アジア・アフリカ基礎語彙集 62

日本語・マラヤーラム語辞典

ജാപ്പനീസ് മലയാളം നിഘണ്ടു

アジア・アフリカ言語文化研究所
東京外国語大学
2020

Asian and African Lexicon 62 (E1)

Japanese Malayālam Dictionary

BY

Jun TAKASHIMA (ed.)

K.P.P.NAMBIAR & Shōji ITŌ

First published 2020

Copyright © 2020
J.TAKASHIMA & K.P.P.NAMBIAR & K.AKANO

ISBN 978-4-86337-327-3
This is an electronic publication in PDF format
This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.
http://creativecommons.org/licenses/by/4.0/

Published by
Research Institute for
Languages and Cultures of
Asia and Africa (ILCAA)
Tokyo University of Foreign Studies
3-11-1, Asahi-cho, Fuchu-shi,
183-8534, Tokyo
https://publication.aa-ken.jp/

はじめに

マラヤーラム語は、南インドのケーララ州の公用語である。ケーララ州はインド亜大陸がインド洋に突き出している最南端の西側にあってアラビア海に面し、東側を西ガート山脈によってタミルナード州から隔てられている細長い領域を占めている。マラヤーラム語は、インド南部で話されているドラヴィダ系の4つの大言語の一つであるが、その中では最も少ない話者人口とはいえ、3500万人（2011年センサス）の第一言語話者を有するとされる。

古くはお隣のタミル語と共通の文化基盤に属していたと考えられるが、10世紀頃からは独立した文化伝統を確立し、文学や演劇・舞踏など多彩な文化を花開かせてきた。近年では、アーユル・ヴェーダへの関心の高まりなども受けて、ケーララをインド旅行の目的地とする人も増えているようだ。

東京外国語大学においては、ケーララ史を専門とする粟屋利江教授が長年にわたってマラヤーラム語の授業を開講してきたが、残念ながら教科書や辞書については出版されてこなかった。そうした中で、2019年3月に本辞典のインド版である『日本語マラヤーラム語辞典』がケーララ州のティルヴァナンタプラム（トリヴァンドラム）にあるケーララ言語研究所から刊行された。

著者であるK.P.P.ナンビアール氏は、1965年から69年にかけて日本に留学して水産学を学んだのであるが、日本文化を愛して川端康成の『山の音』のマラヤーラム語訳を出版するなどしてきたが、定年後に一念発起して日本語マラヤーラム語辞典の製作を始めたのである。2004年に東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所の私のもとに粟屋利江助教授（当時）と伴に来訪されて以来、本研究所の情報資源利用研究センターによる電子辞書プロジェクトという形での支援など様々な形での資金と労力を投入しながら編纂作業を続けて、電子辞書としては2015年に公開し、ようやく出版にこぎ着けたものである。

このような形での出版は、ケーララの人々が日本語を学べるようにまず辞書を作りたいというナンビアール氏の強い願いによるものである。氏が特にこだわった事は、すべての日本語表記にマラヤーラム文字による読みを付けることであった。しかしこれは日本人の使用者にとっては無駄な表記であり、逆に日本人にとってはマラヤーラム文字にローマ字表記による読みを付けることが、初心者にとってはもっとも有用な補助であろう。こうした判断から、日本語のマラヤーラム文字による読みを除いて、マラヤーラム文字にローマ字表記を付加したものが、この度の版である。

また、現状では適当なマラヤーラム語文法が流通していないので、アジア・アフリカ言語文化研究所が1978年に刊行したアジア・アフリカ文法便覧シリーズ13『マラヤーラム語』に必要な改訂をほどこした上で再録することにした。この文法便覧の著者である故伊藤正二氏(1937.1.9-1997.6.13)は、インドの経済発展などを専門とした経済学者で、大学卒業後すぐに奉職したアジア経済研究所の海外派遣制度によって1961年3月から1963年10月までマドラス大学に留学された。その間、極めて高い識字率や共産党政権など独自の様相を示すケーララについても深い関心をいだき、ケーララを訪ねてマラヤーラム語の学習を始められた。その学習の継続の一環として、ナンビアール氏が東京に留学中は氏をマラヤーラム語の教師として学ばれたというつながりがある。

今回、伊藤正二氏からマラヤーラム語の初歩の手ほどき受けた粟屋利江教授による最低限の校訂を加えた上でこの文法便覧を「マラヤーラム語文法概説」としてこの辞典に掲載できることは大変喜ばしいことである。喜んで再録と修正の許可をいただいた赤野香織さま（伊藤正二氏次女）に謹んで感謝の意を表したい。また『デイリーコンサイス和英辞典』（第6版）の見出し語項目データを提供していただいた三省堂書店にも感謝の意を表したい。

2020年3月15日
高島　淳

目次

はじめに i

使い方 iv

マラヤーラム語文法概説 viii

§1 文字 viii

§2 名詞 xii

§3 代名詞 xvi

§4 形容詞 xviii

§5 副詞 xix

§6 数詞 xxii

§7 動詞 xxiv

I 動詞の分類 xxiv
II 存在・所有を表わす動詞 xxiv
III 繋辞 xxiv
IV 強・弱動詞、自・他・使役動詞 xxv
V 完全動詞の活用 xxvi
VI 現在、過去、未来形、不定形の用法 xxvii
VII 使役 xxix
VIII 形容分詞 xxx
IX 形容分詞の名詞化 xxx
X 形容分詞否定形 xxxi
XI 副詞分詞 xxxi
XII 副詞・現在分詞 xxxii
XIII 副詞・過去分詞 xxxii
XIV 副詞・未来分詞 xxxiii
XV 助動詞 xxxiv
XVI 欠如動詞 xxxvi
XVII 能動・受動 xxxvii
XVIII 条件・譲歩 xxxviii
XIX 命令 xxxix
XX 願望 xli
XXI 許可 xlii
XXII 可能 xliii

§8　後置詞 xliv

§9　助詞 xlv

§10 接続詞 xlvi

§11 疑問文 xlvii

§12 感嘆文 xlviii

§13 強調 xlviii

§14 単語の接合 xlix

（付表）不規則動詞活用表 li

この辞書の使い方

見出し語

1. 五十音順のひらがなで配列してあるが、外来語や動植物名はカタカナで表記した。
2. 普通ローマ字で表記される語はローマ字で示した。LAN (ラン) のようにローマ字読みでない位置に配列されている場合があることに注意。
3. 外来語の長音を示すー は「あ行」のかなに置き換えた位置、例えば、「ウール」は「ウウル」の位置にある。
4. 清音・濁音・半濁音の順に配列し、接頭語・接尾語は普通の見出し語の前に置かれている。
5. 「っ」「ゃ」「ゅ」「ょ」 は 「つ」「や」「ゆ」「よ」 の後に配列した。

項目の構成

1. ひらがなの見出し語の後には漢字の表記が来る(複数の場合もある) 。
2. 単純な語の場合にはその後にマラヤーラム語の訳語を示した。
3. 基本的にすべてのマラヤーラム語の表記は、マラヤーラム文字とそれに続く括弧の中のローマ字転写との 2 重の形で表記されている。
4. マラヤーラム文字と転写文字の表記については、「マラヤーラム語文法概説」を参照のこと。
5. 見出し語の意味が複数の品詞に渡る場合や多くの意味の区別を必要とする場合には丸数字(①)で区別して示す。

   あいする 愛する ① *v* **സ്നേഹിക്കുക; പ്രേമിക്കുക.** (snēhikkuka; prēmikkuka.) ② *adj* **സ്നേഹമുള്ള; അരുമയായ.** (snēhamuḷḷa; arumayāya.) ～者 **സ്നേഹഭാജനം.** (snēhabhājanaṃ.)

   この実例のように品詞の別がある時には、イタリック体のアルファベットで「動詞」「名詞」などを示した(一覧は後出表2) 。
6. 丸数字による区別が意味による場合には、丸数字に続く括弧の中に意味や状況の区別が示してある。
7. ～は、見出し語と同じものを示す。

派生語

主項目の下に◊を用いて派生語(合成語)を示した場合がある。

- 実例

  あおぞら 青空 **നീലാകാശം.** (nīlākāśaṃ.) ◊あおぞらいちば 青空市場 **ഓപ്പൺ എയർ മാർക്കറ്റ്.** (ōppaṇ eyar mārkkaṟṟɨ.) ◊あおぞらきょうしつ 青空教室 **ഓപ്പൺ എയർ സ്കൂൾ.** (ōppaṇ eyar skūḷ.) ◊あおぞらちゅうしゃ 青空駐車 **പാതവക്കത്ത് വാഹനം പാർക്കുചെയ്യൽ.** (pātavakkattɨ vāhanaṃ pārkkuceyyal.)

記号と省略表記

記号の用法

様々な括弧と記号の用法は以下の通りである。

［ ］(角括弧) 見出し語の語義を特定する場合に示した。

⟦ ⟧ (二重角括弧) 語源、特に外来語の由来を示した（外国語の省略表記のリストは表1）。

《 》(二重山括弧) 語の用法についての補足的な情報を示した。

（ ）(丸括弧) 省略可能な語を包んだ。

⦅ ⦆(二重丸括弧) 見出し語についての補足的な情報を示した。

〖 〗(隅付き括弧) 同義語などを示した。

〔 〕(亀甲) 品詞情報を示した（品詞略号のリストは表2）。

～ (波線) は、見出し語に一致する。

☞ (参照記号)「以下の見出し語項目を見よ」の意味。

省略表記

言語名称の省略表記

表1: 言語名称の省略表記

⟦ Chin.⟧	中国語	⟦Du.⟧	オランダ語
⟦F.⟧	フランス語	⟦G.⟧	ドイツ語
⟦Kor.⟧	韓国朝鮮語	⟦L.⟧	ラテン語
⟦Port.⟧	ポルトガル語	⟦Russ.⟧	ロシア語
⟦Skt.⟧	サンスクリット語	⟦Sp.⟧	スペイン語

元の原語を示す場合には [Sp. *Medias*] の様な形式で示した。

文法用語の省略表記

表2: 文法用語の省略表記

adj.	形容詞	*adv.*	副詞
conj.	接続詞	*n.*	名詞
pl.	複数形	*prep.*	前置詞
pron.	代名詞	*v.*	動詞
Onom.	擬態語	*prov.*	ことわざ

スモールキャピタルの用法

スモールキャピタルは以下の表に示すような専門用語の分類を示す。

表3: スモールキャピタルで表記されている専門分野

AERON	航空力学	ANAT	解剖学
ARCHAEOL	考古学	ARCHIT	建築
ASTRON	天文学	BIB	聖書
BIOCHEM	生化学	BIOL	生物学
BOT	植物学	CHEM	化学
CINEMATOG	映画	COMPUT	コンピュータ科学
COOK	料理	ECON	経済学
ELEC	電気	ENTOMOL	昆虫学
GEOL	地学	GRAM	文法
HIST	歴史	LINGUIS	言語学
MATH	数学	MUS	音楽
MECH	機械工学	MED	薬学
METEOROL	気象学	MIL	軍事
OCEANOL	海洋学	ORNITHOL	鳥類学
OPT	光学	PATHOL	病理学
PHILOS	哲学	PHONET	音韻学
PHOTOG	写真	PHYS	物理学
POLIT	政治	PSYCHOL	心理学
RELIG	宗教	RHET	修辞学
TECHNOL	技術	ZOOL	動物学

イタリック体表記の略語

表現の文体や話法に関わる注記はイタリック体で示されている。

colloq 会話調
slang 俗語
Theat 演劇
abbr 省略
symb. 記号(元素記号など)

マラヤーラム語文法概説[1]

§1　文字 (അക്ഷരം (akṣaraṃ))

I 母音

അ a	ആ ā	ഇ i	ഈ ī
ഉ u	ഊ ū	ഋ ṛ	ഌ ḷ[2]
എ e	ഏ ē	ഐ ai	ഒ o
ഓ ō	ഔ au		

（注）

1. これら 14 の母音の他に、അം (aṃ)(അനുസ്വാരം (anusvāraṃ), am と発音) と അഃ (aḥ)(വിസർഗ്ഗം (visarggaṃ), ah と発音) がある。
2. ഉ (u)に 3 日月形のマーク (് ചന്ദ്രക്കല (candrakkala)) をつけた ു്[3](ʉ と転写。a と u の間の音) なる半母音がある。

II 子音

ക ka	ഖ kha	ഗ ga	ഘ gha	ങ ṅa
ച ca	ഛ cha	ജ ja	ഝ jha	ഞ ña
ട ṭa	ഠ ṭha	ഡ ḍa	ഢ ḍha	ണ ṇa
ത ta	ഥ tha	ദ da	ധ dha	ന na
പ pa	ഫ pha	ബ ba	ഭ bha	മ ma
യ ya	ര ra	ല la	വ va	
ശ śa	ഷ ṣa	സ sa	ഹ ha	
ള ḷa	ഴ ḻa	റ ṟa		

（注）

1. これらにはすべて അ (a) の音が含まれている。(അ (a)音をとって狭義の子音の音を表わすためには、് 印 (ചന്ദ്രക്കല (candrakkala)) をつける。(例) ക <[ka]> →ക് <[k]>. 外来語の表記によく使われる[4]。

---

*1 「はじめに」においても述べたように、この部分は故伊藤正二氏による ASIAN & AFRICAN GRAMMATICAL MANUAL No. 13 *MALAYĀḶAM*（アジア・アフリカ文法便覧シリーズ 13『マラヤーラム語』1978）に、すべてのマラヤーラム文字表記にアルファベット表記を付加するなどの改訂を施したものである。明らかな誤りの修正や現代では用いられないような一部の表現の削除などについては特段注記していない。脚注はすべて編者によるものである。一部の（注）の表記に追加したものについては注記の番号あるいは注という文字に * を付加してある。

*2 サンスクリット語に由来する母音のഋ (ṛ)ഌ (ḷ)長母音のൠ (ṝ)の内、実際に用いられるのはഋ (ṛ)のみである。

*3 通常は語末に現れるので母音記号の上に付く形で表記される、しかし現在ではほとんどの場合 candrakkala のみで表記されるのであまり用いられない。

*4 本来は子音化の記号だが、現在ではマラヤーラム語本来の単語については半母音ു്を表す記号としても用いられる。

2. ただし、അ (a) の母音を伴わない ള് (ḷ) と ഴ് (ḻ) は ൾ (ḷ)、ന് (n) は ൻ (n)、ണ് (ṇ) は ൺ (ṇ)[*5]、ല് (l) は ൽ (l)、ര് (r̲) と റ് (r) は ർ (r) と表記される[*6]。

3*. 母音と母音または鼻音と母音に挟まれた無声無気の単子音 (k, c, ṭ, t, p) は通常有声化して発音される。語頭の母音 e はイェのように発音される。

（例）

അവ ava. ആന āna. കഥ katha. അവർ avar. ഈ ī. കട kaṭa. തല tala. മകൻ makan.

III 子音＋母音

1. パターン

母音	記号	例示		
അ a		ക (ka)	ത (ta)	പ (pa)
ആ ā	◌ാ	കാ (kā)	താ (tā)	പാ (pā)
ഇ i	◌ി	കി (ki)	തി (ti)	പി (pi)
ഈ ī	◌ീ	കീ (kī)	തീ (tī)	പീ (pī)
ഉ u	◌ു	കു (ku)	തു (tu)	പു (pu)
ഊ ū	◌ൂ	കൂ (kū)	തൂ (tū)	പൂ (pū)
ഋ ṛ	◌ൃ	കൃ (kṛ)	തൃ (tṛ)	പൃ (pṛ)
ഌ ḷ	◌ൢ	കൢ (kḷ)	തൢ (tḷ)	പൢ (pḷ)
എ e	െ◌	കെ (ke)	തെ (te)	പെ (pe)
ഏ ē	േ◌	കേ (kē)	തേ (tē)	പേ (pē)
ഐ ai	ൈ◌	കൈ (kai)	തൈ (tai)	പൈ (pai)
ഒ o	ൊ◌	കൊ (ko)	തൊ (to)	പൊ (po)
ഓ ō	ോ◌	കോ (kō)	തോ (tō)	പോ (pō)
ഔ au	◌ൗ	കൗ (kau)	തൗ (tau)	പൗ (pau)
അം am	◌ം	കം (kaṃ)	തം (taṃ)	പം (paṃ)
അഃ ah	◌ഃ	കഃ (kaḥ)	തഃ (taḥ)	പഃ (paḥ)

2. 子音＋ഉ (u), 子音＋ഊ (ū)

കു കൂ (ku kū)	ഛു ഛൂ (chu chū)	ഡു ഡൂ (ḍu ḍū)	ധു ധൂ (dhu dhū)	മു മൂ (mu mū)	ഷു ഷൂ (ṣu ṣū)
ഖു ഖൂ (khu khū)	ജു ജൂ (ju jū)	ഢു ഢൂ (ḍhu ḍhū)	നു നൂ (nu nū)	യു യൂ (yu yū)	സു സൂ (su sū)
ഗു ഗൂ (gu gū)	ഝു ഝൂ (jhu jhū)	ണു ണൂ (ṇu ṇū)	പു പൂ (pu pū)	രു രൂ (ru rū)	ഹു ഹൂ (hu hū)
ഘു ഘൂ (ghu ghū)	ഞു ഞൂ (ñu ñū)	തു തൂ (tu tū)	ഫു ഫൂ (phu phū)	ലു ലൂ (lu lū)	ളു ളൂ (ḷu ḷū)
ങു ങൂ (ṅu ṅū)	ടു ടൂ (ṭu ṭū)	ഥു ഥൂ (thu thū)	ബു ബൂ (bu bū)	വു വൂ (vu vū)	ഴു ഴൂ (ḻu ḻū)
ചു ചൂ (cu cū)	ഠു ഠൂ (ṭhu ṭhū)	ദു ദൂ (du dū)	ഭു ഭൂ (bhu bhū)	ശു ശൂ (śu śū)	റു റൂ (ṟu ṟū)

（注 *）1971 年の正書法改革によって、結合した形ではなく常に◌ു ◌ൂ (u ū) という右横に配置する表記法が学校教育に導入されたが、コンピュータによる印刷等の技術が進歩したことでどちらの

[*5] 本来のマラヤーラム語の用法の他に、現在では英語起源の単語の語末の n の表記として多用される。

[*6] これらを cillu 文字と呼ぶ。ൽ (l) と ർ (r) 以外は、外来語でない場合、基本的に語末で用いられ、◌് candrakkara の付いたものが半母音 ŭ を伴っているのとは明確に区別される。

形式を選ぶかはフォントの選択の問題のみになったので、近年では再び旧来の形式がますます用いられるようになりつつある。以下に改革体の表記を追記する。

改革体でのഉ (u) とഊ (ū) の表記

കു കൂ (ku kū)	ഛു ഛൂ (chu chū)	ഡു ഡൂ (ḍu ḍū)	ധു ധൂ (dhu dhū)	മു മൂ (mu mū)	ഷു ഷൂ (ṣu ṣū)
ഖു ഖൂ (khu khū)	ജു ജൂ (ju jū)	ഢു ഢൂ (ḍhu ḍhū)	നു നൂ (nu nū)	യു യൂ (yu yū)	സു സൂ (su sū)
ഗു ഗൂ (gu gū)	ഝു ഝൂ (jhu jhū)	ണു ണൂ (ṇu ṇū)	പു പൂ (pu pū)	രു രൂ (ru rū)	ഹു ഹൂ (hu hū)
ഘു ഘൂ (ghu ghū)	ഞു ഞൂ (ñu ñū)	തു തൂ (tu tū)	ഫു ഫൂ (phu phū)	ലു ലൂ (lu lū)	ളു ളൂ (ḷu ḷū)
ങു ങൂ (ṅu ṅū)	ടു ടൂ (ṭu ṭū)	ഥു ഥൂ (thu thū)	ബു ബൂ (bu bū)	വു വൂ (vu vū)	ഴു ഴൂ (ḻu ḻū)
ചു ചൂ (cu cū)	ഠു ഠൂ (ṭhu ṭhū)	ദു ദൂ (du dū)	ഭു ഭൂ (bhu bhū)	ശു ശൂ (śu śū)	റു റൂ (ṟu ṟū)

IV 重子音

1. 二重子音

(1) 同一子音の結合例

ണ്＋ണ＝ണ്ണ ṇṇa പ്＋പ＝പ്പ ppa സ്＋സ＝സ്സ ssa ശ്ശ śśa

ച്＋ച＝ച്ച cca വ്＋വ＝വ്വ vva യ്＋യ＝യ്യ yya

ട്＋ട＝ട്ട ṭṭa ല്＋ല＝ല്ല lla.

ക്＋ക＝ക്ക kka ത്＋ത＝ത്ത tta ന്＋ന＝ന്ന nna മ്മ mma.

* 無気音と帯気音の連続

ച്＋ഛ＝ച്ഛ ccha, ത്ഥ ttha.

(2) 異子音の結合例

1) 子音＋യ は前の子音のあとに ്യ 印をつける。
   (例) ക് (kɨ)＋യ (ya)＝ക്യ (kya) സ് (sɨ)＋യ (ya)＝സ്യ (sya) sya പ്യ (pya), ച്യ (cya), ഗ്യ (gya).
2) 子音＋വ (va) は ്വ 印をつける。
   (例) ക് (kɨ)＋വ (va)＝ക്വ (kva) ച്വ (cva) cva, ഗ്വ (gva) gva, ഹ്വ (hva) hva.
3) 子音＋ര (ra) または റ (ṟa) は ്ര 印をつける。
   (例) പ്ര pra, വ്ര vra, ക്ര kra.
4) ർ＋子音はそのまま並べるか、ൎ 印を後の子音の上につける[*7]。
   (例) ർ (r)＋ക (ka)＝ർക または ൎക rka ൎസ＝ർസ rsa ൎഗ rga ൎപ rpa.
5) 子音＋ണ (ṇa), ല (la), പ (pa), സ (sa), ട (ṭa), ഠ (ṭha), ത (ta), ക (ka) などは前の子音の下に書く。
   (例) ഷ്ണ ṣṇa ക്ല kla ല്പ lpa പ്സ psa ഷ്ട ṣṭa ഷ്ഠ ṣṭha പ്ത pta ല്ക＝ൽക lka ബ്ദ bda സ്ന sna
6) ൻ (n)＋റ (ṟa)＝ൻറ (nṟa) [nṟa. 発音は nḍa]
   റ്＋റ (ṟa)＝റ്റ [ṟṟa. 発音は ṭṭa][*8]
7) その他。多くの場合前後の子音の一部分を省略して結合する。
   (例)
   ൻ (n)＋ക (ka)＝ങ്ക ṅka ൻ (n)＋ത (ta)＝ന്ത nta ൻ (n)＋ഥ (tha)＝ന്ഥ ntha
   ൻ (n)＋ദ (da)＝ന്ദ nda ൻ (n)＋പ (pa)＝മ്പ mpa[*9] ൺ (ṇ)＋ട (ṭa)＝ണ്ട ṇṭa

[*7] 現在ではこの形はほとんど使われていない。
[*8] 英語の t の転写として用いられる。
[*9] この結合文字は形としては n+p であるが、p の前の鼻音は m であるので、音韻論的な意味として m+p である

ശ് (śɨ)＋ച (ca)＝ശ്ച śca ഹ് (h) ＋മ (ma)＝ഹ്മ [hma 通常 mhma と発音]

2. 三重子音

（例）സ്ത്ര stra ഷ്ട്ര ṣṭra ന്ദ്ര ndra ന്ത്ര ntra യ്ത്ത ytta ല്ക്ക lkka ര്ക്ക rkka ക്ഷ്മ kṣma

3. 重子音＋母音

（例）ത്ര tra ത്രാ trā ത്രി tri ത്രീ trī ത്രു tru ത്രൂ trū ത്രൈ trai ത്രൊ tro ത്രോ trō ത്രൗ trau

ങ്ങി ṅṅi ക്കു kku ന്നു nnu ഷ്ട്രം ṣṭraṃ ഞ്ഞാ ññā

※പുസ്തകം pustakaṃ അയ്യോ! ayyō!

പള്ളിക്കൂടം paḷḷikkūṭaṃ അർത്ഥശാസ്ത്രം artthaśāstraṃ പന്ത്രണ്ട് pantraṇṭɨ

と理解され、フォントデータの内部でも m+p として扱われている。

§2 名詞 (നാമം (nāmaṃ))

I 性 ലിംഗം (liṃgaṃ)

1. マラヤーラム語の名詞には男性、女性、中性の性 (gender) がある。動物、人間については、その自然の性 (sex) により男性、女性とされ、それ以外は中性。ただし、動物はその性 (sex) をあえて問題にする必要がなければ中性扱いとなる。
2. パターン

型	男性	女性	中性
A 性を表わす語尾の変化	-അൻ (an)など	-അൾ (aḷ), -ത്തി (tti), -ച്ചി (cci)など	-അം (aṃ), -അത് (atɨ)など
B 性を表わす接頭語を付す	ആൺ (āṇ)など	പെൺ (peṇ)など	
C 性により単語が異なる			

3. 例

	(男性)	(女性)	(中性)
A 型	അവൻ (avan) 彼	അവൾ (avaḷ) かの女	അത് (atɨ) それ
	കള്ളൻ (kaḷḷan) 男の泥棒	കള്ളി (kaḷḷi) 女泥棒	കള്ളം (kaḷḷaṃ) 盗み
B 型	ആൺകുട്ടി (āṇkuṭṭi) 男の子	പെൺകുട്ടി (peṇkuṭṭi) 女の子	കുട്ടി (kuṭṭi) 子供
	പൂവൻകോഴി (puvankōḻi) おんどり	കൊമ്പൻകോഴി (kompankōḻi) めんどり	കോഴി (kōḻi) にわとり
C 型	പുരുഷൻ (puruṣan) 男	സ്ത്രീ (strī) 女	മനുഷ്യൻ (manuṣyan) 人間（通性）
	കാള (kāḷa) お牛	പശു (paśu) め牛	

4. 性のちがいは、名詞の格変化、動詞の語尾変化等に何らの影響を与えない。

II 数 (വചനം (vacanaṃ))

1. 数えられる名詞は複数形をとる。ただし、人間・動物以外の名詞は、通常、複数でも単数形で表現する。
2. おもなパターン

型	単数	複数
A 男性・女性名詞	–	単数＋മാർ (mār)
B 中性名詞	-അം (aṃ)	-അങ്ങൾ (aṅṅaḷ)
B’ 〃	その他	単数＋കൾ (kaḷ)
C 通性名詞	–	単数＋കൾ (kaḷ) または അർ (ar)

（例）

	単数	複数
A 型	അച്ഛൻ (acchan)（父）	അച്ഛന്മാർ (acchanmār)
	അമ്മ (amma)（母）	അമ്മമാർ (ammamār)
	（例外）ആണ് (āṇʉ)（男）	ആണുങ്ങൾ (āṇuṅṅaḷ)
	〃 സ്ത്രീ (strī)（女）	സ്ത്രീകൾ (strīkaḷ)
	〃 പശു (paśu)（め牛）	പശുക്കൾ (paśukkaḷ)
B 型	പഴം (paḻaṃ)（果物）	പഴങ്ങൾ (paḻaṅṅaḷ)
B’ 型	മേശ (mēśa)（テーブル）	മേശകൾ (mēśakaḷ)
C 型	കുട്ടി (kuṭṭi)（子供）	കുട്ടികൾ (kuṭṭikaḷ)
	മനുഷ്യൻ (manuṣyan)（人間）	മനുശ്യർ (manuśyar)

3. ごく一部の名詞は 2 つ以上の複数形がある。
（例）സഹോദരൻ (sahōdaran)（単数・男性のきょうだい）→സഹോദരന്മാർ (sahōdaranmār)（複数）。സഹോദരി (sahōdari)（単数・女性のきょうだい）→സഹോദരിമാർ (sahōdarimār) あるいは സഹോദരി-കൾ (sahōdarikaḷ)（複数）。സഹോദരങ്ങൾ (sahōdaraṅṅaḷ)（複数・通性のきょうだい）。
4. 数詞が複数の名詞を修飾する時、人間・動物以外の名詞は単数形をとり、人間・動物の名詞は単、複どちらでもよい。

（例）

രണ്ട് മരം (raṇṭʉ maraṃ)	രണ്ട് സഹോദരങ്ങൾ (raṇṭʉ sahōdaraṅṅaḷ)
(2 本の木)	(2 人のきょうだい)

I 格 (വിഭക്തി (vibhakti))

1. マラヤーラム語は一般に格が 7 格あるとされてきた。格は語尾変化により表わされ、語尾変化は、語尾の音の性格によって若干異なり、6 つのパターンがある。
2. パターン

	A 型	B 型	C 型
主格	മുനിമാർ (munimār)	മാല (māla)	മകൻ (makan)
対格	മുനിമാരെ (munimāre)	മാലയെ (mālaye)	മകനെ (makane)
社格	മുനിമാരോട് (munimārōṭʉ)	മാലയോട് (mālayōṭʉ)	മകനോട് (makanōṭʉ)
与格	മുനിമാർക്ക് (munimārkkʉ)	മാലയ്ക്ക് (mālaykkʉ)	മകന് (makanʉ), -ന്ന് (nnʉ)
具格	മുനിമാരാൽ (munimārāl)	മാലയാൽ (mālayāl)	മകനാൽ (makanāl)
属格	മുനിമാരുടെ (munimāruṭe)	മാലയുടെ (mālayuṭe)	മകന്റെ (makanr̲e)
所格	മുനിമാരിൽ (munimāril)	മാലയിൽ (mālayil)	മകനിൽ (makanil)

	D 型	E 型	F 型
主格	കാൽ (kāl)	പൂ (pū)	പടം (paṭam)
対格	കാലിനെ (kāline)	പൂവിനെ (pūvine)	പടത്തിനെ (paṭattine), പടത്തെ (paṭatte)
社格	കാലിനോട് (kālinōṭʉ)	പൂവിനോട് (pūvinōṭʉ)	പടത്തിനോട് (paṭattinōṭʉ), പടത്തോട് (paṭattōṭʉ)
与格	കാലിന് (kālinʉ), -ന്ന് (nnʉ)	പൂവിന് (pūvinʉ), -ന്ന് (nnʉ)	പടത്തിന് (paṭattinʉ), -ന്ന് (nnʉ)
具格	കാലിനാൽ (kālināl)	പൂവിനാൽ (pūvināl)	പടത്തിനാൽ (paṭattināl), പടത്താൽ (paṭattāl)
属格	കാലിന്റെ (kālinr̲e)	പൂവിന്റെ (pūvinr̲e)	പടത്തിന്റെ (paṭattinr̲e)
所格	കാലിൽ (kālil)	പൂവിൽ (pūvil)	പടത്തിൽ (paṭattil)

D’ 型	
主格	വീട് (vīṭʉ)
対格	വീട്ടിനെ (vīṭṭine)
社格	വീട്ടിനോട് (vīṭṭinōṭʉ)
与格	വീട്ടിന് (vīṭṭinʉ), -ന്ന് (nnʉ)
具格	വീട്ടിനാൽ (vīṭṭināl)
属格	വീട്ടിന്റെ (vīṭṭinr̲e)
所格	വീട്ടിൽ (vīṭṭil)

(例)

A 型	വീരന്മാരുടെ (vīranmāruṭe) ചൈനക്കാർ (cainakkār)
B 型	ഇന്ത്യയുടെ (intyayuṭe) കൽക്കത്തയിൽ (kalkkattayil)
C 型	ജാപ്പാനെ (jāppāne)
D 型	കോൺഗ്രസ്സിന്റെ (kōṇgrassinr̲e) പാമ്പ് (pāmpʉ)
E 型	പശു (paśu)
F 型	കേരളത്തിൽ (kēraḷattil) തോട്ടത്തിൽ (tōṭṭattil)
D’ 型	കാട്ടിൽ (kāṭṭil)

3. 格の用法

1) 呼格は主格の一部とされるが、主格の語尾を変えてつくられる。一般に、①主格の語尾が母音で終わる場合、その母音を長音化する。②子音で終る場合は、主格形にഏ (ē)を付加する。

2) 対格は、人間・動物以外の場合、コンテクスト上不明でない限り、主格形で代える。(例) കാപ്പി കടിച്ചു (kāppi kaṭiccu).(コーヒーを飲んだ).

3) 社格は、質問、要請、愛情などの対象に使われる。共格ともいうべき格(～と共に)は、狭義の社格形にകൂടി (kūṭi), കൂടെ (kūṭe), ഏ (ē), ഒപ്പം (oppaṃ), ഒത്ത് (ottʉ) などを付けて作られる。(例)മകനോട് കൂടി (makanōṭʉ kūṭi)(息子と共に) ആഗ്രഹത്തോടെ (āgrahattōṭe)(意欲を以って)

4) 上の具格形は、受動態に用いられる。手段を示す場合は、目的格にകൊണ്ട് (koṇṭʉ) を付けて、具格を構成する。(例)സോപ്പിനെ കൊണ്ട് (sōppine koṇṭʉ)(石けんで以って).

5) 所格について

①場所、時を示す名詞で、かつ-അം (aṃ)で終わる名詞は、-ത്ത് (ttʉ)の形をとる。(例) കാലം (kālaṃ)→കാലത്ത് (kālattʉ) (時期に)、സ്ഥലം (sthalaṃ)→സ്ഥലത്ത് (sthalattʉ) (場所で)、തിരുവനന്തപുരത്ത് (tiruvanantapurattʉ)(トリヴァンドラムで)കോട്ടയത്ത് (kōṭṭayattʉ)(コッタヤムで).

②所格は、a) 行為・存続の場所、時、時間、b) 移動の方向、c) 比較などに用いられる。(例)a) പേനയിൽ മഷി ഉണ്ട് (pēnayil maṣi uṇṭʉ)(ペンの中にインクがある). b) അമ്മ പള്ളിയിൽ പോയി (amma paḷḷiyil pōyi)(お母さんは教会に行った)തിരുവനന്തപുരത്ത് പോയി (tiruvanantapurattʉ pōyi)(トリヴァンドラムに行った). c) അവൾ മകനിൽ നല്ലവൾ ആണ് (avaḷ makanil nallavaḷ āṇʉ)(彼女は息子より良いです)

③所格にനിന്ന് (ninnʉ)をつけて、奪格を得る。(例) മരത്തിൽ നിന്ന് (marattil ninnʉ)(木から)、തിരുവനന്തപുരത്ത് നിന്ന് (tiruvanantapurattʉ ninnʉ)(トリヴァンドラムから)വീട്ടിൽ നിന്ന് (vīṭṭil ninnʉ)(家から). (注)നിന്നും (ninnuṃ) で代える場合もある。

④所格に ഏക്ക് (ēkkʉ) を付けて「～へ、～の中へ」の意を得る。(例)സ്റ്റേഷനിലേക്ക് (sṟṟēṣanilēkkʉ)(駅の中へ)മലയയിലേക്ക് (malayayilēkkʉ)(マラヤへ)。

⑤所格に കൂടി (kūṭi)、കൂടെ (kūṭe) を付けると「 ～を通って」の意を得る。(例) കാട്ടിൽകൂടെ (kāṭṭilkūṭe)(森を通って)。

6) 与格によって時をあらわすことがある。(例)4 മണിക്ക് (maṇikkʉ) (4 時に)

§3 代名詞 (സർവ്വനാമം (sarvvanāmaṃ))

I 人称代名詞

1. 主格

		単数	複数
一人称		ഞാൻ (ñān)	ഞങ്ങൾ (ñaṅṅaḷ), നാം (nāṃ), നമ്മൾ (nammaḷ)
二人称		നീ (nī)	നിങ്ങൾ (niṅṅaḷ)
	男性	ഇവൻ (ivan)	ഇവർ (ivar)
三人称	女性	ഇവൾ (ivaḷ)	ഇവർ (ivar)
	中性	ഇത് (itŧ)	ഇവ (iva)

1) 一人称複数は、話者の複数(「私ども」等)の時 ഞങ്ങൾ (ñaṅṅaḷ) を使い、
対話者(二人称) をも含む (「わが [国]」等)時 നാം (nāṃ)、 നമ്മൾ (nammaḷ) を使う。
2) 二人称単数 (നീ (nī)) はごく目下の者にしか使わない。その他は നിങ്ങൾ (niṅṅaḷ) を使う。
3) 三人称には近称、遠称、不定称の別があり、本表は近称のみ示す。
遠称, 不定称については指示代名詞の項参照。
4) 三人称単数の敬語として ഇവർ (ivar)、 ഇദ്ദേഹം (iddēhaṃ) 「このかた」を使う。

2. 格変化

(1) 不規則

主格	ഞാൻ (ñān)	നീ (nī)	നാം (nāṃ)
対格	എന്നെ (enne)	നിന്നെ (ninne)	നമ്മെ (namme)
社格	എന്നോട് (ennōṭŧ)	നിന്നോട് (ninnōṭŧ)	നമ്മോട് (nammōṭŧ)
与格	എനിക്ക് (enikkŧ)	നിനക്ക് (ninakkŧ)	നമുക്ക് (namukkŧ)
具格	എന്നാൽ (ennāl)	നിന്നാൽ (ninnāl)	നമ്മാൽ (nammāl)
属格	എന്റെ (enr̠e)	നിന്റെ (ninr̠e)	നമ്മുടെ (nammuṭe)
所格	എന്നിൽ (ennil)	നിന്നിൽ (ninnil)	നമ്മിൽ (nammil)

(2) 規則

-ൾ (ḷ) -ർ (r)で終わるもの...§2-III-2 の A 型
-വ (va)で終わるもの...B 型
-ൻ (n)で終わるもの...C 型
-ത് (tŧ)で終わるもの...D 型

II 指示代名詞

		近称	遠称	不定称
人	（男）	ഇവൻ (ivan)	അവൻ (avan)	ഏവൻ (ēvan), ആര് (ārŭ)
		この人	あの人	どの人　誰
	（女）	ഇവൾ (ivaḷ)	അവൾ (avaḷ)	ഏവൾ (ēvaḷ), ആര് (ārŭ)
		この人	あの人	どの人　誰
	（複数）	ഇവർ (ivar)	അവർ (avar)	ഏവർ (ēvar), ആര് (ārŭ)
		これらの人	あれらの人	どの人々　誰々
事物	（単数）	ഇത് (itŭ)	അത് (atŭ)	ഏത് (ētŭ), എന്ത് (entŭ)
		これ	あれ	どれ　なに
	（複数）	ഇവ (iva)	അവ (ava)	ഏവ (ēva)
		これら	あれら	どれ

1) 遠称は、日本語文法での遠称、中称の両意を含む。
2) 不定称は、疑問文によく使われる。
3) 指示形容詞（単複同形）
ഈ (ī)... この ആ (ā)... その、あの
（例）ഈ പാലിന് (ī pālinŭ)（この牛乳に）. ആ ചോറ് (ā cōṟŭ)（あの御飯）.
4) 指示代名詞も格変化する。

ൾ ർ റ് (ḷ r ṟŭ)で終わるもの	§2-III-2 の A 型
വ (va)で終わるもの	B 型
ൻ (n)で終わるもの	C 型
ത് (tŭ)で終わるもの	D 型

※ഇതിന് (itinŭ). ഇതിന്റെ (itinṟe). അവനിൽ നിന്ന് (avanil ninnŭ).

※ഈ പേനയിൽ മഷി ഇല്ല (ī pēnayil maṣi illa).

※ഈ സ്ഥലം ഏതാണ് (ī sthalaṃ ētāṇŭ)?

§4 形容詞 (നാമവിശേഷണം (nāmaviśēṣaṇaṃ))

I 概要

マラヤーラム語においては、他のドラヴィダ諸語と同様に、形容詞の単語は稀れである。
すべての形容詞(および形容詞句)は名詞の前におかれる。語尾変化しない。
補語としての形容詞は名詞化される。
(例)നല്ല പ്രസംഗം (nalla prasaṃgaṃ) (良い演説)
(注)補語については繋辞の項参照。

※വലിയ (valiya). ചില (cila). നീല (nīla). മഞ്ഞ (mañña). ഇളയ (iḷaya).

II 形容詞の形成, 代用

形容詞の欠乏は、名詞と名詞の結合、形容詞的接頭辞、その他によって補われる。

1. 名詞と名詞の結合

1) 単純な結合
(例)പേടി (pēṭi) (怖れ)+സ്വപ്നം (svapnaṃ) (夢)→ പേടിസ്വപ്നം (pēṭisvapnaṃ) (悪夢).

2) 語尾変化 (1) അം (aṃ)→അ (a)
(例)ലോകം (lōkaṃ) (世界)→ ലോകമഹായുദ്ധം (lōkamahāyuddhaṃ) (世界大戦).

3) 語尾変化 (2) ന്ന് (nnɨ)→ൻ (n)など
(例)പൊന്ന് (ponnɨ) (金)→ പൊൻമുട്ട (ponmuṭṭa) (金の卵).
പെണ്ണ് (peṇṇɨ) (女)→പെൺകുട്ടി (peṇkuṭṭi) (女の子).

※ഈ പുസ്തകം നല്ലതാണ് (ī pustakaṃ nallatāṇɨ).

2. 形容詞的接頭辞の使用

പെരും (peruṃ). ചെറു (ceru). വൻ (van). ഇള (iḷa)等
(例)പെരുങ്കടൽ (peruṅkaṭal) (大海、公海) പെരുങ്കാട് (peruṅkāṭɨ) (大森林、密林).

3. 動詞の形容詞化→形容分詞の項参照

4. 次の形容分詞を名詞につけて形容詞化する。

1) ആയ (āya) をつける(「 ~となったところの」、「 ~であるところの」)。
(例)അയാൾ ഒരു വൃദ്ധനായ മുസ്ലീമായിരുന്നു (ayāḷ oru vr̥ddhanāya muslīmāyirunnu).
(その人は年老いたムスリムであった).

2) ഉള്ള (uḷḷa) をつける(「があるところの」、「 ~であるところの」)。
(例)മിടുക്ക് (miṭukkɨ) (利口)→മിടുക്കുള്ള (miṭukkuḷḷa) (利口な).

3) ഇല്ലാത്ത (illātta)や അല്ലാത്ത (allātta) (上の否定)をつける。
(例)ബുദ്ധി (buddhi) (智)→ബുദ്ധിയില്ലാത്ത (buddhiyillātta) (無分別な),
ഔദ്യോഗികമല്ലാത്ത (audyōgikamallātta) (非公的の)പൊതുവല്ലാത്ത (potuvallātta) (私的な).

4) കരമായ (karamāya) 等をつける。
(例)അത്ഭുതം (atbhutaṃ) (不思議)→അത്ഭുതകരമായ (atbhutakaramāya) (不思議な).

5. 名詞の所格に എ (e) 音をつけると形容詞化する。

副詞と所格の形容詞化の項参照 (p.14)

※ഒരേ (orē). ഒരേമാതിരിയായ (orēmātiriyāya). ഒരേ അകൽച്ചയുള്ള (orē akalccayuḷḷa).

§5 副詞 (ക്രിയാവിശേഷണം (kriyāviśēṣaṇaṃ))

I 概要

വളരെ (vaḷare) 等副詞(句)は、修飾する形容詞、動詞の前におかれる。

II 副詞の形成

1. 後出、動詞の分詞(特に副詞・過去分詞)の項参照。
2. ആയി (āyi) (ആകുക (ākuka) の副詞・過去分詞) を名詞につけて、「 〜となって」「 〜として」の意の副詞を得る。
   (例)ദീനമായി കിടക്കുന്നു (dīnamāyi kiṭakkunnu).(病気で横になる)。
3. ഓട്ട് (ōṭṭɨ) を、位置を表わす名詞につけて、「 〜の方へ」の意の副詞を得る。
   (例)മേലോട്ട് (mēlōṭṭɨ) (上の方へ)、പടിഞ്ഞാറോട്ട് (paṭiññāṟōṭṭɨ) (西へ)。
4. 助詞 ഏ (ē) を動詞の語幹につけて、「 〜しながら」の意の副詞を得る。
   (例)ഇരിക്കേ (irikkē) (坐って)、താഴേ (tāḻē) (下へ)、പതുക്കേ (patukkē) (ゆっくり)。
5. 名詞の副詞化
   社・与・具・所格一般の他に次の特例がある。
   1) 時、方法、程度に関する名詞は, 主格形のままで副詞化する。
   (例)മാത്രം (mātraṃ) (〜だけ). ഈ വർഷം (ī varṣaṃ) (今年). വണ്ണം (vaṇṇaṃ) (という仕方で)。
   2) 時、場所に関する名詞にഏ (ē) をつけて副詞化することがある。
   (例)മുമ്പേ (mumpē) (前に)、പിന്നേ (pinnē) (後に)、നേരേ (nērē) (まっすぐ), എതിരേ (etirē) (反対に)、വെറുതേ (veṟutē) (まあちょっと)。
   3) 社・与・具・所格の特別使用。
   (例)സ്നേഹത്തോട് (snēhattōṭɨ) (愛をこめて)、മൂന്ന് മണിക്ക് (mūnnɨ maṇikkɨ) (3 時に), ഉച്ചക്ക് (uccakkɨ) (昼に)、മുറക്ക് (muṟakkɨ) (規則的に)、പിന്നാലേ (pinnālē) (後に), വേഗത്തിൽ (vēgattil) (早く)。
   4) サンスクリットの諸格形から。
   (例)ദിവസേന (divasēna) (毎日)、സദാ (sadā) (常に)。

III 指示副詞

	近称	遠称	不定称
場所	ഇവിടെ (iviṭe) ここ	അവിടെ (aviṭe) あそこ	എവിടെ (eviṭe) どこ
方向	ഇങ്ങോട്ട് (iṅṅōṭṭɨ) こちらへ	അങ്ങോട്ട് (aṅṅōṭṭɨ) あちらへ	എങ്ങോട്ട് (eṅṅōṭṭɨ) どこへ
時間	ഇപ്പോൾ (ippōḷ) いま	അപ്പോൾ (appōḷ) あの時	എപ്പോൾ (eppōḷ) いつ
日時	ഇന്ന് (innɨ) 今日	അന്ന് (annɨ) あの日	എന്ന് (ennɨ) いつ
方法	ഇങ്ങനെ (iṅṅane) このように	അങ്ങനെ (aṅṅane) あのように	എങ്ങനെ (eṅṅane) どのように
程度	ഇത്ര (itra) これだけ	അത്ര (atra) あれだけ	എത്ര (etra) どれだけ

1) 遠称は、日本語文法での遠称、中称の両意を含む。
2) 不定称は、疑問文によく使われる。

(特例と文例)

※ഇവിടേയ്ക്ക് (iviṭēykkɨ). ഇവിടെ നിന്ന് (iviṭe ninnɨ).
(こっちへ。ここから)

※ബസ് സ്റ്റാൻഡ് അവിടെ ആണ് (basɨ sr̲r̲ānḍɨ aviṭe āṇɨ).
(バス停はあそこです)

ഇവിടെ നല്ല ഹോട്ടൽ ഉണ്ട് (iviṭe nalla hōṭṭal uṇṭɨ)
(ここにはいいホテルがある)

※അത് എവിടെ ആണ് (atɨ eviṭe āṇɨ)?
(それはどこですか)

IV 副詞と所格の形容詞化

1. 時、所をあらわす副詞は、接尾辞 -അത്തെ (atte) をつけて形容詞化する。
   (例)
   ഇന്ന് (innɨ)→ഇന്നത്തെ (innatte)（今日の）
   ഇവിടെ (iviṭe)→ഇവിടത്തെ (iviṭatte)（ここの）
   അപ്പോൾ (appōḷ)→അപ്പോഴത്തെ (appōḻatte)（あの時の）
2. -അം (aṃ) で終わる名詞で副詞的なものも同形で形容詞化される。
   (例)
   അവസാനം (avasānaṃ)→അവസാനത്തെ (avasānatte)（最後の）。
3. 名詞の所格も、これに എ (e)音をつけて形容詞化する。
   (例)
   കേരള (kēraḷa)→കേരളത്തിൽ (kēraḷattil)→കേരളത്തിലെ (kēraḷattile)
   （ケーララ→ケーララにおいて→ケーララにおける）
   തിരുവനന്തപുരം (tiruvanantapuraṃ)→തിരുവനന്തപുരത്ത് (tiruvanantapurattɨ)→ തിരുവനന്തപുരത്തെ (tiruvanantapuratte)
   （トリヴァンドラム→トリヴァンドラムにおいて→トリヴァンドラムにおける）

※ഒരു നിമിഷം (oru nimiṣaṃ)
(1 分間。ちょっと)
അൽപ സമയം (alpa samayaṃ)
（しばらく）
വൈകുന്നേരം വരുമോ (vaikunnēraṃ varumō)?
（夕方来ますか?）
കഴിഞ്ഞതിന്റെ (kaḻiññatinṟe)， മുമ്പിലത്തെ കൊല്ലം (mumpilatte kollaṃ)
（一昨年）

§6　数詞 (സംഖ്യ (saṃkhya))

I 基数

1. ഒന്ന് (onnʉ)	11. പതിനൊന്ന് (patinonnʉ)	21. ഇരുപത്തിഒന്ന് (irupattionnʉ)
2. രണ്ട് (raṇṭʉ)	12. പന്ത്രണ്ട് (pantraṇṭʉ)	30. മുപ്പത് (muppatʉ)
3. മൂന്ന് (mūnnʉ)	13. പതിമൂന്ന് (patimūnnʉ)	40. നാൽപത് (nālpatʉ)
4. നാല് (nālʉ)	14. പതിനാല് (patinālʉ)	50. അൻപത് (anpatʉ)
5. അഞ്ച് (añcʉ)	15. പതിനഞ്ച് (patinañcʉ)	99. തൊണ്ണൂറ്റൊമ്പത് (toṇṇūr̲r̲ompatʉ)
6. ആറ് (ār̲ʉ)	16. പതിനാറ് (patinār̲ʉ)	100. നൂറ് (nūr̲ʉ)
7. ഏഴ് (ēl̲ʉ)	17. പതിനേഴ് (patinēl̲ʉ)	201. ഇരുന്നൂറ്റിഒന്ന് (irunnūr̲r̲ionnʉ)
8. എട്ട് (eṭṭʉ)	18. പതിനെട്ട് (patineṭṭʉ)	900. തൊള്ളായിരം (toḷḷāyiraṃ)
9. ഒമ്പത് (ompatʉ)	19. പത്തൊമ്പത് (pattompatʉ)	千 ആയിരം (āyiraṃ)
10. പത്ത് (pattʉ)	20. ഇരുപത് (irupatʉ)	10 万 ലക്ഷം (lakṣaṃ)

II 序数

ഒന്നാം (onnāṃ), ഒന്നാമത്തെ (onnāmatte)（第 1 の）、രണ്ടാം (raṇṭāṃ), രണ്ടാമത്തെ (raṇṭāmatte)（第 2 の）、മൂന്നാം (mūnnāṃ), മൂന്നാമത്തെ (mūnnāmatte)（第 3 の）.

III 分数

1/2 അര (ara). 1/4 കാൽ (kāl). 1½ ഒന്നര (onnara).
5/12 പന്ത്രണ്ടിൽ അഞ്ച് (pantraṇṭil añcʉ).

IV 配分

ഓരോന്ന് (ōrōnnʉ)（1 つずつ）、ഈരണ്ട് (īraṇṭʉ)（2 つずつ）、മുമ്മൂന്ന് (mummūnnʉ)（3 つずつ）

V 不定数

ചില (cila)（いくつか）、പല (pala)（多くの）、ഒരു (oru)（ひとつの、ある）,
നല്ല ഒരു പുസ്തകം (nalla oru pustakaṃ) (1 冊の良い本) [語順に注意]

VI 人称名詞化

1. 基数
   ഒരുത്തൻ (oruttan)（一人 [男性]）、ഒരുപേർ (orupēr)（一人の人）; ഇരുവർ (iruvar)（二人組）、രണ്ടുപേർ (raṇṭupēr)（二人の人）; മൂവർ (mūvar)（三人）、മൂന്നുപേർ (mūnnupēr)（三人の人）.
2. 序数
   ഒന്നാമൻ (onnāman), ഒന്നാമത് (onnāmatʉ); ഒന്നാമത്തവൻ (onnāmattavan), ഒന്നാമത്തവൾ (onnāmattavaḷ), ഒന്നാമത്തവർ (onnāmattavar), ഒന്നാമത്തത് (onnāmattatʉ).
3. 不定数
   ചിലർ (cilar), ചിലത് (cilatʉ), പലർ (palar), പലത് (palatʉ)

※ഒന്നാം തരം പഴം (onnāṃ taraṃ paḻaṃ).

(第 1 級の果物)。

എട്ടേമുക്കാൽ മണി (eṭṭēmukkāl maṇi).

(8¾ 時、8 時 45 分)。

1942 ആഗസ്റ്റ് (āgasṟṟŭ) 8-ാംനു*10 (8-āṃ) (എട്ടാം തീയതി (eṭṭāṃ tīyati)).

(1942 年 8 月 8 日)。

വില (vila): 2 ക (ka). (രൂ (rū). 2)

(価格 2 ルピー)。

ഈ ഗുളിക ഓരോന്ന് മുമ്മൂന്ന് മണിക്കൂർ ഇടവിട്ട് കഴിക്കണം (ī guḷika ōrōnnŭ mummūnnŭ maṇikkūr iṭaviṭṭŭ kaḻikkaṇaṃ).

(この錠剤を 1 つずつ 3 時間おきにのみなさい)。

---

*10 ൹この記号は日付であることを示す特別の記号であるが、現在ではほとんど用いられない。

§7 動詞 (ക്രിയ (kriya))

I 動詞の分類

1. (1) 存在(所有)を表わす動詞 (2) 繋辞 (3) 行為・状態を表わすもの
2. (1) 強動詞 (2) 弱動詞
3. (1) 自動詞 (2) 他動詞 (3) 使役動詞
4. (1) 完全動詞 (2) 欠如動詞
5. (1) 普通動詞 (2) 助動詞

II 存在･所有を表わす動詞

1.「 ～がある」を示す動詞として、ഉണ്ട് (uṇṭɯ) がある。
(例)ഈ വീട്ടിൽ നാല് കുട്ടികൾ ഉണ്ട് (ī vīṭṭil nālɯ kuṭṭikaḷ uṇṭɯ).
(この家に 4 人の子供がいる)
2.「 ～を持っている」もまたこの動詞で表現する。ただし所有主は与格をとる。
(例)എനിക്ക് ഇംഗ്ലീഷ് പത്രം ഉണ്ട് (enikkɯ iṃglīṣɯ patraṃ uṇṭɯ).(私は英字紙を持っている)
3. 否定形はഇല്ല (illa)
(例)ഈ ഹോട്ടലിൽ ഊണ് ഇല്ല (ī hōṭṭalil ūṇɯ illa).(このホテルには食物がない)
4. この動詞は欠如動詞(注)である。

	現在	過去	未来
肯定	ഉണ്ട് (uṇṭɯ)	ഉണ്ടായിരുന്നു (uṇṭāyirunnu)	ഉണ്ടായിരിക്കും (uṇṭāyirikkuṃ)
否定	ഇല്ല (illa)	ഉണ്ടായിരുന്നില്ല (uṇṭāyirunnilla)	ഉണ്ടായിരിക്കുകയില്ല (uṇṭāyirikkukayilla)
		ഇല്ലായിരുന്നു (illāyirunnu)	ഇല്ലായിരിക്കും (illāyirikkuṃ)

(注) 欠如動詞は自ら活用 (不定形→現在形→過去形) しないもの。

5. 二重否定形は ഇല്ലായിരുന്നില്ല (illāyirunnilla) (過去)ഇല്ലായിരിക്കുകയില്ല (illāyirikkukayilla) (未来 ee)

എന്റെ ഒരു സ്നേഹിതന് നല്ല സുഖം ഇല്ല (enṟe oru snēhitanɯ nalla sukhaṃ illa).
(私の友人が病気なのです) 。

സാരം ഇല്ല (sāraṃ illa).
(気にしないでください) 。

III 繋辞

1.「A は B である」という文における主語と補語を結びつける繋辞として, ആണ് (āṇɯ) (または ആകുന്നു (ākunnu)、ともに現在形) などの動詞が不可欠(タミル語とちがう)である。
(例)ഇന്ന് അവധി ദിവസം ആണ് (innɯ avadhi divasaṃ āṇɯ).(今日は休日です) 。
2. 英語、ヒンディー語とちがい、この動詞は存在を表現しない。
(注) もっとも、次のような場合は、存在 (居る所)を表わす。
അവൻ വീട്ടിൽ ആണ് (avan vīṭṭil āṇɯ).(彼は家です) 。
3. 形容詞が補語となる時、名詞形となる。

(例)ഈ പുസ്തകം നല്ലതാണ് (ī pustakaṃ nallatāṇu). (この本は良い)。

4. 否定形は അല്ല (alla)

(例)

1) ഇത് പുസ്തകം അല്ല (itu pustakaṃ alla). (これは本ではない)。

2) ഈ പുസ്തകം നല്ലത് അല്ല (ī pustakaṃ nallatu alla). (この本は良くない)。

5. この動詞も欠如動詞である。

	現在	過去	未来
肯定	ആണ് (āṇu)	ആയിരുന്നു (āyirunnu)	ആയിരിക്കും (āyirikkuṃ)
否定	അല്ല (alla)	ആയിരിന്നില്ല (āyirinnilla)	ആയിരിക്കുകയില്ല (āyirikkukayilla)
		അല്ലംയിരുന്നു (allaṃyirunnu)	അല്ലായിരിക്കും (allāyirikkuṃ)

6. 強調あるいは構文の明確化のために文が到置される場合にも繋辞が使われる。

(例)

ഞാൻ നിങ്ങളോട് ചോദിച്ചു (ñān niṅṅaḷōṭu cōdiccu). (私はあなたにたずねた)

→നിങ്ങളോടാണ് ഞാൻ ചോദിച്ചത് (niṅṅaḷōṭāṇu ñān cōdiccatu). (私がたずねたのはあなたに対してです)。

7. 二重否定形は അല്ലായിരുന്നില്ല (allāyirunnilla) അല്ലായിരിക്കുകയില്ല (allāyirikkukayilla)

അയാൾ വൃദ്ധനായിരുന്നു (ayāḷ vṛddhanāyirunnu).

(その人は年寄りであった)

അതിന്റെ ഉത്ഭവം വർഗ്ഗസമരത്തിൽനിന്നായിരുന്നില്ല, ദേശീയസമരത്തിൽനിന്നായിരുന്നു. (atinṟe utbhavaṃ varggasamarattilninnāyirunnilla, dēśīyasamarattilninnāyirunnu.)

(それの起源は、階級闘争からではなく、民族闘争からであった)

IV 強・弱動詞、自・他・使役動詞

1. 強動詞と弱動詞

強動詞は不定形が -ക്കുക (kkuka) (あるいは -ത്തുക (ttuka), -ട്ടുക (ṭṭuka), -റ്റുക (ṟṟuka)) 等の強音で終わるもの、

弱動詞は -കുക (kuka) (あるいは、-ങ്ങുക (ṅṅuka), -യുക (yuka), -രുക (ruka)) 等の弱音で終わるものをさす。

2. 自動詞、他動詞、使役動詞

他動詞は目的格をとるもの、使役動詞は使役(～させる)を意味するもの。

3. 強・弱動詞と自・他・使役動詞の関係

1) 語根が共通な強・弱動詞、自・他・使役動詞が多い。

(例)

പിരിയുക (piriyuka) - പിരിക്കുക (pirikkuka) - പിരിപ്പിക്കുക (pirippikkuka)

(手放す - 集める - 集めさせる)

2) 一般に弱動詞は自動詞, 強動詞は他動詞である(例外多数)。

(例)

ആകുക (ākuka) — ആക്കുക (ākkuka)

（ 〜となる — 〜にする）

3) 弱動詞が他動詞であればその強動詞は使役動詞である。

（例）

ചെയ്യുക (ceyyuka) — ചെയ്യിക്കുക (ceyyikkuka)

（する — させる）

അറിയുക (aṟiyuka) — അറിയിക്കുക (aṟiyikkuka)

（知る — 知らせる）

4) 自・他動詞同型はまれである。

（例）

കാണുക (kāṇuka)

（見える、見る）

V 完全動詞の活用

1. 完全動詞はその語尾変化により現在、過去、未来等の時を表わす。欠如動詞はそれ自身の活用が不充分で他の完全動詞の付加によって時制に対応する。

（例）	[現在]	അവൻ പോകുന്നു (avan pōkunnu).	（彼は行く）
	[過去]	അവൻ പോയി (avan pōyi).	（彼は行った）
	[未来]	അവൻ പോകും (avan pōkuṃ).	（彼は行くでしょう）
	[不定形]	പോകുക (pōkuka)	

2. 不定形
   語尾は、-ഉക (uka) で終わる。
3. 現在形
   語尾は、-ഉന്നു (unnu) で終わる。
4. 未来形
   語尾は、-ഉം (uṃ) で終わる。
5. 過去形

活用の主なパターンは次のとおり。巻末の不規則動詞活用表参照

型	不定形	過去形	意味	語尾変化
A	എണ്ണുക (eṇṇuka)	എണ്ണി (eṇṇi)	数えた	ഉക (uka)→ഇ (i)
B	ആകുക (ākuka)	ആയി (āyi)	〜に成った	കുക (kuka)→യി (yi)
C	പറയുക (paṟayuka)	പറഞ്ഞു (paṟaññu)	話した	യുക (yuka)→ഞ്ഞു (ññu)
D	തകർക്കുക (takarkkuka)	തകർത്തു (takarttu)	つぶした	ക്കുക (kkuka)→ത്തു (ttu)
E	ചെയ്യുക (ceyyuka)	ചെയ്തു (ceytu)	した	യ്യുക (yyuka)→യ്തു (ytu)
F	ചേരുക (cēruka)	ചേർന്നു (cērnnu)	加わった	ഉക (uka)→ന്നു (nnu)
G	വരുക (varuka)	വന്നു (vannu)	来た	子音＋ഉക (uka)→ന്നു (nnu)
H	വീഴുക (vīḻuka)	വീണു (vīṇu)	落ちた	ഴുക (ḻuka)→ണു (ṇu)
I	കാണുക (kāṇuka)	കണ്ടു (kaṇṭu)	見た	ണുക (ṇuka), ള്ളുക (ḷḷuka)→ണ്ടു (ṇṭu)
J	കേൾക്കുക (kēḷkkuka)	കേട്ടു (kēṭṭu)	聞いた	ൾക്കുക (ḷkkuka)→ട്ടു (ṭṭu)
K	പിടിക്കുക (piṭikkuka)	പിടിച്ചു (piṭiccu)	つかまえた	ഉക്കുക (ukkuka)→ഉച്ചു (uccu)
	വയ്ക്കുക (vaykkuka)	വച്ചു (vaccu)	置いた	യ്ക്കുക (ykkuka)→ച്ചു (ccu)

VI 現在、過去、未来形、不定形の用法

1. 現在形

   現在進行中の行為、状態を表わす。

2. 過去形

   過去の行為、状態を表わす。

3. 未来形

   1) 未来の行為、状態を表わす。
   2) 慣習としてあるいは継続してよく行なう活動については未来形を用いる。

   （例）മലയാളം അറിയും (malayāḷaṃ aṟiyuṃ).

   （マラヤーラム語を知っている）。

   ഞങ്ങൾ ദിവസവും ദേശീയഗാനം പാടും (ñaṅṅaḷ divasavuṃ dēśīyagānaṃ pāṭuṃ).

   （私どもは毎日国歌をうたいます）。

4. 不定形

   1) 辞書の見出し語
   2) 名詞化
   3) 繋辞と共に進行形を表わす。

   （例）ഞാൻ പോകുക ആയിരുന്നു (ñān pōkuka āyirunnu).（私は行きつつあった）。

5. 否定

	肯定形	否定形	形成方法
現在	പോകുന്നു (pōkunnu)	പോകുന്നില്ല (pōkunnilla)	副詞分詞現在＋ഇല്ല (illa)
過去	പോയി (pōyi)	പോയില്ല (pōyilla)	副詞分詞過去＋ഇല്ല (illa)
未来	പോകും (pōkuṃ)	പോകുകയില്ല (pōkukayilla)	不定形＋ഇല്ല (illa)

（例文）

അച്ഛൻ ഇന്ന് വരും (acchan innŭ varuṃ).
父は今日来ます。

കേരളത്തിൽനിന്ന് ആണ് (kēraḷattilninnŭ āṇŭ).
ケーララからです。

പത്തര മണിക്ക് എത്തും (pattara maṇikkŭ ettuṃ).
10 時半に着きます。

ഞാൻ എല്ലാം കണ്ടു (ñān ellāṃ kaṇṭu).
私はすべてを見ました。

ഞങ്ങൾ പുസ്തകം വായിച്ചു (ñaṅṅaḷ pustakaṃ vāyiccu).
私達は本を読みました。

അയാൾ കേട്ടു (ayāḷ kēṭṭu).
あの人は聞きました。

നിങ്ങൾ ഇവിടെ താമസിക്കുന്നു (niṅṅaḷ iviṭe tāmasikkunnu).
あなたはここに住んでいます。

അദ്ദേഹം പേന എടുക്കുന്നു (addēhaṃ pēna eṭukkunnu).
あの方はペンをとっています。

കുട്ടികൾ വേഗം ഓടുന്നു (kuṭṭikaḷ vēgaṃ ōṭunnu).
子供たちは速く走っています。

സ്നേഹിതൻ വിശേഷങ്ങൾ പറഞ്ഞു (snēhitan viśēṣaṅṅaḷ paṟaññu).
友人はニュースを話しました。

VII 使役

1. パターン
   名詞（目的格）＋കൊണ്ട് (koṇṭŧ)＋使役動詞
   （例）
   1) അവനെക്കൊണ്ട് ആ ജോലി ചെയ്യിച്ചു (avanekkoṇṭŧ ā jōli ceyyiccu).
   （彼にその仕事をさせた）
   2) അവൻ രാമനെക്കൊണ്ട് മരം വെട്ടിച്ചു (avan rāmanekkoṇṭŧ maraṃ veṭṭiccu).
   （彼はラーマンに木を切らせた）
2. たまに、二重使役も使われる。

（例）

അവൻ കൃഷ്ണൻമൂലം രാമനെക്കൊണ്ട് മരം വെട്ടിപ്പിച്ചു (avan kr̥ṣṇanmūlaṃ rāmanekkoṇṭŧ maraṃ veṭṭippiccu).
（彼はクリシュナンをつうじてラーマンに木を切らせた）
（注）二重使役動詞 (例 വെട്ടിപ്പിച്ചു (veṭṭippiccu)) は通常使役形 (വെട്ടിച്ചു (veṭṭiccu)) で代えることが多い。

VIII 形容分詞

1. 概要

名詞を修飾する動詞の形態。関係詞のないマラヤーラム語では多用される。
日本語の連体形に類似しているが、時制をみずからもつ。

2. パターン

時	定形語尾→形容分詞語尾
現在	ഉ (u)→അ (a)
	ഉ (u)→അ (a)
過去	യി (yi)→യ (ya)
	その他の ഇ (i)→ഇയ (iya)
未来	ഉം (uṃ)→ഉം (uṃ)

3. 用法

1) 修飾する名詞の前につく。
2) 修飾する名詞の性、数、格による語尾変化はない。
3) 補語となるためには、名詞化する（次ページ）。

4. 例文

ഞാൻ പോയ സ്ഥലം ദൂരെ അല്ല (ñān pōya sthalaṃ dūre alla).
私が行った場所は遠くはない。

നിങ്ങൾ വായിക്കുന്ന മലയാളം എളുപ്പം ആണ് (niṅṅaḷ vāyikkunna malayāḷaṃ eḷuppaṃ āṇʉ).
あなたが読んでいるマラヤーラムは易しい。

ഇന്നലെ നടന്ന സമ്മേളനത്തിൽ അത് സംഭവിച്ചു (innale naṭanna sammēḷanattil atʉ saṃbhaviccu).
昨日行なわれた会議でそれが起った。

കൊച്ചിയിൽ എത്തിയ അമ്മ കത്ത് എഴുതി (kocciyil ettiya amma kattʉ eḻuti).
コーチンに着いた母は手紙を書いた。

കുട്ടികൾ ചോദിക്കും കാര്യം ഇങ്ങനെ ആയിരിക്കും (kuṭṭikaḷ cōdikkuṃ kāryaṃ iṅṅane āyirikkuṃ).
子供たちの聞く質問はこのようなものだろう。

IX 形容分詞の名詞化

1. 名詞化の方法

形容分詞名詞には、性、数の別があり、
下記の接尾辞を現在・過去形容分詞に付加して得られる。

性	単数	複数
男性	വൻ (van)	വർ (var)
女性	വൾ (vaḷ)	വർ (var)
中性	ത് (tʉ)	വ (va)

2. 格変化

これらは人称代名詞三人称の അവൻ (avan)， അവൾ (avaḷ)， അവർ (avar)， അത് (atɨ)， അവ (ava) と同一形の格変化をする。

3. 用法

「～する者」「～した者」「～すること」「～した事」の意を表わし、人称代名詞に形容分詞が付加したとみなす。

(例文)

പോകുന്നവൻ (pōkunnavan) 行く人(男、単数)、വന്നവർ (vannavar) 来た人(複数)、ചെയ്തത്. (ceytatɨ.) したこと。

അങ്ങിനെ ചെയ്യുന്നത് നല്ലത് അല്ല (aṅṅine ceyyunnatɨ nallatɨ alla).
そのようにする事は良くない。

ഞാൻ ഇങ്ങിനെ പറയുന്നവനെ വിശ്വസിക്കും (ñān iṅṅine paṟayunnavane viśvasikkuṃ).
私は、このように語る者を信用する。

അവളെ സഹായിച്ചവരെ ഞങ്ങൾ ബഹുമാനിക്കുന്നു (avaḷe sahāyiccavare ñaṅṅaḷ bahumānikkunnu).
彼女を助けた人々を私共は尊敬している。

X 形容分詞否定形

1. ഇല്ല (illa)， അല്ല (alla) の形容分詞はそれぞれ、ഇല്ലാത്ത (illātta)， അല്ലാത്ത (allātta) である。
2. ഇല്ലാത്ത (illātta) の援用により完全動詞の各時制について否定の形容分詞をうる[*11]。

時	肯定形	否定形
現在	പോകുന്ന (pōkunna)	പോകുന്നില്ലാത്ത (pōkunnillātta)
過去	പോയ (pōya)	–
	വന്ന (vanna)	–
未来	പോകും (pōkuṃ)	–

3. ആ (ā)音(否定を含意)による形容分詞否定形。次のように不定形の語尾 ഉക (uka)を ആത്ത (ātta)(または ആഞ്ഞ (āñña)) に変える。

時	肯定形	否定形
現在	പോകുന്ന (pōkunna)	പോകാത്ത (pōkātta)
過去	പോയ (pōya)	പോകാത്ത (pōkātta)
		പോകാഞ്ഞ (pōkāñña)

4. その名詞化
上の形容分詞否定形は、すべて名詞化されうる。その形成方法、用法は、前節と同じ。

XI 副詞分詞

1. 概要

複文、複合動詞その他の目的で使われる。日本語の連用形に類似しているが、時制をもつ。

*11 実際には現在形のみ。

2. パターン

時	定形語尾→副詞分詞語尾
現在	ഉ (u)→ഉ് (ŭ)
過去	ഉ (u)→ഉ് (ŭ)
	ഇ (i)→ഇ (i)
未来	ഉം (uṃ)→ഉവാൻ (uvān)、 ആൻ (ān) または വാൻ (vān)

XII 副詞・現在分詞

1. 現在時制の否定（前出）
2. 現在進行形 (＋ഉണ്ട് (uṇṭŭ))
（例）
അവൾ വരുന്നുണ്ട് (avaḷ varunnuṇṭŭ).
（彼女は来つつある）

XIII 副詞・過去分詞

1. 複文の構成

1) 行為の継起を示す。
（例）

1. അച്ഛൻ ഒരു കുട വാങ്ങിച്ച് പള്ളിയിൽ പോയി (acchan oru kuṭa vāṅṅiccŭ paḻḻiyil pōyi).
（お父さんは傘を買って教会へ行った）
2. അച്ഛൻ പള്ളിയിൽ പോയി ഒരു കുട വാങ്ങിച്ചു (acchan paḻḻiyil pōyi oru kuṭa vāṅṅiccu).
（お父さんは教会へ行って傘を買った）

2) いかなる時制にも接続する。
（例）

1. അവൻ കടയിൽ പോയി ഒരു ഗ്രന്ഥം വാങ്ങും (avan kaṭayil pōyi oru granthaṃ vāṅṅuṃ).
（彼は店へ行って、本を買う）
2. അവൻ അവിടെ പോയി ചോറ് ഉണ്ണുന്നു (avan aviṭe pōyi cōṟŭ uṇṇunnu).
（彼はあそこに行ってご飯を食べている）
3. എനിക്ക് ആ പാവപ്പെട്ട സ്ത്രീയെ കണ്ട് ദയ തോന്നി (enikkŭ ā pāvappeṭṭa strīye kaṇṭŭ daya tōnni).
（私はあの貧しい女をみて可哀そうに思った）

3) 否定形（ ～しないで）

不定形の ഉക (uka)→ആതെ (āte) (ആഞ്ഞ് (āññu))

(例)

1. പണം കൊണ്ടുപോകാതെ അത് വാങ്ങാൻ കഴിയുകയില്ല (paṇaṃ koṇṭupōkāte atu vāṅṅān kaḻiyukayilla).
（お金を持っていかないでそれを買うことはできない）
2. കേരളത്തിൽ താമസിക്കാഞ്ഞ് (kēraḷattil tāmasikkāññu) (താമസിക്കാതെ (tāmasikkāte)) മലയാളം പഠിച്ചു (malayāḷaṃ paṭhiccu).
（ケーララに滞在せずにマラヤーラム語を習った）

2. 複合動詞の形成

1) 他の動詞を後置・接合して複合動詞が形成される。ただし ്(u)音は ഉ (u) 音となる。

(例)

കണ്ട് (kaṇṭu)＋പിടിക്കുക (piṭikkuka)→കണ്ടുപിടിക്കുക (kaṇṭupiṭikkuka) (発見する。ただし、പിടിച്ച് കാണുക (piṭiccu kāṇuka)は、「つかまえて、視る」）。

കെട്ടിപ്പിടിക്കുക (keṭṭippiṭikkuka)（抱擁する。ただし、പിടിച്ച് കെട്ടുക (piṭiccu keṭṭuka) は「つかまえて、縛る」）。

കൊണ്ടുവരുക (koṇṭuvaruka) (持ってくる）。കൊണ്ടുപോകുക (koṇṭupōkuka) (持っていく）。

2) 否定形の副詞分詞も複合動詞を形成することがある。

(例)

കാണാതെ (kāṇāte)＋ആകുക (ākuka)→കാണാതാകുക (kāṇātākuka) (消える＝അപ്രത്യക്ഷമാകുക (apratyakṣa-mākuka))

XIV 副詞・未来分詞

1. 名詞的用法

(1) കഴിയുക (kaḻiyuka) (できる）、സാധിക്കുക (sādhikkuka) (同)と共に能力を表現する。能力の主体は与格をとる。

(例) എനിക്ക് വരാൻ കഴിയും (enikku varān kaḻiyuṃ).
（私は来ることができる）

(2) അറിയുക (aṟiyuka) (知っている)などと共に。この場合も主体は与格。

(例) നിങ്ങൾക്ക് പാടാൻ അറിയും (niṅṅaḷkku pāṭān aṟiyuṃ).
（あなたは歌い方を知っている）

(3) その他

(例) ഒന്നും പേടിക്കാൻ ഇല്ല (onnuṃ pēṭikkān illa).
（ひとつも怖れることはない）

2. 形容詞的用法

(例) എനിക്ക് താമസിക്കാൻ ഇടം ഇല്ല (enikku tāmasikkān iṭaṃ illa).
（住むべきところが私にはない）

3. 副詞的用法

(例) വൈകുന്നേരം കാപ്പി കുടിക്കാൻ നിങ്ങളുടെ വീട്ടിൽ വരും (vaikunnēraṃ kāppi kuṭikkān niṅṅaḷuṭe vīṭṭil varuṃ).
（夕方コーヒーを飲みにあなたの家に行きます）

4. 副詞・未来分詞の形容詞化

現在分詞＋ഉള്ള (uḷḷa)

（例）

കേരളത്തിൽ പോയി ആ സമുദായത്തെ കുറിച്ച് പഠിക്കാൻ ഉള്ള എന്റെ ആശ മാറി ഇല്ല (kēraḷattil pōyi ā samudāyatte kuṟiccŭ paṭhikkān uḷḷa enṟe āśa māṟi illa).

（ケーララに行き、その社会に関して学ぶという、私の希望はなくならなかった）

XV 助動詞 (സഹായക്രിയ (sahāyakriya))

1. 主な助動詞

ആക്കുക (ākkuka), ഇരിക്കുക (irikkuka), ഉണ്ട് (uṇṭŭ), ഇടുക (iṭuka), പെടുക (peṭuka), വെയ്ക്കുക (veykkuka), കളയുക (kaḷayuka)

2. 複合時制の形成

1) 次の助動詞を使う。ആക്കുക (ākkuka), ഇരിക്കുക (irikkuka), ഉണ്ട് (uṇṭŭ), ഇടുക (iṭuka).

2) パターン

時	型	意味
[完了]		
現在	ചെയ്തിരിക്കുന്നു (ceytirikkunnu).	してしまっている。
	ചെയ്തിട്ടുണ്ട് (ceytiṭṭuṇṭŭ).	①してしまっている。
		②したことがある。
過去	ചെയ്തിരുന്നു (ceytirunnu).	①してしまっていた。
		②していた。
	ചെയ്തിട്ടുണ്ടായിരുന്നു (ceytiṭṭuṇṭāyirunnu).	①してしまっていた。
		②したことがあった。
未来	ചെയ്തിരിക്കും (ceytirikkuṃ).	してしまったであろう。
	ചെയ്തിട്ടുണ്ടായിരിക്കും (ceytiṭṭuṇṭāyirikkuṃ).	してしまったであろう。
[進行]		
現在	ചെയ്യുന്നുണ്ട് (ceyyunnuṇṭŭ).	しつつある。
	ചെയ്തുകൊണ്ടിരിക്കുന്നു (ceytukoṇṭirikkunnu).	しつつある。
	ചെയ്യുകയാണ് (ceyyukayāṇŭ).	しつつある。
過去	ചെയ്യുന്നുണ്ടായിരുന്നു (ceyyunnuṇṭāyirunnu).	しつつあった。
	ചെയ്തുകൊണ്ടിരുന്നു (ceytukoṇṭirunnu).	していた。
	ചെയ്തുകൊണ്ടിരിക്കുകയായിരുന്നു (ceytukoṇṭirikkukayāyirunnu).	しつつあった。
	ചെയ്യുകയായിരുന്നു (ceyyukayāyirunnu).	しつつあった。

3. 推量

パターン

型	意味
ചെയ്യുമായിരിക്കും (ceyyumāyirikkuṃ).	するであろう（未来の行為の推量）。
ചെയ്യുമായിരുന്നു (ceyyumāyirunnu).	したであろうに（実際にはしなかった）。
ചെയ്യാമായിരുന്നു (ceyyāmāyirunnu).	できたであろうに（実際にはしなかった）。
ചെയ്തിരിക്കാം (ceytirikkāṃ).	したであろう（完了行為の推量）。

4. 意味あいの変更

1) 用法

副詞過去分詞に接続し、次の意味あいをもつ。

(1) വെയ്ക്കുക (veykkuka)... しておく

(2) കളയുക (kaḷayuka)...（話者の意に反して）してしまう。

(3) പോകുക (pōkuka)...（文の主語の意に反して）してしまう。

(4) തരുക (taruka)... してくれる (恩恵の帰属先が第 1、第 2 人称)。

(5) കൊടുക്കുക (koṭukkuka)... してあげる (同、第 3 人称)。

(6) തീരുക (tīruka)... してしまう（行為の完結）。

(7) വരുക (varuka)... してくる。となる。

(8) കഴിയുക (kaḻiyuka)... となってしまう（結末)。できる (未来分詞に付く）。

（注）(4) と (5) の、帰属先別の使いわけは、普通動詞として使われる場合も同じ。

2) 例文

അവൻ നിങ്ങൾക്ക് എഴുതി തന്നു (avan niṅṅaḷkkɯ eḻuti tannu).

（彼はあなたに書いてあげた）。

അവൻ അവൾക്ക് കാണിച്ച് കൊടുക്കും (avan avaḷkkɯ kāṇiccɯ koṭukkuṃ)

（彼は彼女に見せてあげるでしょう）。

കള്ളന്മാർ ഓടി കളഞ്ഞു (kaḷḷanmār ōṭi kaḷaññu).

（どろぼう達は逃げてしまった）。

ഞാൻ അൽപം താമസിച്ച് പോയി (ñān alpaṃ tāmasiccɯ pōyi).

（私は少々遅れてしまった）。

5. 継起の明確化

ഇടുക (iṭuka) の副詞過去分詞形 (ഇട്ട് (iṭṭɯ)) を普通動詞の副詞過去分詞に付して、継起関係を強調する。

（例）ഞാൻ ഉടനെ പോകുന്നില്ല. കാപ്പി കുടിച്ചിട്ട് പോകും. (ñān uṭane pōkunnilla. kāppi kuṭicciṭṭɯ pōkuṃ.)

（私はすぐに行かない。コーヒーを飲んでから行きます）。

XVI 欠如動詞

1. ഉണ്ട് (uṇṭu), ആണ് (āṇu)
   既出(§7-II〜III. §4-II). 形容分詞…ഉള്ള (uḷḷa), ആയ (āya).
2. ഇല്ല (illa), അല്ല (alla)
   既出(§7-II〜III ほか)
3. വേണം (vēṇaṃ) (「〜が必要である」)
   (例)എനിക്ക് ഇത് വേണം (enikku itu vēṇaṃ)
   1) 否定形…വേണ്ടാ (vēṇṭā).
   2) 完全動詞化…വേണ്ടിവരുക (vēṇṭivaruka).
   3) 副詞過去分詞…വേണ്ടി (vēṇṭi) (〜のために< §8 後置詞>)
   4) 形容分詞…വേണ്ടുന്ന (vēṇṭunna) (現在). വേണ്ടിയ (vēṇṭiya) (過去). വേണ്ടും (vēṇṭuṃ) (未来)。
   5) 名詞化…വേണ്ടുന്നത് (vēṇṭunnatu), വേണ്ടത് (vēṇṭatu), വേണ്ടാത്തത് (vēṇṭāttatu) (否定)。
   6) 願望 (അണം (aṇaṃ))… 後出 (XX 節)。
4. അരുത് (arutu)… 後出命令法 (XIX 節)。
5. എന്ന് (ennu)
   1) എന്ന് (ennu) (「〜と [言う]」)… 後出(§10 接続詞)。
   2) 形容分詞…എന്ന (enna)
   3) എങ്കിൽ (eṅkil), എങ്കിലും (eṅkiluṃ)… 後出(XVIII 節)。
   4) എന്നാൽ (ennāl) (「しかし」)… 後出(§10)。
   5) എന്നീ (ennī) (「などの」)
6. തക്ക (takka)
   形容分詞・過去(「〜にふさわしい」)。
   (例)അതിന് തക്ക വണ്ണം (atinu takka vaṇṇaṃ) (それにふさわしいように)。
7. മിക്ക (mikka)
   形容分詞・過去(「ほとんどの」)。
   (例)മിക്കവരും (mikkavaruṃ) (ほとんどの人) മിക്കവാറും (mikkavāṟuṃ) (ほとんどすべて)。
8. പോലുക (pōluka)
   1) പോലെ (pōle) (「〜のように」)… 後出(§8 後置詞)。
   2) പോലും (pōluṃ)… 「でさえも」
   3) പോൽ (pōl)… 「だそうである」
   4) 形容分詞…പോലുള്ള (pōluḷḷa) (〜のような)。
   5) 名詞化…പോലുള്ളവൻ (pōluḷḷavan) (വൾ (vaḷ), വർ (var), ത് (tu))

XVII 能動・受動 (കർത്തരിപ്രയോഗം (karttariprayōgaṃ), കർമ്മണിപ്രയോഗം (karmmaṇiprayōgaṃ))

1. 受動態の形成法

動詞語尾ഉക (uka)→അ (a)＋പെടുക (peṭuka) (助動詞)

   (注)能動文の主語は受動文では具格に変える。

   (例)

   ① അവൻ അത് ചെയ്യുന്നു (avan atŧ ceyyunnu)→അത് അവനാൽ ചെയ്യപ്പെടുന്നു (atŧ avanāl ceyyappeṭunnu).

   (彼はそれをしている→それは彼によってされている)。

   ② നിന്നാൽ ചോദിക്കപ്പെട്ട ചോദ്യം പ്രയാസമുള്ളതാണ് (ninnāl cōdikkappeṭṭa cōdyaṃ prayāsamuḷḷatāṇŧ).

   (お前によって聞かれた質問は難しい)。

2. 受動と能動

   日本語と同様に能動態が選好される。

   (例)

   ① അത് നശിപ്പിക്കപ്പെട്ടു (atŧ naśippikkappeṭṭu)→അത് നശിച്ചു (atŧ naśiccu).

   (それは破滅させられた→それは滅んだ)。

   ② നിങ്ങളാൽ കൊടുക്കപ്പെട്ട പുസ്തകം കാണാതെ പോയി (niṅṅaḷāl koṭukkappeṭṭa pustakaṃ kāṇāte pōyi).

   →നിങ്ങൾ കൊടുത്ത പുസ്തകം കാണാതെ പോയി (niṅṅaḷ koṭutta pustakaṃ kāṇāte pōyi).

   (あなたに与えられた本がなくなってしまった→あなたのくれた本がなくなってしまった)。

3. പെടുക (peṭuka) は,「 ～する」の意をもつ動詞として多くの名詞に付いて動詞を形成することもできる。

   その他動詞形 പെടുത്തുക (peṭuttuka) (「 ～させる」)も同様である。

   (例)

   ദേഷ്യം (dēṣyaṃ)→ദേഷ്യപ്പെടുക (dēṣyappeṭuka)→ദേഷ്യപ്പെടുത്തുക (dēṣyappeṭuttuka)

   (怒り→怒る→怒らせる)

(注) പെടുക (peṭuka), പെടുത്തുക (peṭuttuka) は、助動詞(受身)としても普通動詞としても、完全動詞である(それぞれの過去形は പെട്ടു (peṭṭu), പെടുത്തു (peṭuttu))。

XVIII 条件・譲歩 (സംഭാവന (saṃbhāvana), അനുവാദകം (anuvādakaṃ))

1 条件節

1) パターン

形成法	例	
A 副詞・過去分詞＋ആൽ (āl) [全時制同一形]	ചെയ്താൽ (ceytāl) (すれば、したならば)	
B 定形動詞＋എങ്കിൽ (eṅkil)		
肯定	[現在]	ചെയ്യുന്നെങ്കിൽ (ceyyunneṅkil) (していれば)
	[過去]	ചെയ്തെങ്കിൽ (ceyteṅkil) (したならば)
	[未来]	ചെയ്യുമെങ്കിൽ (ceyyumeṅkil) (すれば)
否定	[現在]	ചെയ്യുന്നില്ലെങ്കിൽ (ceyyunnilleṅkil) (していないならば)
	[過去]	ചെയ്തില്ലെങ്കിൽ (ceytilleṅkil) (しなかったならば)
	[未来]	ചെയ്യുകയില്ലെങ്കിൽ (ceyyukayilleṅkil) (しないならば)

2) 条件節は主節の前におかれる。

2. 譲歩節

1) パターン

条件節＋ഉം (uṃ) (例) ചെയ്താലും (ceytāluṃ) (しても、したのに)

2) 譲歩節も主節の前におかれる。

3. 不完全動詞の場合

1) パターン

条件節	不完全動詞定形＋എങ്കിൽ (eṅkil)
譲歩節	〃 ＋എങ്കിലും (eṅkiluṃ)

2) 例 ആണെങ്കിൽ (āṇeṅkil), അല്ലെങ്കിൽ (alleṅkil), ഉണ്ടെങ്കിൽ (uṇṭeṅkil), ഇല്ലെങ്കിൽ (illeṅkil), വേണമെങ്കിൽ (vēṇameṅkil).

4. 例文

നീ അത് പറഞ്ഞാൽ എനിക്ക് സന്തോഷം ആണ് (nī atŭ paṟaññāl enikkŭ santōṣam āṇŭ).
もしお前がそれを話したら、うれしい。

എനിക്ക് അത് കിട്ടിയാൽ കുടിക്കും (enikkŭ atŭ kiṭṭiyāl kuṭikkuṃ).
手に入れば飲む。

തിടുക്കം ഇല്ലെങ്കിൽ കാപ്പി കുടിച്ചിട്ട് പോകാം (tiṭukkaṃ illeṅkil kāppi kuṭiccittŭ pōkāṃ).
急ぎでなければコーヒーを飲んでから行こう。

ചെയ്താലും പ്രയോജനം ഇല്ല (ceytāluṃ prayōjanaṃ illa).
やっても無駄だ。

പറഞ്ഞാലും സാധ്യമല്ല (paṟaññāluṃ sādhyamalla).
話したところで可能性はない。

XIX 命令

1. 2 人称直接命令

1) パターン

不定形	数	命令形	意味
നടക്കുക (naṭakkuka)	A 単数	നട (naṭa)	おい行け(目下の者に)。
		നടക്ക് (naṭakkŭ)	行け。
		നടക്കൂ (naṭakkū)	行ってください。
		നടക്കുക (naṭakkuka)	〃
	B 複数	നടക്കുവിൻ (naṭakkuvin)	行ってください。
		നടക്കിൻ (naṭakkin)[*12]	
		നടക്കൂ (naṭakkū)	行ってください。
		നടക്കുക (naṭakkuka)	〃
	C	നടക്കണം (naṭakkaṇaṃ)	行ってください。行け。

(注)
1. C 型は、単複同型。願望形(後述)と同一の語尾。
2. まれに、著しく尊敬を含む命令形がある。

① 譲歩形と同一の語尾 (i.e. 副詞過去分詞＋ആലും (āluṃ))...
(例)ഇരുന്നാലും (irunnāluṃ) (お坐り下さい)。
② 副詞分詞＋ആട്ടെ (āṭṭe)...(例)ഇരുന്നാട്ടെ (irunnāṭṭe) (同上)。

2) 用法
命令相手(2 人称)は主格形をとる。ふつう省略する。

*12 この形は稀。

2. 否定（＝禁止）**നടക്കുക (naṭakkuka)** → **നടക്കരുത് (naṭakkarutʉ)**

3. 1 人称、**3** 人称間接命令

1) パターン

不定形	命令形	意味
നടക്കുക (naṭakkuka)	നടക്കട്ടെ (naṭakkaṭṭe)	歩かせて下さい。

2) 用法

問接命令相手 (1、3 人称) は主格形をとる。単複同形。

4. 文例

1) ഇവിടെ വാ (iviṭe vā).（こっちへ来い）。
2) അൽപം നിൽക്കൂ (alpaṃ nilkkū).（少し待って下さい）
3) നിങ്ങൾ ഈ ബഞ്ചിൽ ഇരിക്കിൻ (niṅṅaḷ ī bañcil irikkin).（あなたがた、このベンチにかけて下さい）。
4) അത് നീ ചെയ്യണം (atʉ nī ceyyaṇaṃ).（お前それをしろ）。
5) അയാൾ നമ്മുടെ സസ്യഭക്ഷണം ഒന്ന് പരിചയിക്കട്ടെ (ayāḷ nammuṭe sasyabhakṣaṇaṃ onnʉ paricayikkaṭṭe).
（われわれの菜食御飯の様子をあの人に教えよう）。
6) നീ പോകരുത് (nī pōkarutʉ).（行ってはならない）。

XX 願望 (നിമന്ത്രണം (nimantraṇaṃ))

1. ～したい (-അണം (aṇaṃ) 等)

1) パターン

不定形	願望形	意味
പോക്കുക (pōkkuka)	പോകണം (pōkaṇaṃ)*13	行きたい。行くべきである。

2) 用法・用例

① 願望の主体は与格形をとる(主格は義務・命令の意)。

② 1 人称の場合

എനിക്ക് പോകണം (enikkɨ pōkaṇaṃ). (私は行きたい。)

[cf. ഞാൻ പോകണം (ñān pōkaṇaṃ). (私は<他人の意志で>行かねばならない。)]

③ 3 人称の場合

അവന് പോകണം (avanɨ pōkaṇaṃ). (彼は行きたがっている。)

[cf. അവൻ പോകണം (avan pōkaṇaṃ). (彼は<他の人の意志で>行かねばならない。)]

④ 2 人称の場合

㋑ നിങ്ങൾക്ക് പോകണം (niṅṅaḷkkɨ pōkaṇaṃ)

[この形は話者が相手の意志を語る形だから、使うことが原則としてない。നിങ്ങൾ പോകണം (niṅṅaḷ pōkaṇaṃ). は話者の意志であり．既出の命令法< XIX 節>となる。]

㋺ ただし、2 人称に関する疑問形では与格、主格とも使われる。

നിങ്ങൾക്ക് പോകണമോ (niṅṅaḷkkɨ pōkaṇamō)? (行きたいですか?)

നിങ്ങൾ പോകണമോ (niṅṅaḷ pōkaṇamō)? (行かねばなりませんか?)

[ただし、前者の形でも、後者の意味と同一の場合もある。]

2. 否定形

പോകണം (pōkaṇaṃ)→പോകണ്ട (pōkaṇṭa)

(行きたくない。行く必要がない。)

3. 祈り

1) 願望形＋ഏ (ē) または間接命令形

2) 用例

1. അവന് ഗുണം വരട്ടെ (avanɨ guṇaṃ varaṭṭe).
   (どうか彼に繁栄がもたらされますように。)
2. നിന്റെ ഇഷ്ടം നടക്കേണമേ (ninṟe iṣṭaṃ naṭakkēṇamē).
   (どうかお前の意志が通らんことを。)

*13 പോകെണം (pōkeṇaṃ)、പോകേണം (pōkēṇaṃ)という形も稀にある。

XXI 許可

1. 動詞の語根＋ആം (āṃ) の形は、許可、丁寧な命令、可能、意志などを表わす。意志以外は与格形をとる。

   1) 意志

   （例）

   ഞാൻ ഇന്ന് പോകാം (ñān innɨ pōkāṃ).

   （私が今日行きましょう）

   പണം തരാം (paṇaṃ tarāṃ).

   （お金をあげましょう）

   2) 許可、丁寧な命令

   （例）

   നിനക്ക് പോകാം (ninakkɨ pōkāṃ).

   （お前行ってよろしい）

   നിങ്ങൾക്ക് പോകാം (niṅṅaḷkkɨ pōkāṃ).

   （行ってよろしい。行って下さい）

   3) 可能

   അവിടെ നല്ല പാട്ട് കേൾക്കാം (aviṭe nalla pāṭṭɨ kēḷkkāṃ).

   （あそこで良い歌が聞ける）

   （注）可能についてのより一般的な他の用法は次節をみよ。

   4) 特例

   a) അറിയാം (aṟiyāṃ). は അറിയും (aṟiyuṃ)（知っている）と同意。

   b) ആയിരിക്കാം (āyirikkāṃ) は「～でしょう」（推量）の意。

   c) കൊള്ളാം (koḷḷāṃ). は「良いです」の意。

2. ആം (āṃ) の形容分詞形は ആവുന്ന (āvunna)

   （例）

   പാടാൻ അറിയാവുന്ന കുട്ടികൾ ഇവിടെ ഉണ്ട് (pāṭān aṟiyāvunna kuṭṭikaḷ iviṭe uṇṭɨ).

   （歌を知っている子供たちはここにいる）

XXII 可能

1. パターン

A	副詞未来分詞＋കഴിയുക (kal̲iyuka)（前述）
B	〃 ＋സാധിക്കുക (sādhikkuka)（〃）
C	許可形（前述）
D	副詞未来分詞＋പാടുണ്ട് (pāṭuṇṭŧ)
E	〃 ＋കഴിവുണ്ട് (kal̲ivuṇṭŧ)
F	〃 ＋സാദ്ധ്യമുണ്ട് (sāddhyamuṇṭŧ)，സാദ്ധ്യമാണ് (sāddhyamāṇŧ)
G	〃 ＋വയ്യാ (vayyā)
H	副詞過去分詞＋കൂടാ (kūṭā)

（注）前節をも参照。

2. 用法

1) 活用... A，B は完全動詞として，D，E，F は欠如動詞としての活用をする (ഉണ്ടായിരുന്നു (uṇṭāyirunnu)，ഉണ്ടാകും (uṇṭākkuṃ))。
2) 現在時点で可能であることを表現するには、A，B は未来形、D，E，F は現在形を使う。
3) すべて与格をとる。
4) 否定形... A，B は完全動詞の否定形、D，E，F は ഉണ്ട് (uṇṭŧ) の否定形 (ഇല്ല (illa)) をとる。
5) とくに、状況が許さないのでできないことを示す方法に、G，H の言いまわしがある。

§8　後置詞

	後置詞	支配する名詞の格	（意味）
時間	മുതൽ (mutal)	主	（～から＜時間・空間＞）
	വരെ (vare), വരെയ്ക്കും (vareykkuṃ)	主	（～まで＜〃＞）
	മുമ്പ് (mumpʉ), മുമ്പേ (mumpē), മുമ്പിൽ (mumpil)	与	（～の前に）
	പിന്നെ (pinne), പിന്നീട് (pinnīṭʉ)	与	（～の後ろに）
	ശേഷം (śēṣaṃ)	与	（〃）
	മുമ്പുവരെ (mumpuvare)	与	（～の前まで）
	അകം (akaṃ)	与	（～の内に）
	ഇടയിൽ (iṭayil)	与	（～の間に）
	-ഉം (uṃ) -ഉം ഇടയിൽ (uṃ iṭayil)	与	(-と-の間に)
空間	വെച്ച് (veccʉ)	所	（～において）
	നിന്ന് (ninnʉ)	所	（～から）
	കൂടി (kūṭi), കൂടെ (kūṭe)	所	（～を通って）
	മേൽ (mēl), മേലെ (mēle)	属	（～の上に）
	കീഴെ (kīḻe)	属	（～の下に）
	അടുക്കൽ (aṭukkal)	属	（～の近くに）
	സമീപത്ത് (samīpattʉ)	与、属	（～の近くに）
	മുമ്പിൽ (mumpil)	属、主	（～の前に）
	പിന്നെ (pinne)	属	（～のうしろに）
関係	സംബന്ധിച്ച് (saṃbandhiccʉ), പറ്റി (paṟṟi), കുറിച്ച് (kuṟiccʉ)	対	（～に関して）
	വേണ്ടി (vēṇṭi)	与	（～のために）
	അനുസരിച്ച് (anusariccʉ)	与	（～に従って）
	പ്രകാരം (prakāraṃ)	主	（～のように）
	പോലെ (pōle)	対	（～のように）
	എന്ന പോലെ (enna pōle)	主	（〃）
	കൂടി (kūṭi), കൂടെ (kūṭe)	社、属	（～と共に）
	ഒന്നിച്ച് (onniccʉ)	社	（〃）
	കൂടാതെ (kūṭāte)	主	（～なしに）
	കൂടി (kūṭi), ഊടെ (ūṭe)	所	（～をつうじて）
	നേരെ (nēre)	与、属、社	（～に対して）
	എതിരായി (etirāyi)	与	（〃）
	കാൾ (kāḷ)	対	（～よりも＜比較＞）
	കൊണ്ട് (koṇṭʉ)	対	（～によって＜手段理由＞）
	നിമിത്തം (nimittaṃ)	主、属	（〃＜理由原因＞）
	പകരം (pakaraṃ)	与	（～の代りに）
	ആയി (āyi)	主	（～として）
		主	（～の間＜時間＞）
		与	（～のために＜恩恵＞）
	-ഉം ആയി (uṃ āyi)	主	（～とともに）

（注）これらは厳密には、名詞、動詞を語源とする副詞であるが、「後置詞」と観念した方がプラクティカルである。

§9 助詞

I ഉം (uṃ)

1. 条件節の譲歩節化 (§7-XVIII)
2. 名詞、代名詞、数詞（諸格）に付いて「 〜も」の意を示す。
（例）
① ഞാനും പോയി (ñānuṃ pōyi).（私も行った）。
② ഞാൻ രാമനെയും കണ്ടു (ñān rāmaneyuṃ kaṇṭu).（私はラーマンをも見た）。
③ ഒന്നും ഇല്ല (onnuṃ illa). (1つもない)。
3. 名詞、代名詞、数詞、動詞不定形、副詞未来分詞、等に付いて「そして」の意を示す。
ただし ഉം (uṃ) のつく語は同形、同格でなければならない。
（例）
① ഞാനും നിങ്ങളും (ñānuṃ niṅṅaḷuṃ)（私とあなたが）。
② ആ വീട് ഓടിട്ടതും ഭംഗിയും ബലവും ഉള്ളത് ആണ് (ā vīṭʉ ōṭiṭṭatuṃ bhaṃgiyuṃ balavuṃ uḷḷatʉ āṇʉ).
（その家は瓦葺きで、そして美と強さとがある）。
③ ഞാൻ പുറത്ത് പോകുകയും പാടുകയും ചെയ്യും (ñān puṟattʉ pōkukayuṃ pāṭukayuṃ ceyyuṃ).
（私は外に行きそして歌う）
4. 不定称に付くと、「すべて」の意となる。
（例）ആരും (āruṃ)（誰も）、എപ്പോഴും (eppōl̲uṃ)（いつも）。
5. പല (pala)（多くの）、എല്ലാ (ellā)（すべての）のついた名詞には、慣習上 ഉം (uṃ) を付ける（意味不変）。
（例）എല്ലാ പ്രദേശങ്ങളിലും (ellā pradēśaṅṅaḷiluṃ)（すべての地方で）。

II ഏ (ē)

1. 主格の呼格化 (§2)、分数 (§6)、名詞の後置詞化 (§8)、否定形疑問文 (§11)、動詞・名詞の副詞化 (§5-II-5)。

III ഓ (ō)

1. 疑問文 (§11)
2. あいまい化
名詞等に付く (用法は ഉം (uṃ) の 3. に同じ) か、不定称に付く。
（例）
① അവനോ അവളോ വന്നു (avanō avaḷō vannu).（彼か彼女かが来た）。
② അപ്പോൾ വീട്ടിൽ വായിക്കുകയോ എഴുതുകയോ ചെയ്തിരുന്നു (appōḷ vīṭṭil vāyikkukayō el̲utukayō ceytirunnu).
（あの時家で読むか書くかしていた）。
3. 否定の平叙文と共に
അല്ലോ (allō)（ですよね）、അല്ലല്ലോ (allallō)（ではないですよね）、ഇല്ലല്ലോ (illallō)（ないですよね）。

§10　接続詞

I 文頭におかれ前文を受けるもの

അതിനാൽ (atināl)（そのため）、അതുകൊണ്ട് (atukoṇṭɨ)（そのため）、കാരണം (kāraṇaṃ)（なぜならば）、എന്തുകൊണ്ടെന്നാൽ (entukoṇṭennāl)（なぜならば）、എന്നാൽ (ennāl)（しかし）、പക്ഷേ (pakṣē)（しかし）、എങ്കിലും (eṅkiluṃ)（とはいえ）、എന്തായാലും (entāyāluṃ)（ともかく）。

II 等位接続詞

അല്ല (alla)（ではなく…）、മാത്രമല്ല (mātramalla)…ഉം (uṃ)（だけではなく… も）。

III 従位接続詞

1. 形容分詞に接続するもの
   പോൾ (pōḷ)（ ～した＜する＞時）
2. 終止形に接続するもの
   എന്ന് (ennɨ)（ ～ということ、～と＜語る＞)… 直接、間接話法両方に使う。

IV 文例

1. എന്നാൽ ഈ വിവരം അച്ഛനമ്മമാർ അറിയുന്നില്ല (ennāl ī vivaraṃ acchanammamār aṟiyunnilla).
   （しかしこのニュースを両親は知っていない）。
2. കാരണം ത്രിശ്ശൂരിലോ കേരളത്തിലെ മറ്റു നഗരങ്ങളിലോ മാത്രമല്ല ഇന്ത്യയിലെല്ലായിടത്തും ഇടത്തരക്കാർ ധാരാളമുണ്ടായിരുന്നില്ല (kāraṇaṃ triśūrilō kēraḷattile maṟṟu nagaraṅṅaḷilō mātramalla intyayilellāyiṭattuṃ iṭattarakkār dhārāḷamuṇṭāyirunnilla).
   （なぜならば、トリシュールやケーララの他の町ばかりではなくインドのすべての所にも中産者は多くいなかった）。
3. പോലിസ് മർദ്ദനം നടക്കുമ്പോൾ അവർ പ്രതിഷേധിക്കും (pōlisɨ marddanaṃ naṭakkumpōḷ avar pratiṣēdhikkuṃ).
   （警察の弾圧が行なわれる時彼らは抗議するであろう）。
4. “നിങ്ങൾ ഒരു ബ്രാഹ്മണയുവാവ് ആണ് എന്ന് ഞാൻ കരുതി” എന്ന് അവർ പറഞ്ഞു. (“niṅṅaḷ oru brāhmaṇayuvāvɨ āṇɨ ennɨ ñān karuti” ennɨ avar paṟaññu.)
   （「あなたはバラモンの青年だと思った」とあの方は話した）。

§11 疑問文 (ചോദ്യവാചകം (cōdyavācakaṃ))

I 疑問文には次のパターンがある。

A	疑問詞不使用		
	肯定形	...	助詞 ഓ (ō) の付加
	否定形	...	〃 ഏ (ē) 〃
B	疑問詞の使用		

(注)文末に? マーク (ചോദ്യചിഹ്നം (cōdyacihnaṃ)) をつける。

II 疑問詞不使用

1. 肯定形

1) 文末の定形動詞に ഓ (ō) をつける。
(例)
① അത് പേന ആണോ (atɨ pēna āṇō)? (それはペンですか)
② അവൻ വന്നോ (avan vannō)? (彼は来ましたか)

2) ആണ് (āṇɨ) 利用の倒置形の疑問文
(例)
① അവനാണോ വന്നത് (avanāṇō vannatɨ)? (来たのは彼か)
② വണ്ടിയിലാണോ വന്നത് (vaṇṭiyilāṇō vannatɨ)? (来たのは車でか)

2. 否定形
ഇല്ല (illa), അല്ല (alla), വേണ്ട (vēṇṭa) は ഏ (ē) をつける。
(例) അത് അല്ലേ (atɨ allē)? (あれではないのか)

III 疑問詞の使用

1. 疑問詞に既出代名詞、副詞の不定称を用いる。疑問詞の位置は日本語に似ている。
(例)
① അവർ ആര് ആണ് (avar ārɨ āṇɨ)? (あの方は誰か)
② അവൾ എപ്പോൾ വന്നു (avaḷ eppōḷ vannu)? (彼女はいつ来たか)

2. ആണ് (āṇɨ) 利用の倒置文がより一般的である。
(例) എപ്പോഴാണ് നിങ്ങൾ വന്നത് (eppōḻāṇɨ niṅṅaḷ vannatɨ)? (あなたはいつ来たか)

IV 応答

1. II の場合には、അതെ (ate), ഉവ്വ് (uvvɨ) (肯定) または അല്ല (alla), ഇല്ല (illa) で答える。
肯定の場合、動詞の終止形をそのままくりかえすこともある。
(例) വന്നോ (vannō)? വന്നു (vannu). (来たか? 来た)

2. III の場合、聞かれた文形において答える。文の簡略可。

§12 感嘆文 (ആശ്ചര്യം (āścaryaṃ))

I 感嘆詞は、これに感嘆符(!)をつけて一文を成す。

II 例

അയ്യോ! (ayyō!) あらまあ(かわいそうに)
അയ്യയ്യോ! (ayyayyō!) 〃
ഓഹോ! (ōhō!) へえそうかい
അതാ! (atā!) ほら
ഇതാ! (itā!) 〃

§13 強調

I 不定称の援用

(例)

1. എന്ത് കഷ്ടം! (entʉ kaṣṭaṃ!) (何とかわいそうに)
2. എത്ര ഭംഗി! (etra bhaṃgi!) (何ときれいなのか)

II ആണ് (āṇʉ) の強調 തന്നെ (tanne)

(例)അവൻ മിടുക്കൻ ആണ് (avan miṭukkan āṇʉ). →അവൻ മിടുക്കൻ തന്നെ (avan miṭukkan tanne).
(彼はまったく利口だ)

III ആണ് (āṇʉ) の使用による倒置(強調)

(例)തനിച്ച് ആണ് വന്നത് (taniccʉ āṇʉ vannatʉ)
(ひとりだけで来た)

IV 動作の強調 (助詞 ഏ (ē) の使用)

(例)

1. നിനക്ക് നല്ലത് വരും (ninakkʉ nallatʉ varuṃ)→നിനക്ക് നല്ലതേ വരൂ (ninakkʉ nallatē varū).
(君には良き将来のみがある)
2. പ്രധാനമന്ത്രി പോയതേ ഉള്ളൂ (pradhānamantri pōyatē uḷḷu).
(首相は行ってしまったよ)
3. വെറുതെ ചിരിച്ചു എന്നേ ഉള്ളൂ (veṟute ciriccu ennē uḷḷu).
(ただ笑うのみだった)

§14 単語の接合 (സന്ധി (sandhi))

I 概要

2 つ以上の単語が品詞に係わりなくしばしば接合する。とくに ആണ് (āṇɨ), ഉണ്ട് (uṇṭɨ) などの動詞、接続詞、後置詞、助詞は接合されるのが一般的である。

II 接合の方法

接合しあう語末、語頭の音は、①無変化、②結合、③音の省略、④一定の音の挿入、⑤音の変化、⑥語頭の音の重複、などをおこなう。
以下主要なパターンのみを示す。

1.「母音」＋「母音」

1) അ (a)＋അ (a)→അ (a) (例) വന്ന (vanna)＋അവൻ (avan)→ വന്നവൻ (vannavan)

2) അ (a)＋その他の母音の場合、യ് (y) の挿入
(例) വന്ന (vanna)＋ആൾ (āḷ)→വന്നയാൾ (vannayāḷ)

3) ഉ (u), ഊ (ū), ഓ (ō)＋母音の場合、വ് (vɨ) (v) の挿入
(例) പോകുന്നു (pōkunnu)＋ഓ (ō)→പോകുന്നുവോ (pōkunnuvō)

4) ഉ് (ɨ)＋母音の場合、ഉ് (ɨ) 省略
(例) അവന്ന് (avannɨ) ＋അല്ല (alla)→അവന്നല്ല (avannalla)

5) その他の母音間では യ് (y) の挿入

2.「母音」＋「子音」

(1) ഉ് (ɨ)→ഉ (u)
(例) അത് (atɨ)＋കൊണ്ട് (koṇṭɨ)＋തന്നെ (tanne)→അതുകൊണ്ടുതന്നെ (atukoṇṭutanne)

(2) ക ച പ (ka ca pa) などは重複される。
(例) മഴക്കാലം (maḻakkālaṃ) ഭയപ്പെടുക (bhayappeṭuka) ചെയ്തപ്പോൾ (ceytappōḷ)

(3) その他はそのまま接合。ただし例外も多い。
(例) പരീക്ഷ (parīkṣa)＋ഫലം (phalaṃ)→പരീക്ഷാഫലം (parīkṣāphalaṃ) (試験結果)。

3.「子音」＋「母音」、「子音」＋「子音」
そのまま接合する。
(例)
ഒരു ഭാഗമാകയില്ലെന്നെനിക്കറിയാം (oru bhāgamākayillennenikkaṟiyāṃ) കൂടുതലെന്തെങ്കിലുമെഴുതുവാൻ (kūṭutalenteṅkilumeḻutuvān) ആക്രമമുണ്ടാകാതിരുന്നിട്ടില്ല (ākramamuṇṭākātirunniṭṭilla) അംഗമാണെന്നുള്ളതുശരിയാണ് (aṃgamāṇennuḷḷatuśariyāṇɨ) ഇന്ത്യയിലങ്ങോളമിങ്ങോളമുണ്ടായിരുന്ന (intyayilaṅṅōḷamiṅṅōḷamuṇṭāyirunna) ഉത്തരവാദഭരണപ്രക്ഷോഭണം (uttaravādabharaṇaprakṣōbhaṇaṃ)

4. അം (aṃ) で終わる語の特例

1) അം (aṃ)＋ഉം (uṃ)→അവും (avuṃ) (例) വസ്ത്രം (vastraṃ)＋ഉം (uṃ)→വസ്ത്രവും (vastravuṃ)

2) അം (aṃ)＋母音の場合、അം (aṃ)→അമ് (amɨ) として結合する。
(例) മരം (maraṃ)＋അണ് (aṇɨ)→മരമാണ് (maramāṇɨ)

3) അം (aṃ) で終わる名詞が形容詞化して次の名詞に接合する（この場合切り離して書くことはできない）場合。

(1) ＋子音の場合、അം (aṃ)→അ (a)

（例）സ്വാതന്ത്ര്യം (svātantryaṃ)＋സമരം (samaraṃ)＋ചരിത്രം (caritraṃ)→

സ്വാതന്ത്ര്യസമരചരിത്രം (svātantryasamaracaritraṃ)

(2) അം (aṃ)＋അ (a) (ആ (ā)) →ആ (ā)

（例）ന്യായം (nyāyaṃ)＋അധിപതി (adhipati)→ന്യായാധിപതി (nyāyādhipati)

(3) അം (aṃ)＋ഉ (u)→ഓ (ō)

（例）കാർഷിക (kārṣika)＋ഉൽപന്നം (ulpannaṃ)→കാർഷികോൽപന്നം (kārṣikōlpannaṃ)

(4) ＋その他の母音の場合、അം (aṃ)→അയ് (ayŭ)

（付表）不規則動詞活用表

不定形	過去形
അകലുക (akaluka)	അകന്നു (akannu)
അടക്കുക (aṭakkuka)	അടക്കി (aṭakki)
അടുക്കുക (aṭukkuka)	അടുത്തു (aṭuttu)
അനക്കുക (anakkuka)	അനക്കി (anakki)
അനത്തുക (anattuka)	അനത്തി (anatti)
അമർത്തുക (amarttuka)	അമർത്തി (amartti)
അലക്കുക (alakkuka)	അലക്കി (alakki)
ആകുക (ākuka)	ആയി (āyi)
ആക്കുക (ākkuka)	ആക്കി (ākki)
ആടുക (āṭuka)	ആടി (āṭi)
ആർക്കുക (ārkkuka)	ആർത്തു (ārttu)
ഇടുക (iṭuka)	ഇട്ടു (iṭṭu)
ഇരിക്കുക (irikkuka)	ഇരുന്നു (irunnu)
ഇളകുക (iḷakuka)	ഇളകി (iḷaki)
ഇളക്കുക (iḷakkuka)	ഇളക്കി (iḷakki)
ഉടുക്കുക (uṭukkuka)	ഉടുത്തു (uṭuttu)
ഉണ്ണുക (uṇṇuka)	ഉണ്ടു (uṇṭu)
ഉയർത്തുക (uyarttuka)	ഉയർത്തി (uyartti)
ഉയരുക (uyaruka)	ഉയർന്നു (uyarnnu)
ഊട്ടുക (ūṭṭuka)	ഊട്ടി (ūṭṭi)
ഊതുക (ūtuka)	ഊതി (ūti)
ഊരുക (ūruka)	ഊരി (ūri)
എടുക്കുക (eṭukkuka)	എടുത്തു (eṭuttu)
എണ്ണുക (eṇṇuka)	എണ്ണി (eṇṇi)
എതിർക്കുക (etirkkuka)	എതിർത്തു (etirttu)
എത്തുക (ettuka)	എത്തി (etti)
എഴുതുക (elutuka)	എഴുതി (eluti)
എഴുന്നെൽക്കുക (elunnelkkuka)	എഴുന്നെറ്റു (elunnerru)
ഏൽക്കുക (ēlkkuka)	ഏറ്റു (ērru)
ഏറുക (ēruka)	ഏറി (ēri)
ഏറ്റുക (ērruka)	ഏറ്റി (ērri)
ഒടുക്കുക (oṭukkuka)	ഒടുക്കി (oṭukki)
ഒതുക്കുക (otukkuka)	ഒതുക്കി (otukki)
ഒരുക്കുക (orukkuka)	ഒരുക്കി (orukki)
ഒഴുകുക (olukuka)	ഒഴുകി (oluki)
ഒഴുക്കുക (olukkuka)	ഒഴുക്കി (olukki)
ഓടുക (ōṭuka)	ഓടി (ōṭi)
ഓർക്കുക (ōrkkuka)	ഓർത്തു (ōrttu)
കടക്കുക (kaṭakkuka)	കടന്നു (kaṭannu)
കത്തുക (kattuka)	കത്തി (katti)
കയറുക (kayaruka)	കയറി (kayari)
കരുതുക (karutuka)	കരുതി (karuti)
കലരുക (kalaruka)	കലർന്നു (kalarnnu)
കലർത്തുക (kalarttuka)	കലർത്തി (kalartti)
കഴുകുക (kalukuka)	കഴുകി (kaluki)
കാക്കുക (kākkuka)	കാത്തു (kāttu)
കാച്ചുക (kāccuka)	കാച്ചി (kācci)
കാട്ടുക (kāṭṭuka)	കാട്ടി (kāṭṭi)
കാണുക (kāṇuka)	കണ്ടു (kaṇṭu)
കിടക്കുക (kiṭakkuka)	കിടന്നു (kiṭannu)
കിട്ടുക (kiṭṭuka)	കിട്ടി (kiṭṭi)
കീറുക (kīruka)	കീറി (kīri)
കുത്തുക (kuttuka)	കുത്തി (kutti)
കുലുക്കുക (kulukkuka)	കുലുക്കി (kulukki)
കുശുകുശുക്കുക (kuśukuśukkuka)	കുശുകുശുത്തു (kuśukuśuttu)
കൂടുക (kūṭuka)	കൂടി (kūṭi)
കൂട്ടുക (kūṭṭuka)	കൂട്ടി (kūṭṭi)
കെടുക (keṭuka)	കെട്ടു (keṭṭu)

（付表）つづき

不定形	過去形	不定形	過去形
കെടുത്തുക (keṭuttuka)	കെടുത്തി (keṭutti)	താഴുക (tāl̲uka)	താണു (tāṇu)
കെട്ടുക (keṭṭuka)	കെട്ടി (keṭṭi)	താഴ്ത്തുക (tāl̲ttuka)	താഴ്ത്തി (tāl̲tti)
കേൾക്കുക (kēḷkkuka)	കേട്ടു (kēṭṭu)	തിന്നുക (tinnuka)	തിന്നു (tinnu)
കേഴുക (kēl̲uka)	കേണു (kēṇu)	തുടരുക (tuṭaruka)	തുടർന്നു (tuṭarnnu)
കൊടുക്കുക (koṭukkuka)	കൊടുത്തു (koṭuttu)	തുരത്തുക (turattuka)	തുരത്തി (turatti)
കൊണ്ടാടുക (koṇṭāṭuka)	കൊണ്ടാടി (koṇṭāṭi)	തുള്ളുക (tuḷḷuka)	തുള്ളി (tuḷḷi)
കൊല്ലുക (kolluka)	കൊന്നു (konnu)	തുറക്കുക (tur̲akkuka)	തുറന്നു (tur̲annu)
കൊള്ളുക (koḷḷuka)	കൊണ്ടു (koṇṭu)	തൂക്കുക (tūkkuka)	തൂക്കി (tūkki)
ചവിട്ടുക (caviṭṭuka)	ചവിട്ടി (caviṭṭi)	തേടുക (tēṭuka)	തേടി (tēṭi)
ചാകുക (cākuka)	ചത്തു (cattu)	തൊടുക (toṭuka)	തൊട്ടു (toṭṭu)
ചാടുക (cāṭuka)	ചാടി (cāṭi)	തൊഴുക (tol̲uka)	തൊഴുതു (tol̲utu)
ചാരുക (cāruka)	ചാരി (cāri)	തോണ്ടുക (tōṇṭuka)	തോണ്ടി (tōṇṭi)
ചിന്തുക (cintuka)	ചിന്തി (cinti)	തോന്നുക (tōnnuka)	തോന്നി (tōnni)
ചുടുക (cuṭuka)	ചുട്ടു (cuṭṭu)	തൊൽക്കുക (tolkkuka)	തോറ്റു (tōr̲r̲u)
ചുമക്കുക (cumakkuka)	ചുമന്നു (cumannu)	നടക്കുക (naṭakkuka)	നടന്നു (naṭannu)
ചുരുക്കുക (curukkuka)	ചുരുക്കി (curukki)	നടത്തുക (naṭattuka)	നടത്തി (naṭatti)
ചുറ്റുക (cur̲r̲uka)	ചുറ്റി (cur̲r̲i)	നൽകുക (nalkuka)	നൽകി (nalki)
ചെയ്യുക (ceyyuka)	ചെയ്തു (ceytu)	നാട്ടുക (nāṭṭuka)	നാട്ടി (nāṭṭi)
ചെലുത്തുക (celuttuka)	ചെലുത്തി (celutti)	നിർത്തുക (nirttuka)	നിർത്തി (nirtti)
ചെല്ലുക (celluka)	ചെന്നു (cennu)	നിൽക്കുക (nilkkuka)	നിന്നു (ninnu)
ചെറുക്കുക (cer̲ukkuka)	ചെറുത്തു (cer̲uttu)	നീക്കുക (nīkkuka)	നീക്കി (nīkki)
ചേരുക (cēruka)	ചേർന്നു (cērnnu)	നീന്തുക (nīntuka)	നീന്തി (nīnti)
ചേർക്കുക (cērkkuka)	ചേർത്തു (cērttu)	നീറ്റുക (nīr̲r̲uka)	നീറ്റി (nīr̲r̲i)
ഞെട്ടുക (ñeṭṭuka)	ഞെട്ടി (ñeṭṭi)	നെയ്യുക (neyyuka)	നെയ്തു (neytu)
ഞെരുക്കുക (ñerukkuka)	ഞെരുക്കി (ñerukki)	നേടുക (nēṭuka)	നേടി (nēṭi)
തകർക്കുക (takarkkuka)	തകർത്തു (takarttu)	നേരിടുക (nēriṭuka)	നേരിട്ടു (nēriṭṭu)
തട്ടുക (taṭṭuka)	തട്ടി (taṭṭi)	നോക്കുക (nōkkuka)	നോക്കി (nōkki)
തരുക (taruka)	തന്നു (tannu)	പകരുക (pakaruka)	പകർന്നു (pakarnnu)
തല്ലുക (talluka)	തല്ലി (talli)	പകർത്തുക (pakarttuka)	പകർത്തി (pakartti)
തള്ളുക (taḷḷuka)	തള്ളി (taḷḷi)	പടരുക (paṭaruka)	പടർന്നു (paṭarnnu)

（付表）つづき

不定形	過去形	不定形	過去形
പണിമുടക്കുക (paṇimuṭakkuka)	പണിമുടക്കി (paṇimuṭakki)	മാന്തുക (māntuka)	മാന്തി (mānti)
പരക്കുക (parakkuka)	പരന്നു (parannu)	മാറുക (mār̲uka)	മാറി (mār̲i)
പരത്തുക (parattuka)	പരത്തി (paratti)	മാറ്റുക (mār̲r̲uka)	മാറ്റി (mār̲r̲i)
പഴുക്കുക (pal̲ukkuka)	പഴുത്തു (pal̲uttu)	മുക്കുക (mukkuka)	മുക്കി (mukki)
പറ്റുക (par̲r̲uka)	പറ്റി (par̲r̲i)	മുടക്കുക (muṭakkuka)	മുടക്കി (muṭakki)
പാടുക (pāṭuka)	പാടി (pāṭi)	മുട്ടുക (muṭṭuka)	മുട്ടി (muṭṭi)
പാറുക (pār̲uka)	പാറി (pār̲i)	മുട്ടുകുത്തുക (muṭṭukuttuka)	മുട്ടുകുത്തി (muṭṭukutti)
പിഴുതുക (pil̲utuka)	പിഴുതു (pil̲utu)	മുഴക്കുക (mul̲akkuka)	മുഴക്കി (mul̲akki)
പുകഴ്ത്തുക (pukal̲ttuka)	പുകഴ്ത്തി (pukal̲tti)	മുറുമുറുക്കുക (mur̲umur̲ukkuka)	മുറുമുറുത്തു (mur̲umur̲uttu)
പുതുക്കുക (putukkuka)	പുതുക്കി (putukki)	മേയുക (mēyuka)	മെയ്തു (meytu)
പുലരുക (pularuka)	പുലർന്നു (pularnnu)	വയ്ക്കുക (vaykkuka)	വച്ചു (vaccu)
പുലർത്തുക (pularttuka)	പുലർത്തി (pulartti)	വരുത്തുക (varuttuka)	വരുത്തി (varutti)
പുറപ്പെടുക (pur̲appeṭuka)	പുറപ്പെട്ടു (pur̲appeṭṭu)	വാഴുക (vāl̲uka)	വാണു (vāṇu)
പൂട്ടുക (pūṭṭuka)	പൂട്ടി (pūṭṭi)	വാഴ്ത്തുക (vāl̲ttuka)	വാഴ്ത്തി (vāl̲tti)
പെടുക (peṭuka)	പെട്ടു (peṭṭu)	വിടരുക (viṭaruka)	വിടർന്നു (viṭarnnu)
പെടുത്തുക (peṭuttuka)	പെടുത്തി (peṭutti)	വിടുക (viṭuka)	വിട്ടു (viṭṭu)
പെയ്യുക (peyyuka)	പെയ്തു (peytu)	വിയർക്കുക (viyarkkuka)	വിയർത്തു (viyarttu)
പെരുമാറുക (perumār̲uka)	പെരുമാറി (perumār̲i)	വിലയിരുത്തുക (vilayiruttuka)	വിലയിരുത്തി (vilayirutti)
പൊക്കുക (pokkuka)	പൊക്കി (pokki)	വിൽക്കുക (vilkkuka)	വിറ്റു (vir̲r̲u)
പൊട്ടുക (poṭṭuka)	പൊട്ടി (poṭṭi)	വിളമ്പുക (viḷampuka)	വിളമ്പി (viḷampi)
പൊന്തുക (pontuka)	പൊന്തി (ponti)	വീട്ടുക (vīṭṭuka)	വീട്ടി (vīṭṭi)
പൊരുതുക (porutuka)	പൊരുതി (poruti)	വീശുക (vīśuka)	വീശി (vīśi)
പോകുക (pōkuka)	പോയി (pōyi)	വീഴുക (vīl̲uka)	വീണു (vīṇu)
പോരുക (pōruka)	പോർന്നു (pōrnnu)	വെട്ടുക (veṭṭuka)	വെട്ടി (veṭṭi)
പോരാടുക (pōrāṭuka)	പോരാടി (pōrāṭi)	വെളുക്കുക (veḷukkuka)	വെളുത്തു (veḷuttu)
മടക്കുക (maṭakkuka)	മടക്കി (maṭakki)	വേരൂന്നുക (vērūnnuka)	വേരൂന്നി (vērūnni)
മറക്കുക (mar̲akkuka)	മറന്നു (mar̲annu)	വൈകുക (vaikuka)	വൈകി (vaiki)

（注）◌ിക്കുക (ikkuka)，ങ്ങുക (ṅṅuka)，യുക (yuka) で終わる動詞は, 過去形の語尾が必ずそれぞれ ◌ിച്ചു (iccu)，ങ്ങി (ṅṅi)，ഞ്ഞു (ññu) となるので．それ以外の動詞を上に示した。

原著のあとがき

ഈ പുസ്തകത്തെ പറ്റി　本書について[*14]

ഈ പുസ്തകത്തെ വേഗത്തിലും ഭംഗിയുള്ള രീതിയിലും ഉണ്ടാക്കാൻ എനിക്ക് സാധിച്ചത് പ്രൊ. ടീ. നര, പ്രൊ. ഹെയിജി നകമുറ, ശ്രീ. എം. നയിത്തോ, ശ്രീ. ഏ. എം. നായർസാൻ (A. M. ナーヤル氏) ശ്രീമതി എച്ച്. കാത്തോ（加藤仁子氏）എന്നിവരുടെ പ്രോത്സാഹനവും സഹായവും കൊണ്ടാണ്. അവർക്ക് വളരെ നന്ദി പറയട്ടെ.

മലയാള ഉച്ചാരണം ജപ്പാൻകാർക്ക് വളരെ വിഷമമാണ്. എന്നാൽ വാചകങ്ങൾ ഞങ്ങൾക്ക് മനസ്സിൽ ആകാൻ അത്ര വിഷമമില്ല. കാരണം മലയാളവാചകങ്ങൾ പലപ്പോഴും ജപ്പാൻഭാഷയെ പോലെയുള്ളതാണ്.

മലയാളം പഠിക്കാൻ ആശയുള്ള ജപ്പാൻ കാർക്കാണ് ഞാൻ ഈ ലഘുഗ്രന്ഥം തയ്യാറാക്കിയത്. അതുകൊണ്ട് ജപ്പാൻഭാഷ അറിയാവുന്നവർക്ക് നല്ലവണ്ണം മനസ്സിലാകാനുള്ള രീതിയിൽ എഴുതി. എന്നാൽ, എന്റെ സ്നേഹിതരും അദ്ധ്യാപകരുമായ എല്ലാ മലയാളികൾക്കും ഈ ചെറുഗ്രന്ഥം സമർപ്പിച്ചുകൊള്ളുന്നു.

ശോജി ഇത്തോ.

本書を速やかに、かつ美しい形で刊行することができたのは、奈良毅教授、中村平治教授、内藤雅雄氏[*15]、ナーヤルさん（A.M. ナーヤル氏[*16]）、加藤仁子氏の励ましとご協力のおかげです。皆さんに感謝いたします。

マラヤーラム語の発音は日本人にとってすこぶる難しいですが、構文を理解することはそれほど困難ではありません。というのも、構文が日本語に似ているからです。

本書は、マラヤーラム語を学びたいと思う日本人のために執筆しました。そのため、日本語をよく知る人が理解できるような形で書きました。私の友人かつ教師であるすべてのマラヤーリ（ケーララ人）たちに本書を捧げます。

伊藤正二

---

*14 日本語訳は粟屋利江による。
*15 当時アジア・アフリカ言語文化研究所助手
*16 銀座のナイル・レストランの創業者として高名。

ജാപ്പനീസ് മലയാളം നിഘണ്ടു

Japanese–Malayālam

日本語・マラヤーラム語

あ

あ- 亜-
～音速の ശബ്ദത്തേക്കാൾ കുറഞ്ഞ വേഗതയുള്ള (śabdattēkkāḷ kuṟañña vēgatayuḷḷa) ～急性の അതിതീവ്രമല്ലാത്ത (atitīvramallātta) ～ヒ酸 ആർസിനസ് അമ്ലം (ārsinasʉ amlaṃ)

あ､ああ ①［驚き］അയ്യ/ഓ!/എന്റെ ദൈവമേ! (ayya/ō!/enṟe daivamē!) ②［感嘆］കഷ്ടം! (kaṣṭaṃ!) ③［呼びかけ］ഹലോ/നോക്കൂ! (halō/nōkkū!) ④ ［答］അതെ/അല്ല. (ate/alla.) あ、痛い! അയ്യോ; (ayyo;) ああそうですか അതെയോ?/അങ്ങനെയാണോ? (ateyō?/aṅṅaneyāṇō?)

ああいう -അപ്പറയുന്ന. (-appaṟayunna.) ～人 -അപ്പറയുന്നവ്യക്തി. (-appaṟayunnavyakti.) ～風な -അതുപോലെയുള്ള (-atupōleyuḷḷa); -അത്തരത്തിലുള്ള (-attarattiluḷḷa) ～風に -ആ വിധത്തിൽ (-ā vidhattil);-അതുപോലെ (-atupōle)

アーカイブ COMPUT (കംപ്യൂട്ടർ സാങ്കേതിക പദം) ഗ്രന്ഥരക്ഷാലയം. ((kampyūṭṭar sāṅkētika padaṃ) grantharakṣālayaṃ.)

アーケード ആർക്കെഡ്, ആർക്കെയ്ഡ്. (ārkkeḍʉ, ārkkeyḍʉ.)

アース ELEC ഭൂമിയിൽ ഘടിപ്പിക്കുന്ന വൈദ്യുതകമ്പി; (എർത്ത്). (bhūmiyil ghaṭippikkunna vaidyutakampi; (erttʉ).) ◇アースデー 《4 月 22 日》 ഭൂമിദിനം (ഏപ്രിൽ 22). (bhūmidinaṃ (ēpril 22).)

アーチ കമാനം; ആർച്ച്. (kamānaṃ; ārccʉ.) ～形の കമാനാകൃതിയിലുള്ള (kamānākṛtiyiluḷḷa)

アーチェリー ധനുർവേദം; വില്ലാളിവിദ്യ. (dhanurvēdaṃ; villāḷividya.) ◇アーチェリーせんしゅ アーチェリー選手 വില്ലാളി; അമ്പെയ്ത്തുകാരൻ. (villāḷi; ampeyttukāran.)

アーティスト ① ആർട്ടിസ്റ്റ്; കലാകാരൻ/രി. (ārṭṭisṟṟʉ; kalākāran/ri.) ② （芸能人）കലാപ്രദർശകൻ; പാട്ടുകാരൻ. (kalāpradarśakan; pāṭṭukāran.)

アーティチョーク BOT ഒരുതരം മുള്ളുള്ള പൂച്ചെടി. (orutaraṃ muḷḷuḷḷa pūcceṭi.)

アート ［芸術］കല. (kala.) ◇アートし アート紙 ആർട്ട്പേപ്പർ. (ārṭṭpēppar.) ◇アートシアター ആർട്ട് തിയേറ്റർ. (ārṭṭʉ tiyēṟṟar.) ◇アートディレクター ആർട്ട് ഡിരക്ടർ; കലാസംവിധായകൻ. (ārṭṭʉ ḍiraktar; kalāsaṃvidhāyakan.)

アーメン アーメン、エイメン ആമേൻ. (āmēn.)

アーモンド ആൽമണ്ട്; ബദാം. (ālmaṇṭʉ; badāṃ.)

アール 《面積の単位; 100 m^2》 നൂറു ചതുരശ്രമീറ്റർ വിസ്തീർണ്ണമാത്ര. (nūṟu caturaśramīṟṟar vistīrṇṇamātra.)

アール ◇ アールデコ ആർട്ടുഡെക്കൊ. (ārṭṭuḍekko.) ◇アールヌボー ആർട്ട് നൂവോ. (ārṭṭʉ nūvō.)

Rh ◇**Rh** いんし **Rh** 因子 《Rhesus (アカゲザル)》 ആർ.എച്ച്. ഘടകം (രക്തത്തിലെ). (ār.eccʉ. ghaṭakaṃ (raktattile).) ◇**Rh** マイナス (プラス) の ആർ.എച്ച്. നെഗറ്റീവ് (പോസിറ്റീവ്) ആയ. (ār.eccʉ. negaṟṟīvʉ (pōsiṟṟīvʉ) āya.)

RNA 《リボ核酸》 റിബോ ന്യൂക്ലിയിക് അമ്ലം; ആർ.എൻ.എ. (ṟibō nyūkliyikʉ amlaṃ; ār.en.e.)

RV 《レジャー用車》 റിക്രിയേഷണൽ വാഹനം. (ṟikriyēṣaṇal vāhanaṃ.)

あい 藍 ①（藍草）അമരിച്ചെടി. (amaricceṭi.) ② （染料）നീലം. (nīlaṃ.) ～色 (の) കടുംനീല. (kaṭuṃnīla.)

あい 愛 ① പ്രേമം; ഇഷ്ടം. (prēmaṃ; iṣṭaṃ.) ② （情愛）വാത്സല്യം. (vātsalyaṃ.) ③ （愛着）അടുപ്പം. (aṭuppaṃ.)

アイ ◇ アイコンタクト കണ്ണിനോട് കണ്ണുചേരൽ. (kaṇṇinōṭʉ kaṇṇucēral.) ◇アイシャドー കണ്ണെഴുത്ത്. (kaṇṇeḻuttʉ.) ◇アイマスク കൺമറ. (kaṇmaṟa.) ◇アイバンク നേത്രബാങ്ക്. (nētrabāṅkʉ.) ◇アイライナー ഐലൈനർ. (ailainar.)

あいあいがさ 相合傘 ～で行く ഒരു കുട(യ്ക്കു കീഴിൽ നടക്കുക).: ഒരു കുടയ്ക്കു കീഴിൽ നടക്കുക. (oru kuṭa(ykku kīḻil naṭakkuka).: oru kuṭaykku kīḻil naṭakkuka.)

アイアン GOLF ഗോൾഫ് കളിയിലെ അയൺ (പന്തടിക്കുന്നതിനുള്ള വടി). (gōḷphʉ kaḷiyile ayaṇ (pantaṭikkunnatinuḷḷa vaṭi).)

あいいれない 相容れない വിരുദ്ധമായിരിക്കുക; പൊരുത്തപ്പെടാതിരിക്കുക. (viruddhamāyirikkuka; poruttappeṭātirikkuka.)

ISDN 《統合サービスデジタル網》 ഐ.എസ്.ഡി.എൻ.: ഇന്റഗ്രേറ്റഡ് സർവീസസ് ഡിജിറ്റൽ നെറ്റ് വർക്ക്. (ai.esʉ.ḍi.en.: inṟagrēṟṟaḍʉ sarvīsasʉ ḍijiṟṟal neṟṟʉ varkkʉ.)

ISBN 《国際標準図書番号》 ഐ.എസ്.ബി.എൻ.: ഇന്റർനാഷണൽ സ്റ്റാൻഡാർഡ് ബുക്ക് നമ്പർ. (ai.esʉ.bi.en.: inṟarnāṣaṇal sṟṟānḍārḍʉ bukkʉ nampar.)

IMF 《国際通貨基金》 ഐ.എം.എഫ്.: ഇന്റർനാഷണൽ മോണിറ്ററി ഫണ്ട്. (ai.eṃ.ephʉ.: inṟarnāṣaṇal mōṇiṟṟaṟi phaṇṭʉ.)

ILO 《国際労働機関》 ഐ.എൽ.ഒ.: ഇന്റർനാഷണൽ ലേബർ ഓർഗനൈസേഷൻ. (ai.el.o.: inṟarnāṣaṇal lēbar ōrganaisēṣan.)

あいえんか 愛煙家 സ്ഥിരം പുകവലിക്കുന്ന ആൾ. (sthiraṃ pukavalikkunna āḷ.)

IOC 《国際オリンピック委員会》 ഐ.ഒ.സി.: ഇന്റർനാഷണൽ ഒളിമ്പിക് കമ്മിറ്റി. (ai.o.si.: inṟarnāṣaṇal oḷimpikʉ kammiṟṟi.)

あいか 哀歌 വിലാപഗാനം; ശോകഗാനം. (vilāpagānaṃ; śōkagānaṃ.)

あいかぎ 合鍵 ① ഇരട്ടത്താക്കോൽ. (iraṭṭattākkōl.) ②（親鍵）പല പൂട്ടുകളും തുറക്കുന്ന താക്കോൽ. (pala pūṭṭukaḷuṃ tuṟakkunna tākkōl.)

あいかわらず 相変わらず പതിവുപോലെ; എന്നത്തെയുംപോലെ. (pativupōle; ennatteyuṃpōle.) ～忙しい എന്നത്തെയും പോലെ തിരക്കിലായിരിക്കുക. (ennatteyuṃ pōle tirakkilāyirikkuka.)

あいかん 哀感 കരുണരസം; ആർദ്രഭാവം. (karuṇarasaṃ; ārdrabhāvaṃ.)

あいかん 哀歓 (ജീവിതത്തിലെ) സുഖദുഃഖങ്ങൾ. ((jīvitattile) sukhaduḥkhaṅṅaḷ.)

あいがん 哀願 ദയാഹരജി (dayāharaji) ～する ദയാഹരജി സമർപ്പിക്കുക. (dayāharaji samarppikkuka.) ◇あいがんしゃ 哀願者 ഹരജിക്കാരൻ. (harajikkāran.)

あいがん 愛玩 ～する (大切にする) ഹൃദയത്തിൽ താലോലിക്കുക; അമൂല്യമായി കരുതുക. (hṛdayattil tālōlikkuka; amūlyamāyi karutuka.) ◇あいがんぶつ 愛玩物 ① അമൂല്യമായി കരുതപ്പെടുന്ന സാധനം. (amūlyamāyi karutappeṭunna sādhanaṃ.) ②（動物など）അ-

ഉമയായി കരുതപ്പെടുന്നവ (വളർത്തുമൃഗങ്ങൾ, പക്ഷികൾ). (arumayāyi karutappeṭunnava (vaḷarttumṛgaṅṅaḷ, pakṣikaḷ).)

あいきどう 合気道 ജപ്പാനിലെ അയിക്കിദോ വിനോദം. (jappānile ayikkidō vinōdaṃ.)

あいきゃく 相客 ഒരേ സ്ഥലത്ത് താമസിക്കുന്നവർ. (orē sthalattu tāmasikkunnavar.)

IQ 《知能指数》 ഐ.ക്യു.: ഇന്റലിജൻസ് കോഷ്യൻറ്. (ai.kyu.: inṟalijansu kōṣyanṟu.)

あいきょう 愛嬌 ചന്തം; -ആകർഷണീയത. (cantaṃ; -ākarṣaṇīyata.) 〜のある ചന്തമുള്ള (cantamuḷḷa); സൗഹാർദ്ദപൂർണ്ണമായ (sauhārddapūrṇṇamāya) 〜のない -അനാകർഷകമായ (-anākarṣakamāya); നിരുന്മേഷമായ. (nirunmēṣamāya.) 〜を振りまく -എപ്പോളും (-eppōḷuṃ) (-എല്ലാവരോടും (-ellāvarōṭuṃ)) പുഞ്ചിരിക്കുന്ന (puñcirikkunna) ◇あいきょうもの 愛嬌者 മനസ്സിനിണങ്ങിയ ആൾ; രസികൻ. (manassiniṇaṅṅiya āḷ; rasikan.)

あいくち 匕首 കഠാര; ചുരിക. (kaṭhāra; curika.)

あいくるしい 愛くるしい അതിമനോഹരം; അത്യാകർഷകം. (atimanōharaṃ; atyākarṣakaṃ.)

あいけん 愛犬 അരുമയായ വളർത്തുനായ. (arumayāya vaḷarttunāya.) ◇あいけんか 愛犬家 നായസ്നേഹി; നായ്ക്കളെ വളർത്തുന്ന ആൾ. (nāyasnēhi; nāykkaḷe vaḷarttunna āḷ.)

あいこ 相子 ① [無勝負] സമനിലയിൽ പിരിയൽ. (samanilayil piriyal.) ② *adj* (五分五分) സമനിലയിൽ പിരിയൽ. (samanilayil piriyal.) 〜になる (試合[ശി്അഇ]などが[നദൈാഗ]) സമാസമമാവുക; ഡ്രോ ആവുക. (samāsamamāvuka; drō āvuka.)

あいこ 愛顧 ആശ്രയം; സംരക്ഷണം. (āśrayaṃ; saṃrakṣaṇaṃ.) 〜(を乞う) ആശ്രയം തേടുക (āśrayaṃ tēṭuka)(ഒരാളുടെ (orāḷuṭe)); അഭയം തേടുക. (abhayaṃ tēṭuka.) 〜を受ける സംരക്ഷണം സ്വീകരിക്കുക; സഹായം സ്വീകരിക്കുക. (saṃrakṣaṇaṃ svīkarikkuka; sahāyaṃ svīkarikkuka.)

あいご 愛護 കരുണ; സംരക്ഷണം; ദയ. (karuṇa; saṃrakṣaṇaṃ; daya.) 〜する കരുണ കാണിക്കുക; സംരക്ഷിക്കുക. (karuṇa kāṇikkuka; saṃrakṣikkuka.)

あいこう 愛好 〜する പ്രേമിക്കുക; കാമുകനാവുക. (prēmikkuka; kāmukanāvuka.)

あいこく 愛国 സ്വരാജ്യസ്നേഹം. (svarājyasnēhaṃ.) 〜の സ്വരാജ്യസ്നേഹമുള്ള. (svarājyasnēhamuḷḷa.) ◇あいこくしゃ 愛国者 രാജ്യസ്നേഹി. (rājyasnēhi.) ◇あいこくしん 愛国心 ദേശാഭിമാനം. (dēśābhimānaṃ.)

あいことば 合言葉 ① സങ്കേതപദം. (saṅkētapadaṃ.) ② [標語] മുദ്രാവാക്യം. (mudrāvākyaṃ.)

アイコン പ്രതിമ; ബിംബം; വിഗ്രഹം; (കംപ്യൂട്ടർ) സാങ്കേതിക പദം. (pratima; biṃbaṃ; vigrahaṃ; (kampyūṭṭar) sāṅkētika padaṃ.)

あいさい 愛妻 പ്രിയപ്പെട്ട ഭാര്യ. (priyappeṭṭa bhārya.) ◇あいさいか 愛妻家 കുടുംബസ്നേഹിയായ ഭർത്താവ്. (kuṭumbasnēhiyāya bharttāvu.)

あいさつ 挨拶 ① (会釈) അഭിവാദ്യം. (abhivādyaṃ.) ② (敬礼) ആചാരവാക്കുകൾ. (ācāravākkukaḷ.) ③ (言葉) പ്രശംസ. (praśaṃsa.) ④ (返事) മറുപടി. (maṟupaṭi.) ⑤ (通告) നോട്ടീസ്. (nōṭṭīsu.) ⑥ [式典などでの] അനുമോദനപ്രസംഗം; സ്വാഗത പ്രസംഗം. (anumōdanaprasaṃgaṃ; svāgata prasaṃgaṃ.) 〜する (朝夕[അസയൂ]の[നൊ]) അഭിവാദ്യം അർപ്പിക്കുക; മറുപടി നല്കുക; (abhivādyaṃ arppikkuka; maṟupaṭi nalkuka;) 〜を交わす പരസ്പരം അഭിവാദ്യം ചെയ്യുക. (parasparaṃ abhivādyaṃ ceyyuka.) ◇あいさつじょう 挨拶状 ആശംസാസന്ദേശം; നോട്ടീസ്. (āśaṃsāsandēśaṃ; nōṭṭīsu.)

あいじ 愛児 (സ്വന്തം) പൊന്നോമന. ((svantaṃ) ponnōmana.)

IC 《集積回路》 ഇന്റഗ്രേറ്റഡ് സർക്യൂട്ട്. (inṟagrēṟṟaḍu sarkyūṭṭu.) ◇**IC** カード ഐ.സി. കാർഡ്. (ai.si. kārḍu.)

ICBM 《大陸間弾道弾》 ഐ.സി.ബി.എം. (വാണം). (ai.si.bi.eṃ. (vāṇaṃ).)

ICU 《集中治療室》 ഐ.സി.യു.: ഇന്റൻസീവ് കെയർ യൂണിറ്റ്. (ai.si.yu.: inṟansīvu keyar yūṇiṟṟu.)

あいしゃ 愛車 സ്വന്തം കാർ. (svantaṃ kār.)

あいしゅう 哀愁 ദുഃഖം; ഖേദം. (duḥkhaṃ; khēdaṃ.) 〜を感じる ദുഃഖം തോന്നുക; (duḥkhaṃ tōnnuka;) 〜をそそる സങ്കടപ്പെടുത്തുക. (saṅkaṭappeṭuttuka.)

あいしょう 愛称 ഓമനപ്പേര്; ചെല്ലപ്പേര്; പരിഹാസപ്പേര്. (ōmanappēru; cellappēru; parihāsappēru.)

あいしょう 相性 പൊരുത്തം. (poruttaṃ.) 〜が良い (悪い) നല്ല (മോശം) പൊരുത്തം. (nalla (mōśaṃ) poruttaṃ.)

あいじょう 愛情 പ്രേമം; അനുരാഗം. (prēmaṃ; anurāgaṃ.) 〜のある സ്നേഹമുള്ള; (snēhamuḷḷa;) 〜のない സ്നേഹമില്ലാത്ത. (snēhamillātta.)

あいじん 愛人 കമിതാവ്; പ്രേമഭാജനം. (kamitāvu; prēmabhājanaṃ.)

あいず 合図 -അടയാളം; മുദ്ര (-aṭayāḷaṃ; mudra) 〜する മുദ്ര കാട്ടുക;-ആംഗ്യം കാട്ടുക. (mudra kāṭṭuka;-āṃgyaṃ kāṭṭuka.) 目で〜する കണ്ണിമകൊണ്ട് മുദ്ര കാട്ടുക;കണ്ണിറുക്കിക്കാട്ടുക. (kaṇṇimakoṇṭu mudra kāṭṭuka;kaṇṇiṟukkikkāṭṭuka.)

アイス ① [氷] ഐസ്; മഞ്ഞുകട്ട. (aisu; maññukaṭṭa.) ② [氷菓] ☞ アイスクリーム. ◇アイスキャンデー ലോളിപ്പോപ്പ്; മിഠായി. (lōḷippōppu; miṭhāyi.) ◇アイスキューブ ഐസ്ക്യൂബ്. (aiskyūbu.) ◇アイスコーヒー ഐസ് കോഫി. (aisu kōphi.) ◇アイススケート ഐസ് സ്കേറ്റിങ്. (aisu skēṟṟiṅu.) ☞ スケート. ◇アイスダンス ഹിമനൃത്തം. (himanṛttaṃ.) ◇アイスティー ഐസ് ചായ. (aisu cāya.) ◇アイスバーン [G. *Eisbahn*] മഞ്ഞുമൂടിയ പാത. (maññumūṭiya pāta.) ◇アイスピック ഐസ് പിക്ക്. (aisu pikku.) ◇アイスペール ഐസ് ബക്കറ്റ്. (aisu bakkaṟṟu.) ◇アイスボックス ഐസ് ബോക്സ്. (aisu bōksu.) ◇アイスホッケー COMPETITIVE SPORTS ഐസ് ഹോക്കി. (aisu hōkki.) ◇アイスリンク സ്കേറ്റിങ് റിംഗ്. (skēṟṟiṅu riṃgu.)

アイスクリーム ഐസ്ക്രീം. ഐസ്. (aiskrīṃ. aisu.) ◇アイスクリームコーン ഐസ്ക്രീം കോൺ. (aiskrīṃ kōṇ.) ◇アイスクリームソーダ ഐസ്ക്രീം സോഡ. (aiskrīṃ sōḍa.) ◇アイスクリームパーラー ഐസ്ക്രീം പാർലർ. (aiskrīṃ pārlar.)

あいする 愛する ① *v* സ്നേഹിക്കുക; പ്രേമിക്കുക. (snēhikkuka; prēmikkuka.) ② *adj* സ്നേഹമുള്ള; അരുമയായ. (snēhamuḷḷa; arumayāya.) 〜者 സ്നേഹഭാജനം. (snēhabhājanaṃ.)

あいせき 愛惜 〜する; 〜の情. വിരഹദുഃഖം; വേർപാടിന്റെ വേദന. (virahaduḥkhaṃ; vērpāṭinṟe vēdana.)

あいせき 哀惜 〜する ദുഃഖമാചരിക്കുക; വിലപിക്കുക. (duḥkhamācarikkuka; vilapikkuka.)

あいせき 相席 〜する മേശ പങ്കിടുക. (mēśa paṅkiṭuka.)

アイゼン പാദരക്ഷകളുടെ അടിയിൽ പിടിപ്പിക്കുന്ന മുള്ളുകളുള്ള ലോഹത്തകിട് (തെന്നിപ്പോകാതിരിക്കാൻ). (pādarakṣakaḷuṭe aṭiyil piṭippikkunna muḷḷukaḷuḷḷa lōhattakiṭu (tennippōkātirikkān).)

あいそ 愛想 ① വിനയം; മാന്യത. (vinayaṃ; mānyata.) ② (世辞): -അഭിനന്ദനം, സ്തുതി. (: -abhinandanaṃ, stuti.) 〜がつきる മടുപ്പ് തോന്നുക; -അറപ്പ് തോന്നുക. (maṭuppu tōnnuka; -aṟappu tōnnuka.) 〜のよい -അനുനയിപ്പിക്കുന്ന; -ഇണക്കമുള്ള;-ഔദാര്യപൂർണ്ണമായ. (-anunayippikkunna; -iṇakkamuḷḷa;-audāryapūrṇṇamāya.) 〜の

ない -അനുനയിപ്പിക്കാത്ത; ചേർച്ചയില്ലാത്ത;നിരുന്മേഷമായ . (-anunayippikkātta; cērccayillātta;nirunmēṣamāya .) 〜よくする സ്വയം യോജിപ്പിലെത്തുക. (svayaṃ yōjippilettuka.) お〜を言う ഹൃദ്യമായി സംസാരിക്കുക. (hr̥dyamāyi saṃsārikkuka.) ◇あいそづかしをいう 愛想づかしを言う ദയയില്ലാതെ സംസാരിക്കുക. (dayayillāte saṃsārikkuka.) ◇あいそわらい 愛想笑い കൃത്രിമ പുഞ്ചിരി. (kr̥trima puñciri.)

あいぞう 愛憎 ഇഷ്ടാനിഷ്ടങ്ങൾ; സ്നേഹവും വെറുപ്പും. (iṣṭāniṣṭaṅṅaḷ; snēhavuṃ veṟuppuṃ.)

あいぞう 愛蔵 〜する മനസ്സിൽ താലോലിക്കുക. (manassil tālōlikkuka.)

アイソトープ PHYS ഐസൊറ്റോപ്പ്; സമസ്ഥാനീയം. (aisoṟṟōppŭ; samasthānīyaṃ.) ◇アイソトープりょうほう アイソトープ療法 ഐസൊറ്റോപ്പ ചികിത്സ. (aisoṟṟōppu cikitsa.)

アイソトニック ◇ アイソトニックいんりょう アイソトニック飲料 ഐസൊറ്റൊണിക്ക് പാനീയം. (aisoṟṟoṇikkŭ pānīyaṃ.)

あいた 空いた, 開いた ഒഴിഞ്ഞ; ശൂന്യമായ; തുറന്നുകിടക്കുന്ന. (oḻiñña; śūnyamāya; tuṟannukiṭakkunna.) 〜口がふさがらない തുറന്ന വായ അടയ്ക്കാതെ (സ്തംഭിച്ച്). (tuṟanna vāya aṭaykkāte (staṃbhiccŭ).)

あいだ 間 ①（場所）വിടവ്. (viṭavŭ.) ②（距離）അകലം; ദൂരം. (akalaṃ; dūraṃ.) ③（間隔）ഇടവേള. (iṭavēḷa.) ④ വിള്ളൽ. (viḷḷal.) ⑤（隙間）ദ്വാരം. (dvāraṃ.) ⑥［関係］☞ 間柄. -ഇട ; പകുതിവഴി ; വേള . (-iṭa ; pakutivaḻi ; vēḷa .) …の〜(に)［場所（二者［നിശ］の［നൊ］)（数者［സൂശ］の［നൊ］)（中間［ചൂക്കൻ］に［നി］)［時間［ജിക്കൻ］］... ന്റെ -ഇടയിൽ;... ന്റെ പകുതിവഴിക്ക്;... വേളയിൽ. (... nṟe -iṭayil;... nṟe pakutivaḻikkŭ;... vēḷayil.) 〜がうまくゆく സൗഹൃദയത്തോടെ നീങ്ങുക. (sauhr̥dayattōṭe nīṅṅuka.) 〜にたつ *☞ 仲裁、媒酌. 〜をあける(つめる) വിടവ് വിടുക (വിടാതിരിക്കുക). (viṭavŭ viṭuka (viṭātirikkuka).) 〜をおいて -ഇടവിട്ടിടവിട്ട്. (-iṭaviṭṭiṭaviṭṭŭ.)

あいたい 相対 മുഖാമുഖം;നേർക്കു നേരെ (mukhāmukhaṃ;nērkku nēre) 〜する മുഖാമുഖം നിൽക്കുക ; നേരിടുക. (mukhāmukhaṃ nilkkuka ; nēriṭuka.) 〜して座る മുഖാമുഖമായി -ഇരിക്കുക . (mukhāmukhamāyi -irikkuka .) 〜(ずく)で നമുക്കിടയിൽ; പരസ്പര സമ്മതത്തോടെ. (namukkiṭayil; paraspara sammatattōṭe.)

あいだがら 間柄 ബന്ധു; ബന്ധക്കാരൻ. (bandhu; bandhakkāran.) 親しい〜だ നല്ല ഉറച്ച ബന്ധമുണ്ട്; (nalla uṟacca bandhamuṇṭŭ;) 彼とはどんな〜か അയാളുമായുള്ള നിന്റെ ബന്ധം എന്താണ്? (ayāḷumāyuḷḷa ninṟe bandhaṃ entāṇŭ?)

あいたずさえて 相携えて ഒരുമിച്ച്; കൈകോർത്ത്. (orumiccŭ; kaikōrttŭ.)

あいちゃく 愛着 വാത്സല്യം; പ്രേമം; അനുരാഗം. (vātsalyaṃ; prēmaṃ; anurāgaṃ.) 〜を感じる പ്രേമം തോന്നുക; സ്നേഹം തോന്നുക. (prēmaṃ tōnnuka; snēhaṃ tōnnuka.)

あいちょう 哀調 ①（曲）ശോകരാഗം. (śōkarāgaṃ.) ②（調子）ദുഃഖം കലർന്ന സ്വരം. (duḥkhaṃ kalarnna svaraṃ.) 〜を帯びた ശോകാർദ്രമായ. (śōkārdramāya.)

あいちょう 愛鳥 ഓമനപ്പക്ഷികൾ. (ōmanappakṣikaḷ.) ◇あいちょうしゅうかん 愛鳥週間 പക്ഷിവാരം. (pakṣivāraṃ.)

あいつ ［人］ആ പുള്ളി; ആ വിദ്വാൻ; അവൻ. (ā puḷḷi; ā vidvān; avan.)

あいつぐ 相次ぐ തുടരെത്തുടരെ; ഒന്നിനു പുറകെ മറ്റൊന്നായി. (tuṭarettuṭare; onninnu puṟake maṟṟonnāyi.) 陰惨な事件が相次いだ ദാരുണ സംഭവങ്ങൾ ഒന്നിന്ന്പുറകെ ഒന്നായി വന്നുപെട്ടു (ആപത്ത് വരുംപോൾ കൂട്ടത്തോടെ). (dāruṇa saṃbhavaṅṅaḷ onninnpuṟake onnāyi vannupeṭṭu (āpattŭ varumpōḷ kūṭṭattōṭe).) 相次いで തുടരെത്തുടരെയായി; ഒന്നിന്ന് പുറകെ മറ്റൊന്നായി. (tuṭarettuṭareyāyi; onninnŭ puṟake maṟṟonnāyi.)

あいづち 相槌 〜を打つ ഏകതാളമാക്കുക. (ēkatāḷamākkuka.)

あいて 相手 ①（先方）മറ്റെകക്ഷി; കിട. (maṟṟekakṣi; kiṭa.) ②（敵手）എതിരാളി. (etirāḷi.) ③（仲間）കൂട്ടുകാരൻ. (kūṭṭukāran.) 〜にしない（取［തൊ］り［രി］合［അ］わぬ［വനു］）-അവഗണിക്കുക;-ആരെയെങ്കിലും ഗൗരവമായി -എടുക്കാതിരിക്കുക《തൊറി-അവാനു》. (-avagaṇikkuka;-āreyeṅkiluṃ gauravamāyi -eṭukkātirikkuka《tori-avānu》.) 〜になる കൂട്ടായിരിക്കുക ;കളിക്കുക. (kūṭṭāyirikkuka ;kaḷikkuka.) 〜にならない കിടപിടിക്കാതിരിക്കുക. (kiṭapiṭikkātirikkuka.) 〜にとって不足はない നല്ലവണ്ണം കിടപിടിക്കുന്നതായിരിക്കുക (nallavaṇṇaṃ kiṭapiṭikkunnatāyirikkuka) 酒の〜をする മദ്യപാനത്തിന് കൂട്ടാവുക. (madyapānattinŭ kūṭṭāvuka.)

アイディア ആശയം. (āśayaṃ.) ◇アイディアマン ആശയസംപന്നൻ. (āśayasampannan.)

IT《情報技術》ഐടി; ഇൻഫർമേഷൻ ടെക്നോളജി. (aiṭi; inpharmēṣan ṭeknōlaji.) ◇IT かくめい IT 革命 വാർത്താവിനിമയവിപ്ലവം. (vārttāvinimayaviplavaṃ.)

ID カード［身分証明書］തിരിച്ചറിയൽ കാർഡ്. (tiriccaṟiyal kārḍŭ.)

あいでし 相弟子 സതീർത്ഥ്യൻ. (satīrtthyan.)

アイテム ［品目］ഐറ്റം. (aiṟṟaṃ.)

アイデンティティー ഐഡന്റിറ്റി. (aiḍanṟiṟṟi.) ◇アイデンティティークライシス ഐഡിന്റിറ്റി ക്രൈസിസ്. (aiḍinṟiṟṟi kraisisŭ.)

あいとう 哀悼 -അനുശോചനം; സഹതാപം (-anuśōcanaṃ; sahatāpaṃ) 〜する ദുഃഖിക്കുക; വ്യസനിക്കുക; വിലപിക്കുക. (duḥkhikkuka; vyasanikkuka; vilapikkuka.) 〜の辞 ശവസംസ്കാരച്ചടങ്ങിലെ പ്രഭാഷണം. (śavasaṃskāraccaṭaṅṅile prabhāṣaṇaṃ.) 〜の意を表する -അഗാധമായ -അനുശോചനം രേഖപ്പെടുത്തുക. (-agādhamāya -anuśōcanaṃ rēkhappeṭuttuka.)

あいどく 愛読 〜する ആസ്വദിച്ച് വായിക്കുക; മുടങ്ങാതെ വായിക്കുക. (āsvadiccu vāyikkuka; muṭaṅṅāte vāyikkuka.) ◇あいどくしゃ 愛読者 സ്ഥിരം വായനക്കാരൻ. (sthiraṃ vāyanakkāran.) 愛読者が多い ധാരാളം വായനക്കാർ ഉണ്ട് (പത്രത്തിന്). (dhārāḷaṃ vāyanakkār uṇṭŭ (patrattinŭ).) ◇あいどくしょ (さっか) 愛読書 (作家) ഇഷ്ടപ്പെട്ട പുസ്തകം (ഗ്രന്ഥകാരൻ). (iṣṭappeṭṭa pustakaṃ (granthakāran).)

アイドリング ഐഡിലിംഗ്. (aiḍiliṃgŭ.) ◇アイドリングストップ എൻജിൻ ഐഡിലിംഗ് നിർത്തൽ. (enjin aiḍiliṃgŭ nirttal.)

アイドル വിഗ്രഹം. (vigrahaṃ.)

アイナメ 鮎並 ICHTHYOLOGY ഒരുതരം ട്രൗട്ട് മത്സ്യം. (orutaraṃ trauṭṭŭ matsyaṃ.)

あいにく 生憎 നിർഭാഗ്യവശാൽ; ഖേദകരമെങ്കിലും... (nirbhāgyavaśāl; khēdakarameṅkiluṃ...)

アイヌ ① അയിനുവർഗ്ഗക്കാരൻ. (ayinuvarggakkāran.) ②（総称）അയിനു വർഗ്ഗം. (ayinu varggaṃ.) 〜語 അയിനു ഭാഷ. (ayinu bhāṣa.)

あいのて 合の手 〜(を入れる) ഇടവേളസംഗീതം പകരുക. (iṭavēḷasaṃgītaṃ pakaruka.)

あいのり 相乗り 〜する ഒരുമിച്ചു സവാരി പോവുക; ഒരേ കാറിൽ യാത്രചെയ്യുക. (orumiccu savāri pōvuka; orē kāṟil yātraceyyuka.)

あいば 愛馬 ഓമനയായ കുതിര. (ōmanayāya kutira.)

あいはんする 相反する നേരെ മറിച്ചാവുക; വിരുദ്ധമാവുക. (nēre maṟiccāvuka; viruddhamāvuka.)

あいびき 逢引 കമിതാക്കളുടെ (രഹസ്യ)സമാഗമം. (kamitākkaḷuṭe (rahasya)samāgamam.) ～をする രഹസ്യമായി കണ്ടുമുട്ടുക. (rahasyamāyi kaṇṭumuṭṭuka.)

あいぶ 愛撫 താലോലിക്കൽ; ലാളിക്കൽ: തലോടൽ. (tālōlikkal; lāḷikkal: talōṭal.) ～する *☞ 可愛がる. തലോടുക; താലോലിക്കുക; ലാളിക്കുക; പ്രേമിക്കുക. (talōṭuka; tālōlikkuka; lāḷikkuka; prēmikkuka.)

あいふく 間服，合服 വസന്തത്തിലും ശിശിരത്തിലും ധരിക്കുന്ന വസ്ത്രം. (vasantattilum śiśirattilum dharikkunna vastram.)

あいべや 相部屋 ～になる ഒരു മുറിപങ്കിടുക. (oru muṟipaṅkiṭuka.)

あいぼう 相棒 ① പങ്കാളി; കൂട്ടുകാരൻ. (paṅkāḷi; kūṭṭukāran.) ～になる കൂട്ടുകാരനാവുക; പങ്കാളിയാവുക. (kūṭṭukāranāvuka; paṅkāḷiyāvuka.) ② (共犯者)പങ്കാളി. (paṅkāḷi.)

アイボリー ഐവറി; ദന്തം; ആനക്കൊമ്പ്. (aivaṟi; dantam; ānakkompu.) ◇アイボリーホワイト ആനക്കൊമ്പിൻറെ വെണ്മ. (ānakkompinṟe veṇma.)

あいま 合間 ഇടവേള. (iṭavēḷa.) ～に (仕事 [ശിഗൊത്തൊ] の [നൊ]) ജോലികൾക്കിടയിലെ ഒഴിവു സമയങ്ങളിൽ; അലസമായി. (jōlikaḷkkiṭayile oḻivu samayaṅṅaḷil; alasamāyi.)

あいましごと 合間仕事 തോന്നിയപോലെയുള്ള ജോലി (സ്ഥിരമല്ലാത്ത). (tōnniyapōleyuḷḷa jōli (sthiramallātta).)

あいまい 曖昧 ～な അവ്യക്തമായ; അസ്ഥിരമായ; സംശയാസ്പദമായ. (avyaktamāya; asthiramāya; saṃśayāspadamāya.)

あいまって 相俟って ഇണപിരിയാതെ; ഒരുമിച്ച് (രണ്ടുപേർ). (iṇapiriyāte; orumiccu (raṇṭupēr).)

あいよう 愛用 ～する പതിവായി ഉപയോഗിക്കുക. (pativāyi upayōgikkuka.) ～の പതിവായി ഉപയോഗിക്കുന്ന. (pativāyi upayōgikkunna.) ◇あいようしゃ 愛用者 പതിവായി ഉപയോഗിക്കുന്ന ആൾ. (pativāyi upayōgikkunna āḷ.)

あいよく 愛欲 വികാരം; പ്രേമം; കാമം. (vikāram; prēmam; kāmam.)

あいらしい 愛らしい പ്രേമം. (prēmam.) ☞ 可愛い

アイリス ഐറിസ്; മഴവില്ല്; മിഴിപടലം. (aiṟisu; maḻavillu; miḻipaṭalam.)

あいろ 隘路 ① ഇടുങ്ങിയ വഴി; മലയിടുക്ക്. (iṭuṅṅiya vaḻi; malayiṭukku.) ② (障害) ഗതാഗതക്കുരുക്ക്. (gatāgatakkurukku.) ～を打開する കുരുക്കഴിക്കുക; സഞ്ചാരതടസ്സം നീക്കുക. (kurukkaḻikkuka; sañcāratatassam nīkkuka.)

アイロニー ഐറണി; വിരോധാഭാസം. (airaṇi; virōdhābhāsam.)

アイロン ഇസ്തിരിപ്പെട്ടി; ഇസ്തിരി. (istirippeṭṭi; istiri.) ～をかける ഇസ്തിരിയിടുക. (istiriyiṭuka.)

アインスタイニウム CHEM *Symbol* Es ഐൻസ്റ്റീനിയം (മൂലകം). (ainsṟṟīniyam (mūlakam).)

あう 会う, 遭う, 逢う ① കാണുക; കണ്ടുമുട്ടുക; മുഖാമുഖം നടത്തുക. (kāṇuka; kaṇṭumuṭṭuka; mukhāmukham naṭattuka.) ② [遭遇] ചെന്നുപെടുക; വിധേയനാവുക; (അപകടത്തിൽ) പെടുക. (cennupeṭuka; vidhēyanāvuka; (apakaṭattil) peṭuka.) 会わぬようにする (ഒരാളുടെ) വഴിയിൽനിന്നും മാറിനില്ക്കുക. ((orāḷuṭe) vaḻiyilninnum māṟinilkkuka.)

あう 合う ① [適合] പാകമാവുക. (pākamāvuka.) ② (似合う) അനുയോജ്യമാവുക. (anuyōjyamāvuka.) ③ [合致] പൊരുത്തപ്പെടുക; ഉചിതമാവുക. (poruttappeṭuka; ucitamāvuka.) ④ (調和) ചേരുക. (cēruka.) ⑤ [正確] ശരിയാവുക. (śariyāvuka.) ⑥ (時計が) (വാച്ച്) കൃത്യസമയം കാട്ടുക; നേരത്തിനെത്തുക. ((vāccu) kṛtyasamayam kāṭṭuka; nērattinettuka.) ⑦ [引き合う] സമയത്തിന്ന് അടച്ചു തീർക്കുക. (samayattinnu aṭaccu tīrkkuka.) 調子が～(合わぬ) 身体に～ശരിക്കും പാകമായിരിക്കുക. (śarikkum pākamāyirikkuka.)

アウェー SPORTS എവേയ് ഗെയിം (മത്സരം). (evēyu geyim (matsaram).)

アウターウエア ഔട്ടർ വേയർ; പുറംകുപ്പായം. (auṭṭar vēyar; puṟamkuppāyam.)

アウト ① BASEBALL ഔട്ട് (ബേസ് ബാൾ). (auṭṭu (bēsu bāḷ).) ～になる ഔട്ട് ആകുക. (auṭṭu ākuka.) ～にする ഔട്ട് ആക്കുക. (auṭṭu ākkuka.) ② GOLF (ഗോൾഫിലെ) ഔട്ട്. ((gōlphile) auṭṭu.) ◇アウトオブデート ഔട്ട് ഓഫ് ഡേറ്റ്. (auṭṭu ōphu ḍēṟṟu.) ◇アウトコースレーン COMPETITIVE SPORTS പുറത്തെ ലേയിൻ (വഴി). (puṟatte lēyin (vaḻi).) ◇アウトサイダー ഔട്ട്സൈഡർ. (auṭṭsaiḍar.) ◇アウトソーシング ഔട്ട് സോർസിംഗ്. (auṭṭu sōrsiṃgu.) ◇アウトドアスポーツ ഔട്ട് ഡോർ സ്പോർട്സ്; വാതിൽപ്പുറക്കളികൾ. (auṭṭu ḍōr spōrṭsa; vātilppuṟakkaḷikaḷ.) ◇アウトドアライフ ഔട്ട്ഡോർ ജീവിതം. (auṭṭḍōr jīvitam.) ◇アウトプット COMPUT ഔട്ട്പുട്ട്. (auṭṭpuṭṭu.) ◇アウトライン രൂപരേഖ. (rūparēkha.) ◇アウトレット [店] ഔട്ട് ലെറ്റ് സ്റ്റോർ. (auṭṭu leṟṟu sṟṟōr.) ◇アウトレットモール ഔട്ട് ലെറ്റ് മാൾ. (auṭṭu leṟṟu māḷ.) ◇アウトリガー യാനങ്ങളുടെ വശങ്ങളിൽ തള്ളിനിൽക്കുന്ന ഭാഗം; ഔട്ട് റിഗ്ഗർ. (yānaṅṅaḷuṭe vaśaṅṅaḷil taḷḷinilkkunna bhāgam; auṭṭu ṟiggar.) ◇アウトロー ഔട്ട് ലാ; കുറ്റവാളി. (auṭṭu lā; kuṟṟavāḷi.)

あうん 阿吽 ～の呼吸で答える ഉടനടി മറുപടി കൊടുക്കുക (ഒറ്റ ശ്വാസത്തിൽ). (uṭanaṭi maṟupaṭi koṭukkuka (oṟṟa śvāsattil).)

あえぐ 喘ぐ കിതയ്ക്കുക. (kitaykkuka.) 喘ぎながら കിതപ്പോടെ; ശ്വാസംകിട്ടാതെ. (kitappōṭe; śvāsamkiṭṭāte.)

あえて 敢えて ～…する മുന്നിട്ടിറങ്ങുക; ധൈര്യം കാട്ടുക; സാഹസികതയ്ക്ക് ഒരുങ്ങുക. (munniṭṭiṟaṅṅuka; dhairyam kāṭṭuka; sāhasikataykku oruṅṅuka.) ～… しない മുന്നിട്ടിറങ്ങാതിരിക്കുക; ധൈര്യം കാട്ടാതിരിക്കുക; സാഹസികതയ്ക്ക് ഒരുങ്ങാതിരിക്കുക. (munniṭṭiṟaṅṅātirikkuka; dhairyam kāṭṭātirikkuka; sāhasikataykku oruṅṅātirikkuka.)

あえない 敢えない ദയനീയം; പരിതാപകരം. (dayanīyam; paritāpakaram.) ～最期(を遂げる) ദയനീയമായ അന്ത്യത്തിൽ (കലാശിക്കുക). (dayanīyamāya antyattil (kalāśikkuka).)

あえる 和える COOK ഭക്ഷ്യാവശ്യത്തിന്നൊരുക്കി വയ്ക്കുക. (bhakṣyāvaśyattinnorukki vaykkuka.)

あえん 亜鉛 *Symbol* Zn ഉത്തനാകം. (tuttanākam.) ～引きの ഉത്തനാകം പൂശിയ (ഇരിമ്പ്); ഗാൽവനയിസ്ഡ്. (tuttanākam pūśiya (irimpu); gālvanayisḍu.) ◇あえんか 亜鉛華 ① ഉത്തനാകപ്പൂക്കൾ; വെള്ള നിറത്തിലുള്ള, ഉത്തനാകത്തിന്റെ രാസ സംയുക്തം (ഓക്സൈഡ്). (tuttanākappūkkaḷ; veḷḷa niṟattiluḷḷa, tuttanākattinṟe rāsa saṃyuktam (ōksaiḍu).) ② (薬品として) ഉത്തനാകവെണ്മ. (tuttanākaveṇma.) ◇あえんばん 亜鉛板 ഉത്തനാകത്തളിക. (tuttanākattaḷika.) ◇あえんめっき 亜鉛めっき ഉത്തനാകം പൂശൽ (ഗാൽവനയിസേഷൻ). (tuttanākam pūśal (gālvanayisēṣan).)

あお 青 ① നീല. (nīla.) ② (緑) പച്ച. (pacca.)

あおあお 青々 ～とした(緑) കടുംനീലയായ; കടുംപച്ചയായ. (kaṭumnīlayāya; kaṭumpaccayāya.)

あおあざ 青痣 ചതവ്, ക്ഷതം. (catavu, kṣatam.)

あおい 青い ① നീല. (nīla.) ② (緑) പച്ച. (pacca.) ③ (蒼い) വിളറിയ. (viḷaṟiya.) ④ [未熟] മൂപ്പെത്താത്ത; അവിദഗ്ധനായ; പരിചയം കുറഞ്ഞ. (mūppettātta; avidagdhanāya; paricayam kuṟañña.)

アオイ 葵 BOT ഹോളിഹോക്ക് (പുഷ്പം/ചെടി). (hōḷihōkku (puṣpam/ceṭi).)

あおいきといき 青息吐息 ～で മഹാദുരിതത്തിൽ. (mahāduritattil.)

あおいろ 青色 ☞ 青. നീല/പച്ച നിറം. (nīla/pacca niṟam.) ◇あおいろしんこく (する) 青色申告 (する) നീലഫാറം (പൂരിപ്പിച്ചയക്കുക). (nīlaphāṟam (pūrippiccayakkuka).)

あおうなばら 青海原 നീല ജലപ്പരപ്പ്. (nīla jalapparappụ.)

アオカビ 青黴 പച്ച/നീല പൂപ്പൽ. (pacca/nīla pūppal.)

あおぎたてる 扇ぎたてる ആവേശം കൊള്ളിയ്ക്കുക; പ്രകോപിപ്പിക്കുക. (āvēśaṃ koḷḷiykkuka; prakōpippikkuka.)

あおぎみる 仰ぎ見る ☞ 仰ぐ.

あおぐ 仰ぐ ① മേലോട്ടു നോക്കുക. (mēlōṭṭu nōkkuka.) ② ［尊敬］ ബഹുമാനിക്കുക. (bahumānikkuka.) ③ ［求める］ ആശ്രയിക്കുക. (āśrayikkuka.) 毒を〜വിഷം കഴിക്കുക. (viṣaṃ kaḻikkuka.)

あおぐ 扇ぐ വിശറി. (viśaṟi.)

あおくさい 青臭い ① വൈക്കോൽ മണക്കുന്ന. (vaikkōl maṇakkunna.) ② ［未熟］പരിചയം കുറഞ്ഞ. (paricayaṃ kuṟañña.)

あおくなる 青くなる ① നീല/പച്ച നിറമാവുക. (nīla/pacca niṟamāvuka.) ② (顔が)വിളറുക. (viḷaṟuka.)

アオサギ 青鷺 കൊക്ക്; കൊച്ച. (kokkụ; kocca.)

あおざめる 青ざめる വിളറുക. (viḷaṟuka.)

あおじゃしん 青写真 ബ്ലൂപ്രിന്റ്. (blūprinṟụ.)

あおじろい 青白い വിളർച്ച. (viḷarcca.)

あおしんごう 青信号 പച്ചവെളിച്ചം; പച്ചക്കൊടി. (paccaveḷiccaṃ; paccakkoṭi.)

あおすじ 青筋 നീലഞരമ്പ്. (nīlañarampụ.) 〜をたてて怒る കോപംകൊണ്ട് ചോരതിളയ്ക്കുക. (kōpaṃkoṇṭụ cōratiḷayụkkuka.)

あおぞら 青空 നീലാകാശം. (nīlākāśaṃ.) ◇あおぞらいちば 青空市場 ഓപ്പൺ എയർ മാർക്കറ്റ്. (ōppaṇ eyar mārkkaṟṟụ.) ◇あおぞらきょうしつ 青空教室 ഓപ്പൺ എയർ സ്കൂൾ. (ōppaṇ eyar skūḷ.) ◇あおぞらちゅうしゃ 青空駐車 പാതവക്കത്ത് വാഹനം പാർക്കുചെയ്യൽ. (pātavakkattụ vāhanaṃ pārkkuceyyal.)

あおた 青田 ◇ あおたがいをする 青田買いをする അടുത്തവർഷം ബിരുദമെടുക്കാനിരിക്കുന്ന വിദ്യാർത്ഥികളിൽനിന്നും ജോലിക്കു തിരഞ്ഞെടുപ്പു നടത്തുക. (aṭuttavarṣaṃ birudameṭukkānirikkunna vidyārtthikaḷilninnuṃ jōlikku tiraññeṭuppu naṭattuka.) ◇あおたがりをする 青田刈りをする നെല്ല് വിളയും മുമ്പെ കൊയ്യുക. (nellụ viḷayuṃ mumpe koyyuka.)

アオダイショウ 青大将 ഒരുതരം പച്ചപ്പാമ്പ്. (orutaraṃ paccappāmpụ.)

あおてんじょう 青天井 നീലാകാശം; നീലമേലാപ്പ്. (nīlākāśaṃ; nīlamēlāppụ.) 〜の［際限のない］ അറ്റമില്ലാത്ത; ഉയർന്നുയർന്നുപോകുന്ന. (aṟṟamillātta; uyarnnuyarnnupōkunna.)

あおな 青菜 ① പച്ചക്കറികൾ. (paccakkaṟikaḷ.) 〜に塩 വിഷണ്ണഭാവം. (viṣaṇṇabhāvaṃ.) ② (唐菜) ഒരിനം കടുകുചെടി. (orinaṃ kaṭukuceṭi.)

あおにさい 青二才 ലോകവിവരമില്ലാത്ത ചെറുപ്പക്കാരൻ. (lōkavivaramillātta ceṟuppakkāran.)

あおば 青葉 പച്ചിലകൾ. (paccilakaḷ.)

あおみ 青み നീലിമ; പച്ചപ്പ്. (nīlima; paccappụ.) 〜がかった നീലിച്ച. (nīlicca.)

あおむき 仰向き ☞ 仰向け.

あおむく 仰向く മേലോട്ട് നോക്കുക; മുഖം മേലോട്ട് തിരിക്കുക. (mēlōṭṭụ nōkkuka; mukhaṃ mēlōṭṭụ tirikkuka.)

あおむけ 仰向け
〜に മലർന്ന് കിടന്നുകൊണ്ടു. (malarnnụ kiṭannukoṇṭu.) 〜に倒れる (寝る) മലർന്ന് വീഴുക (കിടക്കുക). (malarnnụ vīḻuka (kiṭakkuka).)

あおむし 青虫 പട്ടുനൂൽപ്പുഴു; എരിപുഴു. (paṭṭunūlppuḻu; eripuḻu.)

あおもの 青物 പച്ചക്കറികൾ. (paccakkaṟikaḷ.) ◇あおものいちば 青物市場 പച്ചക്കറിമാർക്കറ്റ്. (paccakkaṟimārkkaṟṟụ.)

あおり 煽り ① (風) കാറ്റുവീശൽ. (kāṟṟuvīśal.) ② ［戸など］ ചിറകടി; വാതിൽപാളിയുടെ ചലനം. (ciṟakaṭi; vātilpāḷiyuṭe calanaṃ.) ③ (巻添え) 〜を喰う ഓർക്കാപ്പുറത്ത് വലിച്ചിഴക്കപ്പെടൽ; ഇടപെടൽ. (ōrkkāppuṟattụ valicciḻakkappeṭal; iṭapeṭal.)

あおる 煽る ① ഊതിക്കത്തിക്കുക. (ūtikkattikkuka.) ② ［煽動］ പ്രേരിപ്പിക്കുക. (prērippikkuka.)

あおる 呷る 《酒など》 (മദ്യവും മറ്റും) അത്യാർത്തിയോടെ വലിച്ചുകുടിക്കുക. ((madyavuṃ maṟṟuṃ) atyārttiyōṭe valiccukuṭikkuka.)

あか 赤, 紅 ① ［色彩］ചുവപ്പ്. (cuvappụ.) ② (深紅) ക്രിംസൺ. (krimsaṇ.) ③ ［思想上の］ കമ്മ്യൂണിസററ്കാരൻ. (kammyūṇisaṟkāran.) 〜になる ചുവപ്പാവുക; ഇടത്പക്ഷത്തേക്ക് ചായുക. (cuvappāvuka; iṭatpakṣattēkkụ cāyuka.) 〜の他人 തികച്ചും -അപരിചിതൻ. (tikaccuṃ -aparicitan.) 〜の広場 (モスクワの). റെഡ്സ്ക്വയർ (മോസ്കോവിലെ). (reḍskvayar (mōskōvile).) ④ (全体) ചുമപ്പന്മാർ (കമ്മ്യൂണിസ്റ്റുകൾ). (cumappanmār (kammyūṇisṟṟukaḷ).)

あか 垢 ① മാലിന്യം; അഴുക്ക്. (mālinyaṃ; aḻukkụ.) ② (湯垢) ചുണങ്ങ്. (cuṇaṅṅụ.) ③ (耳垢) ചെവിയിലെ ചെപ്പി. (ceviyile ceppi.) 〜じみた മലിനമായ, വൃത്തിയില്ലാത്ത. (malinamāya, vr̥ttiyillātta.) 〜がつく അഴുക്ക് പറ്റുക, വൃത്തികേടാവുക. (aḻukkụ paṟṟuka, vr̥ttikēṭāvuka.) 〜を落とす സ്വയം -അഴുക്ക് കഴുകിക്കളയുക. (svayaṃ -aḻukkụ kaḻukikkaḷayuka.)

あかあか 明々 〜と തിളക്കത്തോടെ; ഉജ്ജ്വലമായി. (tiḷakkattōṭe; ujjvalamāyi.)

あかい 赤い ① ചുവപ്പ്; രക്തവർണ്ണം. (cuvappụ; raktavarṇṇaṃ.) ② (思想上の) കമ്യൂണിസ്റ്റ്. (kamyūṇisṟṟụ.) 〜羽根募金運動 സാമുദായിക ഫണ്ട് പിരിവ് സംരംഭം. (sāmudāyika phaṇṭụ pirivụ saṃrambhaṃ.)

アカウンタビリティー (説明する責任) അക്കൗണ്ടബിലിറ്റി. (akkauṇṭabiliṟṟi.)

アカガイ 赤貝 ചുവന്ന മാംസമുള്ള ആർക്ക്ഷെൽ കക്ക. (cuvanna māṃsamuḷḷa ārkkṣel kakka.)

あかがね 銅 ചെമ്പ്. (cempụ.) 〜色の താമ്രവർണ്ണമുള്ള. (tāmravarṇṇamuḷḷa.)

あがき 足掻き ① (馬などの) (കുതിര പോലുള്ള മൃഗങ്ങളുടെ) നിലം മാന്തിപ്പൊളിക്കൽ. ((kutira pōluḷḷa mr̥gaṅṅaḷuṭe) nilaṃ māntippoḷikkal.) ② (もがく) ആക്രാന്തം കാട്ടൽ. (ākrāntaṃ kāṭṭal.) 〜がとれぬ ചെളിയിൽ പൂണ്ടുകിടക്കുക. (ceḷiyil pūṇṭukiṭakkuka.)

あかぎれ 皸 വെടിഞ്ഞുകീറൽ. (veṭiññukīṟal.) 〜のきれた വെടിഞ്ഞു കീറിയ (പാദം). (veṭiññu kīṟiya (pādaṃ).)

あがく 足掻く ① (馬などが) നിലം ചികയുക (കുതിരയും മറ്റും). (nilaṃ cikayuka (kutirayuṃ maṟṟuṃ).) ② (もがく) മല്ലടിക്കുക. (mallaṭikkuka.)

あかくする 赤くする മുഖം ഇടുക്കുക; ലജ്ജകൊണ്ട് കവിൾ ചുവക്കുക; കോപംകൊണ്ട് ചുവക്കുക. (mukhaṃ tuṭukkuka; lajjakoṇṭụ kaviḷ cuvakkuka; kōpaṃkoṇṭụ cuvakkuka.)

あかくなる 赤くなる ചുവന്നുവരിക; ചുവപ്പാകുക. (cuvannuvarika; cuvappākuka.) 顔が〜ような話 നാണിപ്പിക്കുന്ന സംസാരം. (nāṇippikkunna saṃsāraṃ.)

あかげ 赤毛 ചെമ്പിച്ച മുടി. (cempicca muṭi.) 〜の ചെമ്പിച്ച മുടിയുള്ള. (cempicca muṭiyuḷḷa.) 〜の人 ചെമ്പിച്ച മുടിയുള്ള-ആൾ;ചുവന്ന മുടിക്കാരൻ. (cempicca muṭiyuḷḷa-āḷ;cuvanna muṭikkāran.)

あかご 赤子 ശിശു; ചോരക്കുഞ്ഞ്. (śiśu; cōrakkuññu.) ～の手をひねるような ചോരക്കുഞ്ഞിന്റെ കൈയിലെ മിഠായി എടുക്കും-പോലെ. (cōrakkuññinre kaiyile miṭhāyi eṭukkumpōle.)

アカザ 藜 BOT ഗൂസ്ഫുട്ട് സസ്യം. (gūsphuṭṭu sasyam.)

あかさび 赤錆 തുരുമ്പ്. (turumpu.)

あかし 証 ① [証明]☞ 証明, 証拠.② [潔白] നിഷ്കളങ്കത (തെളിയിക്കൽ). (niṣkaḷaṅkata (teḷiyikkal).)

あかじ 赤字 നഷ്ടം. (naṣṭam.) ～(を出す) നഷ്ടം കാണിക്കുക; (naṣṭam kāṇikkuka;) ～を出している നഷ്ടത്തിലായിരിക്കുക. (naṣṭattilāyirikkuka.) ～をなくす നഷ്ടം നികത്തുക. (naṣṭam nikattuka.) ◇あかじけいえい 赤字経営 നഷ്ടക്കച്ചവടം. (naṣṭakkaccavaṭam.) ◇あかじこうさい 赤字公債 കമ്മിബോണ്ട് (കടപ്പത്രം). (kammibōṇṭu (kaṭappatram).) ◇あかじこくさい 赤字国債 കമ്മി നികത്താനുള്ള ബോണ്ട്. (kammi nikattānuḷḷa bōṇṭu.) ◇あかじざいせい 赤字財政 സമതുലിതമല്ലാത്ത സാമ്പത്തിക. (samatulitamallātta sāmpattika.) ◇あかじほうじん 赤字法人 കമ്മി പെരുത്ത കോർപ്പറേഷൻ. (kammi perutta kōrppaṟēṣan.) ◇あかじよさん 赤字予算 സമതുലിതമല്ലാത്ത ബജറ്റ്. (samatulitamallātta bajaṟṟu.) ◇あかじろせん 赤字路線 കമ്മി പെരുത്ത റെയിൽപാത. (kammi perutta ṟeyilpāta.)

アカシア アക്കേഷ്യാമരം. (akkēṣyāmaram.)

あかしお 赤潮 ചുവപ്പു നിറത്തിലുള്ള മാരകമായ ഒരുതരം സൂക്ഷ്മാണുക്കളാൽ ചുവന്ന സമുദ്ര ജലം (ചുവന്ന തിരമാല). (cuvappu niṟattiluḷḷa mārakamāya orutaram sūkṣmāṇukkaḷāl cuvanna samudra jalam (cuvanna tiramāla).)

あかしんごう 赤信号 ചുവന്നവെളിച്ചം; അപകടസൂചന. (cuvannaveḷiccam; apakaṭasūcana.)

あかしんぶん 赤新聞 ① അപവാദപത്രം. (apavādapatram.) ② 《集合的》 മഞ്ഞപ്പത്രം. (maññappatram.)

あかす 明かす ① [打ち明ける] വെളിപ്പെടുത്തുക. (veḷippeṭuttuka.) ② [過ごす] കഴിച്ചുകൂട്ടുക. (kaḻiccukūṭṭuka.) 意中を～ ഹൃദയം തുറക്കുക; (hṛdayam tuṟakkuka;) 泣き～ രാത്രിമുഴുവൻ കരഞ്ഞിരിക്കുക. (rātrimuḻuvan karaññirikkuka.)

あかす 飽かす ① [飽きさせる] മുഷിപ്പിക്കുക; മടുപ്പിക്കുക. (muṣippikkuka; maṭuppikkuka.) 金に飽かして…する ചെലവു വകവെയ്ക്കാതെ... ചെയ്യുക. (celavu vakaveykkāte... ceyyuka.) ② (食傷) മതിയാവുക (ഭക്ഷണം). (matiyāvuka (bhakṣaṇam).)

あかすり 垢すり ദേഹം ഉരച്ചുകഴുകൽ. (dēham uraccukaḻukal.)

あかちゃける 赤茶ける ചെമ്പിച്ച് പോവുക. (cempiccu pōvuka.)

あかちゃん 赤ちゃん ശിശു;കുഞ്ഞ്. (śiśu;kuññu.) 男の～ ആൺകുഞ്ഞ്. (āṇkuññu.) *☞ 赤ん坊.

あかちょうちん 赤提灯 居酒屋 ☞, 飲屋. ചുവന്ന ദീപം (കടലാസ് വിളക്ക്). (cuvanna dīpam (kaṭalāsu viḷakku).)

あかチン 赤チン MED മെർക്കുറോക്രോം. (merkkuṟōkrōm.)

あかつき 暁 പ്രഭാതം. (prabhātam.) ～(に) വെള്ളകീറുംപോൾ; (veḷḷakīṟumpōḷ;) …の～には ... സംഭവിക്കുകയാണെങ്കിൽ (... sambhavikkukayāṇeṅkil)

上がったり (あがったり) എല്ലാം അവസാനിച്ചു. (ellām avasāniccu.) この商売も～だ ഈ പണി ഇതോടെ അവസാനിച്ചു. (ī paṇi itōṭe avasāniccu.)

あかつち 赤土 ചെമ്മണ്ണ്; ചുവന്ന കളിമണ്ണ്. (cemmaṇṇu; cuvanna kaḷimaṇṇu.)

アカデミー അക്കാദമി. (akkādami.) ◇アカデミーしょう アカデミー賞 അക്കാദമി അവാർഡ്; ഓസ്കാർ. (akkādami avārḍu; ōskār.)

アカデミズム അക്കാദെമിഇസം. (akkādemiisam.)

アカデミック ～(な) അക്കാദമിക്ക്; പാണ്ഡിത്യോചിതമായ. (akkādamikku; pāṇḍityōcitamāya.)

あかてん 赤点 ചുവപ്പ് മാർക്ക് (തോല്ക്കുന്ന മാർക്ക്). (cuvappu mārkku (tōlkkunna mārkku).)

アカトンボ 赤蜻蛉 ചുവന്ന തുമ്പി. (cuvanna tumpi.)

あがない 贖い (宗教の) (മതപരമായ) പശ്ചാത്താപം; തെറ്റുതിരുത്തൽ. ((mataparamāya) paścāttāpam; teṟṟu tiruttal.) ☞ 償い ◇あがないぬし 贖い主 രക്ഷകൻ. (rakṣakan.)

あがなう 贖う, 購う ① [贖う] പ്രായശ്ചിത്തം ചെയ്യുക. (prāyaścittam ceyyuka.) ② [購う]☞ 買う. വാങ്ങുക. (vāṅṅuka.)

あかぬけ 垢抜け സംസ്കരണം. (samskaraṇam.) ～した (しない) സംസ്കരിച്ചെടുത്ത (- എടുക്കാത്ത); സംസ്കാരസമ്പന്നമായ (- മല്ലാത്ത). (samskariccеṭutta (- eṭukkātta); samskārasampannamāya (- mallātta).)

アカネ 茜 BOT മഞ്ഞപ്പൂക്കളും കായ്കളുമുള്ള ഒരുതരം വള്ളിച്ചെടി. (maññappūkkaḷum kāykaḷumuḷḷa orutaram vaḷḷicceṭi.) ～色 (の) മഞ്ഞകലർന്ന ചുവപ്പുള്ള. (maññakalarnna cuvappuḷḷa.)

あかはじ 赤恥 പരസ്യനിന്ദ; അവഹേളനം. (parasyaninda; avahēḷanam.) ～をかく പരസ്യമായി) നിന്ദിക്കപ്പെടുക; അവഹേളിക്കപ്പെടുക. (parasyamāyi) nindikkappeṭuka; avahēḷikkappeṭuka.) ～をかかせる (ഒരാളെ) പരസ്യമായി നിന്ദിക്കുക; അവഹേളിക്കുക. ((orāḷe) parasyamāyi nindikkuka; avahēḷikkuka.)

あかはた 赤旗 ① ചുവന്ന പതാക. (cuvanna patāka.) ② (共産党などの) (കമ്മ്യൂണിസ്റ്റുപാർട്ടിയുടെയും മറ്റും) ചെങ്കൊടി. ((kammyūṇisṟṟupārṭṭiyuṭeyum maṟṟum) ceṅkoṭi.)

あかふだ 赤札 [売約済み] ചുവപ്പു റ്റാഗ്; വില്പന കഴിഞ്ഞെന്നു-കാട്ടുന്ന കുറിപ്പ്. (cuvappu ṟṟāgu; vilpana kaḻiññennu kāṭṭunna kuṟippu.)

アカペラ [無伴奏で] അകമ്പടിയില്ലാതെ. (akampaṭiyillāte.)

あかぼう 赤帽 ചുവന്ന തൊപ്പി; ചുവന്ന തൊപ്പിവെച്ച കൂലി. (cuvanna toppi; cuvanna toppivecca kūli.)

アカマツ 赤松 ചുവന്ന ദേവദാരു മരം; ചുവന്ന പൈൻ. (cuvanna dēvadāru maram; cuvanna pain.)

あかみ 赤味 ചുവപ്പുച്ഛായ. (cuvappucchāya.) ～がかかった [を帯びた] ചുവന്ന. (cuvanna.)

あかみ 赤身 [肉の] റെഡ് മീറ്റ് (ചുവന്ന മാംസം). (reḍu mīṟṟu (cuvanna māṃsam).)

あがめる 崇める ① ബഹുമാനിക്കുക. (bahumānikkuka.) ② (賛美) ആദരവുകാട്ടുക. (ādaravukāṭṭuka.) ③ (神と) (ആൾദൈവമാക്കി) ആരാധിക്കുക. ((āldaivamākki) ārādhikkuka.)

あからがお 赤ら顔 രക്തപ്രസാദമുള്ള മുഖം; തുടുത്ത മുഖം (raktaprasādamuḷḷa mukham; tuṭutta mukham) ～の തുടുത്ത മുഖമുള്ള. (tuṭutta mukhamuḷḷa.)

あからさま ～な [明白な] [率直な] തുറന്ന; ഒന്നും ഒളിച്ച് വയ്ക്കാത്ത. (tuṟanna; onnum oḷiccu vaykkātta.) ～に തുറന്ന്; ഒന്നും ഒളിച്ച് വയ്ക്കാതെ. (tuṟannu; onnum oḷiccu vaykkāte.) ～に言えば ഒന്നും ഒളിച്ചുവയ്ക്കാതെ പറയുകയാണെങ്കിൽ. (onnum oḷiccuvaykkāte paṟayukayāṇeṅkil.)

あかり 明り ① പ്രകാശം; വെളിച്ചം. (prakāśam; veḷiccam.) ② (光) വിളക്ക്. (viḷakku.) ～をつける (消す) വിളക്ക് തെളിയിക്കുക (കെടുത്തുക). (viḷakku teḷiyikkuka (keṭuttuka).)

上がり (あがり) ① [上昇] കയറ്റം; ഉയർച്ച. (kayaṟṟam; uyarcca.) ② [収入] വരവ് (പണം). (varavu (paṇam).) ③ (劇場などの) (നാട-

കശാലയുടെയും മറ്റും ടിക്കറ്റ്) വിറ്റുവരവ്. ((nāṭakaśālayuṭeyum maṟṟum ṭikkaṟṟŭ) viṟṟuvaravŭ.) ④ (収穫) വിളവ്. (viḷavŭ.) ⑤ [完了] (仕事・双六などの) (ജോലി മുതലായവയുടെ) ഒടുക്കം; അവസാനം. ((jōli mutalāyavayuṭe) oṭukkam; avasānam.)

上がり下り (あがりおり) കയറ്റവും ഇറക്കവും. (kayaṟṟavum iṟakkavum.) ～する കയറുകയും ഇറങ്ങുകയും ചെയ്യുക. (kayaṟukayum iṟaṅṅukayum ceyyuka.)

あがりこむ 上がり込む പ്രവേശിക്കുക; കയറിവരിക. (pravēśikkuka; kayaṟivarika.)

上がり下がり (あがりさがり) ഉയർച്ചയും താഴ്ചയും. (uyarccayum tāḻcayum.) ～する ഉയരുകയും താഴുകയും ചെയ്യുക. (uyarukayum tāḻukayum ceyyuka.)

アガリクス അഗാറിക്കസ് (ഒരു തരം കൂൺ). (agāṟikkasŭ (oru taram kūṇ).)

あかりとり 明り取り ☞ 明り窓.

あかりまど 明り窓 ആകാശജാലകം; നാട്ടുവെളിച്ചം. (ākāśajālakam; nāṭṭuveḷiccam.)

あがりめ 上がり目 ① [目] ചരിഞ്ഞ കണ്ണുകൾ. (cariñña kaṇṇukaḷ.) ② [物価] വിലക്കയറ്റ പ്രവണത. (vilakkayaṟṟa pravaṇata.)

あがる 上がる, 揚がる, 挙がる ① [高所に] മേലോട്ട് പോവുക (വരിക); ഉയരുക; കയറിവരിക. (mēlōṭṭŭ pōvuka (varika); uyaruka; kayaṟivarika.) ② [昇進] ഉയർന്ന പദവി നേടുക; കയറ്റം ലഭിക്കുക. (uyarnna padavi nēṭuka; kayaṟṟam labhikkuka.) ③ [物価が] പുരോഗമിക്കുക; മുന്നോട്ടുനീങ്ങുക; ചാടിക്കടക്കുക. (purōgamikkuka; munnōṭṭunīṅṅuka; cāṭikkaṭakkuka.) ④ [俸給・家賃が] വർദ്ധിപ്പിക്കുക. (varddhippikkuka.) ⑤ [仕上がる] പൂർത്തികരിക്കപ്പെടുക; നിർവ്വഹിക്കപ്പെടുക. (pūrttikarikkappeṭuka; nirvvahikkappeṭuka.) ⑥ [飲食する] ഭക്ഷിക്കുക; കഴിക്കുക; കുടിക്കുക. (bhakṣikkuka; kaḻikkuka; kuṭikkuka.) ⑦ [興奮する] പരിഭ്രമിക്കുക; മനസ്സ ചഞ്ചലമാവുക. (paribhramikkuka; manassu cañcalamāvuka.) ⑧ [発見する] കണ്ടുപിടിക്കപ്പെടുക. (kaṇṭupiṭikkappeṭuka.) ⑨ (捕まる) അറസ്റ്റുചെയ്യപ്പെടുക. (araṣṟuceyyappeṭuka.) ⑩ [蚕が] നൂല്പ് ആരംഭിക്കുക (പട്ടുനൂൽപ്പുഴു). (nūlpŭ ārambhikkuka (paṭṭunūlppuḻu).) ⑪ [揚げ物が] പൊരിക്കുകയോ വറുക്കുകയോ ചെയ്യപ്പെടുക. (porikkukayō vaṟukkukayō ceyyappeṭuka.) ⑫ [舞台で] സഭാകംപം തോന്നുക; ഉണ്ടായിരിക്കുക. (sabhākampam tōnnuka; uṇṭāyirikkuka.) 雨が～ മഴതോരുന്നു (maḻatōrunnu) 火の手が～ തീനാളങ്ങൾ -ഉയരുന്നു. (tīnāḷaṅṅaḷ -uyarunnu.) 凧(たこ)が上がっている പട്ടം പൊങ്ങിപ്പറക്കുന്നു. (paṭṭam poṅṅippaṟakkunnu.) 座敷に～ പൂമുഖത്തിലേക്ക് -ആനയിക്കപ്പെടുന്നു (pūmukhattilēkkŭ -ānayikkappeṭunnu) 成績が～ പഠനകാര്യങ്ങളിൽ പുരോഗതി കാണിക്കുന്നു (paṭhanakāryaṅṅaḷil purōgati kāṇikkunnu) 給料が～ ശംബളം വർദ്ധിക്കുന്നു (śambaḷam varddhikkunnu) どうぞお上がり (なさい) (食べ物を) ദയവായി (ഭക്ഷണം) കഴിച്ചാലും. (dayavāyi (bhakṣaṇam) kaḻiccālum.)

あかるい 明るい ① [光明] വെളിച്ചമുള്ള; പ്രകാശമാനമായ. (veḷiccamuḷḷa; prakāśamānamāya.) 明るく പ്രകാശത്തോടെ; തെളിഞ്ഞു. (prakāśattōṭe; teḷiññu.) 明るくなる വെളിച്ചമുള്ളതാവുക; പ്രകാശമാനമാവുക. (veḷiccamuḷḷatāvuka; prakāśamānamāvuka.) 明るくする വെളിച്ചം തെളിയിക്കുക; പ്രകാശമാനമാക്കുക. (veḷiccam teḷiyikkuka; prakāśamānamākkuka.) ② [明朗な] ഉല്ലാസഭാവത്തിലുള്ള. (ullāsabhāvattiluḷḷa.) ③ (公明な) തെളിഞ്ഞ പ്രകൃതിയായ. (teḷiñña prakr̥tiyāya.) ④ [通暁] ചിരപരിചിതമായ. (ciraparicitamāya.)

あかるみ 明るみ വെളിച്ചമുള്ള. (veḷiccamuḷḷa.) ～に出す വെളിച്ചത്ത് കൊണ്ടുവരിക; (veḷiccattŭ koṇṭuvarika;) ～に出る പരസ്യപ്പെടുത്തുക. (parasyappeṭuttuka.)

あかんたい 亜寒帯 ① [北半球の] അതിശീതഉത്തരധ്രുവപ്രദേശങ്ങൾ. (atiśītauttaradhruvapradēśaṅṅaḷ.) ② [南半球の] അതിശീതദക്ഷിണധ്രുവപ്രദേശങ്ങൾ. (atiśītadakṣiṇadhruvapradēśaṅṅaḷ.)

あかんべえ ～をする മുഖംകൊണ്ടു ഗോഷ്ടികാട്ടുക; കൊഞ്ഞനംകാട്ടുക. (mukhamkoṇṭu gōṣṭhikāṭṭuka; koññanamkāṭṭuka.)

あかんぼう 赤ん坊 കുഞ്ഞ്; ശിശു. (kuññŭ; śiśu.) ～のような കുഞ്ഞുങ്ങളെപ്പോലുള്ള; (kuññuṅṅaḷeppōluḷḷa;) 男 (女) の～ ആൺകുഞ്ഞ് (പെൺകുഞ്ഞ്); (āṇkuññŭ (peṇkuññŭ);) ～のころ കുട്ടിക്കാലത്ത് (കുഞ്ഞായിരിക്കുംപോൾ). (kuṭṭikkālattŭ (kuññāyirikkumpōḷ).)

あき- 空- ഒഴിവ്. (oḻivŭ.) ～時間 ഒഴിവുസമയം; (oḻivusamayam;) ～間 ആൾപ്പാർപ്പില്ലാത്ത മുറി. (āḷppārppillātta muṟi.)

あき 空き ① [空所] വിടവ്; തുള. (viṭavŭ; tuḷa.) ② [余地] സ്ഥലം. (sthalam.) ③ [空席] ഒഴിഞ്ഞ ഇരിപ്പിടം. (oḻiñña irippiṭam.) ④ [欠員] ജോലി ഒഴിവ്. (jōli oḻivŭ.)

あき 秋 ശിശിരം; ശരത്കാലം. (śiśiram; śaratkālam.) 秋の ശിശിരത്തിലെ. (śiśirattile.)

あき 飽き ～がくる മടുപ്പ് തോന്നുക. (maṭuppŭ tōnnuka.)

あきあき 飽き飽き ～する മടുത്തുപോവുക; മുഷിയുക. (maṭuttupōvuka; muṣiyuka.)

あきかぜ 秋風 ശരത്കാല മാരുതൻ. (śaratkāla mārutan.)

あきかん 空缶 ഒഴിഞ്ഞ പാട്ട (കാൻ). (oḻiñña pāṭṭa (kān).)

あきくさ 秋草 ശരത്കാലപുഷ്പങ്ങൾ. (śaratkālapuṣpaṅṅaḷ.)

あきさめ 秋雨 ശരത്കാലവർഷം. (śaratkālavarṣam.) ◇あきさめぜんせん 秋雨前線 ശരത്കാലവൃഷ്ടിമുഖം. (śaratkālavr̥ṣṭimukham.)

あきす 空巣 വിളഞ്ഞ. (viḷañña.) ～(ねらい) വിളഞ്ഞ കള്ളൻ. (viḷañña kaḷḷan.)

あきたりない 飽き足りない ① [人が主語] (വ്യക്തിബന്ധത്തിൽ) അതൃപ്തനായിരിക്കുക. ((vyaktibandhattil) atr̥ptanāyirikkuka.) ② [事物が主語] (വസ്തുക്കൾ) തൃപ്തികരമല്ലാതിരിക്കുക; മതിയാവാതിരിക്കുക. ((vastukkaḷ) tr̥ptikaramallātirikkuka; matiyāvātirikkuka.)

あきち 空地 ഒഴിഞ്ഞുകിടക്കുന്ന ഭൂമി; തുറസ്സായ ഭൂമി. (oḻiññukiṭakkunna bhūmi; tuṟassāya bhūmi.)

あきっぽい 飽きっぽい ① *adj* ചപലമായ. (capalamāya.) ② *v* ചഞ്ചലപ്രകൃതിയായ. (cañcalaprakr̥tiyāya.)

あきない 商い വ്യാപാരം; വാണിജ്യം. (vyāpāram; vāṇijyam.) ☞ 商売

あきなう 商う വ്യാപാരം ചെയ്യുക; വില്ക്കുക. (vyāpāram ceyyuka; vilkkuka.)

あきばこ 空箱 ഒഴിഞ്ഞ പെട്ടി. (oḻiñña peṭṭi.)

あきばれ 秋晴れ ശരത്കാലത്തെളിമ (ദിനം). (śaratkālatteḷima (dinam).)

あきびん 空瓶 ഒഴിഞ്ഞ കുപ്പി. (oḻiñña kuppi.)

あきや 空家 ഒഴിഞ്ഞ വീട്. (oḻiñña vīṭŭ.)

あきらか 明らか വ്യക്തത. (vyaktata.) ～な വ്യക്തമായ; സംശയരഹിതമായ. (vyaktamāya; saṃśayarahitamāya.) ～に വ്യക്തമായി; സംശയരഹിതമായി. (vyaktamāyi; saṃśayarahitamāyi.) ～にする വ്യക്തമാക്കുക; സംശയരഹിതമായി തെളിയിക്കുക. (vyaktamākkuka; saṃśayarahitamāyi teḷiyikkuka.)

あきらめ 諦め വിട്ടുകൊടുക്കൽ; സമ്മതിച്ചുകൊടുക്കൽ. (viṭṭukoṭukkal; sammaticcukoṭukkal.) ～の悪い人 തോൽവി സമ്മതിക്കാത്ത ആൾ. (tōlvi sammatikkātta āḷ.)

あきらめる 諦める -ഉപേക്ഷിക്കുക; പൊരുത്തപ്പെടുക; യാഥാർത്ഥ്യം -അംഗീകരിക്കുക. (-upēkṣikkuka; poruttappeṭuka; yāthārtthyaṃ -aṃgīkarikkuka.) 諦めて മട്ടുപ്പ് തോന്നി... (maṭuppu tōnni...) 無いものと〜നഷ്ടപ്പെട്ടതായി കരുതുക(-ഏതെങ്കിലും വസ്തു) (naṣṭappeṭṭatāyi karutuka(-ēteṅkiluṃ vastu)) 諦めきれない -ഉപേക്ഷിക്കുവാൻ(-upēkṣikkuvān)(മറക്കുവാൻ (maṟakkuvān))കഴിയാതെവരിക (kaḻiyātevarika)

あきる 飽きる ①［過度］ആവശ്യത്തിലധികമാവുക (മഴ). (āvaśyattiladhikamāvuka (maḻa).) ②［倦む］മടുപ്പുതോന്നുക. (maṭuppu-tōnnuka.) 〜ほど വേണ്ടത്ര; ഇഷ്ടംപോലെ; (vēṇṭatra; iṣṭampōle;) 聞き〜കേട്ടുമടുക്കുക. (kēṭṭumaṭukkuka.)

アキレスけん アキレス腱 ① മർമ്മഭാഗം. (marmmabhāgaṃ.) ②（比喩的）(ആലങ്കാരികമായി) അക്കില്ലെസ് ഹീൽ. ((ālaṅkārikamāyi) akkillesŭ hīl.)

あきれる 呆れる -ആശ്ചര്യപ്പെടുക; -അവജ്ഞ തോന്നുക. (-āścaryappeṭuka; -avajña tōnnuka.) 呆れた ഭയങ്കരമായ; അത്ഭുതപ്പെടുത്തുന്ന;ഭീകരമായ. (bhayaṅkaramāya; atbhutappeṭuttunna;bhīkaramāya.) 呆れて -അത്ഭുതസ്തബ്ധനായി. (-atbhutastabdhanāyi.) 呆れ返る -അത്ഭുതസ്തബ്ധനായിത്തീരുക ;സ്തംഭിച്ചുപോവുക. (-atbhutastabdhanāyittīruka ;staṃbhiccupōvuka.)

あく 灰汁 ① മാലിന്യം. (mālinyaṃ.) ②（煮たときの）അഴുക്ക്. (aḻukkŭ.) ③（野菜のしぶみ）കാഠിന്യം. (kāṭhinyaṃ.) 〜を抜く കാഠിന്യം മാറ്റിയെടുക്കുക; (kāṭhinyaṃ māṟṟiyeṭukkuka;) 〜の強い人 മനക്കരുത്തിൽ വ്യക്തിത്വം പുലർത്തുന്ന ആൾ. (manakkaruttil vyaktitvaṃ pularttunna āḷ.) ◇あくあらいする 灰汁洗いする ക്ഷാരലായനിയിൽ കഴുകിയെടുക്കുക (പച്ചക്കറിയും മറ്റും). (kṣāralāyaniyil kaḻukiyeṭukkuka (paccakkaṟiyuṃ maṟṟuṃ).)

あく 悪 തെറ്റ്; അധർമ്മം; അന്യായം. (teṟṟŭ; adharmmaṃ; anyāyaṃ.) 〜に染まる അധർമ്മത്തിൽ കുമിഞ്ഞിരിക്കുക. (adharmmattil kumiññirikkuka.)

あく 明く, 開く, 空く ①［開く］തുറക്കുക; തുറക്കപ്പെടുക. (tuṟakkuka; tuṟakkappeṭuka.) ②［始まる］ആരംഭിക്കുക. (āraṃbhikkuka.) ③［からになる］ഒഴിവ് വരിക; ഒഴിവാകുക. (oḻivŭ varika; oḻivākuka.) ④［用済み］-ഉപയോഗം കഴിയുക. (-upayōgaṃ kaḻiyuka.) 手が〜കൈ -ഒഴിവായിരിക്കുക. (kai -oḻivāyirikkuka.) 幕が〜യവനിക -ഉയരുന്നു (yavanika -uyarunnu) その席はあいている -ആ -ഇരിപ്പിടം -ഒഴിഞ്ഞിരിക്കുന്നു (-ā -irippiṭaṃ -oḻiññirikkunnu)

アクアマリン അക്വാമരീൻ. (akvāmarīn.)

アクアラング അക്വാലംഗ്. (akvālaṃgŭ.)

アクアリウム ［水族館］അക്വേറിയം. (akvēṟiyaṃ.)

あくい 悪意 ദുഷ്ടത; ദുരുദ്ദേശം. (duṣṭata; duruddēśaṃ.) 〜ある ദുരുദ്ദേശമുള്ള. (duruddēśamuḷḷa.) 〜で ദുഷ്ടതമൂലം. (duṣṭatamūlaṃ.) 〜のない നിരുപദ്രവമായ; നിഷ്കളങ്കമായ. (nirupadravamāya; niṣkaḷaṅkamāya.) 〜にとる മോശമായെടുക്കുക(-ഏതെങ്കിലും കാര്യം) (mōśamāyeṭukkuka(-ēteṅkiluṃ kāryaṃ)) 〜を抱く വെറുപ്പ് വെച്ചു പുലർത്തുക ;ശത്രുത കൊണ്ട്നടക്കുക. (veṟuppŭ veccu pularttuka ;śatruta koṇṭnaṭakkuka.)

あくうん 悪運 ദുർവിധി; നിർഭാഗ്യം. (durvidhi; nirbhāgyaṃ.) 〜が強い ശക്തമായ ദുർവിധിയായിരിക്കുക; (śaktamāya durvidhiyāyirikkuka;) 〜が尽きる കണ്ടകശ്ശനി അവസാനിക്കുക. (kaṇṭakaśśani avasānikkuka.)

あくえいきょう 悪影響 ചീത്തസ്വാധീനം. (cīttasvādhīnaṃ.)

あくえき 悪疫 സാംക്രമികരോഗം; പ്ലേഗ്. (sāṃkramikarōgaṃ; plēgŭ.)

あくえん 悪縁 നിർഭാഗ്യജാതകം; നിർഭാഗ്യപ്രേമം. (nirbhāgyajātakaṃ; nirbhāgyaprēmaṃ.)

あくかんじょう 悪感情 പക; വെറുപ്പ്. (paka; veṟuppŭ.) 〜を抱く മനസ്സിൽ പകവയ്ക്കുക. (manassil pakavayŭkkuka.)

あくぎゃく 悪逆 വഞ്ചന; അതിക്രമം; ചതി. (vañcana; atikramaṃ; cati.) ◇あくぎゃくむどうな 悪逆無道な കൊടിയ; ദാരുണമായ. (koṭiya; dāruṇamāya.)

あくぎょう 悪行 ദുഷ്ചെയ്തികൾ; ദുഷ്കർമ്മം. (duṣcceytikaḷ; duṣkarmmaṃ.)

あくさい 悪妻 ചീത്തഭാര്യ; കലഹപ്രിയയായ ഭാര്യ. (cīttabhārya; kalahapriyayāya bhārya.)

あくじ 悪事 ദുഷ്ചെയ്തി. (duṣceyti.) 〜を働く ദുഷ്കർമ്മം ചെയ്യുക; കുറ്റം ചെയ്യുക. (duṣkarmmaṃ ceyyuka; kuṟṟaṃ ceyyuka.) 〜をたくらむ കുറ്റകർമ്മം ആസൂത്രണം ചെയ്യുക. (kuṟṟakarmmaṃ āsūtraṇaṃ ceyyuka.) 〜千里を走る ചീത്ത വാർത്ത അതിവേഗത്തിൽ ഓടുന്നു(പഴമൊഴി) (cītta vārtta ativēgattil ōṭunnu(paḻamoḻi))

あくしつ 悪質 〜な ദുഷിച്ചുനാറിയ; അധഃപതിച്ച. (duṣiccunāṟiya; adhaḥpaticca.)

アクシデント ആക്സിഡന്റ്; അപകടം. (āksiḍanṟŭ; apakaṭaṃ.)

あくしゅ 握手 ① കൈപിടിച്ച് കുലുക്കൽ. (kaipiṭiccu kulukkal.) ②（仲直り）അനുരഞ്ജനം; വഴക്ക് പറഞ്ഞു തീർക്കൽ. (anurañjanaṃ; vaḻakkŭ paṟaññu tīrkkal.) ③（提携）ഒത്തുചേരൽ. (ottucēral.) 〜する ഒത്തുചേരുക; യോജിപ്പിലെത്തുക. (ottucēruka; yōjippilettuka.)

あくしゅう 悪臭 ദുർഗന്ധം. (durgandhaṃ.) 〜のする നാറുന്ന. (nāṟunna.)

あくしゅう 悪習 ① ദുഃസ്വഭാവം; ദുരാചാരം. (duḥsvabhāvaṃ; durācāraṃ.) ②（悪弊）ദുരുപയോഗം. (durupayōgaṃ.)

あくしゅみ 悪趣味 അനാശാസ്യമായ അഭിരുചി. (anāśāsyamāya abhiruci.)

あくじゅんかん 悪循環 ECON ദൂഷിതവൃത്തങ്ങൾ; ദൂഷിതവലയം. (dūṣitavṛttaṅṅal; dūṣitavalayaṃ.)

あくしょ 悪書 ദൂഷിതപുസ്തകം. (dūṣitapustakaṃ.)

あくじょ 悪女 ① കുടില. (kuṭila.) ②（醜い女）വിരൂപയായ സ്ത്രീ. (virūpayāya strī.)

あくじょうけん 悪条件 പ്രതികൂല സാഹചര്യം. (pratikūla sāhacaryaṃ.)

アクション ആക്ഷൻ. (ākṣan.) ◇アクションえいが アクション映画 ആക്ഷൻ മൂവി. (ākṣan mūvi.) ◇アクションプラン (プログラム)（行動計画）ആക്ഷൻ പ്ലാൻ (ചായം വാരി വിതറിയും മറ്റും രൂപങ്ങൾ സൃഷ്ടിക്കുന്ന ചിത്ര രചനാശൈലി). (ākṣan plān (cāyaṃ vāri vitaṟiyuṃ maṟṟuṃ rūpaṅṅaḷ sṛṣṭikkunna citra racanāśaili).) ◇アクションペインティング ആക്ഷൻ പെയിന്റിംഗ്. (ākṣan peyinṟiṃgŭ.)

あくせい 悪政 ദുർഭരണം. (durbharaṇaṃ.)

あくせい 悪声 ചീത്ത ശബ്ദം; മോശമായ ഒച്ച. (cītta śabdaṃ; mōśamāya occa.)

あくせい 悪性 〜の മാരകമായ; അസഹനീയമായ; ഗുരുതരമായ. (mārakamāya; asahanīyamāya; gurutaramāya.) ◇あくせいインフレ 悪性インフレ ഗുരുതരമായ നാണയപ്പെരുപ്പം. (gurutaramāya nāṇayapperuppaṃ.) ◇あくせいしゅよう 悪性腫瘍 മാരകമായ മുഴ. (mārakamāya muḻa.) ◇あくせいリンパしゅ 悪性リンパ腫 മാരകമായ ലിംഫോമ. (mārakamāya limphōma.)

あくぜい 悪税 അന്യായമായ നികുതി; കനത്ത നികുതി. (anyāyamāya nikuti; kanatta nikuti.)

あくせく 齷齪 തിരക്കുപിടിച്ച്; അവിശ്രാന്തം. (tirakkupiṭiccu; aviśrāntaṃ.) ～する തിരക്കിട്ടു പണിയുക; (tirakkiṭṭu paṇiyuka;) ～働く കഠിനാദ്ധ്വാനം ചെയ്തു (ജീവിക്കുക). (kaṭhināddhvānaṃ ceytu (jīvikkuka).)

アクセサリー ആക്സസ്സറികൾ. (āksassarikaḷ.)

アクセス ഏക്സസ്; പ്രവേശനം. (ēksasu; pravēśanaṃ.) ◇アクセスけん アクセス権 പ്രവേശനാവകാശം. (pravēśanāvakāśaṃ.) ◇アクセスタイム COMPUT പ്രവേശനസമയം. (pravēśanasamayaṃ.) ◇アクセスチャージ പ്രവേശനചാർജ്ജ്. (pravēśanacārjju.) ◇アクセスランプ പ്രവേശനകോവണി കൈപ്പിടി. (pravēśanakōvaṇi kaippiṭi.)

アクセル ആക്സിലറേറ്റർ. (āksilarērrar.) ～を踏む ആക്സിലറേറ്ററിൽ ചവിട്ടുക. (āksilarērraril caviṭṭuka.)

あくせん 悪銭

～身につかず കട്ടത് ചുട്ടുപോകും (പഴമൊഴി). (kaṭṭatu cuṭṭupōkuṃ (paḻamoḻi).)

あくせん 悪戦 ഗത്യന്തരമില്ലാത്ത പൊരുതൽ; പൊരിഞ്ഞ ശണ്ഠ. (gatyantaramillātta porutal; poriñña śaṇṭha.) ～(苦闘)する ഗത്യന്തരമില്ലാതെ പൊരുതുക. (gatyantaramillāte porutuka.)

アクセント -ആക്സെന്റ്; സ്വരബലം; സ്വരഭാരം. (-āksenṟaṟu; svarabalaṃ; svarabhāraṃ.) ～のある(ない) -ആക്സെന്റ് -ഉള്ള (-ഇല്ലാത്ത). (-āksenṟaṟu -uḷḷa (-illātta).) ～をつける സ്വരബലംകൊടുക്കുക. (svarabalaṃkoṭukkuka.)

あくた 芥 മാലിന്യം; അഴുക്ക്; ചവറ്. (mālinyaṃ; aḻukku; cavaṟu.)

アクター ആക്ടർ. (āktar.)

あくたい 悪態 ～をつく അസഭ്യമായ ഭാഷ ഉപയോഗിക്കുക. (asabhyamāya bhāṣa upayōgikkuka.)

あくだま 悪玉 ചീത്തകഥാപാത്രം; വില്ലൻ; തെമ്മാടി. (cīttakathāpātraṃ; villan; temmāṭi.)

あくたれ 悪たれ ☞ 悪態, 悪童. വികൃതിക്കുട്ടി. (vikṛtikkuṭṭi.)

アクチニウム CHEM *Symbol* Ac ആക്ടീനിയം (മൂലകം). (āktīniyaṃ (mūlakaṃ).)

アクチノイド CHEM (രസതന്ത്രം) ആക്ടിനോയ്ഡ് (കേന്ദ്രാപഗ്രാമി). ((rasatantraṃ) āktinōydu (kēndrāpagrāmi).)

アクチュアリー ［保険計理人］ഇൻഷുറൻസിൽ നഷ്ടപരിഹാരം നിശ്ചയിക്കുന്ന വിദഗ്ദ്ധൻ. (inṣuṟansil naṣṭaparihāraṃ niścayikkunna vidagddhan.)

アクチュアル ～な ആക്ച്വൽ; വാസ്തവമായ. (ākcval; vāstavamāya.)

アクティブ ～な ആക്ടീവ്; പ്രവർത്തനനിരതമായ. (āktīvu; pravarttananiratamāya.)

あくてんこう 悪天候 മോശമായ കാലാവസ്ഥ. (mōśamāya kālāvastha.)

あくどい വയറുനിറയെ (ഭക്ഷണം); വഷളായ (സൂത്രം); കടും (നിറം); കനത്ത (ശബ്ദം/ഒച്ച). (vayaṟuniṟaye (bhakṣaṇaṃ); vaṣaḷāya (sūtraṃ); kaṭuṃ (niṟaṃ); kanatta (śabdaṃ/occa).)

あくとう 悪党 തെമ്മാടി; തോന്ന്യാസി. (temmāṭi; tōnnyāsi.)

あくとう 悪投 കണ്ണടച്ചെറിയൽ; വൈൽഡ് പിച്ചിംഗ്. (kaṇṇaṭacceṟiyal; vaildu piccimgu.)

あくどう 悪童 വികൃതിച്ചെറുക്കൻ; കുരുത്തംകെട്ടവൻ. (vikṛticceṟukkan; kuruttaṃkeṭṭavan.)

あくとく 悪徳 അഴിമതി; അന്യായം. (aḻimati; anyāyaṃ.) ◇あくとくきしゃ 悪徳記者 അഴിമതിക്കാരനായ പത്രപ്രവർത്തകൻ. (aḻimatikkāranāya patrapravarttakan.) ◇あくとくぎょうしゃ 悪徳業者 കള്ളക്കച്ചവടക്കാരൻ. (kaḷḷakkaccavaṭakkāran.) ◇あくとくべんごし 悪徳弁護士 മനസ്സാക്ഷിയില്ലാത്ത വക്കീൽ. (manassākṣiyillātta vakkīl.)

アクトレス ആക്ട്രസ്സ്; നടി. (āktrassu; naṭi.)

あくにん 悪人 ചീത്ത മനുഷ്യൻ. (cītta manuṣyan.)

あくば 悪罵 ～する തെറികൊണ്ടഭിഷേകം ചെയ്യുക. (teṟikoṇṭabhiṣēkaṃ ceyyuka.)

あくび 欠伸 കോട്ടുവായിടൽ. (kōṭṭuvāyiṭal.) ～する കോട്ടുവായിടുക; (kōṭṭuvāyiṭuka;) ～をかみ殺す കോട്ടുവായ അടക്കിവയ്ക്കുക. (kōṭṭuvāya aṭakkivaykkuka.)

あくひつ 悪筆 മോശം കൈപ്പട. (mōśaṃ kaippaṭa.)

あくひょう 悪評 മണ്ഡനവിമർശനം; അപകീർത്തി. (maṇḍanavimarśanaṃ; apakīrtti.) ～する അപകീർത്തിപ്പെടുത്തുക. (apakīrttippeṭuttuka.)

あくびょうどう 悪平等 തലതിരിഞ്ഞ സമത്വം. (talatiriñña samatvaṃ.)

あくふう 悪風 ചീത്ത കീഴ്വഴക്കം; ദുരാചാരം. (cītta kīḻvaḻakkaṃ; durācāraṃ.)

あくぶん 悪文 ①（悪い文体）മോശമായ ശൈലി. (mōśamāya śaili.) ②（へたな文章）മോശമായ എഴുത്ത്. (mōśamāya eḻuttu.)

あくへい 悪弊 ദുരാചാരം; ദുരുപയോഗം. (durācāraṃ; durupayōgaṃ.)

あくへき 悪癖 ദുഃസ്വഭാവം; ദുർന്നടപ്പ്. (duḥsvabhāvaṃ; durnnaṭappu.) ～(に陥る) ദുർന്നടപ്പിൽ പെട്ടുപോവുക. (durnnaṭappil peṭṭupōvuka.)

あくほう 悪法 അന്യായമായ നിയമം. (anyāyamāya niyamaṃ.)

あくま 悪魔 ഭൂതാവേശം; പ്രേതം; ബാധ. (bhūtāvēśaṃ; prētaṃ; bādha.) ～のような പൈശാചികമായ; (paiśācikamāya;) ～を払う ബാധയൊഴിപ്പിക്കൽ. (bādhayoḻippikkal.)

あくまで 飽くまで അന്ത്യംവരെ; കഴിയുന്നിടത്തോളം. (antyaṃvare; kaḻiyunniṭattōḷaṃ.) ～やる കഴിവിന്റെ പരിധിവരെ ചെയ്യുക. (kaḻivinṟe paridhivare ceyyuka.)

あくみょう 悪名 ചീത്തപ്പേര്; അപകീർത്തി. (cīttappēru; apakīrtti.) ～高い അങ്ങേയറ്റത്തെ ദുഷ്പേര്; (aṅṅēyaṟṟatte duṣpēru;) ～をはせる become ദുഷ്പേര് സംപാദിക്കുക. (duṣpēru sampādikkuka.)

あくむ 悪夢 ദുഃസ്വപ്നം. (duḥsvapnaṃ.) ～にうなされる ദുഃസ്വപ്നം-കാണുക. (duḥsvapnaṃ kāṇuka.)

アクメ മൂർദ്ധന്യാവസ്ഥ. (mūrddhanyāvastha.)

あくめい 悪名 ☞ 悪名(あくみょう). ചീത്തപ്പേര്. (cīttappēru.)

あくやく 悪役 വില്ലന്റെ ഭാഗം; വില്ലൻ(റ്റെഭാഗം). (villanṟe bhāgaṃ; villan(ṟṟebhāgaṃ).)

あくゆう 悪友 ചീത്ത കൂട്ടുകാരൻ; ചീത്ത കൂട്ടുകെട്ട്. (cītta kūṭṭukāran; cītta kūṭṭukeṭṭu.) ～が出来る ചീത്ത കൂട്ടുകെട്ടിൽപ്പെടുക. (cītta kūṭṭukeṭṭilppeṭuka.)

あくよう 悪用 ദുരുപയോഗം. (durupayōgaṃ.) ～する ദുരുപയോഗം ചെയ്യുക. (durupayōgaṃ ceyyuka.)

あぐら 胡坐 ～をかく［組む］(努力を怠る). 鼻が～をかいている ചമ്രം പടിഞ്ഞിരിക്കുക; സ്വന്തം പ്രതാപവും പറഞ്ഞിരിക്കുക. (camraṃ paṭiññirikkuka; svantaṃ pratāpavuṃ paṟaññirikkuka.)

あくらつ 悪辣 കുടിലതന്ത്രം. (kuṭilatantraṃ.) ～な കുടിലതന്ത്രജ്ഞനായ. (kuṭilatantrajñanāya.) ～な事をする കുടിലതന്ത്രം പ്രയോഗിക്കുക. (kuṭilatantraṃ prayōgikkuka.)

アグリカルチャー ［農業］കൃഷി (അഗ്രികൾച്ചർ). (kṛṣi (agrikalccar).)

アグリビジネス അഗ്രിബിസിനസ്സ്. (agribisinassu.)

あくりょう 悪霊 പ്രേതബാധ. (prētabādha.) ～(に取り付かれる) പ്രേതം ബാധിക്കുക; പ്രേതം കൂടുക. (prētaṃ bādhikkuka; prētaṃ kūṭuka.)

あくりょく 握力 ഗ്രഹണശക്തി; പിടിപാട്; കൈപ്പിടി. (grahaṇaśakti; piṭipāṭʉ; kaippiṭi.) ◇あくりょくけい 握力計 മുഷ്ടിശക്തിയളക്കുന്ന യന്ത്രം (മുഷ്ടിശക്തിമാപിനി). (muṣṭiśaktiyaḷakkunna yantraṃ (muṣṭiśaktimāpini).)

アクリル അക്രിലിക്ക്. (akrilikkʉ.) ◇アクリルえのぐ アクリル絵の具 അക്രിലിക്ക് വർണ്ണങ്ങൾ. (akrilikkʉ varṇṇaṅṅaḷ.) ◇アクリルじゅし アクリル樹脂 അക്രിലിക്ക് പശ. (akrilikkʉ paśa.) ◇アクリルせんい アクリル繊維 അക്രിലിക്ക് നാര്. (akrilikkʉ nārʉ.)

あくる 明くる പിറ്റേന്ന്. (pirrēnnʉ.) ～日 (朝) പിറ്റേദിവസം; പിറ്റേന്നരാവിലെ. (pirrēdivasaṃ; pirrēnnurāvile.)

あくれい 悪例 ചീത്ത കീഴ്വഴക്കം. (cītta kīḻvaḻakkaṃ.) ～(を作る, 残す) ചീത്ത കീഴ്വഴക്കം സൃഷ്ടിക്കുക. (cītta kīḻvaḻakkaṃ sṛṣṭikkuka.)

アグレマン ⟦F.⟧ ബുദ്ധമതസൂത്രം. (buddhamatasūtraṃ.)

あくろ 悪路 മോശമായ പാത; നിരപ്പില്ലാത്ത വീഥി. (mōśamāya pāta; nirappillātta vīthi.)

アクロバット അക്രോബാറ്റ്; ഞാണിന്മേൽ കളിക്കാരൻ. (akrōbārrʉ; ñāṇinmēl kaḷikkāran.)

あけ 明け ①（夜明け）പ്രഭാതം. (prabhātaṃ.) ②［期間の］കഴിയൽ; ഒടുക്കം. (kaḻiyal; oṭukkaṃ.) ～の明星 *☞ 明星 (みょうじょう). പ്രഭാതതാരകം. (prabhātatārakaṃ.)

上げ (あげ) ［着物の］(കിമോണൊവിന്റെ) മടക്ക്. ((kimōṇovinre) maṭakkʉ.) ～をする മടക്കിവയ്ക്കുക; (maṭakkivayʉkkuka;) ～をおろす മടക്ക് അഴിച്ചിടുക. (maṭakkʉ aḻicciṭuka.)

あげあし 揚足 ～をとる കാലിടറുംപോൾ പിടിക്കുക; നാക്ക് പിഴക്കുംപോൾ കൈയോടെ പിടിക്കുക. (kāliṭarumpōḷ piṭikkuka; nākkʉ piḻakkumpōḷ kaiyōṭe piṭikkuka.)

アゲインスト ［風が］എതിർക്കാറ്റ്. (etirkkārrʉ.)

上げ下ろし (あげおろし) ① ഉയർത്തലും താഴ്ത്തലും. (uyarttaluṃ tāḻttaluṃ.) ②（荷物の）(ചരക്ക്) കയറ്റലും ഇറക്കലും. ((carakkʉ) kayarraluṃ iṟakkaluṃ.) 箸の～までとやかく言う എന്തിലും കുറ്റം കാണുക. (entiluṃ kurraṃ kāṇuka.)

あけがた 明け方 ～に പുലരാറാവുംപോൾ. (pularārāvumpōḷ.)

あげく 挙句 -ഒടുക്കം;-അവസാനം. (-oṭukkaṃ;-avasānaṃ.) ～(のはてに) -എല്ലാം കഴിഞ്ഞ്;സർവോപരി. (-ellāṃ kaḻiññʉ;sarvōpari.) 考えた～വിശദമായി ആലോചിച്ചതിൽപ്പിന്നെ. (viśadamāyi ālōciccatilppinne.) 長患いの～ദീർഘകാലത്തെ രോഗത്തിന്ന് ശേഷം, ഒടുക്കം. (dīrghakālatte rōgattinnʉ śēṣaṃ, oṭukkaṃ.)

あけくれ 明け暮れ രാവിലെയും വൈകുന്നേരവും; രാവും പകലും; എല്ലായ്പ്പോഴും. (rāvileyuṃ vaikunnēravuṃ; rāvuṃ pakaluṃ; ellāypōḻuṃ.)

あけくれる 明け暮れる നേരം പോക്കുക; സമയം ചെലവഴിക്കുക. (nēraṃ pōkkuka; samayaṃ celavaḻikkuka.)

上げ下げ (あげさげ) ① പൊക്കലും താഴ്ത്തലും. (pokkaluṃ tāḻttaluṃ.) ②［賞賛と非難］ഇകഴ്ത്തലും പുകഴ്ത്തലും. (ikaḻttaluṃ pukaḻttaluṃ.) ◇あげさげまど 上げ下げ窓 കണ്ണാടിച്ചട്ടമുള്ള ജാലകം. (kaṇṇāṭiccaṭṭamuḷḷa jālakaṃ.)

あげしお 上潮 വേലിയേറ്റം. (vēliyērraṃ.)

あけすけ ～に言う തുറന്നുപറയുക; മനസ്സിൽവയ്ക്കാതെ (ഒന്നും ഒളിച്ചുവയ്ക്കാതെ) സംസാരിക്കുക. (turannuparayuka; manassilvayʉkkāte (onnuṃ oḷiccuvaykkāte) saṃsārikkuka.)

あげぞこ 揚げ底 ഇല്ലാത്ത അടിവശം ഉണ്ടെന്ന തോന്നിക്കുന്ന (മിഥ്യായിപ്പെട്ടി). (illātta aṭivaśaṃ uṇṭennu tōnnikkunna (mithāyippeṭṭi).)

あけたて 開け閉て അടയ്ക്കുകയും തുറക്കുകയും. (aṭaykkukayuṃ turakkukayuṃ.) ～する ［戸を］അടയ്ക്കുകയും തുറക്കുകയും ചെയ്യുക (വാതിൽ). (aṭykkukayuṃ turakkukayuṃ ceyyuka (vātil).) ～に注意する അടയ്ക്കുംപോളും തുറക്കുംപോളും സൂക്ഷിക്കുക (വാതിൽ). (aṭaykumpōḷuṃ turakkumpōḷuṃ sūkṣikkuka (vātil).)

あけっぱなし 開けっ放し ☞ 開け放 (はな) し.

あけっぴろげ 開けっ広げ ～な［性格が］തുറന്ന; ഒന്നും ഒളിച്ചുവയ്ക്കാത്ത. (turanna; onnuṃ oḷiccuvayʉkkātta.)

あげつらう കുറ്റപ്പെടുത്തുക; കുറ്റം കണ്ടുപിടിക്കുക. (kurrappeṭuttuka; kurraṃ kaṇṭupiṭikkuka.)

あげて 挙げて മുഴുവനായി. (muḻuvanāyi.) 国を～രാജ്യം മുഴുവനായി; (rājyaṃ muḻuvanāyi;) 全力を～സർവശക്തിയും ഉപയോഗിച്ച്. (sarvaśaktiyuṃ upayōgiccʉ.)

あけても 明けても ～暮れても പകലായാലും രാത്രിയായാലും; എല്ലായ്പ്പോഴും. (pakalāyāluṃ rātriyāyāluṃ; ellāypōḻuṃ.)

アゲハチョウ 揚羽蝶 ഓണക്കിളി. (ōṇakkiḷi.)

あけはなし 開け放し
～の［性格］ഒന്നും മറച്ചുവയ്ക്കാത്ത; എല്ലാം തുറന്ന പറയുന്ന. (-onnuṃ maṟaccuvaykkātta; ellāṃ turannu paṟayunna.) ～にする (വാതിൽ) തുറന്നിടുക. ((vātil) turanniṭuka.) ◇あけはなしむよう 開け放し無用《掲示》“ദയവായി വാതിലടയ്ക്കൂ.” (“dayavāyi vātilaṭaykkū.”)

あけはなす 開け放す തള്ളിത്തുറക്കുക (വാതിൽ). (taḷḷitturakkuka (vātil).)

アケビ 木通 BOT അഞ്ചിലയുള്ള അക്കേബിയച്ചെടി. (añcilayuḷḷa akkēbiyacceṭi.)

あけぼの 曙 പ്രഭാതം; പുലരൊളി. (prabhātaṃ; pularoḷi.) ☞ 暁

あげもの 揚げ物 പൊരിച്ചത്; വറുത്തെടുത്തത്. (poriccatʉ; varutteṭuttatʉ.)

あける 明ける, 開ける, 空ける ① തുറക്കൽ; തുറന്നിടൽ. (turakkal; turanniṭal.) ② അഴിക്കൽ; തുറക്കൽ. (aḻikkal; turakkal.) ③ കാലിയാക്കൽ. (kāliyākkal.) ④［満期になる］ദിവസം കഴിയൽ. (divasaṃ kaḻiyal.) ⑤［明け渡す］ഒഴിഞ്ഞ് പോകൽ; സ്ഥലം കാലിയാക്കൽ. (oḻiññʉ pōkal; sthalaṃ kāliyākkal.) 家を～വീട് വിട്ട് പോയിരിക്കുക . (vīṭʉ viṭṭʉ pōyirikkuka .) 幕を～യവനിക -ഉയർത്തുക (yavanika -uyarttuka) 夜が～നേരം പുലരുന്നു . (nēraṃ pularunnu .) 一行あけて書く -ഓരോ വരി വീതം വിട്ടെഴുതുക (-ōrō vari vītaṃ viṭṭeḻutuka) 明けましておめでとう പുതുവത്സരാശംസകൾ. (putuvatsarāśaṃsakaḷ.)

あげる 上げる, 揚げる, 挙げる ①［上に］പൊക്കുക; ഉയർത്തുക. (pokkuka; uyarttuka.) ②（荷を）ഭാരം ഇറക്കുക. (bhāraṃ iṟakkuka.) ③［高揚］ഉന്നതപദവി പ്രാപിക്കുക; വിജയിക്കുക. (unnatapadavi prāpikkuka; vijayikkuka.) ④［向上］കയറ്റം കൊടുക്കുക; മുന്നോട്ട് നീങ്ങുക; ഉയർന്ന പദവിയിലേക്ക് നീക്കുക. (kayarraṃ koṭukkuka; munnōṭṭʉ nīṅṅuka; uyarnna padaviyilēkkʉ nīkkuka.) ⑤［贈与］നല്കുക; സമ്മാനിക്കുക. (nalkuka; sammānikkuka.) ⑥［完結］അവസാനിപ്പിക്കുക. (avasānippikkuka.) ⑦［出す］നിലവിളിക്കുക. (nilaviḷikkuka.) ⑧（食べ物を）പുറത്തേക്ക് വിടുക; ഛർദ്ദിക്കുക. (purattēkkʉ viṭuka; charddikkuka.) ⑨（全力を）കഴിവിന്റെ പരമാവധി ഉപയോഗിക്കുക. (kaḻivinre paramāvadhi upayōgikkuka.) ⑩［ほめる］പ്രശംസിക്കുക. (praśaṃsikkuka.) ⑪［挙行］ആഘോഷിക്കുക (വിവാഹം). (āghōṣikkuka (vivāhaṃ).) ⑫［示す］എടുത്തുപറയുക; ഉദാഹരിക്കുക. (eṭuttuparayuka; udāharikkuka.) ⑬［成果, 利益］ആദായം ലഭിക്കുക; ഫലം കിട്ടുക. (ādāyaṃ labhikkuka; phalaṃ kiṭṭuka.) ⑭［捕える］പിടികൂടുക; അറസ്റ്റ് ചെയ്യുക. (piṭikūṭuka; arasrrʉ ceyyuka.) ⑮［揚げ物を］പൊരിച്ചെടുക്കുക (വറുത്തെടുക്കുക). (poricceṭukkuka (varutteṭukkuka).) 学校に～സ്കൂളിലേക്ക് -അയക്കുക . (skūḷilēkkʉ

-ayakkuka .) 手 (地位, 値段, 給料) を～കൈ (പദവി, വില, ശംബളം) -ഉയർത്തുക . (kai (padavi, vila, śambaḷam) -uyarttuka .) 点を～സ്കോർ ചെയ്യുക(മത്സരക്കളികളിൽ) (skōr ceyyuka(matsarakkaḷikaḷil))

あけわたし 明渡し　കീഴടങ്ങൽ; ഒഴിഞ്ഞുപോകൽ. (kīḻaṭaṅṅal; oḻiññupōkal.)

あけわたす 明け渡す　സ്ഥലം വിടുക; ഒഴിഞ്ഞുപോവുക; കീഴടങ്ങുക; പിന്മാറുക. (sthalam viṭuka; oḻiññupōvuka; kīḻaṭaṅṅuka; pinmāṟuka.)

あご 顎　① താടിയെല്ല്; ചിബുകം. (tāṭiyellʉ; cibukam.) ② (獣の) വെടിഞ്ഞുകീറൽ. (veṭiññukīṟal.) ③ (魚の) (മത്സ്യത്തിൻ്റെ) ചെകിള. ((matsyattinṟe) cekiḷa.) ～が干上がる ജീവനോപാധി നഷ്ടപ്പെടുക; ജീവിക്കാൻ വഴിയില്ലാതാവുക. (jīvanōpādhi naṣṭappeṭuka; jīvikkān vaḻiyillātāvuka.) ～で使う കൽപിക്കുക; ചൊൽപടിക്ക നിർത്തുക. (kalpikkuka; colpaṭikku nirttuka.) ～の突き出た (こけた) എഴുന്ന്, ഞാന്ന് തൂങ്ങിയ താടിയെല്ലുകളോടെ. (eḻunnʉ, ñānnʉ tūṅṅiya tāṭiyellukaḷōṭe.) ～を出す ക്ഷീണിച്ച് പോവുക. (kṣīṇiccu pōvuka.) ～を外す താടിയെല്ല്(-ഇടിച്ച്)സ്ഥാനം മാറുക. (tāṭiyellʉ(-iṭiccʉ)sthānam māṟuka.) ◇にじゅうあご 二重顎　ഇരട്ടത്താടി. (iraṭṭattāṭi.)

あごあて 顎当て　(バイオリンの) വായിക്കുംപോളുപയോഗിക്കുന്ന ചിൻറെസ്റ്റ്. (vāyikkumpōḷupayōgikkunna cinṟesṟṟʉ.)

アコースティック　ശബ്ദശാസ്ത്രം (അക്കോസ്റ്റിക്ക). (śabdaśāstram (akkōsṟṟikku).)

アコーデオン　അക്കോഡിയോൺ. (akkōḍiyoṇ.) ◇アコーデオンカーテン　മടക്കിച്ചുരുക്കാവുന്ന കർട്ടൻ. (maṭakkiccurukkāvunna karṭṭan.) ◇アコーデオンドア　മടക്കിവയ്ക്കാവുന്ന വാതിൽ. (maṭakkivayʉkkāvunna vātil.) ◇アコーデオンプリーツ　അക്കോഡെയൊൺ പ്ലീറ്റ്സ്. (akkōḍeyoṇ plīṟṟsʉ.)

あこがれ 憧れ　തീവ്രാഭിലാഷം; അത്യാദരവ്; ആരാധന. (tīvrābhilāṣam; atyādaravʉ; ārādhana.)

あこがれる 憧れる　心ひそかに～രഹസ്യമായി (ഹൃദയത്തിൽ) അഭിലഷിക്കുക; ആശിക്കുക; ആഗ്രഹിക്കുക. (rahasyamāyi (hṛdayattil) abhilaṣikkuka; āśikkuka; āgrahikkuka.)

あこぎ 阿漕　～な ദുരമൂത്ത; നിരങ്കുശമായ. (duramūtta; niraṅkuśamāya.)

あごひげ 顎鬚　① താടിരോമം. (tāṭirōmam.) ② (山羊ひげ) ഊശാൻതാടി. (ūśāntāṭi.)

あごひも 顎紐　താടിക്ക കെട്ടുന്ന നാട. (tāṭikku keṭṭunna nāṭa.)

あごぼね 顎骨　താടിയെല്ല്. (tāṭiyellʉ.)

アコヤガイ 阿古屋貝　മുത്തുച്ചിപ്പി. (muttuccippi.)

あさ 麻　① ചണം; ലിനൻ. (caṇam; linan.) ② (布) ～の ചണനൂൽകൊണ്ടുള്ള. (caṇanūlkoṇṭuḷḷa.)

あさ 朝　രാവിലെ; (ഉച്ചയ്ക്ക് മുൻപ്) പ്രഭാതം. (rāvile; (uccaykku munpʉ) prabhātam.) ～早く -അതിരാവിലെ. (-atirāvile.) 3 日の～മൂന്നാം തീയ്യതി രാവിലെ. (mūnnām tīyyati rāvile.) ～が早い കാലത്തെ ഉണരുന്ന സ്വഭാവക്കാരനായിരിക്കൽ. (kālatte uṇarunna svabhāvakkāranāyirikkal.)

あざ 字　ഗ്രാമത്തിന്റെ ഒരംശം; അംശം/ദേശം. (grāmattinṟe oramśam; amśam/dēśam.)

あざ 痣　① മറുക്. (maṟukʉ.) ② (打傷) വടു; കല. (vaṭu; kala.)

あさい 浅い　① [深さ] ആഴം കുറഞ്ഞ. (āḻam kuṟañña.) ② [季節] കാലേക്കൂടി; ഇളയ. (kālēkūṭi; iḷaya.) ③ [日] ചുരുങ്ങിയ. (curuṅṅiya.) ④ [関係] നേരിയ; അടുപ്പമില്ലാത്ത. (nēriya; aṭuppamillātta.) ⑤ [色] മങ്ങിയ; -ഇളം. (maṅṅiya; -iḷam.) ～眠り ചെറിയ -ഒരുറക്കം;ഗാഢമല്ലാത്ത നിദ്ര. (ceṟiya -oruṟakkam;gāḍhamallātta nidra.) ～傷 -ആഴം കുറഞ്ഞ മുറിവ് (പരുക്ക്). (-āḻam kuṟañña muṟivʉ (parukkʉ).) 関係が浅くない -അടുത്ത ബന്ധത്തിലുള്ളതായിരിക്കുക (-അകന്നതല്ലാത്ത ബന്ധമായിരിക്കുക). (-aṭutta bandhattiluḷḷatāyirikkuka (-akannatallātta bandhamāyirikkuka).) …からまだ日は～...കഴിഞ്ഞ് -ഏറെയൊന്നും -ആയിട്ടില്ല. (...kaḻiññʉ -ēṟeyonnum -āyiṭṭilla.)

あさいち 朝市　പുലരിച്ചന്ത; രാവിലെ നടക്കുന്ന ചന്ത. (pulariccanta; rāvile naṭakkunna canta.)

あさいと 麻糸　ചണച്ചരട്; ചണനൂൽ. (caṇaccaraṭʉ; caṇanūl.)

あさおき 朝起き　① കാലത്തുണരൽ. (kālattuṇaral.) ② (人) -അതിരാവിലെ ഉണരുന്ന ആൾ. (atirāvile uṇarunna āḷ.) ～がよい അതിരാവിലെ ഉണരുന്നത് നല്ലതായിരിക്കുക. (atirāvile uṇarunnatʉ nallatāyirikkuka.)

あさがえり 朝帰り　～する (രാത്രി മുഴുവൻ പുറത്ത് കഴിച്ച്) പിറ്റേന്ന് രാവിലെ വീട്ടിൽ തിരിച്ചെത്തൽ. ((rātri muḻuvan puṟattʉ kaḻiccʉ) piṟṟēnnʉ rāvile vīṭṭil tiriccettal.)

アサガオ 朝顔　പ്രഭാതജ്യോതിസ്സ്; പ്രഭാതത്തുടുപ്പ്. (prabhātajyōtissʉ; prabhātattuṭuppʉ.)

あさがた 朝方　～になって രാവിലെയോടടുത്ത്. (rāvileyōṭaṭuttʉ.)

あさぎり 朝霧　പ്രഭാതത്തിലെ മൂടൽമഞ്ഞ്; കോട. (prabhātattile mūṭalmaññʉ; kōṭa.)

あさぐもり 朝曇　മേഘാവൃതമായ പ്രഭാതം; രാവിലത്തെ മൂടിക്കെട്ടൽ. (mēghāvṛtamāya prabhātam; rāvilatte mūṭikkeṭṭal.) ～は日和のもと മേഘാവൃതമായ പ്രഭാതങ്ങൾ തെളിഞ്ഞ സായാഹ്നങ്ങളായി മാറുന്നു. (mēghāvṛtamāya prabhātaṅṅaḷ teḷiñña sāyāhnaṅṅaḷāyi māṟunnu.)

あさぐろい 浅黒い　ഇരുണ്ട; കറുത്ത; കരുവാളിച്ച. (iruṇṭa; kaṟutta; karuvāḷicca.)

あざけり 嘲り　പരിഹസിക്കൽ; തമാശയാക്കൽ; പുച്ഛിക്കൽ. (parihasikkal; tamāśayākkal; pucchikkal.)

あざける 嘲る　പരിഹസിക്കുക; പുച്ഛിക്കുക. (parihasikkuka; pucchikkuka.)

あさざけ 朝酒　കണ്ണുതുറപ്പിക്കുന്ന സംഗതി. (kaṇṇutuṟappikkunna saṃgati.)

あさせ 浅瀬　മണൽത്തിട്ട (വെള്ളത്തിന്നടിയിലെ). (maṇalttiṭṭa (veḷḷattinnaṭiyile).) ～に乗り上げる വെള്ളത്തിന്നടിയിലെ മണൽത്തിട്ടയിൽ കയറിപ്പോവുക (യാനം). (veḷḷattinnaṭiyile maṇalttiṭṭayil kayaṟippōvuka (yānam).)

あさぢえ 浅知恵　～の ബുദ്ധികുറഞ്ഞ. (buddhikuṟañña.)

あさって 明後日　മറ്റെന്നാൾ. (maṟṟennāḷ.)

あさっぱら 朝っぱら　～から നേരം വെളുക്കുംപോൾ തുടങ്ങി. (nēram veḷukkumpōḷ tuṭaṅṅi.)

あさつゆ 朝露　പ്രഭാതഹിമകണം. (prabhātahimakaṇam.)

あさで 浅手　നിസ്സാരമായ മുറിവ്. (nissāramāya muṟivʉ.) ～を負う ലഘുവായ പരിക്കേൽക്കുക. (laghuvāya parikkēlkkuka.)

あざとい　～商売 നീതിനിഷ്ഠയില്ലാത്ത വ്യാപാരം. (nītiniṣṭhayillātta vyāpāram.)

あさなぎ 朝凪　പുലർകാലശാന്തത. (pularkālaśāntata.)

あさなわ 麻縄　ചണക്കയറ്. (caṇakkayaṟʉ.)

あさぬの 麻布　ചണനൂൽകൊണ്ടുള്ള വസ്ത്രം. (caṇanūlkoṇṭuḷḷa vastram.)

あさね 朝寝　～する പുലരാൻകാലത്ത് കിടന്നുറങ്ങുക; വൈകി ഉണരുക. (pularānkālattʉ kiṭannuṟaṅṅuka; vaiki uṇaruka.) ◇あさねぼう 朝寝坊　വൈകി ഉണരുന്നവൻ. (vaiki uṇarunnavan.)

あさはか 浅墓　～な ഉപരിതലസ്പർശിയായ; നിസ്സാരമായ; ആഴമില്ലാതെ ചിന്തിക്കുന്ന. (uparitalasparśiyāya; nissāramāya; āḻamillāte cintikkunna.)

あさばん 朝晩 രാവിലെയും വൈകുന്നേരവും. (rāvileyuṃ vaikunnēravuṃ.)

あさひ 朝日 പ്രഭാതസൂര്യൻ. (prabhātasūryan.)

あさひも 麻紐 ചണകൊണ്ടുള്ള ചരട്. (caṇakoṇṭuḷḷa caraṭɨ.)

あさましい 浅ましい ① ദാരുണം. (dāruṇaṃ.) ②（卑劣な）ഹീനം. (hīnaṃ.) ③（情ない）ലജ്ജാവഹം. (lajjāvahaṃ.)

アザミ 薊 മുൾച്ചെടി; കാരമുള്ള്. (muḷcceṭi; kāramuḷḷɨ.)

あざむく 欺く

欺いて物を盗む ചതിക്കുക; വഞ്ചിക്കുക; പറ്റിക്കുക; കബളിപ്പിക്കുക. (catikkuka; vañcikkuka; paṟṟikkuka; kabaḷippikkuka.)

あさめし 朝飯 പ്രഭാതഭക്ഷണം. (prabhātabhakṣaṇaṃ.) 朝飯前だ എളുപ്പം ചെയ്യാവുന്നതാണ്; നിസ്സാരം. (eḷuppaṃ ceyyāvunnatāṇɨ; nissāraṃ.)

あさもや 朝靄 പുലർകാലമൂടൽമഞ്ഞ്. (pularkālamūṭalmaññɨ.)

あざやか 鮮やか 〜な (に) വെട്ടിത്തിളങ്ങുന്ന/ -(തിളങ്ങിക്കൊണ്ട്); വ്യക്തമായ/(-മായി); വിശദമായ/(-മായി). (veṭṭittiḷaṅṅunna/ -(tiḷaṅṅikkoṇṭɨ); vyaktamāya/(-māyi); viśadamāya/(-māyi).) な印象 സ്പഷ്ടമായ മതിപ്പ്. (spaṣṭamāya matippɨ.) 〜な手際 ഉജ്ജ്വലമായ വൈദഗ്ധ്യം. (ujjvalamāya vaidagdhyaṃ.)

あさやけ 朝焼け പ്രഭാതശോണിമ; പുലരിവെട്ടം. (prabhātaśōṇima; pulariveṭṭaṃ.)

あさゆう 朝夕 ☞ 朝晩. രാവിലെയും വൈകുന്നേരവും. (rāvileyuṃ vaikunnēravuṃ.)

アザラシ 海豹 കടൽനായ; സീൽ. (kaṭalnāya; sīl.) ◇ゴマフアザラシ സ്പോട്ടഡ് സീൽ. (spōṭṭaḍɨ sīl.)

アサリ 浅蜊 ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ ഒരുതരം കക്ക; എളംപക്ക. (bhakṣyayōgyamāya orutaraṃ kakka; eḷaṃpakka.)

あさる 漁る ［捜す］അന്വേഷിക്കുക; പിന്തുടരുക. (anvēṣikkuka; pintuṭaruka.)

アザレア BOT അസാലിയച്ചെടി. (asāliyacceṭi.)

あざわらい 嘲笑い ☞ 嘲 (ちょう) 笑. പുച്ഛത്തോടെയുള്ള ചിരി. (pucchattōṭeyuḷḷa ciri.)

あざわらう 嘲笑う ☞ 嘲 (あざけ) る. പുച്ഛിക്കുക. (pucchikkuka.)

あし 足, 脚 ①（脚）കാല്. (kālɨ.) ②（足）പാദം. (pādaṃ.) ③（犬・猫などの）മൃഗങ്ങളുടെ നഖമുള്ള പാദം. (mṛgaṅṅaḷuṭe nakhamuḷḷa pādaṃ.) 〜が達者である നല്ലവിധം നടക്കുന്ന ശീലമായിരിക്കുക. (nallavidhaṃ naṭakkunna śīlamāyirikkuka.) 〜がつく സ്വന്തം ചുറ്റുപാടുകളെക്കുറിച്ച് സൂചന നൽകുക. (svantaṃ cuṟṟupāṭukaḷekkuṟiccɨ sūcana nalkuka.) 〜が出る കാശില്ലാതാവുക. (kāśillātāvuka.) 〜が向く ...ലോട്ട് തിരിയുക; ചുവട് വയ്ക്കുക. (... lōṭṭɨ tiriyuka; cuvaṭɨ vaykkuka.) 〜が遠くなる ദൂരെ വീഴുക (നിന്നും) (dūre vīḻuka (ninnuṃ)) 〜が早い (遅い) ചുവട് വേഗത്തിൽ (പതുക്കെ) വയ്ക്കുക. (cuvaṭɨ vēgattil (patukke) vaykkuka.) 〜が痛い കാൽ വേദനിക്കുന്നു . (kāl vēdanikkunnu .) 〜が棒になるまで കാൽ തരിച്ച് പോകും വരെ നടക്കുക. (kāl tariccɨ pōkuṃ vare naṭakkuka.) 〜に任せて（思［ഓമൊ］いつくまま［ഇത്സുക്കുമമ］)തോന്നിയ പോലെ, അലക്ഷ്യമായി, നടക്കുക. (tōnniya pōle, alakṣyamāyi, naṭakkuka.) 〜の浅い (深い) 船 -ആഴം കുറഞ്ഞ (കൂടിയ) വെള്ളത്തിൽ പോകാൻ കഴിയുന്ന കപ്പൽ. (-āḻaṃ kuṟañña (kūṭiya) veḷḷattil pōkān kaḻiyunna kappal.) 〜の裏 ഉപ്പൂറ്റി; പാദത്തിൻറെ അടിവശം. (uppūṟṟi; pādattinṟe aṭivaśaṃ.) 〜の長い കാലുനീണ്ട. (kālunīṇṭa.) 〜の踏み場もない കാല് കുത്തുവാൻ പോലും സ്ഥലം -ഇല്ലാതിരിക്കുക. (kālɨ kuttuvān pōluṃ sthalaṃ -illātirikkuka.) 〜を洗う കാല് കഴുകുക; (കൈകഴുകുക; സ്വയം വിട്ടുനിൽക്കുക). (kālɨ kaḻukuka; (kaikaḻukuka; svayaṃ viṭṭunilkkuka).) 〜を奪われる സഞ്ചാരസൗകര്യം നിഷേധിക്കപ്പെടുക. (sañcārasaukaryaṃ niṣēdhikkappeṭuka.) 〜をさらわれる -അടി തെററി (വീഴ്ത്തപ്പെടുക). (-aṭi teṟaṟi (vīḻttappeṭuka).) 〜を揃える ചുവട് -ഒപ്പിക്കുക. (cuvaṭɨ -oppikkuka.) 〜を止める നിശ്ചലമാവുക. (niścalamāvuka.) 〜を伸ばす കാൽ നീട്ടുക, വിശ്രമിക്കുക, യാത്ര ദീർഘിപ്പിക്കുക. (kāl nīṭṭuka, viśramikkuka, yātra dīrghippikkuka.) 〜を早める ചുവട് നീട്ടിവച്ച് നീങ്ങുക. (cuvaṭɨ nīṭṭivaccɨ nīṅṅuka.) 〜を引っぱる കാല് വാരുക. (kālɨ vāruka.) 〜を踏みはずす -അടി തെററിപ്പോവുക. (-aṭi teṟaṟippōvuka.) たびたび〜を運ぶ -ഇടക്കിടെ (-ആരെയെങ്കിലും, -എവിടെയെങ്കിലും) സന്ദർശിക്കുക. (-iṭakkiṭe (-āreyeṅkiluṃ, -eviṭeyeṅkiluṃ) sandarśikkuka.)

アシ 葦 ഓടപ്പുല്ല്; പുല്ലാംകുഴലിനുപയോഗിക്കുന്ന പുല്ല്. (ōṭappullɨ; pullāṃkuḻalinupayōgikkunna pullɨ.)

あじ 味 ① രുചി. (ruci.) ②（風味）ചുവ. (cuva.) ③（妙味）രുചിക്കൽ. (rucikkal.) 〜が変わる（肉［നിക്കു］が［ഗ］食［ത］べごろに［ബെഗൊരൊനി］）പുളിച്ചുപോവുക;മാംസം ഭക്ഷിക്കാൻ പാകത്തിലാവുക. (puḷiccupōvuka;māṃsaṃ bhakṣikkān pākattilāvuka.) 〜が良い (悪い) നല്ല (ചീത്ത)രുചി. (nalla (cītta)ruci.) 〜のある (ない) നല്ല രുചി-ഉള്ള(-ഇല്ലാത്ത);സുപ്രധാനമായ (നിർഗുണമായ). (nalla ruci-uḷḷa(-illātta);supradhānamāya (nirguṇamāya).) 〜の良い (悪い) രുചിയുള്ള(-ഇല്ലാത്ത). (ruciyuḷḷa(-illātta).) 〜もそっけもない മണവും ഗുണവുമില്ല. (maṇavuṃ guṇavumilla.) 〜を覚える രുചി പരിചയിക്കുക. (ruci paricayikkuka.) 〜をつける രുചിപിടിപ്പിക്കുക (സീസൻ ചെയ്യുക). (rucipiṭippikkuka (sīsan ceyyuka).) 〜(加減) をみる രുചിച്ചുനോക്കുക. (ruciccunōkkuka.) …に〜を占めて (...-ആദ്യവിജയത്തിന്റെ)രുചിയിൽ നിന്നും ലഭിച്ച പ്രോത്സാഹനത്താൽ. ((...-ādyavijayattinṟe)ruciyil ninnuṃ labhicca prōtsāhanattāl.)

アジ 鯵 അയിലമത്സ്യത്തിന്റെ ഒരു വകഭേദം. (ayilamatsyattinṟe oru vakabhēdaṃ.)

アジ അജിറ്റേഷൻ; പ്രക്ഷോഭണം. (ajiṟṟēṣan; prakṣōbhaṇaṃ.) *☞ アジる.

アジア ഏഷ്യ. (ēṣya.) ◇アジアアフリカグループ ഏഷ്യൻ ആഫ്രിക്കൻ കൂട്ടുകെട്ട്. (ēṣyan āphrikkan kūṭṭukeṭṭɨ.) ◇アジアかいはつぎんこう アジア開発銀行 ഏഷ്യൻ വികസനബാങ്ക്. (ēṣyan vikasanabāṅkɨ.) ◇アジアきょうぎたいかい アジア競技大会 ഏഷ്യൻ ഗെയിംസ്. (ēṣyan geyiṃsɨ.) ◇アジアたいへいようけいざいきょうりょくかいぎ アジア太平洋経済協力会議 ☞APEC(エーペック). എ.പി.ഇ.സി. (e.pi.i.si.)

あしあと 足跡 കാൽപ്പാട്. (kālppāṭɨ.) 〜をつける കാൽപ്പാടുകൾ പിന്തുടരുക. (kālppāṭukaḷ pintuṭaruka.)

アジェンダ （重要課題）അജണ്ട; കാര്യപരിപാടി. (ajaṇṭa; kāryaparipāṭi.)

あしおと 足音 കാലൊച്ച. (kālocca.) 〜をたてる (ない) -ഒച്ചയോടെ (ശബ്ദമുണ്ടാക്കാതെ)-അടിവെച്ചുനടക്കുക. (-occayōṭe (śabdamuṇṭākkāte)-aṭiveccunaṭakkuka.) 〜を忍ばせて പതുങ്ങിപ്പതുങ്ങി. (patuṅṅippatuṅṅi.)

アシカ 海驢 ZOOL കടൽസിംഹം. (kaṭalsiṃhaṃ.)

あしがかり 足掛り ചവുട്ടിനില്ക്കാനൊരിടം; ഉറച്ചനിലം; ബന്ധം. (cavuṭṭinilkkānoriṭaṃ; uṟaccanilaṃ; bandhaṃ.)

あしかけ 足掛け ①（鉄棒の）നിലയുറപ്പിക്കൽ; വാസമുറപ്പിക്കൽ. (nilayuṟappikkal; vāsamuṟappikkal.) ②（相撲の）(സുമൊ) കാലിടറൽ. ((sumo) kāliṭaṟal.) ③（自転車の）(സൈക്കിളിന്റെ) ചവിട്ടുപടി. ((saikkiḷinṟe) caviṭṭupaṭi.) ここへ来てから〜10 年に

なる ഞാനിവിടെ എത്തിയിട്ടിപ്പോൾ പത്തുവർഷമായി. (ñāniviṭe ettiyiṭṭippōḷ pattuvarṣamāyi.) ◇あしかけあがり 足掛け上り മുട്ടിന്മേൽ ചാഞ്ചാട്ടം. (muṭṭinmēl cāñcāṭṭam.) ◇あしかけだい 足掛け台 കാൽപീഠം. (kālpīṭham.)

あしかせ 足枷 കാലിൽ ഘടിപ്പിക്കുന്ന ചങ്ങലയും ഗോളവും. (kālil ghaṭippikkunna caṅṅalayum gōḷavum.) ～をはめる ചങ്ങലക്കിടുക. (caṅṅalakkiṭuka.)

あしがため 足固め ～をする（下準備）ഒരുക്കങ്ങൾ ചെയ്യുക. (orukkaṅṅaḷ ceyyuka.)

あしからず 悪しからず മറ്റൊന്നും തോന്നരുത്; ദയവായി അത് മറന്നേക്കണം. (maṟṟonnum tōnnarutɨ; dayavāyi atɨ maṟannēkkaṇam.)

あしきり 足切り ～をする（入試などの）ലക്ഷ്മണരേഖ വരയ്ക്കുക. (lakṣmaṇarēkha varayɨkkuka.)

あしくせ 足癖 ～が悪い പാദരക്ഷകൾ വിപരീതകാലുകളിൽ ധരിക്കുക. (pādarakṣakaḷ viparītakālukaḷil dharikkuka.)

あしくび 足首 കണങ്കാൽ; നെരിയാണി. (kaṇaṅkāl; neriyāṇi.)

あしげ 葦毛 വയസ്സായ (കുതിര). (vayassāya (kutira).)

あじけない 味気ない മടുപ്പിക്കുന്ന; മുഷിപ്പിക്കുന്ന. (maṭuppikkunna; muṣippikkunna.) 味気なく暮らす മടുപ്പിക്കുന്ന ജീവിതം നയിക്കുക; ജീവിതത്തിൽ മടുപ്പുതോന്നുക. (maṭuppikkunna jīvitam nayikkuka; jīvitattil maṭupputōnnuka.)

あしこし 足腰 ～が立たない വികലാംഗനായിരിക്കുക; കൈകാലുകൾക്ക് സ്വാധീനമില്ലാതാവുക. (vikalāṃganāyirikkuka; kaikālukaḷkkɨ svādhīnamillātāvuka.)

アジサイ 紫陽花 ഹൈഡ്രാഞ്ചിയ (പൂക്കൾ). (haiḍrāñciya (pūkkaḷ).)

あしざま 悪様 ～に言う പരദൂഷണം പറയുക. (paradūṣaṇam paṟayuka.)

あししげく 足繁く ഇടയ്ക്കിടെ (സന്ദർശിക്കുക). (iṭayɨkkiṭe (sandarśikkuka).)

アシスタント അസ്സിസ്റ്റന്റ്; സഹ.... (assisṟanṟɨ; saha....)

アシスト അസിസ്റ്റ്; സഹായിക്കുക. (asisṟṟɨ; sahāyikkuka.)

あした 明日 നാളെ. (nāḷe.) ～があるさ (～は～の風が吹く) നാളെയുണ്ടെന്ന കാര്യം ഓർക്കണം. / നാളത്തെകാര്യം നാളെ . (nāḷeyuṇṭenna kāryam ōrkkaṇam. / nāḷattekāryam nāḷe .)

あしだい 足代 വണ്ടിക്കൂലി. (vaṇṭikkūli.) ☞ 車代

あしつき 足付き ☞ 足取り. നടപ്പ്. (naṭappɨ.) (ふらつく)～ വേച്ചുവേച്ചുള്ള നടപ്പ്. (vēccuvēcculla naṭappɨ.)

あじつけ 味付け കറിക്കൂട്ടുകൾ. (kaṟikkūṭṭukaḷ.)

アジテーション അജിറ്റേഷൻ; സമരം. (ajiṟṟēṣan; samaram.)

あしでまとい 足手まとい പ്രതിബന്ധം; ഭാരം. (pratibandham; bhāram.) ～になる ഭാരമാവുക; തടസ്സമായിത്തീരുക. (bhāramāvuka; taṭassamāyittīruka.)

アジト ഒളിത്താവളം. (oḷittāvaḷam.)

あしどめ 足留め ～する പുറത്തുപോകുന്നതിൽനിന്നും വിലക്കുക; പിടിച്ചുനിർത്തുക. (puṟattupōkunnatilninnum vilakkuka; piṭiccunirttuka.) ◇あしどめさく 足留め策 പിടിച്ചുനിർത്താനുള്ള ഉപായം. (piṭiccunirttānuḷḷa upāyam.)

あしどり 足取り ① നടപ്പ്; ശരീരവടിവ്. (naṭappɨ; śarīravaṭivɨ.) ②（犯人の）(കുറ്റവാളിയുടെ) കാൽപ്പാടുകൾ; ചുവടടയാളം. ((kuṟṟavāḷiyuṭe) kālppāṭukaḷ; cuvaṭaṭayāḷam.) 重 (軽) い～で കനത്ത കാൽവെപ്പുകളോടെ. (kanatta kālveppukaḷōṭe.)

あじな 味な സമർത്ഥനായ; മിടുക്കനായ. (samartthanāya; miṭukkanāya.) ～ことをする (言う) സാമർത്ഥ്യത്തോടെ പ്രവർത്തിക്കുക; പറയുക. (sāmartthyattōṭe pravarttikkuka; paṟayuka.)

アシナガバチ 足長蜂 കടന്നൽ (കൂട്); കൂടെക്കൂടെ ശല്യപ്പെടുത്തുന്നവൻ. (kaṭannal (kūṭɨ); kūṭekkūṭe śalyappeṭuttunnavan.)

あしなみ 足並 കാൽവയ്പ്. (kālvaypɨ.) ～を揃える ചുവടൊപ്പിച്ച് (നീങ്ങുക). (cuvaṭoppiccu (nīṅṅuka).) ～を乱す ചുവട് തെറ്റിക്കുക. (cuvaṭɨ teṟṟikkuka.)

あしならし 足馴し ～に歩いてみる നടന്നു ശീലിച്ചു നോക്കുക. (naṭannu śīliccu nōkkuka.)

あしば 足場 താങ്ങ്; തട്ട്. (tāṅṅɨ; taṭṭɨ.) ～(をかける) താങ്ങ് കെട്ടിയുയർത്തുക; (tāṅṅɨ keṭṭiyuyarttuka;) ～を得る ചവുട്ടിനില്ക്കാനൊരിടം ഉറപ്പിക്കുക. (cavuṭṭinilkkānoriṭam uṟappikkuka.) ～を失う കാൽ വയ്ക്കുന്ന സ്ഥലം ഇളകിപ്പോവുക. (kāl vaykkunna sthalam iḷakippōvuka.)

あしばや 足早 ～な ചടുലമായി ചുവടു വയ്ക്കുന്ന. (caṭulamāyi cuvaṭu vaykkunna.) ～に ധൃതിവെച്ച്; ചടുലമായ കാൽ വയ്പ്പോടെ. (dhṛtivecca; caṭulamāya kāl vayppōṭe.)

アシビ 馬酔木 BOT ജാപ്പനീസ് ആൻഡ്രോമെഡ (താരസമൂഹം). (jāppanīsɨ āndrōmeḍa (tārasamūham).)

あしびょうし 足拍子 കാലുകൊണ്ട് താളം ചവുട്ടി കാലംകഴിക്കൽ. (kālukoṇṭɨ tāḷam cavuṭṭi kālamkaḻikkal.) ～をとる കാലാട്ടി നേരംപോക്കുക. (kālāṭṭi nērampōkkuka.)

あしぶみ 足踏み ചുവടുവയ്പ്. (cuvaṭuvaypɨ.) ～する（出入［ദെയ്ഇ］りする［രിസുരു］)（行［ഇ］き［കി］詰［സ്സു］まる［മരു］）ചുവടുവയ്ക്കുക. (cuvaṭuvayɨkkuka.)

あしまかせ 足任せ ～に歩く അലക്ഷ്യമായി നടക്കുക; അലഞ്ഞുതിരിയുക. (alakṣyamāyi naṭakkuka; alaññutiriyuka.)

あしまめ 足まめ ～に ഇടയ്ക്കിടെ (സന്ദർശിക്കുക). (iṭaykkiṭe (sandarśikkuka).) ☞ 足繁く

あじみ 味見 ～する രുചിനോക്കുക; രുചിക്കുക. (rucinōkkuka; rucikkuka.)

あしもと 足許 പാദങ്ങൾ. (pādaṅṅaḷ.) ～に［の］പാദങ്ങളിൽ; (pādaṅṅaḷil;) ～が危ない ചുവടുകൾ ഉറയ്ക്കാതിരിക്കുക; (cuvaṭukaḷ uṟaykkātirikkuka;) ～に気をつける സൂക്ഷിച്ചു കാൽവയ്ക്കുക; (sūkṣiccu kālvaykkuka;) ～の明るいうちに ഇരുട്ടാവും മുന്നെ; വൈകും മുമ്പെ; (iruṭṭāvum munne; vaikum mumpe;) ～にも及ばない യാതൊരുവിധത്തിലും (yātoruvidhattilum)(ഒരാളോട് (orāḷōṭɨ)) താരതമ്യപ്പെടുത്തുവാനാകില്ല; (tāratamyappeṭuttuvānākilla;) ～に火がつく നാശത്തിന്റെ വക്കത്തെത്തുക; (nāśattinṟe vakkattettuka;) ～を見る (മറ്റൊരാളുടെ കഷ്ടപ്പാടിൽനിന്നും) മുതലെടുക്കുക. ((maṟṟorāḷuṭe kaṣṭappāṭilninnum) mutaleṭukkuka.)

あしゃ 唖者 മൂകൻ. (mūkan.)

あしゅら 阿修羅 ⟦Skt.⟧ അസുരൻ. (asuran.) ～の如く അസുരനെപോലെ. (asuranepōle.)

あしょうさん 亜硝酸 നൈട്രസ് അമ്ലം. (naiṭrasɨ amlam.) ◇あしょうさんえん 亜硝酸塩 നൈട്രേറ്റ്. (naiṭrēṟṟɨ.)

あしらい പെരുമാറ്റം; സ്വീകരണം. (perumāṟṟam; svīkaraṇam.)

あしらう ① പെരുമാറുക. (perumāṟuka.) ②［操縦］കൈകാര്യം ചെയ്യുക; സ്വീകരിക്കുക. (kaikāryam ceyyuka; svīkarikkuka.) ③［取り合せ］ഒരുക്കിവയ്ക്കുക. (orukkivayɨkkuka.) ④（食品を）(ഭക്ഷണപദാർത്ഥങ്ങൾ) അലങ്കരിക്കുക. ((bhakṣaṇapadārtthaṅṅaḷ) alaṅkarikkuka.)

アジる ബഹളം കൂട്ടുക; ലഹളയ്ക്ക് പ്രേരിപ്പിക്കുക. (bahaḷam kūṭṭuka; lahaḷaykkɨ prērippikkuka.)

あじわい 味わい ☞ 味. ～のある പ്രത്യക്ഷത്തിലുള്ള; പ്രധാനപ്പെട്ട. (pratyakṣattiluḷḷa; pradhānappeṭṭa.)

あじわう 味わう രുചിക്കുക; ആസ്വദിക്കുക. (rucikkuka; āsvadikkuka.)

あしわざ 足技 പാദചലനസാമർത്ഥ്യം. (pādacalanasāmartthyam.)

あす 明日 〜(の朝) നാളെ രാവിലെ. (nāḷe rāvile.) 彼女は〜をも知れぬ命だ ഇന്നൊ നാളെയോ (ഏതുനിമിഷവും) അവസാനിച്ചേക്കാവുന്ന ജീവിതമാണ് അവളുടേത്. (inno nāḷeyō (ētunimiṣavuṃ) avasāniccēkkāvunna jīvitamāṇụ avaḷuṭētụ.)

あずかり 預り ① ഉടമസ്ഥാവകാശം ഏറ്റെടുക്കൽ; സൂക്ഷിച്ചുവയ്ക്കൽ. (uṭamasthāvakāśaṃ ēṟṟeṭukkal; sūkṣiccuvayụkkal.) ② (勝負) സമനിലയിലാവൽ (കളി). (samanilayilāval (kaḷi).) 〜にする സമനിലയിൽ പിരിയുക. (samanilayil piriyuka.) ◇あずかりきん 預り金 ഡെപ്പോസിറ്റ് ഇടുക. (ḍeppōsiṟṟụ tuka.)

あずかりしょう 預り証 ① രസീത്. (rasītụ.) ②(荷物の)പാർസൽ റെസീപ്റ്റ്; കലക്ഷൻ ചെക്ക്. (pārsal ṟesīpṟṟụ; kalakṣan cekkụ.)

与る (あずかる) പങ്കെടുക്കുക. (paṅkeṭukkuka.) 相談に〜-ഉപദേശം തേടപ്പെടുക. (-upadēśaṃ tēṭappeṭuka.) 与って力がある സംഭാവന കൊടുക്കുന്ന പതിവ് -ഉണ്ടായിരിക്കുക; സഹായകരമാവുക. (saṃbhāvana koṭukkunna pativụ -uṇṭāyirikkuka; sahāyakaramāvuka.)

あずかる 預かる ①[保管]സൂക്ഷിച്ചുവയ്ക്കുക; ഏറ്റെടുക്കുക; ഏല്പിക്കപ്പെടുക. (sūkṣiccuvayụkkuka; ēṟṟeṭukkuka; ēlpikkappeṭuka.) ② [担任・監督] ഉത്തരവാദിത്വത്തിലാവുക. (uttaravāditvattilāvuka.) ③ [差し控える] മാറിനില്ക്കുക; അകന്നുനില്ക്കുക. (māṟinilkkuka; akannunilkkuka.) ④ [勝負を] ☞ 預かり.

アズキ 小豆

〜色 (の) ചുവന്ന പയറ്. (cuvanna payaṟụ.)

ASCII (アスキー) COMPUT അസ്സീ (അമേരിക്കൻ സ്റ്റാൻഡാർഡ് കോഡ്ഫോർ ഇൻഫർമേഷൻ ഇന്റർചെയ്ഞ്ച്.) (assī (amērikkan sṟṟānḍārḍụ kōḍphōr inpharmēṣan inṟarceyñcụ.))

あずけもの 預け物 ഏല്പിക്കപ്പെട്ട സാധനം. (ēlpikkappeṭṭa sādhanaṃ.)

あずける 預ける ① [保管] (ഒരാളെ, വല്ലതും) ഏല്പിക്കുക. ((orāḷe, vallatuṃ) ēlpikkuka.) ② [監督] (കുഞ്ഞിനേയും മറ്റും) നോക്കാനേല്പിക്കുക. ((kuññinēyuṃ maṟṟuṃ) nōkkānēlpikkuka.) 金を銀行に〜 (ബാങ്കിൽ പണം) നിക്ഷേപിക്കുക. ((bāṅkil paṇaṃ) nikṣēpikkuka.)

アスコルビンさん アスコルビン酸 അസ്കോർബിക്ക് അമ്ലം. (askōrbikkụ amlaṃ.)

アスター BOT ഡെയിസി പോലുള്ള ഒരുതരം പൂച്ചെടി. (ḍeyisi pōluḷḷa orutaraṃ pūcceṭi.)

アスタチン CHEM (*symb.* At》 അസ്റ്ററിൻ (മൂലകം). (asṟṟaṟṟin (mūlakaṃ).)

アステリスク [星印] 《*》 നക്ഷത്രചിഹ്നം. (nakṣatracihnaṃ.)

アステロイド [小惑星] നക്ഷത്രസദൃശമായ ചെറിയ ഗ്രഹം. (nakṣatrasadṛśamāya ceṟiya grahaṃ.)

アストラカン ഒരുതരം ചെമ്മരിയാടിന്റെ രോമം. (orutaraṃ cemmariyāṭinṟe rōmaṃ.)

アストリンゼン സ്തംഭനൗഷധം; അസ്ട്രിൻജന്റ്. (staṃbhanauṣadhaṃ; astrinjanṟụ.)

アスパラガス അസ്പരാഗസ് ചീര. (asparāgasụ cīra.)

アスピリン ആസ്പ്റിൻ; ആസ്പിരിൻ. (āspṟin; āspirin.)

アスファルト ആസ്ഫാൾട്ട്; താറ്. (āsphālṭṭụ; tāṟụ.) ◇アスファルトほそう アスファルト舗装 താറിടൽ. (tāṟiṭal.) ◇アスファルトほそうどうろ アスファルト舗装道路 താറിട്ട പാത. (tāṟiṭṭa pāta.)

アスベスト അസ്ബെസ്റ്റോസ്. (asbesṟṟōsụ.) ◇アスベストスレート അസുബെസ്റ്റോസ് സ്ലേറ്റ്. (asubesṟṟōsụ slēṟṟụ.)

あずまや 四阿 വേനൽക്കാലവസതി; പർണ്ണാശ്രമം. (vēnalkkālavasati; parṇṇāśramaṃ.)

アスリート അത്ലെറ്റ്. (atleṟṟụ.)

アスレチック അത്‌ലെറ്റിക്സ്. (atụleṟṟiksụ.) ◇アスレチッククラブ അത്ലെറ്റിക് ക്ലബ്ബ്. (atleṟṟikụ klabbụ.)

あせ 汗 ① വിയർപ്പ്. (viyarppụ.) ② (女性などの) വിയർപ്പ്. (viyarppụ.) 〜をかく വിയർപ്പൊഴുക്കുക ;വിയർക്കുക. (viyarppoḻukkuka ;viyarkkuka.) 手に〜を握って ശ്വാസം -അടക്കിപ്പിടിച്ച് (-അതീവ താൽപര്യത്തോടെ);തികഞ്ഞ -ആകാംക്ഷയോടെ(പ്രതീക്ഷയോടെ). (śvāsaṃ -aṭakkippiṭiccụ (-atīva tālparyattōṭe);tikañña -ākāṃkṣayōṭe(pratīkṣayōṭe).) 〜だくで വിയർപ്പിൽ കുളിച്ച്; (viyarppil kuḷiccụ;) 血と〜の結晶 -ഒരാളുടെ ചോരയുടെയും വിയർപ്പിന്റെയുംഫലം (-orāḷuṭe cōrayuṭeyuṃ viyarppinṟeyuṃphalaṃ) 額に〜して -ഒരാളുടെ നെററിയിലെ വിയർപ്പിലൂടെ. (-orāḷuṭe neṟaṟiyile viyarppilūṭe.) 〜ひとつかかずにいる -ഒരിററ് വിയർപ്പ് പോലും -ഒഴുക്കാതിരിക്കുക. (-oriṟaṟụ viyarppụ pōluṃ -oḻukkātirikkuka.)

あぜ 畦 ◇ あぜ(みち) 畦 (道) വയൽ വരംപ് (വഴി). (vayal varaṃpụ (vaḻi).)

ASEAN (アセアン) 《東南アジア諸国連合》 അസ്സോസിയേഷൻ ഓഫ് സൗത്ത് ഈസ്റ്റ് ഏഷ്യൻ നേഷൻസ്. (assōsiyēṣan ōphụ sauttụ īsṟṟụ ēsyan nēṣansụ.)

あせかき 汗かき കഠിനമായി വിയർപ്പൊഴുക്കുന്ന ആൾ. (kaṭhinamāyi viyarppoḻukkunna āḷ.)

あせくさい 汗臭い വിയർപ്പുമണം. (viyarppumaṇaṃ.)

あせしらず 汗知らず ടാൽക്കം പൗഡർ. (ṭālkkaṃ pauḍar.)

アセスメント (査定) പരിശോധന; അസെസ്സമെന്റ്. (pariśōdhana; asessumenṟụ.) ◇かんきょうアセスメント 環境アセスメント പരിതഃസ്ഥിതി പരിശോധന. (paritaḥsthiti pariśōdhana.)

アセチレン ◇ アセチレンガス അസെറ്റിലീൻ ഗാസ്. (aseṟṟilīn gāsụ.)

アセテート അസെറ്റെറ്റ് റയോൺ. (aseṟṟeṟṟụ ṟayōṇ.)

アセトアルデヒド അസെറ്റാൾഡിഹൈഡ്. (aseṟṟālḍihaiḍụ.)

アセトン അസെറ്റൊൺ. (aseṟṟoṇ.)

あせばむ 汗ばむ വിയർക്കുക; വിയർപ്പൊഴുക്കുക. (viyarkkuka; viyarppoḻukkuka.)

あせまみれ 汗まみれ 〜で വിയർപ്പിലായിരിക്കുക. (viyarppilāyirikkuka.)

あせみず 汗水 〜流して働く വിയർപ്പൊഴുക്കി അദ്ധ്വാനിക്കുക. (viyarppoḻukki addhvānikkuka.)

あせも 汗疹 ചൂട്ടുപൊന്തൽ. (cūṭupontal.)

あせり 焦り ① അക്ഷമ; ക്ഷമയില്ലായ്മ. (akṣama; kṣamayillāyma.) ② (いらだち) വെറിപിടിക്കൽ. (veṟipiṭikkal.)

あせる 焦る ധൃതിയിലായിരിക്കുക; അക്ഷമനാവുക. (dhṛtiyilāyirikkuka; akṣamanāvuka.) 焦らない ധൃതികാട്ടാതിരിക്കുക. (dhṛtikāṭṭātirikkuka.)

あせる 褪せる മങ്ങുക; നിറം പോവുക. (maṅṅuka; niṟaṃ pōvuka.) 褪せた മങ്ങിയ. (maṅṅiya.) 褪せ易い എളുപ്പം നിറം മങ്ങുന്ന. (eḷuppaṃ niṟaṃ maṅṅunna.)

アセロラ BOT അസെരോളാച്ചെടി. (aserōḷācceṭi.)

あぜん 唖然 〜として അത്ഭുതസ്തിമിതനായി, വിസ്മയിച്ച്. (atbhutastimitanāyi, vismayiccụ.) 〜とする അത്ഭുതസ്തിമിതനാവുക, വിസ്മയിച്ചു പോവുക. (atbhutastimitanāvuka, vismayiccu pōvuka.)

あそこ ആ സ്ഥലം; അവിടെ. (ā sthalaṃ; aviṭe.) 〜に അങ്ങവിടെ. (aṅṅaviṭe.)

あそばせる 遊ばせる വിനോദിക്കുക; (പണം) വെറുതെ വയ്ക്കുക. (vinōdikkuka; (paṇaṃ) veṟute vayụkkuka.)

あそび 遊び ①［遊戯］കളി; ലീല. (kaḷi; līla.) ②［娯楽］ഉല്ലാസം; ആനന്ദം. (ullāsaṃ; ānandaṃ.) ③［気晴らし］നേരംപോക്ക്. (nērampōkkʉ.) ④［行楽］പുറത്തിറങ്ങി ഉല്ലസിക്കൽ. (puṟattiṟaṅṅi ullasikkal.) ⑤［遊蕩(とう)］ധൂർത്തടിക്കൽ. (dhūrttaṭikkal.)

あそびあいて 遊び相手 കളിക്കൂട്ടുകാർ. (kaḷikkūṭṭukār.)

あそびぎ 遊び着 （子供の）കളിക്കുംപോൾ (കുട്ടികൾ) ധരിക്കുന്ന വേഷം. (kaḷikkumpōḷ (kuṭṭikaḷ) dharikkunna vēṣaṃ.)

あそびぐせ 遊び癖 മടിച്ചിരിക്കുന്ന സ്വഭാവം. (maṭiccirikkunna svabhāvaṃ.)

あそびごと 遊び事 കളി; വിനോദം; നേരംപോക്ക്. (kaḷi; vinōdaṃ; nērampōkkʉ.)

あそびじかん 遊び時間 ① കളിസമയം. (kaḷisamayaṃ.) ②［授業の間の］ഇടവേള. (iṭavēḷa.)

あそびずき 遊び好き വിനോദപ്രിയൻ. (vinōdapriyan.)

あそびなかま 遊び仲間 ☞ 遊び相手. കളിക്കൂട്ടുകാർ. (kaḷikkūṭṭukār.)

あそびにん 遊び人 ചൂതുകളിക്കാരൻ; നിരുത്തരവാദിയായ വിനോദപ്രിയൻ. (cūtukaḷikkāran; niruttaravādiyāya vinōdapriyan.)

あそびば 遊び場 ① കളിസ്ഥലം. (kaḷisthalaṃ.) ②（運動場）കളിക്കാനുള്ള സ്ഥലം. (kaḷikkānuḷḷa sthalaṃ.)

あそびはんぶん 遊び半分 〜に പകുതി തമാശയായി. (pakuti tamāśayāyi.)

あそぶ 遊ぶ ① കളിക്കുക; ഉല്ലസിക്കുക. (kaḷikkuka; ullasikkuka.) ②［無為］അലസമായിരിക്കുക. (alasamāyirikkuka.) ③（ひま）ഒഴിവുസമയം ഉണ്ടായിരിക്കുക. (oḻivusamayaṃ uṇṭāyirikkuka.) ④（失職）ജോലിയില്ലാതിരിക്കുക. (jōliyillātirikkuka.) ⑤［行楽］സന്ദർശിക്കുക; വിനോദയാത്ര പോവുക. (sandarśikkuka; vinōdayātra pōvuka.) 遊び暮らす -അലസമായി ദിവസം പോക്കുക. (-alasamāyi divasaṃ pōkkuka.) 遊んでいる金 -ഉപയോഗിക്കാതെയിരിക്കുന്ന പണം (-upayōgikkāteyirikkunna paṇaṃ) 彼は若いときずいぶん遊んだ -അയാൾബാല്യത്തിൽ -അടിച്ചു പൊളിച്ചു കഴിഞ്ഞതാണ് (-ayāḷbālyattil -aṭiccu poḷiccu kaḻiññatāṇʉ)

あだ 徒 ഉപയോഗശൂന്യം. (upayōgaśūnyaṃ.) 〜な（はかない［ഹക്കനൈ］）ഉപയോഗശൂന്യമായ; നിഷ്ഫലമായ; ശൂന്യമായ. (upayōgaśūnyamāya; niṣphalamāya; śūnyamāya.) 〜に ഉപയോഗശൂന്യമായി; നിഷ്ഫലമായി. (upayōgaśūnyamāyi; niṣphalamāyi.)

あだ 仇 ①［恨み］ശത്രുത; പക. (śatruta; paka.) ②［敵］ശത്രു. (śatru.) 〜を討つ പകവീട്ടുക; കടിപ്പക തീർക്കുക(സ്വന്തം പിതാവിന്റെ പേരിൽ). (pakavīṭṭuka; kuṭippaka tīrkkuka(svantaṃ pitāvinṟe pēril).) 恩を〜で返す നന്മക്ക് പകരം തിന്മ തിരിച്ചു കൊടുക്കുക. (nanmakkʉ pakaraṃ tinma tiriccu koṭukkuka.) 身の〜となる സ്വയം സ്വന്തം നാശകാരിയാവുക. (svayaṃ svantaṃ nāśakāriyāvuka.)

あたい 値 ① മൂല്യം. (mūlyaṃ.) ② MATH വില. (vila.) *☞ 価格, 価値,《കച്ചി》(,《kacci》) 〜する വിലമതിക്കുക(100യെൻ);-അർഹിക്കുക(പ്രശംസ). (vilamatikkuka(100yen);-arhikkuka(praśaṃsa).)

あだうち 仇討 പ്രതികാരം; പക. (pratikāram; paka.)

与える (あたえる) ①（やる）നല്കുക. (nalkuka.) ②（贈る）സമ്മാനിക്കുക. (sammānikkuka.) ③［授与］പുരസ്കാരം ചാർത്തുക. (puraskāraṃ cārttuka.) ④［分与］വിതരണം ചെയ്യുക. (vitaraṇaṃ ceyyuka.) ⑤［供与］എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക. (etticcukoṭukkuka.) ⑥［被らす］ആഘാതം ഏല്പിക്കുക. (āghātaṃ ēlpikkuka.)

あたかも 恰も എന്നപോലെ; വിധത്തിൽ. (ennapōle; vidhattil.) *☞ まるで. അതേപോലെ. (atēpōle.)

あたたかい 暖かい, 温かい ① ഊഷ്മളമായ; ഇളംചൂടുള്ള; ദയയുള്ള. (ūṣmaḷamāya; iḷaṃcūṭuḷḷa; dayayuḷḷa.) ②［心の］暖かく ഹൃദയംഗമമായി; കരുണയോടെ. (hṛdayaṃgamamāyi; karuṇayōṭe.) 〜家庭 പ്രസാദം തുളുമ്പുന്ന കുടുംബം. (prasādaṃ tuḷumpunna kuṭumbaṃ.) 〜人 കരുണയുള്ള ആൾ. (karuṇayuḷḷa āḷ.)

あたたかみ 暖かみ, 温かみ ഊഷ്മളത; ആർദ്രത. (ūṣmaḷata; ārdrata.) 〜のある（ない）ഊഷ്മളത (നിർവികാരത); ദയാപരത (ദയവില്ലായ്മ). (ūṣmaḷata (nirvikārata); dayāparata (dayavillāyma).)

あたたまる 暖まる, 温まる ചൂടാക്കൽ; ചൂട് പിടിപ്പിക്കൽ. (cūṭākkal; cūṭʉ piṭippikkal.)

あたためる 暖める, 温める ചൂടാക്കുക; ചൂടുപിടിപ്പിക്കുക. (cūṭākkuka; cūṭupiṭippikkuka.) 手を〜കൈ ചൂടാക്കുക; (kai cūṭākkuka;) 旧交を〜പഴയ സൗഹൃദം പുനരുജ്ജീവിപ്പിക്കുക. (paḻaya sauhṛdaṃ punarujjīvippikkuka.)

アタッカー അക്രമി. (akrami.)

アタック ആക്രമണം. (ākramaṇaṃ.) 〜する ആക്രമിക്കുക (അറ്റാക്ക്). (ākramikkuka (aṟṟākkʉ).) ◇アタックエリア (ライン) അറ്റാക്ക് ഏരിയ. (aṟṟākkʉ ēriya.) ◇アタックたい アタック隊 കൊടുമുടി കയറ്റക്കാർ. (koṭumuṭi kayaṟṟakkār.)

アタッシュケース അറ്റാച്ചെ കേസ്. (aṟṟācce kēsʉ.)

アタッチメント അറ്റാച്ച്മെന്റ്. (aṟṟāccmenṟʉ.)

あだな 綽名 പരിഹാസപ്പേര്. (parihāsappērʉ.) 〜をつける പരിഹാസപ്പേരിടുക. (parihāsappēriṭuka.)

あたふた 〜と ധൃതിവെച്ച്. (dhṛtiveccʉ.)

アダプター അഡാപ്റ്റർ. (aḍāpṟṟar.)

あたま 頭 ① തല. (tala.) ②［脳］തലച്ചോറ്; ബുദ്ധി. (talaccōṟʉ; buddhi.) ③［首領］തല ;നേതാവ്; പ്രധാനി;തലവൻ (tala ;nētāvʉ; pradhāni;talavan) 〜がよい നല്ല ബുദ്ധിയായിരിക്കുക . (nalla buddhiyāyirikkuka .) 〜が悪い ബുദ്ധിയില്ലാതിരിക്കുക;മന്ദബുദ്ധിയായിരിക്കുക . (buddhiyillātirikkuka;mandabuddhiyāyirikkuka .) 〜が固い പിടിവാശിയിലായിരിക്കുക; കടുംപിടുത്തക്കാരനായിരിക്കുക; കർകശക്കാരനായിരിക്കുക. (piṭivāśiyilāyirikkuka; kaṭumpiṭuttakkāranāyirikkuka; karkaśakkāranāyirikkuka.) 〜が上がらない തല -ഉയർത്തി നിൽകാൻ പററാതെവരിക. (tala -uyartti nilkān paṟaṟātevarika.) 〜が下がる തലകുനിക്കുക. (talakunikkuka.) 〜が変になる തലതിരിഞ്ഞു പോകുക. (talatiriññu pōkuka.) 〜から否定する പാടേ നിഷേധിക്കുക. (pāṭē niṣēdhikkuka.) 〜に浮かぶ ബുദ്ധിയിൽ -ഉദിക്കുക. (buddhiyil -udikkuka.) 〜にくる（酒［സക്കെ］などが［നദൊഗ］）തലയ്ക്ക് പിടിക്കുക (മദ്യവും മററും). (talaykkʉ piṭikkuka (madyavuṃ maṟaṟuṃ).) 〜の回転が速い ചടുലനർമ്മം പ്രകടിപ്പിക്കുക. (caṭulanarmmaṃ prakaṭippikkuka.) 〜の高い（低い）തലക്കനമുള്ള (വിനയമുള്ള). (talakkanamuḷḷa (vinayamuḷḷa).) 〜を上げる（垂れる）തല -ഉയർത്തുക (താഴ്ത്തുക). (tala -uyarttuka (tāḻttuka).) 〜をかく തല ചൊറിയുക. (tala coṟiyuka.) 〜をかかえる［困惑［കൊൻവകു］മുഖം കൈത്തലത്തിലൊളിപ്പിക്കുക; തികഞ്ഞ-ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക. (mukhaṃ kaittalattiloḷippikkuka; tikañña-āśayakkuḻappattilāvuka.) 〜を刈る മുടിമുറിപ്പിക്കുക (muṭimuṟippikkuka) 〜をはねる കാശ് പിഴിഞ്ഞെടുക്കുക. (kāśʉ piḻiññeṭukkuka.) 〜を冷やす തല തണുപ്പിക്കുക. (tala taṇuppikkuka.) 〜隠して尻隠さず -ഒട്ടകപ്പക്ഷിയെപ്പോലെ തല പൂഴ്ത്തി വയ്ക്കുക (നയം). (-oṭṭakappakṣiyeppōle tala pūḻtti vaykkuka (nayaṃ).)

あたまうち 頭打 〜になる ഉന്നതപദവിയിലെത്തുക. (unnatapadaviyilettuka.)

あたまかず 頭数 ആളുകളുടെ എണ്ണം; തലഎണ്ണം. (āḷukaḷuṭe eṇṇaṃ; talaeṇṇaṃ.) ～を揃える ആളുകളുടെ എണ്ണം തികയ്ക്കുക; തലയെണ്ണം തികയ്ക്കുക. (āḷukaḷuṭe eṇṇaṃ tikaykkuka; talayeṇṇaṃ tikaykkuka.)

あたまきん 頭金 ഡെപ്പൊസിറ്റ്. (ḍepposiṟṟʉ.) ～を入れる ഡെപ്പോസിറ്റ് കെട്ടുക (പുതിയ വീട്ടിന്നായി 20 ലക്ഷം യെൻ). (ḍeppōsiṟṟʉ keṭṭuka (putiya vīṭṭinnāyi 20 lakṣaṃ yen).)

あたまごし 頭越し ～に തലയ്ക്ക് മുകളിലൂടെ (ഒരാളുടെ). (talaykkʉ mukaḷilūṭe (orāḷuṭe).)

あたまごなし 頭ごなし ～に(叱る) തലപൊളിയുമാറ് (ശകാരിക്കുക). (talapoḷiyumāṟʉ (śakārikkuka).)

あたまでっかち 頭でっかち ～の തലപ്പത്ത് മുൻതൂക്കമുള്ള; ടോപ്പ് ഹെവി. (talappattʉ muntūkkamuḷḷa; ṭōppʉ hevi.)

あたまわり 頭割

～で തല എണ്ണി തുല്യമായി. (tala eṇṇi tulyamāyi.) ～にする തല എണ്ണി തുല്യമായി വിഭജിക്കുക. (tala eṇṇi tulyamāyi vibhajikkuka.)

アダム ～とイブ ആദമും ഹവ്വയും. (ādamuṃ havvayuṃ.)

あたら 可惜 ഖേദകരമായി. (khēdakaramāyi.) ～命を落とす അമൂല്യമായ ജീവൻ നഷ്ടപ്പെടുക. (amūlyamāya jīvan naṣṭappeṭuka.)

あたらしい 新しい പുതിയ; ഇയടുത്തായ. (putiya; iyatuttāya.) 新しく പുതുതായി; (pututāyi;) 新しくする നവീകരിക്കുക; പുതുതാക്കുക. (navīkarikkuka; pututākkuka.)

あたらしがりや 新しがり屋 പുതുമയ്ക്ക് പിന്നാലെ ഓടുന്നവൻ; താത്കാലിക കംപക്കാരൻ. (putumaykkʉ pinnāle ōṭunnavan; tātkālika kampakkāran.)

あたらない 当たらない ①［外れる］ജയിക്കാതിരിക്കുക. (jayikkātirikkuka.) ②（弾丸が）മിസ്സുചെയ്യുക. (missuceyyuka.) ③ അർഹിക്കാതിരിക്കുക. (arhikkātirikkuka.) この部屋は日が～ഈ മുറിയിൽ സൂര്യവെളിച്ചം കിട്ടുന്നില്ല; (ī muṟiyil sūryaveḷiccaṃ kiṭṭunnilla;) 驚くには～ഇതിൽ അത്ഭുതപ്പെടാൻ എന്തിരിക്കുന്നു; (itil atbhutappeṭān entirikkunnu;) その言葉は～അതിനുപറ്റിയ വാക്കല്ല. (atinupaṟṟiya vākkalla.)

あたり 辺 ①［場所］അയൽപക്കം; ചുറ്റുപാടുകൾ. (ayalpakkaṃ; cuṟṟupāṭukaḷ.) ～を見回す ചുറ്റും നോക്കുക; (cuṟṟuṃ nōkkuka;) ～一面に ഇവിടെയെങ്ങും; ചുറ്റിലും. (iviṭeyeṅṅuṃ; cuṟṟiluṃ.) ②［時］അടുപ്പിച്ച്; ഏകദേശം. (aṭuppiccʉ; ēkadēśaṃ.)

あたり 当り ①［的中］ലക്ഷ്യത്തിൽ കൊള്ളൽ. (lakṣyattil koḷḷal.) ②（成功）വിജയം. (vijayaṃ.) ③（野球の）ബെയിസ് ബാൾ കളിയിലെ ശരാശരി ഹിറ്റ് (റൺ). (beyisʉ bāḷ kaḷiyile śarāśari hiṟṟʉ (ṟaṇ).) ④（釣りの）ചൂണ്ടയിൽ കൊത്തൽ. (cūṇṭayil kottal.) ⑤［果物の傷］പരുക്ക്; (പച്ചക്കറികളിലുംമറ്റും കാണുന്ന) പോറൽ. (parukkʉ; (paccakkaṟikaḷilummaṟṟuṃ kāṇunna) pōṟal.) ⑥［…ごとに］തോതിൽ; വീതം. (tōtil; vītaṃ.) ～が良い(悪い)(愛想［അഇസോ്］)(野球［യക്യൂ］)(ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിൽ) നന്നായി പന്തടിക്കുവാനുള്ള കഴിവ് (കഴിവില്ലായ്മ) മര്യാദയുള്ള (ഇല്ലാത്ത). ((beysbāḷkkaḷiyil) nannāyi pantaṭikkuvānuḷḷa kaḻivʉ (kaḻivillāyma) maryādayuḷḷa (illātta).)

あたりきょうげん 当り狂言 വിജയകരമായ നാടകം. (vijayakaramāya nāṭakaṃ.)

あたりくじ 当り籤 ഭാഗ്യ നംപർ. (bhāgya nampar.) ～をひく ലോട്ടറിയിൽ സമ്മാനമടിക്കുക. (lōṭṭaṟiyil sammānamaṭikkuka.)

あたりさわり 当り障り ～のない നിരുപദ്രവമായ; അങ്ങുമിങ്ങും തൊടാത്ത; പക്ഷംപിടിക്കാത്ത. (nirupadravamāya; aṅṅumiṅṅuṃ toṭātta; pakṣampiṭikkātta.)

あたりちらす 当り散らす സർവ്വരെയും വെറുപ്പിക്കുക; എല്ലാവരുമായി വഴക്കിടുക. (sarvvareyuṃ veṟuppikkuka; ellāvarumāyi vaḻakkiṭuka.)

あたりどし 当り年 ഭാഗ്യമുള്ള വർഷം; (കൃഷിക്കും മറ്റും) ഭാഗ്യമുള്ളകൊല്ലം. (bhāgyamuḷḷa varṣaṃ; (kṛṣikkuṃ maṟṟuṃ) bhāgyamuḷḷa kollaṃ.)

あたりはずれ 当たり外れ ജയമോ തോൽവിയോ. (jayamō tōlviyō.)

あたりはずれ 当り外れ （危険）അപകടസാദ്ധ്യതകൾ. (apakaṭasāddhyatakaḷ.) ～のある അപകടസാദ്ധ്യതയുള്ള (സംരംഭം). (apakaṭasāddhyatayuḷḷa (saṃrambhaṃ).)

あたりまえ 当り前 ①［普通］സാധാരണമായ; പതിവുള്ള. (sādhāraṇamāya; pativuḷḷa.) ②［当然］പ്രകൃത്യാലുള്ള; ശരിയായ; യുക്തമായ. (prakṛtyāluḷḷa; śariyāya; yuktamāya.) ～のこと(と思う) സ്വാഭാവികമായ വസ്തുതയെന്നു കരുതുക. (svābhāvikamāya vastutayennu karutuka.)

あたりや 当り屋 അപകടം പറ്റിയതായി അഭിനയിക്കുന്നവൻ. (apakaṭaṃ paṟṟiyatāyi abhinayikkunnavan.)

あたりやく 当り役 വിജയകരമായ പങ്ക് (കൈകാര്യം ചെയ്യുക). (vijayakaramāya paṅkʉ (kaikāryaṃ ceyyuka).)

あたる 当たる, 中たる ①［触れる］സ്പർശിക്കുക; (മഴയത്ത്) തുറന്നുകിടക്കുക. (sparśikkuka; (maḻayattʉ) tuṟannukiṭakkuka.) ②［命中する］ലക്ഷ്യത്തിലെത്തുക; ഉന്നത്തിൽ കൊള്ളുക. (lakṣyattilettuka; unnattil koḷḷuka.) ③［予想が］പ്രവചനം ശരിയായി വരിക. (pravacanaṃ śariyāyi varika.) ④［相当する］ഒത്തുവരിക; തുല്യമാവുക. (ottuvarika; tulyamāvuka.) ⑤（日時が）കൃത്യമാവുക (സമയം). (kṛtyamāvuka (samayaṃ).) ⑥［該当する］ബാധകമാവുക; പരിധിയിൽ വരിക. (bādhakamāvuka; paridhiyil varika.) ⑦［対抗する］നേരിടുക; എതിരിടുക. (nēriṭuka; etiriṭuka.) ⑧［つらく仕向ける］നിർദ്ദയമായി പെരുമാറുക. (nirddayamāyi perumāṟuka.) ⑨［中毒］(人が）ഭക്ഷ്യവിഷബാധയേല്ക്കുക. (bhakṣyaviṣabādhayēlkkuka.) ⑩（物が）(ദേഹത്തിന്ന്) പിടിക്കാതിരിക്കുക; വിയോജിക്കുക. ((dēhattinnʉ) piṭikkātirikkuka; viyōjikkuka.) ⑪（暑気に）ബാധിക്കപ്പെടുക. (bādhikkappeṭuka.) ⑫［成功］വിജയിക്കുക. (vijayikkuka.) ⑬［くじが］സമ്മാനം നേടുക. (sammānaṃ nēṭuka.) ⑭［担当］ഏറ്റെടുക്കുക; നേരിടുക. (ēṟṟeṭukkuka; nēriṭuka.) ⑮［方角］നിലകൊള്ളുക. (nilakoḷḷuka.) 辞書に～നിഘണ്ടു നോക്കുക . (nighaṇṭu nōkkuka .) 意向を～-ഒരാളോട് ചോദിച്ചു നോക്കുക . (-orāḷōṭʉ cōdiccu nōkkuka .) この靴はつま先に～-ഈ പാദരക്ഷകൊണ്ട് കാൽ വിരൽ വേദനിക്കുന്നു. (-ī pādarakṣakoṇṭʉ kāl viral vēdanikkunnu.) 当たって砕けろ -ഒന്ന് ശ്രമിച്ചു നോക്കൂ. (-onnʉ śramiccu nōkkū.) ひげを剃(あた)る ക്ഷൗരം ചെയ്യുക. (kṣauraṃ ceyyuka.)

アダルト പ്രായപൂർത്തിയെത്തിയ. (prāyapūrttiyettiya.) ◇アダルトショップ അഡൾട്ട് ഷാപ്പ്. (adaltʉ ṣāppʉ.) ◇アダルトチルドレン പ്രായപൂർത്തിയെത്തിയ കുട്ടികൾ. (prāyapūrttiyettiya kuṭṭikaḷ.) ◇アダルトビデオ അശ്ലീല വീഡിയൊ. (aślīla vīḍiyo.)

アチーブメント ［学力テスト］അച്ചീവ്മെന്റ് ടെസ്റ്റ്. (accīvmenṟʉ ṭesṟṟʉ.)

あちこち -അങ്ങും -ഇങ്ങും. (-aṅṅuṃ -iṅṅuṃ.) ～で(に) -ഇവിടെയും -അവിടെയും; -അങ്ങോട്ടും -ഇങ്ങോട്ടും; മുംപും പിംപും; -എല്ലാടവും . (-iviṭeyuṃ -aviṭeyuṃ; -aṅṅōṭṭuṃ -iṅṅōṭṭuṃ; mumpuṃ pimpuṃ; -ellāṭavuṃ .) ～の -ഇതും -അതും (കട);പലതും(കടകൾ). (-ituṃ -atuṃ (kaṭa);palatuṃ(kaṭakaḷ).) ～から -എല്ലാ ദിക്കിൽ നിന്നും. (-ellā dikkil ninnuṃ.) ～を見る -അങ്ങുമിങ്ങും നോക്കുക. (-aṅṅumiṅṅuṃ nōkkuka.)

あちら ①［方向］അവിടെ. (aviṭe.) ② *poet* അങ്ങവിടെ. (aṅṅaviṭe.) ③［あれ］ആ. (ā.) ～からもこちらからも എല്ലാ ഭാഗത്തുനിന്നും. (ellā bhāgattuninnuṃ.)

あつ ഓ!; എന്താണിത്!; എന്റീശ്വരാ! അയ്യ! (ō!; entāṇitŧ!; enṟīśvarā! ayya!)

あつあつ 熱々 〜の仲 ഗാഢമായ അനുരാഗത്തിൽ. (gāḍhamāya anurāgattil.)

あつい 厚い ① കനത്ത; കനമുള്ള; കട്ടിയുള്ള. (kanatta; kanamuḷḷa; kaṭṭiyuḷḷa.) ② [感情]വിനയാന്വിതമായ; ഹൃദയംഗമമായ; ഊഷ്മളമായ. (vinayānvitamāya; hṛdayaṃgamamāya; ūṣmaḷamāya.) 厚く ഹൃദയംഗമമായി; ഊഷ്മളമായി; കട്ടിയായി. (hṛdayaṃgamamāyi; ūṣmaḷamāyi; kaṭṭiyāyi.)

あつい 暑い ① ചൂടുള്ള; ഊഷ്മളമായ. (cūṭuḷḷa; ūṣmaḷamāya.) ② (むし暑い) പുഴുക്കം തോന്നിക്കുന്ന. (puḻukkaṃ tōnnikkunna.) 焼けつくように〜വെന്ത് പോകുന്ന ചൂട് (ventŧ pōkunna cūṭŧ) 〜日中にപകൽച്ചൂടിൽ. (pakalccūṭil.)

あつい 熱い ചുട്ടുപഴുത്ത; ചൂടുള്ള; ജ്വലിക്കുന്ന. (cuṭṭupaḻutta; cūṭuḷla; jvalikkunna.) 熱くなる ചുട്ടുപൊള്ളുക; കടുത്ത പ്രേമത്തിലാവുക; (cuṭṭupoḷḷuka; kaṭutta prēmattilāvuka;) 熱くする ചൂടാക്കുക. (cūṭākkuka.)

あついた 厚板 കട്ടിയുള്ള പലക; കനമുള്ള പലക. (kaṭṭiyuḷla palaka; kanamuḷḷa palaka.) ◇あついたガラス 厚板ガラス കണ്ണാടിപ്പലക. (kaṇṇāṭippalaka.)

あっか 悪化 സ്ഥിതി മോശമാവൽ. (sthiti mōśamāval.) 〜する(病状[ബ്യോജോ]が[ഗ])സ്ഥിതി വഷളാവുക. (sthiti vaṣaḷāvuka.)

あっか 悪貨 കള്ളനാണയം. (kaḷḷanāṇayaṃ.) ☞ 良貨

あつかい 扱い ① നിയന്ത്രണം; ഭരണം. (niyantraṇaṃ; bharaṇaṃ.) ② (待遇) കൈകാര്യം ചെയ്യൽ. (kaikāryaṃ ceyyal.) ◇こどもあつかいする 子供扱いする കൊച്ചാക്കുക. (koccākkuka.) ◇たにんあつかいをうける 他人扱いを受ける അന്യനെപ്പോലെ കരുതപ്പെടുക. (anyaneppōle karutappeṭuka.)

あつかう 扱う ① [待遇] പെരുമാറുക; കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (perumāṟuka; kaikāryaṃ ceyyuka.) ② [処理]നിയന്ത്രിക്കുക; നോക്കിനടത്തുക. (niyantrikkuka; nōkkinaṭattuka.) ③ [操作] പ്രവർത്തിക്കുക;നടത്തിക്കൊണ്ടുപോവുക. (pravarttikkuka;naṭattikkoṇṭupōvuka.) 事務を〜-ഇടപാട് നടത്തുക (-iṭapāṭŧ naṭattuka) 扱い難い (易い) -ഇടപാടുനടത്താൻ ബുദ്ധിമുട്ടുള്ള (എളുപ്പമായ). (-iṭapāṭunaṭattān buddhimuṭṭuḷḷa (eḷuppamāya).)

あつかましい 厚かましい ലജ്ജയില്ലാത്ത; നാണമില്ലാത്ത. (lajjayillātta; nāṇamillātta.) 厚かましく ലജ്ജയില്ലാതെ; നാണമില്ലാതെ. (lajjayillāte; nāṇamillāte.) 厚かましくも・・・する നാണമില്ലാതെ...ചെയ്യുക;ദുഃസ്വാതന്ത്ര്യമെടുത്ത് ചെയ്യുക. (nāṇamillāte...ceyyuka;du:svātantryameṭuttŧ ceyyuka.)

あつかましさ 厚かましさ ലജ്ജയില്ലായ്മ. (lajjayillāyma.)

あつがみ 厚紙 കാർഡ്ബോഡ്. (kārḍbōḍŧ.)

あつがり 暑がり ◇あつがり(や) 暑がり(屋) ചൂടു സഹിക്കാൻ കഴിയാത്ത ആൾ. (cūṭu sahikkān kaḻiyātta āḷ.)

あつがる 暑がる ചൂടിൽ വലയുക; ചൂട്സഹിക്കാനാവാതെ വരിക. (cūṭil valayuka; cūṭsahikkānāvāte varika.)

あっかん 圧巻 ഏറ്റവും നന്നായ (പരിപാടി); ഉത്തമസൃഷ്ടി. (ēṟṟavuṃ nannāya (paripāṭi); uttamasṛṣṭi.)

あっかん 悪漢 തെമ്മാടി; വില്ലൻ. (temmāṭi; villan.)

あつぎ 厚着 〜する കനമേറിയ ചൂടുവസ്ത്രങ്ങൾ ധരിച്ചിരിക്കുക. (kanamēṟiya cūṭuvastraṅṅaḷ dhariccirikkuka.)

あつくるしい 暑苦しい പുഴുക്കം; ചൂടും ആവിയും. (puḻukkaṃ; cūṭuṃ āviyuṃ.)

あっけ 呆気 〜にとられる അതിശയപ്പെട്ടുപോവുക. (atiśayappeṭṭupōvuka.)

あっけい 悪計 കുടിലതന്ത്രം. (kuṭilatantraṃ.)

あつげしょう 厚化粧 സൗന്ദര്യ സംവർധക സാമഗ്രികളുടെ അമിതമായ ഉപയോഗം. (saundarya saṃvardhaka sāmagrikaḷuṭe amitamāya upayōgaṃ.) 〜する സൗന്ദര്യ സംവർധക സാമഗ്രികൾ അമിതമായി ഉപയോഗിക്കുക. (saundarya saṃvardhaka sāmagrikaḷ amitamāyi upayōgikkuka.)

あっけない 呆気ない നിരാശാജനകമായ; തൃപ്തികരമല്ലാത്ത; തീരെ കുറഞ്ഞ; തീരെ ചുരുങ്ങിയ. (nirāśājanakamāya; tṛptikaramallātta; tīre kuṟañña; tīre curuṅṅiya.) 〜勝利 പൊള്ളയായ വിജയം. (poḷḷayāya vijayaṃ.) 呆気なく തീരെ കുറഞ്ഞ സമയത്തിൽ; തീരെ ചുരുങ്ങിയ നേരത്തിൽ. (tīre kuṟañña samayattil; tīre curuṅṅiya nērattil.)

あっけらかん നിർവികാരത; നിസ്സംഗത. (nirvikārata; nissaṃgata.) 〜としている[ぼんやりした][けろりと[കെരൊരി-തൊ]]നിർവികാരനായിരിക്കുക; അവഗണിച്ചിരിക്കുക. (nirvikāranāyirikkuka; avagaṇiccirikkuka.)

あっこう 悪口 അസഭ്യം പറയൽ; തെറിപറയൽ. (asabhyaṃ paṟayal; teṟipaṟayal.) ◇あっこうぞうごんのかぎりをつくす 悪口雑言の限りを尽くす മുഴുത്ത തെറിവാക്കുകൾ വർഷിക്കുക. (muḻutta teṟivākkukaḷ varṣikkuka.)

あつさ 厚さ

〜3インチ (മൂന്ന് ഇൻച്ച്) കനം; തടിപ്പ്. ((mūnnŧ inccŧ) kanaṃ; taṭippŧ.)

あつさ 暑さ ചൂട്, ഉഷ്ണം. (cūṭŧ, uṣṇaṃ.) 〜に当たる (堪える) ചൂടിൽ വലയുക. (cūṭil valayuka.) 〜を避ける ഉഷ്ണകാലം കഴിച്ചുകൂട്ടുക. (uṣṇakālaṃ kaḻiccu kūṭṭuka.)

あつさあたり 暑さ当り സൂര്യാഘാതമേൽക്കുക. (sūryāghātamēlkkuka.)

あつさ 熱さ ഊഷ്മളത. (ūṣmaḷata.)

あっさく 圧搾 സമ്മർദ്ദം. (sammarddaṃ.) 〜する സമ്മർദ്ദം പ്രയോഗിക്കുക. (sammarddaṃ prayōgikkuka.) ◇あっさくき 圧搾機 കംപ്രസ്സർ. (kamprassar.) ◇あっさくくうき 圧搾空気 സാന്ദ്രീകരിച്ച വായു. (sāndrīkaricca vāyu.)

あっさつ 圧殺 〜する ഞെരിച്ചുകൊല്ലുക. (ñericcukolluka.)

あっさり 〜(と)(卒直に);(潔く). ലളിതമായി; ഒറ്റയടിക്ക്; മറച്ച് വയ്ക്കാതെ. (laḷitamāyi; oṟṟayaṭikkŧ; maṟaccŧ vaykkāte.) 〜した ലളിതമായ; ഒന്നുംമറച്ചുവയ്ക്കാത്ത. (laḷitamāya; onnuṃmaṟaccuvaykkātta.)

あっし 圧死 〜する ഞെരിഞ്ഞു കൊല്ലപ്പെടുക. (ñeriññu kollappeṭuka.)

あつじ 厚地 〜の തടിച്ച (ശീല). (taṭicca (śīla).)

あっしゅく 圧縮 സമ്മർദ്ദമേല്പിക്കൽ; കംപ്രസ്സ് ചെയ്യൽ. (sammarddamēlpikkal; kamprassŧ ceyyal.) 〜する സമ്മർദ്ദമേല്പിക്കുക; സാന്ദ്രീകരിക്കുക. (sammarddamēlpikkuka; sāndrīkarikkuka.) ◇あっしゅくファイル 圧縮ファイル കംപ്രസ്സ് ചെയ്യപ്പെട്ട ഫയൽ (കമ്പ്യൂട്ടർ). (kamprassŧ ceyyappeṭṭa phayal (kampyūṭṭar).)

あっしょう 圧勝 〜する വൻവിജയം നേടുക. (vanvijayaṃ nēṭuka.)

あっする 圧する ① അമർത്തുക. (amarttuka.) ② (圧迫)അടിച്ചമർത്തുക. (aṭiccamarttuka.) ③ (威圧)ആളുക. (āḷttuka.)

あっせい 圧制 സ്വേച്ഛാധിപത്യം; -ഏകാധിപത്യം (-അനുഭവിച്ചു കഷ്ടപ്പെടുക). (svēcchādhipatyaṃ; -ēkādhipatyaṃ (-anubhaviccu kaṣṭappeṭuka).) 〜する -അടിച്ചമർത്തിഭരിക്കുക;-അടക്കി ഭരിക്കുക . (-aṭiccamarttibharikkuka;-aṭakki bharikkuka .) 〜的 -ഏകാധിപത്യപരമായ. (-ēkādhipatyaparamāya.)

あっせん 斡旋 ① (世話) സഹായിക്കൽ. (sahāyikkal.) ② (推薦) ശുപാർശ. (śupārśa.) ③ (取り持ち) മദ്ധ്യസ്ഥം വഹിക്കൽ.

(maddhyastham vahikkal.) ④（取りなし）ഇടപെടൽ. (iṭapeṭal.) 〜する സഹായിക്കുക; ശുപാർശചെയ്യുക. (sahāyikkuka; śupārśaceyyuka.) ◇あっせんしゅうわい 斡旋収賄 പ്രേരണാശക്തി വിറ്റുകാശാക്കൽ. (prēraṇāśakti virrukāśākkal.)

あつぞこ 厚底 （ブーツ）പ്ലാറ്റ്ഫോം സോൾ (ബൂട്ട്സിന്റെ). (plārrphōṃ sōḷ (būṭṭsinre).) ◇あつぞこぐつ 厚底靴 പ്ലാറ്റ്ഫോം ഷൂസ്. (plārrphōṃ ṣūsu.)

あっち ☞ あちら. അവിടെ. (aviṭe.)

あつで 厚手 〜の കനം സ്വല്പം കൂടുതലായ. (kanaṃ svalpaṃ kūṭutalāya.)

あっと ഞൊടിയിട. (ñoṭiyiṭa.) 〜いう間に ഞൊടിയിടകൊണ്ട്. (ñoṭiyiṭakoṇṭu.) 〜いわせる ഞെട്ടിപ്പിക്കുക (ലോകത്തെ, വ്യക്തിയെ). (ñeṭṭippikkuka (lōkatte, vyaktiye).)

アット ◇アットホームなふんいき アットホームな雰囲気 വീട്ടിലെപ്പോലുള്ള (അറ്റ് ഹോം) അന്തരീക്ഷം. (vīṭṭileppōlul̤la (arru hōṃ) antarīkṣaṃ.) ◇アットマーク《*symb.* @》@ അടയാളം. (' aṭayāḷaṃ.) ◇アットランダムに അറ്റ്റാണ്ടം. (arrrāṇṭaṃ.)

あっとう 圧倒 〜する മുഴുകുക; കീഴ്പ്പെടുത്തുക; ആമഗ്നനാവുക. (mul̤ukuka; kīlppeṭuttuka; āmagnanāvuka.) 〜的勝利 വൻവിജയം. (vanvijayaṃ.) 〜的多数 വൻ ഭൂരിപക്ഷം. (van bhūripakṣaṃ.)

アッパーカット കൈത്തലം മടക്കിക്കൊണ്ട് മേലോട്ടുള്ള പ്രഹരം (അപ്പർകട്ട്). (kaittalaṃ maṭakkikkoṇṭu mēlōṭṭul̤la praharaṃ (apparkaṭṭu).)

あっぱく 圧迫 സമ്മർദ്ദം; സ്വേച്ഛാധിപത്യം. (sammarddaṃ; svēcchādhipatyaṃ.) 〜する സമ്മർദ്ദം ചെലുത്തുക; അടിച്ചമർത്തുക. (sammarddaṃ celuttuka; aṭiccamarttuka.)

あっぱれ 天晴れ ഭേഷ്!; സബാഷ്. (bhēṣu!; sabāṣu.) 〜な സ്തുത്യർഹമായ. (stutyarhamāya.)

アップ 〜にする മേല്പോട്ടാക്കിവയ്ക്കുക (തലമുടി). (mēlpōṭṭākkivayukkuka (talamuṭi).) ◇アップグレードする അപ്ഗ്രേഡ് ചെയ്യുക. (apgrēḍu ceyyuka.) ◇アップダウン ☞ 起伏. ◇アップツーデート അപ്റ്റുഡേറ്റ്. (apprruḍērru.) ◇アップテンポの അപ്പെംപോ ആയ (ചലനവേഗം കൂടിയ). (apṭempō āya (calanavēgaṃ kūṭiya).) ◇アップロード അപ് ലോഡ് (കംപ്യൂട്ടർ). (apu lōḍu (kampyūṭṭar).)

あっぷあっぷ 〜している[仕事で] ഇതുവരെയെത്തി (ജോലിയിൽ). (ituvareyetti (jōliyil).)

アップリケ ⟦F.⟧[アップリケイ] തൈച്ചുചേർക്കുന്ന പദവിചിഹ്നം. (taiccucērkkunna padavicihnaṃ.)

アップルパイ ആപ്പിൾ പയി (പലഹാരം). (āppil payi (palahāraṃ).)

あつまり 集り ① (ജന)ക്കൂട്ടം; (ആട്ടിൻ)കൂട്ടം; (പക്ഷി)ക്കൂട്ടം. ((jana)kkūṭṭaṃ; (āṭṭin)kūṭṭaṃ; (pakṣi)kkūṭṭaṃ.) ②［会合］യോഗം; പൊതുയോഗം; സമ്മേളനം. (yōgaṃ; potuyōgaṃ; sammēḷanaṃ.)

あつまる 集まる ①［集合］ഒത്തുകൂടുക; കൂട്ടംകൂടുക. (ottukūṭuka; kūṭṭaṃkūṭuka.) ②（整列）നിരന്നുനില്ക്കുക. (nirannunilkkuka.) ③［会合］സമ്മേളിക്കുക. (sammēḷikkuka.)

あつみ 厚み ☞ 厚さ. കനം. (kanaṃ.)

あつめる 集める ① വിളിച്ചുകൂട്ടുക; കൂട്ടംചേർക്കുക. (viḷiccukūṭṭuka; kūṭṭaṃcērkkuka.) ②（集積）സംപാദിച്ച് കൂട്ടുക. (sampādiccu kūṭṭuka.) ③（集中）കേന്ദ്രീകരിക്കുക (ശ്രദ്ധ). (kēndrīkarikkuka (śraddha).)

あつもの 羹 ചൂടുള്ള സൂപ്പ്. (cūṭul̤la sūppu.) 〜にこりて膾(なます)を吹く (പഴമൊഴി) ചൂടുവെള്ളത്തിൽ വീണ പൂച്ച പച്ചവെള്ളം കണ്ടാൽ പേടിക്കും. ((pal̤amol̤i) cūṭuvel̤lattil vīṇa pūcca paccavel̤laṃ kaṇṭāl pēṭikkuṃ.)

あつらえ 誂 സാധനങ്ങൾ കൊടുത്തയക്കാനുള്ള നിർദ്ദേശം (ഓർഡർ). (sādhanaṅṅal koṭuttayakkānul̤la nirddēśaṃ (ōrḍar).) 〜の ഓർഡർ മെയ്ഡ്. (ōrḍar meyḍu.)

あつらえむき 誂向き 〜の അനുയോജ്യമായ; പറ്റിയ. (anuyōjyamāya; parriya.)

あつらえる 誂える (കടകളിൽനിന്നും മറ്റും സാധനങ്ങൾക്ക്) നിർദ്ദേശം നല്കുക (ഓർഡർ ചെയ്യുക). ((kaṭakaḷilninnuṃ marruṃ sādhanaṅṅaḷkku) nirddēśaṃ nalkuka (ōrḍar ceyyuka).)

あつりょく 圧力 സമ്മർദ്ദം. (sammarddaṃ.) 〜を加える സമ്മർദ്ദം ചെലുത്തുക. (sammarddaṃ celuttuka.) ◇あつりょくけい (だんたい) 圧力計 (団体) സമ്മർദ്ദമാപിനി (സമ്മർദ്ദസംഘം). (sammarddamāpini (sammarddasaṃghaṃ).) ◇あつりょくなべ 圧力鍋 പ്രഷർകുക്കർ. (praṣarkukkar.) ◇あつりょくようき 圧力容器 പ്രഷർവെസ്സൽ. (praṣarvessal.)

あつれき 軋轢 -ഉരസൽ; -അഭിപ്രായവ്യത്യാസം. (-urasal; -abhiprāyavyatyāsaṃ.) 〜がある -അഭിപ്രായഭിന്നത -ഉണ്ടായിരിക്കുക. (-abhiprāyabhinnata -uṇṭāyirikkuka.) 〜を生じる -അഭിപ്രായഭിന്നതസൃഷ്ടിക്കുക. (-abhiprāyabhinnatasṛṣṭikkuka.)

- あて - 宛 ① ....ഉടെ പേരിൽ;....ഉദ്ദേശിച്ച്. (....uṭe pēril;....uddēśiccu.) ②（手形など）....വേണ്ടി; കിട്ടത്തക്കവിധം (ചെക്കും മറ്റും). (....vēṇṭi; kiṭṭattakkavidhaṃ (cekkuṃ marruṃ).)

あて 当 ①［目的］ലക്ഷ്യം; ഉദ്ദേശം. (lakṣyaṃ; uddēśaṃ.) ②［期待］പ്രതീക്ഷ; പ്രത്യാശ. (pratīkṣa; pratyāśa.) ③［信頼］വിശ്വാസ്യത. (viśvāsyata.) ④［手がかり］സൂചന (sūcana) 〜が外れる നിരാശപ്പെട്ടിരിക്കുക. (nirāśappeṭṭirikkuka.) 〜にする പ്രതീക്ഷിക്കുക (pratīkṣikkuka);വിശ്വസിച്ചിരിക്കുക (viśvasiccirikkuka) 〜になる (ならない) വിശ്വസിക്കാൻ കൊള്ളും(വിശ്വസിക്കാൻ കൊള്ളുകയില്ല). (viśvasikkān kol̤luṃ(viśvasikkān kol̤lukayilla).) 〜のない (もなく) അലക്ഷ്യമായി; (ലക്ഷ്യമില്ലാതെ). (alakṣyamāyi; (lakṣyamillāte).)

あてうま 当て馬 POLIT പതിഞ്ഞുനടക്കുന്ന, ഞെളിഞ്ഞു നടക്കുന്ന കുതിര (രാഷ്ട്രീയത്തിൽ). (patiññunaṭakkunna, ñeḷiññu naṭakkunna kutira (rāṣṭrīyattil).)

あてがいぶち 宛がい扶持 യജമാനന്റെ ഹിതാനുസാരമുള്ള അലവൻസ്. (yajamānanre hitānusāramul̤la alavansu.)

あてがう 宛がう ① ഉപയോഗിച്ചുനോക്കുക. (upayōgiccunōkkuka.) ②［割り当てる］അനുവദിച്ചുകൊടുക്കുക; ഏല്പിച്ചുകൊടുക്കുക. (anuvadiccukoṭukkuka; ēlpiccukoṭukkuka.) ③［与える］സംഭാവന നല്കുക; വിതരണം ചെയ്യുക; അനുവദിക്കുക. (sambhāvana nalkuka; vitaraṇaṃ ceyyuka; anuvadikkuka.)

あてこすり 当て擦り ദുഃസൂചന; കുത്തുവാക്ക്. (duḥsūcana; kuttuvākku.)

あてこする 当て擦る ദുഃസൂചന കൊടുക്കുക. (duḥsūcana koṭukkuka.)

あてこむ 当て込む പ്രതീക്ഷിക്കുക; കാത്തിരിക്കുക. (pratīkṣikkuka; kāttirikkuka.) …を当て込んで ....ഉം പ്രതീക്ഷിച്ച്. (....uṃ pratīkṣiccu.)

あてさき 宛先 ☞-宛, 宛名. മേൽവിലാസം. (mēlvilāsaṃ.)

あてじ 当て字 കൃത്രിമമാർഗ്ഗത്തിലെഴുതിയ ലിപി. (kṛtrimamārggattilel̤utiya lipi.)

あてずいりょう 当て推量 ഊഹിക്കൽ; ഊഹം. (ūhikkal; ūhaṃ.) 〜をする ഊഹിക്കുക. (ūhikkuka.)

あてずっぽう 当てずっぽう -ഊഹം; ഊഹിച്ചെടുക്കൽ. (-ūhaṃ; ūhicceṭukkal.) 〜な［の］വെറുതെ -ഊഹിച്ചെടുത്ത;യാദൃച്ഛികമായ; -ആകസ്മികമായ. (verute -ūhicceṭutta;yādṛcchikamāya; -ākasmikamāya.) 〜に［で -ഊഹിച്ച്;-ആകസ്മികമായി. (-ūhiccu;-ākasmikamāyi.) 〜を言う -ഊഹിച്ച് പറയുക (-ūhiccu parayuka)

あてつけ 当て付け ☞ 当て擦(こす)り. ദുഃസൂചന; (duḥsūcana;) ～がましく കളുത്തറുക്കുന്ന പരിഹാസത്തോടെ. (kaḻuttaṟukkunna parihāsattōṭe.)

あてっこ 当てっこ ☞ 当て物. ലക്കോട്ട്. (lakkōṭṭu.)

あてどもなく 当て途もなく അലക്ഷ്യമായി. (alakṣyamāyi.)

あてな 宛名 മേൽ വിലാസം. (mēl vilāsaṃ.) ～を書く മേൽ വിലാസം -എഴുതുക. (mēl vilāsaṃ -eḻutuka.) ～の人 മേൽ വിലാസക്കാരൻ. (mēl vilāsakkāran.)

あてにげ 当て逃げ ◇ あてにげじけん 当て逃げ事件 ഹിറ്റ് ആന്റ് റൺ ആക്സിഡന്റ്. (hiṟṟu ānṟu ṟaṇ āksiḍanṟu.)

アデノイド MEDICAL അഡിനോയ്ഡ്; മൂക്കിന്റെ പിൻഭാഗത്തിനും തൊണ്ടയ്ക്കും ഇടയ്ക്കുള്ള കല. (aḍinōyḍu; mūkkinṟe pinbhāgattinuṃ toṇṭaykkuṃ iṭaykkuḷḷa kala.)

アデノウイルス അഡിനോവൈറസു. (aḍinōvaiṟasu.) ～の അഡിനോവൈറസു സംബന്ധിച്ച. (aḍinōvaiṟasu saṃbandhicca.)

あてはまる 当て嵌まる ①［適用］പ്രസക്തമാവുക. (prasaktamāvuka.) ②［該当］പരിധിയിൽ വരിക. (paridhiyil varika.) ③（適当）പാകമാവുക. (pākamāvuka.)

あてはめる 当て嵌める പ്രസക്തമാക്കുക. (prasaktamākkuka.)

あてみ 当て身 നിലത്തുവീഴ്ത്താൻ തക്ക ഇടി. (nilattuvīḻttān takka iṭi.) ～を食わせる നിലത്തുവീഴ്ത്താൻ തക്ക ഇടി കൊടുക്കുക. (nilattuvīḻttān takka iṭi koṭukkuka.)

あてもの 当て物 ① കടംകഥ. (kaṭaṃkatha.) ②［当てがうもの］ലക്കോട്ട്. (lakkōṭṭu.)

あでやか 艶やか സൗന്ദര്യം. (saundaryaṃ.) ～な（に）ചന്തമുള്ള (ചന്തത്തോടെ); ആകർഷണീയമായ (മായി); മനോഹരമായ (മായി). (cantamuḷḷa (cantattōṭe); ākarṣaṇīyamāya (māyi); manōharamāya (māyi).)

あてられる 当てられる ①［中毒する］ബാധയേൽക്കുക; വിഷമേൽക്കുക; കോപാവിഷ്ടനാവുക. (bādhayēlkkuka; viṣamēlkkuka; kōpāviṣṭanāvuka.) ②［教師に］(ചോദ്യം ചെയ്യാൻ) വിളിക്കപ്പെടുക. ((cōdyaṃ ceyyān) viḷikkappeṭuka.)

あてる 当てる ①［ぶっつける］കുട്ടിയിടിക്കുക. (kūṭṭiyiṭikkuka.) ②［命中させる］അടിക്കുക. (aṭikkuka.) ③（くじで）ലോട്ടറിയടിക്കുക; സമ്മാനം നേടുക. (lōṭṭaṟiyaṭikkuka; sammānaṃ nēṭuka.) ④［教師が］(കുട്ടികളെ) വായിക്കുവാൻ വിളിക്കുക. ((kuṭṭikaḷe) vāyikkuvān viḷikkuka.) ⑤［推測］ഊഹിക്കുക. (ūhikkuka.) ⑥［あてがう］പൂശുക; തേയ്ക്കുക. (pūśuka; tēykkuka.) ⑦［さらす］തുറന്നുകാട്ടുക. (tuṟannukāṭṭuka.) ⑧［成功］വിജയിക്കുക. (vijayikkuka.) ⑨［充当・割当］ഏല്പിക്കുക; വീതിച്ചു നല്കുക. (ēlpikkuka; vīticcunalkuka.) ⑩（とっておく）മാറ്റിവയ്ക്കുക. (māṟṟivayukkuka.) ⑪［宛てる］സംബോധനചെയ്യുക; കത്തെഴുതുക. (saṃbōdhanaceyyuka; katteḻutuka.)

あてレコ 当てレコ ചുണ്ടനക്കൽ; ഡബ്ബിംഗ്. (cuṇṭanakkal; ḍabbiṃgu.) ～する ☞ アフレコ［അഫ്റെക്കൊ］. ചുണ്ടനക്കുക; ഡബ്ബ് ചെയ്യുക. (cuṇṭanakkuka; ḍabbu ceyyuka.)

あと 跡 ①［痕跡］അടയാളം. (aṭayāḷaṃ.) ②（汚点）കറപുരളൽ. (kaṟapuraḷal.) ③（証拠）തെളിവ്. (teḷivu.) ④［行方］ചവിട്ടടയാളം. (caviṭṭaṭayāḷaṃ.) ⑤［遺跡］അവശിഷ്ടങ്ങൾ; ശേഷിപ്പുകൾ. (avaśiṣṭaṅṅaḷ; śēṣippukaḷ.) ～がつく അടയാളം വിട്ടുപോവുക. (aṭayāḷaṃ viṭṭupōvuka.) ～がない യാതൊരു സൂചനയുമില്ല. (yātoru sūcanayumilla.) ～をたたない അവസാനം കാണാനില്ല. (avasānaṃ kāṇānilla.) ～をつける അന്വേഷിച്ചു കണ്ടെത്തുക (ആളുകളെ). (anvēṣiccu kaṇṭettuka (āḷukaḷe).) ～を継ぐ പിന്തുടരുക. (pintuṭaruka.)

あと 後 ①（後方）പിൻഭാഗം. (pinbhāgaṃ.) ②（将来）ഭാവി. (bhāvi.) ③［残り］ബാക്കി; മറ്റുള്ളവർ; പിന്നീട്; (-അതിനു)ശേഷം. (bākki; maṟṟuḷḷavar; pinnīṭu; (-atinu)śēṣaṃ.) ～に［で［時］പിന്നീട്; പിന്നാലെ; തുടർന്ന് (സമയം). (pinnīṭu; pinnāle; tuṭarnnu (samayaṃ).) ～に［で［位置］പിന്നിൽ; പിൻഭാഗത്ത് (സ്ഥാനം). (pinnil; pinbhāgattu (sthānaṃ).) ～の［時］［位置［ഇച്ചി］］പിന്നത്തെ; തുടർന്ന് വരുന്ന (സമയം); പിന്നിലെ; പിൻഭാഗത്തെ; -അടുത്ത (സ്ഥാനം). (pinnatte; tuṭarnnu varunna (samayaṃ); pinnile; pinbhāgatte; -aṭutta (sthānaṃ).) ～になる പിന്നിലാവുക. (pinnilāvuka.) ～に残る（残される）പിന്നിലായിപ്പോവുക (പിന്തള്ളപ്പെടുക). (pinnilāyippōvuka (pintaḷḷappeṭuka).) ～に回す മാറ്റിവയ്ക്കുക; നീട്ടിവയ്ക്കുക . (māṟṟivaykkuka; nīṭṭivaykkuka .) ～は野となれ山となれ പിന്നത്തെകാര്യം -എന്തായാലെന്ത്; -എനിക്കു ശേഷം പ്രളയം. (pinnattekāryaṃ -entāyālentu; -enikku śēṣaṃ praḷayaṃ.) また～で പിന്നെക്കാണാം. (pinnekkāṇāṃ.) ～へは引けない പിന്തിരിയേണ്ടനേരം കഴിഞ്ഞു പോയി. (pintiriyēṇṭanēraṃ kaḻiññu pōyi.) ～を追う (-ഒരാളെ, -ഒരുമൃഗത്തെ) വിടാതെ പിന്തുടരുക. ((-orāḷe, -orumṛgatte) viṭāte pintuṭaruka.)

あとあし 後足 പിൻകാൽ. (pinkāl.) ～で立つ പിൻകാലിൽ നിൽക്കുക (pinkālil nilkkuka) ～で砂をかける വിട്ട്പിരിഞ്ഞതിൽപ്പിന്നെ നന്ദികേട് കാട്ടുക. (viṭṭpiriññatilppinne nandikēṭu kāṭṭuka.)

あとあじ 後味 പിന്നീടുള്ള രുചി. (pinnīṭuḷḷa ruci.) ～が良い（悪い）പിന്നീടുള്ള രുചി നല്ലത് (മോശം). (pinnīṭuḷḷa ruci nallatu (mōśaṃ).)

あとおし 後押し ①（車の）(വണ്ടിയുടെ) തള്ളൽ. ((vaṇṭiyuṭe) taḷḷal.) ②（後援）സഹായം. (sahāyaṃ.) ～する തള്ളുക (വണ്ടി); താങ്ങ് കൊടുക്കുക. (taḷḷuka (vaṇṭi); tāṅṅu koṭukkuka.)

アドオン ◇ アドオンほうしき アドオン方式 ആഡ് ഓൺ (കംപ്യൂട്ടർ); സംപ്രദായം. (āḍu ōn (kampyuṭṭar); sampradāyaṃ.)

あとがき 後書き ①［書物の］അടിക്കുറിപ്പ്. (aṭikkuṟippu.) ②（著者以外の人による）പുനരുക്തി. (punarukti.)

あとかた 跡形 അടയാളങ്ങൾ; സൂചനകൾ. (aṭayāḷaṅṅaḷ; sūcanakaḷ.) ～もない യാതൊരടയാളവുമില്ല. (yātoraṭayāḷavumilla.)

あとかたづけ 後片付け ～をする（掃除）;（処分）;（食事の）. ക്രമീകരിക്കുക; ശരിപ്പെടുത്തുക (തീൻ മേശ); വൃത്തിയാക്കുക. (kramīkarikkuka; śarippeṭuttuka (tīn mēśa); vṛttiyākkuka.)

あとがま 後釜 പിന്തുടർച്ചാവകാശി. (pintuṭarccāvakāśi.) ～に座る പിൻഗാമിയായി സ്ഥാനാരോഹണം ചെയ്യുക; പിന്തുടർന്ന് സ്ഥാനമേൽക്കുക. (pingāmiyāyi sthānārōhaṇaṃ ceyyuka; pintuṭarnnu sthānamēlkkuka.)

あときん 後金 ബാക്കി അടയ്ക്കാനുള്ള സംഖ്യ. (bākki aṭaykkānuḷḷa saṃkhya.)

あとくされ 後腐れ ～のないようにする ഭാവിയിൽ ഒരു പ്രശ്നവും വരാതെ നോക്കുക. (bhāviyil oru praśnavuṃ varāte nōkkuka.)

あとくち 後口 ①［後味］☞ 後味② ［残り］ശേഷിപ്പ്. (śēṣippu.)

あどけない നൈപുണ്യമില്ലാത്ത; നിഷ്കളങ്കമായ; ബാലിശമായ. (naipuṇyamillātta; niṣkaḷaṅkamāya; bāliśamāya.) ～ことを言う ബാലിശമായി സംസാരിക്കുക. (bāliśamāyi saṃsārikkuka.)

あとさき 後先 ～になる കുഴഞ്ഞ്മറിഞ്ഞ് കിടക്കുക; ക്രമം തെറ്റിയിരിക്കുക. (kuḻaññmaṟiññu kiṭakkuka; kramaṃ teṟṟiyirikkuka.) ～構わず വരും വിനകളെപ്പറ്റി ചിന്തിക്കാതെ. (varuṃ vinakaḷeppaṟṟi cintikkāte.)

あとざん 後産 മറുപിള്ള. (maṟupiḷḷa.)

あとしまつ 後始末 〜する ശരിപ്പെടുത്തുക; പറഞ്ഞൊതുക്കുക; ബാധ്യത തീർക്കുക. (śarippeṭuttuka; paṟaññotukkuka; bādhyata tīrkkuka.)
あとずさり 後ずさり 〜する പിന്നാക്കം നീങ്ങുക; പിന്നോട്ട് വലിക്കുക; പിന്തിരിയുക. (pinnākkaṃ nīṅṅuka; pinnōṭṭu valikkuka; pintiriyuka.)
あとち 跡地 (ഒരു ഫാക്ടറിയുടെ) മുമ്പത്തെ സ്ഥലം. ((oru phākṭaṟiyuṭe) mumpatte sthalaṃ.)
あとぢえ 後知恵 പിൻബുദ്ധി; പുനർവിചാരം. (pinbuddhi; punarvicāraṃ.)
あとつぎ 跡継ぎ ☞ 後継(者). പിന്തുടർച്ചക്കാരൻ. (pintuṭarccakkāran.)
あとづける 跡づける ചുവട്പിടിച്ച് പോവുക. (cuvaṭpiṭiccŭ pōvuka.)
アトニー MEDICAL "അറ്റൊണി" രോഗം (വയറ്റിൽ). ("aṟṟoṇī" rōgaṃ (vayaṟṟil).)
あとのまつり 後の祭 〜(だ) ഉത്സവപിറ്റേന്ന്; (വളരെ വൈകി). (utsavapiṟṟēnnŭ; (vaḷare vaiki).)
アドバイザー അഡ്വൈസർ; ഉപദേശകൻ. (aḍvaisar; upadēśakan.)
アドバイス ഉപദേശം. (upadēśaṃ.) 〜を与える ഉപദേശം കൊടുക്കുക. (upadēśaṃ koṭukkuka.)
あとばらい 後払い തവണകളായടക്കൽ. (tavaṇakaḷāyaṭakkal.)
アドバルーン ① പരസ്യബലൂൺ. (parasyabalūṇ.) ② [世論を探る] പരീക്ഷണബലൂൺ (മേലോട്ട് അയക്കുക). (parīkṣaṇabalūṇ (mēlōṭṭŭ ayakkuka).) 〜をあげる (比喩的 [ഹിയുത്തെക്കി]) ബലൂൺ പറപ്പിക്കുക (പട്ടം). (balūṇ paṟappikkuka (paṭṭaṃ).)
アドバンス [前払い金] അഡ്വാൻസ്; മുൻകൂറടവ്. (aḍvānsŭ; munkūṟaṭavŭ.)
アトピー MEDICAL 〜性の അറ്റൊപ്പി (ചർമ്മരോഗം). (aṟṟoppi (carmmarōgaṃ).)
アドベンチャー സാഹസികത; അഡ്വഞ്ചർ. (sāhasikata; aḍvañcar.)
あとまわし 後回し 〜する മാറ്റിവയ്ക്കുക; നീട്ടിവയ്ക്കുക. (māṟṟivayŭkkuka; nīṭṭivayŭkkuka.)
アトム ആറ്റം; അണു. (āṟṟaṃ; aṇu.)
あとめ 跡目 〜を継ぐ പിന്തുടർച്ചാവകാശമനുസരിച്ച് ഏറ്റെടുക്കുക; അവകാശം ഏറ്റെടുക്കുക. (pintuṭarccāvakāśamanusariccŭ ēṟṟeṭukkuka; avakāśaṃ ēṟṟeṭukkuka.) ☞ 家督
あともどり 後戻り ① പിന്നോട്ട് പോക്ക്; പിൻവലിയൽ. (pinnōṭṭŭ pōkkŭ; pinvaliyal.) ② (退歩) അധഃപതനം. (adhaḥpatanaṃ.) ③ (病気) (രോഗം) തിരിച്ചുവരവ്. ((rōgaṃ) tiriccuvaravŭ.) 〜する (病気 [ബ്യോ്ക്കി]) (മാറിയ രോഗം) വീണ്ടും വരിക. ((māṟiya rōgaṃ) vīṇṭuṃ varika.)
アトラクション അട്രാക്ഷൻ; ആകർഷണം. (aṭrākṣan; ākarṣaṇaṃ.)
アトラス (地図帳) ആറ്റ് ലസ് (āṟṟŭ lasŭ)
アトリエ ① അറ്റെലിയാ (അച്ചുനിർമ്മാതാക്കളുടെ സംഘം). (aṟṟeliyā (accunirmmātākkaḷuṭe saṃghaṃ).) ② സ്റ്റുഡിയോ; പണിപ്പുര. (sṟṟuḍiyō; paṇippura.)
アドリブ അഡ്ലിബ്; തൽക്ഷണം രചിക്കൽ. (aḍŭlibŭ; talkṣaṇaṃ racikkal.)
アドレス പ്രസംഗം. (prasaṃgaṃ.) 〜する അഭിസംബോധന ചെയ്യുക. (abhisaṃbōdhana ceyyuka.)
あな 穴 ① ഉള;ദ്വാരം;വിടവ്. (tuḷa;dvāraṃ;viṭavŭ.) ② (針の) (സൂചിയുടെ) ദ്വാരം. ((sūciyuṭe) dvāraṃ.) ③ [ほら穴] ഗുഹ; പൊള്ളയായ സ്ഥലം. (guha; poḷḷayāya sthalaṃ.) ④ [獣の] മാളം; മൃഗങ്ങളുടെ ഒളിസ്ഥലം. (māḷaṃ; mṛgaṅṅaḷuṭe oḷisthalaṃ.) ⑤ [欠点] കുറ്റവും കുറവും; തെറ്റുകുറ്റങ്ങൾ. (kuṟṟavuṃ kuṟavuṃ; teṟṟukuṟṟaṅṅaḷ.) 〜をあける ഉള ഉളയ്ക്കുക(ചുമരിൽ, -ഒരാളുടെ മൂലധനത്തിൽ). (tuḷa tuḷaykkuka(cumaril, -orāḷuṭe mūladhanattil).) 〜をふさぐ ഉള -അടയ്ക്കുക. (tuḷa -aṭaykkuka.) 〜をあてる (競馬 [കെ്ഇബ] で [ദെ]) -അജ്ഞാതകഴിവുകളോടുകൂടിയ കുതിരയെ തിരഞ്ഞെടുക്കുക(കുതിരപ്പന്തയത്തിൽ). (-ajñātakaḻivukaḷōṭukūṭiya kutiraye tiraññeṭukkuka(kutirappantayattil).) 〜があったら入りたい ഭൂമി പിളർന്ന്-അതിലൂടെ താണുപോകാൻ തോന്നുന്നു. (bhūmi piḷarnnŭ-atilūṭe tāṇupōkān tōnnunnu.) 〜のあくほど見つめる തറപ്പിച്ചു നോക്കുക ; ഉളഞ്ഞ് കയറുന്ന നോട്ടം നോക്കുക . (taṟappiccu nōkkuka ; tuḷaññŭ kayaṟunna nōṭṭaṃ nōkkuka .)
アナ ☞ アナウンサー റേഡിയോ/ടി.വി. അനൗൺസർ. (ṟēḍiyō/ṭi.vi. anauṇsar.)
アナーキスト അരാജകത്വവാദി. (arājakatvavādi.)
アナーキズム അരാജകത്വവാദം. (arājakatvavādaṃ.)
あなうめ 穴埋め ഉളയടക്കൽ; വിടവ് നികത്തൽ. (tuḷayaṭakkal; viṭavŭ nikattal.) 〜する ഉളയടക്കുക; വിടവ് നികത്തുക. (tuḷayaṭakkuka; viṭavŭ nikattuka.)
アナウンサー അനൗൺസർ. (anauṇsar.)
アナウンス അനൗൺസ്മെൻറ്. (anauṇsmenṟŭ.) 〜する അനൗൺസ്ചെയ്യുക. (anauṇsceyyuka.) ◇アナウンスこうか アナウンス効果 ECON അനൗൺസ് ചെയ്യുന്നതിന്റെ പ്രത്യക്ഷഫലം. (anauṇsŭ ceyyunnatinṟe pratyakṣaphalaṃ.)
あながち 強ち എന്നില്ല; ആയിരിക്കണമെന്നില്ല; തീരെയില്ല; തീരെ. (ennilla; āyirikkaṇamennilla; tīreyilla; tīre.)
アナグマ 穴熊 അളകരടി. (aḷakaraṭi.)
アナクロニズム അനാക്രോണിസം; കാലത്തിനനുരൂപമല്ലാത്തത്. (anākrōṇisaṃ; kālattinanurūpamallāttatŭ.)
あなご 穴子 ഒരുതരം കടലാരൽ (മത്സ്യം). (orutaraṃ kaṭalāral (matsyaṃ).)
アナコンダ (大蛇) അനക്കൊണ്ട (പാമ്പ്). (anakkoṇṭa (pāmpŭ).)
あなた 貴方, 貴女 ① നിങ്ങൾ; അങ്ങ്; നീ. (niṅṅaḷ; aṅṅŭ; nī.) ② [呼びかけ] ദേ! -ഇങ്ങോട്ടു നോക്കിയെ (വിളിക്കുന്ന സന്ദർഭത്തിൽ); തങ്കമേ; -ഓമനേ. (dē! -iṅṅōṭṭu nōkkiye (viḷikkunna sandarbhattil); taṅkamē; -ōmanē.) 〜の നിങ്ങളുടെ. (niṅṅaḷuṭe.) 〜に[を നിങ്ങൾക്ക് ;നിങ്ങൾ. (niṅṅaḷkkŭ ;niṅṅaḷ.) 〜のもの നിങ്ങളുടെ; -അങ്ങയുടെ. (niṅṅaḷuṭe; -aṅṅayuṭe.) 〜自身 -അങ്ങ് തന്നെ; നിങ്ങളൊക്കെത്തന്നെ . (-aṅṅŭ tanne; niṅṅaḷokkettanne .) 〜任せの -എന്തുവന്നാലും കളിച്ചുല്ലസിച്ചു നടക്കുന്ന (-entuvannāluṃ kaḷiccullasiccu naṭakkunna)
あなた 彼方 [あそこ] അവിടെ; അപ്പുറത്ത്. (aviṭe; appuṟattŭ.)
あなどり 侮り പുച്ഛം. (pucchaṃ.) *☞ 軽蔑.
あなどる 侮る ① നിന്ദിക്കുക; പുച്ഛിക്കുക. (nindikkuka; pucchikkuka.) ② (軽視) 侮って പുച്ഛത്തോടെ. (pucchattōṭe.) 侮りがたい അവഗണിക്കാനാവാത്ത (ശത്രു). (avagaṇikkānāvātta (śatru).)
あなば 穴場 ഏറ്റവും വിജയസാദ്ധ്യതയുള്ള. (ēṟṟavuṃ vijayasāddhyatayuḷḷa.)
アナボリック അനാബോളിക്ക് (ശരീരത്തിൽ ആഹാരം ഓജസ്സായും മാംസമായും മാറ്റപ്പെടുന്ന പ്രക്രിയ സംബന്ധിച്ച). (anābōḷikkŭ (śarīrattil āhāraṃ ōjassāyuṃ māṃsamāyuṃ māṟṟappeṭunna prakriya saṃbandhicca).) ◇アナボリックステロイド [筋肉増強剤] അനാബോളിക്ക് സ്റ്റീറോയിഡ്. (anābōḷikkŭ sṟṟīṟōyiḍŭ.)
アナリスト (分析専門家) അനലിസ്റ്റ്. (analisṟṟŭ.)
アナログ അനാലോഗ്. (anālōgŭ.) ◇アナログどけい アナログ時計 അനാലോഗ് വാച്ച് (സൂചികളുപയോഗിച്ച് ഡിജിറ്റൽ അല്ലാതെ സമയംകാട്ടുന്ന വാച്ച്). (anālōgŭ vāccŭ (sūcikaḷupayōgiccŭ ḍijiṟṟal

allāte samayaṃkāṭṭunna vāccu.) ◇アナログほうそう アナログ放送 അനാലോഗ് പ്രക്ഷേപണം. (anālōgu prakṣēpaṇaṃ.)

アナロジー ［類似］അനാലജി; സമാനത. (anālaji; samānata.)

あに 兄 മൂത്തസഹോദരൻ. (mūttasahōdaran.)

あにき 兄貴 ［年長の男］മൂത്ത ആൾ; ജ്യേഷ്ഠൻ. (mūtta āḷ; jyēṣṭhan.)

アニサキス ◇アニサキスしょう アニサキス症 MEDICAL അനിസാക്കിയാസിസ് (രോഗം). (anisākkiyāsisu (rōgaṃ).)

アニス BOT അനിസെ സസ്യം. (anise sasyaṃ.) ◇アニスしゅ アニス酒 അനിസുമദ്യം. (anisumadyaṃ.)

あにでし 兄弟子 മുതിർന്ന ക്ലാസ്സിലെ വിദ്യാർത്ഥി. (mutirnna klāssile vidyārtthi.)

アニミズム സർവജീവത്വവാദം. (sarvajīvatvavādaṃ.)

アニメーション സജീവത്വം നല്കൽ. (sajīvatvaṃ nalkal.)

アニュアルリポート (企業 [kigyou] の [no] 年次報告書 [nen'jihoukokusyo]) ആന്വൽറിപ്പോർട്ട്. (ānvalrippōrṭṭu.)

あね 姉 മൂത്തസഹോദരി. (mūttasahōdari.) ◇あねさんにょうぼう 姉さん女房 ഭർത്താവിനേക്കാൾ പ്രായംകൂടിയ ഭാര്യ. (bharttāvinēkkāḷ prāyaṃkūṭiya bhārya.)

あねご 姉御 ① ബോസ്സിന്റെ ഭാര്യ. (bōssinṟe bhārya.) ② ［女親分］ബോസ്സായ വനിത; സമർത്ഥയായ സ്ത്രീ. (bōssāya vanita; samartthayāya strī.) ◇あねごはだのおんな 姉御肌の女 മേലധികാരിയെപ്പോലെ പെരുമാറുമെങ്കിലും സഹായമനഃസ്ഥിതിയുള്ള സ്ത്രീ. (mēladhikāriyeppōle perumāṟumeṅkilum sahāyamanaḥsthitiyuḷḷa strī.)

アネックス അനെക്സ്. (aneksu.)

あねったい 亜熱帯 മിതോഷ്ണമേഖലാപ്രദേശം. (mitōṣṇamēkhalāpradēśaṃ.)

アネモネ അനിമൊൺ (കടൽച്ചൊറി). (animoṇ (kaṭalccoṟi).)

あの ① ആ; അവിടെ. (ā; aviṭe.) ② （向うの）അങ്ങവിടെ. (aṅṅaviṭe.)

あのう ①［呼びかけ］(വിളി) കേൾക്കൂ. ((viḷi) kēḷkkū.) ② ശരി; ങ്ഹാ; കേൾക്കൂ.. (śari; ṅṅhā; kēḷkkū..)

あのころ あの頃 ആ കാലത്ത്; ആ നാളുകളിൽ. (ā kālattu; ā nāḷukaḷil.)

あのて あの手 〜の ഒരു വഴിക്കല്ലെങ്കിൽ മറ്റൊരു വിധത്തിൽ. (oru vaḻikkalleṅkil maṟṟoru vidhattil.) 〜この手とやってみる ഒരുവിധത്തിൽ അല്ലെങ്കിൽ മറ്റൊരുവിധത്തിൽ ചെയ്തുനോക്കുക. (oruvidhattil alleṅkil maṟṟoruvidhattil ceytunōkkuka.) ☞ あの様

あのとき あの時 അന്നേരം; അപ്പോൾ; ആ കാലം. (annēraṃ; appōḷ; ā kālaṃ.) 〜以来 അന്നേരം; അന്നേരംതൊട്ട്; അപ്പോൾ മുതൽ; ആ കാലം തുടങ്ങി. (annēraṃ; annēraṃtoṭṭu; appōḷ mutal; ā kālaṃ tuṭaṅṅi.)

あのね പിന്നെ; നോക്കൂ; ഞാനൊന്നുപറയട്ടെ. (pinne; nōkkū; ñānonnupaṟayaṭṭe.)

あのひと あの人 അവൻ; അവൾ; അയാൾ. (avan; avaḷ; ayāḷ.)

あの世 (あのよ) മറ്റേ ലോകം; പരലോകം. (maṟṟē lōkaṃ; paralōkaṃ.) 〜の人となる പരേതനാവുക. (parētanāvuka.)

あのよう あの様 〜な അതുപോലുള്ള; അത്തരം. (atupōluḷḷa; attaraṃ.)

アノラック തലമൂടിയിട്ടുന്ന തടിയൻ പുറംകുപ്പായം. (talamūṭiyiṭunna taṭiyan puṟaṃkuppāyaṃ.)

アパート ①［建物］അപ്പാർട്ട്മെന്റ് (ഭവനം); ഒരുകൂട്ടം ഫ്ലാറ്റുകൾ. (appārṭṭmenṟu (bhavanaṃ); orukūṭṭaṃ phlāṟṟukaḷ.) ②［一世帯分］അപ്പാർട്ട്മെന്റ്. (appārṭṭmenṟu.) 〜に住む അപ്പാർട്മെൻറിൽ താമസിക്കുക; ഫ്ലാറ്റിൽ കഴിയുക. (appārṭmenṟil tāmasikkuka; phlāṟṟil kaḻiyuka.)

あばく 発く ①［墓を］(കല്ലറ) വെട്ടിപ്പൊളിക്കുക; പൊട്ടിച്ചുതുറക്കുക. ((kallaṟa) veṭṭippoḷikkuka; poṭṭiccuturakkuka.) ②［秘密・罪を］(രഹസ്യം) തുറന്നുകാട്ടുക. ((rahasyaṃ) tuṟannukāṭṭuka.)

あばずれ 阿婆擦れ ദുഷ്ടസ്ത്രീ; കുലട; ശുണ്ഠിക്കാരി. (duṣṭastrī; kulaṭa; śuṇṭhikkāri.) 〜の ധിക്കാരമുള്ള; ലജ്ജയില്ലാത്ത. (dhikkāramuḷḷa; lajjayillātta.)

あばた 痘痕 വസൂരിക്കല. (vasūrikkala.) ◇あばたづら 痘痕面 വസൂരിക്കലയുള്ള മുഖം. (vasūrikkalayuḷḷa mukhaṃ.)

あばら 肋 വാരിയെല്ലുകൾ; വാരിഭാഗം. (vāriyellukaḷ; vāribhāgaṃ.) ◇あばらぼね (をおる) 肋骨 (を折る) വാരിയെല്ല്. (vāriyellu.)

あばらや あばら屋 ഇടിഞ്ഞുപൊളിഞ്ഞവീട്; കുടിൽ. (iṭiññupoḷiññavīṭu; kuṭil.)

アパルトヘイト വർണ്ണവിവേചനം. (varṇṇavivēcanaṃ.)

あばれこむ 暴れ込む (ഭവന) ഭേദനം നടത്തുക. ((bhavana) bhēdanaṃ naṭattuka.)

あばれっこ 暴れっ子 വികൃതിക്കുട്ടി. (vikṛtikkuṭṭi.)

あばれまわる 暴れ回る ലഹളക്കൂട്ടി ഓടിനടക്കുക. (lahaḷakūṭṭi ōṭinaṭakkuka.)

あばれもの 暴れ者 റൗഡി; ഗുണ്ട. (ṟauḍi; guṇṭa.)

あばれる 暴れる

暴れ出す（馬［ഉമ］）അക്രമാസക്തമാവുക; അക്രമം കാട്ടുക. (akramāsaktamāvuka; akramaṃ kāṭṭuka.)

アパレル അപ്പാരെൽ; വസ്ത്രം; ചമയം. (appārel; vastraṃ; camayaṃ.) ◇アパレルさんぎょう アパレル産業 വസ്ത്രനിർമ്മാണവ്യവസായം. (vastranirmmāṇavyavasāyaṃ.)

あばれんぼう 暴れん坊 ① റൗഡി; തെമ്മാടി. (ṟauḍi; temmāṭi.) ② തെമ്മാടി. (temmāṭi.)

アバンギャルド ⟦F.⟧ ആവോങ് ഗാർദ്; കലകളിലെ അഗ്രഗാമി. (āvōṅu gārdu; kalakaḷile agragāmi.)

アバンチュール ［F. *aventure*］രഹസ്യബന്ധം; പ്രേമബന്ധം. (rahasyabandhaṃ; prēmabandhaṃ.)

アピール ഹരജി; സങ്കടഹരജി. (haraji; saṅkaṭaharaji.) 〜する അപേക്ഷിക്കുക. (apēkṣikkuka.)

あびきょうかん 阿鼻叫喚 辺りは〜の巷と化した അവിടം ഹൃദയഭേദകമായ ഒരു ദാരുണരംഗമായിത്തീർന്നു. (aviṭaṃ hṛdayabhēdakamāya oru dāruṇaraṃgamāyittīrnnu.)

あびせる 浴びせる 砲弾を〜 അഭിഷേകം ചെയ്യൽ; ചൊരിയൽ; വർഷിക്കൽ; പൊഴിക്കൽ. (abhiṣēkaṃ ceyyal; coriyal; varṣikkal; poḻikkal.)

アヒル 家鴨 ①（総称・雌）താറാവ്. (tāṟāvu.) ②（雄）ആൺതാറാവ്. (āṇtāṟāvu.) ③（子）താറാവിൻറെ കുഞ്ഞ്. (tāṟāvinṟe kuññu.) (〜が) 歩く (〜が) 鳴く താറാവ് (നടക്കുക, നീന്തുക, കരയുക). (tāṟāvu (naṭakkuka, nīntuka, karayuka).)

あびる 浴びる ①［入浴］കുളിക്കുക. (kuḷikkuka.) ②［水浴］തലയിൽ വെള്ളം കോരിയൊഴിക്കുക. (talayil veḷḷaṃ kōriyoḻikkuka.) ③［光を］വെയിലുകൊള്ളുക; ആമഗ്നനാവുക; വെയിലുകായുക. (veyilukoḷḷuka; āmagnanāvuka; veyilukāyuka.) ④［砲火を］അഗ്നിനാളങ്ങളിൽപ്പെടുക. (agnināḷaṅṅaḷilppeṭuka.) ⑤［非難を］ആരോപണവിധേയനാവുക. (ārōpaṇavidhēyanāvuka.)

アブ 虻 ചോര കുടിയൻ ഈച്ച. (cōra kuṭiyan īcca.) 〜蜂とらずになる രണ്ടു പീഠങ്ങൾക്കിടയിൽ വീഴുക. (raṇṭu pīṭhaṅṅaḷkkiṭayil vīḻuka.)

アファーマティブ അഫർമാറ്റീവ്; അംഗീകാരസ്വഭാവമുള്ള. (-apharmāṟṟīvu; aṃgīkārasvabhāvamuḷḷa.) ◇アファーマティブアクション അംഗീകാരസ്വഭാവമുള്ള പ്രവൃത്തി. (aṃgīkārasvabhāvamuḷḷa pravṛtti.)

あぶく 泡 ☞ 泡(あわ). പത; കുമിളകൾ. (pata; kumiḷakaḷ.)

あぶくぜに 泡銭 സ്വയാർജ്ജിതമല്ലാത്ത പണം. (svayārjjitamallātta paṇaṃ.)

アブサン ഒരു പ്രത്യേകതരം വൃക്ഷം; അത്തരം വൃക്ഷത്തിന്റെ മണമുള്ള ഒരുതരം മദ്യം. (oru pratyēkataraṃ vr̥kṣaṃ; attaraṃ vr̥kṣattinṟe maṇamuḷḷa orutaraṃ madyaṃ.)

アブストラクト സംഗ്രഹം; ചുരുക്കം. (saṃgrahaṃ; curukkaṃ.)

アフター ◇アフターケア ആശുപത്രി വിട്ടതിൽപ്പിന്നെ വീട്ടിൽവെച്ചുള്ള ചികിത്സയും പരിചരണവും. (āśupatri viṭṭatilppinne vīṭṭilveccuḷḷa cikitsayuṃ paricaraṇavuṃ.) ◇アフターサービス വില്പനയ്ക്ക് ശേഷമുള്ള സേവനം. (vilpanaykkʉ śēṣamuḷḷa sēvanaṃ.) ◇アフターサービスする വില്പനക്ക് ശേഷമുള്ള സേവനം നല്കുക. (vilpanakkʉ śēṣamuḷḷa sēvanaṃ nalkuka.) ◇アフタースキー സ്കീയിങ്ങിനുശേഷം (പാർട്ടി ആഘോഷം). (skīyiṅṅinuśēṣaṃ (pārṭṭi āghōṣaṃ).) ◇アフタヌーンドレス CLOTHING ആഫ്റ്റർനൂൺ വേഷം. (āphʉṟṟarnūn vēṣaṃ.)

アプトしき アプト式 ◇アプトしきてつどう アプト式鉄道 (റെയിൽനിർമ്മാണത്തിലെ) എബിടി സംപ്രദായത്തിൽ നിർമ്മിച്ച റെയിൽ പാത. ((ṟeyilnirmmāṇattile) ebiṭi saṃpradāyattil nirmmicca ṟeyil pāta.)

あぶない 危ない ①［危険な］(രോഗാവസ്ഥ, ജീവൻ) അപകടകരമായ; സാഹസികമായ. ((rōgāvastha, jīvan) apakaṭakaramāya; sāhasikamāya.) ②［病状・生命が］ഗുരുതരമായ. (gurutaramāya.) ③［不安定な］അരക്ഷിതമായ. (arakṣitamāya.) ④［心が］സംശയാസ്പദമായ; -അസ്ഥിരമായ. (saṃśayāspadamāya; -asthiramāya.) ～! അപകടം! (apakaṭaṃ!) ～事をする സാഹസികമായ പ്രവൃത്തിയിലേർപ്പെടുക. (sāhasikamāya pravr̥ttiyilērppeṭuka.) ～空模様だ കാലാവസ്ഥ -അപകടകരമാണെന്നു തോന്നുന്നു. (kālāvastha -apakaṭakaramāṇennu tōnnunnu.) ～橋を渡る -അപകടഘട്ടം കടക്കുക. (-apakaṭaghaṭṭaṃ kaṭakkuka.) ～目にあう -അപടസാദ്ധ്യതയുണ്ടായിരിക്കുക. (-apaṭasāddhyatayuṇṭāyirikkuka.)

あぶながる 危ながる ①［不安］(....ചെയ്യാൻ,/....ആലോചിച്ച്) പേടിക്കുക. ((....ceyyān,/....ālōciccʉ) pēṭikkuka.) ②［疑惑］ശങ്കിക്കുക; അസ്വസ്ഥനാവുക. (śaṅkikkuka; asvasthanāvuka.)

あぶなく 危なく ①［やっと］മിക്കവാറും. (mikkavāṟuṃ.) ②［殆ど］～…するところ നേരിയ....; തലനാരിടകൊണ്ട് (മരണത്തിന്റെ വക്കത്തോളം). (nēriya....; talanāriṭakoṇṭʉ (maraṇattinṟe vakkattōḷaṃ).)

あぶなげ 危なげ

～な അപകടകരമായ; അസ്ഥിരമായ. (apakaṭakaramāya; asthiramāya.) ～ない അപകടമില്ലാത്ത; സുരക്ഷിതമായ. (apakaṭamillātta; surakṣitamāya.)

あぶなっかしい 危なっかしい അപകടകരമായ; അരക്ഷിതമായ; അസ്ഥിരമായ. (apakaṭakaramāya; arakṣitamāya; asthiramāya.) ～英語で മുറിയൻ ഇംഗ്ലീഷിൽ. (muṟiyan iṃglīṣil.) ～手つきで വികലമായ വിധത്തിൽ. (vikalamāya vidhattil.)

アブノーマル അബ്നോർമൽ; അസാധാരണമായ. (abnōrmal; asādhāraṇamāya.)

あぶみ 鐙 അശ്വാരൂഢന്റെ പാദാധാരങ്ങൾ. (aśvārūḍhanṟe pādādhāraṅṅaḷ.)

あぶら 油, 脂 ①（油）എണ്ണ. (eṇṇa.) ～じみた എണ്ണമെഴുക്കുള്ള; എണ്ണമയമുള്ള; മെഴുക്കുള്ള; (eṇṇameḻukkuḷḷa; eṇṇamayamuḷḷa; meḻukkuḷḷa;) ～っこい കൊഴുപ്പുകൂടിയ; (koḻuppukūṭiya;) ～が切れる എണ്ണയിടേണ്ടതായി വരിക; എണ്ണയിടണം; (eṇṇayiṭēṇṭatāyi varika; eṇṇayiṭaṇaṃ;) ～がのる പ്രവർത്തനത്തിനു തയ്യാറെടുക്കുക; (pravarttanattinu tayyāṟeṭukkuka;) ～であげる എണ്ണയിൽ പൊരിച്ചെടുക്കുക (മത്സ്യം); (eṇṇayil poricceṭukkuka (matsyaṃ);) ～で炒める എണ്ണയിൽ വറുത്തെടുക്കുക; (eṇṇayil vaṟutteṭukkuka;) ～を差す എണ്ണയിടുക; (eṇṇayiṭuka;) ～を売る അലസമായി സമയം പോക്കുക; (alasamāyi samayaṃ pōkkuka;) ～をそそぐ പ്രേരിപ്പിക്കുക; പിരികൂട്ടുക; (prērippikkuka; pirikūṭṭuka;) ～をしぼる കുറ്റപ്പെടുത്തുക. (kuṟṟappeṭuttuka.) ②（脂肪）കൊഴുപ്പ്. (koḻuppʉ.) ③（半固体の）ഗ്രീസ്. (grīsʉ.) ④（蝋状の）മൃഗക്കൊഴുപ്പ്. (mr̥gakkoḻuppʉ.) ⑤（豚の）പന്നിക്കൊഴുപ്പ് (ലാഡ്). (pannikkoḻuppʉ (lāḍʉ).)

あぶらあせ 脂汗 ～(をかく) എണ്ണയും വിയർപ്പും ഒലിപ്പിക്കുക. (eṇṇayuṃ viyarppuṃ olippikkuka.)

あぶらえ 油絵 എണ്ണച്ചായച്ചിത്രം. (eṇṇaccāyaccitraṃ.) ～をかく എണ്ണച്ചായച്ചിത്രം രചിക്കുക. (eṇṇaccāyaccitraṃ racikkuka.) ◇あぶらえがか 油絵画家 എണ്ണച്ചായ ചിത്രകാരൻ. (eṇṇaccāya citrakāran.)

あぶらかす 油粕 പിണ്ണാക്ക്. (piṇṇākkʉ.)

あぶらがみ 油紙 എണ്ണക്കടലാസ്. (eṇṇakkaṭalāsʉ.)

あぶらぎる 脂ぎる 脂ぎった എണ്ണമയമുള്ളതാവുക. (eṇṇamayamuḷḷatāvuka.)

あぶらけ 油気 ～のある～のない എണ്ണമയമുള്ള; എണ്ണമയം ഇല്ലാത്ത (തലമുടി). (eṇṇamayamuḷḷa; eṇṇamayaṃ illātta (talamuṭi).)

あぶらさし 油差し എണ്ണക്കന്നാസ്; ലൂബ്രിക്കേറ്റർ. (eṇṇakkannāsʉ; lūbrikkēṟṟar.)

あぶらしぼり 油絞り ചക്ക്. (cakkʉ.)

あぶらしょう 脂性 ～の എണ്ണമയംകലർന്ന. (eṇṇamayaṃkalarnna.)

アフラトキシン［発癌物質］അഫ്ളാടോക്സിൻ (വിഷം). (aphḷāṭōksin (viṣaṃ).)

アブラナ 油菜 ഒരുതരം കടുകുചെടി. (orutaraṃ kaṭukuceṭi.)

あぶらみ 脂身 കൊഴുപ്പ്. (koḻuppʉ.)

アブラムシ 油虫 ① ഒരുതരം സസ്യകീടം. (orutaraṃ sasyakīṭaṃ.) ②［ゴキブリ］കൂറ; പാറ്റ. (kūṟa; pāṟṟa.)

アプリオリ （先天的な）മുൻഗണനാക്രമത്തിൽ. (munganaṇanākramattil.)

アプリケーション ◇アプリケーションソフトウェア ആപ്ലിക്കേഷൻ സോഫ്റ്റ് വെയർ. (āplikkēṣan sōphṟṟʉ veyar.)

アプリコット ആപ്രിക്കോട്ട്. (āprikkōṭṭʉ.)

あぶりだし 炙り出し തെർമോടൈപ്പ്. (termōṭaippʉ.)

あぶる 焙る, 炙る ① ചുട്ടെടുക്കൽ. (cuṭṭeṭukkal.) ②（温める）പൊരിച്ചെടുക്കൽ. (poricceṭukkal.) ③（乾かす）വറുത്തെടുക്കൽ; ഉണക്കൽ. (vaṟutteṭukkal; uṇakkal.)

アフレコ ① പോസ്റ്റ് റെക്കോഡിംഗ്. (pōsṟṟʉ ṟekkōḍiṃgʉ.) ②［当てレコ］ഡബ്ബിംഗ്. (ḍabbiṃgʉ.)

あふれる 溢れる കവിഞ്ഞൊഴുകുക; നിറഞ്ഞൊഴുകുക; പ്രളയമാവുക. (kaviññoḻukuka; niṟaññoḻukuka; praḷayamāvuka.) 涙が～കണ്ണീരിൽ മുങ്ങുക. (kaṇṇīril muṅṅuka.) 元気～ばかりの ആരോഗ്യം തുളുമ്പുന്ന. (ārōgyaṃ tuḷumpunna.) 感謝の念に～കൃതജ്ഞതാബോധം കവിഞ്ഞൊഴുകുക. (kr̥tajñatābōdhaṃ kaviññoḻukuka.) 乗客で～ജനക്കൂട്ടം കവിഞ്ഞൊഴുകുക; നിറഞ്ഞൊഴുകുക. (janakkūṭṭaṃ kaviññoḻukuka; niṟaññoḻukuka.)

あぶれる ［仕事に］ജോലിതേടിയലയുക; ജോലി നഷ്ടപ്പെടുക. (jōlitēṭiyalayuka; jōli naṣṭappeṭuka.)

アフロ ആഫ്രിക്കൻ ശൈലിയിലുള്ള (മുടികെട്ടൽ). (āphrikkan śailiyiluḷḷa (muṭikeṭṭal).) ◇アフロヘアの ആഫ്രിക്കൻരീതിയിൽ മുടി ഒരുക്കിവെച്ച. (āphrikkanrītiyil muṭi orukkivecca.)

アプローチ ① നടവഴി; പ്രവേശനം. (naṭavaḻi; pravēśanaṃ.) ②（スキージャンプの）(സ്കീചാട്ടത്തിലെ) അപ്രോച്ച്. ((skīcāṭṭattile) aprōccu.)

あべこべ 〜の（上下が）;（裏表が）. പരസ്പരവിരുദ്ധമായ; തലകീഴായ; തകിടംമറിഞ്ഞ; കീഴ്മേൽ മറിഞ്ഞ. (parasparaviruddhamāya; talakīḻāya; takiṭammaṟiñña; kīḻmēl maṟiñña.) ☞ 逆, 反対

アベック [F. *avec*] യുവമിഥുനങ്ങൾ; കാമുകിയുമൊത്തുള്ള കാമുകൻ. (yuvamithunaṅṅaḷ; kāmukiyumottuḷḷa kāmukan.) 〜で行く ജോടിചേർന്ന് നടക്കുക. (jōṭicērnnu naṭakkuka.)

アベニュー വിശാലവീഥി; പ്രവേശപഥം. (viśālavīthi; pravēśapathaṃ.)

アベマリア ആവെമറിയ. (āvemaṟiya.)

アペリティフ വിശപ്പു വർദ്ധിപ്പിക്കുന്ന ഉപദംശം. (viśappu varddhippikkunna upadaṃśaṃ.)

アベレージ ശരാശരി. (śarāśari.)

あへん 阿片 അവീൻ. (avīn.) 〜(を吸う) അവീൻ ഉപയോഗിക്കുക. (avīn upayōgikkuka.) ◇あへんくつ 阿片窟 അവീൻ കഴിക്കുന്ന രഹസ്യസങ്കേതം. (avīn kaḻikkunna rahasyasaṅkētaṃ.) ◇あへんじょうようしゃ 阿片常用者 അവീൻ ഉപയോഗത്തിന്നടിമപ്പെട്ട ആൾ. (avīn upayōgattinnaṭimappeṭṭa āḷ.) ◇あへんちゅうどく 阿片中毒 അവീൻ വിഷബാധ. (avīn viṣabādha.)

アポ, アポイントメント അപ്പോയ്ന്റ്മെന്റ്. (appōynṟmenṟu.)

あほう 阿呆 വിഡ്ഢി; മണ്ടൻ. (viḍḍhi; maṇṭan.) 〜な വിഡ്ഢിത്തരമായ;നിസ്സാരമായ; മണ്ടത്തരമായ. (viḍḍhittaramāya;nissāramāya; maṇṭattaramāya.) *☞ 馬鹿.

アホウドリ 信天翁 ആൽബട്രോസ്സ് പക്ഷി. (ālbaṭrōssu pakṣi.)

アボカド അവൊക്കാഡോ കായ. (avokkāḍō kāya.)

アポステリオリ （後天的な）പിൻഗണനാക്രമത്തിൽ. (pingaṇanākramattil.)

アポストロフィ അക്ഷരലോപത്തെക്കുറിക്കുന്ന ചിഹ്നം. (akṣaralōpattekkuṟikkunna cihnaṃ.)

アポトーシス BIOL（細胞自滅）അപ്പോടോസിസ് (നട്ടെല്ലുള്ള ജീവികളിലെ ശരീരകോശമരണം). (appōṭōsisu (naṭṭelluḷḷa jīvikaḷile śarīrakōśamaraṇaṃ).)

あほらしい 阿呆らしい അസംബന്ധമായ; നിസ്സാരമായ. (asaṃbandhamāya; nissāramāya.)

アボリジニ ആദിവാസി. (ādivāsi.)

アポロ, アポロン യവനരുടെ സൂര്യദേവൻ; (yavanaruṭe sūryadēvan;)

あま 尼 ① സംന്യാസിനി. (saṃnyāsini.) ②［女をののしって］വേശ്യ. (vēśya.) 〜になる സംന്യാസിനിയാവുക. (saṃnyāsiniyāvuka.)

あま 海女 മുങ്ങൽവിദഗ്ദ്ധയായ സ്ത്രീ. (muṅṅalvidagddhayāya strī.)

あま 亜麻 ചണനാര്. (caṇanāru.) 〜の ചണനാരുകൊണ്ടുള്ള (ലിനൻ). (caṇanārukoṇṭuḷḷa (linan).) ◇あまぬの 亜麻布 ലിനൻ; നാരുതുണി. (linan; nārutuṇi.)

アマ ☞ アマチュア. അമേച്വർ. (amēcvar.)

あまあし 雨足 〜が早い മഴയുടെ വരവ് വേഗത്തിലാവുന്നു. (maḻayuṭe varavu vēgattilāvunnu.) 〜が激しくなった മഴയുടെ കാഠിന്യം കൂടുന്നു. (maḻayuṭe kāṭhinyaṃ kūṭunnu.)

あまい 甘い ①［味が］മധുരമുള്ള. (madhuramuḷḷa.) ②［寛大な］കൊഞ്ചിക്കുന്ന; ലാളിക്കുന്ന. (koñcikkunna; lāḷikkunna.) ③（点が）മയമുള്ള; ദാക്ഷിണ്യം കാട്ടുന്ന. (mayamuḷḷa; dākṣiṇyaṃ kāṭṭunna.) ④［鈍い］എളുപ്പം കൈകാര്യം ചെയ്യാവുന്ന; ദുർബ്ബലമായ; ലോലമായ. (eḷuppaṃ kaikāryaṃ ceyyāvunna; durbbalamāya; lōlamāya.) ⑤［転義］കടുപ്പം കുറഞ്ഞ (ചായ, സിഗരററ്); തെളിഞ്ഞ (കാലാവസ്ഥ). (kaṭuppaṃ kuṟañña (cāya, sigaraṟaṟu); teḷiñña (kālāvastha).) 〜物 മിഠായി (miṭhāyi); മധുരപലഹാരം. (madhurapalahāraṃ.) 〜言葉をかける മധുരമായി സംസാരിക്കുക. (madhuramāyi saṃsārikkuka.) 〜物の考え方 ശുഭാപ്തിവിശ്വാസം പുലർത്തൽ. (śubhāptiviśvāsaṃ pularttal.) 味が〜 മധുരിക്കുന്ന രുചി. (madhurikkunna ruci.) 女に〜 സ്ത്രീകളോട് പ്രത്യേകതാൽപര്യം കാട്ടൽ. (strīkaḷōṭu pratyēkatālparyaṃ kāṭṭal.) ⑥（ゆるい）അയഞ്ഞ. (ayañña.)

あまえ 甘え വിധേയത്വം; മാനസികമായ അടിമത്തം. (vidhēyatvaṃ; mānasikamāya aṭimattaṃ.)

あまえる 甘える ① ലാളിച്ചു വഷളാക്കപ്പെട്ട കുഞ്ഞിനെപ്പോലെ പെരുമാറുക. (lāḷiccu vaṣaḷākkappeṭṭa kuññineppōle perumāṟuka.) ②（せびる）സ്തുതിച്ചു പ്രേരിപ്പിക്കുക. (stuticcu prērippikkuka.) ③（女が）കൊഞ്ചിക്കുഴയുക; താലോലിക്കപ്പെടാൻ ശ്രമിക്കുക. (koñcikkuḻayuka; tālōlikkappeṭān śramikkuka.) ④（つけこむ）അവസരം മുതലെടുക്കുക. (avasaraṃ mutaleṭukkuka.)

あまえんぼう 甘えん坊 കൊഞ്ചിച്ചുവഷളാക്കപ്പെട്ട കുട്ടി. (koñciccuvaṣaḷākkappeṭṭa kuṭṭi.)

アマガエル 雨蛙 മരത്തവള. (marattavaḷa.)

あまがさ 雨傘 മഴയത്ത് പിടിക്കുന്ന കുട. (maḻayattu piṭikkunna kuṭa.)

あまがっぱ 雨合羽 മഴക്കോട്ട്; വെള്ളം കടക്കാത്ത. (maḻakkōṭṭu; veḷḷaṃ kaṭakkātta.)

あまからい 甘辛い

甘辛く煮る ഉപ്പുരസമുള്ള മധുരം. (uppurasamuḷḷa madhuraṃ.)

あまかわ 甘皮 ①（爪の）ഉപരിചർമ്മം; പുറംതോട്. (uparicarmmaṃ; puṟaṃtōṭu.) ②（果実の）പുറംതൊലി. (puṟaṃtoli.)

あまく 甘く ലഘുവായി. (laghuvāyi.) 〜見る ലഘുവായി കാണുക. (laghuvāyi kāṇuka.) 〜なる（子女［ശിജൊ］に［നി］）മൂത്ത് പഴുക്കുക; മധുരമുള്ളതായിത്തീരുക; ലാളിക്കപ്പെടുക (വഷളാക്കുക). (mūttu paḻukkuka; madhuramuḷḷatāyittīruka; lāḷikkappeṭuka (vaṣaḷākkuka).) 〜する（味［അജി］を［വൊ］）മധുരം ചേർക്കുക; ലാളിക്കുക (madhuraṃ cērkkuka; lāḷikkuka)

あまぐ 雨具 മഴക്കോട്ട്; മഴയത്ത് ധരിക്കുന്ന വേഷവിധാനം. (maḻakkōṭṭu; maḻayattu dharikkunna vēṣavidhānaṃ.)

あまくだり 天下り 〜の人事 അന്യായമായ നിയമനം. (anyāyamāya niyamanaṃ.)

あまくだる 天下る ① സ്വർഗ്ഗത്തിൽനിന്നിറങ്ങിവരിക; ഉന്നതവൃത്തങ്ങളിൽനിന്നിറങ്ങിവരിക. (svarggattilninniṟaṅṅivarika; unnatavṛttaṅṅaḷilninniṟaṅṅivarika.) ②（上役から）മുകളിൽനിന്നും വരിക. (mukaḷilninnuṃ varika.)

あまくち 甘口 ചക്കരവാക്കുകൾ. (cakkaravākkukaḷ.) 〜(にのる) പച്ചാര വാക്കുകളിൽ മയങ്ങിപ്പോവുക. (paccāra vākkukaḷil mayaṅṅippōvuka.) 〜の കട്ടുപ്പം കുറഞ്ഞ. (kaṭuppaṃ kuṟañña.)

あまぐつ 雨靴 ① മഴയിൽ ധരിക്കുന്ന മുട്ടോളമെത്തുന്ന റബ്ബർ ബൂട്ട്സ്. (maḻayil dharikkunna muṭṭōḷamettunna ṟabbar būṭṭsu.) ②（オーバーシューズ）ഓവർഷൂസ്. (ōvarṣūsu.)

あまぐも 雨雲 മഴമേഘം. (maḻamēghaṃ.)

あまぐもり 雨曇り മൂടിക്കെട്ടിയ ആകാശം. (mūṭikkeṭṭiya ākāśaṃ.)

あまぐり 甘栗 മധുരം ചേർത്ത് വറുത്ത കുരിയണ്ടി; (ചെസ്റ്റ്നട്ട്). (madhuraṃ cērttu vaṟutta kuriyaṇṭi; (cesṟṟnaṭṭu).)

あまごい 雨乞い 〜をする മഴയ്ക്കുവേണ്ടി പ്രാർത്ഥിക്കുക. (maḻaykkuvēṇṭi prārtthikkuka.)

あまざけ 甘酒 മധുരമുള്ള സാക്കെ മദ്യം. (madhuramuḷḷa sākke madyaṃ.)

あまざらし 雨曝し 〜にする(になる) മഴയത്തിടുക; മഴകൊള്ളിക്കുക. (malayattiṭuka; malakoḷḷikkuka.) 〜の കാറ്റും മഴയും ഏറ്റ് പഴക്കം തോന്നിക്കുന്ന. (kārrum malayum ērrɨ palakkam tōnnikkunna.)

あまじお 甘塩 〜の സ്വല്പം ഉപ്പുചേർത്ത. (svalpam uppucērtta.)

あまじたく 雨支度 〜をする മഴയെത്തും മുന്നേ വേണ്ട ഒരുക്കങ്ങൾ ചെയ്യുക. (malayettum munnē vēṇṭa orukkaṅṅaḷ ceyyuka.)

あます 余す ① ഒഴിച്ചുവിടൽ. (oliccuviṭal.) ② (節約) 〜所なく ഒരിടവും ഒഴിച്ചിടാതെ. (oriṭavum oliccitāte.) 〜所わずかに 3 日 കഴിച്ച് മൂന്നു ദിവസം മാത്രം ബാക്കിയുണ്ടായിരിക്കുക. (kaṣṭiccɨ munnu divasam mātram bākkiyuṇṭāyirikkuka.)

あまずっぱい 甘酸っぱい മധുരവും ചവർപ്പും. (madhuravum cavarppum.)

あまぞら 雨空 [雨模様の] മഴപെയ്യാറായ ആകാശം. (malapeyyārāya ākāśam.)

あまた 数多 ☞ 沢山. ധാരാളം. (dhārāḷam.)

アマダイ 甘鯛 ഒരുതരം ഭക്ഷ്യമത്സ്യം. (orutaram bhakṣyamatsyam.)

あまだれ 雨垂れ മഴത്തുള്ളികൾ. (malattuḷḷikaḷ.)

アマチュア അമേച്വർ. (amēcvar.)

あまったるい 甘ったるい തേനൊലിക്കുന്ന; പഞ്ചാര(വാക്കുകൾ). (tēnolikkunna; pañcāra(vākkukaḷ).)

あまったれる 甘ったれる ☞ 甘える.

あまでら 尼寺 സംന്യാസിനീമഠം; കന്യാസ്ത്രീമഠം. (saṃnyāsinīmaṭham; kanyāstrīmaṭham.)

あまど 雨戸 (തള്ളിനീക്കാവുന്ന) ജാലകവാതിൽ. ((taḷḷinīkkāvunna) jālakavātil.)

あまどい 雨樋 ഓട; നീർച്ചാൽ. (ōṭa; nīrccāl.)

あまとう 甘党 〜である മധുരപദാർത്ഥക്കൊതിയുണ്ട്. (madhurapadārtthakkotiyuṇṭɨ.)

あまなっとう 甘納豆 മധുരം ചേർത്ത പയർ. (madhuram cērtta payar.)

あまに 亜麻仁 ചണവിത്ത്; ചെറുചണം. (caṇavittɨ; ceṟucaṇam.) ◇あまにゆ 亜麻仁油 ലിൻസീഡ് എണ്ണ. (linsīḍɨ eṇṇa.)

あまねく 遍く സർവസ്ഥലങ്ങളിലും; ലോകത്തെവിടെയും. (sarvasthalaṅṅaḷilum; lōkatteviṭeyum.)

あまのがわ 天の川 ക്ഷീരപഥം; ആകാശഗംഗ. (kṣīrapatham; ākāśagaṃga.)

あまのじゃく 天邪鬼 ① തലതിരിഞ്ഞ സ്വഭാവം; തലതിരിഞ്ഞവൻ; വിചിത്രജീവി. (talatiriñña svabhāvam; talatiriññavan; vicitrajīvi.) ② (人) പിശാചിന്റെ വക്കീൽ. (piśācinṟe vakkīl.)

あまみ 甘味 മധുരം; മാധുര്യം. (madhuram; mādhuryam.) 〜がある മധുരം ഉണ്ട്. (madhuram uṇṭɨ.) 〜が出る(果実[കജിത്സു]) പാകമാവുക; മൃദുവാകുക; -ഇരുത്തം വരിക 《കജിത്സു》. (pākamāvuka; mṛduvākuka; -iruttam varika 《kajitsu》.) 〜をつける മധുരിപ്പിക്കക. (madhurippikkaka.)

あまみず 雨水 മഴവെള്ളം. (malaveḷḷam.)

あまもよう 雨模様 മഴയുടെ ലക്ഷണം. (malayuṭe lakṣaṇam.) 〜だ മഴ തന്നെ! (mala tanne!)

あまもり 雨漏り ① മേൽപ്പുരയിലെ ചോർച്ച. (mēlppurayile cōrcca.) ② (場所) ചോർച്ചയുള്ള സ്ഥലം. (cōrccayuḷḷa sthalam.) 〜がする മേൽക്കൂര ചോരുന്നു. (mēlkkūra cōrunnu.)

あまやかす 甘やかす താലോലിക്കുക; ഓമനിക്കുക. (tālōlikkuka; ōmanikkuka.) 甘やかされた子供 താലോലിച്ച വഷളാക്കപ്പെട്ട കുഞ്ഞ്. (tālōliccu vaṣaḷākkappeṭṭa kuññɨ.)

あまやどり 雨宿り 〜する മഴയിൽനിന്നും രക്ഷതേടുക. (malayilninnum rakṣatēṭuka.)

あまよけ 雨避け മഴകൊള്ളാതിരിക്കാനുള്ള മേൽക്കൂര. (malakoḷḷātirikkānuḷḷa mēlkkūra.)

あまり 余り ① ശേഷമുള്ള; ബാക്കിയായ; അവശിഷ്ടങ്ങൾ. (śēṣamuḷḷa; bākkiyāya; avaśiṣṭaṅṅaḷ.) ② (剰余) മിച്ചം. (miccam.) ③ (残高) ശേഷിപ്പ്. (śēṣippɨ.) ④ (食べ残し) അവശിഷ്ടം. (avaśiṣṭam.) ⑤ [以上] ...ൽ കൂടുതൽ; മുകളിൽ. (..lɨ+ kūṭutal; mukaḷil.) ⑥ [過度] അത്രയും. (atrayum.) ⑦ [否定] ...ലോളം;..ളും കൂടുതൽ. (..lōḷam;.Ḷum kūṭutal.) 〜の ബാക്കിവന്ന;കൂടുതലായി വന്ന . (bākkivanna;kūṭutalāyi vanna .) 〜のうれしさに -അത്രയും സന്തോഷിക്കുംപോൾ . (-atrayum santōṣikkumpōḷ .) 〜食べ過ぎるな -അമിതമായി ഭക്ഷിക്കരുത് . (-amitamāyi bhakṣikkarutɨ .) 〜好きではない -അത്രയിഷ്ടമല്ല. (-atrayiṣṭamalla.) 話が〜にもうますぎる വിശ്വസിക്കാനാവാത്തവിധം നല്ല വാർത്തയായിരിക്കുക. (viśvasikkānāvāttavidham nalla vārttayāyirikkuka.) 祭するに〜ある ...-എന്ന -അനുമാനത്തിലെത്തുവാൻ -എളുപ്പമാണ്. (...-enna -anumānattilettuvān -eḷuppamāṇɨ.) 10 年〜പത്തു വർഷത്തിലേറെയായി. (pattu varṣattilēṟeyāyi.) 〜ものに福あり -അവസാനം കഴിക്കുന്നതിൽ ഭാഗ്യം കിടക്കുന്നു (പഴമൊഴി). (-avasānam kalikkunnatil bhāgyam kiṭakkunnu (palamoli).)

アマリリス BOT അമാറില്ലിസുചെടി. (amārillisuceṭi.)

あまる 余る ① [残る] ബാക്കിവരിക; ശേഷിക്കുക. (bākkivarika; śēṣikkuka.) ② (多過ぎる) വേണ്ടതിലധികമാവുക. (vēṇṭatiladhikamāvuka.)

アマルガム അമാൾഗം. (amālgam.)

あまんじる 甘んじる ① [満足] മതിയാവുക; (ഇഷ്ടംപോലെ കിട്ടുക). (matiyāvuka; (iṣṭampōle kiṭṭuka).) ② [こらえる] മതിവരുക; വിധിക്ക് വഴങ്ങുക. (mativaruka; vidhikkɨ valaṅṅuka.) 甘んじて സ്വമനസ്സാലെ. (svamanassāle.)

あみ 網 ① വല. (vala.) ② (総称) മീൻപിടിക്കുന്ന വല. (mīnpiṭikkunna vala.) ③ (引き網) ഒരുതരം ചുറ്റുവല. (orutaram cuṟṟuvala.) 〜を打つ വലവീശുക. (valavīśuka.) 〜を張る വല ഉറപ്പിക്കുക. (vala uṟappikkuka.) 法の〜をくぐる നിയമക്കുരുക്കിൽനിന്നും രക്ഷപ്പെടുക. (niyamakkurukkilninnum rakṣappeṭuka.) 〜入りガラス വയർഗ്ലാസ്സ് (കംപി വല ഉൾക്കൊള്ളുന്ന ചില്ല്). (vayarglāssɨ (kampi vala uḷkkoḷḷunna cillɨ).)

アミ 醤蝦 "മൈസിഡ്" ജീവികൾ (കടൽപ്രാണികൾ). ("maisiḍɨ" jīvikaḷ (kaṭalprāṇikaḷ).)

あみあげ 編上げ (靴) ലേസ് കെട്ടുന്ന ഷൂസ്; ബൂട്സ്. (lēsɨ keṭṭunna ṣūsɨ; būṭsɨ.)

あみうち 網打ち മീൻപിടിക്കുക (വലകൊണ്ട്). (mīnpiṭikkuka (valakoṇṭɨ).)

あみがさ 編み笠 മെടഞ്ഞെടുത്ത തൊപ്പിക്കുട. (meṭaññeṭutta toppikkuṭa.)

あみき 編機 ചിത്രത്തയ്യലിനുള്ള മിഷ്യൻ. (citrattayyalinnuḷḷa miṣyan.)

あみざいく 網細工 നെറ്റ് വർക്ക്. (neṟṟɨ varkkɨ.)

あみシャツ 網シャツ വലഷർട്ട്. (valaṣarṭṭɨ.)

あみだ 阿弥陀 [[Skt.]] അമിതഭ (ബുദ്ധൻ). (amitabha (buddhan).) 帽子を〜に被る തലയ്ക്ക് പിന്നിൽ തൊപ്പിധരിക്കുക. (talaykkɨ pinnil toppidharikkuka.)

あみだくじをやる あみだ籤をやる (സ്വരൂപിച്ച പണം) നറുക്കിട്ടെടുക്കുക. ((svarūpicca paṇam) naṟukkiṭṭeṭukkuka.)

あみだす 編み出す പദ്ധതിയിടുക; കണ്ടുപിടിക്കുക. (paddhatiyiṭuka; kaṇṭupiṭikkuka.)
あみだな 網棚 തട്ട്; തണ. (taṭṭŭ; taṇa.)
あみど 網戸 കംപിവല കൊണ്ടുള്ള വാതിൽപ്പാളി. (kampivala koṇṭuḷḷa vātilppāḷi.)
アミノさん アミノ酸 CHEM അമിനൊ ആസിഡ്. (amino āsiḍŭ.)
あみのめ 網の目 വലക്കണ്ണി; ശൃംഖല (റെയിൽവെ) (valakkaṇṇi; śṛṃkhala (ṟeyilve)) ～のような വലയുടെ കണ്ണികൾ പോലെയുള്ള. (valayuṭe kaṇṇikaḷ pōleyuḷḷa.)
あみばり 編針 ☞ 編棒.
あみぶくろ 網袋 വലസഞ്ചി. (valasañci.)
あみぼう 編棒 ①（毛糸の）(കംബിളിനൂലുകൊണ്ട്) തയ്ക്കുന്ന സൂചി. ((kambiḷinūlukoṇṭŭ) taykkunna sūci.) ②（刺繍用の）വലകെട്ടുന്ന സൂചി. (valakeṭṭunna sūci.)
あみめ 網目 ☞ 網の目.
あみめ 編み目 തുന്ന്. (tunnŭ.)
あみもと 網元 മുക്കുവന്റെ മുതലാളി. (mukkuvanṟe mutalāḷi.)
あみもの 編物 ～(をする) ചിത്രത്തയ്യൽ ചെയ്യുക. (citrattayyal ceyyuka.)
アミューズメント ◇アミューズメントぎょうかい アミューズメント業界 ഉല്ലാസവിനോദ വ്യവസായം. (ullāsavinōda vyavasāyam.) ◇アミューズセンター അമ്യൂസ്മെന്റ് കേന്ദ്രം. (amyūsmenṟŭ kēndram.) ◇アミューズメントテーマパーク അമ്യൂസ്മെന്റ് തീംപാർക്ക്. (amyūsmenṟŭ tīmpārkkŭ.)
アミラーゼ （酵素）അമിലേസ് (ഒരുതരം എൻസൈം). (amilēsŭ (orutaram ensaim).)
あむ 編む ① ചിത്രത്തയ്യൽ ചെയ്യുക. (citrattayyal ceyyuka.) ②（かぎ針で）പിന്നൽപ്പണി ചെയ്യുക (മുടി). (pinnalppaṇi ceyyuka (muṭi).) ③（網状に）വലയിടുക. (valayiṭuka.) ④（さなだ状に）മെടയുക. (meṭayuka.) ⑤［編集］ശേഖരിക്കുക; സമാഹരിക്കുക. (śēkharikkuka; samāharikkuka.)
アムネスティ ആംനെസ്റ്റി. (āmnesṟi.) ◇アムネスティインターナショナル ആംനെസ്റ്റി ഇന്റർനാഷണൽ. (āmnesṟi inṟarnāṣaṇal.)
あめ 雨 മഴ; വർഷം. (maḻa; varṣam.) ～の (多い) നല്ല മഴയുള്ള. (nalla maḻayuḷḷa.) ～の確率 മഴ പെയ്യുവാനുള്ള സാദ്ധ്യത. (maḻa peyyuvānuḷḷa sāddhyata.) ～が降りそうだ മഴയുടെ ലക്ഷണമുണ്ട്. (maḻayuṭe lakṣaṇamuṇṭŭ.) ～が降る (やむ) മഴപെയ്യുന്നു(തോരുന്നു). (maḻapeyyunnu(tōrunnu).) ～が少ない മഴ കുറവാണ്; മഴ കമ്മിയാണ്. (maḻa kuṟavāṇŭ; maḻa kammiyāṇŭ.) ～にぬれる മഴ നനയുക. (maḻa nanayuka.)
あめ 飴 ① മിഠായി (ഈംപുക); മധുരപദാർത്ഥം. (miṭhāyi (īmpuka); madhurapadārttham.) ②（棒の先についた）ലോളിപ്പോപ്. (lōlippopŭ.) ～と鞭 വെളുത്ത ചോറും കറുത്ത കണ്ണും (പഴമൊഴി). (veḷutta cōṟum kaṟutta kaṇṇum (paḻamoḻi).) ～色 (の) ഇളം തവിട്ട് നിറം. (iḷam taviṭṭŭ niṟam.) ～をなめさせる *☞ 飴玉. മധുരം നക്കിക്കുക. (madhuram nakkikkuka.)
あめあがり 雨上がり ～の［に］മഴകഴിഞ്ഞപാടെയുള്ള. (maḻakaḻiññapāṭeyuḷḷa.)
アメーバ അമീബ. (amība.)
あめがち ～の മഴയുള്ള; നനഞ്ഞൊലിച്ച. (maḻayuḷḷa; nanaññolicca.)
アメジスト വയലറ്റ് നിറമുള്ള രത്നക്കല്ല്. (vayalaṟṟŭ niṟamuḷḷa ratnakkallŭ.)
アメダス METEOROL S (അമെദാസ്) (സ്വയംപ്രവർത്തന കാലാവസ്ഥാവിവരസംഗ്രഹ സംപ്രദായം). (S (amedāsŭ) (svayampravarttana kālāvasthāvivarasamgraha sampradāyam).)
あめだま 飴玉 മിഠായി. (miṭhāyi.) ～をしゃぶらせる മുഖസ്തുതികൊണ്ട് വശത്താക്കുക. (mukhastutikoṇṭŭ vaśattākkuka.)
アメニティー （快適さ）അമെനിറ്റി. (ameniṟṟi.)
あめふり 雨降り മഴ; മഴദിവസം. (maḻa; maḻadivasam.)
あめもよう 雨模様 ☞ 雨 (あま) 模様. മഴയുടെ ലക്ഷണം. (maḻayuṭe lakṣaṇam.)
アメリカ ◇アメリカインディアン അമെരിക്കൻ ഇന്ത്യക്കാർ (ചുവന്ന ഇന്ത്യക്കാർ). (amerikkan intyakkār (cuvanna intyakkār).)
アメリカえいご アメリカ英語 അമേരിക്കൻ ഇംഗ്ലീഷ്. (amērikkan iṃglīṣŭ.)
アメリカナイズ ～する അമെരിക്കനയിസ് ചെയ്യുക. (amerikkanayisŭ ceyyuka.)
アメリカニズム അമേരിക്കനിസം. (amērikkanisam.)
アメリカン ◇アメリカンドリーム അമേരിക്കൻ സ്വപ്നം. (amērikkan svapnam.) ◇アメリカンフットボール അമേരിക്കൻ ഫുട്ബാൾ. (amērikkan phuṭbāḷ.)
アメリシウム CHEM *Symbol* Am അമെരീഷ്യം (മൂലകം). (amerīṣyam (mūlakam).)
アメンボ 水黽 ENTOMOL വെള്ളത്തിനുപരി നീങ്ങുന്ന ഒരുതരം പ്രാണി. (veḷḷattinnupari nīṅṅunna orutaram prāṇi.)
アモルファス ◇アモルファスぶっしつ (きんぞく) アモルファス物質 (金属) അമോർഫസ് പദാർത്ഥം (ലോഹം). (amōrphasŭ padārttham (lōham).)
あや 文, 綾 ①（模様）രൂപം. (rūpam.) ②（工夫）തന്ത്രം; രൂപരേഖ. (tantram; rūparēkha.) ③（文の）രൂപകാലങ്കാരം. (rūpakālaṅkāram.)
あやうい 危い ☞ 危ない. അപകടം. (apakaṭam.)
あやうく 危く ～…するところ അപകടകരമായ (സ്ഥിതി). (apakaṭakaramāya (sthiti).) ～…を免れる അപകടകരമായ സ്ഥിതിയിൽ നിന്നും കഷ്ടിച്ച രക്ഷപ്പെടുക. (apakaṭakaramāya sthitiyil ninnum kaṣṭiccu rakṣappeṭuka.) ☞ 危 (あぶ) なく
あやおり 綾織
～の ഇടയ്ക്കിടെ ഇരട്ടയായി പിന്നിയ ഒരുതരം ശീല. (iṭaykkiṭe iraṭṭayāyi pinniya orutaram śīla.)
あやかる ഭാഗ്യവാനുമായി സാദൃശ്യം പുലർത്തുക. (bhāgyavānumāyi sādṛśyam pularttuka.)
あやしい 怪しい ① സംശയാസ്പദമായ. (saṃśayāspadamāya.) ～天気 പേടിപ്പെടുത്തുന്ന കാലാവസ്ഥ; (pēṭippeṭuttunna kālāvastha;) ～話 അവിശ്വസനീയമായ കഥ; (aviśvasanīyamāya katha;) ～と思う［疑う］［嫌疑［കെൻഗി］をもつ［വൊമൊത്സു］］ശങ്കിക്കുക. (śaṅkikkuka.) ②（不確かな）അനിശ്ചിതമായ. (aniścitamāya.) ③［奇異な］അസാധാരണമായ. (asādhāraṇamāya.) ④［信じられぬ］വിശ്വസിക്കാനാവാത്ത. (viśvasikkānāvātta.) ⑤［おぼつかない］വികലമായ; വിലക്ഷണമായ. (vikalamāya; vilakṣaṇamāya.)
あやしげ 怪しげ ～な［奇妙な］［不確かな］അസാധാരണമായ; സംശയകരമായ; അസ്ഥിരമായ; ശങ്കാകുലമായ. (asādhāraṇamāya; saṃśayakaramāya; asthiramāya; śaṅkākulamāya.)
あやしむ 怪しむ ①［不思議に思う］അത്ഭുതപ്പെടുക. (atbhutappeṭuka.) ②［疑う］(～だと思う)കുറ്റവാളിയാണെന്ന് കരുതുക. (kuṟṟavāḷiyāṇennŭ karutuka.) ③（…でないと思う）സംശയിക്കുക. (saṃśayikkuka.) ～べき സംശയാസ്പദമായ; സംശയകരമായ. (saṃśayāspadamāya; saṃśayakaramāya.) ～に足りない ...ൽ യാതൊരത്ഭുതവുമില്ല (..lŭ+ yātoratbhutavumilla)

あやす താലോലിക്കുക; രസിപ്പിക്കുക; കളിപ്പിക്കുക. (tālōlikkuka; rasippikkuka; kaḻippikkuka.)

あやつり 操り ◇ あやつり (にんぎょう) 操り (人形) പാവ; ചലിപ്പിക്കുന്ന പാവ; ചലനപ്രതിമ. (pāva; calippikkunna pāva; calanapratima.)

あやつる 操る ①［操縦］കൈകാര്യം ചെയ്യുക; നിയന്ത്രിക്കുക. (kaikāryam ceyyuka; niyantrikkuka.) ②［人形など］ചലിപ്പിക്കുക (പാവയെ). (calippikkuka (pāvaye).) ③（黒幕となる）ചരടുവലിക്കുക. (caraṭuvalikkuka.) (英語) を〜ഇംഗ്ലീഷ് കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (iṃglīṣʉ kaikāryaṃ ceyyuka.)

あやとり 綾取り പൂച്ചത്തൊട്ടിൽ (കളി). (pūccattoṭṭil (kaḷi).)

あやぶむ 危ぶむ ①［懸念］പേടിക്കുക. (pēṭikkuka.) ②［疑う］സംശയിക്കുക; ശങ്കിക്കുക. (saṃśayikkuka; śaṅkikkuka.)

あやふや 〜な [不確実な] [曖昧な] സംശയകരമായ; അവ്യക്തമായ; അനിശ്ചിതമായ; ഒഴിഞ്ഞുമാറുന്ന. (saṃśayakaramāya; avyaktamāya; aniścitamāya; oḻiññumāṟunna.) 〜なことを言う അവ്യക്തമായ കാര്യങ്ങൾ പറയുക. (avyaktamāya kāryaṅṅaḷ paṟayuka.)

あやまち 過ち ① തെറ്റ്; സ്ഖലിതം. (teṟṟʉ; skhalitaṃ.) ②（罪）കുറ്റം. (kuṟṟaṃ.) ③（事故）-അപകടം.. (-apakaṭaṃ..) 〜の -ആകസ്മികമായ; -അപകടകരമായ. (-ākasmikamāya; -apakaṭakaramāya.) 〜を犯す തെററ് വരുത്തുക, പിഴവ് പററുക. (teṟaṟʉ varuttuka, piḻavʉ paṟaṟuka.) 〜を改める തെററ്തിരുത്തുക. (teṟaṟtiruttuka.)

あやまつ 過つ തെറ്റ് വരുത്തുക; തെറ്റിപ്പോവുക. (teṟṟʉ varuttuka; teṟṟippōvuka.)

あやまった 誤った തെറ്റിദ്ധരിക്കപ്പെട്ട; തെറ്റായ. (teṟṟiddharikkappeṭṭa; teṟṟāya.)

あやまって 誤って ആകസ്മികമായി; ഉദ്ദേശിക്കാതെ; വിചാരിക്കാതെ. (ākasmikamāyi; uddēśikkāte; vicārikkāte.)

あやまり 誤り തെററ്; കുറ്റവും കുറവും. (teṟaṟʉ; kuṟṟavuṃ kuṟavuṃ.) 〜のない കുറ്റമറ്റ. (kuṟṟamaṟṟa.) 〜をする (正す) പിഴവ് വരുത്തുക(തിരുത്തുക) (piḻavʉ varuttuka(tiruttuka))

あやまり 謝り ക്ഷമാപണം. (kṣamāpaṇaṃ.)

あやまる 誤る ①［間違い］തെറ്റ് (വരുത്തുക); തെറ്റിപ്പോവുക; പിഴവ് പറ്റുക. (teṟṟʉ (varuttuka); teṟṟippōvuka; piḻavʉ paṟṟuka.) 方針を〜 തെറ്റായ വഴിയിൽ നീങ്ങുക. (teṟṟāya vaḻiyil nīṅṅuka.) 誤っている തെറ്റുവരുത്തുക; പരാജയപ്പെടുക; തെറ്റിദ്ധരിപ്പിക്കുക; തെറ്റിപ്പോവുക. (teṟṟuvaruttuka; parājayappeṭuka; teṟṟiddharippikkuka; teṟṟippōvuka.) ②（しくじる）തോൽവി സംഭവിക്കുക. (tōlvi saṃbhavikkuka.) ③（とり違える）ആൾ മാറിപ്പോവുക. (āḷ māṟippōvuka.) ④［惑わす］തെറ്റിദ്ധരിപ്പിക്കുക. (teṟṟiddharippikkuka.) ☞ 間違える

あやまる 謝る ക്ഷമചോദിക്കുക; മാപ്പപേക്ഷിക്കുക. (kṣamacōdikkuka; māppapēkṣikkuka.)

あやめ 綾目 ①［模様］രൂപങ്ങൾ; സംവിധാനം. (rūpaṅṅaḷ; saṃvidhānaṃ.) ②［区別］വ്യതിരിക്തത. (vyatiriktata.)

アヤメ 菖蒲 ഐറിസ് പൂച്ചെടി. (aiṟisʉ pūcceṭi.)

アユ 鮎 ഒരുതരം ശുദ്ധജലമത്സ്യം (ട്രൗട്ട്). (orutaraṃ śuddhajalamatsyaṃ (trauṭṭʉ).)

あゆみ 歩み ① നടത്തം; ചവിട്ടടി. (naṭattaṃ; caviṭṭaṭi.) ②（速さ）നീക്കത്തിൻറെ വേഗത. (nīkkattinṟe vēgata.) 〜が速い (遅い) ചുവട് വെപ്പ് വേഗത്തിൽ (പതുക്കെ) ആയിരിക്കുക. (cuvaṭʉ veppʉ vēgattil (patukke) āyirikkuka.)

あゆみより 歩み寄り പരസ്പരവിട്ടുവീഴ്ചകൾ; പരസ്പരധാരണ. (paraspara viṭṭuvīḻcakaḷ; parasparadhāraṇa.)

あゆみよる 歩み寄る ① ചുവടുവയ്ക്കുക. (cuvaṭuvayʉkkuka.) ②［譲歩］പരസ്പരധാരണയിലെത്തുക; പകുതിവഴിക്ക് കാണുക. (parasparadhāraṇayilettuka; pakutivaḻikkʉ kāṇuka.)

あゆむ 歩む നടക്കുക. (naṭakkuka.) *☞ 歩く.

あら ഓ! അയ്യോ! ദൈവമേ! (ō! ayyō! daivamē!)

あら 粗 ①（魚の）(മീൻ) മുള്ള്. ((mīn) muḷḷʉ.) ②（欠点）കുറ്റവും കുറവും. (kuṟṟavuṃ kuṟavuṃ.) 〜を捜す കുറ്റം കുറവും അന്വേഷിക്കുക. (kuṟṟavuṃ kuṟavuṃ anvēṣikkuka.)

アラー ［イスラムの神］അല്ലാഹു; അള്ള. (allāhu; aḷḷa.)

アラーム ［警報］അലാം. (alāṃ.)

あらあらしい 荒々しい അക്രമാസക്തമായ; മര്യാദകെട്ട; പരുക്കനായ. (akramāsaktamāya; maryādakeṭṭa; parukkanāya.) 荒々しく പരുഷമായി; അക്രമാസക്തമായി. (paruṣamāyi; akramāsaktamāyi.)

あらい 荒い മര്യാദകെട്ട; -അക്രമാസക്തമായ; ബലം പ്രയോഗിക്കാൻ സാദ്ധ്യതയുള്ള; പരുക്കനായ. (maryādakeṭṭa; -akramāsaktamāya; balaṃ prayōgikkān sāddhyatayuḷḷa; parukkanāya.) 荒く -അക്രമാസക്തമായി; പരുക്കനായി. (-akramāsaktamāyi; parukkanāyi.) 荒く使う (物［മൊനൊ］を［വൊ］)കഠിനമായി -അദ്ധ്വാനിപ്പിക്കുക; പരുക്കനായി കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (kaṭhinamāyi -addhvānippikkuka; parukkanāyi kaikāryaṃ ceyyuka.)

あらい 粗い പരുപരുത്ത; മിനുസമില്ലാത്ത. (paruparutta; minusamillātta.) 〜縞 (目) വലിയ വരപ്പുള്ളികൾ(കണ്ണിവലുതായ വല). (valiya varappuḷḷikaḷ(kaṇṇivalutāya vala).) 〜布 പരുക്കൻ തുണി. (parukkan tuṇi.)

あらい 洗い അലക്ക്; കഴുകൽ. (alakkʉ; kaḻukal.) 〜が利く (利かぬ) കഴുകാൻ പറ്റിയ (പറ്റാത്ത). (kaḻukān paṟṟiya (paṟṟātta).)

アライアンス ［企業連合］അലയൻസ്. (alayansʉ.)

あらいおとす 洗い落とす കഴുകിക്കളയുക. (kaḻukikkaḷayuka.)

アライグマ 洗い熊 ZOOL ഒരുതരം മരപ്പട്ടി; (റക്കൂൺ). (orutaraṃ marappaṭṭi; (ṟakkūṇ).)

あらいざらい 洗い浚い മുഴുവനായി; എല്ലാം; ഒന്നും വിട്ടുപോവാതെ. (muḻuvanāyi; ellāṃ; onnuṃ viṭṭupōvāte.)

あらいざらし 洗い晒し കീറിപ്പഴകൽ. (kīṟippaḻakal.) 〜の കീറിപ്പഴകിയ. (kīṟippaḻakiya.)

あらいそ 荒磯 നിരപ്പില്ലാത്ത തീരം; പാറക്കെട്ടുകൾ നിറഞ്ഞ തീരം. (nirappillātta tīraṃ; pāṟakkeṭṭukaḷ niṟañña tīraṃ.)

あらいたてる 洗い立てる (പഴയകാര്യങ്ങൾ) കുത്തിപ്പൊക്കുക. ((paḻayakāryaṅṅaḷ) kuttippokkuka.)

あらいもの 洗い物 കഴുകാനുള്ളവ; അലക്കാനുള്ളവ. (kaḻukānuḷḷava; alakkānuḷḷava.)

あらう 洗う ① കഴുകുക; അലക്കുക. (kaḻukuka; alakkuka.) ②（ごしごし）ഉരച്ചുകഴുകുക; ശുചീകരിക്കുക. (uraccukaḻukuka; śucīkarikkuka.) ③（清める）ശുദ്ധീകരിക്കുക. (śuddhīkarikkuka.) ④ നക്കിത്തുടയ്ക്കുക (തീരം); അടിച്ചുവാരുക. (nakkittuṭaykkuka (tīraṃ); aṭiccuvāruka.) ⑤［調査］പരിശോധിക്കുക; അന്വേഷിക്കുക. (pariśōdhikkuka; anvēṣikkuka.) 身体を〜ദേഹശുദ്ധിവരുത്തുക. (dēhaśuddhivaruttuka.) 傷口を〜മുറിവ് കഴുകുക. (muṟivʉ kaḻukuka.) 身元を〜കുറ്റവാളിയെന്ന സംശയിക്കപ്പെടുന്ന -ആളിന്റെ ഭൂതകാലം ചികഞ്ഞുനോക്കുക. (kuṟṟavāḷiyennu saṃśayikkappeṭunna -āḷinṟe bhūtakālaṃ cikaññunōkkuka.)

あらうま 荒馬 മെരുക്കാത്ത കുതിര. (merukkātta kutira.)

あらうみ 荒海 ആർത്തിരമ്പുന്ന കടൽ. (ārttirampunna kaṭal.)

あらがう 抗う 権力に〜മേലധികാരത്തെ ചോദ്യംചെയ്യുക. (mēladhikāratte cōdyaṃceyyuka.)

予め (あらかじめ) മുൻകൂട്ടി; കാലേകൂട്ടി. (munkūṭṭi; kālekūṭṭi.) ～通知する മുൻകൂട്ടി അപായസൂചന നല്കുക. (munkūṭṭi apāyasūcana nalkuka.)

あらかせぎ 荒稼ぎ ～する (強盗) ചുളുവിൽ പണമുണ്ടാക്കുക; കൊള്ളയടിക്കുക. (cuḷuvil paṇamuṇṭākkuka; koḷḷayaṭikkuka.)

あらかた 粗方 ① മിക്കവാറും. (mikkavāṟum.) ② [殆ど] പൊതുവേ. (potuvē.) ③ (概して) മൊത്തത്തിൽ. (mottattil.)

あらかべ 粗壁 ～(を塗る) (മതിലിൽ) തിരക്കിട്ട് അശ്രദ്ധമായി വർണ്ണം പൂശുക. ((matilil) tirakkiṭṭŭ aśraddhamāyi varṇṇaṃ pūśuka.)

アラカルト ⟦F.⟧ [カート] "അ...ലാ...കാർട്ടെ..." (ആവശ്യത്തിന്ന് മാത്രം ചമയ്ക്കുന്ന വിഭവങ്ങൾ) ("a..ḷā...kārṭṭe..." (āvaśyattinnŭ mātraṃ camaykkunna vibhavaṅṅaḷ))

あらぎょう 荒行 ～をする ചെലവു ചുരുക്കൽ നടപ്പിലാക്കുക. (celavu curukkal naṭappilākkuka.)

あらくれ 荒くれ ① [男] മുരടൻ. (muraṭan.) ② റൗഡി. (rauḍi.)

あらけずり 荒削り ～の പരുക്കനായി ചെത്തിക്കുറച്ച; മിനുസപ്പെടുത്താത്ത. (parukkanāyi cettikkuṟacca; minusappeṭuttātta.)

あらさがし 粗捜し കുറ്റവും കുറവും കണ്ടെത്തൽ. (kuṟṟavuṃ kuṟavuṃ kaṇṭettal.) ☞ 粗(あら)

あらし 嵐 കൊടുങ്കാറ്റ്. (koṭuṅkāṟaṟŭ.) ～が起こる (やむ) കൊടുങ്കാറ്റ് വീശുന്നു(നിലയ്ക്കുന്നു). (koṭuṅkāṟaṟŭ vīśunnu(nilaykkunnu).) ～にあう കൊടുങ്കാറ്റിൽപ്പെടുക. (koṭuṅkāṟṟilppeṭuka.) ～の കൊടുങ്കാററടിക്കുന്ന; പ്രക്ഷുബ്ധമായ. (koṭuṅkāṟaṟaṭikkunna; prakṣubdhamāya.) ～の前の静けさ കൊടുങ്കാററിന്ന് മുമ്പത്തെ ശാന്തത. (koṭuṅkāṟaṟinnŭ mumpatte śāntata.)

あらじお 粗塩 ～を振る ഉപ്പ് വിതറുക. (uppŭ vitaṟuka.)

あらしごと 荒仕事 ① കഠിനാദ്ധ്വാനം. (kaṭhināddhvānaṃ.) ② (強盗) മോഷണം. (mōṣaṇaṃ.)

あらす 荒らす ① [荒廃] നിലംപരിശാക്കുക. (nilampariśākkuka.) ② [害する] നശിപ്പിക്കുക. (naśippikkuka.) ③ [盗む] അതിക്രമിച്ച കടക്കുക; കവർച്ചചെയ്യുക. (atikramiccu kaṭakkuka; kavarccaceyyuka.) ④ [皮膚] പരുപരുപ്പുള്ളതാക്കുക. (paruparuppuḷḷatākkuka.)

あらすじ 粗筋 രൂപരേഖ; സംഗ്രഹം. (rūparēkha; saṃgrahaṃ.)

あらずもがな 有らずもがな അനാവശ്യമായിരിക്കുക. (anāvaśyamāyirikkuka.)

アラセイトウ BOT മരക്കുറ്റി. (marakkuṟṟi.)

争い (あらそい) ① (喧嘩) ശണ്ഠ. (śaṇṭha.) ～をする തർക്കത്തിലേർപ്പെടുക; (tarkkattilērppeṭuka;) ～の種 തർക്കത്തിന്റെ വിത്ത്. (tarkkattinṟe vittŭ.) ② (論争) തർക്കം. (tarkkaṃ.) ③ വാദപ്രതിവാദം. (vādaprativādaṃ.) ④ (不和) സ്വരച്ചേർച്ചയില്ലായ്മ. (svaraccērccayillāyma.) ⑤ (競争) മത്സരം. (matsaraṃ.) ⑥ (争闘) തീവ്രയജ്ഞം; സമരം. (tīvrayajñaṃ; samaraṃ.)

争う (あらそう) ① കലഹിക്കുക; ശണ്ഠകൂടുക; വാദിക്കുക. (kalahikkuka; śaṇṭhakūṭuka; vādikkuka.) 席を～ഇരിപ്പിടത്തിന്നായി ശണ്ഠകൂടുക. (irippiṭattinnāyi śaṇṭhakūṭuka.) ② (論争) തർക്കിക്കുക. (tarkkikkuka.) ③ (不和) വ്യത്യസ്തമായിരിക്കുക. (vyatyastamāyirikkuka.) ④ മത്സരിക്കുക. (matsarikkuka.) ⑤ (競争) കിടമത്സരത്തിലേർപ്പെടുക. (kiṭamatsarattilērppeṭuka.) ⑥ (駆引) നിലവാരം കുറഞ്ഞ വിലപേശൽ നടത്തുക. (nilavāraṃ kuṟañña vilapēśal naṭattuka.) ⑦ (先を) മുൻഗണനയ്ക്കായി പാടുപെടുക. (munganaṇanaykkāyi pāṭupeṭuka.)

争えない (あらそえない) അനിഷേധ്യമായ; സുനിശ്ചിതമായ. (aniṣēdhyamāya; suniścitamāya.) 年は～യഥാർത്ഥ പ്രായം കാണിക്കുന്ന. (yathārttha prāyaṃ kāṇikkunna.)

あらた 新た
～な പുതുതായ; നവീനമായ. (pututāya; navīnamāya.) ～に പുതുതായി; നവീനമായി; വീണ്ടും. (pututāyi; navīnamāyi; vīṇṭuṃ.) ～にする(なる) പുതുതാവുക; പുതുതാക്കുക; നവീകരിക്കപ്പെടുക. (pututāvuka; pututākkuka; navīkarikkappeṭuka.)

あらたか ～な ഫലവത്തായ; അത്ഭുതഫലമുളവാക്കുന്ന; അത്ഭുതകരമായ. (phalavattāya; atbhutaphalamuḷavākkunna; atbhutakaramāya.)

あらだつ 荒立つ ① (気が) ഉത്തേജിപ്പിക്കുക. (uttējippikkuka.) ② (波・言葉などが) ഉയർത്തുക; ആവേശം കൊള്ളിക്കുക (പ്രഭാഷണം); പ്രക്ഷോഭണത്തിന് പ്രേരണയാവുക. (uyarttuka; āvēśaṃ koḷḷikkuka (prabhāṣaṇaṃ); prakṣōbhaṇattinŭ prēraṇayāvuka.)

あらだてる 荒立てる ① (人を) ആവേശം കൊള്ളിക്കുക; പ്രചോദിപ്പിക്കുക. (āvēśaṃ koḷḷikkuka; pracōdippikkuka.) ② ഗുരുതരമാക്കുക; വഷളാക്കുക. (gurutaramākkuka; vaṣaḷākkuka.) 荒立てぬようにする ഒതുക്കിത്തീർക്കുക. (otukkittīrkkuka.)

あらたまって 改まって ഔപചാരികമായി. (aupacārikamāyi.)

あらたまる 改まる ① [一新] നവീകരിക്കപ്പെടുക. (navīkarikkappeṭuka.) ② [変わる] മാറ്റത്തിന്ന് വിധേയമാവുക; മാറ്റിയെടുക്കുക. (māṟṟattinnŭ vidhēyamāvuka; māṟṟiyeṭukkuka.) ③ (改善) നന്നാക്കിയെടുക്കുക. (nannākkiyeṭukkuka.) ④ (改正) പുതുക്കിയെടുക്കുക. (putukkiyeṭukkuka.) ⑤ [病状] വഷളായിത്തീരുക. (vaṣaḷāyittīruka.) ⑥ [儀式ばる] ഔപചാരികതയിൽ ഉറച്ചുനില്ക്കുക. (aupacārikatayil uṟaccunilkkuka.)

あらためて 改めて ① പുതുതായി. (pututāyi.) ② (もう一度) പിന്നെയും; വീണ്ടും. (pinneyuṃ; vīṇṭuṃ.) ③ (儀式ばって) ഔപചാരികമായി. (aupacārikamāyi.)

あらためる 改める ① [一新] പുതുതാക്കുക; പുതുക്കുക. (pututākkuka; putukkuka.) ② (改訂) ഭേദപ്പെടുത്തുക. (bhēdappeṭuttuka.) ③ [変更] മാറ്റിയെടുക്കുക. (māṟṟiyeṭukkuka.) ④ [改善] പരിഷ്കരിക്കുക; നന്നാക്കിയെടുക്കുക. (pariṣkarikkuka; nannākkiyeṭukkuka.) ⑤ [矯正] വ്യത്യാസം വരുത്തുക, തെറ്റ് തിരുത്തുക. (vyatyāsaṃ varuttuka, teṟṟŭ tiruttuka.) ⑥ [調査] പരിശോധിക്കുക. (pariśōdhikkuka.)

あらっぽい 荒っぽい മര്യാദകെട്ട; പരുക്കനായ; അക്രമാസക്തനായ. (maryādakeṭṭa; parukkanāya; akramāsaktanāya.) 荒っぽく മര്യാദയില്ലാതെ. (maryādayillāte.)

あらて 新手 ① പുതിയ പടയാളികൾ. (putiya paṭayāḷikaḷ.) ② (手段) പുതിയ മാർഗ്ഗം. (putiya mārggaṃ.)

あらなみ 荒波 ഇരമ്പുന്ന കടൽ; അലറിവരുന്ന തിരമാലകൾ. (irampunna kaṭal; alaṟivarunna tiramālakaḷ.) 世の～にもまれる ജീവിതമാകുന്ന ഇരമ്പുന്ന കടലിൽ സ്വന്തം വഴി കണ്ടെത്തുക. (jīvitamākunna irampunna kaṭalil svantaṃ vaḷi kaṇṭettuka.)

あらなわ 荒縄 വൈക്കോൽ തെറുത്തുണ്ടാക്കിയ കയറ്. (vaikkōl teṟuttuṇṭākkiya kayaṟŭ.)

あらぬ ～疑いをかけられる അകാരണമായി സംശയിക്കപ്പെടുക. (akāraṇamāyi saṃśayikkappeṭuka.) ～ことを口走る അസംബന്ധം പുലമ്പുക. (asambandhaṃ pulampuka.) ～方を眺める തെറ്റായ ദിശയിലേക്ക് നോക്കുക. (teṟṟāya diśayilēkkŭ nōkkuka.)

あらぬの 粗布 പരുക്കൻ തുണി. (parukkan tuṇi.)

あらぬり 粗塗り ～(する) പരുക്കനൊരു ചായംപൂശൽ നടത്തുക. (parukkanoru cāyampūśal naṭattuka.)

アラビア ◇アラビアすうじ (もじ) アラビア数字 (文字) അറബിക് അക്കങ്ങൾ. (aṟabikŭ akkaṅṅaḷ.)

あらびき 粗挽き ～のコーヒー തരിയായി പൊടിച്ച കാപ്പി. (tariyāyi poṭicca kāppi.)

アラブうま アラブ馬 അറേബിയൻ കുതിര. (arēbiyan kutira.)

アラベスク ചുറ്റിപ്പടർന്ന വള്ളികളും പൂക്കളുമുള്ള രേഖാചിത്രം. (currippaṭarnna vaḷḷikaḷum pūkkaḷumuḷḷa rēkhācitram.)

あらぼり 粗彫り ～の പരുക്കനായി കൊത്തിയെടുത്ത. (parukkanāyi kottiyeṭutta.)

あらまし ① *n* രൂപരേഖ; സംഗ്രഹം. (rūparēkha; saṃgraham.) ② *adv* ഏകദേശം. (ēkadēśam.) ③ ［殆ど］മിക്കവാറും. (mikkavārum.) …の～を述べる …ന്റെ ഏകദേശ രൂപം വന്നിരിക്കുന്നു. (…nṟe ēkadēśa rūpaṃ vannirikkunnu.)

アラミド ◇アラミドせんい アラミド繊維 ഒരുതരം ചണനാര്. (orutaraṃ caṇanārŭ.)

あらむしゃ 荒武者 പരാക്രമിയായ യോദ്ധാവ്. (parākramiyāya yōddhāvŭ.)

アラモード ⟦F.⟧ പരിഷ്കൃതരീത്യാ; ലോകാചാരമനുസരിച്ച്. (pariṣkṛtarītyā; lōkācāramanusariccŭ.)

あらもの 荒物 അടുക്കളസാമഗ്രികൾ. (aṭukkaḷasāmagrikaḷ.) ◇あらものや 荒物屋 ① അടുക്കളസാമഗ്രികൾ വില്ക്കുന്ന കട. (aṭukkaḷasāmagrikaḷ vilkkunna kaṭa.) ②（人）അടുക്കളസാമഗ്രികൾ വില്ക്കുന്ന ആൾ. (aṭukkaḷasāmagrikaḷ vilkkunna āḷ.)

あらゆる മുഴുവൻ; എല്ലാ. (muḻuvan; ellā.) ～機会に എല്ലാ അവസരങ്ങളിലും; (ellā avasaraṅṅaḷilum;) ～手段で സർവവിധേനയും. (sarvavidhēnayum.)

あららげる 荒らげる ［声を］ശബ്ദമുയർത്തുക; ഒച്ചവയ്ക്കുക. (śabdamuyarttuka; occavaykkuka.) 声を荒げて കോപം സ്ഫുരിക്കുന്ന ശബ്ദത്തിൽ. (kōpaṃ sphurikkunna śabdattil.)

あらりょうじ 荒療治 ① പരുക്കൻ പ്രവർത്തനം. (parukkan pravarttanam.) ②（処置）കടുംകൈ. (kaṭumkai.) ～をする（殺［കൊരൊ］す［സു］）വധിക്കുക (കടുംകൈ പ്രവർത്തിക്കുക). (vadhikkuka (kaṭumkai pravarttikkuka).)

あられ 霰 ① ആലിപ്പഴം. (ālippaḻam.) ②（食物）അരികൊണ്ടുള്ള പലഹാരത്തുണ്ടങ്ങൾ. (arikoṇṭuḷḷa palahārattuṇṭaṅṅaḷ.) ～が降る ആലിപ്പഴം വീഴുന്നു. (ālippaḻam vīḻunnu.)

あられもない അനുചിതം; ഉചിതമല്ലാത്ത. (anucitam; ucitamallātta.)

あらわ 露 ～に ഉള്ളുതുറന്ന്; ഒളിച്ചുവയ്ക്കാതെ; പരസ്യമായി. (uḷḷuturannŭ; oḷiccuvayŭkkāte; parasyamāyi.)

あらわす 現す，表す，顕す ① കാട്ടുക; സൂചിപ്പിക്കുക; പ്രകടിപ്പിക്കുക. (kāṭṭuka; sūcippikkuka; prakaṭippikkuka.) ②（証する）തെളിയിക്കുക. (teḷiyikkuka.) ③［露出］തുറന്നുകാട്ടുക; വെളിപ്പെടുത്തുക. (turannukāṭṭuka; veḷippeṭuttuka.) ④［表現］പ്രസ്താവിക്കുക. (prastāvikkuka.) ⑤［代表］പ്രതിനിധീകരിക്കുക. (pratinidhīkarikkuka.) 正体を～സ്വയം ചതിക്കുക. (svayam catikkuka.) 名を～സ്വയം പ്രധാനിയാവുക. (svayaṃ pradhāniyāvuka.) 言葉に表せない വിവരണാതീതമായിരിക്കുക. (vivaraṇātītamāyirikkuka.)

あらわす 著す എഴുതുക; പ്രസിദ്ധീകരിക്കുക. (eḻutuka; prasiddhīkarikkuka.)

あらわれ 現れ ① പ്രകടനം; അടയാളം; പ്രതീകം. (prakaṭanam; aṭayāḷam; pratīkam.) ②（反映）അനൈച്ഛികചേഷ്ട. (anaicchikacēṣṭa.)

あらわれる 現れる，顕れる ①［出現］പ്രത്യക്ഷപ്പെടുക; പുറത്തുവരിക. (pratyakṣappeṭuka; purattuvarika.) ②［見えてくる］കാണപ്പെടുക; കാഴ്ചയിൽ വരിക. (kāṇappeṭuka; kāḻcayil varika.) ③［発見される］കണ്ടുപിടിക്കപ്പെടുക; വെളിച്ചത്ത് കൊണ്ടുവരിക. (kaṇṭupiṭikkappeṭuka; veḷiccattŭ koṇṭuvarika.) ④［著名になる］പരസ്യമാവുക. (parasyamāvuka.)

あらんかぎり 有らん限り മുഴുവൻ; കഴിയുന്നത്ര; അങ്ങേയറ്റത്തെ. (muḻuvan; kaḻiyunnatra; aṅṅēyaṟṟatte.) ～の声で കഴിവിന്റെ പരമാവധി ശബ്ദത്തിൽ. (kaḻivinṟe paramāvadhi śabdattil.)

アリ 蟻 ഉറുമ്പ്. (uṟumpŭ.) ～のはい出る隙間もない അതീവജാഗ്രതയോടെ (സംരക്ഷിക്കുക). (atīvajāgratayōṭe (saṃrakṣikkuka).)

アリア MUS “അരിയ”; ഗാനം; രാഗം. (“ariya”; gānam; rāgam.)

ありあまる 有り余る വേണ്ടതിലധികമാവുക; ആവശ്യത്തിലധികം ഉണ്ടായിരിക്കുക. (vēṇṭatiladhikamāvuka; āvaśyattiladhikaṃ uṇṭāyirikkuka.) ～ほどの വേണ്ടതിലേറെയുള്ള. (vēṇṭatilēṟeyuḷḷa.)

ありあり ～と സ്പഷ്ടമായി; വ്യക്തമായി വിശദമായി. (spaṣṭamāyi; vyaktamāyi viśadamāyi.) ～と頭に浮かぶ വ്യക്തമായി ഓർമ്മയിൽ ഉണ്ടായിരിക്കുക. (vyaktamāyi ōrmmayil uṇṭāyirikkuka.)

ありあわせ 有合せ ① ഓരോ ആൾക്കും കൊടുക്കാനാവുന്നത്ര. (ōrō āḷkkum koṭukkānāvunnatra.) ②（食物）തന്നാലാവുന്നപോലെയും വേണ്ടപോലെയും (ആഹാരം എടുക്കുക). (tannālāvunnapōleyum vēṇṭapōleyum (āhāram eṭukkuka).)

アリーナ അരീന; രംഗം; അരങ്ങ്; പോർക്കളം. (arīna; raṃgam; araṅṅŭ; pōrkkaḷam.)

ありうる 有り得る സാധ്യതയുള്ള; സംഭാവ്യമായ. (sādhyatayuḷḷa; sambhāvyamāya.) 有り得ない സാധ്യതയില്ലാത്ത; സംഭാവ്യമല്ലാത്ത. (sādhyatayillātta; saṃbhāvyamallātta.)

ありか 在り処 ഒളിസ്ഥലം; ചുറ്റുപാടുകൾ. (oḷisthalam; cuṟṟupāṭukaḷ.) ～をみつける ആളെക്കണ്ടെത്തുക. (āḷekkaṇṭettuka.)

ありかた 在り方 എന്താ (എങ്ങനെയാ) യിരിക്കണമെന്നത്. (entā (eṅṅaneyā) yirikkaṇamennatŭ.)

ありがたい 有難い ① *adj* ദയയുള്ള; ഉദാരമായ; അനുഗ്രഹരൂപത്തിലുള്ള. (dayayuḷḷa; udārāmāya; anugraharūpattiluḷḷa.) ② *v* നന്ദി കാട്ടുക; കൃതജ്ഞത കാട്ടുക; നന്ദി കടപ്പാട് ഉണ്ടായിരിക്കുക. (nandi kāṭṭuka; kṛtajñata kāṭṭuka; nandi kaṭappāṭŭ uṇṭāyirikkuka.) ～ことに ഭാഗ്യംകൊണ്ട്; (bhāgyaṃkoṇṭŭ;) 有難く നന്ദിപൂർവ്വം; കൃതജ്ഞതയോടെ. (nandipūrvvam; kṛtajñatayōṭe.)

ありがたがる 有難がる കൃതജ്ഞതയുണ്ടായിരിക്കുക; നന്ദിയുണ്ടായിരിക്കുക. (kṛtajñatayuṇṭāyirikkuka; nandiyuṇṭāyirikkuka.)

ありがたさ 有難さ ☞ 有難味.

ありがたみ 有難味
～を知る ഒരാളുടെ ദയക്ക് (മൂല്യം, ഗുണം, അനുഗ്രഹം തുടങ്ങിയവയ്ക്കും) നന്ദിയുണ്ടായിരിക്കുക. (orāḷuṭe dayakkŭ (mūlyam, guṇam, anugraham tuṭaṅṅiyavaykkum) nandiyuṇṭāyirikkuka.)

ありがためいわく 有難迷惑 -അർഹിക്കാത്ത ദയ; -അനർഹമായ നന്ദി. (-arhikkātta daya; -anarhamāya nandi.) ～だ നീയൊന്നും സഹായിച്ചില്ലെങ്കിലും നന്ദി!/ -അമിതമായ സൽക്കർമ്മമാണ് -ഇത്. (nīyonnum sahāyicilleṅkilum nandi!/ -amitamāya salkkarmmamāṇŭ -itŭ.)

ありがち 有り勝ち ～な പതിവുള്ള; സാധാരണയായ. (pativuḷḷa; sādhāraṇayāya.)

ありがとう 有難う വളരെ നന്ദി; നന്ദിയുണ്ട്; നന്ദി. (vaḷare nandi; nandiyuṇṭŭ; nandi.)

ありがね 有り金 ആകെയുള്ള സമ്പാദ്യം; കൈയിലിരിപ്പ്. (ākeyuḷḷa sampādyam; kaiyilirippŭ.)

ありきたり 在り来り ～の സാധാരണയായ; പരംപരാഗതമായ; പതിവുള്ള; സാമ്പ്രദായികമായ. (sādhāraṇayāya; paramparāgatamāya; pativuḷḷa; sāmpradāyikamāya.)

アリクイ 蟻喰 ഉറുമ്പ് തീനി. (uṟumpŭ tīni.)

ありさま 有様 ① സ്ഥിതി. (sthiti.) ②（事情）ചുറ്റുപാടുകൾ. (cuṟṟupāṭukaḷ.) ③（光景）രംഗം; കാഴ്ച; സ്ഥിതി. (raṃgaṃ; kāḻca; sthiti.) 今の〜では ഇന്നത്തെ സ്ഥിതി വെച്ചു നോക്കുമ്പോൾ. (innatte sthiti veccu nōkkumpōḷ.)

アリジゴク 蟻地獄 ENTOMOL കുഴിയാന. (kuḻiyāna.)

ありしひ 在りし日 കഴിഞ്ഞകാലം. (kaḻiññakālaṃ.) 〜の思い出 ഭൂതകാലസ്മരണകൾ (നല്ല ഓർമ്മകൾ). (bhūtakālasmaraṇakaḷ (nalla ōrmmakaḷ).) 〜の父をしのぶ അച്ഛനെക്കുറിച്ചുള്ള ഓർമ്മകൾ അയവിറക്കുക. (acchanekkuṟiccuḷḷa ōrmmakaḷ ayaviṟakkuka.)

ありそう 有りそう 〜な സാദ്ധ്യതയുള്ള; സംഭവിക്കാവുന്ന. (sāddhyatayuḷḷa; saṃbhavikkāvunna.)

ありだか 有り高 ① മിച്ചം. (miccaṃ.) ②（品）മിച്ചം വന്ന സാധനങ്ങൾ; കൈയിരിപ്പ് സാധനങ്ങൾ. (miccaṃ vanna sādhanaṅṅaḷ; kaiyirippʉ sādhanaṅṅaḷ.)

ありづか 蟻塚 ഉറുമ്പ് പുറ്റ്. (uṟumpʉ puṟṟʉ.)

ありつく കണ്ടെത്തുക; ലഭിക്കുക; കൈവരിക. (kaṇṭettuka; labhikkuka; kaivarika.)

ありったけ 有りったけ ഒരാൾക്കുള്ളത് മുഴുവനും; മുഴുവൻ. (orāḷkkuḷḷatʉ muḻuvanuṃ; muḻuvan.) 〜の金 ഒരാളുടെ കയ്യിൽ ആകെയുള്ള പണം. (orāḷuṭe kayyil ākeyuḷḷa paṇaṃ.)

ありてい 有り体 ☞ 有りの儘(まま).

ありのまま 有りの儘 സത്യാവസ്ഥ; വാസ്തവം; വസ്തുത; യാഥാർത്ഥ്യം. (satyāvastha; vāstavaṃ; vastuta; yāthārtthyaṃ.) 〜の -ഒന്നും -ഒളിച്ചുവയ്ക്കാതെയുള്ള. (-onnuṃ -oḷiccuvaykkāteyuḷḷa.) 〜に -ഒന്നും ഒളിച്ച് വയ്ക്കാതെ ;ലളിതമായി; തുറന്ന മനസ്സോടെ. (-onnuṃ oḷiccʉ vaykkāte ;laḷitamāyi; tuṟanna manassōṭe.) 〜を言えば സത്യം പറയുകയാണെങ്കിൽ. (satyaṃ paṟayukayāṇeṅkil.)

アリバイ 〜(をたてる) ഒഴികഴിവ്; കുറ്റം നടക്കുമ്പോൾ താൻ മറ്റെവിടെയെങ്കിലുമായിരുന്നുവെന്നതിന്റെ തെളിവ്; അലിബയി. (oḻikaḻivʉ; kuṟṟaṃ naṭakkumpōḷ tān maṟṟeviṭeyeṅkilumāyirunnuvennatinṟe teḷivʉ; alibayi.)

ありふれた 有りふれた അതിസാധാരണമായ; ഉപയോഗിച്ചു പഴകിയ. (atisādhāraṇamāya; upayōgiccu paḻakiya.)

アリマキ 蟻巻 ENTOMOL സസ്യങ്ങളിൽ കാണുന്ന ഒരുതരം കീടം. (sasyaṅṅaḷil kāṇunna orutaraṃ kīṭaṃ.)

ありもしない 有りもしない സാങ്കല്പികമായ; ഭാവനാസൃഷ്ടിയായ. (sāṅkalpikamāya; bhāvanāsṛṣṭiyāya.)

ありゅう 亜流 രണ്ടാമൻ; പിന്തുടരുന്ന ആൾ. (ranṭāman; pintuṭarunna āḷ.)

ありゅうさん 亜硫酸 സൽഫറസ് അമ്ലം. (salpharasʉ amlaṃ.) ◇ありゅうさんえん 亜硫酸塩 സൾഫൈറ്റ്. (salphaiṟṟʉ.) ◇ありゅうさんガス 亜硫酸ガス സൾഫറസ് വാതകം. (salpharasʉ vātakaṃ.)

ある 或る ഒരു; ഏതോ ഒരു; ചില. (oru; ētō oru; cila.) 〜日 ഒരിക്കൽ ഒരുദിവസം. (orikkal orudivasaṃ.) 〜時 ഒരിക്കൽ ഒരവസരത്തിൽ. (orikkal oravasarattil.) 〜所で ഒരിടത്ത്. (oriṭattʉ.) 〜意味で ഒരർത്ഥത്തിൽ. (orartthattil.)

ある 有る, 在る ①［実在］ഉണ്ട്; ആണ്; കാണാം. (uṇṭʉ; āṇʉ; kāṇāṃ.) ②［位置］സ്ഥിതിചെയ്യുക; ഉണ്ടായിരിക്കുക. (sthiticeyyuka; uṇṭāyirikkuka.) ③［持つ］കൈയിലുണ്ടാവുക; കൈവശം വയ്ക്കുക. (kaiyiluṇṭāvuka; kaivaśaṃ vaykkuka.) ④［起こる］സംഭവിക്കുക. (saṃbhavikkuka.) ⑤［挙行］പ്രവർത്തനക്ഷമമാക്കുക; പ്രാവർത്തികമാവുക. (pravarttanakṣamamākkuka; prāvarttikamāvuka.)

あるいは ①［または］...അല്ലെങ്കിൽ മറ്റൊന്ന്. (...alleṅkil maṟṟonnʉ.) ②［多分］ഒരുപക്ഷേ; ആവാം. (orupakṣē; āvāṃ.) 〜また അല്ലെങ്കിൽ വീണ്ടും. (alleṅkil vīṇṭuṃ.)

アルカリ ക്ഷാരം. (kṣāraṃ.) 〜(性) の ക്ഷാരഗുണമുള്ള. (kṣāraguṇamuḷḷa.) 〜性食品 ക്ഷാരഗുണമുള്ള ഭക്ഷ്യപദാർത്ഥങ്ങൾ. (kṣāraguṇamuḷḷa bhakṣyapadārtthaṅṅaḷ.) ◇アルカリかんでんち アルカリ乾電池 ആൽക്കലിബേറ്ററി. (ālkkalibēṟṟaṟi.)

アルカロイド ആൽക്കലോയ്ഡ്; ക്ഷാരഗുണമുള്ള വസ്തു. (ālkkalōyḍʉ; kṣāraguṇamuḷḷa vastu.)

あるきまわる 歩き回る ചുറ്റിനടക്കുക; അലഞ്ഞുതിരിയുക. (cuṟṟinaṭakkuka; alaññutiriyuka.)

アルギンさん アルギン酸 ആൾജിനിക് അമ്ലം. (āljinikʉ amlaṃ.)

あるく 歩く ① നടക്കുക. (naṭakkuka.) ②（ぶらぶらと）കാൽനടയായി പോവുക. (kālnaṭayāyi pōvuka.) ③（とぼとぼと）വേച്ചുവേച്ചു നടക്കുക. (vēccuvēccu naṭakkuka.)

アルコール ① ആൽക്കഹോൾ. (ālkkahōḷ.) 〜(性) の ആൽക്കഹോളടങ്ങിയ. (ālkkahōḷaṭaṅṅiya.) ② സ്പിരിറ്റ്. (spiriṟṟʉ.) ◇アルコールいぞんしょう アルコール依存症 മദ്യത്തിന്നടിമപ്പെടുന്ന രോഗം. (madyattinnaṭimappeṭunna rōgaṃ.) ◇アルコールけんちき アルコール検知器 മദ്യപാനഫലമാപിനി; ബ്രെത്തലൈസർ. (madyapānaphalamāpini; brettalaisar.) ◇アルコールちゅうどく アルコール中毒 ① അമിതമദ്യപാനശീല രോഗം (amitamadyapānaśīla rōgaṃ) ②（人）അമിതമദ്യപാനശീല രോഗബാധിതൻ. (amitamadyapānaśīla rōgabādhitan.) ◇アルコールぶん アルコール分 ആൽക്കഹോളിന്റെ അംശം. (ālkkahōḷinṟe aṃśaṃ.)

アルゴリズム ① കംപ്യൂട്ടർ പ്രോഗ്രാമിന് ആവശ്യമായ വിവിധനടപടിക്രമങ്ങൾ. (kampyūṭṭar prōgrāminʉ āvaśyamāya vividhanaṭapaṭikramaṅṅaḷ.) ②（問題解決の段階的手順）“അൽഗൊറിഥം” (ഗണിതശാസ്ത്രം). (“algoṟithaṃ” (gaṇitaśāstraṃ).)

アルゴン CHEM *Symbol* Ar ആർഗൺ (മൂലകം). ഒരു അപൂർവ്വവാതകം. (ārgaṇ (mūlakaṃ). oru apūrvvavātakaṃ.)

主 (あるじ) ① കുടുംബനാഥൻ. (kuṭumbanāthan.) ②（男）തലവൻ. (talavan.) ③（女）തലവി. (talavi.) ④（夫）ഭർത്താവ്. (bharttāvʉ.) ⑤（店の）(കടയുടെ) മുതലാളി. ((kaṭayuṭe) mutalāḷi.) ⑥［旅館の］(സത്രത്തിൻറെ) ഉടമ. ((satrattinṟe) uṭama.) ⑦（女）സ്ത്രീഉടമ. (strīuṭama.)

アル中 (アルちゅう) ☞ アルコール(中毒). ആൽക്കഹോളിസം; ആൽക്കഹോൾ വിഷബാധ. (ālkkahōḷisaṃ; ālkkahōḷ viṣabādha.)

アルツハイマー ◇アルツハイマーびょう ആൽഷമിയേർസ് രോഗം. (ālṣamiyērsʉ rōgaṃ.)

アルト ① MUS ആരോഹണാവരോഹണങ്ങൾ (“അൽട്ടൊ” സംഗീതം). (ārōhaṇāvarōhaṇaṅṅaḷ (“alṭṭo” saṃgītaṃ).) ②（歌手）“അൾട്ടൊ” ഗായകർ. (“alṭṭo” gāyakar.)

あるとき 有る時 ◇あるときばらい 有る時払い സൗകര്യംപോലെ അടച്ചുതീർക്കൽ. (saukaryampōle aṭaccutīrkkal.)

アルバイター താത്കാലികജീവനക്കാരൻ. (tātkālikajīvanakkāran.)

アルバイト ［G. *Arbeit*］മുഴുസമയമല്ലാത്ത ജോലി; പാർട്ട്ടൈം ജോലി. (muḻusamayamallātta jōli; pārṭṭṭaim jōli.) 〜をする പാർട്ട്ടൈം ജോലി ചെയ്യുക. (pārṭṭṭaim jōli ceyyuka.) ◇アルバイトがくせい アルバイト学生 ജോലിയെടുത്തുംകൊണ്ട് പഠിക്കുന്ന വിദ്യാർത്ഥി. (jōliyeṭuttuṃkoṇṭʉ paṭhikkunna vidyārtthi.)

アルパカ ZOOL നേർത്തരോമമുള്ള ഒരിനം ആട്. (nērttarōmamuḷḷa orinaṃ āṭʉ.)

アルバトロス ORNITHOL ആൽബട്രോസ്സ് പക്ഷി. (ālbaṭrōssu pakṣi.)

アルバム ആൽബം. (ālbaṃ.)

アルピニスト മലകയറ്റക്കാരൻ. (malakayaṟṟakkāran.)

アルファ 《α》 ആൽഫാ. (ālphā.) ◇アルファせん アルファ線 PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) ആൽഫാരശ്മികൾ. ((bhautikaśāstraṃ) ālphāraśmikaḷ.) ◇アルファは アルファ波 ആൽഫാതരംഗം. (ālphātaraṃgaṃ.)

アルファベット അക്ഷരമാല. (akṣaramāla.) 〜の順(に) അക്ഷരമാലാക്രമത്തിലുള്ള (അക്ഷരമാലാക്രമത്തിൽ). (akṣaramālākramattiluḷḷa (akṣaramālākramattil).)

あるべき 在るべき 民主主義の〜姿を考える യഥാർത്ഥ ജനാധിപത്യം എന്താണെന്ന് ചിന്തിച്ചുനോക്കുക. (yathārttha janādhipatyaṃ entāṇennu cinticcunōkkuka.)

アルペン ◇アルペンきょうぎ アルペン競技 SKII ആൽപ്സ് മലകളെ സംബന്ധിച്ച (സ്കീയിംഗ്). (ālpsu malakaḷe saṃbandhicca (skīyiṃgu).) ◇アルペンホルン ആൽപ്പെൻഹോൺ (ആൽപ്സ് മലകളിലുപയോഗിക്കുന്ന ഒരുതരം സംഗീതോപകരണം). (ālppenhōṇ (ālpsu malakaḷilupayōgikkunna orutaraṃ saṃgītōpakaraṇaṃ).)

アルマイト ◇アルマイト (せいひん) アルマイト (製品) 《商標 Alumite》 അലുമയിറ്റ് പാത്രങ്ങളും മറ്റും. (alumayiṟṟu pātraṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ.)

あるまじき 有るまじき ഉചിതമല്ലാത്ത; അനാശാസ്യമായ. (ucitamallātta; anāśāsyamāya.)

アルミ, アルミニウム 《*symb.* Al》 അലൂമിനിയം. (alūminiyaṃ.) ◇アルミかん アルミ缶 അലൂമിനിയം ടിൻ (കാൻ). (alūminiyaṃ ṭin (kān).) ◇アルミごうきん アルミ合金 അലൂമിനിയം മിശ്രലോഹം (അലോയ്). (alūminiyaṃ miśralōhaṃ (alōyu).) ◇アルミサッシ അലൂമിനിയം നാട. (alūminiyaṃ nāṭa.) ◇アルミホイル അലൂമിനിയം ഫോയിൽ. (alūminiyaṃ phōyil.)

あれ ①［物］(സാധനങ്ങളുടെ കാര്യത്തിൽ) ആ; അത്. ((sādhanaṅṅaḷuṭe kāryattil) ā; atu.) ②［人］(വ്യക്തികൾ) അവൻ; അവൾ. ((vyaktikaḷ) avan; avaḷ.) ③［感嘆］(അത്ഭുതം) നോക്കൂ! ഓ! ((atbhutaṃ) nōkkū! o!) 〜以来 അതിൽപ്പിന്നെ. (atilppinne.)

あれ 荒れ (皮膚の)മുളി; പരുപരുത്ത (ചർമ്മം). (muḷi; paruparutta (carmmaṃ).) ◇あれはだ 荒れ肌 പരുക്കൻ തൊലി. (parukkan toli.) ☞ 荒れ模様

あれい 唖鈴 ഡംപ്ബെൽ. (ḍampbel.)

あれくるう 荒れ狂う പാഞ്ഞുനടക്കുക; തിരക്കിട്ടോടിനടക്കുക. (pāññunaṭakkuka; tirakkiṭṭōṭinaṭakkuka.)

アレゴリー അന്യാപദേശം; രൂപകകഥ. (anyāpadēśaṃ; rūpakakatha.)

あれこれ ഇതും അതും; ഒന്നല്ലെങ്കിൽ മറ്റത്. (ituṃ atuṃ; onnalleṅkil maṟṟatu.) ☞ あれやこれや

あれしき 〜の അതുപോലുള്ള; അത്തരം. (atupōluḷḷa; attaraṃ.)

あれしょう 荒れ性 〜の人 മുളിയുള്ള ചർമ്മത്തോടുകൂടിയ ആൾ. (muḷiyuḷḷa carmmattōṭukūṭiya āḷ.)

あれた 荒れた ഇടിഞ്ഞുപൊളിഞ്ഞ; ഉപേക്ഷിക്കപ്പെട്ട (വീട്); പരുപരുത്ത (ചർമ്മം); വിണ്ടുകീറിയ (കൈകൾ). (iṭiññupoḷiñña; upēkṣikkappeṭṭa (vīṭu); paruparutta (carmmaṃ); viṇṭukīṟiya (kaikaḷ).)

あれだけ ☞ あれ程.

あれち 荒れ地 തരിശുഭൂമി. (tariśubhūmi.)

あれっきり ①［あれ以来］അതിൽപ്പിന്നെ. (atilppinne.) ②［あれだけ］അത്രമാത്രം. (atramātraṃ.)

あれでも സ്വന്തം വഴിക്ക്; പ്രത്യേകശൈലിയിൽ. (svantaṃ vaḻikku; pratyēkaśailiyil.)

あれの 荒れ野 വിജനത; മരുഭൂമി. (vijanata; marubhūmi.)

あれはてる 荒れ果てる നശിക്കപ്പെടുക; ജീർണ്ണിതമാക്കപ്പെടുക. (naśikkappeṭuka; jīrṇṇitamākkappeṭuka.) 荒れ果てた നശിച്ചുപോയ. (naśiccupōya.)

あれほど あれ程 -അത്രയും. (-atrayuṃ.) 〜の -അത്തരം . (-attaraṃ .) 〜言ったのに -അങ്ങനെയെല്ലാം പറഞ്ഞിട്ടും. (-aṅṅaneyellāṃ paraññiṭṭuṃ.) 〜金があるのに -അത്രയും പണം -ഉണ്ടായിട്ടും. (-atrayuṃ paṇaṃ -uṇṭāyiṭṭuṃ.)

あれもよう 荒れ模様 〜だ കൊടുങ്കാറ്റിന്റെ ലക്ഷണമുണ്ട്! (koṭuṅkāṟṟinṟe lakṣaṇamuṇṭu!)

あれやこれや ഇതും അതും; ഒന്നല്ലെങ്കിൽ മറ്റൊന്ന്. (ituṃ atuṃ; onnalleṅkil maṟṟonnu.) 〜考えた末 എല്ലാ വശങ്ങളെക്കുറിച്ചും ചിന്തിച്ചതിൽപിന്നെ. (ellā vaśaṅṅaḷekkuṟiccuṃ cinticcatilpinne.)

あれる 荒れる ①［天候・海が］കാറ്റും കോളുമുള്ളതാവുക (കടൽ). (kāṟṟuṃ kōḷumuḷḷatāvuka (kaṭal).) ②［荒れ狂う］അരിശം മൂക്കുക. (ariśaṃ mūkkuka.) ③［荒廃］നാശോന്മുഖമാവുക. (nāśōnmukhamāvuka.) ④［皮膚が］(ചർമ്മം) പരുക്കനായിത്തീരുക. ((carmmaṃ) parukkanāyittīruka.)

アレルギー -അലർജി. (-alarji.) 〜性の -അലർജിയുളവാക്കുന്ന. (-alarjiyuḷavākkunna.) 〜性鼻炎 -അലർജികൊണ്ടുണ്ടാവുന്ന മൂക്കടപ്പ്. (-alarjikoṇṭuṇṭāvunna mūkkaṭappu.) ◇アレルギーしょうじょう アレルギー症状 അലർജിയുടെ ലക്ഷണം. (alarjiyuṭe lakṣaṇaṃ.) ◇アレルギーたいしつ アレルギー体質 അലർജിയുണ്ടാക്കുന്ന ദേഹപ്രകൃതി. (alarjiyuṇṭākkunna dēhaprakṛti.) ◇アレルギーはんのう アレルギー反応 അലർജികാരണമുള്ള പ്രതിപ്രവർത്തനം. (alarjikāraṇamuḷḷa pratipravarttanaṃ.) ◇しょくもつアレルギー 食物アレルギー ഭക്ഷണത്തോടുള്ള അലർജി. (bhakṣaṇattōṭuḷḷa alarji.)

アレルゲン MEDICAL തീവ്രപ്രതികരണമുണ്ടാക്കുന്ന വസ്തു. (tīvrapratikaraṇamuṇṭākkunna vastu.)

アレンジ അറെയ്ഞ്ച്മെന്റ്. (aṟeyñcmenṟu.) 〜する ഒരുക്കുക. (orukkuka.)

あろう 本当で〜となかろうと സത്യമായാലും കള്ളമായാലും.... (satyamāyāluṃ kaḷḷamāyāluṃ....)

アロエ BOT അലോയെ സസ്യം (കറ്റാർവാഴ). (alōye sasyaṃ (kaṟṟārvāḻa).)

アロハ ［シャツ］"അലോഹഷർട്ട്". ("alōhaṣarṭṭu".)

アロマ സുഗന്ധം. (sugandhaṃ.) ◇アロマセラピー (芳香療法) അരോമാതെറാപ്പി. (arōmāteṟāppi.)

アロワナ ICHTHYOLOGY അരവണ മത്സ്യം. (aravaṇa matsyaṃ.)

あわ 泡 പത; കുമിള. (pata; kumiḷa.) 〜の立つ പതഞ്ഞുവരുന്ന. (pataññuvarunna.) 〜の立たないビール പതഞ്ഞുവരാത്ത ബിയർ . (pataññuvarātta biyar .) 〜を立てる -ഇളക്കി മറിച്ച് പതപ്പിക്കുക. (-iḷakki maṟiccu patappikkuka.) 〜を吹く പതഞ്ഞു വരികു;കുമിളകളായി പതഞ്ഞു വരിക. (pataññu varika;kumiḷakaḷāyi pataññu varika.) 〜をくう പെട്ടന്ന് സജീവമാവുക (peṭṭannu sajīvamāvuka) 水の〜となる വെള്ളത്തിലെകുമിളപോലെയാവുക. (veḷḷattilekumiḷapōleyāvuka.) ◇あわガラス 泡ガラス ഫോം ഗ്ലാസ്സ് (കൃത്രിമ ലാവ; ഒരുതരം രാസവസ്തു). (phōṃ glāssu (kṛtrima lāva; orutaraṃ rāsavastu).)

あわ 粟 ചെറുധാന്യം; ചാമയരി. (ceṟudhānyaṃ; cāmayari.)

あわつぶ 粟粒 ചാമവിത്ത്. (cāmavittu.)

あわい 淡い വിളറിയ; മങ്ങിയ; നശ്വരമായ. (viḷariya; maṅṅiya; naśvaramāya.)

あわさる 合わさる ① യോജിപ്പിക്കുക; കൂട്ടിച്ചേർക്കുക. (yōjippikkuka; kūṭṭiccērkkuka.) ② （まぶたが）(മൂടി) അടക്കുക. ((mūṭi) aṭakkuka.)

あわせめ 合せ目 വലയും മറ്റും കൂടിച്ചേരുന്ന ഭാഗം. (valayuṃ maṟṟuṃ kūṭiccērunna bhāgaṃ.)

あわせる 合わせる ①［合一］ഒരുമിച്ചു ചേർക്കുക; യോജിപ്പിക്കുക. (orumiccu cērkkuka; yōjippikkuka.) ②［一致・適合］ചേർത്തുവയ്ക്കുക. (cērttuvaykkuka.) ③［加える］കൂട്ടിനോക്കുക. (kūṭṭinōkkuka.) ④［混合］മിശ്രിതമാക്കുക; സമ്മിശ്രമാക്കുക. (miśritamākkuka; sammiśramākkuka.) ⑤（配合）പൊരുത്തപ്പെടുത്തുക (നിറം). (poruttappeṭuttuka (niṟaṃ).) ⑥［照合］താരതമ്യം ചെയ്യുക. (tāratamyaṃ ceyyuka.) 手を〜കൈകൾ കൂട്ടി മുറുകെപ്പിടിക്കുക (kaikaḷ kūṭṭi muṟukeppiṭikkuka) ラジオを〜റേഡിയോ ട്യൂൺ ചെയ്യുക (ṟēḍiyō tyūṇ ceyyuka) 調子を〜സ്വരൈക്യം വരുത്തുക;താളക്രമം വരുത്തുക . (svaraikyaṃ varuttuka;tāḷakramaṃ varuttuka .) 時計を〜(വാച്ചിൽ) സമയം ശരിയാക്കുക (-ഒപ്പിക്കുക) ((vāccil) samayaṃ śariyākkuka (-oppikkuka)) 合わせて -ആകെക്കൂടി;മൊത്തത്തിൽ. (-ākekkūṭi;mottattil.) 声を合わせて -ഒറ്റ ശബ്ദത്തിൽ; -ഒരേ -ഈണത്തിൽ. (-oṟṟa śabdattil; -orē -īṇattil.) 彼に〜顔がない -അയാളെ കാണുന്നതിൽ -എനിക്ക് ലജ്ജ തോന്നുന്നു. (-ayāḷe kāṇunnatil -enikkʉ lajja tōnnunnu.)

あわただしい 慌しい ①［急いだ］ധൃതിവെച്ച്. (dhr̥tiveccʉ.) ②［慌てた］ആവേശത്തോടെയുള്ള; അന്ധാളിച്ച. (āvēśattōṭeyuḷḷa; andhāḷicca.) 〜旅行 മിന്നൽ പര്യടനം. (minnal paryaṭanaṃ.) 慌しく［急いだ］ധൃതിവെച്ച. (dhr̥tiveccu.) ［慌てた］ആവേശത്തള്ളിച്ചയിൽ; ആശയക്കുഴപ്പത്തിൽ. (āvēśattaḷḷiccayil; āśayakkuḻappattil.)

あわだつ 泡立つ പതഞ്ഞുപൊങ്ങുക. (pataññupoṅṅuka.)

あわだつ 粟立つ 肌が粟立った［恐怖などで］അരിച്ചുകയറുക; പെരുത്തുകയറുക. (ariccukayaṟuka; peruttukayaṟuka.)

あわたてき 泡立て器 ചാമരം; വിശറി. (cāmaraṃ; viśaṟi.)

あわてふためく 慌てふためく അമിതഭയത്തിലാവുക. (amitabhayattilāvuka.) 慌てふためいて അതിസംഭ്രമത്തിൽ. (atisaṃbhramattil.)

あわてもの 慌て者 തിരക്കുകൂട്ടുന്ന സ്വഭാവക്കാരൻ. (tirakkukūṭṭunna svabhāvakkāran.)

あわてる 慌てる ①［動転］പരിഭ്രമത്തിലാവുക. (paribhramattilāvuka.) ②［せく］ധൃതിവയ്ക്കുക. (dhr̥tivaykkuka.) 慌てない ശാന്തമായിരിക്കുക;നിശ്ശബ്ദമായിരിക്കുക. (śāntamāyirikkuka;niśśabdamāyirikkuka.) 慌てさせる സംഭ്രമിപ്പിക്കുക; -ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാക്കുക. (saṃbhramippikkuka; -āśayakkuḻappattilākkuka.) 慌てて -ആശയക്കുഴപ്പത്തിൽ;ധൃതിവെച്ച് ;പരിഭ്രമിച്ച്. (-āśayakkuḻappattil;dhr̥tiveccʉ ;paribhramiccʉ.)

アワビ 鮑 ചെവിയുടെ ആകൃതിയിലുള്ള അബലോണെകക്ക. (ceviyuṭe ākr̥tiyiluḷḷa abalōṇekakka.)

あわや 〜と思う間に ഞൊടിയിടകൊണ്ട്; നിമിഷംകൊണ്ട്. (ñoṭiyiṭakoṇṭʉ; nimiṣaṃkoṇṭʉ.)

あわゆき 淡雪 നേരിയ മഞ്ഞുവീഴ്ച. (nēriya maññuvīḻca.)

あわよくば ഭാഗ്യമുണ്ടെങ്കിൽ; അവസരം ഒത്തുവന്നാൽ. (bhāgyamuṇṭeṅkil; avasaraṃ ottuvannāl.)

あわれ 哀れ ①［情報］ചന്തം; സൗന്ദര്യബോധം. (cantaṃ; saundaryabōdhaṃ.) ②［悲哀］ദുഃഖം; ദൈന്യത. (duḥkhaṃ; dainyata.) ③［みじめさ］ദുരിതം. (duritaṃ.) ④［憐びん］അനുകമ്പ; കരുണ. (anukampa; karuṇa.) 〜な ദയനീയമായ; ശോചനീയമായ. (dayanīyamāya; śōcanīyamāya.)

あわれっぽい 哀れっぽい ☞ 哀れ. ദയനീയമായ. (dayanīyamāya.)

あわれみ 憐れみ അനുകമ്പ; കരുണ; സഹാനുഭൂതി. (anukampa; karuṇa; sahānubhūti.) 〜深い അനുകമ്പയുള്ള; സഹാനുഭൂതിയുള്ള. (anukampayuḷḷa; sahānubhūtiyuḷḷa.)

あわれむ 憐れむ ദയകാട്ടുക; കരുണകാട്ടുക. (dayakāṭṭuka; karuṇakāṭṭuka.) 〜べき ദരിദ്രർ; പാവങ്ങൾ; ദുരിതമനുഭവിക്കുന്നവർ. (daridrar; pāvaṅṅaḷ; duritamanubhavikkunnavar.)

あん 案 ① പദ്ധതി; പരിപാടി. (paddhati; paripāṭi.) ②（議案）നിയമനിർമ്മാണനടപടി; ബില്ല്. (niyamanirmmāṇanaṭapaṭi; billʉ.) ③（提案）നിർദ്ദേശം; ആശയം. (nirddēśaṃ; āśayaṃ.) ④（草案）കരട് (രേഖ). (karaṭʉ (rēkha).) 〜に相違して പ്രതിക്ഷയ്ക്ക് വിപരീതമായി. (pratikṣaykkʉ viparītamāyi.)

あん 餡 മധുരപ്പയറിന്റെ ജാം. (madhurappayaṟinṟe jāṃ.)

あんあんり 暗々裏 〜に സൂചിതമായി; രഹസ്യമായി. (sūcitamāyi; rahasyamāyi.)

あんい 安易 -എളുപ്പം. (-eḷuppaṃ.) 〜な -എളുപ്പമായ;-എളുപ്പംചെയ്യാവുന്ന. (-eḷuppamāya;-eḷuppaṃceyyāvunna.) 〜に എളുപ്പത്തിൽ; -അനായാസമായി. (eḷuppattil; -anāyāsamāyi.) 〜に考える (ഒരു കാര്യം) നിസ്സാരമായിക്കരുതുക. ((oru kāryaṃ) nissāramāyikkarutuka.)

あんいつ 安逸 〜を貪る അലസമായി നേരംപോക്കുക. (alasamāyi nērampōkkuka.)

あんうん 暗雲 കാർമേഘങ്ങൾ. (kārmēghaṅṅaḷ.) 〜がただよう കാർമേഘങ്ങൾ തൂങ്ങിക്കിടക്കുന്നു. (kārmēghaṅṅaḷ tūṅṅikkiṭakkunnu.)

あんえい 暗影 ശോകാന്തരീക്ഷം. (śōkāntarīkṣaṃ.) 〜(を投じる) ശോകാന്തരീക്ഷം പരത്തുന്നു. (śōkāntarīkṣaṃ parattunnu.)

あんか 安価
〜な വിലകുറഞ്ഞ; ചെലവു ചുരുങ്ങിയ. (vilakuṟañña; celavu curuṅṅiya.) 〜に വിലകുറച്ച്. (vilakuṟaccʉ.)

アンカー ①（錨）നങ്കൂരം. (naṅkūraṃ.) ②（リレー）ആങ്കർമേൻ (വുമൺ) റിലേറേസിൽ. (āṅkarmēn (vumaṇ) ṟilēṟēsil.) ◇アンカーマン ആങ്കർമാൻ. (āṅkarmān.)

あんがい 案外 അപ്രതീക്ഷിതമായി; അവിചാരിതമായി; പ്രതീക്ഷയ്ക്കുവിരുദ്ധമായി. (apratīkṣitamāyi; avicāritamāyi; pratīkṣaykkuviruddhamāyi.) 〜な അപ്രതീക്ഷിതമായ. (apratīkṣitamāya.)

あんかん 安閑 〜と അലസമായി; മടിയനായി. (alasamāyi; maṭiyanāyi.)

あんき 暗記 ഹൃദിസ്ഥമാക്കൽ. (hr̥disthamākkal.) 〜する ഹൃദിസ്ഥമാക്കുക. (hr̥disthamākkuka.) 〜力が強い (弱い) ഓർമ്മശക്തി നന്നായിരിക്കുക (മോശമായിരിക്കുക). (ōrmmaśakti nannāyirikkuka (mōśamāyirikkuka).)

あんぎゃ 行脚 〜(する) പദയാത്ര പോവുക; തീർത്ഥാടനത്തിന് പോവുക. (padayātra pōvuka; tīrtthāṭanattinʉ pōvuka.)

あんきょ 暗渠 കലുങ്ക് ചാൽ; ഓവ്. (kaluṅkʉ cāl; ōvʉ.)

アングラ 〜の ഒളിവിലുള്ള. (oḷiviluḷḷa.) ◇アングラけいざい (マネー) アングラ経済 (マネー) കറുത്ത പണം; കള്ളപ്പണം. (kaṟutta paṇaṃ; kaḷḷappaṇaṃ.) ◇アングラげきじょう アングラ劇場 അണ്ടർഗ്രൗണ്ട് തിയേറ്റർ. (aṇṭargrauṇṭʉ tiyēṟṟar.)

あんぐり 〜口をあいて വായ തുറന്നപാടേ. (vāya tuṟannapāṭē.)

アングル ആംഗിൾ (കോൺ). (āṃgiḷ (kōṇ).) ◇カメラアングル കാമെറാ ആംഗിൾ. (kāmeṟā āṃgiḷ.)

アンクルサム ［米国民の俗称］അങ്കിൾസാം. (aṅkiḷsāṃ.)

アンクレット （足首飾り）ആംഗ്ലെറ്റ്. (āṃgleṟṟʉ.)

アングロサクソン （人）ആംഗ്ലോസാക്സൺ (വ്യക്തി). (āmglōsāksaṉ (vyakti).) ◇アングロサクソンみんぞく アングロサクソン民族 ആംഗ്ലോസാക്സൺ വർഗ്ഗം. (āmglōsāksaṉ varggam.)

アンケート [F. enquête] പ്രശ്നാവലി. (praśnāvali.) ～をとる (പ്രശ്നാവലിയിലൂടെ വിവരം അന്വേഷിക്കുക). ((praśnāvaliyilūṭe vivaram anvēṣikkuka).)

あんけん 案件 ഇനം; സംഗതി; കാര്യം. (inam; samgati; kāryam.)

あんこ 餡子 മധുരപ്പയർ ജാം. (madhurappayar jām.)

アンコウ 鮟鱇 ICHTHYOLOGY ചൂണ്ടക്കാരൻ; ചൂണ്ടയിട്ടു മീൻപിടിക്കുന്ന ആൾ. (cūṇṭakkāran; cūṇṭayiṭṭu mīnpiṭikkunna āḷ.)

あんごう 暗号 ①［電信用］ഗൂഢലിപി; കോഡ്ഭാഷ. (gūḍhalipi; kōḍbhāṣa.) ～を解読する ഗൂഢലിപി വായിച്ചെടുക്കുക. (gūḍhalipi-vāyicceṭukkuka.) ②［合言葉］അടയാളം; സൂചന. (aṭayāḷam; sūcana.) ◇あんごうか 暗号化 ഗൂഢഭാഷയിലാക്കൽ. (gūḍhabhāṣayilākkal.) ◇あんごうかぎじゅつ 暗号化技術 ഗൂഢഭാഷാപഠനം. (gūḍhabhāṣāpaṭhanam.) ◇あんごうかいどく 暗号解読 ഗൂഢഭാഷ തിരിച്ചറിയൽ. (gūḍhabhāṣa tiriccariyal.) ◇あんごうでんぽう 暗号電報 ഗൂഢഭാഷയിലുള്ള കമ്പിസന്ദേശം. (gūḍhabhāṣayiluḷḷa kampisandēśam.) ◇あんごうぶん 暗号文 ഗൂഢഭാഷയിലുള്ള സന്ദേശം. (gūḍhabhāṣayiluḷḷa sandēśam.) ◇でんしんあんごう 電信暗号 കമ്പിയടിക്കാൻ ഉപയോഗിക്കുന്ന കോഡ് ഭാഷ. (kampiyaṭikkān upayōgikkunna kōḍu bhāṣa.)

あんごう 暗合 യാദൃച്ഛികത്വം. (yādṛcchikatvam.) ～する ഏകകാലത്ത് സംഭവിക്കുക. (ēkakālattu sambhavikkuka.)

アンコール ～を求める～をうける "ഒരിക്കൽക്കൂടി" വിളി; കർട്ടൻകാൾ. ("orikkalkkūṭi" viḷi; karṭṭankāḷ.)

あんこく 暗黒 ഇരുട്ട്; കറുപ്പ്. (iruṭṭu; karuppu.) ～の ഇരുണ്ട; കറുത്ത. (iruṇṭa; karutta.) ◇あんこくがい 暗黒街 തെമ്മാടികളുടെ തെരുവ്. (temmāṭikaḷuṭe teruvu.) ◇あんこくじだい 暗黒時代 ഇരുണ്ടകാലഘട്ടങ്ങൾ; (യൂറോപ്പിലെ) മധ്യയുഗം. (iruṇṭakālaghaṭṭaṅṅaḷ; (yūrōppile) madhyayugam.) ◇あんこくせいうん 暗黒星雲 ഇരുണ്ട വ്യോമപടലം (നെബുല). (iruṇṭa vyōmapaṭalam (nebula).)

アンゴラうさぎ アンゴラ兎 അങ്കോറാമുയൽ. (aṅkōrāmuyal.)

あんさつ 暗殺 കൊലപാതകം; വധം. (kolapātakam; vadham.) ～する വധിക്കുക. (vadhikkuka.) ～を計る -ഒരാളെ കൊലപ്പെടുത്താൻ ശ്രമിക്കുക. (-orāḷe kolappeṭuttān śramikkuka.) ◇あんさつしゃ 暗殺者 കൊലപാതകി. (kolapātaki.)

あんざん 安産 ～(する) സുഖപ്രസവം നടക്കുക. (sukhaprasavam naṭakkuka.)

あんざん 暗算 മനസ്സിൽ കണക്കുകൂട്ടൽ. (manassil kaṇakkukūṭṭal.) ～で勘定する മനസ്സിൽ കണക്കുകൂട്ടുക. (manassil kaṇakkukūṭṭuka.)

あんざんがん 安山岩 MINERALOGY അഗ്നിപർവതപ്രദേശങ്ങളിൽ സാധാരണകാണുന്ന ഒരുതരം പാറക്കല്ല്. (agniparvatapradēśaṅṅaḷil sādhāraṇakāṇunna orutaram pārakkallu.)

アンサンブル ⟦F.⟧ സമഷ്ടി; ഘടകങ്ങൾ ഒത്തിണക്കിയത്. (samaṣṭi; ghaṭakaṅṅaḷ ottiṇakkiyatu.)

あんし 暗視 ～用の രാത്രിക്കാഴ്ചയുള്ള. (rātrikkālcayuḷḷa.) ◇あんしゴーグル 暗視ゴーグル രാത്രികാണുന്ന കണ്ണടകൾ. (rātrikāṇunna kaṇṇaṭakaḷ.) ◇あんしそうち 暗視装置 രാത്രികാണാൻ സഹായിക്കുന്ന ഉപകരണം. (rātrikāṇān sahāyikkunna upakaraṇam.)

あんじ 暗示 സൂചന; -അടയാളം. (sūcana; -aṭayāḷam.) ～する സൂചനകാട്ടുക. (sūcanakāṭṭuka.) ～にかかりやすい -എളുപ്പത്തിൽ മററുള്ളവരുടെ പ്രേരണയ്ക്ക് പാത്രമായിത്തീരുക . (-eḷuppattil mararuḷḷavaruṭe prēraṇaykku pātramāyittīruka .)

あんしつ 暗室 ഡാർക്ക് റൂം. (ḍārkku rūm.)

あんじゅう 安住 ശാന്തജീവിതം. (śāntajīvitam.) ～の地を求める സമാധാനമായി ജീവിക്കാനൊരിടം അന്വേഷിക്കുക. (samādhānamāyi jīvikkānoriṭam anvēṣikkuka.)

あんしゅつ 案出 ～する പദ്ധതിയിടുക; കണ്ടുപിടിക്കുക. (paddhatiyiṭuka; kaṇṭupiṭikkuka.)

あんしょう 暗唱 ～する ഓർമ്മയിൽനിന്നും ചൊല്ലുക; ഉരുവിടുക. (ōrmmayilninnum colluka; uruviṭuka.)

あんしょう 暗礁 ① പവിഴപ്പുറ്റ്; മുങ്ങിക്കിടക്കുന്ന പാറക്കൂട്ടം. (pavilappurru; muṅṅikkiṭakkunna pārakkūṭṭam.) ②［比喩的］(ആലങ്കാരികമായി) തടസ്സം. ((ālaṅkārikamāyi) taṭassam.) ～に乗り上げる（比喩的［ഹിയുതെക്കി］）തടസ്സത്തിൽപ്പെട്ടുനിന്നുപോവുക. (taṭassattilppeṭṭuninnupōvuka.)

あんしょう 暗証 ◇あんしょうばんごう 暗証番号 കോഡ് നംപർ; പിൻ; തിരിച്ചറിയൽ കാർഡ് നംപർ. (kōḍu nampar; pin; tiriccariyal kārḍu nampar.)

あんじる 案じる ①［考案］ആലോചിച്ച് കണ്ടുപിടിക്കുക. (ālōciccu kaṇṭupiṭikkuka.) ②［心配］-അസ്വസ്ഥനാവുക. (-asvasthanāvuka.) 一計を～ പദ്ധതി -ആസൂത്രണം ചെയ്യുക (paddhati -āsūtraṇam ceyyuka) 案じ顔で -അസ്വസ്ഥഭാവത്തോടെ. (-asvasthabhāvattōṭe.) 案じて -ഉൽക്കണ്ഠയിൽ. (-ulkkaṇṭhayil.)

あんしん 安心 മനസ്സമാധാനം; ആശ്വാസം; മനഃസുഖം; സുരക്ഷാബോധം. (manassamādhānam; āśvāsam; manaḥsukham; surakṣābōdham.) ～する ആശ്വാസം തോന്നുക; സ്വസ്ഥമായിരിക്കുക. (āśvāsam tōnnuka; svasthamāyirikkuka.) ～させる സമാധാനിപ്പിക്കുക. (samādhānippikkuka.) ～して മനസ്സമാധാനത്തോടെ. (manassamādhānattōṭe.) ◇あんしんりつめい 安心立命 ആത്മീയശാന്തി. (ātmīyaśānti.)

アンズ 杏 BOT അപ്രിക്കോട്ട് പഴച്ചെടി. (aprikkōṭṭu paḷacceṭi.)

あんずる 案ずる ☞ 案じる. ചിന്തിക്കുക; വിഷമിക്കുക. (cintikkuka; viṣamikkuka.) ～より産むが易し അപകടത്തെക്കാൾ അതോർത്തുള്ള ഭയമാണ് വലുത്. (apakaṭattekkāḷ atōrttuḷḷa bhayamāṇu valutu.)

あんせい 安静 വിശ്രമം; സമാധി. (viśramam; samādhi.) ～を保つ നിശ്ചലമായിരിക്കുക; സമാധിയിലിരിക്കുക. (niścalamāyirikkuka; samādhiyilirikkuka.) ◇あんせいりょうほう 安静療法 വിശ്രമചികിത്സ. (viśramacikitsa.) ◇ぜったいあんせい 絶対安静 പരിപൂർണ്ണവിശ്രമം. (paripūrṇṇaviśramam.)

あんぜん 安全 സുരക്ഷ; സുരക്ഷിതത്വം. (surakṣa; surakṣitatvam.) ～な സുരക്ഷിതമായ; -അപകടസാദ്ധ്യതയില്ലാത്ത. (surakṣitamāya; -apakaṭasāddhyatayillātta.) ～に സുരക്ഷിതമായി; ഭദ്രമായി. (surakṣitamāyi; bhadramāyi.) ～にする സുരക്ഷിതമാക്കുക; ഭദ്രമാക്കുക. (surakṣitamākkuka; bhadramākkuka.) ◇あんぜんうんてん 安全運転 സുരക്ഷിതമായി വാഹനമോടിക്കൽ. (surakṣitamāyi vāhanamōṭikkal.) ◇あんぜんかんり 安全管理 സുരക്ഷാനിയന്ത്രണം. (surakṣāniyantraṇam.) ◇あんぜんき 安全器 ELEC കട്ടൗട്ട് (ഇലക്ട്രോണിക്). (kaṭṭauṭṭu (ilaktrōṇiku).) ◇あんぜんしゅうかん (とう, そうち, べん, かみそり, マッチ, ピン) 安全週間 (灯, 装置, 弁, 剃刀, マッチ, ピン) സുരക്ഷാ വാരം (വിളക്ക്; ഉപകരണങ്ങൾ; വാൽവ്; ബ്ലെയിഡ്; തീപ്പെട്ടി; പിന്ന്). (surakṣā vāram (viḷakku; upakaraṇaṅṅaḷ; vālvu; bleyiḍu; tīppeṭṭi; pinnu).) ◇あんぜんだいいち 安全第一 സുരക്ഷാമുൻഗണന. (surakṣāmungaṇana.) ◇あんぜんちたい 安全地帯 സുരക്ഷിതമേഖല. (surakṣitamēkhala.) ◇あんぜんベルト 安全ベルト സീറ്റ്ബെൽറ്റ്. (sīṟṟbelṟṟu.) ◇あんぜんぼう 安全帽 ക്രാഷ്ഹെൽമറ്റ്. (krāṣhelmaṟṟu.) ◇あんぜんほし

ようじょうやく 安全保障条約 സുരക്ഷാ ഉടംപടി. (surakṣā uṭampaṭi.) ◇あんんぜんほしょうりじかい 安全保障理事会 ☞ 国連.

あんぜん 暗然 〜として ദുഃഖഭാവത്തിൽ; മ്ലാനമായി. (duḥkha-bhāvattil; mlānamāyi.)

あんそく 安息 വിശ്രമം; മയക്കം. (viśramaṃ; mayakkaṃ.) ◇あんそくび 安息日 വിശ്രമദിനങ്ങൾ (ഒഴിവുകാലം). (viśramadinaṅṅaḷ (oḻivukālaṃ).)

アンソロジー［選集］ഗദ്യ/പദ്യ/ചിത്ര സമാഹാരം; ആന്തോളജി. (gadya/padya/citra samāhāraṃ; āntōḷaji.)

あんだ 安打 BASEBALL〜する സെയിഫ്ഹിറ്റ് (ബേസ്ബാൾ)(-അടിക്കുക). (seyiphhiṟṟŭ (bēsŭbāḷ)(aṭikkuka).)

アンダー ◇ アンダーウェアー അണ്ടർവേയർ; അടിവസ്ത്രം. (aṇṭarvēyar; aṭivastraṃ.) ◇アンダーグラウンド ☞ アングラ. ◇アンダーシャツ അടിയിൽ ധരിക്കുന്ന ഷർട്ട്; വെസ്റ്റ്; ബനിയൻ. (aṭiyil dharikkunna ṣarṭṭŭ; vesṟṟŭ; baniyan.) ◇アンダースロー അണ്ടർഹേന്റ് ത്രോ (ബാൾ). (aṇṭarhēnṟŭ trō (bāḷ).) ◇アンダーパー GOLF (ഗോൾഫ്) അണ്ടർപാർ. ((gōlphŭ) aṇṭarpār.) ◇アンダーライン അടിവര. (aṭivara.) ◇アンダーラインをひく アンダーラインを引く അടിവരയിടുക. (aṭivarayiṭuka.)

あんたい 安泰 സമാധാനം; ക്ഷേമം. (samādhānaṃ; kṣēmaṃ.)

アンタッチャブル 〜な ഐത്തജാതിക്കാരായ. (aittajātikkārāya.)

あんたん 暗澹 〜たる ഇരുണ്ട; മ്ലാനമായ; അപ്രസന്നമായ. (iruṇṭa; mlānamāya; aprasannamāya.)

アンダンテ MUS മിതമായ സാവധാനത (സംഗീതം). (mitamāya sāvadhānata (saṃgītaṃ).)

あんち 安置 〜する പ്രതിഷ്ഠിക്കുക; മൃതദേഹം ഒരുക്കിക്കിടത്തുക. (pratiṣṭhikkuka; mṛtadēhaṃ orukkikkiṭattuka.)

アンチ ◇ アンチダンピングかんぜい アンチダンピング関税 ആന്റിഡംപിങ് നികുതി. (ānṟiḍampiṅŭ nikuti.) ◇アンチテーゼ ആന്റിതെസിസ്; വൈപരീത്യം; വിരോധാലങ്കാരം. (ānṟitesisŭ; vaiparītyaṃ; virōdhālaṅkāraṃ.) ◇アンチノックざい アンチノック剤 ആന്റിനോക്ക ഫോർമുല (മോട്ടോർ വാഹന ഇന്ധനങ്ങളിൽ ചേർക്കുന്ന ആൽക്കഹോൾ പോലുള്ള). (ānṟinōkku phōrmula (mōṭṭōr vāhana indhanaṅṅaḷil cērkkunna ālkkahoḷ pōluḷḷa).) ◇アンチロックブレーキシステム ☞ABS. (ആന്റിലോക്ക് ബ്രേക്ക് സിസ്റ്റം). ((ānṟilōkkŭ brēkkŭ sisṟṟaṃ).)

アンチモン CHEM *Symbol* Sb ആന്തിമണി (മൂലകം). നീലാഞ്ജനം; അഞ്ജനക്കല്ല്. (āntimaṇi (mūlakaṃ). nīlāñjanaṃ; añjanakkallŭ.)

あんちゅうもさく 暗中模索 〜する ഇരുട്ടിൽ തപ്പുക. (iruṭṭil tappuka.)

あんちょく 安直 〜な വിലകുറഞ്ഞ; ചെലവുകുറഞ്ഞ. (vilakuṟañña; celavukuṟañña.)

アンチョビー ICHTHYOLOGY ആൻചോവി (നെത്തൽ) മീൻ. (ānccōvi (nettal) mīn.)

あんてい 安定 ① സ്ഥിരത. (sthirata.) ②（均衡）സന്തുലിതാവസ്ഥ. (santulitāvastha.) 〜する സ്ഥിരതയുണ്ടാവുക . (sthiratayuṇṭāvuka .) 〜させる സുസ്ഥിരമാക്കുക. (susthiramākkuka.) 〜を保つ സന്തുലിതാവസ്ഥ പാലിക്കുക. (santulitāvastha pālikkuka.) 〜を欠く -അസ്ഥിരമായിരിക്കുക. (-asthiramāyirikkuka.) ◇あんていかぶぬし 安定株主 സ്ഥിരതയുള്ള ഓഹരി മുതലാളി. (sthiratayuḷḷa ōhari mutalāḷi.) ◇あんていかんのある 安定感のある സുരക്ഷിതമായ. (surakṣitamāya.) ◇あんていざい 安定剤 സ്റ്റെബിലൈസർ. (sṟebilaisar.) ◇あんていざいげん 安定財源 സ്ഥിരനികുതിവരുമാനസ്രോതസ്സ്. (sthiranikutivarumānasrōtassŭ.) ◇あんていせいけん 安定政権 സുസ്ഥിരഭരണകൂടം. (susthirabharaṇakūṭaṃ.) ◇あんていせいちょう 安定成長 സുസ്ഥിരവളർച്ച. (susthiravaḷarcca.) ◇あんていたすう 安定多数 സുസ്ഥിരഭൂരിപക്ഷം. (susthirabhūripakṣaṃ.)

アンティーク പുരാവസ്തു. (purāvastu.)

アンティパスト ⟦It.⟧（前菜）പ്രധാനഭക്ഷണത്തിന് മുന്നെ കഴിക്കുന്ന അപ്പെറ്റയിസർ. (pradhānabhakṣaṇattinŭ munne kaḻikkunna apperṟayisar.)

アンテナ ആന്റിന; ഏരിയൽ. (ānṟina; ēriyal.) 〜をはる ആന്റിന സ്ഥാപിക്കുക. (ānṟina sthāpikkuka.) ◇アンテナショップ ആന്റിനാഷോപ്പ് (ഉത്പന്നങ്ങളുടെ ഉപഭോക്തൃ ആവശ്യകത നിർണ്ണയിക്കാനുള്ള കട). (ānṟināṣōppŭ (utpannaṅṅaḷuṭe upabhōktṛ āvaśyakata nirṇṇayikkānuḷḷa kaṭa).)

アンテロープ ZOOL കൃഷ്ണമൃഗം; മാൻ. (kṛṣṇamṛgaṃ; mān.)

あんてん 暗転 ［[劇］തമസ്കരണം; ഇരുട്ടാക്കൽ. (tamaskaraṇaṃ; iruṭṭākkal.)

あんど 安堵 ആശ്വാസം. (āśvāsaṃ.) 〜する ആശ്വാസം തോന്നുക. (āśvāsaṃ tōnnuka.)

あんとう 暗闘 രഹസ്യമായ ശത്രുത; ഗൂഢമായ കിടമത്സരം. (rahasyamāya śatruta; gūḍhamāya kiṭamatsaraṃ.)

アントルメ ⟦F.⟧（デザート）പ്രധാന ഭക്ഷണശേഷമുള്ള ഡിസർട്ട്. (pradhāna bhakṣaṇaśēṣamuḷḷa ḍisarṭṭŭ.)

アンドロイド യന്ത്രമനുഷ്യൻ; റോബോട്ട്. (yantramanuṣyan; ṟōbōṭṭŭ.)

アンドロメダ ◇ アンドロメダせいうん アンドロメダ星雲 വടക്കൻനക്ഷത്രവ്യൂഹം. (vaṭakkannakṣatravyūhaṃ.)

あんな അതുപോലുള്ള. (atupōluḷḷa.) 〜ふうに ആ വിധത്തിൽ. (ā vidhattil.)

あんない 案内 ①［導き］വഴികാട്ടൽ. (vaḻikāṭṭal.) ②［取次］പ്രഖ്യാപിക്കൽ. (prakhyāpikkal.) ③［招待］ക്ഷണനം. (kṣaṇanaṃ.) ④［通報］നോട്ടീസ്; -ഉപദേശം. (nōṭṭīsŭ; -upadēśaṃ.)［先導［招待［ശോത്തൈ］］［通報［തൂഹോ］］വഴികാട്ടുക; നയിക്കുക, നടത്തിപ്പോവുക . (vaḻikāṭṭuka; nayikkuka, naṭattippōvuka .) 町を〜する പട്ടണം കാട്ടിക്കൊടുക്കുക . (paṭṭaṇaṃ kāṭṭikkoṭukkuka .) 〜を乞う വാതിലിൽ മുട്ടുക. (vātilil muṭṭuka.) 御〜のとおり -അങ്ങയുടെ -അറിവിൽപ്പെട്ടിരിക്കും പ്രകാരം. (-aṅṅayuṭe -aṟivilppeṭṭirikkuṃ prakāraṃ.) ◇あんないしょ 案内書 വിവരം ലഭിക്കുന്ന പുസ്തകം. (vivaraṃlabhikkunna pustakaṃ.) ◇あんないしょ 案内所 വിവരം ലഭിക്കുന്ന സ്ഥലം; വിവരം ലഭിക്കുന്ന ആപ്പീസ്. (vivaraṃ labhikkunna sthalaṃ; vivaraṃ labhikkunna āppīsŭ.) ◇あんないじょう 案内状 ക്ഷണക്കത്ത്. (kṣaṇakkattŭ.) ◇あんないず 案内図 വഴികാട്ടുന്ന ഭൂപടം. (vaḻikāṭṭunna bhūpaṭaṃ.) ◇あんないにん 案内人 ① വഴികാട്ടി. (vaḻikāṭṭi.) ②（劇場の）നാടകശാലയിലും മറ്റും അകംപടിക്കാരൻ. (nāṭakaśālayiluṃ maṟṟuṃ akampaṭikkāran.) ◇あんないばん 案内板 വഴികാട്ടിപ്പലക. (vaḻikāṭṭippalaka.)

あんに 暗に സൂചനകളിലൂടെ; രഹസ്യമായി. (sūcanakaḷilūṭe; rahasyamāyi.) 〜知らせる സൂചന നല്കുക; അടയാളം കൊടുക്കുക; ദുഃസ്സൂചന നല്കുക. (sūcana nalkuka; aṭayāḷaṃ koṭukkuka; du:ssūcana nalkuka.)

アンニュイ ⟦F.⟧（倦怠）വിരസത. (virasata.)

あんねい 安寧 ◇ あんねいちつじょ 安寧秩序 പൊതുസമാധാനം; ക്രമം (സംരക്ഷിക്കുക / തകർക്കുക). (potusamādhānaṃ; kramaṃ (saṃrakṣikkuka / takarkkuka).)

あんのじょう 案の定 പ്രതീക്ഷിച്ചപോലെ. (pratīkṣiccapōle.)

あんのん 安穏 〜な（に）പ്രശാന്തമായ; ശാന്തമായ (ശന്തമായി). (praśāntamāya; śāntamāya (śantamāyi).)

あんば 鞍馬　പാർശ്വത്തിലെ കുതിര. (pārśvattile kutira.)

あんばい 塩梅, 案配　①［味］രുചിചേർക്കൽ; രുചി. (rucicērkkal; ruci.) ②［状態］സ്ഥിതി; നിലവാരം. (sthiti; nilavāraṃ.) ☞ 具合 ③［仕方］മാർഗ്ഗം. (mārggaṃ.) ④［調整］ക്രമീകരണം; ശരിപ്പെടുത്തൽ. (kramīkaraṇaṃ; śarippeṭuttal.) 〜する（風味［ഫ്ലേ］）（調整［ചേയ്സ്സ്ഇ］）; രുചികൊടുക്കുക; ക്രമീകരിക്കുക. (; rucikoṭukkuka; kramīkarikkuka.) 良い〜に ഭാഗ്യം കൊണ്ട്;ഭാഗ്യത്തിന്. (bhāgyaṃ koṇṭu;bhāgyattinnu.)

アンパイア　①അംപയർ. (aṃpayar.) ②（ボクシング・サッカーなど）(ബോക്സിങ്ങ്; സൊക്കർ) റഫറി. ((bōksiṅṅu; sokkar) raphari.)

アンバランス　①അസന്തുലിതാവസ്ഥ. (asantulitāvastha.) ② സന്തുലിതമല്ലാത്ത അവസ്ഥ. (santulitamallātta avastha.)

あんぴ 安否　സുരക്ഷ; ക്ഷേമം. (surakṣa; kṣēmaṃ.) 〜を問う ക്ഷേമം അന്വേഷിക്കുക. (kṣēmaṃ anvēṣikkuka.)

アンビバレンス　PSYCHOL സമ്മിശ്രവികാരങ്ങളുള്ള അവസ്ഥ. (sammiśravikāraṅṅaḷuḷḷa avastha.)

あんぶ 鞍部　（山の）മലയിടുക്ക്. (malayiṭukku.)

あんぷ 暗譜　〜で ഓർമ്മയിൽനിന്നെടുത്ത്. (ōrmmayilninneṭuttu.)

アンプ　ELEC ഉച്ചഭാഷിണി. (uccabhāṣiṇi.)

アンフェア　അൺഫെയർ. (aṇpheyar.)

アンフェタミン　（覚醒剤）(രാസവസ്തു) ആംഫിറ്റമിൻ. ((rāsavastu) āṃphirramin.)

アンプル　ആംപൂൾ. (āṃpūḷ.)

あんぶん 案分　〜する യഥാക്രമം വിഭജിക്കുക. (yathākramaṃ vibhajikkuka.) ◇あんぶんひれい 案分比例　ആനുപാതികമായ വിതരണം. (ānupātikamāya vitaraṇaṃ.)

アンペア　ELEC (*symb.* A》 ആംപിയർ (വൈദ്യുതി). (āṃpiyar (vaidyuti).)

あんぽ 安保　［安全保障条約］☞ 安全. ◇にちべいあんぽじょうやく 日米安保条約　ജപ്പാൻഅമേരിക്കാസുരക്ഷാസന്ധി. (jappānamērikkāsurakṣāsandhi.)

あんぽう 罨法　MEDICAL ആവിപിടിക്കൽ. (āvipiṭikkal.) 〜を施す ആവി പിടിക്കുക; കിഴിവയ്ക്കുക. (āvi piṭikkuka; kiḻivaykkuka.)

あんま 按摩　①（術）ഉഴിച്ചിൽ. (uḻiccil.) ②（人）ഉഴിച്ചിൽക്കാർ. (uḻiccilkkār.) 〜する ഉഴിയുക; തടവുക. (uḻiyuka; taṭavuka.)

あんまく 暗幕　ഇരുട്ടാക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന തിരശ്ശീല. (iruṭṭākkānupayōgikkunna tiraśśīla.)

あんまり　①☞ 余り.②［ひどい］അത്രയും...; കൂടുതൽ; അത്ര. (atrayuṃ...; kūṭutal; atra.)

あんみん 安眠　ഗാഢനിദ്ര. (gāḍhanidra.) 〜する നന്നായുറങ്ങുക. (nannāyuraṅṅuka.) 〜を妨害する -ഉറക്കം ശല്യപ്പെടുത്തുക (-urakkaṃ śalyappeṭuttuka)

あんもく 暗黙　നിഗൂഢത; മൗനാനുവാദം; -അനുക്തസിദ്ധി. (nigūḍhata; maunānuvādaṃ; -anuktasiddhi.) 〜の -അന്തർലീനമായ; നിഗൂഢമായ. (-antarlīnamāya; nigūḍhamāya.) 〜のうちに രഹസ്യധാരണയിലൂടെ;മൗനാനുവാദത്തിലൂടെ. (rahasyadhāraṇayilūṭe;maunānuvādattilūṭe.) 〜の了解 രഹസ്യധാരണ. (rahasyadhāraṇa.)

アンモナイト　അമ്മൊണയിറ്റ് (ഫോസ്സിൽ). (ammoṇayirru (phōssil).)

アンモニア　CHEM അമോണിയ. (amōṇiya.)

アンモニウム　CHEM അമോണിയം. (amōṇiyaṃ.)

あんや 暗夜　ഇരുണ്ടരാത്രി. (iruṇṭarātri.) 〜に乗じて ഇരുട്ടിന്റെ മറവിൽ. (iruṭṭinre maravil.)

あんやく 暗躍　〜する അണിയറയിൽ പ്രവർത്തനനിരതനാവുക. (aṇiyarayil pravarttananiratanāvuka.)

あんゆ 暗喩　☞ 隠喩.

あんよ

〜する പ്രാൻച്ചുക; പിച്ച നടത്തുക. (prānccuka; picca naṭattuka.) 〜するようになる സ്വന്തം വഴി കണ്ടെത്തുവാനാവുക. (svantaṃ vaḻi kaṇṭettuvānāvuka.)

あんらく 安楽　സുഖസൗകര്യങ്ങൾ. (sukhasaukaryaṅṅaḷ.) 〜な സൗകര്യപ്രദമായ; (saukaryapradamāya;) 〜に സുഖമായി; (sukhamāyi;) ◇あんらくいす 安楽椅子　ചാരുകസേര. (cārukasēra.) ◇あんらくし 安楽死　ദയാവധം; ദയാമരണം. (dayāvadhaṃ; dayāmaraṇaṃ.)

アンラッキー　〜な നിർഭാഗ്യകരമായ. (nirbhāgyakaramāya.)

あんるい 暗涙　〜にむせぶ നിശ്ശബ്ദമായി കണ്ണീരൊഴുക്കുക. (niśśabdamāyi kaṇṇīroḻukkuka.)

い

- い - 位　പദവി; റാങ്ക്. (padavi; rāṅku.) 二〜を占める രണ്ടാം സ്ഥാനം വഹിക്കുക; (raṇṭām sthānaṃ vahikkuka;) *☞ 一位.

い 医　☞ 医者. 〜は仁術なり വൈദ്യശാസ്ത്രം മനുഷ്യനന്മയ്ക്കുള്ള കലയാണ്. (vaidyaśāstraṃ manuṣyananmaykkuḷḷa kalayāṇu.)

い 胃　വയറ്; ഉദരം. (vayaru; udaraṃ.) 〜が痛い വയറ് വേദനയുണ്ട്; (vayaru vēdanayuṇṭu;) 〜がもたれる വിഷമതയോടെ കമഴ്ന്നുകിടക്കുക; (viṣamatayōṭe kamaḻnnukiṭakkuka;) 〜が弱い (丈夫である) വയറ് (നല്ലതാണ്) ദുർബലമാണ്.; (vayaru (nallatāṇu) durbalamāṇu.;) 〜をこわす വയറ് മോശമാവുക. (vayaru mōśamāvuka.) ◇いアトニー 胃アトニー　"ഗാസ്ട്രിക് അറ്റോണി" (ഉദരരോഗം). ("gāsrrriku arroṇi" (udararōgaṃ).) ◇いかいよう 胃潰瘍　കുടൽപ്പുണ്ണ്. (kuṭalppuṇṇu.) ◇いかくちょう 胃拡張　കുടൽവീക്കം. (kuṭalvīkkaṃ.) ◇いかすい 胃下垂　ഗാസ്ട്രോറ്റോസിസ് (ഉദരരോഗം). (gāsrrrōrrōsisu (udararōgaṃ).) ◇いカタル 胃カタル　വയറ്റിലെ പീനസം. (vayarrile pīnasaṃ.) ◇いカメラ 胃カメラ ഉദരത്തിന്റെ അന്തർഭാഗം ഫോട്ടോയിൽ പകർത്തുന്ന ക്യാമറ. (udarattinre antarbhāgaṃ phōṭṭōyil pakarttunna kyāmara.) ◇いけいれん 胃痙攣　വയറ്റിലെ കോച്ചിപ്പിടുത്തം. (vayarrile kōccippiṭuttaṃ.) ◇いせんじょう 胃洗浄　വയറ്റിൽ പംപ് പ്രയോഗിക്കൽ. (vayarril paṃpu prayōgikkal.) ◇いないしきょう 胃内視鏡　ഗാസ്ട്രോസ്കോപ്പ് (കുടലിന്റെ ഉൾവശം പരിശോധിക്കുന്ന ഉപകരണം). (gāsrrrōskōppu (kuṭalinre uḷvaśaṃ pariśōdhikkunna upakaraṇaṃ).) ☞ 胃液, 胃炎, 胃癌, 胃酸, 胃腸, 胃弱

い 意　മനസ്സ്. (manassu.) 〜に介する (さない) സാരമായി -എടുക്കുക(-എടുക്കാതിരിക്കുക). (sāramāyi -eṭukkuka(-eṭukkātirikkuka).) 〜に反して -ആഗ്രഹത്തിൻ വിപരീതമായി. (-āgrahattin viparītamāyi.) 〜に沿う［かなう -ഒരാളുടെ രുചിക്ക്(-ഇഷ്ടത്തിന്) യോജിച്ച-

തായിരിക്കുക. (-orāḷuṭe rucikkʉ(-iṣṭattinnʉ) yōjiccatāyirikkuka.) ～のごとく സ്വേച്ഛപോലെ . (svēcchapōle .) ～のままになる തന്റെ ചൊൽപടിക്കു കിട്ടുക (-ഒരാളെ). (tanṟe colpaṭikku kiṭṭuka (-orāḷe).) ～を強くする മനക്കരുത്ത് നൽകുന്നതായിരിക്കുക. (manakkaruttʉ nalkunnatāyirikkuka.)

い 異

～な അസാധാരണമായ; അപൂർവമായ. (asādhāraṇamāya; apūrvamāya.) ～とするに足らない അസാധാരണമായി യാതൊന്നും ഇല്ല. (asādhāraṇamāyi yātonnuṃ illa.) ～を唱える എതിർക്കുക; തടസ്സം നിൽക്കുക. (etirkkuka; taṭassaṃ nilkkuka.)

イ MUS പാശ്ചാത്യസംഗീതത്തിലെ 'അ 'സംജ്ഞ. (pāścātyasaṃgītattile 'a 'saṃjña.) ◇イちょう (たん) ちょう イ長 (短) 調 മെജോർ/മൈനർ; (സംഗീതത്തിൽ). (mejor/mainar; (saṃgītattil).)

いあつ 威圧 നിർബന്ധിച്ചുചെയ്യിക്കൽ. (nirbandhiccuceyyikkal.) ～する ഭീഷണിപ്പെടുത്തുക; (bhīṣaṇippeṭuttuka;) ～的な നിർബന്ധരൂപത്തിലുള്ള. (nirbandharūpattiluḷḷa.)

いあわせる 居合わせる എത്തിപ്പെട്ട; ഉണ്ടാവാനിടവന്ന. (ettippeṭṭa; uṇṭāvāniṭavanna.)

いあん 慰安 സമാശ്വാസം; വിനോദം. (samāśvāsaṃ; vinōdaṃ.) ◇いあんかい (りょこう) 慰安会 (旅行) ഉല്ലാസപാർട്ടി (യാത്ര). (ullāsapārṭṭi (yātra).)

いい 好い, 良い, 善い ①［品質などが］ഗുണമുള്ള; നല്ല; ഉത്തമമായ. (guṇamuḷḷa; nalla; uttamamāya.) ②［性質などが］സത്സ്വഭാവിയായ; വിശ്വസ്തനായ. (satsvabhāviyāya; viśvastanāya.) ③［健康・気分］ശരി ശരി; നന്നായി. (śari śari; nannāyi.) ④［美しい］മനോഹരം. (manōharaṃ.) ⑤（かわいい）സുന്ദരം. (sundaraṃ.) ⑥［適当な］ഉചിതമായ; അനുയോജ്യമായ. (ucitamāya; anuyōjyamāya.) ⑦［有益な］ലാഭകരമായ; ഉപയോഗപ്രദമായ. (lābhakaramāya; upayōgapradamāya.) ⑧（得策な）-ഉചിതമായ; നല്ല. (-ucitamāya; nalla.) ～男 നല്ല പുരുഷൻ; സുന്ദരപുരുഷൻ. (nalla puruṣan; sundarapuruṣan.) ～気味だ അവനതു കിട്ടണം. (avanatu kiṭṭaṇaṃ.) ～こと (妙案) がある -എനിക്കത് പിടികിട്ടി (മനസ്സിലായി). (-enikkatʉ piṭikiṭṭi (manassilāyi).) ちょうど～時に ശരിക്കും പറ്റിയ നേരത്ത്. (śarikkuṃ paṟṟiya nērattʉ.) 今日は～日だった -ഇന്ന നല്ല (ഭാഗ്യ) ദിവസമായിരുന്നു. (-innu nalla (bhāgya) divasamāyirunnu.) ～迷惑だ വല്ലാത്ത ശല്യംതന്നെ! (vallātta śalyaṃtanne!) 健康に～-ആരോഗ്യത്തിന്ന് നല്ലതായിരിക്കുക. (-ārōgyattinnʉ nallatāyirikkuka.) コーヒーより紅茶の方が～കാപ്പിയെക്കാൾ ചായയാണ് നല്ലത്(-എനിക്കിഷ്ടം).! (kāppiyekkāḷ cāyayāṇʉ nallatʉ(-enikkiṣṭaṃ).!) ～とも തീർച്ചയായും. / തീർച്ചയായും. (tīrccayāyuṃ. / tīrccayāyuṃ.) 《米話》 ～よ നല്ലത്./ -ഓകെ. (nallatʉ./ -ōke.) ～かね -അങ്ങനെയല്ലേ; കണ്ടില്ലേ!/ നോക്കൂ!/ ശ്രദ്ധിക്കൂ! (-aṅṅaneyallē; kaṇṭillē!/ nōkkū!/ śraddhikkū!) どうして～か分からない -എന്തുചെയ്യണമെന്നറിയില്ല. (-entuceyyaṇamennaṟiyilla.) いつが～かな -ഏത് സമയമാണ് നല്ലതെന്ന്-ഉദ്ദേശിക്കുന്നത്? (-ētʉ samayamāṇʉ nallatennʉ-uddēśikkunnatʉ?) これで～ですか -ഇതുമതിയോ? (-itumatiyō?) それで～-അത് മതി./ -അത് മതി. (-atʉ mati./ -atʉ mati.) …だと～のだが …-എന്ന് പ്രത്യാശിക്കുന്നു;…എന്ന് പ്രതീക്ഷിക്കുന്നു. (…-ennʉ pratyāśikkunnu;…ennʉ pratīkṣikkunnu.) *☞ 良 (よ) い.

いいあい 言い合い ശണ്ഠ; തർക്കം. (śaṇṭha; tarkkaṃ.) ～する *☞ 言い合う. ശണ്ഠ കൂടുക. (śaṇṭha kūṭuka.)

いいあう 言い合う തർക്കിക്കുക. (tarkkikkuka.)

いいあてる 言い当てる ഊഹം ശരിയായിവരിക. (ūhaṃ śariyāyivarika.)

いいあやまり 言い誤り നാവു പിഴയ്ക്കുക. (nāvu piḻaykkuka.)

いいあらそう 言い争う ☞ 言い合う.

いいあらためる 言い改める സ്വയം തെറ്റുതിരുത്തുക. (svayaṃ teṟṟutiruttuka.)

いいあらわす 言い表わす പ്രകടിപ്പിക്കുക; വിവരിക്കുക. (prakaṭippikkuka; vivarikkuka.) 言い表わせないほど വിവരണാതീതമായ വിധം. (vivaraṇātītamāya vidhaṃ.)

いいあわせる 言い合わせる മുൻകൂട്ടി ക്രമീകരിക്കുക. (munkūṭṭi kramīkarikkuka.) 言い合わせたように മുൻനിശ്ചയപ്രകാരമെന്നോണം; ഏകകണ്ഠമായി. (munniścayaprakāramennōṇaṃ; ēkakaṇṭhamāyi.)

いいえ ①（答が否定のとき）ഇല്ല; അല്ല (ചോദ്യത്തിന് നിഷേധാർത്ഥത്തിലുള്ള ഉത്തരം ആകുംപോൾ). (illa; alla (cōdyattinʉ niṣēdhārtthattiluḷḷa uttaram ākuṃpōḷ).) ②（答が肯定のとき）അതെ (ചോദ്യം അല്ലേ എന്നാകുംപോൾ). (ate (cōdyaṃ allē ennākuṃpōḷ).)

ES細胞 (ESさいぼう) （胚幹細胞）എംബ്രിയോണിക് സ്റ്റംസെല്ലുകൾ. (embriyōṇikʉ sṟṟaṃsellukaḷ.)

いいおくる 言い送る ①（伝言）വാക്കാൽ സന്ദേശമയക്കുക. (vākkāl sandēśamayakkuka.) ②（書面で）എഴുത്തിലൂടെ സന്ദേശം അയക്കുക. (eḻuttilūṭe sandēśaṃ ayakkuka.)

いいおとす 言い落とす പറയാൻ വിട്ടുപോവുക. (paṟayān viṭṭupōvuka.)

いいがい 言い甲斐 ～がない (ある) വാക്കുകൾ വ്യർത്ഥമാക്കൽ. (vākkukaḷ vyartthamākkal.)

いいかえ 言い換え പരാവർത്തനം. (parāvarttanaṃ.)

いいかえす 言い返す മറുപടി കൊടുക്കുക; ചുട്ടമറുപടി കൊടുക്കുക. (maṟupaṭi koṭukkuka; cuṭṭamaṟupaṭi koṭukkuka.)

いいかえる 言い換える ① മറ്റുവാക്കുകളിൽ പറയുക. (maṟṟuvākkukaḷil paṟayuka.) ②（文を）പരാവർത്തനം ചെയ്യുക. (parāvarttanaṃ ceyyuka.) 言い換えれば മറ്റൊരുവിധത്തിൽ പറഞ്ഞാൽ. (maṟṟoruvidhattil paṟaññāl.)

いいかお 好い顔 ① ചന്തമുള്ള മുഖം. (cantamuḷḷa mukhaṃ.) ②（有力な人）പിടിപാടുള്ള ആൾ. (piṭipāṭuḷḷa āḷ.) あまり～をしない കവിഞ്ഞ നിലയിൽ തൃപ്തനാണെന്ന് തോന്നുന്നില്ല; അത്ര തൃപ്തിതോന്നുന്നില്ല. (kaviñña nilayil tṛptanāṇennʉ tōnnunnilla; atra tṛptitōnnunnilla.)

いいがかり 言い掛かり ～をつける വ്യാജമായി കുറ്റം ചുമത്തുക; ശണ്ഠയാരംഭിക്കുക. (vyājamāyi kuṟṟaṃ cumattuka; śaṇṭhayāraṃbhikkuka.)

いいかける 言いかける ①（話しかける）സംസാരിക്കുക. (saṃsārikkuka.) ②（言い出す）സംഭാഷണത്തിന്ന് മുതിരുക. (saṃbhāṣaṇattinnʉ mutiruka.)

いいかげん いい加減 ശരി; -ഉചിതം. (śari; -ucitaṃ.) ～な（適度［തെക്കിദൊ］)（でたらめ［ദെത്തരമെ］)（あいまい［അഇമഇ］)（無責任［മുസെക്കിനിൻ］な［ന］）ശരിയായ; -ഉചിതമായ ; യാദൃച്ഛികമായ; -അവ്യക്തമായ; നിരുത്തരവാദപരമായ. (śariyāya; -ucitamāya ; yādṛcchikamāya; -avyaktamāya; niruttaravādaparamāya.) ～なことを言う തോന്നിയപോലെ സംസാരിക്കുക. (tōnniyapōle saṃsārikkuka.) ～にする പകുതിവഴിക്ക് വിട്ടേക്കുക. (pakutivaḻikkʉ viṭṭēkkuka.) 冗談も～にしろ -ഇനിതമാശ വിട്ടുകളയ്. (-initamāśa viṭṭukaḷayʉ.)

いいかた 言い方 സംഭാഷണശൈലി. (saṃbhāṣaṇaśaili.)

いいかねる 言い兼ねる പറയാൻ ശങ്കിക്കുക. (paṟayān śaṅkikkuka.)

いいかわす 言い交す

言い交した仲 വാക്കുകൾ കൈമാറുക; പ്രതിജ്ഞ കൈമാറുക (കാമുകീകാമുകന്മാർ). (vākkukaḷ kaimāṟuka; pratijña kaimāṟuka (kāmukīkāmukanmār).)

いいき 好い気　～な（のんきな）（うぬぼれて）（つけ上がって）പൊങ്ങച്ചംകാട്ടുന്ന; അഹംഭാവം കാട്ടുന്ന. (poṅṅaccaṃkāṭṭunna; ahaṃbhāvaṃ kāṭṭunna.) ～になる അഹംഭാവിയായിത്തീരുക; പൊങ്ങച്ചംകൂട്ടുക. (ahaṃbhāviyāyittīruka; poṅṅaccaṃkūṭuka.)

いいきかせる 言い聞かせる　നിർബന്ധിക്കുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക; ശാസിക്കുക. (nirbandhikkuka; prērippikkuka; śāsikkuka.)

EQ 《情動指数》എമോഷണൽ കോഷ്യന്റ്. (emōṣaṇal kōṣyanṟu.)

いいきる 言い切る　①［断言する］തറപ്പിച്ചുപറയുക; പ്രഖ്യാപിക്കുക. (taṟappiccupaṟayuka; prakhyāpikkuka.) ②　［言い終わる］പറഞ്ഞവസാനിപ്പിക്കുക; ഉപസംഹരിക്കുക. (paṟaññavasānippikkuka; upasaṃharikkuka.)

いいぐさ 言い草 ① പ്രസ്താവന; വാക്കുകൾ. (prastāvana; vākkukaḷ.) ② ഒഴികഴിവ്. (oḻikaḻivu.) ③（口実）മുടന്തൻന്യായം. (muṭantannyāyaṃ.) 彼らの～ではないが അവരുടെ ഇഷ്ടപ്പെട്ട പ്രയോഗങ്ങൾ കടം വാങ്ങുകയല്ലെ? (avaruṭe iṣṭappeṭṭa prayōgaṅṅaḷ kaṭaṃ vāṅṅukayalle?)

イーグル　GOLF ഈഗ്ൾ. (īgḷ.)

いいくるめる 言いくるめる　വക്രോക്തിപറയുക; കറുപ്പ് വെളുപ്പാണെന്നു പറയുക. (vakrōktipaṟayuka; kaṟuppu veḷuppāṇennu paṟayuka.)

いいこ 好い子　～になる നല്ലപിള്ള ചമയുക; മറ്റുള്ളവരെ ഉപയോഗിച്ച് സ്വന്തം മേൻമ ഉയർത്തുക. (nallapiḷḷa camayuka; maṟṟuḷḷavare upayōgiccu svantaṃ mēnma uyarttuka.) ～だから നല്ല കുട്ടിയായി......ചെയ്യുക. (nalla kuṭṭiyāyi......ceyyuka.)

Eコマース　《電子商取引》ഈ കൊമേഴ്സ്; ഇലക്ട്രോണിക് വ്യാപാരം. (ī komēḻsu; ilakṭrōṇiku vyāpāraṃ.)

いいこめる 言い込める　നിശ്ശബ്ദനാക്കുക; വായടപ്പിക്കുക. (niśśabdanākkuka; vāyaṭappikkuka.)

EC 《ヨーロッパ共同体》യൂറോപ്യൻ കമ്മ്യൂണിറ്റി. (yūṟōpyan kammyūṇiṟṟi.)

イージー　ഈസി (എളുപ്പം). (īsi (eḷuppaṃ).) ◇イージーオーダーの　ഈസീഓർഡർ (സ്വയം കൂട്ടിച്ചേർക്കും വിധം ഭാഗങ്ങൾക്ക് ഓർഡർ നൽകുന്ന). (īsīōrḍar (svayaṃ kūṭṭiccērkkuṃ vidhaṃ bhāgaṅṅaḷkku ōrḍar nalkunna).) ◇イージーリスニング　"ഈസീ ലിസണിംഗ്" സംഗീതം. ("īsī lisaṇiṃgu" saṃgītaṃ.)

イージス　◇ イージスかん イージス艦　തീരസംരക്ഷണപടക്കപ്പൽ. (tīrasaṃrakṣaṇapaṭakkappal.)

いいしぶる 言い渋る　പറയാൻ ശങ്കിക്കുക. (paṟayān śaṅkikkuka.)

いいしれぬ 言い知れぬ　പറയാൻ പാടില്ലാത്ത. (paṟayān pāṭillātta.)

いいすぎる 言い過ぎる ① അധികം സംസാരിക്കുക; അധികപ്രസംഗമാവുക. (adhikaṃ saṃsārikkuka; adhikaprasaṃgamāvuka.) ②（誇張）അതിശയോക്തി കലർത്തിപ്പറയുക. (atiśayōkti kalarttippaṟayuka.) …と言っても言い過ぎでない ....എന്നുപറഞ്ഞാൽ പോലും അതൊരതിശയോക്തിയാവുകയില്ല. (....ennupaṟaññāl pōlum atoratiśayōktiyāvukayilla.)

イースター　ഈസ്റ്റർ. (īsṟṟar.)

いいすてる 言い捨てる　പോകാൻ നേരത്ത് പറയുക. (pōkān nērattu paṟayuka.)

イースト　◇ イースト (きん) イースト (菌)　യീസ്റ്റ് (അണു). (yīsṟṟu (aṇu).)

イーゼル　［画架］മുക്കാലി; ചിത്രപീഠം. (mukkāli; citrapīṭhaṃ.)

いいそこない 言い損ない　നാവ് പിഴയ്ക്കുക. (nāvu piḻaykkuka.)

いいそこなう 言い損なう　① ☞ 言い誤り. ②　പറയാൻ വിട്ടുപോവുക. (paṟayān viṭṭupōvuka.)

いいそびれる 言いそびれる　പറയാൻ കഴിയാതെ വരിക; പറയാനുള്ള അവസരം പാഴാക്കുക. (paṟayān kaḻiyāte varika; paṟayānuḷḷa avasaraṃ pāḻākkuka.)

いいだくだく 唯々諾々　～として പൂർണ്ണ അനുസരണയോടെ. (pūrṇṇa anusaraṇayōṭe.)

いいたす 言い足す　പറഞ്ഞതിൽ കൂടുതലായി ചേർക്കുക. (paṟaññatil kūṭutalāyi cērkkuka.)

いいだす 言い出す ① സംസാരിക്കാനാരംഭിക്കുക. (saṃsārikkānāraṃbhikkuka.) ② അഭിപ്രായം പറയുക. (abhiprāyaṃ paṟayuka.) ③（提案）പരിഗണനയ്ക്കു വയ്ക്കുക. (parigaṇanaykku vaykkuka.)

いいたてる 言い立てる ①（述べる）പ്രസ്താവിക്കുക. (prastāvikkuka.) ②（主張）അഭിപ്രായത്തിലുറച്ചുനില്ക്കുക. (abhiprāyattiluṟaccunilkkuka.) ③（指摘）ചൂണ്ടിക്കാട്ടുക. (cūṇṭikkāṭṭuka.)

いいつくす 言い尽くす　എല്ലാം തുറന്നുപറയുക; വിശദമായി സംസാരിക്കുക. (ellāṃ tuṟannupaṟayuka; viśadamāyi saṃsārikkuka.)

いいつくろう 言い繕う　കുറ്റം മറച്ചുവയ്ക്കുക; നല്ലപിള്ളയാക്കിക്കാട്ടുക. (kuṟṟaṃ maṟaccuvayukkuka; nallapiḷḷayākkikkāṭṭuka.)

いいつけ 言付け　①（命令）കല്പന. (kalpana.) ②（指図）നിർദ്ദേശങ്ങൾ. (nirddēśaṅṅaḷ.)

いいつける 言い付ける　① നിർദ്ദേശിക്കുക. (nirddēśikkuka.) ②［告げ口をする］അറിയിക്കുക (ഏഷണിപറയുക). (aṟiyikkuka (ēṣaṇipaṟayuka).)

いいつたえ 言伝え　പാരംപര്യ ആചാരം; ലെജന്റ്. (pāraṃparya ācāraṃ; lejanṟu.)

いいつたえる 言い伝える　പരംപരയായി ലഭിക്കുക; കിംവദന്തി പരത്തുക; സന്ദേശമയക്കുക. (paraṃparayāyi labhikkuka; kiṃvadanti parattuka; sandēśamayakkuka.)

ED 《勃起障害》(ലൈംഗിക) ഉദ്ധാരണ വൈകല്യം. ((laiṃgika) uddhāraṇa vaikalyaṃ.)

ETC 《ノンストップ自動料金収受システム》ഇലക്ട്രോണിക് ടോൾപിരിവ് സംപ്രദായം. (ilakṭrōṇiku ṭōlpirivu saṃpradāyaṃ.)

いいとおす 言い通す　വാശിയോടെ അന്ത്യംവരെ പ്രവർത്തിക്കുക. (vāśiyōṭe antyaṃvare pravarttikkuka.)

いいとし 好い年
～をして പ്രായക്കൂടുതൽ കണക്കിലെടുക്കുംപോൾ.... (prāyakkūṭutal kaṇakkileṭukkumpōḷ....) ～をしてみっともない (നിങ്ങളുടെ) പ്രായക്കൂടുതൽ കണക്കിലെടുക്കുംപോൾ അത് അറിയേണ്ടതാണ്. ((niṅṅaḷuṭe) prāyakkūṭutal kaṇakkileṭukkumpōḷ atu aṟiyēṇṭatāṇu.)

いいなおす 言い直す ①（訂正する）സ്വന്തം പ്രസ്താവന തിരുത്തുക. (svantaṃ prastāvana tiruttuka.) ②（取り消す）പ്രസ്താവന പിൻവലിക്കുക. (prastāvana pinvalikkuka.)

いいなずけ 許婚　①（女）പ്രതിശ്രുതവധു. (pratiśrutavadhu.) ②（男）പ്രതിശ്രുതവരൻ. (pratiśrutavaran.) ③ വിവാഹമുറപ്പിച്ചിരിക്കുന്ന ദാംപത്യപങ്കാളി. (vivāhamuṟappiccirikkunna dāmpatyapaṅkāḷi.) …と～の仲である ...നുമായി വിവാഹം ഉറപ്പിച്ചിരിക്കുകയാണ്. (...numāyi vivāhaṃ uṟappiccirikkukayāṇu.)

いいならわし 言い習わし ①（ことわざ）പഴംചൊല്ല്. (palaṃcollu.) ②（言伝え）ആചാരം. (ācāraṃ.)

いいなり 言いなり　～(放題) になる വിധേയനായിത്തീരുക; ആജ്ഞ ശിരസ്സാവഹിക്കാൻ തയ്യാറായിരിക്കുക. (vidhēyanāyittīruka; ājña śirassāvahikkān tayyāṟāyirikkuka.)

いいにくい 言い難い
言い難そうに സങ്കോചത്തോടെ മാത്രം പറയാവുന്ന. (saṅkōcattōṭe mātraṃ paṟayāvunna.)

いいね 言い値 〜で ചോദിച്ച വിലയ്ക്ക്; പറഞ്ഞ വിലയ്ക്ക്. (cōdicca-vilaykkʉ; paraññа vilaykkʉ.)

いいのがれ 言逃れ ഒഴികഴിവ്; ഉപായത്തിൽ ഒഴിഞ്ഞുമാറൽ. (olikalivʉ; upāyattil oliññumāral.) 〜をする ഒഴിഞ്ഞുമാറുക; ഒഴികഴിവ് പറയുക. (oliññumāruka; olikalivʉ parayuka.)

いいのこす 言い残す ①(伝言)സന്ദേശം വിടുക. (sandēśam viṭuka.) ②(遺言)വിൽപ്പത്രം തയ്യാറാക്കുക. (vilppatram tayyārākkuka.) ③(言い落とす)പറയാൻ മറന്നുപോവുക. (parayān marannupōvuka.)

いいはる 言い張る വാശിപിടിക്കുക; നിർബ്ബന്ധം പിടിക്കുക. (vāśipiṭikkuka; nirbbandham piṭikkuka.)

いいひらき 言開き വിശദീകരണം. (viśadīkaraṇam.) 〜をする സ്വയം ന്യായീകരിക്കുക. (svayam nyāyīkarikkuka.)

いいふくめる 言い含める മുൻകൂട്ടിപ്പറയുക; കാലേകൂട്ടി നിർദ്ദേശിക്കുക. (munkūṭṭipparayuka; kālekūṭṭi nirddēśikkuka.)

いいふらす 言い触らす വാർത്ത പരത്തുക, കിംവദന്തി പരത്തുക. (vārtta parattuka, kiṃvadanti parattuka.)

いいふるす 言い古す 言い古された പറഞ്ഞുപഴകിയ; അമിതോപയോഗം കൊണ്ട് വിരസമായ. (paraññupalakiya; amitōpayōgam koṇṭʉ virasamāya.)

いいぶん 言い分 ①(主張)ഒരാൾ പറയുന്നത്. (orāḷ parayunnatʉ.) ② പറയാനുള്ളത് (ഒരാൾക്ക്). (parayānuḷḷatʉ (orāḷkkʉ).) ③(異議)തടസ്സവാദം. (taṭassavādam.) ④(不平)-ആവലാതി. (-āvalāti.) 〜がある(ない) -എതിർപ്പ് ഉണ്ട്(-ഇല്ല). (-etirppʉ uṇṭʉ(-illa).) 〜のない കുറ്റമറ്റ; ശുദ്ധമായ; -ഉത്തമമായ . (kurramarra; śuddhamāya; -uttamamāya .) 〜を通す സ്വന്തം വാദഗതി -അംഗീകരിപ്പിക്കുക. (svantam vādagati -aṃgīkarippikkuka.)

イーブン ഈവൻ (തുല്യം). (īvan (tulyam).) ◇イーブンパー GOLF ഗോൾഫ്കളിയിലെ ഈവൺപാർ. (gōḷphkaḷiyile īvaṇpār.)

いいまかす 言い負かす ☞ 言い込める.

いいまぎらす 言い紛らす വാചകക്കസർത്ത് നടത്തുക; തിരിച്ചും മറിച്ചും ചൊല്ലുക. (vācakakkasarttu naṭattuka; tiriccum mariccum colluka.)

いいまくる 言い捲る ☞ 言い込める.

いいまちがい 言い間違い ☞ 言い誤り.

いいまわし 言回し സംസാരശൈലി. (saṃsāraśaili.) うまい(へたな)〜നല്ല (വികലമായ) സംഭാഷണചാതുരി. (nalla (vikalamāya) sambhāṣaṇacāturi.)

E メール ഈമെയിൽ. (īmeyil.)

いいもらす 言い漏らす പറയാൻ വിട്ടുപോവുക. (parayān viṭṭupōvuka.)

EU 《ヨーロッパ連合》 യൂറോപ്യൻ യൂണിയൻ. (yūrōpyan yūṇiyan.)

いいよう 言い様 ☞ 言い方. സംസാരിക്കുന്ന രീതി. (saṃsārikkunna rīti.) 〜のない വിവരണാതീതം. (vivaraṇātītam.)

いいよる 言い寄る പ്രേമാഭ്യർത്ഥന നടത്തുക (കാമുകിയോട്). (prēmābhyartthana naṭattuka (kāmukiyōṭʉ).)

いいわけ 言訳 ①(弁明)ക്ഷമാപണം. (kṣamāpaṇam.) ②(説明)വിശദീകരണം. (viśadīkaraṇam.) ③(わび)മാപ്പ്. (māppʉ.) ④(口実)മുടന്തൻ ന്യായം. (muṭantan nyāyam.) 〜する മാപ്പുപറയുക; ക്ഷമചോദിക്കുക; വിശദീകരണം നൽകുക. (māppuparayuka; kṣamacōdikkuka; viśadīkaraṇam nalkuka.) 〜に ക്ഷമാപണമെന്നനിലക്ക്. (kṣamāpaṇamennanilakkʉ.)

いいわたし 言渡し ①(命令)വിധിന്യായം; കോടതിയുടെ കല്പന. (vidhinyāyam; kōṭatiyuṭe kalpana.) ②(宣告)വിധി. (vidhi.) 〜を受ける ശിക്ഷ ഏല്ക്കുക. (śikṣa ēlkkuka.)

いいわたす 言い渡す കല്പിക്കുക; വിധിക്കുക; പറയുക. (kalpikkuka; vidhikkuka; parayuka.)

いいん 医院 സ്വകാര്യ ആശുപത്രി; ക്ലിനിക്. (svakārya āśupatri; klinikʉ.)

いいん 委員 ①(全体)കമ്മറ്റി (രൂപീകരിക്കുക). (kammarri (rūpīkarikkuka).) ②(一員)കമ്മറ്റി അംഗം. (kammarri aṃgam.) ③ കമ്മീഷണർ. (kammīṣaṇar.) ◇いいんかい 委員会 ① കമ്മറ്റി; കമ്മീഷൻ. (kammarri; kammīṣan.) ②(会合)കമ്മറ്റി മീറ്റിംഗ്. (kammarri mīrriṃgʉ.) ◇いいんちょう 委員長 ചെയർമാൻ (കമ്മറ്റിയുടെ). (ceyarmān (kammarriyuṭe).)

いう 言う ① പറയുക; സംസാരിക്കുക; പ്രസ്താവിക്കുക. (parayuka; saṃsārikkuka; prastāvikkuka.) ②(言明)പ്രഖ്യാപിക്കുക. (prakhyāpikkuka.) ③(主張)അവകാശപ്പെടുക. (avakāśappeṭuka.) ④(認める)സമ്മതിച്ചുകൊടുക്കുക. (sammaticcukoṭukkuka.) ⑤(提議)അഭിപ്രായപ്പെടുക. (abhiprāyappeṭuka.) ⑥［称する］പറയുക;പേരിടുക; നാമകരണം ചെയ്യുക. (parayuka;pēriṭuka; nāmakaraṇam ceyyuka.) うっかり〜വായിൽ തോന്നിയത് വിളിച്ചുകൂവുക. (vāyil tōnniyatʉ viḷiccukūvuka.) 人に〜なよ -ആരോടും പറയരുതേ (-ārōṭum parayarutē). / രഹസ്യമാക്കി വെക്കണം (rahasyamākki vekkaṇam) 〜に言われぬ പറയാൻ പറ്റാത്ത; വിവരണാതീതമായ. (parayān parrātta; vivaraṇātītamāya.) 〜に足らぬ പറയാൻ മാത്രമില്ലാത്ത(നിസ്സാരമായ). (parayān mātramillātta(nissāramāya).) 言わぬが花 -അത് പറയാതിരിക്കുന്നതാണ് നല്ലത്. (-atʉ parayātirikkunnatāṇʉ nallatʉ.) 〜ことなすこと വാക്കും പ്രവൃത്തിയും. (vākkum pravṛttiyum.) 〜ことを聞く പറയുന്നത് കേൾക്കൂ. (parayunnatʉ kēḷkkū.) 佐藤と〜人 സാത്തോ -എന്നു പേരുള്ള -ഒരാൾ . (sāttō -ennu pēruḷḷa -orāḷ .) …と言えば ...നെക്കുറിച്ച് പറയുകയാണെങ്കിൽ. (..nekkuriccʉ parayukayāṇeṅkil.) …と〜ことだ ...-എന്നു പറയപ്പെടുന്നു;... -എന്ന് കേൾക്കുന്നു. (...-ennu parayappeṭunnu;... -ennʉ kēḷkkunnu.) …と言わぬばかりに ...ണെന്ന് പറയാൻ മാത്രം. (...ṇennʉ parayān mātram.) …は〜に及ばず ...ണെപ്പറ്റി -ഒന്നും പറയാതിരിക്കുന്നതാണ് നല്ലത് (...ṇepparri -onnum parayātirikkunnatāṇʉ nallatʉ) …は〜までもない ... ണെന്ന്പ്രത്യേകം പറയേണ്ടതില്ല. (... ṇennpratyēkam parayēṇṭatilla.)

いえ 家 ① വീട്. (vīṭʉ.) ②(家庭)സ്വന്തം വീട്. (svantam vīṭʉ.) ③(一家)കുടുംബം. (kuṭumbam.) ④(世帯)കുടുംബാംഗങ്ങൾ. (kuṭumbāṃgaṅṅaḷ.) 〜にいる വീട്ടിലുണ്ടായിരിക്കുക. (vīṭṭiluṇṭāyirikkuka.) 〜にいない വീട്ടിൽ -ഇല്ലാതിരിക്കുക (vīṭṭil -illātirikkuka) 〜を明ける(引越［ഹിക്കൊ］す［സു］)(外泊)വീട്ടിൽ നിന്നും മാറുക; പുറത്ത് കഴിയുക. (vīṭṭil ninnum māruka; purattu kaliyuka.)

いえい 遺影 പരേതന്റെ പടം. (parētanre paṭam.)

いえがまえ 家構え (വീടിന്റെ) രൂപകല്പന. ((vīṭinre) rūpakalpana.) りっぱな〜のうち സുന്ദരമായി നിർമ്മിച്ച വീട്. (sundaramāyi nirmmicca vīṭʉ.)

いえがら 家柄 〜が良い(悪い)ഉന്നതകുലത്തിൽ ജനിക്കുക. (unnatakulattil janikkuka.)

いえき 胃液 ആമാശയരസങ്ങൾ. (āmāśayarasaṅṅaḷ.)

いえじ 家路 〜につく വീട്ടിലോട്ടു പുറപ്പെടുക. (vīṭṭilōṭṭu purappeṭuka.)

イエス യെസ്. (yesʉ.) ◇イエスマン യെസ്മാൻ. (yesmān.)

イエス യേശു (ക്രിസ്തു). (yēśu (kristu).) *☞ キリスト.

イエズスかい イエズス会 《*abbr.* S.J.》 സൊസൈറ്റി ഓഫ് ജീസസ് (ക്രിസ്തീയസഭ). (sosairri ōphʉ jīsasʉ (kristīyasabha).)

いえダニ 家ダニ എലിച്ചെള്ള്. (eliccelḷʉ.)

いえで 家出 〜する വീട്ടിൽനിന്നും ഒളിച്ചോടുക. (vīṭṭilninnuṃ oḷiccōṭuka.) ◇いえでにん (したこども) 家出人 (した子供) വീട്ടിൽനിന്നും ഒളിച്ചോടിപ്പോയ (കുട്ടി). (vīṭṭilninnuṃ oḷiccōṭippōya (kuṭṭi).)

- いえども - 雖も ① അങ്ങനെയാണെങ്കിലും; എന്നിരുന്നാലും. (aṅṅaneyāṇeṅkiluṃ; ennirunnāluṃ.) ② (ですら)ആണെങ്കിൽപോലും. (āṇeṅkilpōluṃ.)

いえなし 家無し 〜の വീടില്ലാത്ത. (vīṭillātta.)

いえなみ 家並 ഒരുനിര വീടുകൾ. (orunira vīṭukaḷ.)

いえのこ 家の子 ◇いえのころうとう 家の子郎党 അനുയായികൾ. (anuyāyikaḷ.)

いえもと 家元 ① പ്രതിനിധി. (pratinidhi.) ② (宗家)ഗൃഹനാഥൻ. (gṛhanāthan.)

いえやしき 家屋敷 വീടും പറമ്പും; സ്വത്തുക്കൾ. (vīṭuṃ paṟampuṃ; svattukkaḷ.)

いえる 癒える ☞ 治療, 治る.

イエロー [黄色] യെല്ലോ; മഞ്ഞ. (yellō; maññа.) ◇イエローカード യെല്ലോകാർഡ്. (yellōkārḍŭ.) ◇イエローケーキ യെല്ലോകേയ്ക്ക്. (yellōkēykkŭ.) ◇イエローページ യെല്ലോ പേജുകൾ. (yellō pējukaḷ.)

いえん 以遠 അപ്പുറം. (appuṟaṃ.) ◇いえんけん 以遠権 (航空協定)അതിരുവിട്ട അവകാശം. (atiruviṭṭa avakāśaṃ.)

いえん 胃炎 വയറുകടി. (vayaṟukaṭi.)

いおう 硫黄 *Symbol* S ഗന്ധകം. (gandhakaṃ.) 〜の ഗന്ധകം-കലർന്ന. (gandhakaṃ kalarnna.) ◇いおうか 硫黄華 ഗന്ധകപ്പൂക്കൾ (ഗന്ധകത്തിന്റെ ഔഷധമൂല്യമുള്ള വക ഭേദം). (gandhakappūkkaḷ (gandhakattinṟe auṣadhamūlyamuḷḷa vaka bhēdaṃ).) ◇いおうさんかぶつ 硫黄酸化物 《*abbr.* SOx》 ഗന്ധകഭസ്മം. (gandhakabhasmaṃ.) ◇いおうせん 硫黄泉 ഗന്ധകം കലർന്ന ചൂടുറവ. (gandhakaṃ kalarnna cūṭuṟava.)

いおとす 射落とす വെടിവെച്ചുവീഴ്ത്തുക (പക്ഷികളെയും മറ്റും). (veṭiveccuvīḻttuka (pakṣikaḷeyuṃ maṟṟuṃ).)

いおり 庵 ആശ്രമം; പർണ്ണശാല; ഏകാന്തവാസം. (āśramaṃ; parṇṇaśāla; ēkāntavāsaṃ.)

イオン CHEM] അയോൺ; അണുവിൽ ഇലക്ട്രോണുകൾ കൂടുകയോ കുറയുകയോ ചെയ്യുന്നതും സ്ഥാനാന്തരപ്രാപ്തിമൂലം വൈദ്യുതിയെ പരിവഹിപ്പിക്കുന്നതുമായ വൈദ്യുതാധാനമുള്ള കണം. (ayōṇ; aṇuvil ilakṭrōṇukaḷ kūṭukayō kuṟayukayō ceyyunnatuṃ sthānāntaraprāptimūlaṃ vaidyutiye parivahippikkunnatumāya vaidyutādhānamuḷḷa kaṇaṃ.) 〜化する അയോണീകരണം നടത്തുക. (ayōṇīkaraṇaṃ naṭattuka.) ◇イオンこうかんじゅし イオン交換樹脂 അയൊൺ എക്സ്ചേഞ്ച് പശ (റെസിൻ). (ayoṇ ekscēñcŭ paśa (ṟesin).)

イカ 烏賊 (甲いか)കൂന്തൽ; കട്ടിൽഫിഷ്. (kūntal; kaṭṭilphiṣŭ.)

いか 烏賊 (するめいか)സ്ക്വിഡ്. (skviḍŭ.)

いか 以下 ① [数量・程度] ....താഴെ; കുറവ്. (...tāḻe; kuṟavŭ.) ② [下記]തുടർന്നുവരുന്ന. (tuṭarnnuvarunna.) ③ [残余]〜同様 ഇനിയുള്ള; മറ്റും മറ്റും. (iniyuḷḷa; maṟṟuṃ maṟṟuṃ.)

いか 医科 വൈദ്യവിഭാഗം. (vaidyavibhāgaṃ.) 〜大学 മെഡിക്കൽ കോളേജ്. (meḍikkal kōḷējŭ.)

いか 異化 ജൈവവസ്തുക്കളിൽ ജീവദ്രവ്യത്തിന്ന് സംഭവിക്കുന്ന രാസപരിണാമങ്ങൾ. (jaivavastukkaḷil jīvadravyattinnŭ saṃbhavikkunna rāsapariṇāmaṅṅaḷ.)

いが 毬 വസ്ത്രത്തിൽ പറ്റിപ്പിടിക്കുന്ന സസ്യബീജകോശം. (vastrattil paṟṟippiṭikkunna sasyabījakōśaṃ.)

- いがい - 以外 〜に [の] [その上に] ഒഴിച്ച്; ഒഴിവാക്കി; കൂടാതെ. (oḻiccu; oḻivākki; kūṭāte.)

いがい 遺骸 അവശിഷ്ടങ്ങൾ; ശവശരീരം (ഭൗതികാവശിഷ്ടം). (avaśiṣṭaṅṅaḷ; śavaśarīraṃ (bhautikāvaśiṣṭaṃ).)

いがい 意外 -അപ്രതീക്ഷിതം (-apratīkṣitaṃ) 〜な അപ്രതീക്ഷിതമായ (ഫലം); വിചാരിച്ചിരിക്കാത്ത. (apratīkṣitamāya (phalaṃ); vicāriccirikkātta.) 〜にも അവിചാരിതമായി ;അപ്രതീക്ഷിതമായി. (avicāritamāyi ;apratīkṣitamāyi.) 〜に思う അത്ഭുതപ്പെടുക (...-എന്നതിൽ,...-എന്ന് കേട്ടതിൽ). (atbhutappeṭuka (...-ennatil,...-ennŭ kēṭṭatil).)

いかが 如何 ① (ごきげん)എങ്ങനെ(യുണ്ട്?). (eṅṅane(yuṇṭŭ?).) ② എന്തുപറയുന്നു? (entupaṟayunnu?)

いかがわしい 如何わしい ① (あやしい)സംശയാസ്പദം. (saṃśayāspadaṃ.) ② വിശ്വസിക്കാനാവാത്ത. (viśvasikkānāvātta.) ③ (みだら)അസഭ്യം. (asabhyaṃ.)

いかく 威嚇 ഭീഷണി. (bhīṣaṇi.) 〜する ഭീഷണിപ്പെടുത്തുക; (bhīṣaṇippeṭuttuka;) 〜的 (に) ഭീഷണിപ്പെടുത്തുംവിധം. (bhīṣaṇippeṭuttuṃvidhaṃ.) ◇いかくしゃげき (をする) 威嚇射撃 (をする) മുന്നറിയിപ്പായുള്ള വെടി. (munnaṟiyippāyuḷḷa veṭi.)

いがく 医学 വൈദ്യശാസ്ത്രം. (vaidyaśāstraṃ.) 〜の (上) മെഡിക്കൽ. (meḍikkal.) ◇いがくはくし 医学博士 《*abbr.* M.D., D.M.》 മെഡിക്കൽ ഡോക്ടർ. (meḍikkal ḍōkṭar.) ◇いがくぶ 医学部 മെഡിക്കൽ ഫാക്കൽറ്റി. (meḍikkal phākkalṟṟi.) ◇いがくぶしんがくかてい 医学部進学課程 പ്രീ മെഡിക്കൽ കോഴ്സ്. (prī meḍikkal kōḻsŭ.)

いがぐり 毬栗 മുള്ളുള്ള തോട്ടിലടങ്ങിയ കുരിയണ്ടി. (muḷḷuḷḷa tōṭṭilaṭaṅṅiya kuriyaṇṭi.) ◇いがぐりあたま いがぐり頭 മുള്ളൻ പന്നിയെപ്പോലെ മുടിവെട്ടിയ തല. (muḷḷan panniyeppōle muṭiveṭṭiya tala.)

いかさま വ്യാജം. (vyājaṃ.) 〜の വ്യാജമായ. (vyājamāya.) ◇いかさまし いかさま師 ആൾമാറാട്ടക്കാരൻ. (āḷmāṟāṭṭakkāran.)

いかす 生かす, 活かす ① (生き返らす)പുനരുജ്ജീവിപ്പിക്കുക. (punarujjīvippikkuka.) ② (活用する)സത്കാര്യത്തിന്നുപയോഗിക്കുക. (satkāryattinnupayōgikkuka.) 生かしておく(助命[ജോമെ്ഇ]) ജീവൻ രക്ഷിക്കുക. (jīvan rakṣikkuka.)

いかす 行かす ഭംഗിയുള്ളതായിരിക്കുക; ചന്തമുണ്ടായിരിക്കുക. (bhaṃgiyuḷḷatāyirikkuka; cantamuṇṭāyirikkuka.)

いかだ 筏 ചങ്ങാടം; പൊങ്ങുതടി. (caṅṅāṭaṃ; poṅṅutaṭi.) ◇いかだのり 筏乗り ചങ്ങാടക്കാരൻ. (caṅṅāṭakkāran.)

いがた 鋳型 ① അച്ച് വാർക്കുന്ന യന്ത്രം; മൂശ. (accŭ vārkkunna yantraṃ; mūśa.) ② (活字の) മാട്രിക്സ് (അച്ചുണ്ടാക്കുന്ന). (māṭriksŭ (accuṇṭākkunna).)

いかつい 厳つい പരുഷമായ (നോട്ടം); കർക്കശമായ. (paruṣamāya (nōṭṭaṃ); karkkaśamāya.)

いかなる 如何なる ☞ どんな.

いかに 如何に എങ്ങിനെ; എങ്ങിനെയും. (eṅṅine; eṅṅineyuṃ.) *☞ どんな.

いかにも 如何にも തീർച്ചയായും; നിസ്സംശയം; ഉറപ്പായി (tīrccayāyuṃ; nissaṃśayaṃ; uṟappāyi) 〜…だがしかし തീർച്ചയായും...എങ്കിലും; നിസ്സംശയം.....പക്ഷേ. (tīrccayāyuṃ...eṅkiluṃ; nissaṃśayaṃ.....pakṣē.)

いがみあい 啀み合い ശണ്ഠ; തർക്കം. (śaṇṭha; tarkkaṃ.)

いがみあう 啀み合う ① ശണ്ഠകൂടുക; തർക്കിക്കുക. (śaṇṭhakūṭuka; tarkkikkuka.) ② (犬などが) പരസ്പരം മുറുമുറുക്കുക (പട്ടിയും മറ്റും). (parasparaṃ muṟumuṟukkuka (paṭṭiyuṃ maṟṟuṃ).)

いかめしい 厳めしい （肩書など）ശാന്തഗംഭീരമായ; മാന്യ-മായ; ഗൗരവത്തോടെയുള്ള. (śāntagambhīramāya; mānyamāya; gauravattōṭeyuḷḷa.) 厳めしく ശബ്ദാഡംബരപൂർണ്ണമായി; ഗൗരവത്തോടെ. (śabdāḍambarapūrṇṇamāyi; gauravattōṭe.)

いかもの 如何物 വ്യാജം; ചതി. (vyājaṃ; cati.) ◇いかものぐい いかもの食い （比喩）തലതിരിഞ്ഞവൻ. (talatiriññavan.)

いがらっぽい തൊണ്ടയിൽ മുള്ളുകുടുങ്ങിയ. (toṇṭayil muḷḷukuṭuṅṅiya.)

いかり 怒り കോപം; വിദ്വേഷം. (kōpaṃ; vidvēṣaṃ.) ～に任せて കോപാന്ധനായി. (kōpāndhanāyi.) ～を招く (なだめる) പ്രകോ-പിപ്പിക്കുക(-അനുനയിപ്പിക്കുക). (prakōpippikkuka(-anunayippikkuka).) ◇いかりがた (の) 怒り肩 (の) ഉയർന്ന ചുമലുകളുള്ള. (uyarnna cumalukaḷuḷḷa.)

いかり 錨, 碇 നങ്കൂരം. (naṅkūraṃ.) ～を降ろす (揚げる) (നങ്കൂരം വലിയ്ക്കുക) നങ്കൂരമിടുക. ((naṅkūraṃ valiykkuka) naṅkūramiṭuka.)

いかる 怒る ☞ 怒(おこ)る.

いかれる （まいる）തോല്പിക്കപ്പെടുക. (tōlpikkappeṭuka.) いかれてる മതിഭ്രമം പിടിപെട്ട നിലയിലാവുക. (matibhramaṃ piṭipeṭṭa nilayilāvuka.)

いかん 移管 ～(する) മാറ്റം കൊടുക്കുക. (māṟṟaṃ koṭukkuka.)

いかん 遺憾 ഖേദകരം. (khēdakaraṃ.) ～な ഖേദകരമായ; -ആ-ക്ഷേപകരമായ. (khēdakaramāya; -ākṣēpakaramāya.) ～なく തൃപ്തിക-രമായി; തികച്ചും; പൂർണ്ണമായി. (tṛptikaramāyi; tikaccuṃ; pūrṇṇamāyi.) ～ながら ഖേദപൂർവ്വം(...പറയട്ടെ). /വ്യസനസമേതം. (khēdapūrvaṃ(...paṟayaṭṭe). /vyasanasamētaṃ.) ～に思う ഖേദിക്കുക;ഖേദം പ്ര-കടിപ്പിക്കുക . (khēdikkuka;khēdaṃ prakaṭippikkuka .)

いかん 如何 -എന്ത്; -എങ്ങനെ. (-entu; -eṅṅane.) ～ともしがたい -അതല്ലാതെ മറ്റു മാർഗ്ഗമൊന്നുമില്ല; (-atallāte maṟṟu mārggamonnumilla;) 年齢の～を問わず പ്രായാധിക്യം കണക്കിലെടുക്കാതെ; (prāyādhikyaṃ kaṇakkileṭukkāte;) 理由の～を問わない യാതൊരു-വിധത്തിലും -അത് ന്യായീകരിക്കാനാവുകയില്ല; (yātoruvidhattiluṃ -atu nyāyīkarikkānāvukayilla;) ...の～による ... നെ -ആസ്പദിച്ചിരി-ക്കും. (... ne -āspadiccirikkuṃ.)

いがん 胃癌 ഉദരാർബുദം. (udarārbudaṃ.)

いがんたいしょく 依願退職 ～(となる) വളന്ററി റിട്ടയർമെന്റിൽ പോവുക. (vaḷanṟari ṟiṭṭayarmenṟil pōvuka.)

- いき - 行き പോകുന്ന; ലക്ഷ്യമാക്കിയുള്ള. (pōkunna; lakṣyamākkiyuḷḷa.)

いき 生き ～の良い (悪い) പുതുതായ (പഴകിയ); ശുദ്ധമായ (ശുദ്ധമല്ലാത്ത). (pututāya (paḻakiya); śuddhamāya (śuddhamallātta).) イキ (ママ) [校正用語] പ്രൂഫ് നോക്കുന്നവർ ഉപയോഗിക്കുന്ന ഒരു പ്രയോഗം. (prūphu nōkkunnavar upayōgikkunna oru prayōgaṃ.)

いき 行き

～は電車にする പോക്ക് ട്രെയിനിലാക്കാമെന്നു വെച്ചു. (pōkku ṭreyinilākkāmennu veccu.) ～も帰りも歩く പൊകുന്നതും വരുന്നതും നടന്നിട്ട്. (pokunnatuṃ varunnatuṃ naṭanniṭṭu.)

いき 息 ① ശ്വാസം. (śvāsaṃ.) ② （呼吸）ശ്വസിക്കൽ. (śvasikkal.) ～が合っている സ്വരച്ചേർച്ചയിലാവുക. (svaraccērccayilāvuka.) ～がかかっている പിന്തുണയ്ക്കപ്പെടുക. (pintuṇaykkappeṭuka.) ～が切れる *☞ 息切れ. വായ് നാറ്റമുണ്ടാവുക. (vāyu nāṟṟamuṇṭāvuka.) ～が臭い ശ്വാസത്തിന്ന് ദുർഗന്ധമുണ്ടായിരിക്കുക. (śvāsattinnu durgandhamuṇṭāyirikkuka.) ～が絶える (死ぬ) ശ്വാസം നിലയ്ക്കുക (മരിക്കുക). (śvāsaṃ nilaykkuka (marikkuka).) ～が詰まる ശ്വാസം മുട്ടുക. (śvāsaṃ muṭṭuka.) ～をする ശ്വസിക്കുക. (śvasikkuka.) ～をつく ശ്വാസമെടുക്കുക. (śvāsameṭukkuka.) ～を出す (吸う) ശ്വാസം വിടുക(വലിച്ചെടുക്കുക). (śvāsaṃ viṭuka(valicceṭukkuka).) ～を切らして ശ്വാസം വിടാതെ. (śvāsaṃ viṭāte.) ～を殺す ശ്വാസം പിടിക്കു-ക. (śvāsaṃ piṭikkuka.) ～を殺して വീർപ്പടക്കിക്കൊണ്ട്, തികഞ്ഞ -ആകാംക്ഷയോടെ. (vīrppaṭakkikkoṇṭu, tikañña -ākāṃkṣayōṭe.) ～を飲むような സ്തംഭിപ്പിക്കുന്ന, -അത്യാകർഷകമായ. (staṃbhippikkunna, -atyākarṣakamāya.) ～を抜く *☞ 息抜き. ～を吐き出す -ഉച്ഛ്വസിക്കുക,ശ്വാസം വിടുക. (-uchvasikkuka,śvāsaṃ viṭuka.) ～を引き取る (吹き返す) -അന്ത്യശ്വാസം വലിക്കുക(ജീവൻ വീണ്ടെടുക്കുക, പുനരുജ്ജീവിപ്പിക്കുക). (-antyaśvāsaṃ valikkuka(jīvan vīṇṭeṭukkuka, punarujjīvippikkuka).) ～も絶え絶えに കിതപ്പോടെ, ശ്വാസം കിട്ടാതെ. (kitappōṭe, śvāsaṃ kiṭṭāte.) ～もつかずに（一気［ഇക്കി］に［നി］）-ഒററ വീർപ്പിൽ, -ഒരേശ്വാസത്തിൽ. (-oṟaṟa vīrppil, -orēśvāsattil.)

いき 粋 ～な മിടുക്കനായ; സുന്ദരിയായ; സ്റ്റൈലുള്ള. (miṭukkanāya; sundariyāya; sṟṟailuḷḷa.)

いき 域 ① （地域）പ്രദേശം. (pradēśaṃ.) ② （範囲）…の～に達する പ്രവർത്തനരംഗം (രംഗത്ത് എത്തുക). (pravarttanaraṃgaṃ (raṃgattu ettuka).)

いき 意気 ① （元気）ഉന്മേഷം. (unmēṣaṃ.) ② （士気）മനോവീര്യം. (manōvīryaṃ.) ◇いきけんこう (ようよう) としている 意気軒昂 (揚々) としている തികഞ്ഞ ആവേശത്തിലായിരിക്കുക. (tikañña āvēśattilāyirikkuka.) ◇いきそそう (しょうちん) する 意気祖喪 (消沈) する മനോവീര്യം കെട്ടുപോവുക; നിരുത്സാഹപ്പെടുക. (manōvīryaṃ keṭṭupōvuka; nirutsāhappeṭuka.) ◇いきとうごう 意気投合する യോജിക്കുക; ആശയസമന്വയത്തിലെത്തുക; ഒത്തൊരുമിച്ചു നീങ്ങുക. (yōjikkuka; āśayasamanvayattilettuka; ottorumiccu nīṅṅuka.)

いき 遺棄 ～する ഉപേക്ഷിക്കുക; പിൻതള്ളുക. (upēkṣikkuka; pintaḷḷuka.) ◇いきぶつ (したい) 遺棄物 (死体) ഉപേക്ഷിച്ച വസ്തു (ഉപേക്ഷിക്കപ്പെട്ട ശവം). (upēkṣicca vastu (upēkṣikkappeṭṭa śavaṃ).)

いぎ 威儀 ～を正して ആദരപൂർവ്വം; വിനയപൂർവ്വം. (ādarapūrvvaṃ; vinayapūrvvaṃ.)

いぎ 異議 പ്രതിഷേധം. (pratiṣēdhaṃ.) ～を申し立てる［唱える പ്രതിഷേധിക്കുക; -എതിർക്കുക;(തടസ്സവാദം -ഉന്നയിക്കുക). (pratiṣēdhikkuka; -etirkkuka;(taṭassavādaṃ -unnayikkuka).) ～がある (ない) -എതിർപ്പ് ഉണ്ട്(-ഇല്ല). (-etirppu uṇṭu(-illa).) ～あり (なし) -എതിർക്കുന്നു ! (-എതിർപ്പ് -ഇല്ല!). (-etirkkunnu ! (-etirppu -illa!).) ～なく（満場一致［മൻജോ്ഇച്ചി］で［ദെ］）-ഏകകണ്ഠമായി. (-ēkakaṇṭhamāyi.)

いぎ 意義 -അർത്ഥം; പ്രാധാന്യം. (-artthaṃ; prādhānyaṃ.) ～ある (のない) -അർത്ഥവത്തായ(-അർത്ഥമില്ലാത്ത, -അസംബന്ധമായ). (-artthavattāya(-artthamillātta, -asaṃbandhamāya).) *☞ 意味.

いきあう 行き合う, 行き会う കണ്ടുമുട്ടുക; തമ്മിൽക്കാണുക. (kaṇṭumuṭṭuka; tammilkkāṇuka.)

いきあたりばったり 行き当たりばったり അലങ്കോലപ്പെട്ട; കുത്തഴിഞ്ഞ. (alaṅkōlappeṭṭa; kuttaḻiñña.) ～にやる തോന്നിയപോലെ ചെയ്യുക. (tōnniyapōle ceyyuka.)

いきいき 生き生き ～した ഉൻമേഷം തുളുമ്പുന്ന; ഉൽസാഹം തികഞ്ഞ. (unmēṣaṃ tuḷumpunna; ulsāhaṃ tikañña.) ～と ഉൻമേഷത്തോ-ടെ; ഉൽസാഹത്തോടെ. (unmēṣattōṭe; ulsāhattōṭe.)

いきうつし 生き写し നേർപകർപ്പ്; തത്സ്വരൂപം. (nērpakarppu; tatsvarūpaṃ.)

いきうめ 生き埋め ～になる ജീവനോടെ കുഴിച്ചുമൂടപ്പെടുക. (jīvanōṭe kuḻiccumūṭappeṭuka.)

いきおい 勢い ①［力］ശക്തി; ഊർജ്ജം. (śakti; ūrjjaṃ.) ②［気力］ഊർജ്ജസ്വലത. (ūrjjasvalata.) ③ *adv* (時の勢いで) സാഹചര്യങ്ങളുടെ സമ്മർദ്ദം. (sāhacaryaṅṅaḷuṭe sammarddaṃ.) ④ സ്വാഭാവികമായി. (svābhāvikamāyi.) 〜のよい സുശക്തമായ; വീര്യമേറിയ. (suśaktamāya; vīryamēṟiya.) 〜をつける ധൈര്യം പകരുക; പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക. (dhairyaṃ pakaruka; prōtsāhippikkuka.) 酒の〜で മദ്യത്തിന്റെ ശക്തികൊണ്ട്. (madyattinṟe śaktikoṇṭŭ.)

いきおいづく 勢いづく ധൈര്യപ്പെടുത്തപ്പെടുക; ഉന്മേഷം പകരപ്പെടുക. (dhairyappeṭuttappeṭuka; unmēṣaṃ pakarappeṭuka.)

いきがい 域外 ബാഹ്യമായ. (bāhyamāya.) …の〜に ....ന്റെ പരിധിയിൽപ്പെടാത്ത. (...nṟe paridhiyilppeṭātta.) ◇いきがいかいつけ 域外買付 പുറത്തുനിന്ന് വാങ്ങൽ (രാജ്യത്തിന്റെ പുറത്ത്). (puṟattuninnŭ vāṅṅal (rājyattinṟe puṟattŭ).) ◇いきがいこく 域外国 രാജ്യാന്തര ദേശം; സ്വന്തം അതിർത്തിക്കപ്പുറത്താണെങ്കിലും തനിക്ക് അവകാശപ്പെട്ട രാജ്യം. (rājyāntara dēśaṃ; svantaṃ atirttikkappuṟattāṇeṅkiluṃ tanikkŭ avakāśappeṭṭa rājyaṃ.)

いきがい 生き甲斐

〜を感じる തികച്ചും തൃപ്തി തോന്നുക. (tikaccuṃ tṛpti tōnnuka.) 何の〜もない ജീവിതത്തിൽ പ്രതീക്ഷിക്കുവാൻ ഇനി ഒന്നും ഇല്ല. (jīvitattil pratīkṣikkuvān ini onnuṃ illa.)

いきかう 行き交う വരികയും പോവുകയും ചെയ്യുക. (varikayuṃ pōvukayuṃ ceyyuka.)

いきかえり 行き帰り ☞ 往復. പോക്കും വരവും. (pōkkuṃ varavuṃ.)

いきかえる 生き返る ജീവൻ തിരിച്ചുകിട്ടുക. (jīvan tiriccukiṭṭuka.) 生き返らす പുനർജ്ജീവിപ്പിക്കുക. (punarjjīvippikkuka.)

いきがかり 行き掛り ചുറ്റുപാടുകളുടെ പ്രേരണയാൽ. (cuṟṟupāṭukaḷuṭe prēraṇayāl.) 〜上 ചുറ്റുപാടുകളുടെ സമ്മർദ്ദത്താൽ. (cuṟṟupāṭukaḷuṭe sammarddattāl.) 〜を捨てる (പരസ്പരം) കഴിഞ്ഞതൊക്കെ മറക്കുകയും പൊറുക്കുകയും ചെയ്യുക. ((parasparaṃ) kaḻiññatokke maṟakkukayuṃ poṟukkukayuṃ ceyyuka.)

いきがけ 行き掛け 〜に പോകുന്ന വഴിക്ക്. (pōkunna vaḻikkŭ.)

いきかた 生き方 ① ജീവിക്കേണ്ട മാർഗ്ഗം; എങ്ങനെ ജീവിക്കണമെന്നത്. (jīvikkēṇṭa mārggaṃ; eṅṅane jīvikkaṇamennatŭ.) ②［処世の］ജീവിക്കേണ്ട വഴി. (jīvikkēṇṭa vaḻi.)

いきかた 行き方 ①［道順］എങ്ങനെ പോകണമെന്നത് (ഒരിടത്തേക്ക്). (eṅṅane pōkaṇamennatŭ (oriṭattēkkŭ).) ②［仕方］ഒരാളുടെ സമീപന മാർഗം; ഒരാളുടെ പ്രവർത്തനശൈലി. (orāḷuṭe samīpana mārgaṃ; orāḷuṭe pravarttanaśaili.)

いきき 行き来 ［交通］ഗതാഗതം; ട്രാഫിക്. (gatāgataṃ; ṭrāphikŭ.) ☞ 交際

いきぎれ 息切れ 〜がする ശ്വാസംമുട്ടുക. (śvāsaṃmuṭṭuka.)

いきぐるしい 息苦しい ശ്വാസംമുട്ടൽ; ശ്വസിക്കാനാവാതിരിക്കൽ. (śvāsaṃmuṭṭal; śvasikkānāvātirikkal.) 煙で〜 പുകകൊണ്ട് ശ്വസിക്കാനാവാതെവരിക. (pukakoṇṭŭ śvasikkānāvātevarika.)

いきごみ 意気込み ① ഉത്കണ്ഠ; ആവേശം; ഉത്സാഹം. (utkaṇṭha; āvēśaṃ; utsāhaṃ.) ②（決意）നിശ്ചയദാർഢ്യം. (niścayadārḍhyaṃ.)

いきごむ 意気込む ഉത്സാഹം കാട്ടുക; ആവേശം കൊള്ളുക. (utsāhaṃ kāṭṭuka; āvēśaṃ koḷḷuka.) 大いに意気込んで തികഞ്ഞ ഉത്സാഹത്തോടെ; ആവേശത്തള്ളിച്ചയോടെ. (tikañña utsāhattōṭe; āvēśattaḷḷiccayōṭe.)

いきさき 行き先 ① പോകുന്ന സ്ഥലം. (pōkunna sthalaṃ.) ②（目的地）ലക്ഷ്യസ്ഥാനം. (lakṣyasthānaṃ.) ◇いきさきひょうじばん 行き先標示板 （電車・バスの）(തീവണ്ടിയുടെയോ ബസ്സിൻറെയൊ) പോകുന്ന സ്ഥലം രേഖപ്പെടുത്തിയ ലേബൽ. ((tīvaṇṭiyuṭeyō bassinṟeyo) pōkunna sthalaṃ rēkhappeṭuttiya lēbal.)

いきさつ 経緯 ①（事情）പരിതഃസ്ഥിതി. (paritaḥsthiti.) ②（詳細）വിശദവിവരങ്ങൾ. (viśadavivaraṅṅaḷ.) ③ （もめごと）വിഷമതകൾ. (viṣamatakaḷ.)

いきじごく 生き地獄 ഭൂമിയിലെ നരകം. (bhūmiyile narakaṃ.)

いきじびき 生き字引 നടക്കുന്ന (സഞ്ചരിക്കുന്ന) നിഘണ്ടു. (naṭakkunna (sañcarikkunna) nighaṇṭu.)

いきすぎ 行き過ぎ ① കവിഞ്ഞുപോകൽ. (kaviññupōkal.) ②（行為）അതിരുവിടൽ. (atiruviṭal.) ③ വളരെയേറെ അതിരുവിട്ടുപോകൽ. (vaḷareyēṟe atiruviṭṭupōkal.)

いきすぎる 行き過ぎる ①（通過）കവിഞ്ഞുപോവുക. (kaviññupōvuka.) ②（極端）അതിരുവിടുക. (atiruviṭuka.)

いきせききって 息急き切って കിതച്ചുകൊണ്ട്. (kitaccuṃkoṇṭŭ.)

いきた 生きた ജീവനോടെയുള്ള (മീൻ); ജീവിച്ചിരിക്കുന്ന (ഉദാഹരണം). (jīvanōṭeyuḷḷa (mīn); jīviccirikkunna (udāharaṇaṃ).) 〜心地がしない സ്വയം ജീവച്ഛവമാണെന്ന് തോന്നുക. (svayaṃ jivaśśavamāṇennŭ tōnnuka.)

いきだおれ 行き倒れ （人）തെരുവിൽ മരിച്ചുവീഴുന്ന (വിണ) മനുഷ്യൻ. (teruvil mariccuvīḻunna (viṇa) manuṣyan.) 〜になる തെരുവിൽ വീണുചാവുക. (teruvil vīṇucāvuka.)

いきち 生き血 ജീവരക്തം (കുടിക്കുക). (jīvaraktaṃ (kuṭikkuka).)

いきちがい 行き違い ①［誤解］തെറ്റിദ്ധാരണ; തെറ്റ്. (teṟṟiddhāraṇa; teṟṟŭ.) ②［不和］വിയോജിപ്പ്. (viyōjippŭ.) 〜になる［すれ違う］സമയത്തിന്നെത്താനാവാതെ (പരസ്പരം കാണാതെ) വരിക. (samayattinnettānāvāte (parasparaṃ kāṇāte) varika.)

いきづかい 息遣い 〜が荒い വിഷമിച്ച് ശ്വസിക്കുക. (viṣamiccuśvasikkuka.)

いきつぎ 息継ぎ ദീർഘശ്വാസം. (dīrghaśvāsaṃ.)

いきつく 行き着く ☞ 到着.

いきつけ 行きつけ 〜の ഇഷ്ടപ്പെട്ട; ചിരപരിചിതമായ; സാധാരണയായ. (iṣṭappeṭṭa; ciraparicitamāya; sādhāraṇayāya.)

いきづまり 行き詰まり 〜を打開する പ്രതിസന്ധി തരണം ചെയ്യുക. (pratisandhi taraṇaṃ ceyyuka.)

いきづまる 行き詰まる പ്രതിസന്ധിയിൽ മുട്ടിനില്ക്കുക. (pratisandhiyil muṭṭinilkkuka.)

いきづまる 息詰まる ശ്വാസംമുട്ടുക. (śvāsaṃmuṭṭuka.) 〜ような ശ്വാസം മുട്ടുംവിധമുള്ള; സ്തംഭിച്ചുപോകുന്ന. (śvāsaṃ muṭṭuṃvidhamuḷḷa; staṃbhiccupōkunna.)

いきどおり 憤り വിദ്വേഷം; ധാർമ്മികരോഷം. (vidvēṣaṃ; dhārmmikarōṣaṃ.)

いきどおる 憤る നീരസത്തോടെ വീക്ഷിക്കുക. (nīrasattōṭe vīkṣikkuka.)

いきとどく 行き届く ① സൂക്ഷ്മതയോടെയിരിക്കുക. (sūkṣmatayōṭeyirikkuka.) ② （完全）സമഗ്രമാക്കുക. (samagramākkuka.) ③ （手入れが）കൈപ്പിഴ വരുത്താതെ അറ്റകുറ്റപ്പണി ചെയ്യുക. (kaippiḻa varuttāte aṟṟakuṟṟappaṇi ceyyuka.) ④ （掃除が）വൃത്തിയോടെ സൂക്ഷിക്കുക. (vṛttiyōṭe sūkṣikkuka.) ⑤ （設備が）ശുചിയാക്കിവയ്ക്കുക. (śuciyākkivayŭkkuka.) ⑥（客扱いが）行き届きませんで വല്ല പിശകുമുണ്ടെങ്കിൽ എന്റെ തെറ്റായിക്കരുതി അറിയിക്കണേ. (valla piśakumuṇṭeṅkil enṟe teṟṟāyikkaruti aṟiyikkaṇē.)

いきどまり 行き止り അന്ത്യസ്ഥാനം; വഴിയുടെ അറ്റം. (antyasthānaṃ; vaḻiyuṭe aṟṟaṃ.) 〜(になる)(袋小路［ഫുക്കരൊക്കോജി］)....ലപ്പുറം പോകാനാവാതെവരിക. (....lappuṟaṃ pōkānāvātevarika.)

いきない 域内 രംഗം. (raṃgaṃ.) …の～に ....ന്റെ പരിധിയിൽ; രംഗത്തിൽ. (...nr̲e paridhiyil; raṃgattil.) ◇いきないかんぜい (ぼうえき) 域内関税 (貿易) അന്തർമേഖലാ(വാണിജ്യം). (antarmēkhalā-(vāṇijyaṃ).)

いきながらえる 生き長らえる ജീവിച്ചുപോരിക; നിലനില്ക്കുക; ജീവൻ നിലനിർത്തുക. (jīviccupōrika; nilanilkkuka; jīvan nilanirttuka.)

いきなり പെട്ടെന്ന്; ആകസ്മികമായി; പൊടുന്നനവേ. (peṭṭennu; ākasmikamāyi; poṭunnanavē.)

いきぬき 息抜き ① വിശ്രമം. (viśramaṃ.) ② [気晴らし]ഉല്ലാസം. (ullāsaṃ.) ③ [換気孔]ശ്വാസമെടുക്കാനുള്ള ദ്വാരം. (śvāsameṭukkānuḷḷa tuḷa.)

いきぬく 生き抜く അതിജീവിക്കുക (കഷ്ടപ്പാടുകൾ). (atijīvikkuka (kaṣṭappāṭukaḷ).)

いきのこり 生き残り അപകടത്തിൽനിന്നും മരിക്കാതെ രക്ഷപ്പെട്ട ആൾ. (apakaṭattilninnuṃ marikkāte rakṣappeṭṭa āḷ.)

いきのこる 生き残る
生き残った人 ജീവനും കൊണ്ട് രക്ഷപ്പെട്ട ആൾ. (jīvanuṃ koṇṭu rakṣappeṭṭa āḷ.)

いきのね 息の根 ～を止める കൊല്ലുക; ശ്വാസംമുട്ടിക്കുക. (kolluka; śvāsammuṭṭikkuka.)

いきのびる 生き延びる ① (生き残る) അതിജീവിക്കുക. (atijīvikkuka.) ② ദീർഘായുസ്സായിരിക്കുക. (dīrghāyussāyirikkuka.)

いきば 行き場 ～がない പോകാനൊരിടമില്ലാതിരിക്കുക. (pōkā-noriṭamillātirikkuka.)

いきはじ 生き恥 ～をさらす മാനംകെട്ടു ജീവിക്കുക. (mānaṃkeṭṭu jīvikkuka.)

いきまく 息巻く ① കോപംകൊണ്ട് ജ്വലിക്കുക. (kōpaṃkoṇṭu jvali-kkuka.) ② (断言する)അട്ടഹസിക്കുക. (aṭṭahasikkuka.) ③ (おどす)ഭീഷണിപ്പെടുത്തുക. (bhīṣaṇippeṭuttuka.)

いきむ 息む അതിപ്രയത്നം ചെയ്യുക. (atiprayatnaṃ ceyyuka.)

いきもの 生き物 ① ജീവനുള്ള വസ്തു; ജീവി. (jīvanuḷḷa vastu; jīvi.) ② (総称)ജീവൻ. (jīvan.)

いきょう 異教 മതനിന്ദ; മതവിശ്വാസമില്ലായ്മ. (matanindā; mataviśvā-samillāyma.) ～の മതനിന്ദാപരമായ; മതവിശ്വാസമില്ലാത്ത. (ma-tanindāparamāya; mataviśvāsamillātta.) ◇いきょうと (こく) 異教徒 (国) അപരിഷ്കൃത (ദേശം). (apariṣkr̥ta (dēśaṃ).)

いきょう 異郷, 異境 അപരിചിതദേശം; വിദേശം. (aparicitadēśaṃ; vidēśaṃ.)

いぎょう 偉業 മഹൽസൃഷ്ടി; മഹത്തായ നേട്ടം. (mahalsr̥ṣṭi; mahattāya nēṭṭaṃ.)

いぎょう 遺業 (സ്വന്തംപിതാവിന്റെ) പൂർത്തീകരിക്കാത്ത സൃഷ്ടി (സ്വയം ഏറ്റെടുക്കുക). ((svantaṃpitāvinr̲e) pūrttīkarikkātta sr̥ṣṭi (svayaṃ ē-r̲r̲eṭukkuka).)

いぎょうしゅ 異業種 ◇ いぎょうしゅこうりゅう 異業種交流 വ്യത്യസ്ത വ്യവസായങ്ങൾ തമ്മിലുള്ള സഹകരണം. (vyatyasta vya-vasāyaṅṅaḷ tammiluḷḷa sahakaraṇaṃ.)

いきょく 医局 മെഡിക്കൽ ആപ്പീസ്. (meḍikkal āppīsu.) ◇いきょくいん 医局員 മെഡിക്കൽ സ്റ്റാഫ് (അംഗം). (meḍikkal sr̲r̲āphu (aṃgaṃ).)

いきょく 委曲 വിശദവിവരം (നല്കുക). (viśadavivaraṃ (nalkuka).)

イギリス ◇ イギリスえいご イギリス英語 ബ്രിട്ടീഷ് ഇംഗ്ലീഷ്. (briṭṭīṣu iṃglīṣu.)

いきりたつ いきり立つ ① [立腹]കോപിഷ്ഠനാവുക. (kōpiṣṭhanā-vuka.) ② [興奮]ആവേശംകൊള്ളുക. (āvēśaṃkoḷḷuka.)

いきりょう 生霊 പ്രേതം; ഭൂതം. (prētaṃ; bhūtaṃ.)

いきる 生きる ① ജീവിക്കുക. (jīvikkuka.) ② (生きている)ജീ-വനോടെയിരിക്കുക. (jīvanōṭeyirikkuka.) 百まで～നൂറു...വരെ ജീ-വിക്കുക. (nūr̲u...vare jīvikkuka.) …を食って～... തിന്നുജീവിക്കുക (ചോറ്). (... tinnujīvikkuka (cōr̲u).) ～か死ぬかの問題 ജീവന്മര-ണപ്രശ്നം. (jīvanmaraṇapraśnaṃ.) ～か死ぬかの瀬戸際だ ജീവി-തത്തിനും മരണത്തിനുമിടക്ക് തൂങ്ങി നിൽക്കുക. (jīvitattinuṃ ma-raṇattinnumiṭakku tūṅṅi nilkkuka.) 生きている限り ജീവിച്ചിരിക്കുന്ന കാലത്തോളം. (jīviccirikkunna kālattōḷaṃ.) 生きているうちに ജീ-വിച്ചിരിക്കുന്ന കാലത്ത്. (jīviccirikkunna kālattu.)

いきわかれ 生き別れ എന്നന്നേക്കുമായുള്ള വേർപാട്. (ennannēk-kumāyuḷḷa vērpāṭu.) ～する എന്നന്നേക്കുമായി പിരിയുക. (ennannēk-kumāyi piriyuka.)

いきわたる 行き渡る വിപുലീകരിക്കുക; പരക്കുക; ചുറ്റിനടക്കുക; നടപ്പിലാക്കുക. (vipulīkarikkuka; parakkuka; cur̲r̲inaṭakkuka; naṭappilākku-ka.)

いく - 幾― കുറച്ചു; ചില; പല. (kur̲accu; cila; pala.) ～十 (百, 千, 万, 百万) という人 《ഏകദേശം ഒരു പത്ത് / നൂറ് / ആയിരം / പതിനായിരം / പത്തു ലക്ഷം) ആളുകൾ... (《ēkadēśaṃ oru pattu / nūr̲u / āyiraṃ / patināyiraṃ / pattu lakṣaṃ) āḷukaḷ...)

いく 行く ① പോവുക; വരിക. (pōvuka; varika.) ② [訪問]സന്ദർ-ശിക്കുക. (sandarśikkuka.) ③ (出席) പങ്കെടുക്കുക. (paṅkeṭukkuka.) ④ (去る)യാത്രപോവുക. (yātrapōvuka.) ⑤ (到着)എത്തിച്ചേ-രുക. (etticcēruka.) ⑥ (道が)നയിക്കുക; എത്തിക്കുക. (nayikkuka; ettikkuka.) うまく～ഭംഗിയായി നടക്കുക; (bhaṃgiyāyi naṭakkuka;) 行ったことがある[行って来たところだ] പോയഅനുഭവമുണ്ട് (പോയിട്ടുണ്ട്). (pōyaanubhavamuṇṭu (pōyiṭṭuṇṭu).)

イグアナ ZOOL ഇഗ്വാനാ ഓന്ത്. (igvānā ōntu.)

いくえ 幾重 ～にも വീണ്ടും വിണ്ടും; എത്രയോ തവണ. (vīn-ṭuṃ vinṭuṃ; etrayō tavaṇa.) ～にもわびる എത്രയോ തവണ മാപ്പ് ചോദിക്കുക. (etrayō tavaṇa māppu cōdikkuka.)

いくえい 育英 വിദ്യാഭ്യാസപ്രവർത്തനം. (vidyābhyāsapravarttanaṃ.) ◇いくえいしきん 育英資金 പഠനാവശ്യത്തിനു നല്കുന്ന പണം. (paṭhanāvaśyattinnu nalkunna paṇaṃ.)

いくさ 軍 ① (戦争)യുദ്ധം (ചെയ്യാൻ പോകൽ). (yuddhaṃ (ceyyān pōkal).) ② (戦闘)യുദ്ധം. (yuddhaṃ.)

イグサ 藺草 ഓടപ്പുല്ല്. (ōṭappullu.)

いくじ 育児 ശിശുപരിചരണം. (śiśuparicaraṇaṃ.) ◇いくじきゅうか 育児休暇 ശിശുപരിചരണത്തിനാവശ്യമായ ലീവ്. (śiśu-paricaraṇattinnāvaśyamāya līvu.) ◇いくじきゅうぎょうほう 育児休業法 ശിശുപരിചരണ അവധിനിയമം. (śiśuparicaraṇa avadhiniyamaṃ.) ◇いくじしつ (いん) 育児室 (院) ബാലവാടി (അനാഥാലയം). (bālavāṭi (anāthālayaṃ).) ◇いくじしょく 育児食 ശിശുക്കൾക്കുള്ള ഭ-ക്ഷണം. (śiśukkaḷkkuḷḷa bhakṣaṇaṃ.) ◇いくじノイローゼ 育児ノイローゼ കുഞ്ഞുങ്ങളെ വളർത്തുന്ന സമ്മർദ്ദത്താലുണ്ടാവുന്ന മനോരോ-ഗം. (kuññuṅṅaḷe vaḷarttunna sammarddattāluṇṭāvunna manōrōgaṃ.)

いくじ 意気地 ～のない ദുർബ്ബലമനസ്സുള്ള; ഭീരുവായ. (durbbala-manassuḷḷa; bhīruvāya.) ◇いくじなし 意気地なし (人)ഭീരു. (bhīru.)

いくせい 育成 ～する (助成). വളർത്തിയെടുക്കുക; പരിപോ-ഷിപ്പിക്കുക. (vaḷarttiyeṭukkuka; paripōṣippikkuka.)

いくた 幾多 ～の അനേകം; വിവിധങ്ങളായ. (anēkaṃ; vividhaṅṅa-ḷāya.)

いくつ 幾つ ①（幾個）എത്ര? (etra?) ②（何歳）എത്ര പ്രായം? (etra prāyaṃ?)

いくど 幾度 എത്ര തവണ; എത്ര പ്രാവശ്യം. (etra tavaṇa; etra prāvaśyaṃ.) 〜も പലതവണ; അനേകം പ്രാവശ്യം; (palatavaṇa; anēkaṃ prāvaśyaṃ;) 〜となく എത്ര തവണയെന്നില്ലാതെ. (etra tavaṇayennillāte.)

いくどうおん 異口同音 〜に ഏകകണ്ഠമായി. (ēkakaṇṭhamāyi.)

いくとおり 幾通り 〜にも പലേവിധത്തിൽ. (palēvidhattil.)

いくにち 幾日 എത്ര ദിവസങ്ങൾ. (etra divasaṅṅaḷ.) 〜も〜も എത്രയെത്ര ദിവസങ്ങൾ. (etrayetra divasaṅṅaḷ.)

イグニッション ［点火］ഇഗ്നീഷൻ. (ignīṣan.) ◇イグニッションキー ഇഗ്നീഷൻ കീ. (ignīṣan kī.)

いくにん 幾人 എത്ര ആളുകൾ. (etra āḷukaḷ.)

いくねん 幾年 എത്ര വർഷങ്ങൾ; എത്ര കാലം. (etra varṣaṅṅaḷ; etra kālaṃ.) 〜も〜も എത്രയെത്ര വർഷങ്ങൾ. (etrayetra varṣaṅṅaḷ.)

いくばく 幾許 〜もなく ഏറെത്താമസിയാതെ. (ēṟettāmasiyāte.)

いくび 猪首 കാളക്കഴുത്ത്. (kāḷakkaḻuttŭ.) 〜の തടിച്ച കഴുത്തുള്ള. (taṭicca kaḻuttuḷḷa.)

いくぶん 幾分 കുറച്ച്; അല്പസ്വല്പം. (kuṟaccŭ; alpasvalpaṃ.)

いくもうざい 育毛剤 തലമുടി വളർത്തുന്ന ഔഷധം. (talamuṭi vaḷarttunna auṣadhaṃ.)

いくら 幾ら ①（数）എത്രയെണ്ണം. (etrayeṇṇaṃ.) ②（量・金額）എത്ര പണം. (etra paṇaṃ.) ③（時間）എത്ര കാലം. (etra kālaṃ.) ④（距離）എത്ര ദൂരം. (etra dūraṃ.) ⑤ എന്ത്. (entŭ.) ⑥（割合）അത്ര. (atra.) ⑦ എന്നിരുന്നാലും; എത്രയെങ്കിലുമാകട്ടെ..... (ennirunnālum; etrayeṅkilumākaṭṭe.....) 〜もない അത്രയൊന്നുമില്ല; (atrayonnumilla;) 一日〜で ഒറ്റദിവസം അത്രയുമാണെങ്കിൽ; (oṟṟadivasaṃ atrayumāṇeṅkil;) 〜でも（数［സൂ］）（量［ര്യോ］）എത്രയായാലും; എത്രയെങ്കിലും. (etrayāyālum; etrayeṅkilum.)

イクラ സാമൺ മത്സ്യത്തിന്റെ മുട്ട. (sāmaṇ matsyattinṟe muṭṭa.)

いくらか 幾らか കുറച്ചെന്തെങ്കിലും. (kuṟaccenteṅkilum.)

いけ 池 ① കുളം. (kuḷaṃ.) ②（公園などの）തടാകം. (taṭākaṃ.) ③（小池）കൊച്ചുകുളം. (koccukuḷaṃ.)

いけい 畏敬 ഭക്ത്യാദരങ്ങൾ; ഭയഭക്തി. (bhaktyādaraṅṅaḷ; bhayabhakti.) 〜する ആരാധിക്കുക; ബഹുമാനിക്കുക. (ārādhikkuka; bahumānikkuka.)

いけがき 生垣 കുറ്റിച്ചെടികൾ നട്ടുണ്ടാക്കുന്ന വേലി. (kuṟṟicceṭikaḷ naṭṭuṇṭākkunna vēli.)

いけす 生簀 മീൻ പോറ്റുകുളം; കൈയുംകാലുമടിച്ചു നീങ്ങൽ (നീന്തൽ). (mīn pōṟṟukuḷaṃ; kaiyuṃkālumaṭiccu nīṅṅal (nīntal).)

いけすかない മനസ്സിനിണങ്ങാത്ത; വെറുപ്പിക്കുന്ന. (manassiniṇaṅṅātta; veṟuppikkunna.)

いげた 井桁 ① കിണറ്റിൽ താഴ്ത്തുന്ന "അഴിത്തൊട്ടിൽ". (kiṇaṟṟil tāḻttunna "aḻittoṭṭil".) ②（模様）സമാന്തര കുരിശുരൂപ'മാതൃക. (samāntara kuriśurūpa'mātṛka.)

いけどる 生け捕る കീഴടക്കുക; ജീവനോടെ പിടിക്കുക. (kīḻaṭakkuka; jīvanōṭe piṭikkuka.)

いけない ① ചീത്ത; വികൃതിയായ (കുട്ടികൾ). (cītta; vikṛtiyāya (kuṭṭikaḷ).) ② തെറ്റായിരിക്കുക; കുറ്റപ്പെടുത്താനാവുക. (teṟṟāyirikkuka; kuṟṟappeṭuttānāvuka.) ③（だめ）പറ്റില്ല; പാടില്ലാത്ത;നിഷിദ്ധമായ. (paṟṟilla; pāṭillātta;niṣiddhamāya.) …しては〜…ചെയ്യാൻ പാടില്ല. (…ceyyān pāṭilla.) …すると〜から ...-ആയാൽപ്പറ്റില്ലെന്നതിനാൽ. (...-āyālpaṟṟillennatināl.)

いけにえ 生贄 ① ത്യാഗം. (tyāgaṃ.) ②（犠牲）ബലിമൃഗം; പീഡിതൻ. (balimṛgaṃ; pīḍitan.)

いけばな 生花 ①（芸）പുഷ്പാലങ്കാരം. (puṣpālaṅkāraṃ.) ②（花）പൂപ്പാത്രത്തിൽ ഒരുക്കിവെച്ച പൂക്കൾ. (pūppātrattil orukkivecca pūkkaḷ.)

いける 生ける ജീവനുള്ള. (jīvanuḷḷa.)

いける 行ける ① പോകാം. (pōkāṃ.) ②（飲める）കുടിക്കാം (അല്പം മദ്യം). (kuṭikkāṃ (alpaṃ madyaṃ).) ③（結構）തരക്കേടില്ല. (tarakkēṭilla.) ④ നല്ല രുചി. (nalla ruci.)

いける 活ける ഒരുക്കിവയ്ക്കുക (പൂക്കൾ). (orukkivayŭkkuka (pūkkaḷ).)

いける 埋ける ① കുഴിച്ചുമൂടുക. (kuḻiccumūṭuka.) ②（火を灰に）(ചാരം) കുഴിച്ചുമൂടുക. ((cāraṃ) kuḻiccumūṭuka.)

いけん 意見 ①［考え］അഭിപ്രായം; ആശയം. (abhiprāyaṃ; āśayaṃ.) ②［忠告］ഉപദേശം. (upadēśaṃ.) ③（いさめ）താക്കീത്. (tākkītŭ.) ④（小言）ശാസന. (śāsana.) 〜する ഉപദേശിക്കുക; ശാസിക്കുക; (upadēśikkuka; śāsikkuka;) 〜が一致する യോജിപ്പിലെത്തുക; (yōjippilettuka;) 〜を述べる（尋ねる）ഉപദേശം കൊടുക്കുക (തേടുക); (upadēśaṃ koṭukkuka (tēṭuka);) 私の〜では എന്റെ അഭിപ്രായത്തിൽ. (enṟe abhiprāyattil.) ◇いけんこうこく 意見広告 അഭിപ്രായപ്പരസ്യം. (abhiprāyapparasyaṃ.) ◇いけんしょ 意見書 രേഖാമൂലമുള്ള അഭിപ്രായം. (rēkhāmūlamuḷḷa abhiprāyaṃ.)

いけん 違憲 ഭരണഘടനാവിരുദ്ധത. (bharaṇaghaṭanāviruddhata.) 〜の ഭരണഘടനാവിരുദ്ധമായ. (bharaṇaghaṭanāviruddhamāya.) ◇いけんはんけつ 違憲判決 ഭരണഘടനാവിരുദ്ധമെന്ന തീരുമാനം (വിധി). (bharaṇaghaṭanāviruddhamenna tīrumānaṃ (vidhi).)

いげん 威厳 അന്തസ്സ്; പ്രഭാവം. (antassŭ; prabhāvaṃ.) 〜のある（ない）അന്തസ്സുറ്റ. (antassuṟṟa.)

いげんびょう 医原病 മാനസികവും ശാരീരികവുമായി കെട്ടുപിണഞ്ഞ രോഗം. (mānasikavuṃ śārīrikavumāyi keṭṭupiṇañña rōgaṃ.)

いご 以後 ①［今後］ഇനിമുതൽ. (inimutal.) ②［その後］അതിൽ പിന്നെ. (atil pinne.) 12 月 8 日〜ഡിസംബർ എട്ടാം തീയതിയോ അതിന്നുശേഷമോ. (ḍisaṃbar eṭṭāṃ tīyatiyō atinnuśēṣamō.)

いご 囲碁 ഗോകളി. (gōkaḷi.) *☞ 碁（ご）.

いこい 憩い വിശ്രമം; ഉല്ലാസം; സ്വസ്ഥമായിരിക്കൽ. (viśramaṃ; ullāsaṃ; svasthamāyirikkal.)

いこう 憩う വിശ്രമിക്കുക; സ്വസ്ഥമായിരിക്കുക. (viśramikkuka; svasthamāyirikkuka.)

いこう 以降 ☞ 以後. ഇനിമുതൽ. (inimutal.)

いこう 移項 MATH ക്രമം മാറ്റൽ (ഗണിതം). (kramaṃ māṟṟal (gaṇitaṃ).) 〜する ക്രമം മാറ്റുക. (kramaṃ māṟṟuka.)

いこう 威光 ①（力）ശക്തി; സ്വാധീനം; കർത്തൃത്വം. (śakti; svādhīnaṃ; karttṛtvaṃ.) ② പ്രേരണാശക്തി (പിതാവിന്റെ). (prēraṇāśakti (pitāvinṟe).) ③（権威）അധികാരം. (adhikāraṃ.)

いこう 移行 〜する നീങ്ങുക; ചലിക്കുക. (nīṅṅuka; calikkuka.) ◇いこうきかん 移行期間 പരിവർത്തനഘട്ടം. (parivarttanaghaṭṭaṃ.)

いこう 意向 ഉദ്ദേശം. (uddēśaṃ.) 〜を探る ഉദ്ദേശം ചുഴിഞ്ഞെടുക്കുക. (uddēśaṃ cuḻiññeṭukkuka.)

いこう 遺稿 മരണാനന്തരം പ്രസിദ്ധമാവുന്ന സൃഷ്ടികൾ. (maraṇānantaraṃ prasiddhamāvunna sṛṣṭikaḷ.)

イコール ［等号］［イークワル］《*symb.* =》A=B ഈക്വൽ (സമം) അടയാളം. (īkval (samaṃ) aṭayāḷaṃ.)

いこく 異国 വിദേശരാജ്യം; അപരിചിതമായ ദേശം. (vidēśarājyaṃ; aparicitamāya dēśaṃ.) ◇いこくじょうちょ 異国情緒 പരദേശീയത;

അസാധാരണത്വം. (paradēśīyata; asādhāraṇatvaṃ.) ◇いこくじょうちょゆたかな 異国情緒豊かな പരദേശത്തുനിന്നു വന്ന. (paradēśattuninnu vanna.)

いごこち 居心地 ～が良い സുഖകരം; സൗകര്യമുണ്ട്. (sukhakaraṃ; saukaryamuṇṭu.)

いこじ 依怙地 ～な（強情）;（つむじ曲り）. ദുർവാശിയുള്ള; വിപരീതബുദ്ധിയായ. (durvāśiyuḷḷa; viparītabuddhiyāya.)

いこつ 遺骨 ഭൗതികാവശിഷ്ടങ്ങൾ; ചിതാഭസ്മം. (bhautikāvaśiṣṭaṅṅaḷ; citābhasmaṃ.)

イコライザー സമാനമാക്കുന്ന; സമപ്പെടുത്തുന്ന. (samānamākkunna; samappeṭuttunna.)

いこん 遺恨 പക; വിദ്വേഷം. (paka; vidvēṣaṃ.) ～を晴らす പകവീട്ടുക. (pakavīṭṭuka.)

イコン（聖画像）വിഗ്രഹം. (vigrahaṃ.)

いざ -ഇപ്പോൾ; -ഈ നിമിഷം. (-ippōḷ; -ī nimiṣaṃ.) ～という時に -അടിയന്തിരാവസ്ഥയിൽ. (-aṭiyantirāvasthayil.) ～という時の覚悟をする -അടിയന്തിരഘട്ടങ്ങൾക്കായി -ഒരുങ്ങിയിരിക്കുക. (-aṭiyantiraghaṭṭaṅṅaḷkkāyi -oruṅṅiyirikkuka.)

いさい 委細 വിശദാംശങ്ങൾ. (viśadāṃśaṅṅaḷ.) ◇いさいめんだん 委細面談 സ്വന്തമായി നല്കേണ്ട വിശദാംശങ്ങൾ. (svantamāyi nalkēṇṭa viśadāṃśaṅṅaḷ.) ◇イサイフミ［電文］"ഒപ്പം എഴുത്തും അയക്കുന്നു." ("oppaṃ eḻuttuṃ ayakkunnu.")

いさい 異彩 പ്രമുഖ വ്യക്തി. (pramukha vyakti.) ～を放つ പ്രാമുഖ്യം ഉണ്ടായിരിക്കുക. (prāmukhyaṃ uṇṭāyirikkuka.)

いさい 偉才 മഹത്തായ കഴിവുകൾ (ഉള്ള ആൾ). (mahattāya kaḻivukaḷ (uḷḷa āḷ).)

いさかい 諍い ശണ്ഠ; തർക്കം. (śaṇṭha; tarkkaṃ.)

いざかや 居酒屋 മദ്യശാല; ബാർ. പബ്ലിക് ഹൗസ്. പബ്ബ്. (madyaśāla; bār. pablikŭ hausŭ. pabbŭ.)

いさぎよい 潔い ആണത്തമുള്ള; കുലീനതയുള്ള; ധൈര്യമുള്ള. (āṇattamuḷḷa; kulīnatayuḷḷa; dhairyamuḷḷa.) 潔く ആണത്തത്തോടെ; കുലീനതയോടെ; ധൈര്യത്തോടെ; (āṇattattōṭe; kulīnatayōṭe; dhairyattōṭe;) 潔く負ける മാന്യമായി തോല്ക്കുക. (mānyamāyi tōlkkuka.)

いさぎよし 潔し ～としない അഭിമാനം വിട്ടുകളിക്കാതിരിക്കുക; അവജ്ഞയോടെ കാണുക; പ്രവർത്തനത്തിന്നതീതമായിരിക്കുക. (abhimānaṃ viṭṭukaḷikkātirikkuka; avajñayōṭe kāṇuka; pravarttanattinnatītamāyirikkuka.)

いさく 遺作 മരണാനന്തര സൃഷ്ടികൾ (മരണാനന്തരം പ്രസിദ്ധീകൃതമാക്കുന്ന സൃഷ്ടികൾ). (maraṇānantara sṛṣṭikaḷ (maraṇānantaraṃ prasiddhīkṛtamākkunna sṛṣṭikaḷ).)

いざこざ കശപിശ (പണമിടപാടിന്റെ കാര്യത്തിൽ). (kaśapiśa (paṇamiṭapāṭinṟe kāryattil).) ～を起こす ഒരു കശപിശയുണ്ട്. (oru kaśapiśayuṇṭu.)

些か (いささか) ① സ്വല്പം; അല്പസ്വല്പം. (svalpaṃ; alpasvalpaṃ.) ②（実は多分に）....യേക്കാൾ. (....yēkkāḷ.) ～も തീരെ; സ്വല്പം പോലും. (tīre; svalpaṃ pōluṃ.)

いざなう 誘う ① ക്ഷണിക്കുക. (kṣaṇikkuka.) ②（誘惑する）കൊതിപ്പിക്കുക. (kotippikkuka.)

いさましい 勇ましい ധൈര്യമുള്ള; വീരശൂരപരാക്രമിയായ. (dhairyamuḷḷa; vīraśūraparākramiyāya.) 勇ましく ധീരതയോടെ; വീര്യത്തോടെ. (dhīratayōṭe; vīryattōṭe.)

いさみはだ 勇み肌 ～の ശൗര്യമുള്ള; വീരനായ. (śauryamuḷḷa; vīranāya.)

いさむ 勇む ① ആവേശത്തള്ളിച്ചയിലാവുക; ആവേശം കൊള്ളുക. (āvēśattaḷḷiccayilāvuka; āvēśaṃ koḷḷuka.) ②（馬が）കുതിരച്ചാട്ടം; ആവേശത്തിമർപ്പ്. (kutiraccāṭṭaṃ; āvēśattimarppŭ.) 勇んで ആവേശത്തോടെ. (āvēśattōṭe.)

いさめる 諫める ശക്തിയായി പ്രതിഷേധിക്കുക; പിന്തിരിപ്പിക്കുക. (śaktiyāyi pratiṣēdhikkuka; pintirippikkuka.)

いさりび 漁火 മീൻപിടിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന തീനാളം. (mīnpiṭikkānupayōgikkunna tīnāḷaṃ.)

いさん 胃酸 ജഠരാമ്ലം. (jaṭharāmlaṃ.) ◇いさんかたしょう 胃酸過多症 MEDICAL വയറ്റിൽ അമിതമായ അമ്ലാംശം കൊണ്ടുള്ള രോഗം. (vayaṟṟil amitamāya amlāṃśaṃ koṇṭuḷḷa rōgaṃ.)

いさん 遺産 പരംപരാഗതമായ സ്വത്ത്; പൈതൃകം. (paraṃparāgatamāya svattŭ; paitṛkaṃ.) ◇いさんそうぞくぜい 遺産相続税 മരണനികുതി. മരണഡ്യൂട്ടി. (maraṇanikuti. maraṇaḍyūṭṭi.) ◇いさんそうぞくにん 遺産相続人 അവകാശി; അനന്തരാവകാശി (അനന്തരാവകാശിനി [സ്ത്രീ]). (avakāśi; anantarāvakāśi (anantarāvakāśini [strī]).)

いし 石 ① കല്ല്. (kallŭ.) ②（小石）ചരൽ. (caral.) ③（時計の）രത്നക്കല്ല്. (ratnakkallŭ.) ～の（ような）കല്ല് പോലുള്ള . (kallŭ pōluḷḷa .) ～にかじりついても -ഏതുവിധേനയും; -എന്തുവിലകൊടുത്തും. (-ētuvidhēnayuṃ; -entuvilakoṭuttuṃ.) ～の上にも三年 സ്ഥിരോത്സാഹം വിജയത്തിലേ കലാശിക്കൂ(പഴമൊഴി). (sthirōtsāhaṃ vijayattilē kalāśikkū(paḻamoḻi).)

いし 医師 ☞ 医者. ◇ いしかい（めんじょう）医師会（免状）മെഡിക്കൽ അസോസിയേഷൻ (ലൈസൻസ്). (meḍikkal asōsiyēṣan (laisansŭ).)

いし 意志 വിൽപ്പത്രം; ആഗ്രഹം; ഇച്ഛ. (vilppatraṃ; āgrahaṃ; iccha.) ～が強い（弱い）നിശ്ചയദാർഢ്യമുള്ള (ഇല്ലാത്ത). (niścayadārḍhyamuḷḷa (illātta).)

いし 意思 -ഉദ്ദേശം; മനോവിചാരം. (-uddēśaṃ; manōvicāraṃ.) ～の疎通を計る സൗഹാർദപരമായ (പരസ്പര) ധാരണയിലെത്തുക. (sauhārdaparamāya (paraspara) dhāraṇayilettuka.) …する～はない ...ചെയ്യാൻ മനസ്സില്ല; ചെയ്യാൻ -ഉദ്ദേശിക്കുന്നില്ല. (...ceyyān manassilla; ceyyān -uddēśikkunnilla.) ◇いしひょうじ（をする）意思表示（をする）ഉദ്ദേശം (പ്രകടിപ്പിക്കുക). (uddēśaṃ (prakaṭippikkuka).)

いし 遺志 അന്ത്യാഭിലാഷം. (antyābhilāṣaṃ.) ～を継ぐ അന്ത്യാഭിലാഷം അനുസരിച്ച് പ്രവർത്തിക്കുക. (antyābhilāṣaṃ anusariccu pravarttikkuka.)

いじ 意地 ① സ്വഭാവം. (svabhāvaṃ.) ②（根性）മനോഭാവം; ചിത്തവൃത്തി. (manōbhāvaṃ; cittavṛtti.) ～の悪い ദുഷിച്ച സ്വഭാവക്കാരൻ; പകയുള്ള . (duṣicca svabhāvakkāran; pakayuḷḷa .) ～悪く ദുഷിച്ച മനഃസ്ഥിതിയോടെ; പകയോടെ . (duṣicca manaḥsthitiyōṭe; pakayōṭe .) ～の悪いことをする വെറുപ്പും വിദ്വേഷവും പുലർത്തുക. (veṟuppuṃ vidvēṣavuṃ pularttuka.) ～のきたない（食物［ഭൈമൊനൊ］に［നി］）（行為［കോ്ഇ］が［ഗ］）ദുരാഗ്രഹിയായ (ഭക്ഷണത്തിന്റെ കാര്യത്തിൽ; ഹീനമായ (പ്രവൃത്തിയിൽ). (durāgrahiyāya (bhakṣaṇattinṟe kāryattil; hīnamāya (pravṛttiyil).) ～になって പിടിവാശിയോടെ . (piṭivāśiyōṭe .) ～をはる തന്നിഷ്ടം കാട്ടുക. (tanniṣṭaṃ kāṭṭuka.) ～を通す തന്റേതായ മാർഗ്ഗത്തിലൂടെ നീങ്ങുക. (tanṟētāya mārggattilūṭe nīṅṅuka.)

いじ 維持 കേട്ടുപാട്ടു തീർത്ത് നന്നാക്കിയെടുക്കൽ; കാത്തുസൂക്ഷിക്കൽ; സംരക്ഷിക്കൽ. (kēṭupāṭu tīrttŭ nannākkiyeṭukkal; kāttusūkṣikkal; saṃrakṣikkal.) ～する നിലനിർത്തുക; സംരക്ഷിക്കുക. (nilanirttuka; saṃrakṣikkuka.) ◇いじひ 維持費 സംരക്ഷണച്ചിലവ്. (saṃrakṣaṇa-

ccilavŭ.)

いじ 遺児 ① മാതാപിതാക്കൾ മരണപ്പെട്ട കുഞ്ഞ്. (mātāpitākkaḷ maraṇappeṭṭa kuññŭ.) ②（みなし子）അനാഥൻ. (anāthan.)

いしあたま 石頭 ① മതഭ്രാന്ത്; അന്യാഭിപ്രായവിരോധം. (matabhrāntŭ; anyābhiprāyavirōdhaṃ.) ②（人）മതഭ്രാന്തൻ. (matabhrāntan.) 〜だ മർക്കടമുഷ്ടിക്കാരൻ തന്നെ! (markkaṭamuṣṭikkāran tanne!)

いしうす 石臼 ആട്ടുകല്ല്. (āṭṭukallŭ.)

イジェクト （排出）ഇജെക്റ്റ്; പുറത്താക്കൽ. (ijektŭ; puṟattākkal.) ◇イジェクトボタン ഇജെക്റ്റ് ബട്ടൺ. (ijektŭ baṭṭaṇ.)

いしがき 石垣 കൽമതിൽ. (kalmatil.)

いしき 意識 ബോധം. (bōdhaṃ.) 〜する（しない）(അ) ബോധാവസ്ഥയിലാവുക. ((a) bōdhāvasthayilāvuka.) 〜的（に）ബോധപൂർവം; കരുതിക്കൂട്ടി. (bōdhapūrvaṃ; karutikkūṭṭi.) ◇いしきかじょう 意識過剰 അമിതബോധം. (amitabōdhaṃ.) ◇いしきしょうがい 意識障害 ബോധാവസ്ഥയെ സംബന്ധിച്ച അസുഖം. (bōdhāvasthaye saṃbandhicca asukhaṃ.) ◇いしきふめいである 意識不明である മങ്ങിയബോധം മാത്രമുണ്ടായിരിക്കുക. (maṅṅiyabōdham mātramuṇṭāyirikkuka.)

いしきり 石切り കല്ലുവെട്ടൽ. (kalluveṭṭal.) ◇いしきりば 石切り場 കല്ലുവെട്ടുകുഴി. (kalluveṭṭukuḻi.)

いしけり 石蹴り കുട്ടികളുടെ "വട്ടെറിഞ്ഞു ചാടിക്കളി". (kuṭṭikaḷuṭe "vaṭṭeṟiññu cāṭikkaḷi".)

いじける ① പേടിച്ച് വിറക്കുക; ഭീരുവാകുക; സംഭ്രമിക്കുക. (pēṭiccŭ viṟakkuka; bhīruvākuka; saṃbhramikkuka.) ②（ひねくれる）വഴിപിഴച്ചുപോവുക; തലതിരിയുക. (vaḻipiḻaccupōvuka; talatiriyuka.) いじけた ഞെട്ടിപ്പോയ; പേടിച്ച. (ñeṭṭippōya; pēṭicca.)

いしころ 石ころ ചെറിയ കല്ല്; ചരൽ. (ceṟiya kallŭ; caral.)

いしずえ 礎 ①（石）അസ്തിവാരം; തറക്കല്ല്. (astivāraṃ; taṟakkallŭ.) ②（基礎）അടിസ്ഥാനം. (aṭisthānaṃ.)

いしだたみ 石畳 കല്ല് വിരിച്ച നടപ്പാത. (kallŭ viricca naṭappāta.)

いしだん 石段 കൽപ്പടവുകൾ. (kalppaṭavukaḷ.)

いしつ 遺失 ◇いしつぶつ（とどけ）遺失物（届）നഷ്ടപ്പെട്ട സാധനം (റിപ്പോർട്ട് ചെയ്യുക). (naṣṭappeṭṭa sādhanaṃ (ṟippōrṭṭŭ ceyyuka).) ◇いしつぶつとりあつかいしょ 遺失物取扱所 നഷ്ടപ്പെട്ട സാധനം കണ്ടെത്തിയാൽ സൂക്ഷിക്കുന്ന ആപ്പീസ്; ലോസ്റ്റ് പ്രോപ്പർട്ടി ഓഫീസ്. (naṣṭappeṭṭa sādhanaṃ kaṇṭettiyāl sūkṣikkunna āppīsŭ; lōsṟṟŭ prōppartti ōphīsŭ.)

いしつ 異質 〜の വൈവിദ്ധ്യമുള്ള; ഭിന്നജാതീയമായ. (vaividdhyamuḷḷa; bhinnajātīyamāya.)

いしづき 石突き ①（ステッキの）പണിയായുധത്തിന്റെയോ ഊന്നുവടിയുടെയോ മറ്റോ അറ്റം ഉറപ്പിക്കാനിടുന്ന ലോഹമോതിരം. (paṇiyāyudhattinṟeyō ūnnuvaṭiyuṭeyō maṟṟō aṟṟaṃ uṟappikkāniṭunna lōhamōtiraṃ.) ②（きのこの）ഉറപ്പേറിയ അറ്റം (ഊന്നുവടിയുടെ). (uṟappēṟiya aṟṟaṃ (ūnnuvaṭiyuṭe).)

いしづくり 石造り ശിലാനിർമ്മിതം. (śilānirmmitaṃ.) 〜の ശിലയിൽ കൊത്തിയെടുത്ത; കല്ല് കൊണ്ട് നിർമ്മിച്ച. (śilayil kottiyeṭutta; kallŭ koṇṭŭ nirmmicca.)

いじっぱり 意地っ張り പിടിവാശിക്കാരൻ. (piṭivāśikkāran.)

いしばし 石橋 കല്ല് പാലം. (kallŭ pālaṃ.) 〜を叩いて渡る വളരെയധികം ശ്രദ്ധാലുവായിരിക്കുക; സൂക്ഷിക്കുക. (vaḷareyadhikaṃ śraddhāluvāyirikkuka; sūkṣikkuka.)

いじましい അല്പത്തം കാട്ടുന്ന; കുറ്റംകാണുന്ന. (alpattaṃ kāṭṭunna; kuṟṟaṃkāṇunna.)

いじめ 苛め മേക്കിട്ട് കയറൽ. (mēkkiṭṭŭ kayaṟal.) ◇いじめっこ いじめっ子 മറ്റുള്ളവരെ ഭയപ്പെടുത്തി ശല്യംചെയ്യുന്നവൻ. (maṟṟuḷḷavare bhayappeṭutti śalyaṃceyyunnavan.) ◇いじめられっこ いじめられっ子 പീഡിപ്പിക്കപ്പെട്ട കുട്ടി. (pīḍippikkappeṭṭa kuṭṭi.)

いじめる 苛める ① മേക്കിട്ട് കയറുക; പീഡിപ്പിക്കുക. (mēkkiṭṭŭ kayaṟuka; pīḍippikkuka.) ②（弱い者を）(ദുർബലൻറെ) മേക്കിട്ടുകയറുക. ((durbalanṟe) mēkkiṭṭukayaṟuka.) ③（からかって）ശല്യംചെയ്യുക; ഉപദ്രവിക്കുക. (śalyaṃceyyuka; upadravikkuka.)

いしや 石屋 ① കല്ല് കച്ചവടക്കാരൻ. (kallŭ kaccavaṭakkāran.) ②（店）കല്ല് കട. (kallŭ kaṭa.) ③（石工）കല്പണിക്കാരൻ. (kalpaṇikkāran.)

いしゃ 医者 ① ഡോക്ടർ. (ḍōkṭar.) ②（内科）വൈദ്യൻ. (vaidyan.) ③（外科）സർജൻ. (sarjan.) 〜を呼ぶ（にみてもらう）ഡോക്ടറെ വിളിക്കുക(കാണിക്കുക). (ḍōkṭaṟe viḷikkuka(kāṇikkuka).) かかりつけの〜കുടുംബഡോക്ടർ. (kuṭuṃbaḍōkṭar.) 〜の不養生 സ്വന്തം -ഉപദേശം സ്വയം പാലിക്കുന്നത് നല്ല വൈദ്യന്റെ ലക്ഷണം(പഴമൊഴി). (svantaṃ -upadēśaṃ svayaṃ pālikkunnatŭ nalla vaidyanṟe lakṣaṇaṃ(paḻamoḻi).) ◇まちいしゃ 町医者 ［開業医］ജനറൽ പ്രാക്ടീഷണർ. (janaṟal prākṟṟīṣeṇar.)

いしゃ 慰謝, 慰藉 സമാശ്വാസം; സാന്ത്വനം. (samāśvāsaṃ; sāntvanaṃ.) ◇いしゃりょう 慰謝料 നഷ്ടപരിഹാരത്തുക. (naṣṭaparihārattuka.) ◇いしゃりょうをせいきゅうする 慰謝料を請求する നഷ്ടപരിഹാരത്തുക ആവശ്യപ്പെടുക. (naṣṭaparihārattuka āvaśyappeṭuka.)

いじゃく 胃弱 MEDICAL അജീർണ്ണം; അഗ്നിമാന്ദ്യം. (ajīrṇṇaṃ; agnimāndyaṃ.)

いしゅ 異種 വ്യത്യസ്തതരം; വകഭേദം. (vyatyastataraṃ; vakabhēdaṃ.)

いしゅ 意趣 പക; പ്രതികാരവാഞ്ഛ. (paka; pratikāravāñcha.) ◇いしゅがえしをする 意趣返しをする ① പ്രതികാരം വീട്ടുക. (pratikāraṃ vīṭṭuka.) ② *colloq* തിരിച്ചടിക്കുക (പിന്നെക്കാണുക). (tiriccaṭikkuka (pinnekkāṇuka).)

いしゅう 異臭 〜(を放つ) ദുർഗന്ധം (വമിക്കുക). (durgandhaṃ (vamikkuka).)

いじゅう 移住 ①（移動）ദേശാടനം. (dēśāṭanaṃ.) ②（外地へ）ദേശാന്തരഗമനം. (dēśāntaragamanaṃ.) ③（外地から）കുടിയേറിപ്പാർക്കാനായുള്ള വരവ്. (kūṭiyēṟippārkkānāyuḷḷa varavŭ.) ④（転居）സ്ഥലംമാറ്റം. (sthalaṃmāṟṟaṃ.) 〜する ദേശാന്തരഗമനം ചെയ്യുക; കുടിയേറിപ്പാർക്കാൻ വരിക; സ്ഥലം മാറുക. (dēśāntaragamanaṃ ceyyuka; kuṭiyēṟippārkkān varika; sthalaṃ māṟuka.) ◇いじゅうしゃ 移住者 കുടിയേറ്റക്കാരൻ; താമസക്കാരൻ. (kuṭiyēṟṟakkāran; tāmasakkāran.)

いしゅく 萎縮 ①〜する ഭയംകൊണ്ടു പതുങ്ങിയിരിക്കുക; പേടിച്ച് പിൻവലിയുക. (bhayaṃkoṇṭu patuṅṅiyirikkuka; pēṭiccu pinvaliyuka.) ②〜する（物が）;（人が）. പതറുക; വിതറുക. (pataṟuka; vitaṟuka.) ◇いしゅくじん 萎縮腎 MEDICAL വൃക്കകളുടെ നാശം. (vṛkkakaḷuṭe nāśaṃ.)

いしょ 遺書 ①（遺言）വില്പത്രം. (vilpatraṃ.) ②（書置）പരേതൻ വിട്ടുപോയ അന്ത്യലിഖിതം. (parētan viṭṭupōya antyalikhitaṃ.)

いしょう 衣装, 衣裳 ① വസ്ത്രം. (vastraṃ.) ② കല്യാണവേഷം. (kalyāṇavēṣaṃ.) ③（芝居などの）പ്രത്യേകവേഷം. (pratyēkavēṣaṃ.) ◇いしょうがかり 衣装係（劇場などの）വേഷമൊരുക്കുന്ന ആൾ. (vēṣamorukkunna āḷ.) ◇いしょうもちである 衣装持ちである ധാരാളം വസ്ത്രങ്ങളും വേഷഭൂഷകളുമുള്ള ആൾ ആണ്. (dhārāḷaṃ vastraṅṅaḷuṃ vēṣabhūṣakaḷumuḷḷa āḷ āṇŭ.)

いしょう 意匠 രൂപകല്പന; രൂപരേഖ; ഡിസൈൻ. (rūpakalpana; rūparēkha; ḍisain.) ◇いしょうか 意匠家 കലാപരമായി രൂപകല്പ-

നചെയ്യുന്ന ആൾ. (kalāparamāyi rūpakalpanaceyyunna āḷ.) ◇いしょうけん 意匠権 രൂപകല്പനയിലുള്ള അവകാശം. (rūpakalpanayiluḷḷa avakāśam.) ◇いしょうとうろく 意匠登録 രൂപകല്പന റജിസ്റ്റർ ചെയ്യൽ. (rūpakalpana ṟajisṟṟar ceyyal.)

いじょう 以上 ① [数量・程度] കൂടുതലായി; അപ്പുറം. (kūṭutalāyi; appuṟam.) ② [上記] മേൽപ്പറഞ്ഞ. (mēlppaṟañña.) ③ […したからには] ആ നിലയ്ക്ക്; ആയതിനാൽ. (ā nilaykkŭ; āyatināl.) ④ [終り] ഇത്രമാത്രം; അത്രമാത്രം. (itramātram; atramātram.)

いじょう 委譲 〜(する) സ്ഥാനംമാറ്റുക. (sthānammāṟṟuka.)

いじょう 異状 ① (故障) എന്തോ ചില കുഴപ്പങ്ങൾ. (entō cila kuḻappaṅṅaḷ.) ② (変化) മാറ്റം. (māṟṟam.) ③ (狂い) അലങ്കോലം. (alaṅkōlam.) 〜のない (ある) അസാധാരണമല്ലാത്ത(മായ). (asādhāraṇamallātta(māya).)

いじょう 異常 〜な [顕著な] അസാധാരണമായ; അപൂർവ്വമായ; അത്ഭുതകരമായ. (asādhāraṇamāya; apūrvvamāya; atbhutakaramāya.) ◇いじょうきしょう (しんりがく) 異常気象 (心理学) അസാധാരണ കാലാവസ്ഥ; അപൂർവമായ അന്തരീക്ഷം (മനഃശാസ്ത്രം). (asādhāraṇa kālāvastha; apūrvamāya antarīkṣam (manaḥśāstram).) ◇いじょうせっきん 異常接近 തലനാരിടകൊണ്ട് ലക്ഷ്യം പിഴയ്ക്കൽ. (talanāriṭakoṇṭŭ lakṣyam piḻaykkal.) ◇いじょうせっきんする 異常接近する തലനാരിടകൊണ്ട് ലക്ഷ്യം പിഴയ്ക്കുക. (talanāriṭakoṇṭŭ lakṣyam piḻaykkuka.)

いじょうふ 偉丈夫 ① മഹാൻ. (mahān.) ② [風采の] ആജ്ഞാശക്തി സ്ഫുരിക്കുന്ന രൂപം. (ājñāśakti sphurikkunna rūpam.)

いしょく 衣食 ഭക്ഷണവും വസ്ത്രവും. (bhakṣaṇavum vastravum.) 〜に窮する ജീവിക്കാൻ വഴിയില്ലാതെയാവുക. (jīvikkān vaḻiyillāteyāvuka.) 〜足りて礼節を知る നല്ല ഭക്ഷണം നല്ല പെരുമാറ്റം. (nalla bhakṣaṇam nalla perumāṟṟam.)

いしょく 委嘱 അപേക്ഷ. (apēkṣa.) 〜する (依頼[ഇരഇ]) അപേക്ഷിക്കുക; ഏല്പിക്കുക; ഉത്തരവാദിത്വം ഏല്പിക്കുക. (apēkṣikkuka; ēlpikkuka; uttaravāditvam ēlpikkuka.)

いしょく 移植 〜する (植物を) (外科手術) പറിച്ചുനടുക; മാറ്റിവയ്ക്കുക. (paṟiccunaṭuka; māṟṟivaykkuka.) ◇いしょくごて 移植ごて തോർത്ത്. (tōrttŭ.) ◇いしょくしゅじゅつ 移植手術 (ഹൃദയം) മാറ്റിവയ്ക്കൽ ശസ്ത്രക്രിയ. ((hṛdayam) māṟṟivayŭkkal śastrakriya.) *☞ 臓器.

いしょく 異色 〜の അതുല്യമായ. (atulyamāya.)

いしょくじゅう 衣食住 ഭക്ഷണം, വസ്ത്രം, പാർപ്പിടം. (bhakṣaṇam, vastram, pārppiṭam.)

いじらしい ① (愛らしい) മനോഹരമായ. (manōharamāya.) ② ഹൃദയസ്പർശിയായ; ദയനീയമായ. (hṛdayasparśiyāya; dayanīyamāya.)

いじる 弄る ① തപ്പിത്തടയുക; കൈയിടുക. (tappittaṭayuka; kaiyiṭuka.) ② (もてあそぶ) കൊണ്ടുകളിക്കുക. (koṇṭukaḷikkuka.) ③ അശ്രദ്ധമായി കൈകാര്യം ചെയ്യുക (ടൈപ്പ് റൈറ്റർ). (aśraddhamāyi kaikāryam ceyyuka (ṭaippŭ ṟaiṟṟar).)

いしわた 石綿 MINERALOGY അസ്ബെസ്റ്റോസ്. (asbesṟṟōsŭ.)

いじわる 意地悪 ☞ 意地. ദുഃസ്വഭാവം; (duḥsvabhāvam;)

いしん 威信 മാന്യത; സൽപേര്. (mānyata; salpērŭ.) 〜(にかかわる) സൽപേരിനെ ബാധിക്കുക. (salpērine bādhikkuka.)

いじん 異人 വിദേശി. (vidēśi.)

いじん 偉人 മഹാൻ; ഹീറൊ. (mahān; hīṟo.)

いしんでんしん 以心伝心 പരഹൃദയജ്ഞാനം; ടെലിപ്പതി. (parahṛdayajñānam; ṭelippati.) 〜で പരഹൃദയജ്ഞാനംകൊണ്ട്. (parahṛdayajñānamkoṇṭŭ.)

いす 椅子 ① കസേര. (kasēra.) ② (長椅子) സോഫ. (sōpha.) ③ [地位] ലാവണം; പദവി. (lāvaṇam; padavi.) ④ (大臣の職) വകുപ്പ് (മന്ത്രിമാരുടെ). (vakuppŭ (mantrimāruṭe).)

? (イスカ) ORNITHOL ഒരുതരം പക്ഷി. (orutaram pakṣi.) 〜の嘴 (はし) の食い違い എന്തുചെയ്താലും കുഴപ്പം; ഒന്നും ശരിയാവുന്നില്ല. (entuceytālum kuḻappam; onnum śariyāvunnilla.)

いずまい 居住い 〜を正す നിവർന്നിരിക്കുക. (nivarnnirikkuka.)

いずみ 泉 അരുവി; ധാരായന്ത്രം; ഉറവ. (aruvi; dhārāyantram; uṟava.)

イズム ഇസം; ആദർശം. (isam; ādarśam.)

イスラーム ഇസ്ലാം. (islām.) ◇イスラームかくめい イスラーム革命 ഇസ്ലാമിക് വിപ്ലവം. (islāmikŭ viplavam.) ◇イスラームきょう イスラーム教 ഇസ്ലാംമതം. (islāmmatam.) ◇イスラームきょうじいん イスラーム教寺院 മുസ്ലിം പള്ളി. (muslim paḷḷi.) ◇イスラームきょうと イスラーム教徒 ① (ഒരു) മുസ്ലിം. ((oru) muslim.) ② (集合的) ഇസ്ലാം (കൂട്ടായ്മ). (islām (kūṭṭāyma).) ◇イスラームげんりしゅぎ イスラーム原理主義 ഇസ്ലാമികമൗലികവാദം. (islāmikamaulikavādam.) ◇イスラームぶんか イスラーム文化 ഇസ്ലാമികസംസ്കാരം. (islāmikasamskāram.)

いずれ 何れ ① (どちら) ഏത്. (ētŭ.) ② (二つのうち) (രണ്ടിൽ) ഏതായാലും. ((raṇṭil) ētāyālum.) ③ (三つ以上のうち) (മൂന്നിൽ കൂടുതൽ ആയാൽ) ഏതെങ്കിലും. ((mūnnil kūṭutal - āyāl) ēteṅkilum.) ④ [そのうちに] മറ്റൊരവസരത്തിൽ; അടുത്ത ദിവസങ്ങളിൽ; എന്നെങ്കിലും. (maṟṟoravasarattil; aṭutta divasaṅṅaḷil; enneṅkilum.) ⑤ [早晩] താമസിയാതെ. (tāmasiyāte.) ⑥ [どのみち] എന്തുതന്നെയായാലും. (entutanneyāyālum.)

いすわり 居座り ◇いすわりせんじゅつ 居座り戦術 കുത്തിയിരിപ്പ് തന്ത്രം. (kuttiyirippŭ tantram.)

いすわる 居座る പിടിച്ചുനില്ക്കുക; (ലാവണത്തിൽ) തുടരുക. (piṭiccunilkkuka; (lāvaṇattil) tuṭaruka.)

いせい 以西 〜の [に, で] പടിഞ്ഞാറാ(യി)യുള്ള. (paṭiññāṟā(yi)yuḷḷa.)

いせい 威勢 ① (勢力) പ്രേരണാശക്തി. (prēraṇāśakti.) ② (元気) ആവേശം. (āvēśam.) 〜のいい (ない) ആവേശം കൊള്ളുന്ന (നിരുന്മേഷമായ); (āvēśam koḷḷunna (nirunmēṣamāya);) 〜よく ഉന്മേഷത്തോടെ. (unmēṣattōṭe.)

いせい 異性 എതിർലിംഗം. (etirliṃgam.)

いせいしゃ 為政者 ① (政治家) രാജ്യതന്ത്രജ്ഞൻ. (rājyatantrajjan.) ② (行政官) ഭരണനിപുണൻ. (bharaṇanipuṇan.) ③ (政府当局) ഭരണാധികാരി. (bharaṇādhikāri.)

イセエビ 伊勢海老 ചിറ്റാക്കൊഞ്ചൻ. (ciṟṟākkoñcan.)

いせき 移籍 〜する മാറ്റുക. (māṟṟuka.) ◇いせきりょう 移籍料 മാറ്റാനുള്ള ഫീസ്. (māṟṟānuḷḷa phīsŭ.)

いせき 遺跡 ① നാശാവശിഷ്ടങ്ങൾ. (nāśāvaśiṣṭaṅṅaḷ.) ② (史跡 ചരിത്രാവശിഷ്ടങ്ങൾ. (caritrāvaśiṣṭaṅṅaḷ.)

いせつ 異説 വിഭിന്നാഭിപ്രായം; പരസ്പരവിരുദ്ധമായ ആശയങ്ങൾ. (vibhinnābhiprāyam; parasparaviruddhamāya āśayaṅṅaḷ.)

いせん 緯線 GEOL അക്ഷാംശരേഖയുടെ സമാന്തരം. (akṣāmśarēkhayuṭe samāntaram.)

いぜん 以前 മുമ്പ്; പണ്ട്; കഴിഞ്ഞ കാലങ്ങളിൽ. (mumpŭ; paṇṭŭ; kaḻiñña kālaṅṅaḷil.) 〜の (に) മുമ്പത്തെ(മുൻകാലങ്ങളിലെ). (mumpatte(munkālaṅṅaḷile).) 〜の通り മുമ്പത്തെ പോലെ (mumpatte pōle) 〜ほど പണ്ടത്തെ അത്രയും. (paṇṭatte atrayum.)

いぜん 依然 〜(として) ഇപ്പോഴും; മുമ്പത്തെപ്പോലെ; എന്നത്തെയും പോലെ. (ippōḻum; mumpatteppōle; ennatteyum pōle.)

いそ 磯 കടൽക്കര; കടൽത്തീരം. (kaṭalkkara; kaṭalttīram.)

ISO (イソ) 《国際標準化機構》ഇന്റർനാഷണൽ സ്റ്റാൻഡർഡയിസേഷൻ ഓർഗനൈസേഷൻ. (inṟarnāṣaṇal srṟāndarḍayisēṣan ōrganaisēṣan.)

いそいそ ～と ഉല്ലാസത്തോടെ; സഹർഷം. (ullāsattōṭe; saharṣaṃ.) ～と迎える ഹൃദയംഗമമായ സ്വാഗതം ആശംസിക്കുക ഉല്ലാസത്തോടെ; സഹർഷം. (hṛdayaṃgamamāya svāgataṃ āśaṃsikkuka ullāsattōṭe; saharṣaṃ.)

いそう 位相 ഘട്ടം; അവസ്ഥ; സ്ഥിതി. (ghaṭṭaṃ; avastha; sthiti.) ◇いそうきかがく 位相幾何学 MATH സ്ഥലവർണ്ണന; സ്ഥലചിത്രീകരണം. (sthalavarṇṇana; sthalacitrīkaraṇaṃ.)

いぞう 遺贈 ①（動産の）പൈതൃകസ്വത്തായിക്കിട്ടിയ ജംഗമവസ്തുക്കൾ. (paitṛkasvattāyikkiṭṭiya jaṃgamavastukkaḷ.) ②（不動産の）സ്വത്ത് രേഖ. (svattu rēkha.) ～する വിൽപ്പത്രത്തിലെഴുതി വയ്ക്കുക; മരണാനന്തരം ജംഗമസ്വത്തുക്കൾ ലഭിക്കത്തക്കവിധം എഴുതിവയ്ക്കുക. (vilppatrattileḻuti vaykkuka; maraṇānantaraṃ jaṃgamasvattukkaḷ labhikkattakkavidhaṃ eḻutivayukkuka.)

いそうろう 居候 ① ആശ്രിതൻ. (āśritan.) ② *colloq* പരാന്നഭോജി. (parānnabhōji.)

いそがしい 忙しい ① തിരക്കിലായിരിക്കുക. (tirakkilāyirikkuka.) ②（用事がある）ജോലിത്തിരക്കിലാവുക. (jōlittirakkilāvuka.)

いそがせる 急がせる ധൃതികൂട്ടിക്കുക. (dhṛtikūṭṭikkuka.)

いそぎ 急ぎ ധൃതി; തിരക്കുകൂട്ടൽ. (dhṛti; tirakkukūṭṭal.) ～の ധൃതിയുള്ള. (dhṛtiyuḷḷa.) ◇いそぎあしで 急ぎ足で ധൃതിവെച്ച ചുവടുകളോടെ. (dhṛtivecca cuvaṭukaḷōṭe.)

イソギンチャク 磯巾着 ZOOL പവിഴപ്പുറ്റ് ജാതിയിൽപ്പെടുന്നൊരു സമുദ്രജീവി; സീ അനിമൊണി. (paviḻappuṟṟu jātiyilppeṭunnoru samudrajīvi; sī animoṇi.)

いそぐ 急ぐ ; തിരക്കുകൂട്ടുക;ധൃതികൂട്ടുക. (; tirakkukūṭṭuka;dhṛtikūṭṭuka.) 仕事を～ജോലി തിരക്കിട്ടുചെയ്യുക. (jōli tirakkiṭṭuceyyuka.) 道を～സ്വന്തം വഴി പരമാവധി -ഉപയോഗപ്പെടുത്തുക . (svantaṃ vaḻi paramāvadhi -upayōgappeṭuttuka .) 急いで ധൃതിവെച്ച്; തിരക്കിട്ട്. (dhṛtiveccu; tirakkiṭṭu.) 急がば回れ ധൃതികൂട്ടിയാൽ വേഗത കുറയും. (dhṛtikūṭṭiyāl vēgata kuṟayuṃ.)

いぞく 遺族 ①（総称）(യുദ്ധത്തിൽ) മരിച്ചവരുള്ള കുടുംബത്തിലെ ആൾ. ((yuddhattil) mariccavaruḷḷa kuṭuṃbattile āḷ.) ② (യുദ്ധത്തിൽ) മരിച്ചവരുടെ കുടുംബം. ((yuddhattil) mariccavaruṭe kuṭuṃbaṃ.) ◇いぞくきゅうふ 遺族給付 (യുദ്ധത്തിൽ) മരിച്ചവരുടെ കുടുംബങ്ങൾക്ക് കിട്ടുന്ന ആനുകൂല്യങ്ങൾ. ((yuddhattil) mariccavaruṭe kuṭuṃbaṅṅaḷkku kiṭṭunna ānukūlyaṅṅaḷ.) ◇いぞくねんきん 遺族年金 യുദ്ധത്തിൽ മരിച്ചവരുടെ ബന്ധുക്കൾക്ക് കിട്ടുന്ന വാർഷികപെൻഷൻ. (yuddhattil mariccavaruṭe bandhukkaḷkku kiṭṭunna vārṣikapenṣan.)

いそしむ 勤しむ മനസ്സുവയ്ക്കുക; ശ്രദ്ധകേന്ദ്രീകരിക്കുക. (manassuvayukkuka; śraddhakēndrīkarikkuka.)

いそづり 磯釣り കടൽക്കരയിൽവെച്ച് മീൻപിടിക്കൽ. (kaṭalkkarayilveccu mīnpiṭikkal.)

いそん, いぞん 依存 ～する ആശ്രയിക്കുക. (āśrayikkuka.) ◇そうごいそん 相互依存 പരസ്പരാശ്രിതത്വം. (parasparāśritatvaṃ.)

いぞん 異存 ☞ 異議.

いた 板 ①（厚板）പലക. (palaka.) ②（金属板）പാളി. (pāḷi.) ～を張る പലകവിരിക്കുക. (palakavirikkuka.) ～につく നല്ല പരിചയത്തിലാവുക. (nalla paricayattilāvuka.) ◇いたチョコ 板チョコ ചോക്കലേറ്റ് ബാർ. (cōkkalēṟṟu bār.)

いたい 遺体 മൃതദേഹം; ഭൗതികാവശിഷ്ടങ്ങൾ. (mṛtadēhaṃ; bhautikāvaśiṣṭaṅṅaḷ.) ◇いたいあんちしょ 遺体安置所 ①（病院の）മോർച്ചറി. (mōrccaṟi.) ② മോർഗ്ഗ് ശവഗൃഹം. (mōrggu śavagṛhaṃ.)

いたい 痛い വേദനാകരം; വേദനിക്കുന്ന. (vēdanākaraṃ; vēdanikkunna.) 頭 (腹, 横腹, 背中) が～തല (വയറ്; പാർശ്വങ്ങൾ; പുറം) വേദനയെടുക്കുന്നു; (tala (vayaṟu; pārśvaṅṅaḷ; puṟaṃ) vēdanayeṭukkunnu;) 目 (のど) が～കണ്ണ് (തൊണ്ട) വേദനിക്കുന്നു; (kaṇṇu (toṇṭa) vēdanikkunnu;) ～所 വേദനിക്കുന്ന ഭാഗം (സ്പർശിക്കുക); (vēdanikkunna bhāgaṃ (sparśikkuka);) ～目にあう (あわせる) കഷ്ടപ്പെട്ട് ഒരു പാഠം പഠിക്കുക (പഠിപ്പിക്കുക); (kaṣṭappeṭṭu oru pāṭhaṃ paṭhikkuka (paṭhippikkuka);) 痛くもかゆくもない എന്തായാലും സാരമില്ല; അത് (എന്നെ) ബാധിക്കുന്നതേയില്ല. (entāyāluṃ sāramilla; atu (enne) bādhikkunnatēyilla.)

いだい 偉大 ～な മഹത്തായ; മഹാനായ. (mahattāya; mahānāya.)

イタイイタイ ◇イタイイタイびょう イタイイタイ病 "ഇത്തായിഇത്തായി (വേദനവേദന) രോഗം." ("ittāyiittāyi (vēdanavēdana) rōgaṃ.")

いたいけ ～な ഇളം; നിസ്സഹായമായ. (iḷaṃ; nissahāyamāya.)

いたいたしい 痛々しい ദയനീയം; അനുകംപാർഹം. (dayanīyaṃ; anukampārhaṃ.)

いたがみ 板紙 കാർഡ്ബോർഡ്. (kārḍbōrḍu.)

いたガラス 板硝子 ഗ്ലാസ്സ് പ്ലെയിറ്റ്; കണ്ണാടിപ്പലക. (glāssu pleyiṟṟu; kaṇṇāṭippalaka.)

いたがる 痛がる വേദനയെച്ചൊല്ലി ആവലാതിപ്പെടുക. (vēdanayeccolli āvalātippeṭuka.)

いたく 委託 ～する（商品を）. (ഒരു സംഗതിയോ വസ്തുവോ, സൂക്ഷിക്കുവാനോ വില്ക്കുവാനൊ) ആരെയെങ്കിലും ഏല്പിക്കുക. ((oru saṃgatiyō vastuvō, sūkṣikkuvānō vilkkuvāno) āreyeṅkiluṃ ēlpikkuka.) ◇いたくかこう 委託加工 ദല്ലാൾപ്പണം പറ്റി സംസ്കരിച്ചുകൊടുക്കുക. (dallālppaṇaṃ paṟṟi saṃskariccukoṭukkuka.) ◇いたくせいさん 委託生産 കൺസയിൻമെന്റ് തോതിലുള്ള ഉല്പാദനം. (kaṇsayinmenṟu tōtiluḷḷa ulpādanaṃ.) ◇いたくしょうこきん 委託証拠金 കൺസയിൻമെന്റ് ഗ്യാരണ്ടിപ്പണം. (kaṇsayinmenṟu gyāraṇṭippaṇaṃ.) ◇いたくひん (はんばい) 委託品 (販売) കൺസയിൻമെന്റ് ചരക്കുകൾ (വില്പന). (kaṇsayinmenṟu carakkukaḷ (vilpana).)

いだく 抱く ①（腕に）മുറുകെപ്പിടിക്കുക. (muṟukeppiṭikkuka.) ②（心に）മനസ്സിൽ സൂക്ഷിക്കുക. (manassil sūkṣikkuka.) ③ (പ്രതീക്ഷ) വെച്ചുപുലർത്തുക. ((pratīkṣa) veccupularttuka.)

いたけだか 居丈高 ～になって ഭീഷണിപ്പെടുത്തുംവിധം. (bhīṣaṇippeṭuttuṃvidhaṃ.)

いたさ 痛さ വേദന; വേദനാകരമായ അവസ്ഥ. (vēdana; vēdanākaramāya avastha.)

いたしかたない 致し方ない മറ്റുവഴിയൊന്നുമില്ലല്ലോ! (maṟṟuvaḻiyonnumillallō!)

いたしかゆし 痛し痒し ～である ധർമ്മസങ്കടത്തിലാവുക. (dharmmasaṅkaṭattilāvuka.)

いたじき 板敷き മരപ്പലകയടിച്ച നിലം. (marappalakayaṭicca nilaṃ.)

いたす 致す ①（行なう）ചെയ്യുക. (ceyyuka.) ②（招来）പ്രാവർത്തികമാക്കുക. (prāvarttikamākkuka.) ☞ 不徳

いたずら 悪戯 വികൃതി; സൂത്രപ്പണി ഒപ്പിക്കൽ. (vikṛti; sūtrappaṇi oppikkal.) ～する（もてあそぶ［മൊത്തെഅസൊബു］)（男女間［ദൻജൊക്കൻ］) തോന്ന്യാസം കാട്ടുക; (സ്ത്രീപുരുഷ) രഹസ്യബന്ധം പുലർത്തുക. (tōnnyāsaṃ kāṭṭuka; (strīpuruṣa) rahasyabandhaṃ pularttuka.) ◇いたずらがきをする 悪戯書きをする കുത്തിവരച്ചിടുക. (kuttivaracciṭuka.) ◇いたずらっこ 悪戯っ子 വികൃതിയായ

കുട്ടി. (vikr̥tiyāya kuṭṭi.) ◇いたずらでんわ 悪戯電話 ശല്യം ചെയ്യുന്ന അജ്ഞാതടെലിഫോൺ വിളി. (śalyaṃ ceyyunna ajñātaṭeliphōṇ viḷi.) ◇いたずらはんぶんに 悪戯半分に പകുതി തമാശയായി. (pakuti tamāśayāyi.)

いたずらに 徒に ①（無益）വിഫലമായി. (viphalamāyi.) ② നിഷ്ഫലമായി. (niṣphalamāyi.) ③（無為）വെറുതെ. (veṟute.)

いただき 頂 ① ഉച്ചകോടി; ഉന്നതതലം. (uccakōṭi; unnatatalaṃ.) ②（尖端）കൊടുമുടി. (koṭumuṭi.) ③（頭の）കിരീടം. (kirīṭaṃ.)

いただきもの 頂き物 ഉപഹാരം; സമ്മാനം. (upahāraṃ; sammānaṃ.)

いただく 戴く, 頂く ①（かぶる）ധരിക്കുക (തലയിൽ). (dharikkuka (talayil).) ② തല മൂടപ്പെടുക. (tala mūṭappeṭuka.)

いただく 戴く, 頂く（もらう）സ്വീകരിക്കുക. (svīkarikkuka.)

いただく 戴く, 頂く ① ലഭിക്കുക. (labhikkuka.) ②（食事など）കഴിക്കുക (ഭക്ഷണം). (kaḻikkuka (bhakṣaṇaṃ).) ③（わざわざしてもらう）ബുദ്ധിമുട്ടിപ്പിക്കുക; ശല്യപ്പെടുത്തുക (കാര്യസാദ്ധ്യത്തിന്). (buddhimuṭṭippikkuka; śalyappeṭuttuka (kāryasāddhyattinŭ).) ④ ചെയ്യിപ്പിക്കുക. (ceyyippikkuka.)

いただけない 頂けない അതൃപ്തികരം; അംഗീകരിക്കാനാവാത്ത. (atr̥ptikaraṃ; aṃgīkarikkānāvātta.) そいつは〜എനിക്കത് അംഗീകരിക്കാനാവുമെന്നു തോന്നുന്നില്ല. (enikkatŭ aṃgīkarikkānāvumennu tōnnunnilla.)

いたたまれない 居たたまれない ഇവിടെ നില്ക്കുന്നതിൽ സങ്കോചം തോന്നുന്നു; (…ന്റെ സമീപത്ത്) ഇവിടെയിരിക്കാൻ തോന്നുന്നില്ല. (iviṭe nilkkunnatil saṅkōcaṃ tōnnunnu; (…nṟe samīpattŭ) iviṭeyirikkān tōnnunnilla.)

イタチ 鼬 ZOOL ഒരിനം കീരി. (orinaṃ kīri.) ◇いたちごっこ ① വൃത്തികെട്ട കിടമത്സരം. (vr̥ttiketta kiṭamatsaraṃ.) ②（悪循環）ദൂഷിതവലയം. (dūṣitavalayaṃ.)

いたって 至って ☞ 非常(に).

いたで 痛手 ①（負傷）ഗുരുതരമായ മുറിവ്; കനത്ത മർദ്ദനം. (gurutaramāya muṟivŭ; kanatta marddanaṃ.) 〜を負う കഠിനമായി മുറിവേല്ക്കുക. (kaṭhinamāyi muṟivēlkkuka.) ②（心の）കടുത്ത ആഘാതം. (kaṭutta āghātaṃ.)

いたのま 板の間 മരപ്പലകയടിച്ച നിലം/അത്തരം മുറി. (marappalakayaṭicca nilaṃ/attaraṃ muṟi.) ◇いたのまかせぎをする 板の間稼ぎをする പൊതുകുളിമുറിയിൽ (വസ്ത്രങ്ങൾ) മോഷ്ടിക്കുക. (potukuḷimuṟiyil (vastraṅṅaḷ) mōṣṭikkuka.)

いたばさみ 板挟み 〜になる ധർമ്മസങ്കടത്തിലാവുക. (dharmmasaṅkaṭattilāvuka.)

いたばり 板張り സത്രം. (satraṃ.) 〜する സത്രത്തിൽ താമസിക്കുക. (satrattil tāmasikkuka.) 〜の സത്രത്തിൽ താമസിക്കുന്ന. (satrattil tāmasikkunna.)

いたべい 板塀 മരംകൊണ്ടുള്ള വേലി. (maraṃkoṇṭuḷḷa vēli.)

いたまえ 板前 പാചകക്കാരൻ; പ്രധാന പാചകക്കാരൻ. (pācakakkāran; pradhāna pācakakkāran.)

いたましい 痛ましい ① വേദനാകരം; ദയനീയം. (vēdanākaraṃ; dayanīyaṃ.) ②（みじめ）ഹൃദയസ്പർശിയായ. (hr̥dayasparśiyāya.)

いたましさ 痛ましさ ദുരിതം; കഷ്ടപ്പാട്. (duritaṃ; kaṣṭappāṭŭ.)

いたみ 痛み ① വേദന (വയറ്റിൽ). (vēdana (vayaṟṟil).) ②（心の）(മനോ)വേദന. ((manō)vēdana.) ③ നാശനഷ്ടം. (nāśanaṣṭaṃ.) ④（くだものの）പച്ചക്കറികളിലെ വെട്ടും ചതവും. (paccakkaṟikaḷile veṭṭum catavuṃ.) ◇いたみどめ 痛み止め വേദനസംഹാരി. (vēdanasaṃhāri.)

いたみいる 痛み入る ① ഖേദിക്കുക. (khēdikkuka.) ②（恥じる）ലജ്ജിക്കുക. (lajjikkuka.) ③（感謝する）കടപ്പെട്ടവനായിരിക്കുക. (kaṭappeṭṭavanāyirikkuka.)

いたむ 悼む ①(മരണത്തിൽ) ദുഃഖമാചരിക്കുക. ((maraṇattil) duḥkhamācarikkuka.) ②（弔慰）അനുശോചിക്കുക. (anuśōcikkuka.)

いたむ 痛む, 傷む ①［人が主語］(ഒരു മനുഷ്യന്ന്) വേദന തോന്നുക. ((oru manuṣyannŭ) vēdana tōnnuka.) ②［局部が主語］(ശരീരഭാഗങ്ങളിൽ) വേദന അനുഭവിക്കുക. ((śarīrabhāgaṅṅaḷil) vēdana anubhavikkuka.) ③（品物が）(സാധനങ്ങൾ) കേടുവരിക. ((sādhanaṅṅaḷ) kēṭuvarika.) ④（腐る）കെട്ടുപോവുക. (keṭṭupōvuka.) 傷みやすい（腐［കേട്］りやすい［ദ്രവ്യസ്ഥ］）（こわれやすい［കൊവരെയസ്ഥ］）എളുപ്പം കേടുവരുന്ന. (eḷuppaṃ kēṭuvarunna.) ⑤ മോശമാവുക. (mōśamāvuka.)

いため 炒め ◇いためもの 炒め物 പൊരിച്ചത് (മീൻ). (poriccatŭ (mīn).)

いため 板目 വിരുദ്ധമായ; പ്രതിലോമമായ; തലതിരിഞ്ഞ. (viruddhamāya; pratilōmamāya; talatiriñña.) ☞ 柾目(まさめ)

いためつける 痛めつける ① കഠിനമായി ശാസിക്കുക; വഴക്കുപറയുക; കുറ്റപ്പെടുത്തുക. (kaṭhinamāyi śāsikkuka; vaḻakkupaṟayuka; kuṟṟappeṭuttuka.) ②（弱い者を）(ദുർബലരെ) വിരട്ടുക; ഭയപ്പെടുത്തുക. ((durbalare) viraṭṭuka; bhayappeṭuttuka.)

いためる 炒める പൊരിച്ചെടുക്കുക; വറുക്കുക. (poriccеṭukkuka; vaṟukkuka.)

いためる 痛める ഉപദ്രവിക്കുക; പരുക്കേല്പിക്കുക; മുറിവേല്പിക്കുക; ബുദ്ധിമുട്ടിക്കുക. (upadravikkuka; parukkēlpikkuka; muṟivēlpikkuka; buddhimuṭṭikkuka.) 心を〜മനസ്സ് വിഷമിപ്പിക്കുക. (manassŭ viṣamippikkuka.)

いたらない 至らない 〜所 (ഒരാളുടെ) ദൗർബ്ബല്യങ്ങൾ. ((orāḷuṭe) daurbbalyaṅṅaḷ.)

いたり 至り ഉച്ചകോടി. (uccakōṭi.) 光栄(気の毒)の〜പ്രശസ്തിയുടെ ഉച്ചകോടിയിലാണെന്ന (വളരെ ഖേദം) തോന്നൽ; (praśastiyuṭe uccakōṭiyilāṇenna (vaḷare khēdaṃ) tōnnal;) 若気の〜で യൗവനത്തിന്റെ വിവേകരാഹിത്യംകൊണ്ട്. (yauvanattinṟe vivēkarāhityaṃkoṇṭŭ.)

イタリック PRINTING ഇറ്റാലിക്സ്. (iṟṟāliksŭ.) 〜にする ഇറ്റാലിക്സിൽ ആക്കുക. (iṟṟāliksil ākkuka.)

いたる 至る ① പോവുക; വരിക; എത്തുക. (pōvuka; varika; ettuka.) ②（及ぶ）വിപുലീകരിക്കുക; മാറ്റിവയ്ക്കുക. (vipulīkarikkuka; māṟṟivayŭkkuka.) ③ (വിശ്വസിക്കുന്നിടംവരെ) എത്തുക; അവസാനിക്കുക; ഫലത്തിലെത്തുക. ((viśvasikkunniṭaṃvare) ettuka; avasānikkuka; phalattilettuka.)

いたるところ 至る所 〜(に, で) എല്ലാടവും; മുഴുവൻ സ്ഥലത്തും; പോകുന്നിടത്തൊക്കെ. (ellāṭavuṃ; muḻuvan sthalattuṃ; pōkunniṭattokke.)

いたれりつくせり 至れり尽せり പൂർണ്ണത ഉറപ്പുവരുത്തുക; യാതൊന്നും വിട്ടുപോകാതെ ചെയ്തുതീർക്കുക. (pūrṇṇata uṟappuvaruttuka; yātonnuṃ viṭṭupōkāte ceytutīrkkuka.)

いたわしい 労しい ദയനീയമായ. (dayanīyamāya.)

いたわり 労り സഹാനുഭൂതി; സഹതാപം. (sahānubhūti; sahatāpaṃ.)

いたわる 労わる ① നന്നായി പെരുമാറുക. (nannāyi perumāṟuka.) ②（慰める）ദയയോടെ കൈകാര്യം ചെയ്യുക; ആശ്വസിപ്പിക്കുക. (dayayōṭe kaikāryaṃ ceyyuka; āśvasippikkuka.)

いたん 異端 മതനിന്ദ. (matanindа.) ◇いたんしゃ 異端者 നിരീശ്വരവാദി. (nirīśvaravādi.)

一 (いち) ഒന്ന്. (onnŭ.) 第〜の ഒന്നാമത്തെ. (onnāmatte.) 〜も二もなく ഒന്നും ആലോചിക്കാതെ (സമ്മതിച്ച്); പൂർണ്ണ സമ്മതത്തോടെ. (onnuṃ ālōcikkāte (sammaticcŭ); pūrṇṇa sammatattōṭe.) 〜か

八(ばち)かやってみる ഒരുതവണ പങ്കെടുത്തുനോക്കുക. (orutavaṇa paṅkeṭuttunōkkuka.) 〜から十まで മുഴുവനായി. (muḻuvanāyi.) 〜から出直す ആകെ തുടക്കംമുതലേ വീണ്ടും ആരംഭിക്കുക. (āke tuṭakkammutalē vīṇṭum ārambhikkuka.) 〜を聞いて十を知る വളരെ-വേഗം മനസ്സിലാക്കുക. (vaḷare vēgam manassilākkuka.)

いち 市 ചന്ത; അങ്ങാടി. (canta; aṅṅāṭi.)

いち 位置 സ്ഥാനം; സ്ഥിതി. (sthānam; sthiti.) 〜する സ്ഥിതി ചെയ്യുക. (sthiti ceyyuka.) 〜が良い (悪い) നല്ല (മോശമായ) സ്ഥാനത്തായിരിക്കുക. (nalla (mōśamāya) sthānattāyirikkuka.)

いちい 一位 〜を占める ഒന്നാം സ്ഥാനം കൈവശപ്പെടുത്തുക. (onnām sthānam kaivaśappeṭuttuka.)

イチイ 櫟 BOT ഒരുതരം വൃക്ഷം; യൂമരം. (orutaram vṛkṣam; yūmaram.)

いちいせんしん 一意専心 〜して പൂർണ്ണസമ്മതത്തോടെ; സർവാത്മനാ. (pūrṇṇasammatattōṭe; sarvātmanā.)

一々 (いちいち) ① ഓരോന്നോരോന്നായി. (ōrōnnōrōnnāyi.) ② (別々に)വേറെ വേറെയായി. (vēre vēreyāyi.) ③ (詳細に)വിശദമായി. (viśadamāyi.)

いちいん 一員 അംഗം; അംഗങ്ങളിലൊരാൾ. (aṃgam; aṃgaṅṅaḷilorāḷ.)

いちいんせい 一院制 നിയമനിർമ്മാണത്തിന്ന് ഒറ്റസഭ മാത്രമുള്ള സംപ്രദായം. (niyamanirmmāṇattinnu orrasabha mātramuḷḷa sampradāyam.)

いちえん 一円 〜に(一帯に)(ചുറ്റുവട്ടം) അങ്ങോളമിങ്ങോളം. ((curruvaṭṭam) aṅṅōḷamiṅṅōḷam.)

いちおう 一応 ① ഒരിക്കലെങ്കിലും. (orikkaleṅkilum.) ② (先ず) ആദ്യത്തെ. (ādyatte.) ③ തത്കാലത്തേക്ക്. (tatkālattēkku.) ④ (さしあたり)പരീക്ഷണമെന്ന നിലയ്ക്ക്. (parīkṣaṇamenna nilaykku.) 〜目を通す ഒന്നു കണ്ണോടിക്കുക. (onnu kaṇṇōṭikkuka.)

いちがい 一概 〜に(無差別に)(大ざっぱに)വിവേചനമില്ലാതെ; വകതിരിവില്ലാതെ. (vivēcanamillāte; vakatirivillāte.)

いちがつ 一月 《*abbr.* Jan.》 ജനുവരിമാസം. (januvarimāsam.)

一丸 (いちがん) 〜となって打って〜とする ഒറ്റക്കെട്ടായിനിന്ന്. (orrakkeṭṭāyininnu.)

いちがんレフ 一眼レフ [カメラ]സിംഗിൾലെൻസ് റിഫ്ളെക്സ് (കേമറ). (simgillensu riphleksu (kēmara).)

いちぎ 一義 〜的な പ്രാഥമികമായ. (prāthamikamāya.) [一面的] ഏകപക്ഷീയമായി. (ēkapakṣīyamāyi.)

いちぎょう 一行 ഒരുവരി. (oruvari.) 〜おきに ഇടവിട്ടുള്ള വരികൾ. (iṭaviṭṭuḷḷa varikaḷ.)

いちぐう 一隅 മൂല; മൂലയ്ക്കൽ. (mūla; mūlaykkal.)

いちぐん 一軍 ആദ്യനിര; മുൻനിരപ്പടയാളി. (ādyanira; munnirappaṭayāḷi.)

いちげい 一芸 〜(に秀でる) കലകളിൽ വൈദഗ്ദ്ധ്യമുണ്ടായിരിക്കുക. (kalakaḷil vaidagddhyamuṇṭāyirikkuka.)

いちげき 一撃 ഒറ്റ അടി. (orra aṭi.) 〜のもとに ഒറ്റ അടിക്ക്. (orra aṭikku.)

いちげん 一元 യോജിപ്പിലെത്തിക്കൽ. (yōjippilettikkal.) 〜化(する) സംയോജിതമാക്കുക. (saṃyōjitamākkuka.) 〜的 സംയോജിതമാക്കപ്പെട്ട. (saṃyōjitamākkappeṭṭa.) ◇いちげんろん 一元論 PHILOS അദ്വൈതവാദം. (advaitavādam.) ◇いちげんろんしゃ 一元論者 അദ്വൈതവാദി. (advaitavādi.)

イチゴ 苺 സ്ട്രോബറി പഴം. (srrrōbari paḻam.)

いちご 一語 ഒറ്റവാക്കു(പോലും). (orravākku(pōlum).)

いちごいちえ 一期一会 ജീവിതത്തിലൊരിക്കൽ മാത്രമുള്ള (കൂടിക്കാഴ്ച). (jīvitattilorikkal mātramuḷḷa (kūṭikkāḻca).)

いちごう 一号
第〜の ഒന്നാംനംപർ. (onnāmnampar.)

いちこじん 一個人 വ്യക്തിപരം; സ്വകാര്യം. (vyaktiparam; svakāryam.) 〜の വ്യക്തിപരമായ; സ്വകാര്യമായ. (vyaktiparamāya; svakāryamāya.) 〜として വ്യക്തിപരമായി. (vyaktiparamāyi.)

いちごん 一言 ഒരുവാക്ക്. (oruvākku.) 〜する ഒറ്റവാക്കിൽ പറയുക. (orravākkil parayuka.) 〜のもとに断る ഒറ്റവാക്കിൽ നിഷേധിക്കുക. (orravākkil niṣēdhikkuka.)

いちざ 一座 ① പാർട്ടി. (pārṭṭi.) ② (座全体の人)ആസന്നരായവരെല്ലാം. (āsannarāyavarellām.) ③ (劇団) (നാടക) സംഘം. ((nāṭaka) saṃgham.)

いちじ 一次 〜の ആദ്യത്തെ. (ādyatte.) ◇いちじエネルギー 一次エネルギー പ്രാഥമിക ഊർജ്ജം. (prāthamika ūrjjam.) ◇いちじかんすう 一次関数 രേഖാരൂപ പ്രവർത്തനം. (rēkhārūpa pravarttanam.) ◇いちじさんぴん 一次産品 പ്രാഥമിക ഉല്പന്നങ്ങൾ. (prāthamika ulpannaṅṅaḷ.) ◇いちじしけん 一次試験 പ്രാഥമികപരിശോധന. (prāthamikapariśōdhana.) ◇いちじほうていしき 一次方程式 പ്രാഥമികസമവാക്യം. (prāthamikasamavākyam.) ◇いちじりょけん 一次旅券 ഒറ്റ പാസ്പോർട്ട്. (orra pāspōrṭṭu.) ◇いちじれいきゃくすい 一次冷却水 പ്രാഥമികശീതീകരണജലം. (prāthamikaśītīkaraṇajalam.)

一事 (いちじ) 〜が万事 (പഴമൊഴി) മുട്ട കക്കുന്നവൻ കാളയെയും കക്കും. ((paḻamoḻi) muṭṭa kakkunnavan kāḷayeyum kakkum.) ◇いちじふさいり 一事不再理 LEGAL ഒരേ കുറ്റത്തിന്ന് രണ്ടുപ്രാവശ്യം ശിക്ഷിക്കപ്പെടാതിരിക്കൽ (നിയമം). (orē kurrattinnu raṇṭuprāvaśyam śikṣikkappeṭātirikkal (niyamam).)

いちじ 一時 ①[ある時]ഒരിക്കൽ. (orikkal.) ② [当分]തത്കാലം. (tatkālam.) ③ [時刻] ഒരുമണി. (orumaṇi.) 〜的な താത്കാലികമായ; (tātkālikamāya;) 〜的に താത്കാലികമായി; (tātkālikamāyi;) 〜に *☞ 一度 (に). ◇ いちじあずけにする 一時預けにする പൊതുലോക്കറിൽ സാധനം സൂക്ഷിച്ചുവയ്ക്കുവാൻ ഏല്പിക്കുക. (potulōkkaril sādhanam sūkṣiccuvaykkuvān ēlpikkuka.) ◇いちじかいこ 一時解雇 ലേ ഓഫ് (കംപനിയിൽ). (lē ōphu (kampaniyil).) ◇いちじききゅうせいど 一時帰休制度 താത്കാലികമായി ജോലി ഏല്പിക്കുന്ന (സംപ്രദായം). (tātkālikamāyi jōli ēlpikkunna (sampradāyam).) ◇いちじきん 一時金 ഒന്നിച്ചൊരു തുക. (onniccoru tuka.) ◇しの)ぎに (いちじしのぎに 一時凌 താത്കാലിക ഒരുക്കങ്ങളെന്ന നിലയ്ക്ക്. (tātkālika orukkaṅṅaḷenna nilaykku.) ◇いちじしのぎのさく 一時凌ぎの策 പതംവരുത്താനുള്ള പ്രക്രിയ. (patamvaruttānuḷḷa prakriya.) ◇いちじしょとく 一時所得 അസ്ഥിരമായ വരുമാനം. (asthiramāya varumānam.) ◇いちじていし 一時停止 《掲示》(വാഹനങ്ങൾ) ഒന്ന് നിർത്തി (പോവുക). ((vāhanaṅṅaḷ) onnu nirtti (pōvuka).) ◇いちじていしひょうしき (いはん) 一時停止標識 (違反) നിർത്തിപ്പോകാനുള്ള ട്രാഫിക് അടയാളം (ലംഘിക്കൽ). (nirttippōkānuḷḷa ṭrāphiku aṭayāḷam (laṃghikkal).) ◇いちじのがれの 一時逃れの ഒഴിഞ്ഞുമാറുന്ന വിധത്തിലുള്ള (മറുപടി). (oḻiññumārunna vidhattiluḷḷa (marupaṭi).)

イチジク 無花果 〜(の木) അത്തിമരം. (attimaram.)

いちじつ 一日 ①(過去のある日)ഒരു ദിവസം. (oru divasam.) 〜の長がある തെല്ല് മുംപെ ആയിരിക്കുക (ഒരാളുടെ). (tellu mumpe āyirikkuka (orāḷuṭe).) ② (未来の)ഏതെങ്കിലും ഒരു ദിവസം. (ēteṅkilum oru divasam.) ◇いちじつせんしゅうのおもいでまつ 一日千秋の思いで待つ അക്ഷമനായി കാത്തിരിക്കുക. (akṣamanāyi kāttirikkuka.)

いちじゅん 一巡 〜する ഒരുചുറ്റ് നടക്കുക. (orucurru naṭakkuka.)

いちじょ 一助 〜となる ഒരു സഹായമാവുക; സംഭാവന നല്കുക. (oru sahāyamāvuka; sambhāvana nalkuka.)

いちじょう 一条 ① [ひとすじ] ഒരുവരി; ഒരുകീറ് (വെളിച്ചം). (oruvari; orukīṟu (veḷiccam).) ② [法令の] വ്യവസ്ഥ; നിബന്ധന. (vyavastha; nibandhana.)

いちじるしい 著しい സ്തുത്യർഹമായ; ഗണനീയമായ. (stutyarhamāya; gaṇanīyamāya.) 著しく സ്തുത്യർഹമായി. (stutyarhamāyi.)

いちじん 一陣 〜の風 ഒരു കാറ്റടി. (oru kāṟṟaṭi.)

いちず 一途 〜に പൂർണ്ണമനസ്സോടെ; കണ്ണടച്ച്. (pūrṇṇamanassōṭe; kaṇṇaṭaccu.)

いちぜん 一膳 ഒരു പാത്രം (ചോറ്); ഒരു ജോടി (ചോപ്പ് സ്റ്റിക്ക്). (oru pātram (cōṟu); oru jōṭi (cōppu sṟṟikku).)

いちぞく 一族 കുടുംബം മുഴുവൻ; ഗോത്രം. (kuṭumbam muḻuvan; gōtram.)

いちぞん 一存 〜(で) സ്വന്തം വകതിരിവിന്നനുസരിച്ച്; സ്വമേധയാ; സ്വന്തം ഉത്തരവാദിത്തത്തിൽ. (svantam vakatirivinnanusariccu; svamēdhayā; svantam uttaravādittattil.)

いちだい 一代 ① ഒരു തലമുറ. (oru talamuṟa.) ② (一生)ആയുഷ്കാലം. (āyuṣkālam.) ◇いちだいき 一代記 ജീവചരിത്രം. (jīvacaritram.)

いちたいいち 一対一 〜の(腹を割った)〜で നേർക്കുനേരെയുള്ള; ഒറ്റയ്ക്കൊറ്റയ്ക്കുള്ള; മുഖാമുഖമായി. (nērkkunēreyuḷḷa; oṟṟaykkoṟṟaykkuḷḷa; mukhāmukhamāyi.)

いちだいじ 一大事 ഗുരുതരമായ കാര്യം. (gurutaramāya kāryam.)

いちだん 一団 ഒരു സംഘം; ഒരു കൂട്ടം. (oru samgham; oru kūṭṭam.)

いちだん 一段 ഒരു പടി. (oru paṭi.) 〜と ഇനിയും കുറെ. (iniyum kuṟe.)

いちだんらく 一段落 ഒരു താത്കാലിക ഇടവേള. (oru tātkālika iṭavēḷa.) 〜つける തത്കാലം ഒത്തുതീർപ്പാവുക. (tatkālam ottutīrppāvuka.)

いちづける 位置づける സ്ഥാനമുറപ്പിക്കുക. (sthānamuṟappikkuka.)

いちど 一度 ① ഒരിക്കൽ. (orikkal.) ② (一回) -ഒരുപ്രാവശ്യം (-oruprāvaśyam) 〜に (同時 [ദോജി] に [നി]) (一時 [ഇച്ചിജി] に [നി]) (一気 [ഇക്കി] に [നി]) -അതേസമയത്ത് തന്നെ《ദോജിനി》; -ഒരു സമയം《-ഇച്ചിജിനി》;-ഒരേ വീർപ്പിൽ. (-atēsamayattu tanne《dōjini》; -oru samayam《-iccijini》;-orē vīrppil.) 〜ならず -ഒന്നിലധികം തവണ. (-onniladhikam tavaṇa.)

いちどう 一同 എല്ലാവരും; സകലരും. (ellāvarum; sakalarum.)

いちどう 一堂 〜に会する കൂടിച്ചേരുക; സമ്മേളിക്കുക. (kūṭiccēruka; sammēḷikkuka.)

いちどく 一読 വായിച്ചു നോക്കൽ. (vāyiccu nōkkal.) 〜する(目[മെ]を[വൊ]通[തോ]す[സു]) വായിച്ചു നോക്കുക. (vāyiccu nōkkuka.) 〜に価する വായിക്കുവാൻ കൊള്ളുന്നതായിരിക്കുക. (vāyikkuvān koḷḷunnatāyirikkuka.)

いちなん 一難 〜去ってまた〜 പൊരിയുന്ന ചട്ടിയിൽനിന്നും എരിയുന്ന തീയിലോട്ട്. (poriyunna caṭṭiyilninnum eriyunna tīyilōṭṭu.)

いちにち 一日 ① ഒറ്റദിവസം. (oṟṟadivasam.) ② (ある日) (പണ്ട്) ഒരുദിവസം. ((paṇṭu) orudivasam.) ③ [終日] ദിവസം മുഴുവൻ. (divasam muḻuvan.) 〜おきに ഒന്നിടവിട്ട ദിവസങ്ങളിൽ. (onniṭaviṭṭa divasaṅṅaḷil.)

いちにん 一任 〜する ഏല്പിക്കുക; ചുമതലപ്പെടുത്തുക. (ēlpikkuka; cumatalappeṭuttuka.)

いちにんしょう 一人称 GRAM പ്രഥമപുരുഷൻ (വ്യാകരണം). (prathamapuruṣan (vyākaraṇam).)

いちにんまえ 一人前 ആൾവീതം. (āḷvītam.) 〜になる (丁年[തെഇനെൻ])(一本立[ഇപ്പൊൻദ]ち[ചി]) തനിക്കുതാൻ പോരുക; സ്വന്തം കാലിൽ നിൽക്കാറാവുക. (tanikkutān pōruka; svantam kālil nilkkāṟāvuka.) 〜の作家 (俳優) പൂർണ്ണത തികഞ്ഞ-എഴുത്തുകാർ (അഭിനേതാക്കൾ). (pūrṇṇata tikañña-eḻuttukār (abhinētākkaḷ).)

いちねん 一年 ഒരു വർഷം; ഒന്നാം കൊല്ലം. (oru varṣam; onnām kollam.)

いちねんせい 一年生 ① ഒന്നാം വർഷക്കാരൻ. (onnām varṣakkāran.) ② (大学の) കോളേജിൽ ഒന്നാം കൊല്ലക്കാർ. (kōḷējil onnām kollakkār.) ☞-年生 ◇いちねんせいしょくぶつ 一年生植物 ☞ 一年草.

いちねん 一念 〜こめて പൂർണ്ണമനസ്സോടെ. (pūrṇṇamanassōṭe.)

いちねんそう 一年草 വേനൽതോറും നശിക്കുന്ന സസ്യം. (vēnaltōṟum naśikkunna sasyam.)

いちば 市場 അങ്ങാടി; മാർക്കറ്റ്. (aṅṅāṭi; mārkkaṟṟu.)

イチハツ 鳶尾 BOT ഐറിസ് പൂച്ചെടി. (airisu pūcceṭi.)

いちはやく 逸早く പെട്ടെന്ന്; സമയത്തിന്. (peṭṭennu; samayattinu.)

いちばん 一番 ① *n* ഒന്നാമത്തെ. (onnāmatte.) ② 《*abbr.* No.1》ഒന്നാംനമ്പർ. (onnāmnampar.) ③ *adv* [最も] ഏറ്റവും; ഒന്നാംനമ്പർ. (ēṟṟavum; onnāmnampar.) ☞ 最初 ④ [勝負の] ഒരു കളി. (orukaḷi.) 〜になる ഒന്നാമനാവുക. (onnāmanāvuka.) クラスで〜である ക്ലാസ്സിൽ ഒന്നാമനാവുക. (klāssil onnāmanāvuka.) …するのが〜いい ....ചെയ്യുന്നതാണ് ഏറെ നല്ലത്. (....ceyyunnatāṇu ēṟe nallatu.) ◇いちばんしょうぶ 一番勝負 ഒറ്റക്കളിമാത്രമുള്ള മത്സരം. (oṟṟakkaḷimātramuḷḷa matsaram.) ◇いちばんだしゃ 一番打者 BASEBALL (ബേസ്ബാൾ കളിയിൽ) "ലീഡ് ഓഫ് മാൻ". ((bēsbāḷ kaḷiyil) "līḍu ōphu mān".) ◇いちばんのりする 一番乗りする ആദ്യം (പോകുന്ന)-തായിരിക്കുക. (ādyam (pōkunna)tāyirikkuka.) ◇いちばんれっしゃ 一番列車 ആദ്യത്തെ വണ്ടി (ട്രെയിൻ). (ādyatte vaṇṭi (ṭreyin).)

いちぶ 一部 ① ഒരു ഭാഗം; ഒരംശം. (oru bhāgam; oramśam.) ② (一冊) ഒരു പ്രതി (കോപ്പി). (oru prati (kōppi).) ③ (第一部) ഒന്നാം ഭാഗം. (onnām bhāgam.) ④ [大学の] (കലാലയത്തിലെ) പകൽക്ലാസ്സ്. ((kalālayattile) pakalklāssu.) 〜の ഭാഗികമായ; അംശം. (bhāgikamāya; amśam.) ◇いちぶしじゅう 一部始終 മുഴുവൻ കഥയും (പറയുക). (muḻuvan kathayum (paṟayuka).)

いちぶ 一分 ഒരു ശതമാനം; പത്തിലൊന്ന്. (oru śatamānam; pattilonnu.) 〜の隙もない കടുകിടപോലും വീഴ്ച്ചയില്ലാതെ.... (kaṭukiṭapōlum vīḻccayillāte....) ◇いちぶいちりんちがわない 一分一厘違わない കടുകിട വ്യത്യാസമില്ലാതിരിക്കുക. (kaṭukiṭa vyatyāsamillātirikkuka.) ◇いちぶいちりんも 一分一厘も കടുകിടപോലും. (kaṭukiṭapōlum.)

いちべつ 一瞥 കണ്ണോടിക്കൽ; -ഒറ്റനോട്ടം. (kaṇṇōṭikkal; -oṟṟanōṭṭam.) 〜する കണ്ണോടിക്കുക. (kaṇṇōṭikkuka.) 〜して -ഒററ നോട്ടത്തിൽ. (-oṟaṟa nōṭṭattil.)

いちぼう 一望 അപാരം. (apāram.) …を〜のもとに見わたす ....ന്റെ മുഴുവനായ കാഴ്ച കിട്ടും. (....nṟe muḻuvanāya kāḻca kiṭṭum.)

いちまい 一枚 -ഒരു പാളി (കടലാസ്). (-oru pāḷi (kaṭalāsu).) 〜上手である -ഒരു പടി കവിഞ്ഞ വൈദഗ്ദ്ധ്യമുണ്ട്(നിങ്ങളെക്കാൾ). (-oru paṭi kaviñña vaidagddhyamuṇṭu(niṅṅaḷekkāḷ).) 〜かむ ഭാഗമായിരിക്കുക. (bhāgamāyirikkuka.) ◇いちまいいわのだんけつ 一枚岩の団結 ഏകശിലാസംയോഗം. (ēkaśilāsamyōgam.) ◇いちまいかんばん 一枚看板 (花形) "താരം". ("tāram".)

いちまつ 一抹 〜の (അനിശ്ചിതത്വത്തിന്റെ) ലാഞ്ഛന. ((aniścitatvattinṟe) lāñchana.)

いちまつもよう 市松模様
〜の കള്ളികളായുള്ള രൂപം. (ചെക്ക്). (kaḷḷikaḷāyuḷḷa rūpaṃ. (cekkŧ).)
いちみ 一味 ①（同類）ഗൂഢാലോചനയിലെ പങ്കാളികൾ. (gūḍhālōcanayile paṅkāḷikaḷ.) ②（団）കൊള്ളസംഘം. (koḷḷasaṃghaṃ.)
いちみゃく 一脈 〜相通じる പൊതുഘടകം. (potughaṭakaṃ.)
いちめい 一名 ① ഒരാൾ. (orāḷ.) ② ［別名］ അപരനാമം. (aparanāmaṃ.) 〜につき ഓരോരുത്തർക്കായി. (ōrōruttarkkāyi.)
いちめい 一命 〜を取りとめる മരണത്തിൽനിന്നും രക്ഷപ്പെടുക. (maraṇattilninnuṃ rakṣappeṭuka.)
いちめん 一面 ①［片方］ഒരു വശം. (oru vaśaṃ.) ②（新聞の）മുൻപേജ്. (munpējŧ.) ③ ［全面］ ഉപരിഭാഗം മുഴുവനായി. (uparibhāgaṃ muḻuvanāyi.) あたり〜に എല്ലാടവും. (ellāṭavuṃ.) 〜的な見方 ഏകപക്ഷീയമായ വീക്ഷണം; പക്ഷഭേദപരമായ വീക്ഷണം. (ēkapakṣīyamāya vīkṣaṇaṃ; pakṣabhēdaparamāya vīkṣaṇaṃ.)
いちめんしき 一面識 〜もない人 യാതൊരു മുൻപരിചയവുമില്ലാത്ത ആൾ. (yātoru munparicayavumillātta āḷ.)
いちもうだじん 一網打尽 〜に検挙する (റൗഡിസംഘത്തെ) തേടിപ്പിടിക്കുക. ((rauḍisaṃghatte) tēṭippiṭikkuka.)
いちもく 一目 ［碁］ഗോ കളിയിലെ കല്ല്. (gō kaḷiyile kallŧ.) 〜置く മേല്ക്കോയ്മ അംഗീകരിക്കുക; "തൊപ്പി മാറ്റി" ആദരവ് കാട്ടുക. (mēlkkōyma aṃgīkarikkuka; "toppi māṟṟi" ādaravŧ kāṭṭuka.) ◇いちもくりょうぜん 一目瞭然 സുവ്യക്തമായ. (suvyaktamāya.)
いちもくさん 一目散 〜に逃げる ജീവനും കൊണ്ടോടുക. (jīvanuṃ koṇṭōṭuka.)
いちもつ 一物 മനസ്സിലിരിപ്പ്. (manassilirippŧ.) 胸に〜ある മനസ്സിലെന്തെങ്കിലും ഒളിച്ചുവയ്ക്കുക. (manassilenteṅkiluṃ oḷiccuvayŧkkuka.)
いちもん 一文 ഒറ്റക്കാശ്. (oṟṟakkāśŧ.) 〜惜しみの百失い കൊച്ചു കാര്യങ്ങളിൽ പിശുക്കി, വലിയ കാര്യങ്ങളിൽ ധൂർത്ത്. (koccu kāryaṅṅaḷil piśukki, valiya kāryaṅṅaḷil dhūrttŧ.) ◇いちもんなしの 一文無しの ഒറ്റക്കാശുപോലുമില്ലാത്ത. (oṟṟakkāśupōlumillātta.)
いちもん 一門 കുടുംബം; ഗോത്രം. (kuṭumbaṃ; gōtraṃ.)
いちもんじ 一文字 〜に നേർവരയിൽ; നേരെ. (nērvarayil; nēre.)
いちや 一夜 ഒരു രാത്രി. (oru rātri.) 〜のうちに ഒറ്റരാത്രികൊണ്ട്. (oṟṟarātrikoṇṭŧ.) ◇いちやづけの 一夜漬けの ①（つけもの）ഒരു രാത്രി മുഴുവൻ ഉപ്പിലിട്ടുവെച്ച. (oru rātri muḻuvan uppiliṭṭuvecca.) ②（勉強）(പരീക്ഷക്ക്); ഉറക്കമൊഴിഞ്ഞ് കരണ്ടിയ. ((parīkṣakkŧ); uṟakkamoḻiññŧ karaṇṭiya.)
いちやく 一躍 〜して ഒറ്റച്ചാട്ടത്തിന്; പെട്ടെന്ന്. (oṟṟaccāṭṭattinŧ; peṭṭennŧ.)
いちゃつく ശൃംഗരിക്കുക; കൊഞ്ചുക. (śṛṃgarikkuka; koñcuka.)
いちゅう 意中 ജീവന്റെ ജീവൻ. (jīvanṟe jīvan.) 〜の人 ജീവന്റെ ജീവനായ വ്യക്തി. (jīvanṟe jīvanāya vyakti.)
いちよう 一様
〜の (に) സമാനമായ (യി). (samānamāya (yi).) 〜にする സമാനമാക്കുക. (samānamākkuka.)
いちょう 胃腸 ദഹനാവയവങ്ങൾ. (dahanāvayavaṅṅaḷ.) 〜が弱い (じょうぶ) (നല്ല) ദഹനമില്ല (ദഹനമുണ്ട്). ((nalla) dahanamilla (dahanamuṇṭŧ).) ◇いちょうやく 胃腸薬 ദഹനത്തിനുള്ള മരുന്ന്. (dahanattinuḷḷa marunnŧ.)
いちょう 医長 പ്രധാന ഡോക്ടർ; പ്രധാന വൈദ്യൻ. (pradhāna ḍōkṭar; pradhāna vaidyan.)
いちょう 移調 MUS〜する (സംഗീതത്തിലെ) ട്രാൻസ്പൊസിഷൻ. ((saṃgītattile) ṭrānsposiṣan.)
イチョウ 銀杏 BOT ഗിങ്കോവൃക്ഷം. (giṅkōvṛkṣaṃ.)
いちよく 一翼 〜を担う ഒരു ഭാഗം അഭിനയിക്കുക. (oru bhāgaṃ abhinayikkuka.)
いちらん 一覧 〜(する) വീക്ഷിക്കുക. (vīkṣikkuka.) ◇いちらんばらいてがた 一覧払手形 സൈറ്റ് ഡ്രാഫ്റ്റ് (ബാങ്ക്). (saiṟṟŧ ḍrāphṟṟŧ (bāṅkŧ).)
いちらんせい 一卵性 ◇いちらんせいそうせいじ 一卵性双生児 ഒറ്റ അണ്ഡത്തിൽനിന്നുണ്ടായ ഇരട്ടകൾ; തുല്യഇരട്ടകൾ. (oṟṟa aṇḍattilninnuṇṭāya iraṭṭakaḷ; tulyairaṭṭakaḷ.)
いちらんひょう 一覧表 പട്ടിക; അനുക്രമണിക. (paṭṭika; anukramaṇika.)
いちり 一理 സ്വല്പം സത്യം (അതിലുണ്ട്). (svalpaṃ satyaṃ (atiluṇṭŧ).)
いちりいちがい 一利一害 ഗുണവും ദോഷവും. (guṇavuṃ dōṣavuṃ.)
いちりつ 一律 〜の (に) ഒരേപോലുള്ള; സമാനമായ. (orēpōluḷḷa; samānamāya.)
いちりつ 市立 ☞ 市立(しりつ).
いちりづか 一里塚 നാഴികക്കല്ല് (പ്രധാന സംഭവം). (nāḻikakkallŧ (pradhāna sambhavaṃ).)
いちりゅう 一流 〜の（第一位の）[独特の] ഒന്നാംതരം; പ്രത്യേകം; ഉത്തമം. (onnāṃtaraṃ; pratyēkaṃ; uttamaṃ.)
いちりゅうこう 一流校 പേരെടുത്ത വിദ്യാലയം. (pēreṭutta vidyālayaṃ.)
いちりゅうブランド 一流ブランド ഒന്നാംതരം ബ്രാന്റ്. (onnāṃtaraṃ brānṟŧ.)
いちりょうじつ 一両日 〜の中に ഒന്നോരണ്ടോ ദിവസംകൊണ്ട്. (onnōraṇṭō divasaṃkoṇṭŧ.)
いちりん 一輪 ［花］ഒറ്റപ്പൂവ്. (oṟṟappūvŧ.) ◇いちりんざし 一輪挿し മൊട്ടുകൾ വയ്ക്കുന്ന പൂപ്പാത്രം. (moṭṭukaḷ vaykkunna pūppātraṃ.) ◇いちりんしゃ 一輪車 ഒറ്റച്ചക്രസൈക്കിൾ. (oṟṟaccakrasaikkiḷ.)
いちる 一縷 〜の望み പ്രതീക്ഷയുടെ ഒരു നേരിയ കിരണം; പ്രതീക്ഷാകിരണം. (pratīkṣayuṭe oru nēriya kiraṇaṃ; pratīkṣākiraṇaṃ.)
いちるい 一塁 BASEBALL ഒന്നാം ബെയിസ് (ബെയിസ്ബാൾ കളിയിൽ). (onnāṃ beyisŧ (beyisbāḷ kaḷiyil).) ◇いちるいしゅ 一塁手 ഒന്നാം ബെയിസ് കളിക്കാരൻ. (onnāṃ beyisŧ kaḷikkāran.) ◇いちるいだ 一塁打 സിംഗിൾ (ബെയിസ്ബാൾ കളിയിൽ). (siṃgiḷ (beyisbāḷ kaḷiyil).)
いちれい 一礼 തലകുനിക്കുക. (talakunikkuka.) 〜して തലകുനിച്ചുംകൊണ്ട്. (talakuniccuṃkoṇṭŧ.)
いちれい 一例 〜をあげれば ഉദാഹരണത്തിന്.... (udāharaṇattinŧ....)
いちれつ 一列 〜に並ぶ നിരന്നുനില്ക്കുക; വരിയായി നില്ക്കുക. (nirannunilkkuka; variyāyi nilkkuka.)
いちれん 一連 〜の（紙では 500 枚）ഒരു കൂട്ടം; ഒരു കെട്ട്. (oru kūṭṭaṃ; oru keṭṭŧ.)
いちれんたくしょう 一蓮托生 〜である ഒരേ ബോട്ടിൽ സഞ്ചരിക്കുക; (തുല്യദുഃഖിതരായിരിക്കുക). (orē bōṭṭil sañcarikkuka; (tulyaduḥkhitarāyirikkuka).)
いちろ 一路 നേരെ (ഒരു സ്ഥലത്തേക്ക് തിരിക്കുക). (nēre (oru sthalattēkkŧ tirikkuka).)
いちろう 一浪 കലാലയത്തിലെ വർഷാന്തപരീക്ഷയിൽ ഒരിക്കൽമാത്രം തോല്ക്കുക. (kalālayattile varṣāntaparīkṣayil orikkalmātraṃ tōlkkuka.)

いちわり 一割 പത്തുശതമാനം (വിലയിൽ കിഴിവ്). (pattuśatamānaṃ (vilayil kiḻivʉ).)

いつ 何時

～から എന്ന് മുതൽക്ക്?; എത്ര കാലമായി? (ennʉ mutalkkʉ?; etra kālamāyi?)

いつか 何時か ①（未来の）എപ്പോളെങ്കിലും. (eppōḷeṅkiluṃ.) ② എന്നെങ്കിലും. (enneṅkiluṃ.) ③（近日）വരുംദിവസങ്ങളിൽ എന്നെങ്കിലും. (varuṃdivasaṅṅaḷil enneṅkiluṃ.) ④（過去の）ഒരിക്കൽ. (orikkal.) ⑤（先日）കഴിഞ്ഞദിവസം. (kaḻiññadivasaṃ.)

いっか 一家 ①（家族）ഒരു കുടുംബം. (oru kuṭuṃbaṃ.) ②（家庭）ഒരു വീട്. (oru vīṭʉ.) ③ കുടുംബാംഗങ്ങൾ. (kuṭuṃbāṃgaṅṅaḷ.) ④（大家）വിദഗ്ധൻ; ആധികാരികമായി പറയാനാവുന്ന ആൾ. (vidagddhan; ādhikārikamāyi paṟayānāvunna āḷ.) ◇いっかげん 一家言 സ്വന്തമായ അഭിപ്രായം. (svantamāya abhiprāyaṃ.) ◇いっかしんじゅう 一家心中 കുടുംബ ആത്മഹത്യ. (kuṭuṃba ātmahatya.)

いっか 一過 ～性の ക്ഷണികമായ. (kṣaṇikamāya.)

いっかい 一介 ～の മാത്രമായ; വെറും. (mātramāya; veṟuṃ.)

いっかい 一階 ഒന്നാം നില; താഴത്തെ നില. (onnāṃ nila; tāḻatte nila.)

いっかい 一回 ① ഒരു തവണ. (oru tavaṇa.) ②（勝負の）ഒരു വട്ടം. (oru vaṭṭaṃ.) ◇いっかいせん 一回戦 ആദ്യവട്ടം. (ādyavaṭṭaṃ.) ◇いっかいぶん 一回分 （薬の）(ഔഷധം) മാത്ര. ((auṣadhaṃ) mātra.)

いっかく 一角 ഒരു മൂലയ്ക്കൽ. (oru mūlaykkal.) 天の～ആകാശത്തിന്റെ ഒരു കോണിൽ. (ākāśattinṟe oru kōṇil.)

いっかく 一獲 ◇ いっかくせんきん (をゆめみる) 一攫千金 (を夢見る) ഒറ്റയടിക്ക്ഞൊടിയിടകൊണ്ട്ധനികനാവുന്നത് (സ്വപ്നം കാണൽ). (oṟṟayaṭikkʉñoṭiyiṭakoṇṭʉdhanikanāvunnatʉ (svapnaṃ kāṇal).)

いっかげつ 一箇月 ഒരു മാസം. (oru māsaṃ.)

いっかつ 一括 കൂട്ടിവയ്ക്കൽ; ഒരുമിച്ച് ചേർക്കൽ. (kūṭṭivaykkal; orumiccʉ cērkkal.) ～する(ひっくるめる[ഹിക്ക്കുരുമെരു])കൂട്ടിവയ്ക്കുക; ഒരുമിച്ച് ചേർക്കുക; സംഗ്രഹിക്കുക. (kūṭṭivaykkuka; orumiccʉ cērkkuka; saṃgrahikkuka.) ～して ഒരുമിച്ച് ചേർന്ന്; ഒന്നായി. (orumiccʉ cērnnʉ; onnāyi.)

いっかつ 一喝 ～する ആക്രോശിക്കുക; അലറുക. (ākrōśikkuka; alaṟuka.)

いっかん 一環 ～(をなす) ചങ്ങലയിലൊരു കണ്ണിയാവുക. (caṅṅalayiloru kaṇṇiyāvuka.)

いっかん 一貫 ～した(して) ഒരേമാതിരിയുള്ള; അങ്ങോളമിങ്ങോളം. (orēmātiriyuḷḷa; aṅṅōḷamiṅṅōḷaṃ.) ◇いっかんさぎょう 一貫作業 സമഗ്രമായ സംസ്കരണം. (samagramāya saṃskaraṇaṃ.)

いっかん 一巻 ഒരു വാല്യം. (oru vālyaṃ.) ～の終わり സമാപ്തിയിലെത്തിയ. (samāptiyilettiya.)

いっき 一気 ～に(飲みほす)ഒരേ ഇരിപ്പിൽ; ഒറ്റവലിക്ക് (കുടി). (orē irippil; oṟṟavalikkʉ (kuṭi).)

いっき 一揆 ～(を起こす) ലഹളയാരംഭിക്കുക. (lahaḷayārambhikkuka.)

いっき 一騎 ◇ いっきうち 一騎打ち ഒറ്റയുദ്ധം. (oṟṟayuddhaṃ.) ◇いっきとうせんのし 一騎当千の士 അസാമാന്യശക്തിയുള്ള ആൾ. (asāmānyaśaktiyuḷḷa āḷ.)

いっきいちゆう 一喜一憂 ～する ചിലപ്പോൾ സങ്കടമാവുക; ചിലപ്പോൾ സന്തോഷമാവുക. (cilappōḷ saṅkaṭamāvuka; cilappōḷ santōṣamāvuka.)

いっきゅう 一級 ～の ഒന്നാംതരമായ; ഉത്തമഗുണമുള്ള (സാധനം). (onnāṃtaramāya; uttamaguṇamuḷḷa (sādhanaṃ).)

いっきょ 一挙 ～に ഒറ്റയടിക്ക്. (oṟṟayaṭikkʉ.) ◇いっきょいちどう 一挙一動 ☞ 一挙手. ◇ いっきょりょうとくである 一挙両得である ഒരു വെടിക്ക് രണ്ടു പക്ഷികളെ കിട്ടുക എന്നാവുക. (oru veṭikkʉ raṇṭu pakṣikaḷe kiṭṭuka ennāvuka.)

いっきょしゅ 一挙手 ◇ いっきょしゅいっとうそく 一挙手一投足 ഒരാൾ ചെയ്യുന്നതൊക്കെയും. (orāḷ ceyyunnatokkeyuṃ.) ◇いっきょしゅいっとうそくのろうをおしむ 一挙手一投足の労を惜しむ എന്തും പകയോടെ വീക്ഷിക്കുക. (entuṃ pakayōṭe vīkṣikkuka.)

いつく 居着く ഇരിപ്പുറപ്പിക്കുക; ദീർഘകാലം താമസിക്കുക. (irippuṟappikkuka; dīrghakālaṃ tāmasikkuka.)

いつくしみ 慈しみ പ്രേമം; സ്നേഹം. (prēmaṃ; snēhaṃ.) ～深い ഗാഢവാത്സല്യമുള്ള. (gāḍhavātsalyamuḷḷa.)

いつくしむ 慈しむ സ്നേഹിക്കുക; കരുണകാട്ടുക. (snēhikkuka; karuṇakāṭṭuka.)

いっけい 一計 ～を案じる ☞ 一策

いっけつ 一決 ～する തീരുമാനത്തിലെത്തുക. (tīrumānattilettuka.)

いっけん 一件 സംഗതി. (saṃgati.) ◇いっけんらくちゃくだ 一件落着だ സംഗതി പരിഹാരമായി; കാര്യം (ഭംഗിയായി) ഒത്തുതീർപ്പിലെത്തി. (saṃgati parihāramāyi; kāryaṃ (bhaṃgiyāyi) ottutīrppiletti.)

いっけん 一見 ഒറ്റനോട്ടത്തിൽ; പ്രത്യക്ഷത്തിൽ. (oṟṟanōṭṭattil; pratyakṣattil.) ～する കണ്ണോടിച്ചുനോക്കുക. (kaṇṇōṭiccunōkkuka.)

いっけん 一軒 ～ごとに ഓരോ പടിക്കലും ചെന്ന് (ചോദിക്കുക). (ōrō paṭikkaluṃ cennʉ (cōdikkuka).) ◇いっけんや 一軒家 ഒറ്റപ്പെട്ട വീട്. (oṟṟappeṭṭa vīṭʉ.)

いっこ 一戸 ～を構える സ്വന്തം വീടുവയ്ക്കുക. (svantaṃ vīṭuvaykkuka.) ◇いっこだてのいえ 一戸建ての家 വേറിട്ടുനില്ക്കുന്ന വീട്. (vēṟiṭṭunilkkunna vīṭʉ.)

いっこ 一顧 ഒറ്റ നോട്ടം. (oṟṟa nōṭṭaṃ.) ～の価値もない ഒറ്റനോട്ടം പോലും അർഹിക്കാത്ത. (oṟṟanōṭṭaṃ pōluṃ arhikkātta.) ～も与えない ഒന്ന് നോക്കുക പോലും ചെയ്യാതിരിക്കുക. (onnʉ nōkkuka pōluṃ ceyyātirikkuka.)

いっこ 一個 ഒരു തുണ്ടം; ഒന്ന്. (oru tuṇṭaṃ; onnʉ.) ～10 円 ഒന്നിന് പത്തുയെൻ (വില). (onninʉ pattuyen (vila).)

いっこう 一行 ① സംഘം; കൂട്ടം; പാർട്ടി(യിൽചേരുക). (saṃghaṃ; kūṭṭaṃ; pārṭṭi(yilcēruka).) ②（随員）അനുചരന്മാർ. (anucaranmār.) ③（俳優などの）ട്രൂപ്പ് (നാടകം). (trūppʉ (nāṭakaṃ).)

いっこう 一考 പരിഗണന. (parigaṇana.) ～する പരിഗണനയ്ക്കെടുക്കുക. (parigaṇanaykkeṭukkuka.) ～を要する പരിഗണനയ്ക്ക് വയ്ക്കുക. (parigaṇanaykkʉ vaykkuka.)

いっこう 一向 ～(に)（少しも…でない）തീരെ; ഒട്ടും. (tīre; oṭṭuṃ.)

いっこく 一国 ◇ いっこくいちじょうのあるじ 一国一城の主（一家の主人）നാട്ടുവാഴിപ്രഭു; കുടുംബനാഥൻ. (nāṭuvāḻiprabhu; kuṭuṃbanāthan.)

いっこく 一刻 ഒരുനിമിഷം; തെല്ലിട. (orunimiṣaṃ; tellita.) ～も早く കഴിയുന്നത്ര വേഗത്തിൽ. (kaḻiyunnatra vēgattil.) ～を争う ഒരുനിമിഷംപോലും നഷ്ടപ്പെടാനില്ല. (orunimiṣampōluṃ naṣṭappeṭānilla.) ◇いっこくせんきん 一刻千金 സമയം പണമാണ്. (samayaṃ paṇamāṇʉ.)

いっさい 一切 ① മുഴുവൻ; എല്ലാം. (muḻuvan; ellāṃ.) ② ആകെക്കൂടി. (ākekkūṭi.) ③（まったく）മുഴുവനായി. (muḻuvanāyi.) ～の മുഴുവനും. (muḻuvanuṃ.) ～…ない തീരെയില്ല.... (tīreyilla....)

いっさいがっさい 一切合切 ① മുഴുവൻ പങ്കും. (muḻuvan paṅkuṃ.) ② *adv* മൊത്തത്തിൽ. (mottattil.)

いつざい 逸材 അസാധാരണമായ കഴിവുകളുള്ള വ്യക്തി. (asādhāraṇamāya kaḻivukaḷuḷḷa vyakti.)

いっさいたふ 一妻多夫 ബഹുഭർത്തൃത്വം. (bahubharttṛtvaṃ.)

いっさく 一昨 ◇いっさくばん (や, ねん) 一昨晩 (夜, 年) കഴിഞ്ഞതിന്റെ മുംപത്തെ; വൈകുന്നേരം (രാത്രി, കൊല്ലം). (kaḻiññatinṟe mumpatte; vaikunnēraṃ (rātri, kollaṃ).) ◇いっさくじつ 一昨日 മിനിയാന്ന്. (miniyānnu.) ◇いっさくさくじつ (ねん) 一昨々日 (年) മൂന്ന് ദിവസം (കൊല്ലം) മുംപ്. (mūnnu divasaṃ (kollaṃ) mumpu.)

いっさく 一策 〜を案じ出す ഒരു പദ്ധതി മെനഞ്ഞെടുക്കുക. (oru paddhati menaññeṭukkuka.)

いっさつ 一札 〜入れる（借用証）വാഗ്ദത്തപത്രം നല്കുക; കടപ്പത്രമെഴുതുക. (vāgdattapatraṃ nalkuka; kaṭappatrameḻutuka.)

いっさんか 一酸化 ◇いっさんかたんそ 一酸化炭素 കാർബൺമോണോക്സയിഡ്. (kārbaṇmōṇōksayiḍu.) ◇いっさんかぶつ 一酸化物 മോണോക്സൈഡ്. (mōṇōksaiḍu.)

いっし 一矢 〜報いる പ്രതികരിക്കുക; തിരിച്ചടിക്കുക. (pratikarikkuka; tiriccaṭikkuka.)

いっし 一糸
〜乱れず പൂർണ്ണക്രമീകരണത്തോടെ. (pūrṇṇakramīkaraṇattōṭe.) 〜もまとわずに പരിപൂർണ്ണ നഗ്നമായി. (paripūrṇṇa nagnamāyi.)

いっし 一指 〜も触れさせない തികച്ചും ഊനംതട്ടാതെ നിലനിർത്തുക; അക്ഷതമായി നിർത്തുക. (tikaccuṃ ūnaṃtaṭṭāte nilanirttuka; akṣatamāyi nirttuka.)

いっしき 一式 മുഴുവൻ സെറ്റ് (ചായപ്പാത്രങ്ങളുടെയും മറ്റും). (muḻuvan seṟṟu (cāyappātraṅṅaḷuṭeyuṃ maṟṟuṃ).)

いっしつりえき 逸失利益 നഷ്ടപ്പെട്ട സംപാദ്യം (ലാഭം). (naṣṭappeṭṭa saṃpādyaṃ (lābhaṃ).)

いっしゃせんり 一瀉千里 〜に(一気に)മിന്നലിന്റെ വേഗത്തിൽ; ഒറ്റവീർപ്പിൽ. (minnalinṟe vēgattil; oṟṟavīrppil.)

いっしゅ 一種 (変種)തരം; സ്പീഷീസ്; വർഗ്ഗം. (taraṃ; spīṣīsu; varggaṃ.) 〜独特の സവിശേഷമായ (saviśēṣamāya); തനതായ (tanatāya) 〜異様な അനിർവചനീയമായ. (anirvacanīyamāya.)

いっしゅう 一周 〜する ചുറ്റിസഞ്ചരിക്കുക (ലോകം). (cuṟṟisañcarikkuka (lōkaṃ).) ◇せかいいっしゅうりょこう 世界一周旅行 ലോകംചുറ്റിസഞ്ചാരം. (lōkaṃcuṟṟisañcāraṃ.)

いっしゅう 一蹴 〜する(競技で)തള്ളിക്കളയുക; നിഷ്ഫലമാക്കുക. (taḷḷikkaḷayuka; niṣphalamākkuka.)

いっしゅう 一週 ഒരാഴ്ച. (orāḻca.) ◇いっしゅうかん 一週間 ഒരാഴ്ചക്കാലം. (orāḻcakkālaṃ.)

いっしゅう 一周 ◇いっしゅうねん (き) 一周年 (忌) ഒന്നാം (ചരമ)വാർഷികം. (onnāṃ (carama)vārṣikaṃ.)

いっしゅん 一瞬 ഞൊടിയിട; ഒരുനിമിഷം (ñoṭiyiṭa; orunimiṣaṃ)

いっしょ 一緒
〜に [同時［ദോജി］に［നി］] [まとめて［മത്തൊമെത്തെ］] ഒരുമിച്ച്; ഒരേ സമയം;... കൂടെ. (orumiccu; orē samayaṃ;... kūṭe.) 〜になる(交［മ］じる［ജിരു］)കൂട്ടിച്ചേർക്കുക; മിശ്രമാക്കുക. (kūṭṭiccērkkuka; miśramākkuka.) 〜にする കൂട്ടിച്ചേർക്കുക; മിശ്രിതമാക്കുക (വ്യക്തികളെ, വസ്തുക്കളെ). (kūṭṭiccērkkuka; miśritamākkuka (vyaktikaḷe, vastukkaḷe).)

いっしょう 一生 ജീവകാലം മുഴുവൻ; അന്ത്യംവരെ. (jīvakālaṃ muḻuvan; antyaṃvare.) の間 ജീവകാലം മുഴുവനായി; -ആജീവനാന്തം; മരണം വരെ . (jīvakālaṃ muḻuvanāyi; -ājīvanāntaṃ; maraṇaṃ vare .) 〜の (仕事) ജീവകാലം മുഴുക്കെയുള്ള പ്രവർത്തി; ആജീവനാന്തസൃഷ്ടി. (jīvakālaṃ muḻukkeyuḷḷa pravartti; ājīvanāntasṛṣṭi.) 〜のお願いだから ദൈവത്തെയോർത്ത്. (daivatteyōrttu.)

いっしょう 一笑 〜に付する ചിരിച്ചുതള്ളുക. (ciriccutaḷḷuka.)

いっしょうけんめい 一生懸命 〜に（命がけで）. സർവശക്തിയുമുപയോഗിച്ച് കൊണ്ട്. (sarvaśaktiyumupayōgiccu koṇṭu.) 〜やる സർവശക്തിയുമുപയോഗിച്ച്; കഠിനമായി പരിശ്രമിച്ച് ചെയ്യുക. (sarvaśaktiyumupayōgicca; kaṭhinamāyi pariśramiccu ceyyuka.)

いっしょく 一色 〜の ഏകവർണ്ണമായ. (ēkavarṇṇamāya.)

いっしょく 一食 ഒരു നേരത്തെ ഭക്ഷണം. (oru nēratte bhakṣaṇaṃ.)

いっしょくそくはつ 一触即発 സൂക്ഷിച്ച് കൈകാര്യം ചെയ്യേണ്ട സംഗതി. (sūkṣiccu kaikāryaṃ ceyyēṇṭa saṃgati.)

いっしょけんめい 一所懸命 ☞ 一生懸命.

いっしん 一心 …に〜になる .... ൽ മുഴുകിയിരിക്കുക. (.... l muḻukiyirikkuka.) ◇いっしんどうたい 一心同体 ഒരു മനസ്സും ഒരുശരീരവും. (oru manassuṃ oru śarīravuṃ.) ◇いっしんふらんに 一心不乱に ഗാഢമായി; പൂർണ്ണമനസ്സോടെ. (gāḍhamāyi; pūrṇṇamanassōṭe.)

いっしん 一身 സ്വയം; സ്വന്തം ജീവൻ. (svayaṃ; svantaṃ jīvan.)
◇いっしんじょうのつごうで 一身上の都合で വ്യക്തിപരമായ കാരണങ്ങളാൽ (രാജിവയ്ക്കുക). (vyaktiparamāya kāraṇaṅṅaḷāl (rājivayukkuka).)

いっしん 一新 〜する പൂർണ്ണമായി മാറ്റിയെടുക്കുക; വിപ്ലവകരമായ മാറ്റം വരുത്തുക. (pūrṇṇamāyi māṟṟiyeṭukkuka; viplavakaramāya māṟṟaṃ varuttuka.) 面目 (生活) を〜する ജീവിതശൈലി മുഴുവൻ മാറ്റുക. (jīvitaśaili muḻuvan māṟṟuka.)

いっしん 一審 ആദ്യത്തെ പരീക്ഷണം (ശ്രമം). (ādyatte parīkṣaṇaṃ (śramaṃ).)

いっしんいったい 一進一退 〜である（成行き・病勢など）. 〜の接戦 സീ സാ കളി (താണും പൊങ്ങിയും കളിക്കൽ). (sī sā kaḷi (tāṇuṃ poṅṅiyuṃ kaḷikkal).)

いっしんきょう 一神教 ഏകദൈവവിശ്വാസം. (ēkadaivaviśvāsaṃ.)

いっすい 一睡 〜もしない ഒരുപോള കണ്ണടയ്ക്കുകയില്ല. (orupōḷa kaṇṇaṭaykkukayilla.)

いっする 逸する കൈവിട്ടുപോവുക; രക്ഷപ്പെടാനനുവദിക്കുക. (kaiviṭṭupōvuka; rakṣappeṭānanuvadikkuka.)

いっすん 一寸 ഒരു ഇൻച്ച് പോലും (മുന്നോട്ട് കാണാനാവാത്ത.) (oru inccu pōluṃ (munnōṭṭu kāṇānāvātta.)) 〜の虫にも五分の魂 വെറും ഒരു പുഴു പോലും (തല പൊക്കാം). (veṟuṃ oru puḻu pōluṃ (tala pokkāṃ).) 〜先は闇 നാളെ എന്ത് സംഭവിക്കുമെന്ന് ആർക്കും പറയാനാവില്ല. (nāḷe entu saṃbhavikkumennu ārkkuṃ paṟayānāvilla.) ◇いっすんぼうし 一寸法師 കുള്ളൻ; കുറിയവൻ. (kuḷḷan; kuṟiyavan.)

一世 (いっせい) ①（その時代）കാലഘട്ടം. (kālaghaṭṭaṃ.) ②（一代）തലമുറ. (talamuṟa.) ③（一生）ഒരു ജീവകാലം. (oru jīvakālaṃ.) 〜を風靡 (ふうび) する യുഗവിധാതാവാവുക. (yugavidhātāvāvuka.) ナポレオン〜: നെപ്പോളിയൻ (ഒന്നാമൻ) കാലഘട്ടം. (: neppōḷiyan (onnāman) kālaghaṭṭaṃ.) ◇いっせいいちだいの 一世一代の ഒടുക്കത്തേതും ഏറ്റവും മഹത്തരവുമായ (നേട്ടം). (oṭukkattētuṃ ēṟṟavuṃ mahattaravumāya (nēṭṭaṃ).)

いっせい 一斉 〜に ഒരുമിച്ച്; ഒരേ സമയം; ആകെക്കൂടി; എല്ലാംകൂടി. (orumiccu; orē samayaṃ; ākekkūṭi; ellāṃkūṭi.) ◇いっせいけんきょ 一斉検挙 വളഞ്ഞുപിടിച്ച് അറസ്റ്റുചെയ്യൽ. (vaḷaññupiṭiccu arasṟuceyyal.) ◇いっせいしゃげき 一斉射撃 കൂട്ടവെടി (വയ്ക്കൽ) (kūṭṭaveṭi (vaykkal)) ◇いっせいそうさく 一斉捜索 സമഗ്രപരിശോധന. (samagrapariśōdhana.)

いっせき 一石 〜を投じる ബഹളംകൂട്ടുക. (bahaḷaṃkūṭṭuka.) ◇いっせきにちょう 一石二鳥 ഒരു കല്ലിന്ന് (ഒരേറിന്ന്) രണ്ടുപക്ഷികളെ കൊല്ലുക. (oru kallinnŭ (orērinnŭ) raṇṭupakṣikaḷe kolluka.)

いっせき 一席
〜ぶつ പ്രസംഗിക്കുക. (prasaṃgikkuka.) 〜設ける ഡിന്നർ (സദ്യ) കൊടുക്കുക. (ḍinnar (sadya) koṭukkuka.)

いっせつ 一説 〜では ഒരു വിവരണത്തിൻപ്രകാരം; ചിലരുടെ അഭിപ്രായത്തിൽ. (oru vivaraṇattinprakāraṃ; cilaruṭe abhiprāyattil.)

いっせん 一戦 〜を交える യുദ്ധംചെയ്യുക; (കളിയിൽ) പൊരുതുക. (yuddhaṃceyyuka; (kaḷiyil) porutuka.)

いっせん 一線 〜を画する രേഖ വരയ്ക്കുക (ഇടയ്ക്ക്). (rēkha varaykkuka (iṭaykkŭ).)

いっそ ....ലും ഭേദം; തമ്മിൽ ഭേദം. (...ḷuṃ bhēdaṃ; tammil bhēdaṃ.)

いっそう 一掃 〜するランナーを〜する (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ) തുത്തുവാരുക; (സംശയ) നിവാരണം ചെയ്യുക; ഉന്മൂലനം ചെയ്യുക. ((beysbāḷ kaḷiyil) tūttuvāruka; (saṃśaya) nivāraṇaṃ ceyyuka; unmūlanaṃ ceyyuka.)

いっそう 一層 ഇതിലും കൂടുതൽ; സർവ്വോപരി. (itiluṃ kūṭutal; sarvvōpari.)

いっそく 一足 ഒരു ജോടി (പാദരക്ഷകൾ). (oru jōṭi (pādarakṣakaḷ).) ◇いっそくとびに 一足飛びに ഒറ്റച്ചാട്ടത്തിന്ന്. (oṟṟaccāṭṭattinnŭ.)

いったい 一体 ①[全般的にいうと]പൊതുവേ; മൊത്തത്തിൽ. (potuvē; mottattil.) ② [一体全体]ഈ ഭൂമുഖത്ത്. (ī bhūmukhattŭ.) 〜となって ഒറ്റക്കെട്ടായി. (oṟṟakkeṭṭāyi.)

いったい 一帯
〜(に) അങ്ങോളമിങ്ങോളം. (aṅṅōḷamiṅṅōḷaṃ.) その辺〜ഈ അയൽപക്കങ്ങളിലെങ്ങും. (ī ayalpakkaṅṅaḷileṅṅuṃ.)

いつだつ 逸脱 വ്യതിചലനം. (vyaticalanaṃ.) 〜する വ്യതിചലിക്കുക. (vyaticalikkuka.)

いったん 一端 ①(一つの端)ഒരറ്റം. (oraṟṟaṃ.) ② (一部)ഒരു ഭാഗം. (oru bhāgaṃ.) ③ (大体)പൊതു ആശയം. (potu āśayaṃ.)

いったん 一旦 ഒരിക്കൽ; ഒരു സന്ദർഭത്തിൽ. (orikkal; oru sandarbhattil.)

いっち 一致 ①(合致)യോജിപ്പ്. (yōjippŭ.) ② (同意)ഉഭയസമ്മതം. (ubhayasammataṃ.) ③ (符合)-ആകസ്മികത. (-ākasmikata.) 〜する(意見[ഇക്കെൻ]が[ഗ])യോജിക്കുക; സമാനമായിരിക്കുക . (yōjikkuka; samānamāyirikkuka .) 〜して യോജിച്ച്; -ഏകകണ്ഠമായി. (yōjiccŭ; -ēkakaṇṭhamāyi.) ◇いっちしすう 一致指数 ECON ആകസ്മികതാസൂചിക. (ākasmikatāsūcika.) ◇いっちだんけつ 一致団結 ഐക്യദാർഢ്യം. (aikyadārḍhyaṃ.) ◇いっちてん 一致点 സമവായബിന്ദു. (samavāyabindu.)

いっちゃく 一着 ① (着物) വസ്ത്രം; കോട്ടും സൂട്ടും. (vastraṃ; kōṭṭuṃ sūṭṭuṃ.) ② (競技) ആദ്യമായി ലക്ഷ്യത്തിലെത്തിയ ആൾ. (ādyamāyi lakṣyattilettiya āḷ.) 〜になる ഒന്നാമനാവുക. (onnāmanāvuka.)

いっちゅうや 一昼夜 രാവും പകലും മുഴുവനായി. (rāvuṃ pakaluṃ muḻuvanāyi.)

いっちょう 一朝 〜事ある時に അടിയന്തിരപ്രശ്നങ്ങളുണ്ടാവുന്ന അവസരങ്ങളിൽ. (aṭiyantirapraśnaṅṅaḷuṇṭāvunna avasaraṅṅaḷil.) ◇いっちょういっせきに 一朝一夕に ഒറ്റദിവസംകൊണ്ട്. (oṟṟadivasaṃkoṇṭŭ.)

いっちょういったん 一長一短 ഗുണവും ദോഷവും. (guṇavuṃ dōṣavuṃ.)

いっちょうら 一張羅 (ഒരാളുടെ) ഏറ്റവും മോടികൂടിയ വസ്ത്രങ്ങൾ. ((orāḷuṭe) ēṟṟavuṃ mōṭikūṭiya vastraṅṅaḷ.)

いっちょくせん 一直線 〜に ഒരു നേർവരയിൽ; നേരെ. (oru nērvarayil; nēre.)

五つ (いつつ) അഞ്ച്. (añcŭ.) ◇いつつご 五つ子 ഒറ്റപ്രസവത്തിൽ അഞ്ചുകുഞ്ഞുങ്ങൾ. (oṟṟaprasavattil añcukuññuṅṅaḷ.)

いっつい 一対 ഒരു ജോടി; ഇരു (oru jōṭi; iru)

いっつう 一通 ഒരു പകർപ്പ്. (oru pakarppŭ.) 〜の手紙 ഒരെഴുത്ത്. (oreḻuttŭ.)

いって 一手 〜に引き受ける ഒറ്റയ്ക്ക് ഏറ്റെടുക്കുക. (oṟṟaykkŭ ēṟṟeṭukkuka.) ◇いってはんばいにん (てん) 一手販売人 (店) സോൾ ഏജന്റ്. (sōḷ ējanṟŭ.)

いってい 一定 〜の സ്ഥിരമായ (വീട്, ജോലി); നിശ്ചിതമായ (ലക്ഷ്യം, വരുമാനം). (sthiramāya (vīṭŭ, jōli); niścitamāya (lakṣyaṃ, varumānaṃ).) 〜する(標準化[ഹ്യോ്ജുൻക]する[സുരു])നിശ്ചയിക്കുക; തീരുമാനിക്കുക; വ്യവസ്ഥാപിതമാക്കുക. (niścayikkuka; tīrumānikkuka; vyavasthāpitamākkuka.)

いってき 一滴 ഒരു തുള്ളി (വെള്ളം). (oru tuḷḷi (veḷḷaṃ).) 大海の〜മഹാസമുദ്രത്തിലൊരു തുള്ളി. (mahāsamudrattiloru tuḷḷi.)

いつでも 何時でも ഏതുനേരത്തും; എപ്പോളും; എപ്പോൾ വേണമെങ്കിലും. (ētunērattuṃ; eppōḷuṃ; eppōḷ vēṇameṅkiluṃ.)

イッテルビウム CHEM *Symbol* Yb ഇത്തെർബിയം (മൂലകം). (itterbiyaṃ (mūlakaṃ).)

いってん 一点 ഒരു പോയിന്റ്; ഒരു ബിന്ദു. (oru pōyinṟŭ; oru bindu.)

いってん 一転 〜する തികച്ചും മാറ്റം വരുത്തുക. (tikaccuṃ māṟṟaṃ varuttuka.)

いってんばり 一点張り 〜である ഒട്ടിച്ചേർന്നിരിക്കുക; നിർബന്ധബുദ്ധിയോടെ തുടരുക. (oṭṭiccērnnirikkuka; nirbandhabuddhiyōṭe tuṭaruka.)

いっと 一途 ആകെയുള്ള ഒരേയൊരുവഴി. (ākeyuḷḷa orēyoruvaḻi.) 増加 (減少) の〜をたどる വർദ്ധിച്ച(കുറഞ്ഞു)കൊണ്ടേയിരിക്കുക. (varddhiccu(kuṟaññu)koṇṭēyirikkuka.)

いっとう 一刀 〜のもとに ഒറ്റയടിക്ക്. (oṟṟayaṭikkŭ.) ◇いっとうりょうだん 一刀両断 വെട്ടൊന്ന് കഷ്ണം രണ്ട്; പെട്ടെന്ന് തീരുമാനമെടുക്കൽ. (veṭṭonnŭ kaṣṇaṃ raṇṭŭ; peṭṭennŭ tīrumānameṭukkal.)

いっとう 一等 ഒന്നാംതരം. (onnāṃtaraṃ.) *☞ 一着. ഒന്നാംതരമായ. (onnāṃtaramāya.) 〜の വണ്ടിയിലെ ഒന്നാംക്ലാസ് ടിക്കറ്റ്. (vaṇṭiyile onnāṃklāsŭ ṭikkaṟṟŭ.) 〜で旅行する ഒന്നാംക്ലാസ്സിൽ യാത്രചെയ്യുക. (onnāṃklāssil yātraceyyuka.) ◇いっとうきかんし 一等機関士 ഫസ്റ്റ് എഞ്ചിനീയർ. (phasṟŭ eñcinīyar.) ◇いっとうしゃ (きっぷ, じょう [せん] きゃく) 一等車 (切符, 乗 [船] 客) ഒന്നാംക്ലാസ് (വണ്ടിയിൽ) (ടിക്കറ്റ്, തീവണ്ടി [കപ്പൽ] യാത്രക്കാരൻ.) (onnāṃklāsŭ (vaṇṭiyil) (ṭikkaṟṟŭ, tīvaṇṭi [kappal] yātrakkāran.)) ◇いっとうしょうをとる 一等賞をとる ഒന്നാംസമ്മാനം നേടുക. (onnāṃsammānaṃ nēṭuka.) ◇いっとうせい 一等星 ഒന്നാംകിട താരം. (onnāṃkiṭa tāraṃ.)

いっとう 一党 കക്ഷി; പാർട്ടി. (kakṣi; pārṭṭi.) ◇いっとうどくさい 一党独裁 ഏകകക്ഷിഭരണം. (ēkakakṣibharaṇaṃ.)

いっとう 一頭 〜地を抜く ഏറ്റവും മുന്നിലാവുക; മറ്റെല്ലാവരെയും നിഷ്പ്രഭമാക്കുക. (ēṟṟavuṃ munnilāvuka; maṟṟellāvareyuṃ niṣprabhamākkuka.)

いっとうだて 一頭立て 〜の ഒറ്റക്കുതിരയുള്ള (വണ്ടി). (oṟṟakkutirayuḷḷa (vaṇṭi).)

イットリウム CHEM *Symbol* Y ഇട്രിയം (അപൂർവലോഹം). (iṭriyaṃ (apūrvalōhaṃ).)

いつなんどき いつ何時 ഏതുനേരത്തും. (ētunērattuṃ.)

一に (いつに) തീർത്തും; മുഴുവനായും; മാത്രമായി. (tīrttum; muḻuvanāyum; mātramāyi.)

いつになく 何時になく അസാധാരണമായി. (asādhāraṇamāyi.)

いつのまにか 何時の間にか അറിയും മുന്നെ; അറിയാതെ. (aṟiyuṃ munne; aṟiyāte.)

いっぱ 一派 ①（流派）വിദ്യാലയം. (vidyālayaṃ.) ②（宗派）മതവിഭാഗം. (matavibhāgaṃ.) ③（党派）കക്ഷിയിലെ വിഭാഗം. (kakṣiyile vibhāgaṃ.)

いっぱい 一敗 ～地にまみれる തോറ്റു തുന്നംപാടുക. (tōṟṟu tunnampāṭuka.)

いっぱい 一杯 ① നിറയെ. (niṟaye.) ②（飲酒）കുടി;(ഗ്ലാസ്സ്) നിറയെ. (kuṭi;(glāssu) niṟaye.) ～食わせる കളിപ്പിക്കുക;വിഡ്ഢിയാക്കുക . (kaḷippikkuka;viḍḍiyākkuka .) ～食わされる കളിപ്പിക്കപ്പെടുക; പറ്റിക്കപ്പെടുക. (kaḷippikkappeṭuka; paṟṟikkappeṭuka.) ～の നിറഞ്ഞ(വെള്ളം). (niṟañña(veḷḷam).)

いっぱいきげんで 一杯機嫌で മദ്യലഹരിയിൽ. (madyalahariyil.)

いっぱく 一泊 ～する രാത്രി കഴിച്ചുകൂട്ടുക (താമസിക്കുക). (rātri kaḻiccukūṭṭuka (tāmasikkuka).) ◇いっぱくりょこう (をする) 一泊旅行 (をする) രാത്രി താമസിച്ച് പിറ്റേന്ന് തിരിച്ചെത്തുന്ന യാത്രചെയ്യുക. (rātri tāmasiccu piṟṟēnnu tiriccettunna yātraceyyuka.) ◇いっぱくにしょくつき (ちょうしょくつき) 一泊二食付き (朝食付き) പകുതി ബോഡ് (രണ്ടു നേരം ഭക്ഷണം ഉൾപ്പെടെ) (കോണ്ടിനെന്റൽ പ്ലാൻ (പ്രാതൽ മാത്രം ഉൾപ്പെടെ》 ഹോട്ടൽ. (pakuti bōḍu (raṇṭu nēram bhakṣaṇam ulppeṭe) (kōṇṭinenṟal plān (prātal mātram ulppeṭe》 hōṭṭal.)

いっぱし ～の ഒരുവിധം തരക്കേടില്ലാത്ത (കലാകാരൻ). (oruvidham tarakkēṭillātta (kalākāran).)

いっぱつ 一発 ഒരു വെടി; ഒരു ചുറ്റുവെടി. (oru veṭi; oru cuṟṟuveṭi.)

いっぱん 一般 പൊതുവെ; സാധാരണം. (potuve; sādhāraṇaṃ.) ～の (全般的[സെൻപൻതെക്കി])(普遍的[ഫുഹെൻതെക്കി])(普通[ഫുത്സൂ])ലോകസാധാരണമായ; പൊതുവായ; സർവസാധാരണമായ. (lōkasādhāraṇamāya; potuvāya; sarvasādhāraṇamāya.) ～に സാധാരണയായി; പൊതുവായി; ലോക സാധാരണമായി; -അതിസാധാരണമായി. (sādhāraṇayāyi; potuvāyi; lōka sādhāraṇamāyi; -atisādhāraṇamāyi.) ～向きである സാധാരണക്കാരുടെ രുചിഭേദത്തിനിണങ്ങിയതായിരിക്കുക. (sādhāraṇakkāruṭe rucibhēdattiniṇaṅṅiyatāyirikkuka.) ～向き映画 സാധാരണക്കാർക്കിഷ്ടമാകുന്ന ചലച്ചിത്രം. (sādhāraṇakkārkkiṣṭamākunna calaccitraṃ.) ～化 (する) സാമാന്യവത്കരണം (സാമാന്യവത്കരിക്കുക). (sāmānyavatkaraṇaṃ (sāmānyavatkarikkuka).) ◇いっぱんかいけい 一般会計 （予算の）പൊതു വരവുചെലവ് കണക്ക്. (potu varavucelavu kaṇakku.) ◇いっぱんかんりひ 一般管理費 പൊതുഭരണച്ചെലവ്. (potubharaṇaccelavu.) ◇いっぱんきょういく 一般教育 പൊതുവിദ്യാഭ്യാസം. (potuvidyābhyāsaṃ.) ◇いっぱんきょうしょ 一般教書 സ്റ്റേറ്റ് ഓഫ് ദ യൂനിയൻ സന്ദേശം (അമേരിക്ക) (sṟṟēṟṟu ōphu da yūniyan sandēśaṃ (amērikka)) ◇いっぱんきょうそうにゅうさつ 一般競争入札 ഓപ്പൺ ബിഡ്ഡിംഗ് സംപ്രദായം. (ōppaṇ biḍḍimgu sampradāyaṃ.) ◇いっぱんしつもん 一般質問 പൊതു ഉപചോദ്യങ്ങൾ (നിയമസഭ). (potu upacōdyaṅṅaḷ (niyamasabha).) ◇いっぱんしょうひぜい 一般消費税 പൊതു എക്സൈസ് നികുതി. (potu eksaisu nikuti.) ◇いっぱんしょく 一般職 സാധാരണ സർവീസ്. (sādhāraṇa sarvīsu.) ◇いっぱんたいしゅう (どくしゃ) 一般大衆 (読者) പൊതുജനം (വായനക്കാർ). (potujanaṃ (vāyanakkār).) ◇いっぱんろん 一般論 സാമാന്യവത്കരണം. (sāmānyavatkaraṇaṃ.)

いっぱん 一版 ① ഒരു പതിപ്പ്. (oru patippu.) ②（初版）ഒന്നാം പതിപ്പ്. (onnāṃ patippu.)

いっぴき 一匹 ◇いっぴきおおかみ 一匹狼 ഒറ്റയാൻ ചെന്നായ. (oṟṟayān cennāya.)

いっぴつ 一筆 ～を書く ഒരു വരിയെഴുതുക (ഒരു കുറിപ്പെഴുതുക). (oru variyeḻutuka (oru kuṟippeḻutuka).)

いっぴょう 一票 -ഒരുവോട്ട്. (-oruvōṭṭu.) ～を投じる വോട്ടുചെയ്യുക. (vōṭṭuceyyuka.) ～の格差「重さ വോട്ടുകളുടെ ഭാര(പ്രാധാന്യ)ത്തിലുള്ള വ്യത്യാസം. (vōṭṭukaḷuṭe bhāra(prādhānya)ttiluḷḷa vyatyāsaṃ.)

いっぴん 一品 （料理）ഒരു സാധനം; ഭക്ഷണത്തിലെ ഒരു ഘടകം. (oru sādhanaṃ; bhakṣaṇattile oru ghaṭakaṃ.) ◇いっぴんりょうり 一品料理 അലാകാർട്ടെ (ആഹാരം). (alākārṭṭe (āhāraṃ).) ◇てんかいっぴん 天下一品 അതുല്യം; അനോപമം. (atulyaṃ; anōpamaṃ.)

いっぴん 逸品 ഒന്നാംകിട സാധനം; ഉത്തമസൃഷ്ടി. (onnāṃkiṭa sādhanaṃ; uttamasṛṣṭi.)

いっぷいっぷ 一夫一婦 ഏകപതി/പത്നി സംപ്രദായം. (ēkapati/patni sampradāyaṃ.) ～の ഏകപതി/ഏകപത്നി സംപ്രദായ-ത്തിലുള്ള. (ēkapati/ēkapatni sampradāya-ttiluḷḷa.)

いっぷう 一風 ～変わった(奇妙な). തലതിരിഞ്ഞ; കിറുക്കനായ. (talatiriñña; kiṟukkanāya.)

いっぷく 一服 ①（散薬の）മാത്ര. (mātra.) ②（水薬の）ഒരളവ്. (oraḷavu.) ③（タバコの）ഒരു പുക (സിഗരറ്റിന്റെ). (oru puka (sigaraṟṟinṟe).) ～する(喫煙[കിത്സുഎൻ])(休[യസു]む[മു])ഒന്നു വലിക്കുക; തെല്ലിട വിശ്രമിക്കുക; (onnu valikkuka; telliṭa viśramikkuka;) ～盛る വിഷംകൊടുക്കുക. (viṣaṃkoṭukkuka.)

いっぷく 一幅 കടലാസ് ചുരുൾ; ആധാരച്ചുരുൾ. (kaṭalāsu curuḷ; ādhāraccuruḷ.)

いつぶす 鋳潰す ഉരുകിഅമരുക. (urukiamaruka.)

いっぷたさい 一夫多妻 ഒന്നിലധികം ഭാര്യമാരെ സ്വീകരിക്കുന്ന സംപ്രദായം. (onniladhikaṃ bhāryamāre svīkarikkunna sampradāyaṃ.) ～の അത്തരം സംപ്രദായ-ത്തിലുള്ള. (attaraṃ sampradāya-ttiluḷḷa.)

いっぺん 一片 ഒരു തുണ്ടം; ലേശം; സ്വല്പം. (oru tuṇṭaṃ; lēśaṃ; svalpaṃ.) ～の同情もない ഒരിറ്റു സഹാനുഭൂതിപോലുമില്ല. (oriṟṟu sahānubhūtipōlumilla.)

いっぺん 一変 ～する പരിപൂർണ്ണമായ പരിവർത്തനത്തിന് വിധേയമാവുക. (paripūrṇṇamāya parivarttanattinu vidhēyamāvuka.)

いっぺん 一遍 （一度）ഒരിക്കൽ; ഒരു തവണ. (orikkal; oru tavaṇa.)

いっぺん 一編 (പദ്യ) ശകലം. ((padya) śakalaṃ.)

いっぺんとう 一辺倒 പൂർണ്ണമായി; സമർപ്പിക്കപ്പെടുക. (pūrṇṇamāyi; samarppikkappeṭuka.)

いっぽ 一歩 ഒരു ചുവട്. (oru cuvaṭu.) ～も譲らない ഒരിഞ്ചുപോലും വ്യതിചലിക്കുകയില്ല (വിട്ടുകൊടുക്കുകയില്ല). (oriñcupōluṃ vyaticalikkukayilla (viṭṭukoṭukkukayilla).) ◇いっぽいっぽ 一歩一歩 അടിവെച്ചടിവെച്ച്. (aṭiveccaṭiveccu.) ◇いっぽぜんしん (こうたい) する 一歩前進(後退)する ഒരു ചുവട് മുന്നോട്ട് (പിന്നോട്ട്) വെയ്ക്കുക. (oru cuvaṭu munnōṭṭu (pinnōṭṭu) veykkuka.)

いっぽう 一方 ① ഒരുവശം. (oruvaśaṃ.) ②（他の）മറുവശം. (maṟuvaśaṃ.) ③ കക്ഷി. (kakṣi.) ④（相手方）മറ്റേ കക്ഷി. (maṟṟē kakṣi.) ⑤ *adv*(話変わって)അതിനിടെ. (atiniṭe.) ⑥ മറിച്ച്... (maṟiccu...) ～的. ഏകപക്ഷീയമായ. (ēkapakṣīyamāya.) 上がる (増加する)～だ. കൂടിക്കൊണ്ടേ (വർദ്ധിച്ച്കൊണ്ടേ)യിരിക്കുകയാണല്ലൊ (kūṭikkoṇṭē (varddhicckoṇṭē)yirikkukayāṇallo) ◇いっぽうつうこう 一方通行 ① ഒരു വശത്തോട്ടു മാത്രമുള്ള വാഹനഗതാഗതം. (oru vaśattōṭṭu mātramuḷḷa vāhanagatāgataṃ.) ②《掲示》വൺവെ. (vaṇve.)

いっぽう 一報 〜する അറിയിക്കുക; ശ്രദ്ധയിൽ പെടുത്തുക. (ariyikkuka; śraddhayil peṭuttuka.)

いっぽん 一本 ① ഒരു (കഷ്ണം); വടിയുടെ രൂപത്തിലുള്ള ഏതിന്റെയും ഒരെണ്ണം; ഒരു കുപ്പി (ബിയർ). (oru (kaṣṇaṃ); vaṭiyuṭe rūpattilul̤la ētinṟeyuṃ oreṇṇaṃ; oru kuppi (biyar).) ②（得点）പോയിൻറ്; സ്കോർ. (pōyinṟu; skōr.) 〜とる（試合［ശിയ്അഇ］で［ദെ］）ഒരു പോയിൻറ്; അടിക്കുക. (oru pōyinṟu; aṭikkuka.) 〜参る തോൽപ്പിക്കപ്പെടുക. (tōlppikkappeṭuka.)

いっぽんぎ 一本気 〜の ഒറ്റമനസ്സുള്ള; നിശ്ചയദാർഢ്യമുള്ള. (oṟṟamanassul̤la; niścayadārḍhyamul̤la.)

いっぽんだち 一本立ち 〜になる സ്വന്തം കാലിൽ നില്ക്കാറാവുക; സ്വതന്ത്രമാവുക. (svantaṃ kālil nilukkārāvuka; svatantramāvuka.)

いっぽんぢょうし 一本調子 〜(の) വിരസമായ; ഏകതാനമായ. (virasamāya; ēkatānamāya.)

いっぽんみち 一本道 നേർപാത. (nērpāta.) 〜である［道が主語］നേരെ പോകണം. (nēre pōkaṇaṃ.)

いっぽんやり 一本槍 ①（方針）മാർഗ്ഗദർശനതത്ത്വങ്ങൾ. (mārggadarśanatattvaṅṅal̤.) ②（得手）മുഖ്യശക്തി. (mukhyaśakti.)

いつまで 何時まで എന്നുവരെ? എത്രകാലം. (ennuvare? etrakālaṃ.) 〜も（永久［എയ്ഇക്യൂ］に［നി］）എത്രകാലമെങ്കിലും; (etrakālameṅkiluṃ;) 〜に എന്നുവരേക്ക്? (ennuvarēkku?)

いつも 何時も എല്ലായ്പ്പോഴും. (ellāypōḻuṃ.) 〜の（とおり）എന്നത്തെയും പോലെ; പതിവുള്ള. (ennatteyuṃ pōle; pativul̤la.)

いつわ 逸話 ഉപാഖ്യാനം; രസകരമായ സംഭവകഥ. (upākhyānaṃ; rasakaramāya saṃbhavakatha.)

いつわり 偽り ① കള്ളം; കെട്ടുകഥ. (kal̤l̤aṃ; keṭṭukatha.) ②（作り事）കൃത്രിമം. (kṛtrimaṃ.) ③（ぺてん）ചതി. (cati.) 〜の വ്യാജമായ. (vyājamāya.)

いつわる 偽る കള്ളം (പറയുക); ചതിക്കുക. (kal̤l̤aṃ (paṟayuka); catikkuka.) …と偽って ....എന്ന ഭാവേന; എന്നുനടിച്ച്.... (....enna bhāvēna; ennunaṭiccu....)

イディオム ഭാഷാശൈലി; വാക്സംപ്രദായം. (bhāṣāśaili; vāksaṃpradāyaṃ.)

イデオロギー ആശയസംഹിത; തത്ത്വസംഹിത. (āśayasaṃhita; tattvasaṃhita.) 〜の ഐഡിയോളജി സംബന്ധിച്ച. (aiḍiyōl̤aji saṃbandhicca.)

いてざ 射手座 ASTRON വില്ലാളി; ധനുരാശി. (villāl̤i; dhanurāśi.)

いでたち 出立 ① വേഷം; വേഷഭൂഷകൾ. (vēṣaṃ; vēṣabhūṣakal̤.) ②（装い）യാത്രാകോപ്പ്; സാമഗ്രികൾ. (yātrākōppu; sāmagrikal̤.)

いてつく 凍てつく മരവിക്കുക. (maravikkuka.)

いてもたっても 居ても立っても 〜いられない തികച്ചും അക്ഷമനായിരിക്കുക; (ഇരിക്കാനും വയ്യ നില്ക്കാനും വയ്യ എന്ന അവസ്ഥ). (tikaccuṃ akṣamanāyirikkuka; (irikkānuṃ vayya nilkkānuṃ vayya enna avastha).)

いてん 移転 എടുത്തുമാറ്റൽ. (eṭuttumāṟṟal.) 〜する മാറ്റുക. (māṟṟuka.) ◇いてんさき 移転先 പുതിയ മേൽവിലാസം. (putiya mēlvilāsaṃ.) ◇いてんつうち 移転通知 ഒരാളുടെ മേൽവിലാസം മാറിയ കാര്യം അറിയിക്കൽ. (orāl̤uṭe mēlvilāsaṃ māṟiya kāryaṃ aṟiyikkal.)

いでん 遺伝 പാരംപര്യം; പരംപരാഗതം. (pāraṃparyaṃ; paraṃparāgataṃ.) 〜の ［的 പരംപരാഗതമായിക്കിട്ടിയ (രോഗം). (paraṃparāgatamāyikkiṭṭiya (rōgaṃ).) 〜する പരംപരാഗതമായിരിക്കുക;കുടുംബത്തിൽ പതിവായിരിക്കുക. (paraṃparāgatamāyirikkuka;kuṭuṃbattil pativāyirikkuka.) ◇いでんあんごう 遺伝暗号 ജനിതകകോഡ്. (janitakakōḍu.) ◇いでんがく 遺伝学 ജനിതകശാസ്ത്രം (പാരംപര്യ-ശാസ്ത്രം). (janitakaśāstraṃ (pāraṃparya-śāstraṃ).) ◇いでんけいしつ 遺伝形質 ജനിതകപ്രത്യേകതകൾ. (janitakapratyēkatakal̤.) ◇いでんじょうほう 遺伝情報 ജനിതകവിവരങ്ങൾ. (janitakavivaraṅṅal̤.) ◇いでんてきしょうがい 遺伝的障害 ജനിതകഹാനി. (janitakahāni.) ◇いでんびょう 遺伝病 ജനിതകരോഗം. (janitakarōgaṃ.)

いでんし 遺伝子 ജനിതകം. (janitakaṃ.) ◇いでんしぎんこう 遺伝子銀行 ജീൻബാങ്ക്. (jīnbāṅku.) ◇いでんしくみかえ 遺伝子組み換え ജനിതകപുനർസംയോജനം. (janitakapunarsaṃyōjanaṃ.) ◇いでんしくみかえさくもつ 遺伝子組み換え作物 ജനിതകമാറ്റം വരുത്തിയ സസ്യം. (janitakamāṟṟaṃ varuttiya sasyaṃ.) ◇いでんしくみかえしょくひん 遺伝子組み換え食品 ജനിതകമാറ്റം വരുത്തിയ ഭക്ഷണപദാർത്ഥങ്ങൾ. (janitakamāṟṟaṃ varuttiya bhakṣaṇapadārtthaṅṅal̤.) ◇いでんしこうがく 遺伝子工学 ജനറ്റിക് എഞ്ചിനീയറിംഗ് (ജനിതകഘടനാമാറ്റം). (janaṟṟiku eñcinīyaṟiṃgu (janitakaghaṭanāmāṟṟaṃ).) ◇いでんししんだん 遺伝子診断 ജനിതകരോഗനിർണ്ണയം. (janitakarōganirṇṇayaṃ.) ◇いでんしそうさ 遺伝子操作 ജനിതകകൈകാര്യം. (janitakakaikāryaṃ.) ◇いでんしちず 遺伝子地図 ജനിതകപടം (ചിത്രം). (janitakapaṭaṃ (citraṃ).) ◇いでんしちりょう 遺伝子治療 ജനിതകചികിത്സ. (janitakacikitsa.) ◇いでんしライブラリー 遺伝子ライブラリー ജനിതകലൈബ്രറി. (janitakalaibraṟi.)

いと 糸 നൂല്; ചരട്; നാട. (nūlu; caraṭu; nāṭa.) 〜を抜く（手術後）നൂലഴിക്കുക; തുന്നലഴിക്കുക (മുറിവിന്റെ). (nūlaḻikkuka; tunnalaḻikkuka (muṟivinṟe).) 陰で〜を引く（人）പിന്നിൽനിന്ന് (ഒരാൾ) ചരടുവലിക്കുക (നിയന്ത്രിക്കുക). (pinnilninnu (orāl̤) caraṭuvalikkuka (niyantrikkuka).)

いと 意図 ഉദ്ദേശം; ലക്ഷ്യം; പദ്ധതി. (uddēśaṃ; lakṣyaṃ; paddhati.) 〜する ലക്ഷ്യമിടുക. (lakṣyamiṭuka.) 〜的な സോദ്ദേശ്യമായ. (sōddēśyamāya.)

いど 井戸 കിണർ. (kiṇar.) ◇いどばたかいぎ 井戸端会議 കിണറ്റിൻകരചർച്ച (സ്ത്രീകളുടെ). (kiṇaṟṟinkaracarcca (strīkal̤uṭe).) ◇いどみず 井戸水 കിണറ്റിലെ വെള്ളം. (kiṇaṟṟile vel̤l̤aṃ.)

いど 緯度 അക്ഷാംശം. (akṣāṃśaṃ.) ◇いどせん 緯度線 ☞ 緯線.

いとう 厭う ①（嫌う）ഇഷ്ടപ്പെടാതിരിക്കുക. (iṣṭappeṭātirikkuka.) ② വെറുക്കുക. (veṟukkuka.) ③（惜しむ）പകവയ്ക്കുക. (pakavaykkuka.) ④（いやになる）മതിവരിക. (mativarika.) ⑤（身をいたわる）സ്വന്തം കാര്യം നോക്കുക. (svantaṃ kāryaṃ nōkkuka.) 厭わない സാരമാക്കുന്നില്ല (വല്ലതും ചെയ്യുന്നതിലുള്ള വിഷമം); തയാർ. (sāramākkunnilla (vallatuṃ ceyyunnatilul̤la viṣamaṃ); tayār.)

いとう 以東 〜の［に, で］കിഴക്കോട്ടുള്ള. (kiḻakkōṭṭul̤la.)

いどう 移動 〜する സഞ്ചരിക്കുക; നീങ്ങുക. (sañcarikkuka; nīṅṅuka.) ◇いどうじゅうたく 移動住宅 സഞ്ചരിക്കുന്ന വീട്. (sañcarikkunna vīṭu.) ◇いどうしんこく (しょうめい) 移動申告 (証明) മേൽവിലാസം മാറിയതിന്റെ (സാക്ഷ്യപത്രം). (mēlvilāsaṃ māṟiyatinṟe (sākṣyapatraṃ).) ◇いどうせいこうきあつ 移動性高気圧 വിരുദ്ധദിശയിൽ നീങ്ങുന്ന ചുഴലിക്കാറ്റ്. (viruddhadiśayil nīṅṅunna cuḻalikkāṟṟu.) ◇いどうたいつうしん 移動体通信 മൊബൈൽ ടെലികമ്മ്യൂണിക്കേഷൻ. (mobail ṭelikammyūṇikkēṣan.) ◇いどうでんわ 移動電話 മൊബൈൽ ഫോൺ. (mobail phōṇ.) ◇いどうとしょかん 移動図書館 സഞ്ചരിക്കുന്ന ഗ്രന്ഥാലയം. (sañcarikkunna granthālayaṃ.)

いどう 異動 (അംഗങ്ങളെ) മാറ്റൽ (മന്ത്രിസഭയും മറ്റും) പുനസ്സംഘടിപ്പിക്കൽ. ((aṃgaṅṅal̤e) māṟṟal (mantrisabhayuṃ maṟṟuṃ) punassaṃghaṭi-

ppikkal.)

いどう 異同 വ്യത്യാസം. (vyatyāsaṃ.)

いときりば 糸切り歯 നായപ്പല്ല്. (nāyappallŧ.)

いとぐち 糸口 ① ഉടക്കം; ആദ്യത്തെപ്പടി. (tuṭakkaṃ; ādyatteppaṭi.) ② （手がかり）സൂചന (ക്ലൂ). (sūcana (klū).) ～を見つける നിർണ്ണായകസൂചന ലഭിക്കുക. (nirṇṇāyakasūcana labhikkuka.)

いとぐるま 糸車 തക്ലി; നൂല് ചുറ്റുന്ന ചക്രം. (takli; nūlŧ cuṟṟunna cakraṃ.)

いとこ 従兄弟, 従姉妹 മച്ചുനൻ. (maccunan.)

いどころ 居所 ഇപ്പോളുള്ള സ്ഥലവിവരം; മേൽവിലാസം. (ippōḷuḷḷa sthalavivaraṃ; mēlvilāsaṃ.)

いとしい 愛しい അരുമയായ; സ്നേഹമയിയായ. (arumayāya; snēhamayiyāya.) …を愛しく思う അരുമയായികരുതുക. (arumayāyikarutuka.)

いとしご 愛し子 ഓമനക്കുഞ്ഞ്. (ōmanakkuññŧ.)

イトスギ 糸杉 സൈപ്രസ് വൃക്ഷം. (saiprasŧ vṛkṣaṃ.)

いとなみ 営み ജീവനോപാധി; ജോലി. (jīvanōpādhi; jōli.)

いとなむ 営む കഴിഞ്ഞു പോവുക; (ബിസ്സിനസ്, ഹോട്ടൽ) നടത്തുക; (നിയമം, വൈദ്യം) പ്രാക്ടീസ് ചെയ്യുക. (kaḻiññu pōvuka; (bissinasŧ, hōṭṭel) naṭattuka; (niyamaṃ, vaidyaṃ) prākṭīsŧ ceyyuka.) 法要を～ മരിച്ചവർക്കായി പ്രാർഥന നടത്തുക. (mariccavarkkāyi prārthana naṭattuka.)

いとま 暇 ① വിശ്രമസമയം; ഇടവേള. (viśramasamayaṃ; iṭavēḷa.) ② （辞去）അവധി. (avadhi.) ③ （解雇）പിരിച്ചുവിടൽ. (piriccuviṭal.) ～を告げる ലീവെടുക്കുക; യാത്രയാവുക; സ്ഥലംവിടുക. (līveṭukkuka; yātrayāvuka; sthalaṃviṭuka.)

いとまき 糸巻 സ്പൂൾ; റീൽ; നൂലുചുറ്റുന്ന ഉപകരണം. (spūḷ; ṟīl; nūlucuṟṟunna upakaraṇaṃ.)

いとまごい 暇乞い യാത്രയാകൽ; യാത്രചോദിക്കൽ. (yātrayākal; yātracōdikkal.) ～をする യാത്രചോദിക്കുക. (yātracōdikkuka.)

いどむ 挑む ① വെല്ലുവിളിക്കുക; നിഷേധിക്കുക. (velluviḷikkuka; niṣēdhikkuka.) ② （女に）(സ്ത്രീകളോട്) അപമര്യാദയായി പെരുമാറുക. ((strīkaḷōṭŧ) apamaryādayāyi perumāṟuka.) ③ （けんかを）ശണ്ഠ ആരംഭിക്കുക. (śaṇṭha āraṃbhikkuka.)

いとめ 糸目 （金に）～をつけずに അവഗണിച്ചുംകൊണ്ട് (പണച്ചെലവ്). (avagaṇiccuṃkoṇṭŧ (paṇaccelavŧ).)

いとめる 射止める വെടിവെച്ചിടുക (പക്ഷിയെ); വരുതിയിലാക്കുക (പെൺകുട്ടിയെ). (veṭiveccituka (pakṣiye); varutiyilākkuka (peṇkuṭṭiye).)

いとようじ 糸楊枝 ദന്തശുചീകരണത്തിനുള്ള നൂൽ. (dantaśucīkaraṇattinuḷḷa nūl.)

いとわしい 厭わしい അറപ്പുളവാക്കുന്ന. (aṟappuḷavākkunna.)

いな 否 വേണ്ട. (vēṇṭa.)

イナ 鯔 ICHTHYOLOGY മള്ളറ്റ് മീനിന്റെ കുഞ്ഞ്. (maḷḷaṟṟŧ mīninṟe kuññŧ.)

いない 以内 ～の［に］ഇടയിൽ; കുറയാതെ; കൂടാതെ. (iṭayil; kuṟayāte; kūṭāte.)

いないいないばあ (കുട്ടികളുടെ) ഒളിച്ചുകളി. ((kuṭṭikaḷuṭe) oḷiccukaḷi.)

いなおりごうとう 居直り強盗 കണ്ടുപിടിക്കപ്പെട്ടപ്പോൾ കവർച്ചക്കാരനായി മാറുന്ന വെറും മോഷ്ടാവ്. (kaṇṭupiṭikkappeṭumpōḷ kavarccakkāranāyi māṟunna veṟuṃ mōṣṭāvŧ.)

いなおる 居直る （態度を変える）നിലപാട് മാറ്റുക. (nilapāṭŧ māṟṟuka.)

いなか 田舎 നാട്ടിൻപുറം; ജനിച്ചഗ്രാമം; ജന്മസ്ഥലം; രക്ഷിതാക്കൾ താമസിക്കുന്ന ഇടം. (nāṭṭinpuṟaṃ; janiccagrāmaṃ; janmasthalaṃ; rakṣitākkaḷ tāmasikkunna iṭaṃ.) ～の ഉൾനാട്ടിലെ; ഗ്രാമീണ. (uḷnāṭṭile; grāmīṇa.) ◇いなかことば（なまり）田舎ことば（なまり） നാടൻഭാഷ. (nāṭanbhāṣa.) ◇いなかそだちの 田舎育ちの നാട്ടിൻപുറത്ത് വളർന്ന. (nāṭṭinpuṟattŧ vaḷarnna.) ◇いなかもの 田舎者 ① നാടൻ; ഗ്രാമീണൻ. (nāṭan; grāmīṇan.) ② （女）നാടൻപെണ്ണ്. (nāṭanpeṇṇŧ.)

イナゴ 蝗 വെട്ടുകിളി. (veṭṭukiḷi.)

いなさく 稲作 നെൽവിള. (nelviḷa.)

いなす 往なす 軽く～നിസ്സാരമായെടുക്കുക; (ചോദ്യങ്ങൾ) ലാഘവബുദ്ധിയോടെ നിരസിക്കുക. (nissāramāyeṭukkuka; (cōdyaṅṅaḷ) lāghavabuddhiyōṭe nirasikkuka.)

いなずま 稲妻 ☞ 稲光. മിന്നൽവെട്ടം. (minnalveṭṭaṃ.)

いなせ ～な ഡംഭ് കാട്ടുന്ന പ്രകൃതമുള്ള. (ḍaṃbhŧ kāṭṭunna prakṛtamuḷḷa.)

いなだ 稲田 നെൽവയൽ. (nelvayal.)

イナダ ICHTHYOLOGY "യെല്ലോടെയിൽ" മത്സ്യം. ("yellōṭeyil" matsyaṃ.)

いななく 嘶く ① അമറുക. (amaṟuka.) ② （ロバが）കരയുക. (karayuka.)

いなびかり 稲光 മിന്നൽവെട്ടം. (minnalveṭṭaṃ.)

いなほ 稲穂 നെൽക്കതിർ. (nelkkatir.)

- いなや - 否や കഴിയുന്നത്ര വേഗത്തിൽ;....പാടേ;....നിമിഷത്തിൽ. (kaḻiyunnatra vēgattil;....pāṭē;...nimiṣattil.)

いならぶ 居並ぶ വരിയായിരിക്കുക. (variyāyirikkuka.) ～人々 നിരന്നിരിക്കുന്നവർ. (nirannirikkunnavar.)

いなり 稲荷 വിളയെടുപ്പിന്റെ ദൈവം. (viḷayeṭuppinṟe daivaṃ.) ◇いなりずし 稲荷ずし സോയബീൻ പാൽക്കട്ടി വറുത്തെടുത്തതിൽ ചോറുനിറച്ച പലഹാരം. (sōyabīn pālkkaṭṭi vaṟutteṭuttatil cōṟuniṟacca palahāraṃ.)

いなん 以南 ～の［に, で］തെക്കുഭാഗത്തായുള്ള. (tekkubhāgattāyuḷḷa.)

イニシアチブ ഇനിഷിയേറ്റീവ്. (inīṣiyēṟṟīvŧ.) ～をとる ഇനിഷിയേറ്റീവെടുക്കുക; മുൻകൈയെടുക്കുക. (inīṣiyēṟṟīveṭukkuka; munkaiyeṭukkuka.)

イニシエーション ഇനിഷിയേഷൻ. (inīṣiyēṣan.)

イニシエーター ഇനിഷിയേറ്റർ. (inīṣiyēṟṟar.)

イニシャル ഇനിഷ്യൽ. (inīṣyal.)

いにゅう 移入 ～する ഇറക്കുമതിചെയ്യുക; പ്രവേശിപ്പിക്കുക. (iṟakkumaticeyyuka; pravēśippikkuka.)

いにん 委任 ～する ഏല്പിക്കുക; ശട്ടംകെട്ടുക. (ēlpikkuka; śaṭṭaṃkeṭṭuka.) ◇いにんじょう 委任状 ലെറ്റർ ഓഫ് അറ്റോർണി. (leṟṟar ōphŧ aṟṟōrṇi.) ◇いにんとうちこく(りょう) 委任統治国(領) നിയമപ്രാബല്യമുള്ള ശക്തി (ഭൂവിഭാഗം). (niyamaprābalyamuḷḷa śakti (bhūvibhāgaṃ).)

イニング ഇന്നിംഗ്. (inniṃgŧ.)

イヌ 犬 ① നായ. (nāya.) ② （子犬）നായക്കുട്ടി. (nāyakkuṭṭi.) ③ （猟犬）വേട്ടനായ. (vēṭṭanāya.) ④ （スパイ）നായ; സ്പൈ. (nāya;spai.) ～の നായയെ സംബന്ധിച്ച. (nāyaye saṃbandhicca.) ～の調教師 നായയെ പരിശീലിപ്പിക്കുന്ന -ആൾ. (nāyaye pariśīlippikkunna -āḷ.) そんなものは～も食わない -അത്തരം സാധനം പട്ടിപോലും തിന്നുകയില്ല;-അത് -ഒരു നായ പോലും തിരിഞ്ഞ് നോക്കുകയില്ല. (-attaraṃ sādhanaṃ paṭṭipōluṃ tinnukayilla;-atŧ -oru nāya pōluṃ tiriññŧ nōkkukayilla.) ◇いぬちくしょうのような 犬畜生のような മൃഗീയമായ.

(mṛgīyamāya.) ◇いぬねこびょういん 犬猫病院 ഓമനമൃഗങ്ങൾക്കായുള്ള ആശുപത്രി. (ōmanamṛgaṅṅaḷkkāyuḷḷa āśupatri.)

イヌイット ഇനുഇറ്റ്; എസ്കിമോ വർഗ്ഗത്തിലെ ഒരു ഉപവിഭാഗം. (inuiṟṟʉ; eskimō varggattile oru upavibhāgaṃ.)

いぬかき 犬かき 〜で泳ぐ പട്ടി നീന്തുംപോലെ കൈയും കാലുമടിക്കൽ. (paṭṭi nīntumpōle kaiyuṃ kālumaṭikkal.)

いぬごや 犬小屋 നായക്കൂട്; നായപ്പുര. (nāyakkūṭʉ; nāyappura.)

いぬじに 犬死 〜する വ്യർത്ഥമായി മരണം വരിക്കുക; ആർക്കും ഗുണം ചെയ്യാത്ത മരണം വരിക്കുക. (vyartthamāyi maraṇaṃ varikkuka; ārkkuṃ guṇaṃ ceyyātta maraṇaṃ varikkuka.)

イネ 稲 നെല്ല്. (nellʉ.) 〜を刈る നെല്ല് കൊയ്യുക. (nellʉ koyyuka.) ◇いなかぶ 稲株 കച്ചിക്കുറ്റി. (kaccikkuṟṟi.) ◇いねかり 稲刈り നെല്ല് കൊയ്യൽ. (nellʉ koyyal.) ◇いねこき 稲こき ① (നെല്ല്) കറ്റമെതിക്കൽ. ((nellʉ) kaṟṟametikkal.) ② (機械) മെതിയന്ത്രം. (metiyantraṃ.)

いねむり 居眠り മയക്കം; കൊച്ചുറക്കം. (mayakkaṃ; koccuṟakkaṃ.) 〜する ഒന്നു മയങ്ങുക. (onnu mayaṅṅuka.) ◇いねむりうんてんをする 居眠り運転をする ഡ്രൈവ് ചെയ്യുംപോൾ ഉറങ്ങിപ്പോവുക. (ḍraivʉ ceyyumpōḷ uṟaṅṅippōvuka.)

いのこる 居残る ① പിൻവശത്ത് നിലയുറപ്പിക്കുക. (pinvaśattʉ nilayuṟappikkuka.) ② (残業) ഓവർ ടൈം വേലചെയ്യുക. (ōvar ṭaiṃ vēlaceyyuka.)

イノシシ 猪 കാട്ടുപന്നി. (kāṭṭupanni.)

イノシンさん イノシン酸 ഇനൊസിനിക്ക് അമ്ലം. (inosinikkʉ amlaṃ.)

いのち 命 ① ജീവൻ. (jīvan.) ② (寿命) -ആയുസ്സ്. (-āyussʉ.) 〜にかかわる മാരകമാവുക; ജീവന്മരണ പ്രശ്നമാവുക. (mārakamāvuka; jīvanmaraṇa praśnamāvuka.) 〜の洗濯をする സ്വയം പുനർസൃഷ്ടിക്കുക. (svayaṃ punarsṛṣṭikkuka.) 〜あっての物種 ജീവൻ -എവിടെയുണ്ടോ -അവിടെ പ്രതീക്ഷയുമുണ്ട്. (jīvan -eviṭeyuṇṭō -aviṭe pratīkṣayumuṇṭʉ.)

いのちがけ 命懸け 〜で ജീവൻ പണയപ്പെടുത്തി (പ്രവർത്തിക്കുക). (jīvan paṇayappeṭutti (pravarttikkuka).) 〜の ഗത്യന്തരമില്ലാത്ത. (gatyantaramillātta.)

いのちからがら 命からがら 〜逃げる ജീവനും കൊണ്ടോടുക. (jīvanuṃ koṇṭōṭuka.)

いのちごい 命乞い 〜をする ജീവന് വേണ്ടി യാചിക്കുക. (jīvanʉ vēṇṭi yācikkuka.)

いのちしらず 命知らず 〜の. അതിസാഹസമായ. (atisāhasamāya.)

いのちづな 命綱 ലൈഫ് ലൈൻ. (laiphʉ lain.)

いのちとり 命取り 〜の മാരകമായ (രോഗം). (mārakamāya (rōgaṃ).)

いのちびろい 命拾い 〜をする കഷ്ടിച്ച് (മരണവക്ത്രത്തിൽനിന്നും) രക്ഷപ്പെടുക. (kaṣṭiccu (maraṇavaktrattilninnuṃ) rakṣappeṭuka.)

イノベーション ഇന്നൊവേഷൻ. (innovēṣan.)

いのり 祈り ① പ്രാർത്ഥന. (prārtthana.) ② (食前・後の) ദൈവാനുഗ്രഹത്തിന്ന് നന്ദിപറയൽ. (daivānugrahattinnʉ nandipaṟayal.)

いのる 祈る ① ദൈവത്തോടു പ്രാർത്ഥിക്കുക. (daivattōṭu prārtthikkuka.) ② (望む) ആശംസിക്കുക; നേരുക (വിജയം). (āśaṃsikkuka; nēruka (vijayaṃ).) 御成功を〜ആശംസകൾ!. (āśaṃsakaḷ!.)

いはい 位牌 സ്മാരകശില. (smārakaśila.)

いはつ 衣鉢 〜を継ぐ (മേലാളന്റെ അവകാശങ്ങൾ) പരംപരയായി ഏറ്റെടുക്കുക. ((mēlāḷanṟe avakāśaṅṅaḷ) paramparayāyi ēṟṟeṭukkuka.)

いはつ 遺髪 പരേതന്റെ തലമുടി. (parētanṟe talamuṭi.)

いばら 茨 മുള്ള്. (muḷḷʉ.) 〜の道 മുള്ളുകൾ നിറഞ്ഞ വഴി (പോവുക). (muḷḷukaḷ niṟañña vaḻi (pōvuka).)

いばる 威張る ① അഹംഭാവം കാട്ടുക; ധിക്കാരിയാവുക. (ahaṃbhāvaṃ kāṭṭuka; dhikkāriyāvuka.) ② (口で) 威張った. വീംപിളക്കുക. (vīmpiḷakkuka.) ③ തൻപ്രമാണിത്തം കാട്ടുക. (tanpramāṇittaṃ kāṭṭuka.)

いはん 違反, 違犯 ① (規則の) ലംഘനം. (laṃghanaṃ.) ② നിയമലംഘനം; വാഗ്ദത്തലംഘനം. (niyamalaṃghanaṃ; vāgdattalaṃghanaṃ.) 〜する കുറ്റം ചെയ്യുക. (kuṟṟaṃ ceyyuka.) ◇いはんしゃ 違反者 കുറ്റവാളി. (kuṟṟavāḷi.)

いびき 鼾 കൂർക്കംവലി. (kūrkkaṃvali.) (大きな)〜をかく കൂർക്കംവലിക്കുക. (kūrkkaṃvalikkuka.)

いびつ 歪 〜の (になる) വളച്ചൊടിക്ക(പ്പെടുക). (vaḷaccoṭikka(-ppeṭuka).)

いひょう 意表 〜をつく അത്ഭുതപ്പെടുത്തുക. (atbhutappeṭuttuka.)

いびる ☞ 苛(いじ)める.

いひん 遺品 പരേതൻ വിട്ടുപോയ സാധനങ്ങൾ. (parētan viṭṭupōya sādhanaṅṅaḷ.)

いふ 畏怖 ഭയഭക്ത്യാദരങ്ങൾ. (bhayabhaktyādaraṅṅaḷ.)

いぶ 慰撫 〜する സമാധാനിപ്പിക്കുക; ശാന്തനാക്കുക. (samādhānippikkuka; śāntanākkuka.)

イブ ഈവ് (ക്രിസ്തുമസ് ഈവ്). (īvʉ (kristumasʉ īvʉ).) *☞ アダム.

いふう 威風 ◇ いふうどうどうたる (と) 威風堂々たる (と) രാജകീയപ്രൗഢിയുള്ള (യോടെ); പ്രഭാവമുള്ള (ത്തോടെ). (rājakīyaprauḍhiyuḷḷa (yōṭe); prabhāvamuḷḷa (ttōṭe).)

いぶかしい 訝しい സംശയകരമായ. (saṃśayakaramāya.)

いぶかる 訝る സംശയിക്കുക; ശങ്കിക്കുക. (saṃśayikkuka; śaṅkikkuka.)

いぶき 息吹き ഉച്ഛ്വാസം (വസന്തത്തിന്റെ ഉച്ഛ്വാസം അനുഭവപ്പെടുക). (ucchvāsaṃ (vasantattinṟe ucchvāsaṃ anubhavappeṭuka).)

いふきょうだい 異父兄弟, 異父姉妹 അർദ്ധസഹോദരം. (arddhasahōdaraṃ.)

いふく 衣服 ① വസ്ത്രങ്ങൾ; വേഷം. (vastraṅṅaḷ; vēṣaṃ.) ② (総称) സാധാരണ വസ്ത്രങ്ങൾ. (sādhāraṇa vastraṅṅaḷ.)

いぶし 燻し പുകയ്ക്കൽ. (pukaykkal.) ◇いぶしぎん 燻し銀 ഭസ്മീകരിച്ച വെള്ളി. (bhasmīkaricca veḷḷi.) ◇いぶしぎんのような 燻し銀のような പക്വവും ആകർഷകവുമായ (രചനാശൈലി). (pakvavuṃ ākarṣakavumāya (racanāśaili).)

いぶす 燻す ① പുകയ്ക്കുക. (pukaykkuka.) ② (蚊などを) പുകച്ച് പുറത്ത് ചാടിക്കുക. (pukaccʉ puṟattʉ cāṭikkuka.)

いぶつ 遺物 പൗരാണികാവശിഷ്ടം. (paurāṇikāvaśiṣṭaṃ.)

いぶつ 異物 അന്യദ്രവ്യം. (anyadravyaṃ.)

イブニング [夜会服] സായാഹ്നവേഷം. (sāyāhnavēṣaṃ.)

いぶる 燻る ① നീറിക്കത്തുക; നീറുക. (nīṟikkattuka; nīṟuka.) ② (室などが) പുകനിറയുക (മുറിയിൽ). (pukaniṟayuka (muṟiyil).)

いぶんか 異文化 〜の വ്യത്യസ്ത സംസ്കാരങ്ങളുടെ സങ്കരണമായ. (vyatyasta saṃskāraṅṅaḷuṭe saṅkaraṇamāya.)

いぶんし 異分子 ① വൈദേശിക സാന്നിദ്ധ്യം. (vaidēśika sānniddhyaṃ.) ② (人) പുറത്തുള്ള ആൾ; അന്യനായ ആൾ. (puṟattuḷḷa āḷ; anyanāya āḷ.)

イペリット CHEM ഇപ്പറയിറ്റ്; മസ്റ്റാർഡ് വാതകം. (ippaṟayiṟṟʉ; masṟṟārḍʉ vātakaṃ.)

いへん 異変 ① (事故) അപകടം; ആകസ്മികത. (apakaṭaṃ; ākasmikata.) ② അസാധാരണമായത്. (asādhāraṇamāyatʉ.)

イベント　ഇവന്റ്; പരിപാടി. (ivanṟʉ; paripāṭi.)　◇イベントパーク (ホール)　പരിപാടി നടക്കുന്ന സ്ഥലം (ഹാൾ). (paripāṭi naṭakkunna sthalaṃ (hāḷ).)

いぼ 疣　അരിമ്പാറ; മുഴ; വീക്കം. (arimpāṟa; muḻa; vīkkaṃ.) ～のある മുഴയുള്ള. (muḻayuḷḷa.)　◇いぼじ 疣痔　ഒരുതരം മൂലക്കുരു. (orutaraṃ mūlakkuru.)

いほう 違法　～の നിയമവിരുദ്ധമായ. (niyamaviruddhamāya.)　◇いほうコピー 違法コピー［ソフトウェア］നിയമവിരുദ്ധമായ കോപ്പി (സോഫ്റ്റ് വെയർ). (niyamaviruddhamāya kōppi (sōphṟṟʉ veyar).)　◇いほうちゅうしゃ 違法駐車　നിയമവിരുദ്ധമായ പാർക്കിംഗ് (കാർ). (niyamaviruddhamāya pārkkiṃgʉ (kār).)

いほうじん 異邦人　വിദേശി; അന്യൻ. (vidēśi; anyan.)

いぼきょうだい 異母兄弟, 異母姉妹　അർദ്ധസഹോദരം. (arddha-sahōdaraṃ.)

いほく 以北　～の [に, で] വടക്കോട്ടുള്ള. (vaṭakkōṭṭuḷḷa.)

いま 今 ①（ただ今）ഇപ്പോൾ. (ippōḷ.) ② തത്കാലം. (tatkālaṃ.) ③（現今）-ഇക്കാലത്ത്. (-ikkālattʉ.) ～の -ഇന്നത്തെ; -ഇക്കാലത്തെ. (-innatte; -ikkālatte .) ～から -ഇനിമേലിൽ;-ഇന്ന് മുതൽ(പത്ത് വർഷം). (-inimēlil;-innʉ mutal(pattʉ varṣaṃ).) ～のところ തൽക്കാലത്തേക്ക് ;-ഇന്നത്തെ നിലക്ക്. (talkkālattēkkʉ ;-innatte nilakkʉ.) ～でも -ഇന്നും ;-ഇപ്പോൾ പോലും. (-innuṃ ;-ippōḷ pōluṃ.) ～に വേഗത്തിൽ;താമസിയാതെ;-ഉടനെ. (vēgattil;tāmasiyāte;-uṭane.) ～か～かと待つ -ഇപ്പോൾ വരും -ഇപ്പോൾ വരുമെന്ന് കാത്തിരിക്കുക(-ഒരു വ്യക്തിയോ സംഗതിയോ). (-ippōḷ varuṃ -ippōḷ varumennʉ kāttirikkuka(-oru vyaktiyō saṃgatiyō).)

いま 居間　മുൻവശത്തെ മുറി; ലിവിംഗ് റൂം. (munvaśatte muṟi; liviṃgʉ ṟūṃ.)

いまいち　☞ 今一つ.

いまいましい 忌々しい　ദേഷ്യം പിടിപ്പിക്കുന്ന; ശല്യംചെയ്യുന്ന; വെറുപ്പുതോന്നിപ്പിക്കുന്ന. (dēṣyaṃ piṭippikkunna; śalyaṃceyyunna; veṟupputōnnippikkunna.) 忌々しがる -അറപ്പുതോന്നുക. (-aṟapputōnnuka.) 忌々しそうに ശോകാർത്തമായി. (śōkārttamāyi.)

いまごろ 今頃　ഏകദേശം ഇതേസമയത്ത്. (ēkadēśaṃ itēsamayattʉ.) 去 (来) 年の～കഴിഞ്ഞ (അടുത്ത) വർഷം ഈസമയം. (kaḻiñña (aṭutta) varṣaṃ īsamayaṃ.)

いまさら 今更　ഇപ്പോൾ; ഈ സമയം. (ippōḷ; ī samayaṃ.) ～…できない ഇനി ഇപ്പോൾ സാധ്യമല്ല. (ini ippōḷ sādhyamalla.)

いましがた 今し方　ഇപ്പോൾത്തന്നെ. (ippōḷttanne.)

イマジネーション　ഇമാജിനേഷൻ; സങ്കല്പം. (imājinēṣan; saṅkalpaṃ.)

いまじぶん 今時分　☞ 今頃.

いましめ 戒め　①（訓戒）ശാസിക്കൽ. (śāsikkal.) ②（警告）മുന്നറിയിപ്പ്. (munnaṟiyippʉ.) ③ സൂചന. (sūcana.) ④（教訓）പാഠം. (pāṭhaṃ.) ⑤（けん責）ശകാരം. (śakāraṃ.) ⑥（しばること）ബന്ധിപ്പിക്കുന്ന. (bandhippikkunna.) ⑦ ബന്ധനങ്ങൾ. (bandhanaṅṅaḷ.) ～を解く സ്വതന്ത്രനാക്കുക. (svatantranākkuka.)

いましめる 戒める ① ശാസിക്കുക; മുന്നറിയിപ്പ് നല്കുക. (śāsikkuka; munnaṟiyippʉ nalkuka.) ②（けん責）അധിക്ഷേപിക്കുക; ശകാരിക്കുക. (adhikṣēpikkuka; śakārikkuka.)

いまだ 未だ　① ഇന്നേവരെ. (innēvare.) ②（依然）എന്നിട്ടും. (enniṭṭuṃ.) ～かつて…ない ഒരിക്കലുമില്ല. (orikkalumilla.)

いまどき 今時　①（今の世に）ഇക്കാലത്ത്. (ikkālattʉ.) ②（今時分）ഇന്നേരത്ത്. (innērattʉ.) ～の ഇക്കാലത്തെ (ചെറുപ്പക്കാർ). (ikkālatte (ceṟuppakkār).)

いまにも 今にも
…しそうだ ഏതുസമയത്തും; ഏത് നിമിഷത്തിലും. (ētusamayattuṃ; ētʉ nimiṣattiluṃ.)

いまひとつ 今一つ　① മറ്റൊന്ന്; വേറെയൊന്ന്; മറ്റൊന്നുകൂടി. (maṟṟonnʉ; vēṟeyonnʉ; maṟṟonnukūṭi.) ② പൂർണ്ണസംതൃപ്തിയില്ലാത്ത. (pūrṇṇasaṃtṛptiyillātta.)

いままで 今まで　-ഇന്നുവരെ. (-innuvare.) ～のところでは -ഇതുവരെയുള്ള കാര്യം നോക്കുംപോൾ. (-ituvareyuḷḷa kāryaṃ nōkkuṃpōḷ.) ～にない -അഭൂതപൂർ വമായ; പണ്ടില്ലാത്ത. (-abhūtapūr vamāya; paṇṭillātta.)

いまわしい 忌わしい　അറപ്പുളവാക്കുന്ന; വെറുപ്പിക്കുന്ന; അപകീർത്തിപ്പെടുത്തുന്ന (അഭ്യൂഹങ്ങൾ). (aṟappuḷavākkunna; veṟuppikkunna; apakīrttippeṭuttunna (abhyūhaṅṅaḷ).) ～事件 അപവാദം. (apavādaṃ.)

いまわのきわ 今際の際　～に (まで) മരണക്കിടക്കയിൽ(വരെ). (maraṇakkiṭakkayil(vare).)

いみ 意味　① അർത്ഥം. (artthaṃ.) ②（意義）പ്രാധാന്യം. (prādhānyaṃ.) ③（趣旨）സാരം. (sāraṃ.) ～する（含意［ഗൻഇ］）അർത്ഥമാക്കുക; പ്രാധാന്യം നല്കുക; (artthamākkuka; prādhānyaṃ nalkuka;) ～のない അർത്ഥമില്ലാത്ത; (artthamillātta;) ～ありげな(に) സുപ്രധാനമായ(യി). (supradhānamāya(yi).)　◇いみろん 意味論　അർത്ഥവിജ്ഞാനീയം. (artthavijñānīyaṃ.)

いみあい 意味合い　വിവക്ഷ; അർത്ഥതലങ്ങൾ. (vivakṣa; artthatalaṅṅaḷ.)

いみきらう 忌み嫌う　വെറുക്കുക; അകറ്റിനിർത്തുക. (veṟukkuka; akaṟṟinirttuka.)

イミグレーション　（出入国管理）ഇമിഗ്രേഷൻ. (imigrēṣan.)

いみことば 忌言葉　നിഷിദ്ധപദം; റ്റാബു. (niṣiddhapadaṃ; ṟṟābu.)

いみじくも ① ആകർഷകമായി; പ്രശംസാർഹമായി. (ākarṣakamāyi; praśaṃsārhamāyi.) ②（適切に）ഉചിതമായി. (ucitamāyi.)

いみしんちょう 意味深長　～な～だ. അർത്ഥവത്തായ; സാരഗർഭമായ. (artthavattāya; sāragarbhamāya.)

イミテーション　ഇമിറ്റേഷൻ; അനുകരണം. (imiṟṟēṣan; anukaraṇaṃ.)

いみょう 異名　പരിഹാസപ്പേര്; അപരനാമം. (parihāsappērʉ; aparanāmaṃ.)

いみん 移民　①（外国への）എമിഗ്രേഷൻ (വിദേശത്തേക്ക്). (emigrēṣan (vidēśattēkkʉ).) ②（外国からの）ഇമിഗ്രേഷൻ; കുടിയേറിപ്പാർക്കൽ. (imigrēṣan; kuṭiyēṟippārkkal.) ③（移住者）കുടിയേറ്റക്കാരൻ. (kuṭiyēṟṟakkāran.) ～する കുടിയേറിപ്പാർക്കുക; കുടിയേറ്റക്കാരനായി വരിക. (kuṭiyēṟippārkkuka; kuṭiyēṟṟakkāranāyi varika.)　◇いみんろうどうしゃ 移民労働者　കുടിയേറ്റ തൊഴിലാളി. (kuṭiyēṟṟa toḻilāḷi.)

いむ 忌む　① വെറുക്കുക. (veṟukkuka.) ②（嫌う）അറപ്പുകാട്ടുക. (aṟappukāṭṭuka.) ③（禁止する）നിഷിദ്ധമായിക്കരുതുക. (niṣiddhamāyikkarutuka.) ～べき അറപ്പുളവാക്കുന്ന. (aṟappuḷavākkunna.)

いむ 医務　മെഡിക്കൽ കാര്യങ്ങൾ. (meḍikkal kāryaṅṅaḷ.)　◇いむしつ 医務室　ഡിസ്പെൻസറി. (ḍispensaṟi.)

イメージ　ഇമേജ്. (imējʉ.)　◇イメージアップ (ダウン) する　ഇമേജ് നന്നാക്കുക (മോശമാക്കുക). (imējʉ nannākkuka (mōśamākkuka).)　◇イメージキャラクター　ഇമേജ് ക്യാരക്ടർ; കംപ്യൂട്ടർ സോഫ്ട് വേർ(സാങ്കേതികപദം); ഭാഗ്യകാരകവ്യക്തിയോ ജീവിയൊ. (imējʉ kyārakṭar; kampyūṭṭar sōphṭʉ vēr(sāṅkētikapadaṃ); bhāgyakārakavyaktiyō jīviyo.)　◇イメージこうこく イメージ広告　ഇമേജ് പരസ്യം. (imējʉ parasyaṃ.)　◇イメージスキャナー　ഇമേജ് സ്കേനർ. (imējʉ skēnar.)

◇イメージチェンジする　ഇമേജ് (ഒരാളുടെ) ചെയ്ഞ്ച് ചെയ്യുക. (imējʉ (orāḷuṭe) ceyñcʉ ceyyuka.) ◇イメージトレーニング　ഇമേജ് ട്രെയിനിംഗ്. (imējʉ ṭreyinimgʉ.)

いも 芋　①（さつま芋）മധുരക്കിഴങ്ങ്. (madhurakkiḻaṅṅʉ.) ②（じゃが芋）ഉരുളക്കിഴങ്ങ്. (uruḷakkiḻaṅṅʉ.) ③（里芋）ഒരുതരം ചേമ്പ്. (orutaraṃ cēmpʉ.) ◇いもづる 芋づる　ഉരുളക്കിഴങ്ങ് വള്ളി. (uruḷakkiḻaṅṅʉ vaḷḷi.) ◇いもづるしきに 芋づる式に　ഒന്നിനുപുറകെ മറ്റൊന്നായി (അറസ്റ്റ് ചെയ്യപ്പെടുക). (onninupuṟake maṟṟonnāyi (aṟasṟʉ ceyyappeṭuka).)

いもうと 妹　അനുജത്തി. (anujatti.)

いもちびょう 稲熱病　നെൽച്ചെടിയെ ബാധിക്കുന്ന രോഗം. (nelcceṭiye bādhikkunna rōgaṃ.)

いもの 鋳物（品物）പച്ചിരുമ്പിൽ വാർത്തെടുത്ത സാധനം. (paccirumpil vārtteṭutta sādhanaṃ.) ～の പച്ചിരുമ്പിൽ വാർത്ത. (paccirumpil vārtta.) ◇いものし (こうじょう) 鋳物師 (工場) (പച്ചിരുമ്പിൽ) ലോഹം വാർക്കുന്ന ആൾ (പണിസ്ഥലം). ((paccirumpil) lōhaṃ vārkkunna āḷ (paṇisthalaṃ).)

いもむし 芋虫　പച്ചനിറത്തിലുള്ള ശലഭപ്പുഴു. (paccaniṟattiluḷḷa śalabhappuḻu.)

イモリ 井守　ZOOL ന്യൂട്ട് (ഒരുതരം വാൽത്തവള). (nyūṭṭʉ (orutaraṃ vālttavaḷa).)

いもん 慰問 ①（見舞）ക്ഷേമാന്വേഷണങ്ങൾ. (kṣēmānvēṣaṇaṅṅaḷ.) ②（なぐさめ）～する（弔問）. സമാശ്വാസം പ്രകടിപ്പിക്കൽ. (samāśvāsaṃ prakaṭippikkal.) ◇いもんひん 慰問品　സുഖസൗകര്യം. (sukhasaukaryaṃ.)

いや 否　①（答が否定のとき）വേണ്ട; ഇല്ല. (vēṇṭa; illa.) ②（答が肯定のとき）അല്ല; ഇല്ല. (alla; illa.) ～でも応でも വേണമെങ്കിലും വേണ്ടെങ്കിലും. (vēṇameṅkiluṃ vēṇṭeṅkiluṃ.)

いや 嫌　～な（気の進まない）മോശമായ; ചീത്തയായ; വെറുപ്പിക്കുന്ന. (mōśamāya; cīttayāya; veṟuppikkunna.) ☞ 嫌に

イヤ　◇イヤプラグ［耳栓］ഇയർപ്ലഗ്. (iyarplagʉ.) ◇イヤホーン　ഇയർഫോൺ. (iyarphōṇ.) ◇イヤマフ　ഇയർമഫ്ഫ്. (iyarmaphphʉ.) ◇イヤリング　ഇയർറിംഗ്. (iyaṟiṃgʉ.)

いやいや 嫌々　～ながら മടിച്ചുമടിച്ചു; ഇഷ്ടത്തിനെതിരായ. (maṭiccumaṭiccu; iṣṭattinetirāya.)

いやおう 否応　～なしに ഇഷ്ടപ്പെട്ടാലും ഇല്ലെങ്കിലും. (iṣṭappeṭṭāluṃ illeṅkiluṃ.)

いやが上にも (いやがうえにも)　ഇനിയും കൂടുതൽ; ഇനിയും ഉയരത്തിൽ. (iniyuṃ kūṭutal; iniyuṃ uyarattil.)

いやがらせ 嫌がらせ
～を言う ഇഷ്ടമില്ലാത്ത കാര്യം പറയുക. (iṣṭamillātta kāryaṃ paṟayuka.) ～をする ഇഷ്ടമില്ലാത്ത കാര്യം ചെയ്യുക (iṣṭamillātta kāryaṃ ceyyuka); ശല്ല്യം ചെയ്യുക. (śallyaṃ ceyyuka.) 性的～ലൈംഗിക പീഡനം. (laiṃgika pīḍanaṃ.)

いやがる 嫌がる　വെറുക്കുക; അനിഷ്ടം കാട്ടുക. (veṟukkuka; aniṣṭaṃ kāṭṭuka.)

いやく 医薬　ഔഷധം. (auṣadhaṃ.) ◇いやくぶがいひん 医薬部外品　അർദ്ധഔഷധവീര്യമുള്ള മരുന്നുകൾ. (arddhaauṣadhavīryamuḷḷa marunnukaḷ.) ◇いやくぶんぎょう 医薬分業　ഔഷധവിതരണവും രോഗം നിർണ്ണയിച്ചു ചികിത്സിക്കുന്നതും വേർതിരിച്ചു കാണൽ. (auṣadhavitaraṇavuṃ rōgaṃ nirṇṇayiccu cikitsikkunnatuṃ vērtiriccu kāṇal.)

いやく 意訳　～(する) സ്വതന്ത്രതർജ്ജിമ നല്കുക. (svatantratarjjima nalkuka.)

いやく 違約　കരാർലംഘനം; വാഗ്ദത്തലംഘനം. (karārlaṃghanaṃ; vāgdattalaṃghanaṃ.) ～する വാക്കുപാലിക്കാതിരിക്കുക. (vākkupālikkātirikkuka.) ◇いやくしゃ 違約者 (金)　തിരിച്ചടവു മുടക്കം വരുത്തുന്ന ആൾ (പണം). (tiriccaṭavu muṭakkaṃ varuttunna āḷ (paṇaṃ).)

いやけ 嫌気　～がさす മടുത്തുപോവുക; വിരസമാവുക. (maṭuttupōvuka; virasamāvuka.)

いやし 癒し　(ആത്മീയചികിത്സകൊണ്ട്) രോഗംമാറൽ. ((ātmīyacikitsakoṇṭʉ) rōgaṃmāṟal.)

いやしい 卑しい　എളിയ; അധഃപതിച്ച; താഴ്ന്ന. (eḷiya; adhaḥpaticca; tāḻnna.) 卑しからぬ（身［മി］なりの［നരിനൊ］）ബഹുമാന്യമായ; മാന്യമായി വസ്ത്രധാരണംചെയ്ത. (bahumānyamāya; mānyamāyi vastradhāraṇaṃceyta.)

いやしくも 苟も　(നിങ്ങളത് ചെയ്യുകയാണെങ്കിൽ)ത്തന്നെ; എന്നെങ്കിലും. ((niṅṅaḷatʉ ceyyukayāṇeṅkil)ttanne; enneṅkiluṃ.) ～しない ഗൗരവമായെടുക്കണം. (gauravamāyeṭukkaṇaṃ.)

いやしむ 卑しむ　പുച്ഛിക്കുക; അവഹേളിക്കുക; നിന്ദിക്കുക. (pucchikkuka; avahēḷikkuka; nindikkuka.) ～べき അപലപനീയം (apalapanīyaṃ); അവഹേളനാർഹം; നിന്ദാകരം. (avahēḷanārhaṃ; nindākaraṃ.)

いやしめる 卑しめる　☞ 卑しむ.

いやす 癒す　സുഖപ്പെടുത്തുക; മാറ്റുക; ഉണക്കുക. (sukhappeṭuttuka; māṟṟuka; uṇakkuka.)

いやに 嫌に　① അസഹനീയമായി. (asahanīyamāyi.) ②（気どって）ഔദ്ധത്യത്തോടെ. (auddhatyattōṭe.) ③（ひどく）ഭയങ്കരമായി. (bhayaṅkaramāyi.) ④ മഹാമോശമായി. (mahāmōśamāyi.) ～なる（飽［അ］きる［കിരു］）തികച്ചും അറപ്പ് തോന്നിപ്പിക്കുക. (tikaccuṃ aṟappʉ tōnnippikkuka.)

いやはや　അയ്യയ്യോ! മഹാകഷ്ടം!. (ayyayyō! mahākaṣṭaṃ!.)

いやみ 嫌味
～を言う അനിഷ്ടകരമായ കാര്യം പറയുക (aniṣṭakaramāya kāryaṃ paṟayuka); പരിഹസിക്കുക. (parihasikkuka.) ～のない（ある）വിയോജിപ്പില്ല (ഉണ്ട്). (viyōjippilla (uṇṭʉ).)

いやらしい 嫌らしい　① മോശമായ. (mōśamāya.) ②（下品な）അസഭ്യമായ. (asabhyamāya.) ～事を言う അനുചിതമായ കാര്യങ്ങൾ സംസാരിക്കുക. (anucitamāya kāryaṅṅaḷ saṃsārikkuka.) ～事をする (സ്ത്രീകളെ) ശല്യപ്പെടുത്തുക. ((strīkaḷe) śalyappeṭuttuka.)

いゆう 畏友　ബഹുമാന്യനായ സുഹൃത്ത്. (bahumānyanāya suhr̥ttʉ.)

いよいよ　①［ますます］കൂടുതൽ കൂടുതൽ. (kūṭutal kūṭutal.) ②［とうとう］ഒടുക്കം; എല്ലാം കഴിഞ്ഞ്. (oṭukkaṃ; ellāṃ kaḻiññʉ.) ～という時に അവസാനനിമിഷത്തിൽ. (avasānanimiṣattil.)

いよう 異様　～な（に）അസാധാരണമായ(യി); വിലക്ഷണമായ(യി). (asādhāraṇamāya(yi); vilakṣaṇamāya(yi).)

いよく 意欲　ആശ; ആഗ്രഹം. (āśa; āgrahaṃ.) ～的な（に）പ്രതീക്ഷാനിർഭരമായ (യി); ജീവിതാഭിലാഷമായ (യി). (pratīkṣānirbharamāya (yi); jīvitābhilāṣamāya (yi).)

いらい 以来　① ...ൽ പിന്നെ;...മുതൽക്ക്. (..lʉ+ pinne;...mutalkkʉ.) ②（今後）ഇതിന്ന് ശേഷം. (itinnʉ śēṣaṃ.) ③ ഇനിമേലിൽ. (inimēlil.) それ～അതിൽപ്പിന്നെ. (atilppinne.)

いらい 依頼　①（願い）ഒരു അപേക്ഷ. (oru apēkṣa.) ～する［たよる［തയൊരു］］അപേക്ഷിക്കുക; ആശ്രയിക്കുക. (apēkṣikkuka; āśrayikkuka.) ② സഹായം അപേക്ഷിക്കുക. (sahāyaṃ apēkṣikkuka.) ③（たよること）ആശ്രയം; ശരണം. (āśrayaṃ; śaraṇaṃ.) ◇いらいじょう 依頼状　രേഖാമൂലമായ അപേക്ഷ. (rēkhāmūlamāya apēkṣa.) ◇いらいしん 依頼心　സ്വന്തം കാലിൽ നില്ക്കാനുള്ള കഴിവില്ലായ്മ. (svantaṃ

kālil nilkkānuḷḷa kaḻivillāyma.) ◇いらいにん 依頼人 (弁護士などの)കക്ഷി (വക്കീലിന്‍റെയും മറ്റും). (kakṣi (vakkīlinṟeyuṃ maṟṟuṃ).)

いらいら 苛々 〜する ☞ 苛立つ

イラクサ 刺草 നെറ്റ്ൽ; ഒരുതരം ചൊറിയൻപുല്ല്. (neṟṟl; orutaraṃ coṟiyanpullʉ.)

イラスト ഇല്ലസ്ട്രേഷൻ; ചിത്രീകരണം. (illastṛēṣan; citrīkaraṇaṃ.) ◇イラストマップ ഇല്ലസ്ട്രേറ്റ് ചെയ്ത ഭൂപടം. (illastṛēṟṟʉ ceyta bhūpaṭaṃ.)

イラストレーター ഇല്ലസ്ട്രേറ്റർ. (illastṛēṟṟar.)

いらだち 苛立ち ദേഷ്യം; കോപം; ഇക്കിളി. (dēṣyaṃ; kōpaṃ; ikkiḷi.)

いらだつ 苛立つ

苛立たせる അക്ഷമനാവുക; കോപാവിഷ്ടനാവുക; ദേഷ്യംപിടിപ്പിക്കപ്പെടുക. (akṣamanāvuka; kōpāviṣṭhanāvuka; dēṣyampiṭippikkappeṭuka.)

いらっしゃい ①(来客に)സ്വാഗതം; വരൂവരൂ! (svāgataṃ; varūvarū!) ②(店員が客に)ഞാൻ സഹായിക്കണമോ. (ñān sahāyikkaṇamō.) ③ (呼び込み) ദയവായി ഉണരൂ; എഴുന്നേല്ക്കൂ. (dayavāyi uṇarū; eḻunnēlkkū.)

いらぬ 要らぬ -അനാവശ്യമായ; -ഉപയോഗമില്ലാത്ത. (-anāvaśyamāya; -upayōgamillātta.) 〜世話をやく -അനാവശ്യകാര്യങ്ങളിൽ -ഇടപെടുന്ന സ്വഭാവമായിരിക്കുക. (-anāvaśyakāryaṅṅaḷil -iṭapeṭunna svabhāvamāyirikkuka.) 〜おせっかいだ നീ നിന്‍റെ കാര്യം മാത്രം നോക്കൂ! (മറ്റുള്ളവരുടെ കാര്യത്തിൽ കൈയിടരുത്). (nī ninṟe kāryaṃ mātraṃ nōkkū! (maṟṟuḷḷavaruṭe kāryattil kaiyiṭarutʉ).)

いり 入り ① പ്രവേശിക്കൽ. (pravēśikkal.) ② (日・月の)(മാസം-, ദിവസം) സെറ്റ് ചെയ്യൽ. ((māsaṃ, divasaṃ) seṟṟʉ ceyyal.) ③ (収入) വരവ്; വരുമാനം. (varavʉ; varumānaṃ.) ④ (入場者) സദസ്സ് (കേൾക്കാനെത്തിയവർ). (sadassu (kēḷkkānettiyavar).)

いりあいけん 入会権 നിയമശാസ്ത്രത്തിലെ റൈറ്റ് ഓഫ് കോമൺ. (niyamaśāstrattile ṟaiṟṟʉ ōphʉ kōmaṇ.)

いりうみ 入海 ഉൾക്കടൽ; ഗൾഫ്. (uḷkkaṭal; galphʉ.)

いりえ 入江 പ്രവേശനകവാടം; ക്രീക്ക്. (pravēśanakavāṭaṃ; krīkkʉ.)

いりぐち 入口 (സ്റ്റേഷനിലേക്കുള്ള) പ്രവേശനമാർഗ്ഗം; വാതിൽപ്പടി. ((sṟṟēṣanilēkkuḷḷa) pravēśanamārggaṃ; vātilppaṭi.)

いりくむ 入り組む സങ്കീർണ്ണമാവുക. (saṅkīrṇṇamāvuka.) 入り組んだ സങ്കീർണ്ണമായ. (saṅkīrṇṇamāya.)

イリジウム CHEM *Symbol* Ir ഇരിഡിയം (മൂലകം). (iriḍiyaṃ (mūlakaṃ).)

いりたまご 炒り卵 സ്ക്രേംബ്ൾഡ് എഗ്ഗ് (മുട്ട). (skrēmbḷḍʉ eggʉ (muṭṭa).)

いりひ 入日 അസ്തമയസൂര്യൻ. (astamayasūryan.)

いりびたり 入り浸り 〜である സ്ഥിരം സന്ദർശകനാവുക; നേരം മുഴുവൻ ഇരിക്കുക (ബാറിലും മറ്റും). (sthiraṃ sandarśakanāvuka; nēraṃ muḻuvan irikkuka (bāṟiluṃ maṟṟuṃ).)

いりまじる 入り交じる മിശ്രിതമാകുക. (miśritamākkuka.)

いりみだれる 入り乱れる

入り乱れて ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക. (āśayakkuḻappattilāvuka.)

いりむこ 入婿 ദത്തെടുത്ത ഭർത്താവ്. (datteṭutta bharttāvʉ.)

いりゅう 慰留 〜する ജോലിവിടാതിരിക്കാൻ പ്രേരിപ്പിക്കുക; രാജിവയ്ക്കുന്നതിൽനിന്നും പിന്തിരിപ്പിക്കുക. (jōliviṭātirikkān prērippikkuka; rājivayʉkkunnatilninnuṃ pintirippikkuka.)

いりゅう 遺留 ◇いりゅうひん 遺留品 ① വിട്ടേച്ചുപോയ സാധനങ്ങൾ. (viṭṭēccupōya sādhanaṅṅaḷ.) ② (遺失物) നഷ്ടപ്പെട്ടുപോയ സാധനങ്ങൾ. (naṣṭappeṭṭupōya sādhanaṅṅaḷ.) ◇いりゅうぶん 遺留分 നിയമാനുസാരം അനന്തരാവകാശിക്ക് കിട്ടുന്ന ഓഹരി. (niyamānusāraṃ anantarāvakāśikkʉ kiṭṭunna ōhari.)

イリュージョン ഇല്ല്യൂഷൻ; മിഥ്യാബോധം. (illyūṣan; mithyābōdhaṃ.)

いりよう 入り用 ☞ 入(にゅう)用. ആവശ്യകത. (āvaśyakata.)

いりょう 衣料 വസ്ത്രങ്ങൾ; ഉടുപ്പുകൾ. (vastraṅṅaḷ; uṭuppukaḷ.) ◇いりょうひ 衣料費 വസ്ത്രങ്ങൾ വാങ്ങാനുള്ള ചെലവ്. (vastraṅṅaḷ vāṅṅānuḷḷa celavʉ.)

いりょう 医療 വൈദ്യചികിത്സ. (vaidyacikitsa.) ◇いりょうかご 医療過誤 വൈദ്യശുശ്രൂഷാരംഗത്തെ അഴിമതികൾ. (vaidyaśuśrūṣāraṃgatte aḻimatikaḷ.) ◇いりょうきかい (しせつ) 医療機械 (施設) ① വൈദ്യോപകരണങ്ങൾ (സൗകര്യങ്ങൾ). (vaidyōpakaraṇaṅṅaḷ (saukaryaṅṅaḷ).) ② (外科) ശസ്ത്രക്രിയാഉപകരണങ്ങൾ (സൗകര്യങ്ങൾ). (śastrakriyāupakaraṇaṅṅaḷ (saukaryaṅṅaḷ).) ◇いりょうはいきぶつ 医療廃棄物 ആശുപത്രിചപ്പുചവറുകൾ. (āśupatricappucavaṟukaḷ.) ◇いりょうはん 医療班 മെഡിക്കൽ സംഘം. (meḍikkal saṃghaṃ.) ◇いりょうひ 医療費 ചികിത്സാചെലവുകൾ. (cikitsācelavukaḷ.) ◇いりょうひこうじょ 医療費控除 ചികിത്സാചെലവുകൾക്കായുള്ള പിടിത്തം. (cikitsācelavukaḷkkāyuḷḷa piṭittaṃ.) ◇いりょうほうじん 医療法人 മെഡിക്കൽ കോർപ്പറേഷൻ. (meḍikkal kōrppaṟēṣan.) ◇いりょうほけん 医療保険 മെഡിക്കൽ ഇൻഷൂറൻസ്. (meḍikkal inṣūṟansʉ.)

いりょく 威力 അധികാരം; ശക്തി; കരുത്ത്. (adhikāraṃ; śakti; karuttʉ.) 〜のある കരുത്തുറ്റ. (karutturra.)

いる 入る ① പ്രവേശിക്കുക; കടക്കുക; ആരംഭിക്കുക. (pravēśikkuka; kaṭakkuka; āraṃbhikkuka.) ② (日・月が) (ദിവസം, മാസം) നിർണ്ണയിക്കുക. ((divasaṃ, māsaṃ) nirṇṇayikkuka.) ③ (季節などが) ആരംഭിക്കുക; (ഋതുക്കൾ). (āraṃbhikkuka; (ṛtukkaḷ).) ☞ 入(はい)る

いる 煎る, 炒る കരിയുക; ചുട്ടുവേവുക. (kariyuka; cuṭṭuvēvuka.)

いる 居る ① ആയിരിക്കുക; നിലനില്ക്കുക. (āyirikkuka; nilanilkkuka.) ② (存在) ഉണ്ട്. (uṇṭʉ.) ③ സ്ഥിതിചെയ്യുക. (sthiticeyyuka.) ④ (とどまる) നിലയ്ക്കുക. (nilaykkuka.) ⑤ ഹാജരാകുക. (hājarākuka.) ⑥ (居合わす) സംഭവിക്കുക. (saṃbhavikkuka.) ⑦ (在宅) ...ൽ ആയിരിക്കുക (വീട്ടിൽ). (..lʉ+ āyirikkuka (vīṭṭil).) 居ない ഇല്ല (വീട്ടിൽ). (illa (vīṭṭil).) …の〜所で ...ന്‍റെ സാന്നിദ്ധ്യത്തിൽ. (..nṟe sānniddhyattil.)

いる 要る ① [人が主語] ആശിക്കുക; ആഗ്രഹിക്കുക. (āśikkuka; āgrahikkuka.) ② [物が主語] ആവശ്യമായി വരിക; വേണമെന്ന തോന്നുക. (āvaśyamāyi varika; vēṇamennu tōnnuka.) ③ [時間・費用が] (സമയം) എടുക്കുക; (പണം) ആവശ്യമായി വരിക. ((samayaṃ) eṭukkuka; (paṇaṃ) āvaśyamāyi varika.)

いる 射る വെടിവയ്ക്കുക; ലക്ഷ്യത്തിൽ കൊള്ളിക്കുക. (veṭivayʉkkuka; lakṣyattil koḷḷikkuka.)

いる 鋳る ① വാർത്തെടുക്കുക; രൂപീകരിച്ചെടുക്കുക; കമ്മട്ടത്തിലടിച്ചെടുക്കുക. (vārtteṭukkuka; rūpīkariccеṭukkuka; kammaṭṭattilaṭicceṭukkuka.) ② (貨幣などを) കമ്മട്ടം. (kammaṭṭaṃ.)

いるい 衣類 ① വേഷവിധാനം; വസ്ത്രങ്ങൾ. (vēṣavidhānaṃ; vastraṅṅaḷ.) ② (所有の全部) (വീട്ടിലെ) വസ്ത്രസംഭരണസ്ഥലം. ((vīṭṭile) vastrasaṃbharaṇasthalaṃ.)

イルカ 海豚 ZOOL ഡോൾഫിൻ; കടലാന. (ḍōlphin; kaṭalāna.)

いるす 居留守 〜を使う പുറത്ത് പോയിരിക്കുകയാണെന്ന് നടിക്കുക. (puṟattʉ pōyirikkukayāṇennu naṭikkuka.)

イルミネーション ഇല്ലൂമിനേഷൻ. (illūminēṣan.) 〜で飾る പ്രകാശപൂരിതമാക്കുക. (prakāśapūritamākkuka.)

いれあげる 入れ揚げる　പണം ധാരാളമായി ചെലവഴിക്കുക (സ്ത്രീവിഷയമായും മറ്റും). (paṇam dhārāḷamāyi celavaḻikkuka (strīviṣayamāyum maṟṟum).)

いれい 異例　ഒഴിവാക്കൽ. (oḻivākkal.) 〜の ഒഴിച്ചുള്ള; അനിതരസാധാരണമായ. (oḻiccuḷḷa; anitarasādhāraṇamāya.)

いれい 慰霊　◇いれいさい 慰霊祭 മരണാനന്തരക്രിയകൾ. (maraṇānantarakriyakaḷ.) ◇いれいとう 慰霊塔 മൃതദേഹം മറ്റൊരിടത്ത് അടക്കം ചെയ്യപ്പെട്ട ഒരാളുടെ സ്മാരകം. (mṛtadēham maṟṟoriṭattŧ aṭakkam ceyyappeṭṭa orāḷuṭe smārakam.)

いれかえ 入れ替え　മാറ്റിവയ്ക്കൽ; സ്ഥാനം മാറ്റൽ (പ്രേക്ഷകരുടെ). (māṟṟivaykkal; sthānam māṟṟal (prēkṣakaruṭe).) 閣僚の〜(മന്ത്രിസഭ) പുനസ്സംഘടിപ്പിക്കൽ. ((mantrisabha) punassaṃghaṭippikkal.)

いれかえる 入れ替える　① പകരംവയ്ക്കുക. (pakaraṃvayŧkkuka.) ② (劇場など) പ്രേക്ഷകരെ മാറ്റുക (നാടകത്തിലും മറ്റും). (prēkṣakare māṟṟuka (nāṭakattilum maṟṟum).)

いれかわり 入れ替わり　〜に ...ഉടെ സ്ഥാനത്ത്. (...uṭe sthānattŧ.) ◇いれかわりたちかわり 入れ替わり立ち替わり ഒന്നിനു പുറകെ മറ്റൊന്നായി. (onninu puṟake maṟṟonnāyi.)

いれかわる 入れ替わる　പരസ്പരം സ്ഥലം മാറുക; സ്ഥാനമേറ്റെടുക്കുക (മറ്റൊരാളുടെ). (parasparam sthalam māṟuka; sthānamēṟṟeṭukkuka (maṟṟorāḷuṭe).)

イレギュラー　◇イレギュラーバウンド ഇറെഗുലർ ബൗണ്ട്; ബേഡ് ഹോപ്പ് (മോശം ചാട്ടം). (iṟegular bauṇṭŧ; bēḍŧ hōppŧ (mōśam cāṭṭam).)

いれずみ 入れ墨　പച്ചകുത്ത്. (paccakuttŧ.) 〜をする പച്ചകുത്തുക. (paccakuttuka.)

いれぢえ 入れ知恵　അഭിപ്രായപ്രകടനം; കടം വാങ്ങിയ ബുദ്ധി. (abhiprāyaprakaṭanam; kaṭam vāṅṅiya buddhi.) 〜をする (そそのかす［സൊസൊനൊക്കസു］) പ്രേരിപ്പിക്കുക. (prērippikkuka.)

いれちがい 入れ違い　〜になる ഒരാളെ അവഗണിച്ച് കടന്നുവരിക. (orāḷe avagaṇiccu kaṭannuvarika.)

いれば 入れ歯　① കൃത്രിമദന്തം. (kṛtrimadantam.) ② (総入れ歯) വെപ്പുപല്ലുകൾ. (veppupallukaḷ.) 〜をする പല്ലുവയ്പിക്കുക. (palluvaypikkuka.) ◇いればせんじょうざい 入れ歯洗浄剤 കൃത്രിമദന്തം വൃത്തിയാക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന മരുന്ന്. (kṛtrimadantam vṛttiyākkānupayōgikkunna marunnŧ.)

イレブン　പതിനൊന്ന് (പന്തുകളിയിലെ ഇലവൻ). (patinonnŧ (pantukaḷiyile ilavan).) ◇イレブンナイン ［純度］ഇലെവൻ നൈൻ (പരിശുദ്ധിയുടെ അടയാളം). (ilevan nain (pariśuddhiyuṭe aṭayāḷam).)

いれもの 入れ物　［容器］ തട്ടം; താലം; സാധനമിട്ടുവയ്ക്കുന്ന പാത്രം. (taṭṭam; tālam; sādhanamiṭṭuvayŧkkunna pātram.)

いれる 入れる, 容れる　①(物を)(സാധനങ്ങൾ) ഇടുക. ((sādhanaṅṅaḷ) iṭuka.) ② (詰める) പായ്ക്ക് ചെയ്യുക. (pāykkŧ ceyyuka.) ③ (注ぐ) ഒഴിക്കുക. (oḻikkuka.) ④ (入らす) കടത്തിവിടുക. (kaṭattiviṭuka.) ⑤ (通す) പ്രവേശിപ്പിക്കുക. (pravēśippikkuka.) ⑥ (はめこむ) തള്ളിക്കയറ്റുക. (taḷḷikkayaṟṟuka.) ⑦ (宝石などを) ഉറപ്പിക്കുക (മോതിരക്കല്ല്). (uṟappikkuka (mōtirakkallŧ).) ⑧ ഉൾക്കൊള്ളുക. (ulkkoḷḷuka.) ⑨ (収容) പിടിച്ചുനില്ക്കുക. (piṭiccunilkkuka.) ⑩ (承認) അംഗീകരിക്കുക. (aṃgīkarikkuka.) ⑪ (願いなどを) അനുവദിക്കുക. (anuvadikkuka.) 忠告を〜ഉപദേശം സ്വീകരിക്കുക. (upadēśam svīkarikkuka.)

いろ 色　① നിറം; വർണ്ണം. (niṟam; varṇṇam.) ② (濃淡) നിറഭേദം. (niṟabhēdam.) ③ (顔の) ചർമ്മകാന്തി. (carmmakānti.) ④ (情夫) കാമുകൻ. (kāmukan.) ⑤ (情婦) രഹസ്യകാമുകി. (rahasyakāmuki.) 〜が白い വെളുത്ത നിറം (ദേഹം). (veḷutta niṟam (dēham).) 〜を変える നിറം മാറുക. (niṟam māṟuka.) 〜を失う നിറം പോവുക. (niṟam pōvuka.) 〜をなす കോപം കൊണ്ട് ചുവന്ന് തുടുക്കുക. (kōpam koṇṭŧ cuvannŧ tuṭukkuka.) 〜をつける (വല്ലതും) -ഇനാമായി നൽകുക. ((vallatum) -ināmāyi nalkuka.)

いろあい 色合い　വർണ്ണഭേദം; ഷേഡ്. (varṇṇabhēdam; ṣēḍŧ.)

いろあせる 色褪せる　മങ്ങുക; നിറം മായുക. (maṅṅuka; niṟam māyuka.)

いろいろ 色々
〜な (雑多［സത്ത്ത］な［ന］) വിവിധതരത്തിലുള്ള; പലവക. (vividhatarattiluḷḷa; palavaka.) 〜に［と］വിവിധതരത്തിലായി. (vividhatarattilāyi.) そのほか〜അതിന് പുറമെ മറ്റു പല... (atinŧ puṟame maṟṟu pala...) 〜ありがとう എല്ലാറ്റിനും നന്ദി. (ellāṟṟinnum nandi.)

いろう 慰労　〜する (ഒരാളുടെ) സേവനങ്ങളെ അംഗീകരിക്കുക (നന്ദിപൂർവം). ((orāḷuṭe) sēvanaṅṅaḷe aṃgīkarikkuka (nandipūrvam).) ◇いろうかい 慰労会 വിനോദസദ്യ. (vinōdasadya.) ◇いろうきん 慰労金 പ്രതിഫലം; ബോണസ്സ്. (pratiphalam; bōṇassŧ.)

いろう 遺漏　〜なく ഒന്നും ഒഴിവാക്കാതെ; സർവസ്പർശിയായി. (onnum oḻivākkāte; sarvasparśiyāyi.)

いろえんぴつ 色鉛筆　കളർപെൻസിൽ. (kaḷarpensil.)

いろおとこ 色男　① (情夫) കാമുകൻ. (kāmukan.) ② സ്ത്രീ ലംപടൻ. (strī lampaṭan.)

いろか 色香　സ്ത്രീസൗന്ദര്യം. (strīsaundaryam.) 〜(に迷う) സ്ത്രീസൗന്ദര്യത്തിൽ മയങ്ങിപ്പോവുക. (strīsaundaryattil mayaṅṅippōvuka.) 〜のあせた സൗന്ദര്യം മങ്ങിപ്പോയ (സുന്ദരി). (saundaryam maṅṅippōya (sundari).)

いろがみ 色紙　വർണ്ണക്കടലാസ്. (varṇṇakkaṭalāsŧ.)

いろきちがい 色気違い　കാമഭ്രാന്ത്; കാമഭ്രാന്തൻ. (kāmabhrāntŧ; kāmabhrāntan.)

いろぐろ 色黒　〜の കറുത്ത (നിറമുള്ള). (kaṟutta (niṟamuḷḷa).)

いろけ 色気　① (色情) മൃദുലവികാരം. (mṛdulavikāram.) ② ശൃംഗാരഭാവം. (śṛmgārabhāvam.) 〜のない നിഷ്കളങ്കമായ; ദുരുദ്ദേശമില്ലാത്ത; ശിശുസഹജമായ . (niṣkaḷaṅkamāya; duruddēśamillātta; śiśusahajamāya .) 〜がない ലൈംഗികാകർഷകത്വം -ഇല്ലാതിരിക്കുക. (laimgikākarṣakatvam -illātirikkuka.) 〜づく ശൃംഗാരഭാവം -ഉണർത്തപ്പെടുക; പ്രേമത്തെപ്പറ്റി ചിന്തിച്ചു തുടങ്ങുക. (śṛmgārabhāvam -uṇarttappeṭuka; prēmatteppaṟṟi cinticcu tuṭaṅṅuka.) …に〜がある［関心 ....ട് പ്രണയതാല്പര്യമുണ്ട്;... കാര്യത്തിൽ -അർദ്ധസമ്മതമാണ്. (....ṭŧ praṇayatālparyamuṇṭŧ;... kāryattil -arddhasammatamāṇŧ.)

いろけし 色消し　PHYS വർണ്ണഭേദമില്ലായ്മ. (varṇṇabhēdamillāyma.) ◇いろけしレンズ 色消しレンズ അക്രോമാറ്റിക്ക് ലെൻസ്. (akromāṟikkŧ lensŧ.)

いろごと 色事　പ്രേമബന്ധം. (prēmabandham.)

いろじかけ 色仕掛　〜で പ്രേമത്തിന്റെ പേരുംപറഞ്ഞ്. (prēmattinṟe pērumpaṟaññŧ.)

いろじろ 色白　〜の വെളുത്ത (നിറമുള്ള). (veḷutta (niṟamuḷḷa).)

いろずり 色刷　① കളർപ്രിന്റിംഗ്. (kaḷarprinṟiṃgŧ.) ② (絵) 〜にする കളറിൽ പ്രിൻട് ചെയ്യുക. (kaḷaṟil prinṭŧ ceyyuka.)

いろづく 色付く　① വിവർണ്ണമാവുക. (vivarṇṇamāvuka.) ② (紅葉) ചുവപ്പാവുക (മഞ്ഞയാവുക). (cuvappāvuka (maññayāvuka).)

いろっぽい 色っぽい　സ്ത്രീ ലംപടൻ; കാമാസക്തൻ. (strī lampaṭan; kāmāsaktan.)

いろつや 色艶　① (光沢) തിളക്കം. (tiḷakkam.) ② വർണ്ണത്തിളക്കം. (varṇṇattiḷakkam.) ③ (顔色) ചർമ്മഭംഗി. (carmmabhaṃgi.) 〜の

良い (悪い) നല്ല ചർമ്മഭംഗിയുള്ള (ഇല്ലാത്ത). (nalla carmmabhaṃgiyuḷḷa (illātta).)

いろどり 彩り ① ചായം പൂശൽ. (cāyaṃ pūśal.) ② (色の配合) വർണ്ണശൈലി. (varṇṇaśaili.) ～を添える വർണ്ണഭംഗി കൂട്ടുക. (varṇṇabhaṃgi kūṭṭuka.)

いろどる 彩る ① ചായംപൂശുക. (cāyampūśuka.) ② (染色) തലമുടിക്ക് വർണ്ണം കൊടുക്കുക. (talamuṭikkʉ varṇṇaṃ koṭukkuka.)

いろは ① (ജാപ്പനീസ്) അക്ഷരമാല. ((jāppanīsʉ) akṣaramāla.) ② അടിസ്ഥാനഘടകങ്ങൾ. (aṭisthānaghaṭakaṅṅaḷ.) ③ (初歩) അടിസ്ഥാന ഘടകങ്ങൾ. (aṭisthāna ghaṭakaṅṅaḷ.) ◇いろはじゅんにする いろは順にする അകാരാദിക്രമത്തിലാക്കുക. (akārādikramattilākkuka.)

いろぶんかい 色分解 വർണ്ണവ്യതിരേകം; നിറം വേർതിരിക്കൽ. (varṇṇavyatirēkaṃ; niṟaṃ vērtirikkal.)

いろまち 色町 ചുവന്നതെരുവ്. (cuvannateruvʉ.)

いろめ 色目 കടാക്ഷം; കാമാർത്തിയോടെയുള്ള നോട്ടം. (kaṭākṣaṃ; kāmārttiyōṭeyuḷḷa nōṭṭaṃ.) ～を使う കടാക്ഷിക്കുക; കാമാർത്തിയോടെ നോക്കുക. (kaṭākṣikkuka; kāmārttiyōṭe nōkkuka.)

いろめがね 色眼鏡 നിറമുള്ള കണ്ണട. (niṟamuḷḷa kaṇṇaṭa.) ～ (で見る) നിറമുള്ള കണ്ണടയിലൂടെ നോക്കുക. (niṟamuḷḷa kaṇṇaṭayilūṭe nōkkuka.)

いろめく 色めく ① (活気) കർമ്മനിരതനാവുക. (karmmaniratanāvuka.) ② (興奮) ആവേശംകൊള്ളുക. (āvēśaṃkoḷḷuka.)

いろもの 色物 ① (織物) വർണ്ണവൈവിദ്ധ്യമുള്ള ശീലത്തരങ്ങൾ. (varṇṇavaividdhyamuḷḷa śīlattaraṅṅaḷ.) ② (寄席の) വിവിധ കലാപരിപാടികൾ. (vividha kalāparipāṭikaḷ.)

いろよい 色好い അനുകൂലമായ (ഉത്തരം). (anukūlamāya (uttaraṃ).)

いろり 囲炉裏 അടുപ്പ്; തീക്കുണ്ഡം. (aṭuppʉ; tīkkuṇḍaṃ.) ◇いろりばた 囲炉裏ばた അടുപ്പിനരികെ തീകായുന്ന (സ്ഥലത്തിന്നരികെ). (aṭuppinarike tīkāyunna (sthalattinnarike).)

いろわけ 色分け ～する നിറങ്ങൾക്കനുസരിച്ച് വേർതിരിക്കുക. (niṟaṅṅaḷkkanusariccu vērtirikkuka.)

いろん 異論
～がある (ない) തടസ്സവാദം ഉണ്ട് (ഇല്ല). (taṭassavādaṃ uṇṭʉ (illa).) ～なく ഏക കണ്ഠേന. (ēka kaṇṭhēna.)

いわ 岩 പാറ; പാറക്കെട്ട്. (pāṟa; pāṟakkeṭṭʉ.) ～の പാറകൾ നിറഞ്ഞ. (pāṟakaḷ niṟañña.)

いわい 祝い ① അനുമോദനം; ആഘോഷം. (anumōdanaṃ; āghōṣaṃ.) ② (祝宴) സദ്യ. (sadya.) ③ (祝典) ഉത്സവം (പുതുവത്സരം). (utsavaṃ (putuvatsaraṃ).) ◇いわいごと 祝い事 ആഘോഷിക്കേണ്ട സംഗതി. (āghōṣikkēṇṭa saṃgati.)

いわう 祝う ① (人を) (ഒരാളുടെ വിജയത്തിൽ) അനുമോദിക്കുക. ((orāḷuṭe vijayattil) anumōdikkuka.) ② (事柄を) ആഘോഷിക്കുക (പുതുവത്സരം). (āghōṣikkuka (putuvatsaraṃ).) ③ (祝祭日を) ക്രിസ്മസ് പോലുള്ള സവിശേഷ ദിനം. (krismasʉ pōluḷḷa saviśēṣa dinaṃ.) …を祝って ആഘോഷം പ്രമാണിച്ച്. (āghōṣaṃ pramāṇiccʉ.)

いわかん 違和感 ചേർച്ചയില്ലായ്മ; പൊരുത്തക്കേട്. (cērccayillāyma; poruttakkēṭʉ.)

いわく 曰く ① (来歴) ചരിത്രം. (caritraṃ.) ② [言うには] പറയാൻ മാത്രമുള്ള കാര്യങ്ങൾ. (paṟayān mātramuḷḷa kāryaṅṅaḷ.) ◇いわくつきのおとこ いわく付きの男 ഭൂതകാലചരിത്രമുള്ള ആൾ. (bhūtakālacaritramuḷḷa āḷ.)

イワシ 鰯 ചാള; മത്തി. (cāḷa; matti.)

イワシクジラ 鰯鯨 ഒരുതരം തിമിംഗലം. (orutaraṃ timiṃgalaṃ.)

いわしぐも 鰯雲 പഞ്ഞിപോലെ പറന്നുനടക്കുന്ന മേഘപാളികൾ. (paññipōle paṟannunaṭakkunna mēghapāḷikaḷ.) ～の空 (മേഘപാളികൾ നീങ്ങുന്ന ആകാശം) "മാക്കറൽ സ്കൈ". ((mēghapāḷikaḷ nīṅṅunna ākāśaṃ) "mākkaṟal skai".)

いわず 言わず
～語らずに മൗനാനുവാദമായി. (maunānuvādamāyi.) ～と知れた വ്യക്തമായ. (vyaktamāya.) そんなことは～もがなだ അക്കാര്യം പറയാതിരിക്കുകയാണ് ഭേദം (akkāryaṃ paṟayātirikkukayāṇʉ bhēdaṃ)

イワツバメ 岩燕 മീവൽപക്ഷി. (mīvalpakṣi.)

イワナ 岩魚 ചാർ മത്സ്യം. (cār matsyaṃ.)

いわぬばかり 言わぬばかり ～に പറയാനുള്ളതൊക്കെ; പറയാനെന്നോണം. (paṟayānuḷḷatokke; paṟayānennōṇaṃ.)

いわば 言わば എന്നുവെച്ചാൽ; എന്നോണം. (ennuveccāl; ennōṇaṃ.)

いわば 岩場 പാറക്കെട്ട്; പാറക്കൊട്ടുമുടി. (pāṟakkeṭṭʉ; pāṟakkoṭumuṭi.)

いわゆる 所謂 വിളിക്കപ്പെടുന്ന; പറയപ്പെടുന്ന. (viḷikkappeṭunna; paṟayappeṭunna.)

いわれ 謂れ ① (理由) കാരണം. (kāraṇaṃ.) ② (原因) ഹേതു. (hētu.) ③ (由来) ഉത്ഭവം. (utbhavaṃ.) ④ (来歴) ചരിത്രം. (caritraṃ.) 何の～もなく യാതൊരു കാരണവുമില്ലാതെ. (yātoru kāraṇavumillāte.)

いわんや 況や ① [肯定] അതിലേറെ. (atilēṟe.) ② [否定] തീരെ കുറഞ്ഞു. (tīre kuṟaññu.)

いん 印 ① (印形) മുദ്ര. (mudra.) ② (消印) തപാൽമുദ്ര. (tapālmudra.) ③ (郵便の) തപാൽ സീലടയാളം. (tapāl sīlaṭayāḷaṃ.) ～を押す സീലടിക്കുക. (sīlaṭikkuka.)

いん 陰 നെഗറ്റീവ്. (negaṟṟīvʉ.) ～に രഹസ്യമായി. (rahasyamāyi.) ～に陽に പരസ്യമായും രഹസ്യമായും; എല്ലാ വഴിയ്ക്കും. (parasyamāyuṃ rahasyamāyuṃ; ellā vaḻiykkuṃ.)

いん 韻 പ്രാസം. (prāsaṃ.) ～をふむ പ്രാസമൊപ്പിക്കുക. (prāsamoppikkuka.)

イン BASEBALL ഇൻ (ബേസ്ബാൾ കളിയിൽ). (in (bēsbāḷ kaḷiyil).)

イン GOLF ഗോൾഫിൽ "ഇൻ". (gōlphil "in".)

いんうつ 陰鬱 ～な ശോകമൂകമായ; മ്ലാനമായ. (śōkamūkamāya; mlānamāya.)

いんえい 陰影 നിഴൽ; തണൽ; നിഴലാട്ടം; ലാഞ്ചന. (niḻal; taṇal; niḻalāṭṭaṃ; lāñcana.)

いんか 引火
～する തീ പിടിക്കുക. (tī piṭikkuka.) ～しやすい എളുപ്പം അഗ്നിക്കിരയാവുന്ന. (eḷuppaṃ agnikkirayāvunna.) ◇いんかてん 引火点 ഫ്ളാഷ്പോയിന്റ്. (phḷāṣpōyinṟʉ.)

いんが 印画 ① PHOTOG പ്രിന്റിംഗ് (ഫോട്ടോ). (prinṟiṃgʉ (phōṭṭō).) ② (写真) പ്രിന്റ്. (prinṟʉ.) ◇いんがし 印画紙 പ്രിന്റിംഗ് കടലാസ്. (prinṟiṃgʉ kaṭalāsʉ.)

いんが 因果 ① കാര്യകാരണ ബന്ധം. (kāryakāraṇa bandhaṃ.) ② (運命) കർമ്മഫലം. (karmmaphalaṃ.) ③ (不運) നിർഭാഗ്യം. (nirbhāgyaṃ.) ～な നിർഭാഗ്യകരമായ. (nirbhāgyakaramāya.) ～とあきらめる (を含める) വിധിക്ക് കീഴടങ്ങുക(-എന്ന് -ഒരാളോട് പറയുക). (vidhikkʉ kkīḻaṭaṅṅuka(-ennʉ -orāḷōṭʉ paṟayuka).) ～なことには നിർഭാഗ്യമെന്ന് പറഞ്ഞാൽ മതിയല്ലോ. (nirbhāgyamennʉ paṟaññāl matiyallō.) ◇いんがおうほう 因果応報 ദൈവശിക്ഷ; വിധിവിഹിതം. (daivaśikṣa; vidhivihitaṃ.) ◇いんがかんけい 因果関係 കാര്യകാരണ ബന്ധം. (kāryakāraṇa bandhaṃ.) ◇いんがりつ 因果律 കാര്യകാരണബന്ധം സംബന്ധിച്ച നിയമം. (kāryakāraṇabandhaṃ saṃbandhicca niyamaṃ.)

いんが 陰画 PHOTOG നെഗറ്റീവ്. (negarrīvu.) *☞ ネガ.

いんがい 院外 〜の പാർലമെന്റിന്ന് പുറത്തുള്ള. (pārlamenrinnu purattuḷḷa.) ◇いんがいだん 院外団 ലോബിയിസ്റ്റ്; ഉപശാലാവൃത്തങ്ങൾ; പാർലിമെന്റിൽ അംഗമല്ലാത്തവർ. (lōbiyisrru; upaśālāvṛttaṅṅaḷ; pārlimenril aṃgamallāttavar.)

いんかく 陰核 ANAT കൃസരി. (kṛsari.)

いんかしょくぶつ 隠花植物 ☞ 胞子 (植物).

インカム ◇インカムゲイン (利子・配当収入) ഇൻകംഗെയിൻ. (inkaṃgeyin.)

インカレ [全日本大学選手権大会] അഖിലജപ്പാൻ ഇന്റർ കോളെജിയെറ്റ് കളികൾ. (akhilajappān inrar kōlejiyerru kaḷikaḷ.)

いんかん 印鑑 ◇いんかん (しょうめい) 印鑑 (証明) സ്വന്തം മുദ്ര (ഒപ്പ്). (svantaṃ mudra (oppu).)

いんき 陰気 〜な മ്ലാനമായ; ശോകമൂകമായ. (mlānamāya; śōkamūkamāya.)

インキ മഷി. (maṣi.) ◇インキけし インキ消し മഷി മായ്ക്കുന്ന റബർ. (maṣi māykkunna rabar.) ◇インキつぼ インキ壺 ① മഷിക്കുപ്പി. (maṣikkuppi.) ② (台付きの) മഷിസ്റ്റാന്റ്. (maṣisrrānru.)

インキュベーション (孵 (ふ) 化) ഇൻക്യുബേഷൻ; മുട്ട പൊരുന്നിനു വയ്ക്കൽ. (inkyubēṣan; muṭṭa porunninu vaykkal.)

インキュベーター (保育器) ഇൻക്യൂബേറ്റർ; മുട്ട വിരിയിക്കുന്ന ഉപകരണം. (inkyūbērrar; muṭṭa viriyikkunna upakaraṇaṃ.)

いんきょ 隠居 ① ജോലിയിൽനിന്നും വിരമിക്കൽ. (jōliyilninnuṃ viramikkal.) ② (人) ജോലിയിൽനിന്നും വിരമിച്ച ആൾ. (jōliyilninnuṃ viramicca āḷ.) 〜する ജോലിയിൽനിന്നും റിട്ടയർ ചെയ്യുക. (jōliyilninnuṃ riṭṭayar ceyyuka.)

いんきょく 陰極 ELEC വൈദ്യുതിയുടെ ഊനധ്രുവം. (vaidyutiyuṭe ūnadhruvaṃ.)

いんぎん 慇懃 വിനയം. (vinayaṃ.) 〜な (に) വിനയമുള്ള വിനയപൂർവ്വം. (vinayamuḷḷa vinayapūrvvaṃ.)

いんぎんぶれいな 慇懃無礼な എളിയവരോട് ദയയോടെ പെരുമാറുന്ന; എളിമകാട്ടുന്ന. (eḷiyavarōṭu dayayōṭe perumārunna; eḷimakāṭṭunna.)

インク ☞ インキ. ◇インクジェットプリンター ഇങ്ക്ജെറ്റ് പ്രിന്റർ. (iṅkjerru prinrar.)

いんけい 陰茎 ANAT പുരുഷലിംഗം. (puruṣaliṃgaṃ.)

いんけん 引見 〜する അഭിമുഖം നല്കുക. (abhimukhaṃ nalkuka.)

いんけん 陰険
〜な(ずるい[സൂത്ര])(表裏[ഒമൊത്തെ്ഉര]のある[നൊ്അരു]) കുടില തന്ത്രം പ്രയോഗിക്കുന്ന; ചതിയനായ. (kuṭila tantraṃ prayōgikkunna; catiyanāya.) 〜な奴 വിളഞ്ഞ വിദ്വാൻ; ജഗജില്ലി. (viḷañña vidvān; jagajilli.)

インゲン 隠元 [豆] ഒരുതരം പയറുമണി; കിഡ്നിബീൻ. (orutaraṃ payarumaṇi; kiḍnibīn.)

インコ 鸚哥 ORNITHOL നീണ്ടവാലുള്ള ഒരുതരം തത്ത. (nīṇṭavāluḷḷa orutaraṃ tatta.)

いんご 隠語 ഗൂഢഭാഷ; പ്രാകൃതഭാഷണം; (കൊള്ളക്കാരുടെ) ഗുപ്തഭാഷ. (gūḍhabhāṣa; prākṛtabhāṣaṇaṃ; (koḷḷakkāruṭe) guptabhāṣa.)

いんこう 咽喉 ◇いんこう (カタル) 咽喉 (カタル) (പീനസംബാധിച്ച) തൊണ്ട. ((pīnasaṃ bādhicca) tonṭa.)

いんごう 因業 〜な കഠിനഹൃദയനായ. (kaṭhinahṛdayanāya.)

インサート 〜する (挿入). ഇൻസർട്ട് ചെയ്യുക; ഇടുക; തിരുകിക്കയറ്റുക. (insarṭṭu ceyyuka; iṭuka; tirukikkayarruka.)

インサイダー (内部関係者) ഇൻസൈഡർ (ട്രെഡിംഗ്). (insaiḍar (ṭreiḍiṃgu).) ◇インサイダーとりひき インサイダー取引 STOCKS ഇൻസൈഡർ ട്രെയിഡിംഗ്. (insaiḍar ṭreyiḍiṃgu.)

インサイド BASEBALL ബെയിസ്ബാൾകളിയിലെ ഇൻസൈഡ് പിച്ച്. (beyisbālkaḷiyile insaiḍu piccu.)

いんさつ 印刷 അച്ചടി. (accaṭi.) 〜する അച്ചടിക്കുക. (accaṭikkuka.) 〜中 അച്ചടിയിലായിരിക്കുക. (accaṭiyilāyirikkuka.) ◇いんさつこう 印刷工 അച്ചടിശാലക്കാരൻ. (accaṭiśālakkāran.) ◇いんさつしょ (き) 印刷所 (機) അച്ചടിശാല (പ്രസ്സ്). (accaṭiśāla (prassu).) ◇いんさつぶすう 印刷部数 പ്രിന്റ് റൺ. (prinru raṇ.) ◇いんさつぶつ (ばいたい) 印刷物 (媒体) പ്രിന്റഡ് മാറ്റർ. (prinraḍu mārrar.) ◇いんさつようし 印刷用紙 അച്ചടിക്കടലാസ്. (accaṭikkaṭalāsu.)

いんさん 陰惨 〜な അപ്രസന്നമായ; ഇരുണ്ട. (aprasannamāya; iruṇṭa.)

いんし 印紙 മുദ്രപ്പത്രം. (mudrappatraṃ.) ◇いんしぜいしゅうにゅう 印紙税収入 മുദ്രപ്പത്രത്തിൽനിന്നുള്ള വരുമാനം. (mudrappatrattilninnuḷḷa varumānaṃ.)

いんし 因子 MATH./BIOL ഒരു ഘടകം (oru ghaṭakaṃ)

いんじ 印字 മുദ്രണം. (mudraṇaṃ.) ◇いんじしゅつりょく 印字出力 പ്രിന്റ് ഔട്ട്. (prinru auṭṭu.)

インジウム (インジウム) CHEM *Symbol* In ഇൻഡിയം (മൂലകം). (inḍiyaṃ (mūlakaṃ).)

インジケーター [表示計器] ഇൻഡിക്കേറ്റർ. (inḍikkērrar.)

インジゴ ☞ 藍 (あい). നിലം. (nilaṃ.)

いんしつ 陰湿 〜な അമംഗളമായ; പൈശാചികമായ. (amaṃgaḷamāya; paiśācikamāya.)

いんじゃ 隠者 താപസൻ; വൈരാഗി. (tāpasan; vairāgi.) 〜(の家) ആശ്രമം. (āśramaṃ.)

インジャリータイム ☞ ロスタイム.

いんしゅ 飲酒 മദ്യപാനം. (madyapānaṃ.) ◇いんしゅうんてん 飲酒運転 മദ്യപിച്ച് വാഹനമോടിക്കൽ. (madyapiccu vāhanamōṭikkal.) ◇いんしゅか 飲酒家 മദ്യപാനി. (madyapāni.)

いんしゅう 因襲 വ്യവസ്ഥ; മാമൂൽ. (vyavastha; māmūl.) 〜的 വ്യവസ്ഥാപിതമായ; മാമൂലനുസരിച്ചുള്ള. (vyavasthāpitamāya; māmūlanusariccuḷḷa.)

インシュリン MED ഇൻസുലിൻ. (insulin.)

いんしょう 引証 ക്വൊട്ടേഷൻ; ഉദ്ധരണി. (kvoṭṭēṣan; uddharaṇi.) 〜する ഉദ്ധരിച്ചെടുക്കുക; ഉദാഹരിക്കുക. (uddhariccеṭukkuka; udāharikkuka.)

いんしょう 印章 മുദ്ര; സീൽ. (mudra; sīl.)

いんしょう 印象 മുഖവില; ആദ്യാഭിപ്രായം. (mukhavila; ādyābhiprāyaṃ.) 良い (悪い)〜を与える നല്ല (ചീത്ത) അഭിപ്രായം ജനിപ്പിക്കുക. (nalla (cītta) abhiprāyaṃ janippikkuka.) 〜的な നല്ല അഭിപ്രായം സൃഷ്ടിക്കുന്ന തരത്തിലുള്ള. (nalla abhiprāyaṃ sṛṣṭikkunna tarattiluḷḷa.) ◇いんしょうしゅぎ 印象主義 ഇംപ്രഷണിസം. (impraṣaṇisaṃ.) ◇いんしょうは 印象派 ① (流派) ഇംപ്രഷണിസ്റ്റ് സ്കൂൾ. (impraṣaṇisrru skūḷ.) ② (人) ഇംപ്രഷണിസ്റ്റുകൾ. (impraṣaṇisrrukaḷ.)

いんしょく 飲食 ① തീറ്റയും കുടിയും. (tīrrayuṃ kuṭiyuṃ.) ② (物) ഭക്ഷണവും മദ്യവും. (bhakṣaṇavuṃ madyavuṃ.) 〜する തിന്നുകയും കുടിക്കുകയും ചെയ്യുക. (tinnukayuṃ kuṭikkukayuṃ ceyyuka.) ◇いんしょくてん 飲食店 ① (安食堂) ഭോജനശാല. (bhōjanaśāla.) ② റെസ്റ്റോറന്റ്. (resrrōranru.)

いんしん 陰唇　ANAT ലേബിയം (യോനിയിലെ). (lēbiyaṃ (yōniyile).) ◇だい (しょう) いんしん 大 (小) 陰唇　മേജർ (മൈനർ) ലേബിയം. (mējar (mainar) lēbiyaṃ.)

いんすう 因数　MATH (ഗണിതം) ഒരു ഘടകം. ((gaṇitaṃ) oru ghaṭakaṃ.) ◇いんすうぶんかい 因数分解　ഫാക്റ്ററൈസേഷൻ. (phākr̲r̲ar̲aisēṣan.) ◇いんすうぶんかいする 因数分解する　ഫാക്റ്ററൈസ് ചെയ്യുക. (phākr̲r̲ar̲aisʉ ceyyuka.)

いんずう 員数　〜(を調べる) ആകെ തുക എണ്ണിനോക്കുക. (āke tuka eṇṇinōkkuka.)

インスタント　ഇൻസ്റ്റന്റ്; മുൻകൂട്ടി പാചകം ചെയ്ത. (insr̲r̲anr̲ʉ; munkūṭṭi pācakaṃ ceyta.) ◇インスタントカメラ　ഇൻസ്റ്റന്റ് കാമെറ. (insr̲r̲anr̲ʉ kāmer̲a.) ◇インスタントしょくひん インスタント食品　ഇൻസ്റ്റന്റ് ഭക്ഷണപദാർത്ഥങ്ങൾ. (insr̲r̲anr̲ʉ bhakṣaṇapadārtthaṅṅaḷ.)

インストール　ഇൻസ്റ്റലേഷൻ. (insr̲r̲alēṣan.) 〜する സ്ഥാപിക്കുക. (sthāpikkuka.)

インストラクター　ഇൻസ്ട്രക്ടർ. (insṭrakṭar.)

インスピレーション　〜を受ける പ്രചോദനം ലഭിക്കുക; പ്രചോദിപ്പിക്കപ്പെടുക. (pracōdanaṃ labhikkuka; pracōdippikkappeṭuka.)

いんせい 陰性　〜の(気質が). നിഷേധാത്മകമായ; മ്ലാനമായ. (niṣēdhātmakamāya; mlānamāya.)

いんぜい 印税　റോയൽറ്റി. (rōyalr̲r̲i.)

いんせき 引責　◇ いんせき (じしょく) する 引責 (辞職) する　ഉത്തരവാദിത്തം സ്വയം ഏറ്റെടുത്ത് (രാജിവയ്ക്കുക). (uttaravādittaṃ svayaṃ ēr̲r̲eṭuttʉ (rājivayʉkkuka).)

いんせき 姻戚　വിവാഹം വഴിയുള്ള ബന്ധു. (vivāhaṃ vaḻiyuḷḷa bandhu.) ◇いんせきかんけいである 姻戚関係である　വിവാഹം വഴിയുള്ള ബന്ധുവായിരിക്കുക. (vivāhaṃ vaḻiyuḷḷa bandhuvāyirikkuka.)

いんせき 隕石　ഉൽക്ക. (ulkka.)

いんぜん 隠然　〜たる ലീന (താപം); അന്തർലീനമായ. (līna (tāpaṃ); antarlīnamāya.)

インセンティブ　（誘因）ഇൻസന്റീവ്. (insanr̲īvʉ.)

インソール　ഇൻസോൾ. (insōḷ.)

いんそつ 引率　〜する നയിക്കുക. (nayikkuka.) ◇いんそつしゃ 引率者　നേതാവ്; ഉത്തരവാദിത്തമുള്ള ആൾ. (nētāvʉ; uttaravādittamuḷḷa āḷ.)

インターセプト　ഇന്റർസെപ്ഷൻ. (inr̲arsepʉṣan.)

インターチェンジ　ഇന്റർചെയ്ഞ്ച്. (inr̲arceyñcʉ.)

インターディシプリナリー　（学際的）(വിദ്യാഭ്യാസം) ഇന്റർഡിസിപ്ലിനറി. ((vidyābhyāsaṃ) inr̲arḍisiplinar̲i.)

インターナショナル　① ഇന്റർനാഷനൽ. (inr̲arnāṣanal.) ②（同盟）അന്തർരാഷ്ട്രീയ (ബന്ധം). (antarrāṣṭrīya (bandhaṃ).) ③（革命歌）ഇന്റർനാഷണൽ (ഗാനം). (inr̲arnāṣaṇal (gānaṃ).)

インターネット　ഇന്റർനെറ്റ്. (inr̲arner̲r̲ʉ.) ◇インターネットカフェ　ഇന്റർനെറ്റ് കഫെ. (inr̲arner̲r̲ʉ kaphe.) ◇インターネットけんさくエンジン インターネット検索エンジン　ഇന്റർനെറ്റ് സർച്ച് എഞ്ചിൻ (inr̲arner̲r̲ʉ sarccʉ eñcin) ◇インターネットソサエティ　（学会）ഇന്റർനെറ്റ് സൊസൈറ്റി. (inr̲arner̲r̲ʉ sosair̲r̲i.) ◇インターネットプロバイダー　ഇന്റർനെറ്റ് സർവ്വീസ് പ്രൊവയിഡർ. (inr̲arner̲r̲ʉ sarvvīsʉ provayiḍar.)

インターハイ　［全国高等学校総合体育大会］ദേശീയഹൈസ്കൂൾ അത്ലറ്റിക് മീറ്റ്. (dēśīyahaiskūḷ atlar̲r̲ikʉ mīr̲r̲ʉ.)

インターバル　〜(をとる) ഇന്റർവെൽ (കൊടുക്കുക). (inr̲arvel (koṭukkuka).)

インターフェア　［妨害］ഇന്റർഫെറൻസ്. (inr̲arpher̲ansʉ.)

インターフェース　ഇന്റർഫെയ്സ്. (inr̲arpheysʉ.)

インターフェロン　BIOCHEM ഇന്റർഫെറൊൺ. (inr̲arpher̲oṇ.)

インタープリター　ഇന്റർപ്രിറ്റർ. (inr̲arprir̲r̲ar.)

インターポール　（国際警察）ഇന്റർപോൾ. (inr̲arpōḷ.)

インターホン　ഇന്റർഫോൺ. (inr̲arphōṇ.)

インターロイキン　（免疫形成物質）ഇന്റർലിയുക്കിൻ; (രോഗപ്രതിരോധത്തിന്നത്യാവശ്യമായ ഒരുകൂട്ടം പ്രോട്ടീനുകൾ). (inr̲arliyukkin; (rōgapratirōdhattinnatyāvaśyamāya orukūṭṭaṃ prōṭṭīnukaḷ).)

インターン　［実習医］ഇന്റേൺ; ഹൗസ്സർജൻ; ഹൗസ്മാൻ. (inr̲ēṇ; haussarjan; hausmān.) ◇インターンシップせいど インターンシップ制度　（就業実習）ഇന്റേൺഷിപ്പ്. (inr̲ēṇṣippʉ.)

いんたい 引退　〜する ജോലിയിൽനിന്നും വിരമിക്കുക; റിട്ടയർചെയ്യുക. (jōliyilninnuṃ viramikkuka; r̲iṭṭayarceyyuka.) ◇いんたいずもう 引退相撲　വിടവാങ്ങൽ ഗുസ്തിമത്സരം. (viṭavāṅṅal gustimatsaraṃ.)

インダストリアル　◇ インダストリアルエンジニアリング　ഇൻഡസ്ട്രിയൽ എഞ്ചിനിയറിംഗ്. (inḍastriyal eñciniyar̲iṃgʉ.) ◇インダストリアルデザイン　ഇൻഡസ്ട്രിയൽ ഡിസൈൻ. (inḍastriyal ḍisain.)

インタビュアー　ഇന്റർവ്യൂവർ. (inr̲arvyūvar.)

インタビュー　ഇന്റർവ്യൂ. (inr̲arvyū.)

インタラクティブ　（双方向性）ഇന്ററാക്ടീവ്. (inr̲arāktīvʉ.) ◇インタラクティブテレビ　ഇന്റർ ആക്ടീവ് ടെലിവിഷൻ. (inr̲ar āktīvʉ ṭeliviṣan.)

インチ 吋　-ഇഞ്ച്. (-iñacʉ.) 5 フィート 7〜-അഞ്ചടി ഏഴിഞ്ച് 《[ചുരുക്കം] 5' 7"》. (-añcaṭi ēḻiñcʉ 《[curukkaṃ] 5' 7"》.)

いんちき　ചതി; വഞ്ചന; കൃത്രിമം. (cati; vañcana; kṛtrimaṃ.) 〜な കൃത്രിമമായ. (kṛtrimamāya.) ◇いんちきがいしゃ いんちき会社　കള്ളക്കമ്പനി. (kaḷḷakkampani.)

いんちょう 院長　①（病院の）ആശുപത്രി പ്രസിഡന്റ്/ഡയറക്ടർ. (āśupatri prasiḍanr̲ʉ/ḍayaraktar.) ② പ്രസിഡന്റ്. (prasiḍanr̲ʉ.) ③（学院の）പ്രിൻസിപ്പാൾ. (prinsippāḷ.)

インディアペーパー　ഇന്ത്യാപേപ്പർ (ബൈബിളിനും മറ്റുമുപയോഗിക്കുന്ന ഒരു പ്രത്യേകതരം കനംകുറഞ്ഞ കടലാസ്. (intyāpēppar (baibiḷinuṃ mar̲r̲umupayōgikkunna oru pratyēkataraṃ kanaṃkur̲añña kaṭalāsʉ.)

インディアン　അമേരിക്കൻ ഇന്ത്യക്കാർ. (amērikkan intyakkār.)

インディーズ　（小独立プロ）ഇൻഡീസ് (സ്പെയിനിന്റെ കോളനികൾ); ചെറുകിട സംഗീതസിനിമാ നിർമ്മാതാക്കൾ. (inḍīsʉ (speyininr̲e kōḷanikaḷ); cer̲ukiṭa saṃgītasinimā nirmmātākkaḷ.)

インディオ　① ഇൻഡിയൊ (വർഗ്ഗം). (inḍiyo (varggaṃ).) ②（総称）ഇൻഡിയോകൾ (വർഗ്ഗം). (inḍiyōkaḷ (varggaṃ).)

インディカまい インディカ米　ഇൻഡിക്ക (അരിയുടെ ശാസ്ത്രീയനാമം). (inḍikka (ariyuṭe śāstrīyanāmaṃ).)

インティファーダ　ഇന്റിഫദ (ചെറുത്തുനില്പ്). (inr̲iphada (cer̲uttunilpʉ).)

いんてつ 隕鉄　ഉൽക്കകളിലെ ഇരുമ്പ് അംശം. (ulkkakaḷile irumpʉ aṃśaṃ.)

インデックス　ഇൻഡെക്സ്. (inḍeksʉ.) ◇インデックスとりひき インデックス取引　STOCKS ഇൻഡെക്സ് ലിങ്ക്ഡ് ട്രേഡിംഗ്. (inḍeksʉ liṅkḍʉ ṭrēḍiṃgʉ.)

インテリ　① അഭ്യസ്തവിദ്യൻ. (abhyastavidyan.) ②（総称）ബുദ്ധിജീവികൾ. (buddhijīvikaḷ.) ③ സംസ്കൃതചിത്തന്മാർ. (saṃskṛtacittanmār.)

インテリア ［内部］ഇന്റീരിയർ. (inṟīriyar.) ◇インテリアコーディネーター ഇന്റീരിയർ കോർഡിനേറ്റർ. (inṟīriyar kōrḍinēṟṟar.) ◇インテリアデザイナー ഇന്റീരിയർ ഡിസൈനർ. (inṟīriyar ḍisainar.) ◇インテリアデザイン ഇന്റീരിയർ ഡിസൈൻ. (inṟīriyar ḍisain.)

インテリジェンス ഇന്റലിജൻസ്. (inṟalijansŧ.)

インテリジェントビル ഇന്റലിജന്റ് ബിൽഡിംഗ്. (inṟalijanṟŧ bilḍiṃgŧ.)

インテルサット 《国際電気通信衛星機構》ഇൻടെൽസാറ്റ് (ഉപഗ്രഹം). (inṭelsāṟṟŧ (upagrahaṃ).)

インテルメッツォ ഇന്റർമെസ്സോ (രണ്ടു പ്രധാന രംഗങ്ങൾക്കിടെ പ്രദർശിപ്പിക്കുന്ന ലഘുകലാപ്രകടനം). (inṟarmessō (raṇṭu pradhāna raṃgaṅṅaḷkkiṭe pradarśippikkunna laghukalāprakaṭanaṃ).)

いんでんき 陰電気 നെഗറ്റീവ് വൈദ്യുതി. (negaṟṟīvŧ vaidyuti.)

いんでんし 陰電子 നെഗാട്രോൺ. (negāṭroṇ.) *☞ 電子.

インテンショナル കരുതിക്കൂട്ടിയുള്ള. (karutikkūṭṭiyuḷḷa.) ～の *☞ 故意（の）. ◇インテンショナルファウル കരുതിക്കൂട്ടിയുള്ള ഫൗൾ. (karutikkūṭṭiyuḷḷa phauḷ.)

インドアスポーツ ഇൻഡോർകളി. (inḍōrkaḷi.)

いんとう 咽頭 തൊണ്ട; അന്നനാളത്തിന്റെ മുകൾഭാഗം. (toṇṭa; annanāḷattinṟe mukaḷbhāgaṃ.) ～の തൊണ്ടയെ സംബന്ധിച്ച. (toṇṭaye saṃbandhicca.) ◇いんとうえん 咽頭炎 MEDICAL തൊണ്ടനീറ്റൽ. (toṇṭanīṟṟal.)

いんとう 淫蕩 അമിതവിഷയാസക്തി. (amitaviṣayāsakti.) ～な സുഖലോലുപമായ; ദുർവൃത്തമായ. (sukhalōlupamāya; durvr̥ttamāya.)

いんどう 引導 ～を渡す（解雇予告）. പരേതാത്മാവിനെക്കുറിച്ച വേദനിക്കുക; ഒരാൾക്ക് മുന്നറിയിപ്പ് കൊടുക്കുക. (parētātmāvinekkuṟiccu vēdanikkuka; orāḷkkŧ munnaṟiyippŧ koṭukkuka.)

いんとく 隠匿 ～する（］犯人を）. ഒളിച്ചുവയ്ക്കുക; മറച്ചുപിടിക്കുക; (കുറ്റവാളിയെ) ഒളിപ്പിക്കുക. (oḷiccuvaykkuka; maṟaccupiṭikkuka; (kuṟṟavāḷiye) oḷippikkuka.)

いんとくぶっし 隠匿物資 പൂഴ്ത്തിവച്ച ചരക്ക്. (pūḻttivacca carakkŧ.)

イントネーション ഇന്റൊനേഷൊൻ; സ്വരഭേദം. (inṟonēṣon; svarabhēdaṃ.)

イントラネット ഇൻട്രാനെറ്റ്. (inṭrāneṟṟŧ.)

イントロ ഇൻട്രൊഡക്ഷൻ. (inṭroḍakṣan.)

いんとん 隠遁 ～（する）പൊതുജീവിതത്തിൽനിന്നും വിരമിക്കുക. (potujīvitattilninnuṃ viramikkuka.) ◇いんとんしゃ 隠遁者 മുനി; യതി. (muni; yati.) ◇いんとんせいかつ (をおくる) 隠遁生活 (をおくる) ഏകാന്തവാസം (നയിക്കുക). (ēkāntavāsaṃ (nayikkuka).)

いんない 院内 ～の［で］［議会内］പാർലമെന്റിന്റെ ഉള്ളിലുള്ള. (pārlamenṟinṟe uḷḷiluḷḷa.)

いんないかいは 院内会派 വോട്ട് ചെയ്യുന്ന ഘടകം (ഗ്രൂപ്പ്). (vōṭṭŧ ceyyunna ghaṭakaṃ (grūppŧ).) ◇いんないかんせん 院内感染 ആശുപത്രിക്കുള്ളിൽ വച്ചുള്ള അണുബാധ. (āśupatrikkuḷḷil vacculla aṇubādha.) ◇いんないそうむ 院内総務 കക്ഷിനേതാവ്; പാർട്ടിവിപ്പ്. (kakṣinētāvŧ; pārṭṭivippŧ.)

いんにく 印肉 ഇങ്ക്പാഡ്. (iṅkpāḍŧ.)

いんにん 隠忍 ～する അക്ഷോഭ്യനായിരിക്കുക; അപമാനം സഹിക്കുക. (akṣōbhyanāyirikkuka; apamānaṃ sahikkuka.)

いんねん 因縁 ①（つながり）ബന്ധം. (bandhaṃ.) ② ഉൽഭവം. (ulbhavaṃ.) ③（由来）ചരിത്രം. (caritraṃ.) ④（宿命）വിധി. (vidhi.) ～とあきらめる വിധിക്ക് കീഴടങ്ങുക. (vidhikkŧ kīḻaṭaṅṅuka.) ～をつける ശണ്ഠകൂടാനൊരു ഹേതു കണ്ടെത്തുക. (śaṇṭhakūṭānoru hētu kaṇṭettuka.)

いんのう 陰嚢 ANAT വൃഷണസഞ്ചി; വൃഷണം; അണ്ഡകോശം. (vr̥ṣaṇasañci; vr̥ṣaṇaṃ; aṇḍakōśaṃ.)

インバーター ഇൻവർട്ടർ. (invarṭṭar.)

いんばい 淫売 വേശ്യാവൃത്തി. (vēśyāvr̥tti.)

インパクト ഇംപാക്ട്. (iṃpākṭŧ.)

インパチェンス BOT ഇംപാഷ്യൻസ് സസ്യം. (iṃpāṣyansŧ sasyaṃ.)

いんぶ 陰部 ഗുഹ്യഭാഗങ്ങൾ; ലൈംഗികാവയവം. (guhyabhāgaṅṅaḷ; laiṃgikāvayavaṃ.)

インフォーマル ～な ഇൻഫോമൽ. (inphōmal.)

インフォーマント അറിവുനല്കുന്ന ആൾ; ഇൻഫോർമന്റ്. (aṟivunalkunna āḷ; inphōrmanṟŧ.)

インフォームドコンセント （納得した治療同意）ഇൻഫോമ്ഡ് കൺസെന്റ്. (inphōmḍŧ kaṇsenṟŧ.)

インフォメーション ഇഫർമേഷൻ (സംബന്ധിച്ച). (ipharmēṣan (saṃbandhicca).)

インプット COMPUT ഇൻപുട്ട്. (inpuṭṭŧ.)

インフラ，インフラストラクチャー （社会的基盤）ഇൻഫ്രാസ്ട്രക്ചർ. (inphrāstrakcar.)

インフルエンザ ഇൻഫ്ലൂവെൻസാ; ഫ്ലൂ. (inphlūvensā; phlū.)

インフレ，インフレーション ഇൻഫ്ളേഷൻ; നാണയപ്പെരുപ്പം. (inphḷēṣan; nāṇayapperuppaṃ.) ～の നാണയപ്പെരുപ്പം സംബന്ധിച്ച. (nāṇayapperuppaṃ saṃbandhicca.) ～を抑える നാണയപ്പെരുപ്പം പിടിച്ചുനിർത്തുക. (nāṇayapperuppaṃ piṭiccunirttuka.) ◇インフレたいさく インフレ対策 നാണയപ്പെരുപ്പ പ്രതിരോധനടപടികൾ. (nāṇayapperuppa pratirōdhanaṭapaṭikaḷ.) ◇インフレヘッジ നാണയപ്പെരുപ്പത്തിന്നെതിരായ മുൻനടപടികൾ (കരുതൽ). (nāṇayapperuppattinnetirāya munnaṭapaṭikaḷ (karutal).)

いんぶん 韻文 കാവ്യം; കവിത. (kāvyaṃ; kavita.)

いんぺい 隠蔽 ～する ഒളിച്ചുവയ്ക്കുക; ഒളിപ്പിക്കുക. (oḷiccuvayŧkkuka; oḷippikkuka.)

インベーダー ഇൻവേയ്ഡർ. (invēyḍar.)

インベスターリレーションズ 《*abbr.* IR》《投資家向けの広報活動》ഇൻവെസ്റ്റേഴ്സ് റിലേഷൻസ്. (invesṟṟērsŧ ṟilēṣansŧ.)

インポ ①(ഇംപൊട്ടൻസി) ഷണ്ഡത്വം. ((iṃpoṭṭansi) ṣaṇḍatvaṃ.) ②（人）ഷണ്ഡൻ. (ṣaṇḍan.)

インボイス COMMERCIAL SCIENCE ഇൻവോയ്സ്. (invōysŧ.)

いんぼう 陰謀 ഗൂഢാലോചന; ഗൂഢതന്ത്രം. (gūḍhālōcana; gūḍhatantraṃ.) ～を企てる രഹസ്യനീക്കം നടത്തുക (rahasyanīkkaṃ naṭattuka) ◇いんぼうか 陰謀家 ഗൂഢാലോചനക്കാരൻ. (gūḍhālōcanakkāran.)

いんめつ 隠滅 ～する നശിപ്പിക്കുക (തെളിവ്). (naśippikkuka (teḷivŧ).)

いんもう 陰毛 ഗുഹ്യഭാഗങ്ങളിലെ രോമം (പ്യൂബിക് ഹെയർ). (guhyabhāgaṅṅaḷile rōmaṃ (pyūbikŧ heyar).)

いんもん 陰門 ANAT ഭഗം; സ്ത്രീലൈംഗികാവയവം. (bhagaṃ; strīlaiṃgikāvayavaṃ.)

いんゆ 隠喩 രൂപകാലങ്കാരം. (rūpakālaṅkāraṃ.)

いんよう 引用 ക്വട്ടേഷൻ. (kvaṭṭēṣan.) ～する ക്വോട്ട് ചെയ്യുക; ഉദ്ധരിക്കുക. (kvōṭṭŧ ceyyuka; uddharikkuka.) ◇いんようふ 引用符 《“” 又は ‘’》 ഉദ്ധരണചിഹ്നം. (uddharaṇacihnaṃ.) ◇いんようぶん 引用文 ഉദ്ധരിക്കപ്പെട്ട ഭാഗം. (uddharikkappeṭṭa bhāgaṃ.)

いんよう 陰陽 അസന്ദിഗ്ദ്ധതയും നിഷേധാത്മകതയും; പോസിറ്റീവും നെഗറ്റീവും. (asandigddhatayuṃ niṣēdhātmakatayuṃ; pōsiṟṟīvuṃ negaṟṟīvuṃ.)

いんよう 飲用　～に適する കുടിക്കാൻ പറ്റിയ. (kuṭikkān par̲r̲iya.) ◇いんようすい 飲用水　കുടിവെള്ളം. (kuṭiveḷḷaṃ.) ☞ 飲料

インラインスケート　ഇൻലൈൻസ്കേറ്റ്സ് (സ്കേറ്റിംഗ്). (inlainskēr̲r̲sʉ (skēr̲r̲iṃgʉ).)

いんらん 淫乱　～な അശ്ലീലമായ; കാമാസക്തിയുണർത്തുന്ന. (aślīlamāya; kāmāsaktiyuṇarttunna.)

いんりつ 韻律　താളം; മാത്ര. (tāḷaṃ; mātra.)

いんりょう 飲料　① പാനീയം. (pāniyaṃ.) ②（酒）മദ്യം. (madyaṃ.) ～に適しない കുടിക്കാൻ കൊള്ളുകയില്ല. (kuṭikkān koḷḷukayilla.) ◇いんりょうすい 飲料水　കുടിവെള്ളം. (kuṭiveḷḷaṃ.)

いんりょく 引力　①（天体の）ഗുരുത്വാകർഷണം. (gurutvākarṣaṇaṃ.) ②（物体間の）ആകർഷണം. (ākarṣaṇaṃ.) ③（磁気の）കാന്തികാകർഷണം. (kāntikākarṣaṇaṃ.) ◇いんりょくけん 引力圏　ഗുരുത്വാകർഷണവലയം. (gurutvākarṣaṇavalayaṃ.)

いんれい 引例　① ഉദാഹരണം. (udāharaṇaṃ.) ②（引用語句）ഉദ്ധരണി. (uddharaṇi.)

インレー DENTISTRY (ദന്തവൈദ്യത്തിലെ) ഇൻലെ (രത്നവും മറ്റും പതിക്കുക). ((dantavaidyattile) inle (ratnavuṃ mar̲r̲uṃ patikkuka).)

いんれき 陰暦　ചന്ദ്രമാസപഞ്ചാംഗം. (candramāsapañcāṃgaṃ.)

いんわい 淫猥　～な അശ്ലീലമായ; ആഭാസമായ. (aślīlamāya; ābhāsamāya.)

う

ウ 鵜　കൊർമൊറന്റ് പക്ഷി. (kormor̲anr̲ʉ pakṣi.) *☞ 鵜の目鷹の目. ◇うかい 鵜飼　കൊർമൊറന്റ് പക്ഷികളെ ഉപയോഗിച്ചുള്ള മത്സ്യബന്ധനം. (kormor̲anr̲ʉ pakṣikaḷe upayōgiccuḷḷa matsyabandhanaṃ.) ◇うしょう 鵜匠　കൊർമൊറന്റ് പക്ഷികളെ ഉപയോഗിച്ച് മീൻ പിടിക്കുന്നവർ. (kormor̲anr̲ʉ pakṣikaḷe upayōgiccu mīn piṭikkunnavar.)

ウィークエンド　വീക്ക് എൻഡ്; വാരാന്ത്യം. (vīkkʉ enḍʉ; vārāntyaṃ.) ☞ 週末

ウィークデー　വീക്ക്ഡെ; ഞായറാഴ്ച ഒഴിച്ചുള്ള ഏതുദിവസവും. (vīkkḍe; ñāyar̲āl̲ca ol̲icculla ētudivasavuṃ.)

ウィークポイント　വീക്ക്പോയിന്റ്; ദൗർബ്ബല്യം. (vīkkpōyinr̲ʉ; daurbbalyaṃ.)

ウィークリー　［雑誌］വീക് ലീ; ആഴ്ചപ്പതിപ്പ്. (vīkʉ lī; āl̲cappatippʉ.) ◇ウィークリーマンション　ആഴ്ചവാടകയ്ക്കെടുക്കാവുന്ന അപ്പാർട്ട്മെന്റ്. (āl̲cavāṭakaykkeṭukkāvunna appārṭṭmenr̲ʉ.)

ういういしい 初々しい　നിഷ്കളങ്കമായ; കപടമില്ലാത്ത; പരിഷ്കാരമില്ലാത്ത. (niṣkaḷaṅkamāya; kapaṭamillātta; pariṣkāramillātta.)

ウィキョウ 茴香　ഫെന്നൽ; പാചകത്തിനുപയോഗിക്കുന്ന ഒരു സുഗന്ധവസ്തു ലഭിക്കുന്ന സസ്യം. (phennal; pācakattinupayōgikkunna oru sugandhavastu labhikkunna sasyaṃ.)

ういざん 初産　കടിഞ്ഞൂൽ പ്രസവം. (kaṭiññūl prasavaṃ.)

ういじん 初陣　ആദ്യത്തെ തിരഞ്ഞെടുപ്പ് പ്രചരണം (സ്വന്തം). (ādyatte tiraññeṭuppʉ pracaraṇaṃ (svantaṃ).)

ウイスキー　വിസ്കി. (viski.) ◇ウイスキーソーダ　വിസ്കിസോഡ. (viskisōḍa.) ◇アイリッシュウイスキー　ഐറിഷ് വിസ്കി. (air̲iṣʉ viski.)

ういた 浮いた　①［水上に］പൊങ്ങിക്കിടക്കുന്ന; പതഞ്ഞുപൊങ്ങുന്ന. (poṅṅikkiṭakkunna; pataññupoṅṅunna.) ②［気分が］ഉല്ലാസം തുളുമ്പുന്ന. (ullāsaṃ tuḷuṃpunna.) ③［軽薄な］നിരർത്ഥകമായ. (nirartthakamāya.) ～うわさ അപവാദം. (apavādaṃ.)

ウイット　വിറ്റ്. (vir̲r̲ʉ.) ～がある ഫലിതചതുരനായ; ക്ഷണയുക്തിയുള്ള. (phalitacaturanāya; kṣaṇayuktiyuḷḷa.)

ういてんぺん 有為転変　ഗതിവിഗതികൾ; ഉയർച്ചയും താഴ്ചയും (മനുഷ്യജീവിതത്തിലെ). (gativigatikaḷ; uyarccayuṃ tāl̲cayuṃ (manuṣyajīvitattile).)

ウイニング　◇ ウイニングショット　വിന്നിംഗ് ഷോട്ട്. (vinniṃgʉ ṣōṭṭʉ.) ◇ウイニングボール　വിന്നിംഗ് ബാൾ. (vinniṃgʉ bāḷ.) ◇ウイニングラン　വിന്നിംഗ് റൺ. (vinniṃgʉ r̲aṇ.)

ういまご 初孫　ആദ്യത്തെ പേരക്കിടാവ്. (ādyatte pērakkiṭāvʉ.)

ウイルス　വൈറസ്സ്. (vair̲assʉ.) ◇ウイルスかんせんしょう ウイルス感染症　വൈറസ് അണുബാധ. (vair̲asʉ aṇubādha.) ◇ウイルスせいかんえん ウイルス性肝炎　വൈറസ്; കരൾവീക്കം. (vair̲asʉ; karaḷvīkkaṃ.) ◇ウイルスせいしゅっけつねつ ウイルス性出血熱　വൈറസുമൂലമുണ്ടാകുന്ന രക്തസ്രാവത്തോടെയുള്ള പനി. (vair̲asumūlamuṇṭākunna raktasrāvattōṭeyuḷḷa pani.)

ウインカー　ബ്ലിൻകർ; കുതിരക്കണ്ണട; വിൻകർ. (blinkar; kutirakkaṇṇaṭa; vinkar.)

ウインク　വിൻകു; കണ്ണിറുക്കികാണിക്കൽ. (vinku; kaṇṇir̲ukkikāṇikkal.) ～する കണ്ണിറുക്കുക. (kaṇṇir̲ukkuka.)

ウィング　വിംഗ്; പക്ഷം. (viṃgʉ; pakṣaṃ.)

ウインタースポーツ　വിന്റർ സ്പോർട്ട്സ്. (vinr̲ar spōrṭṭsʉ.)

ウィンチ　വിഞ്ച്; കയറോ ചങ്ങലയോ ഉപയോഗിച്ച് ഭാരങ്ങൾ ഉയർത്തുന്നതിനും താഴ്ത്തുന്നതിനുമുള്ള സംവിധാനം. (viñcʉ; kayar̲ō caṅṅalayō upayōgiccu bhāraṅṅaḷ uyarttunnatinuṃ tāl̲ttunnatinumuḷḷa saṃvidhānaṃ.)

ウインドー　വിൻഡോ. (vinḍō.) ◇ウインドーショッピング　വിൻഡൊ ഷോപ്പിംഗ്. (vinḍo ṣōppiṃgʉ.)

ウインドサーフィン　വിൻഡ്സർഫിംഗ്. (vinḍsarphiṃgʉ.)

ウインドブレーカー　വിൻഡ് ബ്രെയിക്കർ. (vinḍʉ breyikkar.)

ウインナー　◇ ウインナーコーヒー　വിയന്നീസ് കോഫി. (viyannīsʉ kōphi.) ◇ウインナーソーセージ　വിയന്നീസ് സോസേജ്. (viyannīsʉ sōsējʉ.) ◇ウィンナーワルツ　വിയന്നാവാൾട്സ് (നൃത്തം). (viyannāvāḷṭsʉ (nr̥ttaṃ).)

ウーステッド　നേർമ്മയേറിയ; പിരിച്ച കംപിളിനൂൽ; അത്തരം നൂല് കൊണ്ടുണ്ടാക്കിയ വസ്ത്രം (എവള്സ്റ്റിഡ്). (nērmmayēr̲iya; piricca kaṃpiḷinūl; attaraṃ nūlʉ koṇṭuṇṭākkiya vastraṃ (eval̲sr̲r̲iḍʉ).)

ウーファー　വൂഫർ; വിലങ്ങനെ നെയ്തനൂൽ. (vūphar; vilaṅṅane neytanūl.)

ウーマンリブ　① വിമൻസ് ലിബ്. (vimansʉ libʉ.) ② സ്ത്രീവിമോചന പ്രസ്ഥാനം. (strīvimōcana prasthānaṃ.)

ウール　വൂൾ. (vūḷ.) ～の രോമംകൊണ്ടുള്ള. (rōmaṃkoṇṭuḷḷa.)

ウーロンちゃ 烏龍茶　ഊലൊങ്ങ് ചായ (ചൈനീസ് ചായ). (ūloṅṅʉ cāya (cainīsʉ cāya).)

ううん　①［返事］(മറുപടി) വേണ്ട; ഇല്ല. ((mar̲upaṭi) vēṇṭa; illa.) ②［うめき］ഞെരക്കം; ഏങ്ങൽ. (ñerakkaṃ; ēṅṅal.)

上 (うえ) ① ［上部］മുകൾഭാഗം. (mukaḷbhāgam.) ② ［頂上］മേൽത്തട്ട്. (mēlttaṭṭu.) ③ （山の）ഉച്ചകോടി. (uccakōṭi.) ④ ［表面］ഉപരിതലം. (uparitalam.) ⑤ ［年齢・地位などが］പ്രായകൂടുതലുള്ള; മൂത്ത; മേലെ. (prāyakūṭutaluḷḷa; mūtta; mēle.) ⑥ ［質・能力が］താരതമ്യേന നല്ല; ഉന്നതനിലവാരമുള്ള. (tāratamyēna nalla; unnatanilavāramuḷḷa.) ⑦ ［数量・大きさなどが］കൂടുതൽ (വലുപ്പം). (kūṭutal (valuppam).) ⑧ ［なおその上に］മാത്രമല്ല; പുറമെ; അപ്പുറം; കൂടാതെ. (mātramalla; puṟame; appuṟam; kūṭāte.) ⑨ ［…した上で］ശേഷം; …ൽ പിന്നെ. (śēṣam; …l pinne.)

うえ 飢え　വിശപ്പ്; പട്ടിണി. (viśappu; paṭṭiṇi.) ～をしのぐ പട്ടിണിമാറ്റുക. (paṭṭiṇimāṟṟuka.)

ウェイクボード　വെയിക്ക് ബോർഡ്; പുതിയ ജലവിനോദ ഉപകരണം. (veyikku bōrḍu; putiya jalavinōda upakaraṇam.)

ウエイト　☞ ウエート.

ウエーター　വെയ്റ്റർ. (veyṟṟar.)

ウェーデルン ［スキー］സ്കീയിംഗിലെ വെഡ്ലൻ. (skīyiṃgile veḍlan.)

ウエート　വെയിറ്റ്; തൂക്കം. (veyiṟṟu; tūkkam.) ◇ウエートコントロール　വെയിറ്റ് കൺട്രോൾ; ഭാരനിയന്ത്രണം. (veyiṟṟu kanṭrōḷ; bhāraniyantraṇam.) ◇ウエートトレーニング　വെയ്റ്റ് ട്രെയിനിംഗ്. (veyṟṟu ṭreyiniṃgu.) ◇ウエートリフティング　വെയ്റ്റ് ലിഫ്റ്റിംഗ്. (veyṟṟu liphṟṟiṃgu.)

ウエートレス　വെയ്ട്രസു. (veyṭrasu.)

ウエーブ ［髪の］വെയ്വ്; തരംഗം. (veyuvu; taraṃgam.)

うえかえる 植え替える ① പറിച്ച് നടുക. (paṟiccu naṭuka.) ② （活字を）പുനഃക്രമീകരിക്കുക. (punaḥkramīkarikkuka.)

うえき 植木 ① ചെടി; സസ്യം; വൃക്ഷം. (ceṭi; sasyam; vṛkṣam.) ② ［鉢植］ചട്ടിയിൽ നട്ട സസ്യം. (caṭṭiyil naṭṭa sasyam.) ◇うえきばち 植木鉢　ചെടിച്ചട്ടി. (ceṭiccaṭṭi.) ◇うえきや 植木屋　തോട്ടക്കാരൻ. (tōṭṭakkāran.)

うえこみ 植込み　കുറ്റിപ്പടർപ്പ്; ചെടിക്കൂട്ടം. (kuṟṟippaṭarppu; ceṭikkūṭṭam.)

上下 (うえした) ① ［上下に］താഴോട്ടും മേലോട്ടും. (tāḻōṭṭum mēlōṭṭum.) ② （位置）മേലെയും താഴെയും. (mēleyum tāḻeyum.) ③ ［さかさまに］കീഴ്മേൽ ആയി. (kīḻmēl āyi.)

うえじに 飢死　～する പട്ടിണികിടന്ന മരിക്കുക. (paṭṭiṇikiṭannu marikkuka.)

ウエスタン（西部劇・音楽）വെസ്റ്റേൺ; പാശ്ചാത്യ (സംഗീതം). (vesṟṟeṇ; pāścātya (saṃgītam).)

ウエスト
～は 60 センチ വെയ്സ്റ്റ്; അരക്കെട്ട്. (veysṟṟu; arakkeṭṭu.) ◇ウエストバッグ（ポーチ）　വെയ്സ്റ്റ് ബാഗ്. (veysṟṟu bāgu.) ◇ウエストライン　വെയ്സ്റ്റ് ലൈൻ. (veysṟṟu lain.)

うえつけ 植え付け　പറിച്ചുനടീൽ. (paṟiccunaṭīl.) ◇うえつけどき 植え付け時　പറിച്ചുനടുന്ന സമയം. (paṟiccunaṭunna samayam.)

うえつける 植え付ける ①［心に］പ്രതിഷ്ഠിക്കുക (ഹൃദയത്തിൽ). (pratiṣṭhikkuka (hṛdayattil).) ② ［草木を］☞ 植える.

ウェッジ ［ゴルフ］ഗോൾഫ് കളിയിലെ വെഡ്ജ്. (gōlphu kaḷiyile veḍju.)

ウェット　～な മൃദുലമായ; മൃദുലഹൃദയനായ. (mṛdulamāya; mṛdulahṛdayanāya.) ◇ウェットスーツ　വെറ്റ്സ്യൂട്ട്. (veṟṟsyūṭṭu.) ◇ウェットティッシュ　നനവുള്ള ടിഷ്യൂപേപ്പർ (ബേബി വൈപ്പ്). (nanavuḷḷa ṭisyūpēppar (bēbi vaippu).)

ウェディング　വെഡ്ഡിംഗ്. (veḍḍiṃgu.) ◇ウェディングケーキ　വെഡ്ഡിംഗ് കെയ്ക്ക്. (veḍḍiṃgu keykku.) ◇ウェディングドレス　വെഡ്ഡിംഗ് ഡ്രസ്സ്. (veḍḍiṃgu ḍrassu.) ◇ウェディングベル　വെഡിംഗ് ബെൽ. (veḍiṃgu bel.) ◇ウェディングマーチ　വെഡ്ഡിംഗ് മാർച്ച്. (veḍḍiṃgu mārccu.)

ウエハー　വേയ്ഫർ; തിരുവത്താഴഅപ്പം. (vēyphar; tiruvattāḻaappam.)

ウエハース ［菓子］കെയ്ക്ക് പോലുള്ള പലഹാരം; വെയിഫാർസ്. (keykku pōluḷḷa palahāram; veyiphārsu.)

ウェブ　വെബ്. (vebu.) ◇ウェブサーバー　വെബ് സർവർ. (vebu sarvar.) ◇ウェブサイト　വെബ്ബ്സൈറ്റ്. (vebbsaiṟṟu.) ◇ウェブブラウザ　വെബ് ബ്രൗസർ. (vebu brausar.)

うえる 飢える ① പട്ടിണികിടക്കുക; വിശക്കുക. (paṭṭiṇikiṭakkuka; viśakkuka.) ② ［渇望する］ആർത്തികാട്ടുക; വിശന്നിരിക്കുക. (ārttikāṭṭuka; viśannirikkuka.) 飢えた പട്ടിണികിടക്കുന്ന; വിശന്ന. (paṭṭiṇikiṭakkunna; viśanna.)

うえる 植える ① ［草木を］നടുക. (naṭuka.) ② ［栽培する］വളർത്തുക. (vaḷarttuka.) ③ ［種子を］വിത്തിടുക. (vittiṭuka.) ④ ［活字を］സ്ഥാപിക്കുക; ടൈപ്പുസെറ്റ് ചെയ്യുക. (sthāpikkuka; ṭaippuseṟṟu ceyyuka.)

ウェルター　◇ ウェルターきゅうの ウェルター級の　വെൽറ്റർ വെയ്റ്റ് റാങ്കിംഗ് പ്രകാരം (ബോക്സിംഗ്). (velṟṟar veyṟṟu ṟāṅkiṃgu prakāram (bōksiṃgu).) ◇ウェルターきゅうせんしゅ ウェルター級選手　വെൽട്ടർ വെയ്റ്റ് മുഷ്ടിയുദ്ധക്കാരൻ. (velṭṭar veyṟṟu muṣṭiyuddhakkāran.)

うお 魚　മത്സ്യം. (matsyam.) *☞ 魚(さかな). ◇うおいちば 魚市場　മീൻചന്ത; ഫിഷ് മാർക്കെറ്റ്. (mīncanta; phiṣu mārkkeṟṟu.) ◇うおがし 魚河岸　പുഴക്കരയിലെ മീൻചന്ത. (puḻakkarayile mīncanta.)

うおうさおう 右往左往　～する അങ്ങോട്ടുമിങ്ങോട്ടും ഓടുക; അങ്ങുമിങ്ങും ധൃതിവെച്ചു നീങ്ങുക. (aṅṅōṭṭumiṅṅōṭṭum ōṭuka; aṅṅumiṅṅum dhṛtiveccu nīṅṅuka.)

ウォーキング　വാക്കിംഗ്; നടപ്പ്; നടത്തം. (vākkiṃgu; naṭappu; naṭattam.) ◇ウォーキングシューズ　വാക്കിംഗ് ഷൂസ്. (vākkiṃgu ṣūsu.)

ウォークインクローゼット　വാക്ക്ഇൻക്ലോസെറ്റ് (ഒരുതരം ശൗചാലയം). (vākkuinklōseṟṟu (orutaram śaucālayam).)

ウォークマン　《商標》വാക്ക്മാൻ. (vākkmān.)

ウォーター　വാട്ടർ. (vāṭṭar.) ◇ウォータークーラー　വാട്ടർ കൂളർ. (vāṭṭar kūḷar.) ◇ウォーターシュート　വാട്ടർച്യൂട്ട്. (vāṭṭarcyūṭṭu.) ◇ウォーターフロントかいはつ ウォーターフロント開発　വാട്ടർ ഫ്രണ്ട് വികസനം. (vāṭṭar phranṭu vikasanam.) ◇ウォーターベッド　വാട്ടർ ബെഡ്ഡ്. (vāṭṭar beḍḍu.)

ウォーミングアップ, ウォームアップ　വാം അപ്പ്. (vām appu.) ～をする വാം അപ്പ ചെയ്യുക. (vām appu ceyyuka.)

うおごころ 魚心　～あれば水心 നീയെന്റെ പുറം ചൊറിയുക, ഞാൻ നിന്റെയും. (nīyenṟe puṟam coṟiyuka, ñān ninṟeyum.)

うおざ 魚座　ASTRON മീനം രാശി. (mīnam rāśi.)

ウォッカ　（酒）വൊഡ്ക്ക (മദ്യം). (voḍkka (madyam).)

うおのめ 魚の目　（皮膚の）ചർമ്മത്തിലുണ്ടാവുന്ന ആണി. (carmmattiluṇṭāvunna āṇi.)

ウォン 圓　［通貨単位］വൊൺ (കൊറിയർ നാണയം). (voṇ (koṟiyar nāṇayam).)

うか 羽化　ആവിർഭാവം; ഉത്ഭവം. (āvirbhāvam; utbhavam.) ～する ഉത്ഭവിക്കുക. (utbhavikkuka.)

うかい 鵜飼　☞ 鵜. കൊർമൊറന്റ് പക്ഷികളെ ഉപയോഗിച്ച മത്സ്യം പിടിക്കൽ. (kormoṟanṟu pakṣikaḷe upayōgicca matsyam piṭikkal.)

うかい 迂回 ～する വളഞ്ഞുതിരിഞ്ഞു പോവുക; വളഞ്ഞ വഴിയേ പോവുക. (valaññutiriññu pōvuka; valañña valiyē pōvuka.) ◇うかいろ 迂回路 വളഞ്ഞ വഴി. (valañña vali.)

うがい 嗽 ～する വായ കഴുകുക; കുലുക്കുഴിയുക. (vāya kalukuka; kulukkuliyuka.) ◇うがいぐすり 嗽薬 വായ കഴുകാനുപയോഗിക്കുന്ന മരുന്ന്. (vāya kalukānupayōgikkunna marunnŭ.)

うかうか ☞ うっかり. ～と過ごす അലസമായി നേരം പോക്കുക. (alasamāyi nēram pōkkuka.) ～するな ശ്രദ്ധിക്കൂ! സൂക്ഷിക്കൂ! (śraddhikkū! sūkṣikkū!)

うかがい 伺い [訪問] സന്ദർശനം; കാണാൻ ചെല്ലൽ. (sandarśanam; kāṇān cellal.) ～を立てる *☞ 尋ねる.

うかがう 伺う ① [訪問] ☞ 訪問 (する). സന്ദർശിക്കുക. (sandarśikkuka.)② [尋ねる] ☞ 尋ねる. നോക്കിപ്പോവുക. (nōkkippōvuka.)③ [聞き及ぶ] കേൾക്കുക; കേൾപ്പിക്കപ്പെടുക. (kēlkkuka; kēlppikkappetuka.) ちょっと伺いますが ക്ഷമിക്കണം... ഒന്ന് ചോദിച്ചോട്ടെ.... (kṣamikkaṇam... onnŭ cōdiccōtte....)

うかがう 窺う ① [機会などを] (അവസരത്തിന്നായി) കാത്തിരിക്കുക. ((avasarattinnāyi) kāttirikkuka.) ② [観察する] സൂക്ഷിച്ചുനോക്കുക; നിരീക്ഷിക്കുക. (sūkṣiccunōkkuka; nirīkṣikkuka.) ③ [物音を] ശ്രദ്ധിക്കുക (ഒച്ച). (śraddhikkuka (occa).) ④ [推測する] സങ്കല്പിക്കുക; ഊഹിക്കുക. (saṅkalpikkuka; ūhikkuka.)

うかされる 浮かされる ① തികഞ്ഞ നിയന്ത്രണത്തിലായിപ്പോവുക. (tikañña niyantraṇattilāyippōvuka.) ② [熱に] പിച്ചും പേയും പറയുക (പനിമൂലം). (piccum pēyum parayuka (panimūlam).)

うかす 浮かす ☞ 浮かべる. പൊങ്ങിക്കിടക്കുക. (poṅṅikkiṭakkuka.)

うかつ 迂闊 ～な (に) അശ്രദ്ധമായ (യി) ആലോചനയില്ലാത്ത (തെ); മണ്ടത്തരമായ (യി). (aśraddhamāya (yi) ālōcanayillātta (te); maṇṭattaramāya (yi).) …するとは～でした എൻറെ അശ്രദ്ധ കാരണമാണ് അങ്ങനെ പറ്റിയത്. (enre aśraddha kāraṇamāṇŭ aṅṅane parriyatŭ.)

うがつ 穿つ കുഴിക്കുക; കുഴിയുണ്ടാക്കുക. (kulikkuka; kuliyuṇṭākkuka.) 穿った批評 ഉളഞ്ഞുകയറുന്ന വിമർശനം. (tulaññukayarunna vimarśanam.) 穿ったことを言う (推測する) അതിസമർത്ഥമായ അഭിപ്രായം പറയുക (ഊഹിക്കുക). (atisamartthamāya abhiprāyam parayuka (ūhikkuka).)

うかぬ 浮かぬ ～顔をする വിഷാദഭാവത്തിലിരിക്കുക. (viṣādabhāvattilirikkuka.) (気が～) വിഷാദ (ക്ഷീണിത / ശോക / അസ്വസ്ഥ) ഭാവം സ്ഫുരിക്കുക. (viṣāda (kṣīṇita / śōka / asvastha) bhāvam sphurikkuka.)

うかびあがる 浮かび上がる ① [潜水艦などが] ☞ 浮き上がる；② [下積みの人が] അവഗണനയിൽനിന്നും ഉയർന്നുവരിക. (avagaṇanayilninnum uyarnnuvarika.) ③ [捜索線上に] പ്രത്യക്ഷപ്പെടുക (കുറ്റവാളിയാവാനിടയുള്ളവനായി). (pratyakṣappetuka (kurravāliyāvānitayullavanāyi).)

うかぶ 浮かぶ ① [水・空中に] പൊങ്ങിക്കിടക്കുക. (poṅṅikkiṭakkuka.) ② [浮く] ☞ 浮かび上がる. ③ [心に] ഓർമ്മയിൽ തെളിയുക; (സംതൃപ്ത)ഭാവം സ്ഫുരിക്കുക. (ōrmmayil teliyuka; (samtṛpta)bhāvam sphurikkuka.) ☞ 思い付く ④ [表情が] ☞ 浮かべる. ⑤ [涙が] (കണ്ണ്) നിറയുക. ((kaṇṇŭ) nirayuka.) *☞ 湧き出る. ～瀬がない യാതൊരു രക്ഷയുമില്ല; (yātoru rakṣayumilla;) 浮かばれない [やりきれない [യരിക്കിരെനഇ]] മഹാകഷ്ടത്തിൽ ആയിത്തീരുക. (mahākaṣṭattil āyittīruka.)

うかべる 浮かべる ① [水に] പൊങ്ങിക്കിടക്കുക. (poṅṅikkiṭakkuka.) ② [満足, 感謝, 喜び, 悲しみ, 当惑の色を] സംതൃപ്തി (കൃതജ്ഞത, സന്തോഷം, വ്യസനം, അംപരപ്പ്) തോന്നിപ്പിക്കുക. (samtṛpti (kṛtajñata, santōṣam, vyasanam, amparappŭ) tōnnippikkuka.) 涙 (微笑) を浮かべて കണ്ണിൽ കണ്ണീരോടെ (ചുണ്ടിൽ പുഞ്ചിരിയോടെ). (kaṇṇil kaṇṇīrōṭe (cuṇṭil puñciriyōṭe).)

うかる 受かる പാസ്സാവുക (പരീക്ഷ). (pāssāvuka (parīkṣa).)

うかれる 浮かれる ഉല്ലാസവാനായിരിക്കുക; (മദ്യപിച്ച്) മത്തനായിരിക്കുക. (ullāsavānāyirikkuka; (madyapiccŭ) mattanāyirikkuka.)

うがん 右岸 വലത്തെ കര (പുഴയുടെ). (valatte kara (pulayuṭe).)

うき 浮き ① (釣の) (ചൂണ്ടയുടെ) പൊങ്ങ്. ((cūṇṭayuṭe) poṅṅŭ.) ② (浮標) ഫ്ളോട്ട്. (phlōṭṭŭ.) ③ (救命用の) ലൈഫ് ബെൽറ്റിൻറെ (പൊങ്ങ്). (laiphŭ belrrinre (poṅṅŭ).)

うき 雨季 മഴക്കാലം. (malakkālam.)

うきあがる 浮き上がる ① പൊങ്ങിവരിക. (poṅṅivarika.) ② [船が] (കപ്പൽ) പൊക്കിവിടുക. ((kappal) pokkiviṭuka.) ☞ 浮かび上がる

うきあし 浮足 ～立つ പതറുക; ഇടറുക; സന്ദേഹിക്കുക; ഓടിരക്ഷപ്പെടാൻ തയ്യാറെടുക്കുക. (pataruka; iṭaruka; sandēhikkuka; ōṭirakṣappetān tayyāreṭukkuka.)

うきうき 浮き浮き ഉല്ലാസവാനായി; സന്തോഷത്തോടെ; ലാഘവത്തോടെ. (ullāsavānāyi; santōṣattōṭe; lāghavattōṭe.) ～と ഉല്ലാസവാനായി. (ullāsavānāyi.) ～した ഉല്ലാസവാനായ (ullāsavānāya)

うきがし 浮貸し കള്ളച്ചെക്കെഴുതിയും മറ്റും പണം കടമെടുക്കൽ. (kallaccekkelutiyum marrum paṇam kaṭameṭukkal.)

うきくさ 浮草 BOT വെള്ളത്തിൽ പൊങ്ങിക്കിടക്കുന്ന ഒരുതരം പുല്ല്; ചമ്മി. (vellattil poṅṅikkiṭakkunna orutaram pullŭ; cammi.) ～生活 കാറ്റത്തിട്ട കരിയിലപോലുള്ള ജീവിതം (നയിക്കുക). (kārrattiṭṭa kariyilapōlulla jīvitam (nayikkuka).)

うきぐも 浮雲 പൊങ്ങിപറക്കുന്ന മേഘപാളി. (poṅṅiparakkunna mēghapāli.)

うきしずみ 浮き沈み ☞ 浮沈(ふちん).

うきだし 浮出し ～にする (模様を). എഴുന്നുനില്ക്കുന്ന രൂപചിത്രണം ചെയ്യുക; കൊത്തിപ്പൊക്കുക. (elunnunilkkunna rūpacitraṇam ceyyuka; kottippokkuka.)

うきたつ 浮き立つ ഉല്ലാസവാനായിരിക്കുക; സന്തോഷത്തോടെയിരിക്കുക. (ullāsavānāyirikkuka; santōṣattōṭeyirikkuka.)

うきでる 浮き出る ① [水面に] ☞ 浮き上がる. പൊങ്ങിവരിക (വെള്ളത്തിന്നടിയിൽനിന്ന്); (poṅṅivarika (vellattinnaṭiyilninnŭ);) ② [浮彫] എഴുന്നുനില്ക്കുക. (elunnunilkkuka.) ③ [ぼんやりと] വിദൂരതയിൽ പ്രത്യക്ഷപ്പെടുക. (vidūratayil pratyakṣappetuka.)

うきな 浮名 ～を流した നാട്ടിൽ പാട്ടായ പ്രേമബന്ധം. (nāṭṭil pāṭṭāya prēmabandham.)

うきばし 浮橋 പൊങ്ങിക്കിടക്കുന്ന പാലം. (poṅṅikkiṭakkunna pālam.)

うきぶくろ 浮袋 ① [魚の] മത്സ്യത്തിന്റെ വായുസഞ്ചി. (matsyattinre vāyusañci.) ② [救命用の] ജീവൻരക്ഷാ അരപ്പട്ട (ജലത്തിൽ പൊങ്ങിക്കിടക്കാൻ). (jīvanrakṣā arappaṭṭa (jalattil poṅṅikkiṭakkān).) ③ [水泳用の] നീന്തൽക്കാരുടെ രക്ഷയ്ക്കായുള്ള കാറ്റുനിറച്ച പൊങ്ങ്. (nīntalkkāruṭe rakṣaykkāyulla kārruniracca poṅṅŭ.)

うきぼり 浮彫 സമതലത്തിൽ കിളത്തികൊത്തിയ ചിത്രം. (samatalattil kilattikottiya citram.) ～にする [目立[മെദ]たせる[തസെരു]] കിളത്തിക്കൊത്തുക; മുഴപ്പിച്ചുകാട്ടുക. (kilattikkottuka; mulappiccukāṭṭuka.)

うきみ 憂き身　～をやつす പൂർണ്ണമായി മുഴുകുക; ഉഴിഞ്ഞുവയ്ക്കുക. (pūrṇṇamāyi muḻukuka; uḻiññuvayʉkkuka.)

うきめ 憂き目　～を見る ദുരിതാനുഭവങ്ങളുണ്ടായിരിക്കുക; കഷ്ടതകൾ സഹിക്കുക. (duritānubhavaṅṅaḷuṇṭāyirikkuka; kaṣṭatakaḷ sahikkuka.)

うきよ 浮世　ലോകം; ജീവിതം (lōkaṃ; jīvitaṃ) ～の ലൗകികമായ;ഭൗതികമായ. (laukikamāya;bhautikamāya.) ～の常 ലോകഗതി. (lōkagati.) ～の苦労 സംസാരദുഃഖങ്ങൾ. (saṃsāraduḥkhaṅṅaḷ.) ～の無常 ജീവിതത്തിലെ കർകശ യാഥാർത്ഥ്യങ്ങൾ. (jīvitattile karkaśa yāthārtthyaṅṅaḷ.)

うきよえ 浮世絵　① ഉക്കിയൊ ചിത്രങ്ങൾ (മരത്തിൽ കൊത്തിയെടുത്ത പുരാതന ചിത്രരചനാരീതി). (ukkiyo citraṅṅaḷ (marattil kottiyeṭutta purātana citraracanārīti).) ② ［版画］മരക്കട്ടയിൽ കൊത്തിയുണ്ടാക്കുന്ന ഒരുതരം കളർപ്രിന്റ്. (marakkaṭṭayil kottiyuṇṭākkunna orutaraṃ kaḷarprinṟʉ.)

うく 浮く　①［水に］പൊങ്ങുതടി. (poṅṅutaṭi.) *☞ 浮き上がる. ②［余る］മിച്ചം വയ്ക്കുക. (miccaṃ vaykkuka.) ③［心が］☞ 浮き立つ, 浮き浮き④［歯が］മോണവീക്കം പിടിപെടുക. (mōṇavīkkaṃ piṭipeṭuka.)

ウグイ 石斑魚　ICHTHYOLOGY ശുദ്ധജലത്തിൽ കാണുന്ന ഒരുതരം പരൽ മത്സ്യം. (śuddhajalattil kāṇunna orutaraṃ paral matsyaṃ.)

ウグイス 鴬　ജാപ്പനീസ് വാനമ്പാടിപ്പക്ഷി. (jāppanīsʉ vānampāṭippakṣi.) ～色(の) പച്ചകലർന്ന ബ്രൗൺ നിറമുള്ള. (paccakalarnna brauṇ niṟamuḷḷa.)

ウクレレ ഗിറ്റാർ പോലുള്ള ഒരു സംഗീതോപകരണം. (giṟṟār pōluḷḷa oru saṃgītōpakaraṇaṃ.)

うけ 受け　～が良い(悪い)［人気］ജനസമ്മതി നല്ലവണ്ണം ഉണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക). (janasammati nallavaṇṇaṃ uṇṭāyirikkuka (illātirikkuka).) ☞ 大受け

うけ 有卦　～に入る ഭാഗ്യം കടാക്ഷിക്കുക. (bhāgyaṃ kaṭākṣikkuka.)

うけあう 請け合う　①［保証する］ഉറപ്പുനല്കുക; വാക്ക്കൊടുക്കുക. (uṟappunalkuka; vākkkoṭukkuka.) …かどうかは請け合えない ... ആണോ അല്ലയോ എന്ന് ഉറപ്പുപറയാനാവില്ല; (... āṇō allayō ennʉ uṟappupaṟayānāvilla;) 品質は請け合います ഗുണമേന്മ ഉറപ്പ് നല്കുന്നു. (guṇamēnma uṟappu nalkunnu.) ②（責任をもつ）പരിഹാരമാവുക; പ്രതിവിധിയാവുക. (parihāramāvuka; pratividhiyāvuka.) ③（約束する）വാഗ്ദത്തം നല്കുക. (vāgdattaṃ nalkuka.) ④［(仕事を)引き受ける］☞ 引き受ける.

うけい 右傾　～化する വലത്തോട്ടു തിരിയുക (വലത്പക്ഷ ചായ്വ്). (valattōṭṭu tiriyuka (valatpakṣa cāyʉ vʉ).)

うけいれ 受入れ　◇うけいれかてい 受入れ家庭 ദത്തെടുത്ത കുടുംബം; ആതിഥേയകുടുംബം. (datteṭutta kuṭumbaṃ; ātithēyakuṭumbaṃ.) ◇うけいれたいせいがととのっている(いない)受入れ態勢が整っている(いない) സ്വീകരിക്കാൻ (അംഗീകരിക്കാൻ) സന്നദ്ധമായി(മല്ലാതി)രിക്കുക. (svīkarikkān (aṃgīkarikkān) sannaddhamāyi(mallāti)rikkuka.)

うけいれる 受け入れる　സ്വീകരിക്കുക; അംഗീകരിക്കുക; സമ്മതിക്കുക. (svīkarikkuka; aṃgīkarikkuka; sammatikkuka.)

うけうり 受売り　(品物を)～する (സാധനങ്ങൾ) ചില്ലറക്കച്ചവടം നടത്തുക. ((sādhanaṅṅaḷ) cillaṟakkaccavaṭaṃ naṭattuka.) (話を)～する മറ്റൊരാളിൽനിന്നും കേട്ടത് പറയുക. (maṟṟorāḷilninnuṃ kēṭṭatʉ paṟayuka.) ～の知識 മറ്റൊരാളിൽ നിന്നും കേട്ടവിവരം. (maṟṟorāḷil ninnuṃ kēṭṭavivaraṃ.)

うけおい 請負　～で കരാറനുസരിച്ച്. (karāṟanusariccʉ.) ◇うけおいぎょう 請負業 കരാറ് പണി. (karāṟʉ paṇi.) ◇うけおいけいやくをむすぶ 請負契約を結ぶ കരാറിൽ ഒപ്പുവയ്ക്കുക. (karāṟil oppuvaykkuka.) ◇うけおいにん(し)請負人(師) കരാറുകാരൻ. (karāṟukāran.)

うけおう 請け負う　കരാറിലേർപ്പെടുക. (karāṟilērppeṭuka.) 請け負わせる (വീട്നിർമ്മാണത്തിനും മറ്റും) കരാറുകൊടുക്കുക; കരാറേല്പിക്കുക. ((vītnirmmāṇattinuṃ maṟṟuṃ) karāṟukoṭukkuka; karāṟēlpikkuka.)

うけこたえ 受け答え　～する ഉത്തരം കൊടുക്കുക; മറുപടി പറയുക. (uttaraṃ koṭukkuka; maṟupaṭi paṟayuka.)

うけざら 受け皿　ചെറുപിഞ്ഞാണത്തളിക. (ceṟupiññāṇattaḷika.) ◇うけざらぎんこう(かいしゃ)受け皿銀行(会社) ബ്രിജ്ബേങ്ക്; ഉത്തരവാദിത്തമേറ്റെടുത്ത ബാങ്ക് (കമ്പനി). (brijbēṅkʉ; uttaravādittamēṟṟeṭutta bāṅkʉ (kampani).)

うけそこなう 受け損なう　കൈവിട്ടുപോവുക (ബാൾ). (kaiviṭṭupōvuka (bāḷ).)

うけだす 受け出す,請け出す［質草を］പണയം തിരിച്ചെടുക്കുക. (paṇayaṃ tiriccetukkuka.)

うけたまわる 承る　①［御用命を受ける］കൈപ്പറ്റുക (കല്പന). (kaippaṟṟuka (kalpana).) ② ☞ 聞く. കേൾക്കുക. (kēḷkkuka.) 承ります കേൾപ്പിച്ചാലും (പേര് പറയൂ); (kēḷppiccāluṃ (pērʉ paṟayū);) 承っている കേട്ടിട്ടുണ്ട് (ഞാൻ); അറിയാം. (kēṭṭiṭṭuṇṭʉ (ñān); aṟiyāṃ.)

うけつぎ 受け継ぎ　①(地位の)പിന്തുടർച്ച. (pintuṭarcca.) ②(性質・財産の)പിന്തുടർച്ചയായി ലഭിക്കൽ. (pintuṭarccayāyi labhikkal.) ③(事務の)ഏറ്റെടുക്കൽ. (ēṟṟeṭukkal.)

うけつぐ 受け継ぐ　①［地位・仕事を］പിന്തുടർച്ചാവകാശിയായി ഏറ്റെടുക്കുക. (pintuṭarccāvakāśiyāyi ēṟṟeṭukkuka.) ②［性質・財産を］അനന്തരാവകാശമായി ലഭിക്കുക. (anantarāvakāśamāyi labhikkuka.)

うけつけ 受付　①［受理］സ്വീകരിക്കൽ; രശീത്. (svīkarikkal; raśītʉ.) ②［受付所］അന്വേഷണങ്ങൾക്ക് ഉത്തരം ലഭിക്കുന്ന സ്ഥലം. (anvēṣaṇaṅṅaḷkkʉ uttaraṃ labhikkunna sthalaṃ.) ◇うけつけがかり 受付係 അന്വേഷണങ്ങൾക്ക് ഉത്തരം നല്കുന്ന ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (anvēṣaṇaṅṅaḷkkʉ uttaraṃ nalkunna udyōgasthan.) ◇うけつけばんごう 受付番号 രശീത് നമ്പർ. (raśītʉ nampar.)

うけつける 受け付ける　① സ്വീകരിക്കുക. (svīkarikkuka.) ②［願書などを］(അപേക്ഷകൾ) സ്വീകരിക്കുക ((apēkṣakaḷ) svīkarikkuka) 受け付けない(聞[കാ]かない[കനഌ])[胃[ഌ]が[ഗ]]തള്ളിക്കളയുക; നിരസിക്കുക (ഭക്ഷണം) അവഗണിക്കുക (അപേക്ഷകൾ). (taḷḷikkaḷayuka; nirasikkuka (bhakṣaṇaṃ) avagaṇikkuka (apēkṣakaḷ).)

うけとめる 受け止める　കൈയിലാക്കുക. (kaiyilākkuka.) *☞ 受け取る.

うけとり 受取　◇うけとり(しょう)受取(証) രശീത്; സ്വീകരിച്ചതിനുള്ള തെളിവ്. (raśītʉ; svīkariccatinuḷḷa teḷivʉ.) ◇うけとりにん 受取人 ① സ്വീകരിക്കുന്ന ആൾ. (svīkarikkunna āḷ.) ②（為替の）അയച്ചത് കൈപ്പറ്റുന്ന ആൾ. (ayaccatʉ kaippaṟṟunna āḷ.) ③（保険金の）പ്രയോജനപ്പെടുത്തുന്ന ആൾ. (prayōjanappeṭuttunna āḷ.) ④（貨物の）ചരക്ക് കൈപ്പറ്റുന്ന ആൾ. (carakkʉ kaippaṟṟunna āḷ.) ◇うけとりてがた 受取手形 《*abbr.* B / R, b.r. 》 പണം കിട്ടാനുള്ള ബില്ല്. (paṇaṃ kiṭṭānuḷḷa billʉ.)

うけとる 受け取る ①［受ける］ലഭിക്കുക; കൈപ്പറ്റുക. (labhikkuka; kaippaṟṟuka.) ②［解する］അംഗീകരിക്കുക; വിശ്വസിക്കുക; വ്യാഖ്യാനിക്കുക. (aṃgīkarikkuka; viśvasikkuka; vyākhyānikkuka.) ③［言った通りに］വിശ്വസിക്കാവുന്ന വ്യക്തി; ഒരാൾ പറയുന്നതൊക്കെ

വിശ്വസിക്കുക.. (viśvasikkāvunna vyakti; orāḷ paṟayunnatokke viśvasikku-ka..)

うけながす 受け流す　ഒഴിഞ്ഞുമാറുക; ഒഴിവാക്കുക. (oḻiññumāṟuka; oḻivākkuka.)

うけにん 請人　☞保証(人).

うけみ 受身　GRAM വാച്യം. (vācyaṃ.) ～の(守勢[ശ്രുസെ്ഇ]の[നൊ])നിഷ്ക്രിയമായ. (niṣkriyamāya.)

うけもち 受持　ഉത്തരവാദിത്തം. (uttaravādittaṃ.) 受持の先生 ചാർജുള്ള അദ്ധ്യാപകൻ. (cārjuḷḷa addhyāpakan.) ◇うけもちがっきゅう(くいき)受持学級(区域)　സ്വന്തം ഉത്തരവാദിത്തത്തിലുള്ള ക്ലാസ്സ് (പ്രദേശം). (svantaṃ uttaravādittattiluḷḷa klāssu (pradēśaṃ).) ◇うけもちじかん 受持時間　സ്വന്തം ഉത്തരവാദിത്തത്തിലുള്ള പഠനസമയം. (svantaṃ uttaravādittattiluḷḷa paṭhanasamayaṃ.)

うけもつ 受け持つ　ഉത്തരവാദിത്തം ഏറ്റെടുക്കുക; പഠിപ്പിക്കുക. (uttaravādittaṃ ēṟṟeṭukkuka; paṭhippikkuka.) 受け持たせる ഏല്പിച്ചുകൊടുക്കുക; ചുമതലപ്പെടുത്തുക; അധികാരപ്പെടുത്തുക. (ēlpiccu-koṭukkuka; cumatalappeṭuttuka; adhikārappeṭuttuka.)

うける 受ける　①［得る，取る］നൽകപ്പെടുക. (nalkappeṭu-ka.) (കല്പന, ഉന്നതവിദ്യാഭ്യാസം) നൽകപ്പെടുക; ((kalpana, unnatavidyābhyāsaṃ) nalkappeṭuka;) നേടുക (അനുമതി, ലൈസൻസ്); (nēṭuka (anumati, laisansu);) സ്വീകരിക്കുക (അതിഥിയേയും മറ്റും); (svīkarikku-ka (atithiyēyum maṟṟuṃ);) (ലോട്ടറി) നേടുക, (പന്ത്) പിടിച്ചെടുക്കുക. ((lōṭṭaṟi) nēṭuka, (pantu) piṭicceṭukkuka.) ②［試験・手術を］എഴുതുക (പരീക്ഷകൾ); വിധേയനാവുക (ശസ്ത്രക്രിയയ്ക്ക്). (eḻutuka (parīkṣakaḷ); vidhēyanāvuka (śastrakriyaykku).) ③［こうむる］സഹിക്കുക (നഷ്ടം). (sahikkuka (naṣṭaṃ).) ④［受諾する］സ്വീകരിക്കുക. (svīkarikkuka.) ⑤［人気］പൊതുസമ്മതനാവുക; പ്രശസ്തി നേടുക. (potusammatanāvuka; praśasti nēṭuka.)

うけわたし 受渡し　①എത്തിച്ചുകൊടുക്കൽ. (etticcukoṭukkal.) ②(権利・財産などの)മാറ്റൽ. (māṟṟal.) ③　അടവ്. (aṭavu.) ～する എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക; അടച്ചുതീർക്കുക. (etticcukoṭukkuka; aṭaccutī-rkkuka.)

うげん 右舷　MARITIME കപ്പലിന്റെ ദക്ഷിണപാർശ്വം. (kappalinṟe dakṣiṇapārśvaṃ.)

うご 雨後　～の竹の子のように മഴയ്ക്കു പിന്നാലെ മുളച്ചുപൊങ്ങുന്ന കൂണുകളെന്നോണം. (maḻaykku pinnāle muḷaccupoṅṅunna kūṇuka-ḷennōṇaṃ.)

うごう 烏合　～の衆 അക്രമാസക്തമായ ജനക്കൂട്ടം. (akramāsaktamāya janakkūṭṭaṃ.)

うごかす 動かす　①［移動させる］ഇളക്കുക; നീക്കുക. (iḷa-kkuka; nīkkuka.) ②［振る］ഇളക്കിയാട്ടുക. (iḷakkiyāṭṭuka.) ③［変える］സ്ഥലംമാറ്റിവയ്ക്കുക. (sthalammāṟṟivaykkuka.) ④(取り除く)എടുത്തുമാറ്റുക. (eṭuttumāṟṟuka.) ⑤［運転する］ഓടിക്കുക; നടത്തിക്കുക; (കാർ) ഡ്രൈവ് ചെയ്യുക. (ōṭikkuka; naṭattikkuka; (kār) ḍraivu ceyyuka.) ⑥［心を］പ്രേരിപ്പിക്കുക; സ്പർശിക്കുക. (prērippikkuka; sparśikkuka.) 動かし難い［得ない］അചഞ്ചലമായ; സ്ഥാവരമായ. (acañcalamāya; sthāvaramāya.)

うごき 動き　①ചലനം; നീക്കം. (calanaṃ; nīkkaṃ.) ②［活動］പ്രവർത്തനം. (pravarttanaṃ.) ③［動向］പ്രവണത; പോക്ക്. (pravaṇata; pōkku.) ～がとれない［混雑］［窮地［കൃച്ചി］］(ഒരിഞ്ചുപോലും) മുന്നോട്ട് നീങ്ങുകയില്ല; ഒന്നും പറയാനില്ലാതാവുക (ചർച്ച മുന്നോട്ട് പോകാതാവുക). ((oriñcupōlum) munnōṭṭu nīṅṅukayilla; onnuṃ paṟayānillātāvuka (carcca munnōṭṭu pōkātāvuka).)

うごく 動く　①ചലിപ്പിക്കുക. (calippikkuka.) ②(少し)ഇളക്കുക. (iḷakkuka.) ③［変わる］മാറ്റിമറിക്കുക. (māṟṟimaṟikkuka.) ④［運行する］ഓടുക; പ്രവർത്തിക്കുക. (ōṭuka; pravarttikkuka.) ⑤［心が］സ്പർശിക്കപ്പെടുക; പ്രേരിപ്പിക്കപെടുക; ആകർഷിക്കപ്പെടുക. (sparśikkappeṭuka; prērippikkapeṭuka; ākarṣikkappeṭuka.) ⑥(動揺する)ചാഞ്ചല്യപ്പെടുക. (cāñcalyappeṭuka.) 動かなくなる(立往生［ത-ച്ചിഓ്ജോ്］する［സുരു］)(列車［രെശ്ശ］の［നൊ］運行［ഉൻകോ്］などが［നദൊഗ］)(ぜんまいが［സെ്ൻമഇഗ］戻［മൊദൊ］って［ത്ത്തെ］)(こわれて［കൊവരെത്തെ］)പ്രവർത്തനക്ഷമമല്ലാതാവുക. (pravarttanakṣamamallātāvuka.) ◇うごくほどう 動く歩道　ചലിക്കുന്ന പാർശ്വപഥം; ചലിക്കുന്ന പാർശ്വമാർഗ്ഗം.. (calikkunna pārśvapathaṃ; calikkunna pārśvamārggaṃ..)

うごめく 蠢く　ഇളക്കുക; ആട്ടുക; ചാഞ്ചാട്ടുക. (iḷakkuka; āṭṭuka; cāñcāṭṭuka.)

ウコン 鬱金　BOT മഞ്ഞൾ. (maññaḷ.)

うさ 憂さ　വ്യാകുലത; ശോകസാന്ദ്രത. (vyākulata; śōkasāndrata.) ◇うさばらしに 憂さ晴らしに　വ്യസനമടക്കുവാൻ; വേദനമാറ്റുവാൻ. (vyasanamaṭakkuvān; vēdanamāṟṟuvān.)

ウサギ 兎　①(家兎)വെള്ളമുയൽ. (veḷḷamuyal.) ②(野兎)മുയൽ. (muyal.) ◇うさぎがり 兎狩　～に行く മുയൽവേട്ട(യ്ക്ക് പോവുക). (muyalvēṭṭa(ykku pōvuka).) ◇うさぎごや 兎小屋　മുയൽക്കൂട്. (muyalkkūṭu.)

うさん 胡散　～臭い സംശയം മണക്കുന്ന; സംശയിക്കാവുന്ന. (saṃśayaṃ maṇakkunna; saṃśayikkāvunna.)

ウシ 牛　①(雌)(പെണ്ണ്) പശു. ((peṇṇu) paśu.) ②(雄)(ആൺ) കാള. ((āṇ) kāḷa.) ③(去勢牛)(വരിയുടച്ച) മൂരി. ((variyuṭacca) mūri.) ④(総称)കന്നുകാലി. (kannukāli.) ⑤(子牛)പശുക്കുട്ടി. (paśuk-kuṭṭi.) ～の歩み ഒച്ചിൻറെ വേഗത. (occinṟe vēgata.) ◇うしかい 牛飼　മാട്ടിടയൻ. (māṭṭiṭayan.) ◇うしかいめんじょうのうしょう 牛海綿状脳症　☞BSE. കന്നുകാലികളുടെ തലച്ചോറിനെ ബാധിക്കുന്ന ഒരുരോഗം. (kannukālikaḷuṭe talaccōṟine bādhikkunna orurōgaṃ.) ◇うしごや 牛小屋　പശുത്തൊഴുത്ത്. (paśuttoḻuttu.)

うじ 氏　①［家系・血統］പാരംപര്യം; തറവാട്ട് മഹിമ. (pāramparyaṃ; taṟavāṭṭu mahima.) ②［家名］കുടുംബപ്പേർ; വീട്ടുപേർ. (kuṭumba-ppēr; vīṭṭupēr.) ～も素性も知れぬ男 വേരുകളില്ലാത്ത പുരുഷൻ. (vērukaḷillātta puruṣan.) ～より育ち ജന്മത്തെക്കാൾ വളർത്തൽ മുഖ്യം. (janmattekkāḷ vaḷarttal mukhyaṃ.)

うじ 蛆　പുഴു; കൃമി. (puḻu; kṛmi.) ～がわく പുഴുവരിക്കുക. (puḻuvari-kkuka.)

うじうじ　～している അനാവശ്യമായി ശങ്കിക്കുക. (anāvaśyamāyi śaṅkikkuka.)

うしお 潮　ഏറ്റം; കടൽവെള്ളം. (ēṟṟaṃ; kaṭalveḷḷaṃ.) ～のごとく押し寄せる ഓളം തള്ളിവരിക. (ōḷaṃ taḷḷivarika.)

ウシガエル 牛蛙　പോക്കാച്ചിത്തവള. (pōkkāccittavaḷa.)

うじがみ 氏神　ഗ്രാമത്തെ രക്ഷിക്കുന്ന ദൈവം. (grāmatte rakṣikkunna daivaṃ.)

うじこ 氏子　ഇടവകക്കാരൻ (ദേവാലയത്തിന്റെ). (iṭavakakkāran (dēvālayattinṟe).)

うしなう 失う　①നഷ്ടപ്പെടുക; കളഞ്ഞുകുളിക്കുക. (naṣṭappeṭuka; kaḷaññukuḷikkuka.) ②［職を］പിരിച്ചുവിടപ്പെടുക. (piriccuviṭappeṭuka.) ③ *colloq* പറഞ്ഞുവിടപ്പെടുക. (paṟaññuviṭappeṭuka.)

ウシノシタ 牛の舌　ICHTHYOLOGY നങ്ക് വർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട മത്സ്യം. (naṅku varggattilppeṭṭa matsyaṃ.)

うしみつどき 丑三つ時 〜に നട്ടപ്പാതിരയ്ക്ക്. (naṭṭappātiraykkꞿ.)

うじむし 蛆虫 ☞ 蛆. കൃമികീടം; (kṛmikīṭam;)

うじゃうじゃ 〜(して)いる ഇരച്ചു കയറുന്നു; (തേനീച്ചക്കൂട്ടം, ജനക്കൂട്ടം തുടങ്ങിയ). (iraccu kayaṟunnu; (tēnīccakkūṭṭam, janakkūṭṭam tuṭaṅṅiya).)

うしろ 後ろ പിൻഭാഗം; പിന്നിൽ. (pinbhāgam; pinnil.) 〜の പിന്നിലത്തെ;പിൻ വശത്തെ. (pinnilatte;pin vaśatte.) 〜に പിന്നിലായി;പിൻ വശത്തായി. (pinnilāyi;pin vaśattāyi.) 〜から പിന്നിൽ നിന്ന്. (pinnil ninnꞿ.) 〜からついて行く പിന്തുടരുക. (pintuṭaruka.) 〜へ(もたれる) പിന്നോട്ട് (ചായുക). (pinnōṭṭꞿ (cāyuka).) 〜をふり向く പിന്തിരിഞ്ഞു നോക്കുക. (pintiriññu nōkkuka.)

うしろあし 後ろ足 പിൻകാൽ. (pinkāl.)

うしろがみ 後ろ髪 〜を引かれる思いで別れる വേർപിരിയുകയെന്നത് അസഹ്യമാവുക. (vērpiriyukayennatꞿ asahyamāvuka.)

うしろぐらい 後ろ暗い മങ്ങിയ; സംശയാസ്പദമായ. (maṅṅiya; saṃśayāspadamāya.) 後ろ暗く思う കുറ്റബോധം തോന്നുക. (kuṟṟabōdham tōnnuka.)

うしろすがた 後ろ姿 (ഒരാളുടെ) പിന്നിൽനിന്നു നോക്കിയാൽ കാണുന്ന രൂപപ്രകൃതി. ((orāḷuṭe) pinnilninnu nōkkiyāl kāṇunna rūpaprakṛti.)

うしろだて 後ろ盾 ①[後援]പിന്തുണ. (pintuṇa.) ②[後援者]പിന്തുണയ്ക്കുന്ന ആൾ; സഹായി. (pintuṇaykkunna āḷ; sahāyi.) 〜になる സഹായിക്കുക. (sahāyikkuka.)

うしろで 後ろ手 〜に縛る കൈ പിന്നിൽ കെട്ടിയിടുക (ഒരാളുടെ). (kai pinnil keṭṭiyiṭuka (orāḷuṭe).)

うしろまえ 後ろ前 〜に着る മുൻപിൻഭാഗം തിരിച്ചുമറിച്ചു (ഷർട്ട്) ഇടുക. (munpinbhāgam tiriccumaṟiccu (ṣarṭṭꞿ) iṭuka.)

うしろむき 後ろ向き 〜になる[背を向ける] മറ്റൊരാൾക്ക് പിൻഭാഗം കാട്ടി നിൽക്കുക. (maṟṟorāḷkkꞿ pinbhāgam kāṭṭi nilkkuka.) 〜になって (മറ്റൊരാൾക്ക്) പിൻഭാഗം കാട്ടിക്കൊണ്ട്. ((maṟṟorāḷkkꞿ) pinbhāgam kāṭṭikkoṇṭꞿ.)

うしろめたい 後ろめたい ☞ 後ろ暗い.

うしろゆび 後ろ指 〜をさされる സുഹൃത്തുക്കളെ വഞ്ചിക്കൽ; പിൻതിരിഞ്ഞുനിന്ന് ഏഷണിപറയുക. (suhṛttukkaḷe vañcikkal; pintiriññuninnꞿ ēṣaṇipaṟayuka.)

うす 臼 ①ഉരൽ. (ural.) ②(ひき臼)കൈമില്ല്. (kaimillꞿ.) 〜でひく പൊടിക്കുക; ഉരലിലിട്ടിടിക്കുക. (poṭikkuka; uraliliṭṭiṭikkuka.)

うず 渦 ☞ 渦巻き. 〜を巻く ☞ 渦巻く

うすあかり 薄明り 〜(で)(たそがれの)നേരിയ വെട്ടത്തിൽ; സന്ധ്യാവെളിച്ചത്തിൽ. (nēriya veṭṭattil; sandhyāveḷiccattil.)

うすあかるい 薄明るい 薄明るくなる നേരിയ വെളിച്ചമാവുക; നാട്ടുവെളിച്ചം മാത്രമാവുക. (nēriya veḷiccamāvuka; nāṭṭuveḷiccam mātramāvuka.)

うすあじ 薄味 〜の നേർമ്മയായി രുചിചേർത്ത. (nērmmayāyi rucicērtta.)

うすい 薄い ①[厚さ]കനംകുറഞ്ഞ. (kanamkuṟañña.) ②[色]ഇളംനിറമായ. (iḷamniṟamāya.) ③[濃度]കട്ടപ്പം കുറഞ്ഞ; കട്ടികുറഞ്ഞ; വെള്ളം ചേർത്ത; നേർമ്മയാക്കിയ; വീര്യം കുറച്ച. (kaṭuppam kuṟañña; kaṭṭikuṟañña; veḷḷam cērtta; nērmmayākkiya; vīryam kuṟacca.) 薄くകട്ടപ്പം കുറച്ച്; നേർപ്പിച്ച് ; വെള്ളം ചേർത്ത്. (kaṭuppam kuṟaccꞿ; nērppiccꞿ ; veḷḷam cērttꞿ.) 薄くする (ചായ) കട്ടപ്പം കുറയ്ക്കുക; (വിസ്കി) വീര്യം കുറയ്ക്കുക; നേർമ്മയാക്കുക. ((cāya) kaṭuppam kuṟaykkuka; (viski) vīryam kuṟaykkuka; nērmmayākkuka.) 薄くなる വീര്യം കുറയുക; നേർത്തുവരിക. (vīryam kuṟayuka; nērttuvarika.)

うすいた 薄板 കനം കുറഞ്ഞ പലക; പാളി. (kanam kuṟañña palaka; pāḷi.)

うすうす 薄々
〜感づく അവ്യക്തമായിഓർമ്മയുണ്ടാവുക. (avyaktamāyiōrmmayuṇṭāvuka.) 〜覚えている *☞ うろ覚え.

うずうず 〜する അക്ഷമനാവുക; ആവേശത്തോടെയിരിക്കുക. (akṣamanāvuka; āvēśattōṭeyirikkuka.)

うすがた 薄型 〜の കനം കുറഞ്ഞ; നേർമ്മയായ. (kanam kuṟañña; nērmmayāya.)

うすがみ 薄紙 നേർത്ത കടലാസ്. (nērtta kaṭalāsꞿ.) 〜をはぐようによくなる പതുക്കെയെങ്കിലും ക്രമാനുഗതമായി രോഗവിമുക്തമാവുക. (patukkeyeṅkilum kramānugatamāyi rōgavimuktamāvuka.)

うすかわ 薄皮 നേർത്ത ചർമ്മം. (nērtta carmmam.) ☞ 薄膜

うすぎ 薄着 〜する ലളിതമായി വസ്ത്രധാരണം ചെയ്യുക. (laḷitamāyi vastradhāraṇam ceyyuka.)

うずき 疼き വേദന; കടച്ചിൽ. (vēdana; kaṭaccil.)

うすぎたない 薄汚い വൃത്തികെട്ട; വിരൂപമായ. (vṛttikeṭṭa; virūpamāya.)

うすぎぬ 薄絹 നേർമ്മയേറിയ പട്ട്. (nērmmayēṟiya paṭṭꞿ.)

うすきみ 薄気味
〜(の)悪い ഭീതിദമായ അലൗകികമായ; ഭയാശങ്ക ജനിപ്പിക്കുന്ന. (bhītidamāya alaukikamāya; bhayāśaṅka janippikkunna.) 〜悪くなる അജ്ഞാതമായ ഒരു ഭയാശങ്ക ജനിപ്പിക്കുക. (ajñātamāya oru bhayāśaṅka janippikkuka.)

うすぎり 薄切り 〜にする കനംകുറച്ചു മുറിച്ചെടുക്കുക. (kanamkuṟaccu muṟicceṭukkuka.)

うずく 疼く വേദനിക്കുക; കടച്ചിൽ അനുഭവപ്പെടുക. (vēdanikkuka; kaṭaccil anubhavappeṭuka.)

うずくまる 蹲る കുനിയുക; നമസ്കരിക്കുക; പമ്മുക. (kuniyuka; namaskarikkuka; pammuka.)

うすぐも 薄雲 കനം കുറഞ്ഞ മേഘപാളികൾ. (kanam kuṟañña mēghapāḷikaḷ.)

うすぐもり 薄曇り 〜で സ്വല്പം മേഘമുള്ള. (svalpam mēghamuḷḷa.)

うすぐらい 薄暗い ഇരുളടഞ്ഞ; ഇരുണ്ട; ശോകമൂകമായ. (iruḷaṭañña; iruṇṭa; śōkamūkamāya.)

うすくらがり 薄暗がり 〜(で)ഇരുട്ടിൽ; ഇരുണ്ട നേരത്ത്. (iruṭṭil; iruṇṭa nērattꞿ.)

うすげしょう 薄化粧 സ്വല്പം മാത്രം മെയ്ക്കപ്പ് (ചെയ്ത). (svalpam mātram meykkappꞿ (ceyta).) 〜した(顔) സ്വല്പം മാത്രം മെയ്ക്കപ്പ് ചെയ്ത മുഖം. (svalpam mātram meykkappꞿ ceyta mukham.)

うすごおり 薄氷 〜(が張る) കനംകുറഞ്ഞ മഞ്ഞുപാളികൊണ്ട് മൂടപ്പെടുക. (kanamkuṟañña maññupāḷikoṇṭꞿ mūṭappeṭuka.)

うすじお 薄塩 〜の സ്വല്പം ഉപ്പുരസമുള്ള. (svalpam uppurasamuḷḷa.)

うずしお 渦潮 നീർച്ചുഴിയുള്ള ഒഴുക്ക്. (nīrccuḻiyuḷḷa oḻukkꞿ.)

うすずみ 薄墨 നേർത്ത ഇന്ത്യനിങ്ക്. (nērtta intyaniṅkꞿ.) 〜色の ചാരനിറമുള്ള. (cāraniṟamuḷḷa.)

ウスターソース വേർസ്റ്റർ സോസ്. (vērsṟṟar sōsꞿ.)

うずたかく 堆く കൂനയായി. (kūnayāyi.) 〜積む കൂനയായി കൂട്ടിവയ്ക്കുക. (kūnayāyi kūṭṭivayꞿkkuka.)

うすっぺら 薄っぺら 〜な[浅薄な] ആഴത്തിൽ ചെല്ലാത്ത; ഉപരിപ്ലവമായ (അറിവ്); ബാലിശപ്രകൃതിയുള്ള (വ്യക്തി);. (āḻattil cellātta; upariplavamāya (aṟivꞿ); bāliśaprakṛtiyuḷḷa (vyakti);.)

うすで 薄手 ［陶器］മുട്ടത്തോട് പോലെ കനംകുറഞ്ഞ പിഞ്ഞാണം. (muṭṭattōṭu pōle kanaṃkuṟañña piññāṇaṃ.) 〜の വളരെ കനം കുറഞ്ഞ. (vaḷare kanaṃ kuṟañña.)

うすのろ 薄のろ ☞ 薄馬鹿.

うすば 薄刃 (കനം കുറഞ്ഞ) കത്തി. ((kanaṃ kuṟañña) katti.)

うすばか 薄馬鹿 ① വിഡ്ഢി. (viḍḍhi.) ② （阿呆）മണ്ടൻ. (maṇṭan.)

うすび 薄日 〜（がさす）ശീതളരശ്മി ചൊരിയുക. (śītaḷaraśmi coriyuka.)

うすべに 薄紅 〜をさした വളരെ നേർമ്മയായി മാത്രം കവിളിൽ ചായം പൂശിയ. (vaḷare nērmmayāyi mātraṃ kaviḷil cāyaṃ pūśiya.)

うすべり 薄縁 കനം കുറഞ്ഞ മെത്ത. (kanaṃ kuṟañña metta.) *☞ ござ.

うずまき 渦巻き ① ചുഴി. (cuḻi.) ② （小さい）ചുഴിയുള്ള കൊച്ച് കുത്തൊഴുക്ക്. (cuḻiyuḷḷa koccu kuttoḻukku.) ③ ［水・風の］ജലത്തിലും കാറ്റിലും കാണപ്പെടുന്ന ചുഴികൾ. (jalattiluṃ kāṟṟiluṃ kāṇappeṭunna cuḻikaḷ.) ④ ［螺旋］പിരിപിരിയായ. (piripiriyāya.) ⑤ ［模様］(കടലാസ്) ചുരുൾ; (ആധാര) ച്ചുരുൾ. ((kaṭalāsu) curuḷ; (ādhāra) ccuruḷ.) 〜型の പിരിയൻ ആകൃതിയിലുള്ള. (piriyan ākṛtiyiluḷḷa.)

うすまく 薄膜 ① പാട; നേരിയ ചർമ്മം. (pāṭa; nēriya carmmaṃ.) ② ANAT തനുസ്തരം. (tanustaraṃ.)

うずまく 渦巻く ചുറ്റിക്കറങ്ങുക; ചുഴിക്കുക; ചുഴിയായിരിക്കുക. (cuṟṟikkaṟaṅṅuka; cuḻikkuka; cuḻiyāyirikkuka.)

うすまる 薄まる ［薄くなる］☞ 薄い.

うずまる 埋まる ☞ 埋(う)まる. കുഴിച്ചു മൂടപ്പെടുക. (kuḻiccu mūṭappeṭuka.)

うすみどり 薄緑 ഇളംപച്ച. (iḷampacca.)

うすむらさき 薄紫 ഇളംപർപ്പിൾ. (iḷamparppiḷ.)

うすめ 薄目 നേർത്ത. (nērtta.) 〜の *☞ 薄い. ഒരുവിധം ഇളം (നേർത്ത, ദുർബലമായ); (oruvidhaṃ iḷaṃ (nērtta, durbalamāya);) 〜をあけて പാതി തുറന്ന കണ്ണുകളോടെ. (pāti tuṟanna kaṇṇukaḷōṭe.)

うすめる 薄める ［薄くする］☞ 薄い.

うずめる 埋める ☞ 埋(う)める. കുഴിച്ചുമൂടുക. (kuḻiccumūṭuka.)

うすもの 薄物 നേർത്ത വസ്ത്രങ്ങൾ. (nērtta vastraṅṅaḷ.)

うすもや 薄靄 നേരിയ മൂടൽമഞ്ഞ്. (nēriya mūṭalmaññu.)

うずもれる 埋もれる ① കുഴിച്ചുമൂടപ്പെടുക (മഞ്ഞിലും മറ്റും). (kuḻiccumūṭappeṭuka (maññiluṃ maṟṟuṃ).) ② ［世に］അജ്ഞാതവാസത്തിലാവുക. (ajñātavāsattilāvuka.)

うすよごれる 薄汚れる സ്വല്പം അഴുക്ക് പറ്റുക. (svalpaṃ aḻukku paṟṟuka.) 薄汚れたハンカチ മുഷിഞ്ഞ തൂവാല. (muṣiñña tūvāla.)

ウズラ 鶉 ORNITHOL കാടപ്പക്ഷി; തിത്തിരപ്പക്ഷി. (kāṭappakṣi; tittirappakṣi.)

うすらぐ 薄らぐ ① ［色が］(നിറം) മങ്ങിപ്പോവുക. ((niṟaṃ) maṅṅippōvuka.) ② ［光が］തെളിഞ്ഞു കാണാതിരിക്കുക. (teḷiññu kāṇātirikkuka.) ③ ［痛みが］തീക്ഷ്ണത ശമിച്ചുവരിക. (tīkṣṇata śamiccuvarika.) ④ ［恐れが］കുറഞ്ഞുവരിക. (kuṟaññuvarika.) ⑤ ［情が］തണുത്തുവരിക; ആറുക. (taṇuttuvarika; āṟuka.) ⑥ ［興味が］ദുർബ്ബലമാവുക. (durbbalamāvuka.) ⑦ ［尊敬が］ക്ഷയിക്കുക. (kṣayikkuka.) ⑧ ［寒さ暑さが］(തണുപ്പ്) ശമിക്കുക. ((taṇuppu) śamikkuka.)

うすらさむい 薄ら寒い കുളിര്. (kuḷiru.)

うずらまめ 鶉豆 ഒരുതരം അമരപ്പയർ; പിൻറ്റോ പയർ. (orutaraṃ amarappayar; pinṟō payar.)

うすれる 薄れる ☞ 薄らぐ.

うすわらい 薄笑い നേർത്ത പുഞ്ചിരി. (nērtta puñciri.)

うせつ 右折 〜する വലത്തോട്ട് തിരിയുക. (valattōṭṭu tiriyuka.) ◇うせつきんし 右折禁止 《掲示》വലത്തോട്ട് തിരിയാൻ പാടില്ല. (valattōṭṭu tiriyān pāṭilla.)

うせる 失せる ①［見えなくなる］അപ്രത്യക്ഷമാവുക. (apratyakṣamāvuka.) ② ☞ 紛失(する).

うそ 嘘 കള്ളം. (kaḷḷaṃ.) 〜をつく കള്ളംപറയുക. (kaḷḷampaṟayuka.) 〜の -അസത്യമായ. (-asatyamāya.) 〜のような話 -അവിശ്വസനീയമായ കഥ. (-aviśvasanīyamāya katha.) まっかな(見えすいた, まことしやかな)〜പച്ച (കലർപ്പില്ലാത്ത, വിശ്വസിച്ചു പോകുന്ന)കള്ളം. (pacca (kalarppillātta, viśvasiccu pōkunna)kaḷḷaṃ.) 〜も方便 വല്ലപ്പോഴും -ഒരു കള്ളം പറയണം . (vallappōḻuṃ -oru kaḷḷaṃ paṟayaṇaṃ .) …と言えば〜になる ...ണെന്ന് പറഞ്ഞാൽ -അത്കളവായിരിക്കും. (...ṇennu paṟaññāl -atkaḷavāyirikkuṃ.) ◇うそはっけんき 嘘発見器 നുണ കണ്ടെത്തുന്ന യന്ത്രം. (nuṇa kaṇṭettunna yantraṃ.) ◇うそはっぴゃく 嘘八百 നുണക്കൂമ്പാരം. (nuṇakkūmpāraṃ.)

ウソ 鷽 ORNITHOL ഒരുതരം കുരുവി; ബുൾഫിഞ്ച്. (orutaraṃ kuruvi; bulphiñcu.)

うぞうむぞう 有象無象 പ്രാകൃതജനക്കൂട്ടം; അച്ചടക്കമില്ലാത്ത ജനസഞ്ചയം. (prākṛtajanakkūṭṭaṃ; accaṭakkamillātta janasañcayaṃ.)

うそつき 嘘つき നുണയൻ. (nuṇayan.)

うそぶく 嘯く ①［ほえる］അലറുക; ഓളിയിടുക. (alaṟuka; ōḷiyiṭuka.) ② ［強がる］പൊങ്ങച്ചം പറയുക; ഡംഭ് കാട്ടുക (ഇല്ലാത്ത ധൈര്യം കാട്ടുക). (poṅṅaccaṃ paṟayuka; ḍambhu kāṭṭuka (illātta dhairyaṃ kāṭṭuka).)

うた 歌 ①［詩歌］കവിത. (kavita.) ② （総称）കാവ്യം. (kāvyaṃ.) ③ ［歌謡］പാട്ട്. (pāṭṭu.) 〜がうまい നന്നായി പാടുന്നു; നല്ല പാട്ടുകാരനാവുക. (nannāyi pāṭunnu; nalla pāṭṭukāranāvuka.)

うたいもんく 謳い文句 മുദ്രാവാക്യം; ലക്ഷ്യം; സിദ്ധാന്തവാക്യം. (mudrāvākyaṃ; lakṣyaṃ; siddhāntavākyaṃ.)

うたう 歌う പാടുക; മൂളുക (പാട്ട്); ചൊല്ലുക. (pāṭuka; mūḷuka (pāṭṭu); colluka.)

うたう 謳う ①［表明する］പ്രത്യേകിച്ചെടുത്തു പറയപ്പെടുക. (pratyēkicceṭuttu paṟayappeṭuka.) ② ［有名］പേരെടുക്കുക (പാട്ടിൽ); പ്രശസ്തനായിരിക്കുക. (pēreṭukkuka (pāṭṭil); praśastanāyirikkuka.)

うたかいはじめ 歌会始 പുതുവർഷപ്പുലരിയിലെ കവിതാമേള; (മുശായിര). (putuvarṣappulariyile kavitāmēḷa; (muśāyira).)

うたがい 疑い ① ［疑念］ശങ്ക. (śaṅka.) ② ［疑問］സംശയം. (saṃśayaṃ.) ③ ［不信］അവിശ്വാസം. (aviśvāsaṃ.) ④ ［嫌疑］അവിശ്വസിക്കൽ. (aviśvasikkal.) 〜のない -അവിതർക്കിതമായ; -അനിഷേദ്ധ്യമായ. (-avitarkkitamāya; -aniṣēddhyamāya.) 〜なく -അനിഷേദ്ധ്യമായി;നിസ്സംശയമായി. (-aniṣēddhyamāyi;nissaṃśayamāyi.) 〜を抱く *☞ 疑う. 〜を招く ［受ける］സംശയത്തിന്ന് പാത്രമാവുക;(സംശയിക്കപ്പെടുക). (saṃśayattinnu pātramāvuka;(saṃśayikkappeṭuka).) 〜を晴らす സംശയം ദൂരീകരിക്കുക. (saṃśayaṃ dūrīkarikkuka.)

うたがいぶかい 疑い深い സംശയാസ്പദമായ; സംശയിക്കുന്ന; ശങ്കിക്കുന്ന. (saṃśayāspadamāya; saṃśayikkunna; śaṅkikkunna.)

うたがう 疑う ①［疑念］ശങ്കിക്കുക; സംശയം തോന്നുക. (śaṅkikkuka; saṃśayaṃ tōnnuka.) ② ［嫌疑］(കുറ്റവാളിയെന്ന്) സംശയിക്കുക; സംശയം വെച്ചുപുലർത്തുക. ((kuṟṟavāḷiyennu) saṃśayikkuka; saṃśayaṃ veccupularttuka.)

うたかた 泡沫 കുമിള. (kumiḷa.) 〜のような ക്ഷണികമായ. (kṣaṇikamāya.)

うたがっせん 歌合戦 ഗാനമത്സരം. (gānamatsaraṃ.)

うたがわしい 疑わしい ① സംശയാസ്പദമായ; ശങ്കാകുലമായ. (saṃśayāspadamāya; śaṅkākulamāya.) ② （怪しい） അവിശ്വസനീയമായ. (aviśvasanīyamāya.) 疑わしきは罰せず സംശയത്തിന്റെ ആനുകൂല്യം നല്കുക. (saṃśayattinṟe ānukūlyaṃ nalkuka.)

うたぐち 歌口 വക്താവ്; മൗത്ത് പീസ്. (vaktāvŧ; mauttŧ pīsŧ.)

うたごえ 歌声 ഗാനശബ്ദം (ശബ്ദമാധുരി). (gānaśabdaṃ (śabdamādhuri).)

うたごころ 歌心 ～がある ഗാനാസ്വാദന (കവിതാസ്വാദന) മനസ്സുണ്ട്. (gānāsvādana (kavitāsvādana) manassuṇṭŧ.)

うたたね 転た寝 ～する ഉറങ്ങിപ്പോവുക; മയങ്ങിപ്പോവുക. (uṟaṅṅippōvuka; mayaṅṅippōvuka.)

（うだつ） ～が上がらない ഭാവിയെക്കുറിച്ചൊരു പ്രതീക്ഷയ്ക്കും വഴിയില്ല. (bhāviyekkuṟiccoru pratīkṣaykkuṃ vaḻiyilla.)

うだる 茹る പുഴുങ്ങപ്പെടുക. (puḻuṅṅappeṭuka.) ～ような暑さ ചുട്ടുനീറുന്ന ചൂട്. (cuṭṭunīṟunna cūṭŧ.) ～ように暑い വേവുന്ന പോലുള്ള ചൂട്. (vēvunna pōluḷḷa cūṭŧ.)

うたれる 打たれる,撃たれる വെടികൊള്ളുക. (veṭikoḷḷuka.) 右腕を～വലത്തെ കൈത്തണ്ടയിൽ വെടിയേല്ക്കുക; (valatte kaittaṇṭayil veṭiyēlkkuka;) 胸を～［感動する］ഹൃദയത്തിൽ കൊള്ളുന്നതായിരിക്കുക. (hṛdayattil koḷḷunnatāyirikkuka.) 恐怖（驚異）の念に～അത്ഭുതം (ഭയം) കൊണ്ട് സ്തംഭിച്ച് പോവുക. (atbhutaṃ (bhayaṃ) koṇṭŧ staṃbhiccŧ pōvuka.)

うち 内 ①［内部］ഉൾഭാഗം. (uḷbhāgaṃ.) ②［うちに］ഇടയിൽ; ഉള്ളിൽ. (iṭayil; uḷḷil.) ③［宅］(സ്വന്തം) വീട്. ((svantaṃ) vīṭŧ.) ④［時］［…のうちに］സമയപരിധി;...ലിടയ്ക്ക്; (ചെറുപ്പ)മായിരിക്കുമ്പോൾ; മുന്നേ (ഇരുട്ടാകും). (samayaparidhi;...liṭaykkŧ; (ceṟuppa)māyirikkumpōḷ; munnē (iruṭṭākuṃ).)⑤ ［中（で）］ഉടെ....,....ന്റെ.... (uṭe....,...nṟe....) ⑥ （二つの） ഇടയിൽ. (iṭayil.) ⑦ （三つ以上の） ഇടയ്ക്ക് (ആൾക്കൂട്ടത്തിൽ). (iṭaykkŧ (āḷkkūṭṭattil).) ⑧ ～にいる（いない）...ൽ (പത്തിൽ ഒന്ന്). (..lŧ+ (pattil onnŧ).)

うちあい 打合い,撃合い ①（なぐり合い）പൊരുതൽ. (porutal.) ② （射撃の） (പരസ്പരം) വെടിയുണ്ട പൊട്ടിക്കൽ. ((parasparaṃ) veṭiyuṇṭa poṭṭikkal.) ③ （テニスなどの） ടെന്നീസിലും മറ്റും ഷോട്ടു കൈമാറൽ. (ṭennīsiluṃ maṟṟuṃ ṣōṭṭu kaimāṟal.)

うちあう 打ち合う,撃ち合う ① പൊരുതുക. (porutuka.) ②（なぐり合い）അടിപിടികൂടുക. (aṭipiṭikūṭuka.) ③ （撃合い）പരസ്പരം വെടിവയ്ക്കുക. (parasparaṃ veṭivayŧkkuka.) ④ （テニスなどで） (ടെന്നീസിൽ) പൊരുതുക. ((ṭennīsil) porutuka.)

うちあげ 打上げ ① ഉയർത്തിവിടൽ; വിക്ഷേപിക്കൽ; പ്രദർശിപ്പിക്കൽ (കരിമരുന്ന്). (uyarttiviṭal; vikṣēpikkal; pradarśippikkal (karimarunnŧ).) ②［終演］(മത്സരയോട്ടത്തിന്റെ) സമാപനം. ((matsarayōṭṭattinṟe) samāpanaṃ.) ◇うちあげはなび 打ち上げ花火 ആകാശവാണം; അമിട്ട്. (ākāśavāṇaṃ; amiṭṭŧ.)

うちあけばなし 打明け話 സ്വകാര്യസംഭാഷണം; രഹസ്യസംഭാഷണം. (svakāryasaṃbhāṣaṇaṃ; rahasyasaṃbhāṣaṇaṃ.)

うちあける 打ち明ける ① പറയുക. (paṟayuka.) ② （告白する）കുറ്റം സമ്മതിക്കുക. (kuṟṟaṃ sammatikkuka.) ③ വെളിപ്പെടുത്തുക; സ്വകാര്യം പറയുക. (veḷippeṭuttuka; svakāryaṃ paṟayuka.) 胸中を～ ഉള്ളുതുറക്കുക. (uḷḷutuṟakkuka.) 打ち明けて言えば തുറന്നുപറയുകയാണെങ്കിൽ. (tuṟannupaṟayukayāṇeṅkil.)

うちあげる 打ち上げる ①［花火・宇宙船などを］(വാണം, ബഹിരാകശപേടകം മുതലായവ) വിക്ഷേപിക്കുക; പറത്തുക. ((vāṇaṃ, bahirākaśapēṭakaṃ mutalāyava) vikṣēpikkuka; paṟattuka.) ②［波が物を］(സാധനങ്ങൾ, തിരയടിച്ച്) കരയ്ക്കടിയുക. ((sādhanaṅṅaḷ, tirayaṭiccŧ) karaykkaṭiyuka.) ③［興行を］തീർക്കുക; അവസാനിപ്പിക്കുക. (tīrkkuka; avasānippikkuka.)

うちあわせ 打合せ ① ഒരുക്കം. (orukkaṃ.) ②（手はず）ക്രമീകരണം. (kramīkaraṇaṃ.) ～をする ഒരുക്കിവയ്ക്കുക; ക്രമീകരിക്കുക. (orukkivayŧkkuka; kramīkarikkuka.) ◇うちあわせかい（をひらく）打合せ会（を開く） ഒരുക്കങ്ങൾ ചർച്ചചെയ്യാനുള്ള സമ്മേളനം (ആരംഭിക്കുക). (orukkaṅṅaḷ carccaceyyānuḷḷa sammēḷanaṃ (āraṃbhikkuka).)

うちいり 討入り അതിക്രമിച്ചു കടക്കൽ; ഭവനഭേദനം. (atikramiccu kaṭakkal; bhavanabhēdanaṃ.)

うちいる 討ち入る അതിക്രമിച്ചു കടക്കുക; റെയിഡുചെയ്യുക. (atikramiccu kaṭakkuka; ṟeyiḍuceyyuka.)

うちいわい 内祝 ～（の贈物）കുടുംബസംഗമത്തിലേക്കുള്ള ഉപഹാരം. (kuṭumbasaṃgamattilēkkuḷḷa upahāraṃ.)

うちうち 内々 ☞ 内緒, 内密. സ്വകാര്യത; രഹസ്യം. (svakāryata; rahasyaṃ.)

うちうみ 内海 ① ഉൾക്കടൽ. (uḷkkaṭal.) ② （湾） കരയിലോട്ട് തള്ളിക്കിടക്കുന്ന കടൽ. (karayilōṭṭŧ taḷḷikkiṭakkunna kaṭal.)

うちおとす 打ち落とす,撃ち落とす അടിച്ചുവീഴ്ത്തുക; വെടിവെച്ചുവീഴ്ത്തുക. (aṭiccuvīḻttuka; veṭiveccuvīḻttuka.)

うちおろす 打ち下ろす അടിവെച്ചുകൊടുക്കുക (തലയ്ക്ക്). (aṭiveccukoṭukkuka (talaykkŧ).)

うちかえす 打ち返す ①［手で］തിരിച്ചടിക്കുക. (tiriccaṭikkuka.) ②［ボクシング］ഇടി തിരിച്ചുകൊടുക്കുക. (iṭi tiriccukoṭukkuka.) ③ ［波が］(കരയിൽ) അടിച്ചുരുളുക (തിരമാലകൾ). ((karayil) aṭiccuruḷuka (tiramālakaḷ).) ④ ［綿を］(പഞ്ഞി) അടിക്കുക. ((paññi) aṭikkuka.)

うちかた 撃ち方 ～始め（やめ）《号令》 വെടി തുടങ്ങുക!/ നിർത്തുക!. (veṭi tuṭaṅṅuka!/ nirttuka!.)

うちかつ 打ち勝つ കീഴടക്കുക; കീഴ്പ്പെടുത്തുക. (kīḻaṭakkuka; kīḻppeṭuttuka.)

うちがね 撃ち金 ［銃の］(തോക്കിന്റെ) കാഞ്ചി. ((tōkkinṟe) kāñci.)

うちがわ 内側 ഉൾവശം. (uḷvaśaṃ.) ～の ഉൾവശത്തെ. (uḷvaśatte.) ～から ഉള്ളിൽനിന്നും. (uḷḷilninnuṃ.)

うちき 内気 ～な നാണമുള്ള; സഭാകംപമുള്ള; അല്പഭാഷിയായ. (nāṇamuḷḷa; sabhākampamuḷḷa; alpabhāṣiyāya.)

うちきず 打傷 നിസ്സാരമായ പരിക്ക്. (nissāramāya parikkŧ.)

うちきり 打ち切り ～にする ☞ 打ち切る

うちきる 打ち切る (ചർച്ചകളുടെ വാതിൽ) കൊട്ടിയടയ്ക്കുക; അവസാനിപ്പിക്കുക. ((carccakaḷuṭe vātil) koṭṭiyaṭaykkuka; avasānippikkuka.)

うちきん 内金

～として払う ഭാഗികമായി അടച്ചു തീർക്കുക (യെൻ 2000). (bhāgikamāyi aṭaccu tīrkkuka (yen 2000).) *☞ 内払い.

うちくだく 打ち砕く ☞ 砕く.

うちくび 打首 ～にする ശിരച്ഛേദം നിർവഹിക്കുക; തലയെടുക്കുക. (śiracchēdaṃ nirvahikkuka; talayeṭukkuka.)

うちけし 打消 നിഷേധിക്കൽ; എതിർക്കൽ. (niṣēdhikkal; etirkkal.) ～の നിഷേധാത്മകമായ. (niṣēdhātmakamāya.)

うちけす 打ち消す നിഷേധിക്കുക. (niṣēdhikkuka.)

うちゲバ 内ゲバ സംഘടനയിലെ ഉൾപ്പോര്. (saṃghaṭanayile uḷppōrŧ.)

うちこむ 打ち込む ①［釘を］അടിച്ചുതാഴ്ത്തുക (ആണിയും മറ്റും). (aṭiccutāḻttuka (āṇiyuṃ maṟṟuṃ).) ② ［太刀で］അടിക്കുക. (aṭikkuka.)

③［弾丸を］വെടിവയ്ക്കുക. (veṭivaykkuka.) ④ (ടെന്നീസിലെ) സ്മാഷ് ചെയ്യുക. ((ṭennīsile) smāṣŧ ceyyuka.) ⑤ ［熱中する］തികച്ചും മുഴുകിയിരിക്കുക. (tikaccum muḻukiyirikkuka.)
うちころす 打ち殺す, 撃ち殺す (വെടിവെച്ച്) അടിച്ചുകൊല്ലുക (ഒരാളെ). ((veṭiveccu) aṭiccukolluka (orāḷe).)
うちこわす 打ち壊す അടിച്ചുപൊളിക്കുക; പൊട്ടിക്കുക. (aṭiccupoḷikkuka; poṭṭikkuka.)
うちじに 討死 〜する യുദ്ധത്തിൽ മരിക്കുക. (yuddhattil marikkuka.)
うちじゅう 家中 ①［全家族］മുഴുവൻ കുടുംബവും. (muḻuvan kuṭumbavum.) ②［家の中］വീട്ടിലെല്ലാടവും. (vīṭṭīlellāṭavum.)
うちすえる 打ち据える ☞ 打ちのめす.
うちぜい 内税 ◇うちぜいほうしき 内税方式 നികുതി ഉൾപ്പെടെ വിലയാക്കുന്ന സംപ്രദായം. (nikuti uḷppeṭe vilayākkunna sampradāyam.)
うちそこなう 打ち損なう, 撃ち損なう (ലക്ഷ്യം) തെറ്റിപ്പോവുക. ((lakṣyam) teṟṟippōvuka.)
うちたおす 打ち倒す അടിച്ചുവീഴ്ത്തുക. (aṭiccuvīḻttuka.)
うちだし 打出し ①［興行の］(വ്യവസായ സ്ഥാപനത്തിന്റെ) അടയ്ക്കുന്ന സമയം; അവസാനം. ((vyavasāya sthāpanattinṟe) aṭaykkunna samayam; avasānam.) ②［細工］എഴുന്നുനില്ക്കുന്ന രൂപചിത്രണം. (eḻunnunilkkunna rūpacitraṇam.)
うちだす 打ち出す, 撃ち出す ①［発砲］വെടിവയ്ക്കുക. (veṭivaykkuka.) ②［模様を］എഴുന്നുനില്ക്കത്തക്ക രൂപകല്പന ചെയ്യുക. (eḻunnunilkkattakka rūpakalpana ceyyuka.) ③［政策を］പ്രഖ്യാപിക്കുക; പ്രസ്താവിക്കുക. (prakhyāpikkuka; prastāvikkuka.) ④［原則を］നിർണ്ണയിക്കുക (തത്ത്വങ്ങൾ). (nirṇṇayikkuka (tattvaṅṅaḷ).) ⑤［閉演］അവസാനിപ്പിക്കുക; തീർപ്പാക്കുക. (avasānippikkuka; tīrppākkuka.)
うちつける 打ち付ける ① മുട്ടുക (തല ചുമരിനോട്). (muṭṭuka (tala cumarinōṭŧ).) ② (ആണിയടിച്ച്) കയറ്റുക; ആണിയടിക്കുക (മൂടിയിൽ). ((āṇiyaṭiccu) kayaṟṟuka; āṇiyaṭikkuka (mūṭiyil).)
うちつづく 打ち続く നീണ്ടമഴക്കാലം. (nīṇṭamaḻakkālam.) 〜雨天 തുടർച്ചയായ മഴക്കാലം. (tuṭarccayāya maḻakkālam.) 〜不幸 തുടർന്നുകൊണ്ടിരിക്കുന്ന നിർഭാഗ്യങ്ങൾ. (tuṭarnnukoṇṭirikkunna nirbhāgyaṅṅaḷ.)
うちづら 内面
〜がいい(悪い) സൗഹൃദം പുലർത്തുന്ന (പുലർത്താത്ത); നയത്തോടെ (പരുഷമായി) പെരുമാറുന്ന. (sauhṛdam pularttunna (pularttātta); nayattōṭe (paruṣamāyi) perumāṟunna.)
うちつれる 打ち連れる 打ち連れて ഒരുമിച്ച് (പോവുക). (orumiccŧ (pōvuka).)
うちでし 内弟子 സ്വകാര്യവിദ്യാർത്ഥി; മറ്റൊരാളുടെ കീഴിൽ വേലപഠിക്കുന്ന വിദ്യാർത്ഥി. (svakāryavidyārtthi; maṟṟorāḷuṭe kīḻil vēlapaṭhikkunna vidyārtthi.)
うちでのこづち 打出の小槌 അക്ഷയപാത്രം; അല്ലാവുദ്ദീന്റെ മാന്ത്രികവിളക്ക്. (akṣayapātram; allāvuddīnṟe māntrikaviḷakkŧ.)
うちとける 打ち解ける 打ち解けて話す മനസ്സ് തുറന്ന് സംസാരിക്കുക; ഉള്ളു തുറന്ന് പറയുക. (manassŧ tuṟannŧ saṃsārikkuka; uḷḷu tuṟannŧ paṟayuka.) 打ち解けた ഉള്ള് തുറന്ന; ഒന്നും ഒളിച്ച് വയ്ക്കാത്ത (uḷḷŧ tuṟanna; onnum oḷiccŧ vaykkātta) 打ち解けない ഉള്ള് തുറക്കാതിരിക്കുക; ഗൗരവം വിടാതെയിരിക്കുക. (uḷḷŧ tuṟakkātirikkuka; gauravam viṭāteyirikkuka.)
うちどころ 打ち所 〜が悪い［人が主語］മർമ്മസ്ഥാനത്ത് കൊള്ളുക (കൊള്ളാതിരിക്കുക). (marmmasthānattŧ kolluka (koḷḷātirikkuka).)
うちどめ 打ち止め 〜にする അവസാനിപ്പിക്കുക (പരിപാടി). (avasānippikkuka (paripāṭi).)
うちとる 打ち取る バッターを平凡なライトフライに〜 (ബേസ് ബോൾ കളിയിലെ ഒരു പ്രയോഗം) കൊല്ലുക; കൊലപ്പെടുത്തുക. ((bēsŧ bōḷ kaḷiyile oru prayōgam) kolluka; kolappeṭuttuka.)
うちぬく 打ち抜く ①［貫通］തുളയ്ക്കുക. (tuḷayŧkkuka.) ②（弾丸で）വെടിയുണ്ട പായിക്കുക. (veṭiyuṇṭa pāyikkuka.) ③［穴をあける］തുളയുണ്ടാക്കുക. (tuḷayuṇṭākkuka.) ④［型で］അടിക്കുക (കമ്മട്ടത്തിൽ നാണയം). (aṭikkuka (kammaṭṭattil nāṇayam).)
うちのばす 打ち延ばす അടിച്ചുപരത്തുക. (aṭiccuparattuka.)
うちのめす 打ちのめす ഇടിച്ചുവീഴ്ത്തുക (ആളെ). (iṭiccuvīḻttuka (āḷe).)
うちのり 内法 ഉൾവശത്തെ അളവുകൾ. (uḷvaśatte aḷavukaḷ.) 〜で ഉൾവശത്തെ അളവുകളനുസരിച്ച്. (uḷvaśatte aḷavukaḷanusariccŧ.)
うちばらい 内払い 〜(として)(手付金). ഭാഗികമായ പണമട(വായി); അച്ചാര(മായി); നിരതദ്രവ്യ(മായി). (bhāgikamāya paṇamaṭa(vāyi); accāra(māyi); niratadravya(māyi).)
うちはらう 打ち払う ①［払い落とす］അടിച്ചോടിക്കുക. (aṭiccōṭikkuka.) ②［追い払う］ഒഴിപ്പിക്കുക. (oḻippikkuka.)
うちばり 内張り ① ഉള്ളിലെ പാളി. (uḷḷile pāḷi.) ②［船の］(കപ്പലിന്റെ) മേൽത്തട്ട്. ((kappalinṟe) mēlttaṭṭŧ.)
うちひしがれる 打ち拉がれる 打ち拉がれて (ഭാഗ്യദോഷംകൊണ്ട്) തകർക്കപ്പെടുക. ((bhāgyadōṣamkoṇṭŧ) takarkkappeṭuka.)
うちひも 打紐 പട്ടുനൂലുകൊണ്ടുള്ള അലങ്കാരപ്പിന്നൽ. (paṭṭunūlukoṇṭuḷḷa alaṅkārappinnal.)
うちぶ 打歩 ① COMMERCIAL SCIENCE പ്രീമിയം. (prīmiyam.) ②（両替差額）(വാണിജ്യസാങ്കേതിക പദം) എജിഒ; പ്രീമിയം ((vāṇijyasāṅkētika padam) ejio; prīmiyam)
うちべんけい 内弁慶 വീട്ടിലെ പുലി, പുറത്ത് എലി. (vīṭṭile puli, puṟattŧ eli.)
うちポケット 内ポケット ഉള്ളിലെ കീശ (പോക്കറ്റ്). (uḷḷile kīśa (pōkkaṟṟŧ).)
うちぼり 内堀 ［濠］ഉൾവശത്തെ കിടങ്ങ് (കോട്ടയുടെ). (uḷvaśatte kiṭaṅṅŧ (kōṭṭayuṭe).)
うちほろぼす 討ち滅ぼす നശിപ്പിക്കുക; തകർക്കുക. (naśippikkuka; takarkkuka.)
うちまかす 打ち負かす ☞ 打ち破る.
うちまく 内幕 യഥാർത്ഥ സ്ഥിതി; ഉള്ളിലെ കാര്യം. (yathārtthasthiti; uḷḷile kāryam.) 〜を知っている ഉള്ളിലെ കാര്യങ്ങളൊക്കെ അറിയാം. (uḷḷile kāryaṅṅaḷokke aṟiyām.)
うちまご 内孫 സ്വന്തം അനന്തരാവകാശിയുടെ കുഞ്ഞ്. (svantam anantarāvakāśiyuṭe kuññŧ.)
うちまた 内股 തുടയുടെ ഉൾവശം. (tuṭayuṭe uḷvaśam.) 〜に歩く കാൽവിരലുകൾ അമർത്തിവെച്ച് (അരിപ്രാവിനെപ്പോലെ) നടക്കുക. (kālviralukaḷ amarttiveccu (ariprāvineppōle) naṭakkuka.) ◇うちまたこうやく 内股膏薬 （人）അവസരസേവകൻ; ഇരട്ടത്താപ്പുകാരൻ. (avasarasēvakan; iraṭṭattāppukāran.)
うちまわり 内回り ［環状線の］ഉള്ളിലെ ചരണപഥം (ട്രാക്ക്). (uḷḷile caraṇapatham (ṭrākkŧ).)
うちみ 打身 പോറൽ. (pōṟal.)
うちみず 打水 〜をする വെള്ളമൊഴിക്കുക (തോട്ടത്തിൽ); വെള്ളം തളിക്കുക. (veḷḷamoḻikkuka (tōṭṭattil); veḷḷam taḷikkuka.)
うちもらす 討ち漏らす രക്ഷപ്പെടാനനുവദിക്കുക; (ശത്രുവിനെ) കൊലപ്പെടുത്താതിരിക്കുക. (rakṣappeṭānanuvadikkuka; (śatruvine) kolappeṭuttātirikkuka.)
うちやぶる 打ち破る തോല്പിക്കുക; അടിപ്പെടുത്തുക. (tōlpikkuka; aṭippeṭuttuka.)

うちゅう 宇宙 ബ്രഹ്മാണ്ഡം; പ്രപഞ്ചം. (brahmāṇḍaṃ; prapañcaṃ.) ～の പ്രാപഞ്ചികമായ. (prāpañcikamāya.) ◇うちゅうかいはつ 宇宙開発 ബഹിരാകാശവികസനം. (bahirākāśavikasanaṃ.) ◇うちゅうかいはつじぎょうだん 宇宙開発事業団 《*abbr.* NASDA》 നാസ്ദ (നാഷണൽ സ്പെയിസ് ഡെവലപ്പ്മെൻട് ഏജൻസി). (nāsda (nāṣaṇal speyisʉ ḍevalappmenṭʉ ējansi).) ◇うちゅうかがく 宇宙科学 ബഹിരാകാശശാസ്ത്രം. (bahirākāśaśāstraṃ.) ◇うちゅうかがくしゃ (カプセル) 宇宙科学者 (カプセル) ബഹിരാകാശശാസ്ത്രജ്ഞൻ (പേടകം). (bahirākāśaśāstrajñan (pēṭakaṃ).) ◇うちゅうくうかん 宇宙空間 ബഹിരാകാശം. (bahirākāśaṃ.) ◇うちゅうこうほう 宇宙航法 ബഹിരാകാശയാത്ര. (bahirākāśayātra.) ◇うちゅうじだい 宇宙時代 ബഹിരാകാശയുഗം. (bahirākāśayugaṃ.) ◇うちゅうしょく 宇宙食 ബഹിരാകാശഭക്ഷണം. (bahirākāśabhakṣaṇaṃ.) ◇うちゅうじん 宇宙人 ബഹിരാകാശവാസി. (bahirākāśavāsi.) ◇うちゅうじん 宇宙塵 നക്ഷത്രങ്ങൾക്കിടയിലെ ശൂന്യതയിൽനിന്നും വരുന്ന ധൂളികൾ. (nakṣatraṅṅaḷkkiṭayile śūnyatayilninnuṃ varunna dhūḷikaḷ.) ◇うちゅうステーション 宇宙ステーション ബഹിരാകാശതാവളം. (bahirākāśatāvaḷaṃ.) ◇うちゅうせん 宇宙線 PHYS നക്ഷത്രങ്ങൾക്കിടയിലെ ശൂന്യതയിൽനിന്നും വരുന്ന വിദ്യുത്കാന്തിക തരംഗങ്ങൾ. (nakṣatraṅṅaḷkkiṭayile śūnyatayilninnuṃ varunna vidyutkāntika taraṃgaṅṅaḷ.) ◇うちゅうせん 宇宙船 ബഹിരാകാശയാനം. (bahirākāśayānaṃ.) ◇うちゅうたんさき 宇宙探査機 ബഹിരാകാശ പരിശോധനയ്ക്കുള്ള ഉപകരണം. (bahirākāśa pariśōdhanaykkuḷḷa upakaraṇaṃ.) ◇うちゅうちゅうけい 宇宙中継 വാർത്താവിനിമയ ഉപഗ്രഹത്തിൽനിന്നുമുള്ള പ്രക്ഷേപണം; ഉപഗ്രഹറിലേ. (vārttāvinimaya upagrahattilninnumuḷḷa prakṣēpaṇaṃ; upagrahar̲ilē.) ◇うちゅうつうしん 宇宙通信 ബഹിരാകാശവാർത്താവിനിമയം. (bahirākāśavārttāvinimayaṃ.) ◇うちゅうひこう 宇宙飛行 ബഹിരാകാശ യാത്ര. (bahirākāśa yātra.) ◇うちゅうひこうし 宇宙飛行士 ① ബഹിരാകാശ യാത്രികൻ. (bahirākāśa yātrikan.) ② [女性] ബഹിരാകാശ യാത്രക്കാരി. (bahirākāśa yātrakkāri.) ◇うちゅうびょう(よい)宇宙病(酔い) ബഹിരാകാശരോഗം (ചൊരുക്ക്). (bahirākāśarōgaṃ (corukkʉ).) ◇うちゅうふく 宇宙服 സ്പേസ് സ്യൂട്ട്. (spēsʉ syūṭṭʉ.) ◇うちゅうゆうえい(ほこう)宇宙遊泳(歩行) ബഹിരാകാശത്തിലൂടെയുള്ള (നടത്തം). (bahirākāśattilūṭeyuḷḷa (naṭattaṃ).) ◇うちゅうりょこう 宇宙旅行 ബഹിരാകാശ യാത്ര. (bahirākāśa yātra.) ◇うちゅうロケット 宇宙ロケット ① ബഹിരാകാശ റോക്കറ്റ്. (bahirākāśa r̲ōkkar̲r̲ʉ.) ② (人口衛星) കൃത്രിമ ഉപഗ്രഹം. (kr̥trima upagrahaṃ.) ◇うちゅうろん 宇宙論 ബഹിരാകാശ പഠനം. (bahirākāśa paṭhanaṃ.)

うちょうてん 有頂天 ～になる വളരെ സന്തോഷവാനാവുക; സ്വയം മറന്ന് സന്തോഷിക്കുക; സന്തോഷത്തിന്റെ ആവേശത്തള്ളിച്ചയിലാവുക. (vaḷare santōṣavānāvuka; svayaṃ mar̲annʉ santōṣikkuka; santōṣattinr̲e āvēśattaḷḷiccayilāvuka.)

うちよせる 打ち寄せる ① [波が] (തിരമാല) അടിച്ചുചിതറുക; അടിച്ചുകയറുക; ഡെക്കിലടിച്ചു ചിതറുക. ((tiramāla) aṭiccucitar̲uka; aṭiccukayar̲uka; ḍekkilaṭiccu citar̲uka.) ② [敵が] (ശത്രു) അമർത്തുക; തള്ളുക. ((śatru) amarttuka; taḷḷuka.)

うちわ 内輪 ～の കുടുംബ (കാര്യങ്ങൾ); അനൗപചാരികമായ (സദ്യ). (kuṭuṃba (kāryaṅṅaḷ); anaupacārikamāya (sadya).) ～で തമ്മിൽ തമ്മിൽ (കാര്യങ്ങൾ പറഞ്ഞു തീർക്കുക). (tammil tammil (kāryaṅṅaḷ par̲aññu tīrkkuka).) ～に見積って അനൗപചാരികമായി (പരിഗണിക്കുകയാണെങ്കിൽ). (anaupacārikamāyi (parigaṇikkukayāṇeṅkil).) ◇うちわもめ 内輪もめ ① (家族の) കുടുംബവഴക്ക് (പ്രശ്നങ്ങൾ). (kuṭuṃbavaḻakkʉ (praśnaṅṅaḷ).) ② (仲間の) ആന്തരികപ്രശ്നങ്ങൾ. (āntarikapraśnaṅṅaḷ.)

うちわ 団扇 ～を使う വിശറികൊണ്ടു വീശുക (സ്വയം). (viśar̲ikoṇṭu vīśuka (svayaṃ).)

うちわけ 内訳 ഉള്ളടക്കം; വിശദവിവരം. (uḷḷaṭakkaṃ; viśadavivaraṃ.) ◇うちわけしょ(ひょう)内訳書(表) വിവരപട്ടിക. (vivarapaṭṭika.)

うちわたし 内渡し ① [金の] (പണം) ഭാഗികമായി അടച്ചുതീർക്കൽ. ((paṇaṃ) bhāgikamāyi aṭaccutīrkkal.) ② [貨物の] ഭാഗികമായി (സാധനങ്ങൾ) എത്തിച്ചുകൊടുക്കൽ. (bhāgikamāyi (sādhanaṅṅaḷ) etticcukoṭukkal.) ～する ഭാഗികമായി പണമടക്കുക. (bhāgikamāyi paṇamaṭakkuka.) *☞ 内払い.

うつ 打つ, 撃つ, 討つ ① [打つ・叩く] അടിക്കുക; ഇടിക്കുക; മുട്ടുക; തട്ടുക. (aṭikkuka; iṭikkuka; muṭṭuka; taṭṭuka.) 頭(顔)を～ തലയിൽ/ മുഖത്ത് അടിക്കുക. (talayil/ mukhattʉ aṭikkuka.) 釘(くい)を～ ആണിയടിക്കുക. (āṇiyaṭikkuka.) 打てば響くような子だ അടി കൊടുത്താൽ അതിവേഗം പ്രതികരിക്കുന്ന കുട്ടിയാണത്. (aṭi koṭuttāl atīvēgaṃ pratikarikkunna kuṭṭiyāṇatʉ.) ② (平手で) (കൈകൊണ്ട്) അടിക്കുക. ((kaikoṇṭʉ) aṭikkuka.) ③ മുട്ടുക. (muṭṭuka.) ④ [時を] ഘടികാരത്തിൽ മണിമുട്ടുക. (ghaṭikārattil maṇimuṭṭuka.) ⑤ [心を] മനസ്സിൽ പതിയുക. (manassil patiyuka.) ⑥ [鉄砲を] വെടിപൊട്ടിക്കുക. (veṭipoṭṭikkuka.) ⑦ [手を](拍手) കൈകൊട്ടുക. (kaikoṭṭuka.) ⑧ [碁を] “ഗോ” കളിക്കുക. (“gō” kaḷikkuka.)

うつうつ 鬱々 ～と വിഷാദഭാവത്തോടെ. (viṣādabhāvattōṭe.)

うっかり (うっかり) അശ്രദ്ധമായി; ആലോചനയില്ലാതെ; ഓർക്കാതെ. (aśraddhamāyi; ālōcanayillāte; ōrkkāte.) ～する സ്വയം മറക്കുക. (svayaṃ mar̲akkuka.)

うつくしい 美しい ① ചന്തമുള്ള; മനോഹരിയായ; മധുരമായ. (cantamuḷḷa; manōhariyāya; madhuramāya.) ② [愛らしい] ആകർഷണീയമായ. (ākarṣaṇīyamāya.) ③ [美貌の] സുന്ദരമായ. (sundaramāya.) ④ [心が] ഹൃദയ നൈർമ്മല്യമുള്ള; നിഷ്കളങ്കമായ. (hr̥daya nairmmalyamuḷḷa; niṣkaḷaṅkamāya.)

うっくつ 鬱屈 ～した പുകഞ്ഞുനീറുന്ന; കടിച്ചമർത്തിയ (വികാരം). (pukaññunīr̲unna; kaṭiccamarttiya (vikāraṃ).)

うっけつ 鬱血 MEDICAL വിഴുങ്ങൽ; വാരിവിഴുങ്ങൽ; (രക്തം) കെട്ടിനില്ക്കൽ. (viḻuṅṅal; vāriviḻuṅṅal; (raktaṃ) keṭṭinilkkal.) ～する രക്തം കെട്ടിനില്ക്കുക. (raktaṃ keṭṭinilkkuka.)

うつし 写し ① പകർപ്പ്. (pakarppʉ.) ② [副本] അനുകരണം. (anukaraṇaṃ.) ③ [模写] ഛായാചിത്രം; പകർപ്പ്. (chāyācitraṃ; pakarppʉ.) ～をとる പകർപ്പെടുക്കുക. (pakarppeṭukkuka.)

うつす 映す, 写す ① [謄写] പകർത്തുക; പകർപ്പെടുക്കുക. (pakarttuka; pakarppeṭukkuka.) ② (敷き写す) അടയാളം വരയ്ക്കുക. (aṭayāḷaṃ varaykkuka.) ③ (模写) പുനരുല്പാദിപ്പിക്കുക. (punarulpādippikkuka.) ④ (描写) വിവരിക്കുക. (vivarikkuka.) ⑤ [写真を] പടമെടുക്കുക. (paṭameṭukkuka.) ⑥ (写してもらう) ഫോട്ടോ എടുക്കപ്പെടുക. (phōṭṭō eṭukkappeṭuka.) ⑦ [投影] പ്രതിബിംബിക്കുക; സ്ക്രീനിൽ പ്രദർശിപ്പിക്കുക. (pratibiṃbikkuka; skrīnil pradarśippikkuka.)

うつす 移す ① [移転] നീക്കുക. (nīkkuka.) ② [回す] മാറ്റിവയ്ക്കുക; നീക്കിവയ്ക്കുക. (mār̲r̲ivaykkuka; nīkkivaykkuka.) ③ [訴訟を] അടയ്ക്കുക (സംഖ്യ). (aṭaykkuka (saṃkhya).) ④ [容器へ] ഒഴിക്കുക; പകരുക. (oḻikkuka; pakaruka.) ⑤ [向ける] തിരിച്ചുവിടുക (ശ്രദ്ധ). (tiriccuviṭuka (śraddha).) ⑥ [病気を] (പകരുന്ന രോഗം) കൊടുക്കുക; (രോഗം) പരത്തുക. ((pakarunna rōgaṃ) koṭukkuka; (rōgaṃ) parattuka.)

うっすら ～した മങ്ങിയ; നേർത്ത; സാരമല്ലാത്ത. (maṅṅiya; nērtta; sāramallātta.) ～と മങ്ങി; നേർത്ത്; സാരമല്ലാതെ. (maṅṅi; nērttʉ; sāramallāte.)

うっせき 鬱積
～する നിയന്ത്രിച്ച് നിർത്തുക; കടിച്ചമർത്തുക. (niyantriccʉ nirttuka; kaṭiccamarttuka.) ～した നിയന്ത്രിച്ച് നിർത്തിയ; കടിച്ചമർത്തിയ (കോപം). (niyantriccʉ nirttiya; kaṭiccamarttiya (kōpaṃ).)

うっそう 鬱蒼 ～とした കനത്ത; ഇടതൂർന്ന. (kanatta; iṭatūrnna.)

うったえ 訴え ①［訴訟］നിയമനടപടി. (niyamanaṭapaṭi.) ②［告訴］കുറ്റം ചാർത്തൽ; കേസ് ഫയൽ ചെയ്യൽ. (kuṟṟaṃ cārttal; kēsʉ phayal ceyyal.) ③［訴願］ഹരജി; പെറ്റീഷൻ. (haraji; peṟṟīṣan.)

うったえる 訴える ①［訴訟］കേസെടുക്കുക; കോടതിയെ സമീപിക്കുക. (kēseṭukkuka; kōṭatiye samīpikkuka.) ②［暴力に］മുതിരുക (അക്രമത്തിന്). (mutiruka (akramattinʉ).) ③［世論(法律)に］(നിയമ) നടപടിയെടുക്കുക. ((niyama) naṭapaṭiyeṭukkuka.) 裁判所に～കോടതിയിൽ കേസ് കൊടുക്കുക (kōṭatiyil kēsʉ koṭukkuka) 警察に～പോലീസിൽ പരാതി കൊടുക്കുക. (pōlīsil parāti koṭukkuka.) 訴えられる (കുററം) ചുമത്തപ്പെടുക. ((kuṟaṟaṃ) cumattappeṭuka.)

うっちゃり ～を食わす［あざむく］അവസാനഘട്ടത്തിൽ (ഒരാളെ) ചതിക്കുക. (avasānaghaṭṭattil (orāḷe) catikkuka.)

うっちゃる ①［捨てる］വലിച്ചെറിയുക. (valicceṟiyuka.) ②［放任する］അവഗണിക്കുക. (avagaṇikkuka.)

うつつ 現つ യാഥാർത്ഥ്യം. (yāthārtthyaṃ.) ～を抜かす യാഥാർത്ഥ്യം വിസ്മരിച്ച് (ഒരുതരം ഭ്രാന്തിലാവുക (പ്രേമപ്പനിയിൽ》. (yāthārtthyaṃ vismariccʉ (orutaraṃ bhrāntilāvuka (prēmappaniyil》.) *☞ 夢現(ゆめうつつ).

うってかわる 打って変わる ①പൂർണ്ണമായി മാറുക. (pūrṇṇamāyi māṟuka.) ②［人間が］തികച്ചും വ്യത്യസ്തമാവുക (മനുഷ്യൻ). (tikaccuṃ vyatyastamāvuka (manuṣyan).)

うってつけ 打って付け ～の人 എല്ലാംകൊണ്ടും അനുയോജ്യമായ ആൾ; പറ്റിയ പണിക്ക് പറ്റിയ ആൾ. (ellāṃkoṇṭuṃ anuyōjyamāya āḷ; paṟṟiya paṇikkʉ paṟṟiya āḷ.)

うってでる 打って出る ①［選挙に］തിരഞ്ഞെടുപ്പിന്ന് നില്ക്കുക; സ്ഥാനാർത്ഥിയാവുക. (tiraññeṭuppinnʉ nilkkuka; sthānārtthiyāvuka.) ②［政界に］(രാഷ്ട്രീയത്തിൽ) പ്രവേശിക്കുക. ((rāṣṭrīyattil) pravēśikkuka.)

ウッド GOLF വുഡ് (ഗോൾഫിലെ ക്ലബ്ബ്). (vuḍʉ (gōlphile klabbʉ).)

うっとうしい 鬱陶しい ①［陰気な］ശോകമൂകമായ; ഇരുണ്ട; അരോചകമായ. (śōkamūkamāya; iruṇṭa; arōcakamāya.) ②［不愉快な］അസുഖകരമായ. (asukhakaramāya.) ③［曇った］വിരസമായ. (virasamāya.)

うっとり
～と（恍惚［കോ്ക്കൊത്സു］と［തൊ］）മനസ്സ് മറ്റെങ്ങോ ആയി, ഒന്നും ഓർക്കാതെ, ഒഴിഞ്ഞ മനസ്സോടെ. (manassʉ maṟṟeṅṅō āyi, onnuṃ ōrkkāte, oḻiñña manassōṭe.) ～する മനസ്സ് മറ്റെങ്ങോ ആയിരിക്കുക;ആകൃഷ്ടനായിരിക്കുക (manassʉ maṟṟeṅṅō āyirikkuka;ākr̥ṣṭanāyirikkuka)

うつびょう 鬱病 വിഷാദരോഗം. (viṣādarōgaṃ.)

うつぶせ 俯せ ～になる കമിഴ്ന്നുകിടക്കുക; മുഖം താഴെയാക്കിക്കിടക്കുക. (kamiḻnnukiṭakkuka; mukhaṃ tāḻeyākkikkiṭakkuka.)

うっぷん 鬱憤 ～を晴らす കോപം തീർക്കുക; പ്രതികാരം വീട്ടുക. (kōpaṃ tīrkkuka; pratikāraṃ vīṭṭuka.)

鱓 (ウツボ) പലവർണ്ണത്തിലുള്ള കടലാരൽ മത്സ്യം. (palavarṇṇattiluḷḷa kaṭalāral matsyaṃ.)

うつむき 俯き ～に മുഖമടിച്ചു(വീഴുക). (mukhamaṭiccu(vīḻuka).)

うつむく 俯く തല തൂക്കിയിടുക; താഴോട്ട് കൺതിരിച്ചിരിക്കുക. (tala tūkkiyiṭuka; tāḻōṭṭʉ kaṇtiriccirikkuka.)

うつむけ 俯け ☞ 俯き.

うつらうつら ☞ うとうと.

うつり 映り,写り ഛായാഗ്രഹണമേന്മ. (chāyāgrahaṇamēnma.) ～が良い(悪い)［写真の］*☞ 映［写］る. നല്ല (മോശം) ഫോട്ടോ (നീ) ഫോട്ടോവിൽ നന്നായിത്തോന്നുന്നു. (nalla (mōśaṃ) phōṭṭō (nī) phōṭṭōvil nannāyittōnnunnu.)

うつりが 移り香 കാറ്റിൽ പരക്കുന്ന വാസന. (kāṟṟil parakkunna vāsana.)

うつりかわり 移り変わり പരിവർത്തനം; മാറ്റം ഋതുക്കളുടെ, ലോകത്തിൻറെ. (parivarttanaṃ; māṟṟaṃ r̥tukkaḷuṭe, lōkattinṟe.)

うつりかわる 移り変わる പരിവർത്തനവിധേയമാവുക; മാറുക. (parivarttanavidhēyamāvuka; māṟuka.)

うつりぎ 移り気 ～な ക്ഷണികബുദ്ധിയുള്ള; ചഞ്ചലപ്രകൃതിയായ. (kṣaṇikabuddhiyuḷḷa; cañcalaprakr̥tiyāya.)

うつりやすい 移り易い ①［変り易い］മാറാനിടയുള്ള; അസ്ഥിരമായ; ചപലമായ. (māṟāniṭayuḷḷa; asthiramāya; capalamāya.) ②［感染し易い］പകരാനിടയുള്ള (രോഗം); പിടിപെടാവുന്ന. (pakarāniṭayuḷḷa (rōgaṃ); piṭipeṭāvunna.)

うつる 映る,写る ①［投影］പ്രതിഫലിപ്പിക്കപ്പെടുക (ജലത്തിൽ) (നിലത്ത് പതിക്കുക). (pratiphalippikkappeṭuka (jalattil) (nilattʉ patikkuka).) ②［テレビ(映画)に］(ടെലിവിഷൻ/ സിനിമാ) സ്ക്രീനിൽ കാണപ്പെടുക; വീഴുക. ((ṭeliviṣan/ sinimā) skrīnil kāṇappeṭuka; vīḻuka.) ③［写真が］(ഫോട്ടോ) എടുക്കപ്പെടുക. ((phōṭṭō) eṭukkappeṭuka.) ④［配合］ചേർച്ചയുണ്ടാവുക; പൊരുത്തപ്പെടുക. (cērccayuṇṭāvuka; poruttappeṭuka.) ⑤［似合う］അനുയോജ്യമാവുക. (anuyōjyamāvuka.)

うつる 移る ①［移転する］സ്ഥലംമാറുക; വീട്ടുമാറുക. (sthalaṃmāṟuka; vīṭumāṟuka.) ②［変わる・転じる］മാറ്റത്തിന്ന് വിധേയമാവുക. (māṟṟattinnʉ vidhēyamāvuka.) ③（話などが）മാറുക. (māṟuka.) ④［感染する］പിടിപെടുക (ജലദോഷം). (piṭipeṭuka (jaladōṣaṃ).) ⑤［火が］പടർന്നുപിടിക്കുക (തീയ്യ്). (paṭarnnupiṭikkuka (tīyyʉ).) ⑥［香が］കുതിരുക (സുഗന്ധത്തിൽ). (kutiruka (sugandhattil).)

うつろ 空ろ,虚ろ മാളം; തുള; ശൂന്യസ്ഥലം. (māḷaṃ; tuḷa; śūnyasthalaṃ.) ～な പൊള്ളയായ; ശൂന്യതാ(ബോധം). (poḷḷayāya; śūnyatā(bōdhaṃ).)

うつろう 移ろう ①മാറുക. (māṟuka.) ②（色が）മങ്ങുക. (maṅṅuka.) ③（衰える）അധോഗതിയാവുക. (adhōgatiyāvuka.)

うつわ 器 ①［容器］പാത്രം; തട്ടം. (pātraṃ; taṭṭaṃ.) ②［才能］കഴിവ്. (kaḻivʉ.) ～が大きい(小さい) നല്ല കഴിവുള്ള (കഴിവില്ലാത്ത) ആൾ. (nalla kaḻivuḷḷa (kaḻivillātta) āḷ.)

うで 腕 ①കൈത്തണ്ട്; കൈ. (kaittaṇṭʉ; kai.) ②［腕前］കഴിവ് (പ്രവർത്തനശേഷി). (kaḻivʉ (pravarttanaśēṣi).) ～のある［よい］സമർത്ഥനായ; കഴിവുള്ള. (samartthanāya; kaḻivuḷḷa.) ～が鳴る (-ഒന്നുചെയ്യാൻ) -അതിയായികാംക്ഷിക്കുക. ((-onnuceyyān) -atiyāyikāṃkṣikkuka.) ～を組んで കൈ ചേർത്ത് പിടിച്ച് (നടക്കുക). (kai cērttʉ piṭiccʉ (naṭakkuka).) ～をまくる ഷർട്ടിന്റെ കൈമടക്കികയറ്റുക. (ṣarṭṭinṟe kaimaṭakkikayaṟṟuka.) ～を貸す സഹായിക്കുക. (sahāyikkuka.) ～をみがく കഴിവുകൾ മിനുക്കിയെടുക്കുക. (kaḻivukaḷ minukkiyeṭukkaka.) ～を見せる കഴിവുകൾ പ്രദർശിപ്പിക്കുക. (kaḻivukaḷ pradarśippikkuka.)

うでぎ 腕木 ①ARCHIT（軒などの）(വീട്ടിൻറെ ഞാലിയുടെയും മറ്റും) മോന്തായം. ((vīṭṭinṟe ñāliyuṭeyuṃ maṟṟuṃ) mōntāyaṃ.) ②（棚の）(അലമാറയുടെ) ചട്ടം. ((alamāṟayuṭe) caṭṭaṃ.) ③（電柱などの）

(കംപിത്തൂണിൻറെയും മറ്റും) വിലങ്ങനെയുള്ള പാളി. ((kampittūṇinreyuṃ marruṃ) vilaṅṅaneyuḷḷa pāḷi.)

うできき 腕利き ～の ☞ 腕(のある)

うでぐみ 腕組 ～をして ☞ 腕(を組んで)

うでくらべ 腕比べ ～をする (മറ്റൊരാളുമായി) മത്സരിക്കുക. ((marrorāḷumāyi) matsarikkuka.)

うでずく 腕ずく ～で ശക്തി പ്രയോഗിച്ച്. (śakti prayōgiccu.)

うでずもう 腕相撲 ～(をする) ഭാരതീയ പഞ്ചഗുസ്തി പിടിക്കുക. (bhāratīya pañcagusti piṭikkuka.)

うでたてふせ 腕立伏せ [[体操]] പുഷ് അപ്പ്; സൂര്യനമസ്കാരം. (puṣ appu; sūryanamaskāraṃ.)

うでだめし 腕試し ～をする ശക്തി പരീക്ഷിക്കുക. (śakti parīkṣikkuka.)

うでっこき 腕っこき ～の刑事 കഴിവുറ്റ കുറ്റാന്വേഷകൻ. (kaḻivurra kurrānvēṣakan.)

うでっぷし 腕っ節 ～の強い男 കൈത്തണ്ടയ്ക്ക് ബലമുള്ള ആൾ; വലിയ ശക്തിമാൻ. (kaittaṇṭaykku balamuḷḷa āḷ; valiya śaktimān.)

うでどけい 腕時計 റിസ്റ്റ് വാച്ച്. (risrru vāccu.)

うでまえ 腕前 കഴിവ്; സാമർത്ഥ്യം. (kaḻivu; sāmartthyaṃ.) ☞ 腕

うでまくり 腕捲り ～して ഷർട്ടിന്റെ കൈ ചുരുട്ടിക്കയറ്റി. (ṣarṭṭinre kai curuṭṭikkayarri.)

うでる 茹でる തിളയ്ക്കുക. (tiḷaykkuka.)

うでわ 腕輪 വള; കങ്കണം; കാപ്പ്. (vaḷa; kaṅkaṇaṃ; kāppu.)

うてん 雨天 ① മഴയുള്ള കാലാവസ്ഥ. (maḻayuḷḷa kālāvastha.) ② (雨の日) മഴദിവസം. (maḻadivasaṃ.) ～の場合は മഴയുണ്ടാവുകയാണെങ്കിൽ. (maḻayuṇṭāvukayāṇeṅkil.) ～のため മഴകാരണം. (maḻakāraṇaṃ.) ◇うてんけっこうする 雨天決行する മഴയാണെങ്കിലും മുടക്കാതിരിക്കുക. (maḻayāṇeṅkiluṃ muṭakkātirikkuka.) ◇うてんじゅんえん 雨天順延 ഇനി വരുന്ന ആദ്യത്തെ മഴയില്ലാത്ത ദിവസത്തേക്ക് മാറ്റിവയ്ക്കുക. (ini varunna ādyatte maḻayillātta divasattēkku mārrivaykkuka.) ◇うてんちゅうしゲーム 雨天中止ゲーム മഴകാരണം നിർത്തിവെച്ച കളി. (maḻakāraṇaṃ nirttivecca kaḷi.)

ウド 独活 BOT ജാപ്പാനീസ് "ഉദൊ" പച്ചക്കറി. (jāppānīsu "udo" paccakkari.) ～の大木 പൊണ്ണത്തടിയൻ. (poṇṇattaṭiyan.)

うとい 疎い ഒന്നും അറിയാതിരിക്കുക; അജ്ഞനായിരിക്കുക; അപരിചിതനായിരിക്കുക. (onnuṃ ariyātirikkuka; ajñanāyirikkuka; aparicitanāyirikkuka.)

うとうと ～する കണ്ണുചിമ്മിപ്പോവുക; മയങ്ങിപ്പോവുക. (kaṇṇucimmippōvuka; mayaṅṅippōvuka.)

うとましい 疎ましい വെറുപ്പുളവാക്കുന്ന; അറപ്പുതോന്നിക്കുന്ന. (veruppuḷavākkunna; arapputōnnikkunna.)

うどん 饂飩 നൂൽരൂപത്തിൽ ഗോതമ്പ് ഉപയോഗിച്ചുണ്ടാക്കുന്ന ജാപ്പനീസ് ഭക്ഷ്യപദാർത്ഥം (നൂഡിൽ). (nūlrūpattil gōtampu upayōgiccuṇṭākkunna jāppanīsu bhakṣyapadārtthaṃ (nūḍil).) ◇うどんこ うどん粉 (ഗോതമ്പ്) മാവ്. ((gōtampu) māvu.) ◇うどんや うどん屋 നൂഡിൽ കട. (nūḍil kaṭa.)

うとんじる 疎んじる അവഗണിക്കുക; അലക്ഷ്യമായി പെരുമാറുക. (avagaṇikkuka; alakṣyamāyi perumāruka.)

うながす 促す ① പ്രേരിപ്പിക്കുക; നിർബന്ധിക്കുക. (prērippikkuka; nirbandhikkuka.) ② (要求する) ആവശ്യപ്പെടുക. (āvaśyappeṭuka.) ③ (促進する) പ്രചോദിപ്പിക്കുക. (pracōdippikkuka.) ④ ത്വരിതപ്പെടുത്തുക. (tvaritappeṭuttuka.) ⑤ (刺激する) ഉണർത്തിവിടുക; ഉദ്ദീപിപ്പിക്കുക. (uṇarttiviṭuka; uddīpippikkuka.) ⑥ (注意を) ശ്രദ്ധയാകർഷിക്കുക (śraddhayākarṣikkuka)

ウナギ 鰻 ആരൽ മത്സ്യം. (āral matsyaṃ.) ～のかば焼 ആരൽമത്സ്യം കൊണ്ടുള്ള വിശേഷഭക്ഷ്യപദാർത്ഥം. (āralmatsyaṃ koṇṭuḷḷa viśēṣabhakṣyapadārtthaṃ.) ◇うなどん 鰻丼 ആരൽമീനും ചോറും. (āralmīnuṃ cōruṃ.) ◇うなぎや 鰻屋 ആരൽമീൻ ഭോജനശാല. (āralmīn bhōjanaśāla.)

うなぎのぼり 鰻上り 物価が～に上がる (നിത്യോപയോഗ സാധനങ്ങളുടെ) വില കുതിച്ചു കയറുകയാണ്. ((nityōpayōga sādhanaṅṅaḷuṭe) vila kuticcu kayarukayāṇu.)

うなされる 魘される ദുഃഖസ്വപ്നം കാണുക. (duḥkhasvapnaṃ kāṇuka.)

うなじ 項 (首筋) പുറംകഴുത്ത്; പിടലി. (puraṃkaḻuttu; piṭali.)

うなずく 頷く ① തല കുലുക്കുക. (tala kulukkuka.) ② [承知して] സമ്മതിക്കുക. (sammatikkuka.)

うなだれる തല താഴ്ത്തിയിടുക. (tala tāḻttiyiṭuka.)

うなばら 海原 സമുദ്രം; കടൽ. (samudraṃ; kaṭal.)

うならせる 唸らせる 大向こうを～ അതിയായി ആനന്ദിപ്പിക്കുക (സഭാവാസികളെ). (atiyāyi ānandippikkuka (sabhāvāsikaḷe).)

うなり 唸り ① [うめき声] ഞരക്കം; തേങ്ങൽ. (ñarakkaṃ; tēṅṅal.) ② [ほえ声] അലർച്ച; ഓളിയിടൽ. (alarcca; ōḷiyiṭal.) ③ [機械などの] (യന്ത്രങ്ങളുടെ) മൂളക്കം. ((yantraṅṅaḷuṭe) mūḷakkaṃ.)

うなる 唸る ① [うめく] ഞരങ്ങുക. (ñaraṅṅuka.) ② [猛獣が] അലറുക. (alaruka.) ③ [犬などが] മുരളുക. (muraḷuka.) ④ [弾丸などが] ശീൽക്കാരത്തോടെ പറക്കുക. (śīlkkārattōṭe parakkuka.) ⑤ [風が] (കാറ്റ്) ഓളിയിടുക. ((kārru) ōḷiyiṭuka.) ⑥ [機械が] അലറുക. (alaruka.) ⑦ (こまなどの) മൂളക്കം (പംപരത്തിന്റെയും മറ്റും). (mūḷakkaṃ (pamparattinreyuṃ marruṃ).)

ウニ 雲丹 ① ZOOL കടൽച്ചേന. (kaṭalccēna.) ② [食用の] കടൽച്ചേനയുടെ മുട്ട. (kaṭalccēnayuṭe muṭṭa.)

うぬぼれ 自惚 ～の強い ദുരഭിമാനിയായ. (durabhimāniyāya.)

うぬぼれる 自惚れる ① ദുരഭിമാനിയായിരിക്കുക; സ്വന്തം കഴിവുകളിൽ അമിതമായ വിശ്വാസമുണ്ടായിരിക്കുക. (durabhimāniyāyirikkuka; svantaṃ kaḻivukaḷil amitamāya viśvāsamuṇṭāyirikkuka.) ② (ひそかに信じる) സ്വയം പുകഴ്ത്തുക. (svayaṃ pukaḻttuka.)

うね 畝 [畦] വരമ്പ്; വയൽത്തിണ്ട്. (varampu; vayalttiṇṭu.)

うねうね ～した വളഞ്ഞുപുളഞ്ഞു പോകുന്ന. (vaḷaññupuḷaññu pōkunna.)

うねり ① [起伏] ഉയർന്നും താഴ്ന്നും കിടക്കൽ. (uyarnnuṃ tāḻnnuṃ kiṭakkal.) ② (波の) തിരയടി; അല. (tirayaṭi; ala.) ③ (曲折) ചുറ്റിപ്പിണയൽ. (currippiṇayal.)

うねる ① (起伏) ഉയർന്നും താഴ്ന്നും കിടക്കുക; തരംഗരൂപത്തിലായിരിക്കുക. (uyarnnuṃ tāḻnnuṃ kiṭakkuka; taraṃgarūpattilāyirikkuka.) ② (波が) വേലിയേറ്റം. (vēliyērraṃ.) ③ (道・川が) (വഴി, നദി മുതലായവ) വളഞ്ഞുപുളഞ്ഞു പോവുക. ((vaḻi, nadi mutalāyava) vaḷaññupuḷaññu pōvuka.)

うのう 右脳 തലച്ചോറിന്റെ വലതുഭാഗം. (talaccōrinre valatubhāgaṃ.)

うのはな 卯の花 ① BOT(ウツギ) ഉത്സുഗിപ്പൂച്ചെടി. (utsugippūcceṭi.) ② [豆腐の] സോയബീൻ തൈരിന്റെ അവശേഷം. (sōyabīn tairinre avaśēṣaṃ.)

うのみ 鵜飲み ～にする [食物を] വിഴുങ്ങുക (viḻuṅṅuka) [話・知識を] ～にする (ഒരു കഥ) വിഴുങ്ങുക; അപ്പടി വിശ്വസിക്കുക. ((oru katha) viḻuṅṅuka; appaṭi viśvasikkuka.)

うのめたかのめ 鵜の目鷹の目 ～で തുളഞ്ഞുകയറുന്ന ദൃഷ്ടിയോടെ. (tuḷaññukayarunna dṛṣṭiyōṭe.)

うは 右派 ① വലതുപക്ഷം. (valatupakṣaṃ.) ②（人）വലതുപക്ഷക്കാരൻ. (valatupakṣakkāran.)

うば 乳母 നഴ്സ്. (nalsu.)

うばいあい 奪い合い പിടിയും വലിയും; വെപ്രാളം; കടിപിടി. (piṭiyuṃ valiyuṃ; veprāḷaṃ; kaṭipiṭi.) ～になる കടിപിടിതുടങ്ങുക (സീറ്റ് കിട്ടാൻ). (kaṭipiṭituṭaṅṅuka (sīṟṟu kiṭṭān).)

うばいあう 奪い合う വെപ്രാളം കാട്ടുക; പിടിയും വലിയും നടത്തുക. (veprāḷaṃ kāṭṭuka; piṭiyuṃ valiyuṃ naṭattuka.)

うばいかえす 奪い返す തിരിച്ചെടുക്കുക; പിടിച്ചെടുക്കുക. (tiriccetukkuka; piticcetukkuka.)

うばう 奪う ①［ひったくる］心を奪われる പിടിച്ചെടുത്തു മാറ്റുക; ഹൃദയം കൈമോശം വരിക (സ്ത്രീകൾക്കായി). (piṭiccetuttu māṟṟuka; hṛdayaṃ kaimōśaṃ varika (strīkaḷkkāyi).) ②［盗む］പിടിച്ചുപറിക്കുക; (പദവിയും മറ്റും). (piṭiccupaṟikkuka; (padaviyuṃ maṟṟuṃ).) ③［地位，権利，自由を］(അവകാശം, പദവി, സ്വാതന്ത്ര്യം) എടുത്തുമാറ്റുക. ((avakāśaṃ, padavi, svātantryaṃ) eṭuttumāṟṟuka.) ④［人目を］(കണ്ണു)തിളങ്ങുക. ((kaṇṇu)tiḷaṅṅuka.) ⑤［野球でヒットを］(ബെയ്സ് ബാൾ കളിയിൽ) നേടുക; ജയിക്കുക. ((beisu bāḷ kaḷiyil) nēṭuka; jayikkuka.)

うばぐるま 乳母車 ശിശുക്കളെ കൊണ്ടുനടക്കുന്ന ഉന്തുവണ്ടി; പെരാമ്പുലേറ്റർ; പ്രാം. (śiśukkaḷe koṇṭunaṭakkunna untuvaṇṭi; perāmpulēṟṟar; prām.)

うばざくら 姥桜 ചന്തം മങ്ങിപ്പോയ സുന്ദരി. (cantaṃ maṅṅippōya sundari.)

うぶ 初 ～な നിഷ്കളങ്കമായ; ബാലിശമായ. (niṣkaḷaṅkamāya; bāliśamāya.)

うぶぎ 産着 കുട്ടിക്കുപ്പായം; ചോരക്കുഞ്ഞിനുള്ള ഉടുപ്പ്. (kuṭṭikkuppāyaṃ; cōrakkuññinuḷḷa uṭuppu.)

うぶげ 産毛

～の生えた നേർത്ത മൃദുലമായ രോമമുള്ള (ഡൗണി ഹെയർ). (nērttu mṛdulamāya rōmamuḷḷa (ḍauṇi heyar).)

うぶごえ 産声 പ്രസവിച്ച പാടെയുള്ള കുഞ്ഞിന്റെ കരച്ചിൽ. (prasavicca pāṭeyuḷḷa kuññinṟe karaccil.) ～をあげる ജന്മം ലഭിക്കുക. (janmaṃ labhikkuka.)

うぶゆ 産湯 ～をつかわせる (ചോര)കുഞ്ഞിനെ കുളിപ്പിക്കുക. ((cōra)kuññine kuḷippikkuka.)

ウマ 馬 ① കുതിര. (kutira.) ～に乗る കുതിരപ്പുറത്തു കയറുക. (kutirappuṟattu kayaṟuka.) ～から降りる（落ちる）കുതിരപ്പുറത്തുനിന്നും ഇറങ്ങുക (വീഴുക). (kutirappuṟattuninnuṃ iṟaṅṅuka (vīḻuka).) ～で行く കുതിരപ്പുറത്തു പോവുക. (kutirappuṟattu pōvuka.) ～を止める കുതിരയെ നിർത്തുക. (kutiraye nirttuka.) ～が合う ചേർച്ചയോടെ പോവുക. (cērccayōṭe pōvuka.) ～の骨 മേൽവിലാസമില്ലാത്ത ആൾ; നിസ്സാരൻ. (mēlvilāsamillātta āḷ; nissāran.) ～の耳に念仏 പോത്തിന്റെ ചെവിയിൽ വേദമോതൽ. (pōttinṟe ceviyil vēdamōtal.) ②（雌）പെൺകുതിര. (peṇkutira.) ③（小馬）ചെറുകുതിര. (ceṟukutira.) ④（子馬）കുതിരക്കുട്ടി. (kutirakkuṭṭi.)

うまい ①［美味な］നല്ല രുചിയുള്ള; നല്ല മണമുള്ള; നല്ല മധുരമുള്ള. (nalla ruciyuḷḷa; nalla maṇamuḷḷa; nalla madhuramuḷḷa.) ②［上手な］സാമർത്ഥ്യമുള്ള; നല്ല വൈദഗ്ധ്യമുള്ള. (sāmartthyamuḷḷa; nalla vaidagddhyamuḷḷa.) ☞ 上手（じょうず）③［上首尾の］വിജയകരമായ; തൃപ്തികരമായ. (vijayakaramāya; tṛptikaramāya.) ④［好運で］ഭാഗ്യമുള്ള. (bhāgyamuḷḷa.) ⑤［得な］ലാഭകരമായ. (lābhakaramāya.) ～物 വിശിഷ്ട ഭക്ഷ്യവസ്തുക്കൾ. (viśiṣṭa bhakṣyavastukkaḷ.) ～汁を吸う സത്തായഭാഗം കൈക്കലാക്കുക. (sattāyabhāgaṃ kaikkalākkuka.) それは～話だ അത് തരക്കേടില്ല. (atu tarakkēṭilla.) 話がうますぎる വിശ്വസിക്കാൻ പ്രയാസം തോന്നുംവിധം ഗംഭീരം. (viśvasikkān prayāsaṃ tōnnuṃvidhaṃ gaṃbhīraṃ.) *☞ うまく.

うまうま ～と ☞ まんまと

うまく ①［上手に］നല്ലവണ്ണം; ഏറ്റവും നന്നായി; സമർത്ഥമായി. (nallavaṇṇaṃ; ēṟṟavuṃ nannāyi; samartthamāyi.) ②［首尾よく］വിജയകരമായി; തൃപ്തികരമായി. (vijayakaramāyi; tṛptikaramāyi.) ～なる വൈദഗ്ധ്യം കൈവരിക; നന്നായി ചെയ്യുക. (vaidagddhyaṃ kaivarika; nannāyi ceyyuka.) ～いく（いかない）നന്നായി പുരോഗമിക്കുക (പുരൊഗമിക്കാതിരിക്കുക); സ്വരച്ചേർച്ചയോടെ നീങ്ങുക (നിങ്ങാതിരിക്കുക); വിജയിക്കുക (പരാജയപ്പെടുക); വിജയമായിരിക്കുക (പരാജയമായിരിക്കുക). (nannāyi purōgamikkuka (purogamikkātirikkuka); svaraccērccayōṭe nīṅṅuka (niṅṅātirikkuka); vijayikkuka (parājayappeṭuka); vijayamāyirikkuka (parājayamāyirikkuka).) ～やる（やらない）നല്ലവണ്ണം (മോശമായി) ചെയ്യുക. (nallavaṇṇaṃ (mōśamāyi) ceyyuka.)

ウマゴヤシ 馬肥やし BOT ക്ലോവർ; മൂന്നുഭാഗമുള്ള ഇലയോടുകൂടിയ ഒരു പൂച്ചെടി. (klōvar; mūnnubhāgamuḷḷa ilayōṭukūṭiya oru pūcceṭi.)

うまそう ～な വായിൽ വെള്ളമൂറ്റിക്കുന്ന. (vāyil veḷḷamūṟṟikkunna.)

うまづら 馬面 ～(の) മുഖം വീർപ്പിച്ച പാടേയുള്ള. (mukhaṃ vīrppicca pāṭēyuḷḷa.)

うまとび 馬跳び തവളച്ചാട്ടം (കളിക്കുക). (tavaḷaccāṭṭaṃ (kaḷikkuka).)

うまのり 馬乗り ～になる രണ്ടുവശത്തും കാൽകവച്ചു വെച്ചുള്ള ഇരിപ്പിലാവുക. (raṇṭuvaśattuṃ kālkavaccu veccuḷḷa irippilāvuka.)

うまみ 旨味 രുചി; ചുവ. (ruci; cuva.) *☞ 妙味 [myoumi]. ～のある നല്ല രുചിയുള്ള. (nalla ruciyuḷḷa.) ～のない രുചിയില്ലാത്ത; വിരസമായ ;മുഷിപ്പനായ. (ruciyillātta; virasamāya ;muṣippanāya.)

うまや 厩,馬屋 കുതിരലായം; കുതിരപ്പന്തി. (kutiralāyaṃ; kutirappanti.)

うまる 埋まる ① കുഴിച്ചുമൂടപ്പെടുക. (kuḻiccumūṭappeṭuka.) ②［一杯になる］നിറഞ്ഞിരിക്കുക. (niṟaññirikkuka.)

うまれ 生まれ ① ജനനം; ഉത്ഭവം. (jananaṃ; utbhavaṃ.) ②［家系］പാരംപര്യം. (pāraṃparyaṃ.) ～のよい（いやしい）നല്ല ഉയർന്ന/ കുലീനമായ (മോശം/ താഴ്ന്ന/ കുലീനമല്ലാത്ത) കുലത്തിൽ ജനിച്ച. (nalla uyarnna/ kulīnamāya (mōśaṃ/ tāḻnna/ kulīnamallātta) kulattil janicca.)

うまれかわり 生まれ変り ①（再生）പുനർജ്ജന്മം. (punarjjanmaṃ.) ②（改心）പുനരുജ്ജീവനം. (punarujjīvanaṃ.) ③（化身）പുനരവതാരം. (punaravatāraṃ.)

うまれかわる 生まれ変わる ① പുനർജ്ജനിക്കുക. (punarjjanikkuka.) ②［新生する］ജീവിതത്തിൽ പുതിയൊരാരംഭം കുറിക്കുക; പുതിയ ഒരു മനുഷ്യനാവുക. (jīvitattil putiyorārambhaṃ kuṟikkuka; putiya oru manuṣyanāvuka.)

うまれこきょう 生まれ故郷 ജന്മസ്ഥലം (സ്വന്തം). (janmasthalaṃ (svantaṃ).)

うまれたて 生まれたて

～の ജനിച്ചപാടേയുള്ള. (janiccapāṭēyuḷḷa.)

うまれつき 生まれつき പ്രകൃത്യാലുള്ള (സ്വഭാവം; പെരുമാറ്റം). (prakṛtyāluḷḷa (svabhāvaṃ; perumāṟṟaṃ).) ～の ജന്മനാലുള്ള*☞生 [u] まれながら [മരെനഗര](の [നൊ]). (janmanāluḷḷa*☞生 [u] まれながら [marenagara](の [no]).)

うまれながら 生まれながら ജനിക്കുംപോൾ. (janikkuṃpōḷ.) ～の ജനിക്കുംപോളേയുള്ള ; സ്വാഭാവികമായ. (janikkuṃpōḷēyuḷḷa ; svābhāvikamāya.) ～の盲目（盲人）ജന്മനാലുള്ള -അന്ധത(-അന്ധൻ).

(janmanāluḷḷa -andhata(-andhan).) ～に സ്വാഭാവികമായി. (svābhāvikamāyi.)

うまれる 生まれる ① ജനിച്ചുവീഴുക; ജനിക്കുക. (janiccuvīḻuka; janikkuka.) ② ［成立する］ആയി ഭവിക്കുക; നിലവിൽ വരിക. (āyi bhavikkuka; nilavil varika.) 金持に（貧乏に，死んで)～ ധനികനായി/ദരിദ്രനായി/ജീവനില്ലാതെ/ജനിക്കുക. (dhanikanāyi/daridranāyi/jīvanillāte/janikkuka.) 子供が～കുഞ്ഞു പിറന്നിരിക്കുന്നു. (kuññu piṟannirikkunnu.)

うみ 海 ① കടൽ. (kaṭal.) ② （大洋）സമുദ്രം. (samudraṃ.) ～の幸 സമുദ്രോൽപന്നങ്ങൾ. (samudrōlpannaṅṅaḷ.) ～の生活 നാവികന്റെ ജീവിതം. (nāvikanṟe jīvitaṃ.) ～のものとも山のものともわからない തികഞ്ഞ -അനിശ്ചിതാവസ്ഥയിലായിരിക്കുക . (tikañña -aniścitāvasthayilāyirikkuka .) 火の～തീജ്വാലയുടെ സമുദ്രം;തീക്കടൽ. (tījvālayuṭe samudraṃ;tīkkaṭal.) ～に乗り出す കടലിൽ പോകുക. (kaṭalil pōkuka.)

うみ 膿 ചലം; പഴുപ്പ്. (calaṃ; paḻuppu.) *☞ 膿(のう).

うみ 生み

～の親 (ഒരാളുടെ) യഥാർത്ഥ മാതാപിതാക്കൾ; സ്ഥാപകൻ; പിതാവ്. ((orāḷuṭe) yathārttha mātāpitākkaḷ; sthāpakan; pitāvu.) ～の苦しみ പ്രസവ വേദന. (prasava vēdana.)

うみおとす 生み落とす ☞ 生む.

うみかぜ 海風 കടൽക്കാറ്റ്. (kaṭalkkāṟṟu.)

うみがめ 海亀 കടലാമ. (kaṭalāma.)

うみせん 海千 ◇ പഴക്കം ചെന്ന പ്രചാരണപ്രവർത്തകൻ. (paḻakkaṃ cenna pracāraṇapravarttakan.)

うみだす 生み出す ☞ 生む.

うみたて 生みたて ～て പുതുതായിട്ട (മുട്ട); പുതിയ. (pututāyiṭṭa (muṭṭa); putiya.)

うみづき 産み月 ☞ 臨月(りんげつ). പത്താംമാസം. (pattāṃmāsaṃ.)

うみつける 生み付ける ☞ 生む.

ウミツバメ 海燕 ഒരുതരം കടൽപ്പക്ഷി (പ്രക്ഷോഭകാരി). (orutaraṃ kaṭalppakṣi (prakṣōbhakāri).)

うみづり 海釣り കടൽമത്സ്യബന്ധനം. (kaṭalmatsyabandhanaṃ.)

うみどり 海鳥 ഒരു കടൽപ്പക്ഷി. (oru kaṭalppakṣi.)

うみなり 海鳴り കടലിന്റെ ഇരംപൽ. (kaṭalinṟe iraṃpal.) ～がする കടലിരംപുന്നു. (kaṭaliraṃpunnu.)

ウミネコ 海猫 ORNITHOL കറുത്ത വാലുള്ള ഒരുതരം കടൽക്കാക്ക. (kaṟutta vāluḷḷa orutaraṃ kaṭalkkākka.)

うみのひ 海の日（7 月 20 日）സമുദ്ര ദിനം (ജൂലായ് 20). (samudra dinaṃ (jūlāyu 20).)

うみびらき 海開き കടൽത്തീരം നീന്തൽക്കാർക്കായി തുറന്നുകൊടുക്കൽ. (kaṭalttīraṃ nīntalkkārkkāyi tuṟannukoṭukkal.)

うみべ 海辺 കടലോരം. (kaṭalōraṃ.)

ウミヘビ 海蛇 കടൽപ്പാംപ്. (kaṭalppāṃpu.)

うみぼうず 海坊主 കടൽഭൂതം. (kaṭalbhūtaṃ.)

うむ 生む,産む ① ［子を］ഗർഭം ധരിക്കുക; പ്രസവിക്കുക; കുഞ്ഞുണ്ടാവുക. (garbhaṃ dharikkuka; prasavikkuka; kuññuṇṭāvuka.) ② ［卵を］(മുട്ട)യിടുക. ((muṭṭa)yiṭuka.) ③ （ハエが）ആട്ടിപ്പറത്തുക (ഈച്ച). (āṭṭippaṟattuka (īcca).) ④ （魚が）(മത്സ്യങ്ങളും മറ്റും) അനേകം മുട്ടകൾ ഒരുമിച്ച് പുറത്തുവിടുക. ((matsyaṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ) anēkaṃ muṭṭakaḷ orumiccu puṟattuviṭuka.) ⑤ ［生ずる］ഉല്പാദിപ്പിക്കുക (കിംവദന്തി പരത്തുക); പലിശ ഉല്പാദിപ്പിക്കുക. (ulpādippikkuka (kiṃvadanti parattuka); paliśa ulpādippikkuka.)

うむ 倦む മടുത്തുപോവുക. (maṭuttupōvuka.) 倦まずたゆまず വിശ്രമമില്ലാതെ; നിശ്ചയദാർഢ്യത്തോടെ. (viśramamillāte; niścayadārḍhyattōṭe.)

うむ 膿む പഴുപ്പ് വരിക; വ്രണമാവുക; അന്ത്യത്തോടടുക്കുക. (paḻuppu varika; vraṇamāvuka; antyattōṭaṭukkuka.)

うむ 有無 വേണോ വേണ്ടയോ …വേണോ വേണ്ടയോ? (എന്നെ അറിയിച്ചാലും). (vēṇō vēṇṭayō …vēṇō vēṇṭayō? (enne aṟiyiccāluṃ).) ～相通じる പരസ്പരം -ആവശ്യമുള്ളവ -ഒരുക്കിക്കൊടുക്കുക . (parasparaṃ -āvaśyamuḷḷava -orukkikkoṭukkuka .) ～を言わせず വേണമെങ്കിലും വേണ്ടെങ്കിലും (-ഇഷ്ടം നോക്കാതെ);ബലം പ്രയോഗിച്ച്. (vēṇameṅkiluṃ vēṇṭeṅkiluṃ (-iṣṭaṃ nōkkāte);balaṃ prayōgiccu.)

ウメ 梅 ①［木］പ്ലം വൃക്ഷം. (plaṃ vṛkṣaṃ.) ②［花］പ്ലം പൂക്കുല. (plaṃ pūkkula.) ③［実］ജാപ്പനീസ് ആപ്രിക്കൊട്ട്. (jāppanīsu āprikkoṭṭu.)

うめあわせ 埋め合わせ ～をする (നഷ്ടം) നികത്തുക; തെറ്റ് തിരുത്തുക. ((naṣṭaṃ) nikattuka; teṟṟu tiruttuka.)

うめきごえ 呻き声 ഞരക്കം; തേങ്ങൽ. (ñarakkaṃ; tēṅṅal.)

うめく 呻く ഞെരങ്ങുക. (ñeraṅṅuka.)

うめくさ 埋め草 ［新聞・雑誌の］(പത്രമാസികകളിൽ പേജുകൾ കൂട്ടാൻ/ ഒഴിവ് നികത്താൻ ചേർക്കുന്ന) വെച്ചുകെട്ട്; വണ്ണം കൂട്ടാൻ വെച്ചുകെട്ടുന്നത്. ((patramāsikakaḷil pējukaḷ kūṭṭān/ oḻivu nikattān cērkkunna) veccukeṭṭu; vaṇṇaṃ kūṭṭān veccukeṭṭunnatu.)

うめしゅ 梅酒 ഉമെബ്രാണ്ടി. (umebrāṇṭi.)

うめたて 埋立 ◇うめたて(こうじ)埋立(工事) നികത്തിയെടുക്കൽ പണി. (nikattiyeṭukkal paṇi.) ◇うめたてち 埋立地 നികത്തിയെടുത്ത ഭൂമി. (nikattiyeṭutta bhūmi.)

うめたてる 埋め立てる നികത്തുക (മണ്ണിട്ട്). (nikattuka (maṇṇiṭṭu).)

うめぼし 梅干 ഉപ്പിലിട്ട ഉമെ. (uppiliṭṭa ume.)

うめる 埋める ①［土に］കുഴിച്ചുമൂടുക.. (kuḻiccumūṭuka..) ②［満たす］പൂരിപ്പിക്കുക; നികത്തുക. (pūrippikkuka; nikattuka.) ③［つめる］(പല്ല്) അടയ്ക്കുക; മൂടുക. ((pallu) aṭaykkuka; mūṭuka.) ④［損失を］നികത്തുക (നഷ്ടം). (nikattuka (naṣṭaṃ).) ⑤［湯を］തണുപ്പിക്കുക; (ചൂടുവെള്ളത്തിൽ) തണുത്ത വെള്ളമൊഴിക്കുക. (taṇuppikkuka; (cūṭuveḷḷattil) taṇutta veḷḷamoḻikkuka.)

うもう 羽毛 തൂവലുകൾ; പക്ഷിച്ചിറകിലെ മൃദുവായ കൊച്ചുതൂവലുകൾ. (tūvalukaḷ; pakṣicciṟakile mṛduvāya koccutūvalukaḷ.) ◇うもうぶとん 羽毛布団 തൂവൽനിറച്ച പുതപ്പ്; മൃദുവായ തൂവൽ നിറച്ച കിടക്കവിരി. (tūvalniṟacca putappu; mṛduvāya tūval niṟacca kiṭakkaviri.)

うもれぎ 埋もれ木 ചളിയിൽ കിടന്ന മരം. (caḷiyil kiṭanna maraṃ.) ～に花を咲かせる അജ്ഞാതവാസത്തിൽനിന്നു ഉയിർത്തെഴുന്നേൽക്കുക. (ajñātavāsattilninnu uyirtteḻunnēlkkuka.) ◇うもれぎざいく 埋もれ木細工 ചളിയിൽ കിടന്ന മരത്തിലുണ്ടാക്കിയ കൊത്തുപണി. (caḷiyil kiṭanna marattiluṇṭākkiya kottupaṇi.)

うもれる 埋もれる ① കുഴിച്ചുമൂടപ്പെടുക. (kuḻiccumūṭappeṭuka.) ②［世に出ない］അജ്ഞാതമായി കഴിയുക. (ajñātamāyi kaḻiyuka.)

うやうやしい 恭しい ബഹുമാനിക്കുന്ന; ആദരവുള്ള. (bahumānikkunna; ādaravuḷḷa.) 恭しく ബഹുമാനത്തോടെ; ആദരപൂർവം. (bahumānattōṭe; ādarapūrvaṃ.)

うやまう 敬う ബഹുമാനിക്കുക; ആദരിക്കുക; ആരാധിക്കുക. (bahumānikkuka; ādarikkuka; ārādhikkuka.) ～べき (ആദരണീയനായ; ആരാധ്യനായ); ബഹുമാന്യനായ. ((ādaraṇīyanāya; ārādhyanāya); bahumānyanāya.)

うやむや 有耶無耶 -അനിശ്ചിതത്വം (-aniścitatvaṃ) ～な返事 -അങ്ങും -ഇങ്ങും തൊടാതെയുള്ളമറുപടി; -അവ്യക്തമായ മറുപടി. (-aṅṅuṃ -iṅṅuṃ toṭāteyuḷḷamaṟupaṭi; -avyaktamāya maṟupaṭi.) ～に終わる -അനിശ്ചിതത്വത്തിൽ കലാശിക്കുക. (-aniścitatvattil kalāśikkuka.) ～のうちに葬る (സംഗതി) പരസ്യമാക്കാതെ വെക്കുക. ((saṃgati) parasyamākkāte vekkuka.)

うようよ കൂട്ടം കൂട്ടമായി (തേനീച്ച); ആർത്തിരമ്പി. (kūṭṭaṃ kūṭṭamāyi (tēnīcca); ārttirampi.) ～している[場所が主語][物[മൊനൊ]が[ഗ] 主語［ശുഗൊ］] (തിങ്ങിവിങ്ങുന്ന) ആർത്തിരംപുന്ന (ജനക്കൂട്ടം). ((tiṅṅiviṅṅunnu) ārttirampunnu (janakkūṭṭam).)

うよきょくせつ 紆余曲折 ～(を経て) പലവിധ നൂലാമാലകൾക്കു ശേഷം. (palavidha nūlāmālakaḷkku śēṣaṃ.)

うよく 右翼 ① ［隊形］വലത് (പക്ഷം). (valatu (pakṣaṃ).) ② BASEBALL (ബെയ്സ്ബോൾ മൈതാനം) വലത് ഭാഗം. ((beysbōḷ maitānaṃ) valatu bhāgaṃ.) ③ ［主義］വലതുപക്ഷ ചിന്താഗതിക്കാർ. (valatupakṣa cintāgatikkār.) ④ (人) വലതുചിന്താഗതിക്കാരൻ. (valatucintāgatikkāran.) ◇うよくしゅ 右翼手 വലതുകളിക്കാരൻ. (valatukaḷikkāran.) ◇うよくだんたい 右翼団体 വലത് ചിന്താഗതിയുള്ള വിഭാഗം. (valatu cintāgatiyuḷḷa vibhāgaṃ.)

うら 浦 ① ഉൾക്കടൽ. (uḷkkaṭal.) ② (海辺)കടലോരം; അഴിമുഖം. (kaṭalōraṃ; aḻimukhaṃ.)

うら 裏 ① ［裏面］പിൻഭാഗം; എതിർദിശ. (pinbhāgaṃ; etirdiśa.) ② (反対側) തെറ്റായ ഭാഗം. (teṟṟāya bhāgaṃ.) ③ (内側) ഉൾഭാഗം. (uḷbhāgaṃ.) ④ (貨幣の) വാൽഭാഗം. (vālbhāgaṃ.) ⑤ ［背後］പിൻഭാഗം. (pinbhāgaṃ.) ⑥ ［着物の裏地］(കിമോണൊ വസ്ത്രത്തിൻറെ) അകംപൊളി. ((kimōṇo vastrattinṟe) akampoḷi.) ⑦ ［野球の］ബെയ്സുബോൾ കളിയിലെ -ഒരു പ്രയോഗം. (beysubōḷ kaḷiyile -oru prayōgaṃ.) ～に പിന്നിൽ ; പിന്നാംപുറത്ത് ;പിൻ വശത്ത് . (pinnil ; pinnāmpuṟattu ;pin vaśattu .) ～には～がある കുരുക്കിന്നുള്ളിൽ കുരുക്ക്-ഉണ്ട് . (kurukkinnuḷḷil kurukku-uṇṭu .) ～へまわる ചുറ്റിപിന്നിലോട്ടു ചെല്ലുക. (ciṟṟipinnilōṭṭu celluka.) ～の意味 -ഒളിഞ്ഞിരിക്കുന്ന പൊരുൾ . (-oḷiññirikkunna poruḷ .) ～を付ける (കോട്ടിനും മററും) ലൈനിംഗ് പിടിപ്പിക്കുക. ((kōṭṭinum maṟaṟum) lainiṃgu piṭippikkuka.) ～をかく തോൽപിക്കുക;നിഷ്ഫലമാക്കുക. (tōlpikkuka;niṣphalamākkuka.) ～を読む വരികൾക്കിടയിൽ വായിക്കുക. (varikaḷkkiṭayil vāyikkuka.) 法の～をかく നീതിന്യായ ലക്ഷ്യങ്ങളെ തോൽപിക്കുക. (nītinyāya lakṣyaṅṅaḷe tōlpikkuka.) ～を取る തെളിവ് ശേഖരിക്കുക. (teḷivu śēkharikkuka.)

うらうち 裏打ち അകംപൊളി. (akampoḷi.) ～する കോട്ടിന്നും മറ്റും അകംപൊളി പിടിപ്പിക്കുക (ലൈനിംഗ്) (ഒരു സാധനം കടലാസ് കൊണ്ട്) (ലയിനിങ്ങ് ഇടുക). (kōṭṭinnuṃ maṟṟuṃ akampoḷi piṭippikkuka (lainiṃgu) (oru sādhanaṃ kaṭalāsu koṇṭu) (layiniṅṅu iṭuka).)

うらおもて 裏表 രണ്ടുവശങ്ങളും. (raṇṭuvaśaṅṅaḷuṃ.) ～に着る (സ്വറ്റർ) അകം പുറമാക്കി ധരിക്കുക. ((svaṟṟer) akaṃ puṟamākki dharikkuka.) ～のある(ない)人 (കാട്ടുന്ന) വിശ്വസിക്കാൻ കൊള്ളാത്തവൻ (കൊള്ളുന്നവൻ). ((kāṭṭunna) viśvasikkān koḷḷāttavan (koḷḷunnavan).)

うらかいどう 裏街道 ഉപവഴി; പിന്നിലെ പാത. (upavaḻi; pinnile pāta.)

うらがえし 裏返し ～に着る ഉൾഭാഗം പുറത്താക്കി ധരിക്കുക (സോക്സും മറ്റും). (uḷbhāgaṃ puṟattākki dharikkuka (sōksuṃ maṟṟuṃ).)

うらがえす 裏返す അകംപുറം തിരിച്ചിടുക. (akampuṟaṃ tiricciṭuka.)

うらがき 裏書 ① മേലൊപ്പുവയ്ക്കൽ. (mēloppuvaykkal.) ② (旅券の) വിസ; അംഗീകരിച്ച് ഒപ്പുവയ്ക്കൽ. (visa; aṃgīkariccu oppuvaykkal.) ～する (旅券［ര്യൊക്കെൻ］の［നൊ］)［証明［ശോമെ്ഇ］する［സുരു］]മേലൊപ്പ് വയ്ക്കുക; അംഗീകരിക്കുക; വിസ കൊടുക്കുക. (mēloppu vaykkuka; aṃgīkarikkuka; visa koṭukkuka.)

うらかた 裏方 ［劇］നാടകങ്ങളിലും മറ്റും രംഗവേദി മാറ്റുന്ന ആൾ. (nāṭakaṅṅaḷiluṃ maṟṟuṃ raṃgavēdi māṟṟunna āḷ.)

うらがね 裏金 കൈക്കൂലി; അഴിമതിപ്പണം. (kaikkūli; aḻimatippaṇaṃ.)

うらぎり 裏切り ചതി; വഞ്ചന. (cati; vañcana.) ◇うらぎり(こうい) 裏切り(行為) ചതി; തട്ടിപ്പ് (വേല). (cati; taṭṭippu (vēla).) ◇うらぎりもの 裏切り者 ① ചതിയൻ; വഞ്ചകൻ; തട്ടിപ്പ്; വീരൻ. (catiyan; vañcakan; taṭṭippu; vīran.) ② ［罷業の］കരിങ്കാലി; പണിമുടക്ക് പൊളിക്കുന്ന ആൾ. (kariṅkāli; paṇimuṭakku poḷikkunna āḷ.)

うらぎる 裏切る ① (ജന്മനാടിനെ) വഞ്ചിക്കുക. ((janmanāṭine) vañcikkuka.) ② ［罷業者を］കരിങ്കാലിപ്പണി ചെയ്യുക. (kariṅkālippaṇi ceyyuka.) ③ ［予想を］പ്രതീക്ഷയ്ക്ക് വിപരീതമായിരിക്കുക. (pratīkṣaykku viparītamāyirikkuka.)

うらぐち 裏口 പിൻവാതിൽ. (pinvātil.) ～から പിൻവാതിലിലൂടെ. (pinvātililūṭe.) ◇うらぐちえいぎょう 裏口営業 പിൻവാതിലിലൂടെയുള്ള ഇടപാടുകൾ. (pinvātililūṭeyuḷḷa iṭapāṭukaḷ.) ◇うらぐちにゅうがく 裏口入学 പിൻവാതിലിലൂടെ കലാലയപ്രവേശനം (നേടുക). (pinvātililūṭe kalālayapravēśanaṃ (nēṭuka).)

うらこうさく 裏工作 ～をする തിരശ്ശീലയ്ക്കു പിന്നിൽ ചരട് വലിക്കുക. (tiraśśīlaykku pinnil caraṭu valikkuka.)

うらごえ 裏声 "ഫാൾസെറ്റൊ" ആലാപനം. ("phālseṟṟo" ālāpanaṃ.)

うらごし 裏漉し അരിപ്പ. (arippa.) ～する അരിച്ചെടുക്കുക. (ariccеṭukkuka.)

うらさく 裏作 രണ്ടാം വിള. (raṇṭāṃ viḷa.)

うらじ 裏地 ലൈനിങ്ങ് (പിടിപ്പിക്കുവാനുള്ള ശീല). (lainiṅṅu (piṭippikkuvānuḷḷa śīla).) ～のない ലൈനിങ്ങ് ഇല്ലാത്ത. (lainiṅṅu illātta.)

ウラジロ 裏白 ① BOT വൈറ്റ് ബീം (സസ്യം). (vaiṟṟu bīṃ (sasyaṃ).) ② (羊歯)ഒരുതരം പന്നച്ചെടി. (orutaraṃ pannacceṭi.)

うらだな 裏店 പാവപ്പെട്ടവർ ജീവിക്കുന്ന പ്രദേശത്തെ വീട്. (pāvappeṭṭavar jīvikkunna pradēśatte vīṭu.) ～住いをする ചേരിയിൽ കഴിയുക. (cēriyil kaḻiyuka.)

うらづけ 裏付け ～がない (സ്ഥിരീകരിക്കാൻ ഉതകുന്ന) ഉപോത്ബലകമായ വസ്തുത ഇല്ലാതിരിക്കുക. ((sthirīkarikkān utakunna) upōtbalakamāya vastuta illātirikkuka.) 事実の～のない വസ്തുതകൾ നിരത്തിവെക്കാതെയുള്ള (വാദപ്രതിവാദം). (vastutakaḷ nirattivekkāteyuḷḷa (vādaprativādaṃ).)

うらづける 裏付ける ശക്തിപ്പെടുത്തുക; സഹായിക്കുക; തെളിയിക്കുക; ന്യായീകരിക്കുക. (śaktippeṭuttuka; sahāyikkuka; teḷiyikkuka; nyāyīkarikkuka.)

うらて 裏手 ～に പിന്നിൽ; പിൻഭാഗത്തായി. (pinnil; pinbhāgattāyi.)

うらどおり 裏通り ① പിൻവഴി. (pinvaḻi.) ② (狭い) ഊടുവഴി. (ūṭuvaḻi.)

うらとりひき 裏取り引き പിൻവാതിലിലൂടെയുള്ള ഇടപാടുകൾ. (pinvātililūṭeyuḷḷa iṭapāṭukaḷ.)

うらない 占い ഭവിഷ്യവാണി; ഭാവിപ്രവചിക്കൽ. (bhaviṣyavāṇi; bhāvipravacikkal.) ◇うらないし 占い師 ① ജ്യോത്സ്യൻ. (jyōtsyan.) ② (手相見)കൈനോട്ടക്കാരൻ. (kainōṭṭakkāran.)

うらなう 占う ഭാവിപറയുക. (bhāvipaṟayuka.) 占ってもらう ജ്യോതിഷിയുടെ അടുത്തുപോവുക. (jyōtiṣiyuṭe aṭuttupōvuka.)

うらながや 裏長屋 പിൻവഴിയിലെ വാടകവീട്. (pinvaḻiyile vāṭakavīṭu.)

ウラニウム ☞ ウラン.

うらにわ 裏庭 പിൻമുറ്റം. (pinmuṟṟam.)

うらばなし 裏話 രഹസ്യവിവരം. (rahasyavivaram.)

うらはら 裏腹 പറയുന്നതിന് വിരുദ്ധമായ അർത്ഥമുണ്ടാവുക. (paṟayunnatinʉ viruddhamāya artthamuṇṭāvuka.) 〜なことを言う പറയുന്നതിന്ന് വിരുദ്ധമായ അർത്ഥം ഉണ്ടായിരിക്കുക. (paṟayunnatinnʉ viruddhamāya arttham uṇṭāyirikkuka.) 〜に ...ന്ന് വിരുദ്ധമായി (..ṇṇʉ viruddhamāyi)

うらばんぐみ 裏番組 വ്യത്യസ്ത ചാനലിൽ കാട്ടുന്ന പ്രോഗ്രാം. (vyatyasta cānalil kāṭṭunna prōgrām.)

うらびょうし 裏表紙 പിന്നിലെ മൂടി. (pinnile mūṭi.)

うらぶれる ദരിദ്രരാവുക. (daridrarāvuka.) うらぶれた ദുരിതമനുഭവിക്കുന്ന; മുഷിഞ്ഞുകീറിയ വസ്ത്രം ധരിച്ച. (duritamanubhavikkunna; muṣiññukīṟiya vastram dharicca.)

うらまち 裏町 പിൻതെരുവ്. (pinteruvʉ.)

うらみ 恨み,憾み ①［怨恨］വിദ്വേഷം. (vidvēṣam.) ②（憎悪）വെറുപ്പ്. (veṟuppʉ.) ③（敵意）ശത്രുത. (śatruta.) ④（悪意）ദുരുദ്ദേശം. (duruddēśam.) ⑤［残念］ഖേദം. (khēdam.) 〜をいだく *☞ 恨む. 〜を晴らす പ്രതികാരം വീട്ടുക;കുടിപ്പക തീർക്കുക. (pratikāram vīṭṭuka;kuṭippaka tīrkkuka.) 〜を言う വെറുപ്പോടെ സംസാരിക്കുക. (veṟuppōṭe samsārikkuka.) 〜を買う ശത്രുത സമ്പാദിക്കുക. (śatruta sampādikkuka.) 少し短すぎる〜がある തീരെ ചെറുതായിപ്പോയെന്ന തോന്നുന്നു. (tīre ceṟutāyippōyennu tōnnunnu.)

うらみち 裏道 ① പിൻവഴി. (pinvaḻi.) ②（抜け道）ഉപപാത. (upapāta.) ③（間道）ഉപവഴി. (upavaḻi.)

うらみっこ 恨みっこ これで〜なしだ ഇതോടെ നാം തമ്മിലുള്ള കണക്കുതീർന്നു. (itōṭe nām tammilulla kaṇakkutīrnnu.)

うらむ 恨む. 憾む ① വിദ്വേഷം പുലർത്തുക. (vidvēṣam pularttuka.) ②［残念］ഖേദിക്കുക; വ്യസനിക്കുക; (...കാര്യത്തിൽ). (khēdikkuka; vyasanikkuka; (...kāryattil).)

うらめ 裏目 〜に出る തിരിച്ചടിക്കുക; ഉദ്ദേശിച്ചതിനു വിരുദ്ധമായ ഫലം ചെയ്യുക. (tiriccaṭikkuka; uddēśiccatinu viruddhamāya phalam ceyyuka.)

うらめしい 恨めしい പകയുള്ള; വെറുപ്പുള്ള; ഖേദമുള്ള. (pakayulla; veṟuppulla; khēdamulla.) 恨めしげに［そうに］വെറുപ്പോടെ; വിദ്വേഷത്തോടെ. (veṟuppōṭe; vidvēṣattōṭe.)

うらもん 裏門 പിൻപടിപ്പുര. (pinpaṭippura.)

うらやま 裏山 പിൻഭാഗത്തെ കുന്ന് (ദേവാലയത്തിന്റെ). (pinbhāgatte kunnʉ (dēvālayattinṟe).)

うらやましい 羨ましい അസൂയ തോന്നിപ്പിക്കുന്ന. (asūya tōnnippikkunna.) 羨ましそうに അസൂയയോടെ. (asūyayōṭe.) *☞ 羨む.

うらやむ 羨む ① അസൂയപ്പെടുക (അന്യന്റെ ഉയർച്ചയിൽ). (asūyappeṭuka (anyanṟe uyarccayil).) ②［そねむ］കണ്ണുകടിക്കുക. (kaṇṇukaṭikkuka.)

うららか 麗らか 〜な തെളിഞ്ഞ; വെയിലുള്ള; സുന്ദരകാലാവസ്ഥയായ; ഉജ്ജ്വലമായ. (teḷiñña; veyilulla; sundarakālāvasthayāya; ujjvalamāya.)

ウラン CHEM*Symbol* U യുറേനിയം (മൂലകം). (yurēniyam (mūlakam).) ◇ウランこう ウラン鉱 യുറേനിയം അയിര്. (yurēniyam ayirʉ.) ◇てんねん(のうしゅく)ウラン 天然(濃縮)ウラン സ്വാഭാവിക(-സംപുഷ്ടീകരിച്ച) യുറേനിയം. (svābhāvika(sampuṣṭīkaricca) yurēniyam.)

うらんかな 売らんかな ◇うらんかなしゅぎ 売らんかな主義 വാണിജ്യപരത; ചില്ലറവ്യാപാരമനസ്ഥിതി. (vāṇijyaparata; cillaṟavyāpāramanasthiti.)

うり 売り 〜に出す വില്ക്കാൻ വയ്ക്കുക; വില്ക്കാൻ തയ്യാറാവുക. (vilkkān vaykkuka; vilkkān tayyāṟāvuka.)

ウリ 瓜 മത്തങ്ങ. (mattaṅṅa.) 〜のつるに茄子(なすび)はならぬ കുമ്പളം കുത്തിയാൽ പടവലൻ മുളയ്ക്കുകയില്ല. (kumpaḷam kuttiyāl paṭavalan muḷaykkukayilla.) ◇うりふたつ 瓜二つ രണ്ടുപേർ തികച്ചും ഒരുപോലെയായിരിക്കുക. (raṇṭupēr tikaccum orupōleyāyirikkuka.)

うりあげ 売上げ ① വിറ്റുവരവ്. (viṟṟuvaravʉ.) ②［売上金］വിറ്റുകിട്ടിയ സംഖ്യ (പണം). (viṟṟukiṭṭiya saṃkhya (paṇam).) ③［売上高］വില്പന. (vilpana.) ◇うりあげげんか 売上げ原価 വിൽക്കുന്നതിനുള്ള ചെലവ്. (vilkkunnatinulla celavʉ.) ◇うりあげぜい 売上げ税 വില്പനനികുതി. (vilpananikuti.) ◇うりあげちょう(でんぴょう)売上げ帳(伝票) വില്പനപ്പുസ്തകം (ചിറ്റ്). (vilpanappustakam (ciṟṟʉ).) ◇そううりあげだか 総売上げ高 മൊത്തം വില്പന. (mottam vilpana.)

うりあるく 売り歩く വിറ്റുനടക്കൽ; നടന്നുവില്ക്കൽ. (viṟṟunaṭakkal; naṭannuvilkkal.)

うりいえ 売家 《掲示》വില്പനയ്ക്ക് വെച്ച വീട്. (vilpanaykkʉ vecca vīṭʉ.)

うりいそぐ 売り急ぐ വില്ക്കാൻ ധൃതികാട്ടുക. (vilkkān dhṛtikāṭṭuka.)

うりおしみ 売り惜しみ 〜する വില്ക്കാൻ തയ്യാറാവാതിരിക്കുക. (vilkkān tayyāṟāvātirikkuka.)

うりオペ 売りオペ （中央銀行の）(സെൻട്രൽ ബാങ്കിന്റെ) വില്ക്കാനുള്ള നീക്കങ്ങൾ. ((senṭral bāṅkinṟe) vilkkānulla nīkkaṅṅaḷ.)

うりかい 売り買い ☞ 売買(ばいばい).

うりかけ 売掛け റൊക്കം പണം വാങ്ങാതെ വില്ക്കൽ. (ṟokkam paṇam vāṅṅāte vilkkal.) ☞ 掛売り ◇うりかけきん 売掛け金 വിറ്റവകയിൽ കിട്ടാനുള്ള പണം. (viṟṟavakayil kiṭṭānulla paṇam.) ◇うりかけきんかいしゅう 売掛け金回収 വിറ്റവകയിൽ കിട്ടാനുള്ള പണം പിരിക്കൽ. (viṟṟavakayil kiṭṭānulla paṇam pirikkal.)

うりかた 売り方 ①［販売法］വില്പനതന്ത്രം; വില്പനാവൈദഗ്ധ്യം. (vilpanatantram; vilpanāvaidagddhyam.) ② STOCKS ഓഹരിവിപണിയിലെ വില്പന. (ōharivipaṇiyile vilpana.)

うりきる 売り切る വിറ്റുതീർക്കുക. (viṟṟutīrkkuka.)

うりきれ 売切れ 《掲示》വിറ്റുപോവുക; തീർന്നുപോവുക. (viṟṟupōvuka; tīrnnupōvuka.)

うりきれる 売り切れる ① വിറ്റുപോയ നിലയിലാവുക. (viṟṟupōya nilayilāvuka.) ②（品切れ）സ്റ്റോക്ക് തീർന്നുപോവുക. (sṟṟōkkʉ tīrnnupōvuka.)

うりぐい 売食い 〜する സ്വത്തുക്കൾ വിറ്റ് ജീവിക്കുക. (svattukkaḷ viṟṟu jīvikkuka.)

うりこ 売子 ① വില്പനക്കാരൻ (വില്പനക്കാരി); സെയിൽസ് മാൻ; സെയിൽസ് ഗേൾ; കടയിൽ സാധനം കൊടുക്കുന്ന ആൾ. (vilpanakkāran (vilpanakkāri); seyilsʉ mān; seyilsʉ gēl; kaṭayil sādhanam koṭukkunna āḷ.) ②（列車などの）(തീവണ്ടിയിലും മറ്റും) നടന്നുവില്ക്കുന്ന ആൾ. ((tīvaṇṭiyilum maṟṟum) naṭannuvilkkunna āḷ.)

うりごえ 売声 വില്പനക്കാരൻ വിളിച്ചുപറയുന്ന ശബ്ദം. (vilpanakkāran viḷiccupaṟayunna śabdam.)

うりことば 売り言葉 〜に買い言葉 ഉരുളയ്ക്കുപ്പേരി. (uruḷaykkuppēri.)

うりこみ 売込み വില്പനയജ്ഞം; വില്പന. (vilpanayajñam; vilpana.)

うりこむ 売り込む വില്ക്കുക; വില്പനയജ്ഞത്തിലേർപ്പെടുക. (vilkkuka; vilpanayajñattilērppeṭuka.)

うりざねがお 瓜実顔 ദീർഘവൃത്താകൃതിയിലുള്ള മുഖം; വീർപ്പിച്ച മുഖം. (dīrghavṛttākṛtiyilulla mukham; vīrppicca mukham.)

うりさばく 売り捌く വില്ക്കുക; വ്യാപാരത്തിൽ ഏർപ്പെടുക. (vilkkuka; vyāpārattil ērppeṭuka.) 一手に～സോൾ ഏജന്റ് ആയിരിക്കുക. (sōl ējanṟu āyirikkuka.) ◇うりさばきにん 売捌人 ഡീലർ; ഏജന്റ്. (ḍīlar; ējanṟu.)

うりしぶる 売り渋る ☞ 売り惜しみ.

うりだか 売り高 ☞ 売上げ.

うりだし 売出し ①(廉売)ആദായവില്പന. (ādāyavilpana.) ②(蔵払い)ക്ലിയറൻസ് വില്പന. (kliyaransu vilpana.) ③(開店)ഓപ്പണിംഗ് വില്പന. (ōppaṇiṃgu vilpana.) ～中の作家 പേരെടുത്തുവരുന്ന എഴുത്തുകാരൻ; പ്രശസ്തനായിക്കൊണ്ടിരിക്കുന്ന കവി. (pēreṭuttuvarunna eḻuttukāran; praśastanāyikkoṇṭirikkunna kavi.) ◇ねんまつおおうりだし 年末大売出し വർഷാവസാന ആദായവില്പന. (varṣāvasāna ādāyavilpana.)

うりだす 売出す ①[品物を]☞ 売り. (സാധനങ്ങൾ) വില്ക്കൽ. ((sādhanaṅṅaḷ) vilkkal.) ② [名声を得る] പേരു സംപാദിക്കൽ; പ്രശസ്തനാകൽ. (pēru saṃpādikkal; praśastanākal.)

うりつくす 売り尽す വിറ്റഴിക്കൽ. (viṟṟaḻikkal.)

うりつける 売り付ける ① വില്ക്കുക; നിർബന്ധിച്ച് വാങ്ങിപ്പിക്കുക. (vilkkuka; nirbandhiccu vāṅṅippikkuka.) ② (にせものを)(വ്യാജ നിർമ്മിതികൾ) അടിച്ചേല്പിക്കുക. ((vyāja nirmmitikaḷ) aṭiccēlpikkuka.)

うりて 売手 ① വില്ക്കുന്ന ആൾ. (vilkkunna āḷ.) ② STOCKS (ഓഹരി വിപണിയിൽ) ഓഹരി വില്ക്കുന്ന ആൾ. ((ōhari vipaṇiyil) ōhari vilkkunna āḷ.) ◇うりてしじょう 売手市場 വില്ക്കുന്നവരുടെ (വിൽപനയ്ക്ക് അനുകൂലമായ) വിപണി. (vilkkunnavaruṭe (vilpanaykku anukūlamāya) vipaṇi.)

うりとばす 売り飛ばす ☞ 売り払う.

うりぬし 売主 ☞ 売手.

うりね 売値 വില്പനവില. (vilpanavila.)

うりば 売場 ① വില്പനസ്ഥലം. (vilpanasthalaṃ.) ② (売り台) കൗണ്ടർ; കട. (kauṇṭar; kaṭa.) ◇うりばかんとく 売場監督 ഫ്ളോർമാനേജർ; ഷോപ്പ് വാക്കർ. (phḷōrmānējar; ṣōppu vākkar.)

うりはらう 売り払う വിറ്റൊഴിക്കുക; വിറ്റുകളയുക. (viṟṟoḻikkuka; viṟṟukaḷayuka.)

うりひかえる 売り控える വില്ക്കുന്നതിൽനിന്നും മാറി നിൽക്കുക. (vilkkunnatilninnuṃ māṟi nilkkuka.)

うりひろめる 売り広める വിപണി വിപുലീകരിക്കുക. (vipaṇi vipulīkarikkuka.)

うりもの 売り物 ① വില്പന വസ്തു. (vilpana vastu.) ② 《掲示》"വില്ക്കാനുണ്ട്". ("vilkkānuṇṭu".) ～に出す[出る]*☞ 売り. വില്ക്കാൻ വയ്ക്കുക. (vilkkān vaykkuka.) ～にする[美貌を]親切[ശിൻസെത്സു]を[വൊ]](സൗന്ദര്യം/ കരുണ) വില്പന ചരക്കാക്കുക. ((saundaryaṃ/ karuṇa) vilpana carakkākkuka.)

うりや 売家 ☞ 売家(いえ).

うりょう 雨量 മഴ; മഴയുടെ അളവ്. (maḻa; maḻayuṭe aḷavu.) ◇うりょうけい 雨量計 വർഷമാപിനി. (varṣamāpini.)

うりわたし 売渡し വില്പന. (vilpana.) ◇うりわたしにん 売渡し人 വില്പനക്കാരൻ. (vilpanakkāran.)

うりわたす 売り渡す വിറ്റൊഴിക്കുക. (viṟṟoḻikkuka.)

うる 売る ① വില്ക്കുക; കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (vilkkuka; kaikāryaṃ ceyyuka.) ② [国を] രാജ്യത്തെ ഒറ്റിക്കൊടുക്കുക. (rājyatte oṟṟikkoṭukkuka.) ③ [名を] പേരെടുക്കുക. (pēreṭukkuka.) ④ [悪名を] കുപ്രസിദ്ധിയാർജ്ജിക്കുക. (kuprasiddhiyārjjikkuka.) けんかを～ശണ്ഠയാരംഭിക്കുക. (śaṇṭhayāraṃbhikkuka.) もうけて(損をして)～ലാഭം കൂട്ടി (നഷ്ടം സഹിച്ച്) വില്ക്കുക. (lābhaṃ kūṭṭi (naṣṭaṃ sahiccu) vilkkuka.)

うる 得る ☞ 得(え)る. 大いに～ところがある നല്ല പാഠം പഠിക്കുക. (nalla pāṭhaṃ paṭhikkuka.) 少しも～ところがない യാതൊന്നും നേടാനില്ലാതിരിക്കുക (yātonnuṃ nēṭānillātirikkuka)

うるう 閏 ◇うるうづき 閏月 അധികമാസം. (adhikamāsaṃ.) ◇うるうどし 閏年 അധികവർഷം (ലീപ്പ് ഇയർ). (adhikavarṣaṃ (līppu iyar).) ◇うるうびょう 閏秒 അധികനിമിഷം (സെക്കണ്ട്). (adhikanimiṣaṃ (sekkaṇṭu).)

うるおい 潤い ～のある[目][声][生活]ആർദ്രമായ (കണ്ണുകൾ); മധുരമായ/ ആകർഷകമായ (ശബ്ദം); സുന്ദരമായ (ജീവിതം). (ārdramāya (kaṇṇukaḷ); madhuramāya/ ākarṣakamāya (śabdaṃ); sundaramāya (jīvitaṃ).) ～のない ശുഷ്ക്കമായ; മുഷിപ്പിക്കുന്ന. (śuṣkkamāya; muṣippikkunna.)

うるおう 潤う ① [湿る] ആർദ്രമാവുക; നനയുക. (ārdramāvuka; nanayuka.) ② (利益を得る) ലാഭം കൊയ്യുക; മെച്ചപ്പെടുക. (lābhaṃ koyyuka; meccappeṭuka.)

うるおす 潤す ①[湿らす]ആർദ്രമാക്കുക; നനയ്ക്കുക. (ārdramākkuka; nanaykkuka.) ②(利する)മെച്ചപ്പെടുത്തുക. (meccappeṭuttuka.)

うるさい 煩い ① ശല്യപ്പെടുത്തുന്ന; ദ്വേഷ്യം പിടിപ്പിക്കുന്ന; വിഷമിപ്പിക്കുന്ന. (śalyappeṭuttunna; dvēṣyaṃ piṭippikkunna; viṣamippikkunna.) ② (せがむ) മടുപ്പിക്കുന്ന. (maṭuppikkunna.) ③ (文句の多い) തൃപ്തിപ്പെടുത്താൻ ബുദ്ധിമുട്ടുള്ള. (tr̥ptippeṭuttān buddhimuṭṭuḷḷa.) ④ (聞きたがる)അമിതജിജ്ഞാസയുള്ള. (amitajijñāsayuḷḷa.) ⑤ (音が)煩い! മിണ്ടാതിരി; ശല്യം; മതിയാക്കൂ. (miṇṭātiri; śalyaṃ; matiyākkū.) 煩く(しつこく[ശിത്സുക്കൊക്കു])ദേഷ്യം പിടിപ്പിക്കുന്ന, പിടിവാശി കാട്ടുന്ന. (dēṣyaṃ piṭippikkunna, piṭivāśi kāṭṭunna.)

うるさがた うるさ型 ～である ദോഷൈകദൃക്കായിരിക്കുക; ഒരുവിധത്തിലും തൃപ്തമാവാതിരിക്കുക. (dōṣaikadr̥kkāyirikkuka; oruvidhattiluṃ tr̥ptamāvātirikkuka.)

うるし 漆 കോലരക്ക്. (kōlarakku.) ～にかぶれる അരക്കിന്റെ വിഷം ബാധിക്കുക. (arakkinṟe viṣaṃ bādhikkuka.) ◇うるしざいく 漆細工 അരക്കിൽ ചിത്രപ്പണി ചെയ്ത പാത്രങ്ങളും മറ്റും. (arakkil citrappaṇi ceyta pātraṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ.) ◇うるしぬりの 漆塗りの അരക്ക് പൂശിയ. (arakku pūśiya.)

うるちまい 粳米 വറ്റുകൾ പരസ്പരം ഒട്ടിപ്പിടിക്കാത്തതരം അരി. (vaṟṟukaḷ parasparaṃ oṭṭippiṭikkāttataraṃ ari.)

ウルトラ ① അൾട്രാ. (alṭrā.) ② അതിരുവിട്ട. (atiruviṭṭa.)

うるむ 潤む 潤んだ[ぬれた][かすんだ](不透明な)ആർദ്രമായ; മൂടിക്കെട്ടിയ; കാഴ്ച്ച മങ്ങിയ. (ārdramāya; mūṭikkeṭṭiya; kāḻcca maṅṅiya.)

うるわしい 麗しい ☞ 美しい. 御機嫌麗しく(元気で)(上機嫌で)(健康で)ആവേശത്തിമർപ്പോടെ; ആരോഗ്യത്തോടെ; ഉല്ലാസത്തോടെ. (āvēśattimarppōṭe; ārōgyattōṭe; ullāsattōṭe.)

うれあし 売れ足 ☞ 売行き.

うれい 憂い ① [心配] ഉത്കണ്ഠ; അസ്വസ്ഥത. (utkaṇṭha; asvasthata.) ② [悲しみ] മനോവേദന; ദുഃഖം. (manōvēdana; duḥkhaṃ.) ③ [恐れ] ഭയം; അപകടം. (bhayaṃ; apakaṭaṃ.) ～に沈む ദുഃഖത്തിലാണ്ടുപോവുക. (duḥkhattilāṇṭupōvuka.) ～がある(ない) അപകടത്തിലാണ് (അപകടത്തിലല്ല); ഭയപ്പെടേണ്ടതുണ്ട് (ഇല്ല). (apakaṭattilāṇu (apakaṭattilalla); bhayappeṭēṇṭatuṇṭu (illa).)

うれいがお 憂い顔 വിഷമഭാവം. (viṣamabhāvaṃ.)

うれえる 憂える ①［心配する］ഉത്കണ്ഠാകുലനാവുക ഭയപ്പെടുക. (utkaṇṭhākulanāvuka bhayappeṭuka.) ②［嘆く］ഭയം തോന്നുക; ഖേദിക്കുക. (bhayaṃ tōnnuka; khēdikkuka.) 憂うべき ഖേദകരമായ അപലപനീയമായ. (khēdakaramāya apalapanīyamāya.)

うれくち 売れ口 ① വിപണി; വില്പന; ആവശ്യക്കാരുണ്ടാവൽ. (vipaṇi; vilpana; āvaśyakkāruṇṭāval.) ②［結婚の］വിവാഹിതരാകാനുള്ള അവസരം. (vivāhitarākānuḷḷa avasaraṃ.) ～が良い（悪い）ആവശ്യക്കാർ ധാരാള(വിരള)മായിരിക്കുക. (āvaśyakkār dhārāḷa(viraḷa)māyirikkuka.)

うれしい 嬉しい ① ഉല്ലാസം തികഞ്ഞ; അതിസന്തോഷമുള്ള. (ullāsaṃ tikañña; atisantōṣamuḷḷa.) ～ことには to one's joy. ഒരാളുടെ സന്തോഷത്തിന്ന്. (orāḷuṭe santōṣattinnu.) ②［嬉しがる］☞ 嬉しがる.

うれしがる 嬉しがる സന്തോഷിക്കുക; ആനന്ദിക്കുക. (santōṣikkuka; ānandikkuka.) 嬉しがらせる സന്തോഷകരമാംവണ്ണം മുഖസ്തുതി പറയുക; സന്തോഷിപ്പിക്കുക. (santōṣakaramāṃvaṇṇaṃ mukhastuti parayuka; santōṣippikkuka.)

うれしさ 嬉しさ ～のあまり ആനന്ദാതിരേകം; (സന്തോഷാശ്രുപൊഴിക്കൽ; ആനന്ദ നൃത്തം ചവിട്ടൽ). (ānandātirēkaṃ; (santōṣāśrupoḻikkal; ānanda nṛttaṃ caviṭṭal).)

うれしそう 嬉しそう ～な（に）സന്തോഷം സ്ഫുരിക്കുന്ന (സ്ഫുരിച്ച് കൊണ്ട്). (santōṣaṃ sphurikkunna (sphuriccu koṇṭu).)

うれしなき 嬉し泣き ～する സന്തോഷാശ്രുപൊഴിക്കുക. (santōṣāśrupoḻikkuka.)

うれしなみだ 嬉し涙 ～にむせぶ സന്തോഷാശ്രുക്കൾകൊണ്ട് വിങ്ങിപ്പൊട്ടുക. (santōṣāśrukkaḷkoṇṭu viṅṅippoṭṭuka.)

うれすじ 売れ筋 ～の商品 നന്നായി വിറ്റുപോകുന്ന ചരക്ക് (ഉൽപ്പന്നം). (nannāyi viṟṟupōkunna carakku (ulppannaṃ).)

うれだか 売れ高 ☞ 売上げ.

ウレタン CHEM (രസതന്ത്രം) യൂറിത്തീൻ. ((rasatantraṃ) yūṟittīn.) ◇ウレタンホーム（ゴム） പോളിയൂറിത്തീൻ ഫോം (റബ്ബർ). (pōliyūṟittīn phōṃ (ṟabbar).)

うれっこ 売れっ子 ～の（作家）ജനപ്രിയ (എഴുത്തുകാരൻ). (janapriya (eḻuttukāran).)

うれのこり 売れ残り ① വിറ്റുകഴിഞ്ഞു ബാക്കിവന്നവ. (viṟṟukaḻiññu bākkivannava.) ②（たなざらし）കെട്ടിൽ പഴകിയ ചരക്ക്; പഴഞ്ചരക്ക്. (keṭṭil paḻakiya carakku; paḻañcarakku.)

うれのこる 売れ残る ①［商品が］വില്ക്കപ്പെടാതെ കിടക്കുക. (vilkkappeṭāte kiṭakkuka.) ②［娘が］വിവാഹിതയാകാതിരിക്കുക. (vivāhitayākātirikkuka.) ③ *Slang* അലമാരയിൽ വില്ക്കപ്പെടാതെ കിടക്കുക. (alamārayil vilkkappeṭāte kiṭakkuka.)

うれゆき 売行き ① വില്പന; ഡിമാന്റ്; ആവശ്യക്കാരുടെ തിരക്ക്. (vilpana; ḍimānṟu; āvaśyakkāruṭe tirakku.) ②（出版物の）പ്രചാരം. (pracāraṃ.) ～が良い（悪い）*☞ 売れる. ～が減る（増す）പ്രചാരം കുറയുക (കൂടുക). (pracāraṃ kuṟayuka (kūṭuka).) ～の良い（悪い）本 നല്ല വില്പനയുള്ള (വില്പന മോശമായ). (nalla vilpanayuḷḷa (vilpana mōśamāya).)

うれる 売れる ① വില്ക്കപ്പെടുക. (vilkkappeṭuka.) よく売れる（ない）*☞ 売れ口.（出版物）［商品になる［നിന്നു］］വിൽപ്പന നല്ല (മോശം) നിലയിലായിരിക്കുക; ആവശ്യക്കാർ വേണ്ടത്ര ഉണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക). (vilppana nalla (mōśaṃ) nilayilāyirikkuka; āvaśyakkār vēṇṭatra uṇṭāyirikkuka (illātirikkuka).)［はやる］* ☞ 繁盛，はやる ②［ある値に］(ഒരു വിലയ്ക്ക്) വിറ്റുപോവുക. ((oru vilaykku) viṟṟupōvuka.) ③［顔・名が］പേരെടുക്കപ്പെട്ടതാവുക; ജനസമ്മതി നേടുക. (pēreṭukkappeṭṭatāvuka; janasammati nēṭuka.)

うれる 熟れる മൂത്തുവരിക; പാകമാവുക; പക്വമാവുക. (mūttuvarika; pākamāvuka; pakvamāvuka.)

うろ 洞 മാളം; ഗുഹ. (māḷaṃ; guha.)

うろうろ ～する ☞ うろつく，うろたえる

うろおぼえ うろ覚え ～に覚えている നേരിയ ഓർമ്മയുണ്ട്; അവ്യക്തമായൊരോർമ്മയുണ്ട്. (nēriya ōrmmayuṇṭu; avyaktamāyorōrmmayuṇṭu.)

うろこ 鱗 ചെതുമ്പൽ; ശൽക്കപത്രം. (cetumpal; śalkkapatraṃ.) ～のある ചെതുമ്പലുകളുള്ള . (cetumpalukaḷuḷḷa .) ～を落とす ചെതുമ്പൽ കളയുക (മീനിൻറെ) . (cetumpal kaḷayuka (mīninṟe) .) 目から～が落ちる *☞ 目. ◇うろこがたの 鱗形の ശല്ക്കപത്രരൂപത്തിലുള്ള. (śalkkapatrarūpattiluḷḷa.) ◇うろこぐも 鱗雲 ☞ 鰯（いわし）雲.

うろたえる ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക; ബുദ്ധിമോശം സംഭവിക്കുക. (āśayakkuḻappattilāvuka; buddhimōśaṃ saṃbhavikkuka.) うろたえない ശാന്തമായിരിക്കുക. (śāntamāyirikkuka.) うろたえて ആശയക്കുഴപ്പത്തിൽ. (āśayakkuḻappattil.)

うろつく ചുറ്റിപ്പറ്റിനില്ക്കുക. (cuṟṟippaṟṟinilkkuka.)

うわあご 上顎 മേൽത്താടി. (mēlttāṭi.)

うわがき 上書き［宛（あて）名］മേൽവിലാസം. (mēlvilāsaṃ.) ～する COMPUT "ഓവർറൈറ്റ്" (കംപ്യൂട്ടർ). ("ōvarṟaiṟṟu" (kampyūṭṭar).)

うわがけ 上掛け［布団］മഫ്ളർ; ഒരുതരം പുറംവസ്ത്രം. (maphḷar; orutaraṃ puṟaṃvastraṃ.)

うわかわ 上皮 ①（表皮）പുറംതൊലി; ബാഹ്യചർമ്മം. (puṟaṃtoli; bāhyacarmmaṃ.) ②（薄皮）പാട. (pāṭa.) ③（パンの）റൊട്ടിയുടെ പുറംതോട്. (ṟoṭṭiyuṭe puṟaṃtōṭu.) ④（うきかす）നുര; പത. (nura; pata.)

うわき 浮気 ☞ 移り気. ～な ചപലമായ; വിശ്വസ്തത പാലിക്കാത്ത; വിവാഹ ബന്ധത്തിൽ പരസ്പരം ചതിക്കുന്ന. (capalamāya; viśvastata pālikkātta; vivāha bandhattil parasparaṃ catikkunna.) ～する (വിവാഹേതര) രഹസ്യ ബന്ധം പുലർത്തുക. ((vivāhētara) rahasya bandhaṃ pularttuka.) ◇うわきもの 浮気者 ① വിശ്വസ്തനല്ലാത്ത ഭർത്താവ്. (viśvastanallātta bharttāvu.) ②［女］വിശ്വസ്തയല്ലാത്ത ഭാര്യ. (viśvastayallātta bhārya.)

うわぎ 上着 ① കോട്ട്. (kōṭṭu.) ②（下着に対して）പുറംവസ്ത്രം. (puṟaṃvastraṃ.)

うわぐすり 上薬 ～（をかける）മിനുക്കുക; ഇനാമെലിടുക. (minukkuka; ināmeliṭuka.)

うわくちびる 上唇 മേൽച്ചുണ്ട്. (mēlccuṇṭu.)

うわごと 譫言 ～をいう അബോധാവസ്ഥയിൽ പിച്ചും പേയും പറയുക. (abōdhāvasthayil piccuṃ pēyuṃ paṟayuka.)

うわさ 噂 കിംവദന്തി; പരദൂഷണം; പുറംസംസാരം . (kiṃvadanti; paradūṣaṇaṃ; puṟaṃsaṃsāraṃ .) ～する (...കുറിച്ച്)സംസാരിക്കുക. ((...kuṟiccu)saṃsārikkuka.) …という～だ ...-എന്നൊരു സംസാരമുണ്ട്. /...-എന്ന് പറയപ്പെടുന്നു. /...-എന്ന് കേൾക്കുന്നു. (...-ennoru saṃsāramuṇṭu. /...-ennu paṟayappeṭunnu. /...-ennu kēḷkkunnu.) ～をたてる കിംവദന്തി പരത്തുന്നു(പരക്കുന്നു). (kiṃvadanti parattunnu(parakkunnu).) ～をすれば影 -ഒരാളെത്തന്നെ -ഓർത്തിരുന്നാൽ വരുന്നവരെല്ലാം -അയാളെന്ന് തോന്നും (പഴമൊഴി). (-orāḷettanne -ōrttirunnāl varunnavarellāṃ -ayāḷennu tōnnuṃ (paḻamoḻi).)

うわすべり 上滑り ～の ഉപരിപ്ലവമായ; ബാഹ്യസ്പർശിയായ. (upariplavamāya; bāhyasparśiyāya.)

うわずみ 上澄み മുകളറ്റം; മേലോട്ടുള്ള ഭാഗം. (mukaḷaṟṟam; mēlōṭṭuḷḷa bhāgam.) ～を取る പാട വടിച്ചെടുക്കുക. (pāṭa vaṭiccetukkuka.)

うわずる 上擦る ആവേശം കൊള്ളുക. (āvēśam koḷḷuka.) 上擦った声（で）ആവേശം തുളുമ്പുന്ന ശബ്ദത്തിൽ. (āvēśam tuḷumpunna śabdattil.)

うわぜい 上背 ☞ 背(せい).

うわつく ചാപല്യം (കാട്ടുക); അവിവേകം പ്രവർത്തിക്കുക. (cāpalyam (kāṭṭuka); avivēkam pravarttikkuka.)

うわっちょうし 上っ調子 ～な ചപലമായ; അധികപ്രസംഗമായ. (capalamāya; adhikaprasaṃgamāya.)

うわつづみ 上包み പൊതി; പൊതിയാനുപയോഗിക്കുന്ന സാധനം. (poti; potiyānupayōgikkunna sādhanam.)

うわっつら 上っ面 ～（ばかり見る）പുറംമോടിമാത്രം കാണുക; പുറംമോടി (നോക്കുക). (puṟammōṭimātram kāṇuka; puṟammōṭi (nōkkuka).)

うわっぱり 上っ張り ①（医師・婦人・子供用の）(സ്ത്രീകളുടേയും കുട്ടികളുടേയും) പുറംകുപ്പായം. ((strīkaḷuṭēyum kuṭṭikaḷuṭēyum) puṟamkuppāyam.) ②（子供の）കുട്ടികളെ ധരിപ്പിക്കുന്ന കുപ്പായം. (kuṭṭikaḷe dharippikkunna kuppāyam.)

うわづみ 上積み മേൽഭാരം. (mēlbhāram.) ～する（付加）മേൽഭാഗത്ത് ഭാരം കൂട്ടുക. (mēlbhāgattu bhāram kūṭṭuka.)

うわて 上手 ～である താരതമ്യേന മുന്നിട്ടുനിൽക്കുന്ന കളിക്കാരൻ (പ്രാസംഗികൻ) ആയിരിക്കുക. (tāratamyēna munniṭṭunilkkunna kaḷikkāran (prāsaṃgikan) āyirikkuka.) ～に出る മുൻതൂക്കമുണ്ട്; മുന്നിട്ടുനില്ക്കുന്നുണ്ട്.. (muntūkkamuṇṭu; munniṭṭunilkkunnuṇṭu..)

うわてなげ 上手投げ BASEBALL ബേയ്സ്ബാൾ കളിയിലെ ഏറ്. (bēysbāḷ kaḷiyile ēṟu.)

うわぬり 上塗り ～をする［上薬で］എനാമൽ കൊണ്ട് മിനുക്കുക. (enāmal koṇṭu minukkuka.)［恥の］ഒരാളുടെ നാണക്കേടിന്ന് കൂട്ടായിരിക്കുക. (orāḷuṭe nāṇakkēṭinnu kūṭṭāyirikkuka.)

上乗せ (うわのせ) ～する കൂട്ടിച്ചേർക്കുക (500 യെൻ) കൂടെ ചേർക്കുക. (kūṭṭiccērkkuka (500 yen) kūṭe cērkkuka.)

うわのそら 上の空 ～で മറ്റെന്തോ ഓർത്തുകൊണ്ട്; ഓർക്കാതെ; മനസ്സ് മറ്റെങ്ങോ ആയി. (maṟṟentō ōrttukoṇṭu; ōrkkāte; manassu maṟṟeṅṅō āyi.)

うわばき 上履 സ്ലിപ്പേഴ്സ് (പാദരക്ഷകൾ). (slippēḻsu (pādarakṣakaḷ).) ～用の വീട്ടിനകത്തുപയോഗിക്കുന്ന തരത്തിലുള്ള. (vīṭṭinakattupayōgikkunna tarattiluḷḷa.)

うわばみ 蟒蛇 ［大蛇］പെരുംപാമ്പ്. (perumpāmpu.)

うわばり 上張り മുഖത്ത് പൂശുന്ന ചമയം. (mukhattu pūśunna camayam.) ～する മുഖംമൂടുക; മിനുക്കുക; ചായം പൂശുക. (mukhammūṭuka; minukkuka; cāyam pūśuka.)

うわびょうし 上表紙 ［本のカバー］പുസ്തകത്തിന്റെ പൊതിയൽ. പൊതിക്കടലാസ്. (pustakattinṟe potiyal. potikkaṭalāsu.)

うわべ 上辺 ①（表面）ഉപരിതലം. (uparitalam.) ②（外部）പുറംഭാഗം. (puṟambhāgam.) ③（外観）പ്രത്യക്ഷഭാവം. (pratyakṣabhāvam.) ～の ബാഹ്യമായ; പ്രത്യക്ഷമായ. (bāhyamāya; pratyakṣamāya.) ～は ബാഹ്യദൃഷ്ടിയിൽ; പുറമെ കാണുമ്പോൾ. (bāhyadṛṣṭiyil; puṟame kāṇumpōḷ.) ～を飾る പുറംമോടിയിൽ ശ്രദ്ധിക്കുക. (puṟammōṭiyil śraddhikkuka.)

うわまえ 上前 ～をはねる ഒരു നിശ്ചിതശതമാനം എടുത്തുമാറ്റുക; കമ്മീഷൻ കൈപ്പറ്റുക. (oru niścitaśatamānam eṭuttumāṟṟuka; kammīṣan kaippaṟṟuka.)

うわまぶた 上瞼 മേൽഭാഗത്തെ കൺപോള. (mēlbhāgatte kaṇpōḷa.)

うわまわる 上回る (അതില്പ)പരിയായിരിക്കുക; അതിർകവിയുക. ((atilu)pariyāyirikkuka; atirkaviyuka.)

うわむき 上向き ～の മേല്പോട്ടു കുതിക്കുന്ന (വിപണി). (mēlpōṭṭu kutikkunna (vipaṇi).)

うわむく 上向く ① ☞ 仰(あお)向く ②［相場が］(വിപണിയിൽ) ഉയർച്ച വ്യക്തമാവുക. ((vipaṇiyil) uyarcca vyaktamāvuka.)

うわめ 上目 ～を使う മേല്പോട്ട് നോട്ടമയക്കുക. (mēlpōṭṭu nōṭṭamayakkuka.)

うわやく 上役 മേലാളന്മാർ (സ്വന്തം). (mēlāḷanmār (svantam).)

うん ［返事］(മറുപടി) അതെ; ശരി; സമ്മതം; തീർച്ചയായും. ((maṟupaṭi) ate; śari; sammatam; tīrccayāyum.) ～と言う സമ്മതം മൂളുക; യോജിക്കുക. (sammatam mūḷuka; yōjikkuka.) ～ともすんとも言わない ഉണ്ടെന്നോ ഇല്ലന്നോ പറയുകയില്ല. (uṇṭennō illannō paṟayukayilla.)

うん 運 ①［運命］വിധി; യോഗം. (vidhi; yōgam.) ②［幸運］ഭാഗ്യം. (bhāgyam.) ③［機会］ഭാഗ്യാവസരം. (bhāgyāvasaram.) ～が良い(悪い) നല്ല (പൊട്ട) ഭാഗ്യം. (nalla (poṭṭa) bhāgyam.) ～が尽きる വിധി, പൊട്ട ഭാഗ്യമായിത്തീർന്നു. (vidhi, poṭṭa bhāgyamāyittīrnnu.) ～が向く ഭാഗ്യചക്രം തിരിഞ്ഞു വരുന്നു . (bhāgyacakram tiriññu varunnu .) ～良く(悪く) ഭാഗ്യ(നിർഭാഗ്യ)ത്തിന്ന്. (bhāgya(nirbhāgya)ttinnu.) ～をためす ഭാഗ്യം പരീക്ഷിക്കുക. (bhāgyam parīkṣikkuka.) ～を天に任せる വിധിക്ക് വിട്ടുകൊടുക്കുക (ദൈവത്തിന്ന്). (vidhikku viṭṭukoṭukkuka (daivattinnu).)

うんえい 運営 നിയന്ത്രണം; പ്രവർത്തിപ്പിക്കൽ. (niyantraṇam; pravarttippikkal.) ～する നിയന്ത്രിക്കുക; പ്രവർത്തിപ്പിക്കുക. (niyantrikkuka; pravarttippikkuka.)

うんえいいいんかい 運営委員会 ［国会の］(പാർളിമെൻറ്) സ്റ്റിയറിംഗ് കമ്മറ്റി. ((pārḷimenṟu) sṟṟiyariṃgu kammaṟṟi.)

うんか 雲霞 ～のような(に) കൂട്ടം കൂട്ടമായി (തേനീച്ച). (kūṭṭam kūṭṭamāyi (tēnīcca).)

ウンカ 浮塵子 ENTOMOL അരിയിൽ കാണുന്ന ഒരു പ്രാണി. (ariyil kāṇunna oru prāṇi.)

うんが 運河 ～を（開く）തോട് (നിർമ്മിക്കുക/ കീറുക/ കുഴിക്കുക). (tōṭu (nirmmikkuka/ kīṟuka/ kuḻikkuka).) パナマ（スエズ）～ പനാമ (സൂയെസ്) തോട്. (panāma (suyesu) tōṭu.)

うんかい 雲海 മേഘങ്ങളുടെ കടൽ. (mēghaṅṅaḷuṭe kaṭal.)

うんきゅう 運休 (തീവണ്ടി) ബന്ത്. ((tīvaṇṭi) bantu.) ～になっている (ബസ്സ് സർവീസ്) നിർത്തിവെച്ചിരിക്കുന്നു. ((bassu sarvīsu) nirttiveccirikkunnu.)

うんこ ① മലം. (malam.) ② *Slang* പുല്ല്. (pullu.) ③ *Vulgar* അശ്ലീലം, ചവറ്. (aślīlam, cavaṟu.)

うんこう 運行 ① ചലനം. (calanam.) ② ASTRON ഭ്രമണം. (bhramaṇam.) ～する കറങ്ങുക, ചുറ്റിത്തിരിയുക, ചുറ്റുക. (karaṅṅuka, cuṟṟittiriyuka, cuṟṟuka.)

うんこう 運航 പ്രവർത്തനം; സേവനം. (pravarttanam; sēvanam.) ～する പ്രവർത്തിപ്പിക്കുക. (pravarttippikkuka.)

うんざり ～する［嫌気がさす］വെറുപ്പും മടുപ്പും തോന്നുക, (ആരോടെങ്കിലും) വെറുപ്പ് തോന്നുക, വിരസമാവുക. (veṟuppum maṭuppum tōnnuka, (ārōṭeṅkilum) veṟuppu tōnnuka, virasamāvuka.)［退屈する］നിണ്ട പ്രഭാഷണം കേട്ട്) മടുത്തു പോവുക. (niṇṭa prabhāṣaṇam kēṭṭu) maṭuttu pōvuka.) 考えただけで～する വെറും ആശയം പോ-

ല്യം എന്നെ ഛർദ്ദിക്കാൻ തോന്നിപ്പിക്കുന്നു. (veṟum āśayam pōlum enne charddikkān tōnnippikkunnu.)

うんさん 雲散 ◇うんさんむしょうする 雲散霧消する നേർത്ത മൂടൽമഞ്ഞുപോലെ വ്യാപിക്കുക. (nērtta mūṭalmaññupōle vyāpikkuka.)

うんすい 雲水 ［僧］ഊര് ചുറ്റുന്ന സന്ന്യാസി. (ūrɨ cuṟṟunna sannyāsi.)

うんせい 運勢 -ഒരാളുടെ സൗഭാഗ്യം. (-orāḷuṭe saubhāgyam.) 〜が良い（悪い）നല്ല ഭാഗ്യം(നിർഭാഗ്യം)-ഉണ്ട്. (nalla bhāgyam(nirbhāgyam)-uṇṭɨ.) 〜を見てもらう ജ്യോതിഷിയെ കാണുക; ഭാവിഫലം പറയുന്നവരെ കാണുക . (jyōtiṣiye kāṇuka; bhāviphalam paṟayunnavare kāṇuka .)

うんそう 運送 ചരക്കു കടത്തൽ; ഗതാഗതം. (carakku kaṭattal; gatāgatam.) 〜する സാധനങ്ങൾ കടത്തുക. (sādhanaṅṅaḷ kaṭattuka.) ◇うんそうぎょう 運送業 ചരക്കുകടത്തൽ ജോലി. (carakkukaṭattal jōli.) ◇うんそうぎょうしゃ 運送業者 ഫോർവേഡിംഗ് ഏജന്റ്. (phōrvēḍimgɨ ējanṟɨ.) ◇うんそうてん 運送店 ഷിപ്പിംഗ് ഏജന്റ്. (ṣippimgɨ ējanṟɨ.) ◇うんそうひ（りょう）運送費（料） ചരക്ക് കൂലി (നിരക്ക്). (carakkɨ kūli (nirakkɨ).) ◇りく（かい）じょううんそう 陸（海）上運送 കരയിലും (കടലിലും) ചരക്ക് കടത്തൽ. (karayilum (kaṭalilum) carakkɨ kaṭattal.)

うんちく 蘊蓄 〜を傾けて തന്റെ അഗാധപാണ്ഡിത്യം കണക്കിലെടുത്ത്. (tanṟe agādhapāṇḍityam kaṇakkileṭuttɨ.)

うんちん 運賃 ①［旅客の］വണ്ടിക്കൂലി. (vaṇṭikkūli.) ②［貨物の］ചരക്ക്; കടത്തുകൂലി. കടത്തുകൂലിനിരക്ക്. (carakkɨ; kaṭattukūli. kaṭattukūlinirakkɨ.) ◇うんちんあとばらい 運賃後払い കടത്തുകൂലി ചരക്ക് കൈപ്പറ്റുന്ന ആളിൽനിന്നും പിരിച്ചെടുക്കൽ. (kaṭattukūli carakkɨ kaippaṟṟunna āḷilninnum piriccetukkal.) ◇うんちんかいてい 運賃改定 കടത്തുകൂലി നിരക്കിൽ മാറ്റം. (kaṭattukūli nirakkil māṟṟam.) ◇うんちんせんぽうばらい 運賃先方払い ഫ്രെയിറ്റ് ഫോർവേർഡ്. (phreyiṟṟɨ phōrvērḍɨ.) ◇うんちんしはらいずみ 運賃支払済 ഫ്രെയിറ്റ് പെയ്ഡ്. (phreyiṟṟɨ peyḍɨ.) ◇うんちんせいさんじょ 運賃精算所 കടത്തുകൂലി ക്രമീകരിക്കുന്ന ആപ്പീസ്. (kaṭattukūli kramīkarikkunna āppīsɨ.) ◇うんちんひょう 運賃表 ചരക്കുകടത്തുകൂലി പട്ടിക. (carakkukaṭattukūli paṭṭika.) ◇うんちんまえばらい 運賃前払い മുൻകൂട്ടി കടത്തുകൂലി കൊടുക്കൽ (അയക്കുന്നതിനു മുന്നെ). (munkūṭṭi kaṭattukūli koṭukkal (ayakkunnatinu munne).)

うんてい 運梯 മങ്കിബാർ (കുട്ടികൾക്കു കളിക്കാനുള്ള). (maṅkibār (kuṭṭikaḷkku kaḷikkānuḷḷa).)

うんでい 雲泥 〜の差がある (തമ്മിൽ) വളരെ വലിയ വ്യത്യാസമുണ്ട്. ((tammil) vaḷare valiya vyatyāsamuṇṭɨ.)

うんてん 運転 ① പ്രവർത്തനം; ചലിപ്പിക്കൽ. (pravarttanam; calippikkal.) ②［運用］(സ്വന്തം മൂലധനം) ഉപയോഗിക്കൽ. ((svantam mūladhanam) upayōgikkal.) 〜する ഓടിപ്പിക്കുക (വണ്ടി); ഡ്രൈവ് ചെയ്യുക (കാർ) പ്രവർത്തിപ്പിക്കുക (യന്ത്രം), ഉപയോഗിക്കുക (സ്വന്തം മൂലധനം). (ōṭippikkuka (vaṇṭi); ḍraivɨ ceyyuka (kār) pravarttippikkuka (yantram), upayōgikkuka (svantam mūladhanam).) 〜を誤る（自転車）സ്റ്റിയറിംഗ് വീലിന്റെ നിയന്ത്രണം വിട്ടുപോവുക (സൈക്കിൾ). (sṟṟiyarimgɨ vīlinṟe niyantraṇam viṭṭupōvuka (saikkiḷ).) ◇うんてんけいとう 運転系統 (ബസ്സ്) റൂട്ടുകൾ. ((bassɨ) ṟūṭṭukaḷ.) ◇うんてんし 運転士 ①［列車の］ഡ്രൈവർ (തീവണ്ടിയുടെ); എഞ്ചിൻഡ്രൈവർ. (ḍraivar (tīvaṇṭiyuṭe); eñcinḍraivar.) ②［電車の］(വൈദ്യുതിവണ്ടിയുടെ) മോട്ടോർമാൻ. ((vaidyutivaṇṭiyuṭe) mōṭṭōrmān.) ④［機械の］(യന്ത്രത്തിൻറെ) ഓപ്പറേറ്റർ. ((yantrattinṟe) ōppaṟēṟṟar.) ◇うんてんしきん 運転資金 പ്രവർത്തനമൂലധനം. (pravarttanamūladhanam.) ◇うんてんしゅ 運転手 ①［自動車の］(കാറിന്റെയും മറ്റും) ഡ്രൈവർ. ((kāṟinṟeyum maṟṟum) ḍraivar.) ②（タクシ）ഡ്രൈവർ. ((ṭāksi) ḍraivar.) ◇うんてんせき 運転席 ഡ്രൈവറുടെ ഇരിപ്പിടം. (ḍraivaruṭe irippiṭam.) ◇うんてんめんきょしょう 運転免許証 ഡ്രൈവേഴ്സ് ലൈസൻസ്; ഡ്രൈവിംഗ് ലൈസൻസ്. (ḍraivēḷsɨ laisansɨ; ḍraivimgɨ laisansɨ.)

うんと ①［たくさん］ഒരുപാട്; ധാരാളമായി. (orupāṭɨ; dhārāḷamāyi.) ②［ひどく］ധാരാളം;വളരെ ശക്തിയോടെ; കഠിനമായി. (dhārāḷam;vaḷare śaktiyōṭe; kaṭhinamāyi.) 〜金をかける -ഒരുപാട് പണം ചിലവഴിക്കേണ്ടി വരിക. (-orupāṭɨ paṇam cilavaḷikkēṇṭi varika.) 〜食べる -ഒരുപാടു കഴിക്കുക;വയറ് നിറയെ -ആഹാരം കഴിക്കുക... (-orupāṭu kaḷikkuka;vayaṟɨ niṟaye -āhāram kaḷikkuka...) 〜働く കഠിനമായി -അദ്ധ്വാനിക്കുക. (kaṭhinamāyi -addhvānikkuka.) 〜引っぱる（押す，ける）നന്നായി വലിച്ചു(തള്ള്, ചവിട്ട്) കൊടുക്കുക. (nannāyi valiccu(taḷḷɨ, caviṭṭɨ) koṭukkuka.)

うんどう 運動 ①［物体の］(വസ്തുക്കളുടെ) നീക്കം; ചലനം. ((vastukkaḷuṭe) nīkkam; calanam.) ②［身体の］(ശരീരത്തിൻറെ) വ്യായാമം. ((śarīrattinṟe) vyāyāmam.) ③［競技］മത്സരക്കളികൾ; പുറംകളികൾ. (matsarakkaḷikaḷ; puṟamkaḷikaḷ.) ④［奔走］പ്രസ്ഥാനം; സംരംഭം. (prasthānam; samrambham.) ⑤［選挙などの］(തിരഞ്ഞെടുപ്പ് മുതലായവയുടെ) പ്രചരണപരിപാടി. ((tiraññeṭuppɨ mutalāyavayuṭe) pracaraṇaparipāṭi.) ⑥［政治的］(രാഷ്ട്രീയ) പ്രകടനം; പ്രക്ഷോഭണം. ((rāṣṭrīya) prakaṭanam; prakṣōbhaṇam.) 〜する ചലിക്കുക; വ്യായാമം ചെയ്യുക; പരിശ്രമിക്കുക; പ്രക്ഷോഭണം സംഘടിപ്പിക്കുക; പ്രചാരണം നടത്തുക. (calikkuka; vyāyāmam ceyyuka; pariśramikkuka; prakṣōbhaṇam saṃghaṭippikkuka; pracāraṇam naṭattuka.) ◇うんどういん 運動員 പ്രചരണ ഏജന്റ്. (pracaraṇa ējanṟɨ.) ◇うんどうかい 運動会 ① കായികാഭ്യാസമേള; സ്പോർട്ട്സ് മേള. (kāyikābhyāsamēḷa; spōrṭṭsɨ mēḷa.) ②［運動会の日］സ്പോർട്സ് ഡെ. (spōrṭsɨ ḍe.) ◇うんどうきょうぎ 運動競技 അത്ലറ്റിക് ഇവന്റ്സ്. (atlaṟṟikɨ ivanṟsɨ.) ◇うんどうぐ（てん）運道具（店） സ്പോർട്സ് സാധനങ്ങൾ (വില്ക്കുന്ന കട). (spōrṭsɨ sādhanaṅṅaḷ (vilkkunna kaṭa).) ◇うんどうぐつ 運動靴 സ്പോർട്സ് ഷൂസ്. (spōrṭsɨ ṣūsɨ.) ◇うんどうしきん 運動資金 പ്രചാരണ ഫണ്ട്. (pracāraṇa phaṇṭɨ.) ◇うんどうじょう 運動場 ① കളിസ്ഥലം. (kaḷisthalam.) ②［屋内の］ജിംനേഷ്യം. (jimnēṣyam.) ③ *colloq* ജിം. (jim.) ◇うんどうしんけいがはったつしている（にぶい）運動神経が発達している（鈍い） കായികവിനോദത്തിലുള്ള കഴിവുകൾ നന്നായി വികസിച്ചിരിക്കുക (പരിമിതമായിരിക്കുക). (kāyikavinōdattiluḷḷa kaḷivukaḷ nannāyi vikasiccirikkuka (parimitamāyirikkuka).) ◇うんどうせんしゅ 運動選手 കായികാഭ്യാസി; കളിക്കാരൻ. (kāyikābhyāsi; kaḷikkāran.) ◇うんどうのうりょく 運動能力 കായികാഭ്യാസപാടവം. (kāyikābhyāsapāṭavam.) ◇うんどうぶそく（のために）運動不足（のために） വ്യായാമമില്ലാത്ത (കാരണം). (vyāyāmamillātta (kāraṇam).) ◇うんどうりょう 運動量 ① വ്യായാമത്തിന്റെ അളവ്. (vyāyāmattinṟe aḷavɨ.) ② PHYS ആയം; ഊക്ക്. (āyam; ūkkɨ.)

云々 (うんぬん) ①［しかじか］മറ്റും മറ്റും. (maṟṟum maṟṟum.) ②［など］മുതലായ; തുടങ്ങിയ. (mutalāya; tuṭaṅṅiya.) 〜する［批判する］സംസാരിക്കുക; അഭിപ്രായം പ്രകടിപ്പിക്കുക; വിമർശിക്കുക. (saṃsārikkuka; abhiprāyam prakaṭippikkuka; vimarśikkuka.)

うんぱん 運搬 ☞ 運送.

うんぴつ 運筆 ബ്രഷിന്റെ ഉപയോഗം; ബ്രഷ് കൊണ്ടുള്ള വരകൾ. (braṣinṟe upayōgam; braṣɨ koṇṭuḷḷa varakaḷ.)

うんめい 運命 വിധി; യോഗം; ഭാഗ്യം. (vidhi; yōgam; bhāgyam.) 〜を切り開く ഭാഗധേയം വെട്ടിപ്പൊളിച്ചെടുക്കുക; ഭാഗ്യം കൈവ-

രുത്തുക. (bhāgadhēyaṃ veṭṭippoḷicceṭukkuka; bhāgyaṃ kaivaruttuka.) 〜を共にする ഭാഗ്യനിർഭാഗ്യങ്ങൾ പങ്കുവെക്കുക. (bhāgyanirbhāgyaṅṅaḷ paṅkuvekkuka.) *☞ 運. ◇うんめいきょうどうたいである 運命共同体である തുല്യദുഃഖിതരായിരിക്കുക. (tulyaduḥkhitarāyirikkuka.) ◇うんめいろんしゃ 運命論者 വിധിയിൽ വിശ്വസിക്കുന്ന വ്യക്തി. (vidhiyil viśvasikkunna vyakti.)

うんも 雲母 MINERALOGY മൈക്ക; അഭ്രം. (maikka; abhraṃ.)

うんゆ 運輸 ചരക്കുകടത്ത്; ഗതാഗതം. (carakkukaṭattʉ; gatāgataṃ.) ◇うんゆしょう（だいじん）運輸省（大臣）（日本の旧省庁の）ഗതാഗതമന്ത്രാലയം. (gatāgatamantrālayaṃ.) ☞ 国土（交通省）

うんよう 運用 〜する（投資する）. വിനിയോഗിക്കുക (മൂലധനം); നിക്ഷേപിക്കുക; (നിയമം) പ്രാബല്യത്തിൽ വരുത്തുക. (viniyōgikkuka (mūladhanaṃ); nikṣēpikkuka; (niyamaṃ) prābalyattil varuttuka.)

え

え 柄 ①（道具の）(പണിയായുധത്തിൻറെ) കൈപ്പിടി. ((paṇiyāyudhattinṟe) kaippiṭi.) ②（櫂(かい)の）(തുഴയുടെ) പിടി. ((tuḻayuṭe) piṭi.) ③（回転式）യന്ത്രത്തിന്റെ ഭുജദണ്ഡം. (yantrattinṟe bhujadaṇḍaṃ.) ④（つか）കത്തിപ്പിടി. (kattippiṭi.) ⑤（パイプの）(പൈപ്പിന്റെ) പിടിക്കുന്ന ഭാഗം. ((paippinṟe) piṭikkunna bhāgaṃ.)

え 絵 ① ചിത്രം. (citraṃ.) ②（無彩）രൂപരേഖ. (rūparēkha.) ③（彩色）പെയിൻറിങ്ങ്. (peyinṟiṅṅʉ.) ④（写生・略図）സ്കെച്ച്. (skeccʉ.) ⑤（挿絵）വിവരണചിത്രം. (vivaraṇacitraṃ.) 〜のような ചിത്രംപോലുള്ള. (citrampōluḷḷa.) 〜をかく ചിത്രം വരയ്ക്കുക. (citraṃ varaykkuka.) 〜にかいた餅になる വെള്ളത്തിൽ വരച്ച വരയായിരിക്കുക. (veḷḷattil varacca varayāyirikkuka.)

え 餌 ① ആഹാരം; തീറ്റ. (āhāraṃ; tīṟṟa.) ②（釣の）ചൂണ്ടയിൽ കൊളുത്തുന്ന ഇര. (cūṇṭayil koḷuttunna ira.) ③（餌食）ഇര. (ira.) ④（誘惑）ഇര. (ira.) 〜をやる തീറ്റുക; ഭക്ഷണം കൊടുക്കുക. (tīṟṟuka; bhakṣaṇaṃ koṭukkuka.) 〜をつける ഇര കോർക്കുക; ഇരയിടുക. (ira kōrkkuka; irayiṭuka.)

エア വായു; എയർ. (vāyu; eyar.) ◇エアカーゴ（空輸便）എയർകാർഗൊ. (eyarkārgo.) ◇エアカーテン എയർകർട്ടൻ. (eyarkarṭṭan.) ◇エアクッション എയർകുഷെൻ. (eyarkuṣen.) ◇エアコン（ディショナー）①（装置機）എയർ കണ്ടീഷണർ. (eyar kaṇṭīṣaṇar.) ②（装置）എയർകണ്ടീഷനിംഗ്. (eyarkaṇṭīṣanimgʉ.) ◇エアコンプレッサー എയർ കംപ്രസ്സർ. (eyar kamprassar.) ◇エアターミナル എയർടേർമിനൽ. (eyarṭērminal.) ◇エアバス എയർബസ്സ്. (eyarbassʉ.) ◇エアバッグ എയർബാഗ്. (eyarbāgʉ.) ◇エアピストル എയർപിസ്റ്റൽ. (eyarpisṟṟaḷ.) ◇エアブラシ എയർബ്രഷ്. (eyarbraṣʉ.) ◇エアブレーキ എയർബ്രേക്ക്. (eyarbrēkkʉ.) ◇エアポート എയർപോർട്ട്. (eyarpōrṭṭʉ.) ◇エアポケット എയർപോക്കറ്റ്. (eyarpōkkaṟṟʉ.) ◇エアメール എയർമെയിൽ. (eyarmeyil.) ◇エアライフル എയർറൈഫിൾ. (eyaṟraiphiḷ.) ◇エアライン എയർ ലൈൻ. (eyar lain.)

エアゾール ഏറൊസോൾ. (ēṟosōḷ.)

エアリアル SKII സ്കീയിംഗിൽ ഉപയോഗിക്കുന്ന ഏരിയലുകൾ. (skīyiṃgil upayōgikkunna ēriyalukaḷ.)

エアログラム（航空書簡）ഏറോഗ്രാം. (ēṟōgrām.)

エアロビクス ഏറോബിക്സ്. (ēṟōbiksʉ.)

えい 嬰 MUS《*symb.*》സംഗീതത്തിലെ ഉച്ചസ്വരം. (saṃgītattile uccasvaraṃ.) ◇えいロたん（ちょう）ちょう 嬰ロ短（長）調 ബി ഷാർപ്പ് മൈനർ (മേജർ) (സംഗീതത്തിലെ). (bi ṣārppʉ mainar (mējar) (saṃgītattile).)

えい 栄 〜（をうる）（栄華）ബഹുമാനിതൻ (ആവുക) അഭിവൃദ്ധി (പ്രാപിക്കുക). (bahumānitan (āvuka) abhivṛddhi (prāpikkuka).)

えい 〜くそっ ചെയ്തുതുലയ്ക്ക്! (ceytutulaykkʉ!)

鱝（エイ） ICHTHYOLOGY തിരണ്ടിമത്സ്യം. (tiraṇṭimatsyaṃ.)

えいい 鋭意 ആത്മാർത്ഥമായി; പൂർണ്ണമനസ്സോടെ. (ātmārtthamāyi; pūrṇṇamanassōṭe.)

えいえい 営々 〜として കഠിനപരിശ്രമത്തിലൂടെ. (kaṭhinapariśramattilūṭe.)

えいえん 永遠 ① നിത്യത. (nityata.) ②（不滅）അമരത്വം; അനശ്വരത. (amaratvaṃ; anaśvarata.) 〜の（に）അനന്തമായ (മായി); അനശ്വരമായ (മായി). (anantamāya (māyi); anaśvaramāya (māyi).)

えいが 栄華 ഉത്കർഷം; അഭിവൃദ്ധി; കീർത്തി. (utkarṣaṃ; abhivṛddhi; kīrtti.)

えいが 映画 ① ചലച്ചിത്രം. സിനിമ. (calaccitraṃ. sinima.) ②（総称）മൂവി. സിനിമ. (mūvi. sinima.) 〜（を見）に行く സിനിമ കാണാൻ പോവുക. (sinima kāṇān pōvuka.) 〜化する സിനിമയാക്കുക (നോവൽ). (sinimayākkuka (nōval).) 〜に出る സിനിമയിൽ പ്രത്യക്ഷപ്പെടുക. (sinimayil pratyakṣappeṭuka.) ◇えいがかい 映画界 സിനിമാലോകം. (sinimālōkaṃ.) ◇えいがかん 映画館 സിനിമാതിയേറ്റർ. (sinimātiyēṟṟar.) ◇えいがかんとく 映画監督 സിനിമാഡയറക്ടർ. (sinimāḍayaṟakṭar.) ◇えいがきゃくほん 映画脚本 ഷെനെറിയൊ. (ṣeneṟiyo.) ◇えいがさい 映画祭 ഫിലിം ഫെസ്റ്റിവെൽ. (philiṃ phesṟivel.) ◇えいがスター 映画スター ഫിലിം സ്റ്റാർ; മൂവിസ്റ്റാർ. (philiṃ sṟṟār; mūvisṟṟār.) ◇えいがはいゆう 映画俳優 സിനിമാനടൻ (നടി). (sinimānaṭan (naṭi).) ◇ぶんか（きょういく）えいが 文化（教育）映画 സാംസ്കാരിക (വിദ്യാഭ്യാസപരമായ) സിനിമ. (sāṃskārika (vidyābhyāsaparamāya) sinima.)

えいかいわ 英会話 ഇംഗ്ലീഷ് സംഭാഷണം. (iṃglīṣʉ saṃbhāṣaṇaṃ.) 〜がうまい ഇംഗ്ലീഷ് ഭാഷ നന്നായി സംസാരിക്കുന്ന. (iṃglīṣʉ bhāṣa nannāyi saṃsārikkunna.)

えいかく 鋭角 MATH തൊണ്ണൂറ് ഡിഗ്രിയിൽ കുറഞ്ഞ കോൺ. (toṇṇūṟʉ ḍigriyil kuṟañña kōṇ.)

えいかん 栄冠 കിരീടം; (കിരീടം നേടൽ). (kirīṭaṃ; (kirīṭaṃ nēṭal).)

えいき 英気 ആവേശം; ചങ്കൂറ്റം. (āvēśaṃ; caṅkūṟṟaṃ.) 〜を養う ശക്തി സംഭരിക്കുക. (śakti saṃbharikkuka.)

えいきゅう 永久 〜の（に）എന്നന്നേയ്ക്കുമായുള്ള (മായി); സ്ഥിരമായ (മായി); ശാശ്വതമായ (മായി). (ennannēykkumāyuḷḷa (māyi); sthiramāya (māyi); śāśvatamāya (māyi).) ◇えいきゅうけつばん 永久欠番 സ്ഥിരമായി വിട്ടുകളഞ്ഞ സംഖ്യ. (sthiramāyi viṭṭukaḷañña saṃkhya.) ◇えいきゅうし 永久歯 സ്ഥിരദന്തം. (sthiradantaṃ.) ◇えいきゅうじし

ゃく(うんどう)永久磁石(運動) സ്ഥിരകാന്തം (ചലനം). (sthirakāntaṃ (calanaṃ).)

えいきょう 影響 പ്രേരണാശക്തി; ഫലം. (prēraṇāśakti; phalaṃ.) 〜する പ്രേരണ ചെലുത്തുക . (prērana celuttuka .) …の〜で ...ന്റെ പ്രേരണയാൽ. (..nṟe prēraṇayāl.) …の〜をうける ...ന്റെ പ്രേരണയിലാവുക. (..nṟe prēraṇayilāvuka.) ◇えいきょうりょく 影響力 ① പ്രേരണാശക്തി. (prēraṇāśakti.) ② [政治的] (രാഷ്ട്രീയമായ) സ്വാധീനം. ((rāṣṭrīyamāya) svādhīnaṃ.)

えいぎょう 営業 വ്യാപാരം; കച്ചവടം. (vyāpāraṃ; kaccavaṭaṃ.) 〜する വ്യാപാരം ചെയ്യുക. (vyāpāraṃ ceyyuka.) 〜用の വ്യാപാരാവശ്യത്തിനുള്ള. (vyāpārāvaśyattinnuḷḷa.) ◇えいぎょうあんない 営業案内 ബിസിനസ്സ് ഗൈഡ്. (bisinassu gaiḍu.) ◇えいぎょうがいしゅうえき 営業外収益 പുറംവരുമാനം. (puṟaṃvarumānaṃ.) ◇えいぎょうかもく 営業科目 വ്യാപാരസരണി. (vyāpārasaraṇi.) ◇えいぎょうじかん 営業時間 വ്യാപാരസമയം. (vyāpārasamayaṃ.) ◇えいぎょうしほん(ひ) 営業資本(費) വ്യാപാരമൂലധനം. (vyāpāramūladhanaṃ.) ◇えいぎょうしょ 営業所 വ്യാപാരസ്ഥലം; ഓഫീസ്. (vyāpārasthalaṃ; ōphīsu.) ◇えいぎょうぜい 営業税 വ്യാപാരനികുതി. (vyāpāranikuti.) ◇えいぎょうていし 営業停止 വ്യാപാരം നിർത്തിവയ്ക്കൽ. (vyāpāraṃ nirttivayukkal.) ◇えいぎょうぶ 営業部 വ്യാപാരവിഭാഗം. (vyāpāravibhāgaṃ.) ◇えいぎょうぼうがい 営業妨害 വ്യാപാരതടസ്സം. (vyāpārataṭassaṃ.) ◇えいぎょうりえき 営業利益 പ്രവർത്തനലാഭം. (pravarttanalābhaṃ.)

えいこ 栄枯 ◇ えいこ(せいすい)栄枯(盛衰) ഉയർച്ചയും താഴ്ചയും; ഭാഗ്യവിപര്യയം. (uyarccayuṃ tāḻcayuṃ; bhāgyaviparyayaṃ.)

えいご 英語 ഇംഗ്ലീഷ്; ആംഗലേയഭാഷ. (iṃglīṣu; āṃgalēyabhāṣa.) 〜の ഇംഗ്ലീഷ് ഭാഷയുടെ. (iṃglīṣu bhāṣayuṭe.) 〜で ഇംഗ്ലീഷിൽ. (iṃglīṣil.) の力 ഇംഗ്ലീഷ് പരിജ്ഞാനം. (iṃglīṣu parijñānaṃ.) 〜がうまい(まずい) ഇംഗ്ലീഷിൽ നല്ല (മോശം) അറിവായിരിക്കുക. (iṃglīṣil nalla (mōśaṃ) aṟivāyirikkuka.) 〜に訳す 犬は〜で何というか നായയുടെ ഇംഗ്ലീഷ് എന്താണ്? (nāyayuṭe iṃglīṣu entāṇu?) ◇えいごがく 英語学 ഇംഗ്ലീഷ് ഭാഷാപഠനം. (iṃglīṣu bhāṣāpaṭhanaṃ.) ◇えいごこくみん 英語国民 ഇംഗ്ലീഷ് സംസാരിക്കുന്ന ആളുകൾ (ആംഗലേയർ). (iṃglīṣu saṃsārikkunna āḷukaḷ (āṃgalēyar).) ◇えいごしどうじょしゅ 英語指導助手 《*abbr.* AET》 സഹ ആംഗലേയ അദ്ധ്യാപകൻ. (saha āṃgalēya addhyāpakan.)

えいこう 曳航 〜する കെട്ടിവലിച്ച് കൊണ്ടുപോവുക (കപ്പൽ); കെട്ടിവലിക്കുക. (keṭṭivaliccu koṇṭupōvuka (kappal); keṭṭivalikkuka.)

えいこう 栄光
〜ある പ്രശസ്തമായ; കീർത്തിയുള്ള. (praśastamāya; kīrttiyuḷḷa.)

えいこうだん 曳光弾 ട്രേസർ ബുള്ളറ്റ്. (trēsar bullaṟṟu.)

エイコサペンタエンさん エイコサペンタエン酸 എയിക്കൊസാപ്പെൻതയെനൊയിക്ക് അമ്ലം. (eyikkosāppentayenoyikku amlaṃ.)

えいさい 英才 ജീനിയസ്; അനുഗൃഹീതമായ കഴിവുകൾ തികഞ്ഞ വ്യക്തി. (jīniyasu; anugṛhītamāya kaḻivukaḷ tikañña vyakti.) ◇えいさいきょういく 英才教育 അതിബുദ്ധിമാന്മാരായ കുട്ടികൾക്ക് വേണ്ടിയുള്ള പ്രത്യേക വിദ്യാലയം. (atibuddhimānmārāya kuṭṭikaḷkku vēṇṭiyuḷḷa pratyēka vidyālayaṃ.)

えいじ 英字 ഇംഗ്ലീഷ് ലിപികൾ. (iṃglīṣu lipikaḷ.) ◇えいじしんぶん 英字新聞 ഇംഗ്ലീഷ് ദിനപത്രം. (iṃglīṣu dinapatraṃ.)

えいじ 嬰児 കുഞ്ഞ്; ശിശു. (kuññu; śiśu.) ◇えいじごろし 嬰児殺し ശിശുഹത്യ. (śiśuhatya.)

えいしゃ 映写 (വെള്ളിത്തിരയിൽ) പ്രദർശിപ്പിക്കൽ , ആസൂത്രണം ചെയ്യൽ. ((veḷḷittirayil) pradarśippikkal , āsūtraṇaṃ ceyyal.) 〜する (വെള്ളിത്തിരയിൽ) പ്രൊജക്റ്റ് ചെയ്യുക. ((veḷḷittirayil) projaktu ceyyuka.) ◇えいしゃき 映写機 പ്രൊജക്ടർ. (projaktar.) ◇えいしゃしつ 映写室 പ്രൊജക്ടർ മുറി. (projaktar muṟi.)

えいじゅう 永住 സ്ഥിരമായ വാസസ്ഥലം. (sthiramāya vāsasthalaṃ.) 〜する സ്ഥിരമായി താമസിക്കുക. (sthiramāyi tāmasikkuka.) ◇えいじゅうけん 永住権 സ്ഥിരതാമസാവകാശം. (sthiratāmasāvakāśaṃ.) ◇えいじゅうしゃ 永住者 സ്ഥിരതാമസക്കാരൻ. (sthiratāmasakkāran.) ◇えいじゅうち 永住地 സ്ഥിരവാസസ്ഥലം. (sthiravāsasthalaṃ.) ◇えいじゅうビザ 永住ビザ സ്ഥിരതാമസവിസ; ഗ്രീൻകാർഡ് (അമേരിക്ക). (sthiratāmasavisa; grīnkārḍu (amērikka).)

えいしょう 詠唱 ഗാനം; രാഗം. (gānaṃ; rāgaṃ.) 〜する ഗാനമാലപിക്കുക. (gānamālapikkuka.)

えいじる 映じる ① [反映] പ്രതിബിംബിക്കപ്പെടുക. (pratibiṃbikkappeṭuka.) ② [印象づける] വ്യക്തിമുദ്ര പതിപ്പിക്കുക. (vyaktimudra patippikkuka.)

えいじる 詠じる ① (作る) രചിക്കുക (കവിത). (racikkuka (kavita).) ② (歌う) പാടുക. (pāṭuka.)

エイズ MEDICAL《後天性免疫不全症候群》എയ്ഡ്സ് രോഗം. (eyḍsu rōgaṃ.) ◇エイズウイルス എയ്ഡ്സ് വൈറസ്. (eyḍsu vairasu.) ◇エイズかんじゃ エイズ患者 എയ്ഡ്സ് രോഗി. (eyḍsu rōgi.) ◇エイズけんさ エイズ検査 എച്ച് ഐ വി ടെസ്റ്റ്. (ecchu ai vi ṭesṟṟu.) ◇エイズサーベイランス (監視機構) എയ്ഡ്സ് സർവെയിലെൻസ്. (eyḍsu sarveyilensu.) ◇エイズちりょうやく エイズ治療薬 എയ്ഡ്സ് ചികിത്സ. (eyḍsu cikitsa.) ◇エイズやくがいそしょう エイズ薬害訴訟 (മയക്ക്) മരുന്നുകളിലൂടെ എച്ച് ഐ വി ബാധിച്ചതിന്നെതിരായ കേസ്. ((mayakku) marunnukaḷilūṭe ecchu ai vi bādhiccatinnetirāya kēsu.)

えいせい 衛生 [健康] ആരോഗ്യം; ശുചിത്വം; ശുചീകരണം. (ārōgyaṃ; śucitvaṃ; śucīkaraṇaṃ.) 〜的 ശുചിത്വം സംബന്ധിച്ച. (śucitvaṃ sambandhicca.) 〜に良い(悪い) ആരോഗ്യത്തിനു നല്ലത് (ഹാനികരം). (ārōgyattinu nallatu (hānikaraṃ).) ◇えいせいがく 衛生学 ശുചിത്വപാലനപഠനം. (śucitvapālanapaṭhanaṃ.) ◇えいせいけんさぎし 衛生検査技師 മെഡിക്കൽ സാങ്കേതികവിദഗ്ദ്ധൻ. (meḍikkal sāṅkētikavidagddhan.) ◇えいせいし 衛生士 (ദന്ത) ശുചിത്വവിദഗ്ധൻ. ((danta) śucitvavidagddhan.) ◇えいせいしけんじょ 衛生試験所 ശുചിത്വലബോറട്ടറി. (śucitvalabōṟaṭṭaṟi.) ◇えいせいしせつ 衛生施設 ശുചിത്വം പാലിക്കാനുള്ള സൗകര്യങ്ങൾ. (śucitvaṃ pālikkānuḷḷa saukaryaṅṅaḷ.) ◇えいせいじょうたい 衛生状態 ശുചിത്വനില. (śucitvanila.) ◇えいせいへい 衛生兵 ഭടൻ. (bhaṭan.)

えいせい 衛星 ASTRON ഉപഗ്രഹം. (upagrahaṃ.) ◇えいせいこく 衛星国 ഉപഗ്രഹരാജ്യം. (upagraharājyaṃ.) ◇えいせいせん 衛星船 ബഹിരാകാശക്കപ്പൽ; സ്പേസ് ക്രാഫ്റ്റ്. (bahirākāśakkappal; spēsu krāphṟṟu.) ◇えいせいちゅうけい 衛星中継 ഉപഗ്രഹപ്രക്ഷേപണം. (upagrahaprakṣēpaṇaṃ.) ◇えいせいつうしんサービス 衛星通信サービス ഉപഗ്രഹവാർത്താവിനിമയ സേവനം. (upagrahavārttāvinimaya sēvanaṃ.) ◇えいせいデータつうしん 衛星データ通信 ഉപഗ്രഹ ഡാറ്റാ പ്രക്ഷേപണം. (upagraha ḍāṟṟā prakṣēpaṇaṃ.) ◇えいせいデジタルおんせいほうそう 衛星デジタル音声放送 ഉപഗ്രഹ ഡിജിറ്റൽ ഓഡിയോ പ്രക്ഷേപണം. (upagraha ḍijiṟṟal ōḍiyō prakṣēpaṇaṃ.) ◇えいせいとし 衛星都市 ഉപഗ്രഹനഗരം. (upagrahanagaraṃ.) ◇えいせいほうそう 衛星放送 ഉപഗ്രഹപ്രക്ഷേപണം. (upagrahaprakṣēpaṇaṃ.)

えいせいちゅうりつ 永世中立 ശാശ്വതമായ നിഷ്പക്ഷത. (śāśvatamāya niṣpakṣata.) ◇えいせいちゅうりつこく 永世中立国 സ്ഥിരം നിഷ്പക്ഷരാഷ്ട്രം. (sthiraṃ niṣpakṣarāṣṭraṃ.)

えいぜん 営繕 കെട്ടിടനിർമ്മാണവും കേടുപാട് തീർക്കലും. (keṭṭita-nirmmāṇavuṃ kēṭupāṭʉ tīrkkaluṃ.) ◇えいぜんひ 営繕費 കെട്ടിടനിർമ്മാണ (അറ്റകുറ്റപ്പണി) ചെലവുകൾ. (keṭṭiṭanirmmāṇa (aṟṟakuṟṟappaṇi) celavukaḷ.)

えいそう 営倉 കാവൽപ്പുര. (kāvalppura.)

えいぞう 映像 പ്രതിഫലനം; പ്രതിബിംബം. (pratiphalanaṃ; pratibiṃbaṃ.) ◇えいぞうソフトぎょうかい 映像ソフト業界 ശബ്ദദൃശ്യ സോഫ്റ്റ് വേയർ വ്യവസായം. (śabdadr̥śya sōphṟṟʉ vēyar vyavasāyaṃ.) ◇えいぞうメディア 映像メディア ശബ്ദദൃശ്യമാദ്ധ്യമം. (śabdadr̥śya-māddhyamaṃ.)

えいぞく 永続 ശാശ്വതത്വം. (śāśvatatvaṃ.) ～的（な）ശാശ്വതമായ;നില നിൽക്കുന്ന . (śāśvatamāya;nila nilkkunna .) ～する -ഈട് നിൽക്കുക ; നിലനിൽക്കുക. (-īṭʉ nilkkuka ; nilanilkkuka.)

えいたい 永代 ～(の) ശാശ്വതമായ; അനശ്വരമായ. (śāśvatamāya; anaśvaramāya.) ◇えいたいしゃくちけん 永代借地権 ശാശ്വതപാട്ടം. (śāśvatapāṭṭaṃ.)

えいたん 詠嘆 ☞ 感嘆.

えいだん 英断 ～(を下す) കടുംകൈ പ്രവർത്തിക്കുക. (kaṭuṃkai pravarttikkuka.)

えいだん 営団 കോർപ്പറേഷൻ. (kōrppaṟēṣan.)

えいち 英知 ജ്ഞാനം; ബുദ്ധി. (jñānaṃ; buddhi.)

えいてん 栄転 ഉയർന്ന പദവിയിലേക്കു മാറ്റൽ. (uyarnna padaviyilēkku māṟṟal.) ～する പ്രൊമോഷൻ കൊടുക്കുക. (promōṣan koṭukkuka.)

エイト ［ボート］എട്ടു തുഴയുള്ള (ബോട്ട്). (eṭṭu tuḻayuḷḷa (bōṭṭʉ).)

えいねん 永年 കുറെ വർഷങ്ങൾ. (kuṟe varṣaṅṅaḷ.) ◇えいねんきんぞくしゃ 永年勤続者 നീണ്ടകാലം ജോലിചെയ്ത ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (nīṇṭakālaṃ jōliceyta udyōgasthan.)

えいびん 鋭敏 ～な［感覚］（神経が）（才知）സൂക്ഷ്മബുദ്ധിയുള്ള; തീക്ഷ്ണനിരീക്ഷണം നടത്തുന്ന. (sūkṣmabuddhiyuḷḷa; tīkṣṇanirīkṣaṇaṃ naṭattunna.) 観察が～な人 നിരീക്ഷണക്ഷമതയുള്ള. (nirīkṣaṇakṣamatayuḷḷa.)

えいぶん 英文 -ഇംഗ്ലീഷ് (എഴുത്ത്). (-iṃglīṣʉ (eḻuttʉ).) ～がじょうずである -ഇംഗ്ലീഷിലെഴുതുന്നതിൽ പ്രാവീണ്യമുണ്ട്. (-iṃglīṣileḻutunnatil prāvīṇyamuṇṭʉ.) ～で［の］-ഇംഗ്ലീഷിലുള്ള. (-iṃglīṣiluḷḷa.) ◇えいぶんタイプ 英文タイプ ഇംഗ്ലീഷ് ടൈപ്പിംഗ്. (iṃglīṣʉ ṭaippiṃgʉ.)

えいぶんがく 英文学 ഇംഗ്ലീഷ് സാഹിത്യം. (iṃglīṣʉ sāhityaṃ.) ◇えいぶんがくし(しゃ)英文学史(者) ഇംഗ്ലീഷ് സാഹിത്യചരിത്രം (പണ്ഡിതൻ). (iṃglīṣʉ sāhityacaritraṃ (paṇḍitan).) ◇えいぶんがっか 英文学科 ഇംഗ്ലീഷ് സാഹിത്യവിഭാഗം. (iṃglīṣʉ sāhityavibhāgaṃ.)

えいへい 衛兵 കാവൽ; പാറാവ്. (kāval; pāṟāvʉ.)

えいべい 英米 ～の ഇംഗ്ലീഷ് അമേരിക്കൻ. (iṃglīṣʉ amērikkan.)

えいみん 永眠 ～する മരിക്കുക; അന്തരിക്കുക. (marikkuka; antarikkuka.)

えいやく 英訳 ഇംഗ്ലീഷിലുള്ള വിവർത്തനം. (iṃglīṣiluḷḷa vivarttanaṃ.) ～する ഇംഗ്ലീഷിലേക്ക് തർജ്ജമ ചെയ്യുക. (iṃglīṣilēkkʉ tarjjuma ceyyuka.)

えいゆう 英雄 ഹീറൊ. (hīro.) ～的 ഹീറോവിനെപ്പോലെ. (hīrōvineppōle.)

えいよ 栄誉 ബഹുമതി; പ്രശസ്തി. (bahumati; praśasti.)

えいよう 栄養 പോഷകാഹാരം. (pōṣakāhāraṃ.) ～のある（ない）പോഷകാഹാരങ്ങൾ അടങ്ങിയ (ഇല്ലാത്ത). (pōṣakāhāraṅṅaḷ aṭaṅṅiya (illātta).) ～の良い（悪い）പോഷകാഹാരമൂല്യം ഉള്ള (ഇല്ലാത്ത). (pōṣakāhāramūlyaṃ uḷḷa (illātta).) ◇えいようか 栄養価 പോഷകമൂല്യം. (pōṣakamūlyaṃ.) ◇えいようがく 栄養学 പോഷകാഹാര ശാസ്ത്രം; ഭക്ഷണക്രമ നിർണ്ണയശാസ്ത്രം. (pōṣakāhāra śāstraṃ; bhakṣaṇakrama nirṇṇayaśāstraṃ.) ◇えいようざい 栄養剤 ആരോഗ്യസംവർദ്ധക ഔഷധം. (ārōgyasaṃvarddhaka auṣadhaṃ.) ◇えいようし 栄養士 ഭക്ഷണക്രമനിർണ്ണയവിദഗ്ദ്ധൻ. (bhakṣaṇakramanirṇṇayavidagddhan.) ◇えいようしっちょう 栄養失調 പോഷകാഹാരക്കുറവ്. (pōṣakāhārakkuṟavʉ.) ◇えいようしょうがい 栄養障害 വളർച്ചക്കുറവ് (ദേഹം). (vaḷarccakkuṟavʉ (dēhaṃ).) ◇えいようじょうたい 栄養状態 പോഷകാഹാരസ്ഥിതി. (pōṣakāhārasthiti.) ◇えいようそ 栄養素 പോഷകദ്രവ്യം. (pōṣakadravyaṃ.) ◇えいようふりょう(かた)栄養不良(過多) പോഷകാഹാരക്കുറവുള്ള (കൂടുതലുള്ള). (pōṣakāhārakkuṟavuḷḷa (kūṭutaluḷḷa).) ◇えいようぶつ 栄養物 പോഷകാഹാരം. (pōṣakāhāraṃ.) ◇えいようほきゅう 栄養補給 പോഷകദ്രവ്യവിതരണം. (pōṣakadravyavitaraṇaṃ.) ◇えいようほじょしょくひん 栄養補助食品 പൂരകം (പോഷക). (pūrakaṃ (pōṣaka).)

えいり 営利

～的 ലാഭകരമായ. (lābhakaramāya.) ～に汲（きゅう）汲とした ലാഭക്കൊതിമൂത്ത. (lābhakkotimūtta.) ◇えいりじぎょう 営利事業 ① വ്യാപാരസംരഭം. (vyāpārasaṃrabhaṃ.) ② （会社）വാണിജ്യസംരംഭം. (vāṇijyasaṃraṃbhaṃ.) ◇えいりゆうかい 営利誘拐 പണത്തിന്നുവേണ്ടി തട്ടിക്കൊണ്ടുപോകൽ. (paṇattinnuvēṇṭi taṭṭikkoṇṭupōkal.)

えいり 絵入り ～(の) സചിത്രമായ. (sacitramāya.)

えいり 鋭利 ～な മൂർച്ചയേറിയ; തീക്ഷ്ണമായ. (mūrccayēṟiya; tīkṣṇamāya.)

えいりん 映倫 ［映倫管理委員会］ചലച്ചിത്ര സദാചാര സംരക്ഷണസമിതി. (calaccitra sadācāra saṃrakṣaṇasamiti.)

えいりん 営林 ◇ えいりん(しょ)営林(署) വകുപ്പ് (ആപ്പീസ്). (vakuppʉ (āppīsʉ).)

えいれい 英霊 യുദ്ധത്തിൽ മരണപ്പെട്ടവരുടെ ചൈതന്യം. (yuddhattil maraṇappeṭṭavaruṭe caitanyaṃ.)

えいわ 英和 ◇ えいわじてん 英和辞典 ഇംഗ്ലീഷ് ജാപ്പനീസ് നിഘണ്ടു. (iṃglīṣʉ jāppanīsʉ nighaṇṭu.)

ええ ① ［はい］അതെ. (ate.) ② ［疑問］(ചോദ്യം) ങ് ഹേ? എന്തോ? ((cōdyaṃ) ṅṅʉ hē? entē?)

AM എ.എം (e.eṃ) ◇AM放送 (AMほうそう) എ.എം. പ്രക്ഷേപണം (ആംപ്ലിറ്റ്യൂഡ് മോഡ്യുലേറ്റഡ്). (e.eṃ. prakṣēpaṇaṃ (āmpliṟṟyūḍʉ mōḍyulēṟṟaḍʉ).)

AO എ.ഒ. (e.o.) ◇AO入試 (AOにゅうし) പ്രവേശനകാര്യാലയം. (pravēśanakāryālayaṃ.)

エーカー 《約 4,047 m^2》 ഏക്കർ.(ഏകദേശം 4,047 ചതുരശ്ര മീറ്റർ) (ēkkar.(ēkadēśaṃ 4,047 caturaśra mīṟṟar))

エージェント ഏജന്റ്. (ējanṟʉ.)

エージレス ◇ エージレスしゃかい エージレス社会 വാർദ്ധക്യമില്ലാത്ത സമൂഹം. (vārddhakyamillātta samūhaṃ.)

エース ① BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾകളിയിലെ) ഏസ് ബാറ്റ്സ്മാൻ. ((beysbālkaḷiyile) ēsʉ bāṟṟsmān.) ② ［［トランプ］］(ശീട്ടുകളിയിലെ) ആസ് ചിത്രം. ((śīṭṭukaḷiyile) āsʉ citraṃ.)

ATS 《自動列車停止装置》 ഓട്ടോമാറ്റിക് ട്രെയിൻ സ്റ്റോപ്പ് (ōṭṭōmāṟṟikʉ ṭreyin sṟōppʉ)

ADSL《非対称デジタル加入者線》എസിമ്മെട്രിക്ക് ഡിജിറ്റൽ സബ്സ്ക്രൈബർ ലൈൻ. (esimmeṭrikkʉ ḍijiṟṟal sabskraibar lain.)

ATM 《現金自動預け入れ支払い機》ഓട്ടോമേറ്റഡ് ടെല്ലർ മെഷീൻ. (ōṭṭōmēṟṟaḍu ṭellar meṣīn.)
ATC《自動列車制御装置》ഓട്ടോമേറ്റിക് ട്രെയിൻ കൺട്രോൾ. (ōṭṭōmēṟṟiku ṭreyin kaṇṭrōḷ.)
ATP《アデノシン三リン酸》അഡിനോസിൻ ട്രൈഫോസ്ഫേറ്റ്. (aḍinōsin ṭraiphōsphēṟṟu.)
エーテル CHEM ഈഥെർ; വിയത്ത്. (īther; viyattu.)
エーデルワイス ആൽപ്സ് മലംപ്രദേശങ്ങളിൽ കാണുന്ന കൊച്ചു- പൂച്ചെടി. (ālpsu malampradēśaṅṅaḷil kāṇunna koccupūcceṭi.)
ええと ［ためらい］(ശങ്കിച്ച്)...നോക്കട്ടെ;...പിന്നെ... ((śaṅkiccu)...- nōkkaṭṭe;...pinne...)
ABS 《アンチロック式ブレーキシステム》ആന്റിലോക് ബ്രെയ്ക്ക് സിസ്റ്റം. (ānṟilōku breykku sisṟṟam.)
ABM 《弾道弾迎撃ミサイル》ആന്റിബാലിസ്റ്റിക് മിസൈൽ. (ānṟibālisṟṟiku misail.)
ABC (エービーシー) ［初歩］ആദ്യപടി. (ādyapaṭi.) 〜順(に) ആദ്യാക്ഷര ക്രമത്തിൽ. (ādyākṣara kramattil.) ◇**ABC兵器 (ABCへいき)** എബിസി ആയുധങ്ങൾ (ആറ്റമിക്ക്; ബയോളജിക്കൽ; കെമിക്കൽ). (ebisi āyudhaṅṅaḷ (āṟṟamikku; bayōḷajikkal; kemikkal).)
AV機器 (AVきき) ഓഡിയോ വിഷ്വൽ ഉപകരണം. (ōḍiyō viṣval upakaraṇam.)
エイプリルフール ①(日)ഏപ്രിൽ ഫൂൾ ദിനം. (ēpril phūḷ dinam.) ②(人)ഏപ്രിൽ ഫൂൾ. (ēpril phūḷ.)
APEC (エーペック) 《アジア太平洋経済協力会議》ഏഷ്യാ- പസിഫിക് എക്കൊണൊമിക് കോഓപ്പറേഷൻ കോൺഫറൻ- സ്. (ēṣyāpasiphiku ekkoṇomiku kōōppaṟēṣan kōṇpharansu.)
エール ① യെൽ (അട്ടഹസിക്കൽ). (yel (aṭṭahasikkal).) ② ［ビール］എയിൽ(ബിയർ). (eyil(biyar).)
AWACS (エーワックス) 《空中警戒管制システム》(ഏയർ- ബോൺ വാണിംഗ് ആൻഡ് കൺട്രോൾ സിസ്റ്റം). ((ēyarbōn vāṇimgu āndu kaṇṭrōḷ sisṟṟam).)
えがお 笑顔 പുഞ്ചിരിക്കുന്ന മുഖം. (puñcirikkunna mukham.) 〜になる (സന്തോഷം കൊണ്ട് മുഖം പ്രകാശിക്കുക); പുഞ്ചിരിക്കുക. ((santōṣam koṇṭu mukham prakāśikkuka); puñcirikkuka.)
えがく 描く ① ചിത്രം വരയ്ക്കുക; സ്കെച്ച് ചെയ്യുക. (citram varaykkuka; skeccu ceyyuka.) ②［絵に写す］ചിത്രം രചിക്കുക. (citram racikkuka.) ③ ［描写する］വിവരിക്കുക; വിസ്തരിക്കുക. (vivarikkuka; vistarikkuka.) ④ ［心に］സങ്കല്പിക്കുക; സ്വയം ഭാവനയിൽ കാണുക. (saṅkalpikkuka; svayam bhāvanayil kāṇuka.)
えがたい 得難い ① കൈക്കലാക്കാൻ ബുദ്ധിമുട്ടുള്ള. (kaikkalākkān buddhimuṭṭuḷḷa.) ②(稀な)ദുർല്ലഭമായ. (durllabhamāya.)
ECAFE (エカフェ) 《アジア極東経済委員会》(എക്കണോ- മിക്ക് കമ്മീഷൻ ഫോർ ഏഷ്യഎന്റ് ഫാർ ഈസ്റ്റ്). ((ekkaṇōmikku kammīṣan phōr ēṣyaenṟu phār īsṟṟu).)
えき 易 ഭാവി പ്രവചിക്കൽ. (bhāvi pravacikkal.) 〜を見る ഭാവി പ്രവചിക്കുക; കൈ നോക്കുക; ജാതകം നോക്കുക. (bhāvi pravacikkuka; kai nōkkuka; jātakam nōkkuka.) 〜を見て貰う ജ്യോതിഷിയെ കാണുക ;ഭാവിഫലം പറയുന്നവരെ കാണുക. (jyōtiṣiye kāṇuka ;bhāviphalam paṟayunnavare kāṇuka.) ◇えきしゃ 易者 കൈനോട്ടക്കാരൻ; ജ്യോത്സ്യൻ; പ്രവചനക്കാരി. (kainōṭṭakkāran; jyōtsyan; pravacanakkāri.)
えき 益 മെച്ചം; ഗുണം; ലാഭം. (meccam; guṇam; lābham.) 〜のある(ない) മെച്ചമുള്ള; (മെച്ചമില്ലാത്ത). (meccamuḷḷa; (meccamillātta).) 〜する (ലാഭകരമാവുക); ഗുണം ചെയ്യുക. ((lābhakaramāvuka); guṇam ceyyuka.)
えき 液 ① ദ്രവം. (dravam.) ②(果汁)രസം. (rasam.) ③(樹液) ചാറ്. (cāṟu.)
えき 駅 ① വണ്ടിയാപ്പീസ്; റെയിൽ ഡിപ്പോ. (vaṇṭiyāppīsu; ṟeyil ḍippō.) ②(宿駅)വണ്ടിത്താവളം (vaṇṭittāvaḷam)
えきいん 駅員 ① വണ്ടിയാപ്പീസിലെ ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (vaṇṭiyāppīsile udyōgasthan.) ②(総称)സ്റ്റേഷൻ സ്റ്റാഫ്. (sṟṟēṣan sṟṟāphu.)
えきか 液化 ദ്രവീകരണം. (dravīkaraṇam.) 〜する ദ്രവീകരിക്കുക. (dravīkarikkuka.) ◇えきかせきゆガス 液化石油ガス 《*abbr.* LPG》എൽപിജി ഗ്യാസ്; ലിക്വിഫൈഡ് പെട്രോളിയം ഗ്യാസ്. (elpiji gyāsu; likviphaiḍu peṭrōḷiyam gyāsu.) ◇えきかてんねんガス 液化天然ガス 《*abbr.* LNG》 ലിക്വിഫൈഡ് (ദ്രവീകരിയ്ക്കപ്പെട്ട) പ്രകൃതിവാതകം. (likviphaiḍu (dravīkariykkappeṭṭa) prakṛtivātakam.)
エキサイティング 〜な［イクサイティング］. എക്സയിറ്റിംഗ് ആയ. (eksayiṟṟimgu āya.)
エキサイト 〜する എക്സയിറ്റഡ് ആവുക. (eksayiṟṟaḍu āvuka.)
エキシビション എക്സിബിഷൻ. (eksibiṣan.)
えきしょう 液晶 PHYS《*abbr.* LC》ലിക്വിഡ് ക്രിസ്റ്റൽ (എൽ.- സി.). (likviḍu krisṟṟal (el.si.).) ◇えきしょうディスプレー 液晶ディスプレー 《*abbr.* LCD》 ലിക്വിഡ് ക്രിസ്റ്റൽ ഡിസ്പ്ലെ. (likviḍu krisṟṟal ḍisple.) ◇えきしょうテレビ 液晶テレビ ലിക്വിഡ് ക്രിസ്റ്റൽ ടെലിവിഷൻ. (likviḍu krisṟṟal ṭeliviṣan.)
えきじょうか 液状化 ◇ えきじょうかげんしょう 液状化現象 ദ്രവീകരണം. (dravīkaraṇam.)
エキス എക്സ്ട്രാക്റ്റ്; സത്ത്. (eksṭrākṭu; sattu.)
エキストラ എക്സ്ട്രാ (നടി). (eksṭrā (naṭi).) ◇エキストラバージンオイル എക്ട്രാവർജിൻ ഒലീവ് ഓയിൽ. (ekṭrāvarjin olīvu ōyil.)
エキスパート എക്സ്പർട്ട്. (eksparṭṭu.) ◇エキスパートシステム എക്സ്പർട്ട് സിസ്റ്റം. (eksparṭṭu sisṟṟam.)
エキスパンダー ചെസ്റ്റ് എക്സ്പാൻദർ. (cesṟṟu ekspāndar.)
エキスポ ①《exposition の *abbr.*》എക്സ്പ്പൊ. (eksuppo.) ②(万国博覧会)എക്സ്പൊസിഷൻ; പ്രദർശനം. (eksuposiṣan; pradarśanam.)
エキセントリック 〜な［イクセントリク］. എക്സെൻട്രിക് ആയ. (eksenṭriku āya.)
エキゾチック 〜な［イグザティク］. എക്സോട്ടിക് ആയ. (eksōṭṭiku āya.)
えきたい 液体 ദ്രാവകം. (drāvakam.) ◇えきたいくうき(さんそ, すいそ, ちっそ, ヘリウム)液体空気(酸素, 水素, 窒素, ヘリウム) ദ്രവീകൃതവായു (ഓക്സിജൻ; ഹൈഡ്രജൻ; നൈട്രജൻ; ഹീലിയം). (dravīkṛtavāyu (ōksijan; haidrajan; naiṭrajan; hīliyam).)
えきちゅう 益虫 ഉപയോഗപ്രദമായ പ്രാണി. (upayōgapradamāya prāṇi.)
えきちょう 益鳥 ഉപയോഗപ്രദമായ പക്ഷി. (upayōgapradamāya pakṣi.)
えきちょう 駅長 സ്റ്റേഷൻ മാസ്റ്റർ. (sṟṟēṣan māsṟṟar.) ◇えきちょうしつ 駅長室 സ്റ്റേഷൻ മാസ്റ്ററുടെ ആപ്പീസ്. (sṟṟēṣan māsṟṟaruṭe āppīsu.)
えきでん 駅伝 ◇ えきでんきょうそう 駅伝競争 ലോംഗ് ഡിസ്റ്റൻസ് റിലെ (റേസ്). (lōmgu ḍisṟṟansu ṟile (ṟēsu).)
えきびょう 疫病 പകർച്ചവ്യാധി; പ്ലേഗ്. (pakarccavyādhi; plēgu.)
えきビル 駅ビル റെയിൽവെ സ്റ്റേഷൻ കെട്ടിടം. (ṟeyilve sṟṟēṣan keṭṭiṭam.)
えきべん 駅弁 സ്റ്റേഷനിൽ വില്ക്കുന്ന ഉച്ചഭക്ഷണപ്പൊതി. (sṟṟēṣanil vilkkunna uccabhakṣaṇappoti.)

えきむ 役務 ജോലി; സേവനം. (jōli; sēvanaṃ.) ◇えきむばいしょう 役務賠償 സേവനസംബന്ധിയായ നഷ്ടപരിഹാരം. (sēvanasambandhiyāya naṣṭaparihāraṃ.)

えきり 疫痢 കുഞ്ഞുങ്ങളിലുണ്ടാവുന്ന വയറിളക്കം. (kuññuṅṅaḷiluṇṭāvunna vayaṟiḷakkaṃ.)

えぐい ☞ いがらっぽい.

エクイティーファイナンス 《新株発行を伴う資金調達》 ഇക്വിറ്റിഫൈനാൻസ്. (ikviṟṟiphaināns‌ŭ.)

エクササイズ എക്സർസൈസ്; വ്യായാമം. (eksarsais‌ŭ; vyāyāmaṃ.)

エグジット （出口）എക്സിറ്റ്; പുറത്തേക്കുള്ള വഴി. (eksiṟṟŭ; puṟattēkkuḷḷa vaḻi.)

エクスタシー ① എക്സ്റ്റസി; പരമാനന്ദം (eksṟṟasi; paramānandaṃ) ② ［麻薬］എക്സ്റ്റസി (മെത്തിലീൻ ഡയോക്സീമെത്താംഫിറ്റമീൻ). (eksṟṟasi (mettilīn ḍayōksīmettāmphiṟṟamīn).)

エクステリア എക്സ്റ്റീരിയർ. (eksṟṟīriyar.)

エクスプレス എക്സ് പ്രസ്സ്. (eksŭ prassŭ.)

エグゼクティブ എക്സിക്യൂട്ടീവ്. (eksikyūṭṭīvŭ.) ◇エグゼクティブクラス എക്സിക്യൂട്ടീവ് ക്ലാസ്സ്. (eksikyūṭṭīvŭ klāssŭ.)

エクセレントカンパニー （超優良企業）എക്സലന്റ് കംപനി. (eksalanṟŭ kampani.)

エクソシスト എക്സോർസിസ്റ്റ്. (eksōrsisṟṟŭ.)

えくぼ 靨 നുണക്കുഴി. (nuṇakkuḻi.) ～ができる നുണക്കുഴി തെളിയുക. (nuṇakkuḻi teḷiyuka.)

えぐる 抉る ① കോരിയെടുക്കുക; കുഴിച്ചെടുക്കുക. (kōriyeṭukkuka; kuḻicceṭukkuka.) ② （心を）തുളയ്ക്കുക (ഹൃദയം). (tuḷaykkuka (hṛdayaṃ).)

エクレア 〚F.〛 എക്ലെയർ; ചോക്ലേറ്റ് മിഠായി. (ekleyar; cōklēṟṟŭ miṭhāyi.)

えげつない ① അസഭ്യം; അശ്ലീലം; മോശം. (asabhyaṃ; aślīlaṃ; mōśaṃ.) ② *Slang* സ്വല്പം കനമുള്ള. (svalpaṃ kanamuḷḷa.)

エゴ ①（自我）ഈഗോ; ഞാനെന്ന ഭാവം. (īgō; ñānenna bhāvaṃ.) ②（利己主義）ഈഗോയിസം. (īgōyisaṃ.)

エゴイスチック ～な ഈഗോയിസ്റ്റിക്കായ. (īgōyisṟṟikkāya.)

エゴイスト ഈഗോയിസ്റ്റ്. (īgōyisṟṟŭ.)

エゴイズム ഈഗോയിസം. (īgōyisaṃ.)

えこう 回向 ～（する）ശവസംസ്കാര ചടങ്ങുകൾ നടത്തുക; ആത്മശാന്തിക്കായുള്ള പ്രാർത്ഥന ചെയ്യുക. (śavasaṃskāra caṭaṅṅukaḷ naṭattuka; ātmaśāntikkāyuḷḷa prārtthana ceyyuka.)

エコー ① പ്രതിധ്വനി. (pratidhvani.) ②（超音波検査法）എക്കോഗ്രാഫി. (ekkōgrāphi.)

えごころ 絵心 ～がある പെയിന്റിംഗിൽ വാസനയുണ്ട്. (peyinṟiṃgil vāsanayuṇṭŭ.)

エコシステム （生態系）പരിതഃസ്ഥിതിപരമായ ഏകകം. (paritaḥsthitiparamāya ēkakaṃ.)

エコツアー ഇക്കോ (ടൂർ) ടൂറിസം. (ikkō (ṭūr) ṭūrisaṃ.)

エコノミー ◇ エコノミークラス ഇക്കൊണൊമി ക്ലാസ്സ് (വിമാനത്തിലെ). (ikkoṇomi klāssŭ (vimānattile).) ◇エコノミークラスしょうこうぐん エコノミークラス症候群 എക്കൊണൊമി ക്ലാസ്സ് സിൻഡ്രം. (ekkoṇomi klāssŭ sindram.) ◇エコノミーサイズ എക്കൊണൊമിസൈസ്. (ekkoṇomi saisŭ.) ◇エコノミーパック എക്കൊണൊമി പാക്ക്. (ekkoṇomi pākkŭ.) ◇エコノミスト എക്കൊണൊമിസ്റ്റ്. (ekkoṇomisṟṟŭ.)

エコバンク（環境銀行）എക്കൊ ബാങ്ക് (പരിതഃസ്ഥിതി ബാങ്ക്). (ekko bāṅkŭ (paritaḥsthiti bāṅkŭ).)

えこひいき 依怙贔屓 പക്ഷഭേദം; പക്ഷപാതിത്വം. (pakṣabhēdaṃ; pakṣapātitvaṃ.) ～する പക്ഷപാതിത്വം കാട്ടുക . (pakṣapātitvaṃ kāṭṭuka .) ～の പക്ഷപാതപരമായ ; -അന്യായമായ . (pakṣapātaparamāya ; -anyāyamāya .) ～のない നിഷ്പക്ഷമായ; ന്യായമായ. (niṣpakṣamāya; nyāyamāya.)

エコビジネス （環境関連産業）എക്കൊ ബിസിനസ്സ്. (ekko bisinassŭ.)

エコマーク എക്കോലേബൽ. (ekkōlēbal.)

エコロジー എക്കൊളൊജി; പരിസ്ഥിതി പഠനം. (ekkoḷoji; paristhiti paṭhanaṃ.) ◇エコロジーショップ എക്കോളജിഷോപ്പ്. (ekkōḷajiṣōppŭ.)

えさ 餌 ① ഇര കൊടുക്കുക; ആഹാരം കൊടുക്കുക. (ira koṭukkuka; āhāraṃ koṭukkuka.) ～をやる ②（おとり）ചൂണ്ടയിൽ കൊരുത്തുന്ന ഇര. (cūṇṭayil koḷuttunna ira.)

えし 壊死 ദേഹത്തിൽ ഏതെങ്കിലും ഭാഗത്തുള്ള കല ജീവനറ്റു ജീർണ്ണിക്കൽ. (dēhattil ēteṅkiluṃ bhāgattuḷḷa kala jīvanaṟṟu jīrṇṇikkal.)

エジェクト ◇ エジェクトボタン തെറിപ്പിക്കുന്ന ബട്ടൺ. (teṟippikkunna baṭṭaṇ.)

えじき 餌食 ആഹാരം; ഇര. (āhāraṃ; ira.) ～となる ഇരയാവുക. (irayāvuka.)

えしゃく 会釈 അഭിവാദനം. (abhivādanaṃ.) ～する തലകുനിച്ച് അഭിവാദ്യം ചെയ്യുക. (talakuniccŭ abhivādyaṃ ceyyuka.)

エシャレット ഷാലൊട്ട്; ഉള്ളിപോലുള്ള ചെടി. (ṣāloṭṭŭ; uḷḷipōluḷḷa ceṭi.)

えず 絵図 പടം; വരച്ചുകാട്ടൽ; രൂപരേഖ വരയ്ക്കൽ. (paṭaṃ; varaccukāṭṭal; rūparēkha varaykkal.)

SE ☞ システム（エンジニア，工学）. സിസ്റ്റംസ് എഞ്ചിനീയർ. (sisṟṟamsŭ eñcinīyar.)

SST 《超音速旅客機》 സൂപ്പർ സോണിക് ട്രാൻസ്പോർട്ട് (പ്ലെയിൻ). (sūppar sōṇikŭ ṭrānspōrṭṭŭ (pleyin).)

SF സയൻസ് ഫിക്ഷൻ. (sayansŭ phikṣan.) ◇SF小説 (SFしょうせつ) സയൻസ് ഫിക്ഷൻ നോവൽ. (sayansŭ phikṣan nōval.)

SFX 《特撮技術》 സ്പെഷ്യൽ ഇഫക്ട്സ്. (speṣyal iphakṭsŭ.)

SL 《蒸気機関車》 സ്റ്റീം ലോക്കൊമൊട്ടീവ്. (sṟṟīṃ lōkkomoṭṭīvŭ.)

SOS എസ്ഒഎസ് വിളി. (esŭoesŭ viḷi.)

エスカルゴ 〚F.〛 എസ്കാർഗെറ്റ് (ഒച്ചിന്റെ മാംസം). (eskkārgeṟṟŭ (occinṟe māṃsaṃ).)

エスカレーション എസ്കലേഷൻ; ക്രമേണയുള്ള വർദ്ധനവ്. (eskalēṣan; kramēṇayuḷḷa varddhanavŭ.)

エスカレーター എസ്കലേറ്റർ; ചലിക്കുന്ന കോണിപ്പടികൾ. (eskalēṟṟar; calikkunna kōṇippaṭikaḷ.)

エスカレート ～する എസ്കലേറ്റു ചെയ്യുക. (eskkalēṟṟu ceyyuka.)

エスキモー ① എസ്കിമോ. (eskimō.) ②（カナダで）(കനഡയിലെ) ഇനുയിറ്റ് വർഗ്ഗക്കാർ. ((kanaḍayile) inuyiṟṟŭ varggakkār.) ◇エスキモーけん エスキモー犬 എസ്കിമോനായ. (eskimōnāya.)

エスケープ ～する［学生が ക്ലാസ്സ് കട്ടുചെയ്യുക. (klāssŭ kaṭṭuceyyuka.) ◇エスケープキー രക്ഷാതാക്കോൽ. (rakṣātākkōl.)

エスコート അകംപടി. (akampaṭi.) ～する അകംപടി സേവിക്കുക. (akampaṭi sēvikkuka.)

エステ 〚F.〛 ഈസ്റ്റെറ്റിക്കസു; സൗന്ദര്യശാസ്ത്രം. (īsteṟṟikkusu; saundaryaśāstraṃ.)

SDI 《戦略防衛構想》 സ്റ്റാറ്റജിക് ഡിഫെൻസ് ഇനിഷിയേറ്റീവ്. (sṭṟāṟṟajikŭ ḍiphensŭ iniṣiyēṟṟīvŭ.)

エステティック ☞ エステ. ◇エステティックサロン ബ്യൂട്ടി-ക്ലിനിക്ക്. (byūṭṭi klinikkŧ.)

エステティシャン ഈസ്റ്റെറ്റീഷൻ. (īsterrīṣan.)

エストロゲン ［女性ホルモン］［エストロヂェン］(സ്ത്രീ ഹൊർമൊൺ) ഈസ്ട്രൊജെൻ. ((strī hormoṇ) īstrojen.)

エスニック ◇エスニックりょうり エスニック料理 നരവംശപരമായ ആഹാരങ്ങൾ (ആഹാരം). (naravaṃśaparamāya āhāraṅṅaḷ (āhāraṃ).)

エスプリ ⟦F.⟧ എസ് പ്രിറ്റ്; രസികത്വം. (esŧ prirrŧ; rasikatvaṃ.)

エスプレッソ ⟦It.⟧ എസ്പ്രെസ്സോകോഫി. (espressōkōphi.)

エスペランティスト എസ്പെരാന്റിസ്റ്റ്; (കൃത്രിമമായ എസ്പെരാൻ-റ്റൊ ഭാഷാ വിദഗ്ധൻ). (esperānṟisṟṟŧ; (kṛtrimamāya esperānṟṟo bhāṣā vidagddhan).)

エスペラント （人工国際語）(കൃത്രിമ ലോക ഭാഷ) എസ്പെരാൻ-റ്റൊ. ((kṛtrima lōka bhāṣa) esperānṟṟo.)

えせ - 似非 - ① (വ്യാജം; വ്യാജൻ); കപടനാട്യക്കാരൻ. ((vyājaṃ; vyājan); kapaṭanāṭyakkāran.) ② （自称）ആവാൻസാദ്ധ്യതയുള്ള. (āvānsāddhyatayuḷḷa.) 〜紳士 പൊങ്ങച്ചക്കാരൻ; (poṅṅaccakkāran;) 〜者 (വ്യാജനായ ആൾ). ((vyājanāya āḷ).) 物］(വ്യാജമായ വസ്തു). ((vyājamāya vastu).)（物・人）;（人［ഹിത്തൊ］）വ്യാജവസ്തു; കപടനാ-ട്യക്കാരൻ. (vyājavastu; kapaṭanāṭyakkāran.)

えそ 壊疽 MEDICAL ഒരവയവം നിർജ്ജീവമായി ചീഞ്ഞടിയുന്ന അവസ്ഥ. (oravayavaṃ nirjjīvamāyi cīññaṭiyunna avastha.)

エゾマツ 蝦夷松 ഒരുതരം നിത്യഹരിത സൂചിപത്ര വൃക്ഷം. (orutaraṃ nityaharita sūcipatra vṛkṣaṃ.)

えそらごと 絵空事 ① കെട്ടുകഥ. (keṭṭukatha.) ② *colloq* വെറും സ്വപ്നം. (veṟuṃ svapnaṃ.)

えだ 枝 ① കൊമ്പ് (വൃക്ഷത്തിന്റെ) കമ്പ്; ചില്ല. (kompŧ (vṛkṣattinṟe) kampŧ; cilla.) 〜を払う ചില്ലകൾ വെട്ടിനിർത്തുക. (cillakaḷ veṭṭinirttuka.) ② （花枝）പൂവുള്ള ചില്ലകൾ. (pūvuḷḷa cillakaḷ.)

えたい 得体 〜の知れない (ദുരൂഹത നിറഞ്ഞ) അജ്ഞാതനായ. ((durūhata niṟañña) añjātanāya.)

えだげ 枝毛 〜ができる തലമുടി അറ്റം കീറുക. (talamuṭi aṟṟaṃ kīṟuka.)

エタノール ☞ エチルアルコール.

えだぶり 枝ぶり 〜のよい松 രൂപഭംഗിയുള്ള പൈൻവൃക്ഷം. (rūpabhaṃgiyuḷḷa painvṛkṣaṃ.)

えだまめ 枝豆 പച്ചയായ സോയപയറ്. (paccayāya sōyapayaṟŧ.)

えたり 得たり

〜と ആസക്തിയോടെ; പ്രവർത്തനക്ഷമതയോടെ അവസരം ചാടിപ്പിടിക്കുക. (āsaktiyōṭe; pravarttanakṣamatayōṭe avasaraṃ cāṭippiṭikkuka.) 〜とばかり…する അവസരം ചാടിപ്പിടിക്കുക. (avasaraṃ cāṭippiṭikkuka.) ◇えたりがお 得たり顔 വിജയഭാവം. (vijayabhāvaṃ.)

えだわかれ 枝分れ 〜する ശാഖകളായി പിരിയുക. (śākhakaḷāyi piriyuka.)

エチケット ① എറ്റിക്കെറ്റ്. (eṟikkeṟṟŧ.) ② （食事の）തീൻമേശ-യിലെ സാമാന്യ മര്യാദകൾ; സത്പെരുമാറ്റം. (tīnmēśayile sāmānya maryādakaḷ; satperumāṟṟaṃ.)

エチュード ⟦F.⟧ വായനമുറി; പഠനമുറി. (vāyanamuṟi; paṭhanamuṟi.)

エチルアルコール എത്തിൽ ആൽക്കഹോൾ. (ettīl ālkkahōḷ.)

エチレン എത്തിലീൻ. (ettilīn.)

えつ 悦 〜に入る ആനന്ദാതിരേകത്തിലാവുക; അതിയായി സന്തോഷിക്കുക; ചിരിക്കുക. (ānandātirēkattilāvuka; atiyāyi santōṣikkuka; cirikkuka.)

えっきょう 越境 〜する അതിർത്തി കടക്കുക. (atirtti kaṭakkuka.) ◇えっきょうにゅうがくする 越境入学する സ്വന്തം ജില്ലയു-ടെ അതിർത്തിക്കപ്പുറമുള്ള വിദ്യാലയത്തിൽ പ്രവേശനം നേടുക. (svantaṃ jillayuṭe atirttikkappuṟamuḷḷa vidyālayattil pravēśanaṃ nēṭuka.) ◇えっきょうテレビ 越境テレビ 《国境を越える衛星テレビ放送》 പരിധികളില്ലാത്ത ടെലിവിഷൻ പ്രക്ഷേപണം. (paridhikaḷillātta ṭeliviṣan prakṣēpaṇaṃ.)

X脚 (Xきゃく) മുട്ടുവിറയൽ. (muṭṭuviṟayal.)

X線 (Xせん) എക്സ്റെയ്സ്. (eksṟeysŧ.) ◇X線写真 (Xせんしゃしん) എക്സ്റെ ഫോട്ടോ. (eksṟe phōṭṭō.) ◇X線断層撮影 (Xせんだんそうさつえい) 《*abbr.* CT》 കംപ്യൂട്ടറൈസ്ഡ് ടോമോഗ്രാഫി (സി.ടി). (kampyūṭṭaṟaisḍŧ ṭōmōgrāphi (si.ṭi).) ◇X線療法 (Xせんりょうほう) എക്സ്റെ ചികിത്സ. (eksṟe cikitsa.)

えづけ 餌付け കൃത്രിമമായി ആഹാരം കഴിപ്പിക്കൽ. (kṛtrimamāyi āhāraṃ kaḻippikkal.) 〜する നിർബന്ധിച്ച് ഭക്ഷണം കഴിപ്പിക്കുക (മൃഗങ്ങളെയും മറ്റും). (nirbandhiccu bhakṣaṇaṃ kaḻippikkuka (mṛgaṅṅaḷeyuṃ maṟṟuṃ).)

えっけん 越権 അന്യായമായി കൈവശപ്പെടുത്തൽ. (anyāyamāyi kaivaśappeṭuttal.) 〜の അന്യായമായ. (anyāyamāya.) ◇えっけんこういをする 越権行為をする സ്വന്തം അധികാരപരിധി ലംഘിക്കുക. (svantaṃ adhikāraparidhi laṃghikkuka.)

エッジ ［端］വക്ക്; അറ്റം. (vakkŧ; aṟṟaṃ.)

エッセイ പ്രബന്ധം. (prabandhaṃ.)

エッセイスト പ്രബന്ധക്കാരൻ. (prabandhakkāran.)

エッセンス സത്ത്; സത്ത (സൗഹൃദത്തിന്റെ). (sattŧ; satta (sauhṛdattinṟe).)

エッチ വൃത്തികെട്ട. (vṛttikeṭṭa.) 〜な話 വൃത്തികെട്ട കഥ. (vṛttikeṭṭa katha.) 〜する സംഭോഗത്തിലേർപ്പെടുക. (saṃbhōgattilērppeṭuka.)

HIV 《ヒト免疫不全ウイルス》 ഹ്യൂമൺ ഇമ്മ്യൂണൊ ഡിഫിഷൻസി വൈറസ്. (hyumaṇ immyūṇo ḍiphiṣansī vairasŧ.)

HTML 《ハイパーテキスト記述言語》 ഹൈപ്പർ ടെക്സ്റ്റ് മാർക്കപ്പ് ലാംഗ്വേജ്. (haippar ṭeksṟṟŧ mārkkappŧ lāṃgvējŧ.)

HDL 《高密度リポタンパク質》 ഹയിഡെൻസിറ്റി ലിപ്പൊ-പ്രൊട്ടീൻ. (hayiḍensiṟṟi lippoproṭṭīn.)

HDTV ☞ ハイビジョン.

http 《ハイパーテキスト通信プロトコル》 ഹൈപ്പർ ടെക്സ്റ്റ് ട്രാൻസ്ഫർ പ്രൊട്ടോകാൾ. (haippar ṭeksṟṟŧ ṭrānsphar proṭṭokāḷ.)

エッチング ലോഹത്തിലും മറ്റും ആസിഡുകൊണ്ട് കൊത്തുപണി ചെയ്യൽ. (lōhattiluṃ maṟṟuṃ āsiḍukoṇṭŧ kottupaṇi ceyyal.)

えっとう 越冬 〜する ശീതകാലം കഴിച്ചുകൂട്ടുക. (śītakālaṃ kaḻiccukūṭṭuka.) ◇えっとうたい 越冬隊 (ദക്ഷിണധ്രുവതാവളത്തിൽ) ശീതകാലം കഴിച്ചുകൂട്ടുന്ന സ്ഥലം. ((dakṣiṇadhruvatāvaḷattil) śītakālaṃ kaḻiccukūṭṭunna sthalaṃ.)

えつねん 越年 〜する (പഴയ) വർഷം കഴിയുക. ((paḻaya) varṣaṃ kaḻiyuka.)

えっぺい 閲兵 പരിശോധന. (pariśōdhana.) 〜する പരിശോധിക്കുക. (pariśōdhikkuka.)

えつらん 閲覧 വായിച്ചുനോക്കൽ; സൈന്യത്തെ പരിശോധിക്കൽ. (vāyiccunōkkal; sainyatte pariśōdhikkal.) 〜する പരിശോധിക്കുക; വായിച്ചുനോക്കുക. (pariśōdhikkuka; vāyiccunōkkuka.) ◇えつらんけん 閲覧券 പ്രവേശനടിക്കറ്റ്. (pravēśanaṭikkaṟṟŧ.) ◇えつらんしつ 閲覧室 വായനമുറി. (vāyanamuṟi.)

えて 得手 ഒരാളുടെ പ്രത്യേക ശക്തി; വിശിഷ്ടസ്വഭാവം. (orāḷuṭe pratyēka śakti; viśiṣṭasvabhāvaṃ.)

エディター ［編集者，編集ソフト］(സോഫ്റ്റ് വേർ) എഡിറ്റർ. ((sophr̲r̲ʉ vēr) eḍir̲r̲ar.)

エディプスコンプレックス ഈഡിപ്പസ് കോംപ്ലക്സ്; പുത്രന മാതാവിനോട് തോന്നുന്ന സ്നേഹംമൂലം പിതാവിനോടു അബോധതലത്തിൽ പ്രകടമാവുന്ന അസൂയയും വൈരവും. (īḍippasʉ kōmplaksʉ; putranu mātāvinōtʉ tōnnunna snēhammūlaṃ pitāvinōtu abōdhatalattil prakaṭamāvunna asūyayuṃ vairavuṃ.)

エディブルフラワー ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ പുഷ്പങ്ങൾ (എഡിബ്ൾ ഫ്ളവേർസ്). (bhakṣyayōgyamāya puṣpaṅṅaḷ (eḍibḷ phḷavērsʉ).)

えてかって 得手勝手 സ്വാർത്ഥത. (svārtthata.) ～な സ്വാർത്ഥിയായ. (svārtthiyāya.) ～をする തൻകാര്യം മാത്രം നോക്കുക. (tankāryaṃ mātraṃ nōkkuka.)

えてして 得てして ☞ とかく.

エデン ～の園［イーデン］ഏദൻതോട്ടം. (ēdantōṭṭaṃ.)

えと 干支 അറുപത് വയസ്സ് തികയൽ (ഷഷ്ടിപൂർത്തി). (ar̲upatʉ vayassʉ tikayal (ṣaṣṭipūrtti).)

えとく 会得 ～する（習得）. മനസ്സിലാക്കുക; പഠിക്കുക; ഉൾക്കൊള്ളുക. (manassilākkuka; paṭhikkuka; uḷkkoḷḷuka.)

エトス ആചാരവിചാരം; ധർമ്മചിന്ത. (ācāravicāraṃ; dharmmacinta.)

エトセトラ《*abbr.* etc.》എക്സ്ട്രാ (എറ്റ്ചെത്തറ). (ekstrā (er̲r̲cettar̲a).)

エトランゼ ⟦F.⟧ അപരിചിതൻ. (aparicitan.)

えな 胞衣 ANAT മറുപിള്ള. (mar̲upiḷḷa.)

エナメル ～(をかけた) ഇനാമെൽ പൂശിയ. (ināmel pūśiya.) ◇エナメルシューズ പേറ്റന്റ് ലതർഷൂസ്. (pēr̲r̲anr̲ʉ latarṣūsʉ.)

エニシダ BOT ഒരുതരം പൂച്ചെടി. (orutaraṃ pūcceṭi.)

えにっき 絵日記 ചിത്രങ്ങളുള്ള (കുട്ടികളുടെ) ഡയറി. (citraṅṅaḷuḷḷa (kuṭṭikaḷuṭe) ḍayari.)

NHK 《日本放送協会》ജപ്പാൻ ബ്രോഡ്കാസ്റ്റിംഗ് കോർപ്പറേഷൻ. (jappān brōḍkāsr̲r̲iṃgʉ kōrppar̲ēṣan.)

NG നൊ ഗുഡ്; ഗുണമില്ല. (no guḍʉ; guṇamilla.)

NGO 《非政府組織》നോൺ ഗവർമെന്റൽ ഓർഗനൈസേഷൻ. (nōṇ gavarmenr̲al ōrganaisēṣan.)

NTT 《日本電信電話株式会社》നിപ്പോൻ ടെലഗ്രാഫ് ആന്റ് ടെലഫോൺ കോർപ്പറേഷൻ. (nippōn ṭelagrāphʉ ānr̲ʉ ṭelaphōṇ kōrppar̲ēṣan.)

NPO 《非営利組織》നോൺ പ്രോഫിറ്റ് ഓർഗനയിസേഷൻ. (nōṇ prōphir̲r̲ʉ ōrganayisēṣan.)

NPT ☞ 核(拡散防止条約). ന്യൂക്ലിയാർ നോൺ പ്രോലിഫറേഷൻ ട്രീറ്റി. (nyūkliyār nōṇ prōliphar̲ēṣan ṭrīr̲r̲i.)

エネルギー ഊർജ്ജം. (ūrjjaṃ.) ～に富む ഊർജ്ജസ്വലമായ. (ūrjjasvalamāya.) ◇エネルギーきき エネルギー危機 എനർജിക്രൈസിസ്. (enarjikraisisʉ.) ◇エネルギーきょうきゅう エネルギー供給 ഊർജ്ജവിതരണം. (ūrjjavitaraṇaṃ.) ◇エネルギーこうりつ エネルギー効率 എനർജി എഫിഷ്യൻസി. (enarji ephiṣyansi.) ◇エネルギーじゅよう エネルギー需要 എനർജി ഡിമാന്റ്. (enarji ḍimānr̲ʉ.) ◇エネルギーぜい エネルギー税 ഊർജ്ജനികുതി. (ūrjjanikuti.) ◇エネルギーせつやく エネルギー節約 എനർജി സേവിംഗ്. (enarji sēviṃgʉ.) ◇エネルギーたいしゃ エネルギー代謝 എനർജി മെറ്റബോളിസം. (enarji mer̲r̲abōḷisaṃ.) ◇エネルギーほぞんのほうそく エネルギー保存の法則 എനർജി കൺസർവേഷൻ സംബന്ധിച്ച നിയമം. (enarji kaṇsarvēṣan saṃbandhicca niyamaṃ.)

エネルギッシュ ～な ഊർജ്ജസ്വലമായ; എനർജറ്റിക്. (ūrjjasvalamāya; enarjar̲r̲ikʉ.)

エノキ 榎 BOT ഹെക്ക്ബെറി ചെടി. (hekkber̲i ceṭi.)

えのぐ 絵の具 ① നിറങ്ങൾ; ചായക്കൂട്ടുകൾ. (nir̲aṅṅaḷ; cāyakkūṭṭukaḷ.) ②（油の）എണ്ണച്ചായങ്ങൾ. (eṇṇaccāyaṅṅaḷ.) ～を塗る ചായം പൂശുക. (cāyaṃ pūśuka.)

えはがき 絵葉書 പിക്ചർ പോസ്റ്റ്കാർഡ്. (pikcar pōsr̲r̲kārḍʉ.)

エビ 海老 ① കൊഞ്ച്;. (koñcʉ;.) ②（小海老）ചെമ്മീൻ; ചെമ്മീൻ. (cemmīn; cemmīn.) ～で鯛を釣る ചെമ്മീൻ എറിഞ്ഞ് അയില പിടിക്കുക. (cemmīn eriññʉ ayila piṭikkuka.)

えびすがお 恵比須顔 പുഞ്ചിരിക്കുന്ന മുഖം. (puñcirikkunna mukhaṃ.)

エピソード എപ്പിസോഡ്. (eppisōḍʉ.)

エピローグ എപ്പിലോഗ്. (eppilōgʉ.)

FA ☞ フリー(エージェント制). ഫ്രീ ഏജന്റ്. (phrī ējanr̲ʉ.)

FM ◇FM放送 (FMほうそう) ഫ്രീക്വൻസി മോഡ്യുലേറ്റഡ് പ്രക്ഷേപണം. (phrīkvansi mōḍyulēr̲r̲aḍʉ prakṣēpaṇaṃ.)

F.O.B. COMMERCIAL SCIENCE《本船渡条件》ഫ്രീ ഓൺ ബോഡ്. (phrī ōṇ bōḍʉ.)

FCV 《燃料電池車》ഫ്യൂയൽ സെൽ പവർഡ് വെഹിക്കിൾ. (phyuyal sel pavarḍʉ vehikkiḷ.)

FBI 《連邦捜査局》ഫെഡറൽ ബ്യൂറൊ ഓഫ് ഇൻവെസ്റ്റിഗേഷൻ. (pheḍaral byūro ōphʉ invesr̲r̲igēṣan.)

えふだ 絵札 പിക്ചർ കാഡ്. (pikcar kāḍʉ.)

えふで 絵筆 ചായം പൂശുന്ന ബ്രഷ്. (cāyaṃ pūśunna braṣʉ.)

エプロン ഏപ്രൺ. (ēpraṇ.) ◇エプロンステージ ഏപ്രൺ സ്റ്റേയ്ജ്. (ēpraṇ sr̲r̲ēyjʉ.)

えへん ശ്രദ്ധ ക്ഷണിക്കുന്ന ശബ്ദം; അ! ഹെ! (śraddha kṣaṇikkunna śabdaṃ; a! he!)

エボシガイ 烏帽子貝 ബാർണക്ക്ൾ (പാറയിലും മറ്റും പറ്റിപ്പിടിച്ച് വളരുന്ന കടൽജീവി). (bārṇakkḷ (pār̲ayiluṃ mar̲r̲uṃ par̲r̲ippiṭiccu vaḷarunna kaṭaljīvi).)

エポック യുഗം. (yugaṃ.) ◇エポックメイキングな യുഗം കുറിക്കുന്ന; ചരിത്രപ്രധാനമായ. (yugaṃ kur̲ikkunna; caritrapradhānamāya.)

エボナイト എബൊണൈറ്റ്; റബറും ഗന്ധകവും കലർന്ന മിശ്രിതം. (eboṇair̲r̲ʉ; rabar̲uṃ gandhakavuṃ kalarnna miśritaṃ.)

エホバ യഹോവ. (yahōva.)

エボラ ◇エボラしゅっけつねつ エボラ出血熱 എബൊളാരക്തസ്രാവജ്വരം. (eboḷāraktasrāvajvaraṃ.)

えほん 絵本 ചിത്രപുസ്തകം. (citrapustakaṃ.)

えま 絵馬 വഴിപാടായി സമർപ്പിക്കുന്ന ചിത്രം (കുതിരയുടെ). (vaḻipāṭāyi samarppikkunna citraṃ (kutirayuṭe).)

えまきもの 絵巻物 ചുരുളാക്കിയ ചിത്രം. (curuḷākkiya citraṃ.)

えみ 笑み പുഞ്ചിരി. (puñciri.) *☞ 笑顔(えがお).

MRI 《磁気共鳴画像》മാഗ്നറ്റിക് റിസൊണൻസ് ഇമേജിംഗ്. (māgnar̲r̲ikʉ r̲isoṇansʉ imējiṃgʉ.)

MRSA 《メチシリン耐性黄色ブドウ球菌》മെത്തിസില്ലിൻ റെസിസ്റ്റന്റ് സ്റ്റാഫൈലൊകോക്കസ് ഔറിയസ്. (mettisillin r̲esisr̲r̲anr̲ʉ sr̲r̲āphailokōkkasʉ auriyasʉ.)

M & A 《企業の合併・吸収》മേർജർ ആന്റ് എക്വിസിഷൻ. (mērjar ānr̲ʉ ekvisiṣan.)

MKS ◇MKS単位系 (MKSたんいけい) മീറ്റർ കിലോഗ്രാം-സെക്കന്റ് സമ്പ്രദായത്തിലുള്ള മാത്രകൾ. (mīr̲r̲ar kilōgrāṃ sekkanr̲ʉ sampradāyattiluḷḷa mātrakaḷ.)

MD 《商標》മിനിഡിസ്ക്. (miniḍiskkʉ.)

MVP 《最優秀選手》 മോസ്റ്റ് വാല്യുബ്ൾ പ്ലെയർ (വിലപിടിച്ച കളിക്കാരൻ). (mōsṟṟɨ vālyubḷ pleyar (vilapiṭicca kaḷikkāran).)

エメラルド എമറാൾഡ്; മരതകം. (emaṟāḷḍɨ; maratakaṃ.)

えもいわれぬ 得も言われぬ വിവരണാതീതമായ; അത്യുജ്ജ്വലമായ. (vivaraṇātītamāya; atyujjvalamāya.)

エモーション വികാരം. (vikāraṃ.)

えもじ 絵文字 ചിത്രലിപി. (citralipi.) ☞ 顔文字

えもの 獲物 ① ［狩猟］ നായാടിക്കിട്ടിയവ. (nāyāṭikkiṭṭiyava.) ② ［漁猟］ വലയിൽ കുടുങ്ങിയവ (മീൻ). (valayil kuṭuṅṅiyava (mīn).) ③ ［略奪品］ കട്ട മുതൽ; കട്ട മുതൽ പിടിച്ചെടുത്തവ. (kaṭṭa mutal; kaṭṭa mutal piṭicceṭuttava.)

えもんかけ 衣紋掛け കോട്ട് ഹേംഗർ. (kōṭṭɨ hēṃgar.)

えら 鰓 മീനിന്റെ ചെകിള. (mīninṟe cekiḷa.)

エラー എറർ. (eṟar.) ◇エラーメッセージ എറർ മെസ്സേജ്. (eṟar messejɨ.)

えらい 偉い ① ഉത്തമമായ; പേരെടുത്ത. (uttamamāya; pēreṭutta.) ② ［大した・ひどい］ കനത്ത; ഗുരുതരമായ. (kanatta; gurutaramāya.) 偉く വളരെ; ഗുരുതരമായി. (vaḷare; gurutaramāyi.) ③ （嘆声） നല്ല പ്രകടനം. (nalla prakaṭanaṃ.)

えらがる 偉がる താനെന്ന ഭാവം കാട്ടൽ; പൊങ്ങച്ചം കാട്ടൽ. (tānenna bhāvaṃ kāṭṭal; poṅṅaccaṃ kāṭṭal.)

えらそう 偉そう -അഹംഭാവം. (-ahaṃbhāvaṃ.) 〜な സ്വയം വലിയ -ആളെന്ന നാട്യമുള്ള; -അഹംഭാവിയായ. (svayaṃ valiya -āḷenna nāṭyamuḷḷa; -ahaṃbhāviyāya.) 〜な顔をする -അഹംഭാവം സ്ഫുരിക്കുന്ന മുഖം കാട്ടുക. (-ahaṃbhāvaṃ sphurikkunna mukhaṃ kāṭṭuka.) 〜にいう പൊങ്ങച്ചം പറയുക; വീമ്പിളക്കുക. (poṅṅaccaṃ paṟayuka; vīmpiḷakku-ka.)

えらぶ 選ぶ ① പെറുക്കിയെടുക്കുക; ആരാഞ്ഞെടുക്കുക. (peṟukkiyeṭukkuka; ārāññeṭukkuka.) ② （選挙） തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (tiraññeṭukkuka.) ③ （分類） വേർതിരിച്ചെടുക്കുക. (vērtiricceṭukkuka.)

えり 襟,衿 ① ［頸］ കഴുത്ത്. (kaḻuttɨ.) ② ［服の］（洋服） കോളർ. (kōḷar.) ③ （和服） കഴുത്തുപട്ട. (kaḻuttupaṭṭa.) ④ （返し襟） കോളറിന്റെ മുൻഭാഗം. (kōḷaṟinṟe munbhāgaṃ.) 〜を正す കോളർ നേരെയാക്കുക. (kōḷar nēreyākkuka.)

エリア ഏരിയ. (ēriya.) ◇エリアマーケティング ഏരിയാമാർക്കെറ്റിംഗ്. (ēriyāmārkkeṟṟiṃgɨ.)

えりあし 襟足 കഴുത്തിനു പിന്നിൽ വളരുന്ന തലമുടിയുടെ കീഴറ്റം. (kaḻuttinu pinnil vaḷarunna talamuṭiyuṭe kīḻaṟṟaṃ.)

エリート （総称） മാന്യന്മാർ (സമൂഹത്തിലെ). (mānyanmār (samūhattile).) ◇エリートいしき エリート意識 മാന്യത. (mānyata.) ◇エリートコース മാന്യരുടെ മാർഗ്ഗം. (mānyaruṭe mārggaṃ.)

エリカ BOT എരിക്കച്ചെടി (ഒരുതരം കുറ്റിച്ചെടി). (erikkacceṭi (orutaraṃ kuṟṟicceṭi).)

えりくび 襟首 കഴുത്തിന്റെ പിൻഭാഗം; പിടലി; പിരടി. (kaḻuttinṟe pinbhāgaṃ; piṭali; piraṭi.)

えりぐり 襟ぐり 〜の深いドレス പിൻകഴുത്ത് ഇറക്കിവെട്ടിയ വസ്ത്രം. (pinkaḻuttɨ iṟakkiveṭṭiya vastraṃ.)

えりごのみ 選り好み 〜する എത്രയായാലും തൃപ്തി തോന്നാതിരിക്കുക; നിസ്സാരമായ കുറവുപോലും ക്ഷമിക്കാതിരിക്കുക. (etrayāyāluṃ tṛpti tōnnātirikkuka; nissāramāya kuṟavupōluṃ kṣamikkātirikkuka.)

えりしょう 襟章 കോളർ ബാഡ്ജ്. (kōḷar bāḍjɨ.)

えりすぐる 選りすぐる തിരഞ്ഞെടുക്കുക; പെറുക്കിയെടുക്കുക. (tiraññeṭukkuka; peṟukkiyeṭukkuka.)

えりぬき 選り抜き ☞ 選(よ)り抜き.

えりぬく 選り抜く ☞ 選(よ)り抜く.

えりまき 襟巻 കഴുത്തിൽ ചുറ്റുന്ന സ്കാർഫ്. (kaḻuttil cuṟṟunna skārphɨ.)

えりもと 襟元 കഴുത്ത്. (kaḻuttɨ.)

えりわける 選り分ける തരംതിരിക്കുക; വർഗ്ഗം തിരിച്ചുവയ്ക്കുക; തിരഞ്ഞെടുത്ത് സൂക്ഷിക്കുക. (taraṃtirikkuka; varggaṃ tiriccuvayɨkku-ka; tiraññeṭuttɨ sūkṣikkuka.)

える 得る ① കിട്ടുക; ഉണ്ടാവുക; കൈപ്പറ്റുക; സമ്പാദി-ക്കുക; ജയിച്ചുനേടുക. (kiṭṭuka; uṇṭāvuka; kaippaṟṟuka; sampādi-kkuka; jayiccunēṭu-ka.) ② ［できる］ കഴിയുക; സാദ്ധ്യമാവുക; സാദ്ധ്യമായേക്കുക. (kaḻiyuka; sāddhyamāvuka; sāddhyamāyēkkuka.)

LSI 《大規模集積回路》 ലാർജ് സ്കെയിൽ ഇന്റഗ്രേഷൻ. (lārjɨ skeyil inṟagrēṣan.)

LSD ［幻覚剤］ ലൈസെർജിക്ക് ആസിഡ് ഡൈ എത്തീൽ അമൈഡ്. (laiserjikkɨ āsiḍɨ ḍai ettīl amaiḍɨ.)

LL ലാംഗ്വേജ് ലാബൊറെട്ടറി. (lāṃgvējɨ lāboreṭṭaṟi.)

エルゴノミックス എർഗൊണൊമിക്സ്. (ergoṇomiksɨ.)

LD ☞ 学習（障害). ലേണിംഗ് ഡിസെബിലിറ്റി. (lēṇiṃgɨ ḍisebiliṟṟi.)

LDL 《低密度リポタンパク質》 ലോ ഡെൻസിറ്റി ലിപ്പോ പ്രോട്ടീൻ. (lō ḍensiṟṟi lippō prōṭṭīn.)

エルニーニョ എൽനിനോ (ശാന്തസമുദ്രത്തിലെ നീരൊഴുക്ക്). (elninō (śāntasamudrattile nīroḻukkɨ).) ◇エルニーニョちょうりゅう エルニーニョ潮流 എൽനിനോ പ്രവാഹം. (elninō pravāhaṃ.)

エルビウム CHEM*Symbol* Er എർബിയം (മൂലകം). (erbiyaṃ (mūlakaṃ).)

エレガント 〜な എലിഗന്റ്; സുഭഗമായ; രമണീയമായ. (eliganṟɨ; subhagamāya; ramaṇīyamāya.)

エレキギター ഇലക്ട്രിക് ഗിറ്റാർ. (ilakṭrikɨ giṟṟār.)

エレクトーン 《商標》 ഇലക്ട്രോണിക് ഓർഗൻ. (ilakṭrōṇikɨ ōrgan.)

エレクトラコンプレックス എലെക്ട്രാകോംപ്ലക്സ് (മാതൃഹത്യ പ്രവണത). (elekṭrākōṃplaksɨ (mātṛhatya pravaṇata).)

エレクトロニクス ഇലക്ട്രോണിക്സ്. (ilakṭrōṇiksɨ.)

エレクトロニック ഇലക്ട്രോണിക്. (ilakṭrōṇikɨ.) ◇エレクトロニックコマース 《*abbr.* EC》（電子商取引） ഇലക്ട്രോണിക് കൊമേഴ്സ്. (ilakṭrōṇikɨ komēḻsɨ.) ◇エレクトロニックパブリッシング （電子出版） ഇലക്ട്രോണിക് പബ്ലിഷിംഗ്. (ilakṭrōṇikɨ pabliṣiṃgɨ.) ◇エレクトロニックバンキング ഇലക്ട്രോണിക് ബാങ്കിംഗ്. (ilakṭrōṇikɨ bāṅkiṃgɨ.) ◇エレクトロニックメール （電子メール） എലക്ട്രോണിക് മെയിൽ. (elakṭrōṇikɨ meyil.) ◇エレクトロニックライブラリー എലക്ട്രോണിക് ലൈബ്രറി. (elakṭrōṇikɨ laibraṟi.)

エレジー എലിജി; ശോകഗാനം. (eliji; śōkagānaṃ.)

エレベーター എലിവേറ്റർ; ലിഫ്റ്റ്. (elivēṟṟar; liphṟṟɨ.) 〜で上がる ലിഫ്റ്റ് വഴി മേലോട്ട് പോകുക. (liphṟṟɨ vaḻi mēlōṭṭɨ pōkuka.)

エロ ഇറോട്ടിക് (ട്ടിസിസം). (iroṭṭikɨ (ṭṭisisaṃ).) ◇エロほん エロ本 അശ്ലീലപുസ്തകം. (aślīlapustakaṃ.)

エロス ഇറൊസ്; കാമദേവൻ; ലൈംഗികപ്രേമം. (iṟosɨ; kāmadēvan; laiṃgikaprēmaṃ.)

エロチシズム ഇറോട്ടിസിസം. (iṟōṭṭisisaṃ.)

エロチック 〜な ഇറോട്ടിക്ക് ആയ. (iṟōṭṭikkɨ āya.)

えん 宴 സദ്യ; ബാങ്കെറ്റ്. (sadya; bāṅkeṟṟɨ.)

えん 円 ①［円形］വൃത്തം. (vṛttaṃ.) ②［貨幣］യെൻ (നാണയം). (yen (nāṇayaṃ).) 〜を描く വൃത്തം വരയ്ക്കുക. (vṛttaṃ varaykkuka.) 〜の対米《英》為替相場 യെൻ, ഡോളർ (സ്റ്റെർളിംഗ്) വിനിമയനിരക്ക്. (yen, ḍōḷar (sṟṟerḷiṃgɨ) vinimayanirakkɨ.) ◇えんかわせ 円為替 യെൻ വിനിമയം. (yen vinimayaṃ.) ◇えんしゃっかん 円借款 യെൻ കടം. (yen kaṭaṃ.) ◇えんそうば 円相場 യെൻ വിനിമയനിരക്ക്. (yen vinimayanirakkɨ.) ◇えんだて(ベース)円建て(ベース) യെൻ അടിസ്ഥാനം (നത്തിൽ). (yen aṭisthānaṃ (nattil).) ◇えんレート 円レート യെൻ നിരക്ക് (yen nirakkɨ)

えん 縁 ①［巡り合せ］വിധി; കർമ്മഫലം. (vidhi; karmmaphalaṃ.) ②［関係］(രക്ത)ബന്ധം. ((rakta)bandhaṃ.) 〜を結ぶ ബന്ധം സ്ഥാപിക്കുക; വിവാഹം കഴിക്കുക. (bandhaṃ sthāpikkuka; vivāhaṃ kaḻikkuka.) 〜を切る ബന്ധം വിടർത്തുക; വിവാഹബന്ധം വേർപെടുത്തുക. (bandhaṃ viṭarttuka; vivāhabandhaṃ vērpeṭuttuka.) 〜の遠い(近い) അകന്ന ബന്ധത്തിലുള്ള (അടുത്ത ബന്ധത്തിലുള്ള). (akanna bandhattiluḷḷa (aṭutta bandhattiluḷḷa).) 〜遠い女 വിവാഹിതയാവാൻ സാധ്യതയില്ലാത്ത സ്ത്രീ. (vivāhitayāvān sādhyatayillātta strī.) 〜もゆかりもない തികച്ചും അന്യനായിരിക്കുക; യാതൊരു ബന്ധവും ഇല്ലാതിരിക്കുക. (tikaccuṃ anyanāyirikkuka; yātoru bandhavuṃ illātirikkuka.) ③［偶然］അവസരം. (avasaraṃ.) ④［知合い］പരിചയം. (paricayaṃ.) ⑤［縁側］വരാന്ത. (varānta.)

えんいん 延引 താമസം (കാലതാമസം); മറുപടി അയക്കുന്നതിലുള്ള താമസം. (tāmasaṃ (kālatāmasaṃ); maṟupaṭi ayakkunnatiluḷḷa tāmasaṃ.) 〜する താമസിച്ചുപോവുക. (tāmasiccupōvuka.)

えんいん 遠因 വിദൂരകാരണം. (vidūrakāraṇaṃ.)

えんえい 遠泳 ദീർഘദൂരനീന്തൽ. (dīrghadūranīntal.)

えんえき 演繹 നിഗമനം ചെയ്യൽ. (nigamanaṃ ceyyal.) 〜する നിഗമനത്തിലെത്തുക. (nigamanattilettuka.) 〜的 ഗണിക്കാവുന്ന ;നിഗമനത്തിലെത്താവുന്ന. (gaṇikkāvunna ;nigamanattilettāvunna.) ◇えんえきほう 演繹法 നിഗമനത്തിലെത്തുന്ന മാർഗ്ഗം. (nigamanattilettunna mārggaṃ.)

えんえん 炎々
〜たる ആളിക്കത്തിക്കൊണ്ട് ജ്വലിക്കുന്ന; (āḷikkattikkoṇṭɨ jvalikkunna;) 〜と ആളിക്കത്തിക്കൊണ്ട്; ജ്വലിച്ച്കൊണ്ട്. (āḷikkattikkoṇṭɨ; jvalicckoṇṭɨ.) 〜と燃え上がる ആളിക്കത്തിയമരുക (āḷikkattiyamaruka)

えんえん 延々 〜たる വളഞ്ഞുപുളഞ്ഞു പോകുന്ന. (vaḷaññupuḷaññu pōkunna.) ◇えんえんちょうだのれつ 延々長蛇の列 നീണ്ടുനീണ്ടു പോകുന്ന നിര (അപേക്ഷകരുടെ). (nīṇṭunīṇṭu pōkunna nira (apēkṣakaruṭe).)

えんか 円価 യെന്നിന്റെ മൂല്യം. (yenninṟe mūlyaṃ.) 〜を維持する യെന്നിന്റെ മൂല്യം സംരക്ഷിക്കുക. (yenninṟe mūlyaṃ saṃrakṣikkuka.)

えんか 塩化 CHEM ക്ലോറിഡേഷൻ. (klōṟiḍēṣan.) 〜する ക്ലോറിഡൈസ് ചെയ്യുക. (klōṟiḍaisɨ ceyyuka.) ◇えんかナトリウム(ビニール) സോഡിയം വിനൈൽ ക്ലോറൈഡ്. (sōḍiyaṃ vinail klōṟaiḍɨ.) ◇えんかぶつ 塩化物 ക്ലോറൈഡ്. (klōṟaiḍɨ.)

えんか 演歌,艶歌 ജനപ്രിയ പ്രേമഗാനങ്ങൾ. (janapriya prēmagānaṅṅaḷ.)

えんか 嚥下 〜する വിഴുങ്ങുക. (viḻuṅṅuka.)

えんかい 沿海 ①(陸)കര. (kara.) ②(海)തീരം. (tīraṃ.) 〜の തീരദേശസംബന്ധിയായ (മത്സ്യബന്ധനം). (tīradēśasaṃbandhiyāya (matsyabandhanaṃ).)

えんかい 宴会 സദ്യ; സത്കാരം. (sadya; satkāraṃ.)

えんかい 遠海 ☞ 遠洋. ◇えんかいぎょ 遠海魚 പുറംകടൽ (ഉപരിതല) മത്സ്യം. (puṟaṃkaṭal (uparitala) matsyaṃ.)

えんがい 円蓋 താഴികക്കുടം; കുംഭഗോപുരം. (tāḻikakkuṭaṃ; kuṃbhagōpuraṃ.)

えんがい 塩害 〜を受ける കടൽക്കാറ്റേറ്റു നാശം സംഭവിക്കുക. (kaṭalkkāṟṟēṟṟu nāśaṃ saṃbhavikkuka.)

えんがい 煙害 പുകകൊണ്ടുള്ള മലിനീകരണം. (pukakoṇṭuḷḷa malinīkaraṇaṃ.)

えんかく 沿革 ചരിത്രം; വികസനം. (caritraṃ; vikasanaṃ.) ◇えんかくし 沿革誌 എഴുതപ്പെട്ട ചരിത്രം. (eḻutappeṭṭa caritraṃ.)

えんかく 遠隔 〜の വിദൂരമായ; അകലത്തുള്ള. (vidūramāya; akalattuḷḷa.) ◇えんかくそうさ 遠隔操作 റിമോട്ട് കൺട്രോൾ. (ṟimōṭṭɨ kaṇṭrōḷ.)

えんかつ 円滑
〜な സ്വരച്ചേർച്ചയുള്ള; അനായാസമായ;. (svaraccērccayuḷḷa; anāyāsamāya;.) 〜に അനായാസമായി; യാതൊരു തടസ്സവും കൂടാതെ (anāyāsamāyi; yātoru taṭassavuṃ kūṭāte)

えんがわ 縁側 വരാന്ത; പോർച്ച്. (varānta; pōrccɨ.)

えんかん 鉛管 പ്രധാനപ്പെട്ട പൈപ്പ്. (pradhānappeṭṭa paippɨ.) ◇えんかんこう 鉛管工 പ്ലംബർ. (plaṃbar.) ◇えんかんこうじ 鉛管工事 പ്ലംബിംഗ്. (plaṃbiṃgɨ.)

えんがん 遠眼 ☞ 遠視. ◇えんがんきょう 遠眼鏡 പുറവളവുള്ള കണ്ണട; ദൂരക്കാഴ്ചക്കാരുടെ കണ്ണട. (puṟavaḷavuḷḷa kaṇṇaṭa; dūrakkāḻcakkāruṭe kaṇṇaṭa.)

えんがん 沿岸 〜の കടൽത്തീരത്തുള്ള. (kaṭalttīrattuḷḷa.) ◇えんがんけいびたい 沿岸警備隊 കോസ്റ്റ് ഗാർഡ്. (kōsṟṟɨ gārḍɨ.) ◇えんがんこうろ 沿岸航路 തീരദേശ സർവീസ്. (tīradēśa sarvīsɨ.) ◇えんがんぼうえき(ぎょぎょう)沿岸貿易(漁業) തീരദേശ വ്യാപാരം (മത്സ്യബന്ധനം). (tīradēśa vyāpāraṃ (matsyabandhanaṃ).)

えんき 延期 ①മാറ്റിവെയ്ക്കൽ. (māṟṟiveykkal.) ②(会議の) നീട്ടിവെയ്ക്കൽ. (nīṭṭiveykkal.) 〜する മാറ്റിവയ്ക്കുക; നീട്ടിവയ്ക്കുക. (māṟṟivaykkuka; nīṭṭivaykkuka.)

えんき 塩基 CHEM വിലകുറഞ്ഞ ലോഹം; ബെയ്സ്. (vilakuṟañña lōhaṃ; beysɨ.) 〜性の ബെയ്സിക്ക് (ലോഹം). (beyɨsikkɨ (lōhaṃ).)

えんぎ 演技 അഭിനയം; പ്രകടനം. (abhinayaṃ; prakaṭanaṃ.) ◇えんぎしゃ 演技者 അഭിനേതാവ്. (abhinētāvɨ.)

えんぎ 縁起 ①［由来］ഉത്ഭവം (ചരിത്രം). (utbhavaṃ (caritraṃ).) ②［前兆］ശകുനം; ഭാഗ്യം. (śakunaṃ; bhāgyaṃ.) 〜の良い(悪い) ഭാഗ്യമുള്ള (ഭാഗ്യമില്ലാത്ത). (bhāgyamuḷḷa (bhāgyamillātta).) 〜をかつぐ ശകുനത്തിൽ വിശ്വസിക്കുക; അന്ധവിശ്വാസം പുലർത്തുക. (śakunattil viśvasikkuka; andhaviśvāsaṃ pularttuka.) ◇えんぎなおしに 縁起直しに നല്ല ഭാഗ്യം വരാൻ. (nalla bhāgyaṃ varān.) ◇えんぎもの 縁起物 ശുഭകരമായ വസ്തുക്കൾ. (śubhakaramāya vastukkaḷ.)

えんきょく 婉曲 〜な〜に വളച്ചുകെട്ടിക്കൊണ്ടുള്ള; നേരിട്ടല്ലാത്ത. (vaḷaccukeṭṭikkoṇṭuḷḷa; nēriṭṭallātta.) ◇えんきょくほう 婉曲法 പരുഷമായ കാര്യം മയപ്പെടുത്തിപ്പറയൽ; മൃദ്വുക്തി. (paruṣamāya kāryaṃ mayappeṭuttippaṟayal; mṛddyukti.)

えんきょり 遠距離 〜の ലോംഗ് ഡിസ്റ്റൻസ് (ഓട്ടം). (lōṃgɨ ḍisṟṟansɨ (ōṭṭaṃ).) ◇えんきょりつうきん(れんあい)遠距離通勤(恋愛) നിത്യേനയുള്ള ദീർഘദൂരയാത്ര (വിദൂര പ്രേമം). (nityēnayuḷḷa dīrghadūrayātra (vidūra prēmaṃ).)

えんきん 遠近 ①അടുത്തുനിന്നും അകലത്തുനിന്നും. (aṭuttuninnuṃ akalattuninnuṃ.) ②(距離)ദൂരം. (dūraṃ.) ◇えんきんほう 遠近法

പരിപ്രേക്ഷ്യം. (paripr̄ēkṣyaṃ.) ◇えんきんりょうようめがね 遠近両用眼鏡 അടുത്തും അകലെയും കാണുന്ന കണ്ണടകൾ. (aṭuttuṃ akaleyuṃ kāṇunna kaṇṇaṭakaḷ.)

えんぐみ 縁組 ① കല്യാണം; പൊരുത്തം. (kalyāṇaṃ; poruttaṃ.) 〜する വിവാഹബന്ധം സ്ഥാപിക്കുക. (vivāhabandhaṃ sthāpikkuka.) ②（養子）ദത്തെടുക്കൽ (കുഞ്ഞുങ്ങളെ). (datteṭukkal (kuññuṅṅaḷe).)

えんぐん 援軍 ശക്തിപ്പെടുത്തൽ; സഹായമെത്തിക്കൽ. (śaktippeṭuttal; sahāyamettikkal.)

えんけい 遠景 ദൂരക്കാഴ്ച. (dūrakkāḻca.)

えんけい 円形 വൃത്തം. (vr̥ttaṃ.) 〜の വൃത്താകൃതിയിലുള്ള. (vr̥tākr̥tiyiluḷḷa.) ◇えんけいげきじょう 円形劇場 ആംഫീ തിയേറ്റർ. (āṃphī tiyēṟṟar.) ◇えんけいだつもうしょう 円形脱毛症 ① വൃത്താകാരത്തിൽ തലമുടി കൊഴിയൽ. (vr̥ttākārattil talamuṭi koḻiyal.) ② MEDICAL വൃത്താകാരത്തിൽ തലമുടി കൊഴിയുന്ന രോഗം (-അലോപ്പേഷ്യ). (vr̥ttākārattil talamuṭi koḻiyunna rōgaṃ (alōppēṣya).) ◇えんけいぶたい 円形舞台 അരീനപോലുള്ള രംഗമണ്ഡപം. (arīnapōluḷḷa raṃgamaṇḍapaṃ.)

えんげい 園芸 തോട്ടപ്പണി; ഹോർട്ടിക്കൾച്ചർ. (tōṭṭappaṇi; hōrṭṭikkaḷccar.) ◇えんげいか 園芸家 തോട്ടപ്പണിക്കാരൻ. (tōṭṭappaṇikkāran.) ◇えんげいてん 園芸店 തോട്ടപ്പണിസാധനക്കട. (tōṭṭappaṇisādhanakkaṭa.)

えんげい 演芸 ① കലാപരിപാടികൾ; വിവിധ കലാപ്രകടനങ്ങൾ. (kalāparipāṭikaḷ; vividha kalāprakaṭanaṅṅaḷ.) ②（寄席の）ഒരുതരം ഹാസ്യനാടകം. (orutaraṃ hāsyanāṭakaṃ.) ◇えんげいじょう 演芸場 നാടകശാല. (nāṭakaśāla.) ◇えんげいらん 演芸欄 കലാവിനോദകോളം (പത്രത്തിലെ). (kalāvinōdakōḷaṃ (patrattile).)

エンゲージリング എൻഗേജ്മെന്റ് റിംഗ്. (engējmenṟɨ riṃgɨ.)

えんげき 演劇 നാടകം; പ്രഹസനം; സ്റ്റേജ് പ്രകടനങ്ങൾ. (nāṭakaṃ; prahasanaṃ; sṟṟējɨ prakaṭanaṅṅaḷ.) ◇えんげきかい 演劇界 അഭിനയലോകം. (abhinayalōkaṃ.)

エンゲル ◇エンゲルけいすう エンゲル係数 ഏംഗൽസ് കൊ എഫിഷിയന്റ് (ഗണിതം) (ēṃgalsɨ ko ephiṣiyanṟɨ (gaṇitaṃ))

えんこ 縁故 ①［関係］ബന്ധം. (bandhaṃ.) ② *colloq.* സ്വാധീനം. (svādhīnaṃ.) ③（人）ബന്ധു. (bandhu.) ◇えんこさいようする 縁故採用する സ്വാധീനമുപയോഗിച്ച് നിയമനം നടത്തുക. (svādhīnamupayōgiccu niyamanaṃ naṭattuka.)

えんご 援護 സംരക്ഷണം; സഹായം. (saṃrakṣaṇaṃ; sahāyaṃ.) 〜する പിന്തുണയ്ക്കുക; സഹായിക്കുക; രക്ഷിക്കുക; സംരക്ഷിക്കുക. (pintuṇaykkuka; sahāyikkuka; rakṣikkuka; saṃrakṣikkuka.) ◇えんごしゃげき 援護射撃 വെടിയുണ്ടകളിൽനിന്നുള്ള സംരക്ഷണം (യുദ്ധരംഗത്ത്). (veṭiyuṇṭakaḷilninnuḷḷa saṃrakṣaṇaṃ (yuddharaṃgattɨ).)

エンコーダー എൻകോഡർ (സന്ദേശങ്ങൾ). (enkōḍar (sandēśaṅṅaḷ).)

えんこん 怨恨 ☞ うらみ.

えんざい 冤罪 വ്യാജമായ ആരോപണം. (vyājamāya ārōpaṇaṃ.) 〜を被る വ്യാജമായ ആരോപണങ്ങൾ ഉന്നയിക്കപ്പെടുക. (vyājamāya ārōpaṇaṅṅaḷ unnayikkapeṭuka.)

えんさん 塩酸 ഹൈഡ്രോക്ലോറിക് ആസിഡ്. (haidrōklōrikɨ āsiḍɨ.)

えんざん 演算 കണക്കുകൂട്ടൽ. (kaṇakkukūṭṭal.) 〜する കണക്കുകൂട്ടുക. (kaṇakkukūṭṭuka.)

えんし 遠視 ദൂരദൃഷ്ടി; ദൂരക്കാഴ്ച. (dūradr̥ṣṭi; dūrakkāḻca.) 〜である *☞ 遠眼. ദൂരദൃഷ്ടിയുണ്ടായിരിക്കുക; ദൂരക്കാഴ്ചയുണ്ടായിരിക്കുക. (dūradr̥ṣṭiyuṇṭāyirikkuka; dūrakkāḻcayuṇṭāyirikkuka.)

えんじ 園児 ബാലവാടിയിൽ പോകുന്ന കുഞ്ഞ്. (bālavāṭiyil pōkunna kuññɨ.)

えんじ 臙脂 〜色（の）കടുംചുവപ്പ് നിറമുള്ള. (kaṭuṃcuvappɨ niṟamuḷḷa.)

えんじつてん 遠日点 ASTRON ഗ്രഹങ്ങളുടെയോ വാൽനക്ഷത്രത്തിന്റെയോ ഭ്രമണപഥത്തിൽ സൂര്യനിൽനിന്നും ഏറ്റവും അകലെയാകുംപോളുള്ള ദൂരം. (grahaṅṅaḷuṭeyō vālnakṣatrattinṟeyō bhramaṇapathattil sūryanilninnuṃ ēṟṟavuṃ akaleyākumpōḷuḷḷa dūraṃ.)

エンジニア എഞ്ചിനീയർ. (eñcinīyar.) ◇エンジニアリング എഞ്ചിനീയറിംഗ്. (eñcinīyariṃgɨ.) ◇エンジニアリングプラスチック എഞ്ചിനീയറിംഗ് പ്ലാസ്റ്റിക്സ്. (eñcinīyariṃgɨ plāsṟṟiksɨ.) ◇エンジニアリングワークステーション എഞ്ചിനീയറിംഗ് വർക്ക് സ്റ്റേഷൻ. (eñcinīyariṃgɨ varkkɨ sṟṟēṣan.)

えんしゅう 円周 ചുറ്റളവ്. (cuṟṟaḷavɨ.) ◇えんしゅうりつ 円周率 MATH സർക്കുലർ കോൺസ്റ്റന്റ് (ഗണിതം). (sarkkular kōṇsṟṟanṟɨ (gaṇitaṃ).)

えんしゅう 演習 ①［軍隊の］യുദ്ധാഭ്യാസപ്രകടനം; കൃത്രിമയുദ്ധം. (yuddhābhyāsaprakaṭanaṃ; kr̥trimayuddhaṃ.) ②［大学の］(കോളേജുകളിലെ) സെമിനാർ. ((kōḷējukaḷile) seminār.)

えんじゅく 円熟 പ്രായപൂർത്തി; പൂർണ്ണത. (prāyapūrtti; pūrṇṇata.) 〜する പൂർണ്ണതയെത്തുക; മൂപ്പെത്തുക. (pūrṇṇatayettuka; mūppettuka.) 〜した മൂപ്പെത്തിയ;പ്രായപൂർത്തിയായ; പക്വതവന്ന. (mūppettiya;prāyapūrttiyāya; pakvatavanna.)

えんしゅつ 演出 സംവിധാനം; നിർമ്മാണം. (saṃvidhānaṃ; nirmmāṇaṃ.) 〜する സംവിധാനം ചെയ്യുക(നാടകം). (saṃvidhānaṃ ceyyuka(nāṭakaṃ).) A氏〜の സംവിധാനം ശ്രീ -എ. (saṃvidhānaṃ śrī -e.) ◇えんしゅつか 演出家 ഡയറക്ടർ. (ḍayaṟakṭar.) ◇えんしゅつこうか 演出効果 സ്റ്റേജ് ഇഫെക്ട്. (sṟṟējɨ iphekṭɨ.)

えんしょ 炎暑 കടുത്ത താപം; കഠിന ചൂട്. (kaṭutta tāpaṃ; kaṭhina cūṭɨ.)

えんじょ 援助 പിന്തുണ; സഹായം; സംരക്ഷ. (pintuṇa; sahāyaṃ; saṃrakṣa.) 〜する പിന്തുണയ്ക്കുക; സഹായിക്കുക; രക്ഷിക്കുക. (pintuṇaykkuka; sahāyikkuka; rakṣikkuka.) ◇えんじょこうさい 援助交際 ജൂനിയർ ഹൈസ്കൂൾ പെൺകുട്ടികളും പ്രായം കൂടിയ പുരുഷന്മാരും ചേർന്നുള്ള വേശ്യാവൃത്തി. (jūniyar haiskūḷ peṇkuṭṭikaḷuṃ prāyaṃ kūṭiya puruṣanmāruṃ cērnnuḷḷa vēśyāvr̥tti.)

エンジョイ 〜する ആസ്വദിക്കുക (ജീവിതം). (āsvadikkuka (jīvitaṃ).)

えんしょう 炎症 വീക്കം. (vīkkaṃ.) 〜を起こす വീങ്ങുക. (vīṅṅuka.)

えんしょう 延焼 〜する（火が）;（建物が）. പരക്കുക; പടർന്നുപിടിക്കുക; തീപിടിക്കുക. (parakkuka; paṭarnnupiṭikkuka; tīpiṭikkuka.)

えんじょう 炎上 〜する തീയിൽ നശിച്ചുപോവുക. (tīyil naśiccupōvuka.)

えんじる 演じる (നാടകം) കളിക്കുക; (മണ്ടത്തരം) ചെയ്യുക. ((nāṭakaṃ) kaḷikkuka; (maṇṭattaraṃ) ceyyuka.)

えんしん 遠心 〜の കേന്ദ്രപരാങ്മുഖമായ; കേന്ദ്രത്തിൽനിന്നകന്നുപോകുന്ന. (kēndraparāṅmukhamāya; kēndrattilninnakannupōkunna.) ◇えんしんぶんりき 遠心分離機 സെൻട്രിഫ്യൂജ്; സെൻട്രിഫ്യൂഗൽ സെപ്പറേറ്റർ. (senṭriphyūjɨ; senṭriphyūgal sepparēṟṟar.) ◇えんしんぶんりきにかける 遠心分離機にかける സെൻട്രിഫ്യൂജ് ചെയ്യുക. (senṭriphyūjɨ ceyyuka.) ◇えんしんりょく 遠心力 കേന്ദ്രപരാങ്മുഖചലനശക്തി. (kēndraparāṅmukhacalanaśakti.)

えんじん 円陣 വൃത്തം (രൂപീകരിക്കുക). (vr̥ttaṃ (rūpīkarikkuka).)

えんじん 猿人 വാലില്ലാക്കുരങ്ങിനെപ്പോലുള്ള മനുഷ്യൻ. (vālillākkuraṅṅineppōluḷḷa manuṣyan.)

エンジン (സ്റ്റാർട്ട്, സ്റ്റോപ്പ്) എഞ്ചിൻ. ((sṟṟārṭṭɨ, sṟṟōppɨ) eñcin.) ◇エンジンブレーキ എഞ്ചിൻ ബ്രേക്ക് ചെയ്യൽ. (eñcin brēkkɨ ceyyal.)

えんすい 円錐 ◇えんすいけい 円錐形 വൃത്തസ്തൂപിക; സൂചിവടിവ്. (vṛttastūpika; sūcivaṭivu.) ◇えんすいだい 円錐台 തുമ്പ് വെട്ടിയ വൃത്തസൂചിക. (tumpu veṭṭiya vṛttasūcika.)

えんずい 延髄 ANAT സുഷ്മ്നയുടെ തലച്ചോറിലവസാനിക്കുന്ന ഭാഗം (മെഡുല്ല ഒബ്ലോങ്ങേറ്റ). (suṣmnayuṭe talaccōṟilavasānikkunna bhāgam (meḍulla oblōṅṅēṟṟa).)

エンスト എഞ്ചിൻ നിന്നുപോകൽ. (eñcin ninnupōkal.) ～をする ബ്രേക്ക് ഡൗണാവുക. (brēkku ḍauṇāvuka.)

えんせい 遠征 ① നിരീക്ഷണയാത്ര (പോവുക). (nirīkṣaṇayātra (pōvuka).) ② (スポーツ)(സ്പോർട്ടിംഗ്) സന്ദർശിക്കൽ. ((spōrṭṭiṃgu) sandarśikkal.) ◇えんせいじあい 遠征試合 അകലെ പോയി കളിക്കൽ. (akale pōyi kaḷikkal.) ◇えんせいたい 遠征隊 സാഹസികയാത്ര; സന്ദർശക ടീം. (sāhasikayātra; sandarśaka ṭīm.)

えんせい 厭世 ജീവിതത്തോടു മടുപ്പ് തോന്നൽ. (jīvitattōṭu maṭuppu tōnnal.) ～的 അശുഭാപ്തിവിശ്വാസം പുലർത്തുന്ന. (aśubhāptiviśvāsam pularttunna.) ◇えんせいか 厭世家 അശുഭാപ്തിവിശ്വാസി. (aśubhāptiviśvāsi.) ◇えんせいかん 厭世観 ജീവിതത്തെ ശുഭാപ്തിവിശ്വാസമില്ലാതെ കാണൽ. (jīvitatte śubhāptiviśvāsamillāte kāṇal.)

えんせき 縁石 നടപ്പാതയുടെ അരിക്; വഴിയോരം. (naṭappātayuṭe ariku; vaḻiyōram.)

えんせき 宴席 ☞ 宴会.

えんせきがいせん 遠赤外線 ഫാർഇൻഫ്രാറെഡ് രശ്മികൾ. (phārinphrāṟeḍu raśmikaḷ.)

えんぜつ 演説 ① പ്രസംഗം; ലക്ചർ. (prasaṃgam; lakcar.) ② (術) പൊതുപ്രസംഗം; പ്രഭാഷണം. (potuprasaṃgam; prabhāṣaṇam.) ～する പ്രസംഗിക്കുക; പ്രഭാഷണം നടത്തുക. (prasaṃgikkuka; prabhāṣaṇam naṭattuka.) ～がうまい(まずい) നന്നായി പ്രസംഗിക്കാൻ കഴിയുക (കഴിയാതിരിക്കുക). (nannāyi prasaṃgikkān kaḻiyuka (kaḻiyātirikkuka).) ◇えんぜつかい 演説会 പ്രഭാഷണസമ്മേളനം. (prabhāṣaṇasammēḷanam.) ◇えんぜつしゃ 演説者 പ്രാസംഗികൻ. (prāsaṃgikan.)

エンゼルフィッシュ ICHTHYOLOGY ഏഞ്ചൽ ഫിഷ്. (ēñcal phiṣu.)

えんせん 沿線 ～の തീവണ്ടിപ്പാതയോടു ചേർന്നുള്ള (പട്ടണം). (tīvaṇṭippātayōṭu cērnnuḷḷa (paṭṭaṇam).)

えんそ 塩素 *Symbol* Cl ക്ലോറിൻ. (klōṟin.) ◇えんそさっきん(しょうどく) 塩素殺菌(消毒) ക്ലോറിനേഷൻ. (klōṟinēṣan.)

えんそう 演奏 സംഗീതപരിപാടി. (saṃgītaparipāṭi.) ～する പാട്ടുകച്ചേരി നടത്തുക. (pāṭṭukaccēri naṭattuka.) ◇えんそうかい 演奏会 സംഗീതക്കച്ചേരി. (saṃgītakkaccēri.) ◇えんそうしゃ 演奏者 ഭാഗവതർ. (bhāgavatar.) ◇えんそうりょこう 演奏旅行 കൺസർട്ട് യാത്ര. (kaṇsarṭṭu yātra.)

えんそく 遠足 വിനോദയാത്ര; പഠനയാത്ര; കാൽനടയായുള്ള ദീർഘവിനോദസഞ്ചാരം. (vinōdayātra; paṭhanayātra; kālnaṭayāyuḷḷa dīrghavinōdasañcāram.)

エンターキー എന്റർ കീ. (enṟar kī.)

エンターテイナー എന്റർടെയിനർ. (enṟarṭeyinar.)

エンターテイメント എന്റർടെയിൻമെന്റ്. (enṟarṭeyinmenṟa.+)

えんたい 延滞 താമസം; വൈകൽ. (tāmasam; vaikal.) ～する താമസം വരുത്തുക. (tāmasam varuttuka.) ◇えんたいきん 延滞金 കുടിശ്ശിക. (kuṭiśśika.) ◇えんたいさいけん 延滞債券 കുടിശ്ശിക വന്ന വായ്പ. (kuṭiśśika vanna vāypa.) ◇えんたいりし 延滞利子 കുടിശ്ശിക പലിശ. (kuṭiśśika paliśa.)

えんだい 演題 വിഷയം (പ്രസംഗത്തിന്റെ). (viṣayam (prasaṃgattinṟe).)

えんだい 縁台 ബെഞ്ച്; പീഠം. (beñcu; pīṭham.)

えんだい 遠大 ～な ദൂരവ്യാപകമായ; മഹത്തായ (അഭിലാഷം). (dūravyāpakamāya; mahattāya (abhilāṣam).)

エンダイブ എൻഡൈവ്; സലഡിനുപയോഗിക്കുന്ന ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ ഒരുതരം സസ്യം. (enḍaivu; salaḍinupayōgikkunna bhakṣyayōgyamāya orutaram sasyam.)

えんだか 円高 യെന്നിന്റെ ഉയർന്ന മൂല്യം. (yenninṟe uyarnna mūlyam.) ◇えんだかさえき 円高差益 യെന്നിന്റെ മൂല്യവർദ്ധനയിൽ നിന്നുള്ള ലാഭം. (yenninṟe mūlyavarddhanayil ninnuḷḷa lābham.) ◇えんだかデフレ 円高デフレ യെന്നിന്റെ ഉയർന്ന മൂല്യം കൊണ്ടുണ്ടാവുന്ന നാണയച്ചുരുക്കം. (yenninṟe uyarnna mūlyam koṇṭuṇṭāvunna nāṇayaccurukkam.) ◇えんだかふきょう 円高不況 യെന്നിന്റെ ഉയർന്ന മൂല്യം കൊണ്ടുണ്ടാകുന്ന സാമ്പത്തിക മാന്ദ്യം. (yenninṟe uyarnna mūlyam koṇṭuṇṭākkunna sāmpattika māndyam.) ◇えんだかメリット 円高メリット യെന്നിന്റെ ഉയർന്ന മൂല്യം കൊണ്ട് ഉപഭോക്താവിനുള്ള നേട്ടം. (yenninṟe uyarnna mūlyam koṇṭu upabhōktāvinuḷḷa nēṭṭam.)

えんたく 円卓 ◇えんたく(かいぎ) 円卓(会議) വട്ട മേശ (സമ്മേളനം). (vaṭṭa mēśa (sammēḷanam).)

えんだて 円建て ◇えんだてがいさい 円建て外債 യെൻ അടിസ്ഥാനമാക്കിയുള്ള വിദേശബോണ്ടുകൾ. (yen aṭisthānamākkiyuḷḷa vidēśabōṇṭukaḷ.) ◇えんだてしじょう 円建て市場 യെൻ മുന്നിട്ടുനില്ക്കുന്ന വിപണി. (yen munniṭṭunilkkunna vipaṇi.)

えんだん 演壇 പ്ലാറ്റ്ഫോം; പ്രസംഗപീഠം. (plāṟṟphōṃ; prasaṃgapīṭham.) ～に登る(を降りる) പ്രസംഗപീഠത്തിൽ കയറുക. (prasaṃgapīṭhattil kayaṟuka.)

えんだん 縁談 വിവാഹാലോചന. (vivāhālōcana.) ～がある വിവാഹാലോചനയുണ്ടായിരിക്കുക. (vivāhālōcanayuṇṭāyirikkuka.) ～に応じる(を断わる) വിവാഹാലോചന സ്വീകരിക്കുക (നിരസിക്കുക). (vivāhālōcana svīkarikkuka (nirasikkuka).) ～をまとめる വിവാഹപ്പൊരുത്തം തരപ്പെടുത്തുക. (vivāhapporuttam tarappeṭuttuka.)

えんちてん 遠地点 ASTRON എപൊഗി; ഭൂമിക്കുചുറ്റുമുള്ള ചന്ദ്രന്റെയോ മനുഷ്യനിർമ്മിത ഉപഗ്രഹങ്ങളുടെയോ ഭ്രമണപഥത്തിൽ ഭൂമിയിൽനിന്നും ഏറ്റവും അകന്ന ബിന്ദു. (epogī; bhūmikkucuṟṟumuḷḷa candranṟeyō manuṣyanirmmita upagrahaṅṅaḷuṭeyō bhramaṇapathattil bhūmiyilninnum ēṟṟavum akanna bindu.)

えんちゃく 延着 വൈകിവരവ്; താമസം. (vaikivaravu; tāmasam.) ～する വൈകിവരിക. (vaikivarika.)

えんちゅう 円柱 ① സ്തംഭം. (stambham.) ② MATH സിലിണ്ടർ. (siliṇṭar.) ～状の സ്തംഭാകൃതിയിലുള്ള. (stambhākṛtiyiluḷḷa.)

えんちょう 延長 വിപുലീകരണം; ദൈർഘ്യംകൂട്ടൽ; നീട്ടിവെയ്ക്കൽ. (vipulīkaraṇam; dairghyamkūṭṭal; nīṭṭiveykkal.) ～する നീട്ടിവയ്ക്കുക; ദൈർഘ്യം കൂട്ടുക. (nīṭṭivaykkuka; dairghyam kūṭṭuka.) ◇えんちょうこっかい 延長国会 നീണ്ടുപോകുന്ന പാർലമെന്റ് സമ്മേളനം. (nīṇṭupōkunna pārlamenṟu sammēḷanam.) ◇えんちょうせん 延長戦 BASEBALL എക്സ്ട്രാ ഇന്നിംഗ്സ് (ബെയിസ്ബാൾ). (ekstrā inniṃgsu (beyisbāḷ).)

えんちょう 園長 തലവൻ; ഡയറക്ടർ. (talavan; ḍayaṟakṭar.)

えんちょく 鉛直 ☞ 垂直.

えんづく 縁付く വിവാഹബന്ധത്തിലായിരിക്കുക. (vivāhabandhattilāyirikkuka.)

エンディング എൻഡിംഗ്; അവസാനം. (enḍiṃgu; avasānam.)

えんてん 炎天 ചൂടുള്ള കാലാവസ്ഥ; ചുട്ടുപൊള്ളുന്ന വെയിൽ. (cūṭuḷḷa kālāvastha; cuṭṭupoḷḷunna veyil.)

えんでん 塩田 ഉപ്പളം; ഉപ്പുപടന്ന. (uppaḷam; uppupaṭanna.)

エンド　എൻഡ്; അവസാനം. (endu; avasānam.) ◇エンドユーザー　എൻഡ് യൂസർ. (endu yūsar.) ◇エンドライン　എൻഡ് ലൈൻ. (endu lain.) ◇エンドレスの　എൻഡ് ലെസ്സ് ആയ (അനന്തമായ). (endu lessu āya (anantamāya).)

えんとう 円筒　സിലിണ്ടർ. (silintar.) ～状の ഗോളസ്തംഭാകൃതിയിലുള്ള. (gōlastambhākrtiyilulla.)

えんどう 沿道　～の［に］നിരത്തിന്നരികിലുള്ള; നിരത്തുവക്കി-(ലായി). (nirattinnarikilulla; nirattuvakki(lāyi).)

えんどう 豌豆　പട്ടാണിപ്പയറ് (പച്ച). (paṭṭāṇippayaru (pacca).)

えんどく 鉛毒　കാരീയത്തിന്റെ വിഷം (ബാധിക്കൽ). (kārīyattinre viṣam (bādhikkal).)

えんとつ 煙突　പുകക്കുഴൽ. (pukakkuḻal.) ◇えんとつそうじ 煙突掃除（人）പുകക്കുഴൽ വൃത്തിയാക്കൽ. (pukakkuḻal vrttiyākkal.)

エントランス　（入口）എൻട്രൻസ്; പ്രവേശന ദ്വാരം. (entransu; pravēśana dvāram.)

エントリー　എൻട്രി. (entri.) ～する (മത്സരത്തിൽ) പ്രവേശിക്കുക. ((matsarattil) pravēśikkuka.)

エンドルフィン　［内因性モルヒネ］［エンドーフィン］ എൻഡോർഫിൻ. (endōrphin.)

えんにち 縁日　ഉത്സവദിനം; പെരുന്നാൾ. (utsavadinam; perunnāḷ.) ～の出店［屋台］പെരുന്നാൾ കട(ചന്ത). (perunnāḷ kaṭa(canta).)

えんねつ 炎熱　കഠിനതാപം. (kaṭhinatāpam.)

えんのう 延納　മാറ്റിവെച്ച അടവ് (പണം അടയ്ക്കൽ). (mārrivecca aṭavu (paṇam aṭaykkal).) ～する അടയ്ക്കൽ പിന്നേയ്ക്കു മാറ്റിവയ്ക്കുക. (aṭaykkal pinnēykku mārrivaykkuka.)

えんのした 縁の下　～の力持ちになる നിഷ്ഫലമായ പ്രവൃത്തി-ചെയ്യുക. (niṣphalamāya pravrtti ceyyuka.)

エンバク 燕麦　ഓട്സ്; ഓട്ടുധാന്യം. (ōtsu; ōṭṭudhānyam.)

えんばん 円盤　① ഡിസ്ക്. (ḍisku.) ②（競技用）ഡിസ്കസ് ത്രോവിനുപയോഗിക്കുന്ന ഡിസ്ക്. (ḍiskasu trōvinupayōgikkunna ḍisku.) ◇えんばんなげ（せんしゅ）円盤投げ（選手）　ഡിസ്കസ് ത്രോ (കളിക്കാരൻ). (ḍiskasu trō (kaḷikkāran).)

えんぴつ 鉛筆　പെൻസിൽ. (pensil.) ～で書く പെൻസിൽ കൊണ്ടെഴുതുക. (pensil koṇṭeḻutuka.) ◇えんぴつけずり 鉛筆削り　പെൻസിൽ ഷാർപ്പനർ. (pensil ṣārppanar.)

えんびふく 燕尾服　ഒരുതരം വാലുവെച്ച കോട്ട്; ടെയിൽകോട്ട്. (orutaram vāluvecca kōṭṭu; ṭeyilkōṭṭu.) ～を着て ടെയിൽ കോട്ടും ധരിച്ച്. (ṭeyil kōṭṭum dhariccu.)

えんぶ 円舞　ഒരുതരം വട്ടംചുറ്റിയുള്ള നൃത്തം; വാൾട്ട്സ്. (orutaram vaṭṭamcurriyuḷḷa nrttam; vālṭtsu.) ◇えんぶきょく 円舞曲　വാൾട്സ് നൃത്തസംഗീതം. (vālṭsu nrttasamgītam.)

エンブレム　എംബ്ലം (മുദ്ര; അടയാളം). (emblam (mudra; aṭayāḷam).)

えんぶん 塩分　ഉപ്പ്. (uppu.) ～を含む ഉപ്പുരസമുണ്ടായിരിക്കുക. (uppurasamuṇṭāyirikkuka.)

えんぼう 遠望　ദൂരത്തുനിന്നുള്ള കാഴ്ച. (dūrattuninnuḷḷa kāḻca.) ～する വിദൂരവീക്ഷണം നടത്തുക. (vidūravīkṣaṇam naṭattuka.)

えんぼう 遠謀　ദൂരവ്യാപകമായ പദ്ധതി. (dūravyāpakamāya paddhati.) ◇えんぼうしんりょの 遠謀深慮の　വിശാലവീക്ഷണമുള്ള; ദൂരദൃഷ്ടിയുള്ള. (viśālavīkṣaṇamuḷḷa; dūradrṣṭiyuḷḷa.)

えんぽう 遠方　ദീർഘദൂരം. (dīrghadūram.) ～の വിദൂരമായ; അകലെയുള്ള. (vidūramāya; akaleyuḷḷa.) ～に വിദൂരതയിൽ; അകലെ. (vidūratayil; akale.)

えんま 閻魔　［Skt.］ യമൻ; നരകത്തിലെ ന്യായാധിപൻ. (yaman; narakattile nyāyādhipan.) ◇えんまちょう 閻魔帳　കരിംപട്ടിക; അദ്ധ്യാപകന്റെ മാർക്ക്ബുക്ക്. (karimpaṭṭika; addhyāpakanre mārkkbukku.)

えんまく 煙幕　～（をはる）പുകമറ സൃഷ്ടിക്കുക. (pukamara srṣṭikkuka.)

えんまん 円満　പൂർണ്ണത; സ്വരചേർച്ച; ലാഘവത്വം. (pūrṇṇata; svaracērcca; lāghavatvam.) ～な（に）പൂർണ്ണതയിലെത്തിച്ച (-എത്തിച്ച്); സ്വരച്ചേർച്ചയുള്ള (യോടെ); -അനായാസമായ (-അനായാസമായി). (pūrṇṇatayiletticca (-etticcu); svaraccērccayuḷḷa (yōṭe); -anāyāsamāya (-anāyāsamāyi).) ～な解決 സൗഹൃദാത്മകമായ -ഒത്തുതീർപ്പ്. (sauhrdātmakamāya -ottutīrppu.) ～な人格 പൂർണ്ണത തികഞ്ഞ കഥാപാത്രം. (pūrṇṇata tikañña kathāpātram.) ～に暮らす ശാന്തമായ ജീവിതം നയിക്കുക. (śāntamāya jīvitam nayikkuka.) ～さを欠く സ്വരച്ചേർച്ചയില്ലാതിരിക്കുക. (svaraccērccayillātirikkuka.)

えんむ 煙霧　［都市・工業地帯の］മൂടൽമഞ്ഞ്; പുകനിറഞ്ഞ മഞ്ഞ്. (mūṭalmaññu; pukaniṟañña maññu.)

えんむすび 縁結び　～の神 വിവാഹദേവത. (vivāhadēvata.)

えんめい 延命　◇えんめいそうち 延命装置　ജീവൻരക്ഷാ ഉപകരണങ്ങൾ. (jīvanrakṣā upakaraṇaṅṅaḷ.) ◇えんめいちりょう 延命治療　ജീവൻരക്ഷാ ചികിത്സ. (jīvanrakṣā cikitsa.)

えんやす 円安　മൂല്യം കുറഞ്ഞ യെൻ. (mūlyam kuṟañña yen.)

えんゆうかい 園遊会　ഉദ്യാനവിരുന്ന്; ഉദ്യാനസത്കാരം. (udyānavirunnu; udyānasatkāram.)

えんよう 遠洋　സമുദ്രം. (samudram.) ◇えんようぎょぎょう 遠洋漁業　ആഴക്കടൽ മത്സ്യബന്ധനം. (āḻakkaṭal matsyabandhanam.) ◇えんようこうかい 遠洋航海　സമുദ്രസഞ്ചാരം. (samudrasañcāram.)

えんよう 援用　～する എടുത്തെഴുതുക; എടുത്തുപറയുക; ഉദ്ധരിക്കുക. (eṭutteḻutuka; eṭuttuparayuka; uddharikkuka.)

えんらい 遠来　～の客 ദൂരസ്ഥലത്തുനിന്നു വന്ന (സന്ദർശകൻ). (dūrasthalattuninnu vanna (sandarśakan).)

えんりょ 遠慮　①［控え目］താത്പര്യക്കുറവ്. (tātparyakkuṟavu.) ②（敬意）അനുവർത്തനം. (anuvarttanam.) ③（躊躇）ശങ്ക; വൈമുഖ്യം. (śaṅka; vaimukhyam.) ④［深い考え］വരും വിനകളെക്കുറിച്ചുള്ള ബോധം; മുൻവിധി. (varum vinakaḷekkuṟiccuḷḷa bōdham; munvidhi.) ～する വിമുഖനായിരിക്കുക; വിനയാന്വിതനായിരിക്കുക . (vimukhanāyirikkuka; vinayānvitanāyirikkuka .) ～なく（容赦［യോഗ്യ］なく［നക്ക］）ഇഷ്ടംപോലെ; നിർവിശങ്കം. (iṣṭampōle; nirviśaṅkam.) ～のない തുറന്ന മനസ്സോടെ. (tuṟanna manassōṭe.) ◇えんりょえしゃくもなく 遠慮会釈もなく　നിർമ്മര്യാദമായി; ക്രൂരമായി. (nirmmaryādamāyi; krūramāyi.) ◇えんりょぶかい 遠慮深い　അല്പഭാഷി; ഗൗരവക്കാരൻ; വിനയാന്വിതൻ. (alpabhāṣi; gauravakkāran; vinayānvitan.)

えんるい 塩類　ലവണങ്ങൾ. (lavaṇaṅṅaḷ.)

えんろ 遠路
～（を来る）ദൂരത്തുനിന്നും (വരിക). (dūrattuninnum (varika).) ～わざわざお越しくださってありがとう存じます ഇത്രയും ദൂരത്തുനിന്നും വന്ന് ചേർന്നുവെന്നതിൽ നന്ദിയുണ്ട് (itrayum dūrattuninnum vannu cērnnuvennatil nandiyuṇṭu)

お

お 尾　① വാല്; പിന്നിൽ ഇഴയുന്ന ഭാഗം. (vālʉ; pinnil iḻayunna bhāgaṃ.) 後まで〜を引く ദൂരവ്യാപകമായ ഫലമുണ്ടാകുക. (dūravyāpakamāya phalamuṇṭākuka.) ②（狐の）ബ്രഷ്. (braṣʉ.) ③（すい星などの）(വാൽനക്ഷത്രത്തിന്റെ) വാൽ. ((vālnakṣatrattinṟe) vāl.)

お 緒　①（細引）നാട. (nāṭa.) ②（ひも）ചരട്. (caraṭʉ.) ③（革の）(തുകലിൻറെ) ചാട്ടവാറ്. ((tukalinṟe) cāṭṭavāṟʉ.)

おあいそ お愛想　☞ 愛想.

オアシス　മരുപ്പച്ച. (maruppacca.)

おあずけ お預け　〜をくう കാത്തിരിപ്പിക്കുക. (kāttirippikkuka.)

おあつらえむき お誂え向き　☞ 誂え向き.

おい 老い　① വാർദ്ധക്യം. (vārddhakyaṃ.) ②（老人）വൃദ്ധജനങ്ങൾ. (vṛddhajanaṅṅaḷ.) 〜も若きも വൃദ്ധരും യുവാക്കളും. (vṛddharuṃ yuvākkaḷuṃ.)

おい 甥　മരുമക്കൾ (പെങ്ങളുടെയോ സഹോദരന്റെയോ മക്കൾ). (marumakkaḷ (peṅṅaḷuṭeyō sahōdaranṟeyō makkaḷ).)

おい　ഏയ്! നോക്കൂ! (ēyʉ! nōkkū!)

おいあげる 追い上げる　① മുന്നിൽ കയറുക; മുന്നേറുക. (munnil kayaṟuka; munnēṟuka.) ②［上へ追い詰める］പിന്തുടർന്നു (പിടിക്കുക). (pintuṭarnnu (piṭikkuka).)

おいうち 追討ち　〜をかける തോല്പിക്കപ്പെട്ട ശത്രുവിനെ (വീണ്ടും) ആക്രമിക്കുക. (tōlpikkappeṭṭa śatruvine (vīṇṭuṃ) ākramikkuka.)

おいえげい お家芸　ഒരാളുടെ പ്രത്യേകത; പ്രത്യേകകഴിവുകൾ. (orāḷuṭe pratyēkata; pratyēkakaḻivukaḷ.)

おいえそうどう お家騒動　ഗാർഹികകുഴപ്പങ്ങൾ. (gārhikakuḻappaṅṅaḷ.)

おいおい　〜泣く നെഞ്ഞുപൊട്ടി കരയുക. (neññupoṭṭi karayuka.)

おいおい 追々　☞ その内，段々.

おいおとす 追い落とす　തച്ചുടയ്ക്കുക; തട്ടിമാറ്റുക. (taccuṭaykkuka; taṭṭimāṟṟuka.)

おいかえす 追い返す　പറഞ്ഞയക്കുക; പുറത്താക്കുക. (paṟaññayakkuka; puṟattākkuka.)

おいかける 追い掛ける　പിന്നാലെ ഓടിച്ചെല്ലുക; പിന്തുടരുക. (pinnāle ōṭiccelluka; pintuṭaruka.)

おいかぜ 追風　അനുകൂലമായ കാറ്റ്. (anukūlamāya kāṟṟʉ.)

おいこし 追越　◇おいこしきんし 追越禁止　《掲示》“മുറിച്ചു കടക്കരുത്.” (“muṟiccu kaṭakkarutʉ.”)　◇おいこししゃせん 追越車線 (വാഹനങ്ങൾക്ക്) കടന്നുപോകാനുള്ള ലെയിൻ. ((vāhanaṅṅaḷkkʉ) kaṭannupōkānuḷḷa leyin.)

おいこす 追い越す　① ഓവർടേക്ക് ചെയ്യുക. (ōvarṭēkkʉ ceyyuka.) ②（しのぐ）കടത്തിവെട്ടുക. (kaṭattiveṭṭuka.)

おいこみ 追込み　①（競技など）(മത്സരക്കളിക്കാരും മറ്റും) അവസാനത്തെ കുതിപ്പ്. ((matsarakkaḷikkāruṃ maṟṟuṃ) avasānatte kutippʉ.) ②（劇場の）(നാടകശാലയിലെ) ഗാലറി. ((nāṭakaśālayile) gālaṟi.) ③（印刷の）ദിനപത്രത്തിന്റെയും മറ്റും പ്രത്യേകപതിപ്പ്. (dinapatrattinṟeyuṃ maṟṟuṃ pratyēkapatippʉ.)　◇おいこみせん 追込戦 “ഹോം സ്ട്രെച്ച്.” (“hōṃ sṭreccʉ.”)

おいこむ 追い込む　① തുളച്ചുകയറ്റുക; അടിച്ചിറക്കുക. (tuḷaccukayaṟṟuka; aṭicciṟakkuka.) ② PRINTING പ്രത്യേക പതിപ്പ് ഇറക്കുക (പത്രത്തിന്റെ). (pratyēka patippʉ iṟakkuka (patrattinṟe).)

おいこむ 老い込む　വാർദ്ധക്യം ബാധിക്കുക. (vārddhakyaṃ bādhikkuka.)

おいさき 生い先　വരാനുള്ള ജീവിതം; ഭാവി. (varānuḷḷa jīvitaṃ; bhāvi.)

おいさき 老い先　〜長（短）い സുദീർഘമായ (ചുരുങ്ങിയ) ഭാവികാലം ഉണ്ടായിരിക്കുക. (sudīrghamāya (curuṅṅiya) bhāvikālaṃ uṇṭāyirikkuka.)

おいさらばえる 老いさらばえる　വാർദ്ധക്യത്താൽ ക്ഷീണിതമാവുക; ജരാനരകൾ ബാധിക്കുക. (vārddhakyattāl kṣīṇitamāvuka; jarānarakaḷ bādhikkuka.)

おいしい 美味しい　വളരെ നല്ല; രുചികരമായ; നല്ല രുചിയുള്ള (ഭക്ഷണം). (vaḷare nalla; rucikaramāya; nalla ruciyuḷḷa (bhakṣaṇaṃ).)

おいしげる 生い茂る　അഭിവൃദ്ധിപ്പെടുക; സമൃദ്ധമാവുക. (abhivṛddhippeṭuka; samṛddhamāvuka.) 生い茂った സമൃദ്ധമായ. (samṛddhamāya.)

おいしょう 追い証　STOCKS കൂടിയ (ഇടലാഭം) ഉറപ്പിക്കൽ. (kūṭiya (iṭalābhaṃ) uṟappikkal.)

おいすがる 追い縋る　തൊട്ടുപുറകെ ഓടുക. (toṭṭupuṟake ōṭuka.)

オイスター　ഓയ്സ്റ്റർ. (ōyʉsṟṟar.)　◇オイスターソース　ഓയ്സ്റ്റർ സോസ്. (ōysṟṟar sōsʉ.)

おいそれ

〜と ഒരു നിമിഷം കൊണ്ട്; ഉടനടി. (oru nimiṣaṃ koṇṭʉ; uṭanaṭi.) 〜とはいかない എളുപ്പം ചെയ്യാവുന്നതല്ല. (eḷuppaṃ ceyyāvunnatalla.)

おいだき 追い焚き　この風呂は〜ができる ഈ ഫുറോ (ജാപ്പാൻ കുളിത്തൊട്ടി) വീണ്ടും ചൂടാക്കാൻ പറ്റും. (ī phuṟō (jāppān kuḷittoṭṭi) vīṇṭuṃ cūṭākkān paṟṟuṃ.)

おいだす 追い出す　① പുറത്താക്കുക; പുറത്തേക്കയയ്ക്കുക. (puṟattākkuka; puṟattēkkayaykkuka.) ②（立ちのかす）കുടിയൊഴിപ്പിക്കുക. (kuṭiyoḻippikkuka.) ③（解雇）പിരിച്ചുവിടുക. (piriccuviṭuka.)

おいたち 生い立ち　①（生長）വളർച്ച. (vaḷarcca.) ②（経歴）വ്യക്തിവികസനം. (vyaktivikasanaṃ.) ③ ഒരാളുടെ മുൻകാലജീവിതം. (orāḷuṭe munkālajīvitaṃ.) 〜の記 ഓർമ്മക്കുറിപ്പുകൾ. (ōrmmakkuṟippukaḷ.)

おいたて 追い立て　പുറത്താക്കൽ; കുടിയൊഴിപ്പിക്കൽ. (puṟattākkal; kuṭiyoḻippikkal.) 〜をくう പുറത്താക്കപ്പെടുക; കുടിയൊഴിപ്പിക്കപ്പെടുക. (puṟattākkappeṭuka; kuṭiyoḻippikkappeṭuka.)

おいたてる 追い立てる　① പുറത്താക്കുക. (puṟattākkuka.) ②（追い払う）പറഞ്ഞയക്കുക. (paṟaññayakkuka.) ③ പുറത്തേക്കു തള്ളിവിടുക. (puṟattēkku taḷḷiviṭuka.)

おいちらす 追い散らす　പുറംതള്ളുക; വിതറുക; (ശത്രുവിന്നെ) ചിതറി ഓടിപ്പിക്കുക. (puṟaṃtaḷḷuka; vitaṟuka; (śatruvinne) citaṟi ōṭippikkuka.)

おいつおわれつ 追いつ追われつ　〜の競争《話》“ഡിങ് ഡോങ്” (പന്തുകളി) മത്സരം. (“ḍiṅʉ ḍōṅʉ” (pantukaḷi) matsaraṃ.)

おいつく 追い付く　മുന്നേറുക; പിന്തള്ളുക. (munnēṟuka; pintaḷḷuka.)

おいつめる 追い詰める ①（窮地に）ഒരു മൂലയിലേക്ക് തള്ളി-മാറ്റുക (ഒരാളെ). (oru mūlayilēkkŭ taḷḷimāṟṟuka (orāḷe).) ②（追跡して）ഇടിച്ചുവീഴ്ത്തുക. (iṭiccuvīḻttuka.)

- おいて - 於て ①［場所］...ൽ;...ന്മേൽ; ബന്ധപ്പെട്ട്. (..lŭ+;...nmēl; bandhappeṭṭŭ.) ②［関して］സംബന്ധിച്ചിടത്തോളം;...നിന്നും. (sambandhicciṭattōḷam;...ninnuṃ.) ここに〜ഇവിടെനിന്നും. (iviṭeninnuṃ.)

おいて 追風
〜に帆をあげる *☞ 追風（おいかぜ）. കാറ്റിന്ന് മുന്നേ (തുഴയുക) കപ്പലോട്ടുക. (kāṟṟinnŭ munnē (tuḻayuka) kappalōṭṭuka.)

おいで お出で പോവുക; വരിക. (pōvuka; varika.) 〜になる（行く）പോവുക.. (pōvuka..)（来る）വരിക. (varika.) 〜を待つ താങ്കൾ (വൈകുന്നേരം) വരുന്നത് കാത്തിരിക്കുന്നു (tāṅkaḷ (vaikunnēram) varunnatŭ kāttirikkunnu)

おいてきぼり 置いてきぼり 〜をくう（にする）(ഒരാളെ) (തള്ളുക) പിന്നിൽ തള്ളപ്പെടുക. ((orāḷe) (taḷḷuka) pinnil taḷḷappeṭuka.)

おいぬく 追い抜く ☞ 追い越す.

おいはぎ 追剥 ഹൈവെ കൊള്ളക്കാർ. (haive koḷḷakkār.) 〜をする ഹൈവെ കൊള്ളനടത്തുക. (haive koḷḷanaṭattuka.)

おいはらう 追い払う പറഞ്ഞയക്കുക; പിരിച്ചുവിടുക. (paṟaññayakkuka; piriccuviṭuka.)

おいぼれ 老耄 ①（状態）വാർദ്ധക്യത്തിലെ ബാലിശത്വം. (vārddhakyattile bāliśatvaṃ.) ②（人）വാർദ്ധക്യസഹജമായ ബുദ്ധിമാന്ദ്യം സംഭവിച്ച ആൾ. (vārddhakyasahajamāya buddhimāndyaṃ sambhavicca āḷ.)

おいぼれる 老い耄れる പ്രായാധിക്യത്താൽ ദുർബ്ബലനാവുക. (prāyādhikyattāl durbbalanāvuka.)

おいまくる 追いまくる ☞ 追い散らす. 仕事に追いまくられる ജോലിത്തിരക്കിലാവുക. (jōlittirakkilāvuka.)

おいまわす 追い回す ①പിന്തുടരുക. (pintuṭaruka.) ②（つきまとう）ചുവടൊപ്പിച്ചു നടക്കുക. (cuvaṭoppiccu naṭakkuka.) ③（女のあとを）(പെൺകുട്ടികളെ) പിന്തുടരുക. ((peṇkuṭṭikaḷe) pintuṭaruka.)

おいめ 負い目 〜がある കടപ്പാടുണ്ടായിരിക്കുക. (kaṭappāṭuṇṭāyirikkuka.)

おいもとめる 追い求める
理想を〜ഒരാളുടെ ആദർശങ്ങൾ പിന്തുടരുക; അനുസന്ധാനം ചെയ്യുക. (orāḷuṭe ādarśaṅṅaḷ pintuṭaruka; anusandhānaṃ ceyyuka.)

おいやる 追い遣る പറഞ്ഞയക്കുക; പിരിച്ചുവിടുക. (paṟaññayakkuka; piriccuviṭuka.)

おいる 老いる വയസ്സാവുക. (vayassāvuka.) 老いてますます盛んである നല്ല ആരോഗ്യത്തോടെയിരിക്കുക. (nalla ārōgyattōṭeyirikkuka.)

オイル ഓയിൽ; എണ്ണ. (ōyil; eṇṇa.) ◇オイルサーディン ഓയിൽ സാർഡൈൻ; (ചാള/മത്തി). (ōyil sārḍain; (cāḷa/matti).) ◇オイルサンド എണ്ണ കലർന്ന മണൽ. (eṇṇa kalarnna maṇal.) ◇オイルシェール（油母頁岩）എണ്ണപ്പാറ. (eṇṇappāṟa.) ◇オイルショック ഓയിൽ ഷോക്ക്. (ōyil ṣōkkŭ.) ◇オイルダラー പെട്രോഡോളർ. (peṭrōḍōḷar.) ◇オイルヒーター ഓയിൽ ഹീറ്റർ. (ōyil hīṟṟar.) ◇オイルフェンス ഓയിൽ ഫെൻസ് (കടലിൽ എണ്ണ മലിനീകരണം തടയാനുള്ള സംവിധാനം). (ōyil phensŭ (kaṭalil eṇṇa malinīkaraṇaṃ taṭayānuḷḷa saṃvidhānaṃ).)

おいろなおし お色直し വധുവിന്റെ വസ്ത്രംമാറൽ. (vadhuvinṟe vastrammāṟal.)

おいわけ 追分 രണ്ടായി പിരിയുന്ന പാത. (raṇṭāyi piriyunna pāta.) ◇おいわけぶし 追分節 കുതിരവണ്ടിക്കാരുടെ പാട്ട്. (kutiravaṇṭikkāruṭe pāṭṭŭ.)

おう 追う ①ഓടിച്ചുവിടുക; ആട്ടിപ്പായിക്കുക. (ōṭiccuviṭuka; āṭṭippāyikkuka.) ②（牛・馬などを）(പശുവിനെയും കുതിരയെയും) ആട്ടിത്തെളിക്കുക. ((paśuvineyuṃ kutirayeyuṃ) āṭṭitteḷikkuka.) ③ പിന്തുടരുക; പിന്നാലെ ഓടുക; അലയുക. (pintuṭaruka; pinnāle ōṭuka; alayuka.) 仕事に追われる ജോലി സംബന്ധമായി അലയുക. (jōli sambandhamāyi alayuka.)

おう 負う ①ചുമലിലേറ്റുക; (ഭാരം) വഹിക്കുക. (cumalilēṟṟuka; (bhāram) vahikkuka.) ② കടപ്പാടുണ്ടായിരിക്കുക.. (kaṭappāṭuṇṭāyirikkuka..) ③ സ്വയം ഏറ്റെടുക്കുക.. (svayam ēṟṟeṭukkuka..) ④ ഏൽക്കുക (മുറിവേൽക്കുക). (ēlkkuka (muṟivēlkkuka).)

おう 王 ①രാജാവ്. (rājāvŭ.) ②（君主）ചക്രവർത്തി. (cakravartti.) ③（産業界などの）(സാംപത്തിക സംഘടനകളുടെയും മറ്റും) തലവൻ; അധിപൻ; പ്രതാപി. ((sāmpattika saṃghaṭanakaḷuṭeyuṃ maṟṟuṃ) talavan; adhipan; pratāpi.)

おうい 王位 സിംഹാസനം. (siṃhāsanaṃ.) 〜につく（を継ぐ, 奪う）സിംഹാസനത്തിലേറുക; സിംഹാസനം സ്വന്തമാക്കുക. (siṃhāsanattilēṟuka; siṃhāsanaṃ svantamākkuka.) 〜を譲る സിംഹാസനം ഒഴിയുക; ചക്രവർത്തിപദം ഉപേക്ഷിക്കുക (സ്ഥാനത്യാഗം ചെയ്യുക). (siṃhāsanaṃ oḻiyuka; cakravarttipadaṃ upēkṣikkuka (sthānatyāgaṃ ceyyuka).)

おういつ 横溢 〜する നിറഞ്ഞു തുളുമ്പുക (ജീവചൈതന്യം). (niṟaññu tuḷumpuka (jīvacaitanyaṃ).)

おういん 押印 〜する സ്വന്തം മുദ്രപതിപ്പിക്കുക. (svantaṃ mudrapatippikkuka.)

おういん 押韻 പ്രാസമൊത്തുള്ള. (prāsamottuḷḷa.) 〜する പ്രാസമൊക്കുക. (prāsamokkuka.)

おうえん 応援 ①（援助）സഹായം. (sahāyaṃ.) ②（支持）താങ്ങ്. (tāṅṅŭ.) ③（競技の声援）പ്രോത്സാഹനം; സഹായം. (prōtsāhanaṃ; sahāyaṃ.) 〜する സഹായിക്കുക; പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക (ടീമിനെ). (sahāyikkuka; prōtsāhippikkuka (ṭīmine).) ◇おうえんえんぜつ 応援演説 പ്രചരണപ്രസംഗം. (pracaraṇaprasaṃgaṃ.) ◇おうえんだん 応援団 ①പ്രോത്സാഹനസംഘം. (prōtsāhanasaṃghaṃ.) ②（人）ചീയർലീഡർ. (cīyarlīḍar.)

おうおう 往々 〜にして ഇടയ്ക്കിടെ; വല്ലപ്പോഴും. (iṭaykkiṭe; vallappōḻuṃ.)

おうか 欧化 യൂറോപ്പുവത്കരണം. (yūṟōppuvatkaraṇaṃ.) 〜する പാശ്ചാത്യവത്കരിക്കുക. (pāścātyavatkarikkuka.)

おうか 謳歌 〜する പാടിപ്പുകഴ്ത്തുക. (pāṭippukaḻttuka.)

おうかくまく 横隔膜 ഉരോദരഭിത്തി; വിഭാജകചർമ്മം; ഡയഫ്രം. (urōdarabhitti; vibhājakacarmmaṃ; ḍayaphraṃ.)

おうかん 王冠 ①കിരീടം. (kirīṭaṃ.) ②（びんの）(കുപ്പിയുടെ) അടപ്പ്; മൂടി. ((kuppiyuṭe) aṭappŭ; mūṭi.)

おうぎ 扇 മടക്കാവുന്ന വിശറി. (maṭakkāvunna viśaṟi.) 〜であおぐ മടക്കാവുന്ന വിശറികൊണ്ട് വീശുക (സ്വയം). (maṭakkāvunna viśaṟikoṇṭŭ vīśuka (svayaṃ).) 〜形の വിശറിയുടെ ആകൃതിയിലുള്ള. (viśaṟiyuṭe ākṛtiyiluḷḷa.)

おうぎ 奥義 ☞ 奥義（おくぎ）.

おうきゅう 応急 〜の അടിയന്തിരമായ (നടപടികൾ). (aṭiyantiramāya (naṭapaṭikaḷ).) ◇おうきゅうてあてをほどこす 応急手当を施す അടിയന്തിര പ്രഥമശുശ്രൂഷ നല്കുക. (aṭiyantira prathamaśuśrūṣa nalkuka.)

おうきゅう 王宮 രാജകൊട്ടാരം. (rājakoṭṭāraṃ.)

おうぎょく 黄玉 MINERALOGY പുഷ്യരാഗം. (puṣyarāgaṃ.)

おうけ 王家 രാജകീയ കുടുംബം. (rājakīya kuṭumbaṃ.)

おうけん 王権 രാജകീയ സവിശേഷാധികാരം. (rājakīya saviśēṣādhikāraṃ.)

おうこう 王侯 ഗ്രന്ഥകാരന്മാർക്കും മറ്റും പ്രസാധകന്മാർ നല്കുന്ന പ്രതിഫലം; റോയൽറ്റി. (granthakāranmārkkuṃ maṟṟuṃ prasādhakanmār nalkunna pratiphalaṃ; ṟōyalṟṟi.) ◇おうこうきぞく 王侯貴族 രാജകീയത്വവും കുലീനതയും. (rājakīyatvavuṃ kulīnatayuṃ.)

おうこう 横行 〜する സർവവ്യാപകമാവുക; എങ്ങും പരക്കുക. (sarvavyāpakamāvuka; eṅṅuṃ parakkuka.)

おうこく 王国 രാജ്യം; സാമ്രാജ്യം. (rājyaṃ; sāmrājyaṃ.)

おうごん 黄金 ① സ്വർണ്ണം. (svarṇṇaṃ.) ② (金銭) ധനം; പണം. (dhanaṃ; paṇaṃ.) 〜の സുവർണ്ണ (മായ). (suvarṇṇa (māya).) ◇おうごんじだい 黄金時代 സുവർണ്ണകാലഘട്ടം. (suvarṇṇakālaghaṭṭaṃ.) ◇おうごんぶんかつ 黄金分割 സുവർണ്ണവിഭാഗം. (suvarṇṇavibhāgaṃ.) ◇おうごんりつ 黄金律 ഗോൾഡൻ നിയമം. (gōḷḍan niyamaṃ.)

おうざ 王座 സിംഹാസനം. (siṃhāsanaṃ.) 〜を占める ഉന്നതതലം കൈയടക്കുക. (unnatatalaṃ kaiyaṭakkuka.) 〜を争う ആധിപത്യത്തിന്നായി മത്സരിക്കുക. (ādhipatyattinnāyi matsarikkuka.) ◇おうざけっていせん 王座決定戦 അന്തിമമത്സരം; ഫൈനൽ കളി. (antimamatsaraṃ; phainal kaḷi.)

おうし 雄牛，牡牛 ① (去勢しない) കാള. (kāḷa.) ② (വരിയുടക്കാത്ത) മൂരി. ((variyuṭakkātta) mūri.) ◇おうしざ 牡牛座 ASTRON വൃഷഭം (ഇടവം രാശി). (vṛṣabhaṃ (iṭavaṃ rāśi).)

おうし 横死 〜する ദാരുണമായി കൊല്ലപ്പെടുക. (dāruṇamāyi kollappeṭuka.)

おうじ 王子，皇子 ചക്രവർത്തികുമാരൻ. (cakravarttikumāran.)

おうじ 往時 പഴയ കാലങ്ങൾ. (paḻaya kālaṅṅaḷ.)

おうしつ 王室 രാജകീയകുടുംബം. (rājakīyakuṭumbaṃ.)

おうじゃ 王者 ① രാജാവ്. (rājāvŭ.) ② (競技などの) (കളിക്കളത്തിലും മറ്റും) ചാംപ്യൻ. ((kaḷikkaḷattiluṃ maṟṟuṃ) cāmpyan.)

おうしゅう 応酬 ① ഉത്തരം. (uttaraṃ.) ② (返事) മറുപടി. (maṟupaṭi.) ③ (やりかえす) ചുട്ടമറുപടി. (cuṭṭamaṟupaṭi.) ④ 〜する ചുട്ടമറുപടി കൊടുക്കുക; പരസ്പരം കൈമാറുക. (cuṭṭamaṟupaṭi koṭukkuka; parasparaṃ kaimāṟuka.)

おうしゅう 押収 പിടിച്ചെടുക്കൽ; കൈയടക്കൽ. (piṭicceṭukkal; kaiyaṭakkal.) 〜する പിടിച്ചെടുക്കുക. (piṭicceṭukkuka.)

おうしゅう 欧州 ◇ おうしゅうぎかい 欧州議会 യൂറോപ്യൻ പാർലമെന്റ്. (yūṟōpyan pārlamenṟa.+) ◇おうしゅうきょうどうたい 欧州共同体 യൂറോപ്യൻ സമൂഹം (ഇ.സി.). (yūṟōpyan samūhaṃ (iṣi.).) ◇おうしゅうげんしりょくきょうどうたい 欧州原子力共同体 《*abbr.* EURATOM》 യൂറോപ്യൻ ആറ്റമിക് എനർജി കമ്മ്യൂണിറ്റി. (yūṟōpyan āṟṟamikŭ enarji kammyūṇiṟṟi.) ◇おうしゅうたんいつしじょう 欧州単一市場 ഏകയൂറോപ്യൻ വിപണി. (ēkayūṟōpyan vipaṇi.) ◇おうしゅうちゅうおうぎんこう 欧州中央銀行 യൂറോപ്യൻ സെൻട്രൽ ബാങ്ക്. (yūṟōpyan senṭral bāṅkŭ.) ◇おうしゅうつうかせいど 欧州通貨制度 《*abbr.* EMS》 യൂറോപ്യൻ നാണയ സംവിധാനം. (yūṟōpyan nāṇaya saṃvidhānaṃ.) ◇おうしゅうつうかたんい 欧州通貨単位 《*abbr.* ECU》 യൂറോപ്യൻ കറൻസി യൂണിറ്റ് (ഇസിയു). (yūṟōpyan karansi yūṇiṟṟŭ (isiyu).) ◇おうしゅうれんごう 欧州連合 ☞EU. യൂറോപ്യൻ യൂണിയൻ. (yūṟōpyan yūṇiyan.)

おうじょ 王女，皇女 രാജകുമാരി; ചക്രവർത്തികുമാരി. (rājakumāri; cakravarttikumāri.)

おうしょう 応召 〜する ആയുധമെടുക്കാൻ തയ്യാറാവുക. (āyudhameṭukkān tayyāṟāvuka.) ◇おうしょうへい 応召兵 നിർബന്ധിത സൈന്യസേവനത്തിന്നു വിളിക്കപ്പെട്ട ആൾ. (nirbandhita sainyasēvanattinnu viḷikkappeṭṭa āḷ.)

おうじょう 往生 〜する [死ぬ] 屈従] [閉口] മരിക്കുക; കീഴടങ്ങുക; നിഷ്ക്രിയനായിത്തീരുക. (marikkuka; kīḻaṭaṅṅuka; niṣkriyanāyittīruka.) ◇おうじょうぎわがわるい 往生際が悪い വിധിക്കു കീഴടങ്ങുന്നതു തെറ്റ് എന്നു കരുതുന്ന ആൾ; പരാജയം സമ്മതിച്ചു കൊടുക്കാൻ തയാറാവാത്ത വ്യക്തി. (vidhikku kīḻaṭaṅṅunnatu teṟṟŭ ennu karutunna āḷ; parājayaṃ sammaticcu koṭukkān tayāṟāvātta vyakti.)

おうしょく 黄色 മഞ്ഞനിറം. (maññaniṟaṃ.) ◇おうしょくじんしゅ 黄色人種 മഞ്ഞവർഗ്ഗം; മങ്കോളിയൻ വർഗ്ഗം. (maññavarggaṃ; maṅkōḷiyan varggaṃ.)

おうじる 応じる ① [応答] ഉത്തരം. (uttaraṃ.) ② (答える) മറുപടി കൊടുക്കുക. (maṟupaṭi koṭukkuka.) ③ [承諾] അനുസരിക്കുക; യോജിക്കുക. (anusarikkuka; yōjikkuka.) ④ [要求，注文に] (ആവശ്യങ്ങൾ) അംഗീകരിക്കുക; തൃപ്തിപ്പെടുത്തുക (ആവശ്യങ്ങൾ). ((āvaśyaṅṅaḷ) aṃgīkarikkuka; tṛptippeṭuttuka (āvaśyaṅṅaḷ).) ⑤ [応募] അപേക്ഷ അയക്കുക. (apēkṣa ayakkuka.) …に応じて …ൻറെ പ്രതികരണമായി. (…nṟe pratikaraṇamāyi.) (答えて)；…ൻ പ്രകാരം. (…n prakāraṃ.) (従って)；…ന്നനുസരിച്ച്. (…nnanusariccŭ.) (承諾)；…ന്നനുപാതികമായി. (…nnanupātikamāyi.) (比例)；(準拠) …ൻ പ്രകാരം. (…n prakāraṃ.)

おうしん 往診 രോഗിയെ ചെന്നുകാണൽ (ഡോക്ടർ). (rōgiye cennukāṇal (ḍōkṭar).) 〜する ഡോക്ടർമാർ രോഗികളെ വീട്ടിൽ ചെന്നു കാണുക. (ḍōkṭarmār rōgikaḷe vīṭṭil cennu kāṇuka.) ◇おうしんりょう 往診料 വീട്ടിൽചെന്ന് രോഗിയെ നോക്കുന്നതിന്ന് ഡോക്ടറുടെ ഫീസ്. (vīṭṭilcennŭ rōgiye nōkkunnatinnŭ ḍōkṭaruṭe phīsŭ.)

おうせい 王政 രാജകീയ ഭരണകൂടം; ചക്രവർത്തിഭരണം. (rājakīya bharaṇakūṭaṃ; cakravarttibharaṇaṃ.) ◇おうせいふっこ 王政復古 ചക്രവർത്തി ഭരണത്തിന്റെ പുനഃസ്ഥാപനം. (cakravartti bharaṇattinṟe punaḥsthāpanaṃ.)

おうせい 旺盛 〜な ഉശിരുള്ള; ആവേശമുള്ള; ഉൽസാഹത്തള്ളിച്ചയോടെ. (uśiruḷḷa; āvēśamuḷḷa; ulsāhattaḷḷiccayōṭe.)

おうせつ 応接 സ്വീകരണം; അഭിമുഖം. (svīkaraṇaṃ; abhimukhaṃ.) 〜する സ്വീകരിക്കുക (സന്ദർശകനെ). (svīkarikkuka (sandarśakane).) ◇おうせつがかり 応接係 റിസപ്ഷനിസ്റ്റ്. (ṟisapṣanisṟṟŭ.) ◇おうせつま 応接間 സ്വീകരണമുറി. (svīkaraṇamuṟi.)

おうせん 応戦 〜する (砲撃に)；(挑戦に)；തിരിച്ചുവെടിവയ്ക്കുക; വെല്ലുവിളി സ്വീകരിക്കുക; തിരിച്ചടിക്കുക. (tiriccuveṭivayŭkkuka; velluviḷi svīkarikkuka; tiriccaṭikkuka.)

おうせん 横線 〜を引く [小切手に] അടിവരയിടുക; (ചെക്ക്) ക്രോസ്സ് ചെയ്യുക. (aṭivarayiṭuka; (cekkŭ) krōssu ceyyuka.) ◇おうせんこぎって 横線小切手 ക്രോസ്സുചെയ്ത ചെക്ക്. (krōssuceyta cekkŭ.)

おうぞく 王族 രാജകീയകുടുംബം. (rājakīyakuṭumbaṃ.)

おうだ 殴打 〜する അടി കൊടുക്കുക. (aṭi koṭukkuka.)

おうたい 応対 സ്വീകരണം (സന്ദർശകരെ) സ്വാഗതം ചെയ്യൽ. (svīkaraṇaṃ (sandarśakare) svāgataṃ ceyyal.) 〜する സ്വീകരിക്കുക (സന്ദർശകരെ). (svīkarikkuka (sandarśakare).) 〜のじょうず(へた)な人 നല്ല പേരെടുത്ത (തിരെ അറിയപ്പെടാത്ത) വ്യക്തി. (nalla pēreṭutta (tire aṟiyappeṭātta) vyakti.)

おうたい 黄体 ◇ おうたいホルモン 黄体ホルモン കോർപ്പസ് ലൂട്ടിയം ഹോർമോൺ. (kōrppasŭ lūṭṭiyaṃ hōrmōṇ.)

おうたい 横隊 വരി; പദവി. (vari; padavi.) 〜になる വരിയായി നിരന്ന് നിൽക്കുക; പദവിയനുസരിച്ച് നിൽക്കുക. (variyāyi nirannu nilkkuka; padaviyanusariccu nilkkuka.)

おうだん 黄疸 MEDICAL മഞ്ഞപ്പിത്തം. (maññappittam.)

おうだん 横断 〜する മുറിച്ചുകടക്കുക;കുറുകെ (ഓടുക; പറക്കുക; കപ്പലോടിക്കുക). (muriccukaṭakkuka;kuruke (ōṭuka; parakkuka; kappalōṭikkuka).) ◇おうだんほどう 横断歩道 കാൽനടക്കാർ നിരത്തു മുറിച്ചുകടക്കുന്ന സ്ഥാനം; സീബ്രക്രോസ്സിംഗ്. (kālnaṭakkār nirattu muriccukaṭakkunna sthānam; sībrakrōssiṃgu.) ◇おうだんほどうきょう 横断歩道橋 കാൽനടക്കാർക്കുള്ള പാലം. (kālnaṭakkārkkuḷḷa pālam.) ◇おうだんまく 横断幕 ബാനർ. (bānar.) ◇おうだんめん 横断面 പരിച്ഛേദം. (paricchēdam.) ◇たいへいようおうだんひこう 太平洋横断飛行 ശാന്തസമുദ്രം മുറിച്ചുള്ള വിമാനയാത്ര. (śāntasamudram muriccuḷḷa vimānayātra.)

おうちゃく 横着 〜な(ずるい);(不正);(怠慢);(ずうずうしい) ചതിയനായ; വിശ്വസിക്കാൻ കൊള്ളാത്ത; (ജോലിയിൽ) ശ്രദ്ധയില്ലാത്ത. (catiyanāya; viśvasikkān koḷḷātta; (jōliyil) śraddhayillātta.)

おうちょう 王朝 രാജവംശം. (rājavaṃśam.)

おうて 王手 [[将棋]] ചതുരംഗത്തിലെ അരശ്. (caturaṃgattile araśu.) 〜にする അരശ് വിളിക്കുക. (araśu viḷikkuka.)

おうてっこう 黄鉄鉱 MINERALOGY ഇരുമ്പയിര്. (irumpayiru.)

おうてん 横転 〜する (飛行機が) ഉരുട്ടുക; ഉരുണ്ടു മറിയുക (വിമാനം). (uruṭṭuka; uruṇṭu mariyuka (vimānam).)

おうと 嘔吐 ഛർദ്ദി. (charddi.) 〜する ഛർദ്ദിക്കുക. (charddikkuka.) 〜を催す (嫌気). ഛർദ്ദിക്കാൻ തോന്നുക; തലചുറ്റുക. (charddikkān tōnnuka; talacurruka.) 〜を催すような മനംപിരട്ടലുണ്ടാക്കുന്ന; ഛർദ്ദി ക്കാൻ തോന്നിപ്പിക്കുന്ന; -അറപ്പുളവാക്കുന്ന. (manampiraṭṭaluṇṭākkunna; charddi kkān tōnnippikkunna; -arappuḷavākkunna.)

おうどいろ 黄土色 കാവിമണ്ണിന്റെ നിറം. (kāvimaṇṇinre niram.)

おうとう 応答 മറുപടി; ഉത്തരം. (marupaṭi; uttaram.) 〜する മറുപടി കൊടുക്കുക. (marupaṭi koṭukkuka.)

おうとう 王党 രാജകീയ പക്ഷക്കാർ. (rājakīya pakṣakkār.)

おうどう 王道 ① ജന്മാവകാശം. (janmāvakāśam.) ② (楽な方法) രാജപഥം (എളുപ്പവഴി). (rājapatham (eḷuppavaḻi).)

おうどう 横道 ☞ 黄道(こうどう).

おうとつ 凹凸 〜のある സമനിരപ്പല്ലാത്ത (നിലം). (samanirappallātta (nilam).)

おうなつ 押捺
〜する മുദ്ര വയ്ക്കുക; സീൽ അടിക്കുക. (mudra vaykkuka; sīl aṭikkuka.) 彼らは指紋の〜を強制された അവർ വിരലടയാളം കൊടുക്കാൻ നിർബന്ധിതരായി. (avar viralaṭayāḷam koṭukkān nirbandhitarāyi.)

おうねつびょう 黄熱病 മഞ്ഞപ്പനി; പിത്തപ്പകർച്ചപ്പനി. (maññappani; pittappakarccappani.)

おうねん 往年 മുമ്പ്; പണ്ട്. (mumpu; paṇṭu.) 〜の പണ്ടത്തെ. (paṇṭatte.)

おうのう 懊悩 〜する തീവ്രവേദന അനുഭവിക്കുക. (tīvravēdana anubhavikkuka.)

おうはん 凹版 ഇന്റ്റാഗ്ലിയൊ; ഉപരിതലത്തിന്ന് താഴെ കൊത്തിയെടുത്ത ഡിസൈൻ. (inrrāgliyo; uparitalattinnu tāḻe kottiyeṭutta ḍisain.) ◇おうはんいんさつ 凹版印刷 ഇന്റ്റാഗ്ലിയൊ മുദ്രണം. (inrrāgliyo mudraṇam.)

おうひ 王妃 രാജ്ഞി. (rājñi.)

おうふう 欧風 〜の യൂറോപ്യൻ ശൈലിയിലുള്ള. (yūrōpyan śailiyiluḷḷa.)

おうふく 往復 〜する (船が) (列車など) (手紙を) ഒരിടത്തേക്ക് പോയി തിരിച്ചുവരിക; അങ്ങോട്ടും ഇങ്ങോട്ടും പോവുക; എഴുത്ത്കുത്തിലേർപ്പെടുക. (oriṭattēkku pōyi tiriccuvarika; aṅṅōṭṭum iṅṅōṭṭum pōvuka; eḻuttkuttilērppeṭuka.) ◇おうふくきっぷ 往復切符 റിട്ടേൺ ടിക്കറ്റ്; പോയിവരാനുള്ള ടിക്കറ്റ്. (riṭṭēn ṭikkarru; pōyivarānuḷḷa ṭikkarru.) ◇おうふくはがき 往復葉書 റിപ്ലെ പെയ്ഡ് കാർഡ്; ഇരട്ട പോസ്റ്റ് കാർഡ്. (riple peydu kārdu; iraṭṭa pōsrru kārdu.)

おうぶん 応分 〜の (資力) [ability (能力)]. ഒരാളുടെ കഴിവിനനുസരിച്ച്. (orāḷuṭe kaḻivinanusariccu.)

おうぶん 欧文 പാശ്ചാത്യഭാഷ. (pāścātyabhāṣa.) ◇おうぶんタイプ 欧文タイプ ലാറ്റിൻ (റോമൻ) ലിപിയിലുള്ള ടൈപ്പ് റൈറ്റർ. (lārrin (rōman) lipiyiluḷḷa ṭaippu rairrar.)

おうへい 横柄
〜な ധിക്കാരം സ്ഫുരിക്കുന്ന; മുൻകോപത്തോടെയുള്ള. (dhikkāram sphurikkunna; munkōpattōṭeyuḷḷa.) 〜に മുൻകോപത്തോടെ; ധിക്കാരമായി. (munkōpattōṭe; dhikkāramāyi.)

おうべい 欧米 യൂറോപ്പി (ലും) അമേരിക്ക (യിലും). (yūrōppi (lum) amērikka (yilum).) 〜の (人) യൂറോപ്പിലും അമേരിക്കയിലും ഉള്ള - ആളുകൾ; പാശ്ചാത്യർ. (yūrōppilum amērikkayilum uḷḷa āḷukaḷ; pāścātyar.) ◇おうべいしょこく 欧米諸国 പാശ്ചാത്യരാജ്യങ്ങൾ. (pāścātyarājyaṅṅaḷ.)

おうぼ 応募 〜する(予約など);(志願). വരിക്കാരനാവുക; അപേക്ഷിക്കുക. (varikkāranāvuka; apēkṣikkuka.) ◇おうぼしゃ 応募者 വരിക്കാരൻ; അപേക്ഷകൻ. (varikkāran; apēkṣakan.) ◇おうぼしゃりまわり 応募者利回り (債券) വരിക്കാർക്കു (കടപ്പത്രത്തിൽ നിന്നുമുള്ള) വരുമാനം. (varikkārkku (kaṭappatrattil ninnumuḷḷa) varumānam.) ◇おうぼ(そう)すう 応募(総)数 (മൊത്തം) അപേക്ഷകരുടെ സംഖ്യ. ((mottam) apēkṣakaruṭe saṃkhya.)

おうぼう 横暴 〜な മർദ്ദനപരമായ; അതിക്രൂരമായ. (marddanaparamāya; atikrūramāya.)

オウム 鸚鵡 തത്ത. (tatta.)

おうむがえしにいう おうむ返しに言う തത്തയെപ്പോലെ (മറ്റൊരാളുടെ വാക്കുകൾ) ആവർത്തിക്കുക. (tattayeppōle (marrorāḷuṭe vākkukaḷ) āvarttikkuka.)

おうむがえしにきく おうむ返しに聞く (ഒരാളുടെ) ചോദ്യം പ്രതിധ്വനിക്കുക (ആവർത്തിക്കുക). ((orāḷuṭe) cōdyam pratidhvanikkuka (āvarttikkuka).)

オウムびょう オウム病 പക്ഷിക്കാഷ്ഠം മനുഷ്യശരീരത്തിൽ വീണാൽ വരുന്ന ഒരുതരം പനി (pakṣikkāṣṭham manuṣyaśarīrattil vīṇāl varunna orutaram pani)

おうめん 凹面 അകവളവുള്ള; ഉള്ളുകുഴിഞ്ഞ. (akavaḷavuḷḷa; uḷḷukuḻiñña.) ◇おうめんきょう 凹面鏡 ഉള്ളുകുഴിഞ്ഞ കണ്ണാടി. (uḷḷukuḻiñña kaṇṇāṭi.)

おうよう 応用 -ഉപയോഗം. (-upayōgam.) 〜する പ്രായോഗികാവശ്യത്തിന്നുപയോഗിക്കുക. (prāyōgikāvaśyattinnupayōgikkuka.) 〜できる (できない) പ്രായോഗികാവശ്യത്തിന്നുതകുന്ന(-ഉതകാത്ത). (prāyōgikāvaśyattinnutakunna(-utakātta).) ◇おうようかがく(かがく)応用科学(化学) ശാസ്ത്രം (രസതന്ത്രം). (śāstram (rasatantram).) ◇おうようもんだい 応用問題 ക്രിയാത്മകപ്രശ്നം; പരീക്ഷ. (kriyātmakapraśnam; parīkṣa.)

おうよう 鷹揚

〜な（に）നിർലോഭമായ (മായി); ഉദാരമായ (മായി). (nirlōbhamāya (māyi); udāramāya (māyi).) 〜に構える（育つ）പ്രമാണിത്തം നടിച്ചിരിക്കുക (സമൃദ്ധിയുടെ നടുവിൽ വളർത്തപ്പെടുക). (pramāṇittaṃ naṭiccirikkuka (samr̥ddhiyuṭe naṭuvil vaḷarttappeṭuka).)

おうらい 往来 ①（人・車などの）ഗതാഗതം. (gatāgataṃ.) ②（行き来）(ആളുകളുടെ) പോക്കുവരവ്. ((āḷukaḷuṭe) pōkkuvaravu.) ③［道路］പാത; തെരുവ്. (pāta; teruvu.) 〜する（行［ഇ］き［കി］来［കി］）（交際［കോസ്സ്ഇ］）（考［കൻഗ］えなどが［എന്നദൊഗ］）വരികയും പോവുകയും ചെയ്യുക; ബന്ധം പാലിക്കുക. (varikayuṃ pōvukayuṃ ceyyuka; bandhaṃ pālikkuka.)

おうりつ 王立 〜の രാജകീയമായ. (rājakīyamāya.)

おうりょう 横領 പറ്റിക്കൽ; അപഹരിക്കൽ. (paṟṟikkal; apaharikkal.) 〜する പണം തട്ടിയെടുക്കുക; സ്വത്തപഹരിക്കുക. (paṇaṃ taṭṭiyeṭukkuka; svattapaharikkuka.) ◇おうりょうざい 横領罪 പണാപഹരണം (കുറ്റം ചുമത്തി). (paṇāpaharaṇaṃ (kuṟṟaṃ cumatti).)

おうレンズ 凹レンズ അകവളവുള്ള കാചം (ലെൻസ്). (akavaḷavuḷḷa kācaṃ (lensu).)

おうろ 往路 പുറത്തോട്ടുള്ള യാത്ര. (puṟattōṭṭuḷḷa yātra.)

オウンゴール ഓൺഗോൾ; സ്വന്തം ഗോൾ. (ōṅgōḷ; svantaṃ gōḷ.)

おえつ 嗚咽 ഏങ്ങൽ. (ēṅṅal.) 〜する ഏങ്ങുക. (ēṅṅuka.)

おえらがた お偉方 പ്രധാന വ്യക്തികൾ; ഉന്നതന്മാർ. (pradhāna vyaktikaḷ; unnatanmār.)

おえる 終える തീർക്കുക; അവസാനിപ്പിക്കുക. (tīrkkuka; avasānippikkuka.)

おお ① ഓഹോ; ങ്ഹാ? (ōhō; ṅṅhā?) ②（うむ）ശരി; ശരി. (śari; śari.)

おおあじ 大味 〜の ഒരു രുചിയുമില്ലാത്ത. (oru ruciyumillātta.)

おおあせ 大汗 〜をかく വിയർത്തൊലിക്കുക. (viyarttolikkuka.)

おおあたり 大当り വൻവിജയം; ഓർക്കാപ്പുറത്തെ ഭാഗ്യം. (vanvijayaṃ; ōrkkāppuṟatte bhāgyaṃ.)

おおあな 大穴 ① വലിയ ഉള. (valiya tuḷa.) 〜をあてる（競馬［കെ്ഇബ］などで［നദൊദെ］）ഉത്തുവാരുക; മുഴുവൻ ജയിച്ചുവരിക (കുതിരപ്പന്തയം). (tūttuvāruka; muḻuvan jayiccuvarika (kutirappantayaṃ).) ②（欠損）വൻനഷ്ടം സഹിക്കുക. (vannaṣṭaṃ sahikkuka.)

おおあめ 大雨 കനത്തമഴ; കോരിച്ചൊരിയുന്ന മഴ. (kanattamaḻa; kōriccoriyunna maḻa.) ◇おおあめけいほう 大雨警報 കനത്ത മഴയെക്കുറിച്ചുള്ള മുന്നറിയിപ്പ്. (kanatta maḻayekkuṟiccuḷḷa munnaṟiyippu.)

おおあらし 大嵐 ഭയങ്കരമായ കൊടുങ്കാറ്റ്. (bhayaṅkaramāya koṭuṅkāṟṟu.)

おおあわて 大慌て 〜で വളരെ തിടുക്കത്തിൽ. (vaḷare tiṭukkattil.)

おおい 多い ① വളരെയധികം. (vaḷareyadhikaṃ.) ②（数）അനേകം. (anēkaṃ.) ③ കൂടുതൽ. (kūṭutal.) ④（量）കുറെയധികം. (kuṟeyadhikaṃ.) ⑤（数・量）ധാരാളം. (dhārāḷaṃ.) ⑥（度数）ഇടയ്ക്കിടെ. (iṭaykkiṭe.)

おおい 覆い മൂടി; കസേരയുടെ കവർ. (mūṭi; kasērayuṭe kavar.) 〜をする（とる）കവർ ഇടുക (മാറ്റുക). (kavar iṭuka (māṟṟuka).) 〜のある（ない）മൂടിയുള്ള (ഇല്ലാത്ത). (mūṭiyuḷḷa (illātta).)

おおい ① ഹോയ്! ഏയ്; നോക്കൂ. (hōyu! ēyu; nōkkū.) ②（船をよぶ）(ഓയി…) കടത്ത് തോണി വിളിക്കൽ. ((ōyi…) kaṭattu tōṇi viḷikkal.)

OECD 《経済協力開発機構》ദ ഓർഗനൈസേഷൻ ഫോർ എക്കൊണൊമിക് കോ ഓപ്പറേഷൻ ആന്റ് ഡെവലപ്മെന്റ്. (da ōrganaisēṣan phōr ekkoṇomiku kō ōppaṟēṣan ānṟu ḍevalapmenṟu.)

おおいそぎ 大急ぎ 〜で വലിയ തിരക്ക് പിടിച്ച്; അതിവേഗത്തിൽ. (valiya tirakku piṭiccu; ativēgattil.)

おおいに 大いに ധാരാളമായി; വളരെയധികമായി. (dhārāḷamāyi; vaḷareyadhikamāyi.)

おおいばり 大威張り 〜で വിജയഭാവത്തോടെ; അഹങ്കാരത്തോടെ. (vijayabhāvattōṭe; ahaṅkārattōṭe.)

おおいり 大入り നിറഞ്ഞ സദസ്സ്. (niṟañña sadassu.) ◇おおいりぶくろ 大入り袋 ഫുൾഹൗസ് ബോണസ്സ്. (phuḷhausu bōṇassu.) ◇おおいりまんいん 大入り満員 《掲示》(നോട്ടീസ്സ്) ഹൗസ് ഫുൾ; ഫുൾഹൗസ്. ((nōṭṭīssu) hausu phuḷ; phuḷhausu.)

おおう 被う,覆う,蓋う ① മൂടുക (തല); മറയ്ക്കുക (മുഖം). (mūṭuka (tala); maṟaykkuka (mukhaṃ).) ②（包む）പൊതിയുക. (potiyuka.) ③ ചുറ്റിക്കെട്ടുക; മറച്ചുപിടിക്കുക. (cuṟṟikkeṭṭuka; maṟaccupiṭikkuka.) ④（事実を）വേഷം മാറുക. (vēṣaṃ māṟuka.)

おおうけ 大受け 〜である വൻവിജയമാക്കുക. (vanvijayamākkuka.)

おおうつし 大写し ക്ലോസപ്പ്. (klōsappu.)

おおうなばら 大海原 അതിവിശാലമായ സമുദ്രം. (ativiśālamāya samudraṃ.)

おおうりだし 大売出し ☞ 売出し.

OA機器 (OAきき) ഓഫീസ് ഓട്ടമേഷൻ ഉപകരണം. (ōphīsu ōṭṭamēṣan upakaraṇaṃ.)

OS COMPUT ഓപ്പറേറ്റിംഗ് സിസ്റ്റം.. (ōppaṟēṟṟiṃgu sisṟṟaṃ..)

OHP 《頭越し映写機》ഓവർഹെഡ് പ്രൊജക്റ്റർ. (ōvarheḍu projakṭar.)

OL (オーエル) ഓഫീസ് ലേഡി. (ōphīsu lēḍi.)

おおおく 大奥 രാജധാനിയുടെ അന്തരാളങ്ങൾ. (rājadhāniyuṭe antarāḷaṅṅaḷ.)

おおおじ 大伯父,大叔父 വല്യമ്മാവൻ. (valyammāvan.)

おおおとこ 大男 വലിയ (പൊക്കം കൂടിയ) മനുഷ്യൻ. (valiya (pokkaṃ kūṭiya) manuṣyan.)

おおおば 大伯母,大叔母 വല്യമ്മായി. (valyammāyi.)

おおおんな 大女 വലിയ (പൊക്കം കൂടിയ) സ്ത്രീ. (valiya (pokkaṃkūṭiya) strī.)

おおがかり 大掛り
〜の വലിയ തോതിലുള്ള. (valiya tōtiluḷḷa.) 〜で വലിയ തോതിലായി (valiya tōtilāyi)

おおかぜ 大風 കൊടുങ്കാറ്റ്; ശക്തിയേറിയ കാറ്റ്. (koṭuṅkāṟṟu; śaktiyēṟiya kāṟṟu.) 〜が吹く ശക്തിയായി കാറ്റ് വീശുന്നു. (śaktiyāyi kāṟṟu vīśunnu.)

おおかた 大方 ① മിക്കവാറും; ഏകദേശം. (mikkavāṟuṃ; ēkadēśaṃ.) ② ഒരുപക്ഷേ; ആവാം. (orupakṣē; āvāṃ.) 〜の（一般［ഇപ്പൻ］の［നൊ］）വലിയൊരു വിഭാഗം; പൊതുവെ. (valiyoru vibhāgaṃ; potuve.)

おおがた 大型 〜の വലിയ; വണ്ണംകൂടിയ. (valiya; vaṇṇaṃkūṭiya.) jp 〜店舗

オーガニック［有機農法の］ഓർഗാനിക്; ജൈവമായ. (ōrgāniku; jaivamāya.)

オオカミ 狼 ചെന്നായ. (cennāya.) ◇いっぴきおおかみ 一匹狼 ഒറ്റയാൻ ചെന്നായ. (oṟṟayān cennāya.)

おおがら 大柄 〜の（模様）വണ്ണമുള്ള; ഊക്കനായ; തടിമിടുക്കുള്ള. (vaṇṇamuḷḷa; ūkkanāya; taṭimiṭukkuḷḷa.)

おおかれすくなかれ 多かれ少なかれ കൂടിയോ കുറഞ്ഞോ. (kūṭiyō kuṟaññō.)

おおきい 大きい ① വലിയ വണ്ണമുള്ള. (valiya vaṇṇamuḷḷa.) 大きくなる (事件[ജിക്കെൻ]が[ഗ]) (成長[സെഇച്ചോ്]) വണ്ണം വെയ്ക്കുക; ഗുരുതരമാവുക. (vaṇṇam veykkuka; gurutaramāvuka.) 大きくする വലുതാക്കുക; വികസിപ്പിക്കുക; നീട്ടുക; ഇരട്ടിപ്പിക്കുക. (valutākkuka; vikasippikkuka; nīṭṭuka; iraṭṭippikkuka.) 大きく出る ഔദാര്യംകാട്ടുക; ശക്തമായ പ്രസ്താവന നടത്തുക. (audāryaṃkāṭṭuka; śaktamāya prastāvana naṭattuka.) ② (偉大) മഹത്തായ. (mahattāya.) ③ (巨大) ഊക്കനായ. (ūkkanāya.) ④ രാക്ഷസാകാരമായ. (rākṣasākāramāya.) ⑤ (強大) സുശക്തമായ. (suśaktamāya.) ⑥ (音響が) ഉച്ചത്തിലുള്ള (ശബ്ദം). (uccattiluḷḷa (śabdaṃ).)

おおきさ 大きさ ① വലുപ്പം; നീളവും വീതിയും. (valuppaṃ; nīḷavuṃ vītiyuṃ.) ② (かさ) പരിമാണം. (parimāṇaṃ.) ③ (容積) വണ്ണം. (vaṇṇaṃ.)

おおきな 大きな ☞ 大きい. 〜顔をする വലിയ ഭാവം കാട്ടുക. (valiya bhāvaṃ kāṭṭuka.)

O脚 (Oきゃく) പുറത്തോട്ടു വളഞ്ഞ കാലുകളുള്ള (ഠ ആകൃതി). (puṟattōṭṭu vaḷañña kālukaḷuḷḷa (ṭha ākṛti).)

おおく 多く വളരെയധികം. (vaḷareyadhikaṃ.) 〜の (数[കസ്]) (量[ര്യോ്]) എണ്ണത്തിൽ കൂടുതൽ; ധാരാളം. (eṇṇattil kūṭutal; dhārāḷaṃ.) 〜は (主[ശു]として[തൊശിത്തെ]) അധികവും; മുഖ്യഭാഗവും; പ്രധാനമായും. (adhikavuṃ; mukhyabhāgavuṃ; pradhānamāyuṃ.)

おおぐい 大食い ① അമിതാഹാരം കഴിക്കൽ. (amitāhāraṃ kaḻikkal.) ② [人] തീറ്റഭ്രാന്തൻ. (tīṟṟabhrāntan.)

オークション ലേലം. (lēlaṃ.) 〜にかける ലേലം ചെയ്യുക. (lēlaṃ ceyyuka.)

おおぐち 大口 〜をたたく നാവിട്ടടിക്കുക; പൊങ്ങച്ചം പറയുക. (nāviṭṭaṭikkuka; poṅṅaccaṃ paṟayuka.) 〜の注文 (寄付金) വലിയ തോതിൽ വാങ്ങാനുള്ള ഓർഡർ (വൻസംഭാവന). (valiya tōtil vāṅṅānuḷḷa ōrḍar (vansaṃbhāvana).)

おおくまざ 大熊座 ASTRON കരടിരൂപത്തിലുള്ള നക്ഷത്രവ്യൂഹം. (karaṭirūpattiluḷḷa nakṣatravyūhaṃ.)

おおくら 大蔵 ◇おおくらしょう(だいじん) 大蔵省 (大臣) (日本の旧省庁の) (ജപ്പാൻ) ധനമന്ത്രാലയം; (ധനമന്ത്രി) ((jappān) dhanamantrālayaṃ; (dhanamantri)) *☞ 財務(省).

OK (オーケー) ഓക്കെ; ശരി ശരി. (ōkke; śari śari.)

おおげさ 大袈裟
〜な (に) അതിശയോക്തി കലർന്ന; പൊടിപ്പും തൊങ്ങലും കലർത്തിയ. (atiśayōkti kalarnna; poṭippuṃ toṅṅaluṃ kalarttiya.) 〜に言う അതിശയോക്തി കലർത്തി പറയുക. (atiśayōkti kalartti paṟayuka.)

オーケストラ ഓർക്കെസ്ട്രാ. (ōrkkesṭrā.) ◇オーケストラボックス ഓർക്കെസ്ട്രാ ബോക്സ്. (ōrkkesṭrā bōksʉ.)

おおごえ 大声 ഉയർന്ന ശബ്ദത്തിൽ. (uyarnna śabdattil.)

おおごしょ 大御所 ഉന്നതനായ വ്യക്തി. (unnatanāya vyakti.)

おおごと 大事 ഗുരുതരമായ സംഗതി. (gurutaramāya saṃgati.)

おおざけ 大酒 〜を飲む അമിതമായി മദ്യപിക്കുക. (amitamāyi madyapikkuka.)

おおざけのみ 大酒飲み അമിതമദ്യപാനി. (amitamadyapāni.)

おおさじ 大匙 ടേബിൾ സ്പൂൺ. (ṭēbiḷ spūṇ.) 砂糖〜2杯 രണ്ടു ടേബിൾ സ്പൂൺ പഞ്ചസാര. (raṇṭu ṭēbiḷ spūṇ pañcasāra.)

おおざっぱ 大雑把 ഏകദേശം; ചുരുക്കി (പറയുക); പ്രാരംഭികമായ. (ēkadēśaṃ; curukki (paṟayuka); prāraṃbhikamāya.) 〜な അസംസ്കൃതമായ;. (asaṃskṛtamāya;.) 〜に言えば പ്രാരംഭികമായി (ചുരുക്കി) പറയുകയാണെങ്കിൽ. (prāraṃbhikamāyi (curukki) paṟayukayāṇeṅkil.)

おおさわぎ 大騒ぎ വലിയ ബഹളം. (valiya bahaḷaṃ.) 〜をする ബഹളം കൂട്ടുക. (bahaḷaṃ kūṭṭuka.)

おおしい 雄々しい ധീരനായ; ആണത്തമുള്ള. (dhīranāya; āṇattamuḷḷa.) 雄々しく ധൈര്യത്തോടെ; ആണത്തത്തോടെ. (dhairyattōṭe; āṇattattōṭe.)

OCR 《光学的文字読み取り機》 ഓപ്റ്റിക്കൽ ക്യാരക്ടർ റീഡർ. (ōpṭikkal kyārakṭar ṟīḍar.)

おおしお 大潮 വേലിയേറ്റം. (vēliyēṟṟaṃ.)

おおじかけ 大仕掛 〜(の, に) വലിയ തോതിലുള്ള (തോതിൽ). (valiya tōtiluḷḷa (tōtil).)

おおじょたい 大所帯 വലിയ കുടുംബം. (valiya kuṭumbaṃ.)

おおすじ 大筋 രൂപരേഖ; ഏകദേശരൂപം. (rūparēkha; ēkadēśarūpaṃ.) 〜で合意に達する രൂപരേഖയോട് യോജിക്കുന്നു. (rūparēkhayōṭʉ yōjikkunnu.)

おおせ 仰せ കല്പന. (kalpana.) 〜の通りです അങ്ങയുടെ അഭിപ്രായം ശരിയാണ്. (aṅṅayuṭe abhiprāyaṃ śariyāṇʉ.)

おおぜい 大勢
〜の വലിയ സംഖ്യയുള്ള; ധരാളമായുള്ള. (valiya saṃkhyayuḷḷa; dharāḷamāyuḷḷa.) 〜の家族 വലിയ കുടുംബം. (valiya kuṭumbaṃ.) 〜の前で പൊതുജനങ്ങളുടെ മുന്നിൽ. (potujanaṅṅaḷuṭe munnil.) 〜で അനേകങ്ങളായി (anēkaṅṅaḷāyi)

おおぜき 大関 സുമൊഗുസ്തി ചാംപ്യൻ. (sumogusti cāmpyan.)

おおそうじ 大掃除 〜をする വിസ്തരിച്ചുള്ള (വീട്) വൃത്തിയാക്കൽ; വൻതോതിലുള്ള ശുചീകരണം. (vistariccuḷḷa (vīṭʉ) vṛttiyākkal; vantōtiluḷḷa śucīkaraṇaṃ.)

オーソドックス 〜な ഓത്തൊഡോക്സ് ആയ. (ōttoḍōksʉ āya.)

おおぞら 大空 ആകാശം (ഉയരങ്ങൾ). (ākāśaṃ (uyaraṅṅaḷ).)

オーソリティー ഒഥോറിറ്റി. (othōṟiṟṟi.)

オーダー ① [注文] ഓർഡർ. (ōrḍar.) ② BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിലെ) ബേറ്റിംഗ് ഓർഡർ. ((beysbāḷ kaḷiyile) bēṟṟiṃgʉ ōrḍar.) ◇オーダーストップ ☞ ラスト (オーダー). ◇オーダーメードの ഓർഡർ മെയ്ഡ്. (ōrḍar meyḍʉ.)

おおだてもの 大立者 ഒരു പ്രമുഖ വ്യക്തി (ജാപ്പനീസ് രാഷ്ട്രീയത്തിലെ). (oru pramukha vyakti (jāppanīsʉ rāṣṭrīyattile).)

おおっぴら 〜に ഓപ്പണായി; പൊതുജനമദ്ധ്യത്തിൽ. (ōppaṇāyi; potujanamaddhyattil.)

おおづめ 大詰め ① അവസാനരംഗം. (avasānaraṃgaṃ.) ② (悲劇の) മഹാവിപത്ത്. (mahāvipattʉ.) ③ (終局) അന്ത്യം; അവസാനം. (antyaṃ; avasānaṃ.)

おおて 大手 ① വലിയ കംപനി. (valiya kaṃpani.) ② (大企業) വൻസംരംഭം. (vansaṃraṃbhaṃ.) 〜五社 അഞ്ച് വൻസംരംഭങ്ങൾ (കംപനികൾ). (añcʉ vansaṃraṃbhaṅṅaḷ (kaṃpanikaḷ).) ◇おおてすじ 大手筋 (取引所の) വൻതോതിലുള്ള ഓപ്പറേഷൻ (പ്രവർത്തനം). (vantōtiluḷḷa ōppaṟēṣan (pravarttanaṃ).)

おおで 大手 〜を振って വിജയഭാവത്തോടെ. (vijayabhāvattōṭe.)

ODA 《政府開発援助》 ഒഫീഷ്യൽ ഡെവലപ്മെന്റ് അസിസ്റ്റൻസ്. (ophīṣyal ḍevalapmenṟʉ asisṟansʉ.)

オーディオ ◇オーディオきき オーディオ機器 ഓഡിയോ ഉപകരണങ്ങളും സാമഗ്രികളും. (ōḍiyō upakaraṇaṅṅaḷuṃ sāmagrikaḷuṃ.) ◇オーディオビジュアルの ഓഡിയോവിഷ്വൽ. (ōḍiyōviṣval.) ◇オーディオマニア ഓഡിയോഭ്രാന്തൻ. (ōḍiyōbhrāntan.)

オーディション ഒഡീഷൻ. (oḍīṣan.)

オーデコロン കൊളൊൺ; യുഡി കൊളൊൺ. (koḷoṇ; yuḍi koḷoṇ.)

おおどうぐ 大道具 രംഗമൊരുക്കൽ; സ്റ്റേജ്സെറ്റിംഗ്. (ramgamorukkal; srrējserrimgu.) ◇おおどうぐがた 大道具方 രംഗസംവിധായകൻ. (ramgasamvidhāyakan.)

おおどおり 大通り പ്രധാനവീഥി; മെയിൻ സ്ട്രീറ്റ്. (pradhānavīthi; meyin strīrru.)

オート ◇ オートフォーカスカメラ ഓട്ടോഫോക്കസു കേമറ. (ōṭṭōphōkkasu kēmara.) ◇オートリバースの ഓട്ടോ റിവേഴ്സുള്ള. (ōṭṭō rivēlsuḷḷa.) ◇オートレース കാർ റേസ്; മോട്ടോർ സൈക്കിൾ റേസ്. (kār rēsu; mōṭṭōr saikkiḷ rēsu.) ◇オートロックのドア സ്വയം അടയുന്ന വാതിൽ (ഓട്ടോലോക്ക്). (svayam aṭayunna vātil (ōṭṭōlōkku).)

オートクチュール 〚F.〛 ഹൊട്ട് കെഔച്ച്വൂർ (പുതിയതും വിലയേറിയതുമായ ഫാഷൻ ഡിസൈനർ സാധനങ്ങളുടെ വില്പനശാല). (hoṭṭu keauccyūr (putiyatum vilayēriyatumāya phāṣan ḍisainar sādhanaṅṅaḷuṭe vilpanaśāla).)

オードトワレ 〚F.〛 യൂദെ റ്റൊഇലെറ്റ് (ഫ്രഞ്ച്). (yūde rroilerru (phrañcu).)

オートバイ ① മോട്ടോർ സൈക്കിൾ. (mōṭṭōr saikkiḷ.) ② *colloq.* മോട്ടോർ ബൈക്ക്. (mōṭṭōr baikku.)

オードブル 〚F.〛 ഹോർസ് ദ വൂർ (ആഹാരത്തിന്റെ ആദ്യഘടകം) (ഫ്രഞ്ച്). (hōrsu da vūr (āhārattinre ādyaghaṭakam) (phrañcu).)

オートマチック ◇ オートマチックしゃ オートマチック車 ഓട്ടോമാറ്റിക് വാഹനം. (ōṭṭōmārriku vāhanam.)

オートミール ഓട്ട് മീൽ; പായസം. (ōṭṭu mīl; pāyasam.)

オートメーション ഓട്ടോമേഷൻ. (ōṭṭōmēṣan.) 〜化する ഓട്ടമേറ്റ് ചെയ്യുക (ഫാക്ടറിയും മറ്റും). (ōṭṭamērru ceyyuka (phākṭariyum marrum).)

オーナー ഓണർ; ഉടമസ്ഥൻ. (ōṇar; uṭamasthan.) ◇オーナードライ バー ഓണർ ഡ്രൈവർ. (ōṇar ḍraivar.)

おおなた 大鉈 〜を振るう സാരമായ വെട്ടിച്ചുരുക്കൽ നടത്തുക (ബജറ്റിൽ). (sāramāya veṭṭiccurukkal naṭattuka (bajarril).)

おおなみ 大波 ഊക്കൻ തിരമാല. (ūkkan tiramāla.)

おおにんずう 大人数 ☞ 大勢.

オーバー ［コート］ഓവർ കോട്ട്. (ōvar kōṭṭu.) ◇オーバー オール ഓവർ ഓൾ. (ōvar ōḷ.) ◇オーバーシューズ ഓവർ ഷൂസ്. (ōvar ṣūsu.) ◇オーバースロー BASEBALL ഓവർഹാന്റ് ത്രോ (ബെയ്സ് ബാൾ). (ōvarhānru trō (beysu bāḷ).) ◇オーバータ イム （バレーボールなど）ഓവർ ടൈം വൊളീബാൾക്കളിയിലും മറ്റും. (ōvar ṭaim volībāḷkkaḷiyilum marrum.) ◇オーバーハング MOUNTAINEERING ഓവർ ഹാംഗ് (മലകയറ്റത്തിലെ). (ōvar hāmgu (malakayarrattile).) ◇オーバーヒート ഓവർ ഹീറ്റ്. (ōvar hīrru.) ◇オーバーブッキング ഓവർ ബുക്കിംഗ്. (ōvar bukkimgu.) ◇オー バーブラウス ഓവർ ബ്ലൗസ്. (ōvar blausu.) ◇オーバーヘッドキッ ク ഓവർ ഹെഡ് കിക്ക്. (ōvar heḍu kikku.) ◇オーバーヘッドプロジ ェクター ☞OHP. ഓവർ ഹെഡ് പ്രൊജക്ടർ. (ōvar heḍu projakṭar.) ◇オーバーホール ഓവറോൾ (അഴിച്ചുപണിയൽ). (ōvaroḷ (aḻiccupaṇiyal).) ◇オーバーラップ CINEMATOG ഓവർ ലാപ്പ്. (ōvar lāppu.) ◇オーバーラン ഓവർ റൺ. (ōvar raṇ.) ◇オーバーローン 《市中銀行の貸出超過》ഓവർ ലോൺ (വായ്പ). (ōvar lōṇ (vāypa).) ◇オ ーバーワーク ഓവർ വർക്ക്. (ōvar varkku.)

オオバコ 車前草 BOT വാഴ; വാഴപ്പഴം. (vāḻa; vāḻappaḻam.)

おおはば 大幅 〜の വല്ലപ്പമേറിയ; വീതിയേറിയ. (valuppamēriya; vītiyēriya.) 〜の値下がり（値上がり）(ഓഹരിവിപണിയിൽ) കുത്തനേയുള്ള കയറ്റം (ഇറക്കം). ((ōharivipaṇiyil) kuttanēyuḷḷa kayarram (irakkam).)

おおばん 大判 〜の വലിയ സൈസിലുള്ള. (valiya saisiluḷḷa.) ◇おおばんようし 大判洋紙 ഫൂൾ സ്കേപ്പ് (കടലാസ്). (phūḷ skēppu (kaṭalāsu).)

おおばんぶるまい 大盤振る舞い 〜する ഒരാളെ സദ്യ ഒരുക്കി സത്ക്കരിക്കുക. (orāḷe sadya orukki satkkarikkuka.) ［気前よくやる］പണവും മറ്റും ഉദാരമായി ഉപയോഗിക്കുക. (paṇavum marrum udāramāyi upayōgikkuka.)

OB (オービー) ① ബിരുദധാരി; പൂർവവിദ്യാർത്ഥി; പഴയ വിദ്യാർത്ഥി. (birudadhāri; pūrvavidyārtthi; paḻaya vidyārtthi.) ② GOLF (ഗോൾഫിലെ) ഔട്ട് ഓഫ് ബൗണ്ട്സ്. ((gōḷphile) auṭṭu ōphu baunṭsu.)

おおびけ 大引け ［相場］ഓഹരിവിപണിയിലെ ക്ലോസിംഗ്. (ōharivipaṇiyile klōsimgu.)

おおひろま 大広間 വിസ്താരമേറിയ തളം (ഹാൾ). (vistāramēriya taḷam (hāḷ).)

オープニング ഓപ്പണിംഗ്. (ōppaṇimgu.) ◇オープニングセレモニ ー ഓപ്പണിംഗ് സെറിമൊണി. (ōppaṇimgu serimoṇi.)

おおぶね 大船 〜に乗った気でいなさい സമാധാനമായിരിക്കൂ, നിങ്ങളുടെ പ്രശ്നങ്ങൾ ഞാൻ കൈകാര്യം ചെയ്യാം.. (samādhānamāyirikku, niṅṅaḷuṭe praśnaṅṅaḷ ñān kaikāryam ceyyām..)

おおぶり 大降り പേമാരി. (pēmāri.)

おおぶろしき 大風呂敷 〜を広げる പൊങ്ങച്ചം പറയുക; വീംപിളക്കുക. (poṅṅaccam parayuka; vīmpiḷakkuka.)

オーブン അവൺ (അടുപ്പ്). (avaṇ (aṭuppu).)

オープン ഓപ്പൺ. (ōppaṇ.) ◇オープンカー കൺവെർട്ടിബ്ൾ (കാർ). (kaṇverṭṭibl (kār).) ◇オープンかかく オープン価格 ഓപ്പൺ വില. (ōppaṇ vila.) ◇オープンがたとうししんたく オープン型投資信託 ഓപ്പൺ എൻഡഡ് ഫണ്ട്. (ōppaṇ endaḍu phaṇṭu.) ◇オープンカ フェ തട്ടുകട. (taṭṭukaṭa.) ◇オープンゲーム ഓപ്പൺ ടൂർണ്ണമെന്റ്. (ōppaṇ ṭūrṇṇamenru.) ◇オープンシステム ഓപ്പൺ സിസ്റ്റം. (ōppaṇ sisrram.) ◇オープンショップ ഓപ്പൺ ഷോപ്പ്. (ōppaṇ ṣōppu.) ◇オ ープンスペース തുറസ്സായ സ്ഥലം. (turassāya sthalam.) ◇オープン せん オープン戦 BASEBALL (ബെയിസ്ബാൾ) എക്സിബിഷൻ മാച്ച്. ((beyisbāḷ) eksibiṣan māccu.) ◇オープンハウス ഓപ്പൺ ഹൗസ്. (ōppaṇ hausu.) ◇オープンマーケット ഓപ്പൺ മാർക്കറ്റ്. (ōppaṇ mārkkarru.) ◇オープンリールしきの オープンリール式の ഓപ്പൺ റീൽ. (ōppaṇ rīl.) ◇ぜんべいオープン 全米オープン （ゴルフ）(ഗോൾഫിലെ) യു.എസ്. ഓപ്പൺ. ((gōḷphile) yu.esu. ōppaṇ.)

おおべや 大部屋 *Theat* നടന്മാരുടെ വിശ്രമമുറി. (naṭanmāruṭe viśramamuri.) ◇おおべやはいゆう 大部屋俳優 നടീനടന്മാർ മുതലായ പ്രവർത്തകർ. (naṭīnaṭanmār mutalāya pravarttakar.)

オーボエ ഊതുംപോൾ ചെവി തുളയ്ക്കുന്ന ശബ്ദമുണ്ടാക്കുന്ന ഒരു തരം വിസിൽ. (ūtumpōḷ cevi tuḷaykkunna śabdamuṇṭākkunna oru taram visil.)

おおまか 〜な（に）（概略）；（おうよう）. ഏകദേശമായ (മായി). (ēkadēśamāya (māyi).) ഉദാരമായ (മായി). (udāramāya (māyi).)

おおまけ 大負け ①（値引き）വംപൻ കിഴിവ് (വിലയിൽ). (vampan kiḻivu (vilayil).) ②（大敗）ദയനീയമായ പരാജയം. (dayanīyamāya parājayam.)

おおまた 大股 〜（に歩く）നീണ്ട ചുവടുവെച്ച് നടക്കുക. (nīṇṭa cuvaṭuveccu naṭakkuka.)

おおまわり 大回り ☞ 遠回り.

おおみえ 大見得 〜を切る（大げさに）പ്രൗഢിയോടെ പ്രഖ്യാപിക്കുക. (prauḍhiyōṭe prakhyāpikkuka.)

おおみず 大水 വെള്ളപ്പൊക്കം. (veḷḷappokkaṃ.) *☞ 洪水(こうずい).

おおみそか 大晦日 〜(に) പുതുവർഷപ്പുലരിയുടെ തലേന്ന്. (putuvarṣappulariyuṭe talēnnŭ.)

オーム ELEC ഓം (വൈദ്യുതിമാത്ര). (ōṃ (vaidyutimātra).) ◇オームのほうそく オームの法則 ഓം നിയമം. (ōṃ niyamaṃ.)

おおむかし 大昔 പണ്ടുപണ്ട്; അതിപുരാതനകാലം. (paṇṭupaṇṭŭ; atipurātanakālaṃ.) 〜に വളരെ പണ്ടുകാലത്ത്. (vaḷare paṇṭukālattŭ.) 〜から പുരാതനകാലം തൊട്ടേ. (purātanakālaṃ toṭṭē.)

おおむぎ 大麦 ബാർളി. (bārḷi.)

おおむこう 大向う 〜をうならせる സദസ്സിനെ അത്യധികം രസിപ്പിക്കുക. (sadassine atyadhikaṃ rasippikkuka.)

おおめ 大目 〜に見る തെറ്റുകൾ അവഗണിക്കുക (ക്ഷമിക്കുക). (teṟṟukaḷ avagaṇikkuka (kṣamikkuka).)

おおもうけ 大儲け ☞ 儲け.

おおもじ 大文字 വലിയക്ഷരം. (valiyakṣaraṃ.)

おおもて 大持て 〜である പ്രസിദ്ധനായിത്തീരുക; പാടിപ്പുകഴ്ത്തപ്പെടുക. (prasiddhanāyittīruka; pāṭippukaḻttappeṭuka.)

おおもと 大本 അടിസ്ഥാനം. (aṭisthānaṃ.)

おおもの 大物 ① പ്രധാനപ്പെട്ട വ്യക്തി. (pradhānappeṭṭa vyakti.) ② *colloq.* (人物) വമ്പൻ. (vampan.) ③ (獲物) വേട്ടയാടിക്കിട്ടിയ വൻമൃഗം. (vēṭṭayāṭikkiṭṭiya vanmṛgaṃ.)

おおもり 大盛り ☞ 山盛(やまも)り.

おおや 大家 ① (വാടകവീടിന്റെ) ഉടമസ്ഥൻ; വീട്ടുടമ. ((vāṭakavīṭinṟe) uṭamasthan; vīṭṭuṭama.) ② (女) (വാടകവീടിന്റെ) ഉടമസ്ഥ. ((vāṭakavīṭinṟe) uṭamastha.)

おおやけ 公
〜の(に)(公式 [കോ്ശികി])(正式 [സെ്ഇശികി]) പരസ്യമായ (മായി); ഔദ്യോഗികമായ (മായി); ഔപചാരികമായ (മായി). (parasyamāya (māyi); audyōgikamāya (māyi); aupacārikamāya (māyi).) 〜にする(なる)(秘密 [ഹിമിത്സു] など [നദൊ]) പരസ്യമാവുക (മാക്കുക)- (രഹസ്യവും മറ്റും) (parasyamāvuka (mākkuka)-(rahasyavuṃ maṟṟuṃ))

おおやすうり 大安売り ☞ 売出し.

おおやまねこ 大山猫 കാട്ടുപൂച്ച. (kāṭṭupūcca.)

おおゆき 大雪 കനത്ത മഞ്ഞു(വീഴ്ച). (kanatta maññu(vīḻca).)

おおよう 大様 ☞ 鷹揚(おうよう).

おおよそ 大凡 ①(おおかた) പൊതുവെ. (potuve.) ②(ふつう) സാധാരണയായി. (sādhāraṇayāyi.) 〜の ഏകദേശം. (ēkadēśaṃ.)

オーラ പ്രഭാവലയം. (prabhāvalayaṃ.)

オーライ ഓൾറൈറ്റ്; ഓക്കെ. (ōḷraiṟṟŭ; ōkke.)

おおらか 〜な വിശാലഹൃദയനായ. (viśālahṛdayanāya.)

オーラル ഓറൽ. (ōṟal.) ◇オーラルコミュニケーション വാക്കാലുള്ള വാർത്താവിനിമയം. (vākkāluḷḷa vārttāvinimayaṃ.) ◇オーラルメソッド 《外国語の口頭教授法》 ഓറൽമെത്തെഡ്. (ōṟalmetteḍŭ.)

オール ①(櫂(かい)) ചുക്കാൻ. (cukkān.) ②(全部) ഓൾ; മുഴുവൻ. (ōḷ; muḻuvan.) ◇オールインワン [下着] ഓൾ ഇൻവൺ. (ōḷ invaṇ.) ◇オールウェザーの എല്ലാ കാലാവസ്ഥയ്ക്കും യോജിച്ച (ഓൾ വെതർ). (ellā kālāvasthaykkuṃ yōjicca (ōḷ vetar).) ◇オールオアナッシングの ഓൾ ഓർ നത്തിംഗ്. (ōḷ ōr nattiṃgŭ.) ◇オールシーズンようの オールシーズン用の ഫോർ ഓൾ സീസൺസ്. (phōr ōḷ sīsaṇsŭ.) ◇オールスターキャスト ഓൾസ്റ്റാർ കാസ്റ്റ്. (ōḷsṟṟār kāsṟṟŭ.) ◇オールナイトこうぎょう オールナイト興行 ഓൾനൈറ്റ് പ്രകടനം. (ōḷnaiṟṟŭ prakaṭanaṃ.) ◇オールにっぽん オール日本 ഓൾ ജപ്പാൻ. (ōḷ jappān.) ◇オールバックにする തലമുടി നേരെ പിന്നോട്ട് ചീകിവയ്ക്കുക. (talamuṭi nēre pinnōṭṭŭ cīkivaykkuka.) ◇オールマイティー ഓൾമൈറ്റി. (ōḷmaiṟṟi.) ◇オールラウンドな ഓൾറൗണ്ടായ. (ōḷrauṇṭāya.)

オールディーズ MUS ഓൾഡീസ് (പഴയ ഗാനങ്ങൾ). (ōḷḍīsŭ (paḻaya gānaṅṅaḷ).)

オールド ◇オールドタイマー ഓൾഡ് ടൈമർ. (ōḷḍŭ ṭaimar.) ◇オールドミス ഓൾഡ് മിസ്; അവിവാഹിത. (ōḷḍŭ misŭ; avivāhita.)

オーロラ അറോറ; ധ്രുവദീപ്തി; അരുണോദയം. (aṟōṟa; dhruvadīpti; aruṇōdayaṃ.)

おおわらい 大笑い ഹൃദയം നിറഞ്ഞ ചിരി; പൊട്ടിപ്പൊട്ടിയുള്ള ചിരി. (hṛdayaṃ niṟañña ciri; poṭṭippoṭṭiyuḷḷa ciri.)

おおわらわ 大童
〜である വളരെ തിരക്കിലായിരിക്കുക. (vaḷare tirakkilāyirikkuka.) 〜になって ഭ്രാന്ത് പിടിച്ചത് പോലെ (ജോലി ചെയ്യുക). (bhrāntŭ piṭiccatŭ pōle (jōli ceyyuka).)

おか 丘,岡 (小丘) കുന്ന്; കുന്നുംപുറം. (kunnŭ; kunnuṃpuṟaṃ.)

おか 陸
〜で കരയിൽ. (karayil.) *☞ 陸(りく).

おかあさん お母さん ① അമ്മ; മാതാവ്. (amma; mātāvŭ.) ② [小児語として] (കുഞ്ഞുങ്ങളുടെ വിളി എന്ന നിലയിൽ) മമ്മി; മമ്മ. ((kuññuṅṅaḷuṭe viḷi enna nilayil) mammi; mamma.)

おがくず 鋸屑 ഈർച്ചപ്പൊടി. (īrccappoṭi.)

おかげ お陰 ① സഹായം. (sahāyaṃ.) ② (助力) പിന്തുണ. (pintuṇa.) ③ (恩恵) സന്മനസ്സ്. (sanmanassŭ.) 〜で (അങ്ങയുടെ) സന്മനസ്സുകൊണ്ട്; അങ്ങയുടെ സഹായത്താൽ. ((aṅṅayuṭe) sanmanassukoṇṭŭ; aṅṅayuṭe sahāyattāl.) 〜様で ഭാഗ്യവശാൽ. (bhāgyavaśāl.)

おかしい 可笑しい തമാശനിറഞ്ഞ; ചിരിപ്പിക്കുന്ന; അസാധാരണമായ; അനുചിതമായ. (tamāśaniṟañña; cirippikkunna; asādhāraṇamāya; anucitamāya.)

おかしがる 可笑しがる ചിരി വരിക; ചിരിപ്പിക്കുക; തമാശയായി തോന്നുക. (ciri varika; cirippikkuka; tamāśayāyi tōnnuka.)

おかしさ 可笑しさ ①(こっけい) തമാശ. (tamāśa.) ② അസംബന്ധം; അസാധാരണത്വം. (asaṃbandhaṃ; asādhāraṇatvaṃ.) 〜を堪(こら)える ചിരിയടക്കുക. (ciriyaṭakkuka.)

おかしな 可怪しな 〜話だが പറയുംപോൾ അസാധാരണമെന്നു തോന്നാമെങ്കിലും. (paṟayumpōḷ asādhāraṇamennu tōnnāmeṅkiluṃ.)

おかしらつき 尾頭付き 〜の鯛 മുഴുവനായ റെഡ് സ്നാപ്പർ മീൻ (ചെംപല്ലി). (muḻuvanāya ṟeḍŭ snāppar mīn (cempalli).)

おかす 犯す,冒す,侵す ① ചെയ്യുക (കുറ്റം). (ceyyuka (kuṟṟaṃ).) ② (法律などを) (നിയമവും മറ്റും) ലംഘിക്കുക; അതിക്രമിക്കുക. ((niyamavuṃ maṟṟuṃ) laṃghikkuka; atikramikkuka.) ③ (婦人を) (സ്ത്രീകളെ) ബലാൽസംഗം ചെയ്യുക. ((strīkaḷe) balālsaṃgaṃ ceyyuka.) ④ സാഹസികത പ്രകടിപ്പിക്കുക; ജീവൻ പണയംവെച്ച് പൊരുതുക. (sāhasikata prakaṭippikkuka; jīvan paṇayaṃveccu porutuka.) ⑤ (侵入) ആക്രമിക്കുക. (ākramikkuka.) ⑥ (侵害) അതിക്രമിക്കുക. (atikramikkuka.) …を冒して ...കണക്കാക്കാതെ; (ജീവൻറെ രക്ഷ) പോലും പരിഗണിക്കാതെ; (...kaṇakkākkāte; (jīvanṟe rakṣa) pōluṃ parigaṇikkāte;) 病に冒される രോഗത്തിന്നടിമയാവുക. (rōgattinnaṭimayāvuka.)

おかず ഉപദംശം; കൂട്ടാൻ. (upadaṃśaṃ; kūṭṭān.)

おかっぱ ◇おかっぱあたま おかっぱ頭 ബോബു ചെയ്ത തല(മുടി). (bōbu ceyta tala(muṭi).)

おかどちがい お門違い തെറ്റായ വാതിലിൽ മുട്ടുക. (teṟṟāya vātilil muṭṭuka.) ～の തെറ്റായ; അസംബന്ധമായ. (teṟṟāya; asaṃbandhamāya.)

おかぶ お株 ～を奪う സ്ഥാനഭ്രഷ്ടമാക്കുക; നിഷ്പ്രഭമാക്കുക. (sthānabhraṣṭamākkuka; niṣprabhamākkuka.)

おかぼ 陸稲 മലംപ്രദേശത്തെ നെൽച്ചെടി. (malampradēśatte nelcceṭi.)

おかまい お構い ☞ 構う.

おかみ 女将 ①（宿屋の）(കട)യുടമസ്ഥ. ((kaṭa)yuṭamastha.) ②（料亭の）(ഭോജനശാലയുടെ) ഉടമസ്ഥ. ((bhōjanaśālayuṭe) uṭamastha.)

お上 (おかみ) ① ഗവണ്മെന്റ്; ഉത്തരവാദപ്പെട്ടവർ. (gavaṇmenṟu; uttaravādappeṭṭavar.) ②（天皇）ചക്രവർത്തി. (cakravartti.)

おがむ 拝む ①（礼拝）ആരാധിക്കുക. (ārādhikkuka.) ②（祈願）പ്രാർത്ഥിക്കുക.. (prārtthikkuka..) ③（拝観）(ബഹുമാനത്തോടെ) നോക്കുക.. ((bahumānattōṭe) nōkkuka..)

お亀 (おかめ) നാടൻ പെണ്ണ്. (nāṭan peṇṇu.)

おかめはちもく 傍目八目 കളിക്കുന്നവരെക്കാൾ കാണികളാണ് കളിയധികം കാണുക. (kaḷikkunnavarekkāḷ kāṇikaḷāṇu kaḷiyadhikam kāṇuka.)

オカルト ഒക്കൾട്ട്. (okkalṭṭu.)

おがわ 小川 അരുവി; നീർച്ചാൽ. (aruvi; nīrccāl.)

おかわり お替り,お代り ①（食物の）ഒരിക്കൽക്കൂടി വിളംപൽ. (orikkalkkūṭi viḷampal.) ②（飲み物の）ഒരു കപ്പ് കൂടി (ചായ). (oru kappu kūṭi (cāya).) ③ ഒരു പാത്രം കൂടി (ചോറ്). (oru pātraṃ kūṭi (cōṟu).)

おかん 悪寒 കുളിര് (തോന്നുക). (kuḷiru (tōnnuka).)

おかんむり お冠 ☞ 冠. കിരീടം. (kirīṭam.)

- おき - 置き ...ഇടവിട്ട്. (...iṭaviṭṭu.) ～に (അഞ്ചടി) വീതം ഈടവിട്ട്; ((añcaṭi) vītam īṭaviṭṭu;) 一行～に ഒന്നിടവിട്ട വരികളിൽ (എഴുതുക). (onniṭaviṭṭa varikaḷil (eḻutuka).) 二日～に രണ്ടിടവിട്ട ദിവസങ്ങളിൽ;മൂന്നാം ദിവസം തോറും. (ranṭiṭaviṭṭa divasaṅṅaḷil;mūnnām divasaṃ tōṟum.)

おき 沖 സമീപത്ത്. (samīpattu.) 伊豆～で ഇസു അർദ്ധദ്വീപിന്നടുത്തായി (കടലിൽ). (iḥsu arddhadvīpinnaṭuttāyi (kaṭalil).)

おき （燃えさし）കനൽക്കട്ടകൾ. (kanalkkaṭṭakaḷ.)

オギ 荻 ഈറ്റ; കാട്ടുചൂരൽ. (īṟṟa; kāṭṭucūral.)

おきあい 沖合い ～の[に] തീരത്തുനിന്നും ദൂരെയായുള്ള. (tīrattuninnuṃ dūreyāyuḷḷa.)

おきあがりこぼし 起き上がり小法師 ടംബ്ലർ; സ്ഫടികപാന പാത്രം. (ṭaṃblar; sphaṭikapāna pātraṃ.)

おきあがる 起き上がる ഉണർന്നെഴുന്നേൽക്കുക; എഴുന്നേറ്റിരിക്കുക. (uṇarnneḻunnēlkkuka; eḻunnēṟṟirikkuka.)

オキアミ 沖醤蝦 ക്രിൽ (ചെമ്മീനിനെപ്പോലുള്ള ഒരുതരം കടൽജീവി ദക്ഷിണധ്രുവപ്രദേശങ്ങളിൽ). (kril (cemmīnineppōluḷḷa orutaram kaṭaljīvi dakṣiṇadhruvapradēśaṅṅaḷil).)

おきかえる 置き換える ①（並べ換え）പുനഃക്രമീകരിക്കുക. (punaḥkramīkarikkuka.) ② സ്ഥാനം മാറ്റുക; പകരം വയ്ക്കുക. (sthānaṃmāṟṟuka; pakaraṃ vaykkuka.)

おきがさ 置き傘 ജോലിസ്ഥലത്ത് വിട്ടേച്ചുപോകുന്ന കുട; പതിവായെടുക്കുന്നതിന്നും പുറമെയുള്ള കുട. (jōlisthalattu viṭṭēccupōkunna kuṭa; pativāyeṭukkunnatinnuṃ puṟameyuḷḷa kuṭa.)

おきざり 置き去り ～にする പിൻതള്ളുക; വിട്ടുപോരുക; കൈവിടുക. (pintaḷḷuka; viṭṭupōruka; kaiviṭuka.)

オキシダント CHEM ഓക്സിഡന്റ്. (ōksiḍanṟu.)

オキシフル MED] ഓക്സിഫുൾ; ഓക്സിജനേറ്റഡ് വാട്ടർ; ഹൈഡ്രജൻ പെറോക്സൈഡ്. (ōksiphuḷ; ōksijanēṟṟaḍu vāṭṭar; haiḍrajan peṟōksaiḍu.)

おきっぱなし 置きっ放し 自転車を外に～にする സൈക്കിൾ പുറത്ത് വയ്ക്കുക. (saikkiḷ puṟattu vaykkuka.)

おきづり 沖釣 തീരത്തുനിന്നകലെയുള്ള മത്സ്യബന്ധനം (ചൂണ്ടയുപയോഗിച്ച്). (tīrattuninnakaleyuḷḷa matsyabandhanaṃ (cūṇṭayupayōgiccu).)

おきて 掟 നിയമം; നിയന്ത്രണം; വിലക്ക്. (niyamaṃ; niyantraṇaṃ; vilakku.)

おきてがみ 置手紙 ～をする ഒരു എഴുത്തിൽ സന്ദേശം വിട്ടേച്ചുപോരുക. (oru eḻuttil sandēśaṃ viṭṭēccupōruka.)

おきどけい 置時計 ടേബിൾ ക്ലോക്ക്. (ṭēbiḷ klōkku.)

おぎない 補い ① പരിപൂരകം. (paripūrakaṃ.) ②（補充）പൂർണ്ണത തികയ്ക്കുന്നത്. (pūrṇṇata tikaykkunnatu.) ③（補償）നഷ്ടപരിഹാരം. (naṣṭaparihāraṃ.) ～の പരിപൂരകമായ. (paripūrakamāya.)

おぎなう 補う പൂർണ്ണത തികയ്ക്കുക; നഷ്ടപരിഹാരം ചെയ്യുക. (pūrṇṇata tikaykkuka; naṣṭaparihāraṃ ceyyuka.)

おきなおる 起き直る (കിടക്കയിൽ) എഴുന്നേറ്റിരിക്കുക. ((kiṭakkayil) eḻunnēṟṟirikkuka.)

おきなかし 沖仲士 ☞ 港湾(労働者).

おきにいり お気に入り പ്രിയംകരം. (priyaṃkaraṃ.) ～の പ്രിയംകരമായ. (priyaṃkaramāya.)

おきぬけ 起き抜け ～に ഉണർന്നപാടേ; ഉറക്കമുണർന്നപാടേ. (uṇarnnapāṭē; uṟakkamuṇarnnapāṭē.)

おきば 置場 (പറ്റിയ) സ്ഥലം; ഷെഡ്ഡ്; സൂക്ഷിക്കുന്ന സ്ഥലം. ((paṟṟiya) sthalaṃ; ṣeḍḍu; sūkṣikkunna sthalaṃ.)

おきびき 置引 ലഗ്ഗേജ് മോഷ്ടാവ്. (laggēju mōṣṭāvu.)

おきまり お決まり ～の പതിവുള്ള; മുൻനിശ്ചയപ്രകാരമുള്ള. (pativuḷḷa; munniścayaprakāramuḷḷa.)

おきみやげ 置土産 സൂക്ഷിക്കാൻ കൊടുക്കുന്നത്; പിരിയും നേരം കൊടുക്കുന്ന ഉപഹാരം. (sūkṣikkān koṭukkunnatu; piriyuṃ nēraṃ koṭukkunna upahāraṃ.)

おきもの 置物 ① പ്രാർത്ഥനാമുറിയിലെ അലങ്കാരം. (prārtthanāmuṟiyile alaṅkāraṃ.) ②（比喩的）പ്രതിരൂപങ്ങൾ. (pratirūpaṅṅaḷ.)

おぎゃあ

～と泣く(生まれる) ഈ ലോകത്തിൽ പിറന്ന് വീഴുംപോളുള്ള കരച്ചിൽ (പ്രതിഷേധം). (ī lōkattil piṟannu vīḻumpōḷuḷḷa karaccil (pratiṣēdhaṃ).) *☞ 産声(うぶごえ).

おきる 起きる ①（起床）എഴുന്നേൽക്കുക. (eḻunnēlkkuka.) ②（目をさます）ഉറക്കത്തിൽനിന്നുണരുക. (uṟakkattilninnuṇaruka.) ③（眠らずにいる）എഴുന്നേറ്റിരിക്കുക. (eḻunnēṟṟirikkuka.) ④（事件が）സംഭവിക്കുക. (saṃbhavikkuka.) ⑤（火事などが）(തീയും മറ്റും) പൊട്ടിപ്പുറപ്പെടുക. ((tīyuṃ maṟṟuṃ) poṭṭippuṟappeṭuka.)

おきわすれる 置き忘れる വെച്ചുമറന്നുപോവുക; മറന്നുപോവുക. (veccumaṟannupōvuka; maṟannupōvuka.)

おく 置く ① വയ്ക്കുക; ഇടുക. (vaykkuka; iṭuka.) ②（残して）വിട്ടുപോരുക. (viṭṭupōruka.) ③（放置）അതേപടി വിട്ടേക്കുക. (atēpaṭi viṭṭēkkuka.) ④（雇う）വയ്ക്കുക (വേലക്കാരനെ). (vaykkuka (vēlakkārane).) ⑤ നിർത്തുക (കാവൽക്കാരനെ); (താമസക്കാരെ) അനുവദിക്കുക. (nirttuka (kāvalkkārane); (tāmasakkāre) anuvadikkuka.) ⑥（質に）പണയംവയ്ക്കുക. (paṇayaṃvayukkuka.)

おく 奥 ഉൾവശം; പിന്നാംപുറം; അന്തരാളങ്ങൾ. (uḷvaśaṃ; pinnāmpuṟaṃ; antarāḷaṅṅaḷ.) ～の間 പിന്നിലെമുറി. (pinnilemuṟi.)

おく 億 പത്തുകോടി. (pattukōṭi.) 十～ഒരു ബില്ല്യൺ (നൂറുകോടി). (oru billyaṇ (nūṟukōṭi).)

おくがい 屋外 ～の വാതിൽപ്പുറത്തെ; തുറന്ന സ്ഥലത്തെ. (vātilppuṟatte; tuṟanna sthalatte.)

おくぎ 奥義 സൂത്രം; രഹസ്യങ്ങൾ; നിഗൂഢതകൾ. (sūtraṃ; rahasyaṅṅaḷ; nigūḍhatakaḷ.)

おくさま 奥様 ① വിവാഹിത; ശ്രീമതി. (vivāhita; śrīmati.) ②（呼びかけ）മാഡം. (māḍaṃ.) ③ ശ്രീമതി. (śrīmati.)

おくじょう 屋上 മോന്തായം; തട്ടിൻപുറം. (mōntāyaṃ; taṭṭinpuṟaṃ.) ～屋を架す മേൽപ്പുരയിൽ ലില്ലിപ്പൂവ് പെയിന്റ് ചെയ്യുക. (mēlppurayil lillippūvŭ peyinṟŭ ceyyuka.) ◇おくじょうていえん 屋上庭園 റൂഫ് ഗാർഡൻ. (ṟūphŭ gārḍan.)

おくする 臆する ഭയപ്പെടുക; ശങ്കിക്കുക; ലജ്ജ തോന്നുക. (bhayappeṭuka; śaṅkikkuka; lajja tōnnuka.) 臆せず അക്ഷോഭ്യമായി. (akṣōbhyamāyi.)

おくせつ 臆説 ധാരണ; അനുമാനം. (dhāraṇa; anumānaṃ.)

おくそく 憶測 അനുമാനം. (anumānaṃ.) ～する അനുമാനിക്കുക. (anumānikkuka.)

おくそこ 奥底 ആഴം. (āḻaṃ.) ～の知れない ദുർഗ്രാഹ്യമായ; മനസ്സിലാക്കാൻ വിഷമമുള്ള (മനുഷ്യൻ). (durgrāhyamāya; manassilākkān viṣamamuḷḷa (manuṣyan).)

オクターブ MUS സംഗീതത്തിലെ സ്വരാഷ്ടകം (ഒക്ടേവ്). (saṃgītattile svarāṣṭakaṃ (okṭēvŭ).)

オクタン ഒക്റ്റേൻ. (okṭēn.) ◇オクタンか オクタン価 ഒക്റ്റേൻ മൂല്യം. (okṭēn mūlyaṃ.)

おくち 奥地 ഉൾവശം; അന്തരാളം. (uḷvaśaṃ; antarāḷaṃ.)

おくづけ 奥付 扉から～まで പുസ്തകത്തിന്റെ അന്ത്യത്തിൽ അച്ചടിക്കാരന്റെ പേര് വർഷം തുടങ്ങിയവ രേഖപ്പെടുത്തുന്ന കുറിപ്പ്; അവസാനത്തെ പേജ്. (pustakattinṟe antyattil accaṭikkāranṟe pērŭ varṣaṃ tuṭaṅṅiyava rēkhappeṭuttunna kuṟippŭ; avasānatte pējŭ.)

おくて 晩稲 ① താമസിച്ച് കതിരിടുന്ന ഒരുതരം നെൽച്ചെടി. (tāmasiccu katiriṭunna orutaraṃ nelcceṭi.) ②［晩生］(比喩的)താമസിച്ച് മൂപ്പെത്തുന്ന വർഗ്ഗം. (tāmasiccu mūppettunna varggaṃ.)

おくない 屋内 ഇൻഡോർ. (inḍōr.) ～の അകത്തുവെച്ചുള്ള. (akattuveccuḷḷa.) ～で അകത്ത് വച്ച് (akattŭ vaccŭ) ◇おくないうんどうじょう 屋内運動場 ① ജിംനേഷിയം. (jimnēṣiyaṃ.) ② *colloq.* ജിം. (jim.)

おくのて 奥の手 ～を出す തുറുപ്പ് ശീട്ടിറക്കുക. (tuṟuppŭ śīṭṭiṟakkuka.)

おくば 奥歯 അണപ്പല്ല്. (aṇappallŭ.) ～に物がはさまったような言い方をする എന്തോ ഒളിക്കാൻ വെമ്പുന്ന വിധം സംസാരിക്കുക. (entō oḷikkān vempunna vidhaṃ saṃsārikkuka.)

おくび ഏമ്പക്കം. (ēmpakkaṃ.) ～が出る ഏമ്പക്കം വിടുക. (ēmpakkaṃ viṭuka.) ～にも出さない യാതൊരു വിധ സൂചനയും നൽകുകയില്ല. (yātoru vidha sūcanayuṃ nalkukayilla.)

おくびょう 憶病,臆病 ഭീരുത്വം; തന്റേടമില്ലായ്മ. (bhīrutvaṃ; tanṟēṭamillāyma.) ～な ഭീരുവായ. (bhīruvāya.) ◇おくびょうもの 臆病者 ഭീരു. (bhīru.)

おくぶかい 奥深い അഗാധമായ (അറിവ്); ഇടതിങ്ങിയ (വനം). (agādhamāya (aṟivŭ); iṭatiṅṅiya (vanaṃ).)

おくまった 奥まった രഹസ്യമായ; ആന്തരികമായ. (rahasyamāya; āntarikamāya.)

おくまんちょうじゃ 億万長者 കോടീശ്വരൻ. (kōṭīśvaran.)

おくめん 臆面 ～もない(なく) ധൈര്യമുള്ള (ധൈര്യത്തോടെ); സാഹസികമായ (മായി). (dhairyamuḷḷa (dhairyattōṭe); sāhasikamāya (māyi).)

おくやま 奥山 മലയുടെ അന്തരാളങ്ങൾ. (malayuṭe antarāḷaṅṅaḷ.)

おくやみ お悔み ☞ 悔み.

おくゆかしい 奥床しい ലാവണ്യം തികഞ്ഞ; മാന്യമായ. (lāvaṇyaṃ tikañña; mānyamāya.)

おくゆき 奥行 ആഴം. (āḻaṃ.) ～のある അഗാധമായ. (agādhamāya.)

オクラ BOT വെണ്ടയ്ക്ക. (veṇṭaykka.)

おくらす 遅らす ① (ജോലി) താമസം വരുത്തുക. ((jōli) tāmasaṃ varuttuka.) ②（延期する）മാറ്റി വയ്ക്കുക. (māṟṟi vaykkuka.) ③（進歩を）(പുരോഗതി) മുരടിപ്പിക്കുക. ((purōgati) muraṭippikkuka.) ④ പിന്നോട്ടാക്കുക (ഘടികാരം). (pinnōṭṭākkuka (ghaṭikāraṃ).)

おくりおおかみ 送り狼 ലൈംഗികാസക്തിയോടെ ഒരു സ്ത്രീയെ വീട്ടിലേക്ക് അനുഗമിക്കുന്ന പുരുഷൻ. (laiṃgikāsaktiyōṭe oru strīye vīṭṭilēkkŭ anugamikkunna puruṣan.)

おくりかえす 送り返す തിരിച്ചയക്കുക; പിന്തിരിപ്പിക്കുക. (tiriccayakkuka; pintirippikkuka.)

おくりさき 送り先 ① ലക്ഷ്യം. (lakṣyaṃ.) ②（あて名）അയയ്ക്കേണ്ട മേൽവിലാസം. (ayayŭkkēṇṭa mēlvilāsaṃ.) ③（人）കൈപ്പറ്റേണ്ട ആൾ. (kaippaṟṟēṇṭa āḷ.)

おくりじょう 送り状 ഇൻവോയ്സ്. (invōysŭ.)

おくりだす 送り出す ①［荷物を］അയച്ചുകൊടുക്കുക. (ayaccukoṭukkuka.) ②［人を］(വ്യക്തിയെ) പുറത്തേക്കയക്കുക; പുറത്താക്കുക. ((vyaktiye) puṟattēkkayakkuka; puṟattākkuka.)

おくりな 贈名,諡 മരണാനന്തരം ലഭിക്കുന്ന പേര് (ബുദ്ധമതാനുസാരിയായി). (maraṇānantaraṃ labhikkunna pērŭ (buddhamatānusāriyāyi).)

おくりにん 送り人 ① അയയ്ക്കുന്ന ആൾ. (ayaykkunna āḷ.) ②（送金人）(പണം) അടയ്ക്കുന്ന ആൾ. ((paṇaṃ) aṭaykkunna āḷ.) ③（荷送り人）കൈപ്പറ്റുന്ന ആൾ. (kaippaṟṟunna āḷ.)

おくりび 送り火 ഹോമം; അഗ്നികുണ്ഡം (പരേതാത്മാവിന്നായുള്ള). (hōmaṃ; agnikuṇḍaṃ (parētātmāvinnāyuḷḷa).)

おくりむかえ 送り迎え 子供の～をする കുഞ്ഞിനെ (അംഗൻവാടിയിലേക്കു) കൊണ്ടുപോകലും തിരിച്ചെടുക്കലും. (kuññine (aṃganvāṭiyilēkku) koṇṭupōkaluṃ tiriccetukkaluṃ.)

おくりもの 贈物 ഉപഹാരം. (upahāraṃ.)

おくる 送る ①［発送］അയയ്ക്കുക. (ayayŭkkuka.) ②（船で）കപ്പലിൽ കയറ്റുക. (kappalil kayaṟṟuka.) ③（金を）അടയ്ക്കുക (പണം). (aṭaykkuka (paṇaṃ).) ④［見送る］യാത്ര അയയ്ക്കുക. (yātra ayaykkuka.) ⑤［送り届ける］വീട്ടിലേക്ക് കൂട്ടിന്ന് പോവുക. (vīṭṭilēkkŭ kūṭṭinnŭ pōvuka.) ⑥（護送）അകമ്പടി പോവുക. (akampaṭi pōvuka.) ⑦（派遣）അയച്ചു കൊടുക്കുക. (ayaccu koṭukkuka.) ⑧［過ごす］കഴിച്ചുകൂട്ടുക; നേരം പോക്കുക. (kaḻiccukūṭuka; nēraṃ pōkkuka.)

おくる 贈る ① സമ്മാനിക്കുക; സമ്മാനമായി കൊടുക്കുക. (sammānikkuka; sammānamāyi koṭukkuka.) ②（授与）(അവാർഡ്)ദാനം നിർവഹിക്കുക; (ബിരുദ)ദാനം നിർവഹിക്കുക. ((avārḍŭ)dānaṃ nirvahikkuka; (biruda)dānaṃ nirvahikkuka.) ③（賞を）പുരസ്കാരം നല്കുക. (puraskāraṃ nalkuka.)

おくれ 遅れ,後れ
～をとる(勝負[ശോ്ബു]に[നി])(劣[ഒത്തൊ]る[രു])പരാജിതനാവുക; താഴ്ന്ന നിലയിലാവുക. (parājitanāvuka; tāḻnna nilayilāvuka.) 人に～をとらない ആരുടെയും കീഴിൽ ആവാതിരിക്കുക (āruṭeyuṃ kīḻil āvātirikkuka)

おくれげ 後れ毛 പാറിപ്പറക്കുന്ന മുടി (പിന്നിൽ). (pāṟippaṟakkunna muṭi (pinnil).)

おくればせ 遅れ馳せ
〜の വൈകിയെത്തുന്ന; വൈകിയുള്ള. (vaikiyettunna; vaikiyuḷḷa.) 〜ながら സ്വല്പം വൈകിപ്പോയെങ്കിലും (svalppaṃ vaikippōyeṅkilum)

おくれる 遅れる,後れる വൈകുക; സമയം കഴിഞ്ഞെത്തുക; ഘടികാരവും മറ്റും മെല്ലെ നടക്കുക. (vaikuka; samayaṃ kaḻiññettuka; ghaṭikāravuṃ maṟṟuṃ melle naṭakkuka.) 汽車に〜വണ്ടികിട്ടാതായിപ്പോവുക. (vaṇṭikiṭṭātāyippōvuka.) 時勢に遅れないようにする കാലത്തിനൊത്ത് നീങ്ങുക. (kālattinottu nīṅṅuka.) 3 分遅れている മൂന്ന് മിനുട്ട് പതുക്കെയായിരിക്കുക. (mūnnu minuṭṭu patukkeyāyirikkuka.)

おけ 桶 ①കുളിത്തൊട്ടി; ടബ്ബ്. (kuḷittoṭṭi; ṭabbu.) ②(手桶)തൊട്ടി. (toṭṭi.) ◇おけや 桶屋 കുളിത്തൊട്ടി നിർമ്മിക്കുന്ന (വില്ക്കുന്ന) കട. (kuḷittoṭṭi nirmmikkunna (vilkkunna) kaṭa.)

オケラ 螻蛄 ENTOMOL ചീവിടിനെപ്പോലുള്ള ഒരു പ്രാണി. (cīviṭineppōluḷḷa oru prāṇi.)

おこえがかり お声掛り 〜で(推薦で);ഒരാളുടെ ശുപാർശപ്രകാരം;...പറഞ്ഞ പ്രകാരം. (orāḷuṭe śupārśaprakāraṃ;...paṟañña prakāraṃ.)

おこがましい 烏滸がましい പരിഹാസ്യമായ; ഗർവുള്ള; അഹംഭാവം കാട്ടുന്ന. (parihāsyamāya; garvuḷḷa; ahaṃbhāvaṃ kāṭṭunna.)

おこげ お焦げ വറുത്ത അരി; കരിഞ്ഞ അരി. (vaṟutta ari; kariñña ari.)

おこす 起こす,興す ①[倒れたものを](പൊളിഞ്ഞു വീണത്) ഉദ്ധരിക്കുക; സഹായിക്കുക. ((poḷiññu vīṇatu) uddharikkuka; sahāyikkuka.) ②[さます] ഉണർത്തുക. (uṇarttuka.) ③ (呼び起こす) വിളിച്ചുണർത്തുക. (viḷiccuṇarttuka.) ④ [始める] ആരംഭിക്കുക. (āraṃbhikkuka.) ⑤ (設立する) സ്ഥാപിക്കുക. (sthāpikkuka.) ⑥ ഹേതുവാകുക. (hētuvākuka.) ⑦ (ひき起こす) കാരണക്കാരനാവുക. (kāraṇakkāranāvuka.) ⑧ വഴിവയ്ക്കുക. (vaḻivaykkuka.) ⑨ (発生) ഉല്പാദിപ്പിക്കുക (വൈദ്യുതി). (ulpādippikkuka (vaidyuti).) ⑩ ജ്വലിപ്പിക്കുക. (jvalippikkuka.) ⑪ (火を) തീകൊളുത്തുക. (tīkoḷuttuka.) ⑫ (土を) അസ്തിവാരം ഇടുക. (astivāraṃ iṭuka.)

鰧 (オコゼ) ICHTHYOLOGY കഠിനവേദനയുണ്ടാക്കുന്ന കുത്തേൽപ്പിക്കുന്ന സ്റ്റിംഗ് മത്സ്യം. (kaṭhinavēdanayuṇṭākkunna kuttēlppikkunna sṟṟiṃgu matsyaṃ.)

おごそか 厳か 〜な ഗൗരവമർഹിക്കുന്ന; ഭക്ത്യാദരപൂർവമായ. (gauravamarhikkunna; bhaktyādarapūrvamāya.) 〜に ഗൗരവത്തോടെ; ഭക്ത്യാദരപൂർവം. (gauravattōṭe; bhaktyādarapūrvaṃ.)

おこたる 怠る അവഗണിക്കുക (പഠനം); (കടമ) മറക്കുക. (avagaṇikkuka (paṭhanaṃ); (kaṭama) maṟakkuka.)

おこない 行い ① [行為] പ്രവൃത്തി; പ്രക്രിയ. (pravṛtti; prakriya.) ② [身持] പെരുമാറ്റം; സ്വഭാവം. (perumāṟṟaṃ; svabhāvaṃ.) 〜の良い സത്സ്വഭാവിയായ. (satsvabhāviyāya.)

おこなう 行う ① (実行) ചെയ്യുക. (ceyyuka.) ② പ്രവർത്തിക്കുക; പ്രകടിപ്പിക്കുക. (pravarttikkuka; prakaṭippikkuka.) ③ (悪事を) ചെയ്യുക; നിർവഹിക്കുക. (ceyyuka; nirvahikkuka.) ④ (実施) പ്രയോഗിക്കുക. (prayōgikkuka.) ⑤ ആഘോഷിക്കുക; കൊണ്ടാടുക. (āghōṣikkuka; koṇṭāṭuka.)

おこなわれる 行われる ① (なされる) ചെയ്തുതീർക്കപ്പെടുക. (ceytutīrkkappeṭuka.) ② (実施) പ്രാവർത്തികമാക്കുക. (prāvarttikamākkuka.) ③ (法律・規則が) പ്രാബല്യത്തിലാക്കപ്പെടുക. (prābalyattilākkappeṭuka.) ④ (挙行) സംഘടിപ്പിക്കപ്പെടുക; സംഭവിക്കുക.. (saṃghaṭippikkappeṭuka; saṃbhavikkuka..) ⑤ (流行) നിലവിലുണ്ടായിരിക്കുക. (nilaviluṇṭāyirikkuka.) ⑥ ഫാഷനിലായിരിക്കുക. (phāṣanilāyirikkuka.)

おこのみ お好み ☞好み. ◇おこのみやき お好み焼き കണവമീൻ ഉപയോഗിച്ചുള്ള ഒരുതരം പത്തിരി. (kaṇavamīn upayōgicculla orutaraṃ pattiri.)

おこぼれ お零れ 〜にあずかる (ലാഭത്തിന്റെ) നിസ്സാരപങ്ക് പറ്റുക. ((lābhattinṟe) nissārapaṅku paṟṟuka.)

おこらせる 怒らせる പ്രകോപിപ്പിക്കുക; കോപിപ്പിക്കുക; ദേഷ്യം പിടിപ്പിക്കുക. (prakōpippikkuka; kōpippikkuka; dēṣyaṃ piṭippikkuka.)

おこり 起り ① ആരംഭം; ഉത്ഭവം. (āraṃbhaṃ; utbhavaṃ.) ② (原因) ഹേതു. (hētu.)

おごり 奢り ① [ぜいたく] സുഖസമൃദ്ധി. (sukhasamṛddhi.) ② ധാർഷ്ട്യം. (dhārṣṭyaṃ.) ③ [驕(きょう)慢(まん)] അഹംമതി. (ahaṃmati.) ④ [ごちそう] സുഖഭോജനം . (sukhabhōjanaṃ .) 彼の〜で -അവന്റെ കണക്കിൽ (മദ്യപിക്കുക). (-avanṟe kaṇakkil (madyapikkuka).) これは彼の〜だ -ഈ ചെലവ് -അവന്റെ വകയാണ്. (-ī celavu -avanṟe vakayāṇu.)

おこりじょうご 怒り上戸 മദ്യപിച്ചാൽ ബഹളം കൂട്ടുന്ന ആൾ. (madyapiccāl bahaḷaṃ kūṭṭunna āḷ.)

おこりっぽい 怒りっぽい മുൻശുണ്ഠിക്കാരൻ. (munśuṇṭhikkāran.)

おこりんぼう 怒りん坊 മുൻശുണ്ഠിക്കാരനായ വ്യക്തി. (munśuṇṭhikkāranāya vyakti.)

おこる 怒る ശുണ്ഠിയെടുക്കുക; കോപാവിഷ്ടനാവുക. (śuṇṭhiyeṭukkuka; kōpāviṣṭanāvuka.) 怒って ദേഷ്യപ്പെട്ട്. (dēṣyappeṭṭu.)

おこる 起こる ① [発生] സംഭവിക്കുക. (saṃbhavikkuka.) ② (戦争・火事など) തീയും മറ്റും പൊട്ടിപ്പടരുക. (tīyuṃ maṟṟuṃ poṭṭippaṭaruka.) ③ [起因] ഉത്ഭവിക്കുക; കാരണമാവുക. (utbhavikkuka; kāraṇamāvuka.) ④ (電気など) ഉല്പാദിപ്പിക്കപ്പെടുക (വൈദ്യുതി). (ulpādippikkappeṭuka (vaidyuti).) ⑤ (火が) ആരംഭിക്കുക (തീ). (āraṃbhikkuka (tī).) ⑥ (病気が) ബാധിക്കുക പിടികൂടുക (രോഗം). (bādhikkuka piṭikūṭuka (rōgaṃ).)

おこる 興る ഉയർന്നുവരിക; അഭിവൃദ്ധി പ്രാപിക്കുക. (uyarnnuvarika; abhivṛddhi prāpikkuka.)

おごる 奢る ① [ぜいたくをする] ആഡംബരമായി ജീവിക്കുക; ധൂർത്തടിക്കുക. (āḍaṃbaramāyi jīvikkuka; dhūrttaṭikkuka.) ② [高慢] അഹങ്കരിക്കുക. (ahaṅkarikkuka.) ③ [もてなす] മദ്യപാനം കൊണ്ട് സത്കരിക്കുക. (madyapānaṃ koṇṭu satkarikkuka.)

おごる 驕る 驕れる者は久しからず അഹങ്കാരം ഒരുനാൾ തകർന്നുവീഴും. (ahaṅkāraṃ orunāḷ takarnnuvīḻuṃ.)

おさえ 押え,抑え ഘനം. (ghanaṃ.) 〜がきかない പ്രേരണാശക്തി -ഇല്ലാതാവുക. (prēraṇāśakti -illātāvuka.) 〜の投手 ബെയ്സ്ബാൾ കളിക്കാരൻ. (beysbāl kaḷikkāran.)

おさえこむ 押え込む,抑え込む ചൊൽപ്പടിയിൽ നിർത്തുക. (colppaṭiyil nirttuka.)

おさえつける 押え付ける,抑え付ける അമർത്തിത്താഴ്ത്തുക; നിയന്ത്രിക്കുക. (amarttittāḻttuka; niyantrikkuka.)

おさえる 押える,抑える ① (押え付ける) (ഒരാളെ) അമർത്തിത്താഴ്ത്തുക. ((orāḷe) amarttittāḻttuka.) ② (鎮圧) അടിച്ചമർത്തുക. (aṭiccamarttuka.) ③ (抑制) നിയന്ത്രിക്കുക. (niyantrikkuka.) ④ (抑止) നിർത്തുക. (nirttuka.) ⑤ (捕える) പിടികൂടുക. (piṭikūṭuka.) ⑥ അറസ്റ്റ് ചെയ്യുക. (araṟṟu ceyyuka.) ⑦ (差し押える) പിടിച്ചെടുക്കുക. (piṭicceṭukkuka.) ⑧ ജപ്തി ചെയ്യുക. (japti ceyyuka.)

おさおさ　～怠りない എല്ലാ വിധത്തിലും കരുതിയിരിക്കുക. (ellā vidhattiluṃ karutiyirikkuka.)

お下がり (おさがり)　① (ജ്യേഷ്ഠൻ്റെ) വസ്ത്രങ്ങൾ (അനുജന്ന്) കൈമാറൽ. ((jyēṣṭhanṟe) vastraṅṅaḷ (anujannŧ) kaimāṟal.) ② (供物の) തിരിച്ചെടുത്ത ഉപഹാരം (നിവേദ്യം). (tiriccetutta upahāraṃ (nivēdyaṃ).)

おさき お先　മുന്നിൽ. (munnil.) どうぞ～に മുന്നിൽ -അങ്ങ്./ -ആദ്യം -അങ്ങ്. (munnil -aṅṅŧ./ -ādyaṃ -aṅṅŧ.) ～に失礼 -ആദ്യം കടന്നതിൽ ക്ഷമിക്കണം. (-ādyaṃ kaṭannatil kṣamikkaṇaṃ.) ～真っ暗だ (എൻ്റെ) ഭാവി ഇരുണ്ടതാണ്. ((enṟe) bhāvi iruṇṭatāṇŧ.)

おさきぼう お先棒　～をかつぐ (സ്വന്തം ഇഷ്ടപ്രകാരം മറ്റൊരാളുടെ) പിണിയാളാക്കപ്പെടുക. ((svantaṃ iṣṭaprakāraṃ maṟṟorāḷuṭe) piṇiyāḷākkappeṭuka.)

お下げ (おさげ)　～に結う മുടി മെടഞ്ഞിടുക. (muṭi meṭaññiṭuka.)

おさだまり お定まり　～の സാംപ്രദായികമായ; ഒരേ തരത്തിലുള്ള (ജോലി). (sāmpradāyikamāya; orē tarattiluḷḷa (jōli).)

おさと お里　(ഒരാളുടെ) പഴയവീട്. ((orāḷuṭe) paḻayavīṭŧ.) ～が知れる [事が主語] [人 [ഹിത്തൊ] が [ഗ] 主語 [ശുഗൊ]] ജനിച്ച സ്ഥലം ഒറ്റിക്കൊടുക്കുക; സ്വയം വെളിപ്പെടുത്തുക. (janicca sthalaṃ oṟṟikkoṭukkuka; svayaṃ veḷippeṭuttuka.)

おさない 幼い　കുഞ്ഞായ; ശിശു സഹജമായ; മുൻപരിചയമില്ലാത്ത. (kuññāya; śiśu sahajamāya; munparicayamillātta.) ～時に(から) കുഞ്ഞുന്നാൾ തൊട്ടേ. (kuññunnāḷ toṭṭē.)

おさなご 幼児　കുഞ്ഞ്; ശിശു. (kuññŧ; śiśu.)

おさなごころ 幼心　～に ശിശുസഹജമായ ബുദ്ധിയിൽ. (śiśusahajamāya buddhiyil.)

おさななじみ 幼馴染　കുട്ടിക്കാലത്തെ കൂട്ടുകാരൻ. (kuṭṭikkālatte kūṭṭukāran.)

おざなり お座なり ～を言う(調子を合わす. എല്ലാവർക്കും പ്രിയംകരമായി സംസാരിക്കുക; എല്ലാവരുമായും യോജിച്ചുപോവുക. (ellāvarkkuṃ priyaṃkaramāyi saṃsārikkuka; ellāvarumāyuṃ yōjiccupōvuka.)

おさまり 収まり,納まり,治まり　① (落着) ഒത്തുതീർപ്പ്. (ottutīrppŧ.) ② (結末) പരിസമാപ്തി; പരിഹാരം. (parisamāpti; parihāraṃ.) ～をつける -ഒത്തുതീർപ്പാക്കുക. (-ottutīrppākkuka.) ～がつく -ഒത്ത് തീർപ്പാവുക. (-ottŧ tīrppāvuka.)

おさまる 収まる,納まる　① (入る) അടയ്ക്കപ്പെടുക. (aṭayŧkkappeṭuka.) ② (税など) അടച്ചുതീർക്കപ്പെടുക. (aṭaccutīrkkappeṭuka.) ③ (品物が) സ്വീകരിക്കപ്പെടുക. (svīkarikkappeṭuka.) ④ (元へ) പൂർവ്വസ്ഥിതിയിലാക്കപ്പെടുക. (pūrvvasthitiyilākkappeṭuka.) ⑤ (元のさやに) പൊരുത്തപ്പെടുക. (poruttappeṭuka.) ⑥ (片づく) ഒത്തുതീർപ്പിലാക്കപ്പെടുക. (ottutīrppilākkappeṭuka.) ⑦ (胃に) (ദഹിക്കാതെ വയറ്റിൽ) കിടക്കുക; തൃപ്തിയാവാതിരിക്കുക. ((dahikkāte vayaṟṟil) kiṭakkuka; tṛptiyāvātirikkuka.) (気持が) 納まらない മനസ്സിൽ തൃപ്തി തോന്നാതിരിക്കുക. (manassil tṛpti tōnnātirikkuka.)

おさまる 治まる　① (解決) പരിഹരിക്കപ്പെടുക. (pariharikkappeṭuka.) ② (静まる) ശാന്തമായിരിക്കുക. (śāntamāyirikkuka.) ③ (平和) സമാധാനമായിരിക്കുക. (samādhānamāyirikkuka.) ④ (風など) താഴെ വീഴുക. (tāḻe vīḻuka.) ⑤ (病気など) ശമിക്കുക. (śamikkuka.) ⑥ (火事が) നിയന്ത്രണവിധേയമാക്കപ്പെടുക. (niyantraṇavidhēyamākkappeṭuka.)

おさまる 修まる　(素行が) നന്നായി പെരുമാറുക. (nannāyi perumāṟuka.) 素行の修まらぬ人 സ്വഭാവശുദ്ധിയില്ലാത്ത ആൾ. (svabhāvaśuddhiyillātta āḷ.)

おさめる 収める,納める　① [納入] (ട്യൂഷൻ ഫീസ്) അടച്ചുതീർക്കുക. ((tyūṣan phīsŧ) aṭaccutīrkkuka.) ② (物品) (സാധനങ്ങൾ) ഒരുക്കിക്കൊടുക്കുക. ((sādhanaṅṅaḷ) orukkikkoṭukkuka.) ③ (注文品) എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക. (etticcukoṭukkuka.) ④ [しまう] (വായിച്ച്) തീർക്കുക; അവസാനിപ്പിക്കുക. ((vāyiccŧ) tīrkkuka; avasānippikkuka.) ⑤ (倉に) സൂക്ഷിച്ചുവയ്ക്കുക. (sūkṣiccuvaykkuka.) ⑥ (刀を) വാൾ ഉറയിലിടുക. (vāḷ uṟayiliṭuka.)

おさめる 治める　① [統治] (ചൂട്ടറവ) ഒരുക്കുക. ((cūṭuṟava) orukkuka.) ② ഭരിക്കുക (ജനങ്ങളെ). (bharikkuka (janaṅṅaḷe).) ③ [管理] (വീട്ട് കാര്യങ്ങൾ) നിയന്ത്രിക്കുക. ((vīṭṭŧ kāryaṅṅaḷ) niyantrikkuka.) ④ [鎮定] (ലഹള) അടിച്ചമർത്തുക. ((lahaḷa) aṭiccamarttuka.) ⑤ (ശണ്ഠ) പറഞ്ഞുതീർക്കുക. ((śaṇṭha) paṟaññutīrkkuka.)

おさめる 修める　പഠിക്കുക; വൈദഗ്ദ്ധ്യം നേടുക; (സ്വയം) നിയന്ത്രിക്കുക. (paṭhikkuka; vaidagddhyaṃ nēṭuka; (svayaṃ) niyantrikkuka.)

おさらい　～をする (芝居の) പാഠങ്ങളിലൂടെ കണ്ണോടിക്കുക; ഒരാവർത്തികൂടി വായിച്ചുനോക്കുക. (pāṭhaṅṅaḷilūṭe kaṇṇōṭikkuka; orāvarttikūṭi vāyiccunōkkuka.)

おさん お産　പ്രസവം. (prasavaṃ.) ～をする പ്രസവിക്കുക; (prasavikkuka;) ～が軽(重)い സുഖപ്രസവം; വിഷമപ്രസവം. (sukhaprasavaṃ; viṣamaprasavaṃ.)

おし 押し　ഘനം. (ghanaṃ.) ～の強い ധിക്കാരമുള്ള; സാഹസികപ്രകൃതമുള്ള; (dhikkāramuḷḷa; sāhasikaprakṛtamuḷḷa;) ～がきく(きかない) പ്രേരണാശക്തി നല്ലവണ്ണം ഉണ്ടായിരിക്കുക (തീരെ ഇല്ലാതിരിക്കുക). (prēraṇāśakti nallavaṇṇaṃ uṇṭāyirikkuka (tīre illātirikkuka).)

おし 唖　☞ 唖(あ)者，聾(ろう)者.

おじ 伯父,叔父　അമ്മാവൻ. (ammāvan.) ☞ 小父(おじ)さん

おしあいへしあい 押し合いへし合い　～する ഇളക്കിമറിക്കുക; ഉന്തുകയും തള്ളുകയും ചെയ്യുക. (iḷakkimaṟikkuka; untukayuṃ taḷḷukayuṃ ceyyuka.)

おしあう 押し合う　പരസ്പരം പിടിച്ചുതള്ളുക. (parasparaṃ piṭiccutaḷḷuka.)

おしあける 押し開ける　തള്ളിത്തുറക്കുക. (taḷḷittuṟakkuka.)

おしあげる 押し上げる　തള്ളുക. (taḷḷuka.)

おしあてる 押し当てる　അമർത്തിപ്പിടിക്കുക; ചേർത്തുപിടിക്കുക (തുവാല കണ്ണിൽ). (amarttippiṭikkuka; cērttupiṭikkuka (tūvāla kaṇṇil).)

おしい 惜しい　① [残念] കഷ്ടമായിപ്പോയി; ഖേദകരമായ. (kaṣṭhamāyippōyi; khēdakaramāya.) ② [貴重な] അമൂല്യമായ. (amūlyamāya.) ③ [もったいない] തികച്ചും അനുചിതമായിപ്പോയി; ഇത്രയും വേണ്ടായിരുന്നു; വേണ്ടതിലധികം നന്നായി. (tikaccuṃ anucitamāyippōyi; itrayuṃ vēṇṭāyirunnu; vēṇṭatiladhikaṃ nannāyi.) 惜しそうに മടിച്ചുമടിച്ചു; വൈമനസ്യത്തോടെ. (maṭiccumaṭiccu; vaimanasyattōṭe.)

おじいさん お祖父さん　മുത്തച്ഛൻ. (muttacchan.)

おじいさん お爺さん　വൃദ്ധൻ; കിഴവൻ. (vṛddhan; kiḻavan.)

おしいる 押し入る　ബലംപ്രയോഗിച്ചു കടന്നുചെല്ലുക. (balamprayōgiccu kaṭannucelluka.)

おしいれ 押入　അലമാര; വാർഡ്രോബ്. (alamāra; vārḍrōbŧ.)

おしうり 押売　① വിഷമിച്ചുള്ള വില്പന; വാശിയോടെയുള്ള വില്പന. (viṣamicculla vilpana; vāśiyōṭeyuḷḷa vilpana.) ② [人] വാശിയോടെ വില്ക്കുന്ന ആൾ. (vāśiyōṭe vilkkunna āḷ.) ～する (ഒരാളെ) നിർബന്ധിച്ച് വാങ്ങിപ്പിക്കുക. ((orāḷe) nirbandhiccŧ vāṅṅippikkuka.)

おしえ 教え　① വചനങ്ങൾ; പാഠം; പഠിക്കാനുള്ളത്. (vacanaṅṅaḷ; pāṭhaṃ; paṭhikkānuḷḷatŧ.) ② (教義) ഉപദേശങ്ങൾ വചനങ്ങൾ (മഹാന്മാരുടെ). (upadēśaṅṅaḷ vacanaṅṅaḷ (mahānmāruṭe).) ◇おしえかた

教え方 പഠിപ്പിക്കുന്ന രീതി. (paṭhippikkunna rīti.) ◇おしえご 教え子 ശിഷ്യൻ. (śiṣyan.)

おしえこむ 教え込む പരിശീലിപ്പിക്കുക; ബോധവത്കരിക്കുക. (pariśīlippikkuka; bōdhavatkarikkuka.)

おしえる 教える പഠിപ്പിക്കുക; പാഠം പറഞ്ഞുകൊടുക്കുക; (മാർഗ്ഗ)ദർശനം ചെയ്യുക; (വഴി)കാട്ടുക. (paṭhippikkuka; pāṭhaṃ paraññukoṭukkuka; (mārgga)darśanaṃ ceyyuka; (vaḻi)kāṭṭuka.)

おしおき お仕置き ☞ 仕置き.

おしかえす 押し返す തിരിച്ചമർത്തുക; തിരിച്ചുതള്ളുക. (tiriccamarttuka; tiriccutaḷḷuka.)

おしかける 押し掛ける ① വിളിക്കാതെ ചെല്ലുക. (viḷikkāte celluka.) ② *colloq.* ക്ഷണിക്കാതെ ചെല്ലുക (പാർട്ടിക്ക്). (kṣaṇikkāte celluka (pārṭṭikkɨ).)

おしがる 惜しがる ☞ 惜しむ.

おじぎ お辞儀 തലകുനിക്കൽ (അഭിവാദ്യം). (talakunikkal (abhivādyaṃ).)

おしきせ お仕着せ സേവകന്മാരുടെ പ്രത്യേക വേഷം. (sēvakanmāruṭe pratyēka vēṣaṃ.)

オジギソウ 含羞草 തൊട്ടാവാടിച്ചെടി. (toṭṭāvāṭicceṭi.)

おしきる 押し切る അന്ത്യം വരെ പിടിച്ചുനിൽക്കുക. (antyaṃ vare piṭiccunilkkuka.) 押し切って ധൈര്യ പൂർവം. (dhairya pūrvaṃ.) 押し切って…する ...ചെയ്യാൻ ധൈര്യം കാട്ടുക. (...ceyyān dhairyaṃ kāṭṭuka.)

おしげ 惜し気 ～もなく വൈമനസ്യമില്ലാതെ; അനായാസമായി. (vaimanasyamillāte; anāyāsamāyi.)

おじけ 怖じ気 ～がつく ഭയാക്രാന്തനാവുക; ഭീരുവാകുക. (bhayākrāntanāvuka; bhīruvākuka.)

おじける 怖じける ഭയപ്പെടുക. (bhayappeṭuka.)

おしこみ 押し込み ◇おしこみごうとう 押し込み強盗 കവർച്ചക്കാരൻ; കള്ളൻ. (kavarccakkāran; kaḷḷan.)

おしこむ 押し込む ①（押し入る）തള്ളിക്കയറുക. (taḷḷikkayaruka.) ②（押し込める）തള്ളിക്കയറ്റുക. (taḷḷikkayarruka.)

おしこめる 押し込める ①（つめこむ）തള്ളിനിറക്കുക. (taḷḷiniṟakkuka.) ②（監禁）പരിമിതപ്പെടുത്തുക. (parimitappeṭuttuka.) ③（മുറിയിൽ）അടച്ചിടുക. ((muṟiyil) aṭacciṭuka.)

おしころす 押し殺す 声を押し殺して ഞെരിച്ചുകൊല്ലുക; ശ്വാസം മുട്ടിച്ചു കൊല്ലുക. (ñericcukolluka; śvāsaṃ muṭṭiccu kolluka.)

おじさん 小父さん ① മാന്യൻ; പുരുഷൻ. (mānyan; puruṣan.) ②［呼びかけ］ശ്രീമാൻ. (śrīmān.) よその～-ഏതോ -ഒരു മാന്യൻ. (-ētō -oru mānyan.) *☞ 伯［叔］父.

おしすすめる 押し進める,推し進める നിർബന്ധിച്ചംഗീകരിക്കുക. (nirbandhiccaṃgīkarikkuka.)

おしたおす 押し倒す താഴേക്കെറിയുക. (tāḻēkkeṟiyuka.)

おしだし 押し出し ～のよい മനസ്സിനിണങ്ങിയ രൂപവും ഭാവവും. (manassiniṇaṅṅiya rūpavuṃ bhāvavuṃ.) ～の四球 ഒരുതരം 'ബെയിസസ് ലോഡഡ്' നടപ്പ് (ബെയ്സ് ബാൾ കളി.) (orutaraṃ 'beyisasɨ lōḍaḍɨ' naṭappɨ' (beysɨ bāḷ kaḷi.))

おしだす 押し出す പുറത്തേക്ക് തള്ളുക. (puṟattēkkɨ taḷḷuka.)

おしたてる 押し立てる ① പട്ടുത്തുയർത്തുക; (കൊടി) ഉയർത്തുക. (paṭuttuyarttuka; (koṭi) uyarttuka.) ②（支持）പിന്തുണയ്ക്കുക. (pintuṇaykkuka.)

おしつけがましい 押し付けがましい നീരസം തോന്നിക്കുംവിധം നിർബന്ധം പിടിക്കുന്ന; സ്വന്താവശ്യം അടിച്ചേല്പിക്കുന്ന. (nīrasaṃ tōnnikkuṃvidhaṃ nirbandhaṃ piṭikkunna; svantāvaśyaṃ aṭiccēlpikkunna.)

おしつける 押し付ける ① അമർത്തിച്ചേർത്ത് പിടിക്കുക (ചുമരിനോട്). (amartticcērttɨ piṭikkuka (cumarinōṭɨ).) ②［強制］നിർബന്ധിച്ചു പിടിപ്പിക്കുക. (nirbandhiccu piṭippikkuka.)

おしっこ ～する（小児語）. മൂത്രമൊഴിക്കുക. (mūtramoḻikkuka.)

おしつぶす 押し潰す ചതയ്ക്കുക; ഞെരിക്കുക; പൊളിക്കുക. (cataykkuka; ñerikkuka; poḷikkuka.)

おしつまる 押し詰まる （年末が）കൊല്ലാവസാനത്തിന്നടുത്തെത്തുക. (kollāvasānattinnaṭuttettuka.)

おして 押して （無理に）നിർബന്ധം പിടിച്ച്. (nirbandhaṃ piṭiccɨ.) 病気を～രോഗം വകവെയ്ക്കാതെ (പുറത്തു പോകൽ). (rōgaṃ vakaveykkāte (puṟattu pōkal).)

おしとおす 押し通す ①（遂行）അന്ത്യംവരെ കൈവെടിയാതിരിക്കുക. (antyaṃvare kaiveṭiyātirikkuka.) ②（主張）അന്ത്യംവരെ വിട്ടുകൊടുക്കാതിരിക്കുക. (antyaṃvare viṭṭukoṭukkātirikkuka.) ③（ふりをする）നടിക്കുക (ഡോക്ടറായി); ഭാവിക്കുക. (naṭikkuka (ḍōkṭarāyi); bhāvikkuka.)

オシドリ 鴛鴦 ഒരുതരം താറാവ്. (orutaraṃ tāṟāvɨ.) ◇おしどりふうふ 鴛鴦夫婦 ഇണക്കുരുവികളെപ്പോലുള്ള ദംപതിമാർ. (iṇakkuruvikaḷeppōluḷḷa dampatimār.)

おしながす 押し流す തൂത്തുമാറ്റുക. (tūttumāṟṟuka.)

おしなべて 押し並べて ചുരുക്കത്തിൽ (പറഞ്ഞാൽ); പൊതുവെ. (curukkattil (paraññāl); potuve.)

おしのける 押し退ける തള്ളിമാറ്റി വഴിയുണ്ടാക്കുക (ജനക്കൂട്ടത്തെ). (taḷḷimāṟṟi vaḻiyuṇṭākkuka (janakkūṭṭatte).)

おしのび お忍び ～で行く（変装して）; വേഷം മാറിയാത്ര ചെയ്യുക. (vēṣaṃ māṟiyātra ceyyuka.)

おしば 押し葉 അമർത്തിപ്പരത്തിയ ഇല. (amarttipparattiya ila.)

おしはかる 推し量る ഊഹിക്കുക; നിഗമനത്തിലെത്തുക. (ūhikkuka; nigamanattilettuka.)

おしばな 押し花 അമർത്തിപ്പരത്തിയ പൂവ്. (amarttipparattiya pūvɨ.)

おしひろめる 押し広める വ്യാപിപ്പിക്കുക; പരത്തുക. (vyāpippikkuka; parattuka.)

おしべ 雄蘂 കേസരം; പൂന്തൊത്ത്. (kēsaraṃ; pūntottɨ.)

おしボタン 押しボタン പുഷ് ബട്ടൺ. (puṣɨ baṭṭan.) ◇おしボタンせんそう 押しボタン戦争 പുഷ് ബട്ടൺ യുദ്ധം. (puṣɨ baṭṭan yuddhaṃ.)

おしぼり お絞り നനഞ്ഞ ടവൽ. (nanañña ṭaval.)

おしまくる 押しまくる ഒടുക്കംവരെ നിർബന്ധിച്ച് കാര്യം നേടുക. (oṭukkaṃvare nirbandhiccɨ kāryaṃ nēṭuka.)

おしむ 惜しむ ①［出し惜しむ］ചെലവു ചെയ്യുന്നതിൽ പിശുക്കുകാട്ടുക. (celavu ceyyunnatil piśukkukāṭṭuka.) ②［大切に思う］അമൂല്യമായി കരുതുക. (amūlyamāyi karutuka.) ③［残念に思う］ഖേദിക്കുക. (khēdikkuka.) 別れを～വിട്ടുപോരാനാഗ്രഹിക്കാതിരിക്കുക. (viṭṭupōrānāgrahikkātirikkuka.) 時を～സമയം വിലപ്പെട്ടതായി കരുതുക. (samayaṃ vilappeṭṭatāyi karutuka.) ～らくは ഖേദകരമാംവിധം...;...-എന്നത് കഷ്ടം തന്നെ... (khēdakaramāṃvidhaṃ...;...-ennatɨ kaṣṭaṃ tanne...) 惜しまずに വൈമനസ്യം കൂടാതെ; പൂർണ്ണമനസ്സോടെ. (vaimanasyaṃ kūṭāte; pūrṇṇamanassōṭe.)

おしめ 襁褓 ～をあてる കുഞ്ഞുങ്ങളുടെ മലമൂത്രാദികൾ വലിച്ചെടുക്കുന്ന ഡയപ്പേർ (നാപ്കിൻ) കെട്ടുക. (kuññuṅṅaḷuṭe malamūtrādikaḷ valicceṭukkunna ḍayappēr (nāpkin) keṭṭuka.)

おしめり お湿り ［雨］പൊടിയടങ്ങാനുള്ള (വെള്ളം തളി) മഴ. (poṭiyaṭaṅṅānuḷḷa (veḷḷam taḷi) maḻa.) 結構な～ですね നല്ല സമയത്തിനു വന്ന മഴ, അല്ലേ ? (nalla samayattinu vanna maḻa, allē ?)

おしもおされぬ 押しも押されぬ സാർവ്വലൗകികമായി അംഗീകരിക്കപ്പെട്ട. (sārvvalaukikamāyi aṃgīkarikkappeṭṭa.)

おしもどす 押し戻す ①（人・物を）(ആളുകളേയും സാധനങ്ങളും) പിന്നോട്ടേക്ക് തള്ളിമാറ്റുക. ((āḷukaḷēyum sādhanaṅṅaḷum) pinnōṭṭēkkɨ taḷḷimāṟṟuka.) ②（拒絶）തള്ളിക്കളയുക. (taḷḷikkaḷayuka.)

おしもんどう 押問答 ～する തർക്കിക്കുക. (tarkkikkuka.)

おしゃか 御釈迦 ～になる നാശത്തിലോട്ടു നീങ്ങുക. (nāśattilōṭṭu nīṅṅuka.)

おしゃぶり പല്ലുമുളയ്ക്കുന്ന കുഞ്ഞുങ്ങൾക്ക് കടിക്കാൻ കൊടുക്കുന്ന വളയം. (pallumuḷaykkunna kuññuṅṅaḷkkɨ kaṭikkān koṭukkunna vaḷayaṃ.)

おしやぶる 押し破る അടിച്ചുപൊളിക്കുക (വാതിൽ). (aṭiccupoḷikkuka (vātil).) 押し破って入る（出る）(വാതിൽ) തല്ലിപ്പൊളിച്ചു കടക്കുക. ((vātil) tallippoḷiccu kaṭakkuka.)

おしゃべり お喋り ① ചറുപിറുന്നനെ വർത്തമാനം പറയൽ. (caṟupiṟunnane varttamānaṃ paṟayal.) ②（人）വായാടി. (vāyāṭi.) ～する നാവിട്ടടിക്കുക; പരദൂഷണം പറയുക. (nāviṭṭaṭikkuka; paradūṣaṇaṃ paṟayuka.) ～な നാവിട്ടടിക്കുന്ന;പരദൂഷണം പറയുന്ന. (nāviṭṭaṭikkunna;paradūṣaṇaṃ paṟayunna.)

おしゃま ～な ചിറകുമുളയ്ക്കാത്ത (പെൺകുട്ടി). (ciṟakumuḷayɨkkātta (peṇkuṭṭi).)

おしやる 押しやる ഒരുവശത്തോട്ടു തള്ളുക. (oruvaśattōṭṭu taḷḷuka.)

おしゃれ お洒落 ചുറുചുറുക്കോടെ വസ്ത്രം ധരിക്കുക. (curucuṟukkōṭe vastraṃ dharikkuka.) ～をする പച്ചപ്പരിഷ്കാരിയായി വേഷം ധരിക്കുക; മിടുക്കനായി നടക്കുക. (paccappariṣkāriyāyi vēṣaṃ dharikkuka; miṭukkanāyi naṭakkuka.) ～な（男［ഒത്തൊക്കൊ］の［നൊ］）പച്ചപ്പരിഷ്കാരിയായ (മിടുക്കനായി നടക്കുന്ന) പുരുഷൻ (paccappariṣkāriyāya (miṭukkanāyi naṭakkunna) puruṣan)

おじゃん ～になる തെറ്റുപറ്റുക; ഛിന്നഭിന്നമാവുക. (teṟṟupaṟṟuka; chinnabhinnamāvuka.)

おしょう 和尚 ☞ 僧.

おじょうさん お嬢さん ① യുവതി. (yuvati.) ②（敬称）(മറ്റൊരാളുടെ) മകൾ. ((maṟṟorāḷuṭe) makaḷ.) ③（当人に）മിസ്സ്. (missɨ.) ～育ちの നന്നായി വളർത്തപ്പെട്ട. (nannāyi vaḷarttappeṭṭa.)

おしょく 汚職 അഴിമതി; കൈക്കൂലിവാങ്ങൽ. (aḻimati; kaikkūlivāṅṅal.) ～する കൈക്കൂലിവാങ്ങുക. (kaikkūlivāṅṅuka.) ◇おしょくじけん 汚職事件 അഴിമതിക്കേസ്. (aḻimatikkēsɨ.)

おじょく 汚辱 മാനഹാനി. (mānahāni.)

おしよせる 押し寄せる ① മാർച്ചു ചെയ്യുക; പടനീങ്ങുക. (mārccu ceyyuka; paṭanīṅṅuka.) ②（波が）ഇരംപിക്കയറുക (തിരമാല). (iraṃpikkayaṟuka (tiramāla).)

おしろい 白粉 മുഖത്തിടുന്ന പൗഡർ. (mukhattiṭunna pauḍar.) ～をつける പൗഡറിടുക. (pauḍaṟiṭuka.) ◇オシロイバナ BOT മാർവൽ ഓഫ് പെറു' (സസ്യം). (mārval ōphɨ peṟu' (sasyaṃ).)

オシログラフ PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) ഓസില്ലൊഗ്രാഫ്. ((bhautikaśāstraṃ) ōsillogrāphɨ.)

オシロスコープ PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) ഓസില്ലൊസ്കോപ്പ്. ((bhautikaśāstraṃ) ōsilloskōppɨ.)

おしわける 押し分ける തിക്കിത്തിരക്കി (നീങ്ങുക). (tikkittirakki (nīṅṅuka).)

おしんこ お新香 ഉപ്പിലിട്ട പച്ചക്കറികൾ. (uppiliṭṭa paccakkaṟikaḷ.)

おす 雄,牡 ആൺ. (āṇ.) ～の (ആൺ നായ; മുട്ടനാട്) ആണായ. ((āṇ nāya; muṭṭanāṭɨ) āṇāya.)

おす 押す തള്ളുക; -അമർത്തുക. (taḷḷuka; -amarttuka.) 念を～തീർച്ചപ്പെടുത്തുക; തിട്ടപ്പെടുത്തുക. (tīrccappeṭuttuka; tiṭṭappeṭuttuka.) ～な～なの混雑である തിരക്കോട് തിരക്കും തിക്കും-ആയിരിക്കുക. (tirakkōṭɨ tirakkuṃ tikkuṃ-āyirikkuka.)

おす 推す ①（推断）നിഗമനത്തിലെത്തുക. (nigamanattilettuka.) ②（推薦）ശുപാർശചെയ്യുക. (śupārśaceyyuka.) …から～と …ട് നിന്നും -അനുമാനിക്കാവുന്നത്. (…ṭɨ ninnuṃ -anumānikkāvunnatɨ.) 推して知るべし (ശേഷം)-അനുമാനിക്കാവുന്നതാണ്. ((śēṣaṃ)-anumānikkāvunnatāṇɨ.)

おすい 汚水 ① മലിനജലം. (malinajalaṃ.) ②（下水）ഓടയിലെ വെള്ളം. (ōṭayile veḷḷaṃ.) ◇おすいだめ 汚水溜 ചളിക്കുഴി. (caḷikkuḻi.)

おずおず

～と പേടിച്ച് വിറച്ചും കൊണ്ട്; ഭയപ്പാടോടെ. (pēṭiccɨ viṟaccuṃ koṇṭɨ; bhayappāṭōṭe.) ～する ഭയക്കുക; ഭീരുത്തം കാട്ടുക (bhayakkuka; bhīruttaṃ kāṭṭuka)

オスカー CINEMATOG ഓസ്കാർ. (ōskār.)

おすそわけ お裾分け ～する ഒരു പങ്ക് കൊടുക്കുക; ഉപഹാരം പങ്കുവയ്ക്കുക. (oru paṅkɨ koṭukkuka; upahāraṃ paṅkuvayɨkkuka.)

オスミウム CHEM*Symbol* Os ഓസ്മിയം (മൂലകം). (ōsmiyaṃ (mūlakaṃ).)

おすみつき お墨付き സ്വന്തം ഒപ്പിട്ട (കടലാസ്). (svantaṃ oppiṭṭa (kaṭalāsɨ).)

おせいぼ お歳暮 വർഷാന്ത്യത്തിലെ ഉപഹാരം. (varṣāntyattile upahāraṃ.)

おせおせ 押せ押せ

仕事が～になっている എനിക്ക് ജോലിത്തിരക്ക് കൂടിക്കൂടി വരികയാണ്. (enikkɨ jōlittirakkɨ kūṭikkūṭi varikayāṇɨ.) ～ムードで試合を進める എതിരാളിയുടെ കളത്തിലേക്ക് തള്ളിക്കയറിക്കിടക്കുക. (etirāḷiyuṭe kaḷattilēkkɨ taḷḷikkayaṟikkiṭakkuka.)

おせじ お世辞 ① പ്രശംസ. (praśaṃsa.) ②（へつらい）മുഖസ്തുതി. (mukhastuti.) ～を言う മുഖസ്തുതി പറയുക; അനുമോദിക്കുക; (mukhastuti paṟayuka; anumōdikkuka;) ～のないところ തുറന്നുപറഞ്ഞാൽ. (tuṟannupaṟaññāl.)

おせち お節 ◇おせちりょうり お節料理 പുതുവത്സരാഘോഷത്തിന്റെ വിഭവങ്ങൾ. (putuvatsarāghōṣattinṟe vibhavaṅṅaḷ.)

おせっかい お節介

～な അനാവശ്യമായ; (anāvaśyamāya;) ～をする ആവശ്യമില്ലാതെ (മറ്റൊരാളുടെ കാര്യത്തിൽ) ഇടപെടുക. (āvaśyamillāte (maṟṟorāḷuṭe kāryattil) iṭapeṭuka.) ～はよせ താൻ തൻറെ കാര്യം മാത്രം നോക്കിയാൽ മതി. (tān tanṟe kāryaṃ mātraṃ nōkkiyāl mati.) ◇おせっかいもの お節介者 മറ്റുള്ളവരുടെ കാര്യത്തിൽ കൈകടത്തുന്നവൻ. (maṟṟuḷḷavaruṭe kāryattil kaikaṭattunnavan.)

おせわ お世話 ☞ 世話.

おせん 汚染 (വായു/ പരിസ്ഥിതി/ അണുപ്രസരണ) മലിനീകരണം. ((vāyu/ paristhiti/ aṇuprasaraṇa) malinīkaraṇaṃ.) ～する മലിനീകരിക്കുക; അശുദ്ധമാക്കുക. (malinīkarikkuka; aśuddhamākkuka.) ◇おせんしゃふたんげんそく 汚染者負担原則《*abbr.* PPP》മലിനീകരിക്കുന്ന ആൾ പണം കൊടുക്കണമെന്ന തത്ത്വം. (malinīkarikkunna āḷ paṇaṃ koṭukkaṇamenna tattvaṃ.) ◇おせんぶっしつ 汚染物質 മലിനീകരിക്കുന്ന വസ്തു. (malinīkarikkunna vastu.) ◇おせんぼうし 汚染防止 മലിനീകരണവിരുദ്ധം. (malinīkaraṇaviruddhaṃ.)

おぜんだて お膳立て ～をする ഒരുക്കംകൂട്ടുക; രംഗം സജ്ജമാക്കുക. (orukkamkūṭṭuka; ramgam sajjamākkuka.)

おそい 遅い ①［時間］(時刻が) (നേരം; സമയം) വൈകി. ((nēram; samayam) vaiki.) ②（遅刻）സമയം വൈകി. (samayam vaiki.) ③［動作などが］മെല്ലെയായിരിക്കൽ. (melleyāyirikkal.) 遅く(時刻［ജിക്കൊക്കു］)(動作［ദോസ］) വൈകി; പതുക്കെ. (vaiki; patukke.) 遅くなる താമസിക്കുക; വൈകുക. (tāmasikkuka; vaikuka.) 夜遅く(まで) രാത്രി വൈകും വരെ. (rātri vaikum vare.)

おそう 襲う ①（襲撃）ആക്രമിക്കുക. (ākramikkuka.) ② ചാടിവീഴുക. (cāṭivīḻuka.) ③（警察の手入れ）റെയ്ഡ് ചെയ്യുക. (reydu ceyyuka.) ④（災害などが）എത്തുക (തീ). (ettuka (tī).) 襲われる അതിക്രമിക്കപ്പെടുക; ആക്രമിക്കപ്പെടുക; ആവേശിക്കപ്പെടുക (തീവ്രഭയം). (atikramikkappeṭuka; ākramikkappeṭuka; āvēśikkappeṭuka (tīvrabhayam).)

おそうまれ 遅生まれ ～の子供 ഏപ്രിൽ രണ്ടിനും ഡിസംബർ മുപ്പത്തിയൊന്നിനും ഇടയിൽ ജനിച്ച കുഞ്ഞ്. (ēpril ranṭinum ḍisambar muppattiyonninum iṭayil janicca kuññu.)

おそかれはやかれ 遅かれ早かれ ഇന്നല്ലെങ്കിൽ നാളെ. (innalleṅkil nāḷe.)

おそくとも 遅くとも എത്ര വൈകിയാലും. (etra vaikiyālum.)

おそざき 遅咲き ～の വൈകി വിടരുന്ന (അസേലിയപ്പൂക്കൾ). (vaiki viṭarunna (asēliyappūkkaḷ).)

おそなえ お供え നിവേദ്യം; കാണിക്ക. (nivēdyam; kāṇikka.)

おそばん 遅番 രണ്ടാമത്തെ ഷിഫ്റ്റ് (...ൽ ജോലിനോക്കൽ). (ranṭāmatte ṣiphṟṟu (..lu+ jōlinōkkal).)

おそまき 遅まき ～ながら സ്വല്പം താമസിച്ചുപോയെങ്കിലും. (svalpam tāmasiccupōyeṅkilum.)

おぞましい അറപ്പിക്കുന്ന; അവജ്ഞയുണ്ടാക്കുന്ന. (aṟappikkunna; avajñayuṇṭākkunna.)

おそらく 恐らく ഒരുപക്ഷേ; മിക്കവാറും. (orupakṣē; mikkavāṟum.)

おそるおそる 恐る恐る ①（こわごわ）അറച്ചറച്ച്; ഭയവിഭ്രാന്തിയോടെ. (aṟaccaṟaccu; bhayavibhrāntiyōṭe.) ②（うやうやしく）ഭയഭക്തിബഹുമാനത്തോടെ. (bhayabhaktibahumānattōṭe.) ③（用心して）അവധാനതയോടെ. (avadhānatayōṭe.)

おそるべき 恐るべき ഉഗ്രമായ; ഭയാനകമായ. (ugramāya; bhayānakamāya.)

おそれ 恐れ,怖れ ① പേടി; ഭയം. (pēṭi; bhayam.) ②（戦慄）ഉൾക്കിടിലം. (uḷkkiṭilam.) ③（懸念）ശങ്ക. (śaṅka.) ④（畏怖）ഭയഭക്തി. (bhayabhakti.) ⑤（畏敬）ബഹുമാനം. (bahumānam.) …の～がある -എന്നൊരുഭയം -ഉണ്ട് ;...-അപകടസാദ്ധ്യത -ഉണ്ട് ... (-ennorubhayam -uṇṭu ;...-apakaṭasāddhyata -uṇṭu ...)

おそれいる 恐れ入る ①（畏縮）ഭയാശങ്കകൾക്കടിമയാവുക. (bhayāśaṅkakaḷkkaṭimayāvuka.) ② ഭയന്നു വിവശനാവുക. (bhayannu vivaśanāvuka.) ③（恐怖）വിഷമിപ്പിക്കുന്നതിൽ ഖേദിക്കുക. (viṣamippikkunnatil khēdikkuka.) ④（多謝）കൃതജ്ഞതയുള്ളവനായിരിക്കുക. (kṛtajñatayuḷḷavanāyirikkuka.) ⑤（閉口）വല്ലായ്മ തോന്നുക. (vallāyma tōnnuka.) ⑥（驚き）വിസ്മയപ്പെടുക. (vismayappeṭuka.) 恐れ入ります വളരെ നന്ദിയുണ്ട്; (vaḷare nandiyuṇṭu;) / ബുദ്ധിമുട്ടിക്കുന്നതിന് ക്ഷമിക്കണം, പക്ഷേ.. (buddhimuṭṭikkunnatinu kṣamikkaṇam, pakṣē..)

おそれおおい 恐れ多い മഹാമനസ്കനായ. (mahāmanaskanāya.) 恐れ多くも മഹാമനസ്കതയോടെ. (mahāmanaskatayōṭe.)

おそれおののく 恐れ戦く ഭയന്നുവിറയ്ക്കുക. (bhayannuviṟaykkuka.)

おそれながら 恐れ乍ら താഴ്മയായി; വിനീതമായി. (tāḻmayāyi; vinītamāyi.)

おそれる 恐れる ഭയക്കുക; പേടിക്കുക. (bhayakkuka; pēṭikkuka.) …を恐れて ഭയന്ന്; പേടിച്ച്. (bhayannu; pēṭiccu.)

おそろい お揃い ～で ഒരുമിച്ചു; കൂടെ (പോവുക). (orumiccu; kūṭe (pōvuka).)

おそろしい 恐ろしい ① ഭയങ്കരമായ; പേടിപ്പെടുത്തുന്ന; ഭയാനകമായ. (bhayaṅkaramāya; pēṭippeṭuttunna; bhayānakamāya.) ②（凶悪な）ക്രൂരമായ. (krūramāya.) ③ ഘോരമായ; ഭയങ്കരമായ. (ghōramāya; bhayaṅkaramāya.) 恐ろしく ഭയങ്കരമായി; ഘോരമായി. (bhayaṅkaramāyi; ghōramāyi.)

おそろしさ 恐ろしさ ഭയം; ഭീതി; പേടി. (bhayam; bhīti; pēṭi.) ～に ...നെ പേടിച്ച്;.... നോട്ടുള്ള ഭയം കൊണ്ട്. (..ne pēṭiccu;.... nōṭuḷḷa bhayam koṇṭu.)

おそわる 教わる ☞ 習う.

おそん 汚損 കറ. (kaṟa.) ～する കറയാക്കുക; കറപറ്റിക്കുക. (kaṟayākkuka; kaṟapaṟṟikkuka.)

オゾン CHEM] ഓസോൺ. (ōsōn.) ～の ഓസോണിന്റെ (വാതകത്തിന്റെ). (ōsōṇinṟe (vātakattinṟe).) ◇オゾンそう オゾン層 ഓസോൺ പാളി. (ōsōn pāḷi.) ◇オゾンそうはかい オゾン層破壊 ഓസോൺ പാളിയുടെ നാശം (ചുരുങ്ങൽ). (ōsōn pāḷiyuṭe nāśam (curuṅṅal).) ◇オゾンホール ഓസോൺ പാളിയിലെ ദ്വാരം. (ōsōn pāḷiyile dvāram.)

オタク പുസ്തകപ്പുഴു. (pustakappuḻu.) ◇テレビゲームオタク എപ്പോഴും ടെലിവിഷൻ കളികളുമായിരിക്കുന്നവൻ. (eppōḻum ṭeliviṣan kaḷikaḷumāyirikkunnavan.)

おたずねもの お尋ね者 പോലീസന്വേഷിക്കുന്ന വ്യക്തി; പിടികിട്ടാപ്പുള്ളി. (pōlīsanvēṣikkunna vyakti; piṭikiṭṭāppuḷḷi.)

おたちだい お立ち台 ～に登る വിജയപീഠത്തിൽ കയറുക. (vijayapīṭhattil kayaṟuka.)

おたっし お達し ഔദ്യോഗിക വിജ്ഞാപനം. (audyōgika vijñāpanam.)

おだて 煽て മുഖസ്തുതി. (mukhastuti.) ～に乗る（乗らない）മുഖസ്തുതിക്ക് വിധേയനാകുക. (mukhastutikku vidhēyanākuka.)

おだてる 煽てる 煽てられて…する പ്രേരിപ്പിക്കുക; സ്തുതിപാഠകം ചെയ്യുക. (prērippikkuka; stutipāṭhakam ceyyuka.)

おたふく お多福 നാടൻപെണ്ണ്. (nāṭanpeṇṇu.) ◇おたふくかぜ お多福風邪 മംസ് (കഴുത്തുവീക്കം വരുത്തുന്ന ഒരു പകർച്ചവ്യാധി). (mamsu (kaḻuttuvīkkam varuttunna oru pakarccavyādhi).)

おだぶつ お陀仏 ～になる ദിവംഗതനാവുക. (divamgatanāvuka.)

おたまじゃくし お玉杓子 ① ZOOL വാൽത്തവള. (vālttavaḷa.) ②（音符）സംഗീതത്തിലെ ഒരു സ്വരം. (samgītattile oru svaram.) ③（料理用具）വലിയ കരണ്ടി; തവി. (valiya karaṇṭi; tavi.)

おためごかし お為ごかし ～に ദയകാട്ടുകയാണെന്ന നാട്യത്തിൽ. (dayakāṭṭukayāṇenna nāṭyattil.)

おだやか 穏やか ശാന്തമായ; നിശ്ശബ്ദമായ; സമാധാനപൂർണ്ണമായ. (śāntamāya; niśśabdamāya; samādhānapūrṇṇamāya.) ～な(穏当［ഒൻതോ］)(適当［തെക്കിത്തോ］) ശാന്തമായ; നിശ്ശബ്ദമായ; സമാധാനപൂർണ്ണമായ; ന്യായമായ; (śāntamāya; niśśabdamāya; samādhānapurṇṇamāya; nyāyamāya;) ～に ശാന്തമായി; നിശ്ശബ്ദമായി; സമാധാനപൂർണ്ണമായി. (śāntamāyi; niśśabdamāyi; samādhānapurṇṇamāyi.) ～になる ശാന്തമാവുക. (śāntamāvuka.) ～でない അസ്വസ്ഥമാക്കുന്ന; അസംതൃപ്തമായ; അനുചിതമായ. (asvasthamākkunna; asamtṛptamāya; -anucitamāya.)

おだわらひょうじょう 小田原評定 അവസാനം കാണാത്ത ചർച്ചകൾ (avasānam kāṇātta carccakaḷ)

おち 落ち ①［見落し］അനവധാനത; പിഴവ്. (anavadhānata; piḻavu.) ②［話の］കേന്ദ്രബിന്ദു (കഥയുടെ). (kēndrabindu (kathayuṭe).) ③［結果］അന്ത്യം. (antyaṃ.) 〜なく പിഴവുകൂടാതെ. (piḻavukūṭāte.) …するのが〜だ ...ചെയ്യുന്നത് കുഴപ്പമായി ഭവിക്കും (...ceyyunnatu kuḻappamāyi bhavikkuṃ)

おちあう 落ち合う ①（約束で）(മുൻതീരുമാനമനുസരിച്ച്) കണ്ടുമുട്ടുക. ((muntīrumānamanusariccu) kaṇṭumuṭṭuka.) ②（出くわす）ഓർക്കാപ്പുറത്ത് നേരിട്ട് കാണുക. (ōrkkāppuṟattu nēriṭṭu kāṇuka.) ③（集合）ഒത്തുകൂടുക. (ottukūṭuka.)

おちいる 陥る ① പെടുക; (കുഴപ്പത്തിൽ) ചെന്നുചാടുക; വശംവദനാവുക. (peṭuka; (kuḻappattil) cennucāṭuka; vaśaṃvadanāvuka.) ②（陥落）വീഴുക. (vīḻuka.)

おちおち
〜眠れない നന്നായി ഉറങ്ങാൻ പറ്റാതിരിക്കുക. (nannāyi uṟaṅṅān paṟṟātirikkuka.) 〜していられない ശരിക്കൊന്ന് വിശ്രമിക്കാൻ പറ്റുന്നില്ല. (śarikkonnu viśramikkān paṟṟunnilla.)

おちくぼむ 落ち窪む താഴ്ന്നുപോവുക; കുഴിഞ്ഞ്പോവുക. (tāḻnnupōvuka; kuḻiññpōvuka.) 落ち窪んだ頬（ほお）കുഴിഞ്ഞ കവിളുകൾ. (kuḻiñña kaviḷukaḷ.)

おちこぼれ 落ちこぼれ ① ഉഴപ്പുന്നവൻ. (uḻappunnavan.) ②（人）വിദ്യാലയം (പഠിത്തം) വിട്ടെറിഞ്ഞുപോവുന്നവർ. (vidyālayaṃ (paṭhittaṃ) viṭṭeṟiññupōvunnavar.)

おちこぼれる 落ちこぼれる വിട്ടെറിഞ്ഞുപോവുക; പിന്തള്ളപ്പെടുക. (viṭṭeṟiññupōvuka; pintaḷḷappeṭuka.)

おちこむ 落ち込む ① (കുഴിയിൽ) വീഴുക. ((kuḻiyil) vīḻuka.) ②（沈下）താഴുക. (tāḻuka.) ③（陥没）കുഴിയുക. (kuḻiyuka.) ④（気分）വിഷാദരോഗിയാവുക. (viṣādarōgiyāvuka.)

おちつき 落着き വിപതിധൈര്യം; സമചിത്തത. (vipatidhairyaṃ; samacittata.) 〜はらって സമചിത്തത കൈവിടാതെ. (samacittata kaiviṭāte.) 〜のある（ない）ശാന്തമായ(-അസ്വസ്ഥമായ) (śāntamāya(-asvasthamāya)) 〜を失う（取り戻す）സമചിത്തത നഷ്ടപ്പെടുക(വീണ്ടെടുക്കുക) (samacittata naṣṭappeṭuka(vīṇṭeṭukkaka))

おちつく 落ち着く ①［定住］സ്വസ്ഥമായിരിക്കുക; ശരിപ്പെടുത്തുക. (svasthamāyirikkuka; śarippeṭuttuka.) ②［静まる］ശാന്തമാകുക. (śāntamākuka.) 落ち着いた（て）ശാന്തമായ (മായി); സ്വസ്ഥമായ (മായി). (śāntamāya (māyi); svasthamāya (māyi).) 気が落ち着かない മനസ്സിൻ സ്വസ്ഥതയില്ലാതിരിക്കുക;-അസ്വസ്ഥമായിരിക്കുക. (manassin svasthatayillātirikkuka;-asvasthamāyirikkuka.)

おちつける 落ち着ける ①（腰を）സ്വസ്ഥമായിരിക്കുക. (svasthamāyirikkuka.) ②（気を）ശാന്തമായിരിക്കുക. (śāntamāyirikkuka.) 気を〜സ്വന്തം മനസ്സ് ശാന്തമാക്കുക. (svantaṃ manassu śāntamākkuka.)

おちど 落度 ①（過失）തെറ്റ്; കുറവ്. (teṟṟu; kuṟavu.) ②（罪）കുറ്റം. (kuṟṟaṃ.) 〜のない കുറ്റമറ്റ. (kuṟṟamaṟṟa.) 君の〜だ നിന്റെ കുററമാണത്. (ninṟe kuṟaṟamāṇatu.)

おちば 落葉 വീണ ഇല. (vīṇa ila.)

おちぶれる 落ちぶれる ① ദാരിദ്ര്യത്തിൽ പതിക്കുക. (dāridryattil patikkuka.) ② *colloq.* 落ちぶれた അധഃപതിക്കുക; നാശത്തിൽ പതിക്കുക; നശിക്കുക. (adhaḥpatikkuka; nāśattil patikkuka; naśikkuka.)

おちぼ 落穂 ചിതറിക്കിടക്കുന്ന നെന്മണികൾ. (citaṟikkiṭakkunna nenmaṇikaḷ.) 〜を拾う（人）ചിതറിക്കിടക്കുന്ന നെന്മണികൾ പെറുക്കിയെടുക്കുക; (പെറുക്കിയെടുക്കുന്ന ആൾ). (citaṟikkiṭakkunna nenmaṇikaḷ peṟukkiyeṭukkuka; (peṟukkiyeṭukkunna āḷ).)

おちめ 落ち目 〜になる ഗ്രഹപ്പിഴ ആരംഭിക്കുക. (grahappiḻa ārambhikkuka.)

おちゃ お茶 ① ചായ. (cāya.) ②［休憩］കോഫി (റ്റീ) ബ്രേക്ക്. (kōphī (ṟṟī) brēkku.) 〜を濁す ഷിഫ്റ്റ് വയ്ക്കുക. (ṣiphṟṟu vaykkuka.) ◇おちゃのこさいさい お茶の子さいさい വെറും കുട്ടിക്കളിയല്ലേ!; എളുപ്പം ചെയ്യാവുന്നതല്ലേ!. (veṟuṃ kuṭṭikkaḷiyallē!; eḷuppaṃ ceyyāvunnatallē!.)

おちゃめ お茶目 ☞ 茶目.

おちょうしもの お調子者 ☞ 調子.

おちょこ お猪口 സാക്കെ മദ്യക്കപ്പ്. (sākke madyakkappu.) 風で傘が〜になった കാറ്റിൽപ്പെട്ട് കുട അകംപുറം തിരിഞ്ഞു. (kāṟṟilppeṭṭu kuṭa akampuṟaṃ tiriññu.)

おちょぼぐち おちょぼ口 കൊച്ചുവായ. (koccuvāya.) 〜をする ചിറികോട്ടുക. (ciṟikōṭṭuka.)

おちる 落ちる ①［落下］വീഴുക; താഴെയിടുക. (vīḻuka; tāḻeyiṭuka.) ②［崩壊］പൊളിയുക. (poḷiyuka.) ③［脱落］ഒഴിവാക്കപ്പെടുക. (oḻivākkappeṭuka.) ④ അസ്തമിക്കുക. (astamikkuka.) ⑤（日・月が）(സൂര്യൻ, ചന്ദ്രൻ) താഴുക. ((sūryan, candran) tāḻuka.) ⑥ തോല്ക്കുക; മറ്റൊരാളുടെ കൈയിൽ പെടുക. (tōlkkuka; maṟṟorāḷuṭe kaiyil peṭuka.) ⑦（城など）കോട്ടയും മറ്റും ശത്രുക്കൾക്ക് വിട്ടുപോരുക. (kōṭṭayuṃ maṟṟuṃ śatrukkaḷkku viṭṭupōruka.) ⑧（汚れ・しみ）ഇളകിപ്പോവുക. (iḷakippōvuka.) ⑨（色）മങ്ങിപ്പോവുക. (maṅṅippōvuka.) ⑩（手形が）അംഗീകരിക്കപ്പെടുക (ചെക്കും മറ്റും) മൂല്യം സമ്മതിച്ചുകൊടുക്കപ്പെടുക. (aṃgīkarikkappeṭuka (cekkuṃ maṟṟuṃ) mūlyaṃ sammaticcukoṭukkappeṭuka.) ⑪ പരീക്ഷയിൽ തോല്ക്കുക. (parīkṣayil tōlkkuka.)

乙 (おつ) ①（第２の）രണ്ടാമത്തെ. (raṇṭāmatte.) ②（後者）മറ്റെ. (maṟṟe.) 〜なことを言う മിട്ടുക്കോടെ വർത്തമാനം പറയുക . (miṭukkōṭe varttamānaṃ paṟayuka .) 〜な料理 രുചികരമായ പാചകം. (rucikaramāya pācakaṃ.) 〜にすます കേമത്തം ഭാവിക്കുക. (kēmattaṃ bhāvikkuka.)

おつき お付き സഹായി; സഹചാരി. (sahāyi; sahacāri.) 〜の സഹായിയായ (രോഗിയെ നോക്കുന്ന ഡോക്ടർ). (sahāyiyāya (rōgiye nōkkunna ḍōkṟṟar).)

おっくう 億劫
〜な ശല്യമായ; പ്രകോപിപ്പിക്കുന്ന. (śalyamāya; prakōpippikkunna.) 〜がる വലിയ ബുദ്ധിമുട്ടായി കരുതുക. (valiya buddhimuṭṭāyi karutuka.)

おつげ お告げ ①（神託）കോമരം; വെളിച്ചപ്പാട്. (kōmaraṃ; veḷiccappāṭu.) ② അരുളപ്പാട്. (aruḷappāṭu.)

おっしゃる 仰る ☞ 言（い）う.

オッズ HORSE RACING ഓഡ്സ്; വിജയപരാജയ സാദ്ധ്യത. (ōḍsu; vijayaparājaya sāddhyata.) ◇オッズひょうじばん オッズ表示板 കുതിരപ്പന്തയത്തിൽ ഫലം കാട്ടുന്ന ഫലകം. (kutirappantayattil phalaṃ kāṭṭunna phalakaṃ.)

おっちょこちょい എന്തിനും ധൃതിപിടിക്കുന്ന ആൾ; തിരക്ക് നടിക്കുന്ന വിദ്വാൻ; ഏകാഗ്രതയില്ലാത്തവൻ. (entinuṃ dhṛtipiṭikkunna āḷ; tirakku naṭikkunna vidvān; ēkāgratayillāttavan.)

おっつけ 追っ付け ഏറെത്താമസിയാതെ; ഉടനടി. (ēṟettāmasiyāte; uṭanaṭi.)

おって 追手 അനുധാവനം ചെയ്യുന്നവർ; പിന്തുടരുന്നവർ (സംഘം). (anudhāvanaṃ ceyyunnavar; pintuṭarunnavar (saṃghaṃ).)

おって 追って ①（後ほど）〜通知のあるまで ഇനിയൊരറിയിപ്പ് ഉണ്ടാകും വരെ. (iniyoraṟiyippu uṇṭākuṃ vare.) ②（やがて）ക്രമേണ. (kramēṇa.) ◇おってがき 追手書 《*abbr.* P.S.》

അടിക്കുറിപ്പ് (പി.എസ്.). (aṭikkuṟippŭ (pi.esŭ.).)

おっと 夫 ഭർത്താവ്. (bharttāvŭ.)

おっと ① ഓ! നോക്കൂ! (ō! nōkkū!) ② (あぶない) 〜待った നീങ്ങല്ലേ (അപകടം). (nīṅṅallē (apakaṭam).)

オットセイ 膃肭臍 ZOOL ഫർസീൽ (കടൽനായ). (pharsīl (kaṭalnāya).)

おつとめひん お勤め品 വിലപേശിക്കുറച്ചു വാങ്ങിയ സാധനം. (vilapēśikkuṟaccu vāṅṅiya sādhanam.)

おっとり 〜した മാന്യമായ; ശാന്തമായ. (mānyamāya; śāntamāya.)

おっとりがたな 押っ取り刀 〜で駆けつける തിരക്കിട്ട് (ചെല്ലുക). (tirakkiṭṭŭ (celluka).)

おっぱい ① പാൽ. (pāl.) ② (乳房) സ്തനങ്ങൾ (മുലകൾ). (stanaṅṅaḷ (mulakaḷ).)

おつや お通夜 ☞ 通夜.

おつり お釣 ചില്ലറ. (cillaṟa.)

おてあげ お手上げ 〜である കൈപൊക്കി കാട്ടുക (എല്ലാം അവസാനിച്ചുവെന്ന് അടയാളം കാട്ടുക). (kaipokki kāṭṭuka (ellām avasāniccuvennŭ aṭayāḷam kāṭṭuka).)

おでい 汚泥 കട്ടിയുള്ള ചെളി; ചതുപ്പ് വെള്ളത്തിൽ. പൊങ്ങിക്കിടക്കുന്ന ഹിമപാളികൾ (kaṭṭiyuḷḷa ceḷi; catuppŭ veḷḷattil. poṅṅikkiṭakkunna himapāḷikaḷ)

おでこ ① ഉയർന്ന നെറ്റിത്തടം. (uyarnna neṟṟittaṭam.) ② (額) കൺപുരികം. (kaṇpurikam.)

おてだま お手玉 〜をする കൊച്ചു സഞ്ചിയിലിട്ട പയർമണികൾ ഉപയോഗിച്ചുള്ള 'ബീൻ ബാഗ്'കളി കളിക്കുക. (koccu sañciyiliṭṭa payarmaṇikaḷ upayōgicculla 'bīn bāgŭ'kaḷi kaḷikkuka.)

おてのもの お手の物 ഒരാളുടെ (പ്രത്യേക) വൈദഗ്ധ്യം; കയ്യിലിരിപ്പ്. (orāḷuṭe (pratyēka) vaidagddhyam; kayyilirippŭ.) 〜である … ൽവിദഗ്ധനായിരിക്കുക. (…lvidagddhanāyirikkuka.)

おてもり お手盛 ◇おてもりあん(よさん)お手盛案(予算) സ്വന്തം താത്പര്യം സംരക്ഷിക്കാനായുണ്ടാക്കിയ സംരംഭം (നിയമനിർമ്മാണം). (svantam tātparyam samrakṣikkānāyuṇṭākkiya samrambham (niyamanirmmāṇam).)

おてやわらかに お手柔らかに 〜願います എന്നോടു കരുണ കാണിക്കണം. (ennōṭu karuṇa kāṇikkaṇam.)

おてん 汚点 കല; കളങ്കം. (kala; kaḷaṅkam.)

おでん ഒരുതരം ജാപ്പനീസ് മിശ്രിതം (ആഹാരം). (orutaram jāppanīsŭ miśritam (āhāram).)

おてんきや お天気屋 ചപലനായ ആൾ. (capalanāya āḷ.)

おてんば お転婆 വെറിപിടിച്ച പെൺകുട്ടി. (veṟipiṭicca peṇkuṭṭi.)

おと 音 ① ശബ്ദം. (śabdam.) 〜を立てる ശബ്ദമുണ്ടാക്കുക; (śabdamuṇṭākkuka;) 〜に聞こえた(悪名[അക്കുമ്യെ])പ്രശസ്തമായ; പേരെടുത്ത; കുപ്രസിദ്ധമായ. (praśastamāya; pēreṭutta; kuprasiddhamāya.) ② (雑音) ഒച്ച. (occa.) ③ (物のこわれる) പൊട്ടിത്തെറിക്കുന്ന ഒച്ച. (poṭṭitteṟikkunna occa.) ④ (とどろき) അലർച്ച. (alarcca.) ⑤ (音調) സ്വരം (രാഗം). (svaram (rāgam).)

おとうさん お父さん ① അച്ഛൻ; പിതാവ്. (acchan; pitāvŭ.) ② (呼びかけ) ഡാഡി (വിളി). (ḍāḍi (viḷi).)

おとうと 弟 അനുജൻ. (anujan.) 末の〜 ഏറ്റവും താഴത്തെ സഹോദരൻ. (ēṟṟavum tāḻatte sahōdaran.)

おとおし お通し ഉപദംശം. (upadamśam.)

おどおど
〜して ഭയാശങ്കകളോടെ. (bhayāśaṅkakaḷōṭe.) 〜する അംപരന്നിരിക്കുക; പേടിച്ചിരിക്കുക. (amparannirikkuka; pēṭiccirikkuka.)

おどかし 威かし ☞ 威し.

おどかす 威かす ☞ 威す.

おとぎ お伽 〜の国 മായാലോകം. (māyālōkam.) ◇おとぎばなし(しばい)お伽話(芝居) യക്ഷിക്കഥ. (yakṣikkatha.)

おどける നർമ്മം; ഫലിതം (പറയുക). (narmmam; phalitam (paṟayuka).) おどけた സരസമായ; ചിരിപ്പിക്കുന്ന. (sarasamāya; cirippikkunna.) ◇おどけしばい おどけ芝居 ☞ 道化(芝居).

おとこ 男 പുരുഷൻ; -ആൺ. (puruṣan; -āṇ.) 〜らしい -ആണത്തമുള്ള. (-āṇattamuḷḷa.) 〜らしく -ആണത്തത്തോടെ. (-āṇattattōṭe.) 〜がすたる മാനം പോവുക . (mānam pōvuka .) 〜を上げる(下げる) പ്രശസ്തി വർദ്ധിപ്പിക്കുക(താഴ്ത്തുക). (praśasti varddhippikkuka(tāḻttuka).)

おとこぎ 男気 〜のある ധീരോദാത്തമായ. (dhīrōdāttamāya.)

おとこぎらい 男嫌い പുരുഷവിരോധി. (puruṣavirōdhi.)

おとこぐるい 男狂い 〜をする ആണുങ്ങൾക്ക് പുറകെ ഓടുക; വിഷയാസക്തയായിരിക്കുക. (āṇuṅṅaḷkkŭ puṟake ōṭuka; viṣayāsaktayāyirikkuka.)

おとこごころ 男心 പുരുഷഹൃദയം. (puruṣahṛdayam.)

おとこざかり 男盛り പൗരുഷാവസ്ഥയുടെ ഉച്ചകോടിയിലായിരിക്കുക. (pauruṣāvasthayuṭe uccakōṭiyilāyirikkuka.)

おとこじょたい 男所帯 അവിവാഹിതന്മാരുടെ ഭവനം; സ്ത്രീകളില്ലാത്ത വീട്. (avivāhitanmāruṭe bhavanam; strīkaḷillātta vīṭŭ.)

おとこずき 男好き വിഷയാസക്തയായ സ്ത്രീ. (viṣayāsaktayāya strī.) 〜のする顔 പുരുഷന്മാരെ ആകർഷിക്കുന്ന (മുഖം). (puruṣanmāre ākarṣikkunna (mukham).)

おとこたらし 男誑し ശൃംഗാരചേഷ്ട കാട്ടുന്നവൾ; ആൺവേട്ടക്കാരി. (śṛṃgāracēṣṭa kāṭṭunnavaḷ; āṇvēṭṭakkāri.)

おとこで 男手 〜ひとつで子を育てる കുഞ്ഞുങ്ങളെ സ്വന്തം ശ്രമത്തിൽ വളർത്തിയെടുക്കുക (അച്ഛൻ). (kuññuṅṅaḷe svantam śramattil vaḷarttiyeṭukkuka (acchan).)

おとこなき 男泣き 〜に泣く പൗരുഷഭാവം മറന്നു കരയുക. (pauruṣabhāvam maṟannu karayuka.)

おとこぶり 男振り 〜の良い സുന്ദരൻ; ചന്തമുള്ളവൻ. (sundaran; cantamuḷḷavan.)

おとこのこ 男の子 ① ആൺകുട്ടി. (āṇkuṭṭi.) ② (赤ん坊) ആൺശിശു. (āṇśiśu.)

おとこまえ 男前 ☞ 男振り.

おとこまさり 男勝り ① ചുണയുള്ള പെണ്ണ്. (cuṇayuḷḷa peṇṇŭ.) ② *colloq.* ആണത്തമുള്ള പെണ്ണ്. (āṇattamuḷḷa peṇṇŭ.) 〜の ആണത്തമുള്ള; ആണിനെപോലുള്ള. (āṇattamuḷḷa; āṇinepōluḷḷa.)

おとこもの 男物 〜の പുരുഷവസ്ത്രങ്ങളും മറ്റും; പുരുഷന്മാരുടെ ആവശ്യത്തിനുള്ള സാധനങ്ങൾ. (puruṣavastraṅṅaḷum maṟṟum; puruṣanmāruṭe āvaśyattinuḷḷa sādhanaṅṅaḷ.)

おとこやく 男役 ആൺവേഷം കെട്ടി നടക്കുന്നവൾ. (āṇvēṣam keṭṭi naṭakkunnavaḷ.)

おとこやもめ 男鰥 ഭാര്യ മരിച്ച ആൾ; വിധുരൻ. (bhārya maricca āḷ; vidhuran.)

おとさた 音沙汰 〜がない യാതൊരു വിവരവും (അവനെക്കുറിച്ച്) ഇല്ല. (yātoru vivaravum (avanekkuṟiccŭ) illa.)

おどし 威し ① ഭീഷണി; അപകടം. (bhīṣaṇi; apakaṭam.) ② (はったり) ഭോഷ്ക്. (bhōṣkŭ.) ◇おどしもんく 威し文句 ഭീഷണിപ്പെടുത്തുന്ന വാക്കുകൾ. (bhīṣaṇippeṭuttunna vākkukaḷ.)

おとしあな 落し穴 ചതിക്കുഴി; കെണി. (catikkuḻi; keṇi.)

おとしいれる 陥れる ① കുടുക്കിലാക്കുക (ഒരാളെ). (kuṭukkilākkuka (orāḷe).) ② *colloq.* ചതിക്കുഴി ഒരുക്കുക. (catikkuḻi orukkuka.) ③ (城などを) കീഴടക്കുക (കോട്ട). (kīḻaṭakkuka (kōṭṭa).) ④ തരിപ്പണമാക്കുക (തകർത്ത്). (tarippaṇamākkuka (takarttŭ).)

おとしご 落とし子 ① [落胤] തന്തയില്ലാത്ത കുഞ്ഞ് (മാന്യന്റെ). (tantayillātta kuññŭ (mānyanṟe).) ② [所産] ഉല്പന്നം (ഫലം). (ulpannaṃ (phalaṃ).)

おとしだま お年玉 പുതുവത്സര സമ്മാനം; കൈനീട്ടം. (putuvatsara sammānaṃ; kainīṭṭaṃ.) ◇おとしだまつきねんがはがき お年玉つき年賀はがき സമ്മാനം കിട്ടാൻ സാദ്ധ്യതയുള്ള നവവത്സര പോസ്റ്റ് കാർഡ്. (sammānaṃ kiṭṭān sāddhyatayuḷḷa navavatsara pōsṟṟŭ kārḍŭ.)

おとしたまご 落し卵 പുഴുങ്ങിയ മുട്ട. (puḻuṅṅiya muṭṭa.)

おとしぬし 落し主 സാധനം നഷ്ടപ്പെട്ട ആൾ; കളഞ്ഞുപോയ സാധനത്തിന്റെ ഉടമ. (sādhanaṃ naṣṭappeṭṭa āḷ; kaḷaññupōya sādhanattinṟe uṭama.)

おとしまえ 落とし前 〜をつけてもらおうじゃないか ശരിക്കും ഖേദിക്കുന്നുണ്ടോ എന്ന കാണട്ടെ. (śarikkuṃ khēdikkunnuṇṭō ennu kāṇaṭṭe.)

おとしめる 貶める താഴോട്ട് നോക്കുക. (tāḻōṭṭŭ nōkkuka.)

おとしもの 落し物 〜をする സാധനം നഷ്ടപ്പെട്ടുപോവുക. (sādhanaṃ naṣṭappeṭṭupōvuka.)

おとす 落とす ① താഴത്തിടുക; വീഴ്ത്തുക; നഷ്ടപ്പെട്ടുപോവുക. (tāḻattiṭuka; vīḻttuka; naṣṭappeṭṭupōvuka.) ② [抜かす] (ഒരു വാക്ക്) വിട്ടുപോവുക. ((oru vākkŭ) viṭṭupōvuka.) ③ [消す] 《しみ・汚れなどを》 മാറ്റുക. (māṟṟuka.) ④ [下げる] (位を) താഴ്ത്തുക; (സ്ഥാനം). (tāḻttuka; (sthānaṃ).) ⑤ താഴുക. (tāḻuka.) 信用 (人気) を〜 ജനപിന്തുണ നഷ്ടപ്പെടുക. (janapintuṇa naṣṭappeṭuka.)

おどす 威す (ഒരാളെ കൊല്ലുമെന്ന്) ഭീഷണിപ്പെടുത്തുക; ഭയപ്പെടുത്തുക. ((orāḷe kollumennŭ) bhīṣaṇippeṭuttuka; bhayappeṭuttuka.)

おとずれ 訪れ ① സന്ദർശനം; ആരംഭം (വസന്തത്തിന്റെ). (sandarśanaṃ; āraṃbhaṃ (vasantattinṟe).) ② ☞ 便(たよ)り.

おとずれる 訪れる ☞ 訪問(する).

おととい 一昨日 മിനിയാന്ന്. (miniyānnŭ.) 〜の朝(夜) മിനിയാന്ന് രാവിലെ (രാത്രി). (miniyānnŭ rāvile (rātri).)

おととし 一昨年 കഴിഞ്ഞതിന്റെ മുമ്പത്തെ കൊല്ലം. (kaḻiññatinṟe mumpatte kollaṃ.)

おとな 大人 ① (boy に対し) ആൺ (പുരുഷൻ). (āṇ (puruṣan).) ② (girl に対し) സ്ത്രീ. (strī.) ③ (成人) പ്രായപൂർത്തിയെത്തിയ വ്യക്തി. (prāyapūrttiyettiya vyakti.) ④ വളർച്ചയെത്തിയ -ആൾ. (vaḷarccayettiya -āḷ.) 〜の വളർച്ചയെത്തിയ. (vaḷarccayettiya.) 〜になる പ്രായപൂർത്തിയാവുക. (prāyapūrttiyāvuka.) 〜気ない ബാലിശം; -അപക്വം. (bāliśaṃ; -apakvaṃ.) 〜びる മുതിർന്നവരെപ്പോലെ തോന്നിപ്പിക്കുക;പ്രായാതീതമായ ബുദ്ധി പ്രകടിപ്പിക്കുക. (mutirnnavareppōle tōnnippikkuka;prāyātītamāya buddhi prakaṭippikkuka.) 〜ぶる മുതിർന്നവരെപ്പോലെ പെരുമാറുക. (mutirnnavareppōle perumāṟuka.)

おとなしい സൗമ്യമായ; ശാന്തനായ; സത്സ്വഭാവിയായ (saumyamāya; śāntanāya; satsvabhāviyāya) おとなしく സൽസ്വഭാവിയായി (salsvabhāviyāyi);ശാന്തനായി (śāntanāyi) おとなしくする (子供 [കൊദൊമൊ] に [നി]) നന്നായി പെരുമാറുക (കുട്ടികളോട്); സത്സ്വഭാവിയായിരിക്കുക ; ശാന്തനായിരിക്കുക. (nannāyi perumāṟuka (kuṭṭikaḷōṭŭ); satsvabhāviyāyirikkuka ; śāntanāyirikkuka.)

おとめ 乙女 ① യുവതി; പെൺകുട്ടി. (yuvati; peṇkuṭṭi.) ② (処女) കന്യക. (kanyaka.) ◇おとめごころ 乙女心 ഒരുപെൺകുട്ടിയുടെ ഹൃദയം. (orupeṇkuṭṭiyuṭe hṛdayaṃ.) ◇おとめざ 乙女座 ASTRON കന്നിരാശി. (kannirāśi.)

おとり 囮 ① കെണിയിലോട്ട് ആകർഷിക്കപ്പെടാനുപയോഗിക്കുന്ന വസ്തു അല്ലെങ്കിൽ ജീവി. (keṇiyilōṭṭŭ ākarṣikkappeṭānupayōgikkunna vastu alleṅkil jīvi.) ② (誘惑物) ആകർഷിക്കുന്ന വസ്തു. (ākarṣikkunna vastu.) ◇おとりしょうひん 囮商品 മറ്റു പക്ഷികളെ വിളിച്ചുകൂട്ടാനുപയോഗിക്കുന്ന പക്ഷി. (maṟṟu pakṣikaḷe viḷiccukūṭṭānupayōgikkunna pakṣi.) ◇おとりそうさ 囮捜査 സ്റ്റിംഗ് ഓപ്പറേഷൻ. (sṟṟimgŭ ōpparēṣan.)

おどり 踊り നൃത്തം; നൃത്തം വെയ്ക്കൽ. (nṛttaṃ; nṛttaṃ veykkal.) 〜の師匠 (女 [ഒൻന])] നൃത്താദ്ധ്യാ(പിക)പകൻ. (nṛttāddhyā(pika)pakan.)

おどりあがる 踊り上がる ① തുള്ളിച്ചാടുക (സന്തോഷത്തോടെ). (tuḷḷiccāṭuka (santōṣattōṭe).) ② (喜ぶ) ആഹ്ലാദച്ചാട്ടം ചാടുക. (āhlādaccāṭṭaṃ cāṭuka.)

おどりかかる 躍り懸かる ചാടിവീഴുക (ഒരാളുടെ മേൽ). (cāṭivīḻuka (orāḷuṭe mēl).)

おどりこ 踊り子 ① നൃത്തക്കാരി; നൃത്തം ചെയ്യുന്ന പെൺകുട്ടി. (nṛttakkāri; nṛttaṃ ceyyunna peṇkuṭṭi.) ② (歌劇の) ഓപ്പെറാ നൃത്തക്കാരി. (ōpperā nṛttakkāri.) ③ (バレエの) ബാലെ നൃത്തക്കാരി. (bāle nṛttakkāri.)

おどりば 踊り場 ① നൃത്തശാല. (nṛttaśāla.) ② (階段の) ചവിട്ടുപടികൾ ഇറങ്ങിയെത്തുന്ന സ്ഥലം. (caviṭṭupaṭikaḷ iṟaṅṅiyettunna sthalaṃ.)

おとる 劣る താരതമ്യേന താഴ്ന്ന നിലയിലാവുക; പിന്നിലാവുക. (tāratamyēna tāḻnna nilayilāvuka; pinnilāvuka.) だれにも劣らぬ ഒരാളുടെയും പിന്നിലാകാതിരിക്കുക. (orāḷuṭeyuṃ pinnilākātirikkuka.) 勝(ま)さるとも劣らぬ യാതൊരു വിധത്തിലും താഴ്ന്ന നിലയിലാവാതിരിക്കുക. (yātoru vidhattiluṃ tāḻnna nilayilāvātirikkuka.)

おどる 踊る,躍る ① (踊る) നൃത്തം ചെയ്യുക. (nṛttaṃ ceyyuka.) ② (跳躍) തുള്ളിച്ചാടുക. (tuḷḷiccāṭuka.) ③ (胸が) (നെഞ്ച്) മിടിക്കുക; ഹൃദയം തുടിക്കുക. ((neñcŭ) miṭikkuka; hṛdayaṃ tuṭikkuka.) …に踊らされている -അനുസരണയോടെ ...യുടെവിളികേൾക്കാൻ കാത്തിരിക്കുക. (-anusaraṇayōṭe ...yuṭeviḷikēḷkkān kāttirikkuka.) 胸を躍らせて തുടിക്കുന്ന ഹൃദയത്തോടെ. (tuṭikkunna hṛdayattōṭe.)

おとろえ 衰え അധോഗതി; ക്ഷയിക്കൽ. (adhōgati; kṣayikkal.)

おとろえる 衰える ① ക്ഷീണിക്കുക; ശാരീരികക്ഷമത നശിക്കുക. (kṣīṇikkuka; śārīrikakṣamata naśikkuka.) ② (しおれる) വാടിക്കൊഴിയുക. (vāṭikkoḻiyuka.) ③ ക്ഷയിക്കുക. (kṣayikkuka.) 健康 (人気) が〜 ജനസമ്മതി ക്ഷയിക്കുക; (janasammati kṣayikkuka;) 風 (火勢) が〜 കാറ്റ് (തീ) ശമിക്കുക. (kāṟṟŭ (tī) śamikkuka.)

おどろかす 驚かす ① വിസ്മയിപ്പിക്കുക; ഞെട്ടിപ്പിക്കുക. (vismayippikkuka; ñeṭṭippikkuka.) ② (ぎょっと) ഷോക്കേല്പിക്കുക. (ṣokkēlpikkuka.) ③ (恐怖) ഭയപ്പെടുത്തുക. (bhayappeṭuttuka.) ④ (騒がす) അനുഭൂതിയുണ്ടാക്കുക. (anubhūtiyuṇṭākkuka.)

おどろき 驚き ① വിസ്മയം; ആശ്ചര്യം. (vismayaṃ; āścaryaṃ.) ② (驚異) അത്ഭുതം. (atbhutaṃ.) ③ (恐怖) ഭയം. (bhayaṃ.)

おどろく 驚く ① (びっくりする) ആശ്ചര്യപ്പെടുക; അത്ഭുതപ്പെടുക. (āścaryappeṭuka; atbhutappeṭuka.) ② (驚異) അതിശയിക്കുക. (atiśayikkuka.) ③ (驚き恐れる) ഭയപ്പെടുക. (bhayappeṭuka.) 〜べき (ほど) അതിശയകരമായ (മായി); അത്യത്ഭുതകരമായ (മായി); വിസ്മയകരമായ (മായി). (atiśayakaramāya (māyi); atyatbhutakaramāya (māyi); vismayakaramāya (māyi).) 驚いたことには -ഒരാളുടെ പ്രതീക്ഷക്ക് തികച്ചും വിരുദ്ധമായി. (-orāḷuṭe pratīkṣakkŭ tikaccuṃ viruddhamāyi.)

オナー GOLF ഓണർ (ഗോൾഫ് കളിയിൽ). (ōṇar (gōlphʉ kaḷiyil).)

おないどし 同い年 ～である ഒരേ പ്രായക്കാരായിരിക്കുക. (orē prāyakkārāyirikkuka.)

おなか お腹 ☞ 腹(はら). ～の子 വയറ്റിലുള്ള കുഞ്ഞ്. (vayaṟṟiluḷḷa kuññʉ.)

オナガ 尾長 ◇ オナガドリ(ザル) നീണ്ടവാലുള്ള പൂവൻ കോഴി (കുരങ്ങ്). (nīṇṭavāluḷḷa pūvan kōḻi (kuraṅṅʉ).)

おながれ お流れ ～になる(やめになる);(延期). ഉപേക്ഷിക്കപ്പെടുക; മാറ്റിവയ്ക്കപ്പെടുക. (upēkṣikkappeṭuka; māṟṟivayʉkkappeṭuka.)

おなさけ お情 ～で ദയവിചാരിച്ച്; കരുണമൂലം. (dayavicāriccʉ; karuṇamūlam.)

おなじ 同じ ① [同一] ഒരേതരം; ഒരുപോലുള്ള. (orētaram; orupōluḷḷa.) ② [等しい] തുല്യമായ. (tulyamāya.) ③ [同様の] സമമായ. (samamāya.) ④ [共通の] പൊതുവായ. (potuvāya.) 死んだ(新しい)も～മരിച്ചതിന്നു (പുതിയതിന്ന്) തുല്യം; (mariccatinnu (putiyatinnʉ) tulyam;) ～く(ように) അതുപോലെതന്നെ; അങ്ങനെതന്നെ. (atupōletanne; aṅṅanetanne.)

オナニー ഓനാനിസം; അമൂർത്ത മൈഥുനം; സ്വയംഭോഗം. (onānisam; amūrtta maithunam; svayambhōgam.) ～をする സ്വയം ഭോഗം ചെയ്യുക. (svayam bhōgam ceyyuka.)

おなみだちょうだい お涙頂戴 *colloq.* (映画・物語など) കണ്ണീർക്കഥ; കദനകഥ; (സിനിമ, പുരാവൃത്തം മുതലായ) ശോകകഥ. (kaṇṇīrkkatha; kadanakatha; (sinima, purāvṛttam mutalāya) śōkakatha.)

おなら ～(をする) കീഴ്വായു (വിടുക). (kīḻvāyu (viṭuka).)

おに 鬼 ① ഭൂതം; രാക്ഷസൻ. (bhūtam; rākṣasan.) ② (食人鬼) രാക്ഷസൻ; ഭൂതം. (rākṣasan; bhūtam.) ③ [遊戯の] തൊട്ടോട്ടക്കളിയിലെ "അത്". (toṭṭōṭṭakkaḷiyile "atʉ".) ④ […狂] പിശാച്; -അമാനുഷൻ. (piśācʉ; -amānuṣan.) ～のような -അമാനുഷികമായ; രാക്ഷസീയമായ . (-amānuṣikamāya; rākṣasīyamāya .) 心を～にする മനസ്സ് കല്ലായി മാറുക . (manassu kallāyi māṟuka .) ～に金棒 -ഒരാളുടെശക്തി -ഇരട്ടിപ്പിക്കുന്നു (-orāḷuṭeśakti -iraṭṭippikkunnu) ～の居ぬ間に洗濯 പൂച്ചസ്ഥലത്തില്ലാതിരിക്കുംപോൾ -എലിയുടെകളിയാട്ടം(പഴമൊഴി). (pūccasthalattillātirikkumpōḷ -eliyuṭekaḷiyāṭṭam(paḻamoḻi).) ～の霍(かく)乱(らん) രോഗത്തിലായ രാക്ഷസൻ . (rōgattilāya rākṣasan .) ～の目にも涙 പിശാചിനും കരയാനറിയാം. (piśācinum karayānaṟiyām.) ～の首でも取ったようだ വിജയോന്മത്തനാവുക ;-ഒരുരാജാവിനെപ്പോലെ -ആഹ്ളാദിക്കുക. (vijayōnmattanāvuka ;-orurājāvineppōle -āhḷādikkuka.)

おにいさん お兄さん ① (兄) ജ്യേഷ്ഠസഹോദരൻ. (jyēṣṭhasahōdaran.) ② (料理店の) ഭോജനശാലയിലെ വെയ്റ്റർ. (bhōjanaśālayile veyṟṟar.)

おにがわら 鬼瓦 മോന്തായത്തിൽ വയ്ക്കുന്ന ഓട്; മേൽപ്പുരയിലെ വെള്ളം ഒഴുക്കികളയുന്നതിന്നുള്ള പാത്തിയുടെ അറ്റം. (mōntāyattil vaykkunna ōṭʉ; mēlppurayile veḷḷam oḻukkikaḷayunnatinnuḷḷa pāttiyuṭe aṟṟam.)

おにぎり お握り ചോറുരുട്ടിയുണ്ടാക്കുന്ന ഭക്ഷണപദാർത്ഥം. (cōṟuruṭṭiyuṇṭākkunna bhakṣaṇapadārttham.)

おにごっこ 鬼ごっこ ～をする(目隠しの)]. തൊട്ടോട്ടക്കളി കളിക്കുക. (toṭṭōṭṭakkaḷi kaḷikkuka.)

おにばば 鬼婆 രാക്ഷസി; വികൃതവൃദ്ധ; ദുർമ്മന്ത്രവാദിനി. (rākṣasi; vikṛtavṛddha; durmmantravādini.)

おにび 鬼火 തീപ്പിശാച്; ജ്വാലാഭാസം; പിടികൊടുക്കാത്ത ആൾ. (tīppiśācʉ; jvālābhāsam; piṭikoṭukkātta āḷ.)

オニヒトデ 鬼海星 ഒരുതരം മുള്ളുള്ള നക്ഷത്രമത്സ്യം. (orutaram muḷḷuḷḷa nakṣatramatsyam.)

おにもつ お荷物 [厄介なもの] ആവശ്യമില്ലാതായി തീർന്ന ആൾ/വസ്തു. (āvaśyamillātāyi tīrnna āḷ/vastu.)

オニユリ 鬼百合 BOT ടൈഗർ ലില്ലിച്ചെടി. (ṭaigar lilliceṭi.)

おね 尾根 (山の) പർവ്വതശിഖരം; മുന; തിട്ട. (parvvataśikharam; muna; tiṭṭa.)

おねえさん お姉さん ① (姉) മൂത്തസഹോദരി. (mūttasahōdari.) ② (料理店の) വെയ്ട്രസ്സ്. (veyṭrassʉ.)

おねがい お願い ☞ 願い. ～があるのですが ദയവായി ഒരു ഉപകാരം ചെയ്യുതരാമോ ? (dayavāyi oru upakāram ceytutarāmō ?) ～します അപേക്ഷിക്കുകയാണ്. (apēkṣikkukayāṇʉ.)

おの 斧 ① മഴു. (maḻu.) ② (手斧) കോടാലി. (kōṭāli.)

おのおの 各 ☞ 銘々(めいめい).

おのずから 自ずから ① (自然に) സ്വാഭാവികമായി. (svābhāvikamāyi.) ② (自発的に) സ്വയം. (svayam.) ③ (ひとりでに) തന്നെത്താൻ. (tannettān.)

おののく 戦く വിറയ്ക്കുക; (ഭയന്നു) വിറയ്ക്കുക; തണുത്ത് വിറയ്ക്കുക. (viṟayʉkkuka; (bhayannu) viṟayʉkkuka; taṇuttʉ viṟayʉkkuka.)

お上りさん (おのぼりさん) പട്ടണത്തിലാദ്യമായെത്തുന്ന ഗ്രാമീണർ. (paṭṭaṇattilādyamāyettunna grāmīṇar.)

オノマトペ ധ്വന്യനുകരണം; ശബ്ദാനുകരണാലങ്കാരം. (dhvanyanukaraṇam; śabdānukaraṇālaṅkāram.)

おのれ 己れ ① (自分) ഞാൻ. (ñān.) ② സ്വയം; തന്നെത്താൻ. (svayam; tannettān.) ③ (汝) നീ. (nī.) ～の -ഒരാളുടെ(സ്വന്തം). (-orāḷuṭe(svantam).) ～(自身)を知れ തന്നെത്താൻ -അറിയുക. (tannettān -aṟiyuka.)

おば 伯母,叔母 അമ്മായി. (ammāyi.) *☞ 小母(おば)さん.

おばあさん お祖母さん മുത്തശ്ശി. (muttaśśi.)

おばあさん お婆さん കിഴവി. (kiḻavi.)

オパール ഓപ്പാൽ; മേഘവർണ്ണക്കല്ല്. (ōppāl; mēghavarṇṇakkallʉ.)

おばけ お化け ① ഭൂതം. (bhūtam.) ② (怪物) രാക്ഷസൻ. (rākṣasan.) ③ (幽霊) പിശാച്. (piśācʉ.) ④ പ്രേതം. (prētam.) ～が出る[場所が主語] പ്രേതബാധയുണ്ടാവുക. (prētabādhayuṇṭāvuka.) ◇おばけやしき お化け屋敷 പ്രേതഭവനം. (prētabhavanam.)

おはこ 十八番 ① (得手) (ഒരാളുടെ) സവിശേഷത; പ്രത്യേക താത്പര്യം. ((orāḷuṭe) saviśēṣata; pratyēka tātparyam.) ② (道楽) പ്രത്യേക അഭിരുചിയുള്ള പ്രവൃത്തി. (pratyēka abhiruciyuḷḷa pravṛtti.) ～を出す ഏറ്റവും ഇഷ്ടമുള്ള പ്രവൃത്തിയിലേർപ്പെടുക. (ēṟṟavum iṣṭamuḷḷa pravṛttiyilērppeṭuka.)

おばさん 小母さん ① വനിത; സ്ത്രീ. (vanita; strī.) ② [呼びかけ] よその～ശ്രീമതി. (śrīmati.) ☞ 伯[叔]母

おはじき ഗോട്ടി (കളി). (gōṭṭi (kaḷi).)

おはち お鉢 ① അരിയിട്ടുവയ്ക്കുന്ന സംഭരണി. (ariyiṭṭuvaykkunna sambharaṇi.) ② (順番) (ഒരാളുടെ) മുറ. ((orāḷuṭe) muṟa.)

おばな 雄花 ആൺപൂവ്. (āṇpūvʉ.)

おはよう お早う (あいさつ) സുപ്രഭാതം. (suprabhātam.) ～と言う (അഭിവാദ്യം) സുപ്രഭാതം പറയുക. ((abhivādyam) suprabhātam parayuka.)

おはらいばこ お払い箱 ～になる ജോലിയിൽനിന്നും പിരിച്ചുവിടപ്പെടുക. (jōliyilninnum piriccuviṭappeṭuka.)

おび 帯 ① കിമൊണൊവിന്റെ പുറമെ അരയ്ക്ക് കെട്ടുന്ന വീതിയേറിയ ശീല. (kimoṇovinṟe puṟame araykkŧ keṭṭunna vītiyēṟiya śīla.) ②（女の）സ്ത്രീകളുടെ അരപ്പട്ട. (strīkaḷuṭe arappaṭṭa.) ③（腰帯）ഒരുതരം അരപ്പട്ട. (orutaraṃ arappaṭṭa.) 〜を締める（解く）ഒബി കെട്ടുക (അഴിക്കുക). (obi keṭṭuka (aḻikkuka).) ◇おびあげ(しめ,どめ) 帯揚げ(締め,留め) (ഒബി) കെട്ടുക (മുറുക്കുക). ((obi) keṭṭuka (muṟukkuka).) ◇おびじ 帯地 ഒബിക്കുപയോഗിക്കുന്ന ശീല. (obikkupayōgikkunna śīla.)

おびえる 怯える,脅える ഭയപ്പെടുക. (bhayappeṭuka.)

おびきだす 誘き出す വശീകരിച്ചുമാറ്റുക (വ്യക്തിയെ). (vaśīkariccumāṟṟuka (vyaktiye).)

おびきよせる 誘き寄せる (മൃഗത്തെ കെണിയിലേക്ക്) ആകർഷിക്കുക. ((mṛgatte keṇiyilēkkŧ) ākarṣikkuka.)

おびただしい 夥しい ധാരാളം; അനേകം; വളരെയധികം. (dhārāḷaṃ; anēkaṃ; vaḷareyadhikaṃ.) 夥しく ധാരാളമായി; വളരെയധികമായി. (dhārāḷamāyi; vaḷareyadhikamāyi.)

おひつ お櫃 （めしびつ）ചോറ്റുപാത്രം. (cōṟṟupātraṃ.)

おひつじ 雄羊,牡羊 മുട്ടനാട്; ആട്ടുകൊറ്റൻ. (muṭṭanāṭŧ; āṭṭukoṟṟan.) ◇おひつじざ 牡羊座 ASTRON മേഷംരാശി. (mēṣaṃrāśi.)

おひとよし お人好し ① സത്സ്വഭാവം. (satsvabhāvaṃ.) ②（人）സത്സ്വഭാവിയായ മനുഷ്യൻ. (satsvabhāviyāya manuṣyan.) ③（だまされやすい人）എളുപ്പം ചതിക്കപ്പെടാവുന്ന ആൾ. (eḷuppaṃ catikkappeṭāvunna āḷ.)

オピニオン ഒപ്പീനിയൻ. (oppīniyan.) ◇オピニオンリーダー ഒപ്പീനിയൻ ലീഡർ. (oppīniyan līḍar.)

おびばんぐみ 帯番組 മേശയ്ക്കു ചുറ്റുമിരുന്നുള്ള പരിപാടി. (mēśaykku cuṟṟumirunnuḷḷa paripāṭi.)

おびふう 帯封 പൊതിയാനുപയോഗിക്കുന്നത്. (potiyānupayōgikkunnatŧ.) 〜をする പകുതി പൊതിയുക (മാസികകളും മറ്റും). (pakuti potiyuka (māsikakaḷuṃ maṟṟuṃ).)

おひや お冷や തണുത്ത വെള്ളം. (taṇutta veḷḷaṃ.)

おびやかす 脅かす ഭീഷണിപ്പെടുത്തുക; ഭയപ്പെടുത്തുക. (bhīṣaṇippeṭuttuka; bhayappeṭuttuka.)

オヒョウ ICHTHYOLOGY ഹാലിബട്ട് മത്സ്യം. (hālibaṭṭŧ matsyaṃ.)

おひらき お開き 〜にする(ひとまず). പിരിച്ചുവിടുക (യോഗം); നിർത്തിവയ്ക്കുക. (piriccuviṭuka (yōgaṃ); nirttivaykkuka.)

おびる 帯びる ① (വാൾ അരയിൽ) ധരിക്കുക. ((vāḷ arayil) dharikkuka.) ② ചുമതലയേല്പിക്കപ്പെടുക (പ്രധാനപ്പെട്ട കൃത്യത്തിന്റെ). (cumatalayēlpikkappeṭuka (pradhānappeṭṭa kṛtyattinṟe).) ③ ഏറ്റെടുക്കുക; കൈയിലെടുക്കുക. (ēṟṟeṭukkuka; kaiyileṭukkuka.) 公用を帯びて ഔദ്യോഗിക ആവശ്യങ്ങൾക്കായി. (audyōgika āvaśyaṅṅaḷkkāyi.)

おひれ 尾鰭
〜をつける പൊടിപ്പും തൊങ്ങലും ചേർക്കൽ. (poṭippuṃ toṅṅaluṃ cērkkal.) 〜のついた話 അതിശയോക്തി നിറഞ്ഞ കഥ (atiśayōkti niṟañña katha)

おひろめ お披露目 ☞ 披露(ひろう).

オフ ①［電気が］(വൈദ്യുതി) ഓഫ് (ചെയ്യൽ). ((vaidyuti) ōphŧ (ceyyal).) ②［シーズンオフ］ഓഫ് സീസൺ. (ōphŧ sīsaṇ.)

オファー ഓഫർ. (ōphar.)

オフィシャル 〜な ഓഫീസ് സംബന്ധിച്ച; ഒഫീഷ്യൽ. (ōphīsŧ sambandhicca; ophīṣyal.) ◇オフィシャルサプライヤー ഒഫീഷ്യൽ സപ്ലൈയർ. (ophīṣyal saplaiyar.) ◇オフィシャルレコード ഔദ്യോഗികരേഖ. (audyōgikarēkha.)

オフィス ഓഫീസ്. (ōphīsŧ.) ◇オフィスオートメーション ഓഫീസ് ഓട്ടോമേഷൻ. (ōphīsŧ ōṭṭōmēṣan.) ◇オフィスがい オフィス街 ബിസിനസ്സ് ഡിസിട്രിക്റ്റ്. (bisinassŧ ḍisiṭrikṟŧ.) ◇オフィスかんきょう オフィス環境 ഓഫീസ് പരിസരം. (ōphīsŧ parisaraṃ.) ◇オフィスビル ഓഫീസ് കെട്ടിടം; ഓഫീസ് ബ്ലോക്ക്. (ōphīsŧ keṭṭiṭaṃ; ōphīsŧ blōkkŧ.) ◇オフィスラブ ഓഫീസ് പ്രണയം. (ōphīsŧ praṇayaṃ.) ◇オフィスレディー OL. ഓഫീസ് ലേഡി; (ōphīsŧ lēḍi;)

オフェンス COMPETITIVE SPORTS (മത്സരക്കളികളിലെ) ഒഫെൻസ്.. ((matsarakkaḷikaḷile) ophensŧ..)

おふくろ お袋 സ്വന്തം അമ്മ. (svantaṃ amma.) 〜の味だね അമ്മയുണ്ടാക്കുംപോലുള്ള രുചിതന്നെ! (ammayuṇṭākkumpōluḷḷa rucitanne!)

オブザーバー ഒബ്സർവർ. (obsarvar.)

オフサイド ഓഫ്സൈഡ് (ഫുട്ബാൾ). (ōphsaiḍŧ (phuṭbāḷ).)

おぶさる 負ぶさる മറ്റൊരാളുടെ ചുമലിലേറി നീങ്ങുക; മറ്റൊരാളുടെ ആശ്രയത്തിലാവുക. (maṟṟorāḷuṭe cumalilēṟi nīṅṅuka; maṟṟorāḷuṭe āśrayattilāvuka.)

オブジェ ⟦F.⟧ കലാമൂല്യമുള്ള കൊച്ചുവസ്തുക്കൾ. (kalāmūlyamuḷḷa koccuvastukkaḷ.)

オブジェクト ഒബ്ജക്റ്റ്; വസ്തു; പദാർത്ഥം; വിഷയം. (objakṭŧ; vastu; padārtthaṃ; viṣayaṃ.) ◇オブジェクトしこうの オブジェクト指向の വിഷയോന്മുഖമായ; വസ്തുനിഷ്ഠമായ. (viṣayōnmukhamāya; vastuniṣṭhamāya.)

オフショア ഓഫ്ഷോർ; തീരക്കടൽ; തീരത്തുനിന്നകലെയുള്ള (കടൽ). (ōphṣōr; tīrakkaṭal; tīrattuninnakaleyuḷḷa (kaṭal).) ◇オフショアきんゆう オフショア金融 ഓഫ്ഷോർ ബാങ്കിംഗ്. (ōphṣōr bāṅkiṃgŧ.) ◇オフショアしじょう オフショア市場 ഓഫ്ഷോർമാർക്കറ്റ്. (ōphṣōrmārkkaṟṟŧ.) ◇オフショアセンター 《オフショア金融の拠点》(ബാങ്കിംഗിൻറെ) ഓഫ്ഷോർ സെന്റർ. ((bāṅkiṃginṟe) ōphṣōr senṟar.) ◇オフショアファンド ഓഫ്ഷോർ ഫണ്ട്. (ōphṣōr phaṇṭŧ.)

オプショナルツアー ഓപ്ഷണൽ ടൂർ. (ōpṣaṇal ṭūr.)

オプション ഓപ്ഷൻ. (ōpṣan.) ◇オプションとりひき オプション取引 ഓപ്ഷൻസ് ട്രേഡിംഗ്. (ōpṣansŧ ṭrēḍiṃgŧ.)

オフセット PRINTING ഓഫ് സെറ്റ്. (ōphŧ seṟṟŧ.) ◇オフセットいんさつ オフセット印刷 ഓഫ് സെറ്റ് പ്രിന്റിംഗ്. (ōphŧ seṟṟŧ prinṟiṃgŧ.)

おふだ お札 ഉറുക്ക്; മന്ത്രച്ചരട്; വശ്യവിദ്യ. (uṟukkŧ; mantraccaraṭŧ; vaśyavidya.)

おぶつ 汚物 ① അഴുക്ക്; മാലിന്യം; പൊടി. (aḻukkŧ; mālinyaṃ; poṭi.) ②（台所の）(അടുക്കളയിൽ നിന്നുള്ള) ചപ്പുചവറുകൾ. ((aṭukkaḷayil ninnuḷḷa) cappucavaṟukaḷ.) ③（下肥）മലം. (malaṃ.)

オプティカル ◇オプティカルアート ഓപ്റ്റിക്കൽ ആർട്ട്. (ōpṭikkal ārṭṭŧ.) *☞ 光(ディスク，ファイバー).

オプティミスト ഓപ്റ്റിമിസ്റ്റ്. (ōpṭimisṟṟŧ.)

オプティミズム ഓപ്റ്റിമിസം. (ōpṭimisaṃ.)

オプトエレクトロニクス（光電子工学）ഓപ്റ്റോ ഇലെക്ട്രോണിക്സ്. (ōpṭō ilekṭroṇiksŧ.)

オブラート ഔഷധം കലർന്ന ഒരുതരം കനംകുറഞ്ഞ ബിസ്കറ്റ്. (auṣadhaṃ kalarnna orutaraṃ kanaṃkuṟañña biskaṟṟŧ.) 〜で包んだ薬 മധുരബിസ്കറ്റിൽ പൊതിഞ്ഞ മരുന്ന്. (madhurabiskaṟṟil potiñña marunnŧ.)

オフリミット ഓഫ് ലിമിറ്റ്സ്; നിഷിദ്ധ്യം. (ōphŧ limiṟṟsŧ; niṣiddhyaṃ.) 〜の പ്രവേശനമില്ലാത്ത സ്ഥലം. (pravēśanamillātta sthalaṃ.) 男性は〜の場所 പുരുഷൻമാർക്ക് പ്രവേശനമില്ലാത്ത സ്ഥലം. (puruṣanmārkkŧ pravēśanamillātta sthalaṃ.)

おふる お古 ഉപയോഗിച്ച പഴകിയ സാധനം; ജീർണ്ണവസ്ത്രങ്ങൾ. (upayōgiccu paḻakiya sādhanaṃ; jīrṇṇavastraṅṅaḷ.)

オフレコ 〜の[で]《話》 ഓഫ് ദ റെക്കോർഡ്; രേഖപ്പെടുത്താനല്ലാത്ത (കാര്യം). (ōphʉ da ṟekkōrḍʉ; rēkhappeṭuttānallātta (kāryaṃ).)

オフロード 〜(用)の ഓഫ്റോഡ് ആയ (ബിസിനസ്). (ōphṟōḍʉ āya (bisinasʉ).) ◇オフロードしゃ オフロード車 ഓഫ്റോഡ് വാഹനം. (ōphṟōḍʉ vāhanaṃ.) ◇オフロードレース ഓഫ്റോഡ് മത്സരം (കാറോട്ടപ്പന്തയം). (ōphṟōḍʉ matsaraṃ (kāṟōṭṭappantayaṃ).)

オペ [手術] സർജറി; ഓപ്പറേഷൻ. (sarjaṟi; ōppaṟēṣan.)

おべっか മുഖസ്തുതി. (mukhastuti.) 〜を使う (言う) മുഖസ്തുതി പറയുക. (mukhastuti paṟayuka.) ◇おべっかつかい おべっか使い മുഖസ്തുതിക്കാരൻ. (mukhastutikkāran.)

OPEC (オペック) 《石油輸出国機構》 ഒ.പി.ഇ.സി. (ഓർഗനൈസേഷൻ ഓഫ് പെട്രോളിയം എക്സ്പോർട്ടിംഗ് കൺട്രീസ്). (o.pi.i.si. (ōrganaisēṣan ōphʉ peṭrōḷiyaṃ ekspōrṭṭiṃgʉ kaṇṭrīsʉ).)

オペラ ഓപ്പറാ. (ōppaṟā.) ◇オペラかしゅ オペラ歌手 ഓപ്പറാ ഗായിക. (ōppaṟā gāyika.) ◇オペラグラス ഓപ്പറാ ഗ്ലാസ്സ്. (ōppaṟā glāssʉ.) ◇オペラざ(ハウス) オペラ座(ハウス) ഓപ്പറാ ഹൗസ്. (ōppaṟā hausʉ.)

オベリスク ഉയർന്ന് നാലുവശങ്ങളോടുകൂടിയ സ്മാരകശിലാസ്തംഭം (ഒബെലിസ്ക്). (uyarnnʉ nāluvaśaṅṅaḷōṭukūṭiya smārakaśilāstambhaṃ (obeliskʉ).)

オペレーション ഓപ്പറേഷൻ. (ōppaṟēṣan.) ◇オペレーションズリサーチ 《*abbr.* OR》 ഓപ്പറേഷൻസ് റിസർച്ച്. (ōppaṟēṣansʉ ṟisarccʉ.)

オペレーター ഓപ്പറേറ്റർ. (ōppaṟēṟṟar.)

オペレーティングシステム 《*abbr.* OS》 ഓപ്പറേറ്റിംഗ്സിസ്റ്റം (ഒ.എസ്.). (ōppaṟēṟṟiṃgʉsisṟṟaṃ (o.esʉ.).)

オペレッタ രസകരമായ ലഘുസംഗീതനാടകം (rasakaramāya laghusaṃgītanāṭakaṃ)

おべんちゃら ☞ おべっか.

おぼえ 覚え ①(記憶) ഓർമ്മ. (ōrmma.) ②(経験) പരിചയം. (paricayaṃ.) ③(気受け) താൽപര്യം. (tālparyaṃ.) 〜が良い (悪い) (理解 [രിക്കൈ]) നല്ല -ഓർമ്മശക്തിയുള്ള (-ഓർമ്മശക്തി കുറഞ്ഞ); -എളുപ്പം പഠിക്കുന്ന (പഠിക്കാത്ത). (nalla -ōrmmaśaktiyuḷḷa (-ōrmmaśakti kuṟañña); -eḷuppaṃ paṭhikkunna (paṭhikkātta).) 〜がある(ない) -ഓർക്കുന്നുണ്ട് (മറന്നുപോയി). (-ōrkkunnuṇṭʉ (maṟannupōyi).) 腕に〜がある സ്വന്തം കഴിവിൽ വിശ്വാസമുണ്ടായിരിക്കുക. (svantaṃ kaḻivil viśvāsamuṇṭāyirikkuka.) 〜がめでたい -ഒരാളുടെസ്നേഹപാത്രമാവുക. (-orāḷuṭesnēhapātramāvuka.)

おぼえがき 覚書 ① മെമ്മോറാണ്ടം. (memmōṟāṇṭaṃ.) ② *colloq.* മെമ്മോ. (memmō.) ③(外交上の) കുറിപ്പ്. (kuṟippʉ.)

おぼえる 覚える ①(記憶している) ഓർക്കുക. (ōrkkuka.) ②(学ぶ) പഠിക്കുക. (paṭhikkuka.) ③(暗記) ഹൃദിസ്ഥമാക്കുക. (hṛdisthamākkuka.) ④(感じる) അനുഭവിക്കുക (വേദന). (anubhavikkuka (vēdana).)

おぼしい 覚しい 誘拐犯と〜男 തട്ടിക്കൊണ്ടുപോയവനെന്ന് കരുതപ്പെടുന്ന ആൾ. (taṭṭikkoṇṭupōyavanennʉ karutappeṭunna āḷ.)

おぼしめし 思召 ①[御意見] അങ്ങയുടെ അഭിപ്രായം. (aṅṅayuṭe abhiprāyaṃ.) ② [好み] അങ്ങയുടെ താൽപര്യം. (aṅṅayuṭe tālparyaṃ.) 〜にかなう ഒരാളുടെ താൽപര്യത്തിന്നിണങ്ങുക. (orāḷuṭe tālparyattinniṇaṅṅuka.)

オポチュニスト അവസരവാദി; ഓപ്പർച്യൂണിസ്റ്റ്. (avasaravādi; ōpparcyūṇisṟṟʉ.)

おぼつかない 覚束ない അനിശ്ചിതമായ (കാലാവസ്ഥ); തീർച്ചപറയാനാവാത്ത (രോഗശമനം). (aniścitamāya (kālāvastha); tīrccapaṟayānāvātta (rōgaśamanaṃ).)

おぼれる 溺れる ①[水に] (വെള്ളത്തിൽ) മുങ്ങിയിരിക്കുക. ((veḷḷattil) muṅṅiyirikkuka.) ② [ふける] മുഴുവൻ സമയവും വിനിയോഗിക്കുക; (ശീലത്തിന്ന്) അടിമപ്പെടുക. (muḻuvan samayavuṃ viniyōgikkuka; (śīlattinnʉ) aṭimappeṭuka.)

おぼろ 朧 〜な അവ്യക്തമായ; മങ്ങിയ. (avyaktamāya; maṅṅiya.)

おぼろげ 朧気 〜に അവ്യക്തമായി; മങ്ങിയ നിലയിൽ. (avyaktamāyi; maṅṅiya nilayil.)

おぼろづき 朧月 മങ്ങിയ നിലാവ്; അവ്യക്തമായ ചന്ദ്രൻ. (maṅṅiya nilāvʉ; avyaktamāya candran.) ◇おぼろづきよ 朧月夜 മങ്ങിയനിലാവുള്ള രാത്രി. (maṅṅiyanilāvuḷḷa rātri.)

おまいり お参り ☞ 参詣(さんけい).

おまえ お前 ① ☞ あなた. (സ്നേഹപൂർവമുള്ള വിളി). ((snēhapūrvamuḷḷa viḷi).) ②[呼びかけ](夫婦間) ഓമനേ. (ōmanē.) ③ [呼びかけ](子供に) പൊന്നുമോനെ; മോളെ. (ponnumōne; mōḷe.)

おまけ ①(付加) ഇനാം. (ināṃ.) ② ഉപഹാരം. (upahāraṃ.) ③(景品・割増) കൂടുതലായി നല്കുന്ന. (kūṭutalāyi nalkunna.) 〜に കൂടുതലായി; (kūṭutalāyi;) 〜を添える വേറെയെന്തെങ്കിലും കൂടെ കൊടുക്കുക. (vēṟeyenteṅkiluṃ kūṭe koṭukkuka.)

おませ പിഞ്ചുകുഞ്ഞ്. (piñcukuññʉ.)

おまちどおさま お待ち遠様 കാത്തുനില്പിച്ചതിന്ന് (താമസിച്ചതിന്ന്) മാപ്പ്. (kāttunilpiccatinnʉ (tāmasiccatinnʉ) māppʉ.)

おまもり お守り ഉറുക്ക്; യന്ത്രം. (uṟukkʉ; yantraṃ.)

おまる 虎子 (便器) മൂത്രപാത്രം (കോളാമ്പി). (mūtrapātraṃ (kōḷāmpi).)

おまわり お巡り പോലീസുകാരൻ. (pōlīsukāran.) お巡りさん (呼[യൊ] びかけ [ബിക്കൈ]) (പൊതുവെ പോലീസ് കാരെ വിളിക്കുന്ന പേര്) ഒമവാരിസാൻ. ((potuve pōlīsʉ kāre viḷikkunna pērʉ) omavārisān.)

おみき お神酒 (പൂജാദ്രവ്യമായി നിവേദിക്കുന്ന) വിശുദ്ധ സാക്കെ മദ്യം. ((pūjādravyamāyi nivēdikkunna) viśuddha sākke madyaṃ.)

おみくじ お御籤 ഭാഗ്യക്കുറി. (bhāgyakkuṟi.) 〜を引く ഭാഗ്യക്കുറിയെടുക്കുക; (വാരഫലവും ജ്യോതിഷവും മറ്റും കടലാസിലെഴുതിയത്). (bhāgyakkuṟiyeṭukkuka; (vāraphalavuṃ jyōtiṣavuṃ maṟṟuṃ kaṭalāsileḻutiyatʉ).)

おみそれ お見逸れ
〜しました [相手に気づかず] അങ്ങയെ തിരിച്ചറിയാതിരുന്നതിന്ന് ക്ഷമിക്കണം. (aṅṅaye tiriccaṟiyātirunnatinnʉ kṣamikkaṇaṃ.) / [相手の能力に驚いて] അങ്ങയുടെ കഴിവുകൾ തിരിച്ചറിയാതെ പോയതിന് ക്ഷമാപണം. (aṅṅayuṭe kaḻivukaḷ tiriccaṟiyāte pōyatinʉ kṣamāpaṇaṃ.)

オミット 〜する ഒമിറ്റ്; ഒഴിവാക്കുക. (omiṟṟʉ; oḻivākkuka.)

おむつ കുഞ്ഞുങ്ങളുടെ മലവും മൂത്രവും വലിച്ചെടുക്കുന്ന ഡയപ്പർ. (kuññuṅṅaḷuṭe malavuṃ mūtravuṃ valicceṭukkunna ḍayappar.) ☞ 襁褓(おしめ)

オムニバス 〜形式の സംപൂർണ്ണ സൃഷ്ടികൾ; (ഒരേ ഗ്രന്ഥകർത്താവിന്റെ സൃഷ്ടികൾ മാത്രമടങ്ങിയ ഗ്രന്ഥവും ചലച്ചിത്രവും മറ്റും). (sampūrṇṇa sṛṣṭikaḷ; (orē granthakarttāvinṟe sṛṣṭikaḷ mātramaṭaṅṅiya granthavuṃ calaccitravuṃ maṟṟuṃ).)

オムレツ ഓംലെറ്റ്. (ōṃleṟṟʉ.)

おめ お目
～に掛かる കാണുക; കണ്ടുമുട്ടുക; കാണാനുള്ള ഭാഗ്യം ഉണ്ടാവുക. (kāṇuka; kaṇṭumuṭṭuka; kāṇānuḷḷa bhāgyaṃ uṇṭāvuka.) ～に掛ける[贈[ഒക്കു]る[രു]]കാണിക്കുക; കൊടുക്കുക; അയച്ചുകൊടുക്കുക. (kāṇikkuka; koṭukkuka; ayaccukoṭukkuka.)

おめい 汚名 പേരുദോഷം. (pērudōṣaṃ.) ～を雪(そそ)ぐ ദുഷ്പേര് തുടച്ചുമാറ്റുക. (duṣpērʉ tuṭaccumāṟṟuka.)

おめおめ ～と നാണമില്ലാതെ; നിർലജ്ജം. (nāṇamillāte; nirlajjaṃ.)

おめかし ～する(化粧). വേഷഭൂഷകളണിയുക. (vēṣabhūṣakaḷaṇiyuka.)

おめし お召し വിളിപ്പിക്കൽ; ഹാജരാവാൻ കല്പിക്കൽ. (viḷippikkal; hājarāvān kalpikkal.) ～になる[呼ぶ][着[കി]る[രു]]വിളിപ്പിക്കപ്പെടുക; ഹാജരാകാൻ കല്പിക്കപ്പെടുക; (വേഷം) ധരിക്കുക. (viḷippikkapeṭuka; hājarākān kalppikkappeṭuka; (vēṣaṃ) dharikkuka.)

おめだま お目玉 ～を食う ശകാരം കിട്ടുക; ശാസിക്കപ്പെടുക; നന്നായി കിട്ടുക. (śakāraṃ kiṭṭuka; śāsikkappeṭuka; nannāyi kiṭṭuka.)

おめつけやく お目付役 കാവൽപ്പട്ടി. (kāvalppaṭṭi.)

おめでた ശുഭകർമ്മം. (śubhakarmmaṃ.) ～だ(妊娠[നിൻശിൻ]) ഗർഭിണിയാവുക; പ്രസവിക്കാറാവുക. (garbhiṇiyāvuka; prasavikkāṟāvuka.)

おめでとう ① അനുമോദനങ്ങൾ. (anumōdanaṅṅaḷ.) ②(誕生日に)(ജന്മദിനത്തിൽ) ശുഭാശംസകൾ; മംഗളാശംസകൾ. ((janmadinattil) śubhāśaṃsakaḷ; maṃgaḷāśaṃsakaḷ.)

おめみえ お目見え ①(謁見)പ്രേക്ഷകർ; സദസ്സ്. (prēkṣakar; sadassʉ.) ②(初登場)കടിഞ്ഞൂൽ പ്രസംഗം; അരങ്ങേറ്റം. (kaṭiññūl prasaṃgaṃ; araṅṅēṟṟaṃ.)

おもい 重い ①(目方)ഭാരമുള്ള. (bhāramuḷḷa.) ②(重要)പ്രധാനപ്പെട്ട. (pradhānappeṭṭa.) ③(重大)ഗുരുതരമായ. (gurutaramāya.) ④(病など)മൂർച്ഛിച്ച (രോഗം). (mūrcchicca (rōgaṃ).) ⑤(罰など)കഠിനമായ. (kaṭhinamāya.) ⑥(気分)മനസ്സ് വിങ്ങുന്ന. (manassʉ viṅṅunna.) *☞重く.

おもい 思い ①(思想)വിചാരം; ചിന്ത. (vicāraṃ; cinta.) ②(感情)വികാരം. (vikāraṃ.) ③(心中)ഹൃദയം. (hṛdayaṃ.) ④(愛情)പ്രേമം. (prēmaṃ.) ⑤(願望)ആഗ്രഹം. (āgrahaṃ.) ⑥(期待)പ്രതീക്ഷ. (pratīkṣa.) ⑦(意志)-ഉദ്ദേശം. (-uddēśaṃ.) ～も寄らぬ -അപ്രതീക്ഷിതമായ . (-apratīkṣitamāya .) ～の外に -അപ്രതീക്ഷിതമായി. (-apratīkṣitamāyi.) 悲しい(気まずい)～をする വേദനപ്പെടുത്തുന്ന അനുഭവമുണ്ട്; ഓർക്കുംപോൾ വ്യസനം തോന്നുന്നു. (vēdanappeṭuttunna anubhavamuṇṭʉ; ōrkkumpōḷ vyasanaṃ tōnnunnu.) ～半ばに過ぎる ശേഷം സ്വയം മനസ്സിലാക്കാമെന്നു തോന്നുന്നു. (śēṣaṃ svayaṃ manassilākkāmennu tōnnunnu.) やっとの～で…する വല്ലവിധേനയും ചെയ്തുതീർക്കാൻ നോക്കുക. (vallavidhēnayuṃ ceytutīrkkān nōkkuka.)

おもいあがる 思い上がる ഗർവിഷ്ഠനാവുക; പൊങ്ങച്ചം കാട്ടുക. (garviṣṭhanāvuka; poṅṅaccaṃ kāṭṭuka.) 思い上がった തലക്കനമുള്ള (ചെറുപ്പക്കാരൻ). (talakkanamuḷḷa (ceṟuppakkāran).)

おもいあたる 思い当たる ①[事物が主語] ഓർമ്മയിൽ വരിക. (ōrmmayil varika.) ②[人が主語]ഓർമ്മിക്കുക; സ്മരിക്കുക. (ōrmmikkuka; smarikkuka.)

おもいあまる 思い余る തീരുമാനമെടുക്കാനാവാതെ വരിക. (tīrumānameṭukkānāvāte varika.)

おもいあわせる 思い合わせる いろいろ～と പലതും ചിന്തിച്ച് നോക്കുംപോൾ; എല്ലാ വശവും കണക്കിലെടുക്കുംപോൾ. (palatuṃ cinticcʉ nōkkumpōḷ; ellā vaśavuṃ kaṇakkileṭukkumpōḷ.)

おもいいれ 思い入れ വിഭാവനം; ധ്യാനം. (vibhāvanaṃ; dhyānaṃ.) ～をする(役者[യക്കുശ]が[ഗ]) ധ്യാനാവസ്ഥയിലിരിക്കുക. (dhyānāvasthayilirikkuka.)

おもいうかぶ 思い浮かぶ ☞思い付く.

おもいうかべる 思い浮かべる ☞思い出す.

おもいおこす 思い起こす ☞思い出す.

おもいおもい 思い思い ～に ഓരോരുത്തരും അവരവരുടെ വഴിക്ക്. (ōrōruttaruṃ avaravaruṭe vaḻikkʉ.)

おもいかえす 思い返す ① പുനഃപരിശോധന ചെയ്യുക. (punaḥpariśōdhana ceyyuka.) ②(考え直す)പുനരാലോചിക്കുക. (punarālōcikkuka.) ③ തീരുമാനം മാറ്റുക. (tīrumānaṃ māṟṟuka.) ④(回顧) തിരിഞ്ഞുനോക്കുക. (tiriññunōkkuka.)

おもいがけない 思いがけない അപ്രതീക്ഷിതമായ. (apratīkṣitamāya.) 思いがけなく(不意[ഫുഇ]に[നി])അപ്രതീക്ഷിതമായി; പെട്ടന്നായി. (apratīkṣitamāyi; peṭṭannāyi.)

おもいきり 思い切り ① *n* (諦め) അധികാരത്യാഗം; രാജി. (adhikāratyāgaṃ; rāji.) ②(決心)ഉറച്ച തീരുമാനം. (uṟacca tīrumānaṃ.) ③ *adv* (思う存分)പൂർണ്ണ സംതൃപ്തിയോടെ. (pūrṇṇa saṃtṛptiyōṭe.) ～の良い(悪い) നിശ്ചയദാർഢ്യമുള്ള (മില്ലാത്ത). (niścayadārḍhyamuḷḷa (millātta).)

おもいきる 思い切る ①(断念する)ഉപേക്ഷിക്കുക. (upēkṣikkuka.) ②(諦める)തീരുമാനത്തിലെത്തുക. (tīrumānattilettuka.) ③(決心)കടുത്ത തീരുമാനമെടുക്കുക. (kaṭutta tīrumānameṭukkuka.) ④思い切った(て) സാഹസികമായ (മായി); കടുംകയ്യായ (യായി). (sāhasikamāya (māyi); kaṭuṅkayyāya (yāyi).) 思い切って…する (കടുത്ത തീരുമാനമെടുക്കാൻ) മുതിരുക. ((kaṭutta tīrumānameṭukkān) mutiruka.)

おもいこむ 思い込む ①(固く信じる)…ന്ന് ബോദ്ധ്യം വരിക. (…nnʉ bōddhyaṃ varika.) ②(つもりでいる)…ന്ന് ബോധവാനായിരിക്കുക. (…nnʉ bōdhavānāyirikkuka.) ③(一心になる) ശ്രദ്ധ കേന്ദ്രീകരിക്കുക. (śraddha kēndrīkarikkuka.) ④(ほれ込む) പ്രേമത്തിലാവുക. (prēmattilāvuka.)

おもいしる 思い知る 思い知らせる ബോദ്ധ്യപ്പെടുക; കാണുക; പാഠം പഠിക്കുക; അനുഭവവേദ്യമാവുക. (bōddhyappeṭuka; kāṇuka; pāṭhaṃ paṭhikkuka; anubhavavēdyamāvuka.)

おもいすごし 思い過ごし അടിസ്ഥാനരഹിതമായ ഭയം. (aṭisthānarahitamāya bhayaṃ.)

おもいだしわらい 思い出し笑い ～をする ഓർത്തോർത്ത് ചിരിക്കുക. (ōrttōrttʉ cirikkuka.)

おもいだす 思い出す -ഓർമ്മിക്കുക; സ്മരിക്കുക (-ōrmmikkuka; smarikkuka) 思い出させる -ഓർമ്മപ്പെടുത്തുക. (-ōrmmappeṭuttuka.) 思い出したように -ഓർമ്മയിൽ തെളിയുന്ന പ്രകാരം. (-ōrmayil teḷiyunna prakāraṃ.)

おもいたつ 思い立つ തീരുമാനത്തിലെത്തുക; ഉറപ്പിക്കുക; പദ്ധതി പൂർത്തിയാക്കുക. (tīrumānattilettuka; uṟappikkuka; paddhati pūrttiyākkuka.) 思い立ったが吉日 തീരുമാനത്തിലെത്തിയാൽ മറ്റൊന്നും ചിന്തിക്കാതെ പദ്ധതി പൂർത്തിയാക്കുക. (tīrumānattilettiyāl maṟṟonnuṃ cintikkāte paddhati pūrttiyākkuka.)

おもいちがい 思い違い തെറ്റിദ്ധാരണ; തെറ്റ്. (teṟṟiddhāraṇa; teṟṟʉ.) ～をする തെറ്റിദ്ധരിക്കുക; തെറ്റ് വരുത്തുക. (teṟṟiddharikkuka; teṟṟʉ varuttuka.)

おもいつき 思い付き ഒരു ആശയം, അഭിപ്രായം. (oru āśayaṃ, abhiprāyaṃ.) ～の യാദൃച്ഛികമായ, തൽക്കാലികമായ. (yādṛcchikamāya, talkkālikamāya.)

おもいつく 思い付く ① ആലോചിച്ച് കണ്ടെത്തുക. (ālōciccu kaṇṭettuka.) ② ［事物が主語］(ഒരാൾക്ക്) മനസ്സിലുദിക്കുക. ((orāḷkkʉ) manassiludikkuka.)

おもいつめる 思い詰める ഓർത്തുകൊണ്ടേയിരിക്കുക; ചിന്താധീനനാകുക. (ōrttukoṇṭēyirikkuka; cintādhīnanākuka.)

おもいで 思い出 ഓർമ്മകൾ; സ്മരണകൾ. (ōrmmakaḷ; smaraṇakaḷ.) 〜の多い സ്മരണകൾ നിറഞ്ഞ; മറക്കാനാവാത്ത. (smaraṇakaḷ niṟañña; maṟakkānāvātta.)

おもいどおり 思い通り സ്വന്തം ഇഷ്ടപ്രകാരം. (svantaṃ iṣṭaprakāraṃ.) 〜の തൃപ്തികരമായ; (tṛptikaramāya;) 〜にさせる തോന്നിയപോലെ ചെയ്യാൻ വിടുക. (tōnniyapōle ceyyān viṭuka.)

おもいとどまる 思い止まる മനംമാറ്റുക; (പദ്ധതി) ഉപേക്ഷിക്കുക. (manaṃmāṟṟuka; (paddhati) upēkṣikkuka.) 思い止まらせる (ചെയ്യുന്നതിൽ നിന്നും) പിന്തിരിപ്പിക്കുക; ഉപേക്ഷിപ്പിക്കുക. ((ceyyunnatil ninnuṃ) pintirippikkuka; upēkṣippikkuka.)

おもいなおす 思い直す ☞ 思い返す.

おもいなしか 思いなしか എന്റെ താൽപര്യമതാണെങ്കിലും. (enṟe tālparyamatāṇeṅkiluṃ.)

おもいなやむ 思い悩む ① ആലോചിച്ച് വിഷമിക്കുക. (ālōciccu viṣamikkuka.) ② （当惑）എന്തുചെയ്യണമെന്നറിയാതെ ഖേദിക്കുക. (entuceyyaṇamennaṟiyāte khēdikkuka.)

おもいのこす 思い残す 〜事はない（死ぬ人が）. തീരെ ഖേദമില്ല; സമാധാനത്തോടെ മരിക്കാം (മരണക്കിടക്കയിലുള്ള -ആൾക്ക്) (tīre khēdamilla; samādhānattōṭe marikkāṃ (maraṇakkiṭakkayiluḷḷa āḷkkʉ))

おもいのほか 思いの外 ☞ 思い.

おもいのまま 思いのまま ☞ 思い通り.

おもいめぐらす 思い巡らす ചിന്തിക്കുക (ഒരു കാര്യത്തെപ്പറ്റി). (cintikkuka (oru kāryattepparri).)

おもいもよらぬ 思いも寄らぬ ☞ 思い.

おもいやり 思い遣り ① അനുകമ്പ. (anukampa.) ② （察し） പരിഗണന. (parigaṇana.) 〜のある（ない）സഹാനുഭൂതിയുള്ള (ഇല്ലാത്ത). (sahānubhūtiyuḷḷa (illātta).)

おもいやる 思い遣る ① ［同情］സഹതപിക്കുക. (sahatapikkuka.) ② ［人の身になって考える］മറ്റൊരാളുടെ സ്ഥാനത്ത് നിന്ന് ചിന്തിക്കുക; അനുതപിക്കുക. (maṟṟorāḷuṭe sthānattʉ ninnʉ cintikkuka; anutapikkuka.) 思い遣られる ഉത്കണ്ഠപ്പെടുക. (utkaṇṭhappeṭuka.)

おもいわずらう 思い煩う ഓർത്തുവിഷമിക്കുക. (ōrttuviṣamikkuka.)

おもう 思う ①（考える）ചിന്തിക്കുക. (cintikkuka.) ②（見なす）പരിഗണിക്കുക. (parigaṇikkuka.) ③（信じる）വിശ്വസിക്കുക. (viśvasikkuka.) ④（予期する）പ്രതീക്ഷിക്കുക. (pratīkṣikkuka.) ⑤（感じる）മനസ്സിൽ തട്ടുക. (manassil taṭṭuka.) ⑥（願望）ആശിക്കുക. (āśikkuka.) ⑦（いぶかる）അത്ഭുതപ്പെടുക. (atbhutappeṭuka.) ⑧（ではないかと思う）ശങ്കിക്കുക. (śaṅkikkuka.) ⑨（想像）സങ്കല്പിക്കുക. (saṅkalpikkuka.) ⑩ ഊഹിക്കുക. (ūhikkuka.) ⑪（推測）ഉദ്ദേശിക്കുക. (uddēśikkuka.) ⑫ മുതിരുക. (mutiruka.) ⑬（つもり）താൽപര്യപ്പെടുക. (tālparyappeṭuka.) ⑭ സ്നേഹിക്കുക. (snēhikkuka.) ⑮（愛する）കാര്യമായെടുക്കുക. (kāryamāyeṭukkuka.) 良く（悪く）〜നല്ലതെന്ന്(മോശമെന്ന്) കരുതുക; (nallatennʉ (mōśamennʉ) karutuka;) 私が〜に എന്റെ അഭിപ്രായത്തിൽ. (enṟe abhiprāyattil.)

おもうぞんぶん 思う存分

〜に ആവശ്യാനുസരണം; മതിയാവോളം. (āvaśyānusaraṇaṃ; matiyāvoḷaṃ.) 〜食べる ഇഷ്ടം പോലെ ഭക്ഷിക്കുക. (iṣṭaṃ pōle bhakṣikkuka.)

おもうつぼ 思う壺 〜にはまる［事物が主語］ആഗ്രഹിച്ച പോലെ സംഭവിക്കുക (ഒരാൾ). (āgrahicca pōle saṃbhavikkuka (orāḷ).) ［人が主語］(相手［അഇത്തെ］の［നൊ］) (മറ്റേ ആളുടെ) കെണിയിലകപ്പെടുക. ((maṟṟē āḷuṭe) keṇiyilakappeṭuka.)

おもうまま 思うまま 〜（に）☞ 思い通り

おもおもしい 重々しい ഔപചാരികമായ; ഗൗരവതരമായ. (aupacārikamāya; gauravataramāya.) 重々しく ഔപചാരികമായി; ഗുരുതരമായി; ഗൗരവത്തോടെ. (aupacārikamāyi; gurutaramāyi; gauravattōṭe.)

おもかげ 面影 ① ഒരാളുടെ രൂപം; മുഖം. (orāḷuṭe rūpaṃ; mukhaṃ.) ②（風采）പ്രത്യക്ഷഭാവം. (pratyakṣabhāvaṃ.) ③（映像）മുഖച്ഛായ. (mukhacchāya.) ④（跡）ഛായ. (chāya.) …の〜がある ...ന്റെ മുഖച്ഛായയുണ്ട്. (..nṟe mukhacchāyayuṇṭʉ.)

おもかじ 面舵 《号令》കപ്പലിന്റെ ദക്ഷിണപാർശ്വം; വലത്. (kappalinṟe dakṣiṇapārśvaṃ; valatʉ.)

おもき 重き

〜を置く ഊന്നിപറയുക; തറപ്പിച്ച് പറയുക; പ്രാധാന്യം കൽപ്പിക്കുക. (ūnnipaṟayuka; taṟappiccʉ paṟayuka; prādhānyaṃ kalppikkuka.) 〜をなす（意見［ഇക്കെൻ］などが［നദൊഗ］）(人［ഹിത്തൊ］が［ഗ］)പ്രേരണാശക്തി പ്രകടിപ്പിക്കുക (ഉണ്ടായിരിക്കുക). (prēraṇāśakti prakaṭippikkuka (uṇṭāyirikkuka).)

おもく 重く ① ഗുരുതരമായി; സാരമായി. (gurutaramāyi; sāramāyi.) ②（病気が）(രോഗം) ഗുരുതരമായി. ((rōgaṃ) gurutaramāyi.) 〜なる（病気［ബ്യോ്ക്കി］など［നദൊ］）ഘനം കൂടുക; തൂക്കം വർദ്ധിക്കുക; മോശമാവുക; (രോഗം) ഗുരുതരമാവുക. (ghanaṃ kūṭuka; tūkkaṃ varddhikkuka; mōśamāvuka; (rōgaṃ) gurutaramāvuka.) 〜用いる (ഒരാൾക്ക്) പ്രധാനപ്പെട്ട സ്ഥാനം നല്കുക. ((orāḷkkʉ) pradhānappetta sthānaṃ nalkuka.)

おもくるしい 重苦しい ①（気分など）മ്ലാനമായ. (mlānamāya.) ② ശോകമൂകമായ. (śōkamūkamāya.)

おもさ 重さ തൂക്കം. (tūkkaṃ.) 〜を計る തൂക്കം നോക്കുക. (tūkkaṃ nōkkuka.) 〜が 5 ポンド -അഞ്ച് റാത്തൽ തൂക്കം. (-añcʉ ṟāttal tūkkaṃ.)

おもし 重し ① തൂക്കക്കട്ടി. (tūkkakkaṭṭi.) ②（文鎮）പേപ്പർ വെയ്റ്റ്. (pēppar veyṟṟʉ.)

おもしろい 面白い ① രസകരം; സന്തോഷപ്രദം; ഉല്ലാസപ്രദം. (rasakaraṃ; santōṣapradaṃ; ullāsapradaṃ.) 面白くない രസമില്ലാത്ത; അനാവശ്യമായ; താൽപ്പര്യമില്ലാത്ത. (rasamillātta; anāvaśyamāya; tālpparyamillātta.) ②（こっけい）തമാശ കലർന്ന. (tamāśa kalarnna.)

おもしろがる 面白がる രസിക്കുക; കണ്ടാസ്വദിക്കുക; താൽപ്പര്യമുണ്ടായിരിക്കുക. (rasikkuka; kaṇṭāsvadikkuka; tālpparyamuṇṭāyirikkuka.)

おもしろそう 面白そう 〜な രസകരമായ; ആകർഷകമായ. (rasakaramāya; ākarṣakamāya.)

おもしろはんぶん 面白半分 〜に (പകുതി) തമാശയായി; നർമ്മത്തിൽ. ((pakuti) tamāśayāyi; narmmattil.)

おもしろみ 面白味 തമാശ; സന്തോഷം. (tamāśa; santōṣaṃ.) 〜のある（ない）രസകരമായ (മല്ലാത്ത). (rasakaramāya (mallātta).)

主だった (おもだった) പ്രധാനിയായ; പ്രധാനപ്പെട്ട; മുഖ്യമായ. (pradhāniyāya; pradhānappeṭṭa; mukhyamāya.)

おもちゃ 玩具 കളിപ്പാട്ടം. (kaḷippāṭṭaṃ.) 〜にする（からかう［കരക്കു］）(もてあそぶ［മൊത്തെ്അസൊബു］)കളിക്കുക; തമാശയാക്കുക; കളിപ്പാട്ടമാക്കുക കൊച്ചാക്കുക. (kaḷikkuka; tamāśayākkuka; kaḷippāṭṭamākkuka koccākkuka.)

おもちゃや 玩具屋 കളിപ്പാട്ടകട. (kaḷippāṭṭakaṭa.)

おもて 表,面 ① മുഖം. (mukhaṃ.) ②（表面）ഉപരിതലം. (uparitalaṃ.) ③（着物の）(കിമോണൊ വേഷത്തിൻറെ) വലതുഭാഗം. ((kimōṇo vēṣattinṟe) valatubhāgaṃ.) ④（貨幣の）(നാണയത്തിൻറെ) തല; ശിരസ്സ്. ((nāṇayattinṟe) tala; śirassꭒ.) ⑤（前面）മുൻവശം. (munvaśaṃ.) ⑥（戸口）മുൻവശത്തെ വാതിൽ. (munvaśatte vātil.) ⑦（街路）തെരുവ്. (teruvꭒ.) ⑧（戸外）വാതിൽപ്പുറം. (vātilppuṟaṃ.) 〜で［に］പുറത്ത്; പുറത്തെ. (puṟattꭒ; puṟatte.) ⑨ BASEBALL ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിലെ റ്റോപ്പ്. (beysbāḷ kaḷiyile ṟṟōppꭒ.)

おもてかんばん 表看板 ① ☞ 看板. ②［比喩的］(口実) എന്ന വ്യാജേന. (enna vyājēna.) ③（名目だけの首領）യഥാർത്ഥ അധികാരമില്ലാത്ത തലവൻ. (yathārttha adhikāramillātta talavan.)

おもてぐち 表口 മുൻവശത്തെ വാതിൽ. (munvaśatte vātil.)

おもてざた 表沙汰
〜にする（公表［കോഹ്യോ］)（訴［ഉത്ത］える［എരു］）പരസ്യമാക്കുക ; കോടതിയിലെത്തിക്കുക; കുറ്റം ചാർത്തുക. (parasyamākkuka ; kōṭatiyilettikkuka; kuṟṟaṃ cārttuka.) 〜になる പരസ്യമാവുക; കോടതിക്ക് മുമ്പെ എത്തിക്കപ്പെടുക. (parasyamāvuka; kōṭatikkꭒ mumpe ettikkapeṭuka.)

おもてだつ 表立つ 表立った(て). പരസ്യമാവുക; പരസ്യമായ; പരസ്യമായി. (parasyamāvuka; parasyamāya; parasyamāyi.)

おもてどおり 表通り പ്രധാനവീഥി. (pradhānavīthi.)

おもてむき 表向き
〜(は)（公［ഓയക്കെ］に［നി］)（公式［കോശിക്കി］に［നി］）പരസ്യമായി; ഔദ്യോഗികമായി. (parasyamāyi; audyōgikamāyi.) 〜の പൊതുകാര്യമായ; ഔദ്യോഗിക വിഷയമായ (potukāryamāya; audyōgika viṣayamāya)

おもてもん 表門 മുൻപടിവാതിൽ. (munpaṭivātil.)

主な (おもな) മുഖ്യമായ; പ്രധാനപ്പെട്ട. (mukhyamāya; pradhānappeṭṭa.)

おもなが 面長 〜な മുഖം വീർപ്പിച്ച. (mukhaṃ vīrppicca.)

おもに 重荷 ഭാരമുള്ള ചുമട്. (bhāramuḷḷa cumaṭꭒ.) 〜を下ろす(ほっとする［ഹൊത്ത്തൊസുരു］) ചുമടിറക്കി വയ്ക്കുക; ആശ്വാസം തോന്നുക. (cumaṭiṟakki vaykkuka; āśvāsaṃ tōnnuka.)

主に (おもに) മുഖ്യമായും; ഏറെയും; സാധാരണയായി. (mukhyamāyuṃ; ēṟeyuṃ; sādhāraṇayāyi.)

おもねる 阿る മുഖസ്തുതി പറയുക; സേവപിടിക്കുക. (mukhastuti paṟayuka; sēvapiṭikkuka.)

おもはゆい 面映い ലജ്ജാശീലമുണ്ടാവുക; സങ്കോചം തോന്നുക. (lajjāśīlamuṇṭāvuka; saṅkōcaṃ tōnnuka.) 面映そうに ലജ്ജയോടെ. (lajjayōṭe.)

おもみ 重み ①（重量）ഘനം. (ghanaṃ.) ②（重要性）പ്രാധാന്യം. (prādhānyaṃ.) ③（威厳）മാന്യത. (mānyata.) 〜のある ഘനമുള്ള; തൂക്കമുള്ള; മാന്യനായ. (ghanamuḷḷa; tūkkamuḷḷa; mānyanāya.) 〜のない ഘനംകുറഞ്ഞ ;മാന്യത കുറവായ. (ghanaṃkuṟañña ;mānyata kuṟavāya.)

おもむき 趣 ①（趣旨）ആശയം. (āśayaṃ.) ② വിവക്ഷ. (vivakṣa.) ③（内容）ഉള്ളടക്കം. (uḷḷaṭakkaṃ.) ④［様子］ഭാവം; പ്രത്യക്ഷരൂപം. (bhāvaṃ; pratyakṣarūpaṃ.) ⑤［雅趣］രുചി; ശൈലി. (ruci; śaili.) 〜のある(ない) നല്ല ശൈലിയിലുള്ള (മോശമായ). (nalla śailiyiluḷḷa (mōśamāya).)

おもむく 赴く ①（行く）പോവുക. (pōvuka.) ② മുന്നോട്ടു നീങ്ങുക. (munnōṭṭu nīṅṅuka.) ③［傾向に］വളരുക; നന്നാവുക. (vaḷaruka; nannāvuka.)

おもむろ 徐ろ 〜に പതുക്കെ; ക്രമേണ; സാവകാശം. (patukke; kramēṇa; sāvakāśaṃ.)

おももち 面持ち മുഖഭാവം. (mukhabhāvaṃ.)

おもや 母屋 പ്രധാന കെട്ടിടം. (pradhāna keṭṭiṭaṃ.)

おもゆ 重湯 വെള്ളക്കഞ്ഞി. (veḷḷakkaññi.)

おもり 錘 ①［重り］(秤の) തൂക്കക്കട്ടി. (tūkkakkaṭṭi.) ② ഈയക്കട്ടി. (īyakkaṭṭi.) ③（測鉛）വെള്ളത്തിൽ മുക്കുന്നതിനുള്ള കട്ടി. (veḷḷattil mukkunnatinuḷḷa kaṭṭi.) ④（釣糸の）സിങ്കർ; ഭാരക്കട്ടി. (siṅkar; bhārakkaṭṭi.)

おもわく 思惑 ① ആലോചന; ഉദ്ദേശം; പ്രതീക്ഷ; കണക്കുകൂട്ടൽ. (ālōcana; uddēśaṃ; pratīkṣa; kaṇakkukūṭṭal.) ②（投機）ഊഹക്കച്ചവടം. (ūhakkaccavaṭaṃ.) ◇おもわくがい(をする)思惑買い(をする) ഊഹക്കച്ചവടം (നടത്തുക). (ūhakkaccavaṭaṃ (naṭattuka).)

おもわしい 思わしい 思わしくない തൃപ്തികരമായ (മല്ലാത്ത); പ്രതീക്ഷാനിർഭരമായ (മല്ലാത്ത). (tṛptikaramāya (mallātta); pratīkṣānirbharamāya (mallātta).)

おもわず 思わず ഓർക്കാതെ; സ്വന്തം കാര്യം മറന്നുകൊണ്ട്. (ōrkkāte; svantaṃ kāryaṃ maṟannukoṇṭꭒ.)

おもわせぶり 思わせ振り 〜な(女が). അശ്ലീലദ്യോതകമായ; ശൃംഗാരസൂചകമായ ഭാവംകാട്ടുന്ന. (aślīladyōtakamāya; śṛṃgārasūcakamāya bhāvaṃkāṭṭunna.)

おもわせる 思わせる ① (ഒരാളെ) ചിന്തിപ്പിക്കുക; വിശ്വസിപ്പിക്കുക. ((orāḷe) cintippikkuka; viśvasippikkuka.) ②（連想させる）സൂചകമായ; സൂചന നല്കുന്ന. (sūcakamāya; sūcana nalkunna.)

おもわぬ 思わぬ അപ്രതീക്ഷിതമായ; അവിചാരിതമായ. (apratīkṣitamāya; avicāritamāya.)

おもわれる 思われる ① തോന്നിപ്പിക്കുക. (tōnnippikkuka.) ②（と見える）പ്രത്യക്ഷത്തിൽ തോന്നപ്പെടുക. (pratyakṣattil tōnnappeṭuka.) ③（と見なされる）കരുതപ്പെടുക. (karutappeṭuka.) ④（愛される）പ്രേമിക്കപ്പെടുക. (prēmikkappeṭuka.) 良く(悪く)〜 നന്നായി കരുതപ്പെടുന്നു (മറ്റുള്ളവരാൽ). (nannāyi karutappeṭunnu (maṟṟuḷḷavarāl).)

おもんじる 重んじる ① അമൂല്യമായി കരുതുക. (amūlyamāyi karutuka.) ②（重視）വളരെ ഉയർന്ന നിലയിൽ കരുതുക. (vaḷare uyarnna nilayil karutuka.) ③ പ്രധാനപ്പെട്ടതായി കണക്കാക്കുക. (pradhānappeṭṭatāyi kaṇakkākkuka.) ④（尊重）重んじない ബഹുമാനിക്കുക. (bahumānikkuka.)

おもんばかる 慮る പരിഗണിക്കുക; കരുതുക; (ഭാവിയെ) കരുതി പ്രവർത്തിക്കുക. (pariganikkuka; karutuka; (bhāviye) karuti pravarttikkuka.)

おや 親 രക്ഷിതാവ്. (rakṣitāvꭒ.) 〜の രക്ഷിതാക്കളുടെ(വാത്സല്യം). (rakṣitākkaḷuṭe(vātsalyaṃ).) 〜のすねをかじる മാതാപിതാക്കളുടെ -ആശ്രയത്തിൽ കഴിയുക. (mātāpitākkaḷuṭe -āśrayattil kaḻiyuka.) 〜の威光［七光］-ഒരാളുടെ പിതാവിന്റെ പ്രേരണാശക്തി. (-orāḷuṭe pitāvinṟe prēraṇāśakti.) 〜は無くとも子は育つ രക്ഷിതാക്കളില്ലെങ്കിലും കുഞ്ഞ് വളരുന്നു; പ്രകൃതി -ഒരു നല്ല മാതാവാകുന്നു. (rakṣitākkaḷilleṅkiluṃ kuññꭒ vaḷarunnu; prakṛti -oru nalla mātāvākunnu.)

おや ഓ! എന്റീശ്വരാ! അയ്യോ...; എന്തേ? (ō! enṟīśvarā! ayyō...; entē?)

おやおもい 親思い 〜である മാതാപിതാക്കളോട് തികഞ്ഞ സ്നേഹാദരങ്ങൾ കാട്ടുന്ന. (mātāpitākkaḷōṭꭒ tikañña snēhādaraṅṅaḷ kāṭṭunnu.)

おやがいしゃ 親会社 മാതൃ കംപനി; ഹോൾഡിംഗ് കംപനി. (mātṛ kaṃpani; hōḷḍiṃgꭒ kaṃpani.)

おやがかり 親掛り 〜の മാതാപിതാക്കളെ ആശ്രയിച്ചിരിക്കുന്ന. (mātāpitākkaḷe āśrayiccirikkunna.)

おやかた 親方 ① മുതലാളി; മുഖ്യൻ; തലവൻ. (mutalāḷi; mukhyan; talavan.) ②（職人の）ഫോർമെൻ. (phōrmen.) ◇おやかたひのまる 親方日の丸 സർക്കാർ സംരക്ഷണത്തിൽ. (sarkkār saṃrakṣaṇattil.)

おやこ 親子　മാതാപിതാക്കളും കുഞ്ഞുങ്ങളും; അമ്മയും കുഞ്ഞും. (mātāpitākkaḷuṃ kuññuṅṅaḷuṃ; ammayuṃ kuññuṃ.) ◇おやこでんわ 親子電話　പലരും പങ്കിടുന്ന ഫോൺ. (palaruṃ paṅkiṭunna phōṇ.)

おやこうこう 親孝行　☞ 孝行.

おやごころ 親心　〜で സന്താനവാത്സല്യം കാരണം. (santānavātsalyaṃ kāraṇaṃ.)

おやごろし 親殺し　①（父殺し）പിതൃഹത്യ. (pitṛhatya.) ②（母殺し）മാതൃഹത്യ. (mātṛhatya.)

おやじ 親父　①(സ്വന്തം) പിതാവ്. ((svantaṃ) pitāvu.) ②（主人）(സ്വന്തം) മുതലാളി. ((svantaṃ) mutalāḷi.) ③（親分・上司）തലവൻ. (talavan.) ④（老爺）കിഴവൻ. (kiḻavan.)

おやしお 親潮　ജപ്പാൻതീരത്ത് വടക്കുനിന്നു തെക്കോട്ടേക്കുള്ള സമുദ്രനീരൊഴുക്ക്. (jappāntīrattu vaṭakkuninnu tekkōṭṭēkkuḷḷa samudranīroḻukku.)

おやしらず 親知らず　［歯］പ്രായപൂർത്തിയായിട്ടു വരുന്ന പല്ല്. (prāyapūrttiyāyiṭṭu varunna pallu.)

おやすみ お休み　［挨拶］(ആശംസ) ശുഭരാത്രി; (ഗുഡ്നൈറ്റ്). ((āśaṃsa) śubharātri; (guḍnairṟu).)

おやつ お八つ　① ലഘുഭക്ഷണം. (laghubhakṣaṇaṃ.) ②（軽食）സ്നാക്ക്. (snākku.) ③ ഉച്ചതിരിഞ്ഞുള്ള ചായ. (uccatiriññuḷḷa cāya.)

おやなし 親無し　മാതാപിതാക്കളില്ലാത്ത; അനാഥമായ. (mātāpitākkaḷillātta; anāthamāya.) ◇おやなしご 親無し子　മാതാപിതാക്കൾ ജീവനോടെയില്ലാത്ത കുഞ്ഞ്. (mātāpitākkaḷ jīvanōṭeyillātta kuññu.)

おやばか 親馬鹿　താലോലിച്ച് വഷളാക്കുന്ന മാതാപിതാക്കൾ. (tālōliccu vaṣaḷākkunna mātāpitākkaḷ.)

おやばなれ 親離れ　〜する മാതാപിതാക്കളുടെ സംരക്ഷണത്തിൽനിന്നും സ്വതന്ത്രമാവുക. (mātāpitākkaḷuṭe saṃrakṣaṇattilninnuṃ svatantramāvuka.)

おやふこう 親不幸　☞ 不幸.

おやぶん 親分　മുതലാളി; നേതാവ്; മുഖ്യൻ. (mutalāḷi; nētāvu; mukhyan.) ◇おやぶんはだの 親分肌の　നേതാവ് ചമയുന്ന സ്വഭാവമുള്ള. (nētāvu camayunna svabhāvamuḷḷa.)

おやぶんかぜをふかす 親分風を吹かす　നേതാവ് ചമയുക. (nētāvu camayuka.)

おやま 女形　സ്ത്രീ വേഷം കെട്ടുന്ന നടൻ. (strī vēṣaṃ keṭṭunna naṭan.) 〜に扮する സ്ത്രീ വേഷം കെട്ടി അഭിനയിക്കുക. (strī vēṣaṃ keṭṭi abhinayikkuka.)

おやまのたいしょう お山の大将　അടക്കി ഭരിക്കുന്നവൻ. (aṭakki bharikkunnavan.) 〜になる അടക്കിഭരിക്കാൻ തുടങ്ങുക. (aṭakkibharikkān tuṭaṅṅuka.)

おやもと 親許　〜へ帰る（を去る）വീട്ടിലേക്കു ചെല്ലുക (വീട് വിട്ട് പോകുക). (vīṭṭilēkku celluka (vīṭu viṭṭu pōkuka).)

おやゆずり 親譲り　〜の പാരമ്പര്യമായ. (pāramparyamāya.) 〜の財産 തറവാട്ടുസ്വത്ത്; കുടുംബസ്വത്ത്; പരമ്പരയായി കിട്ടിയ സ്വത്ത്.. (taṟavāṭṭusvattu; kuṭumbasvattu; paramparayāyi kiṭṭiya svattu..)

おやゆび 親指　① തള്ളവിരൽ. (taḷḷaviral.) ②（足の）തന്തവിരൽ (കാലിന്റെ). (tantaviral (kālinṟe).)

およぎ 泳ぎ　നീന്തൽ. (nīntal.) 〜に行く നീന്താൻ പോവുക; (nīntān pōvuka;) 〜のじょうず（へた）な人 നല്ല (മോശം) നീന്തൽകാരി/രൻ. (nalla (mōśaṃ) nīntalkāri/ran.)

およぐ 泳ぐ　നീന്തുക. (nīntuka.) 体が〜（競技［ക്യോഗി］などで［നദൊദെ］）ദേഹത്തിന്റെ സന്തുലിതാവസ്ഥ നഷ്ടപ്പെടുക; (dēhattinṟe santulitāvastha naṣṭappeṭuka;) 世間を泳いで渡る ലോകത്ത് ഒരുവിധം കഴിഞ്ഞുകൂടുക. (lōkattu oruvidhaṃ kaḻiññukūṭuka.)

およそ 凡そ　①（約）ഏകദേശം. (ēkadēśaṃ.) ② മിക്കവാറും. (mikkavāṟuṃ.) ③（まったく）തികച്ചും; മുഴുവനും. (tikaccuṃ; muḻuvanuṃ.) ④ തികച്ചും. (tikaccuṃ.) 〜…するくらいなら (നീയത്) ചെയ്യാൽപ്പോലും. ((nīyatu) ceytālppōluṃ.)

およばずながら 及ばず乍ら　എന്നാൽ കഴിയുന്നതെന്തും. (ennāl kaḻiyunnatentuṃ.)

およばない 及ばない　①（達しない）എത്തുന്നില്ല. (ettunnilla.) ② മുഴുവനായില്ല. (muḻuvanāyilla.) ③（匹敵しない）താഴ്ന്ന നിലവാരത്തിലാവുക. (tāḻnna nilavārattilāvuka.) ④ താരതമ്യം സാദ്ധ്യമാവാതിരിക്കുക. (tāratamyaṃ sāddhyamāvātirikkuka.) ⑤（必要がない）അനാവശ്യമാവുക. (anāvaśyamāvuka.) ⑥ വേണ്ടിവരാതിരിക്കുക. (vēṇṭivarātirikkuka.) すぐ来るには〜പെട്ടെന്ന് വരേണ്ട ആവശ്യമില്ല (peṭṭennu varēṇṭa āvaśyamilla)

および 及び　കൂടാതെ;...ഉം. (kūṭāte;...uṃ.)

およびごし 及び腰　മുന്നോട്ടു കുനിയൽ. (munnōṭṭu kuniyal.) 〜になる ശങ്കിച്ചിരിക്കുക (śaṅkiccirikkuka) 〜である ശങ്കിച്ച് ഇരുന്ന നിലയിലാവുക. (śaṅkiccu irunna nilayilāvuka.)

およびもつかない 及びもつかない　കൈയെത്താവുന്നതിലപ്പുറമായിരിക്കുക. (kaiyettāvunnatilappuṟamāyirikkuka.)

およぶ 及ぶ　①（達する）എത്തുക. (ettuka.) ② തികയ്ക്കുക; മതിയാവുക. (tikaykkuka; matiyāvuka.) 〜かぎりのことをする ഒരാളുടെ കഴിവനുസരിച്ചുള്ളതെല്ലാം ചെയ്യുക. (orāḷuṭe kaḻivanusariccuḷḷatellāṃ ceyyuka.) 彼に〜者はない അയാൾക്ക് തുല്യം ആരുമില്ല. (ayāḷkku tulyaṃ ārumilla.) いざ出発というときに及んで病気になった പുറപ്പെടാം -എന്ന് പറയുംപോളെക്കും-എനിക്ക് രോഗം പിടിപെട്ടു. (puṟappeṭāṃ -ennu paṟayumpōḷekkuṃ-enikku rōgaṃ piṭipeṭṭu.)

およぼす 及ぼす　പ്രേരണ ചെലുത്തുക. (prēraṇa celuttuka.)

オラトリオ　ഒറെറ്റോറിയൊ, സുദീർഘമായ സംഗീതപരിപാടി (മതസംബന്ധമായ). (oreṟṟōṟiyo, sudīrghamāya saṃgītaparipāṭi (matasaṃbandhamāya).)

オランウータン　ഉറാങ്ങ് ഉട്ടാൻ (വാനരൻ). (uṟāṅṅu uṭṭān (vānaran).)

おり 折　①（箱）കൊച്ചുപെട്ടി. (koccupeṭṭi.) ②（時）സമയം. (samayaṃ.) ③（場合）അവസരം. (avasaraṃ.) ④（機会）ഭാഗ്യകാലം. (bhāgyakālaṃ.) 〜よく（悪しく）ഭാഗ്യത്തിന്ന്(നിർഭാഗ്യത്തിന്ന്); നല്ല നേരത്തിന്ന്(കഷ്ടകാലത്തിന്ന്). (bhāgyattinnu(nirbhāgyattinnu); nalla nērattinnu(kaṣṭakālattinnu).) 〜にふれて സന്ദർഭംനോക്കി; വല്ലപ്പോഴും. (sandarbhaṃnōkki; vallappōḻuṃ.) 〜があり次第…する -ആദ്യം ലഭിക്കുന്ന -അവസരം...ചെയ്യാൻ-ഉപയോഗപ്പെടുത്തുക. (-ādyaṃ labhikkunna -avasaraṃ...ceyyān-upayōgappeṭuttuka.)

おり 澱　① മട്ട്; കീടം; ഉച്ഛിഷ്ടം. (maṭṭu; kīṭaṃ; ucchiṣṭaṃ.) ②（沈澱した）ഊറൽ. (ūṟal.)

おり 檻　①（猛獣の）കൂട്. (kūṭu.) ②（家畜の）പന്നികളെയും മറ്റും വളർത്തുന്ന സങ്കേതം. (pannikaḷeyuṃ maṟṟuṃ vaḷarttunna saṅkētaṃ.) ③（監房）സെൽ (ജയിൽ). (sel (jayil).)

おり 織り　ശീല; പാവ്; ഇഴയടുപ്പം. (śīla; pāvu; iḻayaṭuppaṃ.)

おりあい 折り合い　①（妥協）ഒത്തുതീർപ്പ്. (ottutīrppu.) ② യോജിപ്പ്. (yōjippu.) 〜がつく യോജിപ്പിലെത്തുക; (yōjippilettuka;) 〜が良い（悪い）ബന്ധം നന്നായിരിക്കുക; (bandhaṃ nannāyirikkuka;) 〜つける വിട്ടുവീഴ്ച ചെയ്യുക. (viṭṭuvīḻca ceyyuka.)

おりあう 折り合う　സമരസപ്പെട്ടു പോവുക; ഒത്തുതീർപ്പിലാവുക. (samarasappeṭṭu pōvuka; ottutīrppilāvuka.)

おりいって 折り入って　～お願いしたいことがある ഒരു പ്രത്യേക സഹായം അഭ്യർത്ഥിക്കുവാനുണ്ട്. (oru pratyēka sahāyaṃ abhyartthikkuvānuṇṭʉ.)

おりいと 織り糸　നൂല്; നെയ്ത്തുനൂൽ. (nūlʉ; neyttunūl.)

オリーブ　ഒലീവ്. (olīvʉ.) ～色(の) കാക്കിപ്പച്ചനിറത്തിലുള്ള. (kākkippaccaniṟattiluḷḷa.) ◇オリーブゆ オリーブ油　ഒലീവ് എണ്ണ. (olīvʉ eṇṇa.)

おりえり 折襟　കോളറിന്റെ മുൻഭാഗം; താഴോട്ട് തിരിച്ചിട്ട കോളർ. (kōḷaṟinṟe munbhāgaṃ; tāḻōṭṭʉ tiriccitta kōḷar.)

オリエンテーション　ഓറിയന്റേഷൻ; അഭിവിന്യാസം. (ōriyanṟēṣan; abhivinyāsaṃ.)

オリエンテーリング　ഓറിയന്റീറിംഗ് (ഒരുതരം വാതിൽപ്പുറ ദൂര ഓട്ടമത്സരം). (ōriyanṟīṟimgʉ (orutaraṃ vātilppuṟa dūra ōṭṭamatsaraṃ).)

おりおり 折々　ചിലപ്പോൾ; വല്ലപ്പോഴും. (cilappōḷ; vallappōḻuṃ.)

オリオン　◇オリオンざ オリオン座　ASTRON ഓറിയൊൺ (നക്ഷത്രവ്യൂഹം). (ōriyoṇ (nakṣatravyūhaṃ).)

おりかえし 折り返し　①(服の)കോളറിന്റെ മുൻഭാഗം; ഷർട്ടിന്റെ കഫ്. (kōḷaṟinṟe munbhāgaṃ; ṣarṭṭinṟe kaphʉ.) ②(ズボンの)(പാൻത്സിൻറെ) ഫ്ലാപ്പ്. ((pāntsinṟe) phlāppʉ.) ③(本のカバーの)പുസ്തകത്തിന്റെ ഫ്ലാപ്പ്. (pustakattinṟe phlāppʉ.) ④(水泳の)(നീന്തലിലെ) തിരിച്ചുനീന്തൽ. ((nīntalile) tiriccunīntal.) ⑤(詩の)പുനരാലാപനം (കവിത). (punarālāpanaṃ (kavita).) ～返事する(手紙[തെഗമി]で[ദെ])(電話[ദെൻവ]で[ദെ])ഉടനടി മറുപടി കൊടുക്കുക (എഴുത്തു വഴിയോ ഫോണിലൂടെയൊ). (uṭanaṭi maṟupaṭi koṭukkuka (eḻuttu vaḻiyō phōṇilūṭeyo).) ◇おりかえしうんてん(れっしゃ)折り返し運転(列車) ഷട്ടിൽ സർവ്വീസ് (ഷട്ടിൽ ട്രെയിൻ). (ṣaṭṭil sarvvīsʉ (ṣaṭṭil ṭreyin).) ◇おりかえしちてん 折り返し地点　മാറ്റത്തുടക്കം; മുഖ്യസംഭവം. (māṟṟattuṭakkaṃ; mukhyasaṃbhavaṃ.)

おりかえす 折り返す　മേലോട്ട് തിരിച്ചുവയ്ക്കുക; മടക്കുക; പിന്നോട്ടു മടക്കുക. (mēlōṭṭʉ tiriccuvayʉkkuka; maṭakkuka; pinnōṭṭu maṭakkuka.)

おりかさなる 折り重なる　①折り重なって倒れる ഒന്നിനുമേലെ മറ്റൊന്നായി കിടക്കുക. (onninumēle maṟṟonnāyi kiṭakkuka.) ② മടക്കിവയ്ക്കുക; ഒന്നിന് മേലെ മറ്റൊന്നായി കൂട്ടിവയ്ക്കുക. (maṭakkivayʉkkuka; onninʉ mēle maṟṟonnāyi kūṭṭivaykkuka.)

おりがみ 折紙　①(遊び)കടലാസ് മടക്കൽ (വിനോദം). (kaṭalāsʉ maṭakkal (vinōdaṃ).) ② മടക്കുന്ന കടലാസ്. (maṭakkunna kaṭalāsʉ.) ～をする കടലാസു മടക്കി പലരൂപങ്ങളും -ഉണ്ടാക്കുക. (kaṭalāsu maṭakki palarūpaṅṅaḷuṃ -uṇṭākkuka.) ～付の(悪名[അക്കുമെഇ])സാക്ഷ്യപ്പെടുത്തിയ; ഉറപ്പ് നൽകപ്പെട്ട; (നോട്ടപ്പുള്ളിയായ) സാമൂഹ്യ വിരുദ്ധൻ. (sākṣyappeṭuttiya; uṟappʉ nalkappeṭṭa; (nōṭṭappuḷḷiyāya) sāmūhya viruddhan.)

おりから 折から　തത്സമയം; അതേസമയം. (tatsamayaṃ; atēsamayaṃ.) 気候不順の～കാലമല്ലാത്ത കാലത്തിപ്പോൾ. (kālamallātta kālattippōḷ.)

オリゴとう オリゴ糖　ഒളിഗൊസാക്കറൈഡ് (oḷigosākkaṟaiḍʉ)

おりこみ 折り込み　◇おりこみこうこく 折り込み広告　പേജുകൾക്കിടയിൽ വെച്ച പരസ്യനോട്ടീസ്. (pējukaḷkkiṭayil vecca parasyanōṭṭīsʉ.) ◇おりこみページ 折り込みページ　മടക്കിവെച്ച പേജ്. (maṭakkivecca pējʉ.)

おりこむ 折り込む　①(端を)ഇടയിൽ തിരുകുക (കടലാസ്). (iṭayil tirukuka (kaṭalāsʉ).) ② മടക്കി തിരുകുക. (maṭakki tirukuka.)

おりこむ 織り込む　ഇഴചേർത്തെടുക്കുക; നെയ്തെടുക്കുക. (iḻacērtteṭukkuka; neyteṭukkuka.)

オリジナリティー　ഒറിജിനാലിറ്റി; മൗലികത. (oṟijināliṟṟi; maulikata.)

オリジナル　ഒറിജിനൽ; മൗലികമായ. (oṟijinal; maulikamāya.)

おりしも 折しも　ആ സമയം; അതേ നിമിഷം. (ā samayaṃ; atē nimiṣaṃ.)

おりたたみ 折り畳み　～式の മടക്കിവയ്ക്കാവുന്ന തരത്തിലുള്ള; മടക്കിച്ചുരുക്കാവുന്ന (കുട; ബോട്ട്; സൈക്കിൾ). (maṭakkivayʉkkāvunna tarattiluḷḷa; maṭakkiccurukkāvunna (kuṭa; bōṭṭʉ; saikkiḷ).) ◇おりたたみいす 折り畳みいす　മടക്കിച്ചുരുക്കാവുന്ന കസേര. (maṭakkiccurukkāvunna kasēra.)

おりたたむ 折り畳む　മടക്കിവയ്ക്കുക. (maṭakkivayʉkkuka.)

おりちょう 折丁　കൈയൊപ്പ്. (kaiyoppʉ.)

おりづめ 折詰　കൊച്ചുപെട്ടിയിലൊതുക്കിയ ഉച്ചഭക്ഷണം; ബോക്സ് ലഞ്ച്.. (koccupeṭṭiyilotukkiya uccabhakṣaṇaṃ; bōksʉ lañcʉ..)

おりづる 折鶴　കടലാസ് മടക്കിയുണ്ടാക്കുന്ന കൊറ്റി (പക്ഷി). (kaṭalāsʉ maṭakkiyuṇṭākkunna koṟṟi (pakṣi).)

おりまげる 折り曲げる　① മടക്കുക. (maṭakkuka.) ②(二つに)രണ്ടായി മടക്കുക; മടക്കിവയ്ക്കുക. (ranṭāyi maṭakkuka; maṭakkivayʉkkuka.) ③ മേലോട്ട് തിരിക്കുക (താഴോട്ട്). (mēlōṭṭʉ tirikkuka (tāḻōṭṭʉ).)

おりめ 折り目　① മടക്ക് (maṭakkʉ) ②(洋服などの)ചുളിവ്. (cuḷivʉ.) ③(ひだ)പ്ലീററ്. (plīṟaṟʉ.) ズボンに～をつける പാന്റസിൽ മടക്കുകൾ (ചുളിവുകൾ) തയ്ച്ചുണ്ടാക്കുക. (pānṟasil maṭakkukaḷ (cuḷivukaḷ) tayccuṇṭākkuka.) ～正しい(丁重[തെ്ഇച്ചോ]な[ന])വിനയാന്വിതമായ; ശരിയും -ഉചിതവുമായ (പെരുമാററം); മാന്യമായ. (vinayānvitamāya; śariyuṃ -ucitavumāya (perumāṟaṟaṃ); mānyamāya.)

おりめ 織り目　ഇഴയടുപ്പം; നെയ്ത്തിന്റെ ഭംഗി. (iḻayaṭuppaṃ; neyttinṟe bhaṃgi.) ～があらい നെയ്യുംപോൾ പുറത്തുകാട്ടുക. (neyyuṃpōḷ puṟattukāṭṭuka.)

おりもの 下り物　① സ്രാവം. (srāvaṃ.) ②(月経)ആർത്തവരക്തം. (ārttavaraktaṃ.) ③(後産)മറുപിള്ള. (maṟupiḷḷa.)

おりもの 織物　ശീല; തുണിത്തരങ്ങൾ. (śīla; tuṇittaraṅṅaḷ.) ◇おりものこうぎょう 織物工業　നെയ്ത്തുവ്യവസായം. (neyttuvyavasāyaṃ.) ◇おりものるい 織物類　ശീലത്തരങ്ങൾ; ജവുളിച്ചരക്കുകൾ. (śīlattaraṅṅaḷ; javuḷiccarakkukaḷ.)

おりる 下りる,降りる　① താഴെയിറങ്ങുക (മല; ട്രെയിൻ; ടാക്സി; ഉടങ്ങിയവയിൽ നിന്നും). (tāḻeyiṟaṅṅuka (mala; ṭreyin; ṭāksi; tuṭaṅṅiyavayil ninnuṃ).) ②(飛行機が)ഇറങ്ങിവരിക (വിമാനം). (iṟaṅṅivarika (vimānaṃ).) ③(霜が)വീഴുക (ഉറഞ്ഞ മഞ്ഞ്). (vīḻuka (uṟañña maññʉ).) ④ ജോലിയിൽനിന്നും വിരമിക്കുക; പിൻമാറുക (മത്സരത്തിൽ നിന്നും). (jōliyilninnuṃ viramikkuka; pinmāṟuka (matsarattil ninnuṃ).)

オリンピック　(ടോക്കിയൊ) ഒളിമ്പിക്ക്; ഒളിമ്പിക്ക് കളികൾ. ((ṭōkkiyo) oḷimpikkʉ; oḷimpikkʉ kaḷikaḷ.) ◇オリンピックしゅつじょうせんしゅ オリンピック出場選手　ഒളിമ്പിക്ക് ടീമിലെ അംഗം. (oḷimpikkʉ ṭīmile aṃgaṃ.) ◇オリンピックせんしゅむら オリンピック選手村　ഒളിമ്പിക്ക് ഗ്രാമം. (oḷimpikkʉ grāmaṃ.) ◇こくさいオリンピックいいんかい 国際オリンピック委員会　☞IOC. അന്തർദേശീയ ഒളിമ്പിക്ക് കമ്മറ്റി. (antardēśīya oḷimpikkʉ kammaṟṟi.)

おる 折る　① പൊട്ടിക്കുക. (poṭṭikkuka.) ②(ぽきりと)വിടുവിക്കുക. (viṭuvikkuka.) ③(折り取る)മുറിക്കുക. (muṟikkuka.) ④(花など)പറിച്ചെടുക്കുക (പൂവ്). (paṟicceṭukkuka (pūvʉ).) ⑤(曲げる)വളച്ചെടുക്കുക. (vaḷacceṭukkuka.) ⑥(たたむ)മടക്കുക (മടക്കിവയ്ക്കുക). (maṭakkuka (maṭakkivaykkuka).)

おる 居る　☞居(い)る.

おる 織る നെയ്യുക. (neyyuka.)
オルガスム ഓർഗാസം; രതിമൂർച്ഛ. (ōrgāsam; ratimūrccha.)
オルガン ഓർഗൻ. (ōrgan.) ◇オルガンそうしゃ オルガン奏者 ഓർഗനിസ്റ്റ്. (ōrganisṟṟŭ.)
オルグ ഓർഗനൈസർ. (ōrganaisar.) ～する സംഘടിപ്പിക്കുക. (saṃghaṭippikkuka.)
オルゴール [Du. *orgel*] സംഗീതപ്പെട്ടി (ഓർഗെൽ). (saṃgītappeṭṭi (ōrgel).)
オルタナティブ ～な ആൾട്ടർനേറ്റീവ് ആയ. (āḷṭṭarnēṟṟīvŭ āya.)
オルドビスき オルドビス紀 GEOL ഓർദൊവിഷൻ കാലഘട്ടം. (ōrdoviṣan kālaghaṭṭaṃ.)
おれ 俺 ☞ 私.
おれあう 折れ合う ☞ 折り合う.
おれい お礼 ☞ 礼, 礼参り.
おれきれき お歴々 പ്രമുഖരായ വ്യക്തികൾ; ഉന്നതന്മാർ. (pramukharāya vyaktikaḷ; unnatanmār.)
おれる 折れる ① കഷ്ണമാവുക; പൊട്ടിപ്പോവുക. (kaṣṇamāvuka; poṭṭippōvuka.) ② (折りたためる) മടക്കാനാവും. (maṭakkānāvuṃ.) ③ (譲歩) കീഴടങ്ങുക. (kīḻaṭaṅṅuka.) ④ (妥協) ഒത്തുതീർപ്പാവുക. (ottutīrppāvuka.) ⑤ (折れて出る) (ഒരാളെ) പകുതിവഴിക്ക് കണ്ടുമുട്ടുക. ((orāḷe) pakutivaḻikkŭ kaṇṭumuṭṭuka.) ⑥ (角を曲がる) തിരിയുക (മൂല). (tiriyuka (mūla).)
オレンジ ഓറഞ്ച്. (ōṟañcŭ.) ～色(の) ഓറഞ്ച് നിറമുള്ള. (ōṟañcŭ niṟamuḷḷa.)
おろおろ
～する വിറകൊള്ളുക; തികച്ചും അസ്വസ്ഥമാവുക. (viṟakoḷḷuka; tikaccuṃ asvasthamāvuka.) ～声で വിറക്കുന്ന ശബ്ദത്തിൽ (viṟakkunna śabdattil)
- おろか ① (…どころか) ഒന്നും പറയാതിരിക്കുക. (onnuṃ paṟayātirikkuka.) ② പറയേണ്ട കാര്യമേ ഇല്ലാതിരിക്കുക. (paṟayēṇṭakāryamē illātirikkuka.) 私はバイオリンは～ピアノも弾けない എനിക്ക് പിയാനോ വായിക്കുവാനറിയുകയില്ല, വയലിന്റെ കാര്യം പിന്നെ പറയേണ്ടതുമില്ല. (enikkŭ piyānō vāyikkuvānaṟiyukayilla, vayalinṟe kāryaṃ pinne paṟayēṇṭatumilla.)
おろか 愚か ～な വിഡ്ഢിത്തമായ; നിസ്സാരമായ; മണ്ടത്തരമായ. (viḍḍhittamāya; nissāramāya; maṇṭattaramāya.) ～にも…する (ചെയ്യാൻ മാത്രം) വിഡ്ഢിയായിരിക്കുക. ((ceyyān mātraṃ) viḍḍhiyāyirikkuka.) ◇おろかもの 愚か者 മണ്ടൻ; വിഡ്ഢി. (maṇṭan; viḍḍhi.)
おろし 颪 അടിച്ചുവരുന്ന കാറ്റ്. (aṭiccuvarunna kāṟṟŭ.)
おろし 卸 ～で売る(買う) മൊത്തമായി വില്ക്കുക (വാങ്ങുക). (mottamāyi vilkkuka (vāṅṅuka).) ◇おろしうりぎょう 卸売業 മൊത്തവ്യാപാരം. (mottavyāpāraṃ.) ◇おろしうりいちば 卸売市場 മൊത്തവ്യാപാരവിപണി. (mottavyāpāravipaṇi.) ◇おろしうりぶっかしすう 卸売物価指数 മൊത്തവ്യാപാര വിലസൂചിക. (mottavyāpāra vilasūcika.) ◇おろしあきない(ね)卸商(値) മൊത്തവ്യാപാരി (വില). (mottavyāpāri (vila).)
おろしがね 下ろし金 ഒരുതരം ചിരവ. (orutaraṃ cirava.)
おろす 下ろす,降ろす ① എടുക്കുക; ഇറക്കുക;..ഇടുക; താഴ്ത്തുക. (eṭukkuka; iṟakkuka;..iṭuka; tāḻttuka.) ② (いかりを) (നങ്കൂരം) ഇടുക. ((naṅkuraṃ) iṭuka.) ③ (കപ്പൽ) കടലിലിറക്കുക. ((kappal) kaṭaliliṟakkuka.) ④ (കപ്പലിൽനിന്നും) ആളെ ഇറക്കുക. ((kappalilninnuṃ) āḷe iṟakkuka.) ⑤ (乗客を)(യാത്രക്കാരനെ) ഇറക്കിവിടുക. ((yātrakkārane) iṟakkiviṭuka.) ⑥ (積み荷を) ഭാരമിറക്കിവയ്ക്കുക. (bhāramiṟakkivaykkuka.) ⑦ (胎児を) ഗർഭമലസിപ്പിക്കുക. (garbhamalasippikkuka.) ⑧ (മീൻ) മുറിക്കുക; (മുള്ളങ്കി) ചിരവുക. ((mīn) muṟikkuka; (muḷḷaṅki) ciravuka.)
おろす 卸す മൊത്തമായി വില്ക്കുക. (mottamāyi vilkkuka.)
おろそか 疎か
～な(に) അശ്രദ്ധമായ (മായി); സൂക്ഷ്മതയില്ലാത്ത (ഇല്ലാതെ). (aśraddhamāya (māyi); sūkṣamatayillātta (illāte).) ～にする അവഗണിക്കുക (പഠനം). (avagaṇikkuka (paṭhanaṃ).)
おわせる 負わせる ① (背に) (മറ്റൊരാളുടെ) പുറത്തേറ്റിവയ്ക്കുക. ((maṟṟorāḷuṭe) puṟattēṟṟivayŭkkuka.) ② കുറ്റം ചുമത്തുക; ഉത്തരവാദിത്തം കെട്ടിയേൽപ്പിക്കുക. (kuṟṟaṃ cumattuka; uttaravādittaṃ keṭṭiyēlppikkuka.) ③ (傷を)മുറിവ് (പരുക്ക്) ഏൽപ്പിക്കുക. (muṟivŭ (parukkŭ) ēlppikkuka.)
おわり 終り ① അവസാനം; സമാപനം. (avasānaṃ; samāpanaṃ.) ② (期限の)(കാലാവധിയുടെ) അന്ത്യം. ((kālāvadhiyuṭe) antyaṃ.) ～の അവസാനത്തെ; അവസാനിപ്പിക്കുന്ന; (avasānatte; avasānippikkunna;) ～に അവസാനമായി; അന്ത്യത്തിൽ; (avasānamāyi; antyattil;) ～に臨んで ഒടുക്കത്തെ തീരുമാനമായി. (oṭukkatte tīrumānamāyi.) ◇おわりね 終り値 STOCKS അവസാനത്തെ വില (പേശൽ). (avasānatte vila (pēśal).)
おわる 終わる ① അവസാനിക്കുക; കഴിയുക. (avasānikkuka; kaḻiyuka.) ② (期限が) (കാലാവധി) തീരുക. ((kālāvadhi) tīruka.) ③ (結果に) ഫലത്തിലെത്തുക. (phalattilettuka.) ④ (完成) തീർക്കുക. (tīrkkuka.) ⑤ തീരുക. (tīruka.) ⑥ (完結) സമർത്ഥിക്കുക. (samartthikkuka.) めでたく (失敗に)～ശുഭപര്യവസായിയായി (നിരാശാജനകമായി) പരിണമിക്കുക. (śubhaparyavasāyiyāyi (nirāśājanakamāyi) pariṇamikkuka.)
おん 恩 ദയ; താൽപര്യം; കടപ്പാട്; കൃതജ്ഞത. (daya; tālparyaṃ; kaṭappāṭŭ; kṛtajñata.) ～に着る ഹൃദയം നിറഞ്ഞ കൃതജ്ഞത ഉണ്ടായിരിക്കുക . (hṛdayaṃ niṟañña kṛtajñata uṇṭāyirikkuka .) ～を仇(あだ)で返す നന്മക്ക് തിന്മ പ്രതിഫലം നൽകുക; പാൽ നൽകിയ കൈക്ക് തന്നെ കൊത്തുക. (nanmakkŭ tinma pratiphalaṃ nalkuka; pāl nalkiya kaikkŭ tanne kottuka.) ～を受ける കടപ്പെട്ടിരിക്കുക . (kaṭappeṭṭirikkuka .) ～を施す കരുണ കാട്ടുക. (karuṇa kāṭṭuka.)
オン [電気が] ～する സ്വിച്ച് ഓൺ ചെയ്യുക; ഗോൾഫിൽ ബാൾ ഗ്രീനിലാക്കുക. (sviccŭ ōṇ ceyyuka; gōlphil bāḷ grīnilākkuka.)
おんいき 音域 MUS ശബ്ദവ്യാപ്തി; ശാരീരം. (śabdavyāpti; śārīraṃ.)
おんいん 音韻 പാടുന്ന ശബ്ദം; സ്വനിമം; വർണ്ണം. (pāṭunna śabdaṃ; svanimaṃ; varṇṇaṃ.) ◇おんいんがくしゃ 音韻学者 സ്വരപദ്ധതി പഠനവിദഗ്ദ്ധൻ. (svarapaddhati paṭhanavidagddhan.) ◇おんいんきそく 音韻規則 സ്വരപദ്ധതിസംബന്ധിയായ നിയമം. (svarapaddhatisaṃbandhiyāya niyamaṃ.) ◇おんいんそしき 音韻組織 സ്വരവ്യവസ്ഥ. (svaravyavastha.) ◇おんいんへんか 音韻変化 സ്വരപരിണാമം. (svarapariṇāmaṃ.) ◇おんいんろん 音韻論 ധ്വനിസ്വരൂപ പരിണാമപഠനം. (dhvanisvarūpa pariṇāmapaṭhanaṃ.)
オンエア [放送中] ഓൺ ദി എയർ. (ōṇ di eyar.)
おんかい 音階 (സംഗീത) മാത്ര. ((saṃgīta) mātra.) ◇じゅうにおんおんかい 十二音音階 പന്ത്രണ്ട് മാത്രസംവിധാനം (സംഗീതം). (pantraṇṭŭ mātrasaṃvidhānaṃ (saṃgītaṃ).) ◇ぜん(ちょう,たん,はん)おんかい 全(長,短,半)音階 പൂർണ്ണ (മേജർ, മൈനർ, ക്രൊമാറ്റിക്ക്) മാത്ര. (pūrṇṇa (mējar, mainar, kromāṟṟikkŭ) mātra.)
おんがえし 恩返し ～をする കടപ്പാടുകൾ വീട്ടുക. (kaṭappāṭukaḷ vīṭṭuka.)

おんがく 音楽 സംഗീതം. (saṃgītaṃ.) 〜的 സംഗീതപരമായ; സംഗീതാത്മകമായ. (saṃgītaparamāya; saṃgītātmakamāya.) ◇おんがくか 音楽家 സംഗീതജ്ഞൻ. (saṃgītajjan.) ◇おんがくかい 音楽会 ① പാട്ടുകച്ചേരി. (pāṭṭukaccēri.) ② (独奏) ഗാനമേള. (gānamēḷa.) ◇おんがくがっこう 音楽学校 സംഗീതവിദ്യാലയം. (saṃgītavidyālayaṃ.) ◇おんがくさい 音楽祭 സംഗീതോത്സവം. (saṃgītōtsavaṃ.) ◇おんがくずき 音楽好き സംഗീതപ്രിയൻ. (saṃgītapriyan.) ◇おんがくせい 音楽性 സംഗീതത്തിലുള്ള വൈദഗ്ധ്യം. (saṃgītattiluḷḷa vaidag-ddhyaṃ.) ◇おんがくたい 音楽隊 ബ്രാസ്സ് ബ്രാന്റ്. (brāssu brānṟu.) ◇おんがくどう 音楽堂 കച്ചേരിനടത്തുന്ന ആൾ. (kaccērinaṭattunna āḷ.) ◇おんがくりょうほう 音楽療法 സംഗീതചികിത്സ. (saṃgītacikitsa.)

おんかん 音感 〜がいい നല്ല സംഗീതാസ്വാദനശക്തിയുണ്ട്. (nalla saṃgītāsvādanaśaktiyuṇṭu.) ◇おんかんきょういく 音感教育 ശബ്ദശാസ്ത്ര വിദ്യാഭ്യാസം. (śabdaśāstra vidyābhyāsaṃ.)

おんぎ 恩義 സഹായം; കടപ്പാട്. (sahāyaṃ; kaṭappāṭu.) 〜を受けている കടപ്പെട്ടിരിക്കുന്നു; കൃതജ്ഞതയുണ്ട്. (kaṭappeṭṭirikkunnu; kṛtajñatayuṇṭu.)

おんきせがましい 恩着せがましい 〜態度で സംരക്ഷകനാണ് താൻ എന്ന ഭാവത്തോടെ. (saṃrakṣakanāṇu tān enna bhāvattōṭe.)

おんきゅう 恩給 പെൻഷൻ. (penṣan.) ◇おんきゅうぐらしをする 恩給暮らしをする പെൻഷൻകൊണ്ട് ജീവിക്കുക. (penṣankoṇṭu jīvikkuka.) ◇おんきゅうせいかつしゃ 恩給生活者 പെൻഷണർ (പെൻഷൻ ലഭിക്കുന്ന ആൾ). (penṣaṇar (penṣan labhikkunna āḷ).)

おんきょう 音響 ① ശബ്ദം. (śabdaṃ.) ② (騒音) സ്വരം. (svaraṃ.) ◇おんきょうがく(しゃ) 音響学(者) ശബ്ദശാസ്ത്രം (ശബ്ദശാസ്ത്ര വിദഗ്ധൻ). (śabdaśāstraṃ (śabdaśāstra vidagddhan).) ◇おんきょうこうか 音響効果 സൗണ്ട് ഇഫക്റ്റ്. (sauṇṭu iphakṟṟu.) ◇おんきょうそくしんき 音響測深器 "എക്കോ സൗണ്ടർ" (ഉപകരണം). ("ekkō sauṇṭar" (upakaraṇaṃ).)

オングストローム 《*symb.* Å》 ആംഗ്സ്ട്രോം (പ്രകാശരശ്മികളുടെ തരംഗദൈർഘ്യമളക്കുന്ന മാത്ര). (āṃgsṟṟoṃ (prakāśaraśmikaḷuṭe taraṃgadairghyamaḷakkunna mātra).)

おんけい 恩恵 ദയ. (daya.) 〜を受ける (മറ്റുള്ളവരുടെ) ദയകൊണ്ട് കഴിയുക. ((maṟṟuḷḷavaruṭe) dayakoṇṭu kaḻiyuka.)

おんけつ 温血 ◇おんけつどうぶつ 温血動物 ☞ 恒温動物.

おんけん 穏健 〜な മിതമായ; ഇരുത്തം വന്ന; അർത്ഥപൂർണ്ണമായ. (mitamāya; iruttaṃ vanna; artthapūrṇṇamāya.) ◇おんけんは 穏健派 മിതവാദികൾ. (mitavādikaḷ.)

おんこ 恩顧 പ്രത്യേക കാരുണ്യം (സ്വീകരിക്കുക). (pratyēka kāruṇyaṃ (svīkarikkuka).)

おんこう 温厚 〜な മൃദുവായ; അനുനയമുള്ള. (mṛduvāya; anunaya-muḷḷa.)

おんさ 音叉 MUS ട്യൂണിംഗ് ഫോർക്ക്. (tyūṇiṃgu phōrkku.)

オンザジョブトレーニング ഓൺ ദ ജോബ് ട്രെയിനിംഗ്. (ōṇ da jōbu ṭreyiniṃgu.)

オンザロック ഓൺ ദ റോക്ക് (വിസ്കി). (ōṇ da ṟōkku (viski).)

おんし 恩師 ഒരാളുടെ (പണ്ട് പഠിപ്പിച്ച) അദ്ധ്യാപകൻ. (orāḷuṭe (paṇṭu paṭhippicca) addhyāpakan.)

おんしつ 音質 സ്വരഗുണം; സ്വരവിശേഷം. (svaraguṇaṃ; svaraviśē-ṣaṃ.)

おんしつ 温室 ① ഗ്രീൻഹൗസ്; ഹോട്ട് ഹൗസ്; സസ്യങ്ങൾ വളർത്താനുള്ള ചൂട് നിയന്ത്രിക്കാവുന്ന കൂട്. (grīnhausu; hōṭṭu hausu; sasyaṅṅaḷ vaḷarttānuḷḷa cūṭu niyantrikkāvunna kūṭu.) ② (小型) ചട്ടക്കൂട് (ചെറിയ). (caṭṭakkūṭu (ceṟiya).) ◇おんしつこうか 温室効果 ഗ്രീൻ ഹൗസ് ഇഫക്റ്റ്. (grīn hausu iphakṟṟu.) ◇おんしつさいばい 温室栽培 ഗ്രീൻ ഹൗസ് കൃഷി. (grīn hausu kṛṣi.) ◇おんしつさいばいの 温室栽培の ഗ്രീൻഹൗസിൽ കൃഷിചെയ്ത (ഫലം). (grīnhausil kṛṣiceyta (phalaṃ).) ◇おんしつさいばいする 温室栽培する കണ്ണാടിച്ചില്ലിനകത്ത് ചെടികളെ വളർത്തുക. (kaṇṇāṭiccillinakattu ceṭikaḷe vaḷarttuka.) ◇おんしつそだち 温室育ち സംരക്ഷിതജീവിതം (നയിക്കുക) (saṃrakṣitajīvitaṃ (nayikkuka))

おんしゃ 恩赦 പൊതുമാപ്പ്. (potumāppu.)

おんしょう 温床 വളക്കൂറുള്ള മണ്ണ്; ഉൽഭവസ്ഥാനം (കുറ്റകൃത്യങ്ങളുടെ). (vaḷakkūṟuḷḷa maṇṇu; ulbhavasthānaṃ (kuṟṟakṛtyaṅṅaḷuṭe).)

おんじょう 温情 〜ある ആർദ്രഹൃദയനായ. (ārdrahṛdayanāya.) ◇おんじょうしゅぎ 温情主義 പിതൃനിർവിശേഷമായ പെരുമാറ്റം. (pitṛnirviśēṣamāya perumāṟṟaṃ.)

おんしらず 恩知らず ① കൃതഘ്നത. (kṛtaghnata.) ② (人) നന്ദികെട്ടവൻ. (nandikeṭṭavan.) 〜の നന്ദികെട്ട. (nandikeṭṭa.)

おんしん 音信 വാർത്താവിനിമയം; എഴുത്തുകുത്തുകൾ; വാർത്ത. (vārttāvinimayaṃ; eḻuttukuttukaḷ; vārtta.) ◇おんしんふつうである 音信不通である യാതൊരു വിവരവും കേൾക്കാനില്ല. (yātoru vivaravuṃ kēḷkkānilla.)

おんじん 恩人 സംരക്ഷകൻ. (saṃrakṣakan.) あなたは私の命の〜です എന്റെ ജീവന്ന് അങ്ങയോട് കടപ്പെട്ടിരിക്കുന്നു. (enṟe jīvannu aṅṅayōṭu kaṭappeṭṭirikkunnu.)

オンス 《*abbr.* oz.》 ഔൺസ്. (auṇsu.)

おんすい 温水 ◇おんすいプール 温水プール ചൂടുവെള്ളമുള്ള നീന്തൽക്കുളം. (cūṭuveḷḷamuḷḷa nīntalkkuḷaṃ.)

おんせい 音声 ശബ്ദം; ഒച്ച. (śabdaṃ; occa.) ◇おんせいがく(しゃ) 音声学(者) സ്വരശാസ്ത്രം; ഉച്ചാരണശാസ്ത്രം (ശാസ്ത്രജ്ഞൻ). (sva-raśāstraṃ; uccāraṇaśāstraṃ (śāstrajjan).) ◇おんせいしゅつりょく 音声出力 ശബ്ദബഹിർഗ്ഗമനശക്തി. (śabdabahirggamanaśakti.) ◇おんせいたじゅうほうそう 音声多重放送 സൗണ്ട് മൾട്ടിപ്ലക്സ് പ്രക്ഷേപണം. (sauṇṭu malttiplaksu prakṣēpaṇaṃ.) ◇おんせいにゅうりょく 音声入力 ശബ്ദബഹിർഗ്ഗമനം. (śabdabahirggamanaṃ.) ◇おんせいにんしき 音声認識 ശബ്ദം തിരിച്ചറിയൽ. (śabdaṃ tiriccaṟiyal.)

おんせつ 音節 ഏകസ്വരാക്ഷരഗണം. (ēkasvarākṣaragaṇaṃ.) 〜に区切る ഏകസ്വരാക്ഷരഗണങ്ങളായി വിഭജിക്കുക. (ēkasvarākṣara-gaṇaṅṅaḷāyi vibhajikkuka.)

おんせん 温泉 ① ചൂടുറവ. (cūṭuṟava.) ② (鉱泉) ധാതുജല ഉറവ; ആരോഗ്യസ്നാനസ്ഥലം. (dhātujala uṟava; ārōgyasnānasthalaṃ.) ◇おんせんば(やど) 温泉場(宿) ചൂടുറവ റിസോർട്ട് (ഹോട്ടൽ). (cūṭuṟava ṟisōrṭṭu (hōṭṭal).) ◇おんせんりょうほう 温泉療法 ചൂടുറവ ചികിത്സ. (cūṭuṟava cikitsa.)

おんそ 音素 PHONET വർണ്ണം. (ശബ്ദം) (varṇṇaṃ. (śabdaṃ)) ◇おんそろん 音素論 വർണ്ണപഠനം (സ്വനിമപഠനം). (varṇṇapaṭhanaṃ (svanimapaṭhanaṃ).)

おんぞうし 御曹司 നല്ല കുടുംബത്തിൽ പിറന്ന മകൻ. (nal-la kuṭumbattil piṟanna makan.) 財閥の〜 വൻധനത്തിന്റെ അവകാശി. (vandhanattinṟe avakāśi.)

おんそく 音速 ശബ്ദത്തിന്റെ വേഗത. (śabdattinṟe vēgata.) 〜以下の സബ്സോണിക്ക്. (sabsōṇikku.)

おんぞん 温存 〜する സൂക്ഷിക്കുക; സൂക്ഷിച്ചുവയ്ക്കുക. (sūkṣikkuka; sūkṣiccuvaykkuka.)

おんたい 温帯 മിതശീതോഷ്ണമേഖല. (mitaśītōṣṇamēkhala.) ◇おんたいていきあつ 温帯低気圧 എക്സ്റ്റ്രാട്രോപ്പിക്കൽ ചുഴലിക്കാറ്റ്. (eksrrrātrōppikkal culalikkārru.)

おんだん 温暖 〜な ഇളംചൂടുള്ള; മിതശീതോഷ്ണ (കാലാവസ്ഥ). (iḷaṃcūṭuḷḷa; mitaśītōṣṇa (kālāvastha).) ◇おんだんぜんせん 温暖前線 ഊഷ്മള രേഖ. (ūṣmaḷa rēkha.)

おんち 音痴 〜の പൂർണ്ണബധിരത. (pūrṇṇabadhirata.) ◇ほうこうおんちである 方向音痴である സ്വരഭേദം കേൾക്കാൻ കഴിയാത്ത ബധിരതയായിരിക്കുക. (svarabhēdaṃ kēḷkkān kaḻiyātta badhiratayāyirikkuka.)

おんちゅう 御中 മെസ്സേർസ്. (messērsu.)

おんちょう 音調 സ്വരം; സ്വരഭേദം വരുത്തൽ. (svaraṃ; svarabhēdaṃ varuttal.)

おんちょう 恩寵 ദൈവാനുഗ്രഹം. (daivānugrahaṃ.)

おんてい 音程 MUS സംഗീതകച്ചേരിയിലെ ഇടവേള; സ്റ്റെപ്പ്. (saṃgītakaccēriyile iṭavēḷa; srreppu.) 〜が合って(狂って)いる സ്വരഭംഗമില്ലാതിരിക്കുക (അപസ്വരമാവുക). (svarabhaṃgamillātirikkuka (apasvaramāvuka).)

オンデマンド (要求あり次第)ഓൺ ഡിമാന്റ്. (ōṇ ḍimānṟu.)

おんてん 恩典 പ്രത്യേകാവകാശം; പ്രത്യേകാനുഗ്രഹം (സ്വീകരിക്കുക; നൽകപ്പെടുക). (pratyēkāvakāśaṃ; pratyēkānugrahaṃ (svīkarikkuka; nalkappeṭuka).)

おんど 温度 താപനില. (tāpanila.) ◇おんどけい 温度計 താപമാപിനി; തർമോമീറ്റർ. (tāpamāpini; tarmōmīṟṟar.) ◇おんどちょうせつき 温度調節器 (自動の)തർമോസ്റ്റാറ്റ്. (tarmōsṟṟāṟṟu.)

おんど 音頭 〜を取る(乾杯の)നയിക്കുക (കോറസ്); ടോസ്റ്റ് പറയുക. (nayikkuka (kōrasu); ṭōsṟṟu parayuka.) ◇おんどとり 音頭取り ①(主導者)നേതാവ്. (nētāvu.) ②(乾杯の)ടോസ്റ്റ് മാസ്റ്റർ. (ṭōsṟṟu māsṟṟar.)

おんとう 穏当 〜な(適当);ശരിയായ; ന്യായമായ; മാന്യമായ; സൗമ്യമായ. (śariyāya; nyāyamāya; mānyamāya; saumyamāya.) 〜でない ശരിയല്ലാത്ത. (śariyallātta.)

おんどく 音読 〜する ഉറക്കെ വായിക്കുക. (uṟakke vāyikkuka.)

おんどり 雄鶏 പൂവൻകോഴി; പൂവൻ. (pūvankōḻi; pūvan.)

おんな 女 ①(女性)സ്ത്രീ. (strī.) ②(婦人)വനിത. (vanita.) ③(情婦)വെപ്പാട്ടി. (veppāṭṭi.) 〜の സ്ത്രീസഹജമായ; (strīsahajamāya;) 〜らしい(らしくない)സ്ത്രീ സഹജം ആയ (അല്ലാത്ത). (strī sahajaṃ āya (allātta).)

おんながた 女形 ☞ おやま.

おんなぎらい 女嫌い ①സ്ത്രീവിദ്വേഷം. (strīvidvēṣaṃ.) ②(人)സ്ത്രീവിദ്വേഷി. (strīvidvēṣi.)

おんなぐるい 女狂い സ്ത്രീ ലോലുപത്വം. (strī lōlupatvaṃ.) 〜をする സ്ത്രീകളുമായി ശൃംഗരിക്കുക. (strīkaḷumāyi śṛṃgarikkuka.)

おんなごころ 女心 സ്ത്രീഹൃദയം. (strīhṛdayaṃ.)

おんなざかり 女盛り സ്ത്രീത്വത്തിന്റെ പാരമ്യത്തിൽ (ആകുക). (strītvattinṟe pāramyattil (ākuka).)

おんなしゅじん 女主人 ①(主婦)വെപ്പാട്ടി. (veppāṭṭi.) ②(女将)വീട്ടുടമ (വാടകവീടിന്റെ). (vīṭṭuṭama (vāṭakavīṭinṟe).) ③ ആതിഥേയ. (ātithēya.)

おんなじょたい 女所帯 ആണുങ്ങളില്ലാത്ത കുടുംബം (വീട്). (āṇuṅṅaḷillātta kuṭuṃbaṃ (vīṭu).)

おんなずき 女好き (人)സ്ത്രീലമ്പടൻ. (strīlampaṭan.) 〜の സ്ത്രീകളുടെ പിന്നാലെ ചെല്ലുന്ന (ആൾ); (strīkaḷuṭe pinnāle cellunna (āḷ);) 〜の する男 സ്ത്രീകൾ പൊതുവെ ഇഷ്ടപ്പെടുന്നതരത്തിലുള്ള പുരുഷൻ. (strīkaḷ potuve iṣṭappeṭunnatarattiluḷḷa puruṣan.)

おんなたらし 女誑し നാരീമോഹകൻ; സ്ത്രീലംപടൻ. (nārīmōhakan; strīlampaṭan.)

おんなで 女手 [筆跡] സ്ത്രീകളുടെ കൈയക്ഷരം. (strīkaḷuṭe kaiyakṣaraṃ.) 彼女が〜ひとつで一家を支えている അവൾ ഒറ്റയ്ക്കാണ് ആ കുടുംബം പുലർത്തുന്നത്. (avaḷ oṟṟaykkāṇu ā kuṭuṃbaṃ pularttunnatu.)

おんなのこ 女の子 ①പെൺകുട്ടി. (peṇkuṭṭi.) ②(赤ん坊)പെൺശിശു. (peṇśiśu.)

おんなもの 女物 〜の സ്ത്രീകളുടെ ആവശ്യത്തിന്നായുള്ള (സാധനങ്ങൾ). (strīkaḷuṭe āvaśyattinnāyuḷḷa (sādhanaṅṅaḷ).)

おんねん 怨念 ☞ 恨(うら)み.

おんのじ 御の字 തൃപ്തിയാവുക. (tṛptiyāvuka.) 3万円ももらえれば〜だ മുപ്പതിനായിരം യെൻ കിട്ടുകയാണെങ്കിൽ എനിക്ക് പിന്നെയൊന്നും വേണ്ട. (muppatināyiraṃ yen kiṭṭukayāṇeṅkil enikku pinneyonnuṃ vēṇṭa.)

おんぱ 音波 PHYS ശബ്ദതരംഗം. (śabdataraṃgaṃ.)

おんぴょうもじ 音標文字 സ്വരലിപി; (അക്ഷരമാല). (svaralipi; (akṣaramāla).)

おんびん 音便 LINGUIS സ്വരമേളനം. (svaramēḷanaṃ.)

おんびん 穏便

〜な(円満[എൻമൻ]に[നി])(内々[നഇനഇ]に[നി])ശാന്തമായ; സമാധാനപൂർണമായ; മിത്രഭാവമുള്ള. (śantamāya; samādhānapūrṇamāya; mitrabhāvamuḷḷa.) 〜に ശാന്തമായി; സമാധാനപൂർണ്ണമായി; മിത്രഭാവത്തിൽ (śantamāyi; samādhānapūrṇṇamāyi; mitrabhāvattil)

おんぶ 負んぶ 〜する(依存). പുറത്തേറ്റി ആളെകൊണ്ടുപോവുക; ആശ്രയിക്കുക (മറ്റൊരാളെ). (puṟattēṟṟi āḷekoṇṭupōvuka; āśrayikkuka (maṟṟorāḷe).)

おんぷ 音符 MUS സംഗീതസ്വരം; മാത്ര. (saṃgītasvaraṃ; mātra.)

オンブズマン ഓംബുഡ്സ്മാൻ. (ōmbuḍsmān.)

おんぼろ 〜の അഴുക്കുപിടിച്ച; മുഷിഞ്ഞ; കീറിപ്പറിഞ്ഞ. (aḻukkupiṭicca; muṣiñña; kīṟippaṟiñña.)

おんみつ 隠密

〜の രഹസ്യമായ; ഗൂഢമായ; ഒളിച്ചുള്ള. (rahasyamāya; gūḍhamāya; oḷiccuḷḷa.) 〜に രഹസ്യമായി; ഗൂഢമായി; ഒളിച്ചുകൊണ്ട്. (rahasyamāyi; gūḍhamāyi; oḷiccukoṇṭu.)

おんよく 温浴 ചൂടുവെള്ളത്തിൽ കുളിക്കൽ. (cūṭuveḷḷattil kuḷikkal.)

オンライン COMPUT (കംപ്യൂട്ടർ) ഓൺലയിൻ. ((kampyūṭṭar) ōṇlayin.) ◇オンラインサービス ഓൺലയിൻ സർവീസ്. (ōṇlayin sarvīsu.) ◇オンラインサインアップ ഓൺലയിൻ സയിനപ്പ്. (ōṇlayin sayinappu.) ◇オンラインシステム(か)オンラインシステム(化) ഓൺലയിൻ സിസ്റ്റം (ആയി മാറ്റുക). (ōṇlayin sisṟṟaṃ (āyi māṟṟuka).) ◇オンラインじゅはっちゅうシステム オンライン受発注システム《*abbr.* EOS》 ഇലക്ട്രോണിക് ഓർഡറിംഗ് സിസ്റ്റം (ഇ.ഒ.എസ്.). (ilaktrōṇiku+ ōrḍariṃgu sisṟṟaṃ (i.o.esu.).) ◇オンラインショッピング ഓൺലയിൻ ഷോപ്പിംഗ്. (ōṇlayin ṣōppiṃgu.) ◇オンラインたんまつ オンライン端末 ഓൺലൈൻ ടർമിനൽ. (ōṇlain ṭarminal.) ◇オンラインバンキング ഓൺലയിൻ ബാങ്കിംഗ്. (ōṇlayin bāṅkiṃgu.)

おんりょう 音量 (റേഡിയോ) ശബ്ദത്തിന്റെ വോല്യം. ((ṟēḍiyō) śabdattinṟe vōlyaṃ.) 〜を増す(減じる)(റേഡിയൊ) വോല്യം കൂട്ടുക; വോല്യം കുറയ്ക്കുക. ((ṟēḍiyo) vōlyaṃ kūṭṭuka; vōlyaṃ kuṟaykkuka.)

おんりょう 怨霊 പ്രതികാരദാഹിയായ പ്രേതം. (pratikāradāhiyāya prētaṃ.)

おんわ 温和 〜な(態度・人柄が)；(意見が)；(気候が). മൃദുവായ; മിതമായ; മാന്യമായ. (mr̥duvāya; mitamāya; mānyamāya.)

か

か - 過 -
〜酸化水素 ഹൈഡ്രജൻപെറോക്സൈഡ്. (haiḍrajanperōksaiḍu.) 〜マンガン酸 പെർമാംഗനിക് അമ്ലം. (permāṃganiku amlaṃ.)

か 香 ☞ 匂(にお)い.

か 可 'ഡി' നിലവാരം; പാസ്സാവുന്ന; ശരാശരിക്ക് താഴെ. ('ḍi' nilavāraṃ; pāssāvunna; śarāśarikku tāḻe.) 〜とする(投票). അനുകൂലിച്ച് വോട്ട് ചെയ്യുക; അംഗീകരിക്കുക. (anukūliccu vōṭṭu ceyyuka; aṃgīkarikkuka.) 〜もなく不可もない നല്ലതുമല്ല ചീത്തയുമല്ല. (nallatumalla cīttayumalla.)

か 科 ①(動植物の)കുടുംബം (ജീവജാലങ്ങളുടെ തരംതിരിവിലുള്ള). (kuṭumbaṃ (jīvajālaṅṅaḷuṭe taraṃtirivilulla).) ②(学科の分科) വിഭാഗം. (vibhāgaṃ.) ③(課程)പാഠ്യപദ്ധതി. (pāṭhyapaddhati.)

か 課 ①(部門・会社)വിഭാഗം (കംപനിയിലെ). (vibhāgaṃ (kaṃpaniyile).) ② ഡിവിഷൻ; ഡിപ്പാർട്ടുമെന്റ്. (ḍivisan; ḍippārṭṭumenṟu.) ③(学課)പാഠം. (pāṭhaṃ.)

カ 蚊 കൊതുക്. (kotuku.) 〜に食われる[さされる] കൊതുകിന്റെ കടിയേൽക്കുക (കുത്തേൽക്കുക; (kotukinṟe kaṭiyēlkkuka (kuttēlkkuka;) 〜の鳴くような声で നേർത്തസ്വരത്തിൽ. (nērttasvarattil.)

が ①[しかし] പക്ഷേ; എങ്കിലും. (pakṣē; eṅkiluṃ.) ②[そして] കൂടാതെ. (kūṭāte.) ③[…だけれども] എന്നിരുന്നാലും. (ennirunnāluṃ.) ④[一方] എന്നിരിക്കെ.... (ennirikke....)

が 我 -അഹം; -അഹങ്കാരം. (-ahaṃ; -ahaṅkāraṃ.) 〜の強い(頑固)തന്നിഷ്ടം മുറുകെപ്പിടിക്കുന്ന; പിടിവാശിയുള്ള. (tanniṣṭaṃ muṟukeppiṭikkunna; piṭivāśiyulla.) 〜を通す തന്നിഷ്ടം നടത്താൻ കഴിയുക. (tanniṣṭaṃ naṭattān kaḻiyuka.) 〜を折る വിട്ടുകൊടുക്കുക; സമ്മതിച്ചുകൊടുക്കുക. (viṭṭukoṭukkuka; sammaticcukoṭukkuka.)

ガ 蛾 പാറ്റ; ശലഭം. (pāṟṟa; śalabhaṃ.)

カー കാർ. (kār.) ◇カーステレオ കാർസ്റ്റീരിയൊ. (kārsṟṟīriyo.) ◇カーチェイス കാർചെയിസ്. (kārceyisu.) ◇カーナビ(ゲーション) കാർ നാവിഗേഷൻ സിസ്റ്റം. (kār nāvigēṣan sisṟṟaṃ.) ◇カーフェリー കാർഫെറി. (kārpheṟi.) ◇カーポート കാർപോർട്ട്. (kārpōrṭṭu.) ◇カーマニア കാർമാനിയ (കാർഭ്രമം). (kārmāniya (kārbhramaṃ).) ◇カーようひん カー用品 കാർ ആക്സസറീസ്. (kār āksasaṟīsu.) ◇カーラジオ കാർ റേഡിയോ. (kār ṟēḍiyō.)

カーキ കാക്കി. (kākki.) ◇カーキふく カーキ服 കാക്കിവേഷം. (kākkivēṣaṃ.)

ガーゼ ഗോസു; നേർത്ത തുണി; ദുകൂലം. (gōsu; nērtta tuṇi; dukūlaṃ.)

カーソル COMPUT കർസർ; കംപ്യൂട്ടർ സ്ക്രീനിൽ കാണാവുന്ന ചലിക്കുന്ന അടയാളം. (karsar; kampyūṭṭar skrīnil kāṇāvunna calikkunna aṭayāḷaṃ.)

ガーター ഗാർട്ടർ; മുട്ടിനു താഴെ കാലിൽ ചുറ്റാനുപയോഗിക്കുന്ന പട്ടീസ്. (gārṭṭar; muṭṭinnu tāḻe kālil cuṟṟānupayōgikkunna paṭṭīsu.) ◇ガーターくんしょう ガーター勲章 ഓർഡർ ഓഫ് ദി ഗാർട്ടർ മെഡൽ (ബഹുമതി). (ōrḍar ōphu di gārṭṭar meḍal (bahumati).)

かあつ 加圧
〜する സമ്മർദ്ദം കൂട്ടുക. (sammarddaṃ kūṭṭuka.)

カーディガン കാർഡിഗൻ. (kārḍigan.)

ガーデニング ഗാർഡനിംഗ്. (gārḍaniṃgu.)

カーテン കർട്ടൻ. (karṭṭan.) ◇カーテンコール കർട്ടൻ കാൾ. (karṭṭan kāḷ.)

ガーデン ഗാർഡൻ. (gārḍan.) ◇ガーデンパーティー ഗാഡൻ പാർട്ടി; ഉദ്യാനവിരുന്ന്. (gāḍen pārṭṭi; udyānavirunnu.)

カード കാർഡ്. (kārḍu.) ◇カードキー കാർഡ് കീ. (kārḍu kī.) ◇カードしゃかい カード社会 പണം (കാഷ്) ഉപയോഗിക്കാത്ത സമൂഹം. (paṇaṃ (kāṣu) upayōgikkātta samūhaṃ.) ◇カードはんざい カード犯罪 ക്രെഡിറ്റ് കാർഡ് കുറ്റം. (krediṟṟu kārḍu kuṟṟaṃ.) ◇カードローン കാർഡ് വായ്പ. (kārḍu vāypa.)

ガード ① കീഴ്വഴി; അണ്ടർപാസ്സ്. (kīḻvaḻi; aṇṭarpāssu.) ガード下 ③ [番人] കാവൽക്കാരൻ. (kāvalkkāran.) ④ [球技・ボクシングの] സംരക്ഷണകവചം; (ബോക്സിംഗിലെ). (saṃrakṣaṇakavacaṃ; (bōksiṃgile).) ◇ガードマン ഗാർഡ്; വാച്ച്മാൻ. (gārḍu; vāccmān.) ◇ガードレール ഗാർഡ് റെയിൽ. (gārḍu ṟeyil.)

カートン കാർട്ടൺ. (kārṭṭaṇ.)

カーニバル കാർണിവൽ. (kārṇival.)

カーネーション BOT കാർണേഷൻ. (kārṇēṣan.)

カーバイド കാർബയിഡ്. (kārbayiḍu.)

カービン ◇ カービンじゅう カービン銃 ഒരുതരം ചെറിയ തോക്ക്. (orutaraṃ ceṟiya tōkku.)

カーブ ① വളവ്. (vaḷavu.) ② (川などの) (പുഴയുടെയും മറ്റും) തിരിവ്. ((puḻayuṭeyuṃ maṟṟuṃ) tirivu.) 〜を投げる (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ) ബോളെറിയൽ; ((beysbāḷ kaḷiyil) bōḷeṟiyal;) 〜を切る പൊട്ടുന്നനവേ തിരിയുക. (poṭunnanavē tiriyuka.) ◇きゅうカーブ 急カーブ മുടിപ്പിൻ വളവ്. (muṭippin vaḷavu.)

カーペット പരവതാനി (കാർപ്പെറ്റ്). (paravatāni (kārppeṟṟu).)

ガーベラ BOT ഗെർബെര സസ്യം. (gerbera sasyaṃ.)

カーボン കാർബൺ. (kārbaṇ.) ◇カーボンし カーボン紙 കാർബൺ പേപ്പർ. (kārbaṇ pēppar.) ◇カーボンファイバー (炭素繊維)കാർബൺ ഫൈബർ. (kārbaṇ phaibar.) ◇カーボンロッド (釣竿)കാർബൺ ഫൈബർ റോഡ് (വടി). (kārbaṇ phaibar ṟōḍu (vaṭi).)

ガーリック ഗാർളിക്ക്; വെളുത്തുള്ളി; വെള്ളുള്ളി. (gārḷikku; veḷuttuḷḷi; veḷḷuḷḷi.)

カーリング ചുരുളൽ; കേർളിംഗ്. (curuḷal; kērḷiṃgu.)

カール കേൾ; ചുരുൾ; അളകം. (kēḷ; curuḷ; aḷakaṃ.) 髪を〜する മുടി ചുരുളാക്കുക. (muṭi curuḷākkuka.)

ガール ഗേൾ. (gēḷ.) ◇ガールスカウト ① ഗേൾസ്കൗട്ട്; ഗേൾഗൈഡ്. (gēḷskauṭṭu; gēḷgaiḍu.) ② (団)ഗേൾസ്കൗട്ട്സ്; ഗേൾ ഗൈഡ്സ്. (gēḷskauṭṭsu; gēḷ gaiḍsu.) ◇ガールフレンド ഗേൾഫ്രണ്ട്. (gēḷphraṇṭu.)

かい 会　①（集会）മീറ്റിംഗ്. (mīṟṟimgu.) ②（社交的な）പാർട്ടി. (pārṭṭi.) ③（団体）സംഘടന. (saṃghaṭana.) ④（協会）അസോസിയേഷൻ. (asōsiyēṣan.)

かい 回　①（度数）തവണ. (tavaṇa.) ②（競技）പ്രാവശ്യം. (prāvaśyaṃ.) ③（野球）(ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിൽ) ഇന്നിംഗ്. ((beysbāḷkkaḷiyil) innimgu.) 1～ഒരിക്കൽ; (orikkal;) 2～രണ്ടുപ്രാവശ്യം; (raṇṭuprāvaśyaṃ;) 3～മൂന്നുപ്രാവശ്യം; (mūnnuprāvaśyaṃ;) 7～の裏 ഏഴാം ഇന്നിംഗ്സിന്റെ നെല്ലിപ്പടി; (ēḻāṃ innimgsinṟe nellippaṭi;) 10～戦（ボクシング）ബോക്സിംഗിലെ പത്തു റൗണ്ട് മത്സരം. (bōksimgile pattu ṟaunṭu matsaraṃ.)

かい 階　①（階段）കോണിപ്പടികൾ. (kōṇippaṭikaḷ.) ②［建物の層］(കെട്ടിടത്തിൻറെ) നിലകൾ; നില. ((keṭṭiṭattinṟe) nilakaḷ; nila.) 五～അഞ്ചാം നില (-അമേരിക്കൻ സംപ്രദായം); നാലാം നില (ബ്രിട്ടീഷ് സംപ്രദായം). (añcāṃ nila (-amērikkan sampradāyaṃ); nālāṃ nila (bṛṭṭīṣu sampradāyaṃ).) 六～建のビル ആറുനില കെട്ടിടം. (āṟunila keṭṭiṭaṃ.) *☞ 一階，二階，三階.

かい 貝　（貝がら）കക്കകളും കൊഞ്ചുകളുമടങ്ങിയ ഷെൽഫിഷ് വിഭാഗം. (kakkakaḷuṃ koñcukaḷumaṭaṅṅiya ṣelphiṣu vibhāgaṃ.)

かい 櫂　（へら状の）'തണ്ട്'; തുഴ. ('taṇṭu'; tuḻa.)

かい 解　① MATH പ്രശ്നപരിഹാരം. (praśnaparihāraṃ.) ②［答］ഉത്തരം. (uttaraṃ.)

かい 甲斐　ഫലം. (phalaṃ.) ～がある ഫലപ്രദമായിരിക്കുക ;-ഉപയോഗപ്രദമായിരിക്കുക. (phalapradamāyirikkuka ;-upayōgapradamāyirikkuka.) ～がない നിഷ്പ്രയോജനമായിരിക്കുക;വെറുതെയാവുക . (niṣprayōjanamāyirikkuka;veṟuteyāvuka .) *☞ 効果.

かい 下位　കീഴ്ജീവനക്കാരന്റെ പദവി. (kīḻjīvanakkāranṟe padavi.) ～の താഴ്ന്ന പദവിയിലുള്ള. (tāḻnna padaviyiluḷḷa.) ◇かいくぶん 下位区分 ഉപവാർഡ്. (upavārḍu.) ◇かいぶんるい 下位分類 ഉപവിഭാഗം (ജാതി). (upavibhāgaṃ (jāti).)

- がい - 外　പുറത്ത്; പുറമെ (നഗരത്തിന്ന്; പ്രശ്നത്തിന്ന്). (puṟattu; puṟame (nagarattinnu; praśnattinnu).)

- がい - 街　①തെരുവ്. (teruvu.) ②（地区）പ്രദേശം. (pradēśaṃ.)

がい 害　①［危害］പരിക്ക്; ഉപദ്രവം. (parikku; upadravaṃ.) ②（損害）'ഹാനി'; നാശം. ('hāni'; nāśaṃ.) ③（悪影響）(പുകവലിയുടെ) ദൂഷ്യവശങ്ങൾ. ((pukavaliyuṭe) dūṣyavaśaṅṅaḷ.) ～のある（ない）ദൂഷ്യവശങ്ങളുള്ള (ഇല്ലാത്ത); (dūṣyavaśaṅṅaḷuḷḷa (illātta);) ～する［になる］(ആരോഗ്യത്തിന്ന്) ഹാനികരമാവുക; ഉപദ്രവം ചെയ്യുക. ((ārōgyattinnu) hānikaramāvuka; upadravaṃ ceyyuka.)

かいあく 改悪　വഷളാവൽ; മോശമാകൽ. (vaṣaḷāval; mōśamākal.) ～する സ്ഥിതി മോശമാവുക; കൂട്ടതൽ മോശമാക്കുക. (sthiti mōśamāvuka; kūṭutal mōśamākkuka.)

がいあく 害悪　ഉപദ്രവം; ചീത്ത. (upadravaṃ; cītta.)

かいあげ 買上げ　വിലകൊടുത്തുവാങ്ങൽ; വാങ്ങിസൂക്ഷിക്കൽ. (vilakoṭuttuvāṅṅal; vāṅṅisūkṣikkal.) ◇かいあげかかく 買上げ価格 (സർക്കാർ നിശ്ചയിച്ച) വില. ((sarkkār niścayicca) vila.)

かいあげる 買い上げる　വാങ്ങുക; വാങ്ങിസൂക്ഷിക്കുക. (vāṅṅuka; vāṅṅisūkṣikkuka.)

かいあさる 買い漁る　അന്വേഷിച്ചു നടക്കുക. (anvēṣiccu naṭakkuka.)

がいあつ 外圧　വൈദേശികസമ്മർദ്ദം. (vaidēśikasammarddaṃ.)

かいい 怪異　രഹസ്യം. (rahasyaṃ.) ～な ഗൂഢമായ; അസാധാരണമായ. (gūḍhamāya; asādhāraṇamāya.)

かいいき 海域　കടൽപ്പരപ്പ്. (kaṭalpparappu.) 200 マイル～ഇരുനൂറ് നാഴിക കടൽപ്പരപ്പ് (irunūṟu nāḻika kaṭalpparappu) 韓国～でコൊറിയൻ കടൽപ്പരപ്പിൽ. (koṟiyan kaṭalpparappil.)

かいいぬ 飼犬　വളർത്തുനായ. (vaḷarttunāya.) ～に手をかまれる പാലുകൊടുത്ത കൈക്കുതന്നെ കടിക്കുക. (pālukoṭutta kaikkutanne kaṭikkuka.)

かいいれ 買入れ　വാങ്ങൽ. (vāṅṅal.) ◇かいいれげんか 買入れ原価　വാങ്ങുന്ന വില. (vāṅṅunna vila.)

かいいれる 買い入れる　വാങ്ങിക്കൂട്ടൽ. (vāṅṅikkūṭṭal.)

かいいん 会員　①സംഘടനയിലെ അംഗം. (saṃghaṭanayile aṃgaṃ.) ②（総称）അംഗത്വം. (aṃgatvaṃ.) ～になる അംഗമാവുക; ചേരുക. (aṃgamāvuka; cēruka.) ◇かいいんしょう(しょう,めいぼ)会員章(証,名簿)　അംഗത്വബാഡ്ജ്; (കാർഡ്; ലിസ്റ്റ്). (aṃgatvabāḍju; (kārḍu; lisṟṟu).) ◇かいいんせい 会員制　അംഗത്വ സംപ്രദായം. (aṃgatva sampradāyaṃ.)

かいいん 海員　നാവികൻ. (nāvikan.) ～になる കടലിൽ പോവുക. (kaṭalil pōvuka.)

かいうん 海運　കപ്പൽ വഴിയുള്ള ചരക്ക് കടത്ത്. (kappal vaḻiyuḷḷa carakku kaṭattu.) ◇かいうんかい 海運界　കപ്പലിൽ ചരക്കയക്കുന്ന വൃത്തങ്ങൾ. (kappalil carakkayakkunna vṛttaṅṅaḷ.) ◇かいうんぎょう 海運業　കപ്പലിൽ ചരക്കയക്കുന്ന വ്യാപാരം. (kappalil carakkayakkunna vyāpāraṃ.) ◇かいうんぎょうしゃ 海運業者　①ഷിപ്പിംഗ് ഏജന്റ്. (ṣippimgu ējanṟu.) ②（総称）ഷിപ്പിംഗ് ഇന്ററസ്റ്റ്സ്. (ṣippimgu inṟarasṟṟsu.) ◇かいうんしきょう 海運市況　ഷിപ്പിംഗ് വിപണി നില. (ṣippimgu vipaṇi nila.)

かいうん 開運　ഭാഗ്യം വരുത്തൽ. (bhāgyaṃ varuttal.) ～のお守り "ഭാഗ്യയന്ത്രം"; ഉറുക്ക്. ("bhāgyayantraṃ"; uṟukku.)

かいえん 開演　①
～する കർട്ടനുയർത്തുക. (karttanuyarttuka.)②（上演）രംഗത്തവതരിപ്പിക്കുക (നാടകം). (raṃgattavatarippikkuka (nāṭakaṃ).)

がいえん 外延　LOGIC സൂചന; നിർദ്ദേശം. (sūcana; nirddēśaṃ.)

がいえん 外苑　പുറത്തെ തോട്ടം (മെയിജി ദേവാലയത്തിന്റെ). (puṟatte tōṭṭaṃ (meyiji dēvālayattinṟe).)

かいおうせい 海王星　വരുണ ഗ്രഹം. (varuṇa grahaṃ.)

かいおき 買置き　സംഭരണം (ചരക്ക്). (saṃbharaṇaṃ (carakku).) ～する സംഭരിക്കുക; കൂട്ടിവയ്ക്കുക; പൂഴ്ത്തിവയ്ക്കുക. (saṃbharikkuka; kūṭṭivayukkuka; pūḻttivaykkuka.)

かいオペ 買いオペ　（中央銀行の）വാങ്ങുന്ന പ്രക്രിയ (ഓപ്പറേഷൻ). (vāṅṅunna prakriya (ōppaṟēṣan).)

かいか 階下
～（に，で）താഴത്തെ നിലയിൽ; (tāḻatte nilayil;) ～に行く താഴത്തെ നിലയിലേക്ക് പോകുക. (tāḻatte nilayilēkku pōkuka.)

かいか 開花　കുസുമാവസ്ഥ; വിടരൽ. (kusumāvastha; viṭaral.) ～する പുഷ്പിക്കുക. (puṣpikkuka.) ◇かいかき 開花期　പൂക്കാലം. (pūkkālaṃ.) ◇かいかよそう 開花予想　സാക്കുറപ്പൂ വിടരുന്നതിനെക്കുറിച്ചുള്ള പ്രവചനം. (sākkuṟappū viṭarunnatinekkuṟi cculla pravacanaṃ.)

かいか 開架　◇ かいかしきとしょかん 開架式図書館　തുറന്ന അലമാരകളുള്ള പൊതുഗ്രന്ഥാലയം. (tuṟanna alamārakaḷuḷḷa potugranthālayaṃ.)

かいが 絵画　പടം; ചിത്രം; എണ്ണച്ചായാപടം. (paṭaṃ; citraṃ; eṇṇaccāyāpaṭaṃ.) ～的(な)ചിത്രീകൃതമായ. (citrīkṛtamāya.) ◇かいがかん 絵画館　ആർട്ട് ഗാലറി. (ārṭṭu gālaṟi.) ◇かいがてんらんかい 絵画展覧会　ആർട്ട് എക്സിബിഷൻ. (ārṭṭu eksibiṣan.)

がいか 外貨　①［貨幣］വിദേശനാണയം. (vidēśanāṇayaṃ.) ②［貨物］വിദേശസാധനങ്ങൾ. (vidēśasādhanaṅṅaḷ.) ◇がいかかくとく 外

貨獲得 വിദേശനാണയ സമാഹരണം. (vidēśanāṇaya samāharaṇaṃ.) ◇がいかじゅよう 外貨需要 വിദേശനാണ്യ ആവശ്യകത. (vidēśanāṇya āvaśyakata.) ◇がいかじゅんびだか 外貨準備高 വിദേശനാണ്യ നീക്കിയിരിപ്പ്. (vidēśanāṇya nīkkiyirippʉ.) ◇がいかだてとりひき 外貨建て取引 വിദേശനാണ്യ ഇടപാടുകൾ. (vidēśanāṇya iṭapāṭukaḷ.) ◇がいかほゆうだか 外貨保有高 വിദേശനാണ്യ വിനിമയനിക്ഷേപം. (vidēśanāṇya vinimayanikṣēpaṃ.) ◇がいかよきん 外貨預金 വിദേശനാണ്യ നിക്ഷേപം. (vidēśanāṇya nikṣēpaṃ.)

がいか 凱歌 വിജയഗാഥ. (vijayagātha.) ～をあげる വിജയഗാഥ പാടുക. (vijayagātha pāṭuka.)

ガイガー ◇ガイガーけいすう(かん)ガイガー計数(管) ഗെയിഗർ കൗണ്ട് (കൗണ്ടർ); (റേഡിയേഷൻ കണ്ടെത്താൻ). (geyigar kauṇṭʉ (kauṇṭar); (rēḍiyēṣan kaṇṭettān).)

かいかい 開会 （議会の）സമ്മേളനത്തിന്റെ ഉദ്ഘാടനം. (sammēḷanattinṟe udghāṭanaṃ.) ～する（議会［ഗിക്കൈ］で［ദെ］）(അസംബ്ലി) സമ്മേളനം ഉദ്ഘാടനം ചെയ്യുക. ((asambli) sammēḷanaṃ udghāṭanaṃ ceyyuka.) ◇かいかいしき 開会式 ഉദ്ഘാടനച്ചടങ്ങ്. (udghāṭanaccaṭaṅṅʉ.) ◇かいかいのじ 開会の辞 ഉദ്ഘാടനപ്രസംഗം. (udghāṭanaprasaṃgaṃ.)

かいがい 海外 വിദേശരാജ്യങ്ങൾ. (vidēśarājyaṅṅaḷ.) ～の വൈദേശികമായ; (vaidēśikamāya;) ～に(から)വിദേശങ്ങളിൽ(നിന്ന്); (vidēśaṅṅaḷil(ninnʉ);) 生産拠点［seyisan++kyotten++］を～に移転する ഉല്പാദനകേന്ദ്രം വിദേശത്തേക്ക മാറ്റുക. (ulpādanakēndraṃ vidēśattēkku māṟṟuka.) ◇かいがいいじゅう 海外移住 വിദേശത്ത് കുടിയേറൽ. (vidēśattʉ kuṭiyēṟal.) ◇かいがいきんむ 海外勤務 വിദേശത്ത് ജോലിനോക്കൽ. (vidēśattʉ jōlinōkkal.) ◇かいがいけいざいきょうりょくききん 海外経済協力基金 ഓവർസീസ് എക്കോണൊമിക് കോ ഓപ്പറേഷൻ ഫണ്ട്. (ōvarsīsʉ ekkōṇomikʉ kō ōppaṟēṣan phaṇṭʉ.) ◇かいがいげんちほうじん 海外現地法人 വിദേശ സബ്സിഡിയറി. (vidēśa sabsiḍiyaṟi.) ◇かいがいしてん 海外支店 വിദേശ ബ്രാഞ്ച്. (vidēśa brāñcʉ.) ◇かいがいちゅうざいいんじむしょ 海外駐在員事務所 എക്സ്പാട്രിയേറ്റ് (വിദേശത്തുള്ള) ആപ്പീസ്. (ekspāṭriyēṟṟʉ (vidēśattuḷḷa) āppīsʉ.) ◇かいがいとうし 海外投資 വിദേശനിക്ഷേപം. (vidēśanikṣēpaṃ.) ◇かいがいはへい 海外派兵 വിദേശത്തേക്ക് സൈന്യത്തെ അയക്കൽ. (vidēśattēkkʉ sainyatte ayakkal.) ◇かいがいぼうえき 海外貿易 വിദേശവ്യാപാരം. (vidēśavyāpāraṃ.) ◇かいがいほうそう 海外放送 വിദേശപ്രക്ഷേപണം. (vidēśaprakṣēpaṇaṃ.) ◇かいがいりょこう 海外旅行 വിദേശയാത്ര. (vidēśayātra.)

がいかい 外界 പുറം നാടുകൾ. (puṟaṃ nāṭukaḷ.) ～(から)の പുറമേ നിന്നുള്ള. (puṟamē ninnuḷḷa.)

がいかい 外海 ① പരന്ന കടൽ. (paranna kaṭal.) ②（公海）പുറംകടൽ. (puṟaṃkaṭal.)

かいがいしい 甲斐甲斐しい ①（きびきびした）ചുറുചുറുക്കുള്ള; ചടുലമായ. (curucurukkuḷḷa; caṭulamāya.) ②（忠実な）വിശ്വസ്തമായ. (viśvastamāya.) ③（勤勉な）ഉത്തരവാദിത്തബോധമുള്ള. (uttaravādittabōdhamuḷḷa.) 甲斐甲斐しく ഉത്തരവാദിത്തത്തോടെ; വിശ്വസ്തതയോടെ. (uttaravādittattōṭe; viśvastatayōṭe.)

かいかく 改革 ① മാറ്റിയെടുക്കൽ. (māṟṟiyeṭukkal.) ②（革新）പുതുമ ചേർക്കൽ. (putuma cērkkal.) ③（改善）നവീകരണം. (navīkaraṇaṃ.) ～する നവീകരിക്കുക; പുതുമ ചേർക്കുക. (navīkarikkuka; putuma cērkkuka.) ◇かいかくしゃ 改革者 മാറ്റിയെടുക്കുന്ന ആൾ; പരിഷ്കർത്താവ്. (māṟṟiyeṭukkunna āḷ; pariṣkarttāvʉ.)

がいかく 外角 ① MATH പുറംകോൺ (ഗണിതശാസ്ത്രം). (puṟaṃkōṇ (gaṇitaśāstraṃ).) ② BASEBALL ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ പുറത്തെ ബാൾ. (beysbāḷ kaḷiyil puṟatte bāḷ.)

がいかく 外郭 രൂപരേഖ. (rūparēkha.) ◇がいかくだんたい 外郭団体 ① സംയോജിതസംഘടന. (saṃyōjitasaṃghaṭana.) ②（官庁の）ഡിപ്പാർട്ടുമെന്റിനു പുറത്തുള്ള സംഘടന. (ḍippārṭṭumenṟinu puṟattuḷḷa saṃghaṭana.)

かいかけ 買掛け റൊക്കം പണംകൊടുക്കാതെ സാധനം വാങ്ങൽ. (rokkaṃ paṇaṃkoṭukkāte sādhanaṃ vāṅṅal.) ◇かいかけきん 買掛け金 അടച്ചുതീർക്കാനുള്ള തുക. (aṭaccutīrkkānuḷḷa tuka.)

かいかた 買い方 ① വാങ്ങുന്ന ആൾ. (vāṅṅunna āḷ.) ②（相場の）ഓഹരി വാങ്ങിക്കൂട്ടുന്ന അവസ്ഥ. (ōhari vāṅṅikkūṭṭunna avastha.) ③（方法）വാങ്ങുന്ന രീതി. (vāṅṅunna rīti.)

かいかつ 快活
～な ഉല്ലാസത്തോടെയുള്ള; സന്തോഷത്തോടെയുള്ള; (ullāsattōṭeyuḷḷa; santōṣattōṭeyuḷḷa;) ～に ഉല്ലാസത്തോടെ; സന്തോഷത്തോടെ; (ullāsattōṭe; santōṣattōṭe;)

がいかつ 概括 സംഗ്രഹം; സാമാന്യവത്കരണം. (saṃgrahaṃ; sāmānyavatkaraṇaṃ.) ～的な സാമാന്യമായ; (sāmānyamāya;) ～する സംഗ്രഹിക്കുക; സാമാന്യവത്കരിക്കുക. (saṃgrahikkuka; sāmānyavatkarikkuka.)

かいかぶる 買い被る കണക്കിലേറെ മതിക്കുക; അതിമൂല്യം നിർദ്ദേശിക്കുക. (kaṇakkilēṟe matikkuka; atimūlyaṃ nirddēśikkuka.)

かいがら 貝殻 കക്കകൾ. (kakkakaḷ.)

かいかん 会館 സമ്മേളനശാല. (sammēḷanaśāla.)

かいかん 快感 സുഖകരമായ അനുഭൂതി ഓർമ്മയിലെത്തുക; സന്തോഷം അനുഭവപ്പെടുക. (sukhakaramāya anubhūti ōrmmayilettuka; santōṣaṃ anubhavappeṭuka.) ～を覚える

かいかん 開館 ഹാൾ തുറക്കൽ. (hāḷ tuṟakkal.)

かいがん 海岸 കടൽക്കര; കടൽത്തീരം. (kaṭalkkara; kaṭalttīraṃ.) ～に കടൽക്കരയിൽ. (kaṭalkkarayil.) ◇かいがんせん 海岸線 തീരരേഖ. (tīrarēkha.) ◇かいがんどおり(ぞい)海岸通り(沿い) കടൽത്തീരമാർഗ്ഗം("കടൽക്കര"). (kaṭalttīramārggaṃ("kaṭalkkara").)

かいがん 開眼 ഉണർത്തൽ. (uṇarttal.) ～する［悟［സത്തൊ］る［രു］］ഉണർത്തുക; ഉണർത്തപ്പെടുക; ആത്മീയബോധതലത്തിലെത്തപ്പെടുക. (uṇarttuka; uṇarttappeṭuka; ātmīyabōdhatalattilettappeṭuka.)

がいかん 外患 ബാഹ്യപ്രശ്നങ്ങൾ. (bāhyapraśnaṅṅaḷ.) ☞ 内憂.

がいかん 外観 ബാഹ്യരൂപം. (bāhyarūpaṃ.)

がいかん 概観 സാമാന്യരൂപം; നിരീക്ഷണം; രൂപരേഖ. (sāmānyarūpaṃ; nirīkṣaṇaṃ; rūparēkha.) ～する വിഹഗവീക്ഷണം നടത്തുക. (vihagavīkṣaṇaṃ naṭattuka.)

- かいき - 回忌 (ചരമ)വാർഷികം. ((carama)vārṣikaṃ.)

かいき 買い気 ① വാങ്ങാനുള്ള താൽപര്യം. (vāṅṅānuḷḷa tālparyaṃ.) ②（取引）ബുള്ളിഷ് സെന്റിമെന്റ്. (buḷḷiṣʉ senṟimenṟʉ.)

かいき 会期（期間）യോഗം; യോഗം കൂടൽ. (yōgaṃ; yōgaṃ kūṭal.) ～を延長する യോഗം നീട്ടിവയ്ക്കുക (നീട്ടുക); (yōgaṃ nīṭṭivayʉkkuka (nīṭṭuka);) ～中に സമ്മേളനം നടന്നുകൊണ്ടിരിക്കെ (പാർലമെന്റ്). കാലാവധി (സമ്മേളനത്തിന്റെ). (sammēḷanaṃ naṭannukoṇṭirikke (pārlamenṟʉ). kālāvadhi (sammēḷanattinṟe).)

かいき 回帰 ഭ്രമണം; ചുറ്റിക്കറങ്ങൽ (bhramaṇaṃ; cuṟṟikkaraṅṅal) ～する ഭ്രമണം ചെയ്യുക; ചുറ്റിക്കറങ്ങുക; "ആവർത്തിച്ചു സംഭവിക്കുക". (bhramaṇaṃ ceyyuka; cuṟṟikkaraṅṅuka; "āvartticcu saṃbhavikkuka".)

◇きた(みなみ)かいきせん 北(南)回帰線　ഉത്തരായനരേഖ (ദക്ഷിണായനരേഖ). (uttarāyanarēkha (dakṣiṇāyanarēkha).)

かいき 快気　◇ははのかいきいわいをする 母の快気祝いをする　അമ്മയുടെ രോഗശാന്തി ആഘോഷിക്കുക. (ammayuṭe rōgaśānti āghōṣikkuka.)

かいき 怪奇　രഹസ്യം. (rahasyaṃ.) ～的 നിഗൂഢമായ; അഭൗമമായ; വിചിത്രമായ. (nigūḍhamāya; abhaumamāya; vicitramāya.) ◇かいきしょうせつ 怪奇小説　ത്രില്ലർ. (trillar.)

かいぎ 会議　① സമ്മേളനം; കോൺഫറൻസ്. (sammēḷanaṃ; kōṇpharansʉ.) ② (議会の) (പാർലമെന്റ്) സമ്മേളനം. ((pārlamenṟʉ) sammēḷanaṃ.) ～を開く സമ്മേളനം തുടങ്ങുക; (sammēḷanaṃ tuṭaṅṅuka;) ～する ചർച്ചചെയ്യുക. (carccaceyyuka.) ◇かいぎしつ 会議室　സമ്മേളനമുറി. (sammēḷanamuṟi.) ◇かいぎしょ 会議所　സമ്മേളനസ്ഥലം. (sammēḷanasthalaṃ.) ◇かいぎろく 会議録　(മീറ്റിങ്ങിന്റെ) മിനുട്ട്സ്. ((mīṟṟiṅṅinṟe) minuṭṭsʉ.)

かいぎ 懐疑　ശങ്ക. (śaṅka.) ～的 സംശയിക്കുന്ന; സംശയാസ്പദമായ. (saṃśayikkunna; saṃśayāspadamāya.) ◇かいぎろんしゃ 懐疑論者　സംശയാലു. (saṃśayālu.)

がいき 外気　കാറ്റത്ത്. (kāṟṟattʉ.) ～にあてる കാറ്റ് കൊള്ളുക; കാറ്റത്തിടുക. (kāṟṟʉ koḷḷuka; kāṟṟattiṭuka.) ◇がいきけん 外気圏　എക്സോസ്പിയർ (ബഹിരാകാശം). (eksōspiyar (bahirākāśaṃ).)

かいきえん 怪気炎　～をあげる പൊടിപ്പും തൊങ്ങലുംവെച്ച് സംസാരിക്കുക. (poṭippuṃ toṅṅaluṃveccu saṃsārikkuka.)

かいきしょく 皆既食　("സൂര്യ / ചന്ദ്ര") പൂർണ്ണഗ്രഹണം. (("sūrya / candra") pūrṇṇagrahaṇaṃ.)

かいぎゃく 諧謔　തമാശ; നർമ്മം. (tamāśa; narmmaṃ.)

かいきゅう 階級　① പദവി. (padavi.) ② (地位) നിലവാരം. (nilavāraṃ.) ③ (段階) ഗ്രേഡ്. (grēḍʉ.) ◇かいきゅうせいど 階級制度　ജാതിവ്യവസ്ഥ. (jātivyavastha.) ◇かいきゅうとうそう(いしき)階級闘争(意識)　വർഗ്ഗസമരം; "(മാനസിക) സംഘട്ടനം". (varggasamaraṃ; "(mānasika) saṃghaṭṭanaṃ".)

かいきゅう 懐旧　☞ 懐古.

かいきょ 快挙　ധീരകൃത്യം. (dhīrakṛtyaṃ.)

かいきょう 回教　☞ イスラーム.

かいきょう 海峡　കടലിടുക്ക്; വെള്ളച്ചാൽ. (kaṭaliṭukkʉ; veḷḷaccāl.) 津軽～ ത്സുഗാരു കടലിടുക്ക്. (tsugāru kaṭaliṭukkʉ.)

かいぎょう 改行

～する പുതിയ ഖണ്ഡിക ആരംഭിക്കുക. (putiya khaṇḍika āraṃbhikkuka.)

かいぎょう 開業　～する(医師・弁護士などが)വ്യാപാരം തുടങ്ങുക; ബിസിനസ്സ് തുടങ്ങുക; പ്രവർത്തനം തുടങ്ങുക; ("ഡോക്ടർ, വക്കീൽ തുടങ്ങിയവർ") പ്രാക്ടീസ് തുടങ്ങുക. (vyāpāraṃ tuṭaṅṅuka; bisinassu tuṭaṅṅuka; pravarttanaṃ tuṭaṅṅuka; ("ḍōkṟrar, vakkīl tuṭaṅṅiyavar") prākṭīsʉ tuṭaṅṅuka.) ◇かいぎょうい 開業医　പ്രാക്ടീസുചെയ്യുന്ന ആൾ. (prākṭīsuceyyunna āḷ.)

がいきょう 概況　പൊതുവെയുള്ള അവസ്ഥ; സ്ഥിതിഗതികൾ. (potuveyuḷḷa avastha; sthitigatikaḷ.)

がいきょく 外局　മന്ത്രാലയത്തിനു പുറത്തുള്ള കാര്യാലയം. (mantrālayattinu puṟattuḷḷa kāryālayaṃ.)

かいきん 皆勤　～する കൃത്യമായും മുടങ്ങാതെയും ഹാജരാവുക. (kṛtyamāyuṃ muṭaṅṅāteyuṃ hājarāvuka.) ◇かいきんしゃ 皆勤者 ("ആപ്പീസിൽ / സ്കൂളിൽ") മുടങ്ങാതെ ഹാജരാവുന്ന ആൾ. (("āppīsil / skūḷil") muṭaṅṅāte hājarāvunna āḷ.) ◇かいきんしょう 皆勤賞　നൂറുശതമാനം ഹാജരാവുന്നതിനുള്ള സമ്മാനം. (nūṟuśatamānaṃ hājarāvunnatinuḷḷa sammānaṃ.)

かいきん 解禁　① നിരോധനം നീക്കൽ. (nirōdhanaṃ nīkkal.) ② (猟など) (ട്രോളിങ്ങിന്റെയും ചൂണ്ടയിടുന്നതിൻറെയും നായാട്ടിൻറെയുംമറ്റും സീസൺ ആരംഭിക്കൽ. ((ṭrōḷiṅṅinṟeyuṃ cūṇṭayiṭunnatinṟeyuṃ nāyāṭṭinṟeyuṃmaṟṟuṃ sīsaṇ āraṃbhikkal.) ◇かいきんき 解禁期　നിരോധമില്ലാത്ത കാലം. (nirōdhamillātta kālaṃ.)

がいきん 外勤　① പുറംജോലി. (puṟaṃjōli.) ② (保険などの) ഇൻഷൂറൻസിൻറ്റെയും മറ്റും ക്യാൻവാസിംഗ് (പ്രചാരണം). (inṣūṟansinṟeyuṃ maṟṟuṃ kyānvāsiṃgʉ (pracāraṇaṃ).) ◇がいきんしゃ 外勤者　① പുറംജോലി ചെയ്യുന്ന ആൾ. (puṟaṃjōli ceyyunna āḷ.) ② (外交員) ക്യാൻവാസ് ചെയ്യുന്ന ആൾ. (kyānvāsʉ ceyyunna āḷ.)

かいきんシャツ 開襟シャツ　മുൻഭാഗം തുറന്ന ഷർട്ട്. (munbhāgaṃ tuṟanna ṣarṭṭʉ.)

かいぐい 買食い　～する പോക്കറ്റ് മണി ചെലവാക്കുക. (pōkkaṟṟʉ maṇi celavākkuka.)

かいぐん 海軍　നാവികസേന. (nāvikasēna.) ～の നാവികസേനയുടെ. (nāvikasēnayuṭe.) ◇かいぐんしょうこう(しかん)海軍将校(士官)　നാവിക ആപ്പീസർ. (nāvika āppīsar.) ◇かいぐんぐんじん 海軍軍人　① നാവികസേനയിലുള്ള ('യോദ്ധാവ്'). (nāvikasēnayiluḷḷa ('yōddhāvʉ').) ② (総称) നേവി. (nēvi.)

かいけい 会計　① [出納] കണക്കുകൾ; വരവുചെലവുകണക്ക്. (kaṇakkukaḷ; varavucelavukaṇakkʉ.) ② [勘定] എക്കൗണ്ട്. (ekkauṇṭʉ.) ③ (勘定書) ബില്ല്. (billʉ.) ～をする(出納記帳[സ്ുഇത്തോ്ക്കിച്ചോ്]);(支払[ശിഹരഇ]). കണക്ക് വയ്ക്കുക. (kaṇakkʉ vaykkuka.) ◇かいけいか 会計課　എക്കൗണ്ടിംഗ് സെക്ഷൻ. (ekkauṇṭiṃgʉ sekṣan.) ◇かいけいがかり(し)会計係(士)　എക്കൗണ്ടന്റ്. (ekkauṇṭanṟʉ.) ☞ 公認(会計士). ◇かいけいがく 会計学　എക്കൗണ്ടിംഗ്. (ekkauṇṭiṃgʉ.) ◇かいけいけんさ(かん)会計検査(官)　ഓഡിറ്റിംഗ് (ഓഡിറ്റർ). (ōḍiṟṟiṃgʉ (ōḍiṟṟar).) ◇かいけいけんさいん 会計検査院　ബോർഡ് ഓഫ് ഓഡിറ്റ്. (bōrḍʉ ōphʉ ōḍiṟṟʉ.) ◇かいけいねんど 会計年度　സാംപത്തിക വർഷം. (sāṃpattika varṣaṃ.) ◇かいけいぼ 会計簿　കണക്കുപുസ്തകം. (kaṇakkupustakaṃ.) ◇かいけいほうこく 会計報告　സാംപത്തിക റിപ്പോർട്ട്. (sāṃpattika ṟippōrṭṭʉ.)

がいけい 外形　പുറത്തേക്കയക്കുന്ന ഫാറം. (puṟattēkkayakkunna phāṟaṃ.) ◇がいけいひょうじゅんかぜい 外形標準課税　നികുതിയടയ്ക്കാനുള്ള സ്റ്റാൻഡേർഡ് പ്രൊഫോമ　വ്യാപാരത്തിൻറെ വ്യാപ്തി അടിസ്ഥാനമാക്കിയുള്ള നികുതി നിർണ്ണയം. (nikutiyaṭayʉkkānuḷḷa sṟrānḍērḍʉ prophōma　vyāpārattinṟe vyāpti aṭisthānamākkiyuḷḷa nikuti nirṇṇayaṃ.)

かいけつ 解決　പരിഹരിക്കൽ; ഒത്തുതീർപ്പാക്കൽ. (pariharikkal; ottutīrppākkal.) ～する ഒത്തുതീർപ്പാക്കുക. (ottutīrppākkuka.)

かいけつびょう 壊血病 MEDICAL ചൊറിക്കരപ്പൻ; ശീതപിത്തം. (coṟikkarappan; śītapittaṃ.)

かいけん 会見　അഭിമുഖം. (abhimukhaṃ.) ～する നേരിട്ടുകാണുക; മുഖാമുഖം നടത്തുക; (nēriṭṭukāṇuka; mukhāmukhaṃ naṭattuka;) ～を申し込む അഭിമുഖത്തിനപേക്ഷിക്കുക. (abhimukhattinnapēkṣikkuka.)

かいけん 改憲　～する ഭരണഘടന ഭേദഗതിപ്പെടുത്തുക. (bharaṇaghaṭana bhēdagatippeṭuttuka.) ◇かいけんろん 改憲論　ഭരണഘടനഭേദഗതിയെക്കുറിച്ചുള്ള വാദപ്രതിവാദം. (bharaṇaghaṭanabhēdagatiyekkuṟiccuḷḷa vādaprativādaṃ.) ◇かいけんろんしゃ 改憲論者　ഭരണഘടനാ ഭേദഗതിക്കായി വാദിക്കുന്ന ആൾ. (bharaṇaghaṭanā bhēdagatikkāyi vādikkunna āḷ.)

かいげん 改元　〜する അബ്ദത്തിന്റെ പേരുമാറ്റുക. (abdattinṟe pērumāṟṟuka.)

がいけん 外見　☞ 外観.

かいげんれい 戒厳令　പട്ടാളനിയമം. (paṭṭāḷaniyamaṃ.) 〜をしく പട്ടാളനിയമം പ്രഖ്യാപിക്കുക; (paṭṭāḷaniyamaṃ prakhyāpikkuka;) 〜を解く പട്ടാളനിയമം പിൻവലിക്കുക. (paṭṭāḷaniyamaṃ pinvalikkuka.)

かいこ 回顧　സ്മരിക്കൽ; തിരിഞ്ഞുനോക്കൽ. (smarikkal; tiriññunōkkal.) 〜する സ്മരിക്കുക; തിരിഞ്ഞുനോക്കുക. (smarikkuka; tiriññunōkkuka.) ◇かいころく 回顧録　സ്മരണകൾ; ഓർമ്മക്കുറിപ്പുകൾ. (smaraṇakaḷ; ōrmmakkuṟippukaḷ.)

かいこ 懐古
〜の情 ഗൃഹാതുരത്വം; (gṛhāturatvaṃ;) 〜の情を起こさせる കഴിഞ്ഞകാലങ്ങളുടെ മധുരസ്മരണകളിലേക്ക് കൊണ്ടുപോകുക. (kaḻiññakālaṅṅaḷuṭe madhurasmaraṇakaḷilēkkŭ koṇṭupōkuka.) ◇かいこしゅみ 懐古趣味 ഗൃഹാതുരത്വം. (gṛhāturatvaṃ.) ◇かいこだん 懐古談 ഭൂതകാലസ്മരണകൾ. (bhūtakālasmaraṇakaḷ.)

かいこ 解雇　പറഞ്ഞുവിടൽ; പിരിച്ചയക്കൽ. (paṟaññuviṭal; piriccayakkal.) 〜する പിരിച്ചയക്കുക; പിരിച്ചുവിടുക. (piriccayakkuka; piriccuviṭuka.) ◇かいこてあて(よこく)解雇手当(予告) പിരിച്ചുവിടൽ അലവൻസ് (നോട്ടീസ്). (piriccuviṭal alavansŭ (nōṭṭīsŭ).)

カイコ 蚕　പട്ടുനൂൽപ്പുഴു. (paṭṭunūlppuḻu.) 〜を飼う പട്ടുനൂൽപ്പുഴുക്കളെ വളർത്തുക; (paṭṭunūlppuḻukkaḷe vaḷarttuka;) *☞ 養蚕(ようさん) .

かいご 介護
〜する ശുശ്രൂഷിക്കുക; നോക്കിവളർത്തുക. (śuśrūṣikkuka; nōkkivaḷarttuka.) ◇かいごきゅうぎょうきかん 介護休業期間　കുടുംബശുശ്രൂഷയ്ക്കായുള്ള അവധിക്കാലം. (kuṭumbaśuśrūṣaykkāyuḷḷa avadhikkālaṃ.) ◇かいごきゅうぎょうほう 介護休業法　കുടുംബശുശ്രൂഷാ അവധി നിയമം. (kuṭumbaśuśrūṣā avadhi niyamaṃ.) ◇かいごサービス 介護サービス　നഴ്സിംഗ് കെയർ സർവ്വീസ്. (naḻsiṃgŭ keyar sarvvīsŭ.) ◇かいごし 介護士　ശുശ്രൂഷിക്കുന്ന ആൾ. (śuśrūṣikkunna āḷ.) ◇かいごしゃ 介護者 ശുശ്രൂഷകൻ. (śuśrūṣakan.) ◇かいごてあて 介護手当 ഹാജർ അലവൻസ്. (hājar alavansŭ.) ◇かいごふくしし 介護福祉士 ശുശ്രൂഷാപ്രവർത്തകൻ. (śuśrūṣāpravarttakan.) ◇かいごほうしゅう 介護報酬　നഴ്സിംഗ്കെയർ ശംപളം. (naḻsiṃgkeyar śampaḷaṃ.) ◇かいごほけん 介護保険　വാർദ്ധക്യകാല നഴ്സിംഗ്കെയർ ഇൻഷുറൻസ്. (vārddhakyakāla naḻsiṃgkeyar inṣuṟansŭ.) ◇かいごようひん 介護用品 നഴ്സിംഗ്കെയർ സാധനങ്ങൾ. (naḻsiṃgkeyar sādhanaṅṅaḷ.)

かいこう 海溝　സമുദ്രഗർത്തം. (samudragarttaṃ.)

かいこう 回航
〜する കപ്പലടുപ്പിക്കുക. (kappalaṭuppikkuka.)

かいこう 開校
〜する സ്കൂൾ ആരംഭിക്കുക. (skūḷ ārambhikkuka.) ◇かいこうきねんび 開校記念日　വിദ്യാലയം സ്ഥാപിച്ചതിന്റെ വാർഷികദിനം. (vidyālayaṃ sthāpiccatinṟe vārṣikadinaṃ.) ◇かいこうしき 開校式　വിദ്യാലയത്തിന്റെ ആരംഭച്ചടങ്ങ്. (vidyālayattinṟe ārambhaccaṭaṅṅŭ.)

かいこう 開港
〜する തുറമുഖം തുറന്നുകൊടുക്കുക (വിദേശവാണിജ്യത്തിന്നായി). (tuṟamukhaṃ tuṟannukoṭukkuka (vidēśavāṇijyattinnāyi).) ◇かいこうじょう 開港場　സ്വതന്ത്രതുറമുഖം. (svatantratuṟamukhaṃ.)

かいこう 開講
〜する പ്രഭാഷണ പരംപര ആരംഭിക്കുക പഠനക്രമം ആരംഭിക്കുക. (prabhāṣaṇa parampara ārambhikkuka paṭhanakramaṃ ārambhikkuka.)

かいこう 邂逅
〜する അവിചാരിതമായി കണ്ടുമുട്ടുക. (avicāritamāyi kaṇṭumuṭṭuka.)

かいごう 会合　സമ്മേളനം. (sammēḷanaṃ.) 〜する പൊതുയോഗം സമ്മേളിക്കുക; (potuyōgaṃ sammēḷikkuka;) 〜の約束をする കൂടിക്കാഴ്ച തീരുമാനിക്കുക വാക്ക് കൊടുക്കുക. (kūṭikkāḻca tīrumānikkuka vākkŭ koṭukkuka.)

がいこう 外交　①(術) നയതന്ത്രം (nayatantraṃ) 〜の നയതന്ത്രപരമായ. (nayatantraparamāya.) ②（政策）വിദേശനയം. (vidēśanayaṃ.) ③（保険などの）(ഇൻഷുറൻസ് പോളിസിയെടുക്കാനും മറ്റും) പ്രേരിപ്പിക്കൽ; പ്രചരണം. ((inṣuṟansŭ pōlisiyeṭukkānuṃ maṟṟuṃ) prērippikkal; pracaraṇaṃ.) ◇がいこういん 外交員　സെയിൽസ്മാൻ (വുമൺ); വില്പനക്കാർ. (seyilsmān (vumaṇ); vilpanakkār.) ◇がいこうか 外交家　(交際家) നയതന്ത്ര ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (nayatantra udyōgasthan.) ◇がいこうかん 外交官　നയതന്ത്രപ്രതിനിധി; നയതന്ത്ര ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (nayatantrapratinidhi; nayatantra udyōgasthan.) ◇がいこうかんけい 外交関係　നയതന്ത്രബന്ധം; നയതന്ത്രമാർഗ്ഗങ്ങൾ. (nayatantrabandhaṃ; nayatantramārggaṅṅaḷ.) ◇がいこうしせつだん 外交使節団　നയതന്ത്രകാര്യാലയം. (nayatantrakāryālayaṃ.) ◇がいこうじれい 外交辞令　നയതന്ത്രഭാഷ. (nayatantrabhāṣa.) ◇がいこうせいさく 外交政策　വിദേശനയം. (vidēśanayaṃ.) ◇がいこうせいしょ 外交青書　ഡിപ്ലോമാറ്റിക് ബ്ലൂബുക്ക്. (ḍiplōmāṟṟikŭ blūbukkŭ.) ◇がいこうとっけん 外交特権　ഡിപ്ലോമാറ്റിക് ഇമ്മ്യൂണിറ്റി. (ḍiplōmāṟṟikŭ immyūṇiṟṟi.) ◇がいこうルート 外交ルート　നയതന്ത്രസരണികൾ (മാർഗ്ഗങ്ങൾ). (nayatantrasaraṇikaḷ (mārggaṅṅaḷ).)

かいこういちばん 開口一番　പ്രസംഗത്തിന്റെ തുടക്കത്തിൽത്തന്നെ. (prasaṃgattinṟe tuṭakkattilttanne.)

がいこう 外向
〜的な ബഹിർമ്മുഖത്വമുള്ള; (bahirmmukhatvamuḷḷa;) 〜的な[型の]人 ബാഹ്യലോകകാര്യങ്ങളിൽ താൽപ്പര്യം കാണിക്കുന്ന ആൾ. (bāhyalōkakāryaṅṅaḷil tālpparyaṃ kāṇikkunna āḷ.) ◇がいこうせい 外向性 ബഹിർമുഖത്വം. (bahirmukhatvaṃ.)

かいこく 戒告　മുന്നറിയിപ്പ്; താക്കീത്. (munnaṟiyippŭ; tākkītŭ.)

かいこく 海国　സമുദ്രാവൃതമായ രാജ്യം. (samudrāvṛtamāya rājyaṃ.) ◇かいこくみん 海国民　കടലിന്നടുത്തുള്ള രാജ്യം. (kaṭalinnaṭuttuḷḷa rājyaṃ.)

かいこく 開国
〜する വിദേശസംപർക്കത്തിന്നായി രാജ്യം തുറന്നുകൊടുക്കുക. (vidēśasamparkkattinnāyi rājyaṃ tuṟannukoṭukkuka.)

がいこく 外国　വിദേശരാജ്യം. (vidēśarājyaṃ.) 〜の [no] വൈദേശികമായ. (vaidēśikamāya.) 〜製の വിദേശനിർമ്മിതമായ. (vidēśanirmmitamāya.) 〜生まれの വിദേശത്ത് ജനിച്ച. (vidēśattŭ janicca.) 〜へ行く(から帰る) വിദേശത്ത് പോവുക (നിന്നും തിരിച്ചുവരിക). (vidēśattŭ pōvuka (ninnuṃ tiriccuvarika).) 〜行きの പുറം നാട്ടുകളിലോട്ട് പോകുന്ന (കപ്പൽ). (puṟaṃ nāṭukaḷilōṭṭŭ pōkunna (kappal).) ◇がいこくかわせ 外国為替　വിദേശനാണയവിനിമയം. (vidēśanāṇayavinimayaṃ.) ◇がいこくかわせしじょう 外国為替市場　വിദേശനാണയവിപണി. (vidēśanāṇayavipaṇi.) ◇がいこくかわせそうば 外国為替相場［レート］വിദേശനാണയവിനിമയനിരക്ക്. (vidēśanāṇayavinimayanirakkŭ.) ◇がいこくご 外国語　വിദേശഭാഷ. (vidēśabhāṣa.) ◇がいこくしほん 外国資本　വിദേശമൂലധനം. (vidēśamūladhanaṃ.) ◇がいこくじん 外国人　വിദേശി. (vidēśi.) ◇がいこくじんとうろくほう 外国人登録法　ഏലിയൻ രജിസ്ട്രേഷൻ നിയമം. (ēliyan rajisṭrēṣan niyamaṃ.) ◇がいこくじんろうどうしゃ 外国人労働者　വിദേശജോലിക്കാർ.

(vidēśajōlikkār.) ◇がいこくせいひん 外国製品 വിദേശസാമാനങ്ങൾ. (vidēśasāmānaṅṅaḷ.) ◇がいこくなまり 外国なまり വിദേശ ആക്സെന്റ്. (vidēśa āksenṟu.) ◇がいこくぼうえき(ゆうびん)外国貿易(郵便) വിദേശവ്യാപാരം (തപാൽ). (vidēśavyāpāraṃ (tapāl).)

がいこつ 骸骨 ①（完全な形の）അസ്ഥിപഞ്ജരം. (asthipañjaraṃ.) ②（ばらばらの）എല്ലുകൾ. (ellukaḷ.)

かいこむ 買い込む വാങ്ങുക (ഓഹരിവിപണിയിൽ). (vāṅṅuka (ōharivipaṇiyil).)

かいごろし 飼殺し

〜にする ജീവിതകാലം മുഴുവൻ വേലയ്ക്ക് നിർത്തുക; സ്ഥിരജോലി മാറ്റാതിരിക്കുക. (jīvitakālaṃ muḻuvan vēlaykku nirttuka; sthirajōli māṟṟātirikkuka.)

かいこん 悔恨 ഖേദം; പശ്ചാത്താപം. (khēdaṃ; paścāttāpaṃ.)

かいこん 開墾 കൃഷിചെയ്യൽ; (തരിശുഭൂമി) കൃഷിക്കുപയുക്തമാക്കൽ. (kṛṣiceyyal; tariśubhūmi) kṛṣikkupayuktamākkal.) 〜する വെട്ടിത്തെളിയിക്കുക (കാട്); തരിശ് ഭൂമി വീണ്ടെടുക്കുക (കൃഷിചെയ്യുവാൻ). (veṭṭitteḷiyikkuka (kāṭu); tariśu bhūmi vīṇṭeṭukkuka (kṛṣiceyyuvān).) ◇かいこんち 開墾地 കൃഷിയിടം. (kṛṣiyiṭaṃ.) ◇みかいこんち 未開墾地 തരിശുനിലം; കന്യാഭൂമി. (tariśunilaṃ; kanyābhūmi.)

かいさい 皆済 കുടിപാർപ്പ്. (kuṭipārppu.) 〜する കുടിയേറിപ്പാർക്കുക. (kuṭiyēṟippārkkuka.)

かいさい 開催

〜する സംഘടിപ്പിക്കുക; നടത്തുക. (saṃghaṭippikkuka; naṭattuka.) ◇かいさいこく 開催国 ആതിഥേയരാജ്യം (ഒരു പരിപാടിയുടെ). (ātithēyarājyaṃ (oru paripāṭiyuṭe).)

かいざい 介在

〜する ഇടപെടുക; ഇടയിൽ കിടക്കുക. (iṭapeṭuka; iṭayil kiṭakkuka.)

がいさい 外債 വിദേശബോണ്ട് (കടം). (vidēśabōṇṭu (kaṭaṃ).)

かいざいく 貝細工 കക്കയിൽ നിർമ്മിക്കുന്ന കരകൗശലവസ്തുക്കൾ. (kakkayil nirmmikkunna karakauśalavastukkaḷ.)

かいさく 改作 പുനരാഖ്യാനം. (punarākhyānaṃ.) 〜する（盗作［തോസക്കു］）പുനരാഖ്യാനം ചെയ്യുക; സാഹിത്യചോരണം നടത്തുക. (punarākhyānaṃ ceyyuka; sāhityacōraṇaṃ naṭattuka.)

かいさく 開削

〜する ഖനനം ചെയ്യുക; കുഴിക്കുക; മുറിക്കുക. (khananaṃ ceyyuka; kuḻikkuka; muṟikkuka.)

かいささえ 買支え STOCKS ഓഹരി വിപണിയിൽ വാങ്ങാനുള്ള; സഹായം. (ōhari vipaṇiyil vāṅṅānuḷḷa; sahāyaṃ.)

かいさつ 改札

〜する(検札[കെൻസത്സു])(入鋏[ന്യൂക്യോ്]),(集札[ശൂസത്സു])] പരിശോധിക്കുക; ടിക്കറ്റ് ചെക്കുചെയ്യുക. (pariśōdhikkuka; ṭikkaṟṟu cekkuceyyuka.) ◇かいさつがかり 改札係 ടിക്കറ്റ് പരിശോധകൻ. (ṭikkaṟṟu pariśōdhakan.) ◇かいさつぐち 改札口 ടിക്കറ്റ് ഗേറ്റ്. (ṭikkaṟṟu gēṟṟu.)

かいさん 開山 ☞ 開祖.

かいさん 解散 ①（会合）വിഘടന. (vighaṭana.) ②（議会）പിരിച്ചുവിടൽ (സംഘടന). (piriccuviṭal (saṃghaṭana).) 〜する പിരിച്ചുവിടുക. (piriccuviṭuka.)

かいざん 改竄

〜する（いじくる［ഇജിക്കുരു］）; രേഖ മാറ്റുക; (ചെക്ക്) തിരുത്തുക; കൃത്രിമമായി ചമയ്ക്കുക. (rēkha māṟṟuka; (cekku) tiruttuka; kṛtrimamāyi camaykkuka.)

がいさん 概算 മതിപ്പ്. (matippu.) 〜する ഏകദേശമായി കണക്കാക്കുക; മൂല്യനിർണ്ണയം ചെയ്യുക. (ēkadēśamāyi kaṇakkākkuka; mūlyanirṇṇayaṃ ceyyuka.) ◇がいさんようきゅうきじゅん 概算要求基準［予算編成］മതിപ്പുബജറ്റ് രേഖയ്ക്ക് വേണ്ട മാർഗ്ഗനിർദ്ദേശങ്ങൾ. (matippubajaṟṟu rēkhaykku vēṇṭa mārgganirddēśaṅṅaḷ.)

かいさんぶつ 海産物 സമുദ്രോല്പന്നങ്ങൾ. (samudrōlpannaṅṅaḷ.)

かいし 怪死 നിഗൂഢമരണം. (nigūḍhamaraṇaṃ.)

かいし 開始 തുടക്കം; ആരംഭം. (tuṭakkaṃ; āraṃbhaṃ.) 〜する തുടങ്ങുക. (tuṭaṅṅuka.)

かいじ 開示 പ്രസ്താവന; പരസ്യപ്പെടുത്തൽ. (prastāvana; parasyappeṭuttal.)

かいじ 海事 കടലിനോടോ കടൽയാത്രയോടോ ബന്ധപ്പെട്ട കാര്യങ്ങൾ. (kaṭalinōṭō kaṭalyātrayōṭō bandhappeṭṭa kāryaṅṅaḷ.) ◇かいじさいばんしょ(きょうかい)海事裁判所(協会) മരിടൈം കോടതി (അസോസിയേഷൻ). (mariṭaiṃ kōṭati (asōsiyēṣan).)

がいし 外資 വിദേശമൂലധനം. (vidēśamūladhanaṃ.) ◇がいしけいきぎょう 外資系企業 വിദേശബന്ധമുള്ള കംപനി. (vidēśabandhamuḷḷa kaṃpani.)

がいし 碍子 ELEC ഇൻസുലേറ്റർ (വൈദ്യുതി). (insulēṟṟar (vaidyuti).)

がいじ 外耳 കർണ്ണപുടം (പുറമെകാണുന്ന ചെവി). (karṇṇapuṭaṃ (puṟamekāṇunna cevi).) ◇がいじえん 外耳炎 ഒരു കർണ്ണരോഗം. (oru karṇṇarōgaṃ.)

がいして 概して പൊതുവെ; ആകെക്കൂടിപ്പറഞ്ഞാൽ. (potuve; ākekkūṭippaṟaññāl.)

かいしめ 買占め ① വാങ്ങിക്കൂട്ടൽ. (vāṅṅikkūṭṭal.) ② COMMERCIAL SCIENCE പൂഴ്ത്തിവയ്പ്. (pūḻttivaypu.)

かいしめる 買い占める വാങ്ങിക്കൂട്ടുക; കൈയടക്കുക (ഓഹരിവിപണിയിൽ പങ്കുവാങ്ങൽ). (vāṅṅikkūṭṭuka; kaiyaṭakkuka (ōharivipaṇiyil paṅkuvāṅṅal).)

かいしゃ 会社 ①《*abbr.* Co.》 കംപനി; കോർപ്പറേഷൻ. (kaṃpani; kōrppaṟēṣan.) 〜に行く ജോലിക്കു പോവുക; (jōlikku pōvuka;) 〜に勤めている കംപനി യിൽ ജോലിയാണ്. (kaṃpani yil jōliyāṇu.) ②（商社）സംരംഭം. (saṃraṃbhaṃ.) ◇かいしゃいん 会社員 കംപനി ജോലിക്കാരൻ. (kaṃpani jōlikkāran.) ◇かいしゃこうせいほう 会社更生法 കംപനി പുനരുദ്ധാരണനിയമം. (kaṃpani punaruddhāraṇaniyamaṃ.) ◇かいしゃにんげん 会社人間 ജോലിഭ്രാന്തൻ; കംപനി കാര്യം മാത്രം ചിന്തിക്കുന്നവൻ. (jōlibhrāntan; kaṃpani kkāryaṃ mātraṃ cintikkunnavan.) ◇かいしゃほうもん] 会社訪問 കംപനി ഓറിയന്റേഷൻ മീറ്റിംഗ്. (kaṃpani ōṟiyanṟēsan mīṟṟiṃgu.) ◇かいしゃやくいん 会社役員 മുതിർന്നനിലയിലുള്ള കംപനി ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (mutirnnanilayiluḷḷa kaṃpani udyōgasthan.)

かいしゃ 膾炙

人口に〜する നാടൊട്ടുക്കറിയപ്പെടുന്ന പേരായിത്തീരുക. (nāṭoṭṭukkaṟiyappeṭunna pērāyittīruka.)

がいしゃ 外車 വിദേശനിർമ്മിതവാഹനം (ഇറക്കുമതി ചെയ്ത കാർ). (vidēśanirmmitavāhanaṃ (iṟakkumati ceyta kār).)

かいしゃく 解釈 വ്യാഖ്യാനം; വിശദീകരണം. (vyākhyānaṃ; viśadīkaraṇaṃ.) 〜する [suru] വിശദീകരിക്കുക.,വ്യാഖ്യാനിക്കുക. (viśadīkarikkuka.,vyākhyānikkuka.) …を善（悪）意に〜する ...യിലെ നല്ല(ചീത്ത)ഭാഗങ്ങൾ -എടുത്ത് കാട്ടുക. (...yile nalla(cītta)bhāgaṅṅaḷ -eṭuttu kāṭṭuka.)

がいじゅ 外需 വിദേശത്തുനിന്നുള്ള ആവശ്യക്കാർ. (vidēśattuninnuḷḷa āvaśyakkār.)

かいしゅう 会衆 ① സദസ്സ്; പ്രേക്ഷകർ. (sadassu; prēkṣakar.) ②（教会）സഭ. (sabha.)

かいしゅう 回収 ①（廃品の）തിരിച്ചുപിടിക്കൽ. (tiriccupiṭikkal.) ②（撤回）പിൻവലിക്കൽ. (pinvalikkal.) ③（集金）～する（欠陥商品を）തിരിച്ചെടുക്കുക; പിൻവലിക്കുക. (tiriccetukkuka; pinvalikkuka.) ◇かいしゅうふのうさいけん 回収不能債権 കിട്ടാക്കടം. (kiṭṭākkaṭam.)

かいしゅう 改宗 മതംമാറൽ. (matammāṟal.) ～する മതംമാറുക. (matammāṟuka.) ◇かいしゅうしゃ 改宗者 മതംമാറിയ ആൾ. (matammāṟiya āḷ.)

かいしゅう 改修 അറ്റകുറ്റപ്പണി. (aṟṟakuṟṟappaṇi.) ～する നന്നാക്കുക; അറ്റകുറ്റപ്പണി ചെയ്യുക (നിരത്തുകൾ). (nannākkuka; aṟṟakuṟṟappaṇi ceyyuka (nirattukaḷ).)

かいじゅう 怪獣 ഭീകരജീവി; രാക്ഷസൻ. (bhīkarajīvi; rākṣasan.)

かいじゅう 海獣 കടൽജീവി. (kaṭaljīvi.)

かいじゅう 懐柔

～する ഒത്തുതീർപ്പിലെത്തുക; സമാധാനിപ്പിക്കുക. (ottutīrppilettuka; samādhānippikkuka.) ◇かいじゅうさく 懐柔策 ഒത്തുതീർപ്പ് നടപടികൾ. (ottutīrppu naṭapaṭikaḷ.)

がいしゅつ 外出

～する പുറത്തേക്ക് ഇറങ്ങുക (puṟattēkku iṟaṅṅuka) ～している പുറത്ത് പോയിരിക്കുകയാണ്. (puṟattu pōyirikkukayāṇu.) ◇がいしゅつぎ 外出着 പുറത്തിറങ്ങുന്ന വേഷം. (puṟattiṟaṅṅunna vēṣam.) ◇がいしゅつきんしれい 外出禁止令 പുറത്തിറങ്ങുന്നത് നിരോധിക്കൽ (കർഫ്യൂ). (puṟattiṟaṅṅunnatu nirōdhikkal (karphyū).)

かいしゅん 回春 ① പുതുവർഷത്തിൻറെ തിരിച്ചുവരവ്. (putuvarṣattinṟe tiriccuvaravu.) ②［若返り］പുനരുദ്ദീപനം. (punaruddīpanam.) ～の薬 ലൈംഗിക ഉത്തേജനത്തിന്നുള്ള ഔഷധം. (laiṃgika uttējanattinnuḷḷa auṣadham.)

かいしゅん 改悛 പശ്ചാത്താപം. (paścāttāpam.) ～する പശ്ചാത്തപിക്കുക; പുതിയ ജീവിതം ആരംഭിക്കുക. (paścāttapikkuka; putiya jīvitaṃ āraṃbhikkuka.)

かいしゅん 買春 വേശ്യയെ വിലയ്ക്കെടുക്കുക. (vēśyaye vilaykkeṭukkuka.) ～する വേശ്യയെ വിലയ്ക്ക് വാങ്ങുക. (vēśyaye vilaykku vaṅṅuka.) *☞ 売春.

かいしょ 楷書 ചതുരാകൃതി ശൈലി. (caturākṛti śaili.)

かいじょ 介助 ① സഹായം. (sahāyam.) ②［介添え］പിന്തുണ. (pintuṇa.) ◇かいじょけん 介助犬 (അന്ധന്മാരുടെയും മറ്റും) സഹായിയായ നായ. ((andhanmāruṭeyuṃ maṟṟum) sahāyiyāya nāya.)

かいじょ 解除 റദ്ദ് ചെയ്യൽ. (raddu ceyyal.) ～する（契約［കെയ്ഇയക്കു］を［വൊ］）;（武装［ബുസോ］を［വൊ］）;（命令［മെഇരെഇ］, 包囲［ഹോഇ］を［വൊ］）. റദ്ദ് ചെയ്യുക; വെട്ടിക്കളയുക; ഉത്തരവാദിത്തം എടുത്തുമാറ്റുക. (raddu ceyyuka; veṭṭikkaḷayuka; uttaravādittam eṭuttumāṟṟuka.)

かいしょう 甲斐性

～のある കഴിവുള്ള. (kaḻivuḷḷa.) ～のない കഴിവ് കെട്ട; ഒന്നിനും കൊള്ളാത്ത. (kaḻivu keṭṭa; onninum koḷḷātta.)

かいしょう 改称

～する പേരോ പദവിയോ മാറ്റുക. (pērō padaviyō māṟṟuka.)

かいしょう 快勝

～（する）（圧勝［അഷ്ശോ］）］സുപ്രധാന വിജയം നേടുക. (supradhāna vijayaṃ nēṭuka.)

かいしょう 解消 ①（解約）റദ്ദുചെയ്യൽ. (radduceyyal.) ②（解散）പിരിച്ചുവിടൽ. (piriccuviṭal.) ～する പിൻവലിക്കുക; തീരുമാനം മാറ്റുക. (pinvalikkuka; tīrumānaṃ māṟṟuka.)

かいしょう 海床 കടൽത്തട്ട്. (kaṭalttaṭṭu.)

かいじょう 会場 സമ്മേളനസ്ഥലം; ഹാൾ. (sammēḷanasthalam; hāḷ.)

かいじょう 回状 സർക്കുലർ; ഉത്തരവ്. (sarkkular; uttaravu.)

かいじょう 海上 കടൽ. (kaṭal.) ～の കടലിനെ സംബന്ധിച്ച; (kaṭaline sambandhicca;) ～に［で］കടലിൽ. (kaṭalil.) ◇かいじょうじえいたい 海上自衛隊 നാവിക സ്വയം പ്രതിരോധസേന. (nāvika svayam-pratirōdhasēna.) ◇かいじょうふうさ 海上封鎖 നാവിക ഉപരോധം. (nāvika uparōdham.) ◇かいじょうほあんちょう 海上保安庁 ജാപ്പാൻ കോസ്റ്റ് ഗാർഡ്. (jāppān kōsṟṟu gārḍu.) ◇かいじょうほけん（ゆそう）海上保険（輸送） മറൈൻ ഇൻഷുറൻസ്. (maṟain inṣūransu.)

かいじょう 階上

～（に，で）മുകളിലത്തെ നിലയിൽ; (mukaḷilatte nilayil;) ～へ行く മുകളിലത്തെ നിലയിലേക്കു പോവുക. (mukaḷilatte nilayilēkku pōvuka.)

かいじょう 階乗 MATH n の～(ഗണിതശാസ്ത്രത്തിലെ) ഫാക്ടോറിയൽ. ((gaṇitaśāstrattile) phākṭōriyal.)

かいじょう 開城

～する കീഴടങ്ങുക (കോട്ട); അടിയറവയ്ക്കുക. (kīḻaṭaṅṅuka (kōṭṭa); aṭiyaṟavaykkuka.)

かいじょう 開場 ഉദ്ഘാടനം. (udghāṭanam.) ◇かいじょうしき 開場式 ഉദ്ഘാടനച്ചടങ്ങ്. (udghāṭanaccaṭaṅṅu.)

かいじょう 塊状 ～の ബൃഹത്തായ. (bṛhattāya.)

がいしょう 外相 ☞ 外務（大臣）.

がいしょう 外傷 ബാഹ്യമായ പരിക്ക്. (bāhyamāya parikku.)

がいしょう 街娼 തെരുവുവേശ്യ. (teruvuvēśya.)

かいしょく 会食

～する ഒരുമിച്ച് ഭക്ഷണം കഴിക്കുക. (orumiccu bhakṣaṇaṃ kaḻikkuka.)

かいしょく 解職 പിരിച്ചുവിടൽ. (piriccuviṭal.) ～する പിരിച്ചുവിടുക; ജോലിയിൽനിന്നും പുറത്താക്കുക. (piriccuviṭuka; jōliyilninnuṃ puṟattākkuka.)

がいしょく 外食 പുറത്തുനിന്നും ആഹാരം കഴിക്കൽ. (puṟattuninnuṃ āhāraṃ kaḻikkal.) ～する പുറത്തുപോയി ആഹാരം കഴിക്കുക. (puṟattupōyi āhāraṃ kaḻikkuka.) ◇がいしょくさんぎょう 外食産業 ഭക്ഷണവിതരണവ്യവസായം. (bhakṣaṇavitaraṇavyavasāyam.)

かいしん 会心

～の作 സ്വന്തം ഹൃദയത്തിൽ തട്ടിയ സൃഷ്ടി; (svantaṃ hṛdayattil taṭṭiya sṛṣṭi;) ～の笑み സംതൃപ്തിയുടെ പുഞ്ചിരി. (saṃtṛptiyuṭe puñciri.)

かいしん 回診 ～する തന്റെ രോഗികളെ സന്ദർശിക്കുക; റൗണ്ടിന് പോവുക. (tanṟe rōgikaḷe sandarśikkuka; rauṇṭinu pōvuka.)

かいしん 改心 നന്നാവൽ. (nannāval.) ～する (സ്വയം) നന്നാവുക; പുതിയ -അദ്ധ്യായം തുറക്കുക (സ്വന്തം ജീവിതത്തിൽ). ((svayam) nannāvuka; putiya -addhyāyaṃ tuṟakkuka (svantaṃ jīvitattil).) ～の見込みがない നന്നാവുന്ന യാതൊരു ലക്ഷണവുമില്ല. (nannāvunna yātoru lakṣaṇavumilla.)

かいしん 回心 RELIG മാറ്റം; മനംമാറ്റം. (māṟṟam; manammāṟṟam.)

かいしん 海深 കടലിന്റെ ആഴം. (kaṭalinṟe āḻam.)

かいじん 海神 വരുണ ദേവത. (varuṇa dēvata.)

かいじん 灰燼 ～に帰す ഭസ്മമായി മാറുക. (bhasmamāyi māṟuka.)

がいしん 外信 വിദേശവാർത്തകൾ. (vidēśavārttakaḷ.) ◇がいしんぶ 外信部 വിദേശവാർത്താവിഭാഗം. (vidēśavārttāvibhāgam.)

がいしん 外心 MATH സർക്കം സെന്റർ (ഗണിതം). (sarkkam senṟar (gaṇitam).)

がいじん 外人 വിദേശി. (vidēśi.) ◇がいじんぶたい 外人部隊 വിദേശികളുടെ സൈന്യവിഭാഗം; വിദേശസൈന്യം. (vidēśikaḷuṭe sainyavibhāgam; vidēśasainyam.)

かいず 海図 കടൽചാർട്ട്; നാവികചാർട്ട്. (kaṭalcārṭṭu; nāvikacārṭṭu.)

かいすい 海水 കടൽവെള്ളം. (kaṭalveḷḷam.) ◇かいすいぎ 海水着 ☞ 水着. ◇かいすいぼう 海水帽 കുളിക്കുംപോൾ ഉപയോഗിക്കുന്ന തൊപ്പി. (kuḷikkumpōḷ upayōgikkunna toppi.)

かいすいよく 海水浴 കടലിലെ കുളി. (kaṭalile kuḷi.) 〜に行く കടലിൽ കുളിക്കാൻ പോവുക; (kaṭalil kuḷikkān pōvuka;) 〜をする കടലിൽ കുളിക്കുക. (kaṭalil kuḷikkuka.) ◇かいすいよくじょう 海水浴場 സമുദ്രസ്നാന വിനോദകേന്ദ്രം. (samudrasnāna vinōdakēndram.)

かいすう 回数 തവണകൾ. (tavaṇakaḷ.) ◇かいすうけん 回数券 ഒരുകൂട്ടം ടിക്കറ്റ്(ബുക്ക്)കൾ; സീസൺ ടിക്കറ്റ്. (orukūṭṭam ṭikkarru(bukku)kaḷ; sīsaṇ ṭikkarru.)

がいすう 概数 ഏകദേശം വെച്ചുള്ള സംഖ്യകളായി. (ēkadēśam veccuḷḷa saṃkhyakaḷāyi.) 〜で ഏകദേശം. (ēkadēśam.)

かいする 介する 意に〜☞ 意…を介して ...ന്റെ ഇടപെടൽകൊണ്ട്. (..nre iṭapeṭalkoṇṭu.)

かいする 解する ①（理解）മനസ്സിലാക്കുക. (manassilākkuka.) ②（解釈）വ്യാഖ്യാനിക്കുക. (vyākhyānikkuka.) ③（鑑賞）ആസ്വദിക്കുക. (āsvadikkuka.)

がいする 害する ☞ 害(する).

かいせい 改正 ① പുനഃപരിശോധന. (punaḥpariśōdhana.) ②（修正）തിരുത്തൽ. (tiruttal.) ③（変更）മാറ്റം വരുത്തൽ. (mārram varuttal.) 〜する മാറ്റം വരുത്തുക. (mārram varuttuka.) ◇かいせいていか 改正定価 പുതുക്കിയ വില. (putukkiya vila.)

かいせい 改姓
〜する കുടുംബപ്പേര് മാറ്റുക. (kuṭumbappēru mārruka.)

かいせい 快晴 സുന്ദരമായ കാലാവസ്ഥ. (sundaramāya kālāvastha.)

かいせき 会席 ① കണ്ടുമുട്ടാനുള്ള സ്ഥലം. (kaṇṭumuṭṭānuḷḷa sthalam.) ②（料理）സദ്യ. (sadya.)

かいせき 懐石 ◇かいせきりょうり 懐石料理 ചായച്ചടങ്ങിനുള്ള വിഭവങ്ങൾ. (cāyaccaṭaṅṅinuḷḷa vibhavaṅṅaḷ.)

かいせき 解析 വിശകലനം. (viśakalanam.) ◇かいせききか 解析幾何 അനലെറ്റിക്കൽ ജ്യോമെട്രി. (analerrikkal jyōmetri.)

がいせき 外戚 മാതാവ് വഴിക്കുള്ള ബന്ധു. (mātāvu vaḻikkuḷḷa bandhu.)

かいせつ 回折 PHYS വിഭാഗീകരണം; ഡിഫ്രാക്ഷൻ. (vibhāgīkaraṇam; ḍiphrākṣan.)

かいせつ 開設 ①（創立）തുടക്കം; സ്ഥാപിക്കൽ. (tuṭakkam; sthāpikkal.) ②（開催）തുറക്കൽ. (turakkal.) 〜する തുടങ്ങുക; സ്ഥാപിക്കുക; തുറക്കുക. (tuṭaṅṅuka; sthāpikkuka; turakkuka.)

かいせつ 解説 വിശദീകരണം; വ്യാഖ്യാനം. (viśadīkaraṇam; vyākhyānam.) 〜する വ്യാഖ്യാനിക്കുക. (vyākhyānikkuka.) ◇かいせつしゃ 解説者 കമന്റേറ്റർ. (kamanrērrar.)

かいせつしょ 解説書 ①［手引き］ഗൈഡ്ബുക്ക്; മാന്വൽ. (gaiḍbukku; mānval.) ②（注釈書）വ്യാഖ്യാനം. (vyākhyānam.)

がいせつ 概説 രൂപരേഖ; ആമുഖം. (rūparēkha; āmukham.)

がいせつ 外接
〜する ക്ലിപ്തപ്പെടുത്തുക; പരിമിതപ്പെടുത്തുക. (kliptappeṭuttuka; parimitappeṭuttuka.) ◇がいせつえん 外接円 പരിമിതപ്പെടുത്തിയ വൃത്തം. (parimitappeṭuttiya vṛttam.)

かいせん 改選 വീണ്ടും തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെടൽ. (vīṇṭum tiraññeṭukkappeṭal.)

かいせん 会戦 യുദ്ധം; സംഘട്ടനം. (yuddham; saṃghaṭṭanam.)

かいせん 海戦 നാവികയുദ്ധം. (nāvikayuddham.) 日本海〜ജപ്പാൻ കടൽ നാവികയുദ്ധം (രണ്ടാം ലോകമഹായുദ്ധത്തിൽ). (jappān kaṭal nāvikayuddham (raṇṭām lōkamahāyuddhattil).)

かいせん 開戦 യുദ്ധം പൊട്ടിപ്പുറപ്പെടൽ. (yuddham poṭṭippurappeṭal.) 〜する（宣戦［സെൻസെൻ］）യുദ്ധം പ്രഖ്യാപിക്കുക; യുദ്ധം തുടങ്ങുക. (yuddham prakhyāpikkuka; yuddham tuṭaṅṅuka.)

かいせん 疥癬 ചൊറി; വരട്ടുചൊറി. (cori; varaṭṭucori.)

かいせん 回線 ELEC വൈദ്യുതിപ്രവാഹ പരിക്രമണം. (vaidyutipravāha parikramaṇam.)

かいぜん 改善 മെച്ചപ്പെടൽ. (meccappeṭal.) 〜する മെച്ചപ്പെടുത്തുക; നന്നാക്കുക; തിരുത്തുക. (meccappeṭuttuka; nannākkuka; tiruttuka.)

がいせん 外線 ①［電話］പുറംലൈൻ (ടെലഫോൺ). (puṟamlain (ṭelaphōṇ).) ② ELEC പുറംവയർ (വൈദ്യുതി). (puṟamvayar (vaidyuti).)

がいせん 凱旋 〜する വിജയശ്രീലാളിതനായി തിരിച്ചെത്തുക. (vijayaśrīlāḷitanāyi tiriccettuka.) ◇がいせんもん(しき) 凱旋門(式) വിജയാഘോഷത്തിനുള്ള കമാനം (ആഘോഷം). (vijayāghōṣattinnuḷḷa kamānam (āghōṣam).)

がいぜんせい 蓋然性 സാദ്ധ്യത; സംഭാവ്യത. (sāddhyata; sambhāvyata.)

かいそ 改組 പുനഃക്രമീകരണം. (punaḥkramīkaraṇam.) 〜する പുനഃക്രമീകരിക്കുക. (punaḥkramīkarikkuka.)

かいそ 開祖 ① സ്ഥാപകൻ. (sthāpakan.) ②（本元）ഉപജ്ഞാതാവ്. (upajñātāvu.)

かいそう 会葬 ശവസംസ്കാരകർമ്മത്തിൽ പങ്കെടുക്കൽ. (śavasaṃskārakarmmattil paṅkeṭukkal.) 〜する ശവസംസ്കാരത്തിനു പോവുക. (śavasaṃskārattinu pōvuka.)

かいそうしゃ 会葬者 അനുശോചനത്തിനു പോകുന്ന ആൾ. (anuśōcanattinu pōkunna āḷ.)

かいそう 回送
〜する അയച്ചുകൊടുക്കുക; തിരിച്ചുവിടുക. (ayaccukoṭukkuka; tiriccuviṭuka.) ◇かいそうしゃ 回送車 ① സർവീസിലില്ലാത്ത വാഹനം. (sarvīsilillātta vāhanam.) ② *colloq* സർവ്വീസ് നിർത്തിവെച്ച വാഹനം (കട്ടപ്പുറത്ത്). (sarvvīsu nirttivecca vāhanam (kaṭṭappurattu).)

かいそう 回想 സ്മരണ; ഓർമ്മ. (smaraṇa; ōrmma.) 〜する സ്മരിക്കുക; ഓർമ്മിക്കുക; ഓർത്തെടുക്കുക. (smarikkuka; ōrmmikkuka; ōrtteṭukkuka.) ◇かいそうろく 回想録 ഓർമ്മകൾ; ഓർമ്മക്കുറിപ്പുകൾ. (ōrmmakaḷ; ōrmmakkurippukaḷ.)

かいそう 回漕 കപ്പൽമാർഗ്ഗമുള്ള ചരക്കുകടത്ത്; കടൽവഴിയുള്ള ഗതാഗതം. (kappalmārggamuḷḷa carakkukaṭattu; kaṭalvaḻiyuḷḷa gatāgatam.) ◇かいそうぎょう 回漕業 ഷിപ്പിംഗ് ബിസിനസ്സ്. (ṣippiṃgu bisinassu.)

かいそう 改装
〜する മാതൃകപുതുക്കുക; പുനരലങ്കരിക്കുക; മാറ്റിയെടുക്കുക. (mātṛkaputukkuka; punaralaṅkarikkuka; mārriyeṭukkuka.)

かいそう 快走
〜する കൂടിയവേഗത്തിൽ നീങ്ങുക. (kūṭiyavēgattil nīṅṅuka.)

かいそう 海草 കടൽസസ്യങ്ങൾ; കടൽപ്പായൽ. (kaṭalsasyaṅṅaḷ; kaṭalppāyal.)

かいそう 潰走
〜する ക്രമം തെറ്റിച്ചിതറി പിന്തിരിഞ്ഞോടുക; (kramam terriccitari pintiriññōṭuka;) 〜させる (ശത്രു സൈന്യത്തെ) തുരത്തുക. ((śatru sainyatte) turattuka.)

かいそう 階層 ജാതി; തരം; ഗണം. (jāti; taraṃ; gaṇaṃ.)

かいぞう 改造 ① പുനർനിർമ്മാണം. (punarnirmmāṇaṃ.) ②（再編）പുനഃസംഘടന. (punaḥsaṃghaṭana.) ～する പുനഃസംഘടിപ്പിക്കുക; (punaḥsaṃghaṭippikkuka;) 内閣を～する മന്ത്രിസഭ പുനഃസംഘടിപ്പിക്കുക; (mantrisabha punaḥsaṃghaṭippikkuka;) ～中 പുനഃസംഘടനാ മദ്ധ്യേ. (punaḥsaṃghaṭanā maddhyē.)

がいそう 外装 ①（建物の）(കെട്ടിടത്തിൻറെ) ബാഹ്യതലം. ((keṭṭiṭattinṟe) bāhyatalaṃ.) ②（外側の飾り）ബാഹ്യാലങ്കാരം അലങ്കാരം. (bāhyālaṅkāraṃ alaṅkāraṃ.) ③（外側の包装）പൊതിയൽ. (potiyal.) ◇がいそうこうじ 外装工事 ബാഹ്യവേലകൾ. (bāhyavēlakaḷ.)

かいぞうど 解像度 തീരുമാനമെടുക്കാനുള്ള കഴിവ്. (tīrumānameṭukkānuḷḷa kaḻivŭ.)

かいぞえ 介添え ① സഹായി. (sahāyi.) ②（花嫁の）വധുവിന്റെ സഖി. (vadhuvinṟe sakhi.) ③（花婿の）വരന്റെ കൂട്ടുകാരൻ. (varanṟe kūṭṭukāran.) ④（決闘・ボクシングの）(ബോക്സിംഗിലെ) സഹായി. ((bōksiṃgile) sahāyi.) ～する സഹായിയായി നില്ക്കുക. (sahāyiyāyi nilkkuka.)

かいそく 会則 സാമൂഹ്യനിയമങ്ങൾ; സംഘടനാനിയമങ്ങൾ. (sāmūhyaniyamaṅṅaḷ; saṃghaṭanāniyamaṅṅaḷ.)

かいそく 快速 ① ഉയർന്ന വേഗത. (uyarnna vēgata.) ②［鉄道］അതിവേഗ തീവണ്ടി (ട്രെയിൻ). (ativēga tīvaṇṭi (ṭreyin).) ～で -അതിവേഗത്തിൽ. (-ativēgattil.) ～の -അതിവേഗതയുള്ള; വേഗത കൂടിയ. (-ativēgatayuḷḷa; vēgata kūṭiya.) ◇かいそくせん 快速船 അതിവേഗ കപ്പൽ. (ativēga kappal.)

かいぞく 海賊 കടൽക്കൊള്ളക്കാരൻ. (kaṭalkkoḷḷakkāran.) ◇かいぞくこうい 海賊行為 കടൽക്കൊള്ള. (kaṭalkkoḷḷa.) ◇かいぞくせん 海賊船 കടൽക്കൊള്ളക്കാരുടെ കപ്പൽ. (kaṭalkkoḷḷakkāruṭe kappal.) ◇かいぞくばん 海賊版 ① വ്യാജപ്പതിപ്പ് (ഗ്രന്ഥവും മറ്റും). (vyājappatippŭ (granthavuṃ maṟṟuṃ).) ②（音楽の）വ്യാജമായി കടത്തൽ (സംഗീതം). (vyājamāyi kaṭattal (saṃgītaṃ).)

かいそん 海損 COMMERCIAL SCIENCE (വ്യാപാരവാണിജ്യ സാങ്കേതികപദം) ശരാശരി. ((vyāpāravāṇijya sāṅkētikapadaṃ) śarāśari.) ◇きょうどう(たんどく)かいそん 共同(単独)海損 ജനറൽ (പർട്ടിക്കുലർ) ആവറേജ് (ഇൻഷുറൻസ്). (janaṟal (parṭṭikkular) āvaṟējŭ (inṣuṟansŭ).)

かいだ 快打 ① BASEBALL (ബെയ്സ്ബാളിലും ഗോൾഫിലും) ശരിയായ അടി. ((beysbāḷiluṃ gōḷphiluṃ) śariyāya aṭi.) ② GOLF സുന്ദരൻ അടി (ഗോൾഫ്). (sundaran aṭi (gōḷphŭ).)

かいたい 解体

～する（解剖［കളബോ］する［സുരു］）. അഴിച്ചുമാറ്റുക; പൊളിക്കുക; കീറി മുറിച്ചു പരിശോധിക്കുക. (aḻiccumāṟṟuka; poḷikkuka; kīṟi muṟiccu pariśōdhikkuka.)

かいだい 改題

～する ശീർഷകം മാറ്റുക. (śīrṣakaṃ māṟṟuka.)

かいだい 解題 വ്യാഖ്യാനക്കുറിപ്പുകൾ. (vyākhyānakkuṟippukaḷ.)

かいたく 開拓 ①（土地の）കൃഷിചെയ്യൽ. (kṛṣiceyyal.) ②（開墾）(തരിശുഭൂമി) വീണ്ടെടുക്കൽ ഭൂമി നികത്തിയെടുക്കൽ. ((tariśubhūmi) vīṇṭeṭukkal bhūmi nikattiyeṭukkal.) ③（資源の）ഫലമെടുക്കൽ. (phalameṭukkal.) ～する（開発［കഇഹത്സു］）（販路［ഹൻരൊ］）കൃഷിക്കുപയുക്തമാക്കുക; പുതിയ വിപണി കണ്ടെത്തുക; ഫലമെടുക്കുക. (kṛṣikkupayuktamākkuka; putiya vipaṇi kaṇṭettuka; phalameṭukkuka.) ◇かいたくしゃ 開拓者 മുൻഗാമി (മുമ്പേ ഗമിച്ചവർ). (mungāmi (mumpē gamiccavar).) ◇かいたくち 開拓地 നികത്തിയെടുത്ത ഭൂമി. (nikattiyeṭutta bhūmi.) ◇みかいたくち 未開拓地 അവികസിത ഭൂമി. (avikasita bhūmi.)

かいだく 快諾

～する പൂർണ്ണമനസ്സോടെ സമ്മതംകൊടുക്കുക. (pūrṇṇamanassōṭe sammataṃkoṭukkuka.)

かいだし 買出し ①（日用品などの）(ദൈനംദിന ആവശ്യങ്ങൾക്കായുള്ള) ഷോപ്പിംഗ്. ((dainaṃdina āvaśyaṅṅaḷkkāyuḷḷa) ṣōppiṃgŭ.) ②（食糧）ഭക്ഷണം കഴിക്കാൻ അന്വേഷിച്ചുനടക്കൽ. (bhakṣaṇaṃ kaḻikkān anvēṣiccunaṭakkal.) ③（仕入れ）നിരത്തി വയ്ക്കൽ (സാധനങ്ങൾ). (niratti vaykkal (sādhanaṅṅaḷ).) ～に行く ഷോപ്പിങ്ങിന്ന് പോവുക; ആഹാരം കഴിക്കാൻ പോവുക. (ṣōppiṅṅinnŭ pōvuka; āhāraṃ kaḻikkān pōvuka.)

かいだす 掻い出す ഒഴിച്ചുകളയുക; കോരിക്കളയുക. (oḻiccukaḷayuka; kōrikkaḷayuka.)

かいたたく 買い叩く (വില) കുറച്ചുവാങ്ങുക. ((vila) kuṟaccuvāṅṅuka.)

かいだめ 買溜め പൂഴ്ത്തിവയ്ക്കൽ. (pūḻttivayŭkkal.)

がいため 外為 വിദേശനാണയവിനിമയം. (vidēśanāṇayavinimayaṃ.) ◇がいためかんりほう 外為管理法 ［外国為替及び外国貿易管理法］വിദേശനാണയവിനിമയവും വിദേശവാണിജ്യവും നിയന്ത്രിക്കുന്ന നിയമം. (vidēśanāṇayavinimayavuṃ vidēśavāṇijyavuṃ niyantrikkunna niyamaṃ.) *☞ 外国.

かいだん 会談 ① ചർച്ചകൾ; സംഭാഷണം. (carccakaḷ; saṃbhāṣaṇaṃ.) ②（正式の）സമ്മേളനം. (sammēḷanaṃ.) ～する ചർച്ചചെയ്യുക. (carccaceyyuka.)

かいだん 怪談 പ്രേതകഥ. (prētakatha.)

かいだん 階段 ① കോണിപ്പടികൾ; ഏണിപ്പടികൾ. (kōṇippaṭikaḷ; ēṇippaṭikaḷ.) ②（入口の）പടികൾ. (paṭikaḷ.) ③（一段）ചവിട്ടുപടി. (caviṭṭupaṭi.) ～を上る（下りる）കോണിപ്പടി കയറുക (ഇറങ്ങുക). (kōṇippaṭi kayaṟuka (iṟaṅṅuka).) ◇かいだんきょうしつ 階段教室 തിയേറ്റർ പോലുള്ള ക്ലാസ്സുമുറി. (tiyēṟṟar pōluḷḷa klāssumuṟi.)

がいたん 慨嘆

～する അപലപിക്കുക; ഖേദിക്കുക; വിലപിക്കുക. (apalapikkuka; khēdikkuka; vilapikkuka.)

かいだんじ 快男児 രസികനായൊരു നല്ല മനുഷ്യൻ; നൈസ് ഗൈ. (rasikanāyoru nalla manuṣyan; naisŭ gai.)

ガイダンス ഗൈഡൻസ് (പഠനവിഷയങ്ങളിൽ). (gaiḍansŭ (paṭhanaviṣayaṅṅaḷil).)

がいち 外地 വിദേശത്തുള്ള ഭൂമി. (vidēśattuḷḷa bhūmi.) ～に വിദേശത്ത്; (vidēśattŭ;) ～向けの വിദേശവിപണികളെ ലക്ഷ്യം വച്ചുള്ള. (vidēśavipaṇikaḷe lakṣyaṃ vaccuḷḷa.) ◇がいちきんむ 外地勤務 വിദേശസേവനം. (vidēśasēvanaṃ.)

かいちく 改築 പുനർനിർമ്മാണം. (punarnirmmāṇaṃ.) ～する വീണ്ടും നിർമ്മിക്കുക. (vīṇṭuṃ nirmmikkuka.)

かいちゅう 海中

～に കടലിൽ. (kaṭalil.) ～の ആഴക്കടലിലെ; കടലിന്നടിയിലെ. (āḻakkaṭalile; kaṭalinnaṭiyile.)

かいちゅう 懐中 (സ്വന്തം) കീശ. ((svantaṃ) kīśa.) ◇かいちゅうでんとう 懐中電灯 ഫ്ളാഷ് ലൈറ്റ്; ടോർച്ച് ലൈറ്റ്. (phḷāṣŭ laiṟṟŭ; ṭōrccŭ laiṟṟŭ.)

カイチュウ 回虫 വിര. (vira.)

がいちゅう 外注 പുറമെനിന്നും വാങ്ങിക്കൽ. (puṟameninnuṃ vāṅṅikkal.) ～する വാങ്ങാനുള്ള നിർദ്ദേശം പുറത്തുള്ള ഉല്പാദകരെ

ലക്ഷ്യമാക്കുക. (vāṅṅānuḷḷa nirddēśam puṟattuḷḷa ulpādakare lakṣyamākkuka.)

がいちゅう 害虫 ① ഉപദ്രവകാരിയായ പ്രാണി. (upadravakāriyāya prāṇi.) ② (総称) കീടം. (kīṭam.)

かいちょう 会長 ① പ്രസിഡണ്ട്. (prasiḍaṇṭu.) ② (議長) അദ്ധ്യക്ഷൻ. (addhyakṣan.)

かいちょう 快調 ഏറ്റവും നല്ല അവസരം; ഏറ്റവും നല്ല സ്ഥിതി. (ēṟṟavum nalla avasaram; ēṟṟavum nalla sthiti.) 〜である ഏറ്റവും നല്ല നിലയിലായിരിക്കുക. (ēṟṟavum nalla nilayilāyirikkuka.)

かいちょう 開帳

〜する (賭博 [തൊബക്കു]) ബുദ്ധവിഗ്രഹം പ്രദർശിപ്പിക്കുക; ചൂതുകളി ആരംഭിക്കുക. (buddhavigraham pradarśippikkuka; cūtukaḷi ārambhikkuka.)

かいちょう 海鳥 കടൽക്കാക്ക; കടൽപ്പക്ഷി. (kaṭalkkākka; kaṭalppakṣi.)

かいちょう 回腸 ANAT ചെറുകുടലിന്റെ ഒരുഭാഗം. (ceṟukuṭalinṟe orubhāgam.)

がいちょう 害鳥 ① ഉപദ്രവകാരിയായ പക്ഷി. (upadravakāriyāya pakṣi.) ② (総称) കീടം. (kīṭam.)

かいちん 開陳

〜する പ്രസ്താവിക്കുക; പ്രതിപാദിക്കുക. (prastāvikkuka; pratipādikkuka.)

かいつう 開通

〜する (新設 [ശിൻസെത്സു]). ഗതാഗതത്തിന് തുറന്നു കൊടുക്കപ്പെടുക. (gatāgatattinu tuṟannu koṭukkappeṭuka.) ◇かいつうしき 開通式 ഉദ്ഘാടനച്ചടങ്ങ്. (udghāṭanaccaṭaṅṅu.)

かいづか 貝塚 ചരിത്രാതീതകാലത്തെ കക്കകളും ചപ്പുചവറും കൂടിയ കൂമ്പാരം. (caritrātītakālatte kakkakaḷum cappucavaṟum kūṭiya kūmpāram.)

かいつけ 買付け വാങ്ങൽ; വിലകൊടുത്തുവാങ്ങൽ. (vāṅṅal; vilakoṭuttuvāṅṅal.) 〜の店 ഇഷ്ടപ്പെട്ട കട; എന്നും വാങ്ങുന്ന കട. (iṣṭappeṭṭa kaṭa; ennum vāṅṅunna kaṭa.)

かいつける 買い付ける വാങ്ങുക; വിലകൊടുത്തു വാങ്ങുക. (vāṅṅuka; vilakoṭuttu vāṅṅuka.)

カイツブリ ORNITHOL ഒരുതരം കൊച്ചുജലപ്പക്ഷി. (orutaram koccujalappakṣi.)

かいつまむ 掻い摘む സംഗ്രഹിക്കുക. (samgrahikkuka.) 掻い摘んで言えば ചുരുക്കിപ്പറഞ്ഞാൽ (ചുരുക്കിപ്പറയുകയാണെങ്കിൽ). (curukkippaṟaññāl (curukkippaṟayukayāṇeṅkil).)

かいて 買い手 വാങ്ങുന്ന ആൾ; ക്രേതാവ്. (vāṅṅunna āḷ; krētāvu.) 〜がある നല്ലവണ്ണം ആവശ്യക്കാരുണ്ട്. (nallavaṇṇam āvaśyakkāruṇṭu.) ◇かいてしじょう 買手市場 ബയേർസ് മാർക്കറ്റ്. (bayērsu mārkkaṟṟu.)

かいてい 改訂 〜する പുനർനിരീക്ഷണം; പുനരാലോചന. (punarnirīkṣaṇam; punarālōcana.) ◇かいていばん 改訂版 പരിഷ്കരിച്ച പതിപ്പ്. (pariṣkaricca patippu.)

かいてい 改定 പുനരാലോചന. (punarālōcana.) 〜する പുനരാലോചിക്കുക. (punarālōcikkuka.)

かいてい 海底 കടലിന്റെ അടിത്തട്ട്. (kaṭalinṟe aṭittaṭṭu.) ◇かいていかざん (じしん, ゆでん) 海底火山 (地震, 油田) കടലിന്നടിയിലെ അഗ്നിപർവ്വതം (ഭൂകമ്പം; എണ്ണപ്പാടം). (kaṭalinnaṭiyile agniparvvatam (bhūkampam; eṇṇappāṭam).) ◇海底ケーブル (電線) (かいていケーブル (電線)) സബ്മറൈൻ കേബിൾ; (വൈദ്യുതിക്കമ്പി). (sabmaṟain kēbiḷ; (vaidyutikkampi).) ◇かいていたんさき 海底探査機 കടലിന്നടിയിലെ പരിശോധനാ ഉപകരണം. (kaṭalinnaṭiyile pariśōdhanā upakaraṇam.) ◇かいていでんしん (で) 海底電信 (で) കേബിൾ(വഴി). (kēbiḷ(vaḻi).) ◇かいていトンネル 海底トンネル കടലിന്നടിയിലൂടെയുള്ള തുരങ്കം. (kaṭalinnaṭiyilūṭeyuḷḷa turaṅkam.)

かいてい 開廷

〜する കോടതി ആരംഭിക്കുക (കൂടുക). (kōṭati ārambhikkuka (kūṭuka).)

かいてき 快適

〜な സുഖകരമായ; സന്തോഷപ്രദമായ. (sukhakaramāya; santōṣapradamāya.)

がいてき 外敵 വിദേശീയശത്രു; ആക്രമിക്കുന്നവർ. (vidēśīyaśatru; ākramikkunnavar.)

がいてき 外的 ബാഹ്യമായ; പുറമേയ്ക്കുള്ള. (bāhyamāya; puṟamēykkuḷḷa.)

かいてん 回転 ① ഭ്രമണം; ചുറ്റൽ; തിരിയൽ. (bhramaṇam; cuṟṟal; tiriyal.) ② (旋回) തിരിയൽ. (tiriyal.) 〜する ചുറ്റുക; തിരിയുക; (cuṟṟuka; tiriyuka;) 頭の〜が早い (抜 [നു] け [കെ] 目 [മെ] ない [നൈ]). ബുദ്ധി നന്നായി പ്രവർത്തിക്കുന്ന; ബുദ്ധികൂർമ്മതയുള്ള. (buddhi nannāyi pravarttikkunna; buddhikūrmmatayuḷḷa.) ◇かいてんいす 回転いす കറങ്ങുന്ന കസേര. (kaṟaṅṅunna kasēra.) ◇かいてんきょうぎ 回転競技 SKII കായികവിനോദമത്സരം (സ്കീയിംഗ്). (kāyikavinōdamatsaram (skīyiṃgu).) ◇かいてんしきん 回転資金 റിവോൾവിംഗ് ഫണ്ട്. (ṟivōḷviṃgu phaṇṭu.) ◇かいてんすう 回転数 《*abbr.* r.p.m.》 ഒരു മിനുട്ടിലെ കറക്കത്തിന്റെ എണ്ണം. (oru minuṭṭile kaṟakkattinṟe eṇṇam.) ◇かいてんドア 回転ドア കറങ്ങുന്ന വാതിൽ. (kaṟaṅṅunna vātil.) ◇かいてんもくば 回転木馬 മെറീ ഗോ റൗണ്ട്; വട്ടാട്ടക്കുതിര. (meṟī gō ṟauṇṭu; vaṭṭāṭṭakkuṭāram.)

かいてん 開店

〜する തുറക്കുക; തുടങ്ങുക; സ്ഥാപിക്കുക; (കട) തുറക്കുക. (tuṟakkuka; tuṭaṅṅuka; sthāpikkuka; (kaṭa) tuṟakkuka.) ◇かいてんきゅうぎょうのじょうたいである 開店休業の状態である നമ്മുടെ തുറന്നിട്ട കവാടങ്ങളിലൂടെ യാതൊരു വ്യാപാരവും നടക്കുന്നില്ല. (nammuṭe tuṟanniṭṭa kavāṭaṅṅaḷilūṭe yātoru vyāpāravum naṭakkunnilla.)

がいでん 外電 ① വിദേശത്തുനിന്നുള്ള കമ്പനി. (vidēśattuninnuḷḷa kampani.) ② (報道) വിദേശവാർത്ത. (vidēśavārtta.)

ガイド ① (人) ഗയിഡ് (ഗൈഡ്). (gayiḍu (gaiḍu).) ② (案内書) ഗൈഡ്ബുക്ക്. (gaiḍbukku.) ◇ガイドつきの ガイド付きの വഴികാട്ടിയോടൊപ്പമുള്ള. (vaḻikāṭṭiyōṭoppamuḷḷa.) ◇ガイドライン ഗൈഡ് ലൈൻസ്. (gaiḍu lainsu.)

かいとう 会頭 പ്രസിഡണ്ട് (ഒരു സംഘത്തിന്റെ). (prasiḍaṇṭu (oru samghattinṟe).)

かいとう 回答 ഉത്തരം; മറുപടി. (uttaram; maṟupaṭi.) 〜する പ്രത്യുത്തരം കൊടുക്കുക; മറുപടി പറയുക. (pratyuttaram koṭukkuka; maṟupaṭi paṟayuka.) ◇かいとうしゃ 回答者 ① മറുപടി പറയേണ്ട ആൾ. (maṟupaṭi paṟayēṇṭa āḷ.) ② (クイズ番組の) ക്വിസ് പരിപാടിയിലെ പാനെലിസ്റ്റ്. (kvisu paripāṭiyile pānelisṟṟu.) ◇かいとうようし 回答用紙 മറുപടിക്കടലാസ്. (maṟupaṭikkaṭalāsu.)

かいとう 快刀 ◇ かいとうらんまをたつ 快刀乱麻を断つ വിഷമംപിടിച്ച പ്രശ്നം അസാധാരണ മാർഗ്ഗത്തിലൂടെ പരിഹരിക്കുക. (viṣamampiṭicca praśnam asādhāraṇa mārggattilūṭe pariharikkuka.)

かいとう 解答 പരിഹാരം. (parihāram.) 〜する പരിഹാരം കണ്ടെത്തുക. (parihāram kaṇṭettuka.) ◇かいとうしゃ 解答者 പരിഹാരകൻ. (parihārakan.) ◇かいとうようし 解答用紙 ഉത്തരക്കടലാസ്സ്. (uttarakkaṭalāssu.) ◇かいとうらん 解答欄 ഉത്തരമെഴുതുന്ന കോളം.

(uttarameḻutunna kōḷaṃ.)

かいとう 解凍

〜する മഞ്ഞുരുക്കുക; വലിച്ചെടുക്കുക; കണ്ടുപിടിക്കുക. (maññurukkuka; valiccetukkuka; kaṇṭupiṭikkuka.)

かいどう 会堂 ①（教会堂）പള്ളി. (paḷḷi.) ②（礼拝堂）ചാപ്പൽ. (cāppal.) ③（集会場）ഹാൾ. (hāḷ.)

かいどう 街道 ഹൈവേ; പാത. (haivē; pāta.) 青梅〜ഓമെപാത. (ōmepāta.)

カイドウ 海棠 BOT ഒരുതരം പൂമരം (ക്രേബ് ആപ്പിൾ). (orutaraṃ pūmaraṃ (krēbɨ āppiḷ).)

がいとう 外套 ☞ オーバー.

がいとう 街灯 തെരുവുവിളക്ക്. (teruvuviḷakkɨ.) 〜の柱 വിളക്കുതൂൺ. (viḷakkutūṇ.)

がいとう 街頭 തെരുവ്; തെരുവിലെ. (teruvɨ; teruvile.) ◇がいとうインタビュー 街頭インタビュー തെരുവിലുള്ളവരുമായുള്ള അഭിമുഖം. (teruviluḷḷavarumāyuḷḷa abhimukhaṃ.) ◇がいとうえんぜつ（ぼきん） 街頭演説（募金） തെരുവുപ്രഭാഷണം (പിരിവ്). (teruvuprabhāṣaṇaṃ (pirivɨ).)

がいとう 該当

〜する（適用［തെക്കിയോ］しうる［ശിഉരു］）;（相当［സോത്തോ］する［സുരു］）. ...ൻ പ്രകാരം;...ൽ പെടുക; (അഞ്ചാംഖണ്ഡികയിൽ) പെടുക. (..ṉɨ+ prakāraṃ;..lɨ+ peṭuka; (añcāṃkhaṇḍikayil) peṭuka.)

かいどく 回読 ◇かいどくかい 回読会 സർക്കുലേറ്റിംഗ് ലൈബ്രറി. (sarkkulēṟṟiṃgɨ laibrari.)

かいどく 買い得 ◇おかいどくひん お買い得品 ആദായത്തിൽ ലഭിച്ച സാധനങ്ങൾ. (ādāyattil labhicca sādhanaṅṅaḷ.)

かいどく 解読 ഗൂഢാർത്ഥം വിശകലനം ചെയ്തെടുക്കൽ; രഹസ്യഭാഷ മനസ്സി-ലാക്കൽ. (gūḍhārtthaṃ viśakalanaṃ ceytetukkal; rahasyabhāṣa manassi-lākkal.) 〜する ഗൂഢാർത്ഥം വിശകലനം ചെയ്തെടുക്കുക; രഹസ്യഭാഷ മനസ്സിലാക്കുക. (gūḍhārtthaṃ viśakalanaṃ ceytetukkuka; rahasyabhāṣa manassilākkuka.)

がいどく 害毒 നീചകൃത്യം; ഉപദ്രവം. (nīcakr̥tyaṃ; upadravaṃ.) 〜を流す ഉപദ്രവിക്കുക; (സമൂഹത്തെ) വിഷമയമാക്കുക. (upadravikkuka; (samūhatte) viṣamayamākkuka.)

かいとる 買い取る വിലയ്ക്ക് വാങ്ങുക. (vilaykkɨ vāṅṅuka.)

かいならす 飼い馴らす മെരുക്കിയെടുക്കുക; ഇണക്കുക. (merukki-yetukkuka; iṇakkuka.)

かいなん 海難 കപ്പലപകടം. (kappalapakaṭaṃ.) 〜に会う കപ്പലപകടത്തിൽപ്പെടുക. (kappalapakaṭattilppeṭuka.) ◇かいなんきゅうじょ 海難救助 ① കടൽരക്ഷ; ജീവരക്ഷ. (kaṭalrakṣa; jīvarakṣa.) ②（船の）തകർന്ന കപ്പൽ വീണ്ടെടുക്കൽ. (takarnna kappal vīṇṭeṭukkal.) ③（人命の）ജീവൻ രക്ഷിക്കൽ. (jīvan rakṣikkal.)

かいにゅう 介入 ഇടപെടൽ. (iṭapeṭal.) 〜する ഇടപെടുക. (iṭapeṭuka.)

かいにん 解任 പിരിച്ചുവിടൽ. (piriccuviṭal.) 〜する പിരിച്ചുവിടുക (ജോലിയിൽനിന്ന്). (piriccuviṭuka (jōliyilninnɨ).)

かいにん 懐妊 ഗർഭധാരണം. (garbhadhāraṇaṃ.) *☞ 妊娠（にんしん）.

かいぬし 買主 വാങ്ങുന്ന ആൾ. (vāṅṅunna āḷ.)

かいぬし 飼主 ഉടമസ്ഥൻ. (uṭamasthan.)

かいね 買値 വാങ്ങുന്ന വില. (vāṅṅunna vila.)

がいねん 概念 ① പൊതുവെയുള്ള ധാരണ. (potuveyuḷḷa dhāraṇa.) ② PHILOS ആശയം; സങ്കൽപ്പം. (āśayaṃ; saṅkalppaṃ.) 〜上の സാങ്കൽപ്പികമായ (sāṅkalppikamāya)

かいは 会派 ①［政党などの中の］വിഭാഗം. (vibhāgaṃ.) ②［宗教などの］വർഗ്ഗനാമം. (varggaṇāmaṃ.)

かいば 海馬 MEDICAL കടൽക്കുതിര (മത്സ്യവർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട). (kaṭalkkutira (matsyavarggattilppeṭṭa).)

かいば 飼葉 കാലിത്തീറ്റ. (kālittīṟṟa.) 馬に〜をやる കുതിരയ്ക്ക് തീറ്റ കൊടുക്കുക. (kutiraykkɨ tīṟṟa koṭukkuka.) ◇かいばおけ 飼葉桶 പുല്ലൂട്ട; പുൽത്തൊട്ടി. (pullūṭṭa; pulttoṭṭi.)

かいはい 改廃 മാറ്റം; പുനഃസംവിധാനം. (māṟṟaṃ; punaḥsaṃvidhānaṃ.)

がいはく 外泊

〜する പുറത്ത് നിൽക്കുക (ഉറങ്ങുക; കഴിയുക). (puṟattɨ nilkkuka (uṟaṅṅuka; kaḻiyuka).)

がいはく 該博

〜な വിപുലമായ (അറിവ്). (vipulamāya (aṟivɨ).)

かいばしら 貝柱 കെട്ടുനാര് (കക്കകൾ തമ്മിലുള്ള). (keṭṭunārɨ (kakkakaḷ tammiluḷḷa).)

かいはつ 開発 ① വികസനം. (vikasanaṃ.) ②（資源）ചൂഷണം. (cūṣaṇaṃ.) 〜する വികസനം വരുത്തുക; ചൂഷണം ചെയ്യുക. (vikasanaṃ varuttuka; cūṣaṇaṃ ceyyuka.) ◇かいはつぎょうしゃ 開発業者 വികസനം വരുത്തുന്ന ആൾ. (vikasanaṃ varuttunna āḷ.) ◇かいはつぎんこう 開発銀行 വികസനബാങ്ക്. (vikasanabāṅkɨ.) ◇かいはつちょう 開発庁（日本の旧省庁の）(ഓക്കിനാവാ, ഹൊക്കയിദോ) വികസനഏജൻസി. ((ōkkināvā, hokkayidō) vikasanaējansi.)

かいばつ 海抜 സമുദ്രനിരപ്പിൽനിന്നും ഉയർന്ന. (samudranirappilninnuṃ uyarnna.)

かいはん 改版

〜する പരിഷ്കരിക്കുക; പരിഷ്കരിച്ച പുതിയ പതിപ്പ് ഇറക്കുക. (pariṣkarikkuka; pariṣkaricca putiya patippɨ iṟakkuka.)

がいはんぼし 外反母趾 ഹാലക്സ് വാൾഗസ് (പാദത്തിൽവരുന്ന രൂപമാറ്റം). (hālaksɨ vālgasɨ (pādattilvarunna rūpamāṟṟaṃ).)

かいひ 会費 അംഗത്വവരിസംഖ്യ (aṃgatvavarisaṃkhya) 〜を徴収する（納める）അംഗത്വവരിസംഖ്യ പിരിച്ചെടുക്കുക(അടക്കുക). (aṃgatvavarisaṃkhya piricceṭukkuka(aṭakkuka).)

かいひ 回避 ഒഴിഞ്ഞുമാറൽ; ഒഴിവാക്കൽ. (oḻiññumāṟal; oḻivākkal.) 〜する ഒഴിഞ്ഞുമാറുക; ഒഴിവാക്കുക; (oḻiññumāṟuka; oḻivākkuka;) 責任を〜する ഉത്തരവാദിത്തത്തിൽനിന്നും തലയൂരുക. (uttaravādittattilninnuṃ talayūruka.)

がいひ 外皮 ①［穀物の］പുറംതോട്; ഉമി. (puṟaṃtōṭɨ; umi.) ②（外殻）പുറംതോൽ. (puṟaṃtōl.) ③（皮膚の）ക്യൂട്ടിക്കിൾ (പുറംചർമ്മം). (kyūṭṭikkiḷ (puṟaṃcarmmaṃ).)

かいひかえる 買い控える വാങ്ങാതിരിക്കുക. (vāṅṅātirikkuka.)

かいびゃく 開闢

〜（以来）ലോകാരംഭം മുതൽക്ക്. (lōkāraṃbhaṃ mutalkkɨ.)

かいひょう 開票

〜する ബാലറ്റ് പെട്ടി തുറക്കുക; വോട്ടെണ്ണുക. (bālaṟṟɨ peṭṭi tuṟakkuka; vōṭṭeṇṇuka.) ◇かいひょうけっか 開票結果 തിരഞ്ഞെടുപ്പ് ഫലങ്ങൾ. (tiraññeṭuppɨ phalaṅṅaḷ.) ◇かいひょうじょ（たちあいにん） 開票所（立会人） വോട്ടെണ്ണുന്ന സ്ഥലം (നിരീക്ഷകൻ). (vōṭṭeṇṇunna sthalaṃ (nirīkṣakan).) ◇かいひょうそくほう 開票速報 ഏറ്റവും പുതിയ തിരഞ്ഞെടുപ്പ് ഫലങ്ങൾ. (ēṟṟavuṃ putiya tiraññeṭuppɨ phalaṅṅaḷ.) ◇かいひょうりつ 開票率 വോട്ടെണ്ണലിന്റെ തോത്. (vōṭṭeṇṇalinṟe tōtɨ.)

かいひょう 解氷 മഞ്ഞുരുകൽ. (maññurukal.) 〜する മഞ്ഞുരുക്കുക. (maññurukkuka.) ◇かいひょうき 解氷期 മഞ്ഞുരുകുന്ന കാലം. (maññurukunna kālaṃ.)

がいひょう 概評 പൊതുവെയുള്ള അഭിപ്രായപ്രകടനം. (potuveyuḷḷa abhiprāyaprakaṭanaṃ.)

かいひん 海浜 കടൽത്തീരം. (kaṭalttīraṃ.) *☞ 海岸.

かいふ 回付

〜する അയക്കുക; അയച്ചുകൊടുക്കുക. (ayakkuka; ayaccukoṭukkuka.)

がいぶ 外部 പുറം; ബാഹ്യഭാഗം. (puṟaṃ; bāhyabhāgaṃ.) 〜の (外面 [ഗഇമെൻ] の [നൊ]). ബാഹ്യമായ; 《ഗയിമെൻ നൊ》. (bāhyamāya; 《gayimen no》.) 〜の人 -അന്യൻ. (-anyan.) 〜に洩れる പുറത്തേക്ക് ചോർന്ന് പോവുക. (puṟattēkkŭ cōrnnŭ pōvuka.) ◇がいぶかんさ 外部監査 പുറം ഓഡിറ്റ്. (puṟaṃ ōḍiṟṟŭ.)

かいふう 海風 കടൽക്കാറ്റ്. (kaṭalkkāṟṟŭ.)

かいふう 開封

〜する തുറക്കുക (എഴുത്ത്). (tuṟakkuka (eḻuttŭ).)

かいふく 回復,快復 വീണ്ടെടുക്കൽ (-ആരോഗ്യം). (vīṇṭeṭukkal (-ārōgyaṃ).) 〜する പഴയതുപോലെയാവുക;ഭേദമാവുക(രോഗം). (paḻayatupōleyāvuka;bhēdamāvuka(rōgaṃ).) 〜の -ആരോഗ്യം വീണ്ടെടുത്ത്കൊണ്ടിരിയ്ക്കുന്ന. (-ārōgyaṃ vīṇṭeṭuttkoṇṭiriykkunna.) ◇かいふくき 回復期 (病気の) രോഗം മാറിവരുന്ന കാലം. (rōgaṃ māṟivarunna kālaṃ.) ◇かいふくしつ 回復室 രോഗം മാറിവരുംപോൾ കഴിയുന്ന മുറി. (rōgaṃ māṟivarumpōḷ kaḻiyunna muṟi.)

かいふく 開腹 ◇ かいふくしゅじゅつ 開腹手術 ഉദരാവയവം മുറിച്ചുമാറ്റൽ. (udarāvayavaṃ muṟiccumāṟṟal.)

かいぶつ 怪物 ① രാക്ഷസൻ. (rākṣasan.) ② (人) രാക്ഷസനെപ്പോലുള്ളവൻ. (rākṣasaneppōluḷḷavan.)

かいぶん 回文 പാലിൻഡ്രോം; മുംപോട്ടും പിറകോട്ടും ഒരുപോലെ വായിക്കാവുന്ന പദമോ വാക്യമോ. (pālinḍrōṃ; mumpōṭṭuṃ piṟakōṭṭuṃ orupōle vāyikkāvunna padamō vākyamō.)

がいぶん 外聞 സൽപ്പേര്. (salppēr.) 〜の悪い(こと) ദുഷ്പേരുള്ള(-അപവാദം). (duṣpēruḷḷa(-apavādaṃ).) 恥も〜もない നാണവുംമാനവും -ഇല്ലാതാവുക . (nāṇavummānavuṃ -illātāvuka .) 〜をはばかることだ -ഇത് നമ്മളല്ലാതെ മറ്റാരും -അറിയരുത്. (-itŭ nammaḷallāte maṟṟāruṃ -aṟiyarutŭ.)

かいぶんしょ 怪文書 രഹസ്യരേഖ; നിഗൂഢരേഖ. (rahasyarēkha; nigūḍharēkha.)

がいぶんぴつ 外分泌 ബാഹ്യസ്രാവ്യം. (bāhyasrāvyaṃ.) 〜の ബാഹ്യസ്രാവ്യം സംബന്ധിച്ച. (bāhyasrāvyaṃ saṃbandhicca.) ◇がいぶんぴつせん 外分泌腺 ബാഹ്യസ്രാവഗ്രന്ഥി. (bāhyasrāvagranthi.)

かいへい 皆兵 ◇ こくみんかいへいせいど 国民皆兵制度 ദേശീയനിർബന്ധിത സൈനികസേവനസംപ്രദായം. (dēśīyanirbandhita sainikasēvanasampradāyaṃ.)

かいへい 海兵 നാവികസേനാംഗം. (nāvikasēnāṃgaṃ.) ◇かいへいたい 海兵隊 നാവികസേന. (nāvikasēna.)

かいへい 開平 MATH പരിണാമം (ഗണിതം). (pariṇāmaṃ (gaṇitaṃ).) 〜する വർഗ്ഗമൂലം കണ്ടെത്തുക. (varggamūlaṃ kaṇṭettuka.)

かいへい 開閉

〜する തുറക്കുകയും അടയ്ക്കുകയും ചെയ്യുക. (tuṟakkukayuṃ aṭayŭkkukayuṃ ceyyuka.) ◇かいへいき 開閉器 സ്വിച്ച്. (sviccŭ.) ◇かいへいきょう 開閉橋 പൊങ്ങുകയും താഴുകയും ചെയ്യുന്ന പാലം. (poṅṅukayuṃ tāḻukayuṃ ceyyunna pālaṃ.)

がいへき 外壁 പുറംമതിൽ. (puṟammatil.)

かいへん 改変 മാറ്റൽ; നവീകരിക്കൽ. (māṟṟal; navīkarikkal.)

かいへん 改編 പുനഃസംഘടിപ്പിക്കൽ. (punaḥsaṃghaṭippikkal.)

かいほう 介抱 പോറ്റൽ, വളർത്തൽ, ശുശ്രൂഷിക്കൽ. (pōṟṟal, vaḷarttal, śuśrūṣikkal.) 〜する ശുശ്രൂഷിക്കുക; പോറ്റുക. (śuśrūṣikkuka; pōṟṟuka.) 寝ずに〜する കുട്ടിനിരിക്കുക(രോഗിയ്ക്ക്). (kūṭṭinirikkuka(rōgiykkŭ).) ◇かいほうどろぼうをする 介抱泥棒をする *slang* ചെളിയിൽ ഉരുളുക (മദ്യപൻ). (ceḷiyil uruḷuka (madyapan).)

かいほう 会報 വാർത്ത; ബുള്ളറ്റിൻ. (vārtta; buḷḷaṟṟin.)

かいほう 快方

〜に向かう ഭേദപ്പെട്ടുവരിക; മാറ്റുക (രോഗം). (bhēdappeṭṭuvarika; māṟṟuka (rōgaṃ).)

かいほう 開放 ① തുറന്നുകൊടുക്കൽ. (tuṟannukoṭukkal.) ② (出入自由) ഇഷ്ടം പോലെ കടന്നുവരാൻ അനുവദിയ്ക്കൽ. (iṣṭaṃ pōle kaṭannuvarān anuvadiykkal.) 〜する തുറന്ന് വെയ്ക്കുക;(പൊതുജനങ്ങൾക്കായി)തുറന്ന് കൊടുക്കുക . (tuṟannŭ veykkuka;(potujanaṅṅaḷkkāyi)tuṟannŭ koṭukkuka .) 〜的 തുറന്നമനസ്സോടെയുള്ള. (tuṟannamanassōṭeyuḷḷa.)

かいほう 解放 വിമോചനം. (vimōcanaṃ.) 〜する മോചിപ്പിക്കുക; സ്വതന്ത്രമാക്കുക. (mōcippikkuka; svatantramākkuka.) ◇かいほうせんそう(うんどう,ぐん)解放戦争(運動,軍) വിമോചനസമരം (പ്രക്ഷോഭം; പടയാളി). (vimōcanasamaraṃ (prakṣōbhaṃ; paṭayāḷi).)

かいほう 解法 പ്രശ്നപരിഹാരത്തിന്റെ മർമ്മം. (praśnaparihārattinṟe marmmaṃ.)

かいぼう 海防 തീരപ്രതിരോധം. (tīrapratirōdhaṃ.)

かいぼう 解剖 ① (生物体の) ജന്തുക്കളുടെ ശരീരം കീറിമുറിക്കൽ. (jantukkaḷuṭe śarīraṃ kīṟimuṟikkal.) ② (死体の) പോസ്റ്റുമോർട്ടം. (pōsṟṟumōrṭṭaṃ.) ③ (生体の) ജീവനുള്ള ശരീരം വേറെ വേറെ മുറിച്ചുമാറ്റൽ; മുറിച്ച് പരിശോധിക്കൽ. (jīvanuḷḷa śarīraṃ vēṟe vēṟe muṟiccumāṟṟal; muṟiccu pariśōdhikkal.) ④ (分析) വിശകലനം. (viśakalanaṃ.) 〜する ജീവനുള്ള ശരീരം കീറിമുറിച്ച് പരിശോധിക്കുക; വിശകലനം ചെയ്യുക. (jīvanuḷḷa śarīraṃ kīṟimuṟiccŭ pariśōdhikkuka; viśakalanaṃ ceyyuka.) ◇かいぼうがく 解剖学 അനാട്ടമി; ശരീരഘടനാശാസ്ത്രം. (anāṭṭami; śarīraghaṭanāśāstraṃ.) ◇かいぼうしつ(とう)解剖室(刀) കീറിമുറിക്കുന്ന മുറി; (കത്തി). (kīṟimuṟikkunna muṟi; (katti).)

がいほう 外報 വിദേശവൃത്താന്തം. (vidēśavṛttāntaṃ.) ◇がいほうぶ 外報部 വിദേശവാർത്താവിഭാഗം. (vidēśavārttāvibhāgaṃ.)

がいぼう 外貌 ☞ 外観、顔立ち.

がいまい 外米 ഇറക്കുമതിചെയ്ത അരി. (iṟakkumaticeyta ari.)

かいまく 開幕 കർട്ടൻ ഉയരൽ. (karṭṭan uyaral.) 午後 5 時〜കർട്ടൻ പൊങ്ങുന്ന (-ആരംഭിക്കുന്ന)സമയം ഉച്ചതിരിഞ്ഞ് 5 മണി. (karṭṭan poṅṅunna (-ārambhikkunna)samayaṃ uccatiriññŭ 5 maṇi.)

かいまくじあい 開幕試合 ഓപ്പണിംഗ് ഗെയിം. (ōppaṇiṃgŭ geyiṃ.) ☞ 開始, 開会.

かいまくる 買いまくる STOCKS (ഓഹരിവിപണിയിൽ) വാങ്ങിക്കൂട്ടൽ. ((ōharivipaṇiyil) vāṅṅikkūṭṭal.)

かいまみる 垣間見る ഒളിഞ്ഞുനോക്കുക. (oḷiññunōkkuka.)

かいみょう 戒名 മരിച്ചവർക്ക് നല്കുന്ന ബുദ്ധമതാനുസാരിയായ പേര്. (mariccavarkku nalkunna buddhamatānusāriyāya pērŭ.)

かいむ 皆無 തീരെയില്ല; ഒട്ടുമില്ല. (tīreyilla; oṭṭumilla.) 希望は〜だ പ്രതീക്ഷയ്ക്ക് ഒട്ടും വകയില്ല. (pratīkṣaykkŭ oṭṭuṃ vakayilla.)

がいむ 外務 ◇ がいむしょう(だいじん)外務省(大臣) വിദേശകാര്യമന്ത്രാലയം; മന്ത്രി; വിദേശകാര്യാലയം (കാര്യസെക്രട്ടറി). (vidēśakāryamantrālayaṃ; mantri; vidēśakāryālayaṃ (kāryasekraṭṭari).)

かいめい 改名

〜する പേര് മാറ്റുക (ഒരാളുടെ). (pērŭ māṟṟuka (orāḷuṭe).)

かいめい 解明
〜する വിശദമാക്കുക; വ്യക്തമാക്കുക. (viśadamākkuka; vyaktamākkuka.)

かいめつ 壊滅 പൂർണ്ണനാശം; കുലം തോണ്ടൽ. (pūrṇṇanāśam; kuḷam tōṇṭal.) 〜する പൂർണ്ണമായി നശിപ്പിക്കുക; (pūrṇṇamāyi naśippikkuka;) 〜的打撃を与える മാരകമായ നാശമേല്പിക്കുക. (mārakamāya nāśamēlpikkuka.)

かいめん 界面 PHYS ഇന്റർ ഫെയിസ് (കംപ്യൂട്ടർ പദം). (inṟar pheyisʉ (kampyūṭṭar padam).) ◇かいめんかっせいざい 界面活性剤 ഇന്റർഫേഷ്യൽ ആക്റ്റിവേറ്റർ (കംപ്യൂട്ടർ). (inṟarphēṣyal ākṟṟivēṟṟar (kampyūṭṭar).)

かいめん 海面 സമുദ്രോപരിതലം. (samudrōparitalam.)

かいめん 海綿 സ്പോഞ്ച്; കടൽപ്പഞ്ഞി; ശോഷണി. (spōñcʉ; kaṭalppaññi; śōṣaṇi.) 〜状[質]の സ്പോഞ്ചുപോലുള്ള (ഗുണം). (spōñcupōluḷḷa (guṇam).)

がいめん 外面 പുറംഭാഗം. (puṟambhāgam.) 〜の പുറമെയുള്ള;ബാഹ്യമായ. (puṟameyuḷḷa;bāhyamāya.) 〜は ബാഹ്യമായി. (bāhyamāyi.) 〜的 -ഉപരിപ്ലവമായ . (-upariplavamāya .)

かいもく 皆目 തികച്ചും; തീരെ. (tikaccum; tīre.) 〜見当がつかない തീരെ മനസ്സിലാകുന്നില്ല. (tīre manassilākunnilla.)

かいもどし 買戻し ① തിരിച്ചുവാങ്ങൽ. (tiriccuvāṅṅal.) ② STOCKS വിറ്റത് തിരിച്ചെടുക്കൽ (ഓഹരിവിപണി). (viṟṟatʉ tiriccеṭukkal (ōharivipaṇi).)

かいもどす 買い戻す തിരിച്ചുവാങ്ങുക; വിറ്റത് തിരിച്ചുവാങ്ങുക. (tiriccuvāṅṅuka; viṟṟatʉ tiriccuvāṅṅuka.)

かいもの 買物 സാധനങ്ങൾ വാങ്ങാൻ പോകൽ (ഷോപ്പിംഗ്). (sādhanaṅṅaḷ vāṅṅān pōkal (ṣōppimgʉ).) 安い(高い)〜-ആദായത്തിൽ (കൂടിയ വിലയ്ക്ക്) വാങ്ങൽ. (-ādāyattil (kūṭiya vilaykkʉ) vāṅṅal.) 〜に行く സാധനങ്ങൾ വാങ്ങാൻ പോവുക;ഷോപ്പിംഗിന്ന് പോവുക. (sādhanaṅṅaḷ vāṅṅān pōvuka;ṣōppimginnʉ pōvuka.) 〜する സാധനങ്ങൾ വാങ്ങുക; വാങ്ങുക . (sādhanaṅṅaḷ vāṅṅuka; vāṅṅuka .) ◇かいものかご(ふくろ,メモ)買物かご(袋,メモ) ഷോപ്പിംഗ് കൊട്ട (ബാഗ്; ലിസ്റ്റ്). (ṣōppimgʉ koṭṭa (bāgʉ; lisṟṟʉ).) ◇かいものきゃく 買物客 ഷോപ്പിംഗിന വന്ന ആൾ (അതിഥി). (ṣōppimginu vanna āḷ (atithi).)

かいもん 開門
〜する പടിവാതിൽ തുറക്കുക; ഗേറ്റ് തുറക്കുക. (paṭivātil tuṟakkuka; gēṟṟʉ tuṟakkuka.)

がいや 外野 BASEBALL ഔട്ട് ഫീൽഡ് (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ). (auṭṭʉ phīlḍʉ (beysbāḷ kaḷiyil).) ◇がいやしゅ 外野手 ഔട്ട് ഫീൽഡർ. (auṭṭʉ phīlḍar.) ◇がいやせき 外野席 ഔട്ട് ഫീൽഡ് ബ്ലീച്ചർ. (auṭṭʉ phīlḍʉ blīccar.) ◇がいやフライ 外野フライ ഔട്ട് ഫീൽഡ് ഫ്ളൈ. (auṭṭʉ phīlḍʉ phḷai.)

かいやく 解約 റദ്ദാക്കൽ. (ṟaddākkal.) 〜する (കരാറ്) റദ്ദാക്കുക. ((karāṟʉ) ṟaddākkuka.)

かいゆ 快癒
〜する മുഴുവനും തിരിച്ചുപിടിക്കുക. (muḻuvanum tiriccupiṭikkuka.)

かいゆう 回遊 ഉല്ലാസയാത്ര; ചുറ്റിയടി. (ullāsayātra; cuṟṟiyaṭi.) ◇かいゆうぎょ 回遊魚 ദേശാടനം നടത്തുന്ന മത്സ്യം. (dēśāṭanam naṭattunna matsyam.)

がいゆう 外遊 വിദേശയാത്ര. (vidēśayātra.)

かいよう 海洋 സമുദ്രം; കടലുകൾ. (samudram; kaṭalukaḷ.) ◇かいようエネルギー 海洋エネルギー സമുദ്രത്തിൽനിന്നുള്ള ഊർജ്ജം. (samudrattilninnuḷḷa ūrjjam.) ◇かいようおせん 海洋汚染 സമുദ്രമലിനീകരണം. (samudramalinīkaraṇam.) ◇かいようおんどさはつでん 海洋温度差発電 സമുദ്രതാപോർജ്ജപരിവർത്തനം. (samudratāpōrjjaparivarttanam.) ◇かいようがく(しゃ)海洋学(者) ഓഷ്യനോഗ്രാഫി (ഓഷ്യനോഗ്രാഫർ). (ōsyanōgrāphi (ōṣyanōgrāphar).) ◇かいようきしょうだい 海洋気象台 മറൈൻ മീറ്റിയൊറൊളൊജിക്കൽ ഒബ്സർവേറ്ററി. (maṟain mīṟṟiyoṟoḷojikkal obsarvēṟṟaṟi.) ◇かいようしげん(せいぶつ)海洋資源(生物) സമുദ്രവിഭവങ്ങൾ (ജീവജാലങ്ങൾ). (samudravibhavaṅṅaḷ (jīvajālaṅṅaḷ).) ◇かいようしんそうすい 海洋深層水 അഗാധസമുദ്രജലം. (agādhasamudrajalam.) ◇かいようせいきこう 海洋性気候 സാമുദ്രികകാലാവസ്ഥ. (sāmudrikakālāvastha.) ◇かいようとうき 海洋投棄 കടലിൽ തള്ളിക്കളയൽ. (kaṭalil taḷḷikkaḷayal.)

かいよう 潰瘍 MEDICAL പുണ്ണ്; പഴുപ്പ്. (puṇṇʉ; paḻuppʉ.)

がいよう 概要 ☞ 概略.

がいようやく 外用薬 പുറമെ പുരട്ടാനുള്ള മരുന്ന്. (puṟame puraṭṭānuḷḷa marunnʉ.)

かいらい 傀儡 ① പാവ. (pāva.) ② (手先)ഉപകരണം. (upakaraṇam.) ③ (飾り物)റോബോട്ട്. (ṟōbōṭṭʉ.) ◇かいらいせいふ 傀儡政府 പാവഭരണകൂടം. (pāvabharaṇakūṭam.)

がいらい 外来
〜の വൈദേശികമായ (ആശയങ്ങൾ); ഇറക്കുമതി ചെയ്ത. (vaidēśikamāya (āśayaṅṅaḷ); iṟakkumati ceyta.) ◇がいらいかんじゃ 外来患者 ഔട്ട് പേഷ്യന്റ്. (auṭṭʉ pēṣyanṟʉ.) ◇がいらいご 外来語 മറ്റുഭാഷകളിൽനിന്നും കടമെടുത്ത പദം. (maṟṟubhāṣakaḷilninnum kaṭameṭutta padam.) ◇がいらいしゅ 外来種 പുറമെനിന്നുവന്ന സ്പീഷീസ്. (puṟameninnuvanna spīṣīsʉ.) ◇がいらいぶんか 外来文化 വൈദേശികസംസ്കാരം. (vaidēśikasaṃskāram.)

かいらく 快楽 ഉല്ലാസം; സുഖം; ആനന്ദം. (ullāsam; sukham; ānandam.) 〜にふける ഉല്ലസിച്ച് രമിക്കുക. (ullasiccu ramikkuka.) ◇かいらくしゅぎ 快楽主義 എപ്പിക്ക്യൂറിയനിസം (ജീവിതം സുഖിക്കാനാണെന്ന സിദ്ധാന്തം). (eppikkyūṟiyanisam (jīvitam sukhikkānāṇenna siddhāntam).) ◇かいらくしゅぎしゃ 快楽主義者 സുഖപ്രിയൻ; സുഖലോലുപൻ. (sukhapriyan; sukhalōlupan.)

かいらん 回覧 ചംക്രമണം; ചുറ്റിസഞ്ചാരം. (caṃkramaṇam; cuṟṟisañcāram.) ◇かいらんざっし 回覧雑誌 സർക്കുലേറ്റിംഗ് മാഗസിൻ. (sarkkulēṟṟimgʉ māgasin.) ◇かいらんばん 回覧板 സർക്കുലേറ്റിംഗ് നോട്ടീസ്. (sarkkulēṟṟimgʉ nōṭṭīsʉ.)

かいり 海里 《1,852m; *abbr.* n.m.》 നാവികദൂരമാത്ര (ഒന്നേകാൽ നാഴികയോളം). (nāvikadūramātra (onnēkāl nāḻikayōḷam).)

かいり 乖離 അന്യവത്കരണം; ബന്ധം വേർപെടുത്തൽ. (anyavatkaraṇam; bandham vērpeṭuttal.)

かいり 解離 CHEM തമ്മിൽ പിരിയൽ; വേർതിരിക്കൽ. (tammil piriyal; vērtirikkal.) 〜する വേർപിരിയുക. (vērpiriyuka.)

かいりき 怪力 പ്രകൃത്യാതീതമായ ശക്തി. (prakṛtyātītamāya śakti.)

かいりつ 戒律 കല്പനകൾ; മതതത്ത്വങ്ങൾ. (kalpanakaḷ; matatattvaṅṅaḷ.)

がいりゃく 概略 രൂപരേഖ; സംഗ്രഹം. (rūparēkha; saṃgraham.) 〜を言えば ചുരുക്കിപ്പറയുകയാണെങ്കിൽ. (curukkippaṟayukayāṇeṅkil.)

かいりゅう 海流 നീരൊഴുക്ക് (കടലിലെ). (nīroḻukkʉ (kaṭalile).)

かいりゅう 開立 MATH പിരിച്ചെടുക്കൽ (ഗണിതം). (piriccеṭukkal (gaṇitam).) 〜する ഘനമൂലം പിരിച്ചെടുക്കുക. (ghanamūlam piriccеṭukkuka.)

かいりょう 改良 മെച്ചപ്പെടുത്തൽ; നന്നാക്കിയെടുക്കൽ. (meccappeṭuttal; nannākkiyeṭukkal.) 〜する മെച്ചപ്പെടുത്തുക. (meccappeṭuttuka.)

◇かいりょうしゅ 改良種 തിരഞ്ഞെടുത്ത ജനസ്സ്. (tiraññeṭutta janussu.)

がいりんざん 外輪山 അഗ്നിപർവ്വതമുഖത്തിന്റെ ബാഹ്യവൃത്തം. (agniparvvatamukhattinre bāhyavṛttam.)

かいれき 改暦 ①（改正）പഞ്ചാംഗം തിരുത്തൽ. (pañcāṃgam tiruttal.) ②（新年）പുതുവർഷം. (putuvarṣam.)

かいろ 回路 ELEC വൈദ്യുതസർക്യൂട്ട്. (vaidyutasarkyūṭṭu.) ◇かいろしゃだんき 回路遮断器 സർക്യൂട്ട് ബ്രെയിക്കർ. (sarkyūṭṭu breyikkar.)

かいろ 懐炉 ദേഹം ചൂടുപിടിപ്പിക്കാനുള്ള നെരിപ്പോട്. (dēham cūṭupiṭippikkānuḷḷa nerippōṭu.)

かいろ 海路 സമുദ്രമാർഗ്ഗം. (samudramārggam.) 〜で കപ്പലിൽ; കപ്പൽവഴി. (kappalil; kappalvaḻi.)

がいろ 街路 തെരുവ്; പൊതുവഴി. (teruvu; potuvaḻi.) ◇がいろじゅ 街路樹 വഴിവൃക്ഷങ്ങൾ. (vaḻivṛkṣaṅṅaḷ.)

かいろう 回廊 ①ഇടനാഴി. (iṭanāḻi.) ②（寺院の）കന്യാമഠം; സന്ന്യാസിമഠം. (kanyāmaṭham; sannyāsimaṭham.)

カイロプラクティック MEDICAL സന്ധിരോഗചികിത്സകൻ. (sandhirōgacikitsakan.)

がいろん 概論 രൂപരേഖ; ആമുഖം. (rūparēkha; āmukham.)

かいわ 会話 ①സംഭാഷണം. (sambhāṣaṇam.) ②（対話）സംവാദം. (samvādam.) 〜する സംസാരിക്കുക; (samsārikkuka;) 〜の本 സംഭാഷണപുസ്തകം. (sambhāṣaṇapustakam.) ◇かいわたいの 会話体の ഗ്രാമ്യശൈലീസംസാരം. (grāmyaśailīsaṃsāram.)

かいわい 界隈 അയൽപക്കം; ചുറ്റുപാട്. (ayalpakkam; cuṟṟupāṭu.)

かいん 下院 ①പാർലമെന്റിന്റെ കീഴ്സഭ. (pārlamenṟinṟe kīḻsabha.) ②（米の）ഹൗസ് ഓഫ് റെപ്രസൻറ്റേറ്റീവ്സ്. (hausu ōphu ṟeprasanṟṟeṟṟīvsu.) ③（英の）ദി ഹൗസ് ഓഫ് കോമൺസ്. (di hausu ōphu kōmaṇsu.) ◇かいんぎいん 下院議員 ①കീഴ്സഭയിലെ അംഗം; കോൺഗ്രസ്സ് അംഗം (യുഎസ്). (kīḻsabhayile amgam; kōṇgrassu amgam (yuesu).) ②《*abbr.* m.p.》 പാർലമെന്റംഗം. (pārlamenṟṃgam.)

かう 支う ［ささえる］മുട്ടുകൊടുക്കുക; താങ്ങിനിർത്തുക. (muṭṭukoṭukkuka; tāṅṅinirttuka.)

かう 買う ①വിലകൊടുത്ത് വാങ്ങുക. (vilakoṭuttu vāṅṅuka.) ②（購入）വാങ്ങുക. (vāṅṅuka.) ③（招く）(വിദ്വേഷം) ക്ഷണിച്ചുവരുത്തുക. ((vidvēṣam) kṣaṇiccuvaruttuka.) ④ (ഒരാളുടെ) വിദ്വേഷത്തിനു പാത്രമാവുക. ((orāḷuṭe) vidvēṣattinu pātramāvuka.) ⑤（認める）(ഒരാളുടെ ശ്രമത്തെ) അഭിനന്ദിക്കുക. ((orāḷuṭe śramatte) abhinandikkuka.) ⑥ (ഒരാളുടെ കഴിവിൽ) മതിപ്പുകാട്ടുക. ((orāḷuṭe kaḻivil) matippukāṭṭuka.)

かう 飼う പോറ്റുക (വീട്ടുമൃഗങ്ങളെ); വളർത്തുക. (pōṟṟuka (vīṭṭumṛgaṅṅaḷe); vaḷarttuka.)

カウチ കോച്ച്; ചെറുകട്ടിൽ. (kōccu; ceṟukaṭṭil.)

カウボーイ കൗബോയ്. (kaubōyu.)

かうん 家運 കുടുംബസ്വത്ത്. (kuṭumbasvattu.) 〜が傾いている കുടുംബസ്വത്തുക്കളൊക്കെ ക്ഷയോന്മുഖമാണ്. (kuṭumbasvattukkaḷokke kṣayōnmukhamāṇu.)

ガウン ①മേലങ്കി. (mēlaṅki.) ②（大学教授の）ഗൗൺ; അക്കാദമിക്ക് ഗൗൺ. (gauṇ; akkādamikku gauṇ.)

カウンセラー കൗൺസെലർ. (kauṇselar.)

カウンセリング കൗൺസെലിംഗ്. (kauṇseliṃgu.)

カウンター ①（勘定台・計算器）കണക്ക് കൂട്ടുന്ന യന്ത്രം; കൗണ്ടർ (പണമടയ്ക്കുന്ന; ടിക്കറ്റ് വാങ്ങുന്ന). (kaṇakku kūṭṭunna yantram; kauṇṭar (paṇamaṭaykkunna; ṭikkaṟṟu vāṅṅunna).) ②（バーなどの）(ബാർ തുടങ്ങിയവയുള്ള) കൗണ്ടർ. ((bār tuṭaṅṅiyavaykkuḷḷa) kauṇṭar.)

◇カウンターアタック പ്രത്യാക്രമണം (കൗണ്ടർ അറ്റാക്ക്). (pratyākramaṇam (kauṇṭar aṟṟākku).) ◇カウンターオファー 《貿易での修正申込み》 കൗണ്ടർ ഓഫർ. (kauṇṭar ōphar.) ◇カウンターカルチャー കൗണ്ടർ കൾച്ചർ. (kauṇṭar kaḷccar.) ◇カウンターテナー MUS (സംഗീതത്തിലെ) കൗണ്ടർ ടെനർ. ((saṃgītattile) kauṇṭar ṭenar.) ◇カウンターパンチ BOXING കൗണ്ടർ പഞ്ച് (ബ്ലോ). (kauṇṭar pañcu (blō).) ◇カウンタープラン കൗണ്ടർ പ്ലാൻ. (kauṇṭar plān.)

カウント കൗണ്ട്; എണ്ണൽ. (kauṇṭu; eṇṇal.) ◇カウントダウン കൗണ്ട് ഡൗൺ. (kauṇṭu ḍauṇ.)

かえ 替え ①（代り）പകരം വയ്ക്കാവുന്ന. (pakaram vaykkāvunna.) ②മാറ്റിവയ്ക്കപ്പെട്ട. (māṟṟivayukkappeṭṭa.)

かえうた 替え歌 ①അനുകരണഗാനം. (anukaraṇagānam.) ②（こっけい化したもの）പാരഡി. (pāraḍi.)

かえし 返し തിരിച്ച്കൊടുക്കൽ; പ്രതിഫലം. (tiricckoṭukkal; pratiphalam.) …のお〜に …ന്ന് പകരമായി(-ഒരു -ഉപഹാരത്തിന്ന്). (…nnu pakaramāyi(-oru -upahārattinnu).) 30 円のお〜になります മുപ്പത് യെൻ (നിങ്ങൾക്ക്) ബാക്കി തരുന്നു. (muppatu yen (niṅṅaḷkku) bākki tarunnu.)

かえしぬい 返し縫い പിന്നോട്ടു തയ്യൽ. (pinnōṭṭu taykkal.)

かえしん 替え芯 ①പെൻസിലിന്റെ ലെഡ്. (pensilinṟe leḍu.) ②（ボールペンの）ബോൾപെന്നിലെ റീഫിൽ. (bōlpennile ṟīphil.)

かえす 返す ①മടക്കിക്കൊടുക്കുക; തിരിച്ചേല്പിക്കുക; തിരിച്ചടക്കുക. (maṭakkikkoṭukkuka; tiriccēlpikkuka; tiriccaṭakkuka.) ②（金を）അടച്ചുതീർക്കുക. (aṭaccutīrkkuka.) ③（報復）പ്രതികാരം വീട്ടുക. (pratikāram vīṭṭuka.) ④ തിരിച്ചയക്കുക. (tiriccayakkuka.) ⑤（返送）തിരിച്ചുകൊടുക്കുക. (tiriccukoṭukkuka.) ⑥（もとの所へ）തിരിച്ചുവയ്ക്കുക; പുനഃസ്ഥാപിക്കുക. (tiriccuvayukkuka; punaḥsthāpikkuka.) 〜言葉もない മറുപടിയെന്തു പറയണമെന്നറിയാതിരിക്കുക. (maṟupaṭiyentu paṟayaṇamennaṟiyātirikkuka.)

かえす 帰す തിരിച്ചയക്കുക. (tiriccayakkuka.) 全生徒を家へ〜 വിദ്ധ്യാർത്ഥികളെയെല്ലാം വീട്ടുകളിലേക്ക് പറഞ്ഞയക്കുക; സ്കൂൾ വിടുക. (viddhyārtthikaḷeyellām vīṭukaḷilēkku paṟaññayakkuka; skūḷ viṭuka.)

かえす 孵す വിരിയുക (മുട്ട). (viriyuka (muṭṭa).)

かえすがえす 返す返す

〜（も）（繰返し）കൂടുതൽ കൂടുതലായി; ആവർത്തിച്ചാവർത്തിച്ച്. (kūṭutal kūṭutalāyi; āvartticcāvartticcu.)

かえだま 替玉 പകരക്കാരൻ. (pakarakkāran.) 〜を使う പകരക്കാരനെ വയ്ക്കുക. (pakarakkārane vaykkuka.)

かえって 却って ①（反対に）നേരെമറിച്ച്. (nēremaṟiccu.) ②മറിച്ച്. (maṟiccu.) ③（むしろ）കൂടാതെ. (kūṭāte.)

カエデ 楓 മേപ്പിൾ വൃക്ഷം. (mēppiḷ vṛkṣam.)

かえば 替え刃 മാറ്റിവെച്ച ബ്ലേഡ്. (māṟṟivecca blēḍu.)

かえり 帰り തിരിച്ചുവരവ്. (tiriccuvaravu.) 〜を急ぐ ധൃതിപ്പെട്ടു തിരിച്ചെത്തുക. (dhṛtippeṭṭu tiriccettuka.) 〜が遅い (വീട്ടിലേക്ക്) വൈകിവരവ്. ((vīṭṭilēkku) vaikivaravu.) 〜（道）に വീട്ടിലോട്ടു വരുന്നവഴിക്ക്. (vīṭṭilōṭṭu varunnavaḻikku.)

かえりうち 返り討ち

〜にする（なる）പ്രതികാരം വീട്ടാൻ വരുന്നവനെ കൊല്ലുക (പ്രതികാരപാത്രമാകേണ്ടവനാൽ കൊല്ലപ്പെടുക). (pratikāram vīṭṭān varunnavane kolluka (pratikārapātramākēṇṭavanāl kollappeṭuka).)

かえりざき 返り咲き ①（花木の）വീണ്ടും പൂക്കൽ. (vīṇṭum pūkkal.) ②（復活）തിരിച്ചുവരവ്. (tiriccuvaravu.)

かえりざく 返り咲く ①（花木が）വീണ്ടും പൂക്കുക. (vīṇṭum pūkkuka.) ②（復活）തിരിച്ചുവരിക. (tiriccuvarika.)

かえりみる 顧みる ①（ふりむく）തിരിഞ്ഞുനോക്കുക. (tiriññunōkkuka.) ②（反省）പുനരവലോകനം ചെയ്യുക; പുനരാലോചന നടത്തുക. (punaravalōkanaṃ ceyyuka; punarālōcana naṭattuka.) 顧みない അവഗണിക്കുക; കണക്കിലെടുക്കാതിരിക്കുക; (avagaṇikkuka; kaṇakkileṭukkātirikkuka;) …を顧みないで ...കണക്കിലെടുക്കാതെ. (...kaṇakkileṭukkāte.) ③（回想）വീണ്ടും പിന്നോട്ടുനോക്കുക. (vīṇṭuṃ pinnōṭṭunōkkuka.)

かえる 換える,代える,替える ① പരസ്പരം മാറ്റുക. (parasparaṃ māṟṟuka.) ②（物々交換）ഒന്നിനു പകരം മറ്റൊന്നു നല്കുകയോ ലഭിക്കുകയോ ചെയ്യുക. (onninu pakaraṃ maṟṟonnu nalkukayō labhikkukayō ceyyuka.) ③（現金に）ചെക്ക് മാറ്റുക. (cekkʉ māṟṟuka.) ④ പകരംവയ്ക്കുക. (pakaraṃvayʉkkuka.) ⑤（代用）മാറ്റിവയ്ക്കുക. (māṟṟivaykkuka.)

かえる 帰る,返る ① തിരിച്ചുവരിക. (tiriccuvarika.) ②（帰宅）വീട്ടിലേക്ക് കയറിവരിക. (vīṭṭilēkkʉ kayaṟivarika.) ③ തിരിച്ചുപോവുക. (tiriccupōvuka.) ④（辞去 [jik+kyo]）പോവുക; സ്ഥലംവിടുക. (pōvuka; sthalaṃviṭuka.) ⑤（もとへ戻る）തുടങ്ങിയ സ്ഥാനത്ത് തിരിച്ചുവരിക. (tuṭaṅṅiya sthānattʉ tiriccuvarika.)

かえる 変える മാറ്റുക; മാറ്റം വരുത്തുക. (māṟṟuka; māṟṟaṃ varuttuka.) 姿を〜വേഷംമാറുക. (vēṣaṃmāṟuka.)

かえる 孵る വിരിയുക; വിരിയിക്കുക (മുട്ട). (viriyuka; viriyikkuka (muṭṭa).)

カエル 蛙 തവള. (tavaḷa.) 〜の子は〜-അച്ഛനെപ്പോലെ മകനും. (-acchaneppōle makanuṃ.) 〜の面に水 ചേമ്പിലയിലെ ജലം പോലെ(പഴംചൊല്ല്). (cēmpilayile jalaṃ pōle(paḻaṃcollʉ).) ◇カエルおよぎ 蛙泳ぎ ☞平泳ぎ. ◇カエルとび 蛙飛び തവളച്ചാട്ടം. (tavaḷaccāṭṭaṃ.)

かえん 火炎 ജ്വാല; തീനാളം. (jvāla; tīnāḷaṃ.) ◇かえんびん 火炎瓶 മൊളൊട്ടൊവ് കോക്ക് ടെയിൽ. (moḷoṭṭovʉ kōkkʉ ṭeyil.) ◇かえんほうしゃき 火炎放射器 ഫ്ളെയിംത്രോവർ. (phḷeyiṃtrōvar.)

かお 顔 ① മുഖം; മുഖപ്രകൃതി. (mukhaṃ; mukhaprakṛti.) ②［顔付き］ഭാവം; മുഖത്തെ വികാരം. (bhāvaṃ; mukhatte vikāraṃ.) ③［面目］മുഖവില. (mukhavila.) 〜がきく [gakiku] മുഖത്തിനു പ്രേരണാശക്തിയുണ്ടായിരിക്കുക. (mukhattinu prēraṇāśaktiyuṇṭāyirikkuka.) 〜が広い നിരവധി പേരെ -അടുത്തറിയുക. (niravadhi pēre -aṭuttaṟiyuka.) 〜から火が出る ലജ്ജകൊണ്ട് ജ്വലിക്കുക (മുഖം ചുവന്ന് തുടുക്കുക). (lajjakoṇṭʉ jvalikkuka (mukhaṃ cuvannʉ tuṭukkuka).) それは君の〜に書いてある -അത് നിന്റെ മുഖത്ത് വായിച്ചെടുക്കാം. (-atʉ ninṟe mukhattʉ vāyicceṭukkāṃ.) 〜を売る ജനപ്രീതി -ആർജ്ജിക്കുക. (janaprīti -ārjjikkuka.) ちょっと〜を貸してくれないか ഞാൻ ഒന്ന് പറഞ്ഞോട്ടേ? (ñān onnʉ paṟaññōṭṭē?) 〜をきかす -ഒരാളുടെപ്രേരണാശക്തി -ഉപയോഗപ്പെടുത്തുക. (-orāḷuṭeprēraṇāśakti -upayōgappeṭuttuka.) 〜を立てる ഒരാളുടെ മുഖം രക്ഷിക്കുക. (orāḷuṭe mukhaṃ rakṣikkuka.) 〜をつぶされる മുഖം നഷ്ടപ്പെടുക (-അപമാനിതനാവുക). (mukhaṃ naṣṭappeṭuka (-apamānitanāvuka).) いやな〜をする കുഴപ്പം പറ്റിയ ഭാവമുണ്ടായിരിക്കുക. (kuḻappaṃ paṟṟiya bhāvamuṇṭāyirikkuka.) 悲しそうな(大きな)〜をする ദുഃഖിതനായി കാണപ്പെടുക. (duḥkhitanāyi kāṇappeṭuka.) 何食わぬ〜をする നിരപരാധിത്വം നടിക്കുക. (niraparādhitvaṃ naṭikkuka.)

かおあわせ 顔合せ കൂടിക്കാഴ്ച; കൂടിച്ചേരൽ. (kūṭikkāḻca; kūṭiccēral.) 〜する（紹介［ശോക്കൈ］）（役者［യക്കുശ］が［ഗ］）（試合［ശിഅയ］で［ദെ］）കൂടിച്ചേരുക; പരിചയപ്പെടുത്തപ്പെടുക; ഒരേ നാടകത്തിൽ പ്രത്യക്ഷപ്പെടുക; പരസ്പരം താരതമ്യപ്പെടുത്തുക. (kuṭiccēruka; paricayappeṭuttappeṭuka; orē nāṭakattil pratyakṣappeṭuka; parasparaṃ tāratamyappeṭuttuka.)

かおいろ 顔色 ചർമ്മവർണ്ണം. (carmmavarṇṇaṃ.) 〜が良い(悪い) ആരോഗ്യം തോന്നിക്കുന്നു (വിളറിയിരിക്കുന്നു). (ārōgyaṃ tōnnikkunnu (viḷaṟiyirikkunnu).) 〜を変える വിവർണ്ണമാവുക; (vivarṇṇamāvuka;) 〜をうかがう(へつらう[ഹെത്സുരഉ])മുഖഭാവം നിരീക്ഷിക്കുക. (mukhabhāvaṃ nirīkṣikkuka.)

かおく 家屋 ഭവനം; കെട്ടിടം. (bhavanaṃ; keṭṭiṭaṃ.)

かおじゃしん 顔写真 ［手配写真］മുഖത്തിന്റെ ഛായാപടം. (mukhattinṟe chāyāpaṭaṃ.)

カオス കെഓസ്; കലാപം; അലങ്കോലം. (keōsʉ; kalāpaṃ; alaṅkōlaṃ.) ◇カオスりろん カオス理論 കെഓസ് സിദ്ധാന്തം. (keōsʉ siddhāntaṃ.)

かおだし 顔出し 〜する മുഖം കാട്ടുക; സന്ദർശിക്കുക; പങ്കെടുക്കുക. (mukhaṃ kāṭṭuka; sandarśikkuka; paṅkeṭukkuka.)

かおだち 顔立ち മുഖത്തിന്റെ ആകൃതി; മുഖഭാവം. (mukhattinṟe ākṛti; mukhabhāvaṃ.) 〜の良い നല്ല ചന്തമുള്ള. (nalla cantamuḷḷa.) 〜の整った ഒതുക്കമുള്ള മുഖം. (otukkamuḷḷa mukhaṃ.)

かおつき 顔付き ☞顔.

かおつなぎ 顔つなぎ 〜をする പരിചയപ്പെടുക; പരസ്പരം അറിയുക. (paricayappeṭuka; parasparaṃ aṟiyuka.)

かおなじみ 顔馴染 പരിചയമുള്ള മുഖം. (paricayamuḷḷa mukhaṃ.) 〜になる പരിചയപ്പെടുക. (paricayappeṭuka.)

かおパス 顔パス 〜がきく പ്രവേശനം ഇനാമായി ലഭിക്കുക. (pravēśanaṃ ināmāyi labhikkuka.)

かおぶれ 顔触れ (പുതിയ മന്ത്രിസഭയിലെ) അംഗങ്ങൾ; അഭിനേതാക്കൾ. ((putiya mantrisabhayile) aṃgaṅṅaḷ; abhinētākkaḷ.)

かおまけ 顔負け 〜するプロ〜だ വിമ്മിഷ്ടപ്പെടുക; വല്ലായ്മതോന്നുക; (ഒരു വിദഗ്ധന് പോലും) ലജ്ജയും പരിഭ്രമവും ഒത്തുതോന്നുക; (ഒരാളുടെ ധൈര്യം കണ്ട്) ഞെട്ടിപ്പോവുക. (vimmiṣṭappeṭuka; vallāymatōnnuka; (oru vidagdhanʉ pōluṃ) lajjayuṃ paribhramavuṃ ottutōnnuka; (orāḷuṭe dhairyaṃ kaṇṭʉ) ñeṭṭippōvuka.)

かおみしり 顔見知り 〜である മുഖപരിചയമുണ്ടാവുക. (mukhaparicayamuṇṭāvuka.)

かおみせ 顔見世 അരങ്ങേറ്റം. (araṅṅēṟṟaṃ.) ◇かおみせこうぎょう 顔見世興業 പുതുതായി സ്ഥാപിക്കപ്പെട്ട കംപനിയുടെ പ്രകടനം. (pututāyi sthāpikkappeṭṭa kampaniyuṭe prakaṭanaṃ.)

かおむけ 顔向け 〜ができない നാണംകൊണ്ട് മുഖം കാണിക്കാനാവാതെവരിക; മുഖം കാട്ടാനുള്ള ധൈര്യമില്ല. (nāṇaṃkoṇṭʉ mukhaṃ kāṇikkānāvātevarika; mukhaṃ kāṭṭānuḷḷa dhairyamilla.)

かおもじ 顔文字 COMPUT എമോട്ടിക്കോൺ; പുഞ്ചിരി അടയാളം (കംപ്യൂട്ടർ). (emōṭṭikkoṇ; puñciri aṭayāḷaṃ (kampyūṭṭar).)

かおやく 顔役 പ്രേരണാശക്തിയുള്ള വ്യക്തി; മുതലാളി. (prēraṇāśaktiyuḷḷa vyakti; mutalāḷi.)

かおり 薫り വാസന; ഗന്ധം (vāsana; gandhaṃ) *☞匂(にお)い.

かおる 薫る മണക്കുക വാസനയുണ്ടാവുക. (maṇakkuka vāsanayuṇṭāvuka.) *☞匂(にお)う.

がか 画家 പെയിന്റർ; കലാകാരൻ. (peyinṟar; kalākāran.)

かかあ 嬶 ഭാര്യ. (bhārya.) ◇かかあでんか 嬶天下 സ്ത്രീമേധാവിത്വം. (strīmēdhāvitvaṃ.)

かがい 課外　〜の പാഠ്യേതരമായ. (pāṭhyētaramāya.) ◇かがいかつどう 課外活動　പാഠ്യേതരപ്രവർത്തനങ്ങൾ. (pāṭhyētarapravarttanaṅṅaḷ.)

がかい 瓦解　തകർച്ച; അധഃപതനം; പൊളിയൽ (മന്ത്രിസഭ). (takarcca; adhaḥpatanaṃ; poḷiyal (mantrisabha).) 〜する തകരുക; വീഴുക. (takaruka; vīḻuka.)

かがいしゃ 加害者　ആക്രമിക്കുന്നവൻ. (ākramikkunnavan.)

かかえ 抱え ①(量)കക്ഷം നിറയെ (പുസ്തകങ്ങൾ). (kakṣaṃ niṟaye (pustakaṅṅaḷ).) 三〜もある(太[ഫുത്തൊ]さ[സ]). മൂന്ന് മാറ് വരും (നീളം). (mūnnʉ māṟʉ varuṃ (nīḷaṃ).) ② [雇用] ഉപയോഗപ്പെടുത്തുക; ജോലിക്ക് നിർത്തുക. (upayōgappeṭuttuka; jōlikkʉ nirttuka.) ◇おかかえうんてんしゅ お抱え運転手　ഡ്രൈവർ ജോലിക്ക് നിർത്തപ്പെട്ടവൻ. (ḍraivar jōlikkʉ nirttappeṭṭavan.)

かかえる 抱える ① കൈയിൽ പിടിക്കുക. (kaiyil piṭikkuka.) ② (小わきに)കക്ഷത്തിൽ ഒതുക്കുക. (kakṣattil otukkuka.) ③ ഉദ്യോഗത്തിൽ നിർത്തുക. (udyōgattil nirttuka.) *☞ 雇う.

カカオ　കക്കാഒ കുരു; കക്കാഒ വൃക്ഷം. (kakkāo kuru; kakkāo vr̥kṣaṃ.) ◇カカオマス(バター)　കൊക്കൊവെണ്ണ. (kokkoveṇṇa.)

かかく 価格 ① വില. (vila.) ② (価値) മൂല്യം. (mūlyaṃ.) 〜をつける വിലയിടുക. (vilayiṭuka.) ◇かかくカルテル 価格カルテル　പ്രൈസ് കാർട്ടൽ. (praisʉ kārṭṭal.) ◇かかくきょうそう(とうせい)価格競争(統制)　വിലമത്സരം (വിലനിയന്ത്രണം). (vilamatsaraṃ (vilaniyantraṇaṃ).) ◇かかくきょうてい 価格協定　പ്രൈസ് കാർട്ടൽ. (praisʉ kārṭṭal.) ◇かかくそうさ(ちょうせい)価格操作(調整) ①(政府) വില ശരിപ്പെടുത്തൽ. (vila śarippeṭuttal.) ② (企業) വില കൃത്രിമമായി മാറ്റിമറിക്കൽ. (vila kr̥trimamāyi māṟṟimaṟikkal.) ◇かかくとうけつ 価格凍結　വില മരവിപ്പിക്കൽ. (vila maravippikkal.) ◇かかくとうせい 価格統制　വിലനിയന്ത്രണം. (vilaniyantraṇaṃ.) ◇かかくはかい 価格破壊　വിലച്ചുരുക്കൽ; പരസ്പരം കിടമത്സരം നടത്തൽ. (vilacurukkal; parasparaṃ kiṭamatsaraṃ naṭattal.) ◇かかくひょう 価格表　വിലവിവരപ്പട്ടിക. (vilavivarappaṭṭika.) ◇かかくメカニズム 価格メカニズム　വില മെക്കാനിസം. (vila mekkānisaṃ.)

かがく 下顎　☞ 顎(あご), 下(した)顎. ◇かがくこつ 下顎骨　കീഴ്ത്താടിയെല്ല്; മാൻഡിബ്ൾ. (kīḻttāṭiyellʉ; mānḍibḷ.)

かがく 化学　രസതന്ത്രം. (rasatantraṃ.) 〜(上)の രസതന്ത്രപരമായ. (rasatantraparamāya.) 〜的に രസതന്ത്രപരമായി. (rasatantraparamāyi.) ◇化学記号(式,方程式)(かがくきごう(しき、ほうていしき))　രാസസിംബൽ; (ഫോർമുല; ഇക്വേഷൻ). (rāsasimbal; (phōrmula; ikvēṣan).) ◇かがくげんそ 化学元素　രാസമൂലകം. (rāsamūlakaṃ.) ◇かがくこうぎょう 化学工業　രാസവ്യവസായം. (rāsavyavasāyaṃ.) ◇かがくしゃ 化学者　കെമിസ്റ്റ്. (kemisṟṟʉ.) ◇かがくせん 化学戦　രാസായുധങ്ങളുപയോഗിച്ചുള്ള യുദ്ധം. (rāsāyudhaṅṅaḷupayōgicculla yuddhaṃ.) ◇かがくせんい 化学繊維　രാസവസ്തുക്കളിൽനിന്നുണ്ടാക്കുന്ന കൃത്രിമനാര് (നൂല്). (rāsavastukkaḷilninnuṇṭākkunna kr̥trimanārʉ (nūlʉ).) ◇かがくちょうみりょう 化学調味料　രുചി ചേർക്കാൻ ഉപയോഗിക്കുന്ന രാസവസ്തു; രുചി വർദ്ധിപ്പിക്കുന്ന ചേരുവ. (ruci cērkkān upayōgikkunna rāsavastu; ruci varddhippikkunna cēruva.) ◇かがくてきさんそようきゅうりょう 化学的酸素要求量　《*abbr.* COD》 കെമിക്കൽ ഓക്സിജൻ ഡിമാന്റ് (സിഒഡി). (kemikkal ōksijan ḍimānṟʉ (sioḍi).) ◇かがくひりょう 化学肥料　രാസവളം. (rāsavaḷaṃ.) ◇かがくへいき 化学兵器　രാസായുധം. (rāsāyudhaṃ.) ◇かがくへんか(はんのう)化学変化(反応)　രാസപരിണാമം (പ്രതിപ്രവർത്തനം). (rāsapariṇāmaṃ (pratipravarttanaṃ).) ◇かがくやくひん(せいひん)化学薬品(製品)　രാസവസ്തുക്കൾ (രാസനിർമ്മിതികൾ). (rāsavastukkaḷ (rāsanirmmitikaḷ).)

◇かがくりょうほう 化学療法　കീമോതെറാപ്പി (രാസചികിത്സ). (kīmōteṟāppi (rāsacikitsa).)

かがく 科学　ശാസ്ത്രം. (śāstraṃ.) 〜(上)の ശാസ്ത്രീയമായ. (śāstrīyamāya.) 〜的に ശാസ്ത്രീയമായി. (śāstrīyamāyi.) ◇かがくぎじゅつちょう 科学技術庁 (日本の旧省庁名) (ജാപ്പാനിലെ) സയൻസ് ആന്റ് ടെക്നോളജി ഏജൻസി. ((jāppānile) sayansʉ ānṟʉ ṭeknōḷaji ējansi.) ◇かがくしゃ 科学者　ശാസ്ത്രജ്ഞൻ. (śāstrajñan.)

ががく 雅楽　രാജസദസ്സുകളിൽ പരമ്പരയാ കേട്ടുവരുന്ന സംഗീതം (ജാപ്പാനിൽ). (rājasadassukaḷil paramparayā kēṭṭuvarunna saṃgītaṃ (jāppānil).)

かかげる 掲げる ① ഉയർത്തുക (പതാക); പറത്തുക (പട്ടം). (uyarttuka (patāka); paṟattuka (paṭṭaṃ).) ② പ്രസിദ്ധീകരിക്കുക (പത്രത്തിൽ). (prasiddhīkarikkuka (patrattil).) ③ (掲載) പ്രസിദ്ധീകൃതമാവുക (ലേഖനം). (prasiddhīkr̥tamāvuka (lēkhanaṃ).)

かかし 案山子　നോക്കുകുത്തി. (nōkkukutti.)

かかす 欠かす　പങ്കെടുക്കാൻ പറ്റാതെവരിക. (paṅkeṭukkān paṟṟātevarika.) 一日も欠かさず ഒറ്റദിവസം പോലും മുടക്കാതെ. (oṟṟadivasaṃ pōluṃ muṭakkāte.)

かかと 踵　മടമ്പ്. (maṭampʉ.) 〜の高い(低い)靴 മടമ്പുയർന്ന (താഴ്ന്ന) പാദരക്ഷ. (maṭampuyarnna (tāḻnna) pādarakṣa.)

かがみ 鏡 ① കണ്ണാടി. (kaṇṇāṭi.) ② (樽の) വീപ്പയുടെ മൂടി. (vīppayuṭe mūṭi.) 〜を抜く വീപ്പ തുറക്കൽ. (vīppa tuṟakkal.) ◇かがみもじ 鏡文字　കണ്ണാടിയിലെഴുതൽ. (kaṇṇāṭiyileḻutal.)

かがみ 鑑　മാതൃക; ശൈലി. (mātr̥ka; śaili.)

かがむ 屈む ① കുമ്പിടുക;കുനിയുക. (kumpiṭuka;kuniyuka.) ② (前へ) മുന്നോട്ടു കുനിയുക. (munnōṭṭu kuniyuka.) ③ (うずくまる) പതുങ്ങുക. (patuṅṅuka.)

かがめる 屈める

身(腰)を〜 കുനിക്കുക; വളയ്ക്കുക; മുട്ടുമടക്കുക. (kunikkuka; vaḷaykkuka; muṭṭumaṭakkuka.)

かがやかしい 輝かしい　അതിപ്രകാശമുള്ള; പ്രകാശപൂർണ്ണമായ. (atiprakāśamuḷḷa; prakāśapūrṇṇamāya.)

かがやかす 輝かす　പ്രകാശിപ്പിക്കുക; ദീപാലംകൃതമാക്കുക. (prakāśippikkuka; dīpālaṃkr̥tamākkuka.)

かがやき 輝き　പ്രകാശധോരണി; പ്രഭാവലയം; തിളക്കം. (prakāśadhōraṇi; prabhāvalayaṃ; tiḷakkaṃ.)

かがやく 輝く ① (顔などが) (മുഖവും മറ്റും) വെട്ടിത്തിളങ്ങുക; പ്രകാശിക്കുക; പ്രസാദിക്കുക. ((mukhavuṃ maṟṟuṃ) veṭṭittiḷaṅṅuka; prakāśikkuka; prasādikkuka.) ② വെളിച്ചം തെളിക്കുക. (veḷiccaṃ teḷikkuka.)

かかり 係 ① (担当者) ഉത്തരവാദപ്പെട്ട വ്യക്തി. (uttaravādappeṭṭa vyakti.) ② (部課) ബന്ധപ്പെട്ട വിഭാഗം (ആപ്പീസിൽ). (bandhappeṭṭa vibhāgaṃ (āppīsil).)

- がかり - 掛り

二人〜で രണ്ടുപേരായി; രണ്ടുപേർക്കിടയിൽ; (raṇṭupērāyi; raṇṭupērkkiṭayil;) 神〜の മതഭ്രാന്തനായ. (matabhrāntanāya.)

かかりあい 掛り合い ① (関係) ബന്ധങ്ങൾ. (bandhaṅṅaḷ.) ② (巻添え) ഇടപെടൽ. (iṭapeṭal.)

かかりあう 掛り合う ① (関係する) ബന്ധംപുലർത്തുക. (bandhampularttuka.) ② (巻添えになる) ഇടപെട്ടിരിക്കുക. (iṭapeṭṭirikkuka.)

かかりいん 係員　ഉത്തരവാദപ്പെട്ട ആൾ. (uttaravādappeṭṭa āḷ.)

かかりきり 掛りきり

〜になる മുഴുകിയിരിക്കുക; സ്വയം ഉഴിഞ്ഞുവയ്ക്കുക. (muḻukiyirikkuka; svayaṃ uḻiññuvayʉkkuka.)

かかりちょう 係長 പ്രധാന ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (pradhāna udyōgasthan.)

かかりつけ 掛りつけ
〜の医者 കുടുംബഡോക്ടർ. (kuṭumbaḍōktar.)

かがりび 篝火 കേംപ് ഫയർ; ബോൺഫയർ. (kēmpu phayar; bōnphayar.)

かかる 掛かる ①（ぶらさがる）തൂങ്ങിക്കിടക്കുക; തൂക്കിയിടപ്പെടുക. (tūṅṅikkiṭakkuka; tūkkiyiṭappeṭuka.) ② കൊളുത്തിയിടുക. (koḷuttiyiṭuka.) ③（ひっかかる）കുരുങ്ങുക (വലയിൽ). (kuruṅṅuka (valayil).) ④ ആവശ്യമായിവരിക. (āvaśyamāyivarika.) ⑤（時間・金が）(സമയമോ പണമോ) എടുക്കുക. ((samayamō paṇamō) eṭukkuka.) ⑥（目方が）ഭാരമുണ്ടാവുക. (bhāramuṇṭāvuka.) ⑦ ആരംഭിക്കുക. (ārambhikkuka.) ⑧（着手）തുടങ്ങുക. (tuṭaṅṅuka.) ⑨（従事）ഏർപ്പെട്ടിരിക്കുക. (ērppeṭṭirikkuka.) ⑩ സ്ഥാപിക്കപ്പെടുക. (sthāpikkappeṭuka.) ⑪（架設）നിർമ്മിക്കപ്പെടുക. (nirmmikkappeṭuka.) ⑫（依存）ആശ്രയിക്കുക. (āśrayikkuka.) ⑬ ഓടുക. (ōṭuka.) ⑭（上演）(കലാപ്രകടനം) തുടർന്നുകൊണ്ടിരിക്കുക. ((kalāprakaṭanam) tuṭarnnukoṇṭirikkuka.) ⑮（医者に）(ഡോക്ടറെ) കാണുക. ((ḍōktare) kāṇuka.) ⑯ ആക്രമിക്കുക. (ākramikkuka.) ⑰（攻撃）ചാടിവീഴുക. (cāṭivīḻuka.) ⑱（負担・税）ചുമത്തപ്പെടുക (പിഴ, നികുതി). (cumattappeṭuka (piḻa, nikuti).) ⑲（水）(വെള്ളം) തെറിപ്പിക്കപ്പെടുക. ((veḷḷam) terippikkappeṭuka.)

かかる 罹る ①（病気に）രോഗംപിടിക്കുക. (rōgampiṭikkuka.) ② ബുദ്ധിമുട്ടുക (കിടപ്പിലാവുക); ഫ്ലൂ തുടങ്ങിയ രോഗം ബാധിക്കുക. (buddhimuṭṭuka (kiṭappilāvuka); phlū tuṭaṅṅiya rōgam bādhikkuka.)

かがる 縢る ①（繕う）തുന്നുക; തയ്യൽപ്പണിചെയ്യുക. (tunnuka; tayyalppaṇiceyyuka.) ②（ハンカチなどの縁を）(തൂവാലയും മറ്റും) വക്ക് തുന്നുക. ((tūvālayum maṟṟum) vakku tunnuka.)

かかわらず 拘わらず ① നിരപേക്ഷമായി; അനപേക്ഷമായി. (nirapēkṣamāyi; anapēkṣamāyi.) ②（関係なく）കണക്കിലെടുക്കാതെ. (kaṇakkileṭukkāte.) 晴天に〜മഴയായാലും വെയിലായാലും. (maḻayāyālum veyilāyālum.)

かかわり 係わり,関わり,拘わり ☞ 関係. かかわりなく ☞ 拘わらず.

かかわる 係わり,関わり,拘わり ① ഭാഗഭാക്കാവുക; പങ്കാളിയാവുക. (bhāgabhākkāvuka; paṅkāḷiyāvuka.) ②（関係する）ബന്ധപ്പെട്ടിരിക്കുക. (bandhappeṭṭirikkuka.) ③（影響する）ബാധിക്കുക; പ്രതിഫലിക്കുക. (bādhikkuka; pratiphalikkuka.)

かかん 果敢 ഉശിരുള്ള; ധൈര്യമുള്ള. (uśiruḷḷa; dhairyamuḷḷa.) 〜な（に）ധൈര്യത്തോടെ. (dhairyattōṭe.)

かかんき 過換気 ◇ かかんきしょうこうぐん 過換気症候群 MEDICAL ഹൈപ്പർവെന്റിലേഷൻ റെറ്റണി സിൻഡ്രം (രോഗം). (haipparvenṟilēṣan ṟṟeṟṟaṇi sinḍram (rōgam).)

かき 垣 ①（板・針金）മരപ്പലക, മുൾക്കംപി കൊണ്ടുള്ള വേലി. (marappalaka, muḷkkampi koṇṭuḷḷa vēli.) ②（生垣）വളച്ചുകെട്ട്. (vaḷaccukeṭṭu.) 〜をめぐらす വീടിന്ന് ചുറ്റും വേലികെട്ടുക. (vīṭinnu cuṟṟum vēlikeṭṭuka.)

かき 下記
〜の താഴെ കൊടുത്ത; (tāḻē koṭutta;) 〜の通り താഴെ കൊടുത്ത പ്രകാരം. (tāḻē koṭutta prakāram.)

かき 火気 തീ. (tī.) ◇かきげんきん 火気厳禁 ①《掲示》സൂക്ഷിക്കുക തീയിന്റെ ഉപയോഗം കർശനമായി നിരോധിച്ചിരിക്കുന്നു. (sūkṣikkuka tīyinṟe upayōgam karśanamāyi nirōdhiccirikkunnu.) ②（荷物などに貼る場合）സൂക്ഷിക്കുക തീപിടിക്കാനെളുപ്പമായ. (sūkṣikkuka tīpiṭikkāneḷuppamāya.)

かき 火器 തോക്കുകൾ; ആഗ്നേയാസ്ത്രങ്ങൾ. (tōkkukaḷ; āgnēyāstraṅṅaḷ.)

かき 夏期 വേനൽക്കാലം. (vēnalkkālam.) ◇かきがっこう 夏期学校 സമ്മർസ്കൂൾ. (sammarskūḷ.) ◇かききゅうか 夏期休暇 വേനലവധി. (vēnalavadhi.) ◇かきこうしゅう 夏期講習 വേനൽകോഴ്സ്. (vēnalkōḻsu.)

カキ 柿 ① പാർസിമൺ പഴം. (pārsimaṇ paḻam.) 色（の）〜മഞ്ഞ കലർന്ന ബ്രൗൺനിറം. (maññа kalarnna brauṇniṟam.) ②（木）പാർസിമൺ ഫലവൃക്ഷം. (pārsimaṇ phalavr̥kṣam.)

カキ 牡蠣 മുത്തുച്ചിപ്പി. (muttuccippi.) ◇カキフライ 牡蠣フライ പൊരിച്ചെടുത്ത മുത്തുച്ചിപ്പി ഇറച്ചി. (poriccеṭutta muttuccippi iṟacci.) ◇カキようしょく 牡蠣養殖 മുത്തുച്ചിപ്പി വളർത്തൽ. (muttuccippi vaḷarttal.)

かぎ 鉤 കൊളുത്ത്. (koḷuttu.) 形の〜കൊളുത്തുപോലുള്ള. (koḷuttupōluḷḷa.) 〜にかける കൊളുത്തിൽ തൂക്കുക. (koḷuttil tūkkuka.)

かぎ 鍵 താക്കോൽ. (tākkōl.) 〜をかける（あける）താക്കോലിട്ട് പൂട്ടുക. (tākkōliṭṭu pūṭṭuka.)

がき 餓鬼 ① വിശക്കുന്ന രാക്ഷസൻ. (viśakkunna rākṣasan.) ②（小僧）തെണ്ടിച്ചെറുക്കൻ. (teṇṭiccеṟukkan.)

かきあげる 書き上げる എഴുതിത്തീർക്കുക. (eḻutittīrkkuka.)

かきあげる 掻き上げる （髪を）ചീകിവയ്ക്കുക (തലമുടി). (cīkivaykkuka (talamuṭi).)

かきあつめる 掻き集める പെറുക്കിയെടുക്കുക; പെറുക്കിക്കൂട്ടുക. (peṟukkiyeṭukkuka; peṟukkikkūṭṭuka.)

かぎあてる 嗅ぎ当てる മണത്തു നോക്കുക. (maṇattu nōkkuka.)

かぎあな 鍵穴 താക്കോൽദ്വാരം. (tākkōldvāram.)

かきあやまり 書き誤り എഴുത്തിലെ തെറ്റുകൾ. (eḻuttile teṟṟukaḷ.)

かきあやまる 書き誤る എഴുതുംപോൾ തെറ്റുവരുത്തുക. (eḻutumpōḷ teṟṟuvaruttuka.)

かきあらためる 書き改める വീണ്ടും എഴുതുക. (vīṇṭum eḻutuka.)

かきあらわす 書き表わす വിവരിക്കുക. (vivarikkuka.) 〜ことのできない വിവരണാതീതമായ. (vivaraṇātītamāya.)

かきあわせる 掻き合わせる (വസ്ത്രധാരണം) ശരിപ്പെടുത്തുക. ((vastradhāraṇam) śarippeṭuttuka.)

かきいれどき 書入れ時 ഏറ്റവും തിരക്കുകൂടിയ സീസൺ. (ēṟṟavum tirakkukūṭiya sīsaṇ.)

かきうつす 書き写す പകർപ്പെടുക്കുക; പകർത്തിയെഴുതുക. (pakarppeṭukkuka; pakarttiyeḻutuka.)

かきおき 書置き ① വിട്ടേച്ചുപോയ കുറിപ്പ്; വില്പത്രം. (viṭṭēccupōya kuṟippu; vilpatram.) 〜する കുറിപ്പ് വിട്ടേച്ചുപോവുക; വില്പത്രം (ഒസ്യത്ത്) എഴുതുക. (kuṟippu viṭṭēccupōvuka; vilpatram (osyattu) eḻutuka.) ②（遺書）ഒസ്യത്ത്. (osyattu.)

かきおくる 書き送る എഴുത്തയക്കുക; കുറിപ്പയക്കുക. (eḻuttayakkuka; kuṟippayakkuka.)

かきおとす 書き落とす എഴുതാൻ മറന്നുപോവുക; വാക്കുകൾ വിട്ടുപോവുക. (eḻutān maṟannupōvuka; vākkukaḷ viṭṭupōvuka.)

かきおろし 書き下ろし പുതുതായെഴുതിയ നാടകം/കഥ/നോവൽ. (pututāyeḻutiya nāṭakam/katha/nōval.)

かきおろす 書き下ろす പുതിയകഥയെഴുതുക; പ്രത്യേകസന്ദർഭത്തിനായെഴുതുക. (putiyakathayeḻutuka; pratyēkasandarbhattināyeḻutuka.)

かきかえ 書き替え ① വീണ്ടും എഴുതൽ. (vīṇṭum eḻutal.) ②（名義などの）(ഓഹരിവിപണിയിൽ ഷെയർ) മറ്റൊരാളുടെ പേരിലാക്കിമാറ്റൽ. ((ōharivipaṇiyil ṣeyar) maṟṟorāḷuṭe pērilākkimāṟṟal.)

かきかえる 書き替える ① വീണ്ടും എഴുതുക; തിരുത്തിയെഴുതുക; പുതുക്കുക. (vīṇṭuṃ el̲utuka; tiruttiyel̲utuka; putukkuka.) ②（名義などを）മറ്റൊരു പേരിലോട്ട് മാറ്റുക (ഓഹരി). (mar̲r̲oru pērilōṭṭʉ mār̲r̲uka (ōhari).)

かきかた 書き方 ①（習字）രചനാപാഠവം. (racanāpāṭavaṃ.) ②（書く方法）എഴുതുന്നവിധം. (el̲utunnavidhaṃ.) ③（書きぶり）എഴുത്തിന്റെ ശൈലി; എഴുതുന്ന വിധം. (el̲uttinr̲e śaili; el̲utunna vidhaṃ.)

かぎかっこ 鉤かっこ ആശയലിപിയിലുള്ള ഉദ്ധരണിചിഹ്നം. (āśayalipiyiluḷḷa uddharaṇicihnaṃ.)

かきくもる 掻き曇る മേഘാവൃതമായിരിക്കുക. (mēghāvr̥tamāyirikku-ka.) 一天にわかに〜ആകാശം പൊടുന്നനവെ മേഘാവൃതമായി. (ākāśaṃ poṭunnanave mēghāvr̥tamāyi.)

かきけす 掻き消す മായ്ച്ചുകളയുക. (māyccukaḷayuka.) 〜ように消える പൊടുന്നനവെ അപ്രത്യക്ഷമാവുക. (poṭunnanave apratyakṣa-māvuka.)

かきことば 書き言葉 എഴുത്തുഭാഷ. (el̲uttubhāṣa.)

かきこみ 書き込み എഴുതിച്ചേർക്കൽ; കുറിപ്പ്. (el̲uticcērkkal; kur̲ippʉ.)

かきこむ 書き込む ① എഴുതിച്ചേർക്കുക. (el̲uticcērkkuka.) ②（用紙に）പട്ടിക പൂരിപ്പിക്കുക. (paṭṭika pūrippikkuka.)

かきこむ 掻き込む ① ഉൾക്കൊള്ളുക. (uḷkkoḷḷuka.) ②（食事を）വാരിവലിച്ചുതിന്നുക; വെട്ടിവിഴുങ്ങുക. (vārivaliccutinnuka; veṭṭivil̲uṅṅ-uka.)

かぎざき 鉤裂き കീറൽ; വിള്ളൽ. (kīr̲al; viḷḷal.) 〜にする കീറുക (വസ്ത്രം). (kīr̲uka (vastraṃ).)

かきしるす 書き記す എഴുതിവയ്ക്കുക; രേഖയാക്കുക. (el̲utivayʉ-kkuka; rēkhayākkuka.)

かきそえる 書き添える ① എഴുതിച്ചേർക്കുക. (el̲uticcērkkuka.) ②（手紙などに）കത്തിലും മറ്റും അടിക്കുറിപ്പ് കൊടുക്കുക. (kattiluṃ mar̲r̲uṃ aṭikkur̲ippʉ koṭukkuka.)

かきそこなう 書き損なう ☞ 書き誤る.

かきぞめ 書初め പുതുവർഷത്തിലെ ആദ്യത്തെ എഴുത്ത്. (putuva-rṣattile ādyatte el̲uttʉ.)

がきだいしょう 餓鬼大将 കുട്ടികളുടെ നേതാവ്; മറ്റു കുട്ടികളെ വിരട്ടി ഭയപ്പെടുത്തുന്നവൻ. (kuṭṭikaḷuṭe nētāvʉ; mar̲r̲u kuṭṭikaḷe viraṭṭi bhayappeṭuttunnavan.)

かきだし 書出し（文章の）ആരംഭവാചകം. (āraṃbhavācakaṃ.)

かきだす 書き出す ［書き抜く］സംഗ്രഹിച്ചെഴുതുക. (saṃgrahic-cel̲utuka.)

かきたてる 書き立てる ①（ほめて）എഴുതപ്പെടുക (ഒരാളെക്കുറിച്ച് നന്നായി). (el̲utappeṭuka (orāḷekkur̲iccu nannāyi).) ②［けなして］എഴുതപ്പെടുക (ഒരാളെക്കുറിച്ച് മോശമായി). (el̲utappeṭuka (orāḷekkur̲iccu mōśamāyi).)

かきたてる 掻き立てる ആളിക്കത്തിക്കുക; പ്രകോപിപ്പിക്കുക. (āḷikkattikkuka; prakōpippikkuka.)

かぎタバコ 嗅ぎタバコ പുകയിലപ്പൊടി (മൂക്കുപൊടി). (pukayila-ppoṭi (mūkkupoṭi).)

かきちらす 書き散らす കുത്തിക്കുറിക്കുക; കുറിച്ചിടുക. (kuttikkur̲i-kkuka; kur̲icciṭuka.)

かきつくす 書き尽す പൂർണ്ണവിവരണം എഴുതുക. (pūrṇṇavivaraṇaṃ el̲utuka.)

かきつけ 書付 ① കുറിപ്പ്; മെമ്മൊ. (kur̲ippʉ; memmo.) ②（書類）കടലാസ്. (kaṭalāsʉ.) ③（勘定書）ബില്ല്. (billʉ.)

かきつける 書き付ける എഴുതിയെടുക്കുക; കുറിപ്പുവയ്ക്കുക. (el̲u-tiyeṭukkuka; kur̲ippuvayʉkkuka.)

かぎつける 嗅ぎ付ける മണത്തറിയുക; രഹസ്യം പിടികിട്ടുക. (maṇattar̲iyuka; rahasyaṃ piṭikiṭṭuka.)

かぎっこ 鍵っ子 ലാച്ച് കീ ചൈൽഡ് (പൂട്ടിയിടപെട്ട കുഞ്ഞ്). (lāccʉ kī cailḍʉ (pūṭṭiyiṭapeṭṭa kuññʉ).)

かぎって 限って
今日に〜മറ്റൊരു ദിവസവുമില്ലാതെ ഇന്നു തന്നെ.....; (mar̲r̲oru diva-savumillāte innu tanne.....;) 彼に〜…しない മറ്റാരു ചെയ്താലും അവൻ അത്തരക്കാരനല്ല........ (mar̲r̲āru ceytāluṃ avan attarakkāranalla........)

カキツバタ 燕子花 BOT ഐറിസ്പ്പൂച്ചെടി. (air̲isppūcceṭi.)

かきて 書き手 എഴുത്തുകാരൻ. (el̲uttukāran.)

かきとめ 書留 രജിസ്ട്രേഷൻ. (rajistṛēṣan.) 〜にする രജിസ്റ്റർ ചെയ്യുക (തപാലുരുപ്പടിയും മറ്റും). (rajisr̲r̲ar ceyyuka (tapāluruppaṭiyuṃ ma-r̲r̲uṃ).) ◇かきとめゆうびん 書留郵便 രജിസ്റ്റർ ചെയ്ത തപാലുരുപ്പടി. (rajisr̲r̲ar ceyta tapāluruppaṭi.)

かきとめる 書き留める എഴുതിവയ്ക്കുക; കുറിപ്പുവയ്ക്കുക; രേഖയാക്കുക. (el̲utivayʉkkuka; kur̲ippuvayʉkkuka; rēkhayākkuka.)

かきとり 書取り കേട്ടെഴുത്ത്. (kēṭṭel̲uttʉ.)

かきとる 書き取る എഴുതിയെടുക്കുക. (el̲utiyeṭukkuka.)

かきとらせる 書き取らせる കേട്ടെഴുത്ത് പറയുക. (kēṭṭel̲uttʉ par̲ayu-ka.)

かきなおす 書き直す മാറ്റിയെഴുതുക; വീണ്ടും എഴുതുക. (mār̲r̲iye-l̲utuka; vīṇṭuṃ el̲utuka.)

かきながす 書き流す എഴുതിത്തള്ളുക. (el̲utittaḷḷuka.)

かきなぐる 書きなぐる കുത്തിക്കുറിക്കുക. (kuttikkur̲ikkuka.)

かきにくい 書き難い ① എഴുതാൻ വിഷമമുള്ള. (el̲utān viṣamamuḷḷa.) ②（絵に）വരയ്ക്കാൻ എളുപ്പമല്ലാത്ത. (varaykkān eḷuppamallātta.) ③（ペンが）എഴുത്തുവരാത്ത (പെൻ). (el̲uttuvarātta (pen).)

かきぬき 書抜き എടുത്തെഴുതിയ; ഉദ്ധരിച്ചെഴുതിയ; സംഗ്രഹം. (eṭuttel̲utiya; uddhariccel̲utiya; saṃgrahaṃ.)

かきぬく 書き抜く ①（抜粋）എടുത്തെഴുതുക; സംഗ്രഹിക്കുക. (eṭuttel̲utuka; saṃgrahikkuka.) ②（写す）പകർത്തി എഴുതുക. (pakartti el̲utuka.)

かきね 垣根 ☞ 垣.

かきのこす 書き残す ①（書き落とす）(ഒരുവാക്ക്) വിട്ടേച്ചുപോവുക. ((oruvākkʉ) viṭṭēccupōvuka.) ②（書置きする）കുറിപ്പെഴുതിവയ്ക്കുക. (kur̲ippel̲utivayʉkkuka.)

かぎのて 鉤の手
〜になった സമകോണാകൃതിയിലുള്ള; ’ ആകൃതിയിലുള്ള). (samakōṇākr̥tiyiluḷḷa; ’ ākr̥tiyiluḷḷa).)

かぎばな 鉤鼻 തത്തക്കൊക്ക് മൂക്ക്. (tattakkokkʉ mūkkʉ.)

かぎばり 鉤針 ① കൊളുത്ത്. (koḷuttʉ.) ②（編物の）ക്രോഷെ സൂചി. (krōṣe sūci.)

かきまぜる 掻き混ぜる കൂട്ടിച്ചേർക്കുക; ഇളക്കിച്ചേർക്കുക. (kūṭṭi-ccērkkuka; iḷakkiccērkkuka.)

かきまわす 掻き回す ① കലക്കുക; ഇളക്കുക; (മുട്ട) അടിക്കുക. (kalakkuka; iḷakkuka; (muṭṭa) aṭikkuka.) ②（さがす）വാരിവലിച്ചിടുക. (vārivalicciṭuka.) ③（混乱）അലങ്കോലപ്പെടുത്തുക. (alaṅkōlappeṭuttu-ka.)

かきみだす 掻き乱す അലങ്കോലപ്പെടുത്തുക; ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാക്കുക. (alaṅkōlappeṭuttuka; āśayakkul̲appattilākkuka.)

かきむしる 掻き毟る മാന്തിപ്പൊളിക്കുക. (māntippoḷikkuka.) 頭を〜തലമുടി പിടിച്ചുവലിക്കുക. (talamuṭi piṭiccuvalikkuka.) 顔を〜മുഖം മാന്തിപ്പറിക്കുക. (mukhaṃ māntippaṟikkuka.)

かきもの 書き物 ① എഴുതിയത്. (eḻutiyatŭ.) ② （文書）രേഖ. (rēkha.) 〜をする എഴുതുക. (eḻutuka.)

かぎゃく 可逆

〜の അസ്ഥിരപ്പെടുത്താവുന്ന. (asthirappeṭuttāvunna.) ◇かぎゃくはんのう（へんか）可逆反応（変化） അസ്ഥിരപ്പെടുത്താവുന്ന പ്രതിപ്രവർത്തനം (പരിണാമം). (asthirappeṭuttāvunna pratipravarttanaṃ (pariṇāmaṃ).)

かきゅう 下級 താഴ്ന്ന ജാതി. (tāḻnna jāti.) 〜の താഴേക്കിടയിലുള്ള; താഴ്ന്നതരത്തിലുള്ള. (tāḻēkkiṭayiluḷḷa; tāḻnnatarattiluḷḷa.) ◇かきゅうかんり 下級官吏 താഴ്ന്നപദവിയിലുള്ള ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (tāḻnnapadaviyiluḷḷa udyōgasthan.) ◇かきゅうせい 下級生 താഴ്ന്ന ക്ലാസ്സിലെ വിദ്യാർത്ഥി. (tāḻnna klāssile vidyārtthi.)

かきゅう 火急

〜の അടിയന്തിരമായ. (aṭiyantiramāya.) 〜の場合に അടിയന്തിര ഘട്ടങ്ങളിൽ. (aṭiyantira ghaṭṭaṅṅaḷil.)

かきゅうてき 可及的

〜速やかに കഴിയുന്നത്ര വേഗത്തിൽ. (kaḻiyunnatra vēgattil.)

かきょう 佳境

〜（に入る）(കഥയുടെ) ഏറ്റവും രസകരമായ ഭാഗത്തെത്തുക; ക്ലൈമാക്സിലെത്തുക. ((kathayuṭe) ēṟṟavuṃ rasakaramāya bhāgattettuka; klaimāksilettuka.)

かきょう 架橋

〜する പാലം പണിയുക. (pālaṃ paṇiyuka.)

かきょう 華僑 വിദേശത്തുള്ള ചീനന്മാർ; വിദേശത്തുള്ള ചീനക്കച്ചവടക്കാർ. (vidēśattuḷḷa cīnanmār; vidēśattuḷḷa cīnakkaccavaṭakkār.)

かぎょう 家業 (ഒരാളുടെ) തൊഴിൽ; വ്യാപാരം. ((orāḷuṭe) toḻil; vyāpāraṃ.) 〜を継ぐ കുടുംബബിസിനസ്സ് ഏറ്റെടുക്കുക. (kuṭumbabisinassŭ ēṟṟeṭukkuka.)

かぎょう 稼業 ബിസിനസ്സ്; തൊഴിൽ; വ്യാപാരം. (bisinassŭ; toḻil; vyāpāraṃ.)

かきょく 歌曲 ഒരു ഗാനം. (oru gānaṃ.)

かきよせる 掻き寄せる വാരിക്കൂട്ടിയിടുക; പെറുക്കിക്കൂട്ടുക. (vārikkūṭṭiyiṭuka; peṟukkikkūṭṭuka.)

かぎり 限り പരിധി; പരിമിതി. (paridhi; parimiti.) 〜ある പരിമിതപ്പെടുത്തിയ. (parimitappeṭuttiya.) 〜ない പരിധിയില്ലാത്ത; അതിരില്ലാത്ത. (paridhiyillātta; atirillātta.) 〜なく അതിരില്ലാതെ. (atirillāte.) できる〜കഴിയുന്നിടത്തോളം. (kaḻiyunniṭattōḷaṃ.) 本月15日〜...ഈ മാസം പതിനഞ്ചാം തീയ്യതിയ്ക്ക് മുമ്പായി. (...ī māsaṃ patinañcāṃ tīyyatiykkŭ mumpāyi.) …はこの〜ではない ... ഈ നിയമത്തിൻറെ പരിധിയിൽപ്പെടുന്നതല്ല. (... ī niyamattinṟe paridhiyilppeṭunnatalla.)

かぎる 限る പരിമിതപ്പെടുത്തുക. (parimitappeṭuttuka.) 日を〜തിയ്യതി നിശ്ചയിക്കുക . (tiyyati niścayikkuka .) …に限られる ...ൽ പരിമിതപ്പെടുത്തപ്പെടുക. (..lŭ+ parimitappeṭuttappeṭuka.) …とは限らない (-എല്ലായ്പ്പോളും) -ഇങ്ങനെതന്നെ ആയിരിക്കണമെന്നില്ല ... ((-ellāyppōḷuṃ) -iṅṅanetanne āyirikkaṇamennilla ...) これに〜-ഇതുപോലെ മറ്റൊന്നില്ല. (-itupōle maṟṟonnilla.) *☞ 限って.

かきわける 掻き分ける ജനക്കൂട്ടത്തെ തള്ളിമാറ്റി വഴിയുണ്ടാക്കുക. (janakkuṭṭatte taḷḷimāṟṟi vaḻiyuṇṭākkuka.)

かきん 家禽 ① വീട്ടിൽ വളർത്തുന്ന കോഴികൾ. (vīṭṭil vaḷarttunna kōḻikaḷ.) ② （総称）കോഴിവളർത്തൽ. (kōḻivaḷarttal.)

かく - 各 - ① ഓരോ; ഓരോന്നും; എല്ലാ. (ōrō; ōrōnnuṃ; ellā.) ② （種々の）വിവിധ.... (vividha....)

かく 欠く ① ഇല്ലായ്മ; ദൗർലഭ്യത. (illāyma; daurlabhyata.) ② （怠る）പരാജയപ്പെടുക. (parājayappeṭuka.) ③ അവഗണിക്കുക. (avagaṇikkuka.)

かく 書く,描く ① എഴുതുക. (eḻutuka.) 字をじょうず(へた)に〜നല്ല (മോശം) കൈയക്ഷരത്തിൽ എഴുതുക. (nalla (mōśaṃ) kaiyakṣarattil eḻutuka.) ② （書きとめる）കുറിപ്പുവയ്ക്കുക. (kuṟippuvaykkuka.) ③ （文・詩を）കവിത എഴുതുക; സാഹിത്യം എഴുതുക. (kavita eḻutuka; sāhityaṃ eḻutuka.) ④ （記述する）വിവരിക്കുക. (vivarikkuka.) ⑤ （絵を）വരയ്ക്കുക; ചിത്രം വരയ്ക്കുക. (varaykkuka; citraṃ varaykkuka.)

かく 掻く ① മാന്തുക (തലയിൽ; നിലത്ത്); കോരുക; മണ്ണെടുക്കുക. (māntuka (talayil; nilattŭ); kōruka; maṇṇeṭukkuka.) ② （水を）തുഴയുക. (tuḻayuka.) ③ （馬が）(കുതിര) കാലുകൾ നിലത്ത് ഉരയ്ക്കുക. ((kutira) kālukaḷ nilattŭ uraykkuka.)

かく 斯く ഈവിധം; ഇതുപോലെ. (īvidhaṃ; itupōle.)

かく 角 ① （四角）സമകോൺ. (samakōṇ.) ② （角度）കോൺ. (kōṇ.)

かく 画 ［文字］കാഞ്ചിലിപിയിൽ എഴുതുംപോളുള്ള ബ്രഷിന്റെ വിട്ടുവിട്ടുള്ള ചലനം. (kāñcilipiyil eḻutumpōḷuḷḷa braṣinṟe viṭṭuviṭṭuḷḷa calanaṃ.) 5〜の漢字 അഞ്ച് കക്കു ഉള്ള കാഞ്ചി. (añcŭ kakku uḷḷa kāñci.)

かく 格 ① （地位）പദവി; സ്ഥാനമാനങ്ങൾ. (padavi; sthānamānaṅṅaḷ.) ② （資格）കഴിവ്. (kaḻivŭ.) ③ GRAM വിഭക്തി (വ്യാകരണം). (vibhakti (vyākaraṇaṃ).) 〜が上(下)がる സ്ഥാനം ഉയരുക (സ്ഥാനം താഴുക). (sthānaṃ uyaruka (sthānaṃ tāḻuka).) 〜が違う വ്യത്യസ്ത പദവിയിലായിരിക്കുക. (vyatyasta padaviyilāyirikkuka.)

かく 核 ① ഫലബീജം. (phalabījaṃ.) ② （果実の）അണ്ടി; കുരു. (aṇṭi; kuru.) ③ （原子核）〜の മൂലകേന്ദ്രം; പരമാണുവിന്റെ മൂലകേന്ദ്രം. (mūlakēndraṃ; paramāṇuvinṟe mūlakēndraṃ.) ◇かくエネルギー 核エネルギー അണുശക്തി. (aṇuśakti.) ◇かくかいはつぎわくをもたれる 核開発疑惑を持たれる അണ്വായുധങ്ങൾ വികസിപ്പിച്ചെടുക്കുന്നുവെന്ന് സംശയിക്കപ്പെടുന്ന. (aṇuvāyudhaṅṅaḷ vikasippicceṭukkunnuvennŭ saṃśayikkappeṭunna.) ◇かくかくさんぼうしじょうやく 核拡散防止条約 ന്യൂക്ലിയർ നോൺ പ്രോലിഫറേഷൻ ഉടംപടി. (nyūkliyar nōṇ prōlipharēṣan uṭampaṭi.) ◇かくかぞく 核家族 അണുകുടുംബം. (aṇukuṭumbaṃ.) ◇かくささつ 核査察 ആണവപരിശോധന. (āṇavapariśōdhana.) ◇かくシェルター 核シェルター ആണവഷെൽട്ടർ. (āṇavaṣelṭṭar.) ◇かくしせつ 核施設 ആണവസൗകര്യങ്ങൾ. (āṇavasaukaryaṅṅaḷ.) ◇かくじっけん 核実験 ആണവപരീക്ഷണം. (āṇavaparīkṣaṇaṃ.) ◇かくせんそう 核戦争 ആണവയുദ്ധം. (āṇavayuddhaṃ.) ◇かくせんりゃく 核戦略 ആണവതന്ത്രം. (āṇavatantraṃ.) ◇かくだんとう 核弾頭 ആണവവാർഹെഡ്. (āṇavavārheḍhŭ.) ◇かくねんりょう 核燃料 ആണവഇന്ധനം. (āṇavaindhanaṃ.) ◇かくねんりょうサイクル 核燃料サイクル ആണവഇന്ധന ചംക്രമണം. (āṇavaindhana caṃkramaṇaṃ.) ◇かくはいきぶつ 核廃棄物 ആണവപാഴ്വസ്തു. (āṇavapālvastu.) ◇かくばくだん 核爆弾 ആണവബോംബ്. (āṇavabōmbŭ.) ◇かくばくはつ 核爆発 ആണവവിസ്ഫോടനം. (āṇavavisphōṭanaṃ.) ◇かくはんのう 核反応 ആണവപ്രതിക്രിയ. (āṇavapratikriya.) ◇かくぶそう 核武装 ആണവായുധീകരണം. (āṇavāyudhīkaraṇaṃ.) ◇かくぶっしつ 核物質 ആണവവസ്തുക്കൾ. (āṇavavastukkaḷ.) ◇かくぶつりがく 核物理学 ന്യൂക്ലിയർ ഫിസിക്സ്. (nyūkliyar phisiksŭ.) ◇かくぶんれつ(ゆうごう)核分裂(融合) ന്യൂക്ലിയർ ഫിഷ്ഷൻ (ഫ്യൂഷൻ). (nyūkliyar phiṣṣan (phyūṣan).) ◇かくへいき 核兵器 ആണവായുധ-

ങ്ങൾ. (āṇavāyudhaṅṅaḷ.) ◇かくよくしりょく 核抑止力 ന്യൂക്ലിയർ ഡിറ്ററൻസ്. (nyūkliyar ḍirṟaṟansŧ.) ◇(ひ)かくほゆうこく (非)核保有国 അ(അന)ണവായുധരാഷ്ട്രം. (a(ana)ṇuvāyudharāṣṭram.)

かぐ 嗅ぐ മണക്കുക; മണത്തുനോക്കുക. (maṇakkuka; maṇattunōkkuka.)

かぐ 家具 ഫർണിച്ചർ. (pharṇiccar.) <JP ～1 個 ഒരു ഫർണിച്ചർ. (oru pharṇiccar.) ◇かぐつきアパート 家具付きアパート ഫർണിഷ് ചെയ്ത അപ്പാർട്ട്മെന്റ്; ഫർണിഷ്ഡ് ഫ്ളാറ്റ്. (pharṇiṣŧ ceyta appārṭṭmenṟŧ; pharṇiṣḍŧ phḷāṟṟŧ.) ◇かぐてん 家具店 ഫർണിച്ചർ കട. (pharṇiccar kaṭa.)

がく 学 ☞ 学識.

がく 萼 BOT വിടരാത്ത പൂമൊട്ടിനെ പൊതിഞ്ഞിരിക്കുന്ന പുറം ഇതൾ. (viṭarātta pūmoṭṭine potiññirikkunna puṟaṃ itaḷ.)

がく 額 ①［額ぶち］ചട്ടക്കൂട്. (caṭṭakkūṭŧ.) ②（額絵・書）ചട്ടത്തിലാക്കിയ പടം. (caṭṭattilākkiya paṭaṃ.) ③（掛額）ഫലകം. (phalakaṃ.) ④［金額］ഒരു സംഖ്യ; തുക. (oru saṃkhya; tuka.)

かくあげ 格上げ സ്ഥാനക്കയറ്റം. (sthānakkayaṟṟaṃ.) ～する സ്ഥാനക്കയറ്റം നല്കുക. (sthānakkayaṟṟaṃ nalkuka.)

かくい 各位 ① നിങ്ങൾ എല്ലാവരും (ഓരോരുത്തരും). (niṅṅaḷ ellāvarum (ōrōruttarum).) ②［手紙で］കത്തിലെ സംബോധന (മാന്യരേ; പ്രിയപ്പെട്ടവരേ...). (kattile sambōdhana (mānyarē; priyappeṭṭavarē...).) 関係者～ബന്ധപ്പെട്ടവരാരായിരുന്നാലും. (bandhappeṭṭavarārāyirunnālum.)

がくい 学位 ① ബിരുദം. (birudaṃ.) ②（博士号）ഡോക്ടറേറ്റ്. (ḍōkṭaṟēṟṟŧ.) ◇がくいじゅよしき 学位授与式 ബിരുദദാനച്ചടങ്ങ്. (birudadānaccaṭaṅṅŧ.) ◇がくいろんぶん 学位論文 ഡോക്ടറൽ തീസിസ് (പ്രബന്ധം). (ḍōkṭaṟal tīsisŧ (prabandhaṃ).) ◇めいよがくい 名誉学位 ഓണററി ബിരുദം. (ōṇaṟaṟi birudaṃ.)

かくいつ 画一

～的な ഒരേപോലുള്ള; തുല്യരൂപത്തിലുള്ള; പൊതുമാനദണ്ഡമനുസരിച്ചുള്ള. (orēpōluḷḷa; tulyarūpattiluḷḷa; potumānadaṇḍamanusariccuḷḷa.) ◇かくいつしゅぎ 画一主義 മാനദണ്ഡം നിശ്ചയിക്കൽ. (mānadaṇḍaṃ niścayikkal.)

がくいん 学院 ഇൻസ്റ്റിറ്റ്യൂട്ട്; അക്കാദമി. (insṟṟirṟyūṭṭŧ; akkādemi.)

かくう 架空

～の(空想［ക്ലാസ്സ്］の［നൊ］);(空中［ക്ലാച്ചു］にかけた［നിക്കെത്തെ］). സാങ്കൽപ്പികമായ; കെട്ടിച്ചമച്ച; തലയ്ക്കു മുകളിലൂടെ പോകുന്ന. (sāṅkalppikamāya; keṭṭiccamacca; talaykku mukaḷilūṭe pōkunna.) ◇かくうせん 架空線 തലയ്ക്കു മുകളിലൂടെ പോകുന്ന (വൈദ്യുത) കമ്പി. (talaykku mukaḷilūṭe pōkunna (vaidyuta) kampi.) ◇かくうめいぎ 架空名義 വ്യാജനാമം. (vyājanāmaṃ.)

かくえき 各駅 ◇かくえきていしゃのれっしゃ 各駅停車の列車 പാസഞ്ചർ ട്രെയിൻ (എല്ലാ സ്റ്റേഷനിലും നിർത്തുന്ന വണ്ടി); വഴിവണ്ടി (അമേരിക്കയിലെ). (pāsañcar ṭreyin (ellā srṟēṣanilum nirttunna vaṇṭi); vaḻivaṇṭi (amērikkayile).)

がくえん 学園 വിദ്യാഭ്യാസസ്ഥാപനം. (vidyābhyāsasthāpanaṃ.) ◇がくえんさい 学園祭 കലാലയ ഉത്സവം (വിദ്യാലയ ഉത്സവം). (kalālaya utsavaṃ (vidyālaya utsavaṃ).) ◇がくえんとし 学園都市 കലാശാലനഗരം. (kalāśālanagaraṃ.)

がくおん 楽音 സ്വരം (സംഗീതത്തിലെ). (svaraṃ (saṃgītattile).)

かくかい 各界 വിവിധ വൃത്തങ്ങൾ. (vividha vṛttaṅṅaḷ.)

かくかい 各階

～(に止まる)ഓരോ നിലയിലും നിൽക്കും (ലിഫ്റ്റ്). (ōrō nilayilum nilkkum (liphṟṟŧ).)

かくがい 閣外 ◇かくがいきょうりょくをする 閣外協力をする മന്ത്രിസഭയ്ക്കു പുറമെനിന്ന് ഭരണകൂടത്തെ പിന്തുണക്കുക. (mantrisabhaykku puṟameninnŧ bharaṇakūṭatte pintuṇakkuka.) ◇かくがいしょう 閣外相 മന്ത്രിസഭയിലില്ലാത്ത മന്ത്രി (ക്യാബിനറ്റിലില്ലാത്ത മന്ത്രി). (mantrisabhayilillātta mantri (kyābinaṟṟilillātta mantri).)

がくがい 学外 സർവകലാശാലയ്ക്ക് പുറത്ത്. (sarvakalāśālaykkŧ puṟattŧ.)

かくがり 角刈り ക്രൂ കട്ട് (മുടിമുറിക്കുന്ന രീതി). (krū kaṭṭŧ (muṭimuṟikkunna rīti).)

かくぎ 閣議 മന്ത്രിസഭാ സമ്മേളനം. (mantrisabhā sammēḷanaṃ.) ◇かくぎりょうかい 閣議了解 മന്ത്രിസഭയുടെ അംഗീകാരം. (mantrisabhayuṭe aṃgīkāraṃ.)

がくぎょう 学業 പഠനം; സ്കൂൾ കാര്യങ്ങൾ. (paṭhanaṃ; skūḷ kāryaṅṅaḷ.) ～に励む നന്നായി പഠിക്കുക. (nannāyi paṭhikkuka.)

がくげい 学芸 ① ആർട്ട്സും സയൻസും (കലയും ശാസ്ത്രവും). (ārṭṭsum sayansum (kalayum śāstravum).) ②（素養）സാഹിത്യപരമായ നേട്ടം. (sāhityaparamāya nēṭṭaṃ.) ◇がくげいいん 学芸員 ക്യൂറേറ്റർ. (kyūrēṟṟar.) ◇がくげいかい 学芸会 വിദ്യാർത്ഥികളുടെ കലാസാഹിത്യപ്രദർശനം. (vidyārtthikaḷuṭe kalāsāhityapradarśanaṃ.) ◇がくげいだいがく 学芸大学 ലിബറൽ ആർട്ട്സ് യൂണിവേഴ്സിറ്റി. (libaṟal ārṭṭsŧ yūṇivēḻsiṟṟi.) ◇がくげいらん 学芸欄（新聞の）(പത്രത്തിന്റെ) കലാസാഹിത്യപേജുകൾ. ((patrattinṟe) kalāsāhityapējukaḷ.)

がくげき 楽劇 സംഗീതനാടകം. (saṃgītanāṭakaṃ.)

かくげつ 隔月 ഒന്നിടവിട്ട മാസങ്ങൾ. (onniṭaviṭṭa māsaṅṅaḷ.) ～の ദ്വൈമാസികം. (dvaimāsikaṃ.)

かくげん 格言 നീതിവാക്യം; സുഭാഷിതം. (nītivākyaṃ; subhāṣitaṃ.)

かくげん 確言 ദൃഢപ്രതിജ്ഞ. (dṛḍhapratijña.) ～する ദൃഢനിശ്ചയം നടത്തുക. (dṛḍhaniścayaṃ naṭattuka.)

かくご 覚悟 ① തയ്യാറെടുപ്പ്. (tayyāṟeṭuppŧ.) ②（決心）തീരുമാനത്തിലെത്തൽ. (tīrumānattilettal.) ③（あきらめ）രാജിവയ്ക്കൽ. (rājivaykkal.) ～する തീരുമാനിച്ചുറപ്പിക്കുക; രാജിവയ്ക്കുക; തയ്യാറെടുക്കുക. (tīrumāniccuṟappikkuka; rājivaykkuka; tayyāṟeṭukkuka.)

かくさ 格差 വ്യത്യാസങ്ങൾ(ഗുണത്തിലും വിലയിലും); (കൂലിയിലെ) വിവേചനം; വിടവ് (vyatyāsaṅṅaḷ(guṇattilum vilayilum); (kūliyile) vivēcanaṃ; viṭavŧ) 一票の～を是正する വോട്ട് മൂല്യനിർണ്ണയത്തിലെ വിടവ് ലഘൂകരിക്കുക. (vōṭṭŧ mūlyanirṇṇayattile viṭavŧ laghūkarikkuka.)

かくざい 角材 ചതുരക്കട്ടിമരക്കഷ്ണം. (caturakkaṭṭimarakkaṣṇaṃ.)

がくさいてき 学際的 വിവിധവിഷയശിക്ഷണസംബന്ധിയായ. (vividhaviṣayaśikṣaṇasambandhiyāya.)

かくさく 画策

～する പദ്ധതിയിടുക; ചട്ടംകെട്ടുക. (paddhatiyiṭuka; caṭṭaṃkeṭṭuka.)

かくさげ 格下げ താഴ്ന്നപദവിയിലോട്ട് മാറ്റൽ. (tāḻnnapadaviyilōṭṭŧ māṟṟal.) ～する താഴ്ത്തുക; തരം താഴ്ത്തുക. (tāḻttuka; taraṃ tāḻttuka.)

かくざとう 角砂糖 ചതുരക്കട്ടി പഞ്ചസാര. (caturakkaṭṭi pañcasāra.)

かくさん 拡散 പ്രസരിപ്പിക്കൽ; വ്യാപിപ്പിക്കൽ. (prasarippikkal; vyāpippikkal.)

かくさん 核酸 BIOCHEM ന്യൂക്ലെയിക് അമ്ലം. (nyūkleyikŧ amlaṃ.)

かくじ 各自 ഓരോന്നും. (ōrōnnum.) *☞ 銘々.

がくし 学士 ബിരുദധാരി. (birudadhāri.) ◇がくしいん 学士院 ജപ്പാൻ അക്കാദമി. (jappān akkādami.) ◇がくしごう 学士号 ബാച്ചിലർ ബിരുദം. (bāccilar birudaṃ.)

がくし 学資 പഠനച്ചെലവുകൾ. (paṭhanaccelavukaḷ.)

かくしあじ 隠し味　മറഞ്ഞുകിടക്കുന്ന രുചി. (maraññukiṭakkunna ruci.)

かくしカメラ 隠しカメラ　ഒളിച്ചുവച്ച കേമറ. (oḷiccuvacca kēmara.)

かくしき 格式　① സ്ഥാനമാനങ്ങൾ. (sthānamānaṅṅaḷ.) ②（法式）ഔപചാരികത. (aupacārikata.)

がくしき 学識　പാണ്ഡിത്യം; ജ്ഞാനം. (pāṇḍityaṃ; jñānaṃ.) ～のある（ない）പാണ്ഡിത്യമുള്ള (ഇല്ലാത്ത). (pāṇḍityamuḷḷa (illātta).) ◇がくしきけいけんしゃ 学識経験者　പഠിപ്പും പരിചയവും ഉള്ള വ്യക്തി. (paṭhippuṃ paricayavuṃ uḷḷa vyakti.)

かくしきばる 格式ばる　ഔപചാരികത മുറുകെപ്പിടിക്കുക. (aupacārikata murukeppiṭikkuka.)

かくしげい 隠し芸　വീട്ടിനകത്തുവെച്ചു കാട്ടുന്ന ചില്ലറ കൈയടക്ക കളികൾ. (vīṭṭinakattuveccu kāṭṭunna cillara kaiyaṭakku kaḷikaḷ.)

かくしご 隠し子　രഹസ്യബന്ധത്തിലുണ്ടായ കുഞ്ഞ്. (rahasyabandhattiluṇṭāya kuññʉ.)

かくしごと 隠し事　രഹസ്യം. (rahasyaṃ.)

かくしだて 隠しだて

～をする രഹസ്യമാക്കിവയ്ക്കുക. (rahasyamākkivaykkuka.) ～をしない ഒന്നും ഒളിച്ച് വയ്ക്കാതിരിക്കുക. (onnuṃ oḷiccʉ vaykkātirikkuka.)

かくしつ 角質　കെരാറ്റിൻ'; കാലിക്കൊമ്പിൻറെ അടിസ്ഥാന ഘടകം. (kerāṟṟin'; kālikkompinṟe aṭisthāna ghaṭakaṃ.) ～の കാലിക്കൊമ്പിൻറെ അടിസ്ഥാന ഘടകമുള്ള. (kālikkompinṟe aṭisthāna ghaṭakamuḷḷa.) ◇かくしつか 角質化　കാലിക്കൊമ്പിൻറെ അടിസ്ഥാന ഘടകം രൂപപെടൽ; കോർണിഫിക്കേഷൻ. (kālikkompinṟe aṭisthāna ghaṭakaṃ rūpapeṭal; kōrniphikkēṣan.)

かくしつ 確執　കലഹം; സ്പർദ്ധ. (kalahaṃ; sparddha.)

かくじつ 隔日　ഒന്നിടവിട്ടദിവസങ്ങൾ; ഒന്നരാടൻ. (onniṭaviṭṭadivasaṅṅaḷ; onnarāṭan.)

かくじつ 確実

～な（信頼［ശിൻരൈ］できる［ദെക്കിരു］）;（堅実［കെൻജിത്സു］な［ന］）;（真正［ശിൻസേഇ］な［ന］）. തിട്ടപ്പെട്ടുത്തിയ; തീർച്ചയായ; വിശ്വസനീയമായ; ന്യായമായ; -ആധികാരികമായ. (tiṭṭappeṭuttiya; tīrccayāya; viśvasanīyamāya; nyāyamāya; -ādhikārikamāya.) ～に തീർച്ചയായും;നിസ്സംശയം . (tīrccayāyuṃ;nissaṃśayaṃ .) ～にする തിട്ടപ്പെടുത്തുക; -ഉറപ്പാക്കുക. (tiṭṭappeṭuttuka; -urappākkuka.) ～性 വിശ്വസനീയത; -ആധികാരികത. (viśvasanīyata; -ādhikārikata.)

かくしどり 隠し撮り　രഹസ്യമായി ഫോട്ടോ എടുക്കൽ. (rahasyamāyi phōṭṭō eṭukkal.)

かくしマイク 隠しマイク　① ഒളിച്ചു വച്ച മൈക്ക്. (oḷiccu vacca maikkʉ.) ② *slang* ബഗ്ഗ്. (baggʉ.)

がくしゃ 学者　പണ്ഡിതൻ. (paṇḍitan.) ～らしい（ぶった）പണ്ഡിതഭാവമുള്ള. (paṇḍitabhāvamuḷḷa.)

かくしゃく 矍鑠

～たる പൂർണ്ണാരോഗ്യത്തിലാവുക; ഉന്മേഷത്തോടെയിരിക്കുക. (pūrṇṇārōgyattilāvuka; unmēṣattōṭeyirikkuka.)

かくしゅ 各種

～の പലവിധത്തിലുള്ള; എല്ലാതരത്തിലുംപെട്ട. (palavidhattiluḷḷa; ellātarattilumpeṭṭa.) ◇かくしゅがっこう 各種学校　പ്രവൃത്തിപരിശീലന വിദ്യാലയം.] (pravṛttipariśīlana vidyālayaṃ.])

かくしゅ 馘首　☞ 解雇, 首. ◇たいりょうかくしゅ 大量馘首　കൂട്ടപ്പിരിച്ചുവിടൽ (തൊഴിലാളികളെ). (kūṭṭappiriccuviṭal (toḻilāḷikaḷe).)

かくしゅう 隔週　ഒന്നിടവിട്ട ആഴ്ചകൾ. (onniṭaviṭṭa āḻcakaḷ.) ～の രണ്ടാഴ്ചയിലൊരിക്കൽ. (raṇṭāḻcayilorikkal.)

かくじゅう 拡充　വർദ്ധിപ്പിക്കൽ. (varddhippikkal.) ～する വർദ്ധിപ്പിക്കുക; പെരുപ്പിക്കുക(ഉൽപ്പാദനം). (varddhippikkuka; peruppikkuka(ulppādanaṃ).)

がくしゅう 学習,学修

～する പഠിക്കുക. (paṭhikkuka.) ◇がくしゅうさんこうしょ 学習参考書　വിദ്യാർത്ഥികൾക്കായുള്ള കൈപ്പുസ്തകം. (vidyārtthikaḷkkāyuḷḷa kaippustakaṃ.) ◇がくしゅうしどうようりょう 学習指導要領　പഠനവിഷയങ്ങളുടെ ക്രമീകരണം. (paṭhanaviṣayaṅṅaḷuṭe kramīkaraṇaṃ.) ◇がくしゅうじゅく 学習塾　മനഃപാഠമാക്കുന്നവർക്കായുള്ള വിദ്യാലയം (ക്രേം സ്കൂൾ). (manaḥpāṭhamākkunnavarkkāyuḷḷa vidyālayaṃ (krēṃ skūḷ).) ◇がくしゅうしょうがい 学習障害 《*abbr.* LD》 പഠനവൈകല്യം. (paṭhanavaikalyaṃ.) ◇がくしゅうのうりょく 学習能力　പഠിക്കാനുള്ള കഴിവ്. (paṭhikkānuḷḷa kaḻivʉ.)

がくじゅつ 学術 ①（学問）പഠനം. (paṭhanaṃ.) ②（学力）ബുദ്ധിശക്തി; അറിവ്. (buddhiśakti; arivʉ.) ③（学芸）കലയും ശാസ്ത്രവും. (kalayuṃ śāstravuṃ.) ～上の അക്കാദമിക് ആയ; പണ്ഡിതോചിതമായ; ശാസ്ത്രീയമായ. (akkādamikʉ āya; paṇḍitōcitamāya; śāstrīyamāya.) ◇がくじゅつじょうほうネットワーク 学術情報ネットワーク　അക്കാദമിക് വാർത്താവിനിമയ നെറ്റ്വർക്ക്. (akkādamikʉ vārttāvinimaya neṟṟuvarkkʉ.) ◇がくじゅつろんぶん 学術論文　വൈജ്ഞാനിക പ്രബന്ധം. (vaijñānika prabandhaṃ.) ◇にほんがくじゅつかいぎ 日本学術会議　ജപ്പാൻ സയൻസ് കൗൺസിൽ. (jappān sayansʉ kauṇsil.)

かくしょ 各所

～に എല്ലായിടത്തും; ഇവിടെയും അവിടെയും. (ellāyiṭattuṃ; iviṭeyuṃ aviṭeyuṃ.)

かくしょう 確証　സംശയാതീതമായ തെളിവ്. (saṃśayātītamāya teḷivʉ.) ～する സംശയാതീതമായി തെളിയിക്കുക;-ഉറപ്പ് വരുത്തുക . (saṃśayātītamāyi teḷiyikkuka;-urappʉ varuttuka .) ～を得る തെളിയിക്കപ്പെടുക. (teḷiyikkappeṭuka.) ～を握る നിർണായക തെളിവുകൾ കണ്ടെത്തുക. (nirṇāyaka teḷivukaḷ kaṇṭettuka.)

かくじょう 各条　ഓരോ സാധനവും. (ōrō sādhanavuṃ.)

がくしょう 楽章　MUS (സംഗീതത്തിലെ) ഒരു നീക്കം. ((saṃgītattile) oru nīkkaṃ.)

かくしん 確信　① ദൃഢവിശ്വാസം. (dṛḍhaviśvāsaṃ.) ②（自信）ആത്മവിശ്വാസം. (ātmaviśvāsaṃ.) ～する ഉറച്ചുവിശ്വസിക്കുക. (uraccuviśvasikkuka.) ◇かくしんはん 確信犯　മനഃസാക്ഷിയുടെ തടവുകാരൻ. (manaḥsākṣiyuṭe taṭavukāran.)

かくしん 核心　① കേന്ദ്രബിന്ദു. (kēndrabindu.) ②（要点）പ്രധാന (പ്രശ്നം). (pradhāna (praśnaṃ).) ～に触れる കേന്ദ്രബിന്ദുവിലേക്ക് കടക്കുക; (കാര്യത്തിന്റെ) കാതലിലോട്ടു പ്രവേശിക്കുക. (kēndrabinduvilēkkʉ kaṭakkuka; (kāryattinṟe) kātalilōṭṭu pravēśikkuka.)

かくしん 革新　പുതിയ മാർഗ്ഗം കണ്ടെത്തൽ; നന്നാക്കിയെടുക്കൽ. (putiya mārggaṃ kaṇṭettal; nannākkiyeṭukkal.) ～的な സ്വഭാവം നന്നാക്കിയെടുക്കാനുതകുന്ന. (svabhāvaṃ nannākkiyeṭukkānutakunna.) ◇かくしんせいとう 革新政党　പരിവർത്തന (പുരോഗമന) വാദികക്ഷി. (parivarttana (purōgamana) vādikakṣi.)

かくじん 各人　ഒരോരുത്തർ; എല്ലാവരും. (orōruttar; ellāvaruṃ.)

かくす 隠す　① ഒളിപ്പിക്കുക; മൂടിവയ്ക്കുക. (oḷippikkuka; mūṭivaykkuka.) ② രഹസ്യമാക്കിവയ്ക്കുക; (മറ്റൊരാളിൽനിന്നു) മറച്ചുവയ്ക്കുക. (rahasyamākkivaykkuka; (maṟṟorāḷilninnu) maraccuvaykkuka.) ③（かくまう）ഒളിപ്പിച്ച് വയ്ക്കുക; ഒളിവിൽ പാർപ്പിക്കുക. (oḷippiccʉ vaykkuka; oḷivil pārppikkuka.) 隠さずに ഒന്നും ഒളിച്ച് വെയ്ക്കാതെ; പരസ്യമായി. (onnuṃ oḷiccʉ veykkāte; parasyamāyi.)

かくすい 角錐 പിരമിഡ്. (piramiḍʉ.) ◇かくすいだい 角錐台 തുംപ് വെട്ടിയ പിരമിഡ്. (tumpʉ veṭṭiya piramiḍʉ.)

かくする 画する അതിരിടുക; പരിധി നിർണ്ണയിക്കുക (നാഴികക്കല്ലാവുക). (atiriṭuka; paridhi nirṇṇayikkuka (nāḻikakkallāvuka).)

かくせい 覚醒 ഉണർത്തൽ; കണ്ണുതുറപ്പിക്കൽ. (uṇarttal; kaṇṇutur̲appikkal.) 〜する ഉണരുക. (uṇaruka.) 〜させる ഉണർത്തുക. (uṇarttuka.) ◇かくせいざい 覚醒剤 ഉത്തേജകഔഷധം. (uttējakaauṣadhaṃ.) ◇かくせいざいちゅうどく 覚醒剤中毒 ഉത്തേജകമരുന്നുകൾക്ക് അടിമയാകൽ. (uttējakamarunnukaḷkkʉ aṭimayākal.)

かくせい 隔世

〜(の感がある) മറ്റേതോ കാലഘട്ട(ത്തിലാണെന്ന തോന്നലുളവാക്കുക). (mar̲r̲ētō kālaghaṭṭa(ttilāṇenna tōnnaluḷavākkuka).) ◇かくせいいでん 隔世遺伝 പഴയ രൂപത്തിലേക്കുള്ള തിരിച്ചുപോക്ക്. (paḻaya rūpattilēkkuḷḷa tiriccupōkkʉ.)

がくせい 学生 വിദ്യാർത്ഥി. (vidyārtthi.) ◇がくせいうんどう 学生運動 വിദ്യാർത്ഥിപ്രസ്ഥാനം. (vidyārtthiprasthānaṃ.) ◇がくせいカバン 学生カバン വിദ്യാലയസഞ്ചി. (vidyālayasañci.) ◇がくせいじだい(せいかつ)学生時代(生活) പഠിക്കുന്ന കാലം (വിദ്യാർത്ഥിജീവിതകാലം). (paṭhikkunna kālaṃ (vidyārtthijīvitakālaṃ).) ◇がくせいしょう 学生証 വിദ്യാർത്ഥികളുടെ തിരിച്ചറിയൽ കാർഡ്. (vidyārtthikaḷuṭe tiriccar̲iyal kārḍʉ.) ◇がくせいふく 学生服 സ്കൂൾ യൂനിഫോറം. (skūḷ yūniphōraṃ.) ◇がくせいわりびき 学生割引 വിദ്യാർത്ഥികൾക്കുള്ള ഇളവ്. (vidyārtthikaḷkkuḷḷa iḷavʉ.) ☞ 学割

がくせい 学制 വിദ്യാഭ്യാസസംപ്രദായം. (vidyābhyāsasampradāyaṃ.)

かくせいき 拡声器 ☞ ラウドスピーカー.

がくせきぼ 学籍簿 സ്കൂൾ/ കോളേജ് റജിസ്റ്റർ. (skūḷ/ kōḷēјʉ r̲ajisr̲r̲ar.)

かくぜつ 隔絶

〜する ഒറ്റപ്പെടുത്തുക. (or̲r̲appeṭuttuka.)

がくせつ 学説 സിദ്ധാന്തം; തത്ത്വശാസ്ത്രം. (siddhāntaṃ; tattvaśāstraṃ.)

かくぜん 画然

〜と വ്യക്തമായി; പ്രത്യക്ഷമായി. (vyaktamāyi; pratyakṣamāyi.) 〜と区別する വ്യക്തമായ വേർതിരിവ് നടത്തുക. (vyaktamāya vērtirivʉ naṭattuka.)

がくぜん 愕然

〜として അത്ഭുതത്തോടെ. (atbhutattōṭe.)

がくそく 学則 സ്കൂൾ നിയമങ്ങൾ; വിദ്യാലയചട്ടങ്ങൾ. (skūḷ niyamaṅṅaḷ; vidyālayacaṭṭaṅṅaḷ.)

かくだい 拡大 വിപുലീകരണം; യുദ്ധം പടരൽ. (vipulīkaraṇaṃ; yuddhaṃ paṭaral.) 〜する(大[ഓ]きくする[കിക്കുസുരു]);(広[ഹിരൊ]がる[ഗരു]). പരക്കുക; വലുതാക്കുക. (parakkuka; valutākkuka.) ◇かくだいかいしゃく 拡大解釈 വിസ്തരിച്ച വ്യാഖ്യാനം. (vistaricca vyākhyānaṃ.) ◇かくだいきょう 拡大鏡 ഭൂതക്കണ്ണാടി. (bhūtakkaṇṇāṭi.) ◇かくだいコピー 拡大コピー കൂടിയ വലുപ്പത്തിലുള്ള പകർപ്പ്. (kūṭiya valuppattiluḷḷa pakarppʉ.) ◇かくだいさいせいさん 拡大再生産 വലിയ തോതിൽ കോപ്പിയെടുക്കൽ. (valiya tōtil kōppiyeṭukkal.) ◇かくだいず(しゃしん)拡大図(写真) എൻലാർജ് ചെയ്ത (ഫോട്ടൊ). (enlārjʉ ceyta (phōṭṭo).)

がくたい 楽隊 സംഗീതോപകരണങ്ങളടങ്ങിയ ബാന്റ്. (saṃgītōpakaraṇaṅṅaḷaṭaṅṅiya bānr̲ʉ.)

かくだん 格段

〜の(著[ഇച്ചിജിരു]しい[ശീ]);(特別[തൊക്കുബെത്സു]の[നൊ]). പ്രത്യക്ഷമായ; പ്രത്യേകമായ; അപൂർവമായ (pratyakṣamāya; pratyēkamāya; apūrvamāya) 〜の差 (തമ്മിൽ) വ്യക്തമായ വ്യത്യാസം. ((tammil) vyaktamāya vyatyāsaṃ.)

がくだん 楽団 വാദ്യവൃന്ദം; ഓർക്കെസ്ട്ര. (vādyavr̥ndaṃ; ōrkkesṭra.)

がくだん 楽壇 സംഗീതലോകം. (saṃgītalōkaṃ.)

かくち 各地 ഓരോ സ്ഥലവും; വിവിധ പ്രദേശങ്ങൾ. (ōrō sthalavuṃ; vividha pradēśaṅṅaḷ.)

かくちゅう 角柱 ①[四角い柱] ചതുരാകൃതിയിലുള്ള തൂൺ. (caturākr̥tiyiluḷḷa tūṇ.) ② MATH (ഗണിതം) പ്രിസം. ((gaṇitaṃ) prisaṃ.)

かくちょう 拡張 വിപുലീകരണം; വികസനം; വലുതാവൽ. (vipulīkaraṇaṃ; vikasanaṃ; valutāval.) 〜する വലുതാക്കുക; വീതികൂട്ടുക. (valutākkuka; vītikūṭṭuka.)

かくちょうし 拡張子 COMPUT (കംപ്യൂട്ടർ) എക്സ്റ്റൻഷൻ. ((kampyūṭṭar) eksr̲r̲anṣan.)

かくちょうスロット 拡張スロット COMPUT കംപ്യൂട്ടർ എക്സ്റ്റൻഷൻ സ്ലോട്ട്. (kampyūṭṭar eksr̲r̲anṣan slōṭṭʉ.)

かくちょう 格調 സ്വരഭേദം; ഛായാഭേദം. (svarabhēdaṃ; chāyābhēdaṃ.) 〜の高い കട്ടിയായ. (kaṭṭiyāya.) 〜高く കുലീനഭാവത്തിൽ. (kulīnabhāvattil.)

がくちょう 学長 സ്കൂൾ പ്രസിഡണ്ട് (ഡീൻ). (skūḷ prasiḍaṇṭʉ (ḍīn).)

かくづけ 格付け തരം തിരിക്കൽ. (taraṃ tiriykkal.) 〜する തരം തിരിക്കുക. (taraṃ tiriykkuka.)

かくてい 確定 ①(決定)തീരുമാനം. (tīrumānaṃ.) ②(確認) തീർച്ചപ്പെടുത്തൽ. (tīrccappeṭuttal.) 〜的(に) -ഉറപ്പായ(-ഉറപ്പായി); -ആത്യന്തികമായ (-ആത്യന്തികമായി). (-ur̲appāya(-ur̲appāyi); -ātyantikamāya (-ātyantikamāyi).) 〜する തീർച്ചപ്പെടുത്തുക (tīrccappeṭuttuka); നിശ്ചയിക്കുക (niścayikkuka) ◇かくていきょしゅつがたねんきん 確定拠出型年金 ന്ശ്ചിത (പെൻഷൻ) കോൺ ട്രിബ്യൂഷൻ പ്ലാൻ. (nścita (penṣan) kōn ṭribyūṣan plān.) ◇かくていしんこく(をする)確定申告(をする) അവസാനരൂപത്തിലുള്ള വരുമാനനികുതി റിട്ടേൺ (എഴുതിയുണ്ടാക്കുക). (avasānarūpattiluḷḷa varumānanikuti r̲iṭṭēṇ (eḻutiyuṇṭākkuka).)

カクテル കോക്ക് ടെയിൽ. (kōkkʉ ṭeyil.) ◇カクテルこうせん カクテル光線 വിവിധ പ്രകാശസ്രോതസ്സ്കളുപയോഗിച്ചുണ്ടാക്കുന്ന കൃത്രിമ പകൽവെളിച്ചം. (vividha prakāśasrōtasskaḷupayōgiccuṇṭākkunna kr̥trima pakalveḷiccaṃ.) ◇カクテルドレス(パーティー) കോക്ടെയിൽവേഷം (പാർട്ടി). (kōkʉ ṭeyilvēṣaṃ (pārṭṭi).) ◇カクテルラウンジ കോക്ക് ടെയിൽ ലൗഞ്ച്. (kōkkʉ ṭeyil lauñcʉ.)

かくど 角度 കോൺ. (kōṇ.) あらゆる〜から見る എല്ലാ കോണുകളിലൂടെയും വീക്ഷിക്കുക (പ്രശ്നത്തെ). (ellā kōṇukaḷilūṭeyuṃ vīkṣikkuka (praśnatte).)

がくと 学徒 ① വിദ്യാർത്ഥി. (vidyārtthi.) ②(学者)പണ്ഡിതൻ. (paṇḍitan.)

かくとう 格闘 അടിപിടി; പിടിയും വലിയും. (aṭipiṭi; piṭiyuṃ valiyuṃ.) 〜する അടിപിടികൂടുക. (aṭipiṭikūṭuka.) ◇かくとうぎ 格闘技 ആയോധനകല. (āyōdhanakala.)

かくとう 確答

〜(を与える) ഉറച്ച മറുപടി (കൊടുക്കുക). (ur̲acca mar̲upaṭi (koṭukkuka).)

がくどう 学童 സ്കൂൾകുട്ടികൾ; സ്കൂളിൽ പോകുന്ന ആൺകുട്ടി (പെൺകുട്ടി). (skūḷkuṭṭikaḷ; skūḷil pōkunna āṇkuṭṭi (peṇkuṭṭi).) ◇がくどうほいく 学童保育 സ്കൂൾ വിട്ടുകഴിഞ്ഞാൽ കുട്ടികളുടെ പരിരക്ഷ. (skūḷ viṭṭukaḻiññāl kuṭṭikaḷuṭe parirakṣa.)

かくとく 獲得 ആർജ്ജിക്കൽ; കൈക്കലാക്കൽ; ഏറ്റെടുക്കൽ. (ārjjikkal; kaikkalākkal; ēr̲r̲eṭukkal.) 〜する ആർജ്ജിക്കുക. (ārjjikkuka.) ◇かくとくけいしつ 獲得形質 ആർജ്ജിത സ്വഭാവവിശേഷം. (ārjjita svabhāvaviśēṣaṃ.)

かくない 閣内 മന്ത്രിസഭ. (mantrisabha.) ～の(で)മന്ത്രിസഭയിലെ (മന്ത്രിസഭയിൽ). (mantrisabhayile (mantrisabhayil).)

がくない 学内 കോളേജ് വളപ്പ് (കാംപസ്സ്). (kōḷēju vaḷappu (kāmpassu).) ～に സർവകലാശാലയിൽ. (sarvakalāśālayil.)

かくにん 確認 തിട്ടപ്പെടുത്തൽ; നിശ്ചയിക്കൽ. (tiṭṭappeṭuttal; niścayikkal.) ～する തിട്ടപ്പെടുത്തുക; സുനിശ്ചിതമാക്കുക; സാക്ഷ്യപ്പെടുത്തുക. (tiṭṭappeṭuttuka; suniścitamākkuka; sākṣyappeṭuttuka.)

かくねん 隔年 ഒന്നിടവിട്ട വർഷങ്ങൾ. (onniṭaviṭṭa varṣaṅṅaḷ.) ～の ഈരണ്ടു കൊല്ലംകൂടുംപോളുള്ള;; ഒന്നിടവിട്ട വർഷങ്ങളിലെ. (īraṇṭu kollamkūṭumpōḷuḷḷa;; onniṭaviṭṭa varṣaṅṅaḷile.)

がくねん 学年 വിദ്യാലയവർഷം. (vidyālayavarṣam.) 3～である മൂന്നാം കൊല്ലക്കാരനായിരിക്കുക. (mūnnām kollakkāranāyirikkuka.) ◇がくねんまつしけん 学年末試験 കൊല്ലവസാന പരീക്ഷ. (kollavasāna parīkṣa.)

かくのう 格納
～する മേൽപ്പുരയ്ക്ക് കീഴിലാക്കുക. (mēlppuraykku kīḻilākkuka.) ◇かくのうこ 格納庫 വിമാനം സൂക്ഷിക്കുന്നതിനുള്ള പന്തൽ. (vimānam sūkṣikkunnatinuḷḷa pantal.)

かくは 各派 ①(政党)ഓരോകക്ഷിയും. (ōrōkakṣiyum.) ②(宗派)ഓരോ വിഭാഗവും. (ōrō vibhāgavum.) ③(流派)ഓരോ വിശ്വാസവും. (ōrō viśvāsavum.)

がくは 学派 വിദ്യാലയം; മതവിഭാഗം. (vidyālayam; matavibhāgam.)

がくばつ 学閥 വിദ്യാഭ്യാസരംഗത്ത് നിക്ഷിപ്ത താത്പര്യമുള്ളവരുടെ കൂട്ടുകെട്ട്. (vidyābhyāsaramgattu nikṣipta tātparyamuḷḷavaruṭe kūṭṭukeṭṭu.)

かくばる 角張る
角張った സമചതുരമായ. (samacaturamāya.)

かくはん 攪拌
～する കുത്തിപ്പൊക്കുക; സമരം ചെയ്യുക. (kuttippokkuka; samaram ceyyuka.) ◇かくはんき 攪拌器 മിശ്രിതമാക്കുന്ന ഉപകരണം. (miśritamākkunna upakaraṇam.)

がくひ 学費 പഠനച്ചെലവ്. (paṭhanaccelavu.)

かくぶ 各部 വിവിധ വിഭാഗങ്ങൾ; വിവിധ ഭാഗങ്ങൾ. (vividha vibhāgaṅṅaḷ; vividha bhāgaṅṅaḷ.)

がくふ 学府 വിദ്യാഭ്യാസ സ്ഥാപനം. (vidyābhyāsa sthāpanam.)

がくふ 岳父 ഭാര്യാപിതാവ്. (bhāryāpitāvu.)

がくふ 楽譜 ①സ്വരചിഹ്നരേഖ. (svaracihnarēkha.) ②(総譜)സ്വരചിഹ്നരേഖ (പിയാനോ). (svaracihnarēkha (piyānō).) ③(集合的に)സംഗീതം. (saṃgītam.) ～なしで *☞ 暗譜

がくぶ 学部 ഫാക്കൽറ്റി; വിഭാഗം. (phākkalṟṟi; vibhāgam.) ◇がくぶせい 学部生 ബിരുദവിദ്യാർത്ഥി. (birudavidyārtthi.) ◇がくぶそつ 学部卒 ബിരുദധാരി. (birudadhāri.) ◇がくぶちょう 学部長 ഡീൻ. (dīn.)

がくふう 学風 ①(伝統)പഠനപാരംപര്യം. (paṭhanapāramparyam.) ②(研究法)പഠനസംപ്രദായം. (paṭhanasampradāyam.)

がくぶち 額縁 ☞ 額.

かくべからざる 欠くべからざる അത്യന്താപേക്ഷിതം; ഒഴിച്ചുകൂടാനാവാത്ത. (atyantāpēkṣitam; oḻiccukūṭānāvātta.)

かくへき 隔壁 വിഭജനം; തരംതിരിക്കൽ. (vibhajanam; taramtirikkal.)

かくべつ 格別
～の(に)പ്രത്യേകമായ(മായി; പ്രത്യേകിച്ച്; വിശിഷ്യ). (pratyēkamāya(māyi; pratyēkiccu; viśiṣya).)

かくほ 確保
～する സ്ഥാനം നേടുക; പാലിക്കുക (ക്രമസമാധാനം). (sthānam nēṭuka; pālikkuka (kramasamādhānam).)

かくぼう 角帽 കുമ്മായപ്പലക; തേപ്പാണി. (kummāyappalaka; tēppāṇi.)

がくぼう 学帽 സ്കൂൾതൊപ്പി. (skūḷtoppi.)

かくほうめん 各方面
～(に)എല്ലാ ദിശകളിലേക്കും. (ellā diśakaḷilēkkum.)

かくまう 匿う ഒളിച്ചുവയ്ക്കുക; ഒളിപ്പിക്കുക; ഒളിവിൽ പാർപ്പിക്കുക. (oḷiccuvaykkuka; oḷippikkuka; oḷivil pārppikkuka.)

かくまく 角膜 കണ്ണിന്റെ കാചപടലം. (kaṇṇinṟe kācapaṭalam.) ◇かくまくいしょく 角膜移植 കണ്ണിന്റെ കാചപടലം മാറ്റിവെയ്ക്കൽ. (kaṇṇinṟe kācapaṭalam māṟṟiveykkal.) ◇かくまくえん 角膜炎 കാചപടലത്തിന്റെ വീക്കം. (kācapaṭalattinṟe vīkkam.) ◇かくまくぎんこう 角膜銀行 നേത്രബാങ്ക്. (nētrabāṅku.)

かくまく 隔膜 ANAT ഉരോദരഭിത്തി; വിഭാജകചർമ്മം; ഡയഫ്രം. (urōdarabhitti; vibhājakacarmmam; ḍayaphram.)

がくむ 学務 ☞ 教務. വിദ്യാഭ്യാസകാര്യങ്ങൾ; (vidyābhyāsakāryaṅṅaḷ;)

かくめい 革命 വിപ്ലവം. (viplavam.) ～を起こす വിപ്ലവം ആരംഭിക്കുക; വിപ്ലവം തുടങ്ങുക. (viplavam ārambhikkuka; viplavam tuṭaṅṅuka.) ～的な വിപ്ലവാത്മകമായ. (viplavātmakamāya.) ◇かくめいか 革命家 വിപ്ലവകാരി. (viplavakāri.) ◇かくめいぐん(とう,せんそう,せいふ,しそう)革命軍(党,戦争,政府,思想) വിപ്ലവസേന (പാർട്ടി; സമരം; ഭരണകൂടം; ആശയം). (viplavasēna (pārṭṭi; samaram; bharaṇakūṭam; āśayam).)

がくめい 学名 ശാസ്ത്രീയനാമം. (śāstrīyanāmam.)

がくめん 額面 മുഖവില. (mukhavila.) ～以上(以下)で -അന്യനാണയ മാററവിലയിൽ കൂടുതലായി (കുറഞ്ഞ്). (-anyanāṇaya māṟaṟavilayil kūṭutalāyi (kuṟaññu).) ～どおりに受けとる മുഖവിലയ്ക്കെടുക്കുക. (mukhavilaykkeṭukkuka.) ◇がくめんかぶ 額面株 പാർ വിലയുള്ള ഓഹരികൾ. (pār vilayuḷḷa ōharikaḷ.) ◇がくめんわれ 額面割れ പാർ കീഴിൽ വിലതാഴൽ. (pār kīḻil vilatāḻal.)

がくもん 学問 ①പഠനം. (paṭhanam.) ②(学力)പാണ്ഡിത്യം. (pāṇḍityam.) ～のある(ない) പഠിപ്പുള്ള (ഇല്ലാത്ത). (paṭhippuḷḷa (illātta).) ～をする പഠിക്കുക. (paṭhikkuka.)

がくや 楽屋 ①വസ്ത്രം മാറുന്ന മുറി; അണിയറ; പിന്നാംപുറങ്ങൾ. (vastram māṟunna muṟi; aṇiyaṟa; pinnāmpuṟaṅṅaḷ.) ②(内幕)ഉൾവശം. (uḷvaśam.) ◇がくやおち 楽屋落ち പുറത്തുള്ളവർക്കു രസിക്കാത്ത തമാശ. (puṟattuḷḷavarkku rasikkātta tamāśa.) ◇がくやばなし 楽屋話 ഉൾത്തളങ്ങളിലെ വാർത്ത. (uḷttaḷaṅṅaḷile vārtta.)

かくやく 確約
～(する)വാഗ്ദത്തം ചെയ്യുക. (vāgdattam ceyyuka.)

かくやす 格安
～な വിലകുറഞ്ഞ; മിതമായ വിലയുള്ള. (vilakuṟañña; mitamāya vilayuḷḷa.) ◇かくやすこうくうけん 格安航空券 ചുരുങ്ങിയ വിലയുള്ള (വിലയിൽ ഇളവുള്ള) വിമാനടിക്കറ്റ്. (curuṅṅiya vilayuḷḷa (vilayil iḷavuḷḷa) vimānaṭikkaṟṟu.) ◇かくやすひん 格安品 കുറഞ്ഞ വിലയ്ക്കു വാങ്ങിയ സാധനം. (kuṟañña vilaykku vāṅṅiya sādhanam.)

がくゆう 学友 സതീർത്ഥ്യൻ; സഹപാഠി. (satīrtthyan; sahapāṭhi.) ◇がくゆうかい 学友会 ①(在学生の)വിദ്യാർത്ഥിസംഘടന. (vidyārtthisaṃghaṭana.) ②(卒業生の)ബിരുദധാരികളുടെ സംഘടന; പൂർവവിദ്യാർത്ഥി സംഘടന. (birudadhārikaḷuṭe saṃghaṭana; pūrvavidyārtthi saṃghaṭana.)

がくようひん 学用品 സ്കൂൾ സാധനങ്ങൾ. (skūḷ sādhanaṅṅaḷ.)

かぐら 神楽 ശിന്റോമതസംഗീതവും നൃത്തവും. (śinṟōmatasaṃgītavuṃ nṛttavuṃ.) ～を奏する ദിവ്യസംഗീതം ആലപിക്കുക. (divyasaṃgītaṃ ālapikkuka.)

かくらん 撹乱 അലട്ടൽ; ശല്യം ചെയ്യൽ. (alaṭṭal; śalyaṃ ceyyal.) ～する അലട്ടുക; ശാന്തത ഭഞ്ജിപ്പിക്കുക. (alaṭṭuka; śāntata bhañjippikkuka.)

かくり 隔離 ഒറ്റപ്പെടുത്തൽ. (oṟṟappeṭuttal.) ～する（検疫［കെൻഎക്കി］のため［നൊത്തമെ］）. ക്വാറന്റയിൻ കാരണമായി ഒറ്റപ്പെടുത്തുക; ഒറ്റയ്ക്ക് മാറ്റിപ്പാർപ്പിക്കുക. (kvāranṟayin kāraṇamāyi oṟṟappeṭuttuka; oṟṟaykkŭ māṟṟippārppikkuka.) ◇かくりびょういん 隔離病院 സാംക്രമികരോഗമുള്ളവരെ ചികിത്സിപ്പിക്കുന്ന ആശുപത്രി. (sāṃkramikarōgamuḷḷavare cikitsippikkunna āśupatri.) ◇かくりびょうとう（かんじゃ）隔離病棟（患者） സാംക്രമികരോഗവാർഡ് (രോഗി). (sāṃkramikarōgavārḍŭ (rōgi).)

がくり 学理 സിദ്ധാന്തം. (siddhāntaṃ.)

かくりつ 確立 സ്ഥാപനം. (sthāpanaṃ.) ～する സ്ഥാപിക്കുക. (sthāpikkuka.) ～した സ്ഥാപിച്ച; സ്ഥാപിതമായ. (sthāpicca; sthāpitamāya.)

かくりつ 確率 സംഭാവ്യത; സാദ്ധ്യത. (saṃbhāvyata; sāddhyata.)

かくりょう 閣僚 കേബിനറ്റ് മന്ത്രിമാർ. (kēbinaṟṟŭ mantrimār.) ◇かくりょうかいぎ 閣僚会議 മന്ത്രിസഭായോഗം. (mantrisabhāyōgaṃ.)

がくりょく 学力 പാണ്ഡിത്യം. (pāṇḍityaṃ.) ～がある（ない）പാണ്ഡിത്യമുള്ള (ഇല്ലാത്ത). (pāṇḍityamuḷḷa (illātta).) ◇がくりょくしけん 学力試験 വിജ്ഞാനപരീക്ഷ. (vijñānaparīkṣa.)

がくれい 学齢 സ്കൂൾപ്രായം. (skūḷprāyaṃ.) ～に達した（未満の）児童 സ്കൂൾപ്രായമെത്തിയ കുട്ടികൾ. (skūḷprāyamettiya kuṭṭikaḷ.) ◇がくれいき 学齢期 സ്കൂൾപ്രായം. (skūḷprāyaṃ.)

かくれが 隠れ家 പിൻവലിയാനുള്ള സ്ഥലം; അഭയസ്ഥാനം. (pinvaliyānuḷḷa sthalaṃ; abhayasthānaṃ.)

がくれき 学歴 വിദ്യാഭ്യാസ യോഗ്യത; പരിജ്ഞാനം. (vidyābhyāsa yōgyata; parijñānaṃ.) ～のない人 സ്കൂൾ വിദ്യാഭ്യാസമില്ലാത്തവൻ. (skūḷ vidyābhyāsamillāttavan.) ◇がくれきしゃかい 学歴社会 വിദ്യാഭ്യാസ യോഗ്യതക്ക് മുൻഗണന നൽകുന്ന സമൂഹം. (vidyābhyāsa yōgyatakkŭ munganaṇa nalkunna samūhaṃ.) ◇がくれきへんちょう（しゅぎ）学歴偏重（主義） ഡിപ്ലോമയിസം. (ḍiplōmayisaṃ.)

かくれば 隠れ場 ഒളിത്താവളം; അഭയസ്ഥാനം. (oḷittāvaḷaṃ; abhayasthānaṃ.)

かくれみの 隠れ蓑 (ഒരുതരം) അദൃശ്യമാകാനുപകരിക്കുന്ന മേലങ്കി. ((orutaraṃ) adṛśyamākānupakarikkunna mēlaṅki.) …を～にして …ന്റെ മറവിൽ. (..nṟe maṟavil.)

かくれもない 隠れもない ① പേരെടുത്ത. (pēreṭutta.) ②（悪名の）കുപ്രസിദ്ധിയുള്ള. (kuprasiddhiyuḷḷa.) ③（明白な）സുവ്യക്തമായ. (suvyaktamāya.)

かくれる 隠れる ① ഒളിവിൽ പോവുക. (oḷivil pōvuka.) ②（見えなくなる）അപ്രത്യക്ഷനാവുക. (apratyakṣanāvuka.) ③（隠遁（いんとん）する）അജ്ഞാതവാസം തുടങ്ങുക; ലൗകികകാര്യങ്ങളിൽ നിന്നും വിരമിക്കുക. (ajñātavāsaṃ tuṭaṅṅuka; laukikakāryaṅṅaḷil ninnuṃ viramikkuka.)

かくれんぼう 隠れん坊
～（をする）ഒളിച്ചുകളിക്കുക. (oḷiccukaḷikkuka.)

かくろん 各論
～（に入る）വിശദാംശങ്ങളിലേക്ക് കടക്കുക. (viśadāṃśaṅṅaḷilēkkŭ kaṭakkuka.)

かぐわしい 馨しい സുഗന്ധമുള്ള പൂക്കൾ. (sugandhamuḷḷa pūkkaḷ.)

がくわり 学割 ◇がくわりていきけん 学割定期券 വിദ്യാർത്ഥികളുടെ സീസൺ ടിക്കറ്റ്. (vidyārtthikaḷuṭe sīsaṇ ṭikkaṟṟŭ.) ◇がくわりりょうきん 学割料金 വിദ്യാർത്ഥികൾക്കായുള്ള ഫീസിളവ്. (vidyārtthikaḷkkāyuḷḷa phīsiḷavŭ.)

かくん 家訓 കുടുംബവിശ്വാസപ്രമാണം. (kuṭumbaviśvāsapramāṇaṃ.)

- かけ - 掛 ①［道具］തട്ട്; സ്റ്റാന്റ്. (taṭṭŭ; sṟṟānṟŭ.) 帽子～തൊപ്പി തൂക്കുന്ന സ്റ്റാന്റ്. (toppi tūkkunna sṟṟānṟŭ.) ②［未了の動作］പകുതി; അപൂർണ്ണമായ. (pakuti; apūrṇṇamāya.)

かけ 掛 കടം (ക്രഡിറ്റ്). (kaṭaṃ (kraḍiṟṟŭ).) ～で買う（売る）കടമായി വാങ്ങുക (വിൽക്കുക). (kaṭamāyi vāṅṅuka (vilkkuka).)

かけ 欠け ① തുണ്ട്. (tuṇṭŭ.) ②（かけら）ശകലം; അംശം. (śakalaṃ; aṃśaṃ.) ③（欠け目）ചീന്ത്. (cīntŭ.) ④（きず）ദൂഷ്യം. (dūṣyaṃ.)

かけ 賭 ① ചൂതുകളി. (cūtukaḷi.) ②（賭事）വാതുവെപ്പ്. (vātuveppŭ.) ③（賭物）ചൂതാട്ടപ്പണയം. (cūtāṭṭappaṇayaṃ.) ～をする ചൂതുകളിക്കുക; ബെറ്റ് വയ്ക്കുക. (cūtukaḷikkuka; beṟṟŭ vaykkuka.) ～に勝つ（負ける）ബെറ്റ് ജയിക്കുക; തോൽക്കുക. (beṟṟŭ jayikkuka; tōlkkuka.)

かげ 陰 ①（日陰）ഛായ. (chāya.) ②［陰で、陰に］（背後で）ഒരാളുടെ നിഴലിൽ (പിന്നിൽ). (orāḷuṭe niḻalil (pinnil).) ③（こっそり）രഹസ്യമായി. (rahasyamāyi.) ～の多い സംശയകരമായ; (saṃśayakaramāya;) ～の声（ラジオ［രജിഒ］・テレビの［തെരെബിനൊ］）(റേഡിയോ/ ടെലിവിഷനിലെ) നിഗൂഢശബ്ദം. ((rēḍiyō/ ṭelivisanile) nigūḍhaśabdaṃ.) ～で笑う രഹസ്യമായി ചിരിക്കുക; (rahasyamāyi cirikkuka;) ～になり日向（ひなた）になり പരസ്യമായും രഹസ്യമായും. (parasyamāyuṃ rahasyamāyuṃ.)

かげ 影 ①（暗影）നിഴൽ. (niḻal.) ②（影法師）ഛായാരൂപം. (chāyārūpaṃ.) ③（姿）രൂപം. (rūpaṃ.) ④ പ്രതിരൂപം. (pratirūpaṃ.) ⑤（映像）പ്രതിബിംബം. (pratibiṃbaṃ.) ⑥（形跡）അംശം. (aṃśaṃ.) ～の内閣 നിഴൽ മന്ത്രിസഭ. (niḻal mantrisabha.) ～も形も見えない ഒരു പൊടി പോലും കാണാനില്ല. (oru poṭi pōluṃ kāṇānilla.) 彼は見る～もなかった അവൻ (മെലിഞ്ഞ) ഒരു നിഴല് പോലെയായിരിക്കുന്നു. (avan (meliñña) oru niḻalŭ pōleyāyirikkunnu.) ～を隠す സ്വയം ഒളിച്ചിരിക്കുക; അപ്രത്യക്ഷമാവുക. (svayaṃ oḷiccirikkuka; apratyakṣamāvuka.)

- がけ - 掛 നിലയിൽ;... -അതേസമയം;... -അവസരം;... പററിയ. (nilayil;... -atēsamayaṃ;... -avasaraṃ;... pararriya.) ゆかた～で യൂക്കത്ത ധരിച്ചപാടെ. (yūkkatta dharicapāṭe.) 行き（帰り）～に വീട്ടിലോട്ട് പോകുന്ന (വരുന്ന)വഴിക്ക്. (vīṭṭilōṭṭŭ pōkunna (varunna)vaḻikkŭ.) 定価の 8～で നിശ്ചിതവിലയുടെ -എൺപതു ശതമാനത്തിന്ന് (വിൽക്കാം); -ഇരുപത് ശതമാനം വിലകുറച്ച് . (niścitavilayuṭe -eṇpatu śatamānattinnŭ (vilkkāṃ); -irupatŭ śatamānaṃ vilakuṟaccŭ .) 4 人～の椅子 നാലുപേർക്ക് -ഇരിക്കാൻ പററിയ ബെൻച്. (nālupērkkŭ -irikkān pararriya bencŭ.)

がけ 崖 ശിഖരം; കീഴ്ക്കാംതൂക്കായ പാറ. (śikharaṃ; kīḻkkāṃtūkkāya pāṟa.)

かけあい 掛合い ①（交渉）ചർച്ച. (carcca.) ②（話）സംഭാഷണം. (saṃbhāṣaṇaṃ.) ③（歌）യുഗ്മഗാനം. (yugmagānaṃ.) ◇かけあいまんざい 掛合い漫才 ഹാസ്യസംഭാഷണപ്രകടനം. (hāsyasaṃbhāṣaṇaprakaṭanaṃ.)

かけあう 掛け合う ഇടപാടിനെക്കുറിച്ച് ചർച്ചചെയ്യുക. (iṭapāṭinekkuṟiccŭ carccaceyyuka.) 声を～പരസ്പരം ഒച്ചവയ്ക്കുക. (parasparaṃ occavayŭkkuka.)

かけあがる 駆け上がる ഓടിക്കയറുക. (ōṭikkayaṟuka.)

かけあし 駆け足 ① ഓട്ടം. (ōṭṭam.) ② （馬の）കുതിരപ്പാച്ചിൽ. (kutirappāccil.) 〜で(馬[ഉമ]). (കുതിരയുടെ)ഒറ്റ കുതിപ്പിന്ന് ((kutirayuṭe)oṟṟa kutippinnŭ) 〜で読む കണ്ണോടിച്ച് (വായിച്ച്) നോക്കുക. (kaṇṇōṭiccŭ (vāyiccŭ) nōkkuka.)

かけあわせる 掛け合わせる （動物を）രണ്ടു ജനുസ്സുകൾ തമ്മിൽ ബീജസങ്കലനം നടത്തുക. (raṇṭu janussukaḷ tammil bījasaṅkalanam naṭattuka.)

かけい 火刑

〜に処する കുറ്റിയിൽ ചേർത്ത് ജീവനോടെ ദഹിപ്പിക്കുക. (kuṟṟiyil cērttŭ jīvanōṭe dahippikkuka.)

かけい 家系 പാരംപര്യം. (pāramparyam.) ◇かけいず 家系図 വംശാവലി. (vamśāvali.)

かけい 家計 ① ഗൃഹഭരണം; ഗാർഹികസാംപത്തികം. (gṛhabharaṇam; gārhikasāmpattikam.) ② （生計）ജീവനം. (jīvanam.) 〜が豊か(困難)だ വീട്ടിൽ കാശുള്ള (കാശില്ലാത്ത) വകയായിരിക്കുക. (vīṭṭil kāśuḷḷa (kāśillātta) vakayāyirikkuka.) ◇かけいちょうさ 家計調査 കുടുംബബജറ്റ് പര്യവേഷണം. (kuṭumbabajaṟṟŭ paryavēṣaṇam.) ◇かけいひ 家計費 കുടുംബബജറ്റ്. (kuṭumbabajaṟṟŭ.) ◇かけいぼ 家計簿 ഗൃഹഭരണപുസ്തകം. (gṛhabharaṇapustakam.)

かけうり 掛売り കടമായി വില്ക്കൽ. (kaṭamāyi vilkkal.)

かげえ 影絵 ഛായാചിത്രം. (chāyācitram.) ◇かげえしばい 影絵芝居 നിഴൽക്കളി; നിഴൽ നാടകം. (niḻalkkaḷi; niḻal nāṭakam.)

かけおち 駆落ち ഒളിച്ചോടിപ്പോക്ക്. (oḷiccōṭippōkkŭ.) 〜する (കമിതാവിന്റെ കൂടെ) ഒളിച്ചോടിപ്പോവുക. ((kamitāvinṟe kūṭe) oḷiccōṭippōvuka.)

かけおりる 駆け下りる ഓടിയിറങ്ങുക. (ōṭiyiṟaṅṅuka.)

かけがい 掛買い കടമായി വാങ്ങുക. (kaṭamāyi vāṅṅuka.)

かけがえ 掛替え പകരം വയ്ക്കൽ; മറ്റൊന്ന് കൊണ്ട് വിടവ് നികത്തൽ. (pakaram vaykkal; maṟṟonnŭ koṇṭŭ viṭavŭ nikattal.) 〜のない പകരം വയ്ക്കാനാവാത്ത; (pakaram vaykkānāvātta;) 〜のない子 ഒരാളുടെ ഏക സന്താനം. (orāḷuṭe ēka santānam.)

かけがね 掛金 താഴ്; പൂട്ടിന്റെ കൊളുത്ത്. (tāḻŭ; pūṭṭinṟe koḷuttŭ.) 〜をかける（はずす）കൊളുത്തിടുക (വിടുവിക്കുക). (koḷuttiṭuka (viṭuvikkuka).)

かげき 歌劇 ① ഓപ്പെറാ. (ōpperā.) ② （軽歌劇）ഒരു തരം സംഗീത നാടകം; ഓപ്പെറെറ്റ. (oru taram saṃgīta nāṭakam; ōppereṟṟa.) ◇かげきだん(じょう)歌劇団(場) ഓപ്പെറാ കംപനി (ട്രൂപ്പ്) (ഹൗസ്). (ōpperā kampani (ṭrūppŭ) (hausŭ).) *☞ オペラ.

かげき 過激 〜な(急進的)തീവ്രമായ; അക്രമാസക്തമായ; തീവ്രവാദപരമായ. (tīvramāya; akramāsaktamāya; tīvravādaparamāya.) ◇かげきは 過激派 തീവ്രവാദികൾ. (tīvravādikaḷ.) ◇かげきぶんし 過激分子 തീവ്രവാദിഘടകങ്ങൾ. (tīvravādighaṭakaṅṅaḷ.)

かけきん 掛金 ① തവണ; തവണയടവ്. (tavaṇa; tavaṇayaṭavŭ.) ② （保険の）ഇൻഷൂറൻസ് പ്രീമിയം. (inṣūṟansŭ prīmiyam.)

かけきん 賭金 പന്തയസംഖ്യ. (pantayasaṃkhya.)

かけくぎ 掛釘 ആപ്പ്; മരയാണി. (āppŭ; marayāṇi.)

がけくずれ 崖崩れ മണ്ണിടിച്ചൽ. (maṇṇiṭiccal.)

かげぐち 陰口 തിരിഞ്ഞുകുത്തൽ. (tiriññukuttal.) 〜を言う ഏഷണിപറയുക. (ēṣaṇipaṟayuka.) 〜を言う人 ഏഷണിക്കാരൻ. (ēṣaṇikkāran.)

かけごえ 掛声 ഒച്ചവെയ്ക്കൽ; വിളിക്കൽ. (occaveykkal; viḷikkal.) 〜をかける(拍子[ഹ്യോശി]を[വൊ]取[തൊ]って[ത്തെ]);(励[ഹഗെ]まして[മശിത്തെ]). വിളിച്ച് കൂവുക; ഒച്ചവയ്ച്ച് പ്രോൽസാഹിപ്പിക്കുക. (viḷiccŭ kūvuka; occavayccŭ prōlsāhippikkuka.)

かけごと 賭事 ചൂതുകളി; പന്തയംവയ്ക്കൽ. (cūtukaḷi; pantayamvaykkal.)

かけことば 掛詞 വാക്കുകൾകൊണ്ടുള്ള കളി; ശ്ലേഷോക്തി. (vākkukaḷkoṇṭuḷḷa kaḷi; ślēṣōkti.)

かけこみ 駆け込み ◇かけこみじょうしゃする 駆け込み乗車する വണ്ടി വിടുന്നതിനു തൊട്ടുമുംപ് ചാടിക്കയറുക. (vaṇṭi viṭunnatinu toṭṭumumpŭ cāṭikkayaṟuka.) ◇かけこみじゅよう 駆け込み需要 ആവശ്യക്കാരുടെ തിരക്ക്. (āvaśyakkāruṭe tirakkŭ.) ◇かけこみしんせい 駆け込み申請 അവസാനനിമിഷത്തിലെ അപേക്ഷ. (avasānanimiṣattile apēkṣa.) ◇かけこみでら 駆け込み寺 സ്ത്രീപീഡനത്തിന്നിരയായവർക്കുള്ള അഭയകേന്ദ്രം. (strīpīḍanattinnirayāyavarkkuḷḷa abhayakēndram.)

かけこむ 駆け込む ① ഓടിച്ചെല്ലുക. (ōṭiccelluka.) ② （逃げ込む）അഭയം തേടുക. (abhayam tēṭuka.)

かけざん 掛算 ഗുണനം. (guṇanam.) 〜をする ഗുണിക്കുക. (guṇikkuka.)

かけじく 掛軸 തൂങ്ങിക്കിടക്കുന്ന ആധാരച്ചുരുൾ. (tūṅṅikkiṭakkunna ādhāraccuruḷ.)

カケス ORNITHOL ഒരുതരം ജെയ് പക്ഷി. (orutaram jeyŭ pakṣi.)

かけず 掛図 ① （地図）ചുവരിൽ തൂക്കിയിടുന്നതരം മാപ്പ് (ഭൂപടം). (cuvaril tūkkiyiṭunnataram māppŭ (bhūpaṭam).) ② （図表）ചുമരിൽ തൂക്കിയിടുന്ന ചാർട്ട്. (cumaril tūkkiyiṭunna cārṭṭŭ.) ③ （絵画）ചുമർചിത്രം. (cumarcitram.)

かけすて 掛捨て ◇かけすてほけん 掛捨て保険 സമയപരിധികഴിഞ്ഞ ഇൻഷൂറൻസ് പോളിസി; പണമൊന്നും കിട്ടാനവകാശമില്ലാത്ത പോളിസി. (samayaparidhikaḻiñña inṣūṟansŭ pōḷisi; paṇamonnum kiṭṭānavakāśamillātta pōḷisi.)

かげぜん 陰膳

〜を据（す）える ഉപചാരം തെറ്റിക്കാതിരിക്കാനായി ഇല്ലാത്ത വ്യക്തിക്ക് ഭക്ഷണം ഒരുക്കിവയ്ക്കുക. (upacāram teṟṟikkātirikkānāyi illātta vyaktikkŭ bhakṣaṇam orukkivaykkuka.)

かけだし 駆出し ജോലിയിൽ പരിചയമില്ലാത്ത വ്യക്തി; തുടക്കക്കാരൻ. (jōliyil paricayamillātta vyakti; tuṭakkakkāran.) 〜の മുൻപരിചയമില്ലാത്തതായ; തുടക്കക്കാരനായ. (munparicayamillāttatāya; tuṭakkakkāranāya.)

かけだす 駆け出す പുറത്തേക്ക് ചാടുക (തെരുവിലേക്ക്). (puṟattēkkŭ cāṭuka (teruvilēkkŭ).)

かけちがう 掛け違う പരസ്പരം തിരിച്ചറിയാതിരിക്കുക. (parasparam tiriccaṟiyātirikkuka.)

かけつ 可決 അംഗീകാരം; അനുവാദം. (aṃgīkāram; anuvādam.) 〜する അംഗീകരിക്കുക; അനുവദിക്കുക; പാസ്സാക്കുക. (aṃgīkarikkuka; anuvadikkuka; pāssākkuka.)

かけつける 駆け付ける ധൃതിവയ്ക്കുക. (dhṛtivaykkuka.)

かけっこ 駆けっこ ഓട്ടമത്സരം. (ōṭṭamatsaram.) 〜をする മത്സരിച്ചോടുക. (matsariccōṭuka.)

がけっぷち 崖っ縁 കൊട്ടുമുടിയുടെ വക്ക്. (koṭumuṭiyuṭe vakkŭ.) 〜に立っている അഗാധഗർത്തത്തിന്റെ വക്കത്ത് നില്ക്കുക. (agādhagarttattinṟe vakkattŭ nilkkuka.)

- かけて -ഉം കൂട്ടി; -ന്റെപേരിൽ; -വും -ഉൾപ്പെടെ. (-um kūṭṭi; -nṟepēril; -vum -uḷppeṭe.) 春から夏に〜വസന്തം മുതൽ ഗ്രീഷ്മം വരെ. (vasantam mutal grīṣmam vare.) 週末に〜വാരാന്ത്യത്തിൽ. (vārāntyattil.) 神に〜（誓う）ദൈവത്താണെ; ദൈവം സാക്ഷിയായി. (daivattāṇe; daivam sākṣiyāyi.)

かけどけい 掛時計 ചുമരിൽ തൂക്കിയ ഘടികാരം. (cumaril tūkkiya ghaṭikāram.)

かけとり 掛取り ①（人）ബിൽ കലക്ടർ. (bil kalakṭar.) ②（事）ബിൽ പിരിവ്. (bil pirivു.)

かけぬける 駆け抜ける ①ഓടിക്കടക്കുക. (ōṭikkaṭakkuka.) ②（追い越す）ഓടി മുന്നിലെത്തുക. (ōṭi munnilettuka.)

かけね 掛値 ①അമിതവില. (amitavila.) ②（誇張）അതിശയോക്തി. (atiśayōkti.) ～を言う അമിതവില പറയുക. (amitavila parayuka.) ～のないところを言えば അതിശയോക്തി കൂടാതെ പറയുകയാണെങ്കിൽ തുറന്ന്പറയുകയാണെങ്കിൽ. (atiśayōkti kūṭāte paṟayukayāṇeṅkil tuṟannuparayukayāṇeṅkil.)

かけはし 掛橋,懸橋 ①തൂക്കുപാലം. (tūkkupālam.) ②（媒介）ഇടനിലക്കാരൻ. (iṭanilakkāran.)

かけはなれる 掛け離れる ①അകന്നിരിക്കുക; ദൂരെയായിരിക്കുക. (akannirikkuka; dūreyāyirikkuka.) ②（異なる）തികച്ചും വ്യത്യസ്തമായിരിക്കുക. (tikaccum vyatyastamāyirikkuka.)

かけひ 筧 വെള്ളമൊഴുകുന്ന കുഴൽ. (veḷḷamoḻukunna kuḻal.)

かけひき 駆引き ①（策略）തന്ത്രങ്ങൾ. (tantraṅṅaḷ.) ②（外交術）നയതന്ത്രങ്ങൾ. (nayatantraṅṅaḷ.) ③（値段の）വിലപേശൽ. (vilapēśal.) ～する വിലപേശുക. (vilapēśuka.) ～のじょうず（へた）な人（外交家［ഗളക്കോക്ക］）]. വിലപേശുന്നതിൽ (നയതന്ത്ര ചർച്ചകളിൽ) സാമർത്ഥ്യമുള്ള(ഇല്ലാത്ത). (vilapēśunnatil (nayatantra carccakaḷil) sāmartthyamuḷḷa(illātta).)

かげひなた 陰日向

～のある [noaru] വഞ്ചനാപരമായ; -ഇരട്ടത്താപ്പുള്ള. (vañcanāparamāya; -iraṭṭattāppuḷḷa.) ～のある人 വഞ്ചകൻ -ഇരട്ടത്താപ്പുള്ളവൻ. (vañcakan -iraṭṭattāppuḷḷavan.) ～のない（なく）സത്യസന്ധതയുള്ള (യോടെ); വിശ്വസ്ഥനായ (തയോടെ). (satyasandhatayuḷḷa (yōṭe); viśvasthanāya (tayōṭe).)

かけぶとん 掛布団 കോസടി; തടിച്ച പുതപ്പ്. (kōsaṭi; taṭicca putappു.)

かげぼうし 影法師 നിഴൽരൂപം. (niḻalrūpam.) ～がうつる നിലത്ത് നിഴലുപോലെ ദൃശ്യമാവുക. (nilattു niḻalupōle dr̥śyamāvuka.)

かげぼし 陰干し

～にする തണലത്തിട്ടുണക്കുക. (taṇalattiṭṭuṇakkuka.)

かけまわる 駆け回る ①ചുറ്റിയോടുക. (cuṟṟiyōṭuka.) ②（奔走）സ്വയം തിരക്കിലാവുക. (svayam tirakkilāvuka.)

かげむしゃ 影武者 ①（替玉）വഞ്ചകൻ. (vañcakan.) ②（黒幕）ചരടുവലിക്കുന്നവൻ. (caraṭuvalikkunnavan.)

かけめ 欠目 ☞ 欠け.

かけもち 掛持ち

～で働く രണ്ടോ അതിലധികമോ സ്ഥലങ്ങളിൽ ജോലി (വ്യാപാരം) ചെയ്യുക. (raṇṭō atiladhikamō sthalaṅṅaḷil jōli (vyāpāram) ceyyuka.) ☞ 兼任.

かけもと 掛元 （競馬の）കുതിരപ്പന്തയരംഗത്ത് പ്രവർത്തിക്കുന്ന ആൾ. (kutirappantayaramgattu pravarttikkunna āḷ.)

かけよる 駆け寄る ഓടിച്ചെല്ലുക; കുതിക്കുക. (ōṭiccelluka; kutikkuka.)

かけら 欠けら തുണ്ടം; അംശം; സൂക്ഷ്മമായ ഭാഗം. (tuṇṭam; amśam; sūkṣmamāya bhāgam.) ☞ 欠け.

かげり 陰り ①നിഴൽ; തണൽ. (niḻal; taṇal.) ②（表情の）മുഖത്തെ മങ്ങൽ. (mukhatte maṅṅal.)

かける 欠ける ①പൊട്ടിപ്പോവുക. (poṭṭippōvuka.) ②（食器などが）(പാത്രങ്ങൾ വയ്ക്കുന്ന തട്ടുകളും മറ്റും) ചീളെടുക്കുക; പൊട്ടുക. ((pātraṅṅaḷ vaykkunna taṭṭukaḷum maṟṟum) cīḷeṭukkuka; poṭṭuka.) ③［不足する］ഇല്ലായ്മ അനുഭവപ്പെടുക. (illāyma anubhavappeṭuka.) ④（月が）ക്ഷയിക്കുക (ചന്ദ്രൻ). (kṣayikkuka (candran).)

かける 掛ける ①തൂക്കുക. (tūkkuka.) ②（つるす）കൊളുത്തിയിടുക. (koḷuttiyiṭuka.) ③വസ്ത്രം ധരിക്കുക. (vastram dharikkuka.) ④പണിയുക (പാലം). (paṇiyuka (pālam).) ⑤തളിക്കുക (വെള്ളം). (taḷikkuka (veḷḷam).) ⑥ചെലവഴിക്കുക (സമയം; പണം). (celavaḻikkuka (samayam; paṇam).) ⑦തൂക്കുക (ത്രാസിൽ). (tūkkuka (trāsil).) ⑧വസൂലാക്കുക (നികുതി). (vasūlākkuka (nikuti).) ⑨നല്കുക (സമ്മാനം). (nalkuka (sammānam).) ⑩ഇരിക്കുക (കസേരയിൽ). (irikkuka (kasērayil).) ⑪ഗുണിക്കുക; ഇരട്ടിപ്പിക്കുക. (guṇikkuka; iraṭṭippikkuka.) ⑫［機械類について］(റേഡിയൊ, സി ഡി പ്ലേയർ തുടങ്ങിയ ഉപകരണങ്ങൾ) സ്വിച്ച് ഓൺ/ഓഫ് ചെയ്യുക. ((rēḍiyo, si ḍi plēyar tuṭaṅṅiya upakaraṇaṅṅaḷ) sviccu ōṇ/ōphu ceyyuka.) ⑬［電話］(ഫോൺ) വിളിക്കുക. ((phōṇ) viḷikkuka.)

かける 翔ける പറക്കുക; പറന്നുയരുക. (paṟakkuka; paṟannuyaruka.)

かける 駆ける ①（人間が）(മനുഷ്യൻ) ഓടുക. ((manuṣyan) ōṭuka.) ②（馬が）കുതിക്കുക (കുതിര). (kutikkuka (kutira).) ③（馬の疾駆）ചാടുക (കുതിര). (cāṭuka (kutira).)

かける 賭ける ①പന്തയം വയ്ക്കുക (കുതിരയിൽ). (pantayam vaykkuka (kutirayil).) ②（冒険する）സാഹസത്തിന്നു തുനിയുക. (sāhasattinnu tuniyuka.) 命を賭けても സ്വന്തം ജീവൻ പണയപ്പെടുത്തി. (svantam jīvan paṇayappeṭutti.)

かげる 陰る ①ഇരുട്ടാവുക. (iruṭṭāvuka.) ②（暗くなる）ഇരുട്ടിക്കുക. (iruṭṭikkuka.) ③（日・月が）ചന്ദ്രൻ ഇരുണ്ടുപോവുക (അവ്യക്തമാവുക). (candran iruṇṭupōvuka (avyaktamāvuka).)

かげろう 陽炎 വായുവിന്ന് ചൂട് പിടിക്കുംപോലുള്ള മിന്നൽ; വെട്ടിത്തിളങ്ങൽ. (vāyuvinnu cūṭu piṭikkumpōluḷḷa minnal; veṭṭittiḷaṅṅal.)

カゲロウ 蜉蝣 ചുരുങ്ങിയ സമയം മാത്രം ജീവിക്കുന്ന ഒരുതരം ഈച്ച. (curuṅṅiya samayam mātram jīvikkunna orutaram īcca.)

かげん 下弦 ［月が］കറുത്ത വാവിന്നടുത്ത ചന്ദ്രൻറെ നാലിലൊന്ന്. (kaṟutta vāvinnaṭutta candranṟe nālilonnu.) ～の月 കറുത്തവാവിന്നടുത്ത ചന്ദ്രൻ. (kaṟuttavāvinnaṭutta candran.)

かげん 加減 ①വൈപുല്യം. (vaipulyam.) ②（程度）വിപുലത. (vipulata.) ③（味）രുചി; ചുവ; എരിവും പുളിയും. (ruci; cuva; erivum puḷiyum.) ④（健康）ആരോഗ്യം; അവസ്ഥ. (ārōgyam; avastha.) ⑤（調節）നിയന്ത്രണം; ശരിപ്പെടുത്തൽ. (niyantraṇam; śarippeṭuttal.) ⑥（手心）അലവൻസ്. (alavansു.) ⑦കൂട്ടലും കിഴിക്കലും. (kūṭṭalum kiḻikkalum.) ～が悪い സുഖം തോന്നുന്നില്ല. (sukham tōnnunnilla.) ～する（調節［ചോസെതു］する［സുരു］）;（節［സെത്സു］する［സുരു］）;（手心［തെഗൊക്കൊരൊ］）;（味［അജി］を［വൊ］）;（音［ഒത്തൊ］の［നൊ］抑揚［യൊക്കുയോ］を［വൊ］）. (രുചി, ശബ്ദം) ശരിപ്പെടുത്തുക; പൊരുത്തപ്പെടുത്തുക. ((ruci, śabdam) śarippeṭuttuka; poruttappeṭuttuka.) ◇かげんじょうじょ 加減乗除 ഗണിതശാസ്ത്രത്തിലെ നാല് നിയമങ്ങൾ. (gaṇitaśāstrattile nālu niyamaṅṅaḷ.)

かげん 下限 ചുരുങ്ങിയ പരിധി. (curuṅṅiya paridhi.)

かこ 過去 ①കഴിഞ്ഞ (ദിവസം). (kaḻiñña (divasam).) ② GRAM ഭൂതകാലം. (bhūtakālam.) ～3 年間 കഴിഞ്ഞ മൂന്നുവർഷമായി. (kaḻiñña mūnnuvarṣamāyi.) ◇かこかんりょう 過去完了 പാസ്റ്റ് പർഫിക്റ്റ് (വ്യാകരണം). (pāsṟṟu parphikṟṟu (vyākaraṇam).) ◇かこちょう 過去帳 മരണരജിസ്റ്റർ. (maraṇarajisṟṟar.) ◇かこぶんし 過去分詞 പാസ്റ്റ് പാർട്ടിസിപ്പിൾ. (pāsṟṟu pārṭṭisippiḷ.)

かご 籠 ①～いっぱいの കൊട്ട നിറയെ. (koṭṭa niṟaye.) ②（鳥の）പക്ഷിക്കൂട്. (pakṣikkūṭu.) ◇かございく 籠細工 കൊട്ടമെടയൽ;

കൊട്ടനിർമ്മാണം. (koṭṭameṭayal; koṭṭanirmmāṇaṃ.) ◇かごのとり 籠の鳥 കൂട്ടിലിട്ട പക്ഷി. (kūṭṭiliṭṭa pakṣi.)

かご 駕籠 ① പല്ലക്ക്. (pallakkŭ.) ② （いすかご）ആളുകളെ വഹിച്ചുകൊണ്ടുപോകാനുപയോഗിക്കുന്ന കസേര. (āḷukaḷe vahiccukoṇṭupōkānupayōgikkunna kasēra.) ◇かごかき 駕籠かき പല്ലക്ക് ചുമക്കുന്നവർ; മഞ്ചൽക്കാരൻ. (pallakkŭ cumakkunnavar; mañcalkkāran.)

かご 加護 ദൈവികസംരക്ഷണം. (daivikasaṃrakṣaṇaṃ.) 神のご～により ദൈവാനുഗ്രഹത്താൽ. (daivānugrahattāl.) 神のご～がありますように ദൈവം രക്ഷിക്കട്ടെ. (daivaṃ rakṣikkaṭṭe.)

がご 雅語 മാന്യമായ വാക്കുകൾ. (mānyamāya vākkukaḷ.)

かこい 囲い വളച്ചുകെട്ടിയ സ്ഥലം; വേലി. (vaḷaccukeṭṭiya sthalaṃ; vēli.) ～をする（なわで［നവദെ］）വേലി കെട്ടുക. (vēli keṭṭuka.)

かこう 囲う വളച്ചുകെട്ടിത്തിരിക്കുക; ചുറ്റിക്കെട്ടുക. (vaḷaccukeṭṭittirikkuka; cuṟṟikkeṭṭuka.)

かこう 下降 ഇറക്കം. (iṟakkaṃ.) ～する ഇറങ്ങിവരിക. (iṟaṅṅivarika.) ◇かこうきりゅう 下降気流 താഴ്ന്നിറങ്ങുന്ന വായുപ്രവാഹം. (tāḻnniṟaṅṅunna vāyupravāhaṃ.)

かこう 火口 അഗ്നിപർവ്വതമുഖം. (agniparvvatamukhaṃ.) ◇かこうげん 火口原 അഗ്നിപർവ്വതമുഖത്തിന്റെ അടിവശം. (agniparvvatamukhattinṟe aṭivaśaṃ.) ◇かこうこ 火口湖 അഗ്നിപർവ്വതമുഖത്തുണ്ടാകുന്ന തടാകം. (agniparvvatamukhattuṇṭākunna taṭākaṃ.)

かこう 加工
～する രൂപപ്പെടുത്തുക; സംസ്കരിക്കുക. (rūpappeṭuttuka; saṃskarikkuka.) ◇かこうぎょう 加工業 സംസ്കരണവ്യവസായം. (saṃskaraṇavyavasāyaṃ.) ◇かこうしょくひん 加工食品 സംസ്കരിച്ച ഭക്ഷണസാധനങ്ങൾ. (saṃskaricca bhakṣaṇasādhanaṅṅaḷ.) ◇かこうひん 加工品 സംസ്കരിച്ചെടുത്ത വസ്തുക്കൾ. (saṃskariccеṭutta vastukkaḷ.) ◇かこうぼうえき 加工貿易 സംസ്കരിച്ചെടുത്ത (മൂല്യവർദ്ധിത) സാധനങ്ങളുടെ വ്യാപാരം. (saṃskariccеṭutta (mūlyavarddhita) sādhanaṅṅaḷuṭe vyāpāraṃ.)

かこう 河口 ① നദീമുഖം. (nadīmukhaṃ.) ② （大河の）അഴിമുഖം. (aḻimukhaṃ.) ◇かこうこう 河口港 അഴിമുഖതുറമുഖം. (aḻimukhatuṟamukhaṃ.) ◇かこうぜき 河口堰 അഴിമുഖ അണക്കെട്ട്. (aḻimukha aṇakkeṭṭŭ.)

かこう 河港 നദീതുറമുഖം. (nadītuṟamukhaṃ.)

かごう 化合 രാസസംയോഗം. (rāsasaṃyōgaṃ.) ～する രാസവസ്തുക്കൾ സംയോജിപ്പിക്കുക. (rāsavastukkaḷ saṃyōjippikkuka.) ◇かごうぶつ 化合物 രാസസമ്മിശ്രം. (rāsasammiśraṃ.)

がごう 雅号 തൂലികാനാമം. (tūlikānāmaṃ.)

かこうがん 花崗岩 കരിങ്കല്ല്. (kariṅkallŭ.)

かこく 苛酷 ക്രൂരത; കർക്കശത്വം. (krūrata; karkkaśatvaṃ.) ～な(に) ക്രൂരമായ(മായി); കർക്കശമായ(മായി). (krūramāya(māyi); karkkaśamāya(māyi).)

かこつ 託つ ആവലാതിപ്പെടുക; പിറുപിറുക്കുക (സ്വന്തം ദുര്യോഗത്തെപ്പറ്റി). (āvalātippeṭuka; piṟupiṟukkuka (svantaṃ duryōgatteppaṟṟi).)

かこつける 託ける (റോഡപകടം എന്ന) ഒഴിവുകഴിവുപറയുക;...-എന്ന വ്യാജേന...ചെയ്യുക. ((rōḍapakaṭaṃ enna) oḻivukaḻivupaṟayuka;...-enna vyājēna...ceyyuka.) …に託けて എന്ന വ്യാജേന. (enna vyājēna.)

かこみ 囲み പ്രതിരോധം. (pratirōdhaṃ.) ～を解く പ്രതിരോധം നീക്കുക. (pratirōdham nīkkuka.) ◇かこみきじ 囲み記事 ബോക്സിലാക്കിയ വാർത്ത. (bōksilākkiya vārtta.)

かこむ 囲む ① വളയുക; വലയത്തിലാക്കുക. (vaḷayuka; valayattilākkuka.) 卓を～മേശയ്ക്ക് ചുറ്റമിരിക്കുക. (mēśaykkŭ cuṟṟumirikkuka.) ② （攻囲する）പ്രതിരോധിക്കുക. (pratirōdhikkuka.)

かこん 禍根
～（を断つ）～を残す ദുഷ്ചെയ്തികളുടെ അടിസ്ഥാന കാരണം (തുടച്ച് നീക്കുക); കുഴപ്പങ്ങളുടെ വിത്ത് വിതയ്ക്കുക. (duṣceytikaḷuṭe aṭisthāna kāraṇaṃ (tuṭaccŭ nīkkuka); kuḻappaṅṅaḷuṭe vittŭ vitaykkuka.)

かごん 過言
…と言っても～ではない ...എന്ന പറഞ്ഞാലും അതൊരതിശയോക്തിയല്ല;...എന്ന പറഞ്ഞാലും തെറ്റില്ല. (...ennu paṟaññālum atoratiśayōktiyalla;...ennu paṟaññālum teṟṟilla.)

かさ 笠 ①（竹笠）മുളകൊണ്ടുള്ള തൊപ്പി. (muḷakoṇṭuḷḷa toppi.) ②（すげ笠）വൈക്കോൽ തൊപ്പി. (vaikkōl toppi.) ③（電灯の）ലാംപ്ഷെയ്ഡ്. (lāmpṣeydŭ.) ④（きのこ）തൊപ്പി. (toppi.) ⑤（パラシュートの）മേലാപ്പ് (പാരച്യൂട്ടിന്റെ). (mēlāppŭ (pāracyūṭṭinṟe).) ～に着る മറ്റൊരാളുടെ സ്വാധീനം ഉപയോഗിക്കുക. (maṟṟorāḷuṭe svādhīnaṃ upayōgikkuka.)

かさ 傘 ① കുട. (kuṭa.) ～をさす(広げる、すぼめる、巻く)കുട പിടിക്കുക, തുറക്കുക, അടക്കുക, ചുരുട്ടുക. (kuṭa piṭikkuka, tuṟakkuka, aṭakkuka, curuṭṭuka.) ② （日傘）സ്ത്രീകളുടെ അലങ്കാരക്കുട. (strīkaḷuṭe alaṅkārakkuṭa.) ◇かさたて 傘立て കുട ചാരിവയ്ക്കുന്ന സ്ഥലം. (kuṭa cārivaykkunna sthalaṃ.) ◇かさや 傘屋 കുടക്കട (കുട നിർമ്മാതാവ്). (kuṭakkaṭa (kuṭa nirmmātāvŭ).)

かさ 嵩 ①（容積）മൊത്തം. (mottaṃ.) ② （量）മാനം. (mānaṃ.) ～のある വണ്ണമുള്ള; പരിമാണമുള്ള. (vaṇṇamuḷḷa; parimāṇamuḷḷa.) ～にかかって ധിക്കാരത്തോടെ; തടുക്കാനാവാത്ത. (dhikkārattōṭe; taṭukkānāvātta.)

かさ 暈 പ്രഭാവലയം; വളയം. (prabhāvalayaṃ; vaḷayaṃ.)

かざあな 風穴 ① വായുനാളം. (vāyunāḷaṃ.) ② （鉱山の）വായുസ്തംഭം. (vāyustambhaṃ.)

かさい 火災 തീ. (tī.) *☞ 火事. ◇ かさいひなんくんれん 火災避難訓練 ഫയർഡ്രിൽ. (phayarḍril.) ◇かさいほうちき 火災報知器 ഫയർ അലാറം. (phayar alāṟaṃ.) ◇かさいほけん 火災保険 ഫയർ ഇൻഷൂറൻസ്. (phayar inṣūṟansŭ.) ◇かさいほけんをつける 火災保険をつける ഫയർ ഇൻഷൂറൻസെടുക്കുക. (phayar inṣūṟanseṭukkuka.) ◇かさいほけんがいしゃ 火災保険会社 അഗ്നിബാധയ്ക്കെതിരായുള്ള ഇൻഷൂറൻസ് കൈകാര്യം ചെയ്യുന്ന കംപനി. (agnibādhayŭkketirāyuḷḷa inṣūṟansŭ kaikāryaṃ ceyyunna kampani.)

がさい 画才 കലാവാസന. (kalāvāsana.)

かざいどうぐ 家財道具 വീട്ടുസാമാനങ്ങൾ. (vīṭṭusāmānaṅṅaḷ.)

かさいりゅう 火砕流 പൈറോക്ലാസ്റ്റിക്ക് പ്രവാഹം (ഒരു അഗ്നിപർവ്വതപ്രതിഭാസം). (pairōklāsṟṟikkŭ pravāhaṃ (oru agniparvvatapratibhāsaṃ).)

かざおれ 風折れ
～する കാറ്റടിച്ച് താഴെ വീഴ്ത്തപ്പെടുക. (kāṟṟaṭiccu tāḻe vīḻttappeṭuka.)

かさかさ ①（乾燥）ഉണങ്ങി പരുക്കനായ. (uṇaṅṅi parukkanāya.) ② （音）കിരുകിരെ ഒച്ചയുണ്ടാക്കുന്ന. (kirukire occayuṇṭākkunna.) ～に乾く ഉണങ്ങിവരണ്ടിരിക്കുക. (uṇaṅṅivaraṇṭirikkuka.) ～鳴る ഒരുതരം ശബ്ദമുണ്ടാക്കുക. (orutaraṃ śabdamuṇṭākkuka.)

がさがさ
～する（音［ഒത്തൊ］）;（手［തെ］ざわり［സ്വരി］）. കിരുകിരുശബ്ദമുണ്ടാക്കുക; പരുക്കനായി അനുഭവപ്പെടുക. (kirukiruśabdamuṇṭākkuka; parukkanāyi anubhavappeṭuka.)

かざかみ 風上 ① കാറ്റിനൊപ്പം. (kāṟṟinoppaṃ.) ② （海）കാറ്റിന്നെതിരെ. (kāṟṟinnetire.) 〜に向かって കാറ്റിനെതിരായി. (kāṟṟinetirāyi.) 人の〜にも置けぬやつ അറപ്പുളവാക്കുന്ന വ്യക്തി. (aṟappuḷavākkunna vyakti.)

かさく 佳作 ഉത്കൃഷ്ടസൃഷ്ടി. (utkṛṣṭasṛṣṭi.)

かさく 寡作
〜の വിരളമായ. (viraḷamāya.)

かざぐるま 風車 ① കാറ്റാടിയന്ത്രം. (kāṟṟāṭiyantraṃ.) ② （おもちゃの）കളിക്കോപ്പ് കാറ്റാടി. (kaḷikkōppɨ kāṟṟāṭi.)

カササギ 鵲 ORNITHOL മാഗ്പയിപക്ഷി. (māgpayipakṣi.)

かざしも 風下 കാറ്റുതട്ടാത്ത ഭാഗം (കപ്പലിന്റെ). (kāṟṟutaṭṭātta bhāgaṃ (kappalinṟe).) 〜の［に］കാറ്റിനൊപ്പം. (kāṟṟinoppaṃ.)

かざす 翳す ഉയർത്തിപ്പിടിക്കുക; തലയ്ക്കുമുകളിൽ പിടിക്കുക. (uyarttippiṭikkuka; talayɨkkumukaḷil piṭikkuka.)

がさつ
〜な മര്യാദയില്ലാത്ത; പരുക്കനായ. (maryādayillātta; parukkanāya.)

かさなる 重なる ① കൂടിക്കിടക്കുക; കുന്നുകൂടുക. (kūṭikkiṭakkuka; kunnukūṭuka.) ② （たび重なる）ആവർത്തിക്കപ്പെടുക. (āvarttikkappeṭuka.) ③ （祭日などが）വിശേഷദിവസം വരുന്ന നാളാവുക. (viśēṣadivasaṃ varunna nāḷāvuka.)

かさねがさね 重ね重ね ① ആവർത്തിച്ചാവർത്തിച്ച്. (āvartticcāvartticcɨ.) ② （二重に）രണ്ടു തവണയായി. (raṇṭu tavaṇayāyi.) ③ （心から）ആത്മാർത്ഥമായി. (ātmārtthamāyi.) 〜の വീണ്ടും വീണ്ടുമുള്ള (ശല്യം); തുടരെയുള്ള (നിർഭാഗ്യം). (vīṇṭuṃ vīṇṭumuḷḷa (śalyaṃ); tuṭareyuḷḷa (nirbhāgyaṃ).)

かさねぎ 重ね着
〜する തടിച്ച വസ്ത്രങ്ങൾ പലതും ധരിച്ചിരിക്കുക. (taṭicca vastraṅṅaḷ palatuṃ dhariccirikkuka.)

かさねて 重ねて ① ഒന്നിന്നുമേലെ മറ്റൊന്നായി. (onninnumēle maṟṟonnāyi.) ② （積み重ねて）അട്ടിക്കൂട്ടിയനിലയിൽ. (aṭṭikūṭṭiyanilayil.) ③ ആവർത്തിച്ചാവർത്തിച്ച്. (āvartticcāvartticcɨ.) ④ （繰り返して）വീണ്ടും. (vīṇṭuṃ.) 〜言うが ഞാൻ വീണ്ടും പറയുകയാണ്. (ñān vīṇṭuṃ paṟayukayāṇɨ.)

かさねる 重ねる ① ഒന്നിന് മേലെ മറ്റൊന്നായിടുക. (onninɨ mēle maṟṟonnāyiṭuka.) ② （繰り返す）ആവർത്തിക്കുക (āvarttikkuka) 版を〜 നിരവധി പതിപ്പുകളിറങ്ങുക (niravadhi patippukaḷiṟaṅṅuka) 苦労を〜 ദുരിതങ്ങൾ ദുരിതാനുഭവങ്ങളിലൂടെ കടന്ന് പോവുക. (duritaṅṅaḷ duritānubhavaṅṅaḷilūṭe kaṭannɨ pōvuka.)

かさばる 嵩張る നല്ല വണ്ണമുണ്ടായിരിക്കുക. (nalla vaṇṇamuṇṭāyirikkuka.)

かさぶた 瘡蓋 വ്രണത്തിന്മേലുണ്ടാകുന്ന പൊറ്റ. (vraṇattinmēluṇṭākunna poṟṟa.)

かざみ 風見 കാറ്റിന്റെ ദിശ കാട്ടുന്ന ഉപകരണം; കാറ്റാടി. (kāṟṟinṟe diśa kāṭṭunna upakaraṇaṃ; kāṟṟāṭi.)

かさむ 嵩む പെരുത്ത് വരിക; കൂടിക്കൂടിവരിക (സംഖ്യ). (peruttɨ varika; kūṭikkūṭivarika (saṃkhya).)

かざむき 風向き (ദിശ) കാറ്റടിക്കൽ. ((diśa) kāṟṟaṭikkal.) 〜が良い（悪い）（形勢［കെയ്ഇസെയ്］）;（きげん［കിഗെൻ］）. അനുകൂലമായ (പ്രതികൂലമായ) (അവസ്ഥയിലായിരിക്കുക); (അവൻ) നല്ല (മോശം) മാനസി-കാവസ്ഥയിലാണ് (അയാൾ). (anukūlamāya (pratikūlamāya) (avasthayilāyirikkuka); (avan) nalla (mōśaṃ) mānasi-kāvasthayilāṇɨ (ayāḷ).)

かざり 飾り ① അലങ്കാരം. (alaṅkāraṃ.) ② （装飾）ആഭരണം. (ābharaṇaṃ.) ③ （衣装・料理などの）(ആഹാരപദാർത്ഥങ്ങളുടെ) അലങ്കാരങ്ങൾ; ആടയാഭരണങ്ങൾ. ((āhārapadārthaṅṅaḷuṭe) alṅkāraṅṅaḷ; āṭayābharaṇaṅṅaḷ.) 〜の അലങ്കാരമായ. (alaṅkāramāya.) 〜のない ആഭരണങ്ങളൊന്നുമില്ലാതെ. (ābharaṇaṅṅaḷonnumillāte.) ◇かざりボタン 飾りボタン അലങ്കാരബട്ടൺ (കുടുക്ക്). (alaṅkārabaṭṭaṇ (kuṭukkɨ).) ◇かざりもじ 飾り文字 പ്രകാശിക്കുന്ന അക്ഷരം. (prakāśikkunna akṣaraṃ.)

かざりけ 飾り気 കാപട്യം; നാട്യം. (kāpaṭyaṃ; nāṭyaṃ.) 〜のない ലാളിത്യം തികഞ്ഞ; കാപട്യമില്ലാത്ത; തുറന്നമനസ്സായ. (lālityaṃ tikañña; kāpaṭyamillātta; tuṟannamanassāya.)

かざりたてる 飾り立てる ① വേഷഭൂഷകളാലലങ്കരിക്കപ്പെടുക. (vēṣabhūṣakaḷālalaṅkarikkappeṭuka.) ② （服装など）ആർഭാടപൂർവം വസ്ത്രം ധരിക്കുക. (ārbhāṭapūrvaṃ vastraṃ dharikkuka.)

かざりつけ 飾り付け അലങ്കരണം (കടയും മറ്റും). (alaṅkaraṇaṃ (kaṭayuṃ maṟṟuṃ).)

かざりつける 飾り付ける അലങ്കരിക്കുക. (alaṅkarikkuka.)

かざりもの 飾り物 ① ആഭരണം; അലങ്കാരം. (ābharaṇaṃ; alaṅkāraṃ.) ② （人）പാവ; അധികാരമില്ലാത്ത പദവി. (pāva; adhikāramillātta padavi.)

かざる 飾る ① ആഭരണങ്ങളണിയിക്കുക; അലങ്കരിക്കുക; മോടിപിടിപ്പിക്കുക. (ābharaṇaṅṅaḷaṇiyikkuka; alaṅkarikkuka; mōṭipiṭippikkuka.) ② 《陳列》 പൊങ്ങച്ചം പ്രദർശിപ്പിക്കുക. (poṅṅaccaṃ pradarśippikkuka.) ③ （気どる）നാട്യം കാട്ടുക. (nāṭyaṃ kāṭṭuka.) 言葉を〜 ആലങ്കാരികഭാഷ (പദങ്ങൾ) ഉപയോഗിക്കുക. (ālaṅkārikabhāṣa (padaṅṅaḷ) upayōgikkuka.)

かさん 加算
〜する（算入［സൻന്യൂ］する［സുരു］）. കൂട്ടിച്ചേർക്കുക; ഉൾപ്പെടുത്തുക. (kūṭṭiccērkkuka; uḷpeṭuttuka.) ◇かさんぜい 加算税 വിശേഷാലുള്ള നികുതി. (viśēṣāluḷḷa nikuti.) ◇かさんめいし 加算名詞 GRAM (വ്യാകരണം) എണ്ണപ്പെടാവുന്ന (നാമം). ((vyākaraṇaṃ) eṇṇappeṭāvunna (nāmaṃ).) ◇ふかさんめいし 不可算名詞 (വ്യാകരണം) എണ്ണാനാവാത്ത (നാമം). ((vyākaraṇaṃ) eṇṇānāvātta (nāmaṃ).)

かざん 火山 അഗ്നിപർവ്വതം. (agniparvvataṃ.) 〜の അഗ്നിപർവ്വതസംബന്ധിയായ. (agniparvvatasaṃbandhiyāya.) ◇かざんせいびどう 火山性微動 അഗ്നിപർവ്വതം മൂലമുണ്ടാകുന്ന ഭൂചലനം. (agniparvvataṃ mūlamuṇṭākunna bhūcalanaṃ.) ◇かざんげん 火山原 അഗ്നിപർവ്വതമുഖത്തുണ്ടാകുന്ന വൻ കുട്ടകാകൃതിയിലുള്ള കുഴികൾ (കാൽദേര). (agniparvvatamukhattuṇṭākunna van kuṭṭukākṛtiyiluḷḷa kuḻikaḷ (kāldēra).) ◇かざんたい 火山帯 അഗ്നിപർവത മേഖല. (agniparvata mēkhala.) ◇かざんばい（がん）火山灰（岩） അഗ്നിപർവ്വതചാരം (പാറ). (agniparvvatacāraṃ (pāṟa).) ◇かざんみゃく 火山脈 അഗ്നിപർവ്വതശൃംഖല. (agniparvvataśṛṃkhala.)

かさんか 過酸化 ◇ かさんかすいそ（ぶつ）過酸化水素（物） ഹൈഡ്രജൻ പറോക്സയിഡ് (പറോക്സയിഡ്). (haidrajan paṟōksayiḍɨ (paṟōksayiḍɨ).)

かし 貸し ① വായ്പ; കടം കൊടുക്കൽ. (vāypa; kaṭaṃ koṭukkal.) ② （売掛金の）വിൽപ്പനവിവരച്ചീട്ട്; ബില്ല്. (vilppanavivaraccīṭṭɨ; billɨ.)

かし 河岸 ① പുഴയോരം; പുഴക്കര. (puḻayōraṃ; puḻakkara.) ② （魚市場）മീൻചന്ത. (mīncanta.) 〜を変える പ്രവർത്തനരംഗം മാറ്റുക. (pravarttanaraṃgaṃ māṟṟuka.)

かし 下肢 (ശരീരത്തിന്റെ) കീഴ്ഭാഗത്തെ അവയവങ്ങൾ; കാലുകൾ. ((śarīrattinṟe) kīḻbhāgatte avayavaṅṅaḷ; kālukaḷ.)

かし 仮死　മരിച്ചപോലെ കിടക്കൽ; രക്തസമ്മർദ്ദം കുറയുന്നതുമൂലമുണ്ടാകുന്ന ബോധക്കേട്. (mariccapōle kiṭakkal; raktasammarddaṃ kuṟayunnatumūlamuṇṭākunna bōdhakkēṭʉ.)

かし 菓子　①（総称）മധുരപലഹാരനിർമ്മാണശാല. (madhurapalahāranirmmāṇaśāla.) ②（生菓子）കേക്ക്. (kēkkʉ.) ③ മിഠായി. (miṭhāyi.) ④（糖菓）മധുരപലഹാരങ്ങൾ. (madhurapalahāraṅṅaḷ.) ◇かしおり 菓子折　ഒരുപെട്ടി കെയ്ക്ക്. (orupeṭṭi keykkʉ.) ◇かしパン 菓子パン ബണ്ണ്. (baṇṇʉ.) ◇かしや(てん)菓子屋(店) ① മധുരപലഹാരക്കട; മധുരപലഹാരപ്പീടിക; മധുരക്കട. (madhurapalahārakkaṭa; madhurapalahārappīṭika; madhurakkaṭa.) ②（人）കേക്ക് കടക്കാരൻ. (kēkkʉ kaṭakkāran.)

かし 歌詞　① പദങ്ങൾ; (ഗാനത്തിന്റെ) വാക്കുകൾ. (padaṅṅaḷ; (gānattinṟe) vākkukaḷ.) ②（歌劇の）ഗാനനാടകസാഹിത്യം. (gānanāṭakasāhityaṃ.)

カし カ氏，華氏　ഫാറൻഹീറ്റ് (താപമാനം). (phāṟanhīṟṟʉ (tāpamānaṃ).) ～75 度 എഴുപത്തഞ്ച് ഡിഗ്രി ഫാറൻഹീറ്റ്. (eḻupattañcʉ ḍigri phāṟanhīṟṟʉ.) ◇かしかんだんけい 華氏寒暖計　ഫാറൻഹീറ്റ് താപമാപിനി. (phāṟanhīṟṟʉ tāpamāpini.)

カシ 樫　① ഓക്ക് വൃക്ഷം. (ōkkʉ vr̥kṣaṃ.) ②（材）ഓക്ക്. (ōkkʉ.) ～の実 ഓക്കുവൃക്ഷത്തിന്റെ അണ്ടി. (ōkkuvr̥kṣattinṟe aṇṭi.)

かじ 舵　①（舵板）ചുക്കാൻ. (cukkān.) ②（舵機）നിയന്ത്രണം. (niyantraṇaṃ.) ③（舵輪）നിയന്ത്രണചക്രം. (niyantraṇacakraṃ.) ～をとる നിയന്ത്രിക്കുക (കപ്പലിനെയോ; ഭർത്താവിനെയോ). (niyantrikkuka (kappalineyō; bharttāvineyō).)

かじ 鍛冶　① കൊല്ലൻ; ലോഹപ്പണിക്കാരൻ. (kollan; lōhappaṇikkāran.) ②（鍛冶屋）കൊല്ലന്റെ ആല. (kollanṟe āla.) ③（職）കൊല്ലപ്പണി. (kollappaṇi.)

かじ 火事　① തീ; തീപ്പിടിത്തം. (tī; tīppiṭittaṃ.) ②（大火）വൻ തീപ്പിടുത്തം. (van tīppiṭuttaṃ.) ～が起こる തീ പിടിക്കുക. (tī piṭikkuka.) ～にあう തീപ്പിടുത്തം കൊണ്ടു കഷ്ടപ്പെടുക. (tīppiṭuttaṃ koṇṭu kaṣṭappeṭuka.) ～を出す തീവെയ്ക്കുക. (tīveykkuka.)

かじ 加持　◇かじきとう 加持祈祷　മന്ത്രം ചൊല്ലുക. (mantraṃ colluka.)

かじ 家事　വീട്ടു കാര്യങ്ങൾ, വീട്ടു വേലകൾ. (vīṭṭu kāryaṅṅaḷ, vīṭṭu vēlakaḷ.) ～の都合で വീട്ടു കാര്യങ്ങൾക്കായി, വീട്ടു വേലകൾ കൊണ്ട്. (vīṭṭu kāryaṅṅaḷkkāyi, vīṭṭu vēlakaḷ koṇṭʉ.)

がし 餓死

～する പട്ടിണികിടന്നു മരിക്കുക; ആഹാരം കഴിക്കാതെ മരിക്കുക. (paṭṭiṇikiṭannu marikkuka; āhāraṃ kaḻikkāte marikkuka.)

かしいしょう 貸衣装　വാടകയ്ക്ക് കൊടുക്കപ്പെടുന്ന വേഷഭൂഷകൾ. (vāṭakaykkʉ koṭukkappeṭunna vēṣabhūṣakaḷ.) ◇かしいしょうてん(や)貸衣装店(屋)　വേഷഭൂഷകൾ വാടകയ്ക്ക് കൊടുക്കുന്ന കട. (vēṣabhūṣakaḷ vāṭakaykkʉ koṭukkunna kaṭa.)

かしうり 貸売り

～（する）കടമായി വില്ക്കുക. (kaṭamāyi vilkkuka.)

カジカ 鰍　ICHTHYOLOGY ഒരുതരം മത്സ്യം. (orutaraṃ matsyaṃ.)

カジカ 河鹿　［蛙］ഒരുതരം പാടുന്ന തവള. (orutaraṃ pāṭunna tavaḷa.)

かしかた 貸方　①（簿記）വരവുവയ്ക്കൽ. (varavuvaykkal.) ②（債務者）കടം കൊടുത്ത ആൾ. (kaṭaṃ koṭutta āḷ.)

かじかむ　മരവിച്ചുപോവുക. (maraviccupōvuka.)

かしかり 貸し借り

～なし പരസ്പരം കണക്കുതീർത്ത നിലയിലാവുക. (parasparaṃ kaṇakkutīrtta nilayilāvuka.)

かしかん 下士官　①《*abbr.* NCO》（陸軍）(സൈന്യത്തിലെ) കമ്മീഷൻ ചെയ്യാത്ത ഓഫീസർ. ((sainyattile) kammīṣan ceyyātta ōphīsar.) ②《*abbr.* PO》（海軍）പെറ്റി ഓഫീസർ. (peṟṟi ōphīsar.)

かじき 舵木　ICHTHYOLOGY മേൽച്ചുണ്ട് ഒരു കുന്തംപോലെ നീണ്ടിരിക്കുന്ന ഒരു വലിയ മത്സ്യം (സോഡ് മത്സ്യം). (mēlccuṇṭʉ oru kuntaṃpōle nīṇṭirikkunna oru valiya matsyaṃ (sōḍʉ matsyaṃ).)

かしきり 貸切

～の റിസർവ് ചെയ്ത; ചാർട്ടർ ചെയ്ത (ബസ്സ്, വിമാനം). (ṟisarvʉ ceyta; cārṭṭar ceyta (bassʉ, vimānaṃ).)

かしきん 貸金　വായ്പാസംഖ്യ; മുൻകൂറടവ്. (vāypāsaṃkhya; munkūṟaṭavʉ.)

かしきんこ 貸金庫　സുരക്ഷിതനിക്ഷേപപ്പെട്ടി. (surakṣitanikṣēpappeṭṭi.)

かしげる 傾げる　ചാരുക; ചാരിനില്ക്കുക. (cāruka; cārinilkkuka.) *☞傾ける.

かしこい 賢い　① ബുദ്ധിയുള്ള; സാമർത്ഥ്യമുള്ള; ബുദ്ധികൂർമ്മതയുള്ള. (buddhiyuḷḷa; sāmartthyamuḷḷa; buddhikūrmmatayuḷḷa.) ②（抜け目ない）തന്ത്രപൂർവമായ. (tantrapūrvamāya.) ～やり [yari] 方 [kata] സമർത്ഥമായ നയം. (samartthamāya nayaṃ.) 賢く立ち回る സമർത്ഥമായി കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (samartthamāyi kaikāryaṃ ceyyuka.)

かしこうせん 可視光線　ദൃശ്യരശ്മികൾ. (dr̥śyaraśmikaḷ.)

かしこさ 賢さ　① ജ്ഞാനം; വിവരം; ബുദ്ധികൂർമ്മത. (jñānaṃ; vivaraṃ; buddhikūrmmata.) ②（抜け目なさ）കശിക്കിൻകൊ സാമർത്ഥ്യം. (kaśikkinko sāmartthyaṃ.)

かしこし 貸越　①（未払い）നിക്ഷേപിച്ചതിലധികം കടമെടുക്കൽ. (nikṣēpiccatiladhikaṃ kaṭameṭukkal.) ②（預金の）ഓവർഡ്രാഫ്റ്റ്. (ōvarḍrāphṟṟʉ.)

かしこまる 畏まる　① ബഹുമാനത്തോടെയിരിക്കുക; നേരെയിരിക്കുക. (bahumānattōṭeyirikkuka; nēreyirikkuka.) ②（まじめくさる）ഗൗരവമായെടുക്കുക. (gauravamāyeṭukkuka.)

かしじてんしゃ 貸し自転車　① വാടകയ്ക്ക് കൊടുക്കുന്ന സൈക്കിൾ; സൈക്കിൾ വാടകയ്ക്ക്; വാടകസൈക്കിൾ; വാടകയ്ക്ക് സൈക്കിൾ. (vāṭakaykkʉ koṭukkunna saikkiḷ; saikkiḷ vāṭakaykkʉ; vāṭakasaikkiḷ; vāṭakaykkʉ saikkiḷ.) ②［商売］റെന്റ് എ സൈക്കിൾ ബിസിനസ്. (ṟenṟʉ e saikkiḷ bisinasʉ.)

かししぶり 貸し渋り　（金融機関の）വായ്പാനിയന്ത്രണം; നിയന്ത്രിത വായ്പ. (vāypāniyantraṇaṃ; niyantrita vāypa.)

カシス　①［果物］കുരുവില്ലാത്ത (കറുത്ത) ഉണക്കമുന്തിരി. (kuruvillātta (kaṟutta) uṇakkamuntiri.) ②［酒］ഒരുതരം മധുരമദ്യം. (orutaraṃ madhuramadyaṃ.)

かしずく 傅く　പരിചരണത്തിന്ന് നില്ക്കുക. (paricaraṇattinnʉ nilʉkkuka.)

かしだおれ 貸倒れ　തിരിച്ചുകിട്ടാനിടയില്ലാത്ത വായ്പ; കിട്ടാക്കടം. (tiriccukiṭṭāniṭayillātta vāypa; kiṭṭākkaṭaṃ.) ◇かしだおれひきあてきん 貸倒引当金　കിട്ടാക്കടത്തിന്നായുള്ള അലവൻസ്. (kiṭṭākkaṭattinnāyuḷḷa alavansʉ.)

かしだし 貸出し　① വായ്പ കൊടുക്കൽ. (vāypa koṭukkal.) ②（金の）കടം. (kaṭaṃ.) ③（前貸し）മുൻകൂറടവ്. (munkūṟaṭavʉ.) ④（図書館の）ഗ്രന്ഥാലയത്തിന്റെ വായ്പാസേവനം. (granthālayattinṟe vāypāsēvanaṃ.) ◇かしだしきんり 貸出金利　പലിശനിരക്ക്. (paliśanirakkʉ.) ◇かしだしげんど 貸出限度（金融の）വായ്പാസ്രോതസ്സ്. (vāypāsrōtassʉ.) ◇かしだししょう 貸出証（図書館の）ലൈബ്രറി ടിക്കറ്റ്. (laibraṟi ṭikkaṟṟʉ.) ◇かしだしりょう 貸出料　വാടകവരിസംഖ്യ. (vāṭakavarisaṃkhya.)

かしだす 貸し出す ① കടമായി കൊടുക്കുക; ലോണായി കൊടുക്കുക. (kaṭamāyi koṭukkuka; lōṇāyi koṭukkuka.) ② ［金を］വായ്പ കൊടുക്കുക. (vāypa koṭukkuka.) ③ ［本を］കടമായി കൊടുക്കുക; പുസ്തകവും മറ്റും കടം കൊടുക്കുക. (kaṭamāyi koṭukkuka; pustakavuṃ maṟṟuṃ kaṭaṃ koṭukkuka.)

かしち 貸地 വാടകയ്ക്ക് കൊടുക്കാനുള്ള ഭൂമി. (vāṭakaykkɨ koṭukkānuḷḷa bhūmi.)

かしちん 貸賃 ①（家・土地の）വാടക (വീടിൻറെയും ഭൂമിയുടെയും). (vāṭaka (vīṭinṟeyuṃ bhūmiyuṭeyuṃ).) ②（乗物など）വാടക(കാർ). (vāṭaka(kār).)

かしつ 過失 ① കുറ്റവും കുറവും; തെറ്റ് (വരുത്തുക). (kuṟṟavuṃ kuṟavuṃ; teṟṟɨ (varuttuka).) ②（怠慢）അശ്രദ്ധ; അവഗണന. (aśraddha; avagaṇana.) ◇かしつちしざい 過失致死罪 അശ്രദ്ധകൊണ്ടുള്ള നരഹത്യ. (aśraddhakoṇṭuḷḷa narahatya.) ◇かしつしょうがいざい 過失傷害罪 അശ്രദ്ധകൊണ്ട് പരിക്കേല്പിക്കൽ. (aśraddhakoṇṭɨ parikkēlpikkal.)

かじつ 果実 ① പഴം. (paḻaṃ.) ～を生じる ഫലം കായ്ക്കുക. (phalaṃ kāykkuka.) ②（堅果）അണ്ടി. (aṇṭi.) ③（漿(しょう)果）ബെറി (കുരുവില്ലാപ്പഴം). (beṟi (kuruvillāppaḻaṃ).) ◇かじつしゅ 果実酒 പഴങ്ങൾകൊണ്ടുള്ള വീഞ്ഞ് (മദ്യം). (paḻaṅṅaḷkoṇṭuḷḷa vīññɨ (madyaṃ).)

かじつ 過日 കുറച്ചുദിവസം മുമ്പ്; കഴിഞ്ഞ ദിവസം. (kuṟaccudivasaṃ mumpɨ; kaḻiñña divasaṃ.)

がしつ 画質 പടത്തിന്റെ മേന്മ; പടത്തിന്റെ ഗുണമേന്മ. (paṭattinṟe mēnma; paṭattinṟe guṇamēnma.)

かしつき 加湿器 ഈർപ്പം ഉണ്ടാക്കുന്ന ഉപകരണം. (īrppaṃ uṇṭākkunna upakaraṇaṃ.)

かしつけ 貸付け വായ്പ കൊടുക്കൽ; വായ്പ. (vāypa koṭukkal; vāypa.) ◇かしつけしんたく 貸付信託 വായ്പാട്രസ്റ്റ് (നിധി). (vāypāṭrasṟṟɨ (nidhi).) ◇ちょう(たん)きかしつけきん 長(短)期貸付金 ദീർഘകാല (ചുരുങ്ങിയകാല) വായ്പ. (dīrghakāla (curuṅṅiyakāla) vāypa.)

かしつける 貸し付ける വായ്പ (കൊടുക്കുക); മുൻകൂർ (കൊടുക്കുക). (vāypa (koṭukkuka); munkūr (koṭukkuka).)

かして 貸し手 ☞ 貸主.

かじとり 舵取り ①（操舵）നിയന്ത്രണം. (niyantraṇaṃ.) ②（舵手）(ബോട്ടിനെ) നിയന്ത്രിക്കുന്ന ആൾ. ((bōṭṭine) niyantrikkunna āḷ.) ③（ボートの）(ബോട്ടിന്റെ) അമരക്കാരൻ. ((bōṭṭinṟe) amarakkāran.)

かしぬし 貸主 ① കടം കൊടുക്കുന്ന ആൾ. (kaṭaṃ koṭukkunna āḷ.) ②（債権者）ഉത്തമർണ്ണൻ. (uttamarṇṇan.) ③（土地・家屋の）(വീട്) വാടകയ്ക്കു കൊടുക്കുന്ന ആൾ. ((vīṭɨ) vāṭakaykku koṭukkunna āḷ.)

カジノ കാസിനൊ (ചൂതാട്ടകേന്ദ്രം). (kāsino (cūtāṭṭakēndraṃ).)

かじば 火事場 ◇かじばどろぼう 火事場泥棒 ① തീപ്പിടുത്തമുള്ള സ്ഥലത്ത് കവർച്ച ചെയ്യുന്നവൻ. (tīppiṭuttamuḷḷa sthalattɨ kavarcca ceyyunnavan.) ②（比喩的）കലങ്ങിയ വെള്ളത്തിൽ മീൻപിടിക്കൽ. (kalaṅṅiya veḷḷattil mīnpiṭikkal.)

かしビル 貸ビル വാടകയ്ക്ക് കൊടുക്കാനുള്ള കെട്ടിടം; കെട്ടിടം വാടകയ്ക്ക്. (vāṭakaykkɨ koṭukkānuḷḷa keṭṭiṭaṃ; keṭṭiṭaṃ vāṭakaykkɨ.)

かしボート 貸ボート വാടകയ്ക്ക് കൊടുക്കാനുള്ള ബോട്ട്. (vāṭakaykkɨ koṭukkānuḷḷa bōṭṭɨ.)

かしほん 貸本 വാടകയ്ക്ക് കൊടുക്കാനുള്ള പുസ്തകം. (vāṭakaykkɨ koṭukkānuḷḷa pustakaṃ.) ◇かしほんや 貸本屋 പുസ്തകം വാടകയ്ക്ക് കൊടുക്കുന്ന കട. (pustakaṃ vāṭakaykkɨ koṭukkunna kaṭa.)

かしま 貸間 ① വാടകയ്ക്ക് കൊടുക്കാനുള്ള മുറി. (vāṭakaykkɨ koṭukkānuḷḷa muṟi.) ②（貸した室）വാടകയ്ക്കെടുത്ത മുറി. (vāṭakaykkeṭutta muṟi.) ～（あり）《掲示》 മുറികൾ വാടകയ്ക്ക് കൊടുക്കപ്പെടും. (muṟikaḷ vāṭakaykkɨ koṭukkappeṭuṃ.)

かしましい 姦しい ബഹളമായ; ശബ്ദായമാനമായ. (bahaḷamāya; śabdāyamānamāya.)

カシミア കാഷ്മെയർ ശീല (തുണി). (kāṣmeyar śīla (tuṇi).)

かしや 貸家 ① വാടകയ്ക്കുള്ള വീട്; വാടകയ്ക്ക് കൊടുക്കാനുള്ള വീട്. (vāṭakaykkuḷḷa vīṭɨ; vāṭakaykkɨ koṭukkānuḷḷa vīṭɨ.) ② വാടകവീട്. (vāṭakavīṭɨ.)

かしゃ 貨車 ഫ്രേയ്റ്റ് വണ്ടി; ഗുഡ്സ് വാഗൺ. (phrēyṟṟɨ vaṇṭi; guḍsɨ vāgaṇ.)

かしゃく 仮借
～なき（なく）നിഷ്കരുണം(മായി); നിർത്താതെ(യായി). (niṣkaruṇaṃ(māyi); nirttāte(yāyi).)

かしゃく 呵責 മർദ്ദനം; പീഡനം; ദാരുണവേദന; കുറ്റം ചെയ്തവൻറെ മനസ്സാക്ഷിയുടെ മാനസികയാതന. (marddanaṃ; pīḍanaṃ; dāruṇavēdana; kuṟṟaṃ ceytavanṟe manassākṣiyuṭe mānasikayātana.)

かしゅ 火酒 വീര്യമേറിയ മദ്യം. (vīryamēṟiya madyaṃ.)

かしゅ 歌手 ഗായകൻ. (gāyakan.)

かじゅ 果樹 ഫലവൃക്ഷം. (phalavṛkṣaṃ.) ◇かじゅえん 果樹園 കായ്കനിത്തോട്ടം. (kāykanittōṭṭaṃ.) ◇かじゅさいばい 果樹栽培 പഴക്കൃഷി. (paḻakkṛṣi.)

カジュアル ～な കേഷ്വൽ ആയ. (kēṣval āya.) ◇カジュアルウェア കേഷ്വൽവേയർ. (kēṣvalvēyar.)

かしゅう 歌集 ① കവിതാസമാഹാരം; ഗാനപുസ്തകം. (kavitāsamāhāraṃ; gānapustakaṃ.) ②（選歌集）ഗദ്യ; പദ്യ; ചിത്ര സമാഹാരം. (gadya; padya; citra samāhāraṃ.)

かじゅう 果汁 പഴസത്ത്; പഴച്ചാറ്. (paḻasattɨ; paḻaccāṟɨ.)

かじゅう 加重 ഭാരം ചുമത്തൽ. (bhāraṃ cumattal.) ～する ഭാരം കൂട്ടുക. (bhāraṃ kūṭṭuka.) [刑などを]～する (ശിക്ഷ) കഠിനമാക്കുക. ((śikṣa) kaṭhinamākkuka.)

かじゅう 荷重 ഭാരം. (bhāraṃ.)

かじゅう 過重 അമിതഭാരം. (amitabhāraṃ.) ～の ഗുരുതരമായ (അമിത) ഭാരമുള്ള. (gurutaramāya (amita) bhāramuḷḷa.)

がしゅう 我執 സ്വാർത്ഥതാത്പര്യം; സ്വാർത്ഥത. (svārtthatātparyaṃ; svārtthata.)

がしゅう 画集 ചായച്ചിത്രങ്ങളുടെ സമാഹാരം. (cāyaccitraṅṅaḷuṭe samāhāraṃ.)

かしょ 箇所 ① സ്ഥലം; ഇടം. (sthalaṃ; iṭaṃ.) ②（部分）ഭാഗം. (bhāgaṃ.) ③（点）ബിന്ദു. (bindu.) ④（文の）ഖണ്ഡിക. (khaṇḍika.)

かしょう 火傷 ☞ やけど.

かしょう 仮称 താത്കാലികനാമം. (tātkālikanāmaṃ.)

かしょう 過少,過小
～の സ്വല്പം. (svalpaṃ.) ◇かしょうしんこく 過少申告 ഉള്ളതിൽക്കുറച്ചു റിപ്പോർട്ട് ചെയ്യൽ. (uḷḷatilkkuṟaccu ṟippōrṭṭɨ ceyyal.) ◇かしょうしんこくかさんぜい 過少申告加算税 ഉള്ളതിൽ കുറഞ്ഞ വരുമാനം കാട്ടിയതിനുള്ള കൂടുതൽ വരുമാനനികുതി. (uḷḷatil kuṟañña varumānaṃ kāṭṭiyatinuḷḷa kūṭutal varumānanikuti.) ◇かしょうひょうかする 過小評価する ഉള്ളതിൽ കുറവ് മതിക്കുക (താഴ്ത്തിക്കെട്ടുക). (uḷḷatil kuṟavɨ matikkuka (tāḻttikkeṭṭuka).)

かじょう 過剰
～の അമിതമായത്; ആവശ്യത്തിൽ കൂടുതലുള്ള (amitamāyatɨ; āvaśyattil kūṭutaluḷḷa) ◇かじょういりょう 過剰医療 അമിതമാത്ര. (amitamātra.) ◇かじょうじんこう 過剰人口 അമിതമായ ജനസംഖ്യ. (amitamāya janasaṃkhya.) ◇かじょうとうよ 過剰投与 ［薬の］ആവശ്യത്തിലധികം മരുന്ന കൊടുക്കൽ (രോഗിക്ക്). (āvaśyattiladhikaṃ

marunnu koṭukkal (rōgikkʉ).) ◇かじょうぼうえい 過剰防衛 അമിതമായ സ്വയം പ്രതിരോധം. (amitamāya svayaṃ pratirōdhaṃ.) ◇かじょうほうそう 過剰包装 അമിതമായ പൊതിയൽ. (amitamāya potiyal.)

かじょう 箇条 ① സാധനം; തരം. (sādhanaṃ; taraṃ.) ②（規約）പലവകവ്യഞ്ജനം. (palavakavyañjanaṃ.) ◇かじょうがきにする 箇条書きにする തരംതിരിച്ചെഴുതുക. (taraṃtiriccel̲utuka.)

がしょう 画商 ചിത്രകാരന്മാരുടെ സൃഷ്ടി കൈകാര്യം ചെയ്യുന്ന ആൾ (വില്പന). (citrakāranmāruṭe sṛṣṭi kaikāryaṃ ceyyunna āḷ (vilpana).)

がじょう 牙城 ശക്തികേന്ദ്രം; കോട്ടയ്ക്കുള്ളിലെ രക്ഷാകേന്ദ്രം. (śaktikēndraṃ; kōṭṭaykkuḷḷile rakṣākēndraṃ.)

がじょう 賀状 പുതുവത്സരാശംസാ കാർഡ്. (putuvatsarāśaṃsā kārḍʉ.)

かしょく 過食 ഭക്ഷണത്തോടുള്ള അമിതാസക്തി. (bhakṣaṇattōṭuḷḷa amitāsakti.) ◇かしょくしょう 過食症 അടങ്ങാത്ത വിശപ്പ്. (aṭaṅṅātta viśappʉ.)

かしょくのてん 華燭の典 വിവാഹാഘോഷം. (vivāhāghōṣaṃ.)

かしょぶん 可処分 ◇ かしょぶんしょとく 可処分所得 ഡിസ്പോസബ്ൾ വരുമാനം (ചെലവാക്കാൻ ലഭ്യമായ വരുമാനം). (ḍispōsabḷ varumānaṃ (celavākkān labhyamāya varumānaṃ).)

- かしら ...ആണോ എന്തോ... (എന്ത്…ഏത്…. ആര്…എപ്പോൾ…എങ്ങനെ…?) എന്താണെന്നറിയില്ല... (...āṇō entō... (entʉ …ētʉ…. ārʉ…eppōḷ…eṅṅane…?) entāṇennariyilla...)

かしら 頭 ①（頭部）തലഭാഗം. (talabhāgaṃ.) ② നേതാവ്; മുതലാളി. (nētāvʉ; mutalāḷi.) 〜に立つ നയിക്കുക; തലപ്പത്ത് നില്ക്കുക. (nayikkuka; talappattʉ nilkkuka.) 〜右！《号令》 ഐസ് റൈറ്റ്! (നോട്ടം വലത്). (aisʉ rairrʉ! (nōṭṭaṃ valatʉ).)

かしらもじ 頭文字 ①（大文字）വലിയക്ഷരം. (valiyakṣaraṃ.) ②（名前の）(പേരിന്റെ) ഇനീഷ്യൽസ്. ((pērinre) inīṣyalsʉ.)

かじりつく 齧り付く ① പറ്റിപ്പിടിക്കുക. (parrippiṭikkuka.) ②（歯で）കടിച്ചുപിടിക്കുക. (kaṭiccupiṭikkuka.)

かじる 齧る ① കാർന്നുതിന്നുക; കരളുക. (kārnnutinnuka; karaḷuka.) ② അല്പാല്പം അറിയുക (ഭാഷ). (alpālpaṃ ariyuka (bhāṣa).) ③（少し知る）കുറച്ചറിയുക. (kuraccariyuka.)

かしわ（鶏肉）കോഴിമാംസം. (kōl̲imāṃsaṃ.)

カシワ 柏 ഓക്ക് വൃക്ഷം. (ōkkʉ vr̥kṣaṃ.) ◇かしわもち 柏餅 ഓക്കിലയിൽ പൊതിഞ്ഞ ഒരുതരം അരിപ്പലഹാരം. (ōkkilayil potiñña orutaraṃ arippalahāraṃ.)

かしわで 柏手
〜を打つ പ്രാർത്ഥിച്ചുകൊണ്ട് കൈകൊട്ടുക. (prārtthiccuṃkoṇṭʉ kaikoṭṭuka.)

かしん 過信
〜する അമിതമായ ആത്മവിശ്വാസമുണ്ടാവുക. (amitamāya ātmaviśvāsamuṇṭāvuka.)

かじん 佳人 സുന്ദരിയായ സ്ത്രീ. (sundariyāya strī.) ◇かじんはくめい 佳人薄命 "സുന്ദരികൾ അല്പായുസ്സ്". ("sundarikaḷ alpāyussʉ".)

かじん 家人 കുടുംബം; സ്വന്തം വീട്ടുകാർ. (kuṭumbaṃ; svantaṃ vīṭṭukār.)

かじん 歌人 ① കവി. (kavi.) ②（女）കവയിത്രി. (kavayitri.)

かす 粕,糟,滓 ①（酒・コーヒーなどの澱）(കാപ്പി, സാക്കെ മുതലായവയുടെ) മട്ട്. ((kāppi, sākke mutalāyavayuṭe) maṭṭʉ.) ②（粕）മദ്യത്തിന്റെ മട്ട്. (madyattinre maṭṭʉ.) ③（浮き滓）പത. (pata.) ④（かなくそ）നുര. (nura.) ⑤（くず）കീടം. (kīṭaṃ.) 人間の滓 സമൂഹകീടം; മാലിന്യം. (samūhakīṭaṃ; mālinyaṃ.)

かす 貸す ① വായ്പ കൊടുക്കുക. (vāypa koṭukkuka.) ②（家などを）(ഒരാൾക്ക് ഒരു മുറി) വാടകയ്ക്ക് കൊടുക്കുക; വീടും മറ്റും താമസിക്കാൻ കൊടുക്കുക. ((orāḷkkʉ oru muri) vāṭakaykkʉ koṭukkuka; vīṭuṃ marruṃ tāmasikkān koṭukkuka.) ③（土地を）ഭൂമി പാട്ടത്തിന്ന് കൊടുക്കുക. (bhūmi pāṭṭattinnʉ koṭukkuka.) ④（賃貸）(ബോട്ട്) വാടകയ്ക്ക് കൊടുക്കുക. ((bōṭṭʉ) vāṭakaykkʉ koṭukkuka.) ⑤（掛売り）കടം കൊടുക്കുക. (kaṭaṃ koṭukkuka.) 手を〜സഹായഹസ്തം നല്കുക. (sahāyahastaṃ nalkuka.)

かず 数 ① ഒരു സംഖ്യ. (oru saṃkhya.) ②（数字）എണ്ണം. (eṇṇaṃ.) 〜でこなす ധാരാളമായി വിറ്റ് ലാഭം കൊയ്യുക. (dhārāḷamāyi virru lābhaṃ koyyuka.) 〜に物を言わせて എണ്ണത്തിന്റെ ശക്തികൊണ്ട്. (eṇṇattinre śaktikoṇṭʉ.) 物の〜に入らない നിസ്സാരമായിരിക്കുക. (nissāramāyirikkuka.) 〜限りない എണ്ണിയാലൊടുങ്ങാത്ത. (eṇṇiyāloṭuṅṅātta.)

ガス ① വാതകം. (vātakaṃ.) 〜が漏れている ഗ്യാസ് ലീക്കുണ്ട്. (gyāsʉ līkkuṇṭʉ.) 〜をつける（消す）ഗ്യാസ് കത്തിക്കുക (കെടുത്തുക). (gyāsʉ kattikkuka (keṭuttuka).) 〜をひく ഗ്യാസ് ഒരുക്കിക്കൊടുക്കുക. (gyāsʉ orukkikkoṭukkuka.) この部屋は〜臭い ഈ മുറിയിൽ ഗ്യാസിന്റെ മണമുണ്ട്. (ī muriyil gyāsinre maṇamuṇṭʉ.) ②（濃霧）കട്ടിയേറിയ മൂടൽമഞ്ഞ്. (kaṭṭiyēriya mūṭalmaññʉ.) ◇ガスオーブン ഗ്യാസടുപ്പ്. (gyāsaṭuppʉ.) ◇ガスがいしゃ ガス会社 ഗ്യാസ് കംപനി. (gyāsʉ kampani.) ◇ガスクロマトグラフィー ഗ്യാസ് ക്രോമെറ്റൊഗ്രാഫി. (gyāsʉ krōmerrogrāphi.) ◇ガスコンロ(レンジ) കുക്കിംഗ് റേഞ്ച്; ഗ്യാസ് റേഞ്ച്. (kukkiṃgʉ rēñcʉ; gyāsʉ rēñcʉ.) ◇ガスしつ ガス室 ഗ്യാസ് ചേംപർ. (gyāsʉ cēmpar.) ◇ガスしゅうきんにん ガス集金人 ഗ്യാസ് ചാർജ്ജ് പിരിയ്ക്കാൻ എത്തുന്ന ആൾ (ഗ്യാസ് മാൻ). (gyāsʉ cārjjʉ piriykkān ettunna āḷ (gyāsʉ mān).) ◇ガスストーブ ഗ്യാസ് സ്റ്റൗ. (gyāsʉ srrau.) ◇ガスタンク ഗ്യാസ് ടാങ്ക്; ഗ്യാസൊമീറ്റർ. (gyāsʉ ṭāṅkʉ; gyāsomīrrar.) ◇ガスちゅうどく ガス中毒 ഗ്യാസ് വിഷബാധയേല്ക്കൽ. (gyāsʉ viṣabādhayēlkkal.) ◇ガスぬき ガス抜き ① ബ്ലീഡർ. (blīḍar.) ② TECHNOL ഗ്യാസ് നീക്കൽ. (gyāsʉ nīkkal.) ◇ガスばくはつ ガス爆発 ഗ്യാസ് പൊട്ടിത്തെറി. (gyāsʉ poṭṭitteri.) ◇ガスボンベ ഗ്യാസ് സിലിണ്ടർ. (gyāsʉ siliṇṭar.) ◇ガスマスク ഗ്യാസ് മാസ്ക്. (gyāsʉ māskʉ.) ◇ガスメーター ഗ്യാസ് മീറ്റർ. (gyāsʉ mīrrar.) ◇ガスもれけんしゅつき ガス漏れ検出器 ഗ്യാസ് ലീക്ക് ഡിറ്റക്ടർ. (gyāsʉ līkkʉ ḍirraktar.) ◇ガスゆわかしき ガス湯沸かし器 ഗ്യാസ് വാട്ടർ ഹീറ്റർ. (gyāsʉ vāṭṭar hīrrar.) ◇ガスライター ഗ്യാസ് ലൈറ്റർ. (gyāsʉ lairrar.) ◇ガスりょうきん(だい) ガス料金(代) ഗ്യാസ് ചാർജ്ജ്. (gyāsʉ cārjjʉ.)

かすか 微か,幽か
〜な(に)（軽少［കെ്ഇശോ］）. മങ്ങിയ (മങ്ങി) , അവ്യക്തമായ (മായി) നേരിയ (നേരിയനിലയിൽ). (maṅṅiya (maṅṅi) , avyaktamāya (māyi) nēriya (nēriyanilayil).)

かすがい 鎹 മാംസപേശിയുടെ കോച്ചിവലിപ്പ്. (māṃsapēśiyuṭe kōccivalippʉ.)

かずかず 数々
〜の（色々［ഇരൊ്ഇരൊ］の［നൊ］）. അനേകം; എണ്ണമറ്റ; പലവിധത്തിലുള്ള. (anēkaṃ; eṇṇamarra; palavidhattiluḷḷa.)

ガスけつ ガス欠
〜になる（車［കുരുമ］などが［നദൊഗ］）. ഗ്യാസു തീരാറായ നിലയിൽ (കാർ മുതലായവ) ഓടുക. (gyāsu tīrārāya nilayil (kār mutalāyava) ōṭuka.)

カスタード കസ്റ്റാഡ്. (kasṟṟādu.) ◇カスタードクリーム കസ്റ്റാർഡ് ക്രീം. (kasṟṟārdu krīṃ.) ◇カスタードプリン കസ്റ്റാഡ് പുഡ്ഡിംഗ്. (kasṟṟādu puḍḍiṃgu.)

カスタネット വിശുവല. (vīśuvala.)

カスタム ◇カスタムカー കസ്റ്റം കാർ. (kasṟṟaṃ kār.) ◇カスタムメードの കസ്റ്റം മെയ്ഡ്. (kasṟṟaṃ meydu.)

かすづけ 粕漬 സാക്കെമദ്യത്തിന്റെ മട്ട് ഉപയോഗിച്ച് ഉപ്പിലിട്ട മീനോ മാംസമോ പച്ചക്കറികളോ. (sākkemadyattinṟe maṭṭu upayōgiccu uppiliṭṭa mīnō māṃsamō paccakkaṟikaḷō.)

カステラ [Port. *Castella*] സ്പോഞ്ച് കേക്ക് (കസ്റ്റെരാ). (spōñcu kēkku (kasṟṟerā).)

かずのこ 数の子 ഹെറിങ്ങ് മീനിന്റെ മുട്ട. (heriṅṅu mīninṟe muṭṭa.)

ガスパチョ ഗാസ്പാച്ചൊ (ഒരുതരം സ്പാനിഷ് സൂപ്പ്). (gāspācco (orutaraṃ spāniṣu sūppu).)

かすみ 霞 മൂടൽമഞ്ഞ്. (mūṭalmaññu.) 〜のかかった മഞ്ഞുമൂടിയ. (maññumūṭiya.)

かすむ 霞む ① മങ്ങിവരിക. (maṅṅivarika.) ②（目が）അവ്യക്തമായിത്തീരുക; (കണ്ണീർകൊണ്ട്) കാഴ്ച മങ്ങുക. (avyaktamāyittīruka; (kaṇṇīrkoṇṭu) kāḻca maṅṅuka.)

かすめる 掠める ① മോഷ്ടിക്കുക; കട്ടെടുക്കുക. (mōṣṭikkuka; kaṭṭeṭukkuka.) ②（かする）മേയുക. (mēyuka.) ③ വടിച്ചെടുക്കുക. (vaṭicceṭukkuka.) 人の目を掠めて രഹസ്യമായി. (rahasyamāyi.)

カズラ 葛 BOT വള്ളി; പടർന്നുകയറുന്ന സസ്യം. (vaḷḷi; paṭarnnukayaṟunna sasyaṃ.)

かすり 絣 കസവ് കൊണ്ടുള്ള (കിമോണോവിലെ) ചിത്രത്തയ്യൽ. (kasavu koṇṭuḷḷa (kimōṇōvile) citrattayyal.)

かすりきず 掠り傷 പോറൽ (തലയിൽ) (pōṟal (talayil)) 〜一つ受けずに പോറൽ പോലും ഏൽക്കാതെ. (pōṟal pōlum ēlkkāte.)

かする 掠る ①（軽くさわる）മൃദുവായി സ്പർശിക്കുക. (mṛduvāyi sparśikkuka.) ②（上前をはねる）കമ്മീഷനെടുക്കുക. (kammīṣaneṭukkuka.)

かする 化する

…と〜（変化）; (മറ്റൊന്നാക്കി) മാറ്റുക. ((maṟṟonnākki) māṟṟuka.)（変形）(മറ്റൊന്നായി) മാറ്റപ്പെടുക. ((maṟṟonnāyi) māṟṟappeṭuka.)（感化）(മറ്റൊന്നായിമാറാൻ) പ്രേരിപ്പിക്കുക. ((maṟṟonnāyimāṟān) prērippikkuka.)

かする 課する ①（税などを）നികുതിയും മറ്റും വസൂൽ ചെയ്യുക. (nikutiyuṃ maṟṟuṃ vasūl ceyyuka.) ②（仕事を）ജോലി പറഞ്ഞേല്പിക്കുക. (jōli paṟaññēlpikkuka.) ③ ഉത്തരവാദപ്പെടുത്തുക. (uttaravādappeṭuttuka.)

かする 科する （刑罰を）(പിഴ) ചുമത്തുക. ((piḻa) cumattuka.)

かすれ 掠れ ◇かすれごえ 掠れ声 പരുക്കൻ ശബ്ദം. (parukkan śabdaṃ.)

かすれる 掠れる ①（声が）(തൊണ്ട) പരുക്കനാവുക (ശബ്ദം); പരുഷമാവുക; ഒച്ചയടക്കുക. ((toṇṭa) parukkanāvuka (śabdaṃ); paruṣamāvuka; occayaṭakkuka.) ②（ペンが）(പെന്നിന്റെ) എഴുത്ത് വികൃതമാവുക. ((penninṟe) eḻuttu vikṛtamāvuka.) ③（字が）(അക്ഷരം) അവ്യക്തമാവുക. ((akṣaraṃ) avyaktamāvuka.)

かせ 枷 ☞ 足枷，首枷，手枷. വിലങ്ങുകൾ. (vilaṅṅukaḷ.)

かぜ 風 ① കാറ്റ്. (kāṟṟu.) 〜が出る（やむ）(യാമു) കാറ്റ് ഉയരുക (താഴുക). ((yāmu) kāṟṟu uyaruka (tāḻuka).) 〜のある（ない）കാറ്റുള്ള (ഇല്ലാത്ത). (kāṟṟuḷḷa (illātta).) 〜の便りに聞いた കാറ്റു വന്നുപറഞ്ഞു. (kāṟṟu vannuparaññu.) 〜を通す വായുസഞ്ചാരമുണ്ടാവുക. (vāyusañcāramuṇṭāvuka.) ②（そよ風）മന്ദമാരുതൻ. (mandamārutan.) ③（すきま風）കാറ്റ് വീശൽ. (kāṟṟu vīśal.) ④（扇風機などの）വായുപ്രവാഹം. (vāyupravāhaṃ.)

かぜ 風邪 ജലദോഷം. (jaladōṣaṃ.) 〜気味である നേരിയ ജലദോഷം -അനുഭവപ്പെടുക . (nēriya jaladōṣaṃ -anubhavappeṭuka .) 〜をこじらせる ജലദോഷം മൂർച്ഛിപ്പിക്കുക. (jaladōṣaṃ mūrcchippikkuka.) ◇かぜぐすり 風邪薬 ജലദോഷത്തിനുള്ള മരുന്ന്. (jaladōṣattinnuḷḷa marunnu.) ◇かぜごえ 風邪声 ജലദോഷംകൊണ്ടുള്ള ഒച്ചയടപ്പ്. (jaladōṣaṃkoṇṭuḷḷa occayaṭappu.) ◇かぜあたり 風当たり 〜が強い（場所が）; ശക്തിയായ കാറ്റുണ്ടായിരിക്കുക. (śaktiyāya kāṟṟuṇṭāyirikkuka.) 〜が強い（風が）; കാറ്റ് ശക്തിയായി വീശുക (ഒരു വീട്ടിന്ന് എതിരായി). (kāṟṟu śaktiyāyi vīśuka (oru vīṭṭinnu etirāyi).) 〜が強い（世間などの）. ലോകരുടെയും മറ്റും നിശിത വിമർശനത്തിന്ന് പാത്രമാവുക. (lōkaruṭeyuṃ maṟṟuṃ niśita vimarśanattinnu pātramāvuka.)

かせい 化成 ① രൂപപരിണാമം; മാറ്റം. (rūpapariṇāmaṃ; māṟṟaṃ.) ②（化学で）രാസസംയോഗം വഴി. (rāsasaṃyōgaṃ vaḻi.) ◇かせいこうぎょう 化成工業 രാസകൃത്രിമ പദാർത്ഥ വ്യവസായം. (rāsakṛtrima padārttha vyavasāyaṃ.)

かせい 火星 ചൊവ്വാഗ്രഹം. (covvāgrahaṃ.) 〜の ചൊവ്വയെ സംബന്ധിച്ച. (covvaye saṃbandhicca.) ◇かせいじん 火星人 ചൊവ്വാഗ്രഹവാസി. (covvāgrahavāsi.) ◇かせいたんさ 火星探査 ചൊവ്വാഗ്രഹപര്യവേക്ഷണം. (covvāgrahaparyavēkṣaṇaṃ.)

かせい 火勢 അഗ്നി(യുടെ ശക്തി). (agni(yuṭe śakti).)

かせい 加勢 ① സഹായം; താങ്ങ്. (sahāyaṃ; tāṅṅu.) 〜する（肩［കത്ത］を［വൊ］持［മൊ］つ［ത്സു］）. സഹായിക്കുക; താങ്ങുകൊടുക്കുക; പക്ഷം ചേരുക. (sahāyikkuka; tāṅṅukoṭukkuka; pakṣaṃ cēruka.) ②（援兵）ശാക്തീകരണസേന. (śāktīkaraṇasēna.)

かせい 苛性

〜の ക്ഷാരഗുണമുള്ള. (kṣāraguṇamuḷḷa.) ◇かせいカリ（ソーダ）苛性カリ（ソーダ） സോഡാക്ഷാരം. (sōḍākṣāraṃ.)

かせい 家政 ഗൃഹഭരണം. (gṛhabharaṇaṃ.) 〜がじょうず（へた）である ഗൃഹഭരണത്തിൽ മിടുക്കുള്ള (മിടുക്കില്ലാത്ത). (gṛhabharaṇattil miṭukkuḷḷa (miṭukkillātta).) ◇かせいがく（か）家政学（科） കുടുംബഭരണസാമ്പത്തികം (പഠനം). (kuṭuṃbabharaṇasāmpattikaṃ (paṭhanaṃ).) ◇かせいふ 家政婦 ഗൃഹം ഭരിക്കുന്ന ആൾ. (gṛhaṃ bharikkunna āḷ.)

かぜい 課税 ① നികുതിപിരിവ്. (nikutipirivu.) ②（税）നികുതി. (nikuti.) 〜する നികുതി ചുമത്തുക. (nikuti cumattuka.) ◇かぜいさいていげん 課税最低限 നികുതി അടയ്ക്കേണ്ട ഏറ്റവും ചുരുങ്ങിയ വരുമാനപരിധി. (nikuti aṭaykkēṇṭa ēṟṟavuṃ curuṅṅiya varumānaparidhi.) ◇かぜいしょとく 課税所得 നികുതിവിധേയമായ മൊത്തം വരുമാനം. (nikutividhēyamāya mottaṃ varumānaṃ.) ◇かぜいひん 課税品 നികുതി അടയ്ക്കേണ്ട സാധനങ്ങൾ. (nikuti aṭaykkēṇṭa sādhanaṅṅaḷ.) ◇かぜいりつ 課税率 നികുതി നിരക്ക്. (nikuti nirakku.)

かせいがん 火成岩 അഗ്നിമയമായ പാറ; അഗ്നിപർവ്വതത്തിൽ കാണുന്ന കല്ല്. (agnimayamāya pāṟa; agniparvvatattil kāṇunna kallu.)

かせいきんし 仮性近視 കൃത്രിമഹ്രസ്വദൃഷ്ടി (സ്യൂഡോമയോപ്പിയ). (kṛtrimahrasvadṛṣṭi (syūḍōmayōppiya).)

カゼイン പാലിലെ മാംസ്യം. (pālile māṃsyaṃ.)

かせき 化石 ① ഫോസ്സൽ. (phōssal.) ②（作用）ഫോസ്സിലാവൽ. (phōssilāval.) 〜化する ഫോസ്സിലാക്കി മാറ്റുക. (phōssilākki māṟṟuka.) ◇かせきがく 化石学 ഫോസ്സിലുകളേയും അവയുൾക്കൊള്ളുന്ന പാറകളേയും സംബന്ധിച്ച പഠനം(പാലിഎൻറ്റോളൊജി) (phōssiluka-

ḷēyuṃ avayuḷkkoḷḷunna pāṟakaḷēyuṃ saṃbandhicca paṭhanaṃ(pālienṟṟōḷoji))
◇かせきねんりょう 化石燃料 ഫോസ്സിൽ ഇന്ധനം. (phōssil indhanaṃ.)

かせぎ 稼ぎ ①（働き）ജോലി. (jōli.) ② തൊഴിൽ; സംപാദ്യം. (toḻil; saṃpādyaṃ.) ◇かせぎだか 稼ぎ高 ഒരാളുടെ വരവ് (വരുമാനം). (orāḷuṭe varavʉ (varumānaṃ).) ◇かせぎにん(て)稼ぎ人(手) കുടുംബം പുലർത്തുന്ന ആൾ. (kuṭumbaṃ pularttunna āḷ.)

かせぐ 稼ぐ ①（働く）ജോലിചെയ്യുക. (jōliceyyuka.) ② ജീവിക്കാൻവേണ്ടി വേലയെടുക്കുക. (jīvikkānvēṇṭi vēlayeṭukkuka.) 時を～ സമയം വാങ്ങുക. (samayaṃ vāṅṅuka.)

かせつ 仮設
～の(仮[കരി]の[നൊ]). താത്കാലികമായ. (tātkālikamāya.) ◇かせつじゅうたく 仮設住宅 താത്കാലിക വാസസ്ഥലം; ഷെൽട്ടർ. (tātkālika vāsasthalaṃ; ṣelṭṭar.)

かせつ 仮説 സാങ്കല്പികസിദ്ധാന്തം. (sāṅkalpikasiddhāntaṃ.) ～の തെളിയിക്കാനിരിക്കുന്ന; സാങ്കല്പികമായിരിക്കുന്ന. (teḷiyikkānirikkunna; sāṅkalpikamāyirikkunna.)

かせつ 架設
～する(引[ഹി]く[കു]). പണിയുക (പാലം); സ്ഥാപിക്കുക (ടെലഫോൺ); എടുക്കുക (ഫോൺ ബന്ധം വലിക്കുക). (paṇiyuka (pālaṃ); sthāpikkuka (ṭelaphōṇ); eṭukkuka (phōṇ bandhaṃ valikkuka).)

カセット കസെറ്റ് (ടേപ്പ് റിക്കാർഡർ). (kaseṟṟʉ (ṭēppu ṟikkārḍar).) ◇カセットテープ(フィルム) കസെറ്റ് ടേപ്പ് (ഫിലിം). (kaseṟṟʉ ṭēppʉ (philiṃ).) ◇カセットデッキ കസെറ്റ് ഡെക്ക്. (kaseṟṟʉ ḍekkʉ.)

かぜとおし 風通し
～が良い(悪い) നല്ല വായുസഞ്ചാരമുണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക). (nalla vāyusañcāramuṇṭāyirikkuka (illātirikkuka).)

かぜよけ 風除け ① കാറ്റ് മറ. (kāṟṟʉ maṟa.) ②（自動車の）വിൻഡ് ഷീൽഡ് (കാറിന്റെ). (vinḍʉ ṣīlḍʉ (kāṟinṟe).)

ガゼル ZOOL ഒരിനം ചെറുമാൻ. (orinaṃ ceṟumān.)

かせん 化繊 (കൃത്രിമ) രാസനാര്. ((kr̥trima) rāsanārʉ.)

かせん 河川 നദി. (nadi.) ◇かせんかいしゅうこうじ 河川改修工事 നദിസംരക്ഷണജോലികൾ. (nadisaṃrakṣaṇajōlikaḷ.) ◇かせんじき 河川敷 വരണ്ട നദീതടം. (varaṇṭa nadītaṭaṃ.)

かせん 架線 ① വൈദ്യുതി കംപികൾ ബന്ധപ്പെടുത്തൽ. (vaidyuti kaṃpikaḷ bandhappeṭuttal.) ②（線）കംപികൾ. (kaṃpikaḷ.) ③ തലയ്ക്കു മുകളിലൂടെ പോകുന്ന കംപി. (talaykku mukaḷilūṭe pōkunna kaṃpi.) ◇かせんこうじ 架線工事 വയറിംഗ് ജോലി. (vayaṟiṃgʉ jōli.)

かせん 下線 അടിവര. (aṭivara.) ～を引く അടിവരയിടുക. (aṭivarayiṭuka.)

かせん 寡占 ചുരുക്കം ചില നിർമ്മാതാക്കൾ ചേർന്ന് ഒരുല്പാദനത്തിന്റെ വിപണനം നിയന്ത്രിക്കുന്ന ഒലിഗോപൊളി സംപ്രദായം. (curukkaṃ cila nirmmātākkaḷ cērnnʉ orulpādanattinṟe vipaṇanaṃ niyantrikkunna oligōpoḷi saṃpradāyaṃ.)

がぜん 俄然 പൊടുന്നനവേ. (poṭunnanavē.) *☞ 突然(とつぜん).

がせんし 画仙紙 (ജാപ്പനീസ്) പടംവരയ്ക്കുന്ന കടലാസ്സ്. ((jāppanīsʉ) paṭaṃvaraykkunna kaṭalāssʉ.)

かそ 可塑
～の പശിമയുള്ള, മൃദുത്വമുള്ള; (paśimayuḷḷa, mr̥dutvamuḷḷa;) ～性 പശിമ, മൃദുത്വം. (paśima, mr̥dutvaṃ.) ◇かそざい 可塑剤 പശിമയുണ്ടാക്കുന്ന വസ്തു. (paśimayuṇṭākkunna vastu.)

かそ 過疎
～の ജനവാസം കുറഞ്ഞ. (janavāsaṃ kuṟañña.) ◇かそかげんしょう 過疎化現象 ഗ്രാമപ്രദേശങ്ങളിൽനിന്ന് ജനങ്ങളുടെ കൂട്ടായുള്ള ഒഴിച്ചുപോക്ക്. (grāmapradēśaṅṅaḷilninnʉ janaṅṅaḷuṭe kūṭṭāyuḷḷa oḻiccupōkkʉ.) ◇かそちたい 過疎地帯 ജനവാസം കുറഞ്ഞ പ്രദേശം. (janavāsaṃ kuṟañña pradēśaṃ.)

がそ 画素 പിക്സെൽ. (piksel.)

かそう 下層 അടിപ്പാളി; താഴ്ന്ന നില. (aṭippāḷi; tāḻnna nila.) ◇かそうかいきゅう 下層階級 താഴ്ന്ന ജാതിക്കാർ. (tāḻnna jātikkār.) ◇しゃかいのさいかそう 社会の最下層 ☞ 底辺.

かそう 火葬 ശവദാഹം. (śavadāhaṃ.) ～にする ശവം ദഹിപ്പിക്കുക. (śavaṃ dahippikkuka.) ◇かそうば 火葬場 ശ്മശാനം. (śmaśānaṃ.)

かそう 仮装
～（して）വേഷം മാറി; (vēṣaṃ māṟi;) ～する വേഷം മാറുക. (vēṣaṃ māṟuka.) ◇かそうぎょうれつ 仮装行列 പ്രച്ഛന്നവേഷപ്രകടനം. (pracchannavēṣaprakaṭanaṃ.) ◇かそうぶとうかい 仮装舞踏会 കൗതുകപ്രച്ഛന്നവേഷനൃത്തം. (kautukapracchannavēṣanr̥ttaṃ.)

かそう 仮想
～の ഭാവനയിലെ; സാങ്കൽപ്പികമായ; (bhāvanayile; sāṅkalppikamāya;) ～する ഭാവനയിൽ കാണുക; സങ്കൽപ്പിക്കുക. (bhāvanayil kāṇuka; saṅkalppikkuka.) ◇かそうげんじつ 仮想現実 വർച്വൽ റിയാലിറ്റി. (varcval ṟiyāliṟṟi.) ◇かそうてきこく 仮想敵国 സാങ്കല്പിക ശത്രുരാജ്യം. (sāṅkalpika śatrurājyaṃ.) ◇かそうメモリ 仮想メモリ വർച്വൽ മെമ്മറി. (varcval memmaṟi.)

がぞう 画像 ഛായാചിത്രം; പടം; ഫോട്ടോ. (chāyācitraṃ; paṭaṃ; phōṭṭō.) ◇がぞうおうとうシステム 画像応答システム 《*abbr.* VRS》 വിഡെയോ റെസ്പോൺസ് സിസ്റ്റം. (viḍeyō ṟespōṇsʉ sisṟṟaṃ.) ◇がぞうしょり 画像処理 ഇമേജ് പ്രൊസസ്സിംഗ്. (imējʉ prosassiṃgʉ.) ◇がぞうしんだん 画像診断 ഇമേജ് ഡയഗ്നോസിസ്. (imējʉ ḍayagnōsisʉ.) ◇がぞうにんしき 画像認識 ഇമേജ് റക്കഗ്നീഷൻ. (imējʉ ṟakkagnīṣan.)

かぞえうた 数え歌 എണ്ണം പാട്ടുപാടുന്നപോലെയാക്കൽ. (eṇṇaṃ pāṭṭupāṭunnapōleyākkal.)

かぞえきれない 数え切れない എണ്ണിയാലൊടുങ്ങാത്ത. (eṇṇiyāloṭuṅṅātta.) ☞ 無数(の).

かぞえどし 数え年 ～で കലണ്ടർ വർഷപ്രകാരം. (kalaṇṭar varṣaprakāraṃ.)

かぞえる 数える എണ്ണൽ, എണ്ണം കൊടുക്കൽ, കണക്ക് കൂട്ടൽ. (eṇṇal, eṇṇaṃ koṭukkal, kaṇakkʉ kūṭṭal.) 指折り～ വിരലുകൾകൊണ്ട് എണ്ണൽ. (viralukaḷkoṇṭʉ eṇṇal.) …の中に数えられる ...ന്റെ കൂട്ടത്തിൽ ഗണിക്കപ്പെടാം; (-ഉയർന്ന തരത്തിൽപ്പെടുത്താം). (..nṟe kūṭṭattil gaṇikkappeṭām; (-uyarnna tarattilppeṭuttām).)

かそく 加速 വേഗത വർദ്ധിപ്പിക്കൽ. (vēgata varddhippikkal.) ～する വേഗത വർദ്ധിപ്പിക്കുക; ആക്സിലറേറ്റ് ചെയ്യുക. (vēgata varddhippikkuka; āksilarēṟṟʉ ceyyuka.)

かぞく 家族 കുടുംബം; സ്വന്തം ആൾക്കാർ. (kuṭumbaṃ; svantaṃ āḷkkār.) ～的な സ്വന്തം വീടുപോലുള്ള; (svantaṃ vīṭupōluḷḷa;) ～ぐるみで കുടുംബസമേതം; (kuṭumbasamētaṃ;) 4人～ നാലംഗ കുടുംബം. (nālaṃga kuṭumbaṃ.) ◇かぞくけいかく 家族計画 കുടുംബാസൂത്രണം. (kuṭumbāsūtraṇaṃ.) ◇かぞくこうせい 家族構成 കുടുംബഘടന. (kuṭumbaghaṭana.) ◇かぞくせいど 家族制度 കുടുംബവ്യവസ്ഥ. (kuṭumbavyavastha.) ◇かぞくてあて 家族手当 കുടുംബ അലവൻസ്. (kuṭumba alavansʉ.)

かぞく 華族 ① പ്രഭു; മാടംപി. (prabhu; māṭampi.) ②（女）പ്രഭ്വി. (prabhvi.) ③（総称）പ്രഭുപദവി. (prabhupadavi.) ◊かぞくせいど 華族制度 മാടംപി സംപ്രദായം. (māṭampi sampradāyaṃ.)

かそくど 加速度 ത്വരിതപ്പെടുത്തൽ; വേഗം വർദ്ധിപ്പിക്കൽ. (tvaritappeṭuttal; vēgaṃ varddhippikkal.) ～的に വർദ്ധിച്ച വേഗതയോടെ. (varddhicca vēgatayōṭe.)

ガソリン ഗാസൊലിൻ; പെട്രോൾ; ഗ്യാസ്. (gāsolin; peṭrōḷ; gyāsʉ.) ◊ガソリンカー പെട്രോൾകാർ; പെട്രോൾ ഉപയോഗിച്ച് ഓടുന്ന കാർ. (peṭrōḷkār; peṭrōḷ upayōgiccʉ ōṭunna kār.) ◊ガソリンスタンド പെട്രോൾസ്റ്റേഷൻ; പെട്രോൾ സ്റ്റാൻഡ്. (peṭrōḷsrrēṣan; peṭrōḷ srrāṇḍʉ.) ◊ガソリンぜい ガソリン税 പെട്രോൾ നികുതി. (peṭrōḷ nikuti.)

- かた - 方 ① അച്ഛൻവഴിക്കുള്ള ബന്ധു. (acchanvaḻikkuḷḷa bandhu.) ②《abbr. c/o》കേയർ ഓഫ്. (kēyar ōphʉ.)

かた 肩 ചുമൽ. (cumal.) ～がこる（比喩的［ഹിയുത്തെക്കി］）. ചുമൽ കല്ലിക്കൽ. (cumal kallikkal.) ～で息をする കിതയ്ക്കുക. (kitaykkuka.) ～で風を切る പൊങ്ങച്ചം പറഞ്ഞുനടക്കുക. (poṅṅaccaṃ paraññunaṭakkuka.) ～にする［かつぐ］ഭാരം ഏറ്റെടുക്കുക. (bhāraṃ ērreṭukkuka.) ～の荷が下りる ഭാരം ഇറക്കിവയ്ക്കുക; ആശ്വാസം തോന്നുക (bhāraṃ irakkivaykkuka; āśvāsaṃ tōnnuka) ～を怒（いか）らせる（落とす）ചുമലുകൾ വിടർത്തി(താഴ്ത്തി)യിരിക്കുക. (cumalukaḷ viṭartti(tāḻtti)yirikkuka.) ～を並べる തുല്യനിലയിലാവുക. (tulyanilayilāvuka.) …の～を持つ (ഒരാളെ) പിന്തുണയ്ക്കുക. ((orāḷe) pintuṇayʉkkuka.)

かた 形,型 ①［かたち］(形状)ആകൃതി. (ākṛti.) ②（形式）രൂപം. (rūpaṃ.) ③（大きさ）വലുപ്പം. (valuppaṃ.) ④［様式］ശൈലി. (śaili.) ⑤（仕立）തരം. (taraṃ.) ⑥［型］മാതൃക. (mātṛka.) ⑦（鋳型）അച്ച്. (accʉ.) ⑧［慣例］ഉപയോഗം. (upayōgaṃ.) ⑨（しきたり）സംപ്രദായം. (sampradāyaṃ.) ⑩（抵当の）കടപ്പത്രം; പണയം. (kaṭappatraṃ; paṇayaṃ.) ～にはまった പരംപരയായി തുടരുന്ന. (paramparayāyi tuṭarunna.) ～をつける പരിഹാരത്തിലെത്തിക്കുക. (parihārattilettikkuka.)

かた 過多 അമിതമായ. (amitamāya.) ～の അമിതമായുള്ള. (amitamāyuḷḷa.)

- がた - 方 ［ごろ］...നട്ടപ്പിച്ച്;...ന്നടുത്തായി. (...naṭuppiccʉ;...nnaṭuttāyi.)

- がた - 型 മാതൃക (2002 മോഡൽ കാർ) തരം; ശൈലി. (mātṛka (2002 mōḍal kār) taraṃ; śaili.)

がた

～のきた ജരാനരകൾ ബാധിച്ച; അവശനായ (jarānarakaḷ bādhicca; avaśanāya) ～がくる［人［ഹിത്തൊ］が［ഗ］］ജരാനരകൾ ബാധിക്കുക; പ്രായാധിക്യം ബാധിക്കുക; അവശനാവുക. (jarānarakaḷ bādhikkuka; prāyādhikyaṃ bādhikkuka; avaśanāvuka.)

かたあし 片足 ഒറ്റക്കാൽ; ഒറ്റക്കാലിൽ (നില്ക്കുക). (orrakkāl; orrakkālil (nilkkuka).)

かたあて 肩当て ചുമൽ പാഡുകൾ. (cumal pāḍukaḷ.)

かたい 堅い,固い,硬い ① ഉറപ്പുകൂടിയ (നിലം); കട്ടിയായ (കടലാസ്സ്); മാർദ്ദവമില്ലാത്ത (മാംസം);മുറുകിയ (കെട്ട്). (urappukūṭiya (nilaṃ); kaṭṭiyāya (kaṭalāssʉ); mārddavamillātta (māṃsaṃ);murukiya (keṭṭʉ).) ② ശക്തിയുള്ള (പ്രതിരോധം); ഉറച്ച (തീരുമാനം); കൂലംകഷമായ (നിബന്ധനകൾ); നിഷ്കർഷയോടെയുള്ള (വായന); വിശ്വസനീയമായ (വ്യാപാരം); വിശ്വസനീയനായ (വ്യക്തി). (śaktiyuḷḷa (pratirōdhaṃ); uracca (tīrumānaṃ); kūlaṃkaṣamāya (nibandhanakaḷ); niṣkarṣayōṭeyuḷḷa (vāyana); viśvasanīyamāya (vyāpāraṃ); viśvasanīyanāya (vyakti).) ③（貞操の）പരിശുദ്ധയായ (തരുണി). (pariśuddhayāya (taruṇi).) 堅［固］く കഠിനമായി; കർശനമായി. (kaṭhinamāyi; karśanamāyi.) 堅［固］くなる（ならない）കർക്കശമാവുക (ലളിതമാവുക). (karkkaśamāvuka (laḷitamāvuka).) 堅［固］く断わる തികച്ചും തള്ളിക്കളയുക. (tikaccuṃ taḷḷikkaḷayuka.)

かだい 過大 അമിതമായ; അതിശയോക്തി കലർന്ന. (amitamāya; atiśayōkti kalarnna.) ～な（誇大［കൊദഇ］）. ～に അതിശയോക്തിയായി. (atiśayōktiyāyi.) ～に言う（評価する）അതിശയോക്തികലർത്തിപ്പറയുക (അമിതവില, അമിത മതിപ്പ്). (atiśayōktikalarttipparayuka (amitavila, amita matippʉ).)

かだい 課題 ①（題目）വിഷയം. (viṣayaṃ.) ② പ്രതിപാദ്യം. (pratipādyaṃ.) ③（宿題）വീട്ടിൽവെച്ച പഠിക്കേണ്ട പാഠങ്ങളും മറ്റും. (vīṭṭilveccu paṭhikkēṇṭa pāṭhaṅṅaḷuṃ marruṃ.) ④（練習題）വിദ്യാർത്ഥികൾക്കായുള്ള പരിശീലനപാഠം. (vidyārtthikaḷkkāyuḷḷa pariśīlanapāṭhaṃ.) ⑤（問題）പ്രശ്നം. (praśnaṃ.) ⑥（仕事）ചുമതല. (cumatala.) ～を課する ചുമതലയേല്പിക്കുക. (cumatalayēlpikkuka.)

- がたい - 難い വിഷമകരമായ. (viṣamakaramāya.)

がだい 画題 ചിത്രത്തിന്റെ വിഷയം. (citrattinre viṣayaṃ.)

かたいじ 片意地

～な കടുംപിടുത്തമുള്ള; പിടിവാശിയുള്ള. (kaṭumpiṭuttamuḷḷa; piṭivāśiyuḷḷa.)

かたいなか 片田舎 വിദൂരനാട്ടിൻപുറം. (vidūranāṭṭinpuraṃ.)

かたいれ 肩入れ

～する പിന്തുണയ്ക്കുക. (pintuṇaykkuka.)

かたうで 片腕 ① ഒരു കൈ. (oru kai.) ② വലതുകൈയായി നില്ക്കുന്ന ആൾ. (valatukaiyāyi nilkkunna āḷ.)

かたえくぼ 片えくぼ ഒറ്റക്കവിളിലെ നുണക്കുഴി. (orrakkaviḷile nuṇakkuḻi.)

がたおち がた落ち ① പൊടുന്നനവെയുള്ള വീഴ്ച. (poṭunnanaveyuḷḷa vīḻca.) ②（株価）(ഓഹരിവിപണിയിലെ) തകർച്ച. ((ōharivipaṇiyile) takarcca.)

かたおもい 片思い തിരിച്ചുലഭിക്കാത്ത സ്നേഹം/പ്രേമം. (tiricculabhikkātta snēhaṃ/prēmaṃ.)

かたおや 片親 രക്ഷിതാക്കളിലൊരാൾ. (rakṣitākkaḷilorāḷ.)

かたがき 肩書き ① സ്ഥാനം. (sthānaṃ.) ②（学位）ഡോക്ടറേറ്റ് ബിരുദം. (ḍōkrrarērrʉ birudaṃ.) ～のある（ない）ബിരുദമുള്ള(ഇല്ലാത്ത) (birudamuḷḷa(illātta))

かたかけ 肩掛け പുതപ്പ്. (putappʉ.)

かたかた

～いう（鳴る）ചിലയ്ക്കുക; കലപിലകൂട്ടുക. (cilaykkuka; kalapilakūṭṭuka.)

かたがた 旁 ☞- がてら.

がたがた

～する［いう］［音］（歯［ഹ］が［ഗ］）［震［ഫുരു］える［എരു］］［揺［യു］れる［രെരു］］（車［കുരുമ］など［നദൊ］）കലപിലകൂട്ടുക; വിറയ്ക്കുക; പല്ലിറുമ്പുക; കിറുകിറുശബ്ദം പുറപ്പെടുവിക്കുക; ഞരങ്ങുക; (kalapilakūṭṭuka; viraykkuka; pallirumpuka; kirukiruśabdaṃ purappeṭuvikkuka; ñaraṅṅuka;) ～の ആടുന്ന (കസേരയുടെ കാലിളകിയാൽ). (āṭunna (kasērayuṭe kāliḷakiyāl).)

かたかな 片仮名 കതകാന (katakāna) ☞ 仮名

かたがみ 型紙 കടലാസ് മാതൃക (വസ്ത്രം തയ്ക്കുന്നതിനുമുന്നെ) കടലാസിലുണ്ടാക്കുന്ന മാതൃക. (kaṭalāsʉ mātṛka (vastraṃ taykkunnatinumunne) kaṭalāsiluṇṭākkunna mātṛka.)

かたがわ 片側
〜（に）ഒരു ഭാഗത്ത് (ത്തായി). (oru bhāgattŭ (ttāyi).) ◇かたがわつうこう 片側通行 ഒരുവശത്തേക്കുമാത്രം വാഹനങ്ങൾ കടത്തിവിടൽ. (oruvaśattēkkumātram vāhanaṅṅaḷ kaṭattiviṭal.) ◇かたがわつうこうどめ 片側通行止め 《掲示》 അറിയിപ്പ്: ഒരുവശത്തേക്കു വാഹനങ്ങൾക്ക് പ്രവേശനം നിരോധിച്ചിരിക്കുന്നു. (aṟiyippŭ: oruvaśattēkku vāhanaṅṅaḷkkŭ pravēśanaṃ nirōdhiccirikkunnu.)

かたがわり 肩替り
〜する ഏറ്റെടുക്കുക; മാറ്റുക (ഓഹരികൾ). (ēṟṟeṭukkuka; māṟṟuka (ōharikaḷ).)

かたき 敵 ① ശത്രു. (śatru.) ② （競争者）എതിരാളി; (പ്രേമത്തിൽ) എതിരാളി. (etirāḷi; (prēmattil) etirāḷi.)

かたぎ 気質 സ്വഭാവം; ആത്മധൈര്യം. (svabhāvaṃ; ātmadhairyaṃ.) 学者〜の人 പാണ്ഡിത്യമുള്ള ആൾ. (pāṇḍityamuḷḷa āḷ.)

かたぎ 堅気
〜の വിശ്വസ്തനായ; മാന്യനായ (viśvastanāya; mānyanāya) 〜になる（暮らす）വിശ്വസ്തനായിത്തീരുക; മാന്യമായ ജീവിതം ആരംഭിക്കുക. (viśvastanāyittīruka; mānyamāya jīvitaṃ ārambhikkuka.)

かたきうち 敵討 പ്രതികാരം; പകപോക്കൽ. (pratikāraṃ; pakapōkkal.) 〜をする (തൻറെ അച്ഛൻറെ കൊലപാതകത്തിന്ന്) പകരം വീട്ടുക; പകവീട്ടുക. ((tanṟe acchanṟe kolapātakattinnŭ) pakaraṃ vīṭṭuka; pakavīṭṭuka.)

かたきやく 敵役 വില്ലൻറെ ഭാഗം (ചെയ്യുക). (villanṟe bhāgaṃ (ceyyuka).)

かたく 家宅 വീട്. (vīṭŭ.) ◇かたくしんにゅう(ざい)家宅侵入(罪) ഭവനഭേദനം (കുറ്റകൃത്യം). (bhavanabhēdanaṃ (kuṟṟakṛtyaṃ).) ◇かたくそうさ 家宅捜査 ① ഭവനപരിശോധന (നടത്തുക). (bhavanapariśōdhana (naṭattuka).) ② LEGAL ഭവനസന്ദർശനം (നടത്തുക). (bhavanasandarśanaṃ (naṭattuka).)

かたくな 頑な ☞ 頑固.

カタクリ 片栗 ഒരുതരം ലില്ലിച്ചെടി. (orutaraṃ lilliceṭi.) ◇カタクリこ 片栗粉 ഒരുതരം ലില്ലിച്ചെടിയിൽനിന്ന് ലഭിക്കുന്ന ധാന്യനൂറ് (സ്റ്റാർച്ച്). (orutaraṃ lilliceṭiyilninnŭ labhikkunna dhānyanūṟŭ (sṟṟārccŭ).)

かたくるしい 堅苦しい ഔപചാരികമായ; ആചാരാനുസാരമായ; വിട്ടുവീഴ്ചയില്ലാത്ത. (aupacārikamāya; ācārānusāramāya; viṭṭuvīḻccayillātta.) 〜事 ഔപചാരികമായ കാര്യം; വിട്ടുവീഴ്ചയില്ലാത്ത സംഗതി. (aupacārikamāya kāryaṃ; viṭṭuvīḻccayillātta saṃgati.)

かたぐるま 肩車
〜に乗る ചുമലിൽ കയറി ഇരിക്കുക. (cumalil kayaṟi irikkuka.)

かたごし 肩越し
〜に ചുമലിന്നു മുകളിലൂടെ (നോക്കുക). (cumalinnu mukaḷilūṭe (nōkkuka).)

かたこと 片言
〜を言う ചിലയ്ക്കുക; പിറുപിറുക്കുക. (cilaykkuka; piṟupiṟukkuka.) ◇かたことまじりの 片言まじりの അർത്ഥസ്ഫുടതയില്ലാത്ത (സംസാരിക്കാനറിയാത്ത). (artthasphuṭatayillātta (saṃsārikkānaṟiyātta).)

かたこり 肩凝り ചുമൽ മരവിപ്പ്; മരവിച്ച ചുമലുകൾ. (cumal maravippŭ; maravicca cumalukaḷ.)

かたさ 堅さ,固さ ① കട്ടപ്പം. (kaṭuppaṃ.) ② （こわさ）മരവിപ്പ്. (maravippŭ.) ③ （肉などの）മാംസത്തിൻറെയും മറ്റും ഉറപ്പ്. (māṃsattinṟeyuṃ maṟṟuṃ uṟappŭ.) ④ （きつさ）ഇറുക്കം. (iṟukkaṃ.) ⑤ （身持ちの）സ്വഭാവത്തിൻറെ സ്ഥിരത. (svabhāvattinṟe sthirata.) ⑥ （決心の）(നിശ്ചയ)ദാർഢ്യം. ((niścaya)dārḍhyaṃ.)

かたさき 肩先 ചുമൽഭാഗത്ത് (മുറിവേല്ക്കുക). (cumalbhāgattŭ (muṟivēlkkuka).)

かたず 固唾
〜をのんで വീർപ്പടക്കി. (vīrppaṭakki.)

かたすかし 肩透かし
〜を食わせる (ചോദ്യത്തിൽനിന്ന്) ഒഴിഞ്ഞുമാറുക. ((cōdyattilninnŭ) oḻiññumāṟuka.)

カタストロフィー കാറ്റാസ്ട്രോഫി (അത്യാഹിതം). (kāṟṟāsṭrōphī (atyāhitaṃ).)

かたすみ 片隅
〜（に）മൂലയ്ക്ക്. (mūlaykkŭ.)

かたたたき 肩叩き
会社で〜される കാലേക്കൂട്ടി പിരിഞ്ഞുപോകാൻ കംപനിയാൽ നിർബന്ധിക്കപ്പെടുക. (kālēkūṭṭi piriññupōkān kampaniyāl nirbandhikkappeṭuka.)

かたち 形 ① ആകൃതി; രൂപം. (ākṛti; rūpaṃ.) ② （姿）(ശരീര) വടിവ്. ((śarīra) vaṭivŭ.) ③ പ്രകൃതം. (prakṛtaṃ.) 〜の良い（悪い） രൂപഭംഗി തികഞ്ഞ(-ഇല്ലാത്ത). (rūpabhaṃgi tikañña(-illātta).) 〜の整った സുന്ദരാകൃതിയിലുള്ള. (sundarākṛtiyiluḷḷa.) 〜の整わない രൂപഭംഗിയില്ലാത്ത. (rūpabhaṃgiyillātta.) 〜ばかりの抵抗 നാമമാത്രമായ ചെറുത്ത് നിൽപ്പ്. (nāmamātramāya ceṟuttŭ nilppŭ.)

かたちづくる 形作る രൂപപ്പെടുത്തുക; ആകൃതിപ്പെടുത്തുക. (rūpappeṭuttuka; ākṛtippeṭuttuka.)

かたづく 片付く ① [整理] ക്രമീകരിക്കപ്പെടുക. (kramīkarikkappeṭuka.) ② [完結] പൂർത്തീകരിക്കപ്പെടുക. (pūrttīkarikkappeṭuka.) ③ [処理] ശരിപ്പെടുത്തുക; പരിഹരിക്കപ്പെടുക. (śarippeṭuttuka; pariharikkappeṭuka.) ④ （縁づける）കല്യാണം കഴിക്കപ്പെടുക. (kalyāṇaṃ kaḻikkappeṭuka.)

がたつく ① ആടിയുലയുന്നതായിരിക്കുക. (āṭiyulayunnatāyirikkuka.) ② [椅子（いす）などが] കാലുറയ്ക്കാതെയിരിക്കുക (കസേര). (kāluṟaykkāteyirikkuka (kasēra).)

かたづける 片付ける ① [整理] ക്രമീകരിക്കുക. (kramīkarikkuka.) ② （しまう）മാറ്റിവയ്ക്കുക. (māṟṟivaykkuka.) ③ [完結] പൂർത്തീകരിക്കുക. (pūrttīkarikkuka.) ④ [処理] തീർപ്പാക്കുക. (tīrppākkuka.) ⑤ （縁づける）(മകളെ) കല്യാണം കഴിച്ചുകൊടുക്കുക. ((makaḷe) kalyāṇaṃ kaḻiccukoṭukkuka.) ⑥ （殺す）കൊല്ലുക. (kolluka.)

かたっぱし 片っ端 ☞ 片端(かたはし).

カタツムリ 蝸牛 ഒച്ച്. (occŭ.)

かたて 片手 ഒരു കൈ. (oru kai.) 〜の ഒറ്റക്കൈയനായ. (oṟṟakkaiyanāya.)

かたておち 片手落ち
〜の ഏകപക്ഷീയമായ; പക്ഷഭേദം കാട്ടുന്ന; ന്യായമല്ലാത്ത. (ēkapakṣīyamāya; pakṣabhēdaṃ kāṭṭunna; nyāyamallātta.)

かたてま 片手間
〜（に）ഒഴിവുസമയങ്ങളിൽ. (oḻivusamayaṅṅaḷil.) ◇かたてましごと 片手間仕事 വല്ലപ്പോഴും ലഭിക്കുന്ന വേല. (vallappōḻuṃ labhikkunna vēla.)

かたどおり 型通り
〜の ഔപചാരികമായ. (aupacārikamāya.)

かたとき 片時
〜も ഒരുനിമിഷംപോലും. (orunimiṣampōluṃ.)

かたどる 象る മാതൃകയാക്കുക; അനുകരിക്കുക. (mātṛkayākkuka; anukarikkuka.)

かたな 刀　വാൾ. (vāḷ.) ～を抜く（さやにおさめる）വാൾ ഊരുക (ഉറയിലിടുക). (vāḷ ūruka (urayiliṭuka).)

かたなし 形無し　☞ 台無し.

かたならし 肩ならし　ഉത്സാഹമുണർത്തുക; ആവേശം ഉണർത്തുക. (utsāhamuṇarttuka; āvēśaṃ uṇarttuka.)

かたは 片刃

～の ഒരു ഭാഗം മാത്രം മൂർച്ചയുള്ള (ബ്ലേഡ്). (oru bhāgaṃ mātraṃ mūrccayuḷḷa (blēḍu).)

かたはい 片肺　ഒരു ശ്വാസകോശം. (oru śvāsakōśaṃ.)

かたはいひこう 片肺飛行　“ഒറ്റശ്വാസകോശപ്പറക്കൽ”. (“orraśvāsakōśapparakkal”.)

かたはし 片端　①（一端）ഒരറ്റം. (orarraṃ.) ②（片側）-ഒരു ഭാഗം. (-oru bhāgaṃ.) ～に寄る -ഒരു ഭാഗത്തേക്ക് മാറിനിൽക്കുക. (-oru bhāgattēkku mārinilkkuka.) ～から -ഓരോരുത്തരും; -ഒരാൾക്കുശേഷം മറ്റേയാൾ. (-ōrōruttaruṃ; -orāḷkkuśēṣaṃ marrēyāḷ.)

かたはだ 片肌

～（を）脱ぐ（援助［എൻജൊ］する［സുരു］）. ചുമല് കാട്ടുക; സഹായഹസ്തം നീട്ടുക. (cumalu kāṭṭuka; sahāyahastaṃ nīṭṭuka.)

かたはば 肩幅　①ഒരാളുടെ ചുമലിന്റെ വീതി. (orāḷuṭe cumalinre vīti.) ②（洋裁）ചുമലിന്റെ നീളം. (cumalinre nīḷaṃ.) ～の広い（狭い）വീതിയേറിയ (വീതികുറഞ്ഞ) ചുമലുകളുള്ള. (vītiyēriya (vītikuraññа) cumalukaḷuḷḷa.)

かたはらいたい 片腹痛い　അസംബന്ധമായ; പരിഹാസ്യമായ. (asaṃbandhamāya; parihāsyamāya.)

カタパルト　തെറ്റാലി; കവണി. (terrāli; kavaṇi.)

かたひざ 片膝

～をつく（立てる）ഒറ്റമുട്ടിന്മേലിരിക്കുക ഒറ്റ മുട്ട് ഉയർത്തുക. (orramuṭṭinmēlirikkuka orra muṭṭu uyarttuka.)

かたひじ 片肘

～（をつく）ഒരുകൈമുട്ടിന്മേൽ തലതാങ്ങിയിരിക്കുക. (orukaimuṭṭinmēl talatāṅṅiyirikkuka.)

がたぴし

～する കലപിലശബ്ദമുണ്ടാക്കുക. (kalapilaśabdamuṇṭākkuka.)

かたひじはる 肩肘張る　പൊങ്ങച്ചം പറയുക; വീമ്പടിച്ച്നടക്കുക. (poṅṅaccaṃ parayuka; vīmpaṭiccnaṭakkuka.)

かたぶつ 堅物　ആദർശവാദി; സത്സ്വഭാവി. (ādarśavādi; satsvabhāvi.)

かたぶとり 固太り

～である തടിച്ചുറച്ച ശരീരമായിരിക്കുക. (taṭiccuracca śarīramāyirikkuka.)

かたほう 片方　①ജോടിയിലൊരെണ്ണം. (jōṭiyiloreṇṇaṃ.) ②ഒരുപക്ഷം; മറ്റേക്കക്ഷി. (orupakṣaṃ; marrēkkakṣi.)

かたぼう 片棒

～をかつぐ പങ്കാളിയാവുക. (paṅkāḷiyāvuka.)

かたぼうえき 片貿易　ഒരു ദിശയിലേക്കുമാത്രമായുള്ള വ്യാപാരം. (oru diśayilēkkumātramāyuḷḷa vyāpāraṃ.)

かたまり 塊　①ഉരുണ്ടുകൂടൽ; തടിപ്പ്. (uruṇṭukūṭal; taṭippu.) ②（土塊）മൺകട്ട. (maṇkaṭṭa.) ③ സംഘം; ആൾക്കൂട്ടം. (saṃghaṃ; āḷkkūṭṭaṃ.)

かたまる 固まる　①കട്ടിയാവുക. (kaṭṭiyāvuka.) ②［凝結］ഉറച്ചുപോവുക. (uraccupōvuka.) ③（牛乳が）പിരിയുക (തൈരുപോലെ). (piriyuka (tairupōle).) ④（セメントなどが）(സിമന്റ്) ഉറയ്ക്കുക. ((simanru) uraykkuka.) ⑤（血が）(രക്തം) കട്ടപിടിക്കുക. ((raktaṃ) kaṭṭapiṭikkuka.) ⑥［集団をつくる］ഒത്തുചേരുക; സംഘം കൂടുക. (ottucēruka; saṃghaṃ kūṭuka.)

かたみ 片身　ഒരു ഭാഗം (മത്സ്യത്തിന്റെ); പകുതി. (oru bhāgaṃ (matsyattinre); pakuti.)

かたみ 形見　ഉപഹാരം; സ്മരണിക. (upahāraṃ; smaraṇika.)

かたみわけ 形見分け　ഉപഹാരവിതരണം. (upahāravitaraṇaṃ.)

かたみ 肩身

～が広い（狭い）അഭിമാനം (മാനഹാനി) തോന്നുക. (abhimānaṃ (mānahāni) tōnnuka.)

かたみち 片道　ഒരു ദിശയിൽ മാത്രം പോകാവുന്ന വഴി (വൺവെ). (oru diśayil mātraṃ pōkāvunna vaḻi (vaṇve).)

かたみちじょうしゃけん 片道乗車券　വൺവെ ടിക്കറ്റ്; സിങ്കിൾ ടിക്കറ്റ്. (vaṇve ṭikkarru; siṅkiḷ ṭikkarru.)

かたむき 傾き　①ഇറക്കം. (irakkaṃ.) ②（傾斜）ചരിവ്. (carivu.) ③（傾向）പ്രവണത. (pravaṇata.) ④（性向）അനുകൂലമായ സ്ഥിതി. (anukūlamāya sthiti.) …の～がある ...ന്നുള്ള പ്രവണതയുണ്ട്. (...nnuḷḷa pravaṇatayuṇṭu.)

かたむく 傾く　①ചാഞ്ഞുനില്ക്കുക. (cāññunilkkuka.) ②（傾斜）പ്രവണത കാട്ടുക. (pravaṇata kāṭṭuka.) ③（船が）(കപ്പൽ) ഒരു വശത്തോട്ട് ചരിയുക. ((kappal) oru vaśattōṭṭu cariyuka.) ④ അനുകൂലമായിരിക്കുക. (anukūlamāyirikkuka.) ⑤（傾向）ഉനിയുക. (tuniyuka.) ⑥（衰退）നിരസിക്കുക. (nirasikkuka.) ⑦ താഴോട്ടു പോവുക. (tāḻōṭṭu pōvuka.) ⑧（日・月が）മുങ്ങുക (സൂര്യൻ/ചന്ദ്രൻ അസ്തമിക്കുക). (muṅṅuka (sūryan/candran astamikkuka).)

かたむける 傾ける　①(തല) കുനിക്കുക; കുനിയുക. ((tala) kunikkuka; kuniyuka.) 杯を～സാക്കെ മദ്യം കഴിക്കുക. (sākke madyaṃ kaḻikkuka.) 耳を～കാതോർക്കുക. (kātōrkkuka.) ②（器具など）(പണിയായുധത്തിന്റെ) അറ്റം കൂർപ്പിക്കുക. ((paṇiyāyudhattinre) arraṃ kūrppikkuka.) ③ (സ്വയം) വ്യാപൃതനാവുക. ((svayaṃ) vyāpṛtanāvuka.) ④（滅ぼす）നശിപ്പിക്കുക (രാജ്യം). (naśippikkuka (rājyaṃ).)

かため 固め　①（防備）പ്രതിരോധം. (pratirōdhaṃ.) ②（警備）സുരക്ഷ. (surakṣa.) ③ ശപഥം. (śapathaṃ.) ④（誓約）വാഗ്ദത്തം. (vāgdattaṃ.)

かため 片目

～の ഒറ്റക്കണ്ണനായ. (orrakkaṇṇanāya.)

かためる 固める　①（固くする）ഉറപ്പിക്കുക. (urappikkuka.) ②（締める）മുറുക്കുക. (murukkuka.) ③（凝結）ഘനീകരിക്കുക. (ghanīkarikkuka.) ④［強化］സുശക്തമാക്കുക. (suśaktamākkuka.) ⑤（防備）പ്രതിരോധിക്കുക. (pratirōdhikkuka.) ⑥ കോട്ട കെട്ടി ഉറപ്പിക്കുക. (kōṭṭa keṭṭi urappikkuka.) ⑦（警固）കാവൽ നില്ക്കുക. (kāval nilkkuka.) ⑧ സായുധസന്നദ്ധമാവുക. (sāyudhasannaddhamāvuka.)

かためん 片面　ഒരുപക്ഷം. (orupakṣaṃ.)

かたやぶり 型破り

～の സാധാരണ പതിവില്ലാത്ത; അപൂർവ്വമായ. (sādhārana pativillātta; apūrvvamāya.)

かたゆで 堅茹で

～の അധികം വെന്ത. (adhikaṃ venta.)

かたより 片寄り　പ്രവണത. (pravaṇata.)

かたよる 片寄る　①ചായ്വ്വായ് വ് കാട്ടുക. (cāycāyu vu kāṭṭuka.) ②［偏する］പക്ഷഭേദമുണ്ടാവുക. (pakṣabhēdamuṇṭāvuka.) 片寄らない നിഷ്പക്ഷമല്ലാതിരിക്കുക. (niṣpakṣamallātirikkuka.)

かたらい 語らい　①（話）സൊള്ളൽ. (soḷḷal.) ②（約束）വാഗ്ദത്തം. (vāgdattaṃ.)

かたらう 語らう　①സൊള്ളുക. (soḷḷuka.) ②（誘う）ക്ഷീണിക്കുക. (kṣīṇikkuka.) ③（共謀）ഗൂഢാലോചന നടത്തുക. (gūḍhālōcana naṭattuka.)

かたり 語り （ドラマの中の）(നാടകത്തിലെ) വിവരണം. ((nāṭakattile) vivaraṇaṃ.)

かたり 騙り ①വഞ്ചന; ചതി. (vañcana; cati.) ②（人）വഞ്ചകൻ; ആൾമാറാട്ടക്കാരൻ. (vañcakan; āḷmāṟāṭṭakkāran.)

かたりあう 語り合う ☞ 語らう.

かたりあかす 語り明かす രാത്രിമുഴുവൻ വർത്തമാനം പറഞ്ഞിരിക്കുക. (rātrimuḻuvan varttamānaṃ paṟaññirikkuka.)

かたりぐさ 語り草 ഒരു വിഷയം. (oru viṣayaṃ.)

かたりぐち 語り口 സംഭാഷണശൈലി. (saṃbhāṣaṇaśaili.) *☞ 話術.

かたりつぐ 語り継ぐ തലമുറ തലമുറയായി പറഞ്ഞുകൊടുക്കുക; പരംപരയായി കേട്ടുകൊണ്ടിരിക്കുക. (talamuṟa talamuṟayāyi paṟaññukoṭukkuka; paraṃparayāyi kēṭṭukoṇṭirikkuka.)

かたりて 語り手 വിവരണം കൊടുക്കുന്ന ആൾ. (vivaraṇaṃ koṭukkunna āḷ.)

かたる 語る ①（話す）സംസാരിക്കുക. (saṃsārikkuka.) ～に落ちる സ്വന്തം രഹസ്യം പരസ്യമാവാനിട വരുത്തുക. (svantaṃ rahasyaṃ parasyamāvāniṭa varuttuka.) ②പറയുക. (paṟayuka.) ③（物語る）നാടൻ കഥകളും നാടകങ്ങളും വിവരിക്കുക. (nāṭan kathakaḷuṃ nāṭakaṅṅaḷuṃ vivarikkuka.) ④（浄瑠璃などを）പഴയ നാടകങ്ങളും മറ്റും പാരായണം ചെയ്യുക. (paḻaya nāṭakaṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ pārāyaṇaṃ ceyyuka.)

かたる 騙る തട്ടിപ്പുനടത്തി പണം അടിച്ചെടുക്കുക. (taṭṭippunaṭatti paṇaṃ aṭicceṭukkuka.) 名を～മറ്റൊരാളുടെ പേരു പയോഗിച്ച് തട്ടിപ്പുനടത്തുക. (maṟṟorāḷuṭe pēru payōgiccu taṭṭippunaṭattuka.)

カタル MEDICAL പീനസം; (കുടലിലെ) തടിപ്പ്. (pīnasaṃ; (kuṭalile) taṭippŭ.)

カタルシス കഥാർസിസ്; വിരേചനം; നാടകത്തിലൂടെ സാധിക്കുന്ന വികാരവിരേചനം. (kathārsisŭ; virēcanaṃ; nāṭakattilūṭe sādhikkunna vikāravirēcanaṃ.)

カタログ കാറ്റലോഗ്. (kāṟṟalōgŭ.) ◇カタログショッピング കാറ്റലോഗ് ഷോപ്പിംഗ്. (kāṟṟalōgŭ ṣōppiṃgŭ.)

かたわら 傍ら ①（脇）പാർശ്വഭാഗത്തിലായി. (pārśvabhāgattilāyi.) ②（そば）അടുത്തായി. (aṭuttāyi.) ③（…する一方）കൈയെത്തും ദൂരത്തായി. (kaiyettuṃ dūrattāyi.) ～の（近［ചിക്ക］く［കു］）；（手近［തെദിക്ക］）. അടുത്തുള്ള; കൈയെത്തും ദൂരത്ത്. (aṭuttuḷḷa; kaiyettuṃ dūrattŭ.)

かたわれ 片割れ ①（破片）ഒരു തുണ്ടം. (oru tuṇṭaṃ.) ②കൂട്ടത്തിൽ ഒരെണ്ണം. (kūṭṭattil oreṇṇaṃ.) ③（共謀者）സഹകാരി; പങ്കാളി; കൂട്ടാളി. (sahakāri; paṅkāḷi; kūṭṭāḷi.)

かたん 下端 താഴത്തെ അറ്റം. (tāḻatte aṟṟaṃ.)

かたん 加担

～する（援助［എൻജൊ］）;（味方［മിക്കത്തെ］）;（関与［കൻയൊ］）;（共謀［ക്യോ്ബോ്］）. സഹായിക്കുക; പിന്തുണയ്ക്കുക; ഗൂഢാലോചനയിലേർപ്പെടുക. (sahāyikkuka; pintuṇaykkuka; gūḍhālōcanayilērppeṭuka.) ◇かたんしゃ 加担者 രാഷ്ട്രീയ സഖ്യത്തിലേർപ്പെട്ട കൂട്ടാളി. (rāṣṭrīya sakhyattilērppeṭṭa kūṭṭāḷi.)

かだん 花壇 പൂമെത്ത (തോട്ടത്തിലെ). (pūmetta (tōṭṭattile).)

かだん 果断

～な നിശ്ചയദാർഢ്യമുള്ള; ഉറച്ച തീരുമാനക്കാരനായ. (niścayadārḍhyamuḷḷa; uṟacca tīrumānakkāranāya.)

がだん 画壇 ചിത്രരചന-യിലേർപ്പെട്ടവരുടെ സംഘങ്ങൾ. (citraracana-yilērppeṭṭavaruṭe saṃghaṅṅaḷ.)

カタンいと カタン糸 പരുത്തിനൂല്. (paruttinūlŭ.)

かち 勝ち വിജയം; കീഴടക്കൽ. (vijayaṃ; kīḻaṭakkal.) ～を争う ജയിക്കാനായി കഠിനാദ്ധ്വാനം ചെയ്യുക. (jayikkānāyi kaṭhināddhvānaṃ ceyyuka.) ～を譲る എതിരാളിയെ ജയിക്കാനനുവദിക്കുക. (etirāḷiye jayikkānanuvadikkuka.)

かち 価値 മൂല്യം; വില; ഗണം; യോഗ്യത. (mūlyaṃ; vila; gaṇaṃ; yōgyata.) ～のある വിലപിടിച്ച; യോഗ്യതയുള്ള. (vilapiṭicca; yōgyatayuḷḷa.) ～のない വിലയില്ലാത്ത. (vilayillātta.) ◇かちかん 価値観 മൂല്യബോധം. (mūlyabōdhaṃ.) ◇かちはんだん 価値判断 മൂല്യനിർണ്ണയം. (mūlyanirṇṇayaṃ.)

- がち ［とかく…がち］(…ചെയ്യാൻ) സാദ്ധ്യതയുള്ള. ((…ceyyān) sāddhyatayuḷḷa.) 病気～രോഗം വരാനെളുപ്പമായ. (rōgaṃ varāneḷuppamāya.)

かちあう かち合う ①കൂട്ടിമുട്ടുക. (kūṭṭimuṭṭuka.) ②（行事などが）ഒരേസമയം സംഭവിക്കുക. (orēsamayaṃ saṃbhavikkuka.) ③（日時が）ദിവസവും നേരവും ഒത്തുവരിക. (divasavuṃ nēravuṃ ottuvarika.)

かちいくさ 勝ち戦 ജയിക്കുന്ന യുദ്ധം; ജയം. (jayikkunna yuddhaṃ; jayaṃ.)

かちうま 勝馬 ജയിക്കുന്ന കുതിര. (jayikkunna kutira.) ◇かちうまとうひょうけん 勝馬投票券 ☞ 馬券.

かちえる かち得る ജയിക്കുക; നേടുക; കൈയിലാക്കുക. (jayikkuka; nēṭuka; kaiyilākkuka.) 名声（成功）を～പ്രശസ്തി നേടുക. (praśasti nēṭuka.)

かちかち ①（時計の音）(വാച്ചിൻറെയും മറ്റും) ടിക് ടിക് ശബ്ദം. ((vāccinṟeyuṃ maṟṟuṃ) ṭikŭ ṭikŭ śabdaṃ.) ②（拍子木などの音）മരക്കട്ടകളുടെയും മറ്റും ക്ലിക് ക്ലേക്; ശബ്ദം. (marakkaṭṭakaḷuṭeyuṃ maṟṟuṃ klikŭ klēkŭ; śabdaṃ.) ～鳴る［いう］（時計が）കിലുകിലെ (കരയുക,പക്ഷികൾ); ടിക്. ടിക് (വാച്ചിൻറ്റെ). (kilukile (karayuka,pakṣikaḷ); ṭikŭ. ṭikŭ (vāccinṟṟe).)（タイプライターが）ക്ലിക്..ക്ലിക്..(ടൈപ്പ്റൈറ്ററിൻറ്റെ). (klikŭ..klikŭ..(ṭaippraiṟṟarinṟṟe).)（固いものが）乾いて［凍って］～になる ക്ലേറ്റർ (ഉറപ്പുള്ളതോ ഉണങ്ങിയതോ തണുത്തുറച്ചതോ ആയ സാധനങ്ങൾ ഉണ്ടാക്കുന്ന ശബ്ദം). (klēṟṟar (uṟappuḷḷatō uṇaṅṅiyatō taṇuttuṟaccatō āya sādhanaṅṅaḷ uṇṭākkunna śabdaṃ).)

かちき 勝気

～な［女性［ജൊസെ്ഇ］が［ഗ］］വിട്ടുവീഴ്ച ചെയ്യാത്ത; കടുംപിടുത്തക്കാരായ (സ്ത്രീകൾ). (viṭṭuvīḻca ceyyātta; kaṭumpiṭuttakkārāya (strīkaḷ).)

かちく 家畜 വളർത്തുമൃഗം; ആടുമാടുകൾ. (vaḷarttumṛgaṃ; āṭumāṭukaḷ.) ◇かちくびょういん 家畜病院 മൃഗാശുപത്രി. (mṛgāśupatri.)

かちこす 勝ち越す കളിയിൽ വിജയത്തിലേക്ക് നീങ്ങുക; കളിയിൽ എതിരാളിയെ കടത്തിവെട്ടുക. (kaḷiyil vijayattilēkkŭ nīṅṅuka; kaḷiyil etirāḷiye kaṭattiveṭṭuka.)

かちどき 勝鬨 വിജയാരവം. (vijayāravaṃ.) ～をあげる വിജയാരവം മുഴക്കുക. (vijayāravaṃ muḻakkuka.)

かちとる 勝ち取る ☞ かち得る.

かちぬきせん 勝ち抜き戦 ടൂർണമെൻ്റ്. (ṭūrṇamenṟŭ.)

かちぬく 勝ち抜く ജയിച്ചുകൊണ്ടേയിരിക്കുക. (jayiccukoṇṭēyirikkuka.)

かちのこる 勝ち残る അവസാന മത്സരംവരെ ജയിച്ചെത്തുക. (avasāna matsaraṃvare jayiccettuka.)

かちほこる 勝ち誇る വിജയശ്രീലാളിതനാവുക. (vijayaśrilāḷitanāvuka.) 勝ち誇って വിജയശ്രീലാളിതനായി (vijayaśrilāḷitanāyi)

かちまけ 勝ち負け ജയപരാജയങ്ങൾ. (jayaparājayaṅṅaḷ.) ☞ 勝負.

かちめ 勝ち目 വിജയസാദ്ധ്യത. (vijayasāddhyata.)〜がある(ない) വിജയസാദ്ധ്യതയുണ്ട്(-ഇല്ല). (vijayasāddhyatayuṇṭu(-illa).)〜のない戦争 -ആശയ്ക്ക് വകയില്ലാത്ത യുദ്ധം. (-āśaykku vakayillātta yuddhaṃ.)

がちゃがちゃ
〜させる[する] ചിലയ്ക്കുക; കലപിലശബ്ദമുണ്ടാക്കുക. (cilaykkuka; kalapilaśabdamuṇṭākkuka.)

がちゃん
〜と "പൊത്തൊ" എന്ന ശബ്ദത്തോടെ. ("potto" enna śabdattōṭe.)〜と受話器を置く ഫോൺ റിസീവർ 'ടപ്പേ'എന്ന് ശബ്ദത്തോടെ താഴെ വയ്ക്കുക. (phōṇ risīvar 'ṭappē'ennu śabdattōṭe tāḻe vaykkuka.)

かちゅう 火中
〜 (に) തീയിലോട്ട്. (tīyilōṭṭu.)〜に投じる തീയിലോട്ട് വലിച്ചെറിയുക. (tīyilōṭṭu valicceriyuka.)〜の栗を拾う സ്വന്തം ജീവൻ (മറ്റുള്ളവർക്കായി) പണയം വയ്ക്കുക. (svantaṃ jīvan (maṟṟuḷḷavarkkāyi) paṇayaṃ vaykkuka.)

かちゅう 渦中 ചുഴി; നീർച്ചുഴി (cuḻi; nīrcuḻi) 〜に巻き込まれる ചുഴിയിൽ('യുദ്ധത്തിൽ') പെട്ടു പോവുക. (cuḻiyil('yuddhattil') peṭṭu pōvuka.)

かちょう 家長 കുടുംബനാഥൻ. (kuṭumbanāthan.)

かちょう 課長 വിഭാഗത്തിന്റെ തലവൻ. (vibhāgattinṟe talavan.) ◇かちょうだいり 課長代理 വിഭാഗത്തിന്റെ ആക്റ്റിംഗ് തലവൻ. (vibhāgattinṟe ākṟṟiṃgu talavan.)

ガチョウ 鵞鳥 താറാവ്. (tāṟāvu.)

かちょうきん 課徴金 സർച്ചാർജ്ജ്. (sarccārjju.)

かちん
〜と ടപ്പേ എന്ന് ശബ്ദത്തോടെ (ṭappē ennu śabdattōṭe)〜と鳴る[いう] കിലുകിലെ ശബ്ദം. (kilukile śabdaṃ.)〜と来る[言葉が] ക്ലിക് ശബ്ദത്തോടെ; ഉരുളയ്ക്കുപ്പേരിയായി-ഒരാളുടെ നാവടപ്പിക്കുക. (kliku śabdattōṭe; uruḷaykkuppēriyāyi-orāḷuṭe nāvaṭappikkuka.)

かつ 活
〜を入れる പുനരുജ്ജീവിപ്പിക്കുക; ഉത്തേജിപ്പിക്കുക. (punarujjīvippikkuka; uttējippikkuka.)

かつ 勝つ തോൽപ്പിക്കുക, കീഴടക്കുക; ജയിക്കുക (വിഷമതകളിൽ, യുദ്ധത്തിൽ, കളികളിൽ). (tōlppikkuka, kīḻaṭakkuka; jayikkuka (viṣamatakaḷil, yuddhattil, kaḷikaḷil).) 5 対 2 で〜5-2 (അഞ്ചിന്ന് രണ്ടെന്ന) സ്കോറിന്ന് വിജയിക്കുക. (5-2 (añcinnu raṇṭenna) skōṟinnu vijayikkuka.)

且つ (かつ) കൂടാതെ; മാത്രമല്ല. (kūṭāte; mātramalla.) *☞ その上.

かつあい 割愛
〜する ഉപേക്ഷിക്കുക; വിട്ടുപോരുക. (upēkṣikkuka; viṭṭupōruka.)

カツオ 鰹 ഒരുതരം ടൂണമീൻ. (orutaraṃ ṭūṇamīn.) ◇かつおぶし 鰹節 മുള്ള് നീക്കി പുഴുങ്ങി,പുക കൊള്ളിച്ച ഒരുതരം ഉണക്ക ടൂണാമീൻ. (muḷḷu nīkki puḻuṅṅi,puka koḷḷicca orutaraṃ uṇakka ṭūṇā mīn.)

かっか 閣下 ① [二人称] (അവിടുത്തെ) തിരുമനസ്സുകൊണ്ട്. ((aviṭutte) tirumanassukoṇṭu.) ② [三人称]തിരുമനസ്സുകൾ. (tirumanassukaḷ.)

がっか 学科 ① [科目] (പഠന)വിഷയം. ((paṭhana)viṣayaṃ.) ② [課程] പഠനവിഷയക്രമം. (paṭhanaviṣayakramaṃ.) ③ [大学の] വിഭാഗം (കലാലയത്തിലെ). (vibhāgaṃ (kalālayattile).)

がっか 学課 വീട്ടിൽനിന്നും തയ്യാറാക്കേണ്ട പാഠ്യവിഷയങ്ങൾ. (vīṭṭilninnuṃ tayyārākkēṇṭa pāṭhyaviṣayaṅṅaḷ.)

がっかい 学会 അക്കാദമി; വിജ്ഞാനസംബന്ധിയായ സംഘടന. (akkādami; vijñānasaṃbandhiyāya saṃghaṭana.)

がっかい 学界 അക്കാദമിവൃത്തങ്ങൾ. (akkādamivr̥ttaṅṅaḷ.)

かっかざん 活火山 തീ തുപ്പുന്ന അഗ്നിപർവ്വതം; തണുത്തുപോകാത്ത അഗ്നിപർവ്വതം. (tī tuppunna agniparvvataṃ; taṇuttupōkātta agniparvvataṃ.)

かっかそうよう 隔靴掻痒 ചൊറിയാൻ പറ്റാത്തിടത്ത് ചൊറിയാൻ തോന്നുക. (coṟiyān paṟṟāttiṭattu coṟiyān tōnnuka.)

がつがつ
〜食う ആർത്തിയോടെ തിന്നുക; വെട്ടിവിഴുങ്ങുക (ārttiyōṭe tinnuka; veṭṭiviḻuṅṅuka)〜している അത്യാർത്തിയോടെ ഇരിക്കുക. (atyārttiyōṭe irikkuka.)

がっかり
〜する(落胆[തകർന്ന]). നിരാശപ്പെടുക; നിരുത്സാഹപ്പെടുക. (nirāśappeṭuka; nirutsāhappeṭuka.)

がっかん 学監 ① സ്കൂൾ സൂപ്രണ്ട്. (skūḷ sūpraṇṭu.) ② (大学の) ഡീൻ. (ḍīn.)

かっきてき 画期的 യുഗനിർണ്ണായകമായ; യുഗം കുറിക്കുന്ന. (yuganirṇṇāyakamāya; yugaṃ kuṟikkunna.)

かっき 活気 സജീവത്വം; ജീവചൈതന്യം; -ഉന്മേഷം. (sajīvatvaṃ; jīvacaitanyaṃ; -unmēṣaṃ.)〜のある -ഉന്മേഷം നിറഞ്ഞ;ചുറുചുറുക്കുള്ള. (-unmēṣaṃ niṟañña;cuṟucuṟukkuḷḷa.)〜のない ജീവശ്ശവമായ; -ഉന്മേഷമില്ലാത്ത . (jīvaśśavamāya; -unmēṣamillātta .)〜づける[を添える ജീവൻ (പകർന്നു)കൊടുക്കുക . (jīvan (pakarnnu)koṭukkuka .)

がっき 学期 ① വിദ്യാഭ്യാസവർഷത്തിന്റെ ഭാഗങ്ങൾ. (vidyābhyāsavarṣattinṟe bhāgaṅṅaḷ.) ② (1 年 2 期制) സെമസ്റ്റർ. (semasṟṟar.) ◇がっきまつしけん 学期末試験 ടേമിനൽ പരീക്ഷ. (ṭēminal parīkṣa.)

がっき 楽器 സംഗീതോപകരണം. (saṃgītōpakaraṇaṃ.) ◇がっきてん 楽器店 സംഗീതോപകരണങ്ങൾ വില്ക്കുന്ന കട. (saṃgītōpakaraṇaṅṅaḷ vilkkunna kaṭa.)

かつぎだす 担ぎ出す മുന്നോട്ട് കൊണ്ടുവരിക (വ്യക്തിയെ). (munnōṭṭu koṇṭuvarika (vyaktiye).)

かつぎや 担ぎ屋 ① നടന്നുവില്പനക്കാരൻ; ചില്ലറവ്യാപാരി. (naṭannuvilpanakkāran; cillaṟavyāpāri.) ② (迷信家) അന്ധവിശ്വാസി. (andhaviśvāsi.)

がっきゅう 学究 പണ്ഡിതൻ; വിദ്യാർത്ഥി. (paṇḍitan; vidyārtthi.) 〜的 പണ്ഡിതോചിതമായ. (paṇḍitōcitamāya.)

がっきゅう 学級 തരം; നിലവാരം; ഫോറം (ക്ലാസ്സ്). (taraṃ; nilavāraṃ; phōṟaṃ (klāssu).) ◇がっきゅういいん 学級委員 ക്ലാസ്സ് പ്രതിനിധി. (klāssu pratinidhi.) ◇がっきゅうへいさ 学級閉鎖 ക്ലാസ്സിന് താൽക്കാലിക അവധികൊടുക്കൽ. (klāssinu tālkkālika avadhikoṭukkal.) ◇がっきゅうほうかい 学級崩壊 ക്ലാസ്സിന്റെ തകർച്ച. (klāssinṟe takarcca.)

かっきょ 割拠
〜する സ്വന്തം അഭിപ്രായത്തിൽ ഉറച്ചിരിക്കുക. (svantaṃ abhiprāyattil uṟaccirikkuka.)

かっきょう 活況 പെട്ടെന്ന് ഊർജ്ജസ്വലമാകൽ. (peṭṭennu ūrjjasvalamākal.)〜を呈する പ്രവർത്തനക്ഷമത പ്രകടമാക്കുക. (pravarttanakṣamata prakaṭamākkuka.)

がっきょく 楽曲 സ്വരം; സംഗീതശകലം; ഈണം; രാഗം. (svaraṃ; saṃgītaśakalaṃ; īṇaṃ; rāgaṃ.)

かっきり കൃത്യമായി; ശരിക്കും; കൃത്യം. (kr̥tyamāyi; śarikkuṃ; kr̥tyaṃ.)〜2 時に കൃത്യം രണ്ടുമണിക്ക്. (kr̥tyaṃ raṇṭumaṇikku.)

かつぐ 担ぐ ① ചുമക്കുക; തോളിലേറ്റുക. (cumakkuka; tōḷilēṟṟuka.) ② (迷信) അന്ധവിശ്വാസം പുലർത്തുക. (andhaviśvāsaṃ pularttu-

ka.) ③ (だます) ചതിക്കുക. (catikkuka.) ④ (おし立てる) ഒരാളെ പ്രസിഡൻറ് ആയി തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (orāḷe prasiḍanṟu āyi tiraññeṭukkuka.)

がっく 学区 വിദ്യാഭ്യാസജില്ല. (vidyābhyāsajilla.) ◇がっくせい 学区制 വിദ്യാഭ്യാസജില്ലാ സംപ്രദായം. (vidyābhyāsajillā sampradāyaṃ.)

かっくう 滑空 AIRCRAFT യന്ത്രസഹായമില്ലാതെ പറക്കൽ; ഗ്ലൈഡ്. (yantrasahāyamillāte paṟakkal; glaiḍu.)

がっくり

〜する തളർന്ന് പോവുക; (taḷarnnu pōvuka;) 〜くる മാനസികമായി തളർന്നുപോവുക ഞെട്ടിപ്പോവുക; മാനസികമായി തളർന്ന് പോവുക. (mānasikamāyi taḷarnnupōvuka ñeṭṭippōvuka; mānasikamāyi taḷarnnu pōvuka.)

かっけ 脚気 വൈറ്റമിൻ ബി (ഒന്ന) കുറഞ്ഞാലുണ്ടാകുന്ന ബെറിബെറിരോഗം. (vaiṟṟamin bi (onnu) kuṟaññāluṇṭākunna beṟibeṟirōgaṃ.) ◇かっけしょうしん 脚気衝心 ബെറിബെറിരോഗം കൊണ്ടുണ്ടാവുന്ന ഹൃദയസ്തംഭനം. (beṟibeṟirōgaṃ koṇṭuṇṭāvunna hr̥dayastambhanaṃ.)

かつげき 活劇 (場面) ലഹള നടക്കുന്ന രംഗം. (lahaḷa naṭakkunna raṃgaṃ.) 〜を演じる ബഹളം കൂട്ടി ഒരു രംഗം സൃഷ്ടിയ്ക്കുക. (bahaḷaṃ kūṭṭi oru raṃgaṃ sr̥ṣṭiykkuka.)

かっけつ 喀血 ക്ഷയരോഗലക്ഷണങ്ങളിലൊന്ന് (ഹീമൊടയിസിസ്). (kṣayarōgalakṣaṇaṅṅaḷilonnu (hīmoṭayisisu).)

かっこ 各戸

〜(に)എല്ലാ (ഓരോ) വാതിലിലും. (ellā (ōrō) vātililuṃ.)

かっこ 各個 ഓരോന്ന്. (ōrōnnu.) 〜に ഓരോന്നായി; ഒറ്റയ്ക്കൊറ്റയ്ക്കായി. (ōrōnnāyi; oṟṟaykkoṟṟaykkāyi.)

かっこ 括弧 ①(丸形)ആവരണചിഹ്നം. (āvaraṇacihnaṃ.) ②(角形)കോഷ്ഠകം. (kōṣṭhakaṃ.) ③(大)താങ്ങ്; കെട്ട്. (tāṅṅu; keṭṭu.) ④(山形)കോണാകൃതിയിലുള്ള കോഷ്ഠകം. (kōṇākr̥tiyiluḷḷa kōṣṭhakaṃ.) ⑤(二重)ഇരട്ട ആവരണചിഹ്നം. (iraṭṭa āvaraṇacihnaṃ.)

かっこ 確固

〜たる തീരുമാനം ഉറച്ച; ദൃഢനിശ്ചയമായ. (tīrumānaṃ uṟacca; dr̥ḍhaniścayamāya.)

かっこいい ① *colloq* ഭംഗിയായ; അതിശയകരമായ. (bhaṃgiyāya; atiśayakaramāya.) ② *slang* അടിപൊളിയായ. (aṭipoḷiyāya.)

かっこう 恰好,格好 ആകൃതി; രൂപം. (ākr̥ti; rūpaṃ.) 〜の好い രൂപഭംഗിയുള്ള. (rūpabhaṃgiyuḷḷa.) 〜の悪い (形 [കത്തച്ചി] の [നൊ]);(姿 [സുഗത്ത] の [നൊ]); വിരൂപമായ. (virūpamāya.) 〜な(ころあいの[കൊരൊഅ്ഇനൊ]). ഉചിതമായ; ന്യായമായ (വില). (ucitamāya; nyāyamāya (vila).) 〜を付ける(気取[കിദൊ]る[രു]). ഭാവം കാട്ടുക. (bhāvaṃ kāṭṭuka.)

かっこう 滑降 ഇറക്കം; അവരോഹണം. (iṟakkaṃ; avarōhaṇaṃ.) ◇かっこうきょうぎ 滑降競技 SKII ഇറക്കത്തിലൂടെയുള്ള (സ്കീ) മത്സരം. (iṟakkattilūṭeyuḷḷa (skī) matsaraṃ.)

カッコウ 郭公 ORNITHOL കുയിൽ. (kuyil.)

がっこう 学校 ① സ്കൂൾ. (skūḷ.) ② (教育機関) വിദ്യാഭ്യാസസ്ഥാപനം. (vidyābhyāsasthāpanaṃ.) ③ (授業) വിദ്യാലയ(ത്തിൽ പോവുക). (vidyālaya(ttil pōvuka).) 〜がある(ない) സ്കൂളുണ്ട് (-ഇല്ല). (skūḷuṇṭu (-illa).) 〜がひけてから സ്കൂൾ കഴിഞ്ഞാൽ. (skūḷ kaḻiññāl.) 〜へ上がる [入る സ്കൂളിൽ ചേരുക . (skūḷil cēruka .) 〜を休む (サボる) സ്കൂളിൽ പോകാതിരിക്കുക (മടിച്ചിരിക്കുക). (skūḷil pōkātirikkuka (maṭiccirikkuka).) ◇がっこうきゅうしょく 学校給食 സ്കൂളിലെ ഉച്ചഭക്ഷണം. (skūḷile uccabhakṣaṇaṃ.) ◇がっこうきょういく 学校教育 സ്കൂൾ വിദ്യാഭ്യാസം. (skūḷ vidyābhyāsaṃ.) ◇がっこうじだいに 学校時代に പഠിച്ചിരുന്ന കാലത്ത്; സ്കൂളിലായിരുന്നപ്പോൾ. (paṭhiccirunna kālattu; skūḷilāyirunnappōḷ.) ◇がっこうしゅういつかせい 学校週 **5** 日制 ആഴ്ചയിൽ അഞ്ചുദിവസം സ്കൂൾ പ്രവർത്തിക്കുന്ന സംപ്രദായം. (ālcayil añcudivasaṃ skūḷ pravarttikkunna sampradāyaṃ.) ◇がっこうしんぶん 学校新聞 സ്കൂൾ പത്രം. (skūḷ patraṃ.) ◇がっこうほうそう 学校放送 RADIO (റേഡിയോവിലെ) സ്കൂൾ (പരിപാടികൾക്കായുള്ള) മണിക്കൂർ. ((ṟēḍiyōvile) skūḷ (paripāṭikaḷkkāyuḷḷa) maṇikkūr.)

かっさい 喝采 ചീയേഴ്സ്; അപ്ലോസ്. (cīyēḻsu; aplōsu.) 〜を浴びて പ്രോത്സാഹനാരവത്തിൽ. (prōtsāhanāravattil.)

がっさく 合作 ① സഹപ്രവർത്തനം. (sahapravarttanaṃ.) 〜する സഹകരിക്കുക. (sahakarikkuka.) ② (合作物) ഒരുമിച്ചുള്ള പ്രവൃത്തി. (orumiccuḷḷa pravr̥tti.) ◇がっさくしゃ 合作者 സഹപ്രവർത്തകൻ. (sahapravarttakan.)

がっさん 合算

〜する ഒന്നിച്ചുകൂട്ടുക (ആകെത്തുകയാക്കുക). (onniccukūṭṭuka (ākettukayākkuka).)

かつじ 活字 ① അച്ചടി ടൈപ്പ്. (accaṭi ṭaippu.) ② (総称) ടയിപ്പ്; അക്ഷരമുദ്ര. (ṭayippu; akṣaramudra.) 〜にする〜に [നി] 組 [കു] む [മു] 〜を [വൊ] 組 [കു] む [മു] അച്ചടിക്കുക; ടയിപ്പ് നിരത്തുക(സെറ്റ് ചെയ്യുക). (accaṭikkuka; ṭayippu nirattuka(seṟṟu ceyyuka).) ◇かつじたいでかく 活字体で書く ബ്ലോക്ക് അക്ഷരങ്ങളിലെഴുതുക. (blōkku akṣaraṅṅaḷileḻutuka.) ◇かつじばなれの 活字離れの അക്ഷരാഭ്യാസമില്ലാത്ത. (akṣarābhyāsamillātta.) ◇ななごうかつじ **7** 号活字 ഏഴാം നംപർ ടൈപ്പ്. (ēḻāṃ naṃpar ṭaippu.)

かっしゃ 滑車 കപ്പി; റാട്ട്; ചാട്. (kappi; ṟāṭṭu; cāṭu.)

がっしゅく 合宿

〜する ഒരേ ലോഡ്ജിൽ താമസിക്കുക. (orē lōḍjil tāmasikkuka.) ◇がっしゅくじょ 合宿所 ① ഡോർമിറ്ററി. (ḍōrmiṟṟaṟi.) ② (スポーツの)(സ്പോർട്സ്) ട്രെയിനിംഗ് കേംപ്. ((spōrṭsu) ṭreyiniṃgu kēmpu.)

かつじょう 割譲 അവകാശം വിട്ടുകൊടുക്കൽ. (avakāśaṃ viṭṭukoṭukkal.) 〜する (ഭൂപ്രദേശം) വിട്ടുകൊടുക്കുക. ((bhūpradēśaṃ) viṭṭukoṭukkuka.)

がっしょう 合唱 സംഘഗാനം. (saṃghagānaṃ.) ◇がっしょうだん(たい)合唱団(隊) ① ഗാനസംഘം. (gānasaṃghaṃ.) ② (聖歌の) കൊയർ. (koyar.)

がっしょう 合掌

〜する കൈകൂപ്പി പ്രാർത്ഥിക്കുക; പ്രാർത്ഥിക്കുംപോൾ കൈകൂപ്പുക. (kaikūppi prārtthikkuka; prārtthikkumpōḷ kaikūppuka.)

かっしょく 褐色

〜(の) തവിട്ടുനിറമുള്ള. (taviṭṭuniṟamuḷḷa.)

がっしり

〜した[体格](建物[തത്തെമൊനൊ]など[നദൊ]). സുശക്തഘടനയോട്കൂടിയ (കെട്ടിടം); കരുത്തുറ്റ; തടിയുള്ള (കെട്ടിടങ്ങളും മറ്റും). (suśaktaghaṭanayōṭukūṭiya (keṭṭiṭam); karutturra; taṭiyuḷḷa (keṭṭiṭaṅṅaḷum maṟṟuṃ).)

かっすい 渇水 ജലക്ഷാമം. (jalakṣāmaṃ.) ◇かっすいき 渇水期 വരണ്ടകാലം. (varaṇṭakālaṃ.)

かっせい 活性

〜の (രസതന്ത്രം) സകർമ്മകമായ; ആക്റ്റിവ് ആയ (കാർബൊൺ); ((rasatantraṃ) sakarmmakamāya; ākṟṟivu āya (kārboṇ);) 〜化する ആക്റ്റിവ് ആക്കുക; കർമ്മ നിരതമാക്കുക. (ākṟṟivu ākkuka; karmma niratamākkuka.) ◇かっせいさんそ 活性酸素 ആക്ടീവ്

ഓക്സിജൻ. (ākṭīvu ōksijan.) ◇かっせいたん 活性炭 ആക്ടീവ് കാർബൺ. (ākṭīvu kārbaṇ.)

かっせん 合戦 യുദ്ധം; സംഘട്ടനം. (yuddhaṃ; saṃghaṭṭanaṃ.)

かっせん 割線 MATH ഭേദനം ചെയ്യുന്ന; ഖണ്ഡിക്കുന്ന (ഗണിതം). (bhēdanaṃ ceyyunna; khaṇḍikkunna (gaṇitaṃ).)

かっそう 滑走
～する(滑空[കക്ക്ച്ചു]);(地上[ചിജോ്]を[വൊ]);(空中滑降[ക്കുച്ചക്കക്ക്കോ്]); യന്ത്രമില്ലാതെ താഴോട്ട് പറക്കുക; ഉരസിയിറങ്ങുക; സ്കേറ്റ് ചെയ്യുക. (yantramillāte tāḻōṭṭu paṟakkuka; urasiyiṟaṅṅuka; skēṟṟu ceyyuka.) ◇かっそうろ 滑走路 വിമാനം ഇറങ്ങുന്ന സ്ഥലം; റൺവെ. (vimānaṃ iṟaṅṅunna sthalaṃ; ṟanve.)

がっそう 合奏 കൺസർട്ട്. (kaṇsarṭṭu.) ～する കൺസർട്ടിൽ പങ്കെടുക്കുക. (kaṇsarṭṭil paṅkeṭukkuka.)

カッター [舟, 裁断用] കട്ടർ. വേഗതയേറിയ കപ്പൽ; മുറിക്കുന്ന യന്ത്രം. (kaṭṭar. vēgatayēṟiya kappal; muṟikkunna yantraṃ.) ◇カッターシャツ സ്പോർട്സ് ഷർട്ട്. (spōrṭsu ṣarṭṭu.)

がったい 合体
～する യോജിപ്പിക്കുക; ചേർക്കുക. (yōjippikkuka; cērkkuka.)

かったつ 闊達
～な വിശാലമനസ്കനായ. (viśālamanaskanāya.)

かったるい ക്ഷീണിച്ച; അവശനായ; മന്ദഗതിയിലായ. (kṣīṇicca; avaśanāya; mandagatiyilāya.)

かったん 褐炭 ലിഗ്നൈറ്റ് (തവിട്ടുനിറമുള്ള കൽക്കരി). (lignaiṟṟu (taviṭṭuniṟamuḷḷa kalkkari).)

かつだんそう 活断層 ഭൂകമ്പത്തിന്നിടയാക്കുന്ന ഭൂഗർഭവ്യതിയാനം. (bhūkampattinniṭayākkunna bhūgarbhavyatiyānaṃ.)

がっち 合致 സമ്മതപത്രം. (sammatapatraṃ.) *☞ 一致(いっち).

かっちゅう 甲冑 പോർച്ചട്ട. (pōrccaṭṭa.) ～に身を固める പോർച്ചട്ട ധരിച്ചിരിക്കുക. (pōrccaṭṭa dhariccirikkuka.)

がっちり ഉറപ്പായി; സുരക്ഷിതമായി. (uṟappāyi; surakṣitamāyi.) ～した സുശക്തമായി നിർമ്മിച്ച. (suśaktamāyi nirmmicca.) ～した(しまりやの); കർക്കശക്കാരനായ. (karkkaśakkāranāya.) ～した(抜け目のない). കൗശലക്കാരനായ. (kauśalakkāranāya.)

ガッツ
～のある人 നല്ല ഗട്സുള്ള ആൾ (ധീരൻ). (nalla gaṭsuḷḷa āḷ (dhīran).) ◇ガッツポーズをとる വിജയഭാവത്തിൽ മുഷ്ടി ചുരുട്ടി നില്ക്കുക. (vijayabhāvattil muṣṭi curuṭṭi nilkkuka.)

がっつく ☞ がつがつ.

かつて 曾て,嘗て ① ഒരിക്കൽ; മുൻപ്. (orikkal; munpu.) ② (疑問)എല്ലായ്പ്പോഴും. (ellāypōḻuṃ.) ③ (否定)ഒരിക്കലും. (orikkaluṃ.)

かって 勝手 ①(台所)അടുക്കള. (aṭukkaḷa.) ② സ്ഥിതി. (sthiti.) ③ (事情)ചുറ്റുപാടുകൾ. (cuṟṟupāṭukaḷ.) ④ (都合)സ്വന്തം സൗകര്യം. (svantaṃ saukaryaṃ.) ～を知っている(知らない)നല്ല പരിചയമാണ് (nalla paricayamāṇu) (പരിചയം -ഇല്ല). (paricayaṃ -illa).) ～なまねをする സ്വയം തോന്നുംപോലെ ചെയ്യുക. (svayaṃ tōnnumpōle ceyyuka.) ～に(自由に) സ്വേച്ഛപോലെ. (svēcchapōle.) 進んで തന്നിഷ്ടം പോലെ. (tanniṣṭaṃ pōle.) 無断で സമ്മതമില്ലാതെ. (sammatamillāte.) 独断で ഏകപക്ഷീയമായി. (ekapakṣīyamāyi.) ◇かってぐち 勝手口 (പിൻ) അടുക്കളവാതിൽ. ((pin) aṭukkaḷavātil.) ◇かってしごと 勝手仕事 അടുക്കളപ്പണി. (aṭukkaḷappaṇi.) ◇かってどうぐ 勝手道具 അടുക്കളസാമഗ്രികൾ. (aṭukkaḷasāmagrikaḷ.)

かってでる 買って出る സ്വമേധയാ മുന്നിട്ടിറങ്ങുക. (svamēdhayā-munniṭṭiṟaṅṅuka.)

かっと
～なる കോപാവിഷ്ടനാവുക; കോപാക്രാന്തനാവുക. (kōpāviṣṭanāvuka; kōpākrāntanāvuka.) ～なって കോപാക്രാന്തനായി. (kōpākrāntanāyi.)

カット ① മരത്തിൽ കൊത്തിയ ചിത്രം; ചിത്രീകരണം. (marattil kottiya citraṃ; citrīkaraṇaṃ.) ② (木版画・さしえ)കട്ടിംഗ്; പടം വെട്ടിയെടുക്കൽ. (kaṭṭiṃgu; paṭaṃ veṭṭiyeṭukkal.) ③ കട്ടിംഗ്. (kaṭṭiṃgu.) ～する കട്ട് ചെയ്യുക; തിരുത്തുക. (kaṭṭu ceyyuka; tiruttuka.) ④ (映画の)സിനിമയിലെ കട്ട്. (sinimayile kaṭṭu.) ◇カットアンドペースト കട്ട് ആന്റ് പേയ്സ്റ്റ്. (kaṭṭu ānṟu pēysṟṟu.) ◇カットグラス കട്ട് ഗ്ലാസ്സ്. (kaṭṭu glāssu.) ◇カットソー കട്ട് ആന്റ് സൂ (വെട്ടലും തയ്ക്കലും). (kaṭṭu ānṟu sū (veṭṭalum taykkalum).) ◇カットバック CINEMATOG കട്ട് ബേക്ക് (സിനിമാ പ്രതിഫലനം). (kaṭṭu bēkku (sinimā pratiphalanaṃ).) ◇カットやさい カット野菜 കട്ട് വെജിറ്റബിൾ (മുറിച്ചൊരുക്കിയ പച്ചക്കറികൾ). (kaṭṭu vejiṟṟabil (muṟiccorukkiya paccakkaṟikaḷ).)

ガット [楽器・ラケットの] ഗട്ട് (ടെനീസ് റാക്കറ്റിലും സംഗീതോപകരണങ്ങളിലും). (gaṭṭu (ṭenīsu ṟākkaṟṟilum saṃgītōpakaraṇaṅṅaḷilum).)

GATT (ガット) 《関税貿易一般協定》 ഗാട്ട് (ജി.എ.ടി.ടി.) ദി ജനറൽ എഗ്രിമെന്റ് ഓൺ താരിഫ്സ് ഏന്റ് ട്രേഡ്. (gāṭṭu (ji.e.ṭi.ṭi.) di janaṟal egrimenṟu ōn tāriphsu ēnṟu ṭrēḍu.)

かっとう 葛藤 സങ്കീർണ്ണം (ആകുക); കുഴപ്പം (വരുത്തുക). (saṅkīrṇṇaṃ (ākkuka); kuḻappaṃ (varuttuka).)

かつどう 活動 പ്രവർത്തനങ്ങൾ; നടപടി. (pravarttanaṅṅaḷ; naṭapaṭi.) ～する(作用[സയോ്]する[സുരു]). പ്രവർത്തനനിരതനാവുക; ക്രിയാത്മകമായി പങ്കെടുക്കുക. (pravarttananiratanāvuka; kriyātmakamāyi paṅkeṭukkuka.) ～的(な) ചുറുചുറുക്കുള്ള; കാര്യക്ഷമമായ. (cuṟucuṟukkuḷḷa; kāryakṣamamāya.) ◇かつどうか 活動家 ആക്ടിവിസ്റ്റ്. (ākṭivisṟṟu.) ◇かつどうりょく 活動力 ഊർജ്ജസ്വലത. (ūrjjasvalata.)

かっぱ 河童 ജലപ്പിശാച്; നല്ല നീന്തൽക്കാർ. (jalappiśācu; nalla nīntalkkār.)

カッパ 合羽 മഴക്കോട്ട്. (maḻakkōṭṭu.)

かっぱつ 活発
～な കർമ്മനിരതമായ; ജീവസ്സുറ്റ; (karmmaniratamāya; jīvassuṟṟa;) ～に ചുറുചുറുക്കോടെ; ചുണയോടെ. (cuṟucuṟukkōṭe; cuṇayōṭe.)

かっぱらい 掻払い ① മോഷണം; കട്ടെടുക്കൽ. (mōṣaṇaṃ; kaṭṭeṭukkal.) ② [人] മോഷ്ടാവ്. (mōṣṭāvu.) ③ (万引)കടകളിൽനിന്നും കട്ടെടുക്കുന്ന ഷോപ്പ് ലിഫ്റ്റർ. (kaṭakaḷilninnuṃ kaṭṭeṭukkunna ṣōppu liphṟṟar.)

かっぱらう 掻払う ① മോഷ്ടിക്കുക; കക്കുക; അപഹരിക്കുക. (mōṣṭikkuka; kakkuka; apaharikkuka.) ② *slang* കൈവശപ്പെടുത്തുക. (kaivaśappeṭuttuka.)

かっぱん 活版 ① അച്ചടി; ടൈപ്പ് സെറ്റിംഗ്. (accaṭi; ṭaippu seṟṟimgu.) ② (活字)ലിപി; ടൈപ്പ്. (lipi; ṭaippu.)

かっぷ 割賦 ◇かっぷばらいで 割賦払いで തവണകളായി (അടയ്ക്കുക). (tavaṇakaḷāyi (aṭaykkuka).) ◇かっぷはんばい 割賦販売 തവണകളായി അടവിൽ വില്പന. (tavaṇakaḷāyi aṭavil vilpana.)

カップ ① കപ്പ്; കോപ്പ. (kappu; kōppa.) ② (大形優勝杯)ട്രോഫി. (ṭrōphi.)

かっぷく 恰幅
～のよい ഉറച്ചശരീരമുള്ള (ആൾ). (uṟaccaśarīramuḷḷa (āḷ).)

かっぷく 割腹 ☞ 切腹.

カップル കപ്പ്ൾ (ദംപതികൾ). (kappḷ (dampatikaḷ).)

がっぺい 合併 ① ചേർച്ച. (cērcca.) ②（会社などの）കംപനികളും മറ്റും യോജിപ്പിക്കൽ. (kampanikaḷuṃ maṟṟuṃ yōjippikkal.) ③（併合）കൂട്ടിച്ചേർക്കൽ. (kūṭṭiccērkkal.) ～する യോജിപ്പിക്കുക; കൂട്ടിച്ചേർക്കുക; ഭാഗമാക്കുക. (yōjippikkuka; kūṭṭiccērkkuka; bhāgamākkuka.) ◇がっぺいごう 合併号 സംയോജിതസംഖ്യ. (saṃyōjitasaṃkhya.) ◇がっぺいしょう 合併症 സങ്കീർണ്ണതകൾ. (saṅkīrṇṇatakaḷ.)

かっぽ 闊歩
～する ഞെളിഞ്ഞുനടക്കുക; ഒച്ചയുണ്ടാക്കാതെ നീങ്ങുക. (ñeḷiññunaṭakkuka; occayuṇṭākkāte nīṅṅuka.)

かつぼう 渇望 തീവ്രമായ ആഗ്രഹം. (tīvramāya āgrahaṃ.) ～する കൊതിക്കുക; കെഞ്ചുക. (kotikkuka; keñcuka.)

かっぽう 割烹 പാചകം. (pācakaṃ.) ◇かっぽうぎ 割烹着 മുന്നാരത്തുണി (എയ്പ്രൺ). (munnārattuṇi (eypraṇ).) ◇かっぽうてん 割烹店 ജാപ്പനീസ് റസ്റ്റോറന്റ്. (jāppanīsɨ ṟasṟṟōṟanṟɨ.)

がっぽり
お金が～入る പണം ധാരാളമായി സംപാദിക്കുക. (paṇaṃ dhārāḷamāyi saṃpādikkuka.)

がっぽん 合本 ഇരട്ടവാല്യം. (iraṭṭavālyaṃ.) ～にする രണ്ടു വാല്യങ്ങളും കൂട്ടിച്ചേർത്ത് ഉന്നുക. (raṇṭu vālyaṅṅaḷuṃ kūṭṭiccērttɨ tunnuka.)

かつやく 活躍 പ്രവർത്തനം. (pravarttanaṃ.) ～する പ്രവർത്തനനിരതമാവുക; പ്രധാന പങ്ക് വഹിക്കുക. (pravarttananiratamāvuka; pradhāna paṅkɨ vahikkuka.)

かつやくきん 括約筋 ANAT സങ്കോചിപ്പിക്കുന്ന പേശീഭാഗം; ചുരുക്കുന്ന. (saṅkōcippikkunna pēśībhāgaṃ; curukkunna.)

かつよう 活用 ① പ്രായോഗിക ഉപയോഗം. (prāyōgika upayōgaṃ.) ② GRAM（語尾の）അവ്യയങ്ങൾ (വ്യാകരണത്തിലെ). (avyayaṅṅaḷ (vyākaraṇattile).) ③（動詞の）സന്ധി (വ്യാകരണം). (sandhi (vyākaraṇaṃ).) ④（格の）വിഭക്തി. (vibhakti.) ～する അറിവ് പ്രായോഗികാവശ്യത്തിനുപയോഗിക്കുക. (aṟivɨ prāyōgikāvaśyattinupayōgikkuka.)

かつら 鬘 കൃത്രിമമുടിക്കെട്ട്; വിഗ്. (kr̥trimamuṭikkeṭṭɨ; vigɨ.)

カツラ 桂 ജാപ്പനീസ് ജൂദാസ് വൃക്ഷം. (jāppanīsɨ jūdāsɨ vr̥kṣaṃ.)

かつりょく 活力 ചുറുചുറുക്ക്; ഉന്മേഷം. (curucurukkɨ; unmēṣaṃ.)

かつれい 割礼 സുന്നത്ത്. (sunnattɨ.)

カツレツ (പോർക്ക്; ചിക്കൻ) കട്ട് ലെറ്റ്. ((pōrkkɨ; cikkan) kaṭṭɨ leṟṟɨ.)

かつろ 活路
～を開く［見いだす］ഒരു പോംവഴി തുറക്കുക. (oru pōṃvaḻi tuṟakkuka.)

かて 糧 ഭക്ഷണസാധനങ്ങൾ; വീട്ടുസാധനങ്ങൾ (അടുക്കള). (bhakṣaṇasādhanaṅṅaḷ; vīṭṭusādhanaṅṅaḷ (aṭukkaḷa).) 心の～മാനസികാഹാരം. (mānasikāhāraṃ.)

かてい 仮定 ① അനുമാനം. (anumānaṃ.) ②（仮説）സാങ്കല്പികസിദ്ധാന്തം. (sāṅkalpikasiddhāntaṃ.) ～する അനുമാനിക്കുക; ഊഹിക്കുക. (anumānikkuka; ūhikkuka.) ～的［の］സാങ്കല്പികമായ. (sāṅkalpikamāya.) ◇かていほう 仮定法 GRAM സ്വക്രിയാരൂപം (വ്യാകരണം). (svakriyārūpaṃ (vyākaraṇaṃ).)

かてい 家庭 വീട്; കുടുംബം; വീട്ടുകാർ. (vīṭɨ; kuṭumbaṃ; vīṭṭukār.) ～的［の］ഗാർഹികമായ. (gārhikamāya.) ～で വീട്ടിൽ. (vīṭṭil.) ～を持つ വീടാക്കുക; ഗൃഹസ്ഥനാവുക. (vīṭākkuka; gr̥hasthanāvuka.) ◇かていか 家庭科 ഗൃഹഭരണപഠനം. (gr̥habharaṇapaṭhanaṃ.) ◇かていきょうし 家庭教師 ①（男）പുരുഷൻ ട്യൂട്ടർ (വീട്ടിൽ വന്ന് പഠിപ്പിക്കുന്ന). (puruṣan ṭyūṭṭar (vīṭṭil vannɨ paṭhippikkunna).) ②（女）സ്ത്രീ ഗവർണ്ണസ്സ്. (strī gavarṇṇassɨ.) ◇かていゴミ 家庭ゴミ വീട്ടിൽനിന്നുള്ള മാലിന്യങ്ങളും ചപ്പുചവറുകളും. (vīṭṭilninnuḷḷa mālinyaṅṅaḷuṃ cappucavaṟukaḷuṃ.) ◇かていさいえん 家庭菜園 അടുക്കളത്തോട്ടം. (aṭukkaḷattōṭṭaṃ.) ◇かていさいばんしょ 家庭裁判所 കുടുംബകോടതി. (kuṭumbakōṭati.) ◇かていじじょう 家庭事情 കുടുംബചുറ്റുപാടുകൾ. (kuṭumbacuṟṟupāṭukaḷ.) ◇かていせいかつ(きょういく)家庭生活(教育) കുടുംബജീവിതം (വിദ്യാഭ്യാസം). (kuṭumbajīvitaṃ (vidyābhyāsaṃ).) ◇かていそうぎ 家庭争議 കുടുംബപ്രശ്നങ്ങൾ. (kuṭumbapraśnaṅṅaḷ.) ◇かていないぼうりょく 家庭内暴力 വീട്ടിനകത്തെ അതിക്രമങ്ങൾ. (vīṭṭinakatte atikramaṅṅaḷ.) ◇かていないりこん 家庭内離婚 വീട്ടിനകത്തെ വേർപിരിഞ്ഞ ദാമ്പത്യം. (vīṭṭinakatte vērpiriñña dāmpatyaṃ.) ◇かていほうもん 家庭訪問 (ശിഷ്യന്റെ ഗൃഹം) സന്ദർശിക്കൽ. ((śiṣyanṟe gr̥haṃ) sandarśikkal.) ◇かていようひん 家庭用品 വീട്ടുപകരണങ്ങൾ. (vīṭṭupakaraṇaṅṅaḷ.) ◇かていりょうほう 家庭療法 വീട്ടിൽ കിടത്തി ചികിത്സ. (vīṭṭil kiṭatti cikitsa.) ◇かていりょうり 家庭料理 വീട്ടുപാചകം. (vīṭṭupācakaṃ.)

かてい 過程 സംസ്കരണം; ക്രിയാവിധി. (saṃskaraṇaṃ; kriyāvidhi.)

かてい 課程 ① പഠനവിഷയങ്ങൾ. (paṭhanaviṣayaṅṅaḷ.) ②（全教科）പാഠ്യവിഷയപ്പട്ടിക (കറിക്കുലം). (pāṭhyaviṣayappaṭṭika (kaṟikkulaṃ).)

カテーテル MEDICAL കത്തീറ്റർ; ശരീരത്തിലെ ചില ദ്രവങ്ങൾ ഊറ്റിയെടുക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന നേർത്ത കുഴൽ (മൂത്രവും മറ്റും). (kattīṟṟar; śarīrattile cila dravaṅṅaḷ ūṟṟiyeṭukkānupayōgikkunna nērtta kuḻal (mūtravuṃ maṟṟuṃ).)

カテキン ചോദ്യോത്തരങ്ങളിലൂടെയുള്ള (മത) പഠനം. (cōdyōttaraṅṅaḷilūṭeyuḷḷa (mata) paṭhanaṃ.)

カテゴリー കാറ്റെഗൊറി. (kāṟṟegoṟi.) ◇カテゴリーキラー（大型専門店）കാറ്റെഗൊറി കില്ലർ (വൻ വ്യാപാരശാല). (kāṟṟegoṟi killar (van vyāpāraśāla).)

かててくわえて 糅てて加えて കൂടാതെ; മാത്രമല്ല. (kūṭāte; mātramalla.)

カテドラル കത്തീഡ്രൽ; ഭദ്രാസനപ്പള്ളി. (kattīḍral; bhadrāsanappaḷḷi.)

—がてら ①［…のついでに］ഭാഗികമായും...ഭാഗികമായും. (bhāgikamāyuṃ...bhāgikamāyuṃ.) 遊び(商用)～വിനോദത്തിന്ന് പകുതിയും ബാക്കി ജോലിയും. (vinōdattinnɨ pakutiyuṃ bākki jōliyuṃ.) ②（同時に）അതേസമയം. (atēsamayaṃ.)

かでん 家伝
～の തലമുറകളായി കൈമാറ്റം ചെയ്തുവരുന്ന; പാരംപര്യമായിക്കിട്ടിയ. (talamuṟakaḷāyi kaimāṟṟaṃ ceytuvarunna; pāraṃparyamāyikkiṭṭiya.)

かでん 家電 വൈദ്യുതികൊണ്ടു പ്രവർത്തിക്കുന്ന വീട്ടുപകരണങ്ങൾ. (vaidyutikoṇṭu pravarttikkunna vīṭṭupakaraṇaṅṅaḷ.)

がてん 合点
～する[理解する][承諾[ശോദ്ധ്ര]する[സുരു]]മനസ്സിലാക്കുക; സമ്മതിക്കുക. (manassilākkuka; sammatikkuka.)

がでんいんすい 我田引水
～の സ്വന്തം താൽപര്യം സംരക്ഷിക്കുന്ന; സ്വാർത്ഥിയായ. (svantaṃ tālparyaṃ saṃrakṣikkunna; svārtthiyāya.)

カデンツァ MUS താളാത്മകചലനം (സംഗീതം). (tāḷātmakacalanaṃ (saṃgītaṃ).)

かど 角 ①（すみ）മൂല. (mūla.) ② തിരിവ്. (tirivɨ.) ～のある（性質など）പരുഷമായ; മുനവെച്ച. (paruṣamāya; munavecca.) ～のとれた（とれない）സൗമ്യപ്രകൃതിയായ (അല്ലാത്ത). (saumyaprakr̥tiyāya (allātta).) ③（曲り角）വളവിൽ തിരിവ്; വളവ്. (vaḷavil tirivɨ; vaḷavɨ.)

かど 廉 …の〜で（理由［രിയൂ］）;（罪科［സ്ഇക്ക］）...ന്റെ അടിസ്ഥാനത്തിൽ;...ന്റെ പേരിൽ. (..nṟe aṭisthānattil;..nṟe pēril.)

かど 過度 അമിതം. (amitaṃ.) 〜の അമിതമായ. (amitamāya.) 〜に അമിതമായി. (amitamāyi.)

かとう 下等
〜な താഴ്ന്ന നിലയിലുള്ള. (tāḻnna nilayiluḷḷa.)（下品）അസഭ്യമയ; അശ്ലീലമായ. (asabhyamaya; aślīlamāya.)（粗野）പരുക്കനായ; താണ തരത്തിലുള്ള. (parukkanāya; tāṇa tarattiluḷḷa.) 〜な人 അധഃപ്പതിച്ചവൻ. (adhaḥppaticcavan.) ◇かとうどう（しょく）ぶつ 下等動（植）物 താഴേക്കിടയിലുള്ള ജന്തു(സസ്യ)ജാലങ്ങൾ. (tāḻēkkiṭayiluḷḷa jantu(sasya)jālaṅṅaḷ.)

かとう 過当
〜な അനാവശ്യമായ; അമിതമായ. (anāvaśyamāya; amitamāya.) ◇かとうきょうそう 過当競争 അനാവശ്യമായ (അമിതമായ) മത്സരം. (anāvaśyamāya (amitamāya) matsaraṃ.)

かとう 果糖 ഫലമാധുരി; ഫ്രക്ടോസ്. (phalamādhuri; phrakṭōsŧ.)

かどう 可動
〜（の）ജംഗമമായ; ഇളക്കാവുന്ന; നീക്കാവുന്ന; (jaṃgamamāya; iḷakkāvunna; nīkkāvunna;) 〜性 ചലിക്കാനുള്ള കഴിവ്; ഇളക്കാനുള്ള സാധ്യത. (calikkānuḷḷa kaḻivŧ; iḷakkānuḷḷa sādhyata.) ◇かどうせき 可動堰 നീക്കിമാറ്റാവുന്ന അണക്കെട്ട്. (nīkkimāṟṟāvunna aṇakkeṭṭŧ.)

かどう 華道 പുഷ്പാലങ്കാരം കലാരൂപം. (puṣpālaṅkāraṃ kalārūpaṃ.) *☞ 生け花（いけばな）.

かどう 稼動
〜する പ്രവർത്തിപ്പിക്കുക. (pravarttippikkuka.) ◇かどうじんこう 稼動人口 മനുഷ്യശക്തി (മാൻപവർ). (manuṣyaśakti (mānpavar).) ◇かどうりつ 稼働率 പ്രവർത്തനതോത്. (pravarttanatōtŧ.)

かとうせいじ 寡頭政治 പ്രഭുജനാധിപത്യം; ഒലിഗാർക്കി. (prabhujanādhipatyaṃ; oligārkki.)

かとき 過渡期 പരിണാമഘട്ടം. (pariṇāmaghaṭṭaṃ.)

かとく 家督 കുടുംബസ്വത്ത്. (kuṭumbasvattŧ.) 〜を相続する (സ്വന്തം അച്ഛൻറ്റെ) കുടുംബസ്വത്ത് അനന്തരാവകാശമായി ലഭിക്കുക. ((svantaṃ acchanṟe) kuṭumbasvattŧ anantarāvakāśamāyi labhikkuka.) ◇かとくそうぞくにん 家督相続人 ① അനന്തരാവകാശി. (anantarāvakāśi.) ②（女）അനന്തരാവകാശിനി. (anantarāvakāśini.)

かどで 門出 പുറപ്പാട്; ഉടക്കം. (puṟappāṭŧ; tuṭakkaṃ.) 〜を祝う യാത്രാമംഗളം നേരുക. (yātrāmaṃgaḷaṃ nēruka.) 人生の〜ജീവിതാരംഭം. (jīvitārambhaṃ.)

かどまつ 門松 പുതുവർഷാരംഭത്തിലെ പൈൻവൃക്ഷാലങ്കാരങ്ങൾ. (putuvarṣārambhattile painvṛkṣālaṅkāraṅṅaḷ.)

カドミウム CHEM《*symb.* Cd》കാഡ്മിയം (മൂലകം). (kādmiyaṃ (mūlakaṃ).) ◇カドミウムおせん カドミウム汚染 കാഡ്മിയംകൊണ്ടുള്ള മലിനീകരണം. (kādmiyaṃkoṇṭuḷḷa malinīkaraṇaṃ.)

かとりせんこう 蚊取線香 കൊതുകുനിവാരണത്തിരി. (kotukunivāraṇattiri.)

カトリック ①（教）കത്തോലിക്കാമതം. (kattōlikkāmataṃ.) ②（教徒）കത്തോലിക്ക് മതവിശ്വാസി. (kattōlikkŧ mataviśvāsi.) ③（教会）റോമൻ കത്തോലിക്കാ പ്പള്ളി. (rōman kattōlikkā ppaḷḷi.)

ガドリニウム CHEM《*symb.* Gd》ഗഡോളിനിയം മൂലകം. (gaḍōḷiniyaṃ mūlakaṃ.)

カトレヤ BOT കാത്ത്ലിയച്ചെടി. (kāttliyacceṭi.)

かどわかす തട്ടിക്കൊണ്ടുപോവുക; എടുത്തുകൊണ്ടുപോവുക. (taṭṭikkoṇṭupōvuka; eṭuttukoṇṭupōvuka.)

かな 仮名 'കാന'അക്ഷരങ്ങൾ; ജാപ്പാനീസ് അക്ഷരമാല. ('kāna' akṣaraṅṅaḷ; jāppānīsŧ akṣaramāla.) ◇かなづかい 仮名遣い 'കാന'യുടെ ഉപയോഗം. ('kāna'yuṭe upayōgaṃ.)

かなあみ 金網 കമ്പി വല. (kampi vala.) 〜を張る (ജനാലയിൽ) കമ്പി വല ഉറപ്പിക്കുക ((janālayil) kampi vala uṟappikkuka)

かない 家内 ① കുടുംബം; വീട്ടുകാർ. (kuṭumbaṃ; vīṭṭukār.) ② സ്വന്തം ഭാര്യ. (svantaṃ bhārya.) ◇かないいちどう 家内一同 സർവ്വരും സ്വകുടുംബം (വസുധൈവകുടുംബകം). (sarvvaruṃ svakuṭumbaṃ (vasudhaivakuṭumbakaṃ).) ◇かないこうぎょう 家内工業 കുടിൽ വ്യവസായം. (kuṭil vyavasāyaṃ.)

かなう 敵う ①（匹敵する）കിടപിടിക്കുക. (kiṭapiṭikkuka.) ② ഒപ്പത്തിനൊപ്പം നില്ക്കുക. (oppattinoppaṃ nilkkuka.) 敵わない കിടയാവുകയില്ല; സമാനതയേയില്ല. (kiṭayāvukayilla; samānatayēyilla.)

かなう 叶う ①（希望などが）(ആഗ്രഹങ്ങളും മറ്റും) സാക്ഷാത്കരിക്കപ്പെടുക. ((āgrahaṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ) sākṣātkarikkappeṭuka.) ②（願いなどが）(പ്രാർത്ഥന) ഫലിക്കുക. ((prārtthana) phalikkuka.) 望みが〜ആഗ്രഹിച്ചപ്രകാരം സാധിക്കുക. (āgrahiccaprakāraṃ sādhikkuka.) 叶わぬ願い സാധിതമാകാത്ത ആഗ്രഹം. (sādhitamākātta āgrahaṃ.) 叶わぬ恋 സഫലമാകാത്ത പ്രേമം. (saphalamākātta prēmaṃ.)

かなう 適う യോജിക്കുക; അനുയോജ്യമാവുക. (yōjikkuka; anuyōjyamāvuka.) 目的に〜answer ലക്ഷ്യത്തിനു യോജിച്ചതാവുക. (lakṣyattinnu yōjiccatāvuka.)

かなえ 鼎 മുക്കാലിയായ കെറ്റിൽ (വെള്ളം തിളപ്പിക്കുന്ന (വാലുള്ള) ലോഹപ്പാത്രം. (mukkāliyāya keṟṟil (veḷḷaṃ tiḷappikkunna (vāluḷḷa) lōhappātraṃ.) 〜の軽重を問われる ഒരാളുടെ കഴിവുകൾ ചോദ്യം ചെയ്യപ്പെടുക. (orāḷuṭe kaḻivukaḷ cōdyaṃ ceyyappeṭuka.)

かなえる 叶える നിവർത്തിക്കുക; സഫലമാക്കുക; (ആശിച്ചത്) നല്കുക. (nivarttikkuka; saphalamākkuka; (āśiccatŧ) nalkuka.)

かなきりごえ 金切り声 വിറയ്ക്കുന്ന ശബ്ദം. (viṟaykkunna śabdaṃ.) 〜を出す തൊള്ള തുറന്നു നിലവിളിക്കുക; ഒച്ചവയ്ക്കുക. (toḷḷa tuṟannu nilaviḷikkuka; occavaykkuka.)

かなぐ 金具
〜(を打つ) ലോഹസാമഗ്രികൾ ഉറപ്പിക്കുക. (lōhasāmagrikaḷ uṟappikkuka.)

かなくぎりゅう 金釘流
〜(で書く) കുത്തിവരയുംപോലെ എഴുതുക. (kuttivarayumpōle eḻutuka.)

かなぐし 金串 ഇരുമ്പ് കൊണ്ടുള്ള വറകോൽ. (irumpŧ koṇṭuḷḷa vaṟakōl.)

かなくず 鉄屑，金屑 സ്ക്രേപ്പ്; ഇരുമ്പുനുറുക്ക്. (skrēppŧ; irumpnuṟukkŧ.)

かなぐりすてる かなぐり捨てる ഉപേക്ഷിക്കുക; വലിച്ചെറിയുക. (upēkṣikkuka; valicceṟiyuka.)

かなけ 金気 ലോഹരുചി. (lōharuci.) 〜がある（水［മിസു］などが［നദൊഗ］）. (വെള്ളവും മറ്റും) ലോഹത്തിന്റെ ചുവയുണ്ട്. ((veḷḷavuṃ maṟṟuṃ) lōhattinṟe cuvayuṇṭŧ.)

かなしい 悲しい ദുഃഖിതമായ; ശോകം മുറ്റിയ. (duḥkhitamāya; śōkaṃ muṟṟiya.) 悲しそうに［悲しげに］ദുഃഖഭാവത്തിൽ. (duḥkhabhāvattil.)

かなしさ 悲しさ ദുഃഖം; വ്യസനം. (duḥkhaṃ; vyasanaṃ.)

かなしばり 金縛り
〜になっている［金［കനെ］で［ദെ］］കൈയും കാലും കെട്ടപ്പെട്ട നിലയിൽ (പണംകൊണ്ട്). (kaiyuṃ kāluṃ keṭṭappeṭṭa nilayil (paṇaṃkoṇṭŧ).)

かなしみ 悲しみ ദുഃഖം; വ്യസനം. (duḥkhaṃ; vyasanaṃ.)
かなしむ 悲しむ ദുഃഖിക്കുക; വേദനിക്കുക. (duḥkhikkuka; vēdanikkuka.) ～べき ദുഃഖകരമായ; ഖേദകരമായ. (duḥkhakaramāya; khēdakaramāya.) …は～べきことだ ...ന്നത് ദുഃഖകരം തന്നെയാണേ. (..ṉnatŧ duḥkhakaraṃ tanneyāṇē.)
かなた 彼方
～(に)(കടലിന്ന്) അക്കരെ; അവിടെ; ദൂരെ; വിദൂരതയിൽ. ((kaṭalinnŧ) akkare; aviṭe; dūre; vidūratayil.)
かなだらい 金盥 ലോഹത്തൊട്ടി. (lōhattoṭṭi.)
かなづち 金槌 ഇരുംപ്ചുറ്റിക. (irumpcuṟṟika.) ～で打つ ചുറ്റികകൊണ്ടടിച്ച് (കയറ്റുക). (cuṟṟikakoṇṭaṭiccu (kayaṟṟuka).) ～だ[泳げない] നീന്താനേ കഴിയില്ല വെള്ളത്തിലിട്ടാൽ കല്ലുപോലെ. (nīntānē kaḻiyilla veḷḷattiliṭṭāl kallupōle.)
カナッペ 〚F.〛 ഒരുതരം ഉപദംശം (പ്രധാന വിഭവത്തിന്ന് മുന്നെ കഴിക്കുന്നത്). (orutaraṃ upadaṃśaṃ (pradhāna vibhavattinnŧ munne kaḻikkunnatŧ).)
かなてこ 鉄梃 ഇരുംപ്പാര. (irumppāra.)
かなでる 奏でる ഒരു രാഗം വായിക്കുക (സംഗീതോപകരണത്തിൽ). (oru rāgaṃ vāyikkuka (saṃgītōpakaraṇattil).)
かなとこ 鉄床 അടകല്ല് (കൊല്ലന്റെ ആലയിലെ). (aṭakallŧ (kollanṟe ālayile).)
カナブン ENTOMOL ഒരുതരം വണ്ട്. (orutaraṃ vaṇṭŧ.)
かなぼう 金棒 ① (鉄棒) ഇരുംപ്ദണ്ഡ്. (irumpdaṇḍŧ.) ② (鉄梃(かなてこ)) ഇരുംപ്പാര. (irumppāra.) ◇かなぼうひき 金棒引き ഏഷണിക്കാരൻ; അപവാദം പറഞ്ഞുനടക്കുന്നവൻ. (ēṣaṇikkāran; apavādaṃ paṟaññunaṭakkunnavan.)
かなめ 要 ① കീലം; ശലാക; തറി. (kīlaṃ; śalāka; taṟi.) ② (要点) സാരാംശം; സത്ത. (sārāṃśaṃ; satta.)
かなめいし 要石 ആണിക്കല്ല്. (āṇikkallŧ.)
かなもの 金物 ① (器物) ലോഹസാമാനങ്ങൾ; ഹാർഡ് വെയർ. (lōhasāmānaṅṅaḷ; hārdŧ veyar.) ② (鉄器) ഇരുംപ് ഉപകരണങ്ങൾ. (irumpŧ upakaraṇaṅṅaḷ.) ③ (金具) ലോഹഫിറ്റിംഗ്സ്. (lōhaphiṟṟiṃgsŧ.) ◇かなものざいく 金物細工 മെറ്റൽ വർക്ക്. (meṟṟal varkkŧ.) ◇かなものや 金物屋 ① (人) ലോഹപ്പണിചെയ്യുന്ന ആൾ; കൊല്ലൻ. (lōhappaṇiceyyunna āḷ; kollan.) ② (店) ഹാർഡ് വെയർ സ്റ്റോർ; കൊല്ലക്കട. (hārdŧ veyar sṟṟōr; kollakkaṭa.)
かならず 必ず ① തീർച്ചയായും; കണിശമായും. (tīrccayāyuṃ; kaṇiśamāyuṃ.) ② (確かに) എന്തുതന്നെയായാലും. (entutanneyāyāluṃ.) ③ (ぜひ) ഏതുവിധേനയും. (ētuvidhēnayuṃ.) ④ (常に) എപ്പോഴും. (eppōḻuṃ.) ～しも…でない എല്ലായ്പ്പോഴും (ആവണം) എന്നില്ല. (ellāypōḻuṃ (āvaṇaṃ) ennilla.)
かなり ഒരുവിധം; മിക്കവാറും. (oruvidhaṃ; mikkavāṟuṃ.) ～の (可[ക]) (多大[തദൈ]の[നൊ]) ഒരുവിധം (നന്നായി); സഹിക്കാവുന്ന; ധാരാളമായ. (oruvidhaṃ (nannāyi); sahikkāvunna; dhārāḷamāya.)
カナリヤ കാനറിപ്പക്ഷി; മൈന. (kānaṟippakṣi; maina.)
カニ 蟹 ഞണ്ട്. (ñaṇṭŧ.) ～の甲 ഞണ്ടിന്റെ തോട്. (ñaṇṭinṟe tōṭŧ.) ◇カニかん 蟹缶 കാൻ ചെയ്ത ഞണ്ടുമാംസം; ടിന്നിലടച്ച ഞണ്ടുമാംസം. (kān ceyta ñaṇṭumāṃsaṃ; ṭinnilaṭacca ñaṇṭumāṃsaṃ.) ◇カニこうせん 蟹工船 ഞണ്ട് കാൻ ചെയ്യുന്ന ഫാക്റ്ററി ഉൾക്കൊള്ളുന്ന കപ്പൽ; കപ്പൽരൂപത്തിലുള്ള കാൻ ചെയ്യുന്ന ഫാക്റ്ററി. (ñaṇṭŧ kān ceyyunna phākṟṟaṟi uḷkkoḷḷunna kappal; kappalrūpattiluḷḷa kān ceyyunna phākṟṟaṟi.) ◇カニざ 蟹座 ASTRON വൃശ്ചികരാശി. (vṛścikarāśi.) ◇カニサラダ 蟹サラダ ഞണ്ടുമാംസം കലർന്ന സാലഡ്. (ñaṇṭumāṃsaṃ kalarnna sālaḍŧ.)
かにく 果肉 ① ഫലങ്ങളുടെ ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ ഭാഗം. (phalaṅṅaḷuṭe bhakṣyayōgyamāya bhāgaṃ.) ② BOT (സസ്യ ശാസ്ത്രത്തിലെ) സാർക്കോകാർപ്പ്. ((sasya śāstrattile) sārkkōkārppŧ.)
がにまた 蟹股
～の വളഞ്ഞ കാലുള്ള. (vaḷañña kāluḷḷa.)
かにゅう 加入
～する (電話[ദെൻവ]に[നി]). ചേരുക; അംഗമാവുക; ടെലഫോൺ വരിക്കാരനാവുക. (cēruka; aṃgamāvuka; ṭelaphōṇ varikkāranāvuka.) ◇かにゅうしゃ 加入者 അംഗം; വരിക്കാരൻ. (aṃgaṃ; varikkāran.)
カヌー കൊച്ചുവള്ളം (കൊതുംപുവള്ളം). (koccuvaḷḷaṃ (kotuṃpvaḷḷaṃ).)
かね 金 ① [金属] ലോഹം. (lōhaṃ.) ② [金銭] പണം; കേഷ്. (paṇaṃ; kēṣŧ.) ③ (硬貨) നാണയം. (nāṇayaṃ.) ～の [金属][金銭[കിൻസെൻ]] ലോഹനിർമ്മിതമായ; പണം സംബന്ധിച്ച; (lōhanirmmitamāya; paṇaṃ saṃbandhicca;) ～がある (ない) പണക്കാരൻ ആയിരിക്കുക (അല്ലാതായിരിക്കുക) (paṇakkaran āyirikkuka (allātāyirikkuka)) ～がかかる ചെലവ് കൂടും; (celavŧ kūṭuṃ;) ～になる ലാഭകരമാകും; (lābhakaramākuṃ;) ～ずくで പണത്തിന്റെ ശക്തികൊണ്ട്; (paṇattinṟe śaktikoṇṭŧ;) ～は天下の回り物 പണം വരും; പോകും. (paṇaṃ varuṃ; pōkuṃ.)
かね 鐘 ① മണി. (maṇi.) ～を鳴らす (つく) മണിയടിക്കുക (മുട്ടുക). (maṇiyaṭikkuka (muṭṭuka).) ② (どら) ചേങ്കല. (cēṅkala.)
かねあい 兼ね合い സന്തുലിതാവസ്ഥ. (santulitāvastha.)
かねかし 金貸し ① പണം കടം കൊടുക്കുന്ന ആൾ. (paṇaṃ kaṭaṃ koṭukkunna āḷ.) ～をする പണം കടം കൊടുക്കുക. (paṇaṃ kaṭaṃ koṭukkuka.) ② (高利貸) ബ്ലേഡ്. (blēḍŧ.)
かねがね ☞ 予(かね)て.
かねぐり 金繰り ഫൈനാൻസിംഗ്. (phaināṉsiṃgŧ.)
かねじゃく 曲尺 ആശാരിയുടെ മട്ടം (കോൺ ശരിപ്പെടുത്താനുള്ള ഉപകരണം). (āśāriyuṭe maṭṭaṃ (kōṇ śarippeṭuttānuḷḷa upakaraṇaṃ).)
かねつ 加熱 ചൂടാക്കൽ. (cūṭākkal.) ～する ചൂടാക്കുക. (cūṭākkuka.) ◇かねつしょり 加熱処理 ഹീറ്റ് ട്രീറ്റ്മെന്റ്. (hīṟṟŧ ṭrīṟṟmenṟŧ.) ◇(ひ) かねつせいざい (非)加熱製剤 [血液の] ചൂടാക്കിയ(യിട്ടില്ലാത്ത) രക്തോല്പന്നങ്ങൾ. (cūṭākkiya(yiṭṭillātta) raktōlpannaṅṅaḷ.)
かねつ 過熱
～する ആവശ്യത്തിലധികം ചൂടാക്കുക. (āvaśyattiladhikaṃ cūṭākkuka.)
かねづかい 金遣い
～が荒い ധാരാളമായി പണം ചെലവാക്കുക; ധാരാളിയായിരിക്കുക. (dhārāḷamāyi paṇaṃ celavākkuka; dhārāḷiyāyirikkuka.)
かねつき 鐘突き (男) മണിയടിക്കുന്ന ആൾ (പുരുഷൻ). (maṇiyaṭikkunna āḷ (puruṣan).)
かねづまり 金詰まり പണത്തിന്റെ ദൗർലഭ്യം. (paṇattinṟe daurlabhyaṃ.) ～である (人[ഹിതൊ]が[ഗ]); (ആളുകൾ) പണമില്ലാതെ വലയുക: (ഒഹരിവിപണിയിൽ) പണത്തിന്ന് ഞെരുക്കം അനുഭവപ്പെടുക. ((āḷukaḷ) paṇamillāte valayuka: (oharivipaṇiyil) paṇattinnŧ ñerukkaṃ anubhavappeṭuka.)
かねづる 金蔓 ① (収入源) വരുമാനമാർഗ്ഗം. (varumānamārggaṃ.) ② (人) സാംപത്തികസഹായം ചെയ്യുന്ന ആൾ. (sāṃpattikasahāyaṃ ceyyunna āḷ.)
予ねて (かねて) ① മുംപ്; ഇതിനകം. (mumpŧ; itinakaṃ.) ② 予てから (かねてから) വളരെമുംപ് മുതൽ. (vaḷaremumpŧ mutal.) ～の മുൻകൂട്ടി ഏർപ്പാടുചെയ്ത; പണ്ടേ ആഗ്രഹിക്കുന്ന. (munkūṭṭi ērppāṭuceyta; paṇṭē āgrahikkunna.)

かねて 兼ねて ☞- がてら.

かねばなれ 金離れ
〜が良い(悪い) പണം ചെലവാക്കുന്നതിൽ യാതൊരു പിശുക്കുമില്ലാത്ത (പിശുക്കുന്ന). (paṇaṃ celavākkunnatil yātoru piśukkumillātta (piśukkunna).)

かねまわり 金回り സാംപത്തികസ്ഥിതി. (sāṃpattikasthiti.) 〜が良い (悪い) സാംപത്തികസ്ഥിതി നന്നാ(മോശമാ)യിരിക്കുക. (sāṃpattikasthiti nannā(mōśamā)yirikkuka.)

かねめ 金目
〜のもの വിലപിടിച്ച സാധനം. (vilapiṭicca sādhanaṃ.)

かねもうけ 金儲け പണമുണ്ടാക്കൽ. (paṇamuṇṭākkal.) 〜をする പണം സംപാദിക്കുക. (paṇaṃ saṃpādikkuka.)

かねもち 金持 ധനവാൻ. (dhanavān.) 〜になる പണക്കാരനാവുക. (paṇakkāranāvuka.)

かねる 兼ねる ① കൂട്ടിച്ചേർപ്പിക്കുക. (kūṭṭiccērppikkuka.) *☞ 仕兼ねない, 仕兼ねる. ② (兼用) യോജിപ്പിക്കുക. (yōjippikkuka.) ③ (兼職) ഒരേ സമയം (ഒന്നിലധികം ലാവണങ്ങൾ) കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (orē samayaṃ (onniladhikaṃ lāvaṇaṅṅaḷ) kaikāryaṃ ceyyuka.)

かねん 可燃
〜の എളുപ്പം തീ പിടിക്കുന്ന (eḷuppaṃ tī piṭikkunna) 〜性 എളുപ്പം തീ പിടിക്കാനുള്ള സാദ്ധ്യത. (eḷuppaṃ tī piṭikkānuḷḷa sāddhyata.) ◇かねんごみ 可燃ごみ എളുപ്പം കത്തുന്ന ചപ്പുചവറുകൾ. (eḷuppaṃ kattunna cappucavaṟukaḷ.) ◇かねん(せい)ガス 可燃(性)ガス പെട്ടെന്ന് തീ പിടിക്കാൻ സാദ്ധ്യതയുള്ള വാതകം. (peṭṭennu tī piṭikkān sāddhyatayuḷḷa vātakaṃ.) ◇かねんぶつ 可燃物 എളുപ്പം തീ പിടിക്കുന്ന വസ്തുക്കൾ. (eḷuppaṃ tī piṭikkunna vastukkaḷ.)

かの 彼の ☞ あの.

かのう 化膿 പഴുത്ത് വ്രണമാകൽ; ചലംകെട്ടൽ. (paḻuttu vraṇamākal; calaṃkeṭṭal.) 〜する (傷［കിസ്］が［ന］). മുറിവ് പഴുത്ത് വ്രണമാവുക. (muṟivu paḻuttu vraṇamāvuka.)

かのう 可能 സാദ്ധ്യം (sāddhyaṃ) 〜な സാദ്ധ്യമായ. (sāddhyamāya.) 〜性 സാദ്ധ്യത. (sāddhyata.) 〜性のある (ない) സാദ്ധ്യതയുള്ള (-ഇല്ലാത്ത). (sāddhyatayuḷḷa (-illātta).)

かのこ 鹿の子 ◇ かのこしぼり 鹿の子絞り പലനിറത്തിലുള്ള പുള്ളികളോടുകൂടിയ ശീല. (palaniṟattiluḷḷa puḷḷikaḷōṭukūṭiya śīla.)

かのじょ 彼女 -അവൾ. (-avaḷ.) 〜の［に、を -അവളുടെ; -അവളിൽ; -അവൾക്ക്. (-avaḷuṭe; -avaḷil; -avaḷkku.) 〜のもの -അവളുടെ സ്വന്തം. (-avaḷuṭe svantaṃ.) 〜自身 -അവൾതന്നെ. (-avaḷtanne.) *☞ 彼.

カノン MUS (സംഗീതത്തിലെ) ഒരു വട്ടം. ((saṃgītattile) oru vaṭṭaṃ.)

カバ 樺 BOT പൂവരശ്; വെൺചന്ദനം. (pūvaraśu; veṇcandanaṃ.) 〜色(の) ചുവപ്പ് കലർന്ന മഞ്ഞനിറമുള്ള. (cuvappu kalarnna maññaniṟamuḷḷa.)

カバ 河馬 ① നീർക്കുതിര. (nīrkkutira.) ② *colloq* ഹിപ്പൊ. (hippo.)

カバー ① പുറംമൂടി; കവർ. (puṟammūṭi; kavar.) 〜する (つぐなう［തുഗുനൗ］). മൂടിവയ്ക്കുക; (നഷ്ടം) നികത്തുക. (mūṭivaykkuka; (naṣṭaṃ) nikattuka.) ② (本の) ഗ്രന്ഥത്തിന്റെ പൊതി. (granthattinṟe poti.) ◇カバーガール "കവർഗേൾ". ("kavargēḷ".) ◇カバーチャージ കവർച്ചാർജ്ജ്. (kavarccārjju.) ◇カバーバージョン കവർ വേർഷൻ. (kavar vērṣan.)

かばう 庇う ① സംരക്ഷിക്കുക; പ്രതിരോധിക്കുക; പരിരക്ഷിക്കുക. (saṃrakṣikkuka; pratirōdhikkuka; parirakṣikkuka.) ② (弁護する) ഒരാൾക്കുവേണ്ടി വാദിക്കുക. (orāḷkkuvēṇṭi vādikkuka.) 罪人を〜 കുറ്റവാളിക്ക് അഭയം നല്കുക. (kuṟṟavāḷikku abhayaṃ nalkuka.)

がはく 画伯 (മഹാനായ) ചിത്രകാരൻ (കലാകാരൻ). ((mahānāya) citrakāran (kalākāran).) 伊東〜 മഹാനായ ചിത്രകാരൻ ഇത്തോ. (mahānāya citrakāran ittō.)

かばやき 蒲焼 നെടുകെക്കീറി കനലിൽ ചുട്ടെടുത്ത ആരൻ മത്സ്യം (ഈൽ). (neṭukekkīṟi kanalil cuṭṭeṭutta āran matsyaṃ (īl).) 〜にする കബയാക്കിയാക്കുക. (kabayākkiyākkuka.)

かばり 蚊鉤,蚊針 ചൂണ്ടയിൽ കോർക്കുന്ന (കൃത്രിമ)പ്രാണി. (cūṇṭayil kōrkkunna (kṛtrima)prāṇi.) 〜で釣る കൃത്രിമ ഇരയെ ഉപയോഗിച്ച് ചൂണ്ടയിടുക. (kṛtrima iraye upayōgiccu cūṇṭayiṭuka.)

かはん 河畔 പുഴയുടെ തീരങ്ങൾ. (puḻayuṭe tīraṅṅaḷ.) 〜の പുഴയോരം. (puḻayōraṃ.) 〜にある പുഴയോരത്തായിരിക്കുക. (puḻayōrattāyirikkuka.)

かばん 鞄 ① സഞ്ചി. (sañci.) ② (書類入れ) ബ്രീഫ് കേയ്സ്. (brīphu kēysu.) ③ (旅行鞄) സൂട്ട്കേയ്സ്. (sūṭṭkēysu.) ④ (大型) ട്രങ്ക്. (ṭraṅku.) 〜につめる സഞ്ചിയിലൊതുക്കുക (സാധനങ്ങൾ). (sañciyilotukkuka (sādhanaṅṅaḷ).)

がばん 画板 ഡ്രോയിംഗ് പലക. (ḍrōyiṃgu palaka.)

かはんしん 下半身 ശരീരത്തിന്റെ താഴത്തെപ്പകുതി. (śarīrattinṟe tāḻatteppakuti.)

かはんすう 過半数 കൂടുതലും; ഭൂരിഭാഗം. (kūṭutaluṃ; bhūribhāgaṃ.) 〜を得る ഭൂരിപക്ഷം നേടുക. (bhūripakṣaṃ nēṭuka.)

かひ 可否 ① (当否) ശരിയോ തെറ്റോ. (śariyō teṟṟō.) ② (賛否) അനുകൂലവും പ്രതികൂലവുമായ ഘടകങ്ങൾ. (anukūlavuṃ pratikūlavumāya ghaṭakaṅṅaḷ.) 〜を論じる അനുകൂലമായും പ്രതികൂലമായും വാദിക്കുക (anukūlamāyuṃ pratikūlamāyuṃ vādikkuka) 〜を問う (സംഗതി) വോട്ടിനിട്ട് (തീരുമാനിക്കുക) ((saṃgati) vōṭṭiniṭṭu (tīrumānikkuka))

かび 黴 പൂപ്പൽ; പൂപ്പ്. (pūppal; pūppu.) 〜の生えた (古臭［ഫുരുക്കുസ］い［ഇ］). കെട്ടുപോയ; പൂപ്പൽപിടിച്ച. (keṭṭupōya; pūppalpiṭicca.) ◇ぼうカビ(カビとり)ざい 防カビ(カビ取り)剤 പൂപ്പൽനാശിനി. (pūppalnāśini.)

かび 華美 ① അത്യാകർഷണീയത. (atyākarṣaṇīyata.) ② (はで) ഉജ്ജ്വലസൗന്ദര്യം. (ujjvalasaundaryaṃ.) 〜な അമിതമായി ആടയാഭരണങ്ങൾ ധരിച്ച. (amitamāyi āṭayābharaṇaṅṅaḷ dharicca.)

かびくさい 黴臭い ① പൂപ്പൽപിടിച്ച. (pūppalpiṭicca.) ② (古臭い) പഴകിയ. (paḻakiya.)

かひつ 加筆
〜する ശരിപ്പെടുത്തുക; മിനുക്കുപണിചെയ്യുക. (śarippeṭuttuka; minukkupaṇiceyyuka.)

がびょう 画鋲 അമർത്തിക്കുത്തുന്ന പിന്ന് (ആണി); ഡ്രോയിംഗ് പിൻ. (amarttikkuttunna pinnu (āṇi); ḍrōyiṃgu pin.)

かびる 黴る പൂപ്പ് പിടിക്കുക; കാറുക. (pūppu piṭikkuka; kāṟuka.)

かびん 花瓶 തട്ടം; പൂപ്പാത്രം. (taṭṭaṃ; pūppātraṃ.)

かびん 過敏
〜な അതിവേഗം മനസ്സിൽ തട്ടുന്ന; ലോലമനസ്സുള്ള; സഭാകംപമുള്ള. (ativēgaṃ manassil taṭṭunna; lōlamanassuḷḷa; sabhākampamuḷḷa.) ◇かびんしょう 過敏症 ① ഹൈപ്പർ സെൻസിറ്റീവ്നെസ്സ്. (haippar sensiṟṟīvnessu.) ② MEDICAL ഹൈപ്പർ എസ്തേഷ്യ (രോഗം). (haippar estēsya (rōgaṃ).) ◇かびんせいだいちょうしょうこうぐん 過敏性大腸症候群 വൻകുടലിന്റെ ഒരു പ്രത്യേക അസുഖം. (vankuṭalinṟe oru pratyēka asukhaṃ.)

かふ 寡婦 വിധവ. (vidhava.)

かぶ 下部 കീഴ്ഭാഗം. (kīḻbhāgaṃ.)

かぶ 株 ①(切り株)കുറ്റി. (kuṟṟi.) ②(根)വേര്. (vēru.) ③(株式)-ഓഹരിവിപണിയിലെ -ഓഹരികൾ; ഓഹരി. (-ōharivipaṇiyile -ōharikaḷ; ōhari.) 〜を買う -ഓഹരിവിപണിയിൽ മുതൽ മുടക്കുക. (-ōharivipaṇiyil mutal muṭakkuka.) 〜に手を出す വിപണിയിൽ -ഊഹക്കച്ചവടം നടത്തുക. (vipaṇiyil -ūhakkaccavaṭaṃ naṭattuka.) (人の)〜が上がる (-ഒരു വ്യക്തിയുടെ)നിലവാരം -ഉയരുക;《ബെയിഃസൊക്കു》:-ഒരാളുടെ -ഓഹരിമൂല്യം വർദ്ധിക്കുക. ((-oru vyaktiyuṭe)nilavāraṃ -uyaruka;《beyiḥsokku》:-orāḷuṭe -ōharimūlyaṃ varddhikkuka.) ④(投機)ഓഹരിവിപണിയിലെ ഊഹക്കച്ചവടം. (ōharivipaṇiyile ūhakkaccavaṭaṃ.) ◇きゅう(おや)かぶ 旧(親)株 പഴയ ഓഹരികൾ. (paḻaya ōharikaḷ.) ◇しん(こ)かぶ 新(子)株 പുതിയ ഓഹരികൾ. (putiya ōharikaḷ.)

カブ 蕪 BOT തർക്കാരിക്കിഴങ്ങ്; മധുരമുള്ളങ്കി. (tarkkārikkiḻaṅṅu; madhuramuḷḷaṅki.)

かふう 家風 കുടുംബത്തിന്റെ പ്രത്യേകതകൾ. (kuṭumbattinṟe pratyēkatakaḷ.)

がふう 画風 പെയിന്റിംഗിന്റെ ശൈലി. (peyinṟiṃginṟe śaili.)

カフェ കാപ്പിക്കട; കഫെ. (kāppikkaṭa; kaphe.) ◇カフェオレ 〚F.〛 കേഫ് അലെ (ഫ്രഞ്ച് കാപ്പിക്കട). (kēphu ale (phrañcu kāppikkaṭa).) ◇カフェテラス വഴിയോരകാപ്പിക്കട. (vaḻiyōrakāppikkaṭa.) ◇カフェバー കഫെബാർ. (kaphebār.) ◇カフェラテ 〚It.〛 ഇറ്റാലിയൻ കാപ്പിക്കട. (iṟṟāliyan kāppikkaṭa.)

カフェイン കാഫീൻ; കാപ്പിക്കുരുവിലടങ്ങിയിരിക്കുന്ന ഒരു ഉത്തേജകവസ്തു. (kāphīn; kāppikkuruvilaṭaṅṅiyirikkunna oru uttējakavastu.) 〜抜きの കഫീൻ നീക്കം ചെയ്ത (കാപ്പി); ഡീകാഫിനേറ്റഡ്. (kaphīn nīkkaṃ ceyta (kāppi); ḍīkāphinēṟṟaḍu.)

カフェテリア കഫെറ്റേരിയ. (kapheṟṟēriya.)

かぶか 株価 (ഓഹരിവിപണിയിൽ) സ്റ്റോക്കിന്റെ വില. ((ōharivipaṇiyil) sṟṟōkkinṟe vila.) ◇かぶかしすうオプション 株価指数オプション സ്റ്റോക്ക് ഇൻഡെക്സ് ഓപ്ഷൻ. (sṟṟōkku inḍeksu ōpṣan.) ◇かぶかしゅうえきりつ 株価収益率 《*abbr.* PER》 മൂല്യസംപാദ്യ അനുപാതം. (mūlyasaṃpādya anupātaṃ.)

がぶがぶ
〜飲む ആർത്തിയോടെ കുടിക്കുക. (ārttiyōṭe kuṭikkuka.)

かぶき 歌舞伎 കബുക്കി (കല); ജാപ്പനീസു ക്ലാസ്സിക്കൽ നാടകകല. (kabukki (kala); jāppanīsu klāssikkal nāṭakakala.) ◇かぶきやくしゃ 歌舞伎役者 കബുക്കികലാകാരൻ. (kabukkikalākāran.)

かふくぶ 下腹部 ഉദരം. (udaraṃ.)

かぶけん 株券 ഓഹരി സർട്ടിഫിക്കറ്റ്. (ōhari sarṭṭiphikkaṟṟu.)

カプサイシン (辛味成分) എരിവ്. (erivu.)

かぶさる 被さる ① മൂടപ്പെടുക. (mūṭappeṭuka.) ②(重なり合う) മേൽക്കുമേലെയാവുക. (mēlkkumēleyāvuka.)

かぶしき 株式 ☞ 株. ◇かぶしきがいしゃ 株式会社 ജോയിന്റ് സ്റ്റോക്ക് കോർപ്പറേഷൻ; ജോയിന്റ് സ്റ്റോക്ക് കംപനി. (jōyinṟu sṟṟōkku kōrppaṟēṣan; jōyinṟu sṟṟōkku kaṃpani.) ◇かぶしきこうかい 株式公開 പൊതുജനങ്ങൾക്കായി ഓഹരിവില്കൽ. (potujanaṅṅaḷkkāyi ōharivilkkal.) ◇かぶしきこうかいかいつけせいど 株式公開買付け制度 《*abbr.* TOB》 ടേക്ക് ഓവർ ബിഡ്. (ṭēkku ōvar biḍu.) ◇かぶしきしじょう 株式市場 സ്റ്റോക്ക് മാർക്കറ്റ്. (sṟṟōkku mārkkaṟṟu.) ◇かぶしきじょうとえき 株式譲渡益 ഷെയർ ട്രാൻസ്ഫർ ലാഭം. (ṣeyar ṭrānsphar lābhaṃ.) ◇かぶしきそうば 株式相場 സ്റ്റോക്ക് കൊട്ടേഷൻ (വില). (sṟṟōkku koṭṭēṣan (vila).) ◇かぶしきとうし 株式投資 സ്റ്റോക്ക് നിക്ഷേപം. (sṟṟōkku nikṣēpaṃ.) ◇かぶしきとりひきじょ 株式取引所 സ്റ്റോക്ക് എക്സ്ചെയ്ഞ്ച്. (sṟṟōkku eksceyñcu.) ◇かぶしきなかがいにん 株式仲買人 സ്റ്റോക്ക് ബ്രോക്കർ. (sṟṟōkku brōkkar.) ◇かぶしきはいとう 株式配当 (സ്റ്റോക്ക്) ലാഭവിഹിതം. ((sṟṟōkku) lābhavihitaṃ.) ◇かぶしきばいばい 株式売買 സ്റ്റോക്ക് ബ്രോക്കിംഗ്. (sṟṟōkku brōkkiṃgu.)

カフス കഫ് (കുപ്പായ കൈയറ്റം). (kaphu (kuppāya kaiyaṟṟaṃ).) ◇カフスボタン കഫ് ലിംഗ്സ്; കഫ് ബട്ടൺ. (kaphu liṃgsu; kaphu baṭṭaṇ.)

かぶせる 被せる മൂടുക; (തൊപ്പി) വയ്ക്കുക; (മണ്ണിട്ട്) മൂടുക; കുറ്റം ചാർത്തുക; കുറ്റപ്പെടുത്തുക. (mūṭuka; (toppi) vaykkuka; (maṇṇiṭṭu) mūṭuka; kuṟṟaṃ cārttuka; kuṟṟappeṭuttuka.)

カプセル കാപ്സൂൾ. (kāpsūḷ.) ◇カプセルホテル കാപ്സൂൾ ഹോട്ടൽ (വളരെച്ചെറിയ മുറികളുള്ള ഹോട്ടൽ). (kāpsūḷ hōṭṭal (vaḷareccerīya muṟikaḷuḷḷa hōṭṭal).)

かふそく 過不足
〜なく അധികക്കുറവില്ലാതെ; തുല്യമായി. (adhikakkuṟavillāte; tulyamāyi.)

かぶそしき 下部組織 ഉപസംഘടന; കീഴിലുള്ള നിർമ്മിതി. (upasaṃghaṭana; kīḻiluḷḷa nirmmiti.)

カプチーノ 〚It.〛 കപ്പൂച്ചിനൊ (കാപ്പി). (kappūccino (kāppi).)

かぶと 兜 ഹെൽമെറ്റ്. (helmeṟṟu.) 〜を脱ぐ[降参する] തോൽവി സമ്മതിക്കുക. (tōlvi sammatikkuka.)

カブトガニ 兜蟹 "കുതിരലാടഞണ്ട്." ("kutiralāṭañaṇṭu.")

カブトムシ 甲虫 ഒരുതരം വണ്ട്. (orutaraṃ vaṇṭu.)

かぶぬし 株主 ഓഹരി കൈവശമുള്ള ആൾ; ഷെയർ ഹോൾഡർ. (ōhari kaivaśamuḷḷa āḷ; ṣeyar hōḷḍar.) ◇かぶぬしそうかい 株主総会 ഷെയർ ഹോൾഡർമാരുടെ പൊതുയോഗം. (ṣeyar hōḷḍarmāruṭe potuyōgaṃ.) ◇かぶぬしだいひょうそしょう 株主代表訴訟 ഡെരിവേറ്റീവ് കേസ് (കോടതിയിൽ). (ḍerivēṟṟīvu kēsu (kōṭatiyil).)

かぶや 株屋 സ്റ്റോക്ക് ബ്രോക്കർ. (sṟṟōkku brōkkar.)

がぶり
〜と食い付く ഒറ്റക്കടി കടിക്കുക. (oṟṟakkaṭi kaṭikkuka.)

かぶりつき (劇場の) (ഓർക്കെസ്ട്രാ സീറ്റുകളുടെ) മുൻവരി. ((ōrkkesṭrā sīṟṟukaḷuṭe) munvari.)

かぶりつく കടിക്കുക. (kaṭikkuka.)

かぶる 被る ①(帽子などを)(തൊപ്പിയും മറ്റും) ധരിക്കുക; (തലയിൽ) വയ്ക്കുക. ((toppiyuṃ maṟṟuṃ) dharikkuka; (talayil) vaykkuka.) ② തല മൂടുക; (പൊടികൊണ്ട്) തല മൂടപ്പെടുക; കുറ്റമേറ്റെടുക്കുക (മറ്റൊരാളുടെ). (tala mūṭuka; (poṭikoṇṭu) tala mūṭappeṭuka; kuṟṟamēṟṟeṭukkuka (maṟṟorāḷuṭe).)

かぶれ തൊലിയിലുണ്ടാവുന്ന ചിണർപ്പ്. (toliyiluṇṭāvunna ciṇarppu.) ◇アメリカかぶれ അമേരിക്കൻ ജീവിതശൈലി സ്വീകരിച്ചവൻ. (amērikkan jīvitaśaili svīkariccavan.)

かぶれる ① വിഷം ബാധിക്കപ്പെടുക; വിഷമേല്ക്കുക. (viṣaṃ bādhikkappeṭuka; viṣamēlkkuka.) ② പ്രേരിതനാവുക. (prēritanāvuka.) ③(影響)ഫലം ബാധിക്കുക. (phalaṃ bādhikkuka.)

かふん 花粉 പരാഗം. (parāgaṃ.) ◇かふんしょう 花粉症 ഒരുതരം പനി. (orutaraṃ pani.) ◇かふんじょうほう 花粉情報 പരാഗസംഖ്യയെക്കുറിച്ചുള്ള വിവരം. (parāgasaṃkhyayekkuṟiccuḷḷa vivaraṃ.)

かぶん 過分
〜の(不相応[ഫുസോഓ]の[നൊ]). ധാരാളമായ; അമിതമായ. (dhārāḷamāya; amitamāya.)

かぶん 寡聞
〜にして知らない എനിയ്ക്ക് ഇതുവരെ അതിനെക്കുറിച്ചൊന്നും അറിയാനായില്ല. (eniykkʉ ituvare atinekkuṟiccoṉṉum aṟiyānāyilla.)
かべ 壁 ① മതിൽ; ചുമർ. (matil; cumar.) 〜にぶつかる തടസ്സം നേരിടുക; പ്രതിസന്ധിയിലാവുക. (taṭassaṃ nēriṭuka; pratisandhiyilāvuka.) 〜を塗る ചുമര് (വെള്ള) പൂശുക. (cumarʉ (veḷḷa) pūśuka.) 〜に耳あり ചുമരുകൾക്ക് ചെവിയുണ്ട്. (cumarukaḷkkʉ ceviyuṇṭʉ.) ② (仕切) മറ; തട്ടി. (maṟa; taṭṭi.)
かへい 貨幣 ① പണം. (paṇaṃ.) ② (硬貨) നാണ്യം. (nāṇyaṃ.) ◇かへいかち 貨幣価値 നാണയമൂല്യം. (nāṇayamūlyaṃ.)
かべかけ 壁掛け ചിത്രകംപളം; ചുമരലങ്കാരവസ്തുക്കൾ. (citrakampaḷaṃ; cumaralaṅkāravastukkaḷ.) ◇かべかけテレビ 壁掛けテレビ ചുമരിൽ തൂക്കിയിടുന്ന ടെലിവിഷൻ സെറ്റ്. (cumaril tūkkiyiṭunna ṭeliviṣan seṟṟʉ.)
かべがみ 壁紙 ചുമരിലൊട്ടിക്കുന്ന വാൾപേപ്പർ. (cumarilоṭṭikkunna vālpēppar.)
かべつち 壁土 പ്ലാസ്റ്റർ; കുമ്മായം. (plāsṟṟar; kummāyaṃ.)
かへん 可変
〜の അസ്ഥിരമായ; മാറ്റം വരുന്ന. (asthiramāya; māṟṟaṃ varunna.) ◇かへんしほん 可変資本 അസ്ഥിരമൂലധനം. (asthiramūladhanaṃ.)
かべん 花弁 ദളം. (daḷaṃ.)
かほう 加法 MATH കൂട്ടൽ (ഗണിതം). (kūṭṭal (gaṇitaṃ).)
かほう 果報 ഭാഗ്യം; ഭാഗധേയം. (bhāgyaṃ; bhāgadhēyaṃ.) 〜は寝て待て കാത്തിരിക്കാൻ തയ്യാറാവുന്നവരെത്തേടി ഭാഗ്യംവരുന്നു. (kāttirikkān tayyāṟāvunnavarettēṭi bhāgyaṃvarunnu.) ◇かほうもの 果報者 ഭാഗ്യവാൻ. (bhāgyavān.)
かほう 家宝 പരംപരാഗതമായ കുടുംബനിധി. (paramparāgatamāya kuṭumbanidhi.)
がほう 画法 ചിത്രകല. (citrakala.)
かほご 過保護 〜の അമിതസംരക്ഷണപരമായ. (amitasaṃrakṣaṇaparamāya.)
カポジにくしゅ カポジ肉腫 കപ്പോസീസ് സർക്കോമ (ഒരുതരം രോഗകാരിയായ മുഴ). (kappōsīsʉ sarkkoma (orutaraṃ rōgakāriyāya muḻa).)
かぼそい か細い നേർത്ത. (nērtta.) 〜声 നേർത്ത ശബ്ദം. (nērtta śabdaṃ.)
カボチャ 南瓜 മത്തങ്ങ. (mattaṅṅa.)
かま 釜,窯 ① ഇരുംപാത്രം. (iruṃppātraṃ.) ② (ボイラー) വെള്ളം തിളപ്പിക്കുന്നതിനുള്ള പാത്രം. (veḷḷaṃ tiḷappikkunnatinuḷḷa pātraṃ.) ③ അടുപ്പ്. (aṭuppʉ.) ④ (炉) ഫർണസ്. (pharṇasʉ.) ⑤ (陶器などの) ചൂള. (cūḷa.) 同じ〜の飯を食う ഒരേ മേൽക്കൂരയ്ക്ക് കീഴിൽ ഉണ്ടുതാമസിക്കുക; ഒരുമിച്ച് പ്രവർത്തിക്കുക. (orē mēlkkūraykkʉ kīḻil uṇṭutāmasikkuka; orumiccʉ pravarttikkuka.)
かま 鎌 ① അരിവാൾ. (arivāḷ.) 〜をかける സത്യം പറയാൻ നിർബന്ധിതനാക്കപ്പെടുക (സൂത്രത്തിൽ). (satyaṃ paṟayān nirbandhitanākkappeṭuka (sūtrattil).) ② (大鎌) വലിയ അരിവാൾ. (valiya arivāḷ.)
ガマ 蒲 BOT ചതുപ്പുനിലങ്ങളിൽ വളരുന്ന ഒരുതരം പൊക്കമേറിയ വൃക്ഷം (പാപ്പിറസ്). (catuppunilaṅṅaḷil vaḷarunna orutaraṃ pokkamēṟiya vṛkṣaṃ (pāppiṟasʉ).)
かまう 構う ① ശ്രദ്ധിക്കുക. (śraddhikkuka.) ② (気にかける) മനസ്സിൽ സൂക്ഷിക്കുക. (manassil sūkṣikkuka.) ③ കണക്കിലെടുക്കുക. (kaṇakkileṭukkuka.) ④ (干渉する) ഇടപെടുക. (iṭapeṭuka.) ⑤ (もてなす) സത്കരിക്കുക. (satkarikkuka.) ⑥ (世話する) താൽപര്യമെടുക്കുക. (tālparya-meṭukkuka.) ⑦ (からかう) ശല്യപ്പെടുത്തുക. (śalyappeṭuttuka.) 構わない സാരമില്ല. (sāramilla.) …に構わない (むとんじゃく) ശ്രദ്ധിക്കാതിരിക്കുക; -അവഗണിച്ചിരിക്കുക. (śraddhikkātirikkuka; -avagaṇiccirikkaka.) どうぞお構いなく ദയവായി -അങ്ങ് -ഇതിന്ന് വേണ്ടി ബുദ്ധിമുട്ടരുത്. (dayavāyi -aṅṅʉ -itinnʉ vēṇṭi buddhimuṭṭarutʉ.)
かまえ 構え ① (構造) ഘടന. (ghaṭana.) ② (外観) രൂപം. (rūpaṃ.) ③ (様式) ഭാവം. (bhāvaṃ.) ④ (態度) നിലപാട്. (nilapāṭʉ.) ⑤ (姿勢) പെരുമാറ്റം; നില്പ്. (perumāṟṟaṃ; nilpʉ.)
かまえる 構える ① നിലയുറപ്പിക്കുക; തയ്യാറെടുത്ത് നില്ക്കുക. (nilayuṟappikkuka; tayyāṟeṭuttʉ nilkkuka.) ② (一戸を) (കൊച്ചുവീട്) നിർമ്മിക്കുക. ((koccuvīṭʉ) nirmmikkuka.) 大胆に〜 തന്റേടം കാട്ടി നില്ക്കുക. (tanṟēṭaṃ kāṭṭi nilkkuka.) のんきに〜 ലാഘവത്തോടെ കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (lāghavattōṭe kaikāryaṃ ceyyuka.)
ガマガエル 蝦蟇蛙 മരത്തവള; പേക്കാന്തവള. (marattavaḷa; pēkkāntavaḷa.)
カマキリ 蟷螂 പ്രെയിംഗ് മാന്റ്റിസ് (ഒരു പ്രാണി). (preyiṃgʉ mānṟṟisʉ (oru prāṇi).)
がまぐち 蝦蟇口 മടിശ്ശീല; പണസഞ്ചി; പോക്കറ്റ് ബുക്ക്. (maṭiśśīla; paṇasañci; pōkkaṟṟʉ bukkʉ.)
かまくび 鎌首
蛇が〜をもたげる പാംപ് തലപൊക്കുന്നു. (pāmpʉ talapokkunnu.)
かまける മുഴുകിയിരിക്കുക. (muḻukiyirikkuka.)
カマス ICHTHYOLOGY ബാരാക്കുഡ മത്സ്യം. (bārākkuḍa matsyaṃ.)
かまち 框 ARCHIT വാതിൽച്ചട്ട; ജനൽച്ചട്ട. (vātilccaṭṭa; janalccaṭṭa.)
かまど 竈 കിച്ചൺ റെയ്ഞ്ച്. (kiccaṇ ṟeyñcʉ.)
かまとと അജ്ഞത നടിക്കുന്ന വ്യക്തി. (ajñata naṭikkunna vyakti.)
かまぼこ 蒲鉾 വേവിച്ചെടുത്ത ഒരുതരം മീൻപശ. (vēvicceṭutta orutaraṃ mīnpaśa.) 〜形の അർദ്ധഗോളസ്തംഭാകൃതിയിലുള്ള. (arddhagōlastaṃbhākṛtiyiluḷḷa.)
がまん 我慢 ① ക്ഷമ; സഹനശക്തി; നിശ്ചയദാർഢ്യം. (kṣama; sahanaśakti; niścayadārḍhyaṃ.) ② (自制) ആത്മനിയന്ത്രണം. (ātmaniyantraṇaṃ.) 〜する [···を[വൊ]][···したいのを[ശിത്തൈനൊവൊ]] ക്ഷമിക്കുക; സഹിക്കുക. (kṣamikkuka; sahikkuka.) 〜強い ക്ഷമയുള്ള; സഹനശക്തിയുള്ള. (kṣamayuḷḷa; sahanaśaktiyuḷḷa.) 〜できる(できない) ക്ഷന്തവ്യം(അക്ഷന്തവ്യം); സഹനീയം(അസഹനിയം). (kṣantavyaṃ(akṣantavyaṃ); sahanīyaṃ(asahaniyaṃ).)
カマンベール കാമൻബേർ(ചീസ്) (പാൽപ്പാടക്കട്ടി). (kāmanbēr(cīsʉ) (pālppāṭakkaṭṭi).)
上 (かみ) ① മുകൾഭാഗം. (mukaḷbhāgaṃ.) ② (上部) മേൽഭാഗം. (mēlbhāgaṃ.) 〜の മുകളിലത്തെ; ഉയർന്ന. (mukaḷilatte; uyarnna.) 〜に മുകളിൽ; മുകൾഭാഗത്ത്; മേൽഭാഗത്ത്. (mukaḷil; mukaḷbhāgattʉ; mēlbhāgattʉ.)
かみ 神 ① (一神教の) (ഏക ദൈവ വിശ്വാസികളുടെ) ദൈവം. ((ēka daiva viśvāsikaḷuṭe) daivaṃ.) ② (主) ഭഗവാൻ. (bhagavān.) ③ (多神教の) (അനേക ദൈവ വിശ്വാസികളുടെ) ദൈവം. ((anēka daiva viśvāsikaḷuṭe) daivaṃ.) ④ (女神) ഭഗവതി. (bhagavati.) 〜の ദൈവികമായ. (daivikamāya.) 〜(に)かけて ദൈവത്താണെസത്യം. (daivattāṇesatyaṃ.)
かみ 紙 കടലാസ്. (kaṭalāsʉ.) 〜製の കടലാസ്സുകൊണ്ടുള്ള. (kaṭalāssukoṇṭuḷḷa.) 一枚(一帖(じょう)、一連)の〜 ഒരു (ക്വയർ, റീം) കടലാസ്. (oru (kvayar, ṟīṃ) kaṭalāsʉ.)
かみ 髪 ① (毛髪) മുടി. (muṭi.) ② (一本の毛) ഒരു മുടി നാര്; തലമുടി. (oru muṭi nārʉ; talamuṭi.) ③ (結い方) മുടിക്കെട്ട്; കേശാല-

ങ്കാരം; മുടി കെട്ടിവച്ച രീതി. (muṭikkeṭṭu; kēśālaṅkāraṃ; muṭi keṭṭivacca rīti.) ～を洗う മുടി ഷാംപൂകൊണ്ട് കഴുകുക. (muṭi ṣāmpūkoṇṭu kaḻukuka.) ～を切る മുടി മുറിപ്പിക്കുക. (muṭi muṟippikkuka.) ～を結う മുടി കെട്ടിവയ്ക്കുക. (muṭi keṭṭivaykkuka.)

かみ 加味

～する(付加[ഫുക്ക]);(調味[ചോമി]). കണക്കിലെടുക്കുക; ചേർക്കുക; രുചിചേർക്കുക. (kaṇakkileṭukkuka; cērkkuka; rucicērkkuka.)

かみあい 噛み合い ① പരസ്പരം കടികൂടൽ; ശണ്ഠകൂടൽ. (parasparaṃ kaṭikūṭal; śaṇṭhakūṭal.) ② (歯車の)(പൽച്ചക്രം) ഘടിപ്പിക്കൽ. ((palccakraṃ) ghaṭippikkal.)

かみあう 噛み合う ① പരസ്പരം കടികൂടുക. (parasparaṃ kaṭikūṭuka.) ② (歯車が) രണ്ടു പൽച്ചക്രങ്ങൾ സമരസപ്പെടുക. (raṇṭu palccakraṅṅaḷ samarasappeṭuka.) ③ (上下の歯が) (രണ്ടറ്റങ്ങൾ) ഒപ്പിച്ച് ചേർക്കുക; കണ്ടുമുട്ടുക. ((raṇṭaṟṟaṅṅaḷ) oppiccu cērkkuka; kaṇṭumuṭṭuka.)

かみあわせ 噛み合わせ (歯の)അടയ്ക്കൽ (പല്ല്). (aṭaykkal (pallu).)

かみかくし 神隠し

～にあう അകറ്റിക്കൊണ്ടുപോവുക. (akaṟṟikkoṇṭupōvuka.)

かみかざり 髪飾り കേശാഭരണം. (kēśābharaṇaṃ.)

かみかぜ 神風 ① ദിവ്യവാതം; തക്കസമയത്ത് ദൈവികശക്തിയാലുള്ള രക്ഷപ്പെടൽ. (divyavātaṃ; takkasamayattu daivikaśaktiyālulla rakṣappeṭal.) ② (特攻隊員) ആത്മഹത്യാപരമായി കാമികാസെ വിമാനം പറത്തിയവർ. (ātmahatyāparamāyi kāmikāse vimānaṃ paṟattiyavar.) ◇かみかぜうんてんしゅ 神風運転手 ജീവനിൽ കൊതിയില്ലാതെ വാഹനമോടിക്കുന്ന (ലക്കും ലഗാനുമില്ലാത്ത) ഡ്രൈവർ. (jīvanil kotiyillāte vāhanamōṭikkunna (lakkuṃ lagānumillātta) ḍraivar.)

かみがた 髪型 മുടികെട്ടുന്ന രീതി. (muṭikeṭṭunna rīti.)

がみがみ

～言う നാവിട്ടലയ്ക്കുക; ശകാരിക്കുക (അസഹനീയമായി). (nāviṭṭalaykkuka; śakārikkuka (asahanīyamāyi).) ◇がみがみおんな がみがみ女 കലഹിനി. (kalahini.)

かみきず 咬み傷 കടി. (kaṭi.)

カミキリムシ 髪切り虫 ഒരുതരം വണ്ട്. (orutaraṃ vaṇṭu.)

かみきる 噛み切る കടിച്ചെടുക്കുക; കരളുക. (kaṭicceṭukkuka; karaḷuka.)

かみきれ 紙切れ ഒരു തുണ്ടം കടലാസ്. (oru tuṇṭaṃ kaṭalāsu.)

かみくず 紙屑 കീറക്കടലാസ്. (kīṟakkaṭalāsu.) ◇かみくずかご 紙屑かご കുപ്പത്തൊട്ടി; ചപ്പുചവറ് തൊട്ടി. (kuppattoṭṭi; cappucavaṟu toṭṭi.)

かみくだく 噛み砕く ചവച്ചരയ്ക്കുക; കടിച്ചുപൊട്ടിക്കുക. (cavaccaraykkuka; kaṭiccupoṭṭikkuka.) 噛み砕いて説明する ലളിതമായ ഭാഷയിൽ വിശദീകരിക്കുക. (laḷitamāya bhāṣayil viśadīkarikkuka.)

かみこなす 噛みこなす ① ചവയ്ക്കുക. (cavaykkuka.) ② ദഹിപ്പിക്കുക; ദഹിക്കുക. (dahippikkuka; dahikkuka.) ③ (理解する) തികച്ചും ആസ്വദിക്കുക. (tikaccuṃ āsvadikkuka.)

かみころす 噛み殺す ① കടിച്ചുകൊല്ലുക. (kaṭiccukolluka.) ② (おさえる) അമർത്തിവയ്ക്കുക (കോട്ടുവായ). (amarttivaykkuka (kōṭṭuvāya).)

かみざ 上座

～に座る(食卓[ശൊക്കുത്തക്കു]の[നൊ]). ബഹുമാന്യപദവിയിലിരിക്കുക; മേശയുടെ തലപ്പത്തിരിക്കുക. (bahumānyapadaviyilirikkuka; mēśayuṭe talappattirikkuka.)

かみしばい 紙芝居 ചിത്രകഥാ പ്രദർശനം. (citrakathā pradarśanaṃ.) ◇かみしばいや 紙芝居屋 ചിത്രകഥാ പ്രാസംഗികൻ. (citrakathā prāsaṃgikan.)

かみしめる 噛み締める ① ചവയ്ക്കുക. (cavaykkuka.) ② ധ്യാനിക്കുക. (dhyānikkuka.) ③ (心で) ആസ്വദിക്കുക. (āsvadikkuka.)

かみすき 紙漉き കടലാസ് നിർമ്മാണം. (kaṭalāsu nirmmāṇaṃ.)

かみそり 剃刀 ക്ഷൗരക്കത്തി; ബ്ലേഡ്. (kṣaurakkatti; blēḍu.) ～を当てる താടി വടിക്കുകയാണ്; ക്ഷൗരം ചെയ്യുകയാണ്. (tāṭi vaṭikkukayāṇu; kṣauraṃ ceyyukayāṇu.) ～のような നല്ല മൂർച്ചയുള്ള. (nalla mūrccayuḷḷa.) ◇かみそりまけ 剃刀負け ക്ഷൗരാനന്തരം പിടിപെടുന്ന ചൊറി. (kṣaurānantaraṃ piṭipeṭunna coṟi.)

かみだな 神棚 (ഷിൻന്റോ വീടുകളിലെ) പരദേവതപ്പടി; പൂജാമുറി. ((ṣinnṟō vīṭukaḷile) paradēvatappaṭi; pūjāmuṟi.)

かみだのみ 神頼み

～する ദൈവാനുഗ്രഹത്തിന്നായി പ്രാർത്ഥിക്കുക; (daivānugrahattinnāyi prārtthikkuka;) 苦しいときの～ പാലം കടക്കുവോളം നാരായണ.... (pālaṃ kaṭakkuvōḷaṃ nārāyaṇa....)

かみタバコ 噛み煙草 ചവയ്ക്കുന്ന പുകയില. (cavaykkunna pukayila.)

かみつ 過密 ◇かみつダイヤ 過密ダイヤ തിരക്കേറിയ പരിപാടി. (tirakkēṟiya paripāṭi.) ◇かみつとし 過密都市 ജനസാന്ദ്രതയേറിയ നഗരം. (janasāndratayēṟiya nagaraṃ.)

かみつく 噛み付く കടിച്ചുപറിക്കുക. (kaṭiccupaṟikkuka.) ～ように言う കടിച്ചുപറിക്കുന്നപോലെ സംസാരിക്കുക. (kaṭiccupaṟikkunnapōle saṃsārikkuka.)

かみづつみ 紙包 ～にする കടലാസിൽ പൊതിഞ്ഞ പാർസലാക്കുക. (kaṭalāsil potiñña pārsalākkuka.)

かみて 上手 ① (川の) (പുഴയുടെ) മേൽഭാഗങ്ങൾ. ((puḻayuṭe) mēlbhāgaṅṅaḷ.) ② [舞台の] രംഗത്തിന്റെ ഇടതുവശം (സ്റ്റേജിൽനിന്നാകുംപോൾ). (raṃgattinṟe iṭatuvaśaṃ (sṟṟējilninnākumpōḷ).) ③ (観客から見て) രംഗത്തിന്റെ വലതുവശം (സദസ്സിൽനിന്നാകുംപോൾ). (raṃgattinṟe valatuvaśaṃ (sadassilninnākumpōḷ).)

かみテープ 紙テープ ① കടലാസ് ടേപ്. (kaṭalāsu ṭēpu.) ② (見送り用など) കടലാസ് തുണ്ടങ്ങൾ (യാത്രയാക്കാൻ ജാപ്പാനിൽ ഉപയോഗിക്കുന്ന തരം). (kaṭalāsu tuṇṭaṅṅaḷ (yātrayākkān jāppānil upayōgikkunna taraṃ).)

かみなり 雷 ① ഇടിവെട്ടൽ. (iṭiveṭṭal.) ～が落ちる ഇടിവീഴുക; മിന്നൽ ഏൽക്കുക. (iṭivīḻuka; minnal ēlkkuka.) ～が鳴る ഇടിവെട്ടുന്നു. (iṭiveṭṭunnu.) ～を落とす അലറിയടുക്കുക (ഒരാളെ). (alaṟiyaṭukkuka (orāḷe).) ② (落雷) ഇടിമിന്നൽ. (iṭiminnal.) ③ (雷鳴) ഇടിവെട്ടൽ. (iṭiveṭṭal.) ◇かみなりおやじ 雷親父 ഇടിവെട്ടുംപോലെ അലറുന്ന ആൾ. (iṭiveṭṭumpōle alaṟunna āḷ.) ◇らいうん 雷雲 ഇടിമേഘം. (iṭimēghaṃ.)

かみばさみ 紙鋏み കടലാസുകൾ ചേർത്തുപിടിക്കുന്ന ഉപകരണം. (kaṭalāsukaḷ cērttupiṭikkunna upakaraṇaṃ.)

かみはんき 上半期 കൊല്ലത്തിന്റെ ആദ്യപകുതി. (kollattinṟe ādyapakuti.)

かみひとえ 紙一重

～の差で തലനാരിഴയുടെ വ്യത്യാസംകൊണ്ട്. (talanāriḻayuṭe vyatyāsaṃkoṇṭu.)

かみびょうし 紙表紙 കടലാസുകവർ. (kaṭalāsukavar.) ～の കടലാസുകൊണ്ട് പൊതിഞ്ഞ. (kaṭalāsukoṇṭu potiñña.) ◇かみびょうしぼん 紙表紙本 (総称) പേപ്പർ ബാക്ക് പുസ്തകം. (pēppar bākku pustakaṃ.)

かみぶくろ 紙袋 കടലാസ് സഞ്ചി. (kaṭalāsu sañci.)

かみふぶき 紙吹雪 കടലാസുതുണ്ടങ്ങൾ (എറിഞ്ഞാഘോഷിക്കൽ). (kaṭalāsutuṇṭaṅṅaḷ (eṟiññāghōṣikkal).)

かみや 紙屋 ① (店) കടലാസ് കട. (kaṭalāsu kaṭa.) ② (人) കടലാസ് കച്ചവടക്കാരൻ. (kaṭalāsu kaccavaṭakkāran.)

かみやすり 紙鑢 ഉരക്കടലാസ്. (urakkaṭalāsu.)

かみゆい 髪結い കേശാലങ്കാരവിദഗ്ധർ. (kēśālaṅkāravidagddhar.) 〜の亭主 ഭാര്യയുടെ ചെലവിൽ കഴിയുന്ന ഭർത്താവ്. (bhāryayuṭe celavil kaḻiyunna bharttāvu.)

かみわける 噛み分ける ഉൾക്കൊള്ളുക; മനസ്സിലാക്കുക. (uḷkkoḷḷuka; manassilākkuka.) 酸(す)いも甘いも〜ജീവിതത്തിന്റെ മധുരവും ചവർപ്പും രുചിച്ചറിയുക. (jīvitattinṟe madhuravuṃ cavarppuṃ ruciccaṟiyuka.)

かみわざ 神業 ① ദൈവികകൃത്യം. (daivikakr̥tyaṃ.) ②(神技) മനുഷ്യാതീതസംഭവം. (manuṣyātītasaṃbhavaṃ.)

かみん 仮眠
〜する ചെറുതായൊന്നു മയങ്ങുക (ഉറങ്ങുക). (ceṟutāyonnu mayaṅṅuka (uṟaṅṅuka).)

カミングアウト പുറത്തേക്കുള്ള വരവ്. (puṟattēkkuḷḷa varavu.) 〜する പുറത്ത് വരിക. (puṟattu varika.)

擤む (かむ)
鼻を〜മൂക്ക് ചീറ്റുക. (mūkku cīṟṟuka.)

かむ 噛む,咬む ①(噛みつく)കടിക്കുക. (kaṭikkuka.) ②(よく噛む)ചവയ്ക്കുക. (cavaykkuka.) ③(かじる)കരണ്ടുതിന്നുക. (karaṇṭutinnuka.)

カム MECH ഷാഫ്റ്റ്; പിടി; തണ്ട്. (ṣāphṟṟu; piṭi; taṇṭu.)

ガム ച്യൂയിംഗ് ഗം. (cyūyiṃgu gaṃ.) 〜をかむ ഗം ച്യൂ ചെയ്യുക. (gaṃ cyū ceyyuka.) ◇ガムシロップ ഗംസിറപ്പ്. (gaṃsiṟappu.) ◇ガムテープ ഗം ടേപ്പ് (മാസ്കിംഗ് ടേപ്പ്). (gaṃ ṭēppu (māskiṃgu ṭēppu).)

がむしゃら
〜な(に) ശ്രദ്ധയില്ലാത്ത (ശ്രദ്ധയില്ലാതെ); കൂസലില്ലാത്ത (കൂസലില്ലാതെ); വളരെതിരക്കിട്ട (വളരെ തിരക്കിട്ട്). (śraddhayillātta (śraddhayillāte); kūsalillātta (kūsalillāte); vaḷaretirakkiṭṭa (vaḷare tirakkiṭṭu).)

カムバック
〜(する)തിരിച്ചുവരിക (കം ബാക്ക്). (tiriccuvarika (kaṃ bākku).)

カムフラージュ പ്രച്ഛന്നവേഷം (pracchannavēṣaṃ) 〜(する)വേഷം മാറുക ശത്രുവിനെ തെറ്റിദ്ധരിപ്പിക്കുവാനുള്ള കപടവേഷം ധരിക്കുക. (vēṣaṃ māṟuka śatruvine teṟṟiddharippikkuvānuḷḷa kapaṭavēṣaṃ dharikkuka.)

かめ 瓶 ① പാത്രം. (pātraṃ.) ②(広口の)മുരട. (muruṭa.) ③(取っ手付き)കൂജ. (kūja.)

亀 (カメ) ① ആമ. (āma.) ②(海亀)കടലാമ. (kaṭalāma.) 〜の甲 ആമത്തോട്. (āmattōṭu.) 〜の甲より年の功 പ്രായത്തോടൊപ്പം വിവരവും വർദ്ധിക്കുന്നു. (prāyattōṭoppaṃ vivaravuṃ varddhikkunnu.)

かめい 加盟
〜する ബന്ധിപ്പിക്കപ്പെടുക; പങ്കാളിത്തമുണ്ടാവുക. (bandhippikkappeṭuka; paṅkāḷittamuṇṭāvuka.) ◇かめいこく(だんたい)加盟国(団体)(സംഘടനയിലെ) അംഗരാജ്യം. ((saṃghaṭanayile) aṃgarājyaṃ.) ◇かめいてん 加盟店 (ഒരു ശൃംഖലയിലെ) അംഗമായ കട. ((oru śr̥ṃkhalayile) aṃgamāya kaṭa.)

かめい 仮名
〜(で)അപരനാമത്തിൽ. (aparanāmattil.)

かめい 家名 കുടുംബപ്പേര്. (kuṭuṃbappēru.) 〜を傷つける കുടുംബത്തിന്ന് ദുഷ്പേരുണ്ടാക്കുക. (kuṭuṃbattinnu duṣpēruṇṭākkuka.)

カメオ ചിത്രം കൊത്തിയിട്ടുള്ള രത്നം. (citraṃ kottiyiṭṭuḷḷa ratnaṃ.)

がめつい ദുരാഗ്രഹിയായ; അത്യാഗ്രഹമുള്ള. (durāgrahiyāya; atyāgrahamuḷḷa.)

カメラ കേമറ. (kēmaṟa.) ◇カメラマン ① കേമറാമാൻ. (kēmaṟāmān.) ②(写真家)ഛായാഗ്രാഹകൻ. (chāyāgrāhakan.) ◇カメラリハーサル കേമറാ റിഹേഴ്സൽ. (kēmaṟā ṟihēḻsal.) ◇カメラワーク കേമറാ വർക്ക്. (kēmaṟā varkku.)

カメレオン 'കമെലിയൊൻ"; നിറം മാറുന്ന ഓന്ത്. ('kameliyon"; niṟaṃ māṟunna ōntu.)

かめん 仮面 മുഖംമൂടി; വേഷപ്പകർപ്പ്. (mukhaṃmūṭi; vēṣappakarppu.) ◇かめんうつびょう 仮面鬱病 മറച്ചുവയ്ക്കപ്പെട്ട മാനസികസമ്മർദ്ദം. (maṟaccuvayukkappeṭṭa mānasikasammarddaṃ.) ◇かめんぶとうかい 仮面舞踏会 മുഖംമൂടി ധരിച്ചുള്ള നൃത്താഘോഷം. (mukhaṃmūṭi dhariccuḷḷa nr̥ttāghōṣaṃ.)

がめん 画面 ①(絵)ചിത്രം. (citraṃ.) ② തട്ടി; മറ. (taṭṭi; maṟa.) ③(場面)രംഗം. (raṃgaṃ.)

カモ 鴨 ① കാട്ടുതാറാവ്. (kāṭṭutāṟāvu.) ②[雄]പൂവൻ താറാവ്. (pūvan tāṟāvu.) ③ *colloq* എളുപ്പത്തിൽ ചതിക്കപ്പെടാവുന്ന ആൾ. (eḷuppattil catikkappeṭāvunna āḷ.) ④(だまされやすい人)എളുപ്പം ചതിയിൽപ്പെടുന്ന ആൾ. (eḷuppaṃ catiyilppeṭunna āḷ.)

かもい 鴨居 ജനൽപ്പടി; ജനാലപ്പടി. (janalppaṭi; janālappaṭi.)

かもく 寡黙 മൗനം; മിണ്ടാട്ടമില്ലായ്മ. (maunaṃ; miṇṭāṭṭamillāyma.) *☞ 無口.

かもく 課目,科目 ① പഠനവിഷയം. (paṭhanaviṣayaṃ.) ②(全科目)പാഠ്യവിഷയം. (pāṭhyaviṣayaṃ.)

カモシカ ① ZOOL കൃഷ്ണമൃഗം. (kr̥ṣṇamr̥gaṃ.) ②(東アジア産)മാൻ. (mān.)

かもしだす 醸し出す ഉല്പാദിപ്പിക്കുക; സൃഷ്ടിക്കുക. (ulpādippikkuka; sr̥ṣṭikkuka.)

- かもしれない ...ഒരുപക്ഷേ;...എന്തോ അറിയില്ല;...സാദ്ധ്യതയുണ്ട്. (...orupakṣē;...entō aṟiyilla;...sāddhyatayuṇṭu.)

かもす 醸す ①(酒を)മദ്യം വാറ്റുക. (madyaṃ vāṟṟuka.) ②(ひき起こす)ഹേതുവാക്കുക; ഉല്പാദിപ്പിക്കുക. (hētuvākkuka; ulpādippikkuka.)

かもつ 貨物 ① സാമാനം; ചരക്ക്. (sāmānaṃ; carakku.) ②(船荷)കപ്പൽച്ചരക്ക്. (kappalccarakku.) ◇かもつじどうしゃ 貨物自動車 ട്രക്ക്; ലോറി. (ṭrakku; lōṟi.) ◇かもつせん 貨物船 ചരക്കുകപ്പൽ. (carakkukappal.) ◇かもつとりあつかいしょ 貨物取扱所 ഫ്രെയിറ്റ് (കാർഗോ) ആപ്പീസ്; ഗുഡ്സ് ആപ്പീസ്. (phreyiṟṟu (kārgō) āppīsu; guḍsu āppīsu.) ◇かもつれっしゃ 貨物列車 ഫ്രെയിറ്റ് ട്രെയിൻ; ഗുഡ്സ് വണ്ടി. (phreyiṟṟu ṭreyin; guḍsu vaṇṭi.)

カモノハシ 鴨の嘴 ZOOL താറാവിന്റെ കൊക്കുപോലെ വായുള്ളതും മുട്ടയിടുന്നതും പക്ഷേ സസ്തനവിഭാഗത്തിൽപ്പെടുന്നതുമായ ഒരു ജീവി (ഡക്ക്ബിൽ). (tāṟāvinṟe kokkupōle vāyuḷḷatuṃ muṭṭayiṭunnatuṃ pakṣē sastanavibhāgattilppeṭunnatumāya oru jīvi (ḍakkbil).)

カモメ 鴎 കടൽക്കാക്ക (സീഗൾ). (kaṭalkkākka (sīgal).)

かもりょう 鴨猟 കാട്ടുതാറാവ് വേട്ട. (kāṭṭutāṟāvu vēṭṭa.)

かもん 家紋 കുടുംബമുദ്ര; കുടുംബമകുടം. (kuṭuṃbamudra; kuṭuṃbamakuṭaṃ.)

かや 蚊帳 കൊതുകുവല. (kotukuvala.) 〜を吊る(はずす)കൊതുകുവല കെട്ടുക (അഴിച്ചുമാറ്റുക). (kotukuvala keṭṭuka (aḻiccumāṟṟuka).)

カヤ 茅 BOT കൊഗൊൺ (ഒരുതരം പുല്ല്). (kogon (orutaraṃ pullu).) ◇かやぶきの 茅葺きの പുല്ലുമേഞ്ഞ. (pullumēñña.)

がやがや
〜する കലപില ശബ്ദമുണ്ടാക്കുക. (kalapila śabdamuṇṭākkuka.)

かやく 火薬 വെടിമരുന്ന്. (veṭimarunnu.) ◇かやくこ 火薬庫 വെടിമരുന്നറ. (veṭimarunnaṟa.)

カヤック തുകലും മരവുമുപയോഗിച്ചുണ്ടാക്കുന്ന കൊച്ചുവള്ളം (എസ്കിമോക്കാരുടേത്). (tukaluṃ maravumupayōgiccuṇṭākkunna koccuvaḷḷaṃ

(eskimōkkāruṭētꭒ).)

かゆ 粥 കഞ്ഞി. (kaññi.)

かゆい 痒い ചൊറിയുന്ന. (coṟiyunna.) 背中が～(-എന്റെ പുറം ചൊറിയുന്നു. ((-enṟe puṟam coṟiyunnu.) ～所に手が届く -ഒരാളുടെ -എന്താവശ്യവും നിവർത്തിച്ചുകൊടുക്കുക. (-orāḷuṭe -entāvaśyavum nivartticcukoṭukkuka.) 痒く感じる ചൊറിഞ്ഞു വരുന്ന (പുറം). (coṟiññu varunnu (puṟam).)

かゆみ 痒み ചൊറിച്ചിൽ. (coṟiccil.) ◇かゆみどめ 痒み止め MED] ചൊറി ശമിപ്പിക്കുന്ന മരുന്ന്. (coṟi śamippikkunna marunnꭒ.)

かよい 通い ①(船の)അങ്ങോട്ടും ഇങ്ങോട്ടും സഞ്ചരിച്ചുകൊണ്ടിരിക്കുന്ന (കപ്പൽ). (aṅṅōṭṭum iṅṅōṭṭum sañcariccukoṇṭirikkunna (kappal).) ②(通勤)ദിവസവും പോയിവരൽ. (divasavum pōyivaral.) アメリカ～の船 അമേരിക്കൻ മാർഗ്ഗത്തിലുള്ള കപ്പൽ. (amērikkan mārggattiluḷḷa kappal.) ～のお手伝いさん വന്നുപോകുന്ന വേലക്കാരി. (vannupōkunna vēlakkāri.)

かよう 通う ①［往復］അങ്ങോട്ടും ഇങ്ങോട്ടും പോവുകയും വരികയും ചെയ്യുക. (aṅṅōṭṭum iṅṅōṭṭum pōvukayum varikayum ceyyuka.) ②(船)(കപ്പൽ) അങ്ങോട്ടും ഇങ്ങോട്ടും സഞ്ചരിക്കുക. ((kappal) aṅṅōṭṭum iṅṅōṭṭum sañcarikkuka.) ③(電車など)ഓടുക (അങ്ങോട്ടും ഇങ്ങോട്ടും). (ōṭuka (aṅṅōṭṭum iṅṅōṭṭum).) ④(開通)ഗതാഗതത്തിന്ന് തുറന്നുവച്ചിരിക്കുക. (gatāgatattinnꭒ tuṟannuvaccirikkuka.) ⑤［通勤など］ദിവസേന (ആപ്പീസിലോ, സ്കൂളിലോ, സന്ദർശനത്തിനോ) അങ്ങോട്ടും ഇങ്ങോട്ടും പോയി വരിക. (divasēna (āppīsilō, skūḷilō, sandarśanattinō) aṅṅōṭṭum iṅṅōṭṭum pōyi varika.) ⑥［流通］വൈദ്യുതിപ്രവാഹം ചംക്രമണം ചെയ്യുക. (vaidyutipravāham caṃkramaṇam ceyyuka.)

かようきょく 歌謡曲 ജനപ്രിയഗാനം (പോപ്പുഗാനം). (janapriyagānam (pōppugānam).) ◇かようきょくかしゅ 歌謡曲歌手 പോപ്പ് സിംഗർ. (pōppꭒ simgar.)

がようし 画用紙 ഡ്രോയിംഗ് കടലാസ്. (ḍrōyimgꭒ kaṭalāsꭒ.)

かようせい 可溶性 ലേയത്വം. (lēyatvam.) ～の ലേയം. (lēyam.)

かようび 火曜日 《*abbr.* Tue., Tues.》 ചൊവ്വാഴ്ച. (covvāḻca.)

かよわい か弱い ലോലമായ; ദുർബ്ബലമായ; നിസ്സഹായാവസ്ഥയിലുള്ള. (lōlamāya; durbbalamāya; nissahāyāvasthayiluḷḷa.)

かよわせる 通わせる (മകനെ സ്കൂളിലേക്ക്) അയക്കുക. ((makane skūḷilēkkꭒ) ayakkuka.)

- から ①［場所］...ൽനിന്നും (സ്ഥലം). (...ḷꭒ+ninnum (sthalam).) ②［時］മുതൽ;...ന്നു ശേഷം; (സമയം). (mutal;..nnu śēṣam; (samayam).) 9時(5日，4月)～始まる ഏപ്രിൽ അഞ്ചിന്ന് ഒൻപത് മണിമുതൽ ആരംഭിക്കും. (ēpril añcinnꭒ onpatꭒ maṇimutal ārambhikkum.) ③［原料・出所］...കൊണ്ട്; ഉപയോഗിച്ച് (സാധനം). (...koṇṭꭒ; upayōgiccꭒ (sādhanam).) ④［原因・理由］*conj* ...കാരണം;...യതിനാൽ (ഹേതു);...അതിനാൽ. (...kāraṇam;...yatināl (hētu);...atināl.)⑤［原因・理由］*prep* ....ൽ നിന്ന്;...... ലൂടെ, അക്കാരണത്താൽ. (...ḷꭒ+ ninnꭒ;...... lūṭe, akkāraṇattāl.)

から 空
～の ഒഴിഞ്ഞ; ശൂന്യമായ; (oḻiñña; śūnyamāya;) ～になる (する) ഒഴിവായിത്തീരും(ഒഴിഞ്ഞതാകും/ഒഴിവാക്കും). (oḻivāyittīrum(oḻiññatākkum/oḻivākkum).)

から 殻 ①ഓട്; തോട്. (ōṭꭒ; tōṭꭒ.) ～に閉じこもる സ്വന്തം പുറംതോടിന്നുള്ളിലേക്ക് വലിഞ്ഞുകയറുക (പുറംലോകത്തുനിന്നും അകന്നുനില്ക്കുക). (svantam puṟamtōṭinnuḷḷilēkkꭒ valiññukayaṟuka (puṟamlōkattuninnum akannunilkkuka).) ②(穀物の)(ധാന്യങ്ങളുടെ) ഉമി. ((dhānyaṅṅaḷuṭe) umi.) ③(貝の)(കക്കകളുടെ) ഓട്. ((kakkakaḷuṭe) ōṭꭒ.) ④(堅果の)(അണ്ടിയുടെ) അണ്ടിത്തോട്. ((aṇṭiyuṭe) aṇṭittōṭꭒ.) ⑤(卵の)(മുട്ടയുടെ) മുട്ടത്തോട്. ((muṭṭayuṭe) muṭṭattōṭꭒ.)

がら 殻 (鶏の)കോഴിയുടെ എല്ലുകൾ. (kōḻiyuṭe ellukaḷ.)

がら 柄 ①［模様］മാതൃക; രൂപരേഖ. (mātṛka; rūparēkha.) ②［体格］വലിപ്പച്ചെറുപ്പം. (valippacceṟuppam.) ③［性質］സ്വഭാവം. (svabhāvam.) ～にない(性[ശോ]に[നി]合[അ]わない[വനു]); [分際[ബുൻസൈ]でない[ദെനെ]](അത്തരം) സ്വഭാവക്കാരനല്ല. ((attaram) svabhāvakkāranalla.) ～が悪い മോശം (നല്ല) പാരംപര്യത്തിൽ വളർന്ന (തായിരിക്കുക). (mōśam (nalla) pāramparyattil vaḷarnna (tāyirikkuka).)

カラー ①(えり)കോളർ (ഷർട്ടിന്റെ). (kōḷar (ṣarṭṭinṟe).) ②(色彩) വർണ്ണം; ഛായ, നിറം (കളർ). (varṇṇam; chāya, niṟam (kaḷar).) ◇カラーコーディネーター(コピー) കളർ കോ ഓർഡിനേറ്റർ (കോപ്പി). (kaḷar kō ōrḍinēṟṟar (kōppi).) ◇カラーしゃしん カラー写真 കളർ ഫോട്ടോ. (kaḷar phōṭṭō.) ◇カラースキャナー കളർ സ്കാനർ. (kaḷar skānar.) ◇カラーテレビ ① കളർ ടെലിവിഷൻ. (kaḷar ṭeliviṣan.) ②(放送) കളർ പ്രക്ഷേപണം. (kaḷar prakṣēpaṇam.) ◇カラーフィルム(プリンタ,リンス) കളർ ഫിലിം (പ്രിൻറർ) (രിൻസു). (kaḷar philim (prinṟar) (rinsu).)

がらあき がら空き
～の തികച്ചും ശൂന്യമായ. (tikaccum śūnyamāya.)

からあげ 空揚げ
～にした ഫ്രഞ്ച് ഫ്രൈ ആക്കിയ. (phrañcꭒ phrai ākkiya.)

からい 辛い ① എരിവുള്ള. (erivuḷḷa.) ②(ぴりっとする) ചുരുള്ള. (cūruḷḷa.) ③(塩辛い) ഉപ്പുരസമുള്ള. (uppurasamuḷḷa.) ④ പരുഷമായ. (paruṣamāya.) ⑤(きびしい) കഠിനമായ. (kaṭhinamāya.) 点が～മാർക്കിടുന്നതിൽ കണിശക്കാരൻ ആയിരിക്കുക. (mārkkiṭunnatil kaṇiśakkāran āyirikkuka.)

からいばり 空威張り
～(する)വീമ്പിളക്കുക. (vīmpiḷakkuka.)

からうり 空売り STOCKS ഷോർട്ട് സെല്ലിംഗ്. (ṣōrṭṭꭒ sellimgꭒ.) ～する ഷോർട്ട് സെൽ ചെയ്യുക. (ṣōrṭṭꭒ sel ceyyuka.)

カラオケ ① കരാഓക്കെ പാടൽ. (karāōkke pāṭal.) ②［装置］കരാഓക്കെ യന്ത്രം. (karāōkke yantram.) ◇カラオケボックス കരാഓക്കെ ബൂത്ത്. (karāōkke būttꭒ.)

からかう തമാശയാക്കുക; പരിഹസിക്കുക; പ്രായോഗികനർമ്മം പ്രവർത്തിക്കുക. (tamāśayākkuka; parihasikkuka; prāyōgikanarmmam pravarttikkuka.) ◇からかいはんぶんに からかい半分に പകുതിതമാശയായി. (pakutitamāśayāyi.)

からから -ഉണങ്ങിവരളൽ. (-uṇaṅṅivaraḷal.) ～の(乾燥[കൻസോ]). -ഉണങ്ങിവരണ്ട; തൊണ്ടവരണ്ട. (-uṇaṅṅivaraṇṭa; toṇṭavaraṇṭa.) ～鳴る കലമ്പുക; കിലുങ്ങുക. (kalampuka; kiluṅṅuka.) ～と笑う പൊട്ടിപ്പൊട്ടിച്ചിരിക്കുക. (poṭṭippoṭṭiccirikkuka.)

がらがら ①［音］കിലുകിലെ ഒച്ചവെയ്ക്കുന്ന. (kilukile occaveykkunna.) ～鳴る കലപിലെ ഒച്ചയാക്കുക. (kalapile occayākkuka.) ②［玩具］കിലുകിലശബ്ദം. (kilukilaśabdam.) ◇がらがらごえ がらがら声 പരുക്കൻശബ്ദം. (parukkanśabdam.) ◇ガラガラヘビ റാട്ട്ൾ സ്നെയ്ക്ക് (കിലുക്കാംപെട്ടി പാമ്പ്). (rāṭṭl sneykkꭒ (kilukkāmpeṭṭi pāmpꭒ).)

からくさもよう 唐草模様 ലതകളും പൂക്കളുമടങ്ങിയ അലങ്കാരമാതൃക. (latakaḷum pūkkaḷumaṭaṅṅiya alaṅkāramātṛka.)

からくじ 空籤
～を引く ലോട്ടറി അടിക്കാതിരിക്കുക. (lōṭṭaṟi aṭikkātirikkuka.)

がらくた ചപ്പുചവറുകൾ. (cappucavaṟukaḷ.)

からくち 辛口
〜の（酒［സക്കെ］）;（タバコ［തബക്കൊ］）;（醤油［ശോയു］）. വെള്ളം ചേർക്കാത്ത (മദ്യം); ഉപ്പുരസം കൂടിയ; വീര്യം കൂടിയ (പുകയില). (veḷḷaṃ cērkkātta (madyaṃ); uppurasaṃ kūṭiya; vīryaṃ kūṭiya (pukayila).)

からくも 辛くも തീരെ. (tīre.) *☞ 辛うじて.

からくり മെക്കാനിസം; യന്ത്രം. (mekkānisaṃ; yantraṃ.)

からくり （ごまかし）സൂത്രം. (sūtraṃ.) 〜をする സൂത്രം പ്രവർത്തിക്കുക. (sūtraṃ pravarttikkuka.)

からげいき 空景気 പ്രവർത്തനനിരത (അഭിവൃദ്ധി) പ്രകടിപ്പിക്കൽ. (pravarttananirata (abhivr̥ddhi) prakaṭippikkal.)

からげる 絡げる ①（しばる）കൂട്ടിക്കെട്ടുക; കെട്ടുക. (kūṭṭikkeṭṭuka; keṭṭuka.) ②（まくる）വസ്ത്രം ചുരുട്ടിക്കയറ്റിവയ്ക്കുക. (vastraṃ curuṭṭikkayaṟṟivaykkuka.)

からげんき 空元気 ① ധൈര്യം കാട്ടൽ (ഇല്ലാത്ത). (dhairyaṃ kāṭṭal (illātta).) ②（酒での）മദ്യപാനംമൂലം കാട്ടുന്ന ധൈര്യം. (madyapānaṃmūlaṃ kāṭṭunna dhairyaṃ.)

ガラコンサート ഗാലാ സംഗീതമേള. (gālā saṃgītamēḷa.)

カラザ （卵の）(മുട്ടകൊണ്ടുള്ള) കലാസ. ((muṭṭakoṇṭuḷḷa) kalāsa.)

からさわぎ 空騒ぎ അനാവശ്യമായി ബഹളം (വെയ്ക്കൽ). (anāvaśyamāyi bahaḷaṃ (veykkal).)

からし 芥子 കടുക്. (kaṭukʉ.) ◇からしいれ 芥子入れ കടുകിടുന്ന പാത്രം. (kaṭukiṭunna pātraṃ.) ◇からしづけ 芥子漬(づけ) കടുകുചേർത്ത ഉപ്പിലിട്ടവ. (kaṭukucērttu uppiliṭṭava.) ◇からしな 芥子菜 BOT കടുകുചെടി. (kaṭukuceṭi.)

からしゅっちょう 空出張 സാങ്കല്പികമായ ബിസിനസ്സ് യാത്ര. (sāṅkalpikamāya bisinassʉ yātra.)

からす 枯らす ① ഉണക്കം; വാട്ടം. (uṇakkaṃ; vāṭṭaṃ.) ②（材木を）ഉണങ്ങി പഴക്കാൻ വിടുക; പതം വരുത്തുക. (uṇaṅṅi paḻukkān viṭuka; pataṃ varuttuka.)

からす 涸らす ① ഉണങ്ങുക. (uṇaṅṅuka.) ②（資源などを）വെള്ളം വാർന്നുപോവുക; വരണ്ടുപോവുക. (veḷḷaṃ vārnnupōvuka; varaṇṭupōvuka.)

からす 嗄らす
声を〜［声が主語］［人［ഹിത്തൊ］が［ഗ］主語［ശുഗൊ］］ഒച്ചയടയുക; തൊള്ള പൊട്ടുമാറ് നിലവിളിക്കുക (സംസാരിക്കുക). (occayaṭayuka; toḷḷa poṭṭumāṟʉ nilaviḷikkuka (saṃsārikkuka).)

カラス 烏 ① കാക്ക. (kākka.) 〜の足跡 കണ്ണിന്ന് ചുറ്റുമുള്ള ചുളിവുകൾ. (kaṇṇinnʉ cuṟṟumuḷḷa cuḷivukaḷ.) 〜の行水 ധൃതിവെച്ചുള്ള കുളി (കാക്കക്കുളി). (dhr̥tiveccuḷḷa kuḷi (kākkakkuḷi).) ②（大烏）മലങ്കാക്ക. (malaṅkākka.)

ガラス 硝子 ഗ്ലാസ്സ്; ജനൽപാളി. (glāssʉ; janalpāḷi.) 〜張りの ഗ്ലെയ്സ് ചെയ്ത പാത്രങ്ങളും മറ്റും (gleysʉ ceyta pātraṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ) [比喩的] open and aboveboard. സുതാര്യവും ഒന്നും മറച്ചു വയ്ക്കാത്തതുമായ. (sutāryavuṃ onnuṃ maṟaccu vaykkāttatumāya.) ◇ガラスき(びん) 硝子器(びん) ഗ്ലാസ്സ് ഉപകരണങ്ങൾ (കുപ്പി). (glāssʉ upakaraṇaṅṅaḷ (kuppi).) ◇ガラスこうじょう(しょくこう) ガラス工場(職工) ഗ്ലാസ്സ് നിർമ്മാണശാല (നിർമ്മാതാവ്). (glāssʉ nirmmāṇaśāla (nirmmātāvʉ).) ◇ガラスざいく ガラス細工 ഗ്ലാസ്സ് വർക്ക്. (glāssʉ varkkʉ.) ◇ガラスせんい ガラス繊維 ഗ്ലാസ്സ് ഫൈബർ. (glāssʉ phaibar.) ◇ガラスばりせいさく ガラス張り政策 ഓപ്പൺ ഡോർ നയം. (ōppaṇ dōr nayaṃ.) ◇ガラスや ガラス屋 ①（人）ചില്ല് ഗ്ലേസു ചെയ്യുന്ന ആൾ. (cillʉ glēsu ceyyunna āḷ.) ②（店）ചില്ല് കട. (cillʉ kaṭa.)

カラスウリ 烏瓜 BOT പടവലങ്ങ. (paṭavalaṅṅa.)

カラスガイ 烏貝 ശുദ്ധജലത്തിൽ കാണുന്ന കക്ക. (śuddhajalattil kāṇunna kakka.)

カラスぐち 烏口 ഡ്രോയിംഗ് പെൻ. (ḍrōyiṃgʉ pen.)

カラスムギ 烏麦 ഓട്സ്. (ōṭsʉ.)

からせき 空咳 വരണ്ട കഫം; (ചുമ). (varaṇṭa kaphaṃ; (cuma).)

からせじ 空世辞 ആത്മാർത്ഥതയില്ലാത്ത അനുമോദനങ്ങൾ. (ātmārtthatayillātta anumōdanaṅṅaḷ.)

からだ 体,身体 ശരീരം. (śarīraṃ.) *☞ 体力 [tairyoku], 身 [mi]. 〜に良い（悪い）ശരീരത്തിന്ന് നല്ലത്(മോശം). (śarīrattinnʉ nallatʉ(mōśaṃ).) 〜を大事にする ദേഹം സൂക്ഷിക്കുക. (dēhaṃ sūkṣikkuka.) 〜を張る ജീവിതം സമർപ്പിക്കുക. (jīvitaṃ samarppikkuka.)

からだき 空焚き
〜する ഒഴിഞ്ഞ ബോയിലർ (കെറ്റ്ല്; കുളിത്തൊട്ടി) ചൂടാക്കുക. (oḻiñña bōyilar (keṟṟlʉ; kuḷittoṭṭi) cūṭākkuka.)

カラタチ 枳殻 BOT മാതളം; ബംഗാൾ മാതളം. (mātaḷaṃ; baṃgāḷ mātaḷaṃ.)

からだつき 体つき ①（姿）ശരീരവടിവ്. (śarīravaṭivʉ.) ②（体格）ശരീരഘടന. (śarīraghaṭana.)

からっかぜ 空っ風 വരണ്ട കാറ്റ്. (varaṇṭa kāṟṟʉ.)

カラット കാരറ്റ്. (kāraṟṟʉ.) 18〜の金 പതിനെട്ടുകാരറ്റിന്റെ സ്വർണ്ണം. (patineṭṭukāraṟṟinṟe svarṇṇaṃ.)

からっぽ 空っぽ ☞ 空(から).

からつゆ 空梅雨 വരണ്ട മഴക്കാലം. (varaṇṭa maḻakkālaṃ.)

からて 空手,唐手 കരാത്തെ (ഒഴിഞ്ഞ കൈ) (karātte (oḻiñña kai))
〜（で）ഒഴിഞ്ഞ കൈയോടെ. (oḻiñña kaiyōṭe.) ◇からてチョップ 空手チョップ ഒഴിഞ്ഞ കൈകൊണ്ടുള്ള വെട്ട്. (oḻiñña kaikoṇṭuḷḷa veṭṭʉ.)

からてがた 空手形 ① പട്ടം (പറപ്പിക്കൽ); വ്യാജ കടപ്പത്രം (കൊടുക്കൽ). (paṭṭam (paṟappikkal); vyāja kaṭappatram (koṭukkal).) ②（空約束）പൊള്ളയായ വാഗ്ദത്തം. (poḷḷayāya vāgdattaṃ.)

からとう 辛党 മദ്യപാനി. (madyapāni.) 〜である മധുരത്തേക്കാളിഷ്ടം മദിരയാണ്. (madhurattēkkāḷiṣṭaṃ madirayāṇʉ.)

からに 空荷
〜の［で］（船［ഫുനെ］が［ഗ］）. ചരക്ക് കയറ്റാത്ത (ബോട്ട്). (carakkʉ kayaṟṟātta (bōṭṭʉ).)

- からには ...ആയതിനാൽ;...എന്ന നിലയ്ക്ക്. (...āyatināl;...enna nilaykkʉ.)

からねんぶつ 空念仏 പൊള്ളയായ സംസാരം. (poḷḷayāya saṃsāraṃ.)

からぶかし 空吹かし
〜させる എൻജിൻ അയ്ഡിൽ നിലയിലിടുക. (enjin ayḍil nilayiliṭuka.) ☞ アイドリング.

からぶき 乾拭き
〜する ഉണങ്ങിയ ശീലകൊണ്ടു തുടയ്ക്കുക. (uṇaṅṅiya śīlakoṇṭu tuṭaykkuka.)

からぶり 空振り
〜する ബേസ് ബാൾ കളിയിൽ നന്നായി വീശിയടിക്കുക; ചുഴറ്റുക. (bēsʉ bāḷ kaḷiyil nannāyi vīśiyaṭikkuka; cuḻaṟṟuka.) ◇からぶりさんしんする 空振り三振する വീശിയടിക്കുക. (vīśiyaṭikkuka.)

カラフル
〜な കളർഫുൾ ആയ. (kaḷarphuḷ āya.)

カラマツ 落葉松 BOT "ലാർച്ച്" വൃക്ഷം. ("lārccʉ" vr̥kṣaṃ.)

からまる 絡まる ① ചുറ്റപ്പെടുക. (cuṟṟappeṭuka.) ②（もつれる）കുരുക്കിൽപ്പെടുക, കുടുക്കിലാവുക. (kurukkilppeṭuka, kuṭukkilāvuka.)

からまわり 空回り

～する（機械［കിക്കൈ］が［ഗ］）；（議論［ഗിരൊൻ］が［ഗ］）．(യന്ത്രങ്ങൾ; വാദപ്രതിവാദം) വെറുതെ വട്ടം ചുറ്റുക. ((yantraṅṅaḷ; vādaprativādaṃ) veṟute vaṭṭaṃ cuṟṟuka.)

からみ 辛味 ① ചൂരുള്ള (രുചി). (cūruḷḷa (ruci).) ②（塩見）ഉപ്പുരസം. (uppurasaṃ.) ③（薬味）എരിവുള്ള ഒരുതരം ഉപദംശം. (erivuḷḷa orutaraṃ upadaṃśaṃ.)

～がらみ ① ഏകദേശം. (ēkadēśaṃ.) 50～の男 അൻപതോടടുത്ത് പ്രായമുള്ള പുരുഷൻ. (anpatōṭaṭuttŭ prāyamuḷḷa puruṣan.) ② (സ്വന്തം ജോലിയുമായി) ബന്ധപ്പെട്ടിരിക്കുക. ((svantaṃ jōliyumāyi) bandhappeṭṭirikkuka.)

からみあう 絡み合う കെട്ടുപിണഞ്ഞിരിക്കുക. (keṭṭupiṇaññirikkuka.)

からむ 絡む ① ചുറ്റിപ്പിരിയുക; കെട്ടുപിണയുക. (cuṟṟippiriyuka; keṭṭupiṇayuka.) ②（巻きこまれる）ഇടപെട്ടിരിക്കുക. (iṭapeṭṭirikkuka.) ③［難くせをつける］ശണ്ഠ ആരംഭിക്കുക, ശണ്ഠകൂടുക. (śaṇṭha ārambhikkuka, śaṇṭhakūṭuka.)

からめて 搦手 പിൻവാതിൽ; പിൻഭാഗം. (pinvātil; pinbhāgaṃ.) ～から攻める പിന്നിലൂടെ ആക്രമിക്കുക; പിന്നിൽനിന്നും പ്രവേശിക്കാൻ അടുക്കുക. (pinnilūṭe ākramikkuka; pinnilninnuṃ pravēśikkān aṭukkuka.)

からめとる 搦め捕る പിടികൂടുക; അറസ്റ്റ് ചെയ്യുക. (piṭikūṭuka; aṟasṟṟŭ ceyyuka.)

からめる 搦める കെട്ടിയിടുക. (keṭṭiyiṭuka.)

カラメル കാരമെൽ. (kāramel.) ◇カラメルソース കാരമെൽസോസ് (ഭക്ഷണസാധനങ്ങൾക്ക് നിറംകൊടുക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന കരിച്ച പഞ്ചസാര ലായിനി). (kāramelsōsŭ (bhakṣaṇasādhanaṅṅaḷkkŭ niṟaṃkoṭukkānupayōgikkunna karicca pañcasāra lāyini).)

からり

～と（全［മത്ത്ത］く［കു］）．മുഴുവനായി; തികച്ചും (muḻuvanāyi; tikaccuṃ) ～とした（て）（性格［സെയ്ഇക്കക്കു］の［നൊ］）．തുറന്ന മനസ്സുള്ള (മനസ്സോടെ)(സ്വഭാവത്തിൻറെ കാര്യത്തിൽ) (tuṟanna manassuḷḷa (manassōṭe)(svabhāvattinṟe kāryattil)) ～と晴れた空 തെളിഞ്ഞ (ആകാശം). (teḷiñña (ākāśaṃ).)

がらり

～と［全然］മുഴുവനായി; തികച്ചും (muḻuvanāyi; tikaccuṃ)［急に］പൊടുന്നനവേ (നിലപാട് മാറ്റുക) (poṭunnanavē (nilapāṭŭ māṟṟuka))［荒々しく］പരുഷമായി (paruṣamāyi) 戸を～とあける വാതിൽ മലർക്കെ തുറന്നിടുക (vātil malarkke tuṟanniṭuka)

かられる 駆られる പ്രേരിപ്പിക്കപ്പെടുക. (prērippikkappeṭuka.) 好奇心に駆られて ജിജ്ഞാസയാൽ പ്രേരിതനായി. (jijñāsayāl prēritanāyi.)

カラン [Du. *Kraan*] ടേപ്പ്; കുഴലടപ്പ്. (ṭēppŭ; kuḻalaṭappŭ.)

がらん

～とした［からの］［人気［ഹിത്തൊക്കെ］のない［നൊനഇ］］ശൂന്യമായ; ഒഴിഞ്ഞ. (śūnyamāya; oḻiñña.)

がらん 伽藍 കത്തീഡ്രൽ; ഭദ്രാസനപ്പള്ളി. (kattīḍral; bhadrāsanappaḷḷi.)

がらんどう

～の ഉള്ള് പൊള്ളയായ. (uḷḷŭ poḷḷayāya.)

かり 仮

～の（臨時の）; താൽക്കാലികമായ; (tālkkālikamāya;)（間に合わせの）അസ്ഥിരമായ. (asthiramāya.)（一時の）; ക്ഷണികമായ. (kṣaṇikamāya.)（試験的な）പ്രഥമയത്നാത്മകമായ. (prathamayatnātmakamāya.) ～に…とすれば…എങ്കിൽ; …എന്നാണെങ്കിൽ. (…eṅkil; …ennāṇeṅkil.) ～に…としても ...…ആണെന്ന് വച്ചാൽപ്പോലും. (...…āṇennŭ vaccālppōluṃ.) ～にも（一時的［ഇച്ചിജിതെക്കി］にも［നിമൊ］）;（冗談［ജോദൻ］にも［നിമൊ］）;（いやしくも［ഇയശിക്കുമൊ］）. താത്കാലികമായിപ്പോലും; തമാശയായിപ്പോലും; അങ്ങേയററം. (tātkālikamāyippōluṃ; tamāśayāyippōluṃ; aṅṅēyaṟaṟaṃ.)

かり 狩り ① നായാട്ട് പോകൽ; വേട്ട. (nāyāṭṭŭ pōkal; vēṭṭa.) ②（採集）സംഭരണം. (sambharaṇaṃ.) ③（見物）നിരീക്ഷണം; കാഴ്ചകാണൽ. (nirīkṣaṇaṃ; kāḻcakāṇal.) ◇かりば 狩場 നായാട്ട് രംഗം; വേട്ടയ്ക്ക് പോകുന്ന സ്ഥലം. (nāyāṭṭŭ raṃgaṃ; vēṭṭaykkŭ pōkunna sthalaṃ.) ◇もみじ（さくら）がり もみじ（桜）狩 മേപ്പ്ൾ (സാക്കുറ) കാണൽ. (mēppḷ (sākkuṟa) kāṇal.)

かり 借り കടം; വായ്പ. (kaṭaṃ; vāypa.) ～がある (500 യെൻ/ 5000യെൻ അയാൾക്ക്) കടത്തിലാണ്; ((500 yen/ 5000yen ayāḷkkŭ) kaṭattilāṇŭ;) ～がない കടം ഇല്ല; (kaṭaṃ illa;) ～を返す കടം വീട്ടുക. (kaṭaṃ vīṭṭuka.)

かり 雁 കാട്ടുതാറാവ്. (kāṭṭutāṟāvŭ.)

カリ CHEM (രസതന്ത്രം) പൊട്ടാസ്യം എന്ന ക്ഷാരമൂലകം. ((rasatantraṃ) poṭṭāsyaṃ enna kṣāramūlakaṃ.)

かりあげ 刈上げ നീട്ടം കുറച്ച് വെട്ടിയ മുടി; ക്രൂ കട്ട്. (nīṭṭaṃ kuṟaccŭ veṭṭiya muṭi; krū kaṭṭŭ.) ～にした髪 ബോബ് ചെയ്ത മുടി (bōbŭ ceyta muṭi)

かりあげる 刈り上げる മുടിനീട്ടം കുറച്ച മുറിപ്പിക്കുക. (muṭinīṭṭaṃ kuṟaccu muṟippikkuka.)

かりあげる 借り上げる വാടകയ്ക്കെടുക്കുക; പാട്ടത്തിനെടുക്കുക; ചാർട്ടർ ചെയ്യുക(വണ്ടിയും മറ്റും). (vāṭakaykkeṭukkuka; pāṭṭattineṭukkuka; cārṭṭar ceyyuka(vaṇṭiyuṃ maṟṟuṃ).)

かりあつめる 駆り集める വളഞ്ഞുപിടിക്കുക; സംഭരിക്കുക. (vaḷaññupiṭikkuka; sambharikkuka.)

かりいれ 刈入れ കൊയ്ത്ത്; വിള. (koyttŭ; viḷa.) ◇かりいれどき 刈入れ時 കൊയ്ത്തുകാലം. (koyttukālaṃ.)

かりいれ 借入れ ① കടം വാങ്ങൽ. (kaṭaṃ vāṅṅal.) ②（賃借り）വാടകയ്ക്കെടുക്കൽ. (vāṭakaykkeṭukkal.) ③（土地の）ഭൂമി പാട്ടം. (bhūmi pāṭṭaṃ.) ④（家屋の）വാടകയ്ക്ക് കൊടുക്കൽ. (vāṭakaykkŭ koṭukkal.) ◇かりいれきん 借入れ金 കടം വാങ്ങിയ പണം. (kaṭaṃ vāṅṅiya paṇaṃ.)

かりいれる 刈り入れる കൊയ്തെടുക്കുക; വിളവെടുക്കുക. (koyteṭukkuka; viḷaveṭukkuka.)

かりいれる 借り入れる കടംവാങ്ങുക; വാടകയ്ക്കെടുക്കുക; പാട്ടത്തിനെടുക്കുക. (kaṭaṃvāṅṅuka; vāṭakaykkeṭukkuka; pāṭṭattineṭukkuka.)

かりうけきん 仮受金 COMMERCIAL SCIENCE മാറ്റിവെച്ച വരുമാനം; (സസ്പെൻസ് റസീറ്റ്). (māṟṟivecca varumānaṃ; (saspensŭ ṟasīṟṟŭ).)

かりうける 借り受ける ☞ 借りる.

カリウム CHEM《*symb.* K》(രസതന്ത്രം) പൊട്ടാസ്യം; കാലിയം മൂലകം. ((rasatantraṃ) poṭṭāsyaṃ; kāliyaṃ mūlakaṃ.)

ガリウム CHEM《*symb.* Ga》ഗാല്ലിയം (മൂലകം). (gālliyaṃ (mūlakaṃ).)

かりえいぎょうしょ 仮営業所 താൽക്കാലിക ആപ്പീസ് (ജോലിസ്ഥലം). (tālkkālika āppīsŭ (jōlisthalaṃ).)

カリエス MEDICAL എല്ല് ദ്രവിച്ചുപോകുന്ന രോഗം; അസ്ഥിക്ഷയം. (ellʉ draviccupōkunna rōgaṃ; asthikṣayaṃ.) ◇せきついカリエス 脊椎カリエス നട്ടെല്ലിന്റെ ക്ഷയം. (naṭṭellinṟe kṣayaṃ.)

かりかえ 借換え（借金の）(വായ്പ്പ) പുതുക്കൽ. ((vāyppa) putukkal.)

かりかえる 借り換える വായ്പ പുതുക്കുക. (vāypa putukkuka.)

かりかた 借方 കടക്കാരൻ; കടം വാങ്ങിയ ആൾ. (kaṭakkāran; kaṭaṃ vāṅṅiya āḷ.) ～へ記入する കടം വാങ്ങിയ സംഖ്യയിൽ നിന്നും കുറയ്ക്കുക; കടം വാങ്ങിയ ആളുടെ കണക്കിൽ ചേർക്കുക. (kaṭaṃ vāṅṅiya saṃkhyayil ninnuṃ kuṟaykkuka; kaṭaṃ vāṅṅiya āḷuṭe kaṇakkil cērkkuka.)

カリカチュア ഹാസ്യചിത്രം; ഹാസ്യാനുകരണം. (hāsyacitraṃ; hāsyānukaraṇaṃ.)

かりかぶ 刈り株 കുറ്റി; കൊയ്തെടുത്ത പാടത്തെ കുറ്റികൾ. (kuṟṟi; koyteṭutta pāṭatte kuṟṟikaḷ.)

かりかり
～する（食物［ബിസ്കറ്റ്］が［ശ］）. ചുട്ടെടുത്ത പാടേയുള്ള (കറുമുറെ തിന്നാവുന്ന)തായിരിക്കുക. (cuṭṭeṭutta pāṭēyuḷḷa (karumuṟe tinnāvunna)tāyirikkuka.)

がりがり
～ひっかく（かむ）തെരുതെരെ ചൊറിയുക (ചവയ്ക്കുക); (terutere coṟiyuka (cavaykkuka);) ～に痩せている ഭയങ്കരമായി മെലിഞ്ഞിരിക്കുന്നു. (bhayaṅkaramāyi meliññirikkunnu.)

がりがり 我利我利 ◇ がりがりもうじゃ 我利我利亡者 ദുരാഗ്രഹി. (durāgrahi.)

かりぎ 借り着 കടം വാങ്ങിയ വസ്ത്രങ്ങൾ (ധരിക്കുക). (kaṭaṃ vāṅṅiya vastraṅṅaḷ (dharikkuka).)

カリキュラム ①（教課課程）കരിക്കുലം (പാഠ്യപദ്ധതി). (karikkulaṃ (pāṭhyapaddhati).) ②（一科目の）അദ്ധ്യയനക്രമം. (addhyayanakramaṃ.)

かりきり 借切り
～の റിസർവ് ചെയ്ത (കാർ). (ṟisarvʉ ceyta (kār).) 客車を～にする ഒരു കാർ(വണ്ടി) മുഴുവനായി റിസർവ് ചെയ്യുക. (oru kār(vaṇṭi) muḻuvanāyi ṟisarvʉ ceyyuka.)

かりきる 借り切る വാടകയ്ക്കെടുക്കുക; (സീറ്റ്) റിസർവ് ചെയ്യുക; (ബസ്സ്) ചാർട്ടർ ചെയ്യുക;ഒരു കാർ(വണ്ടി) മുഴുവനായി ഏറ്റെടുക്കുക. (vāṭakaykkeṭukkuka; (sīṟṟʉ) ṟisarvʉ ceyyuka; (bassu) cārṭṭar ceyyuka;oru kār(vaṇṭi) muḻuvanāyi ēṟṟeṭukkuka.)

カリグラフィー കാലിഗ്രാഫി; കൈയക്ഷരം സുന്ദരമാക്കുന്ന കല. (kāligrāphi; kaiyakṣaraṃ sundaramākkunna kala.)

かりけいやく 仮契約 താൽക്കാലിക കരാറ്. (tālkkālika karāṟʉ.)

かりけんちく 仮建築 താൽക്കാലിക കെട്ടിടം. (tālkkālika keṭṭiṭaṃ.)

かりこうじ 仮工事 താൽക്കാലിക നിർമ്മാണപ്രവർത്തനം. (tālkkālika nirmmāṇapravarttanaṃ.)

かりこし 借越し ① അടച്ചുതീർക്കാനിരിക്കുന്ന വായ്പ. (aṭaccutīrkkānirikkunna vāypa.) ②（預金勘定の）ഓവർ ഡ്രാഫ്റ്റ്. (ōvar ḍrāphṟṟʉ.) ～する ഓവർ ഡ്രാഫ്റ്റിന്ന് ഇടയാക്കുക (ōvar ḍrāphṟṟinnʉ iṭayākkuka)

かりこみ 狩込み വളഞ്ഞുപിടിക്കൽ (തെരുവ് വേശ്യകളെ). (vaḷaññupiṭikkal (teruvʉ vēśyakaḷe).)

かりこみ 刈込み ①（頭髪の）മുറിക്കൽ. (muṟikkal.) ② മുടി മുറിക്കൽ. (muṭi muṟikkal.) ③（植木の）വെട്ടിനിരത്തൽ (വൃക്ഷങ്ങൾ). (veṭṭinirattal (vṛkṣaṅṅaḷ).)

かりこむ 刈り込む വെട്ടുക (മുടി; വൃക്ഷം). (veṭṭuka (muṭi; vṛkṣaṃ).)

かりごや 仮小屋 താൽക്കാലിക കുടിൽ; കൂര. (tālkkālika kuṭil; kūra.)

かりさいよう 仮採用 താൽക്കാലിക നിയമനം; പരിശീലനം കൊടുക്കാനുള്ള നിയമനം. (tālkkālika niyamanaṃ; pariśīlanaṃ koṭukkānuḷḷa niyamanaṃ.) ～する പരീക്ഷണാടിസ്ഥാനത്തിൽ നിയമിക്കുക. (parīkṣaṇāṭisthānattil niyamikkuka.) ◇かりさいようしゃ 仮採用者 പ്രൊബേഷണർ. (probēṣaṇar.)

かりしっこう 仮執行 LEGAL താൽക്കാലിക നടപടി. (tālkkālika naṭapaṭi.)

かりじむしょ 仮事務所 ☞ 仮営業所.

かりしゃくほう 仮釈放 പരോളിൽ വിട്ടയക്കൽ. (parōḷil viṭṭayakkal.)

かりしゅっしょ 仮出所
～する പരോളിൽ വിട്ടയക്കുക; (parōḷil viṭṭayakkuka;) ～中の人 പരോളിൽ വിട്ടയക്കപ്പെട്ട ആൾ. (parōḷil viṭṭayakkappeṭṭa āḷ.)

かりしょうしょ 仮証書 താൽക്കാലിക രസീത്; ലാഭവിഹിതത്തിന്നു പകരം കംപനി നല്കുന്ന ഓഹരികൾ. (tālkkālika rasītʉ; lābhavihitattinnu pakaraṃ kampani nalkunna ōharikaḷ.)

かりじょうやく 仮条約 താൽക്കാലിക ഉടംപടി. (tālkkālika uṭampaṭi.)

かりしょぶん 仮処分 LEGAL താൽക്കാലികമായി തീർപ്പാക്കൽ. (tālkkālikamāyi tīrppākkal.)

カリスマ വ്യക്തിപ്രഭാവം. (vyaktiprabhāvaṃ.) ～的 വ്യക്തിപ്രഭാവമുള്ള; കാരിസ്മാറ്റിക്ക് (vyaktiprabhāvamuḷḷa; kārismāṟṟikkʉ)

かりずまい 仮住居 താൽക്കാലിക വാസസ്ഥലം. (tālkkālika vāsasthalaṃ.) ～する താൽക്കാലികമായി താമസിക്കുക (tālkkālikamāyi tāmasikkuka)

かりせいふ 仮政府 താൽക്കാലിക ഭരണകൂടം. (tālkkālika bharaṇakūṭaṃ.)

かりそめ 仮初め താൽക്കാലികമായ; നിസ്സാരമായ. (tālkkālikamāya; nissāramāya.) ～の താൽക്കാലികമായ. (tālkkālikamāya.)（一時の）; വേഗം വന്ന് പോകുന്ന/ നേരിയ(രോഗം); (vēgaṃ vannʉ pōkunna/ nēriya(rōgaṃ);)（些細の）; നിസ്സാരമായ. (nissāramāya.) ～にも *☞ 仮(にも).

かりだす 狩り出す അന്വേഷിച്ചുപിടിക്കുക; വേട്ടയാടിപ്പിടിക്കുക. (anvēṣiccupiṭikkuka; vēṭṭayāṭippiṭikkuka.)

かりだす 借り出す （本などを）പുറത്തേക്ക് കൊണ്ടുപോവുക (പുസ്തകവും മറ്റും). (puṟattēkkʉ koṇṭupōvuka (pustakavuṃ maṟṟuṃ).)

かりたてる 駆り立てる പ്രേരിപ്പിക്കുക; തെളിക്കുക (കുതിരയെ). (prērippikkuka; teḷikkuka (kutiraye).)

かりたてる 狩り立てる വേട്ടയാടുക. (vēṭṭayāṭuka.)

かりちょういん 仮調印 പ്രാഥമിക ഉടംപടി; താൽക്കാലിക ഉടംപടിയിലൊപ്പുവെയ്ക്കൽ. (prāthamika uṭampaṭi; tālkkālika uṭampaṭiyiloppuveykkal.) ～する താൽക്കാലിക ഉടംപടി ഒപ്പ് വയ്ക്കുക. (tālkkālika uṭampaṭi oppʉ vaykkuka.)

かりちん 借賃 ①（物品の）വാടകയ്ക്കെടുക്കൽ. (vāṭakaykkeṭukkal.) ②（家屋・土地などの）(ഭൂമിയും മറ്റും) പാട്ടത്തിനെടുക്കൽ. ((bhūmiyuṃ maṟṟuṃ) pāṭṭattineṭukkal.)

かりて 借り手 ☞ 借主.

かりとじ 仮綴 താൽക്കാലിക ബൈന്റിംഗ്. (tālkkālika bainṟiṃgʉ.) ～にする താൽക്കാലികമായി തുന്നിക്കെട്ടുക (പുസ്തകം). (tālkkālikamāyi tunnikkeṭṭuka (pustakaṃ).)

かりとる 刈り取る ①（刈り入れ）വിളവെട്ടുക്കുക; കൊയ്യുക. (viḷaveṭukkuka; koyyuka.) ②（草など）വെട്ടിനിരത്തുക. (veṭṭinirattuka.) ◇かりとりき 刈取機 കൊയ്ത്തുയന്ത്രം. (koyttuyantraṃ.)

カリニはいえん カリニ肺炎 ഒരുതരം ന്യൂമോണിയാ രോഗം. (orutaraṃ nyumōṇiyā rōgaṃ.)

かりにげ 借り逃げ
〜する കടം വീട്ടാതെ ഓടിപ്പോവുക. (kaṭam vīṭṭāte ōṭippōvuka.)

かりにゅうがく 仮入学 പ്രൊബേഷൻ. (probēṣan.) 〜を許される പ്രൊബേഷൻ വ്യവസ്ഥയിൽ പ്രവേശിപ്പിക്കപ്പെടുക. (probēṣan vyavasthayil pravēśippikkappeṭuka.)

かりぬい 仮縫い താൽക്കാലികമായ തയ്യൽ; നൂല് വലിക്കൽ. (tālkkālikamāya tayyal; nūlɨ valikkal.) 〜する ധരിച്ചുനോക്കുക (തയ്ക്കാനുള്ള വസ്ത്രം അവസാനത്തെ തയ്ക്കലിന്നുമുന്നേ പാകമാണോ എന്നു നോക്കുക). (dhariccunōkkuka (taykkānuḷḷa vastram avasānatte taykkalinnumunnē pākamāṇō ennu nōkkuka).)

かりぬし 借主 ① കടം വാങ്ങിയ ആൾ. (kaṭam vāṅṅiya āḷ.) ②（金の）(പണം) കടം വാങ്ങുന്ന ആൾ. ((paṇam) kaṭam vāṅṅunna āḷ.) ③（家の）(വീട്) വാടകയ്ക്ക് എടുക്കുന്ന ആൾ. ((vīṭɨ) vāṭakaykkɨ eṭukkunna āḷ.) ④（土地の）(ഭൂമി) പാട്ടത്തിനെടുത്ത ആൾ. ((bhūmi) pāṭṭattineṭutta āḷ.) ⑤ വാടകയ്ക്കു താമസിക്കുന്ന ആൾ. (vāṭakayɨkku tāmasikkunna āḷ.)

ガリバー ◇ガリバーがたかせん ガリバー型寡占 ഗള്ളിവരുടെ ഒളിഗൊപൊളി (വിപണി). (gaḷḷivaruṭe oḷigopoḷi (vipaṇi).)

かりばらい 仮払い താൽക്കാലിക അടവ് (പണമടയ്ക്കൽ). (tālkkālika aṭavɨ (paṇamaṭayɨkkal).) ◇かりばらいきん 仮払金 താൽക്കാലികമായി അടച്ച പണം. (tālkkālikamāyi aṭacca paṇam.)

カリプソ കാലിപ്സൊ (ട്രിനിഡാഡിലും മറ്റും പ്രചാരത്തിലുള്ള ഒരുതരം നാടോടിഗാനം/സംഗീതം). (kālipso (triniḍāḍilum maṟṟum pracārattiluḷḷa orutaram nāṭōṭigānam/saṃgītam).)

カリフラワー BOT കോളിഫ്ളവർ; ഒരിനം മൊട്ടക്കൂസ് പൂവ്. (kōliphḷavar; orinam moṭṭakkūsɨ pūvɨ.)

がりべん ガリ勉 ①（人）കഠിനമായി അദ്ധ്വാനിച്ചുപഠിക്കൽ. (kaṭhinamāyi addhvāniccupaṭhikkal.) ② തീവ്രപഠനം. (tīvrapaṭhanam.) 〜する പരീക്ഷയ്ക്കും മറ്റും തീവ്രമായി പഠിക്കുക. (parīkṣaykkum maṟṟum tīvramāyi paṭhikkuka.)

カリホルニウム CHEM《*symb.* Cf》കാലിഫോർണിയം (മൂലകം). (kāliphōrṇiyam (mūlakam).)

かりまいそう 仮埋葬 താൽക്കാലിക ശവമടക്ക്. (tālkkālika śavamaṭakkɨ.) 〜にする താൽക്കാലികമായി ശവമടക്കുക. (tālkkālikamāyi śavamaṭakkuka.)

かりめん 仮免 ［免許証］(ഡ്രൈവിങ്ങ്) പരിശീലനത്തിനുള്ള അനുവാദപത്രം. ((ḍraiviṅṅɨ) pariśīlanattinuḷḷa anuvādapatram.)

かりめんじょう 仮免状 താൽക്കാലിക പ്രമാണം. (tālkkālika pramāṇam.)

かりもの 借物 കടം വാങ്ങിയ സാധനം. (kaṭam vāṅṅiya sādhanam.)

かりゅう 下流 ① (നദിയുടെ) താഴ്ന്ന നിലങ്ങൾ. ((nadiyuṭe) tāḻna nilaṅṅaḷ.) 〜に［へ］കീഴ്ഭാഗങ്ങളിൽ (നദിയുടെ). (kīḻbhāgaṅṅaḷil (nadiyuṭe).) ②（階級の）അധഃകൃതർ. (adhaḥkr̥tar.)

かりゅう 顆粒 തരി; കണം. (tari; kaṇam.) 〜の തരിയായ. (tariyāya.)

かりゅう 花柳 ◇かりゅうかい 花柳界 നിശാവിനോദകേന്ദ്രങ്ങൾ; ചുവന്ന തെരുവ്; വേശ്യാത്തെരുവുകൾ. (niśāvinōdakēndraṅṅaḷ; cuvanna teruvɨ; vēśyātteruvukaḷ.) ◇かりゅうびょう 花柳病 ☞ 性病.

がりゅう 我流
〜でやる സ്വന്തം ഇഷ്ടപ്രകാരം ചെയ്യുക; (svantam iṣṭaprakāram ceyyuka;) 〜の സ്വയം പഠിച്ച. (svayam paṭhicca.)

かりゅうど 狩人 വേട്ടക്കാരൻ. (vēṭṭakkāran.)

かりょう 加療 വൈദ്യചികിത്സ. (vaidyacikitsa.)

かりょう 科料 പിഴ. (piḻa.) 〜に処せられる പിഴ ചുമത്തപ്പെടുക. (piḻa cumattappeṭuka.)

かりょう 過料 നേർവഴിക്ക് നയിക്കാനുള്ള പിഴ. (nērvaḻikkɨ nayikkānuḷḷa piḻa.)

がりょう 雅量 ഔദാര്യം. (audāryam.) 〜のある（乏しい）ഉദാരമതിയായ (അല്ലാത്ത). (udāramatiyāya (allātta).)

がりょうてんせい 画竜点睛
〜（を施す）അവസാനത്തെ മിനുക്കുപണികൾ ചെയ്യുക. (avasānatte minukkupaṇikaḷ ceyyuka.)

かりょく 火力 ① ചൂട്. (cūṭɨ.) ②（火事の）താപോർജ്ജം. (tāpōrjjam.) ◇かりょくはつでん（しょ）火力発電（所） താപോർജ്ജത്തിൽനിന്നുള്ള വൈദ്യുതി (നിലയം). (tāpōrjjattilninnuḷḷa vaidyuti (nilayam).)

かりる 借りる ① കടം വാങ്ങുക; വായ്പ ലഭിക്കുക. (kaṭam vāṅṅuka; vāypa labhikkuka.) ② വാടകയ്ക്കെടുക്കുക; പാട്ടത്തിനെടുക്കുക. (vāṭakayɨkkeṭukkuka; pāṭṭattineṭukkuka.) ③（掛けで買う）കടമായി (സാധനം) വാങ്ങുക. (kaṭamāyi (sādhanam) vāṅṅuka.)

カリン 花梨 BOT ചൈനീസ് മാതളനാരങ്ങ. (cainīsɨ mātaḷanāraṅṅa.)

かりんとう 花林糖 ഒരുതരം വറുത്ത കേക്ക്. (orutaram vaṟutta kēkkɨ.)

かる 刈る ①［髪］വെട്ടിയെടുക്കുക. (veṭṭiyeṭukkuka.) ②（短く）കൊയ്തെടുക്കുക. (koyteṭukkuka.) ③［穀物］വിളവെടുക്കുക. (viḷaveṭukkuka.) ④［草木］(木) വെട്ടിനിരത്തുക. (veṭṭinirattuka.) ⑤（草）പുല്ല് വെട്ടിനിർത്തുക. (pullɨ veṭṭinirttuka.)

かる 狩る വേട്ടയാടുക; പിന്നാലെ ചെല്ലുക. (vēṭṭayāṭuka; pinnāle celluka.)

かる 駆る ഓടിക്കുക (കാർ; കുതിര). (ōṭikkuka (kār; kutira).)

- がる ①［…と感じる］തോന്നുക. (tōnnuka.) ②［…したく思う］ഗാഢമായി ആഗ്രഹിക്കുക. (gāḍhamāyi āgrahikkuka.) ③［…しやすい］ഉചിതമാവുക; സാദ്ധ്യതയുണ്ടാവുക. (ucitamāvuka; sāddhyatayuṇṭāvuka.)

かるい 軽い ഭാരം കുറഞ്ഞ; ലഘുവായ (ഭക്ഷണം); നിസ്സാരമായ (പരുക്ക്). (bhāram kuṟañña; laghuvāya (bhakṣaṇam); nissāramāya (parukkɨ).)

かるく 軽く ലഘുവായി; ലളിതമാക്കി (ജോലി). (laghuvāyi; laḷitamākki (jōli).)

かるくする 軽くする ലഘൂകരിക്കുക. (laghūkarikkuka.)

かるいし 軽石 കുമിഴ്ക്കല്ല്; പർവ്വതശില. (kumiḻkkallɨ; parvvataśila.)

かるがる 軽々
〜（と）ലഘുവായി; എളുപ്പത്തിൽ. (laghuvāyi; eḷuppattil.) 〜しい（しく）ശ്രദ്ധയില്ലാത്ത (ഇല്ലാതെ); ആലോചനയില്ലാത്ത (ഇല്ലാതെ) (śraddhayillātta (illāte); ālōcanayillātta (illāte))

カルキ ［Du. *kalk*］（さらし粉）അലക്കുകുമ്മായം (ബ്ലീച്ചിംഗ് പൊടി). (alakkukummāyam (blīccimgɨ poṭi).) ◇カルキしゅう カルキ臭 ക്ലോറിൻ മണം. (klōrin maṇam.)

かるくち 軽口 ①（しゃれ）നർമ്മം. (narmmam.) ②（多弁）സംഭാഷണ ചാതുരി. (sambhāṣaṇa cāturi.) 〜の സംഭാഷണ ചാതുരിയുള്ള; വാചാലമായ (sambhāṣaṇa cāturiyuḷḷa; vācālamāya)

カルシウム CHEM《*symb.* Ca》കാൽസിയം (മൂലകം). (kālsiyam (mūlakam).)

カルスト GEOL കാർസ്റ്റ് (ചുണ്ണാമ്പുകല്ല് നിറഞ്ഞ ഭൂവിഭാഗം). (kārsṟṟɨ (cuṇṇāmpukallɨ niṟañña bhūvibhāgam).)

カルタ 歌留多，骨牌 ［Port. *carta*］ശീട്ടുകളി. (śīṭṭukaḷi.) 〜を配る（切る）ശീട്ട് (കശക്കുക) ഇടുക (വെട്ടുക). (śīṭṭɨ (kaśakkuka) iṭuka (veṭṭuka).) 〜一組 ഒരു പെട്ടി ശീട്ട്. (oru peṭṭi śīṭṭɨ.) ◇カルタかい カルタ会 ശീട്ടുകളിസംഘം. (śīṭṭukaḷisaṃgham.)

カルチャー കൾച്ചർ. (kalccar.) ◇カルチャーギャップ കൾച്ചർ ഗ്യാപ്പ്. (kalccar gyāppu.) ◇カルチャーショック കൾച്ചർ ഷോക്ക്. (kalccar ṣōkku.) ◇カルチャーセンター വയോജന വിദ്യാഭ്യാസ-കേന്ദ്രം. (vayōjana vidyābhyāsakēndram.)

カルテ [G. *Karte*] MEDICAL ചാർട്ട്. (cārṭṭu.)

カルテット ക്വാർട്ടെറ്റ്. (kvārṭṭerru.)

カルデラ GEOL തണുത്തുപോയ അഗ്നിപർവ്വതം. (taṇuttupōya agniparvvatam.) ◇カルデラこ カルデラ湖 തണുത്തുപോയ അഗ്നിപർവ്വ-തമുഖത്തുണ്ടാകുന്ന തടാകം. (taṇuttupōya agniparvvatamukhattuṇṭākunna taṭākam.)

カルテル ECON [G. *Kartell*] കാർട്ടെൽ (പരസ്പരമത്സരം ഒഴിവാ-ക്കാൻ ഒത്തുചേരുന്ന വ്യാപാരസ്ഥാപനങ്ങളുടെ സംഘം). (kārṭṭel (parasparamatsaram oḻivākkān ottucērunna vyāpārasthāpanaṅṅaluṭe saṃgham).) ◇ふきょうカルテル 不況カルテル സാമ്പത്തികമാന്ദ്യം തടുക്കാ-നുള്ള കാർട്ടെൽ. (sāmpattikamāndyam taṭukkānulla kārṭṭel.)

カルト [狂信的宗教集団] കൾട്ട്; ഉപാസനാരീതി; ആരാധന. (kalṭṭu; upāsanārīti; ārādhana.) ◇カルトムービー കൾട്ട് മൂവി. (kalṭṭu mūvi.)

かるはずみ 軽はずみ -എടുത്തുചാട്ടം. (-eṭuttucāṭṭam.) ～な -എ-ടുത്തുചാട്ടക്കാരനായ;-ഔചിത്യമില്ലാത്ത. (-eṭuttucāṭṭakkāranāya;-aucityamillātta.) ～なことをする സാഹസികമായ കൃത്യം ചെയ്യുക. (sāhasikamāya kr̥tyam ceyyuka.)

カルパチョ 〚It.〛 കാർ പാഷ്യോ (ഇറ്റലിയൻ വിഭവം). (kār pāṣyō (irraliyan vibhavam).)

かるわざ 軽業 കായികാഭ്യാസ പ്രകടനങ്ങൾ. (kāyikābhyāsa prakaṭanaṅṅaḷ.) ◇かるわざし 軽業師 കായികാഭ്യാസി. (kāyikābhyāsi.)

かれ 彼 -അവൻ; -അവർ. (-avan; -avar.) ～の -അവന്റെ ,-അവ-രുടെ. (-avanre ,-avaruṭe.) ～に [を -അവൻ(-അവർക്ക്). (-avan(-avarkku).) ～のもの -അവന്റേത്(-അവരുടേത്). (-avanrētu(-avaruṭētu).) ～自身 -അവൻ തന്നെ(-അവർ തന്നെ). (-avan tanne(-avar tanne).)

カレイ 鰈 ICHTHYOLOGY നങ്ക് മത്സ്യം; ഒരുതരം പരന്ന മത്സ്യം. (naṅku matsyam; orutaram paranna matsyam.)

かれい 華麗
～な ഉജ്ജ്വലമായ; വിസ്മയകരമായ. (ujjvalamāya; vismayakaramāya.)

カレイドスコープ] (万華鏡) പല രംഗങ്ങൾ മാറിമാറിക്കാട്ടുന്ന ചിത്രദർശിനിക്കുഴൽ (കാലിഡോസ്കോപ്പ്). (pala raṃgaṅṅaḷ mārimārikkāṭṭunna citradarśinikkuḻal (kāliḍōskōppu).)

カレー കറി. (kari.) ◇カレーこ カレー粉 കറിപ്പൊടി. (karippoṭi.) ◇カレーライス കറിയും ചോറും (കറിചേർത്ത ചോറ്). (kariyum cōrum (karicērtta cōru).)

ガレージ ഗാരേജ്. (gārēju.) ◇ガレージセール ഗാരേജ് സെയിൽ. (gārēju seyil.)

かれえだ 枯枝 ഉണങ്ങിയ കൊമ്പ്. (uṇaṅṅiya kompu.)

かれき 枯木 ഉണങ്ങിയ വൃക്ഷം. (uṇaṅṅiya vr̥kṣam.) ～も山の賑(にぎ)わい എത്രയും കൂട്ടുന്നുവോ അത്രയും സന്തോഷം. (etrayum kūṭunnuvō atrayum santōṣam.)

がれき 瓦礫 ചപ്പുചവറുകൾ. (cappucavarukaḷ.) ～の山 ചപ്പുചവറു-കളുടെ കൂന; കെട്ടിടാവശിഷ്ടങ്ങളുടെയും മറ്റും കൂമ്പാരം. (cappucavarukaluṭe kūna; keṭṭiṭāvaśiṣṭaṅṅaluṭeyum marrum kūmpāram.)

かれくさ 枯草 ① ഉണങ്ങിയപുല്ല്. (uṇaṅṅiyapullu.) ② (乾草) വയ്ക്കോൽ. (vaykkōl.)

かれこれ ① ഇതും അതും. (itum atum.) ② (あれやこれ)ഒന്നല്ലെ-ങ്കിൽ മറ്റൊന്ന്. (onnalleṅkil marronnu.) ③ (およそ) -ഏകദേശം. (-ēkadēśam.) ～言う വിമർശിക്കുക; കുറ്റപ്പെടുത്തുക. (vimarśikkuka; kurrappeṭuttuka.) ～時間だ സമയമാകാറായല്ലോ. (samayamākārāyallō.)

カレッジ കോളേജ്. (kōḷēju.)

かれの 枯野 വിജനമായ വയൽ; തരിശുഭൂമി. (vijanamāya vayal; tariśubhūmi.)

かれは 枯葉 ഉണങ്ങിയ ഇല. (uṇaṅṅiya ila.) ◇かれはざい 枯葉剤 ഇല കൊഴിയാൻ സഹായിക്കുന്ന ഔഷധം. (ila koḻiyān sahāyikkunna auṣadham.)

かれら 彼等 ☞ 彼.

かれる 枯れる ① ഉണങ്ങിപ്പോവുക. (uṇaṅṅippōvuka.) ② (草木が) ചത്തുപോവുക. (cattupōvuka.) ③ (材木が) പാകപ്പെടുക; മയപ്പെടുക. (pākappeṭuka; mayappeṭuka.) ④ (円熟する)മൂപ്പെത്തുക. (mūppettuka.)

かれる 涸れる ① (水が) വരണ്ടുപോവുക. (varaṇṭupōvuka.) ② (尽きる)തീർന്നുപോവുക. (tīrnnupōvuka.)

かれる 嗄れる (声が) ഒച്ചയടയുക; (ശബ്ദം) കർക്കശമാവുക. (occayaṭayuka; (śabdam) karkkaśamāvuka.)

かれん 可憐
～な(哀[അവ]れな[രെന]). ചന്തമുള്ള; സുന്ദരമായ; ദയനീയ-മായ. (cantamulla; sundaramāya; dayanīyamāya.)

カレンダー കലണ്ടർ. (kalaṇṭar.)

かろう 過労 അമിതാദ്ധ്വാനം. (amitāddhvānam.) ～になる അമിതാ-ദ്ധ്വാനത്തിൽ കലാശിക്കുക; കഠിനമായി അദ്ധ്വാനിക്കുക. (amitāddhvānattil kalāśikkuka; kaṭhinamāyi addhvānikkuka.) ◇かろうし 過労死 അമിതവേലയാൽ മരിക്കൽ. (amitavēlayāl marikkal.)

がろう 画廊 ആർട്ട് ഗാലറി. (ārṭṭu gālari.)

かろうじて 辛うじて തലനാരിഴയുടെ വ്യത്യാസത്താൽ. (talanārilayuṭe vyatyāsattāl.) ～逃れる കഷ്ടിച്ചു രക്ഷപ്പെടുക. (kaṣṭiccu rakṣappeṭuka.) ～生計を立てる കഷ്ടിച്ച് ജീവിച്ചുപോരുക. (kaṣṭiccu jīviccupōruka.)

カロチン കരോട്ടിൻ (കാരറ്റിലടങ്ങിയ പോഷകദ്രവ്യം). (karōṭṭin (kārarrilaṭaṅṅiya pōṣakadravyam).)

かろやか 軽やか ലാഘവമുള്ള; വായുസഞ്ചാരമുള്ള. (lāghavamulla; vāyusañcāramulla.) ～な ലാഘവമുള്ള; വായുസഞ്ചാരമുള്ള (lāghavamulla; vāyusañcāramulla) ～に ലാഘവത്തോടെ; പതുക്കെ (നൃത്തം ചെയ്യുക). (lāghavattoṭe; patukke (nr̥ttam ceyyuka).)

カロリー കലോറി. (kalōri.) ～が多い(少ない) കലോറി കൂടു-തലാണ് (കുറവാണ്》. (kalōri kūṭutalāṇu (kuravāṇu》.) 高(低) ～の കലോറി കൂടിയ(കുറഞ്ഞ). (kalōri kūṭiya(kuraññа).)

ガロン ഗാലൻ. (gālan.)

かろんじる 軽んじる ① (ജീവിതം) ലാഘവത്വത്തോടെയെടു-ക്കുക;(സ്വന്തം ജോലി അവഗണിയ്ക്കുക). ((jīvitam) lāghavatvattōṭeyeṭukkuka;(svantam jōli avagaṇiykkuka).) ② (見下げる)അവഗണിക്കുക; നിന്ദിക്കുക. (avagaṇikkuka; nindikkuka.)

かわ 川 ① പുഴ; നദി. (puḻa; nadi.) ～を舟で上る(下る)തോണി (തുഴഞ്ഞ്) പുഴയിൽ മേലോട്ട് (താഴോട്ട്) പോവുക. (tōṇi (tuḻaññu) puḻayil mēlōṭṭu (tāḻōṭṭu) pōvuka.) 利根～തൊണെനദി. (toṇenadi.) ② (流れ)അരുവി. (aruvi.) ③ (小川)കൊച്ചാറ്; തോട്. (koccāru; tōṭu.)

かわ 皮,革 ① (皮膚)ചർമ്മം. (carmmam.) ② (獣皮)തുകൽ. (tukal.) ③ തോൽ; രോമമുള്ള തുകൽ. (tōl; rōmamulla tukal.) ④ (樹皮) മരവുരി. (maravuri.) ⑤ (果皮) (മരത്തിൻറെയും ഫലങ്ങളു-ടേയും മറ്റും) തൊലി. ((marattinreyum phalaṅṅaḷuṭēyum marrum) toli.) ⑥

(ഓറഞ്ചിന്റെ) തൊലി. ((ōṟañcinṟe) toli.) ⑦ (むいた皮) തൊലി-കൾ. (tolikaḷ.) ⑧ (ധാന്യത്തിൻറെ) ഉമി. ((dhānyattinṟe) umi.) ⑨ (堅果の) ഓട്. (ōṭɯ.) ⑩ (皮膜) ഫിലിം. (philiṃ.) ⑪ (റൊട്ടിയുടെ) മൊരി. ((roṭṭiyuṭe) mori.) ～をむく തൊലികളയുക (ഓറഞ്ചിന്റെ); തൊലി ഊരുക (മരത്തിന്റെ). (tolikaḷayuka (ōṟañcinṟe); toli ūruka (marattinṟe).) ◇かわざいく(せいひん) 革細工(製品) തുകൽവേല. (tukalvēla.)

- がわ - 側 ഭാഗം; പക്ഷം. (bhāgaṃ; pakṣaṃ.) 勝ち～ജയിക്കുന്ന പക്ഷം. (jayikkunna pakṣaṃ.) 右(向い)～に വലതു(മറ്റേ)ഭാഗത്ത്; (valatu(maṟṟē)bhāgattɯ;) 銀～時計 വെള്ളി (പൊതിഞ്ഞ) വാച്ച്. (veḷḷi (potiñña) vāccɯ.)

かわあそび 川遊び തോണി തുഴയൽ; പുഴയിൽ കളിക്കൽ. (tōṇi tuḻayal; puḻayil kaḷikkal.)

かわいい 可愛い ① സുന്ദരം; മനോഹരം; വശ്യം. (sundaraṃ; manōharaṃ; vaśyaṃ.) ② (愛らしい) ഓമനയായ. (ōmanayāya.) ③ പ്രിയപ്പെട്ട. (priyappeṭṭa.) ④ (愛している) പ്രണയിക്കുന്ന. (praṇayikkunna.) ⑤ (小さくて美しい) ചന്തമുള്ള; സുന്ദരിയായ; മനോഹരിയായ. (cantamuḷḷa; sundariyāya; manōhariyāya.)

かわいがる 可愛がる പ്രേമിക്കുക; തലോടുക. (prēmikkuka; talōṭuka.) …に可愛がられる ...നാൽ സ്നേഹിക്കപ്പെടുക; പ്രേമഭാജനമാ-വുക. (...nāl snēhikkappeṭuka; prēmabhājanamāvuka.)

かわいげ 可愛気
～のない വിധേയത്വം കാട്ടാത്ത. (vidhēyatvaṃ kāṭṭātta.)

かわいそう 可哀相
～な ദയനീയമായ; അനുകമ്പ അർഹിക്കുന്ന; നിർഭാഗ്യകരമായ (dayanīyamāya; anukampa arhikkunna; nirbhāgyakaramāya) ～に思う അ-നുകമ്പ തോന്നുക; കഷ്ടമായിരിക്കുക. (anukampa tōnnuka; kaṣṭamāyirikkuka.)

乾いた (かわいた) ഉണങ്ങിയ; വരണ്ട (ചുണ്ടുകൾ). (uṇaṅṅiya; varaṇṭa (cuṇṭukaḷ).)

かわいらしい 可愛らしい ☞ 可愛い.

かわうお 川魚 പുഴമത്സ്യം. (puḻamatsyaṃ.)

カワウソ 川獺 ZOOL നീർനായ. (nīrnnāya.)

かわおび 革帯 തോൽപ്പട്ട (അരപ്പട്ട). (tōlppaṭṭa (arappaṭṭa).)

乾かす (かわかす) ഉണക്കുക. (uṇakkuka.)

かわかぜ 川風 നദിയിലൂടെ വരുന്ന കാറ്റ്. (nadiyilūṭe varunna kāṟṟɯ.)

かわかみ 川上 പുഴയുടെ ഉയർന്ന ഭാഗങ്ങൾ (puḻayuṭe uyarnna bhāgaṅṅaḷ) ～に[へ] പുഴയുടെ ഉയർന്ന ഭാഗങ്ങളിലേക്ക്. (puḻayuṭe uyarnna bhāgaṅṅaḷilēkkɯ.)

かわき 乾き, 渇き ① വരൾച്ച. (varaḷcca.) ～が早い വേഗത്തിൽ ഉണങ്ങുക. (vēgattil uṇaṅṅuka.) ② (のどの) ദാഹം. (dāhaṃ.)

かわぎし 川岸 പുഴക്കര. (puḻakkara.)

かわきり 皮切り ആരംഭം; തുടക്കം. (ārambhaṃ; tuṭakkaṃ.) ～をする ആരംഭക്കാരനാവുക. (ārambhakkāranāvuka.)

かわく 乾く, 渇く ① (物が) വരണ്ടുപോവുക. (varaṇṭupōvuka.) ② (のどが) ദാഹിക്കുക. (dāhikkuka.)

かわくだり 川下り
船で～をする പുഴയിലൂടെ ബോട്ടിൽ താഴോട്ട് പോവുക. (puḻayilūṭe bōṭṭil tāḻōṭṭɯ pōvuka.)

かわぐち 川口 ☞ 河口.

かわぐつ 革靴 ലതർ ഷൂസ്. (latar ṣūsɯ.)

かわざんよう 皮算用
捕らぬ狸の～മുട്ട വിരിയും മുന്നേ കോഴിക്കുഞ്ഞുങ്ങളെ എണ്ണുക. (muṭṭa viriyuṃ munnē kōḻikkuññuṅṅaḷe eṇṇuka.)

かわしも 川下 പുഴയുടെ കീഴ്ഭാഗങ്ങൾ. (puḻayuṭe kīḻbhāgaṅṅaḷ.) ～に[へ] പുഴയുടെ കീഴ്ഭാഗങ്ങളിലോട്ട്; ഒഴുക്കിനൊപ്പം താഴോട്ട് (puḻayuṭe kīḻbhāgaṅṅaḷilōṭṭɯ; oḻukkinoppaṃ tāḻōṭṭɯ)

かわす 交わす (എഴുത്തുകൾ) പരസ്പരം കൈമാറൽ. ((eḻuttukaḷ) parasparaṃ kaimāṟal.)

かわす 躱す ① (身を) ഒഴിവാക്കുക. (oḻivākkuka.) ② (はぐらかす) ഒഴിഞ്ഞുമാറുക. (oḻiññumāṟuka.)

かわず 蛙 തവള. (tavaḷa.) 井の中の～കിണറ്റിലെ തവള (കൂപമ-ണ്ഡൂകം); സങ്കുചിതമനസ്ഥിതിയുള്ള ആൾ. (kiṇaṟṟile tavaḷa (kūpamaṇḍūkaṃ); saṅkucitamanasthitiyuḷḷa āḷ.)

かわすじ 川筋 പുഴയൊഴുകും വഴി. (puḻayoḻukuṃ vaḻi.)

かわせ 為替 ① മണിഓർഡർ. (maṇiōrḍar.) ② (為替手形) ബിൽ ഓഫ് എക്സ്ചേഞ്ച്. (bil ōphɯ ekscēñcɯ.) ◇かわせかんり 為替管理 എക്സ്ചേഞ്ച് കൺട്രോൾ. (ekscēñcɯ kaṇṭrōḷ.) ◇かわせぎんこう 為替銀行 എക്സ്ചേഞ്ച് ബാങ്ക്. (ekscēñcɯ bāṅkɯ.) ◇かわせさえき(さそん) 為替差益(差損) നാണയവിനിമയ ലാഭം (നഷ്ടം). (nāṇayavinimaya lābhaṃ (naṣṭaṃ).) ◇かわせせいさく 為替政策 നാണ-യവിനിമയ നയം. (nāṇayavinimaya nayaṃ.) ◇かわせちょうせい 為替調整 വിനിമയനിരക്ക് ക്രമീകരണം. (vinimayanirakkɯ kramīkaraṇaṃ.) ◇かわせふりだし(うけとり)にん 為替振出(受取)人 പണം അയ-ക്കുന്ന (കൈപ്പറ്റുന്ന) ആൾ. (paṇaṃ ayakkunna (kaippaṟṟunna) āḷ.) ◇かわせよやく 為替予約 ഫോർ വാർഡ് എക്സ്ചേഞ്ച് കോൺട്രാക്ട്. (phōr vārḍɯ ekscēñcɯ kōṇṭrākṭɯ.) ◇かわせリスク 為替リスク വിനിമയ (നിരക്ക്) റിസ്ക്. (vinimaya (nirakkɯ) ṟiskɯ.) ◇かわせレート(そうば) 為替レート(相場) വിനിമയനിരക്ക് (വിപണി). (vinimayanirakkɯ (vipaṇi).) ◇たいべいドルかわせレート 対米ドル為替レート അമേ-രിക്കൻ ഡോളറുമായുള്ള വിനിമയനിരക്ക്. (amērikkan ḍōḷarumāyuḷḷa vinimayanirakkɯ.)

カワセミ 翡翠 ORNITHOL പൊന്മാൻ; മീൻകൊത്തി. (ponmān; mīnkotti.)

かわぞい 川沿い
～の പുഴക്കരയിലെ; (puḻakkarayile;) ～に പുഴക്കരയിലൂടെ. (puḻakkarayilūṭe.)

かわぞこ 川底 പുഴയുടെ അടിത്തട്ട്. (puḻayuṭe aṭittaṭṭɯ.)

かわった 変わった ① വ്യത്യസ്തമായ. (vyatyastamāya.) ② (異常な) അസാധാരണമായ. (asādhāraṇamāya.) ③ (妙な) അപൂർവമാ-യ. (apūrvamāya.) ④ (新奇な) പുതുമയുള്ള; പുതിയ. (putumayuḷḷa; putiya.)

かわと 革砥 കത്തി തേച്ച് മൂർച്ചവരുത്തുന്ന ചാണത്തോൽ. (katti tēccu mūrccavaruttunna cāṇattōl.) ～で研ぐ ചാണയ്ക്കിടുക (കത്തി). (cāṇaykkiṭuka (katti).)

かわどこ 川床 ☞ 川底.

かわなめし 皮鞣し ① തോൽ ഊറയ്ക്കിടൽ. (tōl ūṟaykkiṭal.) ② (人) ഊറയ്ക്കിടുന്ന ആൾ. (ūṟaykkiṭunna āḷ.) ◇かわなめしば 皮鞣し場 തോൽ ഊറയ്ക്കിടുന്ന സ്ഥലം. (tōl ūṟayɯkkiṭunna sthalaṃ.)

かわばた 川端 പുഴക്കരെ; പുഴയുടെ തീരം. (puḻakkare; puḻayuṭe tīraṃ.)

かわはば 川幅 പുഴയുടെ വീതി. (puḻayuṭe vīti.)

かわひも 皮紐 തോലിന്റെ നാട; തോൽവള്ളി. (tōlinṟe nāṭa; tōlvaḷḷi.)

かわびょうし 皮表紙 തുകലുറ. (tukaluṟa.) ◇かわびょうしぼん 皮表紙本 തുകലുറകൊണ്ട് പൊതിഞ്ഞ ഗ്രന്ഥം. (tukaluṟakoṇṭɯ potiñña granthaṃ.)

かわびらき 川開き നദിയോടനുബന്ധിച്ച മേള. (nadiyōṭanubandhicca mēḷa.)

かわべり 川縁 ☞ 川端.

かわむこう 川向こう
〜の［に］പുഴയുടെ അക്കരെയുള്ള(യായി). (pul̲ayuṭe akkareyuḷḷa(yāyi).)

かわや 皮屋 ① തുകൽവ്യാപാരി. (tukalvyāpāri.) ②（毛皮屋）രോമത്തോടെയുള്ള തോൽ; ഊറയ്ക്കിടുന്ന ആൾ. (rōmattōṭeyuḷḷa tōl; ūr̲aykkiṭunna āḷ.) ③（なめし工）തോൽ ഊറയ്ക്കിടുന്ന ആൾ. (tōl ūr̲ayʉkkiṭunna āḷ.)

かわや 厠 ☞ 便所.

かわら 瓦 പുര മേയുന്ന ഓട്. (pura mēyunna ōṭʉ.) ◇かわらぶきの 瓦葺(ぶ)きの ഓടുമേഞ്ഞ (മേൽക്കൂര). (ōṭumēññā (mēlkkūra).) ◇かわらや 瓦家 ഓടിട്ട വീട്. (ōṭiṭṭa vīṭʉ.) ◇かわらや 瓦屋 ①（焼く人）ഓട് നിർമ്മിക്കുന്ന സ്ഥാപനം. (ōṭʉ nirmmikkunna sthāpanam.) ②（ふく人）ഓട് മേയുന്ന ആൾ. (ōṭʉ mēyunna āḷ.)

かわら 川原 വറ്റിവരണ്ട പുഴ. (var̲r̲ivaraṇṭa pul̲a.)

かわり 代り ①（人・物）പകരമായുള്ള (ആൾ; സാധനം). (pakaramāyuḷḷa (āḷ; sādhanam).) ②（代理人）സഹായി (പ്രതിനിധി). (sahāyi (pratinidhi).) ③（交替者）പകരം വന്ന ആൾ. (pakaram vanna āḷ.) ④（代償）നഷ്ടപരിഹാരം. (naṣṭaparihāram.) ⑤（お代り）രണ്ടാമതും വിളമ്പൽ. (raṇṭāmatum viḷampal.) ⑥（もう一杯）രണ്ടാമത്തെ കപ്പ് (ചായ). (raṇṭāmatte kappʉ (cāya).) …の〜に（代償［ദയ്ശോ］）;（交換［കോ്ക്കൻ］）;（埋［ഉ］め［മെ］合［അ］わせ［വസെ］）. ...... ന്ന് വേണ്ടി;....ൻറെ സ്ഥാനത്ത്;...ന്ന പകരമായി; (......nnʉ vēṇṭi;...ṇʉ+r̲e sthānattʉ;..ṇnu pakaramāyi;) 〜をする പകരം നില്ക്കുക (ഒരാൾക്ക്). (pakaram nilkkuka (orāḷkkʉ).)

かわり 変り ①（変化）മാറ്റം. (mār̲r̲am.) ②（相違）വ്യത്യാസം. (vyatyāsam.) ③（変事）അപകടം. (apakaṭam.) 〜がない മാറ്റമൊന്നുമില്ലാതെ (ആരോഗ്യത്തോടെ) കഴിയുക. (mār̲r̲amonnumillāte (ārōgyattōṭe) kal̲iyuka.)（変化がない）; ആരോഗ്യത്തോടെ ഇരിക്കുക. (ārōgyattōṭe irikkuka.)（異常ない）（健康［കെൻകോ］）. സുഖമായിരിക്കുക. (sukhamāyirikkuka.)

かわりだね 変り種 ① വ്യത്യസ്തമായത്. (vyatyastamāyatʉ.) ②（例外）പ്രത്യേകത കലർന്ന. (pratyēkata kalarnna.) ③（人）അരക്കിറുക്കുള്ള (ആൾ). (arakkir̲ukkuḷḷa (āḷ).)

かわりなく 変りなく ① മാറ്റമില്ലാതെ; എന്നെന്നും; അനുസ്യൂതമായി. (mār̲r̲amillāte; ennennum; anusyūtamāyi.) ②（じょうぶで）നല്ലവണ്ണം. (nallavaṇṇam.)

かわりばえ 代わり映え
〜がする（しない）മാറാൻ സമയമായി (സമയമായില്ല). (mār̲ān samayamāyi (samayamāyilla).)

かわりはてる 変り果てる തികച്ചും മാറ്റപ്പെടുക. (tikaccum mār̲r̲appeṭuka.) 夫の変り果てた姿に彼女はわっと泣き出した ഭർത്താവിന്റെ മരിച്ചുമരവിച്ച അവസ്ഥകണ്ട് അവൾ പൊട്ടിക്കരഞ്ഞു. (bharttāvinr̲e mariccumaravicca avasthakaṇṭʉ avaḷ poṭṭikkaraññu.)

かわりばんこ 代り番こ ☞ 代わる代わる.

かわりみ 変り身
〜が早い പെട്ടെന്നുതന്നെ മാറിയ പരിതഃസ്ഥിതികളുമായി ഇണങ്ങിച്ചേരുന്ന. (peṭṭennutanne mār̲iya paritaḥsthitikaḷumāyi iṇaṅṅiccērunna.)

かわりめ 変り目 മാറ്റം; പരിണാമഘട്ടം. (mār̲r̲am; pariṇāmaghaṭṭam.)

かわりもの 変り者 അരക്കിറുക്കൻ; അസാധാരണ സ്വഭാവമുള്ള ആൾ. (arakkir̲ukkan; asādhāraṇa svabhāvamuḷḷa āḷ.)

かわりやすい 変り易い ① അസ്ഥിരമായ. (asthiramāya.) ②（天気が）മാറ്റത്തിന്ന വിധേയമാകാൻ എളുപ്പമായ (കാലാവസ്ഥ). (mār̲r̲attinnʉ vidhēyamākān eḷuppamāya (kālāvastha).) ③（心が）(ഹൃദയം) ചപലമായ. ((hṛdayam) capalamāya.)

かわる 代わる …に代わって代わり合う代わり合って (...ന്ന് വേണ്ടി;... ൻറെ സ്ഥാനത്ത്;) പകരമായി വരിക; ഒന്നിടവിട്ട് മാറിവരിക. ((... nnʉ vēṇṭi;... nr̲e sthānattʉ;) pakaramāyi varika; onniṭaviṭṭʉ mār̲ivarika.)

かわる 変わる ①［変化］മാറ്റത്തിന്ന് വിധേയമാവുക; മാറുക; മാറിവരിക. (mār̲r̲attinnʉ vidhēyamāvuka; mār̲uka; mār̲ivarika.) 変わらない യാതൊരു മാറ്റവുമില്ലാതിരിക്കുക. (yātoru mār̲r̲avumillātirikkuka.) ②［移動］（住所が）(പുതിയ മേൽവിലാസത്തിലേക്ക്) മാറുക. ((putiya mēlvilāsattilēkkʉ) mār̲uka.) ③（転勤）സ്ഥലംമാറ്റം ചെയ്യപ്പെടുക. (sthalammār̲r̲am ceyyappeṭuka.)

かわるがわる 代わる代わる ഒന്നിടവിട്ട്; ഒന്നിനുപിറകേ മറ്റൊന്നായി. (onniṭaviṭṭʉ; onninupir̲akē mar̲r̲onnāyi.)

かん 巻 വാല്യം. (vālyam.) 第一〜വാല്യം -ഒന്ന്. (vālyam -onnʉ.)

かん 疳 ☞ 癇(かん). 〜の虫 ശിശുക്കളുടെ ഒരുതരം ഞരമ്പ് രോഗം. (śiśukkaḷuṭe orutaram ñarampʉ rōgam.)

かん 勘 ആറാമിന്ദ്രിയം. (ār̲āmindriyam.) 〜が良い(悪い) എളുപ്പം ഗ്രഹിക്കുന്ന (ഗ്രഹിക്കാത്ത). (eḷuppam grahikkunna (grahikkātta).)

かん 間 ①（間隔）ഇടവേള. (iṭavēḷa.) ②（期間）നിശ്ചിതസമയം. (niścitasamayam.) 7年〜にわたって ഏഴുവർഷമായി. (ēl̲uvarṣamāyi.) 東京大阪〜ടോക്യോവിന്നും ഒസാക്കയ്ക്കും ഇടയ്ക്ക്. (ṭōkyōvinnum osākkaykkum iṭaykkʉ.) *☞ 間(あいだ).

かん 感 ①（感じ）അനുഭൂതി. (anubhūti.) ②（印象）തോന്നൽ. (tōnnal.) ③（感動）വികാരം. (vikāram.) 〜きわまる വികാരതരളിതനാവുക; (vikārataraḷitanāvuka;) …の〜を与える ...യെക്കുറിച്ചുള്ള മതിപ്പ് അറിയിക്കുക. (...yekkur̲icculla matippʉ ar̲iyikkuka.)

かん 管 ① കുഴൽ. (kul̲al.) ②（ガス・水道の）പൈപ്പ് (ഗ്യാസ്; വെള്ളം). (paippʉ (gyāsʉ; veḷḷam).)

かん 澗
〜をつける സാക്കെ മദ്യം ചൂടാക്കുക; (sākke madyam cūṭākkuka;) 〜をして(しないで)飲む സാക്കെ മദ്യം ചൂടാക്കി (ചൂടാക്കാതെ) കുടിക്കുക. (sākke madyam cūṭākki (cūṭākkāte) kuṭikkuka.)

かん 癇 മുൻകോപം. (munkōpam.) 〜の強い（馬［ഉമ］が［ഗ］）മുൻശുണ്ഠിക്കാരനായ; വെറുപ്പിക്കുന്ന; വീര്യമുള്ള; മനക്കരുത്തുള്ള; ഊർജ്ജ്വസ്വലതയുള്ള (കുതിര). (munśuṇṭhikkāranāya; ver̲uppikkunna; vīryamuḷḷa; manakkaruttuḷḷa; ūrjjvasvalatayuḷḷa (kutira).) 〜が高ぶる കോപിഷ്ഠനാവുക. (kōpiṣṭhanāvuka.) 〜にさわる പ്രകോപിപ്പിക്കുക; ശുണ്ഠിപിടിപ്പിക്കുക. (prakōpippikkuka; śuṇṭhipiṭippikkuka.)

かん 簡 സംക്ഷിപ്തത. (saṃkṣiptata.) 〜にして要を得た സംക്ഷിപ്തവും കുറിക്കു കൊള്ളുന്നതും. (saṃkṣiptavum kur̲ikku koḷḷunnatum.)

かん 観 ①（外観）രൂപഭാവങ്ങൾ. (rūpabhāvaṅṅaḷ.) ② പ്രത്യക്ഷഭാവം. (pratyakṣabhāvam.) …の〜がある ...ന്റെ ലക്ഷണമുണ്ട്;...നുള്ള സാദ്ധ്യതഉണ്ട്. (..nr̲e lakṣaṇamuṇṭʉ;...nuḷḷa sāddhyatauṇṭʉ.) ③（見方）കാഴ്ച. (kāl̲ca.)

かん 缶 ① കേൻ; ടിൻ. (kēn; ṭin.) ②（ドラム缶）വീപ്പ; ഡ്രം. (vīppa; ḍram.) ③（お茶などの）വീപ്പ. (vīppa.) ◇かんビール 缶ビール കേൻ ബിയർ; ടിന്നിലാക്കിയ ബിയർ. (kēn biyar; ṭinnilākkiya biyar.)

がん 癌 ① MEDICAL അർബുദം (വയറ്റിലെ). (arbudam (vayar̲r̲ile).) ②［禍根］അർബുദം; ശാപം. (arbudam; śāpam.) 〜の അർബുദത്തിന്റെ. (arbudattinr̲e.) ◇がんさいぼう 癌細胞 കാൻസർ സെൽ. (kānsar sel.) ◇まっきがん 末期癌 അന്ത്യഘട്ടത്തിലെത്തിയ അർബുദരോഗം (ഗുരുതരമായ). (antyaghaṭṭattilettiya arbudarōgam (gurutaramāya).)

がん 願
〜をかける പ്രാർത്ഥിക്കുക (ദൈവത്തോട്). (prārtthikkuka (daivattōṭɨ).)

ガン 雁 കാട്ടുതാറാവ്. (kāṭṭutāṟāvɨ.)

ガン トോക്ക്. (tōkkɨ.) ◇ガンコントロール തോക്കിന്റെ ഉപയോഗം നിയന്ത്രിക്കൽ (ഗൺകൺട്രോൾ). (tōkkinṟe upayōgaṃ niyantrikkal (gaṇkaṇṭrōḷ).) ◇ガンマニア ഗൺമാനിയാക്ക്. (gaṇmāniyākkɨ.) ◇ガンマン ഗൺമാൻ. (gaṇmān.)

がんあつ 眼圧 MEDICAL കണ്ണിലെ സമ്മർദ്ദം. (kaṇṇile sammarddaṃ.)

かんあつし 感圧紙 കാർബൺ പേപ്പർ ഇല്ലാതെ പകർപ്പെടുക്കാൻ പറ്റുന്ന കടലാസ്. (kārbaṇ pēppar illāte pakarppeṭukkān paṟṟunna kaṭalāsɨ.)

かんあん 勘案
〜する കണക്കിലെടുക്കുക; താരതമ്യപ്പെടുത്തുക. (kaṇakkileṭukkuka; tāratamyappeṭuttuka.)

かんい 官位 ഔദ്യോഗിക പദവി. (audyōgika padavi.)

かんい 簡易 ലാളിത്യം. (lāḷityaṃ.) 〜な ലളിതമായ. (laḷitamāya.) 〜にする ലളിത വത്കരിക്കുക. (laḷita vatkarikkuka.) 〜化 ലളിത വത്കരണം. (laḷita vatkaraṇaṃ.) ◇かんいかぜいせいど 簡易課税制度 ലളിതമാക്കപ്പെട്ട നികുതിസംപ്രദായം. (laḷitamākkappeṭṭa nikutisaṃpradāyaṃ.) ◇かんいがたけいたいでんわ 簡易型携帯電話 ☞PHS. ◇かんいさいばんしょ 簡易裁判所 വേഗക്കോടതി. (vēgakkōṭati.) ◇かんいじゅうたく 簡易住宅 പ്രി ഫാബ്രിക്കേറ്റഡ് ഭവനം. (pri phābrikkēṟṟaḍɨ bhavanaṃ.) ◇かんいしょくどう 簡易食堂 ഫാസ്റ്റ് ഫുഡ് ഭോജനശാല; സ്നേക്ക് ബാർ. (phāsṟṟɨ phuḍɨ bhōjanaśāla; snēkkɨ bār.) ◇かんいほけん 簡易保険 പോസ്റ്റ് ആപ്പീസ് (പോസ്റ്റൽ) ലൈഫ് ഇൻഷുറൻസ്. (pōsṟṟɨ āppīsɨ (pōsṟṟal) laiphɨ insuṟansɨ.)

かんいっぱつ 間一髪
〜のところで തലനാരിഴകൊണ്ട് (രക്ഷപ്പെടുക). (talanāriḻakoṇṭɨ (rakṣappeṭuka).)

かんいん 姦淫
〜(する) അവിഹിതബന്ധത്തിലേർപ്പെടുക. (avihitabandhattilērppeṭuka.)

かんえい 官営 സർക്കാർ നിയന്ത്രണം. (sarkkār niyantraṇaṃ.) 〜の സർക്കാർ നിയന്ത്രണത്തിലുള്ള. (sarkkār niyantraṇattiluḷḷa.) 〜にする ദേശസാത്കരിക്കുക. (dēśasātkarikkuka.) ◇かんえいじぎょう 官営事業 സർക്കാർ വക കംപനി. (sarkkār vaka kaṃpani.)

かんえん 肝炎 MEDICAL ഹെപ്പാറ്റിറ്റിസ് (കരൾവീക്കം). (heppāṟṟiṟṟisɨ (karaḷvīkkaṃ).) ◇かんえんウイルス 肝炎ウイルス ഹെപ്പാറ്റിറ്റിസ് വൈറസ്. (heppāṟṟiṟṟisɨ vairasɨ.) ◇Cがたかんえん C型肝炎 ഹെപ്പാറ്റിറ്റിസ് സി. (heppāṟṟiṟṟisɨ si.)

がんえん 岩塩 സാധാരണ ഉപ്പ് (കല്ലുപ്പ്). (sādhāraṇa uppɨ (kalluppɨ).)

かんおけ 棺桶 ശവപ്പെട്ടി; കാസ്കറ്റ്. (śavappeṭṭi; kāskaṟṟɨ.) 片足を〜につっこんでいる കുഴിയിൽ കാലും നീട്ടിക്കിടക്കുക. (kuḻiyil kāluṃ nīṭṭikkiṭakkuka.)

かんか 看過
〜する അവഗണിക്കുക; കണ്ണടയ്ക്കുക; (avagaṇikkuka; kaṇṇaṭaykkuka;) *☞ 見逃(のが)す.

かんか 感化 ① പ്രേരണ ചെലുത്തൽ. (prēraṇa celuttal.) ② (矯正) രൂപാന്തരപ്പെടുത്തൽ. (rūpāntarappeṭuttal.) 〜する (矯正[ക്യോസേ്ഇ] する [സുരു]). പ്രേരണ ചെലുത്തുക; രൂപാന്തരപ്പെടുത്തുക. (prēraṇa celuttuka; rūpāntarappeṭuttuka.) 〜を受ける പ്രേരിപ്പിക്കപ്പെടുക. (prērippikkappeṭuka.) …の〜を受けて ...ന്റെ പ്രേരണയ്ക്ക് വശംവദമായി. (..nṟe prēraṇaykkɨ vaśaṃvadamāyi.)

かんか 管下
〜の[に] അധികാരപരിധിയിൽപ്പെട്ട. (adhikāraparidhiyilppeṭṭa.)

がんか 眼下
〜の [に] കണ്ണിന്ന് കീഴെയുള്ള (കീഴെയായി); (kaṇṇinnɨ kīḻeyuḷḷa (kīḻeyāyi);) 〜に見る[見下ろす] [軽蔑[കെ്ഇബെത്സു]] അവഗണിയ്ക്കുക; നിന്ദിക്കുക. (avagaṇiykkuka; nindikkuka.)

がんか 眼科 നേത്രരോഗനിദാനശാസ്ത്രം. (nētrarōganidānaśāstraṃ.) ◇がんかい 眼科医 നേത്രരോഗവിദഗ്ധൻ. (nētrarōgavidagddhan.) ◇がんかいいん 眼科医院 നേത്രാശുപത്രി. (nētrāśupatri.)

がんか 眼窩 ANAT കൺകുഴി. (kaṇkuḻi.)

かんかい 官界 ഔദ്യോഗികവൃത്തങ്ങൾ; ഉദ്യോഗസ്ഥവൃന്ദം. (audyōgikavṛttaṅṅaḷ; udyōgasthavṛndaṃ.)

かんがい 干害 വരൾച്ചകൊണ്ടുള്ള നാശം. (varaḷccakoṇṭuḷḷa nāśaṃ.) 〜を被る വരൾച്ചകൊണ്ടുള്ള നാശം അനുഭവിക്കുക. (varaḷccakoṇṭuḷḷa nāśaṃ anubhavikkuka.)

かんがい 感慨 അഗാധമായ വികാരം. (agādhamāya vikāraṃ.)

かんがい 灌漑 ജലസേചനം. (jalasēcanaṃ.) 〜する ജലസേചനം നടത്തുക; വെള്ളം തളിക്കുക. (jalasēcanaṃ naṭattuka; veḷḷaṃ taḷikkuka.) ◇かんがいこうじ 灌漑工事 ജലസേചന പ്രവർത്തനങ്ങൾ. (jalasēcana pravarttanaṅṅaḷ.) ◇かんがいようすい 灌漑用水 ജലസേചനപദ്ധതിയിൽനിന്നുള്ള വെള്ളം. (jalasēcanapaddhatiyilninnuḷḷa veḷḷaṃ.)

かんがえ 考え ① (思考) ആലോചന. (ālōcana.) ② (思想) ചിന്ത. (cinta.) ③ (観念・思いつき) ആശയം; സങ്കല്പം. (āśayaṃ; saṅkalpaṃ.) ④ (意見) അഭിപ്രായം. (abhiprāyaṃ.) ⑤ (意図) ലക്ഷ്യം. (lakṣyaṃ.) ⑥ നിരീക്ഷണം. (nirīkṣaṇaṃ.) ⑦ (動機)-ഉദ്ദേശം. (-uddēśaṃ.) いい〜が浮んだ നല്ലൊരാശയം തെളിഞ്ഞുവന്നു. (nallorāśayaṃ teḷiññuvannu.) 〜がはずれる പ്രതീക്ഷയ്ക്ക് വിപരീതമായി നിരാശപ്പെടുക. (pratīkṣaykkɨ viparītamāyi nirāśappeṭuka.) 〜に入れる(ない) പരിഗണനയ്ക്കെടുക്കുക (-എടുക്കാതിരിക്കുക). (parigaṇanaykkeṭukkuka (-eṭukkātirikkuka).) 〜のある(ない) -ആലോചിച്ചുള്ള (-ആലോചിക്കാതുള്ള). (-ālōciccuḷḷa (-ālōcikkātuḷḷa).) 〜もつかない ചിന്തിക്കുവാൻ പോലും പറ്റാത്ത; -ഓർക്കാനാവാത്ത. (cintikkuvān pōluṃ paṟṟātta; -ōrkkānāvātta.)

かんがえかた 考え方 ① ചിന്താശൈലി. (cintāśaili.) ② (見解) അഭിപ്രായം. (abhiprāyaṃ.) ③ (解き方) (പ്രശ്ന) പരിഹാരമാർഗ്ഗം. ((praśna) parihāramārggaṃ.)

かんがえごと 考え事 ① ചിന്താവിഷയം. (cintāviṣayaṃ.) ② (気がかり) ഉൽക്കണ്ഠ. (ulkkaṇṭha.) 〜する ആലോചിച്ചുനോക്കുക. (ālōciccunōkkuka.)

かんがえこむ 考え込む ചിന്താവിഷ്ടനാവുക. (cintāviṣṭanāvuka.)

かんがえだす 考え出す ① (案出) ആലോചിച്ചുനോക്കുക. (ālōciccunōkkuka.) ② ഒരു ആശയം ഉദിക്കുക. (oru āśayaṃ udikkuka.) ③ (考え始める) ആലോചിക്കാൻ തുടങ്ങുക. (ālōcikkān tuṭaṅṅuka.) ④ (想起) ഓർമ്മിച്ചുനോക്കുക; ഓർക്കുക. (ōrmmiccunōkkuka; ōrkkuka.)

かんがえちがい 考え違い തികഞ്ഞ തെറ്റിദ്ധാരണ. (tikañña teṟṟiddhāraṇa.) 〜もはなはだしい *☞ 勘(かん)違い.

かんがえつく 考え付く ☞ 思い付く.

かんがえなおす 考え直す പുനരവലോകനം ചെയ്യുക. (punaravalōkanaṃ ceyyuka.) 考え直して ഒന്നുകൂടി ആലോചിച്ചുനോക്കുംപോൾ. (onnukūṭi ālōciccunōkkumpōḷ.)

かんがえぶかい 考え深い അന്യരുടെ വികാരങ്ങളെ മാനിച്ചുള്ള; ചിന്താപൂർവമായ. (anyaruṭe vikāraṅṅaḷe māniccuḷḷa; cintāpūrvamāya.)

かんがえもの 考え物 ①（なぞ）കടംകഥ; പ്രഹേളിക; പ്രശ്നം. (kaṭaṃkatha; prahēḷika; praśnaṃ.) ②（問題）〜だ ചർച്ചക്കെട്ടക്കേണ്ടതായിരിക്കുക. (carccakkeṭukkēṇṭatāyirikkuka.)

かんがえよう 考え様 ☞ 考え方. 物は〜നോക്കുന്ന ആളുടെ വീക്ഷണകോണിനനുസരിച്ചായിരിക്കും (വസ്തുതയുടെ കിടപ്പ്). (nōkkunna āḷuṭe vīkṣaṇakōṇinanusariccāyirikkum (vastutayuṭe kiṭappu).)

かんがえる 考える ① വിചാരിക്കുക. (vicārikkuka.) ②（ではないかと思う）സംശയിക്കുക. (saṃśayikkuka.) ③ ഉദ്ദേശിക്കുക. (uddēśikkuka.) ④（意図）മുതിരുക. (mutiruka.) ⑤（予期）പ്രതീക്ഷിക്കുക. (pratīkṣikkuka.) ⑥（希望）ആശിക്കുക. (āśikkuka.) ⑦（不安）ഭയപ്പെടുക. (bhayappeṭuka.) ⑧ ഊഹിക്കുക. (ūhikkuka.) ⑨（想像）സങ്കൽപിക്കുക. (saṅkalpikkuka.) 彼を正直だと〜-അയാൾ വിശ്വസ്ഥനാണെന്നു തോന്നുന്നു. (-ayāḷ viśvasthanāṇennu tōnnunnu.) 考えてみると -ആലോചിച്ചുനോക്കുമ്പോൾ. (-ālōciccunōkkumpōḷ.) 返事をする前に少し考えさせてください മറുപടി തരുന്നതിനുമുന്നേ ഞാനൽപം ചിന്തിച്ചുനോക്കട്ടെ. (maṟupaṭi tarunnatinumunnē ñānalpaṃ cinticcunōkkaṭṭe.)

かんかく 間隔 ഇട; വിടവ്; ഇടവേള. (iṭa; viṭavu; iṭavēḷa.) 〜を置いて ഇടവിട്ട്. (iṭaviṭṭu.)

かんかく 感覚 -അനുഭൂതി; തോന്നൽ. (-anubhūti; tōnnal.) 〜的な -ഇന്ദ്രിയവിഷയകമായ. (-indriyaviṣayakamāya.) 〜が鋭い（鈍い）തീക്ഷ്ണമായ (വികലമായ)നിരീക്ഷണ ബുദ്ധിയുണ്ട്; നല്ല നിർ വേദനക്ഷമതയുണ്ട്(-ഇല്ല). (tīkṣṇamāya (vikalamāya)nirīkṣaṇa buddhiyuṇṭu; nalla nir vēdanakṣamatayuṇṭu(-illa).) 〜のない ഇന്ദ്രിയഗോചരമല്ലാത്ത;നിരീക്ഷണബുദ്ധിയില്ലാത്ത. (indriyagōcaramallātta;nirīkṣaṇabuddhiyillātta.) ◇かんかくきかん 感覚器官 പഞ്ചേന്ദ്രിയങ്ങളിലൊന്ന്. (pañcēndriyaṅṅaḷilonnu.)

かんがく 漢学 ചൈനീസ് ഇതിഹാസങ്ങൾ. (cainīsu itihāsaṅṅaḷ.) ◇かんがくしゃ 漢学者 ചൈനീസ് ഇതിഹാസങ്ങളിൽ പാണ്ഡിത്യമുള്ള ആൾ. (cainīsu itihāsaṅṅaḷil pāṇḍityamuḷḷa āḷ.)

かんかつ 管轄 അധികാരപരിധി; നിയന്ത്രണം. (adhikāraparidhi; niyantraṇaṃ.) 〜する നിയന്ത്രിക്കുക; അധികാരപരിധിയിൽപ്പെടുത്തുക. (niyantrikkuka; adhikāraparidhiyilppeṭuttuka.) ◇かんかつあらそい 管轄争い അധികാരപരിധി സംബന്ധിച്ച തർക്കം. (adhikāraparidhi sambandhicca tarkkaṃ.) ◇かんかつかんちょう 管轄官庁 ഉത്തരവാദപ്പെട്ട അധികാരികൾ. (uttaravādappeṭṭa adhikārikaḷ.) ◇かんかつくいき 管轄区域 അധികാരപരിധിയിൽപ്പെടുന്ന ജില്ല. (adhikāraparidhiyilppeṭunna jilla.) ◇かんかつない（がい）の 管轄内（外）の അധികാരപരിധിക്ക് ഉള്ളിലുള്ള (പുറത്തുള്ള). (adhikāraparidhikku uḷḷiluḷḷa (puṟattuḷḷa).)

かんがっき 管楽器 ① ഊതുന്ന ഒരുതരം സംഗീതോപകരണം. (ūtunna orutaraṃ saṃgītōpakaraṇaṃ.) ②（総称）ഊത്ത് വാദ്യം. (ūttu vādyaṃ.)

かんがみる 鑑みる മുന്നറിയിപ്പ് (മാതൃക) അവഗണിക്കാതിരിക്കുക. (munnaṟiyippu (mātṛka) avagaṇikkātirikkuka.) …に鑑みて … കണക്കിലെടുക്കുമ്പോൾ (…kaṇakkileṭukkumpōḷ)

カンガルー കങ്കാരു. (kaṅkāru.)

かんかん പൊട്ടിത്തെറിക്കുക (poṭṭitteṟikkuka) 〜に怒る (കോപം കൊണ്ട്) പൊട്ടിത്തെറിക്കുക. ((kōpaṃ koṇṭu) poṭṭitteṟikkuka.) 〜におこる（炭が）ചുട്ടുപഴുക്കുക. (cuṭṭupaḻukkuka.) 〜照る（日が）(സൂര്യൻ) ചുട്ട് പഴുത്ത് തിളങ്ങുക. ((sūryan) cuṭṭu paḻuttu tiḷaṅṅuka.)

カンカン ［踊り］ഒരുതരം പ്രാകൃതനൃത്തം. (orutaraṃ prākṛtanṛttaṃ.)

かんがん 汗顔
〜の至り തികഞ്ഞ ലജ്ജതോന്നുക. (tikañña lajjatōnnuka.)

がんがん
〜鳴る ചെവിയ്ക്കുള്ളിൽ കിലുങ്ങുക; മുഴങ്ങുക; ശിരസ്സ് പൊളിയും വിധം തലവേദനയുണ്ടാവുക. (ceviykkuḷḷil kiluṅṅuka; muḻaṅṅuka; śirassu poḷiyuṃ vidhaṃ talavēdanayuṇṭāvuka.)

かんかんがくがく 侃侃諤諤
〜の議論 പരസ്യവിവാദം; വെട്ടിത്തുറന്നു പറയുന്ന വാക്തർക്കം. (parasyavivādaṃ; veṭṭituṟannu paṟayunna vāktarkkaṃ.)

かんかんぼう かんかん帽 ഒരുതരം വയ്ക്കോൽത്തൊപ്പി. (orutaraṃ vaykkōlttoppi.)

かんき 乾季,乾期 വേനൽക്കാലം. (vēnalkkālaṃ.)

かんき 喚起
〜する ഉണർത്തുക; ഉത്തേജിപ്പിക്കുക; (uṇarttuka; uttējippikkuka;) 世論を〜する പൊതുജനാഭിപ്രായം ഇളക്കി വിടുക; (potujanābhiprāyaṃ iḷakki viṭuka;) 注意を〜する ശ്രദ്ധ ക്ഷണിയ്ക്കുക. (śraddha kṣaṇiykkuka.)

かんき 寒気 തണുപ്പ്. (taṇuppu.) ◇かんきだん 寒気団 തണുത്ത വായുപിണ്ഡം. (taṇutta vāyupiṇḍaṃ.) ◇シベリアかんきだん シベリア寒気団 സൈബീരിയയിൽനിന്നുള്ള ശീതക്കാറ്റിന്റെ നീക്കം. (saibīriyayilninnuḷḷa śītakkāṟṟinṟe nīkkaṃ.)

かんき 換気 വായുസഞ്ചാരം. (vāyusañcāraṃ.) 〜する വായുസഞ്ചാരം സുഗമമാക്കുക. (vāyusañcāraṃ sugamamākkuka.) ◇かんきせん 換気扇 വെന്റിലേഷൻ ഫാൻ. (venṟilēṣan phān.) ◇かんきそうち（こう）換気装置（口） വെന്റിലേറ്റർ. (venṟilēṟṟar.)

かんき 歓喜 സന്തോഷം; ഉല്ലാസം; ആഹ്ലാദം. (santōṣaṃ; ullāsaṃ; āhlādaṃ.) 〜する ആർത്തുല്ലസിക്കുക; അതിയായി സന്തോഷിക്കുക. (ārttullasikkuka; atiyāyi santōṣikkuka.)

かんきつるい 柑橘類 നാരങ്ങാവർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട പഴങ്ങൾ. (nāraṅṅāvarggattilppeṭṭa paḻaṅṅaḷ.)

かんきゃく 観客 ① പ്രേക്ഷകർ. (prēkṣakar.) ②（総称）കാഴ്ചക്കാർ. (kāḻcakkār.)

かんきゅう 感泣
〜する ഹൃദയസ്പർശിയായി കണ്ണീർ വീഴ്ത്തുക. (hṛdayasparśiyāyi kaṇṇīr vīḻttuka.)

かんきゅう 緩急
〜よろしきを得る കാര്യങ്ങൾ കൈകാര്യം ചെയ്യുന്നതിൽ അയവ് കാട്ടുക; കർക്കശത്വം പാലിക്കാതിരിക്കുക; (kāryaṅṅaḷ kaikāryaṃ ceyyunnatil ayavu kāṭṭuka; karkkaśatvaṃ pālikkātirikkuka;) いったん〜あれば അടിയന്തിരാവസ്ഥകളിൽ; അടിയന്തിരാവസ്ഥയാണെങ്കിൽ. (aṭiyantirāvasthakaḷil; aṭiyantirāvasthayāṇeṅkil.)

がんきゅう 眼球 നേത്രഗോളം. (nētragōḷaṃ.)

かんきょ 閑居
〜（する）ഉദ്യോഗത്തിൽനിന്നും വിരമിച്ച് ജീവിക്കുക. (udyōgattilninnuṃ viramiccu jīvikkuka.)

かんきょう 感興 താൽപര്യം (ഉണർത്തുക); തമാശ; ഉല്ലാസം. (tālparyaṃ (uṇarttuka); tamāśa; ullāsaṃ.)

かんきょう 環境 പരിസ്ഥിതി; ചുറ്റുപാടുകൾ. (paristhiti; cuṟṟupāṭukaḷ.) ◇かんきょうアセスメント 環境アセスメント പാരിസ്ഥിതിക പ്രശ്നനിർണ്ണയം. (pāristhitika praśnanirṇṇayaṃ.) ◇かんきょうえいせい 環境衛生 പരിസരശുചീകരണം. (parisaraśucīkaraṇaṃ.) ◇かんきょうおせん 環境汚染 പരിസരമലിനീകരണം. (parisaramalinīkaraṇaṃ.) ◇かんきょうおんがく 環境音楽 പാരിസ്ഥിതികസംഗീതം. (pāristhitikasaṃgītaṃ.) ◇かんきょうきじゅん 環境基準 പരിതസ്ഥിതി നിലവാരം (നിബന്ധനകൾ). (paritasthiti nilavāraṃ (nibandhanakaḷ).)

◇かんきょうきほんほう 環境基本法 മലിനീകരണ നിയന്ത്രണത്തിന്നായുള്ള അടിസ്ഥാനനിയമം. (malinīkaraṇa niyantraṇattinnāyuḷḷa aṭisthānaniyamaṃ.) ◇かんきょうげいじゅつ 環境芸術 പാരിസ്ഥിതിക കലകൾ. (pāristhitika kalakaḷ.) ◇かんきょうけん 環境権 പരിതഃസ്ഥിതി സംരക്ഷണാവകാശം. (paritaḥsthiti saṃrakṣaṇāvakāśaṃ.) ◇かんきょうコスト 環境コスト പരിതഃസ്ഥിതി സംരക്ഷണച്ചെലവ്. (paritaḥsthiti saṃrakṣaṇaccelavɨ.) ◇かんきょうしょう(だいじん) 環境省(大臣) പരിതഃസ്ഥിതി മന്ത്രാലയം (മന്ത്രി). (paritaḥsthiti mantrālayaṃ (mantri).) ◇かんきょうスワップ 環境スワップ പാരിസ്ഥിതിക കൈമാറ്റം. (pāristhitika kaimāṟṟaṃ.) ◇かんきょうぜい 環境税 പാരിസ്ഥിതിക നികുതികൾ. (pāristhitika nikutikaḷ.) ◇かんきょうだんたい 環境団体 പാരിസ്ഥിതിക സംഘടന. (pāristhitika saṃghaṭana.) ◇かんきょうちょう 環境庁 （日本の旧省庁の）ജാപ്പാനിലെ പാരിസ്ഥിതിക ഏജൻസി. (jāppānile pāristhitika ējansi.) ◇かんきょうデザイン 環境デザイン പാരിസ്ഥിതിക ഡിസൈൻ. (pāristhitika ḍisain.) ◇かんきょうはかい 環境破壊 പരിസ്ഥിതി നശീകരണം. (paristhiti naśīkaraṇaṃ.) ◇かんきょうビジネス 環境ビジネス പരിസ്ഥിതി വ്യവസായം. (paristhiti vyavasāyaṃ.) ◇かんきょうほけんサーベイランスシステム 環境保健サーベイランスシステム പാരിസ്ഥിതിക ആരോഗ്യനിരീക്ഷണ സംപ്രദായം. (pāristhitika ārōgyanirīkṣaṇa sampradāyaṃ.) ◇かんきょうほご 環境保護 പരിസ്ഥിതി സംരക്ഷണം. (paristhiti saṃrakṣaṇaṃ.) ◇かんきょうほぜんたいさく 環境保全対策 പരിസ്ഥിതി സംരക്ഷണനടപടികൾ. (paristhiti saṃrakṣaṇanaṭapaṭikaḷ.) ◇かんきょうホルモン 環境ホルモン ① പാരിസ്ഥിതിക ഹോർമൊൺ. (pāristhitika hōrmoṇ.) ② ［内分泌攪乱物質］സ്രവണഗ്രന്ഥികളെ തടസ്സപ്പെടുത്തുന്ന ഹൊർമൊൺ. (sravaṇagranthikaḷe taṭassappeṭuttunna hormoṇ.) ◇かんきょうモニター 環境モニター പാരിസ്ഥിതിക മോണീട്ടർ. (pāristhitika mōṇīṭṭar.)

かんきょう 艦橋 (യുദ്ധക്കപ്പലിന്റെ മുകൾഭാഗത്ത്) നാവികസേനാധിപതിക്കുള്ള മുറി. ((yuddhakkappalinṟe mukaḷbhāgattɨ) nāvikasēnādhipatikkuḷḷa muṟi.)

かんぎょう 勧業 വ്യവസായങ്ങളെ പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കൽ. (vyavasāyaṅṅaḷe prōtsāhippikkal.) ◇かんぎょうぎんこう 勧業銀行 വ്യവസായവികസന ബാങ്ക്. (vyavasāyavikasana bāṅkɨ.) ◇かんぎょうさいけん 勧業債券 വ്യവസായ വികസനബോണ്ട്. (vyavasāya vikasanabōṇṭɨ.)

がんきょう 頑強
〜な（に）［頑丈［ഗൻജോ］］പിടിവാശിയുള്ള(യോടെ); ഉറച്ച തീരുമാനത്തിലുള്ള(ത്തോടെ); ശക്തിയുള്ള(യോടെ). (piṭivāśiyuḷḷa(yōṭe); uṟacca tīrumānattiluḷḷa(ttōṭe); śaktiyuḷḷa(yōṭe).)

かんきり 缶切り ടിൻ തുറക്കുന്ന ഉപകരണം; കാൻ ഓപ്പണർ. (ṭin tuṟakkunna upakaraṇaṃ; kān ōppaṇar.)

かんきりゅう 寒気流 ശീതക്കാറ്റ് വീശൽ. (śītakkāṟṟɨ vīśal.)

かんきん 監禁 തടവിലാക്കപ്പെടൽ; തടവ്. (taṭavilākkappeṭal; taṭavɨ.) 〜する തടവിലാക്കുക; തടഞ്ഞുനിർത്തുക. (taṭavilākkuka; taṭaññunirttuka.)

かんきん 換金
〜する പണമായി മാറ്റുക. (paṇamāyi māṟṟuka.) ◇かんきんさくもつ 換金作物 നാണ്യവിള. (nāṇyaviḷa.)

がんきん 元金 മുതൽമുടക്ക്. (mutalmuṭakkɨ.)

かんく 管区 (നിയന്ത്രണപരിധിയിൽപ്പെടുന്ന) പ്രദേശം/ജില്ല. ((niyantraṇaparidhiyilppeṭunna) pradēśaṃ/jilla.) ◇かんくきしょうだい 管区気象台 ജില്ലാ കാലാവസ്ഥാ നിരീക്ഷണകേന്ദ്രം. (jillā kālāvasthānirīkṣaṇakēndraṃ.)

かんく 甘苦
〜（を共にする）സന്തോഷവും സങ്കടവും (പങ്കിടുക). (santōṣavuṃ saṅkaṭavuṃ (paṅkiṭuka).)

がんぐ 玩具 കളിപ്പാട്ടം; കളിസാധനം. (kaḷippāṭṭaṃ; kaḷisādhanaṃ.)

がんくつ 岩窟 ഗുഹ; കുഴി. (guha; kuḻi.)

がんくび 雁首 ① പുകവലിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന പൈപ്പിന്റെ ഉരുണ്ട ഭാഗം (തല). (pukavalikkānupayōgikkunna paippinṟe uruṇṭa bhāgaṃ (tala).) ②（頭）തല. (tala.) 〜を揃える നിരന്ന് നിൽക്കുക (nirannɨ nilkkuka)

かんぐる 勘ぐる സംശയിക്കുക; ഊഹിക്കുക. (saṃśayikkuka; ūhikkuka.)

かんぐん 官軍 സർക്കാർ സൈന്യം. (sarkkār sainyaṃ.) 勝てば〜 കൈയൂക്കുള്ളവൻ കാര്യക്കാരൻ. (kaiyūkkuḷḷavan kāryakkāran.)

かんけい 奸計 ദുരാലോചന; ഗൂഢതന്ത്രം. (durālōcana; gūḍhatantraṃ.)

かんけい 関係 ① ബന്ധം. (bandhaṃ.) ②（利害関係）താൽപര്യം. (tālparyaṃ.) ③（関与）പങ്ക്. (paṅkɨ.) ④（情交）(ലൈംഗിക) ബന്ധം. ((laiṃgika) bandhaṃ.) 〜がある（関与［കൻയൊ］）；（連座［രെൻസ്］）；（男女［ദൻജൊ］が［ഗ］）. ബന്ധപ്പെട്ടിരിക്കുന്നു; ബന്ധുവാണ്; താൽപര്യം ഉണ്ട്; പങ്കെടുക്കുന്നുണ്ട്. (bandhappeṭṭirikkunnu; bandhuvāṇɨ; tālparyaṃ uṇṭɨ; paṅkeṭukkunnuṇṭɨ.) 〜がない ബന്ധമില്ല. (bandhamilla.) 〜付ける ബന്ധിപ്പിക്കുക. (bandhippikkuka.) 医療〜の仕事 ഔഷധങ്ങളുമായി ബന്ധപ്പെട്ട ജോലി. (auṣadhaṅṅaḷumāyi bandhappeṭṭa jōli.) 年齢に〜なく പ്രായഭേദം കണക്കിലെടുക്കാതെ. (prāyabhēdaṃ kaṇakkileṭukkāte.) ◇かんけいしゃ 関係者 തൽപ്പരകക്ഷികൾ. (talpparakakṣikaḷ.) ◇かんけいしょるい 関係書類 ബന്ധപ്പെട്ട രേഖകൾ. (bandhappeṭṭa rēkhakaḷ.) ◇かんけいだいめいし(ふくし)関係代名詞(副詞) GRAM ആപേക്ഷിക സർവനാമം (ക്രിയാവിശേഷണം). (āpēkṣika sarvanāmaṃ (kriyāviśēṣaṇaṃ).) ◇かんけいもうそう 関係妄想 സ്ഥലകാലബോധമില്ലാതാകൽ. (sthalakālabōdhamillātākal.)

かんげい 歓迎 സ്വാഗതം; സ്വീകരണം. (svāgataṃ; svīkaraṇaṃ.) 〜する സ്വാഗതമോതുക; സ്വീകരണം നൽകുക. (svāgatamōtuka; svīkaraṇaṃ nalkuka.) 〜の辞 സ്വാഗതപ്രസംഗം. (svāgataprasaṃgaṃ.) ◇かんげいかい 歓迎会 സ്വീകരണ സമ്മേളനം. (svīkaraṇa sammēḷanaṃ.)

かんげいこ 寒稽古 മദ്ധ്യഹേമന്തത്തിലെ പരിശീലനം (ജൂഡോകളിയിൽ). (maddhyahēmantattile pariśīlanaṃ (judō kaḷiyil).)

かんげき 間隙 ① വിടവ്. (viṭavɨ.) ②（戸・壁などの）(ചുമരിലേയും മറ്റും) വിള്ളൽ. ((cumarilēyuṃ maṟṟuṃ) viḷḷal.) ③（不和）വ്യത്യാസം. (vyatyāsaṃ.) ④ (സൗഹൃദബന്ധത്തിലെ) വിടവ്. ((sauhṛdabandhattile) viṭavɨ.)

かんげき 感激 ഗാഢമായ വികാരം; മതിപ്പ്. (gāḍhamāya vikāraṃ; matippɨ.) 〜する ഗാഢമായി സ്പർശിക്കപ്പെടുക; ഉത്തേജിപ്പിക്കപ്പെടുക. (gāḍhamāyi sparśikkappeṭuka; uttējippikkappeṭuka.) 〜的な ആവേശകരമായ. (āvēśakaramāya.)

かんげき 観劇 നാടകശാല/സിനിമാക്കൊട്ടകയിൽ പോകൽ. (nāṭakaśāla/sinimākkoṭṭakayil pōkal.) 〜する രംഗപ്രകടനം ആസ്വദിക്കുക. (raṃgaprakaṭanaṃ āsvadikkuka.) ◇かんげきかい 観劇会 നാടകശാലാസംഗമം. (nāṭakaśālāsaṃgamaṃ.)

かんげざい 緩下剤 വയറിളക്കാനുള്ള മരുന്ന്. (vayaṟiḷakkānuḷḷa marunnɨ.)

かんけつ 完結 ഉപസംഹാരം; പരിസമാപ്തി. (upasaṃhāraṃ; parisamāpti.) 〜する ഉപസംഹരിക്കുക; പരിസമാപ്തിയിലെത്തുക. (upasaṃharikkuka; parisamāptiyilettuka.)

かんけつ 間歇
〜的（に）ഇടവിട്ടിടവിട്ട്. (iṭaviṭṭiṭaviṭṭu.) ◇かんけつせん 間歇泉 ഇടവിട്ടിടവിട്ട് ഉയർന്നുവരുന്ന ഉഷ്ണനീരുറവ (ഗീസർ). (iṭaviṭṭiṭaviṭṭu uyarnnuvarunna uṣṇanīruṟava (gīsar).) ◇かんけつねつ 間歇熱 ഇടയ്ക്കിടെ വരുന്ന പനി. (iṭaykkiṭe varunna pani.)

かんけつ 簡潔 സംക്ഷിപ്തത; ചുരുക്കിപ്പറയൽ. (saṃkṣiptata; curukkippaṟayal.) 〜な（に）സംക്ഷിപ്തമായ(യി); സംഗ്രഹരൂപത്തിലുള്ള(ത്തിൽ). (saṃkṣiptamāya(yi); saṃgraharūpattiluḷḷa(ttil).)

かんけん 官憲 ① (സർക്കാർ) അധികൃതർ. ((sarkkār) adhikṛtar.) ②（警察）പോലീസ്. (pōlīsu.)

かんげん 甘言
〜(にだまされる)തേൻ പുരട്ടിയ വാക്കുകളാൽ ചതിക്കപ്പെടുക. (tēn puraṭṭiya vākkukaḷāl catikkappeṭuka.)

かんげん 換言
〜すれば മറ്റുവാക്കുകളിൽ (പറഞ്ഞാൽ); എന്നുവെച്ചാൽ. (maṟṟuvākkukaḷil (paṟaññāl); ennuveccāl.)

かんげん 諫言 ശാസന; ഉപദേശം. (śāsana; upadēśaṃ.) 〜する *☞諫(いさ)める.

かんげん 還元 ① CHEM ഘടകങ്ങളിലേക്ക് മാറ്റൽ. (ghaṭakaṅṅaḷilēkku māṟṟal.) ②（分解）രൂപാന്തരണം. (rūpāntaraṇaṃ.) ③（酸化物の）(രാസവസ്തുക്കളിലെ) വിജാരണം. ((rāsavastukkaḷile) vijāraṇaṃ.) 〜する（酸化物［സൻകബ്യൂത്യ］を［വൊ］）. പൂർവഘടകങ്ങളിലേക്ക് മാറ്റുക; രൂപാന്തരം വരുത്തുക; വിജാരണം ചെയ്യുക (രാസക്രിയകളാൽ). (pūrvaghaṭakaṅṅaḷilēkku māṟṟuka; rūpāntaraṃ varuttuka; vijāraṇaṃ ceyka (rāsakriyakaḷāl).)

がんけん 頑健
〜な സുശക്തമായ; കട്ടുത്ത. (suśaktamāya; kaṭutta.)

かんげんがく 管弦楽 ഉപകരണ സംഗീതം. (upakaraṇa saṃgītaṃ.) ◇かんげんがくだん 管弦楽団 ഓർക്കെസ്ട്ര. (ōrkkestra.) ◇かんげんがっき 管弦楽器 ഊതുന്നതും മീട്ടുന്നതുമായ സംഗീതോപകരണങ്ങൾ. (ūtunnatuṃ mīṭṭunnatumāya saṃgītōpakaraṇaṅṅaḷ.)

かんこ 歓呼 പ്രോത്സാഹനാരവം. (prōtsāhanāravaṃ.) 〜する ചിയേഴ്സ് വിളിക്കുക. (ciyēl̤su viḷikkuka.) 〜のうちに പ്രോത്സാഹനാരവങ്ങൾക്കിടയിൽ. (prōtsāhanāravaṅṅaḷkkiṭayil.)

かんこ 鹹湖 ഉപ്പുതടാകം. (upputaṭākaṃ.)

かんご 看護 ശുശ്രൂഷിക്കൽ; നഴ്സിംഗ്. (śuśrūṣikkal; nal̤siṃgu.) ◇かんごがっこう 看護学校 നേഴ്സുമാരുടെ പരിശീലനവിദ്യാലയം. (nēl̤sumāruṭe pariśīlanavidyālayaṃ.) ◇かんごし(ふ)看護師(婦) നേഴ്സ്. (nēl̤su.) ◇かんごしちょう 看護師長 ① സീനിയർ നേഴ്സിംഗ് ഓഫീസർ. (sīniyar nēl̤siṃgu ōphīsar.) ②（女性）മേട്രൺ. (mētran.) ◇かんごへい 看護兵 ആശുപത്രി ഓഡർലി. (āśupatri ōḍarli.) ◇じゅんかんごし 准看護師 പ്രായോഗികബുദ്ധിയുള്ള നേഴ്സ്. (prāyōgikabuddhiyuḷḷa nēl̤su.) ◇ほうもん(はしゅつ)かんごし 訪問(派出)看護師 ഹോം നേഴ്സ് (താൽക്കാലിക ആവശ്യത്തിനെടുക്കുന്ന). (hōṃ nēl̤su (tālkkālika āvaśyattineṭukkunna).)

かんご 漢語 ചൈനീസിൽനിന്നും കടംവാങ്ങിയ വാക്ക്. (cainīsilninnuṃ kaṭaṃvāṅṅiya vākku.)

がんこ 頑固
〜な（に）സൂക്ഷ്മ ദൃഷ്ടിയുള്ള; (sūkṣma dṛṣṭiyuḷḷa;) 〜な病気 മാറാവ്യാധി. (māṟāvyādhi.)

かんこう 刊行 പ്രസിദ്ധീകരിക്കൽ. (prasiddhīkarikkal.) 〜する പ്രസിദ്ധീകരിക്കുക. (prasiddhīkarikkuka.) ◇かんこうぶつ 刊行物 പ്രസിദ്ധീകരണം. (prasiddhīkaraṇaṃ.)

かんこう 敢行
〜する മുന്നിട്ടിറങ്ങുക; മുതിരുക. (munniṭṭiṟaṅṅuka; mutiruka.)

かんこう 感光 PHOTOG വെളിച്ചത്ത് കാട്ടൽ (ഫിലിം). (veḷiccattu kāṭṭal (philiṃ).) 〜させる വെളിച്ചം കാട്ടപ്പെടുക. (veḷiccaṃ kāṭṭappeṭuka.) ◇かんこうし 感光紙 ഛായാഗ്രഹണ കടലാസ്സ്. (chāyāgrahaṇa kaṭalāssu.) ◇かんこうど(せい)感光度(性) പ്രകാശസംവേദനക്ഷമത. (prakāśasaṃvēdanakṣamata.)

かんこう 慣行 പതിവായ സ്വഭാവം. (pativāya svabhāvaṃ.) 〜の പരംപരയായുള്ള. (paraṃparayāyuḷḷa.) 〜に従って പാരംപര്യത്തിനനുസരിച്ച്. (pāraṃparyattinnanusariccu.)

かんこう 観光 വിനോദയാത്ര; ഉല്ലാസയാത്ര. (vinōdayātra; ullāsayātra.) 〜する ഉല്ലാസയാത്രയ്ക്ക് പോവുക. (ullāsayātraykku pōvuka.) ◇かんこうあんないしょ 観光案内所 വിനോദയാത്രക്കാർക്കുള്ള വിവരകേന്ദ്രം. (vinōdayātrakkārkkuḷḷa vivarakēndraṃ.) ◇かんこうガイド 観光ガイド ടൂറിസ്റ്റ് ഗൈഡ്. (ṭūrisṟṟu gaiḍu.) ◇かんこうきゃく 観光客 ടൂറിസ്റ്റ്; വിനോദയാത്രികൻ. (ṭūrisṟṟu; vinōdayātrikan.) ◇かんこうシーズン 観光シーズン ടൂറിസ്റ്റ് സീസൺ. (ṭūrisṟṟu sīsaṇ.) ◇かんこうじぎょう 観光事業 ടൂറിസ്റ്റ് വ്യവസായം. (ṭūrisṟṟu vyavasāyaṃ.) ◇かんこうち(だん,ホテル)観光地(団,ホテル) ടൂറിസ്റ്റ് റിസോർട്ട് (സംഘം; ഹോട്ടൽ). (ṭūrisṟṟu risōrṭṭu (saṃghaṃ; hōṭṭal).) ◇かんこうビザ 観光ビザ ടൂറിസ്റ്റ് വിസ. (ṭūrisṟṟu visa.) ◇かんこうりょこう(バス)観光旅行(バス) വിനോദയാത്രാ(ബസ്സ്). (vinōdayātrā(bassu).) ◇かんこうルート 観光ルート വിനോദസഞ്ചാരമാർഗ്ഗം (റൂട്ട്). (vinōdasañcāramārggaṃ (rūṭṭu).)

がんこう 眼光
〜の鋭い സൂക്ഷ്മ ദൃഷ്ടിയുള്ള; (sūkṣma dṛṣṭiyuḷḷa;) 〜紙背に徹する വരികൾക്കിടയിൽ വായിക്കുക. (varikaḷkkiṭayil vāyikkuka.)

かんこうちょう 官公庁 സർക്കാരിന്റെയും മുനിസിപ്പാലിറ്റിയുടെയും ആപ്പീസുകൾ. (sarkkārinṟeyuṃ munisippāliṟṟiyuṭeyuṃ āppīsukaḷ.)

かんこうへん 肝硬変 MEDICAL കരൾവീക്കം. (karaḷvīkkaṃ.)

かんこうれい 箝口令 (ജനങ്ങളെ) നിശ്ശബ്ദരാക്കുന്ന നിയമം ((janaṅṅaḷe) niśśabdarākkunna niyamaṃ) 〜をしく നിശ്ശബ്ദമാക്കുന്ന നിയമം (വായടച്ചുമൂടുന്ന നിയമം) പ്രഖ്യാപിക്കുക. (niśśabdamākkunna niyamaṃ (vāyaṭaccumūṭunna niyamaṃ) prakhyāpikkuka.)

かんこく 勧告 ഉപദേശം; ശുപാർശ. (upadēśaṃ; śupārśa.) 〜する ഉപദേശിക്കുക; ശുപാർശ ചെയ്യുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക (upadēśikkuka; śupārśa ceyyuka; prērippikkuka) 医師の〜で ഡോക്ടറുടെ നിർദ്ദേശപ്രകാരം. (ḍōkṭaruṭe nirddēśaprakāraṃ.) ◇かんこくしゃ(しょ)勧告者(書) ഉപദേശകൻ (രേഖാമൂലമുള്ള ഉപദേശം). (upadēśakan (rēkhāmūlamuḷḷa upadēśaṃ).)

かんごく 監獄 ജയിൽ. (jayil.) *☞刑務所.

かんこつ 顴骨 കവിളെല്ലുകൾ. (kaviḷellukaḷ.) ◇かんこつだったい 換骨奪胎
〜する ഉപയുക്തമാക്കുക; അനുയോജ്യമാക്കുക; ആകൃതിഭേദപ്പെടുത്തുക. (upayuktamākkuka; anuyōjyamākkuka; ākṛtibhēdappeṭuttuka.)

かんこどり 閑古鳥 കുയിൽ. (kuyil.) 〜が啼(な)く（店［മീസെ］が［ഗ］）. വിജനമായിരിക്കുക; (കടയിൽ) പറ്റുകാർ ആരും വരാതിരിക്കൽ. (vijanamāyirikkuka; (kaṭayil) paṟṟukār āruṃ varātirikkal.)

かんこんそうさい 冠婚葬祭 ഔപചാരിക വേളകൾ; ആഘോഷവേളകൾ. (aupacārika vēḷakaḷ; āghōṣavēḷakaḷ.)

かんさ 監査 ① പരിശോധന. (pariśōdhana.) ②（会計の）കണക്കുപരിശോധന. (kaṇakkupariśōdhana.) 〜する പരിശോധിക്കുക; ഓഡിറ്റ് ചെയ്യുക. (pariśōdhikkuka; ōḍiṟṟu ceyyuka.) ◇かんさほ

うじん 監査法人　ഓഡിറ്റ് കോർപ്പറേഷൻ. (ōḍir̲r̲ʉ kōrpparēṣan.) ◇かんさやく 監査役 ① ഓഡിറ്റർ. (ōḍir̲r̲ar.) ② (官)ഇൻസ്പെക്ടർ. (inspekṭar.)

かんさいき 艦載機　കപ്പൽ വിമാനം; (വിമാനവാഹിനിക്കപ്പലുകളിലെ വിമാനം). (kappal vimānaṃ; (vimānavāhinikkappalukaḷile vimānaṃ).)

かんざいにん 管財人　① ഭരണാധികാരി. (bharaṇādhikāri.) ② (清算の)റിസീവർ. (r̲isīvar.)

かんさく 間作

〜(する)ഇടവിളയെടുക്കുക (പച്ചക്കറിയും മറ്റും). (iṭaviḷayeṭukkuka (paccakkar̲iyuṃ mar̲r̲uṃ).)

がんさく 贋作　വ്യാജം; കൃത്രിമം. (vyājaṃ; kṛtrimaṃ.)

かんざけ 燗酒　ചൂടാക്കിയ സാക്കെ (മദ്യം). (cūṭākkiya sākke (madyaṃ).)

かんざし 簪　അലങ്കാരങ്ങൾ പതിച്ച ഹെയർപിൻ. (alaṅkāraṅṅaḷ paticca heyarpin.)

かんさつ 監察　പരിശോധന. (pariśōdhana.) ◇かんさつい 監察医 വൈദ്യപരിശോധകൻ. (vaidyapariśōdhakan.) ◇かんさつかん 監察官　പരിശോധകൻ (ഇൻസ്പെക്ടർ). (pariśōdhakan (inspekṭar).)

かんさつ 観察　നിരീക്ഷണം. (nirīkṣaṇaṃ.) 〜する നിരീക്ഷിക്കുക. (nirīkṣikkuka.) ◇かんさつてん 観察点　വീക്ഷണ കോൺ; വീക്ഷണകോടി. (vīkṣaṇa kōṇ; vīkṣaṇakōṭi.) ◇かんさつりょく 観察力 നിരീക്ഷണശക്തി. (nirīkṣaṇaśakti.)

かんさつ 鑑札　ലൈസൻസ്. (laisansʉ.)

かんさん 換算

〜する നാണയവിനിമയം ചെയ്യുക(യെൻ ഡോളറിലേക്ക്); (nāṇayavinimayaṃ ceyyuka(yen ḍōḷar̲ilēkkʉ);) ドルに〜して ഡോളറിലേക്ക് വിനിമയം ചെയ്ത്. (ḍōḷar̲ilēkkʉ vinimayaṃ ceytʉ.) ◇かんさんひょう 換算表　വിനിമയനിരക്ക് കാട്ടുന്ന പട്ടിക. (vinimayanirakkʉ kāṭṭunna paṭṭika.) ◇かんさんりつ 換算率　നാണയവിനിമയനിരക്ക്. (nāṇayavinimayanirakkʉ.)

かんさん 閑散

〜な അലസമായ; സാവകാശത്തിലുള്ള. (alasamāya; sāvakāśattiluḷḷa.) (ひまな)(不活発[ഫുക്കപ്പത്സു]);(不況[ഫുക്യോ])അലസമായ; വിരസമായ; ഊർജ്ജസ്വലതയില്ലാത്ത; അയഞ്ഞ. (alasamāya; virasamāya; ūrjjasvalatayillātta; ayañña.) ◇かんさんき 閑散期　മാന്ദ്യം ബാധിച്ച സീസൺ. (māndyaṃ bādhicca sīsaṇ.)

かんし 冠詞　GRAM (വ്യാ) വിവേചകഭേദകം. ((vyā) vivēcakabhēdakaṃ.) ◇てい(ふてい)かんし 定(不定)冠詞　(വ്യാ) പരിമിത (അപരിമിത) വിവേചകഭേദകം. ((vyā) parimita (aparimita) vivēcakabhēdakaṃ.)

かんし 鉗子　MEDICAL ചെറുകൊടില്; ചവണ (ഡോക്ടർമാരുപയോഗിക്കുന്ന). (cer̲ukoṭilʉ; cavaṇa (ḍōkṭarmārupayōgikkunna).)

かんし 漢詩　① ചൈനീസ് കവിത. (cainīsʉ kavita.) ② (総称) ചൈനീസ് കാവ്യം. (cainīsʉ kāvyaṃ.)

かんし 監視　① മേൽനോട്ടം; നിരീക്ഷണം. (mēlnōṭṭaṃ; nirīkṣaṇaṃ.) ② (争議の) (പൊതു സമാധാനം) കാവലേർപ്പെടുത്തൽ. ((potu samādhānaṃ) kāvalērppeṭuttal.) ③ (警察の) (പോലീസിൻറെ) ജാഗ്രതയുള്ള മേൽനോട്ടം. ((pōlīsinr̲e) jāgratayuḷḷa mēlnōṭṭaṃ.) 〜する നിരീക്ഷിക്കുക. (nirīkṣikkuka.) 〜下に置く നിരീക്ഷണത്തിൽ വയ്ക്കുക (ഒരാളെ). (nirīkṣaṇattil vaykkuka (orāḷe).) ◇かんしいん 監視員 ① കാവൽക്കാരൻ. (kāvalkkāran.) ② (争議のときの) (പൊതു സമാധാനം സംരക്ഷിക്കുവാൻ) കാവൽ. ((potu samādhānaṃ saṃrakṣikkuvān) kāval.) ③ (プールなどの) (നിന്തൽക്കുളത്തിലും മറ്റും) ലൈഫ് ഗാർഡ്. ((nintalkkuḷattiluṃ mar̲r̲uṃ) laiphʉ gārḍʉ.) ◇かんしカメラ 監視カメラ ① നിരീക്ഷണകേമറ. (nirīkṣaṇakēmar̲a.) ② (保安用カメラ)സുരക്ഷാ കേമറ. (surakṣā kēmar̲a.) ◇かんししょ 監視所　നിരീക്ഷണസ്ഥലം. (nirīkṣaṇasthalaṃ.)

かんじ 感じ　വികാരം; തോന്നൽ. (vikāraṃ; tōnnal.) 〜がする മനസ്സിൽ തോന്നുന്നു. (manassil tōnnunnu.) 〜の良い(悪い) നന്നായി (മോശമായി)തോന്നുന്ന. (nannāyi (mōśamāyi)tōnnunna.) 〜が鋭い(鈍い) സംവേദനക്ഷമത -ഉള്ള (-ഇല്ലാത്ത). (saṃvēdanakṣamata -uḷḷa (-illātta).) 良い(悪い)〜を与える നല്ല (മോശം)മതിപ്പുളവാക്കുന്നു. (nalla (mōśaṃ)matippuḷavākkunnu.)

かんじ 幹事　സെക്രട്ടറി; മാനേജർ. (sekraṭṭar̲i; mānējar.) 忘年会の〜をする വർഷാവസാന ആഘോഷങ്ങളുടെ ഉത്തരവാദിത്തം വഹിക്കുക. (varṣāvasāna āghōṣaṅṅaḷuṭe uttaravādittaṃ vahikkuka.) ◇かんじちょう 幹事長　ചീഫ് സെക്രട്ടറി. (cīphʉ sekraṭṭar̲i.)

かんじ 漢字　കാഞ്ചി; ചൈനീസ് ചിത്രലിപി. (kāñci; cainīsʉ citralipi.) ◇かんじコード 漢字コード　കാഞ്ചികോഡ്. (kāñcikōḍʉ.) ◇かんじせいげん 漢字制限　ചൈനീസ് ചിത്രലിപികൾ ഉപയോഗിക്കുന്നതിലുള്ള നിയന്ത്രണം. (cainīsʉ citralipikaḷ upayōgikkunnatiluḷḷa niyantraṇaṃ.) ◇じょうようかんじ 常用漢字　നിത്യോപയോഗത്തിനുള്ള ചൈനീസ് ലിപികൾ. (nityōpayōgattinuḷḷa cainīsʉ lipikaḷ.)

かんじ 監事　① പരിശോധകൻ. (pariśōdhakan.) ② (会計) ഓഡിറ്റർ. (ōḍir̲r̲ar.)

がんじがらめ 雁字搦め

〜にする莫大[ബക്കുദയ]な[ന]借金[ശക്കിൻ]で[ദെ]〜だった [ദത്ത്] പിടിച്ചുകെട്ടപ്പെടുക; കുരുങ്ങിക്കിടക്കുക (കടത്തിൽ). (piṭiccukeṭṭappeṭuka; kuruṅṅikkiṭakkuka (kaṭattil).)

かんしき 鑑識　① (鑑定) വിധിന്യായം. (vidhinyāyaṃ.) 〜する വിധിക്കുക; ആസ്വദിക്കുക. (vidhikkuka; āsvadikkuka.) 〜眼がある ഒരു കണ്ണുണ്ടായിരിക്കുക (നോട്ടമിടുക). (oru kaṇṇuṇṭāyirikkuka (nōṭṭamiṭuka).) ② (鑑賞) ആസ്വാദനം. (āsvādanaṃ.) ③ (犯罪の) കുറ്റാന്വേഷണം. (kur̲r̲ānvēṣaṇaṃ.) ◇かんしきか 鑑識家 ① ന്യായാധിപൻ. (nyāyādhipan.) ② (美術品の) (കലാവസ്തുക്കളുടെ) ആസ്വാദകൻ. ((kalāvastukkaḷuṭe) āsvādakan.) ◇かんしきか 鑑識課 കുറ്റാന്വേഷണലാബറട്ടോറി. (kur̲r̲ānvēṣaṇalābar̲aṭṭor̲i.)

？？？ (かんじき) മഞ്ഞുവീണ സ്ഥലത്തുപയോഗിക്കുന്ന പാദരക്ഷകൾ. (maññuvīṇa sthalattupayōgikkunna pādarakṣakaḷ.)

がんしき 眼識　കാര്യബോധം; വിവേകം. (kāryabōdhaṃ; vivēkaṃ.) 〜がある ഒരു കണ്ണുണ്ടായിരിക്കുക. (oru kaṇṇuṇṭāyirikkuka.)

がんじつ 元日　പുതുവത്സരപ്പിറവിദിനം. (putuvatsarappir̲avidinaṃ.)

かんしつけい 乾湿計　സൈക്രോമീറ്റർ (ഈർപ്പം അളക്കുന്ന യന്ത്രം). (saikromīr̲r̲ar (īrppaṃ aḷakkunna yantraṃ).)

かんしゃ 官舎　ഔദ്യോഗികവസതി. (audyōgikavasati.)

かんしゃ 感謝　കൃതജ്ഞത. (kṛtajñata.) 〜する നന്ദി പ്രകടിപ്പിക്കുക; കൃതജ്ഞതയുണ്ടായിരിക്കുക. (nandi prakaṭippikkuka; kṛtajñatayuṇṭāyirikkuka.) 〜の印までに കൃതജ്ഞതാസൂചകമായി. (kṛtajñatāsūcakamāyi.) ◇かんしゃさい 感謝祭　നന്ദിപ്രകടനദിനം (ക്രിസ്ത്യൻ). (nandiprakaṭanadinaṃ (kristyan).) ◇かんしゃじょう 感謝状　നന്ദിപറഞ്ഞുകൊണ്ടുള്ള എഴുത്ത്. (nandipar̲aññukoṇṭuḷḷa eḻuttʉ.)

かんじゃ 患者　രോഗി; രോഗക്കേസ്. (rōgi; rōgakkēsʉ.)

かんしゃく 癇癪　വികാരവിചാരങ്ങൾ; മാനസികാവസ്ഥ; കോപം. (vikāravicāraṅṅaḷ; mānasikāvastha; kōpaṃ.) 〜を起こす(抑える)കോപം അനിയന്ത്രിതമാവുക (നിയന്ത്രിക്കുക). (kōpaṃ aniyantritamāvuka (niyantrikkuka).) 〜持ちの മുൻകോപിയായ. (munkōpiyāya.) ◇かん

しゃくだま 癇癪玉 （おもちゃ）പടക്കം (പൊട്ടിക്കുന്ന) പോലുള്ള കളിപ്പാട്ടം. (paṭakkaṃ (poṭṭikkunna) pōluḷḷa kaḷippāṭṭaṃ.) ◇かんしゃくもち 癇癪持ち മുൻകോപക്കാരൻ; ശുണ്ഠിക്കാരൻ. (munkōpakkāran; śuṇṭhikkāran.)

かんじやすい 感じやすい ① എളുപ്പം വികാരഭരിതമാകുന്ന;. (eḷuppaṃ vikārabharitamākunna;.) ②（感情的な）ലോലഹൃദയനായ. (lōlahṛdayanāya.) ③（感傷的な）വികാരജീവിയായ. (vikārajīviyāya.)

かんしゅ 看守 ജയിൽ കാവൽക്കാരൻ; ജയിലർ; ജയിൽ സൂക്ഷിപ്പുകാരൻ. (jayil kāvalkkāran; jayilar; jayil sūkṣippukāran.)

かんしゅ 看取
〜する（認［മിത്തൊ］める［മെരു］）;（看破［കൻപ］する［സുരു］）; നിരീക്ഷിക്കുക; ചോർത്തിയെടുക്കുക; കണ്ടുപിടിക്കുക. (nirīkṣikkuka; cōrttiyeṭukkuka; kaṇṭupiṭikkuka.)

かんしゅ 艦首 യുദ്ധക്കപ്പലിന്റെ അണിയം. (yuddhakkappalinṟe aṇiyaṃ.)

かんじゅ 甘受
〜する സഹിച്ചിരിക്കുക; കേട്ടിരിക്കുക. (sahiccirikkuka; kēṭṭirikkuka.)

かんじゅ 感受
〜する（無電［മുദെൻ］など［നദൊ］）; മതിപ്പുതോന്നുക; (റേഡിയോ സെറ്റിലും മറ്റും) പ്രക്ഷേപണപരിപാടികൾ ലഭ്യമാവുക (സ്വീകരിക്കുക). (matipputōnnuka; (ṟēḍiyō seṟṟilum maṟṟuṃ) prakṣēpaṇaparipāṭikaḷ labhyamāvuka (svīkarikkuka).) ◇かんじゅせい 感受性 സംവേദനക്ഷമത; സ്വീകാര്യക്ഷമത. (saṃvēdanakṣamata; svīkāryakṣamata.) ◇かんじゅせいのつよい 感受性の強い സൂക്ഷ്മസംവേദനക്ഷമതയുള്ള. (sūkṣmasaṃvēdanakṣamatayuḷḷa.)

かんしゅう 慣習 ☞ 習慣. ◇かんしゅうほう 慣習法 പൊതുനിയമം. (potuniyamaṃ.)

かんしゅう 監修 മേൽനോട്ടം. (mēlnōṭṭaṃ.) 〜する മേൽനോട്ടം വഹിക്കുക. (mēlnōṭṭaṃ vahikkuka.) O氏〜മേൽനോട്ടം നിർ വഹിച്ചത് ശ്രീമാൻ -ഓ. (mēlnōṭṭaṃ nir vahiccatŭ śrīmān -ō.) ◇かんしゅうしゃ 監修者 സംപാദകൻ; പ്രധാന (പത്രാധിപർ). (saṃpādakan; pradhāna (patrādhipar).)

かんしゅう 観衆 ① കാണികൾ. (kāṇikaḷ.) ②（総称）പ്രേക്ഷകർ. (prēkṣakar.)

かんじゅく 完熟
〜した മൂപ്പെത്തിയ. (mūppettiya.)

かんしょ 甘蔗 കരിമ്പ്. (karimpŭ.)

かんしょ 甘薯 മധുരക്കിഴങ്ങ്. (madhurakkiḻaṅṅŭ.)

かんしょ 寒暑 ☞ 寒暖.

がんしょ 願書 ①（入学願書）(വിദ്യാലയ പ്രവേശനത്തിനുള്ള) അപേക്ഷ. ((vidyālaya pravēśanattinuḷḷa) apēkṣa.) ②（請願書）രേഖാമൂലമായ അപേക്ഷ. (rēkhāmūlamāya apēkṣa.) 〜を出す അപേക്ഷ അയയ്ക്കുക. (apēkṣa ayayŭkkuka.)

かんしょう 干渉 ഇടപെടൽ. (iṭapeṭal.) 〜する ഇടപെടുക. (iṭapeṭuka.) ◇かんしょうずきの 干渉好きの അനാവശ്യകാര്യങ്ങളിൽ ഇടപെടുന്നതിൽ തൽപ്പരനായ. (anāvaśyakāryaṅṅaḷil iṭapeṭunnatil talpparanāya.)

かんしょう 完勝 ①
〜する പൂർണ്ണവിജയം നേടുക. (pūrṇṇavijayaṃ nēṭuka.)② BASEBALL എതിർടീമിനെ (ബെയ്സ് ബാൾ കളിയിൽ) അംപേ പരാജയപ്പെടുത്തുക. (etirṭīmine (beysŭ bāḷ kaḷiyil) aṃpē parājayappeṭuttuka.)

かんしょう 感傷
〜的な അതിഭാവുകപ്രവണതയുള്ള; അതിഭാവുകത്വമുള്ള. (atibhāvukapravaṇatayuḷḷa; atibhāvukatvamuḷḷa.) ◇かんしょうしゅぎ(しゃ)感傷主義(者) അതിഭാവുകത്വം (വികാരജീവി). (atibhāvukatvaṃ (vikārajīvi).)

かんしょう 緩衝 ◇かんしょうき 緩衝器 ①（汽車の）യന്ത്രങ്ങളുടെ സമ്മർദ്ദനിരോധന ഉപകരണം. (yantraṅṅaḷuṭe sammarddanirōdhana upakaraṇaṃ.) ②（自動車の）ബംബർ (ആഘാതം കുറയ്ക്കുവാനുള്ള സംവിധാനം). (baṃbar (āghātaṃ kuṟaykkuvānuḷḷa saṃvidhānaṃ).) ◇かんしょうこく(ちたい)緩衝国(地帯) മത്സരബുദ്ധികളായ രണ്ടു രാജ്യങ്ങൾക്കിടയിൽ കിടക്കുന്ന നിഷ്പക്ഷരാജ്യം (പ്രദേശം). (matsarabuddhikaḷāya raṇṭu rājyaṅṅaḷkkiṭayil kiṭakkunna niṣpakṣarājyaṃ (pradēśaṃ).) ◇かんしょうそうち 緩衝装置 ഷോക്ക് അബ്സോർബർ. (ṣōkkŭ absōrbar.)

かんしょう 環礁 മോതിരത്തിന്റെ ആകൃതിയിലുള്ള പവിഴപ്പുറ്റുദ്വീപ്; അറ്റോൾ. (mōtirattinṟe ākṛtiyiluḷḷa paviḻappuṟṟudvīpŭ; aṟṟōḷ.) ビキニ〜ബിക്കിനി അറ്റോൾ. (bikkini aṟṟōḷ.)

かんしょう 観賞
〜する ആരാധന കാട്ടുക; ആസ്വദിക്കുക. (ārādhana kāṭṭuka; āsvadikkuka.) ◇かんしょうしょくぶつ 観賞植物 അലങ്കാരസസ്യം. (alaṅkārasasyaṃ.)

かんしょう 管掌 നിയന്ത്രണം; ഭരണം. (niyantraṇaṃ; bharaṇaṃ.) 〜する നിയന്ത്രണം ഏറ്റെടുക്കുക. (niyantraṇaṃ ēṟṟeṭukkuka.)

かんしょう 鑑賞 ആസ്വാദനം. (āsvādanaṃ.) 〜する ആസ്വദിക്കുക; ആനന്ദിക്കുക. (āsvadikkuka; ānandikkuka.) ◇かんしょうかい 鑑賞会 (പ്രത്യേക) പ്രദർശനം (ചലച്ചിത്രം). ((pratyēka) pradarśanaṃ (calaccitraṃ).) ◇かんしょうがん 鑑賞眼 (സുന്ദരവസ്തുക്കളിലൊരു) കണ്ണ് ഉണ്ടായിരിക്കുക. ((sundaravastukkaḷiloru) kaṇṇŭ uṇṭāyirikkuka.)

かんしょう 勧奨 ◇かんしょうたいしょくにおうじる 勧奨退職に応じる നിശ്ചിതകാലത്തിന്നു മുന്നേ സ്വമേധയാ ജോലിയിൽനിന്നും വിരമിക്കുന്നതിനു പകരമായി പ്രത്യേകാനുകൂല്യങ്ങൾ സ്വീകരിക്കുക. (niścitakālattinnu munnē svamēdhayā jōliyilninnuṃ viramikkunnatinu pakaramāyi pratyēkānukūlyaṅṅaḷ svīkarikkuka.)

かんじょう 勘定 ① എണ്ണിത്തിട്ടപ്പെടുത്തൽ. (eṇṇittiṭṭappeṭuttal.) ②（計算）കണക്ക് കൂട്ടൽ. (kaṇakkŭ kūṭṭal.) ③（見積り）മതിപ്പുകണക്കാക്കൽ. (matippukaṇakkākkal.) ④（支払）അടച്ചുതീർക്കൽ. (aṭaccutīrkkal.) ⑤（決算）കണക്കുതീർക്കൽ. (kaṇakkutīrkkal.) ⑥（勘定書）കണക്കുവിവരച്ചീട്ട്. (kaṇakkuvivaraccīṭṭŭ.) 〜する（見積もる）കണക്കുകൂട്ടുക; എണ്ണുക; (kaṇakkukūṭṭuka; eṇṇuka;) 〜高い കണക്ക് പറയുന്നതിൽ നിപുണൻ; (kaṇakkŭ paṟayunnatil nipuṇan;) 〜に入れる(ない) കണക്കിലെടുക്കുക; (kaṇakkileṭukkuka;) 〜をお願いします ബില്ല് (ദയവായി) തന്നാലും. (billŭ (dayavāyi) tannāluṃ.)

かんじょう 感情 ① അനുഭൂതി. (anubhūti.) 〜的な(に)വൈകാരികമായ (മായി); (vaikārikamāya (māyi);) 〜に走る വികാരങ്ങൾക്ക് വഴിമാറിക്കൊടുക്കുക; (vikāraṅṅaḷkkŭ vaḻimāṟikkoṭukkuka;) 〜を害する（人［ഹിത്തൊ］の［നൊ］）;（自分［ജിബുൻ］が［ഗ］）. (ഒരാളുടെ) വികാരങ്ങളെ വ്രണപ്പെടുത്തുക; ((orāḷuṭe) vikāraṅṅaḷe vraṇappeṭuttuka;) 〜を表現する വികാരങ്ങൾ പ്രകടിപ്പിക്കുക; (vikāraṅṅaḷ prakaṭippikkuka;) 一時の〜にかられて നൈമിഷിക വികാരങ്ങൾക്ക് വശംവദനായി. (naimiṣika vikāraṅṅaḷkkŭ vaśaṃvadanāyi.) ②（情緒）വികാരം. (vikāraṃ.) ③（激情）ഭ്രമം. (bhramaṃ.) ④（情操）ഭാവുകത്വം. (bhāvukatvaṃ.) ◇かんじょういにゅう 感情移入 തന്മയീഭാവശക്തി. (tanmayībhāvaśakti.) ◇かんじょうろん 感情論 വൈകാരികതയിലൂന്നിയ വാദപ്രതിവാദം. (vaikārikatayilūnniya vādaprativādaṃ.)

かんじょう 環状
〜の വൃത്താകാരത്തിലുള്ള; വലയംപോലുള്ള. (vr̥ttākārattiluḷḷa; vaḷayampōluḷḷa.) ◇かんじょうせん(てつどう)環状線(鉄道) (തീവണ്ടി) വളയപാത. ((tīvaṇṭi) vaḷayapāta.) ◇かんじょうどうろ 環状道路 വൃത്താകാരവീഥി. (vr̥ttākāravīthi.)

かんじょう 管状
〜の കുഴൽപോലെയുള്ള. (kuḻalpōleyuḷḷa.)

かんじょう 冠状
〜の കൊറൊണറി (ധമനി സംബന്ധമായ). (koṟoṇaṟi (dhamani sambandhamāya).) ◇かんじょうどうみゃく(じょうみゃく)冠状動脈(静脈) ഹൃദയപേശികൾക്ക് രക്തം നല്കുന്ന ധമനികൾ;: ഹൃദയപേശികളിൽനിന്നു രക്തം ശുദ്ധീകരിക്കാനെടുക്കുന്ന രക്തക്കുഴലുകൾ (സിര). (hr̥dayapēśikaḷkkŭ raktaṃ nalkunna dhamanikaḷ;: hr̥dayapēśikaḷilninnu raktaṃ śuddhīkarikkāneṭukkunna raktakkuḻalukaḷ (sira).)

がんしょう 岩礁 കരയ്ക്കടുത്തായി കടലിലെ പാറക്കൂട്ടം. (karaykkaṭuttāyi kaṭalile pāṟakkūṭṭaṃ.)

がんじょう 頑丈
〜な(に)സുശക്തമായ; സുദൃഢമായ. (suśaktamāya; sudr̥ḍhamāya.)

かんじょうきん 桿状菌 കീടാണു; ശലാകാണു. (kīṭāṇu; śalākāṇu.)

かんしょく 官職 സർക്കാർ ജോലി; സർക്കാർ സേവനം. (sarkkār jōli; sarkkār sēvanaṃ.)

かんしょく 間色 സങ്കരവർണ്ണം. (saṅkaravarṇṇaṃ.)

かんしょく 間食
〜する ഇടവേളകളിൽ ലഘുഭക്ഷണം കഴിക്കുക. (iṭavēḷakaḷil laghubhakṣaṇaṃ kaḻikkuka.)

かんしょく 寒色 ശീതവർണ്ണം. (śītavarṇṇaṃ.)

かんしょく 閑職 ① ലാഘവത്വമുള്ള ജോലി. (lāghavatvamuḷḷa jōli.) ② (名誉職) വേലയെടുക്കാതെ ശംപളം പറ്റുന്ന ലാവണം. (vēlayeṭukkāte śampaḷaṃ paṟṟunna lāvaṇaṃ.)

かんしょく 感触 സ്പർശനം; സ്പർശം. (sparśanaṃ; sparśaṃ.)

がんしょく 顔色 ചർമ്മവർണ്ണം. (carmmavarṇṇaṃ.) 〜を失う വിളറുക; (viḷaṟuka;) 〜なからしめる നിഷ്പ്രഭമാക്കുക. (niṣprabhamākkuka.)

かんじる 感じる ① തോന്നുക; ബോദ്ധ്യമാവുക; മതിപ്പുണ്ടാവുക; മനസ്സലിയുക. (tōnnuka; bōddhyamāvuka; matippuṇṭāvuka; manassaliyuka.) 空腹(痛み)を〜വിശപ്പുതോന്നുക; (viśapputōnnuka;) 不便を〜 അസൗകര്യമായിക്കാണുക. (asaukaryamāyikkāṇuka.) ② (知覚する) ബോധവത്കരിക്കപ്പെടുക. (bōdhavatkarikkappeṭuka.) ③ (感動する) മതിപ്പുളവാക്കപ്പെടുക. (matippuḷavākkappeṭuka.) ④ ഹൃദയസ്പർശിയാവുക. (hr̥dayasparśiyāvuka.) ⑤ (影響される) ബാധിക്കപ്പെടുക. (bādhikkappeṭuka.)

かんしん 寒心
〜すべき അപലപനീയമായ; അപായസൂചകമായ. (apalapanīyamāya; apāyasūcakamāya.)

かんしん 感心 -ആരാധന; -അത്ഭുതം. (-ārādhana; -atbhutaṃ.) 〜な -ആരാദ്ധ്യമായ; പ്രശംസനീയമായ. (-ārāddhyamāya; praśaṃsanīyamāya.) 〜する -ആരാധിക്കുക; വളരെ നല്ല മതിപ്പതോന്നുക. (-ārādhikkuka; vaḷare nalla matippatōnnuka.) 〜しない -അസംതൃപ്തി തോന്നുക; മതിപ്പ് തോന്നാതിരിക്കുക. (-asaṃtr̥pti tōnnuka; matippŭ tōnnātirikkuka.)

かんしん 関心 ഉത്കണ്ഠ; താൽപര്യം. (utkaṇṭha; tālparyaṃ.) 〜を持つ(持たない) താൽപര്യം കാട്ടുക (കാട്ടാതിരിക്കുക); (tālparyaṃ kāṭṭuka (kāṭṭātirikkuka);) 〜の的 ശ്രദ്ധാകേന്ദ്രം (ആയിത്തീരുക). (śraddhākēndraṃ (āyittīruka).) ◇かんしんごと 関心事 ഉത്കണ്ഠാജനകമായ വസ്തുത. (utkaṇṭhājanakamāya vastuta.)

かんしん 歓心
〜を買う സ്തുതിച്ച് തൻകാര്യം നേടാൻ ശ്രമിക്കുക; ഒരാളുടെ പ്രത്യേക താൽപര്യത്തിന്ന് പാത്രമാവുക. (stuticcu tankāryaṃ nēṭān śramikkuka; orāḷuṭe pratyēka tālparyattinnŭ pātramāvuka.)

かんじん 勧進 സംഭാവന പിരിക്കൽ (മതകാര്യങ്ങൾക്കുവേണ്ടി). (sambhāvana pirikkal (matakāryaṅṅaḷkkuvēṇṭi).) ◇かんじんちょう 勧進帳 രസീത് പുസ്തകം. (rasītŭ pusŭtakaṃ.) ◇かんじんもと 勧進元 സംരംഭകൻ. (saṃraṃbhakan.)

かんじん 肝心
〜な സുപ്രധാനമായ; ഒഴിച്ചുകൂടാത്ത. (supradhānamāya; oḻiccukūṭātta.)

かんすい 完遂 പൂർത്തീകരണം. (pūrttīkaraṇaṃ.) 〜する നിർവഹിക്കുക; ചെയ്തുതീർക്കുക. (nirvahikkuka; ceytutīrkkuka.)

かんすい 冠水
〜する (മുങ്ങിക്കിടക്കുക); വെള്ളപ്പൊക്കത്തിൽപ്പെടുക. ((muṅṅikkiṭakkuka); veḷḷappokkattilppeṭuka.)

かんすい 鹹水 ഉപ്പുവെള്ളം. (uppuveḷḷaṃ.) ◇かんすいこ 鹹水湖 ഉപ്പുജലതടാകം. (uppujalataṭākaṃ.)

がんすい 含水 CHEM ജലവുമായി കലർന്ന് മൂലകങ്ങൾ മിശ്രിതങ്ങളായിത്തീർന്നത് (ഹൈഡ്രേറ്റഡ്). (jalavumāyi kalarnnŭ mūlakaṅṅaḷ miśritaṅṅaḷāyittīrnnatŭ (haiḍrēṟṟaḍŭ).) ◇がんすいたんそ 含水炭素 കാർബോഹൈഡ്രേറ്റ്. (kārbōhaiḍrēṟṟŭ.) ◇がんすいりょう 含水量 ജലാംശം. (jalāṃśaṃ.)

かんすう 関数,函数 MATH മറ്റൊരു സംഖ്യയുടെ മൂല്യത്തിനനുസരിച്ച് മൂല്യം മാറുന്ന ഒരു സംഖ്യ (ഗണിതത്തിലെ ഫങ്ഷൻ). (maṟṟoru saṃkhyayuṭe mūlyattinanusariccu mūlyaṃ māṟunna oru saṃkhya (gaṇitattile phaṅṣan).)

かんする 関する ബന്ധപ്പെട്ട. (bandhappeṭṭa.) …に関して ...നെപ്പറ്റി (പറയുകയാണെങ്കിൽ);...നെകുറിച്ച് .; സംബന്ധിച്ച്. (..neppaṟṟi (paṟayukayāṇeṅkil);..nekuṟiccu .; sambandhicca.) …に関せず ...-അവഗണിച്ചുകൊണ്ട്;...പരിഗണിക്കാതെ. (...-avagaṇiccukoṇṭŭ;...parigaṇikkāte.) 私に〜限り -എന്നെ സംബന്ധിച്ചിടത്തോളം. (-enne sambandhicciṭattōḷaṃ.)

かんせい 完成 പൂർത്തീകരണം. (pūrttīkaraṇaṃ.) 〜する പൂർത്തിയാക്കുക. (pūrttiyākkuka.) ◇かんせいひん 完成品 പണിതീർന്ന സാധനങ്ങൾ. (paṇitīrnna sādhanaṅṅaḷ.)

かんせい 官製 ◇かんせいはがき 官製はがき ① സർക്കാർ തപാൽക്കാർഡ്; സർക്കാർ പോസ്റ്റ്കാർഡ്. (sarkkār tapālkkārḍŭ; sarkkār pōsṟṟkārḍŭ.) ②

かんせい 管制 നിയന്ത്രണം. (niyantraṇaṃ.) ◇かんせいとう 管制塔 (空港の) കൺട്രോൾ ടവർ (വിമാനത്താവളത്തിലെ). (kaṇṭrōḷ ṭavar (vimānattāvaḷattile).)

かんせい 喚声
〜(をあげる) യുദ്ധാരവം ഉയർത്തുക; യുദ്ധാരവമുണർത്തുക. (yuddhāravaṃ uyarttuka; yuddhāravamuṇarttuka.)

かんせい 陥穽 പടുകുഴി; ഗൂഢഗർത്തം; കുഴി. (paṭukuḻi; gūḍhagarttaṃ; kuḻi.)

かんせい 感性 സംവേദനക്ഷമത. (saṃvēdanakṣamata.) 〜を磨く സംവേദനക്ഷമത (തിളങ്ങിപ്പിക്കുക). (saṃvēdanakṣamata (tiḷaṅṅippikkuka).)

かんせい 慣性 ആലസ്യം; ജാഡ്യം. (ālasyaṃ; jāḍhyaṃ.)

かんせい 歓声 ആഹ്ലാദാരവം. (āhlādāravaṃ.)

かんせい 閑静
〜な ശാന്തമായ; സ്വസ്ഥമായ. (śāntamāya; svasthamāya.)

かんせい 乾性
〜の ഉണങ്ങിയ. (uṇaṅṅiya.)

かんぜい 関税 നികുതി; ചുങ്കം. (nikuti; cuṅkaṃ.) 〜をかける നികുതി ചുമത്തുക. (nikuti cumattuka.) 〜のかからない ഡ്യൂട്ടി ഫ്രീ. (ḍyūṭṭi phrī.) ◇かんぜいか 関税化 നികുതിനിരക്ക് നിശ്ചയിക്കൽ. (nikutinirakkʉ niścayikkal.) ◇(ひ)かんぜいしょうへき (非)関税障壁 ടാരിഫ് (നോൺ ടാരിഫ്) ബേരിയർ (തടസ്സം). (ṭāriphʉ (nōn ṭāriphʉ) bēriyar (taṭassaṃ).) ◇かんぜいひきさげ 関税引き下げ നികുതി ചുരുക്കൽ. (nikuti curukkal.) ◇かんぜいりつ 関税率 ചുങ്കം (കസ്റ്റംസ് തീരുവ). (cuṅkaṃ (kasṟṟaṃsʉ tīruva).) ◇かんぜいわりあてせいど 関税割当制度 ടാരിഫ് ക്വോട്ട. (ṭāriphʉ kvōṭṭa.)

がんせい 眼精 ◇がんせいひろう 眼精疲労 MEDICAL അസ്തിനൊപ്പിയ (ഒരുതരം നേത്രരോഗം). (astinoppiya (orutaraṃ nētrarōgaṃ).)

かんせき 漢籍 (総称) ചൈനീസ് ഇതിഹാസങ്ങൾ. (cainīsʉ itihāsaṅṅaḷ.)

がんせき 岩石 പാറക്കല്ല്; കുത്തനെ നില്ക്കുന്ന പാറ. (pāṟakkallʉ; kuttane nilkkunna pāṟa.) 〜の多い പാറപ്രദേശം. (pāṟapradēśaṃ.)

かんせつ 間接
〜の(に) നേരിട്ടല്ലാത്ത(തെ); വളഞ്ഞവ(യായി). (nēriṭṭallātta(te); vaḷaññava(yāyi).) ◇かんせつきつえん 間接喫煙 അപരന്റെ പുകവലിയേല്ക്കൽ. (aparanṟe pukavaliyēlkkal.) ◇かんせつしょうめい 間接照明 കൺസീൽഡ് ലൈറ്റിംഗ്. (kaṇsīlḍʉ laiṟṟiṃgʉ.) ◇かんせつぜい 間接税 പ്രത്യക്ഷമല്ലാത്ത നികുതി. (pratyakṣamallātta nikuti.) ◇かんせつせんきょ 間接選挙 നേരിട്ടല്ലാത്ത തിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (nēriṭṭallātta tiraññeṭuppʉ.) ◇かんせつわほう(もくてきご)間接話法(目的語) GRAM നേരിട്ടല്ലാത്ത വിവരണം (ലക്ഷ്യം), (വ്യാകരണം). (nēriṭṭallātta vivaraṇaṃ (lakṣyaṃ), (vyākaraṇaṃ).)

かんせつ 関節 സന്ധി. (sandhi.) ◇かんせつえん 関節炎 സന്ധിവാതം. (sandhivātaṃ.) ◇かんせつリューマチ 関節リューマチ സന്ധിവാതം. (sandhivātaṃ.)

かんせん 汗腺 വിയർപ്പുഗ്രന്ഥി. (viyarppugranthi.)

かんせん 感染 ① രോഗബാധ. (rōgabādha.) ② (接触による)രോഗം പകരൽ. (rōgaṃ pakaral.) 〜する രോഗം പിടിപെടുക. (rōgaṃ piṭipeṭuka.) 〜性の പകരാൻ സാദ്ധ്യതയുള്ള. (pakarān sāddhyatayuḷḷa.) ◇かんせんけいろ 感染経路 രോഗം പകരുന്ന വഴി. (rōgaṃ pakarunna vaḻi.) ◇かんせんげん 感染源 രോഗബാധയുടെ ഹേതു. (rōgabādhayuṭe hētu.) ◇かんせんしょう 感染症 രോഗബാധ; പരക്കുന്ന രോഗം. (rōgabādha; parakkunna rōgaṃ.)

かんせん 幹線 പ്രധാന വഴി. (pradhāna vaḻi.) ◇かんせんどうろ 幹線道路 അതിവേഗപാത. (ativēgapāta.)

かんせん 観戦
〜する യുദ്ധത്തിന്ന് സാക്ഷ്യംവഹിക്കുക; മത്സരക്കളി കണ്ടുനില്ക്കുക. (yuddhattinnʉ sākṣyaṃvahikkuka; matsarakkaḷi kaṇṭunilkuka.)

かんせん 艦船 ① കപ്പലുകൾ. (kappalukaḷ.) ② (船舶)കപ്പലോട്ടം. (kappalōṭṭaṃ.)

かんせん 官選
〜の സർക്കാർ നിയമിച്ച. (sarkkār niyamicca.) ◇かんせんべんごにん 官選弁護人 ☞ 国選(弁護人).

かんぜん 完全 പൂർണ്ണത; തികവ്. (pūrṇṇata; tikavʉ.) 〜な(に)പൂർണ്ണത തികഞ്ഞ. തികഞ്ഞ് (pūrṇṇata tikañña. tikaññʉ) ◇かんぜんかんご 完全看護 നേഴ്സുമാരടക്കം പൂർണ്ണമായ വൈദ്യശുശ്രൂഷയും ചികിത്സയും. (nēḻsumāraṭakkaṃ pūrṇṇamāya vaidyaśuśrūṣayuṃ cikitsayuṃ.) ◇かんぜんこよう 完全雇傭 സർവ്വർക്കും ജോലി. (sarvvarkkuṃ jōli.) ◇かんぜんじあい 完全試合 BASEBALL പൂർണ്ണത തികഞ്ഞ കളി (ബെയ്സ്ബാൾ). (pūrṇṇata tikañña kaḷi (beysbāḷ).) ◇かんぜんしつぎょうりつ 完全失業率 ജോലിയില്ലാത്തവരുടെ തോത്. (jōliyillāttavaruṭe tōtʉ.) ◇かんぜんしゅうきゅうふつかせい 完全週休 2 日制 ആഴ്ചയിൽ അഞ്ചുദിവസം പ്രവർത്തിയെടുക്കുന്ന സംപ്രദായം. (āḻcayil añcudivasaṃ pravarttiyeṭukkunna saṃpradāyaṃ.) ◇かんぜんていせん 完全停戦 സ്ഥിരവും പൂർണ്ണവുമായ വെടിനിർത്തൽ. (sthiravuṃ pūrṇṇavumāya veṭinirttal.) ◇かんぜんはんざい 完全犯罪 കോട്ടമില്ലാത്ത കുറ്റകൃത്യം (പൂർണ്ണമായ). (kōṭṭamillātta kuṟṟakṛtyaṃ (pūrṇṇamāya).)

かんぜん 敢然
〜と ധൈര്യമായി; ദൃഢനിശ്ചയത്തോടെ. (dhairyamāyi; dṛḍhaniścayattōṭe.)

かんぜんちょうあく 勧善懲悪 നന്മയെ പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുകയും അധർമ്മത്തെ ശിക്ഷിക്കുകയും ചെയ്യൽ. (nanmaye prōtsāhippikkukayuṃ adharmmatte śikṣikkukayuṃ ceyyal.) ◇かんぜんちょうあくげき 勧善懲悪劇 സദാചാരപ്രചരണ നാടകം. (sadācārapracaraṇa nāṭakaṃ.)

かんそ 簡素 ലാളിത്യം. (lāḷityaṃ.) 〜な ലളിതമായ. (laḷitamāya.) 〜化(する)ലളിതവൽകരണം(ലളിതവൽകരിക്കുക). (laḷitavalkaraṇaṃ(laḷitavalkarikkuka).)

がんそ 元祖 കാരണഭൂതൻ; ആരംഭമിട്ട ആൾ; പിതാവ്. (kāraṇabhūtan; āraṃbhamiṭṭa āḷ; pitāvʉ.)

かんそう 乾燥
〜する ഉണങ്ങുക. (uṇaṅṅuka.) (乾かす)(乾［കവ］いてくる［ഇത്തെക്കരു］). ഉണക്കം പിടിക്കുക. (uṇakkaṃ piṭikkuka.) 〜した ഉണങ്ങിയ; വരണ്ട. (uṇaṅṅiya; varaṇṭa.) ◇かんそうき 乾燥器 ഡ്രൈയർ. (ḍraiyar.) ◇かんそうざい 乾燥剤 ജലാംശം വലിച്ചെടുക്കുന്ന വസ്തു. (jalāṃśaṃ valicceṭukkunna vastu.) ◇かんそうしつ 乾燥室 ഉണക്കുന്ന മുറി. (uṇakkunna muṟi.) ◇かんそうやさい 乾燥野菜 ഉണങ്ങിയ പച്ചക്കറികൾ. (uṇaṅṅiya paccakkaṟikaḷ.) ◇いじょうかんそうちゅういほう 異常乾燥注意報 ചൂട് കൂടാനിടയുണ്ടെന്ന കാലാവസ്ഥാ മുന്നറിയിപ്പ്. (cūṭʉ kūṭāniṭayuṇṭenna kālāvasthā munnaṟiyippʉ.)

かんそう 感想 ചിന്തകൾ; തോന്നലുകൾ. (cintakaḷ; tōnnalukaḷ.) ◇かんそうぶん 感想文 സ്വന്തം നിരീക്ഷണങ്ങളുടെ വിവരണം. (svantaṃ nirīkṣaṇaṅṅaḷuṭe vivaraṇaṃ.)

かんそう 観相 ◇かんそうか 観相家 സാമുദ്രികശാസ്ത്രവിദഗ്ധൻ; മുഖലക്ഷണം പറയുന്ന ആൾ. (sāmudrikaśāstravidagddhan; mukhalakṣaṇaṃ paṟayunna āḷ.) ◇かんそうじゅつ 観相術 സാമുദ്രികശാസ്ത്രം. (sāmudrikaśāstraṃ.)

かんそう 完走
〜する ദൂരം മുഴുവൻ ഓടുക. (dūraṃ muḻuvan ōṭuka.)

かんぞう 肝臓 കരൾ. (karaḷ.) ◇かんぞういしょく 肝臓移植 കരൾമാറ്റൽ (ശസ്ത്രക്രിയ). (karaḷmāṟṟal (śastrakriya).) ◇かんぞうえん 肝臓炎 ☞ 肝炎. ◇かんぞうガン 肝臓ガン കരളിലെ അർബുദം. (karaḷile arbudaṃ.) ◇かんぞうひだい 肝臓肥大 മഹോദരം. (mahōdaraṃ.) ◇かんぞうびょう 肝臓病 ഒരുതരം കരൾരോഗം. (orutaraṃ karaḷrōgaṃ.)

カンゾウ 甘草 BOT യൂറോപ്പിൽ വളരുന്ന ലിക്കൊറിസ് സസ്യമോ അതിന്റെ വേരോ. (yūrōppil vaḷarunna likkoṟisʉ sasyamō atinṟe vērō.)

がんぞう 贋造 വ്യാജരേഖ ഉണ്ടാക്കൽ. (vyājarēkha uṇṭākkal.) 〜する വ്യാജരേഖയുണ്ടാക്കുക. (vyājarēkhayuṇṭākkuka.) 〜の വ്യാജമായ. (vyājamāya.) ◇がんぞうか(し)へい 贋造貨(紙)幣 വ്യാജനാണായം(നോട്ട്). (vyājanāṇāyaṃ(nōṭṭʉ).)

かんそうかい 歓送会 യാത്രയയപ്പ് സൽക്കാരം. (yātrayayappŭ salkkāraṃ.)

かんそうきょく 間奏曲 ഇടവേള. (iṭavēḷa.)

かんそく 観測 നിരീക്ഷണം. (nirīkṣaṇaṃ.) ～する നിരീക്ഷിക്കുക. (nirīkṣikkuka.) ◇かんそくききゅう 観測気球 ① നിരീക്ഷണബലൂൺ. (nirīkṣaṇabalūṇ.) ②（比喩的）പരീക്ഷണബലൂൺ. (parīkṣaṇabalūṇ.) ◇かんそくしょ(しゃ)観測所(者) നിരീക്ഷണനിലയം (നിരീക്ഷകൻ). (nirīkṣaṇanilayaṃ (nirīkṣakan).)

かんそん 寒村 ദരിദ്രമായ ഗ്രാമം. (daridramāya grāmaṃ.)

カンタータ MUS ⟦It.⟧ ഒരുതരം ഇറ്റാലിയൻ സംഘഗാനം. (orutaraṃ irṟāliyan saṃghagānaṃ.)

カンタービレ MUS ⟦It.⟧ ഗാനാലാപനം പോലെയുള്ള ഒരുതരം ഇറ്റാലിയൻ സംഗീതം. (gānālāpanaṃ pōleyuḷḷa orutaraṃ irṟāliyan saṃgītaṃ.)

かんたい 寒帯 തണുത്തുമരവിച്ച പ്രദേശം. (taṇuttumaravicca pradēśaṃ.) ◇かんたいきこう 寒帯気候 ധ്രുവപ്രദേശങ്ങളിലെ കാലാവസ്ഥ. (dhruvapradēśaṅṅaḷile kālāvastha.) ◇かんたいしょくぶつ 寒帯植物 ധ്രുവപ്രദേശങ്ങളിലെ സസ്യങ്ങൾ. (dhruvapradēśaṅṅaḷile sasyaṅṅaḷ.)

かんたい 歓待 ഹാർദ്ദമായ സ്വീകരണം; ആതിഥേയത്വം; ഊഷ്മളമായ വരവേല്പ്. (hārddamāya svīkaraṇaṃ; ātithēyatvaṃ; ūṣmaḷamāya varavēlpŭ.)

かんたい 艦隊 ① കപ്പൽപ്പട. (kappalppaṭa.) ②（小）വിമാനക്കൂട്ടം. (vimānakkūṭṭaṃ.)

かんだい 寛大 -ഉദാരത; മഹാമനസ്കത. (-udārata; mahāmanaskata.) ～な [na]（に [ni]）-ഉദാരനായ(യി); മഹാമനസ്കനായ(യി); സഹിഷ്ണുതയുള്ള(യോടെ). (-udāranāya(yi); mahāmanaskanāya(yi); sahiṣṇutayuḷḷa(yōṭe).) ～に取り扱う ദയാദാക്ഷിണ്യത്തോടെ കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (dayādākṣiṇyattōṭe kaikāryaṃ ceyyuka.)

がんたい 眼帯 കണ്ണിനെ സംരക്ഷിക്കാനുള്ള വെച്ചുകെട്ട് (ഐപാച്ച്). (kaṇṇine saṃrakṣikkānuḷḷa veccukeṭṭŭ (aipāccŭ).)

かんたいへいよう 環太平洋 ശാന്തസമുദ്രത്തിനെ വലയം ചെയ്യുന്ന (പ്രദേശം). (śāntasamudrattine valayaṃ ceyyunna (pradēśaṃ).) ◇かんたいへいようかざん(じしん)たい 環太平洋火山(地震)帯 ശാന്തസമുദ്രത്തിനു ചുറ്റുമുള്ള (ഭൂകമ്പ) അഗ്നിപർവ്വതപ്രദേശങ്ങൾ (മേഖല). (śāntasamudrattinu curṟumuḷḷa (bhūkampa) agniparvvatapradēśaṅṅaḷ (mēkhala).)

かんだかい 甲高い തുളച്ചുകയറുന്ന (ശബ്ദം). (tuḷaccukayaṟunna (śabdaṃ).)

かんたく 干拓

～する നികത്തിയെടുക്കുക (ഭൂമി). (nikattiyeṭukkuka (bhūmi).) ◇かんたくじぎょう 干拓事業 ഭൂമി നികത്തൽ പ്രവർത്തനങ്ങൾ. (bhūmi nikattal pravarttanaṅṅaḷ.) ◇かんたくち 干拓地 നികത്തിയെടുത്ത ഭൂമി. (nikattiyeṭutta bhūmi.)

かんたん 肝胆

～相照らす വളരെ അടുത്ത ബന്ധം പുലർത്തുക (പരസ്പരം). (vaḷare aṭutta bandhaṃ pularttuka (parasparaṃ).)

かんたん 感嘆 ആരാധന. (ārādhana.) ～する ആരാധിക്കുക; വിസ്മയിക്കുക. (ārādhikkuka; vismayikkuka.) ～すべき ആരാധ്യമായ; ബഹുമാന്യമായ; വിസ്മയകരമായ. (ārādhyamāya; bahumānyamāya; vismayakaramāya.) ◇かんたんし 感嘆詞 (വ്യാ) വ്യാക്ഷേപകം. ((vyā) vyākṣēpakaṃ.) ◇かんたんふ 感嘆符 ആശ്ചര്യചിഹ്നം. (āścaryacihnaṃ.) ◇かんたんぶん 感嘆文 ആശ്ചര്യാർത്ഥകമായ വാക്യം. (āścaryārtthakamāya vākyaṃ.)

かんたん 簡単 സംക്ഷിപ്തത; ലാളിത്യം. (saṃkṣiptata; lālityaṃ.) ～な（容易［യോ്ഇ］）സംക്ഷിപ്തമായ; ലളിതമായ; -എളുപ്പമായ. (saṃkṣiptamāya; laḷitamāya; -eḷuppamāya.) ～に ചുരുക്കത്തിൽ; ലളിതമായി; -എളുപ്പം. (curukkattil; laḷitamāyi; -eḷuppaṃ.) ～に言えば ചുരുക്കിപ്പറഞ്ഞാൽ. (curukkippaṟaññāl.)

かんだん 寒暖 ചൂടും തണുപ്പും. (cūṭuṃ taṇuppuṃ.) ◇かんだんけい 寒暖計 താപമാപിനി. (tāpamāpini.)

かんだん 間断

～なき(なく)(たびたび[തബിത്തബി]); തുടർച്ചയായ(യി). (tuṭarccayāya(yi).)（連続して）തടസ്സമില്ലാത്ത(തെ); തുടർച്ചയായ(യി). (taṭassamillātta(te); tuṭarccayāya(yi).)

かんだん 閑談 സൊള്ളൽ; സൗഹൃദസംഭാഷണം. (soḷḷal; sauhṛdasaṃbhāṣaṇaṃ.)

かんだん 歓談

～する സന്തോഷകരമായ സംഭാഷണത്തിലേർപ്പെടുക. (santōṣakaramāya saṃbhāṣaṇattilērppeṭuka.)

がんたん 元旦 പുതുവത്സരദിനം. (putuvatsaradinaṃ.)

かんち 奸智 കുടിലത; ദുഃസാമർത്ഥ്യം. (kuṭilata; duḥsāmartthyaṃ.) ～にたけた ചതിയനായ; കുടിലമായ; ദുഃസാമർത്ഥ്യമുള്ള. (catiyanāya; kuṭilamāya; duḥsāmartthyamuḷḷa.)

かんち 完治 തികച്ചും വീണ്ടെടുക്കൽ; പൂർണ്ണമായ സുഖപ്പെടൽ. (tikaccuṃ vīṇṭeṭukkal; pūrṇṇamāya sukhappeṭal.) ～する വീണ്ടെടുക്കുക. (vīṇṭeṭukkuka.)

かんち 感知

～する പൂർണ്ണമായി ആരോഗ്യം വീണ്ടെടുക്കുക; ശ്രദ്ധിക്കുക; വീക്ഷിക്കുക. (pūrṇṇamāyi ārōgyaṃ vīṇṭeṭukkuka; śraddhikkuka; vīkṣikkuka.) ◇かんちき 感知器 സെൻസർ (സംവേദന ഉപകരണം). (sensar (saṃvēdana upakaraṇaṃ).)

かんち 関知

～する ഉൽക്കണ്ഠ പ്രകടിപ്പിക്കുക; (ulkkaṇṭha prakaṭippikkuka;) ～しない അവഗണിക്കുക. (avagaṇikkuka.)

かんちがい 勘違い തെറ്റിദ്ധരിക്കൽ. (teṟṟiddharikkal.) ～している തെറ്റിദ്ധരിക്കപ്പെടുക. (teṟṟiddharikkappeṭuka.) AをBと～する -എ (കണ്ട്) ബി -ആണെന്ന് തെററിദ്ധരിക്കുക. (-e (kaṇṭŭ) bi -āṇennŭ teṟariddharikkuka.)

がんちく 含蓄

～のある സുപ്രധാനമായ; സൂചകമായ. (supradhānamāya; sūcakamāya.)

かんちゅう 寒中

～の മദ്ധ്യഹേമന്ത.... (maddhyahēmanta....) ◇かんちゅうすいえい 寒中水泳 ധ്രുവക്കരടിയുടെ (മദ്ധ്യഹേമന്ത) നീന്തൽ. (dhruvakkaraṭiyuṭe (maddhyahēmanta) nīntal.)

がんちゅう 眼中

～にない തികച്ചും അവഗണിക്കുക. (tikaccuṃ avagaṇikkuka.)

かんちょう 干潮 വേലിയിറക്കം. (vēliyiṟakkaṃ.) ～時に വേലിയിറക്കത്തിൽ. (vēliyiṟakkattil.)

かんちょう 官庁 ① സർക്കാരാപ്പീസ്. (sarkkārāppīsŭ.) ②（当局）സർക്കാരുദ്യോഗസ്ഥൻ; ഉത്തരവാദപ്പെട്ടവർ. (sarkkārudyōgasthan; uttaravādappeṭṭavar.) ◇かんちょうがい 官庁街 സർക്കാരാപ്പീസുകളുള്ള പ്രദേശം. (sarkkārāppīsukaḷuḷḷa pradēśaṃ.) ◇かんちょうようご 官庁用語 ഔദ്യോഗിക നിഷ്ക്രിയത്വം. (audyōgika niṣkriyatvaṃ.)

かんちょう 館長 ① സൂപ്രണ്ട്; ഡയറക്ടർ; പ്രധാനി. (sūpraṇṭŭ; ḍayaṟakṭar; pradhāni.) ②（図書館の）പ്രധാന ലൈബ്രേറിയൻ. (pra-

dhāna laibrēṟiyan.) ③（博物館の）(മ്യൂസിയം) ക്യൂറേറ്റർ. ((myūsiyaṃ) kyūṟēṟṟar.)

かんちょう 艦長 യുദ്ധക്കപ്പലിന്റെ കമ്മാണ്ടർ; കേപ്റ്റൻ. (yuddhakkappalinṟe kammāṇṭar; kēpṟṟan.)

かんちょう 灌腸，浣腸 എനീമ. (enīma.) ～する എനീമ കൊടുക്കുക. (enīma koṭukkuka.)

かんちょう 間諜 ചാരൻ. (cāran.)

かんつう 姦通 പരപുരുഷ/സ്ത്രീ സംഗമം; വ്യഭിചാരം. (parapuruṣa/strī saṃgamaṃ; vyabhicāraṃ.) ◊かんつうざい 姦通罪 വ്യഭിചാരക്കുറ്റം. (vyabhicārakkuṟṟaṃ.) ◊かんつうしゃ 姦通者 ①（男）വ്യഭിചാരി (പുരുഷൻ). (vyabhicāri (puruṣan).) ②（女）വ്യഭിചാരിണി (സ്ത്രീ). (vyabhicāriṇi (strī).)

かんつう 貫通
～する (弾丸［ദൻഗൻ］が［ഗ］);(突［ത്സു］き［കി］通［തോ］す［സു］). തുളച്ചുകയറ്റുക; കടത്തിവിടുക; വെടിവയ്ക്കുക; തുളയ്ക്കുക. (tuḷaccukayaṟṟuka; kaṭattiviṭuka; veṭivaykkuka; tuḷaykkuka.) ◊かんつうじゅうそうをうける 貫通銃創を受ける തുളച്ചുകയറുന്ന വെടിയുണ്ടയേല്ക്കുക; (നെഞ്ചിലൂടെ) വെടിയുണ്ട പാഞ്ഞുപോവുക. (tuḷaccukayaṟunna veṭiyuṇṭayēlkkuka; (neñcilūṭe) veṭiyuṇṭa pāññupōvuka.)

カンツォーネ MUS കാൻസൊനെ (സംഗീതം). (kānsone (saṃgītaṃ).)

かんづく 感付く അപകടം മണത്തറിയുക; ശങ്കിക്കുക. (apakaṭaṃ maṇattaṟiyuka; śaṅkikkuka.)

かんづめ 缶詰 ടിന്നിലടച്ച ഭക്ഷണപദാർത്ഥം; കാൻചെയ്ത ഭക്ഷണം. (ṭinnilaṭacca bhakṣaṇapadārtthaṃ; kānceyta bhakṣaṇaṃ.) ～にする（人［ഹിതൊ］を［വൊ］）. ടിന്നിലിട്ടടയ്ക്കുക; കാൻ ചെയ്യുക; അടച്ചിടുക (ആളുകളെ മുറിയിൽ). (ṭinniliṭṭaṭaykkuka; kān ceyyuka; aṭacciṭuka (āḷukaḷe muṟiyil).)

かんてい 官邸 ഔദ്യോഗികവസതി. (audyōgikavasati.)

かんてい 艦艇 നാവികക്കപ്പലുകൾ. (nāvikakkappalukaḷ.)

かんてい 鑑定 ①（判定）വിധിന്യായം. (vidhinyāyaṃ.) ②（専門家の）വിദഗ്ദ്ധാഭിപ്രായം. (vidagddhābhiprāyaṃ.) ③（訴訟の）നിയമോപദേശം. (niyamōpadēśaṃ.) ④（値ぶみ）വിലയിരുത്തൽ. (vilayiruttal.) ～する തീർപ്പാക്കുക; വിധിക്കുക; മൂല്യനിർണ്ണയം ചെയ്യുക. (tīrppākkuka; vidhikkuka; mūlyanirṇṇayaṃ ceyyuka.) ◊かんていか 鑑定家 ① വിധികർത്താവ്. (vidhikarttāvʉ.) ②（美術品の）രസജ്ഞൻ. (rasajñan.) ◊かんていしょ 鑑定書 വിദഗ്ദ്ധാഭിപ്രായമടങ്ങിയ രേഖ. (vidagddhābhiprāyamaṭaṅṅiya rēkha.) ◊かんていりょう 鑑定料 വിദഗ്ദ്ധാഭിപ്രായത്തിനുള്ള പ്രതിഫലം. (vidagddhābhiprāyattinuḷḷa pratiphalaṃ.)

がんてい 眼底 കൺകുഴി. (kaṇkuḻi.) ◊がんていしゅっけつ 眼底出血 മസ്തിഷ്കരക്തസ്രാവം. (mastiṣkaraktasrāvaṃ.)

かんてつ 貫徹
～する നിർവഹിക്കുക; പൂർത്തീകരിക്കുക. (nirvahikkuka; pūrttīkarikkuka.)

カンテラ [Du. *kandelaar*] ലോഹംകൊണ്ടുള്ള ഒരുതരം കൈവിളക്ക്. (lōhaṃkoṇṭuḷḷa orutaraṃ kaiviḷakkʉ.)

カンデラ［光度の単位］《*symb.* cd》ഒരുതരം മെഴുകുതിരിത്തട്ടം. (orutaraṃ meḻukutirittaṭṭaṃ.)

かんてん 観点 വീക്ഷണകോൺ. (vīkṣaṇakōṇ.)

かんてん 寒天 ① അഗാർഅഗാർ (കടൽപ്പായൽപ്പശ). (agāragār (kaṭalppāyalppaśa).) ②（食品）പച്ചക്കറികളിൽനിന്നെടുക്കുന്ന ജലാറ്റിൻ. (paccakkaṟikaḷilninneṭukkunna jalāṟṟin.) ③（寒空）തണുപ്പുള്ള കാലാവസ്ഥ. (taṇuppuḷḷa kālāvastha.)

かんでん 感電
～する വൈദ്യുതാഘാതമേല്ക്കുക. (vaidyutāghātamēlkkuka.) ◊かんでんしする 感電死する വൈദ്യുതിയേറ്റ് കൊല്ലപ്പെടുക. (vaidyutiyēṟṟʉ kollappeṭuka.)

かんでんち 乾電池 ബാറ്ററി; വൈദ്യുതസെൽ. (bāṟṟaṟi; vaidyutasel.)

かんど 感度 സംവേദനക്ഷമത (റേഡിയോവിന്റെ). (saṃvēdanakṣamata (ṟēḍiyōvinṟe).) ～が良い［高い］സംവേദനക്ഷമത (റേഡിയോവിന്റെ) വളരെ കൂടിയ(നല്ല)തായിരിക്കുക. (saṃvēdanakṣamata (ṟēḍiyōvinṟe) vaḷare kūṭiya(nalla)tāyirikkuka.)

かんとう 完投
～する ബെയ്സ് ബാൾ കളിയിൽ മുഴുവൻ കളിയും പിച്ച് ചെയ്യുക. (beysʉ bāḷ kaḷiyil muḻuvan kaḷiyuṃ piccʉ ceyyuka.)

かんとう 巻頭 ഗ്രന്ഥത്തിന്റെ ആരംഭം. (granthattinṟe āraṃbhaṃ.) ◊かんとうげん 巻頭言 മുഖവുര; ആമുഖം. (mukhavura; āmukhaṃ.) ◊かんとうろんぶん 巻頭論文 തുടക്കത്തിലെ ലേഖനം. (tuṭakkattile lēkhanaṃ.)

かんとう 敢闘
～する സധീരം പൊരുതുക. (sadhīraṃ porutuka.) ◊かんとうしょう 敢闘賞 യുദ്ധത്തിൽ കാട്ടിയ ധീരതയ്ക്കുള്ള സമ്മാനം. (yuddhattil kāṭṭiya dhīrataykkuḷḷa sammānaṃ.) ◊かんとうせいしん 敢闘精神 സമരവീര്യം. (samaravīryaṃ.)

かんどう 勘当 സ്വത്തവകാശം (കുടുംബസ്വത്തിൽ) ഇല്ലാതാക്കൽ. (svattavakāśaṃ (kuṭuṃbasvattil) illātākkal.) ～する സ്വത്തവകാശം ഇല്ലാതാക്കുക. (svattavakāśaṃ illātākkuka.) ～を受ける (കുടുംബസ്വത്ത്) അന്യവത്കരിക്കപ്പെടുക. ((kuṭuṃbasvattʉ) anyavatkarikkappeṭuka.)

かんどう 間道 ഉപവഴി; കുറുക്കുവഴി. (upavaḻi; kuṟukkuvaḻi.)

かんどう 感動 മതിപ്പ്; വികാരം. (matippʉ; vikāraṃ.) ～する മതിപ്പുതോന്നുക; ഹൃദയസ്പർശിയാവുക. (matipputōnnuka; hṛdayasparśiyāvuka.) ～的 ഉത്തേജിപ്പിക്കുന്ന; മതിപ്പുളവാക്കുന്ന. (uttējippikkunna; matippuḷavākkunna.) ～しやすい (എളുപ്പം) വികാരഭരിതമാകുന്ന. ((eḷuppaṃ) vikārabharitamākunna.)

かんとうし 間投詞 GRAM വ്യാക്ഷേപകം (വ്യാകരണം). (vyākṣēpakaṃ (vyākaraṇaṃ).)

かんとく 監督 ①［事］മേൽനോട്ടം; നിയന്ത്രണം. (mēlnōṭṭaṃ; niyantraṇaṃ.) ②［人］സുപ്രണ്ട്; ഓവർസീയർ; മേൽനോട്ടക്കാരൻ. (supraṇṭʉ; ōvarsīyar; mēlnōṭṭakkāran.) ③（工作員の）ഫോർമാൻ. (phōrmān.) ④（スポーツの）(സ്പോർട്സിൽ) മാനേജർ. ((spōrṭsil) mānējar.) ⑤（映画の）(സിനിമയുടെ) ഡയറക്ടർ. ((sinimayuṭe) ḍayaṟakṭar.) ～する മേൽനോട്ടം വഹിക്കുക; നിയന്ത്രിക്കുക. (mēlnōṭṭaṃ vahikkuka; niyantrikkuka.) 試験の～をする പരീക്ഷ ഇൻവിജിലേറ്റ് ചെയ്യുക. (parīkṣa invijilēṟṟʉ ceyyuka.) …の～のもとに ...ന്റെ മേൽനോട്ടത്തിൽ. (..nṟe mēl nōṭṭattil.) ◊かんとくかんちょう 監督官庁 ഉത്തരവാദപ്പെട്ടവർ. (uttaravādappeṭṭavar.)

かんどころ 勘所 കേന്ദ്രബിന്ദു. (kēndrabindu.) *☞ 要点.

がんとして 頑として പിടിവാശിയോടെ; ദൃഢനിശ്ചയത്തോടെ. (piṭivāśiyōṭe; dṛḍhaniścayattōṭe.)

カントリー ◊カントリーアンドウェスタン MUS കൺട്രി ഏൻഡ് വെസ്റ്റേൺ (സംഗീതം). (kaṇṭri ēnḍʉ vesṟṟēṇ (saṃgītaṃ).) ◊カントリークラブ കൺട്രി ക്ലബ്ബ്. (kaṇṭri klabbʉ.) ◊カントリーファンド കൺട്രി ഫണ്ട്. (kaṇṭri phaṇṭʉ.) ◊カントリーリスク കൺട്രി റിസ്ക്. (kaṇṭri ṟiskʉ.)

かんな 鉋　ചീവുളി; ചിന്തേര്. (cīvuḷi; cintērɨ.) ～をかける ചിന്തേരിടുക; ചിപ്ലിയിടുക. (cintēriṭuka; cipliyiṭuka.) ◇かんなくず 鉋くず　ചിപ്ലിപ്പൊടി. (ciplippoṭi.)

カンナ　BOT കന്നപ്പൂച്ചെടി. (kannappūcceṭi.)

かんない 管内
～の[に] അധികാരപരിധിയിൽപ്പെട്ട. (adhikāraparidhiyilppeṭṭa.)

かんにん 堪忍　①(我慢)ക്ഷമ. (kṣama.) ②(許容)ക്ഷമിക്കൽ. (kṣamikkal.) ◇かんにんぶくろのおがきれる 堪忍袋の緒が切れる ക്ഷമയുടെ നെല്ലിപ്പടി കാണുക. (kṣamayuṭe nellippaṭi kāṇuka.)

カンニング　കണ്ണിംഗ്; ചതിക്കുന്ന; ചതിയനായ. (kaṇṇiṃgɨ; catikkunna; catiyanāya.) ～する പറ്റിക്കുക; പരീക്ഷയിൽ കോപ്പിയടിക്കുക. (paṟṟikkuka; parīkṣayil kōppiyaṭikkuka.) ◇カンニングペーパー പരീക്ഷയിൽ കോപ്പിയടിക്കാനെടുക്കുന്ന കടലാസുകുറിപ്പുകൾ. (parīkṣayil kōppiyaṭikkāneṭukkunna kaṭalāsukuṟippukaḷ.)

かんぬき 閂　ഓടാമ്പൽ. (ōṭāmpal.) ～をかける(はずす)(ഗേറ്റിന്റെ) ഓടാമ്പലിട്ട് പൂട്ടുക (പൂട്ട് തുറക്കുക). ((gēṟṟinṟe) ōṭāmpaliṭṭɨ pūṭṭuka (pūṭṭɨ tuṟakkuka).)

かんぬし 神主　ശിന്റൊ മത പൂജാരി. (śinṟo mata pūjāri.)

かんねつし 感熱紙　തെർമൽ പേപ്പർ. (termal pēppar.)

かんねん 観念　①(സ്വാതന്ത്ര്യമെന്ന) ആശയം. ((svātantryamenna) āśayaṃ.) ②(概念)സങ്കല്പം. (saṅkalpaṃ.) ③(意識)(ഉത്തരവാദിത്ത)ബോധം. ((uttaravādittа)bōdhaṃ.) ④(あきらめ)(വിധിക്ക്) കീഴടങ്ങൽ. ((vidhikkɨ) kīḻaṭaṅṅal.) ～的 ഭാവനാപരമായ. (bhāvanāparamāya.) ～する വിധിക്ക് കീഴടങ്ങുക. (vidhikkɨ kīḻaṭaṅṅuka.) ◇かんねんろん 観念論　ആദർശവാദം. (ādarśavādaṃ.)

がんねん 元年　ഒന്നാംവർഷം (ചക്രവർത്തി വർഷത്തിന്റെ). (onnāṃvarṣaṃ (cakravartti varṣattinṟe).)

かんのう 完納
～する മുഴുവനായി അടച്ചുതീർക്കുക. (muḻuvanāyi aṭaccutīrkkuka.)

かんのう 官能　ഇന്ദ്രിയം. (indriyaṃ.) ～的 ഇന്ദ്രിയപരമായ. (indriyaparamāya.)

かんのう 間脳　ANAT ഡയിയെൻസെഫാലോൺ; ഇടനില തലച്ചോറ്. (ḍayiyensephālōṇ; iṭanila talaccōṟɨ.)

かんのう 感応　①(電気などの)വിദ്യുത്പ്രേരണ. (vidyutprēraṇa.) ②(生理上の)അനുകമ്പ. (anukampa.) ③(神仏の)പ്രതികരണം. (pratikaraṇaṃ.) ④(効果)ഫലം. (phalaṃ.) ◇かんのうコイル 感応コイル　ഇൻഡക്ഷൻ കോയിൽ. (indakṣan kōyil.)

かんのん 観音　കരുണയുടെ ദേവത; "ക്വാന്നൊൺ". (karuṇayuṭe dēvata; "kvānnoṇ".) ◇かんのんびらきのと 観音開きの戸　ഇരട്ടവാതിൽ. (iraṭṭavātil.)

かんぱ 看破
～する തിരിച്ചറിയുക (മനസ്സിലുള്ളത്); ഊഹിച്ചെടുക്കുക. (tiriccaṟiyuka (manassiluḷḷatɨ); ūhicceṭukkuka.)

かんぱ 寒波　ശീതക്കാറ്റ്. (śītakkāṟṟɨ.)

カンパ　[Russ. *kampanija*] കേംപെയിൻ. (kēmpeyin.) ～する സംഭാവന നല്കുക. (saṃbhāvana nalkuka.)

かんばい 完売　മുഴുവൻ വിറ്റുതീരൽ (സാധനം; ടിക്കറ്റ്). (muḻuvan viṟṟutīral (sādhanaṃ; ṭikkaṟṟɨ).) チケットは～した മുഴുവൻ ടിക്കറ്റും വിറ്റുപോയി. (muḻuvan ṭikkaṟṟuṃ viṟṟupōyi.)

かんぱい 完敗　തികഞ്ഞ പരാജയം. (tikañña parājayaṃ.)

かんぱい 乾杯
～(の辞)പാനോപചാരപ്രസംഗം; (pānōpacāraprasaṃgaṃ;) ～する പാനോപചാരപ്രസംഗം നടത്തുക;(ഒരാൾക്ക്) ആരോഗ്യം നേരുക. (pānōpacāraprasaṃgaṃ naṭattuka;(orāḷkkɨ) ārōgyaṃ nēruka.)

かんばしい 芳しい　മധുരമുള്ള; സുഗന്ധമുള്ള. (madhuramuḷḷa; sugandhamuḷḷa.) 芳しくない(評判) മോശം; ഗുണമില്ലാത്ത. (mōśaṃ; guṇamillātta.)

かんばしった 甲走った　തുളച്ചുകയറുന്ന (ശബ്ദം). (tuḷaccukayaṟunna (śabdaṃ).)

カンバス　കാൻവാസ്. (kānvāsɨ.)

かんばつ 旱魃　വരൾച്ച. (varaḷcca.) *☞ 日照り.

カンパニー　(会社)കംപനി. (kaṃpani.) ◇カンパニーせいど カンパニー制度　കംപനി സംപ്രദായം. (kaṃpani saṃpradāyaṃ.)

がんばり 頑張り
～がきく(きかない) മർക്കടമുഷ്ടിയോടെയിരിക്കുക (എളുപ്പം വിട്ടുകൊടുക്കുക). (markkaṭamuṣṭiyōṭeyirikkuka (eḷuppaṃ viṭṭukoṭukkuka).)
◇がんばりや 頑張り屋　①കഠിനാദ്ധ്വാനി. (kaṭhinādhvāni.) ②(意地っ張り)പിടിവാശിക്കാരൻ. (piṭivāśikkāran.)

がんばる 頑張る　①(持ちこたえる)പിടിവിടാതിരിക്കുക. (piṭiviṭātirikkuka.) ②(主張する)നിർബന്ധം പിടിക്കുക. (nirbandhaṃ piṭikkuka.) ③(固守する)頑張れ！ ദൃഢനിശ്ചയത്തോടെ മുന്നോട്ടുനീങ്ങുക. (dṛḍhaniścayattōṭe munnōṭṭunīṅṅuka.)

かんばん 看板　ചൂണ്ടുപലക; പരസ്യം പതിക്കാനുള്ള പലക. (cūṇṭupalaka; parasyaṃ patikkānuḷḷa palaka.) ～です[閉店] ഒഴിവുസമയമായതിനാൽ അടച്ചിരിക്കുന്നു; (oḻivusamayamāyatināl aṭaccirikkunnu;) ～が泣く സൽക്കീർത്തി കളഞ്ഞുകുളിക്കുക. (salkkīrtti kaḷaññukuḷikkuka.) ◇かんばんだおれで 看板倒れで　പുറംമോടികാട്ടി...; അകം ശൂന്യമായിരിക്കുക.... (puṟammōṭikāṭṭi...; akaṃ śūnyamāyirikkuka....) ◇かんばんほうしき 看板方式　കാൻബാൻ സംപ്രദായത്തിലുള്ള സമയാനുസൃതമായ നിർമ്മാണപ്രക്രിയ. (kānbān saṃpradāyattiluḷḷa samayānusṛtamāya nirmmāṇaprakriya.) ◇かんばんむすめ 看板娘　ഡ്രോ. (ḍrō.) ◇かんばんや 看板屋　അടയാളങ്ങൾ പെയിന്റ് ചെയ്യുന്ന ആൾ. (aṭayāḷaṅṅaḷ peyinṟɨ ceyyunna āḷ.)

かんぱん 甲板　(കപ്പൽ) ഡെക്ക്. ((kappal) ḍekkɨ.) ◇ごかんぱん 後甲板　ക്വാർട്ടർ ഡെക്ക്; കപ്പൽത്തട്ടിലെ പിന്നണിയം. (kvārṭṭar ḍekkɨ; kappaltaṭṭile pinnaṇiyaṃ.)

かんぱん 乾板　PHOTOG (ഫോട്ടോഗ്രാഫിക്കുള്ള) ഡ്രൈപ്ലേറ്റ്. ((phōṭṭōgrāphikkuḷḷa) ḍraiplēṟṟɨ.)

乾パン (かんパン)　ക്രേക്കർ (ബിസ്കറ്റ്); കട്ടിയുള്ള ബിസ്കറ്റ്. (krēkkar (biskaṟṟɨ); kaṭṭiyuḷḷa biskaṟṟɨ.)

かんび 完備
～している പൂർത്തിയാക്കിയിരിക്കുന്നു; മുഴുവനായി ഫർണീഷ് ചെയ്തിരിക്കുന്നു. (pūrttiyākkiyirikkunnu; muḻuvanāyi pharṇīṣɨ ceytirikkunnu.)

かんび 艦尾　കപ്പലിന്റെ പൃഷ്ഠഭാഗം; അമരം. (kappalinṟe pṛṣṭhabhāgaṃ; amaraṃ.) ～に കപ്പലിന്റെ പൃഷ്ഠഭാഗത്ത്; അമരത്ത്. (kappalinṟe pṛṣṭhabhāgattɨ; amarattɨ.)

かんび 甘美
～な മധുരമായ; രുചികരമായ. (madhuramāya; rucikaramāya.)

かんぴ 官費
～(で)സർക്കാർച്ചെലവിൽ. (sarkkārccelavil.) ◇かんぴりゅうがくせい 官費留学生 സർക്കാർച്ചിലവിൽ വിദേശപഠനത്തിനയക്കപ്പെട്ട വിദ്യാർത്ഥി. (sarkkārccilavil vidēśapaṭhanattinayakkappeṭṭa vidyārtthi.)

かんびょう 看病　ശുശ്രൂഷിക്കൽ. (śuśrūṣikkal.) ～する(眠[നെമു]らずに[രസുനി]). ശുശ്രൂഷിക്കുക; അടുത്തിരുന്ന് ആശ്വസിപ്പിക്കുക

(രോഗിയെ). (śuśrūṣikkuka; aṭuttirunnʉ āśvasippikkuka (rōgiye).) ◇かんびょうにん 看病人 നേഴ്സ്; രോഗികളെ നോക്കുന്ന ആൾ. (nēḻsʉ; rōgikaḷe nōkkunna āḷ.)

かんぴょう 干瓢 ഒരുതരം (പാവയ്ക്ക) കൊണ്ടാട്ടം. (orutaraṃ (pāvaykka) koṇṭāṭṭaṃ.)

がんびょう 眼病 ഒരുതരം നേത്രരോഗം; ചെങ്കണ്ണ്. (orutaraṃ nētrarōgaṃ; ceṅkaṇṇʉ.)

かんぴょうき 間氷期 ഹിമാനിയുഗങ്ങൾക്കിടയിലുള്ള കാലഘട്ടം. (himāniyugaṅṅaḷkkiṭayiluḷḷa kālaghaṭṭaṃ.)

かんぶ 患部 രോഗം ബാധിച്ച ശരീരഭാഗം. (rōgaṃ bādhicca śarīrabhāgaṃ.)

かんぶ 幹部 മേലധികാരികൾ; മുതിർന്ന ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (mēladhikārikaḷ; mutirnna udyōgasthan.) ◇かんぶかい(ぎ) 幹部会(議) എക്സിക്യൂട്ടീവ് യോഗം. (eksikyuṭṭīvʉ yōgaṃ.) ◇かんぶこうほ 幹部候補 ①(会社の)(കമ്പനികളിലെ) കേണ്ടിഡേറ്റ് എക്സിക്യൂട്ടീവ്. ((kampanikaḷile) kēṇṭiḍēṟṟʉ eksikyūṭṭīvʉ.) ②(軍隊の)കേഡറ്റ് (സൈനികകോളേജിലെ വിദ്യാർത്ഥി). (kēḍaṟṟʉ (sainikakōḷējile vidyārtthi).)

かんぷ 完膚
〜なきまでに(跡形[അത്തൊക്കത്ത]もなく[മൊനക്ക]). നിശിതമായി ശകാരിക്കുക; തിരിച്ചറിയാവുന്നതിനപ്പുറം. (niśitamāyi śakārikkuka; tiriccaṟiyāvunnatinappuṟaṃ.)

かんぷ 姦夫,姦婦 വ്യഭിചരിക്കുന്ന ആൾ; വ്യഭിചാരി. (vyabhicarikkunna āḷ; vyabhicāri.)

かんぷ 還付 തിരിച്ചുകൊടുക്കൽ; പുനഃസ്ഥാപനം. (tiriccukoṭukkal; punaḥsthāpanaṃ.) 〜する തിരിച്ചുകൊടുക്കുക. (tiriccukoṭukkuka.) ◇かんぷきん 還付金 റീഫണ്ട് (തിരിച്ചടവ്). (rīphaṇṭʉ (tiriccaṭavʉ).) ◇かんぷぜい 還付税 നികുതി തിരിച്ചടവ്. (nikuti tiriccaṭavʉ.)

かんぷう 完封
〜する മുദ്രവെയ്ക്കുക (അടച്ചുപൂട്ടി). (mudraveyʉkkuka (aṭaccupūṭṭi).)

かんぷう 寒風 ശീതക്കാറ്റ്. (śītakkāṟṟʉ.)

かんぷく 感服
〜する ആരാധിക്കുക; വിസ്മയസ്മിതനായി നോക്കിനില്ക്കുക. (ārādhikkuka; vismayasʉmitanāyi nōkkinilkkuka.)

かんぶつ 乾物 പലചരക്ക്; പലവ്യഞ്ജനം. (palacarakkʉ; palavyañjanaṃ.) ◇かんぶつや 乾物屋 ①(人)പലചരക്കുകടക്കാരൻ. (palacarakkukaṭakkāran.) ②(店)പലചരക്കുകട. (palacarakkukaṭa.)

かんぷまさつ 乾布摩擦
〜をする ഉണങ്ങിയ തോർത്തുകൊണ്ട് ദേഹം തുടയ്ക്കുക. (uṇaṅṅiya tōrttukoṇṭʉ dēhaṃ tuṭaykkuka.)

カンブリアき カンブリア紀 GEOL കാംബ്രിയൻ യുഗം. (kāmmpriyan yugaṃ.)

カンフル ① കർപ്പൂരം. (karppūraṃ.) ②(比喩的)ഉത്തേജകം. (uttējakaṃ.) ◇カンフルちゅうしゃ カンフル注射 കർപ്പൂരം കുത്തിവെയ്ക്കൽ. (karppūraṃ kuttiveykkal.)

かんぶん 漢文 ① ചൈനീസ് സാഹിത്യം. (cainīsʉ sāhityaṃ.) ②(文学)ചൈനീസ് ഇതിഹാസങ്ങൾ. (cainīsʉ itihāsaṅṅaḷ.)

かんぺいしき 観兵式 സൈനികപ്രകടനം. (sainikaprakaṭanaṃ.)

かんぺき 完璧 പൂർണ്ണത; തികവ്. (pūrṇṇata; tikavʉ.) 〜を期する പൂർണ്ണത ലക്ഷ്യമാക്കുക. (pūrṇṇata lakṣyamākkuka.) 〜な തികഞ്ഞ. (tikañña.)

がんぺき 岸壁 ① കടവ്. (kaṭavʉ.) ②(波止場)കപ്പലടുക്കുന്ന സ്ഥലം. (kappalaṭukkunna sthalaṃ.)

がんぺき 岩壁 മതിലുപോലെ നിൽക്കുന്ന പാറ. (matilupōle nilkkunna pāṟa.)

かんべつ 鑑別 ന്യായാന്യായവിവേചനം; (പക്ഷഭേദം) (nyāyānyāyavivēcanaṃ; (pakṣabhēdaṃ)) 〜する ന്യായാന്യായവിവേചനം നടത്തുക; ('എ'യ്ക്കും 'ബി'യ്ക്കും ഇടയിൽ) പക്ഷഭേദം കാട്ടുക. (nyāyānyāyavivēcanaṃ naṭattuka; ('e'ykkuṃ 'bi'ykkuṃ iṭayil) pakṣabhēdaṃ kāṭṭuka.) ◇しょうねんかんべつしょ 少年鑑別所 യുവജനങ്ങളെ തരംതിരിക്കാനുള്ള ആപ്പീസ്. (yuvajanaṅṅaḷe taraṃtirikkānuḷḷa āppīsʉ.)

かんべん 勘弁
〜する ക്ഷമിക്കുക; മാപ്പുകൊടുക്കുക; സഹിഷ്ണുത കാട്ടുക. (kṣamikkuka; māppukoṭukkuka; sahiṣṇuta kāṭṭuka.)

かんべん 簡便
〜な ലളിതമായ; സൗകര്യപ്രദമായ; ആവശ്യത്തിനുതകുന്ന. (laḷitamāya; saukaryapradamāya; āvaśyattinutakunna.)

かんぼう 官房 സെക്രട്ടേറിയറ്റ്. (sekraṭṭēṟiyaṟṟʉ.) ◇かんぼうちょうかん 官房長官 (内閣の)ചീഫ് കാബിനെറ്റ് സെക്രട്ടറി. (cīphʉ kābineṟṟʉ sekraṭṭaṟi.)

かんぼう 感冒 ജലദോഷം; ഫ്ളൂ. (jaladōṣaṃ; phḷū.) *☞ 風邪(かぜ).

かんぼう 監房 അറ (ജയിലറ); വാർഡ് (ആശുപത്രി). (aṟa (jayilaṟa); vārḍʉ (āśupatri).)

かんぽう 官報 ഔദ്യോഗികഗസറ്റ്. (audyōgikagasaṟṟʉ.)

かんぽう 漢方 ◇かんぽうい 漢方医 നാട്ടുവൈദ്യൻ. (nāṭṭuvaidyan.) ◇かんぽうやく 漢方薬 ചൈനീസ് വൈദ്യശാസ്ത്രപ്രകാരമുള്ള മരുന്ന്. (cainīsʉ vaidyaśāstraprakāramuḷḷa marunnʉ.)

がんぼう 願望 ആശ; ആഗ്രഹം. (āśa; āgrahaṃ.)

かんぽうしゃげき 艦砲射撃 യുദ്ധക്കപ്പലിൽനിന്നുമുള്ള പീരങ്കിവർഷം. (yuddhakkappalilninnumuḷḷa pīraṅkivarṣaṃ.)

かんぼく 灌木 ☞ 低木.

かんぼつ 陥没 താഴ്ന്നുപോകൽ; കുഴിഞ്ഞുപോകൽ. (tāḻnnupōkal; kuḻiññupōkal.) 〜する താഴ്ന്നുപോവുക. (tāḻnnupōvuka.) ◇かんぼつじしん 陥没地震 ഭൂമി താഴ്ന്നുപോകുന്ന ഭൂകമ്പം. (bhūmi tāḻnnupōkunna bhūkampaṃ.)

かんぽん 完本 ① സമ്പൂർണ്ണ (കൃതികളുടെ) ഒരു പ്രതി. (sampūrṇṇa (kṛtikaḷuṭe) oru prati.) ②(全集などの)സമ്പൂർണ്ണ കൃതികൾ. (sampūrṇṇa kṛtikaḷ.)

がんぽん 元本 മൂലധനം; മുതലിറക്ക്. (mūladhanaṃ; mutaliṟakkʉ.)

ガンマ 《γ》 ഗാമ്മ (ഗ്രീക്ക് അക്ഷരം). (gāmma (grīkkʉ akṣaraṃ).) ◇ガンマせん ガンマ線 ഗാമാരശ്മികൾ. (gāmāraśmikaḷ.)

かんまつ 巻末
〜(に)ഗ്രന്ഥത്തിന്റെ അന്ത്യത്തിൽ. (granthattinṟe antyattil.)

かんまん 干満 വേലിയേറ്റവും ഇറക്കവും. (vēliyēṟṟavuṃ iṟakkavuṃ.)

かんまん 緩慢
〜な പതുക്കെയായ; വിരസമായ; അശ്രദ്ധമായ. (patukkeyāya; virasamāya; aśraddhamāya.)

かんみ 甘味 മധുരരുചി. (madhuraruci.) ◇かんみりょう 甘味料 (人工の)മധുരം ചേർക്കുന്ന പദാർത്ഥം (സ്വീറ്റ്നർ). (madhuraṃ cērkkunna padārtthaṃ (svīṟṟanar).)

かんみん 官民 സർക്കാരും പൊതുജനങ്ങളും. (sarkkāruṃ potujanaṅṅaḷuṃ.) 〜協力して ഭരിക്കുന്നവരും ഭരിക്കപ്പെടുന്നവരും സഹകരിച്ച്.... (bharikkunnavaruṃ bharikkappeṭunnavaruṃ sahakariccʉ....)

かんむり 冠 കിരീടം; സ്ത്രീകളുടെ ശിരോലങ്കാരം. (kirīṭaṃ; strīkaḷuṭe śirōlaṅkāraṃ.) お〜である ദുഃസൂചകമായ നർമ്മമായിരിക്കുക. (duḥ-

sūcakamāya narmmamāyirikkuka.) ◇かんむりたいかい 冠大会 വ്യാപാരസ്ഥാപനം സംഘടിപ്പിക്കുന്ന കായികമേള. (vyāpārasthāpanaṃ saṃghaṭippikkunna kāyikamēḷa.)

かんむりょう 感無量 ഉയർന്നതോതിലുള്ള വികാരതരളിത. (uyarnnatōtiluḷḷa vikārataraḷita.)

かんめい 官名 ഔദ്യോഗികപദവി (നാമം). (audyōgikapadavi (nāmaṃ).)

かんめい 感銘 മനസ്സിൽ തങ്ങിനിൽക്കുന്ന മതിപ്പ്. (manassil taṅṅinilkkunna matippu.) 〜する മനസ്സിൽ -ആഴത്തിൽ പതിയുക. (manassil -āḻattil patiyuka.) 〜を与える (ഒരാളിൽ) മങ്ങാത്ത മതിപ്പുളവാക്കുക. ((orāḷil) maṅṅātta matippuḷavākkuka.)

かんめい 簡明
〜な സംക്ഷിപ്തവും കുറിക്കു കൊള്ളുന്നതുമായ. (saṃkṣiptavuṃ kuṟikku koḷḷunnatumāya.) *☞ 簡潔.

がんめい 頑迷 കടും പിടുത്തം; പിടിവാശി; മതഭ്രാന്ത്. (kaṭuṃ piṭuttaṃ; piṭivāśi; matabhrāntu.) 〜な കടും പിടുത്തമുള്ള; പിടിവാശിയുള്ള; മതഭ്രാന്തുള്ള (kaṭuṃ piṭuttamuḷḷa; piṭivāśiyuḷḷa; matabhrāntuḷḷa)

がんめん 顔面 മുഖം. (mukhaṃ.) ◇がんめんしんけいつう 顔面神経痛 മുഖത്തെ ഞരമ്പുവേദന. (mukhatte ñarampuvēdana.)

かんもう 冠毛 ① BIOL (動物の) ശിഖ; (മൃഗങ്ങളുടെ) തലപ്പൂവ്. (śikha; (mṛgaṅṅaḷuṭe) talappūvu.) ② (植物の) (സസ്യങ്ങളുടെ) മകുടം; ചെണ്ട്; ഒരുതരം പൂവ്. ((sasyaṅṅaḷuṭe) makuṭaṃ; ceṇṭu; orutaraṃ pūvu.)

がんもく 眼目 മുഖ്യവസ്തുത; മുഖ്യവസ്തു. (mukhyavastuta; mukhyavastu.)

かんもん 喚問 LEGAL കല്പന അയച്ചുവരുത്തൽ. (kalpana ayaccuvaruttal.) 〜する സമ്മൺ ചെയ്യുക. (sammaṇ ceyyuka.)

かんもん 関門 (門戸) പ്രതിബന്ധം; തടസ്സം. (pratibandhaṃ; taṭassaṃ.) 〜を通過する പ്രതിബന്ധങ്ങളെ തരണം ചെയ്യുക. (pratibandhaṅṅaḷe taraṇaṃ ceyyuka.)

かんやく 完訳
〜 (する) മുഴുവനായി പരിഭാഷപ്പെടുത്തുക. (muḻuvanāyi paribhāṣappeṭuttuka.)

かんやく 簡約
〜の ഹ്രസ്വമായ; ലളിതമായ; (hrasvamāya; laḷitamāya;) 〜する സംഗ്രഹിയ്ക്കുക; ലളിതവൽക്കരിയ്ക്കുക. (saṃgrahiykkuka; laḷitavalkkariykkuka.)

がんやく 丸薬 ① ഗുളിക. (guḷika.) ② (小さな) വടകം. (vaṭakaṃ.)

かんゆ 肝油 കോഡ്ലിവർ ഓയിൽ (മീനെണ്ണ). (kōḍlivar ōyil (mīneṇṇa).)

かんゆ 換喩 മെറ്റൊണിമി (ഒരു പേരിന്ന് പകരമായി അതുമായി ബന്ധപ്പെട്ട മറ്റൊരു പേരുപയോഗിക്കൽ). (meṟṟonimi (oru pērinnu pakaramāyi atumāyi bandhappeṭṭa maṟṟoru pērupayōgikkal).)

かんゆう 勧誘 വല്ലതും വാങ്ങാൻ പ്രേരിപ്പിക്കൽ; ക്ഷണിക്കൽ. (vallatuṃ vāṅṅān prērippikkal; kṣaṇikkal.) 〜する (誘引 [യ്യൂഇൻ]). നിർബന്ധിക്കുക. (nirbandhikkuka.) ◇かんゆういん 勧誘員 വാങ്ങാൻ നിർബന്ധിക്കുന്ന ആൾ (സെയിൽസ് മാൻ). (vāṅṅān nirbandhikkunna āḷ (seyilsu mān).) ◇かんゆうじょう 勧誘状 ക്ഷണനക്കത്ത്. (kṣaṇanakkattu.)

がんゆう 含有
〜する ഉള്ളിലടക്കപ്പെടുക. (uḷḷilaṭakkappeṭuka.) ◇がんゆうせいぶん 含有成分 കംപോണൻറ്റ് (ഘടകം). (kampōṇanṟu (ghaṭakaṃ).) ◇がんゆうりつ 含有率 ഘടകത്തിന്റെ ശതമാനത്തോത്. (ghaṭakattinṟe śatamānattōtu.) ◇アルコールがんゆうりょう アルコール含有量 ആൽക്കഹോളിന്റെ തോത്. (ālkkahōḷinṟe tōtu.)

かんよ 関与
〜する പങ്കാളിയാവുക. (paṅkāḷiyāvuka.)

かんよう 寛容 സഹിഷ്ണുത; വിശാലമനസ്കത. (sahiṣṇuta; viśālamanaskata.) 〜な സഹിഷ്ണുതയുള്ള; വിശാലമനസ്കനായ; ഉദാരമതിയായ. (sahiṣṇutayuḷḷa; viśālamanaskanāya; udāramatiyāya.)

かんよう 慣用 സാധാരണയായുള്ള ഉപയോഗം. (sādhāraṇayāyuḷḷa upayōgaṃ.) 〜の (語句 [ഗൊക്കു] の [നൊ]). പൊതുവായ; സാധാരണയായ; അതത് ഭാഷയ്ക്ക് സഹജമായ. (potuvāya; sādhāraṇayāya; atatu bhāṣaykku sahajamāya.) ◇かんようごく 慣用語句 ഭാഷാശൈലിക്കനുസരിച്ച പ്രസ്താവന. (bhāṣāśailikkanusaricca prastāvana.)

かんよう 肝要 പ്രധാനപ്പെട്ട; അത്യന്താപേക്ഷിതമായ. (pradhānappeṭṭa; atyantāpēkṣitamāya.) 〜な പ്രധാനപ്പെട്ട; അത്യന്താപേക്ഷിതമായ. (pradhānappeṭṭa; atyantāpēkṣitamāya.)

かんようしょくぶつ 観葉植物 പച്ചിലപ്പടർപ്പുള്ള ചെടികൾ. (paccilappaṭarppuḷḷa ceṭikaḷ.)

がんらい 元来 ജന്മനാ; പ്രകൃത്യാ; വാസ്തവത്തിൽ. (janmanā; prakṛtyā; vāstavattil.)

かんらく 陥落
〜する (城 [ശിരൊ] などが [നദൊഗ]). (കോട്ടയും മറ്റും) കീഴടങ്ങുക; തകരുക. ((kōṭṭayuṃ maṟṟuṃ) kīḻaṭaṅṅuka; takaruka.)

かんらく 歓楽 ഉല്ലാസം; ആനന്ദം. (ullāsaṃ; ānandaṃ.) ◇かんらくがい 歓楽街 ഉല്ലാസകേന്ദ്രം. (ullāsakēndraṃ.)

かんらん 観覧 പരിശോധന. (pariśōdhana.) 〜する നിരീക്ഷിക്കുക; കാണുക. (nirīkṣikkuka; kāṇuka.) 〜に供する പ്രദർശിപ്പിക്കപ്പെടുക. (pradarśippikkappeṭuka.) ◇かんらんけん (りょう) 観覧券 (料) പ്രവേശനടിക്കറ്റ് (ഫീസ്). (pravēśanaṭikkaṟṟu (phīsu).) ◇かんらんしゃ 観覧者 സന്ദർശകൻ; കാഴ്ചക്കാരൻ. (sandarśakan; kāḻcakkāran.) ◇かんらんしゃ 観覧車 ഊഞ്ഞാൽച്ചക്രം. (ūññālccakraṃ.) ◇かんらんせき 観覧席 ① ഇരിപ്പിടം; കാഴ്ചക്കാരുടെ സ്റ്റാന്റ്. (irippiṭaṃ; kāḻcakkāruṭe sṟṟānṟu.) ② (屋根のない) മേൽക്കൂരയില്ലാത്ത ഇരിപ്പിടം. (mēlkkūrayillātta irippiṭaṃ.)

かんり 官吏 സർക്കാർ ഉദ്യോഗസ്ഥൻ; പൊതുസേവകൻ; സിവിൽ സർവീസ് ഉദ്യോഗസ്ഥൻ; ഔദ്യോഗികഭാരവാഹി. (sarkkār udyōgasthan; potusēvakan; sivil sarvīsu udyōgasthan; audyōgikabhāravāhi.)

かんり 管理 ① (取締り) നിയന്ത്രണം. (niyantraṇaṃ.) ② (支配) നോക്കിനടത്തൽ; ഉത്തരവാദിത്തം. (nōkkinaṭattal; uttaravādittaṃ.) 〜する നിയന്ത്രിക്കുക; നോക്കിനടത്തുക; ഉത്തരവാദിത്തം ഏറ്റെടുക്കുക. (niyantrikkuka; nōkkinaṭattuka; uttaravādittaṃ ēṟṟeṭukkuka.) ③ (保管) ചാർജ്. (cārju.) ◇かんりいいんかい 管理委員会 ഭരണസമിതി. (bharaṇasamiti.) ◇かんりがいしゃ 管理会社 നിയന്ത്രിതസമൂഹം. (niyantritasamūhaṃ.) ◇かんりしょく 管理職 ① ഉത്തരവാദിത്തമുള്ള പദവി. (uttaravādittamuḷḷa padavi.) ② [人] ഭരണാധികാരി. (bharaṇādhikāri.) ◇かんりしょくくみあい 管理職組合 കംപനിമാനേജർമാരുടെ ട്രേഡ് യൂണിയൻ. (kampanimānējarmāruṭe ṭrēḍu yūṇiyan.) ◇かんりしょくてあて 管理職手当 ഉത്തരവാദിത്തം ഏറ്റെടുക്കുന്നതിന്നുള്ള അലവൻസ്. (uttaravādittaṃ ēṟṟeṭukkunnatinnuḷḷa alavansu.) ◇かんりにん 管理人 ① മാനേജർ. (mānējar.) ② (遺産の) നിർവാഹകൻ. (nirvāhakan.) ③ (家の) കെയർ ടെയ്ക്കർ. (keyar ṭeykkar.) ④ (ビルの) (കെട്ടിടങ്ങളിലെ) ദ്വാരപാലകൻ. ((keṭṭiṭaṅṅaḷile) dvārapālakan.) ◇かんりひ 管理費 ഭരണച്ചെലവ്. (bharaṇaccelavu.) ◇かんりぼうえき 管理貿易 നിയന്ത്രിതവ്യാപാരം. (niyantritavyāpāraṃ.)

がんり 元利 മുതലും പലിശയും. (mutaluṃ paliśayuṃ.) ◇がんりごうけいがく 元利合計額 പലിശയടക്കം ആകെത്തുക. (paliśayaṭakkaṃ ākettuka.)

がんりき 眼力 നിരീക്ഷണശക്തി; ഉൾക്കാഴ്ച. (nirīkṣaṇaśakti; uḷkkāḻca.)
かんりつ 官立
〜の സർക്കാർ വക (പള്ളിക്കൂടം). (sarkkār vaka (paḷḷikkūṭam).)
かんりゃく 簡略
〜な（略式［ര്യക്കശിക്കി］）. ലളിതമായ; സംക്ഷിപ്തമായ; അനൗപചാരികമായ (laḷitamāya; saṃkṣiptamāya; anaupacārikamāya) 〜に ലളിതമായി; സംക്ഷിപ്തമായി; അനൗപചാരികമായി; (laḷitamāyi; saṃkṣiptamāyi; anaupacārikamāyi;) 〜にする ലാളിത്യവത്കരിക്കുക. (lāḷityavatkarikkuka.)
かんりゅう 乾溜 ① CHEM ജലാംശം കലരാത്ത വാറ്റ്. (jalāṃśaṃ kalarātta vāṟṟ.) ②（石炭の）കരിയാക്കൽ. (kariyākkal.)
かんりゅう 貫流
〜する ഒഴുകിപ്പോവുക. (oḻukippōvuka.)
かんりゅう 寒流 തണുത്ത നീരൊഴുക്ക്. (taṇutta nīroḻukk.)
かんりゅう 還流 ① ELEC./OCEANOL (വൈദ്യുതിപ്രവാഹത്തിന്റെ) തിരിച്ചുവരവ്. ((vaidyutipravāhattinṟe) tiriccuvarav.) ② FINANCE (മൂലധനത്തിന്റെ) തിരിച്ചുവരവ്. ((mūladhanattinṟe) tiriccuvarav.) 〜する തിരിച്ചൊഴുക്കുക. (tiriccoḻukkuka.)
かんりょう 完了 പൂർത്തീകരണം; സമാപനം. (pūrttīkaraṇam; samāpanam.) 〜する :പൂർത്തീകരിക്കുക; അവസാനിപ്പിക്കുക (:pūrttīkarikkuka; avasānippikkuka) ◇かんりょうじせい 完了時制 GRAM പൂർണ്ണക്രിയ (വ്യാകരണം). (pūrṇṇakriya (vyākaraṇam).)
かんりょう 官僚 ①（人）അമിതകർക്കശനായ ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (amitakarkkaśanāya udyōgasthan.) ②（集合的）ഉദ്യോഗസ്ഥമേധാവിത്വം. (udyōgasthamēdhāvitvam.) 〜的 ഉദ്യോഗസ്ഥമേധാവിത്വത്തിന്ന് യോജിച്ച. (udyōgasthamēdhāvitvattinn yōjicca.) ◇かんりょうしゅぎ 官僚主義 ഉദ്യോഗസ്ഥമേധാവിത്വസിദ്ധാന്തം. (udyōgasthamēdhāvitvasiddhāntam.) ◇かんりょうせい 官僚制 ഉദ്യോഗസ്ഥമേധാവിത്വസംവിധാനം. (udyōgasthamēdhāvitvasaṃvidhānam.) ◇かんりょうせいじ 官僚政治 ഉദ്യോഗസ്ഥമേധാവിത്വ സർക്കാർ. (udyōgasthamēdhāvitva sarkkār.) ◇かんりょうようご 官僚用語 ഉദ്യോഗസ്ഥ ഭാഷാശൈലി. (udyōgastha bhāṣāśaili.)
がんりょう 顔料 ①（絵の具）വർണ്ണങ്ങൾ. (varṇṇaṅṅaḷ.) ② ചായങ്ങൾ. (cāyaṅṅaḷ.)
かんるい 感涙
〜にむせぶ കൃതജ്ഞതാസൂചകമായി കണ്ണീരൊഴുക്കുക; കരച്ചിലിന്റെ വക്കോളമെത്തുക. (kṛtajñatāsūcakamāyi kaṇṇīroḻukkuka; karaccilinṟe vakkōḷamettuka.)
かんれい 寒冷
〜な തണുപ്പുള്ള. (taṇuppuḷḷa.) ◇かんれいぜんせん 寒冷前線 METEOROL (കാലാവസ്ഥ) തണുപ്പേറിയ മുൻനിര. ((kālāvastha) taṇuppēṟiya munnira.)
かんれい 慣例 ① സംപ്രദായം; ഉപയോഗക്രമം. (saṃpradāyam; upayōgakramam.) ②（先例）മുൻനടപ്പ്. (munnaṭapp.) 〜的（に）മുൻനടപ്പനുസരിച്ച(ച്ച്) (munnaṭappanusaricca(cc)) 〜に従う（を破る）മുൻപതിവുകൾ തെറ്റിക്കാതിരിക്കുക(തെറ്റിക്കുക); ആചാരഭ്രംശം വരുത്താതിരിക്കുക(വരുത്തുക); (munpativukaḷ teṟṟikkātirikkuka(teṟṟikkuka); ācārabhraṃśam varuttātirikkuka(varuttuka);)
かんれき 還暦 ഷഷ്ഠിപൂർത്തി. (ṣaṣṭhipūrtti.)
かんれん 関連 ☞ 関係. 〜する ബന്ധപ്പെട്ടിരിക്കുക; (bandhappeṭṭirikkuka;) …に〜して ...... മായി ബന്ധപ്പെട്ട്. (...... māyi bandhappeṭṭ.) ◇かんれんがいしゃ 関連会社 ബന്ധപ്പെട്ട കംപനി; ഉപസ്ഥാപനം. (bandhappeṭṭa kampani; upasthāpanam.) ◇かんれんさんぎょう 関連産業 ബന്ധപ്പെട്ട വ്യവസായം; അനുബന്ധവ്യവസായം. (bandhappeṭṭa vyavasāyam; anubandhavyavasāyam.) ◇かんれんじこう 関連事項 അനുബന്ധകാര്യങ്ങൾ. (anubandhakāryaṅṅaḷ.) ◇かんれんしつもん 関連質問 ബന്ധപ്പെട്ട കാര്യങ്ങളെക്കുറിച്ചുള്ള ഉപചോദ്യങ്ങൾ. (bandhappeṭṭa kāryaṅṅaḷekkuṟiccuḷḷa upacōdyaṅṅaḷ.) ◇かんれんせい 関連性 ബന്ധം; പ്രസക്തി. (bandham; prasakti.)
かんろ 甘露 മധുരരസം; അമൃതം. (madhurarasam; amṛtam.) ◇かんろにの 甘露煮の മധുരംചേർത്ത് തിളപ്പിച്ചെടുത്ത; പഞ്ചസാരയിൽ വിലയിച്ച. (madhuraṃcērtt tiḷappicceṭutta; pañcasārayil vilayicca.)
かんろく 貫禄 മാന്യത; സവിശേഷത; പ്രാധാന്യം. (mānyata; saviśēṣata; prādhānyam.) 〜のある（ない）人 കുലീനതയുള്ള (ഇല്ലാത്ത) വ്യക്തി. (kulīnatayuḷḷa (illātta) vyakti.)
かんわ 閑話 വെടിപറയൽ; സൊള്ളൽ. (veṭipaṟayal; soḷḷal.) ◇かんわきゅうだい 閑話休題 നമ്മുടെ വിഷയത്തിലേക്ക് തിരിച്ചുപോകൽ. (nammuṭe viṣayattilēkk tiriccupōkal.)
かんわ 漢和 ◇かんわじてん 漢和辞典 ചൈനീസ് ജാപ്പനീസ് ലിപികളുടെ നിഘണ്ടു. (cainīs jāppanīs lipikaḷuṭe nighaṇṭu.)
かんわ 緩和 ആശ്വാസം; ദുരിതാശ്വാസം. (āśvāsam; duritāśvāsam.) 〜する പരിഹാരം കാണുക; ലഘൂകരിക്കുക; ദൂരീകരിക്കുക. (parihāram kāṇuka; laghūkarikkuka; dūrīkarikkuka.) ◇かんわケア 緩和ケア രോഗശുശ്രൂഷയും സമാശ്വാസവും. (rōgaśuśrūṣayum samāśvāsavum.) ◇かんわざい 緩和剤 MEDICAL രോഗശുശ്രൂഷയ്ക്കും സമാശ്വാസത്തിന്നുമുള്ള ഔഷധം. (rōgaśuśrūṣaykkum samāśvāsattinnumuḷḷa auṣadham.) ◇かんわさく 緩和策 നിഷ്ക്രിയമാക്കാനുള്ള നടപടികൾ. (niṣkriyamākkānuḷḷa naṭapaṭikaḷ.)

き

き - 希 -
〜塩酸 നേർപ്പിച്ച ഹൈഡ്രോക്ലോറിക് അമ്ലം; (nērppicca haiḍrōklōrik amlam;) 〜硫酸 നേർപ്പിച്ച സൽഫ്യൂറിക് അമ്ലം. (nērppicca salphyūrik amlam.)
き 木 ① വൃക്ഷം. (vṛkṣam.) ② മരഉരുപ്പടി. (marauruppaṭi.) ③（材木）തടി; പണിത്തര മരം. (taṭi; paṇittara maram.) 〜の മരം കൊണ്ടുള്ള. (maram koṇṭuḷḷa.) 〜で鼻をくくったような അപമര്യാദയാംവിധം ഹ്രസ്വമായ (മറുപടി). (apamaryādayāṃvidham hrasvamāya (maṟupaṭi).)
き 生
〜の നേർപ്പിക്കാത്ത; ശുദ്ധമായ. (nērppikkātta; śuddhamāya.)（水を割らぬ）ചേർക്കാത്ത. (cērkkātta.) 〜で飲む വെള്ളം ചേർക്കാതെ (വിസ്കി) കുടിക്കുക (മദ്യപാനം). (veḷḷam cērkkāte (viskki) kuṭikkuka (madyapānam).)

き忌 ദുഃഖാചരണം; (മൂന്നാം) ചരമവാർഷികം. (duḥkhācaraṇaṃ; (mūnnāṃ) caramavārṣikaṃ.) *☞ 忌明け

き記 കുറിപ്പുകൾ (യാത്രാവിവരണം). (kuṟippukaḷ (yātrāvivaraṇaṃ).)

き機 ① അവസരം; സന്ദർഭം. (avasaraṃ; sandarbhaṃ.) ② ☞ 機械. ～に乗じる അവസരം മുതലെടുക്കുക; സന്ദർഭം പ്രയോജനപ്പെടുത്തുക; (avasaraṃ mutaleṭukkuka; sandarbhaṃ prayōjanapeṭuttuka;) ～を失う(逸する)അവസരം നഷ്ടപ്പെടുത്തുക; സന്ദർഭം കൈ വിട്ടു പോവുക. (avasaraṃ naṣṭappeṭuttuka; sandarbhaṃ kai viṭṭu pōvuka.)

き気 ① ［空気］വായു. (vāyu.) ② （ふんいき）അന്തരീക്ഷം. (antarīkṣaṃ.) ③ ［味］ചുവ; രുചി. (cuva; ruci.) ④ ［気持］മനസ്സ്; ഹൃദയം; ആത്മാവ്. (manassŧ; hṛdayaṃ; ātmāvŧ.) ⑤ ［意向］-ഉദ്ദേശം; -ആലോചന; -ആഗ്രഹം. (-uddēśaṃ; -ālōcana; -āgrahaṃ.) ～が合う സമാനചിന്താഗതിയുണ്ടാവുക; യോജിപ്പിലായിരിക്കുക. (samānacintāgatiyuṇṭāvuka; yōjippilāyirikkuka.) ～が置けない -ഒത്തുപോകാൻ -എളുപ്പമായ. (-ottupōkān -eḷuppamāya.) ～が重い മനസ്സിന്ന് ഭാരം തോന്നുക. (manassinnŧ bhāraṃ tōnnuka.) ～が変わる മനസ്സുമാറുക. (manassumāṟuka.) ～が～でない -അസ്വസ്ഥമായിരിക്കുക; ശ്രദ്ധ തിരിഞ്ഞു പോവുക. (-asvasthamāyirikkuka; śraddha tiriññu pōvuka.) ～が進む（まない）താൽപ്പര്യമുണ്ടായിരിക്കുക (താൽപ്പര്യമില്ലാതിരിക്കുക) (...ചെയ്യുവാൻ). (tālpparyamuṇṭāyirikkuka (tālpparyamillātirikkuka) (...ceyyuvān).) ～がすむ（まで）സംതൃപ്തി തോന്നുക (മനസ്സ് നിറയെ). (saṃtṛpti tōnnuka (manassŧ niṟaye).) ～が立っている -ആവേശം കൊണ്ടിരിക്കുക. (-āvēśaṃ koṇṭirikkuka.) ～が散る ശ്രദ്ധ മാറിപ്പോവുക. (śraddha māṟippōvuka.) ～が付く（行［ഇ］き［കി］届［തൊദൊ］く［കു］）（正気［ശോ്ക്കി］に［നി］戻［മൊദൊ］る［രു］）；（意識［ഇശിക്കി］が［ഗ］戻［മൊദൊ］る［രു］）. ശ്രദ്ധയിൽപ്പെടുക; ബോധവാനാവുക; (śraddhayilppeṭuka; bōdhavānāvuka;) ശ്രദ്ധ കേന്ദ്രീകരിച്ചിരിക്കുക; (śraddha kēndrīkariccirikkuka;) സ്വബോധത്തിലെത്തുക; (svabōdhattilettuka;) ബോധം വിണ്ടെടുക്കുക. (bōdhaṃ vinṭeṭukkuka.) ～が強い കഠിനഹൃദയനായിരിക്കുക. (kaṭhinahṛdayanāyirikkuka.) ～が遠くなる ബോധംകെട്ടുപോവുക. (bōdhaṃkeṭṭupōvuka.) ～がない (ചെയ്യാൻ) മനസ്സില്ല. ((ceyyān) manassilla.) ～がなくなる താൽപ്പര്യമില്ലാതാവുക. (tālpparyamillātāvuka.) ～が抜ける（味［അജി］）；（ビールなどが［ബീ്രുനദൊഗ］）；（精神的［സെ്ഇശിൻതെക്കി］に［നി］）. രുചി നഷ്ടപ്പെട്ടുപോവുക (ബിയറും മറ്റും തുറന്നുവച്ചാൽ); നിരാശാഭരിതനായിത്തീരുക. (ruci naṣṭappeṭṭupōvuka (biyaṟuṃ maṟṟuṃ tuṟannuvaccāl); nirāśābharitanāyittīruka.) ～がふさぐ（はれる）മൗഢ്യം (-ഉന്മേഷം) തോന്നുക. (mauḍhyaṃ (-unmēṣaṃ) tōnnuka.) …したい～がする ചെയ്യണമെന്ന തോന്നുന്നുണ്ട്. (ceyyaṇamennu tōnnunnuṇṭŧ.) …に～がある ... ൽ താൽപ്പര്യമുണ്ടായിരിക്കുക; (-ഒരാളോട്) പ്രത്യേക താൽപര്യം തോന്നുക. (... l tālpparyamuṇṭāyirikkuka; (-orāḷōṭŧ) pratyēka tālparyaṃ tōnnuka.) ～に入る（らない）തൃപ്തിയുണ്ടായിരിക്കുക (-ഇല്ലാതിരിക്കുക). (tṛptiyuṇṭāyirikkuka (-illātirikkuka).) ～に掛ける（掛けない）വിഷമം തോന്നുക (തോന്നാതിരിക്കുക). (viṣamaṃ tōnnuka (tōnnātirikkuka).) ～に食わない［人［ഹിതൊ］が［ഗ］主語［ശുഗൊ］;[対象［തൈശോ്］が［ഗ］主語［ശുഗൊ］］. സൗഹാർദ്ദം തോന്നാതിരിക്കുക; തൃപ്തനല്ലാതിരിക്കുക <മ്ല്യ്മ്; തൃപ്തനല്ലാതിരിക്കൽ;വായയ്ക്ക് (രുചി) പിടിക്കാതിരിക്കൽ. (sauhārddaṃ tōnnātirikkuka; tṛptanallātirikkuka <mlym; tṛptanallātirikkal;vāyaykkŧ (ruci) piṭikkātirikkal.) ～にさわる -ഒരാളുടെവികാരങ്ങളെ മുറിപ്പെടുത്തുക. (-orāḷuṭevikāraṅṅaḷe muṟippeṭuttuka.) ～にする വേവലാതിപ്പെട്ടിരിക്കുക. (vēvalātippeṭṭirikkuka.) ～にとめる（とめない）ശ്രദ്ധിക്കുക (-അവഗണിക്കുക). (śraddhikkuka (-avagaṇikkuka).) ～になる［掛かる［事［കൊതൊ］が［ഗ］主語［ശുഗൊ］］. ഉൽക്കണ്ഠപ്പെടുക (... നെ കുറിച്ച്) മനസ്സിൽ -ഒരു ഭാരമായിത്തീരുക. (ulkkaṇṭhappeṭuka (... ne kuṟiccŧ) manassil -oru bhāramāyittīruka.) …する～になる സ്വയം നിർബന്ധിതനാക്കപ്പെടുക (ചെയ്യാൻ). (svayaṃ nirbandhitanākkappeṭuka (ceyyān).) ～の大きい（小さい、多い）-ഔദാര്യം തികഞ്ഞ, (ഭീരുവായ, ചഞ്ചലപ്രകൃതിയായ). (-audāryaṃ tikañña, (bhīruvāya, cañcalaprakṛtiyāya).) ～の利いた ചുറുചുറുക്കുള്ള, സാമർത്ഥ്യമുള്ള, സൗന്ദര്യബോധമുള്ള. (cuṟucuṟukkuḷḷa, sāmartthyamuḷḷa, saundaryabōdhamuḷḷa.) ～の利かない മന്ദബുദ്ധിയായ, വിലക്ഷണമായ , പരുക്കൻ പ്രകൃതിയുള്ള (ഉപഹാരം തിരഞ്ഞെടുക്കുന്നതിൽ). (mandabuddhiyāya, vilakṣaṇamāya , parukkan prakṛtiyuḷḷa (upahāraṃ tiraññeṭukkunnatil).) ～のせい വെറും ഭ്രമം. (veṟuṃ bhramaṃ.) ～のない返事をする നിർവികാരമായ മറുപടി നൽകുക. (nirvikāramāya maṟupaṭi nalkuka.) ～の長い（短い）ക്ഷമയുള്ള (ക്ഷമയില്ലാത്ത). (kṣamayuḷḷa (kṣamayillātta).) ～のぬけた വീര്യം നഷ്ടപ്പെട്ട (ബിയർ). (vīryaṃ naṣṭappeṭṭa (biyar).)（精神的［സെ്ഇശിൻതെക്കി］に［നി］）. മനസ്സ് മറെറങ്ങോ -ആയ. (manassŧ maṟeṟaṅṅō -āya.) ～の良い（おけない、合った）പ്രസന്നഭാവമുള്ള, (തുറന്നപ്രകൃതമുള്ള, സൗഹൃദഭാവമുള്ള). (prasannabhāvamuḷḷa, (tuṟannaprakṛtamuḷḷa, sauhṛdabhāvamuḷḷa).) ～の若い മനസ്സിൽ ചെറുപ്പമുള്ള (വ്യക്തി). (manassil ceṟuppamuḷḷa (vyakti).) ～は心で ശുഭാശംസകളുടെ പ്രതീകമെന്നോണം. (śubhāśaṃsakaḷuṭe pratīkamennōṇaṃ.) ～を失う（落とす）ഭയന്ന് പിന്മാറുക (നിരുത്സാഹപ്പെടുക). (bhayannŧ pinmāṟuka (nirutsāhappeṭuka).) ～を利かす ബുദ്ധി -ഉപയോഗിക്കുക, സൂചന മനസ്സിലാക്കുക. (buddhi -upayōgikkuka, sūcana manassilākkuka.) ～を腐らす നിരുത്സാഹപ്പെടുത്തപ്പെടുക. (nirutsāhappaṭuttappeṭuka.) ～を配る ശ്രദ്ധിക്കുക; നോക്കിവളർത്തുക. (śraddhikkuka; nōkkivaḷarttuka.) ～を静める ശാന്തമാവുക, മനഃസ്സാന്നിദ്ധ്യം വീണ്ടെടുക്കുക. (śāntamāvuka, mana:ssānniddhyaṃ vīṇṭeṭukkuka.) ～を確かに持つ മനസ്സാന്നിദ്ധ്യംവീണ്ടെടുക്കുക. (manassānniddhyaṃvīṇṭeṭukkuka.) ～を使う കാര്യമായെടുക്കുക. (kāryamāyeṭukkuka.) ～をつけ《号令》ജാഗ്രത. (jāgrata.) ～をつける（用心［യോ്ജിൻ］）. ... നെ സൂക്ഷിക്കുക; സൂക്ഷിക്കണം (മുന്നറിയിപ്പ്). (... ne sūkṣikkuka; sūkṣikkaṇaṃ (munnaṟiyippŧ).) ～を取り直す -ഉന്മേഷം വീണ്ടെടുക്കുക; -ആത്മധൈര്യം -ഉറപ്പിക്കുക. (-unmēṣaṃ vīṇṭeṭukkuka; -ātmadhairyaṃ -uṟappikkuka.) ～をのまれる വിസ്മയസ്തിമിതനാവുക. (vismayastimitanāvuka.) ～を吐く മഹത്തായ വിജയം നേടുക. (mahattāya vijayaṃ nēṭuka.) ～を張りつめる മനസ്സു വ്യാകുലപ്പെടുത്തുക. (manassu vyākulappeṭuttuka.) ～を回す സംശയം തോന്നുക. (saṃśayaṃ tōnnuka.) ～をもたせる പ്രതീ-ക്ഷക്ക് വകനൽകുക. (pratī-kṣakkŧ vakanalkuka.) ～をもむ -ഉത്കണ്ഠപ്പെടുക. (-utkaṇṭhappeṭuka.) ～を許す സ്വരക്ഷ അവഗണിക്കുക; -അമിതമായ -ആത്മവിശ്വാസമുണ്ടായിരിക്കുക. (svarakṣa avagaṇikkuka; -amitamāya -ātmaviśvāsamuṇṭāyirikkuka.) ～をよくする സംതൃപ്തി തോന്നുക; സന്തോഷിക്കുക. (saṃtṛpti tōnnuka; santōṣikkuka.) ～を悪くする［他人［തനിൻ］の［നൊ］-അസന്തുഷ്ടവാനാകുക; വെറുപ്പ് തോന്നിപ്പിക്കുക; (മറെറാരാളെ) വിറളി പിടിപ്പിക്കുക. (-asantuṣṭavānākuka; veṟuppŧ tōnnippikkuka; (maṟeṟārāḷe) viṟaḷi piṭippikkuka.)

き奇
～をてらう സ്വന്തം മൗലികത പ്രദർശിപ്പിക്കുക. (svantaṃ maulikata pradarśippikkuka.)

ぎ義 ① നീതി. (nīti.) ② （正義）നന്മ. (nanma.) ③ （信義）വിശ്വസ്തത. (viśvastata.)

ぎ 儀　①（事柄）വസ്തുത. (vastuta.) ②（儀式）ചടങ്ങ്. (caṭaṅṅu.)

ギア　ഗിയർ. (giyar.) ～を変える（入れる）ഗിയർ മാറ്റുക. (giyar māṟṟuka.)

きあい 気合　അലർച്ച; കൂക്കിവിളി. (alarcca; kūkkiviḷi.) ～を掛ける（励［ഹഗെ］ます［മസു］）. ഒച്ചവെച്ച (ചെയ്യിക്കുക). (occavecu (ceyyikkuka).)

きあけ 忌明け
～になる ദുഃഖാചരണകാലം അവസാനിക്കുക. (duḥkhācaraṇakālaṃ avasānikkuka.)

きあつ 気圧　അന്തരീക്ഷ മർദ്ദം. (antarīkṣa marddaṃ.) ～の配置（谷）അന്തരീക്ഷ മർദ്ദത്തിൻറെ ഉയർച്ചയും താഴ്ച്ചയും (antarīkṣa marddattinṟe uyarccayuṃ tālccayuṃ) ◇きあつけい 気圧計　വായുമർദ്ദമാപിനി. (vāyumarddamāpini.)

きあわせる 来合わせる　ഓർക്കാപ്പുറത്ത് വരിക; അവിചാരിതമായി വന്നെത്തുക. (ōrkkāppuṟattu varika; avicāritamāyi vannettuka.)

ぎあん 議案　(പാർളമെൻറ്റിൽ അവതരിപ്പിക്കുന്ന) കരട്നിയമം; നടപടി ((pārḷamenṟṟil avatarippikkunna) karaṭniyamaṃ; naṭapaṭi) ～に賛成（反対）する കരട്നിയമത്തെ പിന്തുണയ്ക്കുക; (എതിർക്കുക) (karaṭniyamatte pintuṇaykkuka; (etirkkuka)) ～を可決(否決)する കരട് നിയമം പാസ്സാക്കുക(തള്ളുക). (karaṭu niyamaṃ pāssākkuka(taḷḷuka).)

きい 奇異
～な അസാധാരണമായ; അത്ഭുതകരമായ. (asādhāraṇamāya; atbhutakaramāya.)

キー　താക്കോൽ. (tākkōl.) ◇キーカレンシー ☞ 基軸通貨. ◇キーステーション　കീ സ്റ്റേഷൻ. (kī sṟṟēṣan.) ◇キーパンチャー　കീ പഞ്ചർ. (kī pañcar.) ◇キーポイント　കീ പോയിൻ്റ്. (kī pōyinṟu.) ◇キーボード　കീബോഡ്. (kībōḍu.) ◇キーホルダー　കീ റിംഗ്. (kī ṟiṃgu.) ◇キーワード　കീ വാഡ് (മുഖ്യ പദം). (kī vāḍu (mukhya padaṃ).)

きいきい
～いう കീ കീ ശബ്ദം പുറപ്പെടുവിക്കുക; ഞരങ്ങുക; വാതിലും കസേരയും മറ്റും ഒച്ചയുണ്ടാക്കുക. (kī kī śabdaṃ puṟappeṭuvikkuka; ñaraṅṅuka; vātiluṃ kasērayuṃ maṟṟuṃ occayuṇṭākkuka.) ～声 എലി കരയുംപോലുള്ള ശബ്ദം. (eli karayumpōluḷḷa śabdaṃ.)

ぎいぎい
～いう［鳴る］ഗീ ഗീ ശബ്ദമുണ്ടാക്കുക; ഞരങ്ങുക; കരയുക. (gī gī śabdamuṇṭākkuka; ñaraṅṅuka; karayuka.)

きいたふう 利いた風
～な അറിവുള്ള; വൈദഗ്ദ്ധ്യമുള്ള. (aṟivuḷḷa; vaidagddhyamuḷḷa.)

きいちご 木苺　ഒരുതരം ചെറിയ ചുവന്ന ഫലം; റാസ്പബറി. (orutaraṃ ceṟiya cuvanna phalaṃ; ṟāspabaṟī.)

きいっぽん 生一本
～の（酒［സക്കെ］の［നൊ］）. ശുദ്ധമായ; നേർപ്പിക്കാത്ത; വെള്ളം ചേർക്കാത്ത (സാക്കെ മദ്യം). (śuddhamāya; nērppikkātta; veḷḷaṃ cērkkātta (sākke madyaṃ).)（性格）ശുദ്ധമനസ്കനായ; (നേരേ വാ നേരേ പോ സ്വഭാവം). (śuddhamanaskanāya; (nērē vā nērē pō svabhāvaṃ).)

きいと 生糸　സംസ്കരിക്കാത്ത പട്ടുനൂൽ. (saṃskarikkātta paṭṭunūl.)

キーパー（サッカーなどの）(കാൽപ്പന്തുകളിയിലും മറ്റും) ഗോൾ കീപ്പർ. ((kālppantukaḷiyiluṃ maṟṟuṃ) gōḷ kīppar.)

キープ
～する［取っておく］മാറ്റിവെയ്ക്കുക; (māṟṟiveykkuka;) ボトル～する സ്വന്തം മദ്യക്കുപ്പി ബാറിൽ സൂക്ഷിക്കുന്ന സംപ്രദായം. (svantaṃ madyakkuppi bāṟil sūkṣikkunna saṃpradāyaṃ.)

きいろ 黄色
～（の，い）മഞ്ഞനിറമുള്ള; മഞ്ഞ; (maññaniṟamuḷḷa; mañña;) ～い声 ചെവിതുളയ്ക്കുന്ന ഒച്ച; (cevituḷaykkunna occa;) ～がかった മഞ്ഞപ്പുള്ള; മഞ്ഞ ച്ഛായ ഉള്ള. (maññappuḷḷa; mañña cchāya uḷḷa.)

きいん 起因
～する പുറപ്പെടുക; സംഭവിക്കുക. (puṟappeṭuka; saṃbhavikkuka.)

ぎいん 議員　അസംബ്ലി അംഗം. (asaṃbli aṃgaṃ.) ◇ぎいんりっぽう 議員立法　നിയമ സഭാ അംഗങ്ങളുടെ നിയമനിർമ്മാണം. (niyama sabhā aṃgaṅṅaḷuṭe niyamanirmmāṇaṃ.) ◇ぎいん 議院　പാർലമെൻ്റ്. (pārlamenṟu.) *☞ 議会. ◇ぎいんうんえいいいんかい 議院運営委員会　ഹൗസ് സ്റ്റീയറിംഗ് കമ്മിറ്റി. (hausu sṟṟīyaṟiṃgu kammiṟṟi.) ◇ぎいんしょうげんほう 議院証言法　പാർലമെൻ്റിന് തെളിവുനല്കുന്ന നിയമം. (pārlamenṟinu teḷivunalkunna niyamaṃ.) ◇ぎいんないかくせい 議院内閣制　പാർലമെൻ്റ് സംപ്രദായത്തിലുള്ള സർക്കാർ. (pārlamenṟu sampradāyattiluḷḷa sarkkār.)

キウイ　①（鳥）കിവിപ്പക്ഷി. (kivippakṣi.) ②（果実）കിവിപ്പഴം. (kivippaḻaṃ.)

きうつり 気移り
～がする ചാഞ്ചാടുക; ചഞ്ചലപ്പെടുക. (cāñcāṭuka; cañcalappeṭuka.)

きうん 機運，気運　① അവസരം. (avasaraṃ.) ～が熟した പറ്റിയ സമയമായിരിക്കുന്നു. (paṟṟiya samayamāyirikkunnu.) ②（機会）സമയം (സന്ദർഭം). (samayaṃ (sandarbhaṃ).) ③ പ്രവണത. (pravaṇata.) ④（傾向）ചായ് വ്. (cāyu vu.)

きえ 帰依
～する വിശ്വാസിയായിത്തീരുക (ബുദ്ധമതത്തിൽ). (viśvāsiyāyittīruka (buddhamatattil).)

きえい 気鋭
～の ഊർജ്ജിതമായ; ചുണയുള്ള. (ūrjjitamāya; cuṇayuḷḷa.) ◇しんしんきえいの 新進気鋭の　അതിവേഗം പ്രസിദ്ധിയാർജ്ജിക്കുന്ന. (ativēgaṃ prasiddhiyārjjikkunna.)

きえいる 消え入る　അദൃശ്യമാവുക. (adṛśyamāvuka.) ～ような声で നേർത്ത ശബ്ദത്തിൽ. (nērtta śabdattil.)

きえうせる 消え失せる　അപ്രത്യക്ഷമാവുക; ഇല്ലാതാവുക. (apratyakṣamāvuka; illātāvuka.)

きえる 消える　①（火が）അണഞ്ഞുപോവുക (തീ). (aṇaññupōvuka (tī).) ②（火事が）കെട്ടുപോവുക; (അഗ്നിബാധ) കെടുത്തപ്പെടുക. (keṭṭupōvuka; (agnibādha) keṭuttappeṭuka.) ③（溶け消える）അലിഞ്ഞുപോവുക. (aliññupōvuka.) ④ അപ്രത്യക്ഷമാവുക; ഇല്ലാതാവുക. (apratyakṣamāvuka; illātāvuka.)

きえん 気炎
～をあげる വീംബിളക്കുക; പൊങ്ങച്ചം പറയുക; (vīmbiḷakkuka; poṅṅaccaṃ paṟayuka;) ～があがる（あがらない）ഊർജ്ജസ്വലമായിരിക്കുക (അല്ലാതായിരിക്കുക). (ūrjjasvalamāyirikkuka (allātāyirikkuka).)

きえん 奇縁　അസാധാരണയോഗം (വിധി). (asādhāraṇayōgaṃ (vidhi).)

きえん 機縁　①（機会）അവസരം. (avasaraṃ.) これを～として ഈ അവസരമുപയോഗിച്ച്. (ī avasaramupayōgiccu.) ②（因縁）ബന്ധം. (bandhaṃ.)

ぎえんきん 義捐金，義援金　സംഭാവന; വരിസംഖ്യ. (saṃbhāvana; varisaṃkhya.)

きおう 既往　ഭൂതകാലം. (bhūtakālaṃ.) ～の കഴിഞ്ഞകാലത്തെ. (kaḻiññakālatte.) ◇きおうしょう 既往症　① മുംപുണ്ടായ രോഗങ്ങൾ.

(mumpuṇṭāya rōgaṅṅaḷ.) ② （病歴）(രോഗിയുടെ) മുൻകാല ആരോഗ്യവിവരം. ((rōgiyuṭe) munkāla ārōgyavivaram.)

きおう 気負う ഉത്കണ്ഠപ്പെടുക; ഉദ്വേഗം കാട്ടുക. (utkaṇṭhappeṭuka; udvēgaṃ kāṭṭuka.)

きおく 記憶 ഓർമ്മ; സ്മരണ. (ōrmma; smaraṇa.) ～する（覚［ഒബൊ］えている［എത്തെ്ഇരു］）;（暗記［അൻകി］する［സുരു］）. ഹൃദിസ്ഥമാക്കുക; ഓർമ്മിക്കുക. (hṛdisthamākkuka; ōrmmikkuka.) ～すべき അവിസ്മരണീയമായ. (avismaraṇīyamāya.) ～に新しい ഓർമ്മയിലെന്നും പുതുതായി നില്ക്കുന്ന. (ōrmmayilennuṃ pututāyi nilkkunna.) ～にない（事柄［കൊത്തൊഗര］が［ഗ］）. ഓർമ്മയിലില്ല. (ōrmmayililla.) ◇きおくじゅつ 記憶術 ഓർമ്മയെ സഹായിക്കുന്ന സംവിധാനങ്ങൾ. (ōrmmaye sahāyikkunna saṃvidhānaṅṅaḷ.) ◇きおくしょうがい 記憶障害 ഓർമ്മക്കുറവ് (പിഴവ്). (ōrmmakkuṟavɨ (piḻavɨ).) ◇きおくそうしつしょう 記憶喪失症 മറവിരോഗം. (maṟavirōgaṃ.) ◇きおくそうち 記憶装置 COMPUT മെമ്മറി (ബേങ്ക്) (കംപ്യൂട്ടർ). (memmaṟi (bēṅkɨ) (kampyūṭṭar).) ◇きおくようりょう 記憶容量 COMPUT സംഭരണശേഷി (മെമ്മറി). (sambharaṇaśēṣi (memmaṟi).) ◇きおくりょく 記憶力 ഓർമ്മശക്തി. (ōrmmaśakti.)

きおくれ 気後れ
～がする അധീരനാവുക; ഭീരുവാകുക. (adhīranāvuka; bhīruvākuka.)

キオスク കിയോസ്ക്; പെട്ടിക്കട. (kiyōskɨ; peṭṭikkaṭa.)

きおち 気落ち അധൈര്യം; നിരാശപ്പെടൽ. (adhairyaṃ; nirāśappeṭal.) ～する നിരുത്സാഹപ്പെടുത്തപ്പെടുക. (nirutsāhappeṭuttappeṭuka.)

きおん 気温 അന്തരീക്ഷതാപം. (antarīkṣatāpaṃ.)

ぎおん 擬音 ① മിമിക്രി; ശബ്ദാനുകരണം. (mimikri; śabdānukaraṇaṃ.) ②（ラジオなどの）സൗണ്ട് ഇഫെക്റ്റ്സ്. (sauṇṭɨ iphekṟṟsɨ.) ◇ぎおんかかり 擬音係 ശബ്ദനിയന്ത്രണക്കാരൻ. (śabdaniyantraṇakkāran.) ◇ぎおんご 擬音語 ശബ്ദാനുകരണാലങ്കാരം. (śabdānukaraṇālaṅkāraṃ.)

きか 気化
～する ബാഷ്പീകരിക്കുക; ആവിയായിപ്പോവുക. (bāṣpīkarikkuka; āviyāyippōvuka.) ◇きかき 気化器 ① ബാഷ്പീകരണയന്ത്രം. (bāṣpīkaraṇayantraṃ.) ②［内燃機関の］കാർബറേറ്റർ. (kārbaṟēṟṟar.) ◇きかねつ 気化熱 ബാഷ്പീകരണതാപം. (bāṣpīkaraṇatāpaṃ.)

きか 帰化 വിദേശിക്ക് പൗരത്വം കൊടുക്കൽ. (vidēśikkɨ pauratvaṃ koṭukkal.) 日本に～する ജാപ്പാനിൽ പൗരത്വം ലഭിക്കുക. (jāppānil pauratvaṃ labhikkuka.) ◇きかしょくぶつ（どうぶつ）帰化植物（動物）ദേശ്യമാക്കപ്പെട്ട വിദേശസസ്യങ്ങൾ (മൃഗങ്ങൾ). (dēśyamākkappeṭṭa vidēśasasyaṅṅaḷ (mṛgaṅṅaḷ).) ◇きかじん 帰化人 പൗരത്വം ലഭിച്ച വിദേശി. (pauratvaṃ labhicca vidēśi.)

きか 幾何 ജോമെട്രി. (jōmeṭri.) *☞ 幾何学. ◇きかきゅうすう 幾何級数 ജോമെട്രിക്കൽ ശൃംഖല. (jōmeṭrikkal śṛṃkhala.) ◇きかきゅうすうてきに 幾何級数的に ജോമെട്രിക്കൽ പ്രോഗ്രെഷനിലായി. (jōmeṭrikkal prōgreṣanilāyi.)

きが 飢餓 വിശപ്പ്; പട്ടിണി. (viśappɨ; paṭṭiṇi.) ◇きがせんじょうにある 飢餓線上にある പട്ടിണിയോടടുത്തിരിക്കുന്നു. (paṭṭiṇiyōṭaṭuttirikkunnu.)

ぎが 戯画 ഹാസ്യചിത്രം. (hāsyacitraṃ.) ～化する ഹാസ്യചിത്രത്തിന്ന് പാത്രമാവുക. (hāsyacitrattinnɨ pātramāvuka.)

ギガ ഗിഗാ (പത്തിന്റെ ഒൻപത് തൻപെരുക്കം). (gīgā (pattinṟe onpatɨ tanperukkaṃ).) ～ジュール［jūru］ ഗിഗാ ജൂൾ. (gigā jūḷ.) ～トン ഗിഗാ ടൺ. (gīgā ṭaṇ.) ～バイト ഗിഗാ ബൈററ്. (gigā bairaṟɨ.) ～ビット ഗിഗാ ബിററ്. (gigā biraṟɨ.) ～ヘルツ ഗിഗാ ഹെറ്ട്സ്. (gigā herṭsɨ.)

きかい 器械 ① ഉപകരണം. (upakaraṇaṃ.) ②（理化学）സാമഗ്രി; ഉപകരണം. (sāmagri; upakaraṇaṃ.) ③（医療）സംവിധാനം; സാമഗ്രി. (saṃvidhānaṃ; sāmagri.) ◇きかいたいそう 器械体操 കഠിനമായ കായികവിനോദങ്ങൾ. (kaṭhinamāya kāyikavinōdaṅṅaḷ.)

きかい 機械 ① മെഷീനറി (പ്രവർത്തിപ്പിക്കുക). (meṣīnaṟi (pravarttippikkuka).) ②（総称）യന്ത്രം. (yantraṃ.) ～的（に）മെക്കാനിക്കൽ (ആയി); യാന്ത്രികം(ആയി). (mekkānikkal (āyi); yāntrikaṃ(āyi).) ◇きかいあみ(ぬい)の 機械編み(縫い)の യന്ത്രത്തിൽ മെടഞ്ഞ (തുന്നിയ). (yantrattil meṭañña (tunniya).) ◇きかいか 機械化 യന്ത്രവൽക്കരണം. (yantravalkkaraṇaṃ.) ◇きかいぎし 機械技師 മെക്കാനിക്കൽ എൻജിനീയർ. (mekkānikkal enjinīyar.) ◇きかいこうがく 機械工学 മെക്കാനിക്കൽ എൻജിനീറിംഗ്;. (mekkānikkal enjinīṟiṃgɨ;.) ◇きかいこうぎょう(こうじょう)機械工業(工場) മെഷീൻ വ്യവസായം (പണിപ്പുര). (meṣīn vyavasāyaṃ (paṇippura).) ◇きかいぶんめい 機械文明 യന്ത്രവൽകൃത സംസ്കാരം. (yantravalkṛta saṃskāraṃ.) ◇きかいほんやく 機械翻訳 യന്ത്രവൽകൃതവിവർത്തനം. (yantravalkṛtavivarttanaṃ.)

きかい 機会 അവസരം. (avasaraṃ.) ～がある（ない）അവസരം (ചെയ്യാൻ) ഉണ്ട് (ഇല്ല). (avasaraṃ (ceyyān) uṇṭɨ (illa).) ～のあり次第に ആദ്യത്തെ അവസരത്തിൽത്തന്നെ. (ādyatte avasarattiltanne.) ◇きかいきんとうしゅぎ 機会均等主義 അവസരസമത്വവാദം. (avasarasamatvavādaṃ.)

きかい 奇怪
～な അസാധാരണമായ; നിഗൂഢമായ. (asādhāraṇamāya; nigūḍhamāya.)

きがい 危害 മുറിവ്; പരിക്ക്; മുറിവേല്പിക്കൽ. (muṟivɨ; parikkɨ; muṟivēlpikkal.) ～を免れる പരുക്കുപറ്റാതെ രക്ഷപ്പെടുക. (parukkupaṟṟāte rakṣappeṭuka.)

きがい 気概 ഊർജ്ജസ്വലത; മിടുക്ക്. (ūrjjasvalata; miṭukkɨ.) ～のある（ない）മിടുക്കുള്ള (ഇല്ലാത്ത). (miṭukkuḷḷa (illātta).)

ぎかい 議会 ①（一般）ദേശീയ നിയമസഭ. (dēśīya niyamasabha.) ②（日本）ജാപ്പാൻ പാർലമെന്റ് (ഡയറ്റ്). (jāppān pārlamenṟɨ (ḍayaṟṟɨ).) ③ （米国）കോൺഗ്രസ്സ് (അമേരിക്ക). (kōngrassɨ (amērikka).) ④（英国）പാർലമെന്റ് (ബ്രിട്ടീഷ്). (pārlamenṟɨ (briṭṭīṣɨ).) ～を召集（解散）する പാർലമെന്റ് വിളിച്ചുകൂട്ടുക (പിരിച്ചുവിടുക). (pārlamenṟɨ viḷiccukūṭṭuka (piriccuviṭuka).) ◇ぎかいうんえいてつづき 議会運営手続 പാർലമെന്റിന്റെ നടപടിക്രമം. (pārlamenṟinṟe naṭapaṭikramaṃ.) ◇ぎかいこうさく 議会工作 ലോബീയിംഗ്. (lōbīyiṃgɨ.) ◇ぎかいせいじ 議会政治 പാർലമെന്റിലധിഷ്ഠിതമായ സർക്കാർ. (pārlamenṟiladhiṣṭhitamāya sarkkār.) ◇ぎかいせいど 議会制度 പാർലമെന്ററി സമ്പ്രദായം. (pārlamenṟaṟī sampradāyaṃ.) ◇ぎかいせいみんしゅしゅぎ 議会制民主主義 പാർലമെന്ററി ജനാധിപത്യം. (pārlamenṟaṟī janādhipatyaṃ.)

きがえ 着替え വസ്ത്രം മാറൽ. (vastraṃ māṟal.) ～をする വസ്ത്രം മാറുക. (vastraṃ māṟuka.) ☞ 着替える.

きがえる 着替える വസ്ത്രം മാറുക. (vastraṃ māṟuka.) 和服に～ജാപ്പനീസ് വസ്ത്രങ്ങളിലേക്ക് മാറുക. (jāppanīsɨ vastraṅṅaḷilēkkɨ māṟuka.)

きかがく 幾何学 ക്ഷേത്രഗണിതം. (kṣētragaṇitaṃ.) ～的（に）ക്ഷേത്രഗണിതപ്രകാരം. (kṣētragaṇitaprakāraṃ.) ◇きかがくしゃ 幾何学者 ക്ഷേത്രഗണിതജ്ഞൻ. (kṣētragaṇitajñan.) ◇きかがくもよう 幾何学模様 ക്ഷേത്രഗണിതമാതൃക. (kṣētragaṇitamātṛka.)

きがかり 気掛かり ഉൽക്കണ്ഠ; മനോവിഷമം. (ulkkaṇṭha; manōviṣamaṃ.) ～である ഉൽക്കണ്ഠ തോന്നുന്നു. (ulkkaṇṭha tōnnunnu.)

きがきく 気が利く ☞ 気(の利いた).

きかく 企画 പദ്ധതി. (paddhati.) ◇きかくぶ 企画部 പ്ലാനിംഗ് വിഭാഗം. (plāniṃgɨ vibhāgaṃ.)

きかく 規格 നിലവാരം. (nilavāraṃ.) ～化(する) നിലവാരം നിർണ്ണയിക്കുക; മാനദണ്ഡം നിർണ്ണയിക്കുക. (nilavāraṃ nirṇṇayikkuka; mānadaṇḍaṃ nirṇṇayikkuka.) ◇きかくばん 規格判 നിലവാരം നിർണ്ണയിക്കപ്പെട്ട വലുപ്പം. (nilavāraṃ nirṇṇayikkappeṭṭa valuppaṃ.) ◇きかくひん 規格品 നിശ്ചിത നിലവാരത്തിലുള്ള സാധനം. (niścita nilavārattiluḷḷa sādhanaṃ.)

きがく 器楽 ഉപകരണസംഗീതം. (upakaraṇasaṃgītaṃ.)

きかげき 喜歌劇 ഹാസ്യ സംഗീതനാടകം. (hāsya saṃgītanāṭakaṃ.)

きかざる 着飾る അണിഞ്ഞൊരുങ്ങുക; ആഡംബരപൂർവ്വം വസ്ത്രം ധരിക്കുക. (aṇiññoruṅṅuka; āḍaṃbarapūrvvaṃ vastraṃ dharikkuka.)

きかす 利かす

塩を～ ഉപ്പിലിടുക; (uppiliṭuka;) 気を～* ☞ 気.

きガス 希ガス അപൂർവ വാതകങ്ങൾ. (apūrva vātakaṅṅaḷ.)

きかせる 聞かせる ① വായിച്ചുകേൾപ്പിക്കുക. (vāyiccukēḷppikkuka.) ②（音楽を）സംഗീതോപകരണം വായിച്ചുകേൾപ്പിക്കുക. (saṃgītōpakaraṇaṃ vāyiccukēḷppikkuka.) ③（歌って）പാടിക്കേൾപ്പിക്കുക. (pāṭikkēḷppikkuka.) ④ പറഞ്ഞുകൊടുക്കുക. (paṟaññukoṭukkuka.)

きがつく 気が付く ☞ 気.

きがね 気兼ね

～する അസ്വസ്ഥമാവുക; വൈമനസ്യം തോന്നുക; (asvasthamāvuka; vaimanasyaṃ tōnnuka;) ～なしに വൈമനസ്യം കൂടാതെ. (vaimanasyaṃ kūṭāte.)

きがまえ 気構え തയ്യാറെടുപ്പ്. (tayyāṟeṭuppɨ.) ～ができている ഒരുങ്ങിയിരിക്കുക; തയ്യാറായി നില്ക്കുക. (oruṅṅiyirikkuka; tayyāṟāyi nilkkuka.)

きがる 気軽

～な（に）നർമ്മബോധമുള്ള (ത്തോടെ); നിസ്സാരമായെടുക്കുന്ന(ത്തും കൊണ്ട്); തയ്യാറായിരിക്കുന്ന(യിരുന്ന് കൊണ്ട്). (narmmabōdhamuḷḷa (ttōṭe); nissāramāyeṭukkunna(ttuṃ koṇṭɨ); tayyāṟāyirikkunna(yirunnɨ koṇṭɨ).)

きかん 気管 ANAT ശ്വാസനാളം. (śvāsanāḷaṃ.)

きかん 奇観 അത്ഭുതകാഴ്ച; വിസ്മയം. (atbhutakāḻca; vismayaṃ.)

きかん 季刊

～の മൂന്നുമാസത്തിലൊരിക്കലുള്ള. (mūnnumāsattilorikkaluḷḷa.) ◇きかんし 季刊誌 മൂന്നുമാസത്തിലൊരിക്കൽ പ്രസിദ്ധീകരിക്കുന്നത് (ആനുകാലികം). (mūnnumāsattilorikkal prasiddhīkarikkunnatɨ (ānukālikaṃ).)

きかん 既刊

～の മുൻപ് പ്രസിദ്ധീകരിച്ച. (munpɨ prasiddhīkaricca.) ◇きかんごう 既刊号 പഴയ ലക്കം. (paḻaya lakkaṃ.)

きかん 帰還

～（する）തിരിച്ചയക്കുക. (tiriccayakkuka.) ◇きかんしゃ 帰還者 സ്വദേശത്തേക്ക് തിരിച്ചുകൊണ്ടുവരപ്പെട്ട ആൾ. (svadēśattēkkɨ tiriccukoṇṭuvarappeṭṭa āḷ.) ◇きかんへい 帰還兵 സ്വദേശത്ത് തിരിച്ചെത്തിയ സൈനികൻ. (svadēśattɨ tiriccettiya sainikan.)

きかん 期間 കാലയളവ്; സമയപരിധി. (kālayaḷavɨ; samayaparidhi.)

きかん 器官 അവയവം. (avayavaṃ.)

きかん 機関 ① എൻജിൻ. (enjin.) ②（機械）യന്ത്രം. (yantraṃ.) ③ സംഘടന; സൗകര്യങ്ങൾ. (saṃghaṭana; saukaryaṅṅaḷ.) ◇きかんこ 機関庫 എൻജിൻഷെഡ്. (enjinṣeḍɨ.) ◇きかんし 機関士 എൻജിനീയർ; എൻജിൻ ഡ്രൈവർ. (enjinīyar; enjin ḍraivar.) ◇きかんし(し)機関紙(誌) പ്രസിദ്ധീകരണം; ഹൗസ് പ്രസിദ്ധീകരണം. (prasiddhīkaraṇaṃ; hausɨ prasiddhīkaraṇaṃ.) ◇きかんしつ 機関室 എൻജിൻമുറി. (enjinmuṟi.) ◇きかんしゃ 機関車 ലോക്കൊമൊട്ടീവ്; എൻജിൻ. (lōkkomoṭṭīvɨ; enjin.) ◇きかんじゅう 機関銃 മെഷീൻഗൺ. (meṣīngaṇ.) ◇きかんとうしか 機関投資家 നിക്ഷേപകസ്ഥാപനം. (nikṣēpakasthāpanaṃ.)

きかん 基幹 ◇きかんさんぎょう 基幹産業 മുഖ്യവ്യവസായങ്ങൾ. (mukhyavyavasāyaṅṅaḷ.)

きがん 祈願 പ്രാർത്ഥന. (prārtthana.) ～する (ദൈവത്തോട്; സമാധാനത്തിന്നായി) പ്രാർത്ഥിക്കുക. ((daivattōṭɨ; samādhānattinnāyi) prārtthikkuka.)

ぎかん 技官 സാങ്കേതികഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (sāṅkētikaudyōgasthan.)

ぎがん 義眼 കൃത്രിമകണ്ണ്. (kr̥trimakaṇṇɨ.)

きかんき 利かん気 കഴുത്തുളുക്ക്. (kaḻuttuḷukkɨ.) ～の കഴുത്തുളുക്കിയ. (kaḻuttuḷukkiya.)

きかんし 気管支 ANAT ശ്വാസനാളികാശാഖ. (śvāsanāḷikāśākha.) ◇きかんしえん 気管支炎 ഉപശ്വാസനനാളികാ വീക്കം. (upaśvāsananāḷikā vīkkaṃ.) ◇きかんしぜんそく 気管支喘息 ബ്രേങ്കിയൽ ഏക്കം. (brēṅkiyal ēkkaṃ.)

きかんぼう きかん坊 വികൃതിക്കുട്ടി. (vikr̥tikkuṭṭi.)

きき 危機 സന്നിദ്ധഘട്ടം; അടിയന്തിരഘട്ടം. (sannigddhaghaṭṭaṃ; aṭiyantiraghaṭṭaṃ.) ～一髪で助かる തലനാരിടകൊണ്ട് രക്ഷപ്പെടുക (talanāriṭakoṇṭɨ rakṣappeṭuka) ◇ききかん 危機感 സന്നിഗ്ദ്ധതാബോധം. (sannigɨddhatābōdhaṃ.) ◇ききかんり 危機管理 ക്രൈസിസു മാനേജ്മെന്റ്. (kraisisu mānējmenṟɨ.)

きき 機器 യന്ത്രങ്ങളും പണിയുപകരണങ്ങളും. (yantraṅṅaḷuṃ paṇiyupakaraṇaṅṅaḷuṃ.)

きき 鬼気

～迫るような ദാരുണമായ; പൈശാചികമായ. (dāruṇamāya; paiśācikamāya.)

ぎぎ 疑義

～を抱く മനസ്സിൽ ശങ്ക പുലർത്തുക; (manassil śaṅka pularttuka;) ～をただす സംശയം ദൂരീകരിയ്ക്കുക; വിശദീകരണം ആവശ്യപ്പെടുക. (saṃśayaṃ dūrīkariykkuka; viśadīkaraṇaṃ āvaśyappeṭuka.)

ききあきる 聞き飽きる കേട്ടുമടുക്കുക. (kēṭṭumaṭukkuka.)

ききいる 聞き入る ശ്രദ്ധിച്ചു കേൾക്കുക. (śraddhiccu kēḷkkuka.)

ききいれる 聞き入れる പറയുന്നതനുസരിക്കുക; അംഗീകരിക്കുക. (paṟayunnatanusarikkuka; aṃgīkarikkuka.)

ききうで 利き腕 വലതുകൈ (പിടിച്ചു ചേർക്കുക). (valatukai (piṭiccu cērkkuka).)

ききおく 聞き置く കേട്ടുവയ്ക്കുക; മനസ്സിൽ സൂക്ഷിക്കുക. (kēṭṭuvaykkuka; manassil sūkṣikkuka.)

ききおとす 聞き落とす ☞ 聞き漏らす.

ききおぼえ 聞き覚え

～のある(ない) കേട്ടുകേൾവിയുള്ള (അപരിചിതമായ). (kēṭṭukēḷviyuḷḷa (aparicitamāya).)

ききおぼえる 聞き覚える (കേട്ട്) ഹൃദിസ്ഥമാക്കുക. ((kēṭṭɨ) hr̥disthamākkuka.)

ききおよぶ 聞き及ぶ കേട്ടിരിക്കുക; പഠിച്ചിരിക്കുക. (kēṭṭirikkuka; paṭhiccirikkuka.)

ききかいかい 奇々怪々

～な(怪[അയ]しからぬ[ശിക്കരനു]). അസാധാരണമായ; രാക്ഷസീയമായ. (asādhāraṇamāya; rākṣasīyamāya.)

ききかえす 聞き返す മറുചോദ്യം ചോദിക്കുക. (marucōdyaṃ cōdikkuka.)

ききかじり 聞きかじり ബാഹ്യജ്ഞാനം; ഏകദേശ അറിവ്. (bāhyajñānaṃ; ēkadēśa arivŭ.)

ききかじる 聞きかじる ബാഹ്യമായ അല്പജ്ഞാനം നേടുക. (bāhyamāya alpajñānaṃ nēṭuka.)

ききぐるしい 聞き苦しい കേട്ടുസഹിച്ചിരിക്കാനാവാത്ത. (kēṭṭusahiccirikkānāvātta.)

ききこみ 聞き込み വിവരം; എന്തെങ്കിലും ഒരു വിവരം. (vivaraṃ; enteṅkiluṃ oru vivaraṃ.) 〜をする [警官［പൊലീസ്］が［ഗ］] അഭിമുഖസംഭാഷണം നടത്തുക; സൂചനകൾ കണ്ടെത്തുക. (abhimukhasaṃbhāṣaṇaṃ naṭattuka; sūcanakaḷ kaṇṭettuka.) ◇ききこみそうさ 聞き込み捜査 *colloq* സഞ്ചാരം; കുറ്റാന്വേഷണം. (sañcāraṃ; kuṟṟānvēṣaṇaṃ.)

ききこむ 聞き込む ①［人が主語］മനസ്സിലാക്കുക. (manassilākkuka.) ②［事が主語］അറിയുക; ചെവിയിലെത്തുക. (ariyuka; ceviyilettuka.)

ききざけ 利酒 വീഞ്ഞ് രുചിക്കൽ. (vīññŭ rucikkal.)

ききずて 聞捨て
〜にする〜ならぬ[നരന്ന]അവഗണിക്കുക; ശ്രദ്ധിക്കാതിരിക്കുക (ഒരാളുടെ ഉപദേശം) അക്ഷന്തവ്യമായ. (avagaṇikkuka; śraddhikkātirikkuka (orāḷuṭe upadēśaṃ) akṣantavyamāya.)

ききそこなう 聞き損なう ☞ 聞き違える，聞き漏らす.

ききだす 聞き出す ① കേട്ടറിയുക; കണ്ടുപിടിക്കുക. (kēṭṭariyuka; kaṇṭupiṭikkuka.) ②（うわさなどを）(കിംവദന്തിയും മറ്റും) മണത്തറിയുക. ((kiṃvadantiyuṃ maṟṟuṃ) maṇattariyuka.)

ききただす 聞き糺す അന്വേഷിക്കുക; തിട്ടംവരുത്തുക. (anvēṣikkuka; tiṭṭaṃvaruttuka.)

ききちがえる 聞き違える കേട്ടതിൽ തെറ്റുപറ്റുക. (kēṭṭatil teṟṟupaṟṟuka.)

ききつける 聞き付ける ① കേൾക്കുക; ഒച്ചകേൾക്കുക. (kēḷkkuka; occakēḷkkuka.) ② ☞ 聞き慣れる.

ききつたえる 聞き伝える (വല്ലവരും) പറഞ്ഞറിയുക; കിംവദന്തികേൾക്കുക. ((vallavaruṃ) paraññariyuka; kiṃvadanti kēḷkkuka.)

ききづらい 聞き辛い ☞ 聞きにくい.

ききて 聞き手 ① കേൾവിക്കാരൻ. (kēḷvikkāran.) ②（聴衆）പ്രേക്ഷകർ; സദസ്യർ. (prēkṣakar; sadasyar.)

ききとがめる 聞き咎める കുറ്റം കണ്ടെത്തുക (മറ്റൊരാളുടെ വാക്കുകളിൽ). (kuṟṟaṃ kaṇṭettuka (maṟṟorāḷuṭe vākkukaḷil).)

ききどころ 聞き所 കേന്ദ്രബിന്ദു; ഏറ്റവും രസകരമായ ഭാഗം. (kēndrabindu; ēṟṟavuṃ rasakaramāya bhāgaṃ.)

ききとして 喜々として ഉല്ലാസത്തോടെ; സന്തോഷത്തോടെ. (ullāsattōṭe; santōṣattōṭe.)

ききとどける 聞き届ける ☞ 聞き入れる.

ききとり 聞取り ☞ ヒアリング.

ききとる 聞き取る കേൾക്കുക (പറയുന്നത്). (kēḷkkuka (parayunnatŭ).)
聞き取れない കേൾക്കാൻ കഴിയുന്നില്ല. (kēḷkkān kaḻiyunnilla.)

ききなおす 聞き直す വീണ്ടും ശ്രദ്ധിച്ചുകേൾക്കുക; ചോദിക്കുക. (vīṇṭuṃ śraddhiccukēḷkkuka; cōdikkuka.)

ききながす 聞き流す അവഗണിക്കുക; കേട്ടഭാവം നടിക്കാതിരിക്കുക. (avagaṇikkuka; kēṭṭabhāvaṃ naṭikkātirikkuka.)

ききなれる 聞き慣れる 聞き慣れた（慣れない）(കേട്ടിട്ടില്ലാതിരിയ്ക്കുക) കേട്ടുപഴകുക (ഒരാളുടെ ശബ്ദം). ((kēṭṭiṭṭillātiriykkuka) kēṭṭupaḻakuka (orāḷuṭe śabdaṃ).)

ききにくい 聞き難い ① കേൾക്കാൻ ബുദ്ധിമുട്ടുള്ള. (kēḷkkān buddhimuṭṭuḷḷa.) ② ചോദിക്കാൻ മടിയുള്ള. (cōdikkān maṭiyuḷḷa.)

ききふるした 聞き古した കേട്ടുമടുത്ത; അമിതോപയോഗംകൊണ്ട് വിരസമായിത്തീർന്ന. (kēṭṭumaṭutta; amitōpayōgaṃkoṇṭŭ virasamāyittīrnna.)

ききほれる 聞き惚れる കേട്ടാസ്വദിക്കുക (സംഭാഷണം); കേട്ടാനന്ദിക്കുക (സംഗീതം). (kēṭṭāsvadikkuka (saṃbhāṣaṇaṃ); kēṭṭānandikkuka (saṃgītaṃ).)

ききみみ 聞耳
〜を立てる കാതോർത്തുനില്ക്കുക. (kātōrttunilkkuka.)

ききめ 効目 ഫലം (മരുന്നിന്റെ); പ്രയോജനം; ഗുണം. (phalaṃ (marunninṟe); prayōjanaṃ; guṇaṃ.) 〜がある（ない）ഫലമുണ്ട് (നിഷ്ഫലമാണ്); (ഇല്ല);ഫലം കണ്ടുതുടങ്ങുക (കാണാതിരിക്കുക). (phalamuṇṭŭ (niṣphalamāṇŭ); (illa);phalaṃ kaṇṭutuṭaṅṅuka (kāṇātirikkuka).)

ききもの 聞物 പ്രത്യേക പരിപാടി (റേഡിയോവിൽ); (പരിപാടിയിലെ) സവിശേഷതകൾ; മുഖ്യ പരിപാടികൾ (pratyēka paripāṭi (ṟēḍiyōvil); (paripāṭiyile) saviśēṣatakaḷ; mukhya paripāṭikaḷ) 〜である കേൾക്കേണ്ട പരിപാടിയാണ്. (kēḷkkēṇṭa paripāṭiyāṇŭ.)

ききもらす 聞き漏らす കേൾക്കാൻ വിട്ടുപോവുക. (kēḷkkān viṭṭupōvuka.)

ききゃく 棄却
〜する തള്ളിക്കളയുക; ഉപേക്ഷിക്കുക; (കേസ് മറ്റൊരു കോടതിയിലേക്ക്) മാറ്റുക. (taḷḷikkaḷayuka; upēkṣikkuka; (kēsŭ maṟṟoru kōṭatiyilēkkŭ) māṟṟuka.)

ききゅう 危急 അടിയന്തിരാവസ്ഥ; സന്നിഗ്ദ്ധാവസ്ഥ. (aṭiyantirāvastha; sannigddhāvastha.) 〜の場合に അടിയന്തിരാവസ്ഥയുടെ കാര്യത്തിൽ. (aṭiyantirāvasthayuṭe kāryattil.)

ききゅう 気球 ബലൂൺ. (balūṇ.)

ききゅう 帰休 (അർദ്ധവാർഷിക) ലീവ്. ((arddhavārṣika) līvŭ.)

ききゅうへい 帰休兵 ഒഴിവിൽ (നാട്ടിൽ) വന്ന പട്ടാളക്കാരൻ. (oḻivil (nāṭṭil) vanna paṭṭāḷakkāran.)

ききょう 気胸 MEDICAL ന്യൂമോണിയ ബാധിച്ച നെഞ്ച്. (nyūmōṇiya bādhicca neñcŭ.) ◇ききょうりょうほう 気胸療法 ന്യൂമോണിയാചികിത്സ. (nyumōṇiyācikitsa.)

ききょう 奇矯
〜な കിറുക്കനായ; പ്രവചനാതീതസ്വഭാവമുള്ള. (kiṟukkanāya; pravacanātītasvabhāvamuḷḷa.)

ききょう 帰京
〜する തലസ്ഥാനത്തേക്ക് തിരിച്ചുവരിക. (talasthānattēkkŭ tiriccuvarika.)

ききょう 帰郷 സ്വദേശാഗമനം; മടങ്ങിവരവ്. (svadēśāgamanaṃ; maṭaṅṅivaravŭ.) 〜する നാട്ടിലേക്ക് തിരിച്ച് വരിക; സ്വദേശത്തേക്ക് മടങ്ങിവരിക. (nāṭṭilēkkŭ tiriccŭ varika; svadēśattēkkŭ maṭaṅṅivarika.)

ききょう 桔梗 BOT ചൈനീസ് മണിപുഷ്പം. (cainīsŭ maṇipuṣpaṃ.) 〜色（の）കടും വയലറ്റ് നിറമുള്ള. (kaṭuṃ vayalaṟṟŭ niṟamuḷḷa.)

きぎょう 企業 സംരംഭം; സ്ഥാപനം. (saṃrambhaṃ; sthāpanaṃ.) 〜化する വ്യവസായവൽക്കരിക്കുക; വ്യാവസായികമായി ഉല്പാദിപ്പിക്കുക. (vyavasāyavalkkarikkuka; vyāvasāyikamāyi ulpādippikkuka.) ◇きぎょうイメージ 企業イメージ കോർപ്പറേറ്റ് ഇമേജ്. (kōrppaṟēṟṟŭ imējŭ.) ◇きぎょうか 企業家 നിക്ഷേപകൻ. (nikṣēpakan.) ◇きぎょうがっぺい 企業合併 വ്യവസായങ്ങളുടെ സംയോജനം (മെർജർ). (vyavasāyaṅṅaḷuṭe saṃyōjanaṃ (merjar).) ◇きぎょうけいれつ 企業系列 "കെയിരെത്സു" (ഓഹരിവിപണിയിലും വ്യാപാ-

രബന്ധത്തിലും പരസ്പരം കെട്ടുപിണഞ്ഞിരിക്കുന്ന ഒരുകൂട്ടം കം-പനികൾ). ("keyiretsu" (ōharivipaṇiyilum vyāpārabandhattilum parasparam keṭṭupiṇaññirikkunna orukūṭṭam kampanikaḷ).) ◇きぎょうけんきん 企業献金 കംപനികൾ രാഷ്ട്രീയപാർട്ടികൾക്ക് നല്കുന്ന സംഭാവന. (kampanikaḷ rāṣṭrīyapārṭṭikaḷkkʉ nalkunna sambhāvana.) ◇きぎょうこうこく 企業広告 കംപനിപരസ്യം. (kampaniparasyam.) ◇きぎょうごうどう(れんごう)企業合同(連合) ട്രസ്റ്റ് (കാർട്ടെൽ). (ṭrasṟṟʉ (kārṭṭel).) ◇きぎょうさいこうちく 企業再構築 കംപനികളുടെ പുനഃസംഘടന. (kampanikaḷuṭe punaḥsamghaṭana.) ◇きぎょうしゅうえきのかいふく 企業収益の回復 കംപനികളുടെ ലാഭം (വരവ്) പുനരുജ്ജീവിപ്പിക്കൽ. (kampanikaḷuṭe lābham (varavʉ) punarujjīvippikkal.) ◇きぎょうじょうかまち 企業城下町 കംപനി ടൗൺ. (kampani ṭauṇ.) ◇きぎょうないくみあい 企業内組合 കംപനി യൂണിയൻ. (kampani yūṇiyan.) ◇きぎょうねんきん 企業年金 കംപനി പെൻഷൻ. (kampani penṣan.) ◇きぎょうばいしゅう 企業買収 ☞M&A. എം. ആൻറ്.എ. (em. ānṟʉ.e.) ◇きぎょうひみつ 企業秘密 വ്യാപാരരഹസ്യം. (vyāpārarahasyam.) ◇きぎょうぶんかつ 企業分割 കംപനിശിഥിലീകരണം. (kampaniśithilīkaraṇam.) ◇きぎょうべつくみあい 企業別組合 കംപനിതിരിച്ചുള്ള യൂണിയൻ. (kampanitiriccuḷḷa yūṇiyan.) ◇きぎょうメセナきょうぎかい 企業メセナ協議会 കലകളെ സഹായിക്കാനുള്ള കംപനികളുടെ സംയുക്തസംരംഭം. (kalakaḷe sahāyikkānuḷḷa kampanikaḷuṭe samyuktasamrambham.)

きぎょう 起業

〜する വാണിജ്യസംരംഭം ആരംഭിക്കുക. (vāṇijyasamrambham ārambhikkuka.) ◇きぎょうか 起業家 സംരംഭകൻ; നിക്ഷേപകൻ. (samrambhakan; nikṣēpakan.) ◇きぎょうかせいしん 起業家精神 നിക്ഷേപകവീര്യം. (nikṣēpakavīryam.)

ぎきょうしん 義侠心 ധീരോദാത്തത; സ്ത്രീജനാദരം. (dhīrōdāttata; strījanādaram.) 〜に富んだ ധീരോദാത്തമായി (തയോ-ടെ)(പെരുമാറുക). (dhīrōdāttamāyi (tayōṭe)(perumāruka).)

ぎきょうだい 義兄弟 അളിയൻ; ഭർത്താവിന്റെയോ ഭാര്യയുടെയോ സഹോദരൻ. (aḷiyan; bharttāvinṟeyō bhāryayuṭeyō sahōdaran.)

ぎきょく 戯曲 നാടകം; പ്രഹസനം. (nāṭakam; prahasanam.) 〜化する നാടകവൽക്കരിക്കുക (നോവൽ). (nāṭakavalkkarikkuka (nōval).) ◇ぎきょくか 戯曲家 നാടകകൃത്ത്. (nāṭakakṛttʉ.)

きぎれ 木切れ മരക്കഷ്ണം. (marakkaṣṇam.)

ききわける 聞き分ける ①(道理を)യുക്തിക്ക് ചെവികൊടുക്കുക. (yuktikkʉ cevikoṭukkuka.) 聞き分けのよい(ない)യുക്തിയുക്തമായ (മല്ലാത്ത). (yuktiyuktamāya (mallātta).) ②(区別)കേൾവികൊണ്ട് മനസ്സിലാക്കുക (ആരാണെന്നും എന്താണെന്നും). (kēḷvikoṇṭʉ manassilākkuka (ārāṇennum entāṇennum).)

ききん 飢饉 ക്ഷാമം; ദൗർഭിക്ഷ്യം; (ജല) ക്ഷാമം. (kṣāmam; daurbhikṣyam; (jala) kṣāmam.) ◇ききんどし 飢饉年 ക്ഷാമവർഷം. (kṣāmavarṣam.)

ききん 基金 നിധി; ക്ഷേമനിധി; ഫൗണ്ടേഷൻ. (nidhi; kṣēmanidhi; phauṇṭēṣan.)

ききんぞく 貴金属 അമൂല്യലോഹങ്ങൾ. (amūlyalōhaṅṅaḷ.) ◇ききんぞくてん(しょう)貴金属店(商) ആഭരണക്കട(ക്കാരൻ). (ābharaṇakkaṭa(kkāran).)

きく 利く (രോഗം മാറാൻ) ഫലപ്രദമായിരിക്കുക; (ആർക്കെങ്കിലും) ഗുണം ചെയ്യുക.;(പുറമെ) പ്രകടിപ്പിക്കുക ((rōgam mārān) phalapradamāyirikkuka; (ārkkeṅkilum) guṇam ceyyuka.;(purame) prakaṭippikkuka) この辛子はよく〜-ഈ കടുക് നല്ല -എരിവുണ്ട് (-ī kaṭukʉ nalla -erivuṇṭʉ) 修繕が利かない -അററകുററപ്പണി ചെയ്യാൻ പോലും പററാത്ത വിധം (കേട് വന്നു). (-araṟakuṟaṟappaṇi ceyyān pōlum paṟaṟātta vidham (kēṭʉ vanna).) からだが利かない കൈകാലുകൾ -അനക്കാൻ കഴി-യാതാവുക. (kaikālukaḷ -anakkān kaḻiyātāvuka.)

きく 聞く,聴く ①［聞こえる］കേൾക്കുക; കേൾക്കപ്പെടുക. (kēḷkkuka; kēḷkkappeṭuka.) ②［聞き知る］കേട്ടറിയുക; ശ്രദ്ധിക്കുക. (kēṭṭaṟiyuka; śraddhikkuka.) ③［従う］പറയുന്നത് കേൾക്കുക; മാതാപിതാക്കൾ പറയുന്നത് -അനുസരിക്കുക. (paṟayunnatʉ kēḷkkuka; mātāpitākkaḷ paṟayunnatʉ -anusarikkuka.) 言うことを聞かない പറഞ്ഞാൽ കേൾക്കാത്ത; -അനുസരണ ശീലം -ഇല്ലാത്ത. (paṟaññāl kēḷkkātta; -anusaraṇa śīlam -illātta.) …と言って聞かない ...-എന്ന നിലപാടിൽ -ഉറച്ചുനിൽക്കുക. (...-enna nilapāṭil -uṟaccunilkkuka.) ④(願いを) (അപേക്ഷ) അംഗീകരിച്ച് കൊടുക്കുക; സമ്മതിക്കുക. ((apēkṣa) amgīkariccʉ koṭukkuka; sammatikkuka.) ⑤(要求を)അംഗീകരിക്കുക. (amgīkarikkuka.) ⑥(訴えを)കേൾക്കുക. (kēḷkkuka.) ⑦［尋ねる］ചോദിക്കുക; അന്വേഷിക്കുക; തിരക്കുക. (cōdikkuka; anvēṣikkuka; tirakkuka.)

キク 菊 ക്രിസാന്തിമപ്പൂവ്; ഒരുതരം ജമന്തി. (krisāntimappūvʉ; orutaram jamanti.) ◇キクにんぎょう 菊人形 ക്രിസാന്തിമപ്പൂവുകൊണ്ടുണ്ടാക്കുന്ന പാവകൾ (പ്രദർശനം). (krisāntimappūvukoṇṭuṇṭākkunna pāvakaḷ (pradarśanam).)

きぐ 危惧 ഭയം; ഉൽക്കണ്ഠ. (bhayam; ulkkaṇṭha.) 〜の念を抱く ഉൽക്കണ്ഠപ്പെട്ടിരിക്കുക. (ulkkaṇṭhappeṭṭirikkuka.)

きぐ 器具 പാത്രം; ഉപകരണം; സാമഗ്രി. (pātram; upakaraṇam; sāmagri.)

きぐう 奇遇 അപ്രതീക്ഷിതമായ കണ്ടുമുട്ടൽ. (apratīkṣitamāya kaṇṭumuṭṭal.)

ぎくしゃく

〜した വികലമായ; വിലക്ഷണമായ. (vikalamāya; vilakṣaṇamāya.)

きくばり 気配り ശ്രദ്ധ; താൽപ്പര്യം. (śraddha; tālpparyam.)

きぐらい 気位

〜が高い അഹങ്കാരിയായിരിക്കുക; തല ഉയർത്തി നടക്കുക. (ahaṅkāriyāyirikkuka; tala uyartti naṭakkuka.)

キクラゲ 木耳 BOT "ജൂസ് ഇയർ" (കുമിൾ). ("jūsʉ iyar" (kumiḷ).)

きぐろう 気苦労 മനോവിഷമം; ഉൽക്കണ്ഠ. (manōviṣamam; ulkkaṇṭha.) 〜が絶えない പ്രശ്നങ്ങൾ അവസാനിക്കുന്നില്ല. (praśnaṅṅaḷ avasānikkunnilla.)

きけい 奇形 വൈകല്യം; വികലാംഗം. (vaikalyam; vikalāmgam.)

きけい 奇計 പറ്റിക്കാനുള്ള പരിപാടി. (paṟṟikkānuḷḷa paripāṭi.) 〜を用いる സമർത്ഥമായ പദ്ധതികളവലംബിക്കുക. (samartthamāya paddhatikaḷavalambikkuka.)

きけい 詭計 സൂത്രം; ഗൂഢതന്ത്രം; വഞ്ചന. (sūtram; gūḍhatantram; vañcana.)

ぎけい 義兄 ഭർത്താവിന്റെയോ ഭാര്യയുടെയോ സഹോദരൻ; അളിയൻ. (bharttāvinṟeyō bhāryayuṭeyō sahōdaran; aḷiyan.)

ぎげい 技芸 ① കലകൾ. (kalakaḷ.) ②(手芸) കരകൗശലവസ്തുക്കൾ. (karakauśalavastukkaḷ.) ③(芸事) നേട്ടങ്ങൾ; കഴിവുകൾ. (nēṭṭaṅṅaḷ; kaḻivukaḷ.)

きげき 喜劇 ഹാസ്യപ്രകടനം. (hāsyaprakaṭanam.) 〜的な ഹാസ്യാത്മകമായ. (hāsyātmakamāya.) ◇きげきはいゆう 喜劇俳優 ഹാസ്യനടൻ. (hāsyanaṭan.)

きけつ 既決 (書類の標示) ഔട്ട് ഫയൽ. (auṭṭʉ phayal.) 〜の(罪［തുമി］の［നൊ］) തീർപ്പായിക്കഴിഞ്ഞ; തീരുമാനമെടുത്ത (ഫയൽ). (tīrppāyikkaḻiñña; tīrumānameṭutta (phayal).) ◇きけつしゅ

う 既決囚 ശിക്ഷിക്കപ്പെട്ട പുള്ളി (തടവുകാരൻ). (śikṣikkappeṭṭa puḷḷi (taṭavukāran).)

きけつ 帰結 അനുമാനം. (anumānaṃ.) 当然の〜として(…になる)സ്വാഭാവികമായ പരിണതഫലമെന്ന നിലയ്ക്ക്. (svābhāvikamāya pariṇataphalamenna nilaykkŧ.)

ぎけつ 議決 (യോഗത്തിൻറെ) തീരുമാനം. ((yōgattinṟe) tīrumānaṃ.) 〜する തീരുമാനമെടുക്കുക; വോട്ടിനിട്ട് തീരുമാനിക്കുക. (tīrumānameṭukkuka; vōṭṭiniṭṭŧ tīrumānikkuka.) ◇ぎけつけん 議決権 വോട്ട്. (vōṭṭŧ.)

きけん 危険 ① അപകടം; അപായം. (apakaṭaṃ; apāyaṃ.) 〜な അപകടകരമായ. (apakaṭakaramāya.) 〜にさらす അപകടപ്പെടുത്തുക. (apakaṭappeṭuttuka.) 〜を冒す സാഹസികമായി മുന്നിട്ടിറങ്ങുക. (sāhasikamāyi munniṭṭiṟaṅṅuka.) ② (冒険) സാഹസികമായ കാൽവയ്പ്പ്. (sāhasikamāya kālvayppŧ.) ◇きけんくいき(しんごう)危険区域(信号) അപകടമേഖല (അടയാളം). (apakaṭamēkhala (aṭayāḷaṃ).) ◇きけんしそう 危険思想 അപകടകരമായ ചിന്തകൾ. (apakaṭakaramāya cintakaḷ.) ◇きけんぶつ(じんぶつ)危険物(人物) അപകടകരമായ സാധനങ്ങൾ (കഥാപാത്രം). (apakaṭakaramāya sādhanaṅṅaḷ (kathāpātraṃ).)

きけん 棄権
〜する(投票[തോഹ്യോ]を[വൊ]); [競技[ക്യോഗി]]അവകാശം ഉപേക്ഷിക്കുക; അവസരം (മത്സരിക്കാനുള്ള) വിട്ടുകൊടുക്കുക. (avakāśaṃ upēkṣikkuka; avasaraṃ (matsarikkānuḷḷa) viṭṭukoṭukkuka.) ◇きけんしゃ 棄権者 സ്ഥലത്തില്ലാതിരുന്ന ആൾ; വീഴ്ചവരുത്തുന്ന ആൾ. (sthalattillātirunna āḷ; vīḻcavaruttunna āḷ.) ◇きけんりつ 棄権率 ഹാജരാകാതിരിക്കുന്നതിന്റെ തോത്. (hājarākātirikkunnatinṟe tōtŧ.)

きげん 紀元 യുഗം; കാലഘട്ടം. (yugaṃ; kālaghaṭṭaṃ.) 〜後 67 年 എ.ഡി. 67. (e.ḍi. 67.) 〜前 218 年 ബി. സീ. 218. (bi. sī. 218.)

きげん 起源 ഉത്ഭവം; ആരംഭം. (utbhavaṃ; āraṃbhaṃ.) …に〜する ...ൽ ആരംഭിക്കുന്നു. (..ḷŧ+ āraṃbhikkunnu.)

きげん 期限 നിശ്ചിതസമയം; സമയപരിധി. (niścitasamayaṃ; samayaparidhi.) 〜の切れた സമയപരിധികഴിഞ്ഞ. (samayaparidhikaḻiñña.) ◇きげんまんりょう 期限満了 സമയപരിധി കഴിയൽ. (samayaparidhi kaḻiyal.) ◇しはらいきげん 支払期限 പണമടയ്ക്കേണ്ട സമയം. (paṇamaṭaykkēṇṭa samayaṃ.) ◇ゆうこうきげん 有効期限 പ്രാബല്യത്തിലായിരിക്കാനുള്ള സമയപരിധി. (prābalyattilāyirikkānuḷḷa samayaparidhi.)

きげん 機嫌 ആരോഗ്യാവസ്ഥ; നർമ്മഭാവം; പ്രകൃതം. (ārōgyāvastha; narmmabhāvaṃ; prakr̥taṃ.) 〜をとる(へつらう). സന്തോഷിപ്പിക്കുക; മുഖസ്തുതി പറയുക. (santōṣippikkuka; mukhastuti paṟayuka.) 〜が良い(悪い) നല്ല നിലയിലായിരിക്കുക; സന്തോഷവാനായിരിക്കുക (മൗഢ്യത്തിലായിരിക്കുക). (nalla nilayilāyirikkuka; santōṣavānāyirikkuka (mauḍhyattilāyirikkuka).) *☞ ご機嫌.

きげんそ 希元素 അപൂർവമൂലകം. (apūrvamūlakaṃ.)

ぎこ 擬古 ◇ぎこしゅぎ 擬古主義 ① വ്യാജക്ലാസ്സിസം. (vyājaklāssisaṃ.) ② (文学・美術の)പ്രചാരലുപ്തമായ പദമോ പ്രയോഗമോ ഉപയോഗിക്കാനുള്ള പ്രവണത. (pracāraluptamāya padamō prayōgamō upayōgikkānuḷḷa pravaṇata.) ◇ぎこぶんの 擬古文の വ്യാജക്ലാസ്സിക്ക് ശൈലിയിൽ (എഴുതപ്പെട്ട). (vyājaklāssikkŧ śailiyil (eḻutappeṭṭa).)

きこう 気候 ① കാലാവസ്ഥ. (kālāvastha.) ② (天候) ദൈനംദിന കാലാവസ്ഥ. (dainaṃdina kālāvastha.) 変わりやすい〜മാറാൻ എളുപ്പമായ (കാലാനുസൃതമല്ലാത്ത) കാലാവസ്ഥ. (māṟān eḷuppamāya (kālānusr̥tamallātta) kālāvastha.) 不順な〜കാലാനുസൃതമല്ലാത്ത കാലാവസ്ഥ. (kālānusr̥tamallātta kālāvastha.)③ (時候)(മാറുന്ന) കാലാവസ്ഥ. ((māṟunna) kālāvastha.)

きこう 気孔 ① ദ്വാരം. (dvāraṃ.) ② (植物の) സസ്യങ്ങളിൽ കാണുന്ന സൂക്ഷ്മദ്വാരങ്ങൾ (ഇലകളിലും മറ്റും). (sasyaṅṅaḷil kāṇunna sūkṣmadvāraṅṅaḷ (ilakaḷiluṃ maṟṟuṃ).) ③ (動物の) മൃഗങ്ങളിൽ കാണുന്ന സൂക്ഷ്മദ്വാരങ്ങൾ (ദേഹോപരിതലത്തിൽ). (mr̥gaṅṅaḷil kāṇunna sūkṣmadvāraṅṅaḷ (dēhōparitalattil).)

きこう 気功 പ്രാണായാമത്തിലൂടെ അന്തഃശക്തിയെ ഉപയോഗിക്കുന്ന കല. (prāṇāyāmattilūṭe antaḥśaktiye upayōgikkunna kala.)

きこう 奇行 കിറുക്കൻ പെരുമാറ്റം. (kiṟukkan perumāṟṟaṃ.) 〜に富む തലതിരിഞ്ഞ പെരുമാറ്റങ്ങൾകൊണ്ടു നിറഞ്ഞ. (talatiriñña perumāṟṟaṅṅaḷkoṇṭu niṟañña.)

きこう 紀行 ① (文) യാത്രാവിവരണം;. (yātrāvivaraṇaṃ;.) ② (本) യാത്രാവിവരണഗ്രന്ഥം. (yātrāvivaraṇagranthaṃ.)

きこう 起工
〜する(船[ഫുനെ]);(土木[ദൊബൊക്കു])(建築[കെൻച്ചിക്കു]). (കപ്പലിൻറെ) കീൽ ഇടുക; പ്രവർത്തനം തുടങ്ങുക; നിർമ്മാണ പ്രക്രിയ ആരംഭിക്കുക; തറക്കല്ലിടുക. ((kappalinṟe) kīl iṭuka; pravarttanaṃ tuṭaṅṅuka; nirmmāṇa prakriya āraṃbhikkuka; taṟakkalliṭuka.) ◇きこうしき 起工式 ഭൂമിപൂജ; ഉദ്ഘാടനച്ചടങ്ങ്. (bhūmipūja; udghāṭanaccaṭaṅṅŧ.)

きこう 起稿
〜する എഴുത്താരംഭിക്കുക; നക്കലുണ്ടാക്കുക. (eḻuttāraṃbhikkuka; nakkaluṇṭākkuka.)

きこう 帰航 സ്വദേശത്തേക്കുള്ള കപ്പൽയാത്ര. (svadēśattēkkuḷḷa kappalyātra.)

きこう 帰港
〜する തുറമുഖത്തേക്ക് തിരിച്ചുവരിക. (tuṟamukhattēkkŧ tiriccuvarika.)

きこう 寄港
〜する സന്ദർശിക്കുക; തൊട്ടുപോവുക; (വഴിക്ക്) നിർത്തുക. (sandarśikkuka; toṭṭupōvuka; (vaḻikkŧ) nirttuka.) ◇きこうち 寄港地 വഴിക്ക് നിർത്തുന്ന തുറമുഖം. (vaḻikkŧ nirttunna tuṟamukhaṃ.)

きこう 寄稿
〜する (ലേഖനങ്ങൾ പ്രസിദ്ധീകരണത്തിന്നായി) അയച്ചുകൊടുക്കുക. ((lēkhanaṅṅaḷ prasiddhīkaraṇattinnāyi) ayaccukoṭukkuka.) ◇きこうしゃ 寄稿者 ലേഖകൻ. (lēkhakan.)

きこう 機構 യന്ത്രങ്ങളുടെ പ്രവർത്തനം; ഘടന:(പുന:) സംഘടന. (yantraṅṅaḷuṭe pravarttanaṃ; ghaṭana:(puna:) saṃghaṭana.) ◇きこうかいかく 機構改革 പുനഃസംഘടന. (punaḥsaṃghaṭana.) ◇しゃかいきこう 社会機構 സാമൂഹ്യസംഘടന. (sāmūhyasaṃghaṭana.)

きごう 記号 ① അടയാളം. (aṭayāḷaṃ.) ② [音楽の]സംഗീതത്തിലെ സ്വരങ്ങൾ അടയാളപെടുത്തൽ. (saṃgītattile svaraṅṅaḷ aṭayāḷapeṭuttal.) ◇きごうしきとうひょう 記号式投票 വോട്ടടയാളം രേഖപ്പെടുത്തിയുള്ള തിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (vōṭṭaṭayāḷaṃ rēkhappeṭuttiyuḷḷa tiraññeṭuppŧ.) ◇きごうろん 記号論 സെമിഓട്ടിക്സ് (മുദ്രകളുടെ പഠനം). (semiōṭṭiksŧ (mudrakaḷuṭe paṭhanaṃ).) ◇きごうろんりがく 記号論理学 ഗണിതശാസ്ത്രന്യായവാദം. (gaṇitaśāstranyāyavādaṃ.)

きごう 揮毫
〜する(絵[എ]を[വൊ])എഴുതുക; വരയ്ക്കുക; വരയുക. (eḻutuka; varaykkuka; varayuka.)

ぎこう 技巧 കല; സാങ്കേതികവിദ്യ; സാങ്കേതിക വൈദഗ്ധ്യം (kala; sāṅkētikavidya; sāṅkētika vaidagddhyaṃ) 〜を弄する സൂത്രപ്പണി-

യിലേർപ്പെടുക. (sūtrappaṇiyilērppeṭuka.)

きこうし 貴公子 പ്രഭുകുടുംബത്തിലെ യുവാവ്. (prabhukuṭumbattile yuvāvɯ.) ～然たる കുലീനത ദ്യോതിപ്പിക്കുന്ന. (kulīnata dyōtippikkunna.)

きこうしょ 稀覯書 അപൂർവഗ്രന്ഥം. (apūrvagrantham.)

きこえ 聞え ① പൊതുജനങ്ങളുടെ ഇടയിലെ മതിപ്പ്; സൽക്കീർത്തി. (potujanaṅṅaḷuṭe iṭayile matippɯ; salkkīrtti.) ② (悪評) ദുഷ്കീർത്തി. (duṣkīrtti.) ③ (音の) ശബ്ദസ്പഷ്ടത. (śabdaspaṣṭata.) ～が高い പാണ്ഡിത്യത്തിന്ന് പേരെടുത്ത. (pāṇḍityattinnɯ pēreṭutta.) (悪名) കുപ്രസിദ്ധമായിരിക്കുക. (kuprasiddhamāyirikkuka.) ～が良い നല്ലപേര്. (nallapērɯ.) ～が悪い ശബ്ദം നല്ലതായിരിക്കുക (മോശമായിരിക്കുക). (śabdaṃ nallatāyirikkuka (mōśamāyirikkuka).)

きこえよがし 聞こえよがし
～に മറ്റാരെങ്കിലും കേൾക്കണമെന്ന ഉദ്ദേശത്തോടെ; മറ്റൊരാൾ കേൾക്കത്തക്കവിധം. (maṟṟāreṅkiluṃ kēḷkkaṇamenna uddēśattōṭe; maṟṟorāḷ kēḷkkattakkavidhaṃ.)

きこえる 聞こえる ① കേൾക്കാം; കേൾക്കുന്നുണ്ട്. (kēḷkkāṃ; kēḷkkunnuṇṭɯ.) ② [音が主語] ശബ്ദം കേൾക്കാറാവുക. (śabdaṃ kēḷkkāṟāvuka.) ③ (響く) ശബ്ദം (śabdaṃ) 変に～അസാധാരണ ശബ്ദമുണ്ടാക്കുക; പ്രതിധ്വനിക്കുക. (asādhāraṇa śabdamuṇṭākkuka; pratidhvanikkuka.) ④ കേൾവി കേട്ടതായിരിക്കുക. (kēḷvi kēṭṭatāyirikkuka.)

きこく 帰国 വീട്ടിലേക്ക് തിരിച്ചുവരവ്. (vīṭṭilēkkɯ tiriccuvaravɯ.) ～する വീട്ടിലേക്ക് തിരിച്ചുവരിക. (vīṭṭilēkkɯ tiriccuvarika.) ～の途につく വീട്ടിലേക്കുള്ള വഴിയിലേക്ക് തിരിക്കുക. (vīṭṭilēkkuḷḷa vaḻiyilēkkɯ tirikkuka.) ◇きこくしじょ 帰国子女 ജാപ്പാനിലേക്ക് തിരിച്ചുവരുന്ന ആ നാട്ടുകാരായ കുട്ടികൾ. (jāppānilēkkɯ tiriccuvarunna ā nāṭṭukārāya kuṭṭikaḷ.) ◇きこくラッシュ 帰国ラッシュ തിരിച്ചുവരുന്ന തിരക്ക്. (tiriccuvarunna tirakkɯ.)

ぎごく 疑獄 അഴിമതിയാരോപണം. (aḻimatiyārōpaṇaṃ.)

きごこち 着心地
～の良い(悪い) ധരിക്കാൻ സുഖമുള്ള (സുഖമില്ലാത്ത) (വസ്ത്രം). (dharikkān sukhamuḷḷa (sukhamillātta) (vastraṃ).)

きごころ 気心
～の知れた (知れない) പരിചയമുള്ള (പരിചിതമല്ലാത്ത); വിശ്വസിക്കാവുന്ന (വിശ്വസിക്കാനാവാത്ത). (paricayamuḷḷa (paricitamallātta); viśvasikkāvunna (viśvasikkānāvātta).)

ぎごちない വികലമായ; അവലക്ഷണമായ. (vikalamāya; avalakṣaṇamāya.)

きこつ 気骨 സ്വഭാവദാർഢ്യത; ധൈര്യം. (svabhāvadārḍhyata; dhairyaṃ.) ～がある (ない) സ്വഭാവദാർഢ്യത (ഉണ്ടായിരിക്കുക/ഇല്ലാതിരിക്കുക) (svabhāvadārḍhyata (uṇṭāyirikkuka/illātirikkuka))

きこなし 着こなし
～がうまい(へただ) നന്നായി (മോശമായി) വസ്ത്രം ധരിക്കുക. (nannāyi (mōśamāyi) vastraṃ dharikkuka.)

きこむ 着込む ചൂടുവസ്ത്രങ്ങൾ ധരിച്ചിരിക്കുക. (cūṭuvastraṅṅaḷ dhariccirikkuka.)

きこり 樵 മരംവെട്ടുകാരൻ. (maraṃveṭṭukāran.)

きこん 気根 BOT വേര്; തൂങ്ങിക്കിടക്കുന്ന വേരുകൾ (ആലിന്റെ). (vērɯ; tūṅṅikkiṭakkunna vērukaḷ (āliṉṟe).)

きこん 既婚
～の വിവാഹിതയായ (സ്ത്രീ). (vivāhitayāya (strī).)

きざ 気障
～な (けばけばしい [കെബകെബശി]); (不快 [ഫുക്കൈ] な [ന]). കപടവേഷമായ; ഉദ്ധതമായ; നാട്യംകാട്ടുന്ന; വെറുപ്പിക്കുന്ന. (kapaṭavēṣamāya; uddhatamāya; nāṭyaṃkāṭṭunna; veṟuppikkunna.)

きさい 奇才 ① അസാധാരണ കഴിവ്. (asādhāraṇa kaḻivɯ.) ② (人物) അതിബുദ്ധിമാൻ. (atibuddhimān.)

きさい 起債
～する കടപ്പത്രം പുറപ്പെടുവിക്കുക; ബോണ്ട് പുറപ്പെടുവിക്കുക (സർക്കാർ). (kaṭappatraṃ puṟappeṭuvikkuka; bōṇṭɯ puṟappeṭuvikkuka (sarkkār).)

きさい 記載 പ്രസ്താവിക്കൽ; പേർചേർക്കൽ. (prastāvikkal; pērcērkkal.) ～する പ്രത്യേകം എടുത്തുപറയുക; രേഖപ്പെടുത്തുക. (pratyēkaṃ eṭuttupaṟayuka; rēkhappeṭuttuka.) ◇きさいじこう 記載事項 ഇനങ്ങൾ (രേഖപ്പെടുത്തിയ). (inaṅṅaḷ (rēkhappeṭuttiya).) ◇きさいもれ 記載洩れ വിട്ടുകളയൽ. (viṭṭukaḷayal.)

きざい 機材 യന്ത്രഘടകങ്ങൾ. (yantraghaṭakaṅṅaḷ.)

きざい 器材 ഉപകരണങ്ങളും സാമാനങ്ങളും. (upakaraṇaṅṅaḷuṃ sāmānaṅṅaḷuṃ.)

きさき 后 രാജ്ഞി; ചക്രവർത്തിനി. (rājñi; cakravarttini.)

ぎざぎざ വെട്ടും കുഴിയും. (veṭṭuṃ kuḻiyuṃ.)

ぎざぎざ (貨幣の) കടഞ്ഞെടുക്കൽ. (kaṭaññeṭukkal.) ～のある വെട്ടും കുഴിയുമുള്ള; പല്ല് കൊത്തിയ പാടേയുള്ള; കടഞ്ഞെടുത്ത. (veṭṭuṃ kuḻiyumuḷḷa; pallɯ kottiya pāṭēyuḷḷa; kaṭaññeṭutta.)

きさく 気さく
～な തുറന്ന മനസ്സുള്ള; ഒന്നും ഒളിച്ചുവയ്ക്കാത്ത. (tuṟanna manassuḷḷa; onnuṃ oḷiccuvayɯkkātta.)

きさく 奇策 ☞ 奇計.

ぎさく 偽作 വ്യാജരേഖയുണ്ടാക്കൽ; കൃത്രിമം. (vyājarēkhayuṇṭākkal; kr̥trimaṃ.)

きざし 兆し,萌し ① ലക്ഷണം; അടയാളം. (lakṣaṇaṃ; aṭayāḷaṃ.) ② (前兆) ശകുനം. (śakunaṃ.)

きざす 兆し,萌し ① ലക്ഷണം കാട്ടുക. (lakṣaṇaṃ kāṭṭuka.) ② (発芽する) മുളപൊട്ടുക. (muḷapoṭṭuka.)

きざみ 刻み [タバコ] വെട്ടിയ (പൈപ്പ് വലിക്കാനുള്ള); പുകയില. (veṭṭiya (paippɯ valikkānuḷḷa); pukayila.) *☞ 刻み目.

きざみめ 刻み目 വെട്ട്. (veṭṭɯ.) ～をつける വെട്ടുക. (veṭṭuka.)

きざむ 刻む ① ചെറുതായി വെട്ടുക. (ceṟutāyi veṭṭuka.) ② (肉を) കൊത്തി അരിയുക. (kotti ariyuka.) ③ (彫刻) കാർന്നെടുക്കുക. (kārnneṭukkuka.) ④ (നേരം) കളയുക. ((nēraṃ) kaḷayuka.) 心に～ സ്മരണയിൽ കോറിയിടുക; ഹൃദയത്തിൽ സൂക്ഷിക്കുക. (smaraṇayil kōṟiyiṭuka; hr̥dayattil sūkṣikkuka.)

きさん 起算
～する എണ്ണിത്തുടങ്ങുക; അളന്നുതുടങ്ങുക (ഒരു ബിന്ദുവിൽനിന്നും). (eṇṇittuṭaṅṅuka; aḷannutuṭaṅṅuka (oru binduvilninnuṃ).) ◇きさんび 起算日 (എണ്ണിത്തുടങ്ങുന്ന) ഒന്നാംദിവസം; തുടങ്ങുന്ന ദിനം. ((eṇṇittuṭaṅṅunna) onnāṃdivasaṃ; tuṭaṅṅunna dinaṃ.)

ぎさん ギ酸、蟻酸 CHEM ഫോർമിക് അമ്ലം. (phōrmikɯ amlaṃ.)

きし 岸 ① (川) (പുഴ)ക്കര. ((puḻa)kkara.) ② (海・湖・川) (കടൽ)തീരം; (തടാക)തീരം. ((kaṭal)tīraṃ; (taṭāka)tīraṃ.) ③ (浜) കടൽത്തിട്ട. (kaṭalttiṭṭa.) ④ കര. (kara.) ～に[へ] കരയിൽ. (karayil.) ～を離れて കരയിൽനിന്നും മാറി. (karayilninnuṃ māṟi.)

きし 旗幟
～を鮮明にする സ്വന്തം നിലപാട് വ്യക്തമാക്കുക. (svantaṃ nilapāṭɯ vyaktamākkuka.)

きし 騎士 അശ്വാരൂഢവീരയോദ്ധാവ്. (aśvārūḍhavīrayōddhāvɨ.) ◇きしどう 騎士道 പരാക്രമം; ധീരോദാത്തത; സ്ത്രീകളോടുള്ള പ്രത്യേക ബഹുമാനം. (parākramaṃ; dhīrōdāttata; strīkaḷōṭuḷḷa pratyēka bahumānaṃ.)

きし 棋士 ①(囲碁の)ഗോ (ജാപ്പനീസ് ചതുരംഗം) വിദഗ്ധൻ. (gō (jāppanīsɨ caturaṃgaṃ) vidagddhan.) ②（将棋の）ഗോ കളിക്കാരൻ. (gō kaḷikkāran.)

きじ 生地,木地 ① ശീല. (śīla.) ②（男物）ആണുങ്ങൾക്കുള്ള തുണിത്തരം. (āṇuṅṅaḷkkuḷḷa tuṇittaraṃ.) ③（女物）(സ്ത്രീകളുടെ) വസ്ത്രങ്ങൾക്കുള്ള ശീല. ((strīkaḷuṭe) vastraṅṅaḷkkuḷḷa śīla.) ④［木目］മര ഉരുപ്പടികളിൽ കാണുന്ന പ്രകൃത്യാലുള്ള കുത്തുകളും വരകളും. (mara uruppaṭikaḷil kāṇunna prakṛtyāluḷḷa kuttukaḷuṃ varakaḷuṃ.) ⑤（塗物の）(ചായം പൂശാത്ത) മര ഉരുപ്പടി. ((cāyaṃ pūśātta) mara uruppaṭi.) ⑥［本質］തത്സ്വഭാവം; തനതായ ഭാവം (കാട്ടുക). (tatsvabhāvaṃ; tanatāya bhāvaṃ (kāṭṭuka).) ～のままの ശുദ്ധനായ; യാതൊരു വേഷപ്പകർച്ചയുമില്ലാത്ത. (śuddhanāya; yātoru vēṣappakarccayumillātta.) ◇きじみほん 生地見本 സാംപിൾ ശീല. (sāṃpiḷ śīla.) ◇きじや 生地屋 തുണിക്കട. (tuṇikkaṭa.)

きじ 記事 ① വാർത്ത; ലേഖനം; വിവരണം. (vārtta; lēkhanaṃ; vivaraṇaṃ.) ～を差し止める പ്രസിദ്ധീകരണം നിരോധിക്കുക (വാർത്ത). (prasiddhīkaraṇaṃ nirōdhikkuka (vārtta).) ②（叙述）വിവരണം. (vivaraṇaṃ.) ◇きじさしとめ 記事差し止め വാർത്താനിരോധനം. (vārttānirōdhanaṃ.)

キジ 雉子 ORNITHOL നീണ്ട വാലും വിവിധവർണ്ണ തൂവലുകളുമുള്ള; കാട്ടുകോഴിയെപ്പോലുള്ള ഒരുപക്ഷി. (nīṇṭa vāluṃ vividhavarṇṇa tūvalukaḷumuḷḷa; kāṭṭukōḻiyeppōluḷḷa orupakṣi.)

ぎし 技師 ① എൻജിനീയർ. (enjinīyar.) ②（専門家）സാങ്കേതികവിദഗ്ധൻ. (sāṅkētikavidagddhan.) ◇けんちくぎし 建築技師 വാസ്തുശില്പി; ആർക്കിടെക്റ്റ്. (vāstuśilpi; ārkkiṭekṟṟɨ.)

ぎし 義士 വിശ്വസ്തഭൃത്യൻ. (viśvastabhṛtyan.)

ぎし 義姉 നാത്തൂൻ; സഹോദരഭാര്യ. (nāttūn; sahōdarabhārya.)

ぎし 義肢 കൃത്രിമ അവയവം; കൃത്രിമ കാൽ/കൈ. (kṛtrima avayavaṃ; kṛtrima kāl/kai.)

ぎし 義歯 കൃത്രിമദന്തം. (kṛtrimadantaṃ.)

ぎじ - 疑似 - -അർദ്ധ...; സംശയിക്കപ്പെടുന്ന; സംശയാസ്പദമായ. (-arddha...; saṃśayikkappeṭunna; saṃśayāspadamāya.) ～患者 സംശയിക്കപ്പെടുന്ന കേയ്സ്. (saṃśayikkappeṭunna kēysɨ.) ～赤痢 യഥാർത്ഥമല്ലാത്ത വയറിളക്കം. (yathārtthamallātta vayaṟiḷakkaṃ.)

ぎじ 擬餌 കൃത്രിമ ഇര (ചൂണ്ടയിടുവാനുപയോഗിക്കുന്ന). (kṛtrima ira (cūṇṭayiṭuvānupayōgikkunna).) ◇ぎじばり 擬餌鉤 കൃത്രിമമായുണ്ടാക്കിയ ചൂണ്ടയിര. (kṛtrimamāyuṇṭākkiya cūṇṭayira.)

ぎじ 議事 നടപടിക്രമങ്ങൾ (നിയമസഭയുടെയും മറ്റും). (naṭapaṭikramaṅṅaḷ (niyamasabhayuṭeyuṃ maṟṟuṃ).) ◇ぎじどう 議事堂 ഡയറ്റ് (ജാപ്പനീസ് പാർലമെന്റ്) കെട്ടിടം; കേപ്പിറ്റോൾ (അമേരിക്കൻ); പാർലമെന്റ് ഹൗസ് (ബ്രിട്ടീഷ്). (ḍayaṟṟɨ (jāppanīsɨ pārlamenṟɨ) keṭṭiṭaṃ; kēppiṟṟōḷ (amērikkan); pārlamenṟɨ hausɨ (briṭṭīṣɨ).) ◇ぎじにってい 議事日程 ദിവസത്തെ കാര്യപരിപാടി. (divasatte kāryaparipāṭi.) ◇ぎじぼうがい 議事妨害 ഫിലിബസ്റ്റർ (അനധികൃത യുദ്ധത്തിലോ, അതിദീർഘനിയമസഭാ പ്രസംഗത്തിലോ ഏർപ്പെടുന്ന ആൾ). (philibasṟṟar (anadhikṛta yuddhattilō, atidīrghaniyamasabhā prasaṃgattilō ērppeṭunna āḷ).) ◇ぎじろく 議事録 നടപടിച്ചുരുക്കം; സഭാനടപടിരേഖ. (naṭapaṭiccurukkaṃ; sabhānaṭapaṭirēkha.)

きしかいせい 起死回生 ഉണർവ് വരുത്തൽ. (uṇarvɨ varuttal.) ～のヒット ടീമിന്റെ ആവേശം വീണ്ടെടുക്കാനുപകരിക്കുന്ന ഹിറ്റ്. (tīminṟe āvēśaṃ vīṇṭeṭukkānupakarikkunna hiṟṟɨ.)

ぎしき 儀式 ചടങ്ങ്; (പള്ളിയിലെ) കർമ്മങ്ങൾ (caṭaṅṅɨ; (paḷḷiyile) karmmaṅṅaḷ) ～の ഔപചാരികമായ. (aupacārikamāya.)

ぎしきばる 儀式ばる ഔപചാരികത പാലിക്കുക. (aupacārikata pālikkuka.) 儀式ばらずに ഔപചാരികതകൂടാതെ. (aupacārikatakūṭāte.)

きじく 機軸 (പുതിയ) ഉപകരണം. ((putiya) upakaraṇaṃ.) *☞ 新機軸.

きじくつうか 基軸通貨 "നിർണ്ണായക നാണയം". ("nirṇṇāyaka nāṇayaṃ".)

きしつ 気質 സ്വഭാവം; പെരുമാറ്റം. (svabhāvaṃ; perumāṟṟaṃ.)

きじつ 期日 നിശ്ചിതദിവസം; സമയപരിധി. (niścitadivasaṃ; samayaparidhi.) ～をきめる ദിവസം നിശ്ചയിക്കുക. (divasaṃ niścayikkuka.)

きじばと 雉鳩 ഒരുവക കാട്ടുപ്രാവ്; മണിപ്രാവ്. (oruvaka kāṭṭuprāvɨ; maṇiprāvɨ.)

きしむ 軋む കിറുകിറുശബ്ദം ഉണ്ടാക്കുക; ഞരങ്ങുക. (kiṟukiṟuśabdaṃ uṇṭākkuka; ñaraṅṅuka.)

きしゃ 汽車 തീവണ്ടി. (tīvaṇṭi.) ～で വണ്ടിയിൽ കയറി; (vaṇṭiyil kayaṟi;) ～に乗る വണ്ടിയിൽ കയറുക; (vaṇṭiyil kayaṟuka;) ～に乗り込む വണ്ടിയിൽ കയറുക; (vaṇṭiyil kayaṟuka;) ～を降りる വണ്ടിയിൽനിന്നും ഇറങ്ങുക; (vaṇṭiyilninnuṃ iṟaṅṅuka;) 東京行の～ടോക്യോവിലേക്ക് പോകുന്ന വണ്ടി. (tōkyōvilēkkɨ pōkunna vaṇṭi.) 東京発の～ടോക്യോവിൽ നിന്നും പുറപ്പെടുന്ന വണ്ടി. (tōkyōvil ninnuṃ puṟappeṭunna vaṇṭi.) ◇きしゃちん(りょこう)汽車賃(旅行) വണ്ടിക്കൂലി (യാത്ര); ട്രെയിൻ ഫെയർ (യാത്ര). (vaṇṭikkūli (yātra); ṭreyin pheyar (yātra).)

きしゃ 記者 ① പത്രപ്രവർത്തകൻ; റിപ്പോർട്ടർ; ലേഖകൻ. (patrapravarttakan; ṟippōrṭṭar; lēkhakan.) ②（主筆）പത്രാധിപർ. (patrādhipar.) ◇きしゃかいけん 記者会見 പത്രസമ്മേളനം; വാർത്താ അഭിമുഖം. (patrasammēḷanaṃ; vārttā abhimukhaṃ.) ◇きしゃかいけんをする 記者会見をする പത്രസമ്മേളനം നടത്തുക;പത്രക്കാരെ കാണുക. (patrasammēḷanaṃ naṭattuka;patrakkāre kāṇuka.) ◇きしゃクラブ 記者クラブ പ്രസ്സ് ക്ലബ്ബ്. (prassɨ klabbɨ.) ◇きしゃしょう 記者章 പ്രസ്സ് ബാഡ്ജ് (പ്രസ്സ് തിരിച്ചറിയൽ കാർഡ്). (prassɨ bāḍjɨ (prassɨ tiriccaṟiyal kārḍɨ).) ◇きしゃせき 記者席 ①（議会の）പ്രസ്സ് ഗാലറി. (prassɨ gālaṟi.) ②（競技場の）പ്രസ്സ് ബോക്സ്. (prassɨ bōksɨ.) ◇きしゃだん 記者団 പത്രപ്രവർത്തകസംഘം. (patrapravarttakasaṃghaṃ.)

きしゅ 旗手 സൈന്യത്തിന്റെ കൊടിപിടിക്കുന്നവൻ;. (sainyattinṟe koṭipiṭikkunnavan;.)

きしゅ 機首 മൂക്ക് (വിമാനത്തിന്റെ). (mūkkɨ (vimānattinṟe).) ～を南に向ける തെക്കോട്ട് (മൂക്ക്) തിരിക്കുക. (tekkōṭṭɨ (mūkkɨ) tirikkuka.)

きしゅ 機種 ഒരു വിഭാഗത്തിൽപ്പെടുന്ന (യന്ത്രങ്ങൾ). (oru vibhāgattilppeṭunna (yantraṅṅaḷ).)

きしゅ 騎手 ① കുതിരസവാരിക്കാരൻ. (kutirasavārikkāran.) ②（競馬の）(കുതിരപന്തയത്തിലെ) ജോക്കി. ((kutirapantayattile) jōkki.)

きじゅ 喜寿 എഴുപത്തിയേഴാമത് ജന്മദിനം (ആഘോഷിക്കൽ). (eḻupattiyēḻāmatɨ janmadinaṃ (āghōṣikkal).)

ぎしゅ 義手 കൃത്രിമ കൈ. (kṛtrima kai.)

きしゅう 奇襲 അവിചാരിതമായ ആക്രമണം (നടത്തുക). (avicāritamāya ākramaṇaṃ (naṭattuka).)

きじゅう 機銃 യന്ത്രത്തോക്ക്. (yantrattōkkɨ.) ◇きじゅうそうしゃをうける 機銃掃射をうける യന്ത്രത്തോക്കുകൊണ്ട് വെടിവെച്ചു വീഴ്ത്തപ്പെടുക. (yantrattōkkukoṇṭɨ veṭiveccu vīḻttappeṭuka.)

きじゅうき 起重機 ① ഭാരം ഉയർത്തുന്ന തുലായന്ത്രം; ഉത്തോലിനി. (bhāraṃ uyarttunna tulāyantraṃ; uttōlini.) ②（船の）(കപ്പലിൽ) ഭാരം കയറ്റുന്ന സംവിധാനം. ((kappalil) bhāraṃ kayaṟṟunna saṃvidhānaṃ.)

きしゅく 寄宿
～する（食事付［ശൊക്കുജിത്സുക്കി］）. താത്കാലികമായി താമസിക്കുക (ഭക്ഷണം ഉൾപ്പെടെ). (tātkālikamāyi tāmasikkuka (bhakṣaṇaṃ uḷppeṭe).) ◇きしゅくがっこう 寄宿学校 ബോർഡിംഗ് സ്കൂൾ. (bōrḍiṃgʉ skūḷ.) ◇きしゅくしゃ 寄宿舎 ഡോർമിറ്ററി. (ḍōrmiṟṟari.) ◇きしゅくにん 寄宿人 ബോർഡിംഗിലോ ഡോർമെറ്ററിയിലോ താമസിക്കുന്ന വ്യക്തി. (bōrḍiṃgilō ḍōrmeṟṟariyilō tāmasikkunna vyakti.)

きじゅつ 奇術 മാജിക് കാട്ടൽ; കൺകെട്ടുവിദ്യ കാട്ടൽ. (mājikʉ kāṭṭal; kaṇkeṭṭuvidya kāṭṭal.) ～を行なう കൺകെട്ടുവിദ്യ കാട്ടുക. (kaṇkeṭṭuvidya kāṭṭuka.) ◇きじゅつし 奇術師 ജാലവിദ്യക്കാരൻ. (jālavidyakkāran.)

きじゅつ 記述 വിവരണം. (vivaraṇaṃ.) ～する വിവരിക്കുക. (vivarikkuka.) ～的 വിവരണാത്മകമായ. (vivaraṇātmakamāya.) ◇きじゅつぶんぽう 記述文法 വിവരണവ്യാകരണം. (vivaraṇavyākaraṇaṃ.)

きじゅつ 既述
～の

ぎじゅつ 技術 കല; സാങ്കേതികവിദ്യ. (kala; sāṅkētikavidya.) ～的 സാങ്കേതികമായ. (sāṅkētikamāya.) ～上 സാങ്കേതികമായി. (sāṅkētikamāyi.) ◇ぎじゅついてん 技術移転 സാങ്കേതികവിദ്യ കൈമാറൽ. (sāṅkētikavidya kaimāṟal.) ◇ぎじゅつえんじょ 技術援助 സാങ്കേതികസഹായം. (sāṅkētikasahāyaṃ.) ◇ぎじゅつか 技術家 സാങ്കേതികവിദഗ്ധൻ. (sāṅkētikavidagddhan.) ◇ぎじゅつかいはつ 技術開発 സാങ്കേതിക (വിദ്യയുടെ) -വികസനം. (sāṅkētika (vidyayuṭe) -vikasanaṃ.) ◇ぎじゅつかくしん 技術革新 സാങ്കേതികപുതുമ. (sāṅkētikaputuma.) ◇ぎじゅつしゃ 技術者 ടെക്നീഷ്യൻ. (ṭeknīṣyan.) ◇ぎじゅつていけい 技術提携 സാങ്കേതികസഹകരണം. (sāṅkētikasahakaraṇaṃ.) ◇ぎじゅつてん 技術点 SKATE സാങ്കേതികയോഗ്യത. (sāṅkētikayōgyata.)

きじゅん 基準 മാനദണ്ഡം; അടിസ്ഥാനം. (mānadaṇḍaṃ; aṭisthānaṃ.) ～の അടിസ്ഥാനപരമായ. (aṭisthānaparamāya.) ◇きじゅんかかく 基準価格 അടിസ്ഥാനവില. (aṭisthānavila.) ◇きじゅんせん 基準線［測量の］അടിസ്ഥാനരേഖ. (aṭisthānarēkha.) ◇きじゅんちか 基準地価 ശരാശരി ഭൂവില (നഗരങ്ങളിൽ). (śarāśari bhūvila (nagaraṅṅaḷil).) ◇きじゅんちんぎん 基準賃金 അടിസ്ഥാനശമ്പളം (കൂലി). (aṭisthānaśampaḷaṃ (kūli).)

きしょう 気性 പ്രകൃതം; പെരുമാറ്റം; ഭാവം. (prakr̥taṃ; perumāṟṟaṃ; bhāvaṃ.) ～の激しい人 അക്രമവാസനയുള്ള ആൾ. (akramavāsanayuḷḷa āḷ.)

きしょう 気象 കാലാവസ്ഥ. (kālāvastha.) ～を観測する കാലാവസ്ഥാനിരീക്ഷണം നടത്തുക. (kālāvasthānirīkṣaṇaṃ naṭattuka.) ◇きしょうえいせい 気象衛星 കാലാവസ്ഥാ ഉപഗ്രഹം. (kālāvasthā upagrahaṃ.) ◇きしょうがく（しゃ）気象学（者） കാലാവസ്ഥാനിരീക്ഷണ ശാസ്ത്രം (ശാസ്ത്രജ്ഞൻ). (kālāvasthānirīkṣaṇa śāstraṃ (śāstrajñan).) ◇きしょうけいほう 気象警報 കാലാവസ്ഥാ മുന്നറിയിപ്പ്. (kālāvasthā munnaṟiyippʉ.) ◇きしょうず 気象図 കാലാവസ്ഥാ ചാർട്ട്. (kālāvasthā cārṭṭʉ.) ◇きしょうだい 気象台 കാലാവസ്ഥാ ബ്യൂറോ. (kālāvasthā byūṟō.) ◇きしょうだいがっこう 気象大学校 കാലാവസ്ഥാ പഠന കോളേജ്. (kālāvasthā paṭhana kōḷējʉ.) ◇きしょうちゅういほう 気象注意報 കാലാവസ്ഥാ സൂചന. (kālāvasthā sūcana.) ◇きしょうちょう 気象庁 കാലാവസ്ഥാ ഏജൻസി. (kālāvasthā ējansi.) ◇きしょうつうほう（よほう）気象通報（予報） കാലാവസ്ഥാ റിപ്പോർട്ട് (പ്രവചനം). (kālāvasthā ṟippōrṭṭʉ (pravacanaṃ).) ◇きしょうよほうかん 気象予報官 കാലാവസ്ഥാ പ്രവചകൻ. (kālāvasthā pravacakan.) ◇きしょうレーダー 気象レーダー കാലാവസ്ഥാ റഡാർ. (kālāvasthā ṟaḍār.) ◇きしょうよほうし 気象予報士 അംഗീകൃതകാലാവസ്ഥാ പ്രവചകൻ. (aṃgīkr̥takālāvasthā pravacakan.)

きしょう 希少
～な വിരളമായ; ദുർലഭമായ. (viraḷamāya; durlabhamāya.) ◇きしょうかち 希少価値 ക്ഷാമവില. (kṣāmavila.)

きしょう 記章 ബാഡ്ജ്; അടയാളം (ധരിക്കുക). (bādjʉ; aṭayāḷaṃ (dharikkuka).)

きしょう 起床
～する ഉണർന്നെഴുന്നേൽക്കുക; എഴുന്നേൽക്കുക. (uṇarnneḻunnēlkkuka; eḻunnēlkkuka.) ◇きしょうじかん 起床時間 ഉണരേണ്ട സമയം. (uṇarēṇṭa samayaṃ.)

きじょう 机上
～の താത്വികമായ; അകാദെമിക്ക് ആയ; (tātvikamāya; akādemikkʉ āya;) ～の空論 ചാരുകസേരാ സിദ്ധാന്തം. (cārukasērā siddhāntaṃ.) ◇きじょうけいかく 机上計画 കടലാസുപദ്ധതി. (kaṭalāsupaddhati.) ◇きじょうさくせん 机上作戦 വാർ ഗെയിം. (vār geyiṃ.) ◇きじょうばん（じしょ）机上版（辞書） ഡസ്ക് നിഘണ്ടു. (ḍaskʉ nighaṇṭu.)

きじょう 気丈
～な കഠിനഹൃദയനായ; ഉറച്ച മനസ്സുള്ള; നിശ്ചയദാർഢ്യതയുള്ള. (kaṭhinahr̥dayanāya; uṟacca manassuḷḷa; niścayadārḍhyatayuḷḷa.)

きじょう 機上
～の人となる വിമാനത്തിലേറുക. (vimānattilēṟuka.)

ぎしょう 偽証
～（する）കള്ളസാക്ഷി (പറയുക). (kaḷḷasākṣi (paṟayuka).) ◇ぎしょうざい 偽証罪 കള്ളസാക്ഷ്യം. (kaḷḷasākṣyaṃ.)

ぎじょう 議場 ① നിയമസഭാമന്ദിരം. (niyamasabhāmandiraṃ.) ②（議員席）സമ്മേളനസ്ഥലം. (sammēḷanasthalaṃ.)

きしょうてんけつ 起承転結 അവതരണം; വികസനം; തീർപ്പ്; പരിസമാപ്തി. (avataraṇaṃ; vikasanaṃ; tīrppʉ; parisamāpti.)

きじょうぶ 気丈夫 ☞ 気丈.

ぎじょうへい 儀仗兵 ഗാർഡ് ഓഫ് ഓണർ. (gārḍʉ ōphʉ ōṇar.)

きしょく 気色 മനോനില. (manōnila.) ～が悪い അറപ്പും വെറുപ്പും തോന്നുക. (aṟappuṃ veṟuppuṃ tōnnuka.)

きしょく 寄食
～する (ബന്ധുക്കളിൽ) പറ്റിക്കൂടി കഴിയുക. ((bandhukkaḷil) paṟṟikkūṭi kaḻiyuka.) ◇きしょくしゃ 寄食者 മറ്റുള്ളവരെ ആശ്രയിച്ചുകഴിയുന്നവൻ. (maṟṟuḷḷavare āśrayiccukaḻiyunnavan.)

きしょく 喜色 ഉല്ലാസഭാവം. (ullāsabhāvaṃ.) ◇きしょくまんめんである 喜色満面である നിറഞ്ഞ പുഞ്ചിരിയോടെയിരിക്കുന്നു. (niṟañña puñciriyōṭeyirikkunnu.)

キシリトール ക്സൈലിറ്റോൾ (ദന്തസംരക്ഷണ ഔഷധം). (ksailiṟṟōḷ (dantasaṃrakṣaṇa auṣadhaṃ).)

きしる 軋る കിറുകിറു ശബ്ദമുണ്ടാക്കുക. (kiṟukiṟu śabdamuṇṭākkuka.)

きしん 寄進 ☞ 寄付.

きじん 奇人 കിറുക്കൻ; തലതിരിഞ്ഞവൻ. (kiṟukkan; talatiriññavan.)

きじん 貴人 പ്രഭുകുലജാതൻ; ഉന്നതൻ. (prabhukulajātan; unnatan.)

ぎしん 疑心 സംശയം; ശങ്ക. (saṃśayaṃ; śaṅka.) ◇ぎしんあんき 疑心暗鬼 സംശയം ഭയം വളർത്തുന്നു. (saṃśayaṃ bhayaṃ vaḷarttunnu.)

ぎじん 擬人
～化する മൂർത്തിമദ്ഭവിക്കുക. (mūrttimadbhavikkuka.) ◇ぎじんほう 擬人法 RHET മൂർത്തിമദ്ഭാവം. (mūrttimadbhāvaṃ.)

キス 鱚 ICHTHYOLOGY ഒരുതരം കടൽമത്സ്യം. (orutaraṃ kaṭalmatsyaṃ.)

キス ചുംബനം. (cumbanaṃ.) ～する ചുംബിക്കുക (കവിളിൽ). (cumbikkuka (kaviḷil).) 別れの～をする വേർപാടിന്റെ ചുംബനം നല്കുക. (vērpāṭinṟe cumbanaṃ nalkuka.) ◇キスマーク മുഖക്കുരു. (mukhakkuru.)

きず 傷,疵,瑕 ①［身体］(ദേഹത്തിൽ) പരിക്ക്; മുറിവ്; പോറൽ. ((dēhattil) parikkŭ; muṟivŭ; pōṟal.) ②［品物］(വിൽപ്പനച്ചരക്കിൽ) കേടുപാട്. ((vilppanaccarakkil) kēṭupāṭŭ.) ③（ひび）പൊട്ടൽ. (poṭṭal.) ④（果物）(പച്ചക്കറികളിൽ) പോറൽ. ((paccakkaṟikaḷil) pōṟal.) ⑤［精神］ദോഷം. (dōṣaṃ.) ⑥（汚点）കളങ്കം. (kaḷaṅkaṃ.) ～のない യാതൊരു കേടുമില്ലാത്ത; കളങ്കമില്ലാത്ത. (yātoru kēṭumillātta; kaḷaṅkamillātta.) ～のある കേടുള്ള; കുറവും കുറവുമുള്ള. (kēṭuḷḷa; kuṟaravuṃ kuṟavumuḷḷa.) ～をつける *☞ 傷つける.

きずあと 傷跡 മുറിവിന്റെ പാട്. (muṟivinṟe pāṭŭ.)

きすう 奇数 ഒറ്റസംഖ്യ. (oṟṟasaṃkhya.) ◇きすうび(つき)奇数日(月) ഒറ്റസംഖ്യയായി വരുന്ന ദിവസം (മാസം). (oṟṟasaṃkhyayāyi varunna divasaṃ (māsaṃ).)

きすう 帰趨 ①പ്രവണത; പ്രേരണ;പരിണതഫലം. (pravaṇata; prēraṇa;pariṇataphalaṃ.) ②（結果）ഫലം. (phalaṃ.)

きすう 基数 ഒന്ന്; രണ്ട്; മൂന്ന് ഉടങ്ങിയ (കാർഡിനൽ) അക്കങ്ങൾ. (onnŭ; raṇṭŭ; mūnnŭ tuṭaṅṅiya (kārḍinal) akkaṅṅaḷ.)

ぎすぎす

～した［痩［യ］せた［സെത്ത］］ പരുക്കനായ; കൂട്ടുകൂടാൻ താത്പര്യമില്ലാത്ത; എല്ലും തൊലിയുമായ. (parukkanāya; kūṭṭukūṭān tātparyamillātta; elluṃ toliyumāya.)

きずく 築く കെട്ടിപ്പടുക്കുക; നിർമ്മിക്കുക. (keṭṭippaṭukkuka; nirmmikkuka.) 築き上げる പടുത്തുയർത്തുക (സത്പ്പേര്). (paṭuttuyarttuka (satppērŭ).)

きずぐすり 傷薬［軟膏］പുറമെ പുരട്ടാനുള്ള കുഴമ്പുതൈലം. (puṟame puraṭṭānuḷḷa kuḻamputailaṃ.)

きずぐち 傷口 മുറിവായ (മുറിവിന്റെ വായ). (muṟivāya (muṟivinṟe vāya).)

きずつく 傷つく പരിക്ക് പറ്റുക; മുറിവേല്ക്കുക. (parikkŭ paṟṟuka; muṟivēlkkuka.)

きずつける 傷つける മുറിവേല്പിക്കുക; വ്രണപ്പെടുത്തുക; നാണംകെടുത്തുക. (muṟivēlpikkuka; vraṇappeṭuttuka; nāṇaṃkeṭuttuka.)

きずな 絆 ബന്ധങ്ങൾ; കെട്ടുപാടുകൾ. (bandhaṅṅaḷ; keṭṭupāṭukaḷ.) ～を断つ ബന്ധങ്ങൾ വേർപെടുത്തുക. (bandhaṅṅaḷ vērpeṭuttuka.)

きずもの 傷物,疵物 കേടുപറ്റിയ സാധനം. (kēṭupaṟṟiya sādhanaṃ.) ～にする കേടാക്കുക; ചീത്തയാക്കുക. (kēṭākkuka; cīttayākkuka.)

きする 帰する ①നയിക്കുക; എത്തിപ്പെടുക; ഫലത്തിലെത്തുക. (nayikkuka; ettippeṭuka; phalattilettuka.) ②（原因を）ചാർത്തിക്കൊടുക്കുക. (cārttikkoṭukkuka.) ③（入手）പിടിയിലാവുക. (piṭiyilāvuka.) ～ところ അങ്ങേയറ്റം.... (aṅṅēyaṟṟaṃ....)

きする 期する ①再会（必勝）を期して പ്രതീക്ഷിക്കുക; ഒരുങ്ങിയിരിക്കുക; ആത്മവിശ്വാസത്തോടെ കാത്തിരിക്കുക; അവസരം പാർത്തിരിക്കുക. (pratīkṣikkuka; otuṅṅiyirikkuka; ātmaviśvāsattōṭe kāttirikkuka; avasaraṃ pārttirikkuka.) ②（確信）ഉറപ്പിച്ചിരിക്കുക. (uṟappiccirikkuka.) ③（覚悟）ഒരുങ്ങിയിരിക്കുക. (oruṅṅiyirikkuka.)

ぎする 擬する ①［まねる］അനുകരിക്കുക; നേർക്കുനേരെ പിടിക്കുക; പ്രസ്താവിക്കുക. (anukarikkuka; nērkkunēre piṭikkuka; prastāvikkuka.) ②［向ける］നേരെ പിടിക്കുക (കൈത്തോക്ക്). (nēre piṭikkuka (kaittōkkŭ).) ③（地位に）(പദവിയിൽ) കരുതുക. ((padaviyil) karutuka.)

ぎする 議する ഉപദേശം തേടുക; ചർച്ചചെയ്യുക; ആലോചനാവിഷയമാക്കുക. (upadēśaṃ tēṭuka; carccaceyyuka; ālōcanāviṣayamākkuka.)

きせい 気勢 സ്വശക്തി; -ഉന്മേഷം. (svaśakti; -unmēṣaṃ.) ～があがる(あがらない)-ആവേശം കൂടിയ (കുറഞ്ഞ)നിലയിലാവുക. (-āvēśaṃ kūṭiya (kuṟañña)nilayilāvuka.) ～をそぐ നിരുത്സാഹപ്പെടുത്തുക. (nirutsāhappeṭuttuka.)

きせい 奇声 ഒരുതരം പ്രത്യേക ശബ്ദം (ഉയർത്തുക). (orutaraṃ pratyēka śabdaṃ (uyarttuka).)

きせい 既成

～の സാധിതമായ; നിലവിലുള്ള. (sādhitamāya; nilaviluḷḷa.) ◇きせいがいねん 既成概念 അംഗീകരിക്കപ്പെട്ട ആശയം. (aṃgīkarikkappeṭṭa āśayaṃ.) ◇きせいじじつ 既成事実 ①പൂർത്തീകരിക്കപ്പെട്ട (അംഗീകരിക്കപ്പെട്ട) വസ്തുത. (pūrttīkarikkappeṭṭa (aṃgīkarikkappeṭṭa) vastuta.) ②［F.］കഴിഞ്ഞ കാര്യം. (kaḻiñña kāryaṃ.) ◇きせいせいとう 既成政党 നിലവിലുള്ള (രാഷ്ട്രീയ) കക്ഷി. (nilaviluḷḷa (rāṣṭrīya) kakṣi.)

きせい 既製 ～の റെഡിമെയ്ഡ്. (ṟeḍimeyḍŭ.) ◇きせいふく 既製服 റെഡിമെയ്ഡ് വസ്ത്രങ്ങൾ. (ṟeḍimeyḍŭ vastraṅṅaḷ.)

きせい 帰省

～する വീട്ടിലേക്ക് തിരിച്ചുവരിക. (vīṭṭilēkkŭ tiriccuvarika.) ◇きせいれっしゃ 帰省列車 വീട്ടിലേക്കു തിരിക്കുന്ന യാത്രക്കാർക്കുള്ള വണ്ടി. (vīṭṭilēkku tirikkunna yātrakkārkkuḷḷa vaṇṭi.)

きせい 寄生 അന്യനെ ആശ്രയിച്ചുകഴിയൽ. (anyane āśrayiccukaḻiyal.) ～する പരാന്നജീവിതം നയിക്കുക. (parānnajīvitaṃ nayikkuka.) ◇きせいちゅう(どうぶつ,しょくぶつ)寄生虫(動物,植物) പരാന്നജീവി; മൃഗങ്ങളുടെയോ സസ്യങ്ങളുടെയോ ആശ്രയത്തിൽ കഴിയുന്ന (മറ്റു മൃഗങ്ങളോ സസ്യങ്ങളോ) പരോപജീവി. (parānnajīvi; mṛgaṅṅaḷuṭeyō sasyaṅṅaḷuṭeyō āśrayattil kaḻiyunna (maṟṟu mṛgaṅṅaḷō sasyaṅṅaḷō) parōpajīvi.)

きせい 規正 നിയന്ത്രണം. (niyantraṇaṃ.) ～する നിയന്ത്രിക്കുക. (niyantrikkuka.)

きせい 規制 നിയന്ത്രണം (niyantraṇaṃ) ～する നിയന്ത്രണത്തിലാക്കുക. (niyantraṇattilākkuka.) ◇きせいかんわ 規制緩和 നിയന്ത്രണം എടുത്തു കളയൽ. (niyantraṇaṃ eṭuttu kaḷayal.)

ぎせい 擬声 ധ്വന്യനുകരണം; ശബ്ദാനുകരണാലങ്കാരം. (dhvanyanukaraṇaṃ; śabdānukaraṇālaṅkāraṃ.) ◇ぎせいご 擬声語 ധ്വന്യനുകരണപദം. (dhvanyanukaraṇapadaṃ.)

ぎせい 犠牲 ①ത്യാഗം. (tyāgaṃ.) ②（者）ചതിപറ്റിയവൻ; ബലിയാടാക്കപ്പെട്ടവൻ. (catipaṟṟiyavan; baliyāṭākkappeṭṭavan.) ③（身代わり）ബലിയാട്. (baliyāṭŭ.) ～的(精神)ആത്മത്യാഗപരമായ. (ātmatyāgaparamāya.) ～にする ത്യജിക്കുക; ബലികൊടുക്കുക. (tyajikkuka; balikoṭukkuka.) ～になる ബലിമൃഗമായിത്തീരുക. (balimṛgamāyittīruka.) …を～にして നഷ്ടപ്പെടുത്തി (ത്യജിച്ച്)ക്കൊണ്ട്. (naṣṭappeṭutti (tyajiccŭ)kkoṇṭŭ.) ◇ぎせいだ 犠牲打 ☞ 犠打. ◇ぎせいバント 犠牲バント സാക്രിഫൈസ് ബൻറ്റ് (ബെയ്സ് ബാൾ കളിയിൽ). (sākriphaisŭ banṟṟŭ (beysŭ bāl kaḷiyil).) ◇ぎせいフライ 犠牲フライ സാക്രിഫൈസ് ഫ്ളൈ (ബെയ്സ് ബാൾ കളി). (sākriphaisŭ phḷai (beysŭ bāl kaḷi).)

きせき 奇跡,奇蹟 അത്ഭുത കൃത്യം. (atbhuta kṛtyaṃ.) ～的（に）അത്ഭുത കരമായി. (atbhuta karamāyi.)

きせき 軌跡 MATH ഒരു ബിന്ദു സഞ്ചരിക്കുന്ന രേഖ (ഗണിതം). (oru bindu sañcarikkunna rēkha (gaṇitaṃ).)

ぎせき 議席 അംഗത്വം (നിയമസഭയിലും മറ്റും). (aṃgatvaṃ (niyamasabhayiluṃ maṟṟuṃ).) ～を得る(失う)അംഗത്വം നേടുക (നഷ്ടപ്പെടുക). (aṃgatvaṃ nēṭuka (naṣṭappeṭuka).) ◇ぎせきはいぶん 議席配

分 പാർലമെൻറ് സീറ്റുകൾ വിതരണം ചെയ്യൽ. (pārlamenṟʉ sīṟṟukaḷ vitaraṇaṃ ceyyal.)

きせずして 期せずして യദൃച്ഛയാ; യാദൃച്ഛികമായി. (yadṛcchayā; yādṛcchikamāyi.) 〜…する യാദൃച്ഛികമായി സംഭവിക്കുക. (yādṛcchikamāyi saṃbhavikkuka.)

きせつ 季節 ഋതു. (ṛtu.) 〜の ഋതുക്കൾക്കനുസരിച്ച. (ṛtukkaḷkkanusaricca.) 〜はずれ(おくれ)の കാലമല്ലാത്ത കാലത്ത് (താമസിച്ച്); (kālamallātta kālattʉ (tāmasiccʉ);) 桜(海水浴)の〜 സാക്കുറയുടെ കാലം (സാക്കുറപ്പൂക്കാലം); (കടലിൽ നീന്താൻ പറ്റിയ കാലം) (sākkuṟayuṭe kālaṃ (sākkuṟappūkkālaṃ); (kaṭalil nīntān paṟṟiya kālaṃ)) 〜の変わり目 കാലാവസ്ഥ മാറുന്ന ഘട്ടം. (kālāvastha māṟunna ghaṭṭaṃ.) ◇きせつかん 季節感 കാലാവസ്ഥാബോധം. (kālāvasthābōdhaṃ.) ◇きせつしょうひん 季節商品 കാലാവസ്ഥയ്ക്കനുസരിച്ചുള്ള (ആവശ്യമായ) സാധനങ്ങൾ. (kālāvasthaykkanusariccuḷḷa (āvaśyamāya) sādhanaṅṅaḷ.) ◇きせつちょうせい 季節調整《経済統計から季節変動の除去》 കാലാവസ്ഥയ്ക്കനുസരിച്ചുള്ള നീക്കുപോക്കുകൾ. (kālāvasthaykkanusariccuḷḷa nīkkupōkkukaḷ.) ◇きせつふう 季節風 കാലാവസ്ഥയ്ക്കനുസരിച്ചുള്ള കാറ്റ്; കാലവർഷം. (kālāvasthaykkanusariccuḷḷa kāṟṟʉ; kālavarṣaṃ.) ◇きせつへんどう 季節変動 ഋതുഭേദത്തിന്നനുസരിച്ച വൈവിധ്യം. (ṛtubhēdattinnanusaricca vaividhyaṃ.) ◇きせつりょうり 季節料理 ഋതുഭേദത്തിന്നനുസരിച്ച ഭക്ഷണം. (ṛtubhēdattinnanusaricca bhakṣaṇaṃ.) ◇きせつろうどうしゃ 季節労働者 കാലാവസ്ഥയ്ക്കനുസരിച്ചെത്തുന്ന ജോലിക്കാർ (തൊഴിലാളികൾ). (kālāvasthaykkanusariccettunna jōlikkār (toḻilāḷikaḷ).)

きせつ 既設
〜の അംഗീകൃതമായ; നിലവിലുള്ള. (aṃgīkṛtamāya; nilaviluḷḷa.)

きぜつ 気絶
〜する ബോധംകെടുക; മയക്കത്തിലാവുക. (bōdhaṃkeṭuka; mayakkattilāvuka.)

キセノン CHEM《*symb.* Xe》 ക്സിനൊൺ മൂലകം. (ksinoṇ mūlakaṃ.)

きせる 着せる ① വസ്ത്രം ധരിപ്പിക്കുക. (vastraṃ dharippikkuka.) ② കുറ്റപ്പെടുത്തുക. (kuṟṟappeṭuttuka.) ③ (罪を) കുറ്റക്കാരനാക്കുക. (kuṟṟakkāranākkuka.)

キセル 煙管 പുകവലിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന പൈപ്പ്. (pukavalikkānupayōgikkunna paippʉ.) ◇キセルじょうしゃをする キセル乗車をする കള്ളവണ്ടി കയറുക. (kaḷḷavaṇṭi kayaṟuka.)

きぜわしい 気忙しい ഉത്സാഹം കാട്ടുന്ന; തുള്ളിച്ചാടിക്കളിക്കുന്ന. (utsāhaṃ kāṭṭunna; tuḷḷiccāṭikkaḷikkunna.)

きせん 汽船 ① ആവിക്കപ്പൽ. (āvikkappal.) ② (定期船) യാത്രക്കപ്പൽ. (yātrakkappal.) 〜で行く ആവിക്കപ്പലിൽ പോവുക. (āvikkappalil pōvuka.) 〜大和丸 യമാത്തോമാറു ആവിക്കപ്പൽ. (yamāttōmāṟu āvikkappal.)

きせん 貴賎 ഉയർച്ചയും താഴ്ചയും. (uyarccayuṃ tāḻcayuṃ.) 〜の別なく പദവിയുടെ ഔന്നത്യം കണക്കിലെടുക്കാതെ. (padaviyuṭe aunnatyaṃ kaṇakkileṭukkāte.)

きせん 機先
〜を制する കാലേക്കൂട്ടി തടയുക; മുൻകൂട്ടി തടസ്സപ്പെടുത്തുക. (kālēkkūṭṭi taṭayuka; munkūṭṭi taṭassappeṭuttuka.)

きぜん 毅然
〜とした(て) ദൃഢമായ (മായി); ഉറച്ച (ഉറച്ച്). (dṛḍhamāya (māyi); uṟacca (uṟaccʉ).)

ぎぜん 偽善 കപടനാട്യം; കാപട്യം. (kapaṭanāṭyaṃ; kāpaṭyaṃ.) 〜的 കപടനാട്യമുള്ള. (kapaṭanāṭyamuḷḷa.) ◇ぎぜんしゃ 偽善者 കപടനാട്യക്കാരൻ. (kapaṭanāṭyakkāran.)

きそ 起訴 ①(刑事の) പ്രോസിക്യൂഷൻ. (prōsikyūṣan.) ②(民事の) നിയമനടപടിയെടുക്കൽ. (niyamanaṭapaṭiyeṭukkal.) 〜する(検事［കെൻജി］が［ഗ］);(民事［മിൻജി］). പ്രോസിക്യൂട്ട് ചെയ്യുക; നിയമനടപടിയെടുക്കുക. (prōsikyūṭṭʉ ceyyuka; niyamanaṭapaṭiyeṭukkuka.) ◇きそしゃ(じょう) 起訴者(状) പിഴ ചുമത്തുന്ന ആൾ (കുറ്റപത്രം). (piḻa cumattunna āḷ (kuṟṟapatraṃ).) ◇きそゆうよ 起訴猶予 കുറ്റപത്രം താത്കാലികമായി നിഷ്ക്രിയമാക്കൽ. (kuṟṟapatraṃ tātkālikamāyi niṣkriyamākkal.)

きそ 基礎 അടിസ്ഥാനം; അടിസ്ഥാനമിടൽ; സ്ഥാപനം. (aṭisthānaṃ; aṭisthānamiṭal; sthāpanaṃ.) 〜的 അടിസ്ഥാനപരമായ. (aṭisthānaparamāya.) …に〜をおく ...ന്റെ അടിസ്ഥാനത്തിൽ (സ്ഥാപിതം). (..nṟe aṭisthānattil (sthāpitaṃ).) ◇きそこうじ 基礎工事 തറയുടെ നിർമ്മാണം. (taṟayuṭe nirmmāṇaṃ.) ◇きそこうじょ(がく) 基礎控除(額) അടിസ്ഥാന കിഴിവ് (സംഖ്യ). (aṭisthāna kiḻivʉ (saṃkhya).) ◇きそたいおん 基礎体温 അടിസ്ഥാന ശരീരതാപം. (aṭisthāna śarīratāpaṃ.) ◇きそちしき 基礎知識 അടിസ്ഥാന വിജ്ഞാനം. (aṭisthāna vijñānaṃ.) ◇きそねんきん 基礎年金 അടിസ്ഥാന അടുത്തൂൺ (പെൻഷൻ). (aṭisthāna aṭuttūṇ (penṣan).)

きそう 競う മത്സരിക്കുക (മറ്റൊരാളുമായി). (matsarikkuka (maṟṟorāḷumāyi).)

きそう 起草
〜する നക്കൽ ഉണ്ടാക്കുക; കരട് എഴുതുക. (nakkal uṇṭākkuka; karaṭʉ eḻutuka.) ◇きそうしゃ(いいんかい) 起草者(委員会) നക്കൽ തയ്യാറാക്കുന്ന ആൾ (കമ്മറ്റി). (nakkal tayyāṟākkunna āḷ (kammaṟṟi).)

きそう 奇想 അതിശയകരമായ ആശയം. (atiśayakaramāya āśayaṃ.) ◇きそうてんがいな 奇想天外な അതിശയകരമായ. (atiśayakaramāya.)

きそう 帰巣 ◇きそうほんのう 帰巣本能 ജന്മസ്ഥലത്തേക്ക് തിരിച്ചെത്താനുള്ള ജന്മവാസന. (janmasthalattēkkʉ tiriccettānuḷḷa janmavāsana.)

きぞう 寄贈
〜する സമ്മാനിക്കുക; സംഭാവന നല്കുക; ഉപഹാരം നൽകുക. (sammānikkuka; saṃbhāvana nalkuka; upahāraṃ nalkuka.) …氏寄贈 ശ്രീമാൻ...വക സംഭാവന. (śrīmān...vaka saṃbhāvana.) ◇きぞうしょ 寄贈書 ഉപഹാരമായുള്ള (ഗ്രന്ഥത്തിൻറെ) പ്രതി. (upahāramāyuḷḷa (granthattinṟe) prati.) ◇きぞうひん(しゃ) 寄贈品(者) ഉപഹാരം (ദാതാവ്). (upahāraṃ (dātāvʉ).)

ぎそう 偽装、擬装
〜(する) വേഷം മാറുക. (vēṣaṃ māṟuka.) ◇ぎそうけっこん 偽装結婚 വേഷം മാറിയുള്ള വിവാഹം. (vēṣaṃ māṟiyuḷḷa vivāhaṃ.) ◇ぎそうなんみん 偽装難民 വേഷം മാറി വരുന്ന അഭയാർത്ഥികൾ. (vēṣaṃ māṟi varunna abhayārtthikaḷ.)

ぎそう 艤装
〜する കപ്പലിൽ വേണ്ട സാമഗ്രികളൊരുക്കി സജ്ജമാക്കുക. (kappalil vēṇṭa sāmagrikaḷorukki sajjamākkuka.)

ぎぞう 偽造 വ്യാജരേഖ ചമയ്ക്കൽ. (vyājarēkha camaykkal.) 〜する കള്ളനോട്ടടിക്കുക; വ്യാജരേഖ ചമയ്ക്കുക. (kaḷḷanōṭṭaṭikkuka; vyājarēkha camaykkuka.) 〜の വ്യാജമായി ചമച്ച(രേഖ). (vyājamāyi camacca(rēkha).) ◇ぎぞうしへい(コイン) 偽造紙幣(コイン) കള്ളനോട്ട് (നാണയം). (kaḷḷanōṭṭʉ (nāṇayaṃ).) ◇ぎぞうしゃ 偽造者 വ്യാജരേഖ ചമയ്ക്കുന്ന ആൾ. (vyājarēkha camaykkunna āḷ.)

きそく 気息 ◇きそくえんえんとして 気息奄々として ശ്വാസംകിട്ടാതെ വിഷമിച്ചുംകൊണ്ട്; മരണമടുത്ത നിലയിൽ. (śvāsaṃkiṭṭāte viṣamiccuṃkoṇṭu; maraṇamaṭutta nilayil.)

きそく 規則 നിയമം; നിയന്ത്രണം. (niyamaṃ; niyantraṇaṃ.) ～的(に) നിയമാനുസരണമായി; മുടങ്ങാതെ. (niyamānusaraṇamāyi; muṭaṅṅāte.) ～を守る(破る) നിയമങ്ങൾ പാലിക്കുക. (niyamaṅṅaḷ pālikkuka.) ～ずくめである നിയമബന്ധിതമായിരിക്കുക. (niyamabandhitamāyirikkuka.) ◇きそくいはん 規則違反 നിയമലംഘനം. (niyamalaṃghanaṃ.) ◇きそくしょ 規則書 പ്രകടനപത്രിക; പ്രസ്താവനപ്പരസ്യം. (prakaṭanapatrika; prastāvanapparasyaṃ.) ◇(ふ)きそくどうし (不)規則動詞 GRAM (അ)ക്രമക്രിയ (വ്യാകരണം). ((a)kramakriya (vyākaraṇaṃ).)

きぞく 帰属
～する തിരിച്ചുവരിക; ഉൾക്കൊള്ളപ്പെടുക. (tiriccuvarika; uḷkkoḷḷappeṭuka.)

きぞく 貴族 ① ഉന്നതകുലജാതൻ; പ്രഭു. (unnatakulajātan; prabhu.) ② (総称)കുലീന വർഗ്ഗം; പ്രഭുത്വം (kulīna varggaṃ; prabhutvaṃ) ～の[的] ഉന്നതകുലജാതനായ (കുലമഹിമ കാട്ടുന്ന). (unnatakulajātanāya (kulamahima kāṭṭunna).) ◇きぞくせいじ 貴族政治 ഉന്നതകുലം; പ്രഭുകുടുംബം. (unnatakulaṃ; prabhukuṭumbaṃ.)

ぎそく 義足 കൃത്രിമകാല്. (kṛtrimakālu.)

きそん 既存
～の നിലവിലുള്ള. (nilaviluḷḷa.)

きそん 毀損
～する (ഒരാളുടെ സൽപേരിന്ന്) നാശം വരുത്തുക; കേട് വരുത്തുക. ((orāḷuṭe salpērinnu) nāśaṃ varuttuka; kēṭu varuttuka.) ◇めいよきそん 名誉毀損 മാനനഷ്ടക്കേസ്. (mānanaṣṭakkēsu.)

きた 北 വടക്ക്. (vaṭakku.) ～の വടക്കൻ;《ഹൊപ്പോ》(vaṭakkan; 《hoppō》) ～に(北方[ഹൊപ്പോ്])വടക്ക് ഭാഗം; വടക്കോട്ട്. (vaṭakku bhāgaṃ; vaṭakkōṭṭu.) ◇きたかぜ 北風 വടക്കൻ കാറ്റ്. (vaṭakkan kāṟṟu.) ◇きたはんきゅう 北半球 ഉത്തരാർദ്ധഗോളം. (uttarārddhagōḷaṃ.)

ぎだ 犠打 BASEBALL ബേസ് ബാൾകളിയിൽ സാക്രിഫൈസ് ഹിറ്റ്. (bēsu bālkaḷiyil sākriphaisu hiṟṟu.)

ギター ഗിത്താർ. (gittār.) ～をひく ഗിത്താർ വായിക്കുക. (gittār vāyikkuka.)

きたい 気体 വാതകരൂപത്തിലുള്ള വസ്തു; വാതകം. (vātakarūpattiluḷḷa vastu; vātakaṃ.)

きたい 期待 പ്രതീക്ഷ. (pratīkṣa.) ～する പ്രതീക്ഷിക്കുക; ഉറ്റുനോക്കുക. (pratīkṣikkuka; uṟṟunōkkuka.) ～に添う(わない) പ്രതീക്ഷയ്ക്കനുസരിച്ചായിരിക്കുക; (അല്ലാതിരിക്കുക) (pratīkṣaykkanusariccāyirikkuka; (allātirikkuka)) ～に反して പ്രതീക്ഷയ്ക്കു വിപരീതമായി. (pratīkṣaykku viparītamāyi.) ◇きたいはずれ 期待外れ *colloq* നിരാശപ്പെടുത്തുക. (nirāśappeṭuttuka.)

きたい 機体 (വിമാനത്തിന്റെ) മുഖ്യഭാഗം. ((vimānattinṟe) mukhyabhāgaṃ.)

ぎたい 擬態 മിമിക്രി. (mimikri.) ◇ぎたいご 擬態語 നാടകീയഅനുകരണം. (nāṭakīya anukaraṇaṃ.)

ぎだい 議題 ① ചർച്ചാവിഷയം. (carccāviṣayaṃ.) ② (全体) വിഷയക്രമണിക. (viṣayakramaṇika.)

きたえる 鍛える ① ആകൃതിപ്പെടുത്തുക. (ākṛtippeṭuttuka.) ② (刀剣を)മൂർച്ച വരുത്തുക (വാൾ). (mūrcca varuttuka (vāḷ).) ③ പരിശീലിക്കുക; ദൃഢപ്പെടുത്തുക (സ്വന്തം ശരീരം). (pariśīlikkuka; dṛḍhappeṭuttuka (svantaṃ śarīraṃ).)

きたく 帰宅 ～する വീട്ടിലേക്ക് തിരിച്ച് ചെല്ലുക; തിരിച്ച് വരിക. (vīṭṭilēkku tiriccu celluka; tiriccu varika.) ～の途中で വീട്ടിലേക്ക് തിരിച്ച് ചെല്ലുന്ന വഴിക്ക് (vīṭṭilēkku tiriccu cellunna vaḻikku)

きたく 寄託
～する ഏല്പിക്കുക; കൈവശം വയ്ക്കാൻ കൊടുക്കുക; നിക്ഷേപിക്കുക. (ēlpikkuka; kaivaśaṃ vaykkān koṭukkuka; nikṣēpikkuka.) ◇きたくしゃ 寄託者 നിക്ഷേപകൻ. (nikṣēpakan.)

きたぐに 北国 വടക്കൻനാട്. (vaṭakkannāṭu.)

きたす 来たす ഹേതുവാകുക; ഫലംചെയ്യുക. (hētuvākuka; phalaṃceyyuka.)

きたたいせいよう 北大西洋 ◇きたたいせいようじょうやくきこう 北大西洋条約機構 ☞NATO(ナトー). #[റേF]☞ (എൻ.എ.ടി.ഒ.) (#[rēF]☞ (en.e.ṭiOM.))

きたて 来たて
～の പുതുതായെത്തിയ; നാട്ടിൽ (പുറത്തു)നിന്നെത്തിയ പാടേയുള്ള. (pututāyettiya; nāṭṭil (puṟattu)ninnettiya pāṭēyuḷḷa.)

きだて 気立て ～の良い(悪い) (നല്ല/മോശം) സ്വഭാവം; പ്രകൃതം. ((nalla/mōśaṃ) svabhāvaṃ; prakṛtaṃ.)

きたない 汚い ① വൃത്തികെട്ട; മുഷിഞ്ഞ; അഴുക്കായ (വസ്ത്രം). (vṛttikeṭṭa; muṣiñña; aḻukkāya (vastraṃ).) ② [卑しい]ദുഷിച്ച. (duṣicca.) ③ [勝負]അന്യായമായ. (anyāyamāya.) ④ [金銭]ലുബ്ധുകാട്ടുന്ന. (lubdhukāṭṭunna.) ⑤ [卑わい]ആഭാസമായ; അശ്ലീലമായ. (ābhāsamāya; aślīlamāya.) ～手を使う വൃത്തികെട്ട സൂത്രം പ്രയോഗിക്കുക. (vṛttikeṭṭa sūtraṃ prayōgikkuka.)

きたならしい 汚らしい ① വൃത്തികെട്ട. (vṛttikeṭṭa.) ② (みすぼらしい)മുഷിഞ്ഞ വേഷത്തിലുള്ള. (muṣiñña vēṣattiluḷḷa.)

ギタリスト ഗിത്താർ വായിക്കുന്ന ആൾ. (gittār vāyikkunna āḷ.)

きたる 来たる അടുത്തായുള്ള; പിന്നെയുള്ള; ഇനി വരാനിരിക്കുന്ന. (aṭuttāyuḷḷa; pinneyuḷḷa; ini varānirikkunna.) ～3日に(来月[രഇഗെത്സു]の[നൊ]) ഈ മാസം (വരുന്നമാസം) മൂന്നാം തിയ്യതി. (ī māsaṃ (varunnamāsaṃ) mūnnāṃ tiyyati.)

きたん 忌憚
～のない ഒന്നും ഒളിച്ച് വയ്ക്കാതെ (onnuṃ oḷiccu vaykkāte) ～なく ഒന്നും ഒളിച്ച് വയ്ക്കാനില്ലാതെ; തുറന്ന മനസ്സോടെ(സംസാരിക്കുക). (onnuṃ oḷiccu vaykkānillāte; tuṟanna manassōṭe(saṃsārikkuka).)

きだん 奇談 അസാധാരണമായ കഥ. (asādhāraṇamāya katha.)

きだん 気団 വായുപിണ്ഡം (എയർ മാസ്). (vāyupiṇḍaṃ (eyar māsu).)

きち 吉 ഭാഗ്യോദയം. (bhāgyōdayaṃ.)

きち 既知
～の (മുന്നേ) അറിയാവുന്ന. ((munnē) aṟiyāvunna.) ◇きちすう 既知数 MATH (ഗണിതത്തിലെ) അറിയുന്ന സംഖ്യ. ((gaṇitattile) aṟiyunna saṃkhya.)

きち 基地 അടിസ്ഥാനം. (aṭisthānaṃ.)

きち 機知 ബുദ്ധികൂർമ്മത; കഴിവുകൾ. (buddhikūrmmata; kaḻivukaḷ.) ～に富む കഴിവുറ്റ; ബുദ്ധികൂർമ്മതയുള്ള. (kaḻivuṟṟa; buddhikūrmmatayuḷḷa.)

きちがい 気違い,気狂い ① ഉന്മാദം; ഭ്രാന്ത്. (unmādaṃ; bhrāntu.) ② [人] ഭ്രാന്തൻ. (bhrāntan.) ③ (熱狂) അത്യാസക്തി; കടുംപിടുത്തം. (atyāsakti; kaṭumpiṭuttaṃ.) ④ അമിതഭ്രമം; ഉന്മത്തത. (amitabhramaṃ; unmattata.) ⑤ (熱狂者) പ്രകൃതിയുടെ വികൃതി; വികലമാനസൻ. (prakṛtiyuṭe vikṛti; vikalamānasan.) ⑥ മതഭ്രാന്തൻ; -അമിതാരാധകൻ. (matabhrāntan; -amitārādhakan.) ～の ഭ്രാന്തുപിടിച്ച;മനോവിഭ്രാന്തി ബാധിച്ച. (bhrāntupiṭicca;manōvibhrānti bādhicca.) ～

になる ഭ്രാന്തുപിടിക്കുക. (bhrāntupiṭikkuka.) 〜じみた വെറിപിടിച്ച;ഭ്രമംമൂത്ത. (veripiṭicca;bhramammūtta.) 〜のように ഭ്രാന്തുപിടിച്ചപോലെ; ഗത്യന്തരമില്ലാതെ. (bhrāntupiṭiccapōle; gatyantaramillāte.) ◇きちがいざた 気違い沙汰 മുഴുത്ത ഭ്രാന്ത്. (mulutta bhrāntu.) ◇やきゅうきちがい 野球気狂い ബെയ്സ് ബാൾ ഭ്രാന്തൻ. (beysu bāḷ bhrāntan.)

きちじつ 吉日 ഭാഗ്യമുള്ള ദിവസം. (bhāgyamuḷḷa divasaṃ.)

きちゃく 帰着

〜する (帰結 [കിക്കെത്സു] する [സുരു]). തിരിച്ചുവരിക; നയിക്കപ്പെടുക. (tiriccuvarika; nayikkappeṭuka.) ◇きちゃくてん 帰着点 (വാദപ്രതിവാദത്തിന്റെ) പരിണതഫലം; തീരുമാനം. ((vādaprativādattinre) pariṇataphalaṃ; tīrumānaṃ.)

きちゅう 忌中 (അന്തരിച്ച പിതാവിൻറെ പേരിൽ)ശോകാചരണം; ദുഃഖാചരണം (ആചരിക്കുക). ((antaricca pitāvinre pēril)śōkācaraṇaṃ; duḥkhācaraṇaṃ (ācarikkuka).)

きちょう 記帳

〜する (署名 [ശൊമെഇ]). പേര് ചേർക്കുക; രേഖപ്പെടുത്തുക. (pēru cērkkuka; rēkhappeṭuttuka.) ◇きちょうぎむ 記帳義務 《所得金額にかかわる取引の》 രേഖപ്പെടുത്തപ്പെട്ട കടമ. (rēkhappeṭuttappeṭṭa kaṭama.)

きちょう 帰朝

〜する (വിദേശത്ത് നിന്നും) വീട്ടിലേക്ക തിരിച്ച് വരിക; ((vidēśattu ninnuṃ) vīṭṭilēkku tiriccu varika;) 〜の途につく വീട്ടിലോട്ട് തിരിക്കുക. (vīṭṭilōṭṭu tirikkuka.)

きちょう 基調 കേന്ദ്രബിന്ദു; മുഖ്യവിഷയം. (kēndrabindu; mukhyaviṣayaṃ.) ◇きちょうえんぜつ 基調演説 മുഖ്യപ്രഭാഷണം. (mukhyaprabhāṣaṇaṃ.)

きちょう 貴重

〜な അമൂല്യമായ; വിലപിടിച്ച. (amūlyamāya; vilapiṭicca.) ◇きちょうひん 貴重品 അമൂല്യവസ്തു. (amūlyavastu.) ◇きちょうひんしつ 貴重品室 ഉറപ്പറ (ഉറപ്പുള്ള മുറി). (urappara (urappuḷḷa muri).)

きちょう 機長 കപ്പിത്താൻ. (kappittān.)

ぎちょう 議長 ①(一般)അദ്ധ്യക്ഷൻ. (addhyakṣan.) 〜となる അദ്ധ്യക്ഷനാവുക. (addhyakṣanāvuka.) 〜をつとめる അദ്ധ്യക്ഷസ്ഥാനം ഏറ്റെടുക്കുക. (addhyakṣasthānaṃ ērreṭukkuka.) ② ചെയർമാൻ; ചെയർപേഴ്സൻ. (ceyarmān; ceyarpēḻsan.) ③ (下院) സ്പീക്കർ. (spīkkar.) ④ (上院) പ്രസിഡണ്ട്. (prasiḍaṇṭu.) ⑤ (呼びかけ) മിസ്റ്റർ (മാഡം) ചെയർമാൻ (വിളിക്കുന്ന പ്രയോഗം). (misrrar (māḍaṃ) ceyarmān (viḷikkunna prayōgaṃ).) ◇ぎちょうしょっけん 議長職権 ഹൗസ് പ്രസിഡണ്ടിന്റെ അധികാരം. (hausu prasiḍaṇṭinre adhikāraṃ.) ◇ぎちょうせいめい 議長声明 ①(国会) ഹൗസ് സ്പീക്കറുടെ പ്രസ്താവന. (hausu spīkkaruṭe prastāvana.) ② (会議) ചെയർമാൻ നടത്തുന്ന പ്രസ്താവന. (ceyarmān naṭattunna prastāvana.)

きちょうめん 几帳面

〜な (に) കൃത്യമായ(യി); സൂക്ഷ്മമായ(യി). (kṛtyamāya(yi); sūkṣmamāya(yi).)

きちれい 吉例

〜により പരമ്പരാഗത ആചാരങ്ങൾക്കനുസരിച്ച്. (paramparāgata ācāraṅṅaḷkkanusariccu.)

きちんと ① കൃത്യമായി; സൂക്ഷ്മമായി; കൃത്യസമയത്ത്. (kṛtyamāyi; sūkṣmamāyi; kṛtyasamayattu.) ② (服装などが)വൃത്തിയായി. (vṛttiyāyi.) 〜した ക്രമാനുസൃതമായ; ക്രമീകരിക്കപ്പെട്ട. (kramānusṛtamāya; kramīkarikkappeṭṭa.) 〜払う കൃത്യമായി അടച്ചുതീർക്കുക. (kṛtyamāyi aṭaccutīrkkuka.)

きちんやど 木賃宿 വാടക കുറഞ്ഞ താത്കാലിക താമസസ്ഥലം. (vāṭaka kuraññа tātkālika tāmasasthalaṃ.)

きつい ①(強い) സുശക്തമായ; കഠിനമായ. (suśaktamāya; kaṭhinamāya.) ② സാന്ദ്രമായ. (sāndramāya.) ③ കഠിനമായ (അദ്ധ്വാനം) വിഷമകരമായ; ഗുരുതരമായ; കർക്കശമായ (വാക്കുകൾ). (kaṭhinamāya (addhvānaṃ) viṣamakaramāya; gurutaramāya; karkkaśamāya (vākkukaḷ).) ④ (窮屈な) ഇറുകിയ. (irukiya.) 靴が〜 ഷൂസ് ഇറുകിയിരിക്കുന്നു. (ṣūsu irukiyirikkunnu.)

きつえん 喫煙 പുകവലി. (pukavali.) 〜する പുകവലിക്കുക. (pukavalikkuka.) ◇きつえんしつ(しゃ) 喫煙室(車) പുകവലിക്കുന്ന മുറി (കാർ). (pukavalikkunna muri (kār).) ◇きつえんしゃ 喫煙者 പുകവലിക്കാരൻ(രി). (pukavalikkāran(ri).) ◇きつえんせき 喫煙席 പുകവലിക്കാർക്കുള്ള ഇരിപ്പിടം. (pukavalikkārkkuḷḷa irippiṭaṃ.)

きつおん 吃音 വിക്ക്. (vikku.)

きづかい 気遣い ഉത്കണ്ഠ; മനോവിഷമം. (utkaṇṭha; manōviṣamaṃ.)

きづかう 気遣う ഉത്കണ്ഠപ്പെടുക; വിഷമിക്കുക; ഭയക്കുക. (utkaṇṭhappeṭuka; viṣamikkuka; bhayakkuka.)

きっかけ 切っ掛け ① അവസരം. (avasaraṃ.) ② (機会) സന്ദർഭം. (sandarbhaṃ.) ③ (初め) ആരംഭം. (ārambhaṃ.) ④ (手掛り) തെളിവ്; തുമ്പ്; സൂചന. (teḷivu; tumpu; sūcana.) ⑤ (芝居の) സൂചകപദം; കുറിവാക്ക്. (sūcakapadaṃ; kurivākku.)

きっかり ശരിക്കും; കൃത്യമായി; കൃത്യം. (śarikkuṃ; kṛtyamāyi; kṛtyaṃ.) 9時〜に കൃത്യം ഒമ്പതുമണിക്ക്. (kṛtyaṃ ompatumaṇikku.)

きづかれ 気疲れ മനോവിഷമം; മാനസികക്ഷീണം. (manōviṣamaṃ; mānasikakṣīṇaṃ.) 〜がする മാനസികമായി തളർന്നിരിക്കുക. (mānasikamāyi taḷarnnirikkuka.)

きづかわしい 気遣わしい വിഷമകരമായ; അരക്ഷിതമായ. (viṣamakaramāya; arakṣitamāya.) 気遣わしげに ഉത്കണ്ഠ സ്ഫുരിക്കുന്ന മുഖത്തോടെ. (utkaṇṭha sphurikkunna mukhattōṭe.)

きっきょう 吉凶 ഭാഗ്യനിർഭാഗ്യങ്ങൾ (പ്രവചിക്കുക). (bhāgyanirbhāgyaṅṅaḷ (pravacikkuka).)

キック കിക്ക്. (kikku.) ◇キックオフ FOOTBALL കിക്ക് ഓഫ്. (kikku ōphu.) ◇キックオフする കിക്ക് ഓഫ് ചെയ്യുക. (kikku ōphu ceyyuka.) ◇キックボクシング കിക്ക് ബോക്സിംഗ്. (kikku bōksiṃgu.)

きづく 気付く ① ശ്രദ്ധയിൽപ്പെടുക; ശ്രദ്ധിക്കുക. (śraddhayilppeṭuka; śraddhikkuka.) ② (感付く) സംശയിക്കുക; ശ്രദ്ധിക്കുക. (saṃśayikkuka; śraddhikkuka.)

ぎっくりごし ぎっくり腰 നട്ടെല്ലിലെ സ്ലിപ്പ്ഡ് ഡിസ്ക്. (naṭṭellile slippḍu ḍisku.)

きつけ 気付け (薬) (ഔഷധം) ആരോഗ്യവർദ്ധിനി. ((auṣadhaṃ) ārōgyavarddhini.)

きつけ 着付け വേഷധാരണം; വേഷം. (vēṣadhāraṇaṃ; vēṣaṃ.) 〜を手伝う (സ്ത്രീകളെ) വസ്ത്രം ധരിക്കുന്നതിൽ സഹായിക്കുക. ((strīkaḷe) vastraṃ dharikkunnatil sahāyikkuka.)

きづけ 気付 《*abbr.* c/o》 കേയർ ഓഫ് (സി / ഒ.) (kēyar ōphu (si / o.)) 日本大使館〜田中様 ശ്രീമാൻ തനക കേയർ ഓഫ് ജപ്പാൻ എംബസി. (śrīmān tanaka kēyar ōphu jappān eṃbasi.)

きっこう 拮抗 കിടമത്സരം. (kiṭamatsaraṃ.) 〜する കിടമത്സരത്തിലേർപ്പെടുക. (kiṭamatsarattilērppeṭuka.) *☞ 対抗.

きっさき 切っ先 വാൾമുന. (vāḷmuna.)

きっさてん 喫茶店 ചായക്കട; കാപ്പിക്കട. (cāyakkaṭa; kāppikkaṭa.)

ぎっしり ഇറുക്കെ; മുറുക്കെ. (irukke; murukke.) 〜詰まっている തിക്കി നിറച്ചിരിക്കുന്നു. (tikki niraccirikkunnu.) 〜詰めこむ ഞെക്കി ഞെരുക്കി നിറയ്ക്കുക. (ñekki ñerukki niraykkuka.)

キッズ ◇キッズチャンネル(プログラム) കിഡ്സ് ചാനൽ (കുട്ടി-കൾക്കായുള്ള ടെലിവിഷൻ പരിപാടി). (kiḍsu cānal (kuṭṭikaḷkkāyuḷḷa ṭeliviṣan paripāṭi).)

きっすい 生粋

～の പരിശുദ്ധമായ; യഥാർത്ഥമായ; കലർപ്പില്ലാത്ത. (pariśuddhamāya; yathārtthamāya; kalarppillātta.)

きっすい 喫水 ഡ്രാഫ്റ്റ്; കപ്പൽ വെള്ളത്തിൽ താഴുന്ന ആഴം. (drāphṟṟu; kappal veḷḷattil tāḻunna āḻam.) ～が浅い കപ്പലടുക്കാൻ കുറഞ്ഞ ആഴം; (kappalaṭukkān kuṟañña āḻam;) ～が深い ...ആഴമുണ്ട്. (...āḻamuṇṭu.) ～が 15 フィートある) ആഴം കുറവാണ് (കൂടുതലാണ്); (പതിനഞ്ചടി ആഴമുണ്ട്) (āḻam kuṟavāṇu (kūṭutalāṇu); (patinañcaṭi āḻamuṇṭu)) ◇きっすいせん 喫水線 കപ്പലിന്റെ വാട്ടർമാർക്ക്. (kappalinṟe vāṭṭarmārkku.)

きっする 喫する

敗北を～ പരാജയം അനുഭവിക്കുക. (parājayam anubhavikkuka.)

キズタ 木蔦 BOT വള്ളിപ്പന്നപ്പടർപ്പ് ചെടി; ഐവി. (vaḷḷippannappaṭarppu ceṭi; aivi.)

きづち 木槌 കൊട്ടുവടി; മുദ്ഗരം. (koṭṭuvaṭi; mudgaram.)

きっちょう 吉兆 നല്ല ശകുനം. (nalla śakunam.)

きっちり ① കൃത്യമായി. (kṛtyamāyi.) ② (堅く) മുറുകെ. (muṟuke.) ③ കൃത്യസമയത്തിൽ. (kṛtyasamayattil.) *☞ きっかり.

キッチン കിച്ചെൻ; അടുക്കള. (kiccen; aṭukkaḷa.) ◇キッチンドリンカー അടുക്കളയിൽവെച്ച് മദ്യപിക്കുന്ന ആൾ. (aṭukkaḷayilveccu madyapikkunna āḷ.)

キツツキ 啄木鳥 ORNITHOL മരംകൊത്തി. (maraṃkotti.)

きって 切手 തപാൽമുദ്ര. (tapālmudra.) ～を貼る മുദ്ര പതിക്കുക; (mudra patikkuka;) ◇きってしゅうしゅう(か) 切手収集(家) സ്റ്റാമ്പ് ശേഖരണം (സ്റ്റാമ്പ് ശേഖരിക്കുന്ന ആൾ). തപാൽമുദ്രകൾ ശേഖരിക്കുക (മുദ്രകൾ ശേഖരിക്കുന്ന ആൾ). (sṟṟāmpu śēkharaṇam (sṟṟāmpu śēkharikkunna āḷ). tapālmudrakaḷ śēkharikkuka (mudrakaḷ śēkharikkunna āḷ).)

きっと തീർച്ചയായും; ഉറപ്പായി. (tīrccayāyum; uṟappāyi.) ～…する തീർച്ചയായും...ചെയ്യും. (tīrccayāyum...ceyyum.)

きっと

～なる തറപ്പിച്ചുനോക്കുക; നേരെ നില്ക്കുക. (taṟappiccunōkkuka; nēre nilkkuka.)

キット കിറ്റ്; പണിയായുധപ്പെട്ടി; യാത്രാസഞ്ചി. (kiṟṟu; paṇiyāyudhappeṭṭi; yātrāsañci.)

キッド (子ヤギの革) കുഞ്ഞുങ്ങൾ (കിഡ്സ്). (kuññuṅṅaḷ (kiḍsu).) ～の靴 കുഞ്ഞുങ്ങളുടെ ഷൂസ്. (kuññuṅṅaḷuṭe ṣūsu.)

キツネ 狐 ① കുറുക്കൻ. (kuṟukkan.) ② (雌) (ആണ്) കുറുനരി. ((āṇu) kuṟunari.) ～につままれたような ഭൂതാവേശത്താലെന്നോണം; ആശയക്കുഴപ്പത്തിലായപോലെ. (bhūtāvēśattālennōṇam; āśayakkuḻappattilāyapōle.) ～色(の) ഇളം ബ്രൗൺനിറത്തിലുള്ള. (iḷam brauṇniṟattiluḷḷa.) ◇キツネがり 狐狩り കുറുക്കനെ (നായാടി) പിടിക്കൽ. (kuṟukkane (nāyāṭi) piṭikkal.) ◇キツネび 狐火 തീപ്പിശാച്; നേടാനാവാത്ത ലക്ഷ്യം. (tīppiśācu; nēṭānāvātta lakṣyam.) ◇キツネのよめいり 狐の嫁入り (പഴമൊഴി) വെയിലും മഴയും മഞ്ഞക്കുറുക്കന്റെ കല്യാണം. ((paḻamoḻi) veyilum maḻayum maññakkuṟukkanṟe kalyāṇam.)

きっぱり ① വ്യക്തമായി; സ്പഷ്ടമായി. (vyaktamāyi; spaṣṭamāyi.) ～断わる നിർവിശങ്കം തള്ളിക്കളയുക. (nirviśaṅkam taḷḷikkaḷayuka.) ～した ഉറച്ച; അസന്നിഗ്ധമായ(ഉത്തരം); വ്യക്തമായ. (uṟacca; asannigdhamāya(uttaram); vyaktamāya.) ② (断然) തീർച്ചയായും. (tīrccayāyum.)

きっぷ 切符 ① ടിക്കറ്റ് (എട്ടരയുടെ വണ്ടിയ്ക്കും മറ്റും). (ṭikkaṟṟu (eṭṭarayuṭe vaṇṭiykkum maṟṟum).) ② (切取式の) കൂപ്പൺ. (kūppaṇ.) ◇きっぷうりぐち 切符売口 ടിക്കറ്റ് കൊടുക്കുന്ന ജാലകം. (ṭikkaṟṟu koṭukkunna jālakam.) ◇きっぷうりば 切符売場 ① (乗車券などの) (വണ്ടിയിൽ പോകാനുള്ള) ടിക്കറ്റ് ആപ്പീസ്; (ടിക്കറ്റ്) ബുക്കിംഗ് ആപ്പീസ്. ((vaṇṭiyil pōkānuḷḷa) ṭikkaṟṟu āppīsu; (ṭikkaṟṟu) bukkiṃgu āppīsu.) ③ (劇場の) (നാടകശാലയിലേക്കുള്ള) ബോക്സ് ഓഫീസ്. ((nāṭakaśālayilēkkuḷḷa) bōksu ōphīsu.) ◇きっぷきり 切符切り ടിക്കറ്റ് തുളയ്ക്കൽ. (ṭikkaṟṟu tuḷaykkal.)

きっぷ 気風

～のよい奴 രസികൻ. (rasikan.)

きっぽう 吉報 ശുഭവാർത്ത. (śubhavārtta.)

きづまり 気詰まり

～である പരുങ്ങുക; വല്ലായ്മ തോന്നുക; ലജ്ജിതനായിത്തോന്നുക. (paruṅṅuka; vallāyma tōnnuka; lajjitanāyittōnnuka.)

きつもん 詰問 എതിർവിസ്താരം. (etirvistāram.) ～する എതിർവിസ്താരം ചെയ്യുക. (etirvistāram ceyyuka.)

きづよい 気強い ① മനക്കരുത്തുള്ള. (manakkaruttuḷḷa.) ② (心強い)気強く思う ആത്മവിശ്വാസം തോന്നുക; സുരക്ഷിതത്വം തോന്നുക. (ātmaviśvāsam tōnnuka; surakṣitatvam tōnnuka.)

きてい 既定

～の സുസ്ഥാപിതമായ; മുൻകൂട്ടി ആസൂത്രണം ചെയ്യപ്പെട്ട; (susthāpitamāya; munkūṭṭi āsūtraṇam ceyyappeṭṭa;) ～の事実 അംഗീകരിക്കപ്പെട്ട വസ്തുത (aṃgīkarikkapeṭṭa vastuta)

きてい 規定 ① നിയമങ്ങൾ. (niyamaṅṅaḷ.) ② (規則) ചട്ടങ്ങൾ. (caṭṭaṅṅaḷ.) ～する ചട്ടങ്ങൾ നിർണ്ണയിക്കുക. (caṭṭaṅṅaḷ nirṇṇayikkuka.) ～の നിശ്ചിതമായ. (niścitamāya.) ③ (条項) നിബന്ധനകൾ. (nibandhanakaḷ.) ◇きていしゅもく 規定種目 (体操の) നിർബന്ധിത വ്യായാമം. (nirbandhita vyāyāmam.) ◇きていりょうきん 規定料金 നിശ്ചിത ചാർജ്. (niścita cārju.)

きてい 基底 അടിസ്ഥാനം. (aṭisthānam.)

ぎてい 義弟 അളിയൻ; ഭാര്യയുടെയോ ഭർത്താവിന്റെയോ സഹോദരൻ. (aḷiyan; bhāryayuṭeyō bharttāvinṟeyō sahōdaran.)

ぎていしょ 議定書 പെരുമാറ്റച്ചട്ടം; നയതന്ത്രപ്രവർത്തനം സംബന്ധിച്ച ആചാരമര്യാദാസംവിധാനം. (perumāṟṟaccaṭṭam; nayatantrapravarttanam sambandhicca ācāramaryādāsaṃvidhānam.)

きてき 汽笛 ചൂളംവിളി; (നീരാവി കൊണ്ട് പ്രവർത്തിക്കുന്ന) സൈറൺ. (cūḷaṃviḷi; (nīrāvi koṇṭu pravarttikkunna) sairaṇ.)

きてん 機転 ശീഘ്രബുദ്ധി. (śīghrabuddhi.) ～が利く(利かない) ശീഘ്രബുദ്ധിയായിരിക്കുക (മന്ദബുദ്ധിയായിരിക്കുക); (śīghrabuddhiyāyirikkuka (mandabuddhiyāyirikkuka);) ～を利かす *☞気 [കി] (を [വൊ] 利 [കി] かす [കസു]). (*☞気 [ki] (を [wo] 利 [ki] かす [kasu]) .)

きてん 起点 ആരംഭബിന്ദു. (ārambhabindu.) …を～として ...ആരംഭബിന്ദുവായെടുത്ത്. (...ārambhabinduvāyeṭuttu.)

きてん 基点 ASTRON (ജ്യോതിശാസ്ത്രത്തിലെ) മൗലികഘടകങ്ങൾ (വടക്കുനോക്കി യന്ത്രം സംബന്ധിച്ച). ((jyōtiśāstrattile) maulikaghaṭakaṅṅaḷ (vaṭakkunōkki yantram sambandhicca).)

きと 企図 പദ്ധതി; പരിപാടി. (paddhati; paripāṭi.) ～する *☞ 企(くわだ)てる.

きと 帰途 വീട്ടിലേക്കുള്ള വഴിക്ക്. (vīṭṭilēkkuḷḷa vaḻikku.) ～につく വീട്ടിലേക്ക് തിരിയ്ക്കുക. (vīṭṭilēkku tiriykkuka.)

きど 木戸 പടിവാതിൽ. (paṭivātil.)

きどあいらく 喜怒哀楽 (പുറത്തു കാട്ടാത്ത) ഉള്ളിലെ വികാരങ്ങൾ. ((purattu kāṭṭātta) uḷḷile vikāraṅṅaḷ.)

きとう 気筒 ഗോളസ്തംഭം. (gōlastambhaṃ.)

きとう 祈祷 ① പ്രാർത്ഥന. (prārtthana.) ② （食前・後の）(മ‐റ്റൊരാൾക്കുവേണ്ടി) പ്രാർത്ഥന. ((maṟṟorāḷkkuvēṇṭi) prārtthana.) ～する പ്രാർത്ഥിക്കുക. (prārtthikkuka.) ◇きとうし 祈祷師 ① വിശ്വാ‐സംകൊണ്ട് രോഗം മാറ്റുന്ന ആൾ. (viśvāsaṃkoṇṭu rōgaṃ māṟṟunna āḷ.) ② ［悪魔払い］ബാധ അകറ്റുന്ന ആൾ. (bādha akaṟṟunna āḷ.) ◇きとうしゃ 祈祷者 പ്രാർത്ഥന. (prārtthana.) ◇きとうしょ 祈祷書 （いずれも the Church of England の）(ചർച്ച് ഓഫ് ഇംഗ്ലണ്ടിൻറെ) പ്രാർത്ഥനാഗ്രന്ഥം. ((carccu ōphu iṃglaṇṭinṟe) prārtthanāgranthaṃ.)

きとう 亀頭 ANAT ഗ്ലാൻസ് (പുരുഷലിംഗാഗ്രം). (glānsu (puruṣaliṃgāgraṃ).)

きどう 気道 ANAT ശ്വാസനാളി. (śvāsanāḷi.)

きどう 起動
～する [機械［കിക്കൈ］が［ഗ］] പ്രവർത്തനക്ഷമമാവുക. (pravarttanakṣamamāvuka.) ◇きどうき 起動機 സ്റ്റാർട്ടർ. (sṟṟārṭṭar.) ◇きどうりょく 機動力 പ്രവർത്തകശക്തി (യന്ത്രത്തിന്റെ). (pravarttakaśakti (yantrattinṟe).)

きどう 軌道 ① ഭ്രമണപഥം; തീവണ്ടിപ്പാത; ട്രാം പോകുന്ന വ‐ഴി. (bhramaṇapathaṃ; tīvaṇṭippāta; ṭrāṃ pōkunna vaḻi.) ～に乗る（乗せる）(人工衛星［ജിൻകോഎ്ഇസെഇ］を［വൊ］)；(仕事［ശിഗൊത്തൊ］を［വൊ］). (ക്രിത്രിമ ഉപഗ്രഹം) ഭ്രമണ പഥത്തിലെത്തുക(എത്തിക്കുക) ((kritrima upagrahaṃ) bhramaṇa pathattilettuka(ettikkuka)) ～を外れる (ജോലി) നേരായ പഥത്തിൽശരി‐യായ ദിശയിലോട്ട് നീങ്ങുക. ((jōli) nērāya pathattilśariyāya diśayilōṭṭu nīṅṅuka.) ② （電車の）(ട്രാം പോകുന്ന വഴി) ((ṭrāṃ pōkunna vaḻi)) ◇きどうしゅうせい 軌道修正 ഭ്രമണപഥം ശരിയാക്കൽ. (bhramaṇapathaṃ śariyākkal.)

きどう 機動
～性 ചലനശേഷി. (calanaśēṣi.) ◇（けいさつ）きどうたい（警察）機動隊 ദ്രുതകർമ്മസേന. (drutakarmmasēna.) ◇きどうたいいん 機動隊員 ദ്രുതകർമ്മസേനാംഗം (പോലീസുകാരൻ). (drutakarmmasēnāṃgaṃ (pōlīsukāran).) ◇きどうぶたい 機動部隊 മൊബൈൽ യൂണിറ്റ് (ടാസ്ക് ഫോർസ്). (mobail yūṇiṟṟu (ṭāsku phōrsu).) ◇きどうりょく 機動力 MIL ചലനസാമർത്ഥ്യം. (calanasāmartthyaṃ.)

きとく 危篤
～の ഗുരുതരാവസ്ഥയിലുള്ള; (gurutarāvasthayiluḷḷa;) ～である（に陥る）ഗുരുതരാവസ്ഥയിലായിരിക്കുക; രോഗം മൂർച്ഛിക്കുക. (gurutarāvasthayilāyirikkuka; rōgaṃ mūrcchikkuka.)

きとく 奇特
～な（慈善的［ജിസെൻതെക്കി］な［ന］）. പ്രശംസനീയമാ‐യ; ഉത്കൃഷ്ടമായ;പരോപകാരപ്രദമായ. (praśaṃsanīyamāya; utkṛṣṭamāya;parōpakārapradamāya.)

きとくけん 既得権 നിക്ഷിപ്താവകാശങ്ങൾ; നിക്ഷിപ്ത താത്പര്യ‐ങ്ങൾ. (nikṣiptāvakāśaṅṅaḷ; nikṣipta tātparyaṅṅaḷ.)

きどり 気取り നാട്യം; ഭാവം. (nāṭyaṃ; bhāvaṃ.) 夫婦～で暮らす ഭാര്യയും ഭർത്താവുമായി നടിച്ച് ജീവിക്കുക. (bhāryayuṃ bharttāvumāyi naṭiccu jīvikkuka.) ◇きどりや 気取り屋 നാട്യം കാണിക്കുന്ന ആൾ. (nāṭyaṃ kāṇikkunna āḷ.)

きどる 気取る ഭാവം കാട്ടുക; നാട്യംനടിക്കുക; പണ്ഡിതനാണെന്ന് ഭാവിക്കുക (bhāvaṃ kāṭṭuka; nāṭyaṃnaṭikkuka; paṇḍitanāṇennu bhāvikkuka) 気取った（気取って）മിഥ്യാഗർവ്വുള്ള. (mithyāgarvvuḷḷa.)

キナ ①［Du. *kina*］（木）ക്വയിനാ വൃക്ഷം. (kvayinā vṛkṣaṃ.) ② （薬物）(ഔഷധ വസ്തു) കൊയിനാ. ((auṣadha vastu) koyinā.)

きない 機内 ◇きないしょく 機内食 വിമാനയാത്രയ്ക്കിടയിൽ കൊ‐ടുക്കുന്ന ഭക്ഷണം. (vimānayātraykkiṭayil koṭukkunna bhakṣaṇaṃ.) ◇きないもちこみてにもつ 機内持込み手荷物 വിമാനത്തിനുള്ളിൽ കൈ‐യിലെടുക്കാവുന്ന സാമാനങ്ങൾ, സഞ്ചി മുതലായവ. (vimānattinuḷḷil kaiyileṭukkāvunna sāmānaṅṅaḷ, sañci mutalāyava.)

きなが 気長
～な（に）ക്ഷമാപൂർവമായ(യി); ധൃതികൂടാതെയുള്ള(തായി). (kṣamāpūrvamāya(yi); dhṛtikūṭāteyuḷḷa(tāyi).)

きなくさい きな臭い ① എന്തോ കരിഞ്ഞുമണക്കുന്നു. (entō kariññumaṇakkunnu.) ②［あやしげな］സംശയകരമായ. (saṃśayakaramāya.)

きなこ 黄粉 സോയപയർപ്പൊടി. (sōyapayarppoṭi.)

きなん 危難 അപകടം; അത്യാഹിതം. (apakaṭaṃ; atyāhitaṃ.)

キニーネ ［Du. *Kinine*］ക്വയിനാ. (kvayinā.)

きにいり 気に入り ☞ お気に入り.

きにいる 気に入る ☞ 気.

きにかかる 気に掛かる ☞ 気.

きにくわない 気に食わない ☞ 気.

きにする 気にする ☞ 気.

きになる 気になる ☞ 気.

きにゅう 記入 ～する（書式に）രേഖപ്പെടുത്തുക, എഴുതുക (റജിസ്റ്ററിലും മറ്റും). (rēkhappeṭuttuka, eḻutuka (ṟajisṟarilum maṟṟum).)

きぬ 絹 പട്ട്. (paṭṭu.) ～の പട്ടിന്റെ;പട്ട് കൊണ്ടുള്ള. (paṭṭinṟe;paṭṭu koṇṭuḷḷa.) ～を裂くような声 ചെവി തുളയ്ക്കുന്ന ശബ്ദം;(കോടിപ്പട്ട് കീറും പോലുള്ള കരച്ചിൽ). (cevi tuḷaykkunna śabdaṃ;(kōṭippaṭṭu kīṟuṃ pōluḷḷa karaccil).) ◇きぬいと 絹糸 പട്ടുനൂൽ. (paṭṭunūl.) ◇きぬおりもの（しょう）絹織物（商） പട്ടുനൂൽതുണിത്തരങ്ങൾ (വ്യാപാരി). (paṭṭunūltuṇittaraṅṅaḷ (vyāpāri).) ◇きぬじ 絹地 പട്ട്. (paṭṭu.)

きぬけ 気抜け
～した（する）（気落［കൗ］ち［ചി］）（放心［ഹോശിൻ］）（ビール［ബീരു］）. നിരുത്സാഹപ്പെട്ട(പെടുത്തപ്പെട്ട); അധീര‐നാവുക(നാക്കപ്പെട്ട); വീര്യം നഷ്ടപ്പെട്ട (ബിയർ); (nirutsāhappeṭṭa(peṭuttappeṭṭa); adhīranāvuka(nākkappeṭṭa); vīryaṃ naṣṭappeṭṭa (biyar);) ～したように മനസ്സ് മറ്റെങ്ങോ ആയപോലെ. (manassu maṟṟeṅṅō āyapōle.)

きぬずれ 衣擦れ വസ്ത്രം ഉലയുന്നതിന്റെ കിരുകിരുശബ്ദം. (vastraṃ ulayunnatinṟe kirukiruśabdaṃ.)

きね 杵 ഉലക്ക. (ulakka.)

ギネスブック ഗിന്നസ് ബുക്ക് ഓഫ് റെക്കോഡ്സ്. (ginnasu bukku ōphu ṟekkōḍsu.)

きねづか 杵柄
昔とった～だ ഇപ്പണിയൊക്കെ ഉപേക്ഷിച്ചിരിക്കുകയാണെ‐ങ്കിലും ഇപ്പോഴും എനിക്കത് ചെയ്യാനാവും. (ippaṇiyokke upēkṣiccirikkukayāṇeṅkiluṃ ippōḻuṃ enikkatu ceyyānāvuṃ.)

キネマ സിനിമ. (sinima.)

きねん 記念 ① സ്മാരകോത്സവം. (smārakōtsavaṃ.) ② （品）സ്മരണിക. (smaraṇika.) ③ സ്മാരകം. (smārakaṃ.) ④ （形見）ഓർ‐മ്മയ്ക്കായി സൂക്ഷിക്കുന്ന വസ്തു. (ōrmmayukkāyi sūkṣikkunna vastu.) ～の ഓർമ്മയ്ക്കായുള്ള. (ōrmmaykkāyuḷḷa.) ～に ഓർമ്മയ്ക്കായി. (ōrmmayukkāyi.) ～する സ്മരണ പുതുക്കുക. (smaraṇa putukkuka.) ◇きねんきって（スタンプ）記念切手（スタンプ） ഓർമ്മയ്ക്കായുള്ള തപാൽ‐മുദ്ര (സ്റ്റാമ്പ്). (ōrmmaykkāyuḷḷa tapālmudra (sṟṟāmpu).) ◇きねんしゃし

ん 記念写真　ഓർമ്മയ്ക്കായുള്ള ഫോട്ടോ. (ōrmmaykkāyuḷḷa phōṭṭō.) ◇きねんひ 記念碑　സ്മാരകം. (smārakaṃ.) ◇きねんび(ごう)記念日(号)　ഓർമ്മ പുതുക്കുന്ന ദിവസം (സംഖ്യ). (ōrmma putukkunna divasaṃ (saṃkhya).)

きねん 祈念　പ്രാർത്ഥന. (prārtthana.) 平和を〜する സമാധാനത്തിനുവേണ്ടി പ്രാർത്ഥിക്കുക. (samādhānattinuvēṇṭi prārtthikkuka.)

ぎねん 疑念　① ആശങ്ക; സംശയം. (āśaṅka; saṃśayaṃ.) ②（不安）സന്ദേഹം. (sandēhaṃ.)

きのう 昨日　ഇന്നലെ. (innale.) 〜の晩 ഇന്നലെ രാത്രി; ഇന്നലെ വൈകുന്നേരം. (innale rātri; innale vaikunnēraṃ.)

きのう 帰納　നിവേശിപ്പിക്കൽ; സ്ഥാനത്ത് പ്രതിഷ്ഠിക്കൽ. (nivēśippikkal; sthānattŧ pratiṣṭhikkal.) 〜する നിവേശിപ്പിക്കുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക. (nivēśippikkuka; prērippikkuka.) ◇きのうほう 帰納法　നിവേശിപ്പിക്കുന്ന മാർഗ്ഗം. (nivēśippikkunna mārggaṃ.)

きのう 機能　കൃത്യം; ചുമതല. (kr̥tyaṃ; cumatala.) 〜的な ചുമതലാപരമായ; (cumatalāparamāya;) 〜を果たす കടമ നിറവേറ്റുക. (kaṭama niṟavēṟṟuka.) ◇きのうしょうがい 機能障害 പ്രവർത്തനവൈകല്യം. (pravarttanavaikalyaṃ.) ◇きのうていか 機能低下 MEDICAL വിഷാദരോഗം. (viṣādarōgaṃ.)

きのう 気嚢　①（魚の）വായുസഞ്ചി; (മത്സ്യങ്ങളുടെ ആന്തരാവയവമായ). (vāyusañci; (matsyaṅṅaḷuṭe āntarāvayavamāya).) ②（鳥の）(പക്ഷികളുടെ) വായു അറ. ((pakṣikaḷuṭe) vāyu aṟa.) ③（気球などの）(ബലൂണിന്റെയും മറ്റും) ആവരണം. ((balūṇinṟeyuṃ maṟṟuṃ) āvaraṇaṃ.)

ぎのう 技能　(സാങ്കേതിക) വൈദഗ്ധ്യം. ((sāṅkētika) vaidagddhyaṃ.) 〜がすぐれている അതീവ വൈദഗ്ധ്യമുണ്ടാവുക. (atīva vaidagddhyamuṇṭāvuka.) ◇ぎのうオリンピック 技能オリンピック　വൊക്കേഷണൽ ഒളിമ്പിക് (അന്താരാഷ്ട്രീയ മത്സരം). (vokkēṣaṇal oḷimpikŧ (antārāṣṭrīya matsaraṃ).) ◇ぎのうけんていせいど 技能検定制度 സാങ്കേതിക വൈദഗ്ധ്യപരിശോധനാ സമ്പ്രദായം. (sāṅkētika vaidagddhyapariśōdhanā sampradāyaṃ.) ◇ぎのうしょう 技能賞　（相撲の）പ്രവൃത്തി വൈദഗ്ധ്യത്തിനുള്ള സമ്മാനം. (pravr̥tti vaidagddhyattinuḷḷa sammānaṃ.)

きのきいた 気の利いた　☞ 気.

きのきかない 気の利かない　☞ 気.

キノコ 茸　① ഒരുതരം കൂൺ. (orutaraṃ kūṇ.) ②（有毒の）ഒരുതരം വിഷമുള്ള കൂൺ. (orutaraṃ viṣamuḷḷa kūṇ.) ◇キノコがり 茸狩　കൂൺ ശേഖരിക്കൽ. (kūṇ śēkharikkal.) ◇キノコぐも 茸雲　[原爆の] കൂണിന്റെ ആകൃതിയിലുള്ള മേഘം (ആറ്റംബോംബ് സ്ഫോടനത്തിനു ശേഷമുള്ള). (kūṇinṟe ākr̥tiyiluḷḷa mēghaṃ (āṟṟaṃbōṃbŧ sphōṭanattinu śēṣamuḷḷa).) ◇どくキノコ 毒キノコ　വിഷക്കൂൺ. (viṣakkūṇ.)

きのどく 気の毒

〜な പാവപ്പെട്ട; ദയനീയമായ; നിർഭാഗ്യകരമായ; (pāvappeṭṭa; dayanīyamāya; nirbhāgyakaramāya;) 〜がる[に思う] കരുണ തോന്നുക; സഹതപിക്കുക. (karuṇa tōnnuka; sahatapikkuka.)

きのぼり 木登り

〜する മരംകയറുക. (maraṃkayaṟuka.)

きのみ 木の実　① ഫലം. (phalaṃ.) ②（堅果）കുരു. (kuru.)

きのみきのまま 着のみ着の儘

〜で ഉടുത്ത വസ്ത്രത്തോടെ; വസ്ത്രം മാറ്റാതെ. (uṭutta vastrattōṭe; vastraṃ māṟṟāte.)

きのめ 木の芽　① മൊട്ട്; ജപ്പാനീസ് മുളകിന്റെ മൊട്ട്. (moṭṭŧ; jappānīsŧ muḷakinṟe moṭṭŧ.) 〜が出る മൊട്ടിടുക. (moṭṭiṭuka.) ②（サンショウの芽）ജാപ്പനീസ് മുളകിന്റെ മൊട്ട്. (jāppanīsŧ muḷakinṟe moṭṭŧ.)

きのり 気乗り

〜しない യാതൊരു താത്പര്യവും കാട്ടാതിരിക്കുക. (yātoru tātparyavuṃ kāṭṭātirikkuka.) ◇きのりうす 気乗り薄　താത്പര്യമില്ലായ്മ. (tātparyamillāyma.) *☞ 乗り気.

きば 牙　①（犬などの）വിഷപ്പല്ല്. (viṣappallŧ.) 〜を鳴らす[むく] പല്ല് ഞെരിക്കുക. (pallŧ ñerikkuka.) ②（象などの）ദന്തം (ആനയുടെ). (dantaṃ (ānayuṭe).)

きば 木場　മരത്തടി കൂട്ടിയിട്ട സ്ഥലം; കൂപ്പ്.. (marattaṭi kūṭṭiyiṭṭa sthalaṃ; kūppŧ..) ◇きば 騎馬

〜の കുതിരപ്പുറത്തേറിയ; (kutirappuṟattēṟiya;) 〜で行く കുതിരപ്പുറത്ത് സവാരിചെയ്യുക. (kutirappuṟattŧ savāriceyyuka.) ◇きばけいかん 騎馬警官　കുതിരപ്പുറത്ത് നീങ്ങുന്ന പോലീസ്. (kutirappuṟattŧ nīṅṅunna pōlīsŧ.) ◇きばせん 騎馬戦　കുതിരപ്പടയാളികൾ തമ്മിലുള്ള യുദ്ധം (വിനോദം). (kutirappaṭayāḷikaḷ tammiluḷḷa yuddhaṃ (vinōdaṃ).) ◇きばみんぞく 騎馬民族　നാടോടിവർഗ്ഗം. (nāṭōṭivarggaṃ.)

きはく 気魄　ചേതന; ആത്മവീര്യം. (cētana; ātmavīryaṃ.)

きはく 希薄

〜な(水[മിസു]で[ദെ]割[വ]った[ത്ത])．വിരളമായ; നേർത്ത(വായു) (വെള്ളമൊഴിച്ച്) നേർപ്പിച്ച; (viraḷamāya; nērtta(vāyu) (veḷḷamoliccŧ) nērppicca;) 人口の〜な ജനവാസം തീരെ കുറഞ്ഞ. (janavāsaṃ tīrē kuṟañña.)

きばく 起爆　◇きばくざい(やく)起爆剤(薬) ഉപക്രമഹേതു; തുടക്കം കുറിക്കുന്ന വസ്തു. (upakramahētu; tuṭakkaṃ kuṟikkunna vastu.) ◇きばくそうち 起爆装置　തുടക്കം കുറിക്കുന്ന ഉപകരണം. (tuṭakkaṃ kuṟikkunna upakaraṇaṃ.)

きはずかしい 気恥ずかしい　ലജ്ജ തോന്നുക; വല്ലായ്മ തോന്നുക. (lajja tōnnuka; vallāyma tōnnuka.)

きはつ 揮発

〜する ആവി (വാതകം) ആകുക; (āvi (vātakaṃ) ākuka;) 〜性の എളുപ്പം ആവി (വാതകം) ആകുന്ന. (eḷuppaṃ āvi (vātakaṃ) ākunna.) ◇きはつせいメモリー 揮発性メモリー　എളുപ്പം മറക്കുന്നപ്രകൃതം. (eḷuppaṃ maṟakkunnaprakr̥taṃ.) ◇きはつゆ 揮発油　എളുപ്പം ബാഷ്പീകരിക്കുന്ന എണ്ണ. (eḷuppaṃ bāṣpīkarikkunna eṇṇa.)

きばつ 奇抜

〜な മൗലികമായ; പുതുമയുള്ള. (maulikamāya; putumayuḷḷa.)

きばむ 黄ばむ　മഞ്ഞപ്പു പടരുക; മഞ്ഞച്ഛായ കലരുക. (maññappu paṭaruka; maññacchāya kalaruka.)

きばや 気早

〜な ധൃതിപിടിച്ച; മുൻശുണ്ഠിയുള്ള. (dhr̥tipiṭicca; munśuṇṭhiyuḷḷa.)

きばらし 気晴らし　വിനോദം; നേരംപോക്ക്. (vinōdaṃ; nēraṃpōkkŧ.) 〜に നേരംപോക്കിന് വേണ്ടി (nēraṃpōkkinŧ vēṇṭi) 〜をする നേരംപോക്കിൽ ഏർപ്പെടുക (nēraṃpōkkil ērppeṭuka)

きばる 気張る　① പരിശ്രമിക്കുക. (pariśramikkuka.) ② സ്വയം ആസ്വദിക്കുക (നല്ല സദ്യ); കൊടുക്കുക (ഇനാം). (svayaṃ āsvadikkuka (nalla sadya); koṭukkuka (ināṃ).) ③（見えをはる）പ്രകടിപ്പിക്കുക. (prakaṭippikkuka.)

きはん 規範　നിലവാരം; മാനദണ്ഡം. (nilavāraṃ; mānadaṇḍaṃ.) ◇きはんぶんぽう 規範文法　GRAM നിർബന്ധിതവ്യാകരണം. (nirbandhitavyākaraṇaṃ.)

きばん 基盤　അടിസ്ഥാനം. (aṭisthānaṃ.) …を〜とする ...നെ അടിസ്ഥാനമാക്കി. (..ṉe aṭisthānamākki.)

きひ 忌避
～する വിട്ടുനില്ക്കുക; ഒഴിവാക്കുക; ചോദ്യം ചെയ്യുക; വെല്ലുവിളിക്കുക. (viṭṭunilkkuka; oḻivākkuka; cōdyaṃ ceyyuka; velluviḷikkuka.)
きび 機微 (മനുഷ്യ മനസ്സിൻറെ) ആന്തരിക പ്രവർത്തനങ്ങൾ (മനസ്സിലാക്കുക); മനസ്സിലിരിപ്പ്. ((manuṣya manassinṟe) āntarika pravarttanaṅṅaḷ (manassilākkuka); manassilirippŭ.) ～にふれる രഹസ്യങ്ങൾ വെളിപ്പെടുത്തുക. (rahasyaṅṅaḷ veḷippeṭuttuka.)
キビ 黍 BOT ചാമ (ധാന്യം). (cāma (dhānyaṃ).)
きびき 忌引 ദുഃഖാചരണം മൂലമുള്ള അസന്നിഹിതാവസ്ഥ. (duḥkhācaraṇaṃ mūlamuḷḷa asannihitāvastha.)
きびきび
～した(動作[ദോസ്]); ചടുലമായ; വേഗത്തിലുള്ള. (caṭulamāya; vēgattiluḷḷa.) (文章など)മിടുക്ക് കാട്ടുന്ന. (miṭukkŭ kāṭṭunna.)
きびしい 厳しい കർക്കശമായ; കഠിനമായ. (karkkaśamāya; kaṭhinamāya.) 厳しく കർക്കശമായി. (karkkaśamāyi.)
きびす 踵 പിൻകാലുകൾ; മടമ്പ്. (pinkālukaḷ; maṭampŭ.) ～を返す പിന്തിരിയുക. (pintiriyuka.) ～を接して ഒന്നിനുപിറകെ മറ്റൊന്നായി. (onninupiṟake maṟṟonnāyi.)
ぎひつ 偽筆 ① മറ്റൊരാളുടെ കൈയക്ഷരം അനുകരിച്ച എഴുത്ത്. (maṟṟorāḷuṭe kaiyakṣaraṃ anukaricca eḻuttŭ.) ② (絵) വ്യാജമായുണ്ടാക്കിയ ചിത്രം. (vyājamāyuṇṭākkiya citraṃ.)
きびょう 奇病 അസാധാരണ രോഗം. (asādhāraṇa rōgaṃ.)
きひん 気品 കുലീനത; മാന്യത. (kulīnata; mānyata.) ～のある മാന്യമായ; കുലീനമായ. (mānyamāya; kulīnamāya.)
きひん 貴賓 മുഖ്യാതിഥി; വിശിഷ്ടാതിഥി. (mukhyātithi; viśiṣṭātithi.) ◇きひんせき(しつ)貴賓席(室) വിശിഷ്ടാതിഥികൾക്കുള്ള (മുറി) ഇരിപ്പിടം. (viśiṣṭātithikaḷkkuḷḷa (muṟi) irippiṭaṃ.)
きびん 機敏
～な(に) ചുണയുള്ള (യോടെ); ചുറുചുറുക്കുള്ള; സമയനിഷ്ഠയുള്ള (യോടെ). (cuṇayuḷḷa (yōṭe); curucurukkuḷḷa; samayaniṣṭhayuḷḷa (yōṭe).)
きふ 寄付
～する സംഭാവന നൽകുക; ദാനം ചെയ്യുക; (saṃbhāvana nalkuka; dānaṃ ceyyuka;) ～を募る സംഭാവന പിരിച്ചെടുക്കുക. (saṃbhāvana piricceṭukkuka.) ◇きふきん(しゃ)寄付金(者) സംഭാവന (ദാതാവ്). (saṃbhāvana (dātāvŭ).)
ぎふ 義父 ① ശ്വശുരൻ; ഭർത്താവിന്റെയോ ഭാര്യയുടെയോ പിതാവ്. (śvaśuran; bharttāvinṟeyō bhāryayuṭeyō pitāvŭ.) ② (継父) പിറക്കാത്ത അച്ഛൻ. (piṟakkātta acchan.) ③ (養父) പോറ്റച്ഛൻ. (pōṟṟacchan.)
ギブアップ
～する ഉപേക്ഷിക്കുക (ഗിവ്അപ്പ്). (upēkṣikkuka (givappŭ).)
ギブアンドテーク ഗിവ് ആന്റ് ടേക്ക്. (givŭ ānṟŭ tēkkŭ.)
きふう 気風 സ്വഭാവം; പെരുമാറ്റം; പ്രത്യേകതകൾ. (svabhāvaṃ; perumāṟṟaṃ; pratyēkatakaḷ.)
きふく 起伏 ഉയർച്ചയും താഴ്ചയും. (uyarccayuṃ tāḻcayuṃ.) ～する ഉയരുകയും താഴുകയും ചെയ്യുക; ഉരുളുക. (uyarukayuṃ tāḻukayuṃ ceyyuka; uruḷuka.)
きぶくれる 着膨れる വസ്ത്രങ്ങൾകൊണ്ട് വീർപ്പുമുട്ടുക. (vastraṅṅaḷkoṇṭŭ vīrppumuṭṭuka.)
きふじん 貴婦人 വനിത; കുലീനയായ സ്ത്രീ. (vanita; kulīnayāya strī.)
ギプス [G. *Gips*] പ്ലാസ്റ്റർ വാർപ്പ്; പ്ലാസ്റ്ററിലിടൽ. (plāsṟṟar vārppŭ; plāsṟṟariliṭal.)
きぶつ 器物 പാത്രം; ഗൃഹോപകരണമായ പാത്രം. (pātraṃ; gṛhōpakaraṇamāya pātraṃ.)
ギフト ഗിഫ്റ്റ് (ഉപഹാരം). (giphṟṟŭ (upahāraṃ).) ◇ギフトけん ギフト券 ഗിഫ്റ്റ് സർട്ടിഫിക്കറ്റ്. (giphṟṟŭ sarṭṭiphikkaṟṟŭ.)
ギフトショップ ഗിഫ്റ്റ് കട. (giphṟṟŭ kaṭa.)
きぶとり 着太り
このセーターは～して見える ഈ സ്വറ്റർ നിനക്ക് വണ്ണംകൂടിയതായി തോന്നിക്കും. (ī svaṟṟar ninakkŭ vaṇṇaṃkūṭiyatāyi tōnnikkuṃ.)
きふるし 着古し
～の പഴയ (വസ്ത്രങ്ങൾ). (paḻaya (vastraṅṅaḷ).)
きふるす 着古す ഇട്ടുപഴകുക (വസ്ത്രങ്ങൾ). (iṭṭupaḻakuka (vastraṅṅaḷ).)
きぶん 気分 ഭാവം; വികാരങ്ങൾ; സാരസ്യം; മനസ്സിന്റെ -ഉല്ലാസാവസ്ഥ. (bhāvaṃ; vikāraṅṅaḷ; sārasyaṃ; manassinṟe -ullāsāvastha.) お祭～で -ഉല്ലാസ ഭാവത്തിൽ. (-ullāsa bhāvattil.) ～が良い(悪い) സന്തോഷം (സന്താപം)തോന്നുന്നു. (santōṣaṃ (santāpaṃ)tōnnunnu.) ～を出す പററിയ -അന്തരീക്ഷം സൃഷ്ടിക്കുക. (paṟaṟiya -antarīkṣaṃ sṛṣṭikkuka.) …する～になれない ...ചെയ്യാനുള്ള മനസ്സ വരുന്നില്ല;ചെയ്യാനുള്ള താൽപര്യം -ഉണ്ടാകുന്നില്ല... (...ceyyānuḷḷa manassu varunnilla;ceyyānuḷḷa tālparyaṃ -uṇṭākunnilla...) ◇きぶんしょうがい 気分障害 MEDICAL മാനസികവൈകല്യം. (mānasikavaikalyaṃ.) ◇きぶんてんかんに 気分転換に ഒരു മാറ്റത്തിനുവേണ്ടി. (oru māṟṟattinuvēṇṭi.) ◇きぶんや 気分屋 ഓരോ സമയം ഓരോ വിധം പ്രവർത്തിക്കുന്ന ആൾ. (ōrō samayaṃ ōrō vidhaṃ pravarttikkunna āḷ.)
ぎふん 義憤 ധാർമ്മികരോഷം (കൊണ്ട് ജ്വലിയ്ക്കുക). (dhārmmikarōṣaṃ (koṇṭŭ jvaliykkuka).)
きへい 騎兵 ① കുതിരപ്പടയാളി. (kutirappaṭayāḷi.) ② (総称) കുതിരപ്പട. (kutirappaṭa.) ～三千 മൂവായിരം കുതിര. (mūvāyiraṃ kutira.)
きへき 奇癖 തലതിരിഞ്ഞ സ്വഭാവം; കിറുക്ക്. (talatiriñña svabhāvaṃ; kiṟukkŭ.)
きべん 詭弁 ① വിതർക്കം. (vitarkkaṃ.) ② (逆説) കള്ളന്യായം. (kaḷḷanyāyaṃ.) ～を弄(ろう)する വാചകക്കസർത്ത് നടത്തുക. (vācakakkasarttŭ naṭattuka.) ◇きべんか 詭弁家 മുരട്ട് ന്യായക്കാരൻ. (muraṭṭŭ nyāyakkāran.)
きぼ 規模 ① മാനദണ്ഡം. (mānadaṇḍaṃ.) ② (範囲) സാദ്ധ്യത. (sāddhyata.) ③ (設計) പദ്ധതി. (paddhati.) ④ (構造) നിർമ്മിതി. (nirmmiti.) 大(小)～の[に] വലിയ (ചെറിയ) തോതിലുള്ള. (valiya (ceṟiya) tōtiluḷḷa.)
ぎぼ 義母 ① ശ്വശ്രു. (śvaśru.) ② (継母) രണ്ടാനമ്മ. (raṇṭānamma.) ③ (養母) പോറ്റമ്മ. (pōṟṟamma.)
きほう 気泡 കുമിള. (kumiḷa.)
きほう 気胞 വായുസഞ്ചി. (vāyusañci.)
きぼう 希望 ① പ്രതീക്ഷ. (pratīkṣa.) ② (願望) ആശ. (āśa.) ③ ആഗ്രഹം. (āgrahaṃ.) ④ (期待) ഉദ്ദേശം. (uddēśaṃ.) ～する പ്രതീക്ഷിക്കുക; ആശിക്കുക. (pratīkṣikkuka; āśikkuka.) ◇きぼうこうりかかく 希望小売価格 നിർമ്മാതാക്കൾ പ്രതീക്ഷിക്കുന്ന വിതരണവില. (nirmmātākkaḷ pratīkṣikkunna vitaraṇavila.)
きぼうしゃ 希望者 ① ആശ (ആഗ്രഹം; പ്രതീക്ഷ) മനസ്സിൽ വെച്ചിരിക്കുന്ന വ്യക്തി. (āśa (āgrahaṃ; pratīkṣa) manassil veccirikkunna vyakti.) ② [志願者] അപേക്ഷകൻ. (apēkṣakan.)
きぼうたいしょく 希望退職 വാളന്ററി റിട്ടയർമെന്റ്. (vāḷanṟari ṟiṭṭayarmenṟŭ.)
きぼうてきかんそく 希望的観測 നടക്കാത്തത് ആഗ്രഹിക്കൽ. (naṭakkāttatŭ āgrahikkal.)

ぎほう 技法　സാങ്കേതികവിദ്യ; കല. (sāṅkētikavidya; kala.)

ぎぼうしゅ 擬宝珠　① പാലങ്ങളുടെ കൈവരിത്തൂണുകളുടെ അറ്റത്തുള്ള ആലങ്കാരികവേലകൾ. (pālaṅṅaḷuṭe kaivarittūṇukaḷuṭe aṟṟattuḷḷa ālaṅkārikavēlakaḷ.) ② BOT ഒരുതരം ലില്ലിച്ചെടി. (orutaraṃ lillicceṭi.)

きぼね 気骨
〜の折れる ശല്യപ്പെടുത്തുന്ന; (śalyappeṭuttunna;) 〜が折れる വല്ലാത്ത ശല്യമായിരിയ്ക്കുക. (vallātta śalyamāyiriykkuka.)

きぼり 木彫り
〜の മരത്തടിയിൽ കൊത്തിയെടുത്ത;ദാരു (ശിൽപം). (marattaṭiyil kottiyeṭutta;dāru (śilpaṃ).)

きほん 基本　① അടിസ്ഥാനം. (aṭisthānaṃ.) ② (基準)മാനദണ്ഡം. (mānadaṇḍaṃ.) 〜的(に)മൗലികമായ (മായി); അടിസ്ഥാനപരമായ (മായി). (maulikamāya (māyi); aṭisthānaparamāya (māyi).)

きほんきゅう 基本給　അടിസ്ഥാനശമ്പളം. (aṭisthānaśampaḷaṃ.)

きほんきん 基本金　ഫണ്ട്. (phaṇṭụ.)

きほんさんぎょう 基本産業　അടിസ്ഥാന വ്യവസായങ്ങൾ. (aṭisthāna vyavasāyaṅṅaḷ.)

きほんせいさく(のてんかん)基本政策(の転換)　അടിസ്ഥാന നയ(മാറ്റം). (aṭisthāna naya(māṟṟaṃ).)

きほんソフト 基本ソフト　《*abbr.* OS》 ഓപറേറ്റിങ്ങ് സിസ്റ്റം (കമ്പ്യൂട്ടർ). (ōpaṟēṟṟiṅṅụ sisṟṟaṃ (kampyūṭṭar).)

きほんてきじんけん 基本的人権　അടിസ്ഥാനപരമായ മനുഷ്യാവകാശങ്ങൾ മൗലികാവകാശങ്ങൾ. (aṭisthānaparamāya manuṣyāvakāśaṅṅaḷ maulikāvakāśaṅṅaḷ.)

きほんりょうきん 基本料金　അടിസ്ഥാനചാർജ്. (aṭisthānacārjụ.)

ぎまい 義妹　ഭർത്താവിന്റെയോ ഭാര്യയുടെയോ സഹോദരി; നാത്തൂൻ. (bharttāvinṟeyō bhāryayuṭeyō sahōdari; nāttūn.)

きまえ 気前
〜のよい ഉദാരമതിയായ; വിശാലമനസ്കനായ; ഉദാരമായ(ഇനാം). (udāramatiyāya; viśālamanaskanāya; udāramāya(ināṃ).)

きまぐれ 気紛れ　മനശ്ചാഞ്ചല്യം; കാരണമില്ലാതെ മനസ്സുമാറുന്ന സ്വഭാവം. (manaścāñcalyaṃ; kāraṇamillāte manassumāṟṟunna svabhāvaṃ.) 〜な(に)മനശ്ചാഞ്ചല്യമുള്ള(മനശ്ചാഞ്ചല്യത്തോടെ). (manaścāñcalyamuḷḷa(manaścāñcalyattōṭe).) 〜な天気 -എളുപ്പം മാറുന്ന കാലാവസ്ഥ. (-eḷuppaṃ māṟunna kālāvastha.)

きまじめ 生真面目
〜な ആത്മാർത്ഥമായ; സഗൗരവം. (ātmārtthamāya; sagauravaṃ.)

きまずい 気まずい　വല്ലായ്മ (തോന്നുക); അസ്വസ്ഥ(നാകുക). (vallāyma (tōnnuka); asvastha(nākuka).)

きまつ 期末　കാലാവധിയുടെ അന്ത്യം. (kālāvadhiyuṭe antyaṃ.)

きまつけっさん 期末決算　അവസാന കണക്കുകൾ. (avasāna kaṇakkukaḷ.)

きまつてあて 期末手当　കാലാവധി കഴിയുമ്പോഴുള്ള അലവൻസ്. (kālāvadhi kaḻiyumpōḻuḷḷa alavansụ.)

きまった 決まった　നിശ്ചിതമായ; ചട്ടപ്പടിയുള്ള. (niścitamāya; caṭṭappaṭiyuḷḷa.)

きまって 決まって　എല്ലായ്പ്പോളും; മാറ്റമില്ലാതെ; മുടക്കമില്ലാതെ. (ellāyppōḷuṃ; māṟṟamillāte; muṭakkamillāte.) 〜…する മുടക്കമില്ലാതെ ചെയ്യുക; ചെയ്യുവെന്ന് ഉറപ്പ് വരുത്തുക (muṭakkamillāte ceyyuka; ceytuvennụ uṟappụ varuttuka)

きまま 気儘
〜な(に)സ്വാർത്ഥിയായ (യായി). (svārtthiyāya (yāyi).) ☞ 我儘.

きまよい 気迷い　① ശങ്ക. (śaṅka.) ② STOCKS അനിശ്ചിത വിപണി (ഷെയർ മാർക്കറ്റ്). (aniścita vipaṇi (ṣeyar mārkkaṟṟụ).)

きまり 決まり　① നിയമം; ചട്ടം. (niyamaṃ; caṭṭaṃ.) ② ആചാരം; സമ്പ്രദായം. (ācāraṃ; sampradāyaṃ.) ③ തീരുമാനത്തിലെത്തൽ; ക്രമീകരണം. (tīrumānattilettal; kramīkaraṇaṃ.) 〜がつく തീരുമാനത്തിലെത്തുക. (tīrumānattilettuka.) 〜が悪い വല്ലാതെ തോന്നുക. (vallāte tōnnuka.) 〜悪そうに വിലക്ഷണമായി. (vilakṣaṇamāyi.) 〜のない ക്രമമില്ലാതെ. (kramamillāte.) お〜の പതിവുപോലെയുള്ള; അലങ്കോലപ്പെട്ട നിലയിൽ. (pativupōleyuḷḷa; alaṅkōlappeṭṭa nilayil.) 〜をつける പരിസമാപ്തിയിലെത്തിക്കുക. (parisamāptiyilettikkuka.)

きまりきった 決まりきった　① നിശ്ചിതമായ; ചട്ടപ്പടിയുള്ള. (niścitamāya; caṭṭappaṭiyuḷḷa.) ② (明白)സുവ്യക്തമായ. (suvyaktamāya.) ③ (自明)സ്വതേ വ്യക്തമായ. (svatē vyaktamāya.)

きまりて 決まり手　ജയിക്കുന്ന കൈ. (jayikkunna kai.)

きまりもんく 決まり文句　പതിവുശൈലി. (pativuśaili.)

きまる 決まる　① തീർച്ചപ്പെടുത്തുക; ഒത്തുതീർപ്പാക്കുക; തീരുമാനിക്കുക (tīrccappeṭuttuka; ottutīrppākkuka; tīrumānikkuka) 決まっている(自然[ശിസെൻ]). നിശ്ചിതമായിരിക്കുക; സ്വാഭാവികമായിരിക്കുക. (niścitamāyirikkuka; svābhāvikamāyirikkuka.) *☞ 決まった. ② (話がつく)ഒത്തുതീർപ്പിലെത്തുക. (ottutīrppilettuka.)

ぎまん 欺瞞　ചതി; അടിച്ചേൽപ്പിക്കൽ. (cati; aṭiccēlpikkal.)

きみ 君　① ☞ あなた. ② [呼びかけ] ഏയ്…!; നോക്കൂ…! (വിളിക്കൽ). (ēyụ…!; nōkkū…! (viḷikkal).) ③ (主君)ചക്രവർത്തി; ഭരണാധികാരി; യജമാനൻ. (cakravartti; bharaṇādhikāri; yajamānan.)

きみ 黄身　മുട്ടയുടെ മഞ്ഞ. (muṭṭayuṭe mañña.)

きみ 気味　① തോന്നൽ. (tōnnal.) ② (心持)അനുഭൂതി. (anubhūti.) ③ ലാഞ്ഛന. (lāñchana.) 〜の悪い ഭീതിദമായ; മനസ്സിലാക്കാനാവാത്ത. (bhītidamāya; manassilākkānāvātta.) 〜が悪い അസ്വസ്ഥത തോന്നുക. (asvasthata tōnnuka.) いい〜だ അവനതുതന്നെ കിട്ടണം! (avanatutanne kiṭṭaṇaṃ!) …の〜がある ....ൻറെ ഒരു ലാഞ്ചനയുണ്ട്. (...ṇụ+ṟe oru lāñcanayuṇṭụ.)

きみじか 気短
〜な(性急[സെ്ഇക്യൂ]な[ന]). മുൻകോപിയായ; അസഹിഷ്ണുതയുള്ള; മുൻശുണ്ഠിയുള്ള. (munkōpiyāya; asahiṣṇutayuḷḷa; munśuṇṭhiyuḷḷa.)

きみつ 機密　രഹസ്യം; നിഗൂഢത. (rahasyaṃ; nigūḍhata.) 〜を守る(漏らす) രഹസ്യം സൂക്ഷിക്കുക (സൂക്ഷിക്കാതിരിക്കുക). (rahasyaṃ sūkṣikkuka (sūkṣikkātirikkuka).) ◇きみつじこう 機密事項　രഹസ്യസംഗതി. (rahasyasaṃgati.) ◇きみつしょるい(ぶんしょ)機密書類(文書)　രഹസ്യരേഖകൾ (കടലാസ്). (rahasyarēkhakaḷ (kaṭalāsụ).) ◇きみつひ 機密費　രഹസ്യവിഭാഗത്തിന്നായുള്ള തുക. (rahasyavibhāgattinnāyuḷḷa tuka.) ◇きみつろうえい 機密漏洩　രഹസ്യങ്ങൾ ചോർന്നുപോകൽ. (rahasyaṅṅaḷ cōrnnupōkal.)

きみつ 気密
〜の കാറ്റു കടക്കാത്ത; (kāṟṟu kaṭakkātta;) 〜性 കാറ്റു കടക്കാതിരിക്കൽ. (kāṟṟu kaṭakkātirikkal.) ◇きみつしつ(ふく)気密室(服)　കാറ്റുകടക്കാത്ത മുറി (വസ്ത്രം). (kāṟṟukaṭakkātta muṟi (vastraṃ).)

きみどり 黄緑
〜の മഞ്ഞകലർന്ന പച്ചനിറം. (maññakalarnna paccaniṟaṃ.)

きみゃく 気脈
〜を通じる ഗൂഢാലോചനയിലേർപ്പെടുക; രഹസ്യബന്ധം സ്ഥാപിക്കുക. (gūḍhālōcanayilērppeṭuka; rahasyabandhaṃ sthāpikkuka.)

きみょう 奇妙
〜な അസാധാരണമായ; തലതിരിഞ്ഞ; (asādhāraṇamāya; talatiriñ-

ña;) 〜なことに എന്തൊരത്ഭുതം!; അത്ഭുതമെന്നേ പറയാവൂ. (entoratbhutaṃ!; atbhutamennē paṟayāvū.)

ぎむ 義務 ① കടമ; കർത്തവ്യം. (kaṭama; karttavyaṃ.) ②（職務）കടമകൾ. (kaṭamakaḷ.) 〜を果たす(怠る)കർത്തവ്യം നിറവേറ്റുക (മറക്കുക). (karttavyaṃ niṟavēṟṟuka (maṟakkuka).) 〜的な നിർബന്ധിതമായ; ഒഴിച്ചുകൂടാത്ത. (nirbandhitamāya; oḻiccukūṭātta.)

ぎむかん（かんねん）義務感（観念） കർത്തവ്യബോധം. (karttavyabōdhaṃ.)

ぎむきょういく 義務教育 നിർബന്ധിതവിദ്യാഭ്യാസം. (nirbandhitavidyābhyāsaṃ.)

きむずかしい 気難しい കർക്കശസ്വഭാവമുള്ള; സന്തോഷിപ്പിക്കാൻ വിഷമമുള്ള. (karkkaśasvabhāvamuḷḷa; santōṣippikkān viṣamamuḷḷa.)

きむすめ 生娘 ① നിഷ്കളങ്കയായ പെൺകുട്ടി. (niṣkaḷaṅkayāya peṇkuṭṭi.) ②（処女）കന്യക. (kanyaka.)

キムチ 〚Kor.〛 കിംച്ചി (കൊറിയൻ ശൈലിയിലുള്ള, ഉപ്പിലിട്ട പച്ചക്കറികൾ). (kiṃcci (koṟiyan śailiyiluḷḷa, uppiliṭṭa paccakkaṟikaḷ).)

きめ 決め ① ക്രമീകരണം. (kramīkaraṇaṃ.) ②（規則）നിയമം. (niyamaṃ.) ③（条件）വ്യവസ്ഥ. (vyavastha.) 月（時間）〜で മാസ(മണിക്കൂർ) വ്യവസ്ഥയിൽ (ജോലി). (māsa(maṇikkūr) vyavasthayil (jōli).)

きめ 木目 ① മരത്തടിയിൽ പ്രകൃത്യാലുള്ള വരകൾ. (marattaṭiyil prakr̥tyāluḷḷa varakaḷ.) ②［肌理］ഇഴയടുപ്പം. (iḻayaṭuppaṃ.) 〜のあらい പരുപരുത്ത; തരിതരിയായുള്ള പ്രതലം. (paruparutta; taritariyāyuḷḷa pratalaṃ.) 〜の細かい മിനുസമുള്ള പ്രതലത്തോടുകൂടിയ. (minusamuḷḷa pratalattōṭukūṭiya.) 〜の細かい人 സൂക്ഷ്മമായ ആസ്വാദനശേഷിയുള്ള ആൾ. (sūkṣmamāya āsvādanaśēṣiyuḷḷa āḷ.)

きめい 記名（署名）കൈയൊപ്പ്. (kaiyoppŭ.) 〜する ഒപ്പുവയ്ക്കുക; റജിസ്റ്റർ ചെയ്യുക. (oppuvayŭkkuka; ṟajisṟṟar ceyyuka.)

きめいちょういんする 記名調印する ഒപ്പിട്ട് മുദ്രവയ്ക്കുക. (oppiṭṭŭ mudravaykkuka.)

きめいとうひょう 記名投票 പരസ്യമായ വോട്ട്. (parasyamāya vōṭṭŭ.)

ぎめい 偽名 വ്യാജപ്പേര്; മാറ്റപ്പേര്. (vyājappērŭ; māṟṟappērŭ.)

きめこむ 決め込む ① മുഖവിലയ്ക്കെടുക്കുക. (mukhavilaykkeṭukkuka.) ②（ふりをする）(അജ്ഞത) നടിക്കുക. ((ajñata) naṭikkuka.)

きめだま 決め球 BASEBALL നിർണ്ണായക ഷോട്ട് (ബെയ്സ് ബാൾ). (nirṇṇāyaka ṣōṭṭŭ (beysŭ bāḷ).)

きめつける 決め付ける ① ശകാരിക്കുക; കുറ്റപ്പെടുത്തുക. (śakārikkuka; kuṟṟappeṭuttuka.) ② യാതൊരുവിധ തടസ്സവാദങ്ങളും അംഗീകരിക്കാതെ സംസാരിക്കുക. (yātoruvidha taṭassavādaṅṅaḷuṃ aṃgīkarikkāte saṃsārikkuka.)

きめて 決め手 ①（犯罪の）നിർണ്ണായകമായ തെളിവ്. (nirṇṇāyakamāya teḷivŭ.) ②（議論などの）ഒടുക്കത്തെ പിടുത്തം. (oṭukkatte piṭuttaṃ.) ③（勝負の）അന്തിമവിജയസൂത്രം. (antimavijayasūtraṃ.)

キメラ GENETICS സിംഹത്തിന്റെ ശിരസ്സും ആടിന്റെ മദ്ധ്യഭാഗവും സർപ്പത്തിന്റെ വാലുമുള്ള അഗ്നി വമിക്കുന്ന ഒരു സങ്കല്പജന്തു; വിചിത്രഭാവന. (siṃhattinṟe śirassuṃ āṭinṟe maddhyabhāgavuṃ sarppattinṟe vālumuḷḷa agni vamikkunna oru saṅkalpajantu; vicitrabhāvana.)

キメラこうたい キメラ抗体 കിമേറാ ആന്റിബഡി (രക്തത്തിൽ ദോഷവസ്തുക്കളുടെ വീര്യം കെടുത്തുന്ന വസ്തുക്കളിലൊന്ന്). (kimērā ānṟibaḍi (raktattil dōṣavastukkaḷuṭe vīryaṃ keṭuttunna vastukkaḷilonnŭ).)

キメラマウス കിമേറാ മൗസ്. (kimērā mausŭ.)

きめる 決める തീരുമാനിക്കുക (തിയ്യതി); -ഉറപ്പിക്കുക. (tīrumānikkuka (tiyyati); -uṟappikkuka.) シュートを〜（サッカーで［സക്കർ്ദെ］); (കാൽപന്ത് കളിയിൽ) നിർണ്ണായകമായ ഗോൾ അടിക്കുക. ((kālpantŭ kaḷiyil) nirṇṇāyakamāya gōḷ aṭikkuka.)（バスケットボールで）(ബാസ്കെറ്റ് ബാൾ കളിയിൽ) നിർണ്ണായകമായ പന്തിടുക. ((bāskkeṟṟŭ bāḷ kaḷiyil) nirṇṇāyakamāya pantiṭuka.) 彼は白のタキシードで決めている വെളുത്ത ടക്സീഡോസ്യൂട്ടിൽ അവൻ തകർപ്പൻ സുന്ദരനായി കാണപ്പെടുന്നു. (veḷutta ṭaksīḍōsyūṭṭil avan takarppan sundaranāyi kāṇappeṭunnu.)

きも 肝，胆 ①（肝臓）കരൾ. (karaḷ.) ②（度胸）ധൈര്യം; ചങ്കൂറ്റം. (dhairyaṃ; caṅkūṟṟaṃ.) 〜の太い ധൈര്യമുള്ള; സാഹസികനായ. (dhairyamuḷḷa; sāhasikanāya.) 〜の小さい ഭീരുവായ. (bhīruvāya.) 〜がすわっている -ഉരുക്കുപോലെ കരുത്തുണ്ട്. (-urukkupōle karuttuṇṭŭ.) 〜に銘じる നല്ല മതിപ്പ് തോന്നിപ്പിക്കുക. (nalla matippŭ tōnnippikkuka.) 〜をつぶす ഭയപ്പെടുക. (bhayappeṭuka.) 〜を冷やす ഞെട്ടിപ്പിക്കുക. (ñeṭṭippikkuka.)

きもいり 肝煎り ① ശുപാർശ; ഇടപെടൽ; പ്രേരണ (കൊണ്ട്). (śupārśa; iṭapeṭal; prēraṇa (koṇṭŭ).) ②（人）പ്രേരിപ്പിക്കുന്ന വ്യക്തി. (prērippikkunna vyakti.)

きもだめし 肝試し ധൈര്യപരീക്ഷ. (dhairyaparīkṣa.)

きもち 気持ち ① തോന്നൽ; വികാരവിചാരങ്ങൾ. (tōnnal; vikāravicāraṅṅaḷ.) ②（気分）മാനസികാവസ്ഥ. (mānasikāvastha.) *☞ 心持ち． 〜の良い സന്തോഷപ്രദം; (santōṣapradaṃ;) 〜の悪い മനസ്സിനിണങ്ങാത്ത. (manassiniṇaṅṅātta.) 〜よく（快［കൊക്കൊരൊയൊ］く［കു］);（すすんで［സുസുൻദെ］）. സന്തോഷത്തോടെ; ഉല്ലാസത്തോടെ. (santōṣattōṭe; ullāsattōṭe.)

きもったま 肝っ玉 ☞ 肝（きも）.

きもの 着物 ①（和服）കിമൊണൊ. (kimoṇo.) ②（衣服）വസ്ത്രങ്ങൾ. (vastraṅṅaḷ.) ③（総称）വേഷം. (vēṣaṃ.) 〜を着る（脱ぐ）വസ്ത്രം ധരിക്കുക (അഴിയ്ക്കുക); (vastraṃ dharikkuka (aḻiykkuka);) りっぱな（みすぼらしい）〜を着ている സുന്ദരമായി (മോശമായി) വസ്ത്രം ധരിച്ചിരിക്കുന്നു). (sundaramāyi (mōśamāyi) vastraṃ dhariccirikkunnu).)

きもん 旗門 സ്കീ വിനോദകേന്ദ്രത്തിലെ കൊടികൾകൊണ്ടുള്ള പടിവാതിൽ (സ്ലാമൊൺഗേറ്റ്). (skī vinōdakēndrattile koṭikaḷkoṇṭuḷḷa paṭivātil (slāmoṇgēṟṟŭ).)

きもん 鬼門 ① അശുഭസൂചകമായ ദിശ. (aśubhasūcakamāya diśa.) ②（弱点）ഒരാളുടെ ദൗർബ്ബല്യം. (orāḷuṭe daurbbalyaṃ.) 〜の当たる വടക്കുകിഴക്ക് മുഖമായി നില്ക്കുക. (vaṭakkukiḻakkŭ mukhamāyi nilkkuka.)

ぎもん 疑問 പ്രശ്നം; സംശയം. (praśnaṃ; saṃśayaṃ.) 〜の（なぞの［നസൊനൊ］）സംശയകരമായ; ഗൂഢാത്മകമായ. (saṃśayakaramāya; gūḍhātmakamāya.)

ぎもんし 疑問詞 ചോദ്യരൂപകമായ. (cōdyarūpakamāya.)

ぎもんふ 疑問符 ചോദ്യചിഹ്നം. (cōdyacihnaṃ.)

ぎもんぶん 疑問文 ചോദ്യവാചകം. (cōdyavācakaṃ.)

ギヤ ☞ ギア.

きやく 規約 ① ഉടമ്പടി; കരാർ; സമ്മതപത്രം. (uṭampaṭi; karār; sammatapatraṃ.) ②（規則）ചട്ടങ്ങൾ. (caṭṭaṅṅaḷ.)

きゃく 客 ① സന്ദർശകൻ; അതിഥി. (sandarśakan; atithi.) ②（商店などの）(കടയിലേയും മറ്റും) പതിവുകാർ. ((kaṭayilēyuṃ maṟṟuṃ) pativukār.) ③（得意）സാധാരണയായി വ്യാപാരം ചെയ്യുന്ന (വാങ്ങുന്ന) ആൾ. (sādhāraṇayāyi vyāpāraṃ ceyyunna (vāṅṅunna) āḷ.) ④（弁護士の）(അഭിഭാഷകൻറെ) പതിവ് കക്ഷി. ((abhibhāṣakanṟe) pativŭ kakṣi.) ⑤（乗客）(ട്രയിൻ)യാത്രക്കാരൻ. ((ṭrayin)yātrakkāran.) 〜の入りが良い（悪い）（劇場［ഗെക്കിജോ］など［നദൊ］）. (നാ-

ടകശാലയിലും മറ്റും) വരുന്നവർ ധാരാളമാ(ചുരുക്കമാ)യിരിക്കുക. ((nāṭakaśālayilum maṟṟum) varunnavar dhārāḷamā(curukkamā)yirikkuka.)

ぎやく 偽薬 പ്ലേയ്സ് സെബൊ (മരുന്നിന്ന് പകരം യാതൊരു ഫലവുമില്ലാത്ത മറ്റെന്തെങ്കിലും കൊടുക്കൽ). (plēysŧ sebo (marunninnŧ pakaraṃ yātoru phalavumillātta maṟṟenteṅkilum koṭukkal).)

ぎやく 逆 വിപരീതം; -എതിർ. (viparītaṃ; -etir.) ～の -എതിരായ. (-etirāya.) ～に നേരേമറിച്ച്. (nērēmaṟiccŧ.) ～にする *☞ 逆(さか)さ(にする).

ギャグ ഗാഗ്; വായ് മൂടിക്കെട്ടൽ. (gāgŧ; vāyŧ mūṭikkeṭṭal.)

きゃくあし 客足

～がつく(へる) പതിവുകാരുടെ സംഖ്യ കൂടുക (കുറയുക). (pativukāruṭe saṃkhya kūṭuka (kuṟayuka).)

きゃくあしらい 客あしらい ～が良い(悪い)(旅館などで); ജാപ്പാൻ സത്ര(ര്യോക്കാൻ)ങ്ങളിലും മറ്റും നല്ല (മോശം) ആതിഥേയ (ആതിഥേയൻ) ആയിരിക്കുക. (jāppān satra(ryōkkān)ṅṅaḷilum maṟṟum nalla (mōśaṃ) ātithēya (ātithēyan) āyirikkuka.) (家庭で). പതിവ്കാർക്ക് നല്ല (മോശം) സേവനം കൊടുക്കുക. (pativkārkkŧ nalla (mōśaṃ) sēvanaṃ koṭukkuka.)

きゃくいん 客員 അസോസിയേറ്റ് അംഗം. (asōsiyēṟṟŧ aṃgaṃ.)

きゃくいんきょうじゅ 客員教授 വിസിറ്റിംഗ് പ്രൊഫസ്സർ (ഗസ്റ്റ് പ്രൊഫസ്സർ). (visiṟṟiṃgŧ prophassar (gasṟṟŧ prophassar).)

きゃくいん 脚韻 പ്രാസം; തുല്യോച്ചാരണപദം. (prāsaṃ; tulyōccāraṇapadaṃ.)

きゃくえん 客演

～する ഗെസ്റ്റ് എപ്പിയറൻസ് ചെയ്യുക. (gesṟṟŧ eppiyaṟansŧ ceyyuka.)

ぎゃくかいてん 逆回転 ബേക്ക്സ്പിൻ. (bēkkspin.)

ぎゃくこうか 逆効果 വിപരീതഫലം (കൊണ്ടുവരിക). (viparītaphalaṃ (koṇṭuvarika).)

ぎゃくこうせん 逆光線 പിൻവെളിച്ചം. (pinveḷiccaṃ.) ～で പിന്നിൽ വെളിച്ചം കൊടുത്തുകൊണ്ട് (ഫോട്ടോ എടുക്കുക). (pinnil veḷiccaṃkoṭuttukoṇṭŧ (phōṭṭō eṭukkuka).)

ぎゃくコース 逆コース എതിർമാർഗ്ഗം(പിന്തുടരുക). (etirmārggaṃ(pintuṭaruka).) ～の പ്രതിലോമമായ(പ്രവണത). (pratilōmamāya(pravaṇata).)

ぎゃくさつ 虐殺

～(する)(多人数[തനിൻസ്സ്]を[വൊ]). കശാപ്പുചെയ്യുക; കൂട്ടക്കൊല നടത്തുക. (kaśāppuceyyuka; kūṭṭakkola naṭattuka.)

ぎゃくさつしゃ 虐殺者 കൊലയാളി;കശാപ്പ്കാരൻ. (kolayāḷi;kaśāppkāran.)

ぎゃくさべつ 逆差別 എതിർപക്ഷപാതം. (etirpakṣapātaṃ.)

ぎゃくざや 逆鞘 SECURITIES സാമ്പത്തിക വിപണിയിലെ ബാക്ക് സ്പ്രെഡ്. (sāmpattika vipaṇiyile bākkŧ spreḍŧ.)

ぎゃくさよう 逆作用 പ്രതിക്രിയ; എതിർപ്രവർത്തനം. (pratikriya; etirpravarttanaṃ.)

ぎゃくさん 逆算

～する പിന്നോട്ട് എണ്ണുക. (pinnōṭṭŧ eṇṇuka.)

きゃくし 客死 . (.) ～する വിദേശത്ത് മരണപ്പെടുക. (vidēśattŧ maraṇappeṭuka.)

きゃくしつ 客室 ①(旅館などの)അതിഥികളുടെ മുറി. (atithikaḷuṭe muṟi.) ②(汽船・飛行機などの)വിമാനത്തിന്റെയും മറ്റും പാസ്സഞ്ചർ കേബിൻ. (vimānattinṟeyuṃ maṟṟuṃ pāssañcar kēbin.)

きゃくしつがかり 客室係 അതിഥിമന്ദിരത്തിലെ ക്ലാർക്ക്. (atithimandirattile klārkkŧ.)

きゃくしつじょうむいん 客室乗務員 ① ഫ്ലൈറ്റ് അറ്റൻഡന്റ്. (phḷraiṟṟŧ aṟṟanḍanṟŧ.) ②(総称)കേബിൻക്രൂ. (kēbinkrū.)

きゃくしゃ 客車 പാസ്സെഞ്ചർ കാർ; കോച്ച്. (pāsseñcar kār; kōccŧ.)

ぎゃくしゅう 逆襲

～する(言葉[കൊത്തൊബ]で[ദെ]). പ്രത്യാക്രമണം നടത്തുക (വാക്കുകളാൽ) തിരിച്ചടിക്കുക. (pratyākramaṇaṃ naṭattuka (vākkukaḷāl) tiriccaṭikkuka.)

ぎゃくじょう 逆上 ～する (കോപംകൊണ്ട്) സ്വബോധമില്ലാതാവുക. ((kōpaṃkoṇṭŧ) svabōdhamillātāvuka.)

きゃくしょうばい 客商売 ഹോട്ടൽ;റെസ്റ്റോറൻറ്; സത്കാര ബിസിനസ്സ്. (hōṭṭal;ṟesṟṟōṟanṟŧ; satkāra bisinassŧ.)

きゃくしょく 脚色 നാടകീയമാക്കൽ. (nāṭakīyamākkal.) ～する നാടകീയമാക്കുക; നാടകവത്കരിക്കുക (നോവൽ). (nāṭakīyamākkuka; nāṭakavatkarikkuka (nōval).)

きゃくしょくしゃ 脚色者 നാട്യക്കാരൻ. (nāṭyakkāran.)

ぎゃくしん 逆進

ぎゃくしんかぜい 逆進課税 ക്രമേണ ചുരുങ്ങിവരുന്ന നികുതിചാർത്തൽ സമ്പ്രദായം. (kramēṇa curuṅṅivarunna nikuticārttal sampradāyaṃ.)

ぎゃくすいしん 逆推進

ぎゃくすいしんエンジン 逆推進エンジン റിട്രോ എൻജിൻ. (riṭrō enjin.)

ぎゃくすう 逆数 MATH (ഗണിതം) ഇതരസംഖ്യ; വ്യതികരം. ((gaṇitaṃ) itarasaṃkhya; vyatikaraṃ.)

きゃくすじ 客筋 ☞ 客種(だね).

きゃくせき 客席 (അതിഥികൾക്കായുള്ള) ഇരിപ്പിടം. ((atithikaḷkkāyuḷḷa) irippiṭaṃ.)

ぎゃくせつ 逆説 വിരോധാഭാസം. (virōdhābhāsaṃ.) ～的(に言えば) വിരോധാഭാസമായി പറയുകയാണെങ്കിൽ. (virōdhābhāsamāyi paṟayukayāṇeṅkil.)

きゃくせん 客船 യാത്രക്കപ്പൽ. (yātrakkappal.)

ぎゃくせんでん 逆宣伝

～(をする)എതിർപ്രചരണം നടത്തുക. (etirpracaraṇaṃ naṭattuka.)

きゃくせんび 脚線美 കാലുകളുടെ സൗന്ദര്യം. (kālukaḷuṭe saundaryaṃ.) ～の സുന്ദരമായ കാലുകളുള്ള (സുന്ദരി). (sundaramāya kālukaḷuḷḷa (sundari).)

ぎゃくたい 虐待 പീഡനം; മോശമായി പെരുമാറൽ. (pīḍanaṃ; mōśamāyi perumāṟal.) ～する പീഡിപ്പിക്കുക; ക്രൂരമായി പെരുമാറുക. (pīḍippikkuka; krūramāyi perumāṟuka.) ◇じどうぎゃくたい 児童虐待 കുഞ്ഞുങ്ങളെ പീഡിപ്പിക്കൽ; കുട്ടികളോട് ക്രൂരമായി പെരുമാറൽ. (kuññuṅṅaḷe pīḍippikkal; kuṭṭikaḷōṭŧ krūramāyi perumāṟal.) ◇どうぶつぎゃくたいぼうしかい 動物虐待防止会 《abbr. S.P.C.A.》 മിണ്ടാപ്രാണികളോടുള്ള ക്രൂരത തടയാനുള്ള സംഘടന (എസ്പിസിഎ). (miṇṭāprāṇikaḷōṭuḷḷa krūrata taṭayānuḷḷa saṃghaṭana (espisie).)

きゃくだね 客種

～が良い(悪い)പതിവുകാർ പരിഷ്കാരികളായിരിക്കുക (അല്ലാതിരിക്കുക); പ്രബുദ്ധരായ (അല്ലാത്ത) പതിവുകാർ. (pativukār pariṣkārikaḷāyirikkuka (allātirikkuka); prabuddharāya (allātta) pativukār.)

ぎゃくたんち 逆探知 ～する ഉത്ഭവം കണ്ടെത്തുക (ടെലഫോൺ വിളിയുടെ). (utbhavaṃ kaṇṭettuka (ṭelaphōṇ viḷiyuṭe).)

きゃくちゅう 脚注 അടിക്കുറിപ്പുകൾ. (aṭikkuṟippukaḷ.)

ぎゃくて 逆手

～をとる[比喩的に] സ്വന്താവശ്യത്തിന്നുപയോഗിക്കുക. (svantāvaśyattinnupayōgikkuka.)

ぎゃくてん 逆転 പിന്നോക്കം പോക്ക്; തടസ്സം. (pinnōkkaṃ pōkkʉ; taṭassaṃ.) ～する(形勢[കെ്ഇസെ്ഇ]が[ഗ]). എതിരായി തിരിയുക. (etirāyi tiriyuka.)

ぎゃくてんがちする 逆転勝ちする സുനിശ്ചിത തോൽവി വിജയമായി മാറുക. (suniścita tōlvi vijayamāyi māṟuka.)

ぎゃくてんしゃ 逆転写

ぎゃくてんしゃこうそ 逆転写酵素 റിവേഴ്സ് ട്രാൻസ്ക്രിപ്റ്റെയിസ് (എൻസൈം പ്രവർത്തനം). (ṟivēḷsʉ ṭrānskripṟṟeyisʉ (ensaiṃ pravarttanaṃ).)

きゃくどめ 客止め (満員)ഹൗസ് ഫുൾ. (hausʉ phuḷ.) ～する കാണാൻ വരുന്നവരെ തിരിച്ചയക്കുക. (kāṇān varunnavare tiriccayakkuka.)

ぎゃくひ 逆比 MATH വിപരീതാനുപാതം (ഗണിതം). (viparītānupātaṃ (gaṇitaṃ).)

きゃくひき 客引き ① ഉപഭോക്താക്കളെ പിടിക്കുന്ന ആൾ. (upabhōktākkaḷe piṭikkunna āḷ.) ② (見せ物の)വിളിച്ചുകൂവി വില്ക്കുന്ന ആൾ. (viḷiccukūvi vilkkunna āḷ.)～をする കക്ഷികളെയോ ഉപഭോക്താക്കളെയോ പ്രേരിപ്പിക്കുക. (kakṣikaḷeyō upabhōktākkaḷeyō prērippikkuka.)

ぎゃくひれい 逆比例 വിപരീതതോത്. (viparītatōtʉ.)

ぎゃくふう 逆風 എതിർദിശയിലേക്കുള്ള കാറ്റ്. (etirdiśayilēkkuḷḷa kāṟṟʉ.)

きゃくほん 脚本 ① നാടകം. (nāṭakaṃ.) ② (映画の)(സിനിമയിലെ) രംഗം. ((sinimayile) raṃgaṃ.) ③ സ്ക്രിപ്റ്റ് തിരക്കഥ. (skripṟṟʉ tirakkatha.)

きゃくほんか 脚本家 തിരക്കഥാകൃത്ത്/നാടകം എഴുത്തുകാരൻ. (tirakkathākṛttʉ/nāṭakaṃ eḻuttukāran.)

きゃくま 客間 സന്ദർശകമുറി. (sandarśakamuṟi.)

ぎゃくもどり 逆戻り
～する(もと[മൊത്തൊ]来[കി]た[ത]道[മിച്ചി]を[വൊ]);(病状[ബ്യോ്ജോ്]が[ഗ]). പിന്നോട്ടു ചുവടുവയ്ക്കുക; തിരിച്ചുവരിക (മാറിയ രോഗം). (pinnōṭṭu cuvaṭuvaykkuka; tiriccuvarika (māṟiya rōgaṃ).)

ぎゃくゆしゅつ 逆輸出
～(する)റീ എക്സ്പോർട്ട് ചെയ്യുക. (ṟī ekspōrṭṭʉ ceyyuka.)

ぎゃくゆにゅう 逆輸入 ～(する)റീ ഇമ്പോർട്ട് ചെയ്യുക. (ṟī impōrṭṭʉ ceyyuka.)

ぎゃくよう 逆用
～する സ്വന്തതാത്പര്യത്തിനുപയോഗിക്കുക. (svantatātparyattinnupayōgikkuka.)

きゃくよせ 客寄せ [商品]ആകർഷകവസ്തു. (ākarṣakavastu.) ～に പതിവുകാരെ ആകർഷിക്കുവാൻ. (pativukāre ākarṣikkuvān.)

ぎゃくりゅう 逆流 പിന്നൊഴുക്ക്. (pinnoḻukkʉ.) ～する പിന്നോട്ടൊഴുകുക (ഒഴുക്കിനെതിരെ). (pinnōṭṭoḻukuka (oḻukkinetire).)

ギャザー (婦人・子供服の) ഒരുമിച്ചു ചേർത്തുനിർത്തൽ; (വനിതകളുടെയും കുട്ടികളുടെയും ഉടുപ്പിൻറെ ഭാഗമായി) (orumiccu cērttunirttal; (vanitakaḷuṭeyuṃ kuṭṭikaḷuṭeyuṃ uṭuppinṟe bhāgamāyi)) ◇ギャザースカート (ഗാതേർഡ് സ്കർട്ട്); ഞൊറിപ്പിടിച്ച പാവാട. ((gātērḍʉ skarṭṭʉ); ñoṟippiṭicca pāvāṭa.)

きゃしゃ 華奢
～な ലോലമായ; മെലിഞ്ഞ. (lōlamāya; meliñña.)

きやすい 気安い സൗഹൃദഭാവത്തിലുള്ള; പ്രസന്നമായ. (sauhṛdabhāvattiluḷḷa; prasannamāya.)

キャスター (脚輪)കാസ്റ്റർ. (kāsṟṟar.) ◇ニュースキャスター ന്യൂസ് കാസ്റ്റർ; വാർത്ത വായിക്കുന്നവർ. (nyūsʉ kāsṟṟar; vārtta vāyikkunnavar.)

キャスティングボード
～(を握る)കാസ്റ്റിങ് വോട്ട് പിടിക്കുക. (kāsṟṟiṅʉ vōṭṭʉ piṭikkuka.)

キャスト ക്യാസ്റ്റ്. (kyāsṟṟʉ.) ◇オールスターキャスト ഓൾ സ്റ്റാർ ക്യാസ്റ്റ്. (ōḷ sṟṟār kyāsṟṟʉ.)

きやすめ 気休め സമാശ്വാസമായിമാത്രം. (samāśvāsamāyimātraṃ.)
～に മനസ്സു ശാന്തമാക്കാൻ. (manassu śāntamākkān.)

きやせ 着痩せ
彼女は着物だと～して見える കിമോണോ ധരിക്കുമ്പോൾ അവൾ മെലിഞ്ഞതായി തോന്നിക്കുന്നു. (kimōṇō dharikkumpōḷ avaḷ meliññatāyi tōnnikkunnu.)

きゃたつ 脚立 ചവിട്ടുകോണി; കോണിപ്പടി. (caviṭṭukōṇi; kōṇippaṭi.)

キャタピラ കാറ്റർ പില്ലർ. (kāṟṟar pillar.)

きゃっ
～と叫ぶ ക്യാ എന്നു നിലവിളിക്കുക. (kyā ennu nilaviḷikkuka.)

きゃっか 却下 ① നിരസനം. (nirasanaṃ.) ② LEGAL തള്ളിക്കളയൽ (നിയമം സംബന്ധിച്ച). (taḷḷikkaḷayal (niyamaṃ saṃbandhicca).)
～する തള്ളിക്കളയുക. (taḷḷikkaḷayuka.)

きゃっかん 客観 വസ്തുനിഷ്ഠമായ സമീപനം. (vastuniṣṭhamāya samīpanaṃ.) ～的(に)വസ്തുനിഷ്ഠമായി. (vastuniṣṭhamāyi.) ～性 വസ്തുനിഷ്ഠത. (vastuniṣṭhata.)

きゃっかんテスト 客観テスト വസ്തുനിഷ്ഠതാ പരീക്ഷണം. (vastuniṣṭhatā parīkṣaṇaṃ.)

ぎゃっきょう 逆境 ദുരവസ്ഥ; ആപത്തുകാലം. (duravastha; āpattukālaṃ.)

きゃっこう 脚光 അരങ്ങ് വിളക്കുകൾ. (araṅṅʉ viḷakkukaḷ.) ～を浴びる(劇[ഗെക്കി]が[ഗ]);(人[ഹിത്തൊ]が[ഗ]). (വ്യക്തി) ലോകപ്രസിദ്ധിയിൽ വെട്ടിത്തിളങ്ങുക(തിളങ്ങാൻ തുടങ്ങുക). ((vyakti) lōkaprasiddhiyil veṭṭittiḷaṅṅuka(tiḷaṅṅān tuṭaṅṅuka).)

ぎゃっこう 逆行
～する(自動車[ജിദോ്ശ]などが[നദൊഗ]);(時勢[ജിസെ്ഇ]に[നി]). പിന്നോട്ട് പോവുക; കാലത്തിനെതിരെ നീങ്ങുക. (pinnōṭṭʉ pōvuka; kālattinetire nīṅṅuka.)

ぎゃっこう 逆光 ☞ 逆(ぎゃく)光線.

キャッシャー കേഷിയർ. (kēṣiyar.)

キャッシュ ① കേഷ്; റൊക്കം. (kēṣʉ; ṟokkaṃ.) ② COMPUT കമ്പ്യൂട്ടറിലെ മെമ്മറിസംഭരണി (കേഷ്). (kampyūṭṭaṟile memmaṟisaṃbharaṇi (kēṣʉ).)

キャッシュオンデリバリー കേഷ് ഓൺ ഡെലിവറി. (kēṣʉ ōṇ ḍelivaṟi.)

キャッシュカード ഡെബിറ്റ് കാർഡ്; കേഷ് കാർഡ്. (ḍebiṟṟʉ kārḍʉ; kēṣʉ kārḍʉ.)

キャッシュディスペンサー കേഷ് ഡിസ്പെൻസർ(യന്ത്രം). (kēṣʉ ḍispensar(yantraṃ).)

キャッシュバック (കേഷ് ബേക്ക്); റിഫണ്ട്. ((kēṣʉ bēkkʉ); ṟiphaṇṭʉ.)

キャッシュフロー കേഷ് ഫ്ളോ. (kēṣʉ phḷō.)

キャッシュメモリー കേഷ് മെമ്മറി (കമ്പ്യൂട്ടർ). (kēṣʉ memmaṟi (kampyūṭṭar).)

キャッシュレスじだい キャッシュレス時代 കേഷ് ലെസ് യുഗം. (kēṣʉ lesʉ yugaṃ.)

キャッシュレスしゃかい キャッシュレス社会 കേഷ് ലെസ് സമൂഹം. (kēṣʉ lesʉ samūhaṃ.)

キャッシング കേഷിംഗ്. (kēṣiṃgʉ.)

キャッチ　കേച്ച്. (kēccu.) 〜ボールする ബോൾ എറിഞ്ഞുപിടുത്തം കളിക്കുക (ബെയ്സ് ബാൾ). (bōḷ eriññupiṭuttaṃ kaḷikkuka (beysu bāḷ).)

キャッチコピー　പെട്ടെന്ന് ശ്രദ്ധപിടിച്ചെടുക്കുന്ന പരസ്യം. (peṭṭennu śraddhapiṭiccetukkunna parasyaṃ.)

キャッチセールス　ഉല്പന്നം തെരുവിൽ വെച്ചുകാട്ടി വില്പന പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കൽ. (ulpannaṃ teruvil veccukāṭṭi vilpana prōtsāhippikkal.)

キャッチフレーズ　കേച്ച് ഫ്രേയ്സ്; മുദ്രാവാക്യം. (kēccu phrēysu; mudrāvākyaṃ.)

キャッチホン　കാൾവെയിറ്റിംഗ്. (kālveyirrimgu.)

キャッチャー　BASEBALL കേച്ചർ (ബെയ്സ് ബാൾ). (kēccar (beysu bāḷ).)

キャッツアイ　MINERALOGY കേറ്റ്സ് അയി (ധാതു). (kērrsu ayi (dhātu).)

キャップ　കേപ്പ് (കുപ്പിയുടെ മൂടി). (kēppu (kuppiyuṭe mūṭi).)

キャップ（鉛筆の）　(പെൻസിലിന്റെ) കേപ്പ്. ((pensilinre) kēppu.)

キャップ　കേപ്റ്റൻ. (kēpṟran.)

ギャップ　ഗേപ്പ്; വിടവ്. (gēppu; viṭavu.) 〜を埋める വിടവ് നികത്തുക. (viṭavu nikattuka.)

キャディー　GOLF കേഡി (ഗോൾഫ് കളിക്കാരൻറെ ദണ്ഡും മറ്റും എടുത്ത് നടക്കുന്ന ആൾ). (kēḍī (golphu kaḷikkāranre daṇḍuṃ marruṃ eṭuttu naṭakkunna āḷ).) 〜をやる (മറ്റൊരാളുടെ) കേഡിയായി പ്രവർത്തിയ്ക്കുക ((marrorāḷuṭe) kēḍīyāyi pravarttiykkuka)

キャパシティー　കെപ്പാസിറ്റി; കഴിവ്. (keppāsirri; kaḻivu.)

ギャバジン

〜（のズボン）ഗാബർഡിൻ (കാൽശരായി); ബലമുള്ള ഒരുതരം ട്വിൽ തുണി. (gābarḍin (kālśarāyi); balamuḷḷa orutaraṃ ṭvil tuṇi.)

キャバレー　കേബറെ. (kēbare.)

キャビア　കേവിയർ. (kēviyar.)

キャピタル

キャピタルゲイン　കേപ്പിറ്റൽ ഗെയിൻ. (kēppirral geyin.)

キャピタルゲインかぜい キャピタルゲイン課税　കേപ്പിറ്റൽ ഗെയിൻ നികുതി. (kēppirral geyin nikuti.)

キャピタルロス　കേപ്പിറ്റൽ ലോസ്സസ്. (kēppirral lōssasu.)

キャビネ　①（判）കേബിനെറ്റ് സൈസ്. (kēbinerru saisu.) ②（写真）കേബിനെറ്റ് സൈസ് ഫോട്ടോ. (kēbinerru saisu phōṭṭō.)

キャビネット　കേബിനെറ്റ്. (kēbinerru.)

キャビン　കേബിൻ. (kēbin.)

キャプション　കേപ്ഷൻ. (kēpṣan.) 〜を付ける കേപ്ഷൻ കൊടുക്കുക. (kēpṣan koṭukkuka.)

キャプテン　കേപ്റ്റൻ. (kēpṟran.)

キャブレター　കാർബ്യുരെറ്റർ. (kārburerrar.)

ぎゃふん

〜と参る നിസ്സഹായ സംഭ്രാന്താവസ്ഥയിലാക്കുക; അമ്പരപ്പിക്കുക. (nissahāya saṃbhrāntāvasthayilākkuka; amparappikkuka.)

キャベツ　കാബെജ് (മൊട്ടക്കൂസ്). (kābeju (moṭṭakkūsu).)

キャミソール　കാമിസോൾ; സ്ത്രീകളുടെ അയഞ്ഞുകിടക്കുന്ന ഒരുതരം വസ്ത്രം. (kāmisōḷ; strīkaḷuṭe ayaññukiṭakkunna orutaraṃ vastraṃ.)

きゃら 伽羅［香木］അലോസ്മരത്തടി; അഗല്ലോക്ക് (ചന്ദനംപോലുള്ള സുഗന്ധവൃക്ഷത്തടി). (alōsmarattaṭi; agallōkku (candanampōluḷḷa sugandhavṛkṣattaṭi).)

ギャラ　ഗാരന്റി; ഗാരന്റി തുക. (gāranrī; gāranrī tuka.)

キャラクター　കേരക്ടർ (സ്വഭാവം). (kēraktar (svabhāvaṃ).)

キャラクターしょうひん キャラクター商品　അനിമേറ്റഡ് സിനിമകളിലേയും കാർട്ടൂണുകളിലേയും പാത്രങ്ങളെ സ്വാംശീകരിച്ച വില്പനസാധനങ്ങൾ. (animērraḍu sinimakaḷilēyuṃ kārṭṭūṇukaḷilēyuṃ pātraṅṅaḷe svāṃśīkaricca vilpanasādhanaṅṅaḷ.)

キャラコ　കാലിക്കൊ തുണി; മസ്ലിൻ (തുണി). (kālikko tuṇi; maslin (tuṇi).)

キャラバン　സാർത്ഥവാഹകസംഘം. (sārtthavāhakasaṃghaṃ.)

キャラメル　കാരമെൽ; ഭക്ഷണസാധനങ്ങൾക്ക നിറം കൊടുക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന കരിച്ച പഞ്ചസാര. (kāramel; bhakṣaṇasādhanaṅṅaḷkku niṟaṃ koṭukkānupayōgikkunna karicca pañcasāra.)

ギャラリー　ഗാലറി. (gālari.)

ギャランティー　ഗാരന്റി. (gāranrī.)

キャリア　①（経歴）കേരീർ; ജീവിതചര്യ; തൊഴിൽ. (kērīr; jīvitacarya; toḻil.) ②（保菌者）വാഹകൻ. (vāhakan.)

キャリアアップする　തൊഴിലവസരങ്ങൾ വർദ്ധിപ്പിക്കുക. (toḻilavasaraṅṅaḷ varddhippikkuka.)

キャリアウーマン　①（働く女性）തൊഴിലെടുക്കുന്ന സ്ത്രീ. (toḻileṭukkunna strī.) ②　കേരിയർ വുമൺ (പെൺകുട്ടി). (kēriyar vumaṇ (peṇkuṭṭi).)

キャリアぐみ キャリア組 ഉയർന്ന ഉദ്യോഗസ്ഥന്മാരുടെ പ്രത്യേക സംഘം. (uyarnna udyōgasthanmāruṭe pratyēka saṃghaṃ.)

ギャロップ　［馬の駆け足］ഗാലൊപ്പ്; കുതിരക്കുതിപ്പ്. (gāloppu; kutirakkutippu.)

キャロル　(ക്രിസ്മസ്) കരോൾ. ((krismasu) karōḷ.)

きゃんきゃん

〜啼(な)く കുരയ്ക്കുക; കലപില ചിലയ്ക്കുക. (kuraykkuka; kalapila cilaykkuka.)

ギャング　① ഗാംഗ്; കൊള്ളസംഘം. (gāṃgu; koḷḷasaṃghaṃ.) ②（一人）(ഒറ്റയാൾ) റൗഡി. ((orrayāḷ) rauḍi.) ③ പിടിച്ചുപറിക്കാരൻ. (piṭiccupaṟikkāran.)

キャンセル　കാൻസെല്ലേഷൻ; റദ്ദുചെയ്യൽ. (kānsellēṣan; radduceyyal.) 〜する റദ്ദുചെയ്യുക. (radduceyyuka.)

キャンセルまちをする キャンセル待ちをする　വെയ്റ്റിംഗ് ലിസ്റ്റിൽ ഉൾപ്പെടുത്തപ്പെട്ട് കാത്തിരിക്കുക. (veyrrimgu lisrril ulppeṭuttappeṭṭu kāttirikkuka.)

キャンセルりょう キャンセル料　കാൻസല്ലേഷൻ ഫീ. (kānsallēṣan phī.)

キャンデー　ക്യാൻഡി; മധുരപലഹാരങ്ങൾ. (kyānḍi; madhurapalahāraṅṅaḷ.)

キャンドル　മെഴുകുതിരി. (meḻukutiri.)

キャンドルサービス　കാന്റൽ ലൈറ്റ് സർവീസ്. (kānṟal lairru sarvīsu.)

キャンバス　കാൻവാസ്. (kānvāsu.)

キャンパス　കേംപസ് (സർവകലാശാല). (kēṃpasu (sarvakalāśāla).)

キャンピングカー　കേമ്പർ; കേമ്പിംഗ് കാർ (മോട്ടോർ കാരവൻ). (kēmpar; kēmpiṃgu kār (mōṭṭōr kāravan).)

キャンプ　കേമ്പ്. (kēmpu.) 〜する കേമ്പ് ചെയ്യുക. (kēmpu ceyyuka.) 〜に行く കേമ്പിംഗിന് പോവുക. (kēmpiṃginu pōvuka.)

キャンプじょう キャンプ場　കേമ്പ് ചെയ്യാൻ പറ്റിയ സ്ഥലം. (kēmpu ceyyān parriya sthalaṃ.)

キャンプファイアー　കേമ്പ് ഫയർ. (kēmpu phayar.)

ギャンブル　ഗാംബ്ൾ (ചൂതാട്ടം). (gāṃbḷ (cūtāṭṭaṃ).)

ギャンブルぐせ ギャンブル癖　ചൂതാട്ടസ്വഭാവം. (cūtāṭṭasvabhāvaṃ.)

キャンペーン　കാംപെയ്ൻ. (kāṃpeyn.)

きゆう 杞憂 സാങ്കല്പികമായ ഭയം; അടിസ്ഥാനരഹിതമായ ഭയം. (sāṅkalpikamāya bhayaṃ; aṭisthānarahitamāya bhayaṃ.)

九 (きゆう) ഒൻപത്. (onpatu.) 第〜（の）ഒൻപതാമത്തെ. (onpatāmatte.) 〜分の一 ഒൻപതിലൊന്ന്. (onpatilonnu.)

きゆう 旧

〜の മുമ്പത്തെ; പഴയ; (mumpatte; paḻaya;) 〜に復する പൂർവസ്ഥിതിയിലാക്കുക; (pūrvasthitiyilākkuka;) 〜正月 പഴയ പഞ്ചാംഗമനുസരിച്ചുള്ള പുതുവർഷപ്പിറവി. (paḻaya pañcāṃgamanusariccuḷḷa putuvarṣappiṟavi.)

きゆう 灸 മോക്സ കോട്ടറി; ചൂടുവെയ്ക്കൽ. (mōksa kōṭṭari; cūṭuveykkal.) 〜をすえる（比喩的［ഹിയുത്തെക്കി］に［നി］）. മോക്സകൊണ്ട് പൊള്ളിക്കുക; ശിക്ഷിക്കുക. (mōksakoṇṭu poḷḷikkuka; śikṣikkuka.)

きゆう 急 ①［危急］അടിയന്തിരാവസ്ഥ; സന്നിഗ്ദ്ധഘട്ടം. (aṭiyantirāvastha; sannigddhaghaṭṭam.) ②（緊急）അത്യാവശ്യം. (atyāvaśyam.) 〜な（突然［തൊത്സുസെൻ］）; അത്യാവശ്യമായ. പൊടുന്നനവേയുള്ള; ചെങ്കുത്തായ (ഇറക്കം); പെട്ടെന്നുള്ള (തിരിവ്); ദ്രുതഗതിയിലുള്ള (നീരൊഴുക്ക്). (atyāvaśyamāya. poṭunnanavēyuḷḷa; ceṅkuttāya (iṟakkaṃ); peṭṭennuḷḷa (tirivu); drutagatiyiluḷḷa (nīroḻukku).) 〜に തിരക്കിട്ട്; പെട്ടന്നായി; വേഗത്തിലായി; ഉടനെയായി. (tirakkiṭṭu; peṭṭannāyi; vēgattilāyi; uṭaneyāyi.) 〜に備える -ഏത് അത്യാഹിതത്തിനും തയാറായിരിക്കുക. (-ētu atyāhitattinuṃ tayārāyirikkuka.)

きゆう 級 ① തരം; ക്ലാസ്. (taraṃ; klāsu.) ②（学年）ഗ്രേഡ്; ഫോറം. (grēḍu; phōram.)

きゆう 球 ①（球体）ഗോളം. (gōḷam.) ②（まり）പന്ത്. (pantu.) ③（電球など）(വൈദ്യുതിയ്ക്കും മറ്റും വേണ്ട) ബൾബ്. ((vaidyutiykkuṃ maṟṟuṃ vēṇṭa) balbu.)

キュー BILLIARDS ബില്യാഡ്സിലെ ക്യൂ (വടി). (bilyāḍsile kyū (vaṭi).)

ぎゆう 義勇 ധീരത; വീരശൂരത്വം. (dhīrata; vīraśūratvaṃ.)

ぎゆうへい（ぐん）義勇兵（軍） വളന്റിയർ (സൈന്യം). (valanṟiyar (sainyaṃ).)

きゆうあい 求愛 വിവാഹാഭ്യർത്ഥന നടത്തൽ. (vivāhābhyartthana naṭattal.) 〜する വിവാഹാഭ്യർത്ഥന നടത്തുക; ശൃംഗരിച്ച് അടുക്കുക. (vivāhābhyartthana naṭattuka; śṛṃgariccu aṭukkuka.)

きゆうあく 旧悪 കഴിഞ്ഞകാലത്തെ ദുഷ്ചെയ്തികൾ (പരസ്യമാക്കുക). (kaḻiññakālatte duṣceytikaḷ (parasyamākkuka).)

きゆういん 吸引

〜する വലിച്ചെടുക്കുക; ആകർഷിക്കുക. (valicceṭukkuka; ākarṣikkuka.)

ぎゆういんばしょく 牛飲馬食

〜する അമിതമായി തിന്നുകയും കുടിക്കുകയും ചെയ്യുക; "കുതിരയെപ്പോലെ തിന്നുകയും മീനിനെപ്പോലെ കുടിക്കുകയും" ചെയ്യുക. (amitamāyi tinnukayuṃ kuṭikkukayuṃ ceyyuka; "kutirayeppōle tinnukayuṃ mīnineppōle kuṭikkukayuṃ" ceyyuka.)

きゆうえん 休演

〜する（劇場［ഗെക്കിജോ］が［ഗ］）;（人［ഹിതൊ］が［ഗ］）. രംഗപ്രകടനം നിർത്തിവയ്ക്കുക; രംഗത്തുനിന്നും മാറിനില്ക്കുക (ആളുകൾ). (raṃgaprakaṭanaṃ nirttivaykkuka; raṃgattuninnuṃ māṟinilkkuka (āḷukaḷ).)

きゆうえん 救援 ദുരിതാശ്വാസം. (duritāśvāsaṃ.) 〜する ദുരിതാശ്വാസം നല്കുക; രക്ഷപ്പെടുത്തുക. (duritāśvāsaṃ nalkuka; rakṣappeṭuttuka.)

きゆうえんたい 救援隊 രക്ഷാപ്രവർത്തകസംഘം. (rakṣāpravarttakasaṃghaṃ.)

きゆうえんとうしゆ 救援投手 റിലീഫ് പിച്ചർ (ബെയ്സ് ബാൾ). (rilīphu piccar (beysu bāl).)

きゆうえんぶっし 救援物資 ദുരിതാശ്വാസ സാധനങ്ങൾ. (duritāśvāsa sādhanaṅṅaḷ.)

きゆうか 休暇 ഒഴിവുകാലം; ഒഴിവുദിനങ്ങൾ. (oḻivukālaṃ; oḻivudinaṅṅaḷ.) 〜をとる ഒഴിവിൽ പോവുക (ലീവിൽ പോവുക). (oḻivil pōvuka (līvil pōvuka).) 〜になる（学校［ഗക്കോ］が［ഗ］）. ഒഴിവുകാലം തുടങ്ങുക (സ്കൂളുകൾക്ക്). (oḻivukālaṃ tuṭaṅṅuka (skūḷukaḷkku).)

きゆうかねんど 休暇年度 കൊല്ലവസാന ഒഴിവ്. (kollavasāna oḻivu.)

きゆうか 旧家 പുരാതനകുടുംബം. (purātanakuṭumbaṃ.)

きゆうかい 休会 നിർത്തിവയ്ക്കൽ. (nirttivaykkal.) 〜する (തത്കാലം) നിർത്തിവയ്ക്കുക. ((tatkālaṃ) nirttivaykkuka.) 〜明けの (ഉച്ച) ഒഴിവിനുശേഷമുള്ള. ((ucca) oḻivinuśēṣamuḷḷa.)

きゆうかく 嗅覚 ഘ്രാണശക്തി. (ghrāṇaśakti.) 〜が鋭い (സൂക്ഷ്മമായ) നിശിതമായ ഘ്രാണശക്തി. ((sūkṣmamāya) niśitamāya ghrāṇaśakti.)

きゆうがく 休学 താത്കാലികമായി സ്കൂളിൽ പോകാതിരിക്കൽ. (tātkālikamāyi skūḷil pōkātirikkal.) 〜する

きゆうかくど 急角度

〜に ഊനകോണമായി. (ūnakōṇamāyi.)

きゆうかざん 休火山 തണുത്തുകഴിഞ്ഞ അഗ്നിപർവ്വതം. (taṇuttukaḻiñña agniparvvataṃ.)

きゆうかん 休刊

〜する പ്രസിദ്ധീകരണം നിർത്തിവയ്ക്കുക(നാളെ മുതൽ). (prasiddhīkaraṇaṃ nirttivaykkuka(nāḷe mutal).)

きゆうかん 急患 അടിയന്തിരമായ കേസ്. (aṭiyantiramāya kēsu.)

きゆうかんち 休閑地 തരിശുഭൂമി. (tariśubhūmi.)

キュウカンチョウ 九官鳥 മൈന (മലമൈന). (maina (malamaina).)

きゆうぎ 球技 പന്തുകളി. (pantukaḷi.)

きゆうきゆう 救急

きゆうきゆういりよう 救急医療 അടിയന്തിരമായ വൈദ്യസഹായം. (aṭiyantiramāya vaidyasahāyaṃ.)

きゆうきゆうきゆうめいし 救急救命士 പാരാമെഡിക്കൽ (ഭിഷഗ്വരന്മാരെ സഹായിക്കുന്ന). (pārāmeḍikkal (bhiṣagvaranmāre sahāyikkunna).)

きゆうきゆうしゃ 救急車 ആംബുലൻസ്. (āmbulansu.)

きゆうきゆうばこ 救急箱 പ്രഥമശുശ്രൂഷാപെട്ടി. (prathamaśuśrūṣāpeṭṭi.)

きゆうきゆうびょういん 救急病院 അടിയന്തിര ആശുപത്രി. (aṭiyantira āśupatri.)

きゆうきゆうほう 救急法 പ്രഥമശുശ്രൂഷ. (prathamaśuśrūṣa.)

きゆうきゆうやく 救急薬 പ്രഥമശുശ്രൂഷാ ഔഷധങ്ങൾ. (prathamaśuśrūṣā auṣadhaṅṅaḷ.)

きゆうきゆう 汲々

〜として ശുഷ്കാന്തിയോടെ; (śuṣkāntiyōṭe;) 〜としている ശുഷ്കാന്തിയോടെ ചെയ്യുകയാണ്. (śuṣkāntiyōṭe ceyyukayāṇu.)

きゆうきゆう

〜鳴る കിറുകിറു ശബ്ദമുണ്ടാക്കുക;ഞരങ്ങുക; (kiṟukiṟu śabdamuṇṭākkuka;ñaraṅṅuka;) 金に詰まって〜している പണത്തിന് വേണ്ടി വിഷമിച്ചിരിയ്ക്കുക. (paṇattinnu vēṇṭi viṣamicciriykkuka.)

ぎゆうぎゆう

〜詰め込む ഞെക്കിഞെരുങ്ങി നിറയ്ക്കുക; (ñekkiñeruṅṅi niṟaykkuka;) 〜詰めの കുത്തിനിറച്ച; (kuttiniṟacca;) 〜言わせる（問詰［തൊയ്ഇത്സു］めて［മെതെ］）. കരുണ യാചിപ്പിക്കുക (കരഞ്ഞുകൊണ്ട്). (karuṇa yācippikkuka (karaññukoṇṭu).)

きゆうきよ 急遽 ധൃതിപിടിച്ച്. (dhṛtipiṭiccu.)

きゅうきょう 旧教 കത്തോലിക്കാമതം; കത്തോലിക്കാപള്ളി. (kattōlikkāmataṃ; kattōlikkāpaḻḻi.)

きゅうきょうと 旧教徒 കത്തോലിക്കൻ. (kattōlikkan.)

きゅうぎょう 休業 〜する（店が）（人が）ബിസിനസ്സ് (കട) നിർത്തിവയ്ക്കുക; (ജോലിക്കാർക്ക്)ഒഴിവുകൊടുക്കുക). (bisinassu (kaṭa) nirttivaykkuka; (jōlikkārkku)oḻivukoṭukkuka).)

きゅうきょく 究極
〜の ഒടുക്കത്തെ, അവസാനത്തെ; (oṭukkatte, avasānatte;) 〜のところ എല്ലാം കഴിഞ്ഞപ്പോൾ; ഒടുക്കം; അവസാനമായി. (ellāṃ kaḻiññappōḷ; oṭukkaṃ; avasānamāyi.)

きゅうくつ 窮屈 . (.) 〜な [na]（狭苦［സെമക്കുരു］しい［ശി］）；（固［കത്ത］い［ഇ］）；ഇറുകിയ; കർക്കശമായ; ഇടുങ്ങിയ. (iṟukiya; karkkaśamāya; iṭuṅṅiya.) 〜な思いをする -അസുഖകരമായ -ഓർമ്മകളുണർത്തുക. (-asukhakaramāya -ōrmmakaḷuṇarttuka.) 胸が〜だ（服［ഫുക്കു］の［നൊ］）. നെഞ്ചിൽഇറുക്കം തോന്നുന്നല്ലോ《ഫുക്കുനൊ》(വസ്ത്രത്തിന്റെ). (neñciliṟukkaṃ tōnnunnallō《phukkuno》(vastrattinṟe).)

きゅうけい 休憩 ① വിശ്രമം. (viśramaṃ.) ②（幕間）ഇടവേള; ഇടവേള. (iṭavēḷa; iṭavēḷa.) 〜する വിശ്രമിക്കുക; ഇടവേള കൊടുക്കുക. (viśramikkuka; iṭavēḷa koṭukkuka.)

きゅうけいじかん 休憩時間 ഇടവേള. (iṭavēḷa.)

きゅうけいしつ 休憩室 ①（ホテルの）(ഹോട്ടെലിലേയും മറ്റും) വിശ്രമമുറി (ലൗഞ്ച്). ((hōṭṭelilēyuṃ maṟṟuṃ) viśramamuṟi (lauñcu).) ②（劇場の）ലോബി (നാടകശാലയിലെ). (lōbi (nāṭakaśālayile).) ③《手洗いなどを備えた》വിശ്രമമുറി; കൈ കഴുകുവാനുള്ള സ്ഥലം; (റ്റോയ് ലെറ്റ്). (viśramamuṟi; kai kaḻukuvānuḷḷa sthalaṃ; (ṟṟōyu leṟṟu).)

きゅうけい 求刑
〜する (പ്രതിയ്ക്ക്) ശിക്ഷ ആവശ്യപ്പെടുക (കോടതിയിൽ). ((pratiykku) śikṣa āvaśyappeṭuka (kōṭatiyil).)

きゅうけい 球形 ☞ 球状.

きゅうけいしゃ 急傾斜 〜の（登り）（降り）ചെങ്കുത്തായ (കയറ്റം) / (ഇറക്കം). (ceṅkuttāya (kayaṟṟaṃ) / (iṟakkaṃ).)

きゅうげき 急激
〜な（に）പെട്ടെന്നുള്ള (ന്നായി); പൊടുന്നനവേയുള്ള (യായി); അടിസ്ഥാനപരമായുള്ള (മായി). (peṭṭennuḷḷa (nnāyi); poṭunnanavēyuḷḷa (yāyi); aṭisthānaparamāyuḷḷa (māyī).)

きゅうけつき 吸血鬼 ചോരകുടിയൻ; രക്തരക്ഷസ്സ്. (cōrakuṭiyan; raktarakṣassu.)

きゅうご 救護 ദുരിതാശ്വാസം; സഹായം. (duritāśvāsaṃ; sahāyaṃ.) 〜する ദുരിതാശ്വാസം നല്കുക; സഹായിക്കുക. (duritāśvāsaṃ nalkuka; sahāyikkuka.)

きゅうごしょ 救護所 പ്രഥമശുശ്രൂഷാകേന്ദ്രം. (prathamaśuśrūṣākēndraṃ.)

きゅうごはん 救護班 ദുരിതാശ്വാസ സംഘം. (duritāśvāsa saṃghaṃ.)

きゅうこう 旧交
〜を温める (പഴയ) (സൗഹൃദം) പുതുക്കുക. ((paḻaya) (sauhṛdaṃ) putukkuka.)

きゅうこう 休校
〜する (വിദ്യാലയം) അടയ്ക്കുക; (അടയ്ക്കപ്പെടുക). ((vidyālayaṃ) aṭaykkuka; (aṭaykkappeṭuka).)

きゅうこう 休耕
〜にする (ഭൂമി) തരിശാക്കിയിടുക. ((bhūmi) tariśākkiyiṭuka.)

きゅうこうち 休耕地 തരിശുഭൂമി. (tariśubhūmi.)

きゅうこう 休航
〜する（船［ഫുനെ］が［ഗ］）; കപ്പൽ പുറപ്പെടുന്നത് റദ്ദ് ചെയ്യുക; (kappal puṟappeṭunnatu raddu ceyyuka;)（飛行機［ഹിക്കോക്കി］が［ഗ］）. വിമാനത്തിന്റെ യാത്ര റദ്ദുചെയ്യുക. (vimānattinṟe yātra ṟadduceyyuka.)

きゅうこう 休講
〜する ക്ലാസ്സെടുക്കാതിരിക്കുക; ലക്ചർ ചെയ്യാതിരിക്കുക. (klāsseṭukkātirikkuka; lakcar ceyyātirikkuka.)

きゅうこう 急行
〜する ധൃതി വയ്ക്കുക; തിരക്ക് കൂട്ടുക; (dhṛti vaykkuka; tirakku kūṭṭuka;) 〜させる ധൃതി വയ്ച്ച് (ആളെ) അയക്കുക; (dhṛti vayccu (āḷe) ayakkuka;) 〜で എക്സ്പ്രസ്സ് ആയി. (eksspraSSu āyi.) ◇きゅうこうけん（ていしゃえき）急行券（停車駅） എക്സ്പ്രസ്സ് ടിക്കറ്റ്; സ്റ്റേഷൻ. (ekssprassu ṭikkaṟṟu; srṟēṣan.) ◇きゅうこうりょうきん 急行料金 എക്സ്പ്രസ്സിനുള്ള ടിക്കറ്റ് ചാർജ്ജ്. (ekssprassinnuḷḷa ṭikkaṟṟu cārjju.) ◇きゅうこうれっしゃ 急行列車 എക്സ്പ്രസ്സ് തീവണ്ടി. (ekssprassu tīvaṇṭi.)

きゅうごう 糾合
〜する വിളിച്ച് കൂട്ടുക; ഒരുമിച്ച് നിർത്തുക; (viḷiccu kūṭṭuka; orumiccu nirttuka;) 同志を〜する സമാന മനസ്ഥിതിക്കാരെവിളിച്ച് കൂട്ടുക. (samāna manasthitikkāreviḷiccu kūṭṭuka.)

きゅうこうか 急降下 മൂക്കുകുത്തി താഴുക;നോസ് ഡൈവ് ചെയ്യുക. (mūkkukutti tāḻuka;nōsu ḍaivu ceyyuka.)

きゅうこうかばくげき（き）急降下爆撃（機） ഡൈവ് ബോംബിംഗ് (ബോംബർ വിമാനം). (ḍaivu bōṃbiṃgu (bōṃbar vimānaṃ).)

きゅうこうばい 急勾配
〜の ചെങ്കുത്തായ (ഇറക്കം). (ceṅkuttāya (iṟakkaṃ).)

きゅうこく 急告 അടിയന്തിരമായ അറിയിപ്പ്. (aṭiyantiramāya aṟiyippu.)

きゅうこく 救国 സ്വന്തം രാജ്യത്തിന്റെ മുക്തി. (svantaṃ rājyattinṟe mukti.)

きゅうこん 求婚 വിവാഹാലോചന. (vivāhālōcana.) 〜する വിവാഹം കഴിക്കാനുള്ള ഉദ്ദേശം അറിയിക്കുക. (vivāhaṃ kaḻikkānuḷḷa uddēśaṃ aṟiyikkuka.)

きゅうこんしゃ 求婚者 വിവാഹം കഴിക്കാനുദ്ദേശിക്കുന്ന പുരുഷൻ. (vivāhaṃ kaḻikkānuddēśikkunna puruṣan.)

きゅうこん 球根 ①（百合（ゆり）などの）ഉള്ളിപോലുള്ള ഒരുതരം കിഴങ്ങ്. (uḷḷipōluḷḷa orutaraṃ kiḻaṅṅu.) ②（芋（いも）などの）കിഴങ്ങ്. (kiḻaṅṅu.)

きゅうさい 休載
〜する（記事［കിജി］が［ഗ］）. (വാർത്ത) പ്രത്യക്ഷപ്പെടാതിരിക്കുക. ((vārtta) pratyakṣappeṭātirikkuka.)

きゅうさい 救済 ദുരിതാശ്വാസം; സഹായം. (duritāśvāsaṃ; sahāyaṃ.) 〜する ദുരിതാശ്വാസം നല്കുക; സഹായിക്കുക. (duritāśvāsaṃ nalkuka; sahāyikkuka.)

きゅうし 九死
〜に一生を得る തലനാരിഴയുടെ ഭാഗ്യംകൊണ്ട് മരണത്തിൽനിന്നും രക്ഷപ്പെടുക. (talanāriḻayuṭe bhāgyaṃkoṇṭu maraṇattilninnuṃ rakṣappeṭuka.)

きゅうし 臼歯 ①［大］അണപ്പല്ല്. (aṇappallu.) ②［小］മുൻഅണപ്പല്ല്. (munaṇappallu.)

きゅうし 休止 താത്കാലികമായി നിർത്തിവയ്ക്കൽ. (tātkālikamāyi nirttivaykkal.) 〜する നിർത്തിവയ്ക്കുക; തത്കാലം നിർത്തുക. (nirttivaykkuka; tatkālaṃ nirttuka.)

きゅうしふ 休止符 MUS (സംഗീതത്തിലെ) ഇടനേരം. ((saṃgītattile) iṭanēram.)

きゅうし 急死 പെട്ടെന്നുള്ള മരണം. (peṭṭennuḷḷa maraṇaṃ.) ～する പെട്ടെന്ന് മരിക്കുക. (peṭṭennu marikkuka.)

きゅうし 急使 അടിയന്തിരസന്ദേശം എത്തിക്കുന്നവൻ. (aṭiyantira-sandēśaṃ ettikkunnavan.)

きゅうじ 給仕 ① (ആപ്പീസിലെ) ശിപ്പായി. ((āppīsile) śippāyi.) ② (女) ആപ്പീസ് സഹായി പെൺകുട്ടി. (āppīsu sahāyi peṇkuṭṭi.) ③ (食堂の) (ഭോജനശാലയിലെ) പരിചാരകൻ. ((bhōjanaśā-layile) paricārakan.) ④ (女) പരിചാരിക. (paricārika.) ⑤ (ホテルの) (ഹോട്ടലിലെ) ഭൃത്യൻ; ബെൽബോയ്. ((hōṭṭelile) bhṛtyan; belbōyu.) ⑥ (船・飛行機の) (കപ്പലിലെ/ വിമാനതിലെ) സ്റ്റ്യുവാർഡ്. ((kappalile/ vimānatile) sṟṟyu vārḍu.) ⑦ (女) (സ്റ്റുവാർഡസ്സ്). ((sṟṟuvārḍasu).) ～する തീൻമേശയ്ക്കടുത്ത് അതിഥികളുടെ ആവശ്യം നോക്കി കാത്തിരിക്കുക (പരിചാരകൻ) ഭക്ഷണം വിളമ്പുക (tīn-mēśaykkaṭuttu atithikaḷuṭe āvaśyaṃ nōkki kāttirikkuka (paricārakan) bhakṣaṇaṃ viḷampuka)

きゅうしき 旧式

～の പഴയ രീതിയിലുള്ള; കാലാനുസൃതമല്ലാത്ത. (paḻaya rītiyiluḷḷa; kālānusṛtamallātta.)

きゅうしつ 吸湿

～性の വായുവിലെ ഈർപ്പം വലിച്ചെടുക്കുന്ന. (vāyuvile īrppaṃ valicceṭukkunna.)

きゅうじつ 休日 ഒഴിവുദിവസം. (oḻivudivasaṃ.)

きゅうじつろうどう(する)休日労働(する) ഒഴിവുദിവസങ്ങളിലെ(ൽ) പ്രവൃത്തി(ക്കുക). (oḻivudivasaṅṅaḷile(l) pravṛtti(kkuka).)

きゅうしゃ 鳩舎 പ്രാവിൻകൂട്. (prāvinkūṭu.)

きゅうしゃ 厩舎 കുതിരാലയം; ലായം. (kutirālayaṃ; lāyaṃ.)

ぎゅうしゃ 牛舎 പശുത്തൊഴുത്ത്. (paśuttoḻuttu.)

きゅうしゅ 鳩首

きゅうしゅきょうぎする 鳩首協議する ഒന്നിച്ചിരുന്ന് ചർച്ചചെയ്യുക. (onniccirunnu carccaceyyuka.)

きゅうしゅう 旧習 പഴയ ആചാരങ്ങൾ(മുറുകെ പിടിച്ച് കൊണ്ടിരിയ്ക്കുക). (paḻaya ācāraṅṅaḷ(muṟuke piṭiccu koṇṭiriykkuka).)

きゅうしゅう 吸収 വലിച്ചെടുക്കൽ; അവശോഷണം. (valicceṭukkal; avaśōṣaṇaṃ.) ～する (比喩的 [ഹിയുത്തെക്കി]). വലിച്ചെടുക്കുക; ഗ്രഹിക്കുക. (valicceṭukkuka; grahikkuka.)

きゅうしゅうがっぺい 吸収合併 ഏറ്റെടുക്കൽ. (ēṟṟeṭukkal.)

きゅうしゅうざい 吸収剤 അവശോഷകവസ്തു. (avaśōṣakavastu.)

きゅうしゅう 急襲 അപ്രതീക്ഷിതമായ ആക്രമണം(നടത്തുക). (apratīkṣitamāya ākramaṇaṃ(naṭattuka).)

きゅうじゅう 九十 തൊണ്ണൂറ്. (toṇṇūṟu.)

きゅうしゅつ 救出 രക്ഷപ്പെടുത്തൽ. (rakṣappeṭuttal.) ～する (മുങ്ങി-ത്താഴുംപോൾ) രക്ഷപ്പെടുത്തുക. ((muṅṅittāḻumpōḷ) rakṣappeṭuttuka.)

きゅうじゅつ 弓術 ധനുർവേദം; അസ്ത്രവിദ്യ. (dhanurvēdaṃ; astravidya.)

きゅうじゅつか 弓術家 വില്ലാളി. (villāḷi.)

きゅうしょ 急所 ① (要点) മുഖ്യമായ വസ്തുത. (mukhyamāya vastuta.) ② (痛いところ) വേദനയുള്ളസ്ഥാനം. (vēdanayuḷḷasthānaṃ.) ③ (弱点) ദുർബ്ബലസന്ധി (ദൗർബ്ബല്യം). (durbbalasandhi (daurbbalyaṃ).) ～を突く വേദനിക്കുന്ന സ്ഥാനം നോക്കി ഇടിക്കുക. (vēdanikkunna sthānaṃ nōkki iṭikkuka.) ～を突いた (はずれた) 質問 മർമ്മത്തിലുള്ള (ലല്ലാത്ത) ചോദ്യം. (marmmattiluḷḷa (lallātta) cōdyaṃ.)

きゅうじょ 救助 രക്ഷപ്പെടുത്തൽ; ദുരിതാശ്വാസം നൽകൽ; സഹായം കൊടുക്കൽ. (rakṣappeṭuttal; duritāśvāsaṃ nalkal; sahāyaṃ koṭukkal.) ～する രക്ഷപ്പെടുത്തുക ; ദുരിതാശ്വാസംനൽകുക ; രക്ഷിക്കുക. (rakṣappeṭuttuka ; duritāśvāsaṃnalkuka ; rakṣikkuka.) ～を求める സഹായം -അഭ്യർത്ഥിക്കുക. (sahāyaṃ -abhyartthikkuka.)

きゅうじょさぎょう 救助作業 രക്ഷാപ്രവർത്തനം. (rakṣāpravarttanaṃ.)

きゅうじょしんごう 救助信号 എസ്.ഒ.എസ്. സന്ദേശം (അടിയന്തിര സഹായാഭ്യർത്ഥന). (esu.o.esu. sandēśaṃ (aṭiyantira sahāyābhyartthana).)

きゅうじょせん 救助船 ലൈഫ് ബോട്ട്. (laiphu bōṭṭu.)

きゅうじょたい(いん)救助隊(員) രക്ഷാസംഘം (പ്രവർത്തകൻ). (rakṣāsaṃghaṃ (pravarttakan).)

きゅうしょう 旧称 പഴയ (മുമ്പത്തെ) പേര്. (paḻaya (mumpatte) pēru.)

きゅうじょう 弓状

～の വില്ലുപോലെ വളഞ്ഞ(തടി; താഴ്ത്തടി). (villupōle vaḷañña(taṭi; tāyttaṭi).)

きゅうじょう 休場

～する (劇場が) അടയ്ക്കപ്പെടുക (നാടകശാല). (aṭaykkappeṭuka (nāṭakaśāla).) (俳優が) രംഗത്ത് ഇല്ലാതിരിക്കുക (നടൻ). (raṃgattu illātirikkuka (naṭan).) (力士が) കളിക്കളത്തിൽ ഇല്ലാതിരിക്കുക (സുമൊ ഗുസ്തിക്കാരൻ). (kaḷikkaḷattil illātirikkuka (sumo gustikkāran).)

きゅうじょう 球状

～の ഗോളാകൃതിയിലുള്ള. (gōḷākṛtiyiluḷḷa.)

きゅうじょう 球場 ബെയ്സ് ബാൾ കളിസ്ഥലം; ബാൾപാർക്ക് (അമേരിക്കൻ). (beysu bāl kaḷisthalaṃ; bālpārkku (amērikkan).)

きゅうじょう 窮状 ദുരിതാവസ്ഥ; കഷ്ടത. (duritāvastha; kaṣṭata.) ～を訴える കഷ്ടപ്പാടുകളെക്കുറിച്ച് ആവലാതിപറയുക. (kaṣṭappāṭukaḷekkuṟiccu āvalātipaṟayuka.)

きゅうしょく 休職 ① ജോലിയിൽനിന്നുള്ള താത്കാലിക മാറ്റിനിർത്തൽ. (jōliyilninnuḷḷa tātkālika māṟṟinirttal.) ② [不景気で] ലെ ഓഫ് (ഫാക്റ്ററി) (le ōphu (phākṟṟari)) ～になる (ജോലിയിൽ നിന്നും)സസ്പെൻഡ് ചെയ്യപ്പെടുക. ((jōliyil ninnuṃ)saspenḍu ceyyappeṭuka.)

きゅうしょく 求職 ജോലിയന്വേഷിക്കൽ. (jōliyanvēṣikkal.) ～する ജോലിയന്വേഷിക്കുക. (jōliyanvēṣikkuka.)

きゅうしょくしゃ 求職者 ജോലി അന്വേഷിക്കുന്ന ആൾ. (jōli anvēṣikkunna āḷ.)

きゅうしょく 給食

～する (സ്കൂൾ കുട്ടികൾക്കായി)ഉച്ചഭക്ഷണം നല്കുക. ((skūḷ kuṭṭikaḷkkāyi)uccabhakṣaṇaṃ nalkuka.) ◇がっこうきゅうしょく 学校給食 സ്കൂൾ ഉച്ചഭക്ഷണം. (skūḷ uccabhakṣaṇaṃ.)

ぎゅうじる 牛耳る (ചർച്ച) നയിക്കൽ; നേതാവായിത്തീരുക(പാർട്ടിയുടെ). ((carcca) nayikkal; nētāvāyittīruka(pārṭṭiyuṭe).)

きゅうしん 休診

～する രോഗപരിശോധനയ്ക്ക് ഒഴിവുകൊടുക്കുക. (rōgapariśōdhanaykku oḻivukoṭukkuka.) ◇ほんじつきゅうしん 本日休診 《掲示》(നോട്ടീസ്)ഇന്ന് ഓഫീസിന്നവധി'; ഇന്നു രോഗികളെ പരിശോധിക്കുന്നതല്ല. ((nōṭṭīsu)innu ōphīsinnavadhi'; innu rōgikaḷe pariśōdhikkunnatalla.)

きゅうしん 求心

～的 കേന്ദ്രത്തെയോ അച്ചുതണ്ടിനെയോ ലക്ഷ്യമാക്കി നീങ്ങുന്ന. (kēndratteyō accutaṇṭineyō lakṣyamākki nīṅṅunna.)

きゅうしんりょく 求心力 കേന്ദ്രത്തെയോ അച്യുതണ്ടിനെയോ ലക്ഷ്യമാക്കി നീങ്ങാനുള്ള ഊർജ്ജം. (kēndratteyō accutaṇṭineyō lakṣyamākki nīṅṅānuḷḷa ūrjjaṃ.)

きゅうしん 急進

〜的 മൗലികമായ; സമൂലപരിഷ്കരണവാദപരമായ. (maulikamāya; samūlapariṣkaraṇavādaparamāya.)

きゅうしんしゅぎ(は)急進主義(派) സമൂല പരിഷ്കരണ വാദം; റാഡിക്കലിസം (റാഡിക്കൽ കക്ഷി). (samūla pariṣkaraṇa vādaṃ; ṟāḍikkalisaṃ (ṟāḍikkal kakṣi).)

きゅうしん 球審 BASEBALL (ബെയ്സ് ബാളിലെ) പ്രധാന അമ്പയർ. ((beysʉ bāḷile) pradhāna ampayar.)

きゅうじん 旧人 ശിലാഭൂതമനുഷ്യൻ; മനുഷ്യഫോസ്സിൽ. (śilābhūtamanuṣyan; manuṣyaphōssil.)

きゅうじん 求人 ① റിക്രൂട്ട്മെന്റ്. (ṟikrūṭṭmenṟʉ.) 〜が多い(少ない)(ജോലി)ഒഴിവുകൾ വളരെ കൂടുതൽ (കുറച്ച്) ആയിരിക്കുക. ((jōli)oḻivukaḷ vaḷare kūṭutal (kuṟaccʉ) āyirikkuka.) ② 《掲示》 ആവശ്യമുണ്ട് (പരസ്യം). (āvaśyamuṇṭʉ (parasyaṃ).)

きゅうじんこうこく 求人広告 വാണ്ടഡ് (ആവശ്യമുണ്ട്) പരസ്യം (ജോലിഒഴിവുകളുടെ പരസ്യം). (vānṭaḍʉ (āvaśyamuṇṭʉ) parasyaṃ (jōlioḻivukaḷuṭe parasyaṃ).)

きゅうじんし 求人誌 തൊഴിലവസരങ്ങളുടെ മാഗസിൻ. (toḻilavasaraṅṅaḷuṭe māgasin.)

きゅうじんばいりつ 求人倍率 ജോലിഒഴിവുകളും അപേക്ഷകരും തമ്മിലുള്ള അനുപാതം. (jōlioḻivukaḷuṃ apēkṣakaruṃ tammiluḷḷa anupātaṃ.)

きゅうじん(こうこく)らん 求人(広告)欄 ജോലി ഒഴിവ് പരസ്യം (കോളം). (jōli oḻivʉ parasyaṃ (kōḷaṃ).)

きゅうす 急須 (കൊച്ച്) ചായപ്പാത്രം. ((koccʉ) cāyappātraṃ.)

きゅうすい 給水 ജലവിതരണം. (jalavitaraṇaṃ.) 〜する ജലവിതരണം ചെയ്യുക. (jalavitaraṇaṃ ceyyuka.)

きゅうすいかん(しゃ)給水管(車) ജലവിതരണക്കുഴൽ (വാഹനം). (jalavitaraṇakkuḻal (vāhanaṃ).)

きゅうすいせいげん 給水制限 നിയന്ത്രിതമായ ജലവിതരണം. (niyantritamāya jalavitaraṇaṃ.)

きゅうすいせん 給水栓 വെള്ളം വലിച്ചെടുക്കുന്നതിനുള്ള യന്ത്രം. (veḷḷaṃ valicceṭukkunnatinuḷḷa yantraṃ.)

きゅうすいとう 給水塔 സ്തംഭാകൃതിയിലുള്ള ജലസംഭരണി. (staṃbhākṛtiyiluḷḷa jalasaṃbharaṇi.)

きゅうすう 級数 MATH (ജോമെട്രിക്കൽ) സീരീസ്. ((jōmeṭrikkal) sīrīsu.)

きゅうする 窮する ① (കാശില്ലാതെ) വലയുക. ((kāśillāte) valayuka.) ② (当惑)窮すれば通ず ഉത്തരം കിട്ടാതെ വിഷമിക്കുക; (എന്തുചെയ്യണമെന്നറിയാതെ) വലയുക. (uttaraṃ kiṭṭāte viṣamikkuka; (entuceyyaṇamennaṟiyāte) valayuka.)

きゅうせい 旧姓 ① മുൻപത്തെ പേര്. (munpatte pērʉ.) ② (女性の結婚前の)സ്ത്രീകളുടെ വിവാഹത്തിനു മുൻപത്തെ പേര്. (strīkaḷuṭe vivāhattinu munpatte pērʉ.)

きゅうせい 急性

〜の തീവ്രമായ. (tīvramāya.)

きゅうせいはいえん 急性肺炎 കഠിനമായ ന്യൂമോണിയ. (kaṭhinamāya nyūmōṇiya.)

きゅうせい 急逝 ☞ 急死.

きゅうせい 救世 (വിശ്വത്തിൻറെ)മുക്തി. ((viśvattinṟe)mukti.)

きゅうせいぐん 救世軍 സാൽവേഷൻ ആർമി. (sālvēṣan ārmi.)

きゅうせいしゅ 救世主 രക്ഷകൻ; മിശിഹ. (rakṣakan; miśiha.)

きゅうせかい 旧世界 പഴയലോകം. (paḻayalōkaṃ.)

きゅうせき 旧跡 ചരിത്രപ്രാധാന്യമുള്ള സ്ഥലം. (caritraprādhānyamuḷḷa sthalaṃ.)

きゅうせっき 旧石器 ആദിശിലായുഗ വസ്തു. (ādiśilāyuga vastu.)

きゅうせっきじだい 旧石器時代 ആദിശിലായുഗം. (ādiśilāyugaṃ.)

きゅうせん 休戦 ① യുദ്ധ വിരാമ ഉടമ്പടിയിൽ (ഒപ്പുവയ്ക്കുക). (yuddha virāma uṭampaṭiyil (oppuvaykkuka).) ② (一時の) വെടിനിർത്തൽ(പ്രഖ്യാപിക്കുക). (veṭinirttal(prakhyāpikkuka).)

きゅうせんきねんび 休戦記念日 യുദ്ധവിരാമദിനം. (yuddhavirāmadinaṃ.)

きゅうせんきょうてい 休戦協定 യുദ്ധവിരാമ ഉടമ്പടി. (yuddhavirāma uṭampaṭi.)

きゅうせんライン 休戦ライン വെടിനിർത്തൽ രേഖ. (veṭinirttal rēkha.)

きゅうせんぽう 急先鋒 മുൻഗാമി; നേതാവ്. (mungāmi; nētāvʉ.)

きゅうそ 窮鼠

〜猫を噛(か)む "കുട്ടിലടയ്ക്കപ്പെട്ട (രക്ഷപ്പെടാൻ വഴിയില്ലാത്ത) എലി (പൂച്ചയ്ക്ക്) അപകടകാരിയാണ്." ("kūṭṭilaṭaykkappeṭṭa (rakṣappeṭān vaḻiyillātta) eli (pūccaykkʉ) apakaṭakāriyāṇʉ".)

きゅうそう 急送

〜する എക്സ്പ്രസ്സായി അയയ്ക്കുക. (ekssprassāyi ayaykkuka.)

きゅうぞう 急造

〜の താത്കാലികമായ; താത്കാലികമായി; നിർമ്മിച്ച. (tātkālikamāya; tātkālikamāyi; nirmmicca.) 〜する തിരക്കിട്ട് നിർമ്മിക്കുക. (tirakkiṭṭʉ nirmmikkuka.)

きゅうぞう 急増 പെട്ടെന്നുള്ള വർദ്ധനവ്. (peṭṭennuḷḷa varddhanavʉ.) 〜する പൊടുന്നനവെ വർദ്ധിക്കുക. (poṭunnanave varddhikkuka.)

きゅうそく 休息 വിശ്രമം. (viśramaṃ.) 〜する വിശ്രമിക്കുക. (viśramikkuka.) ◇きゅうそくじかん 休息時間 വിശ്രമവേള. (viśramavēḷa.)

きゅうそく 急速 ദ്രുതഗതിയിലുള്ള. (drutagatiyiluḷḷa.) 〜な(に) തിരക്കിട്ട (തിരക്കിട്ട്); ധൃതിയിലുള്ള (ധൃതിവയ്ച്ച്); വേഗതയുള്ള(വേഗത്തിൽ). (tirakkiṭṭa (tirakkiṭṭʉ); dhṛtiyiluḷḷa (dhṛtivayccʉ); vēgatayuḷḷa(vēgattil).)

きゅうたい 旧態 മുൻനില. (munnila.) 〜をとどめている(いない)മുമ്പത്തെ നിലയിൽത്തന്നെ നിലനില്ക്കുന്നുണ്ട് (ഇല്ല). (mumpatte nilayilttanne nilanilkkunnuṇṭʉ (illa).)

きゅうたい 球体 ഗോളം; ഭൂഗോളം. (gōḷaṃ; bhūgōḷaṃ.)

きゅうだい 及第

〜する പാസ്സാവുക (പരീക്ഷ). (pāssāvuka (parīkṣa).)

きゅうだいしゃ(てん)及第者(点) പാസ്സായ വ്യക്തി. (pāssāya vyakti.)

きゅうたいせい 旧体制 പഴയ കല്പന. (paḻaya kalpana.)

きゅうだん 糾弾 കുറ്റം ചുമത്തൽ; കുറ്റാരോപണം. (kuṟṟaṃ cumattal; kuṟṟārōpaṇaṃ.) 〜する കുറ്റം ചുമത്തി വിസ്തരിക്കുക. (kuṟṟaṃ cumatti vistarikkuka.)

きゅうだん 球団 ബെയ്സ് ബാൾ ടീം. (beysʉ bāḷ ṭīṃ.)

きゅうち 旧知 പഴയ പരിചയക്കാരൻ. (paḻaya paricayakkāran.)

きゅうち 窮地 വിഷമഘട്ടം; ഗത്യന്തരമില്ലാത്ത -അവസ്ഥ. (viṣamaghaṭṭaṃ; gatyantaramillātta -avastha.) 〜に陥る ഗത്യന്തരമില്ലാത്ത അവസ്ഥയിൽപ്പെടുക. (gatyantaramillātta avasthayilppeṭuka.) 〜に陥れる (-ഒരാളെ) ഗത്യന്തരമില്ലാത്ത അവസ്ഥയിൽ -എത്തിക്കുക. ((-orāḷe) gatyantaramillātta avasthayil -ettikkuka.)

きゅうちゃく 吸着 〜性の അധിശോഷണം ചെയ്യൽ; ഈർപ്പം വലിച്ചെടുക്കൽ. (adhiśōṣaṇam ceyyal; īrppam valiccetukkal.)
きゅうちゃくざい 吸着剤 അധിശോഷണവസ്തു (ഔഷധം). (adhiśō-ṣaṇavastu (auṣadham).)
きゅうちゅう 宮中 ദർബാർ. (darbār.) 〜で ദർബാറിൽ. (darbāril.)
きゅうちょう 級長 ക്ലാസ്സ് മോണിറ്റർ. (klāssɯ mōṇirrar.)
きゅうてい 休廷
〜する കോടതിക്ക് ഒഴിവുകൊടുക്കുക. (kōtatikkɯ olivukoṭukkuka.)
きゅうてい 宮廷 ദർബാർ. (darbār.) 〜で ദർബാറിൽ. (darbāril.)
きゅうていしゃ 急停車 (വണ്ടി) പൊടുന്നനവേ നിർത്തൽ. ((vaṇṭi) poṭunnanavē nirttal.)
きゅうてき 仇敵 ആജന്മശത്രു. (ājanmaśatru.)
きゅうてん 急転 പെട്ടെന്ന് തിരിയൽ. (peṭṭennɯ tiriyal.) 〜する പൊടുന്നനവെ മാറുക. (poṭunnanave māruka.)
きゅうてんちょっか 急転直下 പൊടുന്നനവെ. (poṭunnanave.)
きゅうでん 宮殿 രാജകൊട്ടാരം. (rājakoṭṭāram.)
きゅうテンポ 急テンポ ദ്രുതതാളം. (drutatālam.) 〜の［で］ ദ്രുതതാളത്തിലുള്ള. (drutatālattiluḷḷa.)
きゅうと 旧都 പഴയ തലസ്ഥാനം. (palaya talasthānam.)
キュート ക്യൂട്ട്; ഓമനത്തമുള്ള. (kyūṭṭɯ; ōmanattamuḷḷa.)
きゅうとう 急騰 പെട്ടെന്നുള്ള ഉയർച്ച. (peṭṭennuḷḷa uyarcca.) 〜する ചാടിക്കയറുക. (cāṭikkayaruka.)
きゅうとう 給湯 ചൂടുവെള്ളം വിതരണം ചെയ്യൽ. (cūṭuveḷḷam vitaraṇam ceyyal.)
きゅうとうせつび 給湯設備 ചൂടുവെള്ളം വിതരണം ചെയ്യാനുള്ള സംവിധാനം. (cūṭuveḷḷam vitaraṇam ceyyānuḷḷa saṃvidhānam.)
きゅうどう 弓道 ധനുർവേദം; അസ്ത്രവിദ്യ. (dhanurvēdam; astravidya.)
きゅうどう 旧道 പഴയ പാത. (palaya pāta.)
きゅうどうしゃ 求道者 സത്യാന്വേഷി. (satyānvēṣi.)
きゅうなん 救難 ① രക്ഷപ്പെടുത്തൽ. (rakṣappeṭuttal.) ② （難船の）വീണ്ടെടുക്കൽ. (vīṇṭeṭukkal.)
きゅうなんさぎょう 救難作業 രക്ഷാപ്രവർത്തനങ്ങൾ. (rakṣāpravarttanaṅṅaḷ.)
ぎゅうにく 牛肉 ഗോമാംസം. (gōmāṃsam.)
きゅうにゅう 吸入 ശ്വസിക്കൽ. (śvasikkal.) 〜する ശ്വാസം വലിക്കുക. (śvāsam valikkuka.)
(さんそ)きゅうにゅうき (酸素)吸入器 (പ്രാണവായു) ശ്വസിക്കാനുള്ള ഉപകരണം. ((prāṇavāyu) śvasikkānuḷḷa upakaraṇam.)
ぎゅうにゅう 牛乳 പശുവിൻപാൽ. (paśuvinpāl.) 〜を搾る പാൽ കറന്നെടുക്കുക. (pāl karanneṭukkuka.) 〜を配達する പാൽ കൊണ്ടുപോയി കൊടുക്കുക. (pāl koṇṭupōyi koṭukkuka.)
ぎゅうにゅうかん 牛乳缶 （大型の）(വലിയ) പാൽപ്പാത്രം; പാൽത്തൊട്ടി. ((valiya) pālppātram; pālttoṭṭi.)
ぎゅうにゅうパック 牛乳パック പാൽ കാർട്ടൺ. (pāl kārṭṭaṇ.)
ぎゅうにゅうびん 牛乳びん പാൽക്കുപ്പി. (pālkkuppi.)
ぎゅうにゅうや 牛乳屋 （人）പാൽക്കാരൻ. (pālkkāran.)
きゅうねん 旧年 കഴിഞ്ഞ വർഷം. (kaliñña varṣam.)
きゅうは 旧派 പഴയ ശൈലി; പഴയ സമ്പ്രദായം. (palaya śaili; palaya sampradāyam.)
きゅうば 急場 അടിയന്തിരാവസ്ഥ; പ്രതിസന്ധി. (aṭiyantirāvastha; pratisandhi.) 〜をしのぐ പ്രതിസന്ധി തരണം ചെയ്യുക. (pratisandhi taraṇam ceyyuka.) 〜を間に合わせる താത്കാലിക ഉപായം കണ്ടെത്തുക. (tātkālika upāyam kaṇṭettuka.)
ぎゅうば 牛馬 കാളകളും കുതിരകളും. (kāḷakaḷum kutirakaḷum.) 〜のようにこき使う (ഒരാളെ)വണ്ടിക്കാള(കുതിര) യെപ്പോലെ ജോലിയെടുപ്പിക്കുക. ((orāḷe)vaṇṭikkāḷa(kutira) yeppōle jōliyeṭuppikkuka.)
きゅうはく 急迫
〜する പിരിമുറുക്കം കൂടിക്കൂടി വരിക; (pirimurukkam kūṭikkūṭi varika;)
〜した അത്യാവശ്യമായ; ഉടനടി വേണ്ടതായ; ഒഴിച്ച് കൂടാത്ത. (atyāvaśyamāya; uṭanaṭi vēṇṭatāya; oliccɯ kūṭātta.)
きゅうはく 窮迫 സാമ്പത്തിക പരാധീനതകൾ. (sāmpattika parādhīnatakaḷ.)
きゅうはん 旧版 പഴയ പതിപ്പ്. (palaya patippɯ.)
きゅうばん 吸盤 ZOOL സക്കർ (മത്സ്യം); പറ്റിപ്പിടിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന അവയവം. (sakkar (matsyam); parrippiṭikkānupayōgikkunna avayavam.)
キューピー ക്യൂപി (പാവ). (kyūpī (pāva).)
キュービズム ART ക്യൂബിസം (ചിത്രരചനാസങ്കേതങ്ങളിലൊന്ന്). (kyūbisam (citraracanāsaṅkētaṅṅaḷilonnɯ).)
きゅうひせい 給費生 സ്കോളർഷിപ്പിന്നർഹനായ വിദ്യാർത്ഥി. (skōḷarṣippinnarhanāya vidyārtthi.)
きゅうピッチ 急ピッチ ധൃതിയിലുള്ള ചുവടുകൾ. (dhṛtiyiluḷḷa cuvaṭukaḷ.)
キューピッド ക്യൂപിഡ്; കാമദേവൻ. (kyupiḍɯ; kāmadēvan.)
きゅうびょう 急病 പെട്ടെന്നുള്ള രോഗം. (peṭṭennuḷḷa rōgam.) 〜にかかる പെട്ടെന്ന് രോഗബാധിതനാവുക. (peṭṭennɯ rōgabādhitanāvuka.)
きゅうびょうかんじゃ 急病患者 ഗുരുതരാവസ്ഥയിലെത്തിയ (രോഗം). (gurutarāvasthayilettiya (rōgam).)
きゅうふ 休符 MUS (സംഗീതത്തിലെ) ഇട; ഇടവേള. ((saṃgītattile) iṭa; iṭavēḷa.)
きゅうふ 給付 ① മെച്ചം; കൊടുക്കൽ. (meccam; koṭukkal.) ② （交付）എത്തിച്ചുകൊടുക്കൽ. (etticcukoṭukkal.) ③ （保険などの）അടവ് (പ്രീമിയവും മറ്റും). (aṭavɯ (prīmiyavum marrum).) 〜する നല്കുക; എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക. (nalkuka; etticcukoṭukkuka.) ◇きゅうふきん 給付金 ഇനാമായി കിട്ടുന്ന പണം; ആനുകൂല്യങ്ങൾ. (ināmāyi kiṭṭunna paṇam; ānukūlyaṅṅaḷ.) ◇いりょうきゅうふ 医療給付 മെഡിക്കൽ ആനുകൂല്യങ്ങൾ. (meḍikkal ānukūlyaṅṅaḷ.)
きゅうブレーキ 急ブレーキ സഡൻബ്രേക്ക്. (saḍanbrēkkɯ.) 〜を踏む സഡൻബ്രേക്ക് ചവിട്ടുക. (saḍanbrēkkɯ caviṭṭuka.)
きゅうぶん 旧聞 പഴയവാർത്ത. (palayavārtta.) 〜に属する അതൊരു പഴയകഥ. (atoru palayakatha.)
きゅうへい 旧弊
〜な（保守［ഹൊഷു］の［നൊ］）. പഴഞ്ചനായ; യാഥാസ്ഥിതികമായ. (palañcanāya; yāthāsthitikamāya.)
きゅうへん 急変
〜する（容態［യോ്ദഇ］が［ഗ］）. പൊടുന്നനവെ മാറുക; പെട്ടെന്ന് സ്ഥിതി മോശമാവുക. (poṭunnanave māruka; peṭṭennɯ sthiti mōśamāvuka.)
ぎゅうほ 牛歩
ぎゅうほせんじゅつ 牛歩戦術 തടസ്സപ്പെടുത്താനുള്ള തന്ത്രങ്ങൾ; താമസം വരുത്താനുള്ള പ്രയോഗങ്ങൾ. (taṭassappeṭuttānuḷḷa tantraṅṅaḷ; tāmasam varuttānuḷḷa prayōgaṅṅaḷ.)
きゅうほう 急報 അടിയന്തിരസന്ദേശം (അയയ്ക്കുക). (aṭiyantirasandēśam (ayaykkuka).) 〜する（火事［കജി］を［വൊ］）. സമയത്തിന് വിവരം കൊടുക്കുക; മുന്നറിയിപ്പ് കൊടുക്കുക. (samayattinɯ vivaram koṭukkuka; munnariyippɯ koṭukkuka.)
きゅうぼう 窮乏 ദാരിദ്ര്യാവസ്ഥ; നിർദ്ധനാവസ്ഥ(യിൽപ്പെടുക). (dāridryāvastha; nirddhanāvastha(yilppeṭuka).)
キューポラ കപ്പോള; താഴികക്കുടം. (kappōḷa; tālikakkuṭam.)

きゅうみん 休眠 നിദ്രാവസ്ഥ; അനക്കമില്ലായ്മ. (nidrāvastha; anakkamillāyma.)

きゅうみんしせつ 休眠施設 ഉപയോഗിക്കാതെ കിടക്കുന്ന സൗകര്യങ്ങൾ. (upayōgikkāte kiṭakkunna saukaryaṅṅaḷ.)

きゅうむ 急務 അത്യാവശ്യകാര്യം; അടിയന്തിരസംഗതി. (atyāvaśyakāryaṃ; aṭiyantirasaṃgati.)

きゅうめい 究明
〜する പഠിക്കുക; അന്വേഷിക്കുക. (paṭhikkuka; anvēṣikkuka.)

きゅうめい 糾明
〜する സൂക്ഷ്മമായി പരിശോധിക്കുക. (sūkṣmamāyi pariśōdhikkuka.)

きゅうめい 救命
〜（の）ജീവരക്ഷയ്ക്കുള്ള. (jīvarakṣaykkuḷḷa.)

きゅうめいてい（ぐ）救命艇（具） ലൈഫ് ബോട്ട് (ജീവൻ രക്ഷാഉപകരണം). (laiphu bōṭṭu (jīvan rakṣāupakaraṇaṃ).)

きゅうめいブイ（どうい）救命ブイ（胴衣） ലൈഫ് ബോയ്(ജാക്കെറ്റ്). (laiphu bōyu(jākkeṟṟu).)

きゅうめん 球面 ഗോളാകാരപ്രതലം. (gōḷākārapratalaṃ.)

きゅうめんきかがく（さんかくほう）球面幾何学（三角法） ഗോളാകാരക്ഷേത്രഗണിതം(ത്രിമാനഗണിതം). (gōḷākārakṣētragaṇitaṃ(trimānagaṇitaṃ).)

きゅうめんきょう 球面鏡 ഗോളാകാരമായ കണ്ണാടി. (gōḷākāramāya kaṇṇāṭi.)

きゅうゆ 給油
〜する（特［തൊക്കു］に［നി］自動車［ജിദോശ］）. എണ്ണ വിതരണം ചെയ്യുക; ഇന്ധനം നിറയ്ക്കുക (പ്രത്യേകിച്ച് മോട്ടോർ വാഹനങ്ങളിൽ). (eṇṇa vitaraṇaṃ ceyyuka; indhanaṃ niṟaykkuka (pratyēkiccu mōṭṭōr vāhanaṅṅaḷil).)

きゅうゆしょ 給油所 （自動車）(മോട്ടോർ വാഹനങ്ങളുടെ) സർവീസ് സ്റ്റേഷൻ; (ഗേസ് സ്റ്റേഷൻ) പെട്രോൾ പമ്പ്. ((mōṭṭōr vāhanaṅṅaḷuṭe) sarvīsu sṟṟēṣan; (gēsu sṟṟēṣan) peṭrōḷ pampu.)

きゅうゆう 旧友 പഴയ സുഹൃത്ത്(പരിചയക്കാരൻ). (paḻaya suhṛttu(paricayakkāran).)

きゅうゆう 級友 സതീർത്ഥ്യൻ. (satīrtthyan.)

きゅうよ 給与 ശമ്പളം; അലവൻസ്; സേവനവ്യവസ്ഥ. (śampaḷaṃ; alavansu; sēvanavyavastha.) 〜が良い（悪い）നല്ല (മെച്ചമല്ലാത്ത) ശമ്പളം. (nalla (meccamallātta) śampaḷaṃ.)

きゅうよしょとく 給与所得 സ്വന്തം സമ്പാദ്യമായ (വരുമാനം). (svantaṃ sampādyamāya (varumānaṃ).)

きゅうよしょとくしゃ 給与所得者 (കൂലിവേലക്കാരൻ; കൂലിവേല ചെയ്ത് കുടുംബം പുലർത്തുന്ന വ്യക്തി). ((kūlivēlakkāran; kūlivēla ceytu kuṭuṃbaṃ pularttunna vyakti).)

きゅうよすいじゅん（たいけい）給与水準（体系） ശമ്പളനിലവാരം (സമ്പ്രദായം). (śampaḷanilavāraṃ (sampradāyaṃ).)

きゅうよ 窮余
〜の一策 അവസാനത്തെ കൈ; അറ്റ കൈ. (avasānatte kai; aṟṟa kai.)
〜の一策として അറ്റ കൈ എന്ന നിലയ്ക്ക് (aṟṟa kai enna nilaykku)

きゅうよう 休養
〜する（病後［ബ്യോഗൊ］に［നി］）. വിശ്രമിക്കുക; ക്ഷീണം തീർക്കുക. (viśramikkuka; kṣīṇaṃ tīrkkuka.)

きゅうよう 急用
〜（で）അത്യാവശ്യ കാര്യത്തിനായി. (atyāvaśya kāryattināyi.)

きゅうらい 旧来
〜の പഴഞ്ചനായ; സാമ്പ്രദായികമായ. (paḻañcanāya; sāmpradāyikamāya.)

きゅうらく 及落 (പരീക്ഷയിൽ) ജയമോ പരാജയമോ. ((parīkṣayil) jayamō parājayamō.)

きゅうらく 急落 (വിലയിൽ)പെട്ടെന്നുള്ള ഇടിവ്. ((vilayil)peṭṭennuḷḷa iṭivu.)

キュウリ 胡瓜 വെള്ളരിക്ക. (veḷḷarikka.)

きゅうりゅう 急流 ① കുത്തിയൊലിക്കുന്ന അരുവി; വെള്ളച്ചാട്ടം. (kuttiyolikkunna aruvi; veḷḷaccāṭṭaṃ.) ②（場所）കുത്തിയൊഴുക്ക്. (kuttiyoḻukku.)

きゅうりょう 丘陵 കുന്ന്; ഉയർന്ന പ്രദേശങ്ങൾ. (kunnu; uyarnna pradēśaṅṅaḷ.)

きゅうりょうちたい 丘陵地帯 മലനിരകൾ; മലമ്പ്രദേശങ്ങൾ. (malanirakaḷ; malampradēśaṅṅaḷ.)

きゅうりょう 給料 ① ശമ്പളം; പ്രതിഫലം. (śampaḷaṃ; pratiphalaṃ.) ②（工員などの）(തൊഴിലാളികളുടേയും മറ്റും)കൂലി. ((toḻilāḷikaḷuṭēyuṃ maṟṟuṃ)kūli.) 〜が良い（悪い）നല്ല ശമ്പളം (മോശം ശമ്പളം). (nalla śampaḷaṃ (mōśaṃ śampaḷaṃ).)

きゅうりょうとり 給料取り ശമ്പളക്കാരൻ; കൂലിപ്പണിക്കാരൻ. (śampaḷakkāran; kūlippaṇikkāran.)

きゅうりょうび 給料日 ശമ്പളദിവസം. (śampaḷadivasaṃ.)

きゅうりょうぶくろ 給料袋 ശമ്പളലക്കോട്ട്; ശമ്പളപാക്കെറ്റ്. (śampaḷalakkōṭṭu; śampaḷapākkeṟṟu.)

きゅうりょうめいさいひょう 給料明細票 ശമ്പളശീട്ട്. (śampaḷaśīṭṭu.)

きゅうれき 旧暦 പഴയ പഞ്ചാംഗഗണിതം. (paḻaya pañcāṃgagaṇitaṃ.)

ぎゅっと ഉറപ്പിച്ച്; മുറുകെ. (uṟappiccu; muṟuke.) 〜握りしめる മുറുകെപ്പിടിച്ചമർത്തുക (കൈ). (muṟukeppiṭiccamarttuka (kai).)

キュビズム ക്യൂബിസം (ആധുനിക കല) (kyūbisaṃ (ādhunika kala))

キュリー ［放射能の強さの単位］രാദശക്തി (റേഡിയോ ആക്ടിവിറ്റി) അളക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന മാത്ര. (rādaśakti (ṟēḍiyō ākṭiviṟṟi) aḷakkānupayōgikkunna mātra.)

キュリウム CHEM《*symb.* Cm》 ക്യൂറിയം (മൂലകം). (kyūṟiyaṃ (mūlakaṃ).)

キュレーター ക്യൂറേറ്റർ; കാഴ്ചബംഗ്ലാവ് സംരക്ഷകൻ. (kyūṟēṟṟar; kāḻcabaṃglāvu saṃrakṣakan.)

きよ 寄与
〜する സംഭാവന നല്കുക. (saṃbhāvana nalkuka.)

きょ 居
〜を構える നിശ്ചിത വാസസ്ഥലത്ത് താമസമുറപ്പിക്കുക. (niścita vāsasthalattu tāmasamuṟappikkuka.)

きょ 虚
〜を衝（つ）く ഓർക്കാപ്പുറത്ത് കടന്നാക്രമിക്കുക; (ōrkkāppuṟattu kaṭannākramikkuka;) 〜に乗じる ഓർക്കാപ്പുറത്ത്(ഒരാളെ) പിടികൂടുക. (ōrkkāppuṟattu(orāḷe) piṭikūṭuka.)

きょあく 巨悪 തികഞ്ഞ ദുഷ്കൃത്യം; കടുത്ത അനീതി. (tikañña duṣkṛtyaṃ; kaṭutta anīti.)

きよい 清い വൃത്തിയുള്ള; ശുദ്ധമായ(ജലം); നിഷ്കളങ്കമായ; വിശ്വസനീയമായ(വോട്ട്). (vṛttiyuḷḷa; śuddhamāya(jalaṃ); niṣkaḷaṅkamāya; viśvasanīyamāya(vōṭṭu).)

きよう 紀要 ബുള്ളറ്റിൻ; വൃത്താന്തക്കുറിപ്പ്. (buḷḷaṟṟin; vṛttāntakkuṟippu.)

きよう 起用
〜する നിയമിക്കുക; ഉദ്യോഗക്കയറ്റം നല്കുക. (niyamikkuka; udyōgakkayaṟṟaṃ nalkuka.)

きよう 器用
～な(に)വൈദഗ്ദ്ധ്യമുള്ള(ത്തോടെ); സൂക്ഷ്മതയുള്ള(യോടെ); കരകൗശലം തികഞ്ഞ (തികഞ്ഞു). (vaidagddhyamuḷḷa(ttōṭe); sūkṣmatayuḷḷa(yōṭe); karakauśalaṃ tikañña (tikaññu).)

きようびんぼうである 器用貧乏である　പല തൊഴിലും അറിയാമെങ്കിലും ഒരുതൊഴിലിലും വൈദഗ്ദ്ധ്യമില്ലാത്ത അവസ്ഥ. (pala toli̲luṃ ar̲iyāmeṅkiluṃ orutoli̲liluṃ vaidagddhyamillātta avastha.)

- きょう - 強　...ലും കുറച്ചുകൂടുതൽ. (..luṃ kur̲accukūṭutal.)

- きょう - 狂　...ഭ്രാന്തൻ (കഥകളി); (ക്രിക്കറ്റ്) ഭ്രാന്തൻ. (...bhrāntan (kathakaḷi); (krikkar̲r̲ʉ) bhrāntan.)

きょう 今日　ഇന്ന്; ഈ ദിവസം. (innʉ; ī divasaṃ.) ～の午後 ഇന്ന് ഉച്ചതിരിഞ്ഞ്. (innʉ uccatiriññʉ.) ～中に ഇന്നെപ്പോഴെങ്കിലും; ഇന്നത്തെ ദിവസം കഴിയുന്നതിനുമുന്നെ. (inneppōḻeṅkiluṃ; innatte divasaṃ kaḻiyunnatinumunne.) ～この頃 ഇന്നത്തെക്കാലത്ത്; ഇയ്യിടെയായി. (innattekkālattʉ; iyyiṭeyāyi.)

きょう 凶　നിർഭാഗ്യം; ഭാഗ്യദോഷം. (nirbhāgyaṃ; bhāgyadōṣaṃ.) ～の ഭാഗ്യംകെട്ട. (bhāgyaṃkeṭṭa.)

きょう 経　സൂത്രങ്ങൾ (സൂക്തങ്ങൾ); മന്ത്രങ്ങൾ. (sūtraṅṅaḷ (sūktaṅṅaḷ); mantraṅṅaḷ.)

きょう 卿　പ്രഭു; ബഹുമാനാർത്ഥം പേരിന്നു മുന്നിൽവയ്ക്കുന്ന പദവിസംജ്ഞ. (prabhu; bahumānārtthaṃ pērinnu munnilvaykkunna padavisaṃjña.)

きょう 興　രസം; തമാശ. (rasaṃ; tamāśa.) ～を添える(さます) രസം(കൊല്ലുക) കൂട്ടുക. (rasaṃ(kolluka) kūṭṭuka.) ～が乗る രസംപിടിച്ചുവരിക (-ഏതിലെങ്കിലും). (rasaṃpiṭiccuvarika (-ētileṅkiluṃ).) *☞ 興醒(ざ)め.

ぎょう 行　①(文の)ഒരുവരി (എഴുത്ത്). (oruvari (eḻuttʉ).) ②(詩の)ശ്ലോകം. (ślōkaṃ.) *☞ 行間. ③［修業］തീവ്രവിരക്തി (മതപരമായ). (tīvravirakti (mataparamāya).) ～を改める പുതിയ വരി തുടങ്ങുക. (putiya vari tuṭaṅṅuka.)

ぎょう 業　①［職業］തൊഴിൽ; ബിസിനസ്സ്; വ്യവസായം; പഠനം. (toḻil; bisinassʉ; vyavasāyaṃ; paṭhanaṃ.) ～に励む തൊഴിലിൽ ശ്രദ്ധ കേന്ദ്രീകരിക്കുക. (toḻilil śraddha kēndrīkarikkuka.) 医者(弁護士)を～とする ഡോക്ടർ (വക്കീൽ) ആയി പ്രാക്ടീസ് ചെയ്യുക. (ḍōkṭar (vakkīl) āyi prākṭīsʉ ceyyuka.) ②(産業)വ്യവസായം. (vyavasāyaṃ.) ③(学業)സ്വന്തം പഠനം. (svantaṃ paṭhanaṃ.)

きょうあい 狭隘
～な ഇടുങ്ങിയ; ചെറുതായ. (iṭuṅṅiya; cer̲utāya.)

きょうあく 凶悪
～な കൊടിയ; അത്യന്തം ഹീനമായ. (koṭiya; atyantaṃ hīnamāya.)

きょうあくはんにん(はんざい)凶悪犯人(犯罪)　കൊടും കുറ്റവാളി; ഹീനകൃത്യങ്ങൾ ചെയ്ത കുറ്റവാളി. (koṭuṃ kur̲r̲avāḷi; hīnakr̥tyaṅṅaḷ ceyta kur̲r̲avāḷi.)

きょうあつ 強圧　സമ്മർദ്ദം (ചെലുത്തുക). (sammarddaṃ (celuttuka).) ～的 മർദ്ദനപരമായ. (marddanaparamāya.)

きょうあつしゅだん 強圧手段　കടുംകൈ. (kaṭuṃkai.)

きょうあん 教案　പഠനപദ്ധതി. (paṭhanapaddhati.)

きょうい 脅威　ഭീഷണി; ഉപദ്രവകാരി. (bhīṣaṇi; upadravakāri.)

きょうい 胸囲　നെഞ്ചിന്റെ ചുറ്റളവ്. (neñcinr̲e cur̲r̲aḷavʉ.) ～をはかる(婦人［ഫുജിൻ］). (സ്ത്രീകളുടെ) നെഞ്ചിന്റെ അളവെടുക്കുക. ((strīkaḷuṭe) neñcinr̲e aḷaveṭukkuka.)

きょうい 驚異　അതിശയം. (atiśayaṃ.) ～的 അതിശയകരം. (atiśayakaraṃ.) ～の目を見張る അത്ഭുതംകൊണ്ട് തുറിച്ചുനോക്കുക. (atbhutaṃkoṇṭʉ tur̲iccunōkkuka.)

きょうい 強意　ഊന്നിപ്പറയൽ. (ūnnippar̲ayal.)

きょういく 教育　① വിദ്യാഭ്യാസം. (vidyābhyāsaṃ.) ②(教授)പഠനം. (paṭhanaṃ.) ③(訓練)പരിശീലനം. (pariśīlanaṃ.) ④(教養)സംസ്കാരം. (saṃskāraṃ.) ～する വിദ്യയഭ്യസിക്കുക; വിദ്യാഭ്യാസം നല്കുക. (vidyayabhyasikkuka; vidyābhyāsaṃ nalkuka.) ～のある(ない) പഠിപ്പുള്ള (ഇല്ലാത്ത); (paṭhippuḷḷa (illātta);) ～的(な)പഠനമൂല്യമുള്ള. (paṭhanamūlyamuḷḷa.)

きょういくいいんかい 教育委員会　വിദ്യാഭ്യാസ ബോർഡ്. (vidyābhyāsa bōrḍʉ.)

きょういくかいかく 教育改革　വിദ്യാഭ്യാസ പരിഷ്കാരം. (vidyābhyāsa pariṣkāraṃ.)

きょういくがく(ぶ)教育学(部)　അദ്ധ്യാപനശാസ്ത്രം (വിദ്യാഭ്യാസ വിഭാഗം). (addhyāpanaśāstraṃ (vidyābhyāsa vibhāgaṃ).)

きょういくかてい 教育課程　പാഠ്യപദ്ധതി. (pāṭhyapaddhati.)

きょういくきかん(しせつ)教育機関(施設)　പഠനോപകരണങ്ങൾ (പഠനസൗകര്യങ്ങൾ). (paṭhanōpakaraṇaṅṅaḷ (paṭhanasaukaryaṅṅaḷ).)

きょういくきほんほう 教育基本法　വിദ്യാഭ്യാസത്തിന്റെ അടിസ്ഥാനനിയമം. (vidyābhyāsattinr̲e aṭisthānaniyamaṃ.)

きょういくさんぎょう 教育産業　വിദ്യാഭ്യാസവാണിജ്യം (വ്യവസായം). (vidyābhyāsavāṇijyaṃ (vyavasāyaṃ).)

きょういくじっしゅう(せい)教育実習(生)　പഠനപരിശീലനം (അദ്ധ്യാപകവിദ്യാർത്ഥി). (paṭhanapariśīlanaṃ (addhyāpakavidyārtthi).)

きょういくしゃ 教育者　അദ്ധ്യാപകൻ; പ്രബോധകൻ; ആചാര്യൻ. (addhyāpakan; prabōdhakan; ācāryan.)

きょういくせいど 教育制度　വിദ്യാഭ്യാസസമ്പ്രദായം. (vidyābhyāsasampradāyaṃ.)

きょういくちょう 教育長　വിദ്യാഭ്യാസകാര്യമേധാവി. (vidyābhyāsakāryamēdhāvi.)

きょういくひ 教育費　വിദ്യാഭ്യാസച്ചെലവുകൾ. (vidyābhyāsaccelavukaḷ.)

きょういくほうしん 教育方針　വിദ്യാഭ്യാസനയം. (vidyābhyāsanayaṃ.)

きょういくママ(パパ)教育ママ(パパ)　കുട്ടികളെ പഠിപ്പിക്കുന്നതിൽ അമിതതാത്പര്യം കാട്ടുന്ന അമ്മ/അച്ഛൻ. (kuṭṭikaḷe paṭhippikkunnatil amitatātparyaṃ kāṭṭunna amma/acchan.)

きょういん 教員　① അദ്ധ്യാപകൻ. (addhyāpakan.) ②(一校全体の)സ്കൂളദ്ധ്യാപകൻ (സ്റ്റാഫ്). (skūḷaddhyāpakan (sr̲r̲āphʉ).)

きょういんかいぎ(くみあい)教員会議(組合)　അദ്ധ്യാപകസംഘടന (യൂനിയൻ). (addhyāpakasaṃghaṭana (yūniyan).)

きょういんしつ 教員室　ടീച്ചേർസ് റൂം (അദ്ധ്യാപകർക്കായുള്ള മുറി). (ṭīccērsʉ r̲ūṃ (addhyāpakarkkāyuḷḷa mur̲i).)

きょういんめんきょじょう(をとる)教員免許状(をとる)　അദ്ധ്യാപന ലൈസൻസ് (എടുക്കുക). (addhyāpana laisansʉ (eṭukkuka).)

きょううん 強運　നല്ലഭാഗ്യം. (nallabhāgyaṃ.)

きょうえい 共栄　പരസ്പരം അഭിവൃദ്ധിപ്പെടൽ. (parasparaṃ abhivr̥ddhippeṭal.)

きょうえい 競泳　നീന്തൽമത്സരം. (nīntalmatsaraṃ.)

きょうえいたいかい 競泳大会　നീന്തൽമത്സരമേള. (nīntalmatsaramēḷa.)

きょうえきひ 共益費　പൊതുസേവനത്തിനുള്ള വേതനം. (potusēvanattinuḷḷa vētanaṃ.)

きょうえん 共演
～する ഒരുമിച്ചു കളിക്കുക; ഒരുമിച്ച് അഭിനയിക്കുക. (orumiccu kaḷikkuka; orumiccʉ abhinayikkuka.)

きょうえんしゃ 共演者 സഹഅഭിനേതാവ്. (sahaabhinētāvu.)

きょうえん 競演 മത്സരം. (matsaraṃ.) ～する മത്സരിക്കുക(രംഗത്ത്). (matsarikkuka(raṃgattu).)

きょうえん 饗宴 വിരുന്ന്; സദ്യ (ഒരുക്കുക). (virunnu; sadya (orukkuka).)

きょうおう 供応 ① വിനോദം; നേരമ്പോക്ക്; കല; പ്രകടനം; സത്കാരം. (vinōdaṃ; nērampōkku; kala; prakaṭanaṃ; satkāraṃ.) ～する സത്കരിക്കുക; സ്വീകരണം കൊടുക്കുക. (satkarikkuka; svīkaraṇaṃ koṭukkuka.) ②（宴会）ഡിന്നർ;സദ്യ. (ḍinnar;sadya.)

きょうか 狂歌 ① ഹാസ്യകവിത. (hāsyakavita.) ②（総称）ഹാസ്യകാവ്യം. (hāsyakāvyaṃ.)

きょうか 教化
～する വിദ്യാഭ്യാസം നല്കുക; അറിവ് പകർന്നുകൊടുക്കുക; സംസ്കാരസമ്പന്നനാക്കുക. (vidyābhyāsaṃ nalkuka; aṟivu pakarnnukoṭukkuka; saṃskārasampannanākkuka.)

きょうか 教科 ① വിഷയം; പാഠ്യപദ്ധതി. (viṣayaṃ; pāṭhyapaddhati.) ②（課程）അദ്ധ്യയനക്രമം. (addhyayanakramaṃ.)

きょうか 強化
～する (പരിശീലനം) ശക്തിപ്പെടുത്തുക; സുശക്തമാക്കുക; തീവ്രതരമാക്കുക. ((pariśīlanaṃ) śaktippeṭuttuka; suśaktamākkuka; tīvrataramākkuka.) ◇きょうかがっしゅく 強化合宿 കേമ്പ് പരിശീലനം. (kēmpu pariśīlanaṃ.) ◇きょうかガラス 強化ガラス റ്റെംപർ ചെയ്യപ്പെട്ട ഗ്ലാസ്സ്. (ṟṟempar ceyyappeṭṭa glāssu.) ◇ビタミンB強化食品 (ビタミンBきょうかしょくひん) വൈറ്റമിൻ ബി കൊണ്ട് സംപുഷ്ടമാക്കപ്പെട്ട ഭക്ഷണപദാർത്ഥം. (vaiṟṟamin bi koṇṭu sampuṣṭamākkappeṭṭa bhakṣaṇapadārtthaṃ.)

ぎょうが 仰臥 ☞ 仰向け.

きょうかい 協会 സംഘടന; അസോസിയേഷൻ. (saṃghaṭana; asōsiyēṣan.)

きょうかい 教会 ① പള്ളി. (paḷḷi.) ～へ行く പള്ളിയിൽ പോവുക. (paḷḷiyil pōvuka.) ②（学校などに付属の）(വിദ്യാലയങ്ങളോടും മറ്റും അനുബന്ധമായുള്ള) ചാപ്പൽ. ((vidyālayaṅṅaḷōṭuṃ maṟṟuṃ anubandhamāyuḷḷa) cāppal.)

きょうかい 境界 പരിധി; അതിര്. (paridhi; atiru.)

きょうかいせん 境界線 അതിർത്തിരേഖ. (atirttirēkha.)

きょうがい 境涯 ☞ 境遇.

ぎょうかい 業界 വ്യവസായം; വ്യാപാരം. (vyavasāyaṃ; vyāpāraṃ.)

ぎょうかいさいへん 業界再編 ഒരു വ്യവസായം പുന:സ്സംവിധാനം ചെയ്യൽ. (oru vyavasāyaṃ puna:ssaṃvidhānaṃ ceyyal.)

ぎょうかいし 業界紙 വാണിജ്യപത്രം. (vāṇijyapatraṃ.)

きょうかく 夾角 MATH "ഉൾപ്പെടുത്തിയകോണം" (ഗണിതം). ("uḷppeṭuttiyakōṇaṃ" (gaṇitaṃ).)

きょうがく 共学 സഹവിദ്യാഭ്യാസം. (sahavidyābhyāsaṃ.) ～の യുവതീയുവാക്കളെ ഒന്നിച്ചുപഠിപ്പിക്കുന്ന (വിദ്യാലയം). (yuvatīyuvākkaḷe onniccupaṭhippikkunna (vidyālayaṃ).)

きょうがくじょしがくせい 共学女子学生 സഹവിദ്യാഭ്യാസസ്ഥാപനത്തിൽ പഠിക്കുന്ന യുവതി (പെൺകുട്ടി). (sahavidyābhyāsasthāpanattil paṭhikkunna yuvati (peṇkuṭṭi).)

きょうがく 驚愕 വിസ്മയം; അതിശയം. (vismayaṃ; atiśayaṃ.) ～する അതിശയപ്പെടുക. (atiśayappeṭuka.)

ぎょうかく 仰角 ആരോഹണകോണം. (ārōhaṇakōṇaṃ.)

ぎょうかく 行革 ☞ 行政(改革).

きょうかしょ 教科書 (ചരിത്ര) പഠനപുസ്തകം; ടെക്സ്റ്റ് ബുക്ക്. ((caritra) paṭhanapustakaṃ; ṭeksṟṟu bukku.)

きょうかしょけんていせいど 教科書検定制度 പാഠപുസ്തകപരിശോധനാ സമ്പ്രദായം. (pāṭhapustakapariśōdhanā sampradāyaṃ.)

きょうかたびら 経帷子 മൂടുപടം; ശവവസ്ത്രം. (mūṭupaṭaṃ; śavavastraṃ.)

きょうかつ 恐喝 ① ഭീഷണി; ഭീഷണിപ്പെടുത്തൽ. (bhīṣaṇi; bhīṣaṇippeṭuttal.) ②（ゆすり）ബ്ലാക്ക്മെയിൽ ചെയ്യൽ. (blākkmeyil ceyyal.) ～する ഭീഷണിപ്പെടുത്തുക. (bhīṣaṇippeṭuttuka.) ～して金を取る ഭീഷണിപ്പെടുത്തി പണം പിടുങ്ങുക. (bhīṣaṇippeṭutti paṇaṃ piṭuṅṅuka.)

きょうかつじょう 恐喝状 ഭീഷണിക്കത്ത്. (bhīṣaṇikkattu.)

きょうかん 共感 അനുകമ്പ; (ഉണർത്തുക) (anukampa; (uṇarttuka)) ～する അനുകമ്പ തോന്നുക; സഹതപിക്കുക. (anukampa tōnnuka; sahatapikkuka.)

きょうかん 教官 അദ്ധ്യാപകൻ; പഠിപ്പിക്കുന്ന ആൾ. (addhyāpakan; paṭhippikkunna āḷ.)

ぎょうかん 行間 വരികൾക്കിടയിലെ വിടവ്. (varikaḷkkiṭayile viṭavu.) ～をあける വരികൾക്കിടയിൽ അകലം വിടുക. (varikaḷkkiṭayil akalaṃ viṭuka.) ～の意味を読む വരികൾക്കിടയിൽ വായിക്കുക. (varikaḷkkiṭayil vāyikkuka.)

きょうき 凶器 മാരകായുധം. (mārakāyudhaṃ.)

きょうき 狂気 ഭ്രാന്ത്; ഉന്മാദം. (bhrāntu; unmādaṃ.) ～の ഭ്രാന്തമായ;ഉന്മാദിയായ; കിറുക്കനായ. (bhrāntamāya;unmādiyāya; kiṟukkanāya.)

きょうき 狂喜
～する സന്തോഷംകൊണ്ട് ഭ്രാന്തുപിടിച്ചപോലെയാവുക. (santōṣaṃkoṇṭu bhrāntupiṭiccapōleyāvuka.)

きょうき 狭軌 മീറ്റർ ഗെയ്ജ്. (mīṟṟar geyju.)

きょうきてつどう 狭軌鉄道 മീറ്റർ ഗെയ്ജ് റെയിൽപാളം (നാരോഗേയ്ജ്). (mīṟṟar geyju ṟeyilpāḷaṃ (nārōgēyju).)

きょうぎ 協議 കോൺഫറൻസ്; ചർച്ച. (kōṇpharansu; carcca.) ～する (ഒരു വിഷയം, മറ്റൊരാളുമായി) ചർച്ചചെയ്യുക. ((oru viṣayaṃ, maṟṟorāḷumāyi) carccaceyyuka.)

きょうぎかい 協議会 സമ്മേളനം. (sammēḷanaṃ.)

きょうぎじこう 協議事項 അജണ്ട. (ajaṇṭa.)

きょうぎりこん 協議離婚 ഉഭയസമ്മതപ്രകാരമുള്ള വിവാഹമോചനം. (ubhayasammataprakāramuḷḷa vivāhamōcanaṃ.)

きょうぎ 狭義
～（の）സങ്കുചിതമായ അർത്ഥത്തിൽ. (saṅkucitamāya artthattil.)

きょうぎ 教義 സിദ്ധാന്തം; വിശ്വാസം; ഉപദേശങ്ങൾ. (siddhāntaṃ; viśvāsaṃ; upadēśaṅṅaḷ.)

きょうぎ 競技 ① കളി. (kaḷi.) ②（試合）മത്സരക്കളി. (matsarakkaḷi.) ③（種目）പരിപാടി. (paripāṭi.) ～に勝つ（負ける）കളിയിൽ ജയിക്കുക (തോൽക്കുക). (kaḷiyil jayikkuka (tōlkkuka).)

きょうぎかい 競技会 മത്സരമേള. (matsaramēḷa.)

きょうぎじょう 競技場 കളിസ്ഥലം; സ്റ്റേഡിയം. (kaḷisthalaṃ; sṟṟēḍiyaṃ.)

ぎょうぎ 行儀 പെരുമാറ്റം; സ്വഭാവം. (perumāṟṟaṃ; svabhāvaṃ.) ～の良い（悪い）സത്സ്വഭാവിയായ; (ദു:സ്വഭാവിയായ) (satsvabhāviyāya; (du:svabhāviyāya)) ～を良くする പെരുമാറ്റം നന്നാക്കുക. (perumāṟṟaṃ nannākkuka.)

きょうきゃく 橋脚 പാലത്തൂൺ; കടൽപ്പാലം. (pālattūṇ; kaṭalppālaṃ.)

きょうきゅう 供給 ① വിതരണം. (vitaraṇaṃ.) ②（電気・水道・ガスなどの）(വെള്ളം, വൈദ്യുതി, പാചക വാതകം തുടങ്ങിയവയുടെ വിതരണ) സേവനം. ((veḷḷaṃ, vaidyuti, pācaka vātakaṃ tuṭaṅṅiyavayuṭe vitaraṇa) sēvanaṃ.) ～する വിതരണംചെയ്യുക (വെള്ളം;

വൈദ്യുതി; ഗ്യാസ്). (vitaraṇaṃceyyuka (veḷḷaṃ; vaidyuti; gyāsŧ).) ～を受ける സേവനം അനുഭവിക്കുക; ആവശ്യസാധനം കൈപ്പറ്റുക. (sēvanaṃ anubhavikkuka; āvaśyasādhanaṃ kaipparr̲uka.)

きょうきゅうかた(ぶそく)供給過多(不足) അമിതമായ (ആവശ്യത്തിൽ കുറഞ്ഞ) വിതരണം. (amitamāya (āvaśyattil kur̲añña) vitaraṇaṃ.)

きょうきゅうげん 供給源 വിതരണത്തിന്റെ ഉറവിടം. (vitaraṇattinr̲e ur̲aviṭaṃ.)

きょうきゅうしゃ 供給者 വിതരണക്കാരൻ. (vitaraṇakkāran.)

きょうきゅうろ 供給路 വിതരണമാർഗ്ഗം. (vitaraṇamārggaṃ.)

きょうぎゅうびょう 狂牛病 ഭ്രാന്തൻപശുരോഗം (bhrāntanpaśurōgaṃ) ☞BSE

ぎょうぎょうしい 仰々しい അതിശയോക്തി (atiśayōkti) 仰々しく(言う) അതിശയോക്തി (കലർത്തി(കലർത്തുക). (atiśayōkti (kalartti(kalarttuka).)

きょうきん 胸襟

～を開く ഹൃദയം തുറക്കുക; മനസ്സ് തുറക്കുക; വിശ്വാസപൂർവം മനോഗതം വെളിപ്പെടുത്തുക. (hṛdayaṃ tur̲akkuka; manassu tur̲akkuka; viśvāsapūrvaṃ manōgataṃ veḷippeṭuttuka.)

きょうく 教区 ഇടവക. (iṭavaka.)

きょうくぼくし 教区牧師 ഇടവക പാതിരി. (iṭavaka pātiri.)

きょうくみん 教区民 ഇടവകക്കാർ. (iṭavakakkār.)

きょうぐう 境遇 ① വിധി: യോഗം (ഒരാളുടെ). (vidhi: yōgaṃ (orāḷuṭe).) ② (事情) ചുറ്റുപാട്. (cur̲r̲upāṭŧ.) ③ (環境) പരിസ്ഥിതി. (paristhiti.)

きょうくん 教訓 പാഠം; സൂക്തങ്ങൾ. (pāṭhaṃ; sūktaṅṅaḷ.) ～を与える പാഠം പറഞ്ഞുകൊടുക്കുക. (pāṭhaṃ par̲aññukoṭukkuka.) ～を得る പാഠം പഠിക്കുക. (pāṭhaṃ paṭhikkuka.) ～的な പാഠമാക്കാവുന്ന. (pāṭhamākkāvunna.)

きょうけつ 供血 ☞ 献血.

ぎょうけつ 凝血 കട്ടപിടിച്ച രക്തം. (kaṭṭapiṭicca raktaṃ.)

ぎょうけつ 凝結

～する(血[ചി]など[നദൊ]); (രക്തവും മറ്റും) കട്ട പിടിയ്ക്കുക. ((raktavuṃ mar̲r̲uṃ) kaṭṭa piṭiykkuka.) (牛乳[ഗ്യൂന്യൂ]など[നദൊ]); (പാലും മറ്റും) പിരിഞ്ഞ് പോവുക ((pāluṃ mar̲r̲uṃ) piriññŧ pōvuka) (冷凍[രെഇത്തോ്]). തണുത്ത് ഉറച്ച് പോവുക (taṇuttŧ ur̲accŧ pōvuka)

ぎょうけつざい 凝結剤 (രക്തവും മറ്റും) കട്ടിയാക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന (മരുന്ന്) വസ്തു. ((raktavuṃ mar̲r̲uṃ) kaṭṭiyākkānupayōgikkunna (marunnŧ) vastu.)

きょうけん 狂犬 ഭ്രാന്തൻ നായ. (bhrāntan nāya.)

きょうけんびょう 狂犬病 പേവിഷംകൊണ്ട് ഭ്രാന്തിളകൽ. (pēviṣaṃkoṇṭŧ bhrāntiḷakal.)

きょうけん 強健

～な കരുത്തനായ;ആരോഗ്യവാനായ. (karuttanāya;ārōgyavānāya.)

きょうけん 強肩 BASEBALL ～の മൃഗീയശക്തിയുള്ള. (mṛgīyaśaktiyuḷḷa.)

きょうけん 強権 ～を発動する ഉറച്ച നടപടികളെടുക്കുക; സുശക്തമായ നടപടിയെടുക്കുക. (ur̲acca naṭapaṭikaḷeṭukkuka; suśaktamāya naṭapaṭiyeṭukkuka.)

きょうげん 狂言 ① (能の) (ജാപ്പാൻ പൈതൃക കലയായ) നോ പ്രഹസനം. ((jāppān paitṛka kalayāya) nō prahasanaṃ.) ② [作りごと] സൂത്രം; വ്യാജം. (sūtraṃ; vyājaṃ.)

きょうげんし 狂言師 (ജാപ്പാൻ പൈതൃക കലയായ) നോ കലാകാരൻ. ((jāppān paitṛka kalayāya) nō kalākāran.)

きょうげんじさつ 狂言自殺 കപട ആത്മഹത്യ; ആത്മഹത്യ അഭിനയിക്കൽ. (kapaṭa ātmahatya; ātmahatya abhinayikkal.)

きょうげんまわし 狂言回し ① [演劇の] (നാടകാഭിനയത്തിലെ) അടുത്ത സഹായി. ((nāṭakābhinayattile) aṭutta sahāyi.) ② [黒幕] ചരടുവലിക്കാരൻ. (caraṭuvalikkāran.)

きょうこ 強固

～な ഉറപ്പുള്ള; ഉറച്ച; സുശക്തമായ. (ur̲appuḷḷa; ur̲acca; suśaktamāya.)

ぎょうこ 凝固

～する(血[ചി]など[നദൊ]).《രക്തവും മറ്റും》 ഉറച്ചുപോവുക; കട്ടപിടിക്കുക; ഘനീഭവിക്കുക. (《raktavuṃ mar̲r̲uṃ》 ur̲accupōvuka; kaṭṭapiṭikkuka; ghanībhavikkuka.)

ぎょうこざい 凝固剤 കട്ടിയാക്കുന്ന മരുന്ന് (രക്തവും മറ്റും). (kaṭṭiyākkunna marunnŧ (raktavuṃ mar̲r̲uṃ).)

きょうこう 凶行 ① അനാശാസ്യകൃത്യം; കടുംകൈ. (anāśāsyakṛtyaṃ; kaṭuṃkai.) ② (殺人) കൊലപാതകം. (kolapātakaṃ.) ③ കുറ്റം. (kur̲r̲aṃ.)

きょうこう 教皇 പോപ്പ്. (pōppŧ.)

きょうこう 恐慌 ഞെട്ടൽ; അപായസൂചന. (ñeṭṭal; apāyasūcana.) ～を来たす(人[ഹിത്തൊ]が[ഗ]). അപായസൂചനയാൽ ഞെട്ടിവിറയ്ക്കുക; കിടിലംകൊള്ളുക; സംഭ്രാന്തിയിലാവുക(ഒരാൾ). (apāyasūcanayāl ñeṭṭivir̲aykkuka; kiṭilaṃkoḷḷuka; saṃbhrāntiyilāvuka(orāḷ).)

きょうこう 強行

～する നിർബന്ധിക്കുക; അടിച്ചേല്പിക്കുക. (nirbandhikkuka; aṭiccēlpikkuka.) ◇きょうこうぐん 強行軍 നിർബന്ധിച്ച കവാത്തെടുപ്പിക്കൽ. (nirbandhiccu kavātteṭuppikkal.) ◇(ほうあんの)きょうこうさいけつ (法案の)強行採決 നിർബന്ധിച്ച വോട്ട് ചെയ്യിക്കൽ. (nirbandhiccu vōṭṭŧ ceyyikkal.) ◇きょうこうさいけつする 強行採決する (നിയമനിർമ്മാണം) തിരക്കിട്ട് അംഗീകരിപ്പിക്കുക. ((niyamanirmmāṇaṃ) tirakkiṭṭŧ aṃgīkarippikkuka.)

きょうこう 強硬

～な(に) ശക്തിയേറിയ (യോടെ); ഉറച്ച (ഉറപ്പായി); (śaktiyēr̲iya (yōṭe); ur̲acca (ur̲appāyi);) ～な態度 ഉറച്ച നിലപാട്. (ur̲acca nilapāṭŧ.) ◇きょうこうしゅだんをとる 強硬手段をとる കടുംകൈ പ്രയോഗിക്കുക. (kaṭuṃkai prayōgikkuka.) ◇きょうこうろせんをとる 強硬路線をとる കടുംപിടുത്തം പിടിക്കുക. (kaṭumpiṭuttaṃ piṭikkuka.)

きょうごう 競合

～する മത്സരിക്കുക. (matsarikkuka.)

きょうごう 強豪 അനുഭവസമ്പത്തുള്ള; ജ്ഞാനവൃദ്ധനായ; സൈനികസേവനം അനുഷ്ഠിച്ച. (anubhavasampattuḷḷa; jñānavṛddhanāya; sainikasēvanaṃ anuṣṭhicca.)

ぎょうこう 僥幸、僥倖 ഭാഗ്യം; ഭാഗ്യമഴ. (bhāgyaṃ; bhāgyamaḻa.) ～にも ഭാഗ്യംകൊണ്ട്. (bhāgyaṃkoṇṭŧ.)

きょうこく 峡谷 മലയിടുക്ക്; കൊക്ക; ജലപ്രവാഹം മൂലമുണ്ടായ ഗിരികന്ദരം. (malayiṭukkŧ; kokka; jalapravāhaṃ mūlamuṇṭāya girikandaraṃ.)

きょうこく 強国 സുശക്തരാഷ്ട്രം. (suśaktarāṣṭraṃ.)

きょうこつ 胸骨 ANAT നെഞ്ചരപ്പലക; വാരിയെല്ലുകൾ കൂടിച്ചേരുന്ന നെഞ്ചിന്റെ മുൻഭാഗത്തെ അസ്ഥി. (neñcarappalaka; vāriyellukaḷ kūṭiccērunna neñcinr̲e munbhāgatte asthi.)

きょうさ 教唆 പ്രേരണ. (prēraṇa.) ～する പ്രേരിപ്പിക്കുക. (prērippikkuka.)

きょうさしゃ 教唆者 പ്രേരിപ്പിക്കുന്ന ആൾ. (prērippikkunna āḷ.)

きょうさい 共済 പരസ്പരസഹായം. (parasparasahāyaṃ.) ◇きょうさいくみあい 共済組合 പരസ്പരസഹായസംഘം. (parasparasahāyasaṃ-

ghaṃ.) ◇きょうさいねんきん 共済年金 പരസ്പരസഹായ പെൻഷൻ നിധി. (parasparasahāya penṣan nidhi.)
きょうさい 共催
～で കൂട്ടായ ഉത്തരവാദിത്വത്തിൽ (പ്രവർത്തിക്കൽ); കൂട്ടായ സംരംഭം. (kūṭṭāya uttaravāditvattil (pravarttikkal); kūṭṭāya saṃraṃbhaṃ.)
きょうさい 恐妻 ഭാര്യാപേടി. (bhāryāpēṭi.)
きょうさいか 恐妻家 ഭാര്യയാൽ ഭരിക്കപ്പെടുന്ന (ഭർത്താവ്). (bhāryayāl bharikkappeṭunna (bharttāvu).)
きょうざい 教材 പഠിപ്പിക്കാനുള്ള സാമഗ്രികൾ. (paṭhippikkānuḷḷa sāmagrikaḷ.)
きょうさく 凶作 മോശം വിളവെടുപ്പ്. (mōśaṃ viḷaveṭuppu.)
きょうさく 狭窄 MEDICAL ചുരുങ്ങിപ്പോകൽ; (കുടൽ) ചുരുങ്ങൽ. (curuṅṅippōkal; (kuṭal) curuṅṅal.)
きょうざつぶつ 夾雑物 മാലിന്യങ്ങൾ. (mālinyaṅṅaḷ.)
きょうざめ 興醒め
～する [事柄[കൊത്തൊഗര]が[ഗ]主語[ശൂഗൊ]] രസംകൊല്ലിയാവുക. (rasaṃkolliyāvuka.)
きょうさん 共産
～化する(人[ഹിത്തൊ]が[ഗ]) (ഒരാൾ) കമ്മ്യൂണിസ്റ്റാവുക; ചുവപ്പാവുക. ((orāḷ) kammyūṇisṟṟāvuka; cuvappāvuka.)
きょうさんけん 共産圏 കമ്മ്യൂണിസ്റ്റ് പക്ഷം. (kammyūṇisṟṟu pakṣaṃ.)
きょうさんしゅぎ(しゃ)共産主義(者) കമ്മ്യൂണിസം (കമ്മ്യൂണിസ്റ്റ്). (kammyūṇisaṃ (kammyūṇisṟṟu).)
きょうさんしゅぎの 共産主義の കമ്മ്യൂണിസ്റ്റിക്ക്. (kammyūṇisṟikku.)
きょうさんじんえい 共産陣営 കമ്മ്യൂണിസ്റ്റ് ചേരി. (kammyūṇisṟṟu cēri.)
(にほん)きょうさんとう (日本)共産党 (ജപ്പാൻ) കമ്മ്യൂണിസ്റ്റ് പാർട്ടി. ((jappān) kammyūṇisṟṟu pārṭṭi.)
きょうさん 協賛 (പാർളമെൻറിൻറെ) അംഗീകാരം; പിന്തുണ. ((pārḷamenṟinṟe) aṃgīkāraṃ; pintuṇa.) ～する അംഗീകരിക്കുക; പിന്തുണയ്ക്കുക. (aṃgīkarikkuka; pintuṇaykkuka.)
きょうし 狂死
～する ഭ്രാന്താവസ്ഥയിൽ മരിക്കുക. (bhrāntāvasthayil marikkuka.)
きょうし 狂詩 ഹാസ്യകവിത. (hāsyakavita.)
きょうしきょく 狂詩曲 MUS വർണ്ണശബളവും ആഡംബരപൂർണ്ണവുമായ രാഗം (കാവ്യം). (varṇṇaśabaḷavuṃ āḍaṃbarapūrṇṇavumāya rāgaṃ (kāvyaṃ).)
きょうし 教師 ① അദ്ധ്യാപകൻ. (addhyāpakan.) ② (小学校の)എലിമെൻററി സ്കൂളദ്ധ്യാപകൻ. (elimenṟṟari skūḷaddhyāpakan.) ③ (女)(小学校の)സ്കൂളദ്ധ്യാപിക. (skūḷaddhyāpika.) ④ (師匠)ഗുരു. (guru.)
きょうしようしどうしょ 教師用指導書 അദ്ധ്യാപകമാന്വൽ. (addhyāpakamānval.)
きょうじ 凶事 നിർഭാഗ്യകരമായ സംഗതി; അത്യാഹിതം. (nirbhāgyakaramāya saṃgati; atyāhitaṃ.)
きょうじ 矜持 അഭിമാനം; മാന്യത; അഹങ്കാരം. (abhimānaṃ; mānyata; ahaṅkāraṃ.)
きょうじ 教示 വിദ്യ ഉപദേശിക്കൽ; പഠിപ്പിക്കൽ. (vidya-upadēśikkal; paṭhippikkal.) ～する പഠിപ്പിക്കുക; അറിവുകൊടുക്കുക;ബോധവാനാക്കുക. (paṭhippikkuka; arivukoṭukkuka;bōdhavānākkuka.)
ぎょうし 凝視
～する തുറിച്ചുനോക്കുക. (turiccunōkkuka.)
ぎょうじ 行司 (സുമോഗുസ്തി) റഫറി. ((sumōgusti) ṟaphaṟi.)
ぎょうじ 行事 ചടങ്ങ്; ആഘോഷം. (caṭaṅṅu; āghōṣaṃ.)
ぎょうじよてい(ひょう)行事予定(表) പരിപാടി (അടുത്തമാസത്തെ). (paripāṭi (aṭuttamāsatte).)
きょうしつ 教室 ക്ലാസ്സുമുറി. (klāssumuṟi.) ◇りょうりきょうしつ 料理教室 ① പാചകക്ലാസ്സ്. (pācakaklāssu.) ② (テレビの)(ടെലിവിഷൻ) പാചകപ്രദർശനം. ((ṭeliviṣan) pācakapradarśanaṃ.)
きょうしゃ 強者 ① ശക്തൻ. (śaktan.) ② (総称) ശക്തിയുള്ള. (śaktiyuḷḷa.)
きょうじや 経師屋 കടലാസുകൊണ്ടുള്ള തട്ടി. (kaṭalāsukoṇṭuḷḷa taṭṭi.)
ぎょうしゃ 業者 ① കച്ചവടക്കാരൻ. (kaccavaṭakkāran.) ② (業界) വ്യാപാരം. (vyāpāraṃ.)
ぎょうじゃ 行者 ① യോഗി. (yōgi.) ② (隠者)സന്യാസി. (sanyāsi.)
きょうじゃく 強弱 ① ശക്തി; ബലാബലം; ഇറുക്കം. (śakti; balābalaṃ; iṟukkaṃ.) ② (音の)മുറുക്കം (സംഗീതം). (muṟukkaṃ (saṃgītaṃ).)
きょうしゅ 拱手
きょうしゅぼうかんする 拱手傍観する കൈയുംകെട്ടി നോക്കിനില്ക്കുക. (kaiyuṃkeṭṭi nōkkinilkkuka.)
きょうしゅ 教主 മതവിഭാഗത്തിന്റെ സ്ഥാപകൻ. (matavibhāgattinṟe sthāpakan.)
きょうしゅ 興趣 ☞ 趣(おもむき).
きょうじゅ 享受 ആസ്വാദനം. (āsvādanaṃ.) ～する ആസ്വദിക്കുക. (āsvadikkuka.)
きょうじゅ 教授 ① പഠിപ്പിക്കൽ. (paṭhippikkal.) ～する പഠിപ്പിക്കുക; വിദ്യയുപദേശിക്കുക. (paṭhippikkuka; vidyayupadēśikkuka.) 東大～ ടോക്യോ സർവകലാശാലാ പ്രൊഫസ്സർ. (ṭōkyō sarvakalāśālā prophassar.) ② (人) പ്രൊഫസ്സർ. (prophassar.) ◇きょうじゅかい 教授会 ഫാക്കൽറ്റി മീറ്റിംഗ് (phākkalṟṟi mīṟṟiṃgu) ◇きょうじゅほう 教授法 പഠനമാർഗ്ഗം. (paṭhanamārggaṃ.) ◇こじんきょうじゅ 個人教授 ട്യൂഷൻ. (ṭyūṣan.)
ぎょうしゅ 業種 ഒരുതരം വ്യവസായം. (orutaraṃ vyavasāyaṃ.)
ぎょうしゅべつ(にする)業種別(にする) വ്യവസായ തരംതിരിവ് നടത്തുക. (vyavasāya taraṃtirivu naṭattuka.)
きょうしゅう 強襲
～する മിന്നലാക്രമണം നടത്തുക; പൊടുന്നനവെ കൈയേറ്റം ചെയ്യുക; മിന്നലാക്രമണത്തിലൂടെ (കോട്ടയും മറ്റും) കീഴടക്കുക. (minnalākramaṇaṃ naṭattuka; poṭunnanave kaiyēṟṟaṃ ceyyuka; minnalākramaṇattilūṭe (kōṭṭayuṃ maṟṟuṃ) kīḻaṭakkuka.)
きょうしゅう 郷愁 ഗൃഹാതുരത. (gṛhāturata.)
きょうしゅうじょ 教習所 പരിശീലനവിദ്യാലയം. (pariśīlanavidyālayaṃ.) ◇ダンスきょうしゅうじょ ダンス教習所 ഡാൻസ് സ്കൂൾ. (ḍānsu skūḷ.)
きょうしゅく 恐縮 സഹതാപം;നന്ദി;ഖേദം. (sahatāpaṃ;nandi;khēdaṃ.) ～する(感謝)നന്ദിയുണ്ടായിരിക്കുക.. (nandiyuṇṭāyirikkuka..) (気の毒)...ഖേദം രേഖപ്പെടുത്തുക. (...khēdaṃ rēkhappeṭuttuka.) (恥じ入る)...ലജ്ജയുണ്ടായിരിക്കുക. (..lajjayuṇṭāyirikkuka.) ～ですが ...ക്ഷമിക്കണം ,പക്ഷേ... (...kṣamikkaṇaṃ ,pakṣē...)
ぎょうしゅく 凝縮 കട്ടിയാക്കൽ; സാന്ദ്രീഭവിപ്പിക്കൽ. (kaṭṭiyākkal; sāndrībhavippikkal.) ～する കട്ടിയാക്കുക; സാന്ദ്രീഭവിപ്പിക്കുക. (kaṭṭiyākkuka; sāndrībhavippikkuka.)
きょうしゅつ 供出 എത്തിച്ചുകൊടുക്കൽ. (etticcukoṭukkal.) ～する എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക. (etticcukoṭukkuka.) ◇きょうしゅつわりあて 供出割当 വിതരണ ക്വോട്ട. (vitaraṇa kvōṭṭa.)

きょうじゅつ 供述 LEGAL (നീതിന്യായം) മൊഴികൊടുക്കൽ; തെളിവുകൊടുക്കൽ. ((nītinyāyaṃ) moḻikoṭukkal; teḻivukoṭukkal.) ～する മൊഴികൊടുക്കുക. (moḻikoṭukkuka.) ◇きょうじゅつしゃ(しょ)供述者(書) മൊഴികൊടുക്കുന്ന ആൾ (സത്യവാങ്മൂലം). (moḻikoṭukkunna āḷ (satyavāṅmūlaṃ).)

きょうしょ 教書 സന്ദേശം. (sandēśaṃ.)

ぎょうしょ 行書 അർദ്ധസംയോജിതലിപികളുപയോഗിച്ചുള്ള ശൈലി. (arddhasaṃyōjitalipikaḷupayōgiccuḷḷa śaili.)

きょうしょう 狭小
～な വീതികുറഞ്ഞ; ചെറിയ. (vītikuṟañña; ceṟiya.)

きょうしょう 協商 ① സൗഹാർദ്ദപരമായ സഹവർത്തിത്വം (ഉറപ്പിക്കുക). (sauhārddaparamāya sahavarttitvaṃ (uṟappikkuka).) ② (交渉) ചർച്ചകൾ. (carccakaḷ.)

きょうじょうしゅぎ 教条主義 കേവലസിദ്ധാന്തപരത; അപ്രായോഗികസിദ്ധാന്തം. (kēvalasiddhāntaparata; aprāyōgikasiddhāntaṃ.)

ぎょうしょう 行商 നടന്നുവില്പൽ; കൊണ്ടുനടന്ന വില്പന. (naṭannuvilkkal; koṇṭunaṭannu vilpana.) ～する കൊണ്ടുനടന്നു വില്ക്കുക (മത്സ്യം). (koṇṭunaṭannu vilkkuka (matsyaṃ).)

ぎょうしょうにん 行商人 നടന്നുവില്പനക്കാരൻ. (naṭannuvilpanakkāran.)

ぎょうじょう 行状 ☞ 行儀(ぎょうぎ).

きょうしょく 教職 അദ്ധ്യാപനജോലി. (addhyāpanajōli.)

きょうしょくいん(くみあい)教職員(組合) അദ്ധ്യാപകജോലിയെടുക്കുന്ന ആൾ (യൂണിയൻ). (addhyāpakajōliyeṭukkunna āḷ (yūṇiyan).)

きょうしょくかてい 教職課程 അദ്ധ്യാപകജോലിക്കായുള്ള പാഠ്യപദ്ധതി. (addhyāpakajōlikkāyuḷḷa pāṭhyapaddhati.)

きょうじる 興じる സ്വയം രസിക്കുക; സ്വയം രസിപ്പിക്കുക. (svayaṃ rasikkuka; svayaṃ rasippikkuka.)

きょうしん 狂信 മതഭ്രാന്ത്; ആശയഭ്രാന്ത്. (matabhrāntŭ; āśayabhrāntŭ.) ～的(に)മതഭ്രാന്തനെപ്പോലെ. (matabhrāntaneppōle.)

きょうしんしゃ 狂信者 മതഭ്രാന്തൻ. (matabhrāntan.)

きょうしん 強震 രൂക്ഷമായ ഭൂകമ്പം. (rūkṣamāya bhūkampaṃ.)

きょうじん 凶刃
～に倒れる വധിക്കപ്പെടുക. (vadhikkappeṭuka.)

きょうじん 狂人 ① ഭ്രാന്തൻ. (bhrāntan.) ② (女) ഭ്രാന്തി. (bhrānti.) ③ കിറുക്കൻ. (kiṟukkan.)

きょうじん 強靭
～な മർക്കടമുഷ്ടിയായ; കടുംപിടുത്തക്കാരായ; ദൃഢചിത്തരായ. (markkaṭamuṣṭiyāya; kaṭumpiṭuttakkārāya; dṛḍhacittarāya.)

きょうしんざい 強心剤 ഹൃദയത്തിന്നുത്തേജനം നല്കുന്ന ഔഷധം. (hṛdayattinnuttējanaṃ nalkunna auṣadhaṃ.)

きょうしんしょう 狭心症 ① ഒരുതരം ഹൃദ്രോഗം. (orutaraṃ hṛdrōgaṃ.) ② MEDICAL ആൻജൈന (പെക്ടോറിസ്). (ānjaina (pektōrisŭ).)

ぎょうずい 行水
～(をする)കുളിത്തൊട്ടിയിൽ കുളി(ക്കുക). (kuḷittoṭṭiyil kuḷi(ykkuka).)

きょうすいびょう 恐水病 ☞ 狂犬(病).

きょうする 供する ① നല്കുക; സമ്മാനിക്കുക; വിതരണം ചെയ്യുക. (nalkuka; sammānikkuka; vitaraṇaṃ ceyyuka.) ② (飲食物を) (ചായ) വിളമ്പുക. ((cāya) viḷampuka.)

きょうせい 強制 പ്രാബല്യത്തിൽ വരുത്തൽ. (prābalyattil varuttal.) ～する നിർബന്ധിക്കുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക; പ്രാബല്യത്തിൽ വരുത്തുക. (nirbandhikkuka; prērippikkuka; prābalyattil varuttuka.) ～的な നിർബന്ധിതമായ. (nirbandhitamāya.) ～的に നിർബന്ധിതമായി; ശക്തിയുപയോഗിച്ച് (ജോലിയെടുപ്പിക്കൽ). (nirbandhitamāyi; śaktiyupayōgiccŭ (jōliyeṭuppikkal).)

きょうせいしっこう 強制執行 ① നിർബന്ധിതമായ കൃത്യനിർവഹണം. (nirbandhitamāya kṛtyanirvahaṇaṃ.) ② (差押え)നിർബന്ധിതമായ കണ്ടുകെട്ടൽ. (nirbandhitamāya kaṇṭukeṭṭal.)

きょうせいしゅうようじょ 強制収容所 കോൺസെൻട്രേഷൻ കേമ്പ്. (kōṇsenṭrēṣan kēmpŭ.)

きょうせいしゅだん 強制手段 നിർബന്ധിത നടപടികൾ. (nirbandhita naṭapaṭikaḷ.)

きょうせいそうかん 強制送還 നാട്ടുകടത്തൽ; നിർബന്ധിതമായി രാജ്യംവിടുവിക്കുക. (nāṭukaṭattal; nirbandhitamāyi rājyaṃviṭuvikkuka.)

きょうせいそうさ 強制捜査 നിർബന്ധിത പരിശോധന. (nirbandhita pariśōdhana.)

きょうせいたいきょ 強制退去 LEGAL നാട്ടുകടത്തൽ. (nāṭukaṭattal.)

きょうせいれんこうする 強制連行する ബലംപ്രയോഗിച്ച് (ഒരാളെ) പിടിച്ചുമാറ്റുക. (balaṃprayōgiccu (orāḷe) piṭiccumāṟṟuka.)

きょうせいろうどう 強制労働 നിർബന്ധിത വേലചെയ്യിക്കൽ. (nirbandhita vēlaceyyikkal.)

きょうせいわいせつ(ざい)強制猥褻(罪) മാനഭംഗപ്പെടുത്തൽ (കുറ്റകൃത്യം). (mānabhaṃgappeṭuttal (kuṟṟakṛtyaṃ).)

きょうせい 共生 BIOL രണ്ടു വ്യത്യസ്ത ജീവജാലങ്ങൾ പരസ്പരം ആശ്രയിച്ച് ജീവിക്കുന്ന വ്യവസ്ഥിതി. (raṇṭu vyatyasta jīvajālaṅṅaḷ parasparaṃ āśrayiccŭ jīvikkunna vyavasthiti.)

きょうせい 嬌声 സ്ത്രീകളുടെ ആവേശം സ്ഫുരിക്കുന്ന നാവിട്ടടിക്കൽ; ശൃംഗാരചേഷ്ടയോടെയുള്ള ചിരി. (strīkaḷuṭe āvēśaṃ sphurikkunna nāviṭṭaṭikkal; śṛṃgāracēṣṭayōṭeyuḷḷa ciri.)

きょうせい 矯正
～する ശരിപ്പെടുത്തുക; നേരായവഴിക്ക് വരുത്തുക; ചികിത്സിച്ച് മാറ്റുക (വിക്ക്). (śarippeṭuttuka; nērāyavaḻikkŭ varuttuka; cikitsiccŭ māṟṟuka (vikkŭ).)

きょうせいしりょく 矯正視力 ശരിപ്പെടുത്തിയ കാഴ്ചശക്തി. (śarippeṭuttiya kāḻcaśakti.)

きょうせい 強請
～する(ゆする[യുസുരു]). അപകീർത്തിപ്പെടുത്തുമെന്ന് ഭീഷണിപ്പെടുത്തി അനുസരിപ്പിക്കുക. (apakīrttippeṭuttumennŭ bhīṣaṇippeṭutti anusarippikkuka.)

きょうせい 強勢 ഊന്നിപ്പറയൽ. (ūnnippaṟayal.) ～をおく ഊന്നിപ്പറയുക; തറപ്പിച്ചുപറയുക; ഊന്നൽ കൊടുക്കുക. (ūnnippaṟayuka; taṟappiccupaṟayuka; ūnnal koṭukkuka.)

ぎょうせい 擬陽性 വ്യാജമായ അനുകൂലപ്രതികരണം. (vyājamāya anukūlapratikaraṇaṃ.)

ぎょうせい 行政 ഭരണം; നിയന്ത്രണം. (bharaṇaṃ; niyantraṇaṃ.) ～的[の] ഭരണകാര്യത്തിലുള്ള (കഴിവ്). (bharaṇakāryattiluḷḷa (kaḻivŭ).)

ぎょうせいかいかく 行政改革 ഭരണപരിഷ്കാരം. (bharaṇapariṣkāraṃ.)

ぎょうせいかん 行政官 ഭരണാധികാരി. (bharaṇādhikāri.)

ぎょうせいかんりきょく 行政管理局 ഭരണനിയന്ത്രണ ബ്യൂറോ. (bharaṇaniyantraṇa byūṟō.)

ぎょうせいきかん 行政機関 ഭരണപരമായ പ്രസിദ്ധീകരണം. (bharaṇaparamāya prasiddhīkaraṇaṃ.)

ぎょうせいサービス 行政サービス അഡ്മിനിസ്ട്രേറ്റീവ് സർവീസ്. (aḍministrēṟṟīvŭ sarvīsŭ.)

ぎょうせいしどう 行政指導 ഭരണപരമായ മാർഗ്ഗനിർദ്ദേശം. (bharaṇaparamāya mārgganirddēśaṃ.)

ぎょうせいしょし 行政書士 നോട്ടറി പബ്ലിക്. (nōṭṭari pabliku.)
ぎょうせいしょぶん 行政処分 ഭരണനിർവഹണം. (bharaṇanirvahaṇaṃ.)
ぎょうせいせいり 行政整理 ഭരണപരമായ ക്രമീകരണം. (bharaṇaparamāya kramīkaraṇaṃ.)
ぎょうせいそしょう 行政訴訟 ഭരണപരമായ നിയമനടപടികൾ. (bharaṇaparamāya niyamanaṭapaṭikaḷ.)
ぎょうせいほう 行政法 ① ഭരണനിയമം. (bharaṇaniyamaṃ.) ②（法典）ഭരണച്ചട്ടങ്ങൾ. (bharaṇaccaṭṭaṅṅaḷ.)
ぎょうせき 行跡 പെരുമാറ്റം; സ്വഭാവം. (perumāṟṟaṃ; svabhāvaṃ.)
ぎょうせき 業績 ഒരാളുടെ (ശാസ്ത്രീയ) നേട്ടങ്ങൾ. (orāḷuṭe (śāstrīya) nēṭṭaṅṅaḷ.) 学問的〜പാണ്ഡിത്യപരമായ നേട്ടങ്ങൾ. (pāṇḍityaparamāya nēṭṭaṅṅaḷ.)
ぎょうせきあっか 業績悪化 വ്യാപാരഫലം മോശമായി വരിക. (vyāpāraphalaṃ mōśamāyi varika.)
ぎょうせきほうこくしょ 業績報告書 ബിസിനസ്സ് റിപ്പോർട്ട്. (bisinassu ṟippōrṭṭu.)
きょうそ 教祖 ഒരു മതവിഭാഗത്തിന്റെ സ്ഥാപകൻ. (oru matavibhāgattinṟe sthāpakan.)
きょうそう 狂騒
〜の പ്രക്ഷുബ്ധമായ; ആർപ്പുവിളിയോടെയുള്ള. (prakṣubdhamāya; ārppuviḷiyōṭeyuḷḷa.)
きょうそう 競走 (ഓട്ട)പന്തയം. ((ōṭṭa)pantayaṃ.) 〜に勝つ（負ける）പന്തയം ജയിക്കുക (തോല്ക്കുക). (pantayaṃ jayikkuka (tōlkkuka).)
きょうそうば 競走馬 പന്തയക്കുതിര. (pantayakkutira.)
100 メートル競走 (100 メートルきょうそう) നൂറുമീറ്റർ (ഓട്ട) മത്സരം. (nūṟumīṟṟar (ōṭṭa) matsaraṃ.)
きょうそう 競争 കിടമത്സരം; മത്സരം. (kiṭamatsaraṃ; matsaraṃ.) 〜する മത്സരിക്കുക. (matsarikkuka.)
きょうそうしゃ(あいて)競争者(相手) ① പ്രതിയോഗി. (pratiyōgi.) ②（選挙の）《തിരഞ്ഞെടുപ്പ് മൽസരത്തിലെ》 എതിർസ്ഥാനാർത്ഥി. (《tiraññeṭuppu malsarattile》 etirsthānārtthi.)
きょうそうしん 競争心 മാത്സര്യബുദ്ധി. (mātsaryabuddhi.)
きょうそうにゅうさつ 競争入札 മത്സരിച്ചുള്ള ലേലംവിളി. (matsariccuḷḷa lēlaṃviḷi.)
きょうそうりつ 競争率 മത്സരസ്വഭാവമുള്ള നിരക്ക്. (matsarasvabhāvamuḷḷa nirakku.)
きょうそう 強壮
〜な സുശക്തമായ; ഉറച്ച ശരീരപ്രകൃതിയുള്ള. (suśaktamāya; uṟaccaśarīraprakṛtiyuḷḷa.)
きょうそうざい 強壮剤 റ്റോണിക്ക്; ശരീരപുഷ്ടിയും ആരോഗ്യവും നല്കുന്ന മരുന്ന്. (ṟṟōṇikku; śarīrapuṣṭiyuṃ ārōgyavuṃ nalkunna marunnu.)
きょうぞう 胸像 അർദ്ധകായപ്രതിമ. (arddhakāyapratima.)
ぎょうそう 形相 നോട്ടം (രൗദ്രഭാവത്തിലുള്ള). (nōṭṭaṃ (raudrabhāvattiluḷḷa).)
きょうそうきょく 狂想曲 വർണ്ണശബളവും ആഡംബരപൂർണ്ണവുമായ കാവ്യം (റാപ്സൊഡി). (varṇṇaśabaḷavuṃ āḍaṃbarapūrṇṇavumāya kāvyaṃ (ṟāpsoḍi).)
きょうそうきょく 協奏曲 സംഗീതമേള; പാട്ടുകച്ചേരി. (saṃgītamēḷa; pāṭṭukaccēri.)
きょうそくぼん 教則本 മാന്വൽ. (mānval.)
きょうそん 共存 സഹവർത്തിത്വം. (sahavarttitvaṃ.) 〜する സഹവർത്തിത്വം പുലർത്തുക; ജീവിക്കുകയും ജീവിക്കാനനുവദിക്കുകയും ചെയ്യുക. (sahavarttitvaṃ pularttuka; jīvikkukayuṃ jīvikkānanuvadikkukayuṃ ceyyuka.)
きょうそんきょうえい 共存共栄 (സഹവർത്തിത്വം) സഹസമൃദ്ധി. ((sahavarttitvaṃ) sahasamṛddhi.)
きょうだ 強打
〜する（受[う]ける［കെരു］）; (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ) കടുത്ത ആഘാതമേല്പിക്കുക; കടുത്ത ആഘാതം ഏറ്റുവാങ്ങുക. ((beysubāḷ kaḷiyil) kaṭutta āghātamēlpikkuka; kaṭutta āghātaṃ ēṟṟuvāṅṅuka.)
きょうだしゃ 強打者 കടുത്ത ആഘാതം ഏല്പിക്കുന്ന വ്യക്തി. (kaṭutta āghātaṃ ēlpikkunna vyakti.)
きょうたい 狂態
〜を演じる ബഹളം കൂട്ടുക; ഒരു രംഗം സൃഷ്ടിക്കുക. (bahaḷaṃ kūṭṭuka; oru raṃgaṃ sṛṣṭikkuka.)
きょうだい 兄弟,姉妹 ① സഹോദരൻ. (sahōdaran.) ②（女）സഹോദരി. (sahōdari.) ③（兄弟姉妹）സഹോദരീസഹോദരന്മാർ. (sahōdarīsahōdaranmār.) ④（同胞）സഹോദരർ. (sahōdarar.) 〜の സഹോദരനിർവിശേഷമായ. (sahōdaranirviśēṣamāya.) 〜のよしみ（を結ぶ）സാഹോദര്യം(ഉറപ്പിക്കുക). (sāhōdaryaṃ(uṟappikkuka).)
きょうだいあい 兄弟愛 സഹോദരസ്നേഹം. (sahōdarasnēhaṃ.)
きょうだいげんか 兄弟喧嘩 സഹോദരങ്ങൾ തമ്മിലുള്ള ശണ്ഠ. (sahōdaraṅṅaḷ tammiluḷḷa śaṇṭha.)
きょうだいでし 兄弟弟子 സഹശിഷ്യന്മാർ. (sahaśiṣyanmār.)
きょうだいぶん 兄弟分 വളരെ അടുത്ത സഹോദരൻ. (vaḷare aṭutta sahōdaran.)
きょうだい 鏡台 കണ്ണാടി ഉറപ്പിച്ച ചട്ടം; കണ്ണാടി ഉറപ്പിച്ച (ഡ്രസ്സിംഗ്) ടേബിൾ. (kaṇṇāṭi uṟappicca caṭṭaṃ; kaṇṇāṭi uṟappicca (ḍrassiṃgu) ṭēbiḷ.)
きょうだい 強大
〜な കരുത്തുറ്റ; ശക്തമായ. (karutturṟa; śaktamāya.)
きょうたく 供託
〜する നിക്ഷേപിക്കുക (പണം ഒരാളെയോ ബാങ്കിനേയൊ ഏൽപ്പിക്കുക). (nikṣēpikkuka (paṇaṃ orāḷeyō bāṅkinēyo ēlppikkuka).)
きょうたくしょ 供託所 നിക്ഷേപം സ്വീകരിക്കുന്ന സ്ഥലം. (nikṣēpaṃ svīkarikkunna sthalaṃ.)
きょうたくきん(ぶつ)供託金(物) നിക്ഷേപിച്ച പണം (വസ്തു). (nikṣēpicca paṇaṃ (vastu).)
きょうたく 教卓 അദ്ധ്യാപകന്റെ മേശ. (addhyāpakanṟe mēśa.)
きょうたん 驚嘆
〜する അതിശയിക്കുക; ആരാധിക്കുക. (atiśayikkuka; ārādhikkuka.)
きょうだん 教団 മതവിഭാഗം; സാഹോദര്യസംഘം. (matavibhāgaṃ; sāhōdaryasaṃghaṃ.)
きょうだん 教壇 ① പ്ലാറ്റ്ഫോം. (plāṟṟphōṃ.) 〜に立つ സ്കൂളിൽ പഠിപ്പിക്കുക. (skūḷil paṭhippikkuka.) ②（教会の）(പള്ളിയിലെ) അൾത്താര. ((paḷḷiyile) aḷttāra.)
きょうだん 凶弾
〜に倒れる കൊലപാതകിയുടെ വെടിയുണ്ടകളാൽ കൊല്ലപ്പെടുക. (kolapātakiyuṭe veṭiyuṇṭakaḷāl kollappeṭuka.)
きょうち 境地 നില; സ്ഥിതി (യിലെത്തുക). (nila; sthiti (yilettuka).)
キョウチクトウ 夾竹桃 BOT വിഷകരമായ ഒരുതരം (ഒലിയാൻഡർ) പൂച്ചെടി. (viṣakaramāya orutaraṃ (oliyānḍar) pūcceṭi.)

きょうちゅう 胸中
～の［に］ ഉള്ളിൽത്തട്ടിയ(ത്തട്ടി); (ulliltaṭṭiya(ttaṭṭi);) ～を祭する സഹാനുഭൂതി കാട്ടുക; സഹതപിക്കുക. (sahānubhūti kāṭṭuka; sahatapikkuka.)

ギョウチュウ 蟯虫 നൂൽപ്പുഴു. (nūlppuḻu.)

きょうちょ 共著 ① കൂട്ടുകെട്ട്;(ട്ടിൽ) കൂട്ടായ കർത്തൃത്വം(ത്തിൽ). (kūṭṭukeṭṭu;(ṭṭil) kūṭṭāya karttṛtvam(ttil).) ② （作品）കൂട്ടായ പ്രവൃത്തി. (kūṭṭāya pravṛtti.)

きょうちょしゃ 共著者 സഹപ്രവർത്തകൻ; കൂട്ടുത്തരവാദി. (sahapravarttakan; kūṭṭuttaravādi.)

きょうちょう 凶兆 ദുഃശകുനം. (duḥśakunaṃ.)

きょうちょう 協調 ① സഹകരണം. (sahakaraṇaṃ.) ② （調和）മമത. (mamata.) ③ （妥協）അനുരഞ്ജനം. (anurañjanaṃ.) ～する സഹകരിക്കുക; കൂട്ടായി പ്രവർത്തിക്കുക. (sahakarikkuka; kūṭṭāyi pravarttikkuka.) ～的 സഹകരണാധിഷ്ഠിതമായ. (sahakaraṇādhiṣṭhitamāya.)

きょうちょうかいにゅう 協調介入 （各国中央銀行の）സുനിയന്ത്രിതമായ ഇടപെടൽ. (suniyantritamāya iṭapeṭal.)

きょうちょう 強調 ഊന്നൽ (കൊടുക്കൽ). (ūnnal (koṭukkal).) ～する ഊന്നൽ കൊടുക്കുക; അടിവരയിടുക. (ūnnal koṭukkuka; aṭivarayiṭuka.)

きょうつう 共通
～の ...നോടൊപ്പം പൊതുവായ. (...nōṭoppaṃ potuvāya.) …と～に ....നോടൊപ്പം പൊതുവായി. (.........nōṭoppaṃ potuvāyi.) ◇きょうつうご 共通語 പൊതുഭാഷ. (potubhāṣa.) ◇きょうつうてんがある(ない)共通点がある(ない) പൊതുവായ ചിലതുണ്ട് (ഇല്ല). (potuvāya cilatuṇṭu (illa).)

きょうつう 胸痛 നെഞ്ചുവേദന. (neñcuvēdana.)

きょうてい 協定 (താൽക്കാലിക സന്ധി; ഉടമ്പടി); യോജിച്ച്(പ്പിലെത്തുക). ((tālkkālika sandhi; uṭampaṭi); yōjiccu(ppilettuka).) ～する യോജിക്കുക;(യോജിച്ച്) ഒരുക്കുക. (yōjikkuka;(yōjiccu) orukkuka.)

きょうていかかく 協定価格 സമ്മതത്തിലെത്തിയ വില. (sammatattilettiya vila.)

きょうてい 教程 പാഠ്യപദ്ധതി. (pāṭhyapaddhati.)

きょうてい 競艇 മോട്ടോർബോട്ട് മത്സരം. (mōṭṭōrbōṭṭu matsaraṃ.)

きょうてき 強敵 ശക്തമായ എതിരാളി (ശത്രു). (śaktamāya etirāḷi (śatru).)

きょうてん 教典 വേദപുസ്തകം; ദിവ്യഗ്രന്ഥം. (vēdapustakaṃ; divyagranthaṃ.)

きょうてん 経典 ① വിശുദ്ധഗ്രന്ഥങ്ങൾ. (viśuddhagranthaṅṅaḷ.) ② ［キリスト教の］(ക്രിസ്തു മതത്തിൻറെ) ബൈബിൾ. ((kristu matattinṟe) baibiḷ.) ③ ［イスラム教の］(ഇസ്ലാം മതത്തിൻറെ) കൊറാൻ. ((islāṃ matattinṟe) korān.) ④ ［仏教の］സൂത്രങ്ങൾ (ബുദ്ധമത). (sūtraṅṅaḷ (buddhamata).)

ぎょうてん 仰天
～する (....കേട്ട്) അതിശയപ്പെടുക. ((....kēṭṭu) atiśayappeṭuka.)

きょうてんどうち 驚天動地
～の ഞെട്ടിപ്പിക്കുന്ന; സ്തംഭിപ്പിക്കുന്ന. (ñeṭṭippikkunna; stambhippikkunna.)

きょうと 教徒 വിശ്വാസി. (viśvāsi.) ◇ぶっ(キリスト)きょうと 仏(キリスト)教徒 ബുദ്ധമത(ക്രിസ്തുമത) വിശ്വാസി. (buddhamata(kristumata) viśvāsi.)

きょうど 強度 തീവ്രത. (tīvrata.) ～の近眼鏡 തടിച്ച(പവർ കൂടിയ) ലെൻസുള്ള കണ്ണട (taṭicca(pavar kūṭiya) lensuḷḷa kaṇṇaṭa)

きょうど 郷土 ജനിച്ച ജില്ല; പഴയ വീട്. (janicca jilla; paḻaya vīṭu.)

きょうどあい 郷土愛 ജന്മദേശത്തോടുള്ള പ്രേമം. (janmadēśattōṭuḷḷa prēmaṃ.)

きょうどげいのう 郷土芸能 നാടൻ കലാവിനോദങ്ങൾ. (nāṭan kalāvinōdaṅṅaḷ.)

きょうどし 郷土史 പ്രാദേശിക ചരിത്രം. (prādēśika caritraṃ.)

きょうどしょく(ゆたかな)郷土色(豊かな) പ്രാദേശികമായ വർണ്ണാഭതികഞ്ഞ. (prādēśikamāya varṇṇābhatikañña.)

きょうとう 教頭 സഹമുഖ്യാദ്ധ്യാപകൻ. (sahamukhyāddhyāpakan.)

きょうとう 共闘 സംയുക്തസമരം. (saṃyuktasamaraṃ.)

きょうどう 共同,協同 സഹകരണം; കൂട്ടായ സംരംഭം; പങ്കാളിത്തം. (sahakaraṇaṃ; kūṭṭāya saṃrambhaṃ; paṅkāḷittaṃ.) ～の പൊതു (ശത്രു); (potu (śatru);) സംയുക്ത (പ്രവർത്തനം) (saṃyukta (pravarttanaṃ)) സഹകരണ (മനസ്ഥിതി) (sahakaraṇa (manasthiti)) ～する സഹകരിക്കുക. (sahakarikkuka.) ～して സഹകരിച്ച്; യോജിച്ച്. (sahakariccu; yōjiccu.)

きょうどうかいさい 共同開催 കൂട്ടായ ആതിഥേയത്വം. (kūṭṭāya ātithēyatvaṃ.)

きょうどうくみあい 協同組合 《*abbr.* CO-OP, COOP》 സഹകരണസംഘം. (sahakaraṇasaṃghaṃ.)

きょうどうけいえい 共同経営 സംയുക്തനിയന്ത്രണം. (saṃyuktaniyantraṇaṃ.)

きょうどうさいけんばいしゅうきこう 共同債権買収機構 സഹകരണവായ്പാക്രയ സംവിധാനം. (sahakaraṇavāypākraya saṃvidhānaṃ.)

きょうどうじぎょうたい 共同事業体 ☞ ジョイント(ベンチャー).

きょうどうせいかつ 共同生活 സാമൂഹ്യജീവിതം. (sāmūhyajīvitaṃ.)

きょうどうせいはん 共同正犯 കൂട്ടുപ്രതി; കൂട്ടാളി. (kūṭṭuprati; kūṭṭāḷi.)

きょうどうせいめい 共同声明 സംയുക്ത പ്രസ്താവന. (saṃyukta prastāvana.)

きょうどうせんげん 共同宣言 സംയുക്ത പ്രഖ്യാപനം. (saṃyukta prakhyāpanaṃ.)

きょうどうせんせん 共同戦線 ഐക്യമുന്നണി. (aikyamunnaṇi.)

きょうどうたい 共同体 സമൂഹം. (samūhaṃ.)

きょうどうでんわ 共同電話 ഒന്നിലധികം പേർ പങ്കിട്ട് ഉപയോഗിക്കുന്ന ടെലഫോൺ. (onniladhikaṃ pēr paṅkiṭṭu upayōgikkunna ṭelaphōṇ.)

きょうどうべんじょ(ぼち)共同便所(墓地) പൊതുകക്കൂസ് (സെമിത്തേരി). (potukakkūsu (semittēri).)

きょうどうぼうぎ 共同謀議 സംയുക്ത ഗൂഢാലോചന. (saṃyukta gūḍhālōcana.)

きょうどうぼきん 共同募金 സമൂഹസംഭരണി. (samūhasambharaṇi.)

きょうとうほ 橋頭堡 ശത്രുമേഖലയിലെ പുഴക്കരയിൽ മറുകരയിലെ സേന ഉറപ്പിക്കുന്ന സ്ഥാനം (ബ്രിജ് ഹെഡ്). (śatrumēkhalayile puḻakkarayil maṟukarayile sēna uṟappikkunna sthānaṃ (briju heḍu).)

きょうねん 凶年 ① （不吉の）നിർഭാഗ്യകരമായ കൊല്ലം. (nirbhāgyakaramāya kollaṃ.) ② （不作の）വിള മോശമായ കൊല്ലം. (viḷa mōśamāya kollaṃ.)

きょうねん 享年
～70 であった എഴുപതുവയസ്സിലാണയാൾ മരിച്ചത്. (eḻupatuvayassilāṇayāḷ mariccatu.)

きょうは 教派 ഒരു മതവിഭാഗം. (oru matavibhāgaṃ.)

きょうばい 競売 ലേലം വിളിക്കൽ. (lēlaṃ viḷikkal.) ～に付される ലേലത്തിൽ വില്ക്കപ്പെടുക. (lēlattil vilkkappeṭuka.)

きょうばいにん (じょう) 競売人 (場)　ലേലം വിളിക്കുന്ന ആൾ(-സ്ഥലം). (lēlaṃ viḷikkunna āḷ(sthalaṃ).)

きょうはく 脅迫　ഭീഷണി; ഭയപ്പെടുത്തൽ. (bhīṣaṇi; bhayappeṭuttal.) ～する ഭീഷണിപ്പെടുത്തുക. (bhīṣaṇippeṭuttuka.) 殺すと～されて വധഭീഷണിയോടെ. (vadhabhīṣaṇiyōṭe.) ～的な ഭീഷണിപ്പെടുത്തുംവിധം. (bhīṣaṇippeṭuttumvidhaṃ.)

きょうはくしゃ (ざい) 脅迫者 (罪)　ഭീഷണിപ്പെടുത്തുന്ന ആൾ (ഭീഷണി കുറ്റം). (bhīṣaṇippeṭuttunna āḷ (bhīṣaṇi kuṟṟaṃ).)

きょうはくじょう(でんわ)脅迫状(電話)　ഭീഷണിക്കത്ത് (ഫോൺ-വിളി). (bhīṣaṇikkattŭ (phōṇviḷi).)

きょうはく 強迫

～する നിർബന്ധിച്ച് ചെയ്യിക്കുക; ബലാത്കാരമായി ചെയ്യിക്കുക. (nirbandhiccu ceyyikkuka; balātkāramāyi ceyyikkuka.)

きょうはくかんねん 強迫観念　മാറാബാധ; വിട്ടൊഴിയാത്ത ചിന്ത. (māṟābādha; viṭṭoḻiyātta cinta.)

きょうはくしんけいしょう 強迫神経症　നിർബന്ധിത മാറാബാധപോലുള്ള മാനസികരോഗം. (nirbandhita māṟābādhapōluḷḷa mānasikarōgaṃ.)

きょうはん 共犯　പങ്കാളിത്തം. (paṅkāḷittaṃ.)

きょうはんしゃ 共犯者　പങ്കാളി. (paṅkāḷi.)

きょうふ 恐怖　ഭയം; പേടി; പേടിച്ചുവിറയ്ക്കൽ. (bhayaṃ; pēṭi; pēṭiccuviṟaykkal.) ～を感じる പേടിതോന്നുക. (pēṭitōnnuka.)

きょうふえいが 恐怖映画　ഹൊറർ ചിത്രം; ഭീകരസിനിമ. (hoṟar citraṃ; bhīkarasinima.)

きょうふかんねん 恐怖観念　സംഭ്രമതാബോധം. (saṃbhramatābōdhaṃ.)

きょうふしょう 恐怖症　യുക്തിരഹിതവും രോഗാവസ്ഥയ്ക്കു തുല്യവുമായ ഭയം. (yuktirahitavuṃ rōgāvasthaykku tulyavumāya bhayaṃ.)

きょうふ 教父　① പള്ളിയിലെ അച്ചൻ. (paḷḷiyile accan.) ②（名親）തലതൊട്ടപ്പൻ. (talatoṭṭappan.)

きょうぶ 胸部　① നെഞ്ച്. (neñcŭ.) ②（胸郭）മാറ്. (māṟŭ.)

きょうぶしっかん 胸部疾患　ശ്വാസകോശരോഗം. (śvāsakōśarōgaṃ.)

きょうふう 強風　ശക്തിയോടെ വീശുന്ന കാറ്റ്. (śaktiyōṭe vīśunna kāṟṟŭ.)

きょうふうちゅういほう 強風注意報　കൊടുങ്കാറ്റിനെക്കുറിച്ചുള്ള മുന്നറിയിപ്പ്. (koṭuṅkāṟṟinekkuṟiccuḷḷa munnaṟiyippŭ.)

きょうへん 共編　സഹപത്രാധിപത്യം. (sahapatrādhipatyaṃ.)

きょうへんしゃ 共編者　സഹപത്രാധിപർ. (sahapatrādhipar.)

きょうべん 強弁　യുക്തിസഹമല്ലാത്ത വാദം. (yuktisahamallātta vādaṃ.) ～する(言い張る) യുക്തിക്ക് നിരക്കാത്തവിധം കടുംപിടുത്തം പിടിക്കുക. (yuktikkŭ nirakkāttavidhaṃ kaṭumpiṭuttaṃ piṭikkuka.)

きょうべん 教鞭

～をとる സ്കൂളിൽ പഠിപ്പിക്കുക. (skūḷil paṭhippikkuka.)

きょうほ 競歩　മത്സരനടത്തം; നടപ്പുമത്സരം. (matsaranaṭattaṃ; naṭappumatsaraṃ.)

きょうほう 凶報　അശുഭവാർത്ത. (aśubhavārtta.)

きょうぼう 共謀　ഗൂഢാലോചന. (gūḍhālōcana.) ～する ഗൂഢാലോചന നടത്തുക. (gūḍhālōcana naṭattuka.) …と～して ...കൂടി ഗൂഢാലോചന നടത്തി . (...kūṭi gūḍhālōcana naṭatti .)

きょうぼうしゃ 共謀者　ഗൂഢാലോചനക്കാരൻ. (gūḍhālōcanakkāran.)

きょうぼう 凶暴

～な മൃഗീയമായ;ക്രൂരമായ; (mr̥gīyamāya;krūramāya;) ～性 മൃഗീയത; ക്രൂരത. (mr̥gīyata; krūrata.)

きょうぼう 狂暴　～な ഹിംസാത്മകമായ; ക്രൂരമായ. (hiṃsātmakamāya; krūramāya.)

きょうぼく 喬木　☞ 高木.

きょうほん 狂奔

～する തിരക്കിട്ടു പ്രവർത്തിക്കുക; കഠിനമായി പരിശ്രമിക്കുക. (tirakkiṭṭu pravarttikkuka; kaṭhinamāyi pariśramikkuka.)

きょうほん 教本　ടെക്സ്റ്റ് ബുക്ക്. (ṭeksṟṟŭ bukkŭ.)

きょうまく 胸膜　ANAT ശ്വാസകോശാവരണം. (śvāsakōśāvaraṇaṃ.)

きょうまくえん 胸膜炎　പ്ലൂരസി. (plūrasi.)

きょうまん 驕慢

～な അഹങ്കാരിയായ; ധിക്കാരിയായ. (ahaṅkāriyāya; dhikkāriyāya.)

きょうみ 興味　താത്പര്യം. (tātparyaṃ.) ～のある（ない）താത്പര്യമുള്ള (ഇല്ലാത്ത). (tātparyamuḷḷa (illātta).) ～をもつ താത്പര്യമുണ്ടായിരിക്കുക. (tātparyamuṇṭāyirikkuka.) ～を失う താത്പര്യം ഇല്ലാതാവുക. (tātparyaṃ illātāvuka.)

きょうみしんしんの 興味津々の　വളരെ രസകരമായ. (vaḷare rasakaramāya.)

きょうみほんいに 興味本位に　വിനോദത്തിനായി. (vinōdattināyi.)

きょうむ 教務　വിദ്യാലയകാര്യങ്ങൾ. (vidyālayakāryaṅṅaḷ.)

きょうむか (しゅにん) 教務課 (主任)　വിദ്യാലയകാര്യവിഭാഗം(തലവൻ). (vidyālayakāryavibhāgaṃ(talavan).)

ぎょうむ 業務　ബിസിനസ്സ്. (bisinassŭ.) ～に励む തികഞ്ഞ ശുഷ്കാന്തിയോടെ ബിസിനസ്സ് കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (tikañña śuṣkāntiyōṭe bisinassu kaikāryaṃ ceyyuka.) ～用 ബിസിനസ്സാവശ്യത്തിന്ന്. (bisinassāvaśyattinnŭ.)

ぎょうむかんり 業務管理　ബിസിനസ്സ് മാനേജ്മെന്റ്. (bisinassŭ mānējmenṟŭ.)

ぎょうむじかん 業務時間　ഓഫീസ് സമയം. (ōphīsŭ samayaṃ.)

ぎょうむじゅんえき 業務純益　വ്യാപാരത്തിലെ അറ്റാദായം. (vyāpārattile aṟṟādāyaṃ.)

ぎょうむじょうおうりょう 業務上横領　വ്യാപാരത്തിലെ വെട്ടിപ്പ്. (vyāpārattile veṭṭippŭ.)

ぎょうむじょうかしつちし 業務上過失致死　അശ്രദ്ധമൂലമുള്ള നരഹത്യ. (aśraddhamūlamuḷḷa narahatya.)

ぎょうむていけい 業務提携　വ്യാപാരബന്ധത്തിലേർപ്പെടൽ. (vyāpārabandhattilērppeṭal.)

ぎょうむていしめいれい 業務停止命令　ബിസിനസ്സ് നിർത്തിവയ്ക്കാനുള്ള കല്പന. (bisinassŭ nirttivaykkānuḷḷa kalpana.)

きょうめい 共鳴　①（共感）സഹതാപം. (sahatāpaṃ.) ～する സഹതപിക്കുക; അനുഭാവം പ്രകടിപ്പിക്കുക; പ്രതിദ്ധ്വനിപ്പിക്കുക. (sahatapikkuka; anubhāvaṃ prakaṭippikkuka; pratiddhvanippikkuka.) ②（音響）അനുരണനം. (anuraṇanaṃ.)

きょうめいしゃ 共鳴者　അനുഭാവി. (anubhāvi.)

きょうもん 経文　ബുദ്ധമതഗ്രന്ഥങ്ങൾ; സൂത്രങ്ങൾ. (buddhamatagranthaṅṅaḷ; sūtraṅṅaḷ.)

きょうやく 共訳

～の കൂട്ടുചേർന്ന തർജ്ജമചെയ്ത. (kūṭṭucērnnu tarjjamaceyta.)

きょうやく 協約　☞ 協定.

きょうゆ 教諭　അദ്ധ്യാപകർ (പിക/പകൻ). (addhyāpakar (pika/pakan).)

きょうゆう 共有　കൂട്ടായ ഉടമസ്ഥത. (kūṭṭāya uṭamasthata.) ～する സംയുക്തമായി കൈവശം വയ്ക്കുക. (saṃyuktamāyi kaivaśaṃ vaykkuka.)

きょうゆうち 共有地　പൊതുവായ. (potuvāya.)

きょうゆうぶつ 共有物 （財産）പൊതുസ്വത്ത്. (potusvattʉ.)
きょうゆう 享有
〜する കൈവശം വയ്ച്ചനുഭവിക്കുക. (kaivaśaṃ vayccanubhavikku-ka.)
きょうよ 供与
〜する കൊടുക്കുക. (koṭukkuka.) 賄賂（わいろ）を〜する കൈക്കൂലി കൊടുക്കുക (ആർക്കെങ്കിലും) (kaikkūli koṭukkuka (ārkkeṅkiluṃ))
きょうよう 共用
〜（の）പൊതു ആവശ്യത്തിന്നുള്ള. (potu āvaśyattinnuḷḷa.)
きょうようぶぶん 共用部分 മറ്റു വീട്ടുകാരോടൊപ്പം പൊതുസ്ഥലമായി ഉപയോഗിക്കുന്ന പ്രദേശം. (maṟṟu vīṭṭukārōṭoppaṃ potusthala-māyi upayōgikkunna pradēśaṃ.)
きょうよう 強要
〜する ബലം പ്രയോഗിച്ച് ആവശ്യപ്പെടുക; ബലം പ്രയോഗിക്കുക. (balaṃ prayōgiccʉ āvaśyappeṭuka; balaṃ prayōgikkuka.)
きょうよう 教養 സംസ്കാരം; വിദ്യാഭ്യാസം. (saṃskāraṃ; vidyābhyā-saṃ.) 〜のある（ない）സംസ്കാരമുള്ള (ഇല്ലാത്ത); വിദ്യാഭ്യാസമുള്ള (ഇല്ലാത്ത). (saṃskāramuḷḷa (illātta); vidyābhyāsamuḷḷa (illātta).) ◇きょうようがっか（かてい）教養学科（課程） സാംസ്കാരികവിഷയങ്ങൾ (പൊതുസംസ്കാരപാഠ്യപദ്ധതി). (sāṃskārikaviṣayaṅṅaḷ (potu-saṃskārapāṭhyapaddhati).) ◇きょうようばんぐみ 教養番組 വിദ്യാഭ്യാസപരിപാടി. (vidyābhyāsaparipāṭi.) ◇いっぱんきょうよう 一般教養 ഉദാരവത്കൃതവിദ്യാഭ്യാസം. (udāravatkṛtavidyābhyāsaṃ.)
きょうらく 享楽 ആസ്വാദനം. (āsvādanaṃ.) 〜する ആസ്വദിക്കുക (ജീവിതം). (āsvadikkuka (jīvitaṃ).) 〜的な ആസ്വാദ്യകരമായ. (āsvā-dyakaramāya.)
きょうらくしゅぎ 享楽主義 എപ്പിക്യൂറിയനിസം (ജീവിതം സുഖിക്കാനുള്ളതാണെന്ന സിദ്ധാന്തം). (eppikyūṟiyanisaṃ (jīvitaṃ sukhikkā-nuḷḷatāṇenna siddhāntaṃ).)
きょうらくしゅぎしゃ 享楽主義者 എപ്പിക്യൂറിയൻ. (eppikyūṟiyan.)
きょうらん 狂乱 ഉന്മാദം; വെപ്രാളം. (unmādaṃ; veprāḷaṃ.) 〜する വെപ്രാളപ്പെടുക. (veprāḷappeṭuka.) ◇きょうらんぶっか 狂乱物価 കുതിച്ചുകയറുന്ന വില. (kuticcukayaṟunna vila.) ◇はんきょうらんで 半狂乱で വെപ്രാളപ്പെട്ട്. (veprāḷappeṭṭʉ.)
きょうり 胸裡
〜に秘める രഹസ്യമാക്കിവയ്ക്കുക. (rahasyamākkivaykkuka.)
きょうり 郷里 ജന്മസ്ഥലം; മാതൃഭൂമി. (janmasthalaṃ; mātṛbhūmi.) 〜へ帰る വീട്ടിലേക്കു മടങ്ങുക; (vīṭṭilēkku maṭaṅṅuka;) 〜へ手紙を出す വീട്ടിലേക്ക് കത്തെഴുതുക. (vīṭṭilēkkʉ katteḻutuka.)
きょうり 教理 സിദ്ധാന്തം. (siddhāntaṃ.)
きょうりきこ 強力粉 പോഷകമൂല്യം വർദ്ധിപ്പിക്കപ്പെട്ട ധാന്യപ്പൊടി. (pōṣakamūlyaṃ varddhippikkappeṭṭa dhānyappoṭi.)
きょうりつ 共立
〜の സംയുക്തമായ; പൊതുവായ. (saṃyuktamāya; potuvāya.)
きょうりゅう 恐竜 ദിനൊസാർ. (dinosār.)
きょうりょう 狭量
〜な സങ്കുചിതമനസ്കരായ. (saṅkucitamanaskarāya.)
きょうりょう 橋梁 പാലം. (pālaṃ.)
きょうりょく 協力 സഹകരണം; യോജിച്ചുള്ളശ്രമങ്ങൾ. (saha-karaṇaṃ; yōjiccuḷḷaśramaṅṅaḷ.) 〜する സഹകരിക്കുക. (sahakarikkuka.) 〜して സഹകരണത്തോടെ. (sahakaraṇattōṭe.) 〜的な സഹകരണാത്മകമായ. (sahakaraṇātmakamāya.)
きょうりょくしゃ 協力者 കൂട്ടാളി; പങ്കാളി. (kūṭṭāḷi; paṅkāḷi.)
きょうりょく 強力
〜な ശക്തിയുള്ള; സുശക്തമായ. (śaktiyuḷḷa; suśaktamāya.)
きょうれつ 強烈
〜な തീവ്രമായ; കടും(നിറമുള്ള). (tīvramāya; kaṭuṃ(niṟamuḷḷa).)
ぎょうれつ 行列 ①［行進］ജാഥ; പരേഡ്. (jātha; parēḍʉ.) ②［列］（順番を待つ人の）വരി(യായി നില്ക്കൽ). (vari(yāyi nilkkal).) ③ MATH (ഗണിതം) മാട്രിക്സ്. ((gaṇitaṃ) māṭriksʉ.) 〜する ജാഥയായി മാർച്ചുചെയ്യുക. (jāthayāyi mārccuceyyuka.)
ぎょうれつしき 行列式 MATH നിർണ്ണായക ഘടകം (ഗണിതം). (nirṇṇāyaka ghaṭakaṃ (gaṇitaṃ).)
ぎょうれん 教練 (സൈനിക) കവാത്ത്. ((sainika) kavāttʉ.)
きょうわ 協和 സമരസം; സ്വരച്ചേർച്ച. (samarasaṃ; svaraccērcca.)
きょうわおん 協和音 MUS സ്വരൈക്യം. (svaraikyaṃ.)
きょうわ 共和
きょうわこく 共和国 റിപ്പബ്ലിക്ക്. (ṟippablikkʉ.)
きょうわせい 共和制 റിപ്പബ്ലിക്കനിസം. (ṟippablikkanisaṃ.)
きょうわとう（いん）共和党（員） റിപ്പബ്ലിക്കൻ പാർട്ടി (പാർട്ടി-അംഗം). (ṟippablikkan pārṭṭi (pārṭṭi aṃgaṃ).)
きょえい 虚栄 പൊങ്ങച്ചം. (poṅṅaccaṃ.)
きょえいしん（のつよい）虚栄心（の強い） പൊങ്ങച്ചം (കൂടിയ). (poṅṅaccaṃ (kūṭiya).)
きょか 許可 -അനുവാദം; -അംഗീകാരം; ലൈസൻസ്. (-anuvādaṃ; -aṃgīkāraṃ; laisansʉ.) 〜する -അനുവദിക്കുക; -അംഗീകരിക്കുക;സമ്മതിക്കുക. (-anuvadikkuka; -aṃgīkarikkuka;sammatikkuka.) 〜を乞う -അനുവാദം ചോദിക്കുക. (-anuvādaṃ cōdikkuka.)
きょかしょう（せい）許可証（制） ലൈസൻസ് (സമ്പ്രദായം). (laisansʉ (sampradāyaṃ).)
ぎょかい 魚介 സമുദ്രോല്പന്നങ്ങൾ. (samudrōlpannaṅṅaḷ.)
きょがく 巨額 ① വളരെയധികം; ധാരാളം. (vaḷareyadhikaṃ; dhārāḷaṃ.) ②（金額）വളരെ വലിയ തുക. (vaḷare valiya tuka.)
ぎょかく 漁獲
ぎょかくだか 漁獲高 (വലയിലും മറ്റും) പിടിക്കപ്പെടുന്ന മത്സ്യം. ((valayiluṃ maṟṟuṃ) piṭikkappeṭunna matsyaṃ.)
ぎょかくわりあてりょう 漁獲割当量 മത്സ്യബന്ധനത്തിന്നനുവദിക്കപ്പെടുന്ന ക്വോട്ട. (matsyabandhanattinnanuvadikkappeṭunna kvōṭṭa.)
きょかん 巨漢 രാക്ഷസൻ; അതികായൻ. (rākṣasan; atikāyan.)
ぎょがん 魚眼
ぎょがんレンズ 魚眼レンズ മീൻകണ്ണ് ലെൻസ്. (mīnkaṇṇʉ lensʉ.)
きょぎ 虚偽 കള്ളം; വ്യാജം. (kaḷḷaṃ; vyājaṃ.) 〜の കള്ളമായ. (kaḷḷamāya.)
ぎょき 漁期 മീൻകാലം (മീൻപിടുത്തത്തിന്റെ കാലം). (mīnkālaṃ (mīnpiṭuttattinṟe kālaṃ).)
ぎょぎょう 漁業 മത്സ്യബന്ധനവ്യവസായം. (matsyabandhanavya-vasāyaṃ.) ◇ぎょぎょうくみあい 漁業組合 മീൻപിടുത്തക്കാരുടെ സംഘടന. (mīnpiṭuttakkāruṭe saṃghaṭana.) ◇ぎょぎょうきょうどうくみあい 漁業協同組合 മത്സ്യബന്ധന പരസ്പരസഹായസംഘം. (matsyabandhana parasparasahāyasaṃghaṃ.) ◇ぎょぎょうけん 漁業権 മത്സ്യബന്ധനാവകാശം. (matsyabandhanāvakāśaṃ.) ◇ぎょぎょうせんかんすいいき 漁業専管水域 മത്സ്യബന്ധനപരിധി. (matsyabandha-naparidhi.) ◇にちロぎょぎょうきょうてい 日ロ漁業協定 റഷ്യാജപ്പാൻ മത്സ്യബന്ധന സന്ധി. (ṟaṣyājappān matsyabandhana sandhi.)
きょきょじつじつ 虚々実々
〜の തന്ത്രങ്ങളും സൂത്രങ്ങളും നിറഞ്ഞ. (tantraṅṅaḷuṃ sūtraṅṅaḷuṃ ni-ṟañña.)

きょきん 拠金
〜する സംഭാവന പിരിക്കുക; ഫണ്ട് സംഭരിക്കുക. (sambhāvana-pirikkuka; phanṭu sambharikkukka.)

きょく 曲 ①(音曲)രാഗം. (rāgam.) ② താളൈക്യം. (tāḷaikyam.) 〜がない കേൾക്കാൻ രസമില്ലാതിരിക്കുക. (kēḷkkān rasamillātirikkuka.)

きょく 局 ①(官庁)ആപ്പീസ് (സർക്കാർ). (āppīsu (sarkkār).) ②(郵便局)തപാലാപ്പീസ്. (tapālāppīsu.) ③(電話の)കേന്ദ്ര ആപ്പീസ് (ടെലഫോൺ); എക്സ്ചേഞ്ച് (ടെലഫോൺ). (kēndra āppīsu (ṭelaphōn); ekscēñcu (ṭelaphōn).) ④(放送局)പ്രക്ഷേപണകേന്ദ്രം. (prakṣēpaṇakēndram.) ⑤(碁・将棋の)ഒരു കളി (ചതുരംഗവും മറ്റും). (oru kaḷi (caturaṃgavum maṟṟum).) 〜に当たる നിയന്ത്രണം ഏറ്റെടുക്കുക; കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (niyantraṇam ēṟṟeṭukkuka; kaikāryam ceyyuka.)

きょく 極 ① ധ്രുവം; അറ്റം. (dhruvam; aṟṟam.) ②[極度]ഉച്ചസ്ഥാനം; ക്ലൈമാക്സ്. (uccasthānam; klaimāksu.) 〜の ധ്രുവങ്ങളെ സംബന്ധിച്ച. (dhruvaṅṅaḷe sambandhicca.) ◇りょうきょく 両極 ഇരുധ്രുവങ്ങൾ. (irudhruvaṅṅaḷ.)

きょく 巨躯 ഊക്കൻരൂപം. (ūkkanrūpam.)

ぎょく 玉 ①[石]രത്നക്കല്ല്; ജെയ്ഡ്. (ratnakkallu; jeydu.) ②[相場]വാങ്ങുകയോ വില്ക്കുകയോ ചെയ്ത ഷെയറുകൾ (ഓഹരികൾ). (vāṅṅukayō vilkkukayō ceyta ṣeyaṟukaḷ (ōharikaḷ).)

ぎょく 漁区 മത്സ്യബന്ധനപ്രവർത്തനം. (matsyabandhanapravarttanam.)

ぎょぐ 漁具 മത്സ്യബന്ധനത്തിനുള്ള ഉപകരണങ്ങൾ. (matsyabandhanattinuḷḷa upakaraṇaṅṅaḷ.)

きょくいん 局員 ① സർക്കാരാപ്പീസിലെ ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (sarkkārāppīsile udyōgasthan.) ②(全体)സർക്കാരാപ്പീസിൽ ജോലിചെയ്യുന്ന ആൾ. (sarkkārāppīsil jōliceyyunna āḷ.)

きょくう 極右 തീവ്ര വലത്. (tīvra valatu.)

きょくうぶんし 極右分子 തീവ്ര വലത് പക്ഷം; തീവ്ര വലതൻമാർ. (tīvra valatu pakṣam; tīvra valatanmār.)

きょくがい 局外
〜に立つ പുറത്ത് നില്ക്കുക; ഒറ്റപ്പെട്ടുനില്ക്കുക. (puṟattu nilkkuka; oṟṟappeṭṭunilkkuka.)

きょくがいしゃ 局外者 മൂന്നാംകക്ഷി; പുറത്ത് നില്ക്കുന്ന ആൾ. (mūnnāṃkakṣi; puṟattu nilkkunna āḷ.)

きょくげい 曲芸 അഭ്യാസങ്ങൾ. (abhyāsaṅṅaḷ.)

きょくげいし 曲芸師 ഞാണിന്മേൽക്കളിക്കാരൻ. (ñāṇinmēlkkaḷikkāran.)

きょくげん 局限
〜する ഒരു പ്രത്യേക സ്ഥലത്തുമാത്രമായി ഒതുക്കിനിർത്തുക; പരിധി നിർണ്ണയിക്കുക. (oru pratyēka sthalattumātramāyi otukkinirttuka; paridhi nirṇṇayikkuka.)

きょくげん 極言
〜する ...പറയാൻ സന്നദ്ധത കാട്ടുക. (...paṟayān sannaddhata kāṭṭuka.)

きょくげん 極限 പരിധി. (paridhi.) 〜を越える പരിധി ലംഘിക്കുക. (paridhi laṃghikkuka.) 〜状態 അനിയന്ത്രിതമായ നില. (aniyantritamāya nila.)

きょくさ 極左 തീവ്ര ഇടത്. (tīvra iṭatu.)

きょくさぶんし 極左分子 തീവ്ര ഇടതുപക്ഷം; കമ്മ്യൂണിസ്റ്റ് ഘടകങ്ങൾ. (tīvra iṭatupakṣam; kammyūṇisṟṟu ghaṭakaṅṅaḷ.)

ぎょくざ 玉座 ചക്രവർത്തിയുടെ സിംഹാസനം. (cakravarttiyuṭe siṃhāsanam.)

ぎょくさい 玉砕
〜する മാന്യമായ നിലയിൽ പൊരുതിത്തോറ്റു മരണമടയുക. (mānyamāya nilayil porutittōṟṟu maraṇamaṭayuka.)

きょくしょ 局所 ☞ 局部.

きょくしょう 極小
〜の ഏറ്റവും ചുരുങ്ങിയ; അങ്ങേയറ്റം നിസ്സാരമായ. (ēṟṟavum curuṅṅiya; aṅṅēyaṟṟam nissāramāya.)

きょくしょうち 極小値 ഏറ്റവും കുറഞ്ഞ വില. (ēṟṟavum kuṟañña vila.)

きょくしょうりょう 極小量 ഏറ്റവും ചുരുങ്ങിയത്. (ēṟṟavum curuṅṅiyatu.)

ぎょくせきこんこう 玉石混交
〜である നെല്ലും പതിരും കൂടിക്കലർന്നിരിക്കുന്നു; കരിക്കട്ടയും രത്നക്കല്ലും ഒന്നിച്ചിരിക്കുന്നു. (nellum patirum kūṭikkalarnnirikkunnu; karikkaṭṭayum ratnakkallum onniccirikkunnu.)

きょくせつ 曲折 ഉയർച്ചയും താഴ്ചയും; സങ്കീർണ്ണതകൾ. (uyarccayum tālcayum; saṅkīrṇṇatakaḷ.) 〜する വളഞ്ഞുപുളഞ്ഞിരിക്കുക. (vaḷaññupuḷaññirikkuka.) 〜の多い道 വളഞ്ഞുപുളഞ്ഞുപോകുന്ന വഴി. (vaḷaññupuḷaññupōkunna vaḻi.) *☞ 紆余(うよ)曲折.

きょくせん 曲線 വളവ്; വക്രത; വക്രരേഖ. (vaḷavu; vakrata; vakrarēkha.)

きょくせんび 曲線美 വക്രരേഖകളുടെ സൗന്ദര്യം. (vakrarēkhakaḷuṭe saundaryam.)

きょくせんびのおんな 曲線美の女 ദേഹസൗഭാഗ്യമുള്ള സ്ത്രീ. (dēhasaubhāgyamuḷḷa strī.)

きょくだい 極大
〜の ഏറ്റവും കൂടിയ. (ēṟṟavum kūṭiya.)

きょくだいち 極大値 ഏറ്റവും കൂടിയ വില. (ēṟṟavum kūṭiya vila.)

きょくだいりょう 極大量 ഏറ്റവും കൂടിയത്. (ēṟṟavum kūṭiyatu.)

きょくたん 極端 അങ്ങേയറ്റം; അറ്റം. (aṅṅēyaṟṟam; aṟṟam.) 〜に走る തീവ്രത; പരിധിവിട്ടുപോവുക; കവിഞ്ഞുപോവുക. (tīvrata; paridhiviṭṭupōvuka; kaviññupōvuka.) 〜の(に) അങ്ങേയറ്റത്തെ(ത്ത്); പരിധിവിട്ട(ട്ട്). (aṅṅēyaṟṟatte(ttu); paridhiviṭṭa(ṭṭu).)

きょくち 極地 ധ്രുവമേഖല. (dhruvamēkhala.) 〜の ധ്രുവമേഖലയിലെ. (dhruvamēkhalayile.)

きょくちたんけん 極地探検 ധ്രുവപ്രദേശപര്യവേക്ഷണം. (dhruvapradēśaparyavēkṣaṇam.)

きょくち 極致 മാതൃക; സർവഗുണസമ്പൂർണ്ണത. (mātṛka; sarvaguṇasampūrṇṇata.) 美の〜 സൗന്ദര്യത്തിന്റെ മാതൃക. (saundaryattinṟe mātṛka.)

きょくち 局地
〜的 പ്രാദേശികമായ. (prādēśikamāya.)

きょくちせんそう 局地戦争 പ്രാദേശികമായ യുദ്ധം. (prādēśikamāya yuddham.)

きょくちょう 局長 ① സ്ഥാപനത്തിന്റെ ഡയറക്ടർ; ഒരു വിഭാഗത്തിന്റെ തലവൻ (ഓഫീസിൽ). (sthāpanattinṟe ḍayaṟakṭar; oru vibhāgattinṟe talavan (ōphīsil).) ②(郵便局長)പോസ്റ്റ്മാസ്റ്റർ. (pōsṟṟmāsṟṟar.)

きょくてん 極点 അങ്ങേയറ്റം. (aṅṅēyaṟṟam.)

きょくど 極度
〜の(に)അങ്ങേയറ്റത്തെ; പരമാവധി. (aṅṅēyaṟṟatte; paramāvadhi.)

きょくどめ 局留
〜(で出す) സാധാരണ തപാൽ(ആയി അയയ്ക്കുക). (sādhāraṇa tapāl(āyi ayaykkuka).)

きょくのり 曲乗り ①(曲馬の)കുതിരപ്പുറത്ത് കേറിയുള്ള അഭ്യാസം. (kutirappuṟattu kēṟiyuḷḷa abhyāsam.) ②(自転車の)വാഹനങ്ങളിലേറിയുള്ള അഭ്യാസപ്രകടനം (സൈക്കിൾ). (vāhanaṅṅaḷilēṟiyuḷḷa

abhyāsaprakaṭanaṃ (saikkiḷ).) ③（飛行機の）സ്രണ്ടുപറക്കൽ (വിമാനത്തിൽ). (srraṇṭuparakkal (vimānattil).)
きょくばん 局番 ഏരിയ കോഡ് (തപാൽ കോഡ്); ഡയൽ കോഡ് (ഫോൺ). (ēriya kōḍu (tapāl kōḍu); ḍayal kōḍu (phōṇ).)
きょくひどうぶつ 棘皮動物 കടൽച്ചേനയുടെ വർഗ്ഗത്തിലുള്ള സമുദ്രജീവികൾ. (kaṭalccēnayuṭe varggattiluḷḷa samudrajīvikaḷ.)
きょくぶ 局部 ① ഭാഗം. (bhāgaṃ.) ②（患部）ബാധിതമായ ഭാഗം. (bādhitamāya bhāgaṃ.) ③ （陰部）ഗുഹ്യഭാഗം. (guhyabhāgaṃ.) ～的 ഭാഗികമായി. (bhāgikamāyi.)
きょくぶますい 局部麻酔 ഭാഗികമായ മരവിപ്പിക്കൽ (ലോക്കൽ അനസ്തെഷ്യ). (bhāgikamāya maravippikkal (lōkkal anasteṣya).)
きょくほく 極北 വടക്കേ അറ്റം. (vaṭakkē aṟṟaṃ.)
きょくめん 曲面 MATH വക്രമായ ഉപരിതലം. (vakramāya uparitalaṃ.)
きょくめん 局面 ① ഘട്ടം. (ghaṭṭaṃ.) ② （情勢）ഇപ്പോഴത്തെ അവസ്ഥ. (ippōḻatte avastha.) ～を打開する സ്തംഭനാവസ്ഥ തരണംചെയ്യുക. (staṃbhanāvastha taraṇaṃceyyuka.)
きょくもく 曲目 ①（番組）പരിപാടി. (paripāṭi.) ② （一曲）കാര്യപരിപാടി (ഇനം). (kāryaparipāṭi (inaṃ).)
きょくよう 極洋 ധ്രുവസമുദ്രം; ധ്രുവമേഖലയിലെ കടലുകൾ. (dhruvasamudraṃ; dhruvamēkhalayile kaṭalukaḷ.)
きょくようぎょぎょう 極洋漁業 ധ്രുവപ്രദേശങ്ങളിലെ മത്സ്യബന്ധനം. (dhruvapradēśaṅṅaḷile matsyabandhanaṃ.)
きょくりつ 曲率 MATH വളവ്; വർത്തുളാകാരരേഖ. (vaḷavu; varttuḷākārarēkha.)
きょくりょう 極量 （薬の）ഏറ്റവും കൂടിയ തോത് (മാത്ര) (മരുന്നിന്റെ). (ēṟṟavuṃ kūṭiya tōtu (mātra) (marunninṟe).)
きょくりょく 極力 കഴിവിന്റെ പരമാവധി. (kaḻivinṟe paramāvadhi.)
ぎょくろ 玉露 ഗുണനിലവാരം കൂടിയ തേയില (പച്ച). (guṇanilavāraṃ kūṭiya tēyila (pacca).)
きょくろん 極論 തീവ്രവാദം പറത്തുക. (tīvravādaṃ parattuka.) ～（する）തീവ്രവാദ പരമായ വാദ പ്രതിവാദം നടത്തുക. (tīvravāda paramāya vāda prativādaṃ naṭattuka.) *☞ 極言.
ぎょぐん 魚群 മത്സ്യക്കൂട്ടം (ചാകര). (matsyakkūṭṭaṃ (cākara).)
ぎょぐんたんちき 魚群探知機 ഫിഷ് ഫൈൻഡർ (മത്സ്യനിരീക്ഷണ ഉപകരണം). (phiṣu phainḍar (matsyanirīkṣaṇa upakaraṇaṃ).)
きょけつせい 虚血性
きょけつせいしんしっかん 虚血性心疾患 ഒരുതരം ഹൃദ്രോഗം. (orutaraṃ hṛdrōgaṃ.)
きょげん 虚言 കള്ളം. (kaḷḷaṃ.) *☞ 嘘(うそ).
きょこう 挙行
～する സംഘടിപ്പിക്കുക(ആഘോഷം); (saṃghaṭippikkuka(āghōṣaṃ);) ～される നടത്തപ്പെടുക. (naṭattappeṭuka.)
きょこう 虚構 കെട്ടുകഥ; സങ്കൽപ്പിത കഥ; കള്ളക്കഥ. (keṭṭukatha; saṅkalppita katha; kaḷḷakkatha.) ～の കെട്ടിച്ചമച്ച; സാങ്കല്പികമായ; വ്യാജമായ. (keṭṭiccamacca; sāṅkalppikamāya; vyājamāya.)
ぎょこう 漁港 മത്സ്യബന്ധനതുറമുഖം. (matsyabandhanatuṟamukhaṃ.)
きょこくいっち 挙国一致 ദേശീയൈക്യം. (dēśīyaikyaṃ.)
きょしき 挙式
～する（結婚［കെക്ക്കൊൻ］の［നൊ］）. ആഘോഷിക്കുക; വിവാഹം ആഘോഷിക്കുക; ചടങ്ങ് നടത്തുക. (āghōṣikkuka; vivāhaṃ āghōṣikkuka; caṭaṅṅu naṭattuka.)
きょしつ 居室 ① മുൻവശത്തെ മുറി. (munvaśatte muṟi.) ② ［自室］സ്വന്തം മുറി. (svantaṃ muṟi.)
きょじつ 虚実
～（を確かめる）സത്യാവസ്ഥ തിട്ടപ്പെടുത്തുക. (satyāvastha tiṭṭappeṭuttuka.)
きょしてき 巨視的 ബൃഹത്തായ; വിപുലമായ. (bṛhattāya; vipulamāya.) ～な ബൃഹത്തായ; വിപുലമായ. (bṛhattāya; vipulamāya.) ～経済学 മാക്രോഎക്കൊണോമിക്സ് (mākrōekkoṇōmiksu)
ぎょしゃ 御者 സാരഥി. (sārathi.)
ぎょしゃだい 御者台 ഡ്രൈവറുടെ ഇരിപ്പിടം. (ḍraivaruṭe irippiṭaṃ.)
きょじゃく 虚弱
～な ദുർബ്ബലമായ; ലോലമായ. (durbbalamāya; lōlamāya.)
きょじゃくたいしつ 虚弱体質 ദുർബ്ബലമായ ദേഹപ്രകൃതി. (durbbalamāya dēhaprakṛti.)
きょしゅ 挙手
～する（採決［സയ്കെത്സു］に［നി］）. കൈപൊക്കുക; കൈപൊക്കിക്കാട്ടുക (വോട്ട്); (kaipokkuka; kaipokkikkāṭṭuka (vōṭṭu);) ～の礼をする കൈപൊക്കി അഭിവാദ്യം ചെയ്യുക. (kaipokki abhivādyaṃ ceyyuka.)
きょしゅう 去就 നിലപാട്; (വ്യക്തമാക്കുക) (nilapāṭu; (vyaktamākkuka)) ～に迷う ഇതികർത്തവ്യതാമൂഢനാവുക. (itikarttavyatāmūṭhanāvuka.)
きょじゅう 居住
～する ജീവിക്കുക; വസിക്കുക; താമസിക്കുക. (jīvikkuka; vasikkuka; tāmasikkuka.)
きょじゅうくうかん 居住空間 ജീവിക്കാനുള്ള ഇടം. (jīvikkānuḷḷa iṭaṃ.)
きょじゅうしゃ(けん)居住者(権) താമസക്കാർ (താമസാവകാശം). (tāmasakkār (tāmasāvakāśaṃ).)
きょじゅうせい 居住性 താമസിക്കാനുള്ള അനുയോജ്യത. (tāmasikkānuḷḷa anuyōjyata.)
きょしゅつ 拠出
～する സംഭാവന നല്കുക; ദാനം ചെയ്യുക. (saṃbhāvana nalkuka; dānaṃ ceyyuka.)
きょしょう 巨匠 മഹാനായ കലാകാരൻ. (mahānāya kalākāran.)
ぎょしょう 漁礁 മത്സ്യങ്ങളെ (പെറ്റുപെരുകാൻ) വളർത്തുന്ന സ്ഥലം. (matsyaṅṅaḷe (peṟṟuperukān) vaḷarttunna sthalaṃ.)
ぎょじょう 漁場 മത്സ്യം പിടിക്കുന്ന പ്രദേശം (കടലിൽ). (matsyaṃ piṭikkunna pradēśaṃ (kaṭalil).)
きょしょく 虚飾 പ്രദർശനം; പൊങ്ങച്ചം. (pradarśanaṃ; poṅṅaccaṃ.) ～のない ജാടയില്ലാത്ത. (jāṭayillātta.)
ぎょしょく 漁色 സ്ത്രീലോലുപത്വം. (strīlōlupatvaṃ.)
ぎょしょくか 漁色家 സ്ത്രീലോലുപൻ. (strīlōlupan.)
きょしょくしょう 拒食症 ശരീരം മെലിയാൻ കഠിനശ്രമം നടത്തുന്നവർക്ക് കണ്ടുവരുന്ന അനൊറെക്സിയ രോഗം. (śarīraṃ meliyān kaṭhinaśramaṃ naṭattunnavarkku kaṇṭuvarunna anoṟeksiya rōgaṃ.)
きょしん 虚心
～の （に） തുറന്നുപറയുന്ന(പറഞ്ഞ്); ഒന്നും ഒളിച്ചുവെയ്ക്കാത്ത(വെയ്ക്കാതെ). (tuṟannupaṟayunna(paṟaññu); onnuṃ oḷiccuveykkātta(veykkāte).)
きょじん 巨人 രാക്ഷസൻ; അതികായൻ. (rākṣasan; atikāyan.)
ぎょしん 魚信 ［当たり］കടി; കൊത്ത് (പാമ്പിന്റെ). (kaṭi; kottu (pāmpinṟe).)
きょすう 虚数 MATH സാങ്കല്പികസംഖ്യ (ഗണിതം). (sāṅkalpikasaṃkhya (gaṇitaṃ).)

ぎょする 御する (ഒരാളെ)നിയന്ത്രിക്കുക; മുന്നോട്ടു നയിക്കുക. ((orāḷe)niyantrikkuka; munnōṭṭu nayikkuka.) 御しやすい(がたい) കൈകാര്യം ചെയ്യാൻ എളുപ്പമായ (വിഷമകരമായ). (kaikāryaṃ ceyyān eḷuppamāya (viṣamakaramāya).)

きょせい 巨星 ① ഭീമൻ നക്ഷത്രം. (bhīman nakṣatraṃ.) ② [比喩的] മഹാത്മാവ്. (mahātmāvႃ.) ~墜(お)つ മഹത്തായ നക്ഷത്രം പൊലിഞ്ഞിരിക്കുന്നു. (mahattāya nakṣatraṃ poliññirikkunnu.)

きょせい 去勢 വരിയുടക്കൽ. (variyuṭakkal.) ~する(獣[കെമൊനൊ]を[വൊ]);(断種[ദൻശൂ]);[比喩的[ഹിയുത്തെക്കി]に[നി]]വൃഷണം നശിപ്പിക്കുക; ഷണ്ഡനാക്കുക. (vṛṣaṇaṃ naśippikkuka; ṣaṇḍanākkuka.)

きょせいば(けい)去勢馬(鶏) വരിയുടയ്ക്കപ്പെട്ട മൃഗം (ഭക്ഷണത്തിനായി വളർത്തുന്ന പൂവൻകോഴി). (variyuṭaykkappeṭṭa mṛgaṃ (bhakṣaṇattināyi vaḷarttunna pūvankōḻi).)

きょせいしゅじゅつ 去勢手術 വരിയുടയ്ക്കാനുള്ള ശസ്ത്രക്രിയ. (variyuṭaykkānuḷḷa śastrakriya.)

きょせい 虚勢

~を張る ഭോഷ്ക് പറയുക; പൊങ്ങച്ചം പറയുക; വീമ്പിളക്കുക. (bhōṣkႃ paṟayuka; poṅṅaccaṃ paṟayuka; vīmpiḷakkuka.)

きょせき 巨石 ① ഊക്കൻ കല്ല്. (ūkkan kallႃ.) ② ARCHAEOL മഹാശില. (mahāśila.)

きょせきぶんか 巨石文化 മഹാശിലായുഗസംസ്കാരം. (mahāśilāyugasaṃskāraṃ.)

きょぜつ 拒絶 നിഷേധം; തള്ളിക്കളയൽ. (niṣēdhaṃ; taḷḷikkaḷayal.) ~する നിഷേധിക്കുക; തിരസ്കരിക്കുക; തള്ളിക്കളയുക. (niṣēdhikkuka; tiraskarikkuka; taḷḷikkaḷayuka.)

きょぜつはんのう 拒絶反応 രോഗപ്രതിരോഗസംബന്ധിയായ തിരസ്കരണം. (rōgapratirōgasaṃbandhiyāya tiraskaraṇaṃ.)

きょせん 巨船 ഊക്കൻ കപ്പൽ. (ūkkan kappal.)

ぎょせん 漁船 മത്സ്യബന്ധനക്കപ്പൽ/തോണി. (matsyabandhanakkappal/tōṇi.)

きょぞう 虚像 PHYS യഥാർത്ഥ പ്രതിബിംബം. (yathārttha pratibiṃbaṃ.)

ぎょそん 漁村 മീൻപിടിക്കുന്നവരുടെ ഗ്രാമം. (mīnpiṭikkunnavaruṭe grāmaṃ.)

きょたい 巨体 ① രാക്ഷസീയരൂപം. (rākṣasīyarūpaṃ.) ② (船体など)കൂറ്റൻതടി/രൂപം. (kūṟṟantaṭi/rūpaṃ.)

きょだい 巨大

~な ഊക്കനായ; വളരെ വലിയ. (ūkkanāya; vaḷare valiya.)

きょだいかがく 巨大科学 ☞ ビッグ(サイエンス).

きょだいとし 巨大都市 മഹാനഗരം (മെഗലോപോളിസ്). (mahānagaraṃ (megalōpōḷisႃ).)

きょだく 許諾

~する അംഗീകരിക്കുക; സമ്മതിക്കുക. (aṃgīkarikkuka; sammatikkuka.)

ぎょたく 魚拓 മത്സ്യമുദ്ര പതിപ്പിക്കൽ (ഫിഷ് പ്രിൻറ്റ്). (matsyamudra patippikkal (phiṣႃ prinṟṟႃ).)

きょだつ 虚脱 MEDICAL മേദക്ഷയം; ശരീരച്ചടവ്; കുഴഞ്ഞുവീഴൽ. (mēdakṣayaṃ; śarīraccaṭavႃ; kuḻaññuvīḻal.) ~する കുഴഞ്ഞുവീഴുക; മേദക്ഷയം സംഭവിക്കുക. (kuḻaññuvīḻuka; mēdakṣayaṃ saṃbhavikkuka.)

きょだつじょうたい 虚脱状態 ①(心身の)മയക്കത്തിലുള്ള അവസ്ഥ. (mayakkattiluḷḷa avastha.) ②(放心)മനസ്സ് മറ്റെങ്ങോ ആയ അവസ്ഥ. (manassႃ maṟṟeṅṅō āya avastha.)

きょっかい 曲解 ദുർവ്യാഖ്യാനം. (durvyākhyānaṃ.) ~する(故意[കൊ്ഇ]に[നി]). ദുർവ്യാഖ്യാനം ചെയ്യുക; വളച്ചൊടിക്കുക. (durvyākhyānaṃ ceyyuka; vaḷaccoṭikkuka.)

きょっけい 極刑

~にする വധശിക്ഷയ്ക്ക് വിധിക്കുക. (vadhaśikṣaykkႃ vidhikkuka.)

きょっこう 極光 ധ്രുവദീപ്തി. (dhruvadīpti.)

ぎょっと

~する ഞെട്ടിപ്പോവുക; നടുങ്ങിപ്പോവുക; (ñeṭṭippōvuka; naṭuṅṅippōvuka;) ~させる ഞെട്ടിപ്പിക്കുക; ഭയപ്പെടുത്തുക. (ñeṭṭippikkuka; bhayappeṭuttuka.)

きょてん 拠点 ① സ്ഥാനം; ചവിട്ടുപടി. (sthānaṃ; caviṭṭupaṭi.) ② (基地)അടിയുറച്ച സ്ഥലം (ബെയ്സ്). (aṭiyuṟacca sthalaṃ (beysႃ).)

きょとう 巨頭 നേതാവ്; പ്രമുഖൻ. (nētāvႃ; pramukhan.)

きょとうかいだん 巨頭会談 ഉന്നതതല സമ്മേളനം; ഉച്ചകോടി. (unnatatala sammēḷanaṃ; uccakōṭi.)

きょとう 挙党

~体制で പാർട്ടിയിലെ ഐക്യം മുൻനിർത്തി; പാർട്ടി ഐക്യത്തിനുവേണ്ടി(പ്രശ്നം പരിഹരിയ്ക്കുക). (pārṭṭiyile aikyaṃ munnirtti; pārṭṭi aikyattinuvēṇṭi(praśnaṃ parihariykkuka).)

きょどう 挙動 ① പെരുമാറ്റം. (perumāṟṟaṃ.) ② (行動)(ചെയ്തികൾ); സ്വഭാവം. ((ceytikaḷ); svabhāvaṃ.)

きょどうふしんのかどで 挙動不審のかどで (ഒരാളുടെ) സംശയകരമായ പെരുമാറ്റത്താൽ. ((orāḷuṭe) saṃśayakaramāya perumāṟṟattāl.)

きょとんと

~する നിർവികാരമായി നോക്കുക; (nirvikāramāyi nōkkuka;) ~して എന്തോ ഓർത്തുകൊണ്ട്. (entō ōrttukoṇṭႃ.)

ぎょにく 魚肉 മത്സ്യം (മത്സ്യത്തിന്റെ മാംസം). (matsyaṃ (matsyattinṟe māṃsaṃ).)

きょねん 去年 കഴിഞ്ഞ കൊല്ലം. (kaḻiñña kollaṃ.) ~の今日 കഴിഞ്ഞ വർഷം ഈ ദിവസം. (kaḻiñña varṣaṃ ī divasaṃ.)

きょひ 巨費

~を投じて വലിയൊരു വിലകൊടുത്ത്. (valiyoru vilakoṭuttႃ.)

きょひ 拒否 നിഷേധിക്കൽ; തള്ളിക്കളയൽ; തിരസ്കരിക്കൽ. (niṣēdhikkal; taḷḷikkaḷayal; tiraskarikkal.) ~する നിഷേധിക്കുക; തള്ളുക; വീറ്റോ ചെയ്യുക (ബിൽ). (niṣēdhikkuka; taḷḷuka; vīṟṟō ceyyuka (bil).)

きょひけん 拒否権 വീറ്റോ അധികാരം. (vīṟṟō adhikāraṃ.)

きょひはんのう 拒否反応 ① രോഗപ്രതിരോധസംബന്ധിയായ അവയവ തിരസ്കരണപ്രക്രിയ. (rōgapratirōdhasaṃbandhiyāya avayava tiraskaraṇaprakriya.) ② (抗原抗体反応) രോഗപ്രതിരോധശക്തിയാലുള്ള ശാരീരിക പ്രതികരണം. (rōgapratirōdhaśaktiyāluḷḷa śārīrika pratikaraṇaṃ.)

ぎょふ 漁夫 മുക്കുവൻ. (mukkuvan.) ~の利を占める കലങ്ങിയ വെള്ളത്തിൽ മീൻപിടിക്കുക. (kalaṅṅiya veḷḷattil mīnpiṭikkuka.)

ぎょふん 魚粉 ഫിഷ് മീൽ; മീൻപൊടി. (phiṣႃ mīl; mīnpoṭi.)

きょへい 挙兵

~する സൈന്യത്തെ സജ്ജമാക്കുക. (sainyatte sajjamākkuka.)

きょほう 巨砲 വൻതോക്ക്. (vantōkkႃ.)

きょほう 虚報 തെറ്റായ റിപ്പോർട്ട്; വ്യാജവാർത്ത. (teṟṟāya ṟippōrṭṭႃ; vyājavārtta.)

きよほうへん 毀誉褒貶 ഖണ്ഡനവും മണ്ഡനവും; പ്രശംസയും വിമർശനവും; (പരസ്യ) വിമർശനം. (khaṇḍanavuṃ maṇḍanavuṃ; praśaṃsayuṃ vimarśanavuṃ; (parasya) vimarśanaṃ.)

きょまん 巨万
〜の富を積む കോടീശ്വരനാവുക. (kōṭīśvaranāvuka.)
ぎょみん 漁民 മീൻപിടുത്തക്കാർ. (mīnpiṭuttakkār.)
きょむ 虚無 ശൂന്യത; ഒന്നുമില്ലായ്മ. (śūnyata; onnumillāyma.) 〜的な ശൂന്യതാവാദപരമായ. (śūnyatāvādaparamāya.)
きょむしゅぎ(しゃ)虚無主義(者) ശൂന്യതാവാദം (വാദി). (śūnyatāvādaṃ (vādi).)
きよめ 清め ശുദ്ധീകരണം. (śuddhīkaraṇaṃ.)
きょめい 虚名 പൊള്ളയായ പ്രസിദ്ധി. (poḷḷayāya prasiddhi.)
きよめる 清める ശുദ്ധീകരിക്കുക; പരിശുദ്ധമാക്കുക; വൃത്തിയാക്കുക; മുക്തമാക്കുക. (śuddhīkarikkuka; pariśuddhamākkuka; vṛttiyākkuka; muktamākkuka.)
ぎょもう 魚網,漁網 മത്സ്യബന്ധന വല. (matsyabandhana vala.)
きょよう 許容 അനുവാദം; സമ്മതം; സഹനം. (anuvādaṃ; sammataṃ; sahanaṃ.) 〜する അനുവദിയ്ക്കുക; സമ്മതിയ്ക്കുക; ക്ഷമിയ്ക്കുക;(അവഗണിയ്ക്കുക). (anuvadiykkuka; sammatiykkuka; kṣamiykkuka;(avagaṇiykkuka).)
きょようりょう 許容量 ①(薬の)(മരുന്നിൻറെ)അനുവദനീയമായ ഉയർന്ന മാത്ര. ((marunninṟe)anuvadanīyamāya uyarnna mātra.) ② (有害物質などの)(അപകടകാരിയായ വസ്തുക്കളുടേയും മറ്റും) അനുവദനീയത; സഹനം; സഹിഷ്ണുത. ((apakaṭakāriyāya vastukkaḷuṭēyuṃ maṟṟuṃ) anuvadanīyata; sahanaṃ; sahiṣṇuta.)
きょらい 去来
〜する വരികയും പോവുകയും ചെയ്യുക; ആവർത്തിച്ച് (മനസ്സിൽ) വരിക. (varikayuṃ pōvukayuṃ ceyyuka; āvartticcu (manassil) varika.)
ぎょらい 魚雷 ടോർപിഡോ. (ṭōrpiḍō.)
ぎょらいてい 魚雷艇 ടോർപിഡോ ബോട്ട്. (ṭōrpiḍō bōṭṭu.)
きよらか 清らかな
☞ 清い
きょり 巨利
〜(を占める)വൻലാഭം (കൊയ്യുക). (vanlābhaṃ (koyyuka).)
きょり 距離 ① ദൂരം. (dūraṃ.) 〜がある ദൂരത്തായിരിക്കുക. (dūrattāyirikkuka.) ② (間隔) ഇടവേള. (iṭavēḷa.) ③ (着弾) പരിധി. (paridhi.)
きょりかん 距離感 ദൂരത്തെക്കുറിച്ചുള്ള ബോധം. (dūrattekkuṟiccuḷḷa bōdhaṃ.)
きょりけい 距離計 (カメラの) പരിധിനിർണ്ണയ ഉപകരണം (കേമറ). (paridhinirṇṇaya upakaraṇaṃ (kēmaṟa).)
きょりゅう 居留
〜する താമസിക്കുക; പാർക്കുക. (tāmasikkuka; pārkkuka.)
きょりゅうち(みん)居留地(民) താമസസ്ഥലം (താമസക്കാരൻ). (tāmasasthalaṃ (tāmasakkāran).)
ぎょるい 魚類 വിവിധതരം മത്സ്യങ്ങൾ. (vividhataraṃ matsyaṅṅaḷ.)
ぎょるいがく(しゃ)魚類学(者) മത്സ്യശാസ്ത്രം (മത്സ്യശാസ്ത്രജ്ഞൻ). (matsyaśāstraṃ (matsyaśāstrajñan).)
きょれい 虚礼 ശുദ്ധപൊള്ളയായ ഉപചാരങ്ങൾ. (śuddhapoḷḷayāya upacāraṅṅaḷ.) 〜を廃止する ഉപചാരങ്ങളെ ഉപേക്ഷിക്കുക. (upacāraṅṅaḷe upēkṣikkuka.)
きょろきょろ
〜する ചുറ്റും കണ്ണോടിക്കുക; പകച്ചുനോക്കുക. (cuṟṟuṃ kaṇṇōṭikkuka; pakaccunōkkuka.)
ぎょろぎょろ
〜して തുറിച്ച നോട്ടത്തോടെ (tuṟicca nōṭṭattōṭe) 〜させる കണ്ണ് തള്ളിയ്ക്കുക. (kaṇṇu taḷḷiykkuka.)
きよわい 気弱い ഭീരു; മനക്കരുത്തില്ലാത്ത. (bhīru; manakkaruttillātta.)
キラー കില്ലർ; കൊല്ലുന്നവൻ. (killar; kollunnavan.) ◇キラーえいせい キラー衛星 ഹണ്ടർകില്ലർ ഉപഗ്രഹം. (hanṭarkillar upagrahaṃ.) ◇キラーこうぼ キラー酵母 കില്ലർ യീസ്റ്റ് (അപകടകാരിയായ ഒരുതരം യീസ്റ്റ്). (killar yīsṟṟu (apakaṭakāriyāya orutaraṃ yīsṟṟu).) ◇キラーT細胞 (キラーTさいぼう) MEDICAL കില്ലർ ടി കോശം. (killar ṭi kōśaṃ.)
きらい 嫌い -അനിഷ്ടം., വെറുപ്പ്. (-aniṣṭaṃ., veṟuppu.) 〜な -ഇഷ്ടമില്ലാത്ത;വെറുപ്പിക്കുന്ന;-അറപ്പുളവാക്കുന്ന . (-iṣṭamillātta;veṟuppikkunna;-aṟappuḷavākkunna .) 〜である വെറുപ്പായിരിക്കുക . (veṟuppāyirikkuka .) 〜になる -ഇഷ്ടമില്ലാതാവുക. (-iṣṭamillātāvuka.) …の〜がある -ഒരു നേരിയ...(ഉണ്ടായിരിക്കുക);; ലാഞ്ഛനയുണ്ട് .;ചെയ്യാനുള്ള പ്രവണത…(ഉണ്ടായിരിക്കുക) . (-oru nēriya...(uṇṭāyirikkuka);; lāñchanayuṇṭu .;ceyyānuḷḷa pravaṇata…(uṇṭāyirikkuka) .)
きらい 機雷 (യുദ്ധരംഗത്തും മറ്റുമിടുന്ന) മൈൻ. ((yuddharaṃgattuṃ maṟṟumiṭunna) main.)
きらいげん 機雷原 മൈൻ ഫീൽഡ്. (main phīlḍu.)
きらう 嫌う വെറുക്കുക; ഇഷ്ടപ്പെടാതിരിക്കുക; നീരസം തോന്നുക. (veṟukkuka; iṣṭappeṭātirikkuka; nīrasaṃ tōnnuka.)
きらきら വെട്ടിത്തിളങ്ങിക്കൊണ്ടിരിക്കൽ. (veṭṭittiḷaṅṅikkoṇṭirikkal.) 〜する വെട്ടിത്തിളങ്ങുക; (veṭṭittiḷaṅṅuka;) *☞ きらめく.
ぎらぎら
〜する അതിപ്രഭ ചൊരിയുക; കണ്ണഞ്ചിപ്പിക്കുന്ന കാഞ്ചി പരത്തുക; (atiprabha coriyuka; kaṇṇañcippikkunna kāñci parattuka;) 〜する太陽 കണ്ണഞ്ചിപ്പിക്കുന്ന വെയിൽ. (kaṇṇañcippikkunna veyil.)
きらく 気楽
〜な(のんき[നൊൻകി]); ശുഭാപ്തിവിശ്വാസിയായ; ഉല്ലാസവാനായ; സുഖകരമായ (ജീവിതം). (śubhāptiviśvāsiyāya; ullāsavānāya; sukhakaramāya (jīvitaṃ).) 〜な仕事 എളുപ്പമുള്ള (ജോലി); (eḷuppamuḷḷa (jōli);) 〜に暮らす സുഖമായി ജീവിക്കുക; (sukhamāyi jīvikkuka;) 〜にやる ഗൗരവം കല്പ്പിക്കാതിരിയ്ക്കുക. (gauravaṃ kalppikkātiriykkuka.)
きらす 切らす ① ഇല്ലായ്മ അനുഭവപ്പെടുക. (illāyma anubhavappeṭuka.) 息を〜കിതയ്ക്കുക. (kitaykkuka.) ② (品切れ) സ്റ്റോക്ക് തീർന്നുപോവുക (ചരക്ക്). (sṟṟōkku tīrnnupōvuka (carakku).) ③ (ガソリン) പെട്രോൾ തീർന്നുപോവുക. (peṭrōḷ tīrnnupōvuka.)
きらびやか
〜な(に)അത്യാകർഷകമായ(യി). (atyākarṣakamāya(yi).)
きらめき ① വെട്ടിത്തിളങ്ങൽ. (veṭṭittiḷaṅṅal.) ② (星などの)(നക്ഷത്രങ്ങളുടേയും മറ്റും)ഒളിവെട്ടൽ; മിന്നൽ. ((nakṣatraṅṅaḷuṭēyuṃ maṟṟuṃ)oḷiveṭṭal; minnal.)
きらめく ① *v* മിന്നുക; വെട്ടിത്തിളങ്ങുക. (minnuka; veṭṭittiḷaṅṅuka.) ② *adj* മിന്നുന്ന; വെട്ടിത്തിളങ്ങുന്ന. (minnunna; veṭṭittiḷaṅṅunna.) ③ (星など)മിന്നിത്തിളങ്ങുന്ന (നക്ഷത്രം). (minnittiḷaṅṅunna (nakṣatraṃ).)
- きり ① [...だけ] മാത്രം;...വെറും. (mātraṃ;...veṟuṃ.) あれ〜അതിൽപ്പിന്നെ. (atilppinne.) これ〜ഇത്രമാത്രം. (itramātraṃ.) ② [以後] പിന്നീട്. (pinnīṭu.)
きり 切り ① (際限) പരിധി. (paridhi.) ② അവസാനം. (avasānaṃ.) ③ (文の)പൂർണ്ണവിരാമം. (pūrṇṇavirāmaṃ.) 〜のない അവസാനമില്ലാത്ത. (avasānamillātta.) 〜をつける അവസാനിപ്പിക്കുക. (avasānippikkuka.)
きり 錐 തമർസൂചി; തുരപ്പണം. (tamarsūci; turappaṇaṃ.) 〜で穴をあける തുരപ്പണംകൊണ്ട് തുളയ്ക്കുക. (turappaṇaṃkoṇṭu tuḷaykkuka.) ◇み

つめ(よつめ)ぎり 三つ目(四つ目)錐 മുക്കോണാകൃതി(ചതുരാകൃതി)യിലുള്ള തുരപ്പണം. (mukkōṇākṛti(caturākṛti)yilulla turappaṇam.)

きり 霧 ① മൂടൽമഞ്ഞ്; കോട; ബാഷ്പം. (mūṭalmaññu; kōṭa; bāṣpam.) ② (しぶき)വെള്ളം തെറിപ്പിക്കൽ. (veḷḷam teṟippikkal.) ～の深い കട്ടിയായ മൂടൽമഞ്ഞുള്ള. (kaṭṭiyāya mūṭalmaññuḷḷa.) ～がかかる(晴れる) മൂടൽമഞ്ഞു പരക്കുക (നീങ്ങുക). (mūṭalmaññu parakkuka (nīṅṅuka).) ～を吹く വെള്ളം തെറിപ്പിക്കുക (ബാഷ്പം തളിക്കുക). (veḷḷam teṟippikkuka (bāṣpam taḷikkuka).)

キリ 桐 BOT പൊളോണിയവൃക്ഷം (മരപ്പണിക്കുപയോഗിക്കുന്ന). (polōṇiyavṛkṣam (marappaṇikkupayōgikkunna).)

ぎり 義理 കടമ; കർത്തവ്യം. (kaṭama; karttavyam.) ～の兄 അളിയൻ; സഹോദരിയുടെ ഭർത്താവ്; ഭാര്യയുടെ സഹോദരൻ. (aḷiyan; sahōdariyuṭe bhart tāvu; bhāryayuṭe sahōdaran.) ～がたい തീവ്രമായ കർത്തവ്യബോധമുണ്ടായിരിക്കുക. (tīvramāya karttavyabōdhamuṇṭāyirikkuka.) ～知らずの നന്ദികെട്ട. (nandikeṭṭa.) ～を立てる(欠く) കടമ നിർവഹിക്കുക(കടമ ചെയ്യുന്നതിൽ പരാജയപ്പെടുക); (kaṭama nirvahikkuka(kaṭama ceyyunnatil parājayappeṭuka);) ～と人情の板ばさみになる പ്രേമത്തിന്റെയും കർത്തവ്യത്തിന്റെയും ഇടയ്ക്കുള്ള ധർമ്മസങ്കടത്തിൽപ്പെടുക. (prēmattinṟeyum karttavyattinṟeyum iṭaykkuḷḷa dharmmasaṅkaṭattilppeṭuka.) お～に വെറും കർത്തവ്യബോധം മുൻനിർത്തി. (veṟum karttavyabōdham munnirtti.)

きりあう 斬り合う,切り合う വാളെടുത്ത് യുദ്ധം ചെയ്യുക. (vāḷeṭuttu yuddham ceyyuka.)

きりあげ 切上げ ① (数の) ഒരുമാത്ര ഉയർത്തുക. (orumātra uyarttuka.) ② (平価の) പുനർമൂല്യനിർണ്ണയം ചെയ്യുക. (punarmūlyanirṇṇayam ceyyuka.)

きりあげる 切り上げる ① നിർത്തിവയ്ക്കുക; അവസാനിപ്പിക്കുക. (nirttivaykkuka; avasānippikkuka.) ② (端数を) മാത്ര ഉയർത്തുക. (mātra uyarttuka.) ③ (平価を) വിലസൂചിക ഉയർത്തുക. (vilasūcika uyarttuka.)

きりうり 切売り
～する തുണ്ടം തുണ്ടമാക്കി വിൽക്കുക; നടന്നുവിൽക്കുക (സ്വന്തം അറിവ്). (tuṇṭam tuṇṭamākki vilkkuka; naṭannuvilkkuka (svantam aṟivu).)

きりえ 切り絵 കട്ടൗട്ട് (പടം). (kaṭṭauṭṭu (paṭam).)

きりおとす 切り落とす വെട്ടിമാറ്റുക; കൊയ്തെടുക്കുക. (veṭṭimāṟṟuka; koyteṭukkuka.)

きりかえ 切替え ① മാറ്റം. (māṟṟam.) ② (更新) പുതുതാക്കൽ. (pututākkal.)

きりかえスイッチ 切替えスイッチ ചേയ്ഞ്ച് ഓവർ സ്വിച്ച്. (cēyñcu ōvar sviccu.)

きりかえし 切返し ① CINEMATOG വെട്ടിച്ചുരുക്കൽ. (veṭṭiccurukkal.) ② RAILWAY (റെയിൽവെയിലെ) സ്വിച്ച് ബാക്ക്. ((ṟeyilveyile) sviccu bākku.) ③ [反撃] പ്രത്യാക്രമണം. (pratyākramaṇam.)

きりかえす 切り返す [反撃] പ്രത്യാകമണം നടത്തുക. (pratyākamaṇam naṭattuka.)

きりかえる 切り替える (സ്വിച്ച്) മാറ്റിയിടുക. ((sviccu) māṟṟiyiṭuka.) 頭を～ ചിന്താഗതി മാറ്റിയെടുക്കുക. (cintāgati māṟṟiyeṭukkuka.)

きりかかる 斬り掛かる,切り掛かる വെട്ടുക; വെട്ടാനോങ്ങുക. (veṭṭuka; veṭṭānōṅṅuka.)

きりかぶ 切株 ① (木の) കുറ്റി; (വൃക്ഷത്തിന്റെ). (kuṟṟi; (vṛkṣattinṟe).) ② (稲などの)(കൊയ്ത നെല്ലിന്റെ) കുറ്റി. ((koyta nellinṟe) kuṟṟi.)

きりかわる 切り替わる സ്വിച്ച്; സ്വിച്ചിടുക (മാറ്റുക). (sviccu; svicciṭuka (māṟṟuka).)

きりきざむ 切り刻む കഷ്ണങ്ങളായി മുറിക്കുക. (kaṣṇaṅṅaḷāyi muṟikkuka.)

きりきず 切傷 മുറിവ്; മുറിവിന്റെ പാട്. (muṟivu; muṟivinṟe pāṭu.)

きりきり
～と回る വേഗം വേഗം തിരിയുക; (vēgam vēgam tiriyuka;) ～と頭が痛む തലപൊളിയും പോലുള്ള തലവേദനയുണ്ടായിരിക്കുക. (talapoḷiyum pōluḷḷa talavēdanayuṇṭāyirikkuka.)

ぎりぎり
～と歯をかむ പല്ല് ഞെരിക്കുക; (pallu ñerikkuka;) ～の値段 ഏറ്റവും കുറഞ്ഞ വില; (ēṟṟavum kuṟañña vila;) ～の時間に അവസാന നിമിഷത്തിൽ. (avasāna nimiṣattil.)

キリギリス 螽? ? ? ENTOMOL പച്ചത്തുള്ളൻ; പച്ചക്കുതിര. (paccattuḷḷan; paccakkutira.)

きりきりまい きりきり舞い
～をする ജോലിത്തിരക്കുകൾകൊണ്ടുള്ള വെപ്രാളത്തിലാവുക. (jōlittirakkukaḷkoṇṭuḷḷa veprāḷattilāvuka.)

きりくず 切屑 (木の) തുണ്ടുതുണ്ടായി മുറിച്ചെടുത്ത ഭാഗങ്ങൾ; ആവശ്യമില്ലാത്തതായി വലിച്ചെറിയുന്ന ശകലങ്ങളും തുണ്ടുകളും (മരത്തടിയുടെയും മറ്റും). (tuṇṭutuṇṭāyi muṟicceṭutta bhāgaṅṅaḷ; āvaśyamillāttatāyi valicceṟiyunna śakalaṅṅaḷum tuṇṭukaḷum (marattaṭiyuṭeyum maṟṟum).)

きりくずす 切り崩す വെട്ടിനിരത്തുക; വിഭജിപ്പിച്ച് നശിപ്പിക്കുക (എതിർകക്ഷിയെ). (veṭṭinirattuka; vibhajippiccu naśippikkuka (etirkakṣiye).)

きりくち 切り口 ① (傷) ദ്വാരം. (dvāram.) ② (木の)(മരത്തിന്റെ) മുറിച്ച ഭാഗം. ((marattinṟe) muṟicca bhāgam.) ③ (袋などの) കീറ് (കൈയുറ). (kīṟu (kaiyuṟa).)

きりこ 切子 മുഖപ്പ്; ചാണക്കുവെച്ച രത്നത്തിന്റെ പട്ടം. (mukhappu; cāṇakkuvecca ratnattinṟe paṭṭam.)

きりこガラス 切子ガラス കട്ട് ഗ്ലാസ്സ്. (kaṭṭu glāssu.)

きりこうじょう 切口上
～で言う അറുത്തുമുറിച്ച വാക്കുകളിൽ പറയുക; ഔപചാരികമായി സംസാരിക്കുക. (aṟuttumuṟicca vākkukaḷil paṟayuka; aupacārikamāyi samsārikkuka.)

きりこみ 切込み [攻撃] ആക്രമണം. (ākramaṇam.)

きりこみたい 切込み隊 പൊട്ടുന്നനവെ ആക്രമിക്കാൻ സന്നദ്ധമായ ഷോക്ക് ട്രൂപ്പുകൾ. (poṭunnanave ākramikkān sannaddhamāya ṣōkku trūppukaḷ.)

きりこむ 切り込む വാൾ കൊണ്ട് വെട്ടിമാറ്റി വഴിതെളിയിക്കുക; ആക്രമിക്കുക. (vāḷ koṇṭu veṭṭimāṟṟi vaḻiteḷiyikkuka; ākramikkuka.)

きりころす 斬り殺す,切り殺す വാൾ കൊണ്ട് വെട്ടിക്കൊലപ്പെടുത്തുക. (vāḷ koṇṭu veṭṭikkolappeṭuttuka.)

きりさく 切り裂く വെട്ടിമാറ്റുക. (veṭṭimāṟṟuka.)

きりさげ 切下げ ① കിഴിവ്. (kiḻivu.) ② (平価の) മൂല്യശോഷണം. (mūlyaśōṣaṇam.)

きりさげる 切り下げる ① കുറവുവരുത്തുക; ചുരുക്കുക. (kuṟavuvaruttuka; curukkuka.) ② (平価を) മൂല്യം കുറയ്ക്കുക. (mūlyam kuṟaykkuka.)

きりさめ 霧雨 ചാറ്റൽമഴ. (cāṟṟalmaḻa.) ～が降っている മഴചാറുന്നുണ്ട്. (maḻacāṟunnuṇṭu.)

キリシタン ക്രിസ്ത്യാനി (പണ്ടുകാലത്തെ). (kristyāni (paṇṭukālatte).)

きりすてる 切り捨てる ① (省略) വിട്ടുകളയുക. (viṭṭukaḷayuka.) ② തള്ളിക്കളയുക. (taḷḷikkaḷayuka.) ③ ☞ 斬[切]り殺す.

キリスト ക്രിസ്തു. (kristu.)

キリストきょう(の) キリスト教(の) ക്രിസ്ത്യൻ ആദർശങ്ങൾ (ക്രിസ്ത്യാനി). (kristyan ādarśaṅṅaḷ (kristyāni).)

キリストきょうこく キリスト教国 ① ക്രിസ്ത്യൻ രാഷ്ട്രം. (kristyan rāṣṭram.) ② (総称) ക്രിസ്തുരാജ്യം. (kristurājyam.)

キリストきょう(じょし)せいねんかい キリスト教(女子)青年会 ☞YMCA, YWCA.

キリストきょうと キリスト教徒 ക്രിസ്ത്യാനി. (kristyāni.)

きりたおす 切り倒す വെട്ടിയിടുക; മുറിച്ചിടുക (മരം). (veṭṭiyiṭuka; muṟicciṭuka (maram).)

きりだし 切出し നിവർത്തിക്കാട്ടിയ കത്തി. (nivarttikkāṭṭiya katti.)

きりだす 伐り出す,切り出す ① (木を) വെട്ടിയിടുക. (veṭṭiyiṭuka.) ② (石を) (പാറ) വെട്ടിയെടുക്കുക. ((pāra) veṭṭiyeṭukkuka.) ③ (話を) (വിഷയം) അവതരിപ്പിക്കുക. ((viṣayam) avatarippikkuka.)

きりたった 切り立った തനിയായ; വെറും; കേവലം; കുത്തനെയുള്ള. (taniyāya; veṟum; kēvalam; kuttaneyuḷḷa.)

きりつ 起立

〜する എഴുന്നേറ്റുനില്ക്കുക; നില്ക്കുക. (eḻunnēṟṟunilkkuka; nilkkuka.)

きりつとうひょう 起立投票 സ്റ്റാന്റിംഗ് വോട്ട് (നിന്നുകൊണ്ടുള്ള സമ്മതിദാനം). (sṟṟānṟiṃgŭ vōṭṭŭ (ninnukoṇṭuḷḷa sammatidānam).)

きりつ 規律 ① ക്രമീകരണം; അച്ചടക്കം; ചിട്ട. (kramīkaraṇam; accaṭakkam; ciṭṭa.) ② (規定) ചട്ടങ്ങൾ. (caṭṭaṅṅaḷ.) ③ (പാലിക്കുക; ലംഘിക്കുക)നിയമങ്ങൾ. ((pālikkuka; laṃghikkuka)niyamaṅṅaḷ.) 〜のある(ない) ക്രമാനുസൃതമായ (മല്ലാത്ത); ചിട്ടയോടെയുള്ള(യല്ലാത്ത). (kramānusṛtamāya (mallātta); ciṭṭayōṭeyuḷḷa(yallātta).)

きりつける 斬り付ける,切り付ける ആക്രമിക്കുക (ഒരാളെ). (ākramikkuka (orāḷe).) 肩先を〜 ചുമലിൽ കത്തികൊണ്ട് കുത്തുക. (cumalil kattikoṇṭŭ kuttuka.)

きりっと

〜した മിടുക്കനായ; ചുണക്കുട്ടിയായ. (miṭukkanāya; cuṇakkuṭṭiyāya.)

きりづま 切妻 ARCHIT വീടിന്റെ ത്രികോണമുഖപ്പ്. (vīṭinṟe trikōṇamukhappŭ.)

きりつめる 切り詰める (ചെലവുകൾ) വെട്ടിച്ചുരുക്കുക; ചെറുതാക്കുക. ((celavukaḷ) veṭṭiccurukkuka; ceṟutākkuka.) 切り詰めた生活をする അരിഷ്ടിച്ച് ജീവിക്കുക. (ariṣṭiccŭ jīvikkuka.)

きりど 切戸 ചെറിയ തോട്ടപ്പടിവാതിൽ. (ceṟiya tōṭṭappaṭivātil.)

きりどおし 切通し (റെയിൽപ്പാളങ്ങൾ) മുറിച്ചുപോകൽ; മുറിച്ചുപോക്ക്. ((ṟeyilppāḷaṅṅaḷ) muṟiccupōkal; muṟiccupōkkŭ.)

きりとりせん 切取線 ① കുത്തിട്ടവരി (വര). (kuttiṭṭavari (vara).) ② 《注意書き》 ഇവിടെ മുറിക്കുക. (iviṭe muṟikkuka.)

きりとる 切り取る മുറിച്ചെടുക്കുക. (muṟicceṭukkuka.)

きりぬき 切抜き ① അവശിഷ്ടങ്ങൾ (മരപ്പണിയിൽനിന്നും മറ്റുമുള്ള). (avaśiṣṭaṅṅaḷ (marappaṇiyilninnum maṟṟumuḷḷa).) ② ക്ലിപ്പിംഗ്; കട്ടിംഗ്. (klippiṃgŭ; kaṭṭiṃgŭ.)

きりぬきちょう 切抜き帳 സ്ക്രേപ്പ് പുസ്തകം. (skrēppŭ pustakam.)

きりぬく 切り抜く വെട്ടിയെടുക്കുക (ദിനപത്രത്തിൽനിന്നും). (veṭṭiyeṭukkuka (dinapatrattilninnum).)

きりぬける 切り抜ける വെട്ടിപ്പിടിക്കുക; അതിജീവിക്കുക. (veṭṭippiṭikkuka; atijīvikkuka.)

きりは 切羽 MINING കല്ക്കരിഖനിയുടെയും മറ്റും കവാടം. (kalkkarikhaniyuṭeyum maṟṟum kavāṭam.)

きりばな 切花 കട്ട് (ഇലയും കംപും അടക്കം വെട്ടിയെടുത്ത) പുഷ്പം. (kaṭṭŭ (ilayum kampum aṭakkam veṭṭiyeṭutta) puṣpam.)

きりはなす 切り離す വിച്ഛേദിക്കുക; വേർപെടുത്തുക. (vicchēdikkuka; vērpeṭuttuka.) 切り離せない വിഭജിക്കാനാവാത്ത;വേർപിരിക്കാനാവാത്ത;. (vibhajikkānāvātta;vērpirikkānāvātta;.)

きりはらう 切り払う വെട്ടിനിർത്തുക (ചെടികളും മറ്റും). (veṭṭinirttuka (ceṭikaḷum maṟṟum).)

きりばり 切張り

〜する തുന്നിച്ചേർക്കുക; കൂട്ടിച്ചേർക്കുക. (tunniccērkkuka; kūṭṭiccērkkuka.)

きりひらく 切り開く വെട്ടിത്തുറക്കുക; വഴിതെളിയിക്കുക. (veṭṭittuṟakkuka; vaḻiteḷiyikkuka.)

きりふき 霧吹き ① ദ്രാവകങ്ങളെ സൂക്ഷ്മകണങ്ങളാക്കിമാറ്റുന്ന ഉപകരണം; സ്പ്രേ. (drāvakaṅṅaḷe sūkṣmakaṇaṅṅaḷākkimāṟṟunna upakaraṇam; sprē.) ② (香水の) ആറ്റമയിസർ. (āṟṟamayisar.)

きりふだ 切札 തുരുപ്പുശീട്ട്. (turuppuśīṭṭŭ.) 〜を出す (奥[ഒക്ക]の[നൊ]手[തെ]を[വൊ]出[ദ]す[സു]). തുരുപ്പുശീട്ട് ഇറക്കുക. (turuppuśīṭṭŭ iṟakkuka.) 最後の〜 അവസാനത്തെ കൈ. (avasānatte kai.)

きりまくる 斬りまくる,切りまくる കുത്തിക്കീറി പരിക്കേല്പിക്കുക; ആക്രമിച്ച് ചിതറിയോടിക്കുക (ശത്രുവിനെ). (kuttikkīṟi parikkēlpikkuka; ākramiccŭ citaṟiyōṭikkuka (śatruvine).)

きりまわし 切回し ☞ 切盛り.

きりまわす 切り回す നോക്കിനടത്തുക (വീട്ടുകാര്യങ്ങൾ). (nōkkinaṭattuka (vīṭṭukāryaṅṅaḷ).)

きりみ 切身 ഒരു കഷ്ണം (മത്സ്യത്തിന്റെ). (oru kaṣṇam (matsyattinṟe).)

きりもみ 錐揉み (飛行機の) കറക്കം (വിമാനത്തിന്റെ ടെയിൽസ്പിൻ). (kaṟakkam (vimānattinṟe ṭeyilspin).)

きりもみじょうたいで 錐揉み状態で സ്ക്രൂഡൈവ് ചെയ്തുകൊണ്ട് (വീഴുക). (skrūḍaivŭ ceytumkoṇṭŭ (vīḻuka).)

きりもり 切盛り നിയന്ത്രണം; നോക്കിനടത്തൽ. (niyantraṇam; nōkkinaṭattal.) 〜をする നോക്കിനടത്തുക. (nōkkinaṭattuka.) 〜のうまい人 ഭരണകാര്യങ്ങളിൽ വിദഗ്ധൻ. (bharaṇakāryaṅṅaḷil vidagddhan.)

きりゃく 機略 കഴിവുകൾ (നിറഞ്ഞിരിക്കുക). (kaḻivukaḷ (niṟaññirikkuka).)

きりゃくじゅうおうの 機略縦横の കഴിവുറ്റ (ആൾ). (kaḻivuṟṟa (āḷ).)

きりゅう 気流 വായുപ്രവാഹം; അന്തരീക്ഷവായുപ്രവാഹം. (vāyupravāham; antarīkṣavāyupravāham.) ◇あくきりゅう 悪気流 AERON (കപ്പലോട്ടത്തിൽ കാണുന്ന) മോശം കാലാവസ്ഥ. ((kappalōṭṭattil kāṇunna) mōśam kālāvastha.)

きりゅう 寄留 താത്കാലികവസതി. (tātkālikavasati.)

きりょう 器量 ① വേഷഭൂഷകൾ. (vēṣabhūṣakaḷ.) ② (容貌) പ്രത്യക്ഷഭാവം. (pratyakṣabhāvam.) ③ (才能) കഴിവ്; വാസന. (kaḻivŭ; vāsana.) 〜のある കഴിവുറ്റ. (kaḻivuṟṟa.) 〜の良い(悪い) കാണാൻ കൊള്ളാവുന്ന(കൊള്ളാത്ത). (kāṇān koḷḷāvunna(koḷḷātta).)

きりょうよし 器量よし സുന്ദരി; ചന്തമുള്ള സ്ത്രീ. (sundari; cantamuḷḷa strī.)

ぎりょう 技量 കഴിവ്. (kaḻivŭ.) 〜のある കഴിവുള്ള. (kaḻivuḷḷa.)

きりょく 気力 ① ഊർജ്ജം; ഓജസ്സ്. (ūrjjam; ōjassŭ.) 〜のある(ない) ഊർജ്ജസ്വലതയുള്ള(യില്ലാത്ത); (ūrjjasvalatayuḷḷa(yillātta);) 〜が衰える വീര്യം ചോർന്നുപോവുക. (vīryam cōrnnupōvuka.) ② *colloq* ചുണ. (cuṇa.)

きりわける 切り分ける (肉を) അരിയുക; മുറിച്ചെടുക്കുക (മാംസം). (ariyuka; muṟicceṭukkuka (māṃsam).)

キリン 麒麟 ജിറാഫ്; ഒട്ടകപ്പുള്ളിമാൻ. (jiṟāphŭ; oṭṭakappuḷḷimān.)

きりんじ 麒麟児 അസാധാരണ ബുദ്ധിമാൻ; അതിബുദ്ധിയുള്ള കുട്ടി. (asādhāraṇa buddhimān; atibuddhiyuḷḷa kuṭṭi.)

きる 切る ①(刻む)മുറിക്കുക. (muṟikkuka.) ②(薄く)(നേർമ്മയായി) ചെത്തിയെടുക്കുക. ((nērmmayāyi) cettiyeṭukkuka.) ③(のこぎりで)(അറക്കവാൾ കൊണ്ട്) ഈർന്നെടുക്കുക. ((aṟakkavāḷ koṇṭɯ) īrnneṭukkuka.) ④(はさみで)കത്രിക്കുക. (katrikkuka.) ⑤(切符を)തുളയ്ക്കുക (ടിക്കറ്റ്). (tuḷaykkuka (ṭikkaṟṟɯ).) ⑥(切り倒す)മുറിച്ചിടുക (വൃക്ഷം). (muṟicciṭuka (vr̥kṣaṃ).) ⑦ മുറിക്കുക (വൃക്ഷം). (muṟikkuka (vr̥kṣaṃ).) ⑧(電灯・ラジオなどを)(സ്വിച്ച്) ഓഫാക്കുക; (റേഡിയോ) അടക്കുക. ((sviccɯ) ōphākkuka; (ṟēḍiyō) aṭakkuka.) ⑨(電話を)(ഫോണിന്റെ) ശബ്ദം നിലയ്ക്കുക. ((phōṇinṟe) śabdaṃ nilaykkuka.) ⑩(トランプを)കശക്കിവെട്ടുക (ശീട്ട്). (kaśakkiveṭṭuka (śīṭṭɯ).) 手[縁] を〜(ബന്ധം) വിച്ഛേദിക്കുക. ((bandhaṃ) vicchēdikkuka.) 日時を〜ദിവസവും സമയവും നിശ്ചയിക്കുക. (divasavuṃ samayavuṃ niścayikkuka.) 切っても切れない വിട്ടാലും വിടാത്ത ബന്ധം. (viṭṭālum viṭātta bandhaṃ.) ハンドルを〜ഹാൻഡിൽ വെട്ടിക്കുക. (hānḍil veṭṭikkuka.)

きる 着る ① ധരിക്കുക (വസ്ത്രം). (dharikkuka (vastraṃ).) ②[着ている]ധരിച്ചിരിക്കുക (വസ്ത്രം). (dhariccirikkuka (vastraṃ).) ③(罪を)(കുറ്റം) സ്വയം ഏറ്റെടുക്കുക. ((kuṟṟaṃ) svayaṃ ēṟṟeṭukkuka.)

キルティング DRESSMAKING തുണിമേൽ തുണിയും അതിലിടയ്ക്ക് വല്ലതും വെച്ച് തയ്യൽ (ക്വിൽറ്റിംഗ്). (tuṇimēl tuṇiyuṃ atiliṭaykkɯ vallatuṃ veccu tayyal (kvilṟṟiṃgɯ).)

ギルド ഗിൽഡ്; സംഘടിതസംഘം. (gilḍɯ; saṃghaṭitasaṃghaṃ.)

きれ 切れ ① തുണ്ടം. (tuṇṭaṃ.) ②(薄片)കഷ്ണം. (kaṣṇaṃ.) ③(切れ端)അവശിഷ്ടം. (avaśiṣṭaṃ.) ④(切片)അർദ്ധാംശം. (arddhāṃśaṃ.) ⑤(細片)വീതികുറഞ്ഞ തുണ്ടം. (vītikuṟañña tuṇṭaṃ.) ⑥(肉の)(മാംസ)ത്തുണ്ടം. ((māṃsa)ttuṇṭaṃ.) ⑦(木の)(വൃക്ഷത്തിന്റെ) അഗ്രം. ((vr̥kṣattinṟe) agraṃ.) ⑧[布]ശീല. (śīla.)

きれあじ 切れ味
〜の良い(悪い)ചൂരുള്ള (ചൂരില്ലാത്ത) രുചി. (cūruḷḷa (cūrillātta) ruci.)

きれい 綺麗
〜な [顔[കഓ]など[നദൊ]][部屋[ഹെയ]など[നദൊ]][態度[തഇദൊ]](公明正大[കോമെഇസെഇദഇ]な[ന]). (മുഖവും മറ്റും) മനോഹരമായ; സുന്ദരമായ; ആകർഷകമായ; (മുറിയും മറ്റും) വൃത്തിയുള്ള; വെടിപ്പുള്ള; ചിട്ടയായൊരുക്കിയ; (നിയമകാര്യങ്ങളിൽ) നിഷ്പക്ഷമായ; ന്യായമായ; ((mukhavuṃ maṟṟuṃ) manōharamāya; sundaramāya; ākarṣakamāya; (muṟiyuṃ maṟṟuṃ) vr̥ttiyuḷḷa; veṭippuḷḷa; ciṭṭayāyorukkiya; (niyamakāryaṅṅaḷil) niṣpakṣamāya; nyāyamāya;) 〜に(すっかり[സുക്ക്കരി])(さっぱりと[സപ്പരിതൊ]). മനോഹരമായി; സുന്ദരമായി; ആകർഷകമായി; വൃത്തിയായി; വെടിപ്പായി; പൂർണ്ണമായി; തികച്ചും (മറക്കുക). (manōharamāyi; sundaramāyi; ākarṣakamāyi; vr̥ttiyāyi; veṭippāyi; pūrṇṇamāyi; tikaccuṃ (maṟakkuka).) 〜にする(片[കത്ത]づける[സുക്കെരു]). (മുഴുവനായും) വൃത്തിയാക്കുക; ഒതുക്കിവയ്ക്കുക. ((muḻuvanāyuṃ) vr̥ttiyākkuka; otukkivaykkuka.)

ぎれい 儀礼 ആചാരമര്യാദ. (ācāramaryāda.) 〜的訪問をする ഉപചാരസന്ദർശനം നടത്തുക. (upacārasandarśanam naṭattuka.)

きれいごと 綺麗事 വെള്ളപൂശൽ. (veḷḷapūśal.) 〜ですませる വെള്ളപൂശുക. (veḷḷapūśuka.)

きれいずき 綺麗好き
〜の ശുചിത്വം ഇഷ്ടപ്പെടുന്ന കുലീനനായ. (śucitvaṃ iṣṭappeṭunna kulīnanāya.)

きれぎれ 切れ切れ
〜の തകർന്നുപോയ; തുണ്ടംതുണ്ടമായ. (takarnnupōya; tuṇṭaṃtuṇṭamāya.)

きれこみ 切れ込み മുറിവ്; വിടവ്; ചീന്തൽ. (muṟivɯ; viṭavɯ; cīntal.)

きれじ 切れ地 [布地]തുണി; ശീലത്തരം. (tuṇi; śīlattaraṃ.)

きれつ 亀裂 പൊട്ട്; വിടവ്. (poṭṭɯ; viṭavɯ.) 〜を生じる ചീന്ത് വരിക; തുറന്നുവരിക. (cīntɯ varika; tuṟannuvarika.)

きれなが 切れ長
〜の നേർത്ത് നീണ്ട (കണ്ണുകൾ). (nērttɯ nīṇṭa (kaṇṇukaḷ).)

きれはし 切れ端 അവശിഷ്ടങ്ങൾ. (avaśiṣṭaṅṅaḷ.)

きれま 切れ間 ഇടവേള; വിടവ്. (iṭavēḷa; viṭavɯ.)

きれめ 切れ目 ① വിടവ്. (viṭavɯ.) ②(途切れ)നിർത്തിവെയ്ക്കൽ. (nirttiveykkal.) ③ ഇടവേള. (iṭavēḷa.)

きれもの 切れ者 സമർത്ഥൻ. (samartthan.)

きれる 切れる ①[物や事](刃物が)നന്നായി മുറിക്കാൻ പറ്റിയ. (nannāyi muṟikkān paṟṟiya.) ②(鋭利)മൂർച്ചയേറിയ. (mūrccayēṟiya.) ③(切断)പൊട്ടുക. (poṭṭuka.) ④(ぷっつりと)ഒടിയുക. (oṭiyuka.) ⑤(すれて)തേയ്മാനം സംഭവിക്കുക. (tēymānaṃ sambhavikkuka.) ⑥(裂けて)കീറുക. (kīṟuka.) ⑦(電話が)(ടെലഫോൺ) ബന്ധം വിടർത്തപ്പെടുക. ((ṭelaphōṇ) bandhaṃ viṭarttappeṭuka.) ⑧(尽きる)തീർന്നുപോവുക. (tīrnnupōvuka.) ⑨(商品が)വിറ്റുതീരുക. (viṟṟutīruka.) ⑩(ガソリンが)പെട്രോൾ തീരുക. (peṭrōl tīruka.) ⑪(縁が)ബന്ധം വിച്ഛേദിക്കുക. (bandhaṃ vicchēdikkuka.) ⑫(期限が)സമയപരിധി കഴിയുക. (samayaparidhi kaḻiyuka.) ⑬(堤防が)വിട്ടുകൊടുക്കുക. (viṭṭukoṭukkuka.) ⑭[頭脳] *adj* ബുദ്ധികൂർമ്മതയുണ്ടായിരിക്കുക; സാമർത്ഥ്യം കൊട്ടുകക; കഴിവുണ്ടായിരിക്കുക. (buddhikūrmmatayuṇṭāyirikkuka; sāmartthyaṃ koṭukkuka; kaḻivuṇṭāyirikkuka.) ⑮[我慢できない] കോപിക്കുക; ശുണ്ഠിയെടുക്കുക. (kōpikkuka; śuṇṭhiyeṭukkuka.)

きろ 岐路 കവല; നാല്ക്കവല; ഉപപാത. (kavala; nālkavala; upapāta.) 人生の〜に立つ ജീവിതത്തിന്റെ വഴിത്തിരിവിൽ എത്തിനില്ക്കുക. (jīvitattinṟe vaḻittirivil ettinilkkuka.)

きろ 帰路 വീട്ടിൽ പോകുംവഴി. (vīṭṭil pōkuṃvaḻi.)

キロ- കിലോ. (kilō.) 〜カロリー [karorī] കിലോകലോറി《കെ സി എ എൽ》. (kilōkalōṟi《ke si e el》.) 〜グラム കിലോഗ്രാം; 《കെ ജി》. (kilōgrām; 《ke ji》.) 〜トン കിലോടൺ; 《കെ ടി》. (kilōṭan; 《ke ṭi》.) 〜バイト(2^{10} バイト) കിലോബൈററ്; 《കെ ബി》 (kilōbairaṟɯ; 《ke bi》) 〜ビット(2^{10} ビット) കിലോബിററ്. (kilōbiṟaṟɯ.) 〜ヘルツ കിലോഹെററ്സ്. (kilōheṟtsɯ.) 〜メートル കിലോമീററർ; 《കി മി》. (kilōmīṟaṟar; 《ki mi》.) 〜リットル കിലോലിററർ; 《കി ലി》. (kilōliṟaṟar; 《ki li》.) 〜ワット കിലോവാട്ട് 《കി ഡബ്ല്യൂ》. (kilōvāṭṭɯ 《ki ḍabḷyu》.) 〜ワット時 കിലോവാട്ട് -അവർ 《കി ഡബ്ല്യൂ എച്ച്》. (kilōvāṭṭɯ -avar 《ki ḍabḷyu ecchɯ》.)

きろく 記録 ①[書類] രേഖ; പുരാരേഖ. (rēkha; purārēkha.) ②(古文書・公文書)ആർകൈവ്സ്. (ārkaivsɯ.) ③[競技] (പുതിയ) ലോകറെക്കോഡ്. ((putiya) lōkaṟekkōḍɯ.) 〜する[に残す] രേഖപ്പെടുത്തുക; റെക്കോഡ് സൂക്ഷിക്കുക; (rēkhappeṭuttuka; ṟekkōḍɯ sūkṣikkuka;) 〜を破る റെക്കോഡ് സൃഷ്ടിക്കുക; (ṟekkōḍɯ sr̥ṣṭikkuka;) 〜を更新する റെക്കോഡ് പുതുക്കുക; (ṟekkōḍɯ putukkuka;) 〜的な പുതുക്കുന്ന; സൃഷ്ടിയ്ക്കുന്ന. (putukkunna; sr̥ṣṭiykkunna.)

きろくえいが 記録映画 ഡോക്യുമെൻററി ഫിലിം. (dōkyumenṟṟari philiṃ.)

きろくがかり 記録係 രേഖപ്പെടുത്തുന്ന ആൾ. (rēkhappeṭuttunna āḷ.)

きろくほじしゃ 記録保持者 റെക്കോഡിന്നുടമ. (ṟekkōḍinnuṭama.)

ギロチン [F.] ഗില്ലറ്റിൻ; ശിരച്ഛേദനയന്ത്രം. (gillaṟṟin; śiracchēdana-yantraṃ.)

ぎろん 議論 വാദപ്രതിവാദം; തർക്കം. (vādaprativādaṃ; tarkkaṃ.) 〜好きな താർക്കികനായ. (tārkkikanāya.) 〜する തർക്കിക്കുക; ചർച്ചചെയ്യുക; ചോദ്യം ചെയ്യുക. (tarkkikkuka; carccaceyyuka; cōdyaṃ ceyyuka.) 〜に勝つ（負ける）വാദപ്രതിവാദത്തിൽ ജയിക്കുക (തോൽക്കുക). (vādaprativādattil jayikkuka (tōlkkuka).)

きわ 際 വക്കത്ത്; (മരണത്തിന്റെ). (vakkattŭ; (maraṇattinṟe).)

ぎわく 疑惑 സംശയം; ആശങ്ക. (saṃśayaṃ; āśaṅka.) 〜を招く സംശയം ഉണർത്തുക. (saṃśayaṃ uṇarttuka.)

きわだつ 際立つ 際立った（て）മുന്നിട്ടുനില്ക്കുക (ധീരതയുടെ കാര്യത്തിൽ); മുഖ്യസ്ഥാനത്ത് നില്ക്കുക. (munniṭṭunilkkuka (dhīratayuṭe kāryattil); mukhyasthānattŭ nilkkuka.)

きわどい（危険な） അപകടകാരിയായ. (apakaṭakāriyāya.) 〜所で നിർണ്ണായക നിമിഷത്തിൽ; സന്നിഗ്ദ്ധാവസ്ഥയിൽ. (nirṇṇāyaka nimiṣattil; sannigddhāvasthayil.)

きわどい കഷ്ടിച്ച് ജയിക്കൽ (കളിയിൽ); കളിച്ച് (രക്ഷപ്പെടൽ); അതിലോലമായ (പ്രശ്നം). (kaṣṭiccu jayikkal (kaḷiyil); kaḷiccu (rakṣappe-ṭal); atilōlamāya (praśnaṃ).)

きわどい（卑わいな） അനാശാസ്യതയോളമെത്തുന്ന. (anāśāsyata-yōḷamettunna.)

きわまる 極まる,窮まる അങ്ങേയറ്റം (അപകടകാരിയായ). (aṅ-ṅēyaṟṟaṃ (apakaṭakāriyāya).) 感〜വികാരവിക്ഷുബ്ധമാവുക. (vikāravikṣu-bdhamāvuka.) 失礼〜തികഞ്ഞ അസംബന്ധം. (tikañña asaṃbandhaṃ.) 〜ところを知らぬ അപരിമേയമായിരിക്കുക. (aparimēyamāyiri-kkuka.)

きわみ 極み പരമകാഷ്ഠ; മൂർത്തിമദ്ഭാവം. (paramakāṣṭha; mūrttima-dbhāvaṃ.)

きわめつき 極め付き

〜の എങ്ങും അംഗീകരിക്കപ്പെടുന്ന (ഉത്തമ കലാസൃഷ്ടികൾ). (eṅ-ṅuṃ aṃgīkarikkappeṭunna (uttama kalāsṛṣṭikaḷ).)

きわめて 極めて വളരെ; അങ്ങേയറ്റം. (vaḷare; aṅṅēyaṟṟaṃ.)

きわめる 極める,窮める,究める ①［研究］ഗവേഷണം ചെയ്യുക; വിശദമായി പഠിക്കുക. (gavēṣaṇaṃ ceyyuka; viśadamāyi paṭhikkuka.) ②［到達］എത്തുക; പ്രാപിക്കുക. (ettuka; prāpikkuka.) ③［極度に…する］അങ്ങേയറ്റത്ത് എത്തിപ്പെടുക. (aṅṅēyaṟṟattŭ ettippeṭuka.) 真相を〜യഥാർത്ഥ്യം കണ്ടെത്തുക. (yathārtthyaṃ kaṇṭettuka.) 口を極めてほめる മുക്തകണ്ഠം പ്രശംസിക്കുക. (muktakaṇṭhaṃ praśaṃsikkuka.)

きわもの 際物 പ്രത്യേക മാസങ്ങൾക്കനുസൃതമായ സാധനങ്ങൾ. (pratyēka māsaṅṅaḷkkanusṛtamāya sādhanaṅṅaḷ.)

きわものしょうせつ 際物小説 സംഭ്രമകരമായ (സമകാലീന) നോവൽ. (saṃbhramakaramāya (samakālīna) nōval.)

きをきかす 気を利かす ☞ 気.

きをもむ 気を揉む ☞ 気.

きん 金 ① സ്വർണ്ണം. (svarṇṇaṃ.) ②（金銭）പണം. (paṇaṃ.) ③ CHEM《*symb.* Au》〜の（金のような・金色の）ഓറം (സ്വർണ്ണത്തിന്റെ മൂലകനാമം). (ōṟaṃ (svarṇṇattinṟe mūlakanāmaṃ).)

きんちょちくこうざ 金貯蓄口座 സ്വർണ്ണനിക്ഷേപ അക്കൗണ്ട്. (svarṇṇanikṣēpa akkauṇṭŭ.)

18 金の指輪 (18 きんのゆびわ) പതിനെട്ട് കാരറ്റ് സ്വർണ്ണമോതിരം. (patineṭṭŭ kāraṟṟŭ svarṇṇamōtiraṃ.)

きん 菌 ① രോഗാണു; ബാക്ടീരിയ. (rōgāṇu; bākṭīriya.) ②（きのこ）പൂപ്പൽ. (pūppal.)

きん 禁 നിരോധം; നിരോധിക്കൽ. (nirōdhaṃ; nirōdhikkal.)

ぎん 銀 ① വെള്ളി. (veḷḷi.) ② CHEM《*symb.* Ag》ആർജെൻ്റം (വെള്ളിയുടെ മൂലകനാമം). (ārjenṭaṃ (veḷḷiyuṭe mūlakanāmaṃ).) 〜の（銀［ഗിൻ］のような［നൊയോന്］・銀色［ഗിൻഇരൊ］の［നൊ］）. വെള്ളികൊണ്ടുള്ള; വെള്ളിയിൽ തീർത്ത; വെള്ളിപോലുള്ള; വെള്ളിനിറമുള്ള. (veḷḷikoṇṭuḷḷa; veḷḷiyil tīrtta; veḷḷipōluḷḷa; veḷḷiniṟamuḷḷa.)

ぎんせいひん 銀製品 വെള്ളികൊണ്ടുള്ള കത്തി; മുള്ള്; സ്പൂൺ മുതലായവ. (veḷḷikoṇṭaḷḷa katti; muḷḷŭ; spūṇ mutalāyava.)

きんいつ 均一 സമാനത; തുല്യത. (samānata; tulyata.) 〜の സമാനമായ. (samānamāya.) ◇きんいつかかく 均一価格 തുല്യവില. (tulyavila.) ◇きんいつりょうきん 均一料金 ഒരേ വിലനിലവാരം. (orē vilanilavāraṃ.) ◇せんえんきんいつで 千円均一で ഒന്നിന് ആയിരം യെൻ വീതം. (onninnŭ āyiraṃ yen vītaṃ.)

きんいっぷう 金一封 പണമായുള്ള സമ്മാനം. (paṇamāyuḷḷa sammā-naṃ.)

きんいん 近因 പെട്ടെന്നുള്ള കാരണം. (peṭṭennuḷḷa kāraṇaṃ.)

きんうん 金運

〜が良い（悪い）പണത്തിന്റെ കാര്യത്തിൽ ഭാഗ്യവാനായിരിക്കുക. (paṇattinṟe kāryattil bhāgyavānāyirikkuka.)

きんえい 近影 ഏറ്റവും അടുത്തകാലത്തെടുത്ത ഫോട്ടോ. (ēṟṟavuṃ aṭuttakālatteṭutta phōṭṭō.)

きんえん 禁煙 《掲示》പുകവലി പാടില്ല. (pukavali pāṭilla.) 〜する（禁［കിൻ］じる［ജിരു］）; പുകവലി നിരോധിക്കുക. (pukavali nirōdhikkuka.) പുകവലി ഉപേക്ഷിക്കുക. (pukavali upēkṣikkuka.)

きんえんしゃ 禁煙車 പുകവലി പാടില്ലാത്ത വണ്ടി (തീവണ്ടി). (pukavali pāṭillātta vaṇṭi (tīvaṇṭi).)

きんえんせき 禁煙席 പുകവലി പാടില്ലാത്ത ഇരിപ്പിടം. (pukavali pāṭillātta irippiṭaṃ.)

きんか 金貨 സ്വർണ്ണനാണയം. (svarṇṇanāṇayaṃ.)

ぎんか 銀貨 വെള്ളിനാണയം. (veḷḷināṇayaṃ.) 〜で 10 ドル പത്ത് ഡോളർ നാണയം വെള്ളിയിൽ. (pattŭ ḍōḷar nāṇayaṃ veḷḷiyil.)

ぎんが 銀河 ആകാശഗംഗ; സൗരമണ്ഡലം; ക്ഷീരപഥം. (ākāśa-gaṃga; sauramaṇḍalaṃ; kṣīrapathaṃ.)

ぎんがけい 銀河系 താരസമൂഹം. (tārasamūhaṃ.)

きんかい 近海 കരയ്ക്കടുത്തായുള്ള കടൽ. (karaykkaṭuttāyuḷḷa kaṭal.) …の〜で കരയ്ക്കടുത്ത കടലിൽ. (karaykkaṭutta kaṭalil.)

きんかいぎょ 近海魚 ആഴം കുറഞ്ഞ കടലിലെ മീൻ. (āḻaṃ kuṟañña kaṭalile mīn.)

きんかいぎょぎょう 近海漁業 ആഴം കുറഞ്ഞ കടലിലെ മത്സ്യബന്ധനം. (āḻaṃ kuṟañña kaṭalile matsyabandhanaṃ.)

きんかいこうろ（せん）近海航路（船） കരയോടടുത്തുള്ള നാവികഗതാഗതം (കപ്പൽ). (karayōṭaṭuttuḷḷa nāvikagatāgataṃ (kappal).)

きんかい 金塊 ① സ്വർണ്ണക്കട്ടി. (svarṇṇakkaṭṭi.) ②（鋳造・貿易用）ബുള്ളിയൻ സ്വർണ്ണം. (buḷḷiyan svarṇṇaṃ.)

ぎんかい 銀塊 ① വെള്ളിക്കട്ടി; വെള്ളിക്കമ്പി. (veḷḷikkaṭṭi; veḷḷi-kkampi.) ②（鋳造・貿易用）(വ്യാപാരത്തിൽ ഉപയോഗിക്കുന്ന) ബുള്ളിയൻ (വെള്ളി). ((vyāpārattil upayōgikkunna) buḷḷiyan (veḷḷi).)

きんかいきん 金解禁

〜（する）സ്വർണ്ണം ഇറക്കുമതിനിരോധനം നീക്കുക. (svarṇṇaṃ iṟakkumatinirōdhanaṃ nīkkuka.)

きんかぎょくじょう 金科玉条 (തന്നോടു മറ്റുള്ളവരെങ്ങനെ പെരുമാറണമെന്നു താൻ ആഗ്രഹിക്കുന്നുവോ അങ്ങനെതന്നെ താൻ മറ്റുള്ളവരോടും പെരുമാറണമെന്ന) പൊതുപ്രമാണം; സുവർണ്ണതത്ത്വം. ((tannōṭu marrullavareṅṅane perumāraṇamennu tān āgrahikkunnuvō aṅṅanetanne tān marrullavarōṭum perumāraṇamenna) potupramāṇaṃ; suvarṇṇatattvaṃ.)

きんがく 金額 കുറച്ചുപണം; ഒരു തുക. (kuraccupaṇaṃ; oru tuka.)

きんがしんねん 謹賀新年 നവവത്സരാശംസകൾ (ഞാൻ ആശംസിക്കുന്നു). (navavatsarāśaṃsakaḷ (ñān āśaṃsikkunnu).)

きんがみ 金紙 സുവർണ്ണകടലാസ്; (ഗിൽറ്റ് കടലാസ്). (suvarṇṇakaṭalāsɯ; (gilrrɯ kaṭalāsɯ).)

ぎんがみ 銀紙 ① വെള്ളിക്കടലാസ്; കനം കുറഞ്ഞ വെള്ളിത്തകിട്. (veḷḷikkaṭalāsɯ; kanaṃ kuraññа veḷḷittakiṭɯ.) ② (タバコ包装など)(സിഗരറ്റുപായ്ക്കറ്റിലെ) അലുമിനം കടലാസ്. ((sigararrupāykkarrile) aluminaṃ kaṭalāsɯ.)

ギンガム ഒരുതരം വരയൻ ശീലത്തരം. (orutaraṃ varayan śīlattaraṃ.)

きんかん 近刊

〜の (近日出版 [കിൻജിത്സുശുപ്പൻ] の [നൊ]). 〜 (予定 [യൊത്തെയ്]) ((広告[കോക്കൊക്കു])) ഈയടുത്തായി പ്രസിദ്ധീകരിച്ച; ഉടനെ പ്രസിദ്ധീകൃതമാകുന്ന. (īyaṭuttāyi prasiddhīkaricca; uṭane prasiddhīkṛtamākunna.)

きんかん 金冠 (歯の) സ്വർണ്ണമകുടം; (പല്ലിന്റെ കേടുതീർക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന) സ്വർണ്ണമൂടി. (svarṇṇamakuṭaṃ; (pallinre kēṭutīrkkānupayōgikkunna) svarṇṇamūṭi.) 〜をかぶせる സ്വർണ്ണംകൊണ്ടു മൂടുക (ദന്തം). (svarṇṇaṃkoṇṭu mūṭuka (dantaṃ).)

きんかん 金環 ① സ്വർണ്ണമോതിരം. (svarṇṇamōtiraṃ.) ② ASTRON സൂര്യചന്ദ്രന്മാർക്കുചുറ്റും കാണുന്ന പ്രഭാവലയം. (sūryacandranmārkkucurrum kāṇunna prabhāvalayaṃ.)

きんかんしょく 金環食 മോതിരത്തിൻറെ ആകൃതിയിലുള്ള സൂര്യഗ്രഹണം. (mōtirattinre ākṛtiyiluḷḷa sūryagrahaṇaṃ.)

キンカン 金柑 BOT (木・実) ഒരുതരം സ്വർണ്ണവർണ്ണ നാരകം. (orutaraṃ svarṇṇavarṇṇa nārakaṃ.)

きんがん 近眼 ദൂരക്കാഴ്ചയില്ലായ്മ. (dūrakkāḻcayillāyma.) 〜の ദൂരക്കാഴ്ചയില്ലാത്ത (ഷോർട്ട് സൈറ്റഡ്). (dūrakkāḻcayillātta (ṣōrṭṭɯ sairraḍɯ).)

きんがんきょう 近眼鏡 ഷോർട്ട് സൈറ്റുള്ള ആളുകൾക്കു വേണ്ടിയുള്ള കണ്ണട. (ṣōrṭṭɯ sairruḷḷa āḷukaḷkku vēṇṭiyuḷḷa kaṇṇaṭa.)

きんかんがっき 金管楽器 ① പിച്ചളകൊണ്ടുള്ള സംഗീതോപകരണം. (piccaḷakoṇṭuḷḷa saṃgītōpakaraṇaṃ.) ② (総称) ബ്രാസ്. (brāsɯ.)

きんき 禁忌 ① വിലക്ക്; നിരോധം; വർജ്ജിക്കൽ. (vilakkɯ; nirōdhaṃ; varjjikkal.) ② MEDICAL കേൺട്രാഇൻഡിക്കേഷൻ (ചികിത്സയിലെ) വിപരീതഫലം കാണൽ. (kēṇṭrāinḍikkēṣan (cikitsayile) viparītaphalaṃ kāṇal.)

ギンギツネ 銀狐 വെള്ളക്കുറുക്കൻ (വെള്ളിക്കുറുക്കൻ). (veḷḷakkurukkan (veḷḷikkurukkan).)

きんきゅう 緊急

〜の അത്യാവശ്യമായ; അടിയന്തിരമായ; ഒഴിച്ച് കൂടാൻ പറ്റാത്ത; (atyāvaśyamāya; aṭiyantiramāya; oḻiccɯ kūṭān parrātta;) 〜の場合は അടിയന്തിര ഘട്ടങ്ങളിൽ. (aṭiyantira ghaṭṭaṅṅaḷil.)

きんきゅうアピール 緊急アピール അടിയന്തിരഹർജി. (aṭiyantiraharji.)

きんきゅうけいざいたいさく 緊急経済対策 അടിയന്തിര സാമ്പത്തിക നടപടികൾ. (aṭiyantira sāmpattika naṭapaṭikaḷ.)

きんきゅうじたい 緊急事態 അടിയന്തിരാവസ്ഥ. (aṭiyantirāvastha.)

きんきゅうそち 緊急措置 അടിയന്തിരനടപടി. (aṭiyantiranaṭapaṭi.)

きんきゅうちゃくりく 緊急着陸 അടിയന്തിരമായി നിലത്തിറക്കൽ (വിമാനം). (aṭiyantiramāyi nilattirakkal (vimānaṃ).)

きんきゅうでんわばんごう 緊急電話番号 അടിയന്തിരാവസ്ഥയിൽ ഫോൺചെയ്യാനുള്ള നമ്പർ. (aṭiyantirāvasthayil phōṇceyyānuḷḷa nampar.)

きんきゅうどうぎ (たいほ) 緊急動議 (逮捕) അടിയന്തിരപ്രമേയം (അറസ്റ്റ്). (aṭiyantirapramēyaṃ (arasrrɯ).)

きんきゅうはっしん 緊急発進 [迎撃機の] പിടിയും വലിയും; ധൃതിയിലും ഉത്കണ്ഠാകുലമായും (നീങ്ങുക). (piṭiyuṃ valiyuṃ; dhṛtiyiluṃ utkaṇṭhākulamāyuṃ (nīṅṅuka).)

きんきゅうひなん 緊急避難 അടിയന്തിരമായ ഒഴിച്ചുപോക്ക്. (aṭiyantiramāya oḻiccupōkkɯ.)

きんきゅうひなんちず 緊急避難地図 ☞ ハザード (マップ).

きんぎょ 金魚 സുവർണ്ണമത്സ്യം. (suvarṇṇamatsyaṃ.)

きんぎょすくい 金魚すくい സ്വർണ്ണമീനിനെ കോരിയെടുക്കൽ (ഒരുതരം വിനോദം). (svarṇṇamīnine kōriyeṭukkal (orutaraṃ vinōdaṃ).)

きんぎょそう 金魚草 ഒരുതരം പൂച്ചെടി. (orutaraṃ pūcceṭi.)

きんぎょや (ばち) 金魚屋 (鉢) സുവർണ്ണമത്സ്യം വില്ക്കുന്ന ആൾ (തൊട്ടി). (suvarṇṇamatsyaṃ vilkkunna āḷ (toṭṭi).)

きんきょう 近況 ഇപ്പോഴത്തെ അവസ്ഥ. (ippōḻatte avastha.)

きんきょり 近距離 ചുരുങ്ങിയ ദൂരം; ചെറിയ അകലം. (curuṅṅiya dūraṃ; ceriya akalaṃ.) 〜で അടുത്ത പ്രദേശങ്ങളിൽ. (aṭutta pradēśaṅṅaḷil.)

きんきょりれっしゃ 近距離列車 ലോക്കൽ ട്രെയിൻ (പാസ്സഞ്ചർ വണ്ടി). (lōkkal ṭreyin (pāssañcar vaṇṭi).)

きんきん 近々 അധികം താമസിയാതെ; ഉടനടി. (adhikaṃ tāmasiyāte; uṭanaṭi.)

きんきんごえ きんきん声 തുളച്ചുകയറുന്ന ശബ്ദം. (tuḷaccukayarunna śabdaṃ.)

きんく 禁句 നിഷിദ്ധ്യം; വർജ്ജ്യം; നിഷിദ്ധവാക്ക്. (niṣiddhyaṃ; varjjyaṃ; niṣiddhavākkɯ.)

キング ① രാജാവ് (കിംഗ്). (rājāvɯ (kiṃgɯ).) ② ശീട്ടിന്റെ കിങ്ങ്. (śīṭṭinre kiṅṅɯ.)

キングサイズ (の) കിംഗ്സൈസ്. (kiṃgsaisɯ.)

キングメーカー കിംഗ് മേക്കർ. (kiṃgɯ mēkkar.)

きんけつびょう 金欠病

〜にかかっている പണമില്ലാതെ വലയുക. (paṇamillāte valayuka.)

きんけん 金券 ഒരു കുറിപ്പ്; പണത്തിനുപകരം കൊടുക്കുന്ന വൗച്ചർ. (oru kurippɯ; paṇattinupakaraṃ koṭukkunna vauccar.)

きんけんショップ 金券ショップ വൗച്ചർ കൊടുത്ത് സാധനങ്ങൾ വാങ്ങുന്ന കട. (vauccar koṭuttɯ sādhanaṅṅaḷ vāṅṅunna kaṭa.)

きんけん 金権 പണത്തിന്റെ പ്രേരണ; ധനശക്തി. (paṇattinre prēraṇa; dhanaśakti.)

きんけんせいじ 金権政治 പണരാഷ്ട്രീയം; ധനാധിപത്യം. (paṇarāṣṭrīyaṃ; dhanādhipatyaṃ.)

きんけんせんきょ 金権選挙 പണസ്വാധീനത്തിലുള്ള തിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (paṇasvādhīnattiluḷḷa tiraññeṭuppɯ.)

きんげん 金言 മഹദ്വചനം; പഴഞ്ചൊല്ല്. (mahadvacanaṃ; palañcollɯ.)

きんげん 謹厳

〜な ഗുരുതരമായ; സാരമായ. (gurutaramāya; sāramāya.)

きんこ 金庫 ① വിലകൂടിയ സാധനങ്ങളും മറ്റും സുരക്ഷിതമായി സുക്ഷിക്കുന്ന സ്ഥലം. (vilakūṭiya sādhanaṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ surakṣitamāyi sukṣikkunna sthalaṃ.) ② (銀行などの) ഭണ്ഡാരം (ബാങ്കിലെ). (bhaṇḍāraṃ (bāṅkile).) ③ (国・団体などの) ട്രഷറി. (traṣaṟi.)

きんこやぶり 金庫破り ① (行為) ഭണ്ഡാരം കുത്തിത്തുറക്കൽ. (bhaṇḍāraṃ kuttittuṟakkal.) ② (人) ഭണ്ഡാരം കുത്തിത്തുറക്കുന്നവൻ. (bhaṇḍāraṃ kuttittuṟakkunnavan.)

きんこ 禁固 തടവുശിക്ഷ. (taṭavuśikṣa.)

きんこう 均衡 സമനില. (samanila.) ◇きんこうよさん 均衡予算 സന്തുലിത ബജറ്റ്. (santulita bajaṟṟŭ.) ◇ふきんこう 不均衡 അസന്തുലിതാവസ്ഥ. (asantulitāvastha.)

きんこう 近郊 പട്ടണപ്രാന്തങ്ങൾ. (paṭṭaṇaprāntaṅṅaḷ.) 〜の പട്ടണപ്രാന്തങ്ങളിലുള്ള. (paṭṭaṇaprāntaṅṅaḷiluḷḷa.)

きんこう 金工 ① ലോഹപ്പണി. (lōhappaṇi.) ② (人) ലോഹപ്പണിക്കാരൻ. (lōhappaṇikkāran.) ③ (人) തട്ടാൻ (സ്വർണ്ണപ്പണിക്കാരൻ). (taṭṭān (svarṇṇappaṇikkāran).)

きんこう 金鉱 ① സ്വർണ്ണഖനി. (svarṇṇakhani.) ② (鉱石) സ്വർണ്ണത്തിന്റെ അയിര്. (svarṇṇattinṟe ayirŭ.)

きんこうみゃく 金鉱脈 സ്വർണ്ണലോഹരേഖ (അയിരിന്റെ പാളി). (svarṇṇalōharēkha (ayirinṟe pāḷi).)

きんごう 近郷 തൊട്ടടുത്ത ജില്ലകൾ; അയൽജില്ലകൾ. (toṭṭaṭutta jillakaḷ; ayaljillakaḷ.)

ぎんこう 銀行 (പണം നിക്ഷേപിക്കുക, തിരിച്ചെടുക്കുക) ബാങ്ക്. ((paṇaṃ nikṣēpikkuka, tiriccetukkuka) bāṅkŭ.)

ぎんこうか (いん) 銀行家 (員) ബാങ്കർ (ബാങ്ക് ക്ലർക്ക്). (bāṅkar (bāṅkŭ klarkkŭ).)

ぎんこうぎょう 銀行業 ബാങ്കിംഗ് (വ്യവസായം). (bāṅkiṃgŭ (vyavasāyaṃ).)

ぎんこうこうざ 銀行口座 ബാങ്ക് അക്കൗണ്ട്. (bāṅkŭ akkauṇṭŭ.)

ぎんこうごうとう 銀行強盗 ① ബാങ്ക് കവർച്ച. (bāṅkŭ kavarcca.) ② (犯人) ബാങ്ക് കവർച്ചക്കാരൻ. (bāṅkŭ kavarccakkāran.)

ぎんこうつうちょう 銀行通帳 ബാങ്ക് ബുക്ക്. (bāṅkŭ bukkŭ.)

ぎんこうとりひきていししょぶんにする 銀行取引停止処分にする ബാങ്ക് എക്കൗണ്ട് മരവിപ്പിക്കുക. (bāṅkŭ ekkauṇṭŭ maravippikkuka.)

ぎんこうばなれ 銀行離れ കമ്പനിമൂലധനത്തിനായി ബാങ്കുകളെ ആശ്രയിക്കുന്നതിൽ നിന്നുള്ള അകൽച്ച. (kampanimūladhanattināyi bāṅkukaḷe āśrayikkunnatil ninnuḷḷa akalcca.)

ぎんこうふりこみ 銀行振込 ബാങ്ക് ട്രാൻസ്ഫർവഴിയുള്ള അടവ്. (bāṅkŭ ṭrānspharvaḻiyuḷḷa aṭavŭ.)

ぎんこうよきん 銀行預金 ബാങ്ക് നിക്ഷേപം. (bāṅkŭ nikṣēpaṃ.)

きんこつ 筋骨 അസ്ഥിയും പേശിയും. (asthiyuṃ pēśiyuṃ.) 〜たくましい ദൃഢപേശികളോടുകൂടിയ; കരുത്തുറ്റ. (dṛḍhapēśikaḷōṭukūṭiya; karutturra.)

きんこんしき 金婚式 അമ്പതാമത് വിവാഹവാർഷികം. (ampatāmatŭ vivāhavārṣikaṃ.)

ぎんこんしき 銀婚式 ഇരുപത്തഞ്ചാമത് വിവാഹവാർഷികം. (irupattañcāmatŭ vivāhavārṣikaṃ.)

きんさ 僅差 നേരിയ മാർജിൻ. (nēriya mārjin.)

きんざい 近在 അയൽഗ്രാമങ്ങൾ; ഉൾനാടൻപ്രദേശങ്ങൾ. (ayalgrāmaṅṅaḷ; uḷnāṭanpradēśaṅṅaḷ.)

きんざいく 金細工 സ്വർണ്ണപ്പണി. (svarṇṇappaṇi.)

きんざいくにん 金細工人 സ്വർണ്ണപ്പണിക്കാരൻ. (svarṇṇappaṇikkāran.)

ぎんざいく 銀細工 ① വെള്ളിപ്പണി. (veḷḷippaṇi.) ② (品) വെള്ളിപ്പാത്രങ്ങൾ. (veḷḷippātraṅṅaḷ.)

ぎんざいくにん 銀細工人 വെള്ളിപ്പണിക്കാരൻ. (veḷḷippaṇikkāran.)

きんさく 近作 ഒരാളുടെ പുതിയ സൃഷ്ടി (കലാ). (orāḷuṭe putiya sṛṣṭi (kalā).)

きんさく 金策

〜する പണം പിരിക്കുക. (paṇaṃ pirikkuka.)

きんざん 金山 സ്വർണ്ണഖനി. (svarṇṇakhani.)

ぎんざん 銀山 വെള്ളിഖനി. (veḷḷikhani.)

きんし 近視 ☞ 近眼. ◇きんしがんてき 近視眼的 ദൂരക്കാഴ്ച്ചയുള്ള (ഇല്ലാത്ത) നയം. (dūrakkāḻccayuḷḷa (illātta) nayaṃ.)

きんし 金糸 സ്വർണ്ണനൂൽ. (svarṇṇanūl.)

きんし 禁止 ① നിരോധനം. (nirōdhanaṃ.) ② (輸出入品の) (കയറ്റിറക്കുമതി) കപ്പലിനെ തടുത്തുവയ്ക്കൽ. ((kayaṟṟiṟakkumati) kappaline taṭuttuvaykkal.) 〜の നിരോധിക്കപ്പെട്ട. (nirōdhikkappeṭṭa.) 〜する നിരോധിക്കുക. (nirōdhikkuka.) ◇たちいりきんし 立入禁止《掲示》(അറിയിപ്പ്) പ്രവേശനമില്ല; പ്രവേശനം നിരോധിച്ചിരിക്കുന്നു. ((aṟiyippŭ) pravēśanamilla; pravēśanaṃ nirōdhiccirikkunnu.)

きんじ 近似

〜する സമാനത പുലർത്തുക. (samānata pularttuka.)

きんじち 近似値 MATH ഏകദേശമൂല്യം (ഗണിതം). (ēkadēśamūlyaṃ (gaṇitaṃ).)

ぎんし 銀糸 വെള്ളിനൂൽ. (veḷḷinūl.)

きんじさん 禁治産 ☞ 禁治産(きんちさん).

きんジストロフィー 筋ジストロフィー MEDICAL പേശീഡിസ്റ്റ്രോഫി (പേശീക്ഷയം). (pēśīḍisṟṟrophi (pēśīkṣayaṃ).)

きんしつ 均質

〜の ഏകജാതീയമായ; തുല്യലക്ഷണമായ; ഹൊമൊജെനൈസ്ഡ് (പാൽ). (ēkajātīyamāya; tulyalakṣaṇamāya; homojenaisḍŭ (pāl).)

きんじつ 近日

〜 (中に) ഉടനടി; താമസിയാതെ. (uṭanaṭi; tāmasiyāte.)

きんじつてん 近日点 ASTRON ഒരു ഗ്രഹത്തിന്റെ ഭ്രമണപഥത്തിൽ സൂര്യനോടേറ്റവും അടുത്തുവരുന്ന ബിന്ദു. (oru grahattinṟe bhramaṇapathattil sūryanōṭēṟṟavuṃ aṭuttuvarunna bindu.)

きんじて 禁じ手 [将棋などの] നിരോധിക്കപ്പെട്ട സാങ്കേതികവിദ്യ. (nirōdhikkappeṭṭa sāṅkētikavidya.)

きんじとう 金字塔 ① പിരമിഡ്. (piramiḍŭ.) ② (著作) മഹത്തായ സൃഷ്ടി. (mahattāya sṛṣṭi.)

きんしゅ 金主 മുതലാളി; മുതലിറക്കുന്ന ആൾ; ധനം കൊടുത്ത് സഹായിക്കുന്ന ആൾ. (mutalāḷi; mutaliṟakkunna āḷ; dhanaṃ koṭuttŭ sahāyikkunna āḷ.)

きんしゅ 禁酒 ① പൂർണ്ണമായ സുഖാനുഭവവർജ്ജനം. (pūrṇṇamāya sukhānubhavavarjjanaṃ.) ② (節酒) മദ്യപാനം ഉപേക്ഷിക്കൽ. (madyapānaṃ upēkṣikkal.) 〜する മദ്യപാനം ഉപേക്ഷിക്കുക. (madyapānaṃ upēkṣikkuka.)

きんしゅうんどう 禁酒運動 മദ്യനിരോധന പ്രസ്ഥാനം. (madyanirōdhana prasthānaṃ.)

きんしゅか 禁酒家 (絶対的) തികഞ്ഞ മദ്യവിരോധി. (tikañña madyavirōdhi.)

きんしゅ 禁酒 (禁酒主義者) തികഞ്ഞ മദ്യ വിരോധി. (tikañña madya virōdhi.)

きんしゅほう 禁酒法 മദ്യനിരോധനനിയമം. (madyanirōdhananiyamaṃ.)

きんじゅう 禽獣 പക്ഷികളും മൃഗങ്ങളും. (pakṣikaḷuṃ mṛgaṅṅaḷuṃ.) 〜に等しい മൃഗീയമായ; മൃഗങ്ങളെപ്പോലെ. (mṛgīyamāya; mṛgaṅṅaḷe-ppōle.)

きんしゅく 緊縮 ചെലവ് ചുരുക്കൽ. (celavʉ curukkal.) 〜する ചെലവ് ചുരുക്കുക; അരിഷ്ടിക്കുക. (celavʉ curukkuka; ariṣṭikkuka.)

きんしゅくざいせい(よさん) 緊縮財政(予算) വെട്ടിച്ചുരുക്കിയ ബജറ്റ്. (veṭṭiccurukkiya bajaṟṟʉ.)

きんしゅくせいさく 緊縮政策 പിരിച്ചുവിടൽ നയം. (piriccuviṭal nayaṃ.)

きんしょ 禁書 നിരോധിക്കപ്പെട്ട ഗ്രന്ഥം. (nirōdhikkappeṭṭa granthaṃ.)

きんじょ 近所 അയൽപക്കം. (ayalpakkaṃ.) 〜の അയൽപക്കത്തുള്ള; അടുത്തുള്ള. (ayalpakkattuḷḷa; aṭuttuḷḷa.) 〜の人々 അയൽവാസികൾ. (ayalvāsikaḷ.) …の〜に ....ൻറെ അടുത്തായ (അടുത്തായുള്ള) (...ṉʉ+ṟe aṭuttāya (aṭuttāyuḷḷa)) ...ൻ്റെ അടുത്തായി. (..ṉṟe aṭuttāyi.)

きんじょづきあいをする 近所付き合いをする അയൽക്കാരുമായി സൗഹൃദത്തിൽ കഴിയുക. (ayalkkārumāyi sauhṛdattil kaḻiyuka.)

きんじょめいわく 近所迷惑 അയൽവാസികൾക്ക് ശല്യമായിരിക്കുക. (ayalvāsikaḷkkʉ śalyamāyirikkuka.)

きんしょう 僅少

〜の(数[സൂ]);(量[ര്യോ]); കുറച്ച്; ചെറിയ; നിസ്സാരമായ; (kuṟaccʉ; ceṟiya; nissāramāya;) 〜差で勝つ നേരിയ വ്യത്യാസം കൊണ്ട് ജയിക്കുക. (nēriya vyatyāsaṃ koṇṭʉ jayikkuka.)

ぎんしょう 吟誦

〜する (പദ്യം) ചൊല്ലുക; പാരായണം ചെയ്യുക. ((padyaṃ) colluka; pārāyaṇaṃ ceyyuka.)

きんじる 禁じる ① തടുക്കുക; തടയുക; നിരോധിക്കുക. (taṭukkuka; taṭayuka; nirōdhikkuka.) ② (押さえる) (കണ്ണീർ) നിയന്ത്രിക്കുക; കടിച്ചമർത്തുക. ((kaṇṇīr) niyantrikkuka; kaṭiccamarttuka.)

ぎんじる 吟じる ① ചൊല്ലുക (ചൈനീസ് കാവ്യം). (colluka (cainīsʉ kāvyaṃ).) ② (低吟)മൂളുക. (mūḷuka.)

きんしん 近親 അടുത്ത ബന്ധു. (aṭutta bandhu.)

きんしんけっこん 近親結婚 അടുത്ത ബന്ധുക്കൾ തമ്മിലുള്ള വിവാഹം. (aṭutta bandhukkaḷ tammiluḷḷa vivāhaṃ.)

きんしんそうかん 近親相姦 സഹോദരീസഹോദരന്മാർപോലെ രക്തബന്ധമുള്ളവർ തമ്മിലുള്ള ലൈംഗികബന്ധം. (sahōdarīsahōdaranmārpōle raktabandhamuḷḷavar tammiluḷḷa laiṃgikabandhaṃ.)

きんしん 謹慎 പാപപരിഹാരം; പശ്ചാത്താപം. (pāpaparihāraṃ; paścāttāpaṃ.) 〜する (家 [ഇ്എ] で [ദെ]). വീട്ടിലടച്ചിരിക്കുക. (vīṭṭilaṭaccirikkuka.) 〜を命じる നല്ലനടപ്പിന് ശിക്ഷിക്കുക. (nallanaṭappinʉ śikṣikkuka.)

きんせい 近世 ഉത്തരാധുനികത. (uttarādhunikata.)

きんせい 均整,均斉 സന്തുലിതാവസ്ഥ; പ്രതിസമത. (santulitāvastha; pratisamata.) 〜のとれた അംഗസൗഷ്ഠവമുള്ള. (aṃgasauṣṭhavamuḷḷa.)

きんせい 金星 ASTRON ശുക്രനക്ഷത്രം. (śukranakṣatraṃ.)

きんせい 禁制 നിരോധനം. (nirōdhanaṃ.) 〜の നിരോധിക്കപ്പെട്ട. (nirōdhikkappeṭṭa.) ◇きんせいひん 禁制品 നിരോധിക്കപ്പെട്ട ചരക്ക്. (nirōdhikkappeṭṭa carakkʉ.) ◇にょにんきんせい 女人禁制 ① സ്ത്രീകൾക്ക് പ്രവേശനം ഇല്ലാതിരിക്കുക. (strīkaḷkkʉ pravēśanaṃ illātirikkuka.) ② 《掲示》 സ്ത്രീകൾക്ക് പ്രവേശനം ഇല്ല. (strīkaḷkkʉ pravēśanaṃ illa.)

ぎんせかい 銀世界

〜である മഞ്ഞുമൂടിക്കിടക്കുക. (maññumūṭikkiṭakkuka.)

きんせつ 近接

〜の അടുത്തടുത്തായിക്കിടക്കുന്ന (പട്ടണങ്ങളും ഗ്രാമങ്ങളും); അയൽവാസികളായ; (aṭuttaṭuttāyikkiṭakkunna (paṭṭaṇaṅṅaḷuṃ grāmaṅṅaḷuṃ); ayalvāsikaḷāya;) 〜している അടുത്തടുത്തായി(നിൽക്കുന്ന). (aṭuttaṭuttāyi(nilkkunna).)

きんせん 金銭 ① പണം. (paṇaṃ.) ② (現金)ധനം. (dhanaṃ.) 〜上の പണസംബന്ധമായ. (paṇasaṃbandhamāya.) 〜ずくで കൂലിക്കു വേണ്ടി മാത്രം പ്രവർത്തിയ്ക്കുന്ന; പണത്തിനുവേണ്ടി മാത്രം ജോലിചെയ്യുന്ന. (kūlikku vēṇṭi mātraṃ pravarttiykkunna; paṇattinuvēṇṭi mātraṃ jōliceyyunna.)

きんせんかんかく 金銭感覚 സാമ്പത്തികമൂല്യബോധം. (sāmpattikamūlyabōdhaṃ.)

きんせんしんたく 金銭信託 നിധിയിലാക്കിയ പണം (ട്രസ്റ്റ്). (nidhiyilākkiya paṇaṃ (ṭrasṟṟʉ).)

きんせんとうろくき 金銭登録器 കേഷ് റജിസ്റ്റർ. (kēṣʉ ṟajisṟṟar.)

きんせんよく 金銭欲 പണത്തോടുള്ള ദുര. (paṇattōṭuḷḷa dura.)

きんせん 琴線

〜に触れる(心[കൊക്കൊരൊ]の[നൊ]). ഹൃദയതന്ത്രികളെ സ്പർശിക്കുക. (hṛdayatantrikaḷe sparśikkuka.)

キンセンカ 金盞花 BOT ഒരുതരം മല്ലികച്ചെടി. (orutaraṃ mallikacceṭi.)

きんそく 禁足 തടഞ്ഞുവെയ്ക്കൽ. (taṭaññuveykkal.) 〜を命じる വീട്ടുതടങ്കലിലാക്കുക. (vīṭṭutaṭaṅkalilākkuka.)

きんそく 禁則 നിരോധനം. (nirōdhanaṃ.)

きんそくしょり 禁則処理 ജാപ്പനീസ് വേഡ് റാപ്പിംഗ് (കമ്പ്യൂട്ടറിലെ). (jāppanīsʉ vēḍʉ ṟāppiṃgʉ (kampyūṭṭarile).)

きんぞく 金属 ലോഹം. (lōhaṃ.) 〜性の ലോഹംകൊണ്ടുള്ള; പരുഷമായ (സ്വരം). (lōhaṃkoṇṭuḷḷa; paruṣamāya (svaraṃ).)

きんぞくげんそ 金属元素 ലോഹമൂലകം. (lōhamūlakaṃ.)

きんぞくこうぎょう 金属工業 ലോഹപ്പണി വ്യവസായം. (lōhappaṇi vyavasāyaṃ.)

きんぞくたんちき 金属探知器 മെറ്റൽ ഡിറ്റക്ടർ. (meṟṟal ḍiṟṟaktar.)

きんぞくひろう 金属疲労 മെറ്റൽ ഫെറ്റിഗ്. (meṟṟal pheṟṟigʉ.)

きんぞく 勤続 തുടർച്ചയായ സേവനം. (tuṭarccayāya sēvanaṃ.) 〜する തുടർച്ചയായി സേവനം നടത്തുക (ജോലിചെയ്യുക). (tuṭarccayāyi sēvanaṃ naṭattuka (jōliceyyuka).)

きんぞくしゃ(てあて) 勤続者(手当) ദീർഘകാലസേവനം നടത്തിയ ആൾ (അതിനുള്ള അലവൻസ്). (dīrghakālasēvanaṃ naṭattiya āḷ (atinuḷḷa alavansʉ).)

きんぞくねんすう 勤続年数 സേവനകാലത്തിൻ്റെ ദൈർഘ്യം. (sēvanakālattinṟe dairghyaṃ.)

きんだい 近代 -ആധുനിക കാലഘട്ടം. (-ādhunika kālaghaṭṭaṃ.) 〜的な -ആധുനികമായ. (-ādhunikamāya.) 〜化 -ആധുനികവത്കരണം. (-ādhunikavatkaraṇaṃ.) 〜化する -ആധുനികവത്കരിക്കുക. (-ādhunikavatkarikkuka.)

きんだいげき 近代劇 ① ആധുനിക നാടകം. (ādhunika nāṭakaṃ.) ② (総称)ആധുനിക തിയേറ്റർ. (ādhunika tiyēṟṟar.)

きんだいごしゅきょうぎ 近代五種競技 ആധുനിക പെൻ്റാത്ത്ലോൺ(-കായികാഭ്യാസങ്ങൾ). (ādhunika penṟātlōṇ(kāyikābhyāsaṅṅaḷ).)

きんだいじん 近代人 ആധുനികൻ. (ādhunikan.)

きんたま 金玉 ① വൃഷണങ്ങൾ. (vṛṣaṇaṅṅaḷ.) ② *slang* മണികൾ. (maṇikaḷ.)

きんだん 禁断 നിരോധനം. (nirōdhanaṃ.) 〜の木の実 വിലക്കപ്പെട്ട കനി. (vilakkappeṭṭa kani.)

きんだんしょうじょう 禁断症状 സുഖാനുഭവവർജ്ജനലക്ഷണം. (sukhānubhavavarjjanalakṣaṇaṃ.)

きんちさん 禁治産 LEGAL അയോഗ്യത. (ayōgyata.) 〜の宣告を受ける അയോഗ്യനായി പ്രഖ്യാപിക്കപ്പെടുക. (ayōgyanāyi prakhyāpikkappeṭuka.)

きんちさんしゃ 禁治産者 വിലക്ക് കല്പിക്കപ്പെട്ട ആൾ. (vilakkŭ kalpikkappeṭṭa āḷ.)

きんちてん 近地点 ASTRON ചന്ദ്രന്റെയോ ഉപഗ്രഹങ്ങളുടെയോ ഭ്രമണപഥത്തിൽ ഭൂമിക്ക് ഏറ്റവും അടുത്തുവരുന്ന ബിന്ദു. (candranṟeyō upagrahaṅṅaḷuṭeyō bhramaṇapathattil bhūmikkŭ ēṟṟavuṃ aṭuttuvarunna bindu.)

きんちゃく 巾着 മടിശ്ശീല. (maṭiśśīla.)

きんちゃくきり 巾着きり പോക്കറ്റടി. (pōkkaṟṟaṭi.)

きんちゃく 近着
〜の അടുത്ത കാലത്ത് ലഭിച്ച; ഈയിടെയായി എത്തിയ. (aṭuttakālattŭ labhicca; īyiṭeyāyi ettiya.)

きんちょう 緊張 ① സമ്മർദ്ദം; പിരിമുറുക്കം; ഗൗരവാവസ്ഥ. (sammarddaṃ; pirimuṟukkaṃ; gauravāvastha.) 〜する പിരിമുറുക്കത്തിലാവുക. (pirimuṟukkattilāvuka.) 〜が高まる പിരിമുറുക്കം ഏറിവരിക. (pirimuṟukkaṃ ēṟivarika.) 〜をほぐす പിരിമുറുക്കം അയഞ്ഞുവരിക. (pirimuṟukkaṃ ayaññuvarika.) 〜した വലിഞ്ഞുമുറുകിയ; സൗഹാർദ്ദപരമല്ലാത്ത. (valiññumuṟukiya; sauhārddaparamallātta.) ② (まじめ) ഗൗരവം; പ്രാധാന്യം. (gauravaṃ; prādhānyaṃ.)

きんちょうかんわ 緊張緩和 ［国際間の］ദെയ്താന്ത് (രാജ്യങ്ങൾ തമ്മിലുള്ള പിരിമുറുക്കം കുറയ്ക്കൽ). (deyttāntŭ (rājyaṅṅaḷ tammiluḷḷa pirimuṟukkaṃ kuṟayŭkkal).)

きんちょう 謹聴
〜する ശ്രദ്ധാപൂർവ്വം കേൾക്കുക. (śraddhāpūrvvaṃ kēḷkkuka.)

きんてい 欽定
〜の അധികാരപ്പെടുത്തപ്പെട്ട. (adhikārappeṭuttappeṭṭa.)

きんていけんぽう 欽定憲法 ചക്രവർത്തി അധികാരപ്പെടുത്തിയ ഭരണഘടന. (cakravartti adhikārappeṭuttiya bharaṇaghaṭana.)

きんていやくせいしょ 欽定訳聖書 《*abbr.* A.V.》 ആധികാരിക ഭാഷ്യം. (ādhikārika bhāṣyaṃ.)

きんてい 謹呈 ഗ്രന്ഥകർത്താവിന്റെ ആശംസകളോടെ. (granthakarttāvinṟe āśaṃsakaḷōṭe.)

きんでい 金泥 സ്വർണ്ണച്ചായം. (svarṇṇaccāyaṃ.)

きんてき 金的
〜を射とめる കാളക്കണ്ണിൽ കൊള്ളിക്കുക; ലക്ഷ്യത്തിൽ കൊള്ളിക്കുക; ഉജ്ജ്വലവിജയം കൈവരിക്കുക. (kāḷakkaṇṇil koḷḷikkuka; lakṣyattil koḷḷikkuka; ujjvalavijayaṃ kaivarikkuka.)

きんてんさい 禁転載 പകർപ്പവകാശം. (pakarppavakāśaṃ.)

きんでんず 筋電図 എലക്ട്രോമയോഗ്രാം. (elaktrōmayōgrāṃ.)

きんとう 均等 സമത്വം. (samatvaṃ.) 〜の(に) സമമായ(മായി); തുല്യമായ(മായി); (samamāya(māyi); tulyamāya(māyi);) 〜にする തുല്യമാക്കുക. (tulyamākkuka.) 〜割で പ്രതിശീർഷാടിസ്ഥാനത്തിൽ. (pratiśīrṣāṭisthānattil.)

きんとうわりぜい 均等割税 സമമൂല്യതാനികുതി പിരിവ്. (samamūlyatānikuti pirivŭ.)

ぎんなん 銀杏 ഗിങ്കോവൃക്ഷത്തിന്റെ അണ്ടി (കുരു). (giṅkōvr̥kṣattinṟe aṇṭi (kuru).)

きんにく 筋肉 പേശികൾ. (pēśikaḷ.) 〜の കായബലമുള്ള. (kāyabalamuḷḷa.)

きんにくしかんざい 筋肉弛緩剤 പേശികൾക്ക് അയവുവരുത്തുന്ന ഔഷധം. (pēśikaḷkkŭ ayavuvaruttunna auṣadhaṃ.)

きんにくぞうきょうざい 筋肉増強剤 പേശീപുഷ്ടിക്കുപയോഗിക്കുന്ന ഹോർമോൺ പോലുള്ള ജൈവവസ്തു. (pēśīpuṣṭikkupayōgikkunna hōrmōṇ pōluḷḷa jaivavastu.)

きんにくちゅうしゃ 筋肉注射 പേശികളിലെ കുത്തിവെയ്പ്. (pēśikaḷile kuttiveypŭ.)

きんにくつう 筋肉痛 പേശീവേദന. (pēśīvēdana.)

きんにくろうどう 筋肉労働 കായികാദ്ധ്വാനം. (kāyikāddhvānaṃ.)

きんねん 近年 ഈയടുത്ത വർഷ(കാല)ങ്ങളിൽ. (īyaṭutta varṣa(kāla)ṅṅaḷil.)

きんのう 金納 റൊക്കമായി അടച്ചുതീർക്കൽ. (ṟokkamāyi aṭaccutīrkkal.)

きんのう 勤王 രാജഭക്തി കാട്ടുന്ന പ്രവണത. (rājabhakti kāṭṭunna pravaṇata.)

きんのうか 勤王家 രാജഭക്തൻ; കൂറുള്ളവൻ. (rājabhaktan; kūṟuḷḷavan.)

きんば 金歯 സ്വർണ്ണപ്പല്ല്. (svarṇṇappallŭ.)

ぎんば 銀歯 വെള്ളിപ്പല്ല്. (veḷḷippallŭ.)

きんぱい 金杯 സ്വർണ്ണക്കപ്പ്. (svarṇṇakkappŭ.)

ぎんぱい 銀杯 വെള്ളിക്കപ്പ്. (veḷḷikkappŭ.)

キンバエ 金蝿 "പച്ചക്കുപ്പി ഈച്ച". ("paccakkuppi īcca".)

きんぱく 緊迫 മാനസിക പിരിമുറുക്കം. (mānasika pirimuṟukkaṃ.) 〜する പിരിമുറുക്കം കൂട്ടുക. (pirimuṟukkaṃ kūṭṭuka.) 〜した പിരിമുറുക്കം കൂടിയ. (pirimuṟukkaṃ kūṭiya.)

きんぱく 金箔 സ്വർണ്ണത്തകിട്. (svarṇṇattakiṭŭ.)

ぎんぱく 銀箔 വെള്ളിത്തകിട്. (veḷḷittakiṭŭ.)

きんぱつ 金髪 വെളുത്തമുടി. (veḷuttamuṭi.) 〜の女 ബ്ലോണ്ട്. (blōṇṭŭ.)

ぎんぱつ 銀髪 വെള്ളിമുടി (നരച്ചമുടി). (veḷḷimuṭi (naraccamuṭi).)

きんばり 金張り
〜の സ്വർണ്ണം പൂശിയ. (svarṇṇaṃ pūśiya.)

ぎんばん 銀盤 സ്കേറ്റിംഗ് റിങ്ക്. (skēṟṟiṃgŭ riṅkŭ.) 〜の女王 സ്കേറ്റിംഗ് റാണി. (skēṟṟiṃgŭ ṟāṇi.)

きんぴか 金ぴか
〜の വെട്ടിത്തിളങ്ങുന്ന; ആഡംബരപൂർണ്ണമായ. (veṭṭittiḷaṅṅunna; āḍambarapūrṇṇamāya.)

きんびょうぶ 金屏風 സ്വർണ്ണത്തകിട് പതിച്ച മടക്കുതട്ടി (സ്ക്രീൻ). (svarṇṇattakiṭŭ paticca maṭakkutaṭṭi (skrīn).)

きんぴん 金品 പണവും സാധനങ്ങളും. (paṇavuṃ sādhanaṅṅaḷuṃ.)

きんぶち 金縁 ①(めがねの)സ്വർണ്ണച്ചട്ടം (കണ്ണടയുടെ). (svarṇṇaccaṭṭaṃ (kaṇṇaṭayuṭe).) ② (額の) സ്വർണ്ണച്ചട്ടം (ചിത്രത്തിന്റെ). (svarṇṇaccaṭṭaṃ (citrattinṟe).) ③ (本などの) 〜の額 സ്വർണ്ണവക്ക് (ഗ്രന്ഥത്തിന്റെ). (svarṇṇavakkŭ (granthattinṟe).)

きんぶちめがね 金縁めがね സ്വർണ്ണച്ചട്ടമുള്ള കണ്ണട. (svarṇṇaccaṭṭamuḷḷa kaṇṇaṭa.)

ぎんぶち 銀縁
〜の വെള്ളിച്ചട്ടമുള്ള (കണ്ണട). (veḷḷiccaṭṭamuḷḷa (kaṇṇaṭa).)

きんぷん 金粉 സ്വർണ്ണധൂളി. (svarṇṇadhūḷi.)

ぎんぷん 銀粉 വെള്ളിധൂളി. (veḷḷidhūḷi.)

きんべん 勤勉 കഠിനാദ്ധ്വാനം; ശുഷ്കാന്തി. (kaṭhināddhvānaṃ; śuṣkānti.) 〜な പ്രയത്നശാലിയായ; ശുഷ്കാന്തിയുള്ള. (prayatnaśāliyāya; śuṣkāntiyuḷḷa.)

きんべんか 勤勉家　കഠിനമായി അദ്ധ്വാനിക്കുന്ന ആൾ. (kaṭhinamāyi addhvānikkunna āḷ.)

きんぺん 近辺　☞ 近所，付近.

キンポウゲ 金鳳花　BOT മഞ്ഞനിറത്തിൽ കപ്പിന്റെ ആകൃതിയിലുള്ള പൂക്കളുണ്ടാകുന്ന ഒരുചെടി. (maññaniṟattil kappinṟe ākṛtiyiluḷḷa pūkkaḷuṇṭākunna oruceṭi.)

きんぼし 金星　① മഹത്തായ വിജയമുദ്ര (വിജയനക്ഷത്രം). (mahattāya vijayamudra (vijayanakṣatraṃ).) ② ［比喩的］മഹത്തായ നേട്ടം. (mahattāya nēṭṭaṃ.)

きんほんいせい 金本位制　സ്വർണ്ണനിലവാരം. (svarṇṇanilavāraṃ.)

ぎんほんいせい 銀本位制　വെള്ളിനിലവാരം. (veḷḷinilavāraṃ.)

ぎんまく 銀幕　വെള്ളിത്തിര (യിലെ റാണി). (veḷḷittira (yile ṟāṇi).)

ぎんみ 吟味

〜する അന്വേഷണം നടത്തുക; പരിശോധിക്കുക; ശ്രദ്ധാപൂർവം തിരഞ്ഞെടുക്കുക (ലേഖനം). (anvēṣaṇaṃ naṭattuka; pariśōdhikkuka; śraddhāpūrvaṃ tiraññeṭukkuka (lēkhanaṃ).)

きんみつ 緊密

〜な വളരെ അടുത്ത (ബന്ധത്തിലുള്ള). (vaḷare aṭutta (bandhattiluḷḷa).)

きんみゃく 金脈　① സ്വർണ്ണപാളി (അയിരിലെ). (svarṇṇapāḷi (ayirile).) ② （比喩的）(ആലങ്കാരികം) സാമ്പത്തികസഹായം ചെയ്യുന്ന ആൾ. ((ālaṅkārikaṃ) sāmpattikasahāyaṃ ceyyunna āḷ.)

きんみらい 近未来　അടുത്ത ഭാവി. (aṭutta bhāvi.)

きんむ 勤務　സേവനം; കടമ. (sēvanaṃ; kaṭama.) 〜する സേവിക്കുക; പ്രവർത്തിക്കുക. (sēvikkuka; pravarttikkuka.) 〜中 കടമനിർവഹിക്കുന്നതിലിടെ. (kaṭamanirvahikkunnatiliṭe.)

きんむさき 勤務先　പ്രവൃത്തിസ്ഥലം. (pravṛttisthalaṃ.)

きんむじかん 勤務時間　പ്രവൃത്തിസമയം. (pravṛttisamayaṃ.)

きんむせいせき 勤務成績　ഒരാളുടെ സർവീസ് രേഖകൾ. (orāḷuṭe sarvīsɯ rēkhakaḷ.)

きんむひょうてい 勤務評定　കർമ്മകുശലതാനിലവാരം. (karmmakuśalatānilavāraṃ.)

きんむく 金無垢　പരിശുദ്ധസ്വർണ്ണം. (pariśuddhasvarṇṇaṃ.)

ぎんむく 銀無垢　പരിശുദ്ധവെള്ളി. (pariśuddhaveḷḷi.)

きんメダル 金メダル　സ്വർണ്ണമെഡൽ. (svarṇṇameḍal.)

ぎんメダル 銀メダル　വെള്ളിമെഡൽ. (veḷḷimeḍal.)

きんめっき 金鍍金　സ്വർണ്ണം പൂശൽ. (svarṇṇaṃ pūśal.) 〜の സ്വർണ്ണം പൂശിയ. (svarṇṇaṃ pūśiya.) 〜する സ്വർണ്ണം പൂശുക. (svarṇṇaṃ pūśuka.)

ぎんめっき 銀鍍金　വെള്ളിപൂശൽ. (veḷḷipūśal.) 〜の വെള്ളിപൂശിയ. (veḷḷipūśiya.) 〜する വെള്ളിപൂശുക. (veḷḷipūśuka.)

きんモール 金モール　സ്വർണ്ണനൂലുകൾകൊണ്ട് മെടയൽ; ചിത്രത്തയ്യൽ. (svarṇṇanūlukaḷkoṇṭɯ meṭayal; citrattayyal.)

ぎんモール 銀モール　വെള്ളിനൂലുകൾകൊണ്ട് ചിത്രത്തുന്നൽ ചെയ്യൽ. (veḷḷinūlukaḷkoṇṭɯ citrattunnal ceyyal.)

キンモクセイ 金木犀　സൗരഭ്യമുള്ള ഒലീവ്. (saurabhyamuḷḷa olīvɯ.)

きんもじ 金文字　സുവർണ്ണലിപികൾ. (suvarṇṇalipikaḷ.) 〜の സുവർണ്ണലിപികളുള്ള. (suvarṇṇalipikaḷuḷḷa.)

きんもつ 禁物　① നിരോധിക്കപ്പെട്ട സാധനം; നിഷിദ്ധവസ്തു. (nirōdhikkappeṭṭa sādhanaṃ; niṣiddhavastu.) ② （有害物）അപകടകാരിയായ വസ്തു. (apakaṭakāriyāya vastu.)

きんゆ 禁輸　കയറ്റുമതി (ഇറക്കുമതി) നിരോധനം. (kayaṟṟumati (iṟakkumati) nirōdhanaṃ.)

きんゆう 金融　① സാമ്പത്തികം. (sāmpattikaṃ.) ② （融資）മുതലിറക്കൽ. (mutaliṟakkal.) 〜が緩慢である（逼迫（ひっぱく）している）പണം എളുപ്പത്തിൽ (ദുർല്ലഭമായി) വന്നുചേരുന്നു. (paṇaṃ eḷuppattil (durllabhamāyi) vannucērunnu.) 〜を引き締める സാമ്പത്തികഞെരുക്കം അനുഭവപ്പെടുക. (sāmpattikañerukkaṃ anubhavappeṭuka.) 〜界 സാമ്പത്തികവൃത്തങ്ങൾ. (sāmpattikavṛttaṅṅaḷ.)

きんゆうがいしゃ 金融会社　ഫൈനാൻസ് കമ്പനി. (phaināṇsɯ kampani.)

きんゆうかんわ(ひきしめ)金融緩和(引き締め)　സാമ്പത്തിക നിയന്ത്രണങ്ങൾ ലളിതമാക്കൽ. (sāmpattika niyantraṇaṅṅaḷ laḷitamākkal.)

きんゆうきかん 金融機関　ബാങ്കിംഗ് സൗകര്യങ്ങൾ. (bāṅkiṃgɯ saukaryaṅṅaḷ.)

きんゆうぎょう(しゃ)金融業(者)　ബാങ്കിംഗ് വ്യാപാരം (വ്യാപാരി). (bāṅkiṃgɯ vyāpāraṃ (vyāpāri).)

きんゆうきょうこう 金融恐慌　സാമ്പത്തികകിടിലം (പാനിക്ക്). (sāmpattikakiṭilaṃ (pānikkɯ).)

きんゆうこうこ 金融公庫　ഫൈനാൻസ് കോർപ്പറേഷൻ. (phaināṇsɯ kōrppaṟēṣan.)

きんゆうさい 金融債　ബാങ്ക് കടപ്പത്രം. (bāṅkɯ kaṭappatraṃ.)

きんゆうさいへん 金融再編　സാമ്പത്തിക പുനരേകീകരണം. (sāmpattika punarēkīkaraṇaṃ.)

きんゆうさきものとりひき 金融先物取引　സാമ്പത്തിക അവധിവ്യാപാര ഇടപാടുകൾ. (sāmpattika avadhivyāpāra iṭapāṭukaḷ.)

きんゆうしじょう 金融市場　നാണയവിപണി. (nāṇayavipaṇi.)

きんゆうしほん 金融資本　സാമ്പത്തികമൂലധനം. (sāmpattikamūladhanaṃ.)

きんゆうじゆうか 金融自由化　സാമ്പത്തിക വിനിയന്ത്രണം; നാണയവിപണിയിലെ നിയന്ത്രണങ്ങൾ എടുത്തുകളയൽ. (sāmpattika viniyantraṇaṃ; nāṇayavipaṇiyile niyantraṇaṅṅaḷ eṭuttukaḷayal.)

きんゆうせいさく 金融政策　സാമ്പത്തിക നയം. (sāmpattika nayaṃ.)

きんゆうせいど 金融制度　സാമ്പത്തിക സംവിധാനം. (sāmpattikasaṃvidhānaṃ.)

きんゆうちょう 金融庁　സാമ്പത്തിക സേവന ഏജൻസി. (sāmpattika sēvana ējansi.)

きんゆうとうせい 金融統制　സാമ്പത്തിക നിയന്ത്രണം. (sāmpattika niyantraṇaṃ.)

きんゆうはせいしょうひん 金融派生商品　സാമ്പത്തിക ഡെരിവേറ്റീവ്. (sāmpattika ḍerivēṟṟīvɯ.)

きんゆうひきしめ 金融引き締め　സാമ്പത്തിക അടക്കിനിർത്തൽ. (sāmpattika aṭakkinirttal.)

きんゆうひっぱく(かんまん)金融逼迫(緩慢)　ദുർല്ലഭമായ (സുലഭമായ) നാണയനില. (durllabhamāya (sulabhamāya) nāṇayanila.)

きんゆうもちかぶがいしゃ 金融持株会社　സാമ്പത്തികസ്ഥാപനങ്ങളുടെ ഹോൾഡിംഗ് കമ്പനി. (sāmpattikasthāpanaṅṅaḷuṭe hōḷḍiṃgɯ kampani.)

ぎんゆう 吟遊

ぎんゆうしじん 吟遊詩人　（中世の）(മദ്ധ്യകാലങ്ങളിലെ) ഗായകകവി. ((maddhyakālaṅṅaḷile) gāyakakavi.)

きんようび 金曜日　《*abbr.* Fri.》 വെള്ളിയാഴ്ച. (veḷḷiyāḻca.) 13 日の〜പതിമൂന്നാം തിയ്യതി വെള്ളിയാഴ്ച്ച. (patimūnnāṃ tiyyati veḷḷiyāḻcca.)

きんよく 禁欲　വിരക്തി; വൈരാഗ്യം. (virakti; vairāgyaṃ.) 〜する വികാരങ്ങളെ നിയന്ത്രിക്കുക. (vikāraṅṅaḷe niyantrikkuka.)

きんよくしゅぎ(しゃ)禁欲主義(者) വൈരാഗ്യപ്രസ്ഥാനം (വൈരാഗി). (vairāgyaprasthānaṃ (vairāgi).)

きんよくせいかつ 禁欲生活 സന്ന്യാസജീവിതം. (sannyāsajīvitam.)

きんらい 近来 ഇക്കാലത്ത്; അടുത്ത കാലത്ത്. (ikkālattŭ; aṭutta kālattŭ.)

きんり 金利 പലിശയുടെ തോത് (കൂട്ടുക; കുറയ്ക്കുക). (paliśayuṭe tōtŭ (kūṭṭuka; kuṟaykkuka).) ～が高い(安い)പണം (സുലഭമാണ്) ദുർലഭമാണ്. (paṇaṃ (sulabhamāṇŭ) durlabhamāṇŭ.) ～を生む പലിശകിട്ടും. (paliśakiṭṭum.)

きんりげんめん 金利減免 പലിശയടവിൽ ഇളവ് വരുത്തൽ (ഇട കൊടുക്കൽ). (paliśayaṭavil iḷavŭ varuttal (iṭa koṭukkal).)

きんりさいてい 金利裁定 പലിശനിരക്ക് മാദ്ധ്യസ്ഥ്യം വഹിയ്ക്കൽ. (paliśanirakkŭ māddhyasthyaṃ vahiykkal.)

きんりじゆうか 金利自由化 പലിശനിരക്ക് വിനിയന്ത്രണം. (paliśanirakkŭ viniyantraṇaṃ.)

きんりスワップ 金利スワップ പലിശനിരക്ക് ഒത്തുമാറ്റം. (paliśanirakkŭ ottumāṟṟaṃ.)

きんりせいかつしゃ 金利生活者 വാടകകൊണ്ട് ജീവിതം നയിക്കുന്ന ആൾ. (vāṭakakoṇṭŭ jīvitaṃ nayikkunna āḷ.)

きんりせいさく 金利政策 ബാങ്ക് നിരക്ക് നയം. (bāṅkŭ nirakkŭ nayaṃ.)

きんりふたん 金利負担 പലിശഭാരം. (paliśabhāraṃ.)

きんりへんどうリスク 金利変動リスク മാറ്റത്തിനു വിധേയമാകുന്ന പലിശനിരക്ക് റിസ്ക്. (māṟṟattinu vidhēyamākunna paliśanirakkŭ ṟiskŭ.)

きんりょう 禁猟 നായാട്ട് നിരോധിക്കൽ. (nāyāṭṭŭ nirōdhikkal.)

きんりょうき 禁猟期 നിരോധനം പ്രാബല്യത്തിലുള്ള കാലഘട്ടം. (nirōdhanaṃ prābalyattiluḷḷa kālaghaṭṭaṃ.)

きんりょうく 禁猟区 സംരക്ഷിതമേഖല; മൃഗസങ്കേതം; പക്ഷിസങ്കേതം. (saṃrakṣitamēkhala; mr̥gasaṅkētaṃ; pakṣisaṅkētaṃ.)

きんりょう 禁漁 മത്സ്യബന്ധനനിരോധനം. (matsyabandhananirōdhanaṃ.)

きんりょうき 禁漁期 മത്സ്യബന്ധനനിരോധനകാലം. (matsyabandhananirōdhanakālaṃ.)

きんりょうく 禁漁区 കടൽജീവി സംരക്ഷിതസങ്കേതം; സമുദ്രസംരക്ഷിതമേഖല. (kaṭaljīvi saṃrakṣitasaṅkētaṃ; samudrasaṃrakṣitamēkhala.)

きんりょく 金力 ☞ 金権.

きんりょく 筋力 പേശീബലം; ശാരീരികശക്തി. (pēśībalaṃ; śārīrikaśakti.)

きんりん 近隣 അയൽപക്കം. (ayalpakkaṃ.)

きんりんしょこく 近隣諸国 അയൽരാജ്യങ്ങൾ. (ayalrājyaṅṅaḷ.)

きんれい 禁令 നിരോധനം. (nirōdhanaṃ.)

きんろう 勤労 പ്രവൃത്തി; അദ്ധ്വാനം. (pravr̥tti; addhvānaṃ.)

きんろういよく 勤労意欲 പ്രവർത്തിക്കാനുള്ള ഇച്ഛ. (pravarttikkānuḷḷa iccha.)

きんろうかんしゃのひ 勤労感謝の日 തൊഴിലാളികൾക്ക് നന്ദിപറയുന്ന ദിവസം. (toḻilāḷikaḷkkŭ nandipaṟayunna divasaṃ.)

きんろうしゃ 勤労者 തൊഴിലാളി; ജീവനക്കാർ. (toḻilāḷi; jīvanakkār.)

きんろうしょとく(ぜい)勤労所得(税) സ്വയം സമ്പാദിക്കുന്ന വരവ് (നികുതി). (svayaṃ sampādikkunna varavŭ (nikuti).)

きんろうほうし 勤労奉仕 തൊഴിൽസേവനം. (toḻilsēvanaṃ.)

く

く 区 ①(市の)കോർപ്പറേഷനിലെയും മുനിസിപ്പാലിറ്റിയിലെയും ഉപഭാഗങ്ങൾ; വാർഡ്. (kōrppaṟēṣanilēyuṃ munisippāliṟṟiyilēyuṃ upabhāgaṅṅaḷ; vārḍŭ.) 中央～ ച്ചുവോ വാർഡ്. (cūvō vārḍŭ.) ②(区域)ജില്ല. (jilla.) ③(区画)ഭാഗം. (bhāgaṃ.)

く 句 ① പദസമുച്ചയം (വാക്യം). (padasamuccayaṃ (vākyaṃ).) ②(詩の一行) വരി. (vari.) ③(一節) ശ്ലോകം. (ślōkaṃ.) ④(俳句) ഹയിക്കു. (hayikku.)

く 苦 ①[苦痛] വേദന; കഷ്ടത. (vēdana; kaṣṭata.) ②[困苦] കഷ്ടപ്പാടുകൾ. (kaṣṭappāṭukaḷ.) ③[心配] സംഭ്രമം; വിഷമം; ബുദ്ധിമുട്ടുകൾ; ഉത്കണ്ഠ. (saṃbhramaṃ; viṣamaṃ; buddhimuṭṭukaḷ; utkaṇṭha.) ～になる[事[കൊത്തൊ]が[ഗ]主語[ശുഗൊ]]ഉത്കണ്ഠപ്പെടുക. (utkaṇṭhappeṭuka.) ～にする വേവലാതിപ്പെടുക. (vēvalātippeṭuka.) ～にしない ലാഘവത്തോടെയെടുക്കുക. (lāghavattōṭeyeṭukkuka.) ～もなく എളുപ്പത്തിൽ; അനായാസേന. (eḷuppattil; anāyāsēna.)

九 (く) ഒൻപത്. (onpatŭ.) *☞ 九(きゅう).

ぐ 愚 മണ്ടത്തരം; വിഡ്ഢിത്തരം. (maṇṭattaraṃ; viḍḍhittaraṃ.) ～な വിഡ്ഢിത്തരമായ. (viḍḍhittaramāya.) ～にもつかぬことを言う അസംബന്ധം പറയുക. (asaṃbandhaṃ paṟayuka.) *☞ 骨頂.

ぐ 具 ① ഉപകരണം. (upakaraṇaṃ.) ②(手段)മാർഗ്ഗം. (mārggaṃ.) ③ ഉപചേരുവ (സൂപ്പിലും മറ്റും ചേർക്കുന്ന). (upacēruva (sūppiluṃ maṟṟuṃ cērkkunna).)

ぐあい 具合 ①[状態] സ്ഥിതി; അവസ്ഥ. (sthiti; avastha.) ②(適否) ചേർച്ച. (cērcca.) ③(方法) രീതി. (rīti.) ～が良い(悪い)(健康[കെൻകോ]が[ഗ]);(機械[കിക്കൈ]などの[നദൊനൊ]調子[ചോശി]が[ഗ]);(都合[ത്സുഗോ]が[ഗ]). ആശ്വാസം തോന്നുന്നുണ്ട് (തോന്നുന്നില്ല); സ്ഥിതി നന്നായിട്ടുണ്ട് (മോശമായിട്ടുണ്ട്); (രോഗ)നിലവഷളായിരിക്കുന്നു (മെച്ചപ്പെട്ടിരിക്കുന്നു). (āśvāsaṃ tōnnunnuṇṭŭ (tōnnunnilla); sthiti nannāyiṭṭuṇṭŭ (mōśamāyiṭṭuṇṭŭ); (rōga)nilavaṣaḷāyirikkunnu (meccappeṭṭirikkunnu).) ～良く ഭാഗ്യത്തിന്. (bhāgyattinŭ.)

クアハウス [G.] കുർഹാവ്സ് (ജർമൻ സുഖവാസകേന്ദ്രം. (kurhāvsŭ (jarman sukhavāsakēndraṃ.)

くい 悔い പശ്ചാത്താപം; ഖേദം. (paścāttāpaṃ; khēdaṃ.) *☞ 後悔.

くい 杭 കുറ്റി; കുന്തം; വടി. (kuṟṟi; kuntaṃ; vaṭi.)

ぐい ～と ഒറ്റയടിക്ക്; ഒറ്റവിഴുങ്ങലിൽ. (oṟṟayaṭikkŭ; oṟṟaviḻuṅṅalil.)

くいあきる 食い飽きる മതിയാവുക; മട്ടുത്തുപോവുക (ഭക്ഷണം). (matiyāvuka; maṭuttupōvuka (bhakṣaṇaṃ).)

くいあげ 食い上げ 飯の～である ജീവിക്കുവാൻ വഴികാണാതെയാവുക. (jīvikkuvān vaḻikāṇāteyāvuka.)

くいあらす 食い荒らす ഇഷ്ടംപോലെ കഴിക്കുക; വാരിവലിച്ചു കഴിക്കുക. (iṣṭampōle kaḻikkuka; vārivaliccu kaḻikkuka.)

くいあらためる 悔い改める പശ്ചാത്തപിക്കുക; പുതിയജീവിതം ആരംഭിക്കുക. (paścāttapikkuka; putiyajīvitaṃ ārambhikkuka.)

くいあわせ 食い合わせ വിവിധ വസ്തുക്കൾ ഒരുമിച്ച് കഴിക്കുന്നതിലൂടെയുണ്ടാവുന്ന വിഷബാധ. (vividha vastukkaḷ orumiccu kaḻikkunnatilūṭeyuṇṭāvunna viṣabādha.)

くいいじ 食い意地 ～の張った തീറ്റപ്രിയനായ; ഭക്ഷണക്കൊതിയനായ. (tīṟṟapriyanāya; bhakṣaṇakkotiyanāya.)

くいいる 食い入る ① വിഴുങ്ങാൻ പാകത്തിൽ നോക്കുക. (viḻuṅṅān pākattil nōkkuka.) ～ように見つめる തുറിച്ചുനോക്കുക. (tuṟiccunōkkuka.) ② (侵入) നുഴഞ്ഞുകയറുക. (nuḻaññukayaṟuka.)

クイーン ① രാജ്ഞി. (rājñi.) ② ［トランプの］(ശീട്ടിലെ) ക്വീൻ. ((śīṭṭile) kvīn.)

クイーンサイズ(の) ക്വീൻ സൈസ് (കിടക്കയും മറ്റും). (kvīn saisu (kiṭakkayuṃ maṟṟuṃ).)

くいうち 杭打ち പൈലിംഗ്; കുറ്റിയടിച്ചിറക്കൽ. (pailiṃgu; kuṟṟiyaṭicciṟakkal.)

くいうちき 杭打機 പൈലിംഗ് യന്ത്രം. (pailiṃgu yantraṃ.)

くいき 区域 ① പ്രദേശം; ജില്ലാ പരിധി(ക്കുള്ളിൽ). (pradēśaṃ; jillā paridhi(kkuḷḷil).) ② (受持区域) സർക്കീട്ട്; റോന്ത്. (sarkkīṭṭu; ṟōntu.) ～内で പരിധിക്കുള്ളിൽ. (paridhikkuḷḷil.)

くいきる 食い切る കടിച്ചെടുക്കുക. (kaṭicceṭukkuka.)

ぐいぐい
～押す(飲む) തെരുതെരെ അമർത്തുക; കുടുകുടെ കുടിക്കുക; (teru-tere amarttuka; kuṭukuṭe kuṭikkuka;) ～引き離す പെട്ടെന്ന് പിന്തള്ളുക (കൂടെഓടുന്നവനെ). (peṭṭennu pintaḷḷuka (kūṭeōṭunnavane).)

くいけ 食い気 വിശപ്പ്; ആസക്തി (ഭക്ഷണത്തോട്). (viśappu; āsakti (bhakṣaṇattōṭu).)

くいこみ 食い込み ［損失］കമ്മി; നഷ്ടം. (kammi; naṣṭaṃ.)

くいこむ 食い込む ① (むしばむ) തിന്നുമുടിക്കുക. (tinnumuṭikkuka.) ② മുറിച്ചുകയറുക (മാംസത്തിൽ). (muṟiccukayaṟuka (māṃsattil).) ③ (侵入) അനുവാദമില്ലാതെ കടന്നുചെന്ന് അവകാശം സ്ഥാപിക്കുക. (anuvādamillāte kaṭannucennu avakāśaṃ sthāpikkuka.) ④ (മൂലധനത്തിൽ) കൈവെയ്ക്കുക; നഷ്ടം വരുത്തുക. ((mūladhanattil) kaiveyukkuka; naṣṭaṃ varuttuka.)

くいさがる 食い下がる മുറുകെപ്പിടിക്കുക (സ്വന്തം ജോലി); ഉറച്ചുനില്ക്കുക (ആക്രമണശ്രമത്തിൽ). (muṟukeppiṭikkuka (svantaṃ jōli); uṟaccunilkkuka (ākramaṇaśramattil).)

くいさし 食いさし ～の പകുതി തിന്ന. (pakuti tinna.)

くいしばる 食いしばる മുറുകെപ്പിടിക്കുക; ('പല്ല്) ഞെരിക്കുക. (muṟukeppiṭikkuka; ('pallu) ñerikkuka.)

くいしんぼう 食いしん坊 തീറ്റക്കൊതിയൻ. (tīṟṟakkotiyan.) ～な തീറ്റക്കൊതിയനായ. (tīṟṟakkotiyanāya.)

クイズ ക്വിസ്സ്. (kvissu.) ～に出る ക്വിസ്സ് ഷോയിൻ പങ്കെടുക്കുക. (kvissu ṣōyin paṅkeṭukkuka.) ～の解答者 ക്വിസ്സ് മത്സരജ്ഞരി. (kvissu matsarajūṟi.)

クイズばんぐみ(しかいしゃ) クイズ番組(司会者) ക്വിസ്സ് പരിപാടി (ക്വിസ്സ് മാസ്റ്റർ). (kvissu paripāṭi (kvissu māsṟṟar).)

くいすぎ 食い過ぎ അമിതാഹാരം കഴിക്കൽ. (amitāhāraṃ kaḻikkal.)

くいすぎる 食い過ぎる അമിതാഹാരം കഴിക്കുക. (amitāhāraṃ kaḻikkuka.)

くいだおれ 食い倒れ ഭക്ഷണത്തിന്റെ കാര്യത്തിൽ ധാരാളിത്തം. (bhakṣaṇattinṟe kāryattil dhārāḷittaṃ.)

くいだめ 食い溜め ～する (ഒട്ടകത്തിനെപ്പോലെ) ഭക്ഷണം കുറെ കഴിച്ച്, പിന്നെ ഒന്നും കഴിക്കാതെയിരിക്കുക. ((oṭṭakattineppōle) bhakṣaṇaṃ kuṟe kaḻiccu, pinne onnuṃ kaḻikkāteyirikkuka.)

くいたりない 食い足りない ① ആവശ്യത്തിന്ന് ഭക്ഷണം കഴിക്കാതിരിക്കുക. (āvaśyattinnu bhakṣaṇaṃ kaḻikkātirikkuka.) ② സംതൃപ്തി തോന്നാതിരിക്കുക (സ്വന്തം ജോലിയിലും മറ്റും); എതിരാളി നിസ്സാരനാണെന്ന് കാണുക. (saṃtṛpti tōnnātirikkuka (svantaṃ jōliyiluṃ maṟṟuṃ); etirāḷi nissāranāṇennu kāṇuka.)

くいちがい 食い違い ① (不一致) വ്യത്യാസം. (vyatyāsaṃ.) ② (意向の) പരസ്പരവൈരുദ്ധ്യം. (parasparavairuddhyaṃ.)

くいちがう 食い違う ① (うまく行かぬ) തെറ്റിപ്പിരിയുക. (teṟṟippiriyuka.) ② (意向が) പരസ്പരവിരുദ്ധമായ ലക്ഷ്യത്തിലാവുക. (parasparaviruddhamāya lakṣyattilāvuka.)

くいちぎる 食いちぎる കടിച്ചെടുക്കുക. (kaṭicceṭukkuka.)

くいちらす 食い散らす എല്ലാം സ്വല്പം കഴിച്ചുനോക്കുക. (ellāṃ svalpaṃ kaḻiccunōkkuka.)

くいつく 食い付く കൊത്തുക (പാമ്പ്). (kottuka (pāmpu).) 食い付いて離れない കടിച്ചുപിടിച്ചിരിക്കുക (വിടാതെ). (kaṭiccupiṭiccirikkuka (viṭāte).)

クイック ［動作が速い］［クウィク］ക്വിക്ക് (വേഗം!). (kvikku (vēgaṃ!).)

クイックけんさく クイック検索 ക്വിക്ക് കീ വേഡ് ഇൻ കോൺടെക്സ്റ്റ് (കെ.ഡബ്ല്യു.ഐ.സി). (kvikku kī vēḍu in kōṇṭeksṟṟu (ke.ḍablu.ai.si).)

クイックステップ ക്വിക്ക് സ്റ്റെപ്പ്. (kvikku sṟṟeppu.)

クイックターン പെട്ടന്നുള്ള തിരിവ്. (peṭṭannuḷḷa tirivu.)

クイックモーション ചടുലചലനം. (caṭulacalanaṃ.)

くいつくす 食い尽くす തിന്നുതീർക്കുക; ഉപയോഗിച്ചുതീർക്കുക. (tinnutīrkkuka; upayōgiccutīrkkuka.)

くいつなぐ 食いつなぐ (സമ്പാദ്യം ഉപയോഗിച്ച്) ജീവിക്കുക; വല്ലവിധേനയും പട്ടിണികൂടാതെ കഴിക്കുക. ((sampādyaṃ upayōgiccu) jīvikkuka; vallavidhēnayuṃ paṭṭiṇikūṭāte kaḻikkuka.)

くいつぶす 食い潰す ① സ്വന്തം (മറ്റൊരാളുടെ) സ്വത്ത് വിറ്റു ജീവിതം കഴിക്കുക. (svantaṃ (maṟṟorāḷuṭe) svattu viṟṟu jīvitaṃ kaḻikkuka.) ② (寄食する) പരാശ്രയത്തിൽ കഴിയുക. (parāśrayattil kaḻiyuka.)

くいつめる 食い詰める നിർദ്ധനനാവുക. (nirddhananāvuka.)

くいどうらく 食い道楽 ① (事) ജീവിതം സുഖിക്കാനുള്ളതാണെന്ന സിദ്ധാന്തം. (jīvitaṃ sukhikkānuḷḷatāṇenna siddhāntaṃ.) ② (人) സുഖാസക്തൻ. (sukhāsaktan.) ③ (人) ഭക്ഷണപ്രിയൻ. (bhakṣaṇapriyan.)

くいとめる 食い止める തടഞ്ഞുവയ്ക്കുക; തടസ്സപ്പെടുത്തുക. (taṭaññuvaykkuka; taṭassappeṭuttuka.)

クイナ 水鶏 ORNITHOL ചതുപ്പുനിലങ്ങളിൽക്കാണുന്ന കൊച്ചുജലപ്പക്ഷി. (catuppunilaṅṅaḷilkkāṇunna koccujalappakṣi.)

くいにげ 食い逃げ പണം കൊടുക്കാതെ വഞ്ചിക്കൽ. (paṇaṃ koṭukkāte vañcikkal.) ～する ബില്ല് അനുസരിച്ചുള്ള പണം കൊടുക്കാതെ കടന്നുകളയുക. (billu anusariccuḷḷa paṇaṃ koṭukkāte kaṭannukaḷayuka.)

くいのこし 食い残し
☞ 食べ残し.

くいはぐれる 食いはぐれる ① (食事) പട്ടിണികിടക്കുക. (paṭṭiṇikiṭakkuka.) ② (失職) ജീവിക്കാൻ വഴിയില്ലാതിരിക്കുക. (jīvikkān vaḻiyillātirikkuka.)

くいぶち 食い扶持 ഭക്ഷണച്ചെലവ് ("അടച്ചു തീർക്കുക"). (bhakṣaṇaccelavu ("aṭaccu tīrkkuka").)

くいほうだい 食い放題
☞ 食べ放題.

くいもの 食い物 ① ഭക്ഷണം; ഭക്ഷണസാധനങ്ങൾ. (bhakṣaṇam; bhakṣaṇasādhanaṅṅaḷ.) ② -ഇര. (-ira.) ～にする -ഇരയാക്കുക(പെൺകുട്ടിയെ). (-irayākkuka(peṇkuṭṭiye).) …の～になる ...ൻറെ -ഇരയായിത്തീരുക;പീഡിപ്പിക്കപ്പെടുക... (..ṉʉ+ṟe -irayāyittīruka;pīḍippikkappeṭuka...)

くいる 悔いる ചെയ്തതിൽ ഖേദിക്കുക; പശ്ചാത്തപിക്കുക. (ceytatil khēdikkuka; paścāttapikkuka.)

クインテット MUS ക്വിൻ റ്റൈറ്റ് (സംഗീതം). (kvin ṟṟaiṟṟʉ (saṃgītaṃ).)

くう 食う ① ഭക്ഷിക്കുക; കഴിക്കുക; ജീവിക്കുക. (bhakṣikkuka; kaḻikkuka; jīvikkuka.) ② ജീവനം കഴിക്കുക; ജീവിതം കഴിക്കുക (ശംപളം കൊണ്ട്; എഴുത്ത് കൊണ്ട്). (jīvanaṃ kaḻikkuka; jīvitaṃ kaḻikkuka (śampaḷaṃ koṇṭʉ; eḻuttʉ koṇṭʉ).) ③ (魚虫などが) കടിക്കുക; കൊത്തുക. (kaṭikkuka; kottuka.) ～か食われるかの戦い ജീവന്മരണ പോരാട്ടം. (jīvanmaraṇa pōrāṭṭaṃ.) 人を食ったことを言う -അധികപ്രസംഗം സംസാരിക്കുക. (-adhikaprasaṃgaṃ saṃsārikkuka.) その手は食わない -ആ കളി -എന്നോട്ട് വേണ്ട. (-ā kaḷi -ennōṭu vēṇṭa.) 一杯～ കളിപ്പിക്കപ്പെടുക. (kaḷippikkappeṭuka.)

くう 空 ① ശൂന്യത. (śūnyata.) ② (空中) കാറ്റ്. (kāṟṟʉ.) ③ (空間) ശൂന്യാകാശം. (śūnyākāśaṃ.) ④ (はかなさ) പൊങ്ങച്ചം; ദുരഭിമാനം). (poṅṅaccaṃ; durabhimānaṃ).) ～の (無効 [മുക്കോ] の [നൊ]) . ശൂന്യമായ; -ഒഴിഞ്ഞ; പൊള്ളയായ. (śūnyamāya; -oḻiñña; poḷḷayāya.) ～をつかむ ശൂന്യതയിൽ പിടിമുറുക്കുക. (śūnyatayil piṭimuṟukkuka.) ～対～ミサイル *☞ ミサイル.

くうい 空位 ഒഴിവ്. (oḻivʉ.)

くういじだい(きかん)空位時代(期間) (王の) അന്തരാളഘട്ടം; ഇടവേള (രണ്ട് ചക്രവർത്തിമാരുടെ ഭരണകാലങ്ങൾക്കിടയിലുള്ള). (antarāḷaghaṭṭaṃ; iṭavēḷa (raṇṭʉ cakravarttimāruṭe bharaṇakālaṅṅaḷkkiṭayiluḷḷa).)

ぐうい 寓意 സാരാംശം (സാരോപദേശകഥയുടെ). (sārāṃśaṃ (sārōpadēśakathayuṭe).)

ぐういものがたり 寓意物語 സാരോപദേശകഥകൾ. (sārōpadēśakathakaḷ.)

くういき 空域 ഒരു രാജ്യത്തിന്ന് അവകാശപ്പെട്ട ആകാശപ്പരപ്പ്. (oru rājyattinnʉ avakāśappeṭṭa ākāśapparappʉ.)

くうかん 空間 ബഹിരാകാശം. (bahirākāśaṃ.) ～的[の] ബഹിരാകാശം സംബന്ധിച്ച. (bahirākāśaṃ sambandhicca.)

くうき 空気 ① കാറ്റ്. (kāṟṟʉ.) ～入りの കാറ്റുനിറക്കുന്ന. (kāṟṟuniṟakkunna.) ～の流通の良い (悪い) നല്ല (ദുർലഭമായ) വായുസഞ്ചാരമുള്ള. (nalla (durlabhamāya) vāyusañcāramuḷḷa.) ～を入れる (抜く) കാറ്റ് നിറയ്ക്കുക (ഒഴിച്ച് വിടുക) (ടയറിൽ). (kāṟṟʉ niṟaykkuka (oḻiccʉ viṭuka) (ṭayaṟil).) ② (雰囲気) അന്തരീക്ഷം. (antarīkṣaṃ.)

くうきいれ 空気入れ കാറ്റ് നിറയ്ക്കുന്ന സംവിധാനം. (kāṟṟʉ niṟaykkunna saṃvidhānaṃ.)

くうきじゅう 空気銃 എയർഗൺ. (eyargaṇ.)

くうきせいじょうき 空気清浄器 എയർക്ലീനർ. (eyarklīnar.)

くうきちょうせつ 空気調節 എയർകണ്ടീഷണിംഗ്. (eyarkaṇṭīṣaṇiṃgʉ.)

くうきちょうせつそうち 空気調節装置 എയർകണ്ടീഷണർ. (eyarkaṇṭīṣaṇar.)

くうきかんせん(でんせん)空気感染(伝染) വായുവിലൂടെ (പരക്കുന്ന) രോഗബാധ. (vāyuvilūṭe (parakkunna) rōgabādha.)

くうきょ 空虚 ～な ഒഴിഞ്ഞ; ശൂന്യമായ; പൊള്ളയായ. (oḻiñña; śūnyamāya; poḷḷayāya.)

ぐうきょ 寓居 താത്കാലികവാസസ്ഥലം. (tātkālikavāsasthalaṃ.)

ぐうぐう
～寝る(いびきをかく) ഗാഢനിദ്രയിലാവുക; ഉച്ചത്തിൽ കൂർക്കം വലിക്കുക; (gāḍhanidrayilāvuka; uccattil kūrkkaṃ valikkuka;) 腹が～鳴っている എൻ്റെ വയറ് (വിശപ്പ് കൊണ്ട്) മുരളുകയാണ്. (enṟe vayaṟʉ (viśappʉ koṇṭʉ) muraḷukayāṇʉ.)

くうぐん 空軍 വായുസേന. (vāyusēna.) ◇くうぐんりょく(きち)空軍力(基地) വായുസേനാശക്തി (ബെയ്സ്). (vāyusēnāśakti (beysʉ).)

くうげき 空隙 വിടവ്; തുള. (viṭavʉ; tuḷa.)

くうこう 空港 വിമാനത്താവളം. (vimānattāvaḷaṃ.) ◇くうこうぜい 空港税 എയർപോർട്ട് ടാക്സ്. (eyarpōrṭṭʉ ṭāksʉ.) ◇くうこうターミナル 空港ターミナル ഏയർടേർമിനൽ. (ēyarṭērminal.)

くうさつ 空撮 ആകാശത്ത് നിന്നുള്ള ഛായാഗ്രഹണം. (ākāśattʉ ninnuḷḷa cchāyāgrahaṇaṃ.)

ぐうじ 宮司 ദേവാലയത്തിലെ പ്രധാന പുരോഹിതൻ. (dēvālayattile pradhāna purōhitan.)

くうしつ 空室 ഒഴിഞ്ഞ മുറി. (oḻiñña muṟi.)

くうしつりつ 空室率 [オフィスビル] ഒഴിവുള്ള ഓഫീസ് മുറികളുടെ അനുപാതം. (oḻivuḷḷa ōphīsʉ muṟikaḷuṭe anupātaṃ.)

くうしゃ 空車 ① ആളില്ലാത്ത ടാക്സി. (āḷillātta ṭāksi.) ② 《掲示》 ഒഴിഞ്ഞ; വാടകക്ക് കൊടുക്കപ്പെടുന്ന. (oḻiñña; vāṭakakkʉ koṭukkappeṭunna.)

くうしゅう 空襲 ആകാശാക്രമണം (നടത്തുക). (ākāśākramaṇaṃ (naṭattuka).)

くうしゅうけいほう 空襲警報 ആകാശാക്രമണ മുന്നറിയിപ്പ് (കൊടുക്കുക). (ākāśākramaṇa munnaṟiyippʉ (koṭukkuka).)

くうしょ 空所 ഒഴിവ് (പൂരിപ്പിക്കുക). (oḻivʉ (pūrippikkuka).)

ぐうすう 偶数 ഇരട്ടസംഖ്യ. (iraṭṭasaṃkhya.)

ぐうすうび(つき)偶数日(月) ഇരട്ടസംഖ്യയിലുള്ള ദിവസം (മാസം). (iraṭṭasaṃkhyayiluḷḷa divasaṃ (māsaṃ).)

ぐうする 遇する സത്കരിക്കുക (അതിഥിയെ). (satkarikkuka (atithiye).)

くうせき 空席 ① ഒഴിഞ്ഞ ഇരിപ്പിടം. (oḻiñña irippiṭaṃ.) ② (余地) ഒഴിവ്. (oḻivʉ.) 空席待ちの乗客 വെയിറ്റിംഗ് ലിസ്റ്റിലുള്ള യാത്രക്കാരൻ. (veyiṟṟiṃgʉ lisṟṟiluḷḷa yātrakkāran.)

くうぜん 空前 ～の മുമ്പില്ലാത്തവിധത്തിലുള്ള; പുതിയറിക്കാർഡായ. (mumpillāttavidhattiluḷḷa; putiyaṟikkārḍāya.)

くうぜんぜつごの 空前絶後の ആദ്യത്തേതും ഒരുപക്ഷേ അവസാനത്തേതുമായ. (ādyattētuṃ orupakṣē avasānattētumāya.)

ぐうぜん 偶然 ആകസ്മികത. (ākasmikata.) ～の (に) ആകസ്മികമായ; (മായി) അപ്രതീക്ഷിതമായ (മായി). (ākasmikamāya; (māyi) apratīkṣitamāya (māyi).) ～のできごと (一致) യാദൃച്ഛികസംഭവം. (yādṛcchikasambhavaṃ.)

くうそ 空疎 ～な പൊള്ളയായ. (poḷḷayāya.)

くうそう 空想 പകൽക്കിനാവ്. (pakalkkināvʉ.) ～する സ്വപ്നം കാണുക; സങ്കല്പിക്കുക; (ദിവാ)സ്വപ്നം കാണുക. (svapnaṃkāṇuka; saṅkalpikkuka; (divā)svapnaṃ kāṇuka.) ～的 സാങ്കല്പികമായ. (sāṅkalpikamāya.)

くうそうか 空想家 സ്വപ്നജീവി. (svapnajīvi.)

くうそうかがくしょうせつ 空想科学小説 《*abbr.* SF》 സയൻസ് ഫിക്ഷൻ. (sayansʉ phikṣan.)

くうそうりょく 空想力 സങ്കല്പിക്കൽ. (saṅkalpikkal.)

ぐうぞう 偶像 വിഗ്രഹം. (vigrahaṃ.) ～化する വിഗ്രഹമാക്കി പ്രതിഷ്ഠിക്കുക. (vigrahamākki pratiṣṭhikkuka.)

ぐうぞうすうはい(しゃ)偶像崇拝(者)　വിഗ്രഹാരാധന (ആരാധകൻ). (vigrahārādhana (ārādhakan).)

ぐうぞうはかい(しゃ)偶像破壊(者)　വിഗ്രഹഭഞ്ജനം (ഭഞ്ജകൻ). (vigrahabhañjanaṃ (bhañjakan).)

ぐうたら　കുഴിമടിയൻ. (kuḻimaṭiyan.) ～の ഒന്നിനും കൊള്ളാത്ത. (onninuṃ koḷḷātta.)

くうち 空地　☞ 空地(あきち).

くうちゅう 空中　കാറ്റ്; ആകാശം. (kāṟṟɨ; ākāśaṃ.) ～の ആകാശത്തുനിന്നുള്ള. (ākāśattuninnuḷḷa.) ～に കാറ്റിൽ. (kāṟṟil.)

くうちゅうきゅうゆ 空中給油　ആകാശത്തുവെച്ച് ഇന്ധനം നിറയ്ക്കൽ. (ākāśattuveccɨ indhanaṃ niṟaykkal.)

くうちゅうきゅうゆき 空中給油機　വിമാനടാങ്കർ (എണ്ണ). (vimānaṭāṅkar (eṇṇa).)

くうちゅうしょうとつ 空中衝突　ആകാശത്ത് വെച്ചുള്ള കൂട്ടിയടി. (ākāśattɨ veccuḷḷa kūṭṭiyaṭi.)

くうちゅうせん 空中戦　വിമാനങ്ങൾ തമ്മിലുള്ള പോരാട്ടം (ഡോഗ്ഫൈറ്റ്). (vimānaṅṅaḷ tammiluḷḷa pōrāṭṭaṃ (ḍōgphaiṟṟɨ).)

くうちゅうていさつ(ささつ)空中偵察(査察)　ആകാകത്തുനിന്നുള്ള ചാരനിരീക്ഷണം (പരിശോധന). (ākākattuninnuḷḷa cāranirīkṣaṇaṃ (pariśōdhana).)

くうちゅうブランコ 空中ブランコ　ട്രപ്പീസ്. (ṭrappīsɨ.)

くうちゅうぶんかいする 空中分解する　പറന്നുകൊണ്ടിരിക്കേ ചിന്നിച്ചിതറുക. (paṟannukoṇṭirikkē cinniccitaṟuka.)

くうちゅうろうかく 空中楼閣　ആകാശക്കോട്ട (കെട്ടുക). (ākāśakkōṭṭa (keṭṭuka).)

くうちょう 空調　☞ 空気(調節).

クーデター ⟦F.⟧ ഭരണ അട്ടിമറി; കൂഡേറ്റാ. (bharaṇa aṭṭimaṟi; kūḍēṟṟā.)

くうてん 空転　☞ 空(から)回り.

くうでん 空電　ഘർഷണ വൈദ്യുതി. (gharṣaṇa vaidyuti.)

くうどう 空洞　① ഗുഹ; മാളം. (guha; māḷaṃ.) 産業の～化 വ്യവസായത്തിന്റെ ഉൾവലിയൽ (ശ്വാസകോശത്തിലെ പഴുപ്പ് (രോഗം). (vyavasāyattinṟe uḷvaliyal (śvāsakōśattile paḻuppɨ (rōgaṃ).) ② (肺の) വൊമിക്ക. (vomikka.)

ぐうのね ぐうの音　～も出ない(出させない)അടിച്ചു പഞ്ചറാക്കപ്പെടുക. (aṭiccu pañcaṟākkappeṭuka.)

くうはく 空白　ശൂന്യത; (രാഷ്ട്രീയ)വിടവ്. (śūnyata; (rāṣṭrīya)viṭavɨ.)

くうばく 空漠　～たる അപാരമായ; അവ്യക്തമായ. (apāramāya; avyaktamāya.)

くうばく 空爆　ആകാശാക്രമണം; ആകാശത്ത്നിന്നുള്ള ബോംബാക്രമണം. (ākāśākramaṇaṃ; ākāśattninnuḷḷa bōmbākramaṇaṃ.)

ぐうはつ 偶発

～する സംഭവിക്കുക (ഏതോവിധത്തിൽ). (saṃbhavikkuka (ētōvidhattil).) ～的な(に)ആകസ്മികമായ (മായി). (ākasmikamāya (māyi).) ◇ぐうはつじけん 偶発事件 ആകസ്മികസംഭവം. (ākasmikasaṃbhavaṃ.) ◇ぐうはつせんそう 偶発戦争 ആകസ്മികയുദ്ധം. (ākasmikayuddhaṃ.)

くうひ 空費　～する വൃഥാ വ്യയം ചെയ്യുക; മടിച്ചിരുന്നു (നേരംപോക്കുക). (vṛthā vyayaṃ ceyyuka; maṭiccirunnu (nērampōkkuka).)

くうふく 空腹　വിശപ്പ്; ഒഴിഞ്ഞ വയറ്. (viśappɨ; oḻiñña vayaṟɨ.) ～な വിശപ്പുള്ള. (viśappuḷḷa.) ～だ വിശന്നിരിക്കുക. (viśannirikkuka.) ～を満たす വിശപ്പു ശമിപ്പിക്കുക. (viśappu śamippikkuka.)

くうふくじょうたいで 空腹状態で　ഒഴിഞ്ഞ വയറുമായി. (oḻiñña vayaṟumāyi.)

くうぶん 空文　തുണ്ടുകടലാസ്സ്; മേൽവിലാസക്കാരനില്ലാത്ത എഴുത്ത്. (tuṇṭukaṭalāssɨ; mēlvilāsakkāranillātta eḻuttɨ.)

クーペ　വണ്ടിയിൽ രണ്ടുപേർക്കു മാത്രമായുള്ള പെട്ടി; കൂപ്പെ. (vaṇṭiyil raṇṭupērkku mātramāyuḷḷa peṭṭi; kūppe.)

くうぼ 空母　☞ 航空(母艦).

くうほう 空包　ഒഴിഞ്ഞ (തിര). (oḻiñña (tira).)

くうほう 空砲　ഉണ്ടയില്ലാത്ത വെടി. (uṇṭayillātta veṭi.)

クーポン

クーポンけん クーポン券　കൂപ്പൺ ടിക്കറ്റ്. (kūppaṇ ṭikkaṟṟɨ.)

クーポンせい クーポン制　കൂപ്പൺ സമ്പ്രദായം (തീവണ്ടിയിലും മറ്റും). (kūppaṇ sampradāyaṃ (tīvaṇṭiyiluṃ maṟṟuṃ).)

くうゆ 空輸　വിമാനത്തിൽ ചരക്കുകടത്തൽ. (vimānattil carakkukaṭattal.) ～する വിമാനത്തിൽ കടത്തുക. (vimānattil kaṭattuka.)

くうゆかもつ 空輸貨物　വിമാനച്ചരക്ക്. (vimānaccarakkɨ.)

クーラー　എയർകണ്ടീഷണർ. (eyarkaṇṭīṣaṇar.)

くうらん 空欄　വിടവ്; ഒഴിവ്. (viṭavɨ; oḻivɨ.)

くうり 空理

くうりくうろん 空理空論　പണ്ഡിതോചിതമായ ചർച്ചകൾ. (paṇḍitōcitamāya carccakaḷ.)

クーリエサービス (国際宅配便)കൊറിയർ സർവീസ്. (koṟiyar sarvīsɨ.)

クーリング 《കൂരിൻഗു》: കൂളിങ്ങ് (തണുപ്പിക്കൽ) (《kūringu》: kūḷiṅṅɨ (taṇuppikkal))

クーリングオフきかん クーリングオフ期間　കൂളിംഗ് ഓഫ് കാലഘട്ടം. (kūḷiṃgɨ ōphɨ kālaghaṭṭaṃ.)

クーリングオフせいど クーリングオフ制度　കൂളിംഗ് ഓഫ് സമ്പ്രദായം. (kūḷiṃgɨ ōphɨ sampradāyaṃ.)

クーリングダウン (整理運動など)കൂളിംഗ്ഡൗൺ. (kūḷiṃgḍauṇ.)

クール　～な(冷静な)കൂൾ; തണുത്ത; സമചിത്തനായ. (kūḷ; taṇutta; samacittanāya.)

くうれいしき 空冷式　എയർകൂൾഡ് (എഞ്ചിൻ). (eyarkūḷḍɨ (eñcin).)

くうろ 空路　വിമാനമാർഗ്ഗം. (vimānamārggaṃ.) ～で വിമാനമാർഗ്ഗമായി. (vimānamārggamāyi.)

くうろん 空論　അപ്രായോഗികമായ സിദ്ധാന്തം. (aprāyōgikamāya siddhāntaṃ.)

くうろんか 空論家　അപ്രായോഗികതത്വോപദേശകൻ. (aprāyōgikatatvōpadēśakan.)

クーロン ELEC കൂലോം; വിദ്യുച്ഛക്തി പ്രവാഹത്തിന്റെ മാപനപ്രമാണം. (kūlōṃ; vidyucchukti pravāhattinṟe māpanapramāṇaṃ.)

ぐうわ 寓話　അന്യാപദേശകഥ. (anyāpadēśakatha.)

クエーカー　ക്വാക്കർ; സുഹൃത് സംഘം എന്ന ക്രിസ്തീയസഭയിലെ അംഗം. (kvākkar; suhṛtɨ saṃghaṃ enna kristīyasabhayile aṃgaṃ.)

クエーサー ASTRON (準星) ക്വാസാർ; നക്ഷത്രസദൃശവസ്തു. (kvāsār; nakṣatrasadṛśavastu.)

くえき 苦役　① കഠിനാദ്ധ്വാനം. (kaṭhināddhvānaṃ.) ② (懲役) കഠിനതടവുശിക്ഷ. (kaṭhinataṭavuśikṣa.)

クエスチョン　☞ 疑問.

クエスチョンタイム　ചോദ്യവേള. (cōdyavēḷa.)

クエスチョンマーク　ചോദ്യചിഹ്നം. (cōdyacihnaṃ.)

くえない 食えない　① തിന്നാൻ പറ്റാത്ത; ഭക്ഷ്യയോജ്യമല്ലാത്ത. (tinnān paṟṟātta; bhakṣyayōjyamallātta.) ② കുബുദ്ധിയായ. (kubuddhiyāya.) ③ (ずるい)തന്ത്രശാലിയായ. (tantraśāliyāya.) ④ (生活できない)ജീവിക്കാൻ വഴിയില്ലാത്ത. (jīvikkān vaḻiyillātta.)

くえんさん クエン酸，枸櫞酸 CHEM സിട്രിക്ക് അമ്ലം. (sitrikkɯ amlaṃ.)

くえんさんかいろ クエン酸回路 സിട്രിക്ക് അമ്ലസൈക്കിൾ (രസതന്ത്രം). (sitrikkɯ amlasaikkiḷ (rasatantraṃ).)

クォーク ക്വാർക്ക് (സാങ്കല്പികകണം). (kvārkkɯ (sāṅkalpikakaṇaṃ).)

クォーター ക്വാർട്ടർ. (kvārṭṭar.)

クォータリー ［季刊誌］ക്വാർട്ടർളി. (kvārṭṭarḷi.)

クォーツ ക്വാർട്സ്. (kvārṭsɯ.)

クォーテーション ☞ 引用. ഇൻയോ. (inyō.)

クオリティー ക്വാളിറ്റി. (kvāḷirri.)

クオリティーオブライフ （生命・生活の質）ക്വാളിറ്റി ഓഫ് ലൈഫ്. (kvāḷirri ōphɯ laiphɯ.)

くかい 区会 വാർഡ് അസംബ്ലി യോഗം. (vārḍɯ asaṃbli yōgaṃ.)

くかいぎいん 区会議員 വാർഡ് അസംബ്ലി അംഗം. (vārḍɯ asaṃbli aṃgaṃ.)

くかい 句会 ഹൈക്കു (കവിത) ചമയ്ക്കുന്ന സംഘത്തിന്റെ യോഗം. (haikku (kavita) camayɯkkunna saṃghattinre yōgaṃ.)

くかく 区画 ① വിഭാഗം; സെക്ഷൻ. (vibhāgaṃ; sekṣan.) ② （一区画）ബ്ലോക്ക്. (blōkkɯ.) ③ （限界）പരിധി; അതിര്. (paridhi; atirɯ.) 〜する അതിര് തിരിക്കുക; വിഭജിക്കുക. (atirɯ tirikkuka; vibhajikkuka.)

くかくせいり 区画整理 ഭൂമിയുടെ പുനർപരിധിനിർണ്ണയം. (bhūmiyuṭe punarparidhinirṇṇayaṃ.)

くがく 苦学 〜する ജോലിചെയ്തുകൊണ്ട് കോളേജ് വിദ്യാഭ്യാനം കഴിക്കുക. (jōliceytukoṇṭɯ kōḷējɯ vidyābhyānaṃ kaḻikkuka.)

くがくせい 苦学生 ജോലിയുള്ള വിദ്യാർത്ഥി. (jōliyuḷḷa vidyārtthi.)

くがつ 九月 സെപ്തംബർ. (septaṃbar.)

くかん 区間 ഇടം (രണ്ടു സ്ഥലങ്ങൾക്കിടയിലുള്ള). (iṭaṃ (raṇṭu sthalaṅṅaḷkkiṭayiluḷḷa).)

くき 茎 തണ്ട്; തായ്ത്തടി. (taṇṭɯ; tāyttaṭi.)

くぎ 釘 ① ആണി. (āṇi.) ② （木釘）ആപ്പ്. (āppɯ.) 〜を打つ ആണിയടിച്ചുകയറ്റുക. (āṇiyaṭiccukayarruka.) 〜を抜く ആണിപറിച്ചെടുക്കുക; പിഴുതെടുക്കുക (āṇiparicceṭukkuka; piḻuteṭukkuka) 〜を刺す ഭീഷണിപ്പെടുത്തി ഉറപ്പ് വരുത്തുക. (bhīṣaṇippeṭutti urappɯ varuttuka.)

くぎづけ 釘付け 〜にする（物価を）ആണിയടിച്ചുറപ്പിക്കുക; (നിത്യോപയോഗസാധനങ്ങളുടെ) വില നിശ്ചിതനിലയിൽ നിർത്തുക. (āṇiyaṭiccurappikkuka; (nityōpayōgasādhanaṅṅaḷuṭe) vila niścitanilayil nirttuka.)

くぎぬき 釘抜き കൊടിലുകൾ (ആണി ഊരിയെടുക്കാനുള്ള). (koṭilukaḷ (āṇi ūriyeṭukkānuḷḷa).)

くきょう 苦境 ① വിഷമാവസ്ഥ; ബുദ്ധിമുട്ട്. (viṣamāvastha; buddhimuṭṭɯ.) ② *colloq* കുഴപ്പം. (kuḻappaṃ.)

くぎょう 苦行 തപസ്സ്; സന്ന്യാസം. (tapassɯ; sannyāsaṃ.)

くぎり 区切り ① അന്ത്യം; സമാപ്തി. (antyaṃ; samāpti.) ② （間）താത്കാലികമായ നിർത്തിവെയ്ക്കൽ. (tātkālikamāya nirttiveykkal.) ③ （句読）വിരാമചിഹ്നം. (virāmacihnaṃ.) 〜をつける（文［ബുൻ］に［നി］）. അവസാനിപ്പിക്കുക; നിർത്തിവയ്ക്കുക. (avasānippikkuka; nirttivaykkuka.)

くぎる 区切る (ലേഖനങ്ങളിലും മറ്റും) ഇടയ്ക്കിടെ നിർത്തുക; ഊന്നിപ്പറയുക. ((lēkhanaṅṅaḷilum marrum) iṭaykkiṭe nirttuka; ūnnipparayuka.)

九々 (くく) （表）ഗുണനപ്പട്ടിക. (guṇanappaṭṭika.)

くくり 括り ①（束）ഒരു കെട്ട്. (oru keṭṭɯ.) ② （結び）കെട്ട്. (keṭṭɯ.) ③ （括り目）കുരുക്ക്. (kurukkɯ.)

くくりひも 括り紐 ചരട്. (caraṭɯ.)

くぐりど 潜り戸 പാർശ്വദ്വാരം; ഒരു ഭാഗത്തെ വാതിൽ. (pārśvadvāraṃ; oru bhāgatte vātil.)

くくる 括る കൂട്ടിക്കെട്ടുക; കെട്ടിയുറപ്പിക്കുക. (kūṭṭikkeṭṭuka; keṭṭiyurappikkuka.) 首を〜കെട്ടിത്തൂങ്ങുക. (keṭṭittūṅṅuka.)

くぐる 潜る ① കടക്കുക; കടന്നുപോവുക. (kaṭakkuka; kaṭannupōvuka.) ② （水中に）ഊളിയിട്ടിറങ്ങുക; മുതലക്കൂപ്പ് കുത്തുക. (ūḷiyiṭṭiraṅṅuka; mutalakkūppɯ kuttaka.) ③ നിയമത്തിന്റെ പിടിയിൽനിന്നും ഒഴിഞ്ഞുമാറുക. (niyamattinre piṭiyilninnuṃ oḻiññumāruka.)

くげ 公家 ദർബാറിലെ പ്രമുഖൻ. (darbārile pramukhan.)

くけい 矩形 ചതുരം. (caturaṃ.) 〜の സമകോണചതുർഭുജമായ. (samakōṇacaturbhujamāya.)

くける 絎ける ബ്ലൈൻഡ് സ്റ്റിച്ച് (വക്ക് തുന്നൽ). (blainḍɯ srriccɯ (vakkɯ tunnal).)

くげん 苦言 തുറന്നമനസ്സോടെയുള്ള ഉപദേശം. (turannamanassōṭeyuḷḷa upadēśaṃ.)

ぐげん 具現 മൂർത്തിമദ്ഭാവം; സാക്ഷാത്ക്കാരം. (mūrttimadbhāvaṃ; sākṣātkkāraṃ.) 〜する（実現［ജിത്സുഗെൻ］）. മൂർത്തിമദ്ഭവിയ്ക്കുക; സാക്ഷാത്ക്കരിയ്ക്കുക. (mūrttimadbhaviykkuka; sākṣātkkariykkuka.)

ぐこう 愚行 മണ്ടത്തരം; വിഡ്ഢിത്തം. (maṇṭattaraṃ; viḍḍhittaṃ.)

くさ 草 ① പുല്ല്. (pullɯ.) ② （有用の）ചെടികൾ. (ceṭikaḷ.) ③ （雑草）ഒരുതരം കള. (orutaraṃ kaḷa.) 〜のはえた പുല്ലുമൂടിയ. (pullumūṭiya.) 〜を取る കളപറിക്കുക. (kaḷaparikkuka.) 〜の根を分けて捜す മുക്കിലും മൂലയിലും തിരയുക (കുന്തംപോയാൽ കുടത്തിലും പരതുക). (mukkilum mūlayilum tirayuka (kuntampōyāl kuṭattilum paratuka).)

くさい 臭い ① *adj* ദുർഗ്ഗന്ധമുള്ള. (durggandhamuḷḷa.) ② *v* ദുർഗ്ഗന്ധം. (durggandhaṃ.) ③ സംശയകരമായ. (saṃśayakaramāya.) 〜物に蓋（ふた）をする നാറ്റക്കേയ്സ് മൂടിവയ്ക്കുക. (nārrakkēysɯ mūṭivaykkuka.) 〜飯を食う ഗോതമ്പുണ്ട (നാറുന്ന ചോറ്) കഴിക്കുക (ജയിൽവാസം അനുഭവിക്കുക). (gōtampuṇṭa (nārunna cōrɯ) kaḻikkuka (jayilvāsaṃ anubhavikkuka).)

くさいきれ 草いきれ പുല്ലിൽനിന്നുള്ള പുക. (pullilninnuḷḷa puka.)

くさいろ 草色 〜（の）പച്ചനിറത്തിലുള്ള. (paccanirattiluḷḷa.)

くさかり 草刈り പുല്ലുവെട്ടൽ. (pulluveṭṭal.)

くさかりがま(き)草刈がま(機) അരിവാൾ; പുല്ല് വെട്ടുന്ന യന്ത്രം. (arivāḷ; pullu veṭṭunna yantraṃ.)

くさき 草木 പുല്ലും മരവും; സസ്യങ്ങൾ. (pullum maravuṃ; sasyaṅṅaḷ.)

くさくさ 〜する വിഷാദമഗ്നനായിരിക്കുക; നിരുന്മേഷവാനായിരിക്കുക. (viṣādamagnanāyirikkuka; nirunmēṣavānāyirikkuka.)

くさけいば 草競馬 പ്രാദേശിക കുതിരപ്പന്തയം. (prādēśika kutirappantayaṃ.)

くさす 腐す (ഒരാളെക്കുറിച്ച്) ദുഷിച്ചുസംസാരിക്കുക. ((orāḷekkuriccɯ) duṣicusaṃsārikkuka.)

くさち 草地 പുൽപ്രദേശം. (pulpradēśaṃ.)

くさとり 草取り ① 〜をする പുല്ല് വെട്ടുക; കള നീക്കുക. (pullɯ veṭṭuka; kaḷa nīkkuka.) ② （機）കള നീക്കുന്ന യന്ത്രം. (kaḷa nīkkunna yantraṃ.)

くさのね 草の根

くさのねうんどう 草の根運動 ഏറ്റവും താഴ്ന്നനിലയിൽ നിന്നാരംഭിക്കുന്ന പ്രസ്ഥാനം. (ērravuṃ tāḻnnanilayil ninnārambhikkunna prasthānaṃ.)

くさば 草葉 പുൽക്കൊടി. (pulkkoṭi.) 〜の陰で ശവക്കല്ലറയിൽ (ചുടുകാട്ടിൽ). (śavakkallarayil (cuṭukāṭṭil).)

くさばな 草花 പൂക്കുന്ന ചെടി. (pūkkunna ceṭi.)

くさはら 草原 ① പുൽപ്പരപ്പ്. (pulpparappu.) ② [牧草地] മേച്ചിൽസ്ഥലം. (mēccilsthalaṃ.)

くさび 楔 ചീള്; ആപ്പ്. (cīḷu; āppu.) ～形の പൂളിന്റെ ആകൃതിയിലുള്ള; ആപ്പിന്റെയോ ശരത്തിന്റെയോ ആകൃതിയിലുള്ള (പുരാതനലിപികൾ). (pūḷinṟe ākṛtiyiluḷḷa; āppinṟeyō śarattinṟeyō ākṛtiyiluḷḷa (purātanalipikaḷ).)

くさびがたもじ 楔形文字 ആപ്പിന്റെയോ ശരത്തിന്റെയോ ആകൃതിയിലുള്ള ലിപി. (āppinṟeyō śarattinṟeyō ākṛtiyiluḷḷa lipi.)

くさぶえ 草笛 പുല്ലാംകുഴൽ; ഒരുതരം ഓടക്കുഴൽ. (pullāṃkuḻal; orutaraṃ ōṭakkuḻal.)

くさぶかい 草深い പുല്ലുപിടിച്ച; കാടുപിടിച്ച. (pullupiṭicca; kāṭupiṭicca.) ～田舎 കാട്ടുമൂല; നാട്ടിൻപുറം. (kāṭṭumūla; nāṭṭinpuṟaṃ.)

くさぶき 草葺 ～の പുല്ലുമേഞ്ഞ. (pullumēñña.)

くさみ 臭味 ① ദുർഗ്ഗന്ധം; അസഹനീയമായ മണം. (durggandhaṃ; asahanīyamāya maṇaṃ.) ② (気取り) കാപട്യം; നാട്യം. (kāpaṭyaṃ; nāṭyaṃ.) ～がない (比喩的 [ഹിയുത്തെക്കി])]. മണമില്ലാത്ത; കാപട്യമില്ലാത്ത. (maṇamillātta; kāpaṭyamillātta.) ～を抜く മണംനീക്കുക; മണമില്ലാതാക്കുക. (maṇaṃnīkkuka; maṇamillātākkuka.)

くさむら 叢 കുറ്റിക്കാട്; പുല്ല് മൂടിയ സ്ഥലം. (kuṟṟikkāṭu; pullu mūṭiya sthalaṃ.)

くさやきゅう 草野球 സാന്റ് ലോട്ട് (കുട്ടികളുടെ) ബേയ്സ്ബാൾക്കളി. (sānṟu lōṭṭu (kuṭṭikaḷuṭe) bēysbāḷkkaḷi.)

くさらす 腐らす ① കെട്ടുപോവുക; ചീത്തയായിപ്പോവുക. (keṭṭupōvuka; cīttayāyippōvuka.) ② (腐食) ദ്രവിച്ചുപോവുക. (draviccupōvuka.) 気を～ മാനസികസമ്മർദ്ദത്തിലാവുക. (mānasikasammarddattilāvuka.)

くさり 鎖 ചങ്ങല. (caṅṅala.) ～でつなぐ ചങ്ങലയ്ക്കിടുക (പട്ടിയെയോ മനുഷ്യനെയോ). (caṅṅalayukkiṭuka (paṭṭiyeyō manuṣyaneyō).)

くさる 腐る കെട്ടുപോവുക; ചീത്തയായിപ്പോവുക; (ഭക്ഷണം; മത്സ്യം; മുട്ട മുതലായവ). (keṭṭupōvuka; cīttayāyippōvuka; (bhakṣaṇaṃ; matsyaṃ; muṭṭa mutalāyava).) 腐った(食品[ശൊക്കുഹിൻ]など[നദൊ]) ; കെട്ട; ചീഞ്ഞ; പഴകിയ(ഭക്ഷണം; മത്സ്യം; മുട്ട മുതലായവ). (keṭṭa; cīñña; paḻakiya(bhakṣaṇaṃ; matsyaṃ; muṭṭa mutalāyava).) 腐りやすい -എളുപ്പം കേടാവുന്ന. (-eḷuppaṃ kēṭāvunna.) 腐らない കേടാവാതിരിക്കുന്ന. (kēṭāvātirikkunna.)

くされえん 腐れ縁 അപകടകാരിയായ (വിവാഹ) ബന്ധം; അസുഖകരമായ ബന്ധം. (apakaṭakāriyāya (vivāha) bandhaṃ; asukhakaramāya bandhaṃ.)

くさわけ 草分 മുമ്പേപോകുന്ന ആൾ; വഴിതെളിക്കുന്ന ആൾ; മുന്നോടിയായി ചെന്ന ആൾ. (mumpēpōkunna āḷ; vaḻiteḷikkunna āḷ; munnōṭiyāyi cenna āḷ.)

くさわけじだい 草分時代 ആദ്യമായി ജനവാസം തുടങ്ങിയ കാലഘട്ടം. (ādyamāyi janavāsaṃ tuṭaṅṅiya kālaghaṭṭaṃ.)

串 (くし) ① (焼串) മാംസശൂലം. (māṃsaśūlaṃ.) ② ഇറച്ചിക്കുന്തം. (iṟaccikkuntaṃ.) ～にさす ഇറച്ചിക്കുന്തത്തിലേറ്റുക. (iṟaccikkuntattilēṟṟuka.) ～にさして焼く ഇറച്ചിക്കുന്തത്തിലേറ്റി ചുട്ടെടുക്കുക. (iṟaccikkuntattilēṟṟi cuṭṭeṭukkuka.)

くし 櫛 ചീർപ്പ്. (cīrppu.) ～を入れる മുടി ചീകുക. (muṭi cīkuka.)

くし 駆使 ～する സ്വേച്ഛപോലെ ഉപയോഗിക്കുക (ആളുകളെയോ ഭാഷയെയോ). നല്ല പിടിപാടുണ്ടായിരിക്കുക (ഇംഗ്ലീഷ് ഭാഷയിൽ) (svēcchapōle upayōgikkuka (āḷukaḷeyō bhāṣayeyō). nalla piṭipāṭuṇṭāyirikkuka (iṃgliṣu bhāṣayil))

くじ 籤 ഭാഗ്യക്കുറി. (bhāgyakkuṟi.) ～を引く ഭാഗ്യക്കുറി നറുക്കെടുക്കുക. (bhāgyakkuṟi naṟukkeṭukkuka.) ～に当たる（はずれる）ലോട്ടറിയടിക്കുക; (അടിക്കാതിരിയ്ക്കുക) (lōṭṭaṟiyaṭikkuka; (aṭikkātiriykkuka)) ～で നറുക്കിട്ടെടുത്ത് (തീരുമാനിക്കുക). (naṟukkiṭṭeṭuttu (tīrumānikkuka).)

くじうん 籤運 ～が強い നറുക്കെടുപ്പിൽ ഭാഗ്യവാനായിരിക്കുക; (naṟukkeṭuppil bhāgyavānāyirikkuka;) ～が弱い നറുക്ക് (വീഴുക) വീഴാതിരിക്കുക. (naṟukku (vīḻuka) vīḻātirikkuka.)

くじく 挫く ① ഉളുക്കുക (കൈയും കാലുമൊക്കെ). (uḷukkuka (kaiyuṃ kālumokke).) ② (気を) അധൈര്യപ്പെടുത്തുക. (adhairyappeṭuttuka.) ③ (計画などを)(പരിപാടികളും മറ്റും) വിഫലമാക്കുക. ((paripāṭikaḷuṃ maṟṟuṃ) viphalamākkuka.)

くしくも 奇しくも അസാധാരണമാംവിധം. (asādhāraṇamāṃvidhaṃ.)

くじける 挫ける ① [手・足が] ഉളുക്കിപ്പോവുക (കൈയും കാലുമൊക്കെ). (uḷukkippōvuka (kaiyuṃ kālumokke).) ② [気が] അധൈര്യപ്പെടുത്തപ്പെടുക; നിരുത്സാഹപ്പെടുക. (adhairyappeṭuttappeṭuka; nirutsāhappeṭuka.)

くしざし 串刺し ～にする [槍などで] (കുന്തത്തിലും മറ്റും) കോർക്കപ്പെടുക (ഇറച്ചി). ((kuntattiluṃ maṟṟuṃ) kōrkkappeṭuka (iṟacci).)

くじびき 籤引 ☞ 籤.

クジャク 孔雀 ① മയിൽ. (mayil.) ② (雌) പെൺമയിൽ (മയിൽപ്പിട). (peṇmayil (mayilppiṭa).)

くしゃくしゃ ചുളിഞ്ഞ. (cuḷiñña.) ～にする ചുളിക്കുക; കശക്കുക; ചുരുട്ടിക്കൂട്ടുക; (മുടി) പിടിച്ചുവലിക്കുക. (cuḷikkuka; kaśakkuka; curuṭṭikkūṭṭuka; (muṭi) piṭiccuvalikkuka.) 気分が～する തികച്ചും കുഴപ്പത്തിലായപോലെ തോന്നുക. (tikaccuṃ kuḻappattilāyapōle tōnnuka.)

くしゃみ 嚔 തുമ്മൽ (ചീറ്റൽ). (tummal (cīṟṟal).) ～をする(続[ത്സുസു]けて[കെത്തെ]). തുമ്മുക. (tummuka.)

くじゅう 苦汁 ～をなめる കഠിനവേദന അനുഭവിക്കുക. (kaṭhinavēdana anubhavikkuka.)

くじゅう 苦渋 ～に満ちた表情 അഗാധമായ മാനസികവ്യഥയനുഭവിക്കുന്ന മുഖഭാവം. (agādhamāya mānasikavyathayanubhavikkunna mukhabhāvaṃ.)

くじょ 駆除 ～する നിർമ്മാർജ്ജനം ചെയ്യുക (കീടങ്ങളെ). (nirmmārjjanaṃ ceyyuka (kīṭaṅṅaḷe).)

くしょう 苦笑 വളിച്ച ചിരി. (vaḷicca ciri.) ～する ചിരി വരുത്തുക. (ciri varuttuka.)

くじょう 苦情 ആവലാതി; പരാതി. (āvalāti; parāti.) ～を言う (不平 [ഫുഹെയ്]) ; (反対 [ഹൻതൈ]) . ആവലാതിപറയുക; എതിർക്കുക. (āvalātipaṟayuka; etirkkuka.)

くじょうしょり 苦情処理 പ്രശ്നപരിഹാരം കണ്ടെത്തൽ. (praśnaparihāraṃ kaṇṭettal.)

くじょうしょりぶ 苦情処理部 പരാതി സ്വീകരിക്കുന്ന വിഭാഗം (സെക്ഷൻ). (parāti svīkarikkunna vibhāgaṃ (sekṣan).)

ぐしょう 具象 ☞ 具体.

ぐしょうが 具象画 പ്രാതിനിധ്യസ്വഭാവമുള്ള പെയിന്റിംഗ്. (prātinidhyasvabhāvamuḷḷa peyinṟiṃgu.)

クジラ 鯨 തിമിംഗലം. (timiṃgalaṃ.)

クジラじゃく 鯨尺 ശീല അളക്കാൻ പണ്ടുകാലത്തുപയോഗിച്ച ഒരുമാത്ര. (śīla aḷakkān paṇṭukālattupayōgicca orumātra.)

くしん 苦心 അദ്ധ്വാനം; പരിശ്രമം; കഠിനപ്രയത്നം. (addhvānaṃ; pariśramaṃ; kaṭhinaprayatnaṃ.) ～する കഠിനമായി പ്രയത്നിക്കുക. (kaṭhinamāyi prayatnikkuka.) ～して നന്നായി പണിപ്പെട്ട്. (nannāyi paṇippeṭṭu.) ～の作 കഠിനപ്രയത്നത്തിന്റെ ഫലം. (kaṭhinaprayatnattinṟe phalaṃ.)

くしんだん 苦心談　തീവ്രയാതനകളുടെ കഥ (വിവരണം). (tīvrayātanakaḷuṭe katha (vivaraṇaṃ).)

ぐしん 具申　〜する റിപ്പോർട്ടു ചെയ്യുക. (ṟippōrṭṭu ceyyuka.)

ぐしんしょ 具申書　(എഴുതപ്പെട്ട) റിപ്പോർട്ട്. ((eḻutappeṭṭa) ṟippōrṭṭŭ.)

くず 屑　① ചപ്പുചവറുകൾ. (cappucavaṟukaḷ.) 人間の〜സമൂഹത്തിലെ ചവറുകൾ. (samūhattile cavaṟukaḷ.) ② (ぼろ切れ) കീറിപ്പറിഞ്ഞ വസ്ത്രങ്ങൾ. (kīṟippaṟiñña vastraṅṅaḷ.) ③ (パンの) അവശിഷ്ടം (അപ്പത്തിന്റെ). (avaśiṣṭaṃ (appattinṟe).)

クズ 葛　BOT കൂവ്വ(പ്പൊടി). (kūvva(ppoṭi).)

クズゆ 葛湯　കൂവ്വക്കഞ്ഞി; കൂവ്വപ്പൊടി കാച്ചിയത്. (kūvvakkaññi; kūvvappoṭi kācciyatŭ.)

ぐず 愚図　മന്ദവേഗൻ; ഒന്നിലും ഉറപ്പില്ലാത്തവൻ. (mandavēgan; onniluṃ uṟappillāttavan.)

くずいれ 屑入れ　ചവറ്റു കൊട്ട. (cavaṟṟu koṭṭa.)

くずおれる 崩折れる　മുട്ടുകുത്തി വീഴുക. (muṭṭukutti vīḻuka.)

くずかご 屑籠　ചവറ്റുകൊട്ട; കുപ്പത്തൊട്ടി. (cavaṟṟukoṭṭa; kuppattoṭṭi.)

くすくす 〜笑う അമർത്തിച്ചിരിക്കുക; ഉള്ളാലെ ചിരിക്കുക. (amartticcirikkuka; uḷḷāle cirikkuka.)

ぐずぐず
〜（と）പതുക്കെ; അലസമായി (patukke; alasamāyi) 〜する ശങ്കിക്കുക; പതുക്കെ അറച്ചറച്ച് നീങ്ങുക (śaṅkikkuka; patukke aṟaccaṟaccŭ nīṅṅuka) 〜言う പിറുപിറുത്ത് കൊണ്ട് ആവലാതിപ്പെടുക (piṟupiṟuttŭ koṇṭŭ āvalātippeṭuka) 〜せずに ഒട്ടും താമസിയാതെ; പെട്ടെന്ന്. (oṭṭuṃ tāmasiyāte; peṭṭennŭ.)

くすぐったい 擽ったい　ഇക്കിളിപ്പെടുത്തുന്ന. (ikkiḷippeṭuttunna.) そう言われると〜നിങ്ങളെന്നെ പൊക്കുകയാണ്. (niṅṅaḷenne pokkukayāṇŭ.)

くすぐり 擽り　തമാശ; ഉരുളയ്ക്കുപ്പേരി. (tamāśa; uruḷayŭkkuppēri.)

くすぐる 擽る　ഇക്കിളിപ്പെടുത്തുക. (ikkiḷippeṭuttuka.)

くずす 崩す　① വലിച്ചുതാഴെയിടുക; പൊളിക്കുക. (valiccutāḻeyiṭuka; poḷikkuka.) ② ചില്ലറയാക്കുക. (cillaṟayākkuka.) ③ ലിപികൾ പരസ്പരം തൊട്ടുകൊണ്ടെഴുതുക. (lipikaḷ parasparaṃ toṭṭukoṇṭeḻutuka.) ④ (姿勢を) അലട്ടില്ലാതെയിരിക്കുക. (alaṭṭillāteyirikkuka.)

くすだま 薬玉　അലങ്കരിച്ചഗോളകം (പന്ത്). (alaṅkariccagōḷakaṃ (pantŭ).)

ぐずつく ［天気が］ അസ്ഥിരമായിരിക്കുക (കാലാവസ്ഥ). (asthiramāyirikkuka (kālāvastha).)

くずてつ 屑鉄　സ്ക്രേപ്പ്; ഇരുമ്പ്. (skrēppŭ; irumpŭ.)

くすねる　മോഷ്ടിക്കുക; പിടുങ്ങുക. (mōṣṭikkuka; piṭuṅṅuka.)

クスノキ 楠,樟　BOT കർപ്പൂരവൃക്ഷം (ഒരുതരം മരം). (karppūravṛkṣaṃ (orutaraṃ maraṃ).)

くずひろい 屑拾い　① തെണ്ടിത്തിന്നൽ. (teṇṭittinnal.) ② (人) തെണ്ടി. (teṇṭi.)

くすぶる 燻ぶる　① പുക; പുകയൽ. (puka; pukayal.) ② (家に) വീട്ടിൽ കുത്തിയിരിക്കുക. (vīṭṭil kuttiyirikkuka.) ③ (発展しない) അജ്ഞാതവാസത്തിൽ കഴിയുക. (ajñātavāsattil kaḻiyuka.)

くずや 屑屋　കീറത്തുണികൾ വാങ്ങുകയും വില്ക്കുകയും ചെയ്യുന്ന ആൾ; ചപ്പുചവറുകളും മറ്റും വാങ്ങുകയും വില്ക്കുകയും ചെയ്യുന്ന ആൾ (കട). (kīṟattuṇikaḷ vāṅṅukayuṃ vilkukayuṃ ceyyunna āḷ; cappucavaṟukaḷuṃ maṟṟuṃ vāṅṅukayuṃ vilkukayuṃ ceyyunna āḷ (kaṭa).)

くすり 薬　① (内服用) ദ്രാവകരൂപത്തിലുള്ള മരുന്ന്. (drāvakarūpattiluḷḷa marunnŭ.) ② മരുന്ന്; പുറമെ പുരട്ടാനുള്ള മരുന്ന്; ഗുളിക; ചൂർണ്ണം. (marunnŭ; puṟame puraṭṭānuḷḷa marunnŭ; guḷika; cūrṇṇaṃ.) 〜一服 ഒരുമാത്ര ഔഷധം. (orumātra auṣadhaṃ.) 〜を飲む (つける) മരുന്നുകഴിക്കുക; പുരട്ടുക (marunnukaḻikkuka; puraṭṭuka) 〜を調合(処方)する മരുന്ന് മിശ്രയോഗപ്രകാരം കൂട്ടിച്ചേർക്കുക; മരുന്നിന് കുറിച്ച് കൊടുക്കുക; (marunnŭ miśrayōgaprakāraṃ kūṭṭiccērkkuka; marunninnŭ kuriccŭ koṭukkuka;) 〜になる നൻമ ചെയ്യുക; നല്ലൊരു പാഠമായിരിക്കുക. (nanma ceyyuka; nalloru pāṭhamāyirikkuka.) ③ (強壮剤) ടോണിക്ക്. (ṭōṇikkŭ.) ④ (化学薬品) രാസവസ്തു. (rāsavastu.) ⑤ (うわ薬) മിനുക്കുപണി; ഇനാമൽ. (minukkupaṇi; ināmal.)

くすりだい 薬代　മരുന്നുവില. (marunnuvila.)

くすりづけ 薬漬け　മരുന്നിന്നടിമയാവൽ. (marunninnaṭimayāval.)

くすりばこ 薬箱　ഔഷധപ്പെട്ടി. (auṣadhappeṭṭi.)

くすりや 薬屋　① മരുന്നുകട; ഡ്രഗ്സ്റ്റോർ. (marunnukaṭa; ḍragsṟṟōr.) ② (人) ഫാർമസി; മരുന്നുകടക്കാരൻ; കെമിസ്റ്റ്കട; കെമിസ്റ്റ്. (phārmasi; marunnukaṭakkāran; kemisṟṟkaṭa; kemisṟṟŭ.)

くすりゆ 薬湯　ഔഷധമുള്ള ജലംകൊണ്ടുള്ള കുളി. (auṣadhamuḷḷa jalaṃkoṇṭuḷḷa kuḷi.)

くすりゆび 薬指　① മൂന്നാമത്തെ വിരൽ. (mūnnāmatte viral.) ② (左手の) (ഇടത് കയ്യിലെ) മോതിരവിരൽ. ((iṭatŭ kayyile) mōtiraviral.)

ぐずる 愚図る　കലഹപ്രിയനായിരിക്കുക; വെറിപിടിച്ചിരിക്കുക. (kalahapriyanāyirikkuka; veṟipiṭiccirikkuka.)

-くずれ -崩れ　ボクサー〜പഴയപ്രതാപം നശിച്ച ഗുസ്തിക്കാരൻ. (paḻayapratāpaṃ naśicca gustikkāran.)

くずれる 崩れる　① ഞെരിഞ്ഞമരുക; തകർന്ന് വീഴുക. (ñeriññamaruka; takarnnŭ vīḻuka.) ② (形が) (ആകൃതി) വികൃതമാവുക. ((ākṛti) vikṛtamāvuka.) ③ (天気が) ഇടവേള. (iṭavēḷa.) ④ (体調が) പൊളിഞ്ഞുവീഴുക. (poḷiññuvīḻuka.) ⑤ (相場が) (ഓഹരി വിപണി) മാന്ദ്യം സംഭവിക്കുക. ((ōhari vipaṇi) māndyaṃ saṃbhavikkuka.)

くすんだ ① ഇരുണ്ട; മൂടിക്കെട്ടിയ; അശുഭസൂചകമായ. (iruṇṭa; mūṭikkeṭṭiya; aśubhasūcakamāya.) ② (じみな) പാകതയുള്ള; മിതമായ. (pākatayuḷḷa; mitamāya.)

くせ 癖　① സ്വഭാവവിശേഷം; പ്രത്യേകത. (svabhāvaviśēṣaṃ; pratyēkata.) ② (悪癖) ദൂഷ്യം. (dūṣyaṃ.) ③ (特長) പ്രത്യേക സ്വഭാവം. (pratyēka svabhāvaṃ.) ④ (特色) സവിശേഷത. (saviśēṣata.) …する〜がある ...ചെയ്യുന്ന സ്വഭാവമുണ്ട്. (...ceyyunna svabhāvamuṇṭŭ.) 〜がつく ഒരു പതിവ് സ്വഭാവമായിത്തീരുക. (oru pativŭ svabhāvamāyittīruka.) 〜を直す(人[ഹിത്തൊ]の[നൊ]);(自分[ജിബുൻ]の[നൊ]). (സ്വന്തം) സ്വഭാവം മാറ്റിയെടുക്കുക;...സ്വഭാവം ഇല്ലായ്മ ചെയ്യുക. ((svantaṃ) svabhāvaṃ māṟṟiyeṭukkuka;..svabhāvaṃ illāyma ceyyuka.) …の〜に എന്നിരുന്നാലും; എന്നിട്ടും. (ennirunnāluṃ; enniṭṭuṃ.)

くせげ 曲毛　ചുരുണ്ട മുടി. (curuṇṭa muṭi.)

くせつ 苦節　〜(十年) (പത്ത് വർഷം നീണ്ട) കഠിനപ്രയത്നം. ((pattŭ varṣaṃ nīṇṭa) kaṭhinaprayatnaṃ.)

くせもの 曲者　① വില്ലൻ; വഞ്ചകൻ. (villan; vañcakan.) ② (盗賊) കള്ളൻ. (kaḷḷan.) ③ (怪しい人) സംശയിക്കപ്പെടുന്ന വ്യക്തി. (saṃśayikkappeṭunna vyakti.)

くせん 苦戦　① പൊരിഞ്ഞ യുദ്ധം. (poriñña yuddhaṃ.) ② (競技など) കടുത്ത മത്സരം. (kaṭutta matsaraṃ.) 〜する കടുകിടവിട്ടുകൊടുക്കാതെ പൊരുതുക; ജീവൻ പണയംവെച്ച് പൊരുതുക. (kaṭukiṭaviṭṭukoṭukkāte porutuka; jīvan paṇayaṃveccu porutuka.)

くそ 糞　① വിസർജ്ജ്യം; മലം. (visarjjyaṃ; malaṃ.) 〜食らえ പോടാപുല്ലേ! നരകക്കുണ്ടിൽ പോയി തുലയ്! (pōṭāpullē! narakakkuṇṭil pōyi tulayŭ !) ② (牛・馬の) ചാണകം. (cāṇakaṃ.) ③ (鳥の) കാഷ്ഠം. (kāṣṭhaṃ.)

くそどきょう 糞度胸　～のある ബുദ്ധിശൂന്യമായ ധീരതയുള്ള. (buddhiśūnyamāya dhīratayuḷḷa.)

くそまじめ 糞真面目　～な അമിതഗൗരവമുള്ള. (amitagauravamuḷḷa.)

くそみそ 糞味噌　～に言う ശകാരിക്കുക; തൊള്ളതുറക്കുക; നാവിട്ടലക്കുക. (śakārikkuka; toḷḷatuṟakkuka; nāviṭṭalakkuka.)

くだ 管　കുഴൽ. (kuḻal.) ～をまく മദ്യംകഴിച്ചുള്ള പിറുപിറുക്കൽ. (madyaṃkaḻiccuḷḷa piṟupiṟukkal.)

ぐたい 具体　സ്ഥൂലത. (sthūlata.) ～的（に）യഥാർത്ഥമായ (മായി); പ്രായോഗികമായ (മായുള്ള). (yathārtthamāya (māyi); prāyōgikamāya (māyuḷḷa).) ～化する പ്രത്യക്ഷരൂപം നൽകുക; പ്രായോഗികമാക്കുക. (pratyakṣarūpaṃ nalkuka; prāyōgikamākkuka.) ～性 ഇന്ദ്രിയഗോചരാവസ്ഥ. (indriyagōcarāvastha.)

ぐたいあん 具体案　പ്രായോഗികപദ്ധതി. (prāyōgikapaddhati.)

ぐたいさく(れい)具体策(例)　വ്യക്തമായനടപടി (ഉദാഹരണം). (vyaktamāyanaṭapaṭi (udāharaṇaṃ).)

くだく 砕く　① പൊട്ടിച്ചിതറുക. (poṭṭiccitaṟuka.) 心を～ഹൃദയംമഥിക്കുക. (hṛdayaṃmathikkuka.) ②（粉砕）തകർക്കുക. (takarkkuka.) ③（おしつぶす）ഞെരിക്കുക. (ñerikkuka.) ④（粉に）പൊടിയാക്കുക. (poṭiyākkuka.)

くたくた　～である ക്ഷീണിച്ചവശമായിരിക്കുക; വല്ലാതെ ക്ഷീണിക്കുക. (kṣīṇiccavaśamāyirikkuka; vallāte kṣīṇikkuka.)

くだくだしい നീണ്ടിഴഞ്ഞുപോകുന്ന; മടുപ്പിക്കുന്ന. (nīṇṭiḻaññupōkunna; maṭuppikkunna.)

くだけた 砕けた　① പൊട്ടിച്ചിതറപ്പെട്ട. (poṭṭiccitaṟappeṭṭa.) ② എളുപ്പമുള്ള; സുപരിചിതമായ; ജനകീയമായ; സ്വതന്ത്രവും ലളിതവുമായ. (eḷuppamuḷḷa; suparicitamāya; janakīyamāya; svatantravuṃ laḷitavumāya.)

くだける 砕ける　പൊട്ടിക്കുക; പൊട്ടിച്ചിതറപ്പെടുക; ച്ഛിന്നംഭിന്നമാവുക. (poṭṭikkuka; poṭṭiccitaṟappeṭuka; cchinnaṃbhinnamāvuka.) 当たって～അപകടം വിളിച്ചുവരുത്തുക. (apakaṭaṃ viḷiccuvaruttuka.) 粉々に～അടിച്ചുപൊടിക്കുക; ഉണ്ടം ഉണ്ടങ്ങളായി പൊട്ടിക്കുക. (aṭiccupoṭikkuka; tuṇṭaṃ tuṇṭaṅṅaḷāyi poṭṭikkuka.)

下さい (ください)　തരിക ;നൽകുക. (tarika ;nalkuka.) …して～ദയവായി...ചെയ്തുതന്നാലും... (dayavāyi...ceytutannāluṃ...) …を～ദയവായി... തന്നാലും(കാശ്,വെള്ളം). (dayavāyi... tannāluṃ(kāśṁ,veḷḷaṃ).) この本を～（店で）-ഈ പുസ്തകം തന്നേക്കൂ / വാങ്ങുന്നു (പുസ്തകക്കടയിൽ). (-ī pustakaṃ tannēkkū / vāṅṅunnu (pustakakkaṭayil).)

下さる (くださる)　①（与える）കൊടുക്കുക. (koṭukkuka.) ② പ്രദാനംചെയ്യുക; കല്പിച്ചുകൊടുക്കുക. (pradānaṃceyyuka; kalpiccukoṭukkuka.) …して下さる ...ചെയ്യാൻ ദയവുണ്ടാവുക. (...ceyyān dayavuṇṭāvuka.) …して下されば幸いです ചെയ്തുതരികയാണെങ്കിൽ അതൊരനുഗ്രഹമാകും. (ceytutarikayāṇeṅkil atoranugrahamākuṃ.)

下す (くだす)　① കൊടുക്കുക. (koṭukkuka.) ②（命令など）പുറപ്പെടുവിക്കുക (കല്പന). (puṟappeṭuvikkuka (kalpana).) ③ കല്പിക്കുക (വിധി). (kalpikkuka (vidhi).) ④（腹を）വയറ്റിൽനിന്നും ഇളകിപ്പോവുക. (vayaṟṟilninnuṃ iḷakippōvuka.) ⑤（下剤で）വയറിളക്കുക. (vayaṟiḷakkuka.) ⑥ തോല്പിക്കുക. (tōlpikkuka.) ⑦（敵を）(ശത്രുവിനെ) കീഴടക്കുക. ((śatruvine) kīḻaṭakkuka.)

くたばる ①（死ぬ）മരിക്കുക. (marikkuka.) ② *slang* 死ぬ ചാവുക. (cāvuka.) くたばってしまえ പോയി ചാവ്! (pōyi cāvṁ!) ③（へとへとに）ക്ഷീണിച്ചവശമാവുക. (kṣīṇiccavaśamāvuka.)

くたびれもうけ くたびれ儲け　നിഷ്ഫലമായ; യാതൊരു നേട്ടവുമില്ലാത്ത. (niṣphalamāya; yātoru nēṭṭavumillātta.) ～の *☞ 骨折り損.

くたびれる　ക്ഷീണിതനാവുക. (kṣīṇitanāvuka.) くたびれた服 ഉപയോഗിച്ചുതേഞ്ഞ വസ്ത്രം. (upayōgiccuteñña vastraṃ.)

くだもの 果物　① പഴം. (paḻaṃ.) ②（総称）പഴവർഗ്ഗങ്ങൾ. (paḻavarggaṅṅaḷ.)

くだものナイフ 果物ナイフ　പഴങ്ങൾ മുറിക്കുന്ന കത്തി. (paḻaṅṅaḷ muṟikkunna katti.)

くだものや 果物屋　①（店）പഴക്കട. (paḻakkaṭa.) ②（人）പഴക്കച്ചവടക്കാരൻ. (paḻakkaccavaṭakkāran.)

下らない (くだらない)　നിസ്സാരമായ; ഗൗരവമില്ലാത്ത; അസംബന്ധമായ; അനാവശ്യമായ. (nissāramāya; gauravamillātta; asaṃbandhamāya; anāvaśyamāya.) ～事 നിസ്സാരസംഗതി. (nissārasaṃgati.) ～事を言う അസംബന്ധം സംസാരിക്കുക. (asaṃbandhaṃ saṃsārikkuka.)

下り (くだり)　ഇറക്കം. (iṟakkaṃ.) ～になる（道［മിച്ചി］が［ഗ］）. (വഴി) ഇറക്കത്തിലോട്ട് പോവുക. ((vaḻi) iṟakkattilōṭṭṁ pōvuka.)

くだりれっしゃ 下り列車　നഗരത്തിലോട്ട് പോകുന്ന വണ്ടി; ഡൗൺ ട്രെയിൻ. (nagarattilōṭṭṁ pōkunna vaṇṭi; ḍauṇ ṭreyin.)

くだり 件り　ലേഖനം; ഖണ്ഡിക; വാചകം. (lēkhanaṃ; khaṇḍika; vācakaṃ.)

くだりざか 下り坂　താഴോട്ടുള്ള ഇറക്കം. (tāḻōṭṭuḷḷa iṟakkaṃ.) ～になる（道が）(വഴി) ഇറക്കത്തിലായിരിക്കുക . ((vaḻi) iṟakkattilāyirikkuka .)（人気・運などが）(ജനസമ്മതിയും ഭാഗ്യവും മറ്റും) ഇടിയുക. ((janasammatiyuṃ bhāgyavuṃ maṟṟuṃ) iṭiyuka.)（天気が）(കാലാവസ്ഥ) മോശമായിത്തീരുക. ((kālāvastha) mōśamāyittīruka.)

くだる 下る,降る　①（കുന്നിലും പുഴയിലും) താഴോട്ട് പോവുക; ഇറക്കത്തിൽപ്പെടുക. ((kunniluṃ puḻayiluṃ) tāḻōṭṭṁ pōvuka; iṟakkattilppeṭuka.) ② വീഴുക. (vīḻuka.) ③（温度など）താഴെവീഴുക. (tāḻevīḻuka.) ④ സ്വല്പം കുറവായിരിക്കുക. (svalpaṃ kuṟavāyirikkuka.) ⑤（以下）താഴ്ന്നിരിക്കുക. (tāḻnnirikkuka.) ⑥（命令など）പുറപ്പെടുവിക്കുക. (puṟappeṭuvikkuka.) ⑦（降伏）കീഴടങ്ങുക. (kīḻaṭaṅṅuka.) ⑧（下痢する）വയറിളകിപ്പോവുക. (vayaṟiḷakippōvuka.)

くだり 件　～の മേൽപ്പറഞ്ഞ; പ്രസ്തുത. (mēlppaṟañña; prastuta.)

くち 口　① വായ. (vāya.) ②（くちびる）ചുണ്ടുകൾ. (cuṇṭukaḷ.) ③［就職口］വേല; ജോലി. (vēla; jōli.) ④［一株］(一口入る) പങ്ക്. (paṅkṁ.) ⑤［種類］തരം. (taraṃ.) ⑥（商品）നിർമ്മാണമുദ്ര. (nirmmāṇamudra.) ～が肥えている അതിസൂക്ഷ്മരുചിഭേദങ്ങളറിയാനുള്ള കഴിവുണ്ടായിരിക്കുക. (atisūkṣmarucibhēdaṅṅaḷaṟiyānuḷḷa kaḻivuṇṭāyirikkuka.) ～が減らない വാക്കുകൾക്ക് -ഒരിക്കലും ക്ഷാമമില്ലാതിരിക്കുക. (vākkukaḷkkṁ -orikkaluṃ kṣāmamillātirikkuka.) ～が悪い വായിലെ നാക്ക് മോശം. (vāyile nākkṁ mōśaṃ.) ～に合う -ഇഷ്ടമുള്ള രുചിയായിരിക്കുക. (-iṣṭamuḷḷa ruciyāyirikkuka.) ～にする（言及［ഗെൻക്യൂ］する［സുരു］). കഴിച്ചുനോക്കുക; രുചിച്ചുനോക്കുക; (സംഭാഷണത്തിൽ》 സ്പർശിക്കുക. (kaḻiccunōkkuka; ruciccunōkkuka; (saṃbhāṣaṇattil》 sparśikkuka.) ～のうまい（悪い）പഞ്ചാര (ചീത്ത) വാക്കുകൾ പറയുന്ന. (pañcāra (cītta) vākkukaḷ paṟayunna.) ～の堅い മിതഭാഷിയായ. (mitabhāṣiyāya.) ～の軽い（重い）സംഭാഷണപ്രിയനായ (മൗനിയായ). (saṃbhāṣaṇapriyanāya (mauniyāya).) ～をきく（仲裁［ചൂസഇ］）. സംസാരിക്കുക; മദ്ധ്യസ്ഥതവഹിക്കുക. (saṃsārikkuka; maddhyasthatavahikkuka.) ～を切る (വിഷയം) -അവതരിപ്പിക്കുക. ((viṣayaṃ) -avatarippikkuka.) ～をすべらす വായിൽ നിന്ന് വീണുപോവുക. (vāyil ninnṁ vīṇupōvuka.) ～をする（あける）(കുപ്പിയുടെ) വായടക്കുക (തുറക്കുക). ((kuppiyuṭe) vāyaṭakkuka (tuṟakkuka).) ～を添える ശുപാർശ ചെയ്യുക. (śupārśa ceyyuka.) ～を出す（干渉［കൻശോ］）. -ഇടപെട്ടുസംസാരിക്കുക (-iṭapeṭṭusaṃsārikkuka)

～を慎む നാവടക്കിവെയ്ക്കുക. (nāvaṭakkiveykkuka.) ～をぬぐう -അജ്ഞതഭാവിക്കുക. (-ajñatabhāvikkuka.) ～を封じる വായ മൂടിക്കെട്ടുക; നിശ്ശബ്ദമാക്കുക. (vāya mūṭikkeṭṭuka; niśśabdamākkuka.) ～を割る വെളിപ്പെടുത്തുക (രഹസ്യം). (veḷippeṭuttuka (rahasyaṃ).)

ぐち 愚痴 നിസ്സാരമായ ആവലാതി. (nissāramāya āvalāti.) ～をこぼす പിറുപിറുക്കുക; ആവലാതിപ്പെടുക; (piṟupiṟukkuka; āvalātippeṭuka;) ～っぽい പരാതിക്കാരനായ (കിളവൻ). (parātikkāranāya (kiḷavan).)

くちあけ 口明け ആരംഭം. (āraṃbhaṃ.)

くちあたり 口当り ～の良い(悪い) വായയ്ക്ക് രുചിക്കുന്ന (രുചിയ്ക്കാത്ത). (vāyaykkŭ rucikkunna (ruciykkātta).)

くちうつし 口移し ～の വായയിൽ വായചേർത്തുള്ള (തീറ്റൽ). (vāyayil vāyacērttuḷḷa (tīṟṟal).)

くちうら 口裏 ～を合わせる പരസ്പര വൈരുദ്ധ്യം ഒഴിവാക്കുംവിധം ഒരു കഥ പുനഃക്രമീകരണം ചെയ്യൽ. (paraspara vairuddhyaṃ oḻivākkuṃvidhaṃ oru katha punaḥkramīkaraṇaṃ ceyyal.)

くちうるさい 口うるさい ശല്യപ്പെടുത്തുന്ന; അടിക്കടി കുറ്റപ്പെടുത്തുന്ന. (śalyappeṭuttunna; aṭikkaṭi kuṟṟappeṭuttunna.)

くちえ 口絵 മുഖപ്പ്; അലംകൃതമായ ഗുഹാമുഖം; പുസ്തകമുഖചിത്രം. (mukhappŭ; alaṃkr̥tamāya guhāmukhaṃ; pustakamukhacitraṃ.)

くちおしい 口惜しい ഖേദകരമായ. (khēdakaramāya.) 口惜しく思う ഖേദംതോന്നുക (പ്രകടിപ്പിക്കുക). (khēdaṃtōnnuka (prakaṭippikkuka).)

くちおも 口重 ～な നിശ്ശബ്ദനായ; സംസാരിക്കാതിരിക്കുന്ന. (niśśabdanāya; saṃsārikkātirikkunna.)

くちかず 口数 ～の多い(少ない) വായാടിയായ (അധികം സംസാരിക്കാത്ത). (vāyāṭiyāya (adhikaṃ saṃsārikkātta).)

くちがね 口金 ① (കുപ്പിയുടെ) അടപ്പ്. ((kuppiyuṭe) aṭappŭ.) ② (かばんの) (സഞ്ചിയുടെ) കൊളുത്ത്. ((sañciyuṭe) koḷuttŭ.)

くちがる 口軽 ～な അമിതവാചാലതയുള്ള; എന്തും തുറന്നുപറയാൻ സന്നദ്ധതകാട്ടുന്ന. (amitavācālatayuḷḷa; entuṃ tuṟannupaṟayān sannaddhatakāṭṭunna.)

くちきき 口利き ① മദ്ധ്യസ്ഥത. (maddhyasthata.) ～で മദ്ധ്യസ്ഥതയിലൂടെ; ഇടപെടലിലൂടെ. (maddhyasthatayilūṭe; iṭapeṭalilūṭe.) ② (調停者) മദ്ധ്യസ്ഥൻ. (maddhyasthan.)

くちぎたない 口汚ない അസഭ്യംപറയുന്ന; ചീത്തപറയുന്ന. (asabhyaṃpaṟayunna; cīttapaṟayunna.) 口汚なく അസഭ്യമായി. (asabhyamāyi.) 口汚なくののしる അസഭ്യം പറയുക. (asabhyaṃ paṟayuka.)

くちく 駆逐 ～する പുറത്താക്കുക; പറഞ്ഞയക്കുക; ഒഴിപ്പിക്കുക (ശത്രുവിനെ) തുരത്തുക. (puṟattākkuka; paṟaññayakkuka; oḻippikkuka (śatruvine) turattuka.)

くちくかん 駆逐艦 ഒരുതരം യുദ്ധക്കപ്പൽ. (orutaraṃ yuddhakkappal.)

くちぐせ 口癖 ① (癖) സംഭാഷണത്തിലെ പ്രത്യേകതകൾ. (saṃbhāṣaṇattile pratyēkatakaḷ.) ② സംഭാഷണത്തിൽ ഇടയ്ക്കിടെ ആവർത്തിക്കുന്ന വാക്കുകൾ. (saṃbhāṣaṇattil iṭaykkiṭe āvarttikkunna vākkukaḷ.) ～のように言う വായ്ത്താരി പോലെ പറയുക. (vāyttāri pōle paṟayuka.)

くちぐち 口々 ～に (個々に) (一同) വേറെ വേറെയായി; ഏകകണ്ഠമായി. (vēṟe vēṟeyāyi; ēkakanṭhamāyi.)

くちぐるま 口車 ～に乗せる പുകഴ്ത്തിവശത്താക്കുക; നിർബന്ധിച്ച് വഴങ്ങിപ്പിക്കുക. (pukaḻttivaśattākkuka; nirbandhiccu vaḻaṅṅippikkuka.)

くちげんか 口喧嘩 വാക് സമരം. (vākŭ samaraṃ.)

くちごたえ 口答え പ്രത്യാക്ഷേപം. (pratyākṣēpaṃ.) ～する ഉരുളയ്ക്കുപ്പേരികൊടുക്കുക. (uruḷaykkuppērikoṭukkuka.)

くちコミ 口コミ ～(で) കേട്ടുകേൾവിയിലൂടെ; കേട്ടറിഞ്ഞു. (kēṭṭukēḷviyilūṭe; kēṭṭaṟiññu.)

くちごもる 口籠る അസ്പഷ്ടമായി സംസാരിക്കുക; പിറുപിറുക്കുക. (aspaṣṭamāyi saṃsārikkuka; piṟupiṟukkuka.)

くちさがない 口さがない ഏഷണി (അപവാദം) പരത്തുന്നതിഷ്ടമായ. (ēṣaṇi (apavādaṃ) parattunnatiṣṭamāya.)

くちさき 口先 പൊള്ളയായ വാക്കുകൾ. (poḷḷayāya vākkukaḷ.) ～のうまい പഞ്ചാരവാക്കുകൾ പറയുന്ന. (pañcāravākkukaḷ paṟayunna.) ～だけの -ആത്മാർത്ഥതയില്ലാത്ത. (-ātmārtthatayillātta.) ～だけで…を唱える ...നെക്കുറിച്ച് -അധരവ്യായാമം നടത്തുക;-ആത്മാർത്ഥതയില്ലാത്ത ഭംഗിവാക്കുകൾ പറയുക. (..ṇekkuṟiccŭ -adharavyāyāmaṃ naṭattuka;-ātmārtthatayillātta bhaṃgivākkukaḷ paṟayuka.)

くちじょうず 口上手 ～な അമിതവാചാലതയുള്ള; ഭംഗിവാക്കു പറയുന്നതിൽ സമർത്ഥനായ. (amitavācālatayuḷḷa; bhaṃgivākku paṟayunnatil samartthanāya.)

くちずさむ 口ずさむ സ്വയം പാടുക; സ്വയം പാടിക്കേൾക്കുക. (svayaṃ pāṭuka; svayaṃ pāṭikkēḷkkuka.)

くちぞえ 口添え ശുപാർശ. (śupārśa.) ～する ശുപാർശചെയ്യുക; നല്ലവാക്ക് പറയുക (ആളെപ്പറ്റി). (śupārśaceyyuka; nallavākkŭ paṟayuka (āḷeppaṟṟi).)

くちだし 口出し ～する ഇടയിൽ കേറിപ്പറയുക; ഇടപെടുക; കൈയിടുക. (iṭayil kēṟippaṟayuka; iṭapeṭuka; kaiyiṭuka.)

くちだっしゃ 口達者 ～である ചടുലമായി സംസാരിക്കാൻ കഴിവുണ്ടായിരിക്കുക; ഉരുളക്കുപ്പേരികൊടുക്കുന്ന തായിരിക്കുക. (caṭulamāyi saṃsārikkān kaḻivuṇṭāyirikkuka; uruḷakkuppērikoṭukkunna tāyirikkuka.)

くちつき 口つき ① [口吻] സംഭാഷണചാതുരി. (saṃbhāṣaṇacāturi.) ② [巻きタバコ] സിഗരറ്റിന്നും മറ്റും ഘടിപ്പിക്കുന്നതും വായിൽ വെക്കുന്നതുമായ കൊച്ച് കുഴൽ (പുകവലിക്കാൻ). (sigaraṟṟinnuṃ maṟṟuṃ ghaṭippikkunnatuṃ vāyil vekkunnatumāya koccŭ kuḻal (pukavalikkān).) ③ ☞ 口元.

くちづけ 口付け ചുംബനം. (cuṃbanaṃ.) *☞ キス.

くちづたえ 口伝え ① (口授) വാക്കാലുള്ള നിർദ്ദേശങ്ങൾ. (vākkāluḷḷa nirddēśaṅṅaḷ.) ② (口碑) പാരമ്പര്യം. (pāramparyaṃ.) ～に (口頭 [കോ്ത്തോ] で [ദെ]) തലമുറതലമുറയായി കേട്ടുപഠിച്ച. (talamuṟatalamuṟayāyi kēṭṭupaṭhiccu.)

くちどめ 口止め ～する സംസാരിക്കാനനുവദിക്കാതിരിക്കുക. (saṃsārikkānanuvadikkātirikkuka.)

くちどめりょう 口止め料 സ്വകാര്യം പുറത്തു പറയാതിരിക്കാനുള്ള കൈക്കൂലി. (svakāryaṃ puṟattu paṟayātirikkānuḷḷa kaikkūli.)

くちなおし 口直し ～に വായയിലെ ചുവമാറ്റാൻ. (vāyayile cuvamāṟṟān.)

クチナシ 山梔子 BOT ഗാർഡേനിയ (ഒരുതരം പൂച്ചെടി). (gārḍēniya (orutaraṃ pūcceṭi).)

くちのは 口の端 ～にのぼる സംസാരവിഷയമായിത്തീരുക. (saṃsāraviṣayamāyittīruka.)

くちのみ 口飲み ～する കുപ്പിയിൽനിന്നും നേരിട്ടു കുടിക്കുക. (kuppiyilninnuṃ nēriṭṭu kuṭikkuka.)

くちば 朽葉 ചീഞ്ഞ ഇല. (cīñña ila.) 朽葉色の ചുവപ്പ് കലർന്ന ബ്രൗൺ. (cuvappŭ kalarnna brauṇ.)

くちばし 嘴,喙 ① (പക്ഷികളുടെ) കൊക്ക്. ((pakṣikaḷuṭe) kokkŭ.) ② (猛禽の) പക്ഷിക്കൊക്ക്. (pakṣikkokkŭ.) ～の黄色い പ്രായം കുറഞ്ഞു പരിചയമില്ലാത്ത. (prāyaṃ kuṟaññu paricayamillātta.) ～を入れる ഇടപെടുക; കൈയിടുക. (iṭapeṭuka; kaiyiṭuka.)

くちばしる 口走る　ആലോചിക്കാതെ പറഞ്ഞുപോവുക; വായിൽ തോന്നിയത് പുലമ്പുക. (ālōcikkāte paṟaññupōvuka; vāyil tōnniyatʉ pulampuka.)

くちはっちょう 口八丁　〜手八丁である [やり手] വാക്കുപോലെതന്നെ പ്രവൃത്തിയും സാമർത്ഥ്യത്തോടെയായിരിക്കുക; കാര്യം നേടാൻ കഴിവുള്ള ആളായിരിക്കുക. (vākkupōletanne pravr̥ttiyuṃ sāmartthyattōṭeyāyirikkuka; kāryaṃ nēṭān kaḻivuḷḷa āḷāyirikkuka.)

くちはてる 朽ち果てる　① മുരടിച്ചുപോവുക. (muraṭiccupōvuka.) ② (人) ജീവിതം ആരുമറിയാതെ അവസാനിക്കുക. (jīvitaṃ ārumaṟiyāte avasānikkuka.)

くちはばったい 口幅ったい　〜事を言う പൊങ്ങച്ചം പറയുക; വീമ്പിളക്കുക. (poṅṅaccaṃ paṟayuka; vīmpiḷakkuka.)

くちばや 口早　〜に言う അതിവേഗത്തിൽ സംസാരിക്കുക. (ativēgattil saṃsārikkuka.)

くちび 口火　പൈലറ്റ് ബർണർ. (pailaṟṟʉ barṇar.) 〜を切る ആരംഭിക്കുക; സ്റ്റാർട്ട് ചെയ്യുക. (ārambhikkuka; sṟārṭṭʉ ceyyuka.)

くちひげ 口髭　മീശ. (mīśa.)

くちびる 唇　ചുണ്ട്. (cuṇṭʉ.) 赤い〜 ചുവന്ന ചുണ്ടുകൾ. (cuvanna cuṇṭukaḷ.) ◇うわ(した)くちびる 上(下)唇　മുകളിലത്തെ (താഴത്തെ) ചുണ്ട്. (mukaḷilatte (tāḻatte) cuṇṭʉ.)

くちぶえ 口笛　ചൂളംവിളി (ചുണ്ടുകൊണ്ട്); ചൂളമടിക്കൽ. (cūḷaṃviḷi (cuṇṭukoṇṭʉ); cūḷamaṭikkal.) 〜を吹く ചൂളമടിക്കുക. (cūḷamaṭikkuka.)

くちぶり 口振り　സംസാരശൈലി. (saṃsāraśaili.) …ような〜だ …പോലുള്ള സംസാരമാണ്. (...pōluḷḷa saṃsāramāṇʉ.)

くちべた 口下手　〜(である) മോശം പ്രഭാഷകനായിരിക്കുക; സംഭാഷണചാതുര്യമില്ലാത്തതായിരിക്കുക. (mōśaṃ prabhāṣakanāyirikkuka; saṃbhāṣaṇacāturyamillāttatāyirikkuka.)

くちべに 口紅　① റൂഷ് (മുഖരാഗം). (rūṣʉ (mukharāgaṃ).) ② (棒紅) ലിപ്സ്റ്റിക്ക്. (lipsṟikkʉ.) 〜を付ける ചുണ്ടിൽ ചായംപൂശുക. (cuṇṭil cāyampūśuka.)

くちまかせ 口任せ　〜に話す ആലോചിക്കാതെ സംസാരിക്കുക. (ālōcikkāte saṃsārikkuka.)

くちまね 口真似　മിമിക്രി. (mimikri.) 〜する മിമിക്രി കാണിക്കുക. (mimikri kāṇikkuka.)

くちもと 口元　വായ; ചുണ്ടുകൾ. (vāya; cuṇṭukaḷ.)

くちやかましい 口喧しい　വായിലെ നാവിന്ന് മൂർച്ചയുള്ള; ദോഷൈകദൃക്കായ. (vāyile nāvinnʉ mūrccayuḷḷa; dōṣaikadr̥kkāya.)

くちやくそく 口約束　〜(する) വാക്കുകൊടുക്കുക; വാക്കാൽ ഉറപ്പിക്കുക. (vākkukoṭukkuka; vākkāl uṟappikkuka.)

くちゅう 苦衷　ഹൃദയവേദന (മനോവിഷമം). (hr̥dayavēdana (manōviṣamaṃ).) 〜を察する ഒരാളുടെ കഷ്ടതയിൽ സഹതപിക്കുക. (orāḷuṭe kaṣṭatayil sahatapikkuka.)

くちゅうざい 駆虫剤　① (殺虫剤) കീടനാശിനി. (kīṭanāśini.) ② (虫下し) പുഴുനാശിനി. (puḻunāśini.)

くちょう 口調　സ്വരം. (svaraṃ.) 演説〜で പ്രഭാഷണത്തിന്റെ സ്വരത്തിൽ. (prabhāṣaṇattinṟe svarattil.) 〜の良い നല്ല താളക്രമത്തിൽ. (nalla tāḷakramattil.)

くちょう 区長　വാർഡ് മേധാവി. (vārḍʉ mēdhāvi.)

ぐちょく 愚直　〜な ലളിതവും സത്യസന്ധവുമായ. (laḷitavuṃ satyasandhavumāya.)

くちよごし 口汚し　വെറും ഒരുവായയ്ക്കുള്ളത്; ഒരു കടിക്കുള്ളത്. (veṟuṃ oruvāyayʉkkuḷḷatʉ; oru kaṭikkuḷḷatʉ.) これはほんの〜ですが ഒരു കടിക്കുള്ളതേയുള്ളുവെങ്കിലും അങ്ങയുടെ രുചിക്ക് ചേരുമെന്നു കരുതട്ടെ. (oru kaṭikkuḷḷatēyuḷḷuveṅkiluṃ aṅṅayuṭe rucikkʉ cērumennu karutaṭṭe.)

くちる 朽ちる　കെട്ടുപോവുക; ചീഞ്ഞുപോവുക. (keṭṭupōvuka; cīññupōvuka.)

くちわ 口輪　വായ്പൂട്ട്; തോക്കിന്റെ വായ. (vāyppūṭṭʉ; tōkkinṟe vāya.)

くつ 靴　ഷൂസു; ബൂട്സ്. (ṣūsu; buṭsʉ.) 〜をはく ഷൂസിടുക. (ṣūsiṭuka.) 〜をぬぐ ഷൂസഴിക്കുക; (അഴിക്കുക) (ṣūsaḻikkuka; (aḻikkuka)) 〜を磨(みが)く ഷൂസ് പോളിഷ് ചെയ്യുക. (ṣūsʉ pōḷiṣʉ ceyyuka.)

くつう 苦痛　വേദന; കടച്ചിൽ. (vēdana; kaṭaccil.)

くつがえす 覆す　തകിടം മറിയുക; (കപ്പൽ) കീഴ്മേൽ മറിയുക; പുനഃസ്ഥാപിക്കുക (വിധി); നിരാകരിക്കുക (സിദ്ധാന്തം). (takiṭam-maṟiyuka; (kappal) kīḻmēl maṟiyuka; punaḥsthāpikkuka (vidhi); nirākarikkuka (siddhāntaṃ).)

くつがえる 覆る　① കീഴ്മേൽ മറിക്കപ്പെടുക. (kīḻmēl maṟikkappeṭuka.) ② (船が) (കപ്പൽ) തകിടം മറിക്കപ്പെടുക. ((kappal) takiṭaṃ maṟikkappeṭuka.)

くつがた 靴型　① (製靴用) ഷൂവിന്റെ ആകൃതി (ഷൂ നിർമ്മാണത്തിന്നുപയോഗിക്കുന്ന മരംകൊണ്ടുള്ള മാതൃക. (ṣuvinṟe ākr̥ti (ṣū nirmmāṇattinnupayōgikkunna maraṃkoṇṭuḷḷa mātr̥ka.) ② (形をくずさぬため) ഷൂവിന്റെ ആകൃതി നിലനിർത്താനുള്ള സംവിധാനം. (ṣūvinṟe ākr̥ti nilanirttānuḷḷa saṃvidhānaṃ.)

クッキー　(കുക്കീസ്) ബിസ്കറ്റ്. ((kukkīsʉ) biskaṟṟʉ.)

くっきょう 屈強　〜の ശക്തിയുള്ള; കരുത്തുറ്റ. (śaktiyuḷḷa; karuttuṟṟa.)

くっきょく 屈曲　① വളഞ്ഞുപുളഞ്ഞു കിടക്കൽ; ഒടിയൽ. (vaḷaññupuḷaññu kiṭakkal; oṭiyal.) ② (光線の) രശ്മിവക്രത. (raśmivakrata.) ③ (川の) (പുഴയുടെ) വളഞ്ഞുപുളയൽ. ((puḻayuṭe) vaḷaññupuḷayal.) 〜する വളഞ്ഞുപുളഞ്ഞു കിടക്കുക; ഒടിയുക; വക്രീകരിക്കപ്പെടുക. (vaḷaññupuḷaññu kiṭakkuka; oṭiyuka; vakrīkarikkappeṭuka.) 〜した ക്രമീകരിക്കപ്പെടാത്ത; വളഞ്ഞൊടിഞ്ഞ. (kramīkarikkappeṭātta; vaḷaññoṭiñña.)

くっきり　〜と [はっきり] [目立って] സുവ്യക്തമായി; ആകർഷകമായി; പ്രമുഖമായി. (suvyaktamāyi; ākarṣakamāyi; pramukhamāyi.)

クッキング　കുക്കിംഗ്. (kukkiṃgʉ.)

クッキングスクール　കുക്കിംഗ് സ്കൂൾ. (kukkiṃgʉ skūḷ.)

クッキングペーパー　കുക്കിംഗ് പേപ്പർ. (kukkiṃgʉ pēppar.)

ぐつぐつ　〜煮る തിളച്ചുമറിയുക; തിളച്ചുപൊങ്ങുക. (tiḷaccumaṟiyuka; tiḷaccupoṅṅuka.)

くっさく 掘削　〜する കുഴിച്ചെടുക്കുക. (kuḻicceṭukkuka.)

くっさくげんば 掘削現場　ഖനനസ്ഥാനം. (khananasthānaṃ.)

くっし 屈指　〜の മുഖ്യമായ; പ്രധാനമായ; ഏറ്റവും നല്ലതിലൊന്നായ. (mukhyamāya; pradhānamāya; ēṟṟavuṃ nallatilonnāya.)

くつした 靴下　① (短) സോക്സ്. (sōksʉ.) ② (長) സ്റ്റോക്കിംഗ്സ്. (sṟōkkiṃgsʉ.)

くつしたどめ 靴下止め　ഗാർട്ടർസ് (കൊളുത്തുകൾ). (gārṭṭarsʉ (koḷuttukaḷ).)

くつじゅう 屈従　കീഴടങ്ങൽ. (kīḻaṭaṅṅal.) 〜する കീഴടങ്ങുക; വഴങ്ങുക. (kīḻaṭaṅṅuka; vaḻaṅṅuka.)

くつじょく 屈辱　അപമാനം; നാണക്കേട്. (apamānaṃ; nāṇakkēṭʉ.) 〜的な അപമാനകരമായ. (apamānakaramāya.) 〜を与える അപമാനിക്കുക; നിന്ദിക്കുക. (apamānikkuka; nindikkuka.) 〜に耐える നിന്ദിതനായിക്കഴിയുക. (ninditanāyikkaḻiyuka.)

ぐっしょり　☞ びっしょり, びしょ濡(ぬ)れ.

クッション　കുഷ്യൻ. (kuṣyan.)

くっしん 屈伸 〜する വളയ്ക്കുകയും വലിക്കുകയും ചെയ്യുക. (vaḷaykkukayuṃ valikkukayuṃ ceyyuka.)

くっしんうんどう 屈伸運動 ［膝の］മുട്ടുമടക്കൽ. (muṭṭumaṭakkal.)

くっしんじざいの 屈伸自在の അയവുള്ള; വഴക്കമുള്ള. (ayavuḷḷa; vaḻakkamuḷḷa.)

グッズ ഗുഡ്സ് (ചരക്കുകൾ). (guḍsu (carakkukaḷ).)

くつずみ 靴墨 ഷൂ പോളിഷ്; ഷൂ ക്രീം. (ṣū pōḷiṣu; ṣū krīṃ.)

ぐっすり 〜寝る（寝入る）ഗാഢനിദ്രയിലാവുക. (gāḍhanidrayilāvuka.)

くっする 屈する ①（曲げる）വളയുക. (vaḷayuka.) ②（屈服）കീഴടങ്ങുക. (kīḻaṭaṅṅuka.) ③（敵を）അതിജീവിക്കുക. (atijīvikkuka.) …に屈せず ...വകവെയ്ക്കാതെ. (...vakaveykkāte.)

くつずれ 靴擦れ 〜（ができる）ചെരിപ്പ് (ഷൂ) കടിച്ചിരിക്കുന്നു. (cerippu (ṣū) kaṭiccirikkunnu.)

くっせつ 屈折 ① PHYS രശ്മിവക്രത. (raśmivakrata.) 〜する വക്രിക്കുക; വളയുക. (vakrikkuka; vaḷayuka.) ② LINGUIS പദരൂപഭേദം. (padarūpabhēdaṃ.)

くっせつご 屈折語 LINGUIS പദരൂപഭേദം ഉള്ള (വരുത്തുന്ന) ഭാഷ; (രൂപവികാരമുള്ള ഭാഷ). (padarūpabhēdaṃ uḷḷa (varuttunna) bhāṣa; (rūpavikāramuḷḷa bhāṣa).)

くっせつぶ 屈折部 （川の）വളവ് (പുഴയുടെ). (vaḷavu (puḻayuṭe).)

くっせつぼうえんきょう 屈折望遠鏡 റിഫ്രാക്റ്റിംഗ് ദൂരദർശിനി. (riphrākṟṟiṃgu dūradarśini.)

くっせつりつ 屈折率 റിഫ്രാക്റ്റീവ് സൂചിക. (riphrāktīvu sūcika.)

くつぞこ 靴底 ഷൂവിന്റെ സോൾ (കാലടി). (ṣūvinṟe sōḷ (kālaṭi).)

くったく 屈託

〜する വേവലാതിപ്പെടുക (vēvalātippeṭuka) 〜のない യാതൊരു വേവലാതിയും ഇല്ലാത്ത. (yātoru vēvalātiyuṃ illātta.)

ぐったり

〜する അവശനാവുക; (avaśanāvuka;) 〜疲れる തികച്ചും ക്ഷീണിതനാവുക. (tikaccuṃ kṣīṇitanāvuka.)

くっつく ① ഒട്ടിച്ചേർന്നുനില്ക്കുക. (oṭṭiccērnnunilkkuka.) ②（男女が）വളരെ അടുത്തിടപഴകുക. (vaḷare aṭuttiṭapaḻakuka.) ③（結婚）വിവാഹിതരാവുക. (vivāhitarāvuka.)

くっつける ① കൂട്ടിച്ചേർക്കുക; ഉറപ്പിക്കുക. (kūṭṭiccērkkuka; uṟappikkuka.) ②（粘着）ഒട്ടിച്ചുചേർക്കുക. (oṭṭiccucērkkuka.) ③（接着剤で）വജ്രപ്പശവെച്ച് ഒട്ടിക്കുക. (vajrappaśaveccu oṭṭikkuka.) ④（糊（のり）で）പശകൊണ്ട് ഒട്ടിക്കുക. (paśakoṇṭu oṭṭikkuka.)

くってかかる 食ってかかる വെല്ലുവിളിക്കുക; തിരിച്ചെതിർക്കുക. (velluviḷikkuka; tiriccetirkkuka.)

ぐっと ①［ひっぱる］ഒറ്റവലിക്ക്. (oṟṟavalikku.) ②［飲む］ഒരു വീർപ്പിന്ന് (കുടിച്ച് തീർക്കുക). (oru vīrppinnu (kuṭiccu tīrkkuka).) ③［引き立つ］വളരെ മെച്ചമായി. (vaḷare meccamāyi.)

グッド

グッドアイデア ഗുഡ്അയിഡിയ (നല്ല ആശയം). (guḍuayiḍiya (nalla āśayaṃ).)

グッドデザインしょうひん グッドデザイン商品 നല്ല ഡിസയിൻ പുരസ്കാരം (സർക്കാരിന്റെ) നേടിയ ഉല്പന്നം. (nalla ḍisayin puraskāraṃ (sarkkārinṟe) nēṭiya ulpannaṃ.)

くつなおし 靴直し ①（事）ചെരിപ്പുകുത്തൽ. (cerippukuttal.) ②（人）ഷൂ നന്നാക്കുന്ന ആൾ. (ṣū nannākkunna āḷ.)

くつぬぐい 靴拭い ① ചവിട്ടുപായ. (caviṭṭupāya.) ②（鉄の）ലോഹംകൊണ്ടുള്ള ചവിട്ടി. (lōhaṃkoṇṭuḷḷa caviṭṭi.)

クッパ COOK ഒരുതരം കഞ്ഞി; (കുക്ക്പാപ്പ്). (orutaraṃ kaññi; (kukkpāppu).)

グッピー ICHTHYOLOGY ഗപ്പി മീൻ (അലങ്കാരമത്സ്യം). (gappi mīn (alaṅkāramatsyaṃ).)

くつひも 靴紐 ഷൂ കെട്ടുന്ന ചരട്; ഷൂ ലേസ്. (ṣū keṭṭunna caraṭu; ṣū lēsu.) 〜を結ぶ ഷൂ ലേസുകെട്ടുക. (ṣū lēsukeṭṭuka.)

くっぷく 屈服 കീഴടങ്ങൽ. (kīḻaṭaṅṅal.) 〜する കീഴടങ്ങുക. (kīḻaṭaṅṅuka.)

くつブラシ 靴ブラシ ഷൂസ് പോളിഷ് ചെയ്യുന്ന ബ്രഷ്. (ṣūsu pōḷiṣu ceyyunna braṣu.)

くつべら 靴篦 ഷൂ ഹോൺ. (ṣū hōṇ.)

くつみがき 靴磨き ①（事）ഷൂ പോളിഷ് ചെയ്യൽ. (ṣū pōḷiṣu ceyyal.) ②（人）ഷൂ പോളിഷ് ചെയ്യുന്ന ആൾ; ഷൂ ഷൈൻ ചെയ്യുന്നവർ. (ṣū pōḷiṣu ceyyunna āḷ; ṣū ṣain ceyyunnavar.)

くつや 靴屋 ①（店）ഷൂ വില്ക്കുന്ന കട; ചെരിപ്പ് കട. (ṣū vilkkunna kaṭa; cerippu kaṭa.) ②（人）ഷൂ നിർമ്മാതാവ്. (ṣū nirmmātāvu.)

くつろぐ 寛ぐ സ്വന്തം വീടെന്നു കരുതി സ്വസ്ഥമായിരിക്കുക. (svantaṃ vīṭennu karuti svasthamāyirikkuka.) 寛いで സ്വസ്ഥമായി. (svasthamāyi.)

くつわ 轡 കടിഞ്ഞാണ്. (kaṭiññāṇu.) 〜をはませる (കുതിരയെ) കടിഞ്ഞാണിടുക; ((kutiraye) kaṭiññāṇiṭuka;) 〜を並べて നിരനിരയായി. (niranirayāyi.)

クツワムシ 轡虫 ഒരുതരം ചീവീട്. (orutaraṃ cīvīṭu.)

くてん 句点 വിരാമചിഹ്നം; കുത്ത്. (virāmacihnaṃ; kuttu.)

くでん 口伝 ①（口授）വാക്കാലുള്ള നിർദ്ദേശങ്ങൾ. (vākkāluḷḷa nirddēśaṅṅaḷ.) ②（奥義）രഹസ്യങ്ങൾ. (rahasyaṅṅaḷ.)

ぐでんぐでん 〜に酔う മദ്യപിച്ച് ബോധമില്ലാതിരിക്കുക. (madyapiccu bōdhamillātirikkuka.)

くどい ① വിരസമായ; നീട്ടിവലിച്ച. (virasamāya; nīṭṭivalicca.) ②（しつこい）ആവർത്തിച്ചാവർത്തിച്ച് ചോദിക്കുക; ഞെരുക്കിചോദിക്കുക; വിടാതെ അപേക്ഷിക്കുക. (āvartticcāvartticcu cōdikkuka; ñerukkicōdikkuka; viṭāte apēkṣikkuka.) ③ കനമുള്ള. (kanamuḷḷa.) ④（味）ഭാരമുള്ള. (bhāramuḷḷa.) ⑤ くどく വിരസമായി (സംസാരിക്കുക); ശല്യകാരിയായി അപേക്ഷിക്കുക. (virasamāyi (saṃsārikkuka); śalyakāriyāyi apēkṣikkuka.)

くとう 苦闘 മൽപ്പിടുത്തം (രോഗവുമായി, ദീർഘകാലത്തെ). (malppiṭuttaṃ (rōgavumāyi, dīrghakālatte).)

くどう 駆動

くどうじく 駆動軸 ഡ്രൈവിംഗ് ഷാഫ്റ്റ്. (ḍraiviṃgu ṣāphṟṟu.)

くどうしゃりん 駆動車輪 ഡ്രൈവിംഗ് വീൽസ്. (ḍraiviṃgu vīlsu.)

くどうそうち 駆動装置 ① ഡ്രൈവ്. (ḍraivu.) ②［走行の］റണ്ണിംഗ് ഗിയർ. (ṟaṇṇiṃgu giyar.)

くどうりん 駆動輪 ഡ്രൈവർ (യന്ത്രം പ്രവർത്തിപ്പിക്കുന്ന സംവിധാനം). (ḍraivar (yantraṃ pravarttippikkunna saṃvidhānaṃ).)

くとうてん 句読点 കുത്തും കോമയും. (kuttuṃ kōmayuṃ.) 〜をつける ചിഹ്നങ്ങളിടുക. (cihnaṅṅaḷiṭuka.)

くどく 口説く ①（女を）പ്രണയാഭ്യർത്ഥന നടത്തുക (സ്ത്രീയോട്). (praṇayābhyartthana naṭattuka (strīyōṭu).) 口説き落とす（女［ഒന്ന］を［വൊ］）（説得［സെത്ത്തൊക്കു］）പിഴപ്പിക്കുക; ദുർമ്മാർഗ്ഗത്തിലോട്ടു നയിക്കുക. (piḻappikkuka; durmmārggattilōṭṭu nayikkuka.) ② പ്രേരിപ്പിക്കുക; നിർബന്ധിപ്പിക്കുക. (prērippikkuka; nirbandhippikkuka.)

くどく 功徳 ഉദാരമായ പ്രവർത്തി; സേവനകർമ്മം. (udāramāya pravartti; sēvanakarmmaṃ.) ～を施す സേവനകർമ്മത്തിലേർപ്പെടു-ക. (sēvanakarmmattilērppeṭuka.)

ぐどん 愚鈍 ～な നിസ്സാരമായ; അസംബന്ധമായ. (nissāramāya; asaṃbandhamāya.)

くないちょう 宮内庁 ചക്രവർത്തിയുടെ ഗൃഹഭരണസംവിധാ-നത്തിന്റെ ചുമതലയുള്ള ഏജൻസി. (cakravarttiyuṭe gr̥habharaṇasaṃvi-dhānattinr̲e cumatalayuḷḷa ējansi.)

くないちょうごようたし 宮内庁御用達 ചക്രവർത്തിയുടെ ഗൃഹഭ-രണത്തിന്ന് ആവശ്യസാധനങ്ങളെത്തിച്ചുകൊടുക്കുന്ന കരാറുകാ-രൻ. (cakravarttiyuṭe gr̥habharaṇattinnŧ āvaśyasādhanaṅṅaḷetticcukoṭukkunna karār̲ukāran.)

くなん 苦難 കഷ്ടതകൾ; ദുരിതം. (kaṣṭatakaḷ; duritaṃ.)

くに 国 ① രാജ്യം. (rājyaṃ.) ② （国土）ഭൂമി. (bhūmi.) ③ （国家）സംസ്ഥാനം. (saṃsthānaṃ.) ④ രാഷ്ട്രം. (rāṣṭraṃ.) ⑤ （領土）ഭൂവിഭാഗം. (bhūvibhāgaṃ.) ⑥ （州）പ്രോവിൻസ്. (prōvinsŧ.) ⑦ （祖国）പിതൃഭൂമി. (pitr̥bhūmi.) ⑧ （故郷）ജന്മനാട്. (janmanāṭŧ.) ～を出る വീട് വിട്ടുപോവുക. (vīṭŧ viṭṭupōvuka.) ～へ帰る വീട്ടിലോട്ട് തിരിച്ചുവരിക. (vīṭṭilōṭṭŧ tiriccuvarika.)

くにがら 国柄 ദേശീയസ്വഭാവം. (dēśīyasvabhāvaṃ.)

くにく 苦肉 ～の策 അവസാനത്തെ അടവ് (എടുക്കുക). (avasānatte aṭavŧ (eṭukkuka).)

くにじまん 国自慢 ～をする ജന്മനാടിനെക്കുറിച്ചു പൊങ്ങച്ചം പറയുക. (janmanāṭinekkur̲iccu poṅṅaccaṃ par̲ayuka.)

くになまり 国訛り ഭാഷാഭേദം; ദേശ്യഭാഷ. (bhāṣābhēdaṃ; dēśya-bhāṣa.) ～で話す ദേശ്യഭാഷയിൽ സംസാരിക്കുക. (dēśyabhāṣayil saṃsārikkuka.)

くにもと 国元 സ്വന്തം വീട്. (svantaṃ vīṭŧ.) ～の തറവാട്ടിലെ. (tar̲avāṭṭile.) ～へ വീട്ടിലോട്ട് (കത്തെഴുതുക). (vīṭṭilōṭṭŧ (katteḻutuka).)

ぐにゃぐにゃ ～になる ശക്തിഹീനമാവുക; കുഴയുക. (śaktihīnamā-vuka; kuḻayuka.)

クヌギ 櫟 BOT ഒരുതരം ഓക്ക് വൃക്ഷം. (orutaraṃ ōkkŧ vr̥kṣaṃ.)

くねくね ～した വളഞ്ഞുപുളഞ്ഞുപോകുന്ന (പുഴ, പാത). (vaḷaññ-upuḷaññupōkunna (puḻa, pāta).)

くねる ① വക്രീകരിച്ചിരിക്കുക. (vakrīkariccirikkuka.) ② （曲りくねる）വളയുക. (vaḷayuka.)

くのう 苦悩 കഷ്ടപ്പാടുകൾ; ദുരിതങ്ങൾ. (kaṣṭappāṭukaḷ; duritaṅṅaḷ.) ～する കഷ്ടപ്പെടുക. (kaṣṭappeṭuka.)

くはい 苦杯 ～をなめる പരാജയം അനുഭവിക്കുക; ദുസ്സഹമായ അനുഭവം നേരിടുക. (parājayaṃ anubhavikkuka; dussahamāya anubhavaṃ nēriṭuka.)

くばる 配る ① വിതരണം ചെയ്യുക; വിളമ്പുക; (ഭക്ഷണം) വീതി-ക്കുക (ശീട്ട്). (vitaraṇaṃ ceyyuka; viḷampuka; (bhakṣaṇaṃ) vītikkuka (śīṭṭŧ).) ② （配達）എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക. (etticcukoṭukkuka.) ③ （割当）പ-കുത്തുകൊടുക്കുക. (pakuttukoṭukkuka.) 気を～സൂക്ഷിച്ചിരിക്കുക; നി-രീക്ഷിച്ച്കൊണ്ടിരിക്കുക. (sūkṣiccirikkuka; nirīkṣicckoṇṭirikkuka.)

くび 首，頸 ① കഴുത്ത്. (kaḻuttŧ.) ② ［頭部］തല. (tala.) ③ （免職）പിരിച്ചുവിടൽ. (piriccuviṭal.) ～が回らない കഴുത്തറ്റം ക-ടത്തിലായിരിക്കുക. (kaḻuttar̲r̲aṃ kaṭattilāyirikkuka.) ～にする ജോ-ലിയിൽനിന്നും പിരിച്ച് വിടുക; (jōliyilninnuṃ piriccŧ viṭuka;) ～を長くして待つ ആകാംക്ഷയോടെ കാത്തിരിക്കുക. (ākāṃkṣayōṭe kāttirikkuka.) ～をくくる ［吊る］തൂങ്ങിച്ചാവുക. (tūṅṅiccāvuka.) ～をかしげる［ひねる］സംശയകരമായിത്തോന്നുക. (saṃśayaka-ramāyittōnnuka.) ～を突っ込む തലയിടുക; ഇടപെടുക. (talayiṭuka; iṭapeṭuka.)

くびかざり 首飾り താലിമാല; മാല. (tālimāla; māla.)

くびかせ 首枷 ① ഗുരുതരമായ ബാദ്ധ്യത. (gurutaramāya bāddhyata.) ② （やっかいもの）ഭാരിച്ച കർത്തവ്യം. (bhāricca karttavyaṃ.)

くびき 軛 നുകം. (nukaṃ.)

くびきり 首切り ① （刑）ശിരസ്ഛേദനം. (śiraschēdanaṃ.) ② ［解職］ജോലിയിൽനിന്നും പിരിച്ചുവിടൽ. (jōliyilninnuṃ piriccuviṭal.)

くびじっけん 首実検 ～をする തിരിച്ചറിയുക (കുറ്റക്കാരനെന്നു സംശയിക്കപ്പെടുന്ന ആളെ). (tiriccar̲iyuka (kur̲r̲akkāranennu saṃśayikka-ppeṭunna āḷe).)

グビジンソウ 虞美人草 ഒരുതരം പോപ്പിച്ചെടി. (orutaraṃ pōppicceṭi.)

くびす 踵 ☞ 踵(きびす).

くびすじ 首筋 കുഞ്ചി(ക്കുപിടിക്കുക); പിരടി. (kuñci(kkupiṭikkuka); piraṭi.)

くびったけ 首ったけ ഭ്രാന്തമായ അനുരാഗത്തിലാവുക; ഗാഢ-മായ പ്രേമത്തിലായിരിക്കുക. (bhrāntamāya anurāgattilāvuka; gāḍhamāya prēmattilāyirikkuka.)

くびっぴき 首っ引き ～で നിരന്തരസഹായത്തോടെ (ഒരു നി-ഘണ്ടുവിന്റെ). (nirantarasahāyattōṭe (oru nighaṇṭuvinr̲e).)

くびつり 首吊り

くびつり(じさつ)首吊り(自殺) കെട്ടിത്തൂങ്ങി (മരിക്കൽ). (keṭṭittūṅṅi (marikkal).)

くびれ ① കഴുത്ത്; ഇറുക്കം. (kaḻuttŧ; ir̲ukkaṃ.) ② （びんの口などの）(കുപ്പിയുടെ) കഴുത്ത്. ((kuppiyuṭe) kaḻuttŧ.) 腰の～അരയു-ടെ ചുറ്റളവ്; നിതംബത്തിന്റെ അളവ്. (arayuṭe cur̲r̲aḷavŧ; nitaṃbattinr̲e aḷavŧ.)

くびれる ① ഇടുങ്ങിയിരിക്കുക. (iṭuṅṅiyirikkuka.) ② （縊死(いし)）തൂങ്ങിച്ചാവുക. (tūṅṅiccāvuka.) くびれたあご ഇരട്ടത്താടി. (iraṭṭattā-ṭi.)

くびわ 首輪 ① （犬の）(പട്ടിയുടെ) കഴുത്തിലെ വള്ളി; കോളർ. ((paṭṭiyuṭe) kaḻuttile vaḷḷi; kōḷar.) ② നെക്ക് ലേസ്. (nekkŧ lēsŧ.)

くふう 工夫 ① സൂത്രം; യന്ത്രം. (sūtraṃ; yantraṃ.) ② （考案）ആ-ശയം. (āśayaṃ.) ③ （発明）കണ്ടുപിടിത്തം. (kaṇṭupiṭittaṃ.) ④ （手段）ഉപകരണം. (upakaraṇaṃ.) ～する കണ്ടുപിടിക്കുക; സംഘടി-പ്പിക്കുക; നിർമ്മിക്കുക; രൂപപ്പെടുത്തുക. (kaṇṭupiṭikkuka; saṃghaṭippi-kkuka; nirmmikkuka; rūpappeṭuttuka.)

くぶくりん 九分九厘 പത്തിലൊൻപത്; പത്തിന്ന് ഒന്ന്. (pattilo-npatŧ; pattinnŧ onnŧ.)

くぶどおり 九分通り മിക്കവാറും; അധികവും. (mikkavār̲uṃ; adhika-vuṃ.)

くぶん 区分 ① （分割）വിഭജനം. (vibhajanaṃ.) ② （分類）തരം-തിരിക്കൽ. (taraṃtirikkal.) ～する തരംതിരിക്കുക. (taraṃtirikkuka.)

くべつ 区別 തരംതിരിവ്; വ്യത്യാസം. (taraṃtirivŧ; vyatyāsaṃ.) ～する വേർതിരിക്കുക; ഒന്നിൽനിന്നും മറ്റൊന്നിനെ തിരിച്ചറിയുക. (vērtirikkuka; onnilninnuṃ mar̲r̲onnine tiriccar̲iyuka.) …の～なく ...-എ-ന്ന വിവേചനം കൂടാതെ;-അനപേക്ഷിയമായ... (...-enna vivēcanaṃ kūṭāte;-anapēkṣiyamāya...)

くべる തീയിലിടുക. (tīyiliṭuka.)

くぼち 窪地 താഴ്ന്ന ഭൂമി; പൊള്ളയായ സ്ഥലം. (tāḻnna bhūmi; poḷḷayāya sthalaṃ.)

くぼみ 窪み പൊള്ളയായ സ്ഥലം; താഴ്ച. (poḷḷayāya sthalaṃ; tāḻca.)

くぼむ 窪む കുഴിയുക; പൊള്ളയാവുക. (kuḻiyuka; poḷḷayāvuka.) 窪んだ കുഴിഞ്ഞ; കുണ്ടിൽപ്പോയ. (kuḻiñña; kuṇṭilppōya.)

くま 隈 ① മൂല. (mūla.) ② （すみ）മുക്ക്. (mukkʉ.) ③ ഛായ. (chāya.) ④ （ぼかし）കറുപ്പ്; ലാഞ്ചന. (kaṟuppʉ; lāñcana.) 目のふちの〜കണ്ണിനുതാഴെയുള്ള കറുത്ത വൃത്തങ്ങൾ. (kaṇṇinnutāḻeyuḷḷa kaṟutta vṛttaṅṅaḷ.)

クマ 熊 കരടി. (karaṭi.)

クマのい 熊の胆 കരടിയുടെ പിത്താശയം. (karaṭiyuṭe pittāśayaṃ.)

ぐまい 愚昧 〜（な）(അസംബന്ധം); അസംബന്ധമായ; (മണ്ടത്തരം) മണ്ടത്തരമായ. ((asaṃbandhaṃ); asaṃbandhamāya; (maṇṭattaraṃ) maṇṭattaramāya.)

くまで 熊手 വാരുകോൽ; പുല്ലും ഇലയും വാരിക്കൂട്ടാനുപയോഗിക്കുന്ന ഉപകരണം. (vārukōl; pullum ilayuṃ vārikūṭṭānupayōgikkunna upakaraṇaṃ.) 〜で掻(か)く വാരുകോൽകൊണ്ടു വാരിക്കൂട്ടുക. (vārukōlkoṇṭu vārikkūṭṭuka.)

くまどり 隈取り ① （絵の）(മുഖം) ചായംപൂശി മോടികൂട്ടൽ. ((mukhaṃ) cāyampūśi mōṭikūṭṭal.) ② （顔）മെയ്ക്കപ്പ്. (meykkappʉ.)

くまどる 隈取る ചായംപൂശി മറയ്ക്കുക; മോടികൂട്ടുക. (cāyampūśi maṟaykkuka; mōṭikūṭṭuka.)

くまなく 隈無く എല്ലാടവും; മുക്കിലും മൂലയിലും. (ellāṭavuṃ; mukkiluṃ mūlayiluṃ.)

クマンバチ 熊蜂 കടന്നൽ. (kaṭannal.)

くみ 組 ①（学級）ക്ലാസ്സ്. (klāssʉ.) ② （仲間）കമ്പനി (കൂട്ട്). (kampani (kūṭṭʉ).) ③ （競技の）ടീം. (ṭīṃ.) ④ （競漕の）വാഹനങ്ങളിലെ ജോലിക്കാർ. (vāhanaṅṅaḷile jōlikkār.) ⑤ സംഘം (കൊള്ളക്കാരുടെ). (saṃghaṃ (koḷḷakkāruṭe).) ⑥ （一揃い）സെറ്റ് (വസ്ത്രം). (seṟṟʉ (vastraṃ).) ⑦ （一対）ജോടി. (jōṭi.) ⑧ (കെട്ട്; പായ്ക്ക്) (ശീട്ട്). ((keṭṭʉ; pāykkʉ) (śīṭṭʉ).) ⑨ 〜になる．〜に分ける (ഒരു കക്ഷി കൂട്ട്) രൂപപ്പെടുത്തുക. (കുട്ടികളെ ക്ലാസ്സുകളായി) വിഭജിക്കുക. ((oru kakṣi kūṭṭʉ) rūpappeṭuttuka. (kuṭṭikaḷe klāssukaḷāyi) vibhajikkuka.)

グミ 胡頽子 BOT സിൽവർ ബറിച്ചെടി. (silvar baṟicceṭi.)

グミ ［菓子］ഒരുതരം മിഠായി. (orutaraṃ miṭhāyi.)

くみあい 組合 ① അസോസിയേഷൻ. (asōsiyēṣan.) ②（同業の）ഒരേ തൊഴിലിലേർപ്പെട്ടവരുടെ സംഘടന. (orē toḻililērppeṭṭavaruṭe saṃghaṭana.) ③ (അധ്യാപക) യൂണിയൻ. ((adhyāpaka) yūṇiyan.)

くみあいいん 組合員 സംഘടനയിലെ അംഗം. (saṃghaṭanayile aṃgaṃ.)

くみあいいんしょう 組合員証 അംഗത്വകാർഡ്. (aṃgatvakārḍʉ.)

くみあいひ（かつどう）組合費（活動） യൂണിയൻ വരിസംഖ്യ (പ്രവർത്തനം). (yūṇiyan varisaṃkhya (pravarttanaṃ).)

くみあう 組み合う ① പങ്കാളിത്തം രൂപീകരിക്കുക. (paṅkāḷittaṃ rūpīkarikkuka.) ②（合同）കൂട്ടുകൂടുക. (kūṭṭukūṭuka.) ③（とっ組み合う）പിടിയും വലിയും നടത്തുക; അള്ളിപ്പിടിക്കുക. (piṭiyuṃ valiyuṃ naṭattuka; aḷḷippiṭikkuka.)

くみあげる 汲み上げる വലിച്ചുകയറ്റുക; പമ്പുചെയ്തെടുക്കുക. (valiccukayaṟṟuka; pampuceyteṭukkuka.)

くみあわせ 組合せ ① യോജിപ്പ്; തരംതിരിവ്. (yōjippʉ; taraṃtirivʉ.) ② （競技の）ചേർത്തുനിർത്തൽ. (cērttunirttal.) 〜の തരംതിരിച്ച വേർതിരിച്ച. (taraṃtiriccu vērtiricca.) 〜が良い（悪い）നല്ല ചേർച്ചയിൽ (ചേർച്ചയില്ലാതെ) വയ്ച്ചിരിക്കുക. (nalla cērccayil (cērccayillāte) vayccirikkuka.)

くみあわせる 組み合わせる ① യോജിപ്പിക്കുക; തരംതിരിക്കുക. (yōjippikkuka; taraṃtirikkuka.) ② （競技で）(മത്സരക്കളികളിൽ) പ്രതിയോഗികളെ ജോടി തിരിയ്ക്കുക. ((matsarakkaḷikaḷil) pratiyōgikaḷe jōṭi tiriykkuka.)

くみいれる 組み入れる ഉൾപ്പെടുത്തുക; കടത്തുക ചേർത്തുവയ്ക്കുക. (uḷppeṭuttuka; kaṭattuka cērttuvaykkuka.)

くみいん 組員 മാഫിയാഗാംഗിലെ അംഗം. (māphiyāgāṃgile aṃgaṃ.)

くみうち 組打ち പിടിയും വലിയും. (piṭiyuṃ valiyuṃ.) 〜する പിടിയും വലിയും നടത്തുക. (piṭiyuṃ valiyuṃ naṭattuka.)

くみかえ 組替え പുനഃക്രമീകരണം; പുനഃസംഘടന. (puna:kramīkaraṇaṃ; punaḥsaṃghaṭana.)

くみかえる 組替える പുനഃക്രമീകരിക്കുക; പുനഃസംഘടിക്കുക. (punaḥkramīkarikkuka; punaḥsaṃghaṭikkuka.)

くみがしら 組頭 ① കമ്പനിയുടെ തലവൻ; മുതലാളി. (kampaniyuṭe talavan; mutalāḷi.) ② （工員などの）(തൊഴിലാളികളുടെ) ഫോർമാൻ. ((toḻilāḷikaḷuṭe) phōrmān.)

くみかわす 酌み交わす ഒരുമിച്ചിരുന്നു കുടിക്കുക (മദ്യപിക്കുക). (orumiccirunnu kuṭikkuka (madyapikkuka).)

くみきょく 組曲 MUS ഒരുതരം നൃത്തസംഗീതപരിപാടി. (orutaraṃ nṛttasaṃgītaparipāṭi.)

くみこむ 組み込む ☞ 組み入れる．

くみする 組する,与する ① പക്ഷം പിടിക്കുക. (pakṣaṃ piṭikkuka.) ② （関係する）പങ്കാളിയാവുക. (paṅkāḷiyāvuka.) 与し易い（難い）ഇടപെടാൻ എളുപ്പമായ (വിഷമംപിടിച്ച). (iṭapeṭān eḷuppamāya (viṣamampiṭicca).)

くみだす 汲み出す ① പമ്പുചെയ്തു കളയുക. (pampuceytu kaḷayuka.) ② （船の水あかを）(കപ്പലിൽനിന്നും മറ്റും) വെള്ളം പുറത്തേക്ക് കളയുക. ((kappalilninnuṃ maṟṟuṃ) veḷḷaṃ puṟattēkkʉ kaḷayuka.)

くみたて 汲みたて 〜の കിണറ്റിൽനിന്നും) വലിച്ചുകയറ്റിയപാടേയുള്ള (വെള്ളം). (kiṇaṟṟilninnuṃ) valiccukayaṟṟiyapāṭēyuḷḷa (veḷḷaṃ).)

くみたて 組立て ① നിർമ്മിതി. (nirmmiti.) ② （組織）ഘടന. (ghaṭana.) ③（機械の）സംഘാടനം. (saṃghāṭanaṃ.)

くみたてこう（こうじょう）組立工（工場） അസംബ്ൾ ചെയ്യുന്ന ആൾ (അസംബ്ലി പ്ലാന്റ്). (asaṃbḷ ceyyunna āḷ (asaṃbli plānṟʉ).)

くみたてしきじゅうたく 組立式住宅 പ്രിഫാബ്രിക്കേറ്റ് ചെയ്ത വീട്ടുകൾ. (priphābrikkēṟṟʉ ceyta vīṭukaḷ.)

くみたてしきほんばこ 組立式本箱 അറകളായിതിരിച്ച പുസ്തക-അലമാറ. (aṟakaḷāyitiricca pustakaalamāṟa.)

くみたてる 組み立てる കൂട്ടിയോജിപ്പിക്കുക; ഘടിപ്പിക്കുക (യന്ത്രങ്ങളും മറ്റും) അസംബ്ൾ ചെയ്യുക. (kūṭṭiyōjippikkuka; ghaṭippikkuka (yantraṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ) asaṃbḷ ceyyuka.)

くみちょう 組長 ① (ക്ലാസ്സിൻറ്റെ) നേതാവ്. ((klāssinṟe) nētāvʉ.) ② （工員などの）(തൊഴിലാളികളുടെയും മറ്റും) ഫോർമാൻ. ((toḻilāḷikaḷuṭeyuṃ maṟṟuṃ) phōrmān.) ③ （暴力団の）(തെമ്മാടി) സംഘത്തലവൻ. ((temmāṭi) saṃghattalavan.)

くみつく 組み付く പിടിയും വലിയും നടത്തുക. (piṭiyuṃ valiyuṃ naṭattuka.)

くみとり 汲取り കോരിയെടുക്കൽ. (kōriyeṭukkal.)

くみとりにん 汲取人 തോട്ടിപ്പണിക്കാരൻ. (tōṭṭippaṇikkāran.)

くみとる 汲み取る ① കോരിയെടുക്കുക (വെള്ളം. (kōriyeṭukkuka (veḷḷaṃ.) ② ［考慮する］(എല്ലാ വസ്തുതകളും) കണക്കിലെടുക്കുക; വികാരങ്ങളെ മനസ്സിലാക്കുക. ((ellā vastutakaḷuṃ) kaṇakkileṭukkuka; vikāraṅṅaḷe manassilākkuka.)

くみはん 組版 PRINTING ടൈപ്പ് സെറ്റിംഗ്. (ṭaippʉ seṟṟiṃgʉ.) 〜する ടൈപ്പ് സെറ്റ്ചെയ്യുക. (ṭaippʉ seṟṟceyyuka.)

くみひも 組紐 മെടഞ്ഞ ചരട്. (meṭañña caraṭʉ.)

くみふせる 組み伏せる അമർത്തിപ്പിടിക്കുക (ഒരാളെ). (amarttippiṭikkuka (orāḷe).)

くみほす 汲み干す (കിണറ്റിലെ) വെള്ളം വറ്റിക്കുക. ((kiṇaṟṟile) veḷḷaṃ vaṟṟikkuka.)

くみん 区民 വാർഡിലെ താമസക്കാർ. (vārḍile tāmasakkār.)

ぐみん 愚民

ぐみん(か)せいさく 愚民(化)政策 വിജ്ഞാനവിരോധ നയം; പരിഷ്കാരവിരോധ നിലപാട്. (vijñānavirōdha nayaṃ; pariṣkāravirōdha nilapāṭu.)

くむ 汲む,酌む ① (കിണറ്റിൽനിന്നും) വെള്ളം വലിക്കുക. ((kiṇaṟṟilninnuṃ) veḷḷaṃ valikkuka.) ② (ひしゃくで) (തവികൊണ്ട്) കോരിയെടുക്കുക. ((tavikoṇṭu) kōriyeṭukkuka.) ③ (ポンプで) പമ്പുചെയ്യുക. (pampuceyyuka.) ④ (സാക്കെ മദ്യം) കുടിക്കുക. ((sākke madyaṃ) kuṭikkuka.) ⑤ (考慮) കണക്കിലെടുക്കുക. (kaṇakkileṭukkuka.)

くむ 組む ① [仲間] (കൂട്ടുകാരനുമായി) യോജിപ്പിക്കുക. ((kūṭṭukāranumāyi) yōjippikkuka.) ② (共謀) ഗൂഢാലോചനയിലേർപ്പെടുക. (gūḍhālōcanayilērppeṭuka.) ③ [取っ組む] കെട്ടിപ്പിടിച്ചുമറിയുക; പിടിയും വലിയുമാവുക. (keṭṭippiṭiccumaṟiyuka; piṭiyuṃ valiyumāvuka.) ④ [組み合わせる] (കൈ) കൂപ്പുക; (കാല്) മടക്കുക. ((kai) kūppuka; (kālu) maṭakkuka.) ⑤ [編む] മെടഞ്ഞിടുക. (meṭaññiṭuka.) ⑥ [相手と] (ゲームで同じ組になる) (മത്സരക്കളികളിൽ) പ്രതിയോഗികളെ ജോടി തിരിയ്ക്കുക; ജോടി ചേരുക. ((matsarakkaḷikaḷil) pratiyōgikaḷe jōṭi tiriykkuka; jōṭi cēruka.) …と組んで ...നുമായി കൂട്ടുചേർന്ന്. (...numāyi kūṭṭucērnnu.) ⑦ (対戦) കണ്ടുമുട്ടുക. (kaṇṭumuṭṭuka.) ⑧ [活字を] (ടൈപ്പ്) സെറ്റ് ചെയ്യുക. ((ṭaippu) seṟṟu ceyyuka.) ⑨ (為替を) മണിഓർഡർ കൈപ്പറ്റുക. (maṇiōrḍar kaippaṟṟuka.)

くめん 工面
〜する കൈകാര്യം ചെയ്യുക; താൽക്കാലികമായി ശരിപ്പെടുത്തുക(പണം) (kaikāryaṃ ceyyuka; tālkkālikamāyi śarippeṭuttuka(paṇaṃ)) 何とか〜する എന്തെങ്കിലും ഒരു പോംവഴി കണ്ടെത്തുക. (enteṅkiluṃ oru pōṃvaḻi kaṇṭettuka.)

くも 雲 ① മേഘം. (mēghaṃ.) ② (総称) മേഘങ്ങൾ. (mēghaṅṅaḷ.) 〜の多い(ない) മേഘംമൂടിയ(തെളിഞ്ഞ.,മേഘങ്ങളില്ലാത്ത). (mēghammūṭiya(teḷiñña.,mēghaṅṅaḷillātta).) 〜間に隠れる(から現われる) മേഘത്തിനു പിന്നൊലൊളിക്കുക (മേഘങ്ങളിൽ നിന്നും പുറത്തേക്ക് വരിക). (mēghattinnu pinnoloḷikkuka (mēghaṅṅaḷil ninnuṃ puṟattēkku varika).) 〜をつくような മേഘങ്ങളോളമെത്തുന്ന (-ഉയർന്നനിൽകുന്ന;മഹത്തായ; രാക്ഷസാകാരമായ). (mēghaṅṅaḷōḷamettunna (-uyarnnunilkunna;mahattāya; rākṣasākāramāya).) 〜をつかむような -അവ്യക്തമായ;സ്വപ്നജീവിയായ. (-avyaktamāya;svapnajīviyāya.)

クモ 蜘蛛 എട്ടുകാലി. (eṭṭukāli.) 〜の糸 ചിലന്തിനൂല്. (cilantinūlu.) 〜の子を散らすように എല്ലാഭാഗത്തേക്കുമായി (ചിതറിപ്പിരിയുക). (ellābhāgattēkkumāyi (citaṟippiriyuka).) 〜の巣 ചിലന്തിവല. (cilantivala.) 〜の巣だらけの ചിലന്തിവലപോലെ. (cilantivalapōle.)

くもあし 雲足 മേഘങ്ങളുടെ നീക്കം. (mēghaṅṅaḷuṭe nīkkaṃ.)

くもがくれ 雲隠れ 〜する അപ്രത്യക്ഷമാവുക; സ്വയംഒളിച്ചിരിക്കുക. (apratyakṣamāvuka; svayamoḷiccirikkuka.)

くもがたじょうぎ 雲形定規 ക്രമാനുസൃതമല്ലാത്ത വക്രരേഖ (ഫ്രെഞ്ച്കർവ്). (kramānusṛtamallātta vakrarēkha (phrañckarvu).)

くもつ 供物 നിവേദ്യം. (nivēdyaṃ.)

くもま 雲間 മേഘങ്ങൾക്കിടയിലെ വിടവ്. (mēghaṅṅaḷkkiṭayile viṭavu.) *☞ 雲(間に隠れる).

クモまく 蜘蛛膜 അരിക്കനൊയ്ഡ് പടലം (തലച്ചോറിനെ ആവരണം ചെയ്യുന്ന ഒരുസൂപ്രധാന ചർമ്മം. (arikkanoydu paṭalaṃ (talaccōṟine āvaraṇaṃ ceyyunna orusupradhāna carmmaṃ.)

クモまくかしゅっけつ クモ膜下出血 അക്കനൊയ്ഡ് പടലത്തിന്നടിയിലുണ്ടാവുന്ന രക്തസ്രാവം. (akkanoydu paṭalattinnaṭiyiluṇṭāvunna raktasrāvaṃ.)

くもゆき 雲行き ① (空模様) ആകാശത്തിന്റെ കാഴ്ച. (ākāśattinṟe kālca.) ② (形勢) കാര്യങ്ങളുടെ കിടപ്പ്. (kāryaṅṅaḷuṭe kiṭappu.) ③ (状勢) സ്ഥിതിഗതികൾ. (sthitigatikaḷ.) 〜があやしい(比喩的[ഹിയുതെക്കി]). കാലാവസ്ഥ പേടിപ്പെടുത്തുന്നു./ സ്ഥിതിഗതികൾ പ്രതികൂലമാവുന്നു《ഹിയുതെക്കി》. (kālāvastha pēṭippeṭuttunnu./ sthitigatikaḷ pratikūlamāvunnu《hiyutekki》.)

くもらす 曇らす ① മേഘാവൃതമാവുക; മങ്ങിയ നിലയിലാവുക. (mēghāvṛtamāvuka; maṅṅiya nilayilāvuka.) ② (色を) വിരസമായ (വർണ്ണം). (virasamāya (varṇṇaṃ).) ③ (顔を) (മുഖം) കോപിക്കുക. ((mukhaṃ) kōpikkuka.)

くもり 曇り ① (曇天) മേഘാവൃതമായ കാലാവസ്ഥ. (mēghāvṛtamāya kālāvastha.) ② നിഴൽ. (niḻal.) ③ (鏡などの) അവ്യക്തത. (avyaktata.) ④ (もうろう) മങ്ങൽ. (maṅṅal.) 〜がかかる മൂടിക്കെട്ടിയിരിക്കുക (ഛായാഗ്രഹണഫലം). (mūṭikkeṭṭiyirikkuka (chāyāgrahaṇaphalaṃ).) 〜後晴れ -ആദ്യംമേഘാവൃതം, പിന്നീട് തെളിയുക. (-ādyammēghāvṛtam, pinnīṭu teḷiyuka.) 〜のない(がちの) തെളിഞ്ഞ (മേഘാവൃതമായ). (teḷiñña (mēghāvṛtamāya).)

くもりガラス 曇りガラス ഫ്രോസ്റ്റഡ് ഗ്ലാസ്സ്. (phrōsṟṟaḍu glāssu.)

くもる 曇る ① (空が) (ആകാശം) മേഘാവൃതമാവുക. ((ākāśaṃ) mēghāvṛtamāvuka.) ② (レンズなど) (ലെൻസും മറ്റും) ഈർപ്പം പിടിക്കുക. ((lensuṃ maṟṟuṃ) īrppaṃ piṭikkuka.) ③ (もうろう) മങ്ങുക. (maṅṅuka.) ④ (声が) (ശബ്ദം) ഇടറുക. ((śabdaṃ) iṭaṟuka.) ⑤ (顔が) (മുഖം) മങ്ങുക. ((mukhaṃ) maṅṅuka.)

くもん 苦悶 തീവ്രവേദന; കൊടുംയാതന. (tīvravēdana; koṭuṃyātana.) 〜する തീവ്രവേദനയിലാവുക. (tīvravēdanayilāvuka.)

ぐもん 愚問 അന്തസ്സാരമില്ലാത്ത ചോദ്യം. (antassāramillātta cōdyaṃ.)

くやくしょ 区役所 വാർഡ് ആപ്പീസ്. (vārḍu āppīsu.)

くやしい 悔しい പ്രകോപിപ്പിക്കുന്ന; വിഷമിപ്പിക്കുന്ന. (prakōpippikkunna; viṣamippikkunna.) 悔し涙 ശല്യം കൊണ്ടുള്ള കണ്ണീർ . (śalyaṃ koṇṭuḷḷa kaṇṇīr .) 悔しまぎれに (പ്രകോപനം മൂലമായുള്ള;)ശല്യം കൊണ്ടുള്ള . ((prakōpanaṃ mūlamāyuḷḷa;)śalyaṃ koṇṭuḷḷa .)

くやしがる 悔しがる പ്രകോപിപ്പിക്കപ്പെടുക; വിഷമിക്കുക. (prakōpippikkappeṭuka; viṣamikkuka.)

くやしさ 悔しさ പ്രകോപനം; അലട്ട്; ശല്യം; ദേഷ്യം. (prakōpanaṃ; alaṭṭu; śalyaṃ; dēṣyaṃ.)

くやみ 悔み -അനുശോചനം. (-anuśōcanaṃ.) お〜を言う -അനുശോചനം രേഖപ്പെടുത്തുക; സഹതാപം അറിയിക്കുക. (-anuśōcanaṃ rēkhappeṭuttuka; sahatāpaṃ aṟiyikkuka.) お〜申し上げます -അനുശോചനം അറിയിക്കുന്നു; (എൻറെ) അനുശോചനം സ്വീകരിച്ചാലും. (-anuśōcanaṃ aṟiyikkunnu; (enṟe) anuśōcanaṃ svīkariccāluṃ.)

くやむ 悔む ① ഖേദിക്കുക; പശ്ചാത്തപിക്കുക; വിലപിക്കുക. (khēdikkuka; paścāttapikkuka; vilapikkuka.) ② (悲しむ) വിലപിക്കുക. (vilapikkuka.) ③ (弔慰) അനുശോചിക്കുക. (anuśōcikkuka.)

くゆらす 燻らす പുകയ്ക്കുക (ചുരുട്ട്); പുകയ്ക്കുക (സുഗന്ധദ്രവ്യം). (pukaykkuka (curuṭṭu); pukaykkuka (sugandhadravyaṃ).)

くよう 供養 ～する പരേതാത്മാവിന്റെ ശാന്തിക്കായി പ്രാർത്ഥിക്കുക. (parētātmāvinre śāntikkāyi prārtthikkuka.)

くよくよ ～する മനസ്സുവിഷമിപ്പിച്ചുകൊണ്ടേയിരിക്കുക; നീറുക. (manassuviṣamippiccukoṇṭēyirikkuka; nīṟuka.)

くら 鞍 ജീനി. (jīni.) ～を置く(降ろす) കുതിരക്ക് ജീനിയിടുക. (kutirakkɯ jīniyiṭuka.)

くら 倉,庫,蔵 ① പണ്ടകശാല. (paṇṭakaśāla.) ② (貯蔵所) ഭണ്ഡാരം. (bhaṇḍāram.) ③ (穀倉) ഗോഡൗൺ (ധാന്യസംഭരണി). (gōḍauṇ (dhānyasambharaṇi).) ～に入れる സംഭരിച്ചുവയ്ക്കുക. (sambhariccuvaykkuka.)

くらばらい 蔵払い ☞ 蔵浚(ざら)え.

- くらい - 位 ① (およそ)...യോളം; ഏകദേശം. (...yōḷam; ēkadēśam.) ② സ്വല്പം;...ഓ മറ്റോ. (svalpam;..OMo maṟṟō.) ③ (ほとんど) മിക്കവാറും. (mikkavāṟum.) ④ ഒരുവിധം; മിക്കവാറും. (oruvidham; mikkavāṟum.) ⑤ (程度) അങ്ങേയറ്റം; ഒന്നുമില്ലെങ്കിലും. (aṅṅēyaṟṟam; onnumilleṅkilum.) お礼～言ってもよさそうだ അങ്ങേയറ്റം ഒരു നന്ദിവാക്കെങ്കിലും പറഞ്ഞാൽ നന്നായിരുന്നേനെ (അവൻ). (aṅṅēyaṟṟam oru nandivākkeṅkilum paṟaññāl nannāyirunnēne (avan).) ⑥ പോലെ. (pōle.)

くらい 位 ① പദവി. (padavi.) ② (階級) നിലവാരം. (nilavāram.) ③ (王の) സിംഹാസനം. (siṃhāsanam.) ④ (品位) അന്തസ്സ്; പ്രഭാവം. (antassɯ; prabhāvam.) ～する (位階 [ഇക്കൈ]); (位置 [ഇച്ചി]); പദവിക്കുസമനായിരിക്കുക; (padavikkusamanāyirikkuka;) 第一(二)位に～する ഒന്നാം സ്ഥാനത്താവുക; (onnām sthānattāvuka;) ～が上(下)である ഉയർന്ന (താഴ്ന്ന) പദവിയിലായിരിക്കുക; (uyarnna (tāḻnna) padaviyilāyirikkuka;) ～につく സിംഹാസനത്തിലോട്ട് വരിക. (siṃhāsanattilōṭṭɯ varika.)

くらい 暗い ① ഇരുട്ട് നിറഞ്ഞ; ഇരുണ്ട; ശോകമൂകമായ. (iruṭṭɯ niṟañña; iruṇṭa; śōkamūkamāya.) ② [不案内] അറിയാതിരിക്കുക; അപരിചിതനായിരിക്കുക. (aṟiyātirikkuka; aparicitanāyirikkuka.) ③ [陰気な] വിഷാദാത്മകമായ (viṣādātmakamāya) ～気持になる ശോകഭാവത്തിലാവുക. (śōkabhāvattilāvuka.) 暗くなる ഇരുട്ടാവുക. (iruṭṭāvuka.) 暗くする ഇരുട്ടാക്കുക; വെളിച്ചംകുറയ്ക്കുക. (iruṭṭākkuka; veḷiccamkuṟaykkuka.)

クライアント (依頼人, 顧客) ക്ലയന്റ്; കക്ഷി. (klayanṟɯ; kakṣi.)

クライアントサーバーモデル ക്ലയന്റ് സർവർമോഡൽ (കമ്പ്യൂട്ടർ). (klayanṟɯ sarvarmōḍal (kampyūṭṭar).)

クライシス ക്രൈസിസ്. (kraisisɯ.)

グライダー ഗ്ലൈഡർ. (glaiḍar.)

くらいつく 食らい付く കടിക്കുക; തൂങ്ങിക്കിടക്കുക. (kaṭikkuka; tūṅṅikkiṭakkuka.)

くらいどり 位取り (単位) മാത്ര. (mātra.) ～をまちがえる തെറ്റായ മാത്ര ഉപയോഗിച്ച് കണക്കുകൂട്ടുക. (teṟṟāya mātra upayōgiccu kaṇakkukūṭṭuka.)

くらいまけ 位負け ～する(相手に). സ്വന്തം പദവിക്കനുസരിച്ച് കഴിയാനാവാതെ വരിക; പ്രത്യേകപദവിയിൽ പരിഭ്രമിച്ചുപോവുക. (svantam padavikkanusariccu kaḻiyānāvāte varika; pratyēkapadaviyil paribhramiccupōvuka.)

クライマックス ക്ലയിമാക്സ്. (klayimāksɯ.)

グラインダー [研磨機] ഗ്രൈൻഡർ. (graiṇḍar.)

クラウチング

クラウチングスタート ക്രൗച്ചിംഗ് സ്റ്റാർട്ട്. (krauccimgɯ sṟṟārṭṭɯ.)

グラウンド ഗ്രൗണ്ട്. (grauṇṭɯ.)

グラウンドキーパー ഗ്രൗണ്ട് കീപ്പർ. (grauṇṭɯ kīppar.)

グラウンドストローク TENNIS ഗ്രൗണ്ട് സ്ട്രോക്ക് (ടെന്നീസ്). (grauṇṭɯ sṭrōkkɯ (ṭennīsɯ).)

グラウンドゼロ ഗ്രൗണ്ട് സീറോ. (grauṇṭɯ sīṟō.)

グラウンドボーイ ഗ്രൗണ്ട് ബോയി (ബാറ്റ് ബോയ്). (grauṇṭɯ bōyi (bāṟṟɯ bōyɯ).)

くらがえ 鞍替え ～する ജോലിയും മറ്റും മാറ്റുക; മാറ്റപ്പെടുക. (jōliyum maṟṟum māṟṟuka; māṟṟappeṭuka.)

くらがり 暗がり ഇരുട്ട്; ഇരുണ്ടസ്ഥലം. (iruṭṭɯ; iruṇṭasthalam.) ～に[で] ഇരുട്ടിൽ (ഇരുട്ടത്ത്). (iruṭṭil (iruṭṭattɯ).)

くらく 苦楽 ～を共にする ഭാഗ്യനിർഭാഗ്യങ്ങൾ പങ്ക് വയ്ക്കുക. (bhāgyanirbhāgyaṅṅaḷ paṅkɯ vaykkuka.)

クラクション (വണ്ടിയുടെ) ഹോൺ. ((vaṇṭiyuṭe) hōṇ.)

くらくら ～する(頭が). തല ചുറ്റുന്നതായി തോന്നുക; തലചുറ്റുക. (tala cuṟṟunnatāyi tōnnuka; talacuṟṟuka.)

ぐらぐら

～する(頭[അത്തമ]が[ഗ])(心[കൊക്കൊരൊ]が[ഗ]) കുലുക്കുക; ഇളക്കുക; ആടിയുലയുക; ഹൃദയം മഥിക്കുക;നീന്തുക (kulukkuka; iḷakkuka; āṭiyulayuka; hṛdayam mathikkuka;nīntuka) ～煮える തിളച്ച് പൊങ്ങുക. (tiḷaccɯ poṅṅuka.)

クラゲ 水母 ജെല്ലിഫിഷ്; ചൊറി. (jelliphiṣɯ; coṟi.)

くらざらえ 蔵浚え ക്ലിയറൻസ് വില്പന (ആദായവില്പന). (kliyaṟansɯ vilpana (ādāyavilpana).)

くらし 暮し ① (生活) ജീവിതം. (jīvitam.) ② ജീവിതമാർഗ്ഗം. (jīvitamārggam.) ③ (暮し向き) ജീവിതച്ചുറ്റുപാടുകൾ. (jīvitacuṟṟupāṭukaḷ.)

グラジオラス ഗ്ലാഡിയോളസ്. (glāḍiyōḷasɯ.)

くらしきりょう 倉敷料 പാണ്ടികശാലാ വാടക. (pāṇṭikaśālā vāṭaka.)

クラシック ① ～な ക്ലാസ്സിക്. (klāssikɯ.) ② (音楽) ക്ലാസ്സിക്കൽ സംഗീതം. (klāssikkal saṃgītam.)

クラシックカー വിൻറ്റേജ് കാർ; ക്ലാസ്സിക് കാർ. (vinṟṟējɯ kār; klāssikɯ kār.)

クラシックレース ക്ലാസ്സിക് (കാർ) ഓട്ടമത്സരം. (klāssikɯ (kār) ōṭṭamatsaram.)

くらしむき 暮し向き ～が良い (悪い) നല്ലനിലയിൽ (മോശം സ്ഥിതിയിൽ) ജീവിക്കുക. (nallanilayil (mōśam sthitiyil) jīvikkuka.)

くらす 暮らす ① ജീവിക്കുക. (jīvikkuka.) ② (生計) ജീവിതമാർഗ്ഗം കണ്ടെത്തുക. (jīvitamārggam kaṇṭettuka.) ③ (സുഖമായി) ജീവിക്കുക; ജീവിതം കഴിക്കുക. ((sukhamāyi) jīvikkuka; jīvitam kaḻikkuka.)

クラス ക്ലാസ്സ്. (klāssɯ.)

クラスアクション ക്ലാസ്സ് ആക്ഷൻ. (klāssɯ ākṣan.)

クラスかい クラス会 ① ക്ലാസ്സ് മീറ്റിംഗ്. (klāssɯ mīṟṟimgɯ.) ② (卒業生の) (ബിരുദ ധാരികളുടെ) ക്ലാസ്സ് റീ യൂണിയൻ. ((biruda dhārikaḷuṭe) klāssɯ ṟī yūṇiyan.)

クラスマガジン ക്ലാസ്സ് മഗസിൻ. (klāssɯ magasin.)

クラスメート ക്ലാസ്സ് മേയ്റ്റ്; സഹപാഠി. (klāssɯ mēyṟṟɯ; sahapāṭhi.)

グラス (コップ) ഗ്ലാസ്സ്. (glāssɯ.)

グラス (草) പുല്ല് (ഗ്രാസ്സ്). (pullɯ (grāssɯ).)

グラススキー പുല്ലിന്മേലുള്ള സ്കീയിംഗ്. (pullinmēluḷḷa skīyimgɯ.)

グラスファイバー ഗ്ലാസ് ഫൈബർ; ഫൈബർ ഗ്ലാസ്. (glāsɯ phaibar; phaibar glāsɯ.)

クラスターばくだん クラスター爆弾 ക്ലസ്റ്റർ ബോംബ്. (klasṟṟar bōmbɯ.)

グラタン [F.] (മാക്കറോണി) ഗ്രാറ്റിൻ. ((mākkaṟōṇi) grāṟṟin.)

グラタンざら グラタン皿 ബെയ്ക്ക് ചെയ്യാനുപയോഗിക്കുന്ന താലം. (beykʉ ceyyānupayōgikkunna tālaṃ.)

クラッカー ① ക്രേക്കർ. (krēkkar.) ② [爆竹] പടക്കം. (paṭakkaṃ.)

ぐらつく ① കുലുക്കുക; ഇളക്കുക. (kulukkuka; iḷakkuka.) ② (決心などが) ആടിയുലയുക. (āṭiyulayuka.) ぐらつかせる (സ്വന്തം തീരുമാനങ്ങൾ) വലിച്ചെറിയുക. ((svantaṃ tīrumāṅṅaḷ) valicceṟiyuka.)

クラッシュ ക്രേഷ്ഷ്; (വിമാനാപകടം). (krēṣṣʉ; (vimānāpakaṭaṃ).)

クラッチ ① (ボートの) ക്രച്ച്; ഊന്നുകോൽ; താങ്ങ്. (kraccʉ; ūnnukōl; tāṅṅʉ.) ② (自動車の) ക്ലച്ച് (മോട്ടോർകാറിന്റെ). (klaccʉ (mōṭṭōrkāṟinṟe).)

くらに 倉荷 ഗോഡൗണിൽ സൂക്ഷിച്ചുവെച്ച ചരക്കുകൾ. (gōḍauṇil sūkṣiccuvecca carakkukaḷ.)

くらにしょうけん 倉荷証券 വേയർ ഹൗസ് സർട്ടിഫിക്കറ്റ്. (vēyar hausʉ sarṭṭiphikkaṟṟʉ.)

グラニューとう グラニュー糖 തരിപ്പഞ്ചസാര. (tarippañcasāra.)

グラビア ⟦F.⟧ (ഫോട്ടോ) ഗ്രവ്യൂർ; ഫോട്ടോ എൻഗ്രേവിംഗ്. ((phōṭṭō) gravyur; phōṭṭō engrēviṃgʉ.)

クラブ 倶楽部 ① ക്ലബ്ബ്. (klabbʉ.) ② (建物) ക്ലബ്ബ് ഹൗസ്. (klabbʉ hausʉ.) ③ (トランプの) ശീട്ടുകെട്ടിലെ ക്ലാവർ. (śīṭṭukeṭṭile klāvar.) ④ (ゴルフの) ഗോൾഫ് കളിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ക്ലബ്ബ്. (gōlphʉ kaḷikkānupayōgikkunna klabbʉ.)

クラブかつどう クラブ活動 (学校の) പാഠ്യേതരപ്രവർത്തനങ്ങൾ. (pāṭhyētarapravarttanaṅṅaḷ.)

グラフ ഗ്രാഫ്. (grāphʉ.)

グラフようし グラフ用紙 ഗ്രാഫ് പേപ്പർ; സെക്ഷൻ പേപ്പർ. (grāphʉ pēppar; sekṣan pēppar.)

グラフィック

グラフィックアート ഗ്രാഫിക് ആർട്ട്. (grāphikʉ ārṭṭʉ.)

グラフィックデザイナー ഗ്രാഫിക് ഡിസൈനർ. (grāphikʉ ḍisainar.)

グラフィックデザイン ഗ്രാഫിക് ഡിസൈൻ. (grāphikʉ ḍisain.)

クラフトし クラフト紙 ക്രാഫ്റ്റ് പേപ്പർ. (krāphṟṟʉ pēppar.)

-くらべ -比べ മത്സരം. (matsaraṃ.) 腕〜ബലപരീക്ഷണം. (balaparīkṣaṇaṃ.) 駆け〜ഓട്ടപ്പന്തയം; (കുതിരപ്പന്തയം). (ōṭṭappantayaṃ; (kutirappantayaṃ).)

くらべもの 比べ物 〜にならない താരതമ്യപ്പെടുത്താനാവില്ല. (tāratamyappeṭuttānāvilla.)

くらべる 比べる ① താരതമ്യപ്പെടുത്തുക; ഒത്തുനോക്കുക. (tāratamyappeṭuttuka; ottunōkkuka.) ② (競争) തുല്യപ്പെടുത്തുക (ഒരാളുമായി). (tulyappeṭuttuka (orāḷumāyi).) 力を〜ശക്തിപരീക്ഷണം നടത്തുക. (śaktiparīkṣaṇaṃ naṭattuka.) …と比べれば ...യുമായി താരതമ്യപ്പെടുത്തുമ്പോൾ. (...yumāyi tāratamyappeṭuttumpōḷ.)

グラマー ① 〜な നല്ല ശരീരപുഷ്ടിയും അഴകുമുള്ള; കൂട്ടിവെച്ച. (nalla śarīrapuṣṭiyuṃ aḻakumuḷḷa; kūṭṭivecca.)② *slang* കുമ്പാരമാക്കിയ. (kūmpāramākkiya.)

くらます 晦ます ① (跡を) ഒളിച്ചിരിക്കുക. (oḷiccirikkuka.) ゆくえを〜അപ്രത്യക്ഷമാവുക. (apratyakṣamāvuka.) ② (目を) ചതിക്കുക. (catikkuka.)

クラミジア

クラミジアかんせんしょう クラミジア感染症 ക്ലാമിഡിയാ രോഗാണുബാധയേൽക്കൽ. (klāmiḍiyā rōgāṇubādhayēlkkal.)

くらむ 眩む ①(めまい) തലചുറ്റുക; ബോധംകെടും പോലെ തോന്നുക. (talacuṟṟuka; bōdhaṃkeṭuṃ pōle tōnnuka.) ② കണ്ണു മഞ്ഞളിക്കുക (അമിതധനത്താൽ). (kaṇṇu maññaḷikkuka (amitadhanattāl).)

グラム 《*abbr.* g, gr., gm》 ഗ്രാം. (grāṃ.)

くらもと 蔵元 ① സാക്കെ മദ്യനിർമ്മാണശാല. (sākke madyanirmmāṇaśāla.) ② [人] സാക്കെ ഉണ്ടാക്കുന്ന ആൾ. (sākke uṇṭākkunna āḷ.)

くらやみ 暗闇 〜に[で] ഇരുട്ടത്ത്; ഇരുട്ടിൽ. (iruṭṭattʉ; iruṭṭil.)

クラリネット ക്ലാരിനെറ്റ്. (klārineṟṟʉ.)

クラリネットそうしゃ クラリネット奏者 ക്ലാരിനെറ്റ് വായിക്കുന്ന ആൾ. (klārineṟṟʉ vāyikkunna āḷ.)

くらわす 食らわす ഇടി. (iṭi.) 一喝(かつ)〜ഗർജിക്കുക. (garjikkuka.)

くらわたし 倉渡し എക്സ് വേയർ ഹൗസ്. (eksʉ vēyar hausʉ.)

クランク MECH ക്രാൻക്ക്. (krānkkʉ.) 〜を回す ക്രാൻക്ക് തിരിക്കുക. (krānkkʉ tirikkuka.)

クランクイン(アップ)する CINEMATOG സിനിമാ ഷൂട്ടിംഗ് തുടങ്ങുക/അവസാനിപ്പിക്കുക. (sinimā ṣūṭṭiṃgʉ tuṭaṅṅuka/avasānippikkuka.)

グランド ☞ グラウンド.

グランドオペラ(ピアノ) ഗ്രാന്റ് ഒപ്പെറാ (പിയാനോ). (grānṟʉ opperā (piyānō).)

グランドスラム ഗ്രാന്റ് സ്ലാം. (grānṟʉ slāṃ.)

クランプ ക്ലാംപ്; ഇറുക്കിപ്പിടിക്കുന്ന സാധനം; സംയോജകബന്ധം. (klāṃpʉ; iṟukkippiṭikkunna sādhanaṃ; saṃyōjakabandhaṃ.)

グランプリ ⟦F.⟧ ഗ്രാന്റ് പ്രി; മഹത്തായ സമ്മാനം. (grānṟʉ pri; mahattāya sammānaṃ.)

くり 庫裏 പൂജാരിയുടെ വാസസ്ഥലം. (pūjāriyuṭe vāsasthalaṃ.)

クリ 栗 ① (実) ചെസ്റ്റ്നട്ട്; കുരിഅണ്ടി. (cesṟṟnaṭṭʉ; kuriaṇṭi.) 〜色の ബ്രൗൺ നിറത്തിലുള്ള. (brauṇ niṟattiluḷḷa.) ② (木) ചെസ്റ്റ്നട്ട് മരം. (cesṟṟnaṭṭʉ maraṃ.)

クリひろいにいく 栗拾いに行く കുരിയണ്ടി പെറുക്കാൻ പോവുക. (kuriyaṇṭi peṟukkān pōvuka.)

クリアー 〜する ക്ലിയർ ചെയ്യുക. (kliyar ceyyuka.)

くりあげ 繰上げ

くりあげしょうかん 繰り上げ償還 മുൻകൂട്ടിയുള്ള തിരിച്ചടവ്; നിശ്ചിതസമയത്തിന്നു മുന്നെതന്നെ തിരിച്ചുപിടിക്കൽ. (munkūṭṭiyuḷḷa tiriccaṭavʉ; niścitasamayattinnu munnetanne tiriccupiṭikkal.)

くりあげとうせん 繰上げ当選 രണ്ടാമതായി വന്ന സ്ഥാനാർത്ഥിയെ തിരഞ്ഞെടുത്തതായി പ്രഖ്യാപിക്കൽ. (raṇṭāmatāyi vanna sthānārtthiye tiraññeṭuttatāyi prakhyāpikkal.)

くりあげる 繰り上げる (തീയ്യതി) നീട്ടിവെയ്ക്കുക; മുന്നോട്ടുകൊണ്ടുവരിക. ((tīyyati) nīṭṭiveyʉkkuka; munnōṭṭukoṇṭuvarika.)

クリアランスセール ക്ലിയറൻസ് സെയിൽ. (kliyaṟansʉ seyil.)

くりあわせる 繰り合わせる 繰り合わせて(…する) സമയം ശരിപ്പെടുത്തുക; സമയം കണ്ടെത്തുക. (samayaṃ śarippeṭuttuka; samayaṃ kaṇṭettuka.)

(クリーク) ക്രീക്ക്. (krīkkʉ.)

グリークラブ ഗ്ലീക്ലബ്; ഉല്ലാസക്കൂട്ടം. (glīklabʉ; ullāsakkūṭṭaṃ.)

(グリース) ഗ്രീസ്. (grīsʉ.)

(クリーナー) വാക്വം ക്ലീനർ. (vākvaṃ klīnar.)

クリーニング അലക്കൽ. (alakkal.) 〜に出す അലക്കാൻ ഏല്പിക്കുക. (alakkān ēlpikkuka.)

クリーニングや クリーニング屋 ① അലക്കുകട (ലോൺഡ്രി). (alakkukaṭa (lōndri).) ② [人] അലക്കുകാരൻ. (alakkukāran.)

クリーム ക്രീം. (krīṃ.) 顔に〜を塗る മുഖത്ത് ക്രീം പുരട്ടുക. (mukhattʉ krīṃ puraṭṭuka.) 〜色の ക്രീം നിറത്തിലുള്ള. (krīṃ niṟattiluḷḷa.)

クリームサンデー ഐസ്ക്രീം സൺഡെ. (aiskrīṃ suṇḍe.)

クリームソーダ ഐസ്ക്രീം സോഡ. (aiskrīṃ sōḍa.)

くりいれ 繰り入れ

くりいれきん 繰入金 ട്രാൻഫർ ചെയ്ത പണം. (ṭrānphar ceyta paṇaṃ.)

くりいれる 繰り入れる അയക്കുക; ഒരു കണക്കിൽനിന്നും മറ്റൊരു ബാങ്കിലോട്ടു മാറ്റുക. (ayakkuka; oru kaṇakkilninnuṃ marroru bāṅkilōṭṭu mārruka.)

クリーン ക്ലീൻ. (klīn.)

クリーンエネルギー ക്ലീൻ എനർജി; (ക്ലീൻ ഊർജ്ജം). (klīn enarji; (klīn ūrjjaṃ).)

クリーンヒット ക്ലീൻ ഷോട്ട്. (klīn ṣōṭṭŭ.)

クリーンルーム ക്ലീൻ റൂം. (klīn rūṃ.)

グリーン (ゴルフ)ഗോൾഫിലെ ഗ്രീൻ. (gōḷphile grīn.)

グリーンカード 《外国人労働者に発行される労働許可証》(വിദേശികൾക്ക് അമേരിക്കയിൽ ജോലി ചെയ്യുവാനാവശ്യമായ) ഗ്രീൻകാർഡ്. ((vidēśikaḷkkŭ amērikkayil jōli ceyyuvānāvaśyamāya) grīnkārḍŭ.)

グリーンしゃ グリーン車 ഒന്നാംക്ലാസ്സ് (വണ്ടിയിൽ); ഒന്നാംക്ലാസ്സ് ബോഗി. (onnāṃklāssŭ (vaṇṭiyil); onnāṃklāssŭ bōgi.)

グリーンしゃでいく グリーン車で行く ഒന്നാംക്ലാസ്സിൽ യാത്രചെയ്യുക. (onnāṃklāssil yātraceyyuka.)

グリーンビジネス (പരിസ്ഥിതിസൗഹൃദ) ഗ്രീൻബിസിനസ്സ്. ((paristhitisauhṛda) grīnbisinassŭ.)

グリーンフィー ഗ്രീൻഫീസ്. (grīnphīsŭ.)

グリーンベルト ഗ്രീൻബെൽറ്റ്. (grīnbelrrŭ.)

グリーンベレー ഗ്രീൻബെരെ (അമേരിക്കൻ സൈനിക വിഭാഗം). (grīnbere (amērikkan sainika vibhāgaṃ).)

グリーンピース ① പച്ചപ്പയർമണി. (paccappayarmaṇi.) ② (環境保護団体)ഗ്രീൻപീസ് പ്രസ്ഥാനം (പാരിസ്ഥിതിക പ്രസ്ഥാനം). (grīnpīsŭ prasthānaṃ (pāristhitika prasthānaṃ).)

クリエーター സ്രഷ്ടാവ് (ക്രിയേറ്റർ). (sṛṣṭāvŭ (kriyērrar).)

クリエーティブ 〜な ക്രിയേറ്റീവ് ആയ. (kriyērrīvŭ āya.)

くりかえし 繰り返し ① ആവർത്തനം. (āvarttanaṃ.) ② (歌の) അനുപല്ലവി. (anupallavi.)

くりかえす 繰り返す ഒരു പ്രവർത്തി വീണ്ടും വീണ്ടും ആവർത്തിക്കുക. (oru pravartti vīṇṭuṃ vīṇṭuṃ āvarttikkuka.) 繰り返して ആവർത്തിച്ചാവർത്തിച്ച്. (āvartticcāvartticcŭ.)

くりくり 〜した目 വലിയ ഉരുണ്ട കണ്ണുകൾ. (valiya uruṇṭa kaṇṇukaḷ.)

ぐりぐり ① കട്ടിയായ മുഴ (ചർമ്മത്തിനടിയിലെ). (kaṭṭiyāya muḻa (carmmattinnaṭiyile).) ② 《瘰癧(るいれき)》ഗണ്ഡമാലാരോഗം. (gaṇḍamālārōgaṃ.) 目を〜させる കണ്ണുതള്ളിക്കുക. (kaṇṇutaḷḷikkuka.)

くりげ 栗毛 〜の馬 ചെസ്റ്റ്നട്ടു നിറമുള്ള കുതിര. (cesrrnaṭṭu niramuḷḷa kutira.)

クリケット ക്രിക്കറ്റ് (കളി). (krikkarrŭ (kaḷi).)

クリケットきょうぎしゃ クリケット競技者 ① ക്രിക്കറ്റുകളിക്കാരൻ. (krikkarrukaḷikkāran.) ② (チーム)ക്രിക്കറ്റ് ടീം. (krikkarrŭ ṭīṃ.)

グリコーゲン CHEM ഗ്ലൈക്കോജൻ; മൃഗശരീരങ്ങളിൽനിന്നുള്ള അന്നജം. (glaikkōjan; mṛgaśarīraṅṅaḷilninnuḷḷa annajaṃ.)

くりこし 繰越し ഒരു അക്കൗണ്ടിൽനിന്ന് മറ്റൊന്നിലേക്ക് മാറ്റൽ; നീക്കിവെയ്ക്കൽ. (oru akkauṇṭilninnŭ marronnilēkkŭ mārral; nīkkiveykkal.) ◊ぜん(じ)きくりこしだか 前(次)期繰越高 മുൻ എക്കൗണ്ട് വർഷത്തിൽനിന്ന് അടുത്ത വർഷത്തേക്ക് മാറ്റപ്പെട്ട ബാക്കിയിരിപ്പ്. (mun ekkauṇṭŭ varṣattilninnŭ aṭutta varṣattēkkŭ mārrappeṭṭa bākkiyirippŭ.)

くりこす 繰り越す ① ഒരക്കൗണ്ടിൽനിന്നും മറ്റൊന്നിലോട്ടു മാറ്റുക. (orakkauṇṭilninnuṃ marronnilōṭṭu mārruka.) ② (次期へ)അടുത്തവർഷത്തേക്ക് കൊണ്ടുവരിക. (aṭuttavarṣattēkkŭ koṇṭuvarika.) ③ (前期から)മുന്നോട്ടേക്ക് കൊണ്ടുവരിക. (munnōṭṭēkkŭ koṇṭuvarika.)

くりごと 繰り言 മടുപ്പിക്കുന്ന സംസാരം; ആവലാതികൾ. (maṭuppikkunna saṃsāraṃ; āvalātikaḷ.) 〜を言う ഒരേകാര്യം പറഞ്ഞുകൊണ്ടേയിരിക്കുക; ആവലാതി പറയുക. (orēkāryaṃ paraññukoṇṭēyirikkuka; āvalāti parayuka.)

くりこむ 繰り込む ①(繰り入れる)മാറ്റുക. (mārruka.) ② (進入)അടിവെച്ചടിവെച്ച് ചെന്നുചേരുക. (aṭiveccaṭivecccu cennucēruka.)

くりさげる 繰り下げる മാറ്റിവയ്ക്കുക (തിയതി). (mārrivaykkuka (tiyati).)

クリスタル ക്രിസ്റ്റൽ. (krisrral.)

クリスチャニア SKII സ്കീയിംഗിലെ ഒരുതിരിവ് (ക്രിസ്റ്റ്യാനിയ). (skīyiṃgile orutirivŭ (krisrryāniya).)

クリスチャン ക്രിസ്റ്റ്യൻ. (krisrryan.)

クリスチャンネーム ക്രിസ്റ്റ്യൻ പേര്. (krisrryan pērŭ.)

クリスピー [かりかりした]ക്രിസ്പി. (krispi.)

クリスマス ക്രിസ്മസ്. (krismasŭ.) 〜おめでとう ക്രിസ്മസ്-ആശംസകൾ./ നിങ്ങൾക്ക് -എന്റെ ക്രിസ്മസ് -ആശംസകൾ. (krismasŭ -āśaṃsakaḷ./ niṅṅaḷkkŭ -enre krismasŭ -āśaṃsakaḷ.)

クリスマスイブ ക്രിസ്മസ് ഈവ്. (krismasŭ īvŭ.)

クリスマスカード(キャロル,ツリー,プレゼント) ക്രിസ്മസ് കാർഡ് (... കരോൾ;... ട്രീ;... പ്രസൻറ്). (krismasŭ kārḍŭ (... karōḷ;... ṭrī;... prasanrŭ).)

グリズリー [熊]ഗ്രിസ്സ് ലീ (കരടി). (grissŭ lī (karaṭi).)

グリセリン CHEM ഗ്ലിസറീൻ. (glisarīn.)

くりだす 繰り出す ①(糸など)(ചരടും മറ്റും) പുറത്തേക്ക് വലിക്കുക. ((caraṭuṃ marruṃ) purattēkkŭ valikkuka.) ② (軍隊を)(സൈന്യത്തെ) പുറത്തോട്ടയക്കുക. ((sainyatte) purattōṭṭayakkuka.) ③ (出かける)പുറത്തേക്കിറങ്ങുക. (purattēkkiraṅṅuka.)

くりだしはしご 繰り出し梯子 നീളം കൂട്ടിയ കോണി. (nīḷaṃ kūṭṭiya kōṇi.)

クリック COMPUT ക്ലിക്ക്. (klikkŭ.) 〜する ക്ലിക്ക് ചെയ്യുക (കമ്പ്യൂട്ടറിന്റെ ഐക്കണിൽ). (klikkŭ ceyyuka (kampyūṭṭarinre aikkaṇil).)

クリッピング ക്ലിപ്പിംഗ്; വാർത്താശകലം; നുറുങ്ങ്. (klippiṃgŭ; vārttāśakalaṃ; nuruṅṅŭ.)

クリップ ① ക്ലിപ്പ്. (klippŭ.) ② (髪のカール用)മുടി ചുരുളാനുപയോഗിക്കുന്ന ക്ലിപ്പ്. (muṭi curuḷānupayōgikkunna klippŭ.)

グリップ ഗ്രിപ്പ്; പിടി. (grippŭ; piṭi.)

クリニック ക്ലിനിക്ക്. (klinikkŭ.)

くりぬく 刳り貫く ചൂഴ്ന്ന് എടുക്കുക; കോരിയെടുക്കുക; (ഉൾഭാഗം പൊള്ളയാക്കുക). (cūḻnnŭ eṭukkuka; kōriyeṭukkuka; (uḷbhāgaṃ poḷḷayākkuka).)

くりのべ 繰り延べ മാറ്റിവയ്ക്കൽ. (mārrivaykkal.)

くりのべひよう 繰延費用 മാറ്റിവെച്ച ചാർജ്ജ്. (mārrivecca cārjjŭ.)

くりのべる 繰り延べる മാറ്റിവയ്ക്കുക. (mārrivaykkuka.)

くりひろげる 繰り広げる വിടർന്നുവരിക; അനാവരണം ചെയ്യപ്പെടുക. (viṭarnnuvarika; anāvaraṇaṃ ceyyappeṭuka.) 熱戦を〜കളിക്ക് ചൂടുപിടിക്കുക (മത്സരത്തിന്). (kaḷikkŭ cūṭupiṭikkuka (matsarattinnŭ).)

クリプトン CHEM 《*symb.* Kr》 ക്രിപ്റ്റൺ മൂലകം. (kriprraṇ mūlakaṃ.)

くりょ 苦慮 〜する മനസ്സ വിഷമിപ്പിക്കുക; തലപുകഞ്ഞു ചിന്തിക്കുക. (manassu viṣamippikkuka; talapukaññu cintikkuka.)

グリル （食堂）ഗ്രിൽ (ഗ്രിൽ ചെയ്ത ഭക്ഷണം കഴിക്കുന്ന മുറി). (gril (gril ceyta bhakṣaṇaṃ kaḻikkunna muṟi).)

クリンチ ക്ലിൻച്ച്. (klinccu.) 〜する അവസാനതീരുമാനത്തിൽ എത്തിക്കുക; ആണിയടിച്ചുറപ്പിക്കുക. (avasānatīrumānattil ettikkuka; āṇiyaṭiccuṟappikkuka.)

くる 来る ①വരിക. (varika.) ②（着く）എത്തുക. (ettuka.) ③（近づく）അടുത്തെത്തുക. (aṭuttettuka.) ④（来訪）ചെല്ലുക (കാണാൻ). (celluka (kāṇān.) ⑤ （季節が） ആരംഭിക്കുക (ഋതു). (ārambhikkuka (ṛtu).) ⑥（由来）നേരമാവുക. (nēramāvuka.) ラテン語から来たことば ലത്തീൻ ഭാഷയിൽനിന്നു വന്ന വാക്ക്. (lattīn bhāṣayilninnu vanna vākku.) …へ行った ...ലോട്ട് പോയി. (...lōṭṭu pōyi.)

くる 繰る ①（ページなどを）മറിക്കുക (പേജ്). (maṟikkuka (pēju).) ② （巻く）ചുറ്റുക (നൂൽ). (cuṟṟuka (nūl).) ③ （つぐむ）നൂൽക്കുക (നൂൽ). (nūlkkuka (nūl).) ④ (പരുത്തി) കടയുക. ((parutti) kaṭayuka.) ⑤ （辞書を） (നിഘണ്ടു) തുറന്നുനോക്കുക (പരതുക). ((nighaṇṭu) tuṟannunōkkuka (paratuka).)

ぐる

〜になる ഗൂഢാലോചനയിലേർപ്പെടുക (gūḍhālōcanayilērppeṭuka) 〜になって ഗൂഢാലോചനയിലൂടെ. (gūḍhālōcanayilūṭe.)

くるい 狂い ①（狂気）ഭ്രാന്ത്. (bhrāntu.) ②（手順の）ക്രമീകരണമില്ലാത്ത അവസ്ഥ. (kramīkaraṇamillātta avastha.) ③（歪(ひず)み）അസ്കിത. (askita.) 〜が来る（機械［കിക്കൈ］などが［നദൈാഗ］）; （板［ഇത്ത］など［നദൊ］）. (യന്ത്രങ്ങളും മറ്റും) അലങ്കോലപ്പെടുക; വികലമാവുക. ((yantraṅṅaḷum maṟṟum) alaṅkōlappeṭuka; vikalamāvuka.)

くるいざき 狂い咲き 〜する（花）അകാലത്ത് വിരിയുക (പൂക്കൾ). (akālattu viriyuka (pūkkaḷ).)

くるいじに 狂い死に 〜する ഭ്രാന്തുകൊണ്ട് മരിക്കുക; മരണത്തോടു ഭ്രാന്തമായ ആവേശമുണ്ടായിരിക്കുക. (bhrāntukoṇṭu marikkuka; maraṇattōṭu bhrāntamāya āvēśamuṇṭāyirikkuka.)

くるう 狂う ① ഭ്രാന്തുപിടിക്കുക; ഉന്മാദാവസ്ഥയിലാവുക. (bhrāntupiṭikkuka; unmādāvasthayilāvuka.) ②（機械が）ക്രമാനുസൃതമല്ലാതാവുക. (kramānusṛtamallātāvuka.) ③（計画などが）(പദ്ധതിയിലും മറ്റും) തെറ്റുപറ്റുക; വിഭ്രാന്തിയിലാവുക. ((paddhatiyilum maṟṟum) teṟṟupaṟṟuka; vibhrāntiyilāvuka.) ④ (ലക്ഷ്യം) തെറ്റുക. ((lakṣyam) teṟṟuka.)

クルー ക്രൂ. (krū.)

クルーカット ക്രൂകട്ട് (മുടി). (krūkaṭṭu (muṭi).)

クルーネック ക്രൂനെക്ക് (സ്വെറ്റർ). (krūnekku (sveṟṟar).)

クルーザー ക്രൂയിസർ. (krūyisar.)

クルージング ക്രൂയിസ്. (krūyisu.)

グループ ഗ്രൂപ്പ്. (grūppu.) 〜になって ഗ്രൂപ്പ് ചേർന്ന. (grūppu cērnna.)

グループウェア COMPUT ഗ്രൂപ്പ് വേയർ (കമ്പ്യൂട്ടർ). (grūppu vēyar (kampyūṭṭar).)

グループかつどう グループ活動 ഗ്രൂപ്പ് പ്രവർത്തനം. (grūppu pravarttanaṃ.)

グルーミング ഗ്രൂമിംഗ് (സുസജ്ജമാക്കൽ). (grūmiṃgu (susajjamākkal).)

くるくる കറങ്ങി കറങ്ങി; ചുറ്റിച്ചുറ്റി. (karaṅṅi karaṅṅi; cuṟṟiccuṟṟi.) 〜とよく動く വണ്ടിക്കാളയെപ്പോലെ അദ്ധ്വാനിക്കുക. (vaṇṭikkāḷayeppōle addhvānikkuka.)

ぐるぐる ചുറ്റിച്ചുറ്റി; കറങ്ങിക്കറങ്ങി. (cuṟṟiccuṟṟi; karaṅṅikkaraṅṅi.) 〜巻く (നൂലും മറ്റും) ചുറ്റുക. ((nūlum maṟṟum) cuṟṟuka.)

くるしい 苦しい ① വേദനാജനകമായ; കഠിനമായ; ക്ഷീണംപിടിക്കുന്ന; വല്ലായ്മതോന്നിക്കുന്ന. (vēdanājanakamāya; kaṭhinamāya; kṣīṇampiṭikkunna; vallāymatōnnikkunna.) ② （無理な） വലിച്ചുനീട്ടിയ; പ്രസക്തികുറഞ്ഞ. (valiccunīṭṭiya; prasaktikuṟañña.) 〜仕事（経験）കഠിനമായ ജോലി; (അസഹനീയമായ അനുഭവം) (kaṭhinamāya jōli; (asahanīyamāya anubhavaṃ)) 〜目にあう വിഷമം സഹിക്കേണ്ടിവരിക. (viṣamaṃ sahikkēṇṭivarika.) 息（胸）が〜നെഞ്ചുവേദനയനുഭവപ്പെടുക. (neñcuvēdanayanubhavappeṭuka.)

くるしまぎれ 苦し紛れ 〜に ഗത്യന്തരമില്ലാതെ; അറ്റകൈക്ക്. (gatyantaramillāte; aṟṟakaikku.)

くるしみ 苦しみ ① വേദന; കഷ്ടപ്പാട്. (vēdana; kaṣṭappāṭu.) ②（難儀）വിഷമതകൾ. (viṣamatakaḷ.)

くるしむ 苦しむ ① വേദനിക്കുക; കഷ്ടപ്പെടുക. (vēdanikkuka; kaṣṭappeṭuka.) ② （骨折る） ബുദ്ധിമുട്ടുക (ചെയ്യാൻ). (buddhimuṭṭuka (ceyyān).) 了解（返答）に〜മറുപടിക്കുവേണ്ടി കഷ്ടപ്പെടുക (ഉത്തരം കാണാതെ കുഴങ്ങുക). (maṟupaṭikkuvēṇṭi kaṣṭappeṭuka (uttaraṃ kāṇāte kuḻaṅṅuka).)

くるしめる 苦しめる കഷ്ടപ്പെടുത്തുക; പീഡിപ്പിക്കുക. (kaṣṭappeṭuttuka; pīḍippikkuka.) 心を〜തലപുകഞ്ഞു ചിന്തിക്കുക. (talapukaññu cintikkuka.)

グルタミンさん グルタミン酸

グルタミンさんソーダ グルタミン酸ソーダ 《*abbr.* MSG》 മോണോ സോഡിയം ഗ്ലൂട്ടമെയ്റ്റ്. (mōṇō sōḍiyaṃ glūṭṭameyṟṟu.)

グルテン ഗ്ലൂട്ടിൻ; ഗോതമ്പിലും മറ്റുമുള്ള ഒരുതരം പശിമയുള്ള പോഷകാഹാരം. (glūṭṭin; gōtampilum maṟṟumuḷḷa orutaraṃ paśimayuḷḷa pōṣakāhāraṃ.)

クルトン ക്രൂട്ടൺ; സൂപ്പിൽ ചേർക്കുന്ന കൊച്ചുറൊട്ടിക്കഷ്ണങ്ങൾ. (krūṭṭaṇ; sūppil cērkkunna koccuṟoṭṭikkaṣṇaṅṅaḷ.)

グルニエ മാളികപ്പുറം; മച്ച്; അട്ടം. (māḷikappuṟaṃ; maccu; aṭṭaṃ.)

くるびょう 佝僂病 ഗ്രഹണി; കുടിവാതം. (grahaṇi; kuṭivātaṃ.)

くるぶし 踝 കണങ്കാൽ; നെരിയാണി. (kaṇaṅkāl; neriyāṇi.)

くるま 車 ①（車輪）ചക്രം. (cakraṃ.) ②（乗物）വാഹനം. (vāhanaṃ.) ③ （汽車・馬車）(കുതിര) വണ്ടി; തീവണ്ടി. ((kutira) vaṇṭi; tīvaṇṭi.) ④ കാർ. (kār.) 〜で行く കാറിൽ പോവുക. (kāril pōvuka.) 〜に乗る (ടാക്സി) വണ്ടിപിടിക്കുക. ((ṭāksi) vaṇṭipiṭikkuka.) ⑤ （荷車）ഉന്തുവണ്ടി; കാളവണ്ടി. (untuvaṇṭi; kāḷavaṇṭi.)

くるまいす 車椅子 ചക്രക്കസേര; വീൽച്ചെയർ. (cakrakkasēra; vīlceyar.)

クルマエビ 車海老 കാരച്ചെമ്മീൻ. (kāraccemmīn.)

くるまざ 車座 〜になる വട്ടത്തിൽ ഇരിക്കുക; വൃത്തത്തിൽ ഇരിക്കുക. (vaṭṭattil irikkuka; vṛttattil irikkuka.)

くるまだい 車代 ടാക്സിച്ചാർജ്; വണ്ടിക്കൂലി. (ṭāksiccārju; vaṇṭikkūli.)

くるまどめ 車止め ① ബഫ്ഫർ. (baphphar.) ② 《掲示》വാഹനങ്ങൾക്ക് പ്രവേശനമില്ലാത്ത; പാതയുടെ നിശ്ചിതഭാഗം. (vāhanaṅṅaḷkku pravēśanamillātta; pātayuṭe niścitabhāgaṃ.)

くるまよせ 車寄 പൂമുഖം; പോർച്ച്. (pūmukhaṃ; pōrccu.)

くるまる പുതച്ചിരിക്കുക; മൂടിപ്പുതക്കുക. (putaccirikkuka; mūṭipputakkuka.)

クルミ 胡桃 അക്രോട്ടണ്ടി; വാൾനട്ട്. (akrōṭṭaṇṭi; vālnaṭṭu.)

- ぐるみ ആകമാനം;...ഉൾപ്പെടെ. (ākamānaṃ;...uḷppeṭe.) 町〜の緑化運動 നഗരമാകെ പച്ചപിടിപ്പിക്കാനുള്ള യജ്ഞം. (nagaramāke paccapiṭippikkānuḷḷa yajñaṃ.)

くるむ പൊതിയൽ; പുതപ്പിക്കൽ (കുഞ്ഞുങ്ങളെ). (potiyal; putappikkal (kuññuṅṅaḷe).)

グルメ ഗുർമെ; നല്ല ആഹാരം ആസ്വദിക്കാനറിയുന്ന ആൾ. (gūrme; nalla āhāraṃ āsvadikkānaṟiyunna āḷ.)

くるめる ① പൊതിയുക. (potiyuka.) ② (総括) ഒരുമിച്ചിടുക. (orumiccituka.) ③ (含める) ഉൾപ്പെടുത്തുക. (ulppetuttuka.)

くるり ～と(向きをかえる). ചുറ്റിവരിക; ചുറ്റിവളയൽ. (curriva-rika; currivalayal.)

ぐるり ചുറ്റളവ്; ചുറ്റുപാടുകൾ. (curralavu; currupātukal.) ～と振り向く ചുറ്റിവളയുക. (currivalayuka.) ～と取り巻く വലയം ചെയ്യുക. (valayam ceyyuka.)

くるわせる 狂わせる ① ഭ്രാന്ത് പിടിപ്പിക്കുക. (bhrāntu pitippikkuka.) ② (機械などを) പ്രവർത്തനക്ഷമമല്ലാതാക്കുക. (pravarttana-ksamamallātākkuka.) ③ (計画などを) പൊളിക്കുക (പദ്ധതി). (polikkuka (paddhati).)

くれ 暮 ① ഇരുട്ട്; സന്ധ്യ; അസ്തമയം. (iruttu; sandhya; astamayam.) ② (年の) കൊല്ലാവസാനം. (kollāvasānam.) ～のボーナス വർഷാന്ത്യബോണസ്സ്. (varsāntyabōnassu.)

グレイ 《symb. Gy》(放射線の吸収線量の単位)(അണുപ്രസരണത്തിൻറെ അളവിനെ സൂചിപ്പിക്കുന്ന) പ്രകാശശാസ്ത്രത്തിലെ ഒരുമാത്ര (ജി വൈ). ((anuprasaranattinre alavine sūcippikkunna) prakāśa-śāstrattile orumātra (ji vai).)

クレー

クレーしゃげき クレー射撃 ക്ലെ ഷൂട്ടിംഗ്; ട്രേപ്പ് ഷൂട്ടിംഗ്. (kle sūttimgu; trēppu sūttimgu.)

クレーコート ക്ലേ കോർട്ട്. (klē kōrttu.)

グレー ～(の) നരച്ച. (naracca.)

クレージー ～な ക്രേയ്സിയായ. (krēysiyāya.)

クレーター ക്രേയ്റ്റർ (അഗ്നിപർവത മുഖം). (krēyrrar (agniparvata mukham).)

グレード ഗ്രേഡ്. (grēdu.)

グレードアップする (ജീവിതനിലവാരത്തിൻറ്റെ) ഗ്രേഡ് ഉയർത്തുക (അപ്ഗ്രേഡ് ചെയ്യുക). ((jīvitanilavārattinrre) grēdu uyarttuka (apgrēdu ceyyuka).)

グレーハウンド ഗ്രേ ഹൗണ്ട് (ചാരനിറത്തിലുള്ള വേട്ടനായ). (grē hauntu (cāranirattilulla vēttanāya).)

クレープ [F. *crêpe*] ചുളിവുകളുള്ള ലോലമായ ഒരുതരം ശീല; ക്രേയ്പ്. (culivukalulla lōlamāya orutaram śīla; krēypu.)

グレープ മുന്തിരി. (muntiri.)

グレープフルーツ ഗ്രേയ്പ് ഫ്രൂട്ട് (ഒരുതരം വലിയ പുളിനാരങ്ങ). (grēypu phrūttu (orutaram valiya pulinārańńa).)

クレーム ① ക്ലെയിം (അവകാശവാദം). (kleyim (avakāśavādam).) ② [苦情] പരാതി. (parāti.)

クレーン ① ക്രേയ്ൻ (ഭാരം ഉയർത്തുന്ന തുലായന്ത്രം). (krēyn (bhāram uyarttunna tulāyantram).) ② (船の) ഡെറിക്ക്. (derikku.)

クレーンしゃ クレーン車 ക്രേയ്ൻ വഹിച്ചുപോകുന്ന ട്രക്ക്. (krēyn vahiccupōkunna trakku.)

くれぐれも 呉々も ① (繰り返し) ആവർത്തിച്ചാവർത്തിച്ച്. (āvartticcāvartticcu.) ② പലപ്രാവശ്യം. (palaprāvaśyam.) ③ (切に) ആത്മാർത്ഥമായി. (ātmārtthamāyi.) ～お大事に നന്നായി (ആരോഗ്യം) സൂക്ഷിക്കണേ. (nannāyi (ārōgyam) sūksikkanē.)

クレジット ക്രഡിറ്റ് (കടം). (kradirru (katam).)

クレジットカード ക്രഡിറ്റ് കാർഡ്. (kradirru kārdu.)

クレジットクランチ 《金融の極端な逼迫(ひっぱく)》 ക്രഡിറ്റ് ക്രഞ്ച് (വായ്പാ പ്രതിസന്ധി). (kradirru krañcu (vāypā pratisandhi).)

クレジットはさんする クレジット破産する ക്രഡിറ്റ് കാർഡ് കടംമൂലം പാപ്പരായിപ്പോവുക. (kradirru kārdu katammūlam pāpparāyippōvuka.)

クレゾール CHEM [G. *Kresol*] ക്രെസോൾ (ഒരുതരം രാസവസ്തു). (kresōl (orutaram rāsavastu).)

クレソン വെള്ളത്തിൽ വളരുന്ന ഒരുതരം ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ പച്ചില. (vellattil valarunna orutaram bhaksyayōgyamāya paccila.)

ぐれつ 愚劣 ～な അസംബന്ധമായ; വിഡ്ഢിത്തമായ. (asamba-ndhamāya; viddhittamāya.)

クレッシェンド MUS ക്രിഷെൻഡൗ (ആരോഹണക്രമത്തിലുയരുന്ന സംഗീതം). (krisendau (ārōhanakramattiluyarunna samgītam).)

くれない 紅 കടുംചുവപ്പ്; രക്തവർണ്ണം. (katumcuvappu; raktavarnnam.)

クレバス (氷河などの割れ目) ക്രിവാസ് (ഹിമപ്പരപ്പിലും മറ്റുമുള്ള വിടവ്/വിള്ളൽ). (krivāsu (himapparappilum marraumulla vita-vu/villal).)

クレパス ക്രെയൊൺ പെയ്സ്റ്റൽ (വർണ്ണപ്പശ). (kreyon peysrral (varnnappaśa).)

クレマチス BOT ക്ലെമാറ്റിസ് (കടുംനിറത്തിലുള്ള പുഷ്പങ്ങളോടുകൂടിയ ഒരുതരം വള്ളിച്ചെടി. (klemārrisu (katumnirattilulla puspańńalōtukū-tiya orutaram vallicceti.)

クレムリン ക്രെംലിൻ (റഷ്യ). (kremlin (rasya).)

クレヨン ക്രെയൊൺ (ചായക്കോൽ; വർണ്ണച്ചോക്ക്). (kreyon (cā-yakkōl; varnnaccōkku).)

くれる 呉れる തരിക; നല്കുക; (എനിക്ക്). (tarika; nalkuka; (enikku).)

くれる 暮れる ① (暗くなる) ഇരുട്ടാവുക. (iruttāvuka.) ② (日や年が) ഒടുക്കമാവുക. (otukkamāvuka.) 涙に～അലമുറയിട്ട് കരയുക. (alamurayittu karayuka.) 思案に～ ചിന്താവിഷ്ടമാവുക; ചിന്താമഗ്നനാവുക. (cintāvistamāvuka; cintāmagnanāvuka.)

ぐれる ശരിയായ മാർഗ്ഗത്തിൽനിന്നും വ്യതിചലിക്കുക. (śariyā-ya mārggattilninnum vyaticalikkuka.) ぐれた生徒 ദുർമാർഗ്ഗിയായ വിദ്യാർത്ഥി. (durmārggiyāya vidyārtthi.)

クレンザー ക്ലീൻസർ; ശുചീകരിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ക്രീം പോലുള്ള സാധനം. (klīnsar; śucīkarikkānupayōgikkunna krīm pōlulla sā-dhanam.)

クレンジング ക്ലീൻസിംഗ് ക്രീം. (klīnsimgu krīm.)

くろ 黒 ① കറുപ്പ്. (karuppu.) ～である[有罪] കുറ്റക്കാരനായിരിക്കുക. (kurrakkāranāyirikkuka.) ② [碁石] കറുത്ത കല്ല്. (karutta kallu.)

くろい 黒い ① കറുത്ത. (karutta.) 色(腹)が～കറുത്തനിറമുള്ള; ഇരുണ്ടമനസ്സുള്ള. (karuttaniramulla; iruntamanassulla.) 黒くなる (する) കറുത്തുവരിക; കറുപ്പാവുക. (karuttuvarika; karuppāvuka.) ② (浅黒い) ഇരുണ്ട. (irunta.) ③ (日焼けして) വെയിലുകൊണ്ട് കരുവാളിച്ച. (veyilukontu karuvālicca.) ④ (すすけた) കരിപിടിച്ച. (karipiticca.)

クロイツフェルトヤコブびょう クロイツフェルトヤコブ病 ക്രൂട്സ് ഫെൽറ്റ് ജാക്കൊബ് രോഗം. (krūttsu phelrru jākkobu rōgam.)

くろう 苦労 ① വിഷമതകൾ. (visamatakal.) ② (辛苦) ബുദ്ധിമുട്ടുകൾ; കഷ്ടപ്പാട്. (buddhimuttukal; kastappātu.) ③ (ほねおり) കഠിനപ്രയത്നം; വേദന. (kathinaprayatnam; vēdana.) ④ പരിഭ്രമം. (pa-ribhramam.) ⑤ (心配) മനോവിഷമം. (manōvisamam.) ～の多い(ない) വിഷമം നിറഞ്ഞ (യാതൊരു വിഷമവും ഇല്ലാത്ത); (visamam niraññа (yātoru visamavum illātta);) ～する (ほねおる [ഹൊനെ്ഒരു]); (心配 [ശിൻപഇ] する [സുരു]). കഷ്ടതയനുഭവിക്കുക; കഠിനാദ്ധ്വാനം ചെയ്യുക; മനോവിഷമത്തിൽപ്പെടുക; (kastatayanu-bhavikkuka; kathinādhvānam ceyyuka; manōvisamattilppetuka;) ～性である വേവലാതിക്കാരനായിരിക്കുക. (vēvalātikkāranāyirikkuka.)

くろうにん 苦労人 ധാരാളം ലോകാനുഭവങ്ങളുള്ള ആൾ. (dhārāḷaṃ lōkānubhavaṅṅaḷuḷḷa āḷ.)

ぐろう 愚弄 ～する പരിഹസിക്കുക; വിഡ്ഢിയാക്കുക. (parihasikkuka; viḍḍhiyākkuka.)

くろうと 玄人 ① (മാജൊങ്ങ് കളിയിൽ) വിദഗ്ധനായ ആൾ. ((mājoṅṅ kaḷiyil) vidagddhanāya āḷ.) ② （専門家）പണ്ഡിതൻ. (paṇḍitan.) ③ *colloq* വിദഗ്ധൻ. (vidagddhan.) ④ （商売女）നിശാ വിനോദ കേന്ദ്രത്തിലെ സ്ത്രീ. (niśā vinōda kēndrattile strī.)

くろうとすじ 玄人筋 ① നല്ല വിവരമുള്ള ആൾ. (nalla vivaramuḷḷa āḷ.) ② ［取引］വിദഗ്ധവ്യാപാരികൾ. (vidagddhavyāpārikaḷ.)

くろうとはだしだ 玄人はだしだ ഒരു വിദഗ്ധനെപ്പോലും ലജ്ജിപ്പിക്കുന്നവല്ലോ! (oru vidagddhaneppōluṃ lajjippikkunnuvallō!)

クローク ［携帯品預り所］ക്ലോക്ക് റൂം; ലഗ്ഗേജ് സൂക്ഷിക്കുന്ന സ്ഥലം. (klōkkɨ rūṃ; laggējɨ sūkṣikkunna sthalaṃ.)

クロース ～製の ശീലയിൽ പൊതിഞ്ഞ; തുണികൊണ്ട് ബൈന്റ് ചെയ്ത. (śīlayil potiññа; tuṇikoṇṭɨ bainṟɨ ceyta.)

クローズアップ ക്ലോസപ്പ്. (klōsappɨ.) ～される ക്ലോസപ്പിൽ കാണപ്പെടുക. (klōsappil kāṇappeṭuka.)

クローズドショップ ക്ലോസ് ചെയ്ത ഷോപ്പ്. (klōsɨ ceyta ṣōppɨ.)

クローゼット വസ്ത്രങ്ങൾ സൂക്ഷിക്കുന്ന അലമാര; വാർഡ്രോബ്. (vastraṅṅaḷ sūkṣikkunna alamāra; vārḍrōbɨ.)

クローニング ക്ലോണിംഗ്. (klōṇiṃgɨ.)

クローバー ക്ലോവർ ചെടി. (klōvar ceṭi.)

グローバリゼーション ആഗോളികരണം (ഗ്ലോബലൈസേഷൻ). (āgōḷikaraṇaṃ (glōbalaisēṣan).)

グローバル ഗ്ലോബൽ. (glōbal.) ～化する ഗ്ലോബലൈസ്; ആഗോളീകരിക്കുക. (glōbalaisɨ; āgōḷīkarikkuka.)

グローバルスタンダード ഗ്ലോബൽ സ്റ്റാൻഡേഡ്. (glōbal sṟṟānḍāḍɨ.)

グローバルパートナーシップ ഗ്ലോബൽ പാർട്ടണർഷിപ്പ്. (glōbal pārṭṭaṇarṣippɨ.)

くろおび 黒帯 ［柔道・空手の］ബ്ലാക്ക് ബെൽറ്റ് (കരാത്തെ; ജൂഡോ). (blākkɨ belṟṟɨ (karātte; jūdō).)

グローブ ഗ്ലൗ; കൈയുറ. (glau; kaiyuṟa.)

クローム ☞クロム.

グローランプ ഗ്ലോലാംമ്പ്. (glōlāṃmpɨ.)

クロール ഇഴയുക (ക്രോൾ); നീന്തലിലെ ക്രോൾസ്ട്രോക്ക്. (iḻayuka (krōḷ); nīntalile krōḷstrōkkɨ.)

クローン ക്ലോൺ. (klōṇ.)

クローンぎじゅつ クローン技術 ക്ലോണിംഗ് സാങ്കേതികവിദ്യ. (klōṇiṃgɨ sāṅkētikavidya.)

クローンひつじ（にんげん）クローン羊（人間） ചെമ്മരിയാട് (മനുഷ്യ) ക്ലോൺ. (cemmariyāṭɨ (manuṣya) klōṇ.)

クロケー ഒരുതരം മരപ്പന്തുകളി (ക്രോക്കെയി). (orutaraṃ marappantukaḷi (krōkkeyi).)

くろこ 黒子（芝居の）ആവശ്യം വരുമ്പോൾ പറയേണ്ട ഭാഗം സ്വരം താഴ്ത്തി രംഗത്തഭിനയിക്കുന്ന നടനോ നടിയ്ക്കോ പറഞ്ഞുകൊടുക്കുന്ന പ്രോംപ്റ്റർ. (āvaśyaṃ varumpōḷ paṟayēṇṭa bhāgaṃ svaraṃ tāḻtti raṃgattabhinayikkunna naṭanō naṭiykkō paṟaññukoṭukkunna prōṃpṟṟar.)

くろこげ 黒焦げ ～になる കരിയുക; കരിക്കട്ടയായി മാറുക. (kariyuka; karikkaṭṭayāyi māṟuka.)

くろざとう 黒砂糖 പഞ്ചസാര. (pañcasāra.)

くろじ 黒字 ～である（になる）മിച്ചത്തിലായിരിക്കുക (ലായിത്തീരുക). (miccattilāyirikkuka (lāyittīruka).)

くろじべらしたいさく 黒字減らし対策 മിച്ചം കുറയ്ക്കാനുള്ള നടപടികൾ. (miccaṃ kuṟaykkānuḷḷa naṭapaṭikaḷ.)

くろしお 黒潮 ജപ്പാൻ കടലിലെ ഒരു തണുത്ത നീരൊഴുക്ക്. (jappān kaṭalile oru taṇutta nīroḻukkɨ.)

クロス ～する ക്രോസ്സ് ചെയ്യുക. (krōssɨ ceyyuka.)

クロスあきない クロス商い STOCKS (ഓഹരി വിപണിയിൽ) ക്രോസ്സ് വ്യാപാരം. ((ōhari vipaṇiyil) krōssɨ vyāpāraṃ.)

クロスオーバー ക്രോസ്സ് ഓവർ. (krōssɨ ōvar.)

クロスカントリー ക്രോസ്സ് കൺട്രി റേസ്. (krōssɨ kaṇṭri ṟēsɨ.)

クロスゲーム ക്ലോസ് ഗെയിം (മത്സരക്കളികൾ). (klōsɨ geyiṃ (matsarakkaḷikaḷ).)

クロスステッチ ക്രോസ്സ് സ്റ്റിച്ച്. (krōssɨ sṟiccɨ.)

クロスバー ക്രോസ്സ് ബാർ. (krōssɨ bār.)

クロスプレー ക്ലോസ്സ് പ്ലേ (മത്സരക്കളികൾ). (klōssɨ ple (matsarakkaḷikaḷ).)

クロスライセンス ക്രോസ്സ് ലൈസൻസ് (ഒന്നിന്ന് പകരം മറ്റൊന്നായി, പരസ്പരം കൈമാറുന്ന ലൈസൻസ്). (krōssɨ laisansɨ (onninnɨ pakaraṃ maṟṟonnāyi, parasparaṃ kaimāṟunna laisansɨ).)

クロスワードパズル ക്രോസ്സ് വേർഡ് പസ്സൾ. (krōssɨ vērḍɨ passaḷ.)

グロス ഗ്രോസ്സ് (പന്ത്രണ്ട് ഡസൻ). (grōssɨ (pantraṇṭɨ ḍasan).)

くろずんだ 黒ずんだ ① കറുപ്പുനിറമുള്ള. (kaṟuppuniṟamuḷḷa.) ② （皮膚）കറുമ്പനായ. (kaṟumpanāya.)

クロダイ 黒鯛 ഒരുതരം തിരുതമത്സ്യം. (orutaraṃ tirutamatsyaṃ.)

クロッカス ഒരുതരം കൊച്ചുപൂച്ചെടി. (orutaraṃ koccupūcceṭi.)

クロッキー കരട് ചിത്രം; രേഖാചിത്രം. (karaṭɨ citraṃ; rēkhācitraṃ.)

グロッキー ～になる ［グラギ］; മദ്യപിച്ച് വേച്ചുവേച്ച് നടക്കുക. (madyapiccu vēccuvēccu naṭakkuka.)

くろっぽい 黒っぽい കറുത്ത; ഇരുണ്ട. (kaṟutta; iruṇṭa.)

グロテスク ～な ഗ്രോട്ടെസ്ക്; വിചിത്ര രൂപമായ; അവലക്ഷണമായ. (grōṭṭeskɨ; vicitra rūpamāya; avalakṣaṇamāya.)

くろぬり 黒塗り ～の കറുപ്പ് ചായം പൂശിയ. (kaṟuppɨ cāyaṃ pūśiya.)

くろパン 黒パン മുത്താറിഅപ്പം; ബ്രൗൺറൊട്ടി. (muttāṟiappaṃ; braunṟoṭṭi.)

くろビール 黒ビール ① ബ്ലാക്ക് ബിയർ; പോർട്ടർ (ബിയർ). (blākkɨ biyar; pōrṭṭar (biyar).) ② ［強い］സ്റ്റൗട്ട് (ബിയർ). (sṟauṭṭɨ (biyar).)

くろびかり 黒光り ～する വെട്ടിത്തിളങ്ങുന്ന കറുപ്പുള്ള. (veṭṭittiḷaṅṅunna kaṟuppuḷḷa.)

くろぼし 黒星 ①（標的の）ലക്ഷ്യം; കാളക്കണ്ണ്. (lakṣyaṃ; kāḷakkaṇṇɨ.) ②（負け）പരാജയം. (parājayaṃ.) ③（失敗）തോൽവി. (tōlvi.) ～を取る പരാജയം ഏറ്റുവാങ്ങുക. (parājayaṃ ēṟṟuvāṅṅuka.)

くろまく 黒幕 ① കറുത്ത തിരശ്ശീല. (kaṟutta tiraśśīla.) ② ചരട് വലിക്കാരൻ. (caraṭɨ valikkāran.) ～になる ചരട് വലിക്കുക (പിന്നിൽനിന്ന്). (caraṭɨ valikkuka (pinnilninnɨ).)

くろまめ 黒豆 കറുത്ത സോയപ്പയർ. (kaṟutta sōyappayar.)

くろみ 黒味 ～がかった കറുപ്പുനിറം തോന്നിക്കുന്ന. (kaṟuppuniṟaṃ tōnnikkunna.)

クロム CHEM《*symb.* Cr》ക്രോം; ക്രോമിയം (മൂലകം). (krōṃ; krōmiyaṃ (mūlakaṃ).)

クロムこう クロム鋼 ക്രോമിയം കലർന്ന ഉരുക്ക്. (krōmiyaṃ kalarnna urukkɨ.)

クロムめっきの ക്രോമിയംപൂശിയ. (krōmiyampūśiya.)

くろめ 黒目　കണ്ണിലെ കൃഷ്ണമണി. (kaṇṇile kr̥ṣṇamaṇi.) 〜がちの കറുത്ത കണ്ണുകളുള്ള. (kar̲utta kaṇṇukaḷuḷḷa.)

くろやま 黒山　〜のような(人だかり) ജനാവലി തിങ്ങിയ; ആൾക്കൂട്ടം നിറഞ്ഞ. (janāvali tiṅṅiya; āḷkkūṭṭaṃ nir̲aññ a.)

クロユリ 黒百合　BOT കറുത്ത ലില്ലി. (kar̲utta lilli.)

クロレラ　ക്ലോറെല്ല. (klōr̲ella.)

クロロフィル　ക്ലോറൊഫിൽ. (klōr̲ophil.)

クロロホルム　ക്ലോറോഫോം. (klōr̲ōphōm.)

くろわく 黒枠　①(死亡広告) ചരമഅറിയിപ്പ്. (caramaar̲iyippŭ.) ②(はがき) ചരമഅറിയിപ്പ് കാർഡ്. (caramaar̲iyippŭ kārḍŭ.)

クロワッサン　ക്രോയ്സ്സൻ (ഒരുതരം അപ്പം). (krōyssan (orutaraṃ appaṃ).)

ぐろん 愚論　ബുദ്ധിശൂന്യമായ വാക് തർക്കം; അസംബന്ധം. (buddhiśūnyamāya vākŭ tarkkaṃ; asaṃbandhaṃ.)

くわ 鍬　കൈക്കോട്ട്; തൂമ്പ. (kaikkōṭṭŭ; tūmpa.) 〜を入れる കിളയ്ക്കുക. (kiḷayŭkkuka.)

クワ 桑　അമാറത്തി; പട്ടുനൂൽപ്പുഴു വളരുന്ന വൃക്ഷം. (amār̲atti; paṭṭunūlppuḻu vaḷarunna vr̥kṣaṃ.) 〜を摘む അമാറത്തി ഇലനുള്ളുക. (amār̲atti ilanuḷḷuka.)

くわばたけ 桑畑　അമാറത്തി വൃക്ഷത്തോട്ടം. (amār̲atti vr̥kṣattōṭṭaṃ.)

クワイ 慈姑　BOT അമ്പിന്റെ ആകൃതിയിലുള്ള ഇലകളോടു കൂടിയ ഒരുചെടി. (ampinr̲e ākr̥tiyiluḷḷa ilakaḷōṭu kūṭiya oruceṭi.)

くわえる 加える　① കൂട്ടുക; ഉൾപ്പെടുത്തുക; സങ്കലനംചെയ്യുക; തുകയാക്കുക. (kūṭṭuka; uḷppeṭuttuka; saṅkalanaṃceyyuka; tukayākkuka.) ②(害などを) ഏല്പിക്കുക (ദേഹോപദ്രവം). (ēlpikkuka (dēhōpadravaṃ).) ③ കൊടുക്കുക (അടി; ഇടി). (koṭukkuka (aṭi; iṭi).) 速力を〜 വേഗത കൂട്ടുക. (vēgata kūṭṭuka.)

くわえる 咥える　ചുണ്ടുകൾക്കിടയിൽ പിടിക്കുക (സിഗരറ്റും മറ്റും). (cuṇṭukaḷkkiṭayil piṭikkuka (sigarar̲r̲uṃ mar̲r̲uṃ).) 咥えタバコで സിഗരറ്റ് കടിച്ചുപിടിച്ചുംകൊണ്ട്. (sigarar̲r̲ŭ kaṭiccupiṭiccuṃkoṇṭŭ.)

くわしい 詳しい　① വിശദമായ; സൂക്ഷ്മമായ. (viśadamāya; sūkṣmamāya.) ②(熟知) നല്ല പരിചയമുണ്ടായിരിക്കുക. (nalla paricayamuṇṭāyirikkuka.)

くわしく 詳しく　വിശദമായി; വിസ്തരിച്ച്. (viśadamāyi; vistariccŭ.)

くわす 食わす　☞ 食わせる.

くわずぎらい 食わず嫌い　സ്വതേ ഇഷ്ടമില്ലാതിരിക്കൽ. (svatē iṣṭamillātirikkal.)

くわせもの 食わせもの　①(もの) വ്യാജം. (vyājaṃ.) ②(人) തട്ടിപ്പുകാരൻ. (taṭṭippukāran.) ③ തട്ടിപ്പ്. (taṭṭippŭ.)

くわせる 食わせる　① തീറ്റിക്കുക; തീറ്റിപ്പോറ്റുക. (tīr̲r̲ikkuka; tīr̲r̲ippōr̲r̲uka.) ② ഏല്പിക്കുക (അടി; പ്രഹരം). (ēlpikkuka (aṭi; praharaṃ).) ③(だます) പറ്റിക്കുക. (par̲r̲ikkuka.) まんまと食わされる ഭംഗിയായി ചതിക്കപ്പെടുക. (bhaṃgiyāyi catikkappeṭuka.)

くわだて 企て　പദ്ധതി; ശ്രമം; സംരംഭം. (paddhati; śramaṃ; saṃrambhaṃ.)

くわだてる 企てる　പദ്ധതിയിടുക; ശ്രമിക്കുക; സംരംഭത്തിലേർപ്പെടുക; മുതിരുക (ആത്മഹത്യക്ക്). (paddhatiyiṭuka; śramikkuka; saṃrambhattilērppeṭuka; mutiruka (ātmahatyakkŭ).)

くわばら 桑原　〜 〜എന്റീശ്വരാ!; ദൈവമേ! (enr̲īśvarā!; daivamē!)

くわり 区割り　(選挙区) അതിർതിരിക്കൽ; വേർതിരിക്കൽ. (atirtirikkal; vērtirikkal.)

くわわる 加わる　① ചേരുക; അംഗമാവുക; പങ്കാളിയാവുക. (cēruka; aṃgamāvuka; paṅkāḷiyāvuka.) ② വർദ്ധിപ്പിക്കുക; എടുക്കുക (വേഗത); കൂട്ടുക. (varddhippikkuka; eṭukkuka (vēgata); kūṭṭuka.)

-くん -君　ശ്രീ.... (śrī....) 山田君 ശ്രീ യമാദ. (śrī yamāda.)

ぐん 軍　സൈന്യം; സേന; പടയാളികൾ; പട. (sainyaṃ; sēna; paṭayāḷikaḷ; paṭa.)

ぐん 郡　രാജ്യം; പ്രദേശം; ജില്ല. (rājyaṃ; pradēśaṃ; jilla.)

ぐん 群　ആൾക്കൂട്ടം; സംഘം; കൂട്ടം. (āḷkkūṭṭaṃ; saṃghaṃ; kūṭṭaṃ.) 〜をなす (ജനക്കൂട്ടം) തടിച്ച് കൂടുക; കൂട്ടംകൂടുക; ((janakkūṭṭaṃ) taṭiccŭ kūṭuka; kūṭṭaṃkūṭuka;) 〜を抜く സാധാരണനിലവാരത്തിൽനിന്നും വളരെ ഉയർന്നിരിക്കുക. (sādhāraṇanilavārattilninnuṃ vaḷare uyarnnirikkuka.)

くんい 勲位　യോഗ്യതാ പത്രം. (yōgyatā patraṃ.)

ぐんい 軍医　സേനാഡോക്ടർ. (sēnāḍōktar.)

ぐんか 軍歌　യുദ്ധഗാനം. (yuddhagānaṃ.)

くんかい 訓戒　താക്കീത്; ശാസന. (tākkītŭ; śāsana.) 〜する താക്കീത് നല്കുക. (tākkītŭ nalkuka.)

ぐんがくたい 軍楽隊　സൈനിക ബാന്റ്. (sainika bānr̲ŭ.)

ぐんかん 軍艦　യുദ്ധക്കപ്പൽ. (yuddhakkappal.)

ぐんかんき 軍艦旗　നാവികസേനാ കപ്പൽക്കൊടി. (nāvikasēnā kappalkkoṭi.)

ぐんき 軍紀　സൈനിക അച്ചടക്കം. (sainika accaṭakkaṃ.)

ぐんき 軍旗　സൈന്യവിഭാഗത്തിന്റെ പതാക; സ്റ്റാൻഡാർഡ്. (sainyavibhāgattinr̲e patāka; sr̲r̲ānḍārḍŭ.)

ぐんき 軍機　സൈനികരഹസ്യം. (sainikarahasyaṃ.) 〜(をもらす) സൈനികരഹസ്യം വെളിപ്പെടുത്തുക. (sainikarahasyaṃ veḷippeṭuttuka.)

ぐんきょ 群居　☞ 群生.

くんくん　മണത്തുനോക്കൽ. (maṇattunōkkal.) 〜かぐ മണത്തുനോക്കുക. (maṇattunōkkuka.) 〜鳴く നീണ്ട സ്വരത്തിൽ കരയുക. (nīṇṭa svarattil karayuka.)

ぐんぐん　പതറാതെ. (patar̲āte.) 〜押す നിശ്ചയദാർഢ്യത്തോടെ മുന്നോട്ട് നീങ്ങുക. (niścayadārḍhyattōṭe munnōṭṭŭ nīṅṅuka.) 〜進歩する തുടർച്ചയായ പുരോഗതി കൈവരുത്തുക. (tuṭarccayāya purōgati kaivaruttuka.)

くんこ 訓詁　വ്യാഖ്യാനം. (vyākhyānaṃ.)

くんこがく(しゃ) 訓詁学(者)　വ്യാഖ്യാനശാസ്ത്രം (പാണ്ഡിത്യം തികഞ്ഞ). (vyākhyānaśāstraṃ (pāṇḍityaṃ tikañña).)

くんこう 勲功　സ്തുത്യർഹമായ സേവനം. (stutyarhamāya sēvanaṃ.) 〜ある യോഗ്യതയുള്ള; പ്രശംസാർഹമായ. (yōgyatayuḷḷa; praśaṃsārhamāya.)

ぐんこう 軍功　പ്രശംസനീയമായ യുദ്ധസേവനം (സൈനികസേവനം). (praśaṃsanīyamāya yuddhasēvanaṃ (sainikasēvanaṃ).)

ぐんこう 軍港　നാവികസേനാ തുറമുഖം. (nāvikasēnā tur̲amukhaṃ.)

ぐんこくしゅぎ 軍国主義　പട്ടാളമേധാവിത്വം. (paṭṭāḷamēdhāvitvaṃ.) 〜的 പട്ടാളമേധാവിത്വപരമായ. (paṭṭāḷamēdhāvitvaparamāya.)

ぐんこくしゅぎしゃ 軍国主義者　പട്ടാളമേധാവിത്വവാദി. (paṭṭāḷamēdhāvitvavādi.)

くんし 君子　കുലീനസ്വഭാവമുള്ള വ്യക്തി; ബുദ്ധിമാൻ; മാന്യൻ. (kulīnasvabhāvamuḷḷa vyakti; buddhimān; mānyan.)

くんじ 訓示　ഉപദേശപ്രസംഗം. (upadēśaprasaṃgaṃ.)

ぐんじ 軍事　സൈനികകാര്യങ്ങൾ. (sainikakāryaṅṅaḷ.) 〜上の目的で സൈനികാവശ്യങ്ങൾക്കായി. (sainikāvaśyaṅṅaḷkkāyi.)

ぐんじえいせい(きち,せいけん)軍事衛星(基地,政権) സൈനികാവശ്യങ്ങൾക്കായുള്ള ഉപഗ്രഹം (താവളം; ഭരണക്രമം). (sainikāvaśyaṅṅaḷkkāyuḷḷa upagraham (tāvaḷam; bharaṇakramam).)

ぐんじえんしゅう 軍事演習 (സൈനിക)അഭ്യാസപ്രകടനം. ((sainika)abhyāsaprakaṭanam.)

ぐんじかいにゅう 軍事介入 സൈനികഇടപെടൽ. (sainikaiṭapeṭal.)

ぐんじきみつ 軍事機密 ☞ 軍機.

ぐんじきょてん 軍事拠点 തന്ത്രപ്രധാന സ്ഥാനം. (tantrapradhāna sthānam.)

ぐんじクーデター 軍事クーデター സൈനിക കൂഡെറ്റ് (അട്ടിമറി). (sainika kūḍeṟṟŭ (aṭṭimaṟi).)

ぐんじこうどう 軍事行動 സൈനികനടപടി. (sainikanaṭapaṭi.)

ぐんじしせつ 軍事施設 സൈനിക സൗകര്യങ്ങൾ. (sainika saukaryaṅṅaḷ.)

ぐんじたいこく 軍事大国 മുഖ്യസൈനികരാഷ്ട്രം. (mukhyasainikarāṣṭram.)

ぐんじバランス 軍事バランス സൈനികസന്തുലിതാവസ്ഥ. (sainikasantulitāvastha.)

ぐんじひ 軍事費 ആയുധച്ചെലവ്. (āyudhaccelavŭ.)

ぐんじりょく 軍事力 സൈനികശക്തി. (sainikaśakti.)

ぐんしきん 軍資金 ① യുദ്ധനിധി. (yuddhanidhi.) ② (選挙などの)തിരഞ്ഞെടുപ്പ് (മുതലായവയ്ക്കുള്ള) നിധി. (tiraññeṭuppŭ (mutalāyavaykkuḷḷa) nidhi.)

くんしゅ 君主 ചക്രവർത്തി; പരമാധികാരി; ഭരണാധികാരി. (cakravartti; paramādhikāri; bharaṇādhikāri.)

(りっけん)くんしゅせいたい (立憲)君主政体 (ഭരണഘടനാനുസൃത) രാജഭരണം. ((bharaṇaghaṭanānusṛta) rājabharaṇam.)

くんしゅどくさい 君主独裁 ഏകാധിപത്യം. (ēkādhipatyam.)

ぐんじゅ 軍需

ぐんじゅけいき 軍需景気 യുദ്ധസാമഗ്രികൾക്ക് നല്ലകാലം. (yuddhasāmagrikaḷkkŭ nallakālam.)

ぐんじゅさんぎょう(こうじょう)軍需産業(工場) യുദ്ധോപകരണനിർമ്മാണ വ്യവസായം (ആയുധനിർമ്മാണ ഫാക്ടറി). (yuddhōpakaraṇanirmmāṇa vyavasāyam (āyudhanirmmāṇa phākṭari).)

ぐんじゅひん 軍需品 പടക്കോപ്പുകൾ. (paṭakkōppukaḷ.)

ぐんしゅう 群衆,群集 ആൾക്കൂട്ടം. (āḷkkūṭṭam.)

ぐんしゅうしんり 群集心理 ജനക്കൂട്ടത്തിന്റെ മനഃശ്ശാസ്ത്രം. (janakkūṭṭattinṟe manaḥśśāstram.)

ぐんしゅく 軍縮 ആയുധങ്ങൾ വെട്ടിച്ചുരുക്കൽ. (āyudhaṅṅaḷ veṭṭiccurukkal.)

ぐんしゅくかいぎ 軍縮会議 ☞ 軍備. നിരായുധീകരണ സമ്മേളനം. (nirāyudhīkaraṇa sammēḷanam.)

くんしょう 勲章 കീർത്തിമുദ്ര; ബഹുമതിമുദ്ര. (kīrttimudra; bahumatimudra.)

くんじょう 燻蒸 പുകയ്ക്കൽ. (pukaykkal.) 〜する പുകയ്ക്കുക; സുഗന്ധം പുകയ്ക്കുക. (pukaykkuka; sugandham pukaykkuka.)

くんしん 君臣 ഭരണാധികാരിയും ഭരിക്കപ്പെടുന്നവരും;പ്രഭുവും കീഴാളനും. (bharaṇādhikāriyum bharikkappeṭunnavarum;prabhuvum kīḻāḷanum.)

ぐんしん 軍神 ① [神] യുദ്ധദേവൻ; ചൊവ്വാഗ്രഹം. (yuddhadēvan; covvāgraham.) ② (人) യുദ്ധവീരൻ. (yuddhavīran.)

ぐんじん 軍人 പട്ടാളക്കാരൻ; സൈനികൻ. (paṭṭāḷakkāran; sainikan.) 〜らしい (らしく) സൈനികന് യോജിച്ച. (sainikanŭ yōjicca.)

◇りくかいぐんじん 陸海軍人 പട്ടാളക്കാരും നാവികരും. (paṭṭāḷakkārum nāvikarum.)

くんせい 燻製 〜の പുകപിടിപ്പിച്ച (മത്സ്യം). (pukapiṭippicca (matsyam).)

ぐんせい 軍制 സൈനിക വ്യവസ്ഥിതി. (sainika vyavasthiti.)

ぐんせい 軍政 സൈനികഭരണം (സ്ഥാപിക്കുക; നിയന്ത്രണത്തിലായിരിക്കുക). (sainikabharaṇam (sthāpikkuka; niyantraṇattilāyirikkuka).)

ぐんせいふ 軍政府 സൈനികഭരണകൂടം. (sainikabharaṇakūṭam.)

ぐんせい 群生、群棲 〜する കൂട്ടംകൂട്ടമായി ജീവിക്കുക. (kūṭṭamkūṭṭamāyi jīvikkuka.)

ぐんせいどうぶつ(しょくぶつ)群生動物(植物) കൂട്ടംകൂട്ടമായി ജീവിതം നയിക്കുന്ന ജന്തുക്കൾ (സസ്യങ്ങൾ). (kūṭṭamkūṭṭamāyi jīvitam nayikkunna jantukkaḷ (sasyaṅṅaḷ).)

ぐんぜい 軍勢 സേനാവിഭാഗങ്ങൾ; സൈന്യം. (sēnāvibhāgaṅṅaḷ; sainyam.)

ぐんそう 軍曹 സാർജ്ജന്റ്. (sārjjanṟŭ.)

ぐんぞう 群像 SCULPTURE (ശിൽപ്പം) സംഘം; കൂട്ടം. ((śilppam) saṃgham; kūṭṭam.)

ぐんぞく 軍属 സൈന്യത്തിലെ സൈനികനല്ലാത്ത ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (sainyattile sainikanallātta udyōgasthan.)

ぐんたい 軍隊 സേന; സൈന്യങ്ങൾ. (sēna; sainyaṅṅaḷ.) 〜に入る പട്ടാളത്തിൽ ചേരുക. (paṭṭāḷattil cēruka.)

- くんだり ...ത്തോളം;...വരെ (ഒരിടം). (...ttōḷam;...vare (oriṭam).)

ぐんだん 軍団 ആർമി കോർ. (ārmi kōr.)

ぐんて 軍手 പരുത്തിനൂലുകൊണ്ടുള്ള കൈയ്യുറകൾ (ജോലിയെടുക്കുമ്പോൾ ഉപയോഗിക്കുന്ന). (paruttinūlukoṇṭuḷḷa kaiyyuṟakaḷ (jōliyeṭukkumpōḷ upayōgikkunna).)

くんとう 薫陶 -അച്ചടക്കം; പരിശീലനം; -അഭ്യാസം. (-accaṭakkam; pariśīlanam; -abhyāsam.) …の〜を受ける ...ന്റെ ശിക്ഷണത്തിലാണ്;...നാൽ പരിശീലിപ്പിക്കപ്പെടുകയാണ് ... (..nṟe śikṣaṇattilāṇŭ;..ṇāl pariśīlippikkappeṭukayāṇŭ ...)

ぐんとう 軍刀 കാലാൾപ്പടയാളി (കനത്ത ആയുധങ്ങളേന്തിയ). (kālāḷppaṭayāḷi (kanatta āyudhaṅṅaḷēntiya).)

ぐんとう 群島 ദ്വീപ് സമൂഹം; ദ്വീപ് സമൂഹമുള്ള കടൽ. (dvīpŭ samūham; dvīpŭ samūhamuḷḷa kaṭal.) ハワイ〜ഹവായി ദ്വീപുകൾ. (havāyi dvīpukaḷ.)

ぐんば 軍馬 പടക്കുതിര. (paṭakkutira.)

ぐんばい 軍配 〜を上げる വിജയിയായി പ്രഖ്യാപിക്കുക. (vijayiyāyi prakhyāpikkuka.)

ぐんばつ 軍閥 സൈനിക ക്ലിക്ക്. (sainika klikkŭ.)

ぐんばつせいじ 軍閥政治 സൈനികഭരണകൂടം (സൈനികരാഷ്ട്രീയം). (sainikabharaṇakūṭam (sainikarāṣṭrīyam).)

ぐんぱつ 群発

ぐんぱつじしん 群発地震 തുടർച്ചയായ ഭൂമികുലുക്കങ്ങൾ. (tuṭarccayāya bhūmikulukkaṅṅaḷ.)

ぐんび 軍備 ആയുധങ്ങൾ (യുദ്ധത്തിന്നുള്ള). (āyudhaṅṅaḷ (yuddhattinnuḷḷa).)

ぐんびかくちょう(しゅくしょう)軍備拡張(縮少) ആയുധവർദ്ധന (ചുരുക്കൽ). (āyudhavarddhana (curukkal).)

ぐんびてっぱい 軍備撤廃 നിരായുദീകരണം. (nirāyudīkaraṇam.)

ぐんぶ 軍部 ① സൈനികമേധാവികൾ; പട്ടാളമേധാവിത്വവാദി. (sainikamēdhāvikaḷ; paṭṭāḷamēdhāvitvavādi.) ② (総称)പട്ടാളം. (paṭṭāḷam.)

ぐんぶ 郡部 പട്ടണപ്രാന്തപ്രദേശങ്ങൾ. (paṭṭaṇaprāntapradēśaṅṅaḷ.)

くんぷう 薫風 സുഖപ്രദമായ കാറ്റ്. (sukhapradamāya kāṟṟŭ.)

ぐんぷく 軍服 സൈനികവേഷം (യൂനിഫോം). (sainikavēṣam (yūniphōm).)

ぐんぽうかいぎ 軍法会議 കോർട്ട് മാർഷൽ. (kōrṭṭu mārṣal.) 〜にかける കോർട്ടുമാർഷൽ ചെയ്യപ്പെടുക. (kōrṭṭumārṣal ceyyappeṭuka.)

ぐんむ 軍務 സൈനികകാര്യങ്ങൾ. (sainikakāryaṅṅaḷ.) 〜に服する സൈനികസേവനത്തിലേർപ്പെടുക. (sainikasēvanattilērppeṭuka.)

ぐんもん 軍門 〜に降る കീഴടങ്ങുക; അടിയറവ് പറയുക. (kīḻaṭaṅṅuka; aṭiyaṟavu paṟayuka.)

ぐんゆうかっきょ 群雄割拠 ശക്തരായ നേതാക്കന്മാർതമ്മിലുള്ള കിടമാത്സര്യം. (śaktarāya nētākkanmārtammiluḷḷa kiṭamātsaryaṃ.)

ぐんよう 軍用 〜の സൈനികാവശ്യത്തിനുള്ള;. (sainikāvaśyattinnuḷḷa;.)

ぐんようけん(どうろ)軍用犬(道路) സൈന്യോപയോഗത്തിനുള്ള നായ (പാത). (sainyōpayōgattinnuḷḷa nāya (pāta).)

ぐんようき 軍用機 സൈനികവിമാനം. (sainikavimānaṃ.)

ぐんらく 群落 BIOL കൂട്ടം ചേർന്നുള്ള അധിവാസം; കോളണി. (kūṭṭaṃ cērnnuḷḷa adhivāsaṃ; kōḷaṇi.)

ぐんりつ 軍律 ①(法律)സൈനികനിയമം. (sainikaniyamaṃ.) ②(紀律)സൈനികഅച്ചടക്കം. (sainikaaccaṭakkaṃ.)

ぐんりゃく 軍略 ① തന്ത്രം. (tantraṃ.) ② (戦術) പദ്ധതികൾ. (paddhatikaḷ.)

くんりん 君臨 〜する ഭരിക്കുക; ഭരണംനടത്തുക. (bharikkuka; bharaṇaṃnaṭattuka.)

くんれい 訓令 നിർദ്ദേശങ്ങൾ. (nirddēśaṅṅaḷ.)

ぐんれい 軍令 സൈന്യത്തിന്റെ കല്പന. (sainyattinṟe kalpana.)

くんれん 訓練 പരിശീലനം; കവാത്ത്; അച്ചടക്കം. (pariśīlanaṃ; kavāttu; accaṭakkaṃ.) 〜する പരിശീലിക്കുക. (pariśīlikkuka.) 〜を受ける പരിശീലനത്തിന്ന് വിധേയമാവുക. (pariśīlanattinnu vidhēyamāvuka.)

ぐんろん 群論 MATH (ഗണിതശാസ്ത്രത്തിലെ) ഗ്രൂപ്പ് നിയമം. ((gaṇitaśāstrattile) grūppu niyamaṃ.)

くんわ 訓話 സാരോപദേശകഥ. (sārōpadēśakatha.)

け

-け -家 前田〜മയെദ കുടുംബം; മയെദ വീട്ടുകാർ. (mayeda kuṭumbaṃ; mayeda vīṭṭukār.)

け 毛 ①(毛髪)തലമുടി. (talamuṭi.) 〜が薄くなる രോമം കൊഴിയുക. (rōmaṃ koḻiyuka.) 〜が生える(抜ける)മുടിവളരുന്നു; (കൊഴിയുന്നു) (muṭivaḷarunnu; (koḻiyunnu)) 〜の多い(ない)നല്ല മുടിയുള്ള; രോമാവൃതമമായ; (മുടിയില്ലാത്ത) (nalla muṭiyuḷḷa; rōmāvṛtamamāya; (muṭiyillātta)) …に〜の生えたくらいの ...അതിൽനിന്നും കടുകിട മെച്ചപ്പെട്ട. (...atilninnuṃ kaṭukiṭa meccappeṭṭa.) ②(一本)ഒരുരോമം. (orurōmaṃ.) ③(羽毛)തൂവൽ. (tūval.) ④(綿毛)തൂവലിലെ മൃദുരോമം പോലുള്ള തൂവൽഭാഗം. (tūvalile mṛdurōmaṃ pōluḷḷa tūvalbhāgaṃ.) ⑤(獣毛)ചെറുമൃദുരോമം (ഫർ). (ceṟumṛdurōmaṃ (phar).) ⑥(羊毛)രോമം. (rōmaṃ.)

け 気 അടയാളം; സൂചന; സ്പർശനം; ചുവ; അംശം. (aṭayāḷaṃ; sūcana; sparśanaṃ; cuva; aṃśaṃ.) 火の〜のないストーブ തീയ്യിന്റെ യാതൊരംശവുമില്ലാത്ത സ്റ്റൗ. (tīyyinṟe yātoraṃśavumillātta sṟṟau.)

〜気 (〜げ)

悲し(嬉し)〜に ദുഃഖത്തോടെ (സന്തോഷത്തോടെ). (duḥkhattōṭe (santōṣattōṭe).)

下 (げ) ①(下等)താഴ്ന്ന (ജാതി). (tāḻnna (jāti).) ②(下巻)അവസാനത്തെ (രണ്ടാമത്തെ) വാല്യം. (avasānatte (raṇṭāmatte) vālyaṃ.) 〜の〜നീചരിൽ നീചൻ; ഏറ്റവും താഴ്ന്ന. (nīcaril nīcan; ēṟṟavuṃ tāḻnna.)

ケア കേയർ (ശ്രദ്ധ). (kēyar (śraddha).)

ケアつきこうねんれいしゃじゅうたく ケア付き高年齢者住宅 പ്രത്യേകപരിചരണം ഉൾപ്പെടുത്തിക്കൊണ്ടുള്ള വാർദ്ധക്യസദനം. (pratyēkaparicaraṇaṃ uḷppeṭuttikkoṇṭuḷḷa vārddhakyasadanaṃ.)

ケアハウス പരിചരണഗൃഹം; കെയർ ഹൗസ്. (paricaraṇagṛhaṃ; keyar hausu.)

ケアマネージャー കേർ ടെയ്ക്കർ. (kēr ṭeykkar.)

ケアワーカー ഹോംകേർവർക്കർ. (hōṃkērvarkkar.)

けあげる 蹴上げる (പന്ത്) ചവിട്ടി പൊക്കിയടിക്കുക. ((pantu) caviṭṭi pokkiyaṭikkuka.)

けあし 毛足 〜の長いじゅうたん കട്ടികൂടിയ പരവതാനി; നീണ്ട നാരുകളുള്ള പരവതാനി. (kaṭṭikūṭiya paravatāni; nīṇṭa nārukaḷuḷḷa paravatāni.)

けあな 毛穴 (ചർമ്മ) സുഷിരങ്ങൾ. ((carmma) suṣiraṅṅaḷ.)

ケアレスミス കേയർലസ്സ് മിസ്റ്റെയ്ക്ക്. (kēyarlassu misṟreykku.)

けい 兄 [敬称]ശ്രീ...; പ്രിയപ്പെട്ട.... (śrī...; priyappeṭṭa....)

けい 系 ①(系統)ക്രമീകരണം. (kramīkaraṇaṃ.) ②(血統)കുടുംബപാരമ്പര്യം. (kuṭumbapāramparyaṃ.) アフリカ〜米国人 ആഫ്രോഅമേരിക്കൻ. (āphrōamērikkan.) ③(党派)വിഘടിതസംഘം; കുതന്ത്രക്കാരുടെ കൂട്ടം. (vighaṭitasaṃghaṃ; kutantrakkāruṭe kūṭṭaṃ.) ④ MATH സ്വാഭാവികമായ അനുമാനം (ഗണിതശാസ്ത്രത്തിൽ). (svābhāvikamāya anumānaṃ (gaṇitaśāstrattil).)

けい 計 ①(合計して)മൊത്തം തുക. (mottaṃ tuka.) ② പദ്ധതി; സൂത്രങ്ങൾ. (paddhati; sūtraṅṅaḷ.)

けい 刑 ① ശിക്ഷ; പിഴ. (śikṣa; piḻa.) ②(宣告)വിധി. (vidhi.) 〜に服する ശിക്ഷഅനുഭവിക്കുക. (śikṣaanubhavikkuka.) 〜に処する ശിക്ഷ വിധിക്കുക. (śikṣa vidhikkuka.)

けい 罫 (വരച്ച) വര. ((varacca) vara.) 〜のある(ない)വരയുള്ള (ഇല്ലാത്ത). (varayuḷḷa (illātta).) 〜を引く വര വരയുക. (vara varayuka.)

げい 芸 ①(技芸)കല. (kala.) ②(芸事のたしなみ)അഭിരുചി; കഴിവുകൾ. (abhiruci; kaḻivukaḷ.) ③(芸当)സൂത്രവിദ്യ. (sūtravidya.) 〜のある人 കഴിവുള്ള. (kaḻivuḷḷa.) 〜のない人 കലാവാസനയില്ലാത്ത ആൾ; (kalāvāsanayillātta āḷ;) 〜をする(犬)സൂത്രവിദ്യകൾ കാട്ടുക (വിദ്യ കാട്ടുന്ന പട്ടി). (sūtravidyakaḷ kāṭṭuka (vidya kāṭṭunna paṭṭi).)

ゲイ ഗെ; സ്വവർഗ്ഗഭോഗി. (ge; svavarggabhōgi.) 〜の സ്വവർഗ്ഗഭോഗിയായ. (svavarggabhōgiyāya.)

けいあい 敬愛 〜する സ്നേഹിക്കുകയും ബഹുമാനിക്കുകയും ചെയ്യുക; പ്രിയപ്പെട്ട. (snēhikkukayuṃ bahumānikkukayuṃ ceyyuka; priyappeṭṭa.)

けいい 経緯 ①(縦糸と横糸)ഊടുംപാവും. (ūṭumpāvuṃ.) ②[いきさつ]വിശദാംശങ്ങൾ; ചുറ്റുപാടുകൾ. (viśadāṃśaṅṅaḷ; cuṟṟupāṭukaḷ.)

けいい 敬意 ബഹുമാനം. (bahumānaṃ.) ～を表する ആദരാജ്ഞലികളർപ്പിക്കുക. (ādarājñalikaḷarppikkuka.)

けいえい 経営 ① നിയന്ത്രണം; നോക്കിനടത്തൽ. (niyantraṇaṃ; nōkkinaṭattal.) ②（運営）പ്രവർത്തിപ്പിക്കൽ. (pravarttippikkal.) ～する നിയന്ത്രിക്കുക; പ്രവർത്തിപ്പിക്കുക. (niyantrikkuka; pravarttippikkuka.)

けいえいあっか 経営悪化 വ്യാപാരനിലമോശമായിവരൽ. (vyāpāranilamōśamāyivaral.)

けいえいがく(ぶ)経営学(部) ഫാക്കൽറ്റി ഓഫ് ബിസിനസ്സ് അഡ്മിനിസ്ട്രേഷൻ. (phākkalṟṟi ōphŭ bisinassŭ aḍministrēṣan.)

けいえいがくしゅうし 経営学修士 《*abbr.* MBA》 മാസ്റ്റർ ഓഫ് ബിസിനസ്സ് അഡ്മിനിസ്ട്രേഷൻ. (māsṟṟar ōphŭ bisinassŭ aḍministrēṣan.)

けいえいきばん 経営基盤 മാനേജ്മെന്റ് ഫൗണ്ടേഷൻ. (mānējmenṟŭ phaunṭēṣan.)

けいえいこうがく 経営工学 മാനേജ്മെന്റ് എഞ്ചിനീയറിംഗ്. (mānējmenṟŭ eñcinīyaṟiṃgŭ.)

けいえいごうりか 経営合理化 മാനേജ്മെന്റ് സ്റ്റീം ലൈനിംഗ്. (mānējmenṟŭ sṟṟīṃ lainiṃgŭ.)

けいえいコンサルタント 経営コンサルタント മാനേജ്മെന്റ് കൺസൽട്ടന്റ്. (mānējmenṟŭ kaṇsalṭṭanṟŭ.)

けいえいしゃ 経営者 മാനേജർ. (mānējar.)

けいえいしゃ(がわ)とろうどうしゃ(がわ)経営者(側)と労働者(側) മാനേജ്മെന്റും തൊഴാലാളികളും. (mānējmenṟuṃ toḻālāḷikaḷuṃ.)

けいえいなんにおちいる 経営難に陥る സാമ്പത്തിക വിഷമതകളിൽപ്പെട്ടുപോവുക. (sāmpattika viṣamatakaḷilppeṭṭupōvuka.)

けいえいノウハウ 経営ノウハウ മാനേജ്മെന്റ് നോ ഹൗ. (mānējmenṟŭ nō hau.)

けいえいはたん 経営破綻 പാപ്പരാവൽ. (pāpparāval.)

けいえいふしん 経営不振 ക്ഷീണിതവ്യവസായം. (kṣīṇitavyavasāyaṃ.)

けいえいほうしん 経営方針 മാനേജ്മെന്റ് നയം. (mānējmenṟŭ nayaṃ.)

けいえいリスク 経営リスク മാനേജ്മെന്റ് റിസ്ക്. (mānējmenṟŭ ṟiskŭ.)

けいえいりねん 経営理念 മാനേജ്മെന്റ് സങ്കല്പം/തത്വശാസ്ത്രം. (mānējmenṟŭ saṅkalpaṃ/tatvaśāstraṃ.)

けいえん 敬遠 ～する (ഒരാളെ) ബഹുമാന്യമായ അകലത്തിൽ നിർത്തുക; ബെയ്സ്ബാളിലെ (ബാറ്റർ ചെയ്യുന്ന) നടപ്പ്. ((orāḷe) bahumānyamāya akalattil nirttuka; beysbāḷile (bāṟṟar ceyyunna) naṭappŭ.)

けいえんげき 軽演劇 ലളിതമായ കോമഡി. (laḷitamāya kōmaḍi.)

けいおんがく 軽音楽 ലളിതസംഗീതം. (laḷitasaṃgītaṃ.)

けいか 経過 ① പുരോഗതി; സംഭവവികാസം. (purōgati; saṃbhavavikāsaṃ.) ②（期限の）സമയം അതിക്രമിക്കൽ. (samayaṃ atikramikkal.) ～する（期限［കിഗെൻ］が［ഗ］）. കടന്നുപോവുക (സമയം); സമയം കഴിഞ്ഞുപോവുക. (kaṭannupōvuka (samayaṃ); samayaṃ kaḻiññupōvuka.)

けいかそち 経過措置 താത്കാലിക നടപടികൾ. (tātkālika naṭapaṭikaḷ.)

けいが 慶賀 അഭിനന്ദനം. (abhinandanaṃ.) ～する അഭിനന്ദിക്കുക (വിജയത്തിൽ). (abhinandikkuka (vijayattil).)

けいかい 警戒 ① മുൻകരുതൽ; സ്വയം രക്ഷയ്ക്കുള്ള ശ്രദ്ധ. (munkarutal; svayaṃ rakṣaykkuḷḷa śraddha.) ②（見張り）നിരീക്ഷിക്കൽ. (nirīkṣikkal.) ③（警備）സംരക്ഷിക്കൽ. (saṃrakṣikkal.) ～する മുൻകരുതലെടുക്കുക; സൂക്ഷിക്കുക. (munkarutaleṭukkuka; sūkṣikkuka.)

けいかいけいほう 警戒警報 പ്രാഥമിക മുൻകരുതൽ. (prāthamika munkarutal.)

けいかいしょく 警戒色 ZOOL ജന്തുക്കളിലെ മുന്നറിയിപ്പ് വർണ്ണങ്ങൾ. (jantukkaḷile munnaṟiyippŭ varṇṇaṅṅaḷ.)

けいかいしん 警戒心 അവധാനത. (avadhānata.)

けいかいせん(もう)をはる(やぶる)警戒線(網)を張る(破る) പോലീസ് വലയം തീർക്കുക (ഭേദിക്കുക). (pōlīsŭ valayaṃ tīrkkuka (bhēdikkuka).)

けいかい 軽快

～な നേർത്ത, കനമില്ലാത്ത (വസ്ത്രങ്ങൾ, ചുവടുകൾ); ചുറുചുറുക്കോടെയുള്ള; ഉല്ലാസത്തോടെയുള്ള; ഗൗരവം കൂടാതെയുള്ള. (nētta, kanamillātta (vastraṅṅaḷ, cuvaṭukaḷ); cuṟucuṟukkōṭeyuḷḷa; ullāsattōṭeyuḷḷa; gauravaṃ kūṭāteyuḷḷa.) ～に മൃദുവായി; ലോലമായി; സാവകാശത്തിൽ; ശ്രദ്ധയോടെ; ഉല്ലാസത്തോടെ. (mṛduvāyi; lōlamāyi; sāvakāśattil; śraddhayōṭe; ullāsattōṭe.)

けいがい 形骸 ① തകർന്നടിഞ്ഞ അവശിഷ്ടങ്ങൾ. (takarnnaṭiñña avaśiṣṭaṅṅaḷ.) ②（骨組）അസ്ഥികൂടം. (asthikūṭaṃ.) ～化する മേൽവിലാസക്കാരനില്ലാത്ത എഴുത്താവുക; അസ്ഥികൂടമാവുക. (mēlvilāsakkāranillātta eḻuttāvuka; asthikūṭamāvuka.)

けいかく 計画 ① പദ്ധതി; പരിപാടി. (paddhati; paripāṭi.) ②（意図）ഉദ്ദേശം. (uddēśaṃ.) ～する പദ്ധതിതയ്യാറാക്കുക; ഉദ്ദേശിക്കുക. (paddhatitayyāṟākkuka; uddēśikkuka.) ～中の പദ്ധതിയിട്ടുകൊണ്ടിരിക്കുന്ന. (paddhatiyiṭṭukoṇṭirikkunna.) ～的な(に)[犯罪が]*☞ 故意. മുൻകൂട്ടി തീരുമാനിച്ചുറപ്പിച്ചവിധമുള്ള; (munkūṭṭi tīrumāniccuṟappiccavidhamuḷḷa;) ～通りに തീരുമാനിച്ചപ്രകാരം; (tīrumāniccaprakāraṃ;) 彼には～性がない അവനൊരിക്കലും മുൻകൂട്ടി തീരുമാനിക്കുന്നില്ല (പരിപാടി തയാറാക്കുന്നില്ല). (avanorikkaluṃ munkūṭṭi tīrumānikkunnilla (paripāṭi tayāṟākkunnilla).)

けいかくけいざい 計画経済 ആസൂത്രിത സംപത് വ്യവസ്ഥ. (āsūtrita saṃpatŭ vyavastha.)

けいかくさつじん 計画殺人 കരുതിക്കൂട്ടി ആസൂത്രണം ചെയ്ത കൊലപാതകം. (karutikūṭṭi āsūtraṇaṃ ceyta kolapātakaṃ.)

5 年計画 (5 ねんけいかく) പഞ്ചവത്സരപദ്ധതി. (pañcavatsarapaddhati.)

けいかん 桂冠 ബഹുമതിമുദ്ര. (bahumatimudra.)

けいかんしじん 桂冠詩人 മഹാകവി; ആസ്ഥാനകവി. (mahākavi; āsthānakavi.)

けいかん 警官 ① പോലീസുകാരൻ. (pōlīsukāran.) ②（女）വനിതാപോലീസ്. (vanitāpōlīsŭ.) ③（総称）പോലീസ്. (pōlīsŭ.)

けいかんたい 警官隊 പോലീസ് സേന. (pōlīsŭ sēna.)

けいがん 慧眼 ഉൾക്കാഴ്ച; സൂക്ഷ്മദൃഷ്ടി. (uḷkkāḻca; sūkṣmadṛṣṭi.) ～な ഉൾക്കാഴ്ചയുള്ള. (uḷkkāḻcayuḷḷa.)

けいき 刑期 ജയിൽശിക്ഷ. (jayilśikṣa.) ～をつとめる ജയിൽശിക്ഷ അനുഭവിക്കുക. (jayil śikṣa anubhavikkuka.)

けいき 計器（ガス・水道などの）മാപിനിയന്ത്രം; (ഗാസ്; ജലം മുതലായവയുടെ വിനിയോഗം അളക്കുന്ന യന്ത്രം). (māpiniyantraṃ; (gāsŭ; jalaṃ mutalāyavayuṭe viniyōgaṃ aḷakkunna yantraṃ).)

けいきちゃくりく 計器着陸 ഉപകരണങ്ങളുടെ സഹായത്താൽ വിമാനമിറക്കൽ. (upakaraṇaṅṅaḷuṭe sahāyattāl vimānamiṟakkal.)

けいきひこう(ばん)計器飛行(盤) ഉപകരണ (പാനൽ) സഹായത്താലുള്ള പറക്കൽ. (upakaraṇa (pānal) sahāyattāluḷḷa paṟakkal.)

けいき 契機 PHILOS അവസരം. (avasaraṃ.) これを～として ഈ അവസരം ഉപയോഗിച്ചുകൊണ്ട്. (ī avasaraṃ upayōgiccukoṇṭŭ.)

けいき 景気　① വ്യാപാരം (നില). (vyāpāraṃ (nila).) ② （市況）വിപണി. (vipaṇi.) ③ （好景気）ഉന്നതി. (unnati.) ④ （にわか景気）അഭൂതപൂർവമായ വളർച്ച. (abhūtapūrvamāya vaḷarcca.) ⑤ 〜が良い（悪い）വ്യാപാരം നല്ല നിലയിൽ (മന്ദഗതിയിൽ) പോകുന്നു. (vyāpāraṃ nalla nilayil (mandagatiyil) pōkunnu.) 〜のいい人 നല്ല കർമ്മനിരതനായ വ്യക്തി. (nalla karmmaniratanāya vyakti.) 〜をつける സജീവത ചേർക്കുക. (sajīvata cērkkuka.)

けいきかいふく 景気回復　സാമ്പത്തിക വീണ്ടെടുക്കൽ (പുനരുജ്ജീവനം). (sāmpattika vīṇṭeṭukkal (punarujjīvanaṃ).)

けいきこうたい（へんどう）景気後退（変動）　വ്യാപാരമാന്ദ്യം (ഉയർച്ചയും താഴ്ചയും). (vyāpāramāndyaṃ (uyarccayuṃ tāḻcayuṃ).)

けいきしげきさく 景気刺激策　സാമ്പത്തിക പുനരുജ്ജീവന നടപടികൾ. (sāmpattika punarujjīvana naṭapaṭikaḷ.)

けいきしひょう 景気指標　സാമ്പത്തിക സൂചകങ്ങൾ. (sāmpattika sūcakaṅṅaḷ.)

けいきじゅんかん 景気循環 സാമ്പത്തിക ചക്രം. (sāmpattika cakraṃ.)

けいきたいさく 景気対策　സാമ്പത്തിക നടപടികൾ. (sāmpattika naṭapaṭikaḷ.)

けいきちょうせい 景気調整　വാണിജ്യനീക്കുപോക്കുകൾ. (vāṇijya-nīkkupōkkukaḷ.)

けいきていめい 景気低迷　സാമ്പത്തികമാന്ദ്യത; സാമ്പത്തികനിശ്ചലത്വം. (sāmpattikamāndyata; sāmpattikaniścalatvaṃ.)

けいきどうこうしすう 景気動向指数　സാമ്പത്തിക പ്രസരണസൂചിക (ഡിഫ്യൂഷൻ ഇൻഡെക്സ്). (sāmpattika prasaraṇasūcika (ḍiphyūṣan indeksu).)

けいきふようさく 景気浮揚策　സാമ്പത്തിക വളർച്ചയുടെ ഉത്തേജനത്തിനുള്ള നടപടികൾ. (sāmpattika vaḷarccayuṭe uttējanattinnuḷḷa naṭapaṭikaḷ.)

けいきよそく 景気予測　സാമ്പത്തിക പ്രവചനങ്ങൾ. (sāmpattika pravacanaṅṅaḷ.)

けいききゅう 軽気球　ബലൂൺ. (balūṇ.)

けいきょ 軽挙　കടുംകൈ; സാഹസിക കൃത്യം. (kaṭuṃkai; sāhasika kṛtyaṃ.)

けいきんぞく 軽金属　ഭാരംകുറഞ്ഞ ലോഹങ്ങൾ. (bhāraṃkuṟañña lōhaṅṅaḷ.)

けいく 警句　ഫലിതപ്രധാനമായ ലഘുകവിത; നീതിവാക്യം; സരസവാക്യം; നർമ്മോക്തി. (phalitapradhānamāya laghukavita; nītivākyaṃ; sarasavākyaṃ; narmmōkti.)

けいぐ 敬具　വിശ്വസ്തതയോടെ സ്വന്തം; ബഹുമാനപൂർവം സ്വന്തം; ആത്മാർത്ഥതയോടെ സ്വന്തം. (viśvastatayōṭe svantaṃ; bahumānapūrvaṃ svantaṃ; ātmārtthatayōṭe svantaṃ.)

げいげき 迎撃　〜する ഇടയ്ക്കുവച്ച്-തടസ്സപ്പെടുത്തുക. (iṭaykkuvaccu-taṭassappeṭuttuka.)

げいげきせんとうき 迎撃戦闘機　ശത്രുവിമാനങ്ങളെ തിരിച്ചോടിക്കുന്ന വിമാനം. (śatruvimānaṅṅaḷe tiriccōṭikkunna vimānaṃ.)

げいげきミサイル 迎撃ミサイル　ഇന്റർസെപ്റ്റർമിസൈൽ. (inṟarsepṟṟarmisail.)

けいけん 経験　പരിശീലനം; പരിചയം; -അനുഭവം. (pariśīlanaṃ; paricayaṃ; -anubhavaṃ.) 〜する -അനുഭവിക്കുക; കടന്ന് പോവുക (-അനുഭവത്തിലൂടെ). (-anubhavikkuka; kaṭannu pōvuka (-anubhavattilūṭe).) 〜のある（ない）(ജോലി) പരിചയമുള്ള (-ഇല്ലാത്ത); -അനുഭവസമ്പത്തുള്ള (-ഇല്ലാത്ത). ((jōli) paricayamuḷḷa (-illātta); -anubhavasampattuḷḷa (-illātta).) …の〜がある ...ത് പരിചയമുണ്ട്. (..tu paricayamuṇṭu.) 〜を積む പരിശീലനം നേടുക (ജോലിയിൽ》. (pariśīlanaṃ nēṭuka (jōliyil》.)

けいけんかがく 経験科学　അനുഭവസിദ്ധമായ ശാസ്ത്രം. (anubhava-siddhamāya śāstraṃ.)

けいけんしゃ 経験者　① അനുഭവസിദ്ധിയുള്ള വ്യക്തി. (anubha-vasiddhiyuḷḷa vyakti.) ② （老練家）പരിചയസമ്പന്നനായ വ്യക്തി. (paricayasampannanāya vyakti.)

けいけんだん 経験談　സ്വാനുഭവത്തിന്റെ കഥ. (svānubhavattinṟe katha.)

けいけんろん 経験論　പരിചയമാർഗ്ഗം. (paricayamārggaṃ.)

けいけん 敬虔　〜な ധർമ്മനിഷ്ഠയുള്ള; ദൈവഭക്തിയുള്ള. (dharm-maniṣṭhayuḷḷa; daivabhaktiyuḷḷa.)

けいげん 軽減　ലഘൂകരിക്കൽ; കുറവുവരുത്തൽ. (laghūkarikkal; kuṟavuvaruttal.) 〜する ചുരുക്കുക. (curukkuka.)

けいこ 稽古　① പരിശീലനം. (pariśīlanaṃ.) ② （芝居の）റിഹേർസൽ. (ṟihērsal.) ③ （学習）അഭ്യാസം. (abhyāsaṃ.) 〜する പരിശീലിക്കുക; അഭ്യസിക്കുക(ഫ്രഞ്ച് ഭാഷ) (pariśīlikkuka; abhyasikkuka(phrañcu bhāṣa)) 〜をつける പഠിപ്പിച്ചുകൊടുക്കുക. (paṭhippiccukoṭukkuka.)

けいこぎ 稽古着　പരിശീലനവേഷം. (pariśīlanavēṣaṃ.)

けいこごと 稽古ごと　നേട്ടങ്ങൾ (കഴിവുകൊണ്ട് നേടിയ). (nēṭṭaṅṅaḷ (kaḻivukoṇṭu nēṭiya).)

けいこば 稽古場　പരിശീലന മുറി (ശാല). (pariśīlana muṟi (śāla).)

けいこび 稽古日　പരിശീലനദിവസം. (pariśīlanadivasaṃ.)

けいこぼん 稽古本　പാഠപുസ്തകം. (pāṭhapustakaṃ.)

けいご 敬語　ബഹുമാനസൂചകമായ പദം. (bahumānasūcakamāya padaṃ.)

けいご 警護　〜（する）സംരക്ഷണം നല്കുക; അകമ്പടിപോവുക. (saṃrakṣaṇaṃ nalkuka; akampaṭipōvuka.)

けいこう 傾向　① പ്രവണത (ഉണ്ടായിരിക്കുക). (pravaṇata (uṇṭāyirikkuka).) ② （性向）താത്പര്യം (ഉണ്ടായിരിക്കുക). (tātparyaṃ (uṇṭāyirikkuka).)

けいこう 携行　〜する കൂടെക്കൊണ്ടുപോവുക; കൈയിലെടുക്കുക. (kūṭekkoṇṭupōvuka; kaiyileṭukkuka.)

けいこう 経口

けいこうかんせん 経口感染　വായയിലെ രോഗാണുബാധ. (vāyayile rōgāṇubādha.)

けいこうひにんやく 経口避妊薬　ഗുളികയായി കഴിക്കുന്ന ഗർഭനിരോധന ഔഷധം. (guḷikayāyi kaḻikkunna garbhanirōdhana auṣadhaṃ.)

けいこう 螢光　പ്രകാശം പതിക്കുമ്പോളോ അല്ലാതെയോ അലനീളമുള്ള രശ്മികൾ പ്രസരിപ്പിക്കുവാൻ ചില വസ്തുക്കൾക്കും ഉപകരണങ്ങൾക്കുമുള്ള കഴിവ്. (prakāśaṃ patikkumpōḷō allāteyō alanīḷamuḷḷa raśmikaḷ prasarippikkuvān cila vastukkaḷkkuṃ upakaraṇaṅṅaḷkkumuḷḷa kaḻivu.)

けいこうとう（ばん）螢光灯（板）　ട്യൂബ് ലൈറ്റ് (പ്ലേയ്റ്റ്). (tyūbu lairru (plēyrru).)

けいこうとりょう 螢光塗料　പ്രകാശിക്കുന്ന ചായം. (prakāśikkunna cāyaṃ.)

げいごう 迎合　〜する മുഖസ്തുതി പറയുക; മുഖസ്തുതി പറഞ്ഞു പാട്ടിലാക്കുക. (mukhastuti paṟayuka; mukhastuti paṟaññu pāṭṭilākkuka.)

げいごうしゅぎ（のひと）迎合主義（の人）　അവസരവാദിത്തം (വാദി). (avasaravādittaṃ (vādi).)

けいこうぎょう 軽工業　ചെറുകിട വ്യവസായങ്ങൾ. (ceṟukiṭa vyavasāyaṅṅaḷ.)

けいごうきん 軽合金　ഭാരം കുറഞ്ഞ മിശ്രലോഹം. (bhāraṃ kur̲añña miśralōhaṃ.)

けいこく 渓谷　താഴ്വര; മലയിടുക്ക്. (tāl̲vara; malayiṭukkʉ.)

けいこく 警告　മുന്നറിയിപ്പ്. (munnar̲iyippʉ.) ～する മുന്നറിയിപ്പ് കൊടുക്കുക; താക്കീത് ചെയ്യുക. (munnar̲iyippʉ koṭukkuka; tākkītʉ ceyyuka.)

けいこつ 頸骨　കഴുത്തിലെ അസ്ഥി. (kal̲uttile asthi.)

けいこつ 脛骨　മുഴങ്കാലെല്ല്; കീഴ്ക്കാലിലെ വലിയ അസ്ഥി. (mul̲aṅkālellʉ; kīl̲kkālile valiya asthi.)

げいごと 芸事　കഴിവുകൾ; നേട്ടങ്ങൾ. (kal̲ivukaḷ; nēṭṭaṅṅaḷ.)

けいさい 掲載　～する掲載される (ദിനപത്രങ്ങളിൽ) പ്രസിദ്ധീകരിക്കുക; പരസ്യപ്പെടുത്തുക. ((dinapatraṅṅaḷil) prasiddhīkarikkuka; parasyappeṭuttuka.)

けいさいきんし 掲載禁止　പ്രസ്സ് നിരോധനം. (prassʉ nirōdhanaṃ.)

けいざい 経済　① സാമ്പത്തികം. (sāmpattikaṃ.) ② (財政) ധനവിഷയം. (dhanaviṣayaṃ.) ～の സാമ്പത്തികമായ(യി). (sāmpattikamāya(-yi).) ～的な(に) സാമ്പത്തിക കാര്യങ്ങളുമായി ബന്ധപ്പെട്ട(ട്ട്). (sāmpattika kāryaṅṅaḷumāyi bandhappeṭṭa(ṭṭʉ).)

けいざいえんじょ 経済援助　സാമ്പത്തിക സഹായം. (sāmpattika sahāyaṃ.)

けいざいかい 経済界　സാമ്പത്തികലോകം. (sāmpattikalōkaṃ.)

けいざいかいはつ 経済開発　സാമ്പത്തികവികസനം. (sāmpattika-vikasanaṃ.)

けいざいかいほうせいさく 経済開放政策　തുറന്ന സാമ്പത്തികനയം. (tur̲anna sāmpattikanayaṃ.)

けいざいがく(ぶ)経済学(部)　ധനതത്ത്വശാസ്ത്രം (പഠനവിഭാഗം). (dhanatattvaśāstraṃ (paṭhanavibhāgaṃ).)

けいざいかんきょう 経済環境　സാമ്പത്തിക പരിതസ്ഥിതി. (sāmpattika paritasthiti.)

けいざいかんねん 経済観念　സാമ്പത്തിക ബോധം. (sāmpattika bōdhaṃ.)

けいざいきかくちょう 経済企画庁　(日本の旧省庁の) സാമ്പത്തിക പ്ലാനിംഗ് ഏജൻസി. (sāmpattika plāniṃgʉ ējansi.)

けいざいきき 経済危機　സാമ്പത്തിക പ്രതിസന്ധി. (sāmpattika pratisandhi.)

けいざいきじ(らん)経済記事(欄)　സാമ്പത്തിക വാർത്ത (കോളം). (sāmpattika vārtta (kōḷaṃ).)

けいざいきょうりょくかいはつきこう 経済協力開発機構 ☞OECD. ഓ.ഈ.സി.ഡി. (ō.ī.si.ḍī.)

けいざいさいけん 経済再建　സാമ്പത്തിക പുനർനിർമ്മാണം. (sāmpattika punarnirmmāṇaṃ.)

けいざいざいせいたんとうだいじん 経済財政担当大臣　സാമ്പത്തിക ധനകാര്യങ്ങളുടെ ഉത്തരവാദിത്തം വഹിക്കുന്ന സ്റ്റേറ്റ് മന്ത്രി. (sāmpattika dhanakāryaṅṅaḷuṭe uttaravādittaṃ vahikkunna sr̲r̲ēr̲r̲ʉ mantri.)

けいざいサミット 経済サミット　സാമ്പത്തിക ഉച്ചകോടി. (sāmpattika uccakōṭi.)

けいざいさんぎょうしょう(だいじん)経済産業省(大臣)　സാമ്പത്തിക വാണിജ്യ വ്യവസായ മന്ത്രാലയം (മന്ത്രി). (sāmpattika vāṇijya vyavasāya mantrālayaṃ (mantri).)

(こくれんの)けいざいしゃかいりじかい (国連の)経済社会理事会 《*abbr.* ECOSOC》 (ഐക്യരാഷ്ട്രസഭയുടെ) സാമ്പത്തിക സാമൂഹ്യസമിതി (ഇസിഒഎസ്ഒസി). ((aikyarāṣṭrasabhayuṭe) sāmpattika sāmūhyasamiti (isioesʉosi).)

けいざいじょうたい 経済状態　① സാമ്പത്തികനില. (sāmpattikanila.) ② (個人の) ഒരാളുടെ സാമ്പത്തികസ്ഥിതി. (orāḷuṭe sāmpattikasthiti.)

けいざいすいいき 経済水域　സാമ്പത്തിക മേഖല. (sāmpattika mēkhala.)

けいざいせいさい 経済制裁　സാമ്പത്തിക ഉപരോധം. (sāmpattika uparōdhaṃ.)

けいざいせいさく 経済政策　സാമ്പത്തികനയം. (sāmpattikanayaṃ.)

けいざいせいちょうりつ 経済成長率　സാമ്പത്തിക വളർച്ചാനിരക്ക്. (sāmpattika vaḷarccā nirakkʉ.)

けいざいたいこく 経済大国　വൻസാമ്പത്തിക ശക്തി. (vansāmpattika śakti.)

けいざいだんたいれんごうかい 経済団体連合会　ജപ്പാനിലെ സാമ്പത്തിക സംഘടനകളുടെ ഫെഡറേഷൻ. (jappānile sāmpattika saṃghaṭanakaḷuṭe pheḍar̲ēṣan.)

けいざいどうこう 経済動向　സാമ്പത്തികകാര്യ നിർവഹണം (ഗതി). (sāmpattikakārya nirvahaṇaṃ (gati).)

けいざいどうゆうかい 経済同友会　ജപ്പാനിലെ കമ്പനിനായകന്മാരുടെ സംഘടന. (jappānile kampanināyakanmāruṭe saṃghaṭana.)

けいざいとっく 経済特区　［中国の］ (ചീനയിലെ) പ്രത്യേക സാമ്പത്തികമേഖഖല. ((cīnayile) pratyēka sāmpattikamēkhakhala.)

けいざいなんみん 経済難民　സാമ്പത്തിക അഭയാർത്ഥി. (sāmpattika abhayārtthi.)

けいざいはくしょ 経済白書　സാമ്പത്തിക ധവളപത്രം. (sāmpattika dhavaḷapatraṃ.)

けいざいはってん 経済発展　സാമ്പത്തിക വളർച്ച. (sāmpattika vaḷarcca.)

けいざいふうさ 経済封鎖　സാമ്പത്തിക ഉപരോധം. (sāmpattika uparōdhaṃ.)

けいざいまさつ 経済摩擦　സാമ്പത്തിക ഉരസൽ (തർക്കം). (sāmpattika urasal (tarkkaṃ).)

けいざいもんだい 経済問題　സാമ്പത്തിക പ്രശ്നം. (sāmpattika praśnaṃ.)

けいざいりょく 経済力　സാമ്പത്തിക ശക്തി. (sāmpattika śakti.)

けいさつ 警察　① പോലീസ്. (pōlīsʉ.) ② (署) പോലീസ് സ്റ്റേഷൻ. (pōlīsʉ sr̲r̲ēṣan.) ～へ届ける (訴える) പോലീസിൽ പരാതികൊടുക്കുക. (pōlīsil parātikoṭukkuka.)

けいさつかん 警察官　① പോലീസ് ഓഫീസർ; പോലീസുകാരൻ. (pōlīsʉ ōphīsar; pōlīsukāran.) ② (総称) പോലീസ്. (pōlīsʉ.)

けいさつけん 警察犬　പോലീസ് നായ. (pōlīsʉ nāya.)

けいさつしょ 警察署　പോലീസ് സ്റ്റേഷൻ. (pōlīsʉ sr̲r̲ēṣan.)

けいさつしょちょう 警察署長　പോലീസ് സ്റ്റേഷനിലെ തലവൻ; ഹെഡ്കോൺസ്റ്റബിൾ. (pōlīsʉ sr̲r̲ēṣanile talavan; heḍkōṇsr̲r̲abiḷ.)

けいさつちょう 警察庁　ദേശീയ പോലീസ് ഏജൻസി. (dēśīya pōlīsʉ ējansi.)

けいさつちょうちょうかん 警察庁長官　പോലീസ് കമ്മീഷണർ ജനറൽ. (pōlīsʉ kammīṣaṇar janar̲al.)

けいさつてちょう 警察手帳　പോലീസ് ഡയറി (പോക്കറ്റ് ബുക്ക്). (pōlīsʉ ḍayar̲i (pōkkar̲r̲ʉ bukkʉ).)

けいさん 計算　കണക്കുകൂട്ടൽ; ഒത്തുനോക്കൽ. (kaṇakkukūṭṭal; ottunōkkal.) ～する(合計［ഗോ്ക്കെ്ഇ］する［സുരു］). കണക്കുകൂട്ടുക; എണ്ണുക; കൂട്ടുക; കിഴിക്കുക. (kaṇakkukūṭṭuka; eṇṇuka; kūṭṭuka; kil̲ikkuka.)

～が速い（おそい）കണക്കുകൂട്ടുന്നതിൽ സമർത്ഥനായിരിക്കുക. (kaṇakkukūṭṭunnatil samartthanāyirikkuka.) ～に入れる（入れない）കണക്കിൽപെടുത്തുക (പെടുത്താതിരിക്കുക). (kaṇakkilpeṭuttuka (peṭuttātirikkuka).)

けいさんがかり 計算係 കണക്കപ്പിള്ള (എക്കൗണ്ടന്റ്). (kaṇakkappiḷḷa (ekkaunṭanṟu).)

けいさんき 計算機 കാൽക്കുലേറ്റർ; കമ്പ്യൂട്ടർ. (kālkkulēṟṟar; kampyūṭṭar.)

けいさんじゃく 計算尺 സ്ലൈഡ്റൂൾ. (slaiḍṟūḷ.)

けいさんしょ 計算書 കണക്കുകളടങ്ങിയ പ്രസ്താവന; കണക്കുകൾ പ്രസ്താവിക്കൽ (സ്റ്റേറ്റ്മെന്റ്). (kaṇakkukaḷaṭaṅṅiya prastāvana; kaṇakkukaḷ prastāvikkal (sṟṟēṟṟmenṟu).)

けいさんだかい 計算高い പ്ലാൻ ചെയ്യുന്ന. (plān ceyyunna.)

けいさん ケイ酸,珪酸 CHEM സിലിസിക്ക് അമ്ലം. (silisikku amlam.)

けいし 軽視 ～する（無視）. നിസ്സാരമായെടുക്കുക; അവഗണിക്കുക. (nissāramāyeṭukkuka; avagaṇikkuka.)

けいし 罫紙 വരയിട്ട പേപ്പർ. (varayiṭṭa pēppar.)

けいし 警視 പോലീസ് സൂപ്രണ്ട്. (pōlīsu sūpranṭu.)

けいしそうかん 警視総監 സിറ്റി പോലീസ് കമ്മീഷണർ. (siṟṟi pōlīsu kammīṣaṇar.)

けいしちょう 警視庁 മെട്രോപൊളിറ്റൻ പോലീസ് ഡിപ്പാർട്ട്മെന്റ്. (meṭrōpoḷiṟṟan pōlīsu ḍippārṭṭmenṟu.)

けいじ 刑事 ഡിറ്റക്ടീവ് (പോലീസ്). (diṟṟaktīvu (pōlīsu).) ～上の കുറ്റവാളിയായ. (kuṟṟavāḷiyāya.) ◇けいじさいばんしょ 刑事裁判所 ക്രിമിനൽ കോടതി. (kriminal kōṭati.) ◇けいじじけん 刑事事件 ക്രിമിനൽ കേസ്. (kriminal kēsu.) ◇けいじせきにん 刑事責任 ക്രിമിനൽ ബാദ്ധ്യത. (kriminal bāddhyata.) ◇けいじそしょう 刑事訴訟 ക്രിമിനൽ കേസ് ഫയൽചെയ്യൽ. (kriminal kēsu phayalceyyal.) ◇けいじほしょう 刑事補償 ക്രിമിനൽ നഷ്ടപരിഹാരം. (kriminal naṣṭaparihāram.)

けいじ 啓示 വെളിപാട്; അശരീരി; വെളിപ്പെടുത്തൽ. (veḷipāṭu; aśarīri; veḷippeṭuttal.) 神の～を受ける ദൈവീകമായ വെളിപാട് ലഭിക്കുക. (daivīkamāya veḷipāṭu labhikkuka.)

けいじ 掲示 നോട്ടീസ്; ബുള്ളറ്റിൻ. (nōṭṭīsu; bulḷaṟin.) ～する put നോട്ടീസ് പതിക്കുക. (nōṭṭīsu patikkuka.) ◇けいじじょう（ばん）掲示場（板） നോട്ടീസ (ബുള്ളറ്റിൻ) ബോഡ്. (nōṭṭīsa (bulḷaṟṟin) bōḍu.)

けいじ 慶事 സന്തോഷാവസരം. (santōṣāvasaram.)

けいじ 繋辞 LOGIC/GRAMMAR സംയോജകപദം; ഘടകം; ബന്ധം (വ്യാകരണം). (saṃyōjakapadam; ghaṭakam; bandham (vyākaraṇam).)

けいじ 計時 ～する (മത്സരത്തിന്റെയോ പന്തയത്തിന്റെയോ) സമയം നിർണ്ണയിക്കുക (തിട്ടപ്പെടുത്തുക). ((matsarattinṟeyō pantayattinṟeyō) samayaṃ nirṇṇayikkuka (tiṭṭappeṭuttuka).) ◇けいじがかり 計時係 ടൈം കീപ്പർ. (ṭaim kīppar.) ◇とちゅうけいじ 途中計時 മത്സരഓട്ടത്തിലെ ലാപ്പ് ടൈം. (matsaraōṭṭattile lāppu ṭaim.)

けいじか 形而下 ～の ഭൗതികമായ; വസ്തുനിഷ്ഠമായ. (bhautikamāya; vastuniṣṭhamāya.)

けいしき 形式 ഔപചാരികത. (aupacārikata.) ～的な ഔപചാരികമായ. (aupacārikamāya.) ～的に ഔപചാരികമായി. (aupacārikamāyi.)

けいしきしゅぎ（しゃ）形式主義（者） ① ഔപചാരികതാ പ്രസ്ഥാനം(ക്കാരൻ). (aupacārikatā prasthānam(kkāran).) ② （お役所式の）ചുവപ്പുനാട സിദ്ധാന്തം; (ചുവപ്പുനാട സമ്പ്രദായക്കാരൻ). (cuvappunāṭa siddhāntam; (cuvappunāṭa sampradāyakkāran).)

けいしきろんり 形式倫理 ഔപചാരിക യുക്തിഭദ്രത. (aupacārika yuktibhadrata.)

けいしき 型式 മാതൃക. (mātṛka.)

けいじじょう 形而上 ～の അതിഭൗതികമായ. (atibhautikamāya.)

けいじじょうがく（しゃ）形而上学（者） അതിഭൗതികശാസ്ത്രം (അതിഭൗതികശാസ്ത്രജ്ഞൻ). (atibhautikaśāstram (atibhautikaśāstrajñan).)

けいしつ 形質 BIOL പ്രത്യേകത; പ്രത്യേക സ്വഭാവം. (pratyēkata; pratyēka svabhāvam.)

けいしつ 憩室 ANAT ഡൈവർട്ടിക്കുലം; ദഹനേന്ദ്രിയങ്ങളിലും മറ്റും കാണുന്ന സഞ്ചിപോലുള്ള ഭാഗങ്ങൾ. (ḍaivarṭṭikkulam; dahanēndriyaṅṅaḷilum maṟṟum kāṇunna sañcipōluḷḷa bhāgaṅṅaḷ.)

けいじどうしゃ 軽自動車 മിനികാർ; കൊച്ചുകാറുകൾ. (minikār; koccukāṟukaḷ.)

けいしゃ 傾斜 ① ചെരിവ്. (cerivu.) ② （坂など）ഇറക്കം. (iṟakkam.) ③ （上り）ചരിഞ്ഞ കയറ്റം. (cariñña kayaṟṟam.) ④ （下り）ചരിഞ്ഞ -ഇറക്കം. (cariñña -iṟakkam.) ～する ചരിഞ്ഞിരിക്കുക; ചരിവായിരിക്കുക; -ഇറക്കമോ കയറ്റമോ -ആയ. (caríññirikkuka; carivāyirikkuka; -iṟakkamō kayaṟṟamō -āya.) ～した ചരിഞ്ഞു കിടക്കുന്ന;ചാഞ്ഞ. (cariññu kiṭakkunna;cāñña.)

けいしゃど 傾斜度 ക്രമേണയുള്ള കയറ്റം. (kramēṇayuḷḷa kayaṟṟam.)

けいしゃやちん 傾斜家賃 ക്രമേണ വർദ്ധിപ്പിക്കുന്ന വാടക. (kramēṇa varddhippikkunna vāṭaka.)

げいしゃ 芸者 ഗെയിഷ. (geyiṣa.)

げいじゅつ 芸術 കല. (kala.) ～的（に）കലാപരമായി. (kalāparamāyi.) ◇げいじゅつか 芸術家 കലാകാരൻ/കാരി. (kalākāran/kāri.) ◇げいじゅつさい 芸術祭 കലോത്സവം. (kalōtsavam.) ◇げいじゅつしじょうしゅぎ 芸術至上主義 കല കലയ്ക്കുവേണ്ടി സിദ്ധാന്തം. (kala kalaykkuvēṇṭi siddhāntam.) ◇げいじゅつせい 芸術性 കലാപാടവം. (kalāpāṭavam.) ◇げいじゅつてん 芸術点 SKATE (സ്കേറ്റിംഗിലെ) കലാപാടവത്തിനുള്ള മാർക്ക്. ((skēṟṟiṃgile) kalāpāṭavattinnuḷḷa mārkku.) ◇げいじゅつひん 芸術品 കലാപരമായ വസ്തു. (kalāparamāya vastu.) ◇にほんげいじゅついん 日本芸術院 ജപ്പാൻ കലാ അക്കാദമി. (jappān kalā akkādami.)

けいしょう 景勝 ～の地 പ്രകൃതിസുന്ദരമായ സ്ഥലം. (prakṛtisundaramāya sthalam.)

けいしょう 敬称 ബഹുമാന സൂചകപദം. (bahumāna sūcakapadam.)

けいしょう 軽症 ചെറിയരോഗം. (ceṟiyarōgam.)

けいしょうかんじゃ 軽症患者 സാരമല്ലാത്ത (രോഗം). (sāramallātta (rōgam).)

けいしょう 軽傷 നിസ്സാരമായ മുറിവ്. (nissāramāya muṟivu.)

けいしょうしゃ 軽傷者 സാരമല്ലാത്ത മുറിവേറ്റ ആൾ. (sāramallātta muṟivēṟṟa āḷ.)

けいしょう 継承 പിന്തുടർച്ച. (pintuṭarcca.) ～する പിന്തുടർച്ചാവകാശമായി സ്ഥാനമേല്ക്കുക. (pintuṭarccāvakāśamāyi sthānamēlkuka.)

けいしょうしゃ 継承者 പിന്തുടർച്ചാവകാശി. (pintuṭarccāvakāśi.)

けいしょう 警鐘 ① മുന്നറിയിപ്പ് മണി. (munnaṟiyippu maṇi.) ② （警告）താക്കീത്. (tākkītu.)

けいじょう 刑場 ശിക്ഷ നടപ്പാക്കുന്ന സ്ഥലം (വധശിക്ഷ). (śikṣa naṭappākkunna sthalam (vadhaśikṣa).)

けいじょう 形状 ആകൃതി; രൂപം. (ākṛti; rūpam.)

けいじょうきおくの 形状記憶の രൂപസ്മരണ. (rūpasmaraṇa.)

けいじょうきおくごうきん 形状記憶合金 ആകൃതിസ്മരണ മിശ്രലോഹം (ചൂട്കൊണ്ട് ആകൃതി മാറിയാലും തണുക്കുംപോൾ മുൻരൂപത്തിലാകുന്ന ഒരു പ്രത്യേകമിശ്രലോഹം). (ākr̥tismaraṇa miśralōhaṃ (cūṭkoṇṭu ākr̥ti māṟiyāluṃ taṇukkuṃpōḷ munrūpattilākunna oru pratyēkamiśralōhaṃ).)

けいじょうきおくシャツ 形状記憶シャツ ചുളിവുവീഴാത്ത ഷർട്ട്. (cuḷivuvīḻātta ṣarṭṭu.)

けいじょう 計上 〜する（合計する）;（予算などに）. മൊത്തംകൂട്ടുക; വിനിയോഗിക്കുക. (mottaṃkūṭṭuka; viniyōgikkuka.)

けいじょう 経常

けいじょうしゅうし 経常収支 വരവുചെലവ് (മിച്ചം) (കണക്ക്). (varavucelavu (miccaṃ) (kaṇakku).)

けいじょうひ 経常費 പ്രവർത്തനചെലവുകൾ. (pravarttanacelavukaḷ.)

けいじょうよさん 経常予算 പ്രവർത്തന ബജറ്റ്. (pravarttana bajaṟṟu.)

けいじょうりえき 経常利益 സാധാരണലാഭം. (sādhāraṇalābhaṃ.)

けいじょうみゃく 頸静脈 കഴുത്തിലെ രക്തക്കുഴൽ (തലയിൽനിന്നും രക്തം തിരിച്ചുവരുന്ന കുഴൽ. (kaḻuttile raktakkuḻal (talayilninnuṃ raktaṃ tiriccuvarunna kuḻal.)

けいしょく 軽食 ലഘുഭക്ഷണം. (laghubhakṣaṇaṃ.)

けいしょくどう 軽食堂 ലഘുഭക്ഷണശാല (സ്നേക്ക് ബാർ). (laghubhakṣaṇaśāla (snēkku bār).)

けいしん 軽震 ഭൂചലനം. (bhūcalanaṃ.)

けいず 系図 ① പാരംപര്യത്തെക്കുറിച്ചുള്ള പഠനം; പാരമ്പര്യം. (pāraṃparyattekkuṟiccuḷḷa paṭhanaṃ; pāramparyaṃ.) ②（図）കുടുംബവൃക്ഷം. (kuṭuṃbavr̥kṣaṃ.)

けいすいろ 軽水炉 ലൈറ്റ് വാട്ടർ റിഏക്ടർ. (laiṟṟu vāṭṭar ṟiēkṭar.)

けいすう 係数 MATH ഗുണകം; ഘടകം; ഗുണനസംഖ്യ. (guṇakaṃ; ghaṭakaṃ; guṇanasaṃkhya.)

けいすう 計数 കണക്കുകൂട്ടൽ. (kaṇakkukūṭṭal.) 〜に明るい സംഖ്യകളുടെ കാര്യത്തിൽ മിടുക്ക് കാട്ടുക. (saṃkhyakaḷuṭe kāryattil miṭukku kāṭṭuka.)

けいせい 形成 രൂപീകരണം; ആകൃതിപ്പെടൽ. (rūpīkaraṇaṃ; ākr̥tippeṭal.)

けいせいき 形成期 രൂപീകരിക്കാൻ വേണ്ട സമയം. (rūpīkarikkān vēṇṭa samayaṃ.)

けいせいげか 形成外科 പ്ലാസ്റ്റിക്ക് സർജറി. (plāsṟikku sarjaṟi.)

けいせい 形勢 സ്ഥിതി; അവസ്ഥ; പുരോഗതി. (sthiti; avastha; purōgati.) 〜が良い（悪い）സ്ഥിതിനന്നായിരിക്കുന്നു (മോശമായിരിക്കുന്നു). (sthitinannāyirikkunnu (mōśamāyirikkunnu).)

けいせい 警世 കാലത്തിനുള്ള മുന്നറിയിപ്പ്. (kālattinuḷḷa munnaṟiyippu.)

けいせき 形跡 ①（痕跡）അംശങ്ങൾ. (aṃśaṅṅaḷ.) ②（証跡）അടയാളങ്ങൾ; ലാഞ്ഛനകൾ. (aṭayāḷaṅṅaḷ; lāñchanakaḷ.)

けいせつ 螢雪 〜の功を積む ശ്രദ്ധയോടെ പഠിക്കുക; ഉറക്കമൊഴിഞ്ഞ് പഠിക്കുക. (śraddhayōṭe paṭhikkuka; uṟakkamoḻiññu paṭhikkuka.)

けいせつじだい 螢雪時代 വിദ്യാലയകാലഘട്ടം. (vidyālayakālaghaṭṭaṃ.)

けいせん 罫線 വരഞ്ഞ വര. (varañña vara.) ☞ 罫.

けいせん 係船 ① കെട്ടിയിടൽ. (keṭṭiyiṭal.) ②（船）കെട്ടിയുറപ്പിച്ച കപ്പൽ (keṭṭiyuṟappicca kappal) 〜する കപ്പൽ കെട്ടിയുറപ്പിക്കുക. (kappal keṭṭiyuṟappikkuka.)

けいせん 経線 GEOL വൃത്താംശം; അക്ഷാംശവൃത്തങ്ങൾ. (vr̥ttāṃśaṃ; akṣāṃśavr̥ttaṅṅaḷ.)

けいそ ケイ素、珪素 CHEM《*symb.* Si》സിലിക്കോൺ (മൂലകം). (silikōṇ (mūlakaṃ).)

けいそう 係争 തർക്കം. (tarkkaṃ.) 〜中である തർക്കത്തിൽ കിടക്കുകയാണ്. (tarkkattil kiṭakkukayāṇu.)

けいそうてん（もんだい）係争点（問題） തർക്ക(പ്രശ്നം) വിഷയം. (tarkka(praśnaṃ) viṣayaṃ.)

けいそう 軽装 〜である ലളിതമായി വസ്ത്രം ധരിച്ചിരിക്കുക. (laḷitamāyi vastraṃ dhariccirikkuka.)

けいそうど 珪藻土 ഡയാറ്റം (ഒരുതരം സൂക്ഷ്മജീവി) അവശിഷ്ടങ്ങൾ നിറഞ്ഞ മണ്ണ്. (ḍayāṟṟaṃ (orutaraṃ sūkṣmajīvi) avaśiṣṭaṅṅaḷ niṟañña maṇṇu.)

けいそく 計測 〜する（土地などを）. അളവെടുക്കുക; അളന്ന് തിട്ടപ്പെടുത്തുക (ഭൂമിയും മറ്റും). (aḷaveṭukkuka; aḷannu tiṭṭappeṭuttuka (bhūmiyuṃ maṟṟuṃ).)

けいぞく 継続 ① തുടർച്ച; തുടരൽ. (tuṭarcca; tuṭaral.) ②（更新）പുതുക്കൽ. (putukkal.) 〜的（に）തുടർച്ചയായ(യായി); (tuṭarccayāya(yāyi);) 〜する തുടരുക. (tuṭaruka.)

けいぞくしんぎ 継続審議 തുടർച്ചയായ ചർച്ച. (tuṭarccayāya carcca.)

けいぞくしんぎする 継続審議する (അസംബ്ലിയുടെ) അടുത്ത സമ്മേളനത്തിലേക്ക് മാറ്റിവയ്ക്കുക (ബില്ലിന്റെ ചർച്ച). ((asaṃbliyuṭe) aṭutta sammēḷanattilēkku māṟṟivaykkuka (billinṟe carcca).)

けいそつ 軽率 അശ്രദ്ധ; എടുത്തുചാട്ടം. (aśraddha; eṭuttucāṭṭaṃ.) 〜な ധൃതിപിടിച്ച; എടുത്തുചാട്ടക്കാരനായ. (dhr̥tipiṭicca; eṭuttucāṭṭakkāranāya.) 〜に ധൃതിപിടിച്ചു. (dhr̥tipiṭiccu.)

けいたい 形態 ആകൃതി; രൂപം. (ākr̥ti; rūpaṃ.)

けいたいがく（ろん）形態学（論） രൂപവിജ്ഞാനീയം (മനുഷ്യരുടെയും മറ്റു ജീവികളുടെയും); (രൂപഭദ്രതാവാദം) (rūpavijñānīyaṃ (manuṣyaruṭeyuṃ maṟṟu jīvikaḷuṭeyuṃ); (rūpabhadratāvādaṃ))

けいたい 携帯

〜する കൂടെ കൊണ്ടുപോവുക; (kūṭe koṇṭupōvuka;) 〜用の കയ്യിലെടുത്ത് കൊണ്ടുപോകാവുന്ന: (പോർട്ടബൾ) (kayyileṭuttu koṇṭupōkāvunna: (pōrṭṭabaḷ)) ◇けいたいでんわ 携帯電話 മൊബൈൽ ഫോൺ. (mobail phōṇ.) ◇けいたいねんりょう 携帯燃料 ① പോക്കറ്റ് ഇന്ധനം. (pōkkaṟṟu indhanaṃ.) ② കേൻചെയ്യപ്പെട്ട ഇന്ധനം; ടിന്നിലടക്കപ്പെട്ട ഇന്ധനം. (kēnceyyappeṭṭa indhanaṃ; ṭinnilaṭakkappeṭṭa indhanaṃ.) ◇けいたいひん 携帯品 ഹാന്റ് ബാഗേജ്; ഹാന്റ് ലഗേജ്. (hānṟu bāgēju; hānṟu lagēju.) ◇けいたいひんあずかりしょ 携帯品預り所 ☞ クローク. അഃസുക്കാരിഷൊ. (aḥsukkāriṣo.) ◇けいたいラジオ 携帯ラジオ പോർട്ടബിൾ റേഡിയോ. (pōrṭṭabiḷ ṟēḍiyō.) ◇かんいがたけいたいでんわ 簡易型携帯電話 ☞PHS. പി എച്ച് എസ്. (pi eccu esu.)

けいだい 境内 〜（に，の）ചുറ്റുവട്ടങ്ങളിൽ; പരിസരപ്രദേശങ്ങളിൽ. (cuṟṟuvaṭṭaṅṅaḷil; parisarapradēśaṅṅaḷil.)

けいちゅう 傾注 〜する ആമഗ്നനാവുക; സ്വയം ഉഴിഞ്ഞുവയ്ക്കുക. (āmagnanāvuka; svayaṃ uḻiññuvaykkuka.)

けいちょう 軽重 ①（事の）(സംഗതിയുടെ) ആപേക്ഷിക പ്രാധാന്യം. ((saṃgatiyuṭe) āpēkṣika prādhānyaṃ.) ②（物の）(സധനത്തിൻറെ) ഭാരം. ((sadhanattinṟe) bhāraṃ.) *☞ 鼎（かなえ）.

けいちょう 傾聴 〜する ശ്രദ്ധിച്ചുകേൾക്കുക. (śraddhiccukēḷkkuka.)

けいちょう 慶弔 അനുമോദനവും അനുശോചനവും. (anumōdanavuṃ anuśōcanavuṃ.)

けいちょう 敬弔 〜の意を表わす (ഒരാളെ, അയാളുടെ മകൻറെ മരണത്തിൽ) അനുശോചനം അറിയിക്കുക. ((orāḷe, ayāḷuṭe makanr̲e maraṇattil) anuśōcanaṃ ar̲iyikkuka.)

けいちょうふはく 軽佻浮薄 〜の ചപലവും നിസ്സാരവുമായ. (capalavuṃ nissāravumāya.)

けいつい 頸椎 കഴുത്തിലെ കശേരുഖണ്ഡം (നട്ടെല്ല്). (kaḻuttile kaśērukhaṇḍaṃ (naṭṭellu).)

けいてき 警笛 ①(警官の)അലാം; (പോലീസിൻറെ) വിസിൽ. (alāṃ; (pōlīsinr̲e) visil.) ②(自動車などの)(മോട്ടോർ കാറിൻറെയും മറ്റും) ഹോൺ. ((mōṭṭōr kārinr̲eyuṃ mar̲r̲uṃ) hōṇ.)

けいてきむよう(きんし)警笛無用(禁止) 《掲示》 ഹോൺ ഉപയോഗിക്കരുത് (ഹോൺ നിരോധനം). (hōṇ upayōgikkarutu (hōṇ nirōdhanaṃ).)

けいてききんしくいき 警笛禁止区域 ഹോൺ നിരോധിതമേഖല. (hōṇ nirōdhitamēkhala.)

けいてん 経典 ☞ 経典(きょうてん).

けいと 毛糸 കമ്പിളിനൂൽ. (kampiḷinūl.) 〜の രോമത്തിന്റെ. (rōmattinr̲e.) 〜で編む കമ്പിളിനൂല്കൊണ്ട് തുന്നുക (മെടയുക). (kampiḷinūlkoṇṭu tunnuka (meṭayuka).)

けいど 経度 രേഖാംശം; വൃത്താംശം. (rēkhāṃśaṃ; vr̥ttāṃśaṃ.)

けいど 軽度 〜の നേരിയ; സ്വല്പമായ. (nēriya; svalpamāya.)

けいとう 系統 ①〜的(に)വ്യവസ്ഥാനുസൃതമായ (മായി). (vyavasthānusr̥tamāya (māyi).) ②(血統)പാരമ്പര്യം. (pāramparyaṃ.) ③(党派)പക്ഷം. (pakṣaṃ.) ◇けいとうじゅ 系統樹 പരിണാമവൃക്ഷം. (pariṇāmavr̥kṣaṃ.) ◇けいとうはっせい 系統発生 BIOL ജീവജാലങ്ങളുടെ പരിണാമചരിത്രപഠനം. (jīvajālaṅṅaḷuṭe pariṇāmacaritrapaṭhanaṃ.) ◇しょうかきけいとう 消化器系統 ദഹനേന്ദ്രിയാവലി. (dahanēndriyāvali.)

けいとう 傾倒 〜する സ്വയം മുഴുകുക. (svayaṃ muḻukuka.)

ケイトウ 鶏頭 BOT ചുവപ്പും മഞ്ഞയും പൂക്കളുള്ള (പൂവൻകോഴി പൂവ് പോലുള്ള) ഒരു പൂച്ചെടി. (cuvappuṃ maññayuṃ pūkkaḷuḷḷa (pūvankōḻi pūvu pōluḷḷa) oru pūcceṭi.)

げいとう 芸当 കസർത്ത്; അഭ്യാസപ്രകടനം. (kasarttu; abhyāsaprakaṭanaṃ.)

けいどうみゃく 頸動脈 കരോട്ടിഡ് രക്തധമനി (തലയിലോട്ടുരക്തം കൊണ്ടു പോകുന്ന). (karōṭṭiḍu raktadhamani (talayilōṭṭuraktaṃ koṇṭu pōkunna).)

けいにく 鶏肉 കോഴിമാംസം. (kōḻimāṃsaṃ.)

げいにく 鯨肉 തിമിംഗലമാംസം. (timiṃgalamāṃsaṃ.)

げいにん 芸人 കലാകാരൻ/രി; വിനോദ പ്രകടനത്തിലേർപ്പെട്ട കലാകാരന്മാർ/കലാകാരികൾ. (kalākāran/ri; vinōda prakaṭanattilērppeṭṭa kalākāranmār/kalākārikaḷ.)

げいのう 芸能 ① പൊതുകലാപരിപാടികൾ. (potukalāparipāṭikaḷ.) ②(たしなみ)അഭിരുചി. (abhiruci.)

げいのうかい 芸能界 വിനോദലോകം; വിനോദവ്യവസായം. (vinōdalōkaṃ; vinōdavyavasāyaṃ.)

げいのうじん 芸能人 ① കലാപ്രകടനം കാഴ്ചവയ്ക്കുന്ന വ്യക്തി. (kalāprakaṭanaṃ kāḻcavaykkunna vyakti.) ②(集合的)പ്രകടന കലാകാരന്മാർ. (prakaṭana kalākāranmār.)

けいば 競馬 കുതിരപ്പന്തയം. (kutirappantayaṃ.)

けいばうま(じょう)競馬馬(場) കുതിരപ്പന്തയത്തിനുപയോഗിക്കുന്ന കുതിര (പന്തയസ്ഥലം). (kutirappantayattinnupayōgikkunna kutira (pantayasthalaṃ).)

けいばきしゅ 競馬騎手 ജോക്കി. (jōkki.)

けいばしんぶん 競馬新聞 പന്തയഫാറം; പന്തയഷീറ്റ്. (pantayaphāraṃ; pantayaṣīr̲r̲u.)

ゲイバー ഗെ ബാർ (സ്വവർഗ്ഗരതിക്കാരുടെ ബാർ). (ge bār (svavarggaratikkāruṭe bār).)

けいはいしょう 珪肺症 MEDICAL സിലിക്കോസിസ് (രോഗം). (silikkōsisu (rōgaṃ).)

けいはく 軽薄 〜な ചപലമായ; അന്തഃസ്സാരമില്ലാത്ത. (capalamāya; antaḥssāramillātta.)

けいはつ 啓発 അറിവ് പകർന്നുകൊടുക്കൽ; പുരോഗതി; വികസനം. (ar̲ivu pakarnnukoṭukkal; purōgati; vikasanaṃ.) 〜する അറിവുണ്ടാക്കുക. (ar̲ivuṇṭākkuka.)

けいばつ 刑罰 ശിക്ഷ (നല്കൽ). (śikṣa (nalkal).)

けいはんざい 軽犯罪 ഗുരുതരമല്ലാത്ത കുറ്റം. (gurutaramallātta kur̲r̲aṃ.)

けいはんざいほう 軽犯罪法 ഗുരുതരമല്ലാത്ത കുറ്റങ്ങളെ സംബന്ധിച്ച നിയമം. (gurutaramallātta kur̲r̲aṅṅaḷe sambandhicca niyamaṃ.)

けいひ 経費 ① ചെലവ്. (celavu.) ②(支出)നിത്യച്ചെലവുകൾ. (nityaccelavukaḷ.) 〜のかかる ചെലവ് കൂടിയ. (celavu kūṭiya.)

けいひさくげん 経費削減 ചിലവ് ചുരുക്കൽ. (cilavu curukkal.)

けいび 警備 പ്രതിരോധം; സംരക്ഷണം. (pratirōdhaṃ; saṃrakṣaṇaṃ.) 〜する പ്രതിരോധിക്കുക; കാവൽ നിൽക്കുക. (pratirōdhikkuka; kāval nilkkuka.)

けいびいん(たい)警備員(隊) രക്ഷാഭടൻ; കാവൽസേന. (rakṣābhaṭan; kāvalsēna.)

けいびがいしゃ 警備会社 സെക്യൂരിറ്റി കമ്പനി. (sekyūrir̲r̲i kampani.)

けいび 軽微 〜な നേരിയ; സ്വല്പമായ. (nēriya; svalpamāya.)

けいひん 景品 പ്രീമിയം; ഉപഹാരം. (prīmiyaṃ; upahāraṃ.)

けいひんけん 景品券 പ്രീമിയം ടിക്കറ്റ്; കൂപ്പൺ. (prīmiyaṃ ṭikkar̲r̲u; kūppaṇ.)

けいひんつきうりだし 景品付売出し സമ്മാനങ്ങൾ കൊടുക്കുന്ന വില്പനാ യജ്ഞം. (sammānaṅṅaḷ koṭukkunna vilpanā yajñaṃ.)

げいひんかん 迎賓館 സർക്കാർ അതിഥിമന്ദിരം. (sarkkār atithimandiraṃ.)

けいふ 系譜 പാരമ്പര്യം; ജനുസ്സ്. (pāramparyaṃ; janussu.)

けいふ 継父 രണ്ടാനച്ഛൻ. (raṇṭānacchan.)

けいぶ 頸部 കഴുത്ത്. (kaḻuttu.)

けいぶ 警部 കപ്പിത്താൻ; പ്രധാന പരിശോധകൻ. (kappittān; pradhāna pariśōdhakan.)

けいぶほ 警部補 ലഫ്റ്റനന്റ്; പരിശോധകൻ. (laphr̲r̲ananr̲u; pariśōdhakan.)

げいふう 芸風 തന്റേതുമാത്രമായ വിദ്യകൾ. (tanr̲ētumātramāya vidyakaḷ.)

けいふく 敬服 〜する ബഹുമാനിക്കുക; ആരാധിക്കുക. (bahumānikkuka; ārādhikkuka.)

けいぶつ 景物 ①(景品)പ്രീമിയം. (prīmiyaṃ.) ②(添え物)ഇനാം; ഉപഹാരം. (ināṃ; upahāraṃ.) ③(風物)പ്രകൃതിദൃശ്യം. (prakr̥tidr̥śyaṃ.)

けいべつ 軽蔑 പുച്ഛം; നിന്ദ. (pucchaṃ; ninda.) 〜する പുച്ഛിക്കുക; നിന്ദിക്കുക. (pucchikkuka; nindikkuka.) 〜すべき നിന്ദയർഹിക്കുന്ന. (nindayarhikkunna.)

けいべん 軽便 〜な [簡単な] സൗകര്യപ്രദമായ; കൈയിലെടുക്കാവുന്ന; ലളിതമായ. (saukaryapradamāya; kaiyileṭukkāvunna; laḷitamāya.)

けいぼ 敬慕 〜する സ്നേഹിക്കുകയും ബഹുമാനിക്കുകയും ചെയ്യുക. (snēhikkukayuṃ bahumānikkukayuṃ ceyyuka.)

けいぼ 継母 രണ്ടാനമ്മ. (raṇṭānamma.)

けいほう 刑法 ① ക്രിമിനൽ നിയമം. (kriminal niyamaṃ.) ② (法典) ക്രിമിനൽ നിയമസംഹിത. (kriminal niyamasaṃhita.) 〜上の ശിക്ഷാനിയമപരമായ. (śikṣāniyamaparamāya.)

けいほう 警報 മുന്നറിയിപ്പ്; അലാറം. (munnaṟiyippŧ; alāṟaṃ.)

けいほうかいじょ 警報解除 എല്ലാം സുരക്ഷിതമെന്നറിയിക്കുന്ന അലാറം. (ellāṃ surakṣitamennaṟiyikkunna alāṟaṃ.)

けいほうき(そうち) 警報器(装置) അലാറം. (alāṟaṃ.)

けいぼう 警棒 പോലീസുകാരന്റെ ലാത്തി. (pōlīsukāranṟe lātti.)

けいみょう 軽妙 〜な നർമ്മരസം കലർന്ന; ബുദ്ധിയും നർമ്മവും കലർന്ന; മിടുക്കനായ. (narmmarasaṃ kalarnna; buddhiyuṃ narmmavuṃ kalarnna; miṭukkanāya.)

けいむしょ 刑務所 ജയിൽ; തടവറ. (jayil; taṭavaṟa.) 〜に入れられる തടവിലാക്കപ്പെടുക. (taṭavilākkappeṭuka.)

けいむしょちょう 刑務所長 ജയിൽ വാർഡൻ; ജയിൽ ഗവർണ്ണർ. (jayil vārḍan; jayil gavarṇṇar.)

げいめい 芸名 (കലാകാരൻറെ) സ്റ്റേജിലും വെള്ളിത്തിരയിലും അറിയപ്പെടുന്ന പേര്. ((kalākāranṟe) sṟṟējiluṃ veḷḷittirayiluṃ aṟiyappeṭunna pērŧ.)

けいもう 啓蒙 അറിവ് സ്വന്തമാക്കൽ. (aṟivŧ svantamākkal.) 〜する വിജ്ഞാനം പകർന്നുകൊടുക്കുക. (vijñānaṃ pakarnnukoṭukkuka.) 〜的 അറിവ് നല്കുന്നതരത്തിലുള്ള. (aṟivŧ nalkunnatarattiluḷḷa.)

けいもううんどう 啓蒙運動 വിജ്ഞാനംവിതറുന്ന പ്രസ്ഥാനം. (vijñānaṃvitaṟunna prasthānaṃ.)

けいもうしそう 啓蒙思想 വിജ്ഞാനസമ്പാദനത്തിന്റെ തത്വശാസ്ത്രം. (vijñānasampādanattinṟe tatvaśāstraṃ.)

けいやく 契約 ① കരാർ; സമ്മതപത്രം. (karār; sammatapatraṃ.) ② (売買の) വിലപേശൽ. (vilapēśal.) 〜を結ぶ(守る, 履行する, 解く, 破る) കരാർ ഉറപ്പിക്കുക (പാലിക്കുക, സഫലീകരിക്കുക, റദ്ദ് ചെയ്യുക, ലംഘിക്കുക). (karār uṟappikkuka (pālikkuka, saphalīkarikkuka, ṟaddŧ ceyyuka, laṃghikkuka).)

けいやくいはん 契約違反 കരാർ ലംഘനം. (karār laṃghanaṃ.)

けいやくきん 契約金 കരാറിനൊപ്പമുള്ള നിരതദ്രവ്യം. (karāṟinoppamuḷḷa niratadravyaṃ.)

けいやくこうしん 契約更新 കരാർ പുതുക്കൽ. (karār putukkal.)

けいやくしゃ 契約者 കരാർകാരൻ; കരാറിലേർപ്പെടുന്ന കക്ഷി. (karārkāran; karāṟilērppeṭunna kakṣi.)

けいやくしゃいん 契約社員 കരാറടിസ്ഥാനത്തിൽ നിയമിക്കപ്പെട്ട ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (karāṟaṭisthānattil niyamikkappeṭṭa udyōgasthan.)

けいやくしょ 契約書 കരാർരേഖ. (karārrēkha.)

けいゆ 軽油 ലൈറ്റ് ഓയിൽ; പെട്രോൾ. (lairṟŧ ōyil; peṭrōḷ.)

けいゆ 経由 〜で [の] വഴിയി(ൽ)ലൂടെ (പോവുക). (vaḻiyi(l)lūṭe (pōvuka).)

げいゆ 鯨油 തിമിംഗല എണ്ണ. (timiṃgala eṇṇa.)

けいよう 形容 ① (比喩) അലങ്കാരം. (alaṅkāraṃ.) ② (叙述) വിവരണം. (vivaraṇaṃ.) ③ (修飾) യോഗ്യത. (yōgyata.) 〜する ആലങ്കാരികമായി വിവരിക്കുക. (ālaṅkārikamāyi vivarikkuka.)

けいようご 形容語 വിശേഷണം; ഗുണവാചകം. (viśēṣaṇaṃ; guṇavācakaṃ.)

けいようし 形容詞 നാമവിശേഷണം. (nāmaviśēṣaṇaṃ.)

けいよう 掲揚 〜する ഉയർത്തുക (പതാക). (uyarttuka (patāka).)

けいら 警邏 റോന്തുചുറ്റൽ. (rōntucuṟṟal.) 〜中の റോന്തുചുറ്റിക്കൊണ്ടിരിക്കുന്നതിന്നിടയിലുള്ള. (rōntucuṟṟikkoṇṭirikkunnatinniṭayiluḷḷa.)

けいらん 鶏卵 മുട്ട; കോഴിമുട്ട. (muṭṭa; kōḻimuṭṭa.)

けいり 経理 ① നിയന്ത്രണം; നോക്കിനടത്തൽ. (niyantraṇaṃ; nōkkinaṭattal.) ② (会計) അക്കൗണ്ടിംഗ്. (akkauṇṭiṃgŧ.)

けいりか 経理課 അക്കൗണ്ടിംഗ് വിഭാഗം. (akkauṇṭiṃgŧ vibhāgaṃ.)

けいりし 計理士 അക്കൗണ്ടന്റ്. (akkauṇṭanṟŧ.) *☞ 公認(会計士)
.

けいりゃく 計略 ① തന്ത്രം; പദ്ധതി; പരിപാടി; സൂത്രം. (tantraṃ; paddhati; paripāṭi; sūtraṃ.) ② (陰謀) ഗൂഢപദ്ധതി. (gūḍhapaddhati.)

けいりゅう 渓流 മലയരുവി. (malayaruvi.)

けいりゅう 係留 〜する കയറിൽ കെട്ടിയിടുക. (kayaṟil keṭṭiyiṭuka.)

けいりゅうききゅう 係留気球 കെട്ടിയുറപ്പിച്ച ബലൂൺ. (keṭṭiyuṟappicca balūṇ.)

けいりゅうじょう 係留場 കെട്ടി ഉറപ്പിക്കാൻ ഉപയോഗിക്കുന്ന കയറുകൾ അല്ലെങ്കിൽ ചങ്ങലകൾ; കെട്ടിയുറപ്പിക്കൽ. (keṭṭi uṟappikkān upayōgikkunna kayaṟukaḷ alleṅkil caṅṅalakaḷ; keṭṭiyuṟappikkal.)

けいりゅうふひょう 係留浮標 (കപ്പലും മറ്റും) കെട്ടിയുറപ്പിക്കാവുന്ന പൊങ്ങ് (ബോയ്). ((kappaluṃ maṟṟuṃ) keṭṭiyuṟappikkāvunna poṅṅŧ (bōyŧ).)

けいりょう 計量 〜する അളക്കുക; തൂക്കംനോക്കുക. (aḷakkuka; tūkkaṃnōkkuka.)

けいりょうカップ(スプーン)計量カップ(スプーン) അളക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന കപ്പ് (സ്പൂൺ). (aḷakkānupayōgikkunna kappŧ (spūṇ).)

けいりょうき 計量器 ① (അളക്കാനുള്ള) മീറ്റർ. ((aḷakkānuḷḷa) mīṟṟar.) ② (ガス・水道などの) (ഗ്യാസും വെള്ളവും മറ്റും) അളക്കുന്ന മീറ്റർ. ((gyāsuṃ veḷḷavuṃ maṟṟuṃ) aḷakkunna mīṟṟar.) ③ ത്രാസ്. (trāsŧ.)

けいりょうけいざいがく 計量経済学 അർത്ഥശാസ്ത്രവസ്തുതാ (സംഖ്യാ)പഠനശാസ്ത്രം. (artthaśāstravastutā (saṃkhyā)paṭhanaśāstraṃ.)

けいりょう 軽量 ഭാരംകുറഞ്ഞ. (bhāraṃkuṟañña.)

けいりょうきゅうのボクサー 軽量級のボクサー ലൈറ്റ് വെയിറ്റ് ബോക്സർ. (lairṟŧ veyirṟŧ bōksar.)

けいりん 競輪 ① സൈക്കിൾ ഓട്ടപ്പന്തയം; ബൈക്ക് ഓട്ടമത്സരം. (saikkiḷ ōṭṭappantayaṃ; baikkŧ ōṭṭamatsaraṃ.) ③ [種目] കെയിരിൻ (സൈക്കിൾ ഓട്ടപ്പന്തയം). (keyirin (saikkiḷ ōṭṭappantayaṃ).)

けいりんじょう 競輪場 സൈക്കിൾ ട്രേക്ക്; ബൈക്ക് ട്രേക്ക്. (saikkiḷ ṭrēkkŧ; baikkŧ ṭrēkkŧ.)

けいりんせんしゅ 競輪選手 സൈക്കിൾ പന്തയക്കാരൻ. (saikkiḷ pantayakkāran.)

けいるい 係累 ബന്ധുക്കൾ; -ആശ്രിതന്മാർ. (bandhukkaḷ; -āśritanmār.) 〜が多い വലിയ കുടുംബം -ആയിരിക്കുക. (valiya kuṭuṃbaṃ -āyirikkuka.) 〜のない ബന്ധുക്കളില്ലാത്ത. (bandhukkaḷillātta.)

けいれい 敬礼 അഭിവാദനം; തലകുനിക്കൽ. (abhivādanaṃ; talakunikkal.) 〜する അഭിവാദ്യംകൊടുക്കുക; തലകുനിക്കുക. (abhivādyaṃkoṭukkuka; talakunikkuka.)

けいれき 経歴 ജീവിതസംഭവങ്ങൾ; യോഗ്യതാവിവരണം. (jīvitasaṃbhavaṅṅaḷ; yōgyatāvivaraṇaṃ.) 〜が良い (悪い) നല്ല (മോശം) ജീവിതമായിരിക്കുക. (nalla (mōśaṃ) jīvitamāyirikkuka.)

けいれつ 系列 ശൃംഘല. (śṛṃghala.)

けいれつがいしゃ 系列会社 ഉപകമ്പനി. (upakampani.)

けいれつとりひき 系列取引 ഉപകമ്പനികളിലൂടെ വ്യാപാരം ചെയ്യൽ. (upakampanikaḷilūṭe vyāpāraṃ ceyyal.)

けいれん 痙攣 ① മൂർച്ഛ; പിരിമുറുക്കം; ഓക്കാനം വരിക. (mūrccha; pirimurukkam; ōkkānam varika.) ② (筋肉の) (പേശികൾ) കോച്ചിവലിയൽ. ((pēśikal) kōccivaliyal.) 〜する (കാൽ) തരിച്ചുപോവുക; പേശിവലിയുക. ((kāl) tariccupōvuka; pēśivaliyuka.) 〜起こす -അപസ്മാര ചേഷ്ടകൾ കാട്ടുക(കോച്ചിവലിവ്). (-apasmāra cēṣṭakal kāṭṭuka(kōccivalivu).)

けいろ 毛色 ① മുടിയുടെ നിറം. (muṭiyuṭe niṟam.) ② (動物の) (മൃഗങ്ങളുടെ) മൃദുരോമവർണ്ണം. ((mṛgaṅṅaluṭe) mṛdurōmavarṇṇam.) 〜の変わった അസാധാരണമായ; കിറുക്കനായ. (asādhāraṇamāya; kiṟukkanāya.)

けいろ 経路 മാർഗ്ഗം; വഴി; ചാനൽ. (mārggam; vaḻi; cānal.) ◇でんせんけいろ 伝染経路 പകർച്ചവ്യാധിയുടെ ലാഞ്ചന. (pakarccavyādhiyuṭe lāñcana.) ◇にゅうしゅけいろ 入手経路 സമ്പാദനമാർഗ്ഗങ്ങൾ. (sampādanamārggaṅṅal.)

けいろう 敬老

けいろうかい 敬老会 പ്രായമുള്ളവരെ ആദരിക്കുന്ന യോഗം. (prāyamuḷḷavare ādarikkunna yōgam.)

けいろうのひ 敬老の日 വൃദ്ധരെ ആദരിക്കുന്ന ദിവസം (വൃദ്ധദിനം). (vṛddhare ādarikkunna divasam (vṛddhadinam).)

KO നോക്ക് -ഔട്ട്. (nōkku -auṭṭu.) *☞ ノック(アウト). -ഒരു നോക്ക് -ഔട്ട്. (-oru nōkku -auṭṭu.)

KO がちする **KO** 勝ちする നോക്ക് ഔട്ടിലൂടെ ജയിക്കുക (ബോക്സിംഗിൽ). (nōkku auṭṭilūṭe jayikkuka (bōksimgil).)

ケーキ കെയ്ക്ക്. (keykku.)

ゲージ ഗെയ്ജ്. (geyju.)

ケース കെയ്സ്. (keysu.)

ケーススタディ കേയ്സ് സ്റ്റഡിചെയ്യൽ. (kēysu sṟṟaḍiceyyal.)

ケースバイケースで കെയ്സ് ബൈ കെയ്സ് അടിസ്ഥാനത്തിൽ. (keysu bai keysu aṭisthānattil.)

ケースワーカー കെയ്സു വർക്കർ (സാമൂഹ്യസംഘടനകളിലും മറ്റും പ്രവർത്തിക്കുന്നവർ). (keysu varkkar (sāmūhyasaṃghaṭanakaḷilum maṟṟum pravarttikkunnavar).)

ケーソン രണ്ടുചക്രമുള്ള ഒരുതരം ഉന്തുവണ്ടി; വെള്ളത്തിനടിയിൽ പ്രവർത്തിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ഉപകരണം. (raṇṭucakramuḷḷa orutaram untuvaṇṭi; veḷḷattinnaṭiyil pravarttikkānupayōgikkunna upakaraṇam.)

ケーソンびょう ケーソン病 (潜函(かん)病)കെയിസ്സൺ രോഗം. (മർദ്ദം കൂട്ടുകയോ കുറയുകയോ ചെയ്യുന്നതുമൂലമുണ്ടാകുന്ന രോഗം). (keyissaṇ rōgam. (marddam kūṭukayō kuṟayukayō ceyyunnatumūlamuṇṭākunna rōgam).)

ケータリングサービス (料理配送・料理人派遣)കേയ്റ്ററിംഗ് സർവീസ്. (kēyṟṟarimgu sarvīsu.)

K点 (Kてん) SKII സ്കിയിംഗിലെ ഒരു സാങ്കേതികപദം (കെ. പോയ്ന്റ്). (skiyimgile oru sāṅkētikapadam (ke. pōynṟu).)

ゲート ഗേറ്റ്. (gēṟṟu.)

ゲートアレイ 《LSI の一種》ഗേറ്റ് അറെയി (കമ്പ്യൂട്ടർ). (gēṟṟu areyi (kampyūṭṭar).)

ゲートウェイ ഗേറ്റ് വേ. (gēṟṟu vē.)

ゲートボール ഗേറ്റ് ബാൾ. (gēṟṟu bāl.)

ゲートル ① കാലിന്റെ കീഴ്ഭാഗം മൂടാൻ ഉണികൊണ്ടോ ഉകൽകൊണ്ടോ നിർമ്മിക്കുന്ന ഗെയിറ്റേർസ്. (kālinṟe kīḻbhāgam mūṭān tuṇikoṇṭō tukalkoṇṭō nirmmikkunna geyiṟṟērsu.) ② (巻きゲートル) പട്ടീസ്. (paṭṭīsu.)

ケープ കെയ്പ് (കൈയില്ലാത്ത ഒരുതരം വസ്ത്രംപിന്നിലോട്ട് തൂക്കിയിടുന്നത്). (keypu (kaiyillātta orutaram vastrampinnilōṭṭu tūkkiyiṭunnatu).)

ケーブル (索)കേബ്ൾ. (kēbḷ.)

ケーブルカー കേബ്ൾകാർ. (kēbḷkār.)

ケーブルてつどう ケーブル鉄道 കേബ്ൾ റെയിൽവെ. (kēbḷ ṟeyilve.)

ケーブルテレビ 《*abbr.* CATV》 കേബ്ൾ ടെലിവിഷൻ. (kēbḷ ṭeliviṣan.)

ゲーム ഗെയിം (ശീട്ട്; ടെന്നിസ്); കളി. (geyim (śīṭṭu; ṭennisu); kaḷi.)

ゲームさ ゲーム差 ഗെയിം എജ് (കളികഴിയൽ). (geyim eju (kaḷikaḻiyal).)

ゲームセット 《審判のことば》ഗെയിം സെറ്റ് (കളികഴിഞ്ഞു). (geyim seṟṟu (kaḷikaḻiññu).)

ゲームセンター അമ്യൂസ്മെന്റ് ആർക്കേഡ്. (amyūsmenṟu ārkkēḍu.)

ゲームソフト ഗെയിം സോഫ്റ്റ് വേയർ. (geyim sōphṟṟu vēyar.)

けおとす 蹴落とす ചവുട്ടിത്താഴ്ത്തുക. (cavuṭṭittāḻttuka.)

けおりもの 毛織物 കമ്പിളിത്തരങ്ങൾ. (kampiḷittaraṅṅaḷ.)

けおりものしょう 毛織物商 കമ്പിളിത്തരങ്ങൾ വില്പനനടത്തുന്ന കട; കമ്പിളിത്തുണിക്കട. (kampiḷittaraṅṅaḷ vilpananaṭattunna kaṭa; kampiḷittuṇikkaṭa.)

けが 怪我 മുറിവ്. (muṟivu.) 〜をする മുറിവുപറ്റുക. (muṟivupaṟṟuka.) 〜をさせる മുറിവേല്പിക്കുക. (muṟivēlpikkuka.) 〜の功名 ചുളുവിലുള്ള വൻവിജയം; ഭാഗ്യംകൊണ്ടു മാത്രമുള്ള ജയം. (culuvilulla vanvijayam; bhāgyamkoṇṭu mātramuḷḷa jayam.)

けがにん 怪我人 ① പരുക്കേറ്റ വ്യക്തി. (parukkēṟṟa vyakti.) ② (複数扱い) പരുക്കേറ്റവർ. (parukkēṟṟavar.) ③ മുറിവേറ്റവർ. (muṟivēṟṟavar.)

げか 外科 ശസ്ത്രക്രിയ. (śastrakriya.)

げかい(いん)外科医(院) സർജ്ജൻ (ശസ്ത്രക്രിയ). (sarjjan (śastrakriya).)

げかしゅじゅつ 外科手術 ഓപ്പറേഷൻ. (ōppaṟēṣan.)

げかい 下界 ① (地上)ഭൂമി. (bhūmi.) ② (現世)ഈലോകം; നമ്മുടെ ലോകം. (īlōkam; nammuṭe lōkam.)

けがす 汚す ① (名誉などを) കറപറ്റുക; കളങ്കപ്പെടുക. (karapaṟṟuka; kaḷaṅkappeṭuka.) ② (神聖を) പേര് ചീത്തയാവുക. (pēru cīttayāvuka.) ③ (女を)(സ്ത്രീകളെ) പീഡിപ്പിക്കുക. ((strīkaḷe) pīḍippikkuka.)

けがらわしい 汚らわしい അസഭ്യമായ; അശ്ലീലമായ; അറപ്പുതോന്നിപ്പിക്കുന്ന. (asabhyamāya; aślīlamāya; aṟapputōnnippikkunna.)

けがれ 汚れ മാലിന്യം; കളങ്കം. (mālinyam; kaḷaṅkam.) 〜のない കളങ്കമേശാത്ത; പരിശുദ്ധമായ. (kaḷaṅkamēśātta; pariśuddhamāya.)

けがれる 汚れる മലിനമാക്കപ്പെടുക. (malinamākkappeṭuka.) 汚れた മലിനീകരിക്കപ്പെട്ട; മലിനമായ. (malinīkarikkappeṭṭa; malinamāya.)

けがわ 毛皮 ① ഫർ (മൃദുലരോമം). (phar (mṛdularōmam).) ② (牛・羊などの) (പശു; ചെമ്മരിയാട് മുതലായവയുടെ) രോമത്തോട് കൂടിയ തോൽ ((paśu; cemmariyāṭu mutalāyavayuṭe) rōmattōṭu kūṭiya tōl) 〜のコート(えり巻)രോമത്തോടെയുള്ള തുകൽക്കോട്ട്. (rōmattōṭeyuḷḷa tukalkkōṭṭu.)

けがわしょう 毛皮商 തുകൽ കച്ചവടക്കാരൻ. (tukal kaccavaṭakkāran.)

けがわり 毛替り 〜する (鳥); (獣). തൂവൽകൊഴിയുക; രോമം പൊഴിയുക; (പാമ്പുകളുടെ) പടംപൊഴിയുക. (tūvalkoḻiyuka; rōmam poḻiyuka; (pāmpukaḷuṭe) paṭampoḻiyuka.)

げき 劇 നാടകം. (nāṭakaṃ.) 〜的な(に) നാടകീയമായ (മായി). (nāṭakīyamāya (māyi).)
げき 檄 പ്രകടനപത്രിക; അഭ്യർത്ഥന; പ്രഖ്യാപനം. (prakaṭanapatrika; abhyartthana; prakhyāpanaṃ.)
げきえいが 劇映画 ഫീച്ചർ ഫിലിം. (phīccar philiṃ.)
げきえつ 激越 〜な ഉത്ക്കടമായ; അക്രമാസക്തമായ. (utkkaṭamāya; akramāsaktamāya.) 〜な口調で ഉത്ക്കടമായ ശബ്ദത്തിൽ; അക്രമാസക്തമായ അലർച്ചയോടെ. (utkkaṭamāya śabdattil; akramāsaktamāya alarccayōṭe.)
げきか 劇化 〜する നാടകവത്കരിക്കുക (നോവൽ). (nāṭakavatkarikkuka (nōval).)
げきか 激化 〜する കൂടുതൽ ഉത്ക്കടമാവുക; അക്രമാസക്തമാവുക. (kūṭutal utkkaṭamāvuka; akramāsaktamāvuka.)
げきが 劇画 നർമ്മകഥ. (narmmakatha.)
げきげん 激減 സാരമായ കുറവ്. (sāramāya kuṟavŭ.) 〜する സാരമായി കുറയുക. (sāramāyi kuṟayuka.)
げきさく 劇作 നാടകമെഴുത്ത്. (nāṭakameḻuttŭ.) 〜する നാടകമെഴുതുക. (nāṭakameḻutuka.)
げきさっか 劇作家 നാടകമെഴുത്തുകാരൻ. (nāṭakameḻuttukāran.)
げきさくじゅつ 劇作術 നാടകരചനാശാസ്ത്രം. (nāṭakaracanāśāstraṃ.)
げきし 劇詩 നാടകീയകാവ്യം; നാടകീയകവിത. (nāṭakīyakāvyaṃ; nāṭakīyakavita.)
げきしょう 激賞 ഉയർന്ന പ്രശംസ. (uyarnna praśaṃsa.) 〜する വളരെയധികം പ്രശംസിക്കുക; പൊക്കിപ്പറയുക. (vaḷareyadhikaṃ praśaṃsikkuka; pokkippaṟayuka.)
げきしょう 劇症 〜の മാരകമായൊരുതരം കരൾരോഗം ബാധിച്ച. (mārakamāyorutaraṃ karaḷrōgaṃ bādhicca.)
げきじょう 劇場 തിയേറ്റർ; നാടകശാല. (tiyēṟṟar; nāṭakaśāla.)
げきじょう 激情 അക്രമാസക്തമായ വികാരം; വൈകാരികഭ്രാന്ത്. (akramāsaktamāya vikāraṃ; vaikārikabhrāntŭ.)
げきしょく 激職 തിരക്കേറിയ ഔദ്യോഗികപദവി. (tirakkēṟiya audyōgikapadavi.)
げきしん 激震 ഗുരുതരമായ ഭൂകമ്പം. (gurutaramāya bhūkampaṃ.)
げきじん 激甚
げきじんさいがい 激甚災害 ഗുരുതരമായ നാശം; അത്യാഹിതം. (gurutaramāya nāśaṃ; atyāhitaṃ.)
げきする 激する ആവേശഭരിതമാവുക; കോപാവിഷ്ടമാവുക; വികാരാവേശത്തള്ളിച്ചയിലാവുക. (āvēśabharitamāvuka; kōpāviṣṭamāvuka; vikārāvēśattaḷḷiccayilāvuka.) 激しやすい ആവേശഭരിതമാകാൻ എളുപ്പമായ; പെട്ടെന്ന് കോപാവിഷ്ടമാകുന്ന. (āvēśabharitamākān eḷuppamāya; peṭṭennŭ kōpāviṣṭamākunna.)
げきせん 激戦 ① ഉഗ്രപോരാട്ടം; കനത്തയുദ്ധം. (ugrapōrāṭṭaṃ; kanattayuddhaṃ.) ② (選挙などの) (തിരഞ്ഞെടുപ്പിലും മറ്റും) കടുത്തമത്സരം. ((tiraññeṭuppiluṃ maṟṟuṃ) kaṭuttamatsaraṃ.)
げきせんち 激戦地 ① കടുത്തമത്സരം നടക്കുന്ന മേഖല. (kaṭuttamatsaraṃ naṭakkunna mēkhala.) ② (選挙) കടുത്തമത്സരം നടക്കുന്ന മണ്ഡലം. (kaṭuttamatsaraṃ naṭakkunna maṇḍalaṃ.)
げきぞう 激増 പ്രകടമായ വർദ്ധനവ്. (prakaṭamāya varddhanavŭ.) 〜する സാരമായി വർദ്ധിക്കുക (പൊടുന്നനവെ). (sāramāyi varddhikkuka (poṭunnanave).)
げきたい 撃退 〜する തിരിച്ചോടിക്കുക; ആട്ടിപ്പായിക്കുക. (tiriccōṭikkuka; āṭṭippāyikkuka.)
げきだん 劇団 നാടകക്കമ്പനി; ട്രൂപ്പ്. (nāṭakakkampani; ṭrūppŭ.)
げきだんいん 劇団員 നാടകക്കമ്പനിയിലെ അംഗം. (nāṭakakkampaniyile aṃgaṃ.)
げきだん 劇壇 ☞ 演劇(界).
げきちゅうげき 劇中劇 നാടകത്തിനുള്ളിലെ നാടകം. (nāṭakattinnuḷḷile nāṭakaṃ.)
げきちん 撃沈 〜する മുങ്ങിപ്പോവുക; വെള്ളത്തിൽ മുക്കിത്താഴ്ത്തുക. (muṅṅippōvuka; veḷḷattil mukkittāḻttuka.)
げきつい 撃墜 〜する (地上砲火で). വെടിവെച്ച് താഴെയെത്തിക്കുക; വെടിവെച്ച് വീഴ്ത്തുക. (veṭiveccu tāḻeyettikkuka; veṭiveccu vīḻttuka.)
げきつう 激痛 〜に襲われる തുളച്ചുകയറുന്ന വേദനക്കടിപ്പെടുക. (tuḷaccukayaṟunna vēdanakkaṭippeṭuka.)
げきど 激怒 കോപം; രോഷം. (kōpaṃ; rōṣaṃ.) 〜する കോപാവിഷ്ടനാവുക; ദേഷ്യപ്പെടുക; (kōpāviṣṭanāvuka; dēṣyappeṭuka;) 〜させる കോപാവിഷ്ടനാക്കുക; ദേഷ്യംപിടിപ്പിക്കുക; (kōpāviṣṭanākkuka; dēṣyampiṭippikkuka;) 〜して ക്ഷുഭിതനായി.... (kṣubhitanāyi....)
げきとう 激闘 ഉഗ്രസംഘട്ടനം. (ugrasaṃghaṭṭanaṃ.)
げきどう 激動 ① ഭയങ്കര ഞെട്ടൽ. (bhayaṅkara ñeṭṭal.) ② (人心の) ആവേശത്തള്ളിച്ച. (āvēśattaḷḷicca.) ③ (動揺) പ്രക്ഷോഭം; വിക്ഷോഭം. (prakṣōbhaṃ; vikṣōbhaṃ.)
げきとつ 激突 ഭയങ്കര കൂട്ടിമുട്ടൽ. (bhayaṅkara kūṭṭimuṭṭal.) 〜する (തീവണ്ടിയുമായി) ഭയങ്കരമായി കൂട്ടിമുട്ടുക. ((tīvaṇṭiyumāyi) bhayaṅkaramāyi kūṭṭimuṭṭuka.)
げきは 撃破 〜する പരാജയപ്പെടുത്തുക; നശിപ്പിക്കുക. (parājayappeṭuttuka; naśippikkuka.)
げきはつ 激発 വികാരവിക്ഷോഭം. (vikāravikṣōbhaṃ.)
げきひょう 劇評 നാടകവിമർശനം. (nāṭakavimarśanaṃ.)
げきひょうか 劇評家 നാടകവിമർശകൻ. (nāṭakavimarśakan.)
げきぶん 檄文 ☞ 檄.
げきへん 激変 പൊടുന്നനവേയുള്ള മാറ്റം. (poṭunnanavēyuḷḷa māṟṟaṃ.) 〜する പെട്ടെന്ന് മാറുക; പെട്ടെന്നുള്ള മാറ്റത്തിന്ന് വിധേയമാവുക. (peṭṭennŭ māṟuka; peṭṭennuḷḷa māṟṟattinnŭ vidhēyamāvuka.)
げきむ 激務 കഠിനാദ്ധ്വാനം; തിരക്കേറിയ ഉദ്യോഗം. (kaṭhinādhvānaṃ; tirakkēṟiya udyōgaṃ.) 〜に倒れる കഠിനാദ്ധ്വാനത്തിൽ തകർന്നുപോവുക. (kaṭhinādhvānattil takarnnupōvuka.)
げきめつ 撃滅 〜する ഉന്മൂലനാശം വരുത്തുക; നശിപ്പിക്കുക. (unmūlanāśaṃ varuttuka; naśippikkuka.)
げきやく 劇薬 ① വീര്യം കൂടിയ ഔഷധം. (vīryaṃ kūṭiya auṣadhaṃ.) ② (毒薬) മാരകവിഷം. (mārakaviṣaṃ.)
けぎらい 毛嫌い സഹജദ്വേഷം. (sahajadvēṣaṃ.) 〜する വിദ്വേഷം പുലർത്തുക. (vidvēṣaṃ pularttuka.)
げきりゅう 激流 കുത്തിയൊലിക്കുന്ന നീരൊഴുക്ക്; ശക്തിയായൊഴുകുന്ന അരുവി; മലവെള്ളപ്പാച്ചൽ. (kuttiyolikkunna nīroḻukkŭ; śaktiyāyoḻukunna aruvi; malaveḷḷappāccal.)
げきりん 逆鱗 〜に触れる ഒരാളുടെ അപ്രീതിക്ക് പാത്രമാവുക. (orāḷuṭe aprītikkŭ pātramāvuka.)
げきれい 激励 പ്രോത്സാഹനം. (prōtsāhanaṃ.) 〜する പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക; പ്രചോദനം നല്കുക. (prōtsāhippikkuka; pracōdanaṃ nalkuka.) 〜の言葉 പ്രോത്സാഹനവാക്കുകൾ. (prōtsāhanavākkukaḷ.)
げきれつ 激烈 〜な അക്രമാസക്തമായ (ഭാഷ); കടുത്ത (മത്സരം). (akramāsaktamāya (bhāṣa); kaṭutta (matsaraṃ).)
げきろん 激論 ചൂടുപിടിച്ച വാക്തർക്കം. (cūṭupiṭicca vāktarkkaṃ.) 〜する ചൂടോടെ വാദിക്കുക. (cūṭōṭe vādikkuka.)

げくう 外宮 പുറംദേവാലയം (ഇസെ ദേവാലയത്തിൻറെ ചുറ്റമ്പലം). (puṟaṃdēvālayaṃ (ise dēvālayattinṟe cuṟṟampalaṃ).)

けげん 怪訝

〜な(そうに)സംശയാസ്പദമായ (ആയി) (saṃśayāspadamāya (āyi))

〜な顔をする മുഖത്ത് കള്ളലക്ഷണം ഉണ്ടായിരിക്കുക. (mukhattu kaḷḷalakṣaṇaṃ uṇṭāyirikkuka.)

げこ 下戸 ① മദ്യപാനത്തിൽ വലിയ താത്പര്യമില്ലാത്ത ആൾ. (madyapānattil valiya tātparyamillātta āḷ.) ② ［禁酒家］മദ്യം തീരെകഴിക്കാത്ത ആൾ. (madyaṃ tīrekaḻikkātta āḷ.)

げこう 下校 〜する സ്കൂൾവിട്ടുവരിക (വീട്ടിലോട്ട്). (skūḷviṭṭuvarika (vīṭṭilōṭṭu).)

げこくじょう 下剋上 〜である തലയിരിക്കുമ്പോൾ വാലാട്ടുന്ന അവസ്ഥയായിരിക്കുക. (talayirikkumpōḷ vālāṭunna avasthayāyirikkuka.)

けさ 今朝 〜（早く，おそく）ഇന്ന് രാവിലെ (കാലേക്കൂട്ടി, താമസിച്ച്). (innu rāvile (kālēkkūṭṭi, tāmasiccu).)

けさ 袈裟 ചില ക്രിസ്തീയപുരോഹിതന്മാർ ധരിക്കുന്ന ഒരുതരം പുറംവസ്ത്രം. (cila kristīyapurōhitanmār dharikkunna orutaraṃ puṟaṃvastraṃ.)

げざい 下剤 വിരേചനൗഷധം; വയറിളക്കാൻകൊടുക്കുന്ന മരുന്ന്. (virēcanauṣadhaṃ; vayaṟiḷakkānkoṭukkunna marunnu.) 〜（をかける）(緩下剤［കൻഗെസ്ഇ］)］. വയറിളക്കാൻ മരുന്ന് കഴിക്കുക/കൊടുക്കുക. (vayaṟiḷakkān marunnu kaḻikkuka/koṭukkuka.)

ケシ 芥子 പോപ്പിച്ചെടി; ഒരുതരം ഉമ്മത്ത്. (pōppicceṭi; orutaraṃ ummattu.)

ケシつぶ 芥子粒 പോപ്പിവിത്തുകൾ. (pōppivittukaḷ.)

げし 夏至 ഉത്തരായനാന്തം. (uttarāyanāntaṃ.)

けしいん 消印 ① തപാൽ സീലിന്റെ അടയാളം. (tapāl sīlinṟe aṭayāḷaṃ.) ② （日付印）തപാലുരുപ്പടികളിലെ തിയതി അടയാളം. (tapāluruppaṭikaḷile tiyati aṭayāḷaṃ.) 〜のある തപാൽ അടയാളമുള്ള. (tapāl aṭayāḷamuḷḷa.)

けしかける ① (പട്ടിയെ ആരുടെയെങ്കിലും നേർക്ക്) അഴിച്ചുവിടുക; (പട്ടിയെ) വിടുക. ((paṭṭiye āruṭeyeṅkiluṃ nērkku) aḻiccuviṭuka; (paṭṭiye) viṭuka.) ② (ഒരാളെ) പ്രകോപിപ്പിക്കുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക. ((orāḷe) prakōpippikkuka; prērippikkuka.)

けしからん 怪しからん മര്യാദയില്ലാത്ത; ലജ്ജാകരമായ; അക്ഷന്തവ്യമായ; ആഭാസകരമായ (പെരുമാറ്റം). (maryādayillātta; lajjākaramāya; akṣantavyamāya; ābhāsakaramāya (perumāṟṟaṃ).)

けしき 気色 ［素振り］ഭാവം; നോട്ടം (ഉള്ള സ്ഥലം). (bhāvaṃ; nōṭṭaṃ (uḷḷa sthalaṃ).)

けしき 景色 പ്രകൃതിഭംഗി; പ്രകൃതിരംഗം. (prakṛtibhaṃgi; prakṛtiraṃgaṃ.) 〜のよい場所 സുന്ദരമായ പ്രകൃതിദൃശ്യം. (sundaramāya prakṛtidṛśyaṃ.)

けしきばむ 気色ばむ ദേഷ്യംപിടിക്കുക; ക്ഷോഭിക്കുക. (dēṣyaṃpiṭikkuka; kṣōbhikkuka.)

げじげじ തേരട്ട. (tēraṭṭa.) 〜のようにきらわれる കഠിനമായി അറപ്പും വെറുപ്പും തോന്നുക. (kaṭhinamāyi aṟappuṃ veṟuppuṃ tōnnuka.)

げじげじまゆ げじげじ眉 പരുക്കനായ പുരികം (കൂട്ട്). (parukkanāya purikaṃ (kūṭṭu).)

けしゴム 消しゴム മായ്ക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ഇറേസർ; റബ്ബർ. (māykkānupayōgikkunna iṟēsar; ṟabbar.)

けしとめる 消し止める (തീ) കെടുത്തുക; (തീ) നിയന്ത്രണവിധേയമാക്കുക. ((tī) keṭuttuka; (tī) niyantraṇavidhēyamākkuka.)

けじめ വ്യത്യാസം; വ്യതിരിക്തത. (vyatyāsaṃ; vyatiriktata.) 〜をつける വേർതിരിക്കുക; തിരിച്ചറിയുക. (vērtirikkuka; tiriccaṟiyuka.)

げしゃ 下車 〜する വണ്ടിയിൽനിന്നും (കാറിൽനിന്നും) ഇറങ്ങുക. (vaṇṭiyilninnuṃ (kāṟilninnuṃ) iṟaṅṅuka.)

げしゅく 下宿 ① താൽക്കാലിക താമസം ഉറപ്പിക്കൽ (മാറ്റൽ); മുറി (എടുക്കൽ). (tālkkālika tāmasaṃ uṟappikkal (māṟṟal); muṟi (eṭukkal).) ② ［下宿屋］താത്കാലിക താമസ (സ്ഥലം); ലോഡ്ജ്. (tātkālika tāmasa (sthalaṃ); lōḍju.) 〜する (ലോഡ്ജിലും മറ്റും) താമസമുറപ്പിക്കുക. ((lōḍjiluṃ maṟṟuṃ) tāmasamuṟappikkuka.)

げしゅくにん 下宿人 വാടകയ്ക്ക് താമസിക്കുന്ന ആൾ. (vāṭakaykku tāmasikkunna āḷ.)

げしゅくりょう 下宿料 മുറിക്കും ഭക്ഷണത്തിനും കൂടിയുള്ള (ചാർജ്). (muṟikkuṃ bhakṣaṇattinnuṃ kūṭiyuḷḷa (cārju).)

げじゅん 下旬 മാസത്തിന്റെ (അവസാനത്തിന്റെ പത്തുദിവസം) അവസാനഭാഗം. (māsattinṟe (avasānattinṟe pattudivasaṃ) avasānabhāgaṃ.) 5月〜に മെയ് മാസം അവസാനത്തോടെ. (meyu māsaṃ avasānattōṭe.)

けしょう 化粧 മെയ്ക്കപ്പ്. (meykappu.) 〜する（着付［കിതുകെ］). മുഖം മിനുക്കുക; വേഷം മാറ്റുക; പൗഡർ ഇടുക; മെയ്ക്കപ്പ് ചെയ്യുക; (mukhaṃ minukkuka; vēṣaṃ māṟṟuka; pauḍar iṭuka; meykappu ceyyuka;) 〜を落とす(直す)മെയ്ക്കപ്പ് മാറ്റുക (ശരിപ്പെടുത്തുക). (meykappu māṟṟuka (śarippeṭuttuka).)

けしょうすい 化粧水 മുഖത്ത് തേയ്ക്കുന്ന ലോഷൻ. (mukhattu tēykkunna lōṣan.)

けしょうせっけん 化粧石鹸 റ്റോയ്ലറ്റ് സോപ്പ്. (ṟṟōylaṟṟu sōppu.)

けしょうだい(しつ,ぎ)化粧台(室,着) ഡ്രസ്സിംഗ് റ്റേബ്ൾ (റൂം, ഗൗൺ). (ḍrassiṃgu ṟṟēbḷ (rūṃ, gauṇ).)

けしょうどうぐ 化粧道具 റ്റോയ്ലറ്റ് സെറ്റ്. (ṟṟōylaṟṟu seṟṟu.)

けしょうばこ 化粧箱 ① ഡ്രസ്സിംഗ് (റ്റോയ്ലറ്റ്) കെയ്സ്. (ḍrassiṃgu (ṟṟōylaṟṟu) keysu.) ② （携帯用）വാനിറ്റി കെയ്സ്. (vāniṟṟi keysu.)

けしょうひん 化粧品 സൗന്ദര്യവർദ്ധക സാധനങ്ങൾ; കൊസ്മെറ്റിക്ക്സ്. (saundaryavarddhaka sādhanaṅṅaḷ; kosmeṟṟikksu.)

けしょうひんてん 化粧品店 കോസ്മെറ്റിക്സ് ഷോപ്പ്. (kōsmeṟṟiksu ṣōppu.)

ケジラミ 毛虱 ഒരുതരം പേൻ. (orutaraṃ pēn.)

けしん 化身 അവതാരം; മൂർത്തിമദ്ഭാവം. (avatāraṃ; mūrttimadbhāvaṃ.) 悪魔の〜പിശാചിന്റെ അവതാരം. (piśācinṟe avatāraṃ.)

けす 消す ① (തീ, വെളിച്ചം, ഗാസ്) കെടുത്തുക. ((tī, veḷiccaṃ, gāsu) keṭuttuka.) ② （吹いて）ഊതിക്കെടുത്തുക; അണയ്ക്കുക. (ūtikkeṭuttuka; aṇaykkuka.) ③ തുടച്ചുമാറ്റുക. (tuṭaccumāṟṟuka.) ④ （抹消）റദ്ദ് ചെയ്യുക. (ṟaddu ceyyuka.) ⑤ （毒を）പ്രതിക്രിയ ചെയ്യുക (വിഷബാധയ്ക്ക്). (pratikriya ceyyuka (viṣabādhaykku).) ⑥ （悪臭などを）ഇല്ലാതാക്കുക (ദുർഗ്ഗന്ധം). (illātākkuka (durggandhaṃ).) ⑦ （人を）കൊലചെയ്യുക. (kolaceyyuka.)

げす 下衆 ആഭാസൻ; അധമൻ. (ābhāsan; adhaman.) 〜な *☞下品（な）. അധമനായ; സംസ്കാരശൂന്യനായ; (adhamanāya; saṃskāraśūnyanāya;) 〜のかんぐり സങ്കുചിതമനസ്സിൽനിന്നും വരുന്ന ശങ്ക. (saṅkucitamanassilninnuṃ varunna śaṅka.)

げすい 下水 ①（汚水）അഴുക്കുവെള്ളം. (aḻukkuveḷḷaṃ.) ②（設備）ഓട. (ōṭa.) ③（みぞ）മലിനജലത്തോട്. (malinajalattōṭu.)

げすいかん 下水管 മലിനജലക്കുഴൽ. (malinajalakkuḻal.)

げすいこうじ 下水工事 കാനപണിയൽ. (kānapaṇiyal.)

げすいしょりじょう 下水処理場 മാലിന്യസംസ്കരണ കേന്ദ്രം. (mālinyasaṃskaraṇa kēndraṃ.)

げすいどう 下水道 അഴുക്കുചാൽ. (aḻukkucāl.)

ゲスト （客）ഗസ്റ്റ്; അതിഥി. (gasṟṟu; atithi.) ◇ゲストしゅつえん ゲスト出演 ഗസ്റ്റ് പ്രകടനം (സ്റ്റേജിൽ). (gasṟṟu prakaṭanam (srrējil).) ◇ゲストしゅつえんしゃ ゲスト出演者 ഗസ്റ്റ് സ്റ്റാർ. (gasṟṟu srṟār.) ◇ゲストハウス അതിഥി മന്ദിരം; ഗെസ്റ്റ് ഹൗസ്. (atithi mandiram; gesṟṟu hausu.)

けずりぶし 削り節 ഉണക്കിയ (ലോലമായി ചെത്തിയെടുത്ത) ട്യൂണമത്സ്യം. (uṇakkiya (lōlamāyi cettiyeṭutta) tūṇamatsyam.)

けずる 削る ① ചെത്തുക. (cettuka.) ② (鉋(かんな)で)(മരപ്പലകയും മറ്റും) ചിപ്പിയിട്ടുനിരപ്പാക്കുക. ((marappalakayum maṟṟum) cipliyiṭṭunirappākkuka.) ③ (പെൻസിൽ) കൂർപ്പിക്കുക. ((pensil) kūrppikkuka.) ④ (削除) വെട്ടിക്കളയുക (വാക്കുകൾ). (veṭṭikkaḷayuka (vākkukaḷ).) ⑤ (削減) വെട്ടിച്ചുരുക്കുക (ബജറ്റ്). (veṭṭiccurukkuka (bajaṟṟu).) ⑥ വെട്ടിക്കുറയ്ക്കുക (ചിലവ്); കുറയ്ക്കുക (ശമ്പളം). (veṭṭikkuṟaykkuka (cilavu); kuṟaykkuka (śampaḷam).)

げせわ 下世話 〜に言うと സാധാരണഭാഷയിൽ പറഞ്ഞാൽ. (sādhāraṇabhāṣayil paṟaññāl.)

げせん 下賤 〜の താഴ്ന്നനിലയിലുള്ള (ജനനം). (tāḻnnanilayiluḷḷa (jananam).)

げせん 下船 〜する കപ്പലിൽനിന്നിറങ്ങുക. (kappalilninniṟaṅṅuka.)

けぞめ 毛染 തലമുടി കറുപ്പിക്കൽ (ചായം പൂശൽ). (talamuṭi kaṟuppikkal (cāyam pūśal).)

けぞめぐすり 毛染薬 മുടിക്ക് ചായംകൊടുക്കുന്ന ഔഷധം. (muṭikku cāyamkoṭukkunna auṣadham.)

けた 桁 ① ഉത്തരം (വീടിന്റെ); തുലാം. (uttaram (vīṭinṟe); tulām.) ② (橋の)പാലത്തിന്റെ ഗർഡർ. (pālattinṟe garḍar.) ③ (そろばんの) (കണക്കുകൂട്ടാനുപയോഗിക്കുന്ന) അബാക്കസ്സിന്റെ ഒരു ഭാഗം. ((kaṇakkuṭṭānupayōgikkunna) abākkassinṟe oru bhāgam.) ④ (数字の) സംഖ്യ. (saṃkhya.) ⑤ (位どり) സ്ഥാനം. (sthānam.) 5〜の(数, 額) അഞ്ചു സ്ഥാനങ്ങളുള്ള (സംഖ്യ). (añcu sthānaṅṅaḷuḷḷa (saṃkhya).) 〜を違える സംഖ്യ തെറ്റിയിടുക. (saṃkhya teṟṟiyiṭuka.)

げた 下駄 പാദുകം. (pādukam.) 〜を預ける എല്ലാം (ആരെയെങ്കിലും) ഏല്പിക്കുക. (ellām (āreyeṅkilum) ēlpikkuka.) 〜をはかせる വിദ്യാർത്ഥിയുടെ ഗ്രേഡ് കൂട്ടിക്കൊടുക്കുക. (vidyārtthiyuṭe grēḍu kūṭṭikkoṭukkuka.)

げたや(ばこ) 下駄屋(箱) പാദുകക്കട (ഷൂ അലമാര). (pādukakkaṭa (ṣū alamāra).)

げたばきじゅうたく 下駄ばき住宅 താഴെ കടകളും മുകളിൽ താമസസ്ഥലവുമായുള്ളവ. (tāḻe kaṭakaḷum mukaḷil tāmasasthalavumāyuḷḷava.)

けたおす 蹴倒す ചവുട്ടിത്താഴ്ത്തുക. (cavuṭṭittāḻttuka.)

けだかい 気高い കുലീനമായ; ഉന്നതതലത്തിലുള്ള. (kulīnamāya; unnatatalattiluḷḷa.)

けたたましい ബഹളം കൂട്ടുന്ന; ഒച്ചയേറിയ; തുളച്ചുകയറുന്ന ഒച്ചയുള്ള. (bahaḷam kūṭṭunna; occayēṟiya; tuḷaccukayaṟunna occayuḷḷa.) けたたましく ഒച്ചത്തിൽ. (occattil.)

けたちがい 桁違い 〜の widely different (相違). #[REF]☞ 桁外れ(の) തികച്ചും വ്യത്യസ്തമായ. (tikaccum vyatyastamāya.)

げだつ 解脱 〜する സ്വയം വിമുക്തനാവുക (ലൗകികകാര്യങ്ങളിൽനിന്നും മുക്തിനേടുക); സ്വയം വിമോചനം നേടുക. (svayam vimuktanāvuka (laukikakāryaṅṅaḷilninnum muktinēṭuka); svayam vimōcanam nēṭuka.)

けたはずれ 桁外れ 〜の(に) അപൂർവമായവിധം വ്യത്യസ്തമായ (മായി). (apūrvamāyavidham vyatyastamāya (māyi).)

けだもの 獣 മൃഗം; വന്യജീവി. (mṛgam; vanyajīvi.)

けだるい 気怠い അലസത; മടി. (alasata; maṭi.)

けち (人) ലുബ്ധൻ. (lubdhan.) 〜な[物惜しみする] [卑[ഈയ]しい[ശീ]] ലുബ്ധനായ; കൈകൊണ്ടു കൊടുക്കാത്ത; (lubdhanāya; kaikoṇṭukoṭukkātta;) 〜がつく നിർഭാഗ്യകരമായ അപകടത്തിൽപ്പെടുക; ദുഃശ്ശകുനം കാണുക; (nirbhāgyakaramāya apakaṭattilppeṭuka; duḥśśakunam kāṇuka;) 〜をつける കുറ്റം കണ്ടെത്തുക; ആവേശം തണുപ്പിക്കുക. (kuṟṟam kaṇṭettuka; āvēśam taṇuppikkuka.)

けちくさい けち臭い നിന്ദ്യമാംവിധം പിശുക്കുള്ള. (nindyamāmvidham piśukkuḷḷa.)

けちけち
〜する പിശുക്ക് കാട്ടുക; (piśukku kāṭṭuka;) 〜せずに ഉദാരമായി; പിശുക്ക് കാട്ടാതെ. (udāramāyi; piśukku kāṭṭāte.)

ケチャップ കെച്ചപ്പ് (റ്റൊമാറ്റോ). (keccappu (ṟṟomāṟṟō).)

けちらす 蹴散らす ചവിട്ടിഓടിക്കുക; ഓടിക്കുക (ശത്രുവിനെ). (caviṭṭiōṭikkuka; ōṭikkuka (śatruvine).)

けちんぼう പിശുക്കൻ; ലുബ്ധൻ. (piśukkan; lubdhan.)

けつ 穴 ☞ 尻. 〜の穴の小さい സങ്കുചിതമനസ്കരായ. (saṅkucitamanaskarāya.)

けつ 決 തീരുമാനം; (മാറ്റുക) വോട്ട് (വോട്ടിനിടുക). (tīrumānam; (māṟṟuka) vōṭṭu (vōṭṭiniṭuka).)

けつあつ 血圧 രക്തസമ്മർദ്ദം (അളക്കുക). (raktasammarddam (aḷakkuka).) 〜が高い(低い) ഉയർന്ന (താഴ്ന്ന, കുറഞ്ഞ) രക്തസമ്മർദ്ദമു(ണ്ടായിരിക്കുക). (uyarnna (tāḻnna, kuṟañña) raktasammarddamu (ṇṭāyirikkuka).)

けつあつけい 血圧計 രക്തസമ്മർദ്ദം അളക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ഉപകരണം. (raktasammarddam aḷakkānupayōgikkunna upakaraṇam.)

けつあつこうかざい 血圧降下剤 ഉയർന്ന രക്ത സമ്മർദ്ദം കുറയ്ക്കാനുള്ള മരുന്ന് (uyarnna rakta sammarddam kuṟaykkānuḷḷa marunnu)

けつい 決意 ☞ 決心.

けついん 欠員 ഒഴിവ്; ഒഴിവുള്ള തസ്തിക. (oḻivu; oḻivuḷḷa tastika.)

けつえき 血液 രക്തം. (raktam.) AB 型の〜B ഗ്രൂപ്പ് രക്തം. (B grūppu raktam.)

けつえきがた 血液型 രക്തത്തിന്റെ ഗ്രൂപ്പ്. (raktattinṟe grūppu.)

けつえきぎんこう 血液銀行 രക്തബാങ്ക്. (raktabāṅku.)

けつえきけんさ 血液検査 രക്തപരിശോധന. (raktapariśōdhana.)

けつえきせいざい 血液製剤 രക്തത്തിൽനിന്നും ലഭിക്കുന്ന ഉല്പന്നങ്ങൾ. (raktattilninnum labhikkunna ulpannaṅṅaḷ.)

けつえん 血縁 ☞ 血族.

けっか 結果 (നല്ലതോ ചീത്തയോ ആയ) ഫലം; -അനന്തരഫലം;ഭവിഷ്യത്ത്. ((nallatō cittayō āya) phalam; -anantaraphalam;bhaviṣyattu.) …の〜...(ൻറെ) ഫലം;...(ൻറെ) -അനന്തരഫലം. (...(nṟe) phalam;...(nṟe) -anantaraphalam.) …の〜となる ...(ൻറെ) ഫലമായിരിക്കുക;...ന്റെ -അനന്തര ഫലമായിരിക്കുക. (...(nṟe) phalamāyirikkuka;..nṟe -anantara phalamāyirikkuka.)

けっかろん 結果論 രണ്ടാമത്തെ ഊഹം. (raṇṭāmatte ūham.)

げっか 月下 നിലാവിൽ. (nilāvil.) 〜の നിലാവുള്ള. (nilāvuḷḷa.)

げっかひょうじん 月下氷人 ഇടനിലക്കാരൻ. (iṭanilakkāran.) *☞ 仲人(なこうど).

けっかい 決壊 〜する പൊട്ടിപ്പോവുക; തകർന്നുപോവുക; വിട്ടുപോവുക. (poṭṭippōvuka; takarnnupōvuka; viṭṭupōvuka.)

けっかく 結核 ക്ഷയരോഗം. (kṣayarōgam.) 〜性の ക്ഷയരോഗസംബന്ധിയായ. (kṣayarōgasaṃbandhiyāya.)

けっかくかんじゃ 結核患者 ക്ഷയരോഗി. (kṣayarōgi.)

けっかくきん 結核菌 ക്ഷയരോഗാണുക്കൾ. (kṣayarōgāṇukkaḷ.)

けっかくりょうようじょ 結核療養所 ക്ഷയരോഗ സാനിറ്റോറിയം. (kṣayarōga sānirṟōriyaṃ.)
げつがく 月額 മാസവരി. (māsavari.)
けっかん 欠陥 വൈകല്യം; കുറ്റം; കുറവ്. (vaikalyaṃ; kuṟṟaṃ; kuṟavŧ.) ～のある കുറ്റമുള്ള. (kuṟṟamuḷḷa.)
けっかんしゃ 欠陥車 കുറ്റമുള്ള കാർ. (kuṟṟamuḷḷa kār.)
けっかんしょうひん 欠陥商品 കേടുവന്ന ചരക്കുകൾ. (kēṭuvanna carakkukaḷ.)
けっかん 血管 രക്തക്കുഴൽ. (raktakkuḻal.)
けっかんいしょく 血管移植 രക്തക്കുഴൽ മാറ്റിവെയ്ക്കുന്ന ശസ്ത്രക്രിയ. (raktakkuḻal māṟṟiveykkunna śastrakriya.)
げっかん 月刊 മാസിക; മാസംതോറും പ്രസിദ്ധീകരിക്കുന്നത്. (māsika; māsaṃtōṟuṃ prasiddhīkarikkunnatŧ.)
げっかんざっし 月刊雑誌 മാസംതോറുമിറക്കുന്ന പ്രസിദ്ധീകരണം. (māsaṃtōṟumiṟakkunna prasiddhīkaraṇaṃ.)
けっき 血気
～の ചോര തിളയ്ക്കുന്ന. (cōra tiḷaykkunna.) ～にはやる (യൗവനത്തിൻറെ) ചോരത്തിളപ്പിൽ പെടുക ((yauvanattinṟe) cōrattiḷappil peṭuka)
けっき 決起 ～する ഉയിർത്തെഴുന്നേൽക്കുക (പ്രവർത്തനനിരതമാവുക). (uyirtteḻunnēlkkuka (pravarttananiratamāvuka).)
決起大会(集会)(けっきたいかい(集会)) കൂറ്റൻ പ്രകടനം (റാലി). (kūṟṟan prakaṭanaṃ (ṟāli).)
けつぎ 決議 ①（案）പ്രമേയം. (pramēyaṃ.) ② തീരുമാനം. (tīrumānaṃ.) ～する പ്രമേയം പാസ്സാക്കുക; (വോട്ടിനിട്ട്) തീരുമാനമെടുക്കുക. (pramēyaṃ pāssākkuka; (vōṭṭiniṭṭŧ) tīrumānameṭukkuka.)
けつぎきかん 決議機関 വോട്ടിംഗ് യന്ത്രം. (vōṭṭiṃgŧ yantraṃ.)
けっきゅう 血球 (ചുവപ്പ്, വെള്ള) രക്താണുക്കൾ. ((cuvappŧ, veḷḷa) raktāṇukkaḷ.)
げっきゅう 月給 ശമ്പളം; മാസപ്പടി. (śampaḷaṃ; māsappaṭi.) ～を取る ശമ്പളംകിട്ടുക. (śampaḷaṃkiṭṭuka.) ～が上がる（下がる）ശമ്പളം വർദ്ധിക്കുക (ചുരുങ്ങുക). (śampaḷaṃ varddhikkuka (curuṅṅuka).)
げっきゅうとり 月給取り ① മാസശമ്പളക്കാരൻ. (māsaśampaḷakkāran.) ②（階層）മാസശമ്പളക്കാർ. (māsaśampaḷakkār.)
げっきゅうび 月給日 ശമ്പളദിവസം. (śampaḷadivasaṃ.)
げっきゅうぶくろ 月給袋 ശമ്പളപായ്ക്കറ്റ്. (śampaḷapāykkaṟṟŧ.)
けっきょく 結局 ① ആകെക്കൂടിനോക്കുമ്പോൾ. (ākekkūṭinōkkumpōḷ.) ②（最終的には）എന്തായാലും ഒടുക്കം. (entāyālum oṭukkaṃ.)
けっきん 欠勤 ഹാജരാവാതിരിക്കൽ (ജോലിക്ക്). (hājarāvātirikkal (jōlikkŧ).) ～する ജോലിക്ക് വരാതിരിക്കുക. (jōlikkŧ varātirikkuka.)
けっきんしゃ 欠勤者 വരാതിരിക്കുന്ന ആൾ (ജോലിക്ക്). (varātirikkunna āḷ (jōlikkŧ).)
けっきんとどけ 欠勤届 ലീവ് റിപ്പോർട്ട്. (līvŧ ṟippōrṭṭŧ.)
げっけい 月経 -ആർത്തവം. (-ārttavaṃ.) *☞ 生理. . (.) ～がある（ない）-ആർത്തവം -ഉണ്ടായിരിക്കുക(-ഇല്ലാതിരിക്കുക). (-ārttavaṃ -uṇṭāyirikkuka(-illātirikkuka).)
げっけいたい 月経帯 മാറ്റ്; സാനിറ്ററി നാപ്കിൻ. (māṟṟŧ; sāniṟṟari nāpkin.)
げっけいつう 月経痛 ആർത്തവവേദന. (ārttavavēdana.)
げっけいふじゅん 月経不順 ക്രമംതെറ്റിയുള്ള ആർത്തവം. (kramaṃteṟṟiyuḷḷa ārttavaṃ.)
げっけいへいし(き)月経閉止(期) ① ആർത്തവവിരാമം. (ārttavavirāmaṃ.) ②（婉曲）ജീവിതക്രമംമാറൽ. (jīvitakramammāṟal.)
げっけいかん 月桂冠 വിജയകിരീടം. (vijayakirīṭaṃ.) ～を得る വിജയകിരീടം നേടുക. (vijayakirīṭaṃ nēṭuka.)
げっけいじゅ 月桂樹 ① ബെയ് മരം. (beyŧ maraṃ.) ②［スパイス］പാചകത്തിനുപയോഗിക്കുന്ന ഒരുതരം ഇല (ബെയ്ലീഫ്). (pācakattinupayōgikkunna orutaraṃ ila (beylīphŧ).)
けっこう 欠航 ～する റദ്ദുചെയ്യുക (തീവണ്ടി, കപ്പൽ മുതലായവയുടെ യാത്ര). (ṟadduceyyuka (tīvaṇṭi, kappal mutalāyavayuṭe yātra).)
けっこう 血行 രക്തചംക്രമണം. (raktacaṃkramaṇaṃ.)
けっこう 決行 ～する പ്രാവർത്തികമാക്കുക; നിശ്ചയദാർഢ്യത്തോടെ നിർവഹിക്കുക. (prāvarttikamākkuka; niścayadārḍhyattōṭe nirvahikkuka.) ◇ストけっこうちゅう スト決行中 《掲示》 പണിമുടക്കിലായിരിക്കുക. (paṇimuṭakkilāyirikkuka.)
けっこう 結構 ［じゅうぶん］തികച്ചും; പൂർണ്ണമായും; വളരെ. (tikaccuṃ; pūrṇṇamāyuṃ; vaḷare.) ～な（美味［ബിമി］）. ഉത്തമമായ; ഉജ്ജ്വലമായ; സുന്ദരമായ; രുചികരമായ; (uttamamāya; ujjvalamāya; sundaramāya; rucikaramāya;) ～です മതി; നന്ദി. (mati; nandi.)
けつごう 結合 സംയോജനം; കൂട്ടിച്ചേർക്കൽ; യോജിപ്പിക്കൽ. (saṃyōjanaṃ; kūṭṭiccērkkal; yōjippikkal.) ～する യോജിപ്പിക്കുക. (yōjippikkuka.)
げっこう 月光 നിലാവ്. (nilāvŧ.) ～を浴びた നിലാവിൽ കുളിച്ചുനില്ക്കുന്ന. (nilāvil kuḷiccunilkkunna.)
げっこう 激昂 ① ആവേശത്തള്ളിച്ച. (āvēśattaḷḷicca.) ②（憤激）ക്ഷോഭം. (kṣōbhaṃ.) ～する ക്ഷോഭിക്കുക; ആവേശംകൊള്ളുക. (kṣōbhikkuka; āvēśaṃkoḷḷuka.)
けっこん 血痕 രക്തക്കറ. (raktakkaṟa.) ～のついた രക്തക്കറപുരണ്ട. (raktakkaṟapuraṇṭa.)
けっこん 結婚 ① വിവാഹം. (vivāhaṃ.) ②（式）വിവാഹാഘോഷം; വൈവാഹികം. (vivāhāghōṣaṃ; vaivāhikaṃ.) ～する കല്യാണം കഴിക്കുക; വിവാഹിതയാകുക (നാകുക). (kalyāṇaṃ kaḻikkuka; vivāhitayākuka (nākuka).) ～を申し込む കല്യാണാലോചന നടത്തുക. (kalyāṇālōcana naṭattuka.) ～を承諾する കല്യാണത്തിന്ന് സമ്മതിക്കുക. (kalyāṇattinnŧ sammatikkuka.)
けっこんきねんび 結婚記念日 വിവാഹവാർഷികം. (vivāhavārṣikaṃ.)
けっこんさぎ 結婚詐欺 ① വിവാഹത്തട്ടിപ്പ്. (vivāhattaṭṭippŧ.) ②（人）വിവാഹത്തട്ടിപ്പുകാരൻ. (vivāhattaṭṭippukāran.)
けっこんしき 結婚式 വിവാഹാഘോഷം. (vivāhāghōṣaṃ.)
けっこんしきじょう 結婚式場 കല്യാണമണ്ഡപം. (kalyāṇamaṇḍapaṃ.)
けっこんそうだんじょ 結婚相談所 വിവാഹഏജൻസി. (vivāhaējansi.)
けっこんてきれいき 結婚適齢期 വിവാഹപ്രായം. (vivāhaprāyaṃ.)
けっこんひろうえん 結婚披露宴 വിവാഹസദ്യ. (vivāhasadya.)
けっこんゆびわ 結婚指輪 വിവാഹമോതിരം. (vivāhamōtiraṃ.)
けっさい 決済 ഒത്തുതീർപ്പ്. (ottutīrppŧ.) *☞ 決算.
けっさい 決裁 അനുമതി; തീരുമാനം; അംഗീകാരം. (anumati; tīrumānaṃ; aṃgīkāraṃ.)
けっさく 傑作 ഒരു കലാകാരന്റെ ഒന്നാംകിട സൃഷ്ടി. (oru kalākāranṟe onnāṃkiṭa sṛṣṭi.)
けっさん 決算 കണക്ക് തിട്ടപ്പെടുത്തൽ. (kaṇakkŧ tiṭṭappeṭuttal.) ～する കണക്ക് തിട്ടപ്പെടുത്തുക. (kaṇakkŧ tiṭṭappeṭuttuka.)
けっさんほうこく 決算報告 ബാലൻസ് ഷീറ്റ്. (bālansŧ ṣīṟṟŧ.)
げっさん 月産 പ്രതിമാസ ഉല്പാദനം. (pratimāsa ulpādanaṃ.)
けっし 決死 ～の ഗത്യന്തരമില്ലാത്ത; മരണത്തെ വെല്ലുവിളിക്കുന്ന. (gatyantaramillātta; maraṇatte velluviḷikkunna.)

けっしたい 決死隊 ആശയറ്റ അവസ്ഥ; ആത്മഹത്യാഭടൻ. (āśayar̲r̲a avastha; ātmahatyābhaṭan.)

けつじ 欠字 വിട്ടുപോയ അക്ഷരം; സ്ഖലിതം. (viṭṭupōya akṣaraṃ; skalitaṃ.)

けつじつ 結実 ① ഫലപ്രാപ്തി. (phalaprāpti.) ②（実現）സാക്ഷാത്കാരം. (sākṣātkāraṃ.) 〜する ഫലപ്രാപ്തിയിലെത്തുക; സാക്ഷാത്കരിക്കുക. (phalaprāptiyilettuka; sākṣātkarikkuka.)

けっして 決して 〜…ない ഒരിക്കലും; ഒട്ടും; യാതൊരുവിധത്തിലും; തീരെ. (orikkaluṃ; oṭṭuṃ; yātoruvidhattiluṃ; tīre.)

けっしゃ 結社 സംഘടന. (saṃghaṭana.) ◇ひみつけっしゃ 秘密結社 ഗൂഢസംഘം. (gūḍhasaṃghaṃ.)

げっしゃ 月謝 മാസവരി. (māsavari.) 〜無料（（掲示［കെ്ഇ-ജി］））മാസവരി -ആവശ്യമില്ലാത്ത (പഠനം). / ട്യൂഷൻ ഫീസ് -ആവശ്യപ്പെടാതിരിക്കുക. (māsavari -āvaśyamillātta (paṭhanaṃ). / ṭyūṣan phīsŭ -āvaśyappeṭātirikkuka.)

けっしゅう 結集 〜する കേന്ദ്രീകരിക്കുക (മുഴുവൻ ശക്തിയും). (kēndrīkarikkuka (mul̲uvan śaktiyuṃ).)

げっしゅう 月収 മാസശമ്പളം; മാസവരുമാനം. (māsaśampaḷaṃ; māsavarumānaṃ.)

けっしゅつ 傑出
〜する പ്രാഗല്ഭ്യം കാട്ടുക; മുന്നിട്ട് നില്ക്കുക; (prāgalbhyaṃ kāṭṭuka; munniṭṭŭ nilkkuka;) 〜した പ്രഗല്ഭനായ; മുന്നിട്ട് നില്ക്കുന്ന. (pragalbhanāya; munniṭṭŭ nilkkunna.)

けっしょ 血書 〜（する）രക്തത്തിലെഴുതുക (രക്തംകൊണ്ടെഴുതുക). (raktattilel̲utuka (raktaṃkoṇṭel̲utuka).)

けつじょ 欠如 〜する ☞ 欠く.

けっしょう 血漿 നിണനീര്; രക്തദ്രാവകം. (niṇanīrŭ; raktadrāvakaṃ.)

けっしょう 決勝 (മത്സരഫലങ്ങളുടെ) തീർപ്പ്. ((matsaraphalaṅṅaḷuṭe) tīrppŭ.)

けっしょうせん 決勝戦 ഫൈനൽ കളി. (phainal kaḷi.)

けっしょうせん 決勝線 ഫിനിഷിംഗ് രേഖ. (phiniṣiṃgŭ rēkha.)

けっしょうてん 決勝点 ഗോൾ (ലക്ഷ്യം). (gōḷ (lakṣyaṃ).)

けっしょう 結晶 ①（作用）പരലാക്കൽ;സ്ഫടികവൽഭാവം. (paralākkal;sphaṭikavalbhāvaṃ.) ②（体）പരൽ; കൽക്കണ്ണാടി;. (paral; kalkkaṇṇāṭi;.) 〜する പരലാക്കുക; സാക്ഷാൽക്കരിക്കുക. (paralākkuka; sākṣālkkarikkuka.) 努力の〜പരിശ്രമത്തിന്റെ ഫലം. (pariśramattinr̲e phalaṃ.)

けっしょうがく 結晶学 ക്രിസ്റ്റല്ലോഗ്രാഫി (പരൽപഠനം). (krisr̲r̲allōgrāphi (paralpaṭhanaṃ).)

けつじょう 欠場 ഹാജരാവാതിരിക്കൽ. (hājarāvātirikkal.)

けっしょうばん 血小板 രക്തത്തിലെ ഒരുഘടകം; ത്രോമ്പോസൈറ്റ്. (raktattile orughaṭakaṃ; trōmpōsair̲r̲ŭ.)

けっしょく 欠食 〜する പട്ടിണികിടക്കുക. (paṭṭiṇikiṭakkuka.)

けっしょくじどう 欠食児童 മതിയായ ആഹാരം ലഭിക്കാത്ത കുട്ടി. (matiyāya āhāraṃ labhikkātta kuṭṭi.)

けっしょく 血色 ചർമ്മവർണ്ണം. (carmmavarṇṇaṃ.) 〜が良い（悪い）രക്തപ്രസാദമുണ്ട് (വിളറിയിരിക്കുന്നു). (raktaprasādamuṇṭŭ (viḷar̲iyirikkunnu).)

げっしょく 月食,月蝕 ചന്ദ്രഗ്രഹണം. (candragrahaṇaṃ.)

げっしるい 齧歯類 കരണ്ടുമുറിക്കുന്ന ജന്തുവർഗ്ഗം; മൂഷികവർഗ്ഗം. (karaṇṭumur̲ikkunna jantuvarggaṃ; mūṣikavarggaṃ.)

けっしん 決心 ദൃഢനിശ്ചയം; തീരുമാനം. (dṛḍhaniścayaṃ; tīrumānaṃ.) 〜する തീർച്ചപ്പെടുത്തുക; തീരുമാനമെടുക്കുക. (tīrccappeṭuttuka; tīrumānameṭukkuka.) 〜がつかない തീരുമാനമെടുക്കാൻ പറ്റാതെവരിക; രണ്ടു മനസ്സിലായിരിക്കുക. (tīrumānameṭukkān par̲r̲ātevarika; raṇṭu manassilāyirikkuka.)

けっしん 結審 വിചാരണയുടെ അന്ത്യം (തീർപ്പ്). (vicāraṇayuṭe antyaṃ (tīrppŭ).)

けっする 決する ①（決める）തീരുമാനിക്കുക. (tīrumānikkuka.) 勝負を〜മത്സരിച്ച ഫലം നിശ്ചയിക്കുക. (matsariccu phalaṃ niścayikkuka.) ② ഉറപ്പിക്കുക; വിധിനിർണ്ണയിക്കുക. (ur̲appikkuka; vidhinirṇayikkuka.) ③（決まる）നിർണ്ണയിക്കപ്പെടുക. (nirṇṇayikkappeṭuka.)

けっせい 血清 രക്തദ്രാവകം; നിണനീര്. (raktadrāvakaṃ; niṇanīrŭ.)

けっせいかんえん 血清肝炎 സീറം ഹെപ്പാറ്റിറ്റിസ് (രോഗം). (sīr̲aṃ heppār̲r̲ir̲r̲isŭ (rōgaṃ).)

けっせいりょうほう（ちゅうしゃ）血清療法（注射） സീറം ചികിത്സ (കുത്തിവയ്പ്പ്). (sīr̲aṃ cikitsa (kuttivayppŭ).)

けっせい 結成 〜する സംഘടിപ്പിക്കുക; രൂപീകരിക്കുക. (saṃghaṭippikkuka; rūpīkarikkuka.)

けつぜい 血税 അമിതമായ നികുതിഭാരം. (amitamāya nikutibhāraṃ.)

けっせき 欠席 ഹാജരാവാതിരിക്കൽ. (hājarāvātirikkal.) 〜する സന്നിഹിതനാകാതിരിക്കുക; ഹാജരാവാതിരിക്കുക. (sannihitanākātirikkuka; hājarāvātirikkuka.)

けっせきさいばん 欠席裁判 എതിർകക്ഷിയുടെ അഭാവത്തിലുള്ള വിധിന്യായം. (etirkakṣiyuṭe abhāvattiluḷḷa vidhinyāyaṃ.)

けっせきしゃ 欠席者 ഹാജരാകാത്ത വ്യക്തി. (hājarākātta vyakti.)

けっせきとどけ 欠席届 ലീവ്റിപ്പോർട്ട്. (līvr̲ippōrṭṭŭ.)

けっせき 結石 ① (മൂത്രാശയത്തിലുണ്ടാവുന്ന) കല്ല്. ((mūtrāśayattiluṇṭāvunna) kallŭ.) ② MEDICAL അശ്മരി (മൂത്രാശയത്തിൽ കല്ലുണ്ടാകുന്ന സ്ഥിതി). (aśmari (mūtrāśayattil kalluṇṭākunna sthiti).)

けっせん 決戦 ①（戦）നിർണ്ണായകയുദ്ധം. (nirṇṇāyakayuddhaṃ.) ② നിർണ്ണായകമത്സരം. (nirṇṇāyakamatsaraṃ.) ③（競技）ഫൈനൽ കളി. (phainal kaḷi.)

けっせん 決選 അവസാനത്തെ തിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (avasānatte tiraññeṭuppŭ.)

けっせんとうひょう 決選投票 അവസാനത്തെ വോട്ട്. (avasānatte vōṭṭŭ.)

けっせん 血栓 കട്ടച്ചോര. (kaṭṭaccōra.)

けっせんしょう 血栓症 രക്തം കട്ടപിടിക്കുന്ന രോഗം (ത്രോമ്പോസിസ്). (raktaṃ kaṭṭapiṭikkunna rōgaṃ (trōmpōsisŭ).)

けつぜん 決然 〜たる（と）ഉറച്ചതീരുമാന(ത്തോടെ); നിശ്ചയദാർഢ്യ(ത്തോടെ). (ur̲accatīrumāna(ttōṭe); niścayadārḍhya(ttōṭe).)

けっそう 血相
〜を変える നിറം മാറുക; നിരാശാഭരിതമായി കാണപ്പെടുക; (nir̲aṃ mār̲uka; nirāśābharitamāyi kāṇappeṭuka;) 〜を変えて നിരാശാഭരിതമായ മുഖഭാവത്തോടെ. (nirāśābharitamāya mukhabhāvattōṭe.)

けっそく 結束 സംയോജനം; ഐക്യം; സമ്മിശ്രണം. (saṃyōjanaṃ; aikyaṃ; sammiśraṇaṃ.) 〜する കൂടിച്ചേരുക; യോജിക്കുക. (kūṭiccēruka; yōjikkuka.) 〜して യോജിച്ചുകൊണ്ട്; ഒരുമിച്ച്. (yōjiccukoṇṭŭ; orumiccŭ.)

けつぞく 血族 രക്തബന്ധത്തിലുള്ളവർ. (raktabandhattiluḷḷavar.)

けつぞくけっこん 血族結婚 രക്തബന്ധമുള്ളവർ തമ്മിലുള്ള വിവാഹം. (raktabandhamuḷḷavar tammiluḷḷa vivāhaṃ.)

げっそり 〜する [やせる] [がっかりする] മെലിയുക; ഉക്കം-കുറയുക; വളരെനിരാശപ്പെടുക. (meliyuka; tūkkaṃkuṟayuka; vaḷarenirāśappeṭuka.)
けっそん 欠損 നഷ്ടം (സഹിക്കുക, 1,000 യെൻ). (naṣṭaṃ (sahikkuka, 1,000 yen).)
けっそんがく 欠損額 നഷ്ടംവന്ന സംഖ്യ; കമ്മി. (naṣṭaṃvanna saṃkhya; kammi.)
けったく 結託 ഗൂഢാലോചന. (gūḍhālōcana.) 〜する ഗൂഢാലോചനയിലേർപ്പെടുക. (gūḍhālōcanayilērppeṭuka.)
けったん 血痰 രക്തം കലർന്ന കഫം. (raktaṃ kalarnna kaphaṃ.)
けつだん 決断 തീരുമാനം. (tīrumānaṃ.)
けつだんりょくがある(ない) 決断力がある(ない) നിശ്ചയദാർഢ്യമുണ്ട് (ഇല്ല). (niścayadārḍhyamuṇṭu (illa).)
けっちゃく 決着 തീരുമാനം; അനുമാനം; പരിസമാപ്തി. (tīrumānaṃ; anumānaṃ; parisamāpti.) 〜をつける(がつく) പരിഹരിക്കുക; തീർപ്പാക്കുക (തീർപ്പാക്കപ്പെടുക). (pariharikkuka; tīrppākkuka (tīrppākkappeṭuka).)
けっちょう 結腸 പെരുങ്കുടൽ. (peruṅkuṭal.) ◇S字結腸 (S字けっちょう) സിഗ്മൊയിഡ് ("s" ആകൃതിയിലുള്ള) പെരുങ്കുടൽ. (sigmoyiḍu ("ṭa" ākṛtiyiluḷḷa) peruṅkuṭal.)
けっちん 血沈 രക്തം ഊറിക്കൽ. (raktaṃ ūrikkal.)
けっちんけんさ 血沈検査 രക്തം ഊറിപ്പിച്ചുള്ള പരിശോധന. (raktaṃ ūrippiccuḷḷa pariśōdhana.)
ゲッツー BASEBALL ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിലെ ഡബ്ൾപ്ലെ. (beysbāḷ kaḷiyile ḍabḷple.) 〜をくう ഒരേസമയം രണ്ടുകളിക്കാരെ ഇറക്കൽ. (orēsamayaṃ raṇṭukaḷikkāre iṟakkal.)
けってい 決定 തീരുമാനം; നിശ്ചയദാർഢ്യം; തീർപ്പാക്കൽ. (tīrumānaṃ; niścayadārḍhyaṃ; tīrppākkal.) 〜する [人が主語 [事柄 [കൊത്തൊഗര] が [ഗ] 主語 [ശുഗൊ]] (അനുകൂലിച്ചും പ്രതികൂലിച്ചും) നിശ്ചയിക്കുക; ഉറപ്പിക്കുക; ഒത്തുതീർപ്പാക്കുക ((anukūliccuṃ pratikūliccuṃ) niścayikkuka; uṟappikkuka; ottutīrppākkuka) നിശ്ചയിക്കപ്പെടുക; ഒത്തുതീർപ്പാക്കപ്പെടുക; ഉറപ്പിക്കപ്പെടുക (niścayikkappeṭuka; ottutīrppākkappeṭuka; uṟappikkappeṭuka) 〜的(に) തീർച്ച (യായും); -അന്തിമമായ (മായി); (tīrcca (yāyuṃ); -antimamāya (māyi);) 〜的瞬間 നിർണ്ണായകനിമിഷം. (nirṇṇāyakanimiṣaṃ.)
けっていけん 決定権 നിർണ്ണായകശക്തി. (nirṇṇāyakaśakti.)
けっていせん 決定戦 പ്രതിദ്വന്ദികളാക്കുക. (pratidvandikaḷākkuka.)
けっていだ 決定打 BASEBALL കളി ജയിക്കാനുള്ള അടി. (kaḷi jayikkānuḷḷa aṭi.)
けっていばん 決定版 അവിതർക്കിതമായ പതിപ്പ്. (avitarkkitamāya patippu.)
けっていろん 決定論 (തത്ത്വശാസ്ത്രത്തിലെ) അവിതർക്കിത സിദ്ധാന്തം. ((tattvaśāstrattile) avitarkkita siddhāntaṃ.)
けってん 欠点 ① ദൗർബ്ബല്യം; കഴിവുകേട്; കുറ്റം; പരാജയത്തിന്റെ അടയാളം. (daurbbalyaṃ; kaḷivukēṭu; kuṟṟaṃ; parājayattinṟe aṭayāḷaṃ.) ② (欠陥) കുറവ്; കുറ്റം (kuṟavu; kuṟṟaṃ) 〜のない കുറ്റമറ്റ. (kuṟṟamaṟṟa.) 〜のある കേടുള്ള. (kēṭuḷḷa.) ③ (落第点) തോൽവിയുടെ അടയാളം. (tōlviyuṭe aṭayāḷaṃ.)
ゲット 〜する [入手する] [得点する] സ്കോർ ചെയ്യുക; കിട്ടുക; നേടുക. (skōr ceyyuka; kiṭṭuka; nēṭuka.)
けっとう 血統 രക്തബന്ധം; പാരമ്പര്യം; ജനുസ്സ്. (raktabandhaṃ; pāramparyaṃ; janussu.) 〜が良い നല്ല ജനുസ്സിൽപ്പെട്ടതായിരിക്കുക. (nalla janussilpeṭṭatāyirikkuka.)
けっとうしょ 血統書 (犬などの) പാരമ്പര്യസാക്ഷ്യപത്രം (പട്ടികളുടെ യും മറ്റും). (pāramparyasākṣyapatraṃ (paṭṭikaḷuṭe yuṃ maṟṟuṃ).)
けっとう 血糖 രക്തത്തിലെ പഞ്ചസാര. (raktattile pañcasāra.)
けっとうち 血糖値 രക്തത്തിലെ പഞ്ചസാരയുടെ അളവ്. (raktattile pañcasārayuṭe aḷavu.)
けっとう 決闘 ദ്വന്ദയുദ്ധം. (dvandayuddhaṃ.) 〜を申し込む ദ്വന്ദയുദ്ധത്തിന്ന് വെല്ലുവിളിക്കുക. (dvandayuddhattinnu velluviḷikkuka.)
けっとうじょう 決闘状 വെല്ലുവിളിച്ചുകൊണ്ടുള്ള കുറിപ്പ്. (velluviḷiccuṃkoṇṭuḷḷa kuṟippu.)
けっとう 結党 രാഷ്ട്രീയപാർട്ടി രൂപീകരിക്കൽ. (rāṣṭrīyapārṭṭi rūpīkarikkal.)
けっとうしき 結党式 ഉദ്ഘാടനച്ചടങ്ങ് (പാർട്ടിയുടെ). (udghāṭanaccaṭaṅṅu (pārṭṭiyuṭe).)
ゲットー ഘട്ടോ; ദരിദ്രർ വസിക്കുന്ന ചേരി. (ghaṭṭō; daridrar vasikkunna cēri.)
けつにょう 血尿 ① രക്തം കലർന്ന മൂത്രം. (raktaṃ kalarnna mūtraṃ.) ② MEDICAL മൂത്രത്തിൽ രക്തംപോക്ക് (രോഗം). (mūtrattil raktaṃpōkku (rōgaṃ).)
けっぱく 潔白 നിരപരാധിത്വം (തെളിയിക്കുക). (niraparādhitvaṃ (teḷiyikkuka).) 〜な നിരപരാധിയായ; നിഷ്കളങ്കനായ; ശുദ്ധനായ. (niraparādhiyāya; niṣkaḷaṅkanāya; śuddhanāya.)
けつばん 欠番 വിട്ടുപോയ സംഖ്യ. (viṭṭupōya saṃkhya.)
けっぱん 血判 〜する സ്വന്തം രക്തംകൊണ്ട് മുദ്രവയ്ക്കുക. (svantaṃ raktaṃkoṇṭu mudravaykkuka.)
けっぴょう 結氷 〜する തണുത്തുറച്ചുപോവുക; മരവിച്ചുപോവുക. (taṇuttuṟaccupōvuka; maraviccupōvuka.)
けっぴょうき 結氷期 തണുത്തുറച്ചുപോകുന്ന കാലം (കാലാവസ്ഥ). (taṇuttuṟaccupōkunna kālaṃ (kālāvastha).)
げっぴょう 月評 മാസംതോറുമുള്ള പുനരവലോകനം. (māsaṃtōṟumuḷḷa punaravalōkanaṃ.)
げっぷ 月賦 മാസംതോറുമുള്ള തവണകൾ. (māsaṃtōṟumuḷḷa tavaṇakaḷ.) 6 ヶ月の〜で ആറുമാസത്തവണകളായി. (āṟumāsattavaṇakaḷāyi.)
げっぷはんばい 月賦販売 തവണകളായി പണമടച്ചുള്ള; ഹയർ പർചേയ്സ് സമ്പ്രദായം. (tavaṇakaḷāyi paṇamaṭaccuḷḷa; hayar parcēysu sampradāyaṃ.)
げっぷ 〜が出る ഏമ്പക്കം വിടുക. (ēmpakkaṃ viṭuka.)
けつぶつ 傑物 മഹാത്മാവ്; അസാധാരണ സ്വഭാവമുള്ള വ്യക്തി. (mahātmāvu; asādhāraṇa svabhāvamuḷḷa vyakti.)
けっぺき 潔癖 〜な വൃത്തിയുള്ള; തൃപ്തിപ്പെടുത്താൻ വിഷമമുള്ള. (vṛttiyuḷḷa; tṛptippeṭuttān viṣamamuḷḷa.)
けつべつ 決別、訣別 〜する പിരിയുക; വിട്ടുപോരുക. (piriyuka; viṭṭupōruka.)
けつべん 血便 രക്തം കലർന്ന മലം. (raktaṃ kalarnna malaṃ.)
けつぼう 欠乏 ① ആവശ്യകത; ദാരിദ്ര്യം; ദൗർലഭ്യം. (āvaśyakata; dāridryaṃ; daurlabhyaṃ.) ② (困苦) ഇല്ലായ്മ. (illāyma.) 〜する ആവശ്യമായിവരിക; ദാരിദ്ര്യംഭവിക്കുക. (āvaśyamāyivarika; dāridryaṃbhavikkuka.)
げっぽう 月報 മാസംതോറുമുള്ള റിപ്പോർട്ട്. (māsaṃtōṟumuḷḷa ṟippōrṭṭu.)
けっぽん 欠本 നഷ്ടപ്പെട്ട വാല്യം; കൈയിലില്ലാത്ത ഭാഗം. (naṣṭappeṭṭa vālyaṃ; kaiyilillātta bhāgaṃ.)

けつまくえん 結膜炎 MEDICAL ചെങ്കണ്ണ് (ഒരുതരം നേത്രരോഗം). (ceṅkaṇṇ (orutaram nētrarōgam).)

けつまずく 蹴躓く ① ഇടറിവീഴുക. (iṭarivīḻuka.) ②（失敗する）തോല്ക്കുക. (tōlkkuka.)

けつまつ 結末 ① അവസാന(ത്തിലെത്തുക); തീരുമാനത്തിലെത്തൽ; ഫലം; അന്ത്യഫലം. (avasāna(ttilettuka); tīrumānattilettal; phalam; antyaphalam.) ②（悲劇の）മഹാവിപത്ത്; പ്രളയം. (mahāvipatt; pralayam.) ～をつける（がつく）തീരുമാനിക്കുക (തീരുമാനിക്കപ്പെടുക). (tīrumānikkuka (tīrumānikkappeṭuka).)

げつまつ 月末 ～に（までに）മാസാവസാനത്തിൽ(ത്തോടെ). (māsāvasānattil(ttōṭe).)

けづめ 蹴爪 ① കുതിമുള്ള് (പട്ടിയുടെ). (kutimuḷḷ (paṭṭiyuṭe).) ②（犬などの）പട്ടിയുടെയും മറ്റും പാദങ്ങളിൽ ഉപയോഗശൂന്യമായിക്കാണുന്ന നഖം. (paṭṭiyuṭeyum maṟṟum pādaṅṅaḷil upayōgaśūnyamāyikkāṇunna nakham.)

げつめん 月面 ചന്ദ്രന്റെ ഉപരിതലം. (candranṟe uparitalam.)

げつめんちゃくりく 月面着陸 ചന്ദ്രനിലിറങ്ങൽ. (candraniliṟaṅṅal.)

げつめんほこう 月面歩行 ചന്ദ്രനടപ്പ്. (candranaṭapp.)

けつゆうびょう 血友病 അമിതമായ രക്തസ്രാവത്തിന്നിടയാക്കുന്ന രോഗം. (amitamāya raktasrāvattinniṭayākkunna rōgam.)

げつようび 月曜日 《*abbr.* Mon.》 തിങ്കളാഴ്ച. (tiṅkaḷāḻca.)

けつらく 欠落 ～する ഇല്ലായ്മയനുഭവപ്പെടുക. (illāymayanubhavappeṭuka.)

けつるい 血涙 ～（を流す）ചുടുകണ്ണീർ വാർക്കുക. (cuṭukaṇṇīr vārkkuka.)

けつれい 欠礼 ～する അഭിവാദ്യങ്ങ (ആശംസകൾ) ളർപ്പിക്കാൻ മറക്കുക. (abhivādyaṅṅa (āśaṃsakaḷ) ḷarppikkān maṟakkuka.)

げつれい 月齢 ചന്ദ്രന്റെ വയസ്സ്. (candranṟe vayass.)

げつれい 月例 ～の മാസംതോറുമുള്ള. (māsaṃtōṟumuḷḷa.)

げつれいけいざいほうこく 月例経済報告 മാസംതോറുമുള്ള സാമ്പത്തിക റിപ്പോർട്ട് (ജാപ്പാനീസ് സർക്കാരിന്റെ). (māsaṃtōṟumuḷḷa sāmpattika ṟippōrṭṭ (jāppānīs sarkkārinṟe).)

けつれつ 決裂 കീറ്. (kīṟ.) ～する കീറിപ്പറിയുക; വിട്ടുപോരുക. (kīṟippaṟiyuka; viṭṭupōruka.)

けつろ 血路
～を開く വെട്ടിമാറ്റി വഴി ഒരുക്കുക (ശത്രുക്കൾക്കിടയിലൂടെ); (veṭṭimāṟṟi vaḻi orukkuka (śatrukkaḷkkiṭayilūṭe);) ～を求める പുറത്തേക്കുള്ള വഴി അന്വേഷിക്കുക; പോംവഴി കണ്ടെത്താൻ ശ്രമിയ്ക്കുക. (puṟattēkkuḷḷa vaḻi anvēṣikkuka; pōṃvaḻi kaṇṭettān śramiykuka.)

けつろん 結論 അനുമാനം. (anumānam.) ～する തീരുമാനത്തിലെത്തുക; അനുമാനിക്കുക. (tīrumānattilettuka; anumānikkuka.) ～として അവസാനമായി (അവസാന തീരുമാനമെന്ന നിലയ്ക്ക്). (avasānamāyi (avasāna tīrumānamenna nilaykk).)

げてもの 下手物 നാടൻ കലാശില്പം; വികൃതരൂപം. (nāṭan kalāśilpam; vikṛtarūpam.)

げてものぐい 下手物食い അസാധാരണ ഭക്ഷണസാധനങ്ങളിൽ രുചികണ്ടെത്തുന്ന ആൾ. (asādhāraṇa bhakṣaṇasādhanaṅṅaḷil rucikaṇṭettunna āḷ.)

げてものしゅみ 下手物趣味 അസാധാരണമായ ഇഷ്ടാനിഷ്ടങ്ങൾ (ഉണ്ടായിരിക്കുക). (asādhāraṇamāya iṣṭāniṣṭaṅṅaḷ (uṇṭāyirikkuka).)

げどう 外道 ①（異端）മതനിന്ദ; നാസ്തികത്വം. (matanin̲da; nāstikatvam.) ②（人）നാസ്തികൻ. (nāstikan.)

げどく 解毒 ～する വിഷം നീക്കുക; വിഷമിറക്കുക. (viṣam nīkkuka; viṣamiṟakkuka.)

げどくざい 解毒剤 മറുവിഷം. (maṟuviṣam.)

けとばす 蹴飛ばす ചവുട്ടിമാറ്റുക; തിരസ്കരിക്കുക (ആശയം). (cavuṭṭimāṟṟuka; tiraskarikkuka (āśayam).)

けどる 気取る ☞ かんづく.

けなげ 健気
～な ധൈര്യമുള്ള; ധീരനായ; മാന്യനായ; ആരാദ്ധ്യനായ; (dhairyamuḷḷa; dhīranāya; mānyanāya; ārāddhyanāya;) ～にも ധൈര്യപൂർവം; വീരോചിതമായി; മാന്യമായി; ആരാദ്ധ്യമായി. (dhairyapūrvam; vīrōcitamāyi; mānyamāyi; ārāddhyamāyi.)

けなす 貶す പരദൂഷണം പറയുക; ദൂഷിക്കുക. (paradūṣaṇam paṟayuka; duṣikkuka.)

ケナフ BOT കെനാഫ് (ചെമ്പരത്തി വർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട ഒരുചെടി). (kenāph (cemparatti varggattilppeṭṭa oruceṭi).)

けなみ 毛並み ～の良い（動物）（鳥）（人）നല്ല രോമമുള്ള (മൃഗം); നല്ല രോമങ്ങളുള്ള, നല്ല തൂവ്വലുകളുള്ള (പക്ഷി); നല്ല കുടുംബത്തിൽപിറന്ന (വ്യക്തി). (nalla rōmamuḷḷa (mṛgam); nalla rōmaṅṅaḷuḷḷa, nalla tūvvalukaḷuḷḷa (pakṣi); nalla kuṭumbattilpiṟanna (vyakti).)

げなん 下男 ഭൃത്യൻ. (bhṛtyan.)

けぬき 毛抜き ചവണ; കങ്കമുഖം. (cavaṇa; kaṅkamukham.)

げねつ 解熱 ～する പനി മാറ്റുക. (pani māṟṟuka.)

げねつざい 解熱剤 പനി മാറാനുള്ള മരുന്ന്. (pani māṟānuḷḷa marunn.)

けねん 懸念
～（する）ഭയക്കുക; മനസ്സ് വിഷമിപ്പിയ്ക്കുക; (bhayakkuka; manass viṣamippiykkuka;) ～を表明する ഉത്കണ്ഠകാട്ടുക ഉൽക്കണ്ഠ പ്രകടിപ്പിയ്ക്കുക. (utkaṇṭhakāṭṭuka ulkkaṇṭha prakaṭippiykkuka.) ◇けねんざいりょう 懸念材料 ഉത്കണ്ഠാജനകം. (utkaṇṭhājanakam.) ◇けねんじこう 懸念事項 ഉത്കണ്ഠപ്പെടുത്തുന്ന സംഗതി. (utkaṇṭhappeṭuttunna saṃgati.) *☞ 心配.

ゲノム GENETICS ജെനോം; ജനിതകഘടന. (jenōm; janitakaghaṭana.) ◇ゲノムデータベース ജനിതകഘടനയെ സംബന്ധിച്ച് കമ്പ്യൂട്ടർവത്കരിച്ച വിവരശേഖരം. (janitakaghaṭanaye sambandhicc kampyūṭṭarvatkaricca vivaraśēkharam.) *☞ ヒトゲノム.

けば 毛羽 ① മൃദുരോമം (ശീലയുടെയും കമ്പിളിയുടെയും മറ്റും പുറമെക്കാണുന്ന). (mṛdurōmam (śīlayuṭeyum kampiḷiyuṭeyum maṟṟum puṟamekkāṇunna).) ②（毛布の）മൃദുരോമം. (mṛdurōmam.) ③（ラシャなどの）രോമത്തിന്റെ പാളി (കോസടിയിലും മറ്റും). (rōmattinṟe pāḷi (kōsaṭiyilum maṟṟum).)

けはい 気配 അടയാളം; സൂചന. (aṭayāḷam; sūcana.)

けはえぐすり 毛生薬 മുടി വളരാനുള്ള (വരാനുള്ള) ഔഷധം. (muṭi vaḷarānuḷḷa (varānuḷḷa) auṣadham.)

けばけばしい അമിതാർഭാടമുള്ള; പുറംമോടികൂടിയ. (amitārbhāṭamuḷḷa; puṟammōṭikūṭiya.) ～服装をしている അമിതാർഭാടങ്ങളോടെ വസ്ത്രം ധരിച്ചിരിക്കുക. (amitārbhāṭaṅṅaḷōṭe vastram dhariccirikkuka.)

けばだつ 毛羽立つ മൃദുരോമംനിറഞ്ഞ (മൃദുവായശീലത്തരവും മറ്റും); നാപ്പി. (mṛdurōmamniṟañña (mṛduvāyaśīlattaravum maṟṟum); nāppi.)
毛羽立った

げばひょう 下馬評 പൊതുസംസാരം; കേട്ടുകേൾവി; കിംവദന്തി. (potusaṃsāram; kēṭṭukēḷvi; kiṃvadanti.)

ゲバぼう ゲバ棒 ～を振るう മരത്തിന്റെ വടി ഇളക്കിക്കാട്ടുക; അക്രമത്തിന്ന് മുതിരുക. (marattinṟe vaṭi iḷakkikkāṭṭuka; akramattinn

mutiruka.)
けばり 毛針 ഈച്ച. (īcca.)
ゲバルト [G. *Gewalt*] "ഗെവാൾട്ട്"; അക്രമം. ("gevāḷṭṭu"; akramaṃ.)
げびた 下卑た അസഭ്യമായ; മര്യാദകെട്ട. (asabhyamāya; maryādakeṭṭa.)
けびょう 仮病 കപടരോഗം. (kapaṭarōgaṃ.) ～をつかう രോഗമാണെന്നു നടിക്കുക. (rōgamāṇennu naṭikkuka.)
げひん 下品 ～な ആഭാസമായ; മര്യാദകെട്ട; അശ്ലീലമായ; മോശമായ. (ābhāsamāya; maryādakeṭṭa; aślīlamāya; mōśamāya.)
けぶかい 毛深い രോമാവൃതമായ; പരുക്കനായ. (rōmāvṛtamāya; parukkanāya.)
けむ 煙
～に巻く സംഭ്രമിയ്ക്കുക; കുഴക്കുക; പരിഭ്രമിപ്പിക്കുക; സംഭ്രമിപ്പിക്കുക; (saṃbhramiykkuka; kuḻakkuka; paribhramippikkuka; saṃbhramippikkuka;) ～に巻かれる സംഭ്രമത്തിലാക്കപ്പെടുക; വിഭ്രാന്തിയിലാക്കപ്പെടുക. (saṃbhramattilākkappeṭuka; vibhrāntiyilākkappeṭuka.)
けむい 煙い ☞ 煙たい.
けむくじゃら 毛むくじゃら ～の രോമാവൃതമായ; പരുക്കനായ. (rōmāvṛtamāya; parukkanāya.)
けむし 毛虫 ചിത്രശലഭപ്പുഴു; എരിപുഴു. (citraśalabhappuḻu; eripuḻu.)
けむたい 煙たい ① പുകപ്പിടിച്ചിരിക്കുക. (pukappiṭiccirikkuka.) ② (気兼ね)നാണിക്കുക. (nāṇikkuka.)
けむたがる 煙たがる ① നാണിക്കുക; ലജ്ജ തോന്നുക (സ്വന്തം അദ്ധ്യാപകന്റെ മുന്നിൽ. (nāṇikkuka; lajja tōnnuka (svantaṃ addhyāpakanṟe munnil.) ② (敬遠する)ഒരാളുമായി ആദരവോടെ അകലംപാലിക്കുക. (orāḷumāyi ādaravōṭe akalampālikkuka.)
けむり 煙 പുക. (puka.) ～の立っている പുകഞ്ഞുകൊണ്ടിരിക്കുക; പുകയുക. (pukaññukoṇṭirikkuka; pukayuka.) ～に巻かれる പുകകൊണ്ട് ശ്വാസംമുട്ടിപ്പോവുക. (pukakoṇṭu śvāsammuṭṭippōvuka.)
けむる 煙る ① പുകയ്ക്കുക. (pukaykkuka.) ② (いぶる)പുകഞ്ഞുകൊണ്ടിരിക്കുക. (pukaññukoṇṭirikkuka.) ③ (かすむ)പുകപിടിച്ചിരിക്കുക; മങ്ങിയപോലെതോന്നുക (മഴയിൽ). (pukapiṭiccirikkuka; maṅṅiyapōletōnnuka (maḻayil).)
けもの 獣 ജന്തു; മൃഗം. (jantu; mṛgaṃ.)
けものみち 獣道 (കാട്ടു)മൃഗങ്ങൾ സഞ്ചരിക്കുന്ന വഴി. ((kāṭṭu)mṛgaṅṅaḷ sañcarikkunna vaḻi.)
げや 下野 ～する (退官);(野党になる). ഔദ്യോഗികസ്ഥാനം രാജിവയ്ക്കുക; അധികാരം വിട്ടൊഴിയുക. (audyōgikasthānaṃ rājivaykkuka; adhikāraṃ viṭṭoḻiyuka.)
ケヤキ 欅 സെൽക്കൊവ വൃക്ഷം (മരപ്പണിക്കും, ബോൺസായിയായും, തണൽമരമായും ഉപയോഗിക്കുന്നു.) (selkkova vṛkṣaṃ (marappaṇikkuṃ, bōnsāyiyāyuṃ, taṇalmaramāyuṃ upayōgikkunnu.))
けやぶる 蹴破る ചവിട്ടിത്തുറക്കുക (വാതിൽ). (caviṭṭitturakkuka (vātil).)
ゲラ PRINTING ഗാലി; അച്ചടിശാലയിൽ അച്ചാണികളെ അടുക്കുന്ന ഗാലിത്തട്ട്. (gāli; accaṭiśālayil accāṇikaḷe aṭukkunna gālittaṭṭu.)
ゲラずり ゲラ刷り ആദ്യത്തെ പ്രൂഫ്. (ādyatte prūphu.)
けらい 家来 ആശ്രിതൻ. (āśritan.)
げらく 下落 വിലക്കുറവ്. (vilakkuravu.) ～する (വില) താഴുക. ((vila) tāḻuka.)
げらげら ～笑う പൊട്ടിപ്പൊട്ടിച്ചിരിക്കുക; അലറിച്ചിരിക്കുക. (poṭṭippoṭṭiccirikkuka; alaṟiccirikkuka.)
けり 鳧 ～をつける(がつく)തീർപ്പാക്കുക; പരിഹാരത്തിലെത്തിക്കുക. (tīrppākkuka; parihārattilettikkuka.)
げり 下痢 വയറിളക്കം. (vayaṟiḷakkaṃ.)
げりどめやく 下痢止め薬 വയറിളക്കത്തിനുള്ള മരുന്ന്. (vayaṟiḷakkattinnuḷḷa marunnu.)
ゲリラ ഗെറില്ല. (geṟilla.)
ゲリラじけん ゲリラ事件 ഗെറില്ലാ ആക്രമണം. (geṟillā ākramaṇaṃ.)
ゲリラせん ゲリラ戦 ഗെറില്ലായുദ്ധം. (geṟillāyuddhaṃ.)
ゲリラせんじゅつ ゲリラ戦術 ഗെറില്ലാതന്ത്രങ്ങൾ. (geṟillātantraṅṅaḷ.)
ゲリラぶたい ゲリラ部隊 ഗെറില്ലാസേന. (geṟillāsēna.)
ける 蹴る ① ചവിട്ട്; ചവിട്ടൽ. (caviṭṭu; caviṭṭal.) ② (はねつける)തള്ളിക്കളയൽ. (taḷḷikkaḷayal.)
ケルト
ケルトご ケルト語 കെൽറ്റിക്ക് ഭാഷാശൈലി. (kelṟikku bhāṣāśaili.)
ケルトみんぞく ケルト民族 കെൽറ്റിക്ക് വർഗ്ഗം. (kelṟikku varggaṃ.)
ケルビン [温度単位] 《*symb.* K》 കെൽവിൻ (താപമാത്ര). (kelvin (tāpamātra).)
ゲルマニウム CHEM 《*symb.* Ge》 ജെർമാനിയം (മൂലകം). (jermāniyaṃ (mūlakaṃ).)
ゲルマン
ゲルマンご ゲルマン語 ജർമ്മൻഭാഷ. (jarmmanbhāṣa.)
ゲルマンみんぞく ゲルマン民族 ജർമ്മൻ വർഗ്ഗം (ജനത). (jarmman varggaṃ (janata).)
ケルン കുമ്പാരമായികൂട്ടിവയ്ച്ച കല്ലുകൾകൊണ്ടുള്ള അടയാളം. (kūmpāramāyikūṭṭivaycca kallukaḷkoṇṭuḷḷa aṭayāḷaṃ.)
げれつ 下劣 ～な അധഃപതിച്ച മനുഷ്യൻ; അധമൻ; മോശം അഭിരുചിയുള്ളവൻ. (adhaḥpaticca manuṣyan; adhaman; mōśaṃ abhiruciyuḷḷavan.)
けれども എന്നിരുന്നാലും; എന്നാലും; എങ്കിലും. (ennirunnāluṃ; ennāluṃ; eṅkiluṃ.) *☞ かかわらず.
けれん നാട്യം; തട്ടിപ്പ്. (nāṭyaṃ; taṭṭippu.) ～(味)のない അഭിനയംകാട്ടാത്ത. (abhinayaṃkāṭṭātta.)
ゲレンデ SKII [G. Gelände] ഗെലാൻഡെ (സ്കീയിംഗ് ചരിവ്). (gelāṇḍe (skīyiṃgu carivu).)
ケロイド MEDICAL കല; വടു (കിലോയിഡ്). (kala; vaṭu (kilōyiḍu).) ～状の വടുവായി. (vaṭuvāyi.)
けろり
～と അക്ഷോഭ്യനായി; (akṣōbhyanāyi;) (平気で)പെട്ടെന്ന് (രോഗം മാറുക); (peṭṭennu (rōgaṃ māṟuka);) (忘れる)തികച്ചും (മറന്ന് പോകുക); (tikaccuṃ (maṟannu pōkuka);) ～としている ശാന്തമായി (നിലകൊള്ളുന്നു). (śāntamāyi (nilakoḷḷunnu).)
けわしい 険しい ① ചെങ്കുത്തായ. (ceṅkuttāya.) ② ഗുരുതരമായ; ഗൗരവംസ്ഫുരിക്കുന്ന. (gurutaramāya; gauravaṃsphurikkunna.) ③ (顔付)പരുഷമായ. (paruṣamāya.) ④ കർക്കശമായ. (karkkaśamāya.) ⑤ (声など)കോപത്തോടെയുള്ള (ശബ്ദവും മറ്റും). (kōpattōṭeyuḷḷa (śabdavuṃ maṟṟuṃ).)
- けん - 軒
2, 3～先に രണ്ട് മൂന്ന് വീടുകൾക്കപ്പുറം; (raṇṭu mūnnu vīṭukaḷkkappuṟaṃ;) 一～おいて隣に തൊട്ടതിൻറെ അപ്പുറത്തെ വീട്. (toṭṭatinṟe appuṟatte vīṭu.)
- けん - 兼 ഉം; കൂടാതെ. (uṃ; kūṭāte.) 居間～寝室 ഇരിപ്പ് മുറിയും കിടപ്പുമുറിയും ഒന്നുതന്നെയാകൽ. (irippu muṟiyuṃ kiṭappumuṟiyuṃ onnutanneyākal.) 首相～外相 പ്രധാനമന്ത്രിയും വിദേശകാര്യമന്ത്രി-

യും (ഒരാൾ തന്നെയാകൽ). (pradhānamantriyuṃ vidēśakāryamantriyuṃ (orāḷ tanneyākal).)

けん 圏 വൃത്തം; പരിധി. (vṛttaṃ; paridhi.)

けん 件 ① സംഗതി; കാര്യം. (saṃgati; kāryaṃ.) ② (訴訟などの)വ്യവഹാരം. (vyavahāraṃ.) ③ (問題)വിഷയം. (viṣayaṃ.)

けん 券 ① ടിക്കറ്റ്. (ṭikkarru.) ② (切取り式)കൂപ്പൺ. (kūppaṇ.) ③ (債権)ബോണ്ട്. (bōṇṭu.)

けん 県 പ്രിഫെക്ചർ; (ജില്ല). (priphekcar; (jilla).) ～の ജില്ല സംബന്ധിച്ച. (jilla saṃbandhicca.) ◇けんちじ 県知事 പ്രിഫെക്ചറിന്റെ ഗവർണ്ണർ. (priphekcarinre gavarṇṇar.)

けん 剣 ① വാൾ; കഠാര. (vāḷ; kaṭhāra.) ② (軍刀)വളഞ്ഞവാൾ; കൃപാണം. (vaḷaññavāḷ; kṛpāṇaṃ.) ③ (短剣) കഠാര. (kaṭhāra.) ④ (蜂の) (തേനീച്ച/കടന്നൽ) കുത്തുന്ന കൊമ്പ്. ((tēnīcca/kaṭannal) kuttunna kompu.)

けん 険 (険路)ദുർഘടമായ ചുരം. (durghaṭamāya curaṃ.) ～のある തുളച്ചുകയറുന്ന (നോട്ടം). (tuḷaccukayaṟunna (nōṭṭaṃ).)

けん 腱 മാംസപേശിയെ അസ്ഥിയോട് ബന്ധിക്കുന്ന ദശനാര്. (māṃsapēśiye asthiyōṭu bandhikkunna daśanāru.)

けん 鍵 താക്കോൽ; മാർഗ്ഗദർശകഗ്രന്ഥം. (tākkōl; mārggadarśakagranthaṃ.) ◇はっ(こっ)けん 白(黒)鍵 സാധാരണയായ (വർണ്ണവൈവിദ്ധ്യമുള്ള) മാർഗ്ഗദർശകഗ്രന്ഥം. (sādhāraṇayāya (varṇṇavaividdhyamuḷḷa) mārggadarśakagranthaṃ.)

げん - 現 - നിലവിലുള്ള (മന്ത്രിസഭ); ഇപ്പോൾ ഭരിക്കുന്ന (ചക്രവർത്തി). (nilaviluḷḷa (mantrisabha); ippōḷ bharikkunna (cakravartti).)

- げん - 減 3 割～മുപ്പത് ശതമാനം കിഴിവ്. (muppatu śatamānaṃ kiḻivu.)

げん 元 ［中国の通貨単位］(ചൈനീസ് നാണയമായ) യുവാൻ. ((cainīsu nāṇayamāya) yuvān.)

げん 言 വാക്കുകൾ; പ്രസ്താവന. (vākkukaḷ; prastāvana.) ～を左右にする (して) (-ഒരുവിധത്തിലല്ലെങ്കിൽ മറ്റൊരു വിധത്തിൽ) പിടികൊടുക്കാതെ -ഒഴിഞ്ഞു മാറുക (മാറിക്കൊണ്ട്). ((-oruvidhattilalleṅkil maṟṟoru vidhattil) piṭikoṭukkāte -oḻiññu māṟuka (māṟikkoṇṭu).) ～をまたない ...പ്രത്യേകം പറയേണ്ട -ആവശ്യമില്ല. (...pratyēkaṃ paṟayēṇṭa -āvaśyamilla.)

げん 弦 ① ［弓の］വില്ലിന്റെ ഞാണ്. (villinṟe ñāṇu.) ② MATH (弓形) ഋജുരേഖ (ഗണിതം). (ṛjurēkha (gaṇitaṃ).) ③ (絃) തന്ത്രി (വീണ). (tantri (vīṇa).) ④ ചരട്. (caraṭu.)

げん 験

～がいい (悪い) ശകുനം നല്ലതായിരിക്കുക (മോശമായിരിക്കുക); (śakunaṃ nallatāyirikkuka (mōśamāyirikkuka);) ～をかつぐ (ഏതെങ്കിലും ഒരു വസ്തു) ഭാഗ്യം കൈവരുത്തുമെന്ന് വിശ്വസിക്കുക. ((ēteṅkiluṃ oru vastu) bhāgyaṃ kaivaruttumennu viśvasikkuka.)

けんあく 険悪 ～な(天候);(事態・容態). അപകടകരമായ; ഭീഷണിപ്പെടുത്തുന്ന; ഗുരുതരമായ. (apakaṭakaramāya; bhīṣaṇippeṭuttunna; gurutaramāya.)

げんあつ 減圧 ～する സമ്മർദ്ദം കുറക്കുക; മർദ്ദമില്ലാതാക്കുക. (sammarddaṃ kuṟakkuka; marddamillātākkuka.)

けんあん 懸案 പരിഹാരം കാത്തിരിക്കുന്ന പ്രശ്നം. (parihāraṃ kāttirikkunna praśnaṃ.)

げんあん 原案 ① (議案)മൂലരൂപത്തിലുള്ള കരട്നിയമം. (mūlarūpattiluḷḷa karaṭuniyamaṃ.) ② (計画)മൂലരൂപത്തിലുള്ള പദ്ധതി. (mūlarūpattiluḷḷa paddhati.) ～どおり可決 (通過) する ആദ്യരൂപത്തിൽതന്നെ കരട്നിയമം അംഗീകരിക്കുക. (ādyarūpattiltanne karaṭuniyamaṃ aṃgīkarikkuka.)

けんい 権威 അധികാരം; അഭിമാനം. (adhikāraṃ; abhimānaṃ.) ～ある അധികാരപ്പെട്ട. (adhikārappeṭṭa.)

けんいしゅぎ 権威主義 ശാസനാപ്രമാണസിദ്ധാന്തം. (śāsanāpramāṇasiddhāntaṃ.)

けんいすじ 権威筋 ആധികാരിക വൃത്തങ്ങൾ. (ādhikārika vṛttaṅṅaḷ.)

けんいざい 健胃剤 ദഹനത്തിനുള്ള മരുന്ന്. (dahanattinnuḷḷa marunnu.)

けんいん 牽引 വലിച്ചുനീട്ടൽ. (valiccunīṭṭal.) ～する വലിച്ചുനീട്ടുക. (valiccunīṭṭuka.)

けんいんしゃ 牽引車 ട്രാക്ടർ. (ṭrākṭar.)

けんいんりょく 牽引力 (ട്രാക്ടറിന്റെ) ശക്തി. ((ṭrākṭarinṟe) śakti.)

けんいん 検印 (അംഗീകാര) മുദ്ര. ((aṃgīkāra) mudra.) ～を押す സീല് വയ്ക്കുക. (sīlu vaykkuka.)

げんいん 原因 ① ഹേതു. (hētu.) ② (発端)ഉൽഭവം. (ulbhavaṃ.) …に～する ...നാൽ ഉൽഭൂതമായ. (...nāl ulbhūtamāya.) ～をきわめる ആരംഭം തിരഞ്ഞുചെല്ലുക. (ārambhaṃ tiraññucelluka.)

げんいんけっか 原因結果 കാര്യകാരണ (ബന്ധം). (kāryakāraṇa (bandhaṃ).)

げんいんふめいの 原因不明の അജ്ഞാതഹേതുവായ (തീപ്പിടുത്തം). (ajñātahētuvāya (tīppiṭuttaṃ).)

けんうん 巻雲，絹雲 പഞ്ഞിക്കെട്ടുപോലുള്ള മേഘം. (paññikkeṭṭupōluḷḷa mēghaṃ.)

けんえい 県営 ～の പ്രിഫെക്ചറിനെ സംബന്ധിച്ച. (priphekcarine saṃbandhicca.)

けんえいじゅうたく(きゅうじょう)県営住宅(球場) പ്രിഫെക്ചറിന്റെ ആവാസകേന്ദ്രം (കളിസ്ഥലം). (priphekcarinṟe āvāsakēndraṃ (kaḷisthalaṃ).)

げんえい 幻影 ദർശനം; മായാദർശനം. (darśanaṃ; māyādarśanaṃ.)

けんえき 検疫 കപ്പൽവിലക്ക്; പകർച്ചവ്യാധിക്കാരുള്ള കപ്പലോ മറ്റോ കരയുമായി ബന്ധപ്പെടാതിരിക്കാനുള്ള കാലം. (kappalvilakku; pakarccavyādhikkāruḷḷa kappalō maṟṟō karayumāyi bandhappeṭātirikkānuḷḷa kālaṃ.)

けんえきかん(しょ)検疫官(所) ക്വാറന്റയിൻ ഓഫീസർ (ആപ്പീസ്). (kvāṟanṟayin ōphīsar (āppīsu).)

けんえき 権益 അവകാശങ്ങളും താത്പര്യങ്ങളും (നിലനിർത്തുക). (avakāśaṅṅaḷuṃ tātparyaṅṅaḷuṃ (nilanirttuka).)

げんえき 現役 ക്രിയാത്മകസേവനം. (kriyātmakasēvanaṃ.) ～の(野球［യക്യൂ］など［നദൊ］). (ബെയ്സ്ബാൾ ഉടങ്ങിയ) കളിക്കാരുടെ പട്ടികയിലുള്ള《യാക്യൂനദോ》. ((beysbāḷ uṭaṅṅiya) kaḷikkāruṭe paṭṭikayiluḷḷa《yākyūnadō》.) ～を退く (സർവീസിൽ നിന്നും) റിട്ടയർ ചെയ്യുക. ((sarvīsil ninnuṃ) ṟiṭṭayar ceyyuka.) ～で大学に入る ഹൈസ്കൂളിൽനിന്നും (പാസ്സായി) നേരിട്ട് കോളെജിൽ ചേരുക. (haiskūḷilninnuṃ (pāssāyi) nēriṭṭu kōḷejil cēruka.)

げんえき 原液 സാന്ദ്രത കുറയ്ക്കാത്ത ദ്രാവകം. (sāndrata kuṟaykkātta drāvakaṃ.)

けんえつ 検閲 ① പരിശോധന; സെൻസർ ചെയ്യൽ. (pariśōdhana; sensar ceyyal.) ② (軍隊の)പുനരവലോകനം. (punaravalōkanaṃ.) ～する പരിശോധിക്കുക; സെൻസർ ചെയ്യുക. (pariśōdhikkuka; sensar ceyyuka.)

けんえつかん 検閲官 പരിശോധകൻ; പരീക്ഷകൻ; സെൻസർ ചെയ്യുന്ന ആൾ. (pariśōdhakan; parīkṣakan; sensar ceyyunna āḷ.)

けんえつずみ 検閲済 സെൻസർ ചെയ്ത. (sensar ceyta.)

けんえん 犬猿　～の仲である（特に夫婦の）. പരസ്പരം ശത്രുതയിലായിരിക്കുക; (ഭാര്യാഭർത്താക്കൻമാർ) പട്ടിയും പൂച്ചയും പോലെ കഴിയുക. (parasparam śatrutayilāyirikkuka; (bhāryābharttākkanmār) paṭṭiyuṃ pūccayuṃ pōle kaḻiyuka.)

けんえん 嫌煙

けんえんうんどう 嫌煙運動　പുകവലി വിരോധപ്രസ്ഥാനം. (pukavali virōdhaprasthānaṃ.)

けんえんけん 嫌煙権　പുകവലിക്കാത്തവരുടെ അവകാശങ്ങൾ. (pukavalikkāttavaruṭe avakāśaṅṅaḷ.)

げんえん 減塩　～する ഉപ്പിന്റെ ഉപയോഗം കുറയ്ക്കുക. (uppinṟe upayōgaṃ kuṟaykkuka.)

げんえんしょくひん 減塩食品　ഉപ്പുകുറച്ചുണ്ടാക്കിയ ഭക്ഷണം. (uppukuṟaccuṇṭākkiya bhakṣaṇaṃ.)

けんお 嫌悪　വിദ്വേഷം; വെറുപ്പ് അവജ്ഞ. (vidvēṣaṃ; veṟuppŭ avajña.) ～する വെറുക്കുക; അവജ്ഞ പുലർത്തുക; അകല്ച്ച പാലിക്കുക (veṟukkuka; avajña pularttuka; akalcca pālikkuka) ～すべき അറപ്പുതോന്നിക്കുന്ന. (aṟapputōnnikkunna.)

けんおんき 検温器　തർമോമീറ്റർ (രോഗികളുടെ താപമാപിനി). (tarmōmīṟṟar (rōgikaḷuṭe tāpamāpini).)

けんか 喧嘩　① ശണ്ഠ. (śaṇṭha.) ②（口論）തർക്കം. (tarkkaṃ.) ③（なぐり合い）അടിപിടി. (aṭipiṭi.) ～好きな വഴക്കാളി. (vaḻakkāḷi.) ～する（仲［നക്ക］たがい［തഗൈ］）;（なぐり［നഗുരി］合［അ］い［ഇ］）. വഴക്കുകൂടുക; തർക്കിക്കുക; പിരിയുക; അടിപിടികൂടുക. (vaḻakkukūṭuka; tarkkikkuka; piriyuka; aṭipiṭikūṭuka.)

けんかごしで 喧嘩腰で　പിടിവാശിയോടെ. (piṭivāśiyōṭe.)

けんかわかれする 喧嘩別れする　ശണ്ഠകൂടി പിരിയുക. (śaṇṭhakūṭi piriyuka.)

けんか 献花　പുഷ്പം നിവേദിക്കൽ. (puṣpaṃ nivēdikkal.)

げんか 原価　വാങ്ങിയ വില; അസൽമുതൽ. (vāṅṅiya vila; asalmutal.) ～で（以下で）売る വാങ്ങിയവില (യിലും കുറച്ചു)യ്ക്കു വില്കുക. (vāṅṅiyavila (yiluṃ kuṟaccu)ykku vilkuka.)

げんかけいさん 原価計算　കോസ്റ്റ് എക്കൗണ്ടിംഗ്. (kōsṟṟŭ ekkauṇṭiṃgŭ.)

（しゅとく）げんかしゅぎ （取得）原価主義　അസ്സൽ വിലയുടെ അടിസ്ഥാനത്തിൽ; അസ്സൽവില സമ്പ്രദായം. (assal vilayuṭe aṭisthānattil; assalvila sampradāyaṃ.)

げんか 現下　～の തത്കാലത്തെ; നിലവിലുള്ള (അവസ്ഥ). (tatkālatte; nilavilul̥la (avastha).)

げんが 言下　～に ഉടനടി; കൃത്യമായി. (uṭanaṭi; kr̥tyamāyi.)

げんか 減価　① വിലക്കിഴിവ്. (vilakkiḻivŭ.) ②（値段）ആദായവില. (ādāyavila.) ③（価格減少）മൂല്യാപകർഷം; വിലയിടിവ്. (mūlyāpakarṣaṃ; vilayiṭivŭ.)

げんかしょうきゃく 減価償却　ECON മൂല്യാപകർഷം; വിലയിടിവ്. (mūlyāpakarṣaṃ; vilayiṭivŭ.)

げんが 原画　അസ്സൽ ചിത്രം; മൂലചിത്രം. (assal citraṃ; mūlacitraṃ.)

けんかい 見解　അഭിപ്രായം; കാഴ്ചപ്പാട്. (abhiprāyaṃ; kāḻcappāṭŭ.) ～を同じく（異に）する അഭിപ്രായസമന്വയമുണ്ടാക്കുക (ഇല്ലാതാക്കുക). (abhiprāyasamanvayamuṇṭākkuka (illātākkuka).)

けんかい 県会　പ്രീഫെക്ച്ചറിലെ നിയമനിർമ്മാണസഭ. (prīphekccaṟile niyamanirmmāṇasabha.)

けんかいぎいん（ぎちょう）県会議員（議長）　പ്രീഫെക്ച്ചറിലെ നിയമസഭാംഗം (സ്പീക്കർ). (prīphekccaṟile niyamasabhāṃgaṃ (spīkkar).)

けんがい 圏外　～に［の］ പരിധിക്കപ്പുറ(ത്തായ)ത്തായി; വൃത്തങ്ങൾക്കു പുറത്തായി(യ). (paridhikkappuṟa(ttāya)ttāyi; vr̥ttaṅṅaḷkku puṟattāyi(ya).)

げんかい 限界　പരിധി; അതിർത്തി. (paridhi; atirtti.) ～を定める പരിധി നിശ്ചയിക്കുക. (paridhi niścayikkuka.)

げんかいこうよう（せつ）限界効用（説）　മാർജിനൽ യൂട്ടിലിറ്റി (സിദ്ധാന്തം). (mārjinal yūṭṭiliṟṟi (siddhāntaṃ).)

げんかい 厳戒

げんかいたいせい 厳戒態勢　കർക്കശമായ ജാഗരൂകത. (karkkaśamāya jāgarūkata.)

げんがい 言外

～の അന്തർലീനമായ; പ്രത്യക്ഷത്തിൽ കാണാത്ത; (antarlīnamāya; pratyakṣattil kāṇātta;) ～の意味を読む വരികൾക്കിടയിൽ വായിക്കുക; (varikaḷkkiṭayil vāyikkuka;) ～にほのめかす സൂചന നൽകുക ('.......തിനേക്കുറിച്ച്). (sūcana nalkuka ('......tinēkkuṟiccŭ).)

けんがく 見学　പരിശോധന; പഠനം. (pariśōdhana; paṭhanaṃ.) ～する［体育［തൈഇക്കു］などで［നദൊദെ］］ പരിശോധിക്കുക; പഠനയാത്രപോവുക. (pariśōdhikkuka; paṭhanayātrapōvuka.) ◇けんがくしゃ 見学者　സന്ദർശകൻ. (sandarśakan.) ◇けんがくりょこう 見学旅行　പഠനയാത്ര. (paṭhanayātra.)

げんかく 幻覚　മതിഭ്രമം; മായാദർശനം. (matibhramaṃ; māyādarśanaṃ.) ◇げんかくざい 幻覚剤　മതിഭ്രമം ഉണ്ടാക്കുന്ന വസ്തുക്കൾ (എൽഎസ്ഡി). (matibhramaṃ uṇṭākkunna vastukkaḷ (elesḍi).)

げんかく 厳格　～な（に）കർശനമായ (മായി); ഗുരുതരമായ (മായി). (karśanamāya (māyi); gurutaramāya (māyi).)

げんがく 弦楽　തന്ത്രികളുള്ള സംഗീതോപകരണസംഗീതം. (tantrikaḷuḷḷa saṃgītōpakaraṇasaṃgītaṃ.) ◇げんがくしじゅうそう 弦楽四重奏　തന്ത്രികളുള്ള നാല് സംഗീതോപകരണങ്ങൾ ചേർന്ന കച്ചേരി. (tantrikaḷuḷḷa nālŭ saṃgītōpakaraṇaṅṅaḷ cērnna kaccēri.)

げんがく 衒学　പാണ്ഡിത്യപ്രദർശനം. (pāṇḍityapradarśanaṃ.) ～的（な人）പാണ്ഡിത്യനാട്യം കാട്ടുന്ന (ആൾ). (pāṇḍityanāṭyaṃ kāṭṭunna (āḷ).)

げんがく 減額　കിഴിവ്; (വിലക്കുറവ്. (kiḻivŭ; (vilakkuṟavŭ.) ～する കുറയ്ക്കുക; ചുരുക്കുക; കിഴിവനുവദിക്കുക. (kuṟaykkuka; curukkuka; kiḻivanuvadikkuka.)

けんかしょくぶつ 顕花植物　☞ 種子（植物）.

げんがっき 弦楽器　തന്ത്രികളുള്ള സംഗീതോപകരണം. (tantrikaḷuḷḷa saṃgītōpakaraṇaṃ.)

けんがみね 剣が峰　～に立っている ഗത്യന്തരമില്ലാത്ത അവസ്ഥയിലാവുക; സന്ദിഗ്ദ്ധാവസ്ഥയിലാവുക. (gatyantaramillātta avasthayilāvuka; sandigddhāvasthayilāvuka.)

けんがん 検眼　① കണ്ണുപരിശോധന. (kaṇṇupariśōdhana.) ②［視力検査］കാഴ്ചശക്തി പരിശോധന. (kāḻcaśakti pariśōdhana.) ～を受ける കണ്ണുപരിശോധിപ്പിക്കുക. (kaṇṇupariśōdhippikkuka.)

けんがんきょう 検眼鏡　ഓഫ്ത്താൽമോസ്കോപ്പ്. (ōphttālmōskōppŭ.)

げんかん 玄関　①（入口）പൂമുഖവാതിൽ. (pūmukhavātil.) ② പ്രവേശനവാതിൽ. (pravēśanavātil.) ③［入口の室・土間］പുറംതളം; തിണ്ണ. (puṟaṃtaḷaṃ; tiṇṇa.)

げんかんばらいをくわせる 玄関払いをくわせる　മുൻവാതിൽക്കൽ വെച്ചുതന്നെ തിരിച്ചയക്കുക. (munvātilkkal veccutanne tiriccayakkuka.)

げんかん 厳寒　കഠിനതണുപ്പ്. (kaṭhinataṇuppŭ.)

げんかんさ 減感作　～する (ഒരാൾക്ക്...... ചില വസ്തുക്കളുടെ കാര്യത്തിൽ) സംവേദനക്ഷമതയില്ലാതാക്കുക. ((orāḷkkŭ...... cila vastukkaḷuṭe kāryattil) saṃvēdanakṣamatayillātākkuka.)

げんかんさりょうほう 減感作療法 സംവേദനക്ഷമതയില്ലാതാക്കിയുള്ള ചികിത്സ. (saṃvēdanakṣamatayillātākkiyuḷḷa cikitsa.)

けんぎ 建議 ① അവതരണം; അഭിപ്രായം. (avataraṇaṃ; abhiprāyaṃ.) 〜する അവതരിപ്പിക്കുക (ആശയം). (avatarippikkuka (āśayaṃ).) ② (案)പ്രമേയം. (pramēyaṃ.)

けんぎしゃ 建議者 അവതാരകൻ. (avatārakan.)

けんぎ 嫌疑 സംശയം; -ആരോപണം. (saṃśayaṃ; -ārōpaṇaṃ.) …の〜で …-എന്ന സംശയത്താൽ.....ൻറെ പേരിൽ. (...-enna saṃśayattāl....ṇ+ṟe pēril.) 〜をかける(受ける)സംശയിക്കുക (സംശയിക്കപ്പെടുക). (saṃśayikkuka (saṃśayikkappeṭuka).) *☞ 容疑.

げんき 元気 ① ആരോഗ്യം; ഉന്മേഷം (വീണ്ടെടുക്കുക). (ārōgyaṃ; unmēṣaṃ (vīṇṭeṭukkuka).) ② ചുറുചുറുക്ക്. (curucurukkʉ.) 〜な (健康[കെൻകോ്]な[ന]) -ആവേശമുള്ള ; ചുറുചുറുക്കുള്ള; -ആരോഗ്യമുള്ള. (-āvēśamuḷḷa ; curucurukkuḷḷa; -ārōgyamuḷḷa.) 〜よく ചുറുചുറുക്കോടെ; -ഉന്മേഷത്തോടെ. (curucurukkōṭe; -unmēṣattōṭe.) 〜のない -ഉന്മേഷമില്ലാത്ത; ചുറുചുറുക്കില്ലാത്ത. (-unmēṣamillātta; curucurukkillātta.) 〜づく -ഉന്മേഷം വീണ്ടെടുക്കുക; സന്തോഷം വീണ്ടെടുക്കുക. (-unmēṣaṃ vīṇṭeṭukkuka; santōṣaṃ vīṇṭeṭukkuka.) 〜づける -ഉന്മേഷം പകർന്നുകൊടുക്കുക; പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക; -ഉത്തേജിപ്പിക്കുക; കുളുർപ്പിക്കുക. (-unmēṣaṃ pakarnnukoṭukkuka; prōtsāhippikkuka; -uttējippikkuka; kuḷurppikkuka.) 〜を失う -ഉന്മേഷം ചോർന്നുപോവുക നഷ്ടപ്പെടുക. (-unmēṣaṃ cōrnnupōvuka naṣṭappeṭuka.)

げんぎ 原義 മൂലാർത്ഥം. (mūlārtthaṃ.)

けんきゃく 健脚 〜である നന്നായി നടക്കാൻ കഴിവുള്ള ആൾ ആയിരിക്കുക. (nannāyi naṭakkān kaḻivuḷḷa āḷ āyirikkuka.)

けんきゅう 研究 ① പഠനം; ഗവേഷണം. (paṭhanaṃ; gavēṣaṇaṃ.) ② (調査) പര്യവേഷണം. (paryavēṣaṇaṃ.) 〜する പഠനം നടത്തുക; ഗവേഷണം നടത്തുക; അന്വേഷിക്കുക. (paṭhanaṃ naṭattuka; gavēṣaṇaṃ naṭattuka; anvēṣikkuka.)

けんきゅうか(しゃ)研究家(者) വിദ്യാർത്ഥി (ഗവേഷണവിദ്യാർത്ഥി). (vidyārtthi (gavēṣaṇavidyārtthi).)

けんきゅうかいはつ 研究開発 《*abbr.* R&D》 ഗവേഷണവും വികസനവും. (gavēṣaṇavuṃ vikasanavuṃ.)

けんきゅうしつ 研究室 ① ഗവേഷണശാല. (gavēṣaṇaśāla.) ② (大学の) സെമിനാർ. (seminār.) ③ (個人研究室) ഗവേഷണകാര്യാലയം. (gavēṣaṇakāryālayaṃ.)

けんきゅうじゅぎょう 研究授業 തെളിവുകൊണ്ട് ബോദ്ധ്യപ്പെടുത്തുന്ന പാഠങ്ങൾ. (teḷivukoṇṭʉ bōddhyappeṭuttunna pāṭhaṅṅaḷ.)

けんきゅうしょ 研究所 പരീക്ഷണശാല; ലാബൊറെട്ടോറി. (parīkṣaṇaśāla; lāboreṭṭori.)

けんきゅうろんぶん 研究論文 ഗവേഷണപ്രബന്ധം; ഗവേഷണലേഖനം. (gavēṣaṇaprabandhaṃ; gavēṣaṇalēkhanaṃ.)

けんぎゅう 牽牛 ASTRON ആൾത്താരകം; ഒരു നക്ഷത്രം. (āḷttārakaṃ; oru nakṣatraṃ.)

げんきゅう 言及 〜する പരാമർശിക്കുക; പ്രമാണീകരിക്കുക; റഫർചെയ്യുക. (parāmarśikkuka; pramāṇīkarikkuka; ṟapharceyyuka.)

げんきゅう 原級 ① ആദ്യമേ ഉള്ള ക്ലാസ്സ് (വിദ്യാർത്ഥിയുടെ). (ādyamē uḷḷa klāssʉ (vidyārtthiyuṭe).) ② GRAM വ്യാകരണത്തിലെ ഒരു പ്രയോഗം. (vyākaraṇattile oru prayōgaṃ.) 〜にとどめる (വിദ്യാർത്ഥിയെ) ഉയർന്ന ക്ലാസ്സിലോട്ടു കയറ്റം കൊടുക്കാതിരിക്കുക. ((vidyārtthiye) uyarnna klāssilōṭṭu kayaṟṟaṃ koṭukkātirikkuka.)

げんきゅう 減給 ☞ 減棒.

けんきょ 検挙 〜する (いっせいに) അറസ്റ്റുചെയ്യുക; തിരഞ്ഞുപിടിക്കുക ഒരുമിച്ച്. (araswṟuceyyuka; tiraññupiṭikkuka orumiccʉ.) ◇けんきょりつ 検挙率 അറസ്റ്റുചെയ്യുന്നതിന്റെ (ശതമാനം) തോത്. (arasṟṟuceyyunnatinṟe (śatamānaṃ) tōtʉ.) ◇ひけんきょしゃ 被検挙者 അറസ്റ്റ്ചെയ്യപ്പെട്ട ആൾ. (arasṟṟceyyappeṭṭa āḷ.)

けんきょ 謙虚 വിനയം; സങ്കോചം. (vinayaṃ; saṅkōcaṃ.) 〜な(に) വിനയമുള്ള (പൂർവം). (vinayamuḷḷa (pūrvaṃ).)

けんぎょう 兼業 ഉപതൊഴിൽ. (upatoḻil.) 〜する ഉപതൊഴിലിലേർപ്പെടുക. (upatoḻililērppeṭuka.)

けんぎょうのうか 兼業農家 ഉപതൊഴിലുള്ള കൃഷിക്കാരൻ. (upatoḻiluḷḷa kṛṣikkāran.)

げんきょう 現況 ഇപ്പോളത്തെ അവസ്ഥ. (ippōḷatte avastha.) *☞ 現状.

げんきょう 元凶 ① (首謀者) സംഘത്തലവൻ. (saṃghattalavan.) ② പ്രധാന കുറ്റവാളി. (pradhāna kuṟṟavāḷi.)

けんきょうふかい 牽強付会 〜の വലിച്ചുനീട്ടിയ; പ്രസക്തികുറഞ്ഞ (വ്യാഖ്യാനം). (valiccunīṭṭiya; prasaktikuṟañña (vyākhyānaṃ).)

けんきん 献金 ① സംഭാവന (യെൻ ആയിരം). (saṃbhāvana (yen āyiraṃ).) ② (神社などでの) കാണിക്ക; അർച്ചന. (kāṇikka; arccana.) ③ (教会での) പിരിവ്. (pirivʉ.) 〜する സംഭാവന നല്കുക. (saṃbhāvana nalkuka.)

けんきんしゃ 献金者 സംഭാവന നല്കുന്ന ആൾ. (saṃbhāvana nalkunna āḷ.)

けんきんばこ 献金箱 ഭണ്ഡാരപ്പെട്ടി; പിരിവ് പെട്ടി. (bhaṇḍārappeṭṭi; pirivʉ peṭṭi.)

げんきん 現金 റൊക്കം പണം. (ṟokkaṃ paṇaṃ.) 〜で払う(買う) റൊക്കമായി അടക്കുക (വാങ്ങുക). (ṟokkamāyi aṭakkuka (vāṅṅuka).) 〜にする കേഷാക്കിമാറ്റുക (ചെക്ക്). (kēṣākkimāṟṟuka (cekkʉ).) 〜な人 കണക്കുകൂട്ടുന്ന (കണ്ണുകണ്ട) ആൾ; കുശാഗ്രബുദ്ധി. (kaṇakkukūṭṭunna (kaṇṇukaṇṭa) āḷ; kuśāgrabuddhi.)

げんきんかきとめ 現金書留 പണം അയക്കാൻ റജിസ്റ്റർ ചെയ്തയക്കുന്ന എഴുത്ത്. (paṇaṃ ayakkān ṟajisṟrar ceytayakkunna eḻuttʉ.)

げんきんじどうあずけいれしはらいき 現金自動預け入れ支払機 ☞ATM. എ.റ്റി.എം. (സ്വയംപ്രവർത്തന പണനിക്ഷേപവിതരണയന്ത്രം). (eṞi.em. (svayampravarttana paṇanikṣēpavitaraṇayantraṃ).)

げんきんじどうしはらいき 現金自動支払機 കേഷ് ഡിസ്പെൻസർ (റൊക്കം പണം കൈമാറുന്ന യന്ത്രം). (kēṣʉ ḍispensar (ṟokkaṃ paṇaṃ kaimāṟunna yantraṃ).)

げんきんすいとうがかり 現金出納係 കേഷിയർ. (kēṣiyar.)

げんきんせいか 現金正価 റൊക്കംവില. (ṟokkaṃvila.)

げんきんばらい(とりひき)現金払い(取引) റൊക്കംഅടവ് (വ്യാപാരം). (ṟokkamaṭavʉ (vyāpāraṃ).)

げんきんひきかえわたし 現金引替渡し 《*abbr.* C.O.D.》കേഷ് ഓൺ ഡെലിവറി (സി. ഒ. ഡി). (kēṣʉ ōn ḍelivaṟi (si. o. ḍi).)

げんきんゆそうしゃ 現金輸送車 ബാങ്ക് ഇടപാടിനുപയോഗിക്കുന്ന ട്രക്ക്. (bāṅkʉ iṭapāṭinupayōgikkunna ṭrakkʉ.)

げんきん 厳禁 〜する കർശനമായി നിരോധിക്കുക. (karśanamāyi nirōdhikkuka.)

げんげ 紫雲英 ☞ レンゲ.

げんけい 原型 ആദ്യമാതൃക; മൂലരൂപം. (ādyamātṛka; mūlarūpaṃ.)

げんけい 原形 ആദ്യരൂപം. (ādyarūpaṃ.) 〜をとどめないまでに പൂർവരൂപവുമായി യാതൊരു സാമ്യവും കാണാതിരിക്കുംവരെ (മാറ്റപ്പെടുക). (pūrvarūpavumāyi yātoru sāmyavuṃ kāṇātirikkuṃvare (māṟṟappeṭuka).)

げんけい 減刑 ശിക്ഷ ഇളവ് ചെയ്യൽ/ചുരുക്കൽ. (śikṣa iḷavŧ ceyyal/curukkal.) 〜する ഇളവുചെയ്യുക. (iḷavuceyyuka.)
げんけいしつ 原形質 BIOL പ്രോട്ടോപ്ലാസം; മൂലജീവദ്രവ്യം. (prōṭṭōplāsaṃ; mūlajīvadravyaṃ.)
けんげき 剣劇 വാൾപ്പയറ്റ് നാടകം. (vāḷppayaṟṟŧ nāṭakaṃ.)
けんけつ 献血 രക്തദാനം. (raktadānaṃ.) 〜する രക്തം ദാനംചെയ്യുക. (raktaṃ dānaṃceyyuka.)
けんけつしゃ 献血者 രക്തദാതാവ്. (raktadātāvŧ.)
けんけつしゃ 献血車 സഞ്ചരിക്കുന്ന രക്തബാങ്ക്. (sañcarikkunna raktabāṅkŧ.)
けんけつてちょう 献血手帳 രക്തദാതാവിന്റെ (തിരിച്ചറിയൽ) കാർഡ്. (raktadātāvinṟe (tiriccaṟiyal) kārḍŧ.)
けんげん 権限 അധികാരപരിധി (യിൽ പെടുക). (adhikāraparidhi (yil peṭuka).) 〜を与える അധികാരപ്പെടുത്തുക; (adhikārappeṭuttuka;) …する〜がある ...ചെയ്യാനുള്ള അധികാരം ഉണ്ട്. (...ceyyānuḷḷa adhikāraṃ uṇṭŧ.)
けんげんいじょう 権限委譲 (企業管理者の)ചുമതല വിട്ടുകൊടുക്കൽ. (cumatala viṭṭukoṭukkal.)
けんけんごうごう 喧々囂々 〜たる ബഹളംകൂട്ടുന്ന; കലപിലകൂട്ടുന്ന. (bahaḷaṃkūṭṭunna; kalapilakūṭṭunna.)
けんご 堅固 〜な(に)ബലവത്തായ (ത്തായി); ഉറപ്പുള്ള (ഉറപ്പായി). (balavattāya (ttāyi); uṟappuḷḷa (uṟappāyi).)
げんこ 拳固 മുഷ്ടി. (muṣṭi.) 〜をくらわす മുഷ്ടി ചുരുട്ടി ഇടിക്കുക; ഇടി കൊടുക്കുക. (muṣṭi curuṭṭi iṭikkuka; iṭi koṭukkuka.)
げんご 言語 ഭാഷ; സംസാരം. (bhāṣa; saṃsāraṃ.) 〜に絶する (വാക്കുകളാൽ) വിവരിക്കാൻ പറ്റാത്ത; വിവരണാതീതമായ; ((vākkukaḷāl) vivarikkān paṟṟātta; vivaraṇātītamāya;)
げんごがく(しゃ)言語学(者) ഭാഷാശാസ്ത്രം (വിദഗ്ധൻ). (bhāṣāśāstraṃ (vidagddhan).)
げんごしょうがい 言語障害 ① സംസാരവൈകല്യം. (saṃsāravaikalyaṃ.) ② MEDICAL എഴുത്തിലൂടെയോ സംസാരത്തിലൂടെയോ ഭാഷ മനസ്സിലാക്കാനുള്ള കഴിവ് നഷ്ടപ്പെടുന്ന (അഫേസിയ) രോഗം. (eḻuttilūṭeyō saṃsārattilūṭeyō bhāṣa manassilākkānuḷḷa kaḻivŧ naṣṭappeṭunna (aphēsiya) rōgaṃ.)
げんごしょうへき 言語障壁 ഭാഷാതടസ്സം. (bhāṣātaṭassaṃ.)
げんごちゅうすう 言語中枢 ഭാഷാകേന്ദ്രം. (bhāṣākēndraṃ.)
げんご 原語 മൂലപദം. (mūlapadaṃ.) 〜で読む ആദിമരൂപത്തിൽ വായിക്കുക. (ādimarūpattil vāyikkuka.)
けんこう 健康 ആരോഗ്യം. (ārōgyaṃ.) 〜な ആരോഗ്യമുള്ള; രോഗമില്ലാത്ത; രോഗവിമുക്തമായ (ārōgyamuḷḷa; rōgamillātta; rōgavimuktamāya) 〜に良い(悪い) -ആരോഗ്യത്തിന്ന് നന്ന് (മോശം); -ആ (-അനാ) രോഗ്യകരമായ. (-ārōgyattinnŧ nannŧ (mōśaṃ); -ā (-anā) rōgyakaramāya.) 〜に注意する -ആരോഗ്യം സൂക്ഷിക്കുക. (-ārōgyaṃ sūkṣikkuka.) 〜を害する -ആരോഗ്യത്തിന്ന് ഹാനിവരുത്തുക. (-ārōgyattinnŧ hānivaruttuka.) 〜を祝して乾杯する -ഒരാളുടെ -ആരോഗ്യം നേർന്നുകൊണ്ട് മദ്യപിക്കുക. (-orāḷuṭe -ārōgyaṃ nērnnukoṇṭŧ madyapikkuka.)
けんこうしょく(ひん)健康食(品) ആരോഗ്യസംവർദ്ധക ഭക്ഷണസാധനങ്ങൾ. (ārōgyasaṃvarddhaka bhakṣaṇasādhanaṅṅaḷ.)
けんこうしんだん 健康診断 (വിധേയനാകുക) വൈദ്യപരിശോധന. ((vidhēyanākuka) vaidyapariśōdhana.)
けんこうたい 健康体 ആരോഗ്യമുള്ള ദേഹം. (ārōgyamuḷḷa dēhaṃ.)
けんこうほう 健康法 ആരോഗ്യസംരക്ഷണമാർഗ്ഗം. (ārōgyasaṃrakṣaṇamārggaṃ.)
けんこうほけん 健康保険 ആരോഗ്യ ഇൻഷുറൻസ്. (ārōgya inṣuṟansŧ.)
けんこうほけんしょう(くみあい)健康保険証(組合) ആരോഗ്യ ഇൻഷുറൻസ് കാർഡ് (സംഘം). (ārōgya inṣuṟansŧ kārḍŧ (saṃghaṃ).)
けんこうゆうりょうじ 健康優良児 ഉത്തമാരോഗ്യത്തോടെയുള്ള കുഞ്ഞ്. (uttamārōgyattōṭeyuḷḷa kuññŧ.)
けんごう 剣豪 വാൾപ്പയറ്റിന്റെ ആചാര്യൻ. (vāḷppayaṟṟinṟe ācāryan.)
げんこう 言行 〜を一致させる വാക്കും പ്രവർത്തിയും യോജിച്ച് പോവുക. (vākkuṃ pravarttiyuṃ yōjiccŧ pōvuka.)
げんこうろく 言行録 ഓർമ്മക്കുറിപ്പുകൾ; സ്മരണകൾ. (ōrmmakkuṟippukaḷ; smaraṇakaḷ.)
げんこう 原稿 ① 《*abbr.* MS., pl. MSS.》 കയ്യെഴുത്തുപ്രതി. (kayyeḻuttuprati.) ② കോപ്പി; നക്കൽ. (kōppi; nakkal.)
げんこうようし 原稿用紙 മാനുസ്ക്രിപ്റ്റ് പേപ്പർ. (mānuskripṟṟŧ pēppar.)
げんこうりょう 原稿料 മാനുസ്ക്രിപ്റ്റിന്റെ വില. (mānuskripṟṟinṟe vila.)
げんこう 現行 〜の നിലവിലുള്ള; പ്രചാരത്തിലുള്ള (നിയമങ്ങൾ; പാഠ്യപുസ്തകങ്ങൾ). (nilaviluḷḷa; pracārattiluḷḷa (niyamaṅṅaḷ; pāṭhyapustakaṅṅaḷ).)
げんこうせいど 現行制度 നിലവിലുള്ള വ്യവസ്ഥ. (nilaviluḷḷa vyavastha.)
げんこうはん 現行犯 ①(罪)കുപ്രസിദ്ധകുറ്റം. (kuprasiddhakuṟṟaṃ.) ②(人)കുപ്രസിദ്ധ കുറ്റവാളി. (kuprasiddha kuṟṟavāḷi.)
げんこうはんでおさえられる 現行犯で押さえられる കയ്യോടെ പിടികൂടപ്പെടുക. (kayyōṭe piṭikūṭappeṭuka.)
げんごう 元号 വർഷനാമം (ചക്രവർത്തിയുടെ). (varṣanāmaṃ (cakravarttiyuṭe).)
けんこうこつ 肩胛骨 ചുമലെല്ല്. (cumalellŧ.)
けんこく 建国 ◇けんこくきねんのひ 建国記念の日 ദേശീയസ്ഥാപകദിനം. (dēśīyasthāpakadinaṃ.)
げんこく 原告 അന്യായക്കാരൻ; വാദി. (anyāyakkāran; vādi.)
げんこつ 拳骨 മുഷ്ടി. (muṣṭi.) *☞ 拳固(げんこ).
げんこん 現今
〜(では) ഇപ്പോൾ; തൽക്കാലം; ഇക്കാലം; (ippōḷ; talkkālaṃ; ikkālaṃ;) 〜の ഇപ്പോളത്തെ;ഇക്കാലത്തെ (ചെറുപ്പക്കാർ). (ippōḷatte;ikkālatte (ceṟuppakkār).)
けんさ 検査 ① പരിശോധന; പര്യവേഷണം. (pariśōdhana; paryavēṣaṇaṃ.) ② (会計の)ഓഡിറ്റ്; കണക്കുനോക്കൽ. (ōḍiṟṟŧ; kaṇakkunōkkal.) 〜する പരിശോധിക്കുക; പര്യവേക്ഷണംനടത്തുക; ഓഡിറ്റ്ചെയ്യുക. (pariśōdhikkuka; paryavēkṣaṇaṃnaṭattuka; ōḍiṟṟceyyuka.)
けんさかん 検査官 ① ഇൻസ്പെക്ടർ; പരീക്ഷകൻ. (inspekṭar; parīkṣakan.) ② (会計の)ഓഡിറ്റർ. (ōḍiṟṟar.)
けんざい 建材 നിർമ്മാണവസ്തുക്കൾ (കെട്ടിട). (nirmmāṇavastukkaḷ (keṭṭiṭa).)
けんざい 健在 〜である ആരോഗ്യത്തോടെയിരിക്കുന്നു. (ārōgyattōṭeyirikkunnu.)
げんざい 原罪 RELIG ആദിപാപം. (ādipāpaṃ.)
げんざい 現在 ① ഇക്കാലം. (ikkālaṃ.) ② GRAM വർത്തമാനകാലം; (വ്യാകരണം). (varttamānakālaṃ; (vyākaraṇaṃ).) ③ [目下] തത്കാലം; ഇപ്പോൾ. (tatkālaṃ; ippōḷ.) 〜の (現存 [ഗെൻസൊൻ] の[നൊ]). ഇപ്പോളത്തെ. (ippōḷatte.) 〜まで ഇന്നുവരെ. (innuvare.)

げんざいかんりょう 現在完了 GRAM പൂർണ്ണവർത്തമാനകാലം (വ്യാകരണം). (pūrṇṇavarttamānakālaṃ (vyākaraṇaṃ).)

げんざいだか 現在高 തത്കാലത്തെ കൈയിലിരിപ്പ് (സംഖ്യ). (tatkālatte kaiyilirippŭ (saṃkhya).)

げんざいち 現在地 [案内図で]ഇപ്പോളത്തെ (നിങ്ങൾ നില്ക്കുന്ന) സ്ഥലം. (ippōḷatte (niṅṅaḷ nilkunna) sthalaṃ.)

げんざいぶんし 現在分詞 GRAM വർത്തമാന അപൂർണ്ണക്രിയ. (varttamāna apūrṇṇakriya.)

げんざいりょう 原材料 ☞ 原料.

けんさく 検索 ① റഫർ ചെയ്യൽ (നിഘണ്ടു). (raphar ceyyal (nighaṇṭu).) ② COMPUT വീണ്ടെടുക്കൽ. (vīṇṭeṭukkal.) ～する (നിഘണ്ടുവിൽ അർത്ഥം) നോക്കിയെടുക്കുക. ((nighaṇṭuvil arttham) nōkkiyeṭukkuka.)

けんさくエンジン 検索エンジン സർച്ച് എൻജിൻ (കമ്പ്യൂട്ടർ). (sarccŭ enjin (kampyūṭṭar).)

げんさく 原作 മൂലകൃതി. (mūlakṛti.)

げんさくしゃ 原作者 ഗ്രന്ഥകർത്താവ്. (granthakarttāvŭ.)

けんさつ 検札 ടിക്കറ്റ് പരിശോധന. (ṭikkaṟṟŭ pariśōdhana.) ～に来る ടിക്കറ്റ് പരിശോധിക്കുക. (ṭikkaṟṟŭ pariśōdhikkuka.)

けんさつがかり 検札係 ടിക്കറ്റ് പരിശോധകൻ. (ṭikkaṟṟŭ pariśōdhakan.)

けんさつ 検察

けんさつかん 検察官 പബ്ലിക് പ്രോസിക്യൂട്ടർ. (pablikŭ prōsikyūṭṭar.)

けんさつちょう 検察庁 പബ്ലിക് പ്രോസിക്യൂട്ടരുടെ ആപ്പീസ്. (pablikŭ prōsikyūṭṭaruṭe āppīsŭ.)

けんさつとうきょく 検察当局 മുക്ത്യാർ അധികാരികൾ. (muktyār adhikārikaḷ.)

けんさん 研鑽 കഠിനമായി അദ്ധ്വാനിച്ചുള്ള പഠനം. (kaṭhinamāyi addhvāniccuḷḷa paṭhanaṃ.) ～を積む പഠനം തുടർന്നുകൊണ്ടിരിക്കുക. (paṭhanaṃ tuṭarnnukoṇṭirikkuka.)

けんざん 検算 ～する കണക്കുകൾ പരിശോധിക്കുക. (kaṇakkukaḷ pariśōdhikkuka.)

げんさん 減産 ഉല്പാദനക്കുറവ്; ഉല്പാദനം വെട്ടിച്ചുരുക്കൽ. (ulpādanakkuṟavŭ; ulpādanaṃ veṭṭiccurukkal.) ～する (20 ശതമാനം) ഉല്പാദനം ചുരുക്കുക. ((20 śatamānaṃ) ulpādanaṃ curukkuka.)

げんさんち 原産地 ഉല്പാദകസ്ഥാനം; പിറവിസ്ഥലം; ആരംഭിച്ച പ്രദേശം (പുകയില). (ulpādakasthānaṃ; piṟavisthalaṃ; āraṃbhicca pradēśaṃ (pukayila).)

げんさんちしょうめいしょ 原産地証明書 《*abbr.* C/O》(商品の)സർട്ടിഫിക്കറ്റ് ഓഫ് ഒറിജിൻ. (sarṭṭiphikkaṟṟŭ ōphŭ oṟijin.)

けんし 犬歯 കോമ്പല്ല്. (kōmpallŭ.)

けんし 検視,検死 അപമൃത്യുവിചാരണ; പോസ്റ്റ്മോർട്ടം. (apamṛtyuvicāraṇa; pōsṟṟmōrṭṭaṃ.) ～する പോസ്റ്റ്മോർട്ടം നടത്തുക. (pōsṟṟumōrṭṭaṃ naṭattuka.)

けんし(し)かん 検視(死)官 കോറൊണർ (ദുർമ്മരണവിചാരണാധികാരി). (kōṟoṇar (durmmaraṇavicāraṇādhikāri).)

けんじ 健児 ആരോഗ്യമുള്ള ചെറുപ്പക്കാരൻ. (ārōgyamuḷḷa ceṟuppakkāran.)

けんじ 堅持 ～する പറ്റിപ്പിടിക്കുക; അള്ളിപ്പിടിക്കുക. (paṟṟippiṭikkuka; aḷḷippiṭikkuka.)

けんじ 検事 ① പബ്ലിക് പ്രോസിക്യൂട്ടർ. (pablikŭ prōsikyūṭṭar.) ② (総称)പ്രോസിക്യൂഷൻ. (prōsikyūṣan.)

けんじせい 検事正 ചീഫ് പബ്ലിക് പ്രോസിക്യൂട്ടർ. (cīphŭ pablikŭ prōsikyūṭṭar.)

けんじそうちょう 検事総長 പബ്ലിക് പ്രോസിക്യൂട്ടർ ജനറൽ. (pablikŭ prōsikyūṭṭar janaṟal.)

げんし 原子 അണു; പരമാണു. (aṇu; paramāṇu.) ～の അണുസംബന്ധിച്ച. (aṇusaṃbandhicca.)

げんしぐも 原子雲 ആണവമേഘം (കുമിളിന്റെ ആകൃതിയിൽ). (āṇavamēghaṃ (kumiḷinṟe ākṛtiyil).)

げんしか 原子価 അണുമൂല്യം. (aṇumūlyaṃ.)

げんしかく 原子核 പരമാണുവിന്റെ കേന്ദ്രഭാഗം. (paramāṇuvinṟe kēndrabhāgaṃ.)

げんしかくこうがく 原子核工学 ആണവ എഞ്ചിനീയറിംഗ് ന്യൂക്ലിയോണിക്സ്. (āṇava eñcinīyaṟiṃgŭ nyūkliyōṇiksŭ.)

げんしかくぶんれつ(ゆうごう)原子核分裂(融合) ആണവവിഘടനം (സംയോജനം). (āṇavavighaṭanaṃ (saṃyōjanaṃ).)

げんしばくだん 原子爆弾 ☞ 原爆.

げんしばんごう 原子番号 പരമാണു സംഖ്യ. (paramāṇu saṃkhya.)

げんしぶつりがく 原子物理学 ന്യൂക്ലിയാർ ഫിസിക്സ് (ആണവഭൗതികശാസ്ത്രം). (nyūkliyār phisiksŭ (āṇavabhautikaśāstraṃ).)

げんしりょう 原子量 പരമാണുഭാരം. (paramāṇubhāraṃ.)

げんしろ 原子炉 ആണവറിആക്ടർ. (āṇavaṟiākṭar.) *☞ 原子力.

げんし 原始

～の(的な)പുരാതനമായ (കാലഘട്ടം); (purātanamāya (kālaghaṭṭaṃ);) ～的生活 അപരിഷ്കൃതമായ (ജീവിതം). (apariṣkṛtamāya (jīvitaṃ).)

◇げんしじだい 原始時代 പുരാതനകാലഘട്ടം. (purātanakālaghaṭṭaṃ.) ◇げんししゃかい 原始社会 പുരാതനസമൂഹം; അപരിഷ്കൃതസമൂഹം. (purātanasamūhaṃ; apariṣkṛtasamūhaṃ.) ◇げんしじん 原始人 പുരാതനമനുഷ്യൻ. (purātanamanuṣyan.) ◇げんしりん 原始林 പുരാതനവനങ്ങൾ; പ്രാചീനവനങ്ങൾ. (purātanavanaṅṅaḷ; prācīnavanaṅṅaḷ.)

げんし 原紙 സ്റ്റെൻസിൽ പേപ്പർ. (sṟṟensil pēppar.) ～を切る സ്റ്റെൻസിൽ കട്ട് ചെയ്യുക. (sṟṟensil kaṭṭŭ ceyyuka.)

げんし 減資 മൂലധനം ചുരുക്കൽ. (mūladhanaṃ curukkal.) ～する മൂലധനം ചുരുക്കുക (കുറയ്ക്കുക). (mūladhanaṃ curukkuka (kuṟaykkuka).)

けんしき 見識 ① (意見)അഭിപ്രായം. (abhiprāyaṃ.) ② (眼識)വകതിരിച്ചെടുക്കൽ. (vakatiricceṭukkal.) ③ (気位)അഭിമാനം. (abhimānaṃ.) ④ ～のある人 ഉൾക്കാഴ്ചയുള്ള മനുഷ്യൻ. (uḷkkālcayuḷḷa manuṣyan.)

けんしきばる 見識ばる അഹങ്കാരം കാട്ടൽ; സ്വയം വലിയ ആളാണെന്ന് നടിക്കൽ. (ahaṅkāraṃ kāṭṭal; svayaṃ valiya āḷāṇennŭ naṭikkal.)

けんじつ 堅実

～な ക്രമാനുസാരമായ; സ്ഥിരതയുള്ള; (kramānusāramāya; sthiratayuḷḷa;) ～に ക്രമാനുസാരമായി; സ്ഥിരതയോടെ. (kramānusāramāyi; sthiratayōṭe.)

げんじつ 現実 വാസ്തവികത; വസ്തുത; ജീവിതയാഥാർത്ഥ്യങ്ങൾ. (vāstavikata; vastuta; jīvitayāthārtthyaṅṅaḷ.) ～の (に) യഥാർത്ഥമായ (മായി, ത്തിൽ). (yathārtthamāya (māyi, ttil).) ～的 പ്രായോഗികമായ. (prāyōgikamāya.) ～化する യാഥാർത്ഥ്യമാക്കുക; യാഥാർത്ഥ്യബോധം ലഭിക്കുക. (yāthārtthyamākkuka; yāthārtthyabōdhaṃ labhikkuka.)

げんじつしゅぎ(しゃ)現実主義(者) റിയലിസം (റിയലിസ്റ്റ്). (ṟiyalisaṃ (ṟiyalisṟṟŭ).)

げんじてん 現時点 ～では ഇന്നത്തെ കാലത്ത്. (innatte kālattŭ.)

けんじゃ 賢者 ☞ 賢人.

げんしゅ 元首 പരമാധികാരമുള്ള. (paramādhikāramuḷḷa.) *☞ 国家(元首).

げんしゅ 厳守 ～する കർശനമായി പാലിക്കുക (വാഗ്ദത്തം); (karśanamāyi pālikkuka (vāgdattaṃ);) 時間を～する കൃത്യ സമയത്തെത്തുക; കൃത്യനിഷ്ഠ പാലിക്കുക. (kṛtya samayattettuka; kṛtyaniṣṭha pālikkuka.)

げんしゅ 原酒 ശുദ്ധീകരിക്കാത്ത സാക്കെമദ്യം; മാൾട്ട് വിസ്കി. (śuddhīkarikkātta sākkemadyaṃ; māḷṭṭŭ viski.)

けんしゅう 研修 ～する പഠിക്കുക; ഗവേഷണം നടത്തുക. (paṭhikkuka; gavēṣaṇaṃ naṭattuka.)

けんしゅうい 研修医 പ്രൊബേഷൻ ഡോക്ടർ. (probēṣan ḍōkṭar.)

けんしゅうじょ 研修所 പരിശീലനസ്ഥാപനം. (pariśīlanasthāpanaṃ.)

けんしゅうせい 研修生 പരിശീലിപ്പിക്കപ്പെടുന്ന ആൾ. (pariśīlippikkappeṭunna āḷ.)

けんしゅうりょこう 研修旅行 പഠനയാത്ര. (paṭhanayātra.)

けんじゅう 拳銃 ① പിസ്റ്റൾ; തോക്ക്. (pisṟṟal; tōkkŭ.) ② (連発式) റിവോൾവർ. (ṟivōḷvar.)

げんしゅう 減収 (വിളവെടുപ്പ്; ഉൽപ്പാദനം) വരുമാനം കുറയൽ. ((viḷaveṭuppŭ; ulppādanaṃ) varumānaṃ kuṟayal.)

げんじゅう 厳重 ～な(に) കർശനമായ(യി); ഗുരുതരമായ(യി). (karśanamāya(yi); gurutaramāya(yi).)

げんじゅうしょ 現住所 ഇപ്പോളത്തെ മേൽവിലാസം. (ippōḷatte mēlvilāsaṃ.)

げんじゅうみん 原住民 ആദിവാസി. (ādivāsi.)

げんしゅく 厳粛 ～な(に) ഗൗരവാവഹമായ(യി); ഭക്ത്യാദരങ്ങളോടുകൂടി(യ). (gauravāvahamāya(yi); bhaktyādaraṅṅaḷōṭukūṭi(ya).)

けんしゅつ 検出 ～する കണ്ടെത്തുക (പരിശോധനയുടെ ഫലമായി വിഷവും മറ്റും). (kaṇṭettuka (pariśōdhanayuṭe phalamāyi viṣavuṃ maṟṟuṃ).)

けんじゅつ 剣術 വാൾപ്പയറ്റ്; വാൾപ്രയോഗത്തിലെ സാമർത്ഥ്യം. (vālppayaṟṟŭ; vālprayōgattile sāmarthyaṃ.)

げんしょ 原書 മൂലസൃഷ്ടി. (mūlasṛṣṭi.) ～で読む മൂലഗ്രന്ഥം വായിക്കുക. (mūlagranthaṃ vāyikkuka.)

けんしょう 肩章 (സൈനികരുടെയും മറ്റും) തോൾഭാഗത്ത് ഘടിപ്പിക്കുന്ന സ്ഥാനമുദ്ര; ചുമൽപ്പട്ട. ((sainikaruṭeyuṃ maṟṟuṃ) tōḷbhāgattŭ ghaṭippikkunna sthānamudra; cumalppaṭṭa.)

けんしょう 検証 പരിശോധന; തിട്ടപ്പെടുത്തൽ. (pariśōdhana; tiṭṭappeṭuttal.) ～する പരിശോധിക്കുക. (pariśōdhikkuka.)

けんしょう 憲章 ഭരണഘടന; അവകാശരേഖ. (bharaṇaghaṭana; avakāśarēkha.)

けんしょう 懸賞 സമ്മാനം; സമ്മാനത്തിന്ന് വേണ്ടിയുള്ള മത്സരം. (sammānaṃ; sammānattinnŭ vēṇṭiyuḷḷa matsaraṃ.) ～に当たる സമ്മാനം നേടുക. (sammānaṃ nēṭuka.)

けんしょうきん 懸賞金 സമ്മാനത്തുക. (sammānattuka.)

けんしょうつきよきん 懸賞付き預金 കേഷ് സമ്മാനം ഉൾക്കൊള്ളുന്ന നിക്ഷേപം. (kēṣŭ sammānaṃ uḷkkoḷḷunna nikṣēpaṃ.)

けんしょうろんぶん(しょうせつ) 懸賞論文(小説) സമ്മാനാർഹമായ പ്രബന്ധം (നോവൽ). (sammānārhamāya prabandhaṃ (nōval).)

けんしょう 健勝 ご～をお祈りいたします അങ്ങേയ്ക്ക് പൂർണ്ണ ആരോഗ്യത്തിന്നായി പ്രാർത്ഥിക്കുന്നു. (aṅṅēykkŭ pūrṇṇa ārōgyattinnāyi prārtthikkunnu.)

けんじょう 献上 ～する ഉപഹാരം നല്കുക. (upahāraṃ nalkuka.)

けんじょうぶつ(ひん) 献上物(品) ഉപഹാരം. (upahāraṃ.)

けんじょう 謙譲 വിനയം; താഴ്മ. (vinayaṃ; tāḻma.) ～の美徳 വിനയത്തിന്റെ ഗുണം. (vinayattinṟe guṇaṃ.)

げんしょう 現象 ① (നൈസർഗ്ഗിക) പ്രതിഭാസം. ((naisarggika) pratibhāsaṃ.) ② (社会状態の象徴としての) സിൻഡ്രം (രോഗലക്ഷണ വർഗ്ഗൈക്യം). (sinḍraṃ (rōgalakṣaṇa varggaikyaṃ).)

げんしょうがく 現象学 പ്രതിഭാസപഠനശാസ്ത്രം. (pratibhāsapaṭhanaśāstraṃ.)

げんしょうろん 現象論 പ്രതിഭാസവാദം. (pratibhāsavādaṃ.)

げんしょう 減少 കുറഞ്ഞുവരൽ (എണ്ണത്തിൽ); വെട്ടിച്ചുരുക്കൽ. (kuṟaññuvaral (eṇṇattil); veṭṭiccurukkal.) ～する(しだいに[ശിദൈനി]). ചുരുക്കുക; കുറയുക; കുറയ്ക്കുക. (curukkuka; kuṟayuka; kuṟaykkuka.) ～しつつある ചുരുങ്ങിവരുന്ന പ്രവണത കാട്ടുക. (curuṅṅivarunna pravaṇata kāṭṭuka.)

げんじょう 現状 ഇന്നത്തെനില; ഇപ്പോളത്തെ അവസ്ഥ. (innattenila; ippōḷatte avastha.) ～では ഇന്നത്തെനിലയ്ക്ക്. (innattenilaykkŭ.) ～のままにしておく അതേപടി വിട്ടേക്കുക. (atēpaṭi viṭṭēkkuka.)

げんじょういじ 現状維持 ഇന്നത്തെ നിലഅതേപടി നിർത്തുക. (innatte nilaatēpaṭi nirttuka.)

げんじょう 原状 ～に復する പഴയസ്ഥാനത്ത് പുനഃസ്ഥാപിക്കുക. (paḻayasthānattŭ punaḥsthāpikkuka.)

けんしょうえん 腱鞘炎 ① സ്നായുകവചവീക്കം (പേശികളുടെ). (snāyukavacavīkkaṃ (pēśikaḷuṭe).) ② MEDICAL "ടെനൊസിനൊവൈറ്റിസ്" എന്നറിയപ്പെടുന്ന ഒരുതരം പേശിരോഗം. ("ṭenosinovairrisŭ" ennariyappeṭunna orutaraṃ pēśirōgaṃ.)

けんじょうしゃ 健常者 സാധാരണ ആരോഗ്യസ്ഥിതിയിലുള്ള വ്യക്തി. (sādhāraṇa ārōgyasthitiyiluḷḷa vyakti.)

げんしょく 原色 പ്രാഥമികവർണ്ണം. (prāthamikavarṇṇaṃ.)

げんしょくばん 原色版 മുഴുവർണ്ണ പകർപ്പുചിത്രം. (muḻuvarṇṇa pakarppucitraṃ.)

げんしょくしゃしん 原色写真 വർണ്ണചിത്രം. (varṇṇacitraṃ.)

げんしょく 現職 ഇപ്പോളത്തെ ലാവണം. (ippōḷatte lāvaṇaṃ.) ～の പ്രവർത്തനനിരതമായ. (pravarttananiratamāya.)

げんしょくきょういく 現職教育 ഇൻസർവീസ് വിദ്യാഭ്യാസം. (insarvīsŭ vidyābhyāsaṃ.)

げんしょくしゃ 現職者 ഔദ്യോഗികസ്ഥാനം ഇപ്പോൾ വഹിക്കുന്ന. (audyōgikasthānaṃ ippōḷ vahikkunna.)

げんしりょく 原子力 അണുശക്തി. (aṇuśakti.)

げんしりょくいいんかい 原子力委員会 അണുശക്തി കമ്മീഷൻ. (aṇuśakti kammīṣan.)

げんしりょくエネルギー 原子力エネルギー അണുശക്തി ഊർജ്ജം. (aṇuśakti ūrjjaṃ.)

げんしりょくこうくうぼかん(せんすいかん) 原子力航空母艦(潜水艦) അണുശക്തികൊണ്ട് പ്രവർത്തിക്കുന്ന ചരക്ക് കപ്പൽ (മുങ്ങിക്കപ്പൽ). (aṇuśaktikoṇṭŭ pravarttikkunna carakkŭ kappal (muṅṅikkappal).)

げんしりょくじだい(せんそう) 原子力時代(戦争) ആണവയുഗം (യുദ്ധം). (āṇavayugaṃ (yuddhaṃ).)

げんしりょくねんりょう 原子力燃料 ☞ 核(燃料).

げんしりょくはつでん 原子力発電 ആണവഊർജ്ജോല്പാദനം. (āṇavaūrjjōlpādanaṃ.)

げんしりょくはつでんしょ 原子力発電所 ☞ 原発. ഗെൻപത്സു. (genpatsu.)

げんしりょくへいわりよう 原子力平和利用 ആണവോർജ്ജത്തിന്റെ സമാധാനപരമായ ഉപയോഗം. (āṇavōrjjattinṟe samādhānaparamāya upayōgaṃ.)

けんじる 献じる സമ്മാനിക്കുക; സമർപ്പിക്കുക. (sammānikkuka; samarppikkuka.)

げんじる 減じる ①［差し引く］കിഴിക്കുക; കുറയ്ക്കുക. (kiḻikkuka; kuṟaykkuka.) ②［減らす］വെട്ടിച്ചുരുക്കുക; ചുരുക്കുക. (veṭṭiccurukkuka; curukkuka.) ③［減る］ലഘൂകരിയ്ക്കുക. (laghūkariykkuka.) ④［刑を］ചുരുക്കുക (ശിക്ഷ). (curukkuka (śikṣa).)

けんしん 検針 മീറ്റർ പരിശോധിക്കൽ. (mīṟṟar pariśōdhikkal.) ◇ガスけんしんがかり ガス検針係 ഗാസ്മീറ്റർ നോക്കുന്നതിന്റെ ചുമതലയുള്ള ആൾ. (gāsmīṟṟar nōkkunnatinṟe cumatalayuḷḷa āḷ.)

けんしん 検診 വൈദ്യപരിശോധന. (vaidyapariśōdhana.) ◇ていき(しゅうだん)けんしん 定期(集団)検診 പതിവുള്ള (സംഘമായുള്ള) വൈദ്യപരിശോധന. (pativuḷḷa (saṃghamāyuḷḷa) vaidyapariśōdhana.)

けんしん 献身
〜する സ്വയം പൂർണ്ണമായി മുഴുകുക; (svayaṃ pūrṇṇamāyi muḻukuka;) 〜的な(に) അർപ്പണബോധത്തോടെയുള്ള. (arppaṇabōdhattōṭeyuḷḷa.)

けんじん 賢人 ജ്ഞാനി; മഹർഷിതുല്യൻ. (jñāni; maharṣitulyan.)

げんじん 原人 ① പുരാതനമനുഷ്യൻ. (purātanamanuṣyan.) ② ARCHAEOL മനുഷ്യൻറെ ആദിമരൂപം. (manuṣyanṟe ādimarūpaṃ.)

けんすい 懸垂 താടി വെട്ടിക്കൽ; (ധൈര്യംസംഭരിക്കൽ). (tāṭi veṭṭikkal; (dhairyaṃsaṃbharikkal).) 〜をする ധൈര്യം സംഭരിക്കുക. (dhairyaṃ saṃbharikkuka.)

けんすいうんどう 懸垂運動 താടി വെട്ടിച്ചുകൊണ്ടുള്ള വ്യായാമം. (tāṭi veṭṭiccukoṇṭuḷḷa vyāyāmaṃ.)

げんすい 元帥 ①［陸軍］ആർമി ജനറൽ; ഫീൽഡ് മാർഷൽ. (ārmi janaṟal; phīlḍu mārṣal.) ②［海軍］ഫ്ളീറ്റ് അഡ്മിറൽ. (phlīṟṟu aḍmiṟal.) ③［空軍］വായുസേനാജനറൽ. (vāyusēnājanaṟal.)

げんすいばく 原水爆 ആണവബോംബുകൾ. (āṇavabōṃbukaḷ.)

げんすいばくきんしせかいかいぎ 原水爆禁止世界会議 അണുബോംബുകൾക്കെതിരായുള്ള ലോകസമ്മേളനം. (aṇubōṃbukaḷkketirāyuḷḷa lōkasammēḷanaṃ.)

げんすう 減数

げんすうぶんれつ 減数分裂 BIOL മീയൊസിസ് (കോശവിഭജനം). (mīyosisu (kōśavibhajanaṃ).)

げんすん 原寸 〜(の) പൂർണ്ണവലിപ്പത്തിലുള്ള. (pūrṇṇavalippattiluḷḷa.)

げんせ 現世
〜の［で］ഈ ജീവിതത്തിൽ; (ī jīvitattil;) 〜的 ലൗകികമായ; ഭൗതികമായ. (laukikamāya; bhautikamāya.) ◇げんせりえき 現世利益 ജീവിതമെന്ന വരദാനം. (jīvitamenna varadānaṃ.)

けんせい 牽制
〜する(軍事［ഗുൻജി］). നിയന്ത്രിക്കുക; പിടിച്ച് നിർത്തുക (സൈന്യത്തെ); (niyantrikkuka; piṭiccu nirttuka (sainyatte);) 走者を〜する (ബെയ്സ് ബാൾക്കളിയിൽ) ഓട്ടക്കാരനെ നിയന്ത്രിക്കുക. ((beysu bālkkaḷiyil) ōṭṭakkārane niyantrikkuka.) ◇けんせいきゅう 牽制球 (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ) ബാൾ നിയന്ത്രിക്കൽ. ((beysbāḷ kaḷiyil) bāḷ niyantrikkal.)

けんせい 権勢 അധികാരശക്തി. (adhikāraśakti.) ◇けんせいよく 権勢欲 അധികാരദാഹം; അധികാരത്തിനുള്ള അമിതാവേശം. (adhikāradāhaṃ; adhikārattinuḷḷa amitāvēśaṃ.)

けんせい 憲政 ഭരണഘടനാനുസരണ സർക്കാർ. (bharaṇaghaṭanānusaraṇa sarkkār.)

げんせい 原生 〜の പ്രപഞ്ചാരംഭം മുതൽക്കുള്ള (വനം). (prapañcāraṃbhaṃ mutalkkuḷḷa (vanaṃ).) ◇げんせいしょくぶつ 原生植物 ഭൂമിയുടെ ആരംഭം തൊട്ടേയുള്ള സസ്യങ്ങൾ. (bhūmiyuṭe āraṃbhaṃ toṭṭēyuḷḷa sasyaṅṅaḷ.) ◇げんせいどうぶつ 原生動物 ആദിമജീവിരൂപം; ആദിമജന്തുക്കൾ. (ādimajīvirūpaṃ; ādimajantukkaḷ.)

げんせい 厳正 〜な(に)(公平). കർശനമായ; കൃത്യമായ; കർക്കശമായ; പക്ഷഭേദമില്ലാത്ത. (karśanamāya; kr̥tyamāya; karkkaśamāya; pakṣabhēdamillātta.) ◇げんせいちゅうりつ 厳正中立 അടിയുറച്ച ചേരിചേരായ്മ (പാലിക്കുക). (aṭiyuṟacca cēricērāyma (pālikkuka).)

げんぜい 減税 നികുതി ചുരുക്കൽ. (nikuti curukkal.) 〜する നികുതി കുറയ്ക്കുക. (nikuti kuṟaykkuka.)

けんせき 譴責 കർക്കശമായ താക്കീത്; ശാസന. (karkkaśamāya-tākkītu; śāsana.)

けんせきしょぶんをうける 譴責処分を受ける താക്കീത് ചെയ്യപ്പെടുക. (tākkītu ceyyappeṭuka.)

げんせき 原石 ശുദ്ധീകരിക്കാത്ത (ധാതു)അയിര്. (śuddhīkarikkātta (dhātu)ayiru.)

げんせき 原籍 ☞ 本籍.

けんせきうん 巻積雲,絹積雲 ഉരുണ്ടുകൂടുന്ന പഞ്ഞിക്കെട്ടുപോലുള്ള മേഘക്കൂട്ടങ്ങൾ. (uruṇṭukūṭunna paññikkeṭṭupōluḷḷa mēghakkūṭṭaṅṅaḷ.)

けんせつ 建設 നിർമ്മാണം; കെട്ടിപ്പൊക്കൽ. (nirmmāṇaṃ; keṭṭippokkal.) 〜する നിർമ്മിക്കുക; സ്ഥാപിക്കുക. (nirmmikkuka; sthāpikkuka.) 〜的な意見 രചനാത്മകമായ അഭിപ്രായം. (racanātmakamāya abhiprāyaṃ.)

けんせつがいしゃ 建設会社 നിർമ്മാണ കമ്പനി. (nirmmāṇa kampani.)

けんせつこうじ 建設工事 നിർമ്മാണപ്രവർത്തനം. (nirmmāṇapravarttanaṃ.)

けんせつこくさい 建設国債 നിർമ്മാണകടപ്പത്രം. (nirmmāṇakaṭappatraṃ.)

けんせつしょう(だいじん)建設省(大臣) (日本の旧省庁の) നിർമ്മാണമന്ത്രാലയം (മന്ത്രി). (nirmmāṇamantrālayaṃ (mantri).)

けんせつはいざい 建設廃材 നിർമ്മാണമാലിന്യങ്ങൾ. (nirmmāṇamālinyaṅṅaḷ.)

けんせつようち 建設用地 നിർമ്മാണസ്ഥലം. (nirmmāṇasthalaṃ.)

げんせつ 言説 പ്രസ്താവന; അഭിപ്രായം. (prastāvana; abhiprāyaṃ.)

けんぜん 健全 〜な ആരോഗ്യകരമായ; ഉപയോഗപ്രദമായ; ഫലവത്തായ. (ārōgyakaramāya; upayōgapradamāya; phalavattāya.)

げんせん 源泉 (അറിവിൻറെ) ഉറവിടം; ഉത്ഭവസ്ഥാനം. ((aṟivinṟe) uṟaviṭaṃ; utbhavasthānaṃ.)

げんせんかぜい(をとる)源泉課税(をとる) ഉത്ഭവസ്ഥാനത്ത് നികുതി (പിടിച്ചെടുക്കുക). (utbhavasthānattu nikuti (piṭicceṭukkuka).)

げんせんしょとくぜい 源泉所得税 പിടിച്ചുവയ്ക്കുന്ന (വിത്ത് ഹോൾഡിംഗ്) വരുമാനനികുതി. (piṭiccuvaykkunna (vittu hōḷḍiṃgu) varumānanikuti.)

げんせんちょうしゅう 源泉徴収 (ഉത്ഭവസ്ഥാനത്ത്) പിടിച്ചുവയ്ക്കൽ. ((utbhavasthānattu) piṭiccuvayukkal.)

げんせんちょうしゅうひょう 源泉徴収票 ജോലിസ്ഥലത്തുനിന്നും ലഭിക്കുന്ന നികുതിരശീത്. (jōlisthalattuninnuṃ labhikkunna nikutiraśītu.)

げんせん 厳選 〜する ശ്രദ്ധാപൂർവം തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (śraddhāpūrvaṃ tiraññeṭukkuka.)

げんぜん 厳然
〜と(きびしく［കിബിശിക്കു］). ഭക്ത്യാദരപൂർവം; ഗൗരവത്തോടെ; കർക്കശമായി; നിഷ്കർഷയോടെ; (bhaktyādarapūrvaṃ; gauravattōṭe; karkkaśamāyi; niṣkarṣayōṭe;) 〜たる事実 അനിഷേദ്ധ്യമായ വസ്തുത. (aniṣēddhyamāya vastuta.)

げんそ 元素 (രാസ) മൂലകം. ((rāsa) mūlakaṃ.) ◇げんそきごう 元素記号 രാസമൂലകചിഹ്നം. (rāsamūlakacihnaṃ.)

けんそう 喧騒 ബഹളം; ഉറക്കെയുള്ള ശബ്ദം. (bahaḷaṃ; uṟakkeyuḷḷa śabdaṃ.)

けんぞう 建造 കെട്ടിടം; കെട്ടിടനിർമ്മാണം. (keṭṭiṭaṃ; keṭṭiṭanirmmāṇaṃ.) ～する കെട്ടിപ്പടുക്കുക. (keṭṭippaṭukkuka.)

けんぞうぶつ 建造物 നിർമ്മിതി; കെട്ടിടം. (nirmmiti; keṭṭiṭaṃ.)

げんそう 幻想 ① മതിഭ്രമം. (matibhramaṃ.) ②（まぼろし）ദർശനം. (darśanaṃ.) ③（奇想）മായക്കാഴ്ച. (māyakkāḻca.) ④ പകൽക്കിനാവ്. (pakalkkināvu.) ～的な ഭ്രമാത്മകമായ; സ്വപ്നതുല്യമായ; മായയായ. (bhramātmakamāya; svapnatulyamāya; māyayāya.)

げんそうきょく 幻想曲 വിചിത്രകല്പന. (vicitrakalpana.)

げんそう 舷窓 കപ്പലിന്റെ ജാലകം (പോർട്ട് ഹോൾ). (kappalinṟe jālakaṃ (pōrṭṭu hōḷ).)

げんぞう 現像 ～する (ഫിലിം) ഡെവലപ്പ് ചെയ്യുക. ((philiṃ) ḍevalappu ceyyuka.)

げんぞうえき 現像液 ഡിവലപ്പർ. (ḍivalappar.)

げんぞうし 現像紙 《abbr. D.O.P.》 ഡെവലപ്പിംഗ് പേപ്പർ. (ḍevalappiṃgu pēppar.)

げんぞうしょ 現像所 ഫിലിം പ്രൊസസ്സ് ചെയ്യുന്ന സ്ഥലം. (philiṃ prosassu ceyyunna sthalaṃ.)

けんそううん 巻層雲,絹層雲 പരന്നുകിടക്കുന്ന പഞ്ഞിക്കെട്ടുപോലുള്ള മേഘം. (parannukiṭakkunna paññikkeṭṭupōluḷḷa mēghaṃ.)

げんそく 原則 തത്ത്വം; പൊതുനിയമം. (tattvaṃ; potuniyamaṃ.) ～として തത്ത്വത്തിൽ; പൊതുതത്വമെന്നനിലയ്ക്ക്. (tattvattil; potutatvamennanilaykku.)

げんそく 舷側 കപ്പലിന്റെ പാർശ്വഭാഗം. (kappalinṟe pārśvabhāgaṃ.) ～に കപ്പലിന്റെ പാർശ്വഭാഗത്തായി. (kappalinṟe pārśvabhāgattāyi.)

げんそく 減速 വേഗത കുറയ്ക്കൽ. (vēgata kuṟaykkal.) ～する വേഗത കുറയ്ക്കുക. (vēgata kuṟaykkuka.)

げんぞく 還俗 ～する മതനിരപേക്ഷകമായ ജീവിതത്തിലേക്കു തിരിച്ചുചെല്ലുക. (matanirapēkṣakamāya jīvitattilēkku tiriccucelluka.)

けんそん 謙遜 വിനയം; താഴ്മ. (vinayaṃ; tāḻma.) ～した താഴ്മയായ. (tāḻmayāya.)

げんそん 現存 ～の നിലവിലുള്ള; ജീവിച്ചിരിക്കുന്ന. (nilaviluḷḷa; jīvicciriykkunna.) ～する നിലവിലുണ്ടായിരിക്കുക; ജീവിച്ചിരിക്കുക. (nilaviluṇṭāyirikkuka; jīvicciriykkuka.)

けんたい 倦怠 ക്ഷീണം; ആലസ്യം. (kṣīṇaṃ; ālasyaṃ.) ～を感じる നിരുത്സാഹം തോന്നുക. (nirutsāhaṃ tōnnuka.)

けんたいき 倦怠期 ക്ഷീണം തോന്നുന്ന പ്രായം. (kṣīṇaṃ tōnnunna prāyaṃ.)

けんたい 献体 അവയവദാനം. (avayavadānaṃ.)

げんたい 減退 ക്ഷയിക്കൽ; ചുരുങ്ങൽ. (kṣayikkal; curuṅṅal.) ～する ചുരുങ്ങുക (വിശപ്പ്). (curuṅṅuka (viśappu).)

げんだい 現代 -ഇന്നത്തെ കാലം; നമ്മുടെ കാലഘട്ടം;-ഇന്ന്. (-innatte kālaṃ; nammuṭe kālaghaṭṭaṃ;-innu.) ～の -ഇക്കാലത്തെ; നമ്മുടെ കാലഘട്ടത്തിലെ. (-ikkālatte; nammuṭe kālaghaṭṭattile.) ～的な -ഏറ്റവും -ഒടുവിലത്തെ(വിവരം);-ആധുനികമായ. (-ēṟṟavuṃ -oṭuvilatte(vivaraṃ);-ādhunikamāya.)

げんだいえいご 現代英語 ആധുനിക ആംഗലേയ ഭാഷ; ഇന്നത്തെ ഇംഗ്ലീഷ് ഭാഷ. (ādhunika āṃgalēya bhāṣa; innatte iṃglīṣu bhāṣa.)

げんだいじん 現代人 ആധുനികൻ. (ādhunikan.)

げんだいせいかつ(しそう)現代生活(思想) ആധുനിക ജീവിതം (ചിന്ത). (ādhunika jīvitaṃ (cinta).)

げんだいっこ 現代っ子 ആധുനിക ശിശു. (ādhunika śiśu.)

げんだいばん 現代版 ആധുനിക പതിപ്പ്. (ādhunika patippu.)

げんだいぶんがく(さっか)現代文学(作家) ആധുനിക സാഹിത്യം (ആധുനിക എഴുത്തുകാരൻ). (ādhunika sāhityaṃ (ādhunika eḻuttukāran).)

げんたいけん 原体験 മൗലികമായ അനുഭവം. (maulikamāya anubhavaṃ.)

けんたん 健啖 ഭക്ഷണപ്രിയം; അതിവിശപ്പ്. (bhakṣaṇapriyaṃ; ativiśappu.)

けんたんか 健啖家 ഭക്ഷണപ്രിയൻ; തീറ്റക്കൊതിയൻ. (bhakṣaṇapriyan; tīṟṟakkotiyan.)

げんたん 減反 . (.) ◇げんたんせいさく 減反政策 സർക്കാർ സബ്സിഡിയോടെ നെല്ലുല്പാദനം കുറയ്ക്കാനുള്ള നയം. (sarkkār sabsiḍiyōṭe nellulpādanaṃ kuṟaykkānuḷḷa nayaṃ.) ◇げんたんめんせき 減反面積 വെട്ടിച്ചുരുക്കിയ നെൽകൃഷി വിസ്തീർണ്ണം. (veṭṭiccurukkiya nelkṛṣi vistīrṇṇaṃ.)

けんち 見地 നിലപാട്; കാഴ്ചപ്പാട്. (nilapāṭu; kāḻcappāṭu.)

げんち 現地 സ്ഥാനം; സ്ഥലം. (sthānaṃ; sthalaṃ.)

げんちいりする 現地入りする (അത്യാഹിത രംഗത്ത്) പ്രവേശിക്കുക. ((atyāhita raṃgattu) pravēśikkuka.)

げんちさいよう 現地採用 മണ്ണിന്റെ മക്കൾക്ക് ജോലികൊടുക്കൽ. (maṇṇinṟe makkaḷkku jōlikoṭukkal.)

げんちじかん 現地時間 പ്രാദേശികസമയം. (prādēśikasamayaṃ.)

げんちじむしょ 現地事務所 പ്രാദേശികകാര്യാലയം. (prādēśikakāryālayaṃ.)

げんちじん 現地人 നാട്ടുകാരൻ. (nāṭṭukāran.)

げんちせいさん 現地生産 പ്രാദേശിക ഉല്പന്നം. (prādēśika ulpannaṃ.)

げんちちょうさ(ほうこく)現地調査(報告) ഫീൽഡ് സർവെ (റിപ്പോർട്ട്). (phīlḍu sarve (ṟippōrṭṭu).)

げんちほうじん 現地法人 വിദേശബന്ധമുള്ള കമ്പനി. (vidēśabandhamuḷḷa kampani.)

げんちほうそう 現地放送 തത്സമയ(സ്ഥല)പ്രക്ഷേപണം. (tatsamaya(sthala)prakṣēpaṇaṃ.)

げんち 言質 ശപഥം. (śapathaṃ.) ～を与える വാഗ്ദത്തം ചെയ്യുക. (vāgdattaṃ ceyyuka.) ～を取る വാഗ്ദത്തം ചെയ്യിക്കുക. (vāgudattaṃ ceyyikkuka.)

けんちく 建築 ①(建造)കെട്ടിടനിർമ്മാണം. (keṭṭiṭanirmmāṇaṃ.) ～する നിർമ്മിക്കുക. (nirmmikkuka.) ～中 നിർമ്മാണത്തിലിരിക്കുക. (nirmmāṇattilirikkuka.) ② കെട്ടിടനിർമ്മാണം. (keṭṭiṭanirmmāṇaṃ.) ③ (建築物)കെട്ടിടം. (keṭṭiṭaṃ.) ④ (術) ആർക്കിടെക്ചർ. (ārkkiṭekcar.)

けんちくか(ぎょうしゃ)建築家(業者) ആർക്കിടെക്റ്റ് (കെട്ടിടനിർമ്മാതാവ്). (ārkkiṭekṟṟu (keṭṭiṭanirmmātāvu).)

けんちくげんば 建築現場 കെട്ടിടനിർമ്മാണസ്ഥാനം. (keṭṭiṭanirmmāṇasthānaṃ.)

けんちくこうじ 建築工事 കെട്ടിടനിർമ്മാണപ്രവർത്തനം. (keṭṭiṭanirmmāṇapravarttanaṃ.)

けんちくひ(ざいりょう)建築費(材料) കെട്ടിട നിർമ്മാണച്ചെലവ് (വസ്തുക്കൾ). (keṭṭiṭa nirmmāṇaccelavu (vastukkaḷ).)

けんちくようしき 建築様式 കെട്ടിടനിർമ്മാണശൈലി. (keṭṭiṭanirmmāṇaśaili.)

けんちょ 顕著 〜な [明白] തെളിഞ്ഞ; സുവ്യക്തമായ. (teḷiñña; suvyaktamāya.)

げんちょ 原著 മൂലകൃതി. (mūlakṛti.)

げんちょしゃ 原著者 ഗ്രന്ഥകർത്താവ്. (granthakarttāvŭ.)

けんちょう 県庁 ജില്ലാതലസ്ഥാനം; പ്രിഫെക്ചറൽ ആപ്പീസ്. (jillātalasthānaṃ; priphekcaṟal āppīsŭ.)

げんつき 原付き ഇരുചക്രമോട്ടോർ വാഹനം (മോപ്പെഡ്); മോട്ടോർ ബൈക്ക്. (irucakramōṭṭōr vāhanaṃ (mōppeḍŭ); mōṭṭōr baikkŭ.)

けんつく 剣突く 〜を食う(食わせる) ശകാരിക്കപ്പെടുക (ശകാരിക്കുക); തിരിച്ചടിക്കപ്പെടുക (തിരിച്ചടിക്കുക). (śakārikkappeṭuka (śakārikkuka); tiriccaṭikkappeṭuka (tiriccaṭikkuka).)

けんてい 検定 ഔദ്യോഗിക അംഗീകാരം; അധികാരപ്പെടുത്തൽ. (audyōgika aṃgīkāraṃ; adhikārappeṭuttal.) 〜する അംഗീകരിക്കുക; അധികാരപ്പെടുത്തുക. (aṃgīkarikkuka; adhikārappeṭuttuka.) ◇けんてい(ずみ)きょうかしょ 検定(済)教科書 അംഗീകൃത പാഠ്യപുസ്തകം. (aṃgīkṛta pāṭhyapustakaṃ.) ◇けんていしけん 検定試験 അംഗീകൃത പരീക്ഷ. (aṃgīkṛta parīkṣa.) ◇もんぶかがくしょうけんていずみ 文部科学省検定済 എം.ഇ.എക്സ്.ടി. (വിദ്യാഭ്യാസമന്ത്രാലയം) അംഗീകൃതം. (eṃ.i.eksŭ.ṭi. (vidyābhyāsamantrālayaṃ) aṃgīkṛtaṃ.)

けんてい 献呈 〜する സമർപ്പിക്കുക. (samarppikkuka.)

けんていぼん 献呈本 ☞ 献本.

げんてい 限定 〜する പരിമിതപ്പെടുത്തുക. (parimitappeṭuttuka.)

げんていかくせんそう 限定核戦争 പരിമിതമായ ആണവയുദ്ധം. (parimitamāya āṇavayuddhaṃ.)

げんていばん 限定版 പരിമിതമായ പ്രതികൾമാത്രം പ്രസിദ്ധീകരിച്ച ഗ്രന്ഥം. (parimitamāya pratikaḷmātraṃ prasiddhīkaricca granthaṃ.)

けんでん 喧伝 〜される [うわさなどが] (കിംവദന്തി; കേട്ടുകേൾവി) പ്രസിദ്ധമായിരിക്കുക; വിദേശങ്ങളിൽ അറിയപ്പെടുക. ((kiṃvadanti; kēṭṭukēḷvi) prasiddhamāyirikkuka; vidēśaṅṅaḷil aṟiyappeṭuka.)

げんてん 原典 മൗലികതയുള്ള (സൃഷ്ടി). (maulikatayuḷḷa (sṛṣṭi).)

げんてん 原点 ഉൽഭവം; ആരംഭസ്ഥാനം. (ulbhavaṃ; ārambhasthānaṃ.)

げんてん 減点 〜する അയോഗ്യത കല്പിക്കുക. (ayōgyata kalpikkuka.)

げんてんほう 減点法 അയോഗ്യത കണക്കാക്കുന്ന സമ്പ്രദായം. (ayōgyata kaṇakkākkunna sampradāyaṃ.)

げんど 限度 പരിധി. (paridhi.) 〜に達する(を越える) പരിധികാണുക (കടക്കുക). (paridhikāṇuka (kaṭakkuka).) …を〜として .. ന്റെ പരിധിക്കുള്ളിൽ. (.. nṟe paridhikkuḷḷil.) ◇さいだい(しょう)げんど 最大(小)限度 ഏറ്റവും കൂടിയ (കുറഞ്ഞ). (ēṟṟavuṃ kūṭiya (kuṟañña).)

けんとう 見当 ① [めあて] ലക്ഷ്യം. (lakṣyaṃ.) ② (方向) മാർഗ്ഗം. (mārggaṃ.) ③ [推測] അനുമാനം; ഊഹം. (anumānaṃ; ūhaṃ.) ④ [およそ] ഏകദേശം. (ēkadēśaṃ.) 〜をつける [推測 [സൂചനസൊക്കു]] ലക്ഷ്യം വയ്ക്കുക (lakṣyaṃ vaykkuka); മതിപ്പു കണക്കാക്കുക; (matippukaṇakkākkuka;) (一人)百円〜(ഒരാൾക്ക്) ഏകദേശം നൂറുയെൻ. ((orāḷkkŭ) ēkadēśaṃ nūṟuyen.)

けんとうちがいをする(である) 見当違いをする(である) ഊഹം തികച്ചും തെറ്റിപ്പോവുക. (ūhaṃ tikaccuṃ teṟṟippōvuka.)

けんとう 拳闘 ബോക്സിംഗ്. (bōksiṃgŭ.) 〜する മുഷ്ടിയുദ്ധം ചെയ്യുക. (muṣṭiyuddhaṃ ceyyuka.)

けんとうじあい 拳闘試合 ബോക്സിംഗ് മാച്ച്. (bōksiṃgŭ māccŭ.)

けんとうじょう 拳闘場 ബോക്സിംഗ് റിംഗ്. (bōksiṃgŭ ṟiṃgŭ.)

けんとうせんしゅ 拳闘選手 ① ബോക്സർ. (bōksar.) ② (プロボクサー) സമ്മാനത്തുകയ്ക്കായി ബോക്സ് ചെയ്യുന്ന ബോക്സർ. (sammānattukayŭkkāyi bōksŭ ceyyunna bōksar.)

けんとう 健闘 〜する ധീരതയോടെ പൊരുതുക കഠിനമായി പരിശ്രമിയ്ക്കുക. (dhīratayōṭe porutuka kaṭhinamāyi pariśramiykkuka.)

けんとう 検討 പരിശോധന; അന്വേഷണം. (pariśōdhana; anvēṣaṇaṃ.) 〜する പരിശോധിക്കുക; അന്വേഷിക്കുക. (pariśōdhikkuka; anvēṣikkuka.)

けんどう 県道 പ്രിഫെക്ചർ (ജില്ല) തലത്തിലുള്ള ഹൈവെ. (priphekcar (jilla) talattiluḷḷa haive.)

けんどう 剣道 ജാപ്പനീസ് വാൾപ്പയറ്റ്. (jāppanīsŭ vāḷppayaṟṟŭ.) 〜の先生(道場) കെൻദോ ഗുരു. (kendō guru.)

げんとう 幻灯 ഫിലിം സ്ലൈഡ്. (philiṃ slaiḍŭ.)

げんとうが 幻灯画 സ്ലൈഡ്. (slaiḍŭ.)

げんとうき 幻灯機 സ്ലൈഡ് പ്രൊജക്ടർ. (slaiḍŭ projakṭar.)

げんとう 厳冬 അസഹനീയമായ ഹേമന്തം. (asahanīyamāya hēmantaṃ.)

げんどう 言動 (ഒരാളുടെ) വാക്കും പ്രവൃത്തിയും. ((orāḷuṭe) vākkuṃ pravṛttiyuṃ.)

げんどうき 原動機 മൂലശക്തി; ഹേതുഭൂതൻ. (mūlaśakti; hētubhūtan.)

げんどうりょく 原動力 ① ചലനശക്തി. (calanaśakti.) ② (推進力) ചാലകശക്തി. (cālakaśakti.) ③ (源泉) (ഊർജ്ജസ്രോതസ്സ്) മെയിൻ സ് പ്രിങ്ങ്. ((ūrjjasrōtassŭ) meyin sŭ priṅṅŭ.)

ケントし ケント紙 (ജപ്പാനിൽ പ്രശസ്തമായ) കെന്റ് കടലാസ്. ((jappānil praśastamāya) kenṟŭ kaṭalāsŭ.)

げんとして 厳として ☞ 厳然(と).

けんどじゅうらい 捲土重来 あなたの〜を期します അങ്ങ് കൂടിയ വീര്യത്തോടെ ഒരിക്കൽകൂടി ശ്രമിക്കുമെന്ന് പ്രതീക്ഷിക്കട്ടെ. (aṅṅŭ kūṭiya vīryattōṭe orikkalkūṭi śramikkumennŭ pratīkṣikkaṭṭe.)

けんない 圏内 〜に പരിധിക്കുള്ളിൽ. (paridhikkuḷḷil.) ◇ごうかくけんないにある 合格圏内にある വിജയം കൈയെത്തിപ്പിടിക്കാവുന്ന ദൂരത്തിലാണ്. (vijayaṃ kaiyettippiṭikkāvunna dūrattilāṇŭ.)

げんなま 現なま റൊക്കം പണം; പച്ചനോട്ട്. (ṟokkaṃ paṇaṃ; paccanōṭṭŭ.) *☞ 現金.

げんなり 〜する മടുത്തുപോവുക. (maṭuttupōvuka.)

げんに 現に ① [事実] വാസ്തവത്തിൽ; ശരിക്കും പറഞ്ഞാൽ. (vāstavattil; śarikkuṃ paṟaññāl.) ② (まのあたり) സ്വന്തം കണ്ണുകൊണ്ട്. (svantaṃ kaṇṇukoṇṭŭ.) ③ (たとえば) ഉദാഹരണമായി. (udāharaṇamāyi.)

けんにょう 検尿 മൂത്രപരിശോധന. (mūtrapariśōdhana.) 〜を受ける മൂത്രം പരിശോധിക്കപ്പെടുക. (mūtraṃ pariśōdhikkappeṭuka.)

けんにん 兼任 അഡീഷണൽ പദവി (ലാവണം). (aḍīṣaṇal padavi (lāvaṇaṃ).) 外相を〜する വിദേശകാര്യവും അതേസമയം കൈകാര്യംചെയ്യുക. (vidēśakāryavuṃ atēsamayaṃ kaikāryaṃceyyuka.)

けんにんきょうし 兼任教師 പാർട്ട് ടൈം അദ്ധ്യാപകൻ. (pārṭṭŭ ṭaiṃ addhyāpakan.)

けんのう 献納 〜する നിവേദിക്കുക; സമ്മാനിക്കുക. (nivēdikkuka; sammānikkuka.)

けんのうひん 献納品 നിവേദ്യം; ഉപഹാരം; സമ്മാനം. (nivēdyaṃ; upahāraṃ; sammānaṃ.)

ゲンノショウコ 現の証拠 BOT വിവിധ വർണ്ണങ്ങളിലുള്ള പൂക്കളോടുകൂടിയ ഒരുതരം പൂച്ചെടി (ജറേനിയം വർഗ്ഗം). (vividha varṇṇaṅṅaḷiluḷḷa pūkkaḷōṭukūṭiya orutaram pūcceṭi (jaṟēniyaṃ varggaṃ).)

けんのん 剣呑 〜な അപകടകരമായ; സുരക്ഷിതമല്ലാത്ത. (apakaṭakaramāya; surakṣitamallātta.)
げんば 現場 (ശരിയായ) സ്ഥലം; രംഗം. ((śariyāya) sthalam; ramgam.) 〜を押さえる കയ്യോടെ പിടികൂടുക. (kayyōṭe piṭikūṭuka.)
げんばかんとく 現場監督 രംഗനിരീക്ഷകൻ. (ramganirīkṣakan.)
げんばけんしょう 現場検証 ☞ 実地(検証).
げんばちゅうけい 現場中継 വിദൂരബന്ധത്തിലൂടെ (പ്രക്ഷേപണം ചെയ്യൽ). (vidūrabandhattilūṭe (prakṣēpaṇam ceyyal).)
げんぱい 減配 〜する ലാഭവിഹിതം 10 ആയി പരിമിതപ്പെടുത്തുക. (lābhavihitam 10 āyi parimitappeṭuttuka.)
けんばいき 券売機 [切符自動販売機] നാണയമിട്ടാൽ ടിക്കറ്റു പുറത്തേക്കുവിടുന്ന യന്ത്രം (ടിക്കറ്റ് വില്പന യന്ത്രം). (nāṇayamiṭṭāl ṭikkar̲r̲u pur̲attēkkuviṭunna yantram (ṭikkar̲r̲u vilpana yantram).)
けんぱく 建白 〜する ഹർജി സമർപ്പിക്കുക. (harji samarppikkuka.)
けんぱくしょ 建白書 ഹർജി (.....ലേക്ക് അയക്കുക; സമർപ്പിക്കുക). (harji (....lēkku ayakkuka; samarppikkuka).)
げんばく 原爆 അണുബോംബ്. (aṇubōmbu.)
げんばくぎせいしゃ 原爆犠牲者 ആറ്റംബോംബിന്നിരയായ വ്യക്തി. (ār̲r̲ambōmbinnirayāya vyakti.)
げんばくきねんび 原爆記念日 ഹിരോഷിമാ (നാഗസാക്കി) ദിനം. (hirōṣimā (nāgasākki) dinam.)
げんばくじっけん 原爆実験 ആറ്റംബോംബ് പരീക്ഷണം. (ār̲r̲ambōmbu parīkṣaṇam.)
げんばくしょう 原爆症 ആണവരോഗം. (āṇavarōgam.)
げんばくドーム 原爆ドーム ആറ്റംബോംബ് ഡോം (ഹിരോഷിമ). (ār̲r̲ambōmbu ḍōm (hirōṣima).)
げんばつ 厳罰 കഠിനശിക്ഷ. (kaṭhinaśikṣa.) 〜に処する കടുത്തശിക്ഷ നല്കുക. (kaṭuttaśikṣa nalkuka.)
げんぱつ 原発 [原子力発電所] ആണവോർജ്ജ ഉല്പാദനസംവിധാനം. (āṇavōrjja ulpādanasamvidhānam.) 〜を容認する ആണവോർജ്ജ ഉൽപ്പാദന സംവിധാനം ഉണ്ടെന്നു സമ്മതിക്കുക. (āṇavōrjja ulppādana samvidhānam uṇṭennu sammatikkuka.)
げんぱつじこ 原発事故 ആണവോർജ്ജനിലയത്തിലെ അപകടം (അത്യാഹിതം). (āṇavōrjjanilayattile apakaṭam (atyāhitam).)
けんばん 鍵盤 കീ ബോർഡ്. (kī bōrḍu.)
けんばんがっき 鍵盤楽器 കീ ബോർഡുള്ള സംഗീതോപകരണം. (kī bōrḍuḷḷa samgītōpakaraṇam.)
げんばん 原板 PHOTOG (ഫോട്ടോ) നെഗറ്റീവ്. ((phōṭṭō) negar̲r̲īvu.)
げんはんけつ 原判決 〜(を破棄する) മുൻതീരുമാനം മാറ്റി പൂർവസ്ഥിതി പുനഃസ്ഥാപിക്കുക. (muntīrumānam mār̲r̲i pūrvasthiti punaḥsthāpikkuka.)
けんび 兼備 〜する (ഒന്ന് മറ്റൊന്നുമായി) കൂട്ടിയോജിപ്പിക്കുക. ((onnu mar̲r̲onnumāyi) kūṭṭiyōjippikkuka.)
けんびきょう 顕微鏡 സൂക്ഷ്മദർശിനി. (sūkṣmadarśini.)
けんびきょうけんさ 顕微鏡検査 സൂക്ഷ്മദർശിനിയിലൂടെയുള്ള പരിശോധന. (sūkṣmadarśiniyilūṭeyuḷḷa pariśōdhana.)
けんびきょうしゃしん 顕微鏡写真 ഫോട്ടോ മൈക്രോഗ്രാഫ്. (phōṭṭō maikrōgrāphu.)
げんぴん 現品 അതേസാധനം. (atēsādhanam.)
げんぴんひきかえばらい 現品引替払い 《*abbr.* C.O.D.》 കേഷ് ഓൺ ഡെലിവറി (സി.ഒ.ഡി). (kēṣu ōṇ ḍelivar̲i (si.o.ḍi).)
けんぶ 剣舞 ഖഡ്ഗ നൃത്തം. (khaḍga nr̥ttam.)
けんぷ 絹布 പട്ട്; പട്ടുശീല. (paṭṭu; paṭṭuśīla.)
げんぶがん 玄武岩 കൃഷ്ണശില. (kr̥ṣṇaśila.)
けんぶつ 見物 ഉല്ലാസയാത്ര; കാഴ്ചകാണൽ. (ullāsayātra; kāl̲cakāṇal.) 〜する(傍観[ബോ്ക്കൻ]). കാഴ്ചകാണാൻ പോവുക. (kāl̲cakāṇān pōvuka.)
けんぶつせき 見物席 ①(劇場)(നാടകശാലയിലെ) കാഴ്ചകാണാനുള്ള ഇരിപ്പിടം. ((nāṭakaśālayile) kāl̲cakāṇānuḷḷa irippiṭam.) ②(野球)(ബെയ്സ്ബാൾ) ഗാലറി. ((beysbāḷ) gālar̲i.)
けんぶつにん 見物人 ① കാഴ്ചക്കാരൻ. (kāl̲cakkāran.) ②(観客) കാണികൾ. (kāṇikaḷ.) ③ (傍観者) നിരീക്ഷകൻ (nirīkṣakan)
げんぶつ 現物 ① ശരിക്കുള്ള സാധനം (śarikkuḷḷa sādhanam) 〜で払う പണമായല്ലാതെ സാധനമായി അടക്കുക. (paṇamāyallāte sādhanamāyi aṭakkuka.) ② (株式)(ഓഹരിവിപണിയിൽ) സ്പോട്സ്. ((ōharivipaṇiyil) spōṭsu.)
げんぶつきゅうよ 現物給与 സാധനമായി നല്കുന്ന അലവൻസ്. (sādhanamāyi nalkunna alavansu.)
げんぶつとりひき(ばいばい)現物取引(売買) സ്പോട്ട് വ്യാപാരം. (spōṭṭu vyāpāram.)
けんぶん 見聞 വിവരം; പരിചയം. (vivaram; paricayam.) 〜する നിരീക്ഷിക്കുക. (nirīkṣikkuka.) 〜が広い (狭い) വിപുലമായ(പരിമിതമായ) പരിജ്ഞാനമുള്ള. (vipulamāya(parimitamāya) parijñānamuḷḷa.) 〜を広める (-ഒരാളുടെ)പരിചയമണ്ഡലം വിപുലമാക്കുക; കൂടുതൽ ജീവിതാനുഭവങ്ങൾ നേടുക. ((-orāḷuṭe)paricayamaṇḍalam vipulamākkuka; kūṭutal jīvitānubhavaṅṅaḷ nēṭuka.)
けんぶん 検分 〜する പരിശോധിക്കുക; മതിപ്പുകാണുക. (pariśōdhikkuka; matippukāṇuka.) ◇したけんぶん 下検分 പ്രാഥമിക പരിശോധന. (prāthamika pariśōdhana.)
げんぶん 原文 ①(本文) മൂലഗ്രന്ഥം. (mūlagrantham.) ②(原書) മൂലം;മൂലഗ്രന്ഥം. (mūlam;mūlagrantham.) 〜で読む മൂലഗ്രന്ഥം വായിക്കുക. (mūlagrantham vāyikkuka.) 〜のまま കാണും പ്രകാരം; -ഇപ്രകാരം (ആകുന്നു). (kāṇum prakāram; -iprakāram (ākunnu).)
げんぶんいっち 言文一致 എഴുത്തുഭാഷയും സംസാരശൈലിയും സംയോജിപ്പിക്കൽ. (el̲uttubhāṣayum samsāraśailiyum samyōjippikkal.)
げんぶんいっちたい(の)言文一致体(の) പ്രാകൃത ശൈലിയിൽ (എഴുതപ്പെട്ട). (prākr̥ta śailiyil (el̲utappeṭṭa).)
けんぺい 憲兵 ① ARMY 《*abbr.* MP》 സൈനിക പോലീസ്. (sainika pōlīsu.) ② NAVAL FORCES 《*abbr.* SP》 തീരദേശറോന്ത് (പെട്രോൾ). (tīradēśar̲ōntu (peṭrōḷ).)
けんぺいしれいかん 憲兵司令官 സൈന്യദണ്ഡനാധികാരി. (sainyadaṇḍanādhikāri.)
けんぺいりつ 建蔽率 കെട്ടിടവിസ്തീർണ്ണം; കെട്ടിടവും അതിരിക്കുന്ന ഭൂമിയും തമ്മിലുള്ള വിസ്തീർണ്ണത്തോത്. (keṭṭiṭavistīrṇṇam; keṭṭiṭavum atirikkunna bhūmiyum tammiluḷḷa vistīrṇṇattōtu.)
けんべん 検便 മലപരിശോധന. (malapariśōdhana.)
けんぼ 賢母 ബുദ്ധിമതിയായ മാതാവ്. (buddhimatiyāya mātāvu.)
げんぼ 原簿 പേരേട്; കണക്കുപുസ്തകം. (pērēṭu; kaṇakkupustakam.)
けんぼう 権謀 തന്ത്രം; കപടോപായങ്ങൾ. (tantram; kapaṭōpāyaṅṅaḷ.)
けんぼうじゅつすう(か)権謀術数(家) (മാക്കിയവെല്ലിസം) കാര്യം കാണാൻ എന്തും ചെയ്യുന്ന തന്ത്രം (മാക്കിയവെല്ലിയൻ). ((mākkiyavellisam) kāryam kāṇān entum ceyyunna tantram (mākkiyavelliyan).)
けんぽう 憲法 ഭരണഘടന. (bharaṇaghaṭana.) 〜を改正する ഭരണഘടന പുനഃപരിശോധനചെയ്യുക; (പുനർനിർണ്ണയിക്കുക). (bharaṇaghaṭana punaḥpariśōdhanaceyyuka; (punarnirṇṇayikkuka).) 〜上の ഭരണഘടനാനുസൃതമായ. (bharaṇaghaṭanānusr̥tamāya.) ◇けんぽ

ういはんの 憲法違反の ഭരണഘടനാവിരുദ്ധമായ (പ്രവർത്തി). (bharaṇaghaṭanāviruddhamāya (pravartti).) ◇けんぽうきねんび 憲法記念日 ഭരണഘടനാദിനം (ജപ്പാനിലെ ദേശീയാഘോഷം). (bharaṇaghaṭanādinaṃ (jappānile dēśīyāghōṣaṃ).) ◇けんぽうはっぷ(かいせい) 憲法発布(改正) ഭരണഘടന വിളംബരം ചെയ്യൽ (ഭേദഗതി ചെയ്യൽ). (bharaṇaghaṭana viḷambaraṃ ceyyal (bhēdagati ceyyal).) ◇にほんこくけんぽう 日本国憲法 ജപ്പാൻ ഭരണഘടന. (jappān bharaṇaghaṭana.)

けんぽう 剣法 വാൾപ്രയോഗ വൈദഗ്ദ്ധ്യം. (vālprayōga vaidagddhyaṃ.)

げんぽう 減法 MATH കിഴിക്കൽ; കുറയ്ക്കൽ. (kiḻikkal; kuṟaykkal.)

げんぽう 減俸 〜する ശമ്പളം വെട്ടിച്ചുരുക്കുക. (śampaḷaṃ veṭṭiccurukkuka.)

けんぼうしょう 健忘症 MEDICAL ആംനേസിയ; മറവിരോഗം (āṃnēsiya; maṟavirōgaṃ) 〜である ആംനേസിയ ബാധിച്ചിരിയ്ക്കുക. (āṃnēsiya bādhicciriykkuka.)

げんぼく 原木 (製紙の) പൾപ്പിന്നുപയോഗിക്കുന്ന മരത്തരം. (palppinnupayōgikkunna marattaraṃ.)

けんぽん 献本 ഉപഹാരമായി കൊടുക്കുന്ന പ്രതി (ഗ്രന്ഥത്തിന്റെ). (upahāramāyi koṭukkunna prati (granthattinṟe).) 〜する (ഒരു) പ്രതി ഉപഹാരമായി കൊടുക്കുക. ((oru) prati upahāramāyi koṭukkuka.)

げんぽん 原本 മൂലഗ്രന്ഥം; മൂലഗ്രന്ഥത്തിന്റെ പ്രതി. (mūlagranthaṃ; mūlagranthattinṟe prati.)

けんま 研磨 പൊടിക്കൽ; മിനുക്കിയെടുക്കൽ. (poṭikkal; minukkiyeṭukkal.)

けんまき 研磨機 ① പൊടിക്കുന്ന യന്ത്രം. (poṭikkunna yantraṃ.) ② (レンズなどの) (ലെൻസും മറ്റും) കടയുന്ന (മിനുക്കിയെടുക്കുന്ന) യന്ത്രം. ((lensuṃ maṟṟuṃ) kaṭayunna (minukkiyeṭukkunna) yantraṃ.)

けんまざい 研磨材 ഉരയ്ക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന പരുപരുത്ത വസ്ത്രം. (urayʉkkānupayōgikkunna paruparutta vastraṃ.)

けんまし 研磨紙 ഉരക്കടലാസ്; എമറിപേപ്പർ. (urakkaṭalāsʉ; emaṟipēppar.)

げんまい 玄米 ബ്രൗൺ അരി (കൈക്കുത്തരി); വെളുപ്പിക്കാത്ത അരി. (brauṇ ari (kaikkuttari); veḷuppikkātta ari.)

げんまいパン 玄米パン കൈക്കുത്തരിയപ്പം. (kaikkuttariyappaṃ.)

けんまく 剣幕 ഭീഷണിപ്പെടുത്തുന്ന നോട്ടം (ഭാവം). (bhīṣaṇippeṭuttunna nōṭṭaṃ (bhāvaṃ).)

げんみつ 厳密
〜な(に) കർക്കശമായ (മായി); സൂക്ഷ്മമായ (മായി) (karkkaśamāya (māyi); sūkṣmamāya (māyi)) 〜な意味で സൂക്ഷ്മമായ അർത്ഥത്തിൽ. (sūkṣmamāya artthattil.)

けんみん 県民 പ്രിഫെക്ചറിലെ ജനങ്ങൾ (ജില്ലയിലെ ആളുകൾ). (priphekcaṟile janaṅṅaḷ (jillayile āḷukaḷ).)

けんむ 兼務 〜する ഒരേസമയം മറ്റൊരു പദവിയിലും സേവനമനുഷ്ഠിക്കുക. (orēsamayaṃ maṟṟoru padaviyiluṃ sēvanamanuṣṭhikkuka.)

けんめい 賢明 വിവരം; പക്വത; പാണ്ഡിത്യം. (vivaraṃ; pakvata; pāṇḍityaṃ.) 〜な വിവരമുള്ള; പക്വതയുള്ള; പാണ്ഡിത്യമുള്ള. (vivaramuḷḷa; pakvatayuḷḷa; pāṇḍityamuḷḷa.)

けんめい 懸命 〜の(に) അതീവതാത്പര്യമുള്ള (ത്തോടെ); ആത്മാർത്ഥതയുള്ള (യോടെ); ഊർജ്ജസ്വലമായ (തയോടെ). (atīvatātparyamuḷḷa (ttōṭe); ātmārtthatayuḷḷa (yōṭe); ūrjjasvalamāya (tayōṭe).)

げんめい 言明
〜する പ്രഖ്യാപിക്കുക; പ്രസ്താവിക്കുക; (prakhyāpikkuka; prastāvikkuka;) 〜をさける പ്രസ്താവന ഒഴിവാക്കുക. (prastāvana oḻivākkuka.)

げんめい 厳命 〜する കർക്കശമായ ആജ്ഞ കൊടുക്കുക. (karkkaśamāya ājña koṭukkuka.)

げんめつ 幻滅 വ്യാമോഹം. (vyāmōhaṃ.) 〜を感じる വ്യാമോഹത്തിൽപ്പെട്ടപോലെ തോന്നുക; നിരാശാഭരിതമാവുക. (vyāmōhattilppeṭṭapōle tōnnuka; nirāśābharitamāvuka.)

げんめん 減免 ① (税の) വെട്ടിച്ചുരുക്കലും ഒഴിവാക്കലും; (നികുതി; ശിക്ഷ). (veṭṭiccurukkaluṃ oḻivākkaluṃ; (nikuti; śikṣa).) ② (刑の) മയപ്പെടുത്തൽ; കുറയ്ക്കൽ. (mayappeṭuttal; kuṟaykkal.)

けんもほろろ 〜の അറുത്തുമുറിച്ച; തീർത്തും നിഷേധരൂപത്തിലുള്ള (മറുപടി); പരുഷമായ (നിഷേധം); നിർവികാരമായ (പെരുമാറ്റം). (aṟuttumuṟicca; tīrttuṃ niṣēdharūpattiluḷḷa (maṟupaṭi); paruṣamāya (niṣēdhaṃ); nirvikāramāya (perumāṟṟaṃ).)

けんもん 検問 〜する പരിശോധിക്കുക. (pariśōdhikkuka.)

けんもんしょ 検問所 പരിശോധിക്കുന്ന സ്ഥലം. (pariśōdhikkunna sthalaṃ.)

げんや 原野 ① വയൽ. (vayal.) ② (野原) സമതലം. (samatalaṃ.) ③ (未開墾地) തരിശുഭൂമി. (tariśubhūmi.) ④ (荒野) പാഴ്ഭൂമി. (pāḻbhūmi.)

けんやく 倹約 പിശുക്ക്; ചെലവ് ചുരുക്കൽ (piśukkʉ; celavʉ curukkal) 〜する പിശുക്കുക; ചെലവ് ചുരുക്കുക. (piśukkuka; celavʉ curukkuka.)

けんやくか 倹約家 അരിഷ്ടിച്ച് ചെലവഴിക്കുന്ന ആൾ. (ariṣṭiccu celavaḻikkunna āḷ.)

げんゆ 原油 അസംസ്കൃത എണ്ണ; ക്രൂഡ് എണ്ണ. (asaṃskṛta eṇṇa; krūḍʉ eṇṇa.)

げんゆかかく 原油価格 അസംസ്കൃത എണ്ണയുടെ വില; ക്രൂഡ് ഓയിൽവില. (asaṃskṛta eṇṇayuṭe vila; krūḍʉ ōyilvila.)

げんゆせいさんこく 原油生産国 അസംസ്കൃത; എണ്ണയുല്പാദന രാഷ്ട്രങ്ങൾ. (asaṃskṛta; eṇṇayulpādana rāṣṭraṅṅaḷ.)

げんゆタンカー 原油タンカー എണ്ണടാങ്കർ. (eṇṇaṭāṅkar.)

げんゆう 現有 〜の ഇന്നുള്ള; വർത്തമാനകാലത്തുള്ള. (innuḷḷa; varttamānakālattuḷḷa.)

げんゆうせいりょく 現有勢力 (തത്കാലം) സംഭരിക്കാവുന്ന ശക്തി; ഫലപ്രദമായ ഊർജ്ജം. ((tatkālaṃ) saṃbharikkāvunna śakti; phalapradamāya ūrjjaṃ.)

けんよう 兼用 രണ്ടുതരത്തിൽ -ഉപയോഗിക്കാനുതകുക. (raṇṭutarattil -upayōgikkānutakuka.) 〜する (-ഒരു സാധനം)...-ആയും... -ആയും -ഉപയോഗിക്കുക. ((-oru sādhanaṃ)...-āyuṃ... -āyuṃ -upayōgikkuka.) 〜になる ...-ആയും... -ആയും -ഉപകരിക്കുക. (...-āyuṃ... -āyuṃ -upakarikkuka.)

けんようすい 懸壅垂 ANAT അണ്ണാക്ക്; ചെറുനാക്ക്. (aṇṇākkʉ; ceṟunākkʉ.)

けんらん 絢爛 〜たる (文体などの). (ശൈലിയും മറ്റും) അത്യാകർഷകമായ; അതീവമനോഹരമായ; ഹൃദയാകർഷകമായ. ((śailiyuṃ maṟṟuṃ) atyākarṣakamāya; atīvamanōharamāya; hṛdayākarṣakamāya.)

けんり 権利 ① അവകാശം. (avakāśaṃ.) ② (請求権) ഉടമസ്ഥാവകാശം. (uṭamasthāvakāśaṃ.) ③ (主張する資格) അധികാരം. (adhikāraṃ.) ④ (特権) പ്രത്യേകാവകാശം. (pratyēkāvakāśaṃ.) 〜がある അവകാശമുണ്ട്. (avakāśamuṇṭʉ.) 〜を主張(行使)する സ്വന്തം അവകാശങ്ങൾ പിടിവാശിയോടെ ഉയർത്തിപ്പിടിക്കുക. (svantaṃ avakāśaṅṅaḷ piṭivāśiyōṭe uyarttippiṭikkuka.) 〜を放棄する അവകാശം വിട്ടുകൊടുക്കുക. (avakāśaṃ viṭṭukoṭukkuka.)

けんりおち 権利落ち ① 《*abbr.* xr》 മുൻകാല അവകാശം. (munkāla avakāśaṃ.) ② അവകാശങ്ങൾ ഇല്ലാതാവുക. (avakāśaṅṅaḷ illātāvuka.)

けんりきん 権利金 പ്രീമിയം; കീ മണി.. (prīmiyaṃ; kī maṇi..)

けんりしょ 権利書 ഉടമസ്ഥാവകാശസർട്ടിഫിക്കറ്റ്. (uṭamasthāvakāśasarṭṭiphikkaṟṟŭ.)

げんり 原理 തത്ത്വം; സിദ്ധാന്തം. (tattvaṃ; siddhāntaṃ.)

げんりしゅぎ 原理主義 മൗലികവാദം; (മത) മൗലികവാദം. (maulikavādaṃ; (mata) maulikavādaṃ.)

けんりつ 県立 〜の പ്രിഫെക്ചറിനെ സംബന്ധിച്ച. (priphekcaṟine saṃbandhicca.)

げんりゅう 源流 അരുവിയുടെ ഉന്നതഭാഗം (ഉല്പത്തി). (aruviyuṭe unnatabhāgaṃ (ulpatti).) *☞ 源(みなもと).

げんりょう 原料 ① അസംസ്കൃതവസ്തുക്കൾ. (asaṃskṛtavastukkaḷ.) ②（材料）സാധനങ്ങൾ. (sādhanaṅṅaḷ.)

げんりょう 減量 തൂക്കക്കുറവ്. (tūkkakkuṟavŭ.) 〜する തൂക്കം കുറയ്ക്കുക. (tūkkaṃ kuṟaykkuka.)

けんりょく 権力 ① അധികാരം; ശക്തി. (adhikāraṃ; śakti.) ②（勢力）പ്രേരണാശക്തി. (prēraṇāśakti.) 〜のある（ない）ശക്തനായ (ദുർബലനായ). (śaktanāya (durbalanāya).) 〜を握る അധികാരം മുറുകെപ്പിടിക്കുക; അധികാരത്തിലേറുക. (adhikāraṃ muṟukeppiṭikkuka; adhikārattilēṟuka.) 〜を振るう അധികാരം പ്രയോഗിക്കുക. (adhikāraṃ prayōgikkuka.)

けんりょくしゃ 権力者 അധികാരപ്രമത്തൻ. (adhikārapramattan.)

けんりょくせいじ 権力政治 അധികാരരാഷ്ട്രീയം. (adhikārarāṣṭrīyaṃ.)

けんりょくとうそう 権力闘争 അധികാരവടംവലി. (adhikāravaṭaṃvali.)

けんろう 堅牢 〜な സുശക്തമായ; ഉറച്ച; അധികകാലം നിലനില്ക്കുന്ന. (suśaktamāya; uṟacca; adhikakālaṃ nilanilkkunna.)

げんろう 元老 ①（政界の）തലമുതിർന്ന രാജ്യതന്ത്രജ്ഞൻ. (talamutirnna rājyatantrajñan.) ②（実業界の）തലമുതിർന്ന (പഴയ) വ്യവസായ പ്രമുഖൻ. (talamutirnna (paḻaya) vyavasāya pramukhan.)

げんろん 言論 ആശയപ്രകടനം; സംസാരം. (āśayaprakaṭanaṃ; saṃsāraṃ.)

げんろんかい 言論界 അച്ചടിമാദ്ധ്യമങ്ങളുടെ ലോകം. (accaṭimāddhyamaṅṅaḷuṭe lōkaṃ.)

げんろんきかん 言論機関 പൊതുജനാഭിപ്രായത്തിന്റെ ചാലകമാർഗ്ഗം. (potujanābhiprāyattinṟe cālakamārggaṃ.)

げんろんせん 言論戦 ① വാക് സമരം. (vākŭ samaraṃ.) ②（新聞での）മാദ്ധ്യമയുദ്ധം. (māddhyamayuddhaṃ.)

げんろん 原論 അടിസ്ഥാനതത്ത്വങ്ങൾ. (aṭisthānatattvaṅṅaḷ.)

げんわく 眩惑

〜する കണ്ണഞ്ചിപ്പിക്കുക; വെട്ടിത്തിളങ്ങുക; (kaṇṇañcippikkuka; veṭṭittiḷaṅṅuka;) 〜するような കണ്ണഞ്ചിപ്പിക്കും വിധം ഉജ്ജ്വലമായ. (kaṇṇañcippikkuṃ vidhaṃ ujjvalamāya.)

こ

こ - 故 - മരിച്ചുപോയ; പരേതനായ. (mariccupōya; parētanāya.)

- こ - 戸 വീട്; വാതിൽ. (vīṭŭ; vātil.) 40〜の村 നാല്പത് വീടുകളുള്ള ഗ്രാമം. (nālpatŭ vīṭukaḷuḷḷa grāmaṃ.)

- こ - 個 (എണ്ണത്തെ സൂചിപ്പിക്കുന്ന). ((eṇṇatte sūcippikkunna).) 石鹸 5〜അഞ്ചു (കഷ്ണം) സോപ്പ്. (añcu (kaṣṇaṃ) sōppŭ.) 卵 3〜മൂന്നു മുട്ടകൾ (മുട്ട). (mūnnu muṭṭakaḷ (muṭṭa).)

こ 子,児 ① കുഞ്ഞ്; ശിശു; ആൺകുട്ടി; പെൺകുട്ടി; കുട്ടി. (kuññŭ; śiśu; āṇkuṭṭi; peṇkuṭṭi; kuṭṭi.) 〜のない（不妊［ഹുനിൻ］）. കുഞ്ഞുങ്ങളില്ലാത്ത വന്ധ്യയായ. (kuññuṅṅaḷillātta vandhyayāya.) ②（総称）(പൊതുവേ) കുഞ്ഞുങ്ങൾ. ((potuvē) kuññuṅṅaḷ.) ③（動物の）(മൃഗങ്ങളുടെ) കുഞ്ഞുങ്ങൾ. ((mṛgaṅṅaḷuṭe) kuññuṅṅaḷ.) ④（一腹の）ഒരു പ്രസവത്തിലെ കുഞ്ഞുങ്ങൾ (മൃഗങ്ങൾ). (oru prasavattile kuññuṅṅaḷ (mṛgaṅṅaḷ).)

こ 粉 ☞ 粉（こな）. 〜がふく［干し柿などが］പൊടി മൂടിയിരിക്കുക; (poṭi mūṭiyirikkuka;) 身を〜にして働く കഴുതയെപ്പോലെ അദ്ധ്വാനിക്കുക; കഠിനാദ്ധ്വാനം ചെയ്യുക. (kaḻutayeppōle addhvānikkuka; kaṭhinātddhvānaṃ ceyyuka.)

こ 弧 അർദ്ധവൃത്തം; കമാനം. (arddhavṛttaṃ; kamānaṃ.)

- ご - 後 ① പിന്നീട്; കഴിഞ്ഞാൽ. (pinnīṭŭ; kaḻiññāl.) ②（以後）അതിൽപിന്നെ. (atilpinne.) 今から 2 年〜ഇന്നുമുതൽ രണ്ടുവർഷം. (innumutal raṇṭuvarṣaṃ.)

五 (ご) അഞ്ച്. (añcŭ.) 第〜（の）അഞ്ചാമത്തെ. (añcāmatte.) 〜分の一 അഞ്ചിലൊന്ന്. (añcilonnŭ.)

ご 碁 ജാപ്പനീസ് "ഗോ"കളി (ചതുരംഗംപോലുള്ള). (jāppanīsŭ "gō"kaḷi (caturaṃgampōluḷḷa).)

ごいし 碁石 ഗോ കളിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന കല്ല്. (gō kaḷikkānupayōgikkunna kallŭ.)

ご 語 ① വാക്ക്. (vākkŭ.) ②（術語）പദം (സാങ്കേതികപദം). (padaṃ (sāṅkētikapadaṃ).)

コア

コアカリキュラム കോർകരിക്യുലം (കാതലായ പഠനപദ്ധതി). (kōrkarikyulaṃ (kātalāya paṭhanapaddhati).)

コアタイム（フレックスタイム制で）കോർ ടൈം (ഫ്ളെക്സി ടൈംപഞ്ചുകാർഡിലുപയോഗിക്കുന്ന). (kōr ṭaiṃ (phḷeksi ṭaiṃpañcukārḍilupayōgikkunna).)

コアラ ZOOL കൊവാല (കരടി). (kovāla (karaṭi).)

こい 恋 പ്രേമം. (prēmaṃ.) 〜する പ്രേമിക്കുക. (prēmikkuka.) 〜に破れる പ്രേമനൈരാശ്യത്തിൽപ്പെടുക. (prēmanairāśyattilppeṭuka.) 〜を得る (ഒരാളുടെ) ഹൃദയം നേടുക. ((orāḷuṭe) hṛdayaṃ nēṭuka.) 〜を打ち明ける പ്രേമാഭ്യർത്ഥന നടത്തുക; (prēmābhyartthana naṭattuka;) 〜は盲目 പ്രേമത്തിന്ന് കണ്ണില്ല. (prēmattinnŭ kaṇṇilla.)

こい 請い അപേക്ഷ. (apēkṣa.) 〜をいれる അനുസരിച്ച് പ്രവർത്തിക്കുക; അപേക്ഷ അനുവദിക്കുക. (anusariccŭ pravarttikkuka; apēkṣa anuvadikkuka.) …の〜により ...(ഒരാളുടെ) അപേക്ഷാനുസരണം. (...(orāḷuṭe) apēkṣānusaraṇaṃ.)

こい 濃い കടും (നീല); കട്ടപ്പം (ചായ); മുഴപ്പ് (സൂപ്പ്); വീര്യം (ചായ); മുറ്റ് (മുടി). (kaṭuṃ (nīla); kaṭuppaṃ (cāya); muḻuppŭ (sūppŭ); vīryaṃ (cāya); muṟṟŭ (muṭi).)

こい 故意

〜の കരുതിക്കൂട്ടിയുള്ള; മന:പൂർവമായ; (karutikkūṭṭiyuḷḷa; mana:ppūrvamāya;) 〜に കരുതിക്കൂട്ടി; മന:പൂർവമായി. (karutikkūṭṭi;

mana:ppūrvamāyi.)

コイ 鯉 കാർപ്പ് മീൻ. (kārppu mīn.)

ごい 語彙 പദാവലി; ശബ്ദകോശം; ഒരാളുടെ അറിവിലുള്ള പദസഞ്ചയം; ലഘുനിഘണ്ടു. (padāvali; śabdakōśaṃ; orāḷuṭe arivil̲uḷḷa padasañcayaṃ; laghunighaṇṭu.)

こいがたき 恋敵 പ്രേമബന്ധത്തിലെ എതിരാളി. (prēmabandhattile etirāḷi.)

こいき 小意気 〜な ചുറുചുറുക്കുള്ള; നാഗരികമായ; അലങ്കാരപ്രിയമുള്ള. (cur̲ucur̲ukkuḷḷa; nāgarikamāya; alaṅkārapriyamuḷḷa.)

ゴイサギ 五位鷺 ORNITHOL ഒരുതരം രാത്രിഞ്ചര കൊക്ക്. (orutaraṃ rātriñcara kokku.)

こいし 小石 ① ചരൽ. (caral.) 〜大の ചരൽവലുപ്പത്തിലുള്ള. (caralvaluppattiluḷḷa.) ② (砂利) ചരൽക്കല്ല്. (caralkkallu.)

こいしい 恋しい പ്രിയപ്പെട്ട; ഓമനയായ. (priyappeṭṭa; ōmanayāya.) 〜人 ഓമന; പ്രേമഭാജനം. (ōmana; prēmabhājanaṃ.) 恋しがる അതിതീവ്രമായി പ്രേമിക്കുക; കാണാൻ കൊതിക്കുക. (atitīvramāyi prēmikkuka; kāṇān kotikkuka.)

こいつ 此奴 ഈ വിദ്വാൻ; ഇവൻ. (ī vidvān; ivan.) 〜め തെമ്മാടി; ആഭാസൻ (നീ). (temmāṭi; ābhāsan (nī).)

こいなか 恋仲 〜である(になる) പരസ്പരം പ്രേമത്തിലാണ്; പ്രേമത്തിലാവുക. (parasparaṃ prēmattilāṇu; prēmattilāvuka.)

こいにょうぼう 恋女房 പ്രണയിനിയായ ഭാര്യ. (praṇayiniyāya bhārya.) 〜をもらう പ്രേമിച്ച് കല്യാണം കഴിക്കുക (യുവതിയെ). (prēmiccu kalyāṇaṃ kaḻikkuka (yuvatiye).)

こいぬ 小犬 ① കൊച്ചുനായ. (koccunāya.) ② (子) നായ്ക്കുട്ടി. (nāykkuṭṭi.)

こいのぼり 鯉幟 കാർപ്പ് മീനിന്റെ ആകൃതിയിലുണ്ടാക്കിയ തുണികൊണ്ടുള്ള കൊടിക്കൂറകൾ. (kārppu mīnin̲r̲e ākr̥tiyiluṇṭākkiya tuṇikoṇṭuḷḷa koṭikkūr̲akaḷ.)

こいびと 恋人 ① (男) കാമുകൻ (ആണ്). (kāmukan (āṇu).) ② (女) കാമുകി (പെണ്ണ്). (kāmuki (peṇṇu).) ③ (特に女) (പെണ്ണ്) പ്രേമ ഭാജനം. ((peṇṇu) prēma bhājanaṃ.) 〜同士 കമിതാക്കൾ; കാമുകീകാമുകന്മാർ. (kamitākkaḷ; kāmukīkāmukanmār.)

こいぶみ 恋文 പ്രേമലേഖനം. (prēmalēkhanaṃ.)

コイル കോയിൽ; ചുരുൾ. (kōyil; curuḷ.)

こいわずらい 恋煩い പ്രേമപ്പനി. (prēmappani.) 〜をする പ്രേമപ്പനി പിടിപെടുക. (prēmappani piṭipeṭuka.)

コイン കോയിൻ; നാണ്യം. (kōyin; nāṇyaṃ.)

コインテレビ നാണ്യമിട്ട് പ്രവർത്തിപ്പിക്കാവുന്ന ടെലിവിഷൻ. (nāṇyamiṭṭu pravarttippikkāvunna ṭeliviṣan.)

コインとうにゅうぐち コイン投入口 നാണ്യം നിക്ഷേപിക്കുന്ന തുള. (nāṇyaṃ nikṣēpikkunna tuḷa.)

コインランドリー നാണ്യമിട്ട് പ്രവർത്തിപ്പിക്കാവുന്ന അലക്കുയന്ത്രം; ലോൺഡ്രെറ്റ്. (nāṇyamiṭṭu pravarttippikkāvunna alakkuyantraṃ; lōṇḍrer̲r̲u.)

コインロッカー നാണ്യമിട്ട് പ്രവർത്തിപ്പിക്കാവുന്ന ലോക്കർ. (nāṇyamiṭṭu pravarttippikkāvunna lōkkar.)

こう 請う,乞う (ഒരാളോട്) അപേക്ഷിക്കുക, യാചിക്കുക ((orāḷōṭu) apēkṣikkuka, yācikkuka) 次号〜ご期待 അടുത്ത ലക്കം മറക്കരുതേ. (aṭutta lakkaṃ mar̲akkarutē.)

こう അങ്ങനെ; ഇതുപോലെ. (aṅṅane; itupōle.) 〜いったもの ഇതുപോലെയുള്ള ഒരു സാധനം. (itupōleyuḷḷa oru sādhanaṃ.)

こう 功 ഗുണങ്ങൾ; സേവനം; മെച്ചം. (guṇaṅṅaḷ; sēvanaṃ; meccaṃ.) 〜により ഒരാളുടെ സേവനത്തിൻറെ (അംഗീകാരമായി) (orāḷuṭe sēvanattin̲r̲e (aṃgīkāramāyi)) 年の〜പ്രായത്തിനൊത്ത വിവേകം. (prāyattinotta vivēkaṃ.) 〜成り名遂げる പേരും പെരുമയും നേടുക. (pēruṃ perumayuṃ nēṭuka.)

こう 幸 ഭാഗ്യം. (bhāgyaṃ.) 〜か不幸か ഭാഗ്യത്താലോ നിർഭാഗ്യത്താലോ. (bhāgyattālō nirbhāgyattālō.)

こう 甲 ①(亀などの)തോട് (ആമയുടെയും മറ്റും). (tōṭu (āmayuṭeyuṃ mar̲r̲uṃ).) ② (手の) പുറം (കൈ). (pur̲aṃ (kai).) ③ (足の) പാദത്തിന്റെ ഉൾവശം. (pādattin̲r̲e uḷvaśaṃ.) ④ (第 1 の) ഒന്നാമതായ. (onnāmatāya.) ⑤ (前者) മുമ്പത്തെ. (mumpatte.)

こう 行 〜を共にする സത്കാരത്തിൽ പങ്കെടുക്കുക. (satkārattil paṅkeṭukkuka.)

こう 効 ①(効力) ഗുണം. (guṇaṃ.) ②(効果) വീര്യം. (vīryaṃ.) 〜を奏する ഫലം കാണിച്ചുതുടങ്ങുക. (phalaṃ kāṇiccutuṭaṅṅuka.)

こう 香 പുകയ്ക്കുക (സുഗന്ധദ്രവ്യം). (pukaykkuka (sugandhadravyaṃ).)

こう 項 ① (条項) വകുപ്പ്. (vakuppu.) ② (項目) ഖണ്ഡിക. (khaṇḍika.) ③ MATH സാങ്കേതികപദം. (sāṅkētikapadaṃ.) 第一条第二〜ഒന്നാം ആർട്ടിക്കിളിലെ രണ്ടാം വകുപ്പ്. (onnāṃ ārṭṭikkiḷile raṇṭāṃ vakuppu.)

こう 鋼 ☞ 鋼鉄, 鋼(はがね).

こう 綱 BIOL (ജീവശാസ്ത്രത്തിലെ) ക്ലാസ്സ്; തരം. ((jīvaśāstrattile) klāssu; taraṃ.)

こう 稿 〜を起こす എഴുത്ത് തുടങ്ങുക. (eḻuttu tuṭaṅṅuka.)

ごう 号 ① (雑誌などの) സംഖ്യ. (saṃkhya.) ② (雅号) തൂലികാനാമം. (tūlikānāmaṃ.) ③ (称号) തലക്കെട്ട്. (talakkeṭṭu.) 〜する (സ്വയം) സംബോധന ചെയ്യുക. ((svayaṃ) saṃbōdhana ceyyuka.) 「世界」5 月〜സെക്കായി (മാസിക)യുടെ മെയ് ലക്കം. (sekkāyi (māsika)yuṭe meyu lakkaṃ.)

ごう 郷 ഗ്രാമം. (grāmaṃ.) 〜に入っては〜に従え ചേരയെ തിന്നുന്ന നാട്ടിൽ ചെന്നാൽ നടുക്കഷ്ണം തിന്നുക. (cēraye tinnunna nāṭṭil cennāl naṭukkaṣṇaṃ tinnuka.)

ごう 業 BUDDHISM കർമ്മഫലം. (karmmaphalaṃ.) 〜の深い പാപകരമായ. (pāpakaramāya.) 〜を煮やす ചൊറിഞ്ഞു വരിക; അരോചകമായിത്തോന്നുക. (cor̲iññu varika; arōcakamāyittōnnuka.)

こうあつ 高圧 ① [電流] ഉയർന്ന വോൾട്ടേജിലുള്ള (വൈദ്യുതി). (uyarnna vōlṭṭējiluḷḷa (vaidyuti).) ② [気圧] ഉയർന്ന സമ്മർദ്ദം. (uyarnna sammarddaṃ.) ③ [圧制] ധിക്കാരം. (dhikkāraṃ.) 〜的(に) ധിക്കാരപരമായ(യി). (dhikkāraparamāya(yi).)

こうあつせん 高圧線 ഹൈടെൻഷൻ കമ്പി. (haiṭenṣan kampi.)

こうあつでんりゅう 高圧電流 ഉയർന്ന വോൾട്ടേജിലുള്ള വൈദ്യുതിപ്രവാഹം. (uyarnna vōlṭṭējiluḷḷa vaidyutipravāhaṃ.)

こうあつざい 降圧剤 ഉയർന്ന രക്തസമ്മർദ്ദം നിയന്ത്രിക്കാനുള്ള ഔഷധം. (uyarnna raktasammarddaṃ niyantrikkānuḷḷa auṣadhaṃ.)

こうアレルギー 抗アレルギー 〜性(の) അലർജിക്കുള്ള (മരുന്ന്). (alarjikkuḷḷa (marunnu).)

こうあん 公安 പൊതുസമാധാനം. (potusamādhānaṃ.)

こうあんいいん(かい) 公安委員(会) പൊതുസമാധാന കമ്മീഷണർ (കമ്മീഷൻ) (potusamādhāna kammīṣaṇar (kammīṣan))

こうあんじょうれい 公安条令 പൊതുസുരക്ഷാ ചട്ടങ്ങൾ. (potusurakṣā caṭṭaṅṅaḷ.)

こうあん 考案 ഡിസയിൻ; രൂപരേഖ; ഉപകരണം. (ḍisayin; rūparēkha; upakaraṇaṃ.) 〜する രൂപരേഖ കല്പിക്കുക; പദ്ധതിയിടുക.

(rūparēkha kalpikkuka; paddhatiyiṭuka.)

こうあんしゃ 考案者 ഡിസൈനർ; പദ്ധതിയിടുന്ന ആൾ. (ḍisainar; paddhatiyiṭunna āḷ.)

こうい 好意 ഭാവുകം; -ആശംസ; ദയ; സൗഹൃദം . (bhāvukaṃ; -āśaṃsa; daya; sauhṛdaṃ .) 〜ある ദയയുള്ള; സൗഹൃദമുള്ള;സദ്ദുദ്ദേശമുള്ള . (dayayuḷḷa; sauhṛdamuḷḷa;saduddēśamuḷḷa .) 〜的に ദയ കൊണ്ട്;സൗഹൃദം കാരണം . (daya koṇṭu;sauhṛdaṃ kāraṇaṃ .) …の〜で[により ...-ഉടെ (...ന്റെ -ഇടപെടൽ മൂലം ;...ന്റെ സഹായത്തോടെ》). (...-uṭe (..n̲re -iṭapeṭal mūlaṃ ;..n̲re sahāyattōṭe》).) 〜に甘える(を無にする)-ഒരാളുടെ കാരുണ്യം -ആശ്രയിക്കുക(പാഴാക്കുക). (-orāḷuṭe kāruṇyaṃ -āśrayikkuka(pāḻākkuka).) 〜を持つ ദയകാട്ടുന്ന; താൽപര്യമെടുക്കുന്ന. (dayakāṭṭunna; tālparyameṭukkunna.)

こうい 厚意 ദയ. (daya.) *☞ 好意.

こうい 行為 പ്രവർത്തി; കർമ്മം; ക്രിയ; പെരുമാറ്റം. (pravartti; karmmaṃ; kriya; perumār̲r̲aṃ.)

こうい 更衣 〜する വസ്ത്രംമാറുക. (vastraṃmāṟuka.)

こういしつ 更衣室 ① [劇場など] (നാടകശാലയിലേയും മറ്റും) വസ്ത്രം മാറ്റുന്ന മുറി. ((nāṭakaśālayilēyuṃ mar̲r̲uṃ) vastraṃ mār̲r̲unna muṟi.) ② [体育館など] (വ്യായാമ കേന്ദ്രത്തിലും മറ്റും) ലോക്കർ മുറി. ((vyāyāma kēndrattiluṃ mar̲r̲uṃ) lōkkar muṟi.)

こうい 校医 സ്കൂൾ ഡോക്ടർ. (skūḷ ḍōkṭar.)

こうい 皇位 (ചക്രവർത്തിയുടെ) സിംഹാസനം. ((cakravarttiyuṭe) siṃhāsanaṃ.) 〜に即く(を継ぐ) സിംഹാസനത്തിൽ ആരോഹണംചെയ്യുക (പിന്തുടർച്ചവഴിയെത്തുക). (siṃhāsanattil ārōhaṇaṃceyyuka (pintuṭarccavaḻiyettuka).)

こういけいしょう 皇位継承 സിംഹാസനത്തിന്നവകാശിയാവൽ. (siṃhāsanattinnavakāśiyāval.)

こうい 高位 ഉയർന്നപദവി. (uyarnnapadavi.) ◇こういこうかんのひと 高位高官の人 ഉന്നതപദവിയും അധികാരവുമുള്ള വ്യക്തി. (unnatapadaviyuṃ adhikāravumuḷḷa vyakti.)

ごうい 合意 〜の上で ഉഭയസമ്മതപ്രകാരം. (ubhayasammataprakāraṃ.)

ごういしょ 合意書 ഉഭയസമ്മതപത്രം. (ubhayasammatapatraṃ.)

こういう ഇത്തരത്തിലുള്ള; ഇത്തരം. (ittarattiluḷḷa; ittaraṃ.) 〜ふうに ഇതുപോലെ; ഈ വിധത്തിൽ. (itupōle; ī vidhattil.)

こういき 広域 വിശാലമായ പ്രദേശം. (viśālamāya pradēśaṃ.)

こういきネットワークシステム 広域ネットワークシステム വിസ്തൃതമായ നെറ്റ് വർക്കിംഗ് സംവിധാനം. (vistṛtamāya ner̲r̲u varkkiṃgu saṃvidhānaṃ.)

こういきぼうりょくだん 広域暴力団 പരന്നുകിടക്കുന്ന മാഫിയാസംഘങ്ങൾ. (parannukiṭakkunna māphiyāsaṃghaṅṅaḷ.)

こういしょう 後遺症 MEDICAL അനന്തരഫലം; രോഗത്തിന്റെയോ പരുക്കിന്റെയോ അനന്തരഫലം. (anantaraphalaṃ; rōgattinr̲eyō parukkin̲r̲eyō anantaraphalaṃ.)

ごういつ 合一 സംയോജനം; ഏകീകരണം. (saṃyōjanaṃ; ēkīkaraṇaṃ.) 〜する ഏകീകരിക്കുക; യോജിപ്പിക്കുക. (ēkīkarikkuka; yōjippikkuka.)

こういっつい 好一対 ① നല്ല ജോടി. (nalla jōṭi.) ② (夫婦) നല്ല പൊരുത്തമുള്ള ദമ്പതികൾ. (nalla poruttamuḷḷa dampatikaḷ.)

こういってん 紅一点 കമ്പനിയിൽ ആകെയുള്ള ഒരു വനിത. (kampaniyil ākeyuḷḷa oru vanita.)

こういん 工員 യന്ത്രം പ്രവർത്തിപ്പിക്കുന്ന ആൾ; തൊഴിലാളി. (yantraṃ pravarttippikkunna āḷ; toḻilāḷi.)

こういん 行員 ബേങ്ക് ക്ലാർക്ക്. (bēṅku klārkku.)

こういん 光陰 〜矢のごとし സമയം പറക്കുന്നു. (samayaṃ par̲akkunnu.)

こういん 拘引 〜する അറസ്റ്റ് ചെയ്യുക; കസ്റ്റഡിയിലെടുക്കുക. (ar̲asr̲r̲u ceyyuka; kasr̲r̲aḍiyileṭukkuka.)

こういんじょう 拘引状 അറസ്റ്റ് വാറണ്ട്. (ar̲asr̲r̲u vār̲aṇṭu.)

ごういん 強引 〜に ബലമായി; ബലപ്രയോഗത്തിലൂടെ; ധിക്കാരപൂർവം. (balamāyi; balaprayōgattilūṭe; dhikkārapūrvaṃ.)

こうう 降雨 മഴ; വർഷം. (maḻa; varṣaṃ.)

こううりょう 降雨量 വൃഷ്ടിപാതത്തിന്റെ അളവ്. (vṛṣṭipātattin̲r̲e aḷavu.)

ごうう 豪雨 കനത്ത മഴ; പെരുമഴ. (kanatta maḻa; perumaḻa.)

こううつざい 抗鬱剤 വിഷാദരോഗത്തിന്നുള്ള മരുന്ന്. (viṣādarōgattinnuḷḷa marunnu.)

こううん 幸運 ഭാഗ്യം. (bhāgyaṃ.) 〜な ഭാഗ്യമുള്ള. (bhāgyamuḷḷa.) 〜にも ഭാഗ്യംകൊണ്ട്. (bhāgyaṃkoṇṭu.)

こううんじ 幸運児 ഭാഗ്യവാൻ. (bhāgyavān.)

こううんき 耕耘機 കാർഷികവേലയ്ക്കുപയോഗിക്കുന്ന യന്ത്രം. (kārṣikavēlayukkupayōgikkunna yantraṃ.)

こうえい 公営
〜の പൊതു; മുനിസിപ്പാലിറ്റിയുടേതായ; (potu; munisippālir̲r̲iyuṭētāya;) 〜にする പൊതു ഉടമസ്ഥതയിൽ കൊണ്ടുവരിക. (potu uṭamasthatayil koṇṭuvarika.) ◇こうえいじゅうたく 公営住宅 സർക്കാർവക ഭവനനിർമ്മാണസംരംഭം. (sarkkārvaka bhavananirmmāṇasaṃrambhaṃ.)

こうえい 光栄 ബഹുമതി; കീർത്തി. (bahumati; kīrtti.) 〜ある സുപ്രസിദ്ധമായ. (suprasiddhamāya.) …する〜を有する ...ചെയ്യാനുള്ള ബഹുമതി ലഭിക്കുക. (...ceyyānuḷḷa bahumati labhikkuka.)

こうえい 後裔 പിന്തുടർച്ചക്കാരൻ; വംശജൻ. (pintuṭarccakkāran; vaṃśajan.) …の〜である പിൻതുടർച്ചയാണ്; വംശജനാണ്. (pintuṭarccayāṇu; vaṃśajanāṇu.)

こうえい 後衛 ①(軍)പിൻനിര. (pinnira.) ②(テニス)(ടെന്നീസ് കളിയിൽ) പിൻകളിക്കാരൻ. ((ṭennīsu kaḷiyil) pinkaḷikkāran.) ③(サッカー)(കാൽപ്പന്ത് കളിയിൽ) ബാക്ക്. ((kālppantu kaḷiyil) bākku.)

こうえき 公益 പൊതുനന്മ (താൽപ്പര്യം, ഗുണം). (potunanma (tālpparyaṃ, guṇaṃ).)

こうえきじぎょう 公益事業 പൊതുജനങ്ങൾക്കായുള്ള സൗകര്യങ്ങൾ (ജലവിതരണം). (potujanaṅṅaḷkkāyuḷḷa saukaryaṅṅaḷ (jalavitaraṇaṃ).)

こうえきほうじん 公益法人 പൊതുസേവന സംഘടന. (potusēvana saṃghaṭana.)

こうえき 交易 〜(する) വ്യാപാരം നടത്തുക; ചരക്കു കൈമാറ്റക്കച്ചവടം ചെയ്യുക. (vyāpāraṃ naṭattuka; carakku kaimār̲r̲akkaccavaṭaṃ ceyyuka.)

こうえつ 校閲 〜する പുനരവലോകനം ചെയ്യുക. (punaravalōkanaṃ ceyyuka.)

こうえつしゃ 校閲者 പുനരവലോകനം ചെയ്യുന്ന ആൾ. (punaravalōkanaṃ ceyyunna āḷ.)

こうえん 公園 ① ഉദ്യാനം. (udyānaṃ.) 日比谷〜ഹിബിയാ പാർക്ക്. (hibiyā pārkku.) ② (小さいもの) കവല (സ്ക്വേയർ). (kavala (skvēyar).)

こうえん 公演 പൊതുപ്രകടനം. (potuprakaṭanaṃ.) 〜する പൊതുപ്രദർശനം നടത്തുക; പൊതുവേദിയിൽ അവതരിപ്പിക്കുക. (potupradarśanaṃ naṭattuka; potuvēdiyil avatarippikkuka.)

こうえん 好演 നല്ല പ്രകടനം; നല്ല അവതരണം. (nalla prakaṭanaṃ; nalla avataraṇaṃ.)

こうえん 後援 പിൻതുണ. (pintuṇa.) ～する പിൻതുണയ്ക്കുക; പിൻബലം നൽകുക . (pintuṇaykkuka; pinbalam̐ nalkuka .) …の～のもと ...ന്റെ ആഭിമുഖ്യത്തിൽ. (..nṟe ābhimukhyattil.)

こうえんかい 後援会 ① പിൻതുണസംഘം. (pintuṇasaṃghaṃ.) ② [芸能人などの] ഫാൻ ക്ലബ്. (phān klabŧ.)

こうえんしゃ 後援者 പിൻതുണക്കാരൻ; സഹായി. (pintuṇakkāran; sahāyi.)

こうえん 講演 പ്രഭാഷണം; പ്രസംഗം. (prabhāṣaṇaṃ; prasaṃgaṃ.) ～する പ്രസംഗിക്കുക. (prasaṃgikkuka.)

こうえんかい 講演会 പ്രഭാഷണസമ്മേളനം. (prabhāṣaṇasammēḷanaṃ.)

こうえんしゃ 講演者 പ്രാസംഗികൻ. (prāsaṃgikan.)

こうえん 高遠 ～な മഹത്തായ (ആശയം); കുലീനമായ. (mahattāya (āśayaṃ); kulīnamāya.)

こうおつ 甲乙 ①（等級）തരംതിരിവ്. (taraṃtirivŧ.) ②（差異）വ്യത്യാസം. (vyatyāsaṃ.) ～のない വ്യത്യാസമില്ലാത്ത. (vyatyāsamillātta.) ～をつける തരംതിരിക്കുക. (taraṃtirikkuka.)

こうおん 高音 ① ഉയർന്ന സ്വരം; ചെകിടടയ്ക്കുന്ന ശബ്ദം. (uyarnna svaraṃ; cekiṭaṭayŧkkunna śabdaṃ.) ②（大きい音）ഉച്ചത്തിലുള്ള ശബ്ദം. (uccattiluḷḷa śabdaṃ.) ③ MUS ഉയർന്ന സ്വരത്തിലുള്ള ശബ്ദം; സൊപ്രേനോ സംഗീതം. (uyarnna svarattiluḷḷa śabdaṃ; soprēnō saṃgītaṃ.)

こうおんぶ 高音部 സംഘഗാനത്തിൽ ഉച്ചസ്ഥായിയിലുള്ള ശബ്ദം. (saṃghagānattil uccasthāyiyiluḷḷa śabdaṃ.)

こうおん 高温 ഉയർന്ന താപം. (uyarnna tāpaṃ.)

こうおんけい 高温計 പൈറോമീറ്റർ (താപമാപിനി). (pairōmīṟṟar (tāpamāpini).)

こうおんたしつ 高温多湿 ഉയർന്ന ചൂടും ഈർപ്പവും; പുഴുക്കം കൂടിയ (കാലാവസ്ഥ). (uyarnna cūṭuṃ īrppavuṃ; puḻukkaṃ kūṭiya (kālāvastha).)

ごうおん 轟音 അലർച്ചപോലുള്ള ശബ്ദം; ഗർജ്ജനം. (alarccapōluḷḷa śabdaṃ; garjjanaṃ.)

こうおんどうぶつ 恒温動物 ശരീരതാപം ചുറ്റുപാടുമുള്ള താപത്തിന്നനുസൃതമായി മാറാത്ത ജീവികൾ. (śarīratāpaṃ cuṟṟupāṭumuḷḷa tāpattinnanusṛtamāyi māṟātta jīvikaḷ.)

こうか 工科 എഞ്ചിനീയറിംഗ് വിഭാഗം. (eñcinīyaṟiṃgŧ vibhāgaṃ.)

こうかだいがく 工科大学 ടെക്നോളജി ഇൻസ്റ്റിസ്റ്റ്യൂട്ട്. (ṭeknōḷaji insṟṟisṟṟyūṭṭŧ.)

こうか 効果 ① ഫലം. (phalaṃ.) ②（薬などの）(മരുന്നിന്റെയും മറ്റും) വീര്യം. ((marunninṟeyuṃ maṟṟuṃ) vīryaṃ.) ～がある നല്ല ഫലമുള്ള; ഫലവത്തായ. (nalla phalamuḷḷa; phalavattāya.) ～がない യാതൊരു ഫലവും -ഇല്ല. (yātoru phalavuṃ -illa.) ～のある(ない) ഫലപ്രദ(നിഷ്ഫല)മായ; പ്രയോജനകര(നിഷ്പ്രയോജന)മായ. (phalaprada(niṣphala)māya; prayōjanakara(niṣprayōjana)māya.)

こうかがかり 効果係 ശബ്ദനിയന്ത്രണ ചുമതലയുള്ള ആൾ. (śabdaniyantraṇa cumatalayuḷḷa āḷ.)

こうかてきめんだった 効果覿面だった ഒരു മാന്ത്രികച്ചരടുപോലെ പ്രവർത്തിച്ചു. (oru māntrikaccaraṭupōle pravartticcu.)

こうか 降下 പതനം; വീഴ്ച. (patanaṃ; vīḻca.) ～する（着陸［ചക്കരിക്കു］）. ഇറങ്ങിവരിക; പതിക്കുക; വീഴുക. (iṟaṅṅivarika; patikkuka; vīḻuka.)

こうか 校歌 സ്കൂൾഗാനം; കോളേജ് ഗാനം. (skūḷgānaṃ; kōḷējŧ gānaṃ.)

こうか 高価 ～な വിലപിടിച്ച; അമൂല്യമായ. (vilapiṭicca; amūlyamāya.)

こうか 高架

こうかせん 高架線 ①（電線）തലയ്ക്കുമുകളിലൂടെ പോകുന്ന (വൈദ്യുത) കമ്പി. (talaykkŧ mukaḷilūṭe pōkunna (vaidyuta) kampi.) ②（鉄道）ഉയർന്ന നിലയിലോടുന്ന റെയിൽപ്പാത. (uyarnna nilayilōṭunna ṟeyilppāta.)

こうかどうろ 高架道路 ഓവർപാസ്; ഫ്ളൈ ഓവർ. (ōvarpāsŧ; phḷai ōvar.)

こうか 硬貨 നാണ്യം (കടലാസുകൊണ്ടല്ലാത്ത പണം). (nāṇyaṃ (kaṭalāsukoṇṭallātta paṇaṃ).)

こうか 硬化 ① കട്ടപ്പം കൂടൽ. (kaṭuppaṃ kūṭal.) ② MEDICAL രക്തക്കുഴൽഭിത്തി കട്ടപ്പം കൂടുന്ന സ്ഥിതി. (raktakkuḻalbhitti kaṭuppaṃ kūṭunna sthiti.) ～する (രക്തക്കുഴലിന്റെ ഭിത്തികൾക്ക്) കട്ടപ്പമേറുക; ഉറച്ചുനില്ക്കുക. ((raktakkuḻalinṟe bhittikaḷkkŧ) kaṭuppamēṟuka; uṟaccunilkuka.)

ごうか 豪華 ～な ഉയർന്ന നിലവാരമുള്ള; ആർഭാടം തികഞ്ഞ. (uyarnna nilavāramuḷḷa; ārbhāṭaṃ tikañña.)

ごうかばん 豪華版 ഡീലക്സ് പ്രസിദ്ധീകരണം. (ḍīlaksŧ prasiddhīkaraṇaṃ.)

ごうかせん 豪華船 ആർഭാടം തികഞ്ഞ യാത്രാക്കപ്പൽ. (ārbhāṭaṃ tikañña yātrākkappal.)

こうカード 好カード മഹാമത്സരം (കളികളിൽ); ഡ്രോയിംഗ് കാർഡ്. (mahāmatsaraṃ (kaḷikaḷil); ḍrōyiṃgŧ kārḍŧ.)

こうかい 公海 ആഴക്കടൽ; പുറംകടൽ. (āḻakkaṭal; puṟaṃkaṭal.)

こうかい 公開

～の പരസ്യമായ; (parasyamāya;) ～する പരസ്യമാക്കുക; പരസ്യപ്പെടുത്തുക. (parasyamākkuka; parasyappeṭuttuka.) ◇こうかいえんぜつ(ろくおん)公開演説(録音) പൊതുപ്രസംഗം (റെക്കോഡിംഗ്). (potuprasaṃgaṃ (ṟekkōḍiṃgŧ).) ◇こうかいかぎ(あんごうほうしき)公開鍵(暗号方式) ICT ബീജാക്ഷരലേഖനവിദ്യയിലെ പരസ്യമായ മാർഗ്ഗം. (bījākṣaralēkhanavidyayile parasyamāya mārggaṃ.) ◇こうかいこうざ 公開講座 പരസ്യപ്രഭാഷണം. (parasyaprabhāṣaṇaṃ.) ◇こうかいじあい 公開試合 പരസ്യമായ കളി (ടൂർണ്ണമെന്റ്). (parasyamāya kaḷi (ṭūrṇṇamenṟŧ).) ◇こうかいしじょうそうさ 公開市場操作 തുറന്നവിപണിയിലെ ഇടപാടുകൾ. (tuṟannavipaṇiyile iṭapāṭukaḷ.) ◇こうかいじょう(とうろんかい)公開状(討論会) തുറന്നകത്ത് (ഫോറം). (tuṟannakattŧ (phōṟaṃ).) ◇こうかいシンポジウム 公開シンポジウム തുറന്ന ചർച്ച. (tuṟanna carcca.) ◇こうかいそうさ 公開捜査 പരസ്യമായ ക്രിമിനൽ കുറ്റാന്വേഷണം. (parasyamāya kriminal kuṟṟānvēṣaṇaṃ.) ◇こうかいにゅうさつ 公開入札 പരസ്യമായ ലേലംവിളി. (parasyamāya lēlaṃviḷi.) ◇こうかいヒアリング 公開ヒアリング പരസ്യമായ തെളിവെടുപ്പ്. (parasyamāya teḷiveṭuppŧ.)

こうかい 後悔 പശ്ചാത്താപം; ഖേദം. (paścāttāpaṃ; khēdaṃ.) ～する ഖേദിക്കുക; പശ്ചാത്തപിക്കുക. (khēdikkuka; paścāttapikkuka.) ～先に立たず നഷ്ടപ്പെട്ടതിനെയോർത്ത് വിലപിക്കാതിരിക്കുക. (naṣṭappeṭṭatineyōrttŧ vilapikkātirikkuka.)

こうかい 航海 കപ്പൽ യാത്ര; ജല ഗതാഗതം. (kappal yātra; jala gatāgataṃ.) ～する കപ്പൽ യാത്ര ചെയ്യുക; കപ്പൽ യാത്ര പോവുക;...ലേക്ക് കപ്പലിൽ പോകുക. (kappal yātra ceyyuka; kappal yātra pōvuka;... lēkkŧ kappalil pōkuka.) ～中(人［ഹിതൈാ］が［ഗ］)(船［ഫുനെ］が［ഗ］). കപ്പൽ യാത്രയിൽ (ആളുകൾ); കടലിൽ (കപ്പൽ). (kappal yātrayil (āḷukaḷ); kaṭalil (kappal).) ◇こうかいじゅつ 航海術 കപ്പലോട്ടം. (kappalōṭṭaṃ.) ◇こうかいちょう 航海長 പ്രധാന നാവിഗേറ്റർ. (pradhāna nāvigēṟṟar.) ◇こうかいにっし 航海日誌 കപ്പലിന്റെ ലോഗ് പുസ്തകം; യാത്രാഡയറി. (kappalinṟe lōgŧ pustakaṃ; yātrāḍayaṟi.) ◇い

っ(に,さん)とうこうかいし 一(二,三)等航海士 ഒന്നാം (രണ്ടാം, മൂന്നാം) ക്ലാസ്സ് കപ്പൽ ജോലിക്കാർ. (onnāṃ (raṇṭāṃ, mūnnāṃ) klāssŧ kappal jōlikkār.)

こうがい 公害 മലിനീകരണം. (malinīkaraṇaṃ.)

こうがいたいさく 公害対策 മലിനീകരണനിവാരണ നടപടികൾ. (malinīkaraṇanivāraṇa naṭapaṭikaḷ.)

こうがいびょう 公害病 മലിനീകരണം മൂലമുണ്ടാകുന്ന രോഗം. (malinīkaraṇaṃ mūlamuṇṭākunna rōgaṃ.)

こうがいぼうし 公害防止 മലിനീകരണം തടയൽ. (malinīkaraṇaṃ taṭayal.)

こうがいぼうしじょうれい 公害防止条令 മലിനീകരണനിരോധ ഓർഡിനൻസ്. (malinīkaraṇanirōdha ōrḍinansŧ.)

こうがいもんだい 公害問題 പരിതഃസ്ഥിതി മലിനീകരണപ്രശ്നം. (paritaḥsthiti malinīkaraṇapraśnaṃ.)

こうがいゆしゅつ 公害輸出 മലിനീകരണം കയറ്റുമതിചെയ്യൽ; (മാലിന്യങ്ങൾ കയറ്റുമതി ചെയ്യൽ). (malinīkaraṇaṃ kayaṟṟumaticeyyal; (mālinyaṅṅaḷ kayaṟṟumati ceyyal).)

こうがい 口外

〜する വെളിപ്പെടുത്തുക; പുറത്ത് പറയുക; (veḷippeṭuttuka; puṟattŧ paṟayuka;) 〜しない രഹസ്യമാക്കി വെയ്ക്കുക. (rahasyamākki veykkuka.)

こうがい 口蓋 അണ്ണാക്ക്. (aṇṇākkŧ.) ◇こうがいすい 口蓋垂 ചെറുനാക്ക്. (ceṟunākkŧ.)

こうがい 郊外 നഗരത്തിന്റെ പ്രാന്തപ്രദേശം. (nagarattinṟe prāntapradēśaṃ.) ◇こうがいせいかつ(でんしゃ)郊外生活(電車) പ്രാന്തപ്രദേശങ്ങളിലെ ജീവിതം (റെയിൽപ്പാത). (prāntapradēśaṅṅaḷile jīvitaṃ (ṟeyilppāta).)

こうがい 梗概 രൂപരേഖ; ചുരുക്കം; സംഗ്രഹം. (rūparēkha; curukkaṃ; saṃgrahaṃ.)

こうがい 港外 〜の [に] തുറമുഖത്തിന്ന് പുറത്തുള്ള (പുറത്തായി). (tuṟamukhattinnŧ puṟattuḷḷa (puṟattāyi).)

こうがい 構外 〜に [で, の] (学校の). സമീപസ്ഥലത്തിന്ന് പുറത്തായി; വിദ്യാലയപരിസരത്തിന്ന് പുറത്തായി. (samīpasthalattinnŧ puṟattāyi; vidyālayaparisarattinnŧ puṟattāyi.)

こうがい 校外 〜で [の] വിദ്യാലയത്തിന്ന് പുറത്ത്. (vidyālayattinnŧ puṟattŧ.)

ごうがい 豪快 〜な വീരോചിതമായ; ഉജ്ജ്വലമായ. (vīrōcitamāya; ujjvalamāya.)

ごうがい 号外 പതിവായുള്ളതിൽ കൂടുതലായ (ലക്കം). (pativāyuḷḷatil kūṭutalāya (lakkaṃ).)

こうかいどう 公会堂 ടൗൺ ഹാൾ. (ṭauṇ hāḷ.)

こうかがく 光化学

こうかがくオキシダント(スモッグ)光化学オキシダント(スモッグ) ഫോട്ടോ കെമിക്കൽ ഓക്സിഡന്റ്സ് (സ്മോഗ്). (phōṭṭō kemikkal ōksiḍanṟsŧ (smogŧ).)

こうかく 口角 〜泡を飛ばす ചൂടുപിടിച്ച ചർച്ചകളിൽ മുഴുകുക. (cūṭupiṭicca carccakaḷil muḻukuka.)

こうかく 広角

こうかくレンズ 広角レンズ വൈഡ് ആംഗിൾ ലെൻസ്. (vaiḍŧ āṃgiḷ lensŧ.)

こうかく 甲殻 തോട്; ഓട്. (tōṭŧ; ōṭŧ.)

こうかくるい 甲殻類 കൊഞ്ച്, ഞണ്ട് മുതലായ തോടുള്ള ജീവികളടങ്ങിയ (നട്ടെല്ലില്ലാത്ത) ക്രസ്റ്റേഷ്യൻ വിഭാഗം. (koñcŧ, ñaṇṭŧ mutalāya tōṭuḷḷa jīvikaḷaṭaṅṅiya (naṭṭellillātta) krasṟēṣyan vibhāgaṃ.)

こうかく 降格 തരംതാഴ്ത്തൽ. (taraṃtāḻttal.) 〜させる തരംതാഴ്ത്തപ്പെടുക. (taraṃtāḻttappeṭuka.)

こうがく 工学 എഞ്ചിനീയറിംഗ്. (eñcinīyariṃgŧ.)

こうがくし(しゅうし,はかせ)工学(修士,博士) ബേച്ചിലർ (മാസ്റ്റർ, ഡോക്ടർ) ഓഫ് എൻജിനീയറിംഗ്. (bēccilar (māsṟar, ḍōkṭar) ōphŧ eñcinīyariṃgŧ.)

こうがくぶ 工学部 എഞ്ചിനീയറിംഗ് വിഭാഗം (ഫാക്കൽറ്റി). (eñcinīyariṃgŧ vibhāgaṃ (phākkalṟṟi).)

こうがく 光学 പ്രകാശപഠനശാസ്ത്രം. (prakāśapaṭhanaśāstraṃ.)

こうがくきかい 光学器械 പ്രകാശപഠനോപകരണം. (prakāśapaṭhanōpakaraṇaṃ.)

こうがく 高額 വലിയൊരു തുക (പണം). (valiyoru tuka (paṇaṃ).)

こうがくしへい 高額紙幣 വലിയതുകയ്ക്കുള്ള ബില്ല്. (valiyatukayŧkkuḷḷa billŧ.)

こうがくしょとくしゃ 高額所得者 വൻതുക സമ്പാദിക്കുന്ന ആൾ. (vantuka sampādikkunna āḷ.)

こうがく 好学 〜の士 വിജ്ഞാനപ്രേമി; വിജ്ഞാനദാഹി. (vijñānaprēmi; vijñānadāhi.)

こうがく 後学 〜のため അറിവിന്നായി; ശ്രദ്ധയിലേക്ക്. (aṟivinnāyi; śraddhayilēkkŧ.)

ごうかく 合格 〜する(標準に達する)പരിക്ഷയിൽ വിജയിക്കുക; നിലവാരത്തിലേക്ക് ഉയരുക; പരീക്ഷ പാസ്സാവുക. (parikṣayil vijayikkuka; nilavārattilēkkŧ uyaruka; parīkṣa pāssāvuka.)

ごうかくしゃ 合格者 ജയിച്ച വ്യക്തി. (jayicca vyakti.)

ごうかくてん 合格点 പാസ്സ് മാർക്ക്. (pāssŧ mārkkŧ.)

こうがくしん 向学心 വിജ്ഞാനദാഹം. (vijñānadāhaṃ.)

こうがくねん 高学年 (എലിമെന്ററി സ്കൂളിലെ) അവസാന വർഷങ്ങൾ. ((elimenṟari skūḷile) avasāna varṣaṅṅaḷ.)

こうがしつ 高画質

こうがしつテレビ 高画質テレビ എക്സ്റ്റൻഡെഡ് ഡെഫനീഷൻ ടെലിവിഷൻ. (eksṟanḍeḍŧ ḍephanīṣan ṭeliviṣan.)

こうかつ 狡猾 〜な ചതിയനായ; വിശ്വസിക്കാൻ പറ്റാത്ത. (catiyanāya; viśvasikkān paṟṟātta.)

こうかん 交換 ① കൈമാറ്റം ചെയ്യൽ; സാധനങ്ങൾ പരസ്പരം കൈമാറൽ; (ചെക്ക്) മാറ്റൽ. (kaimāṟṟaṃ ceyyal; sādhanaṅṅaḷ parasparaṃ kaimāṟal; (cekkŧ) māṟṟal.) 〜する(代用[ദയോഗ്]). കൈമാറ്റംചെയ്യുക; പകരം വയ്ക്കുക. (kaimāṟṟaṃceyyuka; pakaraṃ vaykkuka.) …と〜に …അതിന്ന് പകരമായി. (...atinnŧ pakaramāyi.) ② (物々)പണത്തിന്നുപകരം വസ്തുക്കൾ കൈമാറിയുള്ള വ്യാപാരം. (paṇattinnupakaraṃ vastukkaḷ kaimāṟiyuḷḷa vyāpāraṃ.) ③ (手形の)(ചെക്ക്) ബാങ്കിൽ മാറ്റിയെടുക്കൽ. ((cekkŧ) bāṅkil māṟṟiyeṭukkal.) ◇こうかんきょうじゅ(がくせい)交換教授(学生) എക്സ്ചേഞ്ച് പ്രൊഫസർ (വിദ്യാർത്ഥി). (ekscēñcŧ prophasar (vidyārtthi).) ◇こうかんきょく 交換局 കേന്ദ്രകാര്യാലയം; എക്സ്ചേഞ്ച്. (kēndrakāryālayaṃ; ekscēñcŧ.) ◇こうかんしゅ 交換手 ടെലഫോൺ ഓപ്പറേറ്റർ. (ṭelaphōṇ ōppaṟēṟṟar.) ◇こうかんじょうけん 交換条件 വിലപേശുവാനുള്ള അവസരം. (vilapēśuvānuḷḷa avasaraṃ.) ◇こうかんだい 交換台 സ്വിച്ച് ബോർഡ്. (sviccŧ bōrḍŧ.) ◇こうかんレンズ 交換レンズ മാറ്റി ഘടിപ്പിക്കാവുന്ന ലെൻസ്. (māṟṟi ghaṭippikkāvunna lensŧ.)

こうかん 交歓 അഭിവാദ്യങ്ങൾ കൈമാറൽ. (abhivādyaṅṅaḷ kaimāṟal.) 〜する പരസ്പരം അഭിവാദ്യം ചെയ്യുക. (parasparaṃ abhivādyaṃ ceyyuka.) ◇こうかんかい 交歓会 കൂടിച്ചേരൽ; കൂട്ടായ്മ. (kūṭiccēral; kūṭṭāyma.) ◇こうかんじあい 交歓試合 സൗഹൃദമത്സരക്കളി.

(sauhṛdamatsarakkaḷi.)

こうかん 好感 സൽഭാവം; അനുകൂലമായ അഭിപ്രായം. (salbhāvaṃ; anukūlamāya abhiprāyaṃ.) ～を与える (ഒരാളിൽ) നല്ല അഭിപ്രായംജനിപ്പിക്കുക. ((orāḷil) nalla abhiprāyaṃjanippikkuka.) ～をいだく സൗഹൃദം തോന്നുക. (sauhṛdaṃ tōnnuka.) ◇こうかんどナンバーワンのだんゆう 好感度ナンバーワンの男優 ഏറ്റവും ജനപ്രീതിയുള്ള നടൻ. (ēṟṟavuṃ janaprītiyuḷḷa naṭan.)

こうかん 好漢 നല്ല മനുഷ്യൻ. (nalla manuṣyan.)

こうかん 巷間 ～で തെരുവിൽ; പട്ടണത്തിൽ. (teruvil; paṭṭaṇattil.)

こうかん 高官 ①(人)ഉന്നതപദവിയിലുള്ള ഉദ്യോഗസ്ഥസ്ഥൻ. (unnatapadaviyiluḷḷa udyōgasthasthan.) ②(役)ഉന്നത ലാവണം. (unnata lāvaṇaṃ.)

こうかん 鋼管 ഉരുക്ക് കുഴൽ. (urukkŧ kuḻal.)

こうがん 紅顔 ～の美少年 സുഭഗനായ ചെറുപ്പക്കാരൻ; കാമദേവൻ. (subhaganāya ceṟuppakkāran; kāmadēvan.)

こうがん 抗癌 ～の അർബുദപ്രതിരോധശക്തിയുള്ള. (arbudapratirōdhaśaktiyuḷḷa.) ◇こうがんざい 抗癌剤 അർബുദപ്രതിരോധ ഔഷധം. (arbudapratirōdha auṣadhaṃ.)

こうがん 睾丸 ① വൃഷണങ്ങൾ. (vṛṣaṇaṅṅaḷ.) ② *slang* വൃഷണമണികൾ. (vṛṣaṇamaṇikaḷ.)

こうがん 厚顔 നാണമില്ലായ്മ; അധികപ്രസംഗം. (nāṇamillāyma; adhikaprasaṃgaṃ.) ◇こうがんむちな 厚顔無恥な നാണവും മാനവുമില്ലാത്ത. (nāṇavuṃ mānavumillātta.)

ごうかん 強姦 ബലാത്സംഗം. (balātsaṃgaṃ.) ～する ബലാൽക്കാരം ചെയ്യുക. (balālkkāraṃ ceyyuka.) ◇ごうかんざい(はんにん) 強姦罪(犯人) ബലാൽക്കാരം (ബലാൽക്കാരം ചെയ്ത കുറ്റവാളി). (balālkkāraṃ (balālkkāraṃ ceyta kuṟṟavāḷi).)

こうかんしんけい 交感神経 സിംപതറ്റിക്ക് ഞരമ്പ്. (siṃpataṟṟikkŧ ñarampŧ.) ◇ふくこうかんしんけい 副交感神経 പാരാ സിംപതറ്റിക്ക് ഞരമ്പ്. (pārā siṃpataṟṟikkŧ ñarampŧ.)

こうかんど 高感度

こうかんどフィルム 高感度フィルム ഹൈസ്പീഡ് ഫിലിം. (haispīḍŧ philiṃ.)

こうき 公器 പൊതുസ്ഥാപനം. (potusthāpanaṃ.)

こうき 広軌 ബ്രോഡ്ഗേജ്. (brōḍgējŧ.) ◇こうきてつどう 広軌鉄道 ബ്രോഡ്ഗേജ് റെയിൽപ്പാത. (brōḍgējŧ ṟeyilppāta.)

こうき 光輝 തിളക്കം; കീർത്തിധാവള്യം (tiḷakkaṃ; kīrttidhāvaḷyaṃ) ～ある തിളക്കമുള്ള; പ്രകീർത്തിക്കപ്പെട്ട (tiḷakkamuḷḷa; prakīrttikkappeṭṭa)

こうき 好奇 ～の目で見る കൗതുകദൃഷ്ടിയോടെ നോക്കുക (കാണുക). (kautukadṛṣṭiyōṭe nōkkuka (kāṇuka).) ☞ 好奇心.

こうき 好機 പറ്റിയ അവസരം; സന്ദർഭം. (paṟṟiya avasaraṃ; sandarbhaṃ.)

こうき 後記 (《*abbr.* P.S.》 അടിക്കുറിപ്പ്. (aṭikkuṟippŧ.) ◇へんしゅうこうき 編集後記 പത്രാധിപരുടെ അടിക്കുറിപ്പ്. (patrādhiparuṭe aṭikkuṟippŧ.)

こうき 後期 പിന്നത്തെ കാലഘട്ടം. (pinnatte kālaghaṭṭaṃ.)

こうきいんしょうしゅぎ 後期印象主義 പോസ്റ്റ് ഇംപ്രഷണിസം. (pōsṟṟŧ impraṣaṇisaṃ.)

こうきいんしょうしゅぎは 後期印象主義派 പോസ്റ്റ് ഇംപ്രഷണിസ്റ്റ് (വിഭാഗം). (pōsṟṟŧ impraṣaṇisṟṟŧ (vibhāgaṃ).)

こうき 香気 സുഗന്ധം; പരിമളം. (sugandhaṃ; parimaḷaṃ.)

こうき 校旗 സ്കൂൾകൊടി. (skūḷkoṭi.)

こうき 綱紀 ഔദ്യോഗിക അച്ചടക്കം. (audyōgika accaṭakkaṃ.)

こうきしゅくせいびんらん 綱紀粛正(紊乱) ഔദ്യോഗിക അച്ചടക്കം നിർബന്ധിതമാകുന്ന (ലംഘിക്കുന്ന). (audyōgika accaṭakkaṃ nirbandhitamākunna (laṃghikkunna).)

こうき 高貴 ～の[な] കുലീനമായ; ഉന്നതകുലജാതനായ. (kulīnamāya; unnatakulajātanāya.)

こうぎ 広義 വിപുലമായ അർത്ഥം (ത്തിലെടുക്കുക). (vipulamāya artthaṃ (ttileṭukkuka).)

こうぎ 交誼 സൗഹൃദം; സൗഹൃദബന്ധങ്ങൾ. (sauhṛdaṃ; sauhṛdabandhaṅṅaḷ.) ～を結ぶ സൗഹൃദം കെട്ടിപ്പടുക്കുക. (sauhṛdaṃ keṭṭippaṭukkuka.)

こうぎ 抗議 ① പ്രതിഷേധം. (pratiṣēdhaṃ.) ②(苦情)ആവലാതി. (āvalāti.) ～する പ്രതിഷേധിക്കുക. (pratiṣēdhikkuka.) …に～して ...ൽ പ്രതിഷേധിച്ച്. (..ḷŧ+ pratiṣēdhiccŧ.)

こうぎしゅうかい(デモ)抗議集会(デモ) പ്രതിഷേധറാലി (പ്രകടനം). (pratiṣēdhaṟāli (prakaṭanaṃ).)

こうぎぶん(しょ)抗議文(書) രേഖാമൂലമായ പ്രതിഷേധം. (rēkhāmūlamāya pratiṣēdhaṃ.)

こうぎ 講義 പ്രഭാഷണം. (prabhāṣaṇaṃ.) ～する (ഏതെങ്കിലും വിഷയത്തെക്കുറിച്ച്) പ്രസംഗിക്കുക. ((ēteṅkiluṃ viṣayattekkuṟiccŧ) prasaṃgikkuka.)

ごうき 豪気 ～の മനക്കരുത്തുള്ള. (manakkaruttuḷḷa.)

ごうき 剛毅 വിപതിധൈര്യം. (vipatidhairyaṃ.) ～な മനക്കരുത്തുള്ള; സഹനശക്തിയുള്ള. (manakkaruttuḷḷa; sahanaśaktiyuḷḷa.)

ごうぎ 合議 കോൺഫറൻസ്; ചർച്ച. (kōṇpharaṇsŧ; carcca.) ～する കൂടിയാലോചിക്കുക(മറ്റൊരാളുമായി); ചർച്ച ചെയ്യുക(-ഒത്ത് കൂടി). (kūṭiyālōcikkuka(maṟṟorāḷumāyi); carcca ceyyuka(-ottŧ kūṭi).) ～の上で സമന്വയത്തിലൂടെ;പരസ്പര ധാരണയിലൂടെ. (samanvayattilūṭe;paraspara dhāraṇayilūṭe.)

ごうぎせい 合議制 കൗൺസിൽ സമ്പ്രദായം. (kauṇsil sampradāyaṃ.)

こうきあつ 高気圧 ഉയർന്ന അന്തരീക്ഷമർദ്ദം. (uyarnna antarīkṣamarddaṃ.)

こうきしん 好奇心 ജിജ്ഞാസ; -ഔത്സുക്യം. (jijñāsa; -autsukyaṃ.) ～の強い ജിജ്ഞാസയേറിയ; -അമിതകുതുകിയായ. (jijñāsayēṟiya; -amitakutukiyāya.) ～から ജിജ്ഞാസമൂലം. (jijñāsamūlaṃ.) ～をそそる ജിജ്ഞാസ -ഉണർത്തുക;കൗതുകം -ഉത്തേജിപ്പിക്കുക. (jijñāsa -uṇarttuka;kautukaṃ -uttējippikkuka.)

こうきゅう 恒久 സ്ഥിരത. (sthirata.) ～の ശാശ്വതമായ . (śāśvatamāya .) ～化 ശാശ്വതീകരണം; സുസ്ഥിരമാക്കൽ. (śāśvatīkaraṇaṃ; susthiramākkal.) ～性 ശാശ്വതപ്രകൃതി;സ്ഥിരത. (śāśvataprakṛti;sthirata.)

こうきゅうへいわ 恒久平和 സ്ഥിരസമാധാനം (ശാശ്വതസമാധാനം). (sthirasamādhānaṃ (śāśvatasamādhānaṃ).)

こうきゅう 高級 ～の ഉന്നതനിലവാരം പുലർത്തുന്ന. (unnatanilavāraṃ pularttunna.)

こうきゅうかんりょう 高級官僚 ഉയർന്ന ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (uyarnna-udyōgasthan.)

こうきゅうし 高級紙 (新聞)ഗുണമേന്മയുള്ള കടലാസ്സ്. (guṇamēnmayuḷḷa kaṭalāssŧ.)

こうきゅうしゃ 高級車 ഗുണമേന്മയുള്ള കാർ. (guṇamēnmayuḷḷa kār.)

こうきゅうじゅうたくち 高級住宅地 ഉന്നതനിലയിലുള്ളവരുടെ താമസസ്ഥലം. (unnatanilayiluḷḷavaruṭe tāmasasthalaṃ.)

こうきゅう 高給 ഉയർന്ന ശംപളം (ലഭിക്കുന്ന) (uyarnna śaṃpaḷaṃ (labhikkunna)) ～の ഉയർന്ന ശംപളമുള്ള. (uyarnna śaṃpaḷamuḷḷa.)

こうきゅう 硬球 TENNIS (ടെന്നീസിലെ) റഗുലേഷൻ ബാൾ. ((ṭennīsile) ṟagulēṣan bāḷ.)

ごうきゅう 剛球 ഫാസ്റ്റ് ബാൾ. (phāsṟṟŧ bāḷ.)

ごうきゅう 号泣 ～する കഠിനസങ്കടത്തോടെ കരയുക. (kaṭhinasaṅkaṭattōṭe karayuka.)

こうきゅうび 公休日 ദേശീയ ഒഴിവുദിനം. (dēśīya oḻivudinaṃ.)

こうきょ 皇居 ചക്രവർത്തിയുടെ കൊട്ടാരം. (cakravarttiyuṭe koṭṭāraṃ.)

こうきょう 口供 സത്യവാങ്മൂലം. (satyavāṅmūlaṃ.) ～する സത്യവാങ്മൂലം കൊടുക്കുക. (satyavāṅmūlaṃ koṭukkuka.)

こうきょうしょ 口供書 LEGAL സത്യവാങ്മൂലം. (satyavāṅmūlaṃ.)

こうきょう 公共 ～の പൊതു (താത്പര്യമുള്ള). (potu (tātparyamuḷḷa).)

こうきょうきかん 公共機関 പൊതുസ്ഥാപനം. (potusthāpanaṃ.)

こうきょうきぎょうたい 公共企業体 പൊതുമേഖലാസ്ഥാപനം. (potumēkhalāsthāpanaṃ.)

こうきょうじぎょう 公共事業 പൊതുവിതരണസംവിധാനം. (potuvitaraṇasaṃvidhānaṃ.)

こうきょうしせつ 公共施設 പൊതുസൗകര്യങ്ങൾ. (potusaukaryaṅṅaḷ.)

こうきょうしょくぎょうあんていしょ 公共職業安定所 പൊതുജോലി സുരക്ഷാ ആപ്പീസ്. (potujōli surakṣā āppīsŧ.)

こうきょうしょくぎょうくんれんしせつ 公共職業訓練施設 പൊതുപ്രവർത്തി പരിശീലനകേന്ദ്രം. (potupravartti pariśīlanakēndraṃ.)

こうきょうしん(のある)公共心(のある) പൊതുസേവനമനസ്ഥിതി(യുള്ള). (potusēvanamanasthiti(yuḷḷa).)

こうきょうだんたい 公共団体 പൊതുസ്ഥാപനം (കോർപ്പറേഷൻ). (potusthāpanaṃ (kōrppaṟēṣan).)

こうきょうとうし 公共投資 പൊതുനിക്ഷേപം. (potunikṣēpaṃ.)

こうきょうほうそう 公共放送 പൊതുപ്രക്ഷേപണം. (potuprakṣēpaṇaṃ.)

こうきょうりょうきん 公共料金 പൊതുവിതരണ (ഉപയോഗത്തിന്നുള്ള) ചാർജ്ജ്. (potuvitaraṇa (upayōgattinnuḷḷa) cārjjŧ.)

こうきょう 好況 ഐശ്വര്യം; ഉന്നതി; ഉയർച്ച. (aiśvaryaṃ; unnati; uyarcca.) ～の ഐശ്വര്യമായി വരുന്ന; ഉയർന്നുവരുന്ന. (aiśvaryamāyi varunna; uyarnnuvarunna.)

こうぎょう 工業 ① (നിർമ്മാണ) വ്യവസായം. ((nirmmāṇa) vyavasāyaṃ.) ② (総称)വ്യവസായങ്ങൾ. (vyavasāyaṅṅaḷ.) ～の വ്യവസായിക. (vyavasāyika.) ～化する (രാജ്യത്തെ) വ്യവസായവത്കരിക്കുക; വ്യവസായികാടിസ്ഥാനത്തിൽ ഉത്പാദിപ്പിക്കുക. ((rājyatte) vyavasāyavatŧkarikkuka; vyavasāyikāṭisthānattil utpādippikkuka.) ◇こうぎょうかい 工業界 വ്യവസായികലോകം. (vyavasāyikalōkaṃ.) ◇こうぎょうぎじゅついん 工業技術院 സർക്കാർ ഇൻഡസ്ട്രിയൽ ഗവേഷണ ഇൻസ്റ്റിറ്റ്യൂട്ട്. (sarkkār indastriyal gavēṣaṇa insṟṟiṟṟyūṭṭŧ.) ◇こうぎょうこうこう(だいがく,しけんじょ)工業高校(大学,試験所) ടെക്നിക്കൽ ഹൈസ്കൂൾ (കോളേജ്, ഇൻഡസ്ട്രിയൽ ലാബോറട്ടറി). (ṭeknikkal haiskūḷ (kōḷējŧ, indastriyal lābōṟaṭṭari).) ◇こうぎょうこうとうせんもんがっこう 工業高等専門学校 ടെക്നിക്കൽ ജൂനിയർ കോളേജ്. (ṭeknikkal jūniyar kōḷējŧ.) ◇こうぎょうこく(とし)工業国(都市) വ്യവസായികരാഷ്ട്രം (നഗരം). (vyavasāyikarāṣṭraṃ (nagaraṃ).) ◇こうぎょうせいひん 工業製品 വ്യവസായിക ഉല്പന്നങ്ങൾ. (vyavasāyika ulpannaṅṅaḷ.) ◇こうぎょうだんち 工業団地 വ്യവസായികപാർക്ക്. (vyavasāyikapārkkŧ.) ◇こうぎょうちたい 工業地帯 വ്യവസായികമേഖല. (vyavasāyikamēkhala.) ◇にほんこうぎょうきかく 日本工業規格 ☞JIS(ジス). ജിഐഎസ് (ജിസു). (jiaiesŧ (jisu).)

こうぎょう 興業 ①(事業)പ്രകടനവ്യവസായം. (prakaṭanavyavasāyaṃ.) ② പ്രകടനം. (prakaṭanaṃ.) ～する പ്രകടനം കാഴ്ചവയ്ക്കുക; കലാപരിപാടികൾ ഒരുക്കുക. (prakaṭanaṃ kāḻcavayŧkkuka; kalāparipāṭikaḷ orukkuka.) ◇こうぎょうかい 興業界 വിനോദവ്യവസായ ലോകം. (vinōdavyavasāya lōkaṃ.) ◇こうぎょうし 興業師 പ്രകടനക്കാരൻ. (prakaṭanakkāran.) ◇こうぎょうしゅ 興業主 പ്രൊമോട്ടർ. (promōṭṭar.) ◇ひるこうぎょう 昼興業 മേറ്റിനീ ഷോ. (mēṟṟinī ṣō.)

こうぎょう 鉱業 ഖനനം. (khananaṃ.) ◇こうぎょうがいしゃ 鉱業会社 ഖനനവ്യവസായസ്ഥാപനം. (khananavyavasāyasthāpanaṃ.) ◇こうぎょうち 鉱業地 ഖനനപ്രദേശം. (khananapradēśaṃ.)

こうきょうがく 交響楽 സിംഫണി. (siṃphaṇi.) ◇こうきょうがくだん 交響楽団 സിംഫണി ഓർക്കസ്ട്രാ. (siṃphaṇi ōrkkastrā.)

こうきょうきょく 交響曲 സിംഫണി. (siṃphaṇi.)

こうぎょうぎんこう 興行銀行 വ്യവസായ ബേങ്ക്. (vyavasāya bēṅkŧ.)

こうぎょく 紅玉 മാണിക്യക്കല്ല്; റൂബി. (māṇikyakkallŧ; ṟūbi.)

こうぎょく 黄玉 പുഷ്യരാഗം; റ്റൊപ്പാസ്. (puṣyarāgaṃ; ṟṟoppāsŧ.)

こうぎょく 硬玉 ജെയ്ഡ്. (jeydŧ.)

こうぎょく 鋼玉 കുരുവിന്ത റൂബി (ഒരുതരം കട്ടുപ്പമേറിയ, മിനുസപ്പെടുത്താനുപയോഗിക്കുന്നതരം കല്ല്). (kuruvinta ṟūbi (orutaraṃ kaṭuppamēṟiya, minusappeṭuttānupayōgikkunnataraṃ kallŧ).)

こうきん 公金 പൊതുമുതൽ (കട്ടെടുക്കുക). (potumutal (kaṭṭeṭukkuka).)

こうきん 拘禁 തടഞ്ഞുവയ്ക്കൽ; ജയിലിലാക്കൽ. (taṭaññuvaykkal; jayililākkal.) ～する തടഞ്ഞുവയ്ക്കുക; ജയിലിലാക്കുക). (taṭaññuvaykkuka; jayililākkuka).)

こうきん 抗菌 ～性の അണുനാശിനിയായ. (aṇunāśiniyāya.)

こうきんグッズ 抗菌グッズ ബാക്ടീരിയാ നശീകരണ ഗുഡ്സ് (സാമാനങ്ങൾ). (bākṭīriyā naśīkaraṇa guḍsŧ (sāmānaṅṅaḷ).)

こうきんざい 抗菌剤 ബാക്ടീരിയാ നശീകരണ ഔഷധം. (bākṭīriyā naśīkaraṇa auṣadhaṃ.)

こうきんしょり(かこう)抗菌処理(加工) ബാക്ടീരിയാ നശീകരണപ്രവർത്തനം (മാർഗ്ഗം). (bākṭīriyā naśīkaraṇapravarttanaṃ (mārggaṃ).)

ごうきん 合金 (ചെമ്പും തുത്തനാകവും ചേർത്തുണ്ടാക്കുന്ന) മിശ്ര ലോഹം ((cempuṃ tuttanākavuṃ cērttuṇṭākkunna) miśra lōhaṃ) ～する (ചെമ്പും തുത്തനാകവും ചേർത്ത്) മിശ്ര ലോഹം ഉണ്ടാക്കുക. ((cempuṃ tuttanākavuṃ cērttŧ) miśra lōhaṃ uṇṭākkuka.)

こうく 鉱区 ഖനനപ്രദേശം. (khananapradēśaṃ.)

こうぐ 工具 ഉപകരണം; പണിയായുധം. (upakaraṇaṃ; paṇiyāyudhaṃ.)

こうくう 口腔 ☞口腔(こうこう).

こうくう 航空 വിമാനയാത്ര; വിമാനം പറപ്പിക്കൽ. (vimānayātra; vimānaṃ paṟappikkal.) ◇こうくううちゅうきょく 航空宇宙局 ☞NASA(ナサ). എൻ. എ. എസ്. എ (നാസ). (en. e. esŧ. e (nāsa).) ◇こうくうがく(じゅつ)航空学(術) ഏറൊനൊട്ടിക്സ്. (ēṟonoṭṭiksŧ.) ◇こうくうかもつ 航空貨物 വിമാനച്ചരക്ക്. (vimānaccarakkŧ.) ◇こうくうかんせいかん 航空管制官 ഏർ കൺട്രോളർ. (ēr kaṇṭrōḷar.) ◇こうくうかんせいシステム 航空管制システム ഏർട്രാഫിക്ക് കൺട്രോൾ സിസ്റ്റം. (ērṭrāphikkŧ kaṇṭrōḷ sisṟṟaṃ.) ◇こうくうき 航空機 ① പറക്കുന്ന യന്ത്രം. (paṟakkunna yantraṃ.) ② (総称)ഏർക്രാഫ്റ്റ്. (ērkrāphṟṟŧ.) ◇こうくうけん 航空券 ഏർലൈൻ ടിക്കെറ്റ്. (ērlain ṭikkeṟṟŧ.) ◇こうくうこうがく 航空工学 ഏറൊനോട്ടിക്കൽ എഞ്ചിനീയറിംഗ്. (ēṟonōṭṭikkal eñcinīyariṃgŧ.) ◇こうくうじえいたい 航空自衛隊 സ്വയം പ്രതിരോധ വായുസേന. (svayaṃ pratirōdha vāyusēna.) ◇こうくうじこ 航空事故 വിമാനാപകടം. (vimānāpakaṭaṃ.) ◇こうくうしゃしん 航空写真 ആകാശത്തുനിന്നുള്ള ഫോട്ടോഗ്രാഫി. (ākāśattuninnuḷḷa phōṭṭōgrāphi.) ◇こうくうだいがっこう 航空大学校 സിവിൽ

ഏവിയേഷൻ കോളേജ്. (sivil ēviyēṣan kōḷējʉ.) ◇こうくうたい 航空隊 ഫ്‌ളൈയിംഗ് കോർ. (phḷaiyiṃgʉ kōr.) ◇こうくうぼかん 航空母艦 വിമാനവാഹിനി. (vimānavāhini.) ◇こうくうゆうびん(ゆそう) 航空郵便(輸送) ഏർമെയിൽ (വിമാനത്തിൽ കടത്തൽ). (ērmeyil (vimānattil kaṭattal).) ◇こうくうりょうきん 航空料金 വിമാനക്കൂലി. (vimānakkūli.) ◇こうくうろ(きち)航空路(基地) വിമാനക്കമ്പനി (ബെയ്സ്). (vimānakkampani (beysʉ).) ◇こうくうろかんしレーダ 航空路監視レーダ വിമാനമാർഗ്ഗ നിരീക്ഷണ റഡാർ. (vimānamārgga nirīkṣaṇa ṟaḍār.)

こうぐう 厚遇 ① ഹാർദ്ദമായ സ്വീകരണം. (hārddamāya svīkaraṇaṃ.) ② (優遇) നല്ല പെരുമാറ്റം. (nalla perumāṟṟaṃ.) ～する നന്നായി പെരുമാറുക. (nannāyi perumāṟuka.)

こうぐう 皇宮 ചക്രവർത്തിയുടെ കൊട്ടാരം. (cakravarttiyuṭe koṭṭāraṃ.)

こうぐうけいさつ 皇宮警察 കൊട്ടാരപോലീസ്. (koṭṭārapōlīsʉ.)

こうぐん 行軍 കവാത്ത്; അണിചേർന്ന നീങ്ങൽ. (kavāttʉ; aṇicērnnu nīṅṅal.) ～する അണിചേർന്ന് നീങ്ങുക; മാർച്ച്ചെയ്യുക. (aṇicērnnʉ nīṅṅuka; mārccceyyuka.)

こうけい 口径 38～の拳銃 കാലിബെർ; തോക്കുകുഴലിന്റെ വ്യാസം (38 കാലിബെർ). (kāliber; tōkkukuḻalinṟe vyāsaṃ (38 kāliber).)

こうけい 光景 ദൃശ്യം; കാഴ്ച. (dṛśyaṃ; kāḻca.) ～を呈する ദൃശ്യം കാഴ്ചവയ്ക്കുക. (dṛśyaṃ kāḻcavayʉkkuka.)

こうけい 後継 പിൻതുടർച്ച. (pintuṭarcca.)

こうけいしゃ 後継者 പിൻതുടർച്ചക്കാരൻ; പിൻതുടർച്ചവകാശി. (pintuṭarccakkāran; pintuṭarccavakāśi.)

こうけいないかく 後継内閣 പിൻതുടർന്നുവരുന്ന മന്ത്രിസഭ. (pintuṭarnnuvarunna mantrisabha.)

こうげい 工芸 ടെക്നോളജി; വ്യവസായികകല (ഇൻഡസ്ട്രിയൽ ആർട്സ്). (ṭeknōḷaji; vyavasāyikakala (indaṣtriyal ārṭsʉ).) ～の സാങ്കേതികമായ; വ്യവസായികമായ. (sāṅkētikamāya; vyavasāyikamāya.)

こうげいか 工芸家 ഇൻഡസ്ട്രിയൽ ആർട്ടിസ്റ്റ്. (indaṣtriyal ārṭṭisṟṟʉ.)

こうげいがっこう 工芸学校 ടെക്നിക്കൽ സ്കൂൾ (പോളിടെക്നിക്ക്). (ṭeknikkal skūḷ (pōḷiṭeknikkʉ).)

こうげいひん 工芸品 ഇൻഡസ്ട്രിയൽ കലാസൃഷ്ടി. (indaṣtriyal kalāsṛṣṭi.)

ごうけい 合計 മൊത്തസംഖ്യ; -ആകെത്തുക. (mottasaṃkhya; -ākettuka.) ～する മൊത്തം കൂട്ടുക . (mottaṃ kūṭṭuka .) ～で മൊത്തത്തിൽ;-എല്ലാം കൂടി. (mottattitʉ;-ellāṃ kūṭi.) ～で…になる മൊത്തം...വരും. (mottaṃ...varuṃ.)

こうけいき 好景気 ഉത്കർഷം; നല്ലകാലം. (utkarṣaṃ; nallakālaṃ.) ～の ശ്രേയസ്കരമായ. (śrēyaskaramāya.)

こうげき 攻撃 ① ആക്രമണം; കയ്യേറ്റം. (ākramaṇaṃ; kayyēṟṟaṃ.) ② (攻勢) നിന്ദാകരമായ പെരുമാറ്റം. (nindākaramāya perumāṟṟaṃ.) ③ [非難] ആക്രമണം; ചാടിവീഴൽ; നിശിതമായി വിമർശിക്കൽ. (ākramaṇaṃ; cāṭivīḻal; niśitamāyi vimarśikkal.) ～する ആക്രമിക്കുക; ചാടിവീഴുക; വിമർശിക്കുക. (ākramikkuka; cāṭivīḻuka; vimarśikkuka.) ～的 അക്രമാസക്തമായ; നിന്ദാപരമായ. (akramāsaktamāya; nindāparamāya.)

こうげきがわ 攻撃側 BASEBALL ബാറ്റ് ചെയ്യുന്ന ടീം (ബെയ്സ്ബാൾ). (bāṟṟʉ ceyyunna ṭīṃ (beysbāḷ).)

こうげきき 攻撃機 ആക്രമിക്കുന്ന വിമാനം. (ākramikkunna vimānaṃ.)

こうげきせいしん 攻撃精神 ആക്രമണാത്മകമായ നിലപാട്. (ākramaṇātmakamāya nilapāṭʉ.)

こうげきヘリコプター 攻撃ヘリコプター ആക്രമണ ഹെലികോപ്റ്റർ. (ākramaṇa helikōpṭar.)

こうげきりょく 攻撃力 ആക്രമണശക്തി. (ākramaṇaśakti.)

こうけつ 高潔 ～な കുലീനമായ; മഹാമനസ്കനായ; മാന്യനായ. (kulīnamāya; mahāmanaskanāya; mānyanāya.)

ごうけつ 豪傑 ധീരൻ. (dhīran.)

ごうけつはだの 豪傑肌の ധീരോദാത്തമായ. (dhīrōdāttamāya.)

ごうけつわらいをする 豪傑笑いをする വിസ്തരിച്ചുചിരിക്കുക. (vistariccucirikkuka.)

こうけつあつ 高血圧 ഉയർന്ന രക്തസമ്മർദ്ദം. (uyarnna raktasammarddaṃ.)

こうけっか 好結果 സത്ഫലം. (satphalaṃ.)

こうけん 効験 ☞ 効能.

こうけん 後見 ① രക്ഷാകർത്തൃത്വം. (rakṣākarttṛtvaṃ.) ② (人) രക്ഷാകർത്താവ്. (rakṣākarttāvʉ.) ③ (芝居の) (നാടകത്തിലെ) പ്രോംപ്റ്റർ. ((nāṭakattile) prōṃpṟṟar.) ～する രക്ഷാകർത്താവിന്റെ സ്ഥാനം ഏറ്റെടുക്കുക; സംരക്ഷിക്കുക (കുഞ്ഞിനെ). (rakṣākarttāvinṟe sthānaṃ ēṟṟeṭukkuka; saṃrakṣikkuka (kuññine).)

こうけん 貢献 സംഭാവന. (saṃbhāvana.) ～する സംഭാവന നല്കുക. (saṃbhāvana nalkuka.)

こうけん 公権 ～を剥奪(はくだつ)する പൗരാവകാശങ്ങൾ നിഷേധിക്കുക. (paurāvakāśaṅṅaḷ niṣēdhikkuka.)

こうげん 公言 ～する പ്രഖ്യാപിക്കുക; പരസ്യമായി പ്രസ്താവിക്കുക. (prakhyāpikkuka; parasyamāyi prastāvikkuka.)

こうげん 広言,高言 പൊങ്ങച്ചം പറയൽ. (poṅṅaccaṃ paṟayal.) ～を吐く (.....നെ കുറിച്ച്) ആത്മപ്രശംസ ചെയ്യുക. ((....ṉe kuṟiccʉ) ātmapraśaṃsa ceyyuka.)

こうげん 巧言 മുഖസ്തുതി; തേനൂറുന്ന വാക്കുകൾ. (mukhastuti; tēnūṟunna vākkukaḷ.)

こうげん 光源 പ്രകാശത്തിന്റെ ഉത്ഭവസ്ഥാനം. (prakāśattinṟe utbhavasthānaṃ.)

こうげん 高原 പീഠഭൂമി; ഉന്നതതലം. (pīṭhabhūmi; unnatatalaṃ.)

こうげんちたい 高原地帯 മലമ്പ്രദേശങ്ങൾ. (malampradēśaṅṅaḷ.)

こうげんりょうようじょ 高原療養所 ആൽപ്സ് മലനിരകളിലെ സാനറ്റോറിയം. (ālpsʉ malanirakaḷile sānaṟṟōṟiyaṃ.)

こうげん 抗原 പ്രതിരക്ഷോത്തേജകവസ്തു (ആന്റിജൻ). (pratirakṣōttējakavastu (ānṟijan).)

こうげんこうたいはんのう 抗原抗体反応 ആന്റിജെൻ; ആന്റിബഡി പ്രതിക്രിയ. (ānṟijen; ānṟibaḍi pratikriya.)

ごうけん 合憲 ～的な ഭരണഘടനാപരമായ (bharaṇaghaṭanāparamāya) ～性 ഭരണഘടനാപരത. (bharaṇaghaṭanāparata.)

ごうけん 剛健 ആണത്തം; ഓജസ്സ്. (āṇattaṃ; ōjassʉ.) ～な ആണത്തമുള്ള; പൗരുഷമുള്ള; ഓജസ്സുള്ള. (āṇattamuḷḷa; pauruṣamuḷḷa; ōjassuḷḷa.)

こうげんびょう 膠原病 MEDICAL കൊല്ലാജെൻ രോഗം (ഒരുതരം സന്ധിവാതം). (kollājen rōgaṃ (orutaraṃ sandhivātaṃ).)

こうけんりょく 公権力 ജനശക്തി. (janaśakti.)

こうこ 公庫 ① സർക്കാർ ട്രഷറി. (sarkkār ṭraṣaṟi.) ② [金融公庫] സർക്കാർ സാമ്പത്തിക കോർപ്പറേഷൻ. (sarkkār sāmpattika kōrppaṟēṣan.) ◇ ഹൗസിംഗ് ലോൺ കോർപ്പറേഷൻ. (hausiṃgʉ lōṇ kōrppaṟēṣan.)

こうこ 後顧 ～の憂い ഭാവിയെക്കുറിച്ചുള്ള ഉത്കണ്ഠ (യിൽ നിന്നും വിട്ടു മാറുക). (bhāviyekkuṟiccuḷḷa utkaṇṭha (yil ninnuṃ viṭṭu māṟuka).)

こうご 口語 സംസാര ഭാഷ സംബന്ധിച്ച. (saṃsāra bhāṣa saṃbandhicca.) ～の

こうごたい 口語体 ഗ്രാമീണശൈലി. (grāmīṇaśaili.)

こうご 交互
〜の（相互［സോ്ഗൊ］の［നൊ］）;（交替［കോ്ത്തെ］の［നൊ］）അന്യോന്യമുള്ള; പരസ്പരമായ; മാറി മാറി വരുന്ന; മാറി മാറി സംഭവിക്കുന്ന; (anyōnyamuḷḷa; parasparamāya; māṟi māṟi varunna; māṟi māṟi sambhavikkunna;) 〜に മാറി മാറി (സംഭവിക്കുക). (māṟi māṟi (sambhavikkuka).)

ごうご 豪語 〜する പൊങ്ങച്ചം പറയുക; വീരവാദം മുഴക്കുക. (poṅṅaccam paṟayuka; vīravādam muḻakkuka.)

こうこう 口腔 വദനം; വായ. (vadanam; vāya.)

こうこうえいせい（げか）口腔衛生（外科） വദനാരോഗ്യം; ദന്തശുചിത്വം. (vadanārōgyam; dantaśucitvam.)

こうこう 孝行 പുത്രധർമ്മം. (putradharmmam.) 〜な പുത്രധർമ്മം പാലിക്കുന്ന (മകൻ). (putradharmmam pālikkunna (makan).) 親に〜する മാതാപിതാക്കളോട് നന്നായി പെരുമാറുക. (mātāpitākkaḷōṭụ nannāyi perumāṟuka.)

こうこう 高校 ☞ 高等学校.

こうこうせい 高校生 സീനിയർ ഹൈസ്കൂൾ വിദ്യാർത്ഥി. (sīniyar haiskūḷ vidyārtthi.)

こうこうやきゅうせんしゅけんたいかい 高校野球選手権大会 ഹൈസ്കൂൾ ബെയ്സ്ബാൾ ചാമ്പ്യൻഷിപ്പ് ടൂർണ്ണമെന്റ്. (haiskūḷ beysbāḷ cāmpyanṣippụ ṭūrṇṇamenṟụ.)

こうこう 後攻 BASEBALL ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിൽ ഒരു പ്രത്യേകഘട്ടത്തിൽ ബാറ്റ് ചെയ്യാൻ പോകുന്ന പതിവ്. (beysbāḷkkaḷiyil oru pratyēkaghaṭṭattil bāṟṟụ ceyyān pōkunna pativụ.)

こうこう 航行 ☞ 航海.

こうこうかのう（ふのう）の 航行可能（不能）の ജലഗതാഗതയോഗ്യമായ (യോഗ്യമല്ലാത്ത). (jalagatāgatayōgyamāya (yōgyamallātta).)

こうこう 煌々 〜（と）ഉജ്ജ്വലമായി; പ്രകാശപൂർണ്ണമായി. (ujjvalamāyi; prakāśapūrṇṇamāyi.)

こうごう 皇后 ചക്രവർത്തിനി; രാജ്ഞി. (cakravarttini; rājñi.)

こうごうへいか 皇后陛下 ചക്രവർത്തിനി തിരുമനസ്സുകൊണ്ട്. (cakravarttini tirumanassukoṇṭụ.)

ごうごう 囂々 〜と反対する ശബ്ദമുയർത്തിക്കൊണ്ട് എതിർക്കുക. (śabdamuyarttikkoṇṭụ etirkkuka.)

ごうごう 轟々 〜たる（音）അലറുക (അലർച്ച); ഗർജ്ജിക്കുക (ഗർജ്ജനം). (alaṟuka (alarcca); garjjikkuka (garjjanam).)

こうこうがい 硬口蓋 അണ്ണാക്കിന്റെ മുൻഭാഗം. (aṇṇākkinṟe munbhāgam.)

こうごうしい 神々しい ദൈവികമായ; പരിശുദ്ധമായ പ്രകൃത്യതീതമായ. (daivikamāya; pariśuddhamāya prakṛtyatītamāya.)

こうごうせい 光合成 പ്രകാശസംശ്ലേഷണം (ഫോട്ടോ സിന്തസയിസ്). (prakāśasaṃślēṣaṇam (phōṭṭō sintthasayisụ).)

こうこうや 好々爺 നല്ലവനായ (നല്ല മന:സ്ഥിതിയുള്ള) വൃദ്ധൻ. (nallavanāya (nalla mana:sthitiyuḷḷa) vṛddhan.)

こうこがく 考古学 〜の. പുരാവസ്തുശാസ്ത്രം. (purāvastuśāstram.)

こうこがくしゃ 考古学者 പുരാവസ്തുശാസ്ത്രജ്ഞൻ. (purāvastuśāstrajñan.)

こうこく 公告 പൊതുവിജ്ഞാപനം. (potuvijñāpanam.) 〜する പൊതുജനങ്ങളുടെ ശ്രദ്ധക്കായി പരസ്യപ്പെടുത്തുക. (potujanaṅṅaḷuṭe śraddhakkāyi parasyappeṭuttuka.)

こうこく 広告 ① പരസ്യം. (parasyam.) 〜する പരസ്യം കൊടുക്കുക. (parasyam koṭukkuka.) ② *slang* ആഡ് (പരസ്യം). (āḍụ (parasyam).) ③（宣伝）പ്രസിദ്ധി; കീർത്തി. (prasiddhi; kīrtti.) ④（びら）നോട്ടീസ് (ബിറ്റ് നോട്ടീസ്). (nōṭṭīsụ (biṟṟụ nōṭṭīsụ).) ⑤ പോസ്റ്റർ. (pōsṟṟar.)

こうこくぎょう 広告業 പരസ്യവ്യവസായം. (parasyavyavasāyam.)

こうこくだいりてん 広告代理店 പരസ്യ ഏജൻസി. (parasya ējansi.)

こうこくぶん 広告文 കോപ്പി. (kōppi.)

こうこくほうそう 広告放送 ☞ コマーシャル.

こうこくらん（とう）広告欄（塔） പരസ്യക്കോളം (ഗോപുരം). (parasyakkōḷam (gōpuram).)

こうこくりょう 広告料 പരസ്യക്കൂലി. (parasyakkūli.)

こうこく 抗告 പ്രതിഷേധം; ആവലാതി. (pratiṣēdham; āvalāti.)

こうこくにん 抗告人 ആവലാതിക്കാരൻ. (āvalātikkāran.)

こうこつ 恍惚 -ആനന്ദാതിരേകം. (-ānandātirēkam.) 〜とする -ആനന്ദാതിരേകത്തിലാവുക; ആനന്ദാനുഭൂതിയുടെ -ഉച്ചകോടിയിലാവുക. (-ānandātirēkattilāvuka; ānandānubhūtiyuṭe -uccakōṭiyilāvuka.) 〜として -ആനന്ദ മൂർഛയിൽ. (-ānanda mūrchayil.) 〜の人 രണ്ടാം ശൈശവത്തിലെത്തിയ വ്യക്തി. (raṇṭām śaiśavattilettiya vyakti.)

こうこつかん 硬骨漢 സ്വഭാവനിഷ്ഠയുള്ള ആൾ. (svabhāvaniṣṭhayuḷḷa āḷ.)

こうさ 交差 〜する മുറിച്ചുകടക്കുക. (muṟiccukaṭakkuka.)

こうさてん 交差点 ① കവല. (kavala.) ②（四つ辻）നാലുംകൂടിയ വഴി. (nāluṃkūṭiya vaḻi.) ③（線路の）മുറിച്ചുകടക്കുന്ന സ്ഥലം. (muṟiccukaṭakkunna sthalam.)

こうさ 考査 പരീക്ഷ. (parīkṣa.) 〜する പരീക്ഷ നടത്തുക. (parīkṣanaṭattuka.)

こうさ 黄砂 മഞ്ഞമണൽ. (maññamaṇal.)

こうざ 口座 (ബാങ്ക്) എക്കൗണ്ട്. ((bāṅkụ) ekkauṇṭụ.)

こうざばんごう 口座番号 ബാങ്ക് എക്കൗണ്ട് നമ്പർ. (bāṅkụ ekkauṇṭụ nampar.)

こうざ 高座 ① പ്ലാറ്റ്ഫോം. (plāṟṟphōm.) ②（寄席の）രംഗവേദി; സ്റ്റേജ്. (raṃgavēdi; sṟṟējụ.)

こうざ 講座 ① പ്രൊഫസ്സർസ്ഥാനം (ചേയർ). (prophassarsthānam (cēyar).) ②（講義）പ്രഭാഷണ പരമ്പര. (prabhāṣaṇa parampara.) ③（通信・ラジオなどの）(റേഡിയോവിലേയും മറ്റും) വാർത്ത(റേഡിയോവിലേയും മറ്റും) വാർത്ത (കറസ്പോണ്ടൻസ്) പഠനം. ((ṟēḍiyōvilēyum maṟṟum) vārtta(ṟēḍiyōvilēyum maṟṟum) vārtta (kaṟaspōṇṭansụ) paṭhanam.) 民法の〜を担当する സിവിൽ നിയമപഠന വിഭാഗത്തിൻറ്റെ ഉത്തരവാദിത്തം വഹിക്കുക. (sivil niyamapaṭhana vibhāgattinṟṟe uttaravādittam vahikkuka.) ラジオ英語〜റേഡിയോവിലൂടെയുള്ള -ഇംഗ്ലീഷ് ഭാഷാ പഠന പദ്ധതി. (ṟēḍiyōviluṭeyuḷḷa -iṃglīṣụ bhāṣā paṭhana paddhati.)

こうさい 公債 ① പൊതുകടം. (potukaṭam.) ②（証書）സർക്കാർ ബോണ്ട്. (sarkkār bōṇṭụ.) ③ ഗവണ്മെന്റ് സെക്യൂരിറ്റീസ്;സർക്കാർ വക കടപ്പത്രം (gavaṇmenṟụ sekyūriṟṟīsụ;sarkkār vaka kaṭappatram) 〜を発行する കടപ്പത്രം -ഇറക്കുക. (kaṭappatram -iṟakkuka.) 〜を償還する（に応募する）കടപ്പത്രംപണമാക്കിമാറുക (കടപ്പത്രത്തിൽ നിക്ഷേപിക്കുക). (kaṭappatrampaṇamākkimāṟaruka (kaṭappatrattil nikṣēpikkuka).)

こうさい 交際 സൗഹൃദം (പുലർത്തുക); സഖ്യം. (sauhṛdam (pularttuka); sakhyam.) 〜する [男女［ദൻജൊ］が［ഗ］] നല്ല (ചീത്ത) സംസർഗ്ഗം പുലർത്തുക; നല്ല (ചീത്ത) കൂട്ടുകെട്ടിലായിരിക്കുക (nalla (cītta) saṃsarggam pularttuka; nalla (cītta) kūṭṭukeṭṭilāyirikkuka); (യുവതീയുവാക്കൾ) ഒത്തൊരുമിച്ച് പുറത്തേക്ക് പോവുക; സൗഹൃദം സ്ഥാപിക്കുക; ((yuvatīyuvākkaḷ) ottorumiccụ puṟattēkkụ pōvuka; sauhṛdam sthāpikkuka;) 〜好き（ぎらい）の സൗഹൃദം ഇഷ്ടപ്പെടുന്ന (വെറുക്കുന്ന). (sauhṛdam iṣṭappeṭunna (veṟukkunna).)

こうさいか 交際家 സൗഹൃദം ഇഷ്ടപ്പെടുന്ന വ്യക്തി. (sauhṛdaṃ iṣṭappeṭunna vyakti.)
こうさいひ 交際費 ① ആതിഥ്യമര്യാദയ്ക്കായുള്ള ചെലവ്. (ātithya-maryādayʉkkāyuḷḷa celavʉ.) ② ［会社の］കമ്പനികളിൽ ആതിഥ്യമര്യാദയ്ക്കായി ചെലവിടുന്ന പണം. (kampanikaḷil ātithyamaryādaykkāyi celaviṭunna paṇaṃ.)
こうさい 光彩 തിളക്കം; മിനുക്കം. (tiḷakkaṃ; minukkaṃ.)
こうさい 虹彩 കൃഷ്ണമണി (കണ്ണിന്റെ). (kṛṣṇamaṇi (kaṇṇinṟe).)
こうさいえん 虹彩炎 കണ്ണെരിച്ചിൽ. (kaṇṇericcil.)
こうざい 鋼材 ഉരുക്ക് (ഉരുപ്പടികൾ). (urukkʉ (uruppaṭikaḷ).)
こうざい 功罪 ഗുണവും ദോഷവും. (guṇavuṃ dōṣavuṃ.) この計画は〜相半ばしている പദ്ധതിയുടെ ഗുണങ്ങളും ദോഷങ്ങളും പരസ്പര പൂരകങ്ങളാണ്. (paddhatiyuṭe guṇaṅṅaḷuṃ dōṣaṅṅaḷuṃ paraspara pūrakaṅṅaḷāṇʉ.)
こうさく 工作 ① ജോലി. (jōli.) ② (製作)നിർമ്മാണം. (nirmmāṇaṃ.) ③ (手工)കൈവേല. (kaivēla.) ④ (策動)ആസൂത്രണം. (āsūtraṇaṃ.) 〜する പ്രവർത്തിക്കുക; ആസൂത്രണം ചെയ്യുക; നിർമ്മിക്കുക. (pravarttikkuka; āsūtraṇaṃ ceyyuka; nirmmikkuka.)
こうさくいん 工作員 ഏജന്റ്; പ്രവർത്തകൻ. (ējanṟʉ; pravarttakan.)
こうさくきかい 工作機械 മെഷീൻടൂൾ. (meṣīnṭūḷ.)
こうさくじょう 工作場 വർക്ക്ഷോപ്പ്. (varkkṣōppʉ.)
こうさく 交錯 〜する പരസ്പരം ഇടകലരുക; സങ്കീർണ്ണമാവുക. (parasparaṃ iṭakalaruka; saṅkīrṇṇamāvuka.)
こうさく 耕作 കൃഷിപ്പണി. (kṛṣippaṇi.) 〜する നട്ടുവളർത്തുക; കൃഷിചെയ്യുക. (naṭṭuvaḷarttuka; kṛṣiceyyuka.) 〜に適する（適しない）കൃഷിക്കുപയുക്തമാ(മല്ലാതാ)യിരിക്കുക. (kṛṣikkupayuktamā(mallātā)yirikkuka.)
こうさくき 耕作機 കാർഷികവേലയ്ക്കുള്ള യന്ത്രം ഘടിപ്പിച്ച (യന്ത്രവൽക്കരിക്കാത്ത) ഉപകരണം. (kārṣikavēlaykkuḷḷa yantraṃ ghaṭippicca (yantravalkkarikkātta) upakaraṇaṃ.)
こうさくち 耕作地 കൃഷിക്കുപയുക്തമായ (കൃഷിയുള്ള) ഭൂമി. (kṛṣikkupayuktamāya (kṛṣiyuḷḷa) bhūmi.)
こうさくもつ 耕作物 കാർഷികോല്പന്നങ്ങൾ. (kārṣikōlpannaṅṅaḷ.)
こうさつ 考察 അവലോകനം; പഠനം. (avalōkanaṃ; paṭhanaṃ.) 〜する പരിശോധിക്കുക; പഠിക്കുക. (pariśōdhikkuka; paṭhikkuka.)
こうさつ 絞殺 കഴുത്ത് ഞെരിച്ചുകൊല്ലൽ; തൂക്കിലിടൽ. (kaḻuttʉ ñericcukollal; tūkkiliṭal.) 〜する കഴുത്ത് ഞെരിച്ചു കൊല്ലുക; തൂക്കിലിടുക. (kaḻuttʉ ñericcu kolluka; tūkkiliṭuka.)
こうさん 公算 (വ്യക്തമായ) സാദ്ധ്യത; സംഭാവ്യത. ((vyaktamāya) sāddhyata; saṃbhāvyata.)
こうさん 降参 കീഴടങ്ങൽ; വഴങ്ങൽ. (kīḻaṭaṅṅal; vaḻaṅṅal.) 〜する（誤［അയമ］りを［രിവൊ］認［മിത്തൊ］める［മെരു］）. തോൽപ്പിക്കപ്പെടുക; കീഴടങ്ങുക; വഴങ്ങുക; തെറ്റ് സമ്മതിക്കുക. (tōlppikkappeṭuka; kīḻaṭaṅṅuka; vaḻaṅṅuka; teṟṟʉ sammatikkuka.)
こうざん 高山 ഉയർന്ന പർവ്വതം. (uyarnna parvvataṃ.)
こうざんしょくぶつ 高山植物 ① പർവ്വതപ്രദേശങ്ങളിലെ സസ്യം. (parvvatapradēśaṅṅaḷile sasyaṃ.) ② (総称) പർവ്വതപ്രദേശങ്ങളിലെ സസ്യജാലങ്ങൾ. (parvvatapradēśaṅṅaḷile sasyajālaṅṅaḷ.)
こうざんびょう 高山病 മലച്ചൊരുക്ക് (പർവ്വതരോഗം). (malaccorukkʉ (parvvatarōgaṃ).)
こうざん 鉱山 ഖനി. (khani.)
こうざんがく 鉱山学 ഖനന (എഞ്ചിനീയറിംഗ്). (khanana (eñcinīyariṃgʉ).)
こうざんぎし（ろうどうしゃ）鉱山技師（労働者） മൈനിംഗ് എഞ്ചിനീയർ (മൈനർ). (mainiṃgʉ eñcinīyar (mainar).)
こうし 公私 സ്വന്തം കാര്യവും പൊതുകാര്യവും (കൂട്ടിക്കലർത്തൽ). (svantaṃ kāryavuṃ potukāryavuṃ (kūṭṭikkalarttal).) 〜とも ഔദ്യോഗികമായും സ്വകാര്യമായും. (audyōgikamāyuṃ svakāryamāyuṃ.)
こうし 公使 പ്രതിപുരുഷൻ; നയതന്ത്രപ്രതിനിധി. (pratipuruṣan; nayatantrapratinidhi.) ◇こうしかん 公使館 നയതന്ത്രകാര്യാലയം. (nayatantrakāryālayaṃ.)
こうし 光子 PHYS ഫോട്ടോൺ; പ്രകാശകണം. (phōṭṭōṇ; prakāśakaṇaṃ.)
こうし 行使 〜する（偽紙幣を）;（武力を）. ഉപയോഗപ്പെടുത്തുക; പ്രയോജനപ്പെടുത്തുക; (കള്ളനോട്ട്) ചുളുവിൽ ഉപയോഗിക്കുക; വിനിയോഗിക്കുക. (upayōgappeṭuttuka; prayōjanappeṭuttuka; (kaḷḷanōṭṭʉ) cuḷuvil upayōgikkuka; viniyōgikkuka.)
こうし 格子 ① (戸の) വാതിലിന്റെയും ജനലിന്റെയുമൊക്കെ അഴികൾ. (vātilinṟeyuṃ janalinṟeyumokke aḻikaḷ.) ② (鉄の) (ലോഹംകൊണ്ടുള്ള) കുറുകെയും നീളത്തിലും ഉറപ്പിച്ച അഴികൾ. ((lōhaṃkoṇṭuḷḷa) kuṟukeyuṃ nīḷattiluṃ uṟappicca aḻikaḷ.) ◇こうしじま 格子縞 നെടുകെയും കുറുകെയും വരകളുള്ള; ചെക്ക്; പ്ലെയിഡ്. (neṭukeyuṃ kuṟukeyuṃ varakaḷuḷḷa; cekkʉ; pleyiḍʉ.) ◇こうしづくり 格子造り ലാറ്റിസ് വേലത്തരം. (lāṟṟisʉ vēlattaraṃ.) ◇こうしど（まど）格子戸（窓） ലാറ്റിസ് വാതിൽ (ജനൽ). (lāṟṟisʉ vātil (janal).)
こうし 講師 ① പ്രഭാഷകൻ. (prabhāṣakan.) ② ［大学の］ലക്ചറർ; അദ്ധ്യാപകൻ. (lakcaṟar; addhyāpakan.) ◇せんにん（ひじょうきん）こうし 専任（非常勤）講師 മുഴുസമയ(പാർട്ട്ടൈം) അദ്ധ്യാപകൻ. (muḻusamaya(pārṭṭṭaiṃ) addhyāpakan.)
こうし 嚆矢 ആദ്യത്തെ ആൾ (ചെയ്യുന്ന); ആദ്യത്തെ അനുഭവം. (ādyatte āḷ (ceyyunna); ādyatte anubhavaṃ.)
こうし 子牛 കന്നുകുട്ടി. (kannukuṭṭi.) 〜の皮（肉）കന്നുകുട്ടിത്തോൽ. (kannukuṭṭittōl.)
こうじ 麹 ① നനച്ചുണക്കിയ അരി. (nanaccuṇakkiya ari.) ② (麦麹)നനച്ചുണക്കിയ ബാർളി (യവം). (nanaccuṇakkiya bārḷi (yavaṃ).) ③ (酵母) യീസ്റ്റ്; മാവുപുളിപ്പിക്കാൻ ചേർക്കുന്ന പദാർത്ഥം. (yīsṟṟʉ; māvupuḷippikkān cērkkunna padārtthaṃ.)
こうじ 小路 ഉപവീഥി; ഇടുങ്ങിയ തെരുവ്. (upavīthi; iṭuṅṅiya teruvʉ.)
こうじ 工事 നിർമ്മാണപ്രവർത്തനം. (nirmmāṇapravarttanaṃ.) 〜中で നിർമ്മാണത്തിലിരിക്കുന്ന. (nirmmāṇattilirikkunna.) ◇こうじげんば 工事現場 നിർമ്മാണം നടക്കുന്ന സൈറ്റ്. (nirmmāṇaṃ naṭakkunna saiṟṟʉ.)
こうじ 公示 പരസ്യപ്രസ്താവന. (parasyaprastāvana.) 〜する പരസ്യമായി പ്രഖ്യാപിക്കുക. (parasyamāyi prakhyāpikkuka.) ◇こうじかかく 公示価格 പരസ്യപ്പെടുത്തിയ വില. (parasyappeṭuttiya vila.) ◇こうじちか 公示地価 ഭൂമിയുടെ നിശ്ചിതവില. (bhūmiyuṭe niścitavila.)
こうじ 公事 ഔദ്യോഗികകാര്യങ്ങൾ. (audyōgikakāryaṅṅaḷ.)
こうじ 好餌 പ്രലോഭനം; ചൂണ്ടയിൽ കൊളുത്തുന്ന ഇര. (pralōbhanaṃ; cūṇṭayil koḷuttunna ira.)
こうじ 高次 〜の ഉന്നതനിലവാരത്തിലുള്ള. (unnatanilavārattiluḷḷa.) ◇こうじほうていしき 高次方程式 ഉന്നതനിലവാരത്തിലുള്ള സമവാക്യം. (unnatanilavārattiluḷḷa samavākyaṃ.)
こうじ 後事 〜を託する സ്ഥലംവിട്ടുപോകുന്ന അവസരങ്ങളിൽ മറ്റൊരാളോട് ചുമതലയേല്ക്കാൻ പറയുക. (sthalaṃviṭṭupōkunna avasaraṅṅaḷil maṟṟorāḷōṭʉ cumatalayēlkān paṟayuka.)
ごうし 合資 പങ്കാളിത്തം (സ്ഥാപിക്കുക). (paṅkāḷittaṃ (sthāpikkuka).)

ごうしがいしゃ 合資会社 പങ്കാളിത്തകമ്പനി. (paṅkāḷittakampani.)

ごうし 合祀 〜する ഒരുമിച്ച പ്രതിഷ്ഠിക്കുക. (orumicca pratiṣṭhikkuka.)

こうしき 公式 ①（数学の）ഫോർമുല (ഗണിതശാസ്ത്രത്തിലെ). (phōrmula (gaṇitaśāstrattile).) ②（儀式）ഔപചാരികത (aupacārikata) 〜の（に）ഔപചാരികമായ (മായി); ഔദ്യോഗികമായ (മായി). (aupacārikamāya (māyi); audyōgikamāya (māyi).)

こうしきほうもん 公式訪問 ഔപചാരികസന്ദർശനം (നടത്തുക). (aupacārikasandarśanaṃ (naṭattuka).)

こうしき 硬式 〜の റെഗുലേഷൻ. (ṟegulēṣan.)

こうしけつしょう 高脂血症 ഹയിപ്പർലിപ്പേമിയ; ലിപ്പേമിയ (രക്തത്തിൽ അമിതമായ തോതിൽ കൊഴുപ്പ് കാണപ്പെടുന്ന രോഗാവസ്ഥ). (hayipparlippēmiya; lippēmiya (raktattil amitamāya tōtil koḻuppu kāṇappeṭunna rōgāvastha).)

こうしせい 高姿勢 ധിക്കാരപരമായ നിലപാട് (കൈക്കൊള്ളുക); കടുംകൈ (ചെയ്യുക). (dhikkāraparamāya nilapāṭu (kaikkoḷḷuka); kaṭuṃkai (ceyyuka).)

こうしつ 皇室 ചക്രവർത്തികുടുംബം. (cakravarttikuṭumbaṃ.)

こうしつひ 皇室費 ചക്രവർത്തിയുടെ കുടുംബ അലവൻസ്. (cakravarttiyuṭe kuṭumba alavansu.)

こうしつ 硬質 〜の ഉറപ്പേറിയ; റബ്ബർ (ഗ്ലാസ്സ്). (uṟappēṟiya; ṟabbar (glāssu).)

こうしつゴム(ガラス) 硬質ゴム(ガラス) ഉറപ്പേറിയ (റബ്ബർ; സ്ഫടികം). (uṟappēṟiya (ṟabbar; sphaṭikaṃ).)

こうしつ 膠質 〜の പശിമയുള്ള; ഒട്ടിപ്പിടിക്കുന്ന (കൊള്ളൊയിഡൽ). (paśimayuḷḷa; oṭṭippiṭikkunna (koḷḷoyiḍal).)

こうじつ 口実 ഒഴിവുകഴിവ്. (oḻivukaḻivu.) 〜を作る ഒഴിവുകഴിവുകണ്ടെത്തുക. (oḻivukaḻivukaṇṭettuka.) …を〜として ...എന്ന് ഒഴിവുകഴിവ് പറഞ്ഞുകൊണ്ട്. (...ennu oḻivukaḻivu paṟaññukoṇṭu.)

こうじつせい 向日性 BOT ഹെലിയൊട്രൊപിസം ((സസ്യങ്ങൾ) സൂര്യന് നേരെതിരിയൽ). (heliyoṭropisaṃ ((sasyaṅṅaḷ) sūryanu nēretiriyal).) 〜の ഹെലിയൊട്രൊപ്പിക്ക് (ഒരുതരം സൂര്യകാന്തിപ്പൂവ്). (heliyoṭroppikku (orutaraṃ sūryakāntippūvu).)

こうしゃ 公社 പൊതുകോർപ്പറേഷൻ. (potukōrppaṟēṣan.)

こうしゃ 公舎 ഔദ്യോഗിക വസതി. (audyōgika vasati.)

こうしゃ 後者 മറ്റേത്; രണ്ടെണ്ണത്തിൽ രണ്ടാമത്തേത്. (maṟṟētu; raṇṭeṇṇattil raṇṭāmattētu.)

こうしゃ 降車 ☞ 下車.

こうしゃぐち 降車口 പുറത്തേക്കുള്ള വഴി. (puṟattēkkuḷḷa vaḻi.)

こうしゃホーム 降車ホーム വന്നെത്തുന്ന യാത്രക്കാർക്കുള്ള പ്ലാറ്റ്ഫോം. (vannettunna yātrakkārkkuḷḷa plāṟṟphōṃ.)

こうしゃ 校舎 വിദ്യാലയകെട്ടിടം. (vidyālayakeṭṭiṭaṃ.)

ごうしゃ 豪奢

〜な ആഡംബരപൂർണ്ണമായ; (āḍaṃbarapūrṇṇamāya;) 〜な生活をする ആഡംബരപൂർണ്ണമായ ജീവിതം നയിക്കുക. (āḍaṃbarapūrṇṇamāya jīvitaṃ nayikkuka.)

こうしゃく 公爵 ①രാജകുമാരൻ. (rājakumāran.) ②（英国）(ഇംഗ്ലണ്ടിൽ) പ്രഭു. ((iṃglaṇṭil) prabhu.) ◇こうしゃくふじん 公爵夫人 രാജകുമാരി; പ്രഭ്വി. (rājakumāri; prabhvi.)

こうしゃく 侯爵 മാർക്കിസ് (ഉന്നതപ്രഭു പദവി). (mārkkisu (unnataprabhu padavi).) ◇こうしゃくふじん 侯爵夫人 മാർക്കിയൊണെസ് (ഉന്നതപ്രഭ്വി പദവി). (mārkkiyoṇesu (unnataprabhvi padavi).)

こうしゃく 講釈 ①（講義）പ്രഭാഷണം. (prabhāṣaṇaṃ.) ②（講談）കഥപറയൽ. (kathapaṟayal.) 〜する പ്രഭാഷണം നടത്തുക; കഥാകാലക്ഷേപം ചെയ്യുക. (prabhāṣaṇaṃ naṭattuka; kathākālakṣēpaṃ ceyyuka.) ◇こうしゃくし 講釈師 കഥാകാലക്ഷേപക്കാരൻ. (kathākālakṣēpakkāran.)

こうしゃさい 公社債 ［公債及び社債］പൊതു മേഖലയുടേയും കൊർപ്പറേറ്റ് കംപനികളുടേയും കടപ്പത്രങ്ങൾ. (potu mēkhalayuṭēyuṃ korppaṟēṟṟu kampanikaḷuṭēyuṃ kaṭappatraṅṅaḷ.) ◇こうしゃさいとうししんたく 公社債投資信託 കടപ്പത്രനിക്ഷേപക നിധി. (kaṭappatranikṣēpaka nidhi.)

こうしゃほう 高射砲 വിമാനവേധത്തോക്ക്. (vimānavēdhattōkku.)

こうしゅ 攻守 ①പ്രത്യാക്രമണവും പ്രതിരോധവും. (pratyākramaṇavuṃ pratirōdhavuṃ.) ② BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ) ബാറ്റ് ചെയ്യലും ഫീൽഡ് ചെയ്യലും. ((beysbāḷ kaḷiyil) bāṟṟu ceyyaluṃ phīlḍu ceyyaluṃ.) 〜所を変える നിർണ്ണായനിമിഷത്തിൽ എതിരാവുക. (nirṇṇāyanimiṣattil etirāvuka.)

こうしゅ 絞首 തൂക്കിക്കൊല്ലൽ. (tūkkikkollal.) ◇こうしゅけい 絞首刑 തൂക്കിക്കൊല്ലാൻ വിധിക്കൽ. (tūkkikkollān vidhikkal.) ◇こうしゅだいにあがる 絞首台に上がる കൊലമരത്തിൽ കയറൽ. (kolamarattil kayaṟal.)

こうじゅ 口授 〜する വാക്കാൽ നിർദ്ദേശിക്കുക; പറഞ്ഞുകൊടുക്കുക. (vākkāl nirddēśikkuka; paṟaññukoṭukkuka.)

こうしゅう 口臭 വായ്നാറ്റം. (vāynāṟṟaṃ.)

こうしゅう 公衆 പൊതുജനം. (potujanaṃ.) 〜の പൊതുജനങ്ങൾക്കുവേണ്ടിയുള്ള. (potujanaṅṅaḷkkuvēṇṭiyuḷḷa.) 〜の前で in പൊതുജനമദ്ധ്യത്തിൽ. (potujana maddhyattil.)

こうしゅうでんわ 公衆電話 ①പബ്ലിക് ഫോൺ. (pabliku phōṇ.) ②［ボックス］പബ്ലിക് ഫോൺ ബൂത്ത്. (pabliku phōṇ būttu.)

こうしゅうどうとく(えいせい) 公衆道徳(衛生) പൊതുസദാചാരം; (ശുചിത്വം; ആരോഗ്യം). (potusadācāraṃ; (śucitvaṃ; ārōgyaṃ).)

こうしゅうべんじょ 公衆便所 ①പൊതുകക്കൂസ്; പബ്ലിക് ലവെട്ടറി; കംഫർട്ട് സ്റ്റേഷൻ. (potukakkūsu; pabliku laveṭṭari; kampharṭṭu srṟēṣan.) ②（ビル・劇場などの）(പൊതു കെട്ടിടങ്ങളിലേയും നാടകശാലകളിലേയും) റെസ്റ്റ് റൂം. ((potu keṭṭiṭaṅṅaḷilēyuṃ nāṭakaśālakaḷilēyuṃ) ṟesṟṟu ṟūṃ.)

こうしゅうよくじょう 公衆浴場 പൊതുകുളിസ്ഥലം. (potukuḷisthalaṃ.)

こうしゅう 講習 പരിശീലന പഠനപദ്ധതി. (pariśīlana paṭhanapaddhati.) 〜をする(受ける) പരിശീലനം കൊടുക്കുക (സ്വീകരിക്കുക). (pariśīlanaṃ koṭukkuka (svīkarikkuka).) ◇ പരിശീലനവിദ്യാലയം. (pariśīlanavidyālayaṃ.) ◇ വേനൽക്കാല (ശീതകാല) സ്കൂൾ. (vēnalkkāla (śītakāla) skūḷ.)

こうしゅうは 高周波 ഉയർന്ന ദോലനനിരക്ക്. (uyarnna dōlananirakku.)

こうじゅつ 口述 വാക്കാലുള്ള പ്രസ്താവന. (vākkāluḷḷa prastāvana.) 〜する വാക്കാൽ പ്രസ്താവിയ്ക്കുക; പറഞ്ഞ് എഴുതിയ്ക്കുക. (vākkāl prastāviykkuka; paṟaññu eḻutiykkuka.)

こうじゅつしけん 口述試験 വാക്കാൽ പരീക്ഷ. (vākkāl parīkṣa.)

こうじゅつひっき 口述筆記 കുറിപ്പുകൾ. (kuṟippukaḷ.)

こうじゅつ 後述 〜する പിന്നീട് പ്രസ്താവിക്കുക (എഴുതുക; പറയുക). (pinnīṭu prastāvikkuka (eḻutuka; paṟayuka).)

こうしょ 高所 ഉയർന്ന സ്ഥലം. (uyarnna sthalaṃ.) 〜から見る അവലോകനം ചെയ്യുക; വിശാലമനസ്കതയോടെ വീക്ഷിക്കുക. (avalōkanaṃ ceyyuka; viśālamanaskatayōṭe vīkṣikkuka.) ◇こうしょきょうふし

ょう 高所恐怖症　ഉയർന്ന സ്ഥലങ്ങളിലെത്തുമ്പോൾ ഭയക്കുന്ന സ്വഭാവം. (uyarnna sthalaṅṅaḷilettumpōḷ bhayakkunna svabhāvaṃ.)

こうじょ 皇女　രാജകുമാരി (രക്തബന്ധംകൊണ്ട്). (rājakumāri (raktabandhaṃkoṇṭu).)

こうじょ 控除　കിഴിവ്; കുറയ്ക്കൽ. (kiḻivu; kuṟaykkal.) 〜する കിഴിക്കുക. (kiḻikkuka.) ◇こうじょがく 控除額　കിഴിവ് തുക. (kiḻivu tuka.)

こうしょう 公称　നാമമാത്രം; നിശ്ചിതം ((കുതിരശക്തി) മൂലധനം). (nāmamātraṃ; niścitaṃ ((kutiraśakti) mūladhanaṃ).)

こうしょう 公娼　① നിയമവിധേയ വേശ്യാവൃത്തി. (niyamavidhēya vēśyāvṛtti.) ②（人）ലൈസൻസുള്ള വേശ്യ. (laisansuḷḷa vēśya.)

こうしょう 公傷　ഡ്യൂട്ടിയിലായിരിക്കുമ്പോൾ പറ്റുന്ന പരിക്ക്. (dyūṭṭiyilāyirikkumpōḷ paṟṟunna parikku.) 〜を負う ഡ്യൂട്ടിയിലായിരിക്കുമ്പോൾ പരിക്കേല്ക്കുക. (ḍyūṭṭiyilāyirikkumpōḷ parikkēlkuka.)

こうしょう 口承　വാമൊഴിയായി ലഭിച്ച പാരമ്പര്യം. (vāmoḻiyāyi labhicca pāramparyaṃ.) ◇こうしょうぶんげい 口承文芸　വാമൊഴിസാഹിത്യം. (vāmoḻisāhityaṃ.)

こうしょう 交渉　① ചർച്ചകൾ. (carccakaḷ.) ②（関係）ബന്ധം. (bandhaṃ.) 〜する ചർച്ചകളിലേർപ്പെടുക. (carccakaḷilērppeṭuka.) ◇こうしょうだんたい(いいん)交渉団体(委員)　ചർച്ചാസംഘം (കമ്മറ്റി). (carccāsaṃghaṃ (kammaṟṟi).) ◇こうしょうまどぐち 交渉窓口　ചർച്ചകളുടെ കേന്ദ്രബിന്ദു ആയ വ്യക്തി. (carccakaḷuṭe kēndrabindu āya vyakti.) ◇だんたいこうしょう 団体交渉　സംഘടിതമായ വിലപേശൽ. (saṃghaṭitamāya vilapēśal.)

こうしょう 考証　അന്വേഷണം; (ചരിത്ര) ഗവേഷണം. (anvēṣaṇaṃ; (caritra) gavēṣaṇaṃ.) 〜する അന്വേഷിക്കുക. (anvēṣikkuka.)

こうしょう 哄笑　〜する ഉറക്കെച്ചിരിക്കുക. (uṟakkeccirikkuka.)

こうしょう 鉱床　(ധാതുക്കളുടെ) ഊറൽ. ((dhātukkaḷuṭe) ūṟal.)

こうしょう 高尚　〜な（上品な）; മാന്യമായ, കുലീനമായ (mānyamāya, kulīnamāya)（進んだ）; ഉന്നത നിലവാരം പുലർത്തുന്ന (പത്രമാസികകൾ); ഉന്നതനിലയിലുള്ള (സാഹിത്യം). (unnata nilavāraṃ pularttunna (patramāsikakaḷ); unnatanilayiluḷḷa (sāhityaṃ).)

こうじょう 口上　①（伝言）(വാക്കാലുള്ള) സന്ദേശം. ((vākkāluḷḷa) sandēśaṃ.) ②（芝居の）ആമുഖം. (āmukhaṃ.) ◇こうじょうしょ 口上書　വാമൊഴിയിലുള്ള കുറിപ്പ്. (vāmoḻiyiluḷḷa kuṟippu.)

こうじょう 工場　ഫാക്ടറി; പ്ലാന്റ്; വർക്ക്ഷോപ്പ്. (phākṭaṟi; plānṟu; varkkṣōppu.) ◇こうじょうちょう(ぬし)工場長(主)　ഫാക്ടറി മാനേജർ. (phākṭaṟi mānējar.) ◇こうじょうはいきぶつ 工場廃棄物　ഫാക്ടറി മാലിന്യങ്ങൾ. (phākṭaṟi mālinyaṅṅaḷ.) ◇こうじょうはいすい 工場廃水　ഫാക്ടറിയിൽനിന്നു തള്ളുന്ന മലിനജലം. (phākṭaṟiyilninnu taḷḷunna malinajalaṃ.) ◇こうじょうへいさ 工場閉鎖　ഫാക്ടറി ലോക്കൗട്ട്. (phākṭaṟi lōkkauṭṭu.)

こうじょう 向上　മെച്ചപ്പെടുത്തൽ. (meccappeṭuttal.) 〜する മെച്ചപ്പെടുക; ഉയരുക. (meccappeṭuka; uyaruka.) 〜させる മെച്ചപ്പെടുത്തുക; ഉയർത്തുക. (meccappeṭuttuka; uyarttuka.) ◇こうじょうしん 向上心　പ്രതീക്ഷ; ആശ. (pratīkṣa; āśa.)

こうじょう 恒常　സ്ഥിരത. (sthirata.) 〜的な（に）സ്ഥിരമായ (സ്ഥിരതയോടെ). (sthiramāya (sthiratayōṭe).)

こうじょう 厚情　ദയ; പ്രത്യേകപരിഗണന. (daya; pratyēkaparigaṇana.)

ごうしょう 豪商　ധനികനായ കച്ചവടക്കാരൻ. (dhanikanāya kaccavaṭakkāran.)

ごうじょう 強情　കടുംപിടുത്തം; പിടിവാശി. (kaṭumpiṭuttaṃ; piṭivāśi.) 〜な(をはる)പിടിവാശിക്കാരനായ. (piṭivāśikkāranāya.)

こうじょうせん 甲状腺　ANAT തൈറോയ്ഡ് ഗ്രന്ഥി. (tairōyḍu granthi.)

こうじょうせんえん 甲状腺炎　തൈറോയ്ഡ്ഗ്രന്ഥി വീക്കം. (tairōydgranthi vīkkaṃ.)

こうじょうせんホルモン 甲状腺ホルモン　തൈറോയിഡ് ഹോർമോൺ. (tairōyiḍu hōrmoṇ.)

こうしょうにん 公証人　നോട്ടറി പബ്ലിക്ക്. (nōṭṭari pablikku.)

こうしょうにんやくば 公証人役場　നോട്ടറി ആപ്പീസ്. (nōṭṭari āppīsu.)

こうしょく 公職　സർക്കാരുദ്യോഗം. (sarkkārudyōgaṃ.)

こうしょくついほうにあう 公職追放にあう സർക്കാരുദ്യോഗത്തിൽനിന്നും പുറത്താക്കപ്പെടുക. (sarkkārudyōgattilninnuṃ puṟattākkappeṭuka.)

こうしょくせんきょほう 公職選挙法　പൊതുസ്ഥാപനങ്ങളിലേക്കുള്ള തിരഞ്ഞെടുപ്പ് നിയമം. (potusthāpanaṅṅaḷilēkkuḷḷa tiraññeṭuppu niyamaṃ.)

こうしょく 好色　〜の കാമാർത്തിയുള്ള; കാമചേഷ്ടകൾ കാട്ടുന്ന. (kāmārttiyuḷḷa; kāmacēṣṭakaḷ kāṭṭunna.)

こうしょくか 好色家　കാമഭ്രാന്തൻ. (kāmabhrāntan.)

こうしょくぶんがく 好色文学　(അസഭ്യ) അശ്ലീലസാഹിത്യം. ((asabhya) aślīlasāhityaṃ.)

こうじる 高じる,嵩じる　തീവ്രത കൂടിവരിക; സ്ഥിതി മോശമായി വരിക. (tīvrata kūṭivarika; sthiti mōśamāyi varika.) 高じて…になる തീവ്രതകൂടി...ലേക്ക് വരിക. (tīvratakūṭi...lēkku varika.)

こうじる 講じる　① പ്രഭാഷണം (നടത്തുക). (prabhāṣaṇaṃ (naṭattuka).) ② (നടപടികൾ) എടുക്കുക. ((naṭapaṭikaḷ) eṭukkuka.)

こうしん 行進　പരേഡ്; കവാത്ത്. (parēḍu; kavāttu.) 〜する പരേഡ് ചെയ്യുക. (parēḍu ceyyuka.) ◇けっこん(そうそう)こうしんきょく 結婚(葬送)行進曲　വിവാഹ (ശവസംസ്കാര) ഘോഷയാത്ര (പരേഡ്). (vivāha (śavasaṃskāra) ghōṣayātra (parēḍu).)

こうしん 更新　പുതുക്കൽ; നവീകരണം. (putukkal; navīkaraṇaṃ.) 〜する നവീകരിക്കുക. (navīkarikkuka.) 世界記録を〜する ലോകറിക്കാർഡ് തിരുത്തിക്കുറിക്കുക. (lōkaṟikkārḍu tiruttikkuṟikkuka.)

こうしん 交信　വാർത്താവിനിമയം. (vārttāvinimayaṃ.) 〜する വാർത്താവിനിമയത്തിലേർപ്പെടുക. (vārttāvinimayattilērppeṭuka.)

こうしん 後身　പിൻതുടർച്ചക്കാർ. (pintuṭarccakkār.)

こうしん 後進　①（後輩）ചെറുപ്പക്കാരൻ. (ceṟuppakkāran.) ② പ്രായംകുറഞ്ഞ ആൾ. (prāyaṃkuṟañña āḷ.) 〜に道を譲る ചെറുപ്പക്കാർക്ക് വഴിമാറിക്കൊടുക്കുക. (ceṟuppakkārkku vaḻimāṟikkoṭukkuka.) ◇こうしんこく 後進国　അവികസിതരാഷ്ട്രം. (avikasitarāṣṭraṃ.) ☞発展(途上国). ◇こうしんせい 後進性　പിന്നോക്കാവസ്ഥ. (pinnōkkāvastha.)

こうしん 高進,昂進,亢進　① വേഗത വർദ്ധിപ്പിക്കൽ; ഉയർച്ച. (vēgata varddhippikkal; uyarcca.) ② (നാണയപ്പെരുപ്പവും മറ്റും) വഷളാക്കൽ. ((nāṇayapperuppavuṃ maṟṟuṃ) vaṣaḷākkal.) 〜する（病勢［ബ്യോസെയ്］が［ഗ］）. തീവ്രതവർദ്ധിക്കുക; കൂടുതൽ വഷളാവുക. (tīvratavarddhikkuka; kūṭutal vaṣaḷāvuka.) ◇しんきこうしん 心悸亢進　ഹൃദയമിടിപ്പ് വർദ്ധിക്കൽ. (hṛdayamiṭippu varddhikkal.)

こうじん 公人　പ്രശസ്ത വ്യക്തി; ഉന്നതൻ. (praśasta vyakti; unnatan.)

こうじん 幸甚　〜である (ഞാൻ) കടപ്പാടുള്ളവനായിരിക്കും; നന്ദിയുണ്ടായിരിക്കും. ((ñān) kaṭappāṭuḷḷavanāyirikkuṃ; nandiyuṇṭāyirikkuṃ.)

こうじん 後塵　〜を拝する താഴ്ന്ന സ്ഥാനം വഹിക്കുക; ഉപപ്രധാന പദവിയിലായിരിക്കുക. (tāḻnna sthānaṃ vahikkuka; upapradhāna padaviyilāyirikkuka.)

こうしんじょ 興信所 ①（人事）അന്വേഷണവിഭാഗം. (anvēṣaṇavibhāgaṃ.) ②（商業関係）(വ്യാപാരസംബന്ധിയായ) അന്വേഷണ ഏജൻസി. ((vyāpārasaṃbandhiyāya) anvēṣaṇa ējansi.)

こうじんぶつ 好人物 നല്ല പ്രകൃതക്കാരൻ. (nalla prakṛtakkāran.)

こうしんりょう 香辛料 സുഗന്ധവ്യഞ്ജനം. (sugandhavyañjanaṃ.)

こうず 構図 ഘടന (ഒരു പെയ്ന്റിംഗിന്റെ). (ghaṭana (oru peynṟiṃgiṉṟe).)

こうすい 香水 സുഗന്ധവസ്തു; സെന്റ്. (sugandhavastu; senṟu.) 〜をつける സുഗന്ധം പൂശുക. (sugandhaṃ pūśuka.) ◇こうすいびん 香水びん സുഗന്ധദ്രവ്യത്തിന്റെ കുപ്പി. (sugandhadravyattinṟe kuppi.) ◇こうすいふき 香水吹き ആറ്റമയിസർ (സ്പ്രേ). (āṟṟamayisar (spre).)

こうすい 硬水 ധാതുമിശ്രജലം. (dhātumiśrajalaṃ.)

こうすい 降水 മഴ; വർഷം. (maḻa; varṣaṃ.) ◇こうすいかくりつ 降水確率 മഴയ്ക്കുള്ള സാദ്ധ്യത. (maḻaykkuḷḷa sāddhyata.) ◇こうすいりょう 降水量 മഴയുടെ അളവ്. (maḻayuṭe aḷavu.)

こうずい 洪水 വെള്ളപ്പൊക്കം. (veḷḷappokkaṃ.) 車の〜കാറുകളുടെ പെരുമഴക്കാലം. (kāṟukaḷuṭe perumaḻakkālaṃ.)

こうずか 好事家 കലോപാസകനെന്ന് ഭാവിക്കുന്ന ആൾ. (kalōpāsakanennu bhāvikkunna āḷ.)

こうせい 公正 നീതി; നിഷ്പക്ഷത. (nīti; niṣpakṣata.) 〜な നീതിപൂർവമായ. (nītipūrvamāya.) 〜を期する നീതിപാലിക്കുക (തികച്ചും). (nītipālikkuka (tikaccuṃ).) ◇こうせいしょうしょ 公正証書 സാക്ഷ്യപ്പെടുത്തപ്പെട്ട രേഖകൾ. (sākṣyappeṭuttappeṭṭa rēkhakaḷ.) ◇こうせいとりひきいいんかい 公正取引委員会 ഫെയർട്രേഡ് കമ്മീഷൻ. (pheyartṟēḍu kammīṣan.)

こうせい 攻勢 പ്രത്യാക്രമണം. (pratyākramaṇaṃ.) ◇ろうどうこうせい 労働攻勢 തൊഴിൽസമരം. (toḻilsamaraṃ.)

こうせい 更正 ◇こうせいけってい 更正決定 (നികുതിയും മറ്റും) പുനർനിർണ്ണയം ചെയ്യൽ. ((nikutiyuṃ maṟṟuṃ) punarnirṇṇayaṃ ceyyal.)

こうせい 更生 ①（再生）പുനർജ്ജന്മം. (punarjjanmaṃ.) ②（復活）പുനരുജ്ജീവനം. (punarujjīvanaṃ.) ③（復興）പുനരധിവാസം. (punaradhivāsaṃ.) ④（改組）പുനഃസംഘടന. (punaḥsaṃghaṭana.) 〜する പുതിയജീവിതം -ആരംഭിക്കുക;പുതിയ -അദ്ധ്യായം തുറക്കുക. (putiyajīvitaṃ -ārambhikkuka;putiya -addhyāyaṃ tuṟakkuka.) 〜させる പുനരധിവാസം ചെയ്യുക;മാറ്റിയെടുക്കുക(-ഒരാളെ). (punaradhivāsaṃ ceyyuka;māṟṟiyeṭukkuka(-orāḷe).) ◇じりきこうせい 自力更正 സ്വയം പുനരധിവാസം ചെയ്യൽ. (svayaṃ punaradhivāsaṃ ceyyal.)

こうせい 厚生 സാമൂഹ്യ ക്ഷേമം; പൊതുനന്മ. (sāmūhya kṣēmaṃ; potunanma.) ◇こうせいか 厚生課 സാമൂഹ്യക്ഷേമവിഭാഗം. (sāmūhyakṣēmavibhāgaṃ.) ◇こうせいじぎょう（しせつ）厚生事業（施設）ക്ഷേമപ്രവർത്തനങ്ങൾ (സൗകര്യങ്ങൾ). (kṣēmapravarttanaṅṅaḷ (saukaryaṅṅaḷ).) ◇こうせいしょう（だいじん）厚生省（大臣）（日本の旧省庁の）സാമൂഹ്യക്ഷേമ മന്ത്രാലയം (മന്ത്രി). (sāmūhyakṣēma mantrālayaṃ (mantri).) ◇こうせいろうどうしょう（だいじん）厚生労働省（大臣）സാമൂഹ്യ, തൊഴിൽ ക്ഷേമമന്ത്രാലയം (മന്ത്രി). (sāmūhya, toḻil kṣēmamantrālayaṃ (mantri).) ◇こうせいねんきん 厚生年金《ക്ഷേമ》പെൻഷൻ. (《kṣēma》pensan.) ◇こうせいほけん 厚生保険 ക്ഷേമഇൻഷുറൻസ്. (kṣēmainṣuṟansu.) ◇こうせい 後世 ①（時代）യുഗങ്ങൾക്കുശേഷം. (yugaṅṅaḷkkuśēṣaṃ.) ②（人）ഭാവിതലമുറകൾ. (bhāvitalamuṟakaḷ.) ③ വരുംകാലങ്ങൾ. (varuṃkālaṅṅaḷ.)

こうせい 後生 〜畏（おそ）るべき若者 ഭാവിയുടെ മഹാവാഗ്ദത്തമായ യുവാവ്. (bhāviyuṭe mahāvāgdattamāya yuvāvu.)

こうせい 恒星 സ്ഥിരനക്ഷത്രം; അനശ്വരനക്ഷത്രം. (sthiranakṣatraṃ; anaśvaranakṣatraṃ.)

こうせい 校正 പ്രൂഫ് വായന. (prūphu vāyana.) 〜する പ്രൂഫ് വായിക്കുക (നോക്കുക). (prūphu vāyikkuka (nōkkuka).) ◇こうせいがかり 校正係 പ്രൂഫ് റീഡർ. (prūphu ṟīḍar.) ◇こうせいずり 校正刷 പ്രൂഫ്ഷീറ്റ്. (prūphṣīṟṟu.)

こうせい 構成 നിർമ്മാണം; സംഘടിപ്പിക്കൽ. (nirmmāṇaṃ; saṃghaṭippikkal.) 〜する സംഘടിപ്പിക്കുക. (saṃghaṭippikkuka.) ◇こうせいいん 構成員 അംഗം. (aṃgaṃ.) ◇こうせいようそ 構成要素 പ്രധാന ഘടകം. (pradhāna ghaṭakaṃ.)

ごうせい 合成 ① CHEM ഉദ്ഗ്രഥനം. (udgrathanaṃ.) ② PHYS ഒന്നിച്ചുചേർക്കൽ. (onniccucērkkal.) 〜の ഒന്നിച്ചുചേർത്തുണ്ടാക്കിയ. (onniccucērttuṇṭākkiya.) 〜する ഒന്നിച്ചുചേർത്തുണ്ടാക്കുക. (onniccucērttuṇṭākkuka.) ◇ごうせいご 合成語 GRAM സംയുക്തപദം. (saṃyuktapadaṃ.) ◇ごうせいしゃしん 合成写真 കോമ്പസിറ്റ് ഫോട്ടോ. (kōmpasiṟṟu phōṭṭō.) ◇ごうせいじゅし（せんい,ゴム,しゅ）合成樹脂（繊維,ゴム,酒）കൃത്രിമപശ (നാര്, റബർ, സാക്കെ മദ്യം). (kṛtrimapaśa (nāṟu, ṟabar, sākke madyaṃ).) ◇ごうせいせんざい 合成洗剤 കൃത്രിമ അലക്കുസോപ്പ്. (kṛtrima alakkusōppu.) ◇ごうせいひかく 合成皮革 കൃത്രിമ തുകൽ. (kṛtrima tukal.) ◇ごうせいほぞんりょう（まやく）合成保存料（麻薬）ഭക്ഷണസാധനങ്ങളും മറ്റും കേടുകൂടാതെയിരിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന കൃത്രിമ വസ്തു (ഔഷധം). (bhakṣaṇasādhanaṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ kēṭukūṭāteyirikkānupayōgikkunna kṛtrima vastu (auṣadhaṃ).)

ごうせい 豪勢 〜な ഉജ്ജ്വലമായ; അത്ഭുതാവഹമായ. (ujjvalamāya; atbhutāvahamāya.)

こうせいしんやく 向精神薬 മാനസികരോഗങ്ങൾക്കുള്ള ഔഷധം. (mānasikarōgaṅṅaḷkkuḷḷa auṣadhaṃ.)

こうせいのう 高性能 ഉയർന്ന പ്രകടനം. (uyarnna prakaṭanaṃ.) ◇こうせいのうばくやく 高性能爆薬 ഉയർന്ന സ്ഫോടകശക്തിയുള്ള വസ്തു. (uyarnna sphōṭakaśaktiyuḷḷa vastu.)

こうせいぶっしつ 抗生物質 MEDICAL രോഗാണുനാശകമായ ഔഷധം. (rōgāṇunāśakamāya auṣadhaṃ.)

こうせき 功績 സ്തുത്യർഹമായ സേവനം. (stutyarhamāya sēvanaṃ.)

こうせき 鉱石 ധാതു. (dhātu.)

こうせき 航跡 ചാല്; ജലരേഖ. (cālu; jalarēkha.)

こうせきうん 高積雲 കാർമേഘപാളികൾ. (kārmēghapāḷikaḷ.)

こうせきせい 洪積世 പ്രളയയുഗം; പ്രളയസംബന്ധിയായ. (praḷayayugaṃ; praḷayasaṃbandhiyāya.)

こうせつ 巧拙 ① വൈദഗ്ദ്ധ്യം. (vaidagddhyaṃ.) ②（細工の）കരവിരുത്. (karavirutu.) ③（演技の）നിർമ്മാണപ്രക്രിയ. (nirmmāṇaprakriya.)

こうせつ 降雪 മഞ്ഞുവീഴ്ച; ഹിമപാതം. (maññuvīḻca; himapātaṃ.)

こうせつ 公設 〜の പൊതുമേഖലയിലുള്ള. (potumēkhalayiluḷḷa.)

こうせつしちや 公設質屋 മുനിസിപ്പാലിറ്റിയുടെ പണയഷോപ്പ്. (munisippāliṟṟiyuṭe paṇayaṣōppu.)

こうせつひしょ 公設秘書 സർക്കാർ ശംപളം പറ്റുന്ന സെക്രട്ടറി. (sarkkār śampaḷaṃ paṟṟunna sekraṭṭaṟi.)

こうせつ 交接 സുരതം; മൈഥുനം. (surataṃ; maithunaṃ.)

ごうせつ 豪雪 കഠിനമായ ഹിമപാതം; കനത്ത മഞ്ഞുവീഴ്ച. (kaṭhinamāya himapātaṃ; kanatta maññuvīḻca.)

こうせん 鉱泉 ① ധാതുലവണങ്ങളടങ്ങിയ നീരുറവ. (dhātulavaṇaṅṅaḷaṭaṅṅiya nīruṟava.) ②（水）ധാതുസങ്കലിത ജലം. (dhātusaṅkalita jalaṃ.)

こうせん 口銭 കമ്മീഷൻ; ദല്ലാൾപ്പണം. (kammīṣan; dallāḷppaṇaṃ.)

こうせん 公選 〜する വോട്ടെടുപ്പിലൂടെ തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (vōṭṭeṭuppilūṭe tiraññeṭukkuka.)

こうせんちじ 公選知事 തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെടുന്ന ഗവർണ്ണർ. (tiraññeṭukkappeṭunna gavarṇṇar.)

こうせんべんごにん 公選弁護人 കോടതി നിശ്ചയിച്ച വക്കീൽ. (kōṭati niścayicca vakkīl.)

こうせん 光線 പ്രകാശകിരണം; രശ്മി. (prakāśakiraṇaṃ; raśmi.)

こうせんじゅう 光線銃 പ്രകാശതോക്ക്. (prakāśatōkkŭ.)

こうせん 交戦 ① യുദ്ധം. (yuddhaṃ.) ② （戦争）യുദ്ധം. (yuddhaṃ.) ③ പരിമിതയുദ്ധം. (parimitayuddhaṃ.) ④ （戦闘）സംഘട്ടനം; ഏറ്റുമുട്ടൽ (saṃghaṭṭanaṃ; ēṟṟumuṭṭal) ～する യുദ്ധം ചെയ്യുക; ഏറ്റുമുട്ടുക. (yuddhaṃ ceyyuka; ēṟṟumuṭṭuka.)

こうせんけん 交戦権 യുദ്ധത്തിലേർപ്പെടാനുള്ള അവകാശം. (yuddhattilērppeṭānuḷḷa avakāśaṃ.)

こうせんこく 交戦国 ശത്രുരാജ്യം; യുദ്ധത്തിലേർപ്പെട്ട രാജ്യങ്ങൾ. (śatrurājyaṃ; yuddhattilērppeṭṭa rājyaṅṅaḷ.)

こうせんじょうたい 交戦状態 യുദ്ധാവസ്ഥ. (yuddhāvastha.)

こうせん 抗戦 ～する പ്രതിരോധിക്കുക; ചെറുത്തുനില്ക്കുക. (pratirōdhikkuka; ceṟuttunilkkuka.)

こうぜん 公然 ～の（と）公然の秘密 പരസ്യമായ (രഹസ്യം); തുറന്ന. (parasyamāya (rahasyaṃ); tuṟanna.)

こうぜん 浩然 ～の気を養う സ്വയം ഉന്മേഷംകണ്ടെത്തുക. (svayaṃ unmēṣaṃkaṇṭettuka.)

こうぜん 昂然 ～として അഹങ്കാരത്തോടെ; വിജയാഘോഷത്തോടെ. (ahaṅkārattōṭe; vijayāghōṣattōṭe.)

ごうせん 合繊 മനുഷ്യനിർമ്മിതമായ നാര്. (manuṣyanirmmitamāya nārŭ.)

ごうぜん 傲然

～と അഹങ്കാരത്തോടെ; ധിക്കാരത്തോടെ (ahaṅkārattōṭe; dhikkārattōṭe) ～とかまえる ധിക്കാര ഭാവം കാണിക്കുക. (dhikkāra bhāvaṃ kāṇikkuka.)

こうせんてき 好戦的 യുദ്ധപ്രിയരായ (ആളുകൾ); കലഹപ്രിയനായ. (yuddhapriyarāya (āḷukaḷ); kalahapriyanāya.)

こうそ 公訴 കുറ്റം ചുമത്തൽ; വിചാരണയ്ക്കെടുക്കൽ. (kuṟṟaṃ cumattal; vicāraṇayŭkkeṭukkal.) ～する കുറ്റം ചുമത്തി വിചാരണ ചെയ്യുക. (kuṟṟaṃ cumatti vicāraṇa ceyyuka.)

こうそ 控訴 അപ്പീൽ കൊടുക്കൽ. (appīl koṭukkal.) ～する ഉയർന്ന കോടതിയിൽ അപ്പീൽ കൊടുക്കുക. (uyarnna kōṭatiyil appīl koṭukkuka.)

こうそききゃく 控訴棄却 കീഴ്ക്കോടതിയിലെ അപ്പീൽ തള്ളിക്കളയൽ. (kīḻkkōṭatiyile appīl taḷḷikkaḷayal.)

こうそじょう 控訴状 അപ്പീൽ പെറ്റീഷൻ. (appīl peṟṟīṣan.)

こうそしん 控訴審 അപ്പീൽ വാദം കേൾക്കൽ. (appīl vādaṃ kēḷkkal.)

こうそ 酵素 പുളിപ്പിക്കുന്ന സാധനം; ദീപനരസം. (puḷippikkunna sādhanaṃ; dīpanarasaṃ.)

コウゾ 楮 BOT ഒരുതരം മൽബറിവൃക്ഷം. (orutaraṃ malbarivṛkṣaṃ.)

こうそう 広壮 ～な അത്യുജ്ജ്വലമായ; മഹത്തായ. (atyujjvalamāya; mahattāya.)

こうそう 抗争 അവകാശസ്ഥാപനം; തർക്കം; സമരം; ചെറുത്തുനില്പ്. (avakāśasthāpanaṃ; tarkkaṃ; samaraṃ; ceṟuttunilpŭ.) ～する തർക്കിക്കുക; ചെറുത്ത് നില്ക്കുക. (tarkkikkuka; ceṟuttŭ nilkkuka.)

こうそう 後送 ～する തിരിച്ചയക്കുക. (tiriccayakkuka.)

こうそう 高僧 ① പ്രധാന പൂജാരി. (pradhāna pūjāri.) ② （キリスト教）(ക്രിസ്തീയ) പ്രിലേറ്റ്. ((kristīya) prilēṟṟŭ.)

こうそう 高層 മേൽപ്പാളികൾ. (mēlppāḷikaḷ.)

こうそうガレージ 高層ガレージ ബഹുനില കാർപാർക്കിംഗ് കെട്ടിടം. (bahunila kārpārkkiṃgŭ keṭṭiṭaṃ.)

こうそうきりゅう 高層気流 ഉന്നതങ്ങളിലെ വായുപ്രവാഹം. (unnataṅṅaḷile vāyupravāhaṃ.)

こうそうビル 高層ビル അംബരചുംബി. (aṃbaracuṃbi.)

こうそうマンション（アパート）高層マンション（アパート） അനേകനിലകളുള്ള പാർപ്പിടസമുച്ചയം; അപ്പാർട്ട്മെന്റ്. (anēkanilakaḷuḷḷa pārppiṭasamuccayaṃ; appārṭṭmenṟŭ.)

こうそう 構想 ആശയം; പദ്ധതി; ഇതിവൃത്തം. (āśayaṃ; paddhati; itivṛttaṃ.)

こうぞう 構造 നിർമ്മിതി; ഘടന; നിർമ്മാണം. (nirmmiti; ghaṭana; nirmmāṇaṃ.)

こうぞうおしょく 構造汚職 നിർമ്മിതിയിലെ അഴിമതി. (nirmmitiyile aḻimati.)

こうぞうかいかく 構造改革 ഘടനാപരിഷ്കാരം. (ghaṭanāpariṣkāraṃ.)

こうぞうげんごがく 構造言語学 ഘടനാപരമായ ഭാഷാപഠനം. (ghaṭanāparamāya bhāṣāpaṭhanaṃ.)

こうぞうしき 構造式 ഘടനാപ്രമാണസൂത്രം. (ghaṭanāpramāṇasūtraṃ.)

こうぞうしゅぎ 構造主義 ഘടനയാണ് ധർമ്മത്തെക്കാൾ പ്രധാനമെന്ന വാദം; ഘടനാമനശ്ശാസ്ത്രം. (ghaṭanayāṇŭ dharmmattekkāḷ pradhānamenna vādaṃ; ghaṭanāmanaśśāstraṃ.)

こうぞうふきょう 構造不況 നിർമ്മാണമാന്ദ്യം. (nirmmāṇamāndyaṃ.)

ごうそう 豪壮 ～な ഉജ്ജ്വലമായ; മഹത്തായ; വിചിത്രമായ രാജകീയമായ. (ujjvalamāya; mahattāya; vicitramāya rājakīyamāya.)

こうそううん 高層雲 രണ്ടുകിലോമീറ്ററിന്നും ഏഴ് കിലോമീറ്ററിന്നും ഇടയ്ക്കുള്ള ഉയരത്തിൽ കാണപ്പെടുന്ന മേഘങ്ങൾ (ആൾട്രോസ്ട്രാറ്റസ്). (raṇṭukilōmīṟṟarinnuṃ ēḻŭ kilōmīṟṟarinnuṃ iṭaykkuḷḷa uyarattil kāṇappeṭunna mēghaṅṅaḷ (āltrōstrāṟṟasŭ).)

こうそく 拘束 നിയന്ത്രണം. (niyantraṇaṃ.) ～する നിയന്ത്രിക്കുക; നിർത്തുക. (niyantrikkuka; nirttuka.) 身柄を～される കസ്റ്റഡിയിൽ -എടുക്കപ്പെടുക. (kasṟaṭiyil -eṭukkappeṭuka.) ～されない വെറുതെ വിടുക; (കസ്റ്റഡിയിൽ നിന്നും) വിടുക. (veṟute viṭuka; (kasṟaṭiyil ninnuṃ) viṭuka.)

こうそくじかん 拘束時間 LABOUR LAW നിർബന്ധിത പ്രവർത്തിസമയം (തൊഴിലാളികളുടെ). (nirbandhita pravarttisamayaṃ (toḻilāḷikaḷuṭe).)

こうそくふく 拘束服 ഭ്രാന്തന്മാരെധരിപ്പിക്കുന്ന കട്ടുംകുപ്പായം. (bhrāntanmāredharippikkunna kaṭuṃkuppāyaṃ.)

こうそくめいぼしきひれいだいひょうせい 拘束名簿式比例代表制 （選挙）സ്ഥിരപട്ടിക ആനുപാതിക പ്രാതിനിധ്യ സമ്പ്രദായം (തിരഞ്ഞെടുപ്പിൽ). (sthirapaṭṭika ānupātika prātinidhya sampradāyaṃ (tiraññeṭuppil).)

こうそくりょく 拘束力 ബന്ധിപ്പിക്കുന്ന ശക്തി. (bandhippikkunna śakti.)

こうそく 校則 സ്കൂൾ നിയമങ്ങൾ. (skūḷ niyamaṅṅaḷ.)

こうそく 高速 ഉയർന്ന വേഗത. (uyarnna vēgata.)

こうそくぞうしょくろ 高速増殖炉 《*abbr.* FBR》ഫാസ്റ്റ് ബ്രീഡർ റിആക്ടർ. (phāsṟŭ brīḍar ṟiākṭar.)

こうそくだいようりょうデータつうしん 高速大容量データ通信 ബ്രോഡ്ബേന്റ് വാർത്താവിനിമയം. (brōḍbēnṟŭ vārttāvinimayaṃ.)

こうそくデジタルせんようせん 高速デジタル専用線 ഹൈസ്പീഡ് ഡിജിറ്റൽ ലീസ്ഡ് സർക്കീറ്റ്. (haispīḍŭ ḍijiṟṟal līsḍŭ sarkkīṟṟŭ.)

こうそくどうろ 高速道路 ടോൾ ഗേറ്റ്. (ṭōḷ gēṟṟŭ.)

こうそくバス 高速バス നഗരങ്ങൾക്കിടയിലോടുന്ന ബസ്സ്. (nagaraṅṅaḷkkiṭayilōṭunna bassŧ.)

こうそく 光速 പ്രകാശവേഗത. (prakāśavēgata.)

こうそく 梗塞 രക്തപ്രവാഹം നിലയ്ക്കുന്നതിനാലുള്ള കലകളുടെ നിർജ്ജീവാവസ്ഥ. (raktapravāhaṃ nilaykkunnatināluḷḷa kalakaḷuṭe nirjjīvāvastha.)

こうぞく 皇族 ① ചക്രവർത്തിയുടെ കുടുംബം. (cakravarttiyuṭe kuṭumbaṃ.) ②（個人）രാജകുമാരൻ; രാജകുമാരി. (rājakumāran; rājakumāri.)

こうぞく 後続 〜の പിൻതുടർന്ന് വരുന്ന. (pintuṭarnnŧ varunna.)

こうぞくぶたい 後続部隊 （増援の）പോഷകസൈന്യം. (pōṣakasainyaṃ.)

こうぞく 航続

こうぞくじかん 航続時間 കപ്പലോടുന്ന സമയദൈർഘ്യം; വിമാനം പറക്കുന്ന സമയദൈർഘ്യം. (kappalōṭunna samayadairghyaṃ; vimānaṃ paṟakkunna samayadairghyaṃ.)

こうぞくきょり 航続距離 കപ്പലോടുന്ന പരിധി/പറക്കുന്ന പരിധി. (kappalōṭunna paridhi/paṟakkunna paridhi.)

ごうぞく 豪族 ശക്തമായ ഗോത്രം (കുടുംബം). (śaktamāya gōtraṃ (kuṭumbaṃ).)

こうそくど 高速度 ☞ 高速.

こうそくどしゃしん 高速度写真 സ്ലോമോഷൻ പടം. (slōmōṣan paṭaṃ.)

こうそくどさつえい 高速度撮影 ഹൈസ്പീഡ് ഫോട്ടോഗ്രാഫി. (haispīḍŧ phōṭṭōgrāphi.)

こうた 小唄 പാട്ട്; ലഘുഭാവഗാനം. (pāṭṭŧ; laghubhāvagānaṃ.)

こうたい 交代,交替 ① പകരം നില്ക്കൽ; പകരക്കാരനാവൽ. (pakaraṃ nilkkal; pakarakkāranāval.) 〜する പകരക്കാരനാകുക; പകരം നില്ക്കുക. (pakarakkāranākuka; pakaraṃ nilkkuka.) 〜に (ഒരാൾക്ക്) പകരമായി(ജോലിക്ക് പോവുക); മാറി മാറി (ജോലി ചെയ്യുക) ((orāḷkkŧ) pakaramāyi(jōlikkŧ pōvuka); māṟi māṟi (jōli ceyyuka)) 2 時間〜で രണ്ടുമണിക്കൂർ ഇടവിട്ട് (ജോലിചെയ്യുക). (ranṭumaṇikkūr iṭaviṭṭŧ (jōliceyyuka).) 投手を〜させる ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ പന്തടിക്കുന്ന ആൾക്കു പകരം അയക്കുക. (beysbāḷ kaḷiyil pantaṭikkunna āḷkku pakaraṃ ayakkuka.) ②（交代者）പകരക്കാരൻ. (pakarakkāran.) ◇にこうたいせい 二交替制 രണ്ട് ഷിഫ്റ്റ് സമ്പ്രദായം. (ranṭŧ ṣiphṟṟŧ sampradāyaṃ.)

こうたい 後退 പിന്തിരിയൽ. (pintiriyal.) 〜する（船［ഫുനെ］が［ഗ］）. പിന്തിരിയുക; പിന്നോട്ടു നീങ്ങുക (കപ്പൽ). (pintiriyuka; pinnōṭṭu nīṅṅuka (kappal).) ◇こうたいとう 後退灯 （自動車の）കാറിന്റെയും മറ്റും റിവേർസിംഗ് ലൈറ്റ്. (kāṟinṟeyuṃ maṟṟuṃ ṟivērsiṃgŧ laiṟṟŧ.)

こうたい 抗体 ആന്റിബഡി (ദോഷവസ്തുക്കളുടെ വീര്യംകെടുത്തുന്ന (രക്തത്തിലുള്ള) വസ്തു. (ānṟibaḍi (dōṣavastukkaḷuṭe vīryaṃkeṭuttunna (raktattiluḷḷa) vastu.)

こうだい 後代 വരുംതലമുറ. (varuṃtalamuṟa.) *☞ 後世.

こうだい 広大 〜な വിപുലമായ; വിസ്താരമേറിയ; അപാരമായ. (vipulamāya; vistāramēṟiya; apāramāya.) ◇こうだいむへんの 広大無辺の അപാരമായ; അനന്തമായ. (apāramāya; anantamāya.)

こうたいごう 皇太后 വിധവയായ ചക്രവർത്തിനി. (vidhavayāya cakravarttini.)

こうたいし 皇太子 കിരീടാവകാശി. (kirīṭāvakāśi.) 英国〜(ഇംഗ്ലണ്ടിലെ) പ്രിൻസ് ഓഫ് വെയിൽസ്. ((iṃglanṭile) prinsŧ ōphŧ veyilsŧ.) ◇こうたいしひ 皇太子妃 കിരീടാവകാശിയായ രാജകുമാരി. (kirīṭāvakāśiyāya rājakumāri.)

こうだか 甲高 〜の（足が）. ഉയർന്ന മടമ്പുള്ള (പാദരക്ഷ). (uyarnna maṭampuḷḷa (pādarakṣa).)

こうたく 光沢 തിളക്കം; മിനുക്കം. (tiḷakkaṃ; minukkaṃ.) 〜のある（ない）തിളങ്ങുന്ന (തിളക്കമില്ലാത്ത). (tiḷaṅṅunna (tiḷakkamillātta).)

こうだしゃ 好打者 (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ) നല്ല ഹിറ്റർ. ((beysbāḷ kaḷiyil) nalla hiṟṟar.)

ごうだつ 強奪 〜する (ഒരാളുടെ വിലപിടിച്ച വസ്തുക്കൾ) കവർന്നെടുക്കുക. ((orāḷuṭe vilapiṭicca vastukkaḷ) kavarnneṭukkuka.)

こうたん 降誕 ① ജനനം. (jananaṃ.) ②（キリストの）യേശുവിന്റെ ജനനം. (yēśuvinṟe jananaṃ.) ◇キリストこうたんさい キリスト降誕祭 ക്രിസ്മസ് (ആഘോഷം). (krismasŧ (āghōṣaṃ).)

こうだん 公団 (പൊതുമേഖലാ) കോർപ്പറേഷൻ. ((potumēkhalā) kōrppaṟēṣan.) ◇こうだんじゅうたく 公団住宅 കോർപ്പറേഷൻ അപ്പാർട്ട്മെൻറ്; കോർപ്പറേഷൻ ഫ്ളാറ്റ്. (kōrppaṟēṣan appārṭṭmenṟŧ; kōrppaṟēṣan phḷāṟṟŧ.)

こうだん 後段 രണ്ടാംഭാഗം (നോവലിന്റെ). (ranṭāṃbhāgaṃ (nōvalinṟe).) 〜において ഇനിവരുന്ന പേജുകളിൽ. (inivarunna pējukaḷil.)

こうだん 講談 കഥപറയൽ;കഥ. (kathapaṟayal;katha.) ◇こうだんし 講談師 കഥാകാലക്ഷേപക്കാരൻ. (kathākālakṣēpakkāran.) ◇こうだんぼん（ざっし）講談本（雑誌） കഥാപുസ്തകം. (kathāpustakaṃ.)

こうだん 講壇 പ്രസംഗപീഠം; പ്രസംഗവേദി. (prasaṃgapīṭhaṃ; prasaṃgavēdi.)

ごうたん 豪胆 〜な ധീരമായ; നിർഭയമായ; സാഹസികമായ. (dhīramāya; nirbhayamāya; sāhasikamāya.)

こうだんし 好男子 സുന്ദരപുരുഷൻ. (sundarapuruṣan.)

こうち 拘置 〜する തടഞ്ഞുവയ്ക്കുക; പിടിച്ചുനിർത്തുക. (taṭaññuvaykkuka; piṭiccunirttuka.) ◇こうちしょ 拘置所 ജയിൽ; തടവറ. (jayil; taṭavaṟa.)

こうち 狡知 കൗശലം; ദുഃസ്സാമർത്ഥ്യം. (kauśalaṃ; duḥssāmartthyaṃ.) 〜にたけた男 കൗശലക്കാരൻ. (kauśalakkāran.)

こうち 耕地 കൃഷിക്കുപയുക്തമായ ഭൂമി; കൃഷിയിറക്കിയ സ്ഥലം. (kṛṣikkupayuktamāya bhūmi; kṛṣiyiṟakkiya sthalaṃ.)

こうちめんせき 耕地面積 കൃഷിചെയ്യപ്പെട്ട വിസ്തീർണ്ണം. (kṛṣiceyyappeṭṭa vistīrṇṇaṃ.)

こうち 高地 ① ഉയർന്ന നിലം. (uyarnna nilaṃ.) ②（高原）പീഠഭൂമി. (pīṭhabhūmi.) ◇こうちトレーニング 高地トレーニング ഉയർന്ന ഭൂവിഭാഗങ്ങളിലെ പരിശീലനം. (uyarnna bhūvibhāgaṅṅaḷile pariśīlanaṃ.)

こうちく 構築 നിർമ്മാണം. (nirmmāṇaṃ.) 〜する നിർമ്മിക്കുക. (nirmmikkuka.)

こうちゃ 紅茶 കട്ടൻ ചായ; ചായ. (kaṭṭan cāya; cāya.) ◇こうちゃちゃわん 紅茶茶わん ചായക്കോപ്പ. (cāyakkōppa.)

こうちゃく 膠着 കട്ടപിടിക്കൽ. (kaṭṭapiṭikkal.) 〜する കട്ടപിടിക്കുക; ഒട്ടിച്ചേരുക. (kaṭṭapiṭikkuka; oṭṭiccēruka.) 〜状態にある（相場［സോമ്പ］が［ഗ］）. (വിപണി) സ്തംഭനാവസ്ഥയിലായിരിക്കുക; നിശ്ചലാവസ്ഥയിലാവുക. ((vipaṇi) staṃbhanāvasthayilāyirikkuka; niścalāvasthayilāvuka.) ◇こうちゃくご 膠着語 കൂട്ടിച്ചേർക്കുന്ന ഭാഷ. (kūṭṭiccērkkunna bhāṣa.)

こうちゅう 甲虫 ഒരുതരം വണ്ട്. (orutaraṃ vanṭŧ.) ◇こうちゅうるい 甲虫類 വണ്ടുവർഗ്ഗം (പ്രാണി). (vanṭuvarggaṃ (prāṇi).)

こうちょう 好調 〜である（選手などが）; തൃപ്തികരമായിരിക്കുക; നല്ല നിലയിലായിരിക്കുക. (tṛptikaramāyirikkuka; nalla nilayilāyirikkuka.)

こうちょう 紅潮 〜する മുഖം തുടുത്തുവരിക; ചുവക്കുക. (mukhaṃ tuṭuttuvarika; cuvakkuka.)

こうちょう 高潮 ① വേലിയേറ്റം. (vēliyēṟṟaṃ.) ②（頂点）ക്ലൈമാക്സ്. (klaimāksŧ.)

こうちょう 校長 ①［中学・高校］പ്രിൻസിപ്പാൾ (സ്കൂൾ). (prinsippāḷ (skūḷ).) ②［小学校］（男）സ്കൂളദ്ധ്യാപകൻ; ഹെഡ്മാസ്റ്റർ. (skūḷaddhyāpakan; heḍmāsṟṟar.) ③（女）സ്കൂൾ മിസ്ട്രസ്സ്; ഹെഡ് മിസ്ട്രസ്. (skūḷ misṭrassŧ; heḍŧ misṭrasŧ.)

こうちょうかい 公聴会 പരസ്യതെളിവെടുപ്പ്; കമ്മറ്റിതെളിവെടുപ്പ്. (parasyateḷiveṭuppŧ; kammaṟṟiteḷiveṭuppŧ.)

こうちょく 硬直 കട്ടപ്പം; ഉറപ്പ്. (kaṭuppaṃ; uṟappŧ.) ～する കട്ടപ്പംകൂടുക. (kaṭuppaṃkūṭuka.) ～した കട്ടപ്പമുള്ള; ഉറച്ച. (kaṭuppamuḷḷa; uṟacca.)

こうちん 工賃 കൂലി; ശമ്പളം; പണിക്കൂലി. (kūli; śampaḷaṃ; paṇikkūli.)

こうつう 交通 ①（往来）ഗതാഗതം. (gatāgataṃ.) ②（運輸）ചരക്കുകടത്തൽ. (carakkukaṭattal.) ③（連絡）വാർത്താവിനിമയം. (vārttāvinimayaṃ.) ～の便がいい（悪い）എളുപ്പം എത്തിച്ചേരാവുന്ന (ആവാത്ത). (eḷuppaṃ etticcērāvunna (āvātta).) ～を整理する ഗതാഗതം നിയന്ത്രിക്കുക. (gatāgataṃ niyantrikkuka.) ～を遮断する ഗതാഗതം തടയുക. (gatāgataṃ taṭayuka.) ◇こうつうアクセス 交通アクセス ഗതാഗതസൗകര്യം. (gatāgatasaukaryaṃ.) ◇こうつうアセスメント 交通アセスメント ഗതാഗതം അനുമാനിച്ചെടുക്കൽ. (gatāgataṃ anumāniccetukkal.) ◇こうつうあんぜん 交通安全 ഗതാഗതസുരക്ഷ. (gatāgatasurakṣa.) ◇こうつういじ 交通遺児 യാത്രാ അപകട അനാഥൻ. (yātrā apakaṭa anāthan.) ◇こうつういはん 交通違反 ഗതാഗതനിയമലംഘനം. (gatāgataniyamalaṃghanaṃ.) ◇こうつういはんきっぷ 交通違反切符 ട്രാഫിക് ടിക്കറ്റ് (നിയമലംഘനത്തിന്ന് കിട്ടുന്ന). (ṭrāphikŧ ṭikkaṟṟŧ (niyamalaṃghanattinnŧ kiṭṭunna).) ◇こうつうインフラ 交通インフラ ഗതാഗതസൗകര്യത്തിന്നായുള്ള ആന്തരഘടന (പശ്ചാത്തല സൗകര്യങ്ങൾ). (gatāgatasaukaryattinnāyuḷḷa āntaraghaṭana (paścāttala saukaryaṅṅaḷ).) ◇こうつうかんせいセンター 交通管制センター ഗതാഗതനിയന്ത്രണകേന്ദ്രം. (gatāgataniyantraṇakēndraṃ.) ◇こうつうきかん 交通機関 ഗതാഗതമാർഗ്ഗം. (gatāgatamārggaṃ.) ◇こうつうきそく 交通規則 ഗതാഗതനിയമങ്ങൾ. (gatāgataniyamaṅṅaḷ.) ◇こうつうじこ 交通事故 വാഹനാപകടം. (vāhanāpakaṭaṃ.) ◇こうつうしゃだん 交通遮断 ഗതാഗതം നിർത്തിവെയ്ക്കൽ. (gatāgataṃ nirttiveykkal.) ◇こうつうじゅうたい 交通渋滞 ഗതാഗതക്കുരുക്ക്. (gatāgatakkurukkŧ.) ◇こうつうじゅんさ(しんごう)交通巡査(信号) ട്രാഫിക് പോലീസ് (സിഗ്നൽ). (ṭrāphikŧ pōlīsŧ (signal).) ◇こうつうじょうほう 交通情報 ട്രാഫിക് റിപ്പോർട്ട്. (ṭrāphikŧ ṟippōrṭṭŧ.) ◇こうつうせいり 交通整理 ട്രാഫിക് നിയന്ത്രണം. (ṭrāphikŧ niyantraṇaṃ.) ◇こうつうひ 交通費 യാത്രാച്ചെലവ്; ഗതാഗതച്ചെലവ്. (yātrāccelavŧ; gatāgataccelavŧ.) ◇こうつうひょうしき 交通標識 ട്രാഫിക് അടയാളം. (ṭrāphikŧ aṭayāḷaṃ.) ◇こうつうまひ 交通麻痺 ട്രാഫിക് സ്തംഭനം (ബന്ത്). (ṭrāphikŧ stambhanaṃ (bantŧ).) ◇こうつうもう 交通網 ഗതാഗത നെറ്റ് വർക്ക്. (gatāgata neṟṟŧ varkkŧ.) ◇こうつうりょう 交通量 ഗതാഗതം (വലുപ്പം). (gatāgataṃ (valuppaṃ).)

こうつごう 好都合
～の സൗകര്യമുള്ള; അനുകൂലമായ; (saukaryamuḷḷa; anukūlamāya;) ～に സൗകര്യമായി; ഭംഗിയായി. (saukaryamāyi; bhaṃgiyāyi.)

こうてい 工程 പ്രക്രിയ (നിർമ്മാണ). (prakriya (nirmmāṇa).)

こうてい 公定 ～の ഔദ്യോഗികമായ. (audyōgikamāya.) ◇こうていかかく(ぶあい)公定価格(歩合) ഔദ്യോഗികവില (ബേങ്ക് റേറ്റ്). (audyōgikavila (bēṅkŧ ṟēṟṟŧ).) ◇こうていぶあいをひきあげる(ひきさげる)公定歩合を引き上げる(引き下げる) ബേങ്ക് ഡിസ്കൗണ്ട് റേറ്റ് ഉയർത്തുക (താഴ്ത്തുക). (bēṅkŧ ḍiskaunṭŧ ṟēṟṟŧ uyarttuka (tāḻttuka).)

こうてい 公邸 ഔദ്യോഗികവസതി. (audyōgikavasati.)

こうてい 行程 ① ദൂരം. (dūraṃ.) ② MECH യന്ത്രങ്ങളുടെ സ്ട്രോക്ക്. (yantraṅṅaḷuṭe sṭrōkkŧ.)

こうてい 肯定 അംഗീകാരം; സമ്മതം. (aṃgīkāraṃ; sammataṃ.) ～する അംഗീകരിക്കുക. (aṃgīkarikkuka.) ～的 അംഗീകാരസ്വഭാവമുള്ള. (aṃgīkārasvabhāvamuḷḷa.) ◇こうていぶん 肯定文 GRAM അംഗീകാരസ്വഭാവമുള്ള വാചകം. (aṃgīkārasvabhāvamuḷḷa vācakaṃ.)

こうてい 皇帝 ചക്രവർത്തി. (cakravartti.) ～の ചക്രവർത്തിയെ സംബന്ധിച്ച. (cakravarttiye sambandhicca.)

こうてい 校訂 പുനരവലോകനം. (punaravalōkanaṃ.) ～する പുനർനിർണ്ണയിക്കുക. (punarnirṇṇayikkuka.) ◇こうていばん(しゃ)校訂版(者) പരിഷ്കരിച്ച (പുനഃപരിശോധന നടത്തിയ) പതിപ്പ് (പരിശോധകൻ). (pariṣkaricca (punaḥpariśōdhana naṭattiya) patippŧ (pariśōdhakan).)

こうてい 校庭 ① കളിസ്ഥലം. (kaḷisthalaṃ.) ②（構内）സ്കൂൾ (കോളെജ്) ഗ്രൗണ്ട്. (skūḷ (kōḷejŧ) grauṇṭŧ.) ③（大学の）കേമ്പസ് (കോളേജ്). (kēmpasŧ (kōḷējŧ).)

こうてい 高低 ①（音の）ഉയർച്ച; സംഗീതത്തിലെ ഉച്ചസ്വരം. (uyarcca; saṃgītattile uccasvaraṃ.) ②（起伏）ആരോഹണാവരോഹണങ്ങൾ. (ārōhaṇāvarōhaṇaṅṅaḷ.) ③（相場の）ഉയർച്ചയും താഴ്ചയും. (uyarccayuṃ tāḻcayuṃ.) ～のある(ない)സമനിരപ്പല്ലാത്ത (സമതലമായ). (samanirappallātta (samatalamāya).)

こうてい 高弟 ഏറ്റവും മിടുക്കരായ ശിഷ്യരിലൊരാൾ. (ēṟṟavuṃ miṭukkarāya śiṣyarilorāḷ.)

こうでい 拘泥 ～する മുറുകെപ്പിടിക്കുക (ആചാരങ്ങൾ); (നിസ്സാര)കാര്യങ്ങളിൽ ശുഷ്കാന്തികാട്ടുക. (muṟukeppiṭikkuka (ācāraṅṅaḷ); (nissāra)kāryaṅṅaḷil śuṣkāntikāṭṭuka.)

こうてき 公的 ～な സർക്കാർവകയായ; ദേശസാൽകൃതമായ. (sarkkārvakayāya; dēśasālkṛtamāya.) ◇こうてきかいごほけんせいど 公的介護保険制度 വാർദ്ധക്യത്തിലെത്തിയവർക്കായുള്ള സാമൂഹ്യസുരക്ഷാപദ്ധതി. (vārddhakyattilettiyavarkkāyuḷḷa sāmūhyasurakṣāpaddhati.) ◇こうてきしきん 公的資金 പൊതുധനം. (potudhanaṃ.) ◇こうてきねんきん 公的年金 പൊതുപെൻഷൻ. (potupenṣan.) ◇こうてきふじょ 公的扶助 പൊതുസഹായം. (potusahāyaṃ.)

こうてき 好適 ～の ഉചിതമായ; പൊരുത്തപ്പെടുന്ന. (ucitamāya; poruttappeṭunna.) ◇こうてきしゅ 好敵手 പറ്റിയ എതിരാളി (കളിക്കളത്തിൽ). (paṟṟiya etirāḷi (kaḷikkaḷattil).)

こうてつ 更迭 ～する (മന്ത്രിസഭാ) പുനഃസംഘടന; മാറ്റിമറിക്കൽ. ((mantrisabhā) punaḥsaṃghaṭana; māṟṟimaṟikkal.)

こうてつ 鋼鉄 ～の ഉരുക്ക്; ഉരുക്ക് കൊണ്ടുള്ള. (urukkŧ; urukkŧ koṇṭuḷḷa.)

こうてん 公転 ASTRON ഭ്രമണം. (bhramaṇaṃ.) ～する ചുറ്റും കറങ്ങുക. (cuṟṟuṃ kaṟaṅṅuka.)

こうてん 好転 ～する മെച്ചപ്പെടുക. (meccappeṭuka.)

こうてん 交点 പരസ്പരച്ഛേദക ബിന്ദു. (parasparacchēdaka bindu.)

こうてん 好天 നല്ല കാലാവസ്ഥ. (nalla kālāvastha.)

こうてん 荒天 മോശമായ കാലാവസ്ഥ. (mōśamāya kālāvastha.)

こうてん 高点 ഉയർന്ന മാർക്ക്. (uyarnna mārkkŧ.)

こうてん 後天 ～的な കരസ്ഥമാക്കിയ; 'പോസ്റ്റീരിയോറി' - ശാസ്ത്രജ്ഞാനമില്ലാതെ സ്വാനുഭവത്തെ ആശ്രയിച്ച് കഴിയുന്ന (തർക്കശാസ്ത്രത്തിലെയും മറ്റും ഒരു സങ്കേതിക പദം). (karasthamā-

kkiya; 'pōsṟṟīriyōṟi'- śāstrajñānamillāte svānubhavatte āśrayiccʉ kaḻiyunna (tarkaśāstrattileyuṃ maṟṟuṃ oru saṅkētika padaṃ).)

こうでん 公電　ഔദ്യോഗിക കമ്പിസന്ദേശം. (audyōgika kampisandēśaṃ.)

こうでん 香典　ചരമോപഹാരം. (caramōpahāraṃ.)

こうでんかん 光電管　① ELEC ടെലിവിഷന്റെ ട്യൂബ്. (ṭeliviṣanṟe tyūbʉ.) ② TELEVISION കാത്തോഡ് റെ ട്യൂബ്. (kāttōḍʉ ṟe tyūbʉ.)

こうでんし 光電子　ഫോട്ടോ ഇലക്ട്രോൺ. (phōṭṭō ilakṭrōn.)

こうでんち 光電池　ഫോട്ടോ ഇലക്ട്രിക് സെൽ. (phōṭṭō ilakṭrikʉ sel.)

こうど 光度　① പ്രകാശമാത്ര; പ്രകാശത്തിന്റെ അളവ്. (prakāśamātra; prakāśattinṟe aḷavʉ.) ②（星の）വ്യാപ്തി. (vyāpti.)

こうど 高度　① ഉയരം. (uyaraṃ.) ②（度合）ഉയർന്ന മാത്ര. (uyarnna mātra.) 〜の ഉയർന്ന; ഉയർന്ന വ്യാപ്തിയുള്ള; വളരെ പരിഷ്കരിച്ച (സംസ്കാരം). (uyarnna; uyarnna vyāptiyuḷḷa; vaḷare pariṣkaricca (saṃskāraṃ).) ◇こうどけい 高度計　ആൾട്ടിമീറ്റർ. (āḷṭṭimīṟṟar.) ◇こうどけいざいせいちょう 高度経済成長　ഉയർന്നതോതിലുള്ള സാമ്പത്തിക വളർച്ച. (uyarnnatōtiluḷḷa sāmpattika vaḷarcca.) ◇こうどじょうほうネットワーク 高度情報ネットワーク　പരിഷ്കരിച്ച വാർത്താവിനിമയ നെറ്റ് വർക്ക്. (pariṣkaricca vārttāvinimaya neṟṟʉ varkkʉ.) ◇こうどせんしんいりょう 高度先進医療　ഉയർന്ന നിലയിലുള്ള വൈദ്യശുശ്രൂഷ. (uyarnna nilayiluḷḷa vaidyaśuśrūṣa.)

こうど 黄土　മഞ്ഞ മണ്ണ്; മഞ്ഞനിറത്തിലുള്ള തരിമണ്ണ്. (mañña maṇṇʉ; maññaniṟattiluḷḷa tarimaṇṇʉ.)

こうど 硬度　കടുപ്പം; കാഠിന്യം. (kaṭuppaṃ; kāṭhinyaṃ.)

こうとう 口頭　〜の（で）വാക്കാൽ (ആയി); വാമൊഴിയായ (യായി). (vākkāl (āyi); vāmoḻiyāya (yāyi).) ◇こうとうけいやく 口頭契約　വാക്കാലുള്ള കരാർ. (vākkāluḷḷa karār.) ◇こうとうしけん（もん）口頭試験（問）　വാക്കാൽ പരീക്ഷ. (vākkāl parīkṣa.) ◇こうとうべんろん 口頭弁論　വാക്കാലുള്ള വാദങ്ങൾ. (vākkāluḷḷa vādaṅṅaḷ.)

こうとう 好投　BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ) നന്നായി പിച്ച് ചെയ്യൽ. ((beysbāl kaḷiyil) nannāyi piccʉ ceyyal.) 〜する നന്നായി പിച്ച് ചെയ്യുക. (nannāyi piccʉ ceyyuka.)

こうとう 高騰　കുത്തനെയുള്ള വർദ്ധനവ് (വിലയിൽ). (kuttaneyuḷḷa varddhanavʉ (vilayil).) 〜する കുതിച്ചുപൊന്തുക; ചാടുക. (kuticcupontuka; cāṭuka.)

こうとう 高踏　〜的 ബുദ്ധിജീവിയെന്ന ഭാവം നടിക്കുന്ന. (buddhijīviyenna bhāvaṃ naṭikkunna.) ◇こうとうは 高踏派　"പർനാസ്സിയൻ" സംഘം (കലാസാഹിത്യസംരംഭങ്ങളിലേർപ്പെട്ടിരിക്കുന്നവരുടെ സംഘം). ("parnāssiyan" saṃghaṃ (kalāsāhityasaṃrambhaṅṅaḷilērppeṭṭirikkunnavaruṭe saṃghaṃ).) 高踏派詩人（こうとうはしじん）"പർനാസ്സിയൻ" കവി വിഭാഗം. ("parnāssiyan" kavi vibhāgaṃ.)

こうとう 高等　〜の ഉയർന്ന നിലവാരത്തിലുള്ള. (uyarnna nilavārattiluḷḷa.) ◇こうとうか 高等科　ഉയർന്ന നിലവാരത്തിലുള്ള പഠനം. (uyarnna nilavārattiluḷḷa paṭhanaṃ.) ◇こうとうきょういく（すうがく）高等教育（数学）　ഉന്നതവിദ്യാഭ്യാസം (കണക്ക്). (unnatavidyābhyāsaṃ (kaṇakkʉ).) ◇こうとうさいばんしょ 高等裁判所　ഹൈക്കോടതി. (haikkōṭati.) ◇こうとうせんもんがっこう 高等専門学校　ടെക്നിക്കൽ ജൂനിയർ കോളേജ്. (ṭeknikkal jūniyar kōḷējʉ.) ◇こうとうどうぶつ 高等動物　ഉയർന്ന നിലവാരത്തിലുള്ള മൃഗങ്ങൾ. (uyarnna nilavārattiluḷḷa mr̥gaṅṅaḷ.) ◇こうとうべんむかん 高等弁務官　ഹൈക്കമ്മീഷണർ. (haikkammīṣaṇar.) *☞ 高等学校.

こうとう 喉頭　തൊണ്ട. (toṇṭa.) ◇こうとうえん（カタル）喉頭炎（カタル）　"ലാറിഞ്ചിറ്റിസ്"; കൃകവീക്കം. ("lāriñciṟṟisʉ"; kr̥kavīkkaṃ.) ◇こうとうがん 喉頭癌　തൊണ്ടയിലെ അർബുദം. (toṇṭayile arbudaṃ.)

こうどう 公道　പൊതുവഴി; ഹൈവെ. (potuvaḻi; haive.)

こうどう 行動　പ്രവർത്തനം; ചലനം; പ്രതികരണം; സ്വഭാവം. (pravarttanaṃ; calanaṃ; pratikaraṇaṃ; svabhāvaṃ.) 〜する［をとる］പെരുമാറുക. (perumāṟuka.) 〜的な പ്രവർത്തനനിരതമായ. (pravarttananiratamāya.) ◇こうどうかがく 行動科学　ബിഹേവിയറൽ ശാസ്ത്രം (പെരുമാറ്റശാസ്ത്രം). (bihēviyaṟal śāstraṃ (perumāṟṟaśāstraṃ).) ◇こうどうけいかく 行動計画　പ്രവർത്തനപദ്ധതി. (pravarttanapaddhati.) ◇こうどうしゅぎ 行動主義　PSYCHOL ചേഷ്ടാസിദ്ധാന്തം (മനുഷ്യരുടെ പ്രചോദനങ്ങളെയും ചേഷ്ടകളെയും സംബന്ധിച്ച അപഗ്രന്ഥനം മാത്രമാണ് യഥാർത്ഥ മനഃശാസ്ത്രമെന്ന വാദം). (cēṣṭāsiddhāntaṃ (manuṣyaruṭe pracōdanaṅṅaḷeyuṃ cēṣṭakaḷeyuṃ sambandhicca apagranthanaṃ mātramāṇʉ yathārttha mana:śāstramenna vādaṃ).) ◇こうどうは 行動派　കർമ്മനിരതർ. (karmmaniratar.) ◇こうどうはんけい 行動半径　പ്രവർത്തനപരിധി. (pravarttanaparidhi.) ◇こうどうりょく 行動力　പ്രവർത്തനം; ഊർജ്ജം. (pravarttanaṃ; ūrjjaṃ.) ◇こうどうりょくのある 行動力のある　ഊർജ്ജസ്വലമായ. (ūrjjasvalamāya.)

こうどう 坑道　① തുരങ്കം; ടണൽ. (turaṅkaṃ; ṭaṇal.) ②（横坑）ഗാലറി. (gālaṟi.) ③（竪（たて）坑）തൂൺ. (tūṇ.) ④ കുഴി. (kuḻi.)

こうどう 黄道　ASTRON ഗ്രഹണസംബന്ധിയായ. (grahaṇasambandhiyāya.) ◇こうどうたい 黄道帯　രാശിചക്രം; ഗ്രഹനില. (rāśicakraṃ; grahanila.)

こうどう 黄銅　പിച്ചള. (piccaḷa.) *☞ 真鍮（しんちゅう）.

こうどう 講堂　(പ്രഭാഷണ)ശാല; ഹാൾ. ((prabhāṣaṇa)śāla; hāḷ.)

ごうとう 強盗　① കവർച്ചക്കാരൻ; കള്ളൻ. (kavarccakkāran; kaḷḷan.) ②（行為）കവർച്ച (നടത്തുക). (kavarcca (naṭattuka).)

ごうどう 合同　① സംയോജനം; യോജിപ്പിക്കൽ. (saṃyōjanaṃ; yōjippikkal.) 〜する യോജിപ്പിക്കുക; സംയോജിക്കുക; കൂട്ടിച്ചേർക്കുക. (yōjippikkuka; saṃyōjikkuka; kūṭṭiccērkkuka.) 〜の（して）യോജിച്ച (യോജിക്കപ്പെട്ട്). (yōjicca (yōjikkappeṭṭʉ).) ② MATH ഇണങ്ങിയിരിക്കൽ. (iṇaṅṅiyirikkal.) ◇ごうどういれいさい 合同慰霊祭　സംയുക്ത സ്മരണാഞ്ജലി (യുദ്ധത്തിൽ മരണപ്പെട്ടവർക്കായി). (saṃyukta smaraṇāñjali (yuddhattil maraṇappeṭṭavarkkāyi).) ◇ごうどうじぎょう 合同事業　കൂട്ടുസംരംഭം. (kūṭṭusaṃrambhaṃ.)

こうとうがっこう 高等学校　(സീനിയർ) ഹൈസ്കൂൾ; ഹയർ സെക്കണ്ടറി സ്കൂൾ. ((sīniyar) haiskūḷ; hayar sekkaṇṭaṟi skūḷ.)

こうとうぶ 後頭部　പിരടി; തലയുടെ പിൻഭാഗം. (piraṭi; talayuṭe pinbhāgaṃ.)

こうとうむけい 荒唐無稽　〜の അസംബന്ധമായ; അത്ഭുതാവഹമായ. (asambandhamāya; atbhutāvahamāya.)

こうとく 高徳　മഹത്തായ നന്മകൾ. (mahattāya nanmakaḷ.) 〜の人 നന്മനിറഞ്ഞവൻ. (nanmaniṟaññavan.)

こうどく 鉱毒　ധാതുമലിനീകരണം; ചെമ്പിൽനിന്നുള്ള വിഷബാധയേൽക്കൽ. (dhātumalinīkaraṇaṃ; cempilninnuḷḷa viṣabādhayēlkkal.)

こうどく 講読　വായന. (vāyana.) 〜する വായിക്കുക. (vāyikkuka.)

こうどく 購読　വരിസംഖ്യ. (varisaṃkhya.) 〜する വരിക്കാരനാവുക. (varikkāranāvuka.)

こうどくしゃ（りょう）購読者（料）　വരിക്കാരൻ (വരിസംഖ്യ). (varikkāran (varisaṃkhya).)

こうとくしん 公徳心　പൊതുസദാചാരം. (potusadācāraṃ.)

こうどくそ 抗毒素　മറുവിഷം. (maṟuviṣaṃ.)

こうない 港内　〜に［で］തുറമുഖത്തിനുള്ളിൽ (ലായി). (tuṟamukhattinuḷḷil (lāyi).)

こうない 構内　① പരിസരം; മുറ്റം. (parisaraṃ; muṟṟam.) ②（駅の）(റെയിൽവെ) യാർഡ്. ((reyilve) yārḍu.)

こうないネットワークシステム 構内ネットワークシステム ☞LAN（ラン）. എൽ എ എൻ (ലാൻ). (el e en (lān).)

こうない 校内　വിദ്യാലയപരിസരം; കോളേജ് പരിസരം. (vidyālayaparisaraṃ; kōḷēju parisaraṃ.)

こうないぼうりょく 校内暴力　വിദ്യാലയ അക്രമം. (vidyālaya akramaṃ.)

こうない 坑内　ഖനി; പട്ടുകുഴി. (khani; paṭukuḻi.)

こうないきどう 坑内軌道　ഖനിക്കുള്ളിലെ പാളം. (khanikkuḷḷile pāḷaṃ.)

こうないさぎょう 坑内作業　ഭൂഗർഭ വേല. (bhūgarbha vēla.)

こうないばくはつ 坑内爆発　ഖനിയിലെ പൊട്ടിത്തെറി. (khaniyile poṭṭitteṟi.)

こうないろうどうしゃ（さぎょういん）坑内労働者（作業員）　ഖനിത്തൊഴിലാളികൾ. (khanittoḻilāḷikaḷ.)

こうないえん 口内炎　MEDICAL വായ്പ്പുണ്ണ്. (vāyppuṇṇu.)

こうなん 後難　ഭാവിയിലുണ്ടാകുന്ന പ്രശ്നങ്ങൾ; അനന്തരഫലം. (bhāviyiluṇṭākunna praśnaṅṅaḷ; anantaraphalaṃ.)

こうにち 抗日

こうにちうんどう 抗日運動　ജപ്പാൻവിരുദ്ധ പ്രസ്ഥാനം. (jappānviruddha prasthānaṃ.)

こうにちかんじょう 抗日感情　ജപ്പാൻവിരുദ്ധ വികാരം. (jappānviruddha vikāraṃ.)

こうにゅう 購入　വാങ്ങൽ. (vāṅṅal.) ～する വാങ്ങുക; (vāṅṅuka;) ◇こうにゅうしゃ 購入者　വാങ്ങുന്ന ആൾ. (vāṅṅunna āḷ.)

こうにん 公認

～する（指名［ശിമെയ്］）. ഔദ്യോഗികമായി അംഗീകരിക്കുക; അധികാരപ്പെടുത്തുക; നാമനിർദ്ദേശം ചെയ്യുക; (audyōgikamāyi aṃgīkarikkuka; adhikārappeṭuttuka; nāmanirddēśaṃ ceyyuka;) 社会党～で സോഷ്യലിസ്റ്റ് പാർട്ടി ടിക്കറ്റിൽ. (sōṣyalisṟṟu pārṭṭi ṭikkaṟṟil.) ◇こうにんかいけいし 公認会計士　അംഗീകൃത പബ്ലിക് അക്കൗണ്ടന്റ്; ചാർട്ടേഡ് അക്കൗണ്ടന്റ്. (aṃgīkṛta pabliku akkauṇṭanṟu; cārṭṭēḍu akkauṇṭanṟu.) ◇こうにんきろく 公認記録　ഔദ്യോഗികരേഖ. (audyōgikarēkha.) ◇こうにんこうほ 公認候補　അംഗീകൃതസ്ഥാനാർത്ഥി. (aṃgīkṛtasthānārtthi.)

こうにん 後任　പിൻതുടർച്ചാവകാശി. (pintuṭarccāvakāśi.) ～になる പിൻതുടർച്ചക്കാരനാവുക;പിൻഗാമിയാവുക . (pintuṭarccakkāranāvuka;pingāmiyāvuka .) …の～として ...ന്റെ പിൻഗാമിയെന്ന നിലക്ക്;...ന്റെ പിൻതുടർച്ചക്കാരനെന്ന നിലക്ക്... (..nṟe pingāmiyenna nilakku;..nṟe pintuṭarccakkāranenna nilakku...)

こうねつ 高熱　കഠിനമായ പനി; കഠിനമായ താപം. (kaṭhinamāya pani; kaṭhinamāya tāpaṃ.)

こうねつひ 光熱費　വെളിച്ചത്തിനും വിറകിനും വേണ്ട ചെലവ്. (veḷiccattinuṃ viṟakinuṃ vēṇṭa celavu.)

こうねん 光年　ASTRON പ്രകാശവർഷം. (prakāśavarṣaṃ.)

こうねん 後年　①（将来）വരുംവർഷങ്ങളിൽ. (varuṃvarṣaṅṅaḷil.) ②（その後）ജീവിതത്തിൽ ഇനിയുള്ള (ശേഷിച്ച) കാലങ്ങളിൽ. (jīvitattil iniyuḷḷa (śēṣicca) kālaṅṅaḷil.)

こうねんき 更年期　① ജീവിതക്രമമാറ്റം. (jīvitakramamāṟṟaṃ.) ②（月経閉止）ആർത്തവവിരാമം. (ārttavavirāmaṃ.)

こうねんきしょうがい 更年期障害　ആർത്തവക്രമരാഹിത്യം. (ārttavakramarāhityaṃ.)

こうのう 効能　ഫലം; വീര്യം. (phalaṃ; vīryaṃ.) ～のある（ない）ഫലവത്തായ (ഫലമില്ലാത്ത); ഫലംചെയ്യുന്ന (ഫലം ചെയ്യാത്ത). (phalavattāya (phalamillātta); phalaṃceyyunna (phalaṃ ceyyātta).)

こうのうしょ 効能書　ഗുണവിവരണ പ്രസ്താവന (കുറിപ്പ്). (guṇavivaraṇa prastāvana (kuṟippu).)

ごうのう 豪農　ധനികനായ കൃഷിക്കാരൻ. (dhanikanāya kṛṣikkāran.)

コウノトリ 鸛　കൊച്ച; കൊറ്റി. (kocca; koṟṟi.)

こうのもの 香の物　അച്ചാറ്; ഉപ്പിലിട്ടത്. (accāṟu; uppiliṭṭatu.)

ごうのもの 剛の者　① ധീരൻ. (dhīran.) ②（達人）വിദഗ്ദ്ധൻ. (vidagddhan.)

こうは 光波　PHYS പ്രകാശതരംഗം. (prakāśataraṃgaṃ.)

こうは 硬派　① വിട്ടുവീഴ്ചയില്ലാത്ത ഘടകങ്ങൾ. (viṭṭuvīḻcayillātta ghaṭakaṅṅaḷ.) ②（不良の）റൗഡി. (ṟauḍi.)

こうば 工場　ഫാക്ടറി. (phākṭaṟi.)

こうはい 交配　① സങ്കരവർഗ്ഗീകരണം. (saṅkaravarggīkaraṇaṃ.) ②（植物の）സങ്കരബീജസംയോഗം. (saṅkarabījasaṃyōgaṃ.) ③ സങ്കരണം. (saṅkaraṇaṃ.)

こうはいしゅ 交配種　മിശ്രജം; സങ്കരവർഗ്ഗം. (miśrajaṃ; saṅkaravarggaṃ.)

こうはい 光背　പരിവേഷം; പ്രഭാപൂരം. (parivēṣaṃ; prabhāpūraṃ.)

こうはい 後輩　പ്രായത്തിലും പരിചയത്തിലും താഴെ നില്ക്കുന്നവർ; ജൂനിയർമാർ. (prāyattiluṃ paricayattiluṃ tāḻe nilkkunnavar; jūniyarmār.) 大学で２年～കോളേജിൽ രണ്ടുവർഷം (തനിക്ക്) താഴെയായിരിക്കുക. (kōḷējil raṇṭuvarṣaṃ (tanikku) tāḻeyāyirikkuka.)

こうはい 荒廃　ജീർണ്ണത; നാശം; തകർച്ച. (jīrṇṇata; nāśaṃ; takarcca.) ～する നശിച്ചുപോവുക; ജീർണ്ണാവസ്ഥയിലാവുക. (naśiccupōvuka; jīrṇṇāvasthayilāvuka.) ～した ജീർണ്ണാവസ്ഥയിലായ. (jīrṇṇāvasthayilāya.)

こうばい 勾配　① ചരിവ്; ക്രമേണയുള്ള കയറ്റം. (carivu; kramēṇayuḷḷa kayaṟṟaṃ.) ②（屋根の）(മേൽപ്പുര) കൂടാരംപോലെ കെട്ടിത്താഴ്ത്തൽ. ((mēlppura) kūṭārampōle keṭṭittāḻttal.) ③ RAILWAY (റെയിൽപ്പാളത്തിന്റെ) ചരിവ്. ((ṟeyilppāḷattinṟe) carivu.) ゆるい～(ക്രമേണയുള്ള) ചരിവ്. ((kramēṇayuḷḷa) carivu.)

こうばい 公売　പൊതുസ്ഥലത്ത് വെച്ചുള്ള വില്പന. (potusthalattu veccuḷḷa vilpana.) ◇こうばいしょぶん 公売処分　പരസ്യമായി വിറ്റഴിക്കൽ. (parasyamāyi viṟṟaḻikkal.)

こうばい 紅梅　ചുവന്ന പ്ലം പൂങ്കുലകൾ. (cuvanna plaṃ pūṅkulakaḷ.)

こうばい 購買　～（する）വാങ്ങുക. (vāṅṅuka.) ◇こうばいくみあい 購買組合　① സഹകരണസംഘം. (sahakaraṇasaṃghaṃ.) ②（店）സഹകരണസ്റ്റോർ. (sahakaraṇasṟṟōr.) ◇こうばいしゃ 購買者　വാങ്ങുന്ന ആൾ. (vāṅṅunna āḷ.) ◇こうばいよくをそそる 購買欲をそそる　വാങ്ങാൻവരുന്നവരുടെ ശ്രദ്ധ ആകർഷിക്കുക. (vāṅṅānvarunnavaruṭe śraddha ākarṣikkuka.) ◇こうばいりょく 購買力　വിലകൊടുത്തു വാങ്ങാനുള്ള കഴിവ്. (vilakoṭuttu vāṅṅānuḷḷa kaḻivu.)

こうばいすう 公倍数　(സാധാരണ ഗുണിതം) (സ. ഗു). ((sādhāraṇa guṇitaṃ) (sa. gu).) ◇さいしょうこうばいすう 最小公倍数　《*abbr.* LCM，l.c.m.》 ലീസ്റ്റ് കോമൺ മൾട്ടിപ്പിൾ (ലഘു സാധാരണ ഗുണിതം) (ല. സ. ഗു). (līsṟṟu kōman malṭṭippiḷ (laghu sādhāraṇa guṇitaṃ) (la. sa. gu).)

こうはいち 後背地　ഉൾനാട്ടു(കൾ). (uḷnāṭu(kaḷ).)

こうはく 紅白　ചുവപ്പും വെളുപ്പും. (cuvappuṃ veḷuppuṃ.) ◇こうはくじあい 紅白試合　രണ്ടു സംഘങ്ങൾ (ഗ്രൂപ്പുകൾ) തമ്മിലുള്ള മത്സരം. (raṇṭu saṃghaṅṅaḷ (grūppukaḷ) tammiluḷḷa matsaraṃ.)

こうばく 広漠 〜たる അപാരമായ; വിപുലമായ. (apāramāya; vipulamāya.)
こうばしい 香ばしい സുഗന്ധമുള്ള. (sugandhamuḷḷa.)
こうはつ 後発 ◇こうはつメーカー 後発メーカー താമസിച്ച് രംഗത്തു വന്ന നിർമ്മാതാവ് (ഉല്പാദകൻ). (tāmasiccu raṃgattu vanna nirmmātāvu (ulpādakan).) ◇こうはつはってんとじょうこく 後発発展途上国 ①《abbr. LDC》 ഏറ്റവും പിന്നോക്ക നിലയിലുള്ള അവികസിത രാഷ്ട്രങ്ങൾ (എൽ.ഡി.സി.). (ēṟṟavuṃ pinnōkka nilayiluḷḷa avikasita rāṣṭraṅṅaḷ (el.ḍi.si.).) ② 《abbr. LLDC》 പിന്നോക്കരാജ്യങ്ങളിൽ എറ്റവും പിന്നോക്കമുള്ള രാജ്യങ്ങൾ (എൽ.എൽ.ഡി.സി.). (pinnōkkarājyaṅṅaḷil eṟṟavuṃ pinnōkkamuḷḷa rājyaṅṅaḷ (el.el.ḍi.si.).)
ごうはら 業腹 〜に思う (രോഷം തോന്നുക) നീരസം തോന്നുക; ശല്യമായിത്തോന്നുക. ((rōṣaṃ tōnnuka) nīrasaṃ tōnnuka; śalyamāyittōnnuka.)
こうはん 公判 വിചാരണ. (vicāraṇa.) 〜に付する (വിചാരണക്ക്) വയ്ക്കുക. ((vicāraṇakku) vaykkuka.)
こうはん 広範 〜な വിശദമായ; സമഗ്രമായ; ദൂരവ്യാപകമായ. (viśadamāya; samagramāya; dūravyāpakamāya.)
こうはん 後半 രണ്ടാംപകുതി. (raṇṭāṃpakuti.)
こうばん 降板 〜する（野球）; (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ) നോക്ക് ഔട്ട് ആക്കപ്പെടുക. ((beysbāḷ kaḷiyil) nōkku auṭṭu ākkappeṭuka.)
こうばん 交番 പോലീസ് പോസ്റ്റ് (ബോക്സ്). (pōlīsu pōsṟṟu (bōksu).)
ごうばん 合板 പ്ലൈവുഡ്. (plaivuḍu.) ◇プリントごうばん プリント合板 പ്രിൻ്റഡ് പ്ലൈവുഡ്. (prinṟaḍu plaivuḍu.)
こうはんい 広範囲 〜にわたる വിപുലമായ പ്രദേശത്ത് വ്യാപിച്ചുകിടക്കുക. (vipulamāya pradēśattu vyāpiccukiṭakkuka.)
こうひ 工費 നിർമ്മാണച്ചെലവ്. (nirmmāṇaccelavu.)
こうひ 公費 പൊതു (ഭരണ) ചെലവുകൾ. (potu (bharaṇa) celavukaḷ.) ◇こうひじょせい 公費助成 പൊതുസബ്സിഡികൾ. (potusabsiḍikaḷ.)
こうび 交尾 〜する ഭോഗിക്കുക; ഇണചേരുക. (bhōgikkuka; iṇacēruka.) ◇こうびき 交尾期 ഇണചേരുന്ന കാലം. (iṇacērunna kālaṃ.)
こうび 後尾 ① പിൻവശം. (pinvaśaṃ.) ②（船の）〜の (കപ്പലിന്റെ) പിൻഭാഗം. ((kappalinṟe) pinbhāgaṃ.)
ごうひ 合否 ജയമോ പരാജയമോ; പരീക്ഷാഫലം. (jayamō parājayamō; parīkṣāphalaṃ.)
こうヒスタミン 抗ヒスタミン 〜（の）ആന്റിഹിസ്റ്റമിനിക്ക് (മരുന്നുകൾ). (ānṟihisṟṟaminikku (marunnukaḷ).) ◇こうヒスタミンざい 抗ヒスタミン剤 ആന്റിഹിസ്റ്റമിൻ ഔഷധം. (ānṟihisṟṟamin auṣadhaṃ.)
こうひょう 公表 ① ഔദ്യോഗിക പ്രഖ്യാപനം. (audyōgika prakhyāpanaṃ.) ②（発表）പ്രസിദ്ധീകരണം. (prasiddhīkaraṇaṃ.) 〜する പരസ്യപ്പെടുത്തുക ഔദ്യോഗികമായി പ്രഖ്യാപിക്കുക. (parasyappeṭuttuka audyōgikamāyi prakhyāpikkuka.)
こうひょう 好評 അനുകൂലാഭിപ്രായം; അനുകൂലവിമർശനം. (anukūlābhiprāyaṃ; anukūlavimarśanaṃ.) 〜を博する പ്രശസ്തി പരക്കുക; ജനസമ്മതിനേടുക. (praśasti parakkuka; janasammatinēṭuka.)
こうひょう 高評 അങ്ങയുടെ വിലയേറിയ അഭിപ്രായം. (aṅṅayuṭe vilayēṟiya abhiprāyaṃ.) 御〜を乞う［自著贈呈で］ഗ്രന്ഥകർത്താവിന്റെ സ്നേഹാദരങ്ങളോടെ. (granthakarttāvinṟe snēhādaraṅṅaḷōṭe.)
こうひょう 講評 വിമർശനം; അഭിപ്രായം. (vimarśanaṃ; abhiprāyaṃ.) 〜する വിമർശിക്കുക; അവലോകനംചെയ്യുക. (vimarśikkuka; avalōkanaṃceyyuka.)
こうびん 後便 〜で（次便で）. അടുത്ത കത്തിൽ (തപാലിൽ). (aṭutta kattil (tapālil).)
こうひんい 高品位 ◇こうひんいテレビ 高品位テレビ 《abbr. HDTV》 ഹൈഡെഫനീഷൻ ടെലിവിഷൻ. (haiḍephanīṣan ṭeliviṣan.)
こうふ 工夫 ☞ 作業(員).
こうふ 公布 〜する പ്രഖ്യാപിക്കുക; പ്രാബല്യത്തിൽ വരുത്തുക. (prakhyāpikkuka; prābalyattil varuttuka.)
こうふ 交付 〜する എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക; നല്കുക. (etticcukoṭukkuka; nalkuka.) ◇こうふきん 交付金 ഗ്രാന്റ്; സബ്സിഡി. (grānṟu; sabsiḍi.)
こうふ 坑夫,鉱夫 ☞ 坑内(作業員).
こうぶ 後部 ① പിൻഭാഗം. (pinbhāgaṃ.) ②（船の）(കപ്പലിൻ്റെ) പിൻവശം ((kappalinṟe) pinvaśaṃ) 〜の പിൻവശത്തെ (pinvaśatte) 〜に കപ്പലിന്റെ പിൻവശത്തായി. (kappalinṟe pinvaśattāyi.)
こうふう 校風 സ്കൂൾ ചിട്ടകൾ; വിദ്യാലയപാരമ്പര്യം. (skūḷ ciṭṭakaḷ; vidyālayapāramparyaṃ.)
こうふく 幸福 ① സുഖം; സന്തോഷം. (sukhaṃ; santōṣaṃ.) ②（幸運）ഭാഗ്യം. (bhāgyaṃ.) 〜な ഭാഗ്യമുള്ള. (bhāgyamuḷḷa.) 〜に暮らす സുഖമായി ജീവിക്കുക. (sukhamāyi jīvikkuka.)
こうふく 降伏 കീഴടങ്ങൽ. (kīḻaṭaṅṅal.) 〜する കീഴടങ്ങുക. (kīḻaṭaṅṅuka.) ◇こうふくぶんしょ 降伏文書 കീഴടങ്ങാനുള്ള രേഖ. (kīḻaṭaṅṅānuḷḷa rēkha.)
こうぶつ 好物 ഏറ്റവും സ്വാദിഷ്ട വിഭവം. (ēṟṟavuṃ svādiṣṭa vibhavaṃ.) …が〜だ ...വലിയ ഇഷ്ടമാണ് (മധുരപലഹാരം). (...valiya iṣṭamāṇu (madhurapalahāraṃ).)
こうぶつ 鉱物 ധാതു. (dhātu.) ◇こうぶつがく 鉱物学 ധാതുക്കളുടെ പഠനം. (dhātukkaḷuṭe paṭhanaṃ.) ◇こうぶつしげん 鉱物資源 ധാതുവിഭവങ്ങൾ. (dhātuvibhavaṅṅaḷ.)
こうふん 口吻 സംഭാഷണശൈലി. (saṃbhāṣaṇaśaili.) 〜をもらす സൂചിപ്പിക്കുക; അറിയിക്കുക. (sūcippikkuka; aṟiyikkuka.)
こうふん 公憤 ധാർമ്മികരോഷം; പ്രതിഷേധപ്രകടനം (പരസ്യമായ). (dhārmmikarōṣaṃ; pratiṣēdhaprakaṭanaṃ (parasyamāya).)
こうふん 興奮 ആവേശം; ഉത്തേജനം. (āvēśaṃ; uttējanaṃ.) 〜する ഉത്തേജിപ്പിക്കുക. (uttējippikkuka.) 〜させる ഉത്തേജിക്കപ്പെടുക. (uttējikkappeṭuka.) 〜しやすい എളുപ്പം ഉത്തേജിപ്പിക്കാവുന്ന. (eḷuppaṃ uttējippikkāvunna.) ◇こうふんざい 興奮剤 ഉത്തേജക ഔഷധം. (uttējaka auṣadhaṃ.) ◇こうふんせいシナプス 興奮性シナプス（神経系）ഉത്തേജിപ്പിക്കാവുന്ന നാഡീഭാഗങ്ങൾ (സിനാപ്സിസ്). (uttējippikkāvunna nāḍībhāgaṅṅaḷ (sināpsisu).)
こうぶん 公文 ഔദ്യോഗികരേഖ. (audyōgikarēkha.) ◇こうぶんでんぽう 公文電報 ഔദ്യോഗിക കമ്പിസന്ദേശം. (audyōgika kampisandēśaṃ.)
こうぶん 構文 വാചകഘടന; വാക്യഘടന. (vācakaghaṭana; vākyaghaṭana.)
こうぶんし 高分子 കുറഞ്ഞ മോളിക്യുലാർ തൂക്കമുള്ള ധാരാളം ആവർത്തിക ഏകകങ്ങളിൽ നിന്നോ കൂടുതൽ സംയുക്തകങ്ങളിൽനിന്നോ രൂപംകൊള്ളുന്ന വലിയ മോളിക്യൂളോടുകൂടിയ സംയുക്തം. (kuṟañña mōḷikyulār tūkkamuḷḷa dhārāḷaṃ āvarttika ēkakaṅṅaḷil ninnō kūṭutal saṃyuktakaṅṅaḷilninnō rūpaṃkoḷḷunna valiya mōḷikyūḷōṭukūṭiya saṃyuktaṃ.) ◇こうぶんしかがく 高分子化学 ഹൈപോളിമർ രസതന്ത്രശാസ്ത്രം. (haipōḷimar rasatantraśāstraṃ.) ◇こうぶんしかごうぶつ 高分子化合物 ഹൈമോളിക്യുലാർ കോംപൗണ്ട്. (haimōḷikyulār kōṃpauṇṭu.)
こうぶんしょ 公文書 ☞ 公文. ◇こうぶんしょぎぞう 公文書偽造 വ്യാജരേഖ ചമയ്ക്കൽ (ഔദ്യോഗിക). (vyājarēkha camaykkal

(audyōgika).) ◇こうぶんしょこうかいじょうれい 公文書公開条例 പൊതുവിവരനിയമം. (potuvivaraniyamaṃ.)

こうべ 頭 ശിരസ്സ്. (śirassu.) ～をあげる(たれる)തലയുയർത്തുക (താഴ്ത്തുക). (talayuyarttuka (tāḻttuka).)

こうへい 工兵 എഞ്ചിനീയർ; സാപ്പർ (മിലിട്ടറി എഞ്ചിനീയർ). (eñcinīyar; sāppar (miliṭṭaṟi eñcinīyar).) ◇こうへいたい 工兵隊 എഞ്ചിനീയർകോർ (സൈന്യത്തിലെ). (eñcinīyarkōr (sainyattile).)

こうへい 公平 നിഷ്പക്ഷത; നീതി; ന്യായം (niṣpakṣata; nīti; nyāyaṃ) ～な(に) നിഷ്പക്ഷമായ (മായി); നീതിപൂർവമായ (മായി); ന്യായമായ (മായി). (niṣpakṣamāya (māyi); nītipūrvamāya (māyi); nyāyamāya (māyi).)

こうへん 後編 ① (പുസ്തകത്തിൻറെ) രണ്ടാംഭാഗം. ((pustakattinṟe) raṇṭāṃbhāgaṃ.) ② (続編)തുടർച്ചയായ. (tuṭarccayāya.)

こうべん 抗弁 ① പ്രതിഷേധം; നിഷേധം. (pratiṣēdhaṃ; niṣēdhaṃ.) ② (被告の)വ്യവഹാരം. (vyavahāraṃ.) ～する പ്രതിഷേധിക്കുക; നിഷേധിക്കുക; സ്വയം പ്രതിരോധിക്കുക. (pratiṣēdhikkuka; niṣēdhikkuka; svayaṃ pratirōdhikkuka.)

ごうべん 合弁 ～の [植物] കൂട്ടായ (നിയന്ത്രണം); സസ്യശാസ്ത്രത്തിലെ "സിംപെറ്റലസ്"; "ഗാമോപെറ്റലസ്". (kūṭṭāya (niyantraṇaṃ); sasyaśāstrattile "simpeṟṟalasu"; "gāmōpeṟṟalasu".) ◇ごうべんがいしゃ 合弁会社 പങ്കുകമ്പനി. (paṅkukampani.) ◇ごうべんきぎょう(じぎょう)合弁企業(事業) കൂട്ടായസംരംഭം. (kūṭṭāyasaṃrambhaṃ.)

こうほ 候補 സ്ഥാനാർത്ഥിത്വം; സ്ഥാനാർത്ഥിയാവൽ. (sthānārtthitvaṃ; sthānārtthiyāval.) ～に立つ സ്ഥാനാർത്ഥിയായി നില്ക്കുക; തിരഞ്ഞെടുപ്പിന് നില്ക്കുക (പ്രസിഡണ്ട്); സ്ഥാനാർത്ഥിയായി നില്ക്കുക (പാർലമെന്റിലേക്ക്). (sthānārtthiyāyi nilkkuka; tiraññeṭuppinnu nilkkuka (prasiḍaṇṭu); sthānārtthiyāyi nilkkuka (pārlamenṟilēkku).) ◇こうほしゃ 候補者 സ്ഥാനാർത്ഥി. (sthānārtthi.) ◇こうほしゃめいぼ 候補者名簿 ടിക്കറ്റ്; സ്ഥാനാർത്ഥിപ്പട്ടിക. (ṭikkaṟṟu; sthānārtthippaṭṭika.) ◇こうほち 候補地 നിർദ്ദേശിക്കപ്പെട്ട സ്ഥാനം (സ്ഥാനാർത്ഥി). (nirddēśikkappeṭṭa sthānaṃ (sthānārtthi).)

こうぼ 公募 ～する(株式を);(寄付を);(小説などを). പൊതുജനസംഭാവന ക്ഷണിക്കുക. (potujanasaṃbhāvana kṣaṇikkuka.)

こうぼ 酵母 യീസ്റ്റ്; പുളിപ്പിക്കൽ. (yīsṟṟu; pulippikkal.) ◇こうぼきん 酵母菌 യീസ്റ്റിന്റെ അണുക്കൾ. (yīsṟṟinṟe aṇukkaḷ.)

こうほう 公法 പൊതുനിയമം. (potuniyamaṃ.) ◇こうほうがくしゃ 公法学者 പ്രസിദ്ധീകരണ വിദഗ്ധൻ. (prasiddhīkaraṇa vidagddhan.)

こうほう 公報 ഔദ്യോഗിക റിപ്പോർട്ട്. (audyōgika ṟippōrṭṭu.)

こうほう 広報 《*abbr.* PR》 പൊതുജനസമ്പർക്കം. (potujanasamparkkaṃ.) ◇こうほうか 広報課 പ്രസിദ്ധീകരണ വിഭാഗം. (prasiddhīkaraṇa vibhāgaṃ.) ◇こうほうかつどう 広報活動 പ്രസിദ്ധീകരണ പ്രവർത്തനങ്ങൾ. (prasiddhīkaraṇa pravarttanaṅṅaḷ.) ◇こうほうし 広報誌 പ്രസീദ്ധീകരണ മാസിക. (prasīddhīkaraṇa māsika.) ◇こうほうしゃ 広報車 വിളിച്ചുപറയുന്ന വാഹനം. (viḷiccupaṟayunna vāhanaṃ.)

こうほう 後方 പിൻവശം. (pinvaśaṃ.) ～に(うしろに[ഉശിരൊനി]). പിൻഭാഗത്ത്; പിന്നോട്ട്. (pinbhāgattu; pinnōṭṭu.) ◇こうほうきち 後方基地 പിൻതാവളം. (pintāvaḷaṃ.) ◇こうほうきんむ 後方勤務 പിൻനിരസേവനം. (pinnirasēvanaṃ.) ◇こうほうしえん 後方支援 പ്രവർത്തനത്തിന്നാവശ്യമായ സാധനസൗകര്യങ്ങൾ സംഘടിപ്പിക്കൽ. (pravarttanattinnāvaśyamāya sādhanasaukaryaṅṅaḷ saṃghaṭippikkal.)

こうほう 後報 പിന്നത്തെ റിപ്പോർട്ട്; കൂടുതൽ വിവരം. (pinnatte ṟippōrṭṭu; kūṭutal vivaraṃ.)

こうぼう 工房 സ്റ്റുഡിയോ; പ്രവർത്തിസ്ഥലം; കംപ്യൂട്ടർ സോഫ്റ്റ് വേറും മറ്റും രൂപപ്പെടുത്തുന്ന സ്ഥലം. (sṟruḍiyō; pravarttisthalaṃ; kampyūṭṭar sōphṟṟu vēṟum maṟṟuṃ rūpappeṭuttunna sthalaṃ.)

こうぼう 攻防 ആക്രമണവും പ്രതിരോധവും; കൊട്ടുക്കലും തടുക്കലും. (ākramaṇavuṃ pratirōdhavuṃ; koṭukkaluṃ taṭukkaluṃ.)

こうぼう 興亡 ഉയർച്ചയും താഴ്ചയും; പൊങ്ങലും താഴലും; സുഖദുഃഖങ്ങൾ. (uyarccayuṃ tāḻcayuṃ; poṅṅaluṃ tāḻaluṃ; sukhaduḥkhaṅṅaḷ.)

ごうほう 合法 നിയമവിധേയത്വം. (niyamavidhēyatvaṃ.) ～的な(に) നിയമാനുസൃതമായ (മായി). (niyamānusṛtamāya (māyi).) ～的手段で നിയമാനുസൃത മാർഗ്ഗങ്ങളിലൂടെ. (niyamānusṛta mārggaṅṅaḷilūṭe.) ～化する നിയമാനുസൃതമാക്കുക. (niyamānusṛtamākkuka.) ◇ごうほうせいふ 合法政府 നിയമാനുസൃത ഭരണകൂടം. (niyamānusṛta bharaṇakūṭaṃ.)

ごうほう 豪放 ～な വിശാലമനസ്കരായ. (viśālamanaskarāya.)

こうぼく 公僕 പൊതുസേവകൻ; സർക്കാരുദ്യോഗസ്ഥൻ. (potusēvakan; sarkkārudyōgasthan.)

こうぼく 坑木 ഖനിയിലെ തൂൺ. (khaniyile tūṇ.)

こうぼく 高木 ഉയർന്നുനില്ക്കുന്ന വൃക്ഷം. (uyarnnunilkkunna vṛkṣaṃ.)

こうほん 稿本 《*abbr.* MS》 കൈയെഴുത്ത് പ്രതി. (kaiyeḻuttu prati.)

こうま 小馬 ①(小形の)കൊച്ചുകുതിര (പോണി). (koccukutira (pōṇi).) ②(子馬)കുതിരക്കുട്ടി. (kutirakkuṭṭi.) ③(雄)ആൺകുതിരക്കുട്ടി. (āṇkutirakkuṭṭi.) ④(雌)പെൺകുതിരക്കുട്ടി. (peṇkutirakkuṭṭi.)

こうまい 高邁 ～な മഹത്തായ; സംസ്കാരസമ്പന്നമായ. (mahattāya; saṃskārasampannamāya.)

こうまく 硬膜 "പാക്കിമെനിംഗ്സ്"; കട്ടിയുള്ള തൊലി; കട്ടിയുള്ള തനുസ്തരം. ("pākkimeniṃgsu"; kaṭṭiyuḷḷa toli; kaṭṭiyuḷḷa tanustaraṃ.)

こうまん 高慢 അഹംഭാവം; ധിക്കാരം. (ahaṃbhāvaṃ; dhikkāraṃ.) ～な അഹംഭാവിയായ; ധിക്കാരിയായ. (ahaṃbhāviyāya; dhikkāriyāya.)

ごうまん 傲慢 ～な ധിക്കാരിയായ; അഹംഭാവിയായ. (dhikkāriyāya; ahaṃbhāviyāya.)

こうみゃく 鉱脈 ① ധാതുപാളി; അയിരിന്റെ പാട. (dhātupāḷi; ayirinṟe pāṭa.) ②(鉱床)അയിർനിക്ഷേപം. (ayirnikṣēpaṃ.)

こうみょう 功名 സ്തുത്യർഹമായ നേട്ടങ്ങൾ; മഹത്തായ സേവനം (stutyarhamāya nēṭṭaṅṅaḷ; mahattāya sēvanaṃ) ～を立てる സ്തുത്യർഹമായ നേട്ടങ്ങൾക്ക് അംഗീകാരം ലഭിയ്ക്കുക. (stutyarhamāya nēṭṭaṅṅaḷkku aṃgīkāraṃ labhiykkuka.) ◇こうみょうしん 功名心 ഉത്കർഷേച്ഛ. (utkarṣēccha.)

こうみょう 光明 ① പ്രകാശം. (prakāśaṃ.) ②(後光)പ്രഭാവലയം. (prabhāvalayaṃ.) ③(希望)ആശാകിരണം. (āśākiraṇaṃ.)

こうみょう 巧妙 ～な(に) വിദഗ്ധമായ (മായി); കരവിരുതുള്ള 《തോടെ》. (vidagddhamāya (māyi); karaviruтuḷḷa 《tōṭe》.)

こうみん 公民 പൗരൻ. (pauran.) ◇こうみんかん 公民館 പൊതുഹാൾ. (potuhāḷ.) ◇こうみんけん 公民権 പൗരാവകാശം; പൗരത്വം. (paurāvakāśaṃ; pauratvaṃ.) ◇こうみんけんうんどう 公民権運動 പൗരാവകാശങ്ങൾ നേടാനുള്ള പ്രസ്ഥാനം (പ്രക്ഷോഭം). (paurāvakāśaṅṅaḷ nēṭānuḷḷa prasthānaṃ (prakṣōbhaṃ).)

こうむ 工務 നിർമ്മാണപ്രവർത്തനങ്ങൾ. (nirmmāṇapravarttanaṅṅaḷ.) ◇こうむしょ 工務所 എഞ്ചിനീയറിംഗ് കമ്പനി. (eñcinīyariṃgu kampani.) ◇こうむてん 工務店 നിർമ്മാണകരാറുകാരന്റെ ആപ്പീസ്. (nirmmāṇakarāṟukāranṟe āppīsu.)

こうむ 公務 ഔദ്യോഗിക കൃത്യങ്ങൾ. (audyōgika kṛtyaṅṅaḷ.) ◇こうむいん 公務員 സർക്കാർ ആപ്പീസർ. (sarkkār āppīsar.) ◇こうむし

っこうぼうがい 公務執行妨害 ഔദ്യോഗിക കൃത്യം തടസ്സപ്പെടുത്തൽ. (audyōgika kṛtyaṃ taṭassappeṭuttal.) ◇こっか(ちほう)こうむいんほう 国家(地方)公務員法 ദേശീയ(പ്രാദേശിക) പൊതുസേവന നിയമം. (dēśīya(prādēśika) potusēvana niyamaṃ.)

こうむ 校務 വിദ്യാലയകാര്യങ്ങൾ. (vidyālayakāryaṅṅaḷ.)

こうむる 被る 被らす不興を～(ഒരാളുടെ നീരസത്തിന്ന്) പാത്രമാവുക; ഏറ്റുവാങ്ങുക. ((orāḷuṭe nīrasattinnu) pātramāvuka; ēṟṟuvāṅṅuka.)

- ごうめ - 合目 一(八)～(ഫുജി പർവതത്തിൻറെ ഒന്നാമത്തെ (എട്ടാമത്തെ》 സ്റ്റേഷൻ. ((phuji parvatattinṟe onnāmatte (eṭṭāmatte》 sṟṟēṣan.)

こうめい 高名 കീർത്തി; പ്രശസ്തി. (kīrtti; praśasti.) ～な പേരെടുത്ത. (pēreṭutta.)

こうめい 公明 ന്യായം; നിഷ്പക്ഷത. (nyāyaṃ; niṣpakṣata.) ◇こうめいせいだいな(に) 公明正大な(に) നിഷ്പക്ഷമായ(യി); ന്യായമായ(യി). (niṣpakṣamāya(yi); nyāyamāya(yi).) ◇こうめいせいだいにやる 公明正大にやる ന്യായമായി ചെയ്യുക. (nyāyamāyi ceyyuka.) ◇こうめいせんきょ 公明選挙 നീതിപൂർവകമായ തിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (nītipūrvakamāya tiraññeṭuppu.)

こうめいとう 公明党 കോമെയിത്തോ പാർട്ടി (ക്ലീൻസർക്കാർ പാർട്ടി). (kōmeyittō pārṭṭi (klīnsarkkār pārṭṭi).)

ごうめいがいしゃ 合名会社 ലിമിറ്റഡല്ലാത്ത കമ്പനി. (limiṟṟaḍallātta kampani.)

こうもく 項目 ① തലവാചകം; സംഗതി. (talavācakaṃ; saṃgati.) ②(条項)ഖണ്ഡിക. (khaṇḍika.)

コウモリ 蝙蝠 ZOOL കടവാതിൽ. (kaṭavātil.)

こうもりがさ こうもり傘 കടവാതിൽക്കുട (മടക്കുന്ന കുട). (kaṭavātilkkuṭa (maṭakkunna kuṭa).)

こうもん 肛門 മൂലദ്വാരം; ഗുദം. (mūladvāraṃ; gudaṃ.) ◇こうもんびょう 肛門病 മൂലവ്യാധി. (mūlavyādhi.) ◇じんこうこうもん 人工肛門 കൃത്രിമ മലദ്വാരം. (kṛtrima maladvāraṃ.)

こうもん 校門 വിദ്യാലയപടിവാതിൽ. (vidyālayapaṭivātil.)

こうもん 閘門 പൂട്ടിയിട്ട പടിവാതിൽ. (pūṭṭiyiṭṭa paṭivātil.)

ごうもん 拷問 ～する പീഡിപ്പിക്കുക; ദണ്ഡിപ്പിക്കുക; മർദ്ദിക്കുക. (pīḍippikkuka; daṇḍippikkuka; marddikkuka.)

こうや 広野 വിശാലമായ മൈതാനം (വയൽ). (viśālamāya maitānaṃ (vayal).)

こうや 荒野 വിജനത; വന്യത. (vijanata; vanyata.)

こうや 紺屋 ☞ 紺野(こんや).

こうやく 膏薬 ① പ്ലാസ്റ്റർ (തേയ്ക്കുന്ന). (plāsṟṟar (tēyukkunna).) ②(軟膏)ലേപനം; കുഴമ്പ്. (lēpanaṃ; kuḻampu.)

こうやく 口約 വാഗ്ദത്തം. (vāgdattaṃ.) ～する വാക്കാൽ ഉറപ്പുകൊടുക്കുക. (vākkāl uṟappukoṭukkuka.)

こうやく 公約 ① പരസ്യപ്രതിജ്ഞ. (parasyapratijña.) ②(選挙の)തിരഞ്ഞെടുപ്പു സമയത്തെ വാഗ്ദത്തം. (tiraññeṭuppu samayatte vāgdattaṃ.) ～する പരസ്യമായി പ്രതിജ്ഞചെയ്യുക. (parasyamāyi pratijñaceyyuka.) ◇こうやくいはん 公約違反 വാഗ്ദത്തലംഘനം. (vāgdattalaṃghanaṃ.)

こうやくすう 公約数 കോമൺ ഡിവൈസർ (ഗണിതം). (kōmaṇ ḍivaisar (gaṇitaṃ).) ◇さいだいこうやくすう 最大公約数《*abbr.* GCD, g.c.d.》 ഗ്രേറ്റസ്റ്റ് കോമൺഡിവൈസർ (ജി.സി.ഡി.). (grēṟṟasṟṟu kōmaṇḍivaisar (ji.si.ḍi.).)

こうゆ 香油 സുഗന്ധതൈലം. (sugandhatailaṃ.)

こうゆ 鉱油 ധാതുകലർന്ന തൈലം. (dhātukalarnna tailaṃ.)

こうゆう 公有 ～の പൊതുവായ. (potuvāya.) ◇こうゆうざいさん 公有財産 പൊതുമുതൽ. (potumutal.) ◇こうゆうち 公有地 സർക്കാർഭൂമി. (sarkkārbhūmi.)

こうゆう 交友 കൂട്ടുകാരൻ; സുഹൃത്ത്. (kūṭṭukāran; suhṛttu.) ◇こうゆうかんけい 交友関係 അടുത്തിടപെടുന്നവർ. (aṭuttiṭapeṭunnavar.)

こうゆう 校友 ① വിദ്യാലയ കൂട്ടുകാർ. (vidyālaya kūṭṭukār.) ②(同窓会)പൂർവവിദ്യാർത്ഥി. (pūrvavidyārtthi.) ③(女)പൂർവവിദ്യാർത്ഥിനി. (pūrvavidyārtthini.) ◇こうゆうかい 校友会 ① പൂർവവിദ്യാർത്ഥി സംഘടന. (pūrvavidyārtthi saṃghaṭana.) ②(在校生)വിദ്യാർത്ഥി സംഘടന. (vidyārtthi saṃghaṭana.) ◇こうゆうかいし 校友会誌 പൂർവവിദ്യാർത്ഥി സംഘടനാ പ്രസിദ്ധീകരണം. (pūrvavidyārtthi saṃghaṭanā prasiddhīkaraṇaṃ.)

ごうゆう 豪遊 ～する ആർത്തുല്ലസിച്ചാഹ്ലാദിക്കുക. (ārttullasiccāhlādikkuka.)

こうよう 公用 ～(で)ഔദ്യോഗികകാര്യങ്ങൾക്കായി. (audyōgikakāryaṅṅaḷkkāyi.) ◇こうようご 公用語 ഔദ്യോഗിക ഭാഷ. (audyōgika bhāṣa.)

こうよう 効用 ഉപയോഗം; ആവശ്യം; ഫലം. (upayōgaṃ; āvaśyaṃ; phalaṃ.) ～がある ഉപയോഗപ്രദമായ; ഫലപ്രദമായ. (upayōgapradamāya; phalapradamāya.)

こうよう 高揚
～する ഉയർത്തുക; ഉദ്ധരിക്കുക (uyarttuka; uddharikkuka) 精神の～ ആത്മീയ ഉദ്ധാരണം. (ātmiya uddhāraṇaṃ.)

こうよう 紅葉、黄葉 ചുവന്ന (മഞ്ഞ) ഇലകൾ. (cuvanna (mañña) ilakaḷ.) ～する ചുവക്കുക; മഞ്ഞയാവുക. (cuvakkuka; maññayāvuka.)

こうようじゅ 広葉樹 വിസ്താരമുള്ള ഇലകളോടുകൂടിയ വൃക്ഷങ്ങൾ. (vistāramuḷḷa ilakaḷōṭukūṭiya vṛkṣaṅṅaḷ.)

ごうよく 強欲 ～な അത്യാഗ്രഹമുള്ള; ദുരാഗ്രഹിയായ. (atyāgrahamuḷḷa; durāgrahiyāya.)

こうら 甲羅 കക്കത്തോട്. (kakkattōṭu.) ～を干す വെയിലു് കായുക. (veyilu kāyuka.) ～を経た തഴമ്പിച്ച (തൊഴിലാളി; പ്രവർത്തകൻ). (taḻampicca (toḻilāḷi; pravarttakan).)

こうらく 行楽 ഉല്ലാസയാത്ര. (ullāsayātra.) ◇こうらくきゃく(ち)行楽客(地) ഉല്ലാസയാത്രക്കാരൻ (യാത്രാകേന്ദ്രം). (ullāsayātrakkāran (yātrākēndraṃ).) ◇こうらくシーズン 行楽シーズン ഉല്ലാസയാത്രക്കാലം. (ullāsayātrakkālaṃ.) ◇こうらくびより 行楽日和 ഉല്ലാസയാത്രയ്ക്കു പറ്റിയ കാലാവസ്ഥ. (ullāsayātraykku paṟṟiya kālāvastha.)

こうらん 高覧 അങ്ങയുടെ പരിശോധന. (aṅṅayuṭe pariśōdhana.) 御～を乞う *☞ 高評.

こうり 小売 ചില്ലറ വില്പന. (cillaṟa vilpana.) ～をする ചില്ലറയായി വില്ക്കുക. (cillaṟayāyi vilkkuka.)

(メーカーきぼうの)こうりかかく (メーカー希望の)小売価格 നിർമ്മാതാവ് ഉദ്ദേശിക്കുന്ന ചില്ലറ വില്പനവില. (nirmmātāvu uddēśikkunna cillaṟa vilpanavila.)

こうりしょうにん 小売商人 ചില്ലറ വില്പനക്കാരൻ. (cillaṟa vilpanakkāran.)

こうりてん 小売店 ചില്ലറ വില്പനക്കട; ചില്ലറ വില്പന ഷോപ്പ്. (cillaṟa vilpanakkaṭa; cillaṟa vilpana ṣōppu.)

こうり 公理 സ്വയംസിദ്ധ തത്ത്വം; വിശ്വാസപ്രമാണം. (svayaṃsiddha tattvaṃ; viśvāsapramāṇaṃ.)

こうり 功利 വിനിമയം; ഉപയോഗം. (vinimayaṃ; upayōgaṃ.) ～的 പ്രയോജനപ്രദമായ. (prayōjanapradamāya.)

こうりしゅぎ 功利主義 യൂട്ടിലിറ്റേറിയനിസം (സുഖമാത്ര പ്രയോജനാചാരവാദം). (yūṭṭiliṟṟēriyanisaṃ (sukhamātra prayōjanācāravādaṃ).)

こうり 行李 ① കൈപ്പെട്ടി. (kaippeṭṭi.) ② （荷物）ബാഗേജ്; ലഗ്ഗേജ്. (bāgēj; laggēj.)

こうり 高利 ഉയർന്ന പലിശനിരക്ക്. (uyarnna paliśanirakk.)

こうりがし 高利貸 ①（業）അന്യായപ്പലിശ വസൂലാക്കുക. (anyāyappaliśa vasūlākkuka.) ② （人）അന്യായപ്പലിശ വാങ്ങുന്ന ആൾ. ബ്ലേഡ് കംപനിക്കാരൻ. (anyāyappaliśa vāṅṅunna āḷ. blēḍ kampanikkāran.)

ごうり 合理 യുക്തി. (yukti.) ～的（に）യുക്തിസഹമായ (മായി). (yuktisahamāya (māyi).) ～化（する）പാഴ്ച്ചിലവുകൾ മാറ്റി ഭദ്രമാക്കുക. (pālcilavukaḷ mārri bhadramākkuka.) 経営の～化 നിയന്ത്രണം (ഭരണം)യുക്തിസഹമാക്കൽ. (niyantraṇam (bharaṇam)yuktisahamākkal.)

ごうりしゅぎ 合理主義 യുക്തിവാദം. (yuktivādaṃ.)

ごうりき 剛力,強力 ①（力）വൻ ശാരീരികശക്തി. (van śārīrikaśakti.) ② (പർവ്വതാരോഹക) വഴികാട്ടി. ((parvvatārōhaka) vaḻikāṭṭi.)

こうりつ 公立 ～の（道府県立）;（都立）;（市立）. സംസ്ഥാനത്തിന്റെ; മുനിസിപ്പാലിറ്റിയുടെ; പൊതുവായ. (saṃsthānattinre; munisippālirriyuṭe; potuvāya.)

こうりつ 効率 പ്രവർത്തനശേഷി (വർദ്ധിപ്പിക്കുക). (pravarttanaśēṣi (varddhippikkuka).)

こうりつ 高率 ഉയർന്നതോത്. (uyarnnatōt.) ～の利子 ഉയർന്ന (പലിശനിരക്ക്). (uyarnna (paliśanirakk).)

こうりゃく 攻略 പിടിച്ചെടുക്കൽ; കീഴ്പ്പെടുത്തൽ (piṭicceṭukkal; kīḻppeṭuttal) ～する പിടിച്ചെടുക്കുക; കീഴ്പ്പെടുത്തുക. (piṭicceṭukkuka; kīḻppeṭuttuka.)

コウリャン 高粱 BOT കവൊലിയങ്ങ് സസ്യം (മദ്യനിർമ്മാണത്തിൽ). (kavoliyaṅṅ sasyaṃ (madyanirmmāṇattil).)

こうりゅう 交流 ①(സാംസ്കാരിക) വിനിമയം. ((sāṃskārika) vinimayaṃ.) ② ELEC《*abbr.* AC》ആൾറ്റർനേറ്റിംഗ് വൈദ്യുതപ്രവാഹം. (ālrrarnērrimg vaidyutapravāhaṃ.) ◇こうりゅうはつでんき 交流発電機 ആൾറ്റർനേറ്റിംഗ് കറന്റ് ഡൈനാമോ. (ālrrarnērrimg karanr ḍaināmō.) ◇じんじこうりゅう 人事交流 ജോലിക്കാരെ പരസ്പരം സ്ഥാനം മാറ്റൽ. (jōlikkāre parasparaṃ sthānaṃ mārral.)

こうりゅう 拘留 തടഞ്ഞുവയ്ക്കൽ; കസ്റ്റടിയിലെടുക്കൽ. (taṭaññuvaykkal; kasrraṭiyileṭukkal.) ～する കസ്റ്റടിയിലെടുക്കുക; ലോക്കപ്പിലാക്കുക. (kasrraṭiyileṭukkuka; lōkkappilākkuka.) ～中 കസ്റ്റഡിലായിരിക്കുക. (kasrraḍilāyirikkuka.) ◇こうりゅうじょう（しょ）拘留状（所）അറസ്റ്റ് വാറന്റ് (ലോക്കപ്പ്). (arasrr vāranr (lōkkapp).)

こうりゅう 興隆 ഉത്കർഷം. (utkarṣaṃ.) ～する അഭിവൃദ്ധിപ്പെടുക. (abhivṛddhippeṭuka.)

ごうりゅう 合流 കൂടിച്ചേർന്നുള്ള ഒഴുക്ക്; നദീസംഗമം. (kūṭiccērnnuḷḷa oḻukk; nadīsaṃgamaṃ.) ～する കൂടിച്ചേരുക. (kūṭiccēruka.) ◇ごうりゅうてん（ち）合流点（地） രണ്ടു നദികൾ കൂടിച്ചേരുന്നിടം. (raṇṭu nadikaḷ kūṭiccērunniṭaṃ.)

こうりょ 考慮 -അവലോകനം ചെയ്യൽ;; ശ്രദ്ധാപൂർവം പരിശോധിക്കൽ;. (-avalōkanaṃ ceyyal;; śraddhāpūrvaṃ pariśōdhikkal;.) ～する പരിഗണിക്കുക . (parigaṇikkuka .) ～しない പരിഗണിക്കാതിരിക്കുക. (parigaṇikkātirikkuka.) …を～に入れる（入れない）...കണക്കിലെടുക്കുക (-എടുക്കാതിരിക്കുക). പരിഗണിക്കുക (പരിഗണനയിൽ നിന്നും ഒഴിവാക്കുക) (...kaṇakkileṭukkuka (-eṭukkātirikkuka). parigaṇikkuka (parigaṇanayil ninnuṃ oḻivākkuka)) ～中だ［事が主語 (സംഗതി) പരിഗണനയിലായിരിക്കുക. ((saṃgati) parigaṇanayilāyirikkuka.) 十分～した上で -അർഹിക്കുന്ന പരിഗണനയ്ക്കു ശേഷം. (-arhikkunna parigaṇanaykk śēṣaṃ.)

こうりょう 香料 ①（食物の）സുഗന്ധവ്യഞ്ജനങ്ങൾ. (sugandhavyañjanaṅṅaḷ.) ②（化粧品など）സുഗന്ധവസ്തുക്കൾ. (sugandhavastukkaḷ.)

こうりょう 校了 《符号》ശരിയാക്കൽ. (śariyākkal.) ～にする “ഓക്കെ”യാക്കൽ; (പ്രൂഫ്റീഡിംഗ്) മുഴുവനാക്കൽ. (“ōkke”yākkal; (prūphrīḍimg) muḻuvanākkal.)

こうりょう 綱領 ① പൊതുതത്ത്വങ്ങൾ. (potutattvaṅṅaḷ.) ②（政党の）വേദി. (vēdi.)

こうりょう 荒涼 ～とした വിജനമായ; മ്ലാനമായ. (vijanamāya; mlānamāya.)

こうりょく 効力 ഫലം; ഗുണം; മൂല്യം. (phalaṃ; guṇaṃ; mūlyaṃ.) ～のある（ない）ഫലപ്രദമായ (ഫലസിദ്ധിയില്ലാത്ത); ഗുണമുള്ള (ഗുണമില്ലാത്ത); വിലയുള്ള (വിലയില്ലാത്ത) (phalapradamāya (phalasiddhiyillātta); guṇamuḷḷa (guṇamillātta); vilayuḷḷa (vilayillātta)) ～を生じる പ്രാബല്യത്തിൽ വരിക. (prābalyattil varika.) ～を失う ഫലം നഷ്ടപ്പെട്ടുപോവുക; നിർ വീര്യമായിത്തീരുക. (phalaṃ naṣṭappeṭṭupōvuka; nir vīryamāyittīruka.)

ごうりょく 合力 PHYS തത്ഫലമായുണ്ടാകുന്ന ശക്തി; (ബെയ്സ്ബാൾകളി). (tatphalamāyuṇṭākunna śakti; (beysbāḷkaḷi).)

こうりん 降臨 ആഗമനം; ആവിർഭാവം. (āgamanaṃ; āvirbhāvaṃ.) ～する ഇറങ്ങിവരിക. (iraṅṅivarika.) ◇こうりんせつ 降臨節 ക്രിസ്തുവിന്റെ ആദ്യാഗമനം. (kristuvinre ādyāgamanaṃ.)

こうりん 光輪 പ്രഭാവലയം; പരിവേഷം. (prabhāvalayaṃ; parivēṣaṃ.)

こうりん 後輪 പിൻചക്രം. (pincakraṃ.) ◇こうりんくどう 後輪駆動 പിൻചക്ര ഡ്രൈവ്. (pincakra ḍraiv.)

こうるさい 小うるさい തിരക്കുകൂട്ടുന്ന; ബഹളംകൂട്ടുന്ന. (tirakkukūṭṭunna; bahaḷaṃkūṭṭunna.)

こうれい 好例 ഉത്തമോദാഹരണം; നല്ല മാതൃക. (uttamōdāharaṇaṃ; nalla mātṛka.)

こうれい 恒例 പണ്ടുപണ്ടേയുള്ള ആചാരം; സാധാരണ പതിവ്. (paṇṭupaṇṭēyuḷḷa ācāraṃ; sādhāraṇa pativ.) ～の പതിവുള്ള. (pativuḷḷa.) ～により സാധാരണ പതിവുപോലെ. (sādhāraṇa pativupōle.)

こうれい 高齢 വാർദ്ധക്യം (ബാധിക്കുക). (vārddhakyaṃ (bādhikkuka).) ～の പ്രായം കൂടിയ; പ്രായംചെന്ന. (prāyaṃ kūṭiya; prāyaṃcenna.) ～で死ぬ പ്രായാധിക്യത്താൽ മരിക്കുക. (prāyādhikyattāl marikkuka.) ◇こうれいかしゃかい 高齢化社会 അധികവും വാർദ്ധക്യം പ്രാപിച്ചവരടങ്ങുന്ന സമൂഹം. (adhikavuṃ vārddhakyaṃ prāpiccavaraṭaṅṅunna samūhaṃ.) ◇こうれいしゃ 高齢者 ① വാർദ്ധക്യം ബാധിച്ച ആൾ. (vārddhakyaṃ bādhicca āḷ.) ② ［総称］വൃദ്ധജനം. (vṛddhajanaṃ.) ◇こうれいしゃせたい 高齢者世帯 വൃദ്ധജനങ്ങളടങ്ങിയ കുടുംബം. (vṛddhajanaṅṅaḷaṭaṅṅiya kuṭumbaṃ.) ◇こうれいしゃドライバー 高齢者ドライバー പ്രായംചെന്ന ഡ്രൈവർ. (prāyaṃcenna ḍraivar.) ◇こうれいしゃようじゅうたく 高齢者用住宅 വൃദ്ധജനങ്ങൾക്കായി രൂപകല്പന ചെയ്യപ്പെട്ട വീട്. (vṛddhajanaṅṅaḷkkāyi rūpakalpana ceyyappeṭṭa vīṭ.) ◇こうれいしゅっさん 高齢出産 പ്രായം കൂടി ഗർഭം ധരിക്കൽ. (prāyaṃ kūṭi garbhaṃ dharikkal.)

ごうれい 号令 ～をかける കല്പിക്കുക; ഉറക്കെ ആജ്ഞാപിക്കുക. (kalpikkuka; urakke ājñāpikkuka.)

こうれつ 後列 പിൻമുറ; പിൻനിര. (pinmura; pinnira.)

こうレベル 高レベル ～の ഉയർന്ന ലവലിലുള്ള. (uyarnna lavaliluḷḷa.)

こうろ 行路 മാർഗ്ഗം; ഗതാഗത മാർഗ്ഗം. (mārggaṃ; gatāgata mārggaṃ.) ◇こうろびょうしゃ 行路病者 ഔദാര്യം പറ്റുന്ന രോഗി. (audāryaṃ parrunna rōgi.) ◇じんせいこうろ 人生行路 ജീവിതയാത്ര. (jīvitayātra.)

こうろ 香炉 ① ധൂപക്കുറ്റി. (dhūpakkurri.) ②（つり香炉）ധൂപക്കുറ്റി; ധൂപകലശം. (dhūpakkurri; dhūpakalaśaṃ.)

こうろ 航路 മാർഗ്ഗം; (കപ്പലിന്റെ) സഞ്ചാരവഴി. (mārggaṃ; (kappalinṟe) sañcāravaḻi.) 欧州〜の船 യൂറോപ്യൻ യാത്രയിലുള്ള കപ്പൽ (ലൈനർ). (yūṟōpyan yātrayilul̥la kappal (lainar).) ◇こうろひょうしき 航路標識 ദീപസ്തംഭം. (dīpastaṃbhaṃ.) ◇アメリカこうろせん アメリカ航路船 അമേരിക്കൻ ലൈനർ. (amērikkan lainar.) ◇(ふ)ていきこうろ (不)定期航路 പതിവായി ഉള്ള (ഇല്ലാത്ത) ലൈനർ സർവീസ്. (pativāyi ul̥la (illātta) lainar sarvīsŭ.)

こうろう 功労 സേവനം; യോഗ്യത. (sēvanaṃ; yōgyata.) 〜のある സ്തുത്യർഹമായ (സേവനം). (stutyarhamāya (sēvanaṃ).) ◇こうろうしゃ 功労者 സ്തുത്യർഹസേവനം നിർവഹിച്ച വ്യക്തി. (stutyarhasēvanaṃ nirvahicca vyakti.)

こうろん 口論 തർക്കം. (tarkkaṃ.) 〜する തർക്കിക്കുക. (tarkkikkuka.)

こうろん 公論 പൊതുജനാഭിപ്രായം. (potujanābhiprāyaṃ.)

こうろんおつばく 甲論乙駁 അനുകൂലിക്കേണ്ടതും എതിർക്കേണ്ടതും. (anukūlikkēṇṭatuṃ etirkkēṇṭatuṃ.) 〜する അനുകൂലിച്ചും എതിർത്തും വാദിക്കുക. (anukūliccuṃ etirttuṃ vādikkuka.)

こうわ 講和 സമാധാനം. (samādhānaṃ.) 〜する (を締結する) സമാധാനത്തിലാവുക. (samādhānattilāvuka.) ◇こうわじょうやく(かいぎ)講和条約(会議) സമാധാന ഉടമ്പടി (സമ്മേളനം). (samādhāna uṭampaṭi (sammēl̥anaṃ).)

こうわ 講話 പ്രഭാഷണം. (prabhāṣaṇaṃ.)

こうわん 港湾 തുറമുഖങ്ങൾ. (tuṟamukhaṅṅal̥.) ◇こうわんしせつ 港湾施設 തുറമുഖത്തെ സൗകര്യങ്ങൾ. (tuṟamukhatte saukaryaṅṅal̥.) ◇こうわんろうどうしゃ 港湾労働者 തുറമുഖത്തൊഴിലാളികൾ; "ലോങ്ങ്ഷോർമാൻ". (tuṟamukhattoḻilāl̥ikal̥; "lōṅṅṣōrmān".)

こえ 声 ① ശബ്ദം; ഒച്ച; കരച്ചിൽ. (śabdaṃ; occa; karaccil.) ② (鳥・虫の)സ്വരം. (svaraṃ.) 〜の届く(届かない)所に ഒച്ച കേൾക്കാവുന്ന (കേൾക്കാനാവാത്ത) പരിധിക്കുള്ളിൽ. (occa kēl̥kkāvunna (kēl̥kkānāvātta) paridhikkul̥l̥il.) すき通った〜 വ്യക്തമായ ശബ്ദം. (vyaktamāya śabdaṃ.) 〜がかれる ശബ്ദം പരുക്കനാവുക. (śabdaṃ parukkanāvuka.) 〜を荒げる പരുക്കനായി സംസാരിക്കുക. (parukkanāyi saṃsārikkuka.) 〜をかぎりに തൊണ്ടപൊട്ടുമാറ് ഒച്ചയെടുത്തുകൊണ്ട്. (toṇṭapoṭṭumāṟŭ occayeṭuttukoṇṭŭ.) 〜を掛ける ഉച്ചത്തിൽ വിളിക്കുക. (uccattil vil̥ikkuka.) 〜なき〜 നിശ്ശബ്ദമായ ശബ്ദം. (niśśabdamāya śabdaṃ.)

こえ 肥 ① വളം. (val̥aṃ.) ② (人糞(ぷん))മലം. (malaṃ.) 〜をやる വളമിടുക. (val̥amiṭuka.)

こえだめ 肥溜め എച്ചിൽക്കുഴി; ഓടവെള്ളക്കുഴി. (eccilkkuḻi; ōṭavel̥l̥akkuḻi.)

ごえい 護衛 〜(する) സംരക്ഷിക്കുക; അകമ്പടിസേവിക്കുക. (saṃrakṣikkuka; akampaṭisēvikkuka.)

ごえいかん 護衛艦 അകമ്പടിക്കപ്പൽ. (akampaṭikkappal.)

ごえいへい 護衛兵 അംഗരക്ഷകൻ; അകമ്പടി. (aṃgarakṣakan; akampaṭi.)

ごえいか 御詠歌 തീർത്ഥാടനകീർത്തനം. (tīrtthāṭanakīrttanaṃ.)

こえがわり 声変り 〜する തൊണ്ടയിടറുക. (toṇṭayiṭaṟuka.)

こえだ 小枝 ① ചുള്ളിക്കമ്പ്. (cul̥l̥ikkampŭ.) ② (花枝)പൂങ്കൊമ്പ്. (pūṅkompŭ.)

ごえつどうしゅう 呉越同舟 ഒരേ വള്ളത്തിൽപ്പെട്ടുപോയ ശത്രുക്കൾ. (orē val̥l̥attilppeṭṭupōya śatrukkal̥.)

こえる 肥える ① തടിച്ചുവരിക; കൊഴുപ്പ് കൂടുക. (taṭiccuvarika; koḻuppŭ kūṭuka.) 10 ポンド〜 പത്തു പൗണ്ട് തൂക്കംകൂടുക. (pattu pauṇṭŭ tūkkaṃkūṭuka.) 肥えた(土地[തൊച്ചി]が[ഗ]). കൊഴുത്ത; തടിച്ച; വളക്കൂറുള്ള (മണ്ണ്) (koḻutta; taṭicca; val̥akkūṟul̥l̥a (maṇṇŭ)) 耳(目)が肥えている ചെവി (കണ്ണ്) പരിചയ സംപന്നമായിരിക്കുക. (cevi (kaṇṇu) paricaya saṃpannamāyirikkuka.) ② (土地が)(മണ്ണ്) വളക്കൂറ് കൂടുക. ((maṇṇŭ) val̥akkūṟŭ kūṭuka.)

こえる 越える ☞ 越す.

こおう 呼応

〜する സഹകരിക്കുക; ഒത്തുപിടിയ്ക്കുക; (sahakarikkuka; ottupiṭiykkuka;) …と〜して .....നുമായി സഹകരിച്ച്;...... ൻറെ ആവശ്യപ്രകാരം. (....numāyi sahakariccŭ;...... nṟe āvaśyaprakāraṃ.)

ゴーカート (ഉല്ലാസകേന്ദ്രങ്ങളിലും മറ്റും കാണുന്ന) ഗോകാർട്ട്; കൊച്ചുകാറുകൾ. ((ullāsakēndraṅṅal̥iluṃ maṟṟuṃ kāṇunna) gōkārṭṭŭ; koccukāṟukal̥.)

コーカソイド മനുഷ്യവർഗ്ഗത്തിലെ കൊക്കെഷ്യൻ വിഭാഗത്തിൽപ്പെട്ടവർ (വെള്ളക്കാർ). (manuṣyavarggattile kokkeṣyan vibhāgattilppeṭṭavar (vel̥l̥akkār).)

コーキング വിള്ളലടയ്ക്കുക; ജലനിബദ്ധമാക്കുക. (vil̥l̥alaṭaykkuka; jalanibaddhamākkuka.)

コークス കോക്ക്; ചുട്ട കൽക്കരി. (kōkkŭ; cuṭṭa kalkkari.)

ゴーグル ഗോഗ്ൾസ് (കണ്ണട). (gōglsŭ (kaṇṇaṭa).)

ゴーサイン ഗോ അടയാളം; പച്ചക്കൊടി. (gō aṭayāl̥aṃ; paccakkoṭi.)

ゴージャス ഗോർജസ്; ആഡംബരം നിറഞ്ഞ. (gōrjasŭ; āḍaṃbaraṃ niṟañña.)

コース കോഴ്സ്. (kōḻsŭ.) ◇コース(競走などの) (ഓട്ടമത്സരത്തിലെ) മാർഗ്ഗം. ((ōṭṭamatsarattile) mārggaṃ.) 〜を回る(ゴルフで[ഗൊരുഫുദെ]). (ഗോൾഫ്) ഒരു റൗണ്ട് കളിക്കുക. ((gōlphŭ) oru ṟauṇṭŭ kal̥ikkuka.) ◇6 品のコース料理 (6 しなのコースりょうり) സിക്സ് കോഴ്സ് ഡിന്നർ. (siksŭ kōḻsŭ ḍinnar.) ◇いがくぶしんがくコース 医学部進学コース പ്രി മെഡിക്കൽ കോഴ്സ്. (pri meḍikkal kōḻsŭ.)

コースター കരയോടടുപ്പിച്ച് യാത്ര ചെയ്യുന്ന കപ്പൽ; കോസ്റ്റർ. (karayōṭaṭuppiccŭ yātra ceyyunna kappal; kōsṟṟar.)

ゴースト പ്രേതം; ഭൂതം; ഗോസ്റ്റ്. (prētaṃ; bhūtaṃ; gōsṟṟŭ.)

ゴーストタウン പ്രേതനഗരം; ഗോസ്റ്റ് ടൗൺ. (prētanagaraṃ; gōsṟṟŭ ṭauṇ.)

ゴーストライター ഗോസ്റ്റ് റൈറ്റർ. (gōsṟṟŭ ṟaiṟṟar.)

ゴーストップ ട്രാഫിക് സിഗ്നൽ. (ṭrāphikŭ signal.)

コーチ കോച്ച്. (kōccŭ.) 〜する കോച്ച് ചെയ്യുക. (പരിശീലിപ്പിക്കുക). (kōccŭ ceyyuka. (pariśīlippikkuka).)

コーチャー കോച്ചർ (പരിശീലകൻ). (kōccar (pariśīlakan).)

コーチャーズボックス BASEBALL ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിലെ കോച്ചിന്റെ ബോക്സ് (ഇരിപ്പിടം). (beysbāl̥ kal̥iyile kōccinṟe bōksŭ (irippiṭaṃ).)

コーチン [鶏] കൊച്ചിൻ; കോഴിക്കുഞ്ഞ്. (koccin; kōḻikkuññŭ.)

コーディネーター കോർഡിനേറ്റർ. (kōrḍinēṟṟar.)

コーディネート 〜する കോർഡിനേറ്റ് ചെയ്യുക. (kōrḍinēṟṟŭ ceyyuka.)

コーティング കോട്ടിംഗ്. (kōṭṭiṃgŭ.) 〜された കോട്ടു ചെയ്യപ്പെട്ട (പൂശപ്പെട്ട). (kōṭṭu ceyyappeṭṭa (pūśappeṭṭa).)

コーデュロイ കോഡുറൊയി (ശീല). (kōḍuṟoyi (śīla).) 〜のズボン കോഡുറൊയി പാന്റ്സ്. (kōḍuṟoyi pānṟasŭ.)

コート ① കോട്ട്. (kōṭṭŭ.) ② കോർട്ട് (കളിസ്ഥലം). (kōrṭṭŭ (kal̥isthalaṃ).)

コード ① (ひも) കോർഡ് (ചരട്). (kōrḍŭ (caraṭŭ).) ② (暗号) നിയമസംഹിത. (niyamasaṃhita.) 〜化する നിയമസംഹിതയിലാക്കുക. (niyamasaṃhitayilākkuka.) ③ (和音) തന്ത്രി; വീണക്കമ്പി. (tantri; vīṇakkampi.)

こおどり 小躍り ～して喜ぶ (സന്തോഷം കൊണ്ട് തുള്ളിച്ചാടിക്കൊണ്ട് ((santōṣaṃ koṇṭ) tuḷḷiccāṭikkoṇṭ)

コードレス കോഡ്ലെസ്. (kōḍles.)

コードレスでんわ コードレス電話 കോഡ്ലെസ് ടെലഫോൺ. (kōḍles ṭelaphōṇ.)

コーナー കോർണർ (മൂല). (kōrṇar (mūla).)

コーナーキック കോർണർ കിക്ക്. (kōrṇar kikk.)

こおに 小鬼 കുട്ടിപ്പിശാച്. (kuṭṭippiśāc.)

コーパス LINGUIS ഒരു വിഷയത്തെ സംബന്ധിച്ച ലേഖനസമുച്ചയം (കോർപ്പസ്). (oru viṣayatte saṃbandhicca lēkhanasamuccayaṃ (kōrppas).)

コーヒー കാപ്പി. (kāppi.) ～を入れる കാപ്പിയുണ്ടാക്കുക (കാപ്പിയിടുക). (kāppiyuṇṭākkuka (kāppiyiṭuka).)

コーヒーカップ കാപ്പിക്കപ്പ്. (kāppikkapp.)

コーヒースタンド കോഫീസ്റ്റാന്റ്. (kōphīsṟṟānṟ.)

コーヒーてん コーヒー店 കാപ്പിക്കട. (kāppikkaṭa.)

コーヒーブレーク കോഫീബ്രേക്ക്. (kōphībrēkk.)

コーヒーまめ コーヒー豆 കാപ്പിക്കുരു. (kāppikkuru.)

コーヒーミル കാപ്പി പൊടിക്കുന്ന മില്ല്. (kāppi poṭikkunna mill.)

コーヒーメーカー കോഫീമെയ്ക്കർ. (kōphīmeykkar.)

コーヒーわかし コーヒー沸かし പർക്കൊളേറ്റർ. (parkkoḷēṟṟar.)

コープ കോഓപ്പ് (സഹകരണം). (kōōpp (sahakaraṇaṃ).) *☞ 生活(協同組合).

コーポ, コーポラス കോഓപ്പറേറ്റീവ് താമസസ്ഥലം; അപ്പാർട്ട്മെന്റ്; ഫ്ളേറ്റ്. (kōōpparēṟṟīv tāmasasthalaṃ; appārṭṭmenṟ; phḷēṟṟ.)

コーポレーション കോർപ്പറേഷൻ. (kōrpparēṣan.)

コーポレート

コーポレートアイデンティティ 《*abbr.* CI》 കോർപ്പറേറ്റ് ഐഡന്റിറ്റി. (kōrpparēṟṟ aiḍanṟiṟṟi.)

コーポレートガバナンス (企業統合) കോർപ്പറേറ്റ് ഗവർണ്ണൻസ്. (kōrpparēṟṟ gavarṇṇans.)

コーラ കോള. (kōḷa.)

こおらす 凍らす തണുത്ത് മരവിക്കുക. (taṇutt maravikkuka.)

コーラス കോറസ്സ് (സംഘഗാനം). (kōrass (saṃghagānaṃ).)

コーラン കൊറാൻ. (koṟān.)

こおり 氷 -ഐസ്. (-ais.) ～の張った തണുത്തു മരവിച്ച; -ഉറച്ചുപോയ. (taṇuttu maravicca; -uṟaccupōya.) ～のような മഞ്ഞ് പോലെ തണുത്ത. (maññ pōle taṇutta.) ～で冷やす -ഐസ് കൊണ്ട് തണുപ്പിക്കുക. (-ais koṇṭ taṇuppikkuka.)

こおりざとう 氷砂糖 കൽക്കണ്ടം. (kalkkaṇṭaṃ.)

こおりづめにする 氷詰にする ഐസിട്ട് പേയ്ക്ക് ചെയ്യുക (മത്സ്യം). (aisiṭṭ pēykk ceyyuka (matsyaṃ).)

こおりまくら 氷枕 മഞ്ഞുതലയണ. (maññutalayaṇa.)

こおりみず 氷水 ഐസ് വാട്ടർ; ഐസ് ചേർത്ത വെള്ളം. (ais vāṭṭar; ais cērtta veḷḷaṃ.)

こおりや 氷屋 ① ഐസ് വില്പനശാല. (ais vilpanaśāla.) ② (人) ഐസ് വില്പനക്കാരൻ. (ais vilpanakkāran.)

こおりつく 凍り付く ഐസായിപ്പോവുക. (aisāyippōvuka.) ～ような മരവിച്ചുപോകുന്ന (തണുപ്പ്). (maraviccupōkunna (taṇupp).)

こおる 凍る തണുപ്പുകൊണ്ടുറച്ചുപോവുക. (taṇuppukoṇṭuṟaccupōvuka.)

コール (電話) കാൾ (ഫോൺ). (kāḷ (phōṇ).)

コールオプション കാൾ ഓപ്ഷൻ (ഓഹരി വിപണി). (kāḷ ōpṣan (ōhari vipaṇi).)

コールガール കാൾഗേൾ. (kāḷgēḷ.)

コールサイン കാൾസയിൻ. (kāḷsayin.)

コールしじょう コール市場 കാൾ (മണി) മാർക്കറ്റ്. (kāḷ (maṇi) mārkkaṟṟ.)

コールバックほうしき コールバック方式 (国際通話の) കാൾബേക്ക് സമ്പ്രദായം. (kāḷbēkk sampradāyaṃ.)

コールマネー കാൾമണി. (kāḷmaṇi.)

コールレート കാൾറേറ്റ്. (kāḷṟēṟṟ.)

コールローン കാൾ ലോൺ. (kāḷ lōṇ.)

ゴール ഗോൾ. (gōḷ.) ～する ഗോളടിക്കുക. (gōḷaṭikkuka.)

ゴールインする ① ഗോളിലെത്തുക. (gōḷilettuka.) ② (結婚に) വിവാഹം കഴിക്കുക. (vivāhaṃ kaḻikkuka.)

ゴールキーパー ഗോൾ കീപ്പർ. (gōḷ kīppar.)

ゴールキック ഗോൾ കിക്ക്. (gōḷ kikk.)

ゴールゲッター ഗോൾ ഗെറ്റർ. (gōḷ geṟṟar.)

ゴールポスト ഗോൾ പോസ്റ്റ്. (gōḷ pōsṟṟ.)

ゴールライン ഗോൾ ലയിൻ. (gōḷ layin.)

コールスロー കൊളെസ്ലോ (പച്ചമൊട്ടക്കൂസ് കൊണ്ടുള്ള ഒരുതരം സാലഡ്). (koḷeslō (paccamoṭṭakkūs koṇṭuḷḷa orutaraṃ sālaḍ).)

コールタール കോൾ ടാർ. (kōḷ ṭār.) ～を塗る താറിടുക. (tāṟiṭuka.)

コールテン ☞ コーデュロイ.

ゴールデン

ゴールデンアワー(タイム)] TELEVISION പ്രൈം റൈറ്റം (ടെലിവിഷനിൽ). (praiṃ raiṟṟaṃ (ṭeliviṣanil).)

ゴールデンウイーク ഗോൾഡൻ വീക്ക് ഒഴിവുദിവസങ്ങൾ. (gōḷḍan vīkk oḻivudivasaṅṅaḷ.)

コールド

コールドクリーム കോൾഡ് ക്രീം. (kōḷḍ krīṃ.)

コールドゲーム BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ) കാൾഡ് ഗെയിം. ((beysbāḷ kaḷiyil) kāḷḍ geyiṃ.)

コールドゲームになる കാൾഡ് ഗെയിം ആവുക. (kāḷḍ geyiṃ āvuka.)

コールドパーマ കോൾഡ് വെയിവ് (മുടി). (kōḷḍ veyiv (muṭi).)

ゴールドラッシュ ഗോൾഡ് റഷ്. (gōḷḍ raṣ.)

コオロギ 蟋蟀 ചീവീട്. (cīvīṭ.)

コーン ① (アイスクリームの) (ഐസ്ക്രീം) കോൺ. ((aiskrīṃ) kōṇ.) ② (トウモロコシ) കോൺ (ചോളം). (kōṇ (cōḷaṃ).)

コーンスターチ കോൺസ്റ്റാർച്ച്; കോൺഫ്ളോർ. (kōṇsṟṟārcc; kōṇphḷōr.)

コーンフレーク കോൺഫ്ളേക്ക്. (kōṇphḷēkk.)

こがい 子飼い ～の ചെറുപ്പം തൊട്ടേ വളർത്തുന്ന. (ceṟuppaṃ toṭṭē vaḷarttunna.)

こがい 戸外

～の വാതിൽപ്പുറത്തെ; തുറസ്സായ സ്ഥലത്ത് വെച്ചുള്ള (വ്യായാമം, ജീവിതം) (vātilppuṟatte; tuṟassāya sthalatt veccuḷḷa (vyāyāmaṃ, jīvitaṃ)) ～で [に] വാതിൽപ്പുറത്ത്; തുറസ്സായ സ്ഥലത്ത്. (vātilppuṟatt; tuṟassāya sthalatt.)

ごかい 五戒 (ബുദ്ധമതാനുസാരിയായ) പഞ്ചശീലം. ((buddhamatānusāriyāya) pañcaśīlaṃ.)

ごかい 誤解 തെറ്റിദ്ധാരണ. (teṟṟiddhāraṇa.) ～する തെറ്റിദ്ധരിക്കുക. (teṟṟiddharikkuka.) ～されやすい തെറ്റിദ്ധരിക്കപ്പെടാനെളുപ്പമായ. (teṟṟiddharikkappeṭāneḷuppamāya.)

ゴカイ 沙蚕 ZOOL ഒരുതരം (കടൽ) പുഴു. (orutaraṃ (kaṭal) puḻu.)

こがいしゃ 子会社 ഉപകമ്പനി. (upakampani.)

コカイン　കൊക്കെയിൻ (മയക്കുമരുന്ന്). (kokkeyin (mayakkumarunnŭ).)

コカインちゅうどく コカイン中毒　മയക്കുമരുന്നിന്നടിമയാവൽ. (mayakkumarunninnaṭimayāval.)

ごかく 互角　〜の നല്ല ചേർച്ചയുള്ള; ഒരേപോലെ കളിക്കുന്ന (ടീമുകൾ). (nalla cērccayuḷḷa; orēpōle kaḷikkunna (ṭīmukaḷ).)

ごがく 語学　ഭാഷാപഠനം. (bhāṣāpaṭhanaṃ.) 〜の ഭാഷാപഠനസംബന്ധിയായ. (bhāṣāpaṭhanasaṃbandhiyāya.)

ごがくきょういく 語学教育 ഭാഷാശാസ്ത്രപഠനം. (bhāṣāśāstrapaṭhanaṃ.)

ごがくしゃ(きょうし)語学者(教師)　ഭാഷാപണ്ഡിതൻ (അദ്ധ്യാപകൻ). (bhāṣāpaṇḍitan (addhyāpakan).)

ごかくけい 五角形　പെന്റഗൊൺ (പഞ്ചകോണം). (penṟāgoṇ (pañcakōṇaṃ).) *☞ 五辺形.

こかげ 木陰　വൃക്ഷത്തണൽ. (vr̥kṣattaṇal.)

コカコーラ　①《商標》കൊക്കകോള. (kokkakōḷa.) ② *colloq* കോക്ക്. (kōkkŭ.)

こがす 焦がす ① കരിയുക; വെന്തുപോവുക. (kariyuka; ventupōvuka.) ②（毛を）(രോമം) കരിക്കുക. ((rōmaṃ) karikkuka.) ③（黒焦げに）കരുവാളിക്കുക. (karuvāḷikkuka.)

こがた 小型

〜の വലുപ്പം കുറഞ്ഞ; കൊച്ച്; പോക്കറ്റ് സൈസ് (valuppaṃ kuṟañña; koccŭ; pōkkaṟṟŭ saisŭ) 〜化する ചെറുതാക്കുക. (ceṟutākkuka.) ◇こがたじどうしゃ 小型自動車　വലുപ്പം കുറഞ്ഞ കാർ. (valuppaṃ kuṟañña kār.)

こがたな 小刀　കത്തി; പിച്ചാംകത്തി; പെൻനൈഫ്. (katti; piccāṃkatti; pennaiphŭ.)

こかつ 枯渇　〜する വരണ്ടുപോവുക; തികച്ചും അവശനാവുക. (varaṇṭupōvuka; tikaccuṃ avaśanāvuka.)

ごがつ 五月　മെയ്മാസം. (meymāsaṃ.) ◇ごがつにんぎょう 五月人形　ആൺകുട്ടികളുടെ ഉത്സവത്തിന്നുള്ള പാവകൾ. (āṇkuṭṭikaḷuṭe utsavattinnuḷḷa pāvakaḷ.) ◇ごがつびょう 五月病 കോളേജിൽ ചേർന്നപാടേയുള്ള (വിദ്യാർത്ഥികളുടെ) മാനസികാസ്വാസ്ഥ്യങ്ങൾ. (kōḷējil cērnnapāṭēyuḷḷa (vidyārtthikaḷuṭe) mānasikāsvāsthyaṅṅaḷ.)

こがね 小金　ഗണ്യമായ ഒരു തുക; പണം (സംപാദിച്ച് വയ്ക്കുക). (gaṇyamāya oru tuka; paṇaṃ (sampādiccŭ vaykkuka).)

こがね 黄金　സ്വർണ്ണം. (svarṇṇaṃ.) 〜色の സ്വർണ്ണവർണ്ണത്തിലുള്ള; സുവർണ്ണ (മായ). (svarṇṇavarṇṇattiluḷḷa; suvarṇṇa (māya).)

コガネムシ 黄金虫　ഒരുതരം സുവർണ്ണ വണ്ട്. (orutaraṃ suvarṇṇa vaṇṭŭ.)

こがら 小柄　〜の ചെറുതായ; വലുപ്പം കുറഞ്ഞ. (ceṟutāya; valuppaṃ kuṟañña.)

こがらし 凩,木枯し　ആഞ്ഞുവീശുന്ന തണുത്ത കാറ്റ്. (āññuvīśunna taṇutta kāṟṟŭ.)

こがれる 焦がれる ①（あこがれる）കൊതിയ്ക്കുക; അതിയായി കാംക്ഷിക്കുക. (kotiykkuka; atiyāyi kāṃkṣikkuka.) ② അഗാധപ്രേമത്തിലായിരിക്കുക. (agādhaprēmattilāyirikkuka.)

こがわせ 小為替　《*abbr.* PO, p.o.》മണി ഓർഡർ; പോസ്റ്റൽ ഓർഡർ. (maṇi ōrḍar; pōsṟṟal ōrḍar.)

ごかん 五官　പഞ്ചേന്ദ്രിയങ്ങൾ. (pañcēndriyaṅṅaḷ.)

ごかん 五感 പഞ്ചേന്ദ്രിയങ്ങളിലൂടെ ലഭിക്കുന്ന ബോധം (അഞ്ച്). (pañcēndriyaṅṅaḷilūṭe labhikkunna bōdhaṃ (añcŭ).)

ごかん 語幹　വാക്കിന്റെ മൂലധാതു. (vākkinṟe mūladhātu.)

ごかん 語感　ഭാഷാബോധം. (bhāṣābōdhaṃ.) 〜が鋭い ഭാഷാബോധം അതിശക്തമാണ്. (bhāṣābōdhaṃ atiśaktamāṇŭ.)

ごかん 互換

〜する പരസ്പരം മാറ്റുക; (parasparaṃ māṟṟuka;) 〜性のある പരസ്പരം മാറ്റിവയ്ക്കാവുന്ന. (parasparaṃ māṟṟivaykkāvunna.)

ごがんこうじ 護岸工事　① തീരസംരക്ഷണ ജോലികൾ. (tīrasaṃrakṣaṇa jōlikaḷ.) ②（河川の）നദീതീരജോലികൾ. (nadītīrajōlikaḷ.)

こかんせつ 股関節　അരക്കെട്ടിലെ സന്ധി. (arakkeṭṭile sandhi.)

こき 子機　［電話］കോർഡ്ലെസ് ഹാന്റ്സെറ്റ് (ഫോണിന്റെ). (kōrḍlesŭ hānṟseṟṟŭ (phōṇinṟe).)

こき 古希　സപ്തതി (ആഘോഷം). (saptati (āghōṣaṃ).)

こき 呼気　വിരാമം; അന്ത്യം. (virāmaṃ; antyaṃ.)

ごき 語気　സ്വരം. (svaraṃ.) 〜を荒くして പരുഷമായ ശബ്ദത്തിൽ. (paruṣamāya śabdattil.) 〜を強めて തറപ്പിച്ച്; ഉറച്ച ശബ്ദത്തിൽ. (taṟappiccŭ; uṟacca śabdattil.)

ごき 誤記　കൈപ്പിഴ (എഴുത്തിലെ). (kaippiḻa (eḻuttile).)

ごぎ 語義　വാക്കിന്റെ അർത്ഥം. (vākkinṟe artthaṃ.)

こきおろす　മുഖം നോക്കി കുറ്റപ്പെടുത്തുക; കഠിനമായി വിമർശിക്കുക. (mukhaṃ nōkki kuṟṟappeṭuttuka; kaṭhinamāyi vimarśikkuka.)

ごきげん 御機嫌　നല്ല നർമ്മബോധത്തോടെ. (nalla narmmabōdhattōṭe.) 〜な സുഖമാണോ. (sukhamāṇō.)

ごきげんうかがいをする 御機嫌伺いをする　(ഒരാൾക്ക്) ആദരാഞ്ജലികൾ അർപ്പിക്കുക. ((orāḷkkŭ) ādarāñjalikaḷ arppikkuka.)

ごきげんななめ 御機嫌斜め　ശുണ്ഠിപിടിച്ചിരിക്കുക. (śuṇṭhipiṭiccirikkuka.)

こきざみ 小刻み

〜に പതുക്കെ; അൽപ്പാൽപ്പമായി (patukke; alppālppamāyi) 〜に歩く ചുവടുകൾ അടുപ്പിച്ചടുപ്പിച്ച് പതുക്കെ നടക്കുക; കൃത്രിമത്വം കലർന്ന ശൈലിയിൽ നടക്കുക. (cuvaṭukaḷ aṭuppiccaṭuppiccŭ patukke naṭakkuka; kr̥trimatvaṃ kalarnna śailiyil naṭakkuka.)

こきつかう 扱き使う　കഠിനമായി ജോലിചെയ്യിപ്പിക്കുക. (kaṭhinamāyi jōliceyyippikkuka.)

こぎつける 漕ぎ着ける　①（船を）(യാനം) തുഴഞ്ഞടുപ്പിക്കുക. ((yānaṃ) tuḻaññaṭuppikkuka.) ②（岸に）കരകയറുക. (karakayaṟuka.) ③（地位などに）(ഭൂമിയും മറ്റും) കൈക്കലാക്കുക. ((bhūmiyuṃ maṟṟuṃ) kaikkalākkuka.) ④（どうにかして）(വല്ലവിധേനയും) ഒരുവിധം ചെയ്തുതീർക്കുക. ((vallavidhēnayuṃ) oruvidhaṃ ceytutīrkkuka.)

こぎって 小切手　ചെക്ക്. (cekkŭ.) 〜で払う ചെക്ക് വഴി -അടച്ചുതീർക്കുക. (cekkŭ vaḻi -aṭaccutīrkkuka.) 〜を振り出す［書く ചെക്ക് -എഴുതുക. (cekkŭ -eḻutuka.) 〜を現金にする ചെക്ക് ക്യാഷ് ചെയ്യുക(മാററിയെടുക്കുക). (cekkŭ kyāṣŭ ceyyuka(māṟariyeṭukkuka).)

こぎってちょう 小切手帳　ചെക്ക് ബുക്ക്. (cekkŭ bukkŭ.)

こぎて 漕ぎ手　തുഴക്കാരൻ. (tuḻakkāran.)

ゴキブリ　കൂറ; പാറ്റ. (kūṟa; pāṟṟa.)

こきみ 小気味　〜よい（よく）(痛烈) പൊങ്ങച്ചം നടിക്കുക; വീരസ്യം പറയുക. (poṅṅaccaṃ naṭikkuka; vīrasyaṃ paṟayuka.) 〜よく思う

こきゃく 顧客　① പതിവുകാരൻ; ഇടപാടുകാരൻ. (pativukāran; iṭapāṭukāran.) ②（総称）പതിവ്. (pativŭ.)

こきゃくデータベース 顧客データベース　കസ്റ്റമർ ഡാറ്റാബെയ്സ്. (kasṟṟamar ḍāṟṟābeysŭ.)

こきゃくまんぞくど 顧客満足度　《*abbr.* CS》ഇടപാടുകാരുടെ സംതൃപ്തി. (iṭapāṭukāruṭe saṃtr̥pti.)

コキュ [F. *cocu*] വ്യഭിചാരിണിയുടെ ഭർത്താവ്. (vyabhicāriṇiyuṭe bharttāvŧ.)

こきゅう 呼吸 ① ശ്വസനം; (ദീർഘ) ശ്വാസം. (śvasanaṃ; (dīrgha) śvāsaṃ.) ② (息) ശ്വാസം. (śvāsaṃ.) ③ ശ്വാസോച്ഛ്വാസം. (śvāsōcchvāsaṃ.) ④ (こつ) വൈദഗ്ധ്യം. (vaidagdhyaṃ.) ～する ശ്വസിക്കുക. (śvasikkuka.) ～が合う ഒത്തൊരുമിച്ച് തീർക്കുക. (ottorumiccu tīrkkuka.) ～をのみこむ വിദ്യ വശത്താക്കുക. (vidya vaśattākkuka.)

こきゅうき(びょう) 呼吸器(病) ശ്വസനാവയവങ്ങളിലെ (രോഗം). (śvasanāvayavaṅṅaḷile (rōgaṃ).)

こきゅうこんなん 呼吸困難 ശ്വാസതടസ്സം. (śvāsataṭassaṃ.)

こきょう 故郷 പഴയ താമസസ്ഥലം (സ്വന്തം); നാട്ടിൻപുറത്തെ സ്വന്തം വീട്. (paḻaya tāmasasthalaṃ (svantaṃ); nāṭṭinpuṟatte svantaṃ vīṭŧ.) ～に帰る വീട്ടിലേക്ക് തിരിച്ചുപോവുക. (vīṭṭilēkkŧ tiriccupōvuka.)

こぎれい 小綺麗 ～な വൃത്തിയും വെടിപ്പുമുള്ള. (vr̥ttiyuṃ veṭippumuḷḷa.)

こく 濃く ☞ 濃さ. ～のある(ない)(വീഞ്ഞ്) വീര്യം കൂടിയ (കുറഞ്ഞ) ((vīññŧ) vīryaṃ kūṭiya (kuṟañña)) ～する വീര്യം കൂട്ടുക; കട്ടപ്പം കൂട്ടുക. (vīryaṃ kūṭṭuka; kaṭuppaṃ kūṭṭuka.)

こく 酷

～な കഠിനമായ; ക്രൂരമായ; കർക്കശമായ; (kaṭhinamāya; krūramāya; karkkaśamāya;) ～な取扱いをする (ഒരാളെ) ക്രൂരമായ പെരുമാറ്റത്തിന്ന് വിധേയമാക്കുക. ((orāḷe) krūramāya perumāṟṟattinnŧ vidhēyamākkuka.)

こぐ 漕ぐ ① തുഴയുക; പങ്കായം വലിക്കുക. (tuḻayuka; paṅkāyaṃ valikkuka.) ② (ブランコを [buran'ko wo]) ചാഞ്ചാട്ടുക (ഊഞ്ഞാൽ). (cāñcāṭuka (ūññāl).) ③ (自転車を) ചവിട്ടുക (സൈക്കിൾ). (caviṭṭuka (saikkiḷ).)

ごく 獄 ജയിൽ; തടവറ. (jayil; taṭavaṟa.) ～に投じる ജയിലിലടയ്ക്കുക. (jayililaṭayŧkkuka.)

ごく 語句 വാക്കുകളും പദസമുച്ചയങ്ങളും. (vākkukaḷuṃ padasamuccayaṅṅaḷuṃ.)

ごくあく 極悪

ごくあくにん 極悪人 സ്ഥിരമായി ദുഷ്കർമ്മം ചെയ്യുന്ന വില്ലൻ; പിശാച്. (sthiramāyi duṣkarmmaṃ ceyyunna villan; piśācŧ.)

ごくあくひどうの 極悪非道の ഏറ്റവും നീചനായ; ഏറ്റവും ഹീനനായ; മനുഷ്യത്വമില്ലാത്ത. (ēṟṟavuṃ nīcanāya; ēṟṟavuṃ hīnanāya; manuṣyatvamillātta.)

こくい 国威 ദേശാഭിമാനം; ദേശത്തിന്റെ കീർത്തി (വർദ്ധിപ്പിക്കുക). (dēśābhimānaṃ; dēśattinṟe kīrtti (varddhippikkuka).)

ごくい 極意 രഹസ്യവിദ്യ; രഹസ്യതന്ത്രങ്ങൾ (വശത്താക്കുക). (rahasyavidya; rahasyatantraṅṅaḷ (vaśattākkuka).)

こくいっこく 刻一刻 ഓരോ നിമിഷവും. (ōrō nimiṣavuṃ.)

こくいん 刻印 അടയാളം; മുദ്ര. (aṭayāḷaṃ; mudra.) ～を打つ മുദ്രവയ്ക്കുക; സീലടിക്കുക. (mudravaykkuka; sīlaṭikkuka.)

ごくいん 極印 മുദ്ര. (mudra.) ～を押す ഹാൾമാർക്ക് പതിക്കുക. (hāḷmārkkŧ patikkuka.) ～つきの ഹാൾമാർക്ക് മുദ്ര പതിച്ച. (hāḷmārkkŧ mudra paticca.)

こくう 虚空 വായു; ആകാശം; ശൂന്യത. (vāyu; ākāśaṃ; śūnyata.) ～をつかむ ശൂന്യതയിൽ അള്ളിപ്പിടിക്കുക. (śūnyatayil aḷḷippiṭikkuka.) ～を見つめる ശൂന്യതയിലേക്ക് ഉറിച്ചുനോക്കുക. (śūnyatayilēkkŧ turiccunōkkuka.)

こくうん 国運 രാഷ്ട്രത്തിന്റെ ഭാവിഭാഗധേയം (പണയപ്പെടുത്തുക). (rāṣṭrattinṟe bhāvibhāgadhēyaṃ (paṇayappeṭuttuka).)

こくえい 国営

～の സർക്കാർ നിയന്ത്രണത്തിലുള്ള; ദേശസാൽകൃതമായ; (sarkkār niyantraṇattiluḷḷa; dēśasālkr̥tamāya;) ～にする സർക്കാർ നിയന്ത്രണത്തിലാക്കുക; ദേശസാൽക്കരിക്കുക. (sarkkār niyantraṇattilākkuka; dēśasālkkarikkuka.) ◇こくえいきぎょう 国営企業 ദേശസാൽകൃതസ്ഥാപനങ്ങൾ. (dēśasālkr̥tasthāpanaṅṅaḷ.)

こくえき 国益 ～(を優先する) രാജ്യതാത്പര്യങ്ങൾക്ക് മുൻഗണന നല്കുക. (rājyatātparyaṅṅaḷkkŧ munganaṇa nalkuka.)

こくえん 黒鉛 ഗ്രാഫൈറ്റ്;കറുത്തീയം. (grāphairṟŧ;karuttiyyaṃ.)

こくえん 黒煙 കറുത്ത പുക. (karutta puka.)

こくおう 国王 രാജാവ്; ചക്രവർത്തി. (rājāvŧ; cakravartti.)

こくがい 国外 ～に [で] രാജ്യത്തിനു പുറത്ത്; വിദേശത്ത്. (rājyattinu puṟattŧ; vidēśattŧ.)

こくがいついほう 国外追放 നാടുകടത്തൽ. (nāṭukaṭattal.)

こくがく 国学 ജാപ്പനീസ് പൗരാണികസാഹിത്യം. (jāppanīsŧ paurāṇikasāhityaṃ.)

こくがくしゃ 国学者 ജാപ്പനീസ് പൗരാണികസാഹിത്യ പണ്ഡിതൻ. (jāppanīsŧ paurāṇikasāhitya paṇḍitan.)

こくぎ 国技 ദേശീയ (കായിക) വിനോദം. (dēśīya (kāyika) vinōdaṃ.)

こくげん 刻限 ① സമയം. (samayaṃ.) ② (期限) സമയപരിധി. (samayaparidhi.) ③ നിശ്ചിതസമയം. (niścitasamayaṃ.)

こくご 国語 രാഷ്ട്രഭാഷ; മാതൃഭാഷ. (rāṣṭrabhāṣa; mātr̥bhāṣa.)

こくごがく 国語学 ജാപ്പനീസ് ഭാഷാശാസ്ത്രം. (jāppanīsŧ bhāṣāśāstraṃ.)

こくごきょういく 国語教育 ജാപ്പനീസ് ഭാഷാപഠനം. (jāppanīsŧ bhāṣāpaṭhanaṃ.)

こくごじてん 国語辞典 ജാപ്പനീസ് നിഘണ്ടു. (jāppanīsŧ nighaṇṭu.)

こくごしんぎかい 国語審議会 ദേശീയ ജാപ്പനീസ് ഭാഷാസമിതി. (dēśīya jāppanīsŧ bhāṣāsamiti.)

こくこく 刻々 ～と ഓരോ നിമിഷവും. (ōrō nimiṣavuṃ.)

こくさい 国債 ① ദേശീയ കടം. (dēśīya kaṭaṃ.) ② (証券) ദേശീയ കടപ്പത്രം. (dēśīya kaṭappatraṃ.)

こくさいひきうけシンジケート 国債引受シンジケート അണ്ടർ റൈറ്റിംഗ് സിൻഡിക്കേറ്റ്. (aṇṭar ṟairṟimgŧ sinḍikkēṟṟŧ.)

こくさいワラント 国債ワラント സർക്കാർ ജാമ്യമുള്ള ബോണ്ടുകൾ. (sarkkār jāmyamuḷḷa bōṇṭukaḷ.)

こくさい 国際

～(間)の അന്തർദ്ദേശീയമായ (ബന്ധങ്ങൾ); സാർവലൗകിക (നഗരം); (antarddēśīyamāya (bandhaṅṅaḷ); sārvalaukika (nagaraṃ);) ～的に അന്തർദ്ദേശീയമായി; (antarddēśīyamāyi;) ～化する സാർവലൗകികമാക്കിത്തീർക്കൽ. (sārvalaukikamākkittīrkkal.) ◇こくさいアムネスティ 国際アムネスティ ആംനെസ്റ്റി ഇന്റർനാഷണൽ. (āṃnesṟṟi inṟarnāṣaṇal.) ◇こくさい(うんてん)めんきょしょう 国際(運転)免許証 ഇന്റർനാഷണൽ ഡ്രൈവിംഗ് ലൈസൻസ്. (inṟarnāṣaṇal ḍraivimgŧ laisansŧ.) ◇こくさいエネルギーきかん 国際エネルギー機関 അന്തർരാഷ്ട്രീയ ഊർജ്ജ ഏജൻസി. (antarrāṣṭrīya ūrjja ējansi.) ◇こくさいかいぎ 国際会議 അന്താരാഷ്ട്രീയ സമ്മേളനം. (antārāṣṭrīya sammēḷanaṃ.) ◇こくさいかんかく 国際感覚 അന്തർദേശീയ വീക്ഷണഗതി. (antardēśīya vīkṣaṇagati.) ◇こくさいかんけい(かんり,きょうそうりょく,きょうりょく) 国際関係(管理,競争力,協力) അന്തർരാഷ്ട്രീയ ബന്ധങ്ങൾ (നിയന്ത്രണം, മത്സരക്ഷമത; സഹകരണം). (antarrāṣṭrīya bandhaṅṅaḷ (niyantraṇaṃ, matsarakṣamata; sahakaraṇaṃ).) ◇こくさいきょうりょくじぎょうだん 国際協力事業団 《*abbr.* JICA》 (ജെ. ഐ. സി. എ.) ജപ്പാൻ ഇന്റർനാഷനൽ കോ ഓപ്പറേഷൻ

ഏജൻസി. ((je. ai. si. e.) jappān inr̲arnāṣanal kō ōppar̲ēṣan ējansi.) ◇（しんとうきょう）こくさいくうこう（新東京）国際空港 ന്യൂടോക്യോ അന്തർ-രാഷ്ട്ര വിമാനത്താവളം. (nyūṭōkyō antarrāṣṭra vimānattāvaḷam.) ◇こくさいけいじけいさつきこう 国際刑事警察機構 ① 《*abbr.* ICPO》 അന്തർരാഷ്ട്രീയ ക്രിമിനൽ പോലീസ് സംഘടന. (antarrāṣṭrīya kriminal pōlīsu saṃghaṭana.) ② ഇന്റർപോൾ. (inr̲arpōḷ.) ◇こくさいけいじさいばんしょ 国際刑事裁判所 ഇന്റർനാഷണൽ ക്രിമിനൽ കോടതി. (inr̲arnāṣaṇal kriminal kōṭati.) ◇こくさいけっこん 国際結婚 മിശ്രവിവാഹം. (miśravivāhaṃ.) ◇こくさいげんしりょくきかん 国際原子力機関 《*abbr.* IAEA》 ഇന്റർനാഷണൽ ആറ്റോമിക് എനർജി ഏജൻസി. (inr̲arnāṣaṇal ār̲r̲ōmiku enarji ējansi.) ◇こくさいご（もんだい，じょうせい）国際語（問題，情勢） അന്തർരാഷ്ട്രീയ ഭാഷ (പ്രശ്നം, സ്ഥിതിഗതി). (antarrāṣṭrīya bhāṣa (praśnaṃ, sthitigati).) ◇こくさいこうむいん 国際公務員 ഇന്റർനാഷണൽ സിവിൽ സർവന്റ്. (inr̲arnāṣaṇal sivil sarvanr̲u.) ◇こくさいこうりゅうききん 国際交流基金 ജപ്പാൻ ഫൗണ്ടേഷൻ. (jappān phauṇṭēṣan.) ◇こくさいじあい 国際試合 ഇന്റർനാഷണൽ മാച്ച് (കളി). (inr̲arnāṣaṇal māccu (kaḷi).) ◇こくさいしぜんほごれんめい 国際自然保護連盟 《*abbr.* IUCN》 ലോക പരിസ്ഥിതിസംരക്ഷണ യൂണിയൻ. (lōka paristhitisaṃrakṣaṇa yūṇiyan.) ◇こくさいしほうさいばんしょ 国際司法裁判所 ഇന്റർനാഷണൽ കോർട്ട് ഓഫ് ജസ്റ്റിസ്. (inr̲arnāṣaṇal kōrṭṭu ōphu jasr̲r̲isu.) ◇こくさいしゅうし 国際収支 അന്തർരാഷ്ട്രീയ വ്യാപാരശിഷ്ടം. (antarrāṣṭrīya vyāpāraśiṣṭaṃ.) ◇こくさいしょく 国際色 അന്തർരാഷ്ട്രീയച്ഛായ (ച്ചുവ). (antarrāṣṭrīyacchāya (cuva).) ◇こくさいじん 国際人 സാർവലൗകികൻ. (sārvalaukikan.) ◇こくさいしんぜん 国際親善 അന്തർരാഷ്ട്രീയ സൗഹൃദം. (antarrāṣṭrīya sauhr̥daṃ.) ◇こくさいせきじゅうじ 国際赤十字 《*abbr.* IRC》 ഇന്റർനാഷണൽ റെഡ് ക്രോസ് (ഐ. ആർ. സി.). (inr̲arnāṣaṇal r̲eḍu krōsu (ai. ār. si.).) ◇こくさいせきゆしほん 国際石油資本 ഇന്റർനാഷണൽ ഓയിൽമേജേർസ് (എണ്ണക്കുത്തകകൾ) (inr̲arnāṣaṇal ōyilmējērsu (eṇṇakkuttakakaḷ)) ◇こくさいよろん 国際世論 ലോകാഭിപ്രായം. (lōkābhiprāyaṃ.) ◇こくさいせん 国際線 ഇന്റർനാഷണൽ വിമാനക്കമ്പനി. (inr̲arnāṣaṇal vimānakkampani.) ◇こくさいたっきゅうびん 国際宅急便 ഇന്റർനാഷണൽ പാർസൽ ഡെലിവറി സർവീസ്. (inr̲arnāṣaṇal pārsal ḍelivar̲i sarvīsu.) ◇こくさいたんい 国際単位 《*abbr.* IU》 ഇന്റർനാഷണൽ യൂണിറ്റ്. (inr̲arnāṣaṇal yūṇir̲r̲u.) ◇こくさいたんいけい 国際単位系 《*abbr.* SI》 ഇന്റർനാഷണൽ സിസ്റ്റം ഓഫ് യൂണിറ്റ്സ്. (inr̲arnāṣaṇal sisr̲r̲aṃ ōphu yūṇir̲r̲su.) ◇こくさいつうかききん 国際通貨基金 ☞IMF. ഇന്റർനാഷണൽ മോണിറ്ററി ഫണ്ട്. (inr̲arnāṣaṇal mōṇīr̲r̲ar̲i phaṇṭu.) ◇こくさいでんわ（でんぽう）国際電話（電報） ഇന്റർനാഷണൽ ടെലഫോൺ (ടെലഗ്രാം). (inr̲arnāṣaṇal ṭelaphōṇ (ṭelagrāṃ).) ◇国際ハブ空港 (こくさいハブ空港) ഇന്റർനാഷണൽ ഹബ് ഏർപ്പോർട്ട്. (inr̲arnāṣaṇal habu ērppōrṭṭu.) ◇こくさいふんそう 国際紛争 അന്തർരാഷ്ട്രീയ തർക്കം. (antarrāṣṭrīya tarkkaṃ.) ◇こくさいほう 国際法 അന്തർരാഷ്ട്രീയ നിയമം. (antarrāṣṭrīya niyamaṃ.) ◇こくさいぼうえき 国際貿易 അന്തർരാഷ്ട്രീയ വാണിജ്യം. (antarrāṣṭrīya vāṇijyaṃ.) ◇こくさいほうそう 国際放送 വിദേശപ്രക്ഷേപണം. (vidēśaprakṣēpaṇaṃ.) ◇こくさいほげいいいんかい 国際捕鯨委員会 《*abbr.* IWC》 ഇന്റർനാഷണൽ വെയിലിംഗ് കമ്മീഷൻ (ഐ. ഡബ്ള്യ. സി). (inr̲arnāṣaṇal veyiliṃgu kammīṣan (ai. ḍablyu. si).) ◇こくさいボランティアちょきん 国際ボランティア貯金 ഇന്റർനാഷണൽ വളണ്ടറിസഹായത്തിന്നായുള്ള പോസ്റ്റൽ സമ്പാദ്യം. (inr̲arnāṣaṇal vaḷanṭarisahāyattinnāyuḷḷa pōsr̲r̲al sampādyaṃ.) ◇こくさいみほんいち 国際見本市 അന്താരാഷ്ട്രീയ വാണിജ്യമേള. (antārāṣṭrīya vāṇijyamēḷa.)

◇こくさいれんごう 国際連合 ☞国連. ◇こくさいろうどうきかん 国際労働機関 ☞ILO. അന്താരാഷ്ട്രീയ തൊഴിലാളിസംഘടന (ഐ. എൽ. ഓ). (antārāṣṭrīya toḻilāḷisaṃghaṭana (ai. el. ō).)

ごくさいしき 極彩色 〜の വർണ്ണോജ്ജ്വലമായ. (varṇṇōjjvalamāya.)

こくさく 国策 ദേശീയ നയം. (dēśīya nayaṃ.) 〜の線に沿って ദേശീയ നയത്തിന്നനുസൃതമായി. (dēśīya nayattinnanusr̥tamāyi.)

こくさん 国産 സ്വദേശി (നിർമ്മിതി). (svadēśi (nirmmiti).) 〜の ജപ്പാൻ നിർമ്മിതമായ. (jappān nirmmitamāya.)

こくさんしゃ 国産車 സ്വദേശിമോട്ടോർകാർ. (svadēśimōṭṭōrkār.)

こくさんひん 国産品 രാജ്യത്തിന്നകത്ത് നിർമ്മിച്ച വസ്തുക്കൾ സ്വദേശിവസ്തുക്കൾ. (rājyattinnakattu nirmmicca vastukkaḷ svadēśivastukkaḷ.)

こくさんひんしょうれい 国産品奨励 സ്വദേശിവസ്തുക്കളുടെ (രാജ്യത്തിന്നകത്ത് നിർമ്മിച്ച വസ്തുക്കളുടെ) ഉപയോഗം പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കൽ. (svadēśivastukkaḷuṭe (rājyattinnakattu nirmmicca vastukkaḷuṭe) upayōgaṃ prōtsāhippikkal.)

こくし 国史 ജപ്പാന്റെ ചരിത്രം (ദേശീയചരിത്രം). (jappānr̲e caritraṃ (dēśīyacaritraṃ).)

こくし 酷使 〜する കഠിനമായി ജോലിയെടുപ്പിക്കുക; (തലപുകഞ്ഞ് ആലോചിക്കുക). (kaṭhinamāyi jōliyeṭuppikkuka; (talapukaññu ālōcikkuka).)

こくじ 告示 നോട്ടീസ്; അറിയിപ്പ്. (nōṭṭīsu; ar̲iyippu.) 〜する പ്രസ്താവിക്കുക; പരസ്യപ്പെടുത്തുക. (prastāvikkuka; parasyappeṭuttuka.)

こくじばん 告示板 നോട്ടീസ് ബോർഡ്. (nōṭṭīsu bōrḍu.)

こくじ 酷似 〜する സാദൃശ്യം പുലർത്തുക; ഒരേപോലെ തോന്നിക്കുക. (sādr̥śyaṃ pularttuka; orēpōle tōnnikkuka.)

こくじ 国字 ① ദേശീയലിപി. (dēśīyalipi.) ②（日本の）ജാപ്പനീസ് ലിപികൾ. (jāppanīsu lipikaḷ.)

こくじかいりょう 国字改良 ജപ്പാൻലിപി പരിഷ്കരണം. (jappānlipi pariṣkaraṇaṃ.)

こくじ 国事 (ദേശീയ) രാജ്യകാര്യങ്ങൾ. ((dēśīya) rājyakāryaṅṅaḷ.)

こくじこうい 国事行為 ചക്രവർത്തിയുടെ ഭരണഘടനാനുസൃതമായ പ്രവർത്തനങ്ങൾ. (cakravarttiyuṭe bharaṇaghaṭanānusr̥tamāya pravarttanaṅṅaḷ.)

こくじはん 国事犯 ①（罪）രാഷ്ട്രീയമായ കുറ്റം. (rāṣṭrīyamāya kur̲r̲aṃ.) ②（人）രാഷ്ട്രീയ കുറ്റവാളി. (rāṣṭrīya kur̲r̲avāḷi.)

ごくし 獄死 〜する തടവറയിൽ മരിക്കുക. (taṭavar̲ayil marikkuka.)

こくしょ 酷暑 കഠിനതാപം. (kaṭhinatāpaṃ.) 〜の候 കൊടും ചൂടുകാലം. (koṭuṃ cūṭukālaṃ.)

こくじょう 国情 രാജ്യത്തെ സ്ഥിതി. (rājyatte sthiti.)

ごくじょう 極上 〜の ഏറ്റവും നല്ല; ഒന്നാംതരമായ; ഏറ്റവും ഗുണമേന്മയുള്ള. (ēr̲r̲avuṃ nalla; onnāṃtaramāya; ēr̲r̲avuṃ guṇamēnmayuḷḷa.)

こくしょく 黒色 〜（の）കറുത്ത നിറമുള്ള; കറുത്ത. (kar̲utta nir̲amuḷḷa; kar̲utta.)

こくしょくじんしゅ 黒色人種 കറുത്ത വർഗ്ഗക്കാർ; നീഗ്രോയിഡ് ജനവിഭാഗം. (kar̲utta varggakkār; nīgrōyiḍu janavibhāgaṃ.)

こくじょく 国辱 ദേശീയാപമാനം. (dēśīyāpamānaṃ.)

こくじん 黒人 കറുത്തവർ. (kar̲uttavar.) 〜の女 കറുത്ത (വർഗ്ഗക്കാരിയായ) സ്ത്രീ. (kar̲utta (varggakkāriyāya) strī.)

こくじんもんだい 黒人問題（アメリカでの）(അമേരിക്കയിലെ) കറുത്തവരുടെ പ്രശ്നം. ((amērikkayile) kar̲uttavaruṭe praśnaṃ.)

こくじんれいか 黒人霊歌 കറുത്തവരുടെ ആത്മീയത. (kar̲uttavaruṭe ātmīyata.)

こくすい 国粋 ദേശീയ സവിശേഷതകൾ. (dēśīya saviśēṣatakaḷ.)

こくすいしゅぎ 国粋主義 അമിത ദേശീയതാവാദം. (amita dēśīyatāvādaṃ.)
こくぜ 国是 ദേശീയ നയം. (dēśīya nayaṃ.)
こくせい 国政 രാജ്യഭരണം. (rājyabharaṇaṃ.)
こくせいせんきょ 国政選挙 ദേശീയ തിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (dēśīya tiraññeṭuppu.)
こくせいちょうさけん 国政調査権 സർക്കാർ കാര്യങ്ങളെക്കുറിച്ച് അന്വേഷണം നടത്താനുള്ള അവകാശം. (sarkkār kāryaṅṅaḷekkuriccu anvēṣaṇaṃ naṭattānuḷḷa avakāśaṃ.)
こくせい 国勢 രാജ്യത്തിന്റെ സ്ഥിതി. (rājyattinre sthiti.)
こうせいちょうさ 国勢調査 ദേശീയ സ്ഥിതിവിവരക്കണക്ക് (സെൻസസ്). (dēśīya sthitivivarakkaṇakku (sensasu).)
こうせいちょうさいん 国勢調査員 സ്ഥിതിവിവരക്കണക്കെടുക്കുന്ന ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (sthitivivarakkaṇakkeṭukkunna udyōgasthan.)
こくぜい 国税 ദേശീയ നികുതി. (dēśīya nikuti.)
こくぜいちょう 国税庁 ദേശീയ നികുതി നിയന്ത്രണ ഏജൻസി. (dēśīya nikuti niyantraṇa ējansi.)
こくせき 国籍 പൗരത്വം. (pauratvaṃ.) ◇こくせきじょうこう 国籍条項 പൗരത്വനിബന്ധനകൾ. (pauratvanibandhanakaḷ.) ◇こくせきふめいの 国籍不明の അജ്ഞാതപൗരത്വത്തോടുകൂടിയ. (ajñātapauratvattōṭukūṭiya.) ◇こくせきふめいき 国籍不明機 തിരിച്ചറിയാൻ പറ്റാത്ത വിമാനം. (tiriccariyān parrātta vimānaṃ.) ◇にじゅうこくせき 二重国籍 ഇരട്ടപൗരത്വം. (iraṭṭapauratvaṃ.)
こくせん 国選
こくせんべんごにん 国選弁護人 കോടതി നിയമിച്ച വക്കീൽ. (kōṭati niyamicca vakkīl.)
こくそ 告訴 കുറ്റം ചാർത്തൽ; പരാതി. (kurraṃ cārttal; parāti.) 〜する കുറ്റം ചുമത്തുക. (kurraṃ cumattuka.) 〜を取り下げる പരാതി പിൻവലിക്കുക. (parāti pinvalikkuka.)
こくそじょう 告訴状 ആവലാതി അടങ്ങിയ എഴുത്ത്. (āvalāti aṭaṅṅiya eluttu.)
こくそにん 告訴人 പരാതിക്കാരൻ; കുറ്റപ്പെടുത്തുന്ന വ്യക്തി. (parātikkāran; kurrappeṭuttunna vyakti.)
こくそう 国葬 സർക്കാർ ബഹുമതികളോടെയുള്ള ശവസംസ്കാരം (നടത്തുക). (sarkkār bahumatikaḷōṭeyuḷḷa śavasaṃskāraṃ (naṭattuka).)
こくそう 穀倉 ധാന്യപ്പുര; പത്തായപ്പുര. (dhānyappura; pattāyappura.)
こくぞく 国賊 രാജ്യദ്രോഹി. (rājyadrōhi.)
こくたい 国体 ① ദേശീയ ഭരണഘടന. (dēśīya bharaṇaghaṭana.) ②(国民体育大会)ദേശീയ കായികമത്സര മേള. (dēśīya kāyikamatsara mēḷa.)
コクタン 黒檀 BOT കരിമരം. (karimaraṃ.)
こくち 告知 നോട്ടീസ്. (nōṭṭīsu.) 〜する നോട്ടീസ് കൊടുക്കുക. (nōṭṭīsu koṭukkuka.) ◇こくちばん 告知板 നോട്ടീസ് ബോർഡ്. (nōṭṭīsu bōrḍu.) ◇のうぜいこくちしょ 納税告知書 നികുതിയടയ്ക്കാനുള്ള നോട്ടീസ്. (nikutiyaṭaykkānuḷḷa nōṭṭīsu.)
こぐち 小口 ① ചെറിയ സംഖ്യ (പണം). (ceriya saṃkhya (paṇaṃ).) 〜の ചുരുങ്ങിയ; ചെറിയ. (curuṅṅiya; ceriya.) ② (商品) ചെറിയ (ചരക്ക്). (ceriya (carakku).)
ごくちゅう 獄中 〜に [で] ജയിലിൽ. (jayilil.)
こくちょう 国鳥 ദേശീയപക്ഷി. (dēśīyapakṣi.)
ごくちょう - 極超 -
〜音速機 ശബ്ദാതീതവേഗ ഗതാഗത മാർഗം (എച്ച്. എസ്. ടി.) (śabdātītavēga gatāgata mārgaṃ (eccu. esu. ṭi.)) 〜短波 മൈക്രോവേവ്. (maikrōvēvu.)
ごくつぶし 穀潰し ഒന്നിനും കൊള്ളാത്തവൻ; അലസൻ. (onninnuṃ koḷḷāttavan; alasan.)
こくてい 国定 〜の (പാഠപുസ്തകങ്ങൾ) അർദ്ധസർക്കാർ വക. ((pāṭhapustakaṅṅaḷ) arddhasarkkār vaka.) ◇こくていこうえん 国定公園 അർദ്ധസർക്കാർ ഉദ്യാനം. (arddhasarkkār udyānaṃ.)
こくてつ 国鉄 《*abbr.* JNR》 ☞JR. ജപ്പാൻ നാഷണൽ റെയിൽവെയ്സ് (ജെ. എൻ. ആർ). (jappān nāṣaṇal reyilveysu (je. en. ār).)
こくてつせいさんじぎょうだん 国鉄清算事業団 ജെ.എൻ.ആർ. സെറ്റ്ൽമെൻറ് കോർപ്പറേഷൻ. (je.en.ār. serrlmenru kōrpparēṣan.)
こくてん 黒点 太陽の〜 സൂര്യകളങ്കം; പുള്ളി. (sūryakaḷaṅkaṃ; puḷḷi.)
こくど 国土 രാജ്യം; ഭൂവിഭാഗം. (rājyaṃ; bhūvibhāgaṃ.)
こくどけいかく(かいはつ)国土計画(開発) ദേശീയ ഭൂവിനിയോഗനയം (വികസനം). (dēśīya bhūviniyōganayaṃ (vikasanaṃ).)
こくどこうつうしょう(だいじん)国土交通省(大臣) ഭൂമി, ആന്തരഘടന, ഗതാഗത(മന്ത്രാലയം) (മന്ത്രി). (bhūmi, āntaraghaṭana, gatāgata(mantrālayaṃ) (mantri).)
こくどちょう 国土庁 (日本の旧省庁の) ദേശീയ ലാന്റ് ഏജൻസി. (dēśīya lānru ējansi.)
こくどう 国道 ദേശീയപാത. (dēśīyapāta.)
ごくどう 極道 〜な ദുർമ്മാർഗ്ഗിയായ; വിഷയലമ്പടനായ. (durmmārggiyāya; viṣayalampaṭanāya.)
ごくどうもの 極道者 ① തെമ്മാടി; റൗഡി. (temmāṭi; rauḍi.) ②(放蕩( )者) വിഷയലമ്പടൻ. (viṣayalampaṭan.)
こくない 国内 ആഭ്യന്തരം. (ābhyantaraṃ.) 〜の ആഭ്യന്തരമായ; രാജ്യത്തിനകത്തുള്ള. (ābhyantaramāya; rājyattinakattuḷḷa.) 〜に (で) രാജ്യത്തിനകത്ത്. (rājyattinakattu.)
こくないさんぎょう 国内産業 രാജ്യത്തിനകത്തുള്ള വ്യവസായങ്ങൾ. (rājyattinakattuḷḷa vyavasāyaṅṅaḷ.)
こくないしじょう 国内市場 അഭ്യന്തര വിപണി. (abhyantara vipaṇi.)
こくないじじょう 国内事情 ആഭ്യന്തരസ്ഥിതി. (ābhyantarasthiti.)
こくないしょうひりょう 国内消費量 ആഭ്യന്തര ഉപഭോഗം. (ābhyantara upabhōgaṃ.)
こくないじんこういどう 国内人口移動 ആഭ്യന്തര ജനസമൂഹങ്ങളുടെ നീക്കം. (ābhyantara janasamūhaṅṅaḷuṭe nīkkaṃ.)
こくないせん 国内線 ആഭ്യന്തര വിമാനസർവീസ്. (ābhyantara vimānasarvīsu.)
こくないそうせいさん 国内総生産 《*abbr.* GDP》 മൊത്തം ആഭ്യന്തര ഉല്പാദനം. (mottaṃ ābhyantara ulpādanaṃ.)
こくないほうそう 国内放送 ആഭ്യന്തര സർവീസ് (റേഡിയോ). (ābhyantara sarvīsu (rēḍiyō).)
こくないもんだい 国内問題 ആഭ്യന്തര പ്രശ്നങ്ങൾ. (ābhyantara praśnaṅṅaḷ.)
こくないしょう 黒内障 MEDICAL അകാലവാർദ്ധക്യം വന്നു മരിക്കുന്ന ഒരുതരം ജനിതകരോഗം (അമാറോസിസ്). (akālavārddhakyaṃ vannu marikkunna orutaraṃ janitakarōgaṃ (amārōsisu).)
こくなん 国難 ദേശീയ പ്രതിസന്ധി. (dēśīya pratisandhi.)
こくはく 告白 കുറ്റസമ്മതം; വിശ്വാസപ്രഖ്യാപനം. (kurrasammataṃ; viśvāsaprakhyāpanaṃ.) 〜する കുറ്റം സമ്മതിക്കുക. (kurraṃ sammatikkuka.)
こくはつ 告発 പ്രോസിക്യൂഷൻ; കുറ്റം ചാർത്തൽ. (prōsikyūṣan; kurraṃ cārttal.) 〜する പ്രോസിക്യൂട്ട് ചെയ്യുക (കൊലപാതക) കുറ്റം ചാർത്തുക. (prōsikyūṭṭu ceyyuka (kolapātaka) kurraṃ cārttuka.)

こくはつしゃ 告発者 പ്രോസിക്യൂട്ടർ. (prōsikyūṭṭar.)

こくばん 黒板 ബ്ലേക്ക് ബോഡ്; എഴുതാനുള്ള പലക. (blēkku bōḍu; eḻutānuḷḷa palaka.)

こくばんふき 黒板拭き ബോർഡ് മായ്ക്കാനുള്ള ഉപകരണം. (bōrḍu māykkānuḷḷa upakaraṇam.)

こくひ 国費 ദേശീയ വ്യയം (ചെലവ്). (dēśīya vyayam (celavu).) 〜で സർക്കാർ ചെലവിൽ. (sarkkār celavil.)

こくび 小首 〜をかしげる തല ഒരുവശത്തോട്ട് വെട്ടിക്കുക. (tala oruvaśattōṭṭu veṭṭikkuka.)

ごくひ 極秘 ① അതീവ രഹസ്യ(മായി). (atīva rahasya(māyi).) 〜の അതിരഹസ്യമായ. (atirahasyamāya.) 〜にする അതിരഹസ്യമാക്കി വയ്ക്കുക. (atirahasyamākki vaykkuka.) ② (軍事上の) (സൈന്യത്തിലെ) പരമരഹസ്യം. ((sainyattile) paramarahasyam.)

こくびゃく 黒白 ① കറുപ്പും വെളുപ്പും; ശരിയും തെറ്റും. (karuppum veḷuppum; śariyum terrum.) 〜を明らかにする(争う) ശരിയും തെറ്റും തീരുമാനിക്കുക. (śariyum terrum tīrumānikkuka.) ② (正邪) ശരിയും തെറ്റും. (śariyum terrum.)

こくひょう 酷評 നിശിതമായ വിമർശനം. (niśitamāya vimarśanam.) 〜する നിശിതമായി വിമർശിക്കുക. (niśitamāyi vimarśikkuka.)

こくひん 国賓 സർക്കാരിന്റെ അതിഥി. (sarkkārinre atithi.)

ごくひん 極貧 കടുത്ത ദാരിദ്ര്യം. (kaṭutta dāridyram.) 〜の അനാഥൻ അശരണൻ. (anāthan aśaraṇan.)

こくふ 国富 ദേശീയ സമ്പത്ത്. (dēśīya sampattu.)

こくふく 克服 കീഴടക്കൽ. (kīḻaṭakkal.) 〜する കീഴടക്കുക; കീഴ്പ്പെടുത്തുക; മറികടക്കുക. (kīḻaṭakkuka; kīḻppeṭuttuka; marikaṭakkuka.)

ごくぶと 極太 〜のペン അമിതവണ്ണത്തിൽ മുനയുള്ള പെൻ. (amitavaṇṇattil munayuḷḷa pen.)

こくぶんがく 国文学 ജാപ്പനീസ് സാഹിത്യം. (jāppanīsu sāhityam.)

こくぶんがく(か)国文学(科) ജാപ്പനീസ് സാഹിത്യ(വിഭാഗം). (jāppanīsu sāhitya(vibhāgam).)

こくぶんぽう 国文法 ജാപ്പനീസ് വ്യാകരണം. (jāppanīsu vyākaraṇam.)

こくべつ 告別 വിടവാങ്ങൽ. (viṭavāṅṅal.) 〜する വിടവാങ്ങുക; യാത്രപറയുക. (viṭavāṅṅuka; yātraparayuka.) 〜の辞 യാത്രാമൊഴി. (yātrāmoḻi.)

こくべつしき 告別式 ① യാത്രയയപ്പ് ചടങ്ങ്. (yātrayayappu caṭaṅṅu.) ② (死者の) ചരമാനന്തരച്ചടങ്ങ്; അനുശോചനച്ചടങ്ങ്. (caramānantaraccaṭaṅṅu; anuśōcanaccaṭaṅṅu.)

こくほう 国法 രാജ്യത്തുള്ള നിയമം. (rājyattuḷḷa niyamam.) 〜をもって നിയമമനുസരിച്ച്. (niyamamanusariccu.)

こくほう 国宝 രാജ്യത്തിന്റെ നിധി. (rājyattinre nidhi.) ◇にんげんこくほう 人間国宝 ജീവിച്ചിരിക്കുന്ന ദേശീയ നിധി. (jīviccirikkunna dēśīya nidhi.)

こくぼう 国防 (ശക്തിപ്പെടുത്തുക) ദേശീയ പ്രതിരോധം. ((śaktippeṭuttuka) dēśīya pratirōdham.)

こくぼう(そう)しょう(ちょうかん)国防(総)省(長官) ഡിപ്പാർട്ട്മെന്റ് (സെക്രട്ടറി) ഓഫ് ഡിഫെൻസ് (അമേരിക്ക). (ḍippārṭṭmenru (sekraṭṭari) ōphu ḍiphensu (amērikka).)

こくぼうひ(けいかく)国防費(計画) ദേശീയ പ്രതിരോധചെലവുകൾ (പദ്ധതി). (dēśīya pratirōdhacelavukaḷ (paddhati).)

ごくぼそ 極細 〜のボールペン അതിനേർമ്മയിലെഴുതാവുന്ന ബാൾപെൻ. (atinērmmayileḻutāvunna bālpen.)

こぐまざ 小熊座 ASTRON കൊച്ചുകരടിനക്ഷത്രം. (koccukaraṭinakṣatram.)

こくみん 国民 ① ദേശം; ജനത. (dēśam; janata.) ② (一人) പൗരൻ; പ്രജ. (pauran; praja.) 〜の ദേശീയമായ (dēśīyamāya) 〜的英雄 ദേശീയ വീരപുരുഷൻ (ഹീറോ). (dēśīya vīrapuruṣan (hīrō).) 〜的コンセンサス ദേശീയതലത്തിലുള്ള അഭിപ്രായസമന്വയം. (dēśīyatalattiluḷḷa abhiprāyasamanvayam.)

こくみんえいよしょう 国民栄誉賞 ദേശീയബഹുമതി മെഡൽ. (dēśīyabahumati meḍal.)

こくみんかんじょう 国民感情 ദേശീയവികാരം. (dēśīyavikāram.)

こくみんきゅうかむら 国民休暇村 ജനങ്ങളുടെ (ജനകീയ) ഒഴിവുകാല ഗ്രാമം. (janaṅṅaḷuṭe (janakīya) oḻivukāla grāmam.)

こくみんきんゆうこうこ 国民金融公庫 ജനങ്ങളുടെ (ജനകീയ) ഫൈനാൻസ് കോർപ്പറേഷൻ. (janaṅṅaḷuṭe (janakīya) phaināṅsu kōrpparēṣan.)

こくみんけんこうほけん 国民健康保険 ദേശീയ ആരോഗ്യസുരക്ഷാ ഇൻഷുറൻസ്. (dēśīya ārōgyasurakṣā inṣuransu.)

こくみんしゅくしゃ 国民宿舎 വിദ്യാർത്ഥികൾക്കും മറ്റുമുള്ള ദേശീയ പാർപ്പിടം; പൊതുഹോസ്റ്റൽ. (vidyārtthikaḷkkum marrumuḷḷa dēśīya pārppiṭam; potuhōsrral.)

こくみんしゅけん 国民主権 ജനങ്ങളുടെ പരമാധികാരം. (janaṅṅaḷuṭe paramādhikāram.)

こくみんしょとく 国民所得 ദേശീയ വരുമാനം. (dēśīya varumānam.)

こくみんしんさ 国民審査 ദേശീയ പുനരവലോകനം; സുപ്രീം കോടതി ജഡ്ജിമാരെ പൊതുജനാഭിപ്രായ വോട്ടിങ്ങിലൂടെ വിലയിരുത്തൽ. (dēśīya punaravalōkanam; suprīm kōṭati jaḍjimāre potujanābhiprāya vōṭṭiṅṅilūṭe vilayiruttal.)

こくみんせい 国民性 ദേശീയ പ്രത്യേകതകൾ. (dēśīya pratyēkatakaḷ.)

こくみんそうせいさん 国民総生産 ☞GNP.

こくみんたいいくたいかい 国民体育大会 ☞ 国体.

こくみんとうひょう 国民投票 ജനഹിതപരിശോധന. (janahitaparisōdhana.)

こくみんねんきん 国民年金 ദേശീയ പെൻഷൻ. (dēśīya penṣan.)

こくみんのしゅくじつ 国民の祝日 ദേശീയ ഒഴിവുദിവസം. (dēśīya oḻivudivasam.)

こくむ 国務 രാജ്യകാര്യങ്ങൾ. (rājyakāryaṅṅaḷ.)

こくむしょう(ちょうかん)国務省(長官) സ്റ്റേറ്റ് ഡിപ്പാർട്ടുമെന്റ് (സെക്രട്ടറി). (srrērru ḍippārṭṭumenru (sekraṭṭari).)

こくむだいじん 国務大臣 സ്റ്റേറ്റ് മന്ത്രി. (srrērru mantri.)

こくめい 克明 〜な(に)(忠実);(良心的);(綿密); വിശ്വസ്തനായ(യി); ആത്മാർത്ഥതയുള്ള(യോടെ); കൃത്യനിഷ്ഠയുള്ള(യോടെ); അതിസൂക്ഷ്മത കാട്ടുന്ന(യോടെ). (viśvastanāya(yi); ātmārtthatayuḷḷa(yōṭe); kṛtyaniṣṭhayuḷḷa(yōṭe); atisūkṣmata kāṭṭunna(yōṭe).)

こくもつ 穀物 ① ധാന്യം; ചോളം. (dhānyam; cōḷam.) ② (穀類) പയറുവർഗ്ഗം. (payaruvarggam.)

こくゆう 国有 〜の സർക്കാർ ഉടമസ്ഥതയിലുള്ള. (sarkkār uṭamasthatayiluḷḷa.)

こくゆうか 国有化 ദേശസാത്കരണം. (dēśasātkaraṇam.)

こくゆうざいさん 国有財産 സയിസാൻ: സർക്കാർ സ്വത്ത്. (sayisān: sarkkār svattu.)

こくゆうち 国有地 സർക്കാർ ഭൂമി. (sarkkār bhūmi.)

こくようせき 黒曜石 MINERALOGY ചില്ലുപോലുള്ള ഒരുതരം അഗ്നിപർവ്വതശില. (cillupōluḷḷa orutaram agniparvvataśila.)

ごくらく 極楽　സ്വർഗ്ഗം. (svarggaṃ.)

ごくらくおうじょうをする 極楽往生をする　ശാന്തമായി മരിക്കുക. (śāntamāyi marikkuka.)

ごくらくちょう 極楽鳥　സ്വർഗ്ഗപ്പക്ഷി. (svarggappakṣi.)

ごくらくとんぼ 極楽とんぼ　എപ്പോഴും ശുഭപ്രതീക്ഷ പുലർത്തുന്ന ഉല്ലാസവാനായ ആൾ. (eppōḻuṃ śubhapratīkṣa pularttunna ullāsavānāya āḷ.)

ごくり　～と飲む ഒറ്റയിറക്കിനു കുടിക്കുക. (oṟṟayiṟakkinu kuṭikkuka.)

こくりつ 国立　～の ദേശസാത്കൃതമായ; സർക്കാർ ഉടമസ്ഥതയിലുള്ള. (dēśasātkṛtamāya; sarkkār uṭamasthatayiluḷḷa.)

こくりつこうえん（だいがく）国立公園（大学）　ദേശീയോദ്യാനം (നാഷണൽ യൂണിവേഴ്സിറ്റി). (dēśīyōdyānaṃ (nāṣaṇal yūṇivēḻsiṟṟi).)

こくりつみんぞくはくぶつかん 国立民族博物館　ദേശീയ നരവംശശാസ്ത്ര കാഴ്ചബംഗ്ലാവ്. (dēśīya naravaṃśaśāstra kāḻcabaṃglāvʉ.)

こくりょく 国力　രാഷ്ട്രശക്തി. (rāṣṭraśakti.)

こくるい 穀類　☞ 穀物.

こくれん 国連　《*abbr.* UN》 ഐക്യരാഷ്ട്രങ്ങൾ (യു.എൻ.). (aikyarāṣṭraṅṅaḷ (yu.en.).)

こくれんあんぜんほしょうりじかい 国連安全保障理事会　《*abbr.* UNSC》 ഐക്യരാഷ്ട്രസുരക്ഷാസമിതി (യു. എൻ. എസ്. സി.). (aikyarāṣṭrasurakṣāsamiti (yu. en. esʉ. si.).)

こくれんオブザーバー 国連オブザーバー　ഐക്യരാഷ്ട്രനിരീക്ഷകർ. (aikyarāṣṭranirīkṣakar.)

こくれんかめいこく 国連加盟国　ഐക്യരാഷ്ട്ര അംഗരാജ്യം. (aikyarāṣṭra aṃgarājyaṃ.)

こくれんかんきょうけいかく 国連環境計画　《*abbr.* UNEP》 ഐക്യരാഷ്ട്ര പാരിസ്ഥിതിക പരിപാടി (യു.എൻ.ഇ.പി.). (aikyarāṣṭra pāristhitika paripāṭi (yu.en.i.pi.).)

こくれんきょういくかがくぶんかきかん 国連教育科学文化機関　☞UNESCO（ユネスコ）. ഐക്യരാഷ്ട്ര വിദ്യാഭ്യാസ ശാസ്ത്രീയ സാംസ്കാരിക സംഘടന (യു. എൻ. ഇ. എസ്. സി. ഒ.). (aikyarāṣṭra vidyābhyāsa śāstrīya sāṃskārika saṃghaṭana (yu. en. i. esʉ. si. o.).)

こくれんぐん 国連軍　ഐക്യരാഷ്ട്രസേന. (aikyarāṣṭrasēna.)

こくれんけんしょう 国連憲章　ഐക്യരാഷ്ട്ര പ്രമാണം (ചാർട്ടർ). (aikyarāṣṭra pramāṇaṃ (cārṭṭar).)

こくれんじどうききん 国連児童基金　☞UNICEF（ユニセフ）.

こくれんじむそうちょう 国連事務総長　ഐക്യരാഷ്ട്രസഭാ സെക്രട്ടറി ജനറൽ. (aikyarāṣṭrasabhā sekraṭṭaṟi janaṟal.)

こくれんしょくりょうのうぎょうきかん 国連食糧農業機関　《*abbr.* FAO》 ഐക്യരാഷ്ട്ര ഭക്ഷ്യകാർഷിക സമിതി (എഫ്.എ.ഒ.). (aikyarāṣṭra bhakṣyakārṣika samiti (ephʉ.e.o.).)

こくれんそうかい 国連総会　ഐക്യരാഷ്ട്ര പൊതുസഭ (ജനറൽ അസംബ്ലി). (aikyarāṣṭra potusabha (janaṟal asaṃbli).)

こくれんだいがく 国連大学　《*abbr.* UNU》 ഐക്യരാഷ്ട്ര സർവകലാശാല ((യു. എൻ. യു.) യു.എൻ. യൂണിവേഴ്സിറ്റി). (aikyarāṣṭra sarvakalāśāla ((yu. en. yu.) yu.en. yūṇivēḻsiṟṟi).)

こくれんなんみんこうとうべんむかんじむしょ 国連難民高等弁務官事務所　《*abbr.* UNHCR》 ഐക്യരാഷ്ട്രസഭയുടെ അഭയാർത്ഥികൾക്കായുള്ള കമ്മീഷന്റെ ആപ്പീസ് (യു.എൻ.-എച്ച്.സി.ആർ.). (aikyarāṣṭrasabhayuṭe abhayārtthikaḷkkāyuḷḷa kammīṣanṟe āppīsʉ (yu.en.eccʉ.si.ār.).)

こくれんぶんたんきん 国連分担金　ഐക്യരാഷ്ട്രസഭയ്ക്ക് ചെല്ലേണ്ട പങ്ക് (സംഖ്യ). (aikyarāṣṭrasabhaykkʉ cellēṇṭa paṅkʉ (saṃkhya).)

こくれんへいわいじかつどう 国連平和維持活動　☞PKO.

こくれんへいわいじぐん 国連平和維持軍　☞PKF.

こくれんぼうえきかいはつかいぎ 国連貿易開発会議　《*abbr.* UNCTAD》 യുണൈറ്റഡ് നേഷൻസ് കോൺഫ്രൻസ് ഓൺ ട്രേഡ് ആന്റ് ഡെവലപ്പ്മെന്റ് (യു. എൻ.സി. റ്റി. എ. ഡി). (yuṇaiṟṟaḍʉ nēṣansʉ kōṇphransʉ ōṇ ṭrēḍʉ ānṟʉ ḍevalappmenṟʉ (yu. ensi. ṟṟi. e. ḍi).)

こくれんほごぐん 国連保護軍　《*abbr.* UNPROFOR》 ഐക്യരാഷ്ട്ര സംരക്ഷണസേന (യു. എൻ. പി. ആർ. ഒ. എഫ്. ഒ. ആർ.). (aikyarāṣṭra saṃrakṣaṇasēna (yu. en. pi. ār. o. ephʉ. o. ār.).)

こくれんほんぶ 国連本部　ഐക്യരാഷ്ട്ര (സഭാ) തലസ്ഥാനം. (aikyarāṣṭra (sabhā) talasthānaṃ.)

こくろん 国論　പൊതുജനാഭിപ്രായം. (potujanābhiprāyaṃ.)

ごぐん 語群　GRAM (വ്യാകരണം) പദസഞ്ചയം. ((vyākaraṇaṃ) padasañcayaṃ.)

こぐんふんとう 孤軍奮闘　～する പരസഹായമില്ലാതെ പൊരുതുക; തനിച്ചു കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (parasahāyamillāte porutuka; taniccu kaikāryaṃ ceyyuka.)

こけ 虚仮　～にする (ആരെയെങ്കിലും) വിഡ്ഢിയാക്കുക. ((āreyeṅkiluṃ) viḍḍhiyākkuka.)

コケ 苔　പൂപ്പൽ; കൽപ്പായൽ. (pūppal; kalppāyal.) ～むした പൂപ്പൽപിടിച്ച. (pūppalpiṭicca.)

ごけ 後家　① വിധവ. (vidhava.) ②（身分･状態）വൈധവ്യം. (vaidhavyaṃ.)

こけい 固形　～の ഉറച്ചുകട്ടിയായ. (uṟaccukaṭṭiyāya.)

こけいスープ 固形スープ　സൂപ്പ് കട്ട. (sūppʉ kaṭṭa.)

こけいぶつ 固形物　കട്ടയായ സാധനം. (kaṭṭayāya sādhanaṃ.)

こけいねんりょう 固形燃料　ഘന ഇന്ധനം. (ghana indhanaṃ.)

ごけい 語形　വാക് രൂപം. (vākʉ rūpaṃ.)

ごけいへんか 語形変化　പദരൂപഭേദം; വിഭക്തി. (padarūpabhēdaṃ; vibhakti.)

ごけい 互恵　അന്യോന്യത; പരസ്പരപൂരകം. (anyōnyata; parasparapūrakaṃ.)

ごけいじょうやく（かんぜいりつ）互恵条約（関税率）　പരസ്പര പ്രവർത്തനസൂചകമായ ഉടമ്പടി (നികുതിനിരക്ക്). (paraspara pravarttanasūcakamāya uṭampaṭi (nikutinirakkʉ).)

こけおどし 虚仮威し　പൊങ്ങച്ചം; വായാടിത്തം. (poṅṅaccaṃ; vāyāṭittaṃ.) ～の വീമ്പിളക്കുന്ന. (vīmpiḷakkunna.)

こげくさい 焦げ臭い　① കരിഞ്ഞ മണം. (kariñña maṇaṃ.) ②［人が主語］എന്തോ കരിഞ്ഞുമണക്കുന്നു. (entō kariññumaṇakkunnu.)

こけこっこう　കൊക്കെരെക്കോ. (kokkerekkō.) ～と鳴く കാക്കകരച്ചിൽ. (kākkakaraccil.)

こげちゃ 焦茶　കടുംതവിട്ട് (നിറം). (kaṭuṃtaviṭṭʉ (niṟaṃ).)

こけつ 虎穴　～に入らずんば虎児を得ず ഒന്നും തുടങ്ങാതെ ഒന്നും നേടാനാവില്ല. (onnuṃ tuṭaṅṅāte onnuṃ nēṭānāvilla.)

こげつく 焦げ付く　① കരിഞ്ഞ് അടിക്കുപിടിക്കുക; പാത്രത്തിന്റെ അടിയിൽ ഒട്ടിപ്പിടിക്കുക. (kariññʉ aṭikkupiṭikkuka; pātrattinṟe aṭiyil oṭṭippiṭikkuka.) ②（貸金が）പിരിച്ചെടുക്കാൻ പറ്റാതാവുക. (piriccetukkān paṟṟātāvuka.)

こげつきがし 焦げ付き貸し　തിരിച്ചുകിട്ടാൻ വഴിയില്ലാത്ത കടം. (tiriccukiṭṭān vaḻiyillātta kaṭaṃ.)

コケティッシュ　～な (കൊഞ്ചിക്കുഴയുന്ന) കൊക്കെറ്റിഷ് (ആയ). ((koñcikkuḻayunna) kokkeṟṟiṣʉ (āya).)

こけら 柿　（板）ഉരുണ്ടുതേഞ്ഞ ചരൽക്കല്ല്. (uruṇṭutēñña caralkkallʉ.)

こけらおとし 柿落し പുതിയ തിയേറ്ററിന്റെ ഉത്ഘാടനം. (putiya tiyērrarinre utghāṭanam.)

こける കുണ്ടിൽ പോവുക. (kuṇṭil pōvuka.) こけた頬(ほお) ഒട്ടിയ കവിളുകൾ. (oṭṭiya kaviḷukaḷ.)

こげる 焦げる കരിയുക; ചുട്ടുപോവുക. (kariyuka; cuṭṭupōvuka.)

こけん 沽券 〜にかかわる അഭിമാനത്തെ ബാധിക്കുക; (.......ചെയ്യുന്നത്) മാനക്കേടായിരിക്കുക. (abhimānatte bādhikkuka; (.......ceyyunnatu) mānakkēṭāyirikkuka.)

ごげん 語原,語源 ശബ്ദോത്പത്തിശാസ്ത്രം വാക്കിൻറെ ഉത്ഭവം. (śabdōtpattiśāstram vākkinre utbhavam.) 〜を調べる വാക്കിന്റെ ഉത്ഭവം ആരായുക. (vākkinre utbhavam ārāyuka.) ◇ごげんがく(しゃ)語原学(者) ശബ്ദോത്പത്തിശാസ്ത്രം (വിദഗ്ധൻ). (śabdōtpattiśāstram (vidagddhan).) ◇つうぞくごげん 通俗語原 നാടോടിശബ്ദോത്പത്തിശാസ്ത്രം. (nāṭōṭiśabdōtpattiśāstram.)

ごけんうんどう 護憲運動 ഭരണഘടനാ സംരക്ഷണപ്രസ്ഥാനം. (bharaṇaghaṭanā samrakṣaṇaprasthānam.)

ここ 此処 -ഇവിടെ; -ഈ സ്ഥലത്ത്. (-iviṭe; -ī sthalattu.) 〜だけの話だが -ഇക്കാര്യം നമ്മൾ തമ്മിൽ മാത്രം (-അറിഞ്ഞാൽ മതി). (-ikkāryam nammaḷ tammil mātram (-ariññāl mati).) 〜に(で) -ഇവിടെ; -ഈ സ്ഥലത്ത് . (-iviṭe; -ī sthalattu .) 〜へ(から) -ഇവിടേക്ക്(-ഇവിടെ നിന്നും);-ഈ സ്ഥലത്ത് (നിന്നും). (-iviṭēkku(-iviṭe ninnum);-ī sthalattu (ninnum).) 〜かしこ -അവിടെയും -ഇവിടെയും. (-aviṭeyum -iviṭeyum.) 〜まで -ഇവിടം വരെ; -ഇത്രയും. (-iviṭam vare; -itrayum.) 〜一番に強い(弱い)നിർണ്ണായകനിമിഷത്തിൽ ശക്തി (ദൗർബല്യം) കാട്ടൽ;; വേണ്ടസമയത്ത് കഴിവ് (കഴിവ്കേട്) കാട്ടൽ;. (nirṇṇāyakanimiṣattil śakti (daurbalyam) kāṭṭal;; vēṇṭasamayattu kaḻivu (kaḻivkēṭu) kāṭṭal;.)

ここ 個々 〜の(に)ഒറ്റയ്ക്കൊറ്റയ്ക്ക് (ആയി); വേറെ വേറെ (ആയി). (orraykkorraykku (āyi); vēre vēre (āyi).)

ここ 呱々 〜の声をあげる ജനിച്ചുവീഴുക; ലോകത്ത് വന്നെത്തുക. (janiccuvīḻuka; lōkattu vannettuka.)

こご 古語 പഴയ (ഉപയോഗത്തിലില്ലാത്ത) പദം. (paḻaya (upayōgattilillātta) padam.)

ごご 午後 ഉച്ചതിരിഞ്ഞ്; (പി.എം.). (uccatiriññu; (pi.em.).)

ココア കൊക്കൊ (ചെടി; കുരു; പൊടി). (kokko (ceṭi; kuru; poṭi).)

ここう 虎口 〜をのがれる മരണത്തിന്റെ വായിൽനിന്നും രക്ഷപ്പെടുക; അപകടം തരണം ചെയ്യുക. (maraṇattinre vāyilninnum rakṣappeṭuka; apakaṭam taraṇam ceyyuka.)

ここう 孤高 〜を持する മറ്റുള്ളവരിൽനിന്നും വിട്ടുനില്ക്കുക. (marrullavarilninnum viṭṭunilkkuka.)

ここう 糊口
〜をしのぐ അരിഷ്ടിച്ച് ജീവിക്കുക; (ariṣṭiccu jīvikkuka;) 〜に窮する ജീവിക്കുവാൻ നിർവാഹമില്ലാതെ വരിക. (jīvikkuvān nirvāhamillāte varika.)

ごこう 後光 പരിവേഷം; പ്രകാശവലയം. (parivēṣam; prakāśavalayam.) 〜がさす ശിരസ്സിനുചുറ്റും പരിവേഷം ചമയ്ക്കുക. (śirassinucurrum parivēṣam camaykkuka.)

こごえ 小声 ശബ്ദം താഴ്ത്തി; കുശുകുശുപ്പ്. (śabdam tāḻtti; kuśukuśuppu.) 〜になる ശബ്ദം താഴ്ത്തുക. (śabdam tāḻttuka.)

こごえる 凍える തണുത്ത് മരവിക്കുക. (taṇuttu maravikkuka.) 凍え死ぬ തണുത്തുറച്ചു മരണമടയുക. (taṇutturaccu maraṇamaṭayuka.)

ここく 故国 മാതൃഭൂമി; നാട് (സ്വന്തം). (mātṛbhūmi; nāṭu (svantam).)

ごこく 五穀 ധാന്യങ്ങൾ. (dhānyaṅṅaḷ.)

ごこく 護国 മാതൃരാജ്യത്തിന്റെ പ്രതിരോധം. (mātṛrājyattinre pratirōdham.)

こごし 小腰 〜をかがめる തല സ്വല്പം കുനിക്കുക. (tala svalpam kunikkuka.)

ここち 心地 ① വികാരം; അനുഭൂതി. (vikāram; anubhūti.) ②(気分)ഭാവം. (bhāvam.) 〜が良い സുഖകരം; സന്തോഷകരം. (sukhakaram; santōṣakaram.)

こごと 小言 ശകാരം; കുറ്റപ്പെടുത്തൽ; ആവലാതി. (śakāram; kurrappeṭuttal; āvalāti.) 〜を言う ശകാരിക്കുക; കുറ്റം കണ്ടുപിടിക്കുക; ആവലാതിപ്പെടുക; പിറുപിറുക്കുക. (śakārikkuka; kurram kaṇṭupiṭikkuka; āvalātippeṭuka; pirupirukkuka.) 〜を食う ശകാരിക്കപ്പെടുക; ശകാരം ഏറ്റു വാങ്ങുക. (śakārikkappeṭuka; śakāram ērru vāṅṅuka.)

ここと 戸毎 〜に ഓരോ വാതില്ക്കലും; വാതിൽപ്പടിതോറും (ചെല്ലുക). (ōrō vātilkkalum; vātilppaṭitōrum (celluka).)

] (ココナッツ) കോക്കൊനട്ട് (തേങ്ങ) (kōkkonaṭṭu (tēṅṅa))

九つ (ここのつ) ഒൻപത്. (onpatu.)

こごめ 粉米,小米 പൊടിയരി. (poṭiyari.)

こころ 心 ① മനസ്സ്. (manassu.) ② (心情) ഹൃദയം. (hṛdayam.) ③ (精神) ആത്മാവ്. (ātmāvu.) ④ (感情) അനുഭൂതി. (anubhūti.) ⑤ (意向) ഉദ്ദേശം. (uddēśam.) ⑥ (意志) നിശ്ചയം. (niścayam.) 〜ある(ない) ദാക്ഷിണ്യമുള്ള(മില്ലാത്ത); മറ്റുള്ളവരുടെ വികാരങ്ങൾ മാനിക്കുന്ന(മാനിക്കാത്ത). (dākṣiṇyamuḷḷa(millātta); marruḷḷavaruṭe vikāraṅṅaḷ mānikkunna(mānikkātta).) 〜から -ആത്മാർത്ഥമായി;ഹൃദയംഗമമായി. (-ātmārtthamāyi;hṛdayamgamamāyi.) 〜からの ഊഷ്മളമായ; ഹാർദ്ദമായ. (ūṣmaḷamāya; hārddamāya.) 〜にもない മനസ്സിൽ തട്ടാത്ത; പൊള്ളയായ; കരുതിക്കൂട്ടിയല്ലാത്ത. (manassil taṭṭātta; poḷḷayāya; karutikkūṭṭiyallātta.) 〜のこもった -ഉചിതമായ; -അന്യരുടെ വികാരങ്ങൾ മാനിച്ചുകൊണ്ടുള്ള. (-ucitamāya; -anyaruṭe vikāraṅṅaḷ māniccukonṭuḷḷa.) 〜の底から ഹൃദയത്തിന്റെ -അടിത്തട്ടിൽ നിന്നും. (hṛdayattinre -aṭittaṭṭil ninnum.) 〜が痛む ഹൃദയം വേദനിക്കുന്നു. (hṛdayam vēdanikkunnu.) 〜が通う ഹൃദയങ്ങൾ തങ്ങളിലൊട്ടുക; പരസ്പരം മനസ്സിലാക്കുക. (hṛdayaṅṅaḷ taṅṅaḷiloṭṭuka; parasparam manassilākkuka.) 〜にいだく ഹൃദയത്തിൽ സൂക്ഷിക്കുക. (hṛdayattil sūkṣikkuka.) 〜に浮かぶ[事が主語 [人[ഹിത്തൊ]が[ഗ]主語[ശുഗൊ]]മനസ്സിലെത്തുക; -ഓർക്കുക. (manassilettuka; -ōrkkuka.) 〜に留める മനസ്സിൽ സൂക്ഷിച്ചുവയ്ക്കുക. (manassil sūkṣiccuvaykkuka.) 〜ゆくまで മനസ്സുനിറയെ. (manassuniraye.) 〜を入れ替える സ്വയം മാറുക; പുതിയ ജീവിതം തുടങ്ങുക. (svayam māruka; putiya jīvitam tuṭaṅṅuka.) 〜をとらえる -ആകർഷിക്കുക; വശീകരിക്കുക . (-ākarṣikkuka; vaśīkarikkuka .) 〜を開く(閉ざす) മനസ്സു തുറക്കുക (-അടക്കുക). (manassu turakkuka (-aṭakkuka).) 〜を引く വലിച്ചടുപ്പിക്കുക (-ആകർഷിക്കുക). (valiccaṭuppikkuka (-ākarṣikkuka).)

こころあたたまる 心暖まる,心温まる *adj* ഹൃദയം ഊഷ്മളമാക്കുക. (hṛdayam ūṣmaḷamākkuka.)

こころあたり 心当たり
〜がある(ない) അറിവുണ്ട് (ഇല്ല); വിവരമുണ്ട് (ഇല്ല); (arivuṇṭu (illa); vivaramuṇṭu (illa);) 〜の場所 സാദ്ധ്യതയുള്ള സ്ഥലം. (sāddhyatayuḷḷa sthalam.)

こころいき 心意気 男の〜を示す പൗരുഷം പ്രകടിപ്പിക്കുക; ആണത്തം കാട്ടുക. (pauruṣam prakaṭippikkuka; āṇattam kāṭṭuka.)

こころえ 心得 ① അറിവ്. (arivu.) ② (やり方) സാങ്കേതികവിദ്യ. (sāṅkētikavidya.) ③ അഭിപ്രായം. (abhiprāyam.) ④ (概念) ആശയം. (āśayam.) ⑤ (理解) അവബോധം. (avabōdham.) ⑥ (経

験）പരിചയം. (paricayaṃ.) ⑦ ചട്ടങ്ങൾ; നിയമങ്ങൾ. (caṭṭaṅṅaḷ; niyamaṅṅaḷ.) ◇こうちょう(かちょう)こころえ 校長(課長)心得 ആക്ടിംഗ് പ്രിൻസിപ്പാൾ (സെക്ഷൻ ചീഫ്). (āktiṃgu prinsippāḷ (sekṣan cīphu).) ◇しつむこころえ 執務心得 ആപ്പീസ് ചട്ടങ്ങൾ. (āppīsu caṭṭaṅṅaḷ.) ◇こころえがお 心得顔 〜に അറിയാമെന്ന ഭാവം കാട്ടിക്കൊണ്ട്. (aṟiyāmenna bhāvaṃ kāṭṭikkoṇṭu.) ◇こころえちがい 心得違い ① പെരുമാറ്റദൂഷ്യം. (perumāṟṟadūṣyaṃ.) ②（不行跡）കുറ്റകൃത്യം. (kuṟṟakṛtyaṃ.) ③ തെറ്റിദ്ധാരണ. (teṟṟiddhāraṇa.) ④（誤解）തെറ്റായ ആശയം. (teṟṟāya āśayaṃ.) 〜をする മോശമായി പെരുമാറുക; തെറ്റിദ്ധരിക്കുക. (mōśamāyi perumāṟuka; teṟṟiddharikkuka.)

こころえる 心得る ①［知る］അറിയുക. (aṟiyuka.) ②［知っている］മനസ്സിലാക്കിയിരിക്കുക. (manassilākkiyirikkuka.) ③［考える］(ഒന്ന് മറ്റൊന്നായി) കരുതുക. ((onnu maṟṟonnāyi) karutuka.)

こころおきなく 心置きなく ①（遠慮なく）പൂർണ്ണമനസ്സോടെ. (pūrṇṇamanassōṭe.) ② യാതൊരുത്കണ്ഠയും കൂടാതെ. (yātorutkaṇṭhayuṃ kūṭāte.)

こころおぼえ 心覚え സ്മരണ. (smaraṇa.) 〜がある ഓർമ്മിക്കുന്നു. (ōrmmikkunnu.) 〜に മറക്കാതിരിക്കാൻ. (maṟakkātirikkān.)

こころがけ 心掛け ①（意図）ഉദ്ദേശം. (uddēśaṃ.) ②（注意）ശ്രദ്ധ. (śraddha.) ③（用心）വിവേകം. (vivēkaṃ.) 〜の良い -ഉദ്ദേശശുദ്ധിയുള്ള;വകതിരിവുള്ള . (-uddēśaśuddhiyuḷḷa;vakatirivuḷḷa .) 〜の悪い -അവിവേകമായ;-അശ്രദ്ധമായ. (-avivēkamāya;-aśraddhamāya.)

こころがける 心掛ける ഹൃദയത്തിൽ സൂക്ഷിക്കുക; മനസ്സിൽ വയ്ക്കുക. (hṛdayattil sūkṣikkuka; manassil vaykkuka.)

こころがまえ 心構え ① മാനസികാവസ്ഥ. (mānasikāvastha.) ②（用意）ഒരുക്കം. (orukkaṃ.) 〜をする ഒരുങ്ങിയിരിക്കുക. (oruṅṅiyirikkuka.)

こころがわり 心変り ① മനംമാറ്റം. (manammāṟṟaṃ.) 〜する മനസ്സുമാറ്റുക. (manassumāṟṟuka.) ②（裏切り）ചതി. (cati.)

こころくばり 心配り ①（配慮）പരിഗണന. (parigaṇana.) ②（思いやり）താത്പര്യം. (tātparyaṃ.) ③（親切）കരുണ. (karuṇa.)

こころぐるしい 心苦しい വേദനാജനകമായ; ഖേദകരമായ. (vēdanājanakamāya; khēdakaramāya.) 心苦しく思う ഖേദം തോന്നുക. (khēdaṃ tōnnuka.)

こころざし 志 ①（願望）ആഗ്രഹം; ഉദ്ദേശ്യം; ലക്ഷ്യം; (സഫലീകരിക്കുക) (āgrahaṃ; uddēśyaṃ; lakṣyaṃ; (saphalīkarikkuka)) 〜を立てる ജീവിതലക്ഷ്യം നിർണ്ണയിക്കുക. (jīvitalakṣyaṃ nirṇṇayikkuka.) ②（心尽し）കരുണ; സൗഹൃദം. (karuṇa; sauhṛdaṃ.) ③（贈物）ഉപഹാരം. (upahāraṃ.)

こころざす 志す ഉദ്ദേശിക്കുക; ലക്ഷ്യം വയ്ക്കുക; ആശിക്കുക. (uddēśikkuka; lakṣyaṃ vaykkuka; āśikkuka.)

こごろし 子殺し ①（幼児殺し）ശിശുഹത്യ (ചെയ്യുക). (śiśuhatya (ceyyuka).) ②（自分の子殺し）സ്വന്തം കുഞ്ഞിനെ കൊല്ലൽ. (svantaṃ kuññine kollal.) ③（犯人）ശിശുഹത്യ നടത്തിയ ആൾ (കുറ്റവാളി). (śiśuhatya naṭattiya āḷ (kuṟṟavāḷi).)

こころして 心して സൂക്ഷ്മതയോടെ. (sūkṣmatayōṭe.)

こころじょうぶ 心丈夫 〜である സുരക്ഷാബോധം ഉണ്ടായിരിക്കുക. (surakṣābōdhaṃ uṇṭāyirikkuka.)

こころだのみ 心頼み പ്രതീക്ഷ; പ്രാർത്ഥന. (pratīkṣa; prārtthana.) 〜にする പ്രതീക്ഷിച്ചിരിക്കുക; (മറുപടി) കാത്തിരിക്കുക. (pratīkṣiccirikkuka; (maṟupaṭi) kāttirikkuka.)

こころづかい 心遣い ഉത്കണ്ഠ; ഉദ്വേഗം. (utkaṇṭha; udvēgaṃ.)

こころづくし 心尽し ① ദയ; കരുണ. (daya; karuṇa.) ②（配慮）ആധി; ശ്രദ്ധ. (ādhi; śraddha.) ③（尽力）പരിശ്രമം. (pariśramaṃ.) 〜の歓迎 ഹൃദയംഗമമായ സ്വാഗതം. (hṛdayaṃgamamāya svāgataṃ.)

こころづけ 心付 ഔദാര്യംകൊണ്ട് കൊടുക്കുന്ന ടിപ്പ്. (audāryaṃkoṇṭu koṭukkunna ṭippu.)

こころづもり 心積もり 〜がある മാനസികമായി തയ്യാറെടുത്തിരിക്കുന്നു. (mānasikamāyi tayyāreṭuttirikkunnu.)

こころづよい 心強い 心強く思う മനക്കരുത്തുള്ള; (കൊക്കൊറൊത്സുയൊക്കുഒമൊവു) മനോധൈര്യമുണ്ടായിരിക്കുക. (manakkaruttuḷḷa; (kokkorotsuyokkuomovu) manōdhairyamuṇṭāyirikkuka.)

こころなしか 心なしか 〜寂しげである ഒറ്റപ്പെട്ടതുപോലെ തോന്നിക്കുക. (oṟṟappeṭṭatupōle tōnnikkuka.)

こころならずも 心ならずも ഇഷ്ടത്തിനെതിരായി; മനമില്ലാമനസ്സോടെ. (iṣṭattinetirāyi; manamillāmanassōṭe.)

こころにくい 心憎い ① വെറുപ്പുനിറഞ്ഞ. (veṟuppuniṟañña.) ② ഉജ്ജ്വലമായ. (ujjvalamāya.) ③（みごとな）അതിശയകരമായ. (atiśayakaramāya.) 〜ほど അത്യാകർഷകമാംവിധം. (atyākarṣakamāṃvidhaṃ.)

こころね 心根 ①（感情）ഇംഗിതം; വികാരം. (iṃgitaṃ; vikāraṃ.) ②（動機）(ഒരാളുടെ) ഉദ്ദേശം. ((orāḷuṭe) uddēśaṃ.) ③（心ばえ）(ഒരാളുടെ) ഭാവം. ((orāḷuṭe) bhāvaṃ.)

こころのこり 心残り ഖേദം. (khēdaṃ.) 〜がする വൈമുഖ്യം തോന്നുക. (vaimukhyaṃ tōnnuka.) 〜がない ഖേദിക്കാനൊന്നുമില്ല. (khēdikkānonnumilla.)

こころばえ 心ばえ വികാരങ്ങൾ; ഭാവം. (vikāraṅṅaḷ; bhāvaṃ.) 〜のやさしい മൃദുലഹൃദയനായ. (mṛdulahṛdayanāya.)

こころばかり 心ばかり 〜の നിസ്സാരമായ; കൊച്ചു. (nissāramāya; koccu.)

こころひそか 心密か 〜に നിഗൂഢമായി; ഹൃദയത്തിൽ. (nigūḍhamāyi; hṛdayattil.)

こころぼそい 心細い നിസ്സഹായത; ഏകാന്തത; അസ്വസ്ഥത. (nissahāyata; ēkāntata; asvasthata.) 心細く思う ഏകാന്തത തോന്നുക; അസ്വസ്ഥമാവുക. (ēkāntata tōnnuka; asvasthamāvuka.)

こころまかせ 心任せ 〜に തോന്നിയപോലെ; യഥേഷ്ടം. (tōnniyapōle; yathēṣṭaṃ.)

こころまち 心待ち 〜にする പ്രതീക്ഷിച്ചിരിക്കുക. (pratīkṣiccirikkuka.)

こころみ 試み പരീക്ഷണം; പരീക്ഷിച്ചുനോക്കൽ. (parīkṣaṇaṃ; parīkṣiccunōkkal.) 〜に പ്രവർത്തിപ്പിച്ചു നോക്കാനായി; പരീക്ഷിച്ചുനോക്കാനായി. (pravarttippiccu nōkkānāyi; parīkṣiccunōkkānāyi.)

こころみる 試みる ശ്രമിക്കുക; ശ്രമിച്ചുനോക്കുക. (śramikkuka; śramiccunōkkuka.)

こころもち 心持ち ① മാനസികാവസ്ഥ; ഭാവം. (mānasikāvastha; bhāvaṃ.) ②（少し）സ്വല്പം; അല്പം. (svalpaṃ; alpaṃ.)

こころもとない 心許ない അസ്വസ്ഥത; അനിശ്ചിതാവസ്ഥ (തോന്നുക). (asvasthata; aniścitāvastha (tōnnuka).)

こころやすい 心安い ① വളരെ അടുപ്പത്തിലായിരിക്കുക; സൗഹൃദത്തിലായിരിക്കുക. (vaḷare aṭuppattilāyirikkuka; sauhṛdattilāyirikkuka.) ②（安心）ലാഘവത്വം തോന്നൽ. (lāghavatvaṃ tōnnal.) 心安くなる സൗഹൃദം തോന്നുക. (sauhṛdaṃ tōnnuka.) 心安くしている വളരെ അടുപ്പത്തിലായിരിക്കുക. (vaḷare aṭuppattilāyirikkuka.)

こころよい 快い ① സന്തോഷപ്രദമായ; ഉല്ലാസപ്രദമായ. (santōṣapradamāya; ullāsapradamāya.) ②（病気が）സുഖപ്രദമായ (രോഗവി-

മുക്തി). (sukhapradamāya (rōgavimukti).)

こころよく 快く ① സന്തോഷത്തോടെ; ഉല്ലാസത്തോടെ. (santōṣattōṭe; ullāsattōṭe.) ②（進んで）പൂർണ്ണ മനസ്സോടെ. (pūrṇṇa manassōṭe.) ③ സന്തോഷപൂർവം. (santōṣapūrvaṃ.)

ここん 古今
～の പുരാതനവും ആധുനികവുമായ; (purātanavuṃ ādhunikavumāya;) ～を通じて യുഗാന്തരങ്ങളിലൂടെ. (yugāntaraṅṅaḷilūṭe.) ◇ここんとうざいにわたって(をとわざう) 古今東西にわたって(を問わず) എല്ലാ കാലഘട്ടങ്ങളിലും എല്ലാ നാടുകളിലും. (ellā kālaghaṭṭaṅṅaḷiluṃ ellā nāṭukaḷiluṃ.) ◇ここんみぞうの 古今未曽有の ചരിത്രത്തിൽ സമാനതകളില്ലാത്ത. (caritrattil samānatakaḷillātta.)

ごこん 語根 വാക്കിന്റെ ധാത്വർത്ഥം. (vākkinṟe dhātvartthaṃ.)

こさ 濃さ ①（色）കട്ടപ്പം (ചായത്തിന്റെ). (kaṭuppaṃ (cāyattinṟe).) ②（液）കട്ടി. (kaṭṭi.) ③（飲料）ബലം. (balaṃ.) ④（密度）സാന്ദ്രത. (sāndrata.)

ごさ 誤差 (കണക്ക് കൂട്ടുന്നതിലെ) പിഴവ്. ((kaṇakkŧ kūṭṭunnatile) piḻavŧ.) ◇へいきん(かんそく)ごさ 平均(観測)誤差 ശരാശരിയെടുക്കുമ്പോൾ (നിരീക്ഷണത്തിൽ) വരുന്ന പിഴവ്. (śarāśariyeṭukkumpōḷ (nirīkṣaṇattil) varunna piḻavŧ.)

ござ 茣 പുൽപ്പായ. (pulppāya.)

コサージュ ⟦F.⟧ മുലക്കച്ച; ഉൾച്ചട്ട. (mulakkacca; ulccaṭṭa.)

こさい 小才 ～のきく കൊച്ചുമിടുക്ക് (ഉള്ള); ചെറിയതോതിൽ ചുണക്കുട്ടി (ആയ). (koccumiṭukkŧ (uḷḷa); ceṟiyatōtil cuṇakkuṭṭi (āya).)

ごさい 後妻 രണ്ടാംഭാര്യ (യാക്കുക). (raṇṭāṃbhārya (yākkuka).)

こざいく 小細工 വിലകുറഞ്ഞ സൂത്രങ്ങൾ. (vilakuṟañña sūtraṅṅaḷ.)

コサイン MATH《*symb.* cos》 കൊസയിൻ (ഗണിതശാസ്ത്രത്തിലെ). (kosayin (gaṇitaśāstrattile).)

こざかしい 小賢しい കുശാഗ്രബുദ്ധിയായ; കൗശലക്കാരനായ. (kuśāgrabuddhiyāya; kauśalakkāranāya.)

こさく 小作 ～する കൃഷിയിടം പാട്ടത്തിനെടുക്കുക. (kṛṣiyiṭaṃ pāṭṭattineṭukkuka.)

こさくにん 小作人 കുടിയാൻ. (kuṭiyān.)

こさくりょう 小作料 പാട്ടസംഖ്യ. (pāṭṭasaṃkhya.)

こさじ 小匙 കൊച്ചു കരണ്ടി; ടീ സ്പൂൺ. (koccu karaṇṭi; ṭī spūṇ.) ～2杯の塩 രണ്ട് ടീ സ്പൂൺ ഉപ്പ്. (raṇṭŧ ṭī spūṇ uppŧ.)

コサック കൊസ്സക്കുകൾ (മദ്ധ്യേഷ്യയിലെ കുതിരയോട്ട വിദഗ്ധരായ വർഗ്ഗം). (kossakkukaḷ (maddhyēṣyayile kutirayōṭṭa vidagddharāya vargam).)

こざっぱり ～した വൃത്തിയുള്ള; വെടിപ്പുള്ള. (vṛttiyuḷḷa; veṭippuḷḷa.)

こさめ 小雨 ചാറ്റൽമഴ. (cāṟṟalmaḻa.) ～が降る ചാറ്റൽമഴ പെയ്യുന്നു. (cāṟṟalmaḻa peyyunnu.)

こざら 小皿 ചെറിയ താലം (പ്ലേറ്റ്). (ceṟiya tālaṃ (plēṟṟŧ).)

こさん 古参 പ്രായത്തിൽ മൂത്തവർ; പഴക്കക്കാർ. (prāyattil mūttavar; paḻakkakkār.) ～の പ്രായക്കൂടുതലുള്ള; ഏതെങ്കിലും പ്രവർത്തന രംഗത്ത് അസാമാന്യമായ അനുഭവ സംപത്തുള്ള. (prāyakkūṭutaluḷḷa; ēteṅkiluṃ pravarttana raṃgattŧ asāmānyamāya anubhava sampattuḷḷa.)

ごさん 午餐 ഉച്ചഭക്ഷണം. (uccabhakṣaṇaṃ.) ～を取る ഉച്ചഭക്ഷണം കഴിക്കുക. (uccabhakṣaṇaṃ kaḻikkuka.)

ごさんかい 午餐会 ഉച്ചസദ്യ (വിരുന്ന്). (uccasadya (virunnŧ).)

ごさん 誤算 കണക്കുതെറ്റൽ. (kaṇakkuteṟṟal.) ～をする（見込[മിക്കൊ]み[മി]違[ചിഗ]い[ഇ]）. കണക്കുതെറ്റിക്കുക; തെറ്റായ നിഗമനത്തിലെത്തുക. (kaṇakkuteṟṟikkuka; teṟṟāya nigamanattilettuka.)

こし 腰 -അരക്കെട്ട്. (-arakkeṭṭŧ.) ～の低い -എളിമയുള്ള; വിനയമുള്ള . (-eḷimayuḷḷa; vinayamuḷḷa .) ～の弱い തന്റേടമില്ലാത്ത; മുട്ട് വിറക്കുന്ന . (tanṟēṭamillātta; muṭṭŧ viṟakkunna .) ～が重い(軽い) പ്രവർത്തനം പതുക്കെ (-ഉടനടി)യായിരിക്കുക. (pravarttanaṃ patukke (-uṭanaṭi)yāyirikkuka.) ～を掛ける *☞ 腰掛ける. ～を据える തീരുമാനത്തിലെത്തുക;-ഉറപ്പിക്കുക . (tīrumānattilettuka;-uṟappikkuka .) ～を抜かす（おじける［ഒജിക്കെരു］）. കാലിടറുക; ഭയക്കുക《-ഒജിക്കേരു》. (kāliṭaṟuka; bhayakkuka《-ojikkēru》.) ～を伸ばす കാൽ നീട്ടുക. (kāl nīṭṭuka.) ～をかがめる കുനിയുക. (kuniyuka.) 話の～を折る ഇടയിൽക്കയറി പറയുക. (iṭayilkkayaṟi paṟayuka.)

こし 枯死 ～する കൊഴിഞ്ഞുപോവുക; മരിക്കുക. (koḻiññupōvuka; marikkuka.)

こし 古紙 ചപ്പുചവറുകടലാസുകൾ. (cappucavaṟukaṭalāsukaḷ.) ～を回収(再生)する ചപ്പുചവറുകൾ ശേഖരിക്കുക (വീണ്ടും ഉപയോഗയോഗ്യമാക്കുക). (cappucavaṟukaḷ śēkharikkuka (vīṇṭuṃ upayōgayōgyamākkuka).)

こじ 固辞 ～する തികച്ചും നിരസിക്കുക. (tikaccuṃ nirasikkuka.)

こじ 故事 （口碑）പാരമ്പര്യം. (pāramparyaṃ.)

こじらいれき 故事来歴 ഉത്ഭവവും ചരിത്രവും. (utbhavavuṃ caritravuṃ.)

こじ 固持 ☞ 固執(こしつ).

こじ 孤児 അനാഥൻ. (anāthan.) ～になる അനാഥനാവുക. (anāthanāvuka.)

こじいん 孤児院 അനാഥാലയം. (anāthālayaṃ.)

こじ 誇示 ～する അഭിമാനത്തോടെ കാട്ടിക്കൊടുക്കുക; പ്രദർശിപ്പിക്കുക. (abhimānattōṭe kāṭṭikkoṭukkuka; pradarśippikkuka.)

- ごし - 越し ...ലൂടെ;...നപ്പുറം;...ഓളമായ; (കണ്ണടയ്ക്കു മുകളി)ലൂടെ; (വേലിക്കും) അപ്പുറം. (...lūṭe;...nnappuṟaṃ;...ōḷamāya; (kaṇṇaṭaykku mukaḷi)lūṭe; (vēlikkuṃ) appuṟaṃ.) 3 年～の借金 മൂന്നുവർഷം പഴക്കമുള്ള കടം. (mūnnuvarṣaṃ paḻakkamuḷḷa kaṭaṃ.)

ごじ 誤字 ① തെറ്റായ വാക്ക്. (teṟṟāya vākkŧ.) ②（印刷の）അക്ഷരത്തെറ്റ്. (akṣarateṟṟŧ.)

こじあける こじ開ける 錠を～പിടിച്ചുവലിച്ചു തുറക്കുക; ബലംപ്രയോഗിച്ച് (പൂട്ട്) തുറക്കുക. (piṭiccuvaliccu tuṟakkuka; balaṃ prayōgiccŧ (pūṭṭŧ) tuṟakkuka.)

こしいた 腰板 കണ്ണാടിപ്പലക (വയ്ക്കൽ); പാനെല്ലിംഗ്. (kaṇṇāṭippalaka (vaykkal); pānellimgŧ.)

コジェネレーション （熱電併給）വൈദ്യുതിയുടെ കോ ജനെറേഷൻ (താപവൈദ്യുതി). (vaidyutiyuṭe kō janeṟēṣan (tāpavaidyuti).)

こしお 小潮 വേലിയിറക്കം. (vēliyiṟakkaṃ.)

こじか 小鹿 മാൻകുഞ്ഞ്. (mānkuññŧ.)

こしかけ 腰掛 ഇരിപ്പിടം; കസേര; ബഞ്ച്. (irippiṭaṃ; kasēra; bañcŧ.)

こしかけしごと 腰掛仕事 താത്കാലിക ജോലി. (tātkālika jōli.)

こしかける 腰掛ける ഇരിക്കുക; ഉപവിഷ്ടനാവുക. (irikkuka; upaviṣṭanāvuka.)

こしき 漉し器 അരിപ്പ. (arippa.)

こしき 古式 ～にのっとって (പണ്ടത്തെ) പരമ്പരാഗത ചടങ്ങുകൾക്കനുസരിച്ച്. ((paṇṭatte) paramparāgata caṭaṅṅukaḷkkanusariccŧ.)

こじき 乞食 ഭിക്ഷക്കാരൻ; ഭിക്ഷയാചിക്കൽ. (bhikṣakkāran; bhikṣayācikkal.) ～をする യാചിക്കുക. (yācikkuka.)

ごしき 五色 ～の പഞ്ചവർണ്ണങ്ങളിലുള്ള. (pañcavarṇṇaṅṅaḷiluḷḷa.)

こしぎんちゃく 腰巾着 ഒരാളുടെ നിഴലായി നടക്കുന്ന ആൾ; കൈയാൾ; ഭൃത്യൻ. (orāḷuṭe niḻalāyi naṭakkunna āḷ; kaiyāḷ; bhṛtyan.)

こしくだけ 腰砕け 〜になる സ്വന്തം നിലപാടിൽ അയവ് വരുത്തുക. (svantaṃ nilapāṭil ayavʉ varuttuka.)

こしけ 帯下 MEDICAL വെള്ളപോക്ക് (രോഗം); യോനിസ്രാവം. (veḷḷapōkkʉ (rōgaṃ); yōnisrāvaṃ.)

ごしごし

〜洗う［こする］ഉരച്ചുരച്ച് കഴുകുക. (uraccuraccu kaḻukuka.)

こしたんたん 虎視眈々

〜として ജാഗരൂകതയോടെ; അവധാനതയോടെ. (jāgarūkatayōṭe; avadhānatayōṭe.)

こしつ 固執 〜する ഒട്ടിച്ചേർന്നിരിക്കുക; ഉറച്ചുനില്ക്കുക (തന്റെ വാദത്തിൽ). (oṭṭiccērnnirikkuka; uṟaccunilkkuka (tanṟe vādattil).)

こしつ 個室 സ്വകാര്യമുറി. (svakāryamuṟi.)

こじつ 故実 പൗരാണികമായ ചടങ്ങുകൾ. (paurāṇikamāya caṭaṅṅukaḷ.)

ごじつ 後日 പിന്നീട്; ഭാവിയിൽ. (pinnīṭʉ; bhāviyil.)

ごじつだん 後日談 തുടർച്ചയെന്നോണം. (tuṭarccayennōṇaṃ.)

ゴシック ഗോഥിക്ക് ശൈലിയിലുള്ള (കെട്ടിടം). (gōthikkʉ śailiyiluḷḷa (keṭṭiṭaṃ).)

ゴシックたいかつじ ゴシック体活字 ഗോഥിക്ക ലിപി; കറുത്ത ലിപി (പഴയ ഇംഗ്ലീഷ് അക്ഷരങ്ങൾ). (gōthikku lipi; kaṟutta lipi (paḻaya iṃglīṣʉ akṣaraṅṅaḷ).)

こじつけ 〜の നീട്ടിവലിച്ച (അർത്ഥം) ദുർവ്യാഖ്യാനം ചെയ്ത; വിദൂരാർത്ഥത്തിലുള്ള. (nīṭṭivalicca (arttham) durvyākhyānaṃ ceyta; vidūrārtthattiluḷḷa.)

こじつける വളച്ചൊടിക്കുക; ഇല്ലാത്ത അർത്ഥം കല്പിക്കുക. (vaḷaccoṭikkuka; illātta arttham kalpikkuka.)

ゴシップ ഗോസിപ്പ്. (gōsippʉ.)

ゴシップらん(きしゃ)ゴシップ欄(記者) ഗോസിപ്പ് കോളം; (ഗോസിപ്പ് എഴുതുന്ന പത്രപ്രവർത്തകൻ). (gōsippʉ kōḷaṃ; (gōsippʉ eḻutunna patrapravarttakan).)

ごじっぽひゃっぽ 五十歩百歩 〜だ തിരഞ്ഞെടുക്കാൻ മാത്രം രണ്ടിന്നിടയ്ക്ക് വലുതായൊന്നുമില്ല. (tiraññeṭukkān mātraṃ raṇṭinniṭaykkʉ valutāyonnumilla.)

こしぬけ 腰抜け ഭീരു; തന്റേടമില്ലാത്ത ആൾ. (bhīru; tanṟēṭamillātta āḷ.)

こしぼね 腰骨 അരക്കെട്ടിലെ അസ്ഥി. (arakkeṭṭile asthi.)

こじま 小島 ചെറിയ ദ്വീപ്. (ceṟiya dvīpʉ.)

こしまき 腰巻 അടിയുടുപ്പ്. (aṭiyuṭuppʉ.)

こしみの 腰蓑 വൈക്കോൽ പാവാട. (vaikkōl pāvāṭa.)

こしゃく 小癪 〜な വിവേകമില്ലാത്ത; ഔചിത്യമില്ലാത്ത. (vivēkamillātta; aucityamillātta.)

ごしゃく 語釈 വാക്കിന്റെ വ്യാഖ്യാനം. (vākkinṟe vyākhyānaṃ.)

こしゅ 戸主 കുടുംബനാഥൻ. (kuṭumbanāthan.)

こしゅ 固守 〜する വാശിയോടെ പ്രതിരോധിക്കുക. (vāśiyōṭe pratirōdhikkuka.)

こしゅ 鼓手 ഡ്രമ്മർ (കൊട്ടുകാരൻ). (ḍrammar (koṭṭukāran).)

こしゅう 固執 ☞ 固執(こしつ).

ごじゅう 五十 അമ്പത്. (ampatʉ.) 第〜（の）അമ്പതാമത്തെ. (ampatāmatte.)

ごじゅうおん(じゅんに)五十音(順に) ജാപ്പനീസ് അക്ഷരമാലാ(-ക്രമത്തിൽ). (jāppanīsʉ akṣaramālā(kramattil).)

ごじゅうかた 五十肩 കല്ലിച്ചുപോയി വേദനിക്കുന്ന മദ്ധ്യവയസ്കരുടെ ചുമൽ. (kalliccupōyi vēdanikkunna maddhyavayaskaruṭe cumal.) ☞ 五十歩百歩.

ごじゅう 五重

〜の അഞ്ചിരട്ടി; (añciraṭṭi;) 〜の塔 അഞ്ചുനില പഗോഡ;. (añcunila pagōḍa;.) ◇ごじゅうそう(しょう)五重奏(唱) അഞ്ചെണ്ണമടങ്ങിയ കൂട്ടം. (añceṇṇamaṭaṅṅiya kūṭṭaṃ.)

こじゅうと 小舅 അളിയൻ. (aḷiyan.)

こじゅうとめ 小姑 നാത്തൂൻ. (nāttūn.)

ごしゅきょうぎ 五種競技 പെന്റാത്തലോൺ. (penṟāttalōṇ.)

ごじゅん 語順 GRAM പദക്രമം. (padakramaṃ.)

こしょ 古書 ① പഴയ ഗ്രന്ഥം. (paḻaya granthaṃ.) ②（珍書）ദുർലഭമായ പുസ്തകം. (durlabhamāya pustakaṃ.) ③（古本）അന്യനുപയോഗിച്ച ഗ്രന്ഥം. (anyanupayōgicca granthaṃ.)

こしょてんじかい 古書展示会 പഴയ ദുർലഭഗ്രന്ഥങ്ങളുടെ പ്രദർശനം. (paḻaya durlabhagranthaṅṅaḷuṭe pradarśanaṃ.)

ごしょ 御所 രാജകീയ കൊട്ടാരം. (rājakīya koṭṭāraṃ.)

ごじょ 互助 പരസ്പരസഹായം. (parasparasahāyaṃ.)

ごじょかい 互助会 പരസ്പരസഹായസംഘം. (parasparasahāyasaṃghaṃ.)

こしょう 小姓 പരിചാരകൻ; ഭൃത്യൻ. (paricārakan; bhṛtyan.)

こしょう 故障 ①［事故・損傷］അപകടം; കേടുപാട്. (apakaṭaṃ; kēṭupāṭʉ.) ②（破損）ബ്രേക്ക്ഡൗൺ. (brēkkḍauṇ.) 〜する കേടുവന്ന നിലയിലാവുക. (kēṭuvanna nilayilāvuka.) エンジンが〜する എഞ്ചിൻ ബ്രേക്ക് ഡൗണാവുക. (eñcin brēkkʉ ḍauṇāvuka.) 〜なく യാതൊരു പ്രതിബന്ധവുമില്ലാതെ. (yātoru pratibandhavumillāte.) 〜を申し立てる എതിർക്കുക. (etirkkuka.) ③［支障］തടസ്സം; പ്രതിബന്ധം. (taṭassaṃ; pratibandhaṃ.) ④［異議］എതിർപ്പ് (കാട്ടുക). (etirppʉ (kāṭṭuka).)

こしょう 湖沼 തടാകങ്ങളും ചതുപ്പുനിലങ്ങളും. (taṭākaṅṅaḷuṃ catuppunilaṅṅaḷuṃ.)

こしょう 呼称 പേര് (വ്യക്തിയുടെയോ സാധനത്തിന്റെയോ). (pērʉ (vyaktiyuṭeyō sādhanattinṟeyō).)

コショウ 胡椒 കുരുമുളക് (പൊടി). (kurumuḷakʉ (poṭi).)

コショウいれ 胡椒入れ കുരുമുളക് പൊടിയിടുന്ന "ഷേയ്കർ". (kurumuḷakʉ poṭiyiṭunna "ṣēykar".)

ごしょう 後生 വരുംജീവിതം. (varuṃjīvitaṃ.) 〜だから ദൈവത്തെ ഓർത്ത്. (daivatte ōrttʉ.) 〜大事に സൂക്ഷിച്ച് (വളരെ). (sūkṣiccʉ (vaḷare).)

ごじょう 互譲 പരസ്പരം വിട്ടുവീഴ്ച ചെയ്യൽ. (parasparaṃ viṭṭuvīḻca ceyyal.) 〜の精神で പരസ്പരമുള്ള വിട്ടുവീഴ്ചാ മനോഭാവത്തോടെ. (parasparamuḷḷa viṭṭuvīḻcā manōbhāvattōṭe.)

こしょく 古色

こしょくそうぜんとした 古色蒼然とした പുരാതന വസ്തുവാണെന്ന് തോന്നിപ്പിക്കുന്ന. (purātana vastuvāṇennʉ tōnnippikkunna.)

ごしょく 誤植 അച്ചടിപ്പിശക്. (accaṭippiśakʉ.) 〜する അച്ചടിപ്പിശക് വരുത്തുക. (accaṭippiśakʉ varuttuka.)

こしらえ 拵え ①（服装）വേഷം. (vēṣaṃ.) ②（したく）വേഷവിധാനം. (vēṣavidhānaṃ.) ③（化粧）മേയ്ക്കപ്പ്. (mēykkappʉ.) ④（こしらえ方）നിർമ്മിതി. (nirmmita.) ⑤（出来(でき)》 കരവിരുത്. (karavirutʉ.)

こしらえごと 拵え事 കെട്ടുകഥ; കൃത്രിമകഥ. (keṭṭukatha; kṛtrimakatha.)

こしらえる 拵える ① നിർമ്മിക്കുക; ഉല്പാദിപ്പിക്കുക; കെട്ടിപ്പടുക്കുക; ഒരുക്കുക. (nirmmikkuka; ulpādippikkuka; keṭṭippaṭukkuka; orukkuka.) ②（財産を）(സംപാദ്യം) കൂട്ടിവയ്ക്കുക. ((sampādyaṃ) kūṭṭivaykkuka.)

③（調達）സ്വരൂപിക്കുക (പണം). (svarūpikkuka (paṇaṃ).) ④ കെട്ടിച്ചമയ്ക്കുക (കാരണം); വേഷം കെട്ടുക. (keṭṭiccamaykkuka (kāraṇaṃ); vēṣaṃ keṭṭuka.)

こじらす 拗らす ഗുരുതരമാവുക; സങ്കീർണ്ണമാവുക. (gurutaramāvuka; saṅkīrṇṇamāvuka.)

こじれる 拗れる ①（ねじれる）വളച്ചൊടിക്കപ്പെടുക. (vaḷaccoṭikkappeṭuka.) ②（人間関係が）(മനുഷ്യബന്ധങ്ങൾ) ദുഃഖകരമാകുക; പുളിച്ചുപോവുക. ((manuṣyabandhaṅṅaḷ) duḥkhakaramākuka; puḷiccupōvuka.) ③ സങ്കീർണ്ണമാവുക; മോശമാവുക. (saṅkīrṇṇamāvuka; mōśamāvuka.)

こじわ 小皺 ചർമ്മത്തിലെ നേർത്ത ചുളിവുകൾ. (carmmattile nērtta cuḷivukaḷ.)

こじん 故人 ①（一人）പരേതൻ. (parētan.) ②（総称）പരേതർ. (parētar.) 〜となる പരേതനാവുക. (parētanāvuka.)

こじん 個人 വ്യക്തി. (vyakti.) 〜的な（に）വ്യക്തിപരമായ(യി); സ്വകാര്യമായ(യി). (vyaktiparamāya(yi); svakāryamāya(yi).)

こじんえんぜつかい 個人演説会 സ്വകാര്യപ്രഭാഷണസമ്മേളനം. (svakāryaprabhāṣaṇasammēḷanaṃ.)

こじんかぶぬし 個人株主 സ്വകാര്യഓഹരി ബ്രോക്കർ. (svakārya-ōhari brōkkar.)

こじんきょうぎ 個人競技 വ്യക്തിഗത കായികവിനോദം. (vyaktigata kāyikavinōdaṃ.)

こじんきょうじゅ 個人教授 സ്വകാര്യട്യൂഷൻ. (svakāryatyūṣan.)

こじんけいえい 個人経営 സ്വകാര്യമാനേജ്മെന്റ്. (svakāryamānējmenṟŧ.)

こじんけんきん 個人献金 സ്വകാര്യസംഭാവന. (svakāryasaṃbhāvana.)

こじんこうげき 個人攻撃 വ്യക്തിപരമായ പരാമർശം (ആക്രമണം). (vyaktiparamāya parāmarśaṃ (ākramaṇaṃ).)

こじんさ 個人差 വ്യക്തിവൈവിധ്യം. (vyaktivaividhyaṃ.)

こじんしゅぎ 個人主義 വ്യക്തിത്വവാദം. (vyaktitvavādaṃ.)

こじんしゅぎしゃ 個人主義者 വ്യക്തിമാഹാത്മ്യവാദി. (vyaktimāhātmyavādi.)

こじんじょうほうほごほう 個人情報保護法 ഭരണസ്ഥാപനങ്ങളിൽ കമ്പ്യൂട്ടറിൽ സൂക്ഷിച്ചിട്ടുള്ള വ്യക്തിപരമായ വിവരങ്ങളുടെ സ്വകാര്യത സംരക്ഷിക്കുന്ന നിയമം. (bharaṇasthāpanaṅṅaḷil kampyūṭṭaṟil sūkṣiccittuḷḷa vyaktiparamāya vivaraṅṅaḷuṭe svakāryata saṃrakṣikkunna niyamaṃ.)

こじんしんようじょうほうセンター 個人信用情報センター വ്യക്തിപരമായ ക്രെഡിറ്റ് വിവരം കൈകാര്യം ചെയ്യുന്ന കേന്ദ്രം. (vyaktiparamāya kreḍiṟṟŧ vivaraṃ kaikāryaṃ ceyyunna kēndraṃ.)

こじんタクシー（うんてんしゅ）個人タクシー（運転手） ഉടമസ്ഥൻ നേരിട്ട് ഓടിക്കുന്ന ടാക്സി (ഉടമസ്ഥൻ ഡ്രൈവർ). (uṭamasthan nēriṭṭŧ ōṭikkunna ṭāksi (uṭamasthan ḍraivar).)

こじんとうしか 個人投資家 സ്വകാര്യനിക്ഷേപകൻ. (svakāryanikṣēpakan.)

こじんねんきん 個人年金 സ്വകാര്യപെൻഷൻ. (svakāryapenṣan.)

こじんほしょう 個人補償 വ്യക്തിപരമായ നഷ്ടപരിഹാരം. (vyaktiparamāya naṣṭaparihāraṃ.)

こじんメドレー 個人メドレー SWIM വ്യക്തിഗതമിശ്രിതം (ഗാനം). (vyaktigatamiśritaṃ (gānaṃ).)

こじんめんせつ 個人面接 വ്യക്തിഗത അഭിമുഖം. (vyaktigata abhimukhaṃ.)

こじんゆにゅう 個人輸入 സ്വകാര്യ ഇറക്കുമതി. (svakārya iṟakkumati.)

ごしん 誤診 തെറ്റായ രോഗനിർണ്ണയം (ഹേതുനിർണ്ണയം). (teṟṟāya rōganirṇṇayaṃ (hētunirṇṇayaṃ).)

ごしん 誤審 ① തെറ്റായ അനുമാനത്തിലെത്തൽ. (teṟṟāya anumānattilettal.) ②（競技で）തെറ്റായ അമ്പയറിംഗ്. (teṟṟāya ampayaṟiṃgŧ.) ③ LEGAL തെറ്റായ വിചാരണ. (teṟṟāya vicāraṇa.) 〜する തെറ്റായ അനുമാനത്തിലെത്തുക; തെറ്റായി അമ്പയറിംഗ് ചെയ്യുക. (teṟṟāya anumānattilettuka; teṟṟāyi ampayaṟiṃgŧ ceyyuka.)

ごしん 護身 〜用の［に］സ്വയം പ്രതിരോധത്തിനായുള്ള(ത്തിനായി). (svayaṃ pratirōdhattināyuḷḷa(ttināyi).)

ごしんじゅつ 護身術 സ്വയം പ്രതിരോധനകല. (svayaṃ pratirōdhanakala.)

こす 越す,超す ① മുറിച്ചുകടക്കുക. (muṟiccukaṭakkuka.) ②（越えて行く）മുറിച്ചുപോവുക. (muṟiccupōvuka.) ③（通過）കടന്നുപോവുക. (kaṭannupōvuka.) ④ മുഴുവൻ തീർക്കുക. (muḻuvan tīrkkuka.) ⑤（追い越す）പിൻതള്ളി മുന്നോട്ടുപോവുക. (pintaḷḷi munnōṭṭupōvuka.) ⑥（超過）കവിയുക. (kaviyuka.) ⑦ അതിക്രമിക്കുക. (atikramikkuka.) ⑧ അതിശയിപ്പിക്കുക. (atiśayippikkuka.) ⑨（まさる）അതിരുവിടുക. (atiruviṭuka.) ⑩ തരണം ചെയ്യുക. (taraṇaṃ ceyyuka.) ⑪（切り抜ける）വെല്ലുക. (velluka.) ⑫ നീങ്ങുക. (nīṅṅuka.) ⑬（引っ越す）നീക്കുക. (nīkkuka.)

こす 漉す അരിച്ചെടുക്കുക (വെള്ളം). (ariccetukkuka (veḷḷaṃ).)

こすい 狡い ദുഃസാമർത്ഥ്യമുള്ള; കൗശലക്കാരനായ. (duḥsāmartthyamuḷḷa; kauśalakkāranāya.)

こすい 湖水 തടാകം. (taṭākaṃ.)

こすい 鼓吹 〜する (ആരെയെങ്കിലും ഒരു ആശയം കൊണ്ട്) ആവേശം കൊള്ളിക്കുക; പ്രചരിപ്പിക്കുക. ((āreyeṅkiluṃ oru āśayaṃ koṇṭŧ) āvēśaṃ koḷḷikkuka; pracarippikkuka.)

ごすい 午睡 〜（する）ഉച്ചയുറക്കം. (uccayuṟakkaṃ.)

こすう 戸数 വീടുകളുടെ (കുടുംബങ്ങളുടെ) എണ്ണം (വീടുകളുടെ എണ്ണത്തെ സൂചിപ്പിക്കുന്ന പദം). (vīṭukaḷuṭe (kuṭumbaṅṅaḷuṭe) eṇṇaṃ (vīṭukaḷuṭe eṇṇatte sūcippikkunna padaṃ).)

こすう 個数 സാധനങ്ങളുടെ എണ്ണം. (sādhanaṅṅaḷuṭe eṇṇaṃ.)

こずえ 梢 ① വൃക്ഷത്തലപ്പ്. (vr̥kṣattalappŧ.) ②（小枝）ചുള്ളിക്കമ്പുകൾ. (cuḷḷikkampukaḷ.)

こすからい കൗശലക്കാരനായ; സൂത്രക്കാരനായ. (kauśalakkāranāya; sūtrakkāranāya.)

コスチューム കോസ്റ്റ്യൂം. (kōsṟṟyūṃ.)

コスト കോസ്റ്റ്; ചെലവ്. (kōsṟṟŧ; celavŧ.) 〜を切る［割る］കോസ്റ്റ് കട്ട് ചെയ്യുക. (kōsṟṟŧ kaṭṭŧ ceyyuka.)

コストアップ കോസ്റ്റ് വർദ്ധനവ്. (kōsṟṟŧ varddhanavŧ.)

コストインフレ കോസ്റ്റ് വർദ്ധനവ് മൂലമുള്ള നാണയപ്പെരുപ്പം. (kōsṟṟŧ varddhanavŧ mūlamuḷḷa nāṇayapperuppaṃ.)

コストきょうそうりょく コスト競争力 കോസ്റ്റ് കോമ്പറ്റിറ്റീവ്നെസ്സ്. (kōsṟṟŧ kōmpaṟiṟṟīvnessŧ.)

コストさくげん コスト削減 കോസ്റ്റ് കട്ടിംഗ്. (kōsṟṟŧ kaṭṭiṃgŧ.)

コストダウンする കോസ്റ്റ് ചുരുക്കുക. (kōsṟṟŧ curukkuka.)

コストパフォーマンス കോസ്റ്റ് പർഫോമെൻസു. (kōsṟṟŧ parphōmensu.)

ゴスペル (സംഗീതം) ഗോസ്പെൽ. ((saṃgītaṃ) gōspel.)

コスメチック കോസ്മെറ്റിക്സ്. (kōsmeṟṟiksŧ+.)

コスモス ① BOT കോസ്മോസ് പൂച്ചെടി. (kōsmōsŧ pūcceṭi.) ②［宇宙］ബ്രഹ്മാണ്ഡം. (brahmāṇḍaṃ.)

コスモポリタン കോസ്മോപോളിറ്റൻ. (kōsmōpōḷiṟṟan.)

こする 擦る ① തിരുമ്മുക (കണ്ണ്). (tirummuka (kaṇṇɨ).) ②（ごしごし）ഉരയ്ക്കുക (നിലം). (uraykkuka (nilaṃ).) ③ （すりむく）ഉരസുക; മിനുസപ്പെടുത്തുക. (urasuka; minusappeṭuttuka.) ④ （刷毛で）ബ്രഷ് ചെയ്യുക. (braṣɨ ceyyuka.) 擦り落とす ഉരച്ചുകളയുക. (uraccukaḷayuka.)

ごする 伍する നിരയിലെത്തുക (വൻശക്തികളുടെ). (nirayilettuka (vanśaktikaḷuṭe).)

こせい 個性 വ്യക്തിസ്വഭാവം; വ്യക്തിത്വം; വ്യക്തിപ്രഭാവം. (vyaktisvabhāvaṃ; vyaktitvaṃ; vyaktiprabhāvaṃ.) 〜的な മൗലികമായ; വ്യക്തിപരമായ. (maulikamāya; vyaktiparamāya.) 〜を伸ばす വ്യക്തിത്വം രൂപപ്പെടുത്തുക. (vyaktitvaṃ rūpappeṭuttuka.)

ごせい 悟性 അറിവ്; ബോധം. (aṟivɨ; bōdhaṃ.)

ごせい 語勢
〜を強める ഊന്നിപ്പറയുക; അടിവരയിടുക. (ūnnippaṟayuka; aṭivarayiṭuka.) 〜を強めて ഊന്നിപ്പറഞ്ഞും കൊണ്ട്; അടിവരയിട്ടുകൊണ്ട്. (ūnnippaṟaññuṃ koṇṭɨ; aṭivarayiṭṭukoṇṭɨ.)

ごせい 互生 〜の ഒന്നിടവിട്ട (ഇലകൾ). (onniṭaviṭṭa (ilakaḷ).)

こせいだい 古生代 GEOL പാലിയൊഃസൊയിക്ക് യുഗം. (pāliyoḥsoyikkɨ yugaṃ.)

こせいぶつ 古生物 വംശനാശം വന്ന ജന്തുക്കളും സസ്യങ്ങളും. (vaṃśanāśaṃ vanna jantukkaḷuṃ sasyaṅṅaḷuṃ.)

こせいぶつがく(しゃ)古生物学(者) പാലിയെൻറ്റോളജി (ശിലാഭൂതജീവശാസ്ത്രപഠനം/വിദഗ്ധൻ). (pāliyenṟṟōḷaji (śilābhūtajīvaśāstrapaṭhanaṃ/vidagdhan).)

こせき 戸籍 (ഗ്രാമ/പട്ടണ/നഗര ജനനമരണ) രജിസ്റ്റർ. ((grāma/paṭṭaṇa/nagara jananamaraṇa) rajisṟṟar.) 〜に入れる കുടുംബരജിസ്റ്ററിൽ ഒരാളുടെ പേർ ചേർക്കപ്പെടുക. (kuṭuṃbarajisṟṟaṟil orāḷuṭe pēr cērkkappeṭuka.)

こせきがかり 戸籍係 റജിസ്ട്രാർ. (ṟajisṭrār.)

こせきとう(しょう)ほん 戸籍謄(抄)本 കുടുംബരജിസ്റ്ററിന്റെ കോപ്പി (സംഗ്രഹം). (kuṭuṃbarajisṟṟaṟinṟe kōppi (saṃgrahaṃ).)

こせき 古跡 ചരിത്രപ്രാധാന്യമുള്ള സ്ഥലം. (caritraprādhānyamuḷḷa sthalaṃ.)

こせきほぞんかい 古跡保存会 ചരിത്രാവശിഷ്ടങ്ങളുടെ സംരക്ഷണത്തിനായുള്ള സൊസൈറ്റി. (caritrāvaśiṣṭaṅṅaḷuṭe saṃrakṣaṇattināyuḷḷa sosaiṟṟi.)

こせこせ 〜する നിസ്സാരകാര്യങ്ങളിൽ ബഹളം വയ്ക്കുക. (nissārakāryaṅṅaḷil bahaḷaṃ vaykkuka.)

こぜに 小銭 ചില്ലറ (യായി). (cillaṟa (yāyi).)

こぜにいれ 小銭入れ ചില്ലറയിടുന്ന സഞ്ചി. (cillaṟayiṭunna sañci.)

こぜりあい 小競合い ① ശണ്ഠ; ഏറ്റുമുട്ടൽ. (śaṇṭha; ēṟṟumuṭṭal.) ② （ごたごた）നിസ്സാരകാര്യങ്ങളുടെ പേരിലുള്ള സംഘട്ടനം. (nissārakāryaṅṅaḷuṭe pēriluḷḷa saṃghaṭṭanaṃ.)

こせん 古銭 പഴയ നാണ്യം. (paḻaya nāṇyaṃ.)

ごせん 互選 പരസ്പരം തിരഞ്ഞെടുക്കൽ. (parasparaṃ tiraññeṭukkal.) 〜する പരസ്പരം വോട്ടു ചെയ്തു തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (parasparaṃ vōṭṭu ceytu tiraññeṭukkuka.)

ごぜん 午前 രാവിലെ (പത്ത് മണിക്ക്). (rāvile (pattɨ maṇikkɨ).) 月曜(10日)の〜に (പത്താം തീയ്യതി) തിങ്കളാഴ്ച രാവിലെ. ((pattāṃ tīyyati) tiṅkaḷāḻca rāvile.)

ごぜんさまになる 午前様になる പാതിരകഴിഞ്ഞു വീട്ടിലെത്തുക. (pātirakaḻiññu vīṭṭilettuka.)

ごぜん 御前 ①［貴人の前］സാന്നിദ്ധ്യം; സന്നിധാനം. (sānniddhyaṃ; sannidhānaṃ.) ② ［敬称］അവിടുന്ന് (ത്തിൽ); തിരുവുള്ളം (ത്തിൽ). (aviṭunnɨ (ttil); tiruvuḷḷaṃ (ttil).)

ごぜんかいぎ 御前会議 ചക്രവർത്തിയുടെ സവിധത്തിലുള്ള സമ്മേളനം (ദർബാർ). (cakravarttiyuṭe savidhattiluḷḷa sammēḷanaṃ (darbār).)

こせんきょう 跨線橋 മേൽപ്പാത; ഫ്ളൈഓവർ. (mēlppāta; phḷaiōvar.)

ごせんし 五線紙 സംഗീതക്കടലാസ്; സംഗീതഷീറ്റ്. (saṃgītakkaṭalāsɨ; saṃgītaṣīṟṟɨ.)

こせんじょう 古戦場 പുരാതന യുദ്ധഭൂമി. (purātana yuddhabhūmi.)

- こそ തീർച്ചയായും; പറ്റിയ.... (tīrccayāyuṃ; paṟṟiya....) 今〜…する時だ ഇപ്പോൾ തന്നെയാണ്...ചെയ്യേണ്ട സമയം. (ippōḷ tanneyāṇɨ...ceyyēṇṭa samayaṃ.)

こぞう 小僧 ① കടയിലെ സഹായി; പരിശീലനത്തിലേർപ്പെട്ട ചെറുപ്പക്കാർ. (kaṭayile sahāyi; pariśīlanattilērppeṭṭa ceṟuppakkār.) ②（小坊主）യുവസന്ന്യാസി (പൂജാരി). (yuvasannyāsi (pūjāri).) ③ （年少者）കുമാരൻ; ബാലൻ. (kumāran; bālan.)

ごそう 護送 〜(する)അകമ്പടി സേവിക്കുക. (akampaṭi sēvikkuka.)

ごそうしゃ 護送車 പെട്രോൾ (റോന്ത്) വാഗൺ. (peṭrōḷ (ṟōntɨ) vāgaṇ.)

ごそうせん(だんほうしき)護送船(団方式) ഒരുമിച്ചു യാത്രചെയ്യുന്ന വാഹനസംഘം (കപ്പൽ കൂട്ടസംവിധാനം). (orumiccu yātraceyyunna vāhanasaṃghaṃ (kappal kūṭṭasaṃvidhānaṃ).)

こそく 姑息
〜な താത്കാലികമായ; (tātkālikamāya;) 〜な手段 താത്കാലിക നടപടികൾ. (tātkālika naṭapaṭikaḷ.)

ごそくろう 御足労 〜をかけてすみません ഇത്രയും ദൂരം വന്നെത്തിച്ച (പോയി) ബുദ്ധിമുട്ടിച്ചതിനു ക്ഷമാപണം. (itrayuṃ dūraṃ vannetticcu (pōyi) buddhimuṭṭiccatinu kṣamāpaṇaṃ.)

こそげる ചുരണ്ടിക്കളയുക. (curaṇṭikkaḷayuka.)

こそこそ രഹസ്യമായി; ഗൂഢമായി. (rahasyamāyi; gūḍhamāyi.) 〜話す കുശുകുശുത്ത് സംസാരിക്കുക. (kuśukuśuttɨ saṃsārikkuka.) 〜立ち去る പതുങ്ങി പതുങ്ങി(രഹസ്യമായി) സ്ഥലം വിടുക. (patuṅṅi patuṅṅi(rahasyamāyi) sthalaṃ viṭuka.)

ごそごそ 〜する(音);(動作);(手ざわり). മർമ്മരശബ്ദം പുറപ്പെടുവിക്കുക; കിരുകിരുക്കുക; പതുങ്ങിനീങ്ങുക; പരുക്കനായിത്തോന്നുക (സ്പർശിക്കുമ്പോൾ). (marmmaraśabdaṃ puṟappeṭuvikkuka; kirukirukkuka; patuṅṅinīṅṅuka; parukkanāyittōnnuka (sparśikkumpōḷ).)

こそだて 子育て 〜に追われる കുഞ്ഞിനെ ശുശ്രൂഷിച്ച നേരംപോക്കുക. (kuññine śuśrūṣiccu nēraṃpōkkuka.)

こぞって 挙って മുഴുവനായി; ഏകകണ്ഠ്യേന. (muḻuvanāyi; ēkakaṇṭhyēna.)

こそどろ こそ泥 ഒളിച്ചുവരുന്ന കള്ളൻ. (oḷiccuvarunna kaḷḷan.) 〜を働く കവർന്നെടുക്കുക. (kavarnneṭukkuka.)

こそばゆい ഇക്കിളിപ്പെടുത്തുന്ന. (ikkiḷippeṭuttunna.) 〜気がする (മുഖസ്തുതി കേട്ട്) ഇക്കിളിക്കൊള്ളുക. ((mukhastuti kēṭṭɨ) ikkiḷikkoḷḷuka.)

こたい 固体 ഉറച്ച (ശരീരം). (uṟacca (śarīraṃ).) 〜の ഉറപ്പുള്ള. (uṟappuḷḷa.)

こだい 古代 പുരാതനകാലം (തൊട്ടേ). (purātanakālaṃ (toṭṭē).) 〜の പുരാതനമായ. (purātanamāya.)

こだいし(ぶんがく)古代史(文学) പുരാതനചരിത്രം (സാഹിത്യം). (purātanacaritraṃ (sāhityaṃ).)

こだいじん 古代人 പൗരാണികർ. (paurāṇikar.)

こだいぶんめい 古代文明 പുരാതനസംസ്കാരം. (purātanasaṃskāraṃ.)
こだい 誇大
こだいこうこく 誇大広告 ഉദ്വേഗജനകമായ പരസ്യം. (udvēgajanakamāya parasyaṃ.)
こだいもうそうきょう 誇大妄想狂 ① മെഗലോമാനിയ (അഹങ്കാരോന്മാദം). (megalōmāniya (ahaṅkārōnmādaṃ).) ② (人) അഹങ്കാരോന്മാദബാധിതൻ. (ahaṅkārōnmādabādhitan.)
ごたい 五体 ശരീരം (മുഴുവൻ); ദേഹം. (śarīraṃ (muḻuvan); dēhaṃ.)
ごたいまんぞくである 五体満足である ശാരീരികവൈകല്യങ്ങളൊന്നുമില്ല. (śārīrikavaikalyaṅṅaḷonnumilla.)
こたえ 答 ① മറുപടി; പ്രതികരണം. (maṟupaṭi; pratikaraṇaṃ.) ② (解答) പരിഹാരം. (parihāraṃ.)
こたえる 答える ① മറുപടി പറയുക; ഉത്തരം കൊടുക്കുക; പ്രതികരിക്കുക. (maṟupaṭi paṟayuka; uttaraṃ koṭukkuka; pratikarikkuka.) ② (解く) പരിഹരിക്കുക (പ്രശ്നം). (pariharikkuka (praśnaṃ).)
こたえる 応える ① (痛感する) ചങ്കിൽ കുത്തുക. (caṅkil kuttuka.) ② (辛い) കഠിനമായി സ്പർശിക്കുക. (kaṭhinamāyi sparśikkuka.) ③ ബാധിക്കുക; ഫലം കാട്ടുക. (bādhikkuka; phalaṃ kāṭṭuka.)
こだかい 小高い സ്വല്പം ഉയർന്ന. (svalpaṃ uyarnna.) ～丘 കൊച്ചുകുന്ന്. (koccukunnŭ.)
こだから 子宝 ～に恵まれている നിരവധി കുഞ്ഞുങ്ങളാൽ അനുഗൃഹീതനായിരിക്കുക. (niravadhi kuññuṅṅaḷāl anugr̥hītanāyirikkuka.)
ごたく 御託 ～を並べる മട്ടുപ്പിക്കുംവിധം സംസാരിക്കുക. (maṭuppikkuṃvidhaṃ saṃsārikkuka.)
ごたごた ① [もめごと] (ഗാർഹിക) പ്രശ്നങ്ങൾ. ((gārhika) praśnaṅṅaḷ.) ② [混雑] കുഴപ്പം. (kuḻappaṃ.) ～と കുഴപ്പത്തിൽ. (kuḻappattil.) ～する കുഴപ്പത്തിലാവുക. (kuḻappattilāvuka.) ～をおこす കുഴപ്പം വിളിച്ചുവരുത്തുക. (kuḻappaṃ viḷiccuvaruttuka.)
こだし 小出し
～にする ചെറിയ സംഖ്യകളായി എടുത്തു മാറ്റുക; (ceṟiya saṃkhyakaḷāyi eṭuttu māṟṟuka;) ～の金 തത്ക്കാല ചെലവിനുള്ള പണം. (tatkkāla celavinuḷḷa paṇaṃ.)
こだち 木立 വൃക്ഷക്കൂട്ടം; കാവ്. (vr̥kṣakkūṭṭaṃ; kāvŭ.)
こたつ 炬燵 കൊത്താത്സു (പാദം ചൂടുപിടിപ്പിക്കാനുതകുന്ന ഇരിപ്പിടം). (kottātsu (pādaṃ cūṭupiṭippikkānutakunna irippiṭaṃ).)
ごたつく സ്ങ്കീർണ്ണാവസ്ഥയിലായിരിക്കുക. (sṅkīrṇṇāvasthayilāyirikkuka.)
ごたぶん 御多分
～にもれず പതിവ് പോലെ; ബാക്കിയുള്ളവയെപ്പോലെ; (pativŭ pōle; bākkiyuḷḷavayeppōle;) この点彼も～にもれない ഇക്കാര്യത്തിൽ അവനും വ്യത്യസ്തനല്ല. (ikkāryattil avanuṃ vyatyastanalla.)
こだま 木霊,谺 പ്രതിധ്വനി. (pratidhvani.) ～する പ്രതിധ്വനിക്കുക. (pratidhvanikkuka.)
ごたまぜ താറുമാറാക്കൽ. (tāṟumāṟākkal.) *☞ ごちゃごちゃ.
こだわり 拘り തടസ്സം; വിഷമം; ബുദ്ധിമുട്ട് (കൂടാതെ). (taṭassaṃ; viṣamaṃ; buddhimuṭṭŭ (kūṭāte).)
こだわる 拘る ☞ 拘泥(こうでい)する.
コチ 鯒 ICHTHYOLOGY പരന്ന തലയുള്ള ഒരുതരം മത്സ്യം. (paranna talayuḷḷa orutaraṃ matsyaṃ.)
ゴチ (活字) ഗോഥിക്ക് ശൈലി. (gōthikkŭ śaili.) *☞ ゴシック.
こちこち ഉണങ്ങിയുറച്ച. (uṇaṅṅiyuṟacca.) ～になる (緊張[കിൻച്ചോ] して[ശിത്തെ]);(凍[കോ]って[ത്ത്തെ]). പിരിമുറുക്കത്തിലാവുക; തണുത്ത് ഉറച്ചുപോവുക. (pirimuṟukkattilāvuka; taṇuttŭ uṟaccupōvuka.)
ごちそう 御馳走 ① സദ്യ. (sadya.) ② (もてなし) സത്കാരം. (satkāraṃ.) ～さまでした ഗംഭീരസദ്യയായി; നന്ദി. (gaṃbhīrasadyayāyi; nandi.) ～する സദ്യ കൊടുക്കുക. (sadya koṭukkuka.) される സദ്യയ്ക്ക് ക്ഷണിക്കപ്പെടുക. (sadyaykkŭ kṣaṇikkappeṭuka.)
こちゃく 固着 ～する ഒട്ടിച്ചേരുക. (oṭṭiccēruka.)
ごちゃごちゃ
～にする (乱雑[രൻസ്ത്സു] にする[നിസുരു]). താറുമാറാക്കുക; കുഴച്ചുമറിയ്ക്കുക; അലങ്കോലപ്പെടുത്തുക. (tāṟumāṟākkuka; kuḻaccumaṟiykkuka; alaṅkōlappeṭuttuka.) ～の കുഴഞ്ഞുമറിഞ്ഞ; അലങ്കോലപ്പെട്ട. (kuḻaññumaṟiñña; alaṅkōlappeṭṭa.)
こちょう 誇張 -അതിശയോക്തി. (-atiśayōkti.) ～する -അതിശയോക്തി കലർത്തി പറയുക. (-atiśayōkti kalartti paṟayuka.) ～した (して) -അതിശയോക്തി കലർന്ന (കലർത്തി). (-atiśayōkti kalarnna (kalartti).)
ごちょう 伍長 സൈന്യത്തിൽ സാർജന്റിന്റെ കീഴുദ്യോഗസ്ഥൻ. (sainyattil sārjanṟinṟe kīḻudyōgasthan.)
ごちょう 語調 സ്വരം; സ്വരബലം (svaraṃ; svarabalaṃ) ～を和らげる (強める) ശബ്ദം മാർദ്ദവമുള്ളതാക്കുക (പരുക്കനാക്കി ഉയർത്തുക). (śabdaṃ mārddavamuḷḷatākkuka (parukkanākki uyarttuka).)
こちら ഇവിടെ; ഈ ഭാഗത്ത്; ഈ വഴി; ഈയുള്ളവൻ; (ഞാൻ) (iviṭe; ī bhāgattŭ; ī vaḻi; īyuḷḷavan; (ñān)) ～は太田です (電話[ദെൻവ]). ഇത് 'ഓത്ത'യാണ് സംസാരിക്കുന്നത് (ഫോണിൽ). (itŭ 'ōtta'yāṇŭ saṃsārikkunnatŭ (phōṇil).)
こぢんまり 小ぢんまり
～した സുഖകരമായ; ചൂട് പറ്റിക്കിടക്കുന്ന; (sukhakaramāya; cūṭŭ paṟṟikkiṭakkunna;) ～と സുഖമായി; ചൂട് പറ്റിക്കൊണ്ട്. (sukhamāyi; cūṭŭ paṟṟikkoṇṭŭ.)
こつ (呼吸) കൈമിടുക്ക്; കൈവേഗം. (kaimiṭukkŭ; kaivēgaṃ.) ～を知っている (おぼえる) ആ വിദ്യ അറിയാം; ഓർമ്മയുണ്ട്. (ā vidya aṟiyāṃ; ōrmmayuṇṭŭ.)
ごつい പരുക്കനായ; കുണ്ടും കുഴിയും നിറഞ്ഞ; ദുർഘടമായ. (parukkanāya; kuṇṭuṃ kuḻiyuṃ niṟañña; durghaṭamāya.)
こっか 国花 ദേശീയപുഷ്പം. (dēśīyapuṣpaṃ.)
こっか 国歌 ദേശീയഗാനം. (dēśīyagānaṃ.)
こっか 国家 സംസ്ഥാനം; രാജ്യം; രാഷ്ട്രം (saṃsthānaṃ; rājyaṃ; rāṣṭraṃ) ～の [的] ദേശീയം; രാജ്യത്തെ സംബന്ധിക്കുന്ന. (dēśīyaṃ; rājyatte saṃbandhikkunna.)
こっかかんり 国家管理 സർക്കാർ നിയന്ത്രണം. (sarkkār niyantraṇaṃ.)
こっかげんしゅ 国家元首 രാഷ്ട്രപതി. (rāṣṭrapati.)
こっかけんりょく 国家権力 ദേശീയശക്തി. (dēśīyaśakti.)
こっかこうあんいいんかい 国家公安委員会 ദേശീയ പൊതുസുരക്ഷാ കമ്മീഷൻ. (dēśīya potusurakṣā kammīṣan.)
こっかこうむいん 国家公務員 ദേശീയ സർക്കാർ ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (dēśīya sarkkār udyōgasthan.)
こっかしけん 国家試験 സർക്കാർ പരീക്ഷ. (sarkkār parīkṣa.)
こっかしゅぎ(しゃ) 国家主義(者) ദേശീയതാവാദം. (dēśīyatāvādaṃ.)
こっかい 国会 ദേശീയ നിയമനിർമ്മാണസഭ (ഡയറ്റ്). (dēśīya niyamanirmmāṇasabha (ḍayaṟṟŭ).)
こっかいかんもん 国会喚問 ഡയറ്റിലേക്ക് വിളിച്ചുവരുത്തൽ. (ḍayaṟṟilēkkŭ viḷiccuvaruttal.)
こっかいぎいん 国会議員 പാർലമെന്റംഗം. (pārlamenṟaṃgaṃ.)
こっかいぎじどう 国会議事堂 ഡയറ്റ് (ജപ്പാൻ പാർലമെന്റ്) കെട്ടിടം. (ḍayaṟṟŭ (jappān pārlamenṟŭ) keṭṭiṭaṃ.)

こっかいとしょかん 国会図書館 ദേശീയ ഡയറ്റ് ഗ്രന്ഥാലയം. (dēśīya ḍayarṟʉ granthālayaṃ.)

こづかい 小遣い ① പോക്കറ്റുമണി. (pōkkarṟumaṇi.) ② (妻の)(ഭാര്യയ്ക്കു കൊടുക്കുന്ന) "പിൻമണി". ((bhāryaykku koṭukkunna) "pinmaṇi".) ③ (子供の)(കുട്ടികൾക്ക് കൊടുക്കുന്ന) അലവൻസ്. ((kuṭṭikaḷkkʉ koṭukkunna) alavansʉ.)

こづかいちょう 小遣帳 പെറ്റി കാഷ് ബുക്ക്. (peṟṟi kāṣʉ bukkʉ.)

こっかく 骨格 ഘടന; ശരീരവടിവ്. (ghaṭana; śarīravaṭivʉ.) ～のたくましい人 ഉറച്ച ശരീരമുള്ള ആൾ. (uṟacca śarīramuḷḷa āḷ.)

こっかん 酷寒 കൊടും തണുപ്പ്. (koṭuṃ taṇuppʉ.)

ごっかん 極寒 ഏറ്റവും തണുപ്പേറിയ കാലം. (ēṟṟavuṃ taṇuppēṟiya kālaṃ.)

こっき 克己 ആത്മനിയന്ത്രണം. (ātmaniyantraṇaṃ.)

こっき 国旗 ദേശീയ പതാക (dēśīya patāka) 日本の～ഉദയ സൂര്യൻറെ കൊടി (udaya sūryanṟe koṭi)

こっきょう 国境 രാജ്യാതിർത്തി. (rājyātirtti.)

こっきょうせん(ちたい)国境線(地帯) അതിർത്തിരേഖ (വിസ്തീർണ്ണം). (atirttirēkha (vistīrṇṇaṃ).)

こっきょうなきいしだん 国境なき医師団 ① [F.] 《*abbr.* MSF》 അതിർത്തിയില്ലാത്ത മരുന്നുകൾ. (atirttiyillātta marunnukaḷ.) ② അതിർത്തിയില്ലാത്ത ഡോക്ടർമാർ (എം. എസ്. എഫ്). (atirttiyillātta ḍōktarmār (em. esʉ. ephʉ.).)

こっきょうふんそう(もんだい)国境紛争(問題) അതിർത്തിത്തർക്കം (പ്രശ്നം). (atirttittarkkaṃ (praśnaṃ).)

こっきょう 国教 ദേശീയമതം. (dēśīyamataṃ.)

こっきん 国禁 ദേശീയനിരോധനം. (dēśīyanirōdhanaṃ.) ～の書 നിരോധിക്കപ്പെട്ട ഗ്രന്ഥം. (nirōdhikkappeṭṭa granthaṃ.)

こっく 刻苦 ～する കഠിനമായി പരിശ്രമിക്കുക. (kaṭhinamāyi pariśramikkuka.)

コック ① (料理人)കുക്ക് (പാചകക്കാരൻ). (kukkʉ (pācakakkāran).) ② (栓)ടേപ്പ് (വെള്ളക്കുഴലിന്റെ). (ṭēppʉ (veḷḷakkuḻalinṟe).)

コックちょう コック長 പാചകക്കാരൻ. (pācakakkāran.)

こづく 小突く തള്ളുക; ഉന്തുക; പരുക്കനായി കൈകാര്യം ചെയ്യുക; കൈയേറ്റം ചെയ്യുക. (taḷḷuka; untuka; parukkanāyi kaikāryaṃ ceyyuka; kaiyēṟṟaṃ ceyyuka.)

コックス വള്ളം തുഴയുന്ന ആൾ. (vaḷḷaṃ tuḻayunna āḷ.)

コックピット കോക്പിറ്റ് (വിമാനത്തിന്റെ). (kōkpiṟṟʉ (vimānattinṟe).)

こっくり ～ ～居眠りする ഉറക്കം തൂങ്ങുക. (uṟakkaṃ tūṅṅuka.)

こづくり 小作り ～の വലുപ്പം കുറഞ്ഞ; കൊച്ച് (മനുഷ്യൻ).... (valuppaṃ kuṟañña; koccʉ (manuṣyan)....)

こっけい 滑稽 തമാശ; ഹാസ്യം; കോമാളിത്തം. (tamāśa; hāsyaṃ; kōmāḷittaṃ.) ～な ഹാസ്യമുള്ള; നർമ്മം കലർന്ന. (hāsyamuḷḷa; narmmaṃ kalarnna.)

こっけん 国権 ദേശീയാവകാശങ്ങൾ; ദേശീയാധികാരം. (dēśīyāvakāśaṅṅaḷ; dēśīyādhikāraṃ.)

こっこ 国庫 ട്രഷറി. (ṭraṣari.)

こっこしゅうにゅう 国庫収入 ദേശീയവരുമാനം. (dēśīyavarumānaṃ.)

こっこふたんきん 国庫負担金 സർക്കാർ ട്രഷറി ചാർജ്. (sarkkār ṭraṣari cārjʉ.)

こっこほじょ(きん)国庫補助(金) സർക്കാർ സബ്സിഡി. (sarkkār sabsiḍi.)

-ごっこ 兵隊～をする പട്ടാളക്കാരായി കളിക്കുക. (paṭṭāḷakkārāyi kaḷikkuka.)

こっこう 国交 ～を結ぶ(断絶する) നയതന്ത്രബന്ധം സ്ഥാപിക്കുക (വേർപെടുത്തുക; വിച്ഛേദിക്കുക). (nayatantrabandhaṃ sthāpikkuka (vērpeṭuttuka; vicchēdikkuka).)

こっこうせいじょうか 国交正常化 (ജപ്പാൻചൈനാബന്ധങ്ങൾ) സാധാരണ നിലയിലാക്കൽ. ((jappāncaināḅandhaṅṅaḷ) sādhāraṇa nilayilākkal.)

こっこうだんぜつ 国交断絶 നയതന്ത്രബന്ധം വിച്ഛേദിക്കൽ. (nayatantrabandhaṃ vicchēdikkal.)

ごつごうしゅぎ 御都合主義 അവസരവാദപരം; അവസരസേവകത്വം. (avasaravādaparaṃ; avasarasēvakatvaṃ.)

ごつごうしゅぎしゃ 御都合主義者 അവസരവാദി; അവസരസേവകൻ. (avasaravādi; avasarasēvakan.)

こくこく 刻々 ഓരോ നിമിഷവും. (ōrō nimiṣavuṃ.)

こつこつ -അവിശ്രമം; കഠിനമായി; ക്ലേശിച്ച്. (-aviśramaṃ; kaṭhinamāyi; klēśiccu.) ～歩く കഷ്ടപ്പെട്ടു നടക്കുക; വേച്ചുവേച്ചു നടക്കുക. (kaṣṭappeṭṭu naṭakkuka; vēccuvēccu naṭakkuka.) ～叩く (വാതിലിൽ) മുട്ടുക. ((vātilil) muṭṭuka.)

ごつごつ ～した (കൈകൾ) പരുക്കനായ; ദുർഘടമായ (പാറക്കൂട്ടം). ((kaikaḷ) parukkanāya; durghaṭamāya (pāṟakkūṭṭaṃ).)

こつし 骨子 പ്രധാന സംഗതി; കേന്ദ്രബിന്ദു; സംഗ്രഹം. (pradhāna-saṃgati; kēndrabindu; saṃgrahaṃ.)

こつずい 骨髄 മജ്ജ. (majja.) 恨み～に徹する കടുത്ത പകയും വിദ്വേഷവും വെച്ചുപുലർത്തുക. (kaṭutta pakayuṃ vidvēṣavuṃ veccupulaṟttuka.)

こつずいいしょく 骨髄移植 അസ്ഥിമജ്ജ മാറ്റിവയ്ക്കൽ (ട്രാൻസ്പ്ലാന്റ്). (asthimajja māṟṟivaykkal (ṭrānsplānṟʉ).)

こつずいえん 骨髄炎 ഓസ്റ്റിയോമൈലിറ്റിസ് (അസ്ഥിരോഗം). (ōsṟṟiyōmailiṟṟisʉ (asthirōgaṃ).)

こつずいていきょうしゃ 骨髄提供者 അസ്ഥിമജ്ജ ദാതാവ്. (asthimajja dātāvʉ.)

こつずいバンク 骨髄バンク അസ്ഥിമജ്ജ ബാങ്ക്. (asthimajja bāṅkʉ.)

こっせつ 骨折 അസ്ഥി ഒടിയൽ. (asthi oṭiyal.) ～する അസ്ഥി ഒടിയുക. (asthi oṭiyuka.) ◇たんじゅん(ふくざつ)こっせつ 単純(複雑)骨折 മുറിവില്ലാതെ (മുറിവോടെ)യുള്ള അസ്ഥി ഒടിയൽ. (muṟivillāte (muṟivōṭe)yuḷḷa asthi oṭiyal.)

こつぜん 忽然 ～と പൊടുന്നനവെ. (poṭunnanave.)

こっそう 骨相 മുഖലക്ഷണം; സാമുദ്രികം. (mukhalakṣaṇaṃ; sāmudrikaṃ.)

こっそうがく(しゃ)骨相学(者) സ്വഭാവപഠനത്തിന്നായി തലയോട്ടിയുടെ ആകൃതിയെ സംബന്ധിച്ച പഠനം (വിദഗ്ധൻ). (svabhāvapaṭhanattinnāyi talayōṭṭiyuṭe ākṛtiye saṃbandhicca paṭhanaṃ (vidagddhan).)

こつそしょうしょう 骨粗鬆症 ഓസ്റ്റിയോ പൊറോസിസ്സ് (അസ്ഥിരോഗം). (ōsṟṟiyō poṟōsissʉ (asthirōgaṃ).)

こっそり പതുക്കെ; രഹസ്യമായി. (patukke; rahasyamāyi.)

ごっそり മുഴുവനായി; പൂർണ്ണമായി. (muḻuvanāyi; pūrṇṇamāyi.)

こった 凝った അനുപമസൗന്ദര്യമുള്ള; കരവിരുതോടെ നിർമ്മിച്ച. (anupamasaundaryamuḷḷa; karavirutōṭe nirmmicca.)

ごったがえす ごった返す ആളുകളെ കുത്തിനിറച്ച; ആകെ കുഴഞ്ഞുമറിഞ്ഞു കിടക്കുന്ന. (āḷukaḷe kuttiniṟacca; āke kuḻaññumaṟiññu kiṭakkunna.)

ごったに ごった煮 വിവിധവസ്തു സമ്മിശ്രണം; കൂട്ടുകുഴച്ചിൽ. (vividhavastu sammiśraṇaṃ; kūṭṭakkuḻaccil.)

こづち 小槌 കൊച്ചുചുറ്റിക. (koccucuṟṟika.)

こっちょう 骨頂　愚の〜മണ്ടത്തരത്തിന്റെ മൂർദ്ധന്യം. (maṇṭattarattinṟe mūrddhanyaṃ.)

こつつぼ 骨壷　ജലകുംഭം; ചിതാഭസ്മകലശം. (jalakuṃbhaṃ; citābhasmakalaśaṃ.)

こづつみ 小包　പാക്കേജ്; പാർസൽ. (pākkēju; pārsal.)

こづつみゆうびん 小包郵便　പാർസൽ പോസ്റ്റ്. (pārsal pōsṟṟu.)

こってり　കട്ടിയായ (കട്ടിയായി). (kaṭṭiyāya (kaṭṭiyāyi).) 〜した കൊഴുത്ത; മുഴുത്ത. (koḻutta; muḻutta.)

こっとう 骨董　കൗതുകവസ്തു; പുരാതനവസ്തു. (kautukavastu; purātanavastu.)

こっとう(ひん)や 骨董(品)屋　①（店）ക്യൂറിയോ (പുരാവസ്തു) ഷോപ്പ്. (kyūṟiyō (purāvastu) ṣōppu.) ②（人）ക്യൂറിയോ അപൂർവ കൗതുക വസ്തു വില്ക്കുന്ന ആൾ. (kyūṟiyō apūrva kautuka vastu vilkkunna āḷ.)

ゴットファーザー　①（名付け親）ഗോഡ്ഫാദർ; തലതൊട്ടപ്പൻ. (gōḍphādar; talatoṭṭappan.) ②（マフィアのボス）(മാഫിയാബോസ്) ഗോഡ്ഫാദർ. ((māphiyābōsu) gōḍphādar.)

コットン　കോട്ടൺ; പരുത്തി. (kōṭṭaṇ; parutti.)

こつにく 骨肉　സ്വന്തം രക്തവും മാംസവും; രക്തബന്ധം. (svantaṃ raktavuṃ māṃsavuṃ; raktabandhaṃ.) 〜の争い സ്വന്തക്കാർക്കിടയിലുള്ള ശണ്ഠ. (svantakkārkkiṭayiluḷḷa śaṇṭha.)

こっぱ 木端　ചീള്; ചീന്ത്; ആപ്പ്. (cīḷu; cīntu; āppu.)

こっぱみじんになる 木端微塵になる　പൊട്ടിച്ചിതറുക. (poṭṭiccitaṟuka.)

こっぱやくにん 木端役人　താഴേക്കിടയിലുള്ള സർക്കാരുദ്യോഗസ്ഥൻ. (tāḻēkkiṭayiluḷḷa sarkkārudyōgasthan.)

こつばん 骨盤　വസ്തിപ്രദേശം. (vastipradēśaṃ.)

こつぶ 小粒　ചെറിയ മണി (ധാന്യം). (ceṟiya maṇi (dhānyaṃ).) 〜の ചെറിയ സൂക്ഷ്മമായ. (ceṟiya sūkṣmamāya.)

コップ　①കപ്പ്. (kappu.) ②（大形の）ടംബ്ലർ. (ṭamblar.) 一杯の水 ഒരു കപ്പ് നിറയെ വെള്ളം. (oru kappu niṟaye veḷḷaṃ.)

こっぷん 骨粉　എല്ലുപൊടി. (ellupoṭi.)

こっぷんひりょう 骨粉肥料　എല്ലുപൊടി വളം. (ellupoṭi vaḷaṃ.)

コッペパン　ഫ്രഞ്ചു റോൾ (അപ്പം). (phrañcu ṟōḷ (appaṃ).)

コッヘル　①［G. *Kocher*］（携帯用食器セット）മെസ്സ്കിറ്റ് (ടിഫിൻ കേരിയർ). (messkiṟṟu (ṭiphin kēriyar).) ②（こんろ）എടുത്തുനടക്കാവുന്നതരം സ്റ്റൗ. (eṭuttunaṭakkāvunnataraṃ sṟṟau.)

こつまく 骨膜　അസ്ഥി ആവരണം. (asthi āvaraṇaṃ.)

こつまくえん 骨膜炎　അസ്ഥി ആവരണവീക്കം. (asthi āvaraṇavīkkaṃ.)

こづめ 小爪　നഖങ്ങളിൽ കാണുന്ന ചന്ദ്രക്കലപോലുള്ള വെള്ളനിറം. (nakhaṅṅaḷil kāṇunna candrakkalapōluḷḷa veḷḷaniṟaṃ.)

こづれ 子連れ
〜の ബാദ്ധ്യതകളുള്ള (കുട്ടികളുള്ള) (സ്ത്രീ); (bāddhyatakaḷuḷḷa (kuṭṭikaḷuḷḷa) (strī);) 〜で再婚する ബാദ്ധ്യതക (കുട്ടിക) ളടക്കം സ്വീകരിച്ച് കൊണ്ടുള്ള പുനർ വിവാഹം. (bāddhyataka (kuṭṭika) ḷaṭakkaṃ svīkariccu koṇṭuḷḷa punar vivāhaṃ.)

こつん　〜とぶっつける 'പൊത്തോ'എന്ന ശബ്ദത്തോടെ. ('pottō'enna śabdattōṭe.) 〜と頭を叩く 'പൊത്തോ'എന്ന ശബ്ദത്തോടെ (ഒരാളുടെ തല ഇണിനോടോ ചുമരിനോടോ -ഇടിക്കുക). ('pottō' enna śabdattōṭe (orāḷuṭe tala tūṇinōṭō cumarinōṭō -iṭikkuka).)

ごつん　പൊത്തോ -എന്ന ശബ്ദം. (pottō -enna śabdaṃ.) 〜と 'പൊത്തോ'എന്ന ശബ്ദത്തോടെ . ('pottō'enna śabdattōṭe .) 〜となぐる 'പൊത്തോ'എന്ന ശബ്ദത്തോടെ തട്ടുക (തലയിൽ കിഴുക്കുക). (' pottō'enna śabdattōṭe taṭṭuka (talayil kiḻukkuka).) 〜とぶつかる 'പൊത്തോ'എന്ന ശബ്ദത്തോടെ കൂട്ടിയിടിക്കുക(ഇണിനോട്). ('pottō' enna śabdattōṭe kūṭṭiyiṭikkuka(tūṇinōṭu).)

こて 鏝　①ഇസ്തിരിപ്പെട്ടി. (istrippeṭṭi.) ②（理髪用）മുടി ചുരുണ്ടതാക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ഉപകരണം. (muṭi curuṇṭatākkānupayōgikkunna upakaraṇaṃ.) ③（左官用）ഇവാല. (tūvāla.) 〜をあてる ഇസ്തിരിയിടുക. (istriyiṭuka.)

こて 小手　〜をかざす കൈ കണ്ണിന്ന് മേലേ പിടിക്കുക (വെയിൽകൊള്ളാതിരിക്കാൻ). (kai kaṇṇinnu mēlē piṭikkuka (veyilkoḷḷātirikkān).)

こて 籠手　ഇരുമ്പ് കൈയുറ; വേലികെട്ടാനുപയോഗിക്കുന്ന കൈയുറ. (irumpu kaiyuṟa; vēlikeṭṭānupayōgikkunna kaiyuṟa.)

ごて 後手　〜になる(碁などで); (എല്ലായ്പ്പോഴും) രണ്ടാമത്തെ നീക്കക്കാരനാവുക (ചതുരംഗത്തിലും "ഗോ"യിലും). ((ellāyppōḻuṃ) raṇṭāmatte nīkkakkāranāvuka (caturaṃgattiluṃ "gō"yiluṃ).)

こてい 固定　〜する നിശ്ചയിക്കുക; നിശ്ചിതമായിരിക്കുക. (niścayikkuka; niścitamāyirikkuka.)

こていかんねん 固定観念　ഉറച്ചുപോയ ആശയം. (uṟaccupōya āśayaṃ.)

こていきゃく 固定客　പതിവ് വിരുന്നുകാരൻ. (pativu virunnukāran.)

こていきゅう 固定給　നിശ്ചിത ശമ്പളം. (niścita śampaḷaṃ.)

こていきんり 固定金利　നിശ്ചിത നിരക്ക്. (niścita nirakku.)

こていざい 固定剤　സ്ഥിരത ഉറപ്പാക്കുന്ന വസ്തു. (sthirata uṟappākkunna vastu.)

こていしさんぜい 固定資産税　നിശ്ചിത സ്വത്ത് നികുതി. (niścita svattu nikuti.)

こていしほん 固定資本　നിശ്ചിത മൂലധനം. (niścita mūladhanaṃ.)

こていしょく 固定色　മാറാതെയിരിക്കുന്ന നിറം. (mārāteyirikkunna niṟaṃ.)

こていそうばせい 固定相場制　നിശ്ചിത നാണയവിനിമയ സമ്പ്രദായം. (niścita nāṇayavinimaya sampradāyaṃ.)

(コテージ)　കോട്ടേജ്. (kōṭṭēju.)

こてきたい 鼓笛隊　ചെണ്ടയും കുഴലും അടങ്ങിയ വാദ്യസംഘം (ബാന്റ്). (ceṇṭayuṃ kuḻaluṃ aṭaṅṅiya vādyasaṃghaṃ (bānṟu).)

ごてごて　〜と കട്ടിയായി (പൗഡറിട്ട); കടുംനിറത്തിൽ (ചായം പൂശിയ). (kaṭṭiyāyi (pauḍaṟiṭṭa); kaṭumniṟattil (cāyaṃ pūśiya).)

こてさき 小手先
〜が器用である ചെപ്പടിവിദ്യയിൽ മിടുക്കനായിരിക്കുക; (ceppaṭividyayil miṭukkanāyirikkuka;) 〜のごまかしをする വിലകെട്ട സൂത്രം പ്രയോഗിക്കുക. (vilakeṭṭa sūtraṃ prayōgikkuka.)

こてしらべ 小手調べ　പരീക്ഷിച്ചുനോക്കൽ. (parīkṣiccunōkkal.) 〜に പരീക്ഷണത്തിനുവേണ്ടി. (parīkṣaṇattinuvēṇṭi.)

コデマリ 小手毬　BOT ഒരുതരം പൂച്ചെടി (റോസ് കുടുംബം). (orutaraṃ pūcceṭi (ṟōsu kuṭumbaṃ).)

こてん 古典　①പൗരാണിക ക്ലാസ്സിക്. (paurāṇika klāssiku.) ②（古典文学）പൗരാണികമായ; സാഹിത്യം. (paurāṇikamāya; sāhityaṃ.) 〜的な ക്ലാസ്സിക്കലായ. (klāssikkalāya.)

こてんしゅぎ(がくしゃ) 古典主義(学者)　പ്രാചീന സാഹിത്യപ്രസ്ഥാനം (പണ്ഡിതൻ). (prācīna sāhityaprasthānaṃ (paṇḍitan).)

こてん 個展　ഒറ്റയാൾ പ്രദർശനം; സ്വകാര്യപ്രദർശനം. (oṟṟayāḷ pradarśanaṃ; svakāryapradarśanaṃ.)

ごてん 御殿　രാജകൊട്ടാരം. (rājakoṭṭāraṃ.) 〜のような കൊട്ടാരസദൃശമായ. (koṭṭārasadṛśamāya.)

こてんぱん 〜にやっつける（非難）. തോല്പിച്ചു ഉന്നംപാറിക്കുക; നിശിതമായി എതിർത്ത് തോല്പിക്കുക. (tōlpiccu tunnampāṟikkuka; niśitamāyi etirttŭ tōlpikkuka.)

事 (こと) ① സംഗതി; കാര്യം. (saṃgati; kāryaṃ.) ②（事情）ചുറ്റുപാടുകൾ. (cuṟṟupāṭukaḷ.) ③（できごと）സംഭവം. (sambhavaṃ.) ④（事故）അപകടം. (apakaṭaṃ.) ⑤（仕事）ബിസിനസ്സ്. (bisinassŭ.) どんな〜があっても -എന്തുതന്നെ സംഭവിച്ചാലും. (-entutanne sambhaviccālum.) …する〜にしている ...ചെയ്യുന്നതൊരു പതിവാക്കിയിരിക്കുന്നു. (...ceyyunnatoru pativākkiyirikkunnu.) …を〜とする ...-അല്ലാതെ മറ്റൊന്നും ചെയ്യാതിരിക്കുക. (...-allāte maṟṟonnuṃ ceyyātirikkuka.) 〜によると -അങ്ങനെ വരുമ്പോൾ; -ഒരുപക്ഷേ. (-aṅṅane varumpōḷ; -orupakṣē.) …との〜である ...-എന്ന് പറയപ്പെടുന്നു... (...-ennŭ paṟayappeṭunnu...) 〜もあろうに -എല്ലാററിലും വയ്ച്ച്. (-ellāṟariluṃ vayccŭ.) それは〜だ -അത് വളരെ ഗൗരവമുള്ള കാര്യമാണ്. (-atŭ vaḷare gauravamuḷḷa kāryamāṇŭ.) 〜無きを得る ബുദ്ധിമുട്ടുകളിൽനിന്നും രക്ഷിക്കപ്പെടുക. (buddhimuṭṭukaḷilninnuṃ rakṣikkappeṭuka.) 〜に当たる സ്വന്തം കാര്യങ്ങളിൽ ശ്രദ്ധ കേന്ദ്രീകരിക്കുക. (svantaṃ kāryaṅṅaḷil śraddha kēndrīkarikkuka.) 〜を起こす കുഴപ്പം സൃഷ്ടിക്കുക. (kuḻappaṃ sṛṣṭikkuka.) ⑥（通称）(സാൻപെയി എന്ന) പേരിലറിയപ്പെടുക. ((sānpeyi enna) pērilaṟiyappeṭuka.)

こと 琴 ① കൊത്തൊ എന്ന സംഗീതോപകരണം. (kotto enna saṃgītōpakaraṇaṃ.) 〜をひく കൊത്തൊ വായിക്കുക. (kotto vāyikkuka.) ②（竪琴）ഒരുതരം വീണ. (orutaraṃ vīṇa.)

こと 古都 ① പുരാതന നഗരം. (purātana nagaraṃ.) ②（旧都）പഴയ തലസ്ഥാനം. (paḻaya talasthānaṃ.)

こと 糊塗 〜する തുന്നിച്ചേർക്കുക; പറഞ്ഞുതീർക്കുക (തർക്കം). (tunniccērkkuka; paṟaññutīrkkuka (tarkkaṃ).)

- ごと ...നോടൊപ്പം. (...nōṭoppaṃ.) 皮（骨）〜食べる (മത്സ്യം) തൊലിയടക്കം ഭക്ഷിക്കുക. ((matsyaṃ) toliyaṭakkaṃ bhakṣikkuka.)

- ごと - 毎 ☞- 毎に.

ことう 孤島 ഒറ്റയ്ക്ക് കിടക്കുന്ന ദ്വീപ്. (oṟṟaykkŭ kiṭakkunna dvīpŭ.)

こどう 鼓動 ത്രസിക്കൽ; മിടിപ്പ്. (trasikkal; miṭippŭ.) 〜する മിടിക്കുക; ത്രസിക്കുക. (miṭikkuka; trasikkuka.)

ごとう 語頭 പദത്തിന്റെ ആരംഭം. (padattinṟe ārambhaṃ.)

こどうぐ 小道具 രംഗസംവിധാനങ്ങൾ (നാടകത്തിൽ). (raṃgasaṃvidhānaṅṅaḷ (nāṭakattil).)

こどうぐがた 小道具方 സാധനസാമഗ്രികളെത്തിക്കുന്ന ആൾ. (sādhanasāmagrikaḷettikkunna āḷ.)

ことかく 事欠く (പണം) ഇല്ലായ്മ; ദാരിദ്ര്യത്തിലായിരിക്കുക. ((paṇaṃ) illāyma; dāridyrattilāyirikkuka.)

ことがら 事柄 സംഗതി; രഹസ്യബന്ധം. (saṃgati; rahasyabandhaṃ.)

- ごとき - 如き പോലെ;...തുല്യമായ. (pōle;...tulyamāya.)

ことぎれる 事切れる അന്ത്യശ്വാസം വലിക്കുക. (antyaśvāsaṃ valikkuka.)

こどく 孤独 ഏകാന്തത. (ēkāntata.) 〜の ഏകാന്തമായ. (ēkāntamāya.)

- ごとく - 如く പതിവുപോലെ; (അവൾ, പുരുഷനെ) പോലെ...-മാതിരി. (pativupōle; (avaḷ, puruṣane) pōle...mātiri.) 次の〜താഴെപ്പറയും പ്രകാരം. (tāḻeppaṟayuṃ prakāraṃ.)

ごとく 五徳 മുക്കാലി; ത്രിപാദപീഠം. (mukkāli; tripādapīṭhaṃ.)

ことごとく 悉く ① മുഴുവനായി; ഒന്നൊഴിയാതെ; എല്ലാവരും. (muḻuvanāyi; onnoḻiyāte; ellāvaruṃ.) ②（全員）ഓരോരുത്തരും. (ōroruttaruṃ.)

事々しい (ことごとしい) അതിശയോക്തി കലർന്ന; ബഹളം നിറഞ്ഞ. (atiśayōkti kalarnna; bahaḷaṃ niṟañña.) ことごとしく騒ぎ立てる ബഹളംവെച്ചു ശല്യപ്പെടുത്തുക. (bahaḷaṃveccu śalyappeṭuttuka.)

ことごとに 事毎に എല്ലാറ്റിലും; എല്ലാവിധത്തിലും. (ellāṟṟiluṃ; ellāvidhattiluṃ.)

ことこまか 事細か 〜に അതിവിശദമായി; സൂക്ഷ്മമായി. (ativiśadamāyi; sūkṣmamāyi.)

ことさら 殊更 〜（に）（特に）; [故意に] വിശിഷ്യ; കരുതിക്കൂട്ടി. (viśiṣya; karutikkūṭṭi.)

ことし 今年 ഇക്കൊല്ലം. (ikkollaṃ.) 〜の夏 ഇക്കൊല്ലത്തെ വേനൽ. (ikkollatte vēnal.)

ことだま 言霊 ഭാഷയുടെ ആത്മാവ്. (bhāṣayuṭe ātmāvŭ.)

ことたりる 事足りる മതിയാവും; ധാരാളം. (matiyāvuṃ; dhārāḷaṃ.)

ことづけ 言付け (വാചാലുള്ള) സന്ദേശം. ((vācāluḷḷa) sandēśaṃ.)

ことづける 言付ける (സന്ദേശം) പറഞ്ഞയക്കുക. ((sandēśaṃ) paṟaññayakkuka.)

ことづて 言伝 ☞ 言(こと)付け.

ことなかれ 事勿れ

ことなかれしゅぎ 事勿れ主義 എന്തു വിലകൊടുത്തും സമാധാനം എന്ന തത്ത്വം. (entu vilakoṭuttuṃ samādhānaṃ enna tattvaṃ.)

ことなる 異なる വ്യത്യസ്തമായിരിക്കുക. (vyatyastamāyirikkuka.) 異なった വ്യത്യസ്തമായ; വൈവിദ്ധ്യതയുള്ള. (vyatyastamāya; vaividdhyatayuḷḷa.)

ことに 殊に പ്രത്യേകിച്ചും; സർവോപരി. (pratyēkiccuṃ; sarvōpari.)

- ごとに - 毎に ...തോറും. (...tōṟuṃ.) 二日目〜ഒന്നിടവിട്ട ദിവസങ്ങളിൽ (മുടങ്ങാതെ). (onniṭaviṭṭa divasaṅṅaḷil (muṭaṅṅāte).) 5 年（マイル）〜അഞ്ചു (നാഴികയിൽ) വർഷത്തിലൊരിക്കൽ. (añcu (nāḻikayil) varṣattilorikkal.)

ことのほか 殊の外 ①（非常に）അമിതമാംവിധം. (amitamāmvidhaṃ.) ② അസാധാരണമാംവിധം; അപൂർവമാംവിധം. (asādhāraṇamāmvidhaṃ; apūrvamāmvidhaṃ.)

ことば 言葉 ① സംസാരം. (saṃsāraṃ.) ②（言語）ഭാഷ. (bhāṣa.) ③（語）വാക്ക്. (vākkŭ.) ④（用語）പദം. (padaṃ.) ⑤（文句）പദസമുച്ചയം. (padasamuccayaṃ.) ⑥（発言）അഭിപ്രായം. (abhiprāyaṃ.) ⑦（国語）മാതൃഭാഷ. (mātṛbhāṣa.) ⑧（言い方）പ്രയോഗശൈലി. (prayōgaśaili.) 〜が過ぎる ആവശ്യത്തിലധികം സംസാരിക്കുക; കണക്കറ്റു വിമർശിക്കുക. (āvaśyattiladhikaṃ saṃsārikkuka; kaṇakkaṟṟu vimarśikkuka.) 〜につまる വാക്കുകൾ കിട്ടാതെ വിഷമിക്കുക. (vākkukaḷ kiṭṭāte viṣamikkuka.) 〜をかわす（かける）സംസാരിക്കുക (ഒരു വാക്ക് പറയുക). (saṃsārikkuka (oru vākkŭ paṟayuka).) 〜をにごす അവ്യക്തമായ മറുപടി കൊടുക്കുക. (avyaktamāya maṟupaṭi koṭukkuka.) お〜を返すようですが (താങ്കളോട്) തർക്കിക്കുവാൻ ഞാനില്ലെങ്കിലും.... ((tāṅkaḷōṭŭ) tarkkikkuvān ñānilleṅkiluṃ....) 〜の綾（あや）ഒരു അലങ്കാരം. (oru alaṅkāraṃ.) 〜巧みに തേനൂറുന്ന വാക്കുകളാൽ. (tēnūṟunna vākkukaḷāl.)

ことばかず 言葉数 ☞ 口数.

ことばじり 言葉尻 〜を捕える (അയാളുടെ) സ്വന്തം വാക്കുകളാൽ കുടുക്കുക. ((ayāḷuṭe) svantaṃ vākkukaḷāl kuṭukkuka.)

ことばづかい 言葉遣い വാക്കുകളുടെ -ഉപയോഗം; -ആവിഷ്കാരം. (vākkukaḷuṭe -upayōgaṃ; -āviṣkāraṃ.) 〜に気をつける വാക്കുകൾ -ഉപയോഗിക്കുന്നതിൽ പ്രത്യേകം ശ്രദ്ധ പുലർത്തുക. (vākkukaḷ -upayōgikkunnatil pratyēkaṃ śraddha pularttuka.) 〜のていねいな（ぞん

ざいな）മാന്യമായി (പരുക്കനായി) സംസാരിക്കുന്ന. (mānyamāyi (parukkanāyi) saṃsārikkunna.)

ことぶき 寿 ①（祝い）അഭിനന്ദനങ്ങൾ. (abhinandanaṅṅaḷ.) ②（長寿）ദീർഘായുസ്സ് (ആശംസ). (dīrghāyussu (āśaṃsa).)

こども 子供 കുട്ടി; ആൺകുട്ടി; പെൺകുട്ടി; കുഞ്ഞ്; മകൻ; മകൾ (kuṭṭi; āṇkuṭṭi; peṇkuṭṭi; kuññu; makan; makaḷ) 〜じみた ബാലിശം. (bāliśaṃ.) 〜らしい ശിശുസഹജം. (śiśusahajaṃ.) 〜のときに കുട്ടിക്കാലത്ത്. (kuṭṭikkālattu.) 〜向けの読物（映画）കുട്ടികളെ ഉദ്ദേശിച്ചുള്ള പുസ്തകങ്ങൾ (സിനിമകൾ). (kuṭṭikaḷe uddēśiccuḷḷa pustakaṅṅaḷ (sinimakaḷ).)

こどもだまし 子供だまし കുട്ടിക്കളി. (kuṭṭikkaḷi.)

こどもべや 子供部屋 ബാലവാടി; അംഗൻവാടി. (bālavāṭi; aṃganvāṭi.)

こどものひ 子供の日 ശിശുദിനം. (śiśudinaṃ.)

こともなげ 事も無げ 〜に അലസമായി; ലളിതമായി. (alasamāyi; laḷitamāyi.)

ことよせて 事寄せて ...എന്ന ഭാവേന; ഒഴികഴിവിൽ. (...enna bhāvēna; oḻikaḻivil.)

ことり 小鳥 കൊച്ചുപക്ഷി. (koccupakṣi.)

ことりや 小鳥屋 പക്ഷിക്കട. (pakṣikkaṭa.)

ことわざ 諺 പഴഞ്ചൊല്ല്. (paḻañcollu.)

ことわり 断り ①（辞退）നിരസിക്കൽ. (nirasikkal.) ②（拒絶）നിഷേധിക്കൽ. (niṣēdhikkal.) ③（言いわけ）ക്ഷമാപണം. (kṣamāpaṇaṃ.) ④（わび）മാപ്പപേക്ഷിക്കൽ. (māppapēkṣikkal.) 〜もなく（予告［യൊക്കൊക്കു］なしに［നശിനി］）. ...ഒന്നു പറയുകകൂടി ചെയ്യാതെ (സ്ഥലംവിട്ടുക). (...onnu paṟayukakūṭi ceyyāte (sthalaṃviṭuka).)

ことわりじょう 断り状 ①（拒絶）നിരസിച്ചുകൊണ്ടുള്ള എഴുത്ത്. (nirasiccukoṇṭuḷḷa eḻuttu.) ②（謝絶）ഖേദസന്ദേശം. (khēdasandēśaṃ.) ③（わび）ക്ഷമാപണസന്ദേശം. (kṣamāpaṇasandēśaṃ.)

ことわり 理 കാരണം. (kāraṇaṃ.) *☞ 道理.

ことわる 断る ① നിരസിക്കുക; നിഷേധിക്കുക; പിൻവലിയുക. (nirasikkuka; niṣēdhikkuka; pinvaliyuka.) ②（予告）മുന്നറിയിപ്പ് കൊടുക്കുക. (munnaṟiyippu koṭukkuka.) ③（禁止）നിരോധിക്കുക. (nirōdhikkuka.) ④（解雇）പിരിച്ചുവിടുക. (piriccuviṭuka.) きっぱり（ていよく）〜ഒറ്റയടിക്ക് നിരസിക്കുക. (oṟṟayaṭikku nirasikkuka.)

こな 粉 ①（穀物の）പൊടി (ധാന്യം). (poṭi (dhānyaṃ).) ②（粉末）പൗഡർ. (pauḍar.) 〜にする പൊടിക്കുക. (poṭikkuka.)

こなぐすり 粉薬 ചൂർണ്ണം; ഔഷധപ്പൊടി. (cūrṇṇaṃ; auṣadhappoṭi.)

こなごな 粉々
〜にする പൊട്ടിച്ച് തരിപ്പണമാക്കുക; (poṭṭiccu tarippaṇamākkuka;) 〜になる ഉണ്ടം ഉണ്ടമാവുക. (tuṇṭaṃ tuṇṭamāvuka.)

こなざとう 粉砂糖 പൊടിപ്പഞ്ചസാര. (poṭippañcasāra.)

こなし എടുപ്പ് (ശരീരത്തിന്റെ) ശരീരവടിവ് നന്നായിരിക്കുക. (eṭuppu (śarīrattinṟe) śarīravaṭivu nannāyirikkuka.) 身の〜がよい

こなす ①（消化）ദഹനം നടത്തുക. (dahanaṃ naṭattuka.) ②（使いこなす）കൈകാര്യം ചെയ്യുക (kaikāryaṃ ceyyuka) 数で〜എണ്ണത്തിലൂടെ (നഷ്ടം) നികത്തുക; കൂട്ടതലെണ്ണം വിൽക്കുന്നതിലൂടെ ലാഭം കൊയ്യുക. (eṇṇattiluṭe (naṣṭaṃ) nikattuka; kūṭutaleṇṇaṃ vilkkunnatilūṭe lābhaṃ koyyuka.)

こなせっけん 粉石鹸 പൊടിസോപ്പ്. (poṭisōppu.)

こなまいき 小生意気 〜な ഗർവ്വുള്ള; തണ്ടുള്ള. (garvvuḷḷa; taṇṭuḷḷa.)

こなみじん 粉微塵 〜になる ഞെരിഞ്ഞുപൊടിഞ്ഞു തരിയാവുക (അണുക്കളാവുക). (ñeriññupoṭiññu tariyāvuka (aṇukkaḷāvuka).)

こなミルク 粉ミルク പാൽപ്പൊടി. (pālppoṭi.)

こなゆき 粉雪 പൊടിമഞ്ഞ്. (poṭimaññu.)

こなれ ദഹനം. (dahanaṃ.) *☞ 消化.

こなれた ①（円熟）മൂപ്പെത്തിയ. (mūppettiya.) ②（文章の）അതതു ഭാഷയ്ക്ക് സഹജമായ (തർജ്ജമ). (atatu bhāṣaykku sahajamāya (tarjjama).)

こなれる ദഹിക്കുക (ഭക്ഷണം); ദഹിപ്പിക്കപ്പെടുക. (dahikkuka (bhakṣaṇaṃ); dahippikkappeṭuka.)

こにくらしい 小憎らしい വെറുപ്പുളവാക്കുന്ന; മോശമായ. (veṟuppuḷavākkunna; mōśamāya.)

こにもつ 小荷物 പാർസൽ; ബാഗ്ഗേജ്; ലഗ്ഗേജ്. (pārsal; bāggeju; laggēju.)

こにもつとりあつかいしょ 小荷物取扱所 പാർസൽ ഓഫീസ്. (pārsal ōphīsu.)

コニャック［洋酒］⟦F.⟧ കോണ്യാക്കു (ബ്രാണ്ടി). (kōṇyākku (brāṇṭi).)

ごにん 誤認 〜する ആൾമാറിപ്പോവുക (തെറ്റിദ്ധരിക്കുക). (āḷmāṟippōvuka (teṟṟiddharikkuka).)

こにんずう 小人数 കുറച്ചാളുകൾ. (kuṟaccāḷukaḷ.) 〜の家族（学級）കൊച്ചുകുടുംബം (വിദ്യാലയക്ലാസ്സ്). (koccukuṭumbaṃ (vidyālayaklāssu).)

こぬか 小糠 തവിട്. (taviṭu.)

こぬかあめ 小糠雨 ചാറ്റൽ മഴ. (cāṟṟal maḻa.)

コネ വ്യാപാര ബന്ധങ്ങൾ; കണക്ഷൻസ് (തൊഴിൽപരമായ ബന്ധങ്ങൾ). (vyāpāra bandhaṅṅaḷ; kaṇakṣansu (toḻilparamāya bandhaṅṅaḷ).) 〜で職を得る ബന്ധങ്ങളിലൂടെ ജോലിസമ്പാദിക്കുക. (bandhaṅṅaḷilūṭe jōlisampādikkuka.)

コネクター കണക്ടർ. (kaṇakṭar.)

こねこ 小猫 പൂച്ചക്കുട്ടി. (pūccakkuṭṭi.)

ごねどく ごね得 നേട്ടങ്ങൾ പൊക്കിക്കാട്ടുക. (nēṭṭaṅṅaḷ pokkikkāṭṭuka.)

こねる 捏ねる (മാവ്) കുഴയ്ക്കുക; (മണ്ണ്) ചവിട്ടിക്കുഴയ്ക്കുക. ((māvu) kuḻaykkuka; (maṇṇu) caviṭṭikkuḻaykkuka.) 理屈を〜വാദത്തിനുവേണ്ടി വാദിക്കുക. (vādattinuvēṇṭi vādikkuka.)

ごねる ആവലാതിപ്പെടുക; പിറുപിറുക്കുക. (āvalātippeṭuka; piṟupiṟukkuka.)

この ഈ; ഇവ. (ī; iva.) 〜2, 3日 ഇക്കഴിഞ്ഞ രണ്ടുമൂന്നു ദിവസങ്ങൾ. (ikkaḻiñña raṇṭumūnnu divasaṅṅaḷ.) 〜夏 ഇക്കഴിഞ്ഞ വേനൽ; വരുന്ന വേനൽ. (ikkaḻiñña vēnal; varunna vēnal.)

このあいだ この間 ഇതിലിടെ കഴിഞ്ഞ ദിവസം; കുറച്ചുദിവസം മുമ്പ്. (itiliṭe kaḻiñña divasaṃ; kuṟaccudivasaṃ mumpu.) 〜の ഇതിലിടെയുള്ള; അടുത്തായുള്ള. (itiliṭeyuḷḷa; aṭuttāyuḷḷa.) 〜の晩 കഴിഞ്ഞ വൈകുന്നേരം (രാത്രി). (kaḻiñña vaikunnēraṃ (rātri).)

この上 (このうえ) ① കൂടാതെ. (kūṭāte.) ②（このほか）ഇത് മാത്രമല്ല. (itu mātramalla.) ③ ഇതിനും പുറമെ. (itinuṃ puṟame.) 〜もない ഇതിൽപ്പരം മറ്റൊന്നില്ല. (itilpparaṃ maṟṟonnilla.) 〜なく സർവോപരി. (sarvōpari.) 〜は ഇപ്പോൾ. (ippōḷ.)

このえ 近衛 (ചക്രവർത്തിയുടെ) രക്ഷാഭടന്മാർ. ((cakravarttiyuṭe) rakṣābhaṭanmār.)

このかた この方 ①（以来）...തൊട്ട്; അതിൽ പിന്നെ; അക്കാരണത്താൽ. (...toṭṭu; atil pinne; akkāraṇattāl.) ②（この人）ഇദ്ദേഹം. (iddēhaṃ.)

このくらい この位　ഏകദേശം ഇത്ര; ഇത്രത്തോളം. (ēkadēśaṃ itra; itrattōḷaṃ.)

このご この期　〜に及んで ഈ ഘട്ടത്തിൽ. (ī ghaṭṭattil.)

このごろ この頃　① ഈയിടെയായി; ഇപ്പോൾ; തത്കാലം. (īyiṭeyāyi; ippōḷ; tatkālaṃ.) ② (当今) ഈയിടെയായി. (īyiṭeyāyi.) ③ (近ごろ) അടുത്തായി. (aṭuttāyi.) ④ ഇപ്പോളൊക്കെ. (ippōḷokke.) 〜の若いもの ഇന്നത്തെ ചെറുപ്പക്കാർ. (innatte ceṟuppakkār.)

このさい この際　ഇന്നത്തെ സാഹചര്യത്തിൽ. (innatte sāhacaryattil.)

このさき この先　① (今後) ഇനിമുതൽ. (inimutal.) ② ഭാവിയിൽ. (bhāviyil.) ③ (前方) ഇതിനപ്പുറം. (itinappuṟaṃ.) ④ മേലിൽ. (mēlil.)

このたび この度　☞ 今度.

このため この為　① (理由) ഇക്കാരണത്താൽ. (ikkāraṇattāl.) ② ഇതിനുവേണ്ടി. (itinuvēṇṭi.)

このつぎ この次　അടുത്തതവണ. (aṭuttatavaṇa.) 〜の അടുത്ത.... (ഞായറാഴ്ച) (aṭutta.... (ñāyaṟāḻcca))

このとおり この通り　ഇതുപോലെ; ഇക്കാണുംപോലെ. (itupōle; ikkāṇumpōle.)

このとき この時　ഈ സമയം; ഇപ്പോൾ. (ī samayaṃ; ippōḷ.) 〜とばかり…する ഈ അവസരം പാഴാക്കാതിരിക്കുക. (ī avasaraṃ pāḻākkātirikkuka.)

このところ この所　ഈയടുത്തായി; ഈ ദിവസങ്ങളിൽ. (īyaṭuttāyi; ī divasaṅṅaḷil.)

このは 木の葉　ഇല; (വൃക്ഷത്തിന്റെ). (ila; (vr̥kṣattinṟe).)

コノハズク　ORNITHOL ഒരുതരം കൂമൻ (മൂങ്ങ). (orutaraṃ kūman (mūṅṅa).)

このぶん この分
〜では ഈ നിലക്ക്; ഈതോതിൽ; (ī nilakkŭ; ītōtil;) 〜で行けば (കാര്യങ്ങൾ) ഈ തോതിൽ പോവുകയാണെങ്കിൽ. ((kāryaṅṅaḷ) ī tōtil pōvukayāṇeṅkil.)

このへん この辺　〜に ഇതിന്നടുത്തായി; ഇവിടെയെങ്ങാൻ. (itinnaṭuttāyi; iviṭeyeṅṅān.)

このほか この外　ഇത്രകൂടാതെ; ഇതിലുപരി. (itrakūṭāte; itilupari.)

このま 木の間　വൃക്ഷങ്ങൾക്കിടയിൽ. (vr̥kṣaṅṅaḷkkiṭayil.) 〜を通して വൃക്ഷക്കൊമ്പുകൾക്കിടയിലൂടെ. (vr̥kṣakkompukaḷkkiṭayilūṭe.)

このまえ この前　ഇതിനു മുമ്പ്; കഴിഞ്ഞ തവണ. (itinu mumpŭ; kaḻiñña tavaṇa.) 〜の കഴിഞ്ഞ (ഞായറാഴ്ച); മുമ്പത്തെ. (kaḻiñña (ñāyaṟāḻcca); mumpatte.)

このましい 好ましい　അഭികാമ്യമായ; അനുകൂലമായ; സന്തോഷപ്രദമായ. (abhikāmyamāya; anukūlamāya; santōṣapradamāya.) 好ましからぬ അനഭികാമ്യമായ; അരോചകമായ. (anabhikāmyamāya; arōcakamāya.) 好ましからざる人物 പേർസൊണാനൊൺഗ്രാറ്റാ (അനഭികാമ്യൻ). (pērsoṇānoṇgrāṟṟā (anabhikāmyan).)

このまま この儘　അതേപടി. (atēpaṭi.) 〜でいくと ഇതേപടി പോയാൽ. (itēpaṭi pōyāl.)

このみ 好み　① ഇഷ്ടം; രുചി. (iṣṭaṃ; ruci.) ② (選択) അഭിനിവേശം. (abhinivēśaṃ.) 〜の ഇഷ്ടത്തിന്നിണങ്ങിയ. (iṣṭattinniṇaṅṅiya.) 〜のよい ഇഷ്ടാനിഷ്ടങ്ങളിൽ ഉയർന്ന നിലവാരം പുലർത്തുന്ന. (iṣṭāniṣṭaṅṅaḷil uyarnna nilavāraṃ pularttunna.) 〜が違う രുചിഭേദമുള്ള. (rucibhēdamuḷḷa.) 〜に合う രുചിക്കിണങ്ങിയ. (rucikkiṇaṅṅiya.)

このみ 木の実　① ഫലം. (phalaṃ.) ② (堅果) അണ്ടി. (aṇṭi.) ③ (いちごなどの) വിത്ത് കാമ്പിൽ സ്ഥിതിചെയ്യുന്ന പഴവർഗ്ഗം. (vittŭ kāmpil sthiticeyyunna paḻavarggaṃ.)

このむ 好む　(തമ്മിൽ കൂടുതൽ) ഇഷ്ടപ്പെടുക. ((tammil kūṭutal) iṣṭappeṭuka.) 〜と好まざるにかかわらず ഇഷ്ടമാണോ അല്ലയോ എന്നു നോക്കാതെ. (iṣṭamāṇō allayō ennu nōkkāte.)

この世 (このよ)　ഈ ജീവിതം. (ī jīvitaṃ.) 〜の ലൗകികമായ; ഈ ലോകത്തിലെ (പറുദീസ) (laukikamāya; ī lōkattile (paṟudīsa)) 〜の地獄 ഭൂമിയിലെ നരകം. (bhūmiyile narakaṃ.)

このよう　〜な(に) ☞ こんな(に).

このんで 好んで　സ്വേച്ഛപോലെ; സ്വന്തം ഇഷ്ടപ്രകാരം. (svēcchapōle; svantaṃ iṣṭaprakāraṃ.)

こばいひん 故買品　കട്ടമുതൽ. (kaṭṭamutal.)

こばか 小馬鹿　〜にする പുച്ഛമായി പെരുമാറുക. (pucchamāyi perumāṟuka.)

こはく 琥珀　ഒരുതരം മഞ്ഞ കുന്തിരിക്കം. (orutaraṃ mañña kuntirikkaṃ.) 〜色(の) മഞ്ഞനിറത്തിലുള്ള. (maññaniṟattiluḷḷa.)

ごばく 誤爆　〜する ഉന്നം തെറ്റുക. (unnaṃ teṟṟuka.)

ごはさん 御破算　〜にする വീണ്ടും കണക്ക് കൂട്ടുക; റദ്ദ് ചെയ്യുക (vīṇṭum kaṇakkŭ kūṭṭuka; ṟaddŭ ceyyuka) (取り消す); പുതുതായി തുടങ്ങുക (ജീവിതം). (pututāyi tuṭaṅṅuka (jīvitaṃ).)

こばしり 小走り　〜に行く കുതിച്ചുപാഞ്ഞുപോവുക. (kuticcupāññupōvuka.)

ごはっと 御法度　〜である നിരോധിക്കപ്പെട്ടിരിക്കുക. (nirōdhikkappeṭṭirikkuka.)

こばな 小鼻　മൂക്കിന്റെ വശങ്ങൾ. (mūkkinṟe vaśaṅṅaḷ.)

こばなし 小話　[F.] കൊച്ചുവർത്തമാനം. (koccuvarttamānaṃ.)

こばなれ 子離れ　〜する കുഞ്ഞുങ്ങളെ അവരുടെ സ്വയം സംരക്ഷണത്തിൽ വിടുക. (kuññuṅṅaḷe avaruṭe svayaṃ saṃrakṣaṇattil viṭuka.)

こはば 小幅　① ഒറ്റവീതി. (oṟṟavīti.) ② [相場] പരിമിതമായ വ്യതിയാനം (വിപണി); വീതികുറഞ്ഞ. (parimitamāya vyatiyānaṃ (vipaṇi); vītikuṟañña.)

こはばもの 小幅物　(ネクタイ・リボンなど) വീതികുറഞ്ഞ ശീല; വീതികുറഞ്ഞ തുണിസാമാനങ്ങൾ (നെക്ക് ടൈ; റിബ്ബൺ മുതലായവ). (vītikuṟañña śīla; vītikuṟañña tuṇisāmānaṅṅaḷ (nekkŭ ṭai; ṟibbaṇ mutalāyava).)

こばむ 拒む　നിരസിക്കുക (അപേക്ഷ); തള്ളുക; നിഷേധിക്കുക. (nirasikkuka (apēkṣa); taḷḷuka; niṣēdhikkuka.)

コバルト　CHEM 《*symb.* Co》 കോബാൾട്ട് (മൂലകം). (kōbāḷṭṭŭ (mūlakaṃ).)

コバルトばくだん コバルト爆弾　കോബാൾട്ട് ബോംബ്. (kōbāḷṭṭŭ bōmbŭ.)

コバルトブルー　കോബാൾട്ട് ബ്ലൂ. (kōbāḷṭṭŭ blū.)

こはるびより 小春日和　മിതശീതോഷ്ണമായ ശരത്കാലം; ഇന്ത്യൻ സമ്മർ. (mītaśītōṣṇamāya śaratkālaṃ; intyan sammar.)

こはん 湖畔　〜の തടാകതീരത്തുള്ള (ഹോട്ടൽ; വീട്). (taṭākatīrattuḷḷa (hōṭṭal; vīṭŭ).)

こばん 小判　"കൊബൻ" (പഴയ ജാപ്പനീസ് സ്വർണ്ണനാണയം). ("koban" (paḻaya jāppanīsŭ svarṇṇanāṇayaṃ).) 小判形の ദീർഘവൃത്താകൃതിയിലുള്ള. (dīrghavr̥ttākr̥tiyiluḷḷa.)

ごはん 御飯　① (めし) ചോറ്. (cōṟŭ.) 〜をたく അരി വേവിക്കുക. (ari vēvikkuka.) ② (食事) ആഹാരം (കഴിക്കുക). (āhāraṃ (kaḻikkuka).)

ごはんどき 御飯どき　ഭക്ഷണസമയം. (bhakṣaṇasamayaṃ.)

ごばん 碁盤　ഗൊ കളിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന പലക (ചതുരംഗപ്പലക). (go kaḷikkānupayōgikkunna palaka (caturaṃgappalaka).) 〜の目 ചതുരംഗക്കള്ളികൾ. (caturaṃgakkaḷḷikaḷ.)

ごばんじま(の) 碁盤縞(の) വ്യത്യസ്ത നിറത്തിലുള്ള കള്ളികൾ (ചതുരംഗപ്പലകപോലുള്ള). (vyatyasta nirattilulla kallikal (caturamgappalakapōlulla).)

コバンザメ 小判鮫 സ്രാവുപോലുള്ള മത്സ്യങ്ങളുടെ ദേഹത്ത് പറ്റിപ്പിടിക്കുന്ന സക്കർമത്സ്യം. (srāvupōlulla matsyaṅṅalute dēhattu parrippiṭikkunna sakkarmatsyam.)

こび 媚 ① മുഖസ്തുതി. (mukhastuti.) ② (女の) കൊഞ്ചൽ (യുവതികളുടെ). (koñcal (yuvatikalute).) 〜を売る (女 [ഒരുന്ന] が [ഗ]). മുഖസ്തുതികൊണ്ട് കാര്യം നേടുക (സ്ത്രീകൾ). (mukhastutikoṇṭu kāryam nēṭuka (strīkal).)

ごび 語尾 പദത്തിന്റെ അന്ത്യം. (padattinre antyam.) 〜を濁す അവ്യക്തമായി സംസാരിക്കുക. (avyaktamāyi samsārikkuka.)

ごびへんか 語尾変化 GRAM വിഭക്തി. (vibhakti.)

コピー ① ഫോട്ടോകോപ്പി. (phōṭṭōkōppi.) ② (写し) കോപ്പി (എടുക്കുക). (kōppi (eṭukkuka).)

コピーアンドペースト കോപ്പി ആന്റ് പേസ്റ്റ്. (kōppi ānru pēsrru.)

コピーき コピー機 കോപ്പിയർ. (kōppiyar.)

コピーしょうひん コピー商品 ഒരേ ആകൃതിയും രുചിയുമുള്ള (വ്യത്യസ്ത) ആഹാരം. (orē ākṛtiyum ruciyumulla (vyatyasta) āhāram.)

コピーライター കോപ്പി റൈറ്റർ. (kōppi rairrar.)

コピーライト [著作権] കോപ്പിറൈറ്റ് (പകർപ്പവകാശം). (kōppirairru (pakarppavakāśam).)

こひつじ 子羊 ① ആട്ടിൻകുട്ടി. (āṭṭinkuṭṭi.) ② (肉) ആട്ടിറച്ചി. (āṭṭiracci.)

こびと 小人 ഉയരം കുറഞ്ഞവൻ; വാമനൻ. (uyaram kuraññavan; vāmanan.)

こびとじま 小人島 ലില്ലിപ്പുട്ട്. (lillipputtu.)

ごびゅう 誤謬 പിശക്; തെറ്റ്. (piśaku; terru.) *☞ 誤り.

こびりつく こびり付く ഒട്ടിച്ചേരുക. (otticcēruka.)

こびる 媚びる ① മുഖസ്തുതി പറയുക; മുഖസ്തുതിയിലൂടെ കാര്യം സാധിക്കുക. (mukhastuti parayuka; mukhastutiyilūṭe kāryam sādhikkuka.) ② (女が) കൊഞ്ചിക്കുഴയുക (സ്ത്രീകൾ). (koñcikkulayuka (strīkal).)

こぶ 瘤 ① മാംസാർബുദം; മുഴ; വീക്കം. (māmsārbudam; mula; vīkkam.) 目の上の〜 പോളക്കുരു. (pōlakkuru.) ② (はれ) വീക്കം. (vīkkam.) ③ (らくだの) പൂഞ്ഞ (ഒട്ടകത്തിന്റെ). (pūñña (oṭṭakattinre).) ④ (木の) (മരത്തിന്റെ) ചുറ. ((marattinre) cura.)

ごぶ 鼓舞 〜する പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക. (prōtsāhippikkuka; prērippikkuka.)

ごぶ 五分 ① [半分] പകുതി; അമ്പത് ശതമാനം. (pakuti; ampatu śatamānam.) ② [年利など] അഞ്ചു ശതമാനം (വാർഷിക പലിശ). (añcu śatamānam (vārṣika paliśa).)

こふう 古風 〜な പഴയ ശൈലിയിലുള്ള; പഴഞ്ചനായ. (palaya śailiyilulla; palañcanāya.)

ごぶがり 五分刈り 〜の പറ്റെ വെട്ടിയ (മുടി). (parre veṭṭiya (muṭi).)

ごふく 呉服 ജവുളിത്തരങ്ങൾ; തുണിത്തരങ്ങൾ. (javulittaraṅṅal; tuṇittaraṅṅal.)

ごふくや 呉服屋 ① (店) ജവുളിക്കട (ക്കാരൻ). (javulikkaṭa (kkāran).) ② (人) തുണിക്കട. (tuṇikkaṭa.)

ごぶごぶ 五分五分

〜の സമനിലയിൽ; (samanilayil;) 〜の勝負に終わる സമനിലയിൽ അവസാനിക്കുക. (samanilayil avasānikkuka.)

ごぶさた 御無沙汰 〜する (ഒരാൾക്ക്) കത്തെഴുതുന്നതിൽ (ഫോൺ വിളിക്കുന്നതിൽ) ഉപേക്ഷ കാട്ടുക. ((orālkku) kattelutunnatil (phōn vilikkunnatil) upēkṣa kāṭṭuka.)

こぶし 拳 മുഷ്ടി. (muṣṭi.) 〜を固めて മുഷ്ടി ചുരുട്ടിക്കൊണ്ട്. (muṣṭi curuṭṭikkoṇṭu.)

こぶし 小節 〜を利かして歌う ഒരു വ്യത്യസ്ത ശൈലിയിൽ പാടുക. (oru vyatyasta śailiyil pāṭuka.)

こぶつ 古物 പുരാവസ്തുക്കൾ; കരകൗശലവേല; പഴയ സാധനങ്ങൾ. (purāvastukkal; karakauśalavēla; palaya sādhanaṅṅal.)

こぶつしょう 古物商 ① (店) സെക്കന്റ് ഹാന്റ് സാധനങ്ങൾ വിൽക്കുന്ന കട. (sekkanru hānru sādhanaṅṅal vilkkunna kaṭa.) ② (人) പഴയ സാധനങ്ങൾ വിൽക്കുന്ന ആൾ. (palaya sādhanaṅṅal vilkkunna āl.)

こぶつき 瘤付き ☞ 子連れ.

こぶとり 小太り 〜の മാംസളമായ; കൊഴുത്ത. (māmsalamāya; kolutta.)

コブラ ZOOL കോബ്ര; മൂർഖൻ പാമ്പ്. (kōbra; mūrkhan pāmpu.)

コプラ ① കൊപ്ര. (kopra.) ② LOGIC/GRAMMAR കോപ്പുല (സംയോജകപദം). (kōppula (samyōjakapadam).)

こぶり 小降り ചാറ്റൽമഴ. (cārralmala.) 〜になる മഴ തോർന്നുവരിക. (mala tōrnnuvarika.)

こぶり 小振り 〜な ചെറിയ; വലുപ്പം കുറഞ്ഞ. (ceriya; valuppam kurañña.)

ゴブレット ഗോബ്ലെറ്റ് (ചഷകം). (gōblerru (caṣakam).)

こふん 古墳 പുരാതന ശവകുടീരം; ട്യൂമുലസ്; പുരാതന ജപ്പാനിലെ ട്യൂമുലസ് കാലഘട്ടത്തിലെ ശവസംസ്കാരസ്ഥലങ്ങൾ. (purātana śavakuṭīram; tyumulasu; purātana jappānile tyumulasu kālaghaṭṭattile śavasamskārasthalaṅṅal.)

こふんじだい 古墳時代 (പുരാതന ജപ്പാൻറെ കാലഗണനയനുസരിച്ചുള്ള) ട്യൂമുലസ് കാലഘട്ടം. ((purātana jappānre kālagaṇanayanusariccula) tyumulasu kālaghaṭṭam.)

こぶん 子分 അനുയായി; സഹചാരി; ശിങ്കിടി (anuyāyi; sahacāri; śiṅkiṭi) 〜が多い ധാരാളം അനുയായികളുണ്ടായിരിക്കുക. (dhārālam anuyāyikaluṇṭāyirikkuka.)

こぶん 古文 ① പുരാതന എഴുത്ത് രീതി. (purātana eluttu rīti.) ② (古典) പൗരാണിക സാഹിത്യകൃതികൾ. (paurāṇika sāhityakṛtikal.)

こぶんたい 古文体 പുരാതനശൈലി. (purātanaśaili.)

ごへい 御幣 〜をかつぐ അന്ധവിശ്വാസിയായിരിക്കുക. (andhaviśvāsiyāyirikkuka.)

ごへいかつぎ 御幣かつぎ അന്ധവിശ്വാസി. (andhaviśvāsi.)

ごへい 語弊 〜がある തെറ്റിദ്ധരിപ്പിക്കുന്നതായിരിക്കുക. (terriddharippikkunnatāyirikkuka.)

こべつ 戸別 〜に വീട് വീടാന്തരം. (vīṭu vīṭāntaram.)

こべつほうもん(ちょうさ)する 戸別訪問(調査)する വീടുതോറും ചെന്നു വിവരം സമ്പാദിക്കുക (സെൻസസ്സ് എടുക്കുക). (vīṭutōrum cennu vivaram sampādikkuka (sensassu eṭukkuka).)

こべつ 個別 〜に ഓരോരോന്നോരോന്നായി; ഒറ്റയ്ക്കൊറ്റയ്ക്കായി. (ōrōnnōrōnnāyi; orraykkorraykkāyi.)

コペルニクス 〜的転回 കോപ്പർനിക്കസ് പ്രഖ്യാപിച്ച ഭ്രമണ സിദ്ധാന്തം (മാറ്റം). (kōpparnikkasu prakhyāpicca bhramaṇa siddhāntam (mārram).)

ごへんけい 五辺形 പഞ്ചഭുജം; പെന്റഗൊൺ. (pañcabhujam; penragon.) 〜の അഞ്ചു ഭുജങ്ങളുള്ള. (añcu bhujaṅṅalulla.)

ごほう 語法　പദങ്ങളുടെ ഉപയോഗം; പദപ്രയോഗം; വ്യാകരണം. (padaṅṅaḷuṭe upayōgaṃ; padaprayōgaṃ; vyākaraṇaṃ.)

ごほう 誤報　വ്യാജ റിപ്പോർട്ട്. (vyāja ṟippōrṭṭu.)

ごほう 午報　ഉച്ചയായെന്ന അറിയിപ്പ് (സൈറൺ). (uccayāyenna aṟiyippu (saiṟaṇ).)

ゴボウ 牛蒡　വലിയ ഇലകളും മുള്ളുനിറഞ്ഞ കായകളുമുള്ള ഒരു സസ്യം. (valiya ilakaḷuṃ muḷḷuniṟañña kāyakaḷumuḷḷa oru sasyaṃ.)

ごぼうぬきにする ごぼう抜きにする　വേരടക്കം പിഴുതെടുക്കുക; ഒറ്റക്കുതിപ്പിനു കൂടെ മത്സരിക്കുന്നവരെ (ഓട്ടത്തിൽ) പിൻതള്ളി മുന്നേറുക. (vēraṭakkaṃ piḻuteṭukkuka; oṟṟakkutippinu kūṭe matsarikkunnavare (ōṭṭattil) pintaḷḷi munnēṟuka.)

こぼす 零す　①［液体を］തൂവുക; തെറിപ്പിക്കുക (മഷി) ചിതറുക. (tūvuka; teṟippikkuka (maṣi) citaṟuka.) ②［不平を］ആവലാതിപ്പെടുക; പിറുപിറുക്കുക. (āvalātippeṭuka; piṟupiṟukkuka.)

こぼればなし 零れ話　വിവിധ വാർത്താപംക്തി. (vividha vārttāpaṃkti.)

こぼれる 零れる　① വീഴുക; ചിതറുക; തൂവുക; കവിഞ്ഞൊഴുകുക. (vīḻuka; citaṟuka; tūvuka; kaviññoḻukuka.) ②（刃が）പൊട്ടുക. (poṭṭuka.)

こぼんのう 子煩悩

～な അതീവ വാത്സല്യത്തോടെ കുഞ്ഞുങ്ങളെ സംരക്ഷിക്കുന്ന (അമ്മ); വാത്സല്യമുള്ള. (atīva vātsalyattōṭe kuññuṅṅaḷe saṃrakṣikkunna (amma); vātsalyamuḷḷa.) ～である അമിതവാത്സല്യം കാണിക്കുന്നതായിരിക്കുക. (amitavātsalyaṃ kāṇikkunnatāyirikkuka.)

こま 駒　① കുതിര. (kutira.) ②（将棋の）ചതുരംഗത്തിലെ കാലാൾ. (caturaṃgattile kālāḷ.) ③（楽器の）സംഗീതോപകരണത്തിന്റെ പാലം. (saṃgītōpakaraṇattinṟe pālaṃ.)

こま 齣 ①（フィルムの）ചലച്ചിത്രത്തിലെ ഫ്രെയിം. (calaccitrattile phreyiṃ.) ②（場面）രംഗം. (raṃgaṃ.)

こま 独楽　പമ്പരം. (pamparaṃ.)

ごま 護摩　～をたく ഹോമകുണ്ഡം തീർക്കുക. (hōmakuṇḍaṃ tīrkkuka.)

ゴマ 胡麻 BOT എള്ള്. (eḷḷu.)（人に）～をする മുഖസ്തുതി പറയുക; ഉഴിയുക. (mukhastuti paṟayuka; uḻiyuka.)

ゴマあぶら 胡麻油　എള്ളെണ്ണ. (eḷḷeṇṇa.)

ゴマしお 胡麻塩　എള്ളും ഉപ്പും. (eḷḷuṃ uppuṃ.)

ゴマしおあたま 胡麻塩頭　എള്ളും ഉപ്പും കലർന്ന തല (നര). (eḷḷuṃ uppuṃ kalarnna tala (nara).)

ゴマすり 胡麻すり　［人］മുഖസ്തുതിക്കാരൻ. (mukhastutikkāran.)

コマーシャリズム　കമ്മേർസിയലിസം; (വാണിജ്യവത്കരണം). (kammērsiyalisaṃ; (vāṇijyavatkaraṇaṃ).) ～に毒される വാണിജ്യപരതയാൽ വിഷലിപ്തമാക്കപ്പെടുക. (vāṇijyaparatayāl viṣaliptamākkappeṭuka.)

コマーシャル　（テレビ・ラジオの）(ടെലിവിഷനിലും റേഡിയോവിലുമൊക്കെയുള്ള) കമ്മേർസിയൽസ് (പരസ്യങ്ങൾ). ((ṭeliviṣaniluṃ ṟēḍiyōvilumokkeyuḷḷa) kammērsiyalsu (parasyaṅṅaḷ).)

コマーシャルソング　പരസ്യഗീതം. (parasyagītaṃ.)

コマーシャルフィルム

コマーシャルペーパー　《*abbr.* CP》 കമ്മേർസിയൽ പേപ്പർ. (kammērsiyal pēppar.)

こまい 古米　ദീർഘകാലം സൂക്ഷിച്ചുവെച്ച അരി. (dīrghakālaṃ sūkṣiccuvecca ari.)

こまかい 細かい　① കൊച്ചു; നേരിയ (മഴ). (koccu; nēriya (maḻa).) ②（詳細）വിശദമായ; സൂക്ഷ്മമായ. (viśadamāya; sūkṣmamāya.) ③（厳密）കർശനമായ; കൃത്യമായ. (karśanamāya; kṛtyamāya.) ④ പൂർണ്ണമായ (ശ്രദ്ധ). (pūrṇṇamāya (śraddha).) ⑤（微妙）ലോലമായ. (lōlamāya.) ⑥（倹約）പിശുക്കിയുള്ള. (piśukkiyuḷḷa.) ⑦（けち）ലുബ്ധ് കാട്ടുന്ന. (lubdhu kāṭṭunna.) ～事 വിശദാംശങ്ങൾ. (viśadāṃśaṅṅaḷ.) ～字(活字)で ചെറിയ അക്ഷരത്തിൽ (അക്ഷരമുദ്രയിൽ). (ceṟiya akṣarattil (akṣaramudrayil).) ～金 ചില്ലറനാണയം. (cillaṟanāṇayaṃ.) 細かく വിശദമായി; സൂക്ഷ്മമായി. (viśadamāyi; sūkṣmamāyi.) 細かくする（金［കണ］を［വൊ］）. (പണം) ചില്ലറയാക്കുക; ചെറിയ തുണ്ടങ്ങളാക്കുക. ((paṇaṃ) cillaṟayākkuka; ceṟiya tuṇṭaṅṅaḷākkuka.)

ごまかし　ചതി; വിശ്വാസവഞ്ചന; ആൾമാറാട്ടം. (cati; viśvāsavañcana; āḷmāṟāṭṭaṃ.) ～の വ്യാജമായ. (vyājamāya.)

ごまかす　ചതിക്കുക; അഴിമതി കാട്ടുക; ധനാപഹരണം നടത്തുക; വ്യാജപ്രസ്താവന നല്കുക. (catikkuka; aḻimati kāṭṭuka; dhanāpaharaṇaṃ naṭattuka; vyājaprastāvana nalkuka.)

こまぎれ 細切れ　നുറുക്കിയ മാംസം. (nuṟukkiya māṃsaṃ.) ～にする വെട്ടിനുറുക്കുക. (veṭṭinuṟukkuka.)

こまく 鼓膜　① കർണ്ണപുടം. (karṇṇapuṭaṃ.) ② MEDICAL ചെവിക്കല്ല് (പൊട്ടുക). (cevikkallu (poṭṭuka).)

こまごま 細々　～と അതിസൂക്ഷ്മമായി; വിശദമായി; വിസ്തരിച്ച്. (atisūkṣmamāyi; viśadamāyi; vistariccu.)

こましゃくれた　പിഞ്ചിലേ പഴുത്ത; കാലമെത്തുംമുമ്പെ മൂപ്പെത്തിയ; പ്രായാതീതബുദ്ധിയുള്ള. (piñcilē paḻutta; kālamettummumpe mūppettiya; prāyātītabuddhiyuḷḷa.)

こまた 小股

～に歩く കൊച്ചു കൊച്ചു ചുവടുകളോടെ നടക്കുക; (koccu koccu cuvaṭukaḷōṭe naṭakkuka;) ～の切れ上がった മെലിഞ്ഞ് ചുണയുള്ള (മിടുക്കി); (meliññu cuṇayuḷḷa (miṭukki);) ～をすくう (ഒരാളെ) ഇടംകാലിട്ട് വീഴ്ത്തുക. ((orāḷe) iṭaṃkāliṭṭu vīḻttuka.)

こまづかい 小間使い　പാർലർമെയ്ഡ്; സ്ത്രീകളുടെ പരിചാരിക. (pārlarmeydu; strīkaḷuṭe paricārika.)

コマドリ 駒鳥　റോബിൻപക്ഷി. (ṟōbinpakṣi.)

こまねく 拱く　കൂപ്പുക (കൈ). (kūppuka (kai).) 手を拱いて കൂപ്പിയ കൈകളോടെ. (kūppiya kaikaḷōṭe.)

こまめ 小まめ　～な（に）ശുഷ്കാന്തിയുള്ള(യോടെ); ചുറുചുറുക്കുള്ള(ക്കോടെ). (śuṣkāntiyuḷḷa(yōṭe); curucuṟukkuḷḷa(kkōṭe).)

こまもの 小間物　കൗതുകവസ്തുക്കൾ; അലങ്കാരസാധനങ്ങൾ; സൂചി, നൂല്, നാട മുതലായവ. (kautukavastukkaḷ; alaṅkārasādhanaṅṅaḷ; sūci, nūlu, nāṭa mutalāyava.)

こまものや 小間物屋　സൂചി, നൂല് തുടങ്ങിയ കൊച്ചുകൊച്ചു സാധനങ്ങൾ വില്ക്കുന്ന കട. (sūci, nūlu tuṭaṅṅiya koccukoccu sādhanaṅṅaḷ vilkkunna kaṭa.)

こまものやをひろげる 小間物屋を広げる　ഛർദ്ദിക്കുക. (charddikkuka.)

こまやか 細やか,濃やか　～な ഊഷ്മളമായ (സൗഹൃദം); അടുപ്പം കാട്ടുന്ന. (ūṣmaḷamāya (sauhṛdaṃ); aṭuppaṃ kāṭṭunna.)

こまらせる 困らせる　വെറുപ്പിക്കുക; ശല്യപ്പെടുത്തുക. (veṟuppikkuka; śalyappeṭuttuka.)

こまりきる 困り切る　സംഭ്രമിക്കുക; ഇതികർത്തവ്യതാമൂഢനാവുക. (saṃbhramikkuka; itikarttavyatāmūḍhanāvuka.)

こまりもの 困りもの　ശല്യം; തലവേദന. (śalyaṃ; talavēdana.)

こまる 困る ①［困難］ബുദ്ധിമുട്ടിലാവുക. (buddhimuṭṭilāvuka.) ②［金に］പണമില്ലാത്ത അവസ്ഥയിലാവുക. (paṇamillātta avasthayilāvuka.) ③［当惑］ഇതികർത്തവ്യതാമൂഢനാവുക. (itikarttavyatāmūḍhanāvuka.) ④［不便］അസൗകര്യത്തിൽപ്പെടുക. (asaukaryattilppeṭuka.)

こまわり 小回り ～が利く ചെറിയ വളവുകൾപോലും തിരിയാൻ കഴിവുണ്ടായിരിക്കുക (മോട്ടോർ കാർ). (cer̲iya vaḷavukaḷpōlum̩ tiriyān kal̲ivuṇṭāyirikkuka (mōṭṭōr kār).)

コマンド ① COMPUT കമാണ്ട്. (kamāṇṭu.) ② ［突撃隊員］ കമ്മാൻഡോ. (kammānḍō.)

こみ 込み ～（で）ഒരുമിച്ച്, മൊത്തമായി (വാങ്ങുക). (orumiccu, mottamāyi (vāṅṅuka).)

ごみ ① ചപ്പും ചവറും; മാലിന്യങ്ങൾ. (cappum̩ cavar̲um̩; mālinyaṅṅaḷ.) ②（台所の）അടുക്കളമാലിന്യങ്ങൾ. (aṭukkaḷamālinyaṅṅaḷ.) ～を捨てる ചപ്പും ചവറും കളയുക. (cappum̩ cavar̲um̩ kaḷayuka.)

ごみしゅうしゅう ごみ収集 ചപ്പും ചവറും സമാഹരിക്കൽ. (cappum̩ cavar̲um̩ samāharikkal.)

ごみしゅうしゅうしゃ ごみ収集車 ഗാർബേജ് വണ്ടി; ചവറ് വണ്ടി. (gārbēju vaṇṭi; cavar̲u vaṇṭi.)

ごみしょうきゃくしせつ ごみ焼却施設 ചപ്പുചവറുകൾ കത്തിച്ചുകളയാനുള്ള സംവിധാനം. (cappucavar̲ukaḷ katticcukaḷayānuḷḷa sam̩vidhānam̩.)

ごみしょうきゃくろ ごみ焼却炉 ചപ്പുചവറുകൾ കത്തിക്കുന്ന അടുപ്പ്. (cappucavar̲ukaḷ kattikkunna aṭuppu.)

ごみすてば ごみ捨場 മാലിന്യനിക്ഷേപ സ്ഥാനം. (mālinyanikṣēpa sthānam̩.)

ごみバケツ (ごみバケツ) മാലിന്യത്തൊട്ടി. (mālinyattoṭṭi.)

ごみばこ ごみ箱 ① അഴുക്കുതൊട്ടി; കുപ്പത്തൊട്ടി. (al̲ukkutoṭṭi; kuppatoṭṭi.) ② COMPUT (കമ്പ്യൂട്ടറിലെ) ട്രാഷ് ബോക്സ്. ((kampyūṭṭar̲ile) ṭrāṣu bōksu.)

ごみはつでん ごみ発電 മാലിന്യം അഗ്നിക്കിരയാക്കുന്നതിനോടു ബന്ധപ്പെടുത്തിയ വൈദ്യുത ഉല്പാദനം. (mālinyam̩ agnikkirayākkunnatinōṭu bandhappeṭuttiya vaidyuta ulpādanam̩.)

ごみぶくろ ごみ袋 മാലിന്യസഞ്ചി. (mālinyasañci.)

こみあう 込み合う,混み合う തിങ്ങിനിറഞ്ഞിരിക്കുക. (tiṅṅinir̲aññirikkuka.)

こみあげる 込み上げる തൊണ്ടയിടറുക; വികാരാധിക്യത്താൽ തൊണ്ടയിൽ മർദ്ദം അനുഭവപ്പെടൽ. (toṇṭayiṭar̲uka; vikārādhikyattāl toṇṭayil marddam̩ anubhavappeṭal.)

こみいる 込み入る സങ്കീർണ്ണമായിരിക്കുക. (saṅkīrṇṇamāyirikkuka.) 込み入った（精巧［സ്ഇക്കോ］）. കുഴഞ്ഞുമറിഞ്ഞ. (kul̲aññumar̲iñña.) 込み入った事情 സങ്കീർണ്ണമായ പരിതഃസ്ഥിതി. (saṅkīrṇṇamāya paritaḥsthiti.)

コミカル ～な ഹാസ്യം നിറഞ്ഞ; കോമിക്കൽ ആയ. (hāsyam̩ nir̲añña; kōmikkal āya.)

ごみごみ ～した വൃത്തികെട്ട; അഴുക്കു നിറഞ്ഞ. (vr̥ttikeṭṭa; al̲ukkunir̲añña.)

こみだし 小見出し ഉപ തലവാചകം. (upa talavācakam̩.)

こみち 小路 ഇടുങ്ങിയ വഴി; ഉപ വഴി. (iṭuṅṅiya val̲i; upa val̲i.)

コミック ① കോമിക്ക് സ്ട്രിപ്പ്; കാർട്ടൂൺ സ്ട്രിപ്പ്. (kōmikku strippu; kārṭṭūn strīppu.) ②［漫画本］കോമിക്ക് പുസ്തകം. (kōmikku pustakam̩.)

コミッショナー കമ്മീഷണർ. (kammīṣaṇar.)

コミッション കമ്മീഷൻ. (kammīṣan.) *☞ 口銭.

コミット ～する സമ്മതിക്കുക; പ്രതിജ്ഞ ചെയ്യുക സ്വയം കമിറ്റ് ചെയ്യുക. (sammatikkuka; pratijña ceyyuka svayam̩ kamir̲r̲u ceyyuka.)

コミットメント （関与）പ്രതിജ്ഞാബദ്ധത; കമിറ്റ്മെന്റ്. (pratijñābaddhata; kamir̲r̲menr̲u.)

こみみ 小耳 ～にはさむ കേൾക്കാനിടയാവുക. (kēḷkkāniṭayāvuka.)

コミューター （近距離都市間を結ぶ小型航空機）(സ്ഥിരമായി അങ്ങോട്ടും ഇങ്ങോട്ടും യാത്ര ചെയ്യുന്ന) കമ്യൂട്ടർ. ((sthiramāyi aṅṅōṭṭum̩ iṅṅōṭṭum̩ yātra ceyyunna) kamyūṭṭar.)

コミューターくうこう コミューター空港 കമ്യൂട്ടർ എയർപോർട്ട് (എണ്ണത്തിൽ ചുരുങ്ങിയ വിമാനങ്ങളും യാത്രക്കാരും ഉപയോഗിക്കുന്ന കൊച്ചു വിമാനത്താവളങ്ങൾ). (kamyūṭṭar eyarpōrṭṭu (eṇṇattil curuṅṅiya vimānaṅṅaḷum̩ yātrakkārum̩ upayōgikkunna koccu vimānattāvaḷaṅṅaḷ).)

コミューターこうくう コミューター航空 കമ്യൂട്ടർ എയർലൈൻ (വിമാനങ്ങളും യാത്രക്കാരും ചുരുക്കമായ കൊച്ചു വിമാനക്കമ്പനികൾ). (kamyūṭṭar eyarlain (vimānaṅṅaḷum̩ yātrakkārum̩ curukkamāya koccu vimānakkampanikaḷ).)

コミューン കമ്മ്യൂൺ. (kammyūn.) パリ～പാരീസ് കമ്മ്യൂൺ. (pārīsu kammyūn.)

コミュニケ ［F.］ കമ്മ്യൂണിക്കെ (ജോയ്ന്റ്). (kammyūṇikke (jōynr̲u).)

コミュニケーション കമ്മ്യൂണിക്കേഷൻ. (kammyūṇikkēṣan.)

コミュニケーションギャップ കമ്മ്യൂണിക്കേഷൻ ഗ്യാപ്പ്. (kammyūṇikkēṣan gyāppu.)

コミュニスト കമ്മ്യൂണിസ്റ്റ്. (kammyūṇisr̲r̲u.)

コミュニズム കമ്മ്യൂണിസം. (kammyūṇisam̩.)

コミュニティ കമ്മ്യൂണിറ്റി. (kammyūṇir̲r̲i.)

コミュニティケア കമ്മ്യൂണിറ്റി കെയർ. (kammyūṇir̲r̲i keyar.)

コミュニティセンター കമ്മ്യൂണിറ്റി സെന്റർ. (kammyūṇir̲r̲i senr̲ar.)

コミュニティほうそう コミュニティ放送 കമ്മ്യൂണിറ്റി പ്രക്ഷേപണം. (kammyūṇir̲r̲i prakṣēpaṇam̩.)

コミュニティホール കമ്മ്യൂണിറ്റിഹാൾ. (kammyūṇir̲r̲ihāḷ.)

こむ 込む,混む തിങ്ങിനിറഞ്ഞിരിക്കുക. (tiṅṅinir̲aññirikkuka.) 混んだ電車 ആളുകളെക്കൊണ്ടു നിറഞ്ഞ വണ്ടി. (āḷukaḷekkoṇṭu nir̲añña vaṇṭi.)

ゴム ① റബ്ബർ. (r̲abbar.) ②（木）റബ്ബർമരം. (r̲abbarmaram̩.) ③（弾性）ഗം. (gam̩.)

ゴムあみ ゴム編み തയ്യൽവേലയിലെ റിബ്സ്റ്റിച്ച്. (tayyalvēlayile r̲ibsr̲r̲iccu.)

ゴムいん ゴム印 റബ്ബർ സ്റ്റാമ്പ്. (r̲abbar sr̲r̲āmpu.)

ゴム（ぞこ）ぐつ ゴム（底）靴 റബ്ബർ (സോൾ ഉള്ള) ഷൂസ്. (r̲abbar (sōḷ uḷḷa) ṣūsu.)

ゴムなが ゴム長 റബ്ബർ ബൂട്സ്. (r̲abbar būṭsu.)

ゴムひも ഇലാസ്റ്റിക് ചരട്. (ilāsr̲r̲iku caraṭu.)

こむぎ 小麦 ഗോതമ്പ്; ചോളം. (gōtampu; cōḷam̩.) ～色の ഇളം ബ്രൗൺനിറമുള്ള. (iḷam̩ brauṇnir̲amuḷḷa.)

こむぎこ 小麦粉 ഗോതമ്പുപൊടി. (gōtampupoṭi.)

こむずかしい 小難しい ① വിഷമം നിറഞ്ഞ. (viṣamam̩ nir̲añña.) ②（気難しい）തൃപ്തിപ്പെടുത്താൻ ബുദ്ധിമുട്ടുള്ള. (tr̥ptippeṭuttān buddhimuṭṭuḷḷa.)

こむすめ 小娘 പെൺകുട്ടി. (peṇkuṭṭi.)

こむそう 虚無僧 ഭിക്ഷാംദേഹിയായ ബുദ്ധസന്ന്യാസി. (bhikṣāṃdēhiyāya buddhasannyāsi.)

こむら 腓 കാൽവണ്ണ. (kālvaṇṇa.)

こむらがえり 腓返り കാൽവണ്ണയിലെ കോച്ചിവലി. (kālvaṇṇayile kōccivali.)

こめ 米 അരി. (ari.) ～の飯 ചോറ്. (cōr̲u.) ～をつくる നെല്ല് കൃഷിചെയ്യുക. (nellu kr̥ṣiceyyuka.)

こめかみ 顳？？？ ക്ഷേത്രം. (kṣētram̩.)

こめだわら 米俵 വൈക്കോൽസഞ്ചി (അരിയിടാൻ). (vaikkōlsañci (ariyiṭān).)

こめつき 米搗き അരികഴുകൽ. (arikalukal.)

コメツキバッタ ഒരുതരം വണ്ട്. (orutaram vaṇṭu.)

こめつぶ 米粒 അരിമണി. (arimaṇi.)

コメディアン കോമഡിയൻ. (kōmaḍiyan.)

コメディー കോമഡി. (kōmaḍi.)

こめどころ 米所 നെല്ലുല്പാദിപ്പിക്കുന്ന പ്രദേശം. (nellulpādippikkunna pradēśam.)

こめぬか 米糠 തവിട്. (taviṭu.)

こめびつ 米櫃 അരിപ്പെട്ടി. (arippeṭṭi.)

こめや 米屋 ①(店)അരിക്കട. (arikkaṭa.) ②(人)അരിക്കാരൻ. (arikkāran.)

こめる 込める,籠める ①(算入)ഉൾപ്പെടുത്തുക; കണക്കിലെടുക്കുക. (ulppeṭuttuka; kaṇakkileṭukkuka.) ② തിരനിറയ്ക്കുക (തോക്കിൽ). (tiraniraykkuka (tōkkil).) 力(心)を込めて പൂർണ്ണ (മനസ്സോടെ) ശക്തിയോടെ. (pūrṇṇa (manassōṭe) śaktiyōṭe.)

ごめん 御免 ക്ഷമ ചോദിക്കൽ;; ഖേദപ്രകടനം. (kṣama cōdikkal;; khēdaprakaṭanam.) ～なさい(ことわり[കൊത്തൊവരി]). /(わび[വബി]). ഖേദിക്കുന്നു. / ക്ഷമിക്കണം《കൊത്തൊവരി》./ മാപ്പാക്കണം《വബി》. (khēdikkunnu. / kṣamikkaṇam《kottovari》./ māppākkaṇam《vabi》.) ～をこうむって -അങ്ങയുടെ -അനുവാദത്തോടെ(സമ്മതം). (-aṅṅayuṭe -anuvādattōṭe(sammatam).)

ごめんたい 五面体 പെന്റാഹെഡ്രോൺ; പഞ്ചമുഖം. (penṟāheḍrōṇ; pañcamukham.)

コメンテーター കമൻറ്റേറ്റർ. (kamanṟṟēṟṟar.)

コメント കമന്റ്. (kamanṟu.)

こも 薦 ①(総称)പുല്പായകൾ. (pulpāyakaḷ.) ② പുല്ലുപായ. (pullupāya.)

こもかぶり 薦被り വൈക്കോലിൽ പൊതിഞ്ഞ സാക്കെ(മദ്യ)-ക്കുപ്പി. (vaikkōlil potiñña sākke(madya)kkuppi.)

こもごも 交々 ഒന്നിടവിട്ട്; ഒന്നിനുശേഷം മറ്റൊന്നായി. (onniṭaviṭṭu; onninuśēṣam maṟṟonnāyi.)

こもじ 小文字 《*abbr.* l.c.》 ചെറിയക്ഷരം. (ceṟiyakṣaram.)

こもち 子持ち

～である കുടുംസ്ഥനായിരിക്കുക (kuṭumsthanāyirikkuka); (അഞ്ചു കുട്ടികളുടെ) അച്ഛൻ/ അമ്മ ആയിരിക്കുക; ((añcu kuṭṭikaḷuṭe) acchan/ amma āyirikkuka;) ～になる അമ്മ (അച്ഛൻ) ആയിത്തീരുക. (amma (acchan) āyittīruka.)

ごもっとも 御尤も

～です നിങ്ങൾ (അങ്ങ്) പറഞ്ഞത് ശരിയാണ്; (niṅṅaḷ (aṅṅu) paṟaññatu śariyāṇu;) そうおっしゃるのも～നിങ്ങൾ (അങ്ങ്) പറഞ്ഞപോലെയും പറയാം. (niṅṅaḷ (aṅṅu) paṟaññapōleyum paṟayām.)

こもの 小物 ① കൊച്ചുസാധനങ്ങൾ; ചെറിയ മനുഷ്യൻ. (koccusādhanaṅṅaḷ; ceṟiya manuṣyan.) ②[人]അപ്രധാനൻ; അപ്രധാനവ്യക്തി. (apradhānan; apradhānavyakti.) ③(総称)ചെറിയ ഇര. (ceṟiya ira.)

こもり 子守 ① ശിശുക്കളെ സംരക്ഷിക്കൽ. (śiśukkaḷe saṃrakṣikkal.) ②(人)നേഴ്സ് (മുലകൊടുക്കാത്ത). (nēḷsu (mulakoṭukkātta).) ③ ബേബിസിറ്റർ. (bēbisiṟṟar.) ～をする കുഞ്ഞിനെ നോക്കുക. (kuññine nōkkuka.)

こもりうた 子守歌 താരാട്ടുപാട്ട്. (tārāṭṭupāṭṭu.)

こもる 籠る ① സ്വയം അടച്ചിരിക്കുക. (svayam aṭaccirikkuka.) ② (പുക) നിറഞ്ഞിരിക്കുക. ((puka) niṟaññirikkuka.)

こもれび 木漏れ日 വൃക്ഷങ്ങളുടെ ഇലകൾക്കിടയിലൂടെ ഊർന്നുവരുന്ന (വെയിലിൻറെ) പ്രകാശനാളികൾ. (vṛkṣaṅṅaḷuṭe ilakaḷkkiṭayilūṭe ūrnnuvarunna (veyilinṟe) prakāśanāḷikaḷ.)

こもん 顧問 ഉപദേശകൻ. (upadēśakan.)

こもんべんごし 顧問弁護士 കോർപ്പറേറ്റ് അഭിഭാഷകൻ. (kōrppaṟēṟṟu abhibhāṣakan.)

コモンキャリア (公衆通信業者)കോമൺ കാരിയർ; പൊതു വാർത്താവിതരണ ഏജൻസി. (kōmaṇ kāriyar; potu vārttāvitaraṇa ējansi.)

こもんじょ 古文書 പുരാതന കൈയെഴുത്തുപ്രതി; പഴയ രേഖ. (purātana kaiyeḻuttuprati; paḻaya rēkha.)

コモンセンス സാമാന്യ ബുദ്ധി; കോമൺസെൻസ്. (sāmānya buddhi; kōmaṇsensu.)

こや 小屋 ① കുടിൽ; ഷെഡ്. (kuṭil; ṣeḍu.) ②(丸太の)മരപ്പലകയടിച്ച ചുമരുള്ള കേബിൻ. (marappalakayaṭicca cumaruḷḷa kēbin.) ③(家畜の)പന്നിക്കൂട്. (pannikkūṭu.) ④(見せ物の)ബൂത്ത്. (būttu.)

こやぎ 子山羊 ചെറുക്കൻ. (ceṟukkan.)

こやく 子役 ①(俳優)ബാലനടൻ. (bālanaṭan.) ②(役割)കുട്ടിയുടെ റോൾ (നാടകത്തിൽ). (kuṭṭiyuṭe ṟōḷ (nāṭakattil).)

ごやく 誤訳 തെറ്റായ തർജ്ജിമ. (teṟṟāya tarjjima.) ～する തർജ്ജിമയിൽ തെറ്റുവരുത്തുക. (tarjjimayil teṟṟuvaruttuka.)

こやくにん 小役人 താഴേക്കിടയിലുള്ള ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (tāḻēkkiṭayiluḷḷa udyōgasthan.)

こやし 肥やし ☞肥(こえ).

こやす 肥やす ① വളം ചേർക്കുക. (vaḷam cērkkuka.) ②(太らす)കൊഴുപ്പിക്കുക. (koḻuppikkuka.) ③(富ます)വീര്യം കൂട്ടുക. (vīryam kūṭṭuka.)

こやま 小山 കുന്ന്; തിട്ട. (kunnu; tiṭṭa.)

こやみ 小止み ഇടവേള; ഇടനേരം. (iṭavēḷa; iṭanēram.) ～になる വിട്ടുനില്ക്കുക; നിലയ്ക്കുക. (viṭṭunilkkuka; nilaykkuka.) ～なく തുടർച്ചയായി. (tuṭarccayāyi.)

こゆう 固有 ～の(生来の);(本来の);(特性的). പ്രത്യേകമായ; സ്വന്തമായ; തനതായ. (pratyēkamāya; svantamāya; tanatāya.)

こゆうめいし 固有名詞 GRAM സംജ്ഞാനാമം. (samjñānāmam.)

こゆき 小雪 നേർത്ത മഞ്ഞുവീഴ്ച. (nērtta maññuvīḻca.)

こゆび 小指 ① ചെറുവിരൽ (കൈയിന്റെ). (ceṟuviral (kaiyinṟe).) ②(足)ചെറുവിരൽ (കാലിന്റെ). (ceṟuviral (kālinṟe).)

こよい 今宵 ഇന്നു വൈകുന്നേരം; ഇന്നുരാത്രി. (innu vaikunnēram; innurātri.)

こよう 雇用 വേല; വേലയ്ക്ക് നിർത്തൽ. (vēla; vēlaykku nirttal.) ～する വേലയ്ക്ക് നിർത്തുക. (vēlaykku nirttuka.) ◇こようきかいきんとうほう 雇用機会均等法 തുല്യജോലി അവസരനിയമം. (tulyajōli avasaraniyamam.) ◇こようきかん 雇用期間 ജോലിയുടെ കാലപരിധി. (jōliyuṭe kālaparidhi.) ◇こようけいやく 雇用契約 ജോലിക്കരാർ. (jōlikkarār.) ◇こようじょうけん 雇用条件 ജോലിനിബന്ധനകൾ. (jōlinibandhanakaḷ.) ◇こようちょうせい 雇用調整 ജോലിക്രമീകരണം. (jōlikramīkaraṇam.) ◇こようしゅ(ひこようしゃ)雇用主(被雇用者) ജോലി നല്കുന്ന ആൾ (ജോലിചെയ്യുന്ന ആൾ). (jōli nalkunna āḷ (jōliceyyunna āḷ).) ◇こようほけん 雇用保険 ജോലിയില്ലായ്മയ്ക്കുള്ള ഇൻഷുറൻസ്. (jōliyillāymaykkuḷḷa inṣuṟansu.) ◇かんぜん(ふかんぜん)こよう 完全(不完全)雇用 മുഴുസമയ(ഭാഗിക) ജോലി. (muḻusamaya(bhāgika) jōli.)

ごよう 御用　①［注文］കല്പന (നിർദ്ദേശം). (kalpana (nirddēśaṃ).) ②［用事］ഒരാൾ ചെയ്യുന്ന ജോലി. (orāḷ ceyyunna jōli.) 何か〜はありませんか (ഞാൻ) ചെയ്യേണ്ടതായി വല്ലതും ഉണ്ടോ? ((ñān) ceyyēṇṭatāyi vallatuṃ uṇṭō?)

ごようきき(にまわる)御用聞き(に回る)　പതിവുകാരിൽനിന്നും ഓർഡറെടുക്കുന്ന ആൾ (റെസ്റ്റോറന്റിലെയും മറ്റും പതിവുകാരിൽനിന്നും ഓർഡറെടുക്കുക). (pativukārilninnuṃ ōrḍareṭukkunna āḷ (resṟṟōranṟileyuṃ maṟṟuṃ pativukārilninnuṃ ōrḍareṭukkuka).)

ごようくみあい 御用組合　കമ്പനിയുടെ (സ്വന്തം) യൂണിയൻ. (kampaniyuṭe (svantaṃ) yūṇiyan.)

ごようはじめ(おさめ)御用始め(納め)　സർക്കാരാപ്പീസ് വർഷാരംഭത്തിൽ തുറക്കൽ (അടയ്ക്കൽ). (sarkkārāppīsʉ varṣārambhattil tuṟakkal (aṭaykkal).)

ごよう 誤用　ദുരുപയോഗം. (durupayōgaṃ.) 〜する ദുരുപയോഗപ്പെടുത്തുക. (durupayōgappeṭuttuka.)

こよなく　സർവോപരി; വളരെയധികം; അഗാധമായി. (sarvōpari; vaḷareyadhikaṃ; agādhamāyi.)

こよみ 暦　① കലൻഡർ. (kalanḍar.) ②（本）പഞ്ചാംഗം (നോക്കുക). (pañcāṃgaṃ (nōkkuka).)

こより 紙縒り　കടലാസ് മാല. (kaṭalāsʉ māla.)

こら　［呼びかけ］ഏയ് നോക്കൂ!; ഇവിടെ; ഹെ!. (ēyʉ nōkkū!; iviṭe; he!.) 〜待て ഒരു മിനിട്ട് നിന്നാട്ടെ. (oru miniṭṭʉ ninnāṭṭe.)

コラーゲン　കൊളാജെൻ; ഒരുതരം പ്രോട്ടീൻ. (koḷājen; orutaraṃ prōṭṭīn.)

コラージュ　⟦F.⟧ കൊളാഷ്; ഒരുതരം കലാരൂപം. (koḷāṣʉ; orutaraṃ kalārūpaṃ.)

コラール　MUS ഒരുതരം ഗാനമേള. (orutaraṃ gānamēḷa.)

こらい 古来　പുരാതനകാലം മുതല്ക്ക്. (purātanakālaṃ mutalkkʉ.) 〜の പുരാതനമായ; പണ്ടത്തെ. (purātanamāya; paṇṭatte.)

ごらいこう 御来光　〜を見る (ഫൂജിയാമയുടെ മുകളിൽ നിന്നും) സൂര്യോദയം കാണുക. ((phujiyāmayuṭe mukaḷil ninnuṃ) sūryōdayaṃ kāṇuka.)

こらえる 堪える　① സഹിക്കുക; ക്ഷമിച്ചുകഴിയുക. (sahikkuka; kṣamiccukaḻiyuka.) ②［抑制］നിയന്ത്രിക്കുക; അമർത്തിവയ്ക്കുക; പിടിച്ചുനിർത്തുക. (niyantrikkuka; amarttivaykkuka; piṭiccunirttuka.) ③［許す］ക്ഷമിക്കുക; മാപ്പാക്കുക. (kṣamikkuka; māppākkuka.)

ごらく 娯楽　ഉല്ലാസം; വിനോദം; നേരംപോക്ക്. (ullāsaṃ; vinōdaṃ; nērampōkkʉ.)

ごらくがい 娯楽街　വിനോദകേന്ദ്രം. (vinōdakēndraṃ.)

ごらくざっし 娯楽雑誌　വിനോദമാസിക. (vinōdamāsika.)

ごらくしつ 娯楽室　വിനോദങ്ങളിലേർപ്പെടാനുള്ള മുറി. (vinōdaṅṅaḷilērppeṭānuḷḷa muṟi.)

ごらくせつび(しせつ)娯楽設備(施設)　വിനോദത്തിനുള്ള സൗകര്യങ്ങൾ. (vinōdattinuḷḷa saukaryaṅṅaḷ.)

ごらくばんぐみ(えいが)娯楽番組(映画)　വിനോദ(സിനിമ)പരിപാടി. (vinōda(sinima)paripāṭi.)

こらしめ 懲らしめ　ശാസിക്കൽ; ശിക്ഷിക്കൽ. (śāsikkal; śikṣikkal.)

こらしめる 懲らしめる　ശാസിക്കുക; ശിക്ഷിക്കുക; ഒരു പാഠം പഠിപ്പിക്കുക. (śāsikkuka; śikṣikkuka; oru pāṭhaṃ paṭhippikkuka.)

こらす 凝らす　ശ്രദ്ധ കേന്ദ്രീകരിക്കുക; വിസ്തരിച്ച് പ്രതിപാദിക്കുക. (śraddha kēndrīkarikkuka; vistariccu pratipādikkuka.) 瞳（ひとみ）を〜 ആയാസപ്പെട്ട് നോക്കുക (കണ്ണ് ക്ഷീണിപ്പിക്കുക). (āyāsappeṭṭʉ nōkkuka (kaṇṇʉ kṣīṇippikkuka).)

コラボレーション　（合作）കൊളാബൊറേഷൻ; കൂട്ടായ പ്രവർത്തനം. (koḷāborēṣan; kūṭṭāya pravarttanaṃ.)

コラム　കോളം. (kōḷaṃ.)

コラムニスト　കോളമിസ്റ്റ്. (kōḷamisṟṟʉ.)

ごらん 御覧

〜のとおり (അങ്ങ്) കാണുന്നത് പോലെ; അതു കണ്ടില്ലേ?; ഞാൻ പറഞ്ഞില്ലേ? ((aṅṅʉ) kāṇunnatʉ pōle; atu kaṇṭillē?; ñān paṟaññillē?)

こり 凝り　കല്ലിപ്പ് (ചുമലിൽ). (kallippʉ (cumalil).)

コリー　（犬の一品種）കോളീ വർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട നായ. (kōḷī varggattilppeṭṭa nāya.)

ごりおし ごり押し　〜する വെട്ടിനിരത്തുക; കനത്ത സമ്മർദ്ദം ചെലുത്തി മുന്നോട്ടു നീങ്ങുക (പ്രതിബന്ധങ്ങളെ അവഗണിക്കുക). (veṭṭinirattuka; kanatta sammarddaṃ celutti munnōṭṭu nīṅṅuka (pratibandhaṅṅaḷe avagaṇikkuka).)

こりかたまる 凝り固まる　①［凝結］കട്ടിയാക്കുക; ഘനീഭവിക്കുക. (kaṭṭiyākkuka; ghanībhavikkuka.) ②［熱中］തികച്ചും മുഴുകിയിരിക്കുക. (tikaccuṃ muḻukiyirikkuka.) 凝り固まった ആശയഭ്രാന്ത് പിടിച്ച; സ്വപക്ഷാന്ധനായ. (āśayabhrāntʉ piṭicca; svapakṣāndhanāya.)

こりこう 小利口　〜な മിടുക്കനായ; സമർത്ഥമായ. (miṭukkanāya; samartthamāya.)

こりこり　〜した കറുമുറെയുള്ള; എളുപ്പം പൊട്ടുന്ന. (kaṟumuṟeyuḷḷa; eḷuppaṃ poṭṭunna.)

こりごり 懲り懲り　〜する ☞ 懲りる.

こりしょう 凝り性　〜の ഏകാഗ്രചിത്തനായ; തൃപ്തിപ്പെടുത്താൻ വിഷമമുള്ള; ഒന്നുകൊണ്ടും തൃപ്തനാവാത്ത. (ēkāgracittanāya; tṛptippeṭuttān viṣamamuḷḷa; onnukoṇṭuṃ tṛptanāvātta.)

こりつ 孤立　ഒറ്റപ്പെടുത്തൽ. (oṟṟappeṭuttal.) 〜する മാററി നിർത്തപ്പെടുക;-ഒറ്റപ്പെട്ടുനിൽക്കുക. (māṟaṟi nirttappeṭuka;-oṟṟappeṭṭunilkkuka.) 〜した -ഒറ്റയ്ക്ക് നിൽക്കുന്ന. (-oṟṟaykkʉ nilkkunna.)

こりつご 孤立語　ഒറ്റപ്പെടുത്തുന്ന ഭാഷ. (oṟṟappeṭuttunna bhāṣa.)

こりつしゅぎ(しゃ)孤立主義(者)　അന്തർരാഷ്ട്രീയ സഹകരണ രംഗത്ത് നിന്നും വിട്ടു നിൽക്കുകയെന്ന ദേശീയ നയം; ഐസലേഷനിസം (ഐസലേഷണിസ്റ്റ്). (antarrāṣṭrīya sahakaraṇa raṃgattʉ ninnuṃ viṭṭu nilkkukayenna dēśīya nayaṃ; aisalēṣanisaṃ (aisalēṣaṇisṟṟʉ).)

ごりむちゅう 五里霧中　〜である തികച്ചും ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക; തികച്ചും അജ്ഞനായിരിക്കുക. (tikaccuṃ āśayakkuḻappattilāvuka; tikaccuṃ ajñanāyirikkuka.)

ごりやく 御利益　പ്രാർത്ഥനയുടെ ഫലം. (prārtthanayuṭe phalaṃ.) 〜のある പ്രാർത്ഥനയ്ക്ക് ഫലം കിട്ടുന്ന. (prārtthanaykkʉ phalaṃ kiṭṭunna.) 〜があった പ്രാർത്ഥന കേട്ടു. (prārtthana kēṭṭu.)

こりょ 顧慮

〜する കണക്കിലെടുക്കുക; പരിഗണിക്കുക; (kaṇakkileṭukkuka; parigaṇikkuka;) …を〜しないで …… തികച്ചും അവഗണിച്ചു കൊണ്ട്. (…… tikaccuṃ avagaṇiccu koṇṭʉ.)

ごりょう 御陵　രാജകീയ ശവക്കല്ലറ; ചൈത്യം. (rājakīya śavakkallaṟa; caityaṃ.)

こりょうりや 小料理屋　ജാപ്പനീസ് ശൈലിയിലുള്ള കൊച്ചുഭോജനശാലകൾ; കുക്ക് ഷാപ്പ്. (jāppanīsʉ śailiyiluḷḷa koccubhōjanaśālakaḷ; kukkʉ ṣāppʉ.)

ゴリラ　ഗൊറില്ല. (gorilla.)

こりる 懲りる　പരിചയത്തിലൂടെ പഠിക്കുക; അനുഭവം മട്ടുപ്പുണ്ടാക്കുവോളമാവുക. (paricayattilūṭe paṭhikkuka; anubhavaṃ maṭuppuṇṭākkuvōḷamāvuka.)

ごりん 五輪

ごりんき 五輪旗 ഒളിമ്പിക് പതാക. (oḷimpikʉ patāka.)

ごりんたいかい 五輪大会 ☞ オリンピック.

こる 凝る ① മുഴുകിയിരിക്കുക; ഏകാഗ്രതയിലായിരിക്കുക. (muḻukiyirikkuka; ēkāgratayilāyirikkuka.) ② (肩などが) (ചുമലും മറ്റും) കല്ലിച്ചുപോവുക. ((cumalum maṟṟum) kalliccupōvuka.) 肩が〜ചുമൽ- (കല്ലിച്ച് പോവുക) ഉളുക്കുക. (cumal (kalliccʉ pōvuka) uḷukkuka.) *☞ 凝った. ③ (服装などに) തൊട്ടതിനൊക്കെ കുറ്റം കാണുക. (toṭṭatinokke kuṟṟam kāṇuka.)

こるい 孤塁 〜を守る ഒറ്റപ്പെട്ടുപോയ സൈനികകേന്ദ്രം സംരക്ഷിക്കുക (പ്രതിരോധിക്കുക). (oṟṟappeṭṭupōya sainikakēndram saṃrakṣikkuka (pratirōdhikkuka).)

コルク കോർക്ക്. (kōrkkʉ.) 〜の栓をする(抜く) കോർക്കിടുക (തുറക്കുക). (kōrkkiṭuka (tuṟakkuka).)

コルクぬき コルク抜き കോർക്ക് തുറക്കാനുള്ള സ്ക്രൂ. (kōrkkʉ tuṟakkānuḷḷa skrū.)

コルセット കോർസെറ്റ് (സ്ത്രീകളുടെ മാർക്കുപ്പായം). (kōrseṟṟʉ (sʉtrīkaḷuṭe mārkkuppāyam).)

コルト കോൾട്ട് (റിവോൾവർ). (kōḷṭʉ (rivōḷvar).)

コルネット MUS കുഴലിന്റെ വിഭാഗത്തിൽപ്പെട്ട പാശ്ചാത്യസംഗീതോപകരണം (കോണെറ്റ്). (kuḻalinṟe vibhāgattilppeṭṭa pāścātyasaṃgītōpakaraṇam (kōṇeṟṟʉ).)

ゴルフ ഗോൾഫ്. (gōḷphʉ.) ◇ゴルフウィドー ഗോൾഫ് വിഡൊ (ഭർത്താവ് എന്നും ഗോൾഫ് കോഴ്സിലായതിനാൽ ഒറ്റപ്പെട്ട ഭാര്യ). (gōḷphʉ viḍo (bharttāvʉ ennum gōḷphʉ kōḻsilāyatināl oṟṟappeṭṭa bhārya).) ◇ゴルフクラブ(ボール) ഗോൾഫ് ക്ലബ്ബ് (ബാൾ). (gōḷphʉ klabbʉ (bāḷ).) ◇ゴルフコース ഗോൾഫ് കോഴ്സ്. (gōḷphʉ kōḻsʉ.) ◇ゴルフじょう ゴルフ場 ഗോൾഫ് ലിൻക്സ്. (gōḷphʉ linksʉ.) ◇ゴルフれんしゅうじょう ゴルフ練習場 ഡ്രൈവിംഗ് റേഞ്ച്. (draiviṃgʉ rēñcʉ.) ◇せったいゴルフ 接待ゴルフ വിനോദത്തിന്നുമാത്രമായുള്ള ഗോൾഫ്. (vinōdattinnumātramāyuḷḷa gōḷphʉ.)

ゴルファー ഗോൾഫ് കളിക്കാരൻ. (gōḷphʉ kaḷikkāran.)

コルホーズ ⟦Russ.⟧ (റഷ്യൻ) കൂട്ടുകൃഷി സ്ഥാപനം. ((ṟaṣyan) kūṭṭukṛṣi sthāpanam.)

コルレス

コルレスぎんこう コルレス銀行 [外国為替] കറസ്പോണ്ടന്റ് ബാങ്ക്. (kaṟaspōṇṭanṟʉ bāṅkʉ.)

コルレスけいやく コルレス契約 കറസ്പോണ്ടന്റ് എഗ്രിമെന്റ് (സമ്മതപത്രം). (kaṟaspōṇṭanṟʉ egrimenṟʉ (sammatapatram).)

これ ① ഇത്. (itʉ.) ② (呼びかけ) (വിളി) ഏയ്; ഇവിടെ; കേൾക്കൂ. ((viḷi) ēyʉ; iviṭe; kēḷkkū.) 〜に反して നേരെമറിച്ച്. (nēremaṟiccʉ.) 〜より先に മുന്നേ; ഇതിന്നു മുന്നേയായി. (munnē; itinnu munnēyāyi.)

ごれいぜん 御霊前 പരേതാത്മാവിനായുള്ള വഴിപാട് (അർപ്പണം). (parētātmāvināyuḷḷa vaḻipāṭʉ (arppaṇam).)

これから ഇനിമേലിൽ; ഇതിലപ്പുറം. (inimēlil; itilappuṟam.)

これきり ① (今度だけ) ഇത്തവണമാത്രം. (ittavaṇamātram.) ② (全部) ഇതോടെ കഴിഞ്ഞു. (itōṭe kaḻiññu.) ③ ഇനിയൊരിക്കലുമില്ല. (iniyorikkalumilla.)

コレクション കലക്ഷൻ (പിരിവ്). (kalakṣan (pirivʉ).)

コレクター [蒐集家] കലക്ടർ. (kalakṭar.)

コレクトコール കലക്റ്റ് കാൾ. (kalakṭʉ kāḷ.) (電話を)〜でかける കലക്റ്റ് കാളായി ഫോൺ വിളിക്കുക. (kalakṭʉ kāḷāyi phōṇ viḷikkuka.)

これこれ മുതലായവർ; എന്നിവർ. (mutalāyavar; ennivar.) 〜の ഇടങ്ങിയ ആളുകൾ. (tuṭaṅṅiya āḷukaḷ.)

これしき 〜のこと ഇത്തരം നിസ്സാരമായ കാര്യം. (ittaram nissāramāya kāryam.)

コレステロール കോളെസ്റ്ററോൾ. (kōḷesṟṟerōḷ.) 〜がたまる കോളെസ്റ്ററോൾ അടിഞ്ഞുകൂടുക (രക്തധമനികളിൽ). (kōḷesṟṟerōḷ aṭiññukūṭuka (raktadhamanikaḷil).) ◇あくだまコレステロール 悪玉コレステロール ചീത്ത കോളെസ്റ്ററോൾ. (cītta kōḷesṟṟerōḷ.) 善玉コレステロール(ぜんだまコレステロール) നല്ല കോളെസ്റ്ററോൾ. (nalla kōḷesṟṟerōḷ.) ◇けっちゅうコレステロール 血中コレステロール രക്തത്തിലെ കോളെസ്റ്ററോൾ. (raktattile kōḷesṟṟerōḷ.)

これだけ ☞ これ程.

これはこれは അയ്യയ്യോ! എന്താണിത്!. (ayyayyō! entāṇitʉ!.)

これほど これ程 ഇത്രയും (കുറച്ച്; കൂടുതൽ). (itrayum (kuṟaccu; kūṭutal).)

コレポン (商業通信文) കറസ്പോണ്ടൻസ്. (kaṟaspōṇṭansʉ.)

これまで これ迄 ഇതുവരെ; ഇന്നേവരെ. (ituvare; innēvare.)

これみよがし これ見よがし 〜に ആഡംബരത്തോടെ; പ്രകടനപരമായി. (āḍambarattōṭe; prakaṭanaparamāyi.)

コレラ കോളറ. (kōḷaṟa.)

コレラかんじゃ コレラ患者 കോളറാകേസ്. (kōḷaṟākēsʉ.)

コレラきん コレラ菌 കോളറരോഗബീജം. (kōḷaṟarōgabījam.)

コレラよぼうちゅうしゃ コレラ予防注射 കോളറനിരോധ കുത്തിവെപ്പ്. (kōḷaṟanirōdha kuttiveppʉ.)

ころ 頃 (എൻറെ ചെറുപ്പ) കാലത്ത്. ((enṟe ceṟuppa) kālattʉ.) *☞ あの頃, この頃, その頃.

ごろ ☞ ごろつき. ◇せいじごろ 政治ごろ ക്ഷുദ്രരാഷ്ട്രീയപ്രവർത്തകൻ; മൈതാനപ്രാസംഗികൻ. (kṣudrarāṣṭrīyapravarttakan; maitānaprāsaṃgikan.)

ごろ 語呂 〜が良い(悪い) നല്ല (മോശം) സ്വരസൗഷ്ഠവമുള്ള. (nalla (mōśam) svarasauṣṭhavamuḷḷa.) ◇ごろあわせ 語呂合わせ ശ്ലേഷോക്തി. (ślēṣōkti.)

ゴロ BASEBALL ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിലെ ഗ്രൗണ്ടർ. (beysbāḷ kaḷiyile grauṇṭar.)

ころあい 頃合

〜の (手[തെ] ごろな [ഗൊരൊന]). യോജ്യമായ; ആവശ്യത്തിന്നുതകുന്ന; (yōjyamāya; āvaśyattinnutakunna;) よい〜に പറ്റിയ നേരത്ത്. (paṟṟiya nērattʉ.)

コロイド കൊളൊയിഡ് (കൊഴുത്ത ദ്രവം) (koḷoyiḍʉ (koḻutta dravam)) 〜状の കൊഴുത്ത ദ്രവരൂപത്തിലുള്ള (കൊളൊയിഡൽ ആയ). (koḻutta dravarūpattiluḷḷa (koḷoyiḍal āya).)

ころう 故老, 古老 പഴയ താമസക്കാരൻ; പഴഞ്ചൻ. (paḻaya tāmasakkāran; paḻañcan.)

ころがす 転がす ① ഉരുട്ടി താഴെയിടുക (ഒരാളെ). (uruṭṭi tāḻeyiṭuka (orāḷe).) ② (人を) താഴെയെടുത്തെറിയുക (ഒരാളെ). (tāḻeyeṭutteṟiyuka (orāḷe).)

ころがる 転がる ① (回転) ഉരുണ്ട് (വീഴുക). (uruṇṭʉ (vīḻuka).) ② (倒れる) തടഞ്ഞുവീഴുക. (taṭaññuvīḻuka.) ③ (寝転ぶ) താഴെ കിടക്കുക. (tāḻe kiṭakkuka.) 転がり込む (遺産 [ഇസൻ] などが [നദൊഗ]); (居候 [ഇസോ്രോ്] が [ഗ]). ഒരാളുടെ കൈയിലേക്ക് വീഴുക (orāḷuṭe kaiyilēkkʉ vīḻuka); മറ്റൊരാളുടെ ദയാവായ്പിൽ ജീവിക്കാനിടവരിക. (maṟṟorāḷuṭe dayāvāypil jīvikkāniṭavarika.)

ごろく 語録 സൂക്തങ്ങൾ; വചനങ്ങൾ. (sūktaṅṅaḷ; vacanaṅṅaḷ.)

ころげる 転げる ☞ 転がる.

ころころ
～転がる തുടർച്ചയായി ഉരുളുക; ഉരുണ്ടുകൊണ്ടേയിരിക്കുക; (tuṭarccayāyi uruḷuka; uruṇṭukoṇṭēyirikkuka;) ～と鳴く ചിലയ്ക്കുക (പക്ഷികൾ). (cilaykkuka (pakṣikaḷ).)

ごろごろ ～する [転がる] [遊び暮らす][鳴る]（猫がのどを）. ഉരുളുക; അലയുക; ചുറ്റിത്തിരിയുക; മുറുമുറുക്കുക (പൂച്ചയും മറ്റും); കരയുക; ഞരങ്ങുക; മുരളുക. (uruḷuka; alayuka; cuṟṟittiriyuka; muṟumuṟukkuka (pūccayuṃ maṟṟuṃ); karayuka; ñaraṅṅuka; muraḷuka.)

ころし 殺し കൊല; നരഹത്യ; കൊലപാതകം. (kola; narahatya; kolapātakaṃ.) ◇ころしもんく 殺し文句 കൊല്ലുന്ന നോട്ടം. (kollunna nōṭṭaṃ.) ◇ころしや 殺し屋 വാടകക്കൊലയാളി. (vāṭakakkolayāḷi.) ◇きょうだいころし 兄弟殺し സഹോദരഹത്യ. (sahōdarahatya.)

コロシアム കൊളീസിയം (റോമൻ). (kolīsiyaṃ (rōman).)

ころす 殺す ① കൊല്ലുക; കൊലചെയ്യുക. (kolluka; kolaceyyuka.) 息を～ശ്വാസം പിടിക്കുക. (śvāsaṃ piṭikkuka.) ②（畜殺）(മൃഗങ്ങളെ) അറക്കുക. ((mṛgaṅṅaḷe) aṟakkuka.) ③ BASEBALL（走者を）(കളികളിൽ) പുറത്താക്കുക; ശ്വാസം പിടിക്കുക. ((kaḷikaḷil) puṟattākkuka; śvāsaṃ piṭikkuka.)

コロタイプ കൊളൊടൈപ്പ് (അച്ചടിരംഗത്ത്). (koloṭaippu (accaṭiraṃgattu).)

ごろつき തെമ്മാടി; റൗഡി. (temmāṭi; ṟauḍi.)

コロッケ ⟦F.⟧ ഒരുതരം മരപ്പന്ത് കളി. (orutaraṃ marappantu kaḷi.)

コロナ ASTRON സൂര്യചന്ദ്രന്മാർക്കു ചുറ്റും കാണുന്ന പ്രഭാവലയം. (sūryacandranmārkku cuṟṟuṃ kāṇunna prabhāvalayaṃ.)

コロニー കോളണി. (kōlaṇi.)

ごろね ごろ寝 ～する ഉച്ചയുറക്കത്തിലാവുക; വേഷം മാറ്റാതെ ഉറങ്ങുക. (uccayuṟakkattilāvuka; vēṣaṃ māṟṟāte uṟaṅṅuka.)

ころばす 転ばす ഉരുണ്ടുവീഴ്ത്തുക; ഉരുട്ടിയിടുക. (uruṇṭuvīḻttuka; uruṭṭiyiṭuka.)

ころぶ 転ぶ ഉരുണ്ടുവീഴുക. (uruṇṭuvīḻuka.) ひどく～സാരമായ വീഴ്ചപറ്റുക. (sāramāya vīḻcapaṟṟuka.)

ころも 衣 ① വസ്ത്രം; വേഷം. (vastraṃ; vēṣaṃ.) ②（法衣）സന്യാസിയുടെ അങ്കി. (sannyāsiyuṭe aṅki.) ③（食物の）ആഹാരസാധനങ്ങളുടെ പുറമെ കൊടുക്കുന്ന കോട്ടിംഗ്. (āhārasādhanaṅṅaḷuṭe puṟame koṭukkunna kōṭṭiṃgu.) ④（砂糖の）ഐസിംഗ്. (aisiṃgu.)

ころもがえ 衣替え ～する കാലാവസ്ഥയ്ക്കനുസൃതമായി വസ്ത്രം മാറ്റുക. (kālāvasthaykkanusṛtamāyi vastraṃ māṟṟuka.)

ころり ～と(急に);(すっかり). അനായാസമായി; പൊടുന്നനവെ; മുഴുവനായി. (anāyāsamāyi; poṭunnanave; muḻuvanāyi.)

ごろり ～と横になる കിടക്കുക. (kiṭakkuka.)

コロン അപൂർണ്ണവിരാമം. (apūrṇṇavirāmaṃ.)

こわい 怖い ① *adj* ഞെട്ടിപ്പിക്കുന്ന. (ñeṭṭippikkunna.) ～顔をする കോപിച്ച മുഖം കാട്ടുക; ഭയക്കുക. (kōpicca mukhaṃ kāṭṭuka; bhayakkuka.) ～目にあう ഭയങ്കരമായ അനുഭവമുണ്ടാവുക. (bhayaṅkaramāya anubhavamuṇṭāvuka.) ② *v* പേടിക്കുക; ഭയക്കുക; ഭയന്നിരിക്കുക. (pēṭikkuka; bhayakkuka; bhayannirikkuka.)

こわい 強い ഉറച്ച; കമ്പിപോലുള്ള (തലമുടി). (uṟacca; kampipōluḷḷa (talamuṭi).)

こわいろ 声色 ～を使う ഹാസ്യാനുകരണം നടത്തുക; ശബ്ദം അനുകരിക്കുക (മിമിക്രി). (hāsyānukaraṇaṃ naṭattuka; śabdaṃ anukarikkuka (mimikri).)

こわがる 怖がる ഭയക്കുക; ഭയപ്പെടുക. (bhayakkuka; bhayappeṭuka.) 怖がらせる ഭയപ്പെടുത്തുക; വിറപ്പിക്കുക. (bhayappeṭuttuka; viṟappikkuka.)

こわき 小脇 ～にかかえる കൈയിൽ പിടിക്കുക; കക്ഷത്തിൽ വയ്ക്കുക. (kaiyil piṭikkuka; kakṣattil vaykkuka.)

こわけ 小分け സബ്ബ് ഡിവിഷൻ. (sabbu ḍiviṣan.) ～する ഉപവിഭജനം നടത്തുക. (upavibhajanaṃ naṭattuka.)

こわごわ 怖々 ഭയത്തോടെ; ഭീതിയോടെ; നിർവീര്യനായി. (bhayattōṭe; bhītiyōṭe; nirvīryanāyi.)

ごわごわ ～した（糊で）. ഉറച്ച; കമ്പിപോലുള്ള; കട്ടിയായ (തലമുടി); സ്റ്റാർച്ച് പിടിപ്പിച്ച (ഷർട്ട്). (uṟacca; kampipōluḷḷa; kaṭṭiyāya (talamuṭi); sṟṟārccu piṭippicca (ṣarṭṭu).)

こわす 壊す,毀す ① പൊട്ടിക്കുക; നശിപ്പിക്കുക; ഇടിച്ചുപൊളിക്കുക. (poṭṭikkuka; naśippikkuka; iṭiccupoḷikkuka.) からだを～ആരോഗ്യം മോശമാക്കുക. (ārōgyaṃ mōśamākkuka.) ②（分解）അഴിച്ചുമാറ്റുക (മെഷീൻ). (aḻiccumāṟṟuka (meṣīn).)

こわだか 声高 ～に ഉച്ചത്തിൽ; ശബ്ദമുയർത്തിക്കൊണ്ട്. (uccattil; śabdamuyarttikkoṇṭu.)

こわね 声音 സ്വരം; ശബ്ദം. (svaraṃ; śabdaṃ.)

こわばる 強ばる കട്ടപ്പം കൂടുക; ഉറയ്ക്കുക. (kaṭuppaṃ kūṭuka; uṟaykkuka.) 強ばった ഉറച്ച; വളയാത്ത; മയമില്ലാത്ത. (uṟacca; vaḷayātta; mayamillātta.)

こわれ 壊れ ①（破損）പൊട്ടലും പൊളിയലും. (poṭṭaluṃ poḷiyaluṃ.) ②（破片）പൊട്ട്; ചീള്. (poṭṭu; cīḷu.)

こわれもの 壊れ物 പൊട്ടാനെളുപ്പമായ സാധനം; ലോലമായ സാധനം. (poṭṭāneḷuppamāya sādhanaṃ; lōlamāya sādhanaṃ.)

こわれものちゅうい 壊れ物注意《標示》പൊട്ടാനെളുപ്പം; ശ്രദ്ധിച്ചു കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (poṭṭāneḷuppaṃ; śraddhiccu kaikāryaṃ ceyyuka.)

こわれる 壊れる ① പൊട്ടുക; പൊട്ടിയിരിക്കുക. (poṭṭuka; poṭṭiyirikkuka.) 壊れた പൊട്ടിയ. (poṭṭiya.) 壊れやすい എളുപ്പം പൊട്ടാനിടയുള്ള. (eḷuppaṃ poṭṭāniṭayuḷḷa.) ②（狂う）ക്രമം തെറ്റിപ്പോവുക. (kramaṃ teṟṟippōvuka.)

こん 根 ① MATH (ഗണിതത്തിലെ) വർഗ്ഗമൂലം. ((gaṇitattile) vargamūlaṃ.) *☞ 解. ② ☞ 根気. ～をつめる സമ്പൂർണ്ണ ശക്തിയാർജ്ജിച്ച (ചെയ്യുക). (sampūrṇṇa śaktiyārjjiccu (ceyyuka).)

こんくらべ 根比べ സഹനശക്തിമത്സരം. (sahanaśaktimatsaraṃ.)

こん 紺 ～（色）の നേവി ബ്ലൂ; കടുംനീലനിറമായ. (nēvi blū; kaṭuṃnīlaniṟamāya.)

こんい 懇意 ദൃഢത. (dṛḍhata.) ～な ദൃഢബന്ധമുള്ള; ഗാഢമായ; -ഉറ്റ . (dṛḍhabandhamuḷḷa; gāḍhamāya; -uṟṟa .) …と～になる ...നു മായി പരിചയത്തിലാവുക; സൗഹൃദത്തിലാവുക. (..nu māyi paricayattilāvuka; sauhṛdattilāvuka.) …と～にしている ...നുമായി സൗഹൃദത്തിലായിരിക്കുക... (..numāyi sauhṛdattilāyirikkuka...)

こんいん 婚姻 വിവാഹം. (vivāhaṃ.)

こんいんしょく 婚姻色 BIOL മധുവിധു വർണ്ണങ്ങൾ. (madhuvidhu varṇṇaṅṅaḷ.)

こんいんとどけ（をだす）婚姻届（を出す） വിവാഹറിപ്പോർട്ട് (റജിസ്റ്റർ ചെയ്യുക). (vivāhaṟippōrṭṭu (ṟajisṟṟar ceyyuka).)

こんかい 今回 ☞ 今度.

こんがいし 婚外子 വിവാഹേതരബന്ധത്തിൽ പിറന്ന കുഞ്ഞ്. (vivāhētarabandhattil piṟanna kuññu.)

こんがらかる ①（糸などが）കുരുക്കിൽപ്പെടുക. (kurukkilppeṭuka.) ②（話が）കുഴഞ്ഞുമറിയുക (സങ്കീർണ്ണമാവുക); ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക. (kuḻaññumaṟiyuka (saṅkīrṇṇamāvuka); āśayakkuḻappattilāvuka.)

こんがり 〜と焼ける കരുവാളിക്കുക. (karuvāḷikkuka.)

こんかん 根幹 അടിസ്ഥാനം; അടിസ്ഥാനതത്ത്വം. (aṭisthānaṃ; aṭisthānatattvaṃ.)

こんがん 懇願 〜する യാചിക്കുക; കെഞ്ചിച്ചോദിക്കുക. (yācikkuka; keñciccōdikkuka.)

こんき 根気 ① സ്ഥിരോത്സാഹം; ക്ഷമ; സഹനശക്തി. (sthirōtsāhaṃ; kṣama; sahanaśakti.) ② (精力) ഊർജ്ജം. (ūrjjaṃ.) 〜よい (よく) സ്ഥിരോത്സാഹിയായ. (sthirōtsāhiyāya.) 〜が尽きる ക്ഷമയുടെ നെല്ലിപ്പടി കാണുക. (kṣamayuṭe nellippaṭi kāṇuka.)

こんきしごと 根気仕事 കഠിനവും വിരസവുമായ ജോലി. (kaṭhinavuṃ virasavumāya jōli.)

こんき 婚期 വിവാഹപ്രായം. (vivāhaprāyaṃ.) 〜に達した വിവാഹപ്രായത്തിലെത്തിയ (യുവതി); (vivāhaprāyattilettiya (yuvati);) 〜を逸する ഉറച്ച അവിവാഹിതയാവുക. (uṟacca avivāhitayāvuka.)

こんき 今期 ഈ കാലപരിധി; (ഇപ്പോഴത്തെ സെഷ്ഷൻ (പാർലമെന്റിന്റെ). (ī kālaparidhi; (ippōḻatte seṣṣan (pārlamenṟinṟe).)

こんきゅう 困窮 ① (貧乏) ദാരിദ്ര്യം. (dāridryaṃ.) ② (困苦) ദുരിതം. (duritaṃ.) 〜している ദാരിദ്ര്യത്തിലായിരിക്കുക; ദുരിതത്തിലായിരിക്കുക. (dāridryattilāyirikkuka; duritattilāyirikkuka.)

こんきゅうしゃ 困窮者 നിർധനർ; പാവങ്ങൾ; ദരിദ്രർ. (nirdhanar; pāvaṅṅaḷ; daridrar.)

こんきょ 根拠 ① അടിസ്ഥാനം. (aṭisthānaṃ.) ② (典拠) ആധികാരികത. (ādhikārikata.) 〜のある (ない) ആധികാരികമായ (അടിസ്ഥാനമില്ലാത്ത). (ādhikārikamāya (aṭisthānamillātta).)

こんきょち 根拠地 താവളം. (tāvaḷaṃ.)

こんく 困苦 〜(欠乏)に耐える ദാരിദ്ര്യവും ദുരിതവും സഹിക്കുക; കഷ്ടപ്പാടുകൾ സഹിക്കുക. (dāridryavuṃ duritavuṃ sahikkuka; kaṣṭappāṭukaḷ sahikkuka.)

ゴング ചേങ്കല; മണി (ഗോംഗ്). (cēṅkala; maṇi (gōṃgŭ).)

コンクール [F. *concours*] മത്സരം (സംഗീത/സൗന്ദര്യ). (matsaraṃ (saṃgīta/saundarya).)

コンクリート കോൺക്രീറ്റ്. (kōṇkrīṟṟŭ.) 〜の കോൺക്രീറ്റ് കൊണ്ടുള്ള. (kōṇkrīṟṟŭ koṇṭuḷḷa.)

コンクリートブロック കോൺക്രീറ്റ് ബ്ലോക്ക്. (kōṇkrīṟṟŭ blōkkŭ.)

コンクリートミキサーしゃ コンクリートミキサー車 കോൺക്രീറ്റ് മിക്സർ വാഹനം. (kōṇkrīṟṟŭ miksar vāhanaṃ.)

コングロマリット കൊൺഗ്ലൊമറേറ്റ്. (konglomaṟēṟṟŭ.)

ごんげ 権化 അവതാരം; മൂർത്തിമദ്ഭാവം. (avatāraṃ; mūrttimadbhāvaṃ.)

こんけつ 混血 〜の മിശ്രജാതിയിൽപ്പെട്ട. (miśrajātiyilppeṭṭa.)

こんけつじ 混血児 സങ്കരവർഗ്ഗത്തിൽപ്പിറന്ന കുഞ്ഞ്. (saṅkaravarggattilppiṟanna kuññŭ.)

こんげつ 今月 《*abbr.* inst.》 ഈ മാസം. (ī māsaṃ.)

こんげん 根源,根元 ① ഉത്ഭവം. (utbhavaṃ.) ② (起源) ഉത്ഭവസ്ഥാനം. (utbhavasthānaṃ.) ③ (原因) ഹേതു. (hētu.) 〜を窮める ഉത്ഭവകാരണം കണ്ടെത്തുക. (utbhavakāraṇaṃ kaṇṭettuka.)

こんご 今後 ഇനിമുതൽ; മേലിൽ. (inimutal; mēlil.) 〜の ഭാവിയിലെ. (bhāviyile.)

こんごう 混合 മിശ്രമാക്കൽ; യോജിപ്പിക്കൽ. (miśramākkal; yōjippikkal.) 〜する സമ്മിശ്രമാക്കുക. (sammiśramākkuka.)

こんごうきょうぎ 混合競技 മിക്സഡ് മത്സരം. (miksaḍŭ matsaraṃ.)

こんごうしゅ 混合酒 മിശ്രിതപാനീയം; കോക്ക്ടെയിൽ. (miśritapānīyaṃ; kōkkṭeyil.)

こんごうダブルス 混合ダブルス മിക്സഡ് ഡബിൾസ്. (miksaḍŭ ḍabiḷsŭ.)

こんごうぶつ 混合物 ① മിക്സ്ചർ. (mikscar.) ② (化合物) കോമ്പൗണ്ട്. (kōmpauṇṭŭ.)

こんごう 金剛

こんごうしゃ 金剛砂 എമെറി (പൗഡർ). (emeṟi (pauḍar).)

こんごうせき 金剛石 രത്നക്കല്ല്. (ratnakkallŭ.)

こんごうづえ 金剛杖 തീർത്ഥാടകരുടെ ഊന്നുവടി. (tīrtthāṭakaruṭe ūnnuvaṭi.)

こんごうりき 金剛力 ഹെർക്കുലിയൻ ശക്തി. (herkkūliyan śakti.)

コンコース നദീസംഗമം; ജനക്കൂട്ടം (കൊൺകോഴസ്). (nadīsaṃgamaṃ; janakkūṭṭaṃ (koṇkōḻasŭ).)

ごんごどうだん 言語道断 〜な അധിക്ഷേപാർഹമായ; മഹാ അന്യായമായ. (adhikṣēpārhamāya; mahā anyāyamāya.)

こんこん 昏々 〜と眠る(昏睡). പോത്തിനെപ്പോലെ കിടന്നുറങ്ങുക; ബോധമില്ലാതെ കിടക്കുക. (pōttineppōle kiṭannuṟaṅṅuka; bōdhamillāte kiṭakkuka.)

こんこん 滾々 〜とわき出る കുടുകുടെ പ്രവഹിക്കുക; ഒഴുകിവരിക. (kuṭukuṭe pravahikkuka; oḻukivarika.)

こんこん 懇々 〜と(親切に). ദയയോടെ (ഉപദേശിക്കുക); ആത്മാർത്ഥമായി (ഗുണദോഷിക്കുക). (dayayōṭe (upadēśikkuka); ātmārtthamāyi (guṇadōṣikkuka).)

コンサート MUS (സംഗീതം) കൺസർട്ട്. ((saṃgītaṃ) kaṇsarṭṭŭ.)

コンサートホール കൺസർട്ട് ഹാൾ. (kaṇsarṭṭŭ hāḷ.)

コンサートマスター കൺസേർട്ട് മാസ്റ്റർ; ലീഡർ. (kaṇsērṭṭŭ māsṟṟar; līḍar.)

こんさい 根菜 കിഴങ്ങുവർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട പച്ചക്കറികൾ. (kiḻaṅṅuvarggattilppeṭṭa paccakkaṟikaḷ.)

こんざい 混在

〜する [共存する] [混 [മ] じり [ജിരി] 合 [അ] う [ഉ]] സഹവർത്തിത്വം പുലർത്തുക (sahavarttitvaṃ pularttuka); ഇടകലർന്നു നീങ്ങുക. (iṭakalarnnu nīṅṅuka.)

こんざつ 混雑 ① തിക്കും തിരക്കും. (tikkuṃ tirakkuṃ.) ② (混乱) അലങ്കോലം. (alaṅkōlaṃ.) 〜する തിക്കിത്തിരക്കുക; അലങ്കോലപ്പെടുക. (tikkittirakkuka; alaṅkōlappeṭuka.)

コンサルタント കൺസൾട്ടന്റ്. (kaṇsalṭṭanṟŭ.)

こんじ 根治 〜する പൂർണ്ണമായി ഭേദമാക്കുക (രോഗം). (pūrṇṇamāyi bhēdamākkuka (rōgaṃ).)

コンシェルジュ ⟦F.⟧ കോൺസിയേർജ് (ദ്വാരപാലകൻ). (kōṇsiyērjŭ (dvārapālakan).)

こんじき 金色 〜の സുവർണ്ണനിറത്തിലുള്ള. (suvarṇṇaniṟattiluḷḷa.)

こんじゃく 今昔 〜の感に堪えない കാലത്തിന്റെ മാറ്റത്തിൽ സ്തംഭിച്ചുപോവുക. (kālattinṟe māṟṟattil stambhiccupōvuka.)

こんしゅう 今週 ഈയാഴ്ച. (īyāḻca.)

コンシューマー കൺസ്യൂമർ. (kaṇsyūmar.)

こんじょう 今生 ഈ ജീവിതം. (ī jīvitaṃ.) 〜の別れ ഈ ജന്മത്തിലെ അന്ത്യസംഗമം. (ī janmattile antyasaṃgamaṃ.)

こんじょう 根性 പ്രകൃതം; ആത്മാവ്; വീര്യം. (prakṛtaṃ; ātmāvŭ; vīryaṃ.) 〜の悪い(いじけた [ഇജികെത്ത]). മുരട്ട് സ്വഭാവമുള്ള. (muraṭṭŭ svabhāvamuḷḷa.)

こんしん 渾身 〜の力 സർവശക്തിയും.... (sarvaśaktiyuṃ....)

こんしんかい 懇親会 സാമൂഹ്യസമ്മേളനം; കൂടിച്ചേരൽ. (sāmūhyasammēḷanaṃ; kūṭiccēral.)

こんすい 昏睡 അബോധാവസ്ഥ; മയക്കം. (abōdhāvastha; mayakkaṃ.)

こんすいじょうたいの 昏睡状態の　മോഹനിദ്രയിലായ. (mōhanidrayilāya.)

コンスタント
～な നിരന്തരമായ; (nirantaramāya;) ～に നിരന്തരമായി. (nirantaramāyi.)

こんせい 混成　～の സങ്കരമായ; മിശ്രിതമായ. (saṅkaramāya; miśritamāya.)　◇こんせいご 混成語　①（言語）ഇംഗ്ലീഷും മറ്റു ചില ഭാഷകളും കലർന്ന പിഡ്ജിൻ സങ്കരഭാഷ. (iṃglīṣuṃ maṟṟu cila bhāṣakaḷuṃ kalarnna piḍjin saṅkarabhāṣa.) ② സങ്കരപദം. (saṅkarapadaṃ.)

こんせい 混声　～の മിശ്ര... (ആണും പെണ്ണും കലർന്ന). (miśra... (āṇuṃ peṇṇuṃ kalarnna).)　◇こんせいしぶがっしょう 混声四部合唱　നാലുഭാഗങ്ങളായുള്ള സമ്മിശ്ര സമൂഹഗാനം. (nālubhāgaṅṅaḷāyuḷḷa sammiśra samūhagānaṃ.)

こんせき 痕跡　അടയാളങ്ങൾ; അവശിഷ്ടങ്ങൾ. (aṭayāḷaṅṅaḷ; avaśiṣṭaṅṅaḷ.)

こんせつ 懇切　～な（に）ദയയുള്ള(തായി); ഹൃദയംഗമമായ(യി). (dayayuḷḷa(tāyi); hṛdayaṃgamamāya(yi).)

こんぜつ 根絶　～する തുടച്ചുനീക്കുക; ഉന്മൂലനം ചെയ്യുക. (tuṭaccunīkkuka; unmūlanaṃ ceyyuka.)

コンセプト　കൺസെപ്റ്റ്. (kaṇseprṟʉ.)

こんせん 混戦　അലങ്കോലമായ സംഘട്ടനം; ലക്കുംലഗാനുമില്ലാത്ത അടിപിടി (യുദ്ധം). (alaṅkōlamāya saṃghaṭṭanaṃ; lakkuṃlagānumillātta aṭipiṭi (yuddhaṃ).)

こんせん 混線　കെട്ടുപിണഞ്ഞ വയറുകൾ. (keṭṭupiṇañña vayaṟukaḷ.)　～する（電話［ദെൻവ］）. കുരുക്ക് വീഴുക; ടെലഫോൺ ലൈൻ തമ്മിൽ കോർക്കുക (സംസാരിക്കുമ്പോൾ). (kurukkʉ vīḻuka; ṭelaphōṇ lain tammil kōrkkuka (saṃsārikkumpōḷ).)

こんぜん 渾然　～と സമഞ്ജസമായി; സമ്പൂർണ്ണമായി. (samañjasamāyi; sampūrṇṇamāyi.)

こんぜん 婚前　～の വിവാഹത്തിനു മുമ്പെയുള്ള. (vivāhattinu mumpeyuḷḷa.)

コンセンサス　（合意）കൊൺസൻസസ്; സമവായം. (koṇsansasʉ; samavāyaṃ.)

コンセント　ELEC (ചുമരിൽ ഉറപ്പിക്കുന്ന) വൈദ്യുതി ലൈനിന്റെ സോക്കറ്റ്; പ്ലഗ് പോയിന്റ്; വാൾസോക്കറ്റ്. ((cumaril uṟappikkunna) vaidyuti laininṟe sōkkaṟṟʉ; plagʉ pōyinṟʉ; vāḷsōkkaṟṟʉ.)

コンソーシアム　（共同事業体）കൺസോർഷ്യം. (kaṇsōrṣyaṃ.)

コンソメ　⟦F.⟧ കൺസൊമെ സൂപ്പ്. (kaṇsome sūppʉ.)

こんだく 混濁　～した（意識が）. കലങ്ങിയ; ബുദ്ധിഭ്രമം സംഭവിച്ച. (kalaṅṅiya; buddhibhramaṃ saṃbhavicca.)

コンダクター　കണ്ടക്ടർ. (kaṇṭakṭar.)

コンタクト　～を取る ബന്ധം സ്ഥാപിക്കുക. (bandhaṃ sthāpikkuka.)

コンタクトレンズ　കോൺടാക്റ്റ് ലെൻസ്. (kōṇṭākrṟʉ lensʉ.)

こんだてひょう 献立表　ഭക്ഷണ വിവരപ്പട്ടിക; മെന്യു. (bhakṣaṇa vivarappaṭṭika; menyu.)

こんたん 魂胆　ഗൂഢതന്ത്രം. (gūḍhatantraṃ.)

こんだん 懇談　സൗഹൃദസംഭാഷണം. (sauhṛdasaṃbhāṣaṇaṃ.) ～する വർത്തമാനം പറഞ്ഞിരിക്കുക. (varttamānaṃ paṟaññirikkuka.)

こんだんかい 懇談会　① വട്ടമേശസമ്മേളനം. (vaṭṭamēśasammēḷanaṃ.) ②（社交の）സുഹൃദ്സംഗമം. (suhṛdsaṃgamaṃ.)

コンチェルト　⟦It.⟧ കൺസേർട്ട്; സംഗീതമേള. (kaṇsērṭṭʉ; saṃgītamēḷa.)

コンチネンタル　കോൺടിനെന്റൽ (ഭക്ഷണം). (kōṇṭinenṟal (bhakṣaṇaṃ).)

こんちゅう 昆虫　പ്രാണി. (prāṇi.)

こんちゅうがく（しゃ）昆虫学（者）　പ്രാണിശാസ്ത്രം (ശാസ്ത്രജ്ഞൻ). (prāṇiśāstraṃ (śāstrajñan).)

こんちゅうさいしゅう（あみ）昆虫採集（網）　അഷ്ടപദ (പ്രാണി) ശേഖരണം (വല). (aṣṭapada (prāṇi) śēkharaṇaṃ (vala).)

コンツェルン　[G. *Konzern*] കൺസേൺ (സ്ഥാപനം). (kaṇsēṇ (sthāpanaṃ).)

コンテ　① ക്രെയൊൺ പെൻസിൽ (അതു കണ്ടുപിടിച്ച ആൾ). (kreyoṇ pensil (atu kaṇṭupiṭicca āḷ).) ② CINEMATOG［台本］തുടർച്ച. (tuṭarcca.)

こんてい 根底　അടിസ്ഥാനം. (aṭisthānaṃ.) ～から അടിസ്ഥാനപരമായി; മൗലികമായി. (aṭisthānaparamāyi; maulikamāyi.)

コンディショナー　［髪などの］(തലമുടി) കണ്ടീഷണർ. ((talamuṭi) kaṇṭīṣaṇar.)

コンディション　കണ്ടീഷൻ. (kaṇṭīṣan.) ～が良い（悪い）നല്ല (മോശം) കണ്ടീഷനിലായിരിക്കുക. (nalla (mōśaṃ) kaṇṭīṣanilāyirikkuka.)

コンテキスト　（文の前後関係）കോൺടെക്സ്റ്റ്; (സന്ദർഭം). (kōṇṭeksṟṟʉ; (sandarbhaṃ).)

コンテスト　കോൺടസ്റ്റ്; മത്സരം. (kōṇṭasṟṟʉ; matsaraṃ.)

コンテナ　കണ്ടെയിനർ. (kaṇṭeyinar.)

コンテナガーデン　കണ്ടെയിനർ യാർഡ്. (kaṇṭeyinar yārḍʉ.)

コンテナかしゃ コンテナ貨車　കണ്ടെയിനർ കാർ. (kaṇṭeyinar kār.)

コンテナかもつ コンテナ貨物　കണ്ടെയിനർ ചരക്ക്. (kaṇṭeyinar carakkʉ.)

コンテナせん コンテナ船　കണ്ടെയിനർ കപ്പൽ. (kaṇṭeyinar kappal.)

コンテナターミナル　കണ്ടെയിനർ ടേർമിനൽ. (kaṇṭeyinar ṭērminal.)

コンデンサー　കണ്ടെൻസർ. (kaṇṭensar.)

コンデンスミルク　കണ്ടെൻസ്ഡ് മിൽക്ക് (പാൽക്കട്ടി). (kaṇṭensḍʉ milkkʉ (pālkkaṭṭi).)

コンテンツ　（情報内容）കണ്ടെൻസ് (ഉള്ളടക്കം). (kaṇṭensʉ (uḷḷaṭakkaṃ).)

コンテンツビジネス　"കണ്ടെൻസ്" ബിസിനസ്സ്; സംഗീത പരിപാടികളും മറ്റും വാണിജ്യാടിസ്ഥാനത്തിൽ ഒരുക്കുന്ന സ്ഥാപനങ്ങൾ. ("kaṇṭensʉ" bisinassʉ; saṃgīta paripāṭikaḷuṃ maṟṟuṃ vāṇijyāṭisthānattil orukkunna sthāpanaṅṅaḷ.)

コンテンポラリー　（現代の）കണ്ടെംപൊററീ; ആനുകാലികം. (kaṇṭeṃpoṟaṟī; ānukālikaṃ.)

コント　⟦F.⟧ ചെറുകഥ. (ceṟukatha.)

こんど 今度　① ഇപ്രാവശ്യം; ഇപ്പോൾ. (iprāvaśyaṃ; ippōḷ.) ～の（現在［ഗെൻസ്ഇ］の［നൊ］）;（次［ത്സുഗി］の［നൊ］）;（先［സക്കി］ごろの［ഗൊരൊനൊ］）. പുതുതായുള്ള; ഇപ്പോഴത്തെ; അടുത്തപ്രാവശ്യത്തെ. (pututāyuḷḷa; ippōḻatte; aṭuttaprāvaśyatte.) ～の試験（先［സക്കി］ごろの［ഗൊരൊനൊ］）. അടുത്തുവരുന്ന പരീക്ഷ; കഴിഞ്ഞ പരീക്ഷ. (aṭuttuvarunna parīkṣa; kaḻiñña parīkṣa.) ～からは ഇനിമേലിൽ. (inimēlil.) ②（この次）അടുത്ത പ്രാവശ്യം. (aṭutta prāvaśyaṃ.) ③（近々）താമസിയാതെ. (tāmasiyāte.) ④（最近）ഈയിടെ. (īyiṭe.)

こんとう 昏倒　～する ബോധംകെട്ടു വീഴുക; മയങ്ങിവീഴുക. (bōdhaṃkeṭṭu vīḻuka; mayaṅṅivīḻuka.)

こんどう 混同　～する ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക; തെറ്റിദ്ധരിക്കുക (ഒന്ന് മറ്റൊന്നായി). (āśayakkuḻappattilāvuka; teṟṟiddharikkuka (onnʉ maṟṟonnāyi).)

コンドーム ① ഗർഭനിരോധന ഉറ (കോണ്ടം). (garbhanirōdhana ur̲a (kōṇṭam).) ② *slang* റബ്ബർ (ഉറ). (r̲abbar (ur̲a).)

コンドミニアム（分譲マンション）കൊണ്ടോമിനിയം; കൊൺഡമിനം; മാൻഷ്യൻ (ഹർമ്മ്യം). (konṭōminiyam; koṇḍaminam; mānṣyan (harmmyam).)

ゴンドラ ഗൊൺഡൊള; കളിവള്ളം; ചുണ്ടൻവള്ളം. (goṇḍoḷa; kaḷivaḷ- ḷam; cuṇṭanvaḷḷam.)

コントラスト കോൺട്രാസ്റ്റ്. (kōṇṭrāsr̲r̲ŧ.)

コントラバス （楽器）ബാസ്സിന്റെ ഒരു വകഭേദം (സംഗീതം). (bāssinr̲e oru vakabhēdam (saṃgītam).)

コンドル ഒരുതരം കഴുകൻ. (orutaram kaḻukan.)

コントロール കൺട്രോൾ. (kaṇṭrōḷ.)

コントロールタワー കൺട്രോൾ ടവർ. (kaṇṭrōḷ ṭavar.)

コントロールパネル കൺട്രോൾ പാനെൽ. (kaṇṭrōḷ pānel.)

こんとん 混沌 കുഴപ്പം; താറുമാറായ അവസ്ഥ. (kuḻappam; tār̲umār̲āya avastha.) 〜とした കുഴഞ്ഞുമറിഞ്ഞ. (kuḻaññumar̲iñña.)

こんな അതുപോലുള്ള; ഇതുപോലുള്ള. (atupōluḷḷa; itupōluḷḷa.) 〜に ഇങ്ങനെ; അങ്ങനെ. (iṅṅane; aṅṅane.) 〜わけで ആ നിലയ്ക്ക്. (ā nilaykkŧ.)

こんなん 困難 ബുദ്ധിമുട്ട്; കഷ്ടപ്പാട്. (buddhimuṭṭŧ; kaṣṭappāṭŧ.) 〜な ബുദ്ധിമുട്ടുള്ള; വിഷമമേറിയ. (buddhimuṭṭuḷḷa; viṣamamēr̲iya.)

こんにち 今日 -ഇന്ന്; -ഇപ്പോൾ; തത്കാലം; -ഈ ദിവസങ്ങൾ. (-innŧ; -ippōḷ; tatkālam; -ī divasaṅṅaḷ.) 〜の学生 -ഇന്നത്തെ വിദ്യാർത്ഥികൾ; -ഇക്കാലത്തെ വിദ്ധ്യാർത്ഥികൾ. (-innatte vidyārthikaḷ; -ikkālatte viddhyārtthikaḷ.) 〜は[挨拶] നമസ്കാരം (പകൽ സമയങ്ങളിലെ -അഭിവാദ്യം); (namaskāram (pakal samayaṅṅaḷile -abhivādyam);)

こんにゃく 蒟蒻 ഒരുതരം കിഴങ്ങിന്റെ പശപോലെയാക്കിയ കുഴമ്പ്. (ഭക്ഷണപദാർത്ഥം). (orutaram kiḻaṅṅinr̲e paśapōleyākkiya kuḻampŧ. (bhakṣaṇapadārttham).)

こんにゅう 混入 〜する കൂട്ടിയോജിപ്പിക്കുക; മിശ്രിതമാക്കുക. (kūṭṭiyōjippikkuka; miśritamākkuka.)

コンパ (പുതുതായെത്തിയ വിദ്യാർത്ഥികളെ സ്വീകരിക്കുവാൻ) സത്കാരം. ((pututāyettiya vidyārtthikaḷe svīkarikkuvān) satkāram.)

コンバーター കൺവേർട്ടർ. (kaṇvērṭṭar.)

コンパートメント കമ്പാർട്ടുമെന്റ്. (kampārṭṭumenr̲ŧ.)

コンパイラー കമ്പയിലർ (കംപ്യൂട്ടർ സോഫ്റ്റ് വേർ). (kampayilar (kampyūṭṭar sōphr̲r̲ŧ vēr).)

コンバイン കൊയ്ത്ത് യന്ത്രം; കമ്പയിൻ (ഹാർവെസ്റ്റർ). (koyttŧ yantram; kampayin (hārvesr̲r̲ar).)

コンパクト (പൗഡർ) കോംപാക്റ്റ്. ((pauḍar) kōmpākr̲r̲ŧ.) 〜の鏡 കോംപാക്റ്റ് കണ്ണാടി. (kōmpākr̲r̲ŧ kaṇṇāṭi.)

コンパクトカー കോംപാക്റ്റ് കാർ. (kōmpākr̲r̲ŧ kār.)

コンパクトカメラ കോംപാക്റ്റ് ക്യാമറ. (kōmpākr̲r̲ŧ kyāmar̲a.)

コンパクトディスク《*abbr.* CD》കോംപാക്റ്റ് ഡിസ്ക് (സിഡി). (kōmpākr̲r̲ŧ ḍiskŧ (siḍi).)

コンパス ① [Du. *kompas*] കോമ്പസ്സ്; വൃത്തം വരയ്ക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ഉപകരണം. (kōmpassŧ; vr̥ttam varaykkānupayōgikkunna upakaraṇam.) 〜が長い（短い）നീണ്ട (നീളം കുറഞ്ഞ) കാലുകൾ ഉണ്ടായിരിക്കുക. (nīṇṭa (nīḷam kur̲añña) kālukaḷ uṇṭāyirikkuka.) ②（羅針儀）വടക്കുനോക്കിയന്ത്രം. (vaṭakkunōkkiyantram.)

コンパチブル （互換性のある）കൊമ്പാറ്റിബ്ൾ (പൊരുത്തമുള്ള). (kompār̲r̲ibḷ (poruttamuḷḷa).)

コンパニオン കമ്പാനിയൻ. (kampāniyan.)

こんばん 今晩 ഇന്നു വൈകുന്നേരം; ഈ രാത്രി. (innu vaikunnēram; ī rātri.) 〜は[挨拶] നമസ്കാരം (രാത്രി/വൈകുന്നേരം കാണുമ്പോളുള്ള അഭിവാദ്യം). (namaskāram (rātri/vaikunnēram kāṇumpōḷuḷḷa abhivādyam).)

コンビ ①（組み合せ）കോമ്പിനേഷൻ; കൂട്ടിച്ചേർക്കൽ. (kōmpinēṣan; kūṭṭiccērkkal.) ②（人）പങ്കാളി. (paṅkāḷi.) …と〜になる ...മായി കൂട്ടുചേരുക; ജോടിയാവുക. (...māyi kūṭṭucēruka; jōṭiyāvuka.) ◇めいコンビ 名コンビ നല്ല ജോടി. (nalla jōṭi.)

コンビーフ കോൺഡ് ബീഫ്. (kōṇḍŧ bīphŧ.)

コンビナート [Russ. *kombinat*] വ്യാവസായിക സമുച്ചയം. (vyāvasāyika samuccayam.)

コンビニ കൺവേനിയൻസ് സ്റ്റോർ. (kaṇvēniyansŧ sr̲r̲ōr.)

コンビネーション （肌着）കോമ്പിനേഷൻസ് (അടിവസ്ത്രങ്ങൾ). (kōmpinēṣansŧ (aṭivastraṅṅaḷ).)

コンピュータ കമ്പ്യൂട്ടർ. (kampyūṭṭar.) 〜処理する കമ്പ്യൂട്ടർവത്കരിക്കുക. (kampyūṭṭarvatkarikkuka.)

コンピュータウイルス കമ്പ്യൂട്ടർ വൈറസ്. (kampyūṭṭar vair̲asŧ.)

コンピュータぎじゅつしゃ コンピュータ技術者 കമ്പ്യൂട്ടർ സാങ്കേതികവിദ്യാവിദഗ്ധൻ. (kampyūṭṭar sāṅkētikavidyāvidagddhan.)

コンピュータグラフィックス കമ്പ്യൂട്ടർ ഗ്രാഫിക്സ്. (kampyūṭṭar grāphiksŧ.)

コンピュータゲーム കമ്പ്യൂട്ടർ ഗെയിം. (kampyūṭṭar geyim.)

コンピュータシステム കമ്പ്യൂട്ടർ സിസ്റ്റം. (kampyūṭṭar sisr̲r̲am.)

コンピュータシュミレーション കമ്പ്യൂട്ടർ സിമുലേഷൻസ്. (kampyūṭṭar simulēṣansŧ.)

コンピュータせいぎょ コンピュータ制御 കമ്പ്യൂട്ടർ കൺട്രോൾ. (kampyūṭṭar kaṇṭrōḷ.)

コンピュータセキュリティ കമ്പ്യൂട്ടർ സെക്യൂരിറ്റി. (kampyūṭṭar sekyūrir̲r̲i.)

コンピュータソフト കമ്പ്യൂട്ടർ സോഫ്റ്റ് വേയർ. (kampyūṭṭar sōphr̲r̲ŧ vēyar.)

コンピュータネットワーク കമ്പ്യൂട്ടർ നെറ്റ് വർക്ക്. (kampyūṭṭar ner̲r̲ŧ varkkŧ.)

コンピュータはんざい コンピュータ犯罪 കമ്പ്യൂട്ടർ ക്രൈം. (kampyūṭṭar kraim.)

コンピュータマッピング കമ്പ്യൂട്ടർ മാപ്പിംഗ്. (kampyūṭṭar māppiṃgŧ.)

コンピュータよやくシステム コンピュータ予約システム കമ്പ്യൂട്ടർ റിസർവേഷൻ സിസ്റ്റം. (kampyūṭṭar r̲isarvēṣan sisr̲r̲am.)

コンピュータリテラシー കമ്പ്യൂട്ടർ ലിറ്ററസി. (kampyūṭṭar lir̲r̲arasi.)

コンピュータワクチン കമ്പ്യൂട്ടർ വാക്സിൻ. (kampyūṭṭar vāksīn.)

コンブ 昆布 ഒരുതരം കടൽപ്പായൽ; കെട്ടുപിണയൽ; കുരുക്കാവൽ. (orutaram kaṭalppāyal; keṭṭupiṇayal; kurukkāval.)

コンプレックス കോംപ്ലെക്സ് (അസാധാരണ മാനസികാവസ്ഥ). (kōmpleksŧ (asādhāraṇa mānasikāvastha).)

コンプレッサー കംപ്രസ്സർ. (kampressar.)

コンペ ①［ゴルフ］ഗോൾഫ് ടൂർണ്ണമെന്റ്. (gōlphŧ ṭūrṇṇamenr̲ŧ.) ②［建築設計］മത്സരം. (matsaram.)

コンペイトー 金米糖 ① മധുരപലഹാരം. (madhurapalahāram.) ② ⟦It.⟧ കൺഫെറ്റി (ആഘോഷങ്ങളിൽ വാരിയെറിയുന്ന വിവിധ നിറങ്ങളിലുള്ള കടലാസ് തുണ്ടങ്ങൾ. (kaṇpher̲r̲i (āghōṣaṅṅaḷil vāriyer̲iyunna vividha nir̲aṅṅaḷiluḷḷa kaṭalāsŧ tuṇṭaṅṅaḷ.)

こんぺき 紺碧 കടുംനീല; ആകാശനീലിമ. (kaṭumnīla; ākāśanīlima.)

コンベヤー കൺവെയർ. (kaṇveyar.)

コンベヤーベルト കൺവെയർ ബെൽറ്റ്. (kaṇveyar belr̲r̲ŧ.)

コンベンションセンター　കൺവെൻഷൻ സെൻ്റർ. (kaṇvenṣan senṟar.)

コンポ　കൊംപൊണൻ്റ് (ഘടകം). (komponanṟʉ (ghaṭakaṃ).)

こんぼう 混紡　〜の മിശ്രിത നൂൽ (നൈലോൺ കോട്ടൺ). (miśrita nūl (nailōṇ kōṭṭaṇ).)

こんぼう 棍棒　① കുറുവടി; ദണ്ഡ്. (kuṟuvaṭi; daṇḍʉ.) ②（警棒）ലാത്തി; വളഞ്ഞവടി. (lātti; vaḷaññavaṭi.)

こんぽう 梱包　പാക്ക് ചെയ്യൽ. (pākkʉ ceyyal.) 〜する പാക്ക് ചെയ്യുക. (pākkʉ ceyyuka.)

コンポスト　കമ്പോസ്റ്റ് (വളം). (kampōsṟṟʉ (vaḷaṃ).)

こんぽん 根本　① അടിസ്ഥാനം; ഉത്ഭവം. (aṭisthānaṃ; utbhavaṃ.) ②（本質）〜的（に）അടിസ്ഥാനപരമായ (മായി); സമഗ്രമായ (മായി). (aṭisthānaparamāya (māyi); samagramāya (māyi).)

こんぽんもんだい（げんり）根本問題（原理）　അടിസ്ഥാനപ്രശ്നം (തത്ത്വം). (aṭisthānapraśnaṃ (tattvaṃ).)

コンマ　കോമ; അല്പവിരാമചിഹ്നം. (kōma; alpavirāmacihnaṃ.) 〜以下（数［സൂ］）;（人［ഹിത്തൊ］）. ദശാംശത്തിൻ താഴെ; യാതൊരു വിലയുമില്ലാത്ത വ്യക്തി. (daśāṃśattin tāḻe; yātoru vilayumillātta vyakti.)

こんまけ 根負け 〜する ക്ഷമയുടെ നെല്ലിപ്പടികാണുക; ക്ഷമയുടെ അറ്റംകാണുക. (kṣamayuṭe nellippaṭikāṇuka; kṣamayuṭe aṟṟaṃkāṇuka.)

こんめい 昏迷　ആശയക്കുഴപ്പം; അക്രമം. (āśayakkuḻappaṃ; akramaṃ.)

こんもり　〜（と）കട്ടിയിൽ (കട്ടിയായി); ആഡംബരപൂർവം (ആഡംബരത്തോടെ). (kaṭṭiyil (kaṭṭiyāyi); āḍambarapūrvaṃ (āḍambarattōṭe).)

こんや 紺屋　①（人）നിറം ചേർക്കുന്ന ആൾ (വസ്ത്രങ്ങൾക്ക്). (niṟaṃ cērkkunna āḷ (vastraṅṅaḷkkʉ).) ②（店）നിറം ചേർക്കുന്ന കട. (niṟaṃ cērkkunna kaṭa.) 〜の白袴 (പഴമൊഴി) കുശവൻ നല്ല കലത്തിൽ വയ്ക്കുകയില്ല. ((paḻamoḻi) kuśavan nalla kalattil vaykkukayilla.)

こんや 今夜　☞ 今晩.

こんやく 婚約　വിവാഹനിശ്ചയം. (vivāhaniścayaṃ.) 〜する വിവാഹമുറപ്പിച്ചിരിക്കുക. (vivāhamuṟappiccirikkuka.) 〜を解消する വിവാഹനിശ്ചയം റദ്ദുചെയ്യുക. (vivāhaniścayaṃ ṟadduceyyuka.)

こんやくしゃ 婚約者　①（男）പ്രതിശ്രുത വരൻ. (pratiśruta varan.) ②（女）പ്രതിശ്രുത വധു. (pratiśruta vadhu.)

こんやくゆびわ 婚約指輪　വിവാഹനിശ്ചയമോതിരം. (vivāhaniścayamōtiraṃ.)

こんよく 混浴　സ്ത്രീപുരുഷന്മാർ ഇടകലർന്നു കുളിക്കുന്ന സമ്പ്രദായം; സ്ത്രീയും പുരുഷനും ഒരുമിച്ചു കുളിക്കൽ. (strīpuruṣanmār iṭakalarnnu kuḷikkunna sampradāyaṃ; strīyuṃ puruṣanuṃ orumiccu kuḷikkal.)

こんらん 混乱　കുഴപ്പം; കുഴഞ്ഞുമറിയൽ; അലങ്കോലപ്പെടൽ. (kuḻappaṃ; kuḻaññumaṟiyal; alaṅkōlappeṭal.) 〜する അലങ്കോലപ്പെടുക. (alaṅkōlappeṭuka.)

こんりゅう 建立　〜する കെട്ടിപ്പടുക്കുക; നിർമ്മിക്കുക. (keṭṭippaṭukkuka; nirmmikkuka.)

こんりんざい 金輪際　ഒരിക്കലുമില്ല; എന്തുവന്നാലുമില്ല. (orikkalumilla; entuvannālumilla.)

こんれい 婚礼　വിവാഹം. (vivāhaṃ.) *☞ 結婚.

こんろ 焜炉　പോർട്ടബ്ൾ കുക്കിംഗ് സ്റ്റൗ. (pōrṭṭabḷ kukkiṃgʉ sṟṟau.)

こんわく 困惑　അമ്പരപ്പ്; വല്ലായ്മ. (amparappʉ; vallāyma.) 〜する അമ്പരപ്പിലാകുക; വല്ലായ്മതോന്നുക; ഭയവിഭ്രാന്തികളിലാവുക. (amparappilākuka; vallāymatōnnuka; bhayavibhrāntikaḷilāvuka.)

さ

さ 差　① വ്യത്യാസം; മാറ്റം; ഭേദം; അസമത്വം. (vyatyāsaṃ; māṟṟaṃ; bhēdaṃ; asamatvaṃ.) 〜がある（ない）(തമ്മിൽ) വ്യത്യാസം ഉണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക). ((tammil) vyatyāsaṃ uṇṭāyirikkuka (illātirikkuka).) 〜をつける（競技［ക്യോഗി］で［ദെ］)（区別［കുബെത്സു］する［സുരു］). (ഓട്ടമത്സരത്തിൽ) അകലം വർദ്ധിപ്പിക്കുക; ((ōṭṭamatsarattil) akalaṃ varddhippikkuka;) 世代間の〜 തലമുറകൾ തമ്മിലുള്ള വിടവ്. (talamuṟakaḷ tammiluḷḷa viṭavʉ.) ②（値開き）ഇടലാഭം; മാർജിൻ. (iṭalābhaṃ; mārjin.)

ざ 座　①（席）ഇരിപ്പിടം. (irippiṭaṃ.) 〜が白ける കമ്പനിസ്തംഭനാവസ്ഥയിലാവുക. (kampanistambhanāvasthayilāvuka.) 彼は〜を白けさせる അയാളൊരു രസംകൊല്ലിയാണ് (ഉത്സാഹം - കെടുത്തുന്നവൻ). (ayāḷoru rasaṃkolliyāṇʉ (utsāhaṃ keṭuttunnavan).) 〜につく ആസനസ്ഥനാവുക. (āsanasthanāvuka.) 〜を外す പിന്മാറുക; മുറിക്ക് പുറത്തുപോവുക. (pinmāṟuka; muṟikkʉ puṟattupōvuka.) ②（劇場）തിയേറ്റർ. (tiyēṟṟar.) ③（劇団）(തിയേറ്റർ) കമ്പനി. ((tiyēṟṟar) kampani.)

さあ　ങ്ഹാ; ശരി; ഏയ്. (ṅṅhā; śari; ēyʉ.) 〜来い വരൂ. (varū.) 〜どうだか എന്തോ; എനിക്ക് തീർച്ചയില്ല. (entō; enikkʉ tīrccayilla.) 〜…へ来た അങ്ങനെ...ൽ എത്തി! (aṅṅane..lʉ+ etti!)

サー　［称号］സാർ. (sār.)

サーカス　സർക്കസ്. (sarkkasʉ.)

サーカスだん サーカス団　സർക്കസ് കമ്പനി. (sarkkasʉ kampani.)

サーキット　സർക്കീട്ട്. (sarkkīṭṭʉ.)

サーキットトレーニング　SPORTS സർക്കീട്ട് ട്രെയിനിംഗ് (സ്പോർട്സിൽ). (sarkkīṭṭʉ ṭreyiniṃgʉ (spōrṭsil).)

サークル　സർക്കിൾ (വൃത്തങ്ങൾ). (sarkkiḷ (vṛttaṅṅaḷ).)

サークルかつどう サークル活動　ക്ലബ്ബ് പ്രവർത്തനങ്ങൾ. (klabbʉ pravarttanaṅṅaḷ.)

ざあざあ
〜[降りの雨] കോരിച്ചൊരിയുന്ന മഴ; (kōriccoriyunna maḻa;) 〜水を掛ける വെള്ളം കോരിയൊഴിച്ചുകൊണ്ടേയിരിക്കുക; (veḷḷaṃ kōriyoḻiccukoṇṭēyirikkuka;) 〜雨が降る മഴ കനത്തുപെയ്യുന്നു. (maḻa kanattupeyyunnu.)

サージ　കമ്പിളിത്തുണി. (kampiḷittuṇi.) 〜の服 (നീല) കമ്പിളിവസ്ത്രം. ((nīla) kampiḷivastraṃ.)

サーチ　〜する സെർച്ച് ചെയ്യുക. (serccʉ ceyyuka.)

サーチエンジン　സെർച്ച് എഞ്ചിൻ. (serccʉ eñcin.)

サーチライト　സെർച്ച് ലൈറ്റ്. (serccʉ laiṟṟʉ.)

サーチャー　സെർച്ചർ (സെർച്ച് ചെയ്യുന്ന ആൾ). (serccar (serccʉ ceyyunna āḷ).)

サーディン　സാർഡീൻ (മത്തി). (sārḍīn (matti).)

サード　① BASEBALL തേഡ് ബെയ്സ് (ബെയ്സ്ബാൾ). (tēḍʉ beysʉ (beysbāḷ).) ②［三塁手］തേഡ് ബെയ്സ് മാൻ. (tēḍʉ beysʉ mān.)

サードパーティー （ソフトウェアの）(സൊഫ്റ്റ് വേർ) തേഡ് പാർട്ടി. ((sophrr̲u vēr) tēḍu pārṭṭi.)
サーバー സേർവർ (കമ്പ്യൂട്ടർ). (sērvar (kampyūṭṭar).)
サービス സർവീസ് (sarvīsu) *☞ サーブ ～が良い(悪い)നല്ല (മോശം) സർവീസ്. (nalla (mōśam̥) sarvīsu.) *☞ アフター (サービス). ◇ サービスエース സർവീസ് ഏയ്സ്. (sarvīsu ēysu.) ◇サービスエリア സർവീസ് ഏരിയ. (sarvīsu ēriya.) ◇サービスかかく サービス価格 വെട്ടിക്കുറച്ച വില. (veṭṭikkur̲acca vila.) ◇サービス(さん)ぎょう サービス(産)業 സേവനവ്യവസായം. (sēvanavyavasāyam̥.) ◇サービスサイズ എക്കൊണൊമിസൈസ് (ekkoṇomisaisu) ◇サービスざんぎょう サービス残業 ശമ്പളമില്ലാത്ത ഓവർ ടൈം ജോലി. (śampaḷamillātta ōvar ṭaim̥ jōli.) ◇サービスステーション സർവീസ് സ്റ്റേഷൻ. (sarvīsu sr̲r̲ēṣan.) ◇サービスせいしん サービス精神 സേവനമനസ്കത. (sēvanamanaskata.) ◇サービスひん サービス品 വിലകുറച്ച് വിൽക്കപ്പെടുന്ന സാധനങ്ങൾ; സ്പെഷൽ വില്പന. (vilakur̲accu vilkkappeṭunna sādhanaṅṅaḷ; speṣal vilpana.) ◇サービスぼうえき サービス貿易 സേവനവാണിജ്യം. (sēvanavāṇijyam̥.) ◇サービスメニュー സ്പെഷൽ മെന്യൂ. (speṣal menyu.) ◇サービスりょう サービス料 ① സർവീസ് ചാർജ്. (sarvīsu cārju+.) ② （席料）കവർ ചാർജ്; (kavar cārju;)
サーブ BALL GAMES സർവ് (സർവീസ്). (sarvu (sarvīsu).) ～する സർവ്ചെയ്യുക. (sarvceyyuka.)
サーファー സർഫർ. (sarphar.)
サーフィン സർഫിംഗ്; സർഫ് ബോർഡിംഗ്. (sarphim̥gu; sarphu bōrḍim̥gu.) ～をする സർഫ് ചെയ്യുക. (sarphu ceyyuka.) *☞ ネット(サーフィン). ഇന്റർനെറ്റ് സർഫിംഗ്. (inr̲arner̲r̲u sarphim̥gu.)
サーフボード സർഫ് ബോർഡ്. (sarphu bōrḍu.)
サーベイランス സർവെയില്ലെൻസ്. (sarveyillensu.)
サーベイランスシステム 《感染症の監視・予防対策》സർവെയില്ലെൻസ് സിസ്റ്റം (സംവിധാനം). (sarveyillensu sisr̲r̲am̥ (sam̥vidhānam̥).)
サーベル [Du. *Sabel*] ～(を下げる)[セイバ] സാബെർ; ഒരുതരം വാൾ. (sāber; orutaram̥ vāḷ.)
サーモグラフィー ① 《温度分布画像法》തെർമോഗ്രാഫി. (termōgrāphi.) ② ［装置］തെർമോഗ്രാഫ്. (termōgrāphu.)
サーモスタット തെർമോസ്റ്റാറ്റ്. (termōsr̲r̲ār̲r̲u.)
サーモン സാമൺ (മത്സ്യം). (sāmaṇ (matsyam̥).)
サーモンピンク പിങ്ക്സാമൺ. (piṅksāmaṇ.)
サーロイン (ഗോമാംസം) സിർലൊയിൻ. ((gōmām̥sam̥) sirloyin.)
サーロインステーキ സിർലൊയിൻ സ്റ്റേക്ക്. (sirloyin sr̲r̲ēykku.)
さい - 再- പുനർ... (punar...)
- さい - 祭 -ആഘോഷം. (-āghōṣam̥.) 百十年 [nen++]～ശത(ദശ)വാർഷികം (ആഘോഷിക്കൽ). (śata(daśa)vārṣikam̥ (āghōṣikkal).) 二百年～-ഇരുന്നൂറാം വാർഷികാഘോഷം. (-irunnūr̲ām̥ vārṣikāghōṣam̥.) 三百年～മുന്നൂറാം വാർഷികാഘോഷം . (munnūr̲ām̥ vārṣikāghōṣam̥ .)
- さい - 歳, - 才 പ്രായം. (prāyam̥.) 何～か പ്രായം എത്ര?; (prāyam̥ etra?;) 5～の男児 അഞ്ചുവയസ്സുള്ള ആൺകുട്ടി; (añcuvayassuḷḷa āṇkuṭṭi;) 12～だ പന്ത്രണ്ട് വയസ്സ് പ്രായമായിരിക്കുക (pantraṇṭu vayassu prāyamāyirikkuka) 30～で死ぬ മുപ്പത് വയസ്സിൽ മരിക്കുക. (muppatu vayassil marikkuka.)
さい 差異 വ്യത്യാസം. (vyatyāsam̥.) ☞ 差.
さい 才 ① ［才能］കഴിവ്; വാസനാഗുണം. (kaḻivu; vāsanāguṇam̥.) 語学の～がある ഭാഷാപഠനത്തിന് പ്രത്യേക വാസനയുണ്ട്. (bhāṣāpaṭhanattinu pratyēka vāsanayuṇṭu.) ② ［才知］ബുദ്ധികൂർമ്മത; നർമ്മബോധം. (buddhikūrmmata; narmmabōdham̥.)
さい 賽 പകിട. (pakiṭa.) ～を振る ഡൈകാസ്റ്റ് ചെയ്യുക; (ḍaikāsr̲r̲u ceyyuka;) ～の目に切る സമചതുരക്കഷ്ണങ്ങളാക്കി നുറുക്കുക (കാരറ്റും മറ്റും); (samacaturakkaṣuṇaṅṅaḷākki nur̲ukkuka (kārar̲r̲um̥ mar̲r̲um̥);) ～は投げられた ഡൈ കാസ്റ്റ് ചെയ്യപ്പെട്ടു. (ḍai kāsr̲r̲u ceyyappeṭṭa.)
さい 際
～(に) അപ്പോൾ; ആ സമയം; ആ സന്ദർഭത്തിൽ; (appōḷ; ā samayam̥; ā sandarbhattil;) 必要の～(に) ആവശ്യം വരികയാണെങ്കിൽ; (āvaśyam̥ varikayāṇeṅkil;) あの～に ആ അവസരത്തിൽ; (ā avasarattil;) この～ഇപ്പോൾ. (ippōḷ.)
サイ 犀 ① കണ്ടാമൃഗം. (kaṇṭāmr̥gam̥.) ② 《話》റിനൊ. (rino.)
ざい - 在 -
～英中 ഇംഗ്ലണ്ടിലായിരിക്കുമ്പോൾ (im̥glaṇṭilāyirikkumpōḷ) ～米邦人 അമേരിക്കയിൽ താമസിക്കുന്ന ജപ്പാൻകാർ. (amērikkayil tāmasikkunna jappānkār.)
ざい 材 ① ［木材］മര ഉരുപ്പടി; മരം. (mara uruppaṭi; maram̥.) ② (材料)സാധന സാമഗ്രികൾ; മെറ്റിരിയൽ. (sādhana sāmagrikaḷ; mer̲r̲iriyal.) ③ ［才能］കഴിവ്; വാസന. (kaḻivu; vāsana.)
ざい 財 ① പണം; ധനം. (paṇam̥; dhanam̥.) ② ［財産］നിധി. (nidhi.) ③ (財物)സ്വത്ത്. (svattu.) ④ ECON ചരക്കുകൾ. (carakkukaḷ.)
さいあい 最愛 ～の ഏറ്റവും പ്രിയപ്പെട്ട; ഓമനയായ (കുഞ്ഞ്). (ēr̲r̲avum̥ priyappeṭṭa; ōmanayāya (kuññu).)
さいあく 最悪
～(の) ഏറ്റവും മോശമായ; (ēr̲r̲avum̥ mōśamāya;) ～の場合には ഏറ്റവും മോശമായ നിലയിലായാൽ; അങ്ങേയറ്റം മോശമാവുകയാണെങ്കിൽ. (ēr̲r̲avum̥ mōśamāya nilayilāyāl; aṅṅēyar̲r̲am̥ mōśamāvukayāṇeṅkil.) ～の場合に備える എന്തുവന്നാലും നേരിടാൻ കരുതിയിരിക്കുക. (entuvannālum̥ nēriṭān karutiyirikkuka.)
ざいあく 罪悪 ① (犯罪)കുറ്റകൃത്യം (ചെയ്യുക). (kur̲r̲akr̥tyam̥ (ceyyuka).) ② (宗教・道徳上の)(ധാർമ്മികമായ) പാപം (ചെയ്യുക). ((dhārmmikamāya) pāpam̥ (ceyyuka).)
ざいあくかん 罪悪感 കുറ്റബോധം. (kur̲r̲abōdham̥.)
サイアミン ☞ チアミン.
ざいい 在位
～する ഭരിക്കുക; സിംഹാസനത്തിലിരിക്കുക; (bharikkuka; sim̥hāsanattilirikkuka;) ～中に ഭരണകാലത്ത്. (bharaṇakālattu.)
さいうよく 最右翼 彼は優勝争いの～だ അവനാണ് ഏറ്റവും വിജയസാദ്ധ്യതയുള്ളത്. (avanāṇu ēr̲r̲avum̥ vijayasāddhyatayuḷḷatu.)
ざいえき 在役 ～の (兵役)(軍艦) (നാവികസേനയിലുള്ള) സൈനികസേവനത്തിലുള്ള; കമ്മീഷൻ കിട്ടിയ. ((nāvikasēnayiluḷḷa) sainikasēvanattiluḷḷa; kammīṣan kiṭṭiya.)
さいえん 菜園 ① പച്ചക്കറി(അടുക്കള)ത്തോട്ടം. (paccakkar̲i(aṭukkaḷa)ttōṭṭam̥.) ② ［市場向け］വില്പനയ്ക്കുള്ള പച്ചക്കറികൾ വളർത്തുന്ന തോട്ടം; വിപണിത്തോട്ടം. (vilpanaykkuḷḷa paccakkar̲ikaḷ vaḷarttunna tōṭṭam̥; vipaṇittōṭṭam̥.)
さいえん 才媛 കഴിവുകളുള്ള പെൺകുട്ടി. (kaḻivukaḷuḷḷa peṇkuṭṭi.) ～の誉れが高い കഴിവുകൾകൊണ്ട് പ്രശസ്തയായിരിക്കുക. (kaḻivukaḷkoṇṭu praśastayāyirikkuka.)
さいえん 再演 രണ്ടാമത്തെ (അവതരണം) പ്രദർശനം. (raṇṭāmatte (avataraṇam̥) pradarśanam̥.)

サイエンス ◇サイエンスパーク（ハイテク産業地域）(ഹൈ-ടെക്ക്) സയൻസ് പാർക്ക്. ((haiṭekkʉ) sayansʉ pārkkʉ.) ◇サイエンスフィクション（(*abbr.* SF)）സയൻസ് ഫിക്ഷൻ (എസ്.എഫ്). (sayansʉ phikṣan (esʉ.ephʉ).)

さいおうがうま 塞翁が馬 人間万事～((諺))ദൈവേച്ഛ ആർക്കും പ്രവചിക്കാനാവില്ല (പഴഞ്ചൊല്ല്). (daivēccha ārkkum pravacikkānāvilla (paḻañcollʉ).)

さいか 災禍 അപകടം; അത്യാഹിതം; ദുർഭാഗ്യം. (apakaṭam; atyāhitam; durbhāgyam.)

さいか 裁可 (രാജകീയ) അംഗീകാരം; അനുവാദം. ((rājakīya) aṃgīkāram; anuvādam.) ～する അനുവദിക്കുക. (anuvadikkuka.)

さいか 最下 ～の ഏറ്റവും താഴ്ന്നപടിയിലുള്ള. (ēṟṟavum tāḻnnapaṭiyilulla.)

さいかきゅう 最下級 ഏറ്റവും താഴ്ന്ന റാങ്ക്. (ēṟṟavum tāḻnna ṟāṅkʉ.)

さいかだん 最下段 ［本棚などの］ഏറ്റവും താഴത്തെത്തട്ട് (അലമാറ). (ēṟṟavum tāḻattettaṭṭʉ (alamāṟa).)

ざいか 財貨 ചരക്ക്; സാമാനങ്ങൾ; സ്വത്ത്. (carakkʉ; sāmānaṅṅal; svattʉ.)

ざいか 罪科 കുറ്റം; തെറ്റ്. (kuṟṟam; teṟṟʉ.)

さいかい 再会

～する വീണ്ടും കണ്ടുമുട്ടുക; (vīṇṭum kaṇṭumuṭṭuka;) ～を期して別れる വീണ്ടും കണ്ടുമുട്ടാമെന്ന പ്രതീക്ഷയോടെ വേർപിരിയുക. (vīṇṭum kaṇṭumuṭṭāmenna pratīkṣayōṭe vērpiriyuka.)

さいかい 再開 പുനരാരംഭിക്കൽ; വീണ്ടും പ്രവർത്തിപ്പിക്കൽ. (punarārambhikkal; vīṇṭum pravarttippikkal.) ～する പുനരാരംഭിക്കുക. (punarārambhikkuka.)

さいかい 斎戒 ◇さいかいもくよく 斎戒沐浴 ശുദ്ധീകരണം (നിർവഹിക്കുക). (śuddhīkaraṇam (nirvahikkuka).)

さいかい 最下位 ഏറ്റവും താഴ്ന്ന റാങ്ക്. (ēṟṟavum tāḻnna ṟāṅkʉ.) *☞ びり.

さいがい 災害 -അത്യാഹിതം; നാശം. (-atyāhitam; nāśam.) ～を被る -അത്യാഹിതം മൂലം ദുരിതം അനുഭവിക്കുക. (-atyāhitam mūlam duritam anubhavikkuka.) ～に見舞われる -അത്യാഹിതം എത്തിപ്പെടുക. (-atyāhitam ettippeṭuka.)

さいがいきゅうじょけん 災害救助犬 പരിശോധനയും രക്ഷിക്കലും ശീലിപ്പിക്കപ്പെട്ട; (അത്യാഹിതരംഗത്തുപയോഗിക്കുന്ന) നായ. (pariśōdhanayum rakṣikkalum śīlippikkappeṭṭa; (atyāhitaraṃgattupayōgikkunna) nāya.)

さいがいきゅうじょほう 災害救助法 അത്യാഹിത ദുരിതാശ്വാസനിയമം. (atyāhita duritāśvāsaniyamam.)

さいがいたいさく 災害対策 അത്യാഹിതങ്ങളെ നേരിടുന്നതിനായുള്ള നടപടികൾ. (atyāhitaṅṅaḷe nēriṭunnatinnāyulla naṭapaṭikaḷ.)

さいがいち 災害地 അത്യാഹിത ബാധിത ജില്ല. (atyāhita bādhita jilla.)

さいがいはっせい 災害発生 അത്യാഹിതം സംഭവിക്കൽ. (atyāhitam sambhavikkal.)

さいがいふっきゅう 災害復旧 അത്യാഹിതം സംഭവിച്ച പ്രദേശത്തിന്റെ പുനർനിർമ്മാണം. (atyāhitam sambhavicca pradēśattinṟe punarnirmmāṇam.)

さいがいほけん(ほしょう)災害保険(補償) അപകട ഇൻഷുറൻസ് (നഷ്ടപരിഹാരം). (apakaṭa insūṟansʉ (naṣṭaparihāram).)

ざいかい 財界 സാമ്പത്തികലോകം സാംപത്തിക വൃത്തങ്ങൾ. (sāmpattikalōkam sāmpattika vṛttaṅṅal.) ～の സാമ്പത്തിക(പ്രതിസന്ധി). (sāmpattika(pratisandhi).)

ざいかいじん 財界人 സാമ്പത്തികരംഗത്തെ പ്രമുഖൻ. (sāmpattikaraṃgatte pramukhan.)

ざいがい 在外 ～(の) പ്രവാസി; വിദേശത്ത് പ്രവർത്തിക്കുന്ന (താമസിക്കുന്ന). (pravāsi; vidēśattʉ pravarttikkunna (tāmasikkunna).)

ざいがいこうかん 在外公館 വിദേശത്തുള്ള നയതന്ത്രസ്ഥാപനം. (vidēśattulla nayatantrasthāpanam.)

ざいがいしさん 在外資産 വിദേശത്തുള്ള സ്വത്തുക്കൾ. (vidēśattulla svattukkaḷ.)

ざいがいほうじん 在外邦人 വിദേശത്ത് കഴിയുന്ന ജപ്പാൻകാർ. (vidēśattʉ kaḻiyunna jappānkār.)

さいかいはつ 再開発 ～する പുനർവികസനം നിർവഹിക്കുക. (punarvikasanam nirvahikkuka.)

さいかいはつプロジェクト 再開発プロジェクト പുനർവികസന പ്രൊജക്ട്. (punarvikasana projaktʉ.)

さいかく 才覚 ①（才知）(ധന) വിഭവങ്ങൾ. ((dhana) vibhavaṅṅaḷ.) ②（工夫）വിഭവസമാഹാരം; -ഉപകരണം. (vibhavasamāhāram; -upakaraṇam.) ～する വിഭവങ്ങൾ സംഭരിക്കുക;(ധനം)സമാഹരിക്കുക. (vibhavaṅṅaḷ sambharikkuka;(dhanam)samāharikkuka.) ～のある（ない）人 (സാമ്പത്തിക) കഴിവുകളുള്ള (-ഇല്ലാത്ത) -ആൾ. ((sāmpattika) kaḻivukaḷulla (-illātta) -āḷ.)

ざいがく 在学 ～する സ്കൂളി(കോളേജി)ലായിരിക്കുക. (skūḷi(kōḷēji)lāyirikkuka.)

ざいがくしょうめいしょ 在学証明書 സ്കൂൾ സർട്ടിഫിക്കറ്റ്. (skūḷ sarṭṭiphikkaṟṟʉ.)

ざいがくせい 在学生 ① വിദ്യാർത്ഥി. (vidyārtthi.) ②（大学）ബിരുദവിദ്യാർത്ഥി. (birudavidyārtthi.)

ざいがくちゅう(に)在学中(に) സ്കൂളിൽ/കോളേജിൽ ആയിരിക്കുംപോൾ. (skūḷil/kōḷējil āyirikkumpōḷ.)

さいかくにん 再確認 ① (റിസർവേഷൻ)കൺഫർമേഷൻ; പുനർനിർണ്ണയം. ((ṟisarvēṣan)kaṇpharmēṣan; punarnirṇṇayam.) ②（予約など）പുനർനിശ്ചയം. (punarniścayam.) ～する വീണ്ടും ഉറപ്പിക്കുക; പുനർനിർണ്ണയം ചെയ്യുക. (vīṇṭum uṟappikkuka; punarnirṇṇayam ceyyuka.)

さいかそう 最下層 ☞ 下層.

さいかん 再刊 പുനഃപ്രസിദ്ധീകരണം. (punaḥprasiddhīkaraṇam.) ～する പുനഃപ്രസിദ്ധീകരണം ചെയ്യുക. (punaḥprasiddhīkaraṇam ceyyuka.)

さいき 才気 പ്രാഗൽഭ്യം; പാടവം; പ്രാവീണ്യം; അഭിരുചി. (prāgalbhyam; pāṭavam; prāvīṇyam; abhiruci.) ～ある അഭിരുചിയുള്ള; വാസനയുള്ള; കഴിവുറ്റ. (abhiruciyulla; vāsanayulla; kaḻivuṟṟa.) ◇さいきかんぱつの 才気煥発の ബുദ്ധികൂർമ്മതയുള്ള; പ്രാവീണ്യമുള്ള; കഴിവുറ്റ; ഉജ്ജ്വലമായ. (buddhikūrmmatayulla; prāvīṇyamulla; kaḻivuṟṟa; ujjvalamāya.)

さいき 再起 തിരിച്ചുവരവ്; തിരിച്ചുകിട്ടൽ; (തിരിച്ച് കിട്ടാതിരിക്കൽ). (tiriccuvaravʉ; tiriccukiṭṭal; (tiriccʉ kiṭṭātirikkal).) ～する തിരിച്ചുവരിക; തിരിച്ചുലഭിക്കുക. (tiriccuvarika; tiricculabhikkuka.) ◇さいきふのうの 再起不能の വീണ്ടെടുക്കാൻ അസാദ്ധ്യമായ. (vīṇṭeṭukkān asāddhyamāya.)

さいき 再帰 ◇さいきだいめいし 再帰代名詞 GRAM (വ്യാകരണം) സ്വവാചിസർവ്വനാമം. ((vyākaraṇam) svavācisarvvanāmam.) ◇さいきどうし 再帰動詞 GRAM സ്വവാചിക്രിയാപദം. (svavācikriyāpadam.) ◇さいきねつ 再帰熱 ആവർത്തിച്ചുവരുന്ന പനി. (āvartticcuvarunna pani.)

さいぎ 猜疑 സംശയം. (saṃśayam.) ～の目で見る സംശയിക്കുന്ന കണ്ണുകളിലൂടെ നോക്കുക. (saṃśayikkunna kaṇṇukaḷilūṭe nōkkuka.)

さいぎしんがつよい 猜疑心が強い അസൂയപ്പെടുക; കണ്ണുകടിയുണ്ടായിരിക്കുക. (asūyappeṭuka; kaṇṇukaṭiyuṇṭāyirikkuka.)

さいきどう 再起動 ～する (കംപ്യൂട്ടർ) റിബൂട്ട്ചെയ്യുക. ((kampyūṭṭar) ṟibūṭṭceyyuka.)

さいきょ 再挙 ～を図る രണ്ടാമതും ശ്രമിച്ചുനോക്കുക. (raṇṭāmatuṃ śramiccunōkkuka.)

さいきょう 最強 ～の ഏറ്റവും ശക്തിയുള്ള. (ēṟṟavuṃ śaktiyuḷḷa.)

ざいきょう 在京
～する പട്ടണത്തിൽ കഴിയുക; (paṭṭaṇattil kaḻiyuka;) ～中に ടോക്യോ നഗരത്തിലുള്ളപ്പോൾ. (ṭōkyō nagarattiluḷḷappōḷ.)

さいきょういく 再教育 പുനർവിദ്യാഭ്യാസം. (punarvidyābhyāsaṃ.) ～する പുനർവിദ്യാഭ്യാസം നടത്തുക; പുനഃപരിശീലനം ചെയ്യുക. (punarvidyābhyāsaṃ naṭattuka; punaḥpariśīlanaṃ ceyyuka.)

さいきん 細菌 ബാക്ടീരിയ; അണു; രോഗാണു. (bākṭīriya; aṇu; rōgāṇu.) ～による(性の) ബാക്ടീരിയാസംബന്ധമായ. (bākṭīriyāsambandhamāya.) ◇さいきんがく(しゃ)細菌学(者) ബാക്ടീരിയോളജി (വിദഗ്ധൻ). (bākṭīriyōḷaji (vidagddhan).) ◇さいきんけんさ 細菌検査 ബാക്ടീരിയാപരിശോധന. (bākṭīriyāpariśōdhana.) ◇さいきんせん 細菌戦 അണുയുദ്ധം (ബാക്ടീരിയാ യുദ്ധം). (aṇuyuddhaṃ (bākṭīriyā yuddhaṃ).) ◇さいきんへいき 細菌兵器 ബാക്ടീരിയാ ആയുധം. (bākṭīriyā āyudhaṃ.)

さいきん 最近
～(に) ഈയടുത്തകാലത്തായി; (īyaṭuttakālattāyi;) ～の ഏറ്റവും പുതിയ (വാർത്ത); (ēṟṟavuṃ putiya (vārtta);) ～まで അടുത്തകാലംവരെ. (aṭuttakālaṃvare.)

ざいきん 在勤 ☞ 在職.

さいぎんみ 再吟味 ～する പുനഃപരിശോധന നടത്തുക; പുനരവലോകനം ചെയ്യുക. (punaḥpariśōdhana naṭattuka; punaravalōkanaṃ ceyyuka.)

さいく 細工 (കരകൗശല) വേല; വിദ്യ. ((karakauśala) vēla; vidya.) ～する [suru] പണിയുക(മുളകൊണ്ട്). (paṇiyuka(muḷakoṇṭu).) ～が良い(悪い) കരവിരുത് നന്നാ (karavirutu nannā)(മോശമാ (mōśamā))യിരിക്കുക (yirikkuka)

さいくし 細工師 കരകൗശലത്തൊഴിലാളി; കരകൗശലവേലാവിദഗ്ധൻ. (karakauśalattoḻilāḷi; karakauśalavēlāvidagddhan.)

さいくつ 採掘 ഖനനം ചെയ്യുക. (khananaṃ ceyyuka.) ～する《suru》[suru]

さいくつけん 採掘権 ഖനനത്തിനുള്ള അവകാശം. (khananattinuḷḷa avakāśaṃ.)

サイクリング സൈക്ലിംഗ്; സൈക്കിൾ യാത്ര (saikḷiṃgu; saikkiḷ yātra) ～に行く സൈക്കിൾ ചവിട്ടിപ്പോവുക. (saikkiḷ caviṭṭippōvuka.)

サイクル ELEC സൈക്കിൾ; വൃത്തം. (saikkiḷ; vṛttaṃ.)

サイクルヒット BASEBALL ബെയ്സ്ബാളിലെ "സൈക്കിൾ" (ഹിറ്റ്). (beysbāḷile "saikkiḷ" (hiṟṟu).)

4(2)サイクルエンジン നാല് (രണ്ടു) സൈക്കിൾ എൻജിൻ. (nālu (raṇṭu) saikkiḷ enjin.)

サイクロトロン PHYS സൈക്ലോട്രോൺ (ഭൗതികശാസ്ത്രം). (saiklōṭroṇ (bhautikaśāstraṃ).)

サイクロン METEOROL സൈക്ലോൺ (ചുഴലിക്കാറ്റ്). (saiklōṇ (cuḻalikkāṟṟu).)

さいくん 細君 ഒരാളുടെ ഭാര്യ. (orāḷuṭe bhārya.)

さいぐんび 再軍備 പുനരായുധീകരിക്കുക. (punarāyudhīkarikkuka.) ～する《suru》

ざいけ 在家 സാധാരണക്കാരൻ; അവിദഗ്ധൻ. (sādhāraṇakkāran; avidagddhan.)

ざいけい 財形 ◇ざいけいちょちく 財形貯蓄 ഭാഗ്യം കൈവരുത്തുന്ന സമ്പാദ്യങ്ങൾ. (bhāgyaṃ kaivaruttunna sampādyaṅṅaḷ.)

さいけいこく 最恵国 മോസ്റ്റ് ഫെയിവേഡ് നേഷ്യൻ (ഏറ്റവും മുൻഗണന കൊടുക്കാവുന്ന രാജ്യങ്ങളിലൊന്ന്). (mōsṟṟu pheyivēḍu nēṣyan (ēṟṟavuṃ muṅgaṇana koṭukkāvunna rājyaṅṅaḷilonnu).)

さいけいこくたいぐう 最恵国待遇 (പരിഗണന നൽകൽ) ഏറ്റവും മുൻഗണനയോടെ കൈകാര്യം ചെയ്യൽ. ((parigaṇana nalkal) ēṟṟavuṃ muṅgaṇanayōṭe kaikāryaṃ ceyyal.)

さいけいれい 最敬礼 ～する താഴ്ന്നു വണങ്ങി നിലംമുട്ടെ കുനിയുക. (tāḻnnu vaṇaṅṅi nilammuṭṭe kuniyuka.)

さいけつ 裁決 തീരുമാനം; വിധിന്യായം. (tīrumānaṃ; vidhinyāyaṃ.) ～する(仲裁[ചൂസഇ]). തീരുമാനിക്കുക; തീർപ്പാക്കുക. (tīrumānikkuka; tīrppākkuka.) ～を仰ぐ(に従う)തീർപ്പാക്കാൻ ആവശ്യപ്പെടുക (തീരുമാനത്തിൽ ഉറച്ച് നിൽക്കുക). (tīrppākkān āvaśyappeṭuka (tīrumānattil uṟaccu nilkkuka).)

さいけつ 採決 വോട്ടെടുപ്പ്; വോട്ട്. (vōṭṭeṭuppu; vōṭṭu.) ～する വോട്ടിനിടുക; വോട്ട് എടുക്കുക. (vōṭṭiniṭuka; vōṭṭu eṭukkuka.) ～にはいる വോട്ടെടുപ്പിലെത്തിക്കുക. (vōṭṭeṭuppilettikkuka.) ～を行なわずに അഭിപ്രായവ്യത്യാസമില്ലാതെ. (abhiprāyavyatyāsamillāte.)

さいけつ 採血 ～する[検査で] (രക്തപരിശോധനയ്ക്കായി) രക്തം വലിച്ചെടുക്കുക ((raktapariśōdhanaykkāyi) raktaṃ valicceṭukkuka) 献血で (രക്തദാനത്തിന്നായി) രക്തം വലിച്ചെടുക്കുക. ((raktadānattinnāyi) raktaṃ valicceṭukkuka.)

さいげつ 歳月 കാലം. (kālaṃ.) 50年の～(നീണ്ട) അമ്പതുകൊല്ലക്കാലം. ((nīṇṭa) ampatukollakkālaṃ.) ～人を待たず കാലവും കടലിലെ തിരയും ആർക്കുവേണ്ടിയും കാത്തിരിക്കുന്നില്ല (പഴമൊഴി). (kālavuṃ kaṭalile tirayuṃ ārkkuvēṇṭiyuṃ kāttirikkunnilla (paḻamoḻi).)

サイケデリック ～な സൈക്കെഡെലിക്ക് ആയ. (saikkeḍelikku āya.)

さいけん 再建 പുനർനിർമ്മാണം; വീണ്ടും കെട്ടിപ്പടുക്കൽ. (punarnirmmāṇaṃ; vīṇṭuṃ keṭṭippaṭukkal.) ～する <പുനർനിർമ്മിക്കുക; വീണ്ടും കെട്ടിപ്പടുക്കുക. (<punarnirmmikkuka; vīṇṭuṃ keṭṭippaṭukkuka.)

さいけんひ 再建費 പുനർനിർമ്മാണച്ചെലവ്. (punarnirmmāṇaccelavu.)

さんぎょうさいけん 産業再建 വ്യാവസായികപുനർനിർമ്മാണം. (vyāvasāyikapunarnirmmāṇaṃ.)

さいけん 債権 വരവ് (വയ്ക്കൽ); അവകാശം ഉണ്ടായിരിക്കൽ. (varavu (vaykkal); avakāśaṃ uṇṭāyirikkal.) ◇さいけんかいしゅう 債権回収 കടപ്പാട് തീർക്കാൻ ആവശ്യപ്പെടൽ. (kaṭappāṭu tīrkkān āvaśyappeṭal.) ◇さいけんこく 債権国 കടംകൊടുത്ത രാജ്യം. (kaṭaṃkoṭutta rājyaṃ.) ◇さいけんしゃ 債権者 കടംകൊടുത്ത ആൾ. (kaṭaṃkoṭutta āḷ.) ◇さいけんほう 債権法 കടപ്പാടുകളെപ്പറ്റിയുള്ള നിയമം. (kaṭappāṭukaḷeppaṟṟiyuḷḷa niyamaṃ.) ◇さいけんほうき 債権放棄 കടപ്പാട് വേണ്ടെന്നുവയ്ക്കൽ; കിട്ടാനുള്ളത് ഉപേക്ഷിക്കൽ. (kaṭappāṭu vēṇṭennuvaykkal; kiṭṭānuḷḷatu upēkṣikkal.)

さいけん 債券 (公・社債) കടപ്പത്രം; ബോണ്ട്. (kaṭappatraṃ; bōṇṭu.) ～を発行する കടപ്പത്രം ഇറക്കുക. (kaṭappatraṃ iṟakkuka.) ◇さいけんかくづけ 債券格付 കടപ്പത്രനിലവാരം. (kaṭappatranilavāraṃ.) ◇さいけんさきものとりひき 債券先物取引 ബോണ്ട് അവധിവ്യാപാരം. (bōṇṭu avadhivyāpāraṃ.) ◇さいけんしじょう 債券市場 ബോണ്ട് വിപണി. (bōṇṭu vipaṇi.) ◇さいけんディーラー 債券ディーラー ബോണ്ട് ഡീലർ. (bōṇṭu ḍīlar.) ◇さいけんとりひき 債券

取引 ബോണ്ട് ഡീലിംഗ്. (bōṇṭʉ ḍīliṃgʉ.) ◇さいけんりまわり 債券利回り ബോണ്ടിൽനിന്നുള്ള വരുമാനം. (bōṇṭilninnuḷḷa varumānaṃ.) ◇こっこさいけん 国庫債券 ട്രഷറി ബോണ്ട്. (traṣari bōṇṭʉ.) ◇たんぽつきさいけん 担保付き債券 സെക്യൂർബോണ്ട് (ഡിബെഞ്ചർ); മോർട്ട്ഗേജ് ബോണ്ട് (ഡിബെഞ്ചർ). (sekyūrbōṇṭʉ (ḍibeñcar); mōrttgēјʉ bōṇṭʉ (ḍibeñcar).) ◇ちょちくさいけん 貯蓄債券 സമ്പാദ്യബോണ്ടുകൾ. (sampādyabōṇṭukaḷ.) ◇(む)きめいさいけん (無)記名債券 റജിസ്റ്റർ ചെയ്ത(ചെയ്യാത്ത) ബോണ്ട്. (rajisr̲r̲ar ceyta(ceyyātta) bōṇṭʉ.) ◇むたんぽさいけん 無担保債券 ഡിബെഞ്ചർ (ബോണ്ട്). (ḍibeñcar (bōṇṭʉ).) ◇りつきさいけん 利付き債券 കൂപ്പൺ ബോണ്ട്. (kūppaṇ bōṇṭʉ.)

さいげん 再現 വീണ്ടും പ്രത്യക്ഷപ്പെടൽ. (vīṇṭuṃ pratyakṣappeṭal.) 〜する വീണ്ടും പ്രത്യക്ഷപ്പെടുക. (vīṇṭuṃ pratyakṣappeṭuka.)

さいげん 際限 പരിധി; അതിർത്തികൾ. (paridhi; atirttikaḷ.) 〜がない അതിരില്ലാത്തതാണ്. (atirillāttatāṇʉ.) 〜のない അതിരില്ലാത്ത; കണക്കില്ലാത്ത. (atirillātta; kaṇakkillātta.) 〜なく അവസാനമില്ലാതെ; അന്ത്യമില്ലാതെ. (avasānamillāte; antyamillāte.)

ざいげん 財源 ① വരുമാനമാർഗ്ഗം; വരവ്; സ്വത്തുക്കൾ. (varumānamārggaṃ; varavʉ; svattukkaḷ.) ② (資金)മൂലധനം; പണം. (mūladhanaṃ; paṇaṃ.)

さいけんさ 再検査 〜する പുനഃപരിശോധന നടത്തുക. (punaḥpariśōdhana naṭattuka.)

さいけんとう 再検討 ☞ 再考. 〜する പുനരവലോകനം നടത്തുക; പുനഃപരിശോധന നടത്തുക. (punaravalōkanaṃ naṭattuka; punaḥpariśōdhana naṭattuka.)

さいこ 最古 〜の ഏറ്റവും പുരാതനമായ. (ēr̲r̲avuṃ purātanamāya.)

サイコ (精神異常者)സൈക്കൊ (കിറുക്കൻ). (saikko (kir̲ukkan).)

サイコセラピー (心理療法)സൈക്കോതെറാപ്പി. (saikkōter̲āppi.)

サイコセラピスト സൈക്കോ തെറാപ്പിസ്റ്റ്. (saikkō ter̲āppisr̲r̲ʉ.)

サイコドラマ സൈക്കോഡ്രാമ (മാനസികരോഗചികിത്സയ്ക്കായുള്ള). (saikkōḍrāma (mānasikarōgacikitsaykkāyuḷḷa).)

サイコパス സൈക്കൊപാഥ്; ചിന്തയിലും പ്രവർത്തിയിലും അസാധാരണ വൈചിത്ര്യം കാട്ടുന്ന ചിത്തരോഗി. (saikkopāthʉ; cintayiluṃ pravarttiyiluṃ asādhāraṇa vaicitryaṃ kāṭṭunna cittarōgi.)

さいご 最後 അന്ത്യം; അവസാനം. (antyaṃ; avasānaṃ.) 〜の അവസാനത്തെ; (avasānatte;) 〜に അവസാനമായി; ഉപസംഹാരമായി; (avasānamāyi; upasaṃhāramāyi;) …したら〜 〜まで അന്ത്യംവരെ; (antyaṃvare;) 人の話を〜まで聞く ഒരാൾക്കു പറയാനുള്ളത് മുഴുവൻ കേൾക്കുക (പൊറുതുക); (orāḷkku parayānuḷḷatʉ muḻuvan kēḷkkuka (porutuka);) 〜の〜に അന്ത്യത്തിൻറെ അന്ത്യത്തിൽ; അവസാനനിമിഷത്തിൽ. (antyattinr̲e antyattil; avasānanimiṣattil.)

さいごつうちょう 最後通牒 അന്ത്യശാസനം. (antyaśāsanaṃ.)

さいご 最期 മരണം (അന്ത്യം). (maraṇaṃ (antyaṃ).) 〜を遂げる അന്ത്യംകാണുക (മരിക്കുക). (antyaṃkāṇuka (marikkuka).) 〜の言葉 അന്ത്യവാക്ക്; മരണമൊഴി. (antyavākkʉ; maraṇamoḻi.)

ざいこ 在庫 [品物]സ്റ്റോക്ക് ചെയ്ത ചരക്ക്; സ്റ്റോക്ക്. (sr̲r̲ōkkʉ ceyta carakkʉ; sr̲r̲ōkkʉ.) 〜している(いない)സ്റ്റോക്കുണ്ട്;(സ്റ്റോക്കില്ല) (sr̲r̲ōkkuṇṭʉ;(sr̲r̲ōkkilla))

ざいこいっそうセール 在庫一掃セール ക്ലിയറൻസ് സെയിൽ; തുത്തുവാരിവില്പന. (kliyaransʉ seyil; tūttuvārivilpana.)

ざいこかんり 在庫管理 (മെച്ചപ്പെടുത്തുക) സ്റ്റോക്ക് നിയന്ത്രണം. ((meccappeṭuttuka) sr̲r̲ōkkʉ niyantraṇaṃ.)

ざいこぎれ 在庫切れ സ്റ്റോക്ക് തീർന്നുപോകൽ. (sr̲r̲ōkkʉ tīrnnupōkal.)

ざいこちょうせい 在庫調整 സ്റ്റോക്ക് ക്രമീകരണം. (sr̲r̲ōkkʉ kramīkaraṇaṃ.)

ざいこひんもくろく 在庫品目録 ചരക്കുപട്ടിക; സ്റ്റോക്ക് പട്ടിക. (carakkupaṭṭika; sr̲r̲ōkkʉ paṭṭika.)

さいこう 採光 ലൈറ്റിംഗ്. (lair̲r̲iṃgʉ.) 〜の良い(悪い) നന്നായി പ്രകാശമാനമാക്കിയ (മാക്കാത്ത). (nannāyi prakāśamānamākkiya (mākkātta).)

さいこう 再考 പുനരവലോകനം (ചെയ്യാൻ സാദ്ധ്യതയില്ല). (punaravalōkanaṃ (ceyyān sāddhyatayilla).) 〜する പുനരവലോകനം നടത്തുക. (punaravalōkanaṃ naṭattuka.) 〜の上(で) ഒന്നുകൂടെ ആലോചിച്ചുനോക്കുമ്പോൾ. (onnukūṭe ālōciccunōkkumpōḷ.)

さいこう 再校 ① [[印](再校訂) രണ്ടാമത്തെ തെറ്റുതിരുത്തൽ. (raṇṭāmatte ter̲r̲utiruttal.) ② (再校正) രണ്ടാം പ്രൂഫ്. (raṇṭāṃ prūphʉ.)

さいこう 再興 പുനരുജ്ജീവനം; പൂർവസ്ഥിതിയിലാക്കൽ. (punarujjīvanaṃ; pūrvasthitiyilākkal.) 〜する പുനരുജ്ജീവിപ്പിക്കുക; പൂർവസ്ഥിതിയിലാക്കുക. (punarujjīvippikkuka; pūrvasthitiyilākkuka.)

さいこう 最高
〜の気分だ വികാരപാരമ്യത്തിലാണിപ്പോൾ. (vikārapāramyattilāṇippōḷ.) ◇さいこうかかく 最高価格 ഏറ്റവും കൂടിയ വില. (ēr̲r̲avuṃ kūṭiya vila.) ◇さいこうがくふ 最高学府 പരമോന്നത വിജ്ഞാനകേന്ദ്രം. (paramōnnata vijñānakēndraṃ.) ◇さいこうかんぶ 最高幹部 എക്സിക്യൂട്ടീവ്. (eksikyūṭṭīvʉ.) ◇さいこうきおん 最高気温 ഏറ്റവും കൂടിയ താപനില. (ēr̲r̲avuṃ kūṭiya tāpanila.) ◇さいこうきろく 最高記録 ഏറ്റവും കൂടിയ റെക്കോർഡ്. (ēr̲r̲avuṃ r̲ekkārḍʉ.) ◇さいこうけいえいせきにんしゃ 最高経営責任者 ☞CEO. ◇さいこうさいばんしょ 最高裁判所 സുപ്രീംകോടതി. (suprīṃkōṭati.) ◇さいこうじつりょくしゃ 最高実力者 《話》 അഗ്രഗണ്യൻ. (agragaṇyan.) ◇さいこうしっこうせきにんしゃ 最高執行責任者 ☞COO. ◇さいこうしゅくんせんしゅ 最高殊勲選手 ☞ 最優秀(選手). ◇さいこうそくど 最高速度 കൂടിയ വേഗത. (kūṭiya vēgata.) ◇さいこうてん 最高点 ① [場所] ചന്ദ്രൻറ്റെ ഭ്രമണപഥത്തിൽ ഭൂമിയിൽനിന്നും (അകലം) ഏറ്റവും കൂടിയ ബിന്ദു. (candranr̲r̲e bhramaṇapathattil bhūmiyilninnuṃ (akalaṃ) ēr̲r̲avuṃ kūṭiya bindu.) ② [得点] കൂടിയ പോയ്ന്റ്; കൂടിയ മാർക്ക്. (kūṭiya pōynr̲ʉ; kūṭiya mārkkʉ.) ◇さいこうてんをえる 最高点を得る ഏറ്റവും കൂടിയ മാർക്ക് നേടുക; ഏറ്റവും കൂടിയ വോട്ടോടെ തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെടുക. (ēr̲r̲avuṃ kūṭiya mārkkʉ nēṭuka; ēr̲r̲avuṃ kūṭiya vōṭṭōṭe tiraññeṭukkappeṭuka.)

ざいこう 在校 ☞ 在学.

ざいごう 在郷 ഉൾനാടൻ പ്രവിശ്യകൾ. (uḷnāṭan praviśyakaḷ.)

ざいごうぐんじん 在郷軍人 ① പിരിഞ്ഞുവന്ന പട്ടാളക്കാരൻ; വെറ്ററൻ. (piriññuvanna paṭṭāḷakkāran; ver̲r̲aran.) ② (総称) റിസർവ് സേനാംഗങ്ങൾ. (r̲isarvʉ sēnāṃgaṅṅaḷ.)

ざいごうぐんじんびょう 在郷軍人病 ☞ レジオネラ(症). (രോഗം). ((rōgaṃ).)

さいこうきゅう 最高級 〜の ഒന്നാംതരം; ഏറ്റവും നല്ല. (onnāṃtaraṃ; ēr̲r̲avuṃ nalla.)

さいこうちょう 最高潮 〜に達する ക്ലൈമാക്സിലെത്തുക; ഉച്ചസ്ഥായിയിലെത്തുക. (klaimāksilettuka; uccasthāyiyilettuka.)

さいこうび 最後尾 അങ്ങേയറ്റം. (aṅṅēyar̲r̲aṃ.)

さいこうふ 再交付 〜(する) വീണ്ടും ഇഷ്യൂ ചെയ്യുക. (vīṇṭuṃ iṣyu ceyyuka.)

さいこうほう 最高峰 അത്യുന്നതകൊടുമുടി. (atyunnatakoṭumuṭi.) 画壇の〜 ഏറ്റവും ഉയർന്ന ചിത്രകാരൻ. (ēr̲r̲avuṃ uyarnna citrakāran.)

さいこく 催告 അറിയിപ്പ്; ആവശ്യപ്പെടൽ. (ariyippu; āvaśyappeṭal.) 〜する അറിയിക്കുക; ആവശ്യപ്പെടുക. (ariyikkuka; āvaśyappeṭuka.)
さいこよう 再雇用 വീണ്ടും ജോലിക്കെടുക്കൽ. (vīṇṭuṃ jōlikkeṭukkal.) 〜する വീണ്ടും ജോലിക്കു വിളിക്കുക. (vīṇṭuṃ jōlikku viḷikkuka.)
さいころ 賽子 ☞ 賽.
さいこん 再婚 പുനർവിവാഹം കഴിക്കുക; വീണ്ടും കല്യാണം കഴിക്കുക. (punarvivāhaṃ kaḻikkuka; vīṇṭuṃ kallyāṇaṃ kaḻikkuka.) 〜する രണ്ടാം കല്യാണം; പുനർവിവാഹം (raṇṭāṃ kallyāṇaṃ; punarvivāhaṃ)
さいさき 幸先
〜がいい ശുഭാരംഭം (ആയിരിക്കുക); ശുഭലക്ഷണം (കാണുക); (śubhārambhaṃ (āyirikkuka); śubhalakṣaṇaṃ (kāṇuka);) これは〜悪い ഇത് ചീത്തലക്ഷണമാണ്; (itu cīttalakṣaṇamāṇu;) 〜よく ഭാഗ്യവശാൽ. (bhāgyavaśāl.)
さいさん 再三 〜(再四)വീണ്ടും വീണ്ടും; പിന്നെയും പിന്നെയും. (vīṇṭuṃ vīṇṭuṃ; pinneyuṃ pinneyuṃ.)
さいさん 採算 〜がとれる(とれない) ലാഭകരമായിരിക്കുക (അല്ലാതിരിക്കുക). (lābhakaramāyirikkuka (allātirikkuka).) ◇さいさんてん 採算点 COMMERCIAL SCIENCE (വ്യാപാരവിഷയം) പുറത്തേക്കു കടക്കുക. ((vyāpāraviṣayaṃ) puṟattēkku kaṭakkuka.) ◇さいさんぶんきてん 採算分岐点 ബ്രേയ്ക്ക് ഈവൻ പോയിന്റ് (വരവും ചെലവും തുല്യമാകുന്ന ഘട്ടം). (brēykku īvan pōyinṟu (varavuṃ celavuṃ tulyamākunna ghaṭṭaṃ).)
ざいさん 財産 സ്വത്ത്; സ്വത്തവകാശം; ധനം. (svattu; svattavakāśaṃ; dhanaṃ.) 〜を築く(なくす) സ്വത്ത് (മുടിച്ച് തീർക്കുക) സമ്പാദിച്ചു കൂട്ടുക. (svattu (muṭiccu tīrkkuka) sampādiccu kūṭṭuka.) 〜目当てに結婚する സ്വത്തിനുവേണ്ടി വിവാഹം കഴിക്കുക. (svattinuvēṇṭi vivāhaṃ kaḻikkuka.) ◇ざいさんか 財産家 ധാരാളം സ്വത്തുള്ള ആൾ. (dhārāḷaṃ svattuḷḷa āḷ.) ◇ざいさんぜい 財産税 സ്വത്ത് നികുതി. (svattu nikuti.) ◇ざいさんぶんよ 財産分与 സ്വത്ത് വിതരണം. (svattu vitaraṇaṃ.) ◇ざいさんもくろく 財産目録 ചരക്ക് പട്ടിക. (carakku paṭṭika.) ◇こうきょうざいさん 公共財産 പൊതുമുതൽ. (potumutal.)
さいし 妻子 (ഒരാളുടെ ഭാര്യയും മക്കളും) കുടുംബം; (പുലർത്തുക) ((orāḷuṭe bhāryayuṃ makkaḷuṃ) kuṭumbaṃ; (pularttuka)) 〜ある男性 ഭാര്യയും മക്കളുമുള്ള പുരുഷൻ; കുടുംബസ്ഥൻ. (bhāryayuṃ makkaḷumuḷḷa puruṣan; kuṭumbasthan.)
さいし 才子 (നർമ്മബോധമുള്ള) കഴിവുറ്റ ആൾ; മിടുക്കൻ. ((narmmabōdhamuḷḷa) kaḻivuṟṟa āḷ; miṭukkan.)
さいしはだの 才子肌の സമർത്ഥനായ; മിടുക്കനായ. (samartthanāya; miṭukkanāya.)
さいし 祭司 പൂജാരി (ആയി ജോലി ചെയ്യുന്ന). (pūjāri (āyi jōli ceyyunna).)
さいし 祭祀 മതപരമായ ചടങ്ങുകൾ (നടത്തുക). (mataparamāya caṭaṅṅukaḷ (naṭattuka).)
さいじ 細事 നിസ്സാര സംഗതി. (nissāra saṃgati.)
さいしあい 再試合 റീ മേച്ച്. (ṟī mēccu.)
さいしあいにゅうじょうけん 再試合入場券 (മഴമൂലം) മാറ്റിവച്ച കളി വീണ്ടും കാണാനുള്ള ടിക്കറ്റ്. ((maḻamūlaṃ) māṟṟivacca kaḷi vīṇṭuṃ kāṇānuḷḷa ṭikkaṟṟu.)
さいしき 彩色 ചായം പൂശൽ. (cāyaṃ pūśal.) 〜する《suru》ചായം പൂശുക. (cāyaṃ pūśuka.) 〜した ചായം പൂശിയ. (cāyaṃ pūśiya.)
さいじき 歳時記 ഹൈക്ക് എഴുത്തുകാർക്കായുള്ള കാലാവസ്ഥയെ സംബന്ധിച്ച പദാവലി. (haikku eḻuttukārkkāyuḷḷa kālāvasthaye sambandhicca padāvali.)
さいしけん 再試験 പുന:പ്പരീക്ഷ(എഴുതൽ). (puna:pparikṣa(eḻutal).) 〜をする പുനഃപരീക്ഷ നടത്തുക. (punaḥparīkṣa naṭattuka.)
さいじじょう 催事場 പ്രദർശനശാല; വിവിധോപയോഗത്തിന്നായുള്ള വിശാലശാല. (pradarśanaśāla; vividhōpayōgattinnāyuḷḷa viśālaśāla.)
さいじつ 祭日 ദേശീയ ഒഴിവുദിനം; വിശേഷദിവസം; നിയമപരമായ ഒഴിവുദിനം; ബാങ്ക് ഒഴിവുദിനം. (dēśīya oḻivudinaṃ; viśēṣadivasaṃ; niyamaparamāya oḻivudinaṃ; bāṅku oḻivudinaṃ.)
ざいしつ 材質 നിർമ്മിതവസ്തുവിന്റെ ഗുണമേന്മ. (nirmmitavastuvinṟe guṇamēnma.)
さいしゅ 祭主 ①(喪主)(ശവസംസ്കാരവേളയിലെ) പ്രധാന വിലാപക്കാരൻ. ((śavasaṃskāravēḷayile) pradhāna vilāpakkāran.) ②(司祭者) മതപരമായ ചടങ്ങുകൾക്ക് നേതൃത്വം കൊടുക്കുന്ന ആൾ. (mataparamāya caṭaṅṅukaḷkku nētr̥tvaṃ koṭukkunna āḷ.)
さいしゅ 採取 〜する പെറുക്കിയെടുക്കുക; സംഭരിക്കുക. (peṟukkiyeṭukkuka; sambharikkuka.)
さいしゅう 採集 സംഭരണം. (sambharaṇaṃ.) 〜する സംഭരിക്കുക; കൂട്ടിവയ്ക്കുക. (sambharikkuka; kūṭṭivaykkuka.)
さいしゅう 最終 〜の ഒടുക്കത്തെ; അവസാനത്തെ. (oṭukkatte; avasānatte.)
さいしゅうかい 最終回 ①(野球の)(ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലെ) അവസാനത്തെ ഇന്നിംഗ്. ((beysbāḷkkaḷiyile) avasānatte innimgu.) ②(ボクシングの)അവസാന റൗണ്ട്. (avasāna ṟauṇṭu.)
さいしゅうけってい 最終決定 (ബോക്സിങ്ങിലെ) അവസാന തീരുമാനം. ((bōksiṅṅile) avasāna tīrumānaṃ.)
さいしゅうびん 最終便 അവസാനത്തെ പറക്കൽ (വിമാനം). (avasānatte paṟakkal (vimānaṃ).)
さいしゅうへいき 最終兵器 അന്തിമ ആയുധം. (antima āyudhaṃ.)
さいしゅうべんろん 最終弁論 അവസാനത്തെ വാഗ്വാദം. (avasānatte vāgvādaṃ.)
ざいじゅう 在住
〜する പാർക്കുക; താമസിക്കുക; (pārkkuka; tāmasikkuka;) 〜の (...ൽ) പാർക്കുന്ന. ((...lu+) pārkkunna.) ◇ざいじゅうしゃ 在住者 താമസക്കാരൻ. (tāmasakkāran.)
さいしゅつ 歳出 വാർഷിക ചെലവുകൾ. (vārṣika celavukaḷ.)
さいしゅつさくげん 歳出削減 വാർഷിക ചെലവുകളിൽ കുറവ് വരുത്തൽ. (vārṣika celavukaḷil kuṟavu varuttal.)
さいしゅっぱつ 再出発 〜する വീണ്ടുമൊരു പുതിയ ആരംഭം കുറിക്കുക. (vīṇṭumoru putiya ārambhaṃ kuṟikkuka.)
さいしょ 最初
〜の ആദ്യത്തെ; ആരംഭത്തിലെ; പുതിയ; (ādyatte; ārambhattile; putiya;) 〜から തുടക്കം മുതൽ; (tuṭakkaṃ mutal;) 〜に ആദ്യമായി; (ādyamāyi;) 〜は ആദ്യം; ആദിയിൽ. (ādyaṃ; ādiyil.)
さいしょう 宰相 പ്രധാനമന്ത്രി. (pradhānamantri.)
さいしょう 最小
〜の ഏറ്റവും ചെറിയ; ഏറ്റവും ചുരുങ്ങിയ; ഏറ്റവും കുറഞ്ഞ (ēṟṟavuṃ ceṟiya; ēṟṟavuṃ curuṅṅiya; ēṟṟavuṃ kuṟañña) 〜(限)にする ചുരുക്കുക;ചെറുതാക്കുക. (curukkuka;ceṟutākkuka.)
さいしょうげん 最小限 ഏറ്റവും ചുരുങ്ങിയ. (ēṟṟavuṃ curuṅṅiya.)
さいしょうこうばいすう 最小公倍数 MATH《L.C.M., l.c.m.》അധമ സാധാരണ ഗണിതം; ലീസ്റ്റ് കോമൺ മൾടിപ്ലൈയർ (ഗണിതം). (adhama sādhāraṇa gaṇitaṃ; līsṟṟu kōmaṇ maḷṭiplaiyar (gaṇitaṃ).)
さいしょう 最少 〜の ഏറ്റവും കുറഞ്ഞ; തീരെ കുറഞ്ഞ. (ēṟṟavuṃ kuṟañña; tīre kuṟañña.)

さいじょう 斎場 ശവസംസ്കാരചടങ്ങുകൾ നടക്കുന്ന ഹാൾ. (śavasaṃskāracaṭaṅṅukaḷ naṭakkunna hāḷ.)
さいじょう 最上 〜の ഏറ്റവും നല്ല; ഏറ്റവും ഉയർന്ന; അത്യുത്തമമായ. (ēṟṟavuṃ nalla; ēṟṟavuṃ uyarnna; atyuttamamāya.)
さいじょうかい 最上階 ഏറ്റവും മുകളിലത്തെ നില. (ēṟṟavuṃ mukaḷilatte nila.)
さいじょうきゅう 最上級 GRAM വിശേഷണോത്തമരൂപം. (viśēṣaṇōttamarūpaṃ.)
さいじょうきゅうがくねん 最上級学年 (ഹൈസ്കൂളിലെ) അവസാനത്തെ ക്ലാസ്സിലുള്ള വിദ്യാർത്ഥികൾ. ((haiskūḷile) avasānatte klāssiluḷḷa vidyārtthikaḷ.)
ざいしょう 財相 ☞ 財務(大臣).
ざいじょう 罪状 (അന്വേഷിക്കുക) കുറ്റകൃത്യം. ((anvēṣikkuka) kuṟṟakṛtyaṃ.) 〜を自白する കുറ്റം സമ്മതിക്കുക. (kuṟṟaṃ sammatikkuka.)
ざいじょうにんぴ 罪状認否 LEGAL കുറ്റം ചുമത്തി കോടതിയിൽ ഹാജരാക്കൽ. (kuṟṟaṃ cumatti kōṭatiyil hājarākkal.)
さいしょく 菜食 സസ്യഭക്ഷണം. (sasyabhakṣaṇaṃ.) 〜する സസ്യഭക്ഷണം മാത്രം കഴിച്ച് ജീവിക്കുക. (sasyabhakṣaṇaṃ mātraṃ kaḻiccu jīvikkuka.)
さいしょくしゅぎ(しゃ) 菜食主義(者) സസ്യഭക്ഷണവാദം (സസ്യാഹാരി). (sasyabhakṣaṇavādaṃ (sasyāhāri).)
さいしょく 才色 ◇さいしょくけんびの 才色兼備の സൗന്ദര്യവും ബുദ്ധിശക്തിയും ഒത്തുചേർന്ന. (saundaryavuṃ buddhiśaktiyuṃ ottucērnna.)
ざいしょく 在職 ലാവണത്തിലിരിക്കൽ. (lāvaṇattilirikkal.) 〜する [suru] ലാവണത്തിലിരിക്കുക; -ഉദ്യോഗം വഹിക്കുക . (lāvaṇattilirikkuka; -udyōgaṃ vahikkuka .) 〜中(に) -ഉദ്യോഗത്തിലിരിക്കവെ. (-udyōgattilirikkave.) *☞ 勤続.
さいしょり 再処理 പുനഃസംസ്കരണം. (punaḥsaṃskaraṇaṃ.)
さいしょりこうじょう 再処理工場 പുനഃസംസ്കരണ ഫാക്ടറി. (punaḥsaṃskaraṇa phākṭari.)
さいしん 再審 LEGAL പുനർവിചാരണ; പുനരവലോകനം. (punarvicāraṇa; punaravalōkanaṃ.)
さいしんせいきゅう 再審請求 പുനർവിചാരണയ്ക്ക് ആവശ്യപ്പെട്ട് അപ്പീൽ കൊടുക്കൽ. (punarvicāraṇaykkɨ āvaśyappeṭṭɨ appīl koṭukkal.)
さいしん 再診 പുനഃപരിശോധന. (punaḥpariśōdhana.)
さいしんりょう 再診料 രണ്ടാമത്തെ കൺസൾട്ടേഷന്റെ ഫീസ്; പുനഃപരിശോധനാഫീസ്. (raṇṭāmatte kaṇsaḷṭṭēṣanṟe phīsɨ; punaḥpariśōdhanāphīsɨ.)
さいしん 最新 〜の 'ലേറ്റസ്റ്റ്'ആയ; ഏറ്റവും പുതിയ. ('lēṟṟasṟṟɨ'āya; ēṟṟavuṃ putiya.)
さいしん 細心
〜の കരുതലോടെയുള്ള; ശ്രദ്ധാപൂർവമായ; (karutalōṭeyuḷḷa; śraddhāpūrvamāya;) 〜の注意をもって തികഞ്ഞ സൂക്ഷ്മതയോടെ;അവധാനതയോടെ. (tikañña sūkṣmatayōṭe;avadhānatayōṭe.)
さいじん 才人 നർമ്മബോധമുള്ള ആൾ; കഴിവുള്ള ആൾ; സമർത്ഥൻ. (narmmabōdhamuḷḷa āḷ; kaḻivuḷḷa āḷ; samartthan.)
さいしんさ 再審査 പുനഃപരിശോധന. (punaḥpariśōdhana.) 〜する വീണ്ടും പരിശോധിക്കുക. (vīṇṭuṃ pariśōdhikkuka.)
さいしんり 再審理 ☞ 再審.
サイズ
〜(を計る)(女性［ജൊസെ്ഇ］の［നൊ］)(സ്ത്രീകളുടെ) ശരീര അളവുകൾ ((strīkaḷuṭe) śarīra aḷavukaḷ) 〜が合う പറ്റിയ സൈസായിരിക്കുക. (paṟṟiya saisāyirikkuka.) 〜が合わない)(ഒരാൾക്ക്) പറ്റാത്ത സൈസായിരിക്കുക ((orāḷkkɨ) paṟṟātta saisāyirikkuka)
ざいす 座椅子 കാലില്ലാത്ത കസേര. (kālillātta kasēra.)
さいすん 採寸 〜する ഒരാളുടെ അളവെടുക്കുക. (orāḷuṭe aḷaveṭukkuka.)
さいせい 再製 〜する(廃品を) പുനർനിർമ്മിക്കുക; വീണ്ടെടുക്കുക. (punarnirmmikkuka; vīṇṭeṭukkuka.)
さいせいひん 再製品 തിരിച്ചുപിടിച്ച സാധനങ്ങൾ. (tiriccupiṭicca sādhanaṅṅaḷ.)
さいせい 再生 ①［蘇生］പുനരുജ്ജീവിക്കൽ. (punarujjīvikkal.) ②［再び生まれる］വീണ്ടും ജനിക്കൽ; പുനർജ്ജന്മം. (vīṇṭuṃ janikkal; punarjjanmaṃ.) ③ (トカゲのしっぽなど) (പല്ലിയുടെ മുറിഞ്ഞവാലും മറ്റും) വീണ്ടും വളർത്തിയെടുക്കൽ. ((palliyuṭe muriññavāluṃ maṟṟuṃ) vīṇṭuṃ vaḷarttiyeṭukkal.) ④［廃品の］(ചപ്പും ചവറും മറ്റും) ഉപയോഗപ്രദമാക്കി വീണ്ടെടുക്കൽ. ((cappuṃ cavaṟuṃ maṟṟuṃ) upayōgapradamākki vīṇṭeṭukkal.) ⑤［録音物の］പ്ലേബാക്ക്. (plēbākkɨ.) 〜する ജീവൻ തിരിച്ചുകിട്ടുക; തിരിച്ചുപിടിക്കുക; പ്ലേബാക്ക് ചെയ്യുക. (jīvan tiriccukiṭṭuka; tiriccupiṭikkuka; plēbākkɨ ceyyuka.) 〜の思いがする വളരെ ആശ്വാസം (മാനസികമായി) തോന്നുക. (vaḷare āśvāsaṃ (mānasikamāyi) tōnnuka.)
さいせいいがく 再生医学 ടിഷ്യൂ എഞ്ചിനീയറിംഗ് ആന്റ് റി ജനറേറ്റീവ് മെഡിസിൻ. (ṭiṣyū eñcinīyariṃgɨ ānṟɨ ṟi janarēṟṟīvɨ meḍisin.)
さいせいかのうな 再生可能な പുതുക്കിയെടുക്കാവുന്ന; റിക്ലെയിം ചെയ്യാവുന്ന; ഉപയോഗിച്ചതിൽപ്പിന്നെയും മൂലപദാർത്ഥം വീണ്ടെടുക്കാവുന്ന. (putukkiyeṭukkāvunna; ṟikleyiṃ ceyyāvunna; upayōgiccatilppinneyuṃ mūlapadārtthaṃ vīṇṭeṭukkāvunna.)
さいせいゴム 再生ゴム റിക്ലെം ചെയ്ത റബ്ബർ. (ṟiklemַ ceyta ṟabbar.)
さいせいし(ひん) 再製紙(品) റിസൈക്കിൾ ചെയ്ത കടലാസ് (സാധനങ്ങൾ). (ṟisaikkiḷ ceyta kaṭalāsɨ (sādhanaṅṅaḷ).)
さいせいのうりょく 再生能力 വീണ്ടും വളർത്തിയെടുക്കാനുള്ള കഴിവ്. (vīṇṭuṃ vaḷarttiyeṭukkānuḷḷa kaḻivɨ.)
さいせいふのうな 再生不能な പുതുക്കാനാവാത്ത (ഊർജ്ജം); നികത്താനാവാത്ത (നാശ നഷ്ടം). (putukkānāvātta (ūrjjaṃ); nikattānāvātta (nāśa naṣṭaṃ).)
さいせいふりょうせいひんけつ 再生不良性貧血 MEDICAL മജ്ജരോഗംമൂലമുള്ള രക്തക്കുറവ് (വിളർച്ച). (majjarōgaṃmūlamuḷḷa raktakkuṟavɨ (viḷarcca).)
さいせいりようする 再生利用する റിസൈക്കിൾ ചെയ്യുക. (ṟisaikkiḷ ceyyuka.)
ざいせい 財政 സാമ്പത്തികകാര്യങ്ങൾ; ധനകാര്യം. (sāmpattikakāryaṅṅaḷ; dhanakāryaṃ.) 〜が豊か(困難)である സാമ്പത്തികമായി (വിഷമാവസ്ഥയിൽ) നല്ലനിലയിലായിരിക്കുക; (sāmpattikamāyi (viṣamāvasthayil) nallanilayilāyirikkuka;) 〜上の സാമ്പത്തികമായ. (sāmpattikamāya.) 〜を立て直す സാമ്പത്തികരംഗം നേരെയാക്കിയെടുക്കുക. (sāmpattikaraṃgaṃ nēreyākkiyeṭukkuka.) ◇ざいせいあかじのさくげん 財政赤字の削減 ധനകമ്മി ചുരുക്കൽ. (dhanakammi curukkal.) ◇ざいせいこうちょくか 財政硬直化 അയവില്ലാത്ത സാമ്പത്തികനയം. (ayavillātta sāmpattikanayaṃ.) ◇ざいせいさいけん 財政再建 സാമ്പത്തികപുനർനിർമ്മാണം. (sāmpattikapunarnirmmāṇaṃ.) ◇ざいせいじょうたい(せいり)財政状態(整理) സാമ്പത്തികനില (പുനഃക്രമീകരണം). (sāmpattikanila (punaḥkramīkaraṇaṃ).) ◇ざいせいつう(こもん)財政通(顧問) സാമ്പത്തികകാര്യവിദഗ്ധൻ (ഉപദേശകൻ). (sāmpattikakāryavidagddhan (upadēśakan).) ◇ざいせいとうゆうし 財政投融

資 ട്രഷറി നിക്ഷേപവും വായ്പയും. (traṣari nikṣēpavuṃ vāypayuṃ.) ◇ざいせいなん 財政難 സാമ്പത്തികകുഴപ്പങ്ങൾ. (sāmpattikakuḻappaṅṅal.) ◇けんぜんざいせい 健全財政 സന്തുലിതസാമ്പത്തികക്രമം. (santulitasāmpattikakramaṃ.)

ざいせい 在世 〜中に ജീവകാലത്ത്; ജീവനോടെയിരിക്കുമ്പോൾ. (jīvakālattŭ; jīvanōṭeyirikkumpōḷ.)

さいせいいっち 祭政一致 മതവും രാഷ്ട്രവും തമ്മിലുള്ള ഐക്യം (ഏകത). (matavuṃ rāṣṭravuṃ tammiluḷḷa aikyaṃ (ēkata).)

さいせいき 最盛期 ① ഉത്കർഷത്തിന്റെ പാരമ്യം; സുവർണ്ണയുഗം. (utkarṣattinṟe pāramyaṃ; suvarṇṇayugaṃ.) ② (出盛り) പറ്റിയകാലം. (paṟṟiyakālaṃ.) 〜である സീസണായിരിക്കുക. (sīsaṇāyirikkuka.)

さいせいさん 再生産 പുനരുല്പാദനം. (punarulpādanaṃ.) 〜する പുനരുല്പാദനം നിർവഹിക്കുക. (punarulpādanaṃ nirvahikkuka.)

さいせき 採石 ◇さいせきじょう 採石場 ക്വാറി; കല്ലുവെട്ടാംകുഴി. (kvāṟi; kalluveṭṭāṃkuḻi.)

ざいせき 在籍 〜する രജിസ്റ്ററിൽ പേരു ചേർക്കുക. (rajisṟṟaṟil pēru cērkkuka.)

さいせん 賽銭 ദേവാലയത്തിലേക്ക് പണം സമർപ്പിക്കൽ. (dēvālayattilēkkŭ paṇaṃ samarppikkal.)

さいせんばこ 賽銭箱 ഭണ്ഡാരപ്പെട്ടി. (bhaṇḍārappeṭṭi.)

さいせん 再選 റീ ഇലക്ഷൻ. (ṟī ilakṣan.) 〜される വീണ്ടും തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെടുക. (vīṇṭuṃ tiraññeṭukkappeṭuka.)

さいぜん 最善 ഏറ്റവും നല്ല. (ēṟṟavuṃ nalla.) 〜(の努力)を尽す കഴിവിന്റെ പരമാവധി ചെയ്യുക (സഹകരിക്കുക). (kaḻivinṟe paramāvadhi ceyyuka (sahakarikkuka).)

さいぜん 最前 ①[一番前] മുൻനിര. (munnira.) ②[さっき] തെല്ലിടമുമ്പേ; ഇപ്പോൾത്തന്നെ. (telliṭamumpē; ippōḷttanne.) 〜から കുറച്ചുസമയമായി. (kuṟaccusamayamāyi.)

さいぜんれつ 最前列 മുൻനിര (ഇരിപ്പിടം). (munnira (irippiṭaṃ).)

さいぜんせん 最前線 മുൻവശം. (munvaśaṃ.) 日本の技術の〜 ജാപ്പനീസ് സാങ്കേതികവിദ്യയുടെ മുഖം (അഗ്രഭാഗം). (jāppanīsŭ sāṅkētikavidyayuṭe mukhaṃ (agrabhāgaṃ).)

さいせんたん 最先端 മുൻനിര; അഗ്രഭാഗം. (munnira; agrabhāgaṃ.) 〜の技術 ഏറ്റവും നൂതനമായ സാങ്കേതികവിദ്യ. (ēṟṟavuṃ nūtanamāya sāṅkētikavidya.)

さいそく 細則 (പ്രവർത്തനത്തിന്ന് ആവശ്യമായ) വിശദമായ ചട്ടങ്ങൾ; ഉപനിയമങ്ങൾ. ((pravarttanattinnŭ āvaśyamāya) viśadamāya caṭṭaṅṅaḷ; upaniyamaṅṅaḷ.)

さいそく 催促
〜する പ്രേരിപ്പിക്കുക; നിർബന്ധിക്കുക; (prērippikkuka; nirbandhikkuka;) 貸金を〜する കടം തിരിച്ചടക്കാൻ നിർബന്ധിക്കുക; (kaṭaṃ tiriccaṭakkān nirbandhikkuka;) 朝食を〜する(宿屋などで) പ്രാതലിന്ന് വിളിച്ചുപറയുക (ഭോജനശാലയിലും മറ്റും). (prātalinnŭ viḷiccupaṟayuka (bhōjanaśālayiluṃ maṟṟuṃ).)

さいた 最多 ◇さいた(すう)最多(数) ഏറ്റവും കൂടിയ (സംഖ്യ). (ēṟṟavuṃ kūṭiya (saṃkhya).)

サイダー (സോഡാപോപ്പ്) ഒരുതരം സോഡകലർന്ന പാനീയം. ((sōḍāpōppŭ) orutaraṃ sōḍakalarnna pānīyaṃ.)

さいたい 妻帯 ◇さいたいしゃ 妻帯者 വിവാഹിതൻ. (vivāhitan.)

さいたい 臍帯 പൊക്കിൾക്കൊടി. (pokkiḷkkoṭi.) ◇さいたいけつ 臍帯血 പൊക്കിൾക്കൊടി രക്തം. (pokkiḷkkoṭi raktaṃ.)

さいだい 細大
〜洩(も)らさず അതിസൂക്ഷ്മവിശദാംശങ്ങൾ വരെ വിട്ടുകളയാതെ; (atisūkṣmaviśadāṃśaṅṅal vare viṭṭukaḷayāte;) 〜洩らさず語る വിസ്തരിച്ച് വിവരണം കൊടുക്കുക. (vistaricca vivaraṇaṃ koṭukkuka.)

さいだい 最大 〜の ഏറ്റവും മഹത്തായ; അങ്ങേയറ്റത്തെ. (ēṟṟavuṃ mahattāya; aṅṅēyaṟṟatte.) ◇さいだいあつ(そく)りょく 最大圧(速)力 ഏറ്റവും കൂടിയ സമ്മർദ്ദം (ഏറ്റവും കൂടിയ വേഗത). (ēṟṟavuṃ kūṭiya sammarddaṃ (ēṟṟavuṃ kūṭiya vēgata).) ◇さいだいきょようりょう 最大許容量(薬や放射能の)(ഔഷധത്തിന്റെയും മറ്റും) ഏറ്റവും കൂടിയ മാത്ര. ((auṣadhattinṟeyuṃ maṟṟuṃ) ēṟṟavuṃ kūṭiya mātra.) ◇さいだいげん 最大限 കൂടിയ (ഏറ്റവും). (kūṭiya (ēṟṟavuṃ).) ◇さいだいげんのどりょくをする 最大限の努力をする കഴിവിന്റെ പരമാവധി ശ്രമിക്കുക. (kaḻivinṟe paramāvadhi śramikkuka.) ◇さいだいこうやくすう 最大公約数 MATH《G.C.M., g.c.m.》(ഗണിതം) ജിസിഎം; ഉത്തമ സാധാരണ ഗുണിതം. ((gaṇitaṃ) jisiem; uttama sādhāraṇa guṇitaṃ.) ◇さいだいしゅつりょく 最大出力 സ്ഥാപിതത്രാണി (ഇൻസ്റ്റാൾഡ് കപ്പാസിറ്റി). (sthāpitatrāṇi (insṟṟālḍŭ kappāsiṟṟi).) ◇さいだいしゅんかんふうそく 最大瞬間風速 കാറ്റിന്റെ ഏറ്റവും കൂടിയ താത്കാലികവേഗത. (kāṟṟinṟe ēṟṟavuṃ kūṭiya tātkālika vēgata.) ◇さいだいたすうのさいだいこうふく 最大多数の最大幸福 ഏറ്റവും കൂടിയ ആളുകളുടെ ഏറ്റവും കൂടിയ സുഖം. (ēṟṟavuṃ kūṭiya āḷukaḷuṭe ēṟṟavuṃ kūṭiya sukhaṃ.)

さいたく 採択 കൈക്കൊള്ളൽ; തിരഞ്ഞെടുക്കൽ. (kaikkoḷḷal; tiraññeṭukkal.) 〜する കൈക്കൊള്ളുക; തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (kaikkoḷḷuka; tiraññeṭukkuka.)

ざいたく 在宅 〜する വീട്ടിലുണ്ടായിരിക്കുക; അകത്തുണ്ടായിരിക്കുക. (vīṭṭiluṇṭāyirikkuka; akattuṇṭāyirikkuka.)

ざいたくかいごサービス 在宅介護サービス ഹോം നഴ്സിംഗ് സർവീസ്. (hōṃ naḻsiṃgŭ sarvīsŭ.)

ざいたくきんむ 在宅勤務 കൃത്യമായി ജോലിസ്ഥലത്ത് പോയി വരാതെ വീട്ടിലും മറ്റും ഇരുന്ന് ജോലിചെയ്യുന്ന 'ടെലി കമ്മ്യൂട്ടിംഗ്'. (kṛtyamāyi jōlisthalattŭ pōyi varāte vīṭṭiluṃ maṟṟuṃ irunnŭ jōliceyyunna 'ṭeli kammyūṭṭiṃgŭ'.)

ざいたくケア 在宅ケア ഹോം കെയർ. (hōṃ keyar.)

ざいたくにゅうよくサービス 在宅入浴サービス ഹോം കെയർ സ്നാന സർവീസ്. (hōṃ keyar snāna sarvīsŭ.)

ざいたくふくしサービス 在宅福祉サービス ഹോം കെയർ ക്ഷേമസർവീസ്. (hōṃ keyar kṣēmasarvīsŭ.)

さいたる 最たる あいつは俗物の〜ものである ലോകത്തു വച്ചേറ്റവും അസഭ്യനാണവൻ. (lōkattu vaccēṟṟavuṃ asabhyanāṇavan.)

さいたん 最短 〜の ഏറ്റവും കുറിയ (കുറുക്കുവഴി). (ēṟṟavuṃ kuṟiya (kuṟukkuvaḻi).)

さいたんきょりをいく 最短距離を行く ഏറ്റവും കുറിയ കുറുക്കുവഴിയിലൂടെ പോവുക. (ēṟṟavuṃ kuṟiya kuṟukkuvaḻiyilūṭe pōvuka.)

さいだん 祭壇 അൾത്താര. (aḷttāra.)

さいだん 裁断 ① തീരുമാനം; വിധി. (tīrumānaṃ; vidhi.) ②[洋服の](വസ്ത്രമുണ്ടാക്കാൻ ശീല) വെട്ടൽ. ((vastramuṇṭākkān śīla) veṭṭal.) 〜する《suru》(ശീല) വെട്ടുക. ((śīla) veṭṭuka.) 〜を仰ぐ വിധിപറയാൻ മാറ്റിവയ്ക്കുക; തീരുമാനത്തിന്ന് വിടുക. (vidhipaṟayān māṟṟivaykkuka; tīrumānattinnŭ viṭuka.) 〜を下す വിധികൽപിക്കുക; തീരുമാനിക്കുക. (vidhikalpikkuka; tīrumānikkuka.)

さいだんき 裁断機 കട്ടർ (വെട്ടുന്ന ഉപകരണം). (kaṭṭar (veṭṭunna upakaraṇaṃ).)

ざいだん 財団 അടിത്തറ. (aṭittaṟa.)

ざいだんほうじん 財団法人 നിയമാനുസൃതസ്ഥാപനം; ഫൗണ്ടേഷൻ. (niyamānusṛtasthāpanaṃ; phauṇṭēṣan.)
さいち 才知 നർമ്മബോധം; ബുദ്ധിശക്തി. (narmmabōdhaṃ; buddhiśakti.) 〜ある ശീഘ്രബുദ്ധിയുള്ള; നർമ്മബോധമുള്ള. (śīghrabuddhiyuḷḷa; narmmabōdhamuḷḷa.)
さいちゅう 最中
〜(に) ഔന്നത്യത്തിൽ; മദ്ധ്യത്തിൽ; ഇടയിൽ; (aunnatyattil; maddhyattil; iṭayil;) 〜である ഏറ്റവും തിരക്കിലായിരിക്കുക. (ēṟṟavuṃ tirakkilāyirikkuka.)
ざいちゅう 在中 (ഫോട്ടോ) അടങ്ങുന്ന; ഉള്ളിലുള്ള. ((phōṭṭo) aṭaṅṅunna; uḷḷiluḷḷa.) 印刷物〜((表示)) പ്രിന്റ് ചെയ്തവമാത്രം (അടങ്ങിയിരിക്കുന്ന). (prinṟu ceytavamātraṃ (aṭaṅṅiyirikkunna).)
さいちゅうもん 再注文 ആവർത്തിച്ചുള്ള (വാങ്ങാനുള്ള) ഓർഡർ. (āvartticcuḷḷa (vāṅṅānuḷḷa) ōrḍar.) 〜する വാങ്ങാനുള്ള ഓർഡർ പുതുക്കുക. (vāṅṅānuḷḷa ōrḍar putukkuka.)
さいちょう 最長 〜の ഏറ്റവും നീളംകൂടിയ. (ēṟṟavuṃ nīḷaṃkūṭiya.)
さいちょうさ 再調査 പുനഃപരിശോധന. (punaḥpariśōdhana.)
さいてい 再訂 ◇さいていばん 再訂版 പരിഷ്കരിച്ച രണ്ടാം പതിപ്പ്. (pariṣkaricca raṇṭāṃ patippu.)
さいてい 裁定 ① തീരുമാനം. (tīrumānaṃ.) ② COMMERCIAL SCIENCE ആർബിട്രേഷൻ; ഒത്തുതീർപ്പ്. (ārbiṭrēṣan; ottutīrppu.) 〜する തീരുമാനിക്കുക; ഒത്തുതീർപ്പാക്കുക. (tīrumānikkuka; ottutīrppākkuka.)
さいていあん 裁定案 ഒത്തുതീർപ്പ് രേഖയുടെ നക്കൽ. (ottutīrppu rēkhayuṭe nakkal.)
さいていとりひき 裁定取引 വ്യത്യസ്ഥ വിപണികളിൽ ഒരേ സമയം വാങ്ങുകയും വിൽക്കുകയും ചെയ്ത് ലാഭം കൊയ്യൽ. (vyatyastha vipaṇikaḷil orē samayaṃ vāṅṅukayuṃ vilkkukayuṃ ceytu lābhaṃ koyyal.)
さいてい 最低
〜の ഏറ്റവും താഴ്ന്ന; ഏറ്റവും കുറഞ്ഞ; (ēṟṟavuṃ tāḻnna; ēṟṟavuṃ kuṟaññа;) 彼は〜なやつだ ഞാൻ കണ്ടതിലേറ്റവും ഹീനനാണവൻ. (ñān kaṇṭatilēṟṟavuṃ hīnanāṇavan.) ◇さいていがく 最低額 ഏറ്റവും കുറഞ്ഞ വില. (ēṟṟavuṃ kuṟañña vila.) ◇さいていきおん 最低気温 ഏറ്റവും കുറഞ്ഞ താപനില. (ēṟṟavuṃ kuṟañña tāpanila.) ◇さいていげん 最低限 ഏറ്റവും താഴ്ന്ന. (ēṟṟavuṃ tāḻnna.) ◇さいていせいかつ 最低生活 താഴേപ്പടിയിലുള്ള ജീവിതനിലവാരം. (tāḻēppaṭiyiluḷḷa jīvitanilavāraṃ.) ◇さいていちんぎん(せい)最低賃金(制) മിനിമം വേതനം (വേതനസമ്പ്രദായം). (minimaṃ vētanaṃ (vētanasampradāyaṃ).) ◇さいていゆにゅうわく 最低輸入枠 ഏറ്റവും ചുരുങ്ങിയ ആഭ്യന്തരവിപണി പ്രവേശം. (ēṟṟavuṃ curuṅṅiya ābhyantaravipaṇi pravēśaṃ.)
さいてき 最適 〜の ഏറ്റവും യോജിച്ച. (ēṟṟavuṃ yōjicca.)
ざいテク 財テク സാമ്പത്തികകാര്യം കൈകാര്യം ചെയ്യൽ; സാമ്പത്തിക നിയന്ത്രണം. (sāmpattikakāryaṃ kaikāryaṃ ceyyal; sāmpattika niyantraṇaṃ.)
さいてん 祭典 ☞ 祭礼.
さいてん 採点 ① മാർക്കിംഗ്; ഗ്രേഡിംഗ്. (mārkkiṃgu; grēḍiṃgu.) ③ (競技)(മത്സരങ്ങളിൽ) മാർക്കിടൽ. ((matsaraṅṅaḷil) mārkkiṭal.) 〜する (മത്സരങ്ങളിൽ) മാർക്കിടുക; ((matsaraṅṅaḷil) mārkkiṭuka;) 〜が甘い(辛い) മാർക്കിടുന്നതിൽ ഔദാര്യം (കാർക്കശ്യം) കാട്ടുന്ന. (mārkkiṭunnatil audāryaṃ (kārkkaśyaṃ) kāṭṭunna.)
さいてんぼ 採点簿 ① മാർക്ക് രേഖപ്പെടുത്തുന്ന പുസ്തകം. (mārkku rēkhappeṭuttunna pustakaṃ.) ② (競技の) (മത്സരങ്ങളിൽ) സ്കോർ ബുക്ക്. ((matsaraṅṅaḷil) skōr bukku.)
さいでん 祭殿 കാവ്; ദേവാലയം; വന്യസങ്കേതം. (kāvu; dēvālayaṃ; vanyasaṅkētaṃ.)

サイト സൈറ്റ് (വെബ്). (saiṟṟu (vebu).)
サイトアドレス സൈറ്റ് അഡ്രസ്സ്. (saiṟṟu aḍrassu.)
サイトシーイング സൈറ്റ് സീയിംഗ്. (saiṟṟu sīyiṃgu.)
さいど 再度 രണ്ടാംതവണ; വീണ്ടും. (raṇṭāṃtavaṇa; vīṇṭuṃ.) 〜の മറ്റൊരു; രണ്ടാമത്തെ. (maṟṟoru; raṇṭāmatte.)
サイド സൈഡ്. (saiḍu.)
サイドカー സൈഡ് കാർ (മോട്ടോർ സൈക്കിളിന്റെ സൈഡ്കാർ). (saiḍu kār (mōṭṭōr saikkiḷinṟe saiḍkār).)
サイドスロー BASEBALL സൈഡ് ആംത്രോ (ബെയ്സ്ബാൾ പന്ത്). (saiḍu āṃtrō (beysbāḷ pantu).)
サイドテーブル സൈഡ്ടേബ്ൾ. (saiḍṭēbḷ.)
サイドビジネス സൈഡ് ബിസിനസ്സ്. (saiḍu bisinassu.)
サイドブレーキ ഹാന്റ് ബ്രേക്ക്. (hānṟu brēkku.)
サイドボード സൈഡ് ബോർഡ്. (saiḍu bōrḍu.)
サイドミラー സൈഡ് മിറർ. (saiḍu miṟar.)
サイドライン BALL GAMES സൈഡ് ലൈൻ (പന്തുകളി). (saiḍu lain (pantukaḷi).)
サイドリーダー ഉപപാഠപുസ്തകം. (upapāṭhapustakaṃ.)
さいどく 再読 〜する വീണ്ടും വായിക്കുക. (vīṇṭuṃ vāyikkuka.)
さいとざい 催吐剤 ഛർദ്ദിക്കപ്പെട്ടത്. (charddikkappeṭṭatu.)
さいなむ 苛む പീഡനം; കഷ്ടപ്പെടുത്തൽ. (pīḍanaṃ; kaṣṭappeṭuttal.) 不安に苛まれる കഠിനമായി ഉത്കണ്ഠപ്പെടുക. (kaṭhinamāyi utkaṇṭhappeṭuka.)
さいなん 災難 നിർഭാഗ്യം; അത്യാഹിതം. (nirbhāgyaṃ; atyāhitaṃ.) 〜にあう അപകടത്തിൽപ്പെടുക; (അപ്രതീക്ഷിതമായി) നിർഭാഗ്യത്തിൽപ്പെടുക (apakaṭattilppeṭuka; (apratīkṣitamāyi) nirbhāgyattilppeṭuka) 〜を免れる അത്യാഹിതത്തിൽനിന്നും രക്ഷപ്പെടുക. (atyāhitattilninnuṃ rakṣappeṭuka.)
ざいにち 在日 [外国人] ജപ്പാനിൽ താമസിക്കുന്ന വിദേശി. (jappānil tāmasikkunna vidēśi.)
ざいにちべいぐん 在日米軍 ജപ്പാനിൽ നിലയുറപ്പിച്ച അമേരിക്കൻ സൈനികർ. (jappānil nilayuṟappicca amērikkan sainikar.)
さいにゅう 歳入 വാർഷികവരുമാനം. (vārṣikavarumānaṃ.)
さいにゅうさいしゅつ 歳入歳出 വരവും ചെലവും. (varavuṃ celavuṃ.)
さいにゅうぶそく 歳入不足 വരുമാന കമ്മി. (varumāna kammi.)
さいにゅうがく 再入学 സ്കൂളിലേക്ക് വീണ്ടും പ്രവേശിക്കൽ; വീണ്ടുമുള്ള വിദ്യാലയപ്രവേശനം. (skūḷilēkku vīṇṭuṃ pravēśikkal; vīṇṭumuḷla vidyālayapravēśanaṃ.) 〜を許す വീണ്ടും പ്രവേശനം നല്കുക. (vīṇṭuṃ pravēśanaṃ nalkuka.)
さいにん 再任 പുനർനിയമനം. (punarniyamanaṃ.) 〜する പുനർനിയമനം നടത്തുക. (punarniyamanaṃ naṭattuka.)
ざいにん 在任
〜する ഒരു ലാവണത്തിലിരിക്കുക; (oru lāvaṇattilirikkuka;) 〜中に ലാവണത്തിലിരിക്കേ. (lāvaṇattilirikkē.)
ざいにん 罪人 ① കുറ്റവാളി. (kuṟṟavāḷi.) ② (宗教・道徳上の) (ധാർമ്മികമായ) പാപി. ((dhārmmikamāya) pāpi.)
さいにんしき 再認識 〜する പുതിയൊരവബോധം ഉണ്ടാക്കുക. (putiyoravabōdhaṃ uṇṭākkuka.)
さいねん 再燃 〜する പുനരുജ്ജീവിപ്പിക്കുക; വീണ്ടും പൊട്ടിപ്പടരുക. (punarujjīvippikkuka; vīṇṭuṃ poṭṭippaṭaruka.)
さいねんしょう 最年少 〜の(者) ഏറ്റവും ഇളയ (ആൾ). (ēṟṟavūṃ iḷaya (āḷ).)
さいねんちょう 最年長 〜の(者) ഏറ്റവും മൂത്ത (ആൾ). (ēṟṟavuṃ mūtta (āḷ).)

さいのう 才能　കഴിവ്; വാസന; ദൈവാനുഗ്രഹം. (kaḻivu; vāsana; daivānugrahaṃ.) ～のある [noaru] കഴിവുറ്റ; വാസനാബലമുള്ള;-അനുഗ്രഹീതരായ. (kaḻivuṟṟa; vāsanābalamuḷḷa;-anugrahītarāya.) ～を発揮する കഴിവ്പ്രകടിപ്പിക്കുക . (kaḻivprakaṭippikkuka .) ～をのばす കഴിവ് വികസിപ്പിക്കുക. (kaḻivu vikasippikkuka.)

さいのめ 賽の目　☞ 賽.

サイバー　◇サイバーカフェ　☞ インターネット（カフェ）.　◇サイバースペース　（電脳空間）സൈബർ സ്പേയ്സ്. (saibar spēysu.) ◇サイバーテロ　സൈബർ ഭീകരത. (saibar bhīkarata.) ◇サイバーファッション　സൈബർ ഫാഷൻ. (saibar phāṣan.) ◇サイバーモール　സൈബർ മാൾ (വ്യാപാരകേന്ദ്രം). (saibar māḷ (vyāpārakēndraṃ).)

さいはい 采配　～を振るう［牛耳る］ആജ്ഞാപിക്കുക; നിർദ്ദേശിക്കുക; നയിക്കുക; നേതാവായി ഭാവിക്കുക. (ājñāpikkuka; nirddēśikkuka; nayikkuka; nētāvāyi bhāvikkuka.)

さいばい 栽培　കൃഷി; പോറ്റൽ. (kṛṣi; pōṟṟal.) ～する കൃഷിചെയ്യുക; പോറ്റുക; (വളർത്തുക). (kṛṣiceyyuka; pōṟṟuka; (vaḷarttuka).)

さいばいぎょぎょう 栽培漁業　മത്സ്യകൃഷി; മീൻവളർത്തൽ. (matsyakṛṣi; mīnvaḷarttal.)

さいばし 菜箸　ചോപ്പ് സ്റ്റിക്ക്സ് (തീറ്റക്കോലുകൾ). (cōppu sṟṟikksu (tīṟṟakkōlukaḷ).)

さいばしる 才走る　സമർത്ഥനായിരിക്കുക. (samartthanāyirikkuka.)

さいはつ 再発　(ആളുകൾക്ക്) വീണ്ടും സംഭവിക്കൽ; വീണ്ടും വരൽ (രോഗം). ((āḷukaḷkku) vīṇṭuṃ saṃbhavikkal; vīṇṭuṃ varal (rōgaṃ).) ～する《suru》(人《hito》が《ga》). വീണ്ടും സംഭവിക്കുക; (രോഗം) വീണ്ടും വന്നിരിക്കുക. (vīṇṭuṃ saṃbhavikkuka; (rōgaṃ) vīṇṭuṃ vannirikkuka.)

ざいばつ 財閥　സാമ്പത്തിക കൂട്ടുകെട്ട് ധനികഭരണം; ധനാധിപത്യം. (sāmpattika kūṭṭukeṭṭu dhanikabharaṇaṃ; dhanādhipatyaṃ.)

さいはっけん 再発見　വീണ്ടും കണ്ടുപിടിക്കൽ. (vīṇṭuṃ kaṇṭupiṭikkal.) ～する വീണ്ടും കണ്ടെത്തുക. (vīṇṭuṃ kaṇṭettuka.)

さいはっこう 再発行　വീണ്ടും ഇഷ്യൂചെയ്യുക. (vīṇṭuṃ iṣyuceyyuka.)

さいはて 最果て
～の വിദൂരതയുടെ പാരമ്യത്തിലുള്ള; (vidūratayuṭe pāramyattiluḷḷa;) ～の地 ഭൂമിയുടെ അറ്റം. (bhūmiyuṭe aṟṟaṃ.)

サイバネティックス　ജീവികളിലേയും കംപ്യൂട്ടറുകളിലേയും വാർത്താവിനിമയ നിയന്ത്രണ താരതമ്യ പഠനം; "സൈബർനെറ്റിക്സ്". (jīvikaḷilēyuṃ kampyūṭṭaṟukaḷilēyuṃ vārttāvinimaya niyantraṇa tāratamya paṭhanaṃ; "saibarneṟṟikksu".)

さいはん 再犯　① കുറ്റകൃത്യം ആവർത്തിക്കൽ. (kuṟṟakṛtyaṃ āvarttikkal.) ② (人)രണ്ടാംപ്രതി. (raṇṭāmprati.)

さいはん 再版　① പുനഃപ്രസിദ്ധീകരണം; രണ്ടാംപതിപ്പ്. (punaḥprasiddhīkaraṇaṃ; raṇṭāmpatippu.) ② （第二刷）രണ്ടാംപതിപ്പ്. (raṇṭāmpatippu.) ～する വീണ്ടും അച്ചടിക്കുക. (vīṇṭuṃ accaṭikkuka.)

さいはん 再販　വീണ്ടും വില്ക്കൽ; രണ്ടാംവില്പന. (vīṇṭuṃ vilkal; raṇṭāmvilpana.)

さいはん(かかくいじ)せいど 再販(価格維持)制度　പുനർവില്പന (വിലസ്ഥിരത) സമ്പ്രദായം. (punarvilpana (vilasthirata) sampradāyaṃ.)

さいばん 裁判　① നീതിന്യായം. (nītinyāyaṃ.) ②（公判）(കേസ്) വിസ്താരം. ((kēsu) vistāraṃ.) ③ （判決）വിധിന്യായം. (vidhinyāyaṃ.) ④ തീരുമാനം. (tīrumānaṃ.) ～する [suru] കേസ് വിസ്തരിക്കുക; വിധിപറയുക . (kēsu vistarikkuka; vidhipaṟayuka .) ～中である വിചാരണ നടന്നുകൊണ്ടിരിക്കുക . (vicāraṇa naṭannukoṇṭirikkuka .) ～に付す വിചാരണക്ക് വെക്കുക. (vicāraṇakku vekkuka.) ～に勝つ(負ける)കേസ് ജയിക്കുക(തോൽക്കുക). (kēsu jayikkuka(tōlkkuka).) ～を仰ぐ കോടതിസമക്ഷം ബോധിപ്പിക്കുക (kōṭatisamakṣaṃ bōdhippikkuka) ～を受ける വിചാരണ ചെയ്യപ്പെടുക ;വിസ്തരിക്കപ്പെടുക. (vicāraṇa ceyyappeṭuka ;vistarikkappeṭuka.) ◇さいばんかん 裁判官　ന്യായാധിപൻ; ജഡ്ജി; കോടതി. (nyāyādhipan; jaḍji; kōṭati.) ◇さいばんけん 裁判権　ന്യായാധിപന്റെ അധികാരപരിധി. (nyāyādhipanṟe adhikāraparidhi.) ◇さいばんざた 裁判沙汰　നിയമനടപടി. (niyamanaṭapaṭi.) ◇さいばんちょう 裁判長　മുഖ്യന്യായാധിപൻ. (mukhyanyāyādhipan.) ◇さいばんてつづき 裁判手続　വ്യവഹാരനടപടികൾ. (vyavahāranaṭapaṭikaḷ.) ◇さいばんしょ 裁判所　നീതിന്യായകോടതി. (nītinyāyakōṭati.) ◇じょうこくさいばんしょ 上告裁判所　അപ്പീൽകോടതി. (appīlkōṭati.)

さいひ 歳費　①（費用）വാർഷിക ചെലവുകൾ. (vārṣika celavukaḷ.) ②（手当）വാർഷിക അലവൻസ്. (vārṣika alavansu.)

さいひ 採否　（議案の）കൊള്ളലോ തള്ളലോ. (koḷḷalō taḷḷalō.) ～を決する (ബില്ലിന്മേൽ) വോട്ട്ചെയ്യുക. ((billinmēl) vōṭṭceyyuka.)

さいひょうか 再評価　പുനർമൂല്യനിർണ്ണയം. (punarmūlyanirṇṇayaṃ.) ～する വീണ്ടും വിലനിർണ്ണയിക്കുക. (vīṇṭuṃ vilanirṇṇayikkuka.)

さいひょうせん 砕氷船　ഹിമമാറ്റിക്കപ്പൽ. (himamāṟṟikkappal.)

さいふ 財布　: പണസഞ്ചി;പോക്കററ് ബുക്ക്. (: paṇasañci;pōkkaraṟu bukku.) ～の《no》紐《himo》を《vo》締《shi》め《me》(緩《yuru》め《me》)る《ru》 പണസഞ്ചിയുടെ ചരട് മുറുക്കുക(-അഴിച്ചിടുക). (paṇasañciyuṭe caraṭu murukkuka(-aḻicciṭuka).) ～をはたく പണസഞ്ചി കാലിയാക്കുക(-അവസാനത്തെ പൈസ വരെ). (paṇasañci kāliyākkuka(-avasānatte paisa vare).)

さいぶ 細部　～（にわたる）വിശദാംശങ്ങളിലോട്ട് കടക്കുക. (viśadāṃśaṅṅaḷilōṭṭu kaṭakkuka.)

サイフォン　സൈഫൺ; വെള്ളമോ മറ്റു ദ്രാവകങ്ങളോ വലിച്ചെടുക്കാനുള്ള വക്രനാളി. (saiphaṇ; veḷḷamō maṟṟu drāvakaṅṅaḷō valicceṭukkānuḷḷa vakranāḷi.)

さいぶそう 再武装　～する പുനരായുധീകരിക്കുക. (punarāyudhīkarikkuka.)

さいぶん 細分　ഉപവിഭാഗങ്ങളാക്കൽ. (upavibhāgaṅṅaḷākkal.) ～する ഉപവിഭാഗങ്ങളാക്കുക. (upavibhāgaṅṅaḷākkuka.)

さいへん 砕片　ചീള്; തുണ്ടം; അംശം. (cīḷu; tuṇṭaṃ; aṃśaṃ.)

さいへんせい 再編成　പുനഃസ്സംഘടിപ്പിക്കൽ (puna:ssaṃghaṭippikkal) ～する പുനഃസ്സംഘടിപ്പിക്കുക. (puna:ssaṃghaṭippikkuka.)

さいほう 裁縫　തയ്യൽവേല; തുന്നൽപ്പണി. (tayyalvēla; tunnalppaṇi.) ～する《suru》 തയ്യൽവേല ചെയ്യുക. (tayyalvēla ceyyuka.)

さいほうし 裁縫師　തയ്ക്കുക; തയ്യൽക്കാരൻ; ഡ്രസ്സ് മേയ്ക്കർ. (taykkuka; tayyalkkāran; ḍrassu mēykkar.)

さいほうどうぐいれ 裁縫道具入れ　വീട്ടമ്മ. (vīṭṭamma.)

さいぼう 細胞　① BIOL കോശം; ശരീരകോശം. (kōśaṃ; śarīrakōśaṃ.) ②（共産党の）(കമ്മ്യൂണിസ്റ്റ്) സെൽ. ((kammyūṇisṟṟu) sel.)

さいぼうがく 細胞学　കോശപഠനശാസ്ത്രം; സൈറ്റോളജി. (kōśapaṭhanaśāstraṃ; saiṟṟōlaji.)

さいぼうしつ 細胞質　സൈറ്റോപ്ലാസം. (saiṟṟōplāsaṃ.)

さいぼうそしき 細胞組織　സെല്ലുലാർ ടിഷ്യൂ. (sellulār ṭiṣyu.)

さいぼうぶんれつ 細胞分裂　സെൽ വിഭജനം. (sel vibhajanaṃ.)

さいぼうまく 細胞膜　സെൽ ആവരണം. (sel āvaraṇaṃ.)

ざいほう 財宝　നിധി; സ്വത്തും പണവും. (nidhi; svattuṃ paṇavuṃ.)

さいほうそう 再放送 പുനഃപ്രക്ഷേപണം (puna:prakṣēpaṇaṃ) ～する《suru》 പുനഃപ്രക്ഷേപണം ചെയ്യുക. (puna:prakṣēpaṇaṃ ceyyuka.)

サイボーグ സൈബോർഗ് (ഒരുതരം കൃത്രിമജീവി). (saibōḷgɯ (orutaraṃ kṛtrimajīvi).)

さいまつ 歳末 കൊല്ലാവസാനം. (kollāvasānaṃ.)

さいまつうりだし 歳末売出し കൊല്ലാവസാന ആദായവില്പന. (kollāvasāna ādāyavilpana.)

さいみつ 細密

～な അതിസൂക്ഷ്മമായ; വിശദമായ; (atisūkṣmamāya; viśadamāya;) ～に അതിസൂക്ഷ്മമായി; വിശദമായി. (atisūkṣmamāyi; viśadamāyi.) ◇さいみつが 細密画 മിനിയെച്ചർ; കൊച്ചു പതിപ്പ്. (miniyeccar; koccu patippɯ.)

さいみん 催眠 ◇さいみんざい 催眠剤 ☞ 睡眠(薬). ◇さいみんじょうたい 催眠状態 ഹിപ്നോട്ടൈസ് ചെയ്യപ്പെട്ട അവസ്ഥ; ഹിപ്നോസിസ്. (hipnōṭaisɯ ceyyappeṭṭa avastha; hipnōsisɯ.) ◇さいみんしょうほう 催眠商法 ഹിപ്നോട്ടിക് വില്പന. (hipnōṭṭikɯ vilpana.) ◇さいみんりょうほう 催眠療法 ഹിപ്നോട്ടിക് ചികിത്സ. (hipnōṭṭikɯ cikitsa.) ◇さいみんじゅつ 催眠術 ഹിപ്നോട്ടിക്ക് വിദ്യ; മെസ്മറിസം. (hipnōṭṭikkɯ vidya; mesmarisaṃ.) ～をかける ഹിപ്നോട്ടൈസ് ചെയ്യുക; (hipnōṭaisɯ ceyyuka;) ～にかかった人 ഹിപ്നോട്ടൈസ് ചെയ്യപ്പെട്ട ആൾ. (hipnōṭṭaisɯ ceyyappeṭṭa āḷ.) ◇さいみんじゅつし 催眠術師 ഇന്ദ്രജാലക്കാരൻ; ഹിപ്നോട്ടിസ്റ്റ്. (indrajālakkāran; hipnōṭṭisṟṟɯ.)

さいむ 債務 കടപ്പാട്. (kaṭappāṭɯ.) ～がある കൊടുത്തുതീർക്കാനുണ്ടായിരിക്കുക; കടപ്പാടുകളുണ്ടായിരിക്കുക (koṭuttutīrkkānuṇṭāyirikkuka; kaṭappāṭukaḷuṇṭāyirikkuka) ～を果たす കടംവീട്ടുക. (kaṭaṃvīṭṭuka.)

さいむこく 債務国 കടം വാങ്ങിയ രാജ്യം. (kaṭaṃ vāṅṅiya rājyaṃ.)

さいむしゃ 債務者 ① കടക്കാരൻ. (kaṭakkāran.) ② LEGAL അധമർണ്ണൻ. (adhamarṇṇan.)

さいむちょうか 債務超過 ആസ്തികളിൽ കൂടുതൽ കടം. (āstikaḷil kūṭutal kaṭaṃ.)

さいむふたん 債務負担 കടഭാരം. (kaṭabhāraṃ.)

さいむふりこう 債務不履行 കടപ്പാട് തീർക്കുന്നതിലുള്ള വീഴ്ച. (kaṭappāṭɯ tīrkkunnatiluḷḷa vīḻca.)

さいむほしょう 債務保証 കടത്തിനുള്ള ജാമ്യം. (kaṭattinuḷḷa jāmyaṃ.)

ざいむ 財務 സാമ്പത്തികകാര്യങ്ങൾ. (sāmpattikakāryaṅṅaḷ.)

ざいむかん(こもん)財務官(顧問) സാമ്പത്തിക കമ്മീഷണർ (സാമ്പത്തിക ഉപദേഷ്ടാവ്). (sāmpattika kammīṣaṇar (sāmpattika upadēṣṭāvɯ).)

ざいむしょう(だいじん)財務省(大臣) ധനമന്ത്രാലയം (ധനമന്ത്രി). (dhanamantrālayaṃ (dhanamantri).)

ざいむたいしつ 財務体質 സാമ്പത്തിക അവസ്ഥ. (sāmpattika avastha.)

ざいめい 罪名 കുറ്റകൃത്യത്തിന്റെ വകുപ്പ്. (kuṟṟakṛtyattinṟe vakuppɯ.)

さいもく 細目 വിശദാംശങ്ങൾ (....ളിലേക്ക് കടക്കൽ). (viśadāṃśaṅṅaḷ (...ḷilēkkɯ kaṭakkal).)

ざいもく 材木 ① മരം; തടിമരം; ഈർച്ചപ്പടി. (maraṃ; taṭimaraṃ; īrccappaṭi.) ② (丸太)ഉരുളൻ തടി (uruḷan taṭi)

ざいもくおきば 材木置場 കൂപ്പ്; ടിംബർയാഡ്. (kūppɯ; ṭiṃbaryāḍɯ.)

ざいもくや 材木屋 മരം മുറിക്കുന്ന ആൾ; മരക്കച്ചവടക്കാരൻ. (maraṃ muṟikkunna āḷ; marakkaccavaṭakkāran.)

ざいや 在野 ～の ഭരണം കൈയിലില്ലാത്ത (കക്ഷി); എതിർകക്ഷി. (bharaṇaṃ kaiyilillātta (kakṣi); etirkakṣi.)

さいゆうしゅう 最優秀 ～の ഏറ്റവും നല്ല. (ēṟṟavuṃ nalla.)

さいゆうしゅうせんしゅ 最優秀選手 （(*abbr.* MVP》 ഏറ്റവും നല്ല കളിക്കാരൻ. (ēṟṟavuṃ nalla kaḷikkāran.)

さいゆうせん 最優先 ഏറ്റവും കൂടിയ മുൻഗണന. (ēṟṟavuṃ kūṭiya munganana.)

さいゆうせんかだい 最優先課題 കടത്തിവെട്ടുന്ന പ്രശ്നം. (kaṭattiveṭṭunna praśnaṃ.)

さいゆしゅつ 再輸出 ഇറക്കുമതി ചെയ്തത് വീണ്ടും കയറ്റുമതി ചെയ്യൽ. (iṟakkumati ceytatɯ vīṇṭuṃ kayaṟṟumati ceyyal.) ～する റീ എക്സ്പോർട്ട് ചെയ്യുക. (rī ekspōrṭṭɯ ceyyuka.)

さいゆしゅつひん 再輸出品 റീ എക്സ്പോർട്ട് ചെയ്ത ചരക്കുകൾ. (rī ekspōrṭṭɯ ceyta carakkukaḷ.)

さいゆにゅう 再輸入 കയറ്റുമതി ചെയ്തത് വീണ്ടും ഇറക്കുമതി ചെയ്യൽ. (kayaṟṟumati ceytatɯ vīṇṭuṃ iṟakkumati ceyyal.) ～する റീ ഇമ്പോർട്ട് ചെയ്യുക. (rī impōrṭṭɯ ceyyuka.)

さいゆにゅうひん 再輸入品 റീ ഇമ്പോർട്ട് ചെയ്ത ചരക്കുകൾ. (rī impōrṭṭɯ ceyta carakkukaḷ.)

さいよう 採用 ① ഏറ്റെടുക്കൽ; പരിചയപ്പെടുത്തൽ. (ēṟṟeṭukkal; paricayappeṭuttal.) ② (任用)സേവനം ഉപയോഗപ്പെടുത്തൽ. (sēvanaṃ upayōgappeṭuttal.) ～する ഏറ്റെടുക്കുക; പരിചയപ്പെടുത്തുക; സേവനത്തിന് നിയോഗിക്കുക. (ēṟṟeṭukkuka; paricayappeṭuttuka; sēvanattinɯ niyōgikkuka.)

さいようしけん 採用試験 ജോലിക്ക് തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെടാനായുള്ള പരീക്ഷ. (jōlikkɯ tiraññeṭukkappeṭānāyuḷḷa parīkṣa.)

さいようじょうけん 採用条件 ജോലിക്കെടുക്കാനുള്ള യോഗ്യതകൾ. (jōlikkeṭukkānuḷḷa yōgyatakaḷ.)

さいようつうち 採用通知 ജോലി ഒഴിവ് പരസ്യം. (jōli oḻivɯ parasyaṃ.)

さいようもうしこみ 採用申込 ജോലിക്കുള്ള അപേക്ഷ. (jōlikkuḷḷa apēkṣa.)

さいらい 再来 പുനർവരവ്; പുനരവതാരം. (punarvaravɯ; punaravatāraṃ.) ～する വീണ്ടും വരിക. (vīṇṭuṃ varika.) ミルトンの～ മിൽട്ടന്റെ രണ്ടാം വരവ് (ആയിരിക്കുക). (milṭṭanṟe raṇṭāṃ varavɯ (āyirikkuka).)

ざいらい 在来 ～の സാധാരണമായ; പതിവുള്ള. (sādhāraṇamāya; pativuḷḷa.)

ざいらいしゅ 在来種 നാടൻ തരങ്ങൾ (nāṭan taraṅṅaḷ)

ざいらいせん 在来線 പഴയ റെയിൽപ്പാത. (paḻaya ṟeyilppāta.)

ざいりゅう 在留 ～する കുടികൊള്ളുക; പാർക്കുക. (kuṭikoḷḷuka; pārkkuka.)

ざいりゅうがいじん 在留外人 (ജപ്പാനിൽ) താമസിക്കുന്ന വിദേശികൾ. ((jappānil) tāmasikkunna vidēśikaḷ.)

ざいりゅうほうじん 在留邦人 താമസിക്കുന്ന ജപ്പാൻകാർ (ഒരിടത്ത്). (tāmasikkunna jappānkār (oriṭattɯ).)

さいりよう 再利用 ～する റിസൈക്കിൾ ചെയ്യുക; വീണ്ടെടുക്കുക; പുനരുപയോഗിക്കുക. (ṟisaikkiḷ ceyyuka; vīṇṭeṭukkuka; punarupayōgikkuka.)

さいりょう 裁量 വകതിരിവ്; വിവേചനശക്തി. (vakatirivɯ; vivēcanaśakti.) ～任す (ഒരാളുടെ) തീരുമാനത്തിന്ന് വിടുക. ((orāḷuṭe) tīrumānattinnɯ viṭuka.)

さいりょうろうどうせい 裁量労働制 പ്രവൃത്തിസമയം തിട്ടപ്പെടുത്താതിരിക്കുന്ന സമ്പ്രദായം. (pravṛttisamayaṃ tiṭṭappeṭuttātirikkunna sampradāyaṃ.)

さいりょう 最良 〜の ഉത്തമമായ; ഏറ്റവും നല്ല; അതിവിശിഷ്ടമായ. (uttamamāya; ēṟṟavuṃ nalla; ativiśiṣṭamāya.)

ざいりょう 材料 സാധനസാമഗ്രികൾ; ആവശ്യമുള്ള വിവരങ്ങൾ. (sādhanasāmagrikaḷ; āvaśyamuḷḷa vivaraṅṅaḷ.)

ざいりょうひ 材料費 മെറ്റീരിയൽ കോസ്റ്റ്. (meṟṟīriyal kōsṟṟŭ.)

ざいりょく 財力 സാമ്പത്തികശക്തി; വരുമാനവിഭവങ്ങൾ. (sāmpattikaśakti; varumānavibhavaṅṅaḷ.)

ザイル [G. *Seil*] (登山用) കയറ് (മലകയറ്റത്തിനുപയോഗിക്കുന്ന). (kayaṟŭ (malakayaṟṟattinnupayōgikkunna).)

さいるい 催涙 ◇さいるいだん(ガス)催涙弾(ガス) (ഗ്യാസ്) കണ്ണീർ വാതകബോംബ്. ((gāsu) kaṇṇīr vātakabōmbŭ.) ◇さいるいだんこうげきする 催涙弾攻撃する കണ്ണീർവാതക ഷെൽ പ്രയോഗിക്കുക. (kaṇṇīrvātaka ṣel prayōgikkuka.)

さいれい 祭礼 ആഘോഷം; ഉത്സവം. (āghōṣaṃ; utsavaṃ.)

サイレン സൈറൺ; ചൂളംവിളി. (sairaṇ; cūḷaṃviḷi.) 工場の〜ഫാക്ടറി സൈറൻ. (phākṭari sairan.)

サイレント (映画) നിശ്ശബ്ദചലച്ചിത്രം. (niśśabdacalaccitraṃ.)

サイレントマジョリティー സൈലന്റ് മെജോറിറ്റി. (sailanṟŭ mejōriṟṟi.)

サイロ സൈലോ; കന്നുകാലികൾക്ക് പച്ചിലത്തീറ്റ സൂക്ഷിക്കുന്ന കലവറ. (sailō; kannukālikaḷkkŭ paccilattīṟṟa sūkṣikkunna kalavaṟa.)

さいろく 再録 〜する വീണ്ടും റെക്കാഡ് ചെയ്യുക. (vīṇṭuṃ ṟekkāḍŭ ceyyuka.)

さいろく 採録 〜する (...ൽനിന്നും) പകർത്തി എഴുതുക; രേഖപ്പെടുത്തുക; സംഗ്രഹിക്കുക. ((..ḷŭ+ninnuṃ) pakartti eḻutuka; rēkhappeṭuttuka; saṃgrahikkuka.)

さいわい 幸い ① [幸福] സൗഖ്യം; സന്തോഷം; അനുഗ്രഹം. (saukhyaṃ; santōṣaṃ; anugrahaṃ.) ② [幸運] ഭാഗ്യാതിരേകം. (bhāgyātirēkaṃ.) 〜な സന്തോഷകരമായ; ഭാഗ്യമുള്ള . (santōṣakaramāya; bhāgyamuḷḷa .) 〜に ഭാഗ്യവശാൽ;; ഭാഗ്യംകൊണ്ട്. (bhāgyavaśāl;; bhāgyaṃkoṇṭŭ.) これ〜と -ഇക്കാര്യം മുതലെടുത്ത് കൊണ്ട് . (-ikkāryaṃ mutaleṭuttŭ koṇṭŭ .) (天候に) 〜される (നല്ല കാലാവസ്ഥയാൽ) -അനുഗ്രഹീതമായിരിക്കുക. ((nalla kālāvasthayāl) -anugrahītamāyirikkuka.) 〜にも…する ...ചെയ്യാനുള്ള ഭാഗ്യമുണ്ടായിരിക്കുക. (...ceyyānuḷḷa bhāgyamuṇṭāyirikkuka.) 不幸中の〜നിർഭാഗ്യങ്ങൾക്ക് -ഇടയിലൊരു രജതരേഖ. (nirbhāgyaṅṅaḷkkŭ -iṭayiloru rajatarēkha.) …であれば〜です ..*f*അണെങ്കിൽ-എനിക്ക് വളരെ സന്തോഷമായിരിക്കും. (..'aṇeṅkil-enikkŭ vaḷare santōṣamāyirikkuṃ.)

サイン ① [署名] ഒപ്പ്. (oppŭ.) ② (自著) ഓട്ടോഗ്രാഫ്. (ōṭṭōgrāphŭ.) ③ BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിൽ) അടയാളം. ((beysbāḷkkaḷiyil) aṭayāḷaṃ.) ④ [[数]] ((*symb.* sin)) (ത്രിമാനഗണിതത്തിലെ) സിൻ (സൈൻ). ((trimānagaṇitattile) sin (sain).) 〜を送る അടയാളം കൊടുക്കുക. (aṭayāḷaṃ koṭukkuka.) 〜する കയ്യൊപ്പ് നൽകുക: ഒപ്പുവയ്ക്കുക; (kayyoppŭ nalkuka: oppuvaykkuka;) 〜してもらう ഓട്ടോഗ്രാഫ് എഴുതിവങ്ങുക. (ōṭṭōgrāphŭ eḻutivaṅṅuka.) 〜攻めにあう ഓട്ടോഗ്രാഫ് ആവശ്യക്കാരാൽ ആക്രമിക്കപ്പെടുക (വളയപ്പെടുക). (ōṭṭōgrāphŭ āvaśyakkārāl ākramikkappeṭuka (vaḷayappeṭuka).)

サインちょう サイン帳 ഓട്ടോഗ്രാഫ് ആൽബം. (ōṭṭōgrāphŭ ālbaṃ.)

サインペン ബാൾപെൻപോലെ എഴുതാനുപയോഗിക്കുന്ന ഒരുതരം ഫെൽറ്റ് പെൻ. (bālpenpōle eḻutānupayōgikkunna orutaraṃ phelṟṟŭ pen.)

サウスポー BASEBALL ബെയ്സ്ബാൾകളിയിലെ സൗത്ത് പാ; ഇടത് കൈയ്യൻ. (beysbāḷkaḷiyile sauttŭ pā; iṭatŭ kaiyyan.)

サウナ സൗന (സോണ); നീരാവിയിലുള്ള കളി. (sauna (sōṇa); nīrāviyiluḷḷa kaḷi.)

サウンドトラック ☞ サントラ.

-さえ ① (すら) (ഒരു കുഞ്ഞു) പോലും. ((oru kuññu) pōluṃ.) ② [ただ…さえ] (しさえすれば) മാത്രമായിരുന്നെങ്കിൽ. (mātramāyirunneṅkil.) ③ മാത്രം. (mātraṃ.) ④ [その上] കൂടാതെ. (kūṭāte.)

さえ 冴え
頭の〜ബുദ്ധിശക്തി; ബുദ്ധികൂർമ്മത; (buddhiśakti; buddhikūrmmata;)
腕の〜കരവിരുത് (കാണിക്കുക). (karavirutŭ (kāṇikkuka).)

さえき 差益 ഇടലാഭം. (iṭalābhaṃ.)

さえぎる 遮る തടസ്സപ്പെടുത്തുക; ഇടയിൽ കടന്ന് പറയുക; ബന്ധം വിച്ഛേദിക്കുക. (taṭassappeṭuttuka; iṭayil kaṭannŭ paṟayuka; bandhaṃ vicchēdikkuka.) 風 [kaze] を [wo]〜കാററിന്ന് മറയാക്കുക . (kāṟaṟinnŭ maṟayākkuka .) 行く手を〜മറെറാരാളുടെ വഴിമുറിച്ചുകടക്കുക. (maṟeṟārāḷuṭe vaḻimuṟiccukaṭakkuka.)

さえずる 囀る ① പാടുക; കരയുക; ചിലയ്ക്കുക. (pāṭuka; karayuka; cilaykkuka.) ② (しゃべる) ചറുപിറെ വർത്തമാനം പറയുക. (caṟupiṟe varttamānaṃ paṟayuka.)

さえる 冴える ① (澄む) തെളിഞ്ഞിരിക്കുക. (teḷiññirikkuka.) ② (腕が) മിടുക്കനായിരിക്കുക. (miṭukkanāyirikkuka.) 目が〜ജാഗരൂകനായിരിക്കുക. (jāgarūkanāyirikkuka.) 冴えた തെളിവുള്ള; ഉന്മേഷമുള്ള. (teḷivuḷḷa; unmēṣamuḷḷa.) 冴えない (顔色 [കഒഇരൊ] が [ഗ]) (気分 [കിബുൻ] が [ഗ]) സുഖമില്ലാതിരിക്കുക; ഉന്മേഷമില്ലാതിരിക്കുക;വിളറിയിരിക്കുക. (sukhamillātirikkuka; unmēṣamillātirikkuka;viḷaṟiyirikkuka.)

さお 竿,棹 ① കുറ്റി; തൂൺ; വടി. (kuṟṟi; tūṇ; vaṭi.) ② (バイオリンの) (വയലിനിന്റെ) കഴുത്ത്. ((vayalininṟe) kaḻuttŭ.)

さおさす 棹さす കഴുക്കോലിട്ടു കുത്തി (തോണി) നീക്കുക. (kaḻukkōliṭṭu kutti (tōṇi) nīkkuka.)

さおだけ 竿竹 മുളകൊണ്ടുള്ള കഴുക്കോൽ. (muḷakoṇṭuḷḷa kaḻukkōl.)

さおばかり 竿秤 തൂക്കം നോക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന തൂക്കക്കോൽ. (tūkkaṃ nōkkānupayōgikkunna tūkkakkōl.)

さか 坂 (കുത്തനെയല്ലാത്ത) ചരിവ്; കൊച്ചു കുന്ന്. ((kuttaneyallātta) carivŭ; koccu kunnŭ.) 〜になる അൽപ്പാൽപ്പം ചരിഞ്ഞ് കയറ്റം (ഇറക്കം) ആയിത്തീരുക. (alppālpaṃ cariññŭ kayaṟṟaṃ (iṟakkaṃ) āyittīruka.) 〜を登る(降りる) മലഞ്ചെരിവ് കയറുക (ഇറങ്ങുക);. (malañcerivŭ kayaṟuka (iṟaṅṅuka);.) 50 の〜を越える അമ്പതിന്റെ കയറ്റം ഇറങ്ങുക (പ്രായം);(അറുപതിനോട് അടുക്കുക). (ampatinṟe kayaṟṟaṃ iṟaṅṅuka (prāyaṃ);(aṟupatinōṭŭ aṭukkuka).)

さが 性 പ്രകൃതം; സ്വഭാവം. (prakr̥taṃ; svabhāvaṃ.)

さかあがり 逆上がり (സമാന്തരബാറിൽ) ചാടിപ്പിടിച്ചു തിരിയൽ. ((samāntarabāṟil) cāṭippiṭiccu tiriyal.)

さかい 境 അതിര്; അതിർത്തി. (atirŭ; atirtti.) 〜を接する അതിരായിക്കിടക്കുക. (atirāyikkiṭakkuka.) 生死の〜にある ജീവിതത്തിന്നും മരണത്തിന്നുമിടയിൽ തൂങ്ങിക്കിടക്കുക. (jīvitattinnuṃ maraṇattinnumiṭayil tūṅṅikkiṭakkuka.) ◇さかいいし 境石 അതിർത്തിക്കല്ല്. (atirttikkallŭ.)

さかいめ 境目 അതിർത്തിരേഖ; അതിര്. (atirttirēkha; atirŭ.)

さかうらみ 逆恨み 〜する മറ്റൊരാളുടെ ദയയിൽ നീരസം തോന്നുക. (maṟṟorāḷuṭe dayayil nīrasaṃ tōnnuka.)

さかえる 栄える ഉത്കർഷം പ്രാപിക്കുക; തഴച്ചുവളരുക; പരിപോഷിപ്പിക്കപ്പെടുക. (utkarṣaṃ prāpikkuka; taḻaccuvaḷaruka; paripōṣippikkappeṭuka.)

さかおとし 逆落し ① അധോമുഖമായി വീഴൽ. (adhōmukhamāyi vīḻal.) ②（攻撃）ചെരിവിറങ്ങി നീങ്ങൽ (ആക്രമിക്കൽ). (cerivir̲aṅṅi nīṅṅal (ākramikkal).)

さがく 差額 വ്യത്യാസം; പോരാതെ വരുന്ന (സംഖ്യ). (vyatyāsaṃ; pōrāte varunna (saṃkhya).) ～を払う പോരാതെവരുന്ന തുക അടക്കു-ക. (pōrātevarunna tuka aṭakkuka.)

さがくベッド 差額ベッド പേ ബെഡ് (പേവാർഡ്). (pē beḍu (pēvārḍu).)

さかぐら 酒蔵 ① സാക്കെമദ്യം സംഭരിച്ചുവയ്ക്കുന്ന കലവറ. (sākkemadyaṃ saṃbhariccuvaykkunna kalavar̲a.) ②（店）സാക്കെ കട. (sākke kaṭa.)

さかご 逆子 ① MEDICAL［分娩］(ശിരസ്സല്ലാതെ) കാലുകൾ ആദ്യം പുറത്തേക്കുവരുന്ന പ്രസവം. ((śirassallāte) kālukaḷ ādyaṃ pur̲attēkkuvarunna prasavaṃ.) ②［産児］കാലുകൾ ആദ്യം വന്നു ജനിച്ച-കുഞ്ഞ്. (kālukaḷ ādyaṃ vannu janiccakuññu.)

さかさ 逆さ തലതിരിയൽ;തലതിരിഞ്ഞ ക്രമീകരണം. (talatiriyal;talatiriñña kramīkaraṇaṃ.) ～に തലതിരിഞ്ഞനിലയിൽ; തലകു-ത്തി (വീഴൽ) (talatiriññanilayil; talakutti (vīḻal)) ～にする തലതിരിച്ചു-പിടിക്കുക. (talatiriccupiṭikkuka.) ～の തലതിരിഞ്ഞ (talatiriñña); കീ-ഴ്മേലായ (kīḻmēlāya);-അകം പുറം തിരിഞ്ഞ (-akaṃ pur̲aṃ tiriñña)

さかまつげ 逆睫 MEDICAL ട്രൈക്കിയാസിസ് (രോഗം). (ṭraikkiyāsisu (rōgaṃ).)

さかさま 逆様 ☞ 逆(さか)さ.

さがしあてる 捜し当てる കണ്ടെത്തുക; കണ്ടുപിടിക്കുക (ഒരാളെ). (kaṇṭettuka; kaṇṭupiṭikkuka (orāḷe).)

さがしだす 捜し出す ☞ 捜し当てる.

さがしまわる 捜し回る ചുറ്റുംനോക്കുക; അന്വേഷിക്കുക. (cur̲r̲umnōkkuka; anvēṣikkuka.)

さがしもの 捜し物 ～をする പരതുക; അന്വേഷിക്കുക. (paratuka; anvēṣikkuka.)

さがす 捜す തിരയുക; -അന്വേഷിക്കുക. (tirayuka; -anvēṣikkuka.) 職を～ജോലി -അന്വേഷിക്കുക . (jōli -anvēṣikkuka .) 町中限なく～ തെരുവുകൾ അരിച്ച്ഉപെറുക്കുക. (teruvukaḷ ariccuper̲ukkuka.) 家中を～വീട് പരതുക (പരിശോധിക്കുക). (vīṭu paratuka (pariśōdhikkuka).)

さかずき 杯 സാക്കെ മദ്യക്കപ്പ്. (sākke madyakkappu.) ～をさす（受ける）സാക്കെ -ഒഴിച്ച കപ്പ് നൽകുക(സ്വീകരിക്കുക). (sākke -oḻicca kappu nalkuka(svīkarikkuka).) ～に酒をつぐ കപപ് നിറക്കുക (സാക്കെ -ഒഴിചച്). (kapapu nir̲akkuka (sākke -oḻicacu).)

さかぞり 逆剃り ～する എതിർദിശയിൽ താടിവടിക്കുക. (etirdiśayil tāṭivaṭikkuka.)

さかだち 逆立ち ① കൈകുത്തിനിൽക്കൽ (kaikuttinilkkal) ②（両手と頭で）തലകുത്തി നിൽപ്. (talakutti nilpu.) ～する ശീർഷാ-സനത്തിൽ നിൽക്കുക; തലയും കയ്യും കുത്തി നിൽക്കുക. (śīrṣāsanattil nilkkuka; talayuṃ kayyuṃ kutti nilkkuka.) ～して歩く കൈകുത്തി നടക്കുക . (kaikutti naṭakkuka .) ～してもできない തലകുത്തിമ-റിഞ്ഞാലും സാദ്ധ്യമല്ല. (talakuttimar̲iññāluṃ sāddhyamalla.)

さかだつ 逆立つ രോമാഞ്ചമുണ്ടാവുക. (rōmāñcamuṇṭāvuka.)

さかだてる 逆立てる (രോമം) എഴുന്നുനില്ക്കുക; (ചിറക്) എഴുന്നു-നില്ക്കുക. ((rōmaṃ) eḻunnunilkkuka; (cir̲aku) eḻunnunilkkuka.) 毛を逆立てて രോമം എഴുന്നുനിന്നപടി. (rōmaṃ eḻunnuninnapaṭi.)

さかだる 酒樽 സാക്കെമദ്യ വീപ്പ. (sākkemadya vīppa.)

さかて 逆手 ～にもつ കൂർത്ത അറ്റം താഴോട്ടേക്കാക്കി മുറുക്കി-പ്പിടിക്കുക (കത്തി). (kūrtta ar̲r̲aṃ tāḻōṭṭēkkākki mur̲ukkippiṭikkuka (katti).)

さかな 肴 മദ്യത്തോടൊപ്പം കഴിക്കുന്ന തൊട്ടുകൂട്ടാൻ. (madyattōṭoppaṃ kaḻikkunna toṭṭukūṭṭān.) 酒の～に സാക്കെയോടൊപ്പമുള്ള ഉപദംശമായി. (sākkeyōṭoppamuḷḷa upadaṃśamāyi.) 旅の話を～にして飲む യാത്രയെക്കുറിച്ചു സംസാരിച്ചുകൊണ്ട് മദ്യപിക്കുക. (yātrayekkur̲iccu saṃsāriccukoṇṭu madyapikkuka.)

さかな 魚 ① മത്സ്യം. (matsyaṃ.) ②（魚肉）മത്സ്യങ്ങൾ. (matsyaṅṅaḷ.) ～の骨 മീൻമുള്ള്. (mīnmuḷḷu.)

さかなつり 魚釣り ചൂണ്ടയിടൽ. (cūṇṭayiṭal.)

さかなや 魚屋 ① മീൻ കച്ചവടക്കാരൻ; മീൻകാരൻ. (mīn kaccavaṭakkāran; mīnkāran.)

③（店）മീൻകട. (mīnkaṭa.)

さかなりょうり 魚料理 മീൻപാചകം. (mīnpācakaṃ.)

さかなで 逆撫で ～する വെറിപിടിപ്പിക്കുക; അപ്രിയസത്യം പറഞ്ഞ് ചൊടിപ്പിക്കുക. (ver̲ipiṭippikkuka; apriyasatyaṃ par̲aññu coṭippikkuka.)

さかなみ 逆波 ഇളകിമറിയുന്ന (തിരമാലകൾ) കടൽ. (iḷakimar̲iyunna (tiramālakaḷ) kaṭal.)

ざがね 座金 (ലോഹംകൊണ്ടുള്ള) വാഷർ. ((lōhaṃkoṇṭuḷḷa) vāṣar.)

さかねじ 逆捩じ

～を食わせる തിരിച്ചടിക്കുക; (tiriccaṭikkuka;) ～を食う അതി-ശക്തിയായി തിരിച്ചടിക്കുക. (atiśaktiyāyi tiriccaṭikkuka.)

さかのぼる 遡る ①（流れを）കയറ്റം കയറുക. (kayar̲r̲aṃ kayar̲uka.) ②（昔に）തിരിച്ചുപോവുക; ഒഴുക്കിനെതിരെ നീന്തുക. (tiriccupōvuka; oḻukkinetire nīntuka.) 5 月に遡って കഴിഞ്ഞ മെയ് മാസം മുതൽ. (kaḻiñña meyu māsaṃ mutal.) 当時に遡って考えてみれば അക്കാലങ്ങളിലോട്ട് പിൻതിരിഞ്ഞ് നോക്കുമ്പോൾ. (akkālaṅṅaḷilōṭṭu pintiriññu nōkkumpōḷ.)

さかば 酒場 ബാർ; മദ്യശാല; പൊതുശാല; പബ്. (bār; madyaśāla; potuśāla; pabu.)

さかまく 逆巻く പതഞ്ഞുപൊങ്ങുക. (pataññupoṅṅuka.) ～波 ആർ-ത്തുലച്ചു പൊങ്ങിവരുന്ന തിരമാലകൾ. (ārttulaccu poṅṅivarunna tiramālakaḷ.)

さかみち 坂道 ചരിവ്. (carivu.) *☞ 坂.

さかむし 酒蒸し アサリの～സാക്കെ മദ്യമൊഴിച്ചു പുഴുങ്ങിയ കക്കയിറച്ചി. (sākke madyamoḻiccu puḻuṅṅiya kakkayir̲acci.)

さかむけ 逆剥け കുഴിനഖം. (kuḻinakhaṃ.)

さかめ 逆目 ～に പ്രകൃത്യാലുള്ള ചരിവിന്നെതിരായി. (prakṛtyāluḷḷa carivinnetirāyi.)

さかもり 酒盛り ☞ 酒宴.

さかや 酒屋 ① സാക്കെമദ്യഷാപ്പ്; മദ്യക്കട; ലിക്കർ ഷാപ്പ്. (sākkemadyaṣāppu; madyakkaṭa; likkar ṣāppu.) ②（人）വീഞ്ഞു കച്ചവട-ക്കാരൻ. (vīññu kaccavaṭakkāran.)

さかゆめ 逆夢 ～になる ദിവാസ്വപ്നങ്ങളായിത്തീരുക. (divāsvapnaṅṅaḷāyittīruka.)

さからう 逆らう ① എതിർക്കുക. (etirkkuka.) ②（反駁(ばく)する）എതിർപ്പ് കാട്ടുക. (etirppu kāṭṭuka.) ③ ഏറ്റുമുട്ടുക. (ēr̲r̲umuṭṭuka.) …に逆らって നേരെമറിച്ച്;...ന്ന് വിപരീതമായി. (nēremar̲iccu;..ṇṇu viparītamāyi.) 運命に～വിധിവിഹിതത്തിന്നെതിരായി പരിശ്രമി-ക്കുക. (vidhivihitattinnetirāyi pariśramikkuka.)

さかり 盛り ①［絶頂］ഉയരം (കൊടുമുടിയുടെ). (uyaraṃ (koṭumuṭiyuṭe).) ②［人生］മുഖ്യമായ. (mukhyamāya.) ③［発情］(雄) കാമജ്വരം. (kāmajvaraṃ.) ④ (雌) ലൈംഗികാവേശം; മദം. (laimgikāvēśaṃ; madaṃ.) ～がつく മദത്തിലാവുക; (madattilāvuka;) ～を

すぎる ഏറ്റവും നല്ലകാലം കഴിഞ്ഞിരിക്കുക; (ēṟṟavuṃ nallakālaṃ kaḻiññirikkuka;) ～である（花［ഹന］が［ഗ］）(പൂക്കൾ) പൂത്തുലഞ്ഞ് നിൽക്കുക; (യൗവനം) അത്യുച്ചത്തിലായിരിക്കുക. ((pūkkaḷ) pūttulaññŭ nilkkuka; (yauvanaṃ) atyuccattilāyirikkuka.)

さかりば 盛り場 ① വിനോദകേന്ദ്രം. (vinōdakēndraṃ.) ②（繁華街）ഏറ്റവും തിരക്കേറിയ സ്ഥലം. (ēṟṟavuṃ tirakkēṟiya sthalaṃ.)

さがりめ 下がり目 ① താഴേക്ക് ചരിഞ്ഞ കണ്ണുകൾ. (tāḻēkkŭ cariñña kaṇṇukaḷ.) ②（衰運）അധോഗതി. (adhōgati.) ③（物価の下落）(വിലക്കയറ്റം) താഴാനുള്ള പ്രവണത. ((vilakkayaṟṟaṃ) tāḻānuḷḷa pravaṇata.)

下がる (さがる) ①［下降］താഴുക; വീഴുക; താഴോട്ട് പോവുക. (tāḻuka; vīḻuka; tāḻōṭṭŭ pōvuka.) ②［垂下］തൂങ്ങിക്കിടക്കുക. (tūṅṅikkiṭakkuka.) ③（下落）(വില) താഴുക. ((vila) tāḻuka.) ④［退出］വിട്ടുപോവുക; ജോലിയിൽനിന്നും പിരിയുക. (viṭṭupōvuka; jōliyilninnuṃ piriyuka.) ⑤（後退）പിൻവലിയുക. (pinvaliyuka.) ⑥［衰える］ക്ഷയിക്കുക; അധോഗതിയിലാവുക. (kṣayikkuka; adhōgatiyilāvuka.)

さかん 左官 കുമ്മായമിടുന്നവൻ; തേപ്പുകാരൻ. (kummāyamiṭunnavan; tēppukāran.)

さかん 盛ん അഭിവൃദ്ധി;വിജയം (abhivṛddhi;vijayaṃ) ～な（に）（熱心［നെശ്ശിൻ］）［旺盛［ഓ്സെഇ］］（猛烈［മോ്രെത്സു］）（手広［തെബിരൊ］い［ഇ］）അഭിവൃദ്ധി പ്രാപിക്കുക; വളർന്ന് വലുതാവുക (abhivṛddhi prāpikkuka; vaḷarnnŭ valutāvuka) ～になる（流行［ര്യൂക്കോ്］する［സുരു］）ജനസമ്മതമാവുക (janasammatamāvuka) ～に歓迎する ഹാർദ്ദമായ സ്വാഗതം നൽകുക. (hārddamāya svāgataṃ nalkuka.) 老いて益々～だ നല്ല -ആരോഗ്യത്തിലായിരിക്കുക ;-അരോഗദൃഢഗാത്രനായിരിക്കുക . (nalla -ārōgyattilāyirikkuka ;-arōgadṛḍhagātranāyirikkuka .)

さがん 砂岩 GEOL മണൽക്കല്ല്. (maṇalkkallŭ.)

さがん 左岸 ഇടത്തെ കര (നദിയുടെ). (iṭatte kara (nadiyuṭe).)

さき 先 ①［尖端］അറ്റം. (aṟṟaṃ.) ②［先頭］തല. (tala.) ③［未来］ഭാവി. (bhāvi.) ④［続き］തുടർച്ച; പരിണാമം. (tuṭarcca; pariṇāmaṃ.) ⑤［先方］പിന്നെ(യുള്ള). (pinne(yuḷḷa).) 新宿から三っつ～の駅 ഷിഞ്ചുക്കു (സ്റ്റേഷൻ) കഴിഞ്ഞാൽ മൂന്നാമത്തെ സ്റ്റേഷൻ. (ṣiñcukku (sṟṟēṣan) kaḻiññāl mūnnāmatte sṟṟēṣan.) この～行き止まり -ഇതിനപ്പുറം വഴി -അവസാനിക്കുന്നു. (-itinappuṟaṃ vaḻi -avasānikkunnu.) ～が思いやられる -ഇനിയെന്തു സംഭവിക്കുമെന്നോർക്കാനേ വയ്യ . (-iniyentu saṃbhavikkumennōrkkānē vayya .) ～が長い നീണ്ടു കിടക്കുന്ന ഭാവി . (nīṇṭu kiṭakkunna bhāvi .) ～が見える ലക്ഷ്യം കൺ വെട്ടത്തിലുണ്ട് . (lakṣyaṃ kaṇ veṭṭattiluṇṭŭ .) ～に മുന്നാലെ; മുൻകൂട്ടി. (munnāle; munkūṭṭi.) ～に立つ（なる）മുന്നിട്ട് (നിൽക്കുക) നിന്ന്. (munniṭṭŭ (nilkkuka) ninnŭ.) どうぞお～に -അങ്ങ്മുന്നിൽ നടന്നാലും. / താങ്കൾക്ക് ശേഷം (ഞാൻ). (-aṅṅmunnil naṭannāluṃ. / tāṅkaḷkkŭ śēṣaṃ (ñān).) 何より～に -എല്ലാറ്റിനും മുന്നെ . (-ellāṟṟinuṃ munne .) ～の മുമ്പത്തെ;-ഇതിന്ന് മുന്നത്തെ (പ്രധാനമന്ത്രി). (mumpatte;-itinnŭ munnatte (pradhānamantri).) ～のことは分からない ഭാവിയിലെന്താകുമെന്ന് -അറിയുന്നില്ല. (bhāviyilentākumennŭ -aṟiyunnilla.) ～を争って…する മുന്നിലെത്താൻ(ചെയ്തു തീർക്കുന്നതിന്ന്)ശ്രമിക്കുക;കഠിനാദ്ധ്വാനം ചെയ്യുക . (munniletān(ceytŭ tīrkkunnatinnŭ)śramikkuka;kaṭhinādhvānaṃ ceyyuka .) ～を越される തന്നെ മറികടന്ന് മുന്നോട്ട് നീങ്ങാൻ മറ്റൊരാളെ -അനുവദിക്കുക. (tanne maṟikaṭannŭ munnōṭṭŭ nīṅṅān maṟerāḷe -anuvadikkuka.) ～を話す (സ്വന്തം കഥ) സംഭാഷണം തുടരുക. ((svantaṃ katha) saṃbhāṣaṇaṃ tuṭaruka.) ～を読む ഭാവി പ്രവചിക്കുക. (bhāvi pravacikkuka.)

さき 左記 ～の താഴെപ്പറയുന്ന; (tāḻeppaṟayunna;) ～の通り താഴെപറയുംവിധം. (tāḻepaṟayuṃvidhaṃ.)

さぎ 詐欺 ചതി; വഞ്ചന. (cati; vañcana.) ～を働く ചതിക്കുക; വഞ്ചിക്കുക. (catikkuka; vañcikkuka.) ～にかかる ചതിക്കപ്പെടുക; വഞ്ചിക്കപ്പെടുക. (catikkappeṭuka; vañcikkappeṭuka.)

さぎし 詐欺師 തട്ടിപ്പുകാരൻ. (taṭṭippukāran.)

サギ 鷺 ORNITHOL ഒരുതരം കൊറ്റി. (orutaraṃ koṟṟi.)

さきおととい 一昨々日 മൂന്നുദിവസം മുന്നേ; (മിനിഞ്ഞാന്നിന്റെ തലേന്ന്). (mūnnudivasaṃ munnē; (miniññānninṟe talēnnŭ).)

さきおととし 一昨々年 മൂന്നുവർഷം മുമ്പ്. (mūnnuvarṣaṃ mumpŭ.)

さきがけ 先駆け,魁 ①（一番乗り）ആദ്യം കയറുന്ന (വണ്ടിയിൽ). (ādyaṃ kayaṟunna (vaṇṭiyil).) ② മുൻഗാമി; മുന്നോടി. (mungāmi; munnōṭi.) ～をする മുൻഗാമിആയിരിക്കുക; നയിക്കുക. (mungāmiāyirikkuka; nayikkuka.)

さきごろ 先頃 കുറച്ചുമുന്നേ; കഴിഞ്ഞദിവസം; ഈയിടെയായി. (kuṟaccumunnē; kaḻiññadivasaṃ; īyiṭeyāyi.)

さきざき 先々 ①（未来）വിദൂരഭാവിയിൽ. (vidūrabhāviyil.) ②（場所）ഒരാൾപോകുന്ന (വിദൂര)നാട്ടുകൾ. (orāḷpōkunna (vidūra)nāṭukaḷ.)

サキソフォン MUS സാക്സൊഫോൺ (ഒരിനം കുഴൽ വാദ്യം). (sāksophōṇ (orinaṃ kuḻal vādyaṃ).)

さきだつ 先立つ ① മുൻപേ പോവുക. (munpē pōvuka.) ②［先に死ぬ］(ഭാര്യയ്ക്ക്) മുമ്പെ മരിക്കുക. ((bhāryaykkŭ) mumpe marikkuka.) ③［入用］മുൻഗണന ലഭിക്കുക. (munganaṇa labhikkuka.) ～もの പ്രഥമഗണന അർഹിക്കുന്ന വസ്തു; (പണം) (prathamagaṇana arhikkunna vastu; (paṇaṃ)) …に先立って ...ന്റെ മുന്നോടിയായി. (..nṟe munnōṭiyāyi.) 先立たれる (സ്വന്തം മകനാൽ) വഴിയാധാരമാക്കപ്പെടുക. ((svantaṃ makanāl) vaḻiyādhāramākkappeṭuka.)

さきどり 先取り ～する（金などを）（予期する）(പണവും മറ്റും) മുൻകൂട്ടിയെടുക്കുക; പ്രതീക്ഷിക്കുക. ((paṇavuṃ maṟṟuṃ) munkūṭṭiyeṭukkuka; pratīkṣikkuka.)

さきばしる 先走る ഒതുക്കമില്ലാതിരിക്കുക; എടുത്തുചാട്ടക്കാരനായിരിക്കുക. (otukkamillātirikkuka; eṭuttucāṭṭakkāranāyirikkuka.) ～人 എടുത്തുചാട്ടക്കാരൻ. (eṭuttucāṭṭakkāran.)

さきばらい 先払 ①［着払］ഡെലിവറിയുടെ സമയത്ത് പണമടക്കുന്ന സമ്പ്രദായം. (ḍelivaṟiyuṭe samayattŭ paṇamaṭakkunna sampradāyaṃ.) ②［前金］മുൻകൂട്ടി പണമടയ്ക്കുന്ന സമ്പ്രദായം. (munkūṭṭi paṇamaṭaykkunna sampradāyaṃ.) ③［行列の］മുന്നോടി. (munnōṭi.) ～にする മുൻകൂട്ടി പണമടക്കുക; ഡെലിവറിയുടെ സമയത്ത് പണംകൊടുക്കുക. (munkūṭṭi paṇamaṭakkuka; ḍelivaṟiyuṭe samayattŭ paṇaṃkoṭukkuka.)

◇うんちんさきばらい 運賃先払 ① ചരക്കുകടത്തുകൂലി അടച്ചിട്ടില്ലാത്ത അവസ്ഥ. (carakkukaṭattukūli aṭaccittillātta avastha.) ②（運賃前払い）ചരക്കുകടത്ത് കൂലി മുന്നേ അടച്ചിരിക്കുക. (carakkukaṭattŭ kūli munnē aṭaccirikkuka.) ◇ゆうぜいさきばらい 郵税先払 ഡെലിവറിസമയത്ത് തപാൽ കൂലി അടക്കുന്ന സമ്പ്രദായം. (ḍelivaṟisamayattŭ tapāl kūli aṭakkunna sampradāyaṃ.)

さきぶれ 先触 ☞ 前触(ぶれ).

さきぼそり 先細り ～する അഗ്രത്തിൽ അല്പീഭവിക്കുക; ക്രമേണ ചുരുങ്ങിവരിക. (agrattil alpībhavikkuka; kramēṇa curuṅṅivarika.)

さきほど 先程 കുറച്ചുമുന്നെ; ഇപ്പോൾത്തന്നെ. (kuṟaccumunne; ippōḷttanne.) ～から കുറച്ചുസമയമായി. (kuṟaccusamayamāyi.) つい～ഇപ്പോൾത്തന്നെ. (ippōḷttanne.)

さきまわり 先回り　～する (ഒരാളെ) പിന്നിടുക; പിൻതള്ളുക; തടഞ്ഞുവയ്ക്കുക. ((orāḷe) pinniṭuka; pintaḷḷuka; taṭaññuvaykkuka.)

さきみだれる 咲き乱れる　പൂത്തുലയുക. (pūttulayuka.)

さきもの 先物　STOCKS ഫ്യൂച്ചേർസ് (അവധിവ്യാപാരം). (phyūccērsu (avudhivyāpāraṃ).)

さきものしじょう 先物市場　ഫ്യൂച്ചേർസ് വിപണി. (phyūccērsu vipaṇi.)

さきものそうば 先物相場　ഫോർവേർഡ് നിരക്ക്. (phōrvērḍu nirakku.)

さきものとりひき 先物取引　അവധിവ്യാപാര ഇടപാടുകൾ. (avadhivyāpāra iṭapāṭukaḷ.)

さきゅう 砂丘　മണൽക്കുന. (maṇalkkūna.)

さきゆき 先行き ①(行末)ഭാവി. (bhāvi.) ② STOCKS (ഓഹരിവിപണിയിൽ) ഭാവിസാദ്ധ്യതകൾ. ((ōharivipaṇiyil) bhāvisāddhyatakaḷ.)

さぎょう 作業　പ്രവൃത്തി; പ്രവർത്തനങ്ങൾ. (pravṛtti; pravarttanaṅṅaḷ.) ～中(に)പ്രവൃത്തിക്കിടയിൽ. (pravṛttikkiṭayil.) ◇さぎょういん 作業員　പണിക്കാരൻ. (paṇikkāran.) ◇さぎょうじかん 作業時間　പ്രവൃത്തിസമയം. (pravṛttisamayaṃ.) ◇さぎょうだい 作業台　പണിമേശ. (paṇimēśa.) ◇さぎょうば 作業場　വർക്ക്ഷോപ്പ്. (varkkṣōppu.) ◇さぎょうふく 作業服　ജോലിസമയത്തിടുന്ന പുറം കുപ്പായം. (jōlisamayattiṭunna puṟaṃ kuppāyaṃ.) ◇さぎょうりょうほう(し) 作業療法(士) MEDICAL ((*abbr.* OT)) തൊഴിലിനോട് ബന്ധപ്പെടുത്തിയ രോഗചികിത്സ (ചികിൽസിക്കുന്ന ആൾ). (toḻilinōṭu bandhappeṭuttiya rōgacikitsa (cikilsikkunna āḷ).) ◇のうさぎょう 農作業　കൃഷിപ്പണി. (kṛṣippaṇi.)

ざきょう 座興　～に ഒരു രസത്തിനുവേണ്ടി; തമാശയ്ക്ക്. (oru rasattinuvēṇṭi; tamāśaykku.)

さきわたし 先渡し　COMMERCIAL SCIENCE (വ്യാപാരരംഗം) ഫോർവാർഡ് ഡെലിവറി. ((vyāpāraraṃgaṃ) phōrvārḍu ḍelivaṟi.)

さきん 砂金　സ്വർണ്ണധൂളി; മണൽത്തിട്ടയിൽ കലർന്ന സ്വർണ്ണത്തരികൾ. (svarṇṇadhūḷi; maṇalttiṭṭayil kalarnna svarṇṇattarikaḷ.) ～を採る (മണലിൽ നിന്ന്) സ്വർണ്ണം അരിച്ചെടുക്കുക. ((maṇalil ninnu) svarṇṇaṃ ariccetukkuka.)

さきんさいしゅじょう 砂金採取場　മണലും ചളിയും അരിച്ചുസ്വർണ്ണത്തരിശേഖരിക്കുന്ന സ്ഥലം. (maṇalum caḷiyuṃ ariccusvarṇṇattariśēkharikkunna sthalaṃ.)

さきんせき 砂金石　അവൻച്ചുറയിൻ (മിന്നിത്തിളങ്ങുന്ന ഒരുതരം ധാതു/ഖനി). (avanccuṟayin (minnittiḷaṅṅunna orutaraṃ dhātu/khani).)

さきんずる 先んずる ①[先行《sen++koo》] മുന്നിട്ട് ചെല്ലുക; മുമ്പേ പോവുക. (munniṭṭu celluka; mumpē pōvuka.) ②［先手］കാലേക്കൂട്ടി തടയുക; മുൻകൂട്ടി കണ്ടറിയുക. (kālēkkūṭṭi taṭayuka; munkūṭṭi kaṇṭaṟiyuka.) 世間に～കാലത്തിന് മുന്നേ നീങ്ങുക. (kālattinnu munnē nīṅṅuka.) 先んずれば人を制す ആദ്യം വന്നവർക്ക് ആദ്യം വിളമ്പുക. (ādyaṃ vannavarkku ādyaṃ viḷampuka.)

さく - 作 -　～月(年, 春) കഴിഞ്ഞമാസം; (വർഷം; വസന്തം). (kaḻiññamāsaṃ; (varṣaṃ; vasantaṃ).)

さく 作 ①［製作・著作］സൃഷ്ടി; പ്രവൃത്തി; നിർമ്മിതി; ഉല്പന്നം. (sṛṣṭi; pravṛtti; nirmmiti; ulpannaṃ.) ②［作物］～が良(悪)い നല്ല (മോശം) വിളയായിരിക്കുക. (nalla (mōśaṃ) viḷayāyirikkuka.)

さく 策 ①［計画］പദ്ധതി; പ്ലാൻ; നയം. (paddhati; plān; nayaṃ.) ②［手段］ചുവട്; നടപടി. (cuvaṭu; naṭapaṭi.) ～が尽きる ഇതികർത്തവ്യതാമൂഢനാവുക. (itikarttavyatāmūḍhanāvuka.) ～に富む കഴിവുറ്റതായിരിക്കുക. (kaḻivuṟṟatāyirikkuka.) ～を講じる നടപടിയെടുക്കുക; പദ്ധതി ആവിഷ്കരിക്കുക; (naṭapaṭiyeṭukkuka; paddhati āviṣkarikkuka;) ～を弄(ろう)する സൂത്രങ്ങൾ പ്രയോഗിക്കുക; തന്ത്രം മെനയുക. (sūtraṅṅaḷ prayōgikkuka; tantraṃ menayuka.)

さく 柵　വേലി; മതിൽ. (vēli; matil.) ～を作る ചുറ്റം വേലികെട്ടുക. (cuṟṟaṃ vēliketṭuka.) ～で囲う വേലികെട്ടി വേർതിരിക്കുക. (vēliketṭi vērtirikkuka.)

さく 咲く　പൂക്കൽ; വിടരൽ. (pūkkal; viṭaral.) ～咲いている പൂത്തിരിക്കുക; പൂത്തുലഞ്ഞിരിക്കുക; വിടർന്നിരിക്കുന്ന (പുഷ്പങ്ങൾ) (pūttirikkuka; pūttulaññirikkuka; viṭarnnirikkunna (puṣpaṅṅaḷ)) 咲き初める വിടരാൻ തുടങ്ങുക (viṭarān tuṭaṅṅuka) 咲き誇る പൂത്തുലഞ്ഞിരിക്കുക. (pūttulaññirikkuka.)

さく 裂く　തകർക്കുക (ഹൃദയം); പിച്ചിച്ചീന്തുക; പറിച്ചുമാറ്റുക. (takarkkuka (hṛdayaṃ); picciccīntuka; paṟiccumāṟṟuka.)

さく 割く　നീക്കിവയ്ക്കുക (സമയം). (nīkkivaykkuka (samayaṃ).) 紙面を～ഇടമുണ്ടാക്കുക. (iṭamuṇṭākkuka.)

さくい 作為　കൃത്രിമത്വം. (kṛtrimatvaṃ.) ～的（故意［കൊഇ］）കൃത്രിമത്വം ചുവയ്ക്കുന്ന; കരുതിക്കൂട്ടിയുള്ള. (kṛtrimatvaṃ cuvaykkunna; karutikkūṭṭiyuḷḷa.)

さくい 作意 ①(創作)പ്രധാന പ്രതിപാദ്യം. (pradhāna pratipādyaṃ.) ②（故意）ഉദ്ദേശം. (uddēśaṃ.) ～的 സോദ്ദേശകമായ; കരുതിക്കൂട്ടിയുള്ള. (sōddēśakamāya; karutikkūṭṭiyuḷḷa.) ～あって കരുതിക്കൂട്ടി. (karutikkūṭṭi.)

さくいん 索引　സൂചിക. (sūcika.) ～を付ける സൂചിക തയ്യാറാക്കുക. (sūcika tayyāṟākkuka.)

さくがら 作柄　വിളവെടുപ്പ്; വിള. (viḷaveṭuppu; viḷa.)

さくがんき 削岩機　പാറ തുളയ്ക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ഉപകരണം; ജാക്കുഹാമ്മർ. (pāṟa tuḷaykkānupayōgikkunna upakaraṇaṃ; jākkuhāmmar.)

さくぐ 策具　പായ്മരക്കയറുകൾ (കപ്പലിന്റെ). (pāymarakkayaṟukaḷ (kappalinṟe).)

さくげん 削減　കിഴിവ്; സാരമായ കിഴിവ്. (kiḻivu; sāramāya kiḻivu.) ～する കുറവ് ചെയ്യുക; വെട്ടിച്ചുരുക്കുക. (kuṟavu ceyuka; veṭṭiccurukkuka.)

さくご 錯誤　തെറ്റ്; പിശക് (പറ്റുക). (teṟṟu; piśaku (paṟṟuka).)

ざくざく　～踏む ഞെരിച്ചുപൊടിക്കുക; കറുമുറെ നുറുക്കുക (പച്ചക്കറി). (ñericcupoṭikkuka; karumuṟe nuṟukkuka (paccakkaṟi).) ～きざむ ഞെരിച്ച് പൊടിക്കുക(ചരൽ). (ñericcu poṭikkuka(caral).)

さくさん 酢酸　അസെറ്റിക്ക് അമ്ലം. (aseṟṟikku amlaṃ.) ◇さくさんえん 酢酸塩　അസെറ്റേറ്റ് (രാസവസ്തു). (aseṟṟēṟṟu (rāsavastu).)

さくし 策士 ①നൈപുണ്യമുള്ള ആൾ; നയതന്ത്രവിദഗ്ധൻ. (naipuṇyamuḷḷa āḷ; nayatantravidagddhan.) ②（悪い意味で）(വിപരീതാർത്ഥത്തിൽ) കൗശലക്കാരൻ; ചതിയൻ. ((viparītārtthattil) kauśalakkāran; catiyan.) ～策におぼれる താൻ കുഴിച്ച കുഴിയിൽ താൻതന്നെ വീഴുക. (tān kuḻicca kuḻiyil tāntanne vīḻuka.)

さくし 作詩　～する കവിതയെഴുതുക. (kavitayeḻutuka.)

さくしほう 作詩法　കവിതയെഴുത്ത് കല. (kavitayeḻuttu kala.)

さくし 作詞

～する ഗാനം രചിക്കുക; (gānaṃ racikkuka;) A氏～B氏作曲 ശ്രീമാൻ എ ഗാനരചനയും ശ്രീമാൻ ബി സംഗീതം പകരലും. (śrīmān e gānaracanayuṃ śrīmān bi saṃgītaṃ pakaraluṃ.) ◇さくしか 作詞家 ഗാനരചയിതാവ്. (gānaracayitāvu.)

さくし 錯視　മായാദർശനം. (māyādarśanaṃ.)

さくじつ 昨日　☞ 昨日(きのう).

さくしゃ 作者　ഗ്രന്ഥകർത്താവ്; എഴുത്തുകാരൻ. (granthakarttāvu; eḻuttukāran.)

さくしゃふめいの 作者不明の അജ്ഞാതകർത്താവായ. (ajñāta-karttāvāya.)

さくしゅ 搾取 (മദ്ധ്യവർത്തി) ചൂഷണം. ((maddhyavartti) cūṣaṇaṃ.) ～する ചൂഷണം ചെയ്യുക. (cūṣaṇaṃ ceyyuka.)

さくじょ 削除 നിഷ്കാസനം; തള്ളിക്കളയൽ. (niṣkāsanaṃ; taḷḷikkaḷayal.) ～する മാറ്റുക; തള്ളിക്കളയുക. (mā<u>r</u>ruka; taḷḷikkaḷayuka.)

さくじょう 策条 കയറ്; കേബിൾ. (kaya<u>r</u>ʉ; kēbiḷ.)

さくず 作図 ① പടം വരയ്ക്കൽ; രൂപരേഖ ചമയ്ക്കൽ. (paṭaṃ varaykkal; rūparēkha camayʉkkal.) ② MATH (ഗണിതം); ഘടന. ((gaṇitaṃ); ghaṭana.) ～する രൂപരേഖ വരയ്ക്കുക; നിർമ്മിക്കുക. (rūparēkha varayʉkkuka; nirmmikkuka.)

さくせい 作成 ～する രൂപരേഖ വരയ്ക്കുക; ഒരുക്കിവയ്ക്കുക; (ചെക്കെഴുതുക);തയാറാക്കുക(വ്യവഹാര രേഖ). (rūparēkha varaykkuka; orukkivaykkuka; (cekkeḻutuka);tayā<u>r</u>ākkuka(vyavahāra rēkha).)

さくせい 作製 ☞ 製作.

サクセスストーリー സക്സസ് സ്റ്റോറി. (saksasʉ s<u>r</u>rōṛi.)

さくせん 作戦 ①（行動）സൈനിക ഇടപെടൽ. (sainika iṭapeṭal.) ②［策略］തന്ത്രങ്ങൾ; സൂത്രങ്ങൾ. (tantraṅṅaḷ; sūtraṅṅaḷ.) ～を立てる തന്ത്രങ്ങൾ ആവിഷ്കരിക്കുക. (tantraṅṅaḷ āviṣkarikkuka.) ～を練る പ്രവർത്തനതന്ത്രം വിശദീകരിക്കുക. (pravarttanatantraṃ viśadīkarikkuka.)

さくせんけいかく(こんきょち) 作戦計画(根拠地) കർമ്മപദ്ധതി. (karmmapaddhati.)

さくそう 錯綜 ～した സങ്കീർണ്ണമായ; കുഴഞ്ഞുമറിഞ്ഞ; കെട്ടുപിണഞ്ഞ. (saṅkīrṇṇamāya; kuḻaññuma<u>r</u>iñña; keṭṭupiṇañña.)

さくちょう 昨朝 ഇന്നലെ രാവിലെ. (innale rāvile.)

さくつけ,さくづけ 作付 നടീൽ. (naṭīl.)

さくつけめんせき 作付面積 നട്ടുപിടിപ്പിച്ച വിസ്തീർണ്ണം. (naṭṭupiṭippicca vistīrṇṇaṃ.)

さくどう 策動 ～する ചരടു വലിക്കുക; പിന്നിൽനിന്ന് നിയന്ത്രിക്കുക. (caraṭu valikkuka; pinnilninnʉ niyantrikkuka.)

さくにゅう 搾乳 ～する പാൽ കറന്നെടുക്കുക. (pāl ka<u>r</u>anneṭukkuka.)

さくにゅうき 搾乳器 പാൽകറവയന്ത്രം. (pālka<u>r</u>avayantraṃ.)

さくにゅうじょう 搾乳場 ഡെയറി; കാലിവളർത്തൽ കേന്ദ്രം. (ḍeya<u>r</u>i; kālivaḷarttal kēndraṃ.)

さくねん 昨年 കഴിഞ്ഞവർഷം. (kaḻiññavarṣaṃ.)

さくばん 昨晩 ☞ 昨夜.

さくひん 作品 പണി; ജോലിത്തരം. (paṇi; jōlittaraṃ.)

さくふう 作風 ശൈലി; നിർമ്മാണശൈലി. (śaili; nirmmāṇaśaili.)

さくぶん 作文 ①（作ること）നിർമ്മിതി; സൃഷ്ടി. (nirmmiti; sṛṣṭi.) ②［文章］പ്രബന്ധം; ലേഖനം. (prabandhaṃ; lēkhanaṃ.) ～を書く പ്രബന്ധമെഴുതുക. (prabandhameḻutuka.) ◊じゆう(えい)さくぶん 自由(英)作文 സ്വതന്ത്ര (ഇംഗ്ലീഷ്) പ്രബന്ധം. (svatantra (iṃglīṣʉ) prabandhaṃ.)

さくぼう 策謀 ഗൂഢതന്ത്രം (മെനയുക); ഗൂഢാലോചന; പദ്ധതി; തന്ത്രം (പ്രയോഗിക്കുക). (gūḍhatantraṃ (menayuka); gūḍhālōcana; paddhati; tantraṃ (prayōgikkuka).)

さくもつ 作物 വിളവ്; കാർഷികോല്പന്നങ്ങൾ. (viḷavʉ; kārṣikōlpannaṅṅaḷ.) ～に良(悪)い വിളവുകൾക്ക് നല്ലത് (മോശം). (viḷavukaḷkkʉ nallatʉ (mōśaṃ).)

さくや 昨夜 കഴിഞ്ഞ രാത്രി; ഇന്നലെ വൈകുന്നേരം. (kaḻiñña rātri; innale vaikunnēraṃ.)

さくゆう 昨夕 ഇന്നലെ വൈകുന്നേരം. (innale vaikunnēraṃ.)

さくら ①（大道商人の）മറ്റു ജീവികളെ ആകർഷിച്ച് കെണിയിലാക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ജീവി; ഡീക്കോയി. (ma<u>r</u>ru jīvikaḷe ākarṣiccu keṇiyilākkānupayōgikkunna jīvi; ḍīkkōyi.) ②（競売の）ലേലസ്ഥലത്തെ ഉപവിളിക്കാരൻ; ബൈബിഡർ. (lēlasthalatte upaviḷikkāran; baibiḍar.) ③（劇場の）നടീനടന്മാരെ കൈകൊട്ടിപ്രോത്സാഹിപ്പിക്കാൻ നിയോഗിതരായ ഒരുകൂട്ടം ആളുകൾ. (naṭīnaṭanmāre kaikoṭṭiprōtsāhippikkān niyōgitarāya orukūṭṭaṃ āḷukaḷ.)

サクラ 桜 ① 'ചെറി'മരം; സാക്കുറവൃക്ഷം. ('ce<u>r</u>i'maraṃ; sākku<u>r</u>avṛkṣaṃ.) ②（花）സാക്കുറപ്പൂക്കുല. (sākku<u>r</u>appūṅkula.) ③（色）ഇളംചുവപ്പ് വർണ്ണം. (iḷaṃcuvappʉ varṇṇaṃ.) ④［馬肉］കുതിരമാംസം. (kutiramāṃsaṃ.)

サクラぜんせん 桜前線 സാക്കുറപ്പൂമുന്നണി. (sākku<u>r</u>appūmunnaṇi.)

サクラガイ 桜貝 ഒരുതരം കക്ക. (orutaraṃ kakka.)

サクラソウ 桜草 വസന്തകുസുമച്ചെടി. (vasantakusumacceṭi.)

さくらん 錯乱 ശ്രദ്ധതിരിക്കൽ; ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാകൽ. (śraddhatirikkal; āśayakkuḻappattilākal.) ～する(精神[സെ'ഇശിൻ]が[ഗ]) മാനസിക വിഭ്രാന്തിയിലാകുക; ഭ്രാന്താവുക. (mānasika vibhrāntiyilākuka; bhrāntāvuka.)

さくらんぼ 桜桃 ചെറി (ഒരുതരം ലന്തക്കായ). (ce<u>r</u>i (orutaraṃ lantakkāya).)

さぐり 探り ① പരിശോധിക്കൽ; കൊട്ടിനോക്കൽ. (pariśōdhikkal; koṭṭinōkkal.) ②（探り針）അന്വേഷിച്ചുനോക്കൽ. (anvēṣiccunōkkal.) ～を入れる (ഒരാളുടെ ഏതെങ്കിലും വിഷയത്തിൽ ഉള്ള അവഗാധതയെ) പരീക്ഷിച്ചുനോക്കുക. ((orāḷuṭe ēteṅkiluṃ viṣayattil uḷḷa avagādhataye) parīkṣiccunōkkuka.)

さぐりあし 探り足 ～で行く കാലുകൊണ്ട് തപ്പിനോക്കി വഴി കണ്ടെത്തുക. (kālukoṇṭʉ tappinōkki vaḻi kaṇṭettuka.)

さぐりだす 探り出す മണത്ത് കണ്ടെത്തുക; മണംപിടിക്കുക. (maṇattʉ kaṇṭettuka; maṇampiṭikkuka.)

さくりゃく 策略 തന്ത്രം; സൂത്രം. (tantraṃ; sūtraṃ.)

さくりゃくか 策略家 തന്ത്രജ്ഞൻ; സൂത്രക്കാരൻ. (tantrajñan; sūtrakkāran.)

さぐる 探る ① തിരയുക; അന്വേഷിക്കുക. (tirayuka; anvēṣikkuka.) ②［手探り］തപ്പിനോക്കുക. (tappinōkkuka.) ③［そっと］ഒളിഞ്ഞുനോക്കുക; (ഒരാളുടെ കാഴ്ചപ്പാട്) ആരായുക. (oḷiññunōkkuka; (orāḷuṭe kāḻccappāṭʉ) ārāyuka.) ④［尋ねる］ചികഞ്ഞുനോക്കുക. (cikaññunōkkuka.) 様子を～ചുറ്റും അന്വേഷിക്കുക. (cu<u>r</u>ruṃ anvēṣikkuka.) 杖で道を～വടികൊണ്ട് വഴിതപ്പി അറിയുക. (vaṭikoṇṭʉ vaḻitappi a<u>r</u>iyuka.)

さくれい 作例 മാതൃക; ഉദാഹരണം. (mātṛka; udāharaṇaṃ.)

さくれつ 炸裂 പൊട്ടിത്തെറി. (poṭṭitte<u>r</u>i.) ～する പൊട്ടിത്തെറിക്കുക. (poṭṭitte<u>r</u>ikkuka.)

ザクロ 柘榴 മാതളനാരകം; മാതളനാരങ്ങ. (mātaḷanārakaṃ; mātaḷanāraṅṅa.)

ざくろいし 柘榴石 MINERALOGY ഒരുവക മാണിക്യക്കല്ല്. (oruvaka māṇikyakkallʉ.)

さけ 酒 ①［アルコール飲料］(ആൽക്കഹോൾ അടങ്ങിയ പാനീയങ്ങൾ); മദ്യം. ((ālkkahōḷ aṭaṅṅiya pānīyaṅṅaḷ); madyaṃ.) ②［日本酒］ജാപ്പനീസ് ചോറ് മദ്യം (ചോറിൽനിന്ന് പുളിപ്പിച്ചെടുക്കുന്നു). (jāppanīsʉ cō<u>r</u>ʉ madyaṃ (cō<u>r</u>ilninnʉ puḷippicceṭukkunna).) ～が強(弱)い മദ്യം ധാരാളം കഴിക്കാനാവുന്ന (ആവാത്ത) ആൾ; സാക്കെ. (madyaṃ dhārāḷaṃ kaḻikkānāvunna (āvātta) āḷ; sākke.) ～がまわる［に酔う］മദ്യപിച്ചുലക്ക് കെടുക. (madyapicculakkʉ keṭuka.) ～の上で മ-

ദ്യപിച്ച അവസ്ഥയിൽ. (madyapicca avasthayil.) ～の上の喧嘩（けんか）മദ്യപിച്ചുള്ള വഴക്ക്. (madyapiccuḷḷa vaḻakkŭ.) ～を造る（飲む，出す）സാക്കെ ഉണ്ടാക്കുക; (കുടിക്കുക; വിളമ്പുക). (sākke unṭākkuka; (kuṭikkuka; viḷampuka).) ～を断つ മദ്യപാനം ഉപേക്ഷിക്കുക. (madyapānaṃ upēkṣikkuka.)

サケ 鮭 സാമൺ മത്സ്യം. (sāmaṇ matsyaṃ.)

さけい 左傾 ～化する ഇടതുപക്ഷത്തോട്ട് ചരിയുക. (iṭatupakṣattōṭṭu cariyuka.)

さけくさい 酒臭い 彼の息は酒臭かった അയാളുടെ ശ്വാസത്തിൽ മദ്യത്തിന്റെ മണമുണ്ടായിരുന്നു. (ayāḷuṭe śvāsattil madyattinṟe maṇamuṇṭāyirunnu.)

さけくせ 酒癖 ～が悪い മദ്യപിച്ചുകഴിഞ്ഞാൽ മഹാമോശം പെരുമാറ്റമായിരിക്കുക. (madyapiccukaḻiññāl mahāmōśaṃ perumāṟṟamāyirikkuka.)

さけずき 酒好き മദ്യപാനപ്രിയർ. (madyapānapriyar.)

さげすみ 蔑み ☞ 軽蔑.

さけのみ 酒飲み ① മദ്യപൻ; കുടിയൻ. (madyapan; kuṭiyan.) ② *Slang* മദ്യപിച്ച ആൾ. (madyapicca āḷ.)

さけのみなかま 酒飲み仲間 നല്ലകാലത്ത് കൂട്ടുകൂടുന്ന ചങ്ങാതി. (nallakālattŭ kūṭṭukūṭunna caṅṅāti.)

さけび 叫び നിലവിളി; ഒച്ചയെടുക്കൽ; കരച്ചിൽ; അലർച്ച. (nilaviḷi; occayeṭukkal; karaccil; alarcca.)

さけぶ 叫ぶ ① ഒച്ചയെടുക്കുക; സഹായത്തിനു വിളിച്ചുനിലവിളിക്കുക. (occayeṭukkuka; sahāyattinu viḷiccunilaviḷikkuka.) ②［世間に向かって］പ്രതിഷേധം വിളിച്ചറിയിക്കുക; (മാറ്റത്തിന്നായി) ശബ്ദമുയർത്തുക (അനീതിക്കെതിരെ). (pratiṣēdhaṃ viḷiccaṟiyikkuka; (māṟṟattinnāyi) śabdamuyarttuka (anītikketire).)

さげまく 下げ幕 വീഴുന്ന കർട്ടൻ. (vīḻunna karṭṭan.)

さけめ 裂け目 കീറൽ; ചീന്ത്; പൊട്ടൽ; വിടവ്. (kīṟal; cīntŭ; poṭṭal; viṭavŭ.)

さける 裂ける (രണ്ടായി) വിടർത്തുക; ചീന്തുക; പൊട്ടിത്തെറിക്കുക. ((ranṭāyi) viṭarttuka; cīntuka; poṭṭitteṟikkuka.)

さける 避ける ഒഴിവാക്കുക; ഒഴികഴിവ് കണ്ടെത്തുക; അകറ്റിനിർത്തുക. (oḻivākkuka; oḻikaḻivŭ kaṇṭettuka; akaṟṟinirttuka.) 人目を～ ആളുകളുടെ നോട്ടം ഒഴിവാക്കുക. (āḷukaḷuṭe nōṭṭaṃ oḻivākkuka.) 避け難い ഒഴിച്ചുകൂടാത്ത. (oḻiccukūṭātta.)

下げる (さげる) ① താഴ്ത്തുക; താഴെയിടുക; താഴ്ത്തിക്കെട്ടുക. (tāḻttuka; tāḻeyiṭuka; tāḻttikkeṭṭuka.) ②（地位）ചുരുക്കുക; കുറവുവരുത്തുക. (curukkuka; kuṟavuvaruttuka.) ③［吊す］തൂക്കിയിടുക (വാൾ). (tūkkiyiṭuka (vāḷ).) ④［退ける］മാറ്റുക. (māṟṟuka.) ⑤（後退）പിന്നോട്ടുതള്ളുക. (pinnōṭṭutaḷḷuka.) ⑥（交付）നല്കുക; അംഗീകരിക്കുക. (nalkuka; aṃgīkarikkuka.) ⑦（引き出す）പിൻവലിക്കുക (ബാങ്ക് നിക്ഷേപം). (pinvalikkuka (bāṅkŭ nikṣēpaṃ).) 音量を～ഒച്ച കുറയ്ക്കുക. (occa kuṟaykkuka.) 皿を～തീൻമേശ വൃത്തിയാക്കുക (പ്ലേറ്റുകളൊക്കെ നീക്കുക). (tīnmēśa vr̥ttiyākkuka (plēṟṟukaḷokke nīkkuka).) 値段（声）を～വില (ശബ്ദം) താഴ്ത്തുക. (vila (śabdaṃ) tāḻttuka.) 品質を～ഗുണനിലവാരം കുറയ്ക്കുക. (guṇanilavāraṃ kuṟayŭkkuka.)

さげる 提げる എടുത്തുകൊണ്ടുപോവുക; കയ്യിൽ എടുക്കുക. (eṭuttukoṇṭupōvuka; kayyil eṭukkuka.)

さげん 左舷 MARITIME കപ്പലിന്റെ പോർട്ട് സൈഡ് (ഇടതുവശം). (kappalinṟe pōrṭṭŭ saiḍŭ (iṭatuvaśaṃ).) ～に向ける（傾く）(കപ്പൽ) ഇടതുവശത്തേക്ക് (നീങ്ങുന്നു/ചരിയുന്നു). ((kappal) iṭatuvaśattēkkŭ (nīṅṅunnu/cariyunnu).)

ざこ 雑魚 കൊച്ചുമത്സ്യം. (koccumatsyaṃ.)

ざこねする 雑魚寝する കെട്ടിമറിഞ്ഞ് കൂട്ടമായി ഉറങ്ങുക. (keṭṭimaṟiññŭ kūṭṭamāyi uṟaṅṅuka.)

ざこう 座高 ഒരാൾ ഇരുന്നാലുള്ള ഉയരം. (orāḷ irunnāluḷḷa uyaraṃ.)

さこく 鎖国 ദേശീയ ഒറ്റപ്പെടൽ. (dēśīya oṟṟappeṭal.) ～する രാജ്യം ബാഹ്യലോകത്തുനിന്നും അടച്ചിടുക; വിദേശികളെ അകറ്റിനിർത്തുക. (rājyaṃ bāhyalōkattuninnuṃ aṭacciṭuka; vidēśikaḷe akaṟṟinirttuka.)

さこくせいさく 鎖国政策 വിദേശികളെ അകറ്റിനിർത്തുന്ന ദേശീയ നയം. (vidēśikaḷe akaṟṟinirttunna dēśīya nayaṃ.)

さこつ 鎖骨 ANAT കോളർ അസ്ഥി (ചുമലിലെ അസ്ഥി). (kōḷar asthi (cumalile asthi).)

ざこつ 座骨 ANAT അരയെല്ല്. (arayellŭ.)

ざこつしんけいつう 座骨神経痛 MEDICAL സയാറ്റിക്ക; വാതവേദന. (sayāṟṟikka; vātavēdana.)

ササ 笹 （竹類）മുളപ്പുല്ല്. (muḷappullŭ.) ～の葉 മുളയുടെ ഇല. (muḷayuṭe ila.)

ささい 些細

～な നിസ്സാരമായ; അല്പമായ; (nissāramāya; alpamāya;) ～な事を気にする നിസ്സാരമായ കാര്യങ്ങളെക്കുറിച്ച് ഉത്കണ്ഠപ്പെടുക. (nissāramāya kāryaṅṅaḷekkuṟiccŭ utkaṇṭhappeṭuka.)

ささえ 支え ഊന്ന്; അവലംബം; സഹായം. (ūnnŭ; avalambaṃ; sahāyaṃ.)

サザエ 栄螺 ഒരുതരം കടൽക്കക്ക. (orutaraṃ kaṭalkkakka.)

ささえる 支える ① ഊന്നുകൊടുക്കുക; സഹായിക്കുക; സംരക്ഷിക്കുക; അടക്കിവയ്ക്കുക; നിയന്ത്രിക്കുക. (ūnnukoṭukkuka; sahāyikkuka; saṃrakṣikkuka; aṭakkivaykkuka; niyantrikkuka.) 一家を～കുടുംബത്തെ സംരക്ഷിക്കുക. (kuṭumbatte saṃrakṣikkuka.) 城を～കോട്ടപിടിച്ചുനില്ക്കുക. (kōṭṭapiṭiccunilkkuka.) ②［食いとめる］തടസ്സപ്പെടുത്തുക; പ്രതിരോധിക്കുക. (taṭassappeṭuttuka; pratirōdhikkuka.)

ささくれ കുഴിനഖം. (kuḻinakhaṃ.)

ささくれる (ささくれる) ① സൂക്ഷ്മമായി വിടർത്തിയെടുക്കുക; തേഞ്ഞുകീറുക. (sūkṣmamāyi viṭarttiyeṭukkuka; tēññukīṟuka.) ②（気持ちが）അസ്വസ്ഥമാവുക. (asvasthamāvuka.)

ササゲ 大角豆 കാലിത്തീറ്റയ്ക്കുപയോഗിക്കുന്ന ഒരുതരം വള്ളിച്ചെടി. (kālittīṟṟaykkupayōgikkunna orutaraṃ vaḷḷicceṭi.)

ささげもつ 捧げ持つ കണ്ണിന്നുനേരെ പൊക്കിപ്പിടിക്കുക. (kaṇṇinnunēre pokkippiṭikkuka.)

ささげもの 捧げ物 കാഴ്ച്ചദ്രവ്യം; നിവേദ്യം. (kāḻccadravyaṃ; nivēdyaṃ.)

ささげる 捧げる ①［持ち上げる］പൊന്തിക്കുക; എടുത്തു പൊക്കുക. (pontikkuka; eṭuttu pokkuka.) ②［献上］കാഴ്ച്ചവയ്ക്കുക; -അർച്ചന നടത്തുക; സമർപ്പിക്കുക. (kāḻccavaykkuka; -arccana naṭattuka; samarppikkuka.) 岡氏に捧ぐ（（献辞））ഡെഡിക്കേഷൻ ശ്രീമാൻ ഓക്കയ്ക്ക്; സമർപ്പണം ശ്രീമാൻ -ഓക്ക. (ḍeḍikkēṣan śrīmān ōkkaykkŭ; samarppaṇaṃ śrīmān -ōkka.) ③［奉仕］സ്വയം സമർപ്പിക്കുക; സ്വയം ബലിയാടാവുക; (കലാപ്രവർത്തനങ്ങളിൽ) മുഴുകുക. (svayaṃ samarppikkuka; svayaṃ baliyāṭāvuka; (kalāpravarttanaṅṅaḷil) muḻukuka.)

ささつ 査察 പരിശോധന. (pariśōdhana.) ～する പരിശോധിക്കുക; അന്വേഷിക്കുക. (pariśōdhikkuka; anvēṣikkuka.) ◇ささつかん 査察官 ഇൻസ്പെക്ടർ. (inspekṭar.) ◇ സംഭവസ്ഥലത്തുഎവച്ചുള്ള. (sambhavasthalattuevaccuḷḷa.)

さざなみ 細波 കൊച്ചോളങ്ങൾ (koccōḷaṅṅaḷ) ～が立つ കൊച്ചോളങ്ങൾ ഉണ്ടാക്കുക; അലയുണ്ടാക്കുക. (koccōḷaṅṅaḷ unṭākkuka; alayunṭākkuka.)

ささみ 笹身 ［鶏肉の］(കോഴിയുടെയും മറ്റും) വൈറ്റ്മീറ്റ് (ചുമപ്പുനിറമില്ലാത്ത മാംസം). ((kōliyuṭeyuṃ marruṃ) vairrmīrru (cumappuniṟamillātta māṃsaṃ).)

さざめく ☞ 騒ぐ.

ささめゆき 細雪 പൊടിമഞ്ഞ്. (poṭimaññu.)

ささやか

〜な കൊച്ച്; കുഞ്ഞ്; ചെറിയ; ചെറിയതോതിൽ; (koccu; kuññu; ceṟiya; ceṟiyatōtil;) 〜に暮らす ചെറിയതോതിൽ ജീവിതം നയിക്കുക. (ceṟiyatōtil jīvitaṃ nayikkuka.)

ささやき 囁き ① കുശുകുശുക്കൽ; പിറുപിറുക്കൽ. (kuśukuśukkal; piṟupiṟukkal.) ② （恋の）(കമിതാക്കളുടെ) സ്വകാര്യസംഭാഷണം. ((kamitākkaḷuṭe) svakāryasaṃbhāṣaṇaṃ.)

ささやく 囁く കുശുകുശുക്കുക; പിറുപിറുക്കുക. (kuśukuśukkuka; piṟupiṟukkuka.) 彼の辞任がささやかれている അയാൾ രാജിവെയ്ക്കാൻ ഒരുങ്ങുന്നുവെന്നാണ് കേൾക്കുന്നത്. (ayāḷ rājiveykkān oruṅṅunnuvennāṇu kēḷkkunnatu.)

ささる 刺さる തറയ്ക്കുക; കുത്തിപ്പിടിക്കുക; തുളഞ്ഞുകയറുക. (taṟaykkuka; kuttippiṭikkuka; tuḷaññukayaṟuka.)

さざれいし 細石 ചരൽക്കല്ലുകൾ. (caralkkallukaḷ.)

サザンカ 山茶花 BOT സസാൻക്വച്ചെടി. (sasānkvacceṭi.)

さし 砂嘴 സാൻഡ്സ്പിറ്റ്; മണൽത്തിട്ട (കടലിലെ). (sāṇḍspiṟṟu; maṇalttiṭṭa (kaṭalile).)

さし 差し 〜で飲む മുഖാമുഖമിരുന്ന് മദ്യപിക്കുക. (mukhāmukhamirunnu madyapikkuka.)

さじ 匙 സ്പൂൺ. (spūṇ.) 〜ですくう സ്പൂൺകൊണ്ട് കോരിയെടുക്കുക. (spūṇkoṇṭu kōriyeṭukkuka.) 〜を投げる മട്ടുപ്പൊന്നി ഉപേക്ഷിക്കുക. (maṭupputōnni upēkṣikkuka.)

さじいっぱい 匙一杯 ഒരു സ്പൂൺ നിറയെ. (oru spūṇ niṟaye.)

さじかげん 匙加減 ① കുറിപ്പടി. (kuṟippaṭi.) ② （手加減）പരിഗണന. (parigaṇana.)

さじかげんする 匙加減する സ്വന്തം വകതിരിവ് ഉപയോഗിക്കുക. (svantaṃ vakatirivu upayōgikkuka.)

さじ 瑣事 നിസ്സാരകാര്യം. (nissārakāryaṃ.) 〜こだわらぬ നിസ്സാരകാര്യങ്ങളെ ശ്രദ്ധിക്കാതെ. (nissārakāryaṅṅaḷe śraddhikkāte.)

ざし 座視

〜する നിർവികാരമായി നോക്കിനില്ക്കുക; (nirvikāramāyi nōkkinilkkuka;) 〜するに忍びない വെറും കാഴ്ചക്കാരനായി നോക്കിനില്ക്കാനാവില്ല. (veṟuṃ kālcakkāranāyi nōkkinilkkānāvilla.)

さしあげる 差し上げる ①［持ち上げる］പൊന്തിക്കുക; എടുത്തുപൊക്കുക. (pontikkuka; eṭuttupokkuka.) ② ［呈する］കാഴ്ചവയ്ക്കുക; നല്കുക; സമർപ്പിക്കുക. (kālccavaykkuka; nalkuka; samarppikkuka.)

さしあたり 差し当たり ① തൽക്കാലത്തേക്ക്. (talkkālattēkku.) ② ［目下［目下］］തൽക്കാലം; ഇപ്പോൾ. (talkkālaṃ; ippōḷ.)

さしいれ 差入れ （刑務所の）(തടവുപുള്ളികൾക്കുവേണ്ടി) അയച്ചുകൊടുക്കുന്നത്. (സാധനം). ((taṭavupuḷḷikaḷkkuvēṇṭi) ayaccukoṭukkunnatu. (sādhanaṃ).)

さしいれる 差し入れる ① ［挿入］ഉള്ളിൽ കടത്തുക. (uḷḷil kaṭattuka.) ② （囚人に）(തടവുപുള്ളിക്കായി) കൊടുത്തയക്കുക. ((taṭavupuḷḷikkāyi) koṭuttayakkuka.)

さしえ 挿絵 ചിത്രീകരണം. (citrīkaraṇaṃ.) 〜入りの ചിത്രങ്ങളോടുകൂടിയ. (citraṅṅaḷōṭukūṭiya.)

さしえがか 挿絵画家 ചിത്രകാരൻ; വരയ്ക്കുന്ന ആൾ. (citrakāran; varaykkunna āḷ.)

サジェスチョン സജഷൻ (അഭിപ്രായം). (sajaṣan (abhiprāyaṃ).)

さしおく 差し置く ①［放置］മാറ്റിവെയ്ക്കുക; വിടുക. (māṟṟiveykkuka; viṭuka.) ②［無視］അവഗണിക്കുക. (avagaṇikkuka.) 何を差し置いても ഒന്നാമതായി. (onnāmatāyi.)

さしおさえ 差押え ജപ്തി; പിടിച്ചെടുക്കൽ. (japti; piṭicceṭukkal.) 〜を食う സ്വത്ത് ജപ്തിചെയ്യപ്പെടുക. (svattu japticeyyappeṭuka.)

さしおさえじょう 差押状 ജപ്തിനോട്ടീസ്. (japtinōṭṭīsu.)

さしおさえぶっけん（ぶっぴん）差押物件（物品） പിടിച്ചെടുത്ത (സ്വത്തുക്കൾ) സാധനങ്ങൾ. (piṭicceṭutta (svattukkaḷ) sādhanaṅṅaḷ.)

さしおさえる 差し押える ജപ്തിചെയ്യുക; പിടിച്ചെടുക്കുക. (japticeyyuka; piṭicceṭukkuka.)

さしかえる 差し替える മാറ്റിനിശ്ചയിക്കുക; മാറ്റി നിയമിക്കുക. (māṟṟiniścayikkuka; māṟṟi niyamikkuka.)

さしかかる 差し掛かる ① ［通りかかる］അടുത്തു വരിക. (aṭuttu varika.) ② ［垂れ下がる］തൂക്കിയിടുക; തൂങ്ങിക്കിടക്കുക. (tūkkiyiṭuka; tūṅṅikkiṭakkuka.) ③ ［切迫する］ഉടനടി സംഭവിക്കാനിരിക്കുന്ന; അടിയന്തിരസ്വഭാവമുള്ള. (uṭanaṭi saṃbhavikkānirikkunna; aṭiyantirasvabhāvamuḷḷa.)

さしかける 差し掛ける (ഒരാളുടെ) തലയ്ക്കു മുകളിൽ പിടിക്കുക (കുട). ((orāḷuṭe) talaykku mukaḷil piṭikkuka (kuṭa).)

さしがね 差金 ① ആശാരിയുടെ മട്ടം. (āśāriyuṭe maṭṭaṃ.) ② പ്രേരണ. (prēraṇa.) ③ （入れ知恵）അഭിപ്രായം. (abhiprāyaṃ.)

さしき 挿木 (നടാനുപയോഗിക്കുന്ന) ചെടിയുടെ ഖണ്ഡം. ((naṭānupayōgikkunna) ceṭiyuṭe khaṇḍaṃ.)

さじき 桟敷 ① തിയേറ്ററിലും മറ്റുമുള്ള ബോക്സ് ഇരിപ്പിടം. (tiyēṟṟariluṃ maṟṟumuḷḷa bōksu irippiṭaṃ.) ②（競技場の）ഗാലറി. (gālaṟi.) ◇しょうめんさじき 正面桟敷 ഗ്രാന്റ് ടയർ (ഇരിപ്പിടം). (grānṟu ṭayar (irippiṭaṃ).) ◇にかいさじき 二階桟敷 ഡ്രസ്സ് സർക്കിൾ (ഇരിപ്പിടം). (ḍrassu sarkkil (irippiṭaṃ).)

ざしき 座敷 മുറി; പാർലർ. (muṟi; pārlar.) 〜へ通す മുറി കാട്ടിക്കൊടുക്കുക (മുറിയിലേക്ക് നയിക്കുക). (muṟi kāṭṭikkoṭukkuka (muṟiyilēkku nayikkuka).) お〜がかかる（芸者に）(ഗെയിഷയെ) വിളിക്കപ്പെടുക; ജോലിക്ക് വിളിക്കപ്പെടുക. ((geyiṣaye) viḷikkappeṭuka; jōlikku viḷikkappeṭuka.)

さしきず 刺傷 ① തുളഞ്ഞുകയറിയുള്ള മുറിവ്. (tuḷaññukayaṟiyuḷḷa muṟivu.) ②（釘の）ആണി കയറിയ മുറിവ്. (āṇi kayaṟiya muṟivu.) ③ പഞ്ചർ. (paññcar.)

さしこ 刺し子 ക്വിൽറ്റ്; കട്ടിയേറിയ വസ്ത്രങ്ങൾ; കോസടി. (kvilṟṟu; kaṭṭiyēṟiya vastraṅṅaḷ; kōsaṭi.)

さしこみ 差込み ① ഉള്ളിൽക്കടത്തൽ; തള്ളിക്കയറ്റൽ. (uḷḷilkkaṭattal; taḷḷikkayaṟṟal.) ② ELEC (വൈദ്യുതി) സോക്കറ്റ്. ((vaidyuti) sōkkaṟṟu.) ③ （プラグ）പ്ലഗ്ഗ്. (plaggu.) ④ （コンセント）പ്ലഗ്ഗ് പോയിൻറ്റ്; പവർ പോയ്ൻറ്റ്. (plaggu pōyinṟṟu; pavar pōynṟṟu.) ⑤ ［劇痛］കഠിനമായ വേദന (ഉണ്ടായിരിക്കുക). (kaṭhinamāya vēdana (uṇṭāyirikkuka).)

さしこむ 差し込む ① ഉള്ളിൽ കടത്തുക. (uḷḷil kaṭattuka.) ②（コンセントに）പ്ലഗ്ഗ് ചെയ്യുക. (plaggu ceyyuka.) ③ （潮が）(വേലിയേറ്റം) ഒഴുകിച്ചേരുക. ((vēliyēṟṟaṃ) olukiccēruka.) ④ കഠിനമായ വേദന വരിക. (kaṭhinamāya vēdana varika.)

さしころす 刺し殺す കുത്തിക്കൊലപ്പെടുത്തുക. (kuttikkolappeṭuttuka.)

さしさわり 差障り തടസ്സം; പ്രതിബന്ധം. (taṭassaṃ; pratibandhaṃ.) 〜のある（ない）事を言う പ്രകോപനകരമായ (അല്ലാത്ത) സംഗതി പറയുക. (prakōpanakaramāya (allātta) saṃgati paṟayuka.)

さししめす 指し示す ചൂണ്ടിക്കാട്ടുക; കാണിച്ചുകൊടുക്കുക. (cūṇṭi-kkāṭṭuka; kāṇiccukoṭukkuka.)

さしず 指図 നിർദ്ദേശങ്ങൾ; കല്പനകൾ. (nirddēśaṅṅaḷ; kalpanakaḷ.) 〜する നിർദ്ദേശം നല്കുക; കല്പിക്കുക. (nirddēśaṃ nalkuka; kalpikkuka.) 〜を受ける(仰ぐ) നിർദ്ദേശങ്ങൾ (ആവശ്യപ്പെടുക) കൈപ്പറ്റുക; (nirddēśaṅṅaḷ (āvaśyappeṭuka) kaipparruka;) 〜の下に (മറ്റൊരാളുടെ) നിർദ്ദേശപ്രകാരം. ((marrorāḷuṭe) nirddēśaprakāraṃ.)

さしずにんばらい 指図人払い COMMERCIAL SCIENCE (വാണിജ്ജ്യം) ഓർഡറിനനുസരിച്ച് അടയ്ക്കാവുന്ന (പണം). ((vāṇijjyaṃ) ōrḍarinanusariccu aṭaykkāvunna (paṇaṃ).)

さしずめ 差し詰め ☞ さしあたり.

さしせまる 差し迫る തിടുക്കമുള്ള. (tiṭukkamuḷḷa.) 時間が〜സമയം തീരെ ബാക്കിയില്ലാതിരിക്കുക; (samayaṃ tīre bākkiyillātirikkuka;) 差し迫った ഉടനടി ആവശ്യമായ; അടിയന്തിരമായ. (uṭanaṭi āvaśyamāya; aṭiyantiramāya.)

さしだしにん 差出人 ① അയക്കുന്ന ആൾ. (ayakkunna āḷ.) ② (為替の) (മണിഓർഡറും വിദേശ നാണയവും മറ്റും) അടയ്ക്കുന്ന ആൾ. ((maṇiorḍaruṃ vidēśa nāṇayavuṃ marruṃ) aṭaykkunna āḷ.)

さしだす 差し出す ① [提出] സമർപ്പിക്കുക; അയച്ചുകൊടുക്കുക; വച്ചുനീട്ടുക; നല്കാൻ സന്നദ്ധത കാട്ടുക. (samarppikkuka; ayaccukoṭukkuka; vaccunīṭṭuka; nalkān sannaddhata kāṭṭuka.) ② (送る) അയച്ചുകൊടുക്കുക. (ayaccukoṭukkuka.) ③ [伸ばす] വച്ചുനീട്ടുക; നല്കുക. (vaccunīṭṭuka; nalkuka.)

さしちがえる 刺し違える പരസ്പരം കുത്തിമുറിവേല്പിക്കുക. (parasparaṃ kuttimurivēlpikkuka.) 刺し違えて死ぬ പരസ്പരം കുത്തിമരിക്കുക. (parasparaṃ kuttimarikkuka.)

さしちがえる 差し違える (行司が) തെറ്റിദ്ധരിക്കുക; തെറ്റായ തീരുമാനത്തിലെത്തുക. (terriddharikkuka; terrāya tīrumānattilettuka.)

さしつかえ 差支え ① [支障] തടസ്സം; പ്രതിബന്ധം. (taṭassaṃ; pratibandhaṃ.) ② (不便) അസൗകര്യം. (asaukaryaṃ.) ③ (困難) വിഷമത. (viṣamata.) ④ (異議) തടസ്സം. (taṭassaṃ.) ⑤ (先約) മുൻപേ ഏറ്റെടുത്ത കാര്യം. (munpē ērreṭutta kāryaṃ.) 〜ない(先約((sen++yakku))[സെൻയക്കു]がない((ganayi))[ഗനായ്])(なくともすむ((nakuttomosumu))[നക്കുത്തൊമൊസുമു]). (ചെയ്യാൻ) യാതൊരു വിഷമവും ഇല്ല; ഇല്ലെങ്കിലും സാരമില്ല; യാതൊരെതിർപ്പുമില്ല; ((ceyyān) yātoru viṣamavuṃ illa; illeṅkiluṃ sāramilla; yātoretirppumilla;) 〜なければ സമയം കിട്ടുകയാണെങ്കിൽ; അസൗകര്യമില്ലെങ്കിൽ; എതിർപ്പില്ലെങ്കിൽ. (samayaṃ kiṭṭukayāṇeṅkil; asaukaryamilleṅkil; etirppilleṅkil.)

さしつかえる 差し支える ① [支障] തടസ്സപ്പെടുത്തുക. (taṭassappeṭuttuka.) ② (先約) മുൻപേ ഏറ്റെടുത്ത കാര്യം ഉണ്ടായിരിക്കുക; സൗകര്യമില്ലാതിരിക്കുക. (munpē ērreṭutta kāryaṃ uṇṭāyirikkuka; saukaryamillātirikkuka.) ③ [不足] അത്യാവശ്യം വേണ്ട (പണം) ഇല്ലാതിരിക്കുക. (atyāvaśyaṃ vēṇṭa (paṇaṃ) illātirikkuka.)

さして 指し手 ① [[将棋]] (ജപ്പാൻ ചതുരംഗത്തിലെ) നീക്കം. ((jappān caturaṃgattile) nīkkaṃ.) ② (人) കളിക്കാരൻ. (kaḷikkāran.)

さして ☞ 大して.

さしでがましい 差し出がましい (മുന്നോട്ടു നീങ്ങി) -അനാവശ്യകാര്യങ്ങളിൽ കൈയിടുന്ന; -ഒതുക്കമില്ലാത്ത. ((munnōṭṭu nīṅṅi) -anāvaśyakāryaṅṅaḷil kaiyiṭunna; -otukkamillātta.) 差し出がましく -അനാവശ്യമായി -ഇടപെടും വിധം; -അനവസരത്തിൽ തിടുക്കം കാട്ടി. (-anāvaśyamāyi -iṭapeṭuṃ vidhaṃ; -anavasarattil tiṭukkaṃ kāṭṭi.) 差し出がましいようですが ഇടപെടുന്നതിൽ ക്ഷമിക്കണം... പക്ഷേ; ശല്യപ്പെടുത്തുന്നതിൽ ക്ഷമിക്കണം പക്ഷേ.... (iṭapeṭunnatil kṣamikkaṇaṃ... pakṣē; śalyappeṭuttunnatil kṣamikkaṇaṃ pakṣē....)

さしでぐち 差出口 〜をする ഇടയിൽക്കയറിപ്പറയുക; അസംബന്ധപ്രസ്താവന നടത്തുക. (iṭayilkkayarippaṟayuka; asaṃbandhaprastāvana naṭattuka.)

さしとおす 刺し通す തുളയ്ക്കുക; കുത്തിക്കയറ്റുക (കഠാര); തുളച്ചുകയറ്റുക (വാൾ). (tuḷaykkuka; kuttikkayarruka (kaṭhāra); tuḷaccukayarruka (vāḷ).)

さしとめる 差し止める ① [禁止] (ഒരാളെ...... ചെയ്യുന്നതിൽ നിന്നും) വിലക്കുക; വിരോധിക്കുക. ((orāḷe...... ceyyunnatil ninnuṃ) vilakkuka; virōdhikkuka.) ② (停止) സസ്പെൻറ് ചെയ്യുക. (saspenru ceyyuka.)

さしね 指値 COMMERCIAL SCIENCE പരിധി. (paridhi.) 〜で (വാണിജ്യം) ഒരാളുടെ കഴിവിനുള്ളിൽ (പരിധിക്കുള്ളിൽ). ((vāṇijyaṃ) orāḷuṭe kaḻivinuḷḷil (paridhikkuḷḷil).)

さしのべる 差し伸べる (കൈ) നീട്ടുക; കൈയയക്കുക. ((kai) nīṭṭuka; kaiyayakkuka.) 援助の手を〜സഹായഹസ്തം നീട്ടുക. (sahāyahastaṃ nīṭṭuka.)

さしば 差し歯 കൃത്രിമ പല്ല്. (kṛtrima pallu.)

さしはさむ 挟む ① ഇടയിൽ കടത്തുക; എടുത്തുകാട്ടുക (എതിർപ്പ്). (iṭayil kaṭattuka; eṭuttukāṭṭuka (etirppu).) ② [心に抱く] (മനസ്സിൽ) വെച്ചുപുലർത്തുക; മറക്കാതെ സൂക്ഷിക്കുക. ((manassil) veccupularttuka; marakkāte sūkṣikkuka.)

さしひかえる 差し控える ① [内輪にする] മിതമായ നിലയിലായിരിക്കുക. (mitamāya nilayilāyirikkuka.) ② [しない] തടഞ്ഞുവയ്ക്കുക; മാറിനില്ക്കുക; മാറ്റിവയ്ക്കുക (അഭിപ്രായം മറ്റൊരവസരത്തിലേക്ക്). (taṭaññuvaykkuka; mārinilkkuka; mārrivaykkuka (abhiprāyaṃ marroravasarattilēkku).)

さしひき 差引 ① (控除) കിഴിവ്; കിഴിക്കൽ. (kiḻivu; kiḻikkal.) ② (残り) അവശിഷ്ടം. (avaśiṣṭaṃ.) ③ (潮) വേലിയേറ്റവും ഇറക്കവും (കടലിലെ). (vēliyērravuṃ irakkavuṃ (kaṭalile).)

さしひく 差し引く ① കിഴിക്കുക. (kiḻikkuka.) ② (収支勘定) സമതുലനപ്പെടുത്തുക. (samatulanappeṭuttuka.) 給料から税金を〜ശമ്പളത്തിൽനിന്നും നികുതി കിഴിക്കുക. (śampaḷattilninnuṃ nikuti kiḻikkuka.)

さしまわし 差し回し 〜の車 പറഞ്ഞയക്കപ്പെട്ട വണ്ടി (ഒരാളെ കയറ്റാനായി). (paraññayakkappeṭṭa vaṇṭi (orāḷe kayarrānāyi).)

さしみ 刺身 സഷിമി; മത്സ്യം പച്ചയായി നുറുക്കിയെടുത്തുണ്ടാക്കുന്ന വിശിഷ്ടഭോജ്യം. (saṣimi; matsyaṃ paccayāyi nurukkiyeṭuttuṇṭākkunna viśiṣṭabhōjyaṃ.) 鮪(まぐろ)の〜ട്യൂണമത്സ്യത്തിന്റെ സഷിമി. (ṭyūṇamatsyattinre saṣimi.)

さしみず 差し水 〜をする സ്വല്പം വെള്ളം ചേർക്കുക. (svalpaṃ veḷḷaṃ cērkkuka.)

さしむかい 差向い 〜(で) മുഖാമുഖം നോക്കി ഇരിക്കുക. (mukhāmukhaṃ nōkki irikkuka.)

さしむける 差し向ける തിരിച്ചയക്കുക; ചുറ്റിവരിക. (tiriccayakkuka; currivarika.)

さしもどす 差し戻す തിരിച്ചയക്കുക. (tiriccayakkuka.)

さしもの 指物 ആശാരിപ്പണി; കാബിനറ്റ് നിർമ്മാണം. (āśārippaṇi; kābinarru nirmmāṇaṃ.)

さしものし 指物師 ആശാരി. (āśāri.)

さしゅ 詐取 വഞ്ചന; ചതി. (vañcana; cati.) 〜する കബളിപ്പിച്ച് (ഒരാളുടെ പണം) കൈക്കലാക്കുക. (kabaḷippiccu (orāḷuṭe paṇaṃ) kaikkalākkuka.)

さしゅう 査収　～する എണ്ണിത്തിട്ടപ്പെടുത്തി സ്വീകരിക്കുക. (eṇṇittiṭṭappeṭutti svīkarikkuka.)

さしょう 詐称　തെറ്റായി അവതരിപ്പിക്കൽ;; തെറ്റായ ധാരണ പുലർത്തൽ. (teṟṟāyi avatarippikkal;; teṟṟāya dhāraṇa pularttal.) ～する മറ്റൊരാളുടെ പേർ സ്വീകരിക്കുക. (maṟṟorāḷuṭe pēr svīkarikkuka.) …と～して ...-എന്ന വ്യാജനാമത്തിൽ. (...-enna vyājanāmattil.)

さしょう 査証　വിസ. (visa.) ～する വിസ നല്കുക. (visa nalkuka.) ～を受ける പാസ്പോർട്ടിൽ വിസ രേഖപെടുത്തിക്കിട്ടുക. (pāspōrṭṭil visa rēkhapeṭuttikkiṭṭuka.) ◇にゅうこく(しゅっこく)さしょう 入国(出国)査証 ആഗമന (നിഗമന) വിസ. (āgamana (nigamana) visa.)

さしょう 些少
～の സ്വല്പം; കുറച്ച്; നേരിയ; (svalpaṃ; kuṟaccu; nēriya;) ～ながら സ്വതേ നിസ്സാരമായ. (svatē nissāramāya.)

さじょう 砂上 ～の楼閣 മണലിൽ പണിത മണിഹർമ്മ്യം. (maṇalil paṇita maṇiharmmyaṃ.)

ざしょう 挫傷　പരിക്ക്. (parikku.) ◇のうざしょう 脳挫傷 MEDICAL തലച്ചോറിലെ ചതവ് (തലച്ചോറിലെ രക്തസ്രാവം). (talaccōṟile catavu (talaccōṟile raktasrāvaṃ).)

ざしょう 座礁　～する പാറയിൽ തട്ടുക; (കപ്പലിന്റെ) അടിവശം മണലിൽ തട്ടുക; മുന്നോട്ട് നീങ്ങാൻ പറ്റാതാവുക. (pāṟayil taṭṭuka; (kappalinṟe) aṭivaśaṃ maṇalil taṭṭuka; munnōṭṭu nīṅṅān paṟṟātāvuka.)

さしわたし 差渡し　～（1 フィート）വ്യാസം ഒരടി (ഒരു ഫൂട്ട്). (vyāsaṃ oraṭi (oru phūṭṭu).)

さじん 砂塵　പൊടി; ധൂളി. (poṭi; dhūḷi.)

さす 砂州　മണൽത്തിട്ട. (maṇalttiṭṭa.)

さす 指す　①［指示］ചൂണ്ടിക്കാട്ടുക; സൂചിപ്പിക്കുക. (cūṇṭikkāṭṭuka; sūcippikkuka.) ②［指名］നാമനിർദ്ദേശം ചെയ്യുക; പേരെടുത്തു വിളിക്കുക. (nāmanirddēśaṃ ceyyuka; pēreṭuttu viḷikkuka.) 暗に～സൂചിപ്പിക്കുക; ധ്വനിപ്പിക്കുക; (sūcippikkuka; dhvanippikkuka;) 将棋を～ചതുരംഗം കളിക്കുക. (caturaṃgaṃ kaḷikkuka.)

さす 刺す　①［突き刺す］തുളയ്ക്കുക; കുത്തിക്കയറ്റുക. (tuḷaykkuka; kuttikkayaṟṟuka.) ②［虫が］കുത്തുക (തേനീച്ച); കടിക്കുക (പാമ്പ്). (kuttuka (tēnīcca); kaṭikkuka (pāmpu).) ③［縫う］തയ്ക്കുക; തുന്നുക. (taykkuka; tunnuka.) ④ BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിൽ) കളിക്കാരനെ പുറത്താക്കൽ. ((beysubālkkaḷiyil) kaḷikkārane puṟattākkal.) ～ような മൂർച്ചയേറിയ; കുറിക്കുകൊള്ളുന്ന. (mūrccayēriya; kuṟikkukoḷḷunna.) ～ように（寒い）തുളച്ച് കയറും വിധം (തണുപ്പ്); മൂർച്ചയോടെ; കുറിക്കുകൊള്ളും വിധം. (tuḷaccu kayaṟuṃ vidhaṃ (taṇuppu); mūrccayōṭe; kuṟikkukoḷḷuṃ vidhaṃ.)

さす 挿す　ഉള്ളിൽ കടത്തുക; ഇടുക. (uḷḷil kaṭattuka; iṭuka.)

さす 射す　(光が)വെളിച്ചമടിക്കുക; പ്രകാശിപ്പിക്കുക. (veḷiccamaṭikkuka; prakāśippikkuka.) 赤味が～ചുവപ്പ് നിറം കലർന്നിരിക്കുക. (cuvappu niṟaṃ kalarnnirikkuka.)

さす 差す　തൂക്കിയിടൽ; ധരിക്കൽ. (tūkkiyiṭal; dharikkal.) 刀を～വാൾ തൂക്കിയിടുക (ധരിക്കുക). (vāḷ tūkkiyiṭuka (dharikkuka).) 傘を～തലയ്ക്കു മുകളിൽ കുട പിടിക്കുക. (talaykku mukaḷil kuṭa piṭikkuka.) 杯を～മദ്യക്കപ്പ് വെച്ചുനീട്ടുക. (madyakkappu veccunīṭṭuka.) 潮が～വെള്ളം -ഉയരുക ; -ഒഴുകുക . (veḷḷaṃ -uyaruka ; -olukuka .) 水を～☞水[മിസു] . വെള്ളം ഒഴിക്കുക (പാത്രത്തിലോട്ട്). (veḷḷaṃ oḻikkuka (pātrattilōṭṭu).) 目薬を～കണ്ണിൽ മരുന്നൊഴിക്കുക. (kaṇṇil marunnoḻikkuka.)

さすが 流石
～(は)തീർച്ചയായും; പ്രതീക്ഷിച്ചപോലെതന്നെ; (tīrccayāyuṃ; pratīkṣiccapōletanne;) ～に大作家だけあって മഹാനായൊരെഴുത്തുകാരനാണദ്ദേഹമെന്നിരിക്കെ; (mahānāyoreḻuttukāranāṇaddēhamennirikke;) ～の勇士も ധീരനായൊരു സൈനികനെന്ന നിലയ്ക്ക്; (dhīranāyoru sainikanenna nilaykku;) ～のナポレオンも സാക്ഷാൽ നെപ്പോളിയനാണെങ്കിൽ പോലും. (sākṣāl neppōḷiyanāṇeṅkil pōluṃ.)

さずかりもの 授かり物　അമൂല്യസമ്മാനം; അനുഗ്രഹീതമായ ഉപഹാരം. (amūlyasammānaṃ; anugṛhītamāya upahāraṃ.)

さずかる 授かる　അനുഗ്രഹീതനാവുക. (anugṛhītanāvuka.)

さずける 授ける　①［与える］ഭാഗ്യശാലിയായിരിക്കുക; നല്കുക; അനുവദിക്കുക;ചാർത്തുക. (bhāgyaśāliyāyirikkuka; nalkuka; anuvadikkuka;cārttuka.) ②［教える］പഠിപ്പിക്കുക; പരിശീലിപ്പിക്കുക. (paṭhippikkuka; pariśīlippikkuka.)

サステイナブル　～な സസ്റ്റെയിനബിൾ ആയ. (sasṟṟeyinabiḷ āya.)

サスペンション　［車の］സസ്പെൻഷൻ. (saspenṣan.)

サスペンス　(വണ്ടിയുടെ) സസ്പെൻസ്. ((vaṇṭiyuṭe) saspensu.)

サスペンスしょうせつ サスペンス小説　സസ്പെൻസ് നോവൽ. (saspensu nōval.)

サスペンダー　☞ズボン(吊り).

さすらい 流離　അലഞ്ഞുതിരിയൽ. (alaññutiriyal.)

さすらう 流離う　അലഞ്ഞുതിരിയുക. (alaññutiriyuka.)

さする 摩る　①［こする］ഉരസുക; ഉരയ്ക്കുക. (urasuka; uraykkuka.) ②［なでる］തടവുക; കൈയോടിക്കുക. (taṭavuka; kaiyōṭikkuka.)

ざする 座する　☞座(すわ)る, 連座する.

ざせき 座席 ①ഇരിപ്പിടം. (irippiṭaṃ.) ②（教会内の）പള്ളിയിലെ ബെഞ്ച്. (paḷḷiyile beñcu.) ③（操縦士の）കോക്ക്പിറ്റ്. (kōkkpiṟṟu.) ～を予約する സീറ്റ് ബുക്കുചെയ്യുക. (sīṟṟu bukkuceyyuka.) ～につく(を譲る)ഇരിപ്പിടത്തിലിരിക്കുക (ഇരിപ്പിടം നൽകുക). (irippiṭattilirikkuka (irippiṭaṃ nalkuka).)

ざせきしていけん 座席指定券　സീറ്റ് റിസർവേഷൻ ടിക്കറ്റ്. (sīṟṟu ṟisarvēṣan ṭikkaṟṟu.)

ざせきすう 座席数　ആകെ ലഭ്യമായ ഇരിപ്പിടസംഖ്യ (....ഇൽ കൂടുതൽ/ കുറവ്). (āke labhyamāya irippiṭasaṃkhya (....il kūṭutal/ kuṟavu).)

させつ 左折　～する ഇടത്തോട്ടു തിരിയുക. (iṭattōṭṭu tiriyuka.)

させつきんし 左折禁止 《掲示》ഇടത്തോട്ടു തിരിയരുത് (ഗതാഗത നിയമം). (iṭattōṭṭu tiriyarutu (gatāgata niyamaṃ).)

ざせつ 挫折 ～する[計画などが](気分が)നിരാശയുടെ പരമകോടിയിലാവുക; തകർന്നുപോവുക (മാനസികവും ശാരീരികവുമായി); നിരാശപ്പെടുക. (nirāśayuṭe paramakōṭiyilāvuka; takarnnupōvuka (mānasikavuṃ śārīrikavumāyi); nirāśappeṭuka.)

ざせつかん 挫折感　ഇച്ഛാഭംഗം; മോഹഭംഗം. (icchābhaṃgaṃ; mōhabhaṃgaṃ.)

させる　①［強制］(ഒരാളെ....ചെയ്യാൻ) പ്രേരിപ്പിക്കുക, നിർബന്ധിക്കുക; ചെയ്യിപ്പിക്കുക. ((orāḷe....ceyyān) prērippikkuka, nirbandhikkuka; ceyyippikkuka.) ②［許可］(ഒരാളെ...) ചെയ്യാനനുവദിക്കുക; ചെയ്യാൻ ഇടകൊടുക്കുക. ((orāḷe...) ceyyānanuvadikkuka; ceyyān iṭakoṭukkuka.) ③［依頼］(ചെയ്യാൻ ഒരാളെ) നിർത്തുക; ഒരാൾ ഉണ്ടായിരിക്കുക. ((ceyyān orāḷe) nirttuka; orāḷ uṇṭāyirikkuka.)

させん 左遷　തരംതാഴ്ത്തൽ. (taraṃtāḻttal.) ～する തരംതാഴ്ത്തുക. (taraṃtāḻttuka.)

ざぜん 座禅　ധ്യാനനിരതനാവൽ; ധ്യാനം. (dhyānaniratanāval; dhyānaṃ.)

さぞ 嘸　സംശയമില്ല; ഉറപ്പുണ്ട്; നിസ്സംശയം; തീർച്ചയായും. (saṃśayamilla; uṟappuṇṭu; nissaṃśayaṃ; tīrccayāyuṃ.)

さそい 誘い ① ക്ഷണനം. (kṣaṇanaṃ.) ② （誘惑）വശ്യത; -ആകർഷണം. (vaśyata; -ākarṣaṇaṃ.) ～に乗る പ്രലോഭനത്തിന്ന് വശംവദനാവുക. (pralōbhanattinnu vaśaṃvadanāvuka.) ～を掛ける -ഒരാളുടെ ഹൃദയത്തുടിപ്പ് മനസ്സിലാക്കുക. (-orāḷuṭe hṛdayattuṭippu manassilākkuka.)

さそいみず 誘い水 （景気回復のための）പമ്പിന്റെ പ്രവർത്തനം തുടങ്ങാൻ ഒഴിക്കുന്ന വെള്ളം. (pampinṟe pravarttanaṃ tuṭaṅṅān oḻikkunna veḷḷaṃ.)

さそう 誘う ① ക്ഷണിക്കുക; വിളിച്ച് വരുത്തുക. (kṣaṇikkuka; viḷiccu varuttuka.) ② （促す）പ്രേരിപ്പിക്കുക. (prērippikkuka.) ③ ［誘惑］പ്രലോഭിപ്പിക്കുക; ആകർഷിക്കുക. (pralōbhippikkuka; ākarṣikkuka.) 涙を～കണ്ണീർ ഒഴുകിപ്പിക്കുക;കരയിപ്പിക്കുക. (kaṇṇīr oḻukippikkuka;karayippikkuka.)

ざぞう 座像 ഇരുന്നപാടേയുള്ള രൂപം. (irunnapāṭēyuḷḷa rūpaṃ.)

サソリ 蠍 തേൾ. (tēḷ.)

さそりざ 蠍座 ASTRON വൃശ്ചികരാശി. (vṛścikarāśi.)

さた 沙汰 ① ［通知］അറിയിപ്പ്; വാർത്ത. (aṟiyippu; vārtta.) ② ［命令］കല്പന; നിർദ്ദേശം. (kalpana; nirddēśaṃ.) ③ ［事件］വിവരം; സംഗതി. (vivaraṃ; saṃgati.) ～がある（ない）(യാതൊരു) വിവരവും (ഇല്ല) ഉണ്ട്. ((yātoru) vivaravum (illa) uṇṭu.) 追って～のあるまで待つ വീണ്ടും നിർദ്ദേശങ്ങൾ ലഭിക്കും വരെ കാത്തിരിക്കുക. (vīṇṭuṃ nirddēśaṅṅaḷ labhikkuṃ vare kāttirikkuka.) ～の限り അസംബന്ധമായിരിക്കുക. (asaṃbandhamāyirikkuka.) …どころの～でない (യാത്ര ചെയ്യുന്നതിൻറെ)...ന്റെ പ്രശ്നം ഉദിക്കുന്നേയില്ല. ((yātra ceyyunnatinṟe)..nṟe praśnaṃ udikkunnēyilla.)

ざたく 座卓 ഉയരം കുറഞ്ഞ മേശ. (uyaraṃ kuṟañña mēśa.)

さだまった 定まった നിശ്ചിതമായ; നിർണ്ണയിക്കപ്പെട്ട. (niścitamāya; nirṇṇayikkappeṭṭa.)

さだまる 定まる ① തീരുമാനിക്കപ്പെടുക; നിശ്ചയിക്കപ്പെടുക. (tīrumānikkappeṭuka; niścayikkappeṭuka.) ② （平定する）സമാധാനപൂർണ്ണമായിരിക്കുക. (samādhānapūrṇṇamāyirikkuka.) ③ （天候[ten++koo] が）(കാലാവസ്ഥ) ശാന്തമാവുക. ((kālāvastha) śāntamāvuka.)

さだめ 定め ① നിയമം. (niyamaṃ.) ② （規定）ചട്ടം. (caṭṭaṃ.) ③ （決定）തീരുമാനം. (tīrumānaṃ.) ④ （運命）വിധി; നിയോഗം. (vidhi; niyōgaṃ.)

さだめなき 定めなき അനിശ്ചിതമായ; അസ്ഥിരമായ; ചപലമായ; ചലനാത്മകമായ. (aniścitamāya; asthiramāya; capalamāya; calanātmakamāya.)

さだめる 定める ①［規則を］സ്ഥാപിക്കുക; നിശ്ചയിക്കുക. (sthāpikkuka; niścayikkuka.) ② ［決定］തീരുമാനിക്കുക; നിശ്ചയിക്കുക (സ്ഥലം; സമയം). (tīrumānikkuka; niścayikkuka (sthalaṃ; samayaṃ).) 狙いを～ഉന്നം നിശ്ചയിക്കുക. (unnaṃ niścayikkuka.)

さたやみ 沙汰止み ～になる വിട്ടുകളയപ്പെടുക. (viṭṭukaḷayappeṭuka.)

サタン സാത്താൻ; സെയ്ത്താൻ. (sāttān; seyttān.)

ざだん 座談 സംഭാഷണം; ചർച്ച. (saṃbhāṣaṇaṃ; carcca.) ～がじょうずである നല്ല സംഭാഷണചതുരനായിരിക്കുക. (nalla saṃbhāṣaṇacaturanāyirikkuka.)

ざだんかい 座談会 ചർച്ചാസമ്മേളനം; സിംപോസിയം. (carccāsammēḷanaṃ; siṃpōsiyaṃ.)

さち 幸 ☞ 幸い.

ざちょう 座長 ① ചെയർമാൻ (ചെയർപേർസൻ). (ceyarmān (ceyarpērsan).) ～に選ぶ ചെയർമാൻ / ചെയർപേർസനായി തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (ceyarmān / ceyarpērsanāyi tiraññeṭukkuka.) ② （呼びかけ）മിസ്റ്റർ (മേഡം); ചെയർമാൻ. (misṟṟar (mēḍaṃ); ceyarmān.)

さつ - 殺 -

～精子剤 പുരുഷബീജനാശകഔഷധം; (puruṣabījanāśakaauṣadhaṃ;) ～ダニ剤 ചെള്ളുകളെ നശിപ്പിക്കുന്ന മരുന്ന്. (ceḷḷukaḷe naśippikkunna marunnu.)

さつ 冊 വോല്യം; പ്രതി. (vōlyaṃ; prati.) 二～本 രണ്ടു വാള്യമായുള്ള ഗ്രന്ഥം. (raṇṭu vāḷyamāyuḷḷa granthaṃ.)

さつ 札 നോട്ട് (കറൻസി); കടലാസ് പണം. (nōṭṭu (kaṟansi); kaṭalāsu paṇaṃ.) 千円～ആയിരം യെൻ നോട്ട് (āyiraṃ yen nōṭṭu)

ざつ 雑

～な പരുക്കനായ; കർക്കശമായ; മര്യാദകെട്ട; (parukkanāya; karkkaśamāya; maryādakeṭṭa;) ～に പരുക്കനായി. (parukkanāyi.)

さつい 殺意 വധോദ്ദേശം; വധിക്കാനുള്ള ലക്ഷ്യം. (vadhōddēśaṃ; vadhikkānuḷḷa lakṣyaṃ.)

さついれ 札入れ പണസഞ്ചി. (paṇasañci.)

さつえい 撮影 പടംപിടിക്കൽ; ഛായാഗ്രഹണം; ഫിലിം എടുക്കൽ. (paṭampiṭikkal; chāyāgrahaṇaṃ; philiṃ eṭukkal.) ～する（映画を）

さつえいじょ 撮影所 സ്റ്റുഡിയോ; നിർമ്മാണസ്ഥലം. (sṟṟuḍiyō; nirmmāṇasthalaṃ.)

さつえいだいほん 撮影台本 തുടർച്ച. (tuṭarcca.)

ざつえき 雑役 പലവക സേവനങ്ങൾ; വ്യത്യസ്ത വേലകൾ. (palavaka sēvanaṅṅaḷ; vyatyasta vēlakaḷ.)

ざつえきふ 雑役夫 എന്തു ജോലിയും ചെയ്യുന്ന ആൾ. (entu jōliyuṃ ceyyunna āḷ.)

ざつえきふ 雑役婦 അടുക്കളപ്പണിയെടുക്കുന്ന വേലക്കാരി. (aṭukkaḷappaṇiyeṭukkunna vēlakkāri.)

ざつおん 雑音 ① ശബ്ദം. (śabdaṃ.) ② ［ラジオ］(റേഡിയോവിലെ) അപശബ്ദം. ((ṟēḍiyōvile) apaśabdaṃ.) ③ （空中障害の）ഘർഷണവൈദ്യുതി. (gharṣaṇavaidyuti.) ④ ഇന്റർഫെറൻസ്. (inṟarpheṟansu.) ⑤ （比喩的）കിംവദന്തികൾ. (kiṃvadantikaḷ.)

さっか 作家 ① എഴുത്തുകാരൻ; ഗ്രന്ഥകർത്താവ് (കർത്രി). (eḻuttukāran; granthakarttāvu (karttri).) ② （女）എഴുത്തുകാരി; ഗ്രന്ഥകാരി. (eḻuttukāri; granthakāri.)

ざっか 雑貨 പലവക സാധനങ്ങൾ; പലവ്യഞ്ജനങ്ങൾ. (palavaka sādhanaṅṅaḷ; palavyañjanaṅṅaḷ.)

ざっかしょう 雑貨商 പലചരക്ക് കച്ചവടക്കാരൻ. (palacarakku kaccavaṭakkāran.)

ざっかてん 雑貨店 പലവ്യഞ്ജനക്കട; പലചരക്ക് കട; വിവിധ വസ്തുക്കൾ വിൽക്കുന്ന കട. (palavyañjanakkaṭa; palacarakku kaṭa; vividha vastukkaḷ vilkkunna kaṭa.)

サッカー സോക്കർ (ഫുട്ബോൾ) കളി; ഇംഗ്ലീഷ് ഫുട്ബാൾ. (sōkkar (phuṭbōl) kaḷi; iṃglīṣu phuṭbāḷ.)

サッカーくじ ☞ トト.

サッカーせんしゅ サッカー選手 സോക്കർ കളിക്കാരൻ. (sōkkar kaḷikkāran.)

さつがい 殺害 കൊലപാതകം. (kolapātakaṃ.) ～する കൊലചെയ്യുക. (kolaceyyuka.)

さつがいげんば 殺害現場 കൊലപാതകം നടന്ന സ്ഥാനം. (kolapātakaṃ naṭanna sthānaṃ.)

さっかく 錯覚　മായാഭ്രമം; മതിഭ്രമം. (māyābhramaṃ; matibhramaṃ.)

ざつがく 雑学　പൊതുവിജ്ഞാനം; പലവകജ്ഞാനം. (potuvijñānaṃ; palavakajñānaṃ.) 〜の大家である എല്ലാറ്റിനെക്കുറിച്ചും അല്പമെങ്കിലും അറിയുക. (ellāṟṟinekkuṟiccuṃ alpameṅkiluṃ aṟiyuka.)

さっかしょう 擦過傷　പോറൽ; പരുക്ക് (പറ്റുക). (pōṟal; parukkʉ (paṟṟuka).)

サッカリン　CHEM സാക്കറിൻ. (sākkaṟin.)

ざっかん 雑感　ചിതറിയ ചിന്തകൾ; പലവക ചിന്തകൾ. (citaṟiya cintakaḷ; palavaka cintakaḷ.)

さつき 五月　① BOT അസേലിയച്ചെടി. (asēliyacceṭi.) ② ［5 月］മെയ്മാസം. (meymāsaṃ.)

さっき 殺気　ആവേശത്തള്ളിച്ച; രക്തത്തിനുവേണ്ടി ദാഹിക്കൽ; മൃഗീയാവേശം. (āvēśattaḷḷicca; raktattinuvēṇṭi dāhikkal; mṛgīyāvēśaṃ.)

さっき　☞ 先程(さきほど).

さっきだつ 殺気立つ　ആവേശഭരിതമാവുക; രക്തദാഹം കാട്ടുക. (āvēśabharitamāvuka; raktadāhaṃ kāṭṭuka.) 殺気立った മൃഗീയമായി ആവേശം കൊള്ളുന്ന;ആവേശം മൂത്ത. (mṛgīyamāyi āvēśaṃ koḷḷunna;āvēśaṃ mūtta.)

ざっきちょう 雑記帳　നോട്ട്ബുക്ക്. (nōṭṭbukkʉ.)

さっきゅう 早急

〜の അത്യാവശ്യമായ; തിടുക്കമുള്ള; (atyāvaśyamāya; tiṭukkamuḷḷa;) 〜に തിടുക്കത്തിൽ. (tiṭukkattil.)

ざっきょ 雑居　〜する ഒരുമിച്ചു ജീവിക്കുക. (orumiccu jīvikkuka.) ◇ざっきょビル 雑居ビル　വിവിധ സ്വതന്ത്രസ്ഥാപനങ്ങളടങ്ങിയ കെട്ടിടം. (vividha svatantrasthāpanaṅṅaḷaṭaṅṅiya keṭṭiṭaṃ.)

さっきょう 作況　വിളവ്; വിള. (viḷavʉ; viḷa.)

さっきょうしすう 作況指数　വിളവ് നിലവാരസൂചിക. (viḷavʉ nilavārasūcika.)

さっきょく 作曲　സ്വരവിന്യാസം; കോമ്പൊസിഷൻ. (svaravinyāsaṃ; kōmposiṣan.) 〜する കമ്പോസ് ചെയ്യുക; സംഗീതസംവിധാനം ചെയ്യുക. (kampōsʉ ceyyuka; saṃgītasaṃvidhānaṃ ceyyuka.)

さっきょくか 作曲家　സംഗീതസംവിധായകൻ. (saṃgītasaṃvidhāyakan.)

さっきん 殺菌　അണുപ്രാണിനാശനം; പാശ്ചുറൈസേഷൻ. (aṇuprāṇināśanaṃ; pāścvaṟaisēṣan.) 〜する (പാലിലെ) അണുപ്രാണികളെ നശീകരിക്കുക. ((pālile) aṇuprāṇikaḷe naśīkarikkuka.)

さっきんざい 殺菌剤　അണുനശീകരണ ഔഷധം. (aṇunaśīkaraṇa auṣadhaṃ.)

さっきんりょく 殺菌力　അണുനാശനശക്തി. (aṇunāśanaśakti.)

ざっきん 雑菌　വിവിധതരം ബാക്ടീരിയകൾ. (vividhataraṃ bākṭīriyakaḷ.)

サック　① ചാക്ക്; ഉറ; കുടുംബാസൂത്രണ ഉറ. (cākkʉ; uṟa; kuṭuṃbāsūtraṇa uṟa.) ② （指の）പെരുവിരലിലിടുന്ന ഉറ. (peruviraliliṭunna uṟa.)

ザック　[G. *Sack*] നേപ്പുസേക്കു; പുറത്ത് കെട്ടിത്തൂക്കിയിടാവുന്ന യാത്രാസഞ്ചി. (nēppusēkku; puṟattʉ keṭṭittūkkiyiṭāvunna yātrāsañci.)

サックス　① MUS (സംഗീതോപകരണം) സാക്സോഫോൺ. ((saṃgītōpakaraṇaṃ) sāksōphōṇ.) ② *colloq.* സാക്സ്. (sāksʉ.)

ざっくばらん

〜の（に）ഒന്നും മറച്ചു വയ്ക്കാത്ത (വയ്ക്കാതെ);വെട്ടിത്തുറന്നു പറയുന്ന(പറഞ്ഞ്കൊണ്ട്). (onnuṃ maṟaccu vaykkātta (vaykkāte);veṭṭittuṟannu paṟayunna(paṟaññkoṇṭʉ).) 〜に言えば തുറന്നുപറയുകയാണെങ്കിൽ. (tuṟannupaṟayukayāṇeṅkil.)

ざっくり

〜とした生地 പരുക്കനായി നെയ്തെടുത്ത ശീല; (parukkanāyi neyteṭutta śīla;) 〜口を開けた切り傷 തുറന്നുകിടക്കുന്ന മുറിവ്; (tuṟannukiṭakkunna muṟivʉ;) 〜包丁を入れる കത്തി കുത്തിക്കേറ്റുക. (katti kuttikkēṟṟuka.)

ざっけん 雑件　പലവകകാര്യങ്ങൾ. (palavakakāryaṅṅaḷ.)

ざっこく 雑穀　ധാന്യങ്ങൾ. (dhānyaṅṅaḷ.)

ざっこくしょう 雑穀商　ധാന്യക്കച്ചവടക്കാരൻ. (dhānyakkaccavaṭakkāran.)

さっこん 昨今　ഈയിടെയായി; അടുത്ത കാലത്തായി. (īyiṭeyāyi; aṭutta kālattāyi.) 〜の ഇക്കാലത്തെ. (ikkālatte.)

さっさと　ഉടനടി; താമസം കൂടാതെ. (uṭanaṭi; tāmasaṃ kūṭāte.) 〜うせろ！ പോയിത്തുലയ് !! (pōyittulayʉ !!) 〜飯を食う ധൃതിപ്പെട്ട് ഭക്ഷണം കഴിക്കുക (dhṛtippeṭṭʉ bhakṣaṇaṃ kaḻikkuka) 〜片付ける വേഗത്തിൽ എല്ലാം ഭംഗിയായി ഒരുക്കി വയ്ക്കുക; വേഗത്തിൽ എല്ലാം ഭംഗിയായി ഒരുക്കി വയ്ക്കുക; ധൃതിപ്പെട്ട് ജോലി തീർക്കുക;. (vēgattil ellāṃ bhaṃgiyāyi orukki vaykkuka; vēgattil ellāṃ bhaṃgiyāyi orukki vaykkuka; dhṛtippeṭṭʉ jōli tīrkkuka;.)

さっし 察し　① ［推量］ഊഹം; അനുമാനം. (ūhaṃ; anumānaṃ.) ② （理解）അവബോധം. (avabōdhaṃ.) ③ ［思い遣り］പരിഗണന. (parigaṇana.) 〜がつく [gatsuku] -അനുമാനിക്കുക; ദർശിക്കുക; -ഊഹിക്കുക (ശരിയായി). (-anumānikkuka; darśikkuka; -ūhikkuka (śariyāyi).) 〜が良（悪）い സഹാനുഭൂതി (യില്ലാത്ത) യുള്ള; ദീനാനുകമ്പ (യില്ലാത്ത) യുള്ള. (sahānubhūti (yillātta) yuḷḷa; dīnānukaṃpa (yillātta) yuḷḷa.)

さっし 冊子　ലഘുലേഖ. (laghulēkha.)

サッシ　①（帯）സാഷ്; അരക്കച്ച. (sāṣʉ; arakkacca.) ②（窓わく）ജനാലച്ചട്ടം. (janālaccaṭṭaṃ.)

ざっし 雑誌　മാഗസിൻ; ആഴ്ചപ്പതിപ്പ്; ആനുകാലിക പ്രസിദ്ധീകരണം. (māgasin; āḻcappatippʉ; ānukālika prasiddhīkaraṇaṃ.) 〜に寄稿する ആനുകാലികങ്ങളിൽ എഴുതുക. (ānukālikaṅṅaḷil eḻutuka.) 〜をとる ആനുകാലികം വരുത്തുക (വരിക്കാരനാവുക). (ānukālikaṃ varuttuka (varikkāranāvuka).)

ざつじ 雑事　പലവകകാര്യങ്ങൾ. (palavakakāryaṅṅaḷ.)

ざっしゅ 雑種　സങ്കരസന്താനം; മിശ്രജം; സങ്കരവർഗ്ഗം. (saṅkarasantānaṃ; miśrajaṃ; saṅkaravarggaṃ.) 〜の［交配］നാനാജാതീയമായ; സമ്മിശ്രമായ. (nānājātīyamāya; sammiśramāya.) ［種々の］സങ്കരവർഗ്ഗീകരണത്തിലൂടെ ഉൽപ്പാദിപ്പിക്കപ്പെട്ട (സന്താനം; മിശ്രജം). (saṅkaravarggīkaraṇattilūṭe ulppādippikkappeṭṭa (santānaṃ; miśrajaṃ).)

ざつしゅうにゅう 雑収入　പലവക വരവുകൾ; വരുമാനങ്ങൾ. (palavaka varavukaḷ; varumānaṅṅaḷ.)

さっしょう 殺傷　രക്തച്ചൊരിച്ചിൽ. (raktaccoriccil.) 〜する രക്തം ചിന്തുക. (raktaṃ cintuka.)

ざっしょく 雑食　〜（性）の സർവഭക്ഷകമായ; സകലതും തിന്നുന്ന. (sarvabhakṣakamāya; sakalatuṃ tinnunna.) ◇ざっしょくるい 雑食類　ZOOL ഓമ്നിവൊറാ (ജന്തുവിഭാഗം). (ōmnivoṟā (jantuvibhāgaṃ).)

ざつしょとく 雑所得　പലവകവരവുകൾ; (വരുമാനങ്ങൾ). (palavakavaravukaḷ; (varumānaṅṅaḷ).)

さっしん 刷新　നവീകരണം; പുനർനിർമ്മാണം. (navīkaraṇaṃ; punarnirmmāṇaṃ.) 〜する നവീകരിക്കുക; പുതുക്കുക. (navīkarikkuka; putukkuka.) 政界の〜രാഷ്ട്രീയ ശുചീകരണം. (rāṣṭrīya śucīkaraṇaṃ.)

さつじん 殺人　①（謀殺）നരഹത്യ; കൊലപാതകം (നടത്തുക). (narahatya; kolapātakaṃ (naṭattuka).) ② 〜的（な）മാരകമായ (ഉഷ്ണം);

(സജീവമായ) അമിതമായ (ആശയക്കുഴപ്പം). (mārakamāya (uṣṇaṃ); (sajīvamāya) amitamāya (āśayakkuḻappaṃ).)

さつじんき 殺人鬼 രാക്ഷസീയമായ നരഹത്യ; നടത്തിയവൻ രക്തദാഹിയായ കൊലപാതകി. (rākṣasīyamāya narahatya; naṭattiyavan raktadāhiyāya kolapātaki.)

さつじんじけん 殺人事件 കൊലക്കേസ്. (kolakkēsŧ.)

さつじんはん 殺人犯 ① കൊലയാളി. (kolayāḷi.) ②（女）കൊലപാതകി (സ്ത്രീ). (kolapātaki (strī).)

さつじんみすい 殺人未遂 വധശ്രമം. (vadhaśramaṃ.)

さつじんようぎしゃ 殺人容疑者 കൊലപാതകിയെന്ന സംശയിക്കപ്പെടുന്ന ആൾ. (kolapātakiyennu saṃśayikkappeṭunna āḷ.)

さっする 察する ①[推察]ഊഹിക്കുക; അനുമാനിക്കുക. (ūhikkuka; anumānikkuka.) ② [悟る] നിരീക്ഷിക്കുക; അറിയുക; മനസ്സിലാക്കുക. (nirīkṣikkuka; aṟiyuka; manassilākkuka.) ③ [想像]സങ്കല്പിക്കുക. (saṅkalpikkuka.) ④ [思い遣る] പരിഗണന നൽകുക. (parigaṇana nalkuka.) ～のところ ആയിരിക്കാം; ഒരുപക്ഷേ. (āyirikkāṃ; orupakṣē.) お察しいたします അങ്ങയോട് എനിക്ക് സഹതാപമുണ്ട്. (aṅṅayōṭŧ enikkŧ sahatāpamuṇṭŧ.)

ざつぜん 雑然
～たる അലങ്കോലപ്പെട്ട; ആശയക്കുഴപ്പത്തിലായ; (alaṅkōlappeṭṭa; āśayakkuḻappattilāya;) ～と ആശയക്കുഴപ്പത്തിൽ; പലരുമായി ലൈംഗികബന്ധത്തിലേർപ്പെട്ടുള്ള. (āśayakkuḻappattil; palarumāyi laiṃgikabandhattilērppeṭṭuḷḷa.)

さっそう 颯爽 ～とした(して)ഗാംഭീര്യമുള്ള(ഗാംഭീര്യത്തോടെ); ചുണ്ണയുള്ള(ചുണയോടെ). (gāmbhīryamuḷḷa(gāmbhīryattōṭe); cuṇṇayuḷḷa(cuṇayōṭe).)

ざっそう 雑草 കളകൾ. (kaḷakaḷ.) ～を取る കള പറിക്കുക (തോട്ടത്തിലെ). (kaḷa paṟikkuka (tōṭṭattile).)

さっそく 早速 നേരെ; നേരിട്ട്; ഉടനടി; യഥാസമയം. (nēre; nēriṭṭŧ; uṭanaṭi; yathāsamayaṃ.) ～の …する

さっそざい 殺鼠剤 എലിവിഷം. (eliviṣaṃ.)

ざった 雑多 ～な പലവക; വിവിധ. (palavaka; vividha.)

さつたば 札束 ഒരു ചുരുൾ നോട്ടുകൾ. (oru curuḷ nōṭṭukaḷ.)

ざつだん 雑談 പരദൂഷണം; കൊച്ചുവർത്തമാനം; വിടുവാക്ക് പറയൽ. (paradūṣaṇaṃ; koccuvarttamānaṃ; viṭuvākkŧ paṟayal.) ～する പരദൂഷണം പറയുക; കൊച്ചുവർത്തമാനം പറയുക; വിടുവാക്ക് പറയുക. (paradūṣaṇaṃ paṟayuka; koccuvarttamānaṃ paṟayuka; viṭuvākkŧ paṟayuka.)

さっち 察知 ～する തീരുമാനത്തിലെത്തുക; അനുമാനിക്കുക; മനസ്സിലാക്കുക. (tīrumānattilettuka; anumānikkuka; manassilākkuka.)

さっちゅうざい 殺虫剤 ① കീടനാശിനി. (kīṭanāśini.) ②（粉末）കീടനാശിനിപ്പൊടി. (kīṭanāśinippoṭi.)

さっと ①（急に）പൊടുന്നനവെ. (poṭunnanave.) ②（早く）അതിവേഗം. (ativēgaṃ.)

ざっと ① [あっさり] ചുരുക്കത്തിൽ; ഏകദേശമായി. (curukkattil; ēkadēśamāyi.) ② [大略] ഏകദേശം; ഏറെക്കുറെ; -ഒരുവിധത്തിൽ. (ēkadēśaṃ; ēṟekkuṟe; -oruvidhattil.) ～言えば ചുരുക്കിപ്പറഞ്ഞാൽ; പൊതുവേ പറഞ്ഞാൽ. (curukkippaṟaññāl; potuvē paṟaññāl.) ～見積もる -ഏകദേശമായി -ഒരു വിലമതിക്കുക. (-ēkadēśamāyi -oru vilamatikkuka.) ～目を通す -ഒന്നു കണ്ണോടിക്കുക. (-onnu kaṇṇōṭikkuka.)

さっとう 殺到
～する തിരക്കിട്ടു നീങ്ങുക; ധാരാളമായെത്തുക; കൂട്ടം കൂടി വളയുക (tirakkiṭṭu nīṅṅuka; dhārāḷamāyettuka; kūṭṭaṃ kūṭi vaḷayuka) 注文が～する വില്പനക്കുള്ള ആവശ്യക്കാർ ധാരാളമായെത്തുക. (vilpanakkuḷḷa āvaśyakkār dhārāḷamāyettuka.)

ざっとう 雑踏 ① ഗതാഗതക്കുരുക്ക്. (gatāgatakkurukkŧ.) ②（群衆）(ആൾ)ക്കൂട്ടം. ((āḷ)kkūṭṭaṃ.) ～する തിരക്ക് കൂടിവരിക; തിക്കിത്തിരക്കുക (വാഹനങ്ങൾ).;തിരക്കേറിയ (തെരുവുകൾ) (tirakkŧ kūṭivarika; tikkittirakkuka (vāhanaṅṅaḷ).;tirakkēṟiya (teruvukaḷ))

ざつねん 雑念 ലൗകികചിന്തകൾ (മനസ്സിൽനിന്നും കളയുക). (laukikacintakaḷ (manassilninnuṃ kaḷayuka).)

ざつのう 雑嚢 തോളിൽ തൂക്കിയിടുന്ന കട്ടിയായ കാൻവാസ് കൊണ്ടുള്ള സഞ്ചി. (tōḷil tūkkiyiṭunna kaṭṭiyāya kānvāsŧ koṇṭuḷḷa sañci.)

ざっぱく 雑駁 ～な ആശയക്കുഴപ്പം നിറഞ്ഞ; അവ്യക്തമായ; ക്രോഡീകരിക്കപ്പെടാത്ത (ആശയങ്ങൾ). (āśayakkuḻappaṃ niṟañña; avyaktamāya; krōḍīkarikkappeṭātta (āśayaṅṅaḷ).)

さつばつ 殺伐 ～な രക്തപങ്കിലമായ (കാലഘട്ടം); മൃഗീയമായ; പ്രാകൃതമായ. (raktapaṅkilamāya (kālaghaṭṭaṃ); mṛgīyamāya; prākṛtamāya.)

さっぱり തീരെ. (tīre.) ～した[服装など][性格[സെ്ഇക്കക്കു]][食物 [ശൊക്കുമൊത്സു]] [気持 [കിമൊച്ചി]] തിരെ അഴുക്കില്ലാത്ത; വൃത്തിയുള്ള (വസ്ത്രങ്ങളും മറ്റും); (tire aḻukkillātta; vṛttiyuḷḷa (vastraṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ);) ഉള്ളുതുറന്ന; തുറന്ന മനസ്സോടെയുള്ള; (uḷḷutuṟanna; tuṟanna manassōṭeyuḷḷa;) ലളിതമായ (ഭക്ഷണം); (laḷitamāya (bhakṣaṇaṃ);) സുഖകരമായ -അനുഭൂതി (തോന്നുക). (sukhakaramāya -anubhūti (tōnnuka).) ～と諦(あきら)める (എന്തെങ്കിലും) തീരെ വേണ്ടെന്ന് വെക്കുക ((enteṅkiluṃ) tīre vēṇṭennŧ vekkuka) ～と縁を切る പൂർണ്ണമായും ബന്ധം വിടർത്തുക ; പൂർണ്ണമായും -ഉപേക്ഷിക്കുക . (pūrṇṇamāyuṃ bandhaṃ viṭarttuka ; pūrṇṇamāyuṃ -upēkṣikkuka .)

ざっぴ 雑費 പലവക ചെലവുകൾ. (palavaka celavukaḷ.)

さつびら 札びら ～を切る പണം ഇഷ്ടംപോലെ ചെലവഴിക്കുക. (paṇaṃ iṣṭampōle celavaḻikkuka.)

ザッピング വെടിവെച്ച് കൊല്ലൽ; ആക്രമിക്കൽ; പെട്ടെന്ന് നീങ്ങൽ. (veṭivecc̄u kollal; ākramikkal; peṭṭennŧ nīṅṅal.)

さっぷうけい 殺風景 ～な [無風流] [もの寂しい] അസഭ്യമായ; അവലക്ഷണമായ; ആഭാസമായ (കാഴ്ച). (asabhyamāya; avalakṣaṇamāya; ābhāsamāya (kāḻcca).)

ざつぶん 雑文 പലതരം സാഹിത്യകൃതികൾ ഉൾക്കൊള്ളുന്ന ഗ്രന്ഥം. (palataraṃ sāhityakṛtikaḷ uḷkkoḷḷunna granthaṃ.)

ざつぶんか 雑文家 വിവിധ സാഹിത്യശാഖകൾ കൈകാര്യം ചെയ്യുന്ന എഴുത്തുകാരൻ. (vividha sāhityaśākhakaḷ kaikāryaṃ ceyyunna eḻuttukāran.)

サツマイモ 薩摩芋 മധുരക്കിഴങ്ങ്. (madhurakkiḻaṅṅŧ.)

ざつむ 雑務 പലവക ചുമതലകൾ. (palavaka cumatalakaḷ.) ～に追われる ഒരു കാര്യമല്ലെങ്കിൽ മറ്റൊന്ന് കൊണ്ട് എപ്പോഴും തിരക്കിലായിരിക്കുക. (oru kāryamalleṅkil maṟṟonnŧ koṇṭŧ eppōḻuṃ tirakkilāyirikkuka.)

ざつよう 雑用 ① വിവിധ ജോലികൾ (കാരണം തിരക്കിലായിരിക്കുക). (vividha jōlikaḷ (kāraṇaṃ tirakkilāyirikkuka).) ②（日課）വീട്ടുജോലികൾ. (vīṭṭujōlikaḷ.) *☞ 雑務.

さつりく 殺戮 കൂട്ടക്കൊല; കശാപ്പ്. (kūṭṭakkola; kaśāppŧ.) ～する കൂട്ടക്കൊലനടത്തുക; കശാപ്പുചെയ്യുക. (kūṭṭakkolanaṭattuka; kaśāppuceyyuka.)

さて ① ഇപ്പോൾ; ങ്ഹാ; അതിരിക്കട്ടെ. (ippōḷ; ṅhā; atirikkaṭṭe.) ②（一方では）അതിനിടെ. (atiniṭe.)

さてい 査定 നിർണ്ണയിക്കൽ; പുനരവലോകനം. (nirṇṇayikkal; punaravalōkanaṃ.) ～する പുനർ നിർണ്ണയിക്കുക; നിർണ്ണയിക്കുക. (punar nirṇṇayikkuka; nirṇṇayikkuka.)

さていがく 査定額 നിർണ്ണയിക്കൽ; നിർണ്ണയിക്കപ്പെട്ട സംഖ്യ. (nirṇṇayikkal; nirṇṇayikkappeṭṭa saṃkhya.)

サディスト സാഡിസ്റ്റ്. (sāḍisṟṟu.)

サディズム സാഡിസം. (sāḍisaṃ.)

さておき 扠置き മാറ്റിവയ്ക്കൽ. (māṟṟivaykkal.) 冗談は〜തമാശമാറ്റിനിർത്തിക്കൊണ്ട്. (tamāśamāṟṟinirttikkoṇṭu.) 何は〜-ഒന്നാമതായി (-onnāmatāyi)

さてつ 砂鉄 ഇരിമ്പ് (കലർന്ന) മണൽ. (irimpu (kalarnna) maṇal.)

さてつ 蹉跌 തിരിച്ചടി; പരാജയം. (tiriccaṭi; parājayaṃ.) 〜する ഇടറിവീഴുക; പതറുക; ലക്ഷ്യം തെറ്റുക. (iṭaṟivīḻuka; pataṟuka; lakṣyaṃ teṟṟuka.)

サテライト ◇サテライトオフィス സാറ്റലൈറ്റ് ഓഫീസ്. (sāṟṟalaiṟṟu ōphīsu.) ◇サテライトスタジオ സാറ്റലൈറ്റ് സ്റ്റുഡിയോ. (sāṟṟalaiṟṟu sṟṟuḍiyō.)

サテン സാറ്റിൻ. (sāṟṟin.)

さと 里 ①［村落］ഗ്രാമം. (grāmaṃ.) ②（田舎）നാട്ടിൻപുറം. (nāṭṭinpuṟaṃ.) ③［実家］സ്വന്തം (പഴയ വീട്) ജന്മഗൃഹം. (svantaṃ (paḻaya vīṭu) janmagṛhaṃ.) ④［故郷］ജനിച്ച സ്ഥലം; ജന്മനാട്. (janicca sthalaṃ; janmanāṭu.) お〜が知れる ജനിച്ച സ്ഥലത്തിന്റെ ഗുണം കാണിക്കുക. (janicca sthalattinṟe guṇaṃ kāṇikkuka.)

サド ☞ サディスト，サディズム.

さとい 聡い ①［賢い］മിടുക്കൻ; സമർത്ഥൻ. (miṭukkan; samartthan.) ②［鋭い］ബുദ്ധികൂർമ്മതയുള്ള; ശുഷ്കാന്തിയുള്ള. (buddhikūrmmatayuḷḷa; śuṣkāntiyuḷḷa.)

サトイモ 里芋 ചേമ്പ്. (cēmpu.)

さとう 砂糖 പഞ്ചസാര. (pañcasāra.) 〜で甘くした പഞ്ചസാര ചേർത്ത (വെള്ളം). (pañcasāra cērtta (veḷḷaṃ).)

さとういれ 砂糖入れ പഞ്ചസാരക്കോപ്പ; പഞ്ചസാരപ്പാത്രം. (pañcasārakkōppa; pañcasārappātraṃ.)

さとうみず 砂糖水 പഞ്ചസാര വെള്ളം. (pañcasāra veḷḷaṃ.)

さとうづけの 砂糖漬の പഞ്ചസാര ചേർത്ത. (pañcasāra cērtta.)

さどう 作動 പ്രവർത്തനം. (pravarttanaṃ.) 〜する പ്രവർത്തിക്കുക. (pravarttikkuka.)

さどう 茶道 ചായച്ചടങ്ങ്. (cāyaccaṭaṅṅu.)

ざとう 座頭 തല മൊട്ടയടിച്ച അന്ധൻ. (tala moṭṭayaṭicca andhan.)

サトウキビ 砂糖黍 കരിമ്പ്. (karimpu.)

ザトウクジラ 座頭鯨 ഒരുതരം തിമിംഗലം. (orutaraṃ timiṃgalaṃ.)

サトウダイコン 砂糖大根 പഞ്ചസാര ഉണ്ടാക്കുവാനുപയോഗിക്കുന്നതരം കിഴങ്ങ്. (pañcasāra uṇṭākkuvānupayōgikkunnataraṃ kiḻaṅṅu.)

さとおや 里親 വളർത്തച്ഛൻ/വളർത്തമ്മ. (vaḷarttacchan/vaḷarttamma.)

さとがえり 里帰り വിവാഹശേഷം വധു ആദ്യമായി സ്വന്തം (പഴയ) വീട്ടിലോട്ട് തിരിച്ചുവരവ്. (vivāhaśēṣaṃ vadhu ādyamāyi svantaṃ (paḻaya) vīṭṭilōṭṭu tiriccuvaravu.)

さとかた 里方 ഭാര്യവീട്ടുകാർ. (bhāryavīṭṭukār.)

さとご 里子 വളർത്തുകുഞ്ഞ്. (vaḷarttukuññu.) 〜に出す (കുഞ്ഞിനെ) വളർത്താനേല്പിക്കുക. ((kuññine) vaḷarttānēlpikkuka.)

さとごころ 里心 〜がつく ഗൃഹാതുരതയിലാവുക. (gṛhāturatayilāvuka.)

さとす 諭す ശകാരിക്കുക; ശാസിക്കുക; ബോദ്ധ്യപ്പെടുത്തുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക. (śakārikkuka; śāsikkuka; bōddhyappeṭuttuka; prērippikkuka.) 諭して…させる（させない）നിർബന്ധിച്ച് ചെയ്യിക്കുക(ചെയ്യിക്കാതിരിക്കുക). (nirbandhiccu ceyyikkuka(ceyyikkātirikkuka).)

サドマゾ ① സാഡോമസോക്കിസം;ക്രൂരതയും ആത്മനികൃഷ്ടീകരണവും ചേർന്ന മാനസികാവസ്ഥ. (sāḍōmasōkkisaṃ;krūratayuṃ ātmanikṛṣṭīkaraṇavuṃ cērnna mānasikāvastha.) ②［人］സാഡോമസോക്കിസ്റ്റ്. (sāḍōmasōkkisṟṟu.)

さとり 悟り ①［理解］അവബോധം; മനസ്സിലാക്കൽ. (avabōdhaṃ; manassilākkal.) ②［悟道］ബോധോദയം (ആത്മീയമായ). (bōdhōdayaṃ (ātmīyamāya).) 〜が良（悪）い എളുപ്പം മനസ്സിലാക്കുന്ന (മനസ്സിലാക്കാത്ത). (eḷuppaṃ manassilākkunna (manassilākkātta).) 〜を開く ബോധോദയം കൈവരിക; ജ്ഞാനിയാവുക. (bōdhōdayaṃ kaivarika; jñāniyāvuka.)

さとる 悟る ①［気付く］ദർശിക്കുക; സാക്ഷാത്കരിക്കുക; ബോധവാനാകുക. (darśikkuka; sākṣātkarikkuka; bōdhavānākuka.) ②［理解］മനസ്സിലാക്കുക; ഗ്രഹിക്കുക. (manassilākkuka; grahikkuka.) ③［悟道］(ബോധോദയം) കൈവരിക്കുക; ജ്ഞാനിയാവുക. ((bōdhōdayaṃ) kaivarikkuka; jñāniyāvuka.) 悟られずに (ആരാലും) ശ്രദ്ധിക്കപ്പെടാതെ (മുറിയിൽ പ്രവേശിക്കുക). ((ārāluṃ) śraddhikkappeṭāte (muṟiyil pravēśikkuka).)

サドル ജീനി (കുതിര). (jīni (kutira).)

サドンデス സഡ്ഡൺ ഡെത്ത്; ഗോൾ. (saḍḍaṇ ḍettu; gōḷ.) ☞ V（ゴール）.

さなえ 早苗 നെല്ലിന്റെ മുള; ഞാറ്. (nellinṟe muḷa; ñāṟu.)

さなか 最中 冬の〜に ഹേമന്തത്തിന്റെ മൂർദ്ധന്യത്തിൽ. (hēmantattinṟe mūrddhanyattil.)

さながら 宛ら എന്നപോലെ; അതേവിധം. (ennapōle; atēvidhaṃ.)

さなぎ 蛹 ZOOL ചിത്രശലഭപ്പുഴു പൂപ്പയാകുന്ന ഘട്ടം. (citraśalabhappuḻu pūppayākunna ghaṭṭaṃ.)

さなだ 真田 ◇さなだひも 真田紐 മെടഞ്ഞിട്ട ചരട്. (meṭaññiṭṭa caraṭu.) ◇サナダムシ（真田虫） നാടവിര. (nāṭavira.)

サナトリウム സാനറ്റോറിയം. (sānaṟṟōṟiyaṃ.)

サニーレタス ചുവന്ന ഇലയുള്ള ലെറ്റ്യൂസ് (പച്ചക്കറി). (cuvanna ilayuḷḷa leṟṟyūsu (paccakkaṟi).)

サニタリー ◇サニタリーナプキン സാനിറ്ററി നാപ്കിൻ. (sāniṟṟaṟi nāpkin.)

サネカズラ 真葛 BOT ഒരുതരം വള്ളിച്ചെടി. (orutaraṃ vaḷḷicceṭi.)

さのう 左脳 ഇടതുഭാഗത്തെ തലച്ചോറ് (തലച്ചോറിന്റെ ഇടതുവശം). (iṭatubhāgatte talaccōṟu (talaccōṟinṟe iṭatuvaśaṃ).)

さのう 砂嚢 ① മണൽച്ചാക്ക്. (maṇalccākku.) ②（鳥の）പക്ഷിയുടെയും മുതലയുടെയും രണ്ടാം കുടൽ. (pakṣiyuṭeyuṃ mutalayuṭeyuṃ raṇṭāṃ kuṭal.)

さは 左派 ① ഇടത് പക്ഷം. (iṭatu pakṣaṃ.) ②（人）ഇടതുപക്ഷക്കാരൻ. (iṭatupakṣakkāran.)

サバ 鯖 അയില. (ayila.) 〜を読む എണ്ണത്തിൽ പറ്റിക്കുക. (eṇṇattil paṟṟikkuka.)

さはい 差配 ഏജൻസി. (ējansi.)

さはいにん 差配人 റിയൽ എസ്റ്റേറ്റ് ഏജന്റ്. (ṟiyal esṟṟēṟṟu ējanṟu.)

サバイバル സർവൈവൽ. (sarvaival.)

サバイバルレース നിലനില്പിന്നായുള്ള കിടമത്സരം (സർവൈവൽ റേസ്). (nilanilpinnāyuḷḷa kiṭamatsaraṃ (sarvaival ṟēsu).)

サバイバルナイフ (അപകടത്തിലും മറ്റും പെട്ടാൽ ജീവൻ നിലനിർത്തുവാൻ അത്യാവശ്യമായ നിരവധി -ഉപകരണങ്ങൾ ഒരുമിച്ച് ഘടിപ്പിച്ച) സർവൈവൽ നൈഫ് (കത്തി). ((apakaṭattiluṃ maṟṟuṃ peṭṭāl jīvan nilanirttuvān atyāvaśyamāya niravadhi -upakaraṇaṅṅaḷ orumiccu ghaṭippicca) sarvaival naiphu (katti).)

さばき 裁き വിധിന്യായം; തീരുമാനം. (vidhinyāyaṃ; tīrumānaṃ.)

さばく 砂漠 മരുഭൂമി. (marubhūmi.) サハラ〜സഹാറാ മരുഭൂമി. (sahārā marubhūmi.)

さばくか 砂漠化 മരുഭൂമിവത്കരണം. (marubhūmivatkaraṇaṃ.)

さばく 裁く വിസ്തരിക്കുക; നീതി നിശ്ചയിക്കുക; തീരുമാനിക്കുക. (vistarikkuka; nīti niścayikkuka; tīrumānikkuka.) 犯人(事件)を〜(ക്രിമിനൽ കേസിൽപ്പെട്ട) കുറ്റവാളിയെ (കേസ്) വിസ്തരിക്കുക. ((kriminal kēsilppeṭṭa) kuṟṟavāḷiye (kēsu) vistarikkuka.)

さばく 捌く ①［操作］കൈകാര്യം ചെയ്യുക; കൃത്രിമം കാട്ടുക. (kaikāryaṃ ceyyuka; kṛtrimaṃ kāṭṭuka.) ②（売る）വില്ക്കുക. (vilkkuka.) ③ വിപണി കണ്ടെത്തുക. (vipaṇi kaṇṭettuka.) *☞ 売り捌く.

さばけた 捌けた ഉള്ളുതുറന്ന. (uḷḷutuṟanna.) 〜ことを言う കാര്യമാത്രപ്രസക്തമായി സംസാരിക്കുക; കാര്യം സംസാരിക്കുക. (kāryamātraprasaktamāyi saṃsārikkuka; kāryaṃ saṃsārikkuka.)

さばける 捌ける വില്ക്കുക; വില്ക്കപ്പെടുക. (vilkkuka; vilkkappeṭuka.)

さばさば 〜した ☞ さっぱり(した).

サバラン ［菓子］സവാരിൻ (ഫ്രഞ്ച് മധുരപലഹാരം). (savārin (phrañcu madhurapalahāraṃ).)

さはんじ 茶飯事 ☞ 日常(茶飯事).

サバンナ സാവന്ന (പുൽമേട്). (sāvanna (pulmēṭu).)

さび 錆 തുരുമ്പ്. (turumpu.) 〜がつく തുരുമ്പ് പിടിക്കുക. (turumpu piṭikkuka.) 〜を落とす തുരുമ്പ് നീക്കുക. (turumpu nīkkuka.) 〜を止める തുരുമ്പ് പിടിക്കാതെ നിർത്തുക. (turumpu piṭikkāte nirttuka.) 身から出た〜だ -എല്ലാം നീ സ്വയം ക്ഷണിച്ചു വരുത്തിയതാണല്ലോ. (-ellāṃ nī svayaṃ kṣaṇiccu varuttiyatāṇallo.)

さびどめ 錆止め തുരുമ്പ് പിടിക്കാതിരിക്കുന്ന (വിദ്യ). (turumpu piṭikkātirikkunna (vidya).)

さび 寂 ① കുലീനമായ ലാളിത്യം. (kulīnamāya lāḷityaṃ.) ②（古色）പുരാതനഭാവം. (purātanabhāvaṃ.)

さびしい 寂しい ഏകാന്തത അനുഭവിക്കുന്ന; നിസ്സഹായാവസ്ഥയിലായ; ഏകാന്തമായ. (ēkāntata anubhavikkunna; nissahāyāvasthayilāya; ēkāntamāya.) 〜夜道 (രാത്രിയിൽ) ഇരുളടഞ്ഞ വിജനവീഥി. ((rātriyil) iruḷaṭañña vijanavīthi.) 口が〜വല്ലതും ചവയ്ക്കണമെന്ന തോന്നുക. (vallatuṃ cavaykkaṇamennu tōnnuka.) 懐が〜പോക്കറ്റ് കാലിയാവുക. (pōkkaṟṟu kāliyāvuka.) 寂しく暮らす ഏകാന്തവാസം നയിക്കുക. (ēkāntavāsaṃ nayikkuka.)

さびしがる 寂しがる ഏകാന്തത അനുഭവിക്കുക; ഒരാളെ കാണാതെ വിഷമിക്കുക. (ēkāntata anubhavikkuka; orāḷe kāṇāte viṣamikkuka.)

さびしさ 寂しさ ഏകാന്തത. (ēkāntata.)

ざひょう 座標 MATH കോഓർഡിനേറ്റ്സ് (ഗണിതം). (kōōrḍinēṟṟsu (gaṇitaṃ).) ◇ざひょうじく 座標軸 കോഓർഡിനേറ്റിന്റെ ആക്സിസ് (ഗണിതം). (kōōrḍinēṟṟsinṟe āksisu (gaṇitaṃ).) ◇よこざひょう 横座標 അബ്സിസ്സാ (ഗണിതം). (absissā (gaṇitaṃ).) ◇たてざひょう 縦座標 ഓർഡിനേറ്റ് (ഗണിതം). (ōrḍinēṟṟu (gaṇitaṃ).)

さびる 錆びる തുരുമ്പിക്കുക. (turumpikkuka.) 錆びた തുരുമ്പിച്ച . (turumpicca .) 錆びない സ്റ്റെയിൻ ലസ്സ്;തുരുമ്പിക്കാത്ത . (sṟṟeyin lassu;turumpikkātta .)

さびれる 寂れる ജീർണ്ണിക്കുക; വിജനമാവുക. (jīrṇṇikkuka; vijanamāvuka.) 寂れた വിജനമായ; ഏകാന്തമായ. (vijanamāya; ēkāntamāya.)

サブ സബ്സ്റ്റിറ്റ്യൂട്ട്. (sabsṟṟiṟṟyūṭṭu.)

サブカルチャー സബ് കൾച്ചർ (ഉപസംസ്കാരം). (sabu kaḷccar (upasaṃskāraṃ).)

サブザック ഡെ പേക്ക് (ദിവസം മുഴുവൻ തികയുന്ന) കെട്ട്/ സാധനം. (ḍe pēkku (divasaṃ muḻuvan tikayunna) keṭṭu/ sādhanaṃ.)

サファイア സഫയർ. (saphayar.)

サファリ സഫാരി. (saphāri.)

サファリパーク സഫാരിപാർക്ക്. (saphāripārkku.)

ざぶざぶ തട്ടിത്തെറിപ്പിച്ചുംകൊണ്ട് (വെള്ളം). (taṭṭitteṟippiccuṃkoṇṭu (veḷḷaṃ).) 〜川を渡る അരുവിയിലൂടെ (വെള്ളം) തട്ടിത്തെറിപ്പിച്ചു കടക്കുക. (aruviyilūṭe (veḷḷaṃ) taṭṭitteṟippiccu kaṭakkuka.) 水を〜かける വെള്ളം തെറിപ്പിക്കുക. (veḷḷaṃ teṟippikkuka.)

サブタイトル സബ്ടൈറ്റ്ൾ. (sabṭaiṟṟḷ.)

ざぶとん 座布団 കുഷ്യൻ (ഇരിക്കാനുള്ള). (kuṣyan (irikkānuḷḷa).)

サブマリン സബ്മറൈൻ. (sabmarain.)

サプライ ［供給］വിതരണം; സപ്ലൈ. (vitaraṇaṃ; saplai.)

サフラワー BOT സാഫ്ളവർ (എണ്ണ). (sāphḷavar (eṇṇa).)

サフラン BOT സാഫ്രൊൺ;കുങ്കുമപ്പൂ; (മഞ്ഞൾ). (sāphron;kuṅkumappū; (maññaḷ).)

サブリミナル ◇サブリミナルえいぞう サブリミナル映像 സബ്ലിമിനൽ ഇമേജ് (ബോധാതീതമായ രൂപകല്പന). (sabliminal imēju (bōdhātītamāya rūpakalpana).) ◇サブリミナルこうこく サブリミナル広告 സബ്ലിമിനൽ പരസ്യം (ബോധാതീതപരസ്യം). (sabliminal parasyaṃ (bōdhātītaparasyaṃ).) ◇サブリミナルちかく サブリミナル知覚 PSYCHOL ബോധാതീതമായ അവബോധം. (bōdhātītamāya avabōdhaṃ.)

サプリメント സപ്ലിമെന്റ് (വിറ്റമിൻ). (saplimenṟu (viṟṟamin).)

サブレ ⟦F.⟧ ഷോർട്ട് ബ്രെഡ് (ബിസ്കറ്റ്). (ṣōrṭṭu breḍu (biskaṟṟu).)

ざぶん *Onom.* 〜と（飛び込む）"പൊത്തോ"ന്ന് എടുത്തു (വെള്ളത്തിൽ) ചാടുക. ("pottō"nnu eṭuttu (veḷḷattil) cāṭuka.)

さべつ 差別 വ്യതിരിക്തത; വ്യത്യസ്തത. (vyatiriktata; vyatyastata.) 〜する [suru] വിവേചനം കാട്ടുക; തിരിച്ചറിയുക; പക്ഷഭേദം കാട്ടുക . (vivēcanaṃ kāṭṭuka; tiriccaṟiyuka; pakṣabhēdaṃ kāṭṭuka .) 〜的 വ്യതിരിക്തതാപരമായ; പക്ഷഭേദാത്മകമായ. (vyatiriktatāparamāya; pakṣabhēdātmakamāya.) 〜をつけずに പക്ഷഭേദമില്ലാതെ;സമാസമമായി. (pakṣabhēdamillāte;samāsamamāyi.) 老若男女の〜なく പ്രായഭേദമോ ലിംഗഭേദമോ നോക്കാതെ (prāyabhēdamō liṃgabhēdamō nōkkāte)

さべつご 差別語 വിവേചനാപരമായ പദം. (vivēcanāparamāya padaṃ.)

さべつたいぐう 差別待遇 വിവേചനപരമായ പെരുമാറ്റം. (vivēcanaparamāya perumāṟṟaṃ.)

さべつてっぱい(そち)差別撤廃(措置) ന്യൂനപക്ഷസമുദായത്തിലുള്ളവരെ ജോലിക്കെടുക്കാൻ ആത്മാർത്ഥമായി പരിശ്രമിക്കുന്ന പ്രക്രിയ (അമേരിക്കൻ). (nyūnapakṣasamudāyattiluḷḷavare jōlikkeṭukkān ātmārtthamāyi pariśramikkunna prakriya (amērikkan).)

さほう 作法 സാമാന്യമര്യാദകൾ. (sāmānyamaryādakaḷ.) 〜を知っている（いない）സാമാന്യമര്യാദകൾ നന്നായറിയാം (അറിവില്ല); (sāmānyamaryādakaḷ nannāyaṟiyāṃ (aṟivilla);) 〜に適（かな）う（外れる）നാട്ടുനടപ്പിന്നനുസൃതമായിരിക്കുക (അല്ലാതിരിക്കുക). (nāṭṭunaṭappinnanusṛtamāyirikkuka (allātirikkuka).)

さぼう 砂防 മണലൊലിപ്പുതടയൽ. (maṇalolipputaṭayal.)

さぼうこうじ 砂防工事 മണലൊലിപ്പു തടയാനുള്ള നിർമ്മാണ പ്രവർത്തനം. (maṇalolippu taṭayānuḷḷa nirmmāṇa pravarttanaṃ.)

さぼうダム 砂防ダム മണ്ണൊലിപ്പു തടയാനുള്ള അണക്കെട്ട്. (maṇṇolippu taṭayānuḷḷa aṇakkeṭṭu.)

サポーター ①［人］ആരാധകൻ; സപ്പോർട്ടർ; ഫാൻ. (ārādhakan; sappōrṭṭar; phān.) ②［物］ജോക്ക് സ്ട്രേപ്പ് (പുരുഷകായികാഭ്യാസികൾ ധരിക്കുന്ന സപ്പോർട്ട്). (jōkkɨ strēppɨ (puruṣakāyikābhyāsikaḷ dharikkunna sappōrṭṭɨ).)

サポート സപ്പോർട്ട്. (sappōrṭṭɨ.)

サボタージュ മെല്ലെപ്പോക്ക്; പതുക്കെപ്പോക്ക്. (melleppōkkɨ; patukkeppōkkɨ.) ～する മെല്ലെപ്പോക്ക് തുടരുക (നയം). (melleppōkkɨ tuṭaruka (nayaṃ).)

サボテン 仙人掌 BOT കള്ളിച്ചെടി. (kaḷḷicceṭi.)

さほど ～…ではない അത്രയൊന്നും ഇല്ല; അങ്ങനെയൊന്നുമില്ല. (atrayonnuṃ illa; aṅṅaneyonnumilla.)

サボる മടികാട്ടുക; ഉഴപ്പുക; ക്ലാസ്സ് കട്ടുചെയ്യുക. (maṭikāṭṭuka; uḻappuka; klāssɨ kaṭṭuceyyuka.)

ザボン 朱欒 [[植][Port. *zamboa*] മാതളനാരകം പോലുള്ള ഒരു നാരകമരം; അതിന്റെ കായ. (mātaḷanārakaṃ pōluḷḷa oru nārakamaraṃ; atinṟe kāya.)

さま 様 ശ്രീമാൻ. (śrīmān.) 田中～方加藤～ശ്രീമാൻ കാത്തോ കേയർ -ഓഫ് ശ്രീമാൻ തനക. (śrīmān kāttō kēyar -ōphɨ śrīmān tanaka.)

ざま അവസ്ഥ; സ്ഥിതി; നില. (avastha; sthiti; nila.) ～見ろ നിനക്കത് കിട്ടേണ്ടത് തന്നെ. (ninakkatɨ kiṭṭēṇṭatɨ tanne.)

サマー സമ്മർ. (sammar.)

サマーキャンプ സമ്മർക്യാമ്പ്. (sammarkyāmpɨ.)

サマースクール സമ്മർ സ്കൂൾ. (sammar skūḷ.)

サマータイム ☞ 夏時間. സമ്മർടൈം. (sammarṭaim.)

さまがわり 様変わり 町並みがすっかり～した ഈ പട്ടണത്തിന്റെ രൂപമാകെ മാറിപ്പോയിരിക്കുന്നു. (ī paṭṭaṇattinṟe rūpamāke māṟippōyirikkunnu.)

さまざま 様々

～な വിവിധ; വ്യത്യസ്തങ്ങളായ; (vividha; vyatyastaṅṅaḷāya;) ～に വ്യത്യസ്തങ്ങളായി; (vyatyastaṅṅaḷāyi;) 人の心は～だ മനുഷ്യന്മാരുടെ മനസ്സ് പലവിധത്തിലുമാണ്! (manuṣyanmāruṭe manassɨ palavidhattilumāṇɨ!)

さます 覚す ①［目を］ഉണരുക; ഉണർത്തുക. (uṇaruka; unarttuka.) ②（迷いを）ബോധം തിരിച്ചുകൊണ്ടുവരിക. (bōdhaṃ tiriccukoṇṭuvarika.) ③（酔いを）ലഹരിവിട്ടുമാറ്റിയെടുക്കുക. (laharivittumāṟṟiyeṭukkuka.)

さます 冷ます ①［冷やす］(പ്രശ്നത്തിൻറെ) ഗൗരവം കുറയ്ക്കുക; തണുപ്പിക്കുക; ചൂട് കുറയ്ക്കുക (പനിയുടെ). ((praśnattinṟe) gauravaṃ kuṟaykkuka; taṇuppikkuka; cūṭɨ kuṟaykkuka (paniyuṭe).) ②［興などを］രസംകൊല്ലിയാവുക. (rasaṃkolliyāvuka.)

さまたげ 妨げ ☞ 邪魔. 出世の～となる (ആരുടെയെങ്കിലും) വിജയത്തിന്ന് പ്രതിബന്ധമായിത്തീരുക; ((āruṭeyeṅkiluṃ) vijayattinnɨ pratibandhamāyittīruka;) 勉強の～となる (ആരുടെയെങ്കിലും) പഠനത്തിന്ന് വിഘാതമായിത്തീരുക. ((āruṭeyeṅkiluṃ) paṭhanattinnɨ vighātamāyittīruka.)

さまたげる 妨げる (വഴി) മുടക്കുക; ശല്യപ്പെടുത്തുക; തടസ്സപ്പെടുത്തുക. ((vaḻi) muṭakkuka; śalyappeṭuttuka; taṭassappeṭuttuka.) 仕事を～ ജോലി തടസ്സപ്പെടുത്തുക;ജോലിയിൽ ഇടപെടുക. (jōli taṭassappeṭuttuka;jōliyil iṭapeṭuka.)

さまつ 瑣末 ～な നിസ്സാരമായ. (nissāramāya.)

さまよう 彷徨う ① *v* അലഞ്ഞുതിരിയുക. (alaññutiriyuka.) ② *adj* അലഞ്ഞുതിരിയുന്ന. (alaññutiriyunna.) 生死の境を～ജീവിതത്തിന്റെയും മരണത്തിന്റെയും അതിർവരമ്പിൽ അലയുക. (jīvitattinṟeyuṃ maraṇattinṟeyuṃ atirvarampil alayuka.)

サマリウム CHEM*Symbol* Sm സമാറിയം (മൂലകം). (samāṟiyaṃ (mūlakaṃ).)

さみだれ 五月雨 വേനൽമഴ. (vēnalmaḻa.)

サミット സമ്മിറ്റ്; ഉച്ചകോടി.#[റേF]☞先進国 [സെൻശിൻകൊക്കു] (首脳会議 [സ്യുനൊഉകൈഗി]). (sammiṟṟɨ; uccakōṭi.#[ṟēF]☞先進国 [senśinkokku] (首脳会議 [syunoukaigi]).)

さむい 寒い തണുത്ത; കുളിരുള്ള. (taṇutta; kuḷiruḷḷa.) 寒くなる തണുത്തുവരിക; തണുപ്പേറുക. (taṇuttuvarika; taṇuppēṟuka.) 寒そうな തണുപ്പ് കൂടിവരുന്ന. (taṇuppu kūṭivarunna.)

さむがり 寒がり തണുപ്പ് തീരെ സഹിക്കാൻ പറ്റാത്ത ആൾ; തണുപ്പിന്റെ സംവേദനശക്തി കൂടുതലുള്ള ആൾ. (taṇuppɨ tīre sahikkān paṟṟātta āḷ; taṇuppinṟe saṃvēdanaśakti kūṭutaluḷḷa āḷ.)

さむがる 寒がる തണുപ്പിൻറെ സംവേദനക്ഷമത കൂടിയിരിക്കുക;(തണുപ്പിനെക്കുറിച്ച് ആവലാതിപ്പെടുക). (taṇuppinṟe saṃvēdanakṣamata kūṭiyirikkuka;(taṇuppinekkuṟiccu āvalātippeṭuka).)

さむけ 寒気 വിറയൽ; തണുപ്പടിക്കൽ. (viṟayal; taṇuppaṭikkal.)

さむさ 寒さ തണുപ്പ്. (taṇuppɨ.) ～を忍ぶ（しのぐ）തണുപ്പ് സഹിച്ചിരിക്കുക(ഒഴിവാക്കുക). (taṇuppɨ sahiccirikkuka(oḻivākkuka).)

さむぞら 寒空 തണുത്ത കാലാവസ്ഥ; കാറ്റ് പിടിച്ച ആകാശം. (taṇutta kālāvastha; kāṟṟɨ piṭicca ākāśaṃ.)

さむらい 侍 സമുറായി; സാമുറായി യോദ്ധാവ്. (samuṟāyi; sāmuṟāyi yōddhāvɨ.)

サムライボンド （円建て外債）ജാപ്പാൻ യെൻ അധിഷ്ഠിതമായ കടപ്പത്രം; സാമുറായി ബോണ്ട് (കടപ്പത്രം). (jāppān yen adhiṣṭitamāya kaṭappatraṃ; sāmuṟāyi bōṇṭɨ (kaṭappatraṃ).)

サメ 鮫 സ്രാവ്. (srāvɨ.)

さめがわ 鮫皮 ഷാർക്ക്സ്കിൻ. (ṣārkksɨkin.)

さめはだ 鮫肌 പരുക്കനായ തൊലി (ചർമ്മം). (parukkanāya toli (carmmaṃ).)

さめざめ ～と泣く പൊട്ടിപ്പൊട്ടിക്കരയുക. (poṭṭippoṭṭikkarayuka.)

さめる 覚める ①［目が］(കണ്ണ്) തുറക്കുക (ഉണരുക); ഉറക്കമുണർന്നെഴുന്നേൽക്കുക. ((kaṇṇɨ) tuṟakkuka (uṇaruka); uṟakkamuṇarnnelunnēlkuka.) ②［酔いが］മദ്യപാനത്തിന്റെ ഫലം മാറുക; മത്ത് മാറുക. (madyapānattinṟe phalaṃ māṟuka; mattɨ māṟuka.) ③［迷いが］മോഹഭംഗത്തിൽപ്പെടുക; മോഹനിരാസത്തിലാവുക. (mōhabhaṃgattilppeṭuka; mōhanirāsattilāvuka.)

さめる 冷める ①തണുത്തുപോവുക. (taṇuttupōvuka.) ②（体熱などが）അടങ്ങുക. (aṭaṅṅuka.) ③（興が）തണുക്കുക. (taṇukkuka.)

さめる 褪める ①［色が主語］(നിറം) മങ്ങിപ്പോവുക; മങ്ങുക. ((niṟaṃ) maṅṅippōvuka; maṅṅuka.) ②［物が主語］നിറം മാറുക; നിറം മങ്ങുക. (niṟaṃ māṟuka; niṟaṃ maṅṅuka.)

さもしい മലിനമായ; നീചമായ. (malinamāya; nīcamāya.)

さもないと അല്ലെങ്കിൽ; ഒരുപക്ഷേ. (alleṅkil; orupakṣē.)

さもん 査問 ചോദ്യം ചെയ്യൽ; അന്വേഷണം. (cōdyaṃ ceyyal; anvēṣaṇaṃ.) ～する ചോദ്യം ചെയ്യുക; വിസ്തരിക്കുക;അന്വേഷിക്കുക. (cōdyaṃ ceyyuka; vistarikkuka;anvēṣikkuka.)

さもんいいんかい 査問委員会 അന്വേഷണക്കമ്മീഷൻ. (anvēṣaṇakkammīṣan.)

さや 鞘 ①ഉറ; വാളുറ. (uṟa; vāḷuṟa.) ②（ナイフの）കേയ്സ് (കത്തിയുടെ). (kēysɨ (kattiyuṭe).) ③（万年筆などの）(പെന്നിൻറ്റേയും മറ്റും) തൊപ്പി. ((penninṟṟēyuṃ maṟṟuṃ) toppi.) ④［差額］COMMERCIAL SCIENCE (വാണിജ്യം) മാർജ്ജിൻ വ്യത്യാസം. ((vāṇijyaṃ) mārjjin vyatyāsaṃ.) ⑤（口銭）കമ്മീഷൻ. (kammīṣan.) ～を

取る കമ്മീഷനെടുക്കുക. (kammīṣaneṭukkuka.) 元の〜に収まる അനുരഞ്ജനത്തിലെത്തുക; ഒത്തുതീർപ്പാവുക. (anurajñanattilettuka; ottutīrppāvuka.)

さや 莢 ഓട്; തോട് (അണ്ടിയുടെ). (ōṭu; tōṭu (aṇṭiyuṭe).) 〜をむく തോട് കളയുക. (tōṭu kaḷayuka.)

さやあて 鞘当 പ്രേമസ്പർദ്ധ; പ്രണയമാത്സര്യം. (prēmasparddha; praṇayamātsaryaṃ.)

サヤインゲン 莢隠元 BOT വൃക്കകളുടെ ആകൃതിയിലുള്ള കിഡ്നിബീൻ (കിഡ്നിപ്പയർ); ഗ്രീൻബീൻ (പച്ചപ്പയർ). (vṛkkakaḷuṭe ākṛtiyiluḷḷa kiḍnibīn (kiḍnippayar); grīnbīn (paccappayar).)

サヤエンドウ 莢豌豆 BOT ഒരുതരം പച്ചപ്പയർ. (orutaraṃ paccappayar.)

ざやく 座薬 ഔഷധം ചേർത്ത് ഗുദത്തിലോ യോനിയിലോ തിരുകിക്കയറ്റുന്ന സപ്പൊസിറ്ററി. (auṣadhaṃ cērttu gudattilō yōniyilō tirukikkayarrunna sapposirrari.)

さやとり 鞘取り ① കമ്മീഷൻ. (kammīṣan.) ②（株の）(ഓഹരി വിപണിയിൽ) ഒരേസമയം വാങ്ങുകയും വില്ക്കുകയും ചെയ്യുന്നതിലൂടെ ലഭിക്കുന്ന ലാഭം. ((ōhari vipaṇiyil) orēsamayaṃ vāṅṅukayuṃ vilkkukayuṃ ceyyunnatilūṭe labhikkunna lābhaṃ.) ③（利食い）ലാഭമെടുക്കൽ. (lābhameṭukkal.)

さゆ 白湯 (ഗുളികയോടൊപ്പം കഴിക്കുന്ന) ചൂടുവെള്ളം. ((guḷikayōṭoppaṃ kaḻikkunna) cūṭuveḷḷaṃ.)

さゆう 左右

〜（の）ഇടതും വലതും; (iṭatuṃ valatuṃ;) 〜する (ഒരാൾ) നിയന്ത്രിക്കുക; പ്രേരണാശക്തി ചെലുത്തുക; ((orāḷ) niyantrikkuka; prēraṇāśakti celuttuka;) 〜される നിയന്ത്രിക്കപ്പെടുക; പ്രേരിപ്പിക്കപ്പെടുക (niyantrikkappeṭuka; prērippikkappeṭuka) 〜に ഇരുവശങ്ങളിലും; (iruvaśaṅṅaḷiluṃ;) 言を〜にして വല്ലതും ഒരു ഹേതുവുണ്ടാക്കി; ഒന്നല്ലെങ്കിൽ മറ്റൊരുകാരണം പറഞ്ഞ് (vallatuṃ oru hētuvuṇṭākki; onnalleṅkil marrorukāraṇaṃ paraññu) 〜を顧みる നാലുപുറവും നോക്കുക. (nālupuṟavuṃ nōkkuka.) ◇さゆうたいしょう 左右対称 ഇരുവശങ്ങളിലുമുള്ള അംഗപ്പൊരുത്തം. (iruvaśaṅṅaḷilumuḷḷa aṃgapporuttaṃ.)

ざゆう 座右

〜の（に）സ്വന്തം കയ്യെത്തും ദൂരത്ത് (സൂക്ഷിക്കുക); തനിക്ക് മാത്രമായി (വയ്ക്കുക) (svantaṃ kayyettuṃ dūrattu (sūkṣikkuka); tanikku mātramāyi (vaykkuka)) 〜の銘 മുദ്രാവാക്യം; (mudrāvākyaṃ;) 〜の書 ഒരാൾക്ക് ഏറ്റവും പ്രിയപ്പെട്ട ഗ്രന്ഥം. (orāḷkku ērravuṃ priyappeṭṭa granthaṃ.)

さよう 作用 ① പ്രവർത്തനം. (pravarttanaṃ.) ②（機能）കർത്തവ്യം. (karttavyaṃ.) ③（影響）കർമ്മഫലം. (karmmaphalaṃ.) 〜する പ്രവർത്തിക്കുക; പ്രവർത്തിപ്പിക്കുക; ബാധിക്കുക. (pravarttikkuka; pravarttippikkuka; bādhikkuka.)

さようなら സയോനാര; പോയിവരട്ടെ; പിന്നെ കാണാം; ശുഭയാത്ര (യാത്രാമൊഴി). (sayōnāra; pōyivaraṭṭe; pinne kāṇāṃ; śubhayātra (yātrāmoḻi).)

さよく 左翼 ① ［隊形］ഇടത്(വശം; വിഭാഗം). (iṭatu(vaśaṃ; vibhāgaṃ).) ② BASEBALL കളിസ്ഥലത്തിന്റെ ഇടതുവശം. (kaḷisthalattinṟe iṭatuvaśaṃ.) ③ ［主義］ഇടത്പക്ഷം. (iṭatpakṣaṃ.) ④ （人）ഇടതുപക്ഷചിന്താഗതിക്കാരൻ. (iṭatupakṣacintāgatikkāran.)

さよくしゅ 左翼手 BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾ) കോർട്ടിന്റെ ഇടതുഭാഗത്ത് കളിക്കുന്ന ആൾ. ((beysbāḷ) kōrṭṭinṟe iṭatubhāgattu kaḷikkunna āḷ.)

さよなら ☞ さようなら. ◇さよならホームラン കളി അവസാനിപ്പിക്കുന്ന ഹോം(മു)റൺ (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ). (kaḷi avasānippikkunna hōṃ(mu)ṟan (beysbāḷ kaḷiyil).)

サヨリ ICHTHYOLOGY "സയോരി", ഒരുതരം കടൽമത്സ്യം. ("sayōri", orutaraṃ kaṭalmatsyaṃ.)

さら 皿 ①（取り皿）തളിക. (taḷika.) ②（盛り皿）പാത്രം; തട്ടം. (pātraṃ; taṭṭaṃ.) ③（受け皿）സാസർ; പ്ലേറ്റ്. (sāsar; plērru.) ④（秤（はかり）の皿）(ത്രാസിന്റെ) തട്ട്. ((trāsinṟe) taṭṭu.) 目を〜の様にして കണ്ണ് തള്ളിയനിലയിൽ. (kaṇṇu taḷḷiyanilayil.)

サラ 沙羅 BOT സാലവൃക്ഷം. (sālavṛkṣaṃ.)

さら 〜の ☞ 新しい.

ざら ☞ ざらに.

さらあらい 皿洗い ① പാത്രം കഴുകൽ. (pātraṃ kaḻukal.) ②（人）〜をする പാത്രം കഴുകുന്ന ആൾ. (pātraṃ kaḻukunna āḷ.)

さらあらいき 皿洗い機 ഡിഷ് വാഷിംഗ് മെഷീൻ (ഡിഷ് വാഷർ). (ḍiṣu vāṣiṃgu meṣīn (ḍiṣu vāṣar).)

さらいげつ 再来月 അടുത്തതിന്റെ പിറ്റത്തെ മാസം. (aṭuttatinṟe pirratte māsaṃ.)

さらいしゅう 再来週 അടുത്തതിന്റെ പിറ്റത്തെ ആഴ്ച. (aṭuttatinṟe pirratte āḻca.)

さらいねん 再来年 അടുത്തതിന്റെ പിറ്റത്തെ കൊല്ലം. (aṭuttatinṟe pirratte kollaṃ.)

さらう 攫う ① തട്ടിക്കൊണ്ടുപോവുക (കുഞ്ഞുങ്ങളെ); തട്ടിയെടുത്ത് ഓടിപ്പോവുക. (taṭṭikkoṇṭupōvuka (kuññuṅṅaḷe); taṭṭiyeṭuttu ōṭippōvuka.) ②（波が）(തിരമാല) അടിച്ചെടുക്കുക. ((tiramāla) aṭicceṭukkuka.)

さらう 浚う വെള്ളം കോരിവറ്റിച്ച് വൃത്തിയാക്കുക (കിണർ); ഡ്രെഡ്ജ്ചെയ്തെടുക്കുക (പുഴ); അരിച്ചെടുക്കുക (മുങ്ങിയശവം കണ്ടെത്താൻ പുഴ). (veḷḷaṃ kōrivarriccu vṛttiyākkuka (kiṇar); ḍrejceyteṭukkuka (puḻa); ariccеṭukkuka (muṅṅiyaśavaṃ kaṇṭettān puḻa).)

さらう ☞ おさらい(をする).

サラウンドシステム സറൗണ്ട് സൗണ്ട് സിസ്റ്റം. (saraunṭu saunṭu sisrraṃ.)

ざらがみ ざら紙 പരുപരുത്ത (അച്ചടി) കടലാസ്. (paruparutta (accaṭi) kaṭalāsu.)

サラきん サラ金 ഒരുതരം ചിട്ടി കമ്പനി. ബ്ലേഡ് കമ്പനി. (orutaraṃ ciṭṭi kampani. blēḍu kampani.)

さらけだす さらけ出す വെളിപ്പെടുത്തുക; പുറത്താക്കുക; അനാവരണം ചെയ്യുക. (veḷippeṭuttuka; puṟattākkuka; anāvaraṇaṃ ceyyuka.)

サラサ 更紗 പ്രിന്റഡ് പരുത്തിത്തുണി; കാലിക്കോ; കോട്ടൺപ്രിന്റ്. (prinṟaḍu paruttittuṇi; kālikkō; kōṭṭaṇprinṟu.)

さらさら ①［音］（川が）മർമരശബ്ദമുണ്ടാക്കുന്ന; കളകളം പാടുന്ന (പുഴ) (പുഴ). (marmaraśabdamuṇṭākkunna; kaḷakaḷaṃ pāṭunna (puḻa) (puḻa).) ②［音］（葉が）കിരുകിരെ ശബ്ദത്തോടെ. (kirukire śabdattōṭe.) ③［すらすら］ലളിതമായി; ലാഘവത്തോടെ. (laḷitamāyi; lāghavattōṭe.)

さらさら 更々 ［少しも］☞ 更に.

ざらざら ☞ ざらつく.

さらし 晒し ①（漂白）ബ്ലീച്ചിംഗ്. (blīcciṃgu.) ②（布）ബ്ലീച്ച് ചെയ്ത പഞ്ഞി. (blīccu ceyta paññi.)

さらしくび 曝首 കഴുമരത്തിലേറ്റപ്പെട്ടവരുടെ തല. (kaḻumarattilērrappeṭṭavaruṭe tala.) 〜にする തല കഴുവിലേറ്റുക. (tala kaḻuvilērruka.)

さらしもの 晒者 〜にする പൊതുദർശനത്തിന് വയ്ക്കുക; പരസ്യമായി പ്രദർശിപ്പിക്കുക (പരിഹാസപാത്രമായി). (potudarśanattinu vaykkuka; parasyamāyi pradarśippikkuka (parihāsapātramāyi).)

さらす 晒す ① ബ്ലീച്ച് ചെയ്യുക. (blīccu ceyyuka.) ②（精製）റിഫൈൻ ചെയ്യുക (ശുദ്ധീകരിക്കുക). (riphayin ceyyuka (śuddhīkarikkuka).)

さらす 曝す　വെളിച്ചത്ത് കാട്ടുക; പ്രദർശിപ്പിക്കുക. (veliccattʉ kāṭṭuka; pradarśippikkuka.) 危険に身を～അപകടം വിളിച്ചുവരുത്തുക. (apakaṭam viliccuvaruttuka.) 恥を～നാണംകെടുത്തുക. (nāṇamkeṭuttuka.)

サラダ　സലാഡ്; പച്ചിലകളും പഴങ്ങളും അരിഞ്ഞിട്ട് രൂപപ്പെടുത്തുന്ന പച്ചടി. (salāḍʉ; paccilakaḷum paḻaṅṅaḷum ariññiṭṭʉ rūpappeṭuttunna paccaṭi.)

サラダドレッシング　സലാഡ് ഡ്രസ്സിംഗ്. (salāḍʉ ḍrassiṃgʉ.)

サラダボウル　സലാഡ് പാത്രം. (salāḍʉ pātram.)

サラダゆ サラダ油　സലാഡ് ഓയിൽ. (salāḍʉ ōyil.)

さらち 更地　തരിശായ പ്രദേശം; ഒഴിഞ്ഞ സ്ഥലം. (tariśāya pradēśam; oḻiñña sthalam.)

ざらつく　① ＜動 പരുപരുപ്പ് തോന്നുക. (paruparuppʉ tōnnuka.) ② ＜形 പരുപരുത്ത; മിനുസമില്ലാത്ത. (paruparutta; minusamillātta.)

さらに 更に　①［もっと］കൂടാതെ; അതിലുപരി. (kūṭāte; atilupari.) ②［再び］വീണ്ടും; പിന്നെയും. (vīṇṭum; pinneyum.) ③［少しも］തീരെ; ഒട്ടും. (tīre; oṭṭum.)

ざらに　～ある സാധാരണയായിരിക്കുക; എങ്ങുമുള്ളതായിരിക്കുക. (sādhāraṇayāyirikkuka; eṅṅumuḷḷatāyirikkuka.)

さらばかり 皿秤　ത്രാസ്. (trāsʉ.)

サラブレッド　നല്ല ജനിതകമൂല്യമുള്ള; ചുണയുള്ള; ഊർജ്ജ്വസ്വലമായ; (പന്തയക്കുതിരകളുടെ കാര്യത്തിലുള്ള തറൊബ്രെഡ്). (nalla janitakamūlyamuḷḷa; cuṇayuḷḷa; ūrjjvasvalamāya; (pantayakkutirakaḷuṭe kāryattiluḷḷa taṟobreḍʉ).)

サラミ　സലാമി (സോസേജ്). (salāmi (sōsējʉ).)

ざらめ 粗目　തരിപ്പഞ്ചസാര. (tarippañcasāra.)

さらり　～と［あっさり］(അസ്സറി) നിസ്സാരമായി. ((assaṟi) nissāramāyi.)

サラリー　സാലറി; ശമ്പളം. (sālaṟi; śampaḷam.)

サラリーマン　സാലറിമാൻ; ശമ്പളക്കാരൻ (മാസ). (sālaṟimān; śampaḷakkāran (māsa).)

サリー　CLOTHING സാരി. (sāri.)

ザリガニ　ZOOL തണുപ്പുനാടുകളിൽ (അധികവും ശുദ്ധജലത്തിൽ) കാണുന്ന ഒരുതരം ചിറ്റാക്കൊഞ്ച്. (taṇuppunāṭukaḷil (adhikavum śuddhajalattil) kāṇunna orutaram ciṟṟākkoñcʉ.)

さりげない さり気ない　～様子で അലക്ഷ്യ ഭാവത്തിൽ (alakṣya bhāvattil) さり気なく装う അജ്ഞത ഭാവിച്ചും കൊണ്ട്; അവഗണന അഭിനയിച്ചുംകൊണ്ട്. (ajñata bhāviccum koṇṭʉ; avagaṇana abhinayiccumkoṇṭʉ.)

サリチルさん サリチル酸　സാലിസിലിക്ക് അമ്ലം. (sālisilikkʉ amlam.)

サリドマイド　താലിഡോമൈഡ്. (tāliḍōmaiḍʉ.)

サリン　CHEM സരിൻ (രാസവസ്തു). (sarin (rāsavastu).)

さる 去る　①［離れる］വിട്ടുപോരുക; സ്ഥലമൊഴിയുക; സ്ഥലംവിടുക. (viṭṭupōruka; sthalamoḻiyuka; sthalamviṭuka.) ②［隔たる］ദൂരത്താവുക. (dūrattāvuka.) ③［ある］-ഒരു പ്രത്യേക(സ്ഥലം). (-oru pratyēka(sthalam).) *☞ さる [saru] 者 [mono]. 職 [syoku] を [wo]～ലാവണത്തിൽ(ജോലിയിൽ)നിന്നും പിരിയുക . (lāvaṇattil(jōliyil)ninnum piriyuka .) 世を～ലോകം വിട്ടുപോവുക. (lōkam viṭṭupōvuka.) 今を～10 年 ഇന്നേക്ക് പത്ത് കൊല്ലം മുമ്പ്. (innēkkʉ pattʉ kollam mumpʉ.) ～8 月 കഴിഞ്ഞ -ആഗസ്റ്റ് . (kaḻiñña -āgasṟaṟʉ .) ～者は追わず പിരിഞ്ഞുപോയവരെയോർത്ത് -ആരും ദുഃഖിക്കുന്നില്ല. (piriññupōyavareyōrttʉ -ārum duḥkhikkunnilla.) ～者は日々に疎(うと)し കാഴ്ചയ്ക്കപ്പുറം ഓർമ്മയ്ക്ക് പുറത്ത്(പഴമൊഴി) (kālcaykappuṟam ōrmmaykkʉ puṟattʉ(paḻamoḻi))

サル 猿　കുരങ്ങ്; വാനരൻ. (kuraṅṅʉ; vānaran.) ～も木から落ちる അടിവഴുതിയാൽ ആനയും വീഴും (പഴമൊഴി). (aṭivaḻutiyāl ānayum vīḻum (paḻamoḻi).)

ざる 笊　മുളകൊണ്ടുള്ള കൊട്ട. (muḷakoṇṭuḷḷa koṭṭa.) まるで～のように忘れる［記憶力が悪い］അവനൊന്നും മനസ്സിൽവയ്ക്കാൻ കഴിയില്ല. (avanonnum manassilvaykkān kaḻiyilla.)

さるぐつわ 猿轡　വായമൂടിക്കെട്ടാനുപയോഗിക്കുന്ന സാമഗ്രി. (vāyamūṭikkeṭṭānupayōgikkunna sāmagri.) ～をはめられる വായമൂടിക്കെട്ടപ്പെടുക. (vāyamūṭikkeṭṭappeṭuka.)

サルサ　MUS സൽസ (സംഗീതം). (salsa (saṃgītam).)

さるしばい 猿芝居　പൊറാട്ടുനാടകം. (poṟāṭṭunāṭakam.)

サルスベリ 百日紅　BOT ഒരുതരം നിത്യഹരിത വള്ളിച്ചെടി. (orutaram nityaharita vaḷḷicceṭi.)

ざるそば 笊蕎麦　മുളയുടെ തട്ടത്തിൽ വിളമ്പുന്ന ഒരുതരം നൂഡ്ൾ ഭക്ഷണം. (muḷayuṭe taṭṭattil viḷampunna orutaram nūḍḷ bhakṣaṇam.)

さるぢえ 猿知恵　വികലമായ ചതി. (vikalamāya cati.)

サルビア　BOT പാചകത്തിലും മറ്റും ഉപയോഗിക്കുന്ന ഒരുതരം സസ്യം (സാൽവിയ). (pācakattilum maṟṟum upayōgikkunna orutaram sasyam (sālviya).)

サルベージ　സാൽവേജ്; വീണ്ടെടുക്കൽ. (sālvējʉ; vīṇṭeṭukkal.)

サルベージせん サルベージ船　സാൽവേജ് കപ്പൽ. (sālvējʉ kappal.)

ざるほう 笊法　ധാരാളം പഴുതുകൾ അടങ്ങിയ നിയമം. (dhārāḷam paḻutukaḷ aṭaṅṅiya niyamam.)

さるまね 猿真似　അന്ധമായ അനുകരണം. (andhamāya anukaraṇam.)

さるまわし 猿回し　കുരങ്ങുകളിക്കാരൻ (കുറവൻ). (kuraṅṅukaḷikkāran (kuṟavan).)

サルモネラ　◇ サルモネラきん サルモネラ菌　സാൽമൊണെല്ലാ രോഗാണു. (sālmoṇellā rōgāṇu.)

さるもの 然る者　①（手強い者）സാധാരണഗണത്തിൽപ്പെടുത്താൻ പറ്റാത്ത ആൾ. (sādhāraṇagaṇattilppeṭuttān paṟṟātta āḷ.) ②（抜け目ない者）തന്ത്രശാലി; മിടുക്കൻ. (tantraśāli; miṭukkan.)

されき 砂礫　ചരൽക്കല്ലുകൾ. (caralkkallukaḷ.)

サロン　① സൽക്കാരമുറി; സലൊൺ. (salkkāramuṟi; saloṇ.) ②（酒場）മദ്യപിക്കാനിരിക്കുന്ന മുറി. (madyapikkānirikkunna muṟi.)

さわ 沢　സ്വാമ്പ്; ചതുപ്പ്നിലം. (svāmpʉ; catuppnilam.)

サワー　സവർ; പുളിക്കുന്ന. (savar; puḷikkunna.)

サワークリーム　പുളിപ്പ് രസമുള്ള ക്രീം. (puḷippʉ rasamuḷḷa krīm.)

さわかい 茶話会　തേയില സൽക്കാരം. (tēyila salkkāram.)

さわがしい 騒がしい　① ബഹളംനിറഞ്ഞ; ശബ്ദായമാനമായ. (bahaḷamniṟañña; śabdāyamānamāya.) ②［不穏］വിഷമം പിടിച്ച (കാലഘട്ടം);പ്രക്ഷുബ്ധമായ. (viṣamam piṭicca (kālaghaṭṭam);prakṣubdhamāya.) 騒がしく ശബ്ദഘോഷത്തോടെ; ബഹളത്തോടെ. (śabdaghōṣattōṭe; bahaḷattōṭe.)

さわがす 騒がす　സമാധാനം ഭംഗപ്പെടുത്തുക; ബഹളംകൂട്ടുക; പ്രക്ഷോഭണം നടത്തുക. (samādhānam bhaṃgappeṭuttuka; bahaḷamkūṭṭuka; prakṣōbhaṇam naṭattuka.) 世間を騒がせた事件 സംഭ്രമജനകമായ സംഭവം. (sambhramajanakamāya sambhavam.)

さわがに 沢蟹　പുഴഞണ്ട്. (puḻañaṇṭʉ.)

さわぎ 騒ぎ　①［喧しさ］ശബ്ദം; ബഹളം; ആരവം. (śabdam; bahaḷam; āravam.) ②［騒動］സമാധാനഭഞ്ജനം; പ്രക്ഷോഭം. (samādhānabhañjanam; prakṣōbham.) ③（事件）സംഭവം. (sambhavam.) ④（興奮）ആവേശത്തള്ളിച്ച. (āvēśattaḷḷicca.) ⑤（評判）നടുക്കം.

(naṭukkaṃ.) 笑うどころの～でない ചിരിച്ചുതള്ളേണ്ട കാര്യമല്ല, ഇത്. (ciriccutaḷḷēṇṭa kāryamalla, itu.)

さわぎたてる 騒ぎ立てる ബഹളംകൂട്ടുക; ആരവം ഉയർത്തുക; നിലവിളിക്കുക. (bahaḷaṃkūṭṭuka; āravaṃ uyarttuka; nilaviḷikkuka.)

さわぐ 騒ぐ ①［喧しさ］ശബ്ദമുണ്ടാക്കുക; നിലവിളിക്കുക; ബഹളംവയ്ക്കുക. (śabdamuṇṭākkuka; nilaviḷikkuka; bahaḷaṃvaykkuka.) ②［騒動］പ്രക്ഷോഭിക്കുക; ആവേശംകാട്ടുക. (prakṣōbhikkuka; āvēśaṃkāṭṭuka.) ③（から騒ぎ）ബഹളംവയ്ക്കുക. (bahaḷaṃvaykkuka.) ④（奔走）സ്വയം ഒരുകാര്യത്തിൽ മുഴുകുക. (svayaṃ orukāryattil muḻukuka.) ⑤（浮かれて）ആർത്തുല്ലസിക്കുക. (ārttullasikkuka.)

ざわつく ☞ ざわめく.

ざわめき പ്രക്ഷോഭം; ബഹളം. (prakṣōbhaṃ; bahaḷaṃ.)

ざわめく ബഹളത്തിലാവുക; പ്രക്ഷോഭത്തിലാവുക; ഒച്ചകൂട്ടുക. (bahaḷattilāvuka; prakṣōbhattilāvuka; occakūṭṭuka.)

さわやか 爽やか ～な［気分］ഉന്മേഷപ്രദമായ; ശക്തിവർദ്ധകമായ (വാക്കുകൾ) (unmēṣapradamāya; śaktivarddhakamāya (vākkukaḷ)) ［言葉・声］സുവ്യക്തമായ (ശബ്ദം); നല്ല ഒഴുക്കുള്ള (ഭാഷ); അനർഗളമായ (വാക് ധോരണി). (suvyaktamāya (śabdaṃ); nalla oḻukkuḷḷa (bhāṣa); anargaḷamāya (vāku dhōraṇi).)

サワラ 鰆 ICHTHYOLOGY ഒരുതരം നെയ്മീൻ. (orutaraṃ neymīn.)

サワラ 椹 BOT ജാപ്പനീസ് സൈപ്രസ് വൃക്ഷം. (jāppanīsu saiprasu vṛkṣaṃ.)

さわり 障り ①［故障］പ്രതിബന്ധം; തടസ്സം. (pratibandhaṃ; taṭassaṃ.) ②［影響］(害) ഉപദ്രവം. (upadravaṃ.) ③ ചീത്തഫലം. (cīttaphalaṃ.)

さわり 触り ①［触感］സ്പർശനം; തൊടൽ. (sparśanaṃ; toṭal.) ②［聞きどころ］കഥകളുടെയും മറ്റും ഹൃദയസ്പർശിയായ ഭാഗം. (kathakaḷuṭeyuṃ maṟṟuṃ hṛdayasparśiyāya bhāgaṃ.)

さわる 障る ①［支障］(ഒരാളുടെ പഠനം) തടസ്സപ്പെടുത്തുക; ശല്യപ്പെടുത്തുക. ((orāḷuṭe paṭhanaṃ) taṭassappeṭuttuka; śalyappeṭuttuka.) ②［影響］ബാധിക്കുക; ഫലംകാട്ടുക. (bādhikkuka; phalaṃkāṭṭuka.) ③［有害］വ്രണപ്പെടുത്തുക; ഉപദ്രവിക്കുക. (vraṇappeṭuttuka; upadravikkuka.) 体に～ആരോഗ്യത്തിന്ന് ഹാനികരമായിരിക്കുക. (ārōgyattinnu hānikaramāyirikkuka.) 気に～വികാരങ്ങളെ വ്രണപ്പെടുത്തുക. (vikāraṅṅaḷe vraṇappeṭuttuka.)

さわる 触る സ്പർശിക്കുക; വികാരം കൊള്ളുക. (sparśikkuka; vikāraṃ koḷḷuka.) 肩に～ചുമലിൽ സ്പർശിക്കുക. (cumalil sparśikkuka.) 触らぬ神にたたりなし ഉറങ്ങുന്ന പട്ടികൾ ഉറങ്ങിത്തന്നെ കിടക്കട്ടെ. (uṟaṅṅunna paṭṭikaḷ uṟaṅṅittanne kiṭakkaṭṭe.)

さわん 左腕 ഇടത്കൈ. (iṭatkai.)

さわんとうしゅ 左腕投手 ഇടതുകൈയ്യനായ കളിക്കാരൻ. (iṭatukaiyyanāya kaḷikkāran.)

-さん ☞ 様(さま).

-さん -山 മല; പർവ്വതം. (mala; parvvataṃ.)

三 (さん) മൂന്ന്. (mūnnu.) 第～（の）മൂന്നാമത്തെ. (mūnnāmatte.)

さんがにち 三が日 പുതുവത്സരത്തിലെ ആദ്യത്തെ മൂന്നുദിവസങ്ങൾ. (putuvatsarattile ādyatte mūnnudivasaṅṅaḷ.)

さん 酸 അമ്ലം. (amlaṃ.) ～の അമ്ലഗുണമുള്ള. (amlaguṇamuḷḷa.)

さんるい 酸類 അമ്ലങ്ങൾ. (amlaṅṅaḷ.)

さん 桟 താഴ്; തഴുത്; ബോൾട്ട്. (tāḻu; taḻutu; bōlṭṭu.) ～をおろ(はず)す വാതിൽ തഴുതിടുക (തഴുത് നീക്കുക). (vātil taḻutiṭuka (taḻutu nīkkuka).)

さん 産 ①［出産］☞ お産. ②［産出］ഉല്പന്നം. (ulpannaṃ.) ③［財産］ഭാഗ്യം. (bhāgyaṃ.) ～をなす ഭാഗ്യം കൈവരിക്കുക. (bhāgyaṃ kaivarikkuka.) *☞ 産する.

さんい 賛意 സമ്മതം; അംഗീകാരം (നൽകുക). (sammataṃ; aṃgīkāraṃ (nalkuka).)

さんいつ 散逸 ～する പൊട്ടിച്ചിതറി നഷ്ടപ്പെട്ടുപോവുക. (poṭṭiccitaṟi naṣṭappeṭṭupōvuka.)

さんいん 産院 പ്രസവാശുപത്രി; സൂതികാലയം. (prasavāśupatri; sūtikālayaṃ.)

さんか 産科 സൂതികർമ്മ വിദ്യ. (sūtikarmma vidya.)

さんかい 産科医 സൂതികർമ്മികൻ. (sūtikarmmikan.)

さんかびょういん 産科病院 ☞ 産院.

さんか 酸化 ജാരണം; ഭസ്മീകരിക്കൽ. (jāraṇaṃ; bhasmīkarikkal.) ～する ജാരണം ചെയ്യുക. (jāraṇaṃ ceyyuka.)

さんかぶつ 酸化物 ഭസ്മം; ഓക്സൈഡ്. (bhasmaṃ; ōksaiḍu.)

さんかぼうしざい 酸化防止剤 ആന്റി ഓക്സിഡന്റ്. (ānṟi ōksiḍanṟu.)

さんか 惨禍 ☞ 惨害.

さんか 参加 പങ്കെടുക്കൽ. (paṅkeṭukkal.) ～する പങ്കെടുക്കുക; പങ്കാളിയാവുക; (യുദ്ധത്തിൽ). (paṅkeṭukkuka; paṅkāḷiyāvuka; (yuddhattil).) ～を申し込む പങ്കാളിയാവാൻ അപേക്ഷകൊടുക്കുക. (paṅkāḷiyāvān apēkṣakoṭukkuka.)

さんかこく 参加国 പങ്കാളിത്തരാഷ്ട്രം. (paṅkāḷittarāṣṭraṃ.)

さんかしゃ 参加者 പങ്കാളി. (paṅkāḷi.)

さんかりょう 参加料 പങ്കെടുക്കാനുള്ള ഫീസ്. (paṅkeṭukkānuḷḷa phīsu.)

さんか 傘下 ～の പ്രേരണയിൽപ്പെട്ട. (prēraṇayilppeṭṭa.)

さんかきぎょう(くみあい)傘下企業(組合) കൂട്ടായ (വ്യവസായ)-സംരംഭം. (kūṭṭāya (vyavasāya)saṃrambhaṃ.)

さんか 賛歌 കീർത്തനം; സ്തോത്രം. (kīrttanaṃ; strōtraṃ.)

さんが 参賀 ～する ചക്രവർത്തിയുടെ കൊട്ടാരത്തിൽ അഭിനന്ദനം അറിയിക്കാൻ പോവുക. (cakravarttiyuṭe koṭṭārattil abhinandanaṃ aṟiyikkān pōvuka.)

さんかい 参会 ～する പങ്കെടുക്കുക (സമ്മേളനത്തിൽ). (paṅkeṭukkuka (sammēḷanattil).)

さんかいしゃ 参会者 ①ശ്രോതാവ്. (śrōtāvu.) ②（総称）(വലിയ) സദസ്സ്; ശ്രോതാക്കൾ. ((valiya) sadassu; śrōtākkaḷ.)

さんかい 散会 സഭപിരിയൽ. (sabhapiriyal.) ～する പിരിയുക (സഭ). (piriyuka (sabha).)

さんかい 山海 ～の珍味 വിവിധതരം വിശിഷ്ടഭോജ്യങ്ങളുടെ (സദ്യ). (vividhataraṃ viśiṣṭabhōjyaṅṅaḷuṭe (sadya).)

さんかい 散開 ～する വിപുലികരിക്കുക. (vipulikarikkuka.) ～して വിപുലികരിച്ച ക്രമത്തിൽ. (vipulikaricca kramattil.)

さんがい 三階 മൂന്നാംനില (അമേരിക്കൻ ശൈലി); രണ്ടാംനില (ഇംഗ്ലീഷ് ശൈലി). (mūnnāṃnila (amērikkan śaili); raṇṭāṃnila (iṃglīṣu śaili).) ～建の家 മൂന്നുനിലയുള്ള വീട്. (mūnnunilayuḷḷa vīṭu.)

さんがい 惨害 കനത്ത നാശനഷ്ടങ്ങൾ. (kanatta nāśanaṣṭaṅṅaḷ.) ～を [wo] 与 [ata] える [eru] കനത്ത നാശനഷ്ടങ്ങളേൽപിക്കുക. (kanatta nāśanaṣṭaṅṅaḷēlpikkuka.) ～を被る കടുത്ത ദുരിതം -അനുഭവിക്കുക(കാരണമായി). (kaṭutta duritaṃ -anubhavikkuka(kāraṇamāyi).)

ざんがい 残骸 അവശിഷ്ടങ്ങൾ; അവശേഷിപ്പുകൾ. (avaśiṣṭaṅṅaḷ; avaśēṣippukaḷ.)

さんかく 参画 ～する (പദ്ധതി രൂപീകരിക്കുന്നതിൽ) പങ്കെടുക്കുക. ((paddhati rūpīkarikkunnatil) paṅkeṭukkuka.)

さんかく 三角 〜の ത്രികോണാകൃതിയിലുള്ള. (trikōṇākṛtiyilulla.)
さんかくかんけい 三角関係 ത്രികോണപ്രേമം. (trikōṇaprēmam.)
さんかくかんすう 三角関数 ത്രികോണഗണിതം. (trikōṇagaṇitam.)
さんかくき 三角旗 ചെറുകൊടി; കപ്പൽക്കൊടി. (cerukoṭi; kappalkkoṭi.)
さんかくきん 三角巾 കവണ; മുക്കോണാകൃതിയിലുള്ള വച്ചുകെട്ട്. (kavaṇa; mukkōṇākṛtiyilulla vaccukeṭṭu.)
さんかくきん 三角筋 ചുമലിലെ മുക്കോണാകൃതിയിലുള്ള പേശി. (cumalile mukkōṇākṛtiyilulla pēśi.)
さんかっけい 三角形 മുക്കോണം; പിരമിഡിന്റെ ആകൃതി. (mukkōṇam; piramiḍinṟe ākṛti.)
さんかくじょうぎ 三角定規 ത്രികോണം; സെറ്റ്സ്ക്വയർ. (trikōṇam; seṟṟskvayar.)
さんかくす 三角州 നദീമുഖത്തെ മുക്കോൺതുരുത്ത്. (nadīmukhatte mukkōṇturuttu.)
さんかくすい 三角錐 മുക്കോൺ പിരമിഡ്. (mukkōṇ piramiḍu.)
さんかくそくりょう 三角測量 സർവെ ചെയ്യാനായി ത്രികോണമാപനം ചെയ്യൽ. (sarve ceyyānāyi trikōṇamāpanam ceyyal.)
さんかくちゅう 三角柱 മുക്കോണ പ്രിസം. (mukkōṇa prisam.)
さんかくなみ 三角波 പ്രക്ഷുബ്ധമായ തിരമാല. (prakṣubdhamāya tiramāla.)
さんかくほ 三角帆 മുക്കോണാകൃതിയിലുള്ള കപ്പൽപ്പായ. (mukkōṇākṛtiyilulla kappalppāya.)
さんかくほう 三角法 ത്രിമാനഗണിതം. (trimānagaṇitam.)
さんかくまど 三角窓 (自動車の) (കാറിലെ) കാറ്റുവരാനുള്ള കൊച്ചുജാലകം. ((kāṟile) kāṟṟuvarānulla koccujālakam.)
さんかくよく 三角翼 ത്രികോണാകൃതിയിലുള്ള ചിറക്. (trikōṇākṛtiyilulla ciṟaku.)
さんがく 山岳 മലനിരകൾ. (malanirakaḷ.)
さんがくちたい 山岳地帯 മലമ്പ്രദേശം. (malampradēśam.)
さんがくパトロール 山岳パトロール മലനിരകളിലെ റോന്ത് ചുറ്റൽ (പെട്രോൾ). (malanirakaḷile ṟōntu cuṟṟal (peṭrōl).)
さんがくぶ 山岳部 മലകയറ്റ ക്ലബ്ബ്. (malakayaṟṟa klabbu.)
ざんがく 残額 ബാക്കി സംഖ്യ (bākki saṃkhya) ☞ 残高.
さんがくきょうどう 産学協同 വ്യവസായരംഗവും സർവകലാശാലകളും തമ്മിലുള്ള സഹകരണം. (vyavasāyaraṃgavuṃ sarvakalāśālakaḷum tammilulla sahakaraṇam.)
さんがつ 三月 ((*abbr.* Mar.)) മാർച്ച് മാസം. (mārccu māsam.)
さんかん 山間 〜の മലകൾക്കിടയിൽ; മലമ്പ്രദേശത്ത്. (malakaḷkkiṭayil; malampradēśattu.)
さんかん 参観 പരിശോധന; സന്ദർശനം. (pariśōdhana; sandarśanam.) 〜する സന്ദർശിക്കുക; പരിശോധിക്കുക. (sandarśikkuka; pariśōdhikkuka.) 〜を許す(さない) സന്ദർശകർക്കായി തുറന്നിടുക (അടച്ചിടുക). (sandarśakarkkāyi tuṟanniṭuka (aṭacciṭuka).) ◇じゅぎょうさんかん 授業参観 സ്കൂൾ പരിശോധനാ സന്ദർശനം. (skūḷ pariśōdhanā sandarśanam.)
さんかんおう 三冠王 〜になる ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ) ട്രിപ്പ്ൾ ക്രൗൺനേടുക. (beysbāl kaḷiyil) ṭrippḷ kraunnēṭuka.)
さんかんしおん 三寒四温 മൂന്നു തണുപ്പേറിയ നാളുകൾ കഴിഞ്ഞു നാല് ചൂട് കൂടിയ നാളുകൾ വരുന്ന പ്രത്യേക കാലാവസ്ഥ. (mūnnu taṇuppēṟiya nāḷukaḷ kaḻiññu nālu cūṭu kūṭiya nāḷukaḷ varunna pratyēka kālāvastha.)
ざんき 慙愧 〜に堪えない സ്വയം ലജ്ജതോന്നുക. (svayam lajjatōnnuka.) 〜せしめる (ആരെയെങ്കിലും) ലജ്ജിപ്പിക്കുക. ((āreyeṅkilum) lajjippikkuka.)
さんぎいん 参議院 ഹൗസ് ഓഫ് കൗൺസിലേർസ്. (hausu ōphu kauṇsilērsu.) ◇さんぎいんぎいん 参議院議員 ഹൗസ് ഓഫ് കൗൺസിലേർസിലെ അംഗം. (hausu ōphu kauṇsilērsile aṃgam.)
さんきゃく 三脚 മുക്കാലി. (mukkāli.) 〜の മൂന്നുകാലുള്ള (പീഠം). (mūnnukālulla (pīṭham).)
ざんぎゃく 残虐 ക്രൂരത; മൃഗീയത. (krūrata; mṛgīyata.) 〜な ക്രൂരമായ; മൃഗീയമായ. (krūramāya; mṛgīyamāya.)
さんきゅう 産休 പ്രസവലീവ്. (prasavalīvu.)
さんぎょう 産業 വ്യവസായം. (vyavasāyam.) 〜のコメ വ്യവസായത്തിന്റെ ക്രൂഡ് എണ്ണ. (vyavasāyattinṟe krūḍu eṇṇa.) 〜用ロボット വ്യവസായിക റോബോട്ട്. (vyavasāyika ṟōbōṭṭu.) ◇さんぎょうかい 産業界 വ്യവസായികവൃത്തങ്ങൾ. (vyavasāyikavṛttaṅṅaḷ.) ◇さんぎょうかくめい 産業革命 വ്യവസായികവിപ്ലവം. (vyavasāyikaviplavam.) ◇さんぎょうくうどうか 産業空洞化 വ്യവസായങ്ങളുടെ ഉൾവലിയൽ (അധോഗതി). (vyavasāyaṅṅaḷuṭe uḷvaliyal (adhōgati).) ◇さんぎょうこうこがく 産業考古学 വ്യവസായിക പുരാവസ്തുശാസ്ത്രം. (vyavasāyika purāvastuśāstram.) ◇さんぎょうこうぞう 産業構造 വ്യവസായിക ഘടന. (vyavasāyika ghaṭana.) ◇さんぎょうしほん 産業資本 വ്യവസായിക മൂലധനം. (vyavasāyika mūladhanam.) ◇さんぎょうスパイ 産業スパイ വ്യവസായികചാരൻ. (vyavasāyikacāran.) ◇さんぎょうはいきぶつ 産業廃棄物 വ്യവസായികമാലിന്യം. (vyavasāyikamālinyam.) ◇さんぎょうはいすい 産業廃水 വ്യവസായിക മലിനജലം. (vyavasāyika malinajalam.) ◇せんじ(へいわ)さんぎょう 戦時(平和)産業 യുദ്ധകാല(സമാധാന കാല) വ്യവസായം. (yuddhakāla(samādhāna kāla) vyavasāyam.)
ざんきょう 残響 പ്രതിധ്വനി; മാറ്റൊലി. (pratidhvani; māṟṟoli.)
ざんぎょう 残業 ഓവർടൈം ജോലി. (ōvarṭaim jōli.) 〜する ഓവർടൈം ചെയ്യുക. (ōvarṭaim ceyyuka.)
ざんぎょうじかん 残業時間 ഓവർടൈം; ഓവർടൈം മണിക്കൂറുകൾ. (ōvarṭaim; ōvarṭaim maṇikkūṟukaḷ.)
ざんぎょうてあて 残業手当 ഓവർടൈം അലവൻസ്. (ōvarṭaim alavansu.)
さんぎょうこうこく 三行広告 ക്ലാസ്സിഫൈഡ് പരസ്യം; മൂന്നുവരി പരസ്യം. (klāssiphaiḍu parasyam; mūnnuvari parasyam.)
さんきょく 三曲 മൂന്നുതരം ജാപ്പനീസ് സംഗീതോപകരണങ്ങൾ. (mūnnutaram jāppanīsu saṃgītōpakaraṇaṅṅaḷ.)
ざんきん 残金 ①(差引)മിച്ചം. (miccam.) ②(残り)മിച്ചസംഖ്യ. (miccasaṃkhya.)
サンクチュアリー [保護地域, 安全地帯]സാങ്ച്വറി; സങ്കേതം. (sāṅcvaṟi; saṅkētam.)
サングラス സൺഗ്ലാസ് (കൂളിംഗ് ഗ്ലാസ്സ്). (saṇglāsu (kūḷiṃgu glāssu).)
ざんげ 懺悔 ① കുറ്റസമ്മതം. (kuṟṟasammatam.) ②(悔悟)കുമ്പസാരം. (kumpasāram.) 〜する കുറ്റം സമ്മതിക്കുക; കുമ്പസാരിക്കുക. (kuṟṟam sammatikkuka; kumpasārikkuka.)
ざんげしゃ 懺悔者 പാപബോധമുള്ള വ്യക്തി. (pāpabōdhamulla vyakti.)
ざんげばなし 懺悔話 കുമ്പസാരം. (kumpasāram.)
さんけい 参詣 〜する ആരാധിക്കുക; പ്രാർത്ഥിക്കുക. (ārādhikkuka; prārtthikkuka.)

さんけいにん 参詣人 ഭക്തൻ. (bhaktan.)
さんけい 三景 (ജാപ്പാനിലെ) പേരെടുത്ത മൂന്ന് സുന്ദര പ്രകൃതിദൃശ്യങ്ങൾ. ((jāppānile) pēreṭutta mūnnu sundara prakr̥tidr̥śyaṅṅaḷ.)
さんけい 山系 മലനിര. (malanira.)
さんげき 惨劇 ദുരന്തം. (durantaṃ.)
さんけつ 酸欠 പ്രാണവായുവിന്റെ അഭാവം. (prāṇavāyuvinre abhāvaṃ.) 〜で死ぬ പ്രാണവായു കിട്ടാതെ മരിക്കുക. (prāṇavāyu kiṭṭāte marikkuka.)
さんけつしょう 酸欠症 പരിഭ്രാന്തിരോഗം. (paribhrāntirōgaṃ.)
ざんげつ 残月 വിളറിയ പുലർകാല ചന്ദ്രൻ. (viḷariya pularkāla candran.)
さんけづく 産気づく പ്രസവവേദന ആരംഭിക്കുക. (prasavavēdana ārambhikkuka.)
さんけん 散見 〜する അങ്ങുമിങ്ങുമായി കാണപ്പെടുക. (aṅṅumiṅṅumāyi kāṇappeṭuka.)
ざんげん 讒言 അപവാദം; കെട്ടിച്ചമച്ച കുറ്റം ആരോപിക്കൽ. (apavādaṃ; keṭṭiccamacca kuṟṟaṃ ārōpikkal.) 〜する അപവാദം പരത്തുക; വ്യാജാരോപണം കെട്ടിവയ്ക്കുക. (apavādaṃ parattuka; vyājārōpaṇaṃ keṭṭivaykkuka.)
さんげんしょく 三原色 മൂന്ന് പ്രൈമറി (മുഖ്യ) വർണ്ണങ്ങൾ (ചുവപ്പ്, പച്ച/മഞ്ഞ, നീല). (mūnnu praimaṟi (mukhya) varṇṇaṅṅaḷ (cuvappu, pacca/mañña, nīla).)
さんけんぶんりつ 三権分立 (നിയമനിർമ്മാണം; നിയമപാലനം, നീതിനിർവഹണം) എന്നീ മൂന്ന് വിഭാഗങ്ങളെ വേർതിരിച്ച് നിർത്തൽ. ((niyamanirmmāṇaṃ; niyamapālanaṃ, nītinirvahaṇaṃ) ennī mūnnu vibhāgaṅṅaḷe vērtiriccu nirttal.)
さんご 珊瑚 〜(色の) പവിഴത്തിന്റെ (ഇളംചുവപ്പ്) നിറമുള്ള. (paviḻattinre (iḷaṃcuvappu) niṟamuḷḷa.) ◇さんごしょう(ちゅう)珊瑚礁(虫) പവിഴപ്പുറ്റ് (പ്രാണി). (paviḻappuṟṟu (prāṇi).)
さんご 産後 〜(の) പ്രസവാനന്തരമുള്ള (സ്ഥിതി). (prasavānantaramuḷḷa (sthiti).)
さんこう 参考 -ഒത്ത് നോക്കൽ; സംശയനിവർത്തി വരുത്തൽ. (-ottu nōkkal; saṃśayanivartti varuttal.) 〜にする റഫർ ചെയ്യുക; പരിശോധിക്കുക (ഗ്രന്ഥം);സംശയനിവർത്തി വരുത്തുക. (ṟaphar ceyyuka; pariśōdhikkuka (granthaṃ);saṃśayanivartti varuttuka.) 〜になる വിജ്ഞാനപ്രദമാവുക(-ഉപയോഗപ്രദമാവുക). (vijñānapradamāvuka(-upayōgapradamāvuka).) 〜のため -അറിവിന്നായി;സംശയനിവർത്തി വരുത്താനായി . (-aṟivinnāyi;saṃśayanivartti varuttānāyi .)
さんこうしょ 参考書 റഫറൻസ് ഗ്രന്ഥം. (ṟaphaṟansu granthaṃ.)
さんこうしょもく[ぶんけん] 参考書目[文献] ①(巻末の)ബിബ്ലിയോഗ്രാഫി. (bibliyōgrāphi.) ② (പുസ്തകത്തിൻറെ അന്ത്യത്തിൽ കൊടുക്കുന്ന) റഫർ ചെയ്ത ഗ്രന്ഥങ്ങളുടെ പട്ടിക. ((pustakattinṟe antyattil koṭukkunna) ṟaphar ceyta granthaṅṅaḷuṭe paṭṭika.)
さんこうしりょう 参考資料 റഫറൻസ് മെറ്റീരിയൽ. (ṟaphaṟansu meṟṟīriyal.)
さんこうにん 参考人 സാക്ഷി. (sākṣi.)
さんこうにんしょうち 参考人招致 സാക്ഷിയാകാനുള്ള സമൺസ്. (sākṣiyākānuḷḷa samaṇsu.)
ざんごう 塹壕 (ട്രഞ്ച്) ചാൽ; കിടങ്ങ്. ((ṭrañcu) cāl; kiṭaṅṅu.) ◇ざんごうせいかつ(せん)塹壕生活(戦) കിടങ്ങിലെ ജീവിതം (ഒരുതരം ആയോധനമുറ). (kiṭaṅṅile jīvitaṃ (orutaraṃ āyōdhanamuṟa).)
さんごく 三国 ◇さんごくいちの 三国一の അപൂർവമായ; മാതൃകാപരമായ. (apūrvamāya; mātr̥kāparamāya.) ◇さんごくかんしょう 三国干渉 മൂന്ന ഭാഗങ്ങളായുള്ള ഇടപെടൽ. (mūnnu bhāgaṅṅaḷāyuḷḷa iṭapeṭal.) ◇さんごくかんとりひき 三国間取引 മൂന്ന കക്ഷികളെയുൾക്കൊള്ളുന്ന വ്യവസായസംരംഭം (ഇടപാടുകൾ). (mūnnu kakṣikaḷeyuḷkkoḷḷunna vyavasāyasaṃrambhaṃ (iṭapāṭukaḷ).) ◇さんごくかんぼうえき 三国間貿易 ഓഫ് ഷോർ വ്യാപാരം; ഇടത്തട്ട്കാരനിലൂടെയുള്ള വ്യാപാരം. (ōphu śōr vyāpāraṃ; iṭattaṭṭkāranilūṭeyuḷḷa vyāpāraṃ.)
ざんこく 残酷 ക്രൂരത; മൃഗീയത. (krūrata; mr̥gīyata.) 〜な(に)ക്രൂരമായ(മായി); മൃഗീയമായ(മായി). (krūramāya(māyi); mr̥gīyamāya(māyi).)
さんこつ 散骨 ചിതാഭസ്മം വിതറൽ. (citābhasmaṃ vitaṟal.)
さんさ 三叉 ◇さんさしんけい 三叉神経 ANAT (ശരീരഘടനാശാസ്ത്രം) ട്രൈജമിനൽ ഞരമ്പ്. ((śarīraghaṭanāśāstraṃ) ṭraijaminal ñarampu.) ◇さんさろ 三叉路 മൂന്നായിപിരിയുന്ന പാത. (mūnnāyipiriyunna pāta.)
さんさい 三菜 കാട്ടുചെടികൾ. (kāṭṭuceṭikaḷ.)
さんざい 散財 〜する പണം ചെലവഴിക്കുക (ധൂർത്തടിക്കുക). (paṇaṃ celavaḻikkuka (dhūrttaṭikkuka).)
さんざい 散在 〜する[物が主語] ചിതറിക്കിടക്കുക (സാധനങ്ങൾകർത്താവ്) ചിതറിക്കിടക്കുക. (citaṟikkiṭakkuka (sādhanaṅṅaḷkarttāvu) citaṟikkiṭakkuka.) [所が主語] ചിതറിക്കിടക്കുന്ന നിലയിലായിരിക്കുക (സ്ഥലംകർത്താവ്) (citaṟikkiṭakkunna nilayilāyirikkuka (sthalaṃkarttāvu))
さんさく 散策 ചുറ്റിനടക്കൽ. (cuṟṟinaṭakkal.) *☞ 散歩.
サンザシ 山査子 BOT ഹാവ്ത്തോൺ ചെടി. (hāvttōn ceṭi.)
ざんさつ 惨殺 കശാപ്പ്; കൂട്ടക്കൊല. (kaśāppu; kūṭṭakkola.) 〜する കശാപ്പ് ചെയ്യുക; കൂട്ടക്കൊലനടത്തുക; കൊലചെയ്യുക. (kaśāppu ceyyuka; kūṭṭakkolanaṭattuka; kolaceyyuka.)
ざんさつしたい 惨殺死体 വെട്ടിക്കൊലപ്പെടുത്തപ്പെട്ട ശരീരം. (veṭṭikkolappeṭuttappeṭṭa śarīraṃ.)
ざんさつ 斬殺 〜する വെട്ടിക്കൊലപ്പെടുത്തുക; വാളിന്നിരയാക്കുക. (veṭṭikkolappeṭuttuka; vāḷinnirayākkuka.)
さんさん 燦々
〜と . ഉജ്ജ്വലമായി (പ്രകാശിക്കുക); (. ujjvalamāyi (prakāśikkuka);) *☞ 燦爛(らん).
さんざん 散々 . (.)〜に [ni] നിശിതമായി; കഠിനമായി; നിഷ്കരുണം . (niśitamāyi; kaṭhinamāyi; niṣkaruṇaṃ .) 〜遊ぶ മതിമറന്നുല്ലസിക്കുക. (matimaṟannullasikkuka.) 〜小言を言われる നല്ല ശകാരം കിട്ടുക. (nalla śakāraṃ kiṭṭuka.) 〜不平を言う നിരവധി -ആവലാതികൾ പറയുക . (niravadhi -āvalātikaḷ paṟayuka .) 〜待たせる വളരെനേരം കാത്തിരിപ്പിക്കുക . (vaḷarenēraṃ kāttirippikkuka .) 〜な目にあう വളരെ കഷ്ടപ്പെടുക;വളരെയധികം വിഷമിച്ച് പോവുക (..കാരണത്താൽ). (vaḷare kaṣṭappeṭuka;vaḷareyadhikaṃ viṣamiccu pōvuka (..kāraṇattāl).)
さんさんくど 三々九度 〜の杯 വൈവാഹികജീവിതത്തിന്റെ മധുരചഷകങ്ങൾ; (മദിരക്കപ്പുകൾ). (vaivāhikajīvitattinṟe madhuracaṣakaṅṅaḷ; (madirakkappukaḷ).)
三々五々 (さんさんごご) മുമ്മൂന്നും അയ്യഞ്ചും ആയി. (mummūnnuṃ ayyañcuṃ āyi.)
さんし 蚕糸 പട്ടുനൂൽ. (paṭṭunūl.) ◇さしぎょう 蚕糸業 പട്ടുനൂൽവ്യവസായം. (paṭṭunūlvyavasāyaṃ.)
さんじ 産児 (ജനിച്ചപാടെയുള്ള) ചോരക്കുഞ്ഞ്. ((janiccapāṭeyuḷḷa) cōrakkuññu.) ◇さんじせいげん 産児制限 ജനനനിയന്ത്രണം. (jananniyantraṇaṃ.)

さんじ 賛辞 സ്തുതി; പ്രശംസ. (stuti; praśaṃsa.) ～を呈する പ്രശംസിക്കുക; സ്തുതിക്കുക. (praśaṃsikkuka; stutikkuka.)

さんじ 惨事 ഭയങ്കരമായ അപകടം (വരുത്തുക); അത്യാഹിതം. (bhayaṅkaramāya apakaṭaṃ (varuttuka); atyāhitaṃ.) ◇だいさんじ 大惨事 മഹാദുരന്തം. (mahādurantaṃ.)

さんじ 参事 സഭാംഗം; സാമാജികൻ. (sabhāṃgaṃ; sāmājikan.) ◇さんじかい 参事会 സഭ; കൗൺസിൽ. (sabha; kauṇsil.) ◇さんじかん 参事官 സഭാംഗം; സാമാജികൻ; കൗൺസിലർ. (sabhāṃgaṃ; sāmājikan; kauṇsilar.)

さんじ 三次 ～の മൂന്നാമത്തെ. (mūnnāmatte.) ◇さんじしき 三次式 MATH ഗണിതത്തിലെ ഒരു പ്രയോഗം. (gaṇitattile oru prayōgaṃ.) ◇さんじほうていしき 三次方程式 ക്യൂബിക്ക് സമവാക്യം. (kyūbikkŭ samavākyaṃ.)

ざんし 残滓 ① അവശേഷിപ്പുകൾ. (avaśēṣippukaḷ.) ② (かす) ഉച്ഛിഷ്ടം. (ucchiṣṭaṃ.)

ざんし 惨死 ～する ദാരുണമായി കൊല്ലപ്പെടുക; അപകടത്തിൽ മരണപ്പെടുക. (dāruṇamāyi kollappeṭuka; apakaṭattil maraṇappeṭuka.)

ざんじ 暫時 ☞ 暫(しばら)く.

サンジカリズム സിൻഡിക്കെലിസം; രാഷ്ട്രീയാധികാരം ട്രേഡ് യൂണിയനുകൾക്കായിരിക്കണമെന്ന സിദ്ധാന്തം. (sinḍikkelisaṃ; rāṣṭrīyādhikāraṃ ṭrēḍŭ yūṇiyanukaḷkkāyirikkaṇamenna siddhāntaṃ.)

サンシキスミレ 三色菫 പാൻസി പൂച്ചെടി. (pānsi pūcceṭi.)

さんじげん 三次元 ത്രിമാനം. (trimānaṃ.) ～の ത്രിമാനമായ. (trimānamāya.)

さんじげんえいが 三次元映画 ത്രിമാനചലച്ചിത്രം. (trimānacalaccitraṃ.)

さんしすいめい 山紫水明 ～の地 പ്രകൃതിരമണീയമായ സ്ഥലം. (prakṛtiramaṇīyamāya sthalaṃ.)

さんしゃ 三者 ◇さんしゃかいだん 三者会談 മൂന്നുകക്ഷികൾ ഒരുമിച്ചുള്ള സമ്മേളനം (ചർച്ച). (mūnnukakṣikaḷ orumiccuḷḷa sammēḷanaṃ (carcca).) ◇さんしゃぼんたいする 三者凡退する BASEBALL (ബെയ്സ്ബോൾ) മൂന്നു ബാറ്റ്സ്മാൻമാർ ഔട്ട് ആവൽ. ((beysbōḷ) mūnnu bāṟṟsmānmār auṭṭŭ āval.) ◇さんしゃめんだん 三者面談 മൂന്ന് കക്ഷികളുടെ സമ്മേളനം. (mūnnŭ kakṣikaḷuṭe sammēḷanaṃ.)

サンシャイン സൂര്യപ്രഭ; സൺഷൈൻ. (sūryaprabha; sanṣain.)

さんしゅ 三種 ～の神器 മൂന്നുവിശുദ്ധ വസ്തുക്കൾ (ചക്രവർത്തിയെ സംബന്ധിച്ച). (mūnnuviśuddha vastukkaḷ (cakravarttiye saṃbandhicca).) ◇さんしゅこんごうワクチン 三種混合ワクチン ട്രിപ്പിൾ വാക്സിൻ. (ṭrippiḷ vāksīn.) ◇だいさんしゅゆうびんぶつ 第三種郵便物 മൂന്നാംക്ലാസ്സ് തപാലുരുപ്പടി (യായി അയക്കുക). (mūnnāṃklāssŭ tapāluruppaṭi (yāyi ayakkuka).)

さんじゅう 三十 മുപ്പത്. (muppatŭ.) 第～(の) മുപ്പതാമത്തെ. (muppatāmatte.)

さんじゅう 三重
～の മൂന്നിരട്ടി; (mūnniraṭṭi;) ～にする മൂന്നുമടങ്ങു വർദ്ധിപ്പിക്കുക. (mūnnumaṭaṅṅu varddhippikkuka.) ◇さんじゅうく 三重苦 ട്രിപ്പിൾ ഹാൻഡികേപ്പ്. (ṭrippiḷ hānḍikēppŭ.) ◇三重唱[奏](さんじゅうしょう[そう]) മൂന്നെണ്ണം ചേർന്ന; മൂന്നെണ്ണം (ട്രയോ). (mūnneṇṇaṃ cērnna; mūnneṇṇaṃ (ṭrayō).)

さんしゅつ 産出(高) ഉല്പാദനം; നിർമ്മാണം. (ulpādanaṃ; nirmmāṇaṃ.) ～する ഉല്പാദിപ്പിക്കുക; നിർമ്മിക്കുക; ഉണ്ടാക്കുക. (ulpādippikkuka; nirmmikkuka; uṇṭākkuka.)

さんしゅつ 算出 കണക്കുകൂട്ടൽ. (kaṇakkukūṭṭal.) ～する കണക്കുകൂട്ടുക; കണക്കിലെടുക്കുക. (kaṇakkukūṭṭuka; kaṇakkileṭukkuka.)

さんじゅつ 算術 ഗണിതം; കണക്കുശാസ്ത്രം. (gaṇitaṃ; kaṇakkuśāstraṃ.) ～をする കണക്കുചെയ്യുക. (kaṇakkuceyyuka.)

さんじょ 賛助 പിന്തുണ; സഹായം. (pintuṇa; sahāyaṃ.) ～する പിൻതുണക്കുക; സഹായിക്കുക. (pintuṇakkuka; sahāyikkuka.) ～を得る(求める) പിൻതുണ (തേടുക) നേടുക. (pintuṇa (tēṭuka) nēṭuka.)

さんじょかいいん 賛助会員 പിൻതുണക്കുന്ന അംഗം. (pintuṇakkunna aṃgaṃ.)

さんじょきん 賛助金 സംഭാവന. (saṃbhāvana.)

ざんしょ 残暑 വിടാതെ നില്ക്കുന്ന വേനൽച്ചൂട്; വേനലവസാനത്തോടെയുള്ള ഉഷ്ണം. (viṭāte nilkkunna vēnalccūṭŭ; vēnalavasānattōṭeyuḷḷa uṣṇaṃ.)

ざんしょみまい 残暑見舞い വേനലിന്റെ അവസാനത്തിൽ അയക്കുന്ന ആശംസാ കാർഡ്. (vēnalinṟe avasānattil ayakkunna āśaṃsā kārḍŭ.)

ざんしょみまいをだす 残暑見舞いを出す (ചൂട് കാലത്തെ ആരോഗ്യനില അന്വേഷിച്ച് കൊണ്ട്) വേനൽ ആശംസാകാർഡ് അയക്കുക. ((cūṭŭ kālatte ārōgyanila anvēṣiccŭ koṇṭŭ) vēnal āśaṃsākārḍŭ ayakkuka.)

さんしょう 参照 റഫർ ചെയ്യൽ; ഒത്തുനോക്കൽ. (ṟaphar ceyyal; ottunōkkal.) ～する റഫർ ചെയ്യുക; -ഒത്തുനോക്കുക . (ṟaphar ceyyuka; -ottunōkkuka .) ～せよ മറ്റൊരിടത്ത് രേഖപ്പെടുത്തിയത് നോക്കുക -എന്ന സൂചന (maṟeṟāriṭattŭ rēkhappeṭuttiyatŭ nōkkuka -enna sūcana); -ഒത്തുനോക്കുക (-ottunōkkuka)

サンショウ 山椒 BOT (ഒരുതരം) ജാപ്പനീസ് കുരുമുളക്. ((orutaraṃ) jāppanīsŭ kurumuḷakŭ.)

三乗 (さんじょう) MATH സമചതുരക്കട്ട; മൂന്നാംശക്തി. (samacaturakkaṭṭa; mūnnāṃśakti.) ～する ത്രിവർഗ്ഗം കണ്ടെത്തുക; മൂന്ന് മടങ്ങ് പെരുക്കുക; (trivarggaṃ kaṇṭettuka; mūnnŭ maṭaṅṅŭ perukkuka;)

3 乗根 (3 じょうこん) ഘനമൂലം. (ghanamūlaṃ.)

さんじょう 参上 ～する (അങ്ങയെ) കാണാൻ വരിക; സന്ദർശിക്കുക. ((aṅṅaye) kāṇān varika; sandarśikkuka.)

さんじょう 惨状 അത്യാഹിതരംഗം; ദുരിതരംഗം. (atyāhitaraṃgaṃ; duritaraṃgaṃ.) ～を呈する ദാരുണമായ ഒരുരംഗം കാഴ്ചവയ്ക്കുക. (dāruṇamāya oruraṃgaṃ kāḻcavaykkuka.)

サンショウウオ 山椒魚 സലമാൻഡർ; ഉടുമ്പിന്റെ ആകൃതിയിലുള്ള ഒരുതരം ഉഭയജീവി (ജലത്തിലും കരയിലും കഴിയാനാവുന്ന). (salamāndar; uṭumpinṟe ākṛtiyiluḷḷa orutaraṃ ubhayajīvi (jalattiluṃ karayiluṃ kaḻiyānāvunna).)

さんじょうき 三畳紀 GEOL (ഭൗമശാസ്ത്രം); ട്രൈയാസിക്ക് കാലഘട്ടം. ((bhaumaśāstraṃ); ṭraiyāsikkŭ kālaghaṭṭaṃ.)

さんしょく 三色 ～の ത്രിവർണ്ണ; മൂന്നുനിറങ്ങളുള്ള. (trivarṇṇa; mūnnuniṟaṅṅaḷuḷḷa.)

さんしょくき 三色旗 ത്രിവർണ്ണപതാക. (trivarṇṇapatāka.)

さんしょく 三食 മൂന്നു(നേരത്തെ) ഭക്ഷണം. (mūnnu(nēratte) bhakṣaṇaṃ.)

さんしょく 蚕食 ～する കടന്നാക്രമണം നടത്തുക; അനധികൃതമായി കടന്നുചെല്ലുക. (kaṭannākramaṇaṃ naṭattuka; anadhikṛtamāyi kaṭannucelluka.)

さんじょく 産褥 പെറ്റുകിടപ്പ്. (peṟṟukiṭappŭ.) ～につく പെറ്റുകിടപ്പിലായിരിക്കുക; പ്രസവശുശ്രൂഷയിലാവുക. (peṟṟu kiṭappilāyirikkuka; prasavaśuśrūṣayilāvuka.)

さんしん 三振 BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിലെ) സ്ട്രെക്ക് ഔട്ട്. ((beysbāḷ kaḷiyile) sṭrekkŭ auṭṭŭ.) ～する സ്ട്രെക്ക് ഔട്ട് ചെയ്യപ്പെടുക. (sṭrekkŭ auṭṭŭ ceyyappeṭuka.)

さんしん 参審 ◇さんしんせい 参審制 നീതിന്യായവ്യവസ്ഥയിൽ പൗരന്മാരുടെ പങ്കാളിത്തം. (nītinyāyavyavastha yil pauranmāruṭe paṅkāḷittaṃ.)

ざんしん 斬新 〜な പുതിയ; നൂതനമായ; പുത്തനായ; മൗലികതയുള്ള. (putiya; nūtanamāya; puttanāya; maulikatayuḷḷa.)

さんすい 山水 പ്രകൃതിരംഗം; ഭൂദൃശ്യം. (prakṛtiraṃgaṃ; bhūdṛśyaṃ.)

さんすいが 山水画 പ്രകൃതിരംഗചിത്രം. (prakṛtiraṃgacitraṃ.)

さんすいがか 山水画家 പ്രകൃതിരംഗം ചിത്രീകരിക്കുന്ന ചിത്രകാരൻ. (prakṛtiraṃgaṃ citrīkarikkunna citrakāran.)

さんすい 散水 〜する (തെരുവീഥിയിൽ) വെള്ളം തളിക്കുക. ((teruvīthiyil) veḷḷaṃ taḷikkuka.)

さんすいき(そうち)散水器(装置) വെള്ളം തളിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന സാമഗ്രി; സ് പ്രിംഗ്ളർ. (veḷḷaṃ taḷikkānupayōgikkunna sāmagri; sɨ primgḷar.)

さんすいしゃ 散水車 വെള്ളം കൊണ്ടുവരുന്ന വണ്ടി. (veḷḷaṃ koṇṭuvarunna vaṇṭi.)

さんすう 算数 ①［計算］കണക്കുകൂട്ടൽ. (kaṇakkukūṭṭal.) ②（算術）കണക്ക്. (kaṇakkɨ.)

さんすくみ 三竦み 〜になる മൂന്നായി പിരിയുന്ന പ്രതിസന്ധിയിലെത്തിച്ചേരുക. (mūnnāyi piriyunna pratisandhiyiletticcēruka.)

サンスクリット സംസ്കൃതം. (saṃskṛtaṃ.)

さんずのかわ 三途の川 പാതാളത്തിലെ നദി; വൈതരണി. (pātāḷattile nadi; vaitaraṇi.)

さんする 産する വളരുക; ഉല്പാദിപ്പിക്കുക. (vaḷaruka; ulpādippikkuka.)

三世 (さんせい) സാൻസെയി (അമ്ലീകരണം). (sānseyi (amlīkaraṇaṃ).)

さんせい 酸性 〜（にする）〜の അമ്ലീകരിക്കുക:അമ്ലീകരിച്ച. (amlīkarikkuka:amlīkaricca.) ◇さんせいう 酸性雨 അമ്ലമഴ. (amlamaḻa.) ◇さんせいし 酸性紙 അമ്ലകടലാസ്സ്. (amlakaṭalāssɨ.) ◇さんせいど 酸性土 CHEM അമ്ലമണ്ണ്. (amlamaṇṇɨ.) ◇さんせいはんのう 酸性反応 അമ്ലപ്രതിപ്രവർത്തനം. (amlapratipravarttanaṃ.) ◇じゃくさんせい 弱酸性 നേരിയ അമ്ലത. (nēriya amlata.) ◇じゃくさんせいの 弱酸性の നേരിയ അമ്ലതയുള്ള. (nēriya amlatayuḷḷa.)

さんせい 参政 ഭരണപങ്കാളിത്തം. (bharaṇapaṅkāḷittaṃ.)

さんせいけん 参政権 വോട്ടവകാശം. (vōṭṭavakāśaṃ.)

さんせい 賛成 അംഗീകാരം; പിൻതുണ; സമ്മതം. (aṃgīkāraṃ; pintuṇa; sammataṃ.) 〜する അംഗീകരിക്കുക; (മറ്റൊരാളുടെ അഭിപ്രായത്തോട്) യോജിക്കുക; (നിയമസഭയിൽ ബില്ലിനെ) പിൻതുണയ്ക്കുക. (aṃgīkarikkuka; (maṟṟorāḷuṭe abhiprāyattōṭɨ) yōjikkuka; (niyamasabhayil billine) pintuṇaykkuka.) 〜を求める((表明する))പിന്തുണ അഭ്യർത്ഥിക്കുക. (pintuṇa abhyartthikkuka.) 〜を得る അംഗീകാരം (പ്രഖ്യാപിക്കുക) നേടുക. (aṃgīkāraṃ (prakhyāpikkuka) nēṭuka.)

さんせいいけんをのべる 賛成意見を述べる പിൻതുണച്ച് സംസാരിക്കുക. (pintuṇaccɨ saṃsārikkuka.)

さんせいとうひょう 賛成投票 അനുകൂലിച്ചുള്ള വോട്ട്. (anukūliccuḷḷa vōṭṭɨ.)

さんせいとうひょうをする 賛成投票をする അനുകൂലിച്ച വോട്ടുചെയ്യുക. (anukūliccu vōṭṭuceyyuka.)

さんせき 山積 〜する (ജോലികൾ) കുന്നുകൂടിക്കിടക്കുക; കൂടിക്കിടക്കുക. ((jōlikaḷ) kunnukūṭikkiṭakkuka; kūṭikkiṭakkuka.)

ざんせつ 残雪 ശേഷിച്ച മഞ്ഞ്; ബാക്കിവന്ന മഞ്ഞ്. (śēṣicca maññɨ; bākkivanna maññɨ.)

サンセット ◇サンセットほうしき サンセット方式 《制度などの期限を法律で設けておくこと》(വിദ്യാഭ്യാസ സ്ഥാപനങ്ങളുടെയും മറ്റും പ്രവർത്തന സമയം തീരുമാനിക്കാൻ പരിഗണിക്കുന്ന) സൂര്യാസ്തമന സംപ്രദായം (നിയമപരമായ പദം). ((vidyābhyāsa sthāpanaṅṅaḷuṭeyuṃ maṟṟuṃ pravarttana samayaṃ tīrumānikkān parigaṇikkunna) sūryāstamana saṃpradāyaṃ (niyamaparamāya padaṃ).)

さんせん 参戦 〜する (ഏതെങ്കിലും ഒരു രാജ്യത്തിൻറെ പക്ഷത്ത്) യുദ്ധത്തിൽ പങ്കെടുക്കുക. ((ēteṅkiluṃ oru rājyattinṟe pakṣattɨ) yuddhattil paṅkeṭukkuka.)

さんぜん 参禅 〜する സെ:ൻ ധ്യാനമാർഗ്ഗം പരിശീലിക്കുക. (se:n dhyānamārggaṃ pariśīlikkuka.)

さんぜん 燦然 〜と ഉജ്ജ്വലമായി. (ujjvalamāyi.)

さんぜん 産前 〜の［に］പ്രസവത്തിന് മുന്നെ. (prasavattinnɨ munne.)

さんそ 酸素 CHEM*Symbol* O ഓക്സിജൻ; പ്രാണവായു. (ōksijan; prāṇavāyu.) ◇さんそかごうぶつ 酸素化合物 ☞ 酸化（物）. ◇さんそきゅうにゅう(き)酸素吸入(器) പ്രാണവായു ശ്വസനം (ശ്വസന ഉപകരണം). (prāṇavāyu śvasanaṃ (śvasana upakaraṇaṃ).) ◇さんそけつぼう 酸素欠乏 ☞ 酸欠. ◇さんそテント(マスク)酸素テント(マスク) പ്രാണവായു കൂടാരം (മുഖംമൂടി). (prāṇavāyu kūṭāraṃ (mukhaṃmūṭi).) ◇さんそボンベ 酸素ボンベ ഓക്സിജൻ സിലിണ്ടർ. (ōksijan siliṇṭar.) ◇さんそようせつ 酸素溶接 ഓക്സീ അസിറ്റലീൻ വെൽഡിംഗ്. (ōksī asiṟṟalīn velḍiṃgɨ.)

さんそう 山荘 കുന്നംപുറത്തെ വില്ല. (kunnuṃpuṟatte villa.)

ざんぞう 残像 അനുബിംബം; നോക്കുന്ന വസ്തുവിൽനിന്ന കണ്ണെടുത്തശേഷവും അല്പസമയം തോന്നുന്ന രൂപ പ്രതീതി. (anubiṃbaṃ; nōkkunna vastuvilninna kaṇṇeṭuttaśēṣavuṃ alpasamayaṃ tōnnunna rūpa pratīti.)

さんぞく 山賊 കൊള്ളക്കാരൻ. (koḷḷakkāran.) 〜に会う കൊള്ളക്കാർക്കിടയിൽ പെട്ടുപോവുക. (koḷḷakkārkkiṭayil peṭṭupōvuka.)

さんそん 山村 കുന്നംപുറത്തെ ഗ്രാമം. (kunnuṃpuṟatte grāmaṃ.)

ざんぞん 残存 〜する നിലനില്ക്കുക; അതിജീവിക്കുക; (നാമവിശേഷണം) നിലനില്ക്കുന്ന; നിലവിലുള്ള. (nilanilkkuka; atijīvikkuka; (nāmaviśēṣaṇaṃ) nilanilkkunna; nilaviluḷḷa.)

サンタ ☞ サンタクロース.

ざんだか 残高 ബാക്കിയിരിപ്പ്. (bākkiyirippɨ.)

ざんだかしょうかい 残高照会 (ബാങ്ക് അക്കൗണ്ടിലെ) നീക്കിയിരിപ്പ് പരിശോധന. ((bāṅkɨ akkauṇṭile) nīkkiyirippɨ pariśōdhana.)

ざんだかひょう 残高表 ബാലൻസ്ഷീറ്റ്. (bālansṣīṟṟɨ.)

サンタクロース സാന്താക്ലോസ്സ്; ഫാദർ ക്രിസ്മസ്. (sāntāklōssɨ; phādar krismasɨ.)

さんだつ 簒奪 കൈയൂക്കുകൊണ്ട് പിടിച്ചെടുക്കൽ. (kaiyūkkukoṇṭɨ piṭicceṭukkal.) 〜する ബലാൽക്കാരമായി കൈക്കലാക്കുക. (balālkkāramāyi kaikkalākkuka.)

さんだつしゃ 簒奪者 ബലാൽക്കാരമായി പിടിച്ചെടുക്കുന്നവൻ. (balālkkāramāyi piṭicceṭukkunnavan.)

サンダル സാന്റൽ; മെതിയടി; ചെരുപ്പ്. (sānṟal; metiyaṭi; ceruppɨ.)

さんたん 賛嘆 〜する പ്രശംസിക്കുക; ആരാധിക്കുക; പുകഴ്ത്തി സംസാരിക്കുക. (praśaṃsikkuka; ārādhikkuka; pukaḻtti saṃsārikkuka.)

さんたん 惨憺 〜たる［無残な］［哀れな］ദാരുണമായ; ദയനീയമായ. (dāruṇamāya; dayanīyamāya.)

サンタン［日焼け］സൺടാൻ; വെയിൽകൊണ്ട് കരുവാളിക്കൽ. (saṇṭān; veyilkoṇṭɨ karuvāḷikkal.)

さんだん 散弾 വെടിയുണ്ട. (veṭiyuṇṭa.)

さんだんじゅう 散弾銃 ഷോട്ട് ഗൺ. (ṣōṭṭɨ gaṇ.)

さんだん 算段 ～する വല്ല വിധത്തിലും സംഘടിപ്പിക്കുക; നിർവഹിക്കുക. (valla vidhattilum saṃghaṭippikkuka; nirvahikkuka.) ◇やりくり
さんだんする やり繰り算段する വളരെ കഷ്ടപ്പെട്ട് കഴിഞ്ഞുകൂടുക; തട്ടിമുട്ടി കഴിയുക. (vaḷare kaṣṭappeṭṭɨ kaḻiññukūṭuka; taṭṭimuṭṭi kaḻiyuka.)
さんだんとび 三段跳 ട്രിപ്പിൾ ജംപ്. (ṭrippiḷ jampɨ.)
さんだんろんぽう 三段論法 അനുമാനന്യായം; രണ്ടു പ്രസ്താവനകളുടെ അടിസ്ഥാനത്തിൽ ഒരു നിഗമനത്തിലെത്തുന്ന വാദഗതി. (anumānanyāyaṃ; raṇṭu prastāvanakaḷuṭe aṭisthānattil oru nigamanattilettunna vādagati.)
さんち 山地 മലമ്പ്രദേശം. (malampradēśaṃ.)
さんち 産地 ① ഉൽപാദനകേന്ദ്രം; (കാർഷികവിളകളും മറ്റും) മുഖ്യമായി വിളയുന്ന സ്ഥലങ്ങൾ. (ulpādanakēndraṃ; (kārṣikaviḷakaḷuṃ maṟṟuṃ) mukhyamāyi viḷayunna sthalaṅṅaḷ.) ② （動植物の）ആവാസസ്ഥലം (സസ്യജന്തുജാലങ്ങളുടെ). (āvāsasthalaṃ (sasyajantujālaṅṅaḷuṭe).)
さんちちょくそうの 産地直送の ഉൽപാദനകേന്ദ്രങ്ങളിൽ നിന്നും നേരിട്ടു അയക്കപ്പെട്ട. (ulpādanakēndraṅṅaḷil ninnuṃ nēriṭṭu ayakkappeṭṭa.)
さんちゅう 山中 ～の［に，で］മലപ്രദേശങ്ങളിലെ(ളിൽ). (malapradēśaṅṅaḷile(ḷil).)
さんちょう 山頂 പർവ്വതശിഖരം. (parvvataśikharaṃ.)
さんてい 算定
～する［推定［സ്യ്ഇത്തെ്ഇ］］ഗണിച്ചെടുക്കുക; മതിപ്പ് തയ്യാറാക്കുക; (gaṇicceṭukkuka; matippɨ tayyāṟākkuka;) ～を誤る തെറ്റായി കണക്കുകൂട്ടുക. (teṟṟāyi kaṇakkukūṭṭuka.)
ざんてい 暫定 ～的（に）താത്കാലികമായ(യി). (tātkālikamāya(yi).) ◇ざんていじちちく 暫定自治地区 താത്കാലിക സ്വയം ഭരണപ്രദേശം. (tātkālika svayaṃ bharaṇapradēśaṃ.) ◇ざんていせいけん 暫定政権 താത്കാലിക ഭരണകൂടം. (tātkālika bharaṇakūṭam.) ◇ざんていそち 暫定措置 താത്കാലികനടപടി (എടുക്കുക). (tātkālikanaṭapaṭi (eṭukkuka).) ◇ざんていよさん 暫定予算 ഇടക്കാലബജറ്റ് (താത്കാലിക ബജറ്റ്). (iṭakkālabajaṟṟɨ (tātkālika bajaṟṟɨ).)
サンデー （クリームサンデー）സുൺഡെ (ക്രീംസുണ്ടെ); മധുരപലഹാരം. (suṇḍe (krīṃsuṇṭe); madhurapalahāraṃ.)
さんど 三度 ① മൂന്നുതവണ. (mūnnutavaṇa.) ～に一度は മൂന്നുതവണകളിൽ ഒന്നിൽ. (mūnnutavaṇakaḷil onnil.) ～三度 ഓരോ ഭക്ഷണസമയത്തും. (ōrō bhakṣaṇasamayattuṃ.) ② MUS (സംഗീതത്തിലെ) മൂന്നാം.... ((saṃgītattile) mūnnāṃ....)
サンドイッチ സാൻവിച്ച്. (sānviccɨ.)
サンドイッチマン സാൻവിച്ച് വില്പനക്കാരൻ. (sānviccɨ vilpanakkāran.)
さんとう 三等 ① മൂന്നാം ക്ലാസ്സ് (യാത്രാക്ലാസ്സിലെ). (mūnnāṃ klāssɨ (yātrāklāssile).) ② （三着）മൂന്നാമത്തെ. (mūnnāmatte.)
さんとうきゃく 三等客 （船の）(കപ്പൽ യാത്രയിൽ) മൂന്നാം ക്ലാസ്സ് യാത്രക്കാരൻ. ((kappal yātrayil) mūnnāṃ klāssɨ yātrakkāran.)
さんとうじゅうやく 三等重役 മൂന്നാം കിട ഡയറക്ടർ. (mūnnāṃ kiṭa ḍayaṟakṭar.)
さんどう 賛同 അംഗീകാരം; പിന്തുണ. (aṃgīkāraṃ; pintuṇa.) ～を求め(得)る പിന്തുണ ആവശ്യപ്പെടുക (നേടുക). (pintuṇa āvaśyappeṭuka (nēṭuka).) ～を得て അംഗീകാരത്തോടെ. (aṃgīkārattōṭe.)
さんどう 山道 മലമ്പാത; ചുരത്തിലെ മാർഗ്ഗം. (malampāta; curattile mārggaṃ.)
さんどう 参道 ഒരു ദേവാലയത്തിലേക്കുള്ള വഴി; കാവിലോട്ടുള്ള പാത. (oru dēvālayattilēkkuḷḷa vaḻi; kāvilōṭṭuḷḷa pāta.)
さんどう 産道 ജനനനാളി; യോനീനാളം. (jananānāḷi; yōnīnāḷaṃ.)
ざんとう 残党 അവശിഷ്ടങ്ങൾ. (avaśiṣṭaṅṅaḷ.)
さんとうせいじ 三頭政治 ത്രിനായകത്വം; മൂന്നുപേരുടെ ഭരണം. (trināyakatvaṃ; mūnnupēruṭe bharaṇaṃ.)
さんとうぶん 三等分 മൂന്നായുള്ള വിഭജനം. (mūnnāyuḷḷa vibhajanaṃ.) ～する മൂന്നുസമാന ഭാഗങ്ങളായി വിഭജിക്കുക. (mūnnusamāna bhāgaṅṅaḷāyi vibhajikkuka.)
サンドバッグ BOXING ബോക്സിംഗിലുപയോഗിക്കുന്ന പഞ്ചിംഗ് ബാഗ്. (bōksiṃgilupayōgikkunna pañciṃgɨ bāgɨ.)
さんどめ 三度目
～に മൂന്നാം തവണ; (mūnnāṃ tavaṇa;) ～の正直 മൂന്നാംതവണ ഭാഗ്യം. (mūnnāṃtavaṇa bhāgyaṃ.)
サンドペーパー സാൻഡ് പേപ്പർ; ഉരക്കടലാസ്. (sānḍɨ pēppar; urakkaṭalāsɨ.)
サントラ ◇ サントラ（ばん）サントラ（盤） സൗണ്ട് ട്രാക്ക് (ശബ്ദലേഖനത്തിൽ). (sauṇṭɨ ṭrākkɨ (śabdalēkhanattil).)
さんにゅう 算入 ഉൾപ്പെടുത്തൽ. (uḷpeṭuttal.) ～する ഉൾപ്പെടുത്തുക; കണക്കിലെടുക്കുക. (uḷppeṭuttuka; kaṇakkileṭukkuka.)
さんにゅう 参入 പ്രവേശനം. (pravēśanaṃ.) ～する പ്രവേശിക്കുക; ബന്ധപ്പെടുക. (pravēśikkuka; bandhappeṭuka.)
さんにゅうしょうへき 参入障壁 പ്രവേശന തടസ്സം. (pravēśana taṭassaṃ.)
ざんにょう 残尿 (മൂത്രം ഒഴിച്ചതിൽപിന്നെ) മൂത്രാശയത്തിൽ ബാക്കിനില്ക്കുന്ന മൂത്രം. ((mūtraṃ oḻiccatilpinne) mūtrāśayattil bākkinilkkunna mūtraṃ.)
ざんにょうかん 残尿感 മൂത്രം ഒഴിച്ചാലും ഉടനെത്തന്നെ പിന്നെയും ഒഴിക്കണമെന്ന തോന്നൽ. (mūtraṃ oḻiccāluṃ uṭanettanne pinneyuṃ oḻikkaṇamenna tōnnal.)
さんにん 三人 ～寄れば文殊の知恵 (പഴമൊഴി) ഒറ്റത്തലയെക്കാളും നല്ലത് രണ്ടുതല. ((paḻamoḻi) oṟṟattalayekkāḷuṃ nallatɨ raṇṭutala.) ◇さんにんぐみ 三人組 മൂന്നാൾക്കൂട്ട്. (mūnnāḷkkūṭṭɨ.)
ざんにん 残忍 ☞ 残酷. ◇ ざんにんせい 残忍性 ക്രൂരത; മൃഗീയത. (krūrata; mṛgīyata.)
さんにんしょう 三人称 GRAM തൃതീയപുരുഷൻ (വ്യാകരണം). (tṛtrīyapuruṣan (vyākaraṇaṃ).)
ざんねん 残念
～な ഖേദകരമായ; നിരാശാജനകമായ; (khēdakaramāya; nirāśājanakamāya;) ～に思う ഖേദിക്കുക; നിരാശപ്പെടുക; (khēdikkuka; nirāśappeṭuka;) ～ながら ഖേദകരമാണെങ്കിലും.... നിവൃത്തിയില്ലല്ലോ. (khēdakaramāṇeṅkiluṃ.... nivṛttiyillallō.) ◇ざんねんしょう 残念賞 സാന്ത്വനസമ്മാനം. (sāntvanasammānaṃ.)
さんば 産婆 പേറ്റിച്ചി; മിഡ്വൈഫ്. (pēṟṟicci; miḍvaiphɨ.)
さんばじゅつ 産婆術 മിഡ്വൈഫറി. (miḍvaiphaṟi.)
さんばやくをつとめる 産婆役を勤める (മന്ത്രിസഭാരൂപികരണത്തിൽ) സഹായിക്കുക. ((mantrisabhārūpikaraṇattil) sahāyikkuka.)
サンバ സാംബ(നൃത്തം). (sāmba(nṛttaṃ).)
さんぱい 参拝 ☞ 参詣（けい）.
さんぱい 産廃 വ്യവസായികമാലിന്യങ്ങൾ. (vyavasāyikamālinyaṅṅaḷ.)
さんぱいぎょうしゃ 産廃業者 വ്യവസായിക മാലിന്യങ്ങളും അനാവശ്യസാധനങ്ങളും സംഭരിക്കുന്ന ആൾ. (vyavasāyika mālinyaṅṅaḷuṃ anāvaśyasādhanaṅṅaḷuṃ sambharikkunna āḷ.)

ざんぱい 惨敗 കനത്ത പരാജയം. (kanatta parājayaṃ.) ～する നിലംപരിശാക്കപ്പെടുക. (nilampariśākkappeṭuka.)

さんぱいきゅうはい 三拝九拝 ～する പലതവണ വണങ്ങുക; കാലിൽ വീഴുക. (palatavaṇa vaṇaṅṅuka; kālil vīḻuka.)

サンバイザー സൺ വൈസർ വെയിൽമറ. (saṇ vaisar veyilmaṟa.)

さんばいず 三杯酢 സാക്കെ മദ്യവും സോയസോസും വിനാഗിരിയും (ചേർത്തുണ്ടാക്കിയ). (sākke madyavuṃ sōyasōsuṃ vināgiriyuṃ (cērttuṇṭākkiya).)

さんばがらす 三羽烏 മൂവർസംഘം. (mūvarsaṃghaṃ.)

さんばし 桟橋 ① കടവ്; ജെട്ടി. (kaṭavu; jeṭṭi.) ② (埠頭) വാർഫ്. (vārphu.) ～に横付けになる (കപ്പൽ) വാർഫിന്നടുത്ത് വരിക. ((kappal) vārphinnaṭuttu varika.)

さんぱつ 散髪 ～する മുടി മുറിപ്പിക്കുക. (muṭi muṟippikkuka.)

さんぱつ 散発 BASEBALL (ബേസ്ബാൾക്കളിയിൽ) പലദിശകളിലേക്കുമുള്ള ഹിറ്റുകൾ. ((bēsbālkkaḷiyil) paladiśakaḷilēkkumuḷḷa hiṟṟukaḷ.) ～的スト (ബെയ്സ്ബാൾകളിയിൽ) പല ദിശയിലേക്കുമുള്ള (വല്ലപ്പോഴുമുള്ള) ഹിറ്റുകൾ. ((beysbālkaḷiyil) pala diśayilēkkumuḷḷa (vallappōḻumuḷḷa) hiṟṟukaḷ.)

ざんぱん 残飯 ഉച്ഛിഷ്ടം. (ucchiṣṭaṃ.)

さんはんきかん 三半規管 ANAT (ചെവിക്കുള്ളിലെ) അർദ്ധവൃത്താകാരക്കുഴലുകൾ. ((cevikkuḷḷile) arddhavr̥ttākārakkuḻalukaḷ.)

さんび 賛美 ～する സ്തുതിക്കുക; പ്രശംസിക്കുക. (stutikkuka; praśaṃsikkuka.)

さんびしゃ 賛美者 സ്തുതിപാഠകൻ; ആരാധകൻ. (stutipāṭhakan; ārādhakan.)

さんぴ 賛否 തള്ളുകയോ കൊള്ളുകയോ. (taḷḷukayō koḷḷukayō.) ～を問う (സംഗതി) വോട്ടിനിടുക. ((saṃgati) vōṭṭiniṭuka.) (投票で). (വോട്ടിനിട്ട്). ((vōṭṭiniṭṭu).)

さんぴりょうろん 賛否両論 അനുകൂലപ്രതികൂല വാദമുഖങ്ങൾ. (anukūlapratikūla vādamukhaṅṅaḷ.)

さんびか 賛美歌 കീർത്തനം. (kīrttanaṃ.)

さんびゃくだいげん 三百代言 പീറവക്കീൽ. (pīṟavakkīl.)

さんびょうし 三拍子 ① MUS സംഗീതത്തിലെ ത്രികാലം. (saṃgītattile trikālaṃ.) ② (三条件) (സംഗീതത്തിലെ) മൂന്നു പ്രധാന അവസ്ഥകൾ. ((saṃgītattile) mūnnu pradhāna avasthakaḷ.) ～揃った എല്ലാം തികഞ്ഞ; മാതൃകാപരമായ. (ellāṃ tikañña; mātr̥kāparamāya.)

ざんぴん 残品 ബാക്കിവരുന്ന സ്റ്റോക്ക്; വിൽക്കപ്പെടാതെ കിടക്കുന്ന ചരക്ക്. (bākkivarunna sṟṟōkku; vilkkappeṭāte kiṭakkunna carakku.)

さんぶ 三部 ◇さんぶがっしょう 三部合唱 പരസ്പരബന്ധിതമായ മൂന്നു സംഗീതശകലങ്ങളുടെ സംഘഗാനം. (paraspara-bandhitamāya mūnnu saṃgītaśakalaṅṅaḷuṭe saṃghagānaṃ.) ◇さんぶさく 三部作 പരസ്പരബന്ധിതമായ മൂന്നു നാടകങ്ങളോ നോവലുകളോ. (parasparabandhitamāya mūnnu nāṭakaṅṅaḷō nōvalukaḷō.)

さんぷ 産婦 പ്രസവക്കിടക്കയിലെ സ്ത്രീ; പ്രസവിച്ചുകിടക്കുന്ന സ്ത്രീ. (prasavakkiṭakkayile strī; prasaviccukiṭakkunna strī.)

さんぷ 散布 ～する വിതറുക; തെറിപ്പിക്കുക. (vitaṟuka; teṟippikkuka.)

さんぷやく 散布薬 വിതറുന്ന പൊടിമരുന്ന്. (vitaṟunna poṭimarunnu.)

ざんぶ 残部 അവശിഷ്ടം. (avaśiṣṭaṃ.)

さんぷく 山腹 മലഞ്ചെരിവ്. (malañcerivu.)

さんふじんか 産婦人科 പ്രസൂതികർമ്മ വിദ്യയും സ്ത്രീരോഗ പഠനവും. (prasūtikarmma vidyayuṃ strīrōga paṭhanavuṃ.)

さんふじんかい 産婦人科医 ① (産科) പ്രസവചികിത്സാവിദഗ്ധൻ. (prasavacikitsāvidagddhan.) ② (婦人科) സ്ത്രീരോഗ വിദഗ്ധൻ. (strīrōga vidagddhan.)

さんぶつ 産物 ① നിർമ്മിതി. (nirmmiti.) ② (集合的) ഉല്പന്നം. (ulpannaṃ.) ③ [成果] പരിണതഫലം. (pariṇataphalaṃ.)

ざんぶつ 残物 ☞ 残り物.

サンプラ [歯科の] കൃത്രിമ പ്ലാറ്റിനം. (kr̥trima plāṟṟinaṃ.)

サンプラー [電子楽器] സാംപ്ലർ; (ഇലക്ട്രോണിക് സംഗീതോപകരണം). (sāmplar; (ilakṭrōṇiku saṃgītōpakaraṇaṃ).)

サンプリング മാതൃക പരിശോധിക്കൽ; സാംപ്ലിംഗ്. (mātr̥ka pariśōdhikkal; sāmpliṃgu.) ～する സാമ്പിൾ ചെയ്യുക. (sāmpiḷ ceyyuka.)

サンプル (വെറുതെകിട്ടുന്ന) സാമ്പിൾ; സ്പെസിമെൻ. ((veṟutekiṭṭunna) sāmpiḷ; spesimen.)

さんぶん 三分 ～する മൂന്നു ഭാഗങ്ങളായി വിഭജിക്കുക; (mūnnu bhāgaṅṅaḷāyi vibhajikkuka;) ～の一 മൂന്നിലൊന്ന്. (mūnnilonnu.)

さんぶん 散文 ഗദ്യം. (gadyaṃ.) ～的 ഗദ്യം പോലെയുള്ള; കാവ്യഭംഗിയില്ലാത്ത. (gadyaṃ pōleyuḷḷa; kāvyabhaṃgiyillātta.) ～で書く ഗദ്യത്തിൽ എഴുതുക. (gadyattil eḻutuka.)

さんぶんし 散文詩 ഗദ്യകവിത. (gadyakavita.)

さんぶんたい 散文体 ഗദ്യശൈലി. (gadyaśaili.)

ざんぺい 残兵 പരാജിതമായ സൈന്യത്തിന്റെ അവശേഷിപ്പുകൾ. (parājitamāya sainyattinṟe avaśēṣippukaḷ.)

さんぽ 散歩 നടപ്പ്; ചുറ്റിനടപ്പ്. (naṭappu; cuṟṟinaṭappu.) ～する ചുറ്റിനടക്കുക. (cuṟṟinaṭakkuka.) ～に出る നടക്കാനിറങ്ങുക. (naṭakkāniṟaṅṅuka.)

さんぽみち 散歩道 വിഹാരശാല (പ്രൊമനേഡ്). (vihāraśāla (pro-manēḍu).)

さんぼう 参謀 ① [軍の] (総称) സൈന്യത്തിലെ സ്റ്റാഫ്. (sainyattile sṟṟāphu.) ② സ്റ്റാഫ് ഓഫീസർ. (sṟṟāphu ōphīsar.) ③ [相談役] ഉപദേശകൻ (ആയി ഭാവിക്കുക). (upadēśakan (āyi bhāvikkuka).)

さんぼう(そう)ちょう 参謀(総)長 (ജനറൽ) സ്റ്റാഫ് ചീഫ്. ((janaṟal) sṟṟāphu cīphu.)

さんぼうほんぶ 参謀本部 ജനറൽ സ്റ്റാഫ് ഓഫീസ്. (janaṟal sṟṟāphu ōphīsu.)

さんぽう 三方 ① [器] മരത്തിന്റെ സ്റ്റാന്റ്. (marattinṟe sṟṟānṟu.) ② മൂന്നുവശങ്ങൾ. (mūnnuvaśaṅṅaḷ.)

さんぽう 三方 ☞ 三方(さんぼう).

さんぼんしょうぶ 三本勝負 ☞ 勝負.

サンマ 秋刀魚 ഒരുതരം കടൽമത്സ്യം (പസിഫിക് സാറി). (orutaraṃ kaṭalmatsyaṃ (pasiphiku sāṟi).)

さんまい 三枚 ～に下ろす (മൂന്നായി വെട്ടുക) എല്ലില്ലാത്ത രണ്ട് മീൻകഷ്ണവും നടുവിൽ എല്ലും വെട്ടിയെടുക്കുക. ((mūnnāyi veṭṭuka) ellillātta raṇṭu mīnkaṣṇavuṃ naṭuvil elluṃ veṭṭiyeṭukkuka.)

さんまい,ざんまい 三昧 ～に耽る (വായനയിൽ) മുഴുകിയിരിക്കുക. ((vāyanayil) muḻukiyirikkuka.) ◇ぜいたくざんまいにくらす 贅沢三昧に暮らす ആഡംബരത്തിൽ മുഴുകി ജീവിക്കുക. (āḍaṃbarattil muḻuki jīvikkuka.)

さんまいめ 三枚目 *Theat* ഹാസ്യകലാകാരൻ; കോമഡിയൻ. (hāsyakalākāran; kōmaḍiyan.)

さんまん 散漫 അനിർവചനീയത; അവ്യക്തത. (anirvacanīyata; avyaktata.) ～な കുത്തഴിഞ്ഞ; ചിട്ടയില്ലാത്ത; വ്യക്തതയില്ലാത്ത. (kuttaḻiñña; ciṭṭayillātta; vyaktatayillātta.)

さんみ 酸味　അമ്ലത. (amlata.) 〜のある പുളിച്ചപോയ; അമ്ലതയുള്ള. (puliccupōya; amlatayulla.)
さんみいったい 三位一体　ത്രിമൂർത്തികൾ. (trimūrttikal.)
さんみいったいろん 三位一体論　പിതാവ്; പുത്രൻ; പരിശുദ്ധാത്മാവ് എന്ന ത്രിത്വത്തിലുള്ള വിശ്വാസം (ക്രിസ്തീയമതം). (pitāvu; putran; pariśuddhātmāvu enna tritvattilulla viśvāsam (kristīyamatam).)
さんみゃく 山脈　പർവ്വതനിര. (parvvatanira.)
ざんむ 残務　◇ざんむせいりする 残務整理する എല്ലാകാര്യങ്ങളും ബന്ധങ്ങളും അവസാനിപ്പിക്കുക(ക്രമീകരിക്കുക). (ellākāryaṅṅaḷum bandhaṅṅaḷum avasānippikkuka(kramīkarikkuka).)
さんめん 三面　◇さんめんきじ 三面記事　നഗരവാർത്തകൾ (പ്രാദേശികവാർത്തകൾ). (nagaravārttakal (prādēśikavārttakal).) ◇さんめんきょう 三面鏡　മൂന്ന് തലങ്ങളുള്ള കണ്ണാടി. (mūnnu talaṅṅaḷulla kaṇṇāṭi.)
さんもん 三文　〜の値打ちもない കാൽപ്പണത്തിന്റെ വിലപോലുമില്ലാതിരിക്കുക. (kālppaṇattinre vilapōlumillātirikkuka.) ◇さんもんしょうせつ 三文小説　നിലവാരം കുറഞ്ഞ നോവൽ; കാൽക്കാശിന്റെ നോവൽ. (nilavāram kuraññа nōval; kālkkāśinre nōval.) ◇さんもんばん 三文判　റെഡിമെയ്ഡ് സീൽ (മുദ്ര). (reḍimeydu sīl (mudra).) ◇さんもんぶんし 三文文士　കൂലിക്കെഴുതുന്ന ഗ്രന്ഥകാരൻ. (kūlikkeḻutunna granthakāran.)
さんもん 山門　ദേവാലയത്തിന്റെ പ്രധാന കവാടം; ദേവാലയ കവാടം. (dēvālayattinre pradhāna kavāṭam; dēvālaya kavāṭam.)
さんや 山野　വയലുകളും കുന്നുകളും; മലകളും താഴ്വാരങ്ങളും. (vayalukaḷum kunnukaḷum; malakaḷum tāḻvāraṅṅaḷum.)
さんやく 三役（幹部）ഉന്നതാധികാരമുള്ള മൂന്ന് ഉദ്യോഗസ്ഥന്മാർ. (unnatādhikāramulla mūnnu udyōgasthanmār.)
さんやく 散薬　ഔഷധപ്പൊടി. (auṣadhappoṭi.)
さんゆこく 産油国　എണ്ണയുല്പാദിപ്പിക്കുന്ന നാട്ടു(കൾ); ഓയിൽഡം. (eṇṇayulpādippikkunna nāṭu(kal); ōyildam.)
さんよ 参与（職名）കൗൺസിലർ. (kauṇsilar.) 〜する ഭാഗമാവുക; പങ്കെടുക്കുക. (bhāgamāvuka; paṅkeṭukkuka.)
ざんよ 残余　അവശേഷിപ്പുകൾ; അവശിഷ്ടം. (avaśēṣippukal; avaśiṣṭam.) 〜の അവശേഷിക്കുന്ന. (avaśēṣikkunna.)
さんようすうじ 算用数字　അറബിക് അക്കങ്ങൾ. (arabiku akkaṅṅal.)
サンヨウチュウ 三葉虫　ട്രൈലൊബൈറ്റ് എന്നുവിളിക്കുന്ന 25 കോടിയോളം വർഷങ്ങൾക്ക് മുമ്പ് വംശനാശം സംഭവിച്ച ഒരുതരം ക്ലിപ്തചേർപ്പുകളോട്ടുകൂടിയ ശരീരമുള്ള നട്ടെല്ലില്ലാത്ത ജീവികൾ. (trailobairru ennuviḷikkunna 25 kōṭiyōḷam varṣaṅṅaḷkku mumpu vamśanāśam sambhavicca orutaram kliptacērppukaḷōṭukūṭiya śarīramulla naṭṭellillātta jīvikal.)
さんらん 散乱　〜する［場所が主語］(സ്ഥലം) ചിതറിക്കിടക്കുക; (ചപ്പുചവറുകൾ) നിറഞ്ഞിരിക്കുക (വ്യാകരണം, കർത്താവ് സ്ഥലം). ((sthalam) citarikkiṭakkuka; (cappucavarukal) niraññirikkuka (vyākaraṇam, karttāvu sthalam).)
さんらん 産卵　〜する（魚介類）മുട്ടയിടുക; അണ്ഡം (മൽസ്യങ്ങളും മറ്റും ജലത്തിൽ) നിക്ഷേപിയ്ക്കുക. (muṭṭayiṭuka; aṇḍam (malsyaṅṅaḷum marrum jalattil) nikṣēpiykkuka.)
さんらんき 産卵期　മുട്ടയിടുന്ന കാലം. (muṭṭayiṭunna kālam.)
さんらんばしょ 産卵場所　മുട്ടയിടുന്ന സ്ഥലം (മത്സ്യങ്ങളും മറ്റും). (muṭṭayiṭunna sthalam (matsyaṅṅaḷum marrum).)
さんらん 燦爛　〜たる（と）ഉജ്ജ്വലമായ(യി); വെട്ടിത്തിളങ്ങുന്ന (തിളങ്ങി); പ്രകാശം പരത്തുന്ന(ത്തി). (ujjvalamāya(yi); veṭṭittiḷaṅṅunna (tiḷaṅṅi); prakāśam parattunna(tti).)
さんりゅう 三流　〜の മൂന്നാംകിട; മൂന്നാം ക്ലാസ്സ്. (mūnnāmkiṭa; mūnnām klāssu.)
ざんりゅう 残留　〜する മാറിനില്ക്കുക; പിന്നിൽ നില്ക്കുക. (mārinilkkuka; pinnil nilkkuka.)
ざんりゅうこじ 残留孤児　യുദ്ധകാലത്ത് ഉപേക്ഷിക്കപ്പെട്ട (ചൈനയിലും മറ്റും) അനാഥൻ. (yuddhakālattu upēkṣikkappeṭṭa (cainayilum marrum) anāthan.)
ざんりゅうのうやく 残留農薬　അവശിഷ്ട കാർഷികരാസവസ്തുക്കൾ. (avaśiṣṭa kārṣikarāsavastukkal.)
ざんりゅうぶつ 残留物　അവശിഷ്ടങ്ങൾ. (avaśiṣṭaṅṅal.)
さんりん 山林　(മലയിലെ) കാട്. ((malayile) kāṭu.)
さんりんしゃ 三輪車　മുച്ചക്ര സൈക്കിൾ. (muccakra saikkil.)
さんるい 三塁　BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലെ) മൂന്നാമത്തെ ബെയ്സ്. ((beysbālkkaḷiyile) mūnnāmatte beysu.)
さんるいしゅ 三塁手　മൂന്നാം ബെയ്സ് കളിക്കാരൻ. (mūnnām beysu kaḷikkāran.)
さんるいだ 三塁打　മൂന്നു ബെയ്സ് ഹിറ്റ് (ബെയ്സ്ബാൾകളി). (mūnnu beysu hirru (beysbālkaḷi).)
ざんるい 残塁　ബെയ്സ്ബാൾകളിയിൽ ഉപയോഗിക്കുന്ന സാങ്കേതികപദം. (beysbālkaḷiyil upayōgikkunna sāṅkētikapadam.) 〜になる ബെയ്സിൽ വിട്ടുപോവുക. (beysil viṭṭupōvuka.)
サンルーフ　സൺറൂഫ്. (sanrūphu.)
サンルーム　സൺറൂം; സൺപാർളർ; സൺ ലൗഞ്ച്. (sanrūm; sanpārlar; san launcu.)
さんれつ 参列　〜する പങ്കെടുക്കുക; സന്നിഹിതനായിരിക്കുക. (paṅkeṭukkuka; sannihitanāyirikkuka.)
さんれつしゃ 参列者　①（個人）സന്നിഹിതൻ. (sannihitan.) ②（総称）ജാതിപ്പേർ. (jātippēr.)
さんれんぷ 三連符　MUS സംഗീതത്തിൽ മൂന്നു സ്വരങ്ങൾ ഒരേ ഇരിപ്പിൽ പാടുന്ന ട്രിപ്ലെറ്റ്; ടെർസെറ്റ്. (saṃgītattil mūnnu svaraṅṅal orē irippil pāṭunna triplerru; terserru.)
さんろく 山麓　〜（に）മലയടിവാരത്തിൽ. (malayaṭivārattil.)
さんわりだしゃ 三割打者　മുന്നൂറ് അടിച്ച ആൾ; (മുന്നൂറ് റൺസ് എടുത്ത ആൾ). (munnūru aṭicca āl; (munnūru ransu eṭutta āl).)

し

- し - 氏 ①（敬称）ശ്രീമാൻ (ഓത്ത). (śrīmān (ōtta).) ②［氏族］കുടുംബപ്പേർ. (kuṭumbappēr.) A,B 両〜സർവശ്രീ -എ യും ബി യും. (sarvaśrī -e yuṃ bi yuṃ.)

し 死 മരണം; അന്ത്യം. (maraṇaṃ; antyaṃ.) 〜に [ni] 至 [ita] らしめる [rashimeru] മരണകാരണമാവുക; മരണത്തിൽ കലാശിക്കുക. (maraṇakāraṇamāvuka; maraṇattil kalāśikkuka.) 〜の影 മരണത്തിന്റെ നിഴൽ. (maraṇattinṟe niḻal.) 〜を賭して സ്വന്തം ജീവൻ പണയം വെച്ച്. (svantaṃ jīvan paṇayaṃ veccu.) 〜を悼(いた)む (-ഒരാളുടെ) ചരമാനന്തര ദുഃഖാചരണം നടത്തുക . ((-orāḷuṭe) caramānantara duḥkhācaraṇaṃ naṭattuka .) 〜を決する മരണത്തിന്നായൊരുങ്ങിയിരിക്കുക. (maraṇattinnāyoruṅṅiyirikkuka.) ◇しのはい 死の灰 ആണവധൂളി; റേഡിയോ അക്റ്റീവ് ഉത്പതനം. (āṇavadhūḷi; ṟēḍiyō akṟṟīvu utpatanaṃ.) ◇にしご 二死後 BASEBALL ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിലെ രണ്ട് ഔട്ടിനുശേഷം. (beysbāḷ kaḷiyile raṇṭu auṭṭinuśēṣaṃ.) ◇にしまんるいだ 二死満塁だ ടു ഡൗണിനെക്കൊണ്ട് ബെയ്സ് നിറഞ്ഞിരിക്കുന്നു! (ṭu ḍauṇinekkoṇṭu beysu niṟaññirikkunnu!)

し 四 നാല്. (nālu.) *☞ 四(よん). 第〜(の)നാലാമത്തെ. (nālāmatte.)

し 詩 ①（総称）കവിത. (kavita.) ② പദ്യസാഹിത്യം; കവിത. (padyasāhityaṃ; kavita.)

し 市 ① പട്ടണം; നഗരം. (paṭṭaṇaṃ; nagaraṃ.) ②（行政区画）മുനിസിപ്പാലിറ്റി. (munisippāliṟṟi.) 〜の നഗരം; മുനിസിപ്പാൽ. (nagaraṃ; munisippāl.) 大阪〜ഒസാക്ക നഗരം. (osākka nagaraṃ.)

しぎかい 市議会 ☞ 市会.

し 師 ① അദ്ധ്യാപകൻ; ഗുരു. (addhyāpakan; guru.) ②（聖職者の敬称）(വിശുദ്ധ സംന്യാസ സഭയിലെ) വൈദികൻ. ((viśuddha saṃnyāsa sabhayile) vaidikan.)

し 史 ① ചരിത്രം (മദ്ധ്യകാല). (caritraṃ (maddhyakāla).) ②（書）ചരിത്രം. (caritraṃ.)

シ MUS സി (സ്വരസംഗീതം). (si (svarasaṃgītaṃ).)

じ 字 ① അക്ഷരം; ചൈനീസ് ലിപി. (akṣaraṃ; cainīsu lipi.) ②（語）☞ 文字. ③［筆跡］കൈയ്യക്ഷരം. (kaiyyakṣaraṃ.) 〜がじょうず(へた) നല്ല (മോശം) കൈയക്ഷരം. (nalla (mōśaṃ) kaiyakṣaraṃ.) 〜の読み書きができない എഴുതാനും വായിക്കാനും അറിയാതിരിക്കുക. (eḻutānuṃ vāyikkānuṃ aṟiyātirikkuka.)

じ 辞 ① വാക്ക്; പദപ്രയോഗം. (vākku; padaprayōgaṃ.) ②（挨拶）പ്രഭാഷണം. (prabhāṣaṇaṃ.) …の〜を述べる ...നെപ്പറ്റി പ്രസംഗിക്കുക. (...nepparri prasaṃgikkuka.)

じ 時 മണിക്കൂർ; സമയം. (maṇikkūr; samayaṃ.) 5〜10 分です -അഞ്ചുമണി കഴിഞ്ഞു പത്തുമിനിട്ടായിരിക്കുന്നു. (-añcumaṇi kaḻiññu pattuminiṭṭāyirikkunnu.) 午前 10〜に (രാവിലെ പത്തുമണിക്ക്);കൃത്യം പത്ത് -എ.-എം. ((rāvile pattumaṇikku);kṛtyaṃ pattu -e.-eṃ.) 5〜10 分前(過ぎ)です സമയം അഞ്ച് മണിക്ക് (മണി കഴിഞ്ഞ്)പത്ത് മിനുട്ട് ആണ്. (samayaṃ añcu maṇikku (maṇi kaḻiññu)pattu minuṭṭu āṇu.) *☞ 何時.

じ 痔 മൂലക്കുരു. (mūlakkuru.)

じ 地 ①［土地］ഭൂമി. (bhūmi.) ②（地面）നിലം. (nilaṃ.) ③［素地］വയൽ; മൈതാനം. (vayal; maitānaṃ.) ④［織地］ഇഴയടുപ്പം; ഇഴഗുണം; അംഗസംയോഗം. (iḻayaṭuppaṃ; iḻaguṇaṃ; aṃgasaṃyōgaṃ.) ⑤［文章］വിവരണഭാഗം. (vivaraṇabhāgaṃ.) ⑥［性質］സ്വഭാവം. (svabhāvaṃ.) 物語を〜で行く കഥ അതേപടി ജീവിക്കുക; (katha atēpaṭi jīvikkuka;) 〜が出る *☞ 本性(を現わす), ぼろ(を出す).

しあい 試合 ① കായികമത്സരം; മാച്ച്. (kāyikamatsaraṃ; māccu.) ②（一連の）ടൂർണ്ണമെന്റ്. (ṭūrṇṇamenṟu.) 〜に勝つ（負ける）കളി ജയിക്കുക; (തോൽക്കുക) (kaḷi jayikkuka; (tōlkkuka)) 〜に出る കളിയിൽ പങ്കെടുക്കുക; (kaḷiyil paṅkeṭukkuka;) 〜をする മേച്ച് (മത്സരിച്ച്) കളിക്കുക (mēccu (matsariccu) kaḷikkuka) 〜を続行する മേച്ച് തുടർന്ന് കളിക്കുക; (mēccu tuṭarnnu kaḷikkuka;) 〜を申し込む മൽസരത്തിന് വെല്ല് വിളിക്കുക. (malsarattinu vellu viḷikkuka.)

しあいかいし 試合開始 കളി; പന്തുകളി(ക്കുക). (kaḷi; pantukaḷi(kkuka).)

しあいしゅうりょう 試合終了 ഗെയിം; കഴിഞ്ഞു; ഒരു സൈഡും ജയിച്ചില്ല. (geyiṃ; kaḻiññu; oru saiḍuṃ jayiccilla.)

じあい 慈愛 പ്രേമം; സ്നേഹം. (prēmaṃ; snēhaṃ.) 〜深い പ്രേമമുള്ള; സ്നേഹമുള്ള. (prēmamuḷḷa; snēhamuḷḷa.)

じあい 自愛 〜する സ്വന്തം കാര്യത്തിൽ തികഞ്ഞ ശ്രദ്ധ ചെലുത്തുക. (svantaṃ kāryattil tikañña śraddha celuttuka.)

じあい 地合 ഇഴയടുപ്പം; ഇഴഗുണം; അംഗസംയോഗം. (iḻayaṭuppaṃ; iḻaguṇaṃ; aṃgasaṃyōgaṃ.)

しあがり 仕上がり ①［完成］തീർക്കൽ; പൂർത്തിയാക്കൽ. (tīrkkal; pūrttiyākkal.) ②（結果）ഫലം. (phalaṃ.)

しあがる 仕上がる തയ്യാറാവുക. (tayyāṟāvuka.) 仕上がった തയ്യാറായ; ഒരുക്കം പൂർത്തിയായ. (tayyāṟāya; orukkaṃ pūrttiyāya.)

しあげ 仕上げ ① പൂർത്തിയാക്കൽ. (pūrttiyākkal.) ②（最後の）അവസാനത്തെ മിനുക്കുപണികൾ (avasānatte minukkupaṇikaḷ) 〜のすまぬ പൂർത്തിയാകാത്ത. (pūrttiyākātta.)

しあげこう 仕上工 ആശാരി; അവസാനമിനുക്കുപണി ചെയ്യുന്ന ആൾ. (āśāri; avasānaminukkupaṇi ceyyunna āḷ.)

じあげ 地上げ 〜する (തറനിരപ്പ്) നിലം ഉയർത്തുക. ((taṟanirappu) nilaṃ uyarttuka.)

じあげや 地上げ屋 ഭൂമാഫിയ; ഭൂമിക്കച്ചവടത്തിൽ ഊഹക്കച്ചവടം നടത്തുന്ന ആൾ. (bhūmāphiya; bhūmikkaccavaṭattil ūhakkaccavaṭaṃ naṭattunna āḷ.)

しあげる 仕上げる പൂർത്തീകരിക്കുക; തീർക്കുക. (pūrttīkarikkuka; tīrkkuka.)

しあさって 明々後日 നാലാം നാൾ. (nālāṃ nāḷ.)

ジアスターゼ BIOCHEM (ഡയസ്റ്റെയ്സ്) അന്നജദീപനത്തിന്നാവശ്യമായൊരു ദീപനരസം (എൻസൈം). ((ḍayasṟṟeysu) annajadīpanattinnāvaśyamāyoru dīpanarasaṃ (ensaiṃ).)

しあつ 指圧 ഷിയാത്സു; അക്യുപ്രഷർ; വിരൽസമ്മർദ്ദം (ഒരുതരം ചികിത്സാരീതി). (ṣiyātsu; akyupraṣar; viralsammarddaṃ (orutaraṃ cikitsā-

rīti).) ～を施す ശിഅത്സുചികിത്സ പ്രയോഗിക്കുക. (śiatsucikitsa prayōgikkuka.)

しあつりょうほう 指圧療法 ശിഅത്സു ചികിത്സ. (śiatsu cikitsa.)

しあわせ 仕合せ,幸せ സുഖസൗഭാഗ്യങ്ങൾ. (sukhasaubhāgyaṅṅaḷ.) *☞ 幸福. ～な ഭാഗ്യമുള്ള; സൗഖ്യമുള്ള; സുഖമുള്ള; (bhāgyamuḷḷa; saukhyamuḷḷa; sukhamuḷḷa;) ～に暮らす സുഖജീവിതം നയിക്കുക; സുഖമായി ജീവിക്കുക. (sukhajīvitaṃ nayikkuka; sukhamāyi jīvikkuka.)

しあん 思案 ധ്യാനം; ചിന്ത; ചിന്തിച്ച്നോക്കൽ. (dhyānaṃ; cinta; cinticcnōkkal.) ～する ചിന്തിക്കുക;പരിഗണിക്കുക; ധ്യാനിക്കുക. (cintikkuka;pariganikkuka; dhyānikkuka.) ～に余る ചിന്താതീതമായിരിക്കുക; -അചിൻത്യമായിരിക്കുക. (cintātītamāyirikkuka; -acintyamāyirikkuka.) ～に暮れる ചിന്താമഗ്നനായിപ്പോവുക; -ഇതികർത്തവ്യതാമൂഢനാവുക. (cintāmagnanāyippōvuka; -itikarttavyatāmūḍhanāvuka.)

しあんがお 思案顔 ചിന്താവിഷ്ടമായ നോട്ടം. (cintāviṣṭamāya nōṭṭaṃ.)

しあん 試案 താത്കാലിക പരിപാടി. (tātkālika paripāṭi.)

しあん 私案 സ്വന്തം ഗൂഢപദ്ധതി; രഹസ്യപരിപാടി. (svantaṃ gūḍhapaddhati; rahasyaparipāṭi.)

シアン ① CHEM സയാനൊജൻ (രാസവസ്തു). (sayānojan (rāsavastu).) ② ［青色］സയാൻ (ഊതനിറം). (sayān (ūtaniṟaṃ).)

シアンカリ പൊട്ടാസിയം സയനൈഡ്. (poṭṭāsiyaṃ sayanaiḍu.)

シアンこうがい シアン公害 സയനൈഡ് മലിനീകരണം. (sayanaiḍu malinīkaraṇaṃ.)

しい 恣意 ～的な～的に സ്വേച്ഛപോലെയുള്ള; നിയമബദ്ധിതമല്ലാത്ത. (svēcchapōleyuḷḷa; niyamabaddhitamallātta.)

シイ 椎 BOT ഓക്ക് മരം പോലുള്ള ഒരുതരം ഇലകൊഴിയും വൃക്ഷം. (ōkku maraṃ pōluḷḷa orutaraṃ ilakoḻiyuṃ vṛkṣaṃ.) ～の実 ഓക്ക് മരവിത്ത്. (ōkku maravittu.)

じい 自慰 സ്വയംഭോഗം. (svayaṃbhōgaṃ.)

じい 辞意
～(をもらす)രാജിവയ്ക്കാനുള്ള ഉദ്ദേശം (വെളിപ്പെടുത്തുക/സൂചിപ്പിക്കുക); (rājivaykkānuḷḷa uddēśaṃ (veḷippeṭuttuka/sūcippikkuka);) ～を翻(ひるがえ)す രാജിക്കാര്യം പുനർവിചാരത്തിന്ന് പാത്രമാക്കുക. (rājikkāryaṃ punarvicārattinnu pātramākkuka.)

じい 侍医 രാജകീയ ഭിഷഗ്വരൻ. (rājakīya bhiṣagvaran.)

じい 次位 ～(を占める) രണ്ടാംസ്ഥാനം നേടിയെടുക്കുക. (raṇṭāṃsthānaṃ nētiyeṭukkuka.)

じい 示威 ～的 പ്രകടനാത്മകമായ. (prakaṭanātmakamāya.) ◊じいうんどう 示威運動 പ്രകടനം. (prakaṭanaṃ.)

CRT 《ブラウン管》കാത്തോഡ് റെ ട്യൂബ്. (kāttōḍu ṟe tyūbu.)

CI കോർപ്പൊറേറ്റ് ഐഡന്റിറ്റി. (kōrpporēṟṟu aidanṟiṟṟi.)

CIA 《(米国の)中央情報局》(അമേരിക്കയുടെ) സെൻട്രൽ ഇന്റലിജൻസ് ഏജൻസി (സി. ഐ. എ). ((amērikkayuṭe) sentral inṟalijansu ējansi (si. ai. e).)

シーアは シーア派 ①［イスラム教の一派］ഷിയാവിഭാഗം (ഇസ്ലാം). (ṣiyāvibhāgaṃ (islāṃ).) ②（信者）ഷിയ മുസ്ലിം. (ṣiya muslim.)

CEO 《最高経営責任者》ചീഫ് എക്സിക്യൂട്ടീവ് ഓഫീസർ. (cīphu eksikyūṭṭīvu ōphīsar.)

G8 ജി എട്ട്; എട്ടുരാജ്യങ്ങളുടെ സംഘടന. (ji eṭṭu; eṭṭurājyaṅṅaḷuṭe saṃghaṭana.)

CS ☞ 通信(衛星). വാർത്താവിതരണ ഉപഗ്രഹം. (vārttāvitaraṇa upagrahaṃ.)

GNI 《国民総所得》ഗ്രോസ്സ് നാഷനൽ ഇൻകം (ജി. എൻ. ഐ). (grōssu nāṣanal inkaṃ (ji. en. ai).)

GNP 《国民総生産》ഗ്രോസ്സ് നാഷനൽ പ്രൊഡക്ട് (ജി. എൻ. പി). (grōssu nāṣanal proḍakṭu (ji. en. pi).)

CF ☞ コマーシャル(フィルム).

CFO 《最高財務責任者》ചീഫ് ഫൈനാൻഷ്യൽ ഓഫീസർ (സി. എഫ്. ഒ). (cīphu phainānṣyal ōphīsar (si. ephu. o).)

CM (シーエム) (ラジオ・テレビの) റേഡിയോവിലെയും ടെലിവിഷനിലെയും കമ്മേർസ്യൽ. (ṟēḍiyōvileyuṃ ṭeliviṣanileyuṃ kammērsyal.)

COO 《最高執行責任者》ചീഫ് ഓപ്പറേറ്റിംഗ് ഓഫീസർ (സി. ഒ. ഒ). (cīphu ōpparēṟṟīṃgu ōphīsar (si. o. o).)

COD 《化学的酸素要求量》കെമിക്കൽ ഓക്സിജൻ ഡിമാന്റ് (സി. ഒ. ഡി). (kemikkal ōksijan ḍimānṟu (si. o. ḍi).)

しいか 詩歌 ①(漢詩と和歌)ചൈനീസും ജാപ്പാനീസുമായ കവിതകൾ. (cainīsuṃ jāppānīsumāya kavitakaḷ.) ②（散文に対して）കവിത. (kavita.)

しいく 飼育 ～する പോറ്റിയെടുക്കുക; വളർത്തിയെടുക്കുക. (pōṟṟiyeṭukkuka; vaḷarttiyeṭukkuka.) ◊しいくがかり 飼育係 സൂക്ഷിപ്പുകാരൻ (കാലികളെ). (sūkṣippukāran (kālikaḷe).) ◊うしのしいくじょう 牛の飼育場 കാലിവളർത്ത് കേന്ദ്രം. (kālivaḷarttu kēndraṃ.)

シークレット സീക്രറ്റ്. (sīkraṟṟu.)

シークレットサービス സീക്രറ്റ് സർവീസ്. (sīkraṟṟu sarvīsu.)

シーケンサー ［[工学]］സീക്വെൻസർ (എഞ്ചിനീയറിംഗിലെ ഒരു സാങ്കേതിതപദം). (sīkvensar (eñcinīyaṟiṃgile oru sāṅkētitapadaṃ).)

シーサイド ～の സീ സൈഡ്; കടൽക്കര. (sī saiḍu; kaṭalkkara.)

cc 《立方センチメートル》ക്യൂബിക്ക് സെന്റിമീറ്റർ. (kyūbikku senṟīmīṟṟar.)

CG ☞ コンピュータ(グラフィックス).

CCD 《電荷結合素子》(സി. സി. ഡി). ചാർജ്ജ് കപ്പ്ൾഡ് സിവൈസ് (വൈദ്യുതി). ((si. si. ḍi). cārjju kappḷḍu sivaisu (vaidyuti).)

じいしき 自意識 ആത്മബോധം. (ātmabōdhaṃ.) ～の強い ഉയർന്ന ആത്മബോധമുള്ള. (uyarnna ātmabōdhamuḷḷa.) ～過剰だ കവിഞ്ഞ ആത്മവിശ്വാസംതന്നെ. (kaviñña ātmaviśvāsaṃtanne.)

シージャック സീജാക്കിംഗ് (കപ്പൽ പിടിച്ചെടുക്കൽ). (sījākkiṃgu (kappal piṭicceṭukkal).)

シーズ (種子)സീഡ്സ് (വിത്തുകൾ). (sīḍsu (vittukaḷ).)

シースルー ～の സീത്രൂ (ബ്ലൗസ്). (sītrū (blausu).)

シーズン സീസൺ. (sīsaṇ.)

シーズンオフ(外れ)の ഓഫ് സീസൺ. (ōphu sīsaṇ.)

G7 ഗ്രൂപ്പ് ഓഫ് സെവൻ (രാജ്യങ്ങൾ). (grūppu ōphu sevan (rājyaṅṅaḷ).)

シーソー സീസൊ (ചാഞ്ചാട്ടപ്പലക). (sīso (cāñcāṭṭappalaka).) ～をする സീസോ കളിക്കുക. (sīsō kaḷikkuka.)

シーソーゲーム സീസോ കളി. (sīsō kaḷi.)

シイタケ 椎茸 ശീത്താക്കെ കൂൺ; ഉണങ്ങിയ കൂൺ. (śīttākke kūṇ; uṇaṅṅiya kūṇ.)

しいたげる 虐げる അടിച്ചമർത്തുക; ഏകാധിപത്യപരമായി നിയന്ത്രിക്കുക. (aṭiccamarttuka; ēkādhipatyaparamāyi niyantrikkuka.)

シーツ ഷീറ്റ് (ബെഡ്ഷീറ്റ്). (sīṟṟu (beḍsīṟṟu).) ～を敷く ബെഡ്ഷീറ്റ് വിരിക്കുക. (beḍsīṟṟu virikkuka.)

しいっ ［静かに］ശൂ; മിണ്ടാതിരിക്കാനുള്ള സംജ്ഞ. (śū; miṇṭātirikkānuḷḷa saṃjña.)

しいて 強いて
～言えば（（話））എന്നോട്ട ചോദിക്കുകയാണെങ്കിൽ; (ennōṭu cōdikkukayāṇeṅkil;) ～…とおっしゃれば അങ്ങ് ഇങ്ങനെ നിർബന്ധം പിടിക്കുകയാണെങ്കിൽ. (aṅṅu iṅṅane nirbandhaṃ piṭikkukayāṇeṅkil.)

CT 《コンピュータ断層撮影(法)》. കമ്പ്യൂട്ടറയിസ്ഡ് ടോമോഗ്രാഫി. (kampyūṭṭarayisḍu ṭōmōgrāphi.)

CT スキャン സിടി സ്കേൻ. (siṭi skēn.)

CD ① കോംപാക്റ്റ് ഡിസ്ക്. (kōṃpākṭu ḍisku.) ② കേഷ് ഡിസ്പെൻസർ. (kēṣu ḍispensar.)

CD-R കോംപാക്ട ഡിസ്ക് റെക്കോഡബ്ൾ. (kōṃpākṭu ḍisku ṟekkōḍabḷ.)

CD-RW കോംപാക്റ്റ് ഡിസ്ക റീറൈറ്റബിൾ. (kōṃpākṭu ḍisku ṟīṟaiṟṟabiḷ.)

CD-ROM കോംപാക്റ്റ് ഡിസ്ക് റീഡ് ഓൺലി മെമ്മറി. (kōṃpākṭu ḍisku ṟīḍu ōṇli memmaṟi.)

GDP 《国内総生産》 ഗ്രോസ്സ് ഡൊമസ്റ്റിക് പ്രൊഡക്റ്റ് (ജി. ഡി. പി). (grōssu ḍomasṟṟiku proḍakṭu (ji. ḍi. pi).)

シート ① സീറ്റ്. (sīṟṟu.) ② (കടലാസ്സം മറ്റും) ഷീറ്റ്. ((kaṭalāssuṃ maṟṟuṃ) ṣīṟṟu.) ③（テント付属品）ഗ്രൗണ്ടഷീറ്റ് (നിലത്ത് വിരിക്കുന്ന). (grauṇṭuṣīṟṟu (nilattu virikkunna).)

シートノック BASEBALL ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിലെ ഫീൽഡിംഗ് പരിശീലനം. (beysbāḷ kaḷiyile phīlḍiṃgu pariśīlanaṃ.)

シートフィーダー COMPUT ഷീറ്റ് ഫീഡർ (കമ്പ്യൂട്ടർ). (ṣīṟṟu phīḍar (kampyūṭṭar).)

シートベルト സീറ്റ് ബെൽറ്റ്. (sīṟṟu belṟṟu.)

シード ～（する）സീഡ് ചെയ്യുക. (sīḍu ceyyuka.)

シードせんしゅ シード選手 സീഡ് ചെയ്യപ്പെട്ട കളിക്കാരൻ. (sīḍu ceyyappeṭṭa kaḷikkāran.)

G パン (ジーパン) ജീൻസ് (പാൻറ്സ്). (jīnsu (pānṟsu).)

GPS 《全地球測位システム》 ഗ്ലോബൽ പൊസിഷനിംഗ് സിസ്റ്റം (ജി. പി. എസ്). (glōbal posiṣaniṃgu sisṟṟaṃ (ji. pi. esu).)

CPU 《中央演算装置》 സെൻട്രൽ പ്രൊസസ്സിംഗ് യൂണിറ്റ് (കമ്പ്യൂട്ടർ). (senṭral prosassiṃgu yūṇiṟṟu (kampyūṭṭar).)

ジープ 《商標 Jeep より》 (ട്രേഡ് മാർക്ക്) ജീപ്പ്. ((ṭrēḍu mārkku) jīppu.)

シーフード സീഫുഡ്. (sīphuḍu.)

シーベルト 《電離放射線の線量当量.*symb.* Sv》 അണുപ്രസരണത്തിന്റെ അന്താരാഷ്ട്രീയ മാത്ര; സീവെർട്ട്. (aṇuprasaraṇattinṟe antārāṣṭrīya mātra; sīverṭṭu.)

シームレス സീംലെസ് (സ്റ്റോക്കിംഗ്സ്). (sīṃlasu (srṟōkkiṃgsu).)

G メン ഗവൺമെൻറ്റ് മാൻ. (gavaṇmenṟṟu mān.)

シイラ 鱰 ICHTHYOLOGY ഡോൾഫിൻ മത്സ്യം; മാഹി-മാഹി. (ḍōḷphin matsyaṃ; māhi-māhi.)

シーラカンス ICHTHYOLOGY സീലക്കാന്ത് മത്സ്യം. (sīlakkāntu matsyaṃ.)

シーリング ［天井］സീലിംഗ്. (sīliṃgu.)

シーリングざい シーリング材 സീൽ ചെയ്യാനുപയോഗിക്കുന്ന വസ്തുക്കൾ. (sīl ceyyānupayōgikkunna vastukkaḷ.)

シーリングプライス സീലിംഗ് പ്രൈസ് (അനുവദനീയമായ ഉയർന്നവില). (sīliṃgu praisu (anuvadanīyamāya uyarnnavila).)

しいる 強いる നിർബന്ധിക്കുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക. (nirbandhikkuka; prērippikkuka.) 強いて…させる നിർബന്ധിച്ചു.. ചെയ്യിക്കുക. (nirbandhiccu.. ceyyikkuka.) 自分の考えを他人に～സ്വന്തം ആശയം മറ്റൊരാളിൽ അടിച്ചേല്പിക്കുക. (svantaṃ āśayaṃ maṟṟorāḷil aṭiccēlpikkuka.) 強いられて സമ്മർദ്ദത്തിൽപ്പെട്ട്. (sammarddattilppeṭṭu.)

シール സീൽ; സ്റ്റിക്കർ. (sīl; sṟṟikkar.)

シールド ◇ シールドこうほう シールド工法 എഞ്ചിനിയറിംഗിൽ ഉപയോഗിക്കുന്ന ഷീൽഡ് ഡ്രൈവിംഗ് വിദ്യ. (eñciniyaṟiṃgil upayōgikkunna ṣīlḍu ḍraiviṃgu vidya.)

しいれ 仕入れ സ്റ്റോക്ക് (ചരക്കുകൾ) വാങ്ങിക്കൂട്ടൽ. (sṟṟōkku (carakkukaḷ) vāṅṅikkūṭṭal.)

しいれね 仕入値 കോസ്റ്റ് പ്രൈസ്. (kōsṟṟu praisu.)

シーレーン സീലെയ്ൻ. (sīleyn.)

しいれる 仕入れる സാധനങ്ങൾ ഒരുക്കിവയ്ക്കുക (വില്ക്കാൻ). (sādhanaṅṅaḷ orukkivaykkuka (vilkān).) 仕入れてある ചരക്ക്കൂട്ടി വെച്ചിട്ടുണ്ടായിരിക്കുക. (carakkkūṭṭi vecciṭṭuṇṭāyirikkuka.)

じいろ 地色 ഗ്രൗണ്ട് കളർ (മണ്ണിന്റെ നിറം). (grauṇṭu kaḷar (maṇṇinṟe niṟaṃ).)

しいん 子音 വ്യഞ്ജനാക്ഷരം (കൺസൊണൻറ്റ്). (vyañjanākṣaraṃ (kansoṇanṟṟu).)

しいん 死因 മരണകാരണം. (maraṇakāraṇaṃ.)

しいん 試飲 ～する സാമ്പ്ൾ രുചിച്ചുനോക്കുക (സാക്കെ മദ്യം). (sāmpḷ ruciccunōkkuka (sākke madyaṃ).)

しいんかい 試飲会 സാംപ്ലിംഗ് പാർട്ടി. (sāṃpliṃgu pārṭṭi.)

しーん ～と静まりかえっている തികച്ചും നിശ്ചലമായിരിക്കുക. (tikaccuṃ niścalamāyirikkuka.)

シーン സീൻ; രംഗം (നാടകത്തിലെ). (sīn; raṃgaṃ (nāṭakattile).)

じいん 寺院 ബുദ്ധദേവാലയം. (buddhadēvālayaṃ.)

ジーンズ ① ജീൻസ് (പാന്റ്സ്). (jīnsu (pānṟsu).) ② 《商標》 ലെവയിസ് (ജീൻസ്). (levayisu (jīnsu).)

ジーンバンク （遺伝子銀行）ജീൻ ബാങ്ക്. (jīn bāṅku.)

しうち 仕打ち ①（扱い）പെരുമാറ്റം. (perumāṟṟaṃ.) ② ［行為］ കർമ്മം; പ്രവൃത്തി. (karmmaṃ; pravr̥tti.)

しうんてん 試運転 ① പരീക്ഷണ ഓട്ടം; ട്രയൽ റൺ. (parīkṣaṇa ōṭṭaṃ; ṭrayal ṟaṇ.) ②（機械の）ടെസ്റ്റ് വർക്കിംഗ്. (ṭesṟṟu varkkiṃgu.)

シェア ഷേയർ. (ṣēyar.) 40%の～を占める നാല്പതുശതമാനം മാർക്കറ്റ് ഷേയർ കൈയിലാക്കുക. (nālpatuśatamānaṃ mārkkaṟṟu ṣēyar kaiyilākkuka.)

シェアウェア ഷേയർ വെയർ (കമ്പ്യൂട്ടർ പ്രോഗ്രാം). (ṣēyar veyar (kampyūṭṭar prōgrāṃ).)

しえい 市営 മുനിസിപ്പൽ ഭരണം. (munisippal bharaṇaṃ.) ～の മുനിസിപ്പാലിറ്റിയെസംബന്ധിച്ച . (munisippāliṟṟiyesaṃbandhicca .) ～にする മുനിസിപ്പാലിറ്റിയാക്കുക. (munisippāliṟṟiyākkuka.)

しえいじゅうたく 市営住宅 മുനിസിപ്പൽ ഭവനങ്ങൾ. (munisippal bhavanaṅṅaḷ.)

市営バス[地下鉄](しえいバス[ちかてつ]) ടൗൺ ബസ്സ് (ഭൂഗർഭ തീവണ്ടി). (ṭauṇ bassu (bhūgarbha tīvaṇṭi).)

しえい 私営 സ്വകാര്യസംരംഭം. (svakāryasaṃraṃbhaṃ.) ～の സ്വകാര്യ. (svakārya.)

じえい 自衛 സ്വയം പ്രതിരോധം. (svayaṃ pratirōdhaṃ.)

じえいかん 自衛官 സ്വയം പ്രതിരോധവകുപ്പിലെ ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (svayaṃ pratirōdhavakuppile udyōgasthan.)

じえいけん 自衛権 സ്വയം രക്ഷാവകാശം. (svayaṃ rakṣāvakāśaṃ.)

じえいしゅだん 自衛手段 സ്വയം പ്രതിരോധനടപടികൾ. (svayaṃ pratirōdhanaṭapaṭikaḷ.)

じえいたい 自衛隊 സ്വയം പ്രതിരോധസേന. (svayaṃ pratirōdhasēna.)

じえいほんのう 自衛本能 സ്വയം പ്രതിരോധ ജന്മവാസന. (svayaṃ pratirōdha janmavāsana.)

じえい 自営

～の സ്വതന്ത്രമായ; സ്വയം സഹായകമായ (svatantramāya; svayaṃ sahāyakamāya) ～で സ്വന്തമായി. (svantamāyi.)

じえいぎょうである 自営業である സ്വയം തൊഴിലിലാണ്. (svayaṃ toḻililāṇŭ.)

シェイプアップ ഷെയിപ് അപ്പ്. (ṣeyipŭ appŭ.) ～する ഷെയിപ്പ് അപ്പ് ചെയ്യുക. (ṣeyippŭ appŭ ceyyuka.)

JR (ジェーアール) ജെആർ (ജപ്പാൻ റെയിൽവേ). (jeār (jappān ṟeyilvē).)

JA 《日本農業協同組合》ജേ (ജപ്പാൻ അഗ്രികൾച്ചറൽ കോഓപ്പറേറ്റീവ്സ്). (jē (jappān agrikaḷccaṟal kōōppaṟēṟṟīvsŭ).)

シェーカー ഷെയ്ക്കർ (കോക്ടെയിൽ). (ṣeykkar (kōkṭeyil).)

JT 《日本たばこ産業株式会社》ജെടി (ജപ്പാൻ റ്റുബാക്കോ ഇൻക്). (jeṭi (jappān ṟṟubākkōinkŭ).)

シェーバー ഷെയവർ; ഇലക്ട്രിക്ക് ഷേയ്വർ ഷെയവർ. (ṣeyavar; ilakṭrikkŭ ṣēyvar ṣeyavar.)

シェービング ◇シェービングクリーム ഷേവിംഗ് ക്രീം. (ṣēviṃgŭ krīṃ.) ◇シェービングフォーム ഷേവിംഗ് ഫോം. (ṣēviṃgŭ phōṃ.) ◇シェービングローション ഷേവിംഗ് ലോഷൻ. (ṣēviṃgŭ lōṣan.)

シェーマ 〚G.〛 സ്കീമ (ഗണിതശാസ്ത്ര/മനശ്ശാസ്ത്രപദം); രൂപരേഖ; സംഗ്രഹം. (skīma (gaṇitaśāstra/manaśśāstrapadaṃ); rūparēkha; saṃgrahaṃ.)

J リーグ ജെലീഗ് (ജപ്പാൻ പ്രൊഫഷണൽ ഫുട്ബാൾ ലീഗ്). (jelīgŭ (jappān prophaṣaṇal phuṭbāḷ līgŭ).)

しえき 使役 ◇しえきどうし 使役動詞 GRAM കാര്യകാരണ ഹേതുക്രിയ. (kāryakāraṇa hētukriya.)

しえき 私益 ☞ 私利.

ジェスチャー ① ജെസ്ചർ; അംഗവിക്ഷേപം. (jescar; aṃgavikṣēpaṃ.) ② ［[遊戯]］പരിഹാസ്യമായ നാട്യം. (parihāsyamāya nāṭyaṃ.)

ジェット ◇ジェットエンジン ജെറ്റ് എൻജിൻ. (jeṟṟŭ enjin.) ◇ジェットき ジェット機 ① ജറ്റ് വിമാനം. (jaṟṟŭ vimānaṃ.) ② （戦闘機）ജെറ്റ് ഫൈറ്റർ. (jeṟṟŭ phaiṟṟar.) ③ （旅客機）ജെറ്റ് ലൈനർ. (jeṟṟŭ lainar.) ◇ジェットきりゅう ジェット気流 ജെറ്റ് സ്ട്രീം. (jeṟṟŭ strīṃ.) ◇ジェットコースター റോളർ കോസ്റ്റർ; കോസ്റ്റർ; സ്വിച്ച് ബാക്ക്; ബിഗ്ഡിപ്പർ. (rōḷar kōsṟṟar; kōsṟṟar; sviccŭ bākkŭ; bigḍippar.)

JETRO (ジェトロ) 《日本貿易振興会》《ജെത്തെറോ》(ജപ്പാൻ എക്സ്റ്റേർണൽ ട്രെയ്ഡ് ഓർഗനയിസേഷൻ (ജെട്രോ). (《jetterō》 (jappān eksṟṟērṇal ṭreydŭ ōrganayisēṣan (jeṭrō).)

ジェネレーション ജനറേഷൻ. (janaṟēṣan.)

ジェネレーションギャップ ജനറേഷൻ ഗ്യാപ്പ്. (janaṟēṣan gyāppŭ.)

ジェノサイド ജെനൊസൈഡ്. (jenosaiḍŭ.)

シェパード ജർമ്മൻഷെപ്പേർഡ്; അൽസേഷ്യൻ. (jarmmanṣeppērḍŭ; alsēṣyan.)

シェフ 〚F.〛 ഷെഫ്. (ṣephŭ.)

ジェラシー ജെലസി (അസൂയ). (jelasi (asūya).) ～を感じる അസൂയതോന്നുക. (asūyatōnnuka.)

シェリー （酒）ഷെറി (മദ്യം). (ṣeṟi (madyaṃ).)

ジェル ജെൽ; ജെല്ലി. (jel; jelli.)

シェルター ഷെൽട്ടർ. (ṣelṭṭar.)

しえん 私怨 വ്യക്തിവിരോധം. (vyaktivirōdhaṃ.) ～をはらす വ്യക്തിവിരോധം തീർക്കുക. (vyaktivirōdhaṃ tīrkkuka.)

しえん 支援 പിൻതുണ; സഹായം. (pintuṇa; sahāyaṃ.) ～する പിൻതുണക്കുക; സഹായിക്കുക. (pintuṇakkuka; sahāyikkuka.)

しえんせんとうき 支援戦闘機 സപ്പോർട്ട് ഫൈറ്റർ (വിമാനം). (sappōrṭṭŭ phaiṟṟar (vimānaṃ).)

しえん 紫煙 പുകയിലപ്പുക. (pukayilappuka.)

ジェンダー ജെൻഡർ (ലിംഗഭേദം). (jenḍar (liṃgabhēdaṃ).)

しお 潮 ① തിരയൊഴുക്ക്. (tirayoḻukkŭ.) ～が満ちる വേലിയേറ്റം നടക്കുക. (vēliyēṟṟaṃ naṭakkuka.) ～が引く വെള്ളം താഴുക. (veḷḷaṃ tāḻuka.) ② （潮流）ഒഴുക്ക്. (oḻukkŭ.) ③ （海水）കടൽവെള്ളം. (kaṭalveḷḷaṃ.) ④ （機会）അവസരം. (avasaraṃ.)

しお 塩 ഉപ്പ്. (uppŭ.) ～につける ഉപ്പിലിടുക. (uppiliṭuka.) ～一つまみ ഒരുനുള്ള് ഉപ്പ്. (orunuḷḷŭ uppŭ.)

しおいれ 塩入れ സാൾട്ട് ഷേയ്ക്കർ; സാൾട്ട് സെല്ലർ. (sāḷṭṭŭ ṣēykar; sāḷṭṭŭ sellar.)

しおかげん 塩加減 മസാല. (masāla.) ～する മസാല ചേർത്ത് (ഉപ്പിലിട്ടു) വയ്ക്കുക (സീസണിംഗ് ചെയ്യുക). (masāla cērttŭ (uppiliṭṭu) vaykkuka (sīsaṇiṃgŭ ceyyuka).)

しおかぜ 潮風 കടൽക്കാറ്റ്. (kaṭalkkāṟṟŭ.)

しおから 塩辛 ഉപ്പിലിട്ട മീനിന്റെ കുടലും മറ്റും. (uppiliṭṭa mīninṟe kuṭaluṃ maṟṟuṃ.)

しおからい 塩辛い ഉപ്പുരസമുള്ള; ഉപ്പുള്ള. (uppurasamuḷḷa; uppuḷḷa.)

しおき 仕置 ശിക്ഷ; ശിക്ഷ നടപ്പാക്കൽ. (śikṣa; śikṣa naṭappākkal.)

しおくり 仕送り അലവൻസ്; പണമടവ്. (alavansŭ; paṇamaṭavŭ.) ～する പണമയക്കുക; അലവൻസുകൊടുക്കുക. (paṇamayakkuka; alavansukoṭukkuka.)

しおけ 塩気 ഉപ്പുരസം. (uppurasaṃ.) ～のある（ない）ഉപ്പുരസമുള്ള (ഇല്ലാത്ത). (uppurasamuḷḷa (illātta).)

しおさい 潮騒 കടലിന്റെ ശബ്ദം. (kaṭalinṟe śabdaṃ.)

しおしお ～と മനഃപ്രയാസത്തോടെ; നിർവീര്യമായി. (manaḥprayāsattōṭe; nirvīryamāyi.)

しおじゃけ 塩鮭 ഉപ്പിലിട്ട സാമൺ മത്സ്യം. (uppiliṭṭa sāmaṇ matsyaṃ.)

しおづけ 塩漬 ഉപ്പിലിട്ട ഭക്ഷണസാധനം. (uppiliṭṭa bhakṣaṇasādhanaṃ.) ～にする ഉപ്പിലിടുക. (uppiliṭuka.)

しおどき 潮時 അവസരം; സന്ദർഭം. (avasaraṃ; sandarbhaṃ.) ☞ 機会.

シオニスト （ユダヤ民族主義者）യഹൂദവർഗ്ഗം; സിയോണിസ്റ്റ്. (yahūdavarggaṃ; siyōṇisṟṟŭ.)

シオニズム സിയോണിസം (ജൂതന്മാരുടെ അവകാശം നേടിയെടുക്കാനുള്ള പ്രസ്ഥാനം). (siyōṇisaṃ (jūtanmāruṭe avakāśaṃ nēṭiyeṭukkānuḷḷa prasthānaṃ).)

しおひがり 潮干狩 കക്ക പെറുക്കൽ (വേലിയിറക്കത്തിൽ). (kakka peṟukkal (vēliyiṟakkattil).)

しおみず 塩水 ഉപ്പുവെള്ളം. (uppuveḷḷaṃ.)

しおやき 塩焼 ഉപ്പിട്ട് വേവിച്ചെടുത്ത മീൻ (uppiṭṭŭ vēviccețutta mīn) ～にする ഉപ്പിട്ട് വേവിച്ചെടുക്കുക (മൽസ്യം). (uppiṭṭŭ vēviccețukkuka (malsyaṃ).)

しおらしい ① ［やさしい］മാന്യമായ; മൃദുവായ; ശാന്തമായ; വിനയപൂർവമായ. (mānyamāya; mṛduvāya; śāntamāya; vinayapūrvamāya.) ② ［哀れっぽい］ഹൃദയസ്പർശിയായ. (hṛdayasparśiyāya.)

しおり 栞 ① പുസ്തകത്തിൽ വയ്ക്കുന്ന അടയാളം. (pustakattil vaykkunna aṭayāḷaṃ.) ② （案内）വഴികാട്ടി. (vaḻikāṭṭi.)

しおりど 枝折戸 ചില്ലകളും കമ്പുകളുമുപയോഗിച്ചുണ്ടാക്കിയ കൊച്ചു പടിവാതിൽ. (cillakaḷum kampukaḷumupayōgiccuṇṭākkiya koccu paṭivātil.)

しおれる 萎れる ① വാടിക്കൊഴിയുക; കൊഴിഞ്ഞുവീഴുക; ഒടിഞ്ഞുതൂങ്ങുക. (vāṭikkoḻiyuka; koḻiññuvīḻuka; oṭiññutūṅṅuka.) ② [気持ちが] വീര്യം ചോർന്ന് പോവുക; നിരാശാഭരിതനാവുക. (vīryaṃ cōrnnŭ pōvuka; nirāśābharitanāvuka.)

しおん 歯音 PHONET ദന്ത്യാക്ഷര (ശബ്ദം). (dantyākṣara (śabdaṃ).)

しおん 子音 ☞ 子音(しいん).

シオン 紫苑 BOT ഡെയിസി പോലുള്ള വിവിധ വർണ്ണപുഷ്പങ്ങൾ ഉണ്ടാവുന്ന ഒരുതരം ചെടി (ആസ്റ്റർ). (ḍeyisi pōluḷḷa vividha varṇṇapuṣpaṅṅaḷ uṇṭāvunna orutaraṃ ceṭi (āsṟṟar).)

-しか മാത്രം;..ƒല്ലാതെ;...ൽ കൂടാതെ; വെറുതെ.... (mātraṃ;..'llāte;..lŭ+ kūṭāte; veṟute....)

しか 市価 ഇന്നത്തെ വിലനിലവാരം. (innatte vilanilavāraṃ.) ～が上(下)がる വില ഉയരുന്നു; (താഴുന്നു) (vila uyarunnu; (tāḻunnu)) ～の変動 വിലയുടെ ഏറ്റക്കുറച്ചിലുകൾ. (vilayuṭe ēṟṟakkuṟaccilukaḷ.)

しか 歯科 ദന്തവൈദ്യം; ദന്തശസ്ത്രക്രിയ. (dantavaidyaṃ; dantaśastrakriya.)

しかい 歯科医 ദന്തരോഗവിദഗ്ധൻ. (dantarōgavidagddhan.)

しかい 歯科医院 ദന്താശുപത്രി. (dantāśupatri.)

しかえいせいし 歯科衛生士 ദന്തശുചീകരണവിദഗ്ധൻ. (dantaśucīkaraṇavidagddhan.)

しかぎこうし 歯科技工士 ദന്തരോഗസാങ്കേതികവിദഗ്ധൻ. (dantarōgasāṅkētikavidagddhan.)

しかだいがく 歯科大学 ദന്തൽ കോളേജ് (സർവകലാശാല). (dantal kōḷējŭ (sarvakalāśāla).)

しか 史家 ചരിത്രകാരൻ. (caritrakāran.)

シカ 鹿 ① മാൻ. (mān.) ② (雄) ആൺമാൻ. (āṇmān.) ③ (雌) പെണ്മാൻ. (peṇmān.) ～の肉 മാനിറച്ചി. (māniṟacci.) ～の角 മാൻ കൊമ്പ്. (mān kompŭ.)

しが 歯牙 ～にもかけない അവഗണിക്കുക; നിസ്സാരമായി തള്ളിക്കളയുക. (avagaṇikkuka; nissāramāyi taḷḷikkaḷayuka.)

じか 直
～に[自[മിസ്കു]ら[ര]]നേരിട്ട്; സ്വയം; തന്നെത്താൻ; (nēriṭṭŭ; svayaṃ; tannettān;) *☞ 直談判(じかだんぱん).

じか 時価 നിലവിലുള്ള വിപണിവില; ക്വൊട്ടേഷൻ. (nilaviluḷḷa vipaṇivila; kvoṭṭēṣan.) ◇じかしゅぎ 時価主義 വിപണിയിലെ വില അടിസ്ഥാനമായെടുക്കുന്ന വാദം. (vipaṇiyile vila aṭisthānamāyeṭukkunna vādaṃ.) ◇じかそうがく 時価総額 (上場株式の) മാർക്കറ്റ് കേപ്പിറ്റലയിസേഷൻ. (mārkkaṟṟŭ kēppiṟṟalayisēṣan.) ◇じかはっこうする 時価発行する മാർക്കറ്റ് വിലയിൽ ഓഹരി പുറപ്പെടുവിക്കുക. (mārkkaṟṟŭ vilayil ōhari puṟappeṭuvikkuka.) ◇じかはっこうかぶ 時価発行株 മാർക്കറ്റ് വിലയ്ക്ക് പുറപ്പെടുവിച്ച ഓഹരി. (mārkkaṟṟŭ vilaykkŭ puṟappeṭuvicca ōhari.)

じが 自我 അഹം; സ്വാർത്ഥം. (ahaṃ; svārtthaṃ.) ～の強い സ്വാർത്ഥിയായ; കടുത്ത അഹങ്കാരമുള്ള; (svārtthiyāya; kaṭutta ahaṅkāramuḷḷa;) ～に目覚める സ്വത്വത്തെക്കുറിച്ച് ബോധവാനാകുക. (svatvattekkuṟiccu bōdhavānākuka.)

シガー സിഗാർ (ചുരുട്ട്). (sigār (curuṭṭŭ).)

しかい 四海 ലോകംമുഴുവൻ. (lōkammuḻuvan.)

しかいどうほう 四海同胞 സാർവലൗകിക സാഹോദര്യം. (sārvalaukika sāhōdaryaṃ.)

しかい 司会 ～する അദ്ധ്യക്ഷതവഹിക്കുക. (addhyakṣatavahikkuka.)

しかいしゃ 司会者 ① ചെയർപേർസൻ; അദ്ധ്യക്ഷൻ; പ്രസിഡന്റ്. (ceyarpērsan; addhyakṣan; prasiḍanṟŭ.) ② (宴会の) ടോസ്റ്റ് മാസ്റ്റർ. (ṭōsṟṟŭ māsṟṟar.) ③ (*abbr.* m.c., M.C.)) (テレビなどの)(ടെലിവിഷൻ പരിപാടികളിലും മറ്റും കാണുന്ന) മാസ്റ്റർ ഓഫ് സെറിമണീസ് (എം. സീ). ((ṭelivişan paripāṭikaḷilum maṟṟuṃ kāṇunna) māsṟṟar ōphŭ seṟimaṇīsŭ (em. sī).) ④ (*abbr.* m.c., M.C.)) (テレビなどの)(女)(സ്ത്രീ) മിസ്ട്രസ് ഓഫ് സെറിമണീസ്. ((strī) misṭrasŭ ōphŭ seṟimaṇīsŭ.)

しかい 視界 വീക്ഷണപരിധി. (vīkṣaṇaparidhi.) ～が良(悪)い നല്ല (മോശം) കാഴ്ച. (nalla (mōśaṃ) kāḻca.)

しかい 斯界 ～の権威 വിഷയത്തിൽ നിപുണൻ (പ്രമാണപുരുഷൻ). (viṣayattil nipuṇan (pramāṇapuruṣan).)

しかい 市会 മുനിസിപ്പൽ അസംബ്ലി. (munisippal asaṃbli.)

しかいぎいん 市会議員 മുനിസിപ്പൽ അസംബ്ലി അംഗം. (munisippal asaṃbli aṃgaṃ.)

しかいぎいんせんきょ 市会議員選挙 മുനിസിപ്പൽ തിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (munisippal tiraññeṭuppŭ.)

しかいぎじどう 市会議事堂 സിറ്റിഹാൾ. (siṟṟihāḷ.)

しがい 市外 നഗരപ്രാന്തം. (nagaraprāntaṃ.) ～の നഗരപ്രാന്ത വർത്തിയായ; നഗരപ്രാന്തത്തിലുള്ള. (nagaraprānta varttiyāya; nagaraprāntattiluḷḷa.)

しがいきょくばん 市外局番 ഏരിയാകോഡ്; എസ്.ടി.ഡി. കോഡ്. (ēriyākōḍŭ; esŭ.ṭi.ḍi. kōḍŭ.)

しがいでんわ(つうわ)市外電話(通話) ദീർഘദൂര ടെലഫോൺ; ട്രങ്ക് കാൾ. (dīrghadūra ṭelaphōṇ; ṭraṅkŭ kāḷ.)

しがい 市街 തെരുവീഥികൾ; നഗരം. (teruvīthikaḷ; nagaraṃ.) ◇しがいかくいき 市街化区域 നഗരവത്കരണത്തിന്നായി മാറ്റിവെയ്ക്കപ്പെട്ട പ്രദേശം. (nagaravatkaraṇattinnāyi māṟṟiveykkappeṭṭa pradēśaṃ.) ◇しがいかちょうせいくいき 市街化調整区域 നഗരവത്കരണ നിയന്ത്രിത പ്രദേശം. (nagaravatkaraṇa niyantrita pradēśaṃ.) ◇しがいせん 市街戦 തെരുവ് യുദ്ധം. (teruvŭ yuddhaṃ.) ◇しがいち 市街地 (郊外に対して) നഗരപരിധി. (nagaraparidhi.) ◇しがいちず 市街地図 നഗരത്തിന്റെ ഭൂപടം. (nagarattinṟe bhūpaṭaṃ.) ◇しがいでんしゃ 市街電車 സ്ട്രീറ്റ് കാർ; ട്രാം കാർ. (sṭrīṟṟŭ kār; ṭrāṃ kār.) ◇きゅうしがい 旧市街 പഴയ നഗരം. (paḻaya nagaraṃ.)

しがい 死骸 ശവം; ദേഹം. (śavaṃ; dēhaṃ.)

じかい 自戒 ആത്മസംയമനം. (ātmasaṃyamanaṃ.)

じかい 次回
～ (に) അടുത്തതവണ; (aṭuttatavaṇa;) ～の അടുത്ത. (aṭutta.)

じかい 磁界 ☞ 磁場.

じかい 自壊 ◇じかいさよう 自壊作用 ശിഥിലീകരണം. (śithilīkaraṇaṃ.)

しがいせん 紫外線 അൾട്രാവയലറ്റ് രശ്മികൾ. (alṭrāvayalaṟṟŭ raśmikaḷ.)

しかえし 仕返し പ്രതികാരം; തിരിച്ചടി. (pratikāraṃ; tiriccaṭi.) ～する പ്രതികാരം വീട്ടുക; പകരംവീട്ടുക. (pratikāraṃ vīṭṭuka; pakaraṃvīṭṭuka.)

しかく 四角 ചതുരം. (caturaṃ.) ～な സമചതുരമായ. (samacaturamāya.) ～張る ഔപചാരികത പാലിക്കുക. (aupacārikata pālikkuka.)

しかく 死角 (തെരുവുയുദ്ധത്തിലും മറ്റും രക്ഷാഭടന്മാരുടെ വെടിയേൽക്കാതെ മറഞ്ഞിരിക്കാവുന്ന കോ-ണുകൾ/മൂലകൾ) ഡെഡ് ആംഗിൾ. ((teruvuyuddhattiluṃ maṟṟuṃ rakṣābhaṭanmāruṭe veṭiyēlkkāte maṟaññirikkāvunna kō-ṇukaḷ/mūlakaḷ) ḍeḍŭ āṃgiḷ.)

しかく 刺客 ～(の手にかかる) കൊലപാതകി(യുടെ ഇരയായിത്തീരുക). (kolapātaki(yuṭe irayāyittīruka).)

しかく 視角 ① വീക്ഷണകോൺ. (vīkṣaṇakōṇ.) ② (見地) അഭിപ്രായം. (abhiprāyam.) ③ കാഴ്ച. (kālca.)

しかくきょうざい 視覚教材 പഠനസഹായികളായ ചിത്രങ്ങളും മറ്റും. (paṭhanasahāyikaḷāya citraṅṅaḷum maṟṟum.)

しかくしょうがい 視覚障害 കാഴ്ചവൈകല്യം. (kālcavaikalyam.)

しかく 資格 കഴിവ്; യോഗ്യതകൾ; -അവകാശം. (kaḻivu; yōgyatakaḷ; -avakāśam.) 〜がある (ない) യോഗ്യതയുണ്ടായിരിക്കുക(-അയോഗ്യനായിരിക്കുക). (yōgyatayuṇṭāyirikkuka(-ayōgyanāyirikkuka).) 〜を与える (失う) യോഗ്യത കൽപിക്കപ്പെടുക(-അയോഗ്യനാക്കപ്പെടുക). (yōgyata kalpikkappaṭuka(-ayōgyanākkappeṭuka).) …の〜で …-എന്ന നിലയ്ക്ക് ;...പദവിയുടെ ബലത്തിൽ . (...-enna nilayku ;...padaviyuṭe balattil .)

しかくしけん 資格試験 യോഗ്യതാനിർണ്ണയ പരീക്ഷ. (yōgyatānirṇṇaya parīkṣa.)

しかくしんさ 資格審査 സ്ക്രീനിംഗ് പരീക്ഷ; യോഗ്യതാപരീക്ഷ. (skrīnimgu parīkṣa; yōgyatāparīkṣa.)

しかくそうしつ 資格喪失 അയോഗ്യത കല്പിക്കൽ. (ayōgyata kalpikkal.)

しがく 史学 ചരിത്രം; ചരിത്രശാസ്ത്രം. (caritram; caritraśāstram.)

しがく 詩学 ① കാവ്യരചനാ ശാസ്ത്രം. (kāvyaracanā śāstram.) ② (韻律学) പദ്യരചനാ ശാസ്ത്രം. (padyaracanā śāstram.)

しがく 私学 സ്വകാര്യ വിദ്യാഭ്യാസസ്ഥാപനം. (svakārya vidyābhyāsasthāpanam.)

しがくじょせいきん 私学助成金 സ്വകാര്യവിദ്യാലയങ്ങൾക്ക് സർക്കാർ നല്കുന്ന ധനസഹായം. (svakāryavidyālayaṅṅaḷkku sarkkār nalkunna dhanasahāyam.)

じかく 自覚 ബോധവത്കരണം. (bōdhavatkaraṇam.) 〜する ബോധവത്കരിക്കുക; ആത്മബോധം കൈവരിക. (bōdhavatkarikkuka; ātmabōdham kaivarika.)

じかくしょうじょう 自覚症状 MEDICAL വ്യക്തിനിഷ്ഠമായ ലക്ഷണങ്ങൾ (രോഗം). (vyaktiniṣṭhamāya lakṣaṇaṅṅaḷ (rōgam).)

じかく 字画 ചൈനീസ് ലിപിയെഴുതുമ്പോളുപയോഗിക്കുന്ന വരകൾ. (cainīsu lipiyeḻutumpōḷupayōgikkunna varakaḷ.)

しかけ 仕掛 ① സൂത്രപ്പണി; ഉപകരണം. (sūtrappaṇi; upakaraṇam.) ② (規模) വ്യാപ്തി. (vyāpti.)

しかけにん 仕掛人 പ്രേരിപ്പിക്കുന്ന ആൾ. (prērippikkunna āḷ.)

しかけはなび 仕掛花火 കരിമരുന്ന് പ്രയോഗം തുടങ്ങൽ. (karimarunnu prayōgam tuṭaṅṅal.)

しかける 仕掛ける ① ആരംഭിക്കുക; തുടങ്ങുക. (ārambhikkuka; tuṭaṅṅuka.) ② [挑む] വെല്ലുവിളിക്കുക; കരുതിക്കൂട്ടി ശണ്ഠ ആരംഭിക്കുക. (velluviḷikkuka; karutikkūṭṭi śaṇṭha ārambhikkuka.) ③ [取りつける] ഒരുക്കിവയ്ക്കുക. (orukkivaykkuka.) 話を〜സംഭാഷണം ആരംഭിക്കുക. (sambhāṣaṇam ārambhikkuka.)

しかざん 死火山 നിഷ്ക്രിയമായിത്തീർന്ന അഗ്നിപർവതം. (niṣkriyamāyittīrnna agniparvatam.)

しかし 然し പക്ഷേ; എന്നിരുന്നാലും; എങ്കിലും. (pakṣē; ennirunnālum; eṅkilum.)

しかじか 然々 മുതലായ; തുടങ്ങിയ; മറ്റും മറ്റും. (mutalāya; tuṭaṅṅiya; maṟṟum maṟṟum.) 〜の ഏതോ ഒരു. (ētō oru.)

じがじさん 自画自賛 ആത്മപ്രശംസ. (ātmapraśaṃsa.) 〜する സ്വയം പ്രശംസിക്കുക; തന്നെത്താൻ പുകഴ്ത്തുക. (svayam praśaṃsikkuka; tannettān pukaḻttuka.)

じかせい 自家製 〜の സ്വന്തം വീട്ടിലുണ്ടാക്കിയ. (svantam vīṭṭiluṇṭākkiya.)

じかせん 耳下腺 ANAT ഉമിനീർ ഗ്രന്ഥി; പരോട്ടിഡ് ഗ്രന്ഥി. (uminīr granthi; parōṭṭiḍu granthi.)

じかせんえん 耳下腺炎 മുണ്ടിവീക്കം. (muṇṭivīkkam.)

じがぞう 自画像 സ്വയം വരച്ച സ്വന്തം ചിത്രം (സെൽഫ് പോർട്രെയിറ്റ്). (svayam varacca svantam citram (selphu pōrṭreyiṟṟu).)

しかた 仕方 ① വഴി; മാർഗ്ഗം. (vaḻi; mārggam.) ② (方策) കഴിവ്. (kaḻivu.) ③ (手段) പോംവഴി. (pōmvaḻi.) 〜なく മറ്റു വഴിയൊന്നുമില്ലാതെ; വൈമനസ്യത്തോടെ . (maṟṟu vaḻiyonnumillāte; vaimanasyattōṭe .) 〜なく…する ...ചെയ്യാൻ കടപ്പെട്ടിരിക്കുക (...ceyyān kaṭappeṭṭirikkuka) 〜がない ഗത്യന്തരമില്ലാത്തതിനാൽ (ചെയ്യുക); മറ്റു വഴിയൊന്നുമില്ലാത്തതിനാൽ (ചെയ്യുക). (gatyantaramillāttatināl (ceyyuka); maṟṟu vaḻiyonnumillāttatināl (ceyyuka).) …したくて〜がない -എങ്ങനെയെങ്കിലും ചെയ്യാൻ -ഉദ്വേഗത്തോടെയിരിക്കുക;(ചെയ്യാൻ) -അതിയായ -ആശയോടെയിരിക്കുക. (-eṅṅaneyeṅkilum ceyyān -udvēgattōṭeyirikkuka;(ceyyān) -atiyāya -āśayōṭeyirikkuka.)

じかたび 地下足袋 വയലിലുപയോഗിക്കുന്ന റബ്ബർ പാദങ്ങളുള്ള കാലുറകൾ. (vayalilupayōgikkunna ṟabbar pādaṅṅaḷulla kāluṟakaḷ.)

じがため 地固め 〜する (比喩的) നിലം ഉറപ്പിക്കുക; അസ്ഥിവാരം ഉറപ്പിക്കുക. (nilam uṟappikkuka; asthivāram uṟappikkuka.)

じかだんぱん 直談判 〜する നേരിട്ടു ചർച്ചചെയ്യുക. (nēriṭṭu carccaceyyuka.)

じかちゅうどく 自家中毒 സ്വയം വിഷബാധിതമാവുക; ഓട്ടോ ഇൻടോക്സികേഷൻ. (svayam viṣabādhitamāvuka; ōṭṭō inṭōksikēṣan.)

しがつ 四月 ((*abbr.* Apr.)) ഏപ്രിൽ മാസം. (ēpril māsam.)

じかつ 自活 സ്വയം സഹായം. (svayam sahāyam.) 〜する സ്വയം സഹായിക്കുക. (svayam sahāyikkuka.) 〜の道 സ്വയം സഹായമാർഗ്ഗം. (svayam sahāyamārggam.)

しかつめらしい ഗുരുതരമായ; ഔപചാരികമായ; ഗൗരവംതികഞ്ഞ. (gurutaramāya; aupacārikamāya; gauravamtikañña.)

しかつもんだい 死活問題 ജീവന്മരണപ്രശ്നം. (jīvanmaraṇapraśnam.)

しかと 確と ① [確かに] തീർച്ചയായും; വ്യക്തമായി; ഉറപ്പായി. (tīrccayāyum; vyaktamāyi; uṟappāyi.) ② [堅く] ഉറപ്പായി; മുറുക്കെ. (uṟappāyi; muṟukke.)

じかどうちゃく 自家撞着 പരസ്പരവൈരുദ്ധ്യം. (parasparavairuddhyam.) 〜の പരസ്പരവിരുദ്ധമായ. (parasparaviruddhamāya.)

しがない (しがない) പാവപ്പെട്ട; ദുരിതം നിറഞ്ഞ(ജീവിതം നയിക്കുക). (pāvappeṭṭa; duritam niṟañña(jīvitam nayikkuka).)

じがね 地金 ① തങ്കക്കട്ടി. (taṅkakkaṭṭi.) ② (貨幣の) ബുള്ളിയൻ. (buḷḷiyan.) ③ (本性) തനതായ സ്വഭാവം. (tanatāya svabhāvam.) 〜を表わす തനിനിറം കാട്ടുക. (taniniṟam kāṭṭuka.)

しかねない 仕兼ねない തത്ത്വദീക്ഷയില്ലാത്ത; എന്തുചെയ്യാനും മടിയില്ലാത്ത. (tattvadīkṣayillātta; entuceyyānum maṭiyillātta.)

しかねる 仕兼ねる ① അസാദ്ധ്യം; കഴിയാതിരിക്കുക. (asāddhyam; kaḻiyātirikkuka.) ② (ためらう) ശങ്കിച്ചുനില്ക്കുക. (śaṅkiccunilkkuka.)

じかはつでん 自家発電 വീടുകളിലെ വൈദ്യുതി ഉല്പാദനം. (vīṭukaḷile vaidyuti ulpādanam.)

じかはつでんそうち 自家発電装置 സ്വകാര്യ വൈദ്യുതോൽപ്പാദന സംവിധാനം. (svakārya vaidyutōlppādana saṃvidhānam.)

しかばね 屍 ① ശവശരീരം. (śavaśarīram.) ② (獣の) ജന്തുക്കളുടെ ശവം. (jantukkaḷuṭe śavam.) 〜を戦場に曝す യുദ്ധക്കളത്തിൽ വീഴുക. (yuddhakkaḷattil vīḻuka.)

じかび 直火 〜で焼く വെന്ത് നീറ്റിയെടുക്കുക. (ventu nīṟṟiyeṭukkuka.)

しがみつく അള്ളിപ്പിടിക്കുക; മുറുകെപ്പിടിക്കുക. (aḷḷippiṭikkuka; muṟukeppiṭikkuka.)

しかめつら 顰め面 നീരസമോ പരിഹാസമോ ദ്യോതിപ്പിക്കുന്ന മുഖഭാവം. (nīrasamō parihāsamō dyōtippikkunna mukhabhāvaṃ.)

しかめる 顰める 顔を〜മുഖം വക്രിക്കുക; നെറ്റി ചുളിക്കുക (mukhaṃ vakrikkuka; neṟṟi cuḷikkuka) 顔を顰めて മുഖം വക്രിച്ച് കൊണ്ട്; നെറ്റി ചുളിച്ച്. (mukhaṃ vakriccu koṇṭu; neṟṟi cuḷiccu.)

しかも 然も ①［その上］കൂടാതെ; പോരാതെ; പുറമെ. (kūṭāte; pōrāte; puṟame.) ②［にもかかわらず］ഒക്കെപ്പുറമെ; എല്ലാറ്റിനും പുറമെ. (okkeppuṟame; ellāṟṟinuṃ puṟame.)

じかよう 自家用 〜の സ്വകാര്യാവശ്യത്തിനുള്ള; വീട്ടാവശ്യത്തിനുള്ള. (svakāryāvaśyattinnuḷḷa; vīṭṭāvaśyattinuḷḷa.)

じかようしゃ 自家用車 സ്വന്താവശ്യത്തിനുള്ള കാർ. (svantāvaśyattinnuḷḷa kār.)

しかる 叱る ശകാരിക്കുക; ശാസിക്കുക; കുറ്റപ്പെടുത്തുക. (śakārikkuka; śāsikkuka; kuṟṟappeṭuttuka.) 叱られる（こっぴどく）ശകാരിക്കപ്പെടുക. (śakārikkappeṭuka.)

しかるに 然るに പക്ഷേ; എന്നിരുന്നാലും; മറിച്ച്; അതേസമയം. (pakṣē; ennirunnāluṃ; maṟiccu; atēsamayaṃ.) 〜また നേരെമറിച്ച്. (nēremaṟiccu.)

しかるべき 然るべき ഉചിതമായ; പറ്റിയ; മാന്യമായ; നീതിപൂർവകമായ. (ucitamāya; paṟṟiya; mānyamāya; nītipūrvakamāya.)

しかるべく 然るべく ഉചിതമായവിധത്തിൽ; പറ്റിയവിധത്തിൽ. (ucitamāyavidhattil; paṟṟiyavidhattil.)

シガレット സിഗരറ്റ്. (sigaraṟṟu.)

シガレットホルダー（ケース） സിഗരറ്റ് ഹോൾഡർ (കെയ്സ്). (sigaraṟṟu hōḷḍar (keysu).)

しかん 士官 (സേനാ) ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. ((sēnā) udyōgasthan.)

しかんがっこう 士官学校 സൈനിക അക്കാദെമി. (sainika akkādemi.)

しかんこうほせい 士官候補生 കേഡറ്റ്. (kēḍaṟṟu.)

しかん 史観 ചരിത്രപരമായ വിക്ഷണം. (caritraparamāya vikṣaṇaṃ.)

しかん 子癇 MEDICAL എക്ലാംപ്സിയ; സ്ത്രീകളിൽ പ്രസവത്തിന്നു മുന്നേ ഗർഭകാലത്തുണ്ടാകുന്ന ഒരസുഖം. (eklāmpsiya; strīkaḷil prasavattinnu munnē garbhakālattuṇṭākunna orasukhaṃ.)

しかん 弛緩 ① അയവ്; (സദാചാരനിഷ്ഠയിൽ) ശുഷ്കാന്തികാട്ടാതിരിക്കൽ. (ayavu; (sadācāraniṣṭayil) śuṣkāntikāṭṭātirikkal.) ② MEDICAL അറ്റൊണി (രോഗം). (aṟṟoṇi (rōgaṃ).)

しがん 志願 ①(願望)ആഗ്രഹം. (āgrahaṃ.) ②（申込み)അപേക്ഷ. (apēkṣa.) 〜する ആഗ്രഹിക്കുക; അപേക്ഷിക്കുക; സന്നദ്ധത പ്രകടിപ്പിക്കുക. (āgrahikkuka; apēkṣikkuka; sannaddhata prakaṭippikkuka.)

しがんしゃ 志願者 അപേക്ഷകൻ. (apēkṣakan.)

しがんへい 志願兵 സന്നദ്ധഭടൻ (വളണ്ടിയർ). (sannaddhabhaṭan (vaḷanṭiyar).)

じかん 次官 വൈസ് മിനിസ്റ്റർ; അണ്ടർസെക്രട്ടറി. (vaisu minisṟṟar; aṇṭarsekraṭṭari.)

じかん 時間 ①（空間の対）സമയം; (ടൈമും സ്പെയ്സും). (samayaṃ; (ṭaimuṃ speysuṃ).) ②（単位）മണിക്കൂർ(സമയത്തിൻറെ മാത്ര). (maṇikkūr(samayattinṟe mātra).) ③［学校の］(പാഠ) സമയപരിധി; ക്ലാസ്സിലെ പീരിയഡ്. ((pāṭha) samayaparidhi; klāssile pīriyaḍu.) *☞ 時刻. . (.) 〜通りに സമയനിഷ്ഠപാലിചച് (എത്തുക). (samayaniṣṭhapālicacu (ettuka).) 〜がある സമയമുണ്ട്. (samayamuṇṭu.) 〜がかかる (-ഒരുപാട്) സമയം -എടുക്കും. ((-orupāṭu) samayaṃ -eṭukkuṃ.) 〜がない നേരമില്ല. (nēramilla.) 〜との勝負（戦い）സമയവുമായുള്ള മത്സരം(സമരം). (samayavumāyuḷḷa matsaraṃ(samaraṃ).) 〜の観念がない സമയബോധം -ഇല്ലാതിരിക്കുക . (samayabōdhaṃ -illātirikkuka .) 〜の問題 സമയത്തിന്റെ പ്രശ്നം. (samayattinṟe praśnaṃ.) 〜を合わせる സമയം -ഒപ്പിക്കുക (വാച്ചിൽ). (samayaṃ -oppikkuka (vāccil).) 〜をかける സമയം -എടുക്കുക (-ഒന്ന ചെയ്യാൻ). (samayaṃ -eṭukkuka (-onnu ceyyān).) 〜を作る സമയം കണ്ടെത്തുക ;നേരം -ഉണ്ടാക്കുക. (samayaṃ kaṇṭettuka ;nēraṃ -uṇṭākkuka.) 〜をつぶす നേരം കൊല്ലുക. (nēraṃ kolluka.) 〜を守る സമയം പാലിക്കുക. (samayaṃ pālikkuka.) ◇じかんがいてあて 時間外手当 ഓവർടൈം അലവൻസ്. (ōvarṭaiṃ alavansu.) ◇じかんがいろうどう 時間外労働 ഓവർടൈം ജോലി. (ōvarṭaiṃ jōli.) ◇じかんかせぎをする 時間稼ぎをする സമയം നേടുക. (samayaṃ nēṭuka.) ◇じかんぎめで 時間決めで മണിക്കൂർ കണക്കിൽ (പ്രതിഫലം നൽകുക). (maṇikkūr kaṇakkil (pratiphalaṃ nalkuka).) ◇じかんきゅう 時間給 സമയക്കൂലി. (samayakkūli.) ◇じかんきゅうすい 時間給水 നിശ്ചിതസമയത്തേക്ക് മാത്രമായുള്ള ജലവിതരണം. (niścitasamayattēkku mātramāyuḷḷa jalavitaraṇaṃ.) ◇じかんぎれになる 時間切れになる സമയം തീരാറാവുകയാണ്. (samayaṃ tīrāṟāvukayāṇu.) ◇じかんげんしゅ 時間厳守 കർക്കശമായ സമയനിഷ്ഠ. (karkkaśamāya samayaniṣṭha.) ◇じかんこうし 時間講師 ഭാഗികസമയ ജോലിയെടുക്കുന്ന പ്രഭാഷകൻ. (bhāgikasamaya jōliyeṭukkunna prabhāṣakan.) ◇じかんせいげん 時間制限 സമയപരിധി. (samayaparidhi.) ◇じかんたい 時間帯 സമയാനുസൃതഭൂവിഭാഗം (സമയപ്രദേശം). (samayānusṛtabhūvibhāgaṃ (samayapradēśaṃ).) ◇じかんたんしゅく 時間短縮 ☞ 時短. ◇じかんひょう 時間表 സമയവിവരപട്ടിക. (samayavivarapaṭṭika.) ◇じかんわり 時間割 (ക്ലാസ്സ്) സമയവിവരം. ((klāssu) samayavivaraṃ.)

しき 式 ①［儀式］ചടങ്ങ്; ആഘോഷം. (caṭaṅṅu; āghōṣaṃ.) ②［方式］മാർഗ്ഗം; സമ്പ്രദായം. (mārggaṃ; sampradāyaṃ.) ③［型］ശൈലി; രീതി. (śaili; rīti.) ④ MATH വ്യഞ്ജകം. (vyañjakaṃ.) ⑤ CHEM സൂത്രസംജ്ഞ. (sūtrasaṃjña.)

しき 士気 മനോവീര്യം; ധർമ്മധീരത; -ആത്മധൈര്യം. (manōvīryaṃ; dharmmadhīrata; -ātmadhairyaṃ.) 〜を鼓舞する മനോവീര്യം -ഉയർത്തുക. (manōvīryaṃ -uyarttuka.) 〜が阻喪する മനോവീര്യം നഷ്ടപ്പെടുക. (manōvīryaṃ naṣṭappeṭuka.)

しき 四季 നാല് ഋതുക്കൾ. (nālu ṛtukkaḷ.) 〜を通じて എല്ലാകാലങ്ങളിലും; വർഷം മുഴുവൻ. (ellākālaṅṅaḷiluṃ; varṣaṃ muḻuvan.)

しきざきの 四季咲きの എന്നും പൂക്കുന്ന (പനിനീർ). (ennuṃ pūkkunna (paninīr).)

しき 指揮 ① ആജ്ഞ; കല്പന. (ājña; kalpana.) 〜する നയിക്കുക; മേൽനോട്ടം വഹിക്കുക. (nayikkuka; mēlnōṭṭaṃ vahikkuka.) …の〜のもと（楽団［ഗക്കദൻ］が［ഗ］）...ന്റെ നിർദ്ദേശാനുസരണം; (..nṟe nirddēśānusaraṇaṃ;) 〜をうける കല്പന സ്വീകരിക്കുക. (kalpana svīkarikkuka.) ②（指令）നിർദ്ദേശങ്ങൾ. (nirddēśaṅṅaḷ.) ③（監督）മേൽനോട്ടം. (mēlnōṭṭaṃ.)

しきかん 指揮官 കമാൺടർ; കമാൺടിംഗ് ആപ്പീസർ. (kamāṇṭar; kamāṇṭiṃgu āppīsar.)

しきけん 指揮権 ആജ്ഞാപിക്കാനുള്ള അവകാശം. (ājñāpikkānuḷḷa avakāśaṃ.)

しきしゃ 指揮者 ① കമാണ്ടർ; ഡയരക്ടർ. (kamāṇṭar; ḍayaraktar.) ② MUS സംഗീതസംഘ പ്രമാണി. (saṃgītasaṃgha pramāṇi.)

しきだい 指揮台 മണ്ഡപം; രംഗം. (maṇḍapaṃ; raṃgaṃ.)

しきぼう 指揮棒 സംഗീതസംഘത്തിലുപയോഗിക്കുന്നതരം ദണ്ഡ്. (saṃgītasaṃghattilupayōgikkunnataraṃ daṇḍu.)

しき 死期 മരണസമയം. (maraṇasamayaṃ.) ～を早める മരണം വേഗത്തിലാക്കുക. (maraṇaṃ vēgattilākkuka.)

シギ 鴫 ORNITHOL നീണ്ട കൊക്കുള്ള ഒരുതരം നീർപ്പക്ഷി. (nīṇṭa kokkuḷḷa orutaraṃ nīrppakṣi.)

じき 直 ～に നേരിട്ട്; ഉടനടി; പൊടുന്നനവെ; ഇപ്പോൾത്തന്നെ (nēriṭṭu; uṭanaṭi; poṭunnanave; ippōḷttanne) ［容易に］എളുപ്പത്തിൽ; അപ്പോൾത്തന്നെ. (eḷuppattil; appōḷttanne.)

じき 自記 ～の തന്നത്താൻ രേഖപ്പെടുത്തുന്ന; ആട്ടോമാറ്റിക്ക് റെക്കോഡിംഗ് (താപമാപിനി). (tannattān rēkhappeṭuttunna; āṭṭōmāṟṟikku ṟekkōḍiṃgu (tāpamāpini).)

じき 次期 അടുത്ത തവണ. (aṭutta tavaṇa.)

じきくりこし 次期繰越 （（*abbr.* c/f）） മുന്നോട്ടുകൊണ്ടുവന്ന (സി/എഫ്). (munnōṭṭukoṇṭuvanna (si/ephu).)

じきせいけん 次期政権 തുടർന്നുവരുന്ന ഭരണം. (tuṭarnnuvarunna bharaṇaṃ.)

じき 時期 ① സമയം. (samayaṃ.) ② （時節）കാലാവസ്ഥ. (kālāvastha.) ③ ഘട്ടം. (ghaṭṭaṃ.) この～には ഈ ഘട്ടത്തിൽ. (ī ghaṭṭattil.)

じきはずれの 時期外れの കാലമല്ലാത്ത കാലത്തുള്ള. (kālamallātta kālattuḷḷa.)

じき 時機 -അവസരം; സന്ദർഭം. (-avasaraṃ; sandarbhaṃ.) ～を捕える -അവസരം -ഉപയോഗിക്കുക. (-avasaraṃ -upayōgikkuka.) ～を逸する -അവസരം പാഴാക്കുക. (-avasaraṃ pāḻākkuka.) ～を見て…する ...ചെയ്യാനുള്ള -അവസരം വിനിയോഗിക്കുക. (...ceyyānuḷḷa -avasaraṃ viniyōgikkuka.)

じき 磁気 PHYS കാന്തശക്തി. (kāntaśakti.) ～の［を帯びた］കാന്തശക്തിയുള്ള. (kāntaśaktiyuḷḷa.) ◇じきあらし 磁気嵐 കാന്തികക്കൊടുങ്കാറ്റ്. (kāntikakoṭuṅkāṟṟu.) ◇じきカード 磁気カード കാന്തിക കാർഡ്. (kāntika kārḍu.) ◇じききょうめいがぞう 磁気共鳴画像 ☞MRI. ◇じきディスク 磁気ディスク മാഗ്നറ്റിക്ക് ഡിസ്ക്. (māgnaṟṟikku ḍisku.) ◇じきテープ 磁気テープ മാഗ്നറ്റിക് ടേപ്പ്. (māgnaṟṟiku ṭēppu.) ◇じきふじょうれっしゃ 磁気浮上列車 മാഗ് ലെവ് ട്രെയിൻ (കാന്തശക്തിയാൽ പൊങ്ങിനീങ്ങുന്ന ട്രെയിൻ). (māgu levu ṭreyin (kāntaśaktiyāl poṅṅinīṅṅunna ṭreyin).)

じき 磁器 ചീനക്കളിമൺ (പാത്രങ്ങൾ). (cīnakkaḷimaṇ (pātraṅṅaḷ).)

じぎ 時宜 ～に適した［を得た］അവസരോചിതമായ. (avasarōcitamāya.)

じぎ 児戯 കുട്ടിക്കളി (വെറും). (kuṭṭikkaḷi (veṟuṃ).) ～に類する ബാലിശമായ; കുട്ടിക്കളിപോലുള്ള. (bāliśamāya; kuṭṭikkaḷipōluḷḷa.)

じぎ 字義 ഒരു പദത്തിന്റെ അർത്ഥം. (oru padattinṟe artthaṃ.) ～通りの（に）വാച്യാർത്ഥമായ (മായി); പദാനുപദമായ (മായി). (vācyārtthamāya (māyi); padānupadamāya (māyi).)

しきい 敷居 ① വാതിൽപ്പടി; ഉമ്മറപ്പടി; പ്രാരംഭം; തുടക്കം. (vātilppaṭi; ummaṟappaṭi; prārambhaṃ; tuṭakkaṃ.) ～が高い ഒരാളെ സന്ദർശിക്കുന്നതിൽ വൈമനസ്യവും സങ്കോചവും തോന്നുക. (orāḷe sandarśikkunnatil vaimanasyavuṃ saṅkōcavuṃ tōnnuka.) ～をまたぐ വീട്ടിൽ പ്രവേശിക്കുക; ഉമ്മറപ്പടി കടന്നുചെല്ലുക. (vīṭṭil pravēśikkuka; ummaṟappaṭi kaṭannucelluka.) ② （戸の）വാതിൽപ്പടി. (vātilppaṭi.)

しきいき 識閾 ［［心］］ബോധമണ്ഡലത്തിലോട്ടുള്ള പടിവാതിൽ. (bōdhamaṇḍalattilōṭṭuḷḷa paṭivātil.)

しきいし 敷石 പാതയിൽ വിരിക്കുന്ന കല്ല്; നടപ്പാത. (pātayil virikkunna kallu; naṭappāta.) ～を敷く കല്ല് വിരിക്കുക. (kallu virikkuka.)

しきいち 閾値 PHYS പ്രാരംഭബിന്ദു. (prārambhabindu.)

しきかく 色覚 BIOL വർണ്ണങ്ങൾ തിരിച്ചറിയാനുള്ള കണ്ണിന്റെ കഴിവ്. (varṇṇaṅṅaḷ tiriccaṟiyānuḷḷa kaṇṇinṟe kaḻivu.)

しきかくしょうがい 色覚障害 വർണ്ണങ്ങൾ കാണാനുള്ള കഴിവിന്റെ കുറവ്. (varṇṇaṅṅaḷ kāṇānuḷḷa kaḻivinṟe kuṟavu.)

しきがわ 敷皮 ① ചെറുമൃദുരോമം (ഫർ) നിറച്ച കുഷ്യൻ. (ceṟumr̥du-rōmaṃ (phar) niṟacca kuṣyan.) ② （靴の）ഇന്നർ സോൾ (ഷൂസിന്റെ). (innar sōḷ (ṣūsinṟe).)

しききん 敷金 ഡെപ്പോസിറ്റ്; കീമണി. (ḍeppōsiṟṟu; kīmaṇi.)

しきけん 識見 ① ന്യായാന്യായവിവേചനം; ഉൾക്കാഴ്ച. (nyāyānyāyavivēcanaṃ; uḷkkāḻca.) ② ［思想］അഭിപ്രായം; പക്ഷം. (abhiprāyaṃ; pakṣaṃ.)

しきさい 色彩 വർണ്ണം; ച്ഛായ. (varṇṇaṃ; cchāya.) ～に富んだ വർണ്ണാഭമായ. (varṇṇābhamāya.) ～のない നിറമില്ലാത്ത. (niṟamillātta.) …の～を帯びた ...ന്റെ ലാഞ്ചന കലർന്ന. (...nṟe lāñchana kalarnna.)

しきさいかんかく 色彩感覚 വർണ്ണബോധം. (varṇṇabōdhaṃ.)

しきし 色紙 സമചതുരത്തിലുള്ള വർണ്ണക്കടലാസ്. (samacaturattiluḷḷa varṇṇakkaṭalāsu.)

しきじ 式辞 ഔപചാരികപ്രസംഗം (നടത്തുക/വായിക്കുക). (aupacārikaprasaṃgaṃ (naṭattuka/vāyikkuka).)

じきじき 直々 ～に നേരിട്ട്; വ്യക്തിപരമായി. (nēriṭṭu; vyaktiparamāyi.)

しきしゃ 識者 ബുദ്ധിശക്തിയുള്ള ആളുകൾ. (buddhiśaktiyuḷḷa āḷukaḷ.)

しきじゃく 色弱 ഭാഗികമായ വർണ്ണാന്ധത. (bhāgikamāya varṇṇāndhata.)

しきじょう 色情 കാമം; ലൈംഗികാവേശം. (kāmaṃ; laiṃgikāvēśaṃ.)

しきじょうきょう 色情狂 ① കാമഭ്രാന്ത്. (kāmabhrāntu.) ② （人）കാമഭ്രാന്തൻ. (kāmabhrāntan.) ③ （女）സ്ത്രീകളുടെ സുരതോന്മാദം. (strīkaḷuṭe suratōnmādaṃ.)

しきじょう 式場 ചടങ്ങുകൾ നടക്കുന്ന ഹാൾ. (caṭaṅṅukaḷ naṭakkunna hāḷ.)

しきせ 仕着せ ☞ お仕着せ.

しきそ 色素 നിറംകൊടുക്കുന്ന വസ്തു; ചായക്കൂട്ട്. (niṟaṃkoṭukkunna vastu; cāyakkūṭṭu.)

しきそけつぼうしょう 色素欠乏症 MEDICAL പാണ്ഡു രോഗം. (pāṇḍu rōgaṃ.)

しきそさいぼう 色素細胞 വർണ്ണകോശം. (varṇṇakōśaṃ.)

じきそ 直訴 ～（する）നേരിട്ട് സങ്കടഹർജി സമർപ്പിക്കുക. (nēriṭṭu saṅkaṭaharji samarppikkuka.)

しきそくぜくう 色即是空 സർവതും പൊള്ളയായ പൊങ്ങച്ചം. (sarvatuṃ poḷḷayāya poṅṅaccaṃ.)

しきたり 仕来り സാധാരണ സമ്പ്രദായം. (sādhāraṇa sampradāyaṃ.) *☞ 慣例.

ジギタリス ① BOT മുള്ളുനിറഞ്ഞ കൊച്ചു പൂക്കളോടുകൂടിയ ഒരുതരം ചെടി. (muḷḷuniṟañña koccu pūkkaḷōṭukūṭiya orutaraṃ ceṭi.) ② ഹൃദ്രോഗത്തിനുള്ള ഔഷധം (ജിഗിതരിസു ചെടിയുടെ ഇലകളിൽ നിന്നെടുക്കുന്നത്). (hr̥drōgattinuḷḷa auṣadhaṃ (jigitarisu ceṭiyuṭe ilakaḷil ninneṭukkunnatu).)

しきち 敷地 പുരയിടം; പറമ്പ്. (purayiṭaṃ; parampu.)

しきちょう 色調 ഛായാഭേദം; നിറഭേദം. (chāyābhēdaṃ; niṟabhēdaṃ.)
しきつめる 敷き詰める നിരക്കെ വിതറുക; പരത്തിയിടുക. (nirakke vitaṟuka; parattiyiṭuka.)
じきでし 直弟子 തന്റെ അടുത്ത വിദ്യാർത്ഥി (ശിഷ്യൻ). (tanṟe aṭutta vidyārtthi (śiṣyan).)
しきてん 式典 ചടങ്ങ്; ആഘോഷം. (caṭaṅṅɨ; āghōṣaṃ.)
じきでん 直伝
〜の (ഒരാളിൽ നിന്നും മറ്റൊരാളിലേക്ക്) നേരിട്ട് ലഭിച്ച; കൈമാറിക്കിട്ടിയ; ((orāḷil ninnuṃ maṟṟorāḷilēkkɨ) nēriṭṭɨ labhicca; kaimāṟikkiṭṭiya;) 〜を受ける നേരിട്ട് നിർദ്ദേശങ്ങൾ കൈപ്പറ്റുക. (nēriṭṭɨ nirddēśaṅṅaḷ kaippaṟṟuka.)
じきとりひき 直取引 സ്പോട്ട് വ്യാപാരം. (spōṭṭɨ vyāpāraṃ.)
じきひつ 直筆 സ്വന്തം കൈപ്പട. (svantaṃ kaippaṭa.)
しきふ 敷布 (കിടക്ക) വിരി. ((kiṭakka) viri.)
しきふく 式服 ആചാരപരമായ വേഷം; ഔപചാരികവേഷവിധാനങ്ങൾ. (ācāraparamāya vēṣaṃ; aupacārikavēṣavidhānaṅṅaḷ.)
しきぶとん 敷布団 കിടക്ക. (kiṭakka.)
しきべつ 識別 വിവേചനം; വേർതിരിച്ചെടുക്കൽ. (vivēcanaṃ; vērticcceṭukkal.) 〜する വേർതിരിച്ചറിയുക. (vērtiriccaṟiyuka.)
しきべつ(ふ)かのうな 識別(不)可能な വേർതിരിച്ചെടുക്കാൻ പറ്റുന്ന (പറ്റാത്ത). (vērtiricceṭakkān paṟṟunna (paṟṟātta).)
しきべつりょく 識別力 വിവേചനശക്തി. (vivēcanaśakti.)
しきま 色魔 സ്ത്രീലമ്പടൻ; വിടൻ. (strīlampaṭan; viṭan.)
しきもう 色盲 വർണ്ണാന്ധത. (varṇṇāndhata.) 〜である വർണ്ണാന്ധനായിരിക്കുക. (varṇṇāndhanāyirikkuka.) ◇せきりょくしきもう 赤緑色盲 ചുമപ്പുപച്ച വർണ്ണാന്ധത്വം. (cumappupacca varṇṇāndhatvaṃ.) ◇ぜんしきもう 全色盲 പൂർണ്ണവർണ്ണാന്ധത. (pūrṇṇavarṇṇāndhata.)
しきもの 敷物 പരവതാനി; പായ; കുഷ്യൻ. (paravatāni; pāya; kuṣyan.) 〜を敷く (നിലം) പരവതാനികൊണ്ട് മൂടുക; പരവതാനി വിരിക്കുക. ((nilaṃ) paravatānikoṇṭɨ mūṭuka; paravatāni virikkuka.)
しぎゃく 嗜虐 〜的な ക്രൂരതയിൽ ആനന്ദം അനുഭവിക്കുന്ന വാസനാവൈകൃത മടങ്ങിയ; സാഡിസ്റ്റിക്. (krūratayil ānandaṃ anubhavikkunna vāsanāvaikṛta maṭaṅṅiya; sāḍisṟṟikɨ.)
じぎゃく 自虐 〜的な പീഡാനുഭവാഹ്ലാദം അനുഭവിക്കുന്ന വാസനാവൈകൃതമടങ്ങിയ; മസോക്കിസ്റ്റിക്ക്. (pīḍānubhavāhlādaṃ anubhavikkunna vāsanāvaikṛtamaṭaṅṅiya; masōkkisṟṟikkɨ.)
しきゅう 至急
〜の അടിയന്തിരമായ; അത്യാവശ്യമായ; (aṭiyantiramāya; atyāvaśyamāya;) 〜に അടിയന്തിരമായി; ഉടനടിതന്നെ; (aṭiyantiramāyi; uṭanaṭitanne;) 大〜で അത്യധികം ധൃതിപിടിച്ച്. (atyadhikaṃ dhṛtipiṭiccɨ.) ◇しきゅうびん 至急便 എക്സ്പ്രെസ്സ് (പോസ്റ്റ്). (eksɨ pressɨ (pōsṟṟɨ).) ◇しきゅうほう 至急報 ①(電報)എക്സ്പ്രെസ്സ് ടെലഗ്രാം. (eksɨ pressɨ ṭelagrāṃ.) ②(新聞の)(പത്രവാർത്തയും മറ്റും) അടിയന്തിരമായി അയക്കുന്നത്. ((patravārttayuṃ maṟṟuṃ) aṭiyantiramāyi ayakkunnatɨ.)
しきゅう 支給 നിത്യോപയോഗസാധനങ്ങൾ; ശമ്പളം. (nityōpayōgasādhanaṅṅaḷ; śampaḷaṃ.) 〜する നിത്യോപയോഗസാധനങ്ങൾ ഒരുക്കിക്കൊടുക്കുക; (ശംപളം) കൊടുക്കുക. (nityōpayōgasādhanaṅṅaḷ orukkikkoṭukkuka; (śampaḷaṃ) koṭukkuka.) ◇しきゅうがく 支給額 അലവൻസ്. (alavansɨ.) ◇しきゅうひん 支給品 അവശ്യസാധനവിതരണം. (avaśyasādhanavitaraṇaṃ.)
しきゅう 子宮 ① ഗർഭാശയം. (garbhāśayaṃ.) ② ANAT ഗർഭപാത്രം. (garbhapātraṃ.) ◇しきゅうけい 子宮頸 ഗർഭാശയക്കഴുത്ത്; സെർവിക്സ്. (garbhāśayakkaḻuttɨ; serviksɨ.) ◇しきゅうこう 子宮口 ഗർഭാശയമുഖം. (garbhāśayamukhaṃ.) ◇しきゅうがいにんしん 子宮外妊娠 ഗർഭാശയത്തിനു പുറത്ത് ഗർഭം ധരിക്കൽ (എക്ടോപ്പിക്ക്). (garbhāśayattinu puṟattɨ garbhaṃ dharikkal (ekṭrōppikkɨ).) ◇しきゅうがん 子宮癌 ഗർഭാശയ അർബുദം. (garbhāśaya arbudaṃ.) ◇しきゅうきんしゅ 子宮筋腫 ഗർഭാശയഭിത്തി രോഗം. (garbhāśayabhitti rōgaṃ.)
しきゅう 四球 BASEBALL ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിൽ പാസ്സ്. (beysbāḷkkaḷiyil pāssɨ.) 〜で出る നടക്കാനിറങ്ങുക; നടക്കുക. (naṭakkāniṟaṅṅuka; naṭakkuka.)
しきゅう 死球 BASEBALL ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിൽ ഹിറ്റ്. (beysbāḷkkaḷiyil hiṟṟɨ.)
じきゅう 持久 ◇じきゅうさく 持久策 കാലതാമസം വരുത്താനുള്ള അടവുകൾ. (kālatāmasaṃ varuttānuḷḷa aṭavukaḷ.) ◇じきゅうせん 持久戦 നിരന്തരമായ സമരം. (nirantaramāya samaraṃ.) ◇じきゅうそう 持久走 സഹനശക്തി പരീക്ഷിക്കുന്ന ഓട്ടം. (sahanaśakti parīkṣikkunna ōṭṭaṃ.) ◇じきゅうりょく 持久力 ☞ 耐久(力).
じきゅう 自給 സ്വയം പര്യാപ്തത. (svayaṃ paryāptata.) ◇じきゅうじそく(の)自給自足(の) ① സ്വയം പര്യാപ്ത(മായ). (svayaṃ paryāpta(māya).) ② ECON അന്തർരാഷ്ട്രവ്യാപാരം അനുവദിക്കാത്ത അവസ്ഥ. (antarrāṣṭravyāpāraṃ anuvadikkātta avastha.) ◇じきゅうりつ 自給率 സ്വയം പര്യാപ്തതയുടെ തോത്. (svayaṃ paryāptatayuṭe tōtɨ.)
じきゅう 時給 മണിക്കൂർ കണക്കാക്കിയുള്ള വേതനം (maṇikkūr kaṇakkākkiyuḷḷa vētanaṃ) 私の〜は 800 円だ മണിക്കൂറിന്ന് 800 യെൻ ആണെന്നേ എൻറെ ശംപളം. (maṇikkūṟinnɨ 800 yen āṇennē enṟe śampaḷaṃ.)
しきゅうしき 始球式 〜を行う ആദ്യത്തെ പന്തെറിയുക. (ādyatte panteṟiyuka.)
しきょ 死去 ☞ 死亡.
じきょ 辞去 〜する വിടവാങ്ങുക. (viṭavāṅṅuka.)
しきょう 市況 അങ്ങാടി (നിലവാരം). (aṅṅāṭi (nilavāraṃ).)
しきょうかいふく വിപണിയുടെ പുനരുജ്ജീവനം. (vipaṇiyuṭe punarujjīvanaṃ.)
しきょう 司教 ബിഷപ്പ്. (biṣappɨ.)
しきょうく 司教区 ഇടവക; ബിഷപ്പിന്റെ അധികാരപരിധി. (iṭavaka; biṣappinṟe adhikāraparidhi.)
しぎょう 始業 പ്രവർത്തനത്തിന്റെ ആരംഭം. (pravarttanattinṟe ārambhaṃ.)
しぎょうしき 始業式 ഉദ്ഘാടനം. (udghāṭanaṃ.)
じきょう 自供 സ്വമേധയാലുള്ള കുറ്റസമ്മതം. (svamēdhayāluḷḷa kuṟṟasammataṃ.) 〜する കുറ്റം സമ്മതിക്കുക. (kuṟṟaṃ sammatikkuka.)
じぎょう 事業 ① സംരംഭം. (saṃrambhaṃ.) ② (産業) വ്യവസായം. (vyavasāyaṃ.) ③ ജോലി. (jōli.) ④ (仕事) നിയുക്തകൃത്യം. (niyuktakṛtyaṃ.) ⑤ ബിസിനസ്സ്. (bisinassɨ.) 〜を営む ബിസിനസ്സ് നടത്തുക. (bisinassɨ naṭattuka.) 〜化する വ്യവസായവത്കരിക്കുക. (vyavasāyavatkarikkuka.)
じぎょうか(ぬし)事業家(主) നിക്ഷേപകൻ. (nikṣēpakan.)
じぎょうゴミ 事業ゴミ വ്യവസായമാലിന്യം. (vyavasāyamālinyaṃ.)
じぎょうしょ 事業所 വ്യവസായസ്ഥാപനം. (vyavasāyasthāpanaṃ.)
じぎょうしょぜい 事業所税 ഓഫീസ് നികുതി. (ōphīsɨ nikuti.)
じぎょうしょとく 事業所得 വ്യാപാരസംരംഭത്തിൽ നിന്നുള്ള വരുമാനം. (vyāpārasaṃrambhattil ninnuḷḷa varumānaṃ.)
じぎょうねんど 事業年度 വ്യാപാരവർഷം. (vyāpāravarṣaṃ.)

じぎょうぶせい 事業部制 വിഭജനസമ്പ്രദായം. (vibhajanasampradāyaṃ.)

しきょうひん 試供品 ☞ サンプル.

しきよく 色欲 ☞ 色情. 〜を慎む കാമവികാരം അടക്കിനിർത്തുക. (kāmavikāraṃ aṭakkinirttuka.)

しきょく 支局 ബ്രാഞ്ച് (ഓഫീസ്). (brāñcu (ōphīsu).)

じきょく 時局 ① സ്ഥിതിഗതികൾ. (sthitigatikaḷ.) ② (非常時) അടിയന്തിരാവസ്ഥ. (aṭiyantirāvastha.) 〜を収拾する ഒരുവിധം പരിഹാരം കണ്ടെത്തുക. (oruvidhaṃ parihāraṃ kaṇṭettuka.)

じきょく 磁極 PHYS കാന്തികധ്രുവം. (kāntikadhruvaṃ.)

しきり 仕切り ① വിഭജനം; അതിര്. (vibhajanaṃ; atiru.) 〜をする വിഭജിക്കുക. (vibhajikkuka.) ② [相撲の] (സുമോ ഗുസ്തിയിലെ) അടയാളം നോക്കി നീങ്ങൽ. ((sumō gustiyile) aṭayāḷaṃ nōkki nīṅṅal.)

しきりかべ 仕切壁 വിഭജനമതിൽ. (vibhajanamatil.)

しきりなおし 仕切直し (സുമോ ഗുസ്തിയിലെ) വീണ്ടും അടയാളം നോക്കിനീങ്ങൽ. ((sumō gustiyile) vīṇṭuṃ aṭayāḷaṃ nōkkinīṅṅal.)

しきり 頻り 〜に ഇടയ്ക്കിടെ;ആവർത്തിച്ച്; പലപ്പോളായി (iṭaykkiṭe;āvartticcu; palappōḷāyi) [熱心に] വാശിയോടെ; ആത്മാർത്ഥതയോടെ; ഔത്സുക്യത്തോടെ. (vāśiyōṭe; ātmārtthatayōṭe; autsukyattōṭe.)

しきる 仕切る ① വിഭജിക്കുക; (ഒരു മുറി രണ്ടായി) വേർതിരിക്കുക. (vibhajikkuka; (oru muri raṇṭāyi) vērtirikkuka.) ② [取り仕切る] നിയന്ത്രണം കൈയ്യിലാക്കുക. (niyantraṇaṃ kaiyyilākkuka.)

しきわら 敷藁 〜(を敷く) ചപ്പുചവറുകൾ ഇടുക. (cappucavarukaḷ iṭuka.)

しきん 資金 ① മൂലധനം; ധനം; നിധി. (mūladhanaṃ; dhanaṃ; nidhi.) 〜がある(切れる) മൂലധനം ഉണ്ടായിരിക്കുക; ഇല്ലാതാവുക. (mūladhanaṃ uṇṭāyirikkuka; illātāvuka.) ② (基金) ഫണ്ട്. (phaṇṭu.)

しきんうんよう 資金運用 ഫണ്ട് മാനേജ്മെന്റ്. (phaṇṭu mānējmenṟu.)

しきんカンパ 資金カンパ ഫണ്ട് പിരിവ് സംരംഭം. (phaṇṭu pirivu saṃraṃbhaṃ.)

しきんぐりがくるしい 資金繰りが苦しい സാമ്പത്തിക പ്രശ്നങ്ങളിലായിരിക്കുക. (sāmpattika praśnaṅṅaḷilāyirikkuka.)

しきんげん 資金源 നിക്ഷേപത്തുകയുടെ ഉറവിടം. (nikṣēpattukayuṭe uraviṭaṃ.)

しんきんじゅよう 資金需要 മൂലധനത്തിന്റെ ആവശ്യകത. (mūladhanattinṟe āvaśyakata.)

しきんちょうたつコスト 資金調達コスト മൂലധനസംഭരണച്ചെലവ്. (mūladhanasaṃbharaṇaccelavu.)

しきんなん 資金難 സാമ്പത്തിക ക്ലേശങ്ങൾ. (sāmpattika klēśaṅṅaḷ.)

しきんぶそく 資金不足 സാമ്പത്തികക്കമ്മി. (sāmpattikakkammi.)

しきんフロー 資金フロー സാമ്പത്തിക ഒഴുക്ക്; മണിഫ്ളോ. (sāmpattika oḷukku; maṇiphḷō.)

しぎん 詩吟 ചൈനീസ് പദ്യം ചൊല്ലൽ. (cainīsu padyaṃ collal.)

しきんきょり 至近距離 നേരെ കണ്മുന്നിൽ ലക്ഷ്യം (വെച്ച്); നേരെ ചൊവ്വേ. (nēre kaṇmunnil lakṣyaṃ (veccu); nēre covvē.)

しきんせき 試金石 ഉരക്കല്ല്; പരീക്ഷ. (urakkallu; parīkṣa.)

しく 市区 മുനിസിപ്പാലിറ്റിയിലെ വാർഡ്; തെരുവ് (മെച്ചപ്പെടുത്തുക). (munisippāliṟṟiyile vārḍu; teruvu (meccappeṭuttuka).)

しく 詩句 പദ്യം; ഒരുവരി; ഖണ്ഡിക. (padyaṃ; oruvari; khaṇḍika.)

しく 敷く ① (石を) വിരിക്കുക (കല്ല്). (virikkuka (kallu).) ② (敷設) പതിക്കുക (റെയിൽ). (patikkuka (ṟeyil).) ③ (公布) (നിയമം) പുറപ്പെടുവിപ്പിക്കുക. ((niyamaṃ) puṟappeṭuvippikkuka.) ④ (座る) ഇരിക്കുക (കുഷ്യന് മേലേ). (irikkuka (kuṣyannu mēlē).)

しく 如く സമാനമായിരിക്കുക; തുല്യത കാട്ടുക. (samānamāyirikkuka; tulyata kāṭṭuka.) …に〜はない ...ന്നതാണുത്തമം;...ളും നല്ലത് -അതാണ്. (..nnatāṇuttamaṃ;..Ḷuṃ nallatu -atāṇu.)

じく 字句 പദങ്ങളും പദാവലികളും; പദപ്രയോഗം; പദശൈലി (നിയമത്തിൻറെ). (padaṅṅaḷuṃ padāvalikaḷuṃ; padaprayōgaṃ; padaśaili (niyamattinṟe).) 〜に拘泥する -അക്ഷരാർത്ഥത്തിൽ -ഉറച്ച് നിൽകുക. (-akṣarārtthattil -uṟaccu nilkuka.) 〜を修正する പദപ്രയോഗത്തിൽ മാറ്റം വരുത്തുക. (padaprayōgattil māṟṟaṃ varuttuka.)

じく 軸 ① അച്ചുതണ്ട്; അക്ഷദണ്ഡം. (accutaṇṭu; akṣadaṇḍaṃ.) ② [[機]] വാഹനങ്ങളിൽ ചക്രം ഘടിപ്പിക്കുന്ന അച്ചാണി. (vāhanaṅṅaḷil cakraṃ ghaṭippikkunna accāṇi.) ③ (尖軸) ഭ്രമണകേന്ദ്രം (ആധാരം). (bhramaṇakēndraṃ (ādhāraṃ).) ④ (筆の) (പെന്നിന്റെ) പിടിക്കുന്ന ഭാഗം. ((penninṟe) piṭikkunna bhāgaṃ.) ⑤ (茎) തണ്ട്. (taṇṭu.) ⑥ (巻物) ചുരുൾ. (curuḷ.)

じくあし 軸足 കാലിലെ ചുഴിയാണി; ചുറ്റുന്ന കാലടി. (kālile cuḻiyāṇi; cuṟṟunna kālaṭi.)

じくう 時空 (ഭൗതികശാസ്ത്രം) സ്പേസ് റൈം ((bhautikaśāstraṃ) spēsu ṟraiṃ) 〜の സ്പേസ് ടൈം സംബന്ധിച്ച. (spēsu ṭaiṃ saṃbandhicca.)

じくうけ 軸受け ബേറിംഗ്; ഘർഷണം സഹിക്കുന്ന ഭാഗം. (bēṟiṃgu; gharṣaṇaṃ sahikkunna bhāgaṃ.)

しぐさ 仕種 ① ക്രിയ; പ്രവർത്തനം. (kriya; pravarttanaṃ.) ② (身振り) ആംഗ്യം. (āṃgyaṃ.)

ジグザグ 〜(に進む) ആടിയാടി വളഞ്ഞു പുളഞ്ഞു പോവുക. (āṭiyāṭi vaḷaññu puḷaññu pōvuka.)

ジグザグこうしんする ジグザグ行進する നാഗനൃത്തം (വയ്ക്കുക). (nāganṛttaṃ (vaykkuka).)

しくしく
〜泣く ഏങ്ങിയേങ്ങിക്കരയുക; (ēṅṅiyēṅṅikkarayuka;) 〜痛む തുളഞ്ഞുകയറുന്ന വേദന തോന്നുക. (tuḷaññukayaṟunna vēdana tōnnuka.)

じくじく 〜出る(血・うみが). (രക്തം/ കടൽവെള്ളം) ഒലിച്ചിറങ്ങുക. ((raktaṃ/ kaṭalveḷḷaṃ) oliccirāṅṅuka.) 〜した *☞ じめじめ.

しくじり മണ്ടത്തരം; പരാജയം. (maṇṭattaraṃ; parājayaṃ.)

しくじる പരാജയം (പറ്റുക); മണ്ടത്തരം (ചെയ്യുക). (parājayaṃ (paṟṟuka); maṇṭattaraṃ (ceyyuka).)

ジグソーパズル ജിഗ്സോപസ്സ്ൾ. (jigsōpassḷ.)

じぐち 地口 ദ്വയാർത്ഥം; വാക്കുകൾ കൊണ്ടുള്ള കളി (dvayārtthaṃ; vākkukaḷ koṇṭuḷḷa kaḷi) 〜を言う ദ്വയാർത്ഥം പ്രയോഗിക്കുക; വാക്കുകൾ കൊണ്ടു കളിക്കുക. (dvayārtthaṃ prayōgikkuka; vākkukaḷ koṇṭu kaḷikkuka.)

しくつ 試掘 ധാതുപദാർത്ഥങ്ങളോ എണ്ണയോ കണ്ടെത്താൻ (പരീക്ഷണാടിസ്ഥാനത്തിൽ) കുഴിച്ചുനോക്കൽ. (dhātupadārtthaṅṅaḷō eṇṇayō kaṇṭettān (parīkṣaṇāṭisthānattil) kuḻiccunōkkal.) 〜する (പരീക്ഷണാടിസ്ഥാനത്തിൽ, ഖനി) കുഴിച്ച് നോക്കുക. ((parīkṣaṇāṭisthānattil, khani) kuḻiccu nōkkuka.)

しくつしゃ 試掘者 ഖനനം ചെയ്യുന്ന ആൾ. (khananaṃ ceyyunna āḷ.)

シグナル (ട്രാഫിക്) സിഗ്നൽ. ((ṭrāphiku) signal.)

しくはっく 四苦八苦 〜(の苦しみをする) നരകവേദനയാൽ പുളയുക. (narakavēdanayāl puḷayuka.)

しくみ 仕組 ① പദ്ധതി; ഉപകരണം. (paddhati; upakaraṇaṃ.) ② (筋) തന്ത്രം. (tantraṃ.)

しくむ 仕組む ① [工夫する] പദ്ധതിയിടുക; ഉപകരണം മെനഞ്ഞെടുക്കുക. (paddhatiyiṭuka; upakaraṇaṃ menaññeṭukkuka.) ② [企

む] തന്ത്രം മെനയുക; ഗൂഢാലോചന നടത്തുക. (tantraṃ menayuka; gūḍhālōcana naṭattuka.)

シクラメン BOT വസന്തകുസുമച്ചെടി വർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട ഒരുസസ്യം; സൈക്ലാമെൻ. (vasantakusumacceṭi varggattilppeṭṭa orusasyaṃ; saiklāmen.)

しぐれ 時雨 കാലേക്കൂടിയുള്ള ഹേമന്തമഴ. (kālēkūṭiyuḷḷa hēmantamaḻa.)

しぐれる 時雨る മഴചാറ്റൽ പെയ്യുന്നു. (maḻacāṟṟal peyyunnu.)

しけ 時化 ① ശക്തിയേറിയ കാറ്റുള്ള കാലാവസ്ഥ; കൊടുങ്കാറ്റ് (റ്റിൽപ്പെടുക). (śaktiyēriya kāṟṟuḷḷa kālāvastha; koṭuṅkāṟṟʉ (ṟṟilppeṭuka).) ② (不漁) മത്സ്യം ദുർലഭമാകൽ. (matsyaṃ durlabhamākal.) ③ (不況) വ്യാപാരം മന്ദീഭവിക്കൽ. (vyāpāraṃ mandībhavikkal.)

しけい 紙型 കടലാസ്സുപൾപ്പ് ഒഴിക്കാനുള്ള മൂശ; മൂശയിലൊഴിക്കുന്ന പൾപ്പ്. (kaṭalāssupalppʉ oḻikkānuḷḷa mūśa; mūśayiloḻikkunna palppʉ.)

しけい 私刑 ☞ リンチ.

しけい 死刑 വധശിക്ഷ. (vadhaśikṣa.) ～に処する വധശിക്ഷ നടപ്പാക്കുക. (vadhaśikṣa naṭappākkuka.) ～の宣告 (വിധിക്കൽ). ((vidhikkal).) ～を執行する തൂക്കിക്കൊല്ലുക. (tūkkikkolluka.) ～を宣告する മരണശിക്ഷ (വിധിക്കുക). (maraṇaśikṣa (vidhikkuka).)

しけいざい 死刑罪 വധശിക്ഷയർഹിക്കുന്ന കുറ്റം. (vadhaśikṣayarhikkunna kuṟṟaṃ.)

しけいしっこうにん 死刑執行人 വധശിക്ഷ നടപ്പാക്കുന്ന ആൾ. (vadhaśikṣa naṭappākkunna āḷ.)

しけいしゅう 死刑囚 ശിക്ഷിക്കപ്പെട്ട കുറ്റവാളി. (śikṣikkappeṭṭa kuṟṟavāḷi.)

しけいはいし 死刑廃止 വധശിക്ഷ എടുത്തുമാറ്റൽ. (vadhaśikṣa eṭuttumāṟṟal.)

じけい 次兄 രണ്ടാമത്തെ മൂത്തസഹോദരൻ. (raṇṭāmatte mūttasahōdaran.)

じけいだん 自警団 വിജിലെൻസ് കമ്മറ്റി. (vijilensʉ kammaṟṟi.)

じけいだんいん 自警団員 വിജിലൻസ് കമ്മിറ്റി അംഗം. (vijilansʉ kammiṟṟi aṃgaṃ.)

しげき 史劇 ചരിത്രനാടകം. (caritranāṭakaṃ.)

しげき 詩劇 കാവ്യനാടകം. (kāvyanāṭakaṃ.)

しげき 刺激 ഉത്തേജനം; പ്രചോദനം; പ്രേരണ. (uttējanaṃ; pracōdanaṃ; prēraṇa.) ～する ഉത്തേജിപ്പിക്കുക; പ്രചോദിപ്പിക്കുക (uttējippikkuka; pracōdippikkuka) ～的 പ്രചോദിപ്പിക്കുംവിധമുള്ള; ഉത്തേജകമായ; (pracōdippikkumvidhamuḷḷa; uttējakamāya;) ～性の ഉത്തേജിപ്പിക്കുന്ന; പ്രചോദിപ്പിക്കുന്ന (uttējippikkunna; pracōdippikkunna) ～となる പ്രചോദനമാവുക; (pracōdanamāvuka;) ～のない മുഷിപ്പനായ; (muṣippanāya;) ～を求める പ്രചോദനം കണ്ടെത്താൻ ശ്രമിയ്ക്കുക. (pracōdanaṃ kaṇṭettān śramiykkkuka.) ◇しげきざい 刺激剤 ഉത്തേജക ഔഷധം. (uttējaka auṣadhaṃ.) ◇しげきしゅうのある 刺激臭のある രൂക്ഷഗുണമുള്ള. (rūkṣaguṇamuḷḷa.) ◇しげきぶつ 刺激物 ഉത്തേജനകാരി; രൂക്ഷഗുണമുള്ള ഭക്ഷണവും പാനീയവും. (uttējanakāri; rūkṣaguṇamuḷḷa bhakṣaṇavuṃ pānīyavuṃ.)

しげしげ 繁々 ～(と)[度々][じっと]ഇടയ്ക്കിടെ; കണ്ണെടുക്കാതെ (നോക്കുക). (iṭaykkiṭe; kaṇṇeṭukkāte (nōkkuka).)

しけつ 止血 ～する രക്തപ്രവാഹം നിർത്തുക. (raktapravāhaṃ nirttuka.)

しけつざい 止血剤 രക്തപ്രവാഹം നിർത്താനുള്ള മരുന്ന്. (raktapravāhaṃ nirttānuḷḷa marunnʉ.)

しけつたい 止血帯 രക്തപ്രവാഹം നിർത്താനുള്ള പ്രത്യേകതരം കെട്ട്. (raktapravāhaṃ nirttānuḷḷa pratyēkataraṃ keṭṭʉ.)

じけつ 自決 ① (自殺) ആത്മഹത്യ. (ātmahatya.) ～する ആത്മഹത്യ ചെയ്യുക. (ātmahatya ceyyuka.) ② (自己決定) സ്വയം നിർണ്ണയം. (svayaṃ nirṇṇayaṃ.)

しげみ 茂み വള്ളിപ്പടർപ്പ്. (vaḷḷippaṭarppʉ.)

しける 時化る ① കാറ്റും കോളും നിറയുക. (kāṟṟuṃ kōḷuṃ niṟayuka.) ② (心が) (ഹൃദയം) ശോകാത്മകമാവുക. ((hṛdayaṃ) śōkātmakamāvuka.) ③ (市況が) വിരസമാവുക. (virasamāvuka.)

しける 湿気る നനയുക. (nanayuka.)

しげる 茂る കാടുപിടിക്കുക. (kāṭupiṭikkuka.) 茂った ഇടതൂർന്ന; കാടുപിടിച്ച. (iṭatūrnna; kāṭupiṭicca.)

しけん 私権 LEGAL (നിയമം) സ്വകാര്യാവകാശം. ((niyamaṃ) svakāryāvakāśaṃ.)

しけん 試験 ① പരീക്ഷ. (parīkṣa.) ② 《話》 എക്സാമിനേഷൻ. (eksāminēṣan.) ③ ടെസ്റ്റ്. (ṭesṟṟʉ.) ④ (実験) പരീക്ഷണം. (parīkṣaṇaṃ.) ⑤ (実演) പ്രദർശനം. (pradarśanaṃ.) ～的な(に) പരീക്ഷണസ്വഭാവമുള്ള (സ്വഭാവമായി); പരീക്ഷണഘട്ടത്തിലുള്ള(ലായി); (parīkṣaṇasvabhāvamuḷḷa (svabhāvamāyi); parīkṣaṇaghaṭṭattiluḷḷa(lāyi);) ～する പരീക്ഷിച്ചുനോക്കുക; പരീക്ഷണം നടത്തുക; (parīkṣiccunōkkuka; parīkṣaṇaṃ naṭattuka;) ～に合格(失敗)する പരീക്ഷയിൽ പാസ്സാവുക (തോല്ക്കുക); (parīkṣayil pāssāvuka (tōlkuka);) ～に堪える പരീക്ഷയെ അഭിമുഖീകരിക്കുക; (parīkṣaye abhimukhīkarikkuka;) ～を受ける പരീക്ഷയ്ക്കിരിക്കുക; (parīkṣaykkirikkuka;) ～を行なう(実験[ജിക്ക്കെൻ]). പരീക്ഷ ഏർപ്പെടുത്തുക (നടത്തുക); പരീക്ഷണം നടത്തുക. (parīkṣa ērppeṭuttuka (naṭattuka); parīkṣaṇaṃ naṭattuka.) ◇しけんかもく 試験科目 പരീക്ഷാവിഷയം. (parīkṣāviṣayaṃ.) ◇しけんかん 試験官 പരീക്ഷകൻ. (parīkṣakan.) ◇しけんかん 試験管 ടെസ്റ്റ് ട്യൂബ്. (ṭesṟṟʉ ṭyūbʉ.) ◇しけんかんとく 試験監督 സർവകലാശാലാ ഭരണാധികാരി; ഇൻവിജിലേറ്റർ. (sarvakalāśālā bharaṇādhikāri; invijilēṟṟar.) ◇しけんかんベビー 試験管ベビー ടെസ്റ്റ് ട്യൂബ് ശിശു. (ṭesṟṟʉ ṭyūbʉ śiśu.) ◇しけんきかん 試験期間 പരീക്ഷാസമയം. (parīkṣāsamayaṃ.) ◇しけんじょう 試験場 പരീക്ഷാമുറി. (parīkṣāmuṟi.) ◇しけんひこう 試験飛行 പരീക്ഷണ പറക്കൽ. (parīkṣaṇa paṟakkal.) ◇しけんべんきょうをする 試験勉強をする പരീക്ഷയ്ക്ക് പഠിക്കുക. (parīkṣaykkʉ paṭhikkuka.) ◇しけんもんだい(とうあん,ようし) 試験問題(答案,用紙) ചോദ്യക്കടലാസ്. (cōdyakkaṭalāsʉ.)

しけん 私見 വ്യക്തിപരമായ അഭിപ്രായം. (vyaktiparamāya abhiprāyaṃ.) ～としては എന്റെ വ്യക്തിപരമായ അഭിപ്രായത്തിൽ. (enṟe vyaktiparamāya abhiprāyattil.)

しげん 至言 മഹദ്വചനം. (mahadvacanaṃ.) …とは～である വിവരമുള്ളവർ...എന്ന് (ഉചിതമായി; വിവേകപൂർവം; ശരിയായവിധം) പറഞ്ഞിട്ടുണ്ട്. (vivaramuḷḷavar...ennʉ (ucitamāyi; vivēkapūrvaṃ; śariyāyavidhaṃ) paṟaññiṭṭuṇṭʉ.)

しげん 資源 (പ്രകൃതി) വിഭവങ്ങൾ. ((prakṛti) vibhavaṅṅaḷ.) ～を開発(保護)する പ്രകൃതിവിഭവങ്ങൾ ചൂഷണം ചെയ്യുക (സംരക്ഷിക്കുക). (prakṛtivibhavaṅṅaḷ cūṣaṇaṃ ceyyuka (saṃrakṣikkuka).)

しげんカルテル 資源カルテル ഉല്പാദകരുടെ സംഘടന (കാർട്ടെൽ). (ulpādakaruṭe saṃghaṭana (kārṭṭel).)

しげんリサイクル 資源リサイクル വിഭവങ്ങൾ റീ സൈക്കിൾ (പുനരുപയോഗം) ചെയ്യൽ. (vibhavaṅṅaḷ rī saikkiḷ (punarupayōgaṃ) ceyyal.)

じけん 事件 ① (出来事) സംഭവം. (saṃbhavaṃ.) ② സംഗതി. (saṃgati.) ③ (事柄) രഹസ്യബന്ധം. (rahasyabandhaṃ.) ④ വസ്തുത. (vastuta.) ⑤ (訴訟) കേസ്. (kēsʉ.) ⑥ പ്രശ്നം. (praśnaṃ.) ⑦ (醜

聞）അപവാദം. (apavādaṃ.) ～を起こす കുഴപ്പമുണ്ടാക്കുക. (kuḻappamuṇṭākkuka.) ～を引き受ける സംഗതി കൈയ്യിലെടുക്കുക. (saṃgati kaiyyileṭukkuka.) 二・二六～ഫെബ്രുവരി ഇരുപത്തിയാറ് സംഭവം. (phebruvari irupattiyāṟu saṃbhavaṃ.) ◇さつじんじけん 殺人事件 കൊലക്കേസ്. (kolakkēsu.)

じげん 次元 MATH പരിമാണം; വലുപ്പം. (parimāṇaṃ; valuppaṃ.) ～の高い ഉയർന്ന നിലയിലുള്ള. (uyarnna nilayiluḷḷa.) ～の低い താഴ്ന്നനിലവാരത്തിലുള്ള. (tāḻnnanilavārattiluḷḷa.) ～がちがう വ്യത്യസ്ത തലങ്ങളിലാണ്. (vyatyasta talaṅṅaḷilāṇu.)

じげん 時限 ① സമയപരിധി. (samayaparidhi.) ②（授業など）കാലഘട്ടം. (kālaghaṭṭaṃ.) ◇じげんスト 時限スト നിശ്ചിതസമയം മാത്രമുള്ള പണിമുടക്ക്. (niścitasamayaṃ mātramuḷḷa paṇimuṭakku.) ◇じげんばくだん 時限爆弾 ടൈംബോംബ്. (ṭaiṃbōṃbu.) ◇じげんりっぽう 時限立法 സമയബന്ധിത നിയമനിർമ്മാണം. (samayabandhita niyamanirmmāṇaṃ.)

しこ 四股 ～を踏む സ്വല്പം വ്യായാമം ചെയ്തു ദേഹം ചൂട് പിടിപ്പിക്കുക. (svalpaṃ vyāyāmaṃ ceytu dēhaṃ cūṭu piṭippikkuka.)

しご 詩語 കാവ്യലോകം. (kāvyalōkaṃ.)

しご 私語 രഹസ്യചർച്ച; കുശുകുശുപ്പ്. (rahasyacarcca; kuśukuśuppu.) ～する കുശുകുശുക്കുക. (kuśukuśukkuka.)

しご 死語 ① മൃതഭാഷ. (mṛtabhāṣa.) ②（廃語）ഉപയോഗത്തിലില്ലാത്ത വാക്ക്. (upayōgattilillātta vākku.)

しご 死後
～の മരണശേഷമുള്ള; (maraṇaśēṣamuḷḷa;) ～一週間を経過していると思われる മരിച്ചിട്ട് ഒരാഴ്ചയെങ്കിലും കഴിഞ്ഞിരിക്കുമെന്നു കരുതാം. (mariccittu orāḻcayeṅkilum kaḻiññirikkumennu karutāṃ.) ◇しごこうちょく 死後硬直 റിഗർ മോർട്ടിസ്. (ṟigar mōrṭṭisu.)

じこ 自己 അഹം. (ahaṃ.) ～の സ്വന്തമായ; വ്യക്തിപരമായ; സ്വകാര്യ. (svantamāya; vyaktiparamāya; svakārya.) ～流で സ്വേച്ഛാനുസാരം. (svēcchānusāraṃ.) ◇じこあんじ（けいはつ，けんお）自己暗示（啓発，嫌悪） സ്വാഭിപ്രായം (സ്വയംവികസനം; ആത്മനിന്ദ). (svābhiprāyaṃ (svayaṃvikasanaṃ; ātmaninda).) ◇じこしほんひりつ 自己資本比率 മൂല്യാനുപാതം. (mūlyānupātaṃ.) ◇じこしょうかい 自己紹介 സ്വയം പരിചയപ്പെടുത്തൽ. (svayaṃ paricayappeṭuttal.) ◇じこしょうかいする 自己紹介する സ്വയം പരിചയപ്പെടുത്തുക. (svayaṃ paricayappeṭuttuka.) ◇じこせんでん 自己宣伝 സ്വയം പരസ്യപ്പെടുത്തൽ. (svayaṃ parasyappeṭuttal.) ◇じこちゅうしんの 自己中心の സ്വന്തം കാര്യം മാത്രം നോക്കുന്ന. (svantaṃ kāryaṃ mātraṃ nōkkunna.) ◇じこはさん 自己破産 സ്വയം പാപ്പരായി മാറുക. (svayaṃ pāpparāyi māṟuka.) ◇じこひはん（べんご，ほぞん）自己批判（弁護，保存）ആത്മവിമർശനം (നീതികരണം; പരിപാലനം). (ātmavimarśanaṃ (nītikaraṇaṃ; paripālanaṃ).) ◇じこほんいの 自己本位の ആത്മനിഷ്ഠമായ. (ātmaniṣṭhamāya.) *☞ 自分勝手（な）. ◇じこまんぞく 自己満足 സ്വയം സംതൃപ്തി. (svayaṃ saṃtṛpti.) ◇じこまんぞくする 自己満足する അലംഭാവത്തിലായിരിക്കുക. (alaṃbhāvattilāyirikkuka.) ◇じこめんえき（せい）の 自己免疫（性）の ഓട്ടോഇമ്മ്യൂൺ ആയ.. (ōṭṭōimmyūṇ āya..)

じこ 事故 ① അപകടം; സംഭവം. (apakaṭaṃ; sambhavaṃ.) ②（故障）കുഴപ്പം. (kuḻappaṃ.) ③（事情）ചുറ്റുപാടുകൾ. (cuṟṟupāṭukaḷ.) ～にあう അപകടത്തത്തിൽപ്പെടുക. (apakaṭattattilppeṭuka.) ～を起こす അപകടം വരുത്തുക. (apakaṭaṃ varuttuka.) ◇じこげんば 事故現場 അപകടസ്ഥലം. (apakaṭasthalaṃ.) ◇じこし 事故死 അപകടമരണം. (apakaṭamaraṇaṃ.) ◇じこたはつち 事故多発地 അപകടസാദ്ധ്യത അത്യധികമായുള്ള സ്ഥലം. (apakaṭasāddhyata atyadhikamāyuḷḷa sthalaṃ.)

じご 事後 ～の［に］സംഗതി സംഭവിച്ചതിൽപ്പിന്നെയുള്ള; (സംഗതി സംഭവിച്ചതിൽപ്പിന്നെ). (saṃgati saṃbhaviccatilppinneyuḷḷa; (saṃgati saṃbhaviccatilppinne).)

じごしょうだくをもとめる 事後承諾を求める എക്സ്പോസ്റ്റ് ഫേക്റ്റോ (പൂർവകാല പ്രാബല്യത്തോടു കൂടിയ) അനുവാദത്തിനപേക്ഷിക്കുക. (ekspōsṟṟu phēkṭō (pūrvakāla prābalyattōṭu kūṭiya) anuvādattinnapēkṣikkuka.)

しこう 思考 ആലോചിക്കൽ; പരിഗണന. (ālōcikkal; parigaṇana.) ～する ആലോചിക്കുക; പരിഗണിക്കുക. (ālōcikkuka; parigaṇikkuka.)

しこうりょく 思考力 ചിന്താശക്തി. (cintāśakti.)

しこう 施行 നിയമം നടപ്പിലാക്കൽ. (niyamaṃ naṭappilākkal.) ～する［法律を］［一般［ഇപ്പൻ］］നിയമം പ്രാബല്യത്തിൽ വരുത്തുക; നിയമം പാലിപ്പിക്കുക; (niyamaṃ prābalyattil varuttuka; niyamaṃ pālippikkuka;) നിയമം പ്രാവർത്തികമാക്കുക; പ്രയോഗിക്കുക. (niyamaṃ prāvarttikamākkuka; prayōgikkuka.) ～される പ്രാബല്യത്തിൽ വരിക. (prābalyattil varika.) ～されている നിയമം പ്രാബല്യത്തിലുണ്ടായിരിക്കുക. (niyamaṃ prābalyattiluṇṭāyirikkuka.)

しこうさいそく 施行細則 നിയമം നടപ്പിലാക്കാനുള്ള വിശദമായ ചട്ടങ്ങൾ. (niyamaṃ naṭappilākkānuḷḷa viśadamāya caṭṭaṅṅaḷ.)

しこう 指向 ～性の ദിശാക്രമത്തിലുള്ള; വിവിധദിശകളിലോട്ട് ചലിക്കുന്ന (ആന്റിന). (diśākramattiluḷḷa; vividhadiśakaḷilōṭṭu calikkunna (ānṟina).)

しこう 嗜好 അഭിരുചി. (abhiruci.)

しこうひん 嗜好品 പ്രിയംകര വസ്തുക്കൾ; ആഡംബരസാധനങ്ങൾ. (priyaṃkara vastukkaḷ; āḍaṃbarasādhanaṅṅaḷ.)

しこう 志向 -ഉദ്ദേശം. (-uddēśaṃ.) ～する -ഉദ്ദേശിക്കുക; (ചെയ്യാൻ) ലക്ഷ്യം വെയ്ക്കുക. (-uddēśikkuka; (ceyyān) lakṣyaṃ veykkuka.) ～の (പുരുഷ)കേന്ദ്രീകൃതമായ. ((puruṣa)kēndrīkṛtamāya.)

しこう 歯垢 പല്ലിന്മേലുണ്ടാകുന്ന കറ. (pallinmēluṇṭākunna kaṟa.)

じこう 事項 ① സംഗതി; വിഷയം. (saṃgati; viṣayaṃ.) ②［項目］സാധനം; വസ്തു. (sādhanaṃ; vastu.)

じこうさくいん 事項索引 ഡാറ്റാ ഇൻഡെക്സ്. (ḍāṟṟā indeksu.)

じこう 時効 LEGAL നിരോധനം. (nirōdhanaṃ.) ～にかかる നിയമത്താൽ നിരോധിക്കപ്പെടുക. (niyamattāl nirōdhikkappeṭuka.)

じこう 時候 ①（天候）കാലാവസ്ഥ. (kālāvastha.) ② ഋതുക്കൾ. (ṛtukkaḷ.) ～の挨拶 ഋതുക്കൾക്കനുസൃതമായ അഭിവാദനം. (ṛtukkaḷkkanusṛtamāya abhivādanaṃ.)

じこうはずれの 時候外れの അകാലത്തായുള്ള (കാലമല്ലാത്തകാലത്ത്). (akālattāyuḷḷa (kālamallāttakālattu).)

じごう 次号 അടുത്തലക്കം. (aṭuttalakkaṃ.) ◇じごうかんけつ 次号完結 (അടുത്തലക്കത്തിൽ) അവസാനിക്കുക. ((aṭuttalakkattil) avasānikkuka.) ◇いかじごう 以下次号 തുടരും (അടുത്തലക്കത്തിൽ). (tuṭarum (aṭuttalakkattil).)

しこうさくご 試行錯誤 ട്രൈയൽ ആന്റ് എറർ. (ṭraiyal ānṟu eṟar.)

じごうじとく 自業自得 സ്വന്തം കർമ്മഫലം. (svantaṃ karmmaphalaṃ.) ～だ നിനക്കത് കിട്ടണം. (ninakkatu kiṭṭaṇaṃ.)

じごえ 地声 സ്വാഭാവികശബ്ദം (ഒരാളുടെ). (svābhāvikaśabdaṃ (orāḷuṭe).)

しごき 扱き കഠിനപരിശീലനം; ഒരുതരം റാഗിംഗ്. (kaṭhinapariśīlanaṃ; orutaraṃ ṟāgiṃgu.)

しごく 扱く പിഴിയുക; തടവുക; കഠിനമായി പരിശീലിപ്പിക്കുക; റാഗുചെയ്യുക. (piḻiyuka; taṭavuka; kaṭhinamāyi pariśīlippikkuka; ṟāguceyyuka.)

しごく 至極 വളരെ; തികച്ചും; തീർച്ചയായും. (vaḷare; tikaccuṃ; tīrccayāyuṃ.)

じこく 時刻 നേരം; മണിക്കൂർ. (nēraṃ; maṇikkūr.) 約束の〜(に) നിശ്ചിതസമയത്ത്. (niścitasamayattu.)

じこくひょう 時刻表 സമയവിവരപട്ടിക; പരിപാടി. (samayavivarapaṭṭika; paripāṭi.)

じこく 自国 മാതൃരാജ്യം; ജന്മനാട് (mātṛrājyaṃ; janmanāṭu) 〜の മാതൃരാജ്യമായ; ജന്മനാടായ. (mātṛrājyamāya; janmanāṭāya.)

じこくご 自国語 മാതൃഭാഷ. (mātṛbhāṣa.)

じごく 地獄 നരകം; പാതാളം. (narakaṃ; pātāḷaṃ.) 〜のような നരകതുല്യമായ. (narakatulyamāya.) 〜に落ちる നരകത്തിലോട്ട് പതിക്കുക . (narakattilōṭṭu patikkuka .) 〜の苦しみを受ける നരകയാതന -അനുഭവിക്കുക. (narakayātana -anubhavikkuka.) 〜の沙汰も金次第 പണത്തിൻ മേലെ പരുന്തും പറക്കില്ല(പഴമൊഴി). (paṇattin mēle paruntuṃ paṟakkilla(paḻamoḻi).)

じごくみみ(である)地獄耳(である) സൂക്ഷ്മശ്രവണ ശക്തിയുള്ള ചെവികളുണ്ടായിരിക്കുക. (sūkṣmaśravaṇa śaktiyuḷḷa cevikaḷuṇṭāyirikkuka.)

しごせん 子午線 ASTRON (ജ്യോതിശ്ശാസ്ത്രം) ധ്രുവരേഖ; ഉച്ചരേഖ. ((jyōtiśśāstraṃ) dhruvarēkha; uccarēkha.)

しこたま 〜儲(もう)ける വമ്പൻലാഭം കൊയ്യുക. (vampanlābhaṃ koyyuka.)

しごと 仕事 പ്രവർത്തി; ജോലി; -ഉദ്യോഗം. (pravartti; jōli; -udyōgaṃ.) 〜がたまっている ജോലി കുന്നുകൂടിക്കിടക്കുന്നു. (jōli kunnukūṭikkiṭakkunnu.) 〜中である ജോലിയിലേർപ്പെട്ടിരിക്കുകയാണ്. (jōliyilērppeṭṭirikkukayāṇu.) 〜がない ജോലിയില്ലാതിരിക്കുക;ചെയ്യാനൊന്നുമില്ലാതിരിക്കുക. (jōliyillātirikkuka;ceyyānonnumillātirikkuka.) 〜にかかる ജോലിക്കൊരുങ്ങിയിരിക്കുക . (jōlikkoruṅṅiyirikkuka .) 〜の鬼 ജോലിയെടുക്കുന്ന രാക്ഷസൻ . (jōliyeṭukkunna rākṣasan .) 〜を捜す ജോലി -അന്വേഷിക്കുക. (jōli -anvēṣikkuka.) 〜をする ജോലിചെയ്യുക;-അദ്ധ്വാനിക്കുക . (jōliceyyuka;-addhānikkuka .) 〜をためる ജോലി ബാക്കിയായിക്കിടക്കുക. (jōli bākkiyāyikkiṭakkuka.) 〜を休む ലീവെടുക്കുക. (līveṭukkuka.) お〜は何ですか ജോലിയെന്താണ്? (jōliyentāṇu ?)

しごとぎ 仕事着 ① ജോലിവേഷം. (jōlivēṣaṃ.) ② (工場の) (ഫാക്ടറിയിൽ ധരിക്കുന്ന) പുറംകുപ്പായം. ((phākṟṟariyil dharikkunna) puṟaṃkuppāyaṃ.)

しごとば 仕事場 ജോലിസ്ഥലം. (jōlisthalaṃ.)

しごとび 仕事日 പ്രവൃത്തിദിവസം (pravṛttidivasaṃ)

しこみ 仕込み ① പരിശീലനം; വിദ്യാഭ്യാസം. (pariśīlanaṃ; vidyābhyāsaṃ.) ② (しつけ) പോറ്റിയെടുക്കൽ. (pōṟṟiyeṭukkal.) ③ [仕入れ] സംഭരണം; അടുക്കിവയ്ക്കൽ. (saṃbharaṇaṃ; aṭukkivaykkal.)

しこみづえ 仕込み杖 വടിവാൾ; ചൂരൽ വാൾ. (vaṭivāḷ; cūral vāḷ.)

しこむ 仕込む ① പരിശീലിപ്പിക്കുക; പഠിപ്പിക്കുക. (pariśīlippikkuka; paṭhippikkuka.) 芸を〜(നായയെ) വിദ്യകൾ പഠിപ്പിക്കുക. ((nāyaye) vidyakaḷ paṭhippikkuka.) ② ☞ 仕入れる.

しこり 痼 ① കടച്ചിൽ; ഉളുക്ക്. (kaṭaccil; uḷukku.) ② (感情の) അസ്വസ്ഥത (തോന്നുക). (asvasthata (tōnnuka).)

しこる 痼る കല്ലിക്കുക; കടച്ചിൽതോന്നുക. (kallikkuka; kaṭacciltōnnuka.)

しこん 紫紺 〜の നീലലോഹിതവർണ്ണമായ. (nīlalōhitavarṇṇamāya.)

しこん 歯根 പല്ലിന്റെ വേര്. (pallinṟe vēru.)

しさ 示唆 അഭിപ്രായം. (abhiprāyaṃ.) 〜する അഭിപ്രായം പറയുക. (abhiprāyaṃ paṟayuka.) 〜に富む സൂചകമായ; ചിന്തിപ്പിക്കുന്ന. (sūcakamāya; cintippikkunna.)

しさ 視差 ASTRON ദൃഗ്ഭ്രംശം; ദർശനസ്ഥിതിവ്യത്യാസം. (dṛgbhraṃśaṃ; darśanasthitivyatyāsaṃ.)

じさ 時差 ① (地方時との) സമയവ്യത്യാസം. (samayavyatyāsaṃ.) ② ASTRON സമയസമവാക്യം. (samayasamavākyaṃ.)

じさつうきん(する)時差通勤(する) സമയവ്യതിയാനം വരുത്തുക; (പ്രാദേശികസമയത്തിൽ കാലാവസ്ഥയനുസരിച്ച് മാറ്റംവരുത്തുന്ന സമ്പ്രദായം). (samayavyatiyānaṃ varuttuka; (prādēśikasamayattil kālāvasthayanusariccu māṟṟaṃvaruttunna sampradāyaṃ).)

じさぼけ 時差ぼけ ജെറ്റ് ലാഗ് (വിമാനയാത്ര കാരണമുണ്ടാകുന്ന സമയവിഭ്രാന്തി). (jeṟṟu lāgu (vimānayātra kāraṇamuṇṭākunna samayavibhrānti).)

しさい 詩才 കവിതാവാസന. (kavitāvāsana.)

しさい 子細 ① (理由) കാരണങ്ങൾ. (kāraṇaṅṅaḷ.) ② (事情) ചുറ്റുപാടുകൾ. (cuṟṟupāṭukaḷ.) ③ (委細) വിശദാംശങ്ങൾ. (viśadāṃśaṅṅaḷ.) 〜に വിശദമായി; സൂക്ഷ്മാംശങ്ങളിലോട്ട് കടന്നുകൊണ്ട്. (viśadamāyi; sūkṣmāṃśaṅṅaḷilōṭṭu kaṭannukoṇṭu.) 〜ありげな(に) അതിപ്രധാനമായ. (atipradhānamāya.)

しさい 司祭 പൂജാരി. (pūjāri.)

しざい 死罪 കൊലപാതകക്കുറ്റം. (kolapātakakkuṟṟaṃ.) *☞ 死刑.

しざい 私財 സ്വകാര്യസ്വത്ത്. (svakāryasvattu.) 〜を投じる സ്വന്തം പണം ചെലവാക്കുക; (svantaṃ paṇaṃ celavākkuka;) 〜を投じて സ്വന്തം ചെലവിൽ. (svantaṃ celavil.)

しざい 資材 സാധനസാമഗ്രികൾ (കെട്ടിടനിർമ്മാണത്തിന്). (sādhanasāmagrikaḷ (keṭṭiṭanirmmāṇattinnu).)

じざい 自在

〜の അനിയന്ത്രിതമായ; സ്വതന്ത്രമായ; (aniyantritamāya; svatantramāya;) 〜に അനിയന്ത്രിതമായി; അനായാസമായി; (aniyantritamāyi; anāyāsamāyi;) ロシア語を〜にあやつる റഷ്യൻ ഭാഷ നല്ലവണ്ണം സംസാരിക്കാനാവും; റഷ്യൻ ഭാഷ അനായാസമായി സംസാരിക്കും. (ṟaṣyan bhāṣa nallavaṇṇaṃ saṃsārikkānāvuṃ; ṟaṣyan bhāṣa anāyāsamāyi saṃsārikkuṃ.) ◇じざいかぎ 自在かぎ ഒരുതരം കൊളുത്ത്. (orutaraṃ koḷuttu.) ◇じざいスパナ 自在スパナ മങ്കീറെഞ്ച് (ഒരുതരം കൊടിൽ). (maṅkīṟeñcu (orutaraṃ koṭil).)

-しさえすればいい きみは勉強〜നീ ഉത്സാഹിച്ച് പഠിച്ചാൽ മാത്രം മതി. (nī utsāhiccu paṭhiccāl mātraṃ mati.)

しさく 施策 നടപടി; നയം. (naṭapaṭi; nayaṃ.) 〜を講じる നടപടികളെടുക്കുക. (naṭapaṭikaḷeṭukkuka.)

しさく 思索 ധ്യാനം; ഊഹം. (dhyānaṃ; ūhaṃ.) 〜する ആലോചിക്കുക; പരിഗണിക്കുക. (ālōcikkuka; parigaṇikkuka.) 〜的 ഊഹാപോഹപരമായ. (uhāpōhaparamāya.) 〜にふける ധ്യാനനിമഗ്നനാവുക. (dhyānanimagnanāvuka.)

しさくか 思索家 ചിന്തകൻ. (cintakan.)

しさく 試作 〜する പരീക്ഷണാടിസ്ഥാനത്തിൽ ഉല്പാദനം നടത്തുക. (parīkṣaṇāṭisthānattil ulpādanaṃ naṭattuka.)

しさくひん 試作品 പരീക്ഷണാടിസ്ഥാനത്തിലുണ്ടാക്കിയ ഉല്പന്നം. (parīkṣaṇāṭisthānattiluṇṭākkiya ulpannaṃ.)

じさく 自作 സ്വന്തം കൃതികൾ; സ്വന്തം സൃഷ്ടി. (svantaṃ kṛtikaḷ; svantaṃ sṛṣṭi.) 〜の സ്വന്തം പാതയിലൂടെ (സൃഷ്ടിയിലൂടെ; വളർച്ചയിലൂടെ). (svantaṃ pātayilūṭe (sṛṣṭiyilūṭe; vaḷarccayilūṭe).)

じさくのう 自作農 സ്വന്തമായി നിലമുള്ള കർഷകൻ. (svantamāyi nilamuḷḷa karṣakan.)

じざけ 地酒　നാടൻ മദ്യം. (nāṭan madyaṃ.)

しさつ 刺殺　〜する കുത്തിക്കൊലപ്പെടുത്തുക; (ബേസ്ബാൾ-ക്കളിയിൽ) റൺ ഔട്ട് ആക്കൽ. (kuttikkolappeṭuttuka; (bēsbāḷkkaḷiyil) ṟaṇ auṭṭu ākkal.)

しさつ 視察　പരിശോധന. (pariśōdhana.) 〜する പരിശോധന നടത്തുക. (pariśōdhana naṭattuka.)

しさつだん 視察団　പരിശോധനാസംഘം. (pariśōdhanāsaṃghaṃ.)

しさつりょこう 視察旅行　പരിശോധനായാത്ര; പഠനയാത്ര. (pariśōdhanāyātra; paṭhanayātra.)

じさつ 自殺 ആത്മഹത്യ. (ātmahatya.) 〜する ആത്മഹത്യചെയ്യുക. (ātmahatyaceyyuka.) 〜的 ആത്മഹത്യാപരമായ. (ātmahatyāparamāya.) 〜を図る ആത്മഹത്യക്ക് ശ്രമിക്കുക. (ātmahatyakku śramikkuka.)

じさつしゃ 自殺者　ആത്മഹത്യചെയ്ത ആൾ. (ātmahatyaceyta āḷ.)

じさつてん 自殺点　സ്വന്തം ലക്ഷ്യം. (svantaṃ lakṣyaṃ.)

じさつみすい(しゃ)自殺未遂(者)　ആത്മഹത്യക്ക് ശ്രമിച്ച (ആൾ). (ātmahatyaykku śramicca (āḷ).)

しさん 資産　① സ്വത്ത്; ധനം. (svattu; dhanaṃ.) ② （会社の） (കമ്പനിയുടെ) സ്വത്തുക്കൾ. ((kampaniyuṭe) svattukkaḷ.)

しさんうんよう 資産運用　പോർട്ട്ഫോളിയോ മാനേജ്മെൻറ്; അസെറ്റ് മാനേജ്മെൻറ്. (pōrṭphōḷiyō mānējmenṟu; aseṟṟu mānējmenṟu.)

しさんか 資産家　ധനവാൻ; മുതലാളി; പണക്കാരൻ. (dhanavān; mutalāḷi; paṇakkāran.)

しさんかぶ 資産株　വരുമാനം ലഭിക്കുന്ന ഓഹരികൾ. (varumānaṃ labhikkunna ōharikaḷ.)

しさんこうかい 資産公開　(സ്വന്തം) സ്വത്ത് വിവരം പരസ്യപ്പെ-ടുത്തൽ. ((svantaṃ) svattu vivaraṃ parasyappeṭuttal.)

しさんとうけつ 資産凍結　സ്വത്ത് മരവിപ്പിക്കൽ. (svattu maravippikkal.)

しさん 四散　〜する എല്ലാദിശകളിലും വ്യാപിച്ചുകിടക്കുക; ചുറ്റു-പാടും ചിതറിക്കിടക്കുക. (ellādiśakaḷilum vyāpiccukiṭakkuka; cuṟṟupāṭuṃ citaṟikkiṭakkuka.)

しさん 試算　〜(する)ഒത്തുനോക്കാനുള്ള കണക്കെടുപ്പ് (ട്രയൽ കണക്കെടുപ്പ്). (ottunōkkānuḷḷa kaṇakkeṭuppu (ṭrayal kaṇakkeṭuppu).)

しさんひょう 試算表　[[簿記]]（《abbr. TB》 ട്രയൽ ബാലൻസ്. (ṭrayal bālansu.)

しざん 死産　ചാപിള്ള. (cāpiḷḷa.) 〜の ചാപിള്ളയായി പിറന്ന. (cāpiḷḷayāyi piṟanna.)

じさん 持参　〜する കൂടെക്കൊണ്ടുവരിക. (kūṭekkoṇṭuvarika.)

じさんきん 持参金　സ്ത്രീധനം. (strīdhanaṃ.)

じさんにん 持参人　വാഹകൻ. (vāhakan.)

じさんにんばらい 持参人払　(സാധനത്തിൻറെ വില അത്) എത്തിച്ച ആളെ ഏൽപ്പിക്കൽ. ((sādhanattinṟe vila atu) etticca āḷe ēlppikkal.)

じさん 自賛　☞ 自画自賛. ആത്മപ്രശംസ. (ātmapraśaṃsa.)

しし 嗣子　① അനന്തരാവകാശി. (anantarāvakāśi.) ② （女）(സ്ത്രീ) അനന്തരാവകാശിനി. ((strī) anantarāvakāśini.)

しし 獅子　① സിംഹം. (siṃhaṃ.) ② （雌）പെൺസിംഹം. (peṇsiṃhaṃ.)

ししざ 獅子座　ASTRON ചിങ്ങരാശി. (ciṅṅarāśi.)

ししばな 獅子鼻　പതിഞ്ഞമൂക്ക്. (patiññamūkku.)

ししふんじんのいきおいで 獅子奮迅の勢いで　അപ്രതിരോദ്ധ്യ-മായ ശക്തിയോടെ. (apratirōddhyamāya śaktiyōṭe.)

ししまい 獅子舞　സിംഹനൃത്തം (സിംഹത്തിൻറെ മുഖംമൂടി വെ-ച്ചുള്ള, മതപരമായ ഒരു ചടങ്ങ്). (siṃhanṛttaṃ (siṃhattinṟe mukhaṃmūṭi veccuḷḷa, mataparamāya oru caṭaṅṅu).)

しし 四肢　കൈകാലുകൾ. (kaikālukaḷ.)

しし 志士　ദേശാഭിമാനി. (dēśābhimāni.)

しし 孜々　〜として കഠിനപ്രയത്നത്തിലൂടെ; അത്യദ്ധ്വാനത്തി-ലൂടെ; അതീവതാത്പര്യത്തോടെ. (kaṭhinaprayatnattilūṭe; atyaddhvānattilūṭe; atīvatātparyattōṭe.)

しじ 支持　പിൻതുണ. (pintuṇa.) 〜する പിൻതുണയ്ക്കുക; ഉയർത്തി-പ്പിടിക്കുക; നിലനിർത്തുക. (pintuṇaykkuka; uyarttippiṭikkuka; nilanirttuka.) 〜を受ける പിൻതുണനേടുക. (pintuṇanēṭuka.)

しじしゃ 支持者　പിൻതുണക്കുന്ന വ്യക്തി. (pintuṇakkunna vyakti.)

しじそう 支持層　ഒരാളുടെ പിൻതുണയുടെ അടിത്തറ. (orāḷuṭe pintuṇayuṭe aṭittaṟa.)

しじ 私事　സ്വന്തം കാര്യങ്ങൾ. (svantaṃ kāryaṅṅaḷ.) 人の〜に立ち入る മറ്റുള്ളവരുടെ കാര്യങ്ങളിൽ ഇടപെടുക. (maṟṟuḷḷavaruṭe kāryaṅṅaḷil iṭapeṭuka.)

しじ 指示　സൂചന; നിർദ്ദേശങ്ങൾ. (sūcana; nirddēśaṅṅaḷ.) 〜する സൂ-ചിപ്പിക്കുക; നിർദ്ദേശിക്കുക. (sūcippikkuka; nirddēśikkuka.) 〜に従う നിർദ്ദേശങ്ങൾ -അനുസരിക്കുക. (nirddēśaṅṅaḷ -anusarikkuka.) 〜に従って നിർദ്ദേശങ്ങൾക്കനുസരണമായി(-ഒരാളുടെ). (nirddēśaṅṅaḷkkanusaraṇamāyi(-orāḷuṭe).) 〜を与える നിർദ്ദേശങ്ങൾ കൊടുക്കുക . (nirddēśaṅṅaḷ koṭukkuka .)

しじだいめいし 指示代名詞　GRAM (വ്യാകര) പ്രത്യക്ഷസർവ-നാമം. ((vyākara) pratyakṣasarvanāmaṃ.)

しじ 師事　〜する (കീഴിൽ) വിദ്യാഭ്യാസം ചെയ്യുക; ശിഷ്യത്വം സ്വീകരിക്കുക. ((kīḻil) vidyābhyāsaṃ ceyyuka; śiṣyatvaṃ svīkarikkuka.)

じじ 時事　സമകാലീനസംഭവങ്ങൾ; ദിവസസംഭവങ്ങൾ. (samakālīnasaṃbhavaṅṅaḷ; divasasaṃbhavaṅṅaḷ.)

じじえいご 時事英語　കറൻറ് ഇംഗ്ലീഷ്. (karanṟu iṃglīṣu.)

じじかいせつ 時事解説　സമകാലീനസംഭവങ്ങളെക്കുറിച്ചുള്ള അഭിപ്രായങ്ങൾ. (samakālīnasaṃbhavaṅṅaḷekkuṟiccuḷḷa abhiprāyaṅṅaḷ.)

じじかいせつしゃ 時事解説者　വാർത്താകമൻറേറ്റർ. (vārttākamanṟēṟṟar.)

じじもんだい 時事問題　സമകാലീന പ്രശ്നങ്ങൾ. (samakālīna praśnaṅṅaḷ.)

じじい 爺　①（祖父）മുത്തച്ഛൻ. (muttacchan.) ② കിഴവൻ. (kiḻavan.)

じじこくこく 時々刻々　മണിക്കൂറുകൾതോറും; ഓരോനിമിഷവും. (maṇikkūṟukaḷtōṟuṃ; ōrōnimiṣavuṃ.)

ししそんそん 子々孫々

〜に伝える തലമുറതലമുറയായി കൈമാറുക; (talamuṟatalamuṟayāyi kaimāṟuka;) 〜に至るまで അവസാന തലമുറയിൽപ്പെട്ട അനന്ത-രാവകാശിവരെ. (avasāna talamuṟayilppeṭṭa anantarāvakāśivare.)

ししつ 資質　സ്വഭാവം; പ്രകൃതം. (svabhāvaṃ; prakṛtaṃ.)

ししつ 紙質　കടലാസിൻറെ ഗുണമേന്മ. (kaṭalāsinṟe guṇamēnma.)

ししつ 脂質　① കൊഴുപ്പ്. (koḻuppu.) ② BIOCHEM മേദസ്സ് (ലൈ-പിഡ്). (mēdassu (laipiḍu).)

ししつ 私室　സ്വകാര്യമുറി. (svakāryamuṟi.)

しじつ 史実　ചരിത്രപരമായ വസ്തുത. (caritraparamāya vastuta.)

じしつ 自失　〜する ബോധം കെടുക. (bōdhaṃ keṭuka.)

じじつ 時日　നേരവും തിയ്യതിയും; ദിവസങ്ങൾ. (nēravuṃ tiyyatiyuṃ; divasaṅṅaḷ.) 〜を要する സമയമെടുക്കുക. (samayameṭukkuka.) 〜を定める ദിവസം നിശ്ചയിക്കുക. (divasaṃ niścayikkuka.)

じじつ 事実 വസ്തുത; യാഥാർത്ഥ്യം. (vastuta; yāthārtthyaṃ.) 〜上 വാസ്തവത്തിൽ; സത്യത്തിൽ; വസ്തുതാപരമായി. (vāstavattil; satyattil; vastutāparamāyi.) 〜上の യഥാർത്ഥത്തിലുള്ള; പ്രായോഗികമായ. (yathārtthattiluḷḷa; prāyōgikamāya.) 赤裸々な〜-ഒരു നഗ്നസത്യം. (-oru nagnasatyaṃ.) 〜を隠す സത്യം മറച്ച് വയ്ക്കുക. (satyaṃ maṟaccu vaykkuka.) 〜となる സത്യമെന്ന തെളിയുക. (satyamennu teḷiyuka.) 〜を曲げる സത്യം വളച്ചൊടിക്കുക. (satyaṃ vaḷaccoṭikkuka.)

じじつむこんの 事実無根の അടിസ്ഥാനരഹിതമായ. (aṭisthānarahitamāya.)

シジミ 蜆 കോർബിക്കുല (ഒരുതരം കടൽകക്ക). (kōrbikkula (orutaraṃ kaṭalkakka).)

じじむさい 爺むさい വൃത്തിയില്ലാത്ത; മുഷിഞ്ഞ. (vṛttiyillātta; muṣiñña.)

ししゃ 使者 സന്ദേശവാഹകൻ; ദൂതൻ. (sandēśavāhakan; dūtan.)

ししゃ 死者 ① മരിച്ച വ്യക്തി; പരേതൻ. (maricca vyakti; parētan.) ② (総称) കൊല്ലപ്പെട്ട. (kollappeṭṭa.) 〜を出す (മൂന്ന് പേരുടെ) ജീവൻ നഷ്ടപ്പെടുക. ((mūnnu pēruṭe) jīvan naṣṭappeṭuka.) 一人の〜もなく ഒറ്റ ജീവൻപോലും നഷ്ടപ്പെടാതെ. (oṟṟa jīvanpōlum naṣṭappeṭāte.)

ししゃ 試写 ◇ししゃ(かい)試写(会) പ്രിവ്യൂ (സിനിമ) ഒരുക്കുക. (privyū (sinima) orukkuka.)

ししゃ 試射 പരീക്ഷണവെടി. (parīkṣaṇaveṭi.) ◇ししゃじょう 試射場 വെടിവെച്ച് ശീലിക്കുന്ന മൈതാനം. (veṭiveccu śīlikkunna maitānaṃ.)

ししゃ 支社 ഉപഓഫീസ് (ബ്രാഞ്ച്). (upaōphīsu (brāñcu).)

じしゃかぶ 自社株 ◇じしゃかぶがい 自社株買い ഓഹരി ബൈബാക്ക് സ്കീം. (ōhari baibākku skīṃ.) ◇じしゃかぶこうにゅうけん 自社株購入権 സ്റ്റോക്ക് ഓപ്ഷൻ. (sṟṟōkku ōpṣan.)

ししゃく 子爵 ① വൈക്കൗണ്ട്; ഒരുതരം പ്രഭു പദവി. (vaikkauṇṭu; orutaraṃ prabhu padavi.) ② (夫人) പ്രഭ്വി. (prabhvi.)

じしゃく 磁石 ① കാന്തം. (kāntaṃ.) 〜の കാന്തശക്തിയുള്ള. (kāntaśaktiyuḷḷa.) ② (羅針盤) തവുക്ക; വടക്കുനോക്കി. (tavukka; vaṭakkunōkki.) ◇ぼう(ばていけい)じしゃく 棒(馬蹄形)磁石 കാന്തദണ്ഡ് (ലാടകാന്തം). (kāntadaṇḍu (lāṭakāntaṃ).)

じじゃく 自若 〜たる(として) ശാന്തമായ; സമചിത്തതയോടെയുള്ള; ആത്മനിയന്ത്രണമുള്ള. (śāntamāya; samacittatayōṭeyuḷḷa; ātmaniyantraṇamuḷḷa.)

ししゃごにゅう 四捨五入 〜する സംഖ്യ പൂർണ്ണതയിലെത്തിക്കുക (റൗണ്ട് ഓഫ് ചെയ്യുക). (saṃkhya pūrṇṇatayilettikkuka (rauṇṭu ōphu ceyyuka).)

シシャモ 柳葉魚 ICHTHYOLOGY സ്മെൽറ്റ് മത്സ്യം. (smelṟṟu matsyaṃ.)

ししゅ 詩趣
〜(に富む) കവിതയുടെ അംശം ഉയർന്ന തോതിലുണ്ടായിരിക്കുക; (kavitayuṭe aṃśaṃ uyarnna tōtiluṇṭāyirikkuka;) 〜に乏しい തീരെ കവിതയില്ലാതിരിക്കുക; കാവ്യഭംഗിയില്ലാതിരിക്കുക. (tīre kavitayillātirikkuka; kāvyabhaṃgiyillātirikkuka.)

ししゅ 死守 〜する അവസാനംവരെ പ്രതിരോധിക്കുക. (avasānaṃvare pratirōdhikkuka.)

じしゅ 自主 ① സ്വാതന്ത്ര്യം. (svātantryaṃ.) ② (自主権) സ്വയംഭരണം. (svayaṃbharaṇaṃ.) 〜的 സ്വതന്ത്രമായ; സ്വയംഭരണാധികാരമുള്ള (svatantramāya; svayaṃbharaṇādhikāramuḷḷa) 〜的に സ്വതന്ത്രമായി; സ്വന്തം ഇഷ്ടപ്രകാരം (svatantramāyi; svantaṃ iṣṭaprakāraṃ) 〜性 സ്വതന്ത്രത. (svatantrata.)

じしゅかんり 自主管理 സ്വയം നിയന്ത്രണം; ആത്മനിയന്ത്രണം. (svayaṃ niyantraṇaṃ; ātmaniyantraṇaṃ.)

じしゅきせい 自主規制 സ്വയം നിയന്ത്രിക്കൽ; സ്വന്തം തീരുമാനപ്രകാരം അടങ്ങിനില്ക്കൽ. (svayaṃ niyantrikkal; svantaṃ tīrumānaprakāraṃ aṭaṅṅinilkal.)

じしゅざいげん 自主財源 സ്വതന്ത്രമായ വരുമാനമാർഗ്ഗം. (svatantramāya varumānamārggaṃ.)

じしゅどくりつ(じりつ)のせいしん 自主独立(自立)の精神 സ്വാതന്ത്ര്യബോധം. (svātantryabōdhaṃ.)

じしゅばんぐみ 自主番組 തുടർച്ചയായ പരിപാടി. (tuṭarccayāya paripāṭi.)

じしゅぼうえい 自主防衛 സ്വയം ഭരണ പ്രതിരോധം; പ്രതിരോധത്തിൽ സ്വയം പര്യാപ്തത. (svayaṃ bharaṇa pratirōdhaṃ; pratirōdhattil svayaṃ paryāptata.)

じしゅりゅうつうまい 自主流通米 (സ്വേച്ഛ പോലെ) സ്വതന്ത്രവിപണിയിൽ വിൽക്കപ്പെടുന്ന അരി. ((svēccha pōle) svatantravipaṇiyil vilkkappeṭunna ari.)

じしゅ 自首 〜する പോലീസിന്ന് കീഴടങ്ങുക; നിയമത്തിന്ന് കീഴടങ്ങുക. (pōlīsinnu kīḻaṭaṅṅuka; niyamattinnu kīḻaṭaṅṅuka.)

ししゅう 詩集 കവിതാസമാഹാരം. (kavitāsamāhāraṃ.)

ししゅう 刺繍 ചിത്രത്തയ്യൽ. (citrattayyal.) 〜する ചിത്രത്തയ്യൽചെയ്യുക. (citrattayyalceyyuka.)

ししゅういと 刺繍糸 ചിത്രത്തയ്യലിനുപയോഗിക്കുന്ന നൂൽ. (citrattayyalinupayōgikkunna nūl.)

しじゅう 四十 നാല്പത്. (nālpatu.) 第〜(の) നാല്പതാമത്തെ. (nālpatāmatte.)

しじゅう 四重 ◇しじゅうしょう 四重唱 നാലുപേരടങ്ങുന്ന ഗാനസംഘം. (nālupēraṭaṅṅunna gānasaṃghaṃ.) ◇しじゅうそう 四重奏 നാല് തന്ത്രിവാദ്യങ്ങളടങ്ങിയ ഗാനസംഘം. (nālu tantrivādyaṅṅaḷaṭaṅṅiya gānasaṃghaṃ.)

しじゅう 始終 ആരംഭം മുതൽ അവസാനംവരെ; എല്ലായ്പോഴും; തുടർച്ചയായി. (ārambhaṃ mutal avasānaṃvare; ellāypōḻuṃ; tuṭarccayāyi.) ◇いちぶしじゅう 一部始終 കഥ മുഴുവനായി. (katha muḻuvanāyi.)

じしゅう 自習 സ്വയം പഠനം. (svayaṃ paṭhanaṃ.) 〜する (予習 [യൊശു]). സ്വന്തമായി പഠിക്കുക. (svantamāyi paṭhikkuka.)

じしゅうしつ 自習室 പഠനമുറി. (paṭhanamuṟi.)

じじゅう 侍従 പള്ളിയറ വിചാരിപ്പുകാരൻ. (paḷḷiyaṟa vicārippukāran.)

じじゅうしょく 侍従職 പള്ളിയറവിചാരിപ്പുകാരുടെ ബോർഡ്. (paḷḷiyaṟavicārippukāruṭe bōrḍu.)

じじゅうちょう 侍従長 മുഖ്യപള്ളിയറവിചാരിപ്പുകാരൻ. (mukhyapaḷḷiyaṟavicārippukāran.)

じじゅう 自重 ഡെഡ് വെയ്റ്റ് (ലോഡ് കയറ്റാത്ത വാഹനത്തിന്റെയോ, മടിയനായ ആളുടെയോ തൂക്കം). (ḍeḍu veyṟṟu (lōḍu kayaṟṟātta vāhanattinṟeyō, maṭiyanāya āḷuṭeyō tūkkaṃ).)

シジュウカラ 四十雀 ORNITHOL ഒരുതരം ടിറ്റ് പക്ഷി. (orutaraṃ ṭiṟṟu pakṣi.)

しじゅうはって 四十八手 എല്ലാ സൂത്രങ്ങളും. (ellā sūtraṅṅaḷuṃ.)

ししゅうびょう 歯周病 MEDICAL പെരിഓഡൊൺടോസിസ് ദന്തരോഗം. (perioḍoṇṭōsisu dantarōgaṃ.)

ししゅく 私淑 〜する മാതൃകയാക്കുക; ഹൃദയത്തിൽ സൂക്ഷിച്ചാരാധിക്കുക. (mātṛkayākkuka; hṛdayattil sūkṣiccārādhikkuka.)

しじゅく 私塾 സ്വകാര്യവിദ്യാലയം. (svakāryavidyālayaṃ.)

じしゅく 自粛 ആത്മനിയന്ത്രണം. (ātmaniyantraṇaṃ.) 〜する ആത്മനിയന്ത്രണം പാലിക്കുക. (ātmaniyantraṇaṃ pālikkuka.)

ししゅつ 支出 ചെലവ്; ചെലവുകൾ. (celavu; celavukaḷ.) 〜する ചെലവഴിക്കുക. (celavaḻikkuka.) 収入と〜 വരവും ചെലവും. (varavuṃ celavuṃ.) 〜を抑える ചെലവുകൾ പരിമിതപ്പെടുത്തുക. (celavukaḷ parimitappeṭuttuka.)

ししゅつがく 支出額 ആകെച്ചെലവ്. (ākeccelavu.)

ししゅんき 思春期 യൗവനാരംഭം; ഋതുമതിയാകൽ. (yauvanāraṃbhaṃ; ṛtumatiyākal.) 〜の യൗവനാരംഭത്തിലെത്തിയ. (yauvanāraṃbhattilettiya.)

ししょ 支署,支所 ഉപ ആപ്പീസ് (ബ്രാഞ്ച് ഓഫീസ്). (upa āppīsu (brāñcu ōphīsu).)

ししょ 司書 ലൈബ്രേറിയൻ. (laibrarēriyan.)

ししょ 私書 സ്വകാര്യരേഖ; സ്വകാര്യഎഴുത്ത്. (svakāryarēkha; svakāryaeḻuttu.) *☞ 私書箱.

しじょ 子女 മക്കൾ; കുട്ടികൾ. (makkaḷ; kuṭṭikaḷ.)

じしょ 自署 ☞ 署名.

じしょ 地所 ① നിലം; ഭൂമി; സ്ഥലം. (nilaṃ; bhūmi; sthalaṃ.) ② [所有地] ഭൂസ്വത്ത്; എസ്റ്റേറ്റ്. (bhūsvattu; esṟṟēṟṟu.)

じしょ 辞書 ☞ 辞典.

じじょ 自助 സ്വാശ്രയം. (svāśrayaṃ.)

じじょ 侍女 പരിചാരക; ഭൃത്യ. (paricāraka; bhṛtya.)

じじょ 次女 രണ്ടാമത്തെ മകൾ. (raṇṭāmatte makaḷ.)

ししょう 支障 ☞ 差支え.

ししょう 師匠 ① മാസ്റ്റർ. (māsṟṟar.) ② （女）മിസ്ട്രസ്സ്. (misṭrassu.) ③ ടീച്ചർ. (ṭīccar.)

ししょう 視床 ANAT ഹൈപ്പോത്തലാമസ്; തലച്ചോറിന്റെ ഒരു പ്രധാന ഭാഗം. (haippōttalāmasu; talaccōrinṟe oru pradhāna bhāgaṃ.)

ししょうかぶ 視床下部 തലാമസ് (തലച്ചോറിന്റെ ഭാഗം). (talāmasu (talaccōrinṟe bhāgaṃ).)

しじょう 試乗 〜する പരീക്ഷണ ഓട്ടം നടത്തൽ; പരീക്ഷണപ്പറക്കൽ നടത്തൽ. (parīkṣaṇa ōṭṭaṃ naṭattal; parīkṣaṇappaṟakkal naṭattal.)

しじょう 市場 അങ്ങാടി; ചന്ത; മാർക്കറ്റ്. (aṅṅāṭi; canta; mārkkaṟṟu.) 〜に出る(ている) ചന്തയിലോട്ട് വരിക. (cantayilōṭṭu varika.) 〜に出す വിപണിയിലെത്തിക്കുക. (vipaṇiyilettikkuka.) 〜を求める(開拓する) വിപണി അന്വേഷിക്കുക; (വിപണി തീരുമാനിക്കുക; കണ്ടെത്തുക). (vipaṇi anvēṣikkuka; (vipaṇi tīrumānikkuka; kaṇṭettuka).) ◇しじょうアクセス 市場アクセス മാർക്കറ്റ് അക്സസ്സ്. (mārkkaṟṟu aksassu.) ◇しじょうかいにゅう 市場介入 വിപണിയിൽ ഇടപെടൽ. (vipaṇiyil iṭapeṭal.) ◇しじょうかいほう 市場開放 വിപണി തുറക്കൽ. (vipaṇi tuṟakkal.) ◇しじょうかかく 市場価格 വിപണിയിലെ വില. (vipaṇiyile vila.) ◇しじょうかち 市場価値 വിപണിമൂല്യം. (vipaṇimūlyaṃ.) ◇しじょうけいざいシステム 市場経済システム മാർക്കറ്റ് എക്കോണൊമി സിസ്റ്റം. (mārkkaṟṟu ekkōṇomi sisṟṟaṃ.) ◇しじょうげんり(メカニズム) 市場原理(メカニズム) മാർക്കറ്റ് മെക്കാനിസം. (mārkkaṟṟu mekkānisaṃ.) ◇しじょうシステム 市場システム മാർക്കറ്റ് സിസ്റ്റം. (mārkkaṟṟu sisṟṟaṃ.) ◇しじょうじゅよう 市場需要 മാർക്കറ്റ് ഡിമാന്റ്. (mārkkaṟṟu ḍimānṟu.) ◇しじょうせんゆうりつ 市場占有率 മാർക്കറ്റ് ഷേയർ. (mārkkaṟṟu ṣēyar.) ◇しじょうそうさ 市場操作 മാർക്കറ്റ് ഓപ്പറേഷൻ. (mārkkaṟṟu ōppaṟēṣan.) ◇しじょうちょうさ 市場調査 ①（市場そのものについて）മാർക്കറ്റ് റിസർച്ച്. (mārkkaṟṟu ṟisarccu.) ②（市場活動全般にわたる）മാർക്കറ്റിംഗ് റിസർച്ച്. (mārkkaṟṟiṃgu ṟisarccu.) ◇しじょうとうごう 市場統合 മാർക്കറ്റ് കൺസോളിഡേഷൻ. (mārkkaṟṟu kansōḷiḍēṣan.) ◇しじょうレート 市場レート മാർക്കറ്റ് റേറ്റ്. (mārkkaṟṟu ṟēṟṟu.) ◇がいこくしじょう 外国市場 വിദേശവിപണി. (vidēśavipaṇi.) ◇ちゅうおう(おろしうり)しじょう 中央(卸売)市場 സെൻട്രൽ (മൊത്തവില്പന) മാർക്കറ്റ്. (senṭral (mottavilpana) mārkkaṟṟu.)

しじょう 至上 ◇しじょうけん 至上権 പരമാധികാരം. (paramādhikāraṃ.) ◇しじょうめいれい 至上命令 പരമാധികാരിയുടെ കല്പന. (paramādhikāriyuṭe kalpana.)

しじょう 至情 ആത്മാർത്ഥത. (ātmārtthata.)

しじょう 私情 വ്യക്തിപരമായ ഇഷ്ടാനിഷ്ടങ്ങൾ. (vyaktiparamāya iṣṭāniṣṭaṅṅaḷ.)

しじょう 紙上 〜で(新聞). പത്രത്തിൽ. (patrattil.)

しじょう 誌上 〜で ആനുകാലിക പ്രസിദ്ധീകരണത്തിൽ. (ānukālika prasiddhīkaraṇattil.)

しじょう 史上 〜に名をとどめる ചരിത്രതാളുകളിൽ നാമം എഴുതപ്പെടുക; ചരിത്രത്തിൽ അനശ്വരമാക്കപ്പെടുക; (caritratāḷukaḷil nāmaṃ eḻutappeṭuka; caritrattil anaśvaramākkappeṭuka;) 〜最高の ഏറ്റവും വലിയ റിക്കാർഡ് (വില) ആയ; (ēṟṟavuṃ valiya ṟikkārḍu (vila) āya;) 〜初の宇宙旅行 ചരിത്രത്തിലാദ്യത്തെ ബഹിരാകാശയാത്ര. (caritrattilādyatte bahirākāśayātra.)

しじょう 詩情 കാവ്യാനുഭൂതി. (kāvyānubhūti.)

じしょう 自称 〜（の）സ്വയം ഭാവിക്കുന്ന; ഭാവിയിൽ ആയിത്തീരാനിരിക്കുന്ന (svayaṃ bhāvikkunna; bhāviyil āyittīrānirikkunna) 〜する സ്വയം ഭാവിക്കുക; സ്വയം നടിക്കുക. (svayaṃ bhāvikkuka; svayaṃ naṭikkuka.)

じじょう 自乗 ☞ 二乗. നിജോ. (nijō.)

じじょう 事情 ① ചുറ്റുപാടുകൾ. (cuṟṟupāṭukaḷ.) ②（理由）കാര്യകാരണങ്ങൾ. (kāryakāraṇaṅṅaḷ.) 〜が許せば സാഹചര്യങ്ങൾ അനുകൂലമാവുകയാണെങ്കിൽ; (sāhacaryaṅṅaḷ anukūlamāvukayāṇeṅkil;) 〜がどうあれ ഏതു സാഹചര്യത്തിലായാലും. (ētu sāhacaryattilāyāluṃ.) 家庭の〜で കുടുംബസംബന്ധമായ കാരണങ്ങളാൽ. (kuṭuṃbasaṃbandhamāya kāraṇaṅṅaḷāl.) ◇じじょうちょうしゅ 事情聴取 പോലീസ് അന്വേഷകനുമായുള്ള അഭിമുഖം. (pōlīsu anvēṣakanumāyuḷḷa abhimukhaṃ.) ◇えいこくじじょう 英国事情 ഇംഗ്ലീഷ് വസ്തുതകൾ. (iṃglīṣu vastutakaḷ.)

じじょう 自浄 ◇じじょうさよう 自浄作用 സ്വയം ശുദ്ധീകരണം. (svayaṃ śuddhīkaraṇaṃ.)

ししょうじ 指小辞 GRAM ഹ്രസ്വമായ; കുറിയ. (hrasvamāya; kuṟiya.)

ししょうしゃ 死傷者 മരിച്ചവരും പരിക്കേറ്റവരും. (mariccavaruṃ parikkēṟṟavaruṃ.) 〜を出す മരിക്കുകയും പരിക്കേല്ക്കുകയും ചെയ്യുക. (marikkukayuṃ parikkēlkukayuṃ ceyyuka.)

ししょうしゃめいぼ 死傷者名簿 മരിച്ചവരുടെയും പരിക്കേറ്റവരുടെയും പട്ടിക. (mariccavaruṭeyuṃ parikkēṟṟavaruṭeyuṃ paṭṭika.)

ししょうせつ 私小説 സ്വകാര്യജീവിതത്തെക്കുറിച്ചുള്ള നോവൽ. (svakāryajīvitattekkuṟiccuḷḷa nōval.)

ししょく 試食 〜する രുചിച്ചുനോക്കുക. (ruciccunōkkuka.)

ししょくかい 試食会 രുചിച്ചുനോക്കുന്ന പാർട്ടി. (ruciccunōkkunna pārṭṭi.)

じしょく 辞職 രാജിവയ്ക്കൽ. (rājivaykkal.) 〜する രാജിവയ്ക്കുക. (rājivaykkuka.) 〜を勧告する രാജിവയ്ക്കാൻ ഉപദേശിക്കുക. (rājivaykkān upadēśikkuka.)

じしょくねがいをだす 辞職願を出す രാജി സമർപ്പിക്കുക. (rāji samarppikkuka.)

じじょでん 自叙伝 ☞ 自伝.

ししょばこ 私書箱 （(*abbr.* P.O.B.)）(പി.ഓ.ബി) പോസ്റ്റ് ഓഫീസ് ബോക്സ്. ((piOMo.bī) pōsṟṟu ōphīsu bōksu.)

ししん 指針 ① സൂചിക; തവുക്കയുടെ സൂചി; വടക്കുനോക്കിയന്ത്രത്തിന്റെ സൂചി. (sūcika; tavukkayuṭe sūci; vaṭakkunōkkiyantrattinṟe sūci.) ② （手引き）ചൂണ്ടുപലക; വഴികാട്ടിപ്പുസ്തകം. (cūṇṭupalaka; vaḻikāṭṭippustakaṃ.)

ししん 私心 സ്വാർത്ഥത; സ്വാർത്ഥതാൽപര്യം; സ്വാർത്ഥപരമായ ഉദ്ദേശം. (svārtthata; svārtthatālparyaṃ; svārtthaparamāya uddēśaṃ.)

ししん 私信 സ്വകാര്യ സന്ദേശം; സ്വകാര്യഎഴുത്ത്. (svakārya sandēśaṃ; svakāryaeḻuttu.)

しじん 詩人 ① കവി. (kavi.) ② （女）കവയിത്രി. (kavayitri.) ◇へぼしじん へぼ詩人 ക്ഷുദ്രകവി. (kṣudrakavi.)

しじん 私人 〜として വ്യക്തിപരമായ തലത്തിൽ. (vyaktiparamāya talattil.)

じしん 自身 സ്വയം; സ്വന്തമായ. (svayaṃ; svantamāya.) 〜の സ്വന്തമായ. (svantamāya.) 〜で സ്വന്തമായി; തന്നെത്താൻ. (svantamāyi; tannettān.)

じしん 自信 ആത്മവിശ്വാസം. (ātmaviśvāsaṃ.) 〜のある ആത്മവിശ്വാസം തികഞ്ഞ. (ātmaviśvāsaṃ tikañña.) 〜を得る（失う）ആത്മവിശ്വാസം നേടുക (നഷ്ടപ്പെടുക). (ātmaviśvāsaṃ nēṭuka (naṣṭappeṭuka).)

じしんかじょう 自信過剰 അമിതമായ ആത്മവിശ്വാസം. (amitamāya ātmaviśvāsaṃ.)

じしんそうしつ 自信喪失 ആത്മവിശ്വാസം നഷ്ടപ്പെടുത്തൽ. (ātmaviśvāsaṃ naṣṭappeṭuttal.)

じしんまんまん 自信満々 ആത്മവിശ്വാസം തുളുമ്പുക. (ātmaviśvāsaṃ tuḷumpuka.)

じしん 地震 ഭൂകമ്പം; ഭൂകമ്പം കഴിഞ്ഞുള്ള ഷോക്ക്. (bhūkampaṃ; bhūkampaṃ kaḻiññuḷḷa ṣōkku.) 〜の ഭൂകമ്പം സംബന്ധിച്ച. (bhūkampaṃ sambandhicca.) ◇じしんがく(しゃ) 地震学(者) ഭൂകമ്പപഠനശാസ്ത്രം (ശാസ്ത്രജ്ഞൻ). (bhūkampapaṭhanaśāstraṃ (śāstrajñan).) ◇じしんけい 地震計 ഭൂകമ്പലേഖന യന്ത്രം; സീസ്മോഗ്രാഫ്. (bhūkampalēkhana yantraṃ; sīsmōgrāphu.) ◇じしんこく 地震国 ഭൂകമ്പം ഉണ്ടാകുന്ന രാജ്യം. (bhūkampaṃ uṇṭākunna rājyaṃ.) ◇じしんたい 地震帯 ഭൂകമ്പസാദ്ധ്യതയുള്ള പ്രദേശം. (bhūkampasāddhyatayuḷḷa pradēśaṃ.) ◇じしんは 地震波 PHYS ഭൂകമ്പ അലകൾ (പ്രകമ്പനം). (bhūkampa alakaḷ (prakampanaṃ).) ◇じしんほけん 地震保険 ഭൂകമ്പ ഇൻഷൂറൻസ്. (bhūkampa inṣūṟansu.) ◇じしんよち 地震予知 ഭൂകമ്പപ്രവചനം. (bhūkampapravacanaṃ.) ◇だいじしん 大地震 വലിയ ഭൂകമ്പം. (valiya bhūkampaṃ.)

じしん 磁針 കാന്തികസൂചി. (kāntikasūci.)

じじん 自刃 (വാൾകൊണ്ട്) ആത്മഹത്യ. ((vāḷkoṇṭu) ātmahatya.) 〜する സ്വയം (വെട്ടി)മരിക്കുക. (svayaṃ (veṭṭi)marikkuka.)

ししんけい 視神経 ANAT നേത്രഞരമ്പ്. (nētrañarampu.)

ししんけい 歯神経 ANAT ദന്തഞരമ്പ്. (dantañarampu.)

JIS (ジス) ［日本工業規格］ജാപ്പനീസ് ഇൻഡസ്ട്രിയൽ സ്റ്റാൻഡേർഡ്സ് (ജിഐഎസ്). (jāppanīsu indaṣṭriyal sṟṟānḍērḍsu (jiaiesu).)

JIS コード ജിസ് കോഡ്. (jisu kōḍu.)

JIS マーク ജിസ്മാർക്ക് (അടയാളം). (jismārkku (aṭayāḷaṃ).)

しずい 歯髄 DENTISTRY ദന്തത്തിന്റെ പൾപ്പ്. (dantattinṟe palppu.)

じすい 自炊 〜する തന്നത്താൻ പാചകം ചെയ്യുക; സ്വയം ഭക്ഷണമുണ്ടാക്കുക. (tannattān pācakaṃ ceyyuka; svayaṃ bhakṣaṇamuṇṭākkuka.)

しすう 紙数 പേജുകളുടെ എണ്ണം. (pējukaḷuṭe eṇṇaṃ.) 〜に限りがあるので(足[ത]りないので[തീനഞനൊദെ]). സ്ഥലപരിമിതി നിമിത്തം... (sthalaparimiti nimittaṃ...)

しすう 指数 സൂചികസംഖ്യ. (sūcikasaṃkhya.)

しすうかんすう 指数関数 എക്സ്പൊണൻഷ്യൽ ഫങ്ങ്ഷൻ (ഗണിതം). (eksponanṣyal phaṅṅṣan (gaṇitaṃ).)

しずか 静か

〜な നിശ്ശബ്ദമായ; പ്രശാന്തമായ; ശാന്തമായ; (niśśabdamāya; praśāntamāya; śāntamāya;) 〜に നിശ്ശബ്ദമായി; ശാന്തമായി; (niśśabdamāyi; śāntamāyi;) 〜にする മിണ്ടാതിരിക്കുക; ശബ്ദമുണ്ടാക്കാതിരിക്കുക. (miṇṭātirikkuka; śabdamuṇṭākkātirikkuka.)

しすぎる し過ぎる അതിരുകടന്നു പ്രവർത്തിക്കുക. (atirukaṭannu pravarttikkuka.) 運動を〜അമിതമായി വ്യായാമം ചെയ്യുക. (amitamāyi vyāyāmaṃ ceyyuka.) 仕事を〜അമിതമായി അദ്ധ്വാനിച്ച് ജോലി ചെയ്യുക. (amitamāyi addhvāniccu jōli ceyyuka.)

しずく 雫 ഒരുതുള്ളി. (orutuḷḷi.) 〜がたれる ഇറ്റിറ്റു വീഴുക; തുള്ളിതുള്ളിയായി വീഴുക. (iṟṟiṟṟu vīḻuka; tuḷḷituḷḷiyāyi vīḻuka.)

しずけさ 静けさ നിശ്ശബ്ദത; നിശ്ചലത; ശാന്തത. (niśśabdata; niścalata; śāntata.) 〜を破る നിശ്ശബ്ദമായ (നിശ്ശബ്ദത); നിശ്ചലമായ(രാത്രിയുടെ) നിശ്ചലത; ശാന്തമായ (ശാന്തത). (niśśabdamāya (niśśabdata); niścalamāya(rātriyuṭe) niścalata; śāntamāya (śāntata).)

しずしず 〜と പതുക്കെ; ശാന്തമായി; മെല്ലെ. (patukke; śāntamāyi; melle.)

システム സിസ്റ്റം. (sisṟṟaṃ.)

システムアドミニストレーター സിസ്റ്റം അഡ്മിനിസ്ട്രേറ്റർ. (sisṟṟaṃ aḍminisṭrēṟṟar.)

システムアナリスト സിസ്റ്റം അനലിസ്റ്റ്. (sisṟṟaṃ analisṟṟu.)

システムインテグレーション COMPUT സിസ്റ്റം ഇൻറ്റഗ്രേഷൺ. (sisṟṟaṃ inṟṟagrēṣaṇ.)

システムエラー സിസ്റ്റം എറർ. (sisṟṟaṃ eṟar.)

システムエンジニア സിസ്റ്റം എഞ്ചിനീയർ. (sisṟṟaṃ eñcinīyar.)

システムオペレーター സിസ്റ്റം ഒപ്പറേറ്റർ. (sisṟṟaṃ oppaṟēṟṟar.)

システムキッチン സിസ്റ്റമയിസ്ഡ് കിച്ചൺ. (sisṟṟamayisḍu kiccaṇ.)

システムこうがく システム工学 സിസ്റ്റം എഞ്ചിനീയറിംഗ്. (sisṟṟaṃ eñcinīyariṃgu.)

システムダウン സിസ്റ്റം ഡൗൺ. (sisṟṟaṃ ḍauṇ.)

システムてちょう システム手帳 പേർസണൽ ഓർഗനയിസർ. (pērsaṇal ōrganayisar.)

ジステンパー ഡിസ്റ്റംപർ (ചായം). (ḍisṟṟampar (cāyaṃ).)

ジストマ ① ഒരിനം കൃമി (ഡിസ്റ്റൊം). (orinaṃ kr̥mi (ḍisṟṟoṃ).) ② ആട്ടിൻകരളിലെ ഒരിനം കൃമി. (āṭṭinkaraḷile orinaṃ kr̥mi.)

ジストロフィー ◇ジストロフィーしょう ジストロフィー症 MEDICAL ഡിസ് ട്രോഫി രോഗം (മെലിച്ചിൽ). (ḍisu ṭrōphi rōgaṃ (meliccil).) ◇きんジストロフィー 筋ジストロフィー മസ്ക്യുലാർഡിസ് ട്രോഫി. (maskyulārḍisu ṭrōphi.)

ジスプロシウム CHEM*Symbol* Dy ഡിസ്പ്രോസിയം (മൂലകം). (ḍisprōsiyaṃ (mūlakaṃ).)

じすべり 地滑り ① മണ്ണിടിച്ചിൽ; ഉരുൾപൊട്ടൽ. (maṇṇiṭiccil; uruḷpoṭṭal.) 〜的勝利を収める വമ്പിച്ച വിജയം കൈവരിക്കുക. (vampicca vijayaṃ kaivarikkuka.) ② （断層）സ്ഥാനചലനം. (sthānacalanaṃ.)

しずまりかえる 静まりかえる ശ്മശാനമൂകതയിലാവുക. (śmaśānamūkatayilāvuka.)

しずまる 静まる,鎮まる ① നിശ്ശബ്ദമാവുക; ശാന്തമാവുക; ലഘൂകൃതമാവുക. (niśśabdamāvuka; śāntamāvuka; laghūkṛtamāvuka.) ②（反乱が）《വിപ്ളവം; ലഹള》 അടിച്ചമർത്തപ്പെടുക. (《viplavaṃ; lahaḷa》 aṭiccamarttappeṭuka.)

しずむ 沈む ① (വെള്ളത്തിൽ) താഴ്ന്നുപോവുക. ((veḷḷattil) tāḻnnupōvuka.) ②（太陽が）അസ്തമിക്കുക (സൂര്യൻ). (astamikkuka (sūryan).) ③（気分が）വിഷാദഭാവത്തിലാവുക. (viṣādabhāvattilāvuka.) 思いに沈んでいる ചിന്താമഗ്നമായിരിക്കുക. (cintāmagnamāyirikkuka.) 沈んだ顔をしている വിഷാദഭാവത്തിലിരിക്കുക. (viṣādabhāvattilirikkuka.)

しずめる 静める,鎮める ① ശാന്തമാക്കുക; ആശ്വസിപ്പിക്കുക; ഭേദപ്പെടുത്തുക. (śāntamākkuka; āśvasippikkuka; bhēdappeṭuttuka.) 心を〜സ്വയം ശാന്തി കണ്ടെത്തുക. (svayaṃ śānti kaṇṭettuka.) ②（和らげる）ആശ്വാസം തോന്നുക. (āśvāsaṃ tōnnuka.) ③（痛みを）ആശ്വാസം ലഭിക്കുക. (āśvāsaṃ labhikkuka.) ④［鎮圧］ശമിപ്പിക്കുക. (śamippikkuka.)

しずめる 沈める മുങ്ങിപ്പോവുക; ആഴത്തിലോട്ടയക്കുക. (muṅṅippōvuka; āḻattilōṭṭayakkuka.)

-しする -視する ... (അപകടകാരി) ആയെടുക്കുക;...ന്നു കരുതുക; (ഒരാളെ)... ആയി കണക്കാക്കുക. (... (apakaṭakāri) āyeṭukkuka;..ṇnu karutuka; (orāḷe)... āyi kaṇakkākkuka.)

しする 資する സംഭാവന നല്കുക; സഹായകമാവുക. (saṃbhāvana nalkuka; sahāyakamāvuka.)

じする 侍する പരിചാരകനായി നിൽക്കുക. (paricārakanāyi nilkkuka.)

じする 辞する ①（辞職）വിട്ടൊഴിയുക; രാജിവയ്ക്കുക. (viṭṭoḻiyuka; rājivaykkuka.) ②（辞退）നിരസിക്കുക. (nirasikkuka.) ③ വിടവാങ്ങുക. (viṭavāṅṅuka.) ④（暇を）സ്ഥലംവിടുക. (sthalaṃviṭuka.)

じする 持する മുറുകെപ്പിടിക്കുക; വെച്ചുപുലർത്തുക. (muṟukeppiṭikkuka; veccupularttuka.)

しせい 市制 മുനിസിപ്പൽ ചട്ടക്കൂട്. (munisippal caṭṭakkūṭu.) 〜を敷く മുനിസിപ്പാലിറ്റിയാക്കി മാറ്റുക. (munisippāliṟṟiyākki māṟṟuka.)

しせい 市政 മുനിസിപ്പൽ ഭരണം. (munisippal bharaṇaṃ.)

しせい 施政 ഭരണം; ഗവണ്മെന്റ്. (bharaṇaṃ; gavaṇmenṟu.)

しせいほうしん 施政方針 ഭരണതന്ത്രം; ഭരണനയം. (bharaṇatantraṃ; bharaṇanayaṃ.) 施政方針演説を行う ഭരണനയത്തെക്കുറിച്ച് പ്രഭാഷണം നടത്തുക. (bharaṇanayattekkuṟiccu prabhāṣaṇaṃ naṭattuka.)

しせい 至誠 ആത്മാർത്ഥത; വിശ്വാസം. (ātmārtthata; viśvāsaṃ.)

しせい 市井 〜の徒[人]തെരുവിലെ മനുഷ്യൻ. (teruvile manuṣyan.) ☞ 庶民.

しせい 姿勢 ① ശരീരവടിവ്. (śarīravaṭivu.) ②［体つき］രൂപം. (rūpaṃ.) 〜が良(悪)い നല്ല (മോശം) ശരീരവടിവ് ആയിരിക്കുക; (nalla (mōśaṃ) śarīravaṭivu āyirikkuka;) 〜を正す നേരെ നിവർന്നു നില്കുക. (nēre nivarnnu nilkuka.) 座った〜で ഇരുന്നനിലയിൽ. (irunnanilayil.)

しせい 私製 〜の സ്വയം ഉണ്ടാക്കിയ(തപാൽ കാർഡ്). (svayaṃ uṇṭākkiya(tapāl kārḍu).)

しぜい 市税 മുനിസിപ്പാലിറ്റി നികുതി. (munisippāliṟṟi nikuti.)

じせい 自省 ☞ 反省.

じせい 自制 ആത്മനിയന്ത്രണം; ആത്മ സംയമനം (ātmaniyantraṇaṃ; ātma saṃyamanaṃ) 〜する ആത്മ സംയമനം പാലിക്കുക; സ്വയം നിയന്ത്രിക്കുക. (ātma saṃyamanaṃ pālikkuka; svayaṃ niyantrikkuka.) ◇じせいりょく(をうしなう)自制力(を失う) ആത്മനിയന്ത്രണശക്തി (നഷ്ടപ്പെടുക). (ātmaniyantraṇaśakti (naṣṭappeṭuka).)

じせい 自製 〜の(自家製). തന്നെത്താനുണ്ടാക്കിയ; വീട്ടിലുണ്ടാക്കിയ. (tannettānuṇṭākkiya; vīṭṭiluṇṭākkiya.)

じせい 自生 ①［自然発生］സ്വയംഭൂവാകൽ. (svayaṃbhūvākal.) ②（植物）പടുമുള. (paṭumuḷa.) 〜の സ്വയം ജാതമായ. (svayaṃ jātamāya.)

じせい 辞世 അവസാനത്തെ വാക്കുകൾ; അന്ത്യയാത്രാമൊഴി കവിത; മരണഗീതം; ചരമഗീതം. (avasānatte vākkukaḷ; antyayātrāmoḻi kavita; maraṇagītaṃ; caramagītaṃ.)

じせい 磁性 കാന്തശക്തി. (kāntaśakti.) 〜の കാന്തശക്തിയുള്ള. (kāntaśaktiyuḷḷa.) 〜を与える കാന്തശക്തി പകർന്നുകൊടുക്കുക. (kāntaśakti pakarnnukoṭukkuka.)

じせい 時勢 കാലഘട്ടം; സമകാലികം. (kālaghaṭṭaṃ; samakālikaṃ.) 〜に遅れる കാലത്തിൽ പിൻതള്ളപ്പെടുക. (kālattil pintaḷḷappeṭuka.) 〜に従う(逆らう)കാലത്തിനൊത്ത് (എതിരായി) നീങ്ങുക (ഒഴുക്കിനൊപ്പം (എതിരായി) നീങ്ങുക). (kālattinottu (etirāyi) nīṅṅuka (oḻukkinoppaṃ (etirāyi) nīṅṅuka).) *☞ 時代.

じせい 時制 GRAM ക്രിയാപദങ്ങളുടെ കാലഭേദം. (kriyāpadaṅṅaḷuṭe kālabhēdaṃ.)

しせいかつ 私生活 (ഒരാളുടെ) സ്വകാര്യജീവിതം. ((orāḷuṭe) svakāryajīvitaṃ.)

しせいじ 私生児 വിവാഹേതരബന്ധത്തിലുണ്ടായ സന്താനം; തന്തയില്ലാത്ത കുഞ്ഞ്. (vivāhētarabandhattiluṇṭāya santānaṃ; tantayillātta kuññu.)

しせき 史跡 ചരിത്രപ്രാധാന്യമുള്ള സ്ഥലമായി അംഗീകരിയ്ക്കപ്പെട്ടിരിക്കുക. (caritraprādhānyamuḷḷa sthalamāyi aṃgīkariykkappeṭṭirikkuka.) 〜に指定される

しせき 歯石 DENTISTRY പല്ലിന്ന് പറ്റുന്ന ഇത്തിൾ. (pallinnu paṟṟunna ittiḷ.)

じせき 次席 ① അടുത്ത സീറ്റ് (അടുത്ത അവസരം). (aṭutta sīṟṟu (aṭutta avasaraṃ).) ②［人］ഔദ്യോഗികമായി രണ്ടാം റാങ്ക്. (audyōgikamāyi raṇṭāṃ ṟāṅku.) …の〜に座る ...ളുടെ അടുത്ത സീറ്റിൽ ഇരിക്കുക. (...ḷuṭe aṭutta sīṟṟil irikkuka.)

じせき 自責 ആത്മവിമർശനം. (ātmavimarśanaṃ.) 〜の念にかられる കുറ്റബോധം തോന്നുക. (kuṟṟabōdhaṃ tōnnuka.)

じせきてん 自責点 BASEBALL ബെയ്സ്ബാൾകളിയിലെ സ്വന്തം റണ്ണുകൾ. (beysbālkaḷiyile svantaṃ ṟaṇṇukaḷ.)

じせき 事績 ① നേട്ടങ്ങൾ; കഴിവുകൾ. (nēṭṭaṅṅaḷ; kaḻivukaḷ.) ②（功績）സേവനങ്ങൾ. (sēvanaṅṅaḷ.)

じせだい 次世代 〜の അടുത്ത തലമുറയെ സംബന്ധിച്ച. (aṭuttatalamuṟaye saṃbandhicca.)

しせつ 施設 ① സ്ഥാപനം. (sthāpanaṃ.) ②（設備）ഉപകരണം. (upakaraṇaṃ.) ③ ആലയം (അനാഥർക്ക്). (ālayaṃ (anātharkku).)

しせつかいご(サービス)施設介護(サービス) ഹോം കേയർ നേഴ്സിംഗ് സർവീസ്. (hōṃ kēyar nēḻsiṃgu sarvīsu.)

しせつ 使節 പ്രതിനിധി; ഡെലിഗേറ്റ്. (pratinidhi; ḍeligēṟṟu.) 〜として行く പ്രതിനിധിയായിപ്പോകുക. (pratinidhiyāyippōkuka.)

しせつだん 使節団 പ്രതിനിധിസംഘം. (pratinidhisaṃghaṃ.)

しせつ 私設 〜の സ്വകാര്യ. (svakārya.)

しせつひしょ 私設秘書 പ്രൈവറ്റ് സെക്രട്ടറി. (praivaṟṟu sekraṭṭari.)

じせつ 自説 സ്വന്തം വീക്ഷണം. (svantaṃ vīkṣaṇaṃ.) 〜を曲げぬ സ്വന്തം അഭിപ്രായത്തിൽ മുറുകെപ്പിടിക്കുക. (svantaṃ abhiprāyattil muṟukeppiṭikkuka.)

じせつ 時節 ①［季節］ഋതു. (ṛtu.) ②［時期］കാലം. (kālaṃ.) ③（好機）അവസരം. (avasaraṃ.) ④（時世）കാലഘട്ടം. (kālaghaṭṭaṃ.) ～を待つ അവസരം കാത്തിരിക്കുക. (avasaraṃ kāttirikkuka.)

じせつがら 時節柄 കാലം കണക്കിലെടുക്കുമ്പോൾ. (kālaṃ kaṇakkileṭukkumpōḷ.)

じせつはずれの 時節外れの അകാലത്തുള്ള. (akālattuḷḷa.)

しせん 支線 （鉄道）(തീവണ്ടിപ്പാതയുടെ) ബ്രാഞ്ച് ലൈൻ. ((tīvaṇṭippātayuṭe) brāñcu lain.)

しせん 私選 ◇しせんべんごにん 私選弁護人 സ്വയം നിയമിക്കപ്പെട്ട പ്രതിഭാഗം വക്കീൽ. (svayaṃ niyamikkappeṭṭa pratibhāgaṃ vakkīl.)

しせん 視線 കണ്ണുകൾ; നോട്ടം. (kaṇṇukaḷ; nōṭṭaṃ.) ～が会う (നമ്മുടെ) കണ്ണുകൾ തമ്മിലിടയുക. ((nammuṭe) kaṇṇukaḷ tammiliṭayuka.) ～を避ける -ഒരാളുടെ നോട്ടത്തിൽനിന്നും -ഒഴിഞ്ഞുമാറുക. (-orāḷuṭe nōṭṭattilninnuṃ -oḻiññumāṟuka.) ～をそらす ദൃഷ്ടി മാററുക(...ൽനിന്നും);നോട്ടം പറിച്ചെടുക്കുക. (dṛṣṭi māṟaṟuka(..lu+ ninnuṃ);nōṭṭaṃ paṟicceṭukkuka.) ～を向ける ദൃഷ്ടി തിരിക്കുക(...ലേക്ക്);നോട്ടം പായിക്കുക. (dṛṣṭi tirikkuka(..lēkku);nōṭṭaṃ pāyikkuka.)

しせん 死線 ～を越えて സമയപരിധിയും കടന്ന്; നിശ്ചിതദിവസവും കടന്ന്. (samayaparidhiyuṃ kaṭannu; niścitadivasavuṃ kaṭannu.)

しぜん 自然 പ്രകൃതി. (prakṛti.)

しぜんいさん 自然遺産 ［世界遺産の］പ്രകൃതിയുടെ വരദാനം; പ്രകൃതിനല്കുന്ന പൂർവാർജ്ജിതസ്വത്ത്. (prakṛtiyuṭe varadānaṃ; prakṛtinalkunna pūrvārjjitasvattu.)

しぜんエネルギー 自然エネルギー പ്രകൃത്യാലുള്ള ഊർജ്ജം. (prakṛtyāluḷḷa ūrjjaṃ.)

しぜんかい 自然界 പ്രകൃതിരംഗം. (prakṛtiraṃgaṃ.)

しぜんかいがん 自然海岸 പ്രകൃത്യാലുള്ള കടൽക്കര. (prakṛtyāluḷḷa kaṭalkkara.)

しぜんかがく 自然科学 പ്രകൃതിശാസ്ത്രം. (prakṛtiśāstraṃ.)

しぜんかんきょうほぜんほう 自然環境保全法 പ്രകൃതിസംരക്ഷണനിയമം. (prakṛtisaṃrakṣaṇaniyamaṃ.)

しぜんきゅうかい 自然休会 ഇച്ഛാപൂർവകമല്ലാത്ത മാറ്റിവെയ്ക്കൽ. (icchāpūrvakamallātta māṟṟiveykkal.)

しぜんけいかん 自然景観 (സുന്ദര) പ്രകൃതിദൃശ്യം. ((sundara) prakṛtidṛśyaṃ.)

しぜんげん 自然減 തേമാനം; ഉരസൽ. (tēmānaṃ; urasal.)

しぜんげんご 自然言語 പ്രാകൃതഭാഷ. (prākṛtabhāṣa.)

しぜんげんしょう 自然現象 പ്രകൃതിപ്രതിഭാസം. (prakṛtipratibhāsaṃ.)

しぜんこうえん 自然公園 നേച്ചർ പാർക്ക്. (nēccar pārkku.)

しぜんし 自然死 സ്വാഭാവികമരണം. (svābhāvikamaraṇaṃ.)

しぜんしゅぎ 自然主義 പ്രകൃതിവാദം. (prakṛtivādaṃ.)

しぜんしょくひん 自然食品 പ്രകൃതിയിൽനിന്നും ലഭിക്കുന്ന ആഹാരപദാർത്ഥങ്ങൾ. (prakṛtiyilninnuṃ labhikkunna āhārapadārtthaṅṅaḷ.)

しぜんすう 自然数 സ്വാഭാവികസംഖ്യ. (svābhāvikasaṃkhya.)

しぜんせんたく(とうた)自然選択(淘汰) പ്രകൃതിയുടെ തിരഞ്ഞെടുക്കൽ. (prakṛtiyuṭe tiraññeṭukkal.)

しぜんはっせいの 自然発生の നൈസർഗ്ഗികമായ; താനേ ഉണ്ടാകുന്ന. (naisarggikamāya; tānē uṇṭākunna.)

しぜん(かんきょう)ほご 自然(環境)保護 പ്രകൃതി (പ്രകൃതിപരിസര) സംരക്ഷണം. (prakṛti (prakṛtiparisara) saṃrakṣaṇaṃ.)

しぜんほごだんたい 自然保護団体 പ്രകൃതിസംരക്ഷണ സംഘം. (prakṛtisaṃrakṣaṇa saṃghaṃ.)

じせん 自選 ～の ഗ്രന്ഥകർത്താവ് സ്വയം തിരഞ്ഞെടുത്ത. (granthakarttāvu svayaṃ tiraññeṭutta.)

じせん 自薦 ～する സ്വയം ശുപാർശ ചെയ്യുക. (svayaṃ śupārśa ceyyuka.)

じぜん 事前 ～に മുൻകൂട്ടി. (munkūṭṭi.)

じぜんうんどう 事前運動 （選挙の）തിരഞ്ഞെടുപ്പിന്നുമുമ്പേയുള്ള പ്രചരണം. (tiraññeṭuppinnumumpēyuḷḷa pracaraṇaṃ.)

じぜんきょうぎ 事前協議 മുൻകൂട്ടിയുള്ള ചർച്ചകൾ. (munkūṭṭiyuḷḷa carccakaḷ.)

じぜんけんえつ 事前検閲 മുൻകൂട്ടിയുള്ള സെൻസർഷിപ്പ്. (munkūṭṭiyuḷḷa sensarṣippu.)

じぜんこうにゅう 事前購入 മുൻകൂട്ടിയുള്ള വാങ്ങൽ. (munkūṭṭiyuḷḷa vāṅṅal.)

じぜんつうこく 事前通告 മുൻകൂട്ടിയുള്ള അറിയിപ്പ്. (munkūṭṭiyuḷḷa aṟiyippu.)

じぜん 次善 ～（の）ഏറ്റവും നല്ലതിന്ന് തൊട്ട് അടുത്തായുള്ള. (ēṟṟavuṃ nallatinnu toṭṭu aṭuttāyuḷḷa.)

じぜん 慈善 ദീനദയാലുത്വം; പരോപകാരതൽപ്പരത. (dīnadayālutvaṃ; parōpakāratalpparata.) ～の പരോപകാരതത്പരമായ. (parōpakāratatparamāya.) ～する നന്മചെയ്യുക. (nanmaceyyuka.)

じぜんか 慈善家 പരോപകാരതത്പരൻ. (parōpakāratatparan.)

じぜんじぎょう 慈善事業 പരോപകാര പ്രവർത്തനങ്ങൾ. (parōpakāra pravarttanaṅṅaḷ.)

じぜんだんたい(しん)慈善団体(心) ധർമ്മസംഘടന (തത്പരത). (dharmmasaṃghaṭana (tatparata).)

しそ 始祖 സ്ഥാപകൻ; ഉപജ്ഞാതാവ്. (sthāpakan; upajñātāvu.)

シソ 紫蘇 BOT പെരില്ല (എണ്ണക്കുരുച്ചെടി); 'ബീഫ് സ്റ്റെയ്ക്ക്'സസ്യം. (perilla (eṇṇakkurucceṭi); 'bīphu sṟṟeyku'sasyaṃ.)

しそう 歯槽 ANAT (ശ്വാസകോശത്തിലെയും മറ്റും) അടുക്കറകൾ. ((śvāsakōśattileyuṃ maṟṟuṃ) aṭukkaṟakaḷ.) ～の അടുക്കറകളുള്ള. (aṭukkaṟakaḷuḷḷa.)

しそうのうろう 歯槽膿漏 MEDICAL മോണപഴുപ്പ്(രോഗം). (mōṇapaḻuppu(rōgaṃ).)

しそう 思想 -ആശയം. (-āśayaṃ.) ～が豊か（貧弱）である -ആശയസംപുഷ്ടം (ദാരിദ്ര്യം)-ആയിരിക്കുക. (-āśayasaṃpuṣṭaṃ (dāridryaṃ)-āyirikkuka.) ～を取り締まる ചിന്തകൾ നിയന്ത്രിക്കുക. (cintakaḷ niyantrikkuka.) ～を練る ചിന്തകൾ രൂപപ്പെടുത്തുക(പാകപ്പെടുത്തുക). (cintakaḷ rūpappeṭuttuka(pākappeṭuttuka).)

しそうか 思想家 ചിന്തകൻ. (cintakan.)

しそうかい 思想界 ചിന്താലോകം. (cintālōkaṃ.)

しそうもんだい 思想問題 ആശയപ്രശ്നം. (āśayapraśnaṃ.)

しそう 死相 മൃത്യുമുദ്ര (മുഖത്ത്). (mṛtyumudra (mukhattu).)

しぞう 死蔵

～する പൂഴ്ത്തിവയ്ക്കുക; (pūḻttivaykkuka;) *☞ 退蔵.

じそう 自走 ～の സ്വയം ചലിക്കുന്ന (സെൽഫ് പ്രൊപൽഡ്). (svayaṃ calikkunna (selphu propaldu).)

じぞう 地蔵 കുട്ടികളുടെ ഭരദേവത (ജിസോ). (kuṭṭikaḷuṭe bharadēvata (jisō).)

シソーラス പര്യായനിഘണ്ടു (തിസാറസ്സ്). (paryāyanighaṇṭu (tisāṟasu).)

しそく 子息 മകൻ. (makan.)

しそく 四則 ഗണിതത്തിലെ നാല് നിയമങ്ങൾ. (gaṇitattile nālu niyamaṅṅaḷ.)

しそく 四足 〜の നാലുകാലുള്ള. (nālukālul̥la.)

しそくじゅう 四足獣 നാല്ക്കാലി. (nālkkāli.)

しぞく 氏族 കുടുംബം; ഗോത്രം. (kuṭumbam̥; gōtram̥.)

じそく 時速 മണിക്കൂറിലെ വേഗത. (maṇikkūr̲ile vēgata.) 〜24 マイル മണിക്കൂറിൽ ഇരുപത്തിനാല് മൈൽ (24എം. പി. എച്ച്) (maṇikkūr̲il irupattinālɨ mail (24em̥. pi. echɨ))

じぞく 持続 തുടർച്ച; നിലനിർത്തൽ. (tuṭarcca; nilanirttal.) 〜する[続く][続[തുഃസു]ける[കെരു]]തുടരുക; നിലനിർത്തുക; (തുഃസുക്കെരു) സംരക്ഷിക്കുക; കാത്ത് സൂക്ഷിക്കുക. (tuṭaruka; nilanirttuka; (tsuḥsukkeru) sam̥rakṣikkuka; kāttɨ sūkṣikkuka.) 〜性 -ഈട്. (-īṭɨ.) 〜性の -ഈട് നിൽക്കുന്ന; -ഈടുള്ള. (-īṭɨ nilkkunna; -īṭul̥la.) ◇じぞくかのうなかいはつ 持続可能な開発 [[環境]]നിലനിർത്താനാവുന്ന വികസനം; സുസ്ഥിരവികസനം. (nilanirttānāvunna vikasanam̥; susthira-vikasanam̥.)

しそこなう 仕損なう വിട്ടുപോവുക; തെറ്റുപറ്റുക; വീഴ്ചവരുത്തുക; മണ്ടത്തരം പറ്റുക. (viṭṭupōvuka; ter̲r̲upar̲r̲uka; vīḻcavaruttuka; maṇṭattaram̥ par̲r̲uka.)

しそん 子孫 ① അനന്തരാവകാശി. (anantarāvakāśi.) ② (総称)ഭാവിതലമുറ. (bhāvitalamur̲a.) 〜に伝える അനന്തരാവകാശികൾക്ക് കൈമാറുക. (anantarāvakāśikal̥kkɨ kaimār̲uka.)

じそんしん 自尊心 ആത്മാഭിമാനം. (ātmābhimānam̥.) 〜のある ആത്മാഭിമാനമുള്ള. (ātmābhimānamul̥la.) 〜を傷つける ആത്മാഭിമാനത്തിന് ക്ഷതമേല്പ്പിക്കുക. (ātmābhimānattinɨ kṣatamēlppikkuka.)

下 (した) കീഴ്ഭാഗം; -അടിവശം; കാലടി. (kīḻbhāgam̥; -aṭivaśam̥; kālaṭi.) 〜の(下位[കഇ]);(劣[ഒത്തൊ]った[ത്ത])．കീഴ്ഭാഗത്തെ;കീഴ്ജീവനക്കാരായ; താഴേക്കിടയിലുള്ള. (kīḻbhāgatte;kīḻjīvanakkārāya; tāḻēkkiṭayilul̥la.) 〜へ(階下[കഇക്ക]へ[ഹെ])．താഴോട്ട്; താഴത്തെ നിലയിൽ. (tāḻōṭṭɨ; tāḻatte nilayil.) 〜で(階下[കഇക്ക]で[ദെ])．താഴത്തെ നിലയിൽ. (tāḻatte nilayil.) 〜から താഴെനിന്നും; -അടിയിൽനിന്നും . (tāḻeninnum̥; -aṭiyilninnum̥ .) 〜に[の] ചുവട്ടിൽ; കീഴേ. (cuvaṭṭil; kīḻē.) 〜に置く താഴെവയ്ക്കുക; താഴെയിടുക. (tāḻevaykkuka; tāḻeyiṭuka.) 〜におりる താഴോട്ടിറങ്ങുക. (tāḻōṭṭir̲aṅṅuka.) 〜を向く താഴോട്ട് നോക്കുക. (tāḻōṭṭɨ nōkkuka.)

した 舌 നാവ്. (nāvɨ.) 〜が荒れている നാവ് പരുപരുത്തിരിക്കുക. (nāvɨ paruparuttirikkuka.) 〜がよく回る നാവിട്ടടിക്കുക; നിർത്താതെ സംസാരിക്കുക. (nāviṭṭaṭikkuka; nirttāte sam̥sārikkuka.) 〜が回らない നാവ് അനങ്ങാതിരക്കുക (മിണ്ടാതിരിക്കുക). (nāvɨ anaṅṅātirakkuka (miṇṭātirikkuka).) 〜がもつれる വാക്കുകൾ കിട്ടാതെ വിഷമിക്കുക. (vākkukal̥ kiṭṭāte viṣamikkuka.) 〜をかむ നാവ് കടിക്കുക. (nāvɨ kaṭikkuka.) 〜を出(鳴ら)す നാവ് നീട്ടുക. (nāvɨ nīṭṭuka.) 〜を巻く സ്തംഭിച്ചുപോവുക. (stam̥bhiccupōvuka.)

シダ 羊歯 BOT തൂവലുകൾ പോലുള്ള പച്ചഇലകളുള്ളതും പുഷ്പിക്കാത്തതുമായ ഒരുതരം സസ്യം. (tūvalukal̥ pōlul̥la paccailakal̥ul̥l̥atum̥ puṣpikkāttatumāya orutaram̥ sasyam̥.)

じた 自他 ① താനും മറ്റുള്ളവരും. (tānum̥ mar̲r̲ul̥lavarum̥.) ② PHILOS കർത്തൃപദവും കർമ്മപദവും. (karttr̥padavum̥ karmmapadavum̥.) 〜ともに許す പൊതുവേ അംഗീകരിക്കപ്പെടുക. (potuvē am̥gīkarikkappeṭuka.)

じだ 耳朶 ① ചെവി. (cevi.) ② (耳)കർണ്ണപുടം. (karṇṇapuṭam̥.) 〜に触れる ചെവിയിലെത്തുക. (ceviyilettuka.)

したあご 下顎 കീഴ്ത്താടി. (kīḻttāṭi.)

したい 肢体 കൈകാലുകൾ. (kaikālukal̥.) 〜の不自由な കൈകാലുകൾക്ക് സ്വാധീനമില്ലാത്ത; അംഗവൈകല്യമുള്ള. (kaikālukal̥kkɨ svādhīnamillātta; am̥gavaikalyamul̥la.)

したい 姿態 ശരീരവടിവ്; രൂപം. (śarīravaṭivɨ; rūpam̥.)

したい 死体 ① മൃതദേഹം. (mr̥tadēham̥.) ② (獣の)ശവം. (śavam̥.)

したいあんちしょ 死体安置所 (病院などの)മൃതദേഹം സൂക്ഷിക്കുന്ന മുറി; മോർച്ചറി. (mr̥tadēham̥ sūkṣikkunna mur̲i; mōrccuar̲i.)

したいいき 死体遺棄 ശവം ഉപേക്ഷിക്കൽ; മൃതദേഹം ഉപേക്ഷിക്കൽ. (śavam̥ upēkṣikkal; mr̥tadēham̥ upēkṣikkal.)

したいおきば 死体置場 ശവമുറി. (śavamur̲i.)

したいかいぼう 死体解剖 ① പോസ്റ്റ്മോർട്ടം. (pōsr̲r̲mōrṭṭam̥.) ② (検屍のための)ഓട്ടോപ്സി. (ōṭṭōpsi.)

したい ☞- たい. 〜放題をする(させておく)തോന്നിയപോലെ ചെയ്യുക. (tōnniyapōle ceyyuka.)

しだい 次第 ① [順序] കല്പന. (kalpana.) ② [事情] സ്ഥിതിഗതികൾ; പരിതഃസ്ഥിതി. (sthitigatikal̥; paritaḥsthiti.) ③ [⋯すると直ぐに] കഴിയുംവേഗം; ഉടനടി; നേരിട്ട്. (kal̥iyum̥vēgam̥; uṭanaṭi; nēriṭṭɨ.) ④ [⋯によって決まる] അപേക്ഷപ്രകാരം; വിവേചനാധികാര(മുപയോഗിച്ച്). (apēkṣaprakāram̥; vivēcanādhikāra(mupayōgiccɨ).) 着き〜എത്തിയാലുടനെ. (ettiyāluṭane.) 申込み〜-അപേക്ഷയനുസരിച്ച്. (-apēkṣayanusariccɨ.) 君〜だ -ഇനി നിന്റെ യുക്തംപോലെ. (-ini ninr̲e yuktampōle.) それは事と〜によりけりだ -അത് (പലഘടകങ്ങളേയും) -ആസ്പദിച്ചിരിക്കും. (-atɨ (palaghaṭakaṅṅal̥ēyum̥) -āspadiccirikkum̥.)

しきしだい 式次第 ആഘോഷപരിപാടി. (āghōṣaparipāṭi.)

じたい 自体 ① [物自体] അതുതന്നെ. (atutanne.) ② [元来] അതിൽത്തന്നെ; യഥാർത്ഥത്തിൽ. (atilttanne; yathārtthattil.)

じたい 字体 ① ലിപിയുടെ ആകൃതി. (lipiyuṭe ākr̥ti.) ② (活字の) ടൈപ്പ്. (ṭaippɨ.)

じたい 事態 സ്ഥിതി; സ്ഥിതിഗതി. (sthiti; sthitigati.) 〜が好転する സ്ഥിതിഗതികൾ മെച്ചപ്പെട്ടുവരിക. (sthitigatikal̥ meccappeṭṭuvarika.) 〜を収拾する സ്ഥിതിഗതികൾ മെച്ചപ്പെടുത്തിയെടുക്കുക. (sthitigatikal̥ meccappeṭuttiyeṭukkuka.) 〜を悪化(緩和)させる സ്ഥിതിഗതികൾകൂടുതൽ വഷളാക്കുക. (sthitigatikal̥kūṭutal vaṣal̥ākkuka.)

じたい 辞退 നിഷേധിക്കൽ. (niṣēdhikkal.) 〜する നിഷേധിക്കുക; നിരസിക്കുക. (niṣēdhikkuka; nirasikkuka.) 体(てい)よく〜する നന്ദിപൂർവം നിരസിക്കുക. (nandipūrvam̥ nirasikkuka.)

じだい 地代 വാടക. (vāṭaka.)

じだい 次代 〜の人々 വരുംതലമുറ. (varum̥talamur̲a.)

じだい 時代 ① കാലം; കാലഘട്ടം; യുഗം. (kālam̥; kālaghaṭṭam̥; yugam̥.) ② [時世]കാലങ്ങൾ; കാലം. (kālaṅṅal̥; kālam̥.) 〜に逆行する ഒഴുക്കിനെതിരായി നീന്തുക. (ol̥ukkinetirāyi nīntuka.) 〜に先んじる(と共に進む)കാലത്തിനുമുന്നേ നീങ്ങുക. (kālattinnumunnē nīṅṅuka.) 〜がつく പ്രായംതോന്നിക്കുക. (prāyam̥tōnnikkuka.) 〜を先取りした空港 ഫ്യൂച്ചറിസ്റ്റിക്ക് വിമാനത്താവളം. (phyūccar̲isr̲r̲ikkɨ vimānattāval̥am̥.) 古きよき〜പഴയ നല്ലകാലങ്ങൾ. (pal̥aya nallakālaṅṅal̥.) ◇じだいおくれの 時代遅れの കാലത്താൽ പിൻതള്ളപ്പെട്ട; കാലഹരണപ്പെട്ട. (kālattāl pintal̥l̥appeṭṭa; kālaharaṇappeṭṭa.) ◇じだいげき 時代劇 കാലഘട്ടത്തിന്റെ നാടകം. (kālaghaṭṭattinr̲e nāṭakam̥.) ◇じだいさくご 時代錯誤 കാലത്തിന്ന് നിരക്കാതിരിക്കൽ. (kālattinnɨ nirakkātirikkal.) ◇じだいせいしん 時代精神 കാലത്തിന്റെ ആത്മാവ്; യുഗചൈതന്യം. (kālattinr̲e ātmāvɨ; yugacaitanyam̥.) ◇じだいもの 時代物 പുരാവസ്തു; ചരിത്രനാടകം. (purāvastu; caritranāṭakam̥.)

じだい 事大 ◇じだいしゅぎ 事大主義 പാദസേവനം; ആശ്രയിച്ചുനില്ക്കൽ. (pādasēvanam̥; āśrayiccunilkal.) ◇じだいしゅぎしゃ 事大

主義者 അവസരവാദി; പാദസേവകൻ. (avasaravādi; pādasēvakan.)

しだいに 次第に ☞ 段々.

したう 慕う ① അതിയായി ആശിക്കുക; ഗാഢമായി പ്രേമിക്കുക. (atiyāyi āśikkuka; gāḍhamāyi prēmikkuka.) ② (敬慕) ആരാധിക്കുക. (ārādhikkuka.) ③ (追う) അനുഗമിക്കുക. (anugamikkuka.)

したうけ 下請 ഉപകരാർ. (upakarār.) ～する ഉപകരാർ നല്കുക. (upakarār nalkuka.) ～に出す കീഴ്വാടകയ്ക്ക് കൊടുക്കുക. (kīḻvāṭakaykkʉ koṭukkuka.)

したうけきぎょう 下請企業 ഉപകരാറേറ്റെടുക്കുന്ന കമ്പനി. (upakarārērreṭukkunna kampani.)

したうけこうじょう 下請工場 കീഴ്വാടകയ്ക്ക് കൊടുക്കപ്പെട്ട ഫാക്ടറി. (kīḻvāṭakaykkʉ koṭukkappeṭṭa phākṭari.)

したうけしごと 下請仕事 ഉപകരാറായെടുക്കുന്ന ജോലി. (upakarārāyeṭukkunna jōli.)

したうけにん 下請人 ഉപകരാറുകാരൻ. (upakarārukāran.)

したうち 舌打ち ～する നാവുവളച്ചു ഒരുതരം ശബ്ദമുണ്ടാക്കുക; നീരസം പ്രകടിപ്പിക്കുക. (nāvuvaḷaccu orutaram śabdamuṇṭākkuka; nīrasam prakaṭippikkuka.)

したえ 下絵 ① ഏകദേശരൂപരേഖ. (ēkadēśarūparēkha.) ② (習作) പഠനം. (paṭhanam.)

したおび 下帯 അരയിൽ ചുറ്റിക്കെട്ടുന്ന തുണി. (arayil currikkeṭṭunna tuṇi.)

したがう 従う ① [後に従う] പിൻതുടരുക; അനുഗമിക്കുക. (pintuṭaruka; anugamikkuka.) ② [逆らわぬ] അനുസരിക്കുക; പാലിക്കുക; അംഗീകരിക്കുക; കീഴടങ്ങുക; വഴങ്ങുക. (anusarikkuka; pālikkuka; aṃgīkarikkuka; kīḻaṭaṅṅuka; vaḻaṅṅuka.)

したがえる 従える [伴う] പിൻതുടരപ്പെടുക; അനുസരിക്കപ്പെടുക. (pintuṭarappeṭuka; anusarikkappeṭuka.) *☞ 征服(する).

したがき 下書き നക്കൽ. (nakkal.) ～をする നക്കൽ തയ്യാറാക്കുക. (nakkal tayyārākkuka.)

したがって 従って അക്കാരണത്താൽ; തന്നിമിത്തം. (akkāraṇattāl; tannimittam.) …に～...കൾക്കനുസരിച്ച്. (...kaḷkkanusariccʉ.) 年を取るに～പ്രായം ചെല്ലുന്നതിനനുസരിച്ച്. (prāyam cellunnatinnanusariccʉ.) 文明が進むに～സംസ്കാരത്തിന്റെ പുരോഗതിക്കനുസൃതമായി. (saṃskārattinre purōgatikkanusṛtamāyi.)

したがる ☞ - がる, - たい.

したぎ 下着 ① അടിവസ്ത്രം; അടിവസ്ത്രങ്ങൾ. (aṭivastram; aṭivastraṅṅaḷ.) ② (婦人用) സ്ത്രീകളുടെ അടിവസ്ത്രം. (strīkaḷuṭe aṭivastram.)

したく 支度 ① [用意] ഒരുക്കങ്ങൾ; വേഷവിധാനങ്ങൾ. (orukkaṅṅaḷ; vēṣavidhānaṅṅaḷ.) ～する ഒരുക്കംചെയ്യുക; ഒരുക്കംകൂട്ടുക; വസ്ത്രം ധരിക്കുക. (orukkaṃceyyuka; orukkaṃkūṭṭuka; vastram dhariykkuka.) ～が整っている ഒരുക്കങ്ങളെല്ലാം പൂർത്തിയാക്കിയിരിക്കുക. (orukkaṅṅaḷellām pūrttiyākkiyirikkuka.) ② (身支度) യാത്രാകോപ്പ്; സാമഗ്രികൾ. (yātrākōppʉ; sāmagrikaḷ.)

したくきん 支度金 ① (結婚の) പെൺപണം (കല്യാണപ്പണം). (peṇpaṇam (kalyāṇappaṇam).) ② (出張旅行の) വേഷവിധാനങ്ങൾക്കായുള്ള അലവൻസ്. (vēṣavidhānaṅṅaḷkkāyuḷḷa alavansʉ.)

したくべや 支度部屋 അണിയറ. (aṇiyara.)

したく 私宅 സ്വന്തം വീട്; സ്വകാര്യഭവനം. (svantam vīṭʉ; svakāryabhavanam.)

じたく 自宅 വീട് (സ്വത്ത്). (vīṭʉ (svattʉ).) ～にいる (いない) വീട്ടിലുണ്ടായിരിക്കുക. (vīṭṭiluṇṭāyirikkuka.)

じたくかいご 自宅介護 ഹോം കെയർ (വീട് ശുശ്രൂഷ). (hōṃ keyar (vīṭʉ śuśrūṣa).)

じたくたいき 自宅待機 വീട്ടിലിരിപ്പ്; ലേ ഓഫ്. (vīṭṭilirippʉ; lē ōphʉ.)

じたくりょうよう 自宅療養 വീട്ടിൽ താമസിച്ച് രോഗവിമുക്തി നേടൽ. (vīṭṭil tāmasiccʉ rōgavimukti nēṭal.)

したくちびる 下唇 കീഴ്ച്ചുണ്ട്. (kīḻccuṇṭʉ.)

したげいこ 下稽古 ① ഒരുക്കം. (orukkam.) ② (芝居の) റിഹേർസൽ. (rihērsal.) ～する ഒരുങ്ങുക; റിഹേർസൽ ചെയ്യുക. (oruṅṅuka; rihērsal ceyyuka.)

したけんぶん 下検分 ～(をする) പ്രാരംഭ പരിശോധന നടത്തുക. (prārambha pariśōdhana naṭattuka.)

したごころ 下心 ～(がある) നിഗൂഢതാത്പര്യമുണ്ടായിരിക്കുക. (nigūḍhatātparyamuṇṭāyirikkuka.)

したごしらえ 下拵え പ്രാരംഭ ഒരുക്കങ്ങൾ. (prārambha orukkaṅṅaḷ.)

したさき 舌先 നാവിന്റെ അറ്റം. (nāvinre arram.) ～でごまかす വിശദീകരിച്ചു വിട്ടേക്കുക. (viśadīkariccu viṭṭēkkuka.)

したじ 下地 ① [基礎] അസ്തിവാരം; അടിസ്ഥാനം. (astivāram; aṭisthānam.) ② (準備) ഒരുക്കങ്ങൾ. (orukkaṅṅaḷ.) ③ (素養) ഉറപ്പിക്കൽ. (urappikkal.) ④ (素質) വാസന; താൽപ്പര്യം. (vāsana; tālpparyam.) ⑤ (醤油) സോയപ്പയർ. (sōyappayar.)

しだし 仕出し ～をする നിർദ്ദേശത്തിനനുസരിച്ച് ഭക്ഷണം എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക. (nirddēśattinnanusariccʉ bhakṣaṇam etticcukoṭukkuka.)

しだしや 仕出し屋 ① (人) കേയ്റ്ററർ. (kēyrrarar.) ② കേയ്റ്ററിംഗ് കട. (kēyrrarimgʉ kaṭa.)

したしい 親しい ① 〔形〕[adj.] സുപരിചിതമായ; വളരെ അടുപ്പമുള്ള. (suparicitamāya; vaḷare aṭuppamuḷḷa.) ② 〔動〕 സൗഹാർദ്ദത്തിലായിരിക്കുക. (sauhārddattilāyirikkuka.) 親しく (自 [മിസ്കു] ら [ര]) ദൃഢമൈത്രിയിൽ; ഗാഢസൗഹൃദത്തിൽ; വ്യക്തിപരമായി. (dṛḍhamaitriyil; gāḍhasauhṛdattil; vyaktiparamāyi.) 親しくなる സൗഹൃദത്തിലാവുക; ഗാഢമൈത്രിയിലാവുക . (sauhṛdattilāvuka; gāḍhamaitriyilāvuka .) 親しく訪ねる സൗഹൃദ സന്ദർശനം നടത്തുക. (sauhṛda sandarśanam naṭattuka.)

したじき 下敷 വെച്ചെഴുതാനുപയോഗിക്കുന്ന കാർഡ്ബോഡ്. (veccelutānupayōgikkunna kārḍbōḍʉ.) ～になる ഞെരിച്ചമർത്തപ്പെടുക. (ñericcamarttappeṭuka.)

したしみ 親しみ ① സൗഹൃദം; അടുപ്പം; സ്നേഹം. (sauhṛdam; aṭuppam; snēham.) ～のある സൗഹൃദമുള്ള; വളരെ അടുത്ത. (sauhṛdamuḷḷa; vaḷare aṭutta.) ～のない അപരിചിതമായ; സൗഹാർദ്ദരഹിതമായ. (aparicitamāya; sauhārddarahitamāya.) ② (愛情) നാട്യം; ഭാവം. (nāṭyam; bhāvam.)

したしむ 親しむ അടുപ്പത്തിലാവുക; സുഹൃത്തുക്കളാവുക. (aṭuppattilāvuka; suhṛttukkaḷāvuka.) 自然と～പ്രകൃതിയുമായി സൗഹൃദം സ്ഥാപിക്കുക. (prakṛtiyumāyi sauhṛdam sthāpikkuka.) 読書に～വായനയുമായി പ്രണയത്തിലാവുക (ഒരുപാട് വായിക്കുക). (vāyanayumāyi praṇayattilāvuka (orupāṭʉ vāyikkuka).)

したじゅんび 下準備 ～する പ്രാഥമിക ഒരുക്കങ്ങൾ ചെയ്യുക. (prāthamika orukkaṅṅaḷ ceyyuka.)

したしらべ 下調べ ① പ്രാഥമിക അന്വേഷണം. (prāthamika anvēṣaṇam.) ② (準備) ഒരുക്കം. (orukkam.) ～する (予習 [യൊശു]) ഒരുങ്ങുക; ഒരുങ്ങിയിരിക്കുക. (oruṅṅuka; oruṅṅiyirikkuka.)

したそうだん 下相談 ～をする പ്രാഥമിക ചർച്ചകൾ നടത്തുക. (prāthamika carccakaḷ naṭattuka.)

したたか 強か ①☞ 沢山, ひどい. ② 強か者(したたかもの)കൈയൂക്കുള്ളവൻ; ഹീനൻ. (kaiyūkkuḻḻavan; hīnan.) ③ (女) ദുഷിച്ച സ്ത്രീ. (duṣicca strī.)

したためる 認める എഴുതുക; രേഖാരൂപം വരയ്ക്കുക. (eḻutuka; rēkhārūpaṃ varaykkuka.)

したたり 滴り ഇറ്റിറ്റുവീഴുന്ന; തുള്ളി. (iṟṟiṟṟuvīḻunna; tuḻḻi.)

したたる 滴る ഇറ്റിറ്റുവീഴുക; വെള്ളം തെറിച്ചുവീഴുക. (iṟṟiṟṟuvīḻuka; veḻḻaṃ teṟiccuvīḻuka.)

したつづみ 舌鼓 〜を打つ(食べる)ഏംപക്കംവിട്ടുകൊണ്ടും മറ്റും ഭക്ഷണം ആസ്വദിച്ചുകഴിക്കുക. (ēṃpakkaṃviṭṭukoṇṭum maṟṟuṃ bhakṣaṇaṃ āsvadiccukaḻikkuka.)

したっぱ 下っ端 [人] താഴ്ന്ന പടിയിലുള്ള ഉദ്യോഗസ്ഥൻ; കീഴേക്കിടയിലുള്ള ഗുമസ്തൻ. (tāḻnna paṭiyiluḻḻa udyōgasthan; kīḻēkkiṭayiluḻḻa gumastan.)

したづみ 下積み ① (荷物) അടിയിലെ പാളി. (aṭiyile pāḻi.) ② (人)താഴ്ന്ന നിലയിലുള്ള മനുഷ്യർ. (tāḻnna nilayiluḻḻa manuṣyar.)

したづみせいかつをする 下積み生活をする അവഗണനയിൽ ജീവിക്കുക. (avagaṇanayil jīvikkuka.)

-したて 〜の ഇപ്പോൾ പുറത്തിറങ്ങിയ; ചൂടോടെയുള്ള. (ippōḻ puṟattiṟaṅṅiya; cūṭōṭeyuḻḻa.)

したて 仕立 മുറിക്കൽ; തയ്യൽ. (muṟikkal; tayyal.) 〜おろしの പുതുതായുണ്ടാക്കിയ. (pututāyuṇṭākkiya.) 〜の良(悪)い നന്നായിച്ചെയ്ത. (nannāyicceyta.) 〜がじょうずだ നല്ല തയ്യൽക്കാരനായിരിക്കുക. (nalla tayyalkkāranāyirikkuka.)

したてちん 仕立賃 തയ്യൽക്കൂലി. (tayyalkkūli.)

したてや 仕立屋 ① തയ്യൽക്കാരൻ. (tayyalkkāran.) ② (婦人物) ഡ്രസ്സ്മേക്കർ. (ḍrassmēkkar.)

したて,したで 下手 〜に出る വിനയത്തോടെ പെരുമാറുക. (vinayattōṭe perumāṟuka.)

したてなげ 下手投げ BASEBALL ബെയ്സ്ബാൾകളിയിലെ ഒരു പ്രത്യേകതരം ഏറ്. (beysbālkaḻiyile oru pratyēkataraṃ ēṟŭ.)

したてる 仕立てる ① [裁縫] തൈയ്ക്കുക; നിർമ്മിക്കുക. (taiykkuka; nirmmikkuka.) ② (仕立てさせる)വസ്ത്രം തൈച്ചെടുക്കുക. (vastraṃ taicceṭukkuka.) ③ [養成] വളർത്തിയെടുക്കുക; പരിശീലിപ്പിക്കുക. (vaḻarttiyeṭukkuka; pariśīlippikkuka.) ④ [準備] ഒരുക്കിയെടുക്കുക; ചമയിക്കുക; ഒരുങ്ങുക. (orukkiyeṭukkuka; camayikkuka; oruṅṅuka.)

したどり 下取り 〜に出す മാറ്റക്കച്ചവടം ചെയ്യുക. (māṟṟakkaccavaṭaṃ ceyyuka.)

したどりひん 下取り品 പഴയ സാധനം കൊടുത്ത് പുതിയതായി വാങ്ങിയ സാധനം. (paḻaya sādhanaṃ koṭuttŭ putiyatāyi vāṅṅiya sādhanaṃ.)

したなめずり 舌舐り
〜する ചുണ്ടുകൾ നക്കുക; (cuṇṭukaḻ nakkuka;) 〜して食べる ആസ്വദിച്ചു ഭക്ഷിക്കുക. (āsvadiccu bhakṣikkuka.)

したぬり 下塗り 〜(をする)ആദ്യത്തെ പൂശൽ (ചായം) പൂശുക; അണ്ടർകോട്ടിംഗ് കൊടുക്കുക. (ādyatte pūśal (cāyaṃ) pūśuka; aṇṭarkōṭṭiṃgŭ koṭukkuka.)

したばえ 下生え വൃക്ഷങ്ങളുടെ അടിയിലോ ഇടയ്ക്കോ വളരുന്ന ചെടികൾ; അടിപ്പടർപ്പ്. (vṛkṣaṅṅaḻuṭe aṭiyilō iṭaykkō vaḻarunna ceṭikaḻ; aṭippaṭarŭ.)

じたばた 〜する ഞെരിപ്പിരികൊള്ളുക; നിഷ്ഫലമായി പരിശ്രമിക്കുക. (ñerippirikoḻḻuka; niṣphalamāyi pariśramikkuka.)

したばたらき 下働き ① (仕事)കൂലിപ്പണിയെടുക്കൽ; സഹായി. (kūlippaṇiyeṭukkal; sahāyi.) ② [人] കീഴ്ജീവനക്കാരൻ. (kīḻjīvanakkāran.)

したはら 下腹 വയറ്; കുടവയർ. (vayaṟŭ; kuṭavayar.)

したび 下火 〜になる(火事)[熱など](流行が)തീ കുറഞ്ഞു കത്തുക; ശൈലി പഴയതായിത്തീരുക. (tī kuṟaññu kattuka; śaili paḻayatāyittīruka.)

シタビラメ 舌平目 ICHTHYOLOGY നങ്ക് പോലുള്ള ഒരുകടൽ മത്സ്യം. (naṅkŭ pōluḻḻa orukaṭal matsyaṃ.)

じたまご 地卵 വീട്ടിലുണ്ടായ മുട്ട. (vīṭṭiluṇṭāya muṭṭa.)

したまち 下町 നഗരത്തിന്റെ മുഖ്യഭാഗം. (nagarattinṟe mukhyabhāgaṃ.)

したまぶた 下瞼 താഴത്തെ കൺപോള. (tāḻatte kaṇpōḻa.)

したまわる 下回る താഴ്ന്നനിലയിലായിരിക്കുക; കുറവായിരിക്കുക. (tāḻnnanilayilāyirikkuka; kuṟavāyirikkuka.)

したみ 下見 (下検分)പ്രാരംഭ പരിശോധന. (prārambha pariśōdhana.) *☞ 下調べ.

したむき 下向き 〜になる (物価が) താഴോട്ട് നോക്കുക; അധോഗതികാണിക്കുക. (tāḻōṭṭŭ nōkkuka; adhōgatikāṇikkuka.)

したやく 下役 കീഴുദ്യോഗസ്ഥൻ. (kīḻudyōgasthan.) *☞ 下っ端.

したよみ 下読み ① ഒരുക്കം. (orukkaṃ.) ② (脚本の) റിഹേർസൽ. (rihērsal.) 〜する ഒരുക്കം കൂട്ടുക; പാഠം പഠിക്കുക. (orukkaṃ kūṭṭuka; pāṭhaṃ paṭhikkuka.)

じだらく 自堕落
〜な വികലമായ; വൃത്തിയില്ലാത്ത; (vikalamāya; vṛttiyillātta;) 〜な生活を送る ദുഷിച്ച ജീവിതം നയിക്കുക. (duṣicca jīvitaṃ nayikkuka.)

したりがお したり顔 〜で അഹങ്കാരത്തോടെ; വിജയഭാവത്തോടെ. (ahaṅkārattōṭe; vijayabhāvattōṭe.)

しだれ 枝垂 ◇しだれざくら 枝垂桜 തൂങ്ങിക്കിടക്കുന്ന സാക്കുറ മരം. (tūṅṅikkiṭakkunna sākkuṟa maraṃ.) ◇しだれやなぎ 枝垂柳 വീപ്പിംഗ് വില്ലോ വൃക്ഷം. (vīppiṃgŭ villō vṛkṣaṃ.)

しだれる 枝垂れる തൂങ്ങിക്കിടക്കുക; താഴോട്ട് തൂങ്ങുക. (tūṅṅikkiṭakkuka; tāḻōṭṭŭ tūṅṅuka.)

したわしい 慕わしい <形 പ്രിയപ്പെട്ട; ഓമനയായ. (priyappeṭṭa; ōmanayāya.)

シタン 紫檀 BOT രക്തചന്ദനം. (raktacandanaṃ.)

しだん 師団 സേനാവിഭാഗം (ഡിവിഷൻ). (sēnāvibhāgaṃ (ḍivisan).)

しだんちょう 師団長 ഡിവിഷണൽ കമാണ്ടർ. (ḍivisaṇal kamāṇṭar.)

しだん 詩壇 കവികളുടെ ലോകം. (kavikaḻuṭe lōkaṃ.)

じたん 時短 [労働時間短縮]പ്രവർത്തിസമയം വെട്ടിച്ചുരുക്കൽ. (pravarttisamayaṃ veṭṭiccurukkal.)

じだん 示談 നേരിട്ട് കേസ് ഒത്തുതീർപ്പാക്കൽ. (nēriṭṭŭ kēsŭ ottutīrppākkal.) 〜にする[で済ませる] കോടതിക്ക് പുറത്ത് ഒത്തുതീർപ്പാക്കുക. (kōṭatikkŭ puṟattŭ ottutīrppākkuka.)

じだんきん 示談金 ① ഒത്തുതീർപ്പിന്ന് കൊടുക്കുന്ന പണം. (ottutīrppinnŭ koṭukkunna paṇaṃ.) ② [債権者・債務者間の]ഒത്തുതീർപ്പ് പണം. (ottutīrppŭ paṇaṃ.)

じだんだ 地団太 〜(を)踏む അക്ഷമനായി നിലത്ത് അമർത്തിച്ചവിട്ടുക. (akṣamanāyi nilattŭ amartticcaviṭṭuka.)

しち 質 പണയം; പണയം വയ്ച്ചസാധനം. (paṇayaṃ; paṇayaṃ vaycasādhanaṃ.) 〜が流れる കണ്ടുകെട്ടപ്പെടുക. (kaṇṭukeṭṭappeṭuka.) 〜に入れる പണയംവയ്ക്കുക. (paṇayaṃvaykkuka.) 〜を出す പണയംവെച്ചത് തിരിച്ചെടുക്കുക. (paṇayaṃveccatŭ tiricceṭukkuka.) *☞ 質屋.

七 (しち) ഏഴ്. (ēḻɯ.) *☞ 七(なな).
しち 死地
～におもむく അനിവാര്യമായ നാശത്തിലോട്ട് ചെല്ലുക; (anivāryamāya nāśattilōṭṭɯ celluka;) ～を脱する തലനാരിഴകൊണ്ട് രക്ഷപ്പെടുക. (talanāriḻakoṇṭɯ rakṣappeṭuka.)
じち 自治 സ്വയം ഭരണം. (svayaṃ bharaṇaṃ.) ～の സ്വയം ഭരണാവകാശമുള്ള. (svayaṃ bharaṇāvakāśamuḷḷa.)
じちかい 自治会 (学生の) വിദ്യാർത്ഥികളുടെ പ്രതിനിധിസഭ. (vidyārtthikaḷuṭe pratinidhisabha.)
じちけん 自治権 സ്വയം ഭരണാവകാശം. (svayaṃ bharaṇāvakāśaṃ.)
じちしょう(だいじん)自治省(大臣) (日本の旧省庁の) ആഭ്യന്തരകാര്യമന്ത്രാലയം (ആഭ്യന്തരകാര്യമന്ത്രി). (ābhyantarakāryamantrālayaṃ (ābhyantarakāryamantri).)
(ちほう)じちたい (地方)自治体 (പ്രാദേശിക) സ്വയം ഭരണസ്ഥാപനങ്ങൾ. ((prādēśika) svayaṃ bharaṇasthāpanaṅṅaḷ.)
じちりょう 自治領 സ്വയം ഭരണാധികാരമുള്ള കോളണി; പുത്രികാരാജ്യം. (svayaṃ bharaṇādhikāramuḷḷa kōḷaṇi; putrikārājyaṃ.)
しちかいき 七回忌 ആറാം ചരമവാർഷികം. (āṟāṃ caramavārṣikaṃ.)
しちがつ 七月 ((*abbr.* Jul.)) ജൂലൈ (ഏഴാംമാസം). (jūlai (ēḻāṃmāsaṃ).)
しちぐさ 質草 പണയം വയ്ക്കാനുള്ള സാധനം. (paṇayaṃ vaykkānuḷḷa sādhanaṃ.)
七五三 (しちごさん) മൂന്നു; അഞ്ചു; ഏഴ് വയസ്സുകളിലെത്തിയ കുഞ്ഞുങ്ങളുടെ ആഘോഷം. (mūnnu; añcɯ; ēḻɯ vayassukaḷilettiya kuññuṅṅaḷuṭe āghōṣaṃ.)
七三 (しちさん) 髪を～に分ける തലമുടി വലത്തു (ഇടത്) ഭാഗത്തായി പകുക്കുക. (talamuṭi valattu (iṭatɯ) bhāgattāyi pakukkuka.)
しちじゅう 七十 എഴുപത്. (eḻupatɯ.)
しちてんばっとう 七転八倒 ～する വേദനകൊണ്ട് പുളയുക (പിടയുക). (vēdanakoṇṭɯ puḷayuka (piṭayuka).)
しちぶ 七分 എഴുപത് ശതമാനം; പകുതിയിലധികം. (eḻupatɯ śatamānaṃ; pakutiyiladhikaṃ.)
しちぶそで 七分袖 മുക്കാൽ നീള കുപ്പായക്കൈ. (mukkāl nīḷa kuppāyakkai.)
しちふくじん 七福神 ഭാഗ്യം കൈവരുത്തുന്ന ഏഴ് ദൈവങ്ങൾ. (bhāgyaṃ kaivaruttunna ēḻɯ daivaṅṅaḷ.)
しちふだ 質札 പണയം വയ്ച്ച രശീതി. (paṇayaṃ vaycca raśīti.)
シチメンチョウ 七面鳥 തർക്കി(ക്കോഴി). (tarkki(kkōḻi).)
しちや 質屋 ① ഈടിന്മേൽ പണം കടം കൊടുക്കുന്ന സ്ഥലം. (īṭinmēl paṇaṃ kaṭaṃ koṭukkunna sthalaṃ.) ② (人)ഈടിന്മേൽ പണം കടം കൊടുക്കുന്ന ആൾ. (īṭinmēl paṇaṃ kaṭaṃ koṭukkunna āḷ.)
しちや 七夜 പിറന്നപാടെയുള്ള കുഞ്ഞിന്റെ ഏഴാംനാൾ. (piṟannapāṭeyuḷḷa kuññinṟe ēḻāṃnāḷ.)
しちゃく 試着 ～する ധരിച്ചുനോക്കുക (കോട്ട്). (dhariccunōkkuka (kōṭṭɯ).)
しちゃくしつ 試着室 ഫിറ്റിംഗ് മുറി (ധരിച്ച നോക്കുന്ന മുറി). (phiṟṟimgɯ muṟi (dharicca nōkkunna muṟi).)
しちゅう 市中 ～(に) നഗരത്തി(ൽ); തെരുവി(ൽ). (nagaratti(l); teruvi(l).)
しちゅうぎんこう 市中銀行 സിറ്റിബാങ്ക്. (siṟṟibāṅkɯ.)
しちゅうきんり 市中金利 നാണയവിനിമയനിരക്ക്. (nāṇayavinimayanirakkɯ.)
しちゅう 支柱 താങ്ങ്; നേരെനിർത്താനുള്ള സംവിധാനം. (tāṅṅɯ; nērenirttānuḷḷa saṃvidhānaṃ.)
シチュー ～(にする) [ステュー] സ്റ്റ്യൂ ഉണ്ടാക്കുക. (sṟṟyū uṇṭākkuka.) ◇シチューなべ シチュー鍋 സ്റ്റ്യൂ പാചകപ്പെടുത്തുന്ന പാത്രം. (sṟṟyū pācakappeṭuttunna pātraṃ.) ◇タン(ビーフ)シチュー (നാക്ക്(ബീഫ്) സ്റ്റ്യൂ (മാട്ടിറച്ചി)നാക്ക് സ്റ്റ്യൂകറി. ((nākkɯ (bīphɯ) sṟṟyū (māṭṭiṟacci)nākkɯ sṟṟyūkaṟi.)
シチュエーション സിറ്റ്വേഷൻ. (siṟṟvēṣan.)
しちょう 支庁 ഭരണപരമായ ഉപഓഫീസ്. (bharaṇaparamāya upaōphīsɯ.)
しちょう 思潮 ചിന്താശൈലി. (cintāśaili.) ◇げんだいしちょう 現代思潮 ആനുകാലിക ചിന്ത. (ānukālika cinta.)
しちょう 市長 മേയർ. (mēyar.) ～の任期 മേയറുടെ പദവി. (mēyaṟuṭe padavi.) ◇しちょうせんきょ 市長選挙 മേയറെ തിരഞ്ഞെടുക്കൽ. (mēyaṟe tiraññeṭukkal.)
しちょう 支庁 മുനിസിപ്പൽ ഓഫീസ്; ടൗൺഹാൾ. (munisippal ōphīsɯ; ṭauṇhāḷ.)
しちょう 試聴 നാദപരീക്ഷണം (പാട്ടുകാരുടെ). (nādaparīkṣaṇaṃ (pāṭṭukāruṭe).) ◇しちょうしつ 試聴室 നാദപരീക്ഷണമുറി. (nādaparīkṣaṇamuṟi.)
しちょう 視聴 ◇しちょうしゃ 視聴者 ① ടെലിവിഷൻ കാണുന്ന ആൾ. (ṭeliviṣan kāṇunna āḷ.) ② (総称) ടെലിവിഷൻ പ്രേക്ഷകർ. (ṭeliviṣan prēkṣakar.) ◇しちょうしゃさんかばんぐみ 視聴者参加番組 പ്രേക്ഷകർ പങ്കെടുക്കുന്ന പരിപാടി; ഫോൺ ഇൻ പരിപാടി. (prēkṣakar paṅkeṭukkunna paripāṭi; phōṇ in paripāṭi.) ◇しちょうりつ 視聴率 പ്രേക്ഷകറേറ്റിംഗ്. (prēkṣakaṟēṟṟimgɯ.)
じちょう 自重 ～する സ്വയം പരിപാലിക്കുക; ആത്മാഭിമാനം ഉണ്ടായിരിക്കുക; കരുതിയിരിക്കുക. (svayaṃ paripālikkuka; ātmābhimānaṃ uṇṭāyirikkuka; karutiyirikkuka.)
じちょう 次長 ഉപമുഖ്യൻ. (upamukhyan.)
じちょう 自嘲 ആത്മനിന്ദ. (ātmaninda.) ～する സ്വയം പരിഹസിക്കുക. (svayaṃ parihasikkuka.) ～的な ആത്മനിന്ദാപരമമായ. (ātmanindāparamamāya.)
しちょうかく 視聴覚 ◇しちょうかくきょういく(きょうざい)視聴覚教育(教材) ദൃശ്യശ്രവ്യസഹ വിദ്യാഭ്യാസം. (dṛśyaśravyasaha vidyābhyāsaṃ.)
しちょうそん 市町村 പട്ടണങ്ങളും നഗരങ്ങളും ഗ്രാമങ്ങളും; മുനിസിപ്പാലിറ്റികൾ. (paṭṭaṇaṅṅaḷuṃ nagaraṅṅaḷuṃ grāmaṅṅaḷuṃ; munisippāliṟṟikaḷ.)
しちょく 司直 നീതിന്യായവകുപ്പിലെ ഉത്തരവാദപ്പെട്ടവർ. (nītinyāyavakuppile uttaravādappeṭṭavar.)
しちりん 七輪 കരിയടുപ്പ്. (kariyaṭuppɯ.)
じちんさい 地鎮祭 തറക്കല്ലിടൽ ചടങ്ങ്. (taṟakkalliṭal caṭaṅṅɯ.)
しつ 質 ① (実質) സത്ത. (satta.) ② (品質) ഗുണം. (guṇaṃ.) ③ (成分) വസ്തു. (vastu.) ④ [性質] പ്രകൃതം; സ്വഭാവം; ഭാവം. (prakṛtaṃ; svabhāvaṃ; bhāvaṃ.) ～の良い(悪い)ഗുണമേന്മയുള്ള. (guṇamēnmayuḷḷa.) ～より量 ഗുണത്തിലും മെച്ചം എണ്ണത്തിൽ. (guṇattiluṃ meccaṃ eṇṇattil.)
しっ ◇しっしっ! [動物を追う時]മൃഗങ്ങളെ ആട്ടിയോടിക്കുന്ന ശൂശൂ ശബ്ദം. (mṛgaṅṅaḷe āṭṭiyōṭikkunna śūśū śabdaṃ.)
じつ 実 ① [実際] യാഥാർത്ഥ്യം; വാസ്തവം. (yāthārtthyaṃ; vāstavaṃ.) ② [誠意] ആത്മാർത്ഥത; ദയ. (ātmārtthata; daya.) ～のある(ない)ആത്മാർത്ഥമായ; വിശ്വസ്ഥനായ; (ātmārtthamāya; viśvasthanāya;)

～の親 യഥാർത്ഥമാതാപിതാക്കൾ; (yathārtthamātāpitākkaḷ;) ～に തീർച്ചയായും; (tīrccayāyuṃ;) ～は വാസ്തവത്തിൽ; (vāstavattil;) ～を言えば വാസ്തവം പറഞ്ഞാൽ. (vāstavaṃ paṟaññāl.)

しつい 失意 ① നിരാശ; നിരാശതാബോധം. (nirāśa; nirāśatābōdhaṃ.) ② (不遇) കഷ്ടകാലം. (kaṣṭakālaṃ.)

じつい 実意 ① (本心) ഒരാളുടെ യഥാർത്ഥവികാരം. (orāḷuṭe yathārtthavikāraṃ.) ② [誠意] ആത്മാർത്ഥത; വിശ്വസ്തത. (ātmārtthata; viśvastata.) ～のある(ない)*☞ 実(じつ). ആത്മാർത്ഥമായ (മല്ലാത്ത). (ātmārtthamāya (mallātta).)

じついん 実印 റജിസ്റ്റർ ചെയ്യപ്പെട്ട ഒപ്പ് (മുദ്ര). (ṟajisṟṟar ceyyappeṭṭa oppŧ (mudra).)

しつう 歯痛 പല്ലുവേദന. (palluvēdana.)

しつうはったつ 四通八達

～する എല്ലാദിശകളിലേക്കും ഓടുക; (ellādiśakaḷilēkkuṃ ōṭuka;) ～の എല്ലാഭാഗങ്ങളിൽനിന്നും എത്തിപ്പെടാവുന്ന. (ellābhāgaṅṅaḷilninnuṃ ettippeṭāvunna.)

じつえき 実益 ① യഥാർത്ഥ ലാഭം; പ്രധാന നേട്ടം. (yathārttha lābhaṃ; pradhāna nēṭṭaṃ.) ② [実利] പ്രായോഗിക നേട്ടം. (prāyōgika nēṭṭaṃ.) ～のある ലാഭകരമായ; പ്രായോഗികനേട്ടമുള്ള. (lābhakaramāya; prāyōgikanēṭṭamuḷḷa.)

じつえん 実演 അഭിനയം; രംഗപ്രകടനം; ആകർഷണം. (abhinayaṃ; raṃgaprakaṭanaṃ; ākarṣaṇaṃ.) ～する അഭിനയിക്കുക; പ്രകടിപ്പിക്കുക. (abhinayikkuka; prakaṭippikkuka.)

しつおん 室温 മുറിയിലെ താപനില. (muṟiyile tāpanila.)

しっか 失火 തീപ്പിടുത്തം. (tīppiṭuttaṃ.)

しっか 膝下 父母の～にある(を離れる) മാതാപിതാക്കളുടെ കൂരക്കുകീഴെ കഴിയുക. (mātāpitākkaḷuṭe kūrakkukīḻe kaḻiyuka.)

じっか 実家 മാതാപിതാക്കളുടെ വീട് (കുടുംബം). (mātāpitākkaḷuṭe vīṭŧ (kuṭumbaṃ).)

しつがい 室外

～の വാതിൽപ്പുറത്തുള്ള; (vātilppuṟattuḷḷa;) ～で വാതിൽപ്പുറത്ത്. (vātilppuṟattŧ.)

じっかい 十戒 [聖書の] പത്തുകല്പനകൾ. (pattukalpanakaḷ.)

しつがいこつ 膝蓋骨 കാൽമുട്ടിന്റെ “ചിരട്ട”. (kālmuṭṭinṟe “ciraṭṭa”.)

しっかく 失格 ～する അയോഗ്യത കല്പിക്കപ്പെടുക. (ayōgyata kalpikkappeṭuka.)

しっかくしゃ 失格者 അയോഗ്യനാക്കപ്പെട്ട വ്യക്തി. (ayōgyanākkappeṭṭa vyakti.)

じつかぶ 実株 STOCKS സ്പൊട്ട് ഷേയർ (ഓഹരിവിപണി). (spoṭṭŧ ṣēyar (ōharivipaṇi).)

しっかり

～と [堅く] മുറുക്കെ; വിടാതെ (പിടിക്കുക); (muṟukke; viṭāte (piṭikkuka);) みっしり കഠിനമായി; തുടർച്ചയായി (അദ്ധ്വാനിക്കുക); (kaṭhinamāyi; tuṭarccayāyi (addhvānikkuka);) はっきり ദൃഢമായി; വിടാതെ; നിശ്ചിതമായി; (dṛḍhamāyi; viṭāte; niścitamāyi;) ～した അനിഷേധ്യമായ; ദൃഢമായ; (aniṣēdhyamāya; dṛḍhamāya;) ～する [元気 [ഗെൻകി] を [വൊ] 出 [ദ] す [സു]] സുശക്തമാവുക; ധൈര്യം അവലംബിക്കുക; സ്വഭാവം നന്നാക്കുക. (suśaktamāvuka; dhairyaṃ avalambikkuka; svabhāvaṃ nannākkuka.) ◇しっかりもの しっかり者 സ്വഭാവശുദ്ധിയുള്ള ആൾ. (svabhāvaśuddhiyuḷḷa āḷ.)

しっかん 疾患 രോഗം; ശാരീരികപ്രശ്നം. (rōgaṃ; śārīrikapraśnaṃ.)

じっかん 実感 ① യഥാർത്ഥവികാരം. (yathārtthavikāraṃ.) ② (体得) ആത്മീയാനുഭൂതി. (ātmīyānubhūti.) ～する യഥാർത്ഥമായി അനുഭവപ്പെടുക. (yathārtthamāyi anubhavappeṭuka.) ～がでた യഥാർത്ഥമായ. (yathārtthamāya.) ～をこめて വികാരസാന്ദ്രതയോടെ. (vikārasāndratayōṭe.)

しつかんせつ 膝関節 കാൽമുട്ടിന്റെ സന്ധി. (kālmuṭṭinṟe sandhi.)

しっき 湿気 ☞ 湿気(しっけ).

しっき 漆器 അരക്ക്ചായം പൂശിയ പാത്രങ്ങൾ. (arakkcāyaṃ pūśiya pātraṅṅaḷ.)

しつぎ 質疑 ചോദ്യം. (cōdyaṃ.)

しつぎおうとう 質疑応答 ചോദ്യോത്തരങ്ങൾ; ചോദ്യവും ഉത്തരവും. (cōdyōttaraṅṅaḷ; cōdyavuṃ uttaravuṃ.)

じつぎ 実技 പ്രായോഗിക കഴിവുകൾ. (prāyōgika kaḻivukaḷ.)

じつぎしけん 実技試験 ① പ്രായോഗിക കഴിവ് പരീക്ഷ. (prāyōgika kaḻivŧ parīkṣa.) ② [運転の] ഡ്രൈവിംഗ് ടെസ്റ്റ്. (ḍraiviṃgŧ ṭesṟṟŧ.)

しっきゃく 失脚 ～する പദവിനഷ്ടപ്പെടുക; സ്ഥാനഭ്രഷ്ടനാക്കപ്പെടുക. (padavinaṣṭappeṭuka; sthānabhraṣṭanākkappeṭuka.)

しつぎょう 失業 തൊഴിൽരാഹിത്യം. (toḻilrāhityaṃ.) ～する ജോലിനഷ്ടപ്പെടുക; ജോലിയിൽനിന്നും പിരിച്ചുവിടപ്പെടുക. (jōlinaṣṭappeṭuka; jōliyilninnuṃ piriccuviṭappeṭuka.)

しつぎょうきゅうふ 失業給付 തൊഴിലില്ലാവേതനം. (toḻilillāvētanaṃ.)

しつぎょうしゃ 失業者 ① തൊഴിൽ നഷ്ടപ്പെട്ടവൻ. (toḻil naṣṭappeṭṭavan.) ② (総称) തൊഴിൽരഹിതൻ. (toḻilrahitan.)

しつぎょうたいさく 失業対策 തൊഴിൽരഹിതർക്കായുള്ള ആശ്വാസനടപടികൾ. (toḻilrahitarkkāyuḷḷa āśvāsanaṭapaṭikaḷ.)

しつぎょうてあて 失業手当 തൊഴിലില്ലാ അലവൻസ്. (toḻilillā alavansŧ.)

しつぎょうほけん 失業保険 തൊഴിലില്ലാ ഇൻഷുറൻസ്. (toḻilillā inṣuṟansŧ.)

しつぎょうもんだい 失業問題 തൊഴിലില്ലായ്മ പ്രശ്നം. (toḻilillāyma praśnaṃ.)

しつぎょうりつ 失業率 തൊഴിലില്ലായ്മ നിരക്ക്. (toḻilillāyma nirakkŧ.)

じっきょう 実況 യഥാർത്ഥസ്ഥിതി; യഥാർത്ഥരംഗം. (yathārtthasthiti; yathārttharaṃgaṃ.)

じっきょうほうそう 実況放送 തത്സമയം (ലൈവ്) പ്രക്ഷേപണം. (tatsamayaṃ (laivŧ) prakṣēpaṇaṃ.)

じっきょうほうそうをする 実況放送をする തത്സമയ പ്രക്ഷേപണം നടത്തുക. (tatsamaya prakṣēpaṇaṃ naṭattuka.)

じっきょうろくおん 実況録音 ലൈവ് റിക്കോഡിംഗ്. (laivŧ ṟikkōḍiṃgŧ.)

じっきょうろくが 実況録画 ലൈവ് ടിവി റെക്കാഡിംഗ്. (laivŧ ṭivi ṟekkāḍiṃgŧ.)

じつぎょう 実業 വ്യവസായം; വ്യാപാരം. (vyavasāyaṃ; vyāpāraṃ.) ～の വ്യാവസായിക; വാണിജ്യപരമായ. (vyāvasāyika; vāṇijyaparamāya.) ～につく വ്യവസായം തുടങ്ങുക. (vyavasāyaṃ tuṭaṅṅuka.)

じつぎょうか 実業家 വ്യവസായി. (vyavasāyi.)

じつぎょうかい 実業界 വ്യാപാരലോകം. (vyāpāralōkaṃ.)

じつぎょうこうこう 実業高校 വൊക്കേഷണൽ ഹൈസ്കൂൾ. (vokkēṣaṇal haiskūḷ.)

しっきん 失禁 MEDICAL മൂത്രവിസർജ്ജനത്തിലും മറ്റും സ്വയം നിയന്ത്രണം സാധിക്കാതെ വരുന്ന അവസ്ഥ. (mūtravisarjjanattiluṃ maṟṟuṃ svayaṃ niyantraṇaṃ sādhikkāte varunna avastha.)

シック ～な സ്റ്റൈലുള്ള; മോടിയുള്ള; മിടുക്കുള്ള. (sṟṟailuḷḷa; mōṭiyuḷḷa; miṭukkuḷḷa.)

しっくい 漆喰　ചുണ്ണാമ്പ് ചാന്ത്; ഇഷ്ടികയും കല്ലും ചേർത്തുവെയ്ക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന മിശ്രിതം. (cuṇṇāmpu cāntu; iṣṭikayuṃ kalluṃ cērttuveykkānupayōgikkunna miśritaṃ.) 〜で塗る പ്ലാസ്റ്റർ ചെയ്യുക; ചെത്തിത്തേക്കുക. (plāsṟṟar ceyyuka; cettittēkkuka.)

しつくす し尽くす　സാദ്ധ്യമായതൊക്കെ ചെയ്യുക. (sāddhyamāyatokke ceyyuka.) 悪事を〜ഹീനകൃത്യങ്ങളൊക്കെയും ചെയ്യുക. (hīnakṛtyaṅṅaḷokkeyuṃ ceyyuka.)

シックハウス　◇ シックハウスしょうこうぐん シックハウス症候群 MEDICAL സിക്ക് ഹൗസ് സിൻഡ്രോം; (രോഗലക്ഷണ വർഗൈക്യം). (sikku hausu sindreṃ; (rōgalakṣaṇa vargaikyaṃ).)

しっくり　കൃത്യമായി; ശരിക്കും. (kṛtyamāyi; śarikkuṃ.) 〜行く നല്ല ബന്ധത്തിൽ പോവുക. (nalla bandhattil pōvuka.)

じっくり　കരുതിക്കൂട്ടി; സമഗ്രമായി. (karutikkūṭṭi; samagramāyi.) 〜考える സമഗ്രമായി ചിന്തിക്കുക. (samagramāyi cintikkuka.)

しつけ 躾　ശിക്ഷണം; അച്ചടക്കം; ശീലിപ്പിക്കൽ. (śikṣaṇaṃ; accaṭakkaṃ; śīlippikkal.) 〜が良(悪)い നന്നായി (മോശമായി) വളർത്തപ്പെട്ട. (nannāyi (mōśamāyi) vaḷarttappeṭṭa.)

しつけかた 躾け方　(കുട്ടിയെ) പോറ്റുന്ന രീതി. ((kuṭṭiye) pōṟṟunna rīti.)

しつけ 仕付け　[着物の]തുന്നിക്കൂട്ടൽ; കൊളുത്തിടൽ; ആണിയടിക്കൽ; (കിമോണോ നിർമ്മാണം). (tunnikkūṭṭal; koḷuttiṭal; āṇiyaṭikkal; (kimōṇō nirmmāṇaṃ).) 〜をかける തുന്നിക്കൂട്ടുക. (tunnikkūṭṭuka.)

しつけいと 仕付け糸　തുന്നിക്കൂട്ടാനുപയോഗിക്കുന്ന നൂൽ. (tunnikkūṭṭānupayōgikkunna nūl.)

しっけ 湿気　ഈർപ്പം; നനവ്. (īrppaṃ; nanavu.) 〜のある ഈർപ്പമുള്ള. (īrppamuḷḷa.) 〜のない ഉണങ്ങിയ. (uṇaṅṅiya.)

しっけい 失敬
〜な മര്യാദകെട്ട; പരുഷമായ; (maryādakeṭṭa; paruṣamāya;) 〜する (盗［നസു］む［മു］)(中座［ചൂസ］) യാത്രചോദിക്കുക; ലഘുകാര്യങ്ങൾക്ക് മാപ്പ് ചോദിക്കുക; ക്ഷമചോദിക്കുക; (yātracōdikkuka; laghukāryaṅṅaḷkku māppu cōdikkuka; kṣamacōdikkuka;) *☞ 失礼.

じっけい 実兄　(മൂത്ത) ജേഷ്ഠൻ. ((mūtta) jēṣṭhan.)

じっけい 実景　യഥാർത്ഥരംഗവീക്ഷണം. (yathārttharaṃgavīkṣaṇaṃ.)

じっけい 実刑　〜を科す തടവുശിക്ഷയ്ക്ക് വിധിക്കുക. (taṭavuśikṣaykku vidhikkuka.)

しつける 仕付ける　ശീലമാവുക. (śīlamāvuka.) *☞ 慣れる.

しつける 躾ける　ശിക്ഷണംകൊടുക്കുക; പരിശീലിപ്പിക്കുക. (śikṣaṇaṃkoṭukkuka; pariśīlippikkuka.)

しっける 湿気る　☞ 湿気(しけ)る.

しっけん 識見　☞ 識見(しきけん).

しつげん 失言　നാവ് പിഴയ്ക്കൽ; അനുചിതമായ ഭാഷ (ഉപയോഗിക്കൽ). (nāvu piḷaykkal; anucitamāya bhāṣa (upayōgikkal).) 〜を謝する അനുചിതമായ ഭാഷ ഉപയോഗിച്ചതിന്ന് ക്ഷമചോദിക്കുക. (anucitamāya bhāṣa upayōgiccatinnu kṣamacōdikkuka.)

しつげん 湿原　ചതുപ്പുനിലം. (catuppunilaṃ.)

じっけん 実検　പരിശോധന. (pariśōdhana.) 〜する പരിശോധിക്കുക. (pariśōdhikkuka.)

じっけん 実験　① പരീക്ഷണം; ടെസ്റ്റ്. (parīkṣaṇaṃ; ṭesṟṟu.) 〜する പരീക്ഷണം നടത്തുക. (parīkṣaṇaṃ naṭattuka.) 〜的（に）പരീക്ഷണമായി. (parīkṣaṇamāyi.) ②（経験）ഒരാളുടെ പരിചയസമ്പത്ത്. (orāḷuṭe paricayasampattu.)

じっけんしつ 実験室　പരീക്ഷണശാല. (parīkṣaṇaśāla.)

じっけんしゅぎ 実験主義　PHILOS പരീക്ഷണവാദം. (parīkṣaṇavādaṃ.)

じっけんしんりがく 実験心理学　പരീക്ഷണമനഃശ്ശാസ്ത്രം. (parīkṣaṇamanaḥśśāstraṃ.)

じっけんだんかい 実験段階　പരീക്ഷണാവസ്ഥ. (parīkṣaṇāvastha.)

じっけんどうぶつ 実験動物　പരീക്ഷണമൃഗം. (parīkṣaṇamṛgaṃ.)

じっけんだい 実験台　പരീക്ഷണബെഞ്ച്; പരീക്ഷണവസ്തു. (parīkṣaṇabeñcu; parīkṣaṇavastu.)

じっけんろ 実験炉　പരീക്ഷണ റി ആക്റ്റർ. (parīkṣaṇa ṟi ākṟṟar.)

じっけん 実権　അധികാരം. (adhikāraṃ.) 〜を握る അധികാരം കൈയ്യടക്കുക; അധികാരം കൈയ്യിലൊതുക്കുക. (adhikāraṃ kaiyyaṭakkuka; adhikāraṃ kaiyyilotukkuka.)

じつげん 実現　സാക്ഷാത്കാരം. (sākṣātkāraṃ.) 〜する(夢［യുമെ］などが［നദൊഗ］) സാക്ഷാത്കരിക്കുക; പ്രാവർത്തികമാക്കുക. (sākṣātkarikkuka; prāvarttikamākkuka.)

しつこい　① കടുംപിടുത്തക്കാരനായ; ദുർവാശിക്കാരനായ; കലഹപ്രിയനായ. (kaṭumpiṭuttakkāranāya; durvāśikkāranāya; kalahapriyanāya.) しつこく പിടിവാശിയോടെ; ശല്യകരമായി. (piṭivāśiyōṭe; śalyakaramāyi.) ② （味が）രൂക്ഷമായ (രുചി). (rūkṣamāya (ruci).) ③ （色が）കടുത്ത (നിറം). (kaṭutta (niṟaṃ).)

しっこう 執行　നിയമം നടപ്പാക്കൽ. (niyamaṃ naṭappākkal.) 〜する［式［ശിക്കി］など［നദൊ］］നിയമം നടപ്പിലാക്കുക; പ്രാവർത്തികമാക്കുക. (niyamaṃ naṭappilākkuka; prāvarttikamākkuka.)

しっこういいん 執行委員　പ്രവർത്തനസമിതി അംഗം. (pravarttanasamiti aṃgaṃ.)

しっこうきかん 執行機関　ഉന്നതാധികാര സംവിധാനം. (unnatādhikāra saṃvidhānaṃ.)

しっこうぶ 執行部　ഉന്നതാധികാരികൾ. (unnatādhikārikaḷ.)

しっこうめいれい 執行命令　നടപ്പിലാക്കാനുള്ള കല്പന (വധശിക്ഷ). (naṭappilākkānuḷḷa kalpana (vadhaśikṣa).)

しっこうゆうよ 執行猶予　വിധി നിർത്തിവയ്ക്കൽ. (vidhi nirttivaykkal.)

しっこう 失効　സമയപരിധികഴിഞ്ഞ് നിർവീര്യമാകൽ. (samayaparidhikaḻiññu nirvīryamākal.) 〜する ലാപസ് ആവുക. (lāpasu āvuka.)

じっこう 実行　പ്രവർത്തനക്ഷമമാക്കൽ; പ്രാവർത്തികമാക്കൽ; പ്രാബല്യത്തിൽ വരുത്തൽ. (pravarttanakṣamamākkal; prāvarttikamākkal; prābalyattil varuttal.) 〜する പ്രാവർത്തികം -ആക്കുക; പ്രാബല്യത്തിൽ വരുത്തുക; നടപ്പാക്കുക. (prāvarttikaṃ -ākkuka; prābalyattil varuttuka; naṭappākkuka.) 〜できる（し難い）പ്രായോഗികം(-അസാദ്ധ്യം). (prāyōgikaṃ(-asāddhyaṃ).)

じっこういいんかい 実行委員会　എക്സിക്യൂട്ടീവ് കമ്മറ്റി. (eksikyūṭṭīvu kammaṟṟi.)

じっこうよさん 実行予算　പ്രായോഗികബജറ്റ്. (prāyōgikabajaṟṟu.)

じっこうりょく 実行力　എക്സിക്യൂട്ടീവ് കഴിവുകൾ. (eksikyūṭṭīvu kaḻivukaḷ.)

じっこう 実効　ഫലം; ഗുണം; പ്രായോഗികത. (phalaṃ; guṇaṃ; prāyōgikata.) *☞ 効果.

じっこうかわせレート 実効為替レート　പ്രായോഗികതലത്തിലുള്ള നാണയവിനിമയ നിരക്ക്. (prāyōgikatalattiluḷḷa nāṇayavinimaya nirakku.)

じっこうかんぜい 実効関税　മൊത്തം നികുതി. (mottaṃ nikuti.)

しっこく 桎梏　〜（を脱す）ചങ്ങലപൊട്ടിച്ചെറിയുക; (അടിമത്ത)നുകം തട്ടിത്തെറിപ്പിക്കുക. (caṅṅalapoṭṭicceṟiyuka; (aṭimatta)nukaṃ taṭṭitteṟippikkuka.)

しっこく 漆黒 〜の കരിംകറുപ്പായ; കറുത്തിരുണ്ട (രാത്രി). (karim-karuppāya; karuttiruṇṭa (rātri).)

しつごしょう 失語症 വാക്കുകൾ പൂർണ്ണമായോ ഭാഗികമായോ ഉപയോഗിക്കാനോ മനസ്സിലാക്കാനോ ഉള്ള കഴിവു നഷ്ടപ്പെടുന്ന അവസ്ഥ (അഫാസിയാ രോഗം). (vākkukaḷ pūrṇṇamāyō bhāgikamāyō upayōgikkānō manassilākkānō uḷḷa kalivu naṣṭappeṭunna avastha (aphāsiyā rōgaṃ).) 〜の അഫാസിയാ രോഗം ബാധിച്ച. (aphāsiyā rōgaṃ bādhicca.)

しつごしょうかんしゃ 失語症患者 അഫാസിയാരോഗി. (aphāsiyā-rōgi.)

じっこん 昵懇 പരിചയം. (paricayaṃ.) 〜な സുപരിചിതമായ. (suparicitamāya.) 〜の間柄である നല്ല സൗഹൃദത്തിലായിരിക്കുക. (nalla sauhṛdattilāyirikkuka.)

じっさい 実際 ①［事実］യാഥാർത്ഥ്യം; സത്യം. (yāthārtthyaṃ; satyaṃ.) 〜の（に）പ്രായോഗികമായ(യി); യഥാർത്ഥത്തിലുള്ള(-തായ); സത്യമായ(യി). (prāyōgikamāya(yi); yathārtthattiluḷḷa(tāya); satyamāya(yi).) 〜的 പ്രായോഗികമായ. (prāyōgikamāya.) ②［現実］യാഥാർത്ഥ്യം; വാസ്തവസ്ഥിതി. (yāthārtthyaṃ; vāstavasthiti.) ③（実地）പരിശീലനം. (parīśīlanaṃ.) ④（実状）വാസ്തവത്തിലുള്ള അവസ്ഥ. (vāstavattiluḷḷa avastha.) ⑤ ＜副 വാസ്തവത്തിൽ; സത്യത്തിൽ; തീർച്ചയായും. (vāstavattil; satyattil; tīrccayāyuṃ.)

じっさいか 実際家 പ്രായോഗിക മനുഷ്യൻ. (prāyōgika manuṣyan.)

じっさいもんだい 実際問題 പ്രായോഗികമായ പ്രശ്നം. (prāyōgikamāya praśnaṃ.)

じつざい 実在 യഥാർത്ഥനിലനില്പ്; വാസ്തവികത. (yathārtthanilanilpɯ; vāstavikata.) 〜する നിലനില്ക്കുക. (nilanilkuka.) 〜しない മിഥ്യയായിരിക്കുക. (mithyayāyirikkuka.)

じつざいろん 実在論 PHILOS റിയലിസം; യഥാർത്ഥപ്രസ്ഥാനം. (riyalisaṃ; yathārtthaprasthānaṃ.)

しっさく 失策 തെറ്റ്; പ്രമാദം; മണ്ടത്തരം. (teṟṟɯ; pramādaṃ; maṇṭattaraṃ.) 〜する തെറ്റ് വരുത്തുക; വിഡ്ഢിത്തം പറ്റുക. (teṟṟɯ varuttuka; viḍḍittaṃ paṟṟuka.)

しつじ 執事 ① ബട്‌ലർ; സഹായി; കാര്യക്കാരൻ. (baṭlar; sahāyi; kāryakkāran.) ②（教会の）ശെമ്മാച്ചൻ; സഭാശുശ്രൂഷകൻ. (śemmāccan; sabhāśuśrūṣakan.)

じっし 実施 പ്രവർത്തിപ്പിക്കൽ; നടപ്പാക്കൽ. (pravarttippikkal; naṭappākkal.) 〜する പ്രവർത്തനക്ഷമമാക്കുക; ഫലവത്താക്കുക. (pravarttanakṣamamākkuka; phalavattākkuka.) 〜される പ്രവർത്തനക്ഷമമാക്കപ്പെടുക; പ്രാബല്യത്തിലാക്കപ്പെടുക. (pravarttanakṣamamākkappeṭuka; prābalyattilākkappeṭuka.)

じっし 実子 സ്വന്തം കുഞ്ഞ്. (svantaṃ kuññɯ.)

じっし 実姉 സ്വന്തം സഹോദരി. (svantaṃ sahōdari.)

じっし 十指 〜に余る പത്തിലധികം. (pattiladhikaṃ.)

じっしつ 実質 സത്ത; ഗുണമേന്മ. (satta; guṇamēnma.) 〜的（には）അടിസ്ഥാനപര(മായി); മുഖ്യ(മായി)പ്രായോഗികം(ആയി). (aṭisthānapara(māyi); mukhya(māyi)prāyōgikaṃ(āyi).)

じっしつけいざいせいちょうりつ 実質経済成長率 യഥാർത്ഥ വളർച്ചാനിരക്ക്. (yathārttha vaḷarccānirakkɯ.)

じっしつちんぎん 実質賃金 യഥാർത്ഥവേതനം. (yathārtthavētanaṃ.)

じっしつマネーサプライ 実質マネーサプライ യഥാർത്ഥമണിസപ്ലൈ. (yathārtthamaṇisaple.)

じっしゃ 実写 തത്സമയത്തെടുത്ത ഫോട്ടോ. (tatsamayatteṭutta phōṭṭō.)

じっしゃかい 実社会 യഥാർത്ഥലോകം. (yathārtthalōkaṃ.)

じっしゅう 実収 ① യഥാർത്ഥ വരുമാനം. (yathārttha varumānaṃ.) ②（営業の）യഥാർത്ഥവരവ്. (yathārtthavaravɯ.) ③（収穫）യഥാർത്ഥാദായം (വിളവ്). (yathārtthādāyaṃ (viḷavɯ).)

じっしゅう 実習 പരിശീലനം; (പ്രായോഗിക) കസർത്ത്. (pariśīlanaṃ; (prāyōgika) kasarttɯ.) 〜する പരിശീലിക്കുക. (pariśīlikkuka.)

じっしゅうせい 実習生 അപ്രന്റീസ് വിദ്യാർത്ഥി. (apranṟīsɯ vidyārtthi.)

じっしゅきょうぎ 十種競技 ഡെക്കാത്തലൊൺ (കായികം). (ḍekkāttaloṇ (kāyikaṃ).)

しつじゅん 湿潤 〜な നനഞ്ഞ; ഈർപ്പമുള്ള. (nanañña; īrppamuḷḷa.)

しっしょう 失笑

〜する പൊട്ടിച്ചിരിക്കുക; (poṭṭiccirikkuka;) 〜を買う ചിരിപ്പിക്കുക. (cirippikkuka.)

じっしょう 実証 യഥാർത്ഥതെളിവ്. (yathārtthateḷivɯ.) 〜する തെളിയിക്കുക. (teḷiyikkuka.) 〜的(に)അസന്നിദ്ധമായി. (asanniddhamāyi.)

じっしょうしゅぎ 実証主義 PHILOS വസ്തുനിഷ്ഠപ്രതിഭാസങ്ങളെ മാത്രമംഗീകരിക്കുന്ന സിദ്ധാന്തം. (vastuniṣṭhapratibhāsaṅṅaḷe mātramaṃgīkarikkunna siddhāntaṃ.)

じつじょう 実情 യഥാർത്ഥനില; ശരിക്കുള്ള സ്ഥിതിഗതികൾ. (yathārtthanila; śarikkuḷḷa sthitigatikaḷ.) 〜を打ち明ける സ്ഥിതിഗതികൾ മനസ്സിലാക്കി (ഒരാളെ) വിശ്വാസത്തിലെടുക്കുക. (sthitigatikaḷ manassilākki (orāḷe) viśvāsattileṭukkuka.)

しっしょく 失職 ☞ 失業.

しっしん 失神 ①（喪心）മൂർച്ഛ. (mūrccha.) ②［気絶］മയങ്ങൽ; അബോധാവസ്ഥയിലാവൽ. (mayaṅṅal; abōdhāvasthayilāval.) 〜する മയക്കത്തിലാവുക. (mayakkattilāvuka.) *☞ 気絶.

しっしん 湿疹 MEDICAL വരട്ടുചൊറി; കരപ്പൻ; എക്സിമ. (varaṭṭucoṟi; karappan; eksīma.)

じっしんほう 十進法 ദശാംശസമ്പ്രദായം. (daśāṃśasampradāyaṃ.) 〜の ദശാംശമായ. (daśāṃśamāya.)

じっすう 実数 ① യഥാർത്ഥസംഖ്യ. (yathārtthasaṃkhya.) ② MATH കേവലസംഖ്യ. (kēvalasaṃkhya.)

しっする 失する നഷ്ടപ്പെടുക (അവസരം); വിസ്മരിക്കുക. (naṣṭappeṭuka (avasaraṃ); vismarikkuka.) 寛大（遅き）に〜മഹാമനസ്കത കാട്ടുക. (mahāmanaskata kāṭṭuka.)

しっせい 失政 ദുർഭരണം. (durbharaṇaṃ.)

しっせい 執政 ① ഭരണം. (bharaṇaṃ.) ②（人）ഭരണാധികാരി. (bharaṇādhikāri.)

しっせい 叱正 ☞ 訂正.

しっせい 湿性 〜の നനഞ്ഞ. (nanañña.)

しっせいろくまくえん 湿性肋膜炎 "നനഞ്ഞ" പ്ലൂരസി രോഗം. ("nanañña" plūrasi rōgaṃ.)

じっせいかつ 実生活 യഥാർത്ഥജീവിതം. (yathārtthajīvitaṃ.)

しっせき 叱責 ശാസന; ശകാരം. (śāsana; śakāraṃ.) 〜する ശകാരിക്കുക; ശാസിക്കുക. (śakārikkuka; śāsikkuka.)

じっせき 実績 യഥാർത്ഥഫലം; വ്യാപാരഫലം. (yathārtthaphalaṃ; vyāpāraphalaṃ.) 〜をあげる തൃപ്തികരമായ ഫലം നല്കുക. (tṛptikaramāya phalaṃ nalkuka.)

じっせん 実戦 ശരിയായ യുദ്ധം; യഥാർത്ഥപോരാട്ടം. (śariyāya yuddhaṃ; yathārtthapōrāṭṭaṃ.)

じっせん 実践 പരിശീലനം. (pariśīlanaṃ.) 〜する പ്രായോഗികമാക്കുക. (prāyōgikamākkuka.) 〜的 പ്രായോഗികമായ. (prāyōgikamāya.)

じっせん 実線 വ്യക്തമായ രേഖ (വര). (vyaktamāya rēkha (vara).)

しっそ 質素
〜な ലളിതമായ; ജാടയില്ലാത്ത; (laḷitamāya; jāṭayillātta;) 〜な服装をする ലളിതമായി വസ്ത്രംധരിക്കുക; (laḷitamāyi vastramdharikkuka;) 〜に暮らす ഒതുങ്ങിയ ജീവിതം നയിക്കുക. (otuṅṅiya jīvitaṃ nayikkuka.)

しっそう 失踪 〜する അപ്രത്യക്ഷമാവുക; ഓടിപ്പോവുക; ഒളിവിൽ പോവുക. (apratyakṣamāvuka; ōṭippōvuka; oḷivil pōvuka.)

しっそうしゃ 失踪者 കാണാതായ ആൾ. (kāṇātāya āḷ.)

しっそうとどけ 失踪届 ആളെ കാണാനില്ലെന്ന റിപ്പോർട്ട്. (āḷe kāṇānillenna ṟippōrṭṭu.)

しっそう 疾走 〜する വളരെവേഗത്തിൽ ഓട്ടുക; കുതിക്കുക. (vaḷarevēgattil ōṭuka; kutikkuka.) ◇ぜんりょくしっそうする 全力疾走する സർവശക്തിയുമുപയോഗിച്ച് കുതിക്കുക. (sarvaśaktiyumupayōgiccu kutikkuka.)

じっそう 実相 യഥാർത്ഥനില. (yathārtthanila.)

じっそう 実装 COMPUT പ്രാവർത്തികമാക്കൽ (കമ്പ്യൂട്ടർ). (prāvarttikamākkal (kampyūṭṭar).)

じつぞう 実像 [[光学]]കേവലച്ഛായ (റിയൽഇമേജ്). (kēvalacchāya (ṟiyalimēju).)

しっそく 失速 (飛行機の) താമസിപ്പിക്കൽ (വേഗത കുറയ്ക്കൽ). (tāmasippikkal (vēgata kuṟaykkal).) 〜する (വിമാനം) ഇടയ്ക്കുനിർത്തുക. ((vimānaṃ) iṭaykkunirttuka.)

じっそく 実測 നേരിട്ട് അളന്നതിട്ടപ്പെടുത്തൽ. (nēriṭṭu aḷannutiṭṭappeṭuttal.) 〜する ശരിയായ അളവ് നിർണ്ണയിക്കുക. (śariyāya aḷavu nirṇṇayikkuka.)

じっそくず 実測図 അളന്നുവരച്ച ഭൂപടം. (aḷannuvaracca bhūpaṭaṃ.)

じつぞんしゅぎ 実存主義 അസ്തിത്വവാദം. (astitvavādaṃ.)

じつぞんしゅぎしゃ 実存主義者 അസ്തിത്വവാദി. (astitvavādi.)

しった 叱咤 〜する (しかる) (激励する) ശകാരിക്കുക; പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക. (śakārikkuka; prōtsāhippikkuka.)

しったい 失態 തെറ്റ്; കുറ്റം; പിഴവ്; മണ്ടത്തരം. (teṟṟu; kuṟṟaṃ; piḻavu; maṇṭattaraṃ.) 〜を演じる പിഴവ് വരുത്തുക; ദുർഭരണം നടത്തുക. (piḻavu varuttuka; durbharaṇaṃ naṭattuka.)

じったい 実体 PHILOS സത്ത; സാരം. (satta; sāraṃ.) 〜的 അടിസ്ഥാനപരമായി; സമഗ്രമായി. (aṭisthānaparamāyi; samagramāyi.)

じったいろん 実体論 PHILOS പ്രതിഭാസങ്ങൾക്ക് പിന്നിലായി മാറ്റംവരാത്ത ഒരു യാഥാർത്ഥ്യമുണ്ടെന്ന വിശ്വാസം. (pratibhāsaṅṅaḷkku pinnilāyi māṟṟaṃvarātta oru yāthārtthyamuṇṭenna viśvāsaṃ.)

じったい 実態 യാഥാർത്ഥ്യങ്ങൾ. (yāthārtthyaṅṅaḷ.) *☞ 実情.

しったかぶり 知ったか振り
〜をする അറിയാമെന്നു നടിക്കുക; (aṟiyāmennu naṭikkuka;) 〜をして അറിഞ്ഞഭാവത്തിൽ. (aṟiññabhāvattil.)

じつだん 実弾 ①(銃の)ഉണ്ടയുള്ള തിര (തോക്കിന്റെ). (uṇṭayuḷḷa tira (tōkkinṟe).) ② (砲の) നിറച്ചതോക്ക്. (niṟaccatōkku.) 〜を使う (選挙[സെൻക്യോ]で[ദെ]) വോട്ട് വാങ്ങാൻ ശ്രമിക്കുക. (vōṭṭu vāṅṅān śramikkuka.)

じつだんしゃげき 実弾射撃 ഉണ്ടയിട്ടു വെടിവെയ്ക്കൽ. (uṇṭayiṭṭu veṭiveykkal.)

しっち 失地 നഷ്ടപ്പെട്ടുപോയ ഭൂപ്രദേശങ്ങൾ. (naṣṭappeṭṭupōya bhūpradēśaṅṅaḷ.)

しっち 湿地 ചതുപ്പുനിലം. (catuppunilaṃ.)

じっち 実地 പ്രായോഗികത; വാസ്തവികത; യാഥാർത്ഥ്യം. (prāyōgikata; vāstavikata; yāthārtthyaṃ.) 〜の പ്രായോഗികമായ; യഥാർത്ഥമായ. (prāyōgikamāya; yathārtthamāya.) 〜に പ്രായോഗികമായി;പ്രയോഗത്തിൽ. (prāyōgikamāyi;prayōgattil.) 〜に行なう പ്രാവർത്തികമാക്കുക;പ്രായോഗികമാക്കുക . (prāvarttikamākkuka;prāyōgikamākkuka .) 〜を踏む പ്രായോഗികപരിശീലനം സിദ്ധിച്ചിരിക്കുക. (prāyōgikapariśīlanaṃ siddhiccirikkuka.)

じっちくんれん 実地訓練 ജോലി ചെയ്തുകൊണ്ടുള്ള പരിശീലനം. (jōli ceytukoṇṭuḷḷa pariśīlanaṃ.)

じっちけんしょう 実地検証 ① യഥാസ്ഥലത്ത് നടത്തുന്ന പരിശോധന. (yathāsthalattu naṭattunna pariśōdhana.) ② (警察の) സംഭവസ്ഥലത്ത് വയ്ച്ചുള്ള പരിശോധന. (saṃbhavasthalattu vayccuḷḷa pariśōdhana.)

じっちけんぶん 実地検分 വ്യക്തിഗതപരിശോധന. (vyaktigatapariśōdhana.)

じっちしけん 実地試験 പ്രായോഗികനിർദ്ദേശം. (prāyōgikanirddēśaṃ.)

じっちちょうさ 実地調査 വാതിൽപ്പുറ അന്വേഷണം. (vātilppuṟa anvēṣaṇaṃ.)

じっちゅうはっく 十中八九 പത്തിനൊന്ന്; പത്തിൽ ഒമ്പത്; മിക്കവാറും. (pattinonnu; pattil ompatu; mikkavāṟuṃ.)

じっちょく 実直 വിശ്വസ്തത; വിശ്വാസ്യത. (viśvastata; viśvāsyata.) 〜な മാന്യമായ; വിശ്വസിക്കാൻ കൊള്ളാവുന്ന. (mānyamāya; viśvasikkān koḷḷāvunna.) 〜に വിശ്വസ്തതയോടെ. (viśvastatayōṭe.)

しっつい 失墜 〜する താഴ്ന്നുപോവുക (സൽപ്പേര്); നിലവാരംതാഴുക. (tāḻnnupōvuka (salppēru); nilavāraṃtāḻuka.)

じつづき 地続き 〜の തൊട്ടുകിടക്കുന്ന. (toṭṭukiṭakkunna.)

じってい 実弟 സ്വന്തം ഇളയ സഹോദരൻ (അനുജൻ). (svantaṃ iḷaya sahōdaran (anujan).)

しつてき 質的 ഗുണപരമായ. (guṇaparamāya.) 〜に ഗുണമേന്മയുടെ കാര്യത്തിൽ. (guṇamēnmayuṭe kāryattil.)

しっと 嫉妬 അസൂയ. (asūya.) 〜深い അസൂയാകുക്ഷി. (asūyākukṣi.) 〜する അസൂയപ്പെടുക. (asūyappeṭuka.) 〜のあまり അസൂയമൂലം. (asūyamūlaṃ.) ◇びょうてきなしっとしん 病的な嫉妬心 അസൂയപ്പനി. (asūyappani.)

しつど 湿度 ഈർപ്പം. (īrppaṃ.) 〜が高い (むしむしする [മുശിമുശിസുരു]) ഉയർന്ന ഈർപ്പം കാട്ടുക. (uyarnna īrppaṃ kāṭṭuka.)

しつどけい 湿度計 ഈർപ്പമാപിനി. (īrppamāpini.)

じっと പതുക്കെ; നിശ്ശബ്ദമായി; സൂക്ഷിച്ച്; ക്ഷമാപൂർവം. (patukke; niśśabdamāyi; sūkṣiccu; kṣamāpūrvaṃ.) 〜して待つ ക്ഷമയോടെ കാത്തിരിക്കുക. (kṣamayōṭe kāttirikkuka.) 〜している അടങ്ങിയൊതുങ്ങിയിരിക്കുക. (aṭaṅṅiyotuṅṅiyirikkuka.) 〜見つめる പകച്ചുനോക്കുക. (pakaccunōkkuka.)

しっとう 失投 BASEBALL അശ്രദ്ധമായ പിച്ചിംഗ് (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ). (aśraddhamāya piccimgu (beysbāl kaḷiyil).)

しっとう 執刀 〜する ശസ്ത്രക്രിയ നടത്തുക. (śastrakriya naṭattuka.)

じつどう 実働 ◇じつどうじかん 実働時間 യഥാർത്ഥപ്രവർത്തന മണിക്കൂറുകൾ. (yathārtthapravarttana maṇikkūṟukaḷ.)

しっとり 〜と[静かに][湿って]മൃദുവായി; പതുക്കെ; സാവകാശം; ഈർപ്പം കലർന്ന്. (mṛduvāyi; patukke; sāvakāśaṃ; īrppaṃ kalarnnu.)

しつない 室内
〜の മുറിക്കകത്തുള്ള; (muṟikkakattuḷḷa;) 〜で മുറിക്കകത്ത് വച്ച്; (muṟikkakattu vaccu;) 〜に閉じこもる വീട്ടിനകത്ത് അടച്ചിരിക്കുക;

(vīṭṭinakattʉ aṭaccirikkuka;) ～を装飾する മുറി അലങ്കരിക്കുക. (muṟi alaṅkarikkuka.) ◇しつないアンテナ 室内アンテナ ഇൻഡോർ ആന്റിന. (indōr ānṟina.) ◇しつないうんどう 室内運動 മുറിക്കുള്ളിൽ വയ്ച്ചുള്ള വ്യായാമം. (muṟikkuḷḷil vayccuḷḷa vyāyāmam.) ◇しつないがく(だん) 室内楽(団) ചേമ്പർ സംഗീതം (ഓർക്കെസ്ട്ര). (cēmpar saṃgītam (ōrkkesṭra).) ◇しつないそうしょく 室内装飾 ഇന്റീരിയർ ഡെക്കൊറേഷൻ. (inṟīriyar ḍekkorēṣan.) ◇しつないプール 室内プール ഇൻഡോർ പൂൾ. (indōr pūḷ.) ◇しつないゆうぎ 室内遊戯 ഇൻഡോർ ഗെയിം. (indōr geyim.)

じつに 実に ☞ 非常(に).

しつねん 失念 ～する വിസ്മരിക്കുക. (vismarikkuka.)

じっぱ 十把 ～一からげに എല്ലാം ഒന്നിച്ചുകൂട്ടി; ഒറ്റക്കെട്ടായി. (ellām onniccukūṭṭi; oṟṟakkaṭṭayāyi.)

ジッパー സിപ്പർ; സിപ്പ് (ഉടുപ്പുകളുടെയും മറ്റും അടയ്ക്കാനുള്ള സംവിധാനം). (sippar; sippʉ (uṭuppukaḷuṭeyum maṟṟum aṭaykkānuḷḷa saṃvidhānam).)

しっぱい 失敗 പരാജയം; വിഡ്ഢിത്തരം. (parājayam; viḍḍhittaram.) ～する(計画[കെ്ഇക്കുെ]が[ഗ])തോറ്റുപോവുക; തെറ്റുപറ്റുക. (tōṟṟupōvuka; teṟṟupaṟṟuka.) ～に終わる പരാജയത്തിൽ കലാശിക്കുക. (parājayattil kalāśikkuka.)

しっぱいしゃ 失敗者 തോറ്റവൻ. (tōṟṟavan.)

しっぴ 失費 ചെലവ്. (celavʉ.)

じっぴ 実費 ① യഥാർത്ഥചെലവുകൾ. (yathārtthacelavukaḷ.) ② [原価] വാങ്ങിയ വില; കൊടുത്ത വില. (vāṅṅiya vila; koṭutta vila.) ～で(売る)വാങ്ങിയവിലയ്ക്ക് വില്ക്കുക. (vāṅṅiyavilaykkʉ vilkkuka.)

しっぴつ 執筆 എഴുത്ത്. (eḻuttʉ.) ～する എഴുതുക (സമകാലികങ്ങൾക്കായി). (eḻutuka (samakālikaṅṅaḷkkāyi).)

しっぴつしゃ 執筆者 എഴുത്തുകാരൻ. (eḻuttukāran.)

しっぷ 湿布 ～する വ്രണങ്ങൾക്കും മറ്റും കെട്ടുന്ന ഒരുതരം ബാൻഡേജ്; കിഴിവയ്ക്കൽ (തണുത്തതോ ചൂടുള്ളതോ). (vraṇaṅṅaḷkkum maṟṟum keṭṭunna orutaram bānḍējʉ; kiḻivaykkal (taṇuttatō cūṭuḷḷatō).)

じっぷ 実父 സ്വന്തം പിതാവ്; അച്ഛൻ. (svantam pitāvʉ; acchan.)

しっぷう 疾風 ശക്തിയേറിയ കാറ്റ്; ചുഴലിക്കാറ്റ്. (śaktiyēṟiya kāṟṟʉ; cuḻalikkāṟṟʉ.)

しっぷうじんらいのごとく 疾風迅雷の如く അതിവേഗം; ചുഴലിക്കാറ്റ് പോലെ. (ativēgam; cuḻalikkāṟṟʉ pōle.)

じつぶつ 実物 ① യഥാർത്ഥസാധനം. (yathārtthasādhanam.) ② (本物) വ്യാജമല്ലാത്ത സാധനം. (vyājamallātta sādhanam.) ③ (原形) മൗലികത്വമുള്ള സാധനം. (maulikatvamuḷḷa sādhanam.) ～を写生する ജീവിതത്തിൽനിന്നും പകർത്തുക. (jīvitattilninnum pakarttuka.)

じつぶつだい(の)実物大(の) യഥാർത്ഥവലുപ്പത്തിലുള്ള. (yathārtthavaluppattiluḷḷa.)

じつぶつだいもけい 実物大模型 "മോക്ക്അപ്പ്". ("mōkkʉappʉ".)

じつぶつとりひき 実物取引 സ്പോട്ട് വ്യാപാരം. (spōṭṭʉ vyāpāram.)

しっぺい 疾病 രോഗം; അസുഖം. (rōgam; asukham.)

しっぺいほけん 疾病保険 രോഗ ഇൻഷൂറൻസ്. (rōga inṣūṟansʉ.)

しっぺがえし しっぺ返し തിരിച്ചടി (കൊടുക്കുക). (tiriccaṭi (koṭukkuka).) ～をする തിരിച്ചടിക്കുക. (tiriccaṭikkuka.)

しっぽ 尻尾 ① വാൽ. (vāl.) ～の有る(無い)വാലുള്ള. (vāluḷḷa.) ～を出す തനിനിറം കാട്ടുക. (taniniṟam kāṭṭuka.) ～を掴(つか)む ഇടറിവീഴുമ്പോൾ പിടിക്കുക (വീഴുന്ന ആളെ). (iṭaṟivīḻumpōḷ piṭikkuka (vīḻunna āḷe).) ～を振る സേവപിടിക്കുക. (sēvapiṭikkuka.) ～を巻いて逃げる വാല് മടക്കി ഓടിപ്പോവുക; പിൻതിരിഞ്ഞോടുക. (vālʉ maṭakki ōṭippōvuka; pintiriññōṭuka.) ② (端) അറ്റം. (aṟṟam.)

じつぼ 実母 സ്വന്തം അമ്മ; പെറ്റ അമ്മ. (svantam amma; peṟṟa amma.)

しつぼう 失望 നിരാശ. (nirāśa.) ～的な നിരാശപ്പെടുത്തുന്ന. (nirāśappeṭuttunna.) ～する നിരാശപ്പെടുക;നിരുത്സാഹപ്പെടുക. (nirāśappeṭuka;nirutsāhappeṭuka.) ～させる നിരാശപ്പെടുത്തുക; (nirāśappeṭuttuka;) നിരുത്സാഹപ്പെടുത്തുക. (nirutsāhappeṭuttuka.) ～して ഹതാശനായി; നിരാശനായി. (hatāśanāyi; nirāśanāyi.)

しっぽうやき 七宝焼 ① ഫ്രഞ്ച് രീതിയിലുള്ള ക്ലൊയിസൊണ്ണെ ഇനാമൽ കൊണ്ടലങ്കരിച്ച പാത്രം. (phrañcʉ rītiyiluḷḷa kloyisoṇṇe ināmal koṇṭalaṅkaricca pātram.) ② (作品) ～の ഫ്രഞ്ച് രീതിയിലുള്ള ക്ലൊയിസൊണ്ണെ പിഞ്ഞാണപ്പാത്രങ്ങൾ. (phrañcʉ rītiyiluḷḷa kloyisoṇṇe piññāṇappātraṅṅaḷ.)

しつぼく 質朴 ～な ശാന്തപ്രകൃതരും പരിഷ്കാരഭ്രമമില്ലാത്തവരുമായ. (śāntaprakr̥tarum pariṣkārabhramamillāttavarumāya.)

じつまい 実妹 അനുജത്തി (സ്വന്തം). (anujatti (svantam).)

しつむ 執務

～する(執務中[ശിഞ്ഞുമു്ചൂ])സ്വന്തം ജോലിനോക്കുക; സ്വന്തം ബിസിനസ്സ് ആരംഭിക്കുക. (svantam jōlinōkkuka; svantam bisinassu ārambhikkuka.) ◇しつむじかん 執務時間 പ്രവർത്തിസമയം. (pravarttisamayam.) ◇だいとうりょうしつむしつ 大統領執務室 പ്രസിഡന്റിന്റെ ഓഫീസ് മുറി (ഓവൽ ഓഫീസ്). (prasiḍanṟinṟe ōphīsʉ muṟi (ōval ōphīsʉ).)

じつむ 実務 ബിസിനസ്സ്; വ്യാപാരം. (bisinassʉ; vyāpāram.) ～につく ബിസിനസ്സ് (വ്യാപാരം)തുടങ്ങുക. (bisinassʉ (vyāpāram)tuṭaṅṅuka.) ～の വ്യാപാര സംബന്ധിയായ. (vyāpāra sambandhiyāya.) ～的 വ്യാപാര സ്വഭാവമുള്ള; പ്രായോഗികമായ. (vyāpāra svabhāvamuḷḷa; prāyōgikamāya.)

じつむか 実務家 ബിസിനസ്സുകാരൻ. (bisinassukāran.)

じつむレベル 実務レベル പ്രവർത്തനനിലവാരം (ലെവൽ). (pravarttananilavāram (leval).)

しつめい 失明 ～する കാഴ്ചനഷ്ടപ്പെടുക. (kāḻcanaṣṭappeṭuka.)

しつめいしゃ 失明者 അന്ധൻ. (andhan.)

じつめい 実名 സ്വന്തം പേര്; യഥാർത്ഥനാമം. (svantam pērʉ; yathārtthanāmam.)

しつもん 質問 ചോദ്യം; അന്വേഷണം; ചോദ്യംചെയ്യൽ. (cōdyam; anvēṣaṇam; cōdyamceyyal.) ～する ചോദ്യം ചോദിക്കുക. (cōdyam cōdikkuka.) ～に答える ചോദ്യത്തിനുത്തരം നല്കുക. (cōdyattinuttaram nalkuka.) ～を浴びせる ചോദ്യങ്ങൾകൊണ്ടഭിഷേകം ചെയ്യുക; ചോദ്യങ്ങൾ വർഷിക്കുക. (cōdyaṅṅaḷkoṇṭabhiṣēkam ceyyuka; cōdyaṅṅaḷ varṣikkuka.) ～を受ける ചോദ്യം ചെയ്യപ്പെടുക. (cōdyam ceyyappeṭuka.) ～をそらす ചോദ്യത്തിൽനിന്നും ഒഴിഞ്ഞുമാറുക. (cōdyattilninnum oḻiññumāṟuka.)

しつもんしょ 質問書 പ്രശ്നാവലി; എഴുതപ്പെട്ട ചോദ്യം. (praśnāvali; eḻutappeṭṭa cōdyam.)

しつもんぜめにあう 質問攻めにあう തുരുതുരെ ചോദ്യങ്ങൾ അഭിമുഖീകരിക്കുക. (turuture cōdyaṅṅaḷ abhimukhīkarikkuka.)

しつもんせん 質問戦 (国会の)ഉപചോദ്യങ്ങൾ. (upacōdyaṅṅaḷ.)

しつよう 執拗 കടുംപിടുത്തം; പിടിവാശി. (kaṭumpiṭuttam; piṭivāśi.) *☞ しつこい.

じつよう 実用 പ്രായോഗികഉപയോഗം; ഉപയോഗയോഗ്യത. (prāyōgikaupayōgam; upayōgayōgyata.) ～(向き)の പ്രായോഗികതയുള്ള; ഉപയോഗ്യമായ. (prāyōgikatayuḷḷa; upayōgyamāya.) ～に供す

る പ്രായോഗിക ആവശ്യത്തിന്ന് ഉപയോഗപ്പെടുത്തുക. (prāyōgika āvaśyattinnʉ upayōgappeṭuttuka.)

じつようしゅぎ 実用主義 PHILOS പ്രായോഗികതാ വാദം; ഫലാനുമേയ പ്രാമാണ്യവാദം. (prāyōgikatā vādaṃ; phalānumēya prāmāṇyavādaṃ.)

じつようしょ 実用書 "എങ്ങനെ ചെയ്യാം?" പുസ്തകം. ("eṅṅane ceyyāṃ?" pustakaṃ.)

じつようしんあん(とっきょ)実用新案(特許) യൂട്ടിലിറ്റി മാതൃക (പേറ്റന്റ് അവകാശം). (yūṭṭiliṟṟi mātṛka (pēṟṟanṟʉ avakāśaṃ).)

じつようひん 実用品 ആവശ്യസാധനങ്ങൾ. (āvaśyasādhanaṅṅaḷ.)

じつり 実利 ഉപയോഗയോഗ്യത; പ്രയോജനം; യഥാർത്ഥലാഭം. (upayōgayōgyata; prayōjanaṃ; yathārthalābhaṃ.) 〜的 ഉപയോഗിതാവാദി. (upayōgitāvādi.)

じつりしゅぎ 実利主義 സുഖമാത്രപയോജനാചാര വാദം; ഏറ്റവും കൂടുതലാളുകൾക്ക് പ്രയോജനം ചെയ്യുന്ന പ്രവർത്തികളെ മാത്രമെ നല്ലതായി ഗണിക്കാവൂ എന്നവാദം. (sukhamātrapayōjanācāra vādaṃ; ēṟṟavuṃ kūṭutalāḷukaḷkkʉ prayōjanaṃ ceyyunna pravarttikaḷe mātrame nallatāyi gaṇikkāvū ennavādaṃ.)

しつりょう 質量 PHYS പിണ്ഡം. (piṇḍaṃ.)

じつりょく 実力 ① യഥാർത്ഥശക്തി; യോഗ്യത. (yathārthaśakti; yōgyata.) ② (武力)ആയുധങ്ങൾ. (āyudhaṅṅaḷ.) ③ (暴力)ശക്തി. (śakti.) 〜がある(ない) നിപുണനായിരിക്കുക. (nipuṇanāyirikkuka.) 〜に訴える അപേക്ഷിക്കുക; (ആയുധത്തിന്ന്). (apēkṣikkuka; (āyudhattinnʉ).) 〜を養う സ്വയം വൈദഗ്ദ്ധ്യം സമ്പാദിക്കുക. (svayaṃ vaidagddhyaṃ sampādikkuka.) 〜を発揮する സ്വന്തം കഴിവുകൾ പരമാവധി പ്രയോജനപ്പെടുത്തുക. (svantaṃ kaḻivukaḷ paramāvadhi prayōjanappeṭuttuka.)

じつりょくこうしにでる 実力行使に出る ശക്തിപ്രയോഗിക്കുക. (śaktiprayōgikkuka.)

じつりょくしゃ 実力者 ① ശക്തൻ. (śaktan.) ② (政界などの) പ്രേരണാശക്തിയുള്ള വ്യക്തി. (prēraṇāśaktiyuḷḷa vyakti.)

じつりょくしゅぎ 実力主義 യോഗ്യന്മാരുടെ നിയന്ത്രണം (ഭരണം). (yōgyanmāruṭe niyantraṇaṃ (bharaṇaṃ).)

しつれい 失礼 മര്യാദകേട്; മോശം പെരുമാറ്റം. (maryādakēṭʉ; mōśaṃ perumāṟṟaṃ.) 〜な മര്യാദകെട്ട; വിനയമില്ലാത്ത. (maryādakeṭṭa; vinayamillātta.) そろそろ〜する -ഇനി പോകേണ്ടിയിരിക്കുന്നു. (-ini pōkēṇṭiyirikkunnu.) 〜な事を言う മര്യാദയില്ലാതെ സംസാരിക്കുക. (maryādayillāte saṃsārikkuka.) 〜な事をする മര്യാദകെട്ട പെരുമാറുക. (maryādakeṭṭu perumāṟuka.) 〜を顧みず…する ...നുള്ള സ്വാതന്ത്ര്യം -എടുക്കുക . (..nuḷḷa svātantryaṃ -eṭukkuka .) 〜ですが ക്ഷമിക്കണം പക്ഷേ .../... -ഒന്നു ചോദിച്ചോട്ടെ. (kṣamikkaṇaṃ pakṣē .../... -onnu cōdiccōṭṭe.) 〜しました ക്ഷമിക്കണം; തെറ്റ് പററിപ്പോയി. (kṣamikkaṇaṃ; teṟṟʉ paṟarippōyi.) では〜-എന്നാൽ പിന്നെ കാണാം. (-ennāl pinne kāṇāṃ.)

じつれい 実例 ① ഉദാഹരണം; മുൻനടപ്പ്. (udāharaṇaṃ; munnaṭappʉ.) 〜をあげる ഉദാഹരണം കാണിക്കുക. (udāharaṇaṃ kāṇikkuka.) ② (先例)കീഴ്വഴക്കം. (kīḻvaḻakkaṃ.) ③ (例証)മാതൃക. (mātṛka.)

しつれん 失恋 നിരാശയിലായ പ്രേമം; പ്രേമനൈരാശ്യം. (nirāśayilāya prēmaṃ; prēmanairāśyaṃ.) 〜する പ്രേമനൈരാശ്യത്തിലാവുക. (prēmanairāśyattilāvuka.) 〜の പ്രേമഭംഗംവന്ന. (prēmabhaṃgaṃvanna.)

じつろく 実録 ① ആധികാരികമായ രേഖ. (ādhikārikamāya rēkha.) ② (実録物)ചരിത്രനോവൽ. (caritranōval.)

じつわ 実話 സംഭവകഥ; ആധികാരികവിവരണം. (saṃbhavakatha; ādhikārikavivaraṇaṃ.)

して 仕手 ① [能の]മുഖ്യകളിക്കാരൻ; പ്രധാനനടൻ. (mukhyakaḷikkāran; pradhānanaṭan.) ② [仕手株]ഊഹക്കച്ചവടത്തിലെ സ്റ്റോക്ക് (ഷെയർ). (ūhakkaccavaṭattile sṟṟōkkʉ (ṣeyar).)

してい 師弟 〜(の関係を結ぶ)ഗുരുശിഷ്യബന്ധം ഉറപ്പിക്കുക. (guruśiṣyabandhaṃ uṟappikkuka.)

してい 私邸 സ്വകാര്യ വാസസ്ഥലം. (svakārya vāsasthalaṃ.)

してい 指定 〜する നിയമിക്കുക; നാമനിർദ്ദേശം നല്കുക; സമയനിർദ്ദേശം നല്കുക; (niyamikkuka; nāmanirddēśaṃ nalkuka; samayanirddēśaṃ nalkuka;) 〜の時間(場所)നിർദ്ദിഷ്ട സമയം (സ്ഥലം). (nirddiṣta samayaṃ (sthalaṃ).) ◇していせき 指定席 റിസർവ് ചെയ്യപ്പെട്ട ഇരിപ്പിടം. (ṟisarvʉ ceyyappeṭṭa irippiṭaṃ.) ◇してい(せき)けん 指定(席)券 റിസർവേഷൻ ടിക്കറ്റ്. (ṟisarvēṣan ṭikkaṟṟʉ.)

してい 子弟 കുഞ്ഞുങ്ങൾ; ആൺമക്കൾ. (kuññuṅṅaḷ; āṇmakkaḷ.)

-していい ☞ 良(よ)い(…しても良い).

シティー സിറ്റി; നഗരം. (siṟṟi; nagaraṃ.) ◇シティーホテル നഗരമദ്ധ്യത്തിലെ ഹോട്ടൽ. (nagaramaddhyattile hōṭṭal.) ◇シティーライフ സിറ്റീലൈഫ്; നഗരജീവിതം. (siṟṟīlaiphʉ; nagarajīvitaṃ.)

しでかす 仕出かす ☞ 為(す)る.

してき 史的 〜な ☞ 歴史(上の). ◇してきゆいぶつろん 史的唯物論 ചരിത്രപരമായ ഭൗതികവാദം. (caritraparamāya bhautikavādaṃ.)

してき 指摘 〜する ചൂണ്ടിക്കാട്ടുക; വേറിട്ടുകാട്ടുക; എടുത്തുകാട്ടുക. (cūṇṭikkāṭṭuka; vēṟiṭṭukāṭṭuka; eṭuttukāṭṭuka.)

してき 詩的 കവിതാത്മകം. (kavitātmakaṃ.)

してきかんきょう 詩的感興 കവിതാപ്രചോദനം. (kavitāpracōdanaṃ.)

してき 私的 〜な സ്വകാര്യമായ; വ്യക്തിപരമായ. (svakāryamāya; vyaktiparamāya.)

じてき 自適 ☞ 悠(ゆう)々.

してつ 私鉄 സ്വകാര്യമേഖലയിലുള്ള റെയിൽപാത. (svakāryamēkhalayiluḷḷa ṟeyilpāta.)

-してはいけない ☞ いけない.

-してもいい ☞ 良(よ)い(…しても良い).

じてつ 磁鉄 കാന്തശക്തിയുള്ള ഇരിമ്പ്. (kāntaśaktiyuḷḷa irimpʉ.)

してみると അങ്ങനെയാണെങ്കിൽ; അപ്പോൾപിന്നെ. (aṅṅaneyāṇeṅkil; appōḷpinne.)

してやられる ചതിക്കപ്പെടുക; പറ്റിക്കപ്പെടുക. (catikkappeṭuka; paṟṟikkappeṭuka.)

-してよい ☞ 良(よ)い(…しても良い).

してん 支店 ബ്രാഞ്ച് ആപ്പീസ്; ഉപകട. (brāñcʉ āppīsʉ; upakaṭa.) 〜を設ける ബ്രാഞ്ച് തുറക്കുക. (brāñcʉ tuṟakkuka.)

してんちょう 支店長 ബ്രാഞ്ച് മാനേജർ. (brāñcʉ mānējar.)

してん 支点 PHYS ഊന്ന്; ആധാരം; ഉത്തോലകം തിരിയുന്ന ആധാരബിന്ദു. (ūnnʉ; ādhāraṃ; uttōlakaṃ tiriyunna ādhārabindu.)

してん 視点 ☞ 観点.

しでん 市電 നഗരത്തിലെ സ്ട്രീറ്റ് കാർ; ട്രാംകാർ. (nagarattile sṭrīṟṟʉ kār; ṭrāmkār.)

じてん 次点 രണ്ടാംമാർക്ക്; റണ്ണർ അപ്പ് പോയിന്റ്. (raṇṭāmmārkkʉ; ṟaṇṇar appʉ pōyinṟʉ.)

じてんしゃ 次点者 രണ്ടാമൻ; റണ്ണർ അപ്പ്. (raṇṭāman; ṟaṇṇar appʉ.)

じてん 自転 കറക്കം. (kaṟakkaṃ.) 〜する കറങ്ങുക; (സ്വന്തം അച്ചുതണ്ടിൽ) കറങ്ങുക. (kaṟaṅṅuka; (svantaṃ accutaṇṭil) kaṟaṅṅuka.)

じてん 時点 ഘട്ടം; അവസരം. (ghaṭṭaṃ; avasaraṃ.) その〜で ആ സമയത്ത്. (ā samayattʉ.)

じてん 辞典 നിഘണ്ടു. (nighaṇṭu.) ～を引く നിഘണ്ടുവിൽ നോക്കുക. (nighaṇṭuvil nōkkuka.)

じてん 事典 സർവവിജ്ഞാനകോശം. (sarvavijñānakōśaṃ.)

じでん 自伝 ആത്മകഥ; ജീവചരിത്രം. (ātmakatha; jīvacaritraṃ.)

じてんしゃ 自転車 ① ബൈസിക്കിൾ; ബൈക്ക്. (baisikkiḷ; baikkŭ.) ② 《話》 സൈക്കിൾ. (saikkiḷ.) ～に乗る സൈക്കിൾ ചവിട്ടുക. (saikkiḷ caviṭṭuka.) ～で行く സൈക്കിളിൽ പോവുക. (saikkiḷil pōvuka.)

じてんしゃおきば 自転車置場 സൈക്കിൾ പാർക്ക് ചെയ്യുന്ന സ്ഥലം. (saikkiḷ pārkkŭ ceyyunna sthalaṃ.) ☞ 駐輪(場).

じてんしゃきょうぎ 自転車競技 സൈക്കിളോട്ടമത്സരം. (saikkiḷōṭṭamatsaraṃ.)

じてんしゃそうぎょう 自転車操業 നിർത്തിവയ്ക്കുകയാണെങ്കിൽ തകർന്നുപോകാനിടയുള്ള ബിസിനസ്. (nirttivaykkukayāṇeṅkil takarnnupōkāniṭayuḷḷa bisinasŭ.)

じてんしゃどう 自転車道 സൈക്കിൾ പാത. (saikkiḷ pāta.)

じてんしゃのり 自転車乗り ① സൈക്കിൾ ചവുട്ടൽ. (saikkiḷ cavuṭṭal.) ② ［人］ സൈക്കിളോട്ടക്കാരൻ. (saikkiḷōṭṭakkāran.) ③ 《話》 ബൈക്കർ. (baikkar.)

してんのう 四天王 ①（仏教の）നാല് ദേവരാജാക്കന്മാർ. (nālŭ dēvarājākkanmār.) ② ഏറ്റവും മഹത്തായ നാൽവർ. (ēṟṟavuṃ mahattāya nālvar.)

しと 使徒 ശിഷ്യൻ; അപ്പോസ്തലൻ. (śiṣyan; appōstalan.)

しと 使途 ☞ 用途.

しとふめいきん 使途不明金 കാരണം കാണിക്കാത്ത ചിലവ്. (kāraṇaṃ kāṇikkātta cilavŭ.)

しとう 死闘 ജീവന്മരണ പോരാട്ടം. (jīvanmaraṇa pōrāṭṭaṃ.) ～する ഗത്യന്തരമില്ലാതെ സമരംചെയ്യുക; ജീവന്മരണപോരാട്ടം നടത്തുക. (gatyantaramillāte samaraṃceyyuka; jīvanmaraṇapōrāṭṭaṃ naṭattuka.)

しどう 私道 സ്വകാര്യപാത. (svakāryapāta.)

しどう 始動 ～する ആരംഭിക്കുക. (ārambhikkuka.)

しどう 指導 ഉപദേശം; നിർദ്ദേശം. (upadēśaṃ; nirddēśaṃ.) ～する വഴികാട്ടുക; നിർദ്ദേശിക്കുക. (vaḻikāṭṭuka; nirddēśikkuka.) ～を仰ぐ ഉപദേശത്തിന്നായി സമീപിക്കുക. (upadēśattinnāyi samīpikkuka.) ～を誤る തെറ്റിദ്ധരിപ്പിക്കുക. (teṟiddharippikkuka.) …の～のもとに ...ന്റെ ഉപദേശമനുസരിച്ച്. (..ṉṟe upadēśamanusariccŭ.) ～的な役割を果たす പ്രധാനപ്പെട്ട പങ്ക് വഹിക്കുക. (pradhānappeṭṭa paṅkŭ vahikkuka.)

しどうきょうかん 指導教官 ① ഗുരുനാഥൻ. (gurunāthan.) ② （大学の）ഉപദേശകഗുരു (സർവകലാശാലയിലെ). (upadēśakaguru (sarvakalāśālayile).)

しどうげんり 指導原理 മാർഗ്ഗദർശകതത്ത്വം. (mārggadarśakatattvaṃ.)

しどうしゃ 指導者 ഉപദേശകൻ; വഴികാട്ടി. (upadēśakan; vaḻikāṭṭi.)

しどうしゅじ 指導主事 അദ്ധ്യാപകന്റെ മാർഗ്ഗദർശി. (addhyāpakanṟe mārggadarśi.)

しどうようりょう 指導要領 മാർഗ്ഗനിർദ്ദേശങ്ങൾ. (mārgganirddēśaṅṅaḷ.)

しどうようろく 指導要録 മാർഗ്ഗനിർദ്ദേശങ്ങളുടെ സഞ്ചിതരേഖ. (mārgganirddēśaṅṅaḷuṭe sañcitarēkha.)

じどう 自動 സ്വയം പ്രവർത്തനം. (svayaṃ pravarttanaṃ.) ～的 സ്വയം പ്രവർത്തനക്ഷമമായ. (svayaṃ pravarttanakṣamamāya.) ～的に സ്വയം പ്രവർത്തനമായി. (svayaṃ pravarttanamāyi.) ◇じどうえんちょう 自動延長 ഓട്ടോമാറ്റിക്ക് എക്സ്ചേഞ്ച്. (ōṭṭōmāṟṟikkŭ ekscēñcŭ.) ◇じどうかいさつ(き) 自動改札(機) സ്വയം പ്രവർത്തിക്കുന്ന ടിക്കറ്റ് ഗേറ്റ് (യന്ത്രം). (svayaṃ pravarttikkunna ṭikkaṟṟŭ gēṟṟŭ (yantraṃ).) ◇じどうけんじゅう 自動拳銃 ഓട്ടോമാറ്റിക്ക് പിസ്റ്റൾ. (ōṭṭōmāṟṟikkŭ pisṟṟaḷ.) 自動小銃（じどうしょうじゅう）റൈഫിൾ. (ṟaiphiḷ.) ◇じどうせいぎょ 自動制御 ഓട്ടോമാറ്റിക്ക് കൺട്രോൾ. (ōṭṭōmāṟṟikkŭ kaṇṭrōḷ.) ◇じどうせいぎょそうち 自動制御装置 സെർവോ മെക്കാനിസം. (servō mekkānisaṃ.) ◇じどうそうじゅうそうち 自動操縦装置 ഓട്ടോ പയലറ്റ്. (ōṭṭō payalaṟṟŭ.) ◇じどうとびら 自動扉 ഓട്ടോമാറ്റിക്ക് വാതിൽ. (ōṭṭōmāṟṟikkŭ vātil.) ◇じどうはんばいき 自動販売機 വെൻഡിംഗ് മെഷീൻ. (venḍiṃgŭ meṣīn.) ◇じどうひきおとし 自動引き落とし （銀行の）(ബാങ്കിലെ) ഓട്ടോമാറ്റിക് ഡിഡക്ഷൻ സർവീസ്. ((bāṅkile) ōṭṭōmāṟṟikŭ ḍiḍakṣan sarvīsŭ.) ◇じどうまき(の)自動巻(の) സ്വയം വൈന്റ് ചെയ്യപ്പെടുന്ന (വാച്ച്). (svayaṃ vainṟŭ ceyyappeṭunna (vāccŭ).) ◇じどうようせつロボット 自動溶接ロボット വെൽഡ് ചെയ്യാനുപയോഗിക്കുന്ന റോബൊട്ട്. (velḍŭ ceyyānupayōgikkunna ṟōboṭṭŭ.) ◇じどうりょうきんしゅうじゅシステム 自動料金収受システム ☞ETC. ◇じどうれっしゃせいぎょそうち 自動列車制御装置 ☞ATC. ◇じどうれっしゃていしそうち 自動列車停止装置 ☞ATS.

じどう 児童 കുട്ടി; ആൺകുട്ടികളും പെൺകുട്ടികളും. (kuṭṭi; āṇkuṭṭikaḷuṃ peṇkuṭṭikaḷuṃ.) ～向きの യുവാക്കളെ സംബന്ധിച്ച; യുവസഹജമായ. (yuvākkaḷe sambandhicca; yuvasahajamāya.) ◇じどうぎゃくたい 児童虐待 ശിശുപീഡനം. (śiśupīḍanaṃ.) ◇じどうけんきゅう 児童研究 ശിശുപഠനം. (śiśupaṭhanaṃ.) ◇じどうけんしょう 児童憲章 കുട്ടികളുടെ ചാർട്ടർ (അവകാശപത്രം). (kuṭṭikaḷuṭe cārṭṭar (avakāśapatraṃ).) ◇じどうしょ 児童書 കുട്ടികൾക്കുള്ള പുസ്തകം. (kuṭṭikaḷkkuḷḷa pustakaṃ.) ◇じどうしんり(がく) 児童心理(学) ശിശുമനഃശാസ്ത്രം. (śiśumanaḥśāstraṃ.) ◇じどうそうだんじょ 児童相談所 കുഞ്ഞുങ്ങളുടെ പ്രശ്നപരിഹാരത്തിന്നുള്ള ആപ്പീസ്. (kuññuṅṅaḷuṭe praśnaparihārattinnuḷḷa āppīsŭ.) ◇じどうふくししせつ 児童福祉施設 ശിശുക്ഷേമകേന്ദ്രം. (śiśukṣēmakēndraṃ.) ◇じどうふくしほう 児童福祉法 ശിശുസംരക്ഷണനിയമം. (śiśusaṃrakṣaṇaniyamaṃ.) ◇じどうぶんがく(しょ) 児童文学(書) ബാലസാഹിത്യം. (bālasāhityaṃ.) ◇じどうほごほう 児童保護法 രക്ഷണം (ശിശു). (rakṣaṇaṃ (śiśu).)

じどうし 自動詞 GRAM (വ്യാകരണം) അകർമ്മകക്രിയ. ((vyākaraṇaṃ) akarmmakakriya.)

じどうしゃ 自動車 ① കാർ; ഓട്ടോമൊബൈൽ; മോട്ടോർകാർ. (kār; ōṭṭōmobail; mōṭṭōrkār.) ② （乗合の）മോട്ടോർബസ്സ്. (mōṭṭōrbassŭ.)

じどうしゃがいしゃ(こう) 自動車会社(工) മോട്ടോർകമ്പനി. (mōṭṭōrkampani.)

じどうしゃがっこう(きょうしゅうじょ) 自動車学校(教習所) ഡ്രൈവിംഗ് സ്കൂൾ (പരിശീലനകേന്ദ്രം). (ḍraiviṃgŭ skūḷ (pariśīlanakēndraṃ).)

じどうしゃさんぎょう 自動車産業 കാർ നിർമ്മാണ വ്യവസായം; മോട്ടോർ വ്യവസായം. (kār nirmmāṇa vyavasāyaṃ; mōṭṭōr vyavasāyaṃ.)

じどうしゃじこ 自動車事故 കാറപകടം. (kāṟapakaṭaṃ.)

じどうしゃしゅうりこう 自動車修理工 കാർമെക്കാനിക്ക്. (kārmekkānikkŭ.)

じどうしゃぜい 自動車税 കാർ നികുതി. (kār nikuti.)

じどうしゃでんわ 自動車電話 കാർഫോൺ. (kārphōṇ.)

じどうしゃどうろ 自動車道路 കാർ പോകുന്നവഴി. (kār pōkunnavaḻi.)

じどうしゃりょこう 自動車旅行 കാർ യാത്ര. (kār yātra.)

じとく 自得 ①（満足）ആത്മനിഷ്ക്രിയത്വം. (ātmaniṣkriyatvaṃ.) ② ധാരണ; ശങ്ക. (dhāraṇa; śaṅka.) 〜する ആത്മനിഷ്ക്രിയത്വം പാലിക്കുക; മനസ്സിലാക്കുക. (ātmaniṣkriyatvaṃ pālikkuka; manassilākkuka.)

しどけない വൃത്തികെട്ട നിലയിൽ. (vṛttiketṭa nilayil.) *☞ だらしない.

しとげる 仕遂げる പൂർത്തിയാക്കുക; ചെയ്തുതീർക്കുക; മുഴുമിപ്പിക്കുക. (pūrttiyākkuka; ceytutīrkkuka; muḻumippikkuka.)

しとしと മൃദുവായി; ലോലമായി; പതുക്കെ. (mṛduvāyi; lōlamāyi; patukke.)

じとじと 〜する നനഞ്ഞനിലയിലായിരിക്കുക; വഴുവഴുത്തിരിക്കുക. (nanaññanilayilāyirikkuka; vaḻuvaḻuttirikkuka.)

しとめる 仕留める കൊല്ലുക; വെടിവച്ചിടുക. (kolluka; veṭivacciṭuka.)

しとやか 淑やか 〜な ശ്രീത്വമുള്ള; മാന്യമായ; വിനയമുള്ള. (śrītvamuḷḷa; mānyamāya; vinayamuḷḷa.)

じどり 地鶏 നാടൻ കോഴിക്കുഞ്ഞ്. (nāṭan kōḻikkuññŭ.)

しどろもどろ
〜の സ്ഥിരതയില്ലാത്ത; (sthiratayillātta;) 〜になる ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക. (āśayakkuḻappattilāvuka.)

シトロン BOT സിട്രൊൺ; ചെറുനാരകം. (siṭroṇ; ceṟunārakaṃ.)

-しな 寝〜に ഉറങ്ങാൻ പോകുന്നതിന്നു തൊട്ടുമുന്നേ. (uṟaṅṅān pōkunnatinnu toṭṭumunnē.)

しな 品 ① സാധനം; ചരക്ക്. (sādhanaṃ; carakkŭ.) ②（在庫）സ്റ്റോക്ക്. (sṟṟōkkŭ.) ③［品質］ഗുണമേന്മ. (guṇamēnma.) 〜が切れる സ്റ്റോക്ക് തീർന്നുപോവുക. (sṟṟōkkŭ tīrnnupōvuka.) 〜が良（悪い）നല്ല ഗുണനിലവാരമുണ്ടായിരിക്കുക. (nalla guṇanilavāramuṇṭāyirikkuka.)

しな 科 〜を作る ശൃംഗാരഭാവം പ്രദർശിപ്പിക്കുക. (śṛṃgārabhāvaṃ pradarśippikkuka.)

しない 市内 〜（に）നഗരത്തിൽ. (nagarattil.) ◇しないきょじゅうしゃ 市内居住者 നഗരവാസി. (nagaravāsi.) ◇しないけんぶつ 市内見物 പട്ടണത്തിൽ കാഴ്ചകാണൽ. (paṭṭaṇattil kāḻcakāṇal.) ◇市内電話[通話](しないでんわ[つうわ]) ലോക്കൽ ഫോൺകാൾ. (lōkkal phōṇkāḷ.) ◇しないはいたつ 市内配達 സിറ്റി ഡെലിവറി. (siṟṟi ḍelivaṟi.) ◇しないばん 市内版 സിറ്റി എഡിഷൻ. (siṟṟi ediṣan.)

しない 竹刀 മുളകൊണ്ടുള്ള വാൾ. (muḷakoṇṭuḷḷa vāḷ.)

しなう 撓う വളയുക; കുനിയുക. (vaḷayuka; kuniyuka.)

しなうす 品薄
〜である ദുർലഭമായിരിക്കുക; (durlabhamāyirikkuka;) 〜になる ദൗർലഭ്യം സംഭവിക്കുക. (daurlabhyaṃ saṃbhavikkuka.)

しなおす し直す ☞ 遣(や)り直す.

しながき 品書き കാറ്റലോഗ്; പട്ടിക. (kāṟṟalōgŭ; paṭṭika.)

しなかず 品数
〜が多(少ない)い നല്ല സ്റ്റോക്കുണ്ട് (ഇല്ല); സാധനങ്ങൾ ധാരാളമായി (വിരളമായി) സ്റ്റോക്കു ചെയ്യുക. (nalla sṟṟōkkuṇṭŭ (illa); sādhanaṅṅaḷ dhārāḷamāyi (viraḷamāyi) sṟṟōkku ceyyuka.)

しなぎれ 品切れ 《掲示》മുഴുവൻ വിറ്റുപോവുക. (muḻuvan viṟṟupōvuka.) 〜になる ഔട്ട് ഓഫ് സ്റ്റോക്ക് ആവുക. (auṭṭŭ ōphŭ sṟṟōkkŭ āvuka.)

しなさだめ 品定め ☞ 品評会.

シナジー ◇シナジーこうか シナジー効果 [[経営]]（相乗効果）സൈനെർജി ഇഫെക്റ്റ് (രണ്ടു വ്യത്യസ്ത ഔഷധങ്ങൾ ഒരേസമയം ഉപയോഗിക്കുമ്പോളുണ്ടാകുന്ന വ്യത്യസ്ത ഫലം). (sainerjī iphekṭŭ (raṇṭu vyatyasta auṣadhaṅṅaḷ orēsamayaṃ upayōgikkumpōḷuṇṭākunna vyatyasta phalaṃ).)

しなだれかかる 撓垂れ掛かる ശൃംഗാരഭാവത്തിൽ ചാരിനില്ക്കുക. (śṛṃgārabhāvattil cārinilkuka.)

しなだれる ①［植物などが］ഒടിഞ്ഞുകുത്തുക. (oṭiññukuttuka.) ②［人が］അവശനായി കുനിയുക. (avaśanāyi kuniyuka.) *☞ しなだれかかる.

しなびる 萎びる 萎びた വാടിക്കൊഴിയുക; ഉണങ്ങിക്കരിയുക. (vāṭikkoḻiyuka; uṇaṅṅikkariyuka.)

シナプス സിനാപ്സ്; (ഞരമ്പുകളിൽ ബോധമാത്രകൾ ഒരു ഞരമ്പിൽനിന്നും മറ്റൊന്നിലോട്ട് കടക്കുമ്പോളുള്ള ബന്ധതലം). (sināpsŭ; (ñarampukaḷil bōdhamātrakaḷ oru ñarampilninnuṃ maṟṟonnilōṭṭŭ kaṭakkumpōḷuḷḷa bandhatalaṃ).)

しなぶそく 品不足 സാധനങ്ങളുടെ ദൗർലഭ്യം. (sādhanaṅṅaḷuṭe daurlabhyaṃ.) *☞ 品薄.

しなもの 品物 സാധനം; ചരക്ക്. (sādhanaṃ; carakkŭ.) *☞ 品(しな).

シナモン സിന്നമൊൺ; കറുവ; കറുവാപ്പട്ട. (sinnamoṇ; kaṟuva; kaṟuvāppaṭṭa.)

しなやか
〜な［しとやかな［ശിത്തൊയക്കന］］വളയുന്ന; എളുപ്പം വളച്ചെടുക്കാവുന്ന; കട്ടുപ്പമില്ലാത്ത; ചന്തമുള്ള; ശ്രീത്വമുള്ള; (vaḷayunna; eḷuppaṃ vaḷacceṭukkāvunna; kaṭuppamillātta; cantamuḷḷa; śrītvamuḷḷa;) 〜に（しとやかに［ശിത്തൊയക്കനി］）കട്ടുപ്പമില്ലാതെ; മാന്യമായി; ചന്തമായി. (kaṭuppamillāte; mānyamāyi; cantamāyi.)

じならし 地均し നിലംനിരപ്പാക്കൽ. (nilaṃnirappākkal.) 〜する നിലം നിരപ്പാക്കുക. (nilaṃ nirappākkuka.)

じならしき 地均し機 റോഡ് റോളർ. (ṟōḍŭ ṟōḷar.)

じなり 地鳴り ഭൂമിയുടെ ഞരക്കം. (bhūmiyuṭe ñarakkaṃ.)

シナリオ ഷെനെറിയൊ; തിരക്കഥ. (ṣeneṟiyo; tirakkatha.)

シナリオライター തിരക്കഥാകൃത്ത്. (tirakkathākṛttŭ.)

しなる 撓る വളയുക; വലിച്ചാൽ വലിയുക. (vaḷayuka; valiccāl valiyuka.)

しなれる 死なれる മരണദുഃഖം അനുഭവിക്കുക; നഷ്ടപ്പെടുക. (maraṇaduḥkhaṃ anubhavikkuka; naṣṭappeṭuka.)

しなん 指南 〜する പഠിപ്പിക്കുക; പാഠം പറഞ്ഞുകൊടുക്കുക; നിർദ്ദേശം കൊടുക്കുക. (paṭhippikkuka; pāṭhaṃ paṟaññukoṭukkuka; nirddēśaṃ koṭukkuka.)

しなん 至難 〜の ഏറ്റവും വിഷമകരമായ. (ēṟṟavuṃ viṣamakaramāya.)

じなん 次男 രണ്ടാമത്തെ മകൻ. (raṇṭāmatte makan.)

シニア സീനിയർ. (sīniyar.)

しにおくれる 死に遅れる അതിജീവിക്കുക (മറ്റൊരാളെ). (atijīvikkuka (maṟṟorāḷe).)

しにがお 死顔 ശവത്തിന്റെ മുഖം. (śavattinṟe mukhaṃ.) 〜が穏やかである മരണത്തിന്റെ ശാന്തത പ്രകടമായിരിക്കുന്നു. (maraṇattinṟe śāntata prakaṭamāyirikkunnu.)

しにがね 死金 ①（死蔵金）നിഷ്ഫലമായ മുതൽമുടക്ക്. (niṣphalamāya mutalmuṭakkŭ.) ② വ്യർത്ഥമാക്കപ്പെട്ട പണം. (vyartthamākkappeṭṭa paṇaṃ.) 〜を使う വ്യഥാവ്യയം ചെയ്യുക. (vṛthāvyayaṃ ceyyuka.)

しにがみ 死神 〜（にとりつかれる）മൃത്യുദേവതയുടെ പിടിയിൽപ്പെടുക. (mṛtyudēvatayuṭe piṭiyilppeṭuka.)

シニカル സിനിക്കൽ. (sinikkal.)

しにぎわ 死際
～に മരണനിമിഷത്തിൽ; മരണശയ്യയിൽ; (maraṇanimiṣattil; maraṇaśayyayil;) ～の言葉 അന്ത്യമൊഴി; മരണമൊഴി. (antyamoḻi; maraṇamoḻi.)
しにく 死肉 ചീഞ്ഞുനാറുന്ന ശവം. (cīññunāṟunna śavam.)
しにく 歯肉 മോണ. (mōṇa.)
- しにくい - し難い വിഷമകരമായ കർമ്മം. (viṣamakaramāya karmmam.)
しにせ 老舗 പണ്ടുമുതലേയുള്ള കട; പഴയകട. (paṇṭumutalēyuḷḷa kaṭa; paḻayakaṭa.)
しにそこなう 死に損なう ① കാലത്തെ അതിജീവിക്കുക. (kālatte atijīvikkuka.) ②（命拾いする）തലനാരിടകൊണ്ട് മരണത്തിൽനിന്നും രക്ഷപ്പെടുക. (talanāriṭakoṇṭu maraṇattilninnum rakṣappeṭuka.)
しにたえる 死に絶える അന്യംനിന്നുപോവുക; വംശനാശം സംഭവിക്കുക. (anyamninnupōvuka; vamśanāśam sambhavikkuka.)
しにばしょ 死場所 മരിക്കാനൊരിടം. (marikkānoriṭam.)
しにばな 死花 ～を咲かせる തിളക്കമാർന്ന മരണം കൈവരിക്കുക. (tiḷakkamārnna maraṇam kaivarikkuka.)
しにみず 死水 ～をとる അന്ത്യശുശ്രൂഷ ചെയ്യുക. (antyaśuśrūṣa ceyyuka.)
しにめ 死目 ～に会う അന്ത്യനിമിഷത്തിൽ അടുത്തുണ്ടായിരിക്കുക. (antyanimiṣattil aṭuttuṇṭāyirikkuka.)
しにものぐるい 死物狂い
～の（で）ഗതികെട്ട അവസ്ഥയിലായ; ഗത്യന്തരമില്ലാത്ത; (gatikeṭṭa avasthayilāya; gatyantaramillātta;) ～になる ഗത്യന്തരമില്ലാതെ ആവുന്നതൊക്കെ ചെയ്യുക. (gatyantaramillāte āvunnatokke ceyyuka.)
しにょう 屎尿 മലം; മനുഷ്യവിസർജ്ജ്യം. (malam; manuṣyavisarjjyam.)
しにょうしょり 屎尿処理 മാലിന്യസംസ്കരണവും നീക്കവും. (mālinyasamskaraṇavum nīkkavum.)
しにわかれる 死に別れる മരണത്താൽ നഷ്ടപ്പെടുക; വിയോഗം സംഭവിക്കുക. (maraṇattāl naṣṭappeṭuka; viyōgam sambhavikkuka.)
しにん 死人 പരേതൻ; മരിച്ച വ്യക്തി. (parētan; maricca vyakti.) ～が出た ജീവനാശം സംഭവിച്ചു. (jīvanāśam sambhaviccu.) ～に口なし മരിച്ചവർ സംസാരിക്കുന്നില്ല(കഥ പറയുകയില്ല). (mariccavar samsārikkunnilla(katha paṟayukayilla).)
じにん 自任 ～する ഭാവിക്കുക; സ്വയം കരുതുക. (bhāvikkuka; svayam karutuka.)
じにん 自認 ～する സ്വയം ഏറ്റെടുക്കുക; സമ്മതിക്കുക. (svayam ēṟṟeṭukkuka; sammatikkuka.)
じにん 辞任 ☞ 辞職.
しぬ 死ぬ മരിക്കുക; -അന്തരിക്കുക; ജീവൻ പോവുക; ജീവൻ ബലിയർപ്പിക്കുക; -ഇഹലോകവാസം കൈവിടുക; സ്വയം മരിക്കുക. (marikkuka; -antarikkuka; jīvan pōvuka; jīvan baliyarppikkuka; -ihalōkavāsam kaiviṭuka; svayam marikkuka.) 死んだ മരിച്ച; ജീവനില്ലാത്ത. (maricca; jīvanillātta.) 死んでいる ജീവനില്ലാതിരിക്കുക ;മരണപ്പെട്ടിരിക്കുക. (jīvanillātirikkuka ;maraṇappeṭṭirikkuka.) ～覚悟で ജവൻ പണയപ്പെടുത്തിക്കൊണ്ട്. (javan paṇayappeṭuttikkoṇṭu.) ～か生きるかの問題 ജീവന്മരണപ്രശ്നം. (jīvanmaraṇapraśnam.) 死にたくなる മരിക്കാൻ -ആശിച്ചുപോവുക (സ്വയം). (marikkān -āśiccupōvuka (svayam).) 死んだも同然 മരിച്ചതിന്ന് തുല്യമായിരിക്കുക. (mariccatinnu tulyamāyirikkuka.) 死んだ振りをする മരണം -അഭിനയിക്കുക. (maraṇam -abhinayikkuka.) 死んだものと諦(あきら)める മരിച്ചുവെന്നു കരുതി വിട്ടുകളയുക. (mariccuvennu karuti viṭṭukaḷayuka.) 凍えて～തണുപ്പുകൊണ്ട് മരവിച്ചു മരണപ്പെടുക. (taṇuppukoṇṭu maraviccu maraṇappeṭuka.) 事故で～-അപകടത്തിൽ മരിക്കുക. (-apakaṭattil marikkuka.) 病気で～രോഗംവന്നു മരിക്കുക. (rōgamvannu marikkuka.) 負傷して～മുറിവേററ് മരിക്കുക. (muṟivēṟaṟu marikkuka.)
しぬけんり 死ぬ権利 മരിക്കാനുള്ള അവകാശം. (marikkānuḷḷa avakāśam.) *☞ 死なれる.
じぬし 地主 ① ജന്മി; ഭൂമിയുടെ ഉടമ. (janmi; bhūmiyuṭe uṭama.) ②（女）ഭൂമിയുടെ ഉടമയായ സ്ത്രീ. (bhūmiyuṭe uṭamayāya strī.)
シネコン സിനിമാ കോംപ്ലെക്സ്(സമുച്ചയം). (sinimā kōmpleksu(samuccayam).)
シネマ ☞ 映画.
シネラマ 《商標》സിനീരമ. (sinīrama.)
シネラリア BOT സിനെറാറിയ (സങ്കരണം ചെയ്ത് ഉല്പാദിപ്പിക്കപ്പെട്ട ഒരുതരം അലങ്കാര പൂച്ചെടി). (sineṟāṟiya (saṅkaraṇam ceytu ulpādippikkappetta orutaram alaṅkāra pūcceṭi).)
じねんじょ 自然薯 ഒരുതരം (ജാപ്പനീസ്) ചേന. (orutaram (jāppanīsu) cēna.)
しの 篠 ～突く雨 ശരവർഷംപോലെ പെയ്യുന്ന മഴ; കോരിച്ചൊരിയുന്ന മഴ. (śaravarṣampōle peyyunna maḻa; kōriccoriyunna maḻa.)
しのうこうしょう 士農工商 യോദ്ധാക്കൾ; കർഷകർ; (വിദഗ്ദ്ധ) കൈവേലക്കാർ; കച്ചവടക്കാർ എന്നിങ്ങനെയുള്ള നാല് വർണ്ണവിവേചനം (ചാതുർവർണ്ണ്യം). (yōddhākkaḷ; karṣakar; (vidagddha) kaivēlakkār; kaccavaṭakkār enniṅṅaneyuḷḷa nālu varṇṇavivēcanam (cāturvarṇṇyam).)
しのぎ 鎬 ～を削る ഗത്യന്തരമില്ലാതെ പൊരുതുക. (gatyantaramillāte porutuka.)
しのぐ 凌ぐ ①［耐える］സഹിക്കുക; മാറിനില്ക്കുക. (sahikkuka; māṟinilkuka.) 凌ぎやすい മിതമായ (കാലാവസ്ഥ). (mitamāya (kālāvastha).) ②［防ぐ］ഒഴിവാക്കുക; സ്വയം രക്ഷാസ്ഥാനം കണ്ടെത്തുക. (oḻivākkuka; svayam rakṣāsthānam kaṇṭettuka.) ③［切り抜ける］അതിജീവിക്കുക. (atijīvikkuka.) ④［追い越す］കവച്ചുവയ്ക്കുക; പിൻതള്ളുക. (kavaccuvaykkuka; pintaḷḷuka.)
しのばせる 忍ばせる ഒളിച്ചുവയ്ക്കുക; മറച്ചുവയ്ക്കുക. (oḷiccuvaykkuka; maṟaccuvaykkuka.)
しのびあい 忍び会い ☞ 密会.
しのびあし 忍び足 ～で ഗൂഢമായി; ഒളിഞ്ഞിരുന്ന്; പതുങ്ങിപ്പതുങ്ങി. (gūḍhamāyi; oḷiññirunnu; patuṅṅippatuṅṅi.)
しのびこむ 忍び込む പതുങ്ങിക്കടക്കുക; ഗൂഢമായി പ്രവേശിക്കുക. (patuṅṅikkaṭakkuka; gūḍhamāyi pravēśikkuka.)
しのびなき 忍び泣き അടക്കിപ്പിടിച്ച കരച്ചിൽ. (aṭakkippiṭicca karaccil.) ～する തേങ്ങുക. (tēṅṅuka.)
しのびよる 忍び寄る പതുങ്ങിപ്പതുങ്ങി; അറിയിക്കാതെ അടുത്തെത്തുക. (patuṅṅippatuṅṅi; aṟiyikkāte aṭuttettuka.)
しのびわらい 忍び笑い അമർത്തിയുള്ള ചിരി. (amarttiyuḷḷa ciri.) ～する ഉള്ളിൽ ചിരിക്കുക; പുഞ്ചിരിക്കുക. (uḷḷil cirikkuka; puñcirikkuka.)
しのぶ 忍ぶ ①［忍耐］സഹിക്കുക; ക്ഷമിച്ചിരിക്കുക; വിഴുങ്ങുക; (അപമാനം). (sahikkuka; kṣamiccirikkuka; viḻuṅṅuka; (apamānam).) ②［隠れる］ഒളിക്കുക; മറഞ്ഞിരിക്കുക. (oḷikkuka; maṟaññirikkuka.) 世を～ലോകത്തിന്റെ കണ്ണിൽനിന്നും മറഞ്ഞിരിക്കുക. (lōkattinṟe kaṇṇilninnum maṟaññirikkuka.) …するに忍びない ...പെയ്യാനുള്ള മനസ്ഥിതിയിലല്ല;...ചെയ്യാൻ ഒരുക്കമില്ല. (...peyyānuḷḷa manasthitiyilalla;...ceyyān orukkamilla.)

しのぶ 偲ぶ ഓർത്തെടുക്കുക; ഓർമ്മിച്ചെടുക്കുക. (ōrttetukkuka; ōrmmiccetukkuka.) …を偲ばせる …നെ ഓർമ്മിപ്പിക്കുക. (..ne ōrmmippikkuka.)
しば 芝 പുൽത്തകിട്. (pulttakitu.)
しばかり 芝刈り പുല്ലുവെട്ടൽ. (pulluvettal.)
しばかりき 芝刈り機 ലോൺ മോവർ. (lōn mōvar.) *☞ 芝生.
しば 柴 ചുള്ളിക്കമ്പുകൾ. (cullikkampukal.)
しばがき 柴垣 ചുള്ളിക്കമ്പുകൾകൊണ്ടുള്ള വേലി. (cullikkampukalkontulla vēli.)
しばかり 柴刈り ① വിറക് (ചുള്ളിക്കമ്പ്) ശേഖരിക്കൽ. (viraku (cullikkampu) śēkharikkal.) ② （人）വിറക് ശേഖരിക്കുന്ന വ്യക്തി. (viraku śēkharikkunna vyakti.)
じば 磁場 PHYS കാന്തികവലയം. (kāntikavalayam.)
じば 地場 ◇じばさんぎょう 地場産業 പ്രാദേശികവ്യവസായം. (prādēśikavyavasāyam.)
ジハード ജിഹാദ്. (jihādu.)
しはい 支配 ദിശാബോധം നൽകൽ; നിയന്ത്രിക്കൽ; മേൽനോട്ടം വഹിക്കൽ. (diśābōdham nalkal; niyantrikkal; mēlnōttam vahikkal.) ～する നിയന്ത്രിക്കുക; നിയന്ത്രണം കൈയ്യിലെടുക്കുക;-ആധിപത്യം പുലർത്തുക; ഭരിക്കുക. (niyantrikkuka; niyantranam kaiyyiletukkuka;-ādhipatyam pularttuka; bharikkuka.) ～的な -ആധിപത്യം പുലർത്തുന്ന;ഭരിക്കുന്ന. (-ādhipatyam pularttunna;bharikkunna.) ～を受ける നിയൻത്രണത്തിലാക്കപ്പെടുക ഭരിക്കപ്പെടുക ;വിധേയമാക്കപ്പെടുക(പ്രകൃതി നിയമങ്ങൾക്ക്). (niyantranattilākkappetuka bharikkappetuka ;vidhēyamākkappetuka(prakrti niyamaṅṅalkku).)
しはいかいきゅう 支配階級 ഭരണവർഗ്ഗം. (bharanavarggam.)
しはいしゃ 支配者 ഭരണാധികാരി; മേൽക്കോയ്മ. (bharanādhikāri; mēlkkōyma.)
しはいにん 支配人 മാനേജർ. (mānējar.)
しはいりょく 支配力 പ്രബലത; പ്രാഭവം. (prabalata; prābhavam.)
しはい 賜杯 ചക്രവർത്തിയുടെ ട്രോഫി. (cakravarttiyute trōphi.)
しはい 紙背 ☞ 眼光.
しばい 芝居 ① നാടകം. (nātakam.) ② （作り事）അഭിനയം. (abhinayam.) ～がかった നാടകസംബന്ധിയായ. (nātakasambandhiyāya.) ～がはねる നാടകം അവസാനിക്കുന്നു. (nātakam avasānikkunnu.) ～をする［打つ］（役［യക്കു］）（振［ഫു］りをする［തിവൊ-സുരു］）നാടകം അഭിനയിക്കുക; നാടകത്തിൽ അഭിനയിക്കുക; (nātakam abhinayikkuka; nātakattil abhinayikkuka;) ～に行く തിയേറ്ററിലോട്ട് പോവുക; (tiyērrarilōttu pōvuka;) 大～を打つ ഗംഭീരപ്രകടനം കാഴ്ചവയ്ക്കുക. (gambhīraprakatanam kālcavaykkuka.)
しばいっけたっぷりだね 芝居気たっぷりだね നാടകങ്ങളോട് പ്രത്യേകം താത്പര്യമുണ്ടല്ലോ. (nātakaṅṅalōtu pratyēkam tātparyamuntallō.)
しばいけんぶつ 芝居見物 തിയേറ്റർ സന്ദർശനം. (tiyērrar sandarśanam.)
しばいごや 芝居小屋 നാടകശാല. (nātakaśāla.)
しばいずき 芝居好き നാടകം കാണാൻ പോകുന്ന ആൾ. (nātakam kānān pōkunna āl.)
しばいもどきの 芝居擬きの ☞- 擬き.
じばいせき 自賠責 ◇じばいせきほけん 自賠責保険 നിർബന്ധിത ഓട്ടോമൊബൈൽ ലയബിലിറ്റി ഇൻഷുറൻസ്. (nirbandhita ōttōmobail layabilirri insuransu.)
シバエビ 柴蝦 ഒരുതരം കൊഞ്ച്. (orutaram koñcu.)
じはく 自白 ☞ 白状.
じばく 自爆 ～する［飛行機で］വിമാനം പറപ്പിച്ചു കൊണ്ടുപോയിടിക്കുക. (vimānam parappiccu kontupōyitikkuka.)
じばくテロ 自爆テロ വിമാനങ്ങളുപയോഗിച്ചുള്ള ഭീകരപ്രവർത്തനം. (vimānaṅṅalupayōgicculla bhīkarapravarttanam.)
しばしば 屡々 ☞ 度々.
じはだ 地肌 ①（皮膚）ചർമ്മം. (carmmam.) ②（地面）നിലം. (nilam.)
じばち 地蜂 കടന്നൽ. (katannal.)
しはつ 始発 ◇しはつえき 始発駅 (ട്രെയിൻ) പുറപ്പെടുന്ന സ്റ്റേഷൻ. ((treyin) purappetunna srrēsan.) ◇しはつれっしゃ 始発列車 ആദ്യത്തെ വണ്ടി. (ādyatte vanti.)
じはつ 自発
～的 സ്വമേധയാ ഉള്ള; പരപ്രേരണകൂടാതെയുള്ള; (svamēdhayā ulla; paraprēranakūtāteyulla;) ～的に സ്വന്തം തീരുമാനപ്രകാരം. (svantam tīrumānaprakāram.)
しばふ 芝生 പുൽത്തകിടി. (pulttakiti.) *☞ 芝.
しばめ 芝目 ～を読む പുൽത്തകിടിയിലെ നാമ്പുകളുടെ വളർച്ച നിരീക്ഷിക്കുക; പുൽത്തകിടിയിലെ വളർച്ച പരിശോധിക്കുക. (pulttakitiyile nāmpukalute valarcca nirīksikkuka; pulttakitiyile valarcca pariśōdhikkuka.)
じばら 自腹 സ്വന്തം പോക്കറ്റിൽനിന്നും അടയ്ക്കുക. (svantam pōkkarrilninnum ataykkuka.) ～を切る സ്വന്തം ചെലവിൽ. (svantam celavil.) ～を切って സ്വന്തം ചെലവിൽ. (svantam celavil.)
しはらい 支払 പണം അടയ്ക്കൽ; പണം കൊടുക്കൽ. (panam atayukkal; panam kotukkal.) ～を拒絶する（手形［തെഗത്ത］）പണം അടയ്ക്കാൻ വിസമ്മതിക്കുക; അടവ് നിഷേധിക്കുക; ചെക്കിനനുസരിച്ച് പണം കൊടുക്കാതിരിക്കുക. (panam ataykkān visammatikkuka; atavu nisēdhikkuka; cekkinanusariccu panam kotukkātirikkuka.) ～を請求（停止）する പണം ആവശ്യപ്പെടുക (കൊടുക്കൽ നിർത്തിവയ്ക്കുക). (panam āvaśyappetuka (kotukkal nirttivaykkuka).)
しはらいがかり 支払係 പണം കൊടുക്കുന്ന കേഷ്യർ. (panam kotukkunna kēsyar.)
しはらいきじつ 支払期日 പണം കൊടുക്കേണ്ട തിയ്യതി. (panam kotukkēnta tiyyati.)
しはらいさき 支払先 പണം ലഭിക്കേണ്ട ആൾ. (panam labhikkēnta āl.)
しはらいじょうけん 支払条件 പണം കൊടുക്കാനുള്ള ഉപാധികൾ. (panam kotukkānulla upādhikal.)
しはらいだか 支払高 കൊടുക്കാനുള്ള പണം. (kotukkānulla panam.)
しはらいていし 支払停止 പണം കൊടുക്കൽ നിർത്തിവയ്ക്കൽ. (panam kotukkal nirttivaykkal.)
しはらいてがた 支払手形 ചെക്കായി പണം കൊടുക്കൽ. (cekkāyi panam kotukkal.)
しはらいでんぴょう 支払伝票 ഡെബിറ്റ് സ്ലിപ്പ്. (debirru slippu.)
しはらいにん 支払人 പണം അടയ്ക്കുന്ന ആൾ. (panam ataykkunna āl.)
しはらいのうりょく 支払能力 കടം വീട്ടാനുള്ള കഴിവ്. (katam vīttānulla kalivu.)
しはらいび 支払日 പണം അടയ്ക്കേണ്ട ദിവസം. (panam ataykkēnta divasam.)
しはらいゆうよ 支払猶予 മൊറൈറ്റോറിയം. (morerrōriyam.)
しはらう 支払う അടയ്ക്കുക; പണം അടച്ചുതീർക്കുക. (ataykkuka; panam ataccutīrkkuka.) ～べき അടയ്ക്കാനുള്ളത്; അടയ്ക്കേണ്ടത്. (ataykkānullatu; ataykkēntatu.)

しばらく 暫く ① തെല്ലിട. (tellita.) ② (少時間)ഒരുമിനിട്ട്. (oruminiṭṭɨ.) ③ (久しく)കുറെസമയം; കുറച്ചുസമയം . (kuṟesamayaṃ; kuṟaccusamayaṃ .) ～してから കുറച്ചുസമയം കഴിഞ്ഞപ്പോൾ. (kuṟaccusamayaṃ kaḻiññappōḷ.) ～すれば സ്വൽപംകഴിഞ്ഞെങ്കിൽ; കുറച്ചു നേരംകഴിഞ്ഞെങ്കിൽ. (svalpaṃkaḻiññeṅkil; kuṟaccu nēraṃkaḻiññeṅkil.) ～でした കണ്ടിട്ട് വളരെക്കാലമായല്ലോ. (kaṇṭiṭṭɨ vaḷarekkālamāyallō.)

しばりあげる 縛り上げる മേലോട്ട് കെട്ടിവയ്ക്കുക. (mēlōṭṭɨ keṭṭivaykkuka.)

しばりつける 縛り付ける കെട്ടിയിടുക; കെട്ടിയുറപ്പിക്കുക. (keṭṭiyiṭuka; keṭṭiyuṟappikkuka.)

しばる 縛る ① കെട്ടിയിടുക; ഉറപ്പിച്ചുനിർത്തുക. (keṭṭiyiṭuka; uṟappiccunirttuka.) ② (捕縛) പിടിച്ചുനിർത്തുക. (piṭiccunirttuka.) 縛られる കെട്ടിയിടപ്പെടുക (ജോലിയോട്). (keṭṭiyiṭappeṭuka (jōliyōṭɨ).)

しはん 死斑 MEDICAL റിഗർമൊർട്ടിസ്; (മൃതദേഹത്തിനുണ്ടാകുന്ന വിറങ്ങലിപ്പ്). (ṟigarmorṭṭisɨ; (mṛtadēhattinuṇṭākunna viṟaṅṅalippɨ).)

しはん 師範 അദ്ധ്യാപകൻ; ഗുരു; കോച്ച്. (addhyāpakan; guru; kōccɨ.)

しはんがっこう 師範学校 സാധാരണ വിദ്യാലയം. (sādhāraṇa vidyālayaṃ.)

しはん 市販 ～されている വില്പനക്ക് വയ്ച്ചിരിക്കുക (വിപണിയിൽ). (vilpanakkɨ vayccirikkuka (vipaṇiyil).) ◇しはんやく 市販薬 ഡോക്ടറുടെ കുറിപ്പടിയില്ലാതെ വാങ്ങാവുന്ന ഔഷധം. (ḍōkṭaruṭe kuṟippaṭiyillāte vāṅṅāvunna auṣadhaṃ.)

しはん 紫斑 പർപ്പ്ൾ സ്പൊട്ട് (രോഗം). (parppḷ spoṭṭɨ (rōgaṃ).)

しはんびょう 紫斑病 MEDICAL പർപൂരാ രോഗം. (parpūrā rōgaṃ.)

じばん 地盤 ① അടിത്തറ; അടിസ്ഥാനം. (aṭittaṟa; aṭisthānaṃ.) ② [選挙の] നിയോജകമണ്ഡലം. (niyōjakamaṇḍalaṃ.) ③ [地歩]ചുവടുറപ്പ്; സ്ഥാനം. (cuvaṭuṟappɨ; sthānaṃ.) ～を固める ചുവടുറപ്പിക്കുക. (cuvaṭuṟappikkuka.) ～を築く അസ്ഥിവാരമിടുക; സ്വന്തം നിയോജകമണ്ഡലം പരിപോഷിപ്പിക്കുക. (asthivāramiṭuka; svantaṃ niyōjakamaṇḍalaṃ paripōṣippikkuka.)

じばんちんか 地盤沈下 നിലം താഴ്ന്നുപോകുന്ന പ്രതിഭാസം. (nilaṃ tāḻnnupōkunna pratibhāsaṃ.)

しはんき 四半期 കാൽക്കൊല്ലം. (kālkkollaṃ.)

しはんせいき 四半世紀 ഒരു നൂറ്റാണ്ടിന്റെ കാൽഭാഗം. (oru nūṟṟāṇṭinṟe kālbhāgaṃ.)

しはんぶん 四半分 നാലിലൊന്ന്; കാൽഭാഗം. (nālilonnɨ; kālbhāgaṃ.) ～にする നാലായി വിഭജിക്കുക; നാലായി മുറിക്കുക. (nālāyi vibhajikkuka; nālāyi muṟikkuka.)

しひ 市費 മുൻസിപ്പാലിറ്റിയുടെ ചെലവുകൾ. (munsippāliṟṟiyuṭe celavukaḷ.)

しひ 私費 സ്വകാര്യചെലവുകൾ. (svakāryacelavukaḷ.)

しひりゅうがく(せい)私費留学(生) സ്വന്തം ചെലവിൽ വിദേശപഠനം നടത്തുന്ന വിദ്യാർത്ഥി. (svantaṃ celavil vidēśapaṭhanaṃ naṭattunna vidyārtthi.)

じひ 慈悲 പരസഹായതൽപരത; പരോപകാരതൽപരത; അനുകമ്പ. (parasahāyatalparata; parōpakāratalparata; anukampa.) ～深い കരുണാപരനായ; ദയവുള്ള. (karuṇāparanāya; dayavuḷḷa.) ～をかける കരുണ കാട്ടുക; സംഭാവന നല്കുക; പരോപകാരം ചെയ്യുക. (karuṇa kāṭṭuka; saṃbhāvana nalkuka; parōpakāraṃ ceyyuka.)

じひ 自費 ～で സ്വന്തം ചെലവിൽ. (svantaṃ celavil.)

じひしゅっぱん 自費出版 സ്വന്തം ചെലവിൽ പ്രസിദ്ധീകരിക്കൽ. (svantaṃ celavil prasiddhīkarikkal.) *☞ 自腹.

じび 耳鼻 ◇じびいんこうか 耳鼻咽喉科 ഓട്ടോറിനോലാറിംഗോളജി. (കാതിന്റെയും മൂക്കിന്റെയും തൊണ്ടയുടെയും പഠനം) (ōṭṭōṟinōlāṟiṃgōlaji. (kātinṟeyuṃ mūkkinṟeyuṃ toṇṭayuṭeyuṃ paṭhanaṃ)) ◇じびいんこうかびょういん 耳鼻咽喉科病院 കാത്; മൂക്ക്; തൊണ്ട രോഗങ്ങൾക്കായുള്ള ആശുപത്രി. (kātɨ; mūkkɨ; toṇṭa rōgaṅṅaḷkkāyuḷḷa āśupatri.) ◇じびか 耳鼻科 ഓട്ടോറിനോളജി; കാതിന്റെയും മൂക്കിന്റെയും പഠനം. (ōṭṭōṟinōḷaji; kātinṟeyuṃ mūkkinṟeyuṃ paṭhanaṃ.)

じビール 地ビール പ്രാദേശികമായി ഉല്പാദിപ്പിക്കുന്ന ബിയർ. (prādēśikamāyi ulpādippikkunna biyar.) ◇じビールメーカー 地ビールメーカー മൈക്രോബ്രൂവറി. (maikrōbrūvaṟi.)

シビア ～な見方をする കടുത്ത വിധി പ്രസ്താവിക്കുക. (kaṭutta vidhi prastāvikkuka.)

じびき 字引 ☞ 辞典.

じびきあみ 地引網 ～を引く വലിച്ചുനീക്കുന്ന ഒരുതരം മത്സ്യവല. (valiccunīkkunna orutaraṃ matsyavala.)

じひつ 自筆 സ്വന്തം കൈപ്പട. (svantaṃ kaippaṭa.) ～の സ്വന്തം കൈപ്പടയിലെഴുതിയ. (svantaṃ kaippaṭayileḻutiya.) ～で സ്വന്തം കൈപ്പടയിൽ. (svantaṃ kaippaṭayil.)

じひびき 地響き ഭൂമികുലുക്കം. (bhūmikulukkaṃ.) ～をたてて കനത്ത ചവിട്ടടിയോടെ. (kanatta caviṭṭaṭiyōṭe.)

しひょう 指標 ① സൂചിക. (sūcika.) ② MATH ലോഗരിത സൂചിക. (lōgarita sūcika.)

しひょう 死票 അസാധുവായ വോട്ട്. (asādhuvāya vōṭṭɨ.)

しびょう 死病 മാരകരോഗം. (mārakarōgaṃ.)

じひょう 時評 ആനുകാലികസംഭവങ്ങളെക്കുറിച്ചുള്ള കമന്റുകൾ. (ānukālikasaṃbhavaṅṅaḷekkuṟiccuḷḷa kamanṟukaḷ.)

じひょうし 時評子 കോളമിസ്റ്റ്. (kōḷamisṟṟɨ.)

じひょうらん 時評欄 എഡിറ്റോറിയൽ കോളങ്ങൾ. (ediṟṟōṟiyal kōḷaṅṅaḷ.)

じひょう 辞表 രാജിക്കത്ത്. (rājikkattɨ.) ～を出す രാജി സമർപ്പിക്കുക. (rāji samarppikkuka.)

じびょう 持病 മാറാത്തരോഗം; പഴയ അസ്കിത. (māṟāttarōgaṃ; paḻaya askita.)

シビリアンコントロール (文民統制) സിവിലിയൻ കൺട്രോൾ. (siviliyan kanṭrol.)

しびれ 痺れ തരിപ്പ്; മരവിപ്പ്. (tarippɨ; maravippɨ.) ～をきらす (じれったがる[ജിരെത്ത്തഗരു]) തരിപ്പനുഭവപ്പെടുക; അക്ഷമനാവുക. (tarippanubhavappeṭuka; akṣamanāvuka.)

しびれる 痺れる മരവിച്ചുപോവുക; തരിച്ചുപോവുക; പക്ഷാഘാതത്തിലാവുക. (maraviccupōvuka; tariccupōvuka; pakṣāghātattilāvuka.) 足が痺れた (きかなくなる [കികനകുനരു]) (痛[ഇത്ത]む[മു]) കാലിൽ സൂചികൾ കുത്തിക്കയറുംപോലെ വേദനിക്കുന്നു; കാൽ തരിച്ചുപോയി. (kālil sūcikaḷ kuttikkayaṟumpōle vēdanikkunnu; kāl tariccupōyi.)

しびん 溲瓶 കോളാമ്പി; മൂത്രപ്പാത്രം. (kōḷāmpi; mūtrappātraṃ.)

しぶ 渋 പാർസിമൺപഴത്തിലടങ്ങിയ ടാനിൻ. (pārsimaṇpaḻattilaṭaṅṅiya ṭānin.) ～を抜く കറ നീക്കുക; മധുരിപ്പിക്കുക. (kaṟa nīkkuka; madhurippikkuka.)

しぶ 支部 ഉപശാഖ; ബ്രാഞ്ച്. (upaśākha; brāñcɨ.)

しぶ 四分 ◇しぶおんぷ 四分音符 MUS സംഗീതത്തിലെ ക്രോഷെ; സംഗീതത്തിലെ ക്വാർട്ടർ നോട്ട്. (saṃgītattile krōṣe; saṃgītattile kvārṭṭar nōṭṭɨ.) ◇しぶきゅうふ 四分休符 സംഗീതത്തിലെ ക്വാർട്ടർ റെസ്റ്റ്. (saṃgītattile kvārṭṭar resṟṟɨ.)

しぶ 四部 ◇しぶがっそう(がっしょう)四部合奏(合唱) നാലുഭാഗങ്ങളായുള്ള ഒരുതരം സംഘഗാനം. (nālubhāgaṅṅaḷāyuḷḷa orutaram saṃghagānaṃ.)

じふ 慈父 വാത്സല്യമുള്ള അച്ഛൻ. (vātsalyamuḷḷa acchan.)

じふ 自負 ～する അഹങ്കരിക്കുക. (ahaṅkarikkuka.)

じふしん 自負心 ആത്മവിശ്വാസം; അഹങ്കാരം. (ātmaviśvāsaṃ; ahaṅkāraṃ.)

じふしんがつよい 自負心が強い അഹംഭാവിയായിരിക്കുക. (ahaṃbhāviyāyirikkuka.)

じふしんをきずつける 自負心を傷つける ആത്മാഭിമാനത്തെ ക്ഷതപ്പെടുത്തുക (ആരുടെയെങ്കിലും). (ātmābhimānatte kṣatappeṭuttuka (āruṭeyeṅkiluṃ).)

しぶい 渋い ①[味]രൂക്ഷമായ (രുചി). (rūkṣamāya (ruci).) ②[好み]ശാന്തമായ; പാകതയുള്ള; രുചികരമായ. (śāntamāya; pākatayuḷḷa; rucikaramāya.) ③ [顔付]അപ്രസന്നമായ. (aprasannamāya.) ～顔をする മുഖം വീർപ്പിച്ചിരിക്കുക. (mukhaṃ vīrppiccirikkuka.)

しぶがき 渋柿 രൂക്ഷമായ ചുവയുള്ള പാർസിമൺ പഴം. (rūkṣamāya cuvayuḷḷa pārsiman paḻam.)

しぶがみ 渋紙 റ്റാൻ ചെയ്യപ്പെട്ട കടലാസ്. (ṟṟān ceyyappeṭṭa kaṭalāsŧ.)

しぶかわ 渋皮 റ്റാൻ പൂശിയ; ചുവയുള്ള ഉൾത്തൊലി (ചില അണ്ടികളുടെ). (ṟṟān pūśiya; cuvayuḷḷa uḷttoli (cila aṇṭikaḷuṭe).)

しぶき 飛沫 സ്പ്രെ. (spre.) ～を飛ばす സ്പ്രെ പൂശുക; സ്പ്രെ തളിക്കുക. (spre pūśuka; spre taḷikkuka.)

しふく 至福 നിർവൃതി; പരമാനന്ദം; മോക്ഷം. (nirvṛti; paramānandaṃ; mōkṣaṃ.)

しふく 私服 സാധാരണ വേഷം. (sādhāraṇa vēṣaṃ.)

しふくけいかん 私服警官 സാധാരണവേഷത്തിലുള്ള പോലീസുകാരൻ. (sādhāraṇavēṣattiluḷḷa pōlīsukāran.)

しふく 私腹 ～を肥やす സ്വന്തം കീശവീർപ്പിക്കുക; സ്വയം ധനികനാവുക. (svantaṃ kīśavīrppikkuka; svayaṃ dhanikanāvuka.)

しふく 雌伏 ～する ഊഴം കാത്തിരിക്കുക. (ūḻaṃ kāttirikkuka.)

ジプシー ജിപ്സി; റൊമനി. (jipsi; ṟomani.) ～の ജിപ്സികളുടെ. (jipsikaḷuṭe.)

しぶしぶ 渋々 ～(と)വൈമനസ്യത്തോടെ. (vaimanasyattōṭe.)

しぶつ 私物 സ്വകാര്യസ്വത്ത്. (svakāryasvattŧ.)

しぶつ 死物 നിർജ്ജീവവസ്തു; ഉപയോഗമില്ലാത്ത സാധനം. (nirjjīvavastu; upayōgamillātta sādhanaṃ.) ～と化する ഉപയോഗശൂന്യമായിത്തീരുക. (upayōgaśūnyamāyittīruka.)

じぶつ 事物 വസ്തുക്കൾ; സംഗതികൾ. (vastukkaḷ; saṃgatikaḷ.) 日本の～ജാപ്പാനെ സംബന്ധിച്ച കാര്യങ്ങൾ. (jāppāne saṃbandhicca kāryaṅṅaḷ.)

ジフテリア MEDICAL ഡിഫ്ത്തെയിരിയ(തൊണ്ടക്കുണ്ടാകുന്ന രോഗം). (ḍiphtteyiriya(toṇṭakkuṇṭākunna rōgaṃ).)

ジフテリアけっせい ジフテリア血清 ഡിഫ്ത്തീരിയാ പ്രതിരോധന സീറം. (ḍiphttīriyā pratirōdhana sīraṃ.)

シフト (移行)ഷിഫ്റ്റ്. (ṣiphṟṟŧ.)

シフトキー ഷിഫ്റ്റ് കീ. (ṣiphṟṟŧ kī.)

シフトダウン ഷിഫ്റ്റ് ഡൗൺ. (ṣiphṟṟŧ ḍauṇ.)

シフトレバー ഷിഫ്റ്റ് ലീവർ. (ṣiphṟṟŧ līvar.)

しぶとい കടുംപിടുത്തകാരനായ; വാശിക്കാരനായ; പിടിവാശിക്കാരനായ. (kaṭumpiṭuttakāranāya; vāśikkāranāya; piṭivāśikkāranāya.)

じふぶき 地吹雪 നീങ്ങുന്ന മഞ്ഞ്. (nīṅṅunna maññŧ.)

しぶみ 渋み ① ചുരുള്ള രുചി. (cūruḷḷa ruci.) ② (趣味)മൃദുവായ രുചി. (mṛduvāya ruci.)

しぶる 渋る ① [腹が] കഠിനമായ വയറുവേദനയോടുകൂടിയ വയറിളക്കം. (kaṭhinamāya vayaṟuvēdanayōṭukūṭiya vayaṟiḷakkaṃ.) ② [いやがる] ശങ്കിക്കുക; മടിച്ചുനില്ക്കുക. (śaṅkikkuka; maṭiccunilkkuka.) ③ (売行きが)വിരസത തോന്നുക. (virasata tōnnuka.)

しぶろく 四分六 ～に分ける ആറിന്ന് നാലെന്നതോതിൽ ഭാഗിക്കുക. (āṟinnŧ nālennatōtil bhāgikkuka.)

しふん 私憤 ☞私怨(えん).

しぶん 四分 കാൽ ഭാഗം. (kāl bhāgaṃ.) ～する നാലായി ഭാഗിക്കുക. (nālāyi bhāgikkuka.) ～の一 നാലിലൊന്ന്; കാൽ ഭാഗം. *☞四分(しぶ [ശിബു]). (nālilonnŧ; kāl bhāgaṃ. *☞四分(しぶ [śibu]).)

じぶん 時分 നേരം; സമയം; മണിക്കൂർ; ഋതു. (nēraṃ; samayaṃ; maṇikkūr; ṛtu.) 今～ഈ കാലങ്ങളിൽ; കൊല്ലത്തിന്റെ ഈ ഘട്ടത്തിൽ. (ī kālaṅṅaḷil; kollattinṟe ī ghaṭṭattil.) 子供の～കുട്ടിക്കാലത്ത്. (kuṭṭikkālattŧ.)

じぶん 自分 തന്നത്താൻ; സ്വയം. (tannattān; svayaṃ.) ～の സ്വന്തമായ; വ്യക്തിപരമായ. (svantamāya; vyaktiparamāya.) ～で സ്വന്തമായി; തന്നത്താൻ. (svantamāyi; tannattān.)

じぶんかって 自分勝手 സ്വാർത്ഥത; സ്വന്തം കാര്യംമാത്രം നോക്കൽ. (svārtthata; svantaṃ kāryaṃmātraṃ nōkkal.) ～な സ്വാർത്ഥിയായ. (svārtthiyāya.) ～に സ്വന്തം ഇഷ്ടംപോലെ; തന്നിഷ്ടംപോലെ. (svantaṃ iṣṭampōle; tanniṣṭampōle.)

しぶんごれつ 四分五裂 ～する അലങ്കോലപ്പെട്ടിരിക്കുക. (alaṅkōlappeṭṭirikkuka.)

しぶんしょ 私文書 സ്വകാര്യരേഖ. (svakāryarēkha.)

しへい 紙幣 കറൻസിനോട്ടുകൾ; കടലാസ്സ് പണം; ബിൽ; ബാങ്ക് നോട്ട്. (kaṟansinōṭṭukaḷ; kaṭalāssŧ paṇaṃ; bil; bāṅkŧ nōṭṭŧ.) 千円～ആയിരംയെന്നിന്റെ നോട്ട്. (āyiraṃyenninṟe nōṭṭŧ.)

しへいはっこうだか 紙幣発行高 കടലാസു പണം അടിച്ചിറക്കൽ. (kaṭalāsu paṇaṃ aṭicciṟakkal.)

じへいしょう 自閉症 PSYCHOL～の(人)ഓട്ടിസം; ശിശുക്കളിൽ കണ്ടുവരുന്ന ഒരുതരം മാനസികവൈകല്യം. (ōṭṭisaṃ; śiśukkaḷil kaṇṭuvarunna orutaraṃ mānasikavaikalyaṃ.)

じべた 地べた നിലം; ഭൂമി. (nilaṃ; bhūmi.)

しべつ 死別 ～する ഭർത്താവ് മരണപ്പെടുക. (bharttāvŧ maraṇappeṭuka.)

ジベレリン BIOCHEM ഒരുതരം സസ്യഹോർമോണുകൾ. (orutaraṃ sasyahōrmōṇukaḷ.)

しへん 四辺 എല്ലാവശങ്ങളിലും. (ellāvaśaṅṅaḷiluṃ.)

しへんけい 四辺形 ചതുഷ്കോണാകൃതി. (catuṣkōṇākṛti.)

しへん 詩篇 (聖書の)കീർത്തന പുസ്തകം. (kīrttana pustakaṃ.)

しへん 紙片 തുണ്ടുകടലാസ്. (tuṇṭukaṭalāsŧ.)

しべん 思弁 ഊഹക്കച്ചവടം; ഊഹം. (ūhakkaccavaṭaṃ; ūhaṃ.)

じへん 事変 ① സംഭവം; കുഴപ്പം. (saṃbhavaṃ; kuḻappaṃ.) ② (紛争)സമാധാന ഭഞ്ജനം. (samādhāna bhañjanaṃ.) ③ (椿(ちん)事)അപകടം. (apakaṭaṃ.) ④ (緊急の)അടിയന്തിരാവസ്ഥ. (aṭiyantirāvastha.)

しぼ 思慕 ഗാഢമായ ബന്ധം; അതിയായ അഭിവാഞ്ഛ; പ്രേമം. (gāḍhamāya bandhaṃ; atiyāya abhivāñca; prēmaṃ.) ～する ദൃഢമായി പ്രേമിക്കുക. (dṛḍhamāyi prēmikkuka.)

じぼ 慈母 വാത്സല്യമുള്ള മാതാവ്. (vātsalyamuḷḷa mātāvŧ.)

じぼ 字母 ① അക്ഷരമാല; ലിപി. (akṣaramāla; lipi.) ②（活字）ലിപിയുണ്ടാക്കുന്ന ഒരു പ്രക്രിയ (മാട്രിക്സ്). (lipiyuṇṭākkunna oru prakriya (māṭriksŭ).)

しほう 私法 സ്വന്തം നിയമാവലി. (svantaṃ niyamāvali.)

しほう 司法 നീതി നിർവഹണം. (nīti nirvahaṇaṃ.) ～の നിയമപരമായ. (niyamaparamāya.)

しほうかいぼう 司法解剖 കോടതി ഉത്തരവിൻപടിയുള്ള ശവപരിശോധന. (kōṭati uttaravinpaṭiyuḷḷa śavapariśōdhana.)

しほうかん 司法官 നീതിന്യായവകുപ്പിലെ ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (nītinyāyavakuppile udyōgasthan.)

しほうぎょうせい 司法行政 നീതിന്യായവകുപ്പിലെ ഭരണം. (nītinyāyavakuppile bharaṇaṃ.)

しほうけん 司法権 നീതിന്യായ അധികാരപരിധി. (nītinyāya adhikāraparidhi.)

しほうしけん 司法試験 നീതിന്യായപരീക്ഷ. (nītinyāyaparīkṣa.)

しほうしょし 司法書士 ആധാരമെഴുത്തുകാരൻ; ഗുമസ്ഥൻ. (ādhārameḻuttukāran; gumasthan.)

しほうせいど 司法制度 നീതിന്യായവ്യവസ്ഥ. (nītinyāyavyavastha.)

しほうだいじん 司法大臣 നീതിന്യായ മന്ത്രി. (nītinyāya mantri.)

しほうちょうかん 司法長官 അറ്റോർണി ജനറൽ. (aṟṟōrṇī janaṟal.)

しほうとりひき 司法取引 "പ്ലീ ബാർഗെയിൻ" (കുറ്റസമ്മതം). ("plī bārgeyin" (kuṟṟasammataṃ).)

しほう 四方 മുഖ്യവസ്തുക്കൾ; -എല്ലാവശങ്ങളും. (mukhyavastukkaḷ; -ellāvaśaṅṅaḷuṃ.) ～を見回す ചുറ്റുംനോക്കുക. (cuṟṟumnōkkuka.) ～から -എല്ലാ വശങ്ങളിൽ നിന്നും; -എല്ലാദിശകളിൽ നിന്നും. (-ellā vaśaṅṅaḷil ninnuṃ; -ellādiśakaḷil ninnuṃ.) 2 マイル～に രണ്ടുനാഴിക ചുറ്റളവിൽ. (raṇṭunāḻika cuṟṟaḷavil.)

しほう 至宝 ഏറ്റവും മഹത്തായ നിധി. (ēṟṟavuṃ mahattāya nidhi.) 国家の～മഹത്തായ ദേശീയനിധി. (mahattāya dēśīyanidhi.)

しぼう 子房 BOT അണ്ഡാശയം; അണ്ഡകോശം. (aṇḍāśayaṃ; aṇḍakōśaṃ.)

しぼう 脂肪 ① കൊഴുപ്പ്. (koḻuppŭ.) ～の多い കൊഴുപ്പ് കൂടിയ. (koḻuppŭ kūṭiya.) ～がつく（をとる）കൊഴുത്ത് വരിക(മെലിയുക). (koḻuttŭ varika(meliyuka).) ②（豚の）പന്നിക്കൊഴുപ്പ്. (pannikkoḻuppŭ.)

しぼうそしき 脂肪組織 കൊഴുപ്പുനിറഞ്ഞ സംയുക്തകോശം. (koḻuppuniṟañña saṃyuktakōśaṃ.)

しぼうかた 脂肪過多 കൊഴുപ്പുള്ളതായിരിക്കൽ. (koḻuppuḷḷatāyirikkal.)

しぼうかん 脂肪肝 കൊഴുപ്പടിഞ്ഞ കരൾ. (koḻuppaṭiñña karaḷ.)

しぼうぶとりの 脂肪太りの തടിച്ചുകൊഴുത്ത. (taṭiccukoḻutta.)

しぼう 志望 ～する ആഗ്രഹിക്കുക; ആശിക്കുക; തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (āgrahikkuka; āśikkuka; tiraññeṭukkuka.) ◇しぼうしゃ 志望者 അപേക്ഷകൻ. (apēkṣakan.) ◇だいいちしぼう 第一志望 പ്രഥമപരിഗണന. (prathamaparigaṇana.)

しぼう 死亡 മരണം. (maraṇaṃ.) ～する മരിക്കുക. (marikkuka.)

しぼうきじ 死亡記事 （新聞の）ചരമവാർത്ത. (caramavārtta.)

しぼうしゃ 死亡者 പരേതൻ. (parētan.)

しぼうしんだんしょ 死亡診断書 മരണസർട്ടിഫിക്കറ്റ്. (maraṇasarṭṭiphikkaṟṟŭ.)

しぼうすいていじこく 死亡推定時刻 അനുമാനിക്കപ്പെട്ട മരണസമയം. (anumānikkappeṭṭa maraṇasamayaṃ.)

しぼうとどけ 死亡届 മരണവാർത്ത. (maraṇavārtta.)

しぼうりつ 死亡率 മരണനിരക്ക്. (maraṇanirakkŭ.)

じほう 時報 ［時刻の知らせ］സമയം അറിയിക്കൽ; സമയസൂചന. (samayaṃ aṟiyikkal; samayasūcana.)

じぼうじき 自暴自棄 കടുത്തനിരാശ. (kaṭuttanirāśa.) ～になる നിരാശയിൽ മുങ്ങിത്താഴുക. (nirāśayil muṅṅittāḻuka.)

しほうだい 仕放題 ～をする സ്വന്തം ഇഷ്ടംപോലെ പ്രവർത്തിക്കുക; തോന്നിയപോലെ ചെയ്യുക. (svantaṃ iṣṭampōle pravarttikkuka; tōnniyapōle ceyyuka.)

しぼむ 凋む ① വാടിത്തളരുക; ഉണങ്ങി ഒടിഞ്ഞുകുത്തുക. (vāṭittaḷaruka; uṇaṅṅi oṭiññukuttuka.) ②（風船などが）കാറ്റഴിച്ചുവിടുക (ബലൂണിന്റെ). (kāṟṟaḻiccuviṭuka (balūṇinṟe).)

しぼり 絞り ① വർണ്ണവൈവിധ്യത്തിലാക്കൽ; പലനിറത്തിലുള്ള പുള്ളികളുണ്ടാക്കൽ. (varṇṇavaividhyattilākkal; palaniṟattiluḷḷa puḷḷikaḷuṇṭākkal.) ②（写真機の）ക്യാമറയുടെ സ്റ്റോപ്പ്. (kyāmaṟayuṭe sṟṟōppŭ.)

しぼりき 絞り器 (ക്യാമറയുടെ) അമർത്തുന്ന ബട്ടൺ. ((kyāmaṟayuṭe) amarttunna baṭṭaṇ.)

しぼりめもり 絞り目盛り എക്സ്പോഷർ സ്കെയിൽ. (ekspōṣar skeyil.)

しぼりだす 絞り出す പിഴിഞ്ഞെടുക്കുക. (piḻiññeṭukkuka.)

しぼる 絞る,搾る പിഴിയുക; ഞെക്കുക; അമർത്തുക. (piḻiyuka; ñekkuka; amarttuka.) 金を～പണം വസൂലാക്കുക. (paṇaṃ vasūlākkuka.) 頭を～തലപുകഞ്ഞാലോചിക്കുക. (talapukaññālōcikkuka.) 声を～ആയാസപ്പെട്ട് ശബ്ദം ഉയർത്തുക. (āyāsappeṭṭŭ śabdaṃ uyarttuka.) レンズを～ലെൻസ് ഫോക്കസ് ചെയ്യുക. (lensŭ phōkkasŭ ceyyuka.) 先生に絞られる അദ്ധ്യാപകനാൽ പ്രഭാഷണം നല്കപ്പെടുക. (addhyāpakanāl prabhāṣaṇaṃ nalkappeṭuka.)

しほん 資本 മൂലധനം; ധനം. (mūladhanaṃ; dhanaṃ.) ～の蓄積 മൂലധനം കുന്നുകൂട്ടിവയ്ക്കൽ. (mūladhanaṃ kunnukūṭṭivaykkal.) ～を投下する മൂലധനം നിക്ഷേപിക്കുക. (mūladhanaṃ nikṣēpikkuka.) ◇しほんか 資本家 മുതലാളി. (mutalāḷi.) ◇しほんかいてんりつ 資本回転率 മൂലധനത്തിന്റെ ആയ വ്യയ തോത്. (mūladhanattinṟe āya vyaya tōtŭ.) ◇しほんかかいきゅう 資本家階級 മുതലാളിത്തവർഗ്ഗം; ബൂർഷ്വ. (mutalāḷittavarggaṃ; būrṣva.) ◇しほんかぜい 資本課税 മൂലധനക്കരം. (mūladhanakkaraṃ.) ◇しほんきん 資本金 മുതൽമുടക്ക്. (mutalmuṭakkŭ.) ◇しほんこうせい 資本構成 മൂലധനഘടന. (mūladhanaghaṭana.) ◇しほんざい 資本財 ഉല്പാദനസാമഗ്രികൾ. (ulpādanasāmagrikaḷ.) ◇しほんしじょう 資本市場 മൂലധനവിപണി. (mūladhanavipaṇi.) ◇しほんじゆうか 資本自由化 മൂലധന ഉദാരീകരണം. (mūladhana udārīkaraṇaṃ.) ◇しほんしゅうちゅうせいげん 資本集中制限 （メディアの）(മാദ്ധ്യമങ്ങളിലെ) മൂലധനനിക്ഷേപസാന്ദ്രീകരണ നിയന്ത്രണം. ((māddhyamaṅṅaḷile) mūladhananikṣēpasāndrīkaraṇa niyantraṇaṃ.) ◇しほんしゅうやくさんぎょう 資本集約産業 നിക്ഷേപസമാഹരണ സാദ്ധ്യതയുള്ള വ്യവസായം. (nikṣēpasamāharaṇa sāddhyatayuḷḷa vyavasāyaṃ.) ◇しほんしゅぎ 資本主義 മുതലാളിത്തം. (mutalāḷittaṃ.) ◇しほんしゅぎけいざい（じんえい）資本主義経済（陣営）മുതലാളിത്തസാമ്പത്തിക വ്യവസ്ഥ (ചേരി). (mutalāḷittasāmpattika vyavastha (cēri).) ◇しほんじゅんびきん 資本準備金 കരുതൽ മൂലധനം (നിയമാനുസാരമായ). (karutal mūladhanaṃ (niyamānusāramāya).) ◇しほんストック 資本ストック മൂലധനസ്റ്റോക്ക്. (mūladhanasṟṟōkkŭ.) ◇しほんちくせき 資本蓄積 നിക്ഷേപസഞ്ചയനവത്കരണം. (nikṣēpasañcayanavatkaraṇaṃ.) ◇しほんとうひ 資本逃避 മൂലധനനിർഗമനം. (mūladhananirgamanaṃ.) ◇そうしほんきん 総資本金 അംഗീകൃതമൂലധനം. (aṃgīkṛtamūladhanaṃ.)

しま 縞 വരകൾ. (varakaḷ.) ～の വരയുള്ള (ശീല). (varayuḷḷa (śīla).)

しまもよう 縞模様 വരയുള്ള ആകൃതി. (varayuḷḷa ākṛti.)

しまもようおうだんほどう 縞模様横断歩道 സീബ്രാക്രോസ്സിംഗ്. (sībrākrōssiṃgꭒ.)

しま 島 ① ദ്വീപ്. (dvīpꭒ.) 〜の ദ്വീപുപോലുള്ള. (dvīpupōlul̤l̤a.) ②（小島）കൊച്ചുദ്വീപ്. (koccudvīpꭒ.)

しまめぐり 島めぐり ദ്വീപ് ചുറ്റിക്കാണൽ; ദ്വീപ് യാത്ര. (dvīpꭒ curr̲ikkāṇal; dvīpꭒ yātra.)

しまい 姉妹 സഹോദരിമാർ. (sahōdarimār.)

しまいがいしゃ 姉妹会社 സഹോദരവാണിജ്യസ്ഥാപനങ്ങൾ. (sahōdaravāṇijyasthāpanaṅṅaḷ.)

しまいとし（こう）姉妹都市（校） സഹോദരനഗരങ്ങൾ (വിദ്യാലയങ്ങൾ). (sahōdaranagaraṅṅaḷ (vidyālayaṅṅaḷ).)

しまいへん 姉妹篇 തുടർവാല്യം; കൂടെയുള്ള ഭാഗം. (tuṭarvālyaṃ; kūṭeyul̤l̤a bhāgaṃ.)

しまい 仕舞 ① അന്ത്യം; ഒടുക്കം; അവസാനം; സമാപ്തി. (antyaṃ; oṭukkaṃ; avasānaṃ; samāpti.) 〜になる അവസാനിക്കുക; പരിസമാപ്തിയിലെത്തുക. (avasānikkuka; parisamāptiyilettuka.) 〜には ഒടുക്കത്തിൽ; അവസാനമായി. (oṭukkattil; avasānamāyi.) 〜の അവസാനത്തെ. (avasānatte.) 〜まで അന്ത്യംവരെ. (antyaṃvare.) 〜から 2 番目 അറ്റത്ത്നിന്നു രണ്ടാമത്തെ. (ar̲r̲attninnu raṇṭāmatte.) 〜まで聞く അവസാനം വരെ കേട്ടിരിക്കുക. (avasānaṃ vare kēṭṭirikkuka.) ② "നൊ" നൃത്തം. ("no" nṛttaṃ.)

しまいこむ 仕舞い込む മാറ്റിവയ്ക്കുക; എടുത്തുവയ്ക്കുക (സാധനങ്ങൾ). (mār̲r̲ivaykkuka; eṭuttuvaykkuka (sādhanaṅṅaḷ).)

しまう 仕舞う ①［終わる］തീർക്കുക; കഴിയുക; അവസാനിപ്പിക്കുക. (tīrkkuka; kaḻiyuka; avasānippikkuka.) ②［片付ける］മാറ്റിവയ്ക്കുക; എടുത്ത് വയ്ക്കുക. (mār̲r̲ivaykkuka; eṭuttꭒ vaykkuka.) 大切にしまっておく കാര്യമായി സൂക്ഷിച്ചുവയ്ക്കുക. (kāryamāyi sūkṣiccuvaykkuka.)

シマウマ 縞馬 ZOOL സീബ്ര; വരയൻ കുതിര. (sībra; varayan kutira.)

じまえ 自前 〜で സ്വന്തം ചെലവിൽ. (svantaṃ celavil.)

じまく 字幕 ①［せりふの］സബ് റൈറ്റിലുകൾ. (sabꭒ r̲rair̲r̲ilukaḷ.) ②［配役などの］കൃതജ്ഞത രേഖപ്പെടുത്തുന്ന റൈറ്റിലുകൾ. (kṛtajñata rēkhappeṭuttunna r̲rair̲r̲ilukaḷ.)

じまくスーパー 字幕スーパー സൂപ്പർ ഇംപോസ് ചെയ്ത ഡയലോഗ്. (sūppar impōsꭒ ceyta ḍayalōgꭒ.)

じまくほうそう 字幕放送 സബ്റൈറ്റിലുകളോടെയുള്ള പരിപാടി. (sabr̲air̲r̲ilukaḷōṭeyul̤l̤a paripāṭi.)

しまぐに 島国 ദ്വീപ് രാജ്യം. (dvīpꭒ rājyaṃ.)

しまぐにこんじょう 島国根性 ദ്വീപുകളിൽ വസിക്കുന്നവർക്ക് തനതായ മാനസികാവേശം (ആത്മാഭിമാനം). (dvīpukaḷil vasikkunnavarkkꭒ tanatāya mānasikāvēśaṃ (ātmābhimānaṃ).)

しまつ 始末 ①［結果］ഫലം. (phalaṃ.) ②［事情］ചുറ്റുപാടുകൾ; വിശദാംശങ്ങൾ. (cur̲r̲upāṭukaḷ; viśadāṃśaṅṅaḷ.) ③［処理］നിയന്ത്രണം; കൈകാര്യം ചെയ്യൽ. (niyantraṇaṃ; kaikāryaṃ ceyyal.) ④［倹約］ലുബ്ധ്. (lubdhꭒ.) 〜する（倹約［കെൻയക്കു］）കൈകാര്യംചെയ്യുക; (kaikāryaṃceyyuka;) 〜におえない നിയന്ത്രിക്കാൻ ബുദ്ധിമുട്ടുള്ള; നന്നാക്കാൻ പറ്റാത്ത. (niyantrikkān buddhimuṭṭul̤l̤a; nannākkān par̲r̲ātta.)

しまつしょ 始末書 രേഖാമൂലമുള്ള മാപ്പപേക്ഷ. (rēkhāmūlamul̤l̤a māppapēkṣa.)

しまった തീർന്നു!; കഴിഞ്ഞു! (tīrnnu!; kaḻiññu!)

しまながし 島流し ദ്വീപിലേക്ക് നാട്കടത്തൽ. (dvīpilēkkꭒ nāṭkaṭattal.) 〜にする ദ്വീപിലേക്ക് നാടുകടത്തുക (-ഒരാളെ). (dvīpilēkkꭒ nāṭukaṭattuka (-orāḷe).) 〜になる ദ്വീപിലേക്ക് നാട്കടത്തപ്പെടുക; വിജനമായ ദ്വീപിൽ -ഒററപ്പെട്ട്പോവുക. (dvīpilēkkꭒ nāṭkaṭattappeṭuka; vijanamāya dvīpil -or̲ar̲appeṭṭpōvuka.)

シマヘビ 縞蛇 ഒരുതരം വരയൻ പാമ്പ്. (orutaraṃ varayan pāmpꭒ.)

しまり 締り
〜のある മുറുക്കിയ; ഉറപ്പുള്ള; (mur̲ukkiya; ur̲appul̤l̤a;) 〜のない അയഞ്ഞ; ദൃഢതയില്ലാത്ത. (ayañña; dṛḍhatayillātta.)

しまりや 締り屋 ലുബ്ധൻ. (lubdhan.)

しまる 閉まる ［閉じる］അടയ്ക്കുക; പൂട്ടുക. (aṭaykkuka; pūṭṭuka.) ひとりでに〜തന്നത്താൻ അടഞ്ഞുപോവുക. (tannattān aṭaññupōvuka.)

しまる 締まる ①［気持］മനസ്സ് സാധാരണസ്ഥിതിയിലാവുക; ദൃഢമായിരിക്കുക. (manassꭒ sādhāraṇasthitiyilāvuka; dṛḍhamāyirikkuka.) ②（改心）മനസ്സ് മാറ്റിയെടുക്കുക. (manassꭒ mār̲r̲iyeṭukkuka.) ③［倹約］ലുബ്ധ് കാട്ടുക. (lubdhꭒ kāṭṭuka.) 締まった ഉറച്ച; ദൃഢമായ. (ur̲acca; dṛḍhamāya.)

じまわり 地回り തെരുവ് ചട്ടമ്പി. (teruvꭒ caṭṭampi.)

じまん 自慢 പൊങ്ങച്ചം പറയൽ; ആത്മപ്രശംസ. (poṅṅaccaṃ par̲ayal; ātmapraśaṃsa.) 〜する പൊങ്ങച്ചം പറയുക. (poṅṅaccaṃ par̲ayuka.) 〜げに അഹംഭാവത്തോടെ. (ahaṃbhāvattōṭe.)

じまんばなし 自慢話 വീമ്പിളക്കൽ. (vīmpiḷakkal.)

しみ 染み കളങ്കം; കറ. (kaḷaṅkaṃ; kar̲a.) 〜がつく കളങ്കിതമാവുക. (kaḷaṅkitamāvuka.) 〜をつける കളങ്കം ചാർത്തുക; കളങ്കിതമാക്കുക. (kaḷaṅkaṃ cārttuka; kaḷaṅkitamākkuka.) 〜を抜く കളങ്കം നീക്കുക; കറ നീക്കുക. (kaḷaṅkaṃ nīkkuka; kar̲a nīkkuka.)

シミ 紙魚 ENTOMOL പുസ്തകപ്പുഴു; പാറ്റ. (pustakappuḻu; pār̲r̲a.) 〜の食った പുഴുകുത്തിയ. (puḻukuttiya.)

じみ 滋味 നല്ല രുചി; വിശിഷ്ടാഹാരം. (nalla ruci; viśiṣṭāhāraṃ.) 〜に富む രുചികരമായ; പോഷകമൂല്യമുള്ള. (rucikaramāya; pōṣakamūlyamul̤l̤a.)

じみ 地味 〜な ശാന്തപ്രകൃതിയായ; ലളിതമായ. (śāntaprakṛtiyāya; laḷitamāya.)

シミーズ ☞ シュミーズ.

しみこむ 染み込む മുങ്ങിത്താഴുക. (muṅṅittāḻuka.)

しみじみ ① നിഷ്കർഷയോടെ. (niṣkarṣayōṭe.) ②（心から）പൂർണ്ണമനസ്സോടെ. (pūrṇṇamanassōṭe.) ③（真面目に）ഗൗരവമായി. (gauravamāyi.)

しみず 清水 നീർച്ചോലയിലെ വെള്ളം; ശുദ്ധജലം. (nīrccōlayile veḷḷaṃ; śuddhajalaṃ.)

じみち 地道
〜な സ്വഭാവശുദ്ധിയുള്ള; ആശയസ്ഥിരതയുള്ള; (svabhāvaśuddhiyul̤l̤a; āśayasthiratayul̤l̤a;) 〜に വിശ്വസ്തതയോടെ; നേരായ വഴിക്ക്. (viśvastatayōṭe; nērāya vaḻikkꭒ.)

しみったれ ലുബ്ധൻ. (lubdhan.) 〜な ലുബ്ധനായ. (lubdhanāya.)

しみでる 染み出る ഒലിച്ചിറങ്ങുക. (oliccir̲aṅṅuka.)

しみぬき 染み抜き കറ പോക്കാനുള്ള മരുന്ന്. (kar̲a pōkkānul̤l̤a marunnꭒ.)

しみゃく 支脈 മലനിരകളുടെ ഉപനിര. (malanirakaḷuṭe upanira.)

シミュレーション COMPUT (കംപ്യൂട്ടർ) സിമുലേഷൻ. ((kaṃpyūṭṭar) simulēṣan.)

シミュレーションゲーム (കംപ്യൂട്ടർ) സിമുലേഷൻ ഗെയിം. ((kaṃpyūṭṭar) simulēṣan geyiṃ.)

シミュレーター (കംപ്യൂട്ടർ) സിമുലേറ്റർ. ((kaṃpyūṭṭar) simulēr̲r̲ar.)

しみる 染みる,滲みる ① ഉളച്ചുകയറുക. (tuḷaccukayaṟuka.) ② [感染する] പരക്കുക; ബാധിക്കുക. (parakkuka; bādhikkuka.) ③ [痛みが] എരിയുക; പുകയുക. (eriyuka; pukayuka.) ④ (寒さが) കടിക്കുക; ഉളഞ്ഞുകയറുക (തണുപ്പ്). (kaṭikkuka; tuḷaññukayaṟuka (taṇuppŭ).) ⑤ [感銘する] നേരിട്ട് ഹൃദയത്തിൽ പതിക്കുക. (nēriṭṭŭ hṛdayattil patikkuka.) 煙が目に〜പുക പടർന്ന് കണ്ണെരിയുന്നു. (puka paṭarnnŭ kaṇṇeriyunnu.)

- じみる - 染みる തോന്നിക്കുന്നു; ഒരുപോലെ തോന്നുന്നു. (tōnnikkunnu; orupōle tōnnunnu.)

しみん 市民 പൗരൻ. (pauran.) 神戸〜'കോബെ'വാസി; കോബേക്കാരൻ. ('kōbe'vāsi; kōbēkkāran.)

しみんうんどう 市民運動 പൗരമുന്നണി. (pauramunnaṇi.)

しみんきょういく 市民教育 പൗരധർമ്മപഠനം. (pauradharmmapaṭhanam.)

しみんけん 市民権 പൗരത്വം. (pauratvaṃ.)

しみんぜい 市民税 മുനിസിപ്പൽ നികുതി. (munisippal nikuti.)

しみんだいがく 市民大学 സാമൂഹ്യസർവകലാശാല. (sāmūhyasarvakalāśāla.)

しみんのうえん 市民農園 സാമൂഹ്യകൃഷിയിടം. (sāmūhyakṛṣiyiṭaṃ.) *☞ 小市民.

じみんとう 自民党 ☞ 自由(民主党).

じむ 事務 ബിസിനസ്സ്; കാര്യങ്ങൾ. (bisinassŭ; kāryaṅṅaḷ.) 〜的な പ്രായോഗികമായ; കാര്യമാത്രപ്രസക്തമായ. (prāyōgikamāya; kāryamātraprasaktamāya.) 〜的に കാര്യമാത്രപ്രസക്തമായി. (kāryamātraprasaktamāyi.) 〜に明るい ആപ്പീസുജോലികളിൽ പരിചയമുള്ള. (āppīsujōlikaḷil paricayamuḷḷa.) 〜をとる ചുമതലകളിൽ ശ്രദ്ധിക്കുക (സ്വന്തം). (cumatalakaḷil śraddhikkuka (svantaṃ).) ◇じむいん 事務員 ഉദ്യോഗസ്ഥൻ; ക്ലാർക്ക്. (udyōgasthan; klārkkŭ.) ◇じむかん 事務官 സെക്രട്ടറി. (sekraṭṭaṟi.) ◇じむきき 事務機器 ബിസിനസ്സ് മെഷീൻ. (bisinassŭ meṣīn.) ◇じむきょく 事務局 കാര്യാലയം. (kāryālayaṃ.) ◇じむじかん 事務次官 സ്ഥിരം വൈസ് മിനിസ്റ്റർ. (sthiraṃ vaisŭ ministṟar.) ◇じむしつ 事務室 ആപ്പീസുമുറി. (āppīsumuṟi.) ◇じむしょ 事務所 ആപ്പീസ്. (āppīsŭ.) ◇じむしょく 事務職 ഗുമസ്ഥപ്പണി. (gumasthappaṇi.) ◇じむせっしょう 事務折衝 വ്യാപാര ചർച്ചകൾ. (vyāpāra carccakaḷ.) ◇じむちょう 事務長 ① ആപ്പീസ് തലവൻ. (āppīsŭ talavan.) ② (船の) (കപ്പലിലെ) പഴ്സർ (മാനേജർ). ((kappalile) palsar (mānējar).) ◇じむとうきょく 事務当局 ഉത്തരവാദപ്പെട്ടവർ. (uttaravādappeṭṭavar.) ◇じむとりあつかい 事務取扱 ഡയറക്ടറുടെ ചാർജ്ജ് വഹിക്കുന്ന ആൾ. (ḍayaṟakṭaṟuṭe cārjjŭ vahikkunna āḷ.) ◇じむようひん 事務用品 ഓഫീസ് ആവശ്യത്തിന്നുള്ള സാധനങ്ങൾ. (ōphīsŭ āvaśyattinnuḷḷa sādhanaṅṅaḷ.) ◇じむレベルの 事務レベルの ഔദ്യോഗികതലങ്ങളിലുള്ള (തലവൻ). (audyōgikatalaṅṅaḷiluḷḷa (talavan).)

ジム ജിംനേഷിയം. (jimnēṣiyam.)

しむける 仕向ける പ്രേരിപ്പിക്കുക. (prērippikkuka.)

しめい 氏名 മുഴുവൻ പേര്. (muḻuvan pērŭ.)

しめいふしょうの 氏名不詳の തിരിച്ചറിയാൻ പറ്റാത്ത. (tiriccaṟiyān paṟṟātta.)

しめい 死命 ☞ 生死. 〜を制する പ്രേരണ ചെലുത്തുക; നിയന്ത്രണമുണ്ടായിരിക്കുക. (prēraṇa celuttuka; niyantraṇamuṇṭāyirikkuka.)

しめい 使命 ചുമതല; ചെയ്യാനുള്ള കാര്യം. (cumatala; ceyyānuḷḷa kāryaṃ.) 〜を全うする ഉദ്ദേശം സാധിക്കുക; കടമ നിർവഹിക്കുക. (uddēśaṃ sādhikkuka; kaṭama nirvahiykkuka.)

しめいかん 使命感 ചുമതലാബോധം. (cumatalābōdhaṃ.)

しめい 指名 നാമനിർദ്ദേശം. (nāmanirddēśaṃ.) 〜する നാമനിർദ്ദേശം ചെയ്യുക. (nāmanirddēśaṃ ceyyuka.) 〜された人 നാമനിർദ്ദേശം ചെയ്യപ്പെട്ട വ്യക്തി. (nāmanirddēśaṃ ceyyappeṭṭa vyakti.) 〜順に നാമനിർദ്ദേശം ചെയ്യപ്പെട്ട ക്രമത്തിൽ. (nāmanirddēśaṃ ceyyappeṭṭa kramattil.) 議長に〜される ചേയർമാനായി നാമനിർദ്ദേശം ചെയ്യപ്പെടുക. (cēyarmānāyi nāmanirddēśaṃ ceyyappeṭuka.)

しめいかいこ 指名解雇 ജോലിക്കാരെ തിരഞ്ഞുപിടിച്ച് പുറത്താക്കൽ. (jōlikkāre tiraññupiṭiccŭ puṟattākkal.)

しめいスト 指名スト ചില യൂണിയനുകൾ മാത്രം പങ്കെടുക്കുന്ന പണിമുടക്ക്. (cila yūṇiyanukaḷ mātraṃ paṅkeṭukkunna paṇimuṭakkŭ.)

しめいだしゃ 指名打者 BASEBALL (*abbr.* DH)) പ്രത്യേകം തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെട്ട ഹിറ്റർ (ബെയ്സ്ബാൾ). (pratyēkaṃ tiraññeṭukkappeṭṭa hiṟṟar (beysbāl).)

しめいてはい 指名手配 തിരിച്ചറിയപ്പെട്ട കുറ്റവാളിയെ കണ്ടെത്താനുള്ള ഒരുക്കങ്ങൾ. (tiriccaṟiyappeṭṭa kuṟṟavāḷiye kaṇṭettānuḷḷa orukkaṅṅaḷ.)

しめいとうひょう 指名投票 (米国) പേരുവിളിച്ചുള്ള തിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (pēruviḷiccuḷḷa tiraññeṭuppŭ.)

しめいにゅうさつ 指名入札 സ്വകാര്യ ടെണ്ടർ. (svakārya ṭeṇṭar.)

じめい 自明
〜の സുവ്യക്തമായ; സുസ്പഷ്ടമായ; (suvyaktamāya; spaṣṭamāya;) 〜の理 സുസ്പഷ്ടമായ വസ്തുത. (suspaṣṭamāya vastuta.)

しめがね 締金 കൊളുത്ത്; ബക്ക്ൾ. (koḷuttŭ; bakkḷ.)

しめきり 締切り ① സമയബന്ധിതമായ കാര്യങ്ങളുടെ അവസാനം. (samayabandhitamāya kāryaṅṅaḷuṭe avasānaṃ.) ② 《掲示》 "അടച്ചു" (നോട്ടീസ്). ("aṭaccu" (nōṭṭīsŭ).)

しめきりきじつ 締切り期日 അവസാനദിവസം; ക്ലോസ് ചെയ്യുന്ന ദിവസം. (avasānadivasaṃ; klōsŭ ceyyunna divasaṃ.)

しめきる 締め切る ① (戸を) (വാതിൽ) അടയ്ക്കുക. ((vātil) aṭaykkuka.) ② അടച്ചുവയ്ക്കുക. (aṭaccuvaykkuka.) ③ (原稿を) അവസാനിപ്പിക്കുക. (avasānippikkuka.)

しめくくり 締括り 〜をつける സമാപ്തിയിലെത്തിക്കുക; പൂർത്തീകരിക്കുക. (samāptiyilettikkuka; pūrttīkarikkuka.)

しめくくる 締め括る ① കെട്ടുക. (keṭṭuka.) ② [監督] മേൽനോട്ടമുണ്ടാവുക; നിയന്ത്രിക്കുക. (mēlnōṭṭamuṇṭāvuka; niyantrikkuka.)

しめころす 絞め殺す കഴുത്ത് ഞെരിച്ചുകൊല്ലുക. (kaḻuttŭ ñericcukolluka.)

しめし 示し 〜がつかぬ തെറ്റായ മാതൃകകാട്ടുക. (teṟṟāya mātṛkakāṭṭuka.)

しめしあわせる 示し合わせる ① മുൻകൂട്ടി ഒരുക്കംചെയ്യുക. (munkūṭṭi orukkaṃceyyuka.) ② (悪計を) ഗൂഢാലോചനയിലേർപ്പെടുക. (gūḍhālōcanayilērppeṭuka.)

しめしめ -അങ്ങനെ; -ഒടുക്കം. (-aṅṅane; -oṭukkaṃ.) 〜うまく行ったぞ ഞാനത് ചെയ്തു! -ഒക്കെ ഭംഗിയായി നടന്നു. (ñānatŭ ceytu! -okke bhaṃgiyāyi naṭannu.) *☞ しめた.

じめじめ
〜した(陰気[ഇൻകി]な[ന]) നനഞ്ഞ; നനവുള്ള; ശോകസാന്ദ്രമായ; (nanañña; nanavuḷḷa; śōkasāndramāya;) 〜する നനഞ്ഞിരിക്കുക; ശോകമൂകമായിരിക്കുക. (nanaññirikkuka; śōkamūkamāyirikkuka.)

しめす 示す ① കാട്ടുക; സൂചിപ്പിക്കുക; പ്രദർശിപ്പിക്കുക. (kāṭṭuka; sūcippikkuka; pradarśippikkuka.) 手本 (関心) を〜ഉദാഹരണം (താത്പര്യം കാട്ടുക). (udāharaṇaṃ (tātparyaṃ kāṭṭuka).) ② (指摘)

ചൂണ്ടിക്കാട്ടുക. (cūṇṭikkāṭṭuka.) ③ (സ്വന്തം കഴിവ്) പ്രദർശിപ്പിക്കുക. ((svantaṃ kaḻivŭ) pradarśippikkuka.) ④ (温度計・時計などが) നില്ക്കുക (താപനില). (nilkuka (tāpanila).)

しめす 湿す നനയ്ക്കുക; ഈർപ്പം പകരുക. (nanaykuka; īrppaṃ pakaruka.)

しめた കിട്ടിപ്പോയ്! (kiṭṭippōyŭ!)

しめだし 締出し ① അടച്ചുപൂട്ടൽ. (aṭaccupūṭṭal.) ～をくう അടച്ചുപൂട്ടപ്പെടുക. (aṭaccupūṭṭappeṭuka.) ② (労働争議の) ലോക്ക്ഔട്ട്. (lōkkŭauṭṭŭ.)

しめだす 締め出す വാതിൽ കൊട്ടിയടക്കുക; അടച്ചിടുക. (vātil koṭṭiyaṭakkuka; aṭacciṭuka.)

しめつ 死滅 ～する വംശനാശം സംഭവിക്കുക; നശിച്ചുപോവുക; ചത്തുമണ്ണടിയുക. (vaṃśanāśaṃ saṃbhavikkuka; naśiccupōvuka; cattumaṇṇaṭiyuka.)

じめつ 自滅 ആത്മനാശം. (ātmanāśaṃ.) ～する സ്വയം നശിക്കുക. (svayaṃ naśikkuka.) ～的 ആത്മഹത്യാപരമായ. (ātmahatyāparamāya.)

しめっぽい 湿っぽい ① നനവുള്ള; ഈർപ്പമുള്ള. (nanavuḷḷa; īrppamuḷḷa.) ② [陰気]ശോകാത്മകമായ; വേദനിപ്പിക്കുന്ന. (śōkātmakamāya; vēdanippikkunna.)

しめなわ 注連縄 വൈക്കോലും കടലാസ്സ് ഉണ്ടങ്ങളുമുപയോഗിച്ചുണ്ടാക്കുന്ന മതാചാരപരമായ ഒരുതരം കയർ. (vaikkōluṃ kaṭalāssŭ tuṇṭaṅṅaḷumupayōgiccuṇṭākkunna matācāraparamāya orutaraṃ kayar.)

しめやか ～な [陰気な] ～に നിശ്ശബ്ദമായ; മൃദുലമായ(മഴ); ശോകാത്മകമായ; വിസ്മയകരമായ. (niśśabdamāya; mṛdulamāya(maḻa); śōkātmakamāya; vismayakaramāya.)

しめり 湿り ① നനവ്. (nanavŭ.) ② (湿気) ഈർപ്പം. (īrppaṃ.) ③ (雨) മഴ. (maḻa.)

しめる 湿る നനയുക; നനയ്ക്കുക. (nanayuka; nanaykuka.) 湿った നനഞ്ഞ; ഈർപ്പമുള്ള. (nanañña; īrppamuḷḷa.)

しめる 占める പദവിയിലിരിക്കുക; ഏറ്റെടുക്കുക(ചുമതല); സ്ഥാനം കൈക്കലാക്കുക. (padaviyilirikkuka; ēṟṟeṭukkuka(cumatala); sthānaṃ kaikkalākkuka.) 過半数を～ഭൂരിപക്ഷം കൈക്കലാക്കുക. (bhūripakṣaṃ kaikkalākkuka.) 第一位を～ഒന്നാം സ്ഥാനത്തെത്തുക. (onnāṃ sthānattettuka.)

しめる 閉める [閉じる] അടക്കുക; പൂട്ടുക. (aṭakkuka; pūṭṭuka.)

しめる 締める ① [結ぶ] കെട്ടുക; മുറുക്കുക. (keṭṭuka; muṟukkuka.) ② [節約] ചിലവുചുരുക്കി കഴിയുക; മിച്ചംവയ്ക്കുക. (cilavucurukki kaḻiyuka; miccaṃvaykkuka.) ③ [合計する] ഒരുമിച്ചുകൂട്ടുക. (orumiccukūṭṭuka.) ④ [取り締まる] നിയന്ത്രണം കർക്കശമാക്കുക. (niyantraṇaṃ karkkaśamākkuka.) ⑤ (責める) ശകാരിക്കുക. (śakārikkuka.) シートベルトを～സീറ്റ് ബെൽറ്റ് കെട്ടിമുറുക്കുക. (sīṟṟŭ belṟṟŭ keṭṭimuṟukkuka.) 締めて മൊത്തത്തിൽ; ആകെക്കൂടി; ചുരുക്കിപ്പറഞ്ഞാൽ. (mottattil; ākekkūṭi; curukkippaṟaññāl.)

しめる 絞める ① കെട്ടിവരിയുക; കെട്ടിമുറുക്കുക. (keṭṭivariyuka; keṭṭimuṟukkuka.) ② (圧搾) അമർത്തുക. (amarttuka.)

しめん 四面 നാലുവശങ്ങൾ. (nāluvaśaṅṅaḷ.) *☞ 四方(しほう).

しめんそかである 四面楚歌である ശത്രുക്കളാൽ വളയപ്പെട്ടിരിക്കുന്നു. (śatrukkaḷāl vaḷayappeṭṭirikkunnu.)

しめんたい 四面体 ടെട്രാഹെഡ്രോൺ (നാലുത്രികോണ ഉപരിതലങ്ങളോടുകൂടിയ കട്ട). (ṭeṭrāheḍrōṇ (nālutrikōṇa uparitalaṅṅaḷōṭukūṭiya kaṭṭa).)

しめん 紙面 ഇടം; സ്ഥലം. (iṭaṃ; sthalaṃ.) ～の都合で ഇടമില്ലാത്തതിനാൽ. (iṭamillāttatināl.)

じめん 地面 ① ഭൂമി(യുടെ ഉപരിതലം); നിലം. (bhūmi(yuṭe uparitalaṃ); nilaṃ.) ② (地所) ഒരുതുണ്ടം ഭൂമി. (oruturuṇṭaṃ bhūmi.) *☞ 地所.

下 (しも) ① [位置] കീഴ്ഭാഗം; അടിവശം. (kīḻbhāgaṃ; aṭivaśaṃ.) ② (席) കാൽ (ഇരിപ്പിടത്തിന്റെ). (kāl (irippiṭattinṟe).) ③ [身分] ～2 桁 (けた) ചൊൽപ്പടിയിലുള്ള ആൾ (ഭൃത്യൻ). (colppaṭiyiluḷḷa āḷ (bhṛtyan).)

しも 霜 -ഉറഞ്ഞ മഞ്ഞ്; ഫ്രോസ്റ്റ്. (-uṟañña maññŭ; phrōsṟṟŭ.) ～がおりる -ഉറഞ്ഞ മഞ്ഞുവീഴുന്നു. / മഞ്ഞുറയുന്നു. (-uṟañña maññuvīḻunnu. / maññuṟayunnu.) ～が解ける മഞ്ഞുരുകുന്നു. (maññurukunnu.) 頭(かしら)に～を置く നരച്ചമുടിയുണ്ടായിരിക്കുക; മുടിനരച്ചുവരിക. (naraccamuṭiyuṇṭāyirikkuka; muṭinaraccuvarika.) ◇はつしも 初霜 കൊല്ലത്തിൽ ആദ്യത്തെ ഉറമഞ്ഞ്. (kollattil ādyatte uṟamaññŭ.)

しもがれ 霜枯れ ～の കൊടുംതണുപ്പുകൊണ്ട് മരവിച്ചുപോയ; മരംകോച്ചുന്ന. (koṭuṃtaṇuppukoṇṭŭ maraviccupōya; maraṃkōccunna.)

しもがれどき 霜枯れ時 ① ഹേമന്തകാലം. (hēmantakālaṃ.) ② (不況) ക്ഷാമകാലം. (kṣāmakālaṃ.)

じもく 耳目
～に触れる ശ്രദ്ധയിൽപ്പെടുക; (śraddhayilppeṭuka;) ～をひく പൊതുജനശ്രദ്ധയാകർഷിക്കുക. (potujanaśraddhayākarṣikkuka.)

しもごえ 下肥 മലം. (malaṃ.)

しもざ 下座 ～に座る താഴ്ന്ന (ടിക്കറ്റിന്റെ) ഇരിപ്പിടത്തിൽ ഇരിക്കുക. (tāḻnna (ṭikkaṟṟinṟe) irippiṭattil irikkuka.)

下々 (しもじも) സാധാരണക്കാർ; പൊതുജനം. (sādhāraṇakkār; potujanaṃ.)

しもたや しもた屋 താമസസ്ഥലം. (tāmasasthalaṃ.)

しもて 下手 ① (川の) കീഴ്ഭാഗം (പുഴയുടെ). (kīḻbhāgaṃ (puḻayuṭe).) ② [舞台] (രംഗത്തിന്റെ) വലതുവശം. ((raṃgattinṟe) valatuvaśaṃ.) ③ (観客から見て) രംഗത്തിന്റെ ഇടതുവശം (സഭയിൽനിന്നും നോക്കുമ്പോൾ). (raṃgattinṟe iṭatuvaśaṃ (sabhayilninnuṃ nōkkumpōḷ).)

じもと 地元 ～の പ്രാദേശികമായ. (prādēśikamāya.)

じもとし 地元紙 പ്രാദേശികപത്രം. (prādēśikapatraṃ.)

じもとチーム 地元チーム ഹോം ടീം. (hōṃ ṭīṃ.)

じもとみん 地元民 നാട്ടുകാർ. (nāṭṭukār.)

しもどけ 霜解け മഞ്ഞുരുകൽ. (maññurukal.)

しもとり 霜取り ～をする റഫ്രിജറേറ്ററും മറ്റും ഡിഫ്രോസ്റ്റ് ചെയ്യുക (ഹിമംനീക്കുക). (ṟaphrijaṟēṟṟaruṃ maṟṟuṃ ḍiphrōsṟṟŭ ceyyuka (himaṃnīkkuka).)

しもとりそうち 霜取り装置 ഡിഫ്രോസ്റ്റ് ചെയ്യാനുള്ള സംവിധാനം. (ḍiphrōsṟṟŭ ceyyānuḷḷa saṃvidhānaṃ.)

しもばしら 霜柱 ഹിമസൂചികൾ. (himasūcikaḷ.) ～がたつ ഫ്രോസ്റ്റ് ഉണ്ടായിവരിക. (phrōsṟṟŭ uṇṭāyivarika.)

しもはんき 下半期 വർഷത്തിന്റെ രണ്ടാം പകുതി. (varṣattinṟe raṇṭāṃ pakuti.)

しもぶくれ 下膨れ ～の ഉരുണ്ടകവിളുകളുള്ള (വട്ടമുഖമുള്ള). (uruṇṭakaviḷukaḷuḷḷa (vaṭṭamukhamuḷḷa).)

しもふり 霜降り ～の ഉപ്പും കുരുമുളകും നിറമുള്ള (വസ്ത്രം); മാർബിൾപോലുള്ള (മാംസം). (uppuṃ kurumuḷakuṃ niṟamuḷḷa (vastraṃ); mārbḷpōluḷḷa (māṃsaṃ).)

しもべ 僕 ഭൃത്യൻ. (bhṛtyan.)

しもやけ 霜焼け കൊടും തണുപ്പിൽ മരവിച്ച് വ്രണപ്പെടൽ; കൊടും തണുപ്പിൽ കൈ മരവിച്ചുണ്ടാകുന്ന വേദനാകരമായ വീക്കം.

(koṭuṃ taṇuppil maraviccʉ vraṇappeṭal; koṭuṃ taṇuppil kai maraviccuṇṭākunna vēdanākaramāya vīkkaṃ.) ～が出来る കൊടുംശൈത്യത്തിൽ മരവിച്ച് വ്രണപ്പെടൽ; കരുവാളിച്ചപോകൽ (മരവിപ്പ്); കൊടുംശൈത്യത്തിൽ മരവിച്ച് വ്രണപ്പെടുക. (koṭuṃśaityattil maraviccu vraṇappeṭal; karuvāḷiccupōkal (maravippʉ); koṭuṃśaityattil maraviccu vraṇappeṭuka.)

しもよけ 霜除け ～をする മഞ്ഞുവീഴ്ചയിൽനിന്നും സംരക്ഷിക്കുക (ചെടികളെ). (maññuvīḻcayilninnuṃ saṃrakṣikkuka (ceṭikaḷe).)

しもん 指紋 വിരലടയാളം. (viralaṭayāḷaṃ.) ～をとる വിരലടയാളം എടുക്കുക. (viralaṭayāḷaṃ eṭukkuka.)

しもんおうなつをきょひする 指紋押捺を拒否する വിരലടയാളം എടുക്കാൻ വിസമ്മതിക്കുക. (viralaṭayāḷaṃ eṭukkān visammatikkuka.)

しもんじどうしきべつシステム 指紋自動識別システム ഓട്ടോമാറ്റിക് ആയി വിരലടയാളം തിരിച്ചറിയുന്ന സമ്പ്രദായം. (ōṭṭōmār̲r̲ikʉ āyi viralaṭayāḷaṃ tiriccar̲iyunna sampradāyaṃ.)

しもん 諮問 ～する ചോദ്യം സമർപ്പിക്കുക; ഉപദേശം തേടുക. (cōdyaṃ samarppikkuka; upadēśaṃ tēṭuka.)

しもんあん 諮問案 ചർച്ചക്കായി വെച്ച നക്കൽ. (carccakkāyi vecca-nakkal.)

しもんきかん 諮問機関 ഉപദേശകസമിതി. (upadēśakasamiti.)

しもん 試問 ചോദ്യം; പരീക്ഷ; അഭിമുഖം. (cōdyaṃ; parīkṣa; abhimukhaṃ.) ～する ചോദിക്കുക; അന്വേഷിക്കുക. (cōdikkuka; anvēṣikkuka.)

じもんじとう 自問自答 ആത്മഗതം. (ātmagataṃ.) ～する തന്നെത്താൻ സംസാരിക്കുക; തന്നോടുതന്നെ പറയുക. (tannattān saṃsārikkuka; tannōṭutanne par̲ayuka.)

しや 視野 വീക്ഷണപരിധി; വീക്ഷണരംഗം. (vīkṣaṇaparidhi; vīkṣaṇaraṃgaṃ.) ～にはいる ദൃഷ്ടിയിൽപെടുക. (dṛṣṭiyilpeṭuka.)

しやきょうさく 視野狭窄 MEDICAL വീക്ഷണപരിധി ചുരുങ്ങിവരുന്ന രോഗം; കുഴൽക്കാഴ്ച. (vīkṣaṇaparidhi curuṅṅivarunna rōgaṃ; kuḻalkkāḻca.)

しゃ 社 ［会社］കമ്പനി; വ്യാപാരസ്ഥാപനം. (kampani; vyāpārasthāpanaṃ.)

しゃ 紗 നേർത്ത (പട്ട്) തുണി. (nērtta (paṭṭʉ) tuṇi.)

じゃ 蛇 പാമ്പ്; സർപ്പം. (pāmpʉ; sarppaṃ.) ～の道はへび കള്ളന് കള്ളൻകാലറിയാം (പഴമൊഴി). (kaḷḷanʉ kaḷḷankālar̲iyāṃ (paḻamoḻi).)

じゃ ശരി; ങ്ഹാ; അങ്ങനെയെങ്കിൽ. (śari; ṅṅhā; aṅṅaneyeṅkil.) *☞ では，それでは.

ジャー ① ജാർ. (jār.) ② ［魔法びん］ തർമോഫ്ളാസ്ക്. (tarmōphḷāskʉ.)

じゃあく 邪悪 ～な ദുഷ്ടലാക്കോടെയുള്ള; ഹീനമായ. (duṣṭalākkōṭeyuḷḷa; hīnamāya.)

ジャーク ［[重量挙げ]］(ഭാരോദ്വഹനത്തിലെ) ജർക്. ((bhārōdvahanattile) jarkʉ.)

ジャージ ജേഴ്സി (പുറംകുപ്പായം). (jēḻsi (pur̲aṃkuppāyaṃ).)

しゃあしゃあ ～と ലജ്ജയില്ലാത്ത(ല്ലാതെ); മര്യാദയില്ലാത്ത(ല്ലാതെ); ധിക്കാരമായ(മായി). (lajjayillātta(llāte); maryādayillātta(llāte); dhikkāramāya(māyi).)

ジャーナリスト ജേർണലിസ്റ്റ്. (jērṇalisr̲r̲ʉ.)

ジャーナリズム ജേർണലിസം. (jērṇalisaṃ.)

シャープ MUS ～な(に) ഷാർപ്പ് (ഷാർപ്പ് ആയി) (സംഗീതത്തിലെ ഉച്ചസ്വരം). (ṣārppʉ (ṣārppʉ āyi) (saṃgītattile uccasvaraṃ).)

シャープペンシル മെക്കാനിക്കൽ പെൻസിൽ; സ്വയം പ്രൊപ്പൽചെയ്യുന്ന പെൻസിൽ. (mekkānikkal pensil; svayaṃ proppalceyyunna pensil.)

シャーベット സർവത്ത്; സോർബെറ്റ്. (sarvattʉ; sōrber̲r̲ʉ.)

シャーマニズム ഷാമനിസം (പ്രേതാർച്ചകമതം). (ṣāmanisaṃ (prētārccakamataṃ).)

シャーマン ഷാമൻ (പ്രേതാർച്ചകപൂജാരി). (ṣāman (prētārccakapūjāri).)

しゃい 謝意 ～(を表する) നന്ദി (പ്രകടിപ്പിക്കുക) (nandi (prakaṭippikkuka))

シャイ ～な ഷൈ ആയ; ലജ്ജയുള്ള. (ṣai āya; lajjayuḷḷa.)

ジャイアント ①(大男) ജയന്റ് (രാക്ഷസൻ). (jayanr̲ʉ (rākṣasan).) ② ［巨大な］രാക്ഷസന്മാർ. (rākṣasanmār.)

ジャイアントスラローム ജയന്റ് സ്ലാലം (സ്കീമത്സരം). (jayanr̲ʉ slālaṃ (skīmatsaraṃ).)

ジャイアントパンダ ജയന്റ് പാൻഡാ (കരടി). (jayanr̲ʉ pāndā (karaṭi).)

JICA (ジャイカ) ജെഐസിഎ; ജപ്പാൻ ഇന്റർനാഷണൽ കോഓപ്പറേഷൻ ഏജൻസി (ജൈക്ക). (jeaisie; jappān inr̲arnāṣaṇal kō ōpparēṣan ējansi (jaikka).)

ジャイブ MUS ജാസ്സ് സംഗീതത്തിന്റെ മറ്റൊരുപേര് (ജൈവ്). (jāssʉ saṃgītattinr̲e mar̲r̲orupērʉ (jaivʉ).)

ジャイロスコープ ജയിരൊസ്കോപ്പ്; (ഒരു നാവിക ഉപകരണം). (jayiroskōppʉ; (oru nāvika upakaraṇaṃ).)

しゃいん 社員 ① (കംപനിയിലെ) അംഗം; ജോലിക്കാരൻ; പങ്കാളി. ((kampaniyile) aṃgaṃ; jōlikkāran; paṅkāḷi.) ② (総称) സ്റ്റാഫ് (ജോലിക്കാർ). (sr̲r̲āphʉ (jōlikkār).) ～になる കമ്പനിയിൽ ചേരുക. (kampaniyil cēruka.)

しゃいんきょういく(けんしゅう) 社員教育(研修) ജോലിക്കാരുടെ വിദ്യാഭ്യാസം (പരിശീലനം). (jōlikkāruṭe vidyābhyāsaṃ (pariśīlanaṃ).)

しゃいんしょくどう 社員食堂 കമ്പനിവക കഫെറ്റീരിയ; കമ്പനിവക കാന്റീൻ. (kampanivaka kapher̲r̲īriya; kampanivaka kānṭīn.)

しゃいんわりびき 社員割引 ജോലിക്കാർക്കുള്ള ഡിസ്കൗണ്ട് (കിഴിവ്). (jōlikkārkkuḷḷa ḍiskauṇṭʉ (kiḻivʉ).)

シャウト ഷൗട്ട് (ഒച്ചവെയ്ക്കൽ). (ṣauṭṭʉ (occaveykkal).)

しゃえい 射影 MATH ആസൂത്രണം ചെയ്യൽ. (āsūtraṇaṃ ceyyal.)

しゃおく 社屋 ആപ്പീസ് കെട്ടിടം. (āppīsʉ keṭṭiṭaṃ.)

しゃおんかい 謝恩会 ബിരുദമെടുത്ത വിദ്യാർത്ഥികൾ ഗുരുനാഥന്മാരോടു നന്ദി കാട്ടാനൊരുക്കുന്ന പാർട്ടി; ടെസ്റ്റിമോണിയൽ ഡിന്നർ. (birudameṭutta vidyārthikaḷ gurunāthanmārōṭu nandi kāṭṭānorukkunna pārṭṭi; ṭesr̲r̲imōṇiyal ḍinnar.)

しゃか 釈迦 ശാക്യമുനി; ബുദ്ധൻ. (śākyamuni; buddhan.) ～に説法 ആശാനെ അഭ്യാസം പഠിപ്പിക്കൽ. (āśāne abhyāsaṃ paṭhippikkal.)

ジャガー ZOOL] ജഗ്വാർ (മൃഗം). (jagvār (mṛgaṃ).)

しゃかい 社会 സമൂഹം; പൊതുജനം; സാമൂഹ്യപാഠം. (samūhaṃ; potujanaṃ; sāmūhyapāṭhaṃ.) 開かれた～ തുറന്ന സമൂഹം. (tur̲anna samūhaṃ.) ～の സമൂഹത്തെ സംബന്ധിച്ച. (samūhatte sambandhicca.) ～の為につくす പൊതുനന്മക്കായി പ്രവർത്തിക്കുക. (potunanmakkāyi pravarttikkuka.) ～的 സാമൂഹിക (നിലവാരം). (sāmūhika (nilavāraṃ).) ～的慣行［社会］-ആചാരങ്ങൾ; വഴക്കങ്ങൾ. (-ācāraṅṅaḷ; vaḻakkaṅṅaḷ.) ～的地位 സമൂഹത്തിലെ നില. (samūhattile nila.) ～的不公正(不公平) സാമൂഹികമായ -അനീതികൾ, (-അസമത്വം). (sāmūhikamāya -anītikaḷ, (-asamatvaṃ).) 反～的な സാമൂഹ്യവിരുദ്ധമായ. (sāmūhyaviruddhamāya.) ～を毒する സമൂഹത്തിന്ന് ദോഷം ചെയ്യുക. (samūhattinnʉ dōṣaṃ ceyyuka.)

しゃかいあく 社会悪 സമൂഹത്തിലെ ദൂഷ്യങ്ങൾ. (samūhattile dūṣyaṅṅaḷ.)

しゃかいうんどう 社会運動 സാമൂഹികപ്രസ്ഥാനം. (sāmūhikaprasthānaṃ.)

しゃかいか 社会化 സാമൂഹ്യവത്കരണം. (sāmūhyavatkaraṇaṃ.)

しゃかいかがく 社会科学 സാമൂഹ്യശാസ്ത്രം. (sāmūhyaśāstraṃ.)

しゃかいがく(しゃ)社会学(者) സാമൂഹ്യശാസ്ത്രം (ശാസ്ത്രജ്ഞൻ). (sāmūhyaśāstraṃ (śāstrajñan).)

しゃかいがくの 社会学の സാമൂഹ്യശാസ്ത്രപരമായ. (sāmūhyaśāstra-paramāya.)

しゃかいきょういく 社会教育 സാമൂഹ്യവിദ്യാഭ്യാസം. (sāmūhyavi-dyābhyāsaṃ.)

しゃかいげんごがく 社会言語学 സോഷ്യോലിംഗ്വിസ്റ്റിക്സ്. (sō-ṣyōliṃgvisṟṟiksɯ.)

しゃかいげんしょう 社会現象 സാമൂഹികപ്രതിഭാസം. (sāmūhika-pratibhāsaṃ.)

しゃかいこうがく 社会工学 സോഷ്യൽ എഞ്ചിനീയറിംഗ്. (sōṣyal eñcinīyaṟiṃgɯ.)

しゃかいし 社会史 സാമൂഹ്യചരിത്രം. (sāmūhyacaritraṃ.)

しゃかいじぎょう 社会事業 സാമൂഹ്യപ്രവർത്തനം. (sāmūhyapravar-ttanaṃ.)

しゃかいしほん(ストック)社会資本(ストック) സാമൂഹിക ആന്തരഘടന; സാമൂഹിക നിക്ഷേപം. (sāmūhika āntaraghaṭana; sāmūhika nikṣēpaṃ.)

しゃかいしゅぎ(しゃ)社会主義(者) സോഷ്യലിസം (സോഷ്യലിസ്റ്റ്). (sōṣyalisaṃ (sōṣyalisṟṟɯ).)

社会主義の[的な](しゃかいしゅぎの[てきな]) സോഷ്യലിസ്റ്റിക്ക് (സോഷ്യലിസ്റ്റ് ആയ). (sōṣyalisṟṟikkɯ (sōṣyalisṟṟɯ āya).)

しゃかいしゅぎリアリズム 社会主義リアリズム സോഷ്യലിസ്റ്റ് റിയലിസം. (sōṣyalisṟṟɯ ṟiyalisaṃ.)

しゃかいじん 社会人 സമൂഹത്തിലെ അംഗം. (samūhattile aṃgaṃ.)

しゃかいしんしゅつする 社会進出する (女性が) സമൂഹത്തിൽ പലരംഗങ്ങളിലും മുന്നേറുക (സ്ത്രീകൾ). (samūhattil palaraṃgaṅṅaḷilum munnēṟuka (strīkaḷ).)

しゃかいせい 社会性 സാമൂഹികബന്ധങ്ങൾ. (sāmūhikabandhaṅṅaḷ.)

しゃかいせいかつ 社会生活 സാമൂഹ്യജീവിതം. (sāmūhyajīvitaṃ.)

しゃかいせいぎ 社会正義 സാമൂഹ്യനീതി. (sāmūhyanīti.)

しゃかいせいさく 社会政策 സാമൂഹ്യനയം. (sāmūhyanayaṃ.)

しゃかいせいど 社会制度 ① സാമൂഹികക്രമം. (sāmūhikakramaṃ.) ② [[社会]] സാമൂഹ്യസ്ഥാപനം. (sāmūhyasthāpanaṃ.)

しゃかいちつじょ 社会秩序 സാമൂഹ്യക്രമം. (sāmūhyakramaṃ.)

しゃかいつうねん 社会通念 സമൂഹത്തിന്ന് സമ്മതമായ ആശയം. (samūhattinnɯ sammatamāya āśayaṃ.)

しゃかいとう 社会党 സോഷ്യലിസ്റ്റ് പാർട്ടി. (sōṣyalisṟṟɯ pārṭṭi.)

しゃかいなべ 社会鍋 ഭിക്ഷാപാത്രം. (bhikṣāpātraṃ.)

しゃかいふあん 社会不安 സാമൂഹ്യ അരക്ഷിതാബോധം. (sāmūhya arakṣitābōdhaṃ.)

しゃかいふくし(し)社会福祉(士) സാമൂഹ്യക്ഷേമ (പ്രവർത്തകൻ). (sāmūhyakṣēma (pravarttakan).)

しゃかいふくしじぎょう 社会福祉事業 സാമൂഹ്യക്ഷേമ പ്രവർത്തി. (sāmūhyakṣēma pravartti.)

しゃかいふっき 社会復帰 സാമൂഹ്യപുനരധിവാസം. (sāmūhyapuna-radhivāsaṃ.)

しゃかいほうし 社会奉仕 സാമൂഹ്യസേവനം. (sāmūhyasēvanaṃ.)

しゃかいほけん(りょう)社会保険(料) സാമൂഹ്യസുരക്ഷാ ഇൻഷുറൻസ് (പ്രീമിയം). (sāmūhyasurakṣā inṣūṟansɯ (prīmiyaṃ).)

しゃかいほけんりょうこうじょ 社会保険料控除 സാമൂഹ്യസുരക്ഷാ ഇൻഷൂറൻസ് പ്രീമിയത്തിൽനിന്നുള്ള കിഴിവ്. (sāmūhyasurakṣā inṣū-ṟansɯ prīmiyattilninnuḷḷa kiḻivɯ.)

しゃかいほしょう 社会保障 സാമൂഹിക സുരക്ഷ. (sāmūhika surakṣa.)

しゃかいみんしゅとう 社会民主党 ((*abbr.* SDP))എസ്ഡിപി; സോഷ്യൽ ഡെമോക്രാറ്റിക്ക് പാർട്ടി. (esḍipi; sōṣyal ḍemōkrāṟṟikkɯ pā-rṭṭi.)

しゃかいめん 社会面 (新聞の) സാമൂഹ്യകോളം (പേജ്) പത്രത്തിലെ. (sāmūhyakōḷaṃ (pējɯ) patrattile.)

しゃかいもんだい 社会問題 സാമൂഹിക പ്രശ്നം. (sāmūhika praśnaṃ.)

しゃがい 社外 〜の സ്വന്തം കമ്പനിക്ക് പുറത്തുള്ള. (svantaṃ kampanikkɯ puṟattuḷḷa.)

しゃがいかんさやく 社外監査役 പുറമെനിന്നുള്ള ഓഡിറ്റർ. (puṟameninnuḷḷa ōḍiṟṟar.)

しゃがいじゅうやく(とりしまりやく)社外重役(取締役) പുറമെനിന്നുള്ള ഡയറക്ടർ (മാനേജിങ്ങ് ഡിരക്റ്റർ). (puṟameninnuḷḷa ḍayaṟakṭar (mānējiṅṅɯ ḍirakṟṟar).)

ジャガイモ じゃが芋 ഉരുളക്കിഴങ്ങ്. (uruḷakkiḻaṅṅɯ.)

しゃかく 射角 വെടിയുണ്ട നീങ്ങുന്ന കോൺ. (veṭiyuṇṭa nīṅṅunna kōṇ.)

しゃがむ കുന്തിച്ചിരിക്കുക; ഉക്കറ്റിരിക്കുക. (kunticcirikkuka; ukkaṟṟi-rikkuka.)

しゃがれごえ 嗄れ声 പരുക്കൻ ശബ്ദം. (parukkan śabdaṃ.) 〜で പരുക്കൻ ശബ്ദത്തിൽ. (parukkan śabdattil.)

しゃがれる 嗄れる ശബ്ദം പരുക്കനാവുക. (śabdaṃ parukkanāvuka.) 声が〜ほど話す ഒച്ചയടയും വരെ സംസാരിച്ചു കൊണ്ടേയിരിക്കുക. (occayaṭayum vare saṃsāriccu koṇṭēyirikkuka.)

しゃかん 車間 ◇しゃかんきょり 車間距離 കാറുകൾ തമ്മിലുള്ള അകലം (റോഡിൽ). (kāṟukaḷ tammiluḷḷa akalaṃ (ṟōḍil).)

しゃかん 舎監 ഡോർമിറ്ററി സൂപ്രണ്ട്. (ḍōrmiṟṟari sūpraṇṭɯ.)

じゃき 邪気 〜を払う നിർഭാഗ്യം മാറ്റുക. (nirbhāgyaṃ māṟṟuka.)

シャギー 〜な ഷേഗ്ഗിയായ (പരുക്കനായ). (ṣēggiyāya (parukkanāya).)

じゃきょう 邪教 ദൈവനിഷേധിയായ മതം; ദൈവനിഷേധം; മതനിന്ദ. (daivaniṣēdhiyāya mataṃ; daivaniṣēdhaṃ; mataninda.)

じゃきょうと 邪教徒 നിരീശ്വവാദി. (nirīśvavādi.)

しやく 試薬 CHEM റിഏജന്റ്; പ്രതിക്രിയോത്പാദക ദ്രവ്യം. (ṟiējanṟɯ; pratikriyōtpādaka dravyaṃ.)

しゃく 癪

〜にさわる *adj* [人 [ഹിതൊ] が [ഗ] 主語 [ശുഗൊ]] [事 [കൊതൊ] が [ഗ] 主語 [ശുഗൊ]] പ്രകോപിപ്പിക്കുക; ശല്യപ്പെടുത്തുക; മടുപ്പിക്കുക; (prakōpippikkuka; śalyappeṭuttuka; maṭuppik-kuka;) (വ്യക്തി കർത്താവായിരിക്കുംപോൾ) വ്രണിതനായി തോന്നുക; സ്വയം നിന്ദിക്കപ്പെട്ടതായി അനുഭവപ്പെടുക; ((vyakti karttā-vāyirikkumpōḷ) vraṇitanāyi tōnnuka; svayaṃ nindikkappeṭṭatāyi anubhavappeṭu-ka;) (വസ്തു കർത്താവായിരിക്കുംപോൾ) പ്രകോപിപ്പിക്കുക; ശല്യപ്പെടുത്തുക; മടുപ്പിക്കുക. ((vastu karttāvāyirikkumpōḷ) prakōpippikkuka; śa-lyappeṭuttuka; maṭuppikkuka.) 〜の種 പ്രകോപനകാരി; ശല്യഹേതു. (prakōpanakāri; śalyahētu.)

しゃく 笏 ചെങ്കോൽ; അധികാരദണ്ഡ്. (ceṅkōl; adhikāradaṇḍɯ.)

しゃく 酌 〜をする മദ്യ ചഷകം നിറയ്ക്കുക; മദ്യം ഒഴിച്ചുകൊടുക്കുക. (madya caṣakaṃ niṟaykkuka; madyaṃ oḻiccukoṭukkuka.)

じやく 持薬 പതിവായി ഉപയോഗിക്കുന്ന ഔഷധം. (pativāyi upa-yōgikkunna auṣadhaṃ.)

- じゃく - 弱 ...ല്ലും സ്വല്പം കുറവ്. (..lum svalpam kuravu.)

しゃくい 爵位 പ്രഭുപദവി; പദവി. (prabhupadavi; padavi.) ～のある(ない)人 പദവിയിലിരിക്കുന്ന (ആൾ). (padaviyilirikkunna (āḷ).)

じゃくおんき 弱音器 MUS (സംഗീതത്തിലെ) ശബ്ദം കുറയ്ക്കുന്ന പ്രയോഗം; നിശ്ശബ്ദമാക്കൽ. ((saṃgītattile) śabdaṃ kuraykkunna prayōgaṃ; niśśabdamākkal.)

しゃくざい 借財 ☞ 借金.

しゃくし 杓子 മരത്തവി; മരത്തിൽതീർത്ത കോരിക. (marattavi; marattiltīrtta kōrika.) 猫も～も സകല അണ്ടനും അഴകോടനും. (sakala aṇṭanuṃ aḻakōṭanuṃ.)

しゃくしじょうぎである 杓子定規である ചട്ടങ്ങളിൽ മുറുകെപ്പിടിക്കുക. (caṭṭaṅṅaḷil murukeppiṭikkuka.)

しゃくしじょうぎのひと 杓子定規の人 നിയമം കർശനമായിപാലിക്കുന്ന ആൾ. (niyamaṃ karśanamāyipālikkunna āḷ.)

じゃくし 弱視 MEDICAL മങ്ങിയകാഴ്ച. (maṅṅiyakāḻca.) ～の കാഴ്ചമങ്ങിയ (ആൾ). (kāḻcamaṅṅiya (āḷ).)

じゃくしゃ 弱者 (総称)ദുർബ്ബലർ. (durbbalar.)

しゃくしゃく 綽々 ☞ 余裕.

しやくしょ 市役所 സിറ്റിഹാൾ. (sirrihāḷ.) *☞ 市庁.

じゃくしょう 弱小 ～の ചെറിയവരും ദുർബ്ബലരും. (ceriyavaruṃ durbbalaruṃ.)

じゃくしょうこく 弱小国 കൊച്ചുരാജ്യം; അപ്രധാനരാഷ്ട്രം. (koccurājyaṃ; apradhānarāṣṭraṃ.)

じゃくしん 弱震 ദുർബ്ബലമായ ഭൂകമ്പം. (durbbalamāya bhūkampaṃ.)

しゃくぜん 釈然 ～としない സംതൃപ്തനാവാതിരിക്കുക. (saṃtr̥ptanāvātirikkuka.)

じゃくたい 弱体
～の ദുർബ്ബലമായ; ക്ഷീണിച്ച; (durbbalamāya; kṣīṇicca;) ～化する ക്ഷീണിച്ചുവരിക. (kṣīṇiccuvarika.)

しゃくち 借地 പാട്ടത്തിന്ന് കൊടുത്ത ഭൂമി. (pāṭṭattinnu koṭutta bhūmi.)

しゃくちけん 借地権 ശാശ്വതപാട്ടം. (śāśvatapāṭṭaṃ.)

しゃくちにん 借地人 ① കുടിയാൻ. (kuṭiyān.) ② LEGAL വാടകക്കാരൻ. (vāṭakakkāran.)

しゃくちりょう 借地料 ഭൂവാടക; പാട്ടസംഖ്യ. (bhūvāṭaka; pāṭṭasaṃkhya.)

じゃぐち 蛇口 കുഴലടപ്പ്; റ്റേപ്പ്. (kuḻalaṭappu; rrēppu.)

じゃくてん 弱点 ① ദൗർബ്ബല്യം; ദുർബ്ബലത. (daurbbalyaṃ; durbbalata.) ② (不利)അവശത. (avaśata.) ③ വൈകല്യം. (vaikalyaṃ.) *☞ 弱み.

じゃくでん 弱電 ദുർബലമായ വൈദ്യുതിപ്രവാഹം. (durbalamāya vaidyutipravāhaṃ.)

じゃくでんきぐ 弱電器具 ലഘുവൈദ്യുതി ഉപകരണങ്ങൾ. (laghuvaidyuti upakaraṇaṅṅaḷ.)

しゃくど 尺度 ① മാപനം; മാത്ര. (māpanaṃ; mātra.) ② (標準) അടിസ്ഥാന മാതൃക; മാനദണ്ഡം; അടിസ്ഥാനം. (aṭisthāna mātr̥ka; mānadaṇḍaṃ; aṭisthānaṃ.)

しゃくどう 赤銅 ～色の(日焼けして). ബ്രൗൺ നിറത്തിലുള്ള; താമ്രവർണ്ണത്തിലുള്ള; വെയിലേറ്റ് കരുവാളിച്ച. (braun nirattiluḷḷa; tāmravarṇṇattiluḷḷa; veyilērru karuvāḷicca.)

しゃくとりむし 尺取り虫 നിലം അളന്ന് നീങ്ങുന്ന ഒരുതരം ശലഭപ്പുഴു. (nilaṃ aḷannu nīṅṅunna orutaraṃ śalabhappuḻu.)

シャクナゲ 石楠花 BOT റൊഡൊഡെൻഡ്രോൺ (പൂച്ചെടി). (ṛoḍoḍenḍrōṇ (pūcceṭi).)

じゃくにくきょうしょく 弱肉強食 കൈയൂക്കുള്ളവൻ കാര്യക്കാരൻ; കാട്ടുനിയമം. (kaiyūkkuḷḷavan kāryakkāran; kāṭṭuniyamaṃ.)

しゃくねつ 灼熱 ～した ചുട്ടുപൊള്ളുന്ന; ചുട്ടുപഴുത്ത. (cuṭṭupoḷḷunna; cuṭṭupaḻutta.)

じゃくねん 若年 ◇じゃくねんせいこうけつあつしょう 若年性高血圧症 കുട്ടികളിൽ കണ്ടുവരുന്ന ഉയർന്ന രക്തസമ്മർദ്ദത്തിൻറെ പ്രശ്നം. (kuṭṭikaḷil kaṇṭuvarunna uyarnna raktasammarddattinre praśnaṃ.) ◇じゃくねんそう 若年層 വളരുന്ന തലമുറ. (vaḷarunna talamura.)

じゃくはい 若輩 ① ചെറുപ്പക്കാരൻ. (ceruppakkāran.) ② (青二才)പരിശീലനമില്ലാത്ത ആൾ. (pariśīlanamillātta āḷ.) ③ പുതിയ ജോലിക്കാരൻ. (putiya jōlikkāran.)

しゃくはち 尺八 ഷാക്കുഹാച്ചി; ഓടക്കുഴൽ. (ṣākkuhācci; ōṭakkuḻal.)

しゃくほう 釈放 വിട്ടയക്കൽ; വിട്ടുതൽ. (viṭṭayakkal; viṭutal.) ～する വിട്ടയക്കുക; വിടുക. (viṭṭayakkuka; viṭuka.)

しゃくめい 釈明 വിശദീകരണം. (viśadīkaraṇaṃ.) ～する നീതികരിക്കുക; വിശദീകരണം നല്കുക; കാരണം കാണിക്കുക. (nītikarikkuka; viśadīkaraṇaṃ nalkuka; kāraṇaṃ kāṇikkuka.)

しゃくや 借家 വാടകവീട്. (vāṭakavīṭu.) ～する വീട് വാടകയ്ക്കെടുക്കുക. (vīṭu vāṭakaykkeṭukkuka.)

しゃくやにん 借家人 വാടകയ്ക്ക് താമസിക്കുന്ന ആൾ; വാടകക്കാരൻ. (vāṭakaykku tāmasikkunna āḷ; vāṭakakkāran.)

しゃくやりょう 借家料 വീട്ടുവാടക. (vīṭṭuvāṭaka.)

シャクヤク 芍薬 BOT പിയൊണി (പൂച്ചെടി). (piyoṇi (pūcceṭi).)

しゃくよう 借用 കടംവാങ്ങൽ. (kaṭaṃvāṅṅal.) ～する കടമെടുക്കുക; കടംവാങ്ങുക. (kaṭameṭukkuka; kaṭaṃvāṅṅuka.) ◇しゃくようしょうめい 借用証明 കടപ്പത്രം. (kaṭappatraṃ.) ◇かりしゃくようしょう 仮借用証 വാഗ്ദാന പത്രം; പ്രോനോട്ട്. (vāgdāna patraṃ; prōnōṭṭu.)

ジャグラー ചെപ്പടിവിദ്യക്കാരൻ. (ceppaṭividyakkāran.)

しゃくり上げる (しゃくりあげる) അനിയന്ത്രിതമായി തേങ്ങുക; തേങ്ങിതേങ്ങിക്കരയുക. (aniyantritamāyi tēṅṅuka; tēṅṅitēṅṅikkarayuka.)

しゃくりなき しゃくり泣き തേങ്ങി തേങ്ങിയുള്ള കരച്ചിൽ. (tēṅṅi tēṅṅiyuḷḷa karaccil.) ～する തേങ്ങി തേങ്ങി കരയുക. (tēṅṅi tēṅṅi karayuka.)

しゃくりょう 酌量
～する കണക്കിലെടുക്കുക; പരിഗണനയിലെടുക്കുക; (kaṇakkileṭukkuka; parigaṇanayileṭukkuka;) …を～して ......കണക്കിലെടുത്ത്. (......kaṇakkileṭuttu.)

ジャグリング ചെപ്പടിവിദ്യ കാട്ടൽ. (ceppaṭividya kāṭṭal.)

しゃげき 射撃 വെടിവയ്ക്കൽ. (veṭivaykkal.) ～する വെടിവയ്ക്കുക. (veṭivaykkuka.) ～がうまい നല്ല വെടിക്കാരനായിരിക്കുക. (nalla veṭikkāranāyirikkuka.)

しゃげきじゅつ 射撃術 ഉന്നം പിഴയ്ക്കാതിരിക്കാനുള്ള സാമർത്ഥ്യം. (unnaṃ piḻaykkātirikkānuḷḷa sāmartthyaṃ.)

しゃげきじょう 射撃場 ① വെടിപരിശീലന സ്ഥലം. (veṭipariśīlana sthalaṃ.) ② (屋内の) ഷൂട്ടിംഗ് ഗാലറി (മുറിക്കുള്ളിൽ). (ṣūṭṭiṃgu gālari (murikkuḷḷil).)

ジャケット ① [上着] ജാക്കെറ്റ്. (jākkerru.) ② [本のカバー] പുസ്തകത്തിന്റെ പുറംകവർ; പൊതി (പുസ്തകത്തിന്റെ). (pustakattinre puraṃkavar; poti (pustakattinre).) ③ (റെക്കോഡിന്റെ) പുറംകവർ; കുപ്പായക്കൈ. ((rekkōḍinre) puraṃkavar; kuppāyakkai.)

しゃけん 車検 നിയമാനുസൃതമായ കാർ പരിശോധന. (niyamānusr̥tamāya kār pariśōdhana.)

じゃけん 邪慳
〜な ക്രൂരമായ; കഠിനഹൃദയനായ; (krūramāya; kaṭhinahṛdayanāya;) 〜にする കഠിനമായി പെരുമാറുക; പീഡിപ്പിക്കുക. (kaṭhinamāyi perumāṟuka; pīḍippikkuka.)

しゃこ 車庫 ①（電車の）(വൈദ്യുത തീവണ്ടിയുടെ) കാർഷെഡ്. ((vaidyuta tīvaṇṭiyuṭe) kārṣeḍŧ.) ②（自動車の）(മോട്ടോർ കാറിന്റെ) ഗാരെജ്. ((mōṭṭōr kāṟinṟe) gārejŧ.)

しゃこしょうめい 車庫証明 പാർക്കിംഗ് സൗകര്യമുണ്ടെന്നു കാട്ടുന്ന സർട്ടിഫിക്കെറ്റ്. (pārkkiṃgŧ saukaryamuṇṭennu kāṭṭunna sarṭṭiphikkeṟṟŧ.)

シャコ 蝦蛄 ZOOL കടൽപ്പൂച്ചയെന്നു വിളിക്കുന്ന (കൊഞ്ചിനൊപ്പം കടലിൽ പിടിക്കപ്പെടുന്ന) ഒരുതരം കടൽജീവി. (kaṭalppūccayennu viḷikkunna (koñcinoppaṃ kaṭalil piṭikkappeṭunna) orutaraṃ kaṭaljīvi.)

シャコ 鷓鴣 ORNITHOL പാട്രിജ് പക്ഷി. (pātrijŧ pakṣi.)

シャコ 硨磲 [[貝]] ഭീമാകാരനായ ഒരുതരം കടൽ കക്ക. (bhīmākāranāya orutaraṃ kaṭal kakka.)

しゃこう 社交 സാമൂഹ്യസമ്പർക്കം; സമൂഹം. (sāmūhyasamparkkaṃ; samūhaṃ.) 〜の സാമൂഹികമായ. (sāmūhikamāya.) 〜的な സമൂഹവുമായി പൊരുത്തപ്പെട്ടുപോകുന്ന. (samūhavumāyi poruttappeṭṭupōkunna.) 〜じょうず（べた）である സമൂഹവുമായി ഇടപെടുന്നതിൽ സമർത്ഥനായിരിക്കുക (വിമുഖനായിരിക്കുക). (samūhavumāyi iṭapeṭunnatil samartthanāyirikkuka (vimukhanāyirikkuka).)

しゃこうか 社交家 എല്ലാവരുമായി സൗഹൃദം പുലർത്തുന്ന ആൾ. (ellāvarumāyi sauhṛdaṃ pularttunna āḷ.)

しゃこうかい 社交界 സമൂഹമദ്ധ്യം. (samūhamaddhyaṃ.)

しゃこうダンス 社交ダンス ബാൾറൂം നൃത്തം. (bālrūm nṛttaṃ.)

しゃこう 遮光 〜する മറക്കുക; തടുക്കുക (വെയിൽ). (maṟakkuka; taṭukkuka (veyil).)

しゃこうまく 遮光幕 മറ; തട്ടി. (maṟa; taṭṭi.)

じゃこう 麝香 കസ്തൂരി. (kastūri.)

じゃこうねこ(じか) 麝香猫(鹿) വെരുക് (കസ്തൂരിമാൻ). (verukŧ (kastūrimān).)

しゃこうしん 射幸心 ചൂതാട്ടഭ്രമം; ചൂതുകളി ഭ്രാന്ത്. (cūtāṭṭabhramaṃ; cūtukaḷi bhrāntŧ.)

しゃさい 社債 കടപത്രം. (kaṭapatraṃ.) *☞ 債券.

しゃざい 謝罪 ക്ഷമായാചനം. (kṣamāyācanaṃ.) 〜する ക്ഷമചോദിക്കുക. (kṣamacōdikkuka.)

しゃざいこうこく(をだす) 謝罪広告(を出す) പത്രപരസ്യക്ഷമായാചന (പ്രസിദ്ധികരിക്കുക). (patraparasyakṣamāyācana (prasiddhikarikkuka).)

しゃざいじょう 謝罪状 ക്ഷമാപണക്കത്ത്. (kṣamāpaṇakkattŧ.)

しゃざいぶん 謝罪文 രേഖാമൂലമായ മാപ്പപേക്ഷ. (rēkhāmūlamāya māppapēkṣa.)

しゃさつ 射殺 〜する വെടിവച്ച് കൊല്ലുക. (veṭivaccŧ kolluka.)

しゃし 斜視 കോങ്കണ്ണ്. (kōṅkaṇṇŧ.) 〜の കോങ്കണ്ണുള്ള. (kōṅkaṇṇuḷḷa.)

しゃし 奢侈 -ആർഭാടം; ധാരാളിത്തം. (-ārbhāṭaṃ; dhārāḷittaṃ.) 〜の -ആർഭാടപൂർണ്ണമായ; ധൂർത്തടിക്കുന്ന. (-ārbhāṭapūrṇṇamāya; dhūṟttaṭikkunna.) 〜に耽(ふけ)る -ആർഭാടത്തിൽ -ആറാടുക. (-ārbhāṭattil -āṟāṭuka.)

しゃじ 謝辞 നന്ദിപ്രകടന പ്രസംഗം. (nandiprakaṭana prasaṃgaṃ.) 〜を述べる നന്ദി പ്രകടിപ്പിക്കുക. (nandi prakaṭippikkuka.)

シャシー （車台）ഷാസീ; മോട്ടോർ വാഹനത്തിന്റെ ചട്ടക്കൂട്. (ṣāsī; mōṭṭōr vāhanattinṟe caṭṭakkūṭŧ.)

しゃじく 車軸 അക്ഷദണ്ഡം; വാഹനചക്രങ്ങളെ ബന്ധിക്കുന്ന ദണ്ഡ് (ആക്സിൽ). (akṣadaṇḍaṃ; vāhanacakraṅṅaḷe bandhikkunna daṇḍŧ (āksil).) 〜を流すような雨だ പെരുമഴക്കാലം തന്നെ! (perumaḻakkālaṃ tanne!)

しゃじつ 写実 യഥാർത്ഥ ചിത്രം. (yathārttha citraṃ.) 〜的な(に) യഥാർത്ഥമായ(യി). (yathārtthamāya(yi).)

しゃじつしゅぎ 写実主義 യാഥാർത്ഥ്യപ്രസ്ഥാനം; റിയലിസം. (yāthārtthyaprasthānaṃ; ṟiyalisaṃ.)

じゃじゃうま じゃじゃ馬 ① വെറിപിടിച്ച കുതിര. (veṟipiṭicca kutira.) ②（がみがみ言う女）കലഹപ്രിയ. (kalahapriya.)

しゃしゅ 射手 ഉന്നം പിഴയ്ക്കാതെ വെടിവയ്ക്കുന്ന ആൾ. (unnaṃ piḻayŧkkāte veṭivaykkunna āḷ.) ◇めいしゃしゅ 名射手 വിദഗ്ദ്ധവെടി (വെടിവിദഗ്ദ്ധൻ). (vidagddhaveṭi (veṭividagddhan).)

しゃしゅ 社主 മുതലാളി; ഉടമ (കമ്പനിയുടെ). (mutalāḷi; uṭama (kampaniyuṭe).)

じゃしゅう 邪宗 ☞ 邪教.

しゃしゅつ 射出 〜する（光・熱を）. (പ്രകാശ രശ്മികൾ; താപം) പ്രസരിക്കുക; വികിരണം ചെയ്യപ്പെടുക. ((prakāśa raśmikaḷ; tāpaṃ) prasarikkuka; vikiraṇaṃ ceyyappeṭuka.)

しゃしゅつざせき 射出座席 പുറത്തേക്കെറിയപ്പെടുന്ന ഇരിപ്പിടം (യുദ്ധവിമാനത്തിലും മറ്റും). (puṟattēkkeṟiyappeṭunna irippiṭaṃ (yuddhavimānattiluṃ maṟṟuṃ).)

しゃしょう 車掌 ① കണ്ടക്ടർ. (kaṇṭakṭar.) ②（女）കണ്ടക്ടർ (വനിത). (kaṇṭakṭar (vanita).) ③（列車の）ഗാർഡ്. (gārḍŧ.)

しゃしょうしつ 車掌室 വണ്ടിയിലെ കണ്ടക്ടറുടെ മുറി. (vaṇṭiyile kaṇṭakṭaṟuṭe muṟi.)

しゃしん 写真 ① ഫോട്ടോ; ഛായാചിത്രം. (phōṭṭō; chāyācitraṃ.) 〜を現像する ഫിലിംഡവലപ്പ് ചെയ്യുക. (philiṃḍavalappŧ ceyyuka.) 〜をとる(とって[തൊത്തെ]貰[മൊര]う[ഉ]). ഫോട്ടോ എടുക്കുക; ഫോട്ടോ എടുപ്പിക്കുക (phōṭṭō eṭukkuka; phōṭṭō eṭuppikkuka) 〜を焼きつける(引き伸ばす) ഫോട്ടോ പ്രിൻറ്റ് ചെയ്യിക്കുക (വലുതാക്കിക്കുക); (phōṭṭō prinṟṟŧ ceyyikkuka (valutākkikkuka);) 〜写りのよい നല്ല ഫോട്ടോവിന് വിഷയമാവുന്ന; ചൈതന്യമുള്ള മുഖത്തോടുകൂടിയ. (nalla phōṭṭōvinŧ viṣayamāvunna; caitanyamuḷḷa mukhattōṭukūṭiya.) ②（術）ഫോട്ടോഗ്രാഫി. (phōṭṭōgrāphi.)

しゃしんか 写真家 ഫോട്ടോഗ്രാഫർ. (phōṭṭōgrāphar.)

しゃしんき 写真機 ക്യാമറ. (kyāmaṟa.)

しゃしんしゅう 写真集 ഛായാചിത്രസമാഹാരം. (chāyācitrasamāhāraṃ.)

しゃしんしょくじ 写真植字 ഫോട്ടോ കോമ്പസിഷൻ. (phōṭṭō kōmpasiṣan.)

しゃしんしょくじき 写真植字機 ഫോട്ടോ കമ്പോസർ. (phōṭṭō kampōsar.)

しゃしんちょう 写真帳 ആൽബം. (ālbaṃ.)

しゃしんでんそう 写真電送 ഫാക്സിമില്ലി. (phāksimilli.)

しゃしんばん 写真版 ①（凹版）ഫോട്ടോഗ്രെവ്യൂർ (അച്ചടിവിദ്യയിലെ ഒരു സങ്കേതം). (phōṭṭōgrevyūr (accaṭividyayile oru saṅkētaṃ).) ②（凸版）ഫോട്ടോ ടൈപ്പ്. (phōṭṭō ṭaippŧ.)

しゃしんはんてい 写真判定 ഫോട്ടോ ഫിനിഷ്. (phōṭṭō phiniṣŧ.)

しゃしんふくしゃ 写真複写 ① ഫോട്ടോ കോപ്പി. (phōṭṭō kōppi.) ②（コピーなど）ഫോട്ടോസ്റ്റാറ്റ്. (phōṭṭōsṟṟāṟṟŧ.)

しゃしんや(かん，スタジオ) 写真屋(館，スタジオ) ഫോട്ടോ സ്റ്റുഡിയോ. (phōṭṭō sṟṟuḍiyō.)

じゃしん 邪心 ദുഷിച്ച മനസ്സ് (ഹൃദയം). (duṣicca manassu (hṛdayaṃ).)
JAS (ジャス)《日本農林規格》(ജെഎഎസ്) ജപ്പാൻ കാർഷിക സ്റ്റാൻഡാർഡ്. ((jeeesu) jappān kārṣika srrāndārḍu.)
JAS マーク ജാസ്മാർക്ക് (ജപ്പാൻ "അഗ്മാർക്ക്"). (jāsmārkku (jappān "agmārkku").)
ジャズ MUS ജാസ് (സംഗീതം). (jāsu (saṃgītaṃ).)
ジャズダンス ജാസ് ഡാൻസ്. (jāsu ḍānsu.)
ジャズバンド ജാസ് ബാൻഡ്. (jāsu bānḍu.)
ジャズフェスティバル ജാസ് ഫെസ്റ്റിവെൽ. (jāsu phesrrivel.)
じゃすい 邪推 അടിസ്ഥാനമില്ലാത്ത സംശയം; പരസ്പരവിശ്വാസമില്ലായ്മ (aṭisthānamillātta saṃśayaṃ; parasparaviśvāsamillāyma) 〜する അടിസ്ഥാനരഹിതമായി സംശയിക്കുക. (aṭisthānarahitamāyi saṃśayikkuka.) 〜深い സംശയാസ്പദമായ. (saṃśayāspadamāya.)
ジャスト 9時〜です. ജസ്റ്റ് ഒൻപത് മണി; ഒൻപത് മണി കൃത്യം. (jasrru onpatu maṇi; onpatu maṇi kṛtyaṃ.) ◇ジャストインタイムほうしき ジャストインタイム方式 《商品管理方式の一つ》ജസ്റ്റ് ഇൻ ടൈം സമ്പ്രദായം. (jasrru in ṭaiṃ sampradāyaṃ.)
ジャスミン BOT ജാസ്മിൻ; മുല്ല. (jāsmin; mulla.)
しゃする 謝する ① ക്ഷമചോദിക്കുക. (kṣamacōdikkuka.) ②(詫びる)മാപ്പപേക്ഷിക്കുക. (māppapēkṣikkuka.) ③(感謝)നന്ദിപറയുക. (nandiparayuka.) ④(辞退)നിരസിക്കുക. (nirasikkuka.)
しゃせい 写生 ① സ്കെച്ച് ചെയ്യൽ; സ്കെച്ച്. (skeccu ceyyal; skeccu.) 〜する സ്കെച്ച് ചെയ്യുക; ജീവനോടെ നോക്കി പെയിന്റ് ചെയ്യുക. (skeccu ceyyuka; jīvanōṭe nōkki peyinru ceyyuka.) 〜にゆく വരയ്ക്കാൻ പോവുക. (varaykkān pōvuka.) ② (作品) വരച്ച ചിത്രം. (varacca citraṃ.)
しゃせい 射精 ബഹിർഗമിപ്പിക്കൽ; സ്ഖലിച്ചിൽ. (bahirgamippikkal; skhaliccil.) 〜する വിസർജ്ജിപ്പിക്കുക. (visarjjippikkuka.)
しゃせつ 社説 മുഖപ്രസംഗം; ലീഡർ. (mukhaprasaṃgaṃ; līḍar.)
しゃぜつ 謝絶 നിഷേധിക്കൽ. (niṣēdhikkal.) 〜する നിരസിക്കുക; നിഷേധിക്കുക. (nirasikkuka; niṣēdhikkuka.)
じゃせつ 邪説 ദൈവനിഷേധം; മതനിന്ദ. (daivaniṣēdhaṃ; mataninda.)
しゃせん 車線 ലെയിൻ (ഹൈവെയിലെ). (leyin (haiveyile).) 6〜高速道路 ആറുവരി അതിവേഗപാത. (āruvari ativēgapāta.) 〜を変更する ലെയിൻ മാറുക. (leyin māruka.)
しゃせんオーバー 車線オーバー ലെയിനിൽ അതിക്രമിച്ച് കടക്കൽ. (leyinil atikramiccu kaṭakkal.)
しゃせん 斜線 ചരിഞ്ഞ വര; ഛേദം. (cariñña vara; chēdaṃ.)
しゃそう 社葬 കമ്പനിവക ശവസംസ്കാരം. (kampanivaka śavasaṃskāraṃ.)
しゃたい 車体 ① ബോഡി (വണ്ടിയുടെ). (bōḍi (vaṇṭiyuṭe).) ②(自転車の)ചട്ടക്കൂട് (സൈക്കിളിന്റെ). (caṭṭakkūṭu (saikkiḷinre).)
しゃだい 車台 കാർബോഡി; ഷസി. (kārbōḍi; ṣasī.)
しゃたく 社宅 കമ്പനിവക വീട്. (kampanivaka vīṭu.)
しゃだつ 洒脱 〜な സ്വതന്ത്രവും അനായാസവുമായ; അനതിസാധാരണമായ. (svatantravuṃ anāyāsavumāya; anatisādhāraṇamāya.)
しゃだん 遮断 〜する വഴിക്ക് തടഞ്ഞുനിർത്തുക; വിഘ്നപ്പെടുത്തുക. (vaḻikku taṭaññunirttuka; vighnappeṭuttuka.)
しゃだんき 遮断機 കടമ്പ; പ്രതിബന്ധം. (kaṭampa; pratibandhaṃ.)
しゃだんほうじん 社団法人 LEGAL കോർപ്പറേഷൻ; നിയമാനുസൃതമായി സംഘടിപ്പിക്കപ്പെട്ട സംഘം. (kōrppaṟēṣan; niyamānusṛtamāyi saṃghaṭippikkappeṭṭa saṃghaṃ.)
シャチ 鯱 ZOOL താരതമ്യേന വലുപ്പം കുറഞ്ഞ ഒരുതരം തിമിംഗലം. (tāratamyēna valuppaṃ kuṟañña orutaram timiṃgalaṃ.)
しゃちこばる 鯱張る ഔപചാരികതയിലുറച്ച് നില്ക്കുന്ന ആളും പരുക്കനുമായിരിക്കുക. (aupacārikatayiluṟaccu nilkkunna āḷuṃ parukkanumāyirikkuka.)
しゃちほこ 鯱 'ശച്ചിഹൊക്കൊ'ഡോൾഫിനെപ്പോലുള്ള ഒരുതരം മത്സ്യം. ('śaccihokko'ḍōlphineppōluḷḷa orutaram matsyaṃ.)
しゃちほこだちする 鯱立ちする തലയും കൈയ്യും കുത്തിനില്ക്കുക. (talayuṃ kaiyyuṃ kuttinilkuka.)
しゃちゅう 社中 ① ഒരു കമ്പനിയിലെ അംഗങ്ങൾ. (oru kampaniyile aṃgaṅṅaḷ.) ②(結社など)ഒരു സംഘടനയിലെ അംഗങ്ങൾ. (oru saṃghaṭanayile aṃgaṅṅaḷ.) ③(芸人)ഒരു ട്രൂപ്പ്. (oru ṭrūppu.)
しゃちゅう 車中
〜で വണ്ടിക്കുള്ളിൽ; (vaṇṭikkuḷḷil;) 〜の人となる വണ്ടിയിൽ കയറിപ്പറ്റുക. (vaṇṭiyil kayaṟippaṟṟuka.)
しゃちょう 社長 (കമ്പനി) പ്രസിഡണ്ട്. ((kampani) prasiḍaṇṭu.)
シャツ ①(下着)അടിവസ്ത്രം; ബനിയൻ. (aṭivastraṃ; baniyan.) ②(ワイシャツ)ഷർട്ട്. (ṣarṭṭu.) 〜一枚になる വെറും ഒറ്റവസ്ത്രമാവുംവരെ അഴിപ്പിക്കുക. (veṟuṃ oṟṟavastramāvuṃvare aḻippikkuka.)
しゃっかん 借款 വായ്പ. (vāypa.) 〜する വായ്പയെടുക്കുക. (vāypayeṭukkuka.)
じゃっかん 若干 〜(の) അല്പം; കുറച്ച്; സ്വല്പം. (alpaṃ; kuṟaccu; svalpaṃ.)
じゃっき 惹起 〜する ഹേതുവാകുക; കാരണമാവുക. (hētuvākuka; kāraṇamāvuka.)
ジャッキ ജാക്ക് (ജാക്കി). (jākku (jākki).)
しゃっきん 借金 വായ്പ; കടം. (vāypa; kaṭaṃ.) 〜する കടക്കാരനാവുക. (kaṭakkāranāvuka.) 〜がある കടത്തിലാവുക. (kaṭattilāvuka.) 〜せずにいる കടത്തിൽപ്പെടാതെ നോക്കുക. (kaṭattilppeṭāte nōkkuka.) 〜で首が回らない മൂക്കോളം കടത്തിൽ മുങ്ങിയിരിക്കുന്നു. (mūkkōḷaṃ kaṭattil muṅṅiyirikkunnu.) 〜を返す കടംവീട്ടുക. (kaṭaṃvīṭṭuka.) 〜を取り立てる കടം പിരിച്ചെടുക്കുക. (kaṭaṃ piricceṭukkuka.) 〜をふみ倒す കടം വീട്ടാതെ ചതിക്കുക. (kaṭaṃ vīṭṭāte catikkuka.)
しゃっきんじごく 借金地獄 കടമെടുത്തവന്റെ നരകം. (kaṭameṭuttavanre narakaṃ.)
しゃっきんとり 借金取り കടംപിരിക്കൽ. (kaṭaṃpirikkal.)
ジャック ① [[トランプ]] ജാക്കി (ശീട്ട്). (jākki (śīṭṭu).) ② ELEC വൈദ്യുതലൈൻ. (vaidyutalain.)
ジャックナイフ ജാക്ക് നൈഫ് (വലിയ മടക്കുകത്തി). (jākku naiphu (valiya maṭakkukatti).)
しゃっくり ഏമ്പക്കം; എക്കിട്ട. (ēmpakkaṃ; ekkiṭṭa.) 〜する ഏമ്പക്കം വിടുക. (ēmpakkaṃ viṭuka.)
ジャッジ [人] ജഡ്ജ്. (jadju.)
シャッター ഷട്ടർ. (ṣaṭṭar.) 〜を切る ഷട്ടർ റിലീസ് ചെയ്യുക (ക്യാമറയുടെ). (ṣaṭṭar rilīsu ceyyuka (kyāmarayuṭe).) 〜を下ろす(扉[തൊബിര]). ഷട്ടർ വലിക്കുക. (ṣaṭṭar valikkuka.)
シャッターそくどめもり シャッター速度目盛り ഷട്ടർ സ്പീഡ് സെറ്റിംഗ് സ്കെയിൽ. (ṣaṭṭar spīḍu serrimgu skeyil.)
シャッターボタン ഷട്ടർ റിലിസ് ബട്ടൺ. (ṣaṭṭar rilisu baṭṭaṇ.)
シャットアウト ①(締出し)ഷട്ടിംഗ് ഔട്ട്. (ṣaṭṭimgu auṭṭu.) ② BASEBALL ഷട്ട്ഔട്ട് (ബെയ്സ്ബാൾ). (ṣaṭṭuauṭṭu (beysbāḷ).) 〜する ഷട്ട്ഔട്ട് ചെയ്യുക (എതിർടീമിനെ). (ṣaṭṭuauṭṭu ceyyuka (etirṭīmine).)

シャッフル　〜する ഷഫ്ൾ (കശക്കൽ). (ṣaphḷ (kaśakkal).)

シャッポ　[F. *chapeau*] തൊപ്പി. (toppi.) 〜を脱ぐ തൊപ്പി(തലയിൽനിന്നും) എടുത്തുമാറ്റുക. (toppi(talayilninnuṃ) eṭuttumāṟṟuka.)

しゃてい 射程　(വെടിവയ്ക്കൽ) പരിശീലനപരിധി. ((veṭivaykkal) pariśīlanaparidhi.) 〜内(外)に പരിധിക്കുള്ളിൽ. (paridhikkuḷḷil.)

しゃてき 射的　ലക്ഷ്യപരിശീലനം. (lakṣyapariśīlanaṃ.)

しゃてきじょう 射的場　① റൈഫിൾ റേഞ്ച്. (raiphil ṟēñcʉ.) ②（遊びの）ഷൂട്ടിംഗ് ഗാലറി. (ṣūṭṭiṃgʉ gālaṟi.)

しゃでん 社殿　ഷിന്റോ ദേവാലയം. (ṣinṟō dēvālayaṃ.)

しゃどう 車道　① പാത; രാജവീഥി. (pāta; rājavīthi.) ②（軌道）വണ്ടിച്ചക്രച്ചാല്. (vaṇṭiccakraccālʉ.)

じゃどう 邪道　① ദുഷിച്ച പ്രവണതകൾ. (duṣicca pravaṇatakaḷ.) ②（邪説）ദൈവനിന്ദ. (daivanindа.) 〜に陥る ദുഷ് പ്രവണതകളിൽപ്പെടുക. (duṣʉ pravaṇatakaḷilppeṭuka.)

シャドー　◇シャドーキャビネット ☞ 影(の内閣). ◇シャドーボクシング　ഷാഡോ ബോക്സിംഗ്. (ṣāḍō bōksiṃgʉ.)

シャトル　[[バドミントン]] ഷട്ടിൽ കോക്ക്. (ṣaṭṭil kōkkʉ.)

シャトルバス　ഷട്ടിൽ ബസ്സ്. (ṣaṭṭil bassʉ.)

シャトルびん シャトル便　ഷട്ടിൽ ഫ്ളൈറ്റ്. (ṣaṭṭil phḷaiṟṟʉ.)

しゃない 社内　〜の ഇൻഹൗസ് (വീട്ടിനുള്ളിലെ). (inhausʉ (vīṭṭinuḷḷile).)

しゃないでんわ 社内電話　കെട്ടിടത്തിനുള്ളിൽ മാത്രം ഉപയോഗിക്കാവുന്ന ടെലഫോൺ. (keṭṭiṭattinuḷḷil mātraṃ upayōgikkāvunna ṭelaphōṇ.)

しゃないほう 社内報　ഇൻഹൗസ് മാഗസിൻ. (inhausʉ māgasin.)

しゃなりしゃなり　〜と ഹൃദയസ്പൃക്കായി; കുലീനവും പ്രകടനാത്മകവുമായി. (hṛdayaspṛkkāyi; kulīnavuṃ prakaṭanātmakavumāyi.)

しゃにくさい 謝肉祭　ആഹ്ലാദോത്സവം; മേള. (āhlādōtsavaṃ; mēḷa.)

しゃにむに 遮二無二　① ഭ്രാന്തുപിടിച്ചപോലെ; വെറിപിടിച്ച നിലയിൽ. (bhrāntupiṭiccapōle; veṟipiṭicca nilayil.) ②（無理に）ഗത്യന്തരമില്ലാതെ. (gatyantaramillāte.) 〜仕事を片付ける ധൃതിവച്ച് ജോലിചെയ്തു തീർക്കുക. (dhṛtivaccʉ jōliceytu tīrkkuka.)

じゃねん 邪念　ദുഷിച്ചചിന്ത; ഹീനമായ മനസ്സ്. (duṣiccacinta; hīnamāya manassʉ.) 〜を払う ദുഷ്ചിന്തകൾ ഉടച്ചുമാറ്റുക. (duṣcintakaḷ uṭaccumāṟṟuka.)

じゃのめ 蛇の目　കാളക്കണ്ണ്. (kāḷakkaṇṇʉ.)

じゃのめがさ 蛇の目傘　കാളക്കണ്ണ് ശൈലിയിലുള്ള കുട. (kāḷakkaṇṇʉ śailiyiluḷḷa kuṭa.)

しゃば 娑婆　ഇഹലോകം. (īlōkaṃ.)

しゃばけ 娑婆気　ലൗകിക ആഗ്രഹങ്ങൾ. (laukika āgrahaṅṅaḷ.)

しゃばくじょう 射爆場　വെടിവയ്ക്കൽ പരിശീലന പരിധി; ഫയറിംഗ് റേഞ്ച്. (veṭivaykkal pariśīlana paridhi; phayaṟiṃgʉ ṟēñcʉ.)

じゃばら 蛇腹　①（アコーディオンなどの）അക്കൊഡെയൊൺ പോലുള്ള സംഗീതോപകരണങ്ങളുടെ കാറ്റുവിടുന്ന ഭാഗം. (akkoḍeyoṇ pōluḷḷa saṃgītōpakaraṇaṅṅaḷuṭe kāṟṟuviṭunna bhāgaṃ.) ②（建物の）ചിത്രവരി; ചുവരിന്റെ മുകൾഭാഗത്തുള്ള ശില്പവേല. (citravari; cuvarinṟe mukaḷbhāgattuḷḷa śilpavēla.)

ジャパン　ജപ്പാൻ. (jappān.)

ジャパンバッシング　ജപ്പാൻ ബാഷിംഗ് (ജപ്പാനെ അടിച്ചിരുത്തൽ). (jappān bāṣiṃgʉ (jappāne aṭicciruttal).)

ジャパンプレミアム　ജപ്പാൻ പ്രീമിയം. (jappān primiyaṃ.)

ジャパンマネー　ജപ്പാൻമണി (ജപ്പാൻ പണം). (jappānmaṇi (jappān paṇaṃ).)

しゃふ 車夫　റിക്ഷക്കാരൻ. (ṟikṣakkāran.)

ジャブ　BOXING (ബോക്സിംഗിലെ) ജാബ്. ((bōksiṃgile) jābʉ.)

しゃふつ 煮沸　തിളപ്പിക്കൽ. (tiḷappikkal.) 〜する (അണുവിമുക്തമാക്കുവാൻ) തിളപ്പിക്കുക. ((aṇuvimuktamākkuvān) tiḷappikkuka.)

しゃふつしょうどくする 煮沸消毒する　തിളപ്പിച്ച് അണുവിമുക്തമാക്കുക. (tiḷappiccʉ aṇuvimuktamākkuka.)

シャフト　ഷാഫ്റ്റ്. (ṣāphṟṟʉ.)

しゃぶる　① ഈമ്പുക; ചപ്പുക; ഇറുമ്പിക്കുടിക്കുക. (īmpuka; cappuka; iṟumpikkuṭikkuka.) ②（飴を）(ഗോതമ്പ് പശയും മറ്റും) ചവയ്ക്കുക. ((gōtampʉ paśayuṃ maṟṟuṃ) cavaykkuka.)

しゃへい 遮蔽　〜する (വെളിച്ചം) മൂടുക; സംരക്ഷിക്കുക; മറപിടിക്കുക (വെയിലത്ത്). ((veḷiccaṃ) mūṭuka; saṃrakṣikkuka; maṟapiṭikkuka (veyilattʉ).)

しゃへいぶつ 遮蔽物　മറ; പുര. (maṟa; pura.)

しゃべる 喋る　① സംസാരിക്കുക; ചിലയ്ക്കുക. (saṃsārikkuka; cilaykkuka.) ②［告げ口］(രഹസ്യം) വെളിപ്പെടുത്തുക. ((rahasyaṃ) veḷippeṭuttuka.) うっかり〜നാവിൽനിന്ന് വീണുപോവുക. (nāvilninnʉ vīṇupōvuka.) 下らぬ事を〜-അസംബന്ധം പറയുക. (-asaṃbandhaṃ paṟayuka.) 喋り散らす -അപവാദം പറഞ്ഞ് പരത്തുക. (-apavādaṃ paṟaññʉ parattuka.) 喋りまくる സംസാരിച്ച് നേരം കളയുക. (saṃsāriccu nēraṃ kaḷayuka.)

シャベル　ഷവെൽ; മൺകോരി. (ṣavel; maṇkōri.) 〜ですくう മൺകോരികൊണ്ട് കോരിയിടുക. (maṇkōrikoṇṭu kōriyiṭuka.)

しゃへん 斜辺　MATH (ഗണിതം) ഒരു മട്ടത്രികോണത്തിന്റെ മട്ടവശത്തിന്ന് എതിരായവശം. ((gaṇitaṃ) oru maṭṭatrikōṇattinṟe maṭṭavaśattinnʉ etirāyavaśaṃ.)

ジャポニカまい ジャポニカ米　"ജപ്പോണിക്ക" (കാമെല്ലിയപ്പൂക്കൾ). ("jappōṇikka" (kāmelliyappūkkaḷ).)

しゃほん 写本　①（(*abbr.* MS)）മാനുസ്ക്രിപ്റ്റ്. (mānuskripṟṟʉ.) ② കൈയെഴുത്ത് പ്രതി. (kaiyeḻuttʉ prati.)

シャボン　സോപ്പ്. (sōppʉ.)

シャボンだま シャボン玉　സോപ്പുകുമിള. (sōppukumiḷa.)

じゃま 邪魔　①［障害］തടസ്സം; പ്രതിബന്ധം; മുടക്കം. (taṭassaṃ; pratibandhaṃ; muṭakkaṃ.) ②［干渉］ശല്യംചെയ്യൽ. (śalyaṃceyyal.) 〜する തടസ്സപ്പെടുത്തുക; ശല്യപ്പെടുത്തുക. (taṭassappeṭuttuka; śalyappeṭuttuka.) 〜になる -ആർക്കെങ്കിലും പ്രതിബന്ധമായിത്തീരുക. (-ārkkeṅkiluṃ pratibandhamāyittīruka.) お〜いたしました ശല്യപ്പെടുത്തിയതിന്ന് മാപ്പ് (ക്ഷമാപണം). (śalyappeṭuttiyatinnʉ māppʉ (kṣamāpaṇaṃ).)

じゃまもの 邪魔物　തടസ്സം; ശല്യം; ഭാരം. (taṭassaṃ; śalyaṃ; bhāraṃ.)

しゃみせん 三味線　ശാമിസെൻ സംഗീതോപകരണം. (śāmisen saṃgītōpakaraṇaṃ.)

しゃみんとう 社民党　☞ 社会(民主)党.

ジャム　ജാം. (jāṃ.) パンに〜を塗る റൊട്ടിയിൽ ജാം പുരട്ടുക. (roṭṭiyil jāṃ puraṭṭuka.)

ジャムいれ ジャム入れ　ജാം ഇട്ടുവയ്ക്കുന്ന പാത്രം. (jāṃ iṭṭuvaykkunna pātraṃ.)

しゃむしょ 社務所　ശിൻന്റോ ദേവാലയകാര്യാലയം. (śinnṟō dēvālayakāryālayaṃ.)

シャムネコ シャム猫　സയാമീസ് പൂച്ച. (sayāmīsʉ pūcca.)

しゃめん 斜面　ചരിഞ്ഞപ്രതലം; ചരിഞ്ഞുപോകുന്ന (വഴി). (cariññapratalaṃ; cariññupōkunna (vaḻi).)

しゃめん 赦免 ① മാപ്പ്. (māppɨ.) ②（大赦）പൊതുമാപ്പ്. (potumāppɨ.) 〜する മാപ്പാക്കുക; വെറുതെവിടുക. (māppākkuka; veṟuteviṭuka.)

シャモ 軍鶏 ORNITHOL കോഴിയങ്കത്തിന്നുപയോഗിക്കുന്ന പൂവൻ. (kōḻiyaṅkattinnupayōgikkunna pūvan.)

しゃもじ 杓文字 മരംകൊണ്ടുള്ള തവി. (maraṃkoṇṭuḷḷa tavi.) 〜形のതവിയുടെ ആകൃതിയിലുള്ള. (taviyuṭe ākṛtiyiluḷḷa.)

しゃゆう 社友 ① സ്ഥാപനത്തിന്റെ (കമ്പനിയുടെ) സുഹൃത്ത്. (sthāpanattinṟe (kampaniyuṭe) suhṛttɨ.) ②（仲間）സഹപ്രവർത്തകൻ. (sahapravarttakan.)

しゃよう 社用 〜で കമ്പനികാര്യങ്ങൾക്കായി. (kampanikāryaṅṅaḷkkāyi.)

しゃようぞく 社用族 കമ്പനിക്കണക്കിൽ ചെലവഴിക്കാൻ യോഗ്യൻ. (kampanikkaṇakkil celavaḻikkān yōgyan.)

しゃよう 斜陽 അസ്തമയ സൂര്യൻ. (astamaya sūryan.)

しゃようさんぎょう 斜陽産業 ക്ഷയിച്ചുകൊണ്ടിരിക്കുന്ന വ്യവസായം. (kṣayiccukoṇṭirikkunna vyavasāyaṃ.)

しゃようぞく 斜陽族 ക്ഷയിച്ചുകൊണ്ടിരിക്കുന്ന പ്രഭുത്വം; പുതിയ ദരിദ്രർ. (kṣayiccukoṇṭirikkunna prabhutvaṃ; putiya daridrar.)

しゃらくさい 洒落臭い ധിക്കാരംനിറഞ്ഞ; നാട്യക്കാരനായ; ഭാവംകാട്ടുന്ന. (dhikkāraṃniṟañña; nāṭyakkāranāya; bhāvaṃkāṭṭunna.)

じゃらじゃら കിലുക്കുക. (kilukkuka.)

じゃらす (കളിപ്പാട്ടംകൊണ്ട്) കളിക്കുക. ((kaḷippāṭṭaṃkoṇṭɨ) kaḷikkuka.)

じゃり 砂利 ചരൽ. (caral.) 〜を敷く (പാതയിൽ) ചരൽ വിരിക്കുക; കല്ല് പാവുക. ((pātayil) caral virikkuka; kallɨ pāvuka.)

じゃりみち 砂利道 ചരൽപ്പാത. (caralppāta.)

しゃりょう 車両 ① വാഹനങ്ങൾ; കാറുകൾ. (vāhanaṅṅaḷ; kāṟukaḷ.) ②（鉄道の）റെയിൽപ്പാത; തീവണ്ടി തുടങ്ങിയ റോളിംഗ് സ്റ്റോക്ക്. (ṟeyilppāta; tīvaṇṭi tuṭaṅṅiya ṟōḷiṃgɨ sṟṟōkkɨ.)

しゃりょうつうこうどめ 車両通行止 《掲示》 വാഹനങ്ങൾക്ക് പ്രവേശനമില്ല. (vāhanaṅṅaḷkkɨ pravēśanamilla.)

しゃりん 車輪 (വാഹനങ്ങളുടെ) ചക്രം. ((vāhanaṅṅaḷuṭe) cakraṃ.)

しゃれ 洒落 ① നർമ്മബോധം നിറഞ്ഞ ഫലിതം; ദ്വയാർത്ഥം. (narmmabōdhaṃ niṟañña phalitaṃ; dvayārtthaṃ.) 〜をとばす നർമ്മം പറയുക; ഫലിതം പ്രയോഗിക്കുക. (narmmaṃ paṟayuka; phalitaṃ prayōgikkuka.) 〜がうまい ശ്ലേഷോക്തിയിൽ വിരുതനായിരിക്കുക. (ślēṣōktiyil virutanāyirikkuka.) ②（地口）ശ്ലേഷോക്തി. (ślēṣōkti.) ③（服装）പച്ചസുന്ദരസ്വഭാവം. (paccasundarasvabhāvaṃ.)

しゃれもの 洒落者 പച്ചസുന്ദരൻ. (paccasundaran.)

しゃれい 謝礼 ① പ്രതിഫലം. (pratiphalaṃ.) ②（医師などの）(ഡോക്ടറുടെയും മറ്റും) ഫീസ്. ((ḍōkṟṟaṟuṭeyuṃ maṟṟuṃ) phīsɨ.) 〜する പ്രതിഫലം നല്കുക; ഫീസടക്കുക. (pratiphalaṃ nalkuka; phīsaṭakkuka.)

しゃれこうべ 髑髏 തലയോട്ടി. (talayōṭṭi.)

しゃれる 洒落る ① ഫലിതം പറയുക; ശ്ലേഷോക്തി പ്രയോഗിക്കുക. (phalitaṃ paṟayuka; ślēṣōkti prayōgikkuka.) ② ചുണക്കുട്ടനായി വേഷംധരിക്കുക. (cuṇakkuṭṭanāyi vēṣaṃdharikkuka.) 洒落た മിടുക്കനായ; നർമ്മബോധമുള്ള; ചുണയുള്ള. (miṭukkanāya; narmmabōdhamuḷḷa; cuṇayuḷḷa.)

じゃれる (വിനോദം) കളിക്കുക; കളികളിൽ താത്പര്യമുണ്ടായിരിക്കുക. ((vinōdaṃ) kaḷikkuka; kaḷikaḷil tātparyamuṇṭāyirikkuka.)

シャワー ഷവർ (കുളി). (ṣavar (kuḷi).)

シャワーカーテン ഷവർ കർട്ടൻ. (ṣavar karṭṭan.)

シャワーしつ シャワー室 ഷവർ മുറി. (ṣavar muṟi.)

ジャンキー വലിച്ചെറിയുന്ന അനാവശ്യസാധനങ്ങൾ. (valicceṟiyunna anāvaśyasādhanaṅṅaḷ.)

ジャンク （船）ജങ്ക് (പായക്കപ്പൽ). (jaṅkɨ (pāyakkappal).)

ジャンクフード ജങ്ക് ഫുഡ്. (jaṅkɨ phuḍɨ.)

ジャンクボンド ജങ്ക് ബോണ്ട്. (jaṅkɨ bōṇṭɨ.)

ジャンクション ജങ്ങ്ഷൻ. (jaṅṅṣan.)

ジャングル ജങ്ക്ൾ. (jaṅkḷ.)

ジャングルジム 《商標 Junglegym より》 ജങ്ക്ൾ ജിം (പിടിച്ച് കയറാൻ പറ്റിയ സാമഗ്രികളുള്ള കളിസ്ഥലം). (jaṅkḷ jiṃ (piṭiccɨ kayaṟān paṟṟiya sāmagrikaḷuḷḷa kaḷisthalaṃ).)

じゃんけん じゃん拳 ① തർക്കമുള്ള കാര്യങ്ങൾ തീർപ്പെടുത്താനുപയോഗിക്കുന്ന കടലാസ്സു കത്രികകല്ല്; കളി. (tarkkamuḷḷa kāryaṅṅaḷ tīrccappeṭuttānupayōgikkunna kaṭalāssu katrikakallɨ; kaḷi.) ② ［コイン投げ］നാണയം ടോസ്സ് ചെയ്തു തീരുമാനിക്കൽ. (nāṇayaṃ ṭōssɨ ceytu tīrumānikkal.) 〜する ടോസ്സ് ചെയ്യുക. (ṭōssɨ ceyyuka.)

じゃんじゃん ① ［音］(ശബ്ദം) കിണികിണി; ഡും ഡും. ((śabdaṃ) kiṇikiṇi; ḍuṃ ḍuṃ.) 〜鳴る കിണിം കിണം. (kiṇiṃ kiṇaṃ.) 〜やる മുട്ടുക. (muṭṭuka.) *☞ どんどん. ② ［どしどし］പെട്ടെന്ന് പെട്ടെന്ന്; ശെടെ ശെടേന്ന്; ടപാന്ന്. (peṭṭennɨ peṭṭennɨ; śeṭe śeṭēnnɨ; ṭapānnɨ.)

シャンソン ഷാൻസൊൺ; ഗാനം. (ṣānsoṇ; gānaṃ.)

シャンツェ [G. *Schanze*] ഒരുതരം സ്കീ ചാട്ടം. (orutaraṃ skī cāṭṭaṃ.)

シャンデリア ശരറാന്തൽ. (śaraṟāntal.)

しゃんと 〜する ഉറച്ചുനില്ക്കുക; ഒരുങ്ങിനില്ക്കുക. (uṟaccunilkuka; oruṅṅinilkuka.)

ジャンパー പുറം വസ്ത്രം. (puṟaṃ vastraṃ.)

ジャンパースカート ജമ്പർ സ്കർട്ട്; പാവാട. (jampar skarṭṭɨ; pāvāṭa.)

シャンパン ഷാംപെയിൻ. (ṣāṃpeyin.)

ジャンプ ജമ്പ്. (jampɨ.)

ジャンプスーツ ജമ്പ് സൂട്സ്. (jampɨ sūṭsɨ.)

ジャンプだい ジャンプ台 ജമ്പ് ബോർഡ്; സ്കീജമ്പ്. (jampɨ bōrḍɨ; skījampɨ.)

ジャンプボール ജമ്പ്ബാൾ. (jampbāḷ.)

シャンプー ഷാംപൂ. (ṣāṃpū.)

ジャンボ ജംബോ (വിമാനം). (jaṃbō (vimānaṃ).)

ジャンボリー ജംബൊറീ. (jaṃboṟī.)

ジャンル ⟦F.⟧ ഷാൻറു; സാഹിത്യരൂപം; ജനജീവിതം. (ṣānṟu; sāhityarūpaṃ; janajīvitaṃ.)

しゅ 朱 ചായില്യം; സിന്ദൂരം. (cāyilyaṃ; sindūraṃ.) 〜塗りの ചായില്യവും കോലരക്കും പൂശിയ. (cāyilyavuṃ kōlarakkuṃ pūśiya.)

しゅ 種 ① തരം; ജാതി. (taraṃ; jāti.) ②（動植物）സ്പീഷിസ്. (spīṣisɨ.) 〜の保存 ജീവജാതികളുടെ സംരക്ഷണം. (jīvajātikaḷuṭe saṃrakṣaṇaṃ.)

主 (しゅ) ①（主人）ഗുരു. (guru.) ②（首領）മുഖ്യൻ. (mukhyan.) ③ യജമാനൻ. (yajamānan.) ④ ［主要］മുഖ്യഭാഗം. (mukhyabhāgaṃ.) 〜たる പ്രധാനപെട്ട; മുഖ്യമായ. (pradhānapeṭṭa; mukhyamāya.) 〜として പ്രധാനമായി; മിക്കവാറും; മുഖ്യമായി. (pradhānamāyi; mikkavāṟuṃ; mukhyamāyi.) ⑤ ［神］ദൈവം. (daivaṃ.)

しゅい 首位 മുഖ്യസ്ഥാനം; ഒന്നാംസ്ഥാനം. (mukhyasthānaṃ; onnāṃsthānaṃ.) 〜を占める ഉന്നതസ്ഥാനത്തെത്തുക. (unnatasthānattettuka.)

しゅいあらそい 首位争い മുൻനിരക്കായുള്ള സമരം. (munnirakkāyuḷḷa samaraṃ.)

しゅいだしゃ 首位打者 BASEBALL ലീഡിംഗ് ഹിറ്റർ (ബെയ്സ്ബാൾക്കളി). (līḍiṃgɨ hiṟṟar (beysbāḷkkaḷi).)

しゅい 趣意 ①［考え］അഭിപ്രായം; ആശയം. (abhiprāyaṃ; āśayaṃ.) ②［目的］ലക്ഷ്യം; അർത്ഥം. (lakṣyaṃ; artthaṃ.) ③［意味］കല്പിത അർത്ഥം (kalpita artthaṃ) ④（要点）കേന്ദ്രബിന്ദു. (kēndrabindu.)

しゅいしょ 趣意書 പ്രസ്താവനപ്പരസ്യം; പ്രകടനപത്രിക. (prastāvanapparasyaṃ; prakaṭanapatrika.)

しゅいん 主因 മുഖ്യകാരണം. (mukhyakāraṇaṃ.)

しゅいん 手淫 സ്വയംഭോഗം. (svayaṃbhōgaṃ.)

しゆう 私有 സ്വകാര്യ ഉടമസ്ഥത. (svakārya uṭamasthata.) ～の സ്വകാര്യഉടമസ്ഥതയിലുള്ള. (svakāryauṭamasthatayiluḷḷa.)

しゆうざいさん 私有財産 സ്വകാര്യസ്വത്ത്. (svakāryasvattɨ.)

しゆうち 私有地 സ്വകാര്യഭൂമി. (svakāryabhūmi.)

しゆう 市有
～の മുനിസിപ്പാലിറ്റിയുടെ; (munisippāliṟṟiyuṭe;) ～にする മുനിസിപ്പാലിറ്റിയാക്കുക. (munisippāliṟṟiyākkuka.)

しゆう 雌雄 ആണും പെണ്ണും. (āṇuṃ peṇṇuṃ.) ～を争う ഔന്നത്യത്തിന്നായുള്ള മത്സരം. (aunnatyattinnāyuḷḷa matsaraṃ.) ～を鑑別する (കോഴിക്കുഞ്ഞുങ്ങളുടെ) ലിംഗനിർണ്ണയം നടത്തുക. ((kōḻikkuññuṅṅaḷuṭe) liṃganirṇṇayaṃ naṭattuka.) ～を決する പൊരുതി തീർപ്പാക്കുക. (poruti tīrppākkuka.)

しゅう 秀 എ ക്ലാസ്സ്; അത്യുത്തമം. (e klāssɨ; atyuttamaṃ.)

しゅう 衆 പൊതുജനം; സാധാരണക്കാർ. (potujanaṃ; sādhāraṇakkār.)

しゅう 州 ①［大陸］വൻകര. (vankara.) ②［行政区画］സംസ്ഥാനം. (saṃsthānaṃ.) ③（米国）(അമേരിക്ക)സ്റ്റേറ്റ്; രാജ്യഭാഗം. ((amērikka)sṟṟēṟṟɨ; rājyabhāgaṃ.) ④（英国）(ഇംഗ്ളണ്ട്) കൗണ്ടി. ((iṃgḷaṇṭɨ) kauṇṭi.) ⑤（英国）(ഇംഗ്ളണ്ട്) ഷയർ (ഇംഗ്ലണ്ടിലെ ഒരു ദേശവിഭാഗം). ((iṃgḷaṇṭɨ) ṣayar (iṃgḷaṇṭile oru dēśavibhāgaṃ).)

しゅう 週 ആഴ്ച. (āḻca.) 何～も ആഴ്ചകളായി. (āḻcakaḷāyi.) ～一(二)回 ആഴ്ചയിൽ ഒരു (രണ്ട്) തവണയായി. (āḻcayil oru (raṇṭɨ) tavaṇayāyi.) ～決めで ആഴ്ചതോറും. (āḻcatōṟuṃ.)

じゆう 自由 (അഭിപ്രായ, വിശ്വാസ, പത്ര) സ്വാതന്ത്ര്യം; പ്രവർത്തന സ്വാതന്ത്ര്യം. ((abhiprāya, viśvāsa, patra) svātantryaṃ; pravarttana svātantryaṃ.) ～な സ്വതന്ത്രമായ; അനിയന്ത്രിതമായ; യഥേഷ്ടമായ; -ഉദാരമായ. (svatantramāya; aniyantritamāya; yathēṣṭamāya; -udāramāya.) ～に സ്വതന്ത്രമായി; അനിയന്ത്രിതമായി; യഥേഷ്ടം; -ഉദാരമായി. (svatantramāyi; aniyantritamāyi; yathēṣṭaṃ; -udāramāyi.) ～にする［他を］സ്വതന്ത്രമാക്കുക; നിയന്ത്രണങ്ങൾ എടുത്ത് കളയുക (svatantramākkuka; niyantraṇaṅṅaḷ eṭuttɨ kaḷayuka)［自分を］യഥേഷ്ടം പ്രവർത്തിക്കുക;തന്നിഷ്ടം പോലെ ചെയ്യുക. (yathēṣṭaṃ pravarttikkuka;tanniṣṭaṃ pōle ceyyuka.) ～にされる ഒരാളുടെ ഇഷ്ടത്തിന്ന് വിടുക;മറ്റൊരാളുടെ -ഇഷ്ടാനുസാരം ചെയ്യാൻ നിർബന്ധിതനാവുക. (orāḷuṭe iṣṭattinnɨ viṭuka;maṟeṟāḷuṭe -iṣṭānusāraṃ ceyyān nirbandhitanāvuka.) ～の身となる സ്വതന്ത്രമാക്കപ്പെടുക (svatantramākkappeṭuka)［勤めなどを辞める (ത്സുത്തൊമെനദൊ-ഒയാമെരു)താൻ തന്നെ സ്വന്തം മുതലാളിയാവുക . ((tsuttomenado-oyāmeru)tān tanne svantaṃ mutalāḷiyāvuka .) 言論の～സംസാരസ്വാതന്ത്ര്യം. (saṃsārasvātantryaṃ.) ～化する -ഉദാരവത്കരിക്കുക. (-udāravatkarikkuka.)

じゆういし 自由意志 ഒരാളുടെ സ്വന്തം ഇഷ്ടം. (orāḷuṭe svantaṃ iṣṭaṃ.)

じゆうがた 自由形 ഫ്രീ സ്റ്റൈൽ (നീന്തൽ). (phrī sṟṟail (nīntal).)

じゆうぎょう 自由業 ഉദാരമായ ജോലി; സ്വതന്ത്രമായ വ്യാപാരം. (udāramāya jōli; svatantramāya vyāpāraṃ.)

じゆうきょうそう 自由競争 അനിയന്ത്രിത മത്സരം. (aniyantrita matsaraṃ.)

じゆうけいざい (し,とうぎ,ぼうえき) 自由経済 (詩,討議,貿易) സ്വതന്ത്ര സാംപത്തിക വ്യവസ്ഥ (കവിത; ചർച്ച; വ്യാപാരം). (svatantra sāṃpattika vyavastha (kavita; carcca; vyāpāraṃ).)

じゆうけいやくせんしゅ 自由契約選手 BASEBALL ഫ്രീ ഏജൻറ്റ് (ബെയിസ്ബാൾ). (phrī ējanṟɨ (beyisbāḷ).)

じゆうこうどう 自由行動 സ്വതന്ത്രമായ പ്രവർത്തനം. (svatantramāya pravarttanaṃ.)

じゆうさいりょう 自由裁量 തികഞ്ഞ പ്രവർത്തന സ്വാതന്ത്ര്യം. (tikañña pravarttana svātantryaṃ.)

じゆうじざいにあやつる 自由自在にあやつる പൂർണ്ണനിയന്ത്രണം കയ്യിലുണ്ടായിരിക്കുക. (pūrṇṇaniyantraṇaṃ kayyiluṇṭāyirikkuka.)

じゆうしゅぎ(しゃ) 自由主義(者) മിതവാദം (മിതവാദി). (mitavādaṃ (mitavādi).)

じゆうせんたくかもく 自由選択科目 ഓപ്ഷണൽ വിഷയം; ഇലക്റ്റീവ് വിഷയം. (ōpṣaṇal viṣayaṃ; ilakṟīvɨ viṣayaṃ.)

じゆうとう 自由党 ലിബറൽ പാർട്ടി. (libaṟal pārṭṭi.)

じゆうとうひょう 自由投票 സ്വതന്ത്രവോട്ട്. (svatantravōṭṭɨ.)

じゆうほうにん 自由放任 സർക്കാർ സ്വകാര്യസംരംഭങ്ങളിൽ/കാര്യങ്ങളിൽ ഇടപെടാതിരിക്കൽ. (sarkkār svakāryasaṃraṃbhaṅṅaḷil/kāryaṅṅaḷil iṭapeṭātirikkal.)

じゆうみんしゅとう 自由民主党 ലിബറൽ ഡെമോക്രാറ്റിക്ക് പാർട്ടി. (libaṟal ḍemōkrāṟṟikkɨ pārṭṭi.)

じゆうろうどうしゃ 自由労働者 താൽക്കാലിക ജോലിക്കാരൻ (കാഷ്വൽ). (tālkkālika jōlikkāran (kāṣval).)

じゆう 事由 ഹേതു; കാരണം. (hētu; kāraṇaṃ.)

- じゅう - 重 മടങ്ങ്; ഇരട്ടി. (maṭaṅṅɨ; iraṭṭi.) *☞ 二重, 三重, 四重, 五重.

- 中 (- じゅう) ...ലിടെ; ഇടയ്ക്ക്. (...liṭe; iṭaykkɨ.) *☞ 二重, 三重, 四重, 五重.

じゅう 銃 ①റൈഫിൾ; തോക്ക്. (ṟaiphil; tōkkɨ.) ②（総称）ആയുധങ്ങൾ. (āyudhaṅṅaḷ.) ～を構える തോക്ക് കാട്ടുക. (tōkkɨ kāṭṭuka.) ～を組む ആയുധങ്ങൾ കൂട്ടിവയ്ക്കുക. (āyudhaṅṅaḷ kūṭṭivaykkuka.)

じゅう 十 പത്ത്. (pattɨ.) 第～(の) പത്താമത്തെ. (pattāmatte.) ～分の一 പത്തിലൊന്ന്. (pattilonnɨ.) ～倍 പത്തുമടങ്ങ്; പത്തിരട്ടി. (pattumaṭaṅṅɨ; pattiraṭṭi.)

しゅうあく 醜悪 ～な（卑しい）. വിരൂപമായ; വികലമായ; അവലക്ഷണമായ. (virūpamāya; vikalamāya; avalakṣaṇamāya.)

じゅうあつ 重圧 സമ്മർദ്ദം. (sammarddaṃ.) ～を加える സമ്മർദ്ദം ചെലുത്തുക (കാര്യം നേടാൻ). (sammarddaṃ celuttuka (kāryaṃ nēṭān).)

じゅうあつかん 重圧感 വിങ്ങിപ്പൊട്ടുന്ന പ്രതീതി. (viṅṅippoṭṭunna pratīti.)

しゅうい 周囲 ①［まわり］ചുറ്റളവ്. (cuṟṟaḷavɨ.) ②［環境］പരിതഃസ്ഥിതി; ചുറ്റുപാടുകൾ. (paritaḥsthiti; cuṟṟupāṭukaḷ.) ～の ചുറ്റുപാടുമുള്ള. (cuṟṟupāṭumuḷḷa.) ～の事情 സാഹചര്യങ്ങൾ . (sāhacaryaṅṅaḷ .) ～の人々 ചുറ്റുപാടുമുള്ളവർ. (cuṟṟupāṭumuḷḷavar.) ～を見回す ചുറ്റുംനോക്കുക. (cuṟṟumnōkkuka.)

じゅうい 獣医 ① മൃഗഡോക്ടർ; വെറ്ററിനറി സർജൻ. (mr̥gaḍōkṭar; veṟṟarinaṟi sarjan.) ② 《話》 “വെറ്റ്” (വെറ്ററിനറി ഡോക്ടർ). (“veṟṟɨ” (veṟṟarinaṟi ḍōkṭar).)

じゅういがく 獣医学 വെറ്ററിനറി ശാസ്ത്രം. (veṟṟarinaṟi śāstraṃ.)

じゅういがっこう 獣医学校 വെറ്ററിനറി കോളേജ്. (veṟṟarinaṟi kōḷējɨ.)

じゅういち 十一 പതിനൊന്ന്. (patinonnŭ.) 第～（の）പതിനൊന്നാമത്തെ. (patinonnāmatte.)

じゅういちがつ 十一月 （（*abbr.* Nov.））നവംബർ മാസം. (navambar māsaṃ.)

しゅういつ 秀逸 ～な അത്യുത്തമമായ; ഒന്നാംതരമായ; ഒന്നാം കിടയിലുള്ള. (atyuttamamāya; onnāṃtaramāya; onnāṃ kiṭayilulla.)

しゅうう 驟雨 വർഷം; മഴ. (varṣaṃ; maḻa.) ～にあう മഴയിൽപ്പെടുക. (maḻayilppeṭuka.)

しゅうえき 収益 ① സമ്പാദ്യങ്ങൾ; മിച്ചം. (sampādyaṅṅaḷ; miccaṃ.) ② （資本に対し）(നിക്ഷേപത്തിന്ന് അനുസൃതമായ) വരവ്. ((nikṣēpattinnŭ anusṛtamāya) varavŭ.) ～をあげる ലാഭമുണ്ടാക്കുക. (lābhamuṇṭākkuka.)

しゅうえきせい 収益性 ECON ലാഭസാദ്ധ്യത. (lābhasāddhyata.)

しゅうえきりつ 収益率 ലാഭനിരക്ക്. (lābhanirakkŭ.)

しゅうえき 就役 ～する കമ്മീഷൻ ചെയ്യപ്പെടുക; പ്രവർത്തനക്ഷമമാക്കപ്പെടുക. (kammīṣan ceyyappeṭuka; pravarttanakṣamamākkappeṭuka.)

しゅうえん 終焉 ～の地 മരണസ്ഥലം (ഒരാൾ മരിച്ച സ്ഥലം). (maraṇasthalaṃ (orāḷ maricca sthalaṃ).)

しゅうえん 終演 പരിപാടിയുടെ അന്ത്യം. (paripāṭiyuṭe antyaṃ.) 午後10時～കർട്ടൻ വീഴുന്ന പത്തുമണി പി.-എം (രാത്രി പത്ത് മണിക്ക് കർട്ടൻ വീഴുന്നു). (karttan vīḻunnu pattumaṇi pi.-eṃ (rātri pattŭ maṇikkŭ karttan vīḻunnu).)

じゅうおう 縦横 ～に(四方八方[ശിഹോ്ഹപ്പോ്]に[നി])[存分[സൊൻബുൻ]に[നി]] നീളത്തിലും വിലങ്ങനെയും; എല്ലാ ദിശകളിലും; തോന്നിയപോലെ; (nīḷattiluṃ vilaṅṅaneyuṃ; ellā diśakaḷiluṃ; tōnniyapōle;) 国内を～に രാജ്യമെമ്പാടും; (rājyamempāṭuṃ;) 問題を～に論じる പ്രശ്നം അതിന്റെ എല്ലാ കോണുകളിലൂടെയും ചർച്ച ചെയ്യുക. (praśnaṃ atinṟe ellā kōṇukaḷilūṭeyuṃ carcca ceyyuka.)

しゅうか 衆寡 ～敵せず സംഖ്യാബലത്തിൽ പിൻതള്ളപ്പെട്ടിരിക്കുക. (saṃkhyābalattil pintaḷḷappeṭṭirikkuka.)

しゅうか 集荷 ചരക്ക് സംഭരിക്കൽ; ചരക്ക് ബുക്കുചെയ്യൽ. (carakkŭ sambharikkal; carakkŭ bukkuceyyal.)

じゅうか 銃火 റൈഫിൾ വെടി; വെടി. (ṟaiphiḷ veṭi; veṭi.) ～を浴びせる ഉണ്ട വർഷിക്കുക. (uṇṭa varṣikkuka.) ～を冒して വെടിയുണ്ടകൾ അഭിമുഖീകരിച്ചുകൊണ്ട്. (veṭiyuṇṭakaḷ abhimukhīkariccukoṇṭŭ.)

じゅうか 銃架 ആയുധങ്ങൾ സൂക്ഷിക്കുന്ന തട്ട്; റൈഫിൾ സ്റ്റാന്റ്. (āyudhaṅṅaḷ sūkṣikkunna taṭṭŭ; ṟaiphiḷ sṟṟānṟŭ.)

しゅうかい 集会 മീറ്റിംഗ്; സമ്മേളനം. (mīṟṟiṃgŭ; sammēḷanaṃ.) ～する ഒത്തുചേരുക; സമ്മേളിക്കുക. (ottucēruka; sammēḷikkuka.)

しゅうかいじょ 集会所 മീറ്റിംഗ് സ്ഥലം; അസംബ്ലി ഹാൾ. (mīṟṟiṃgŭ sthalaṃ; asaṃbli hāḷ.)

シュウカイドウ 秋海棠 BOT ബെഗൊണിയ (പൂച്ചെടി). (begoṇiya (pūcceṭi).)

しゅうかく 収穫 വിളവ്; കൊയ്ത്ത്; (അദ്ധ്വാനത്തിൻറെ) ഫലം. (viḷavŭ; koyttŭ; (addhvānattinṟe) phalaṃ.) ～する കൊയ്തെടുക്കുക; വിളവെടുക്കുക. (koyteṭukkuka; viḷaveṭukkuka.) ～が多い(少ない)വിളവ് നന്നായിരിക്കുക (മോശമായിരിക്കുക). (viḷavŭ nannāyirikkuka (mōśamāyirikkuka).)

しゅうかくき 収穫期 കൊയ്ത്തുകാലം. (koyttukālaṃ.)

(よそう)しゅうかくだか（予想)収穫高 (മതിപ്പ്) വിള. ((matippŭ) viḷa.)

しゅうがく 就学 ～する സ്കൂളിൽ ചേരുക; (skūḷil cēruka;) ～させる സ്കൂളിൽ ചേർക്കുക. (skūḷil cērkkuka.) ◇しゅうがくぎむ 就学義務 നിർബന്ധിത വിദ്യാലയപ്രവേശനം. (nirbandhita vidyālayapravēśanaṃ.) ◇しゅうがくじどう 就学児童 സ്കൂൾ കുട്ടി. (skūḷ kuṭṭi.) ◇しゅうがくまえきょういく 就学前教育 പ്രീ സ്കൂൾ പഠനം. (pri skūḷ paṭhanaṃ.) ◇しゅうがくねんれい 就学年齢 സ്കൂൾ പ്രായം. (skūḷ prāyaṃ.) ◇みしゅうがくじどう 未就学児童 പ്രീ സ്കൂൾ കുട്ടി. (pri skūḷ kuṭṭi.)

しゅうがくりょこう 修学旅行 സ്കൂൾ വിനോദയാത്ര. (skūḷ vinōdayātra.)

じゅうかさんぜい 重加算税 നികുതികുടിശ്ശികയും പിഴയും. (nikutikuṭiśśikayuṃ piḻayuṃ.)

じゅうかぜい 従価税 വിലയ്ക്ക് അനുസൃതമായ നികുതി. (vilaykkŭ anusṛtamāya nikuti.)

じゅうがつ 十月 （（*abbr.* Oct.））ഒക്ടോബർ മാസം. (okṭōbar māsaṃ.)

しゅうかぶつ 臭化物 CHEM ബ്രോമീനും ഒരു മൂലലോഹവും കൂടിയുള്ള യോഗം (ബ്രോമൈഡ്). (brōmīnuṃ oru mūlalōhavuṃ kūṭiyuḷḷa yōgaṃ (brōmaiḍŭ).)

しゅうかん 習慣 ① ആചാരം; സ്വഭാവം. (ācāraṃ; svabhāvaṃ.) ② （常習）ശീലം. (śīlaṃ.) ③ （慣用）സ്വഭാവം;ശീലം;-ആചാരം. (svabhāvaṃ;śīlaṃ;-ācāraṃ.) …する～がある ...ചെയ്യുന്ന ശീലമുണ്ടായിരിക്കുക. (...ceyyunna śīlamuṇṭāyirikkuka.) ～がつく ശീലമായിപ്പോവുക;...ചെയ്യുന്ന സ്വഭാവക്കാരനായിത്തീരുക. (śīlamāyippōvuka;...ceyyunna svabhāvakkāranāyittīruka.) ～で…する ശീലിച്ചത് പാലിക്കുക . (śīliccatŭ pālikkuka .) ～を改める (ചീത്ത) സ്വഭാവത്തിൽ നിന്നും സ്വയം മോചിതനാവുക. ((cītta) svabhāvattil ninnuṃ svayaṃ mōcitanāvuka.) ～を守る -ആചാരങ്ങൾ മുറുകെപ്പിടിക്കുക. (-ācāraṅṅaḷ muṟukeppiṭikkuka.) ～をやめる സ്വഭാവം -ഉപേക്ഷിക്കുക; (മാറ്റുക). (svabhāvaṃ -upēkṣikkuka; (māṟṟuka).)

しゅうかん 週刊 ～の ആഴ്ചതോറുമുള്ള. (āḻcatōṟumuḷḷa.)

しゅうかんし 週刊誌 വാരിക. (vārika.)

しゅうかん 週間 ആഴ്ച. (āḻca.) 何～も ആഴ്ചകളോളമായി. (āḻcakaḷōḷamāyi.) ◇あんぜんしゅうかん 安全週間 സുരക്ഷാവാരം. (surakṣāvāraṃ.)

じゅうかん 縦貫 ～する കടന്നുപോവുക; മുറിച്ചുകടക്കുക. (kaṭannupōvuka; muṟiccukaṭakkuka.)

じゅうがん 銃眼 സൂത്രദ്വാരം; ഒഴികഴിവ്; രക്ഷാമാർഗം; പഴുത്. (sūtradvāraṃ; oḻikaḻivŭ; rakṣāmārgaṃ; paḻutŭ.)

しゅうき 周忌 ചരമവാർഷികം. (caramavārṣikaṃ.)

しゅうき 臭気 ദുർഗന്ധം. (durgandhaṃ.) ～のある（ない）നാറുന്ന; (നാറ്റമില്ലാത്ത) (nāṟunna; (nāṟṟamillātta)) ～を放つ ദുർഗന്ധം പരത്തുക. (durgandhaṃ parattuka.) ～を止める ദുർഗന്ധം നശിപ്പിക്കുക. (durgandhaṃ naśippikkuka.)

しゅうきどめ 臭気止め ദുർഗന്ധനിവാരിണി. (durgandhanivāriṇi.)

しゅうき 周期 സംഭവങ്ങളുടെ ചാക്രികമായ ആവർത്തനം; കാലചക്രം. (sambhavaṅṅaḷuṭe cākrikamāya āvarttanaṃ; kālacakraṃ.) ～的な ചാക്രികം(ആയ). (cākrikaṃ(āya).) ～的に കാലക്രമത്തിൽ. (kālakramattil.) ～性 നിയതകാലികത്വം. (niyatakālikatvaṃ.)

しゅうきうんどう 周期運動 PHYS നിയതകാലിക ചലനം (ഭൗതികശാസ്ത്രം). (niyatakālika calanaṃ (bhautikaśāstraṃ).)

しゅうきりつ 周期率 CHEM രസതന്ത്രത്തിലെ ചാക്രിക നിയമം. (rasatantrattile cākrika niyamaṃ.)

しゅうき 秋季 ശിശിരകാലം; ഫാൾ. (śiśirakālaṃ; phāḷ.)

しゅうぎ 衆議 ◇しゅうぎいっけつする 衆議一決する ഏകകണ്ഠമായി തീരുമാനിക്കപ്പെടുക. (ēkakaṇṭhamāyi tīrumānikkappeṭuka.)

しゅうぎ 祝儀 ①（祝い）ആഘോഷം (കൊണ്ടാട്ടുക). (āghōṣaṃ (koṇṭāṭuka).) ②（祝辞）അഭിനന്ദനങ്ങൾ (അറിയിക്കുക). (abhinandanaṅṅaḷ (aṟiyikkuka).) ③（祝いの品）അഭിനന്ദനോപഹാരം. (abhinandanōpahāraṃ.) ④（心付）ഇനാം (റ്റിപ്പ്). (ināṃ (ṟippu).) 〜をやる ഇനാം കൊടുക്കുക. (ināṃ koṭukkuka.)

じゅうき 什器 ① പാത്രം; ഫർണിച്ചർ. (pātraṃ; pharṇiccar.) ②（備付けの）ചുമരിലുറപ്പിക്കുന്ന സാമഗ്രി. (cumariluṟappikkunna sāmagri.)

しゅうぎいん 衆議院 ജനപ്രതിനിധി സഭ. (janapratinidhi sabha.)

しゅうぎいんぎちょう（ぎいん）衆議院議長（議員） ജനപ്രതിനിധിസഭാ സ്പീക്കർ (അംഗം). (janapratinidhisabhā spīkkar (aṃgaṃ).)

じゅうきかんじゅう 重機関銃 ഹെവിമെഷീൻ ഗൺ. (hevimeṣīn gaṇ.)

しゅうきゅう 週休 ആഴ്ചതോറുമുള്ള ഒഴിവ് ദിനം. (āḻcatōṟumuḷḷa oḻivu dinaṃ.)

しゅうきゅうふつかせい 週休 2 日制 ആഴ്ചയിൽ അഞ്ചുദിവസം പ്രവർത്തിക്കൽ; രണ്ട് ദിവസം വാരാന്ത്യം. (āḻcayil añcudivasaṃ pravarttikkal; raṇṭu divasaṃ vārāntyaṃ.)

しゅうきゅう 週休 ആഴ്ചക്കൂലി. (āḻcakkūli.)

じゅうきょ 住居 താമസസ്ഥലം; ആവാസം; വീട്. (tāmasasthalaṃ; āvāsaṃ; vīṭu.) 〜を定める താമസമുറപ്പിക്കുക; വീട് വയ്ക്കുക (tāmasamuṟappikkuka; vīṭu vaykkuka) *☞ 住む.

しゅうきょう 宗教 മതം. (mataṃ.) 〜上の മതപരമായ. (mataparamāya.) 〜心のある（ない）മതബോധമുള്ള (ഇല്ലാത്ത). (matabōdhamuḷḷa (illātta).)

しゅうきょうか 宗教家 മതവിശ്വാസി. (mataviśvāsi.)

しゅうきょうかい 宗教界 മതങ്ങളുടെ ലോകം. (mataṅṅaḷuṭe lōkaṃ.)

しゅうきょうかいかく 宗教改革 പതിനാറാംനൂറ്റാണ്ടിൽ ക്രിസ്തുമതത്തിലുണ്ടായ പരിഷ്കാരങ്ങൾ. (patināṟāṃnūṟṟāṇṭil kristumatattiluṇṭāya pariṣkāraṅṅaḷ.)

しゅうきょうがく 宗教学 മതശാസ്ത്രം. (mataśāstraṃ.)

しゅうきょうさいばん 宗教裁判 മതദ്രോഹവിചാരണ (കത്തോലിക്കരുടെ). (matadrōhavicāraṇa (kattōlikkaruṭe).)

しゅうきょうだんたい 宗教団体 മതസംഘടന. (matasaṃghaṭana.)

しゅうきょうふんそう 宗教紛争 മതപരമായ സംഘർഷം. (mataparamāya saṃgharṣaṃ.)

しゅうきょうほうじん 宗教法人 മതപരമായ കോർപ്പറേഷൻ (സംഘടന). (mataparamāya kōrpparēṣan (saṃghaṭana).)

しゅうきょうもんだい 宗教問題 മതപരമായ പ്രശ്നം. (mataparamāya praśnaṃ.)

しゅうぎょう 修業 വിജ്ഞാനസമ്പാദനം; പഠനം. (vijñānasampādanaṃ; paṭhanaṃ.) 〜する പഠിക്കുക; വിദ്യാഭ്യാസം നിർവഹിക്കുക. (paṭhikkuka; vidyābhyāsaṃ nirvahikkuka.) ◇しゅうぎょうしょうしょ 修業証書 പഠനസർട്ടിഫിക്കെറ്റ്. (paṭhanasarttiphikkeṟṟu.) ◇しゅうぎょうねんげん 修業年限 പഠനം പൂർത്തികരിക്കാൻ നിശ്ചയിക്കപ്പെട്ട വർഷങ്ങൾ. (paṭhanaṃ pūrttikarikkān niścayikkappeṭṭa varṣaṅṅaḷ.)

しゅうぎょう 終業 ◇しゅうぎょうしき 終業式 സമാപനച്ചടങ്ങ്. (samāpanaccaṭaṅṅu.) ◇しゅうぎょうじかん 終業時間 അടക്കുന്ന സമയം. (aṭakkunna samayaṃ.)

しゅうぎょう 就業 〜する（就業中）ജോലി ആരംഭിക്കുക; ജോലിയിലേർപ്പെട്ടിരിക്കുക. (jōli ārambhikkuka; jōliyilērppeṭṭirikkuka.) ◇しゅうぎょうきそく 就業規則 ഓഫീസ് (കടയിലെ) ചട്ടങ്ങൾ. (ōphīsu (kaṭayile) caṭṭaṅṅaḷ.) ◇しゅうぎょうじかん 就業時間 പ്രവർത്തനസമയം. (pravarttanasamayaṃ.)

じゅうぎょう 従業 〜する ഉദ്യോഗത്തിലായിരിക്കുക; ജോലിയിലായിരിക്കുക. (udyōgattilāyirikkuka; jōliyilāyirikkuka.)

じゅうぎょういん 従業員 ① ജോലിക്കാരൻ. (jōlikkāran.) ②（総称）തൊഴിലാളി. (toḻilāḷi.)

じゅうぎょういんくみあい 従業員組合 തൊഴിലാളി യൂണിയൻ. (toḻilāḷi yūṇiyan.)

しゅうきょく 終局 സമാപനം; അവസാനം; തീരുമാനം (samāpanaṃ; avasānaṃ; tīrumānaṃ) 〜の അവസാനത്തെ. (avasānatte.) 〜に近づく സമാപനം അടുത്തുവരിക. (samāpanaṃ aṭuttuvarika.) 〜を告げる അവസാനിക്കുക; പൂർത്തിയായി വരിക. (avasānikkuka; pūrttiyāyi varika.)

しゅうきょく 終曲 MUS സംഗീതത്തിന്റെ സമാപനം. (saṃgītattinṟe samāpanaṃ.)

しゅうきん 集金 പണം പിരിച്ചെടുക്കൽ. (paṇaṃ piricceṭukkal.) 〜する പണം പിരിച്ചെടുക്കുക. (paṇaṃ piricceṭukkuka.)

しゅうきんにん 集金人 പിരിവുകാരൻ (ബിൽ കളക്ടർ). (pirivukāran (bil kaḷaktar).)

じゅうきんこ 重禁錮 LEGAL കഠിനതടവ്. (kaṭhinataṭavu.)

じゅうきんぞく 重金属 CHEM ഹെവി മെറ്റൽ. (hevi meṟṟal.)

しゅうぐ 衆愚 വകതിരിവില്ലാത്ത ആൾക്കൂട്ടം. (vakatirivillātta āḷkkūṭṭaṃ.)

しゅうぐせいじ 衆愚政治 ആൾക്കൂട്ടത്തിന്റെ അക്രമഭരണം. (āḷkkūṭṭattinṟe akramabharaṇaṃ.)

ジュークボックス ജ്യൂക്ക് ബോക്സ്. (jyūkku bōksu.)

シュークリーム [F. *chou à la crème*] ക്രീം പഫ് (ആഹാരപദാർത്ഥം) ഒരുതരം ഫ്രഞ്ച് ലഘുഭക്ഷണം. (krīṃ paphu (āhārapadārtthaṃ) orutaraṃ phrañcu laghubhakṣaṇaṃ.)

じゅうぐん 従軍

〜する സൈന്യത്തിൽ ചേരുക;:യുദ്ധരംഗത്തേക്ക് പോവുക; (sainyattil cēruka;:yuddharaṃgattēkku pōvuka;) 〜中である യുദ്ധരംഗത്തായിരിക്കുക. (yuddharaṃgattāyirikkuka.) ◇じゅうぐんいあんふ 従軍慰安婦 സൈനികർക്കായുള്ള ലൈംഗികത്തൊഴിലാളികൾ (യുദ്ധകാലത്തെ കംഫർട്ട് വിമൻ). (sainikarkkāyuḷḷa laiṃgikattoḻilāḷikaḷ (yuddhakālatte kampharṭṭu viman).) ◇じゅうぐんきしゃ 従軍記者 യുദ്ധകാര്യലേഖകൻ. (yuddhakāryalēkhakan.)

しゅうけい 集計 ☞ 総計.

じゅうけい 重刑 കഠിനശിക്ഷ. (kaṭhinaśikṣa.) 〜に処す കടുത്ത ശിക്ഷയേൽപ്പിക്കുക (ശിക്ഷ നൽകുക). (kaṭutta śikṣayēlpikkuka (śikṣa nalkuka).)

しゅうげき 襲撃 ആക്രമണം; കൈയ്യേറ്റം. (ākramaṇaṃ; kaiyyēṟṟaṃ.) 〜する ആക്രമിക്കുക. (ākramikkuka.)

しゅうけつ 終結 സമാപനം; അന്ത്യം. (samāpanaṃ; antyaṃ.) 〜する അവസാനിക്കുക; അവസാനിപ്പിക്കുക. (avasānikkuka; avasānippikkuka.)

しゅうけつせんげん 終結宣言 സമ്പൂർണ്ണതാ (പൂർത്തീകരണ) പ്രഖ്യാപനം. (sampūrṇṇatā (pūrttīkaraṇa) prakhyāpanaṃ.)

しゅうけつ 集結 〜する［集める］കേന്ദ്രീകരിക്കുക; സംഭരിക്കുക; കൂട്ടിവയ്ക്കുക. (kēndrīkarikkuka; sambharikkuka; kūṭṭivaykkuka.)［集まる］സംഭരിക്കപ്പെടുക. (sambharikkappeṭuka.)

じゅうけつ 充血 MEDICAL രക്തം കല്ലിക്കൽ; ചോര കട്ടപിടിക്കൽ. (raktaṃ kallikkal; cōra kaṭṭapiṭikkal.) 〜する（目［മെ］が［ഗ］）

രക്തം കല്ലിക്കുക; (കണ്ണ്) രക്തവർണ്ണമാവുക. (raktaṃ kallikkuka; (kaṇṇu) raktavarṇṇamāvuka.)

しゅうげん 祝言 （婚礼）വിവാഹച്ചടങ്ങ്. (vivāhaccaṭaṅṅu.)

じゅうけん 銃剣 ബയണറ്റ്. (bayaṇaṟṟu.) ～をつける（外す） ബയണറ്റ് ഉറപ്പിക്കുക (ഊരിയെടുക്കുക). (bayaṇaṟṟu uṟappikkuka (ūriyeṭukkuka).)

じゅうご 十五 പതിനഞ്ച്. (patinañcu.) 第～（の）പതിനഞ്ചാമത്തെ. (patinañcāmatte.) ～分 കാൽ മണിക്കൂർ. (kāl maṇikkūr.)

しゅうこう 修好 ◇しゅうこう(じょうやく)修好(条約) സൗഹൃദ (ഉടമ്പടി). (sauhṛda (uṭampaṭi).)

しゅうこう 周航 ～する കപ്പലിൽ ചുറ്റിപ്പോവുക; (ഭൂമിയെച്ചുറ്റുക). (kappalil cuṟṟippōvuka; (bhūmiyeccuṟṟuka).)

しゅうこう 就航 ～する സൈനികസേവനത്തിൽ പ്രവേശിക്കുക; കമ്മീഷൻ ചെയ്യപ്പെടുക. (sainikasēvanattil pravēśikkuka; kammīṣan ceyyappeṭuka.)

しゅうごう 集合 ① MATH (ഗണിതത്തിലെ) ഒരു സെറ്റ്. ((gaṇitattile) oru seṟṟu.) ② BIOL കൂടിച്ചേരൽ. (kūṭiccēral.) ～する കൂടിച്ചേരുക; സമ്മേളിക്കുക. (kūṭiccēruka; sammēḷikkuka.)

しゅうごうじかん 集合時間 സമ്മേളനസമയം. (sammēḷanasamayaṃ.)

しゅうごうじゅうたく 集合住宅 അപ്പാർട്ടുമെന്റ് കെട്ടിടം. (appārṭṭumenṟu keṭṭiṭaṃ.)

しゅうごうばしょ 集合場所 സമ്മേളനസ്ഥലം. (sammēḷanasthalaṃ.)

しゅうごうめいし 集合名詞 GRAM സർവനാമം. (sarvanāmaṃ.)

しゅうごうろん 集合論 MATH സെറ്റ് നിയമം (ഗണിതശാസ്ത്രത്തിലെ). (seṟṟu niyamaṃ (gaṇitaśāstrattile).)

じゅうこう 銃口 തോക്കിന്റെ കുഴൽ. (tōkkinṟe kuḻal.)

じゅうこう 重厚 ～な പ്രൗഢമായ. (prauḍhamāya.)

じゅうこうぎょう 重工業 ഘനവ്യവസായങ്ങൾ. (ghanavyavasāyaṅṅaḷ.)

じゅうごうたい 重合体 ☞ポリマー.

じゅうごや 十五夜 വെളുത്തവാവിന്റെ രാത്രി. (veḷuttavāvinṟe rātri.) ～の月（中秋［ちゅうしゅう］の［の］）പൂർണ്ണചന്ദ്രൻ (ശരൽകാല പൗർണ്ണമി). (pūrṇṇacandran (śaralkāla paurṇṇima).)

じゅうこん 重婚 ദ്വിഭാര്യത്വം; ദ്വിഭർത്തൃത്വം. (dvibhāryatvaṃ; dvibharttṛtvaṃ.) ～する ദ്വിഭാര്യത്വം/ദ്വിഭർത്തൃത്വം പാലിക്കുക. (dvibhāryatvaṃ/dvibharttṛtvaṃ pālikkuka.)

じゅうこんしゃ 重婚者 ഒന്നിലധികം ജീവിതപങ്കാളിയെ പുലർത്തുന്ന വ്യക്തി. (onniladhikaṃ jīvitapaṅkāḷiye pularttunna vyakti.)

しゅうさ 収差 PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) വഴിതെറ്റൽ; സാധാരണ ടൈപ്പിൽനിന്ന് വ്യതിചലിക്കൽ. ((bhautikaśāstraṃ) vaḻiteṟṟal; sādhāraṇa ṭaippilninnu vyaticalikkal.)

ジューサー ജൂസർ (പഴച്ചാറുണ്ടാക്കുന്ന യന്ത്രം). (jūsar (paḻaccāṟuṇṭākkunna yantraṃ).)

しゅうさい 秀才 സമർത്ഥനായ വിദ്യാർത്ഥി; കഴിവുറ്റ വ്യക്തി. (samartthanāya vidyārtthi; kaḻivuṟṟa vyakti.)

じゅうざい 重罪 LEGAL കൊടിയ കുറ്റകൃത്യം. (koṭiya kuṟṟakṛtyaṃ.)

じゅうざいにん 重罪人 കൊടും കുറ്റവാളി. (koṭuṃ kuṟṟavāḷi.)

しゅうさく 習作 പഠനം. (paṭhanaṃ.)

じゅうさつ 銃殺 ～する (ആരെയെങ്കിലും) വെടിവെച്ചുകൊല്ലുക; (കുറ്റവാളിയെ) വെടിവെച്ച് വധിക്കുക. ((āreyeṅkiluṃ) veṭiveccukolluka; (kuṟṟavāḷiye) veṭiveccu vadhikkuka.)

しゅうさつがかり 集札係 ടിക്കറ്റ് കലക്ടർ. (ṭikkaṟṟu kalakṭar.)

しゅうさん 集散 വിതരണം. (vitaraṇaṃ.) ～する സംഭരിച്ച് വിതരണം ചെയ്യുക; വിതരണം ചെയ്യുക. (saṃbhariccu vitaraṇaṃ ceyyuka; vitaraṇaṃ ceyyuka.)

しゅうさんち 集散地 വിതരണകേന്ദ്രം. (vitaraṇakēndraṃ.)

しゅうさん 衆参 ◇しゅうさんりょういん 衆参両院 ഉപരിസഭയും കീഴ്സഭയും (നിയമസഭയുടെ). (uparisabhayuṃ kīḻsabhayuṃ (niyamasabhayuṭe).)

シュウさん 蓚酸 ഓക്സാലിക്ക് അമ്ലം. (ōksālikku amlaṃ.)

じゅうさん 十三 പതിമൂന്ന്. (patimūnnu.) 第～（の）പതിമൂന്നാമത്തെ. (patimūnnāmatte.) ～の金曜日 കറുത്ത വെള്ളിയാഴ്ച; പതിമൂന്നാം തിയ്യതി വെള്ളിയാഴ്ച. (kaṟutta veḷḷiyāḻca; patimūnnāṃ tiyyati veḷḷiyāḻca.)

しゅうし 宗旨 മതവിഭാഗം; മതം. (matavibhāgaṃ; mataṃ.) ～を変える മതംമാറുക. (mataṃmāṟuka.)

しゅうし 収支 വരവും ചെലവും. (varavuṃ celavuṃ.) ～相償わせる വരവും ചെലവും ഒപ്പിച്ചുപോവുക. (varavuṃ celavuṃ oppiccupōvuka.)

しゅうしけっさんする 収支決算する സന്തുലിതാവസ്ഥ കണ്ടെത്തുക. (santulitāvastha kaṇṭettuka.)

しゅうし 修士 മാസ്റ്റർ. (māsṟṟar.) ◇しゅうしかてい(ごう)修士課程(号) മാസ്റ്റർ കോഴ്സ് (ബിരുദം). (māsṟṟar kōḻsu (birudaṃ).) ◇りがくしゅうし 理学修士 (*abbr.* M.S., M.Sc.))(学位) മാസ്റ്റർ ഓഫ് സയൻസ് (ബിരുദം). (māsṟṟar ōphu sayansu (birudaṃ).)

しゅうし 終始 ആദ്യവസാനം; ആദ്യംമുതൽ അവസാനം വരെ. (ādyavasānaṃ; ādyammutal avasānaṃ vare.)

しゅうしいっかんする(して)終始一貫する(して) തുടർച്ചയായ(യി). (tuṭarccayāya(yi).)

しゅうし 終止 അന്ത്യം; അവസാനം. (antyaṃ; avasānaṃ.) ～する അവസാനത്തിലെത്തുക. (avasānattilettuka.)

しゅうじ 習字 കലാപരമായ കൈപ്പട; ജാപ്പനീസ് ചിത്രലിപി രചനയിൽ വൈദഗ്ധ്യം. (kalāparamāya kaippaṭa; jāppanīsu citralipi racanayil vaidagddhyaṃ.) ～の先生 ചിത്രലിപി ഗുരു. (citralipi guru.)

しゅうじちょう 習字帳 കോപ്പിബുക്ക്. (kōppibukku.)

しゅうじ 修辞 ആലങ്കാരിക ഭാഷ. (ālaṅkārika bhāṣa.) ～上の ആലങ്കാരികമായ. (ālaṅkārikamāya.)

しゅうじがく 修辞学 വാചാടോപം; വാഗ്പാടവശാസ്ത്രം. (vācāṭōpaṃ; vāgpāṭavaśāstraṃ.)

じゅうし 獣脂 മൃഗക്കൊഴുപ്പ്. (mṛgakkoḻuppu.) ～を塗る ഗ്രീസിടുക. (grīsiṭuka.)

じゅうし 重視

～する പ്രാധാന്യം കല്പിക്കുക; (prādhānyaṃ kalpikkuka;) ～しない അവഗണിക്കുക. (avagaṇikkuka.)

じゅうじ 十字 കുരിശ്. (kuriśu.) ～（形）の കുരിശിന്റെ -ആകൃതിയിലുള്ള. (kuriśinṟe -ākṛtiyiluḷḷa.) ～に കുറുകെ;; വിലങ്ങനെ. (kuṟuke;; vilaṅṅane.) ～を切る സ്വന്തം ശരീരത്തിൽ കുരിശാകൃതി കുത്തിവരയ്ക്കുക. (svantaṃ śarīrattil kuriśākṛti kuttivaraykkuka.)

じゅうじ 従事 ～する മുഴുകുക; പിന്തുടരുക. (muḻukuka; pintuṭaruka.)

ジューシー ～な ജൂസി; ചാറുള്ള. (jūsi; cāṟuḷḷa.)

じゅうじか 十字架 കുരിശ്. (kuriśu.) ～にかける കുരിശിലേറ്റുക. (kuriśilēṟṟuka.)

じゅうじぐん 十字軍 ① കുരിശുയുദ്ധം. (kuriśuyuddhaṃ.) ②（兵士）കുരിശുയുദ്ധക്കാരൻ. (kuriśuyuddhakkāran.)

じゅうしち 十七 പതിനേഴ്. (patinēḻu.) 第～（の）പതിനേഴാമത്തെ. (patinēḻāmatte.)

しゅうじつ 終日 ദിവസം മുഴുവൻ. (divasaṃ muḻuvan.)

しゅうじつしゅうや 終日終夜 രാവും പകലും. (rāvuṃ pakaluṃ.)

しゅうじつ 週日 ആഴ്ചദിവസം(ങ്ങൾ) (ശനിയും ഞായറുമൊഴിച്ചുള്ള). (āḻcadivasaṃ(ṅṅaḷ) (śaniyuṃ ñāyaṟumoḻiccuḷḷa).)

じゅうじつ 充実 പൂർണ്ണത; നിറവ്. (pūrṇṇata; niṟavu.) ～する നിറയ്ക്കുക; പൂർത്തീകരിക്കുക. (niṟaykkuka; pūrttīkarikkuka.) ～した പൂർണ്ണമായ; നിറഞ്ഞ; തികഞ്ഞ. (pūrṇṇamāya; niṟañña; tikañña.)
しゅうしふ 終止符 പൂർണ്ണവിരാമം. (pūrṇṇavirāmam.)
じゅうじほうか 十字砲火 ക്രോസ് ഫയർ. (krōsu phayar.)
ジュウシマツ 十姉妹 ORNITHOL കുരുവിവർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട ഒരുതരം പക്ഷി (ഫിഞ്ച്). (kuruvivarggattilppeṭṭa orutaram pakṣi (phiñcu).)
じゅうしゃ 従者 ① പരിചാരകൻ. (paricārakan.) ② (随員全体) അനുചരസംഘം. (anucarasaṃghaṃ.) ③ ഭൃത്യൻ; അനുയായി. (bhṛtyan; anuyāyi.)
しゅうしゅう 収集 സമാഹാരം. (samāhāraṃ.) ～する സമാഹരിക്കുക; സംഭരിക്കുക. (samāharikkuka; saṃbharikkuka.)
しゅうしゅうか 収集家 സമാഹരിക്കുന്ന വ്യക്തി. (samāharikkunna vyakti.)
しゅうしゅう 収拾 നിയന്ത്രണം; കൈപ്പിടിയിൽ ഒതുക്കൽ. (niyantraṇaṃ; kaippiṭiyil otukkal.) ～する നിയന്ത്രണത്തിലാവുക; നിയന്ത്രിക്കുക;കൈപ്പിടിയിലൊതുക്കുക. (niyantraṇattilāvuka; niyantrikkuka;kaippiṭiyilotukkuka.) 時局を～する -ഒരു വിഷമ ഘട്ടം തരണം ചെയ്യുക . (-oru viṣama ghaṭṭam taraṇam ceyyuka .) ～がつかなくなる അനിയന്ത്രിതമായിത്തീരുക;കൈവിട്ട് പോവുക . (aniyantritamāyittīruka;kaiviṭṭu pōvuka .)
しゅうしゅう [擬音] ശീൽക്കാരം. (śīlkkāraṃ.) ～いう ശീൽക്കാരം പുറപ്പെടുവിക്കുക. (śīlkkāram puṟappeṭuvikkuka.)
じゅうじゅう 重々 തികച്ചും; മുഴുവനായി. (tikaccuṃ; muḻuvanāyi.) ～承知している വളരെ നന്നായി അറിയാം. (vaḷare nannāyi aṟiyāṃ.)
しゅうしゅく 収縮 ചുരുങ്ങിപ്പോകൽ. (curuṅṅippōkal.) ～する ചുരുങ്ങിപ്പോവുക. (curuṅṅippōvuka.) ～性 ചുരുങ്ങിപ്പോകാനുള്ള സാദ്ധ്യത. (curuṅṅippōkānuḷḷa sāddhyata.)
しゅうじゅく 習熟 ～する വൈദഗ്ദ്ധ്യം നേടുക; വിദഗ്ദ്ധനാവുക. (vaidagddhyaṃ nēṭuka; vidagddhanāvuka.)
じゅうじゅつ 柔術 ജൂജുത്സു; ജിയുജിത്സു; (ഒരുതരം ജാപ്പനീസ് ഗുസ്തി). (jujutsu; jiyujitsu; (orutaraṃ jāppanīsu gusti).)
じゅうじゅん 従順
～な അനുസരണശീലമുള്ള; സഹിഷ്ണുതയുള്ള; (anusaraṇaśīlamuḷḷa; sahiṣṇutayuḷḷa;) ～に സഹിഷ്ണുതയോടെ; അനുസരണയോടെ. (sahiṣṇutayōṭe; anusaraṇayōṭe.)
じゅうしょ 住所 താമസസ്ഥലം; മേൽവിലാസം. (tāmasasthalaṃ; mēlvilāsaṃ.) ◇じゅうしょふていのもの 住所不定の者 സ്ഥിരമായ മേൽവിലാസമില്ലാത്ത ആൾ. (sthiramāya mēlvilāsamillātta āḷ.) ◇じゅうしょろく 住所録 മേൽവിലാസപ്പട്ടിക; ഡയറക്ടറി. (mēlvilāsappaṭṭika; ḍayaṟakṭaṟi.)
しゅうしょう 愁傷 അഗാധമായ ദുഃഖം; വേദന; സങ്കടം (agādhamāya duḥkhaṃ; vēdana; saṅkaṭaṃ) 御～さま അങ്ങയുടെ ദുഃഖത്തിൽ എന്റെ (എളിയ) അനുശോചനം. (aṅṅayuṭe duḥkhattil enṟe (eḷiya) anuśōcanaṃ.)
じゅうしょう 重症 ഗുരുതരമായ രോഗം. (gurutaramāya rōgaṃ.)
じゅうしょう 重傷 ഗുരുതരമായ പരിക്ക്. (gurutaramāya parikku.) ～を負う ഗുരുതരമായി പരിക്കേൽക്കുക. (gurutaramāyi parikkēlkuka.)
じゅうしょう 銃床 തോക്കിന്റെ മുരട്. (tōkkinṟe muraṭu.)
じゅうしょうしゅぎ 重商主義 പണമാണ് ഏകധനം എന്ന പഴയസിദ്ധാന്തം. (paṇamāṇu ēkadhanaṃ enna paḻayasiddhāntaṃ.)
しゅうしょうろうばい 周章狼狽
～する അവതാളത്തിലാവുക; കുഴപ്പത്തിലാവുക; (avatāḷattilāvuka; kuḻappattilāvuka;) ～して അവതാളത്തിൽപ്പെട്ട നിലയിൽ. (avatāḷattilppeṭṭa nilayil.)
しゅうしょく 就職
～する ജോലി കണ്ടെത്തുക; ജോലിയിൽ നിയമിക്കപ്പെടുക; (jōli kaṇṭettuka; jōliyil niyamikkappeṭuka;) ～を世話する ഉദ്യോഗം കണ്ടുപിടിച്ചുകൊടുക്കുക. (udyōgaṃ kaṇṭupiṭiccukoṭukkuka.) ◇しゅうしょくあっせん 就職斡旋 ജോലിഒഴിവ് പരസ്യം. (jōlioḻivu parasyaṃ.) ◇しゅうしょくかつどう 就職活動 ജോലി അന്വേഷണം. (jōli anvēṣaṇaṃ.) ◇しゅうしょくかつどうをする 就職活動をする ജോലിക്ക് വേണ്ടി അന്വേഷിക്കൽ. (jōlikku vēṇṭi anvēṣikkal.) ◇しゅうしょくぐち 就職口 ലാവണം; ഉദ്യോഗം. (lāvaṇaṃ; udyōgaṃ.) ◇しゅうしょくぐちをさがす 就職口を探す ഉദ്യോഗം അന്വേഷിക്കുക. (udyōgaṃ anvēṣikkuka.) ◇しゅうしょくじょうほうし 就職情報誌 ജോലി ഒഴിവ് പ്രസിദ്ധീകരിക്കുന്ന സമകാലികം. (jōli oḻivu prasiddhīkarikkunna samakālikaṃ.) ◇しゅうしょくせつめいかい 就職説明会 ജോലിച്ചന്ത; ഉദ്യോഗാർത്ഥികൾക്കായുള്ള പരിചയ സമ്മേളനം. (jōliccanta; udyōgārtthikaḷkkāyuḷḷa paricaya sammēḷanaṃ.) ◇しゅうしょくなん 就職難 ജോലി കണ്ടെത്തുന്നതിലുള്ള ബുദ്ധിമുട്ടുകൾ. (jōli kaṇṭettunnatiluḷḷa buddhimuṭṭukaḷ.)
しゅうしょく 修飾 ～する അലങ്കരിക്കുക; ചമയിക്കുക; (വ്യാകരണം) മാറ്റിയെടുക്കുക. (alaṅkarikkuka; camayikkuka; (vyākaraṇaṃ) māṟṟiyeṭukkuka.) ◇しゅうしょくご 修飾語 (വ്യാകരണം) മാറ്റുന്ന പദം (മോഡിഫയർ). ((vyākaraṇaṃ) māṟṟunna padaṃ (mōḍiphayar).)
じゅうしょく 住職 ബുദ്ധദേവാലയത്തിലെ പ്രധാന സന്യാസി; പുരോഹിതൻ. (buddhadēvālayattile pradhāna sanyāsi; purōhitan.)
じゅうしょく 重職 ഉയർന്ന ഉദ്യോഗം; പ്രധാന പ്പെട്ട ലാവണം; മുഖ്യ പദവി. (uyarnna udyōgaṃ; pradhāna ppeṭṭa lāvaṇaṃ; mukhya padavi.)
じゅうじろ 十字路 നാലുംകൂടിയ കവല. (nāluṃkūṭiya kavala.)
しゅうしん 執心 ആത്മബന്ധം; ഭക്തി. (ātmabandhaṃ; bhakti.) ～する ആരാധനാഭാവത്തിലായിരിക്കുക; ബന്ധപ്പെട്ടിരിക്കുക; (കൗമാര) പ്രേമത്തിലായിരിക്കുക. (ārādhanābhāvattilāyirikkuka; bandhappeṭṭirikkuka; (kaumāra) prēmattilāyirikkuka.)
しゅうしん 終審 LEGAL അന്തിമവിചാരണ. (antimavicāraṇa.)
しゅうしん 終身 <副 ജീവകാലം മുഴുവൻ. (jīvakālaṃ muḻuvan.) ～の ജീവിതം മുഴുവനുമുള്ള. (jīvitaṃ muḻuvanumuḷḷa.)
しゅうしんかいいん 終身会員 ആജീവനാന്ത അംഗത്വം. (ājīvanānta aṃgatvaṃ.)
しゅうしんけい 終身刑 ജീവപര്യന്തം തടവ്. (jīvaparyantaṃ taṭavu.)
しゅうしんこよう 終身雇用 ആജീവനാന്ത ജോലി. (ājīvanānta jōli.)
しゅうしんねんきん 終身年金 ജീവകാലം മുഴുവനുമുള്ള വാർഷിക വേതനം. (jīvakālaṃ muḻuvanumuḷḷa vārṣika vētanaṃ.)
しゅうしんほけん 終身保険 ജീവൻസുരക്ഷ; ലൈഫ് ഇൻഷൂറൻസ്. (jīvansurakṣa; laiphu inṣūransu.)
しゅうしん 修身 സദാചാരം; സദാചാര ശാസ്ത്രം. (sadācāraṃ; sadācāra śāstraṃ.)
しゅうしん 就寝
～する ഉറങ്ങാൻ കിടക്കുക; (uṟaṅṅān kiṭakkuka;) ～中 ഉറങ്ങുമ്പോൾ. (uṟaṅṅumpōḷ.)
しゅうじん 衆人 പൊതുജനം. (potujanaṃ.) ◇しゅうじんかんしのなかで 衆人環視の中で പൊതുജനങ്ങളേവരുടെയും നടുവിൽ. (potujanaṅṅaḷēvaruṭeyuṃ naṭuvil.)
しゅうじん 囚人 തടവുകാരൻ; കുറ്റവാളി. (taṭavukāran; kuṟṟavāḷi.)
じゅうしん 重心 PHYS ഗുരുത്വാകർഷണകേന്ദ്രം (gurutvākarṣaṇakēndraṃ) ～を保つ (失う) ഗുരുത്വാകർഷണകേന്ദ്രം മാറാതെ നിൽക്കുക (കൈവിട്ട് പോവുക). (gurutvākarṣaṇakēndraṃ mārāte nilkkuka (kaiviṭṭu pōvuka).)

じゅうしん 重臣 തലമുതിർന്ന രാജ്യതന്ത്രജ്ഞൻ. (talamutirnna rājyatantrajñan.)

じゅうしん 銃身 (തോക്കിൻറെ) കുഴൽ. ((tōkkinṟe) kuḻal.)

シューズ ഷൂസ്. (ṣūsu.)

ジュース ①［液］ജൂസ്. (jūsu.) ② BALL GAMES ഡ്യൂസ് (പന്തുകളി). (dyūsu (pantukaḷi).)

じゅうすい 重水 CHEM ഘനജലം. (ghanajalaṃ.)

じゅうすいそ 重水素 CHEM*Symbol* D ഡ്യൂറ്റീരിയം (ഘനഹൈഡ്രജൻ). (dyuṟṟīriyaṃ (ghanahaidrajan).)

しゅうせい 終生 -ഒരാളുടെ ജീവകാലം മുഴുവൻ. (-orāḷuṭe jīvakālaṃ muḻuvan.) ～の -ആജീവനാന്തമുള്ള; -ഒരു ജീവകാലം മുഴുക്കെയുള്ള. (-ājīvanāntamuḷḷa; -oru jīvakālaṃ muḻukkeyuḷḷa.) ～の事業 -ആജീവനാന്ത സംഭാവന;ജീവിതം മുഴുവൻ -ഉഴിഞ്ഞുവെച്ച് ചെയ്ത പ്രവൃത്തി. (-ājīvanānta saṃbhāvana;jīvitaṃ muḻuvan -uḻiññuveccu ceyta pravṛtti.)

しゅうせい 修正 ഭേദഗതി; പുനരവലോകനം; മാറ്റം; തിരുത്തൽ. (bhēdagati; punaravalōkanaṃ; māṟṟaṃ; tiruttal.) ～する തിരുത്തുക; ഭേദഗതി വരുത്തുക. (tiruttuka; bhēdagati varuttuka.)

しゅうせいあん 修正案 നിർദ്ദിഷ്ട ഭേദഗതി. (nirddiṣṭa bhēdagati.)

しゅうせいえき 修正液 തിരുത്താനുപയോഗിക്കുന്ന ദ്രവം. (tiruttānupayōgikkunna dravaṃ.)

しゅうせいしほんしゅぎ 修正資本主義 തിരുത്തപ്പെട്ട മുതലാളിത്ത സിദ്ധാന്തം. (tiruttappeṭṭa mutalāḷitta siddhāntaṃ.)

しゅうせいしゅぎ 修正主義 തിരുത്തൽ വാദം. (tiruttal vādaṃ.)

しゅうせいどういしんけつ 修正同意審決 LEGAL ഭേദഗതിവരുത്തിയ അന്ത്യവിധിന്യായം. (bhēdagativaruttiya antyavidhinyāyaṃ.)

しゅうせいどうぎ 修正動議 ഭേദഗതി. (bhēdagati.)

しゅうせいよさん 修正予算 ഭേദഗതി വരുത്തിയ ബജറ്റ്; നവീകരിച്ച ബജറ്റ്. (bhēdagati varuttiya bajaṟṟu; navīkaricca bajaṟṟu.)

しゅうせい 修整 ［写真の］പുനഃസ്പർശനം (ച്ഛായാചിത്രത്തിലെ). (punaḥsparśanaṃ (cchāyācitrattile).) ～する റി ടെച്ച് ചെയ്യുക. (ṟi ṭeccu ceyyuka.)

しゅうせい 習性 ശീലം; സ്വഭാവം. (śīlaṃ; svabhāvaṃ.)

しゅうせい 集成 ～する സംഭരിക്കുക; കൂട്ടിവയ്ക്കുക. (saṃbharikkuka; kūṭṭivaykkuka.)

しゅうぜい 収税 നികുതി ചുമത്തൽ. (nikuti cumattal.) ～する നികുതി പിരിക്കുക. (nikuti pirikkuka.)

しゅうぜいり 収税吏 നികുതി പിരിക്കുന്ന ആൾ. (nikuti pirikkunna āḷ.)

じゅうせい 銃声 (റൈഫിളിന്റെ) വെടിപൊട്ടുന്ന ശബ്ദം. ((ṟaiphiḷinṟe) veṭipoṭṭunna śabdaṃ.)

じゅうぜい 重税 ① കനത്ത നികുതി. (kanatta nikuti.) ②（課税）ഉയർന്ന നികുതി പിരിവ്. (uyarnna nikuti pirivu.) ～に苦しむ കനത്ത നികുതി സഹിക്കാനാവാതെ ഞെരുങ്ങുക. (kanatta nikuti sahikkānāvāte ñeruṅṅuka.) ～を課す കനത്ത നികുതി ചുമത്തുക. (kanatta nikuti cumattuka.)

じゅうぜいかん 重税感 നികുതി ഭാരംകൊണ്ടുള്ള അസ്വസ്ഥത. (nikuti bhāraṃkoṇṭuḷḷa asvasthata.)

しゅうせき 集積 കൂടിക്കിടക്കൽ. (kūṭikkiṭakkal.) ～する കൂടിക്കിടക്കുക; കുന്നുകൂടിക്കിടക്കുക. (kūṭikkiṭakkuka; kunnukūṭikkiṭakkuka.)

しゅうせきかいろ 集積回路 ☞IC.

じゅうせき 重責 ഭാരിച്ച ചുമതല; ഗൗരവപ്പെട്ട ഉത്തരവാദിത്തം. (bhāricca cumatala; gauravappeṭṭa uttaravādittaṃ.)

しゅうせん 終戦 യുദ്ധാവസാനം. (yuddhāvasānaṃ.) ～になる യുദ്ധാവസാനമായിരിക്കുക. (yuddhāvasānamāyirikkuka.) ～後の യുദ്ധാനന്തരമായ. (yuddhānantaramāya.)

しゅうせん 周旋 ① മദ്ധ്യസ്ഥത. (maddhyasthata.) ②（仲介）-ഇടനില. (-iṭanila.) ～する -ഇടനിലക്കാരനായി പ്രവർത്തിക്കുക; മദ്ധ്യസ്ഥത വഹിക്കുക; ശുപാർശ ചെയ്യുക. (-iṭanilakkāranāyi pravarttikkuka; maddhyasthata vahikkuka; śupārśa ceyyuka.) …の～で ...ന്റെ -ഇടപെടൽ കാരണം;...ന്റെ ശുപാർശ കൊണ്ട്. (..nṟe -iṭapetal kāraṇaṃ;..nṟe śupārśa koṇṭu.)

しゅうせんにん 周旋人 മദ്ധ്യസ്ഥൻ. (maddhyasthan.)

しゅうせんりょう 周旋料 കമ്മീഷൻ തുക. (kammīṣan tuka.)

しゅうぜん 修繕 അറ്റകുറ്റപ്പണിതീർക്കൽ. (aṟṟakuṟṟappaṇitīrkkal.) ～する അററകുറ്റപ്പണി തീർക്കുക; (നിദാസു) നന്നാക്കാൻ കൊടുക്കുക. (aṟaṟakuṟṟappaṇi tīrkkuka; (nidāsu) nannākkān koṭukkuka.) ～させる -അററകുറ്റപ്പണി ചെയ്യിപ്പിക്കുക. (-aṟaṟakuṟṟappaṇi ceyyippikkuka.) ～がきかぬ അറ്റകുറ്റപ്പണി ചെയ്താലും ഫലമില്ലെന്ന -അവസ്ഥയിലായിരിക്കുക. (aṟṟakuṟṟappaṇi ceytālum phalamillenna -avasthayilāyirikkuka.) ～に出す അററകുറ്റപ്പണിക്കായി കൊടുത്തയക്കക . (aṟaṟakuṟṟappaṇikkāyi koṭuttayakkaka .) ～中 അററകുറ്റപ്പണി നടക്കുന്നതിന്നിടയിൽ. (aṟaṟakuṟṟappaṇi naṭakkunnatinniṭayil.)

しゅうぜんこうじょう 修繕工場 അറ്റകുറ്റപ്പണിചെയ്യുന്ന കട. (aṟṟakuṟṟappaṇiceyyunna kaṭa.)

しゅうぜんひ 修繕費 അറ്റകുറ്റപ്പണിക്കൂലി. (aṟṟakuṟṟappaṇikkūli.)

じゅうせん 住専 ［住宅金融専門会社］ഭവനനിർമ്മാണ വായ്പാ കമ്പനി. (bhavananirmmāṇa vāypā kampani.)

じゅうせん 縦線 ① കുത്തനെയുള്ള രേഖ. (kuttaneyuḷḷa rēkha.) ② MUS (സംഗീതത്തിലെ) ബാർ. ((saṃgītattile) bār.)

じゅうぜん 十全 ～の കുറ്റമറ്റ; പരിപൂർണ്ണമായ; തികഞ്ഞ. (kuṟṟamaṟṟa; paripūrṇṇamāya; tikañña.)

じゅうぜん 従前 ☞従来.

しゅうそ 臭素 CHEM*Symbol* Br ബ്രോമിൻ (മൂലകം). (brōmin (mūlakaṃ).)

しゅうそカリ 臭素カリ പൊട്ടാസ്യം ബ്രോമയിഡ്. (poṭṭāsyaṃ brōmayiḍu.)

じゅうそう 重曹 CHEM അപ്പക്കാരം. (appakkāraṃ.)

じゅうそう 縦走 ～する താണ്ടുക; അപ്പുറം കടക്കുക (മലയുടെ). (tāṇṭuka; appuṟaṃ kaṭakkuka (malayuṭe).)

しゅうそく 収束 MATH ഒരേസ്ഥാനത്ത് വന്നുചേരൽ. (orēsthānattu vannucēral.) ～する ഒരേ സ്ഥാനത്ത് കേന്ദ്രീകരിക്കുക (ഗണിതം). (orē sthānattu kēndrīkarikkuka (gaṇitaṃ).)

しゅうそく 終息 ～する അവസാനത്തിലെത്തുക. (avasānattilettuka.)

しゅうぞく 習俗 ആചാരങ്ങളും സ്വഭാവവിശേഷതകളും; പഴയ ആചാരങ്ങൾ. (ācāraṅṅaḷuṃ svabhāvaviśēṣatakaḷuṃ; paḻaya ācāraṅṅaḷ.)

じゅうそく 充足 ～する തൃപ്തിപ്പെടുത്തുക. (tṛptippeṭuttuka.)

じゅうぞく 従属 ആജ്ഞാനുവർത്തിയായിരിക്കൽ. (ājñānuvarttiyāyirikkal.) ～する കീഴിൽ പ്രവർത്തിക്കുക; ആശ്രയിക്കുക; ആശ്രിതനായിരിക്കുക (kīḻil pravarttikkuka; āśrayikkuka; āśritanāyirikkuka) ～的 ആശ്രയിച്ചിരിക്കുന്ന. (āśrayiccirikkunna.)

じゅうぞくせつ(せつぞくし)従属節(接続詞) GRAM (വ്യാകരണം) അംഗവാക്യം. ((vyākaraṇaṃ) aṃgavākyaṃ.)

しゅうたい 醜態 അരോചകമായ കാഴ്ച; അപമാനകരമായ അവസ്ഥ. (arōcakamāya kāḻca; apamānakaramāya avastha.) ～を演じる ലജ്ജാകരമായി പെരുമാറുക. (lajjākaramāyi perumāṟuka.)

じゅうたい 重態
〜である ഗുരുതരമായ രോഗത്തിലായിരിക്കുക; (gurutaramāya rōgattilāyirikkuka;) 〜に陥る[人が主語](രോഗി കർത്താവ്) ഗുരുതരാവസ്ഥയിലാവുക ((rōgi karttāvʉ) gurutarāvasthayilāvuka) [病気が主語](രോഗം കർത്താവ്) ഗുരുതരാവസ്ഥയിലോട്ട് നീങ്ങുക. ((rōgaṃ karttāvʉ) gurutarāvasthayilōṭṭʉ nīṅṅuka.)

じゅうたい 縦隊 നിരയായി പോകുന്ന (സേനാവിഭാഗം). (nirayāyi pōkunna (sēnāvibhāgaṃ).) ◇いちれつじゅうたい 一列縦隊 ഒറ്റവരിയിൽ ചുവടുവയ്ച്ച് നീങ്ങുന്ന. (oṟṟavariyil cuvaṭuvayccʉ nīṅṅunna.)

じゅうたい 渋滞 [交通の] മാർഗ്ഗതടസ്സം. (mārggataṭassaṃ.) 〜する ഗതാഗതക്കുരുക്കിൽപ്പെടുക; തടസ്സപ്പെടുക (gatāgatakkurukkilppeṭuka; taṭassappeṭuka) 〜に巻き込まれる ഗതാഗതക്കുരുക്കിൽപ്പെട്ടു വലഞ്ഞുപോവുക. (gatāgatakkurukkilppeṭṭu valaññupōvuka.) *☞ 滞(とどこお)り, 滞る.

じゅうだい 十代
〜(の)പതിമൂന്നു മുതൽ പത്തൊമ്പത് വരെ പ്രായമുള്ള കാലഘട്ടത്തിൽ; (patimūnnu mutal pattompatʉ vare prāyamuḷḷa kālaghaṭṭattil;) 〜の人 റ്റീൻ പ്രായക്കാരൻ/കാരി. (ṟṟīn prāyakkāran/kāri.)

じゅうだい 重大
〜な ഗുരുതരമായ; ഗൗരവാവഹമായ; സുപ്രധാനമായ; (gurutaramāya; gauravāvahamāya; supradhānamāya;) 〜になる(悪化[അക്ക്ക]する[സുരു])ഗുരുതരമാവുക; (gurutaramāvuka;) 〜性 ഗൗരവം; പ്രാധാന്യം. (gauravaṃ; prādhānyaṃ.) ◇じゅうだいしする 重大視する ഗുരുതരമായി കരുതുക; ഗൗരവം കല്പിക്കുക. (gurutaramāyi karutuka; gauravaṃ kalpikkuka.)

しゅうたいせい 集大成 വ്യാപകമായ സമാഹരണം (നിർവഹിക്കുക). (vyāpakamāya samāharaṇaṃ (nirvahikkuka).)

じゅうたく 住宅 ① വീട്; താമസസ്ഥലം. (vīṭʉ; tāmasasthalaṃ.) ② (総称)ഹൗസിംഗ്. (hausiṃgʉ.)

じゅうたくきんゆうこうこ 住宅金融公庫 ഭവനനിർമ്മാണ വായ്പാ കോർപ്പറേഷൻ. (bhavananirmmāṇa vāypā kōrpparēṣan.)

じゅうたくきんゆうせんもんがいしゃ 住宅金融専門会社 ☞ 住専.

じゅうたくじじょう 住宅事情 ഭവനനിർമ്മാണനില. (bhavananirmmāṇanila.)

住宅・都市整備公団 (じゅうたく・としせいびこうだん) ഭവനനിർമ്മാണ നഗരവികസന കോർപ്പറേഷൻ. (bhavananirmmāṇa nagaravikasana kōrpparēṣan.)

じゅうたくち 住宅地 പാർപ്പിടത്തിന്ന് ഉപയോഗിക്കുന്ന സ്ഥലം. (pārppiṭattinnʉ upayōgikkunna sthalaṃ.)

じゅうたくなん 住宅難 ഭവനനിർമ്മാണരംഗത്തെ അപര്യാപ്തത. (bhavananirmmāṇaraṃgatte aparyāptata.)

じゅうたくてあて(ひ,もんだい)住宅手当(費,問題) ഹൗസിംഗ് അലവൻസ് (ചെലവ്, പ്രശ്നം). (hausiṃgʉ alavansʉ (celavʉ, praśnaṃ).)

じゅうたくローン 住宅ローン ഭവനനിർമ്മാണ വായ്പ. (bhavananirmmāṇa vāypa.)

しゅうたん 愁嘆 ദുഃഖം; സങ്കടം. (duḥkhaṃ; saṅkaṭaṃ.)

しゅうたんば 愁嘆場 ദയനീയമായ രംഗം; സങ്കടകരമായ അവസ്ഥ. (dayanīyamāya raṃgaṃ; saṅkaṭakaramāya avastha.)

しゅうだん 集団 സംഘം; സംഘടന; ജനക്കൂട്ടം. (saṃghaṃ; saṃghaṭana; janakkūṭṭaṃ.) 〜となって സംഘം ചേർന്ന്; കൂട്ടമായി (saṃghaṃ cērnnʉ; kūṭṭamāyi) 〜を作る സംഘം കൂട്ടുക. (saṃghaṃ kūṭuka.)

しゅうだんあんぜんほしょう 集団安全保障 സംഘടിത സുരക്ഷ. (saṃghaṭita surakṣa.)

しゅうだんかんせん 集団感染 കൂട്ടത്തോടെ രോഗം പിടിപെടൽ. (kūṭṭattōṭe rōgaṃ piṭipeṭal.)

しゅうだんきょうぎ 集団競技 സംഘം ചേർന്നുള്ള കളി. (saṃghaṃ cērnnuḷḷa kaḷi.)

しゅうだんけんしん 集団検診 സംഘം ചേർന്നുള്ള (കാൻസർ) വൈദ്യപരിശോധന. (saṃghaṃ cērnnuḷḷa (kānsar) vaidyapariśōdhana.)

しゅうだんこうどう 集団行動 കൂട്ടായ പ്രവർത്തനം. (kūṭṭāya pravarttanaṃ.)

しゅうだんしょくちゅうどく 集団食中毒 പരക്കെയുള്ള ഭക്ഷ്യവിഷബാധ. (parakkeyuḷḷa bhakṣyaviṣabādha.)

しゅうだんしんり 集団心理 ജനക്കൂട്ടത്തിന്റെ മനഃശാസ്ത്രം. (janakkūṭṭattinṟe manaḥśāstraṃ.)

しゅうだんてきじえいけん 集団的自衛権 കൂട്ടായ സ്വയം പ്രതിരോധാവകാശം. (kūṭṭāya svayaṃ pratirōdhāvakāśaṃ.)

しゅうだんヒステリー 集団ヒステリー കൂട്ട ഹിസ്റ്റീറിയ. (kūṭṭa hisṟṟīriya.)

しゅうだんぼうこう 集団暴行 ജനക്കൂട്ടത്തിന്റെ അക്രമം. (janakkūṭṭattinṟe akramaṃ.)

しゅうだんリンチ 集団リンチ സംഘം ചേർന്നു പീഡിപ്പിക്കൽ (വിരട്ടൽ). (saṃghaṃ cērnnu pīḍippikkal (viraṭṭal).)

じゅうたん 絨毯 കാർപ്പെറ്റ്; പരവതാനി. (kārppeṟṟʉ; paravatāni.) 〜を敷く പരവതാനിവിരിക്കുക. (paravatānivirikkuka.)

じゅうたんばくげき 絨毯爆撃 (ഇടതടവില്ലാതെ, പരക്കെ ബോംബ് വർഷിക്കൽ) കാർപ്പെറ്റ് ബോംബിംഗ്. ((iṭataṭavillāte, parakke bōṃbʉ varṣikkal) kārppeṟṟʉ bōṃbiṃgʉ.)

じゅうだん 銃弾 വെടിയുണ്ട. (veṭiyuṇṭa.)

じゅうだん 縦断 〜する (土地を) (പറമ്പ്) മുറിച്ചുകടക്കുക; കയറി ഇറങ്ങുക. ((paṟambʉ) muṟiccukaṭakkuka; kayaṟi iṟaṅṅuka.)

じゅうだんめん 縦断面 MATH ലംബമാനഘണ്ഡനം (ഗണിതം). (lambamānaghaṇḍanaṃ (gaṇitaṃ).)

じゅうたんさんソーダ 重炭酸ソーダ ☞ 重曹.

しゅうち 衆知 〜を集める പലരുടെയും ഉപദേശം ആരായുക. (palaruṭeyuṃ upadēśaṃ ārāyuka.)

しゅうち 周知
〜の സുപ്രസിദ്ധനായ; (suprasiddhanāya;) 〜の様に സർവർക്കും അറിയാവുന്നപോലെ. (sarvarkkuṃ aṟiyāvunnapōle.)

しゅうち 羞恥 ലജ്ജ; ലജ്ജാബോധം. (lajja; lajjābōdhaṃ.) ◇しゅうちしんのない 羞恥心のない നാണമില്ലാത്ത. (nāṇamillātta.)

しゅうちゃく 執着 ① കടുംപിടുത്തം. (kaṭuṃpiṭuttaṃ.) ② (固執) വാശി. (vāśi.) 〜する ഒട്ടിച്ചേർന്നുനില്ക്കുക. (oṭṭiccērnnunilkkuka.) ◇しゅうちゃくしん 執着心 പ്രതിപത്തി; പ്രതിബദ്ധത. (pratipatti; pratibaddhata.) ◇しゅうちゃくりょく 執着力 മർക്കടമുഷ്ടി. (markkaṭamuṣṭi.)

しゅうちゃくえき 終着駅 തീവണ്ടി ലൈൻ അവസാനിക്കുന്ന സ്റ്റേഷൻ. (tīvaṇṭi lain avasānikkunna sṟṟēṣan.)

しゅうちゅう 集中 ശ്രദ്ധകേന്ദ്രീകരിക്കൽ. (śraddhakēndrīkarikkal.) 〜する[集める](ഒരാളുടെ ശ്രദ്ധ) കേന്ദ്രീകരിക്കുക ((orāḷuṭe śraddha) kēndrīkarikkuka) [集まる](ഒരാളുടെ ശ്രദ്ധ) കേന്ദ്രീകൃതമാവുക; ((orāḷuṭe śraddha) kēndrīkṛtamāvuka;) 〜して [的に] ശ്രദ്ധ കേന്ദ്രീകരിച്ച നിലയിൽ. (śraddha kēndrīkaricca nilayil.)

しゅうちゅうごうう 集中豪雨 കേന്ദ്രീകരിച്ച പെരുമഴ. (kēndrīkaricca perumaḻa.)

しゅうちゅうこうぎ 集中講義 തുടർച്ചയായ കേന്ദ്രീകൃത പ്രഭാഷണങ്ങൾ. (tuṭarccayāya kēndrīkṛta prabhāṣaṇaṅṅaḷ.)

しゅうちゅうこうげき 集中攻撃 പ്രത്യേക പ്രദേശം ലാക്കാക്കിയുള്ള ആക്രമണം (പരിശോധന). (pratyēka pradēśaṃ lākkākkiyuḷḷa ākramaṇaṃ (pariśōdhana).)

しゅうちゅうしんり 集中審理 കേന്ദ്രീകൃത വിചാരണ (നടത്തുക). (kēndrīkr̥ta vicāraṇa (naṭattuka).)

しゅうちゅうちりょうしつ 集中治療室 ☞ICU.

しゅうちゅうはいじょほう 集中排除法 ［過度経済力の］ അമിതമായി കേന്ദ്രീകരിക്കപ്പെട്ട സാമ്പത്തികശക്തി വികേന്ദ്രീരിക്കാനുള്ള നിയമം. (amitamāyi kēndrīkarikkappeṭṭa sāmpattikaśakti vikēndrīrikkānuḷḷa niyamaṃ.)

しゅうちゅうりょく 集中力 ഏകാഗ്രത. (ēkāgrata.)

しゅうちゅうれいだんぼう 集中冷暖房 കേന്ദ്രീകൃത എയർകണ്ടീഷനിങ്ങും മുറി ചൂട് പിടിപ്പിക്കലും. (kēndrīkr̥ta eyarkaṇṭīṣaniṅṅuṃ muṟi cūṭụ piṭippikkaluṃ.)

しゅうちょう 酋長 മുഖ്യൻ. (mukhyan.)

しゅうちん 袖珍 ◇しゅうちんばん（じしょ）袖珍版（辞書） കീശപ്പതിപ്പ് (നിഘണ്ടു). (kīśappatippụ (nighaṇṭu).)

じゅうちん 重鎮 സമൂഹത്തിലെ ഉന്നതൻ; പ്രമുഖവ്യക്തി; സുപ്രധാന നേതാവ്. (samūhattile unnatan; pramukhavyakti; supradhāna nētāvụ.)

しゅうてい 舟艇 തോണി; ചങ്ങാടം. (tōṇi; caṅṅāṭaṃ.) ◇じょうりくようしゅうてい 上陸用舟艇 കരയ്ക്കിറങ്ങാനുപയോഗിക്കുന്ന ചങ്ങാടംപോലുള്ള ലാൻഡിംഗ് ക്രാഫ്റ്റ്. (karaykkiṟaṅṅānupayōgikkunna caṅṅāṭampōluḷḷa lāṇḍiṃgụ krāphṟṟụ.)

しゅうてん 終点 അവസാനത്തെ സ്റ്റേഷൻ; റെയിൽവെയുടെ അറ്റം. (avasānatte sṟṟēṣan; ṟeyilveyuṭe aṟṟaṃ.)

じゅうてん 充填 അടയ്ക്കൽ; നിറയ്ക്കൽ. (aṭaykkal; niṟaykkal.) 〜する അടയ്ക്കുക (പല്ല്). (aṭaykkuka (pallụ).) ◇（はの）じゅうてんざい（歯の）充填材 (പല്ല്) അടയ്ക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന സാധനം. ((pallụ) aṭaykkānupayōgikkunna sādhanaṃ.) ◇（しかの）じゅうてんきぐ（歯科の）充填器具 ദന്താശുപ്ത്രിയിലെ ഒരുതരം പല്ലടപ്പ് സാധനം. (dantāśuptriyile orutaraṃ pallaṭappụ sādhanaṃ.)

じゅうてん 重点 പ്രാധാന്യം; അടിവര. (prādhānyaṃ; aṭivara.) 〜をおく പ്രാധാന്യം കല്പിക്കുക; അടിവരയിടുക. (prādhānyaṃ kalpikkuka; aṭivarayiṭuka.) ◇じゅうてんせいさく 重点政策 ഏറ്റവും കൂടിയ പരിഗണന അർഹിക്കുന്ന നയം. (ēṟṟavuṃ kūṭiya parigaṇana arhikkunna nayaṃ.) ◇じゅうてんせいさん（しゅぎ）重点生産（主義） മുൻഗണനാക്രമത്തിൽ ഉല്പാദന (നയം). (munganaṇākramattil ulpādana (nayaṃ).)

じゅうでん 充電 〜する (ബാറ്ററി) ചാർജ്ജ് ചെയ്യുക. ((bāṟṟaṟi) cārjjụ ceyyuka.)

しゅうでんしゃ 終電車 അവസാനത്തെ തീവണ്ടി. (avasānatte tīvaṇṭi.)

しゅうと 舅 ശ്വശുരൻ. (śvaśuran.)

シュート ഷൂട്ട്ചെയ്യൽ; ഷോട്ട് (ṣūṭṭceyyal; ṣōṭṭụ) 〜する (പന്ത്) ഷൂട്ട് ചെയ്യുക. ((pantụ) ṣūṭṭụ ceyyuka.)

シュートボール സ്ക്രൂബാൾ (ബെയിസ്ബാൾ കളിയിലെ). (skrūbāḷ (beyisbāḷ kaḷiyile).)

じゅうど 重度 〜の身障者 ഗുരുതരമായ ശാരീരിക വൈകല്യം സംഭവിച്ച വ്യക്തി. (gurutaramāya śārīrika vaikalyaṃ sambhavicca vyakti.)

しゅうとう 周到 〜な തികഞ്ഞ; സമഗ്രമായ; ശ്രദ്ധാപൂർവമായ. (tikañña; samagramāya; śraddhāpūrvamāya.)

じゅうとう 充当 〜する അനുവദിച്ചുകൊടുക്കുക; വീതിച്ചുകൊടുക്കുക. (anuvadiccukoṭukkuka; vīticcukoṭukkuka.)

じゅうどう 柔道 ജൂഡോ. (jūḍō.)

じゅうどうか 柔道家 ജൂഡോ പരിശീലിച്ച ആൾ. (jūḍō pariśīlicca āḷ.)

じゅうどうせんしゅ 柔道選手 ജൂദോ മത്സരക്കാരൻ. (jūdō matsarakkāran.)

しゅうどういん 修道院 ① സന്ന്യാസി മഠം. (sannyāsi maṭhaṃ.) ②（女の）കന്യാസ്ത്രീ മഠം (വനിതകൾക്കായുള്ള). (kanyāstrī maṭhaṃ (vanitakaḷkkāyuḷḷa).)

しゅうどういんちょう 修道院長 മഠാധിപതി. (maṭhādhipati.)

しゅうどうかい 修道会 കന്യാസ്ത്രീകളുടെ ഒരു സഭ. (kanyāstrīkaḷuṭe oru sabha.)

しゅうどうし 修道士 സന്യാസി; പുരോഹിതൻ. (sanyāsi; purōhitan.)

しゅうどうじょ 修道女 കന്യാസ്ത്രീ; സിസ്റ്റർ. (kanyāstrī; sisṟṟar.)

しゅうとく 拾得 〜する കണ്ടെത്തുക; പെറുക്കിയെടുക്കുക. (kaṇṭettuka; peṟukkiyeṭukkuka.)

しゅうとくぶつ（しゃ）拾得物（者） കണ്ടെത്തിയ വസ്തു (ആൾ). (kaṇṭettiya vastu (āḷ).)

しゅうとく 習得 പഠനം; പരിശീലനം. (paṭhanaṃ; pariśīlanaṃ.) 〜する പഠിക്കുക; പരിശീലിക്കുക; (വിദ്യ) സ്വായത്തമാക്കുക. (paṭhikkuka; pariśīlikkuka; (vidya) svāyattamākkuka.)

しゅうとめ 姑 ശ്വശ്രു; അമ്മായി അമ്മ. (śvaśru; ammāyi amma.)

じゅうなん 柔軟 〜な മൃദുവായ; എളുപ്പം വളക്കാവുന്ന; മയമുള്ള (mr̥duvāya; eḷuppaṃ vaḷakkāvunna; mayamuḷḷa) 〜性 അയവ്; വഴക്കം. (ayavụ; vaḷakkaṃ.) ◇じゅうなんたいそう 柔軟体操 വ്യായാമവിദ്യ (കാലിസ്തെനിക്സ്). (vyāyāmavidya (kālisteniksụ).)

じゅうに 十二 പന്ത്രണ്ട്; ഡസൻ. (pantraṇṭụ; ḍasan.) 第〜（の） പന്ത്രണ്ടാമത്തെ. (pantraṇṭāmatte.)

じゅうにがつ 十二月 （(abbr. Dec.)）ഡിസംബർ. (ḍisambar.)

じゅうにく 獣肉 മാംസം. (māṃsaṃ.)

じゅうにし 十二支 പന്ത്രണ്ട് രാശികൾ. (pantraṇṭụ rāśikaḷ.)

じゅうにしちょう 十二指腸 ANAT ചെറുകുടലിന്റെ ആദ്യഭാഗം; ആന്ത്രമൂലം. (ceṟukuṭalinṟe ādyabhāgaṃ; āntramūlaṃ.)

じゅうにしちょうかいよう 十二指腸潰瘍 കുടൽപ്പുണ്ണ് (ആന്ത്രമൂലപ്പുണ്ണ്). (kuṭalppuṇṇụ (āntramūlappuṇṇụ).)

じゅうにしちょうちゅう 十二指腸虫 കൊക്കപ്പുഴു. (kokkappuḷu.)

じゅうにしんほう 十二進法 പന്ത്രണ്ട്പന്ത്രണ്ടാക്കി കണക്കുകൂട്ടുന്ന സമ്പ്രദായം; ദ്വാദശാംശം. (pantraṇṭụpantraṇṭākki kaṇakkukūṭṭunna sampradāyaṃ; dvādaśāṃśaṃ.)

じゅうにぶん 十二分 〜に വേണ്ടതിലധികം; ഇഷ്ടംപോലെ. (vēṇṭatiladhikaṃ; iṣṭampōle.)

じゅうにめんたい 十二面体 പന്ത്രണ്ട് മുഖപ്പുകളുള്ള ഘനപദാർത്ഥം. (pantraṇṭụ mukhappukaḷuḷḷa ghanapadārtthaṃ.)

しゅうにゅう 収入 ① വരവ്; സമ്പാദ്യം. (varavụ; sampādyaṃ.) ②（歳入）നികുതിവരുമാനം. (nikutivarumānaṃ.) ③（入金）വരവ്. (varavụ.) ④（売上げ）വിറ്റുവരവ് (viṟṟuvaravụ) 〜が多(少な)い വിറ്റുവരവ് വളരെയധികം (തീരെ കുറവ്) ആണ് (viṟṟuvaravụ vaḷareyadhikaṃ (tīre kuṟavụ) āṇụ) 〜の道がない ജീവിക്കാൻ യാതൊരു വരുമാന മാർഗ്ഗവും ഇല്ലാതിരിക്കുക (jīvikkān yātoru varumāna mārggavuṃ illātirikkuka) 〜を得る വരുമാനം കണ്ടെത്തുക (varumānaṃ kaṇṭettuka) 〜以上の（以内で）生活をする സ്വന്തം വരുമാനത്തിന്നനുസരിച്ച് (..ത്തിൽ കവിഞ്ഞ്) ജീവിക്കുക. (svantaṃ varumānattinnanusariccụ (.ṭṭil kaviññụ) jīvikkuka.)

しゅうにゅういんし 収入印紙 റവന്യൂമുദ്ര. (ṟavanyumudra.)

しゅうにゅうやく 収入役 ട്രഷറർ (ഖജാൻജി). (ṭraṣaṟar (khajānji).)

しゅうにん 就任 ഉത്ഘാടനം; പദവിയേറ്റെടുക്കൽ. (utghāṭanaṃ; padaviyēṟṟeṭukkal.) 〜する സ്ഥാനം ഏറ്റെടുക്കുക; സ്ഥാനാരോഹണം ചെയ്യുക. (sthānaṃ ēṟṟeṭukkuka; sthānārōhaṇaṃ ceyyuka.) ◇しゅうにんあいさつ(しき)就任挨拶(式) ഉത്ഘാടനപ്രസംഗം (ചടങ്ങ്). (utghāṭanaprasaṃgaṃ (caṭaṅṅu).)

じゅうにん 住人 താമസക്കാർ; വാസികൾ. (tāmasakkār; vāsikaḷ.)

じゅうにん 重任 ① കനത്ത ഉത്തരവാദിത്വം. (kanatta uttaravāditvaṃ.) ② (役目) പ്രധാനപ്പെട്ട കൃത്യം. (pradhānappeṭṭa kṛtyaṃ.) ③ പുനരവരോധനം. (punaravarōdhanaṃ.) ④ (再任) പുനർ തിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (punar tiraññeṭuppu.) 〜する വീണ്ടും നിയമിക്കപ്പെടുക. (vīṇṭuṃ niyamikkappeṭuka.)

じゅうにんといろ 十人十色 ആളുകൾ പലവിധം; പൊതുജനം പലവിധം. (āḷukaḷ palavidhaṃ; potujanaṃ palavidhaṃ.)

じゅうにんなみ 十人並
〜の ശരാശരിയായ; സാധാരണമായ; (śarāśariyāya; sādhāraṇamāya;) 〜以上(以下)の ശരാശരിയിലും (കുറഞ്ഞ) കൂടിയ (നിലവാരമുള്ള). (śarāśariyiluṃ (kuṟañña) kūṭiya (nilavāramuḷḷa).)

しゅうねん 周年 വാർഷികം; വാർഷികാഘോഷം. (vārṣikaṃ; vārṣikāghōṣaṃ.) 10〜 പത്താം വാർഷികം. (pattāṃ vārṣikaṃ.)

しゅうねん 執念 ഗാഢമായ പ്രതിപത്തി. (gāḍhamāya pratipatti.) 〜深い പ്രതികാരബുദ്ധിയുള്ള; മർക്കടമുഷ്ടിയായ; പകയുള്ള (pratikārabuddhiyuḷḷa; markkaṭamuṣṭiyāya; pakayuḷḷa) 〜深く പിടിവാശിയോടെ. (piṭivāśiyōṭe.)

じゅうねん 十年 പത്ത് വർഷങ്ങൾ; ദശാബ്ദം. (pattu varṣaṅṅaḷ; daśābdaṃ.)

じゅうねんいちじつのごとく 十年一日の如く പത്തുകൊല്ലത്തിന്നിടയ്ക്ക് ഒറ്റദിവസവും വിടാതെ. (pattukollattinniṭaykku oṟṟadivasavuṃ viṭāte.)

じゅうねんひとむかし 十年一昔 പത്തുകൊല്ലം ഒരു യുഗം. (pattukollaṃ oru yugaṃ.)

しゅうのう 収納 ① [金銭の] രസീത്. (rasītu.) ② [貯蔵] സംഭരണം. (saṃbharaṇaṃ.) 〜する സ്വീകരിക്കുക; സംഭരിക്കുക. (svīkarikkuka; saṃbharikkuka.)

しゅうのうがかり 収納係 സ്വീകരിക്കുന്ന ആൾ (റസീവർ). (svīkarikkunna āḷ (ṟasīvar).)

しゅうのうかぐ 収納家具 (അടുക്കളയിലെ) കേബിനറ്റ്. ((aṭukkaḷayile) kēbinaṟṟu.)

じゅうのう 十能 തീക്കനലിളക്കാനുള്ള കോൽ. (tīkkanaliḷakkānuḷḷa kōl.)

じゅうのうしゅぎ 重農主義 ECON ഫിസിയോക്രസി (ഭൂമിയും കാർഷികവൃത്തിയുമാണ് സമ്പത്തിന്റെ ഉറവിടമെന്ന വാദിച്ച പതിനെട്ടാം നൂറ്റാണ്ടിലെ ഫ്രഞ്ച് സാമ്പത്തിക തത്വശാസ്ത്രം). (phisiyōkrasi (bhūmiyuṃ kārṣikavṛttiyumāṇu sampattinṟe uṟaviṭamennu vādicca patineṭṭāṃ nūṟṟāṇṭile phrañcu sāmpattika tatvaśāstraṃ).)

じゅうのうしゅぎしゃ 重農主義者 ഫിസിയോക്രാറ്റ്. (phisiyōkrāṟṟu.)

しゅうは 宗派 മതവിഭാഗം; മതത്തിലെ ഉപവിഭാഗം. (matavibhāgaṃ; matattile upavibhāgaṃ.)

しゅうは 周波 ELEC വൈദ്യുതി ചംക്രമണം (സൈക്കിൾ). (vaidyuti caṃkramaṇaṃ (saikkiḷ).)

しゅうはけい 周波計 ഫ്രീക്വൻസി മീറ്റർ. (phrīkvansi mīṟṟar.)

しゅうはすう 周波数 ഫ്രിക്വൻസി. (phrikvansi.)

しゅうは 秋波 〜を送る ഒളിഞ്ഞുനോക്കുക; ഇംഗിതസൂചകമായി കടാക്ഷിക്കുക. (oḷiññunōkkuka; iṃgitasūcakamāyi kaṭākṣikkuka.)

しゅうはい 集配 സംഭരണവും വിതരണവും. (saṃbharaṇavuṃ vitaraṇavuṃ.) ◇しゅうはいにん 集配人 തപാൽക്കാരൻ; മെയിൽമാൻ. (tapālkkāran; meyilmān.)

じゅうばこ 重箱 നിരവധി പെട്ടികൾ ഒന്നിന്നുള്ളിൽ ഒന്നായി അടുക്കിവച്ചത്. (niravadhi peṭṭikaḷ onninnuḷḷil onnāyi aṭukkivaccatu.) 〜の隅をほじくるような തലനാരിഴ കീറിമുറിക്കുംവിധം വിശദാംശങ്ങളിൽ തലയിടുന്ന. (talanāriḻa kīṟimuṟikkuṃvidhaṃ viśadāṃśaṅṅaḷil talayiṭunna.)

しゅうバス 終バス അവസാനത്തെ ബസ്സ്. (avasānatte bassu.)

じゅうはち 十八 പതിനെട്ട്. (patineṭṭu.) 第〜(の) പതിനെട്ടാമത്തെ (patineṭṭāmatte) 鬼も〜 മധുരപ്പതിനേഴ് (പതിനാറ്). (madhurappatinēḻu (patināṟu).)

じゅうはちきん 十八金 പതിനെട്ട് കാരറ്റ് സ്വർണ്ണം. (patineṭṭu kāraṟṟu svarṇṇaṃ.)

じゅうはちばん 十八番 ☞ おはこ.

しゅうばん 週番 ആഴ്ചതോറുമുള്ള ജോലി. (āḻcatōṟumuḷḷa jōli.)

じゅうはん 従犯 ① LEGAL (罪) കുറ്റകൃത്യങ്ങളിൽ പങ്കാളിയാവൽ (നിയമം). (kuṟṟakṛtyaṅṅaḷil paṅkāḷiyāval (niyamaṃ).) ② (人) (കുറ്റത്തിൽ) പങ്കാളി (കൂട്ടുപ്രതി). ((kuṟṟattil) paṅkāḷi (kūṭṭuprati).)

じゅうはん 重版 മറ്റൊരു പതിപ്പ് (അച്ചടി). (maṟṟoru patippu (accaṭi).)

しゅうばんせん 終盤戦 പോരാട്ടത്തിന്റെ അന്തിമഘട്ടം (ചതുരംഗം; തിരഞ്ഞെടുപ്പ് മുതലായ). (pōrāṭṭattinṟe antimaghaṭṭaṃ (caturaṃgaṃ; tiraññeṭuppu mutalāya).)

しゅうび 愁眉 〜を開く ആശ്വാസം തോന്നുക. (āśvāsaṃ tōnnuka.)

じゅうびょう 重病 ഗുരുതരമായ രോഗം. (gurutaramāya rōgaṃ.)

じゅうびょうかんじゃ 重病患者 ഗുരുതരമായ കേയ്സ്. (gurutaramāya kēysu.)

シューフィッター ഷൂ ഫിറ്റർ. (ṣū phiṟṟar.)

しゅうふく 修復 പൂർവസ്ഥിതിയിലാക്കൽ. (pūrvasthitiyilākkal.) 〜する പൂർവസ്ഥിതിയിലാക്കുക; നന്നാക്കുക. (pūrvasthitiyilākkuka; nannākkuka.)

じゅうふく 重複 ☞ 重複(ちょうふく).

しゅうぶん 醜聞 ദുഷ്പേര്; അപവാദം. (duṣpēru; apavādaṃ.)

しゅうぶん 秋分 ശിശിരവിഷുവം. (śiśiraviṣuvaṃ.) 〜の日 ശിശിരത്തിൽ രാവും പകലും സമമായി വരുന്ന ദിനം. (śiśirattil rāvuṃ pakaluṃ samamāyi varunna dinaṃ.)

じゅうぶん 十分
〜(に) വേണ്ടുവോളം; ധാരാളമായി; വേണ്ടത്രയായി; (vēṇṭuvōḷaṃ; dhārāḷamāyi; vēṇṭatrayāyi;) 〜な വേണ്ടത്രയുള്ള; ധാരാളമായ. (vēṇṭatrayuḷḷa; dhārāḷamāya.) ◇じゅうぶんじょうけん 十分条件 ആവശ്യമായ വ്യവസ്ഥകൾ. (āvaśyamāya vyavasthakaḷ.)

しゅうへき 習癖 ശീലം. (śīlaṃ.) *☞ 癖.

しゅうへん 周辺 ① ചുറ്റളവ്. (cuṟṟaḷavu.) ② (町の) ചുറ്റുപാടുകൾ. (cuṟṟupāṭukaḷ.) 〜に ചുറ്റുപാടും. (cuṟṟupāṭuṃ.)

しゅうへんきき 周辺機器 (コンピュータの) പെരിഫറൽ സാമഗ്രികൾ (കമ്പ്യൂട്ടറിന്റെ). (peripharal sāmagrikaḷ (kampyūṭṭarinṟe).)

しゅうほう 週報 ①(定期刊行物) ആഴ്ചപ്പതിപ്പ്; വാരിക. (āḻcappatippu; vārika.) ② (報告) ആഴ്ചതോറുമുള്ള റിപ്പോർട്ട്. (āḻcatōṟumuḷḷa ṟippōrṭṭu.)

しゅうぼう 衆望
〜を集める പൊതുജനവിശ്വാസം ആർജ്ജിക്കുക; (potujanaviśvāsaṃ ārjjikkuka;) 〜を担(にな)って പൊതുജനപിൻതുണയോടെ. (potujanapintuṇayōṭe.)

じゅうほう 重砲 ഹെവിഗൺ; വൻതോക്ക്. (hevigaṇ; vantōkkɨ.)
じゅうほう 銃砲 വെടിക്കോപ്പുകൾ; തോക്കുകൾ. (veṭikkōppukaḷ; tōkkukaḷ.)
じゅうぼく 従僕 ഭൃത്യൻ; പരിചാരകൻ. (bhṛtyan; paricārakan.)
シューマイ 焼売 〚Chin.〛 ഷാഓമയി; ഒരുതരം ചൈനീസ് പലഹാരം. (ṣāōmayi; orutaraṃ cainīsɨ palahāraṃ.)
しゅうまく 終幕 അന്ത്യം; അവസാനം. (antyaṃ; avasānaṃ.)
しゅうまつ 終末 സമാപനം; അവസാനം. (samāpanaṃ; avasānaṃ.)
しゅうまついりょう 終末医療 അന്ത്യം അടുക്കുമ്പോളുള്ള ശുശ്രൂഷ. (antyaṃ aṭukkumpōḷuḷḷa śuśrūṣa.)
しゅうまつろん 終末論 അദ്ധ്യാത്മികവിദ്യയിലെ മൃത്യുപോലുള്ള അന്ത്യത്തെ പ്രതിപാദിക്കുന്ന വിഭാഗം. (addhyātmikavidyayile mṛtyupōluḷḷa antyatte pratipādikkunna vibhāgaṃ.)
しゅうまつ 週末 വാരാന്ത്യം. (vārāntyaṃ.) ～を熱海で過ごす വാരാന്ത്യം അത്താമിയിൽ കഴിച്ചുകൂട്ടുക. (vārāntyaṃ attāmiyil kaḻiccukūṭṭuka.)
しゅうまつりょこう 週末旅行 വാരാന്ത്യയാത്ര. (vārāntyayātra.)
じゅうまん 十万 ഒരുലക്ഷം. (orulakṣaṃ.)
じゅうまんおくど 十万億土 സ്വർഗ്ഗം. (svarggaṃ.)
じゅうまん 充満 ～する നിറഞ്ഞിരിക്കുക. (niṟaññirikkuka.)
じゅうみん 住民 വാസികൾ; താമസക്കാർ; ദേശീയർ. (vāsikaḷ; tāmasakkār; dēśīyar.)
じゅうみんうんどう 住民運動 ദേശവാസികളുടെ പ്രക്ഷോഭണം. (dēśavāsikaḷuṭe prakṣōbhaṇaṃ.)
じゅうみんきほんだいちょう 住民基本台帳 ദേശവാസികളുടെ അടിസ്ഥാനവിവര പട്ടിക. (dēśavāsikaḷuṭe aṭisthānavivara paṭṭika.)
じゅうみんぜい 住民税 താമസനികുതി. (tāmasanikuti.)
じゅうみんとうひょう 住民投票 ഹിതപരിശോധന. (hitapariśōdhana.)
じゅうみんとうろく 住民登録 ദേശവാസികളുടെ റജിസ്ട്രേഷൻ. (dēśavāsikaḷuṭe ṟajistrēṣan.)
じゅうみんひょう 住民票 റസിഡണ്ട് കാർഡ്. (ṟasiḍaṇṭɨ kārḍɨ.)
じゅうみんひょうコードばんごう 住民票コード番号 താമസക്കാരുടെ റജിസ്റ്റർ കോഡ് നമ്പർ. (tāmasakkāruṭe ṟajisṟṟar kōḍɨ nampar.)
しゅうめい 襲名 ～する മറ്റൊരാളുടെ പേരിന്നവകാശിയായിത്തീരുക. (maṟṟorāḷuṭe pērinnavakāśiyāyittīruka.)
じゅうめん 渋面
～をつくる മുഖം വക്രിക്കുക; (mukhaṃ vakrikkuka;) ～をしている മുഖം വീർപ്പിച്ചിരിക്കുക; അനിഷ്ടം പ്രകടമാക്കുക. (mukhaṃ vīrppiccirikkuka; aniṣṭaṃ prakaṭamākkuka.)
しゅうもく 衆目
～(の的)പൊതുജനശ്രദ്ധ; (potujanaśraddha;) …は～の見るところである ...എന്ന കാര്യം സർവരാലും അംഗീകരിക്കപ്പെട്ടതാണ്. (...enna kāryaṃ sarvarāluṃ aṃgīkarikkappaṭṭatāṇɨ.)
しゅうもん 宗門 സിദ്ധാന്തം; തത്ത്വം; മതവിഭാഗം. (siddhāntaṃ; tattvaṃ; matavibhāgaṃ.)
じゅうもんじ 十文字 കുരിശ്. (kuriśɨ.) ～の കുരിശിന്റെ -ആകൃതിയിലുള്ള. (kuriśinṟe -ākṛtiyiluḷḷa.) ～に കുറുക്കെ; വിലങ്ങനെ . (kuṟukke; vilaṅṅane .)
しゅうや 終夜 രാത്രിമുഴുവൻ. (rātrimuḻuvan.)
しゅうやうんてん 終夜運転 രാത്രിമുഴുവൻ ഓട്ടം (ഡ്രൈവിംഗ്). (rātrimuḻuvan ōṭṭaṃ (ḍraiviṃgɨ).)
しゅうやく 集約 ～的 തീവ്രത തികഞ്ഞ (തീവ്രകൃഷി). (tīvrata tikañña (tīvrakṛṣi).)
じゅうやく 重役 ഡയറക്ടർ. (ḍayaṟakṭar.)
じゅうやくかい(かいぎ)重役会(会議) ഡയറക്ടർ ബോഡ് (മീറ്റിങ്ങ്). (ḍayaṟakṭar bōḍɨ (mīṟṟiṅṅɨ).)
じゅうやくたいぐうの 重役待遇の ബോർഡ് അംഗത്തിന്റെ പദവിയിലുള്ള. (bōrḍɨ aṃgattinṟe padaviyiluḷḷa.)
じゅうゆ 重油 ക്രൂഡ് എണ്ണ. (krūḍɨ eṇṇa.)
しゅうゆう 周遊 ～する (വിനോദ) യാത്രപോവുക. ((vinōda) yātrapōvuka.)
しゅうゆうけん 周遊券 വിനോദയാത്ര ടിക്കറ്റ്. (vinōdayātra ṭikkaṟṟɨ.)
しゅうよう 修養 വളർത്തിയെടുക്കൽ; പരിശീലനം. (vaḷarttiyeṭukkal; pariśīlanaṃ.) ～する പരിശീലിക്കുക; മാനസികോന്നതി പ്രാപിക്കുക. (pariśīlikkuka; mānasikōnnati prāpikkuka.) ～のある人 സംസ്കാരസംപന്നൻ. (saṃskārasaṃpannan.)
しゅうよう 収用 ～する ഏറ്റെടുക്കുക; പിടിച്ചെടുക്കുക. (ēṟṟeṭukkuka; piṭicceṭukkuka.) ◇とちしゅうようほう 土地収用法 നിർബന്ധിത ഭൂമി ഏറ്റെടുക്കൽ നിയമം. (nirbandhita bhūmi ēṟṟeṭukkal niyamaṃ.)
しゅうよう 収容 ഇരിപ്പിടം; താമസസൗകര്യം; പ്രവേശനം. (irippiṭaṃ; tāmasasaukaryaṃ; pravēśanaṃ.) ～する ഇരിപ്പിടം ഒരുക്കുക; താമസിപ്പിക്കുക; പ്രവേശനം നല്കുക; സ്വീകരിക്കുക. (irippiṭaṃ orukkuka; tāmasippikkuka; pravēśanaṃ nalkuka; svīkarikkuka.)
しゅうようじょ 収容所 അഭയകേന്ദ്രം; കേമ്പ്. (abhayakēndraṃ; kēmpɨ.)
しゅうようりょく 収容力 താമസസൗകര്യത്തിന്റെ സാദ്ധ്യത. (tāmasasaukaryattinṟe sāddhyata.)
じゅうよう 重要
～な പ്രധാനപ്പെട്ട; മുഖ്യമായ; (pradhānappeṭṭa; mukhyamāya;) ～性 പ്രാധാന്യം; ഗൗരവം. (prādhānyaṃ; gauravaṃ.) ◇じゅうようさんぎょう 重要産業 മുഖ്യവ്യവസായം. (mukhyavyavasāyaṃ.) ◇じゅうようしする 重要視する പ്രാധാന്യം കല്പിക്കുക; വളരെ കാര്യമായെടുക്കുക. (prādhānyaṃ kalpikkuka; vaḷare kāryamāyeṭukkuka.) ◇じゅうようさんこうにん 重要参考人 മുഖ്യസാക്ഷി. (mukhyasākṣi.) ◇じゅうようじんぶつ 重要人物 ① പ്രധാനപ്പെട്ട വ്യക്തി. (pradhānappeṭṭa vyakti.) ② 《話》 വളരെ പ്രധാനപ്പെട്ട വ്യക്തി. (vaḷare pradhānappeṭṭa vyakti.) ◇じゅうよう(むけい)ぶんかざい 重要(無形)文化財 പ്രധാനപ്പെട്ട (ഇന്ദ്രിയഗോചരമല്ലാത്ത) സാംസ്കാരികസമ്പത്ത്. (pradhānappeṭṭa (indriyagōcaramallātta) sāṃskārikasampattɨ.)
じゅうよう 重用 ～する ഉത്തരവാദപ്പെട്ട ലാവണത്തിൽ നിയമിക്കുക; അതിപ്രധാന ചുമതല ഏല്പിച്ചുകൊടുക്കുക. (uttaravādappeṭṭa lāvaṇattil niyamikkuka; atipradhāna cumatala ēlpiccukoṭukkuka.)
しゅうらい 襲来 ആക്രമണം. (ākramaṇaṃ.) ～する [嵐 [അരശി] などが [നദൈാഗ]] ആക്രമിക്കുക; ആഞ്ഞടിക്കുക (കൊടുങ്കാറ്റ്). (ākramikkuka; āññaṭikkuka (koṭuṅkāṟṟɨ).)
じゅうらい 従来 ഇതുവരെ; ഇന്നേവരെ. (ituvare; innēvare.) ～の പതിവുള്ള; പഴയ. (pativuḷḷa; paḻaya.) ～通り പഴയപടി. (paḻayapaṭi.)
しゅうらく 集落 ഗ്രാമം. (grāmaṃ.)
じゅうらん 縦覧 ① പരിശോധന. (pariśōdhana.) ② (本を)വായന. (vāyana.) ～する പരിശോധിക്കുക; വായിക്കുക. (pariśōdhikkuka; vāyikkuka.) ～に供する പൊതുജനങ്ങൾക്കായി തുറന്നു കൊടുക്കുക. (potujanaṅṅaḷkkāyi tuṟannu koṭukkuka.)
じゅうらんしゃ 縦覧者 സന്ദർശകൻ. (sandarśakan.)
じゅうらんずいい(しゃぜつ)縦覧随意(謝絶) 《掲示》(നോട്ടീസ്) പൊതുജനങ്ങൾക്ക് പ്രവേശനം ഇല്ല (ഉണ്ട്). ((nōṭṭīsɨ) potujanaṅṅaḷkkɨ pravēśanaṃ illa (uṇṭɨ).)

しゅうり 修理 -അറ്റകുറ്റപ്പണി. (-arrakurrappaṇi.) ～する -അറ്റകുറ്റപ്പണി ചെയ്യുക;നന്നാക്കിയെടുക്കുക . (-arrakurrappaṇi ceyyu-ka;nannākkiyeṭukkuka .) ～させる -അറ്റകുറ്റപ്പണി ചെയ്യിക്കുക. (-arrakurrappaṇi ceyyikkuka.) ～中である -അറ്റകുറ്റപ്പണി നടക്കുന്നതിന്നിടയിലായിരിക്കുക. (-arrakurrappaṇi naṭakkunnatinniṭayilāyirikku-ka.) ～がきかぬ നന്നാക്കിയെടുക്കാവുന്നതിലപ്പുറമായിരിക്കുക. (nannākkiyeṭukkāvunnatilappuṟamāyirikkuka.) 車を～に出す കാർ -അറ്റകുറ്റപ്പണിക്കായി -അയക്കുക . (kār -arrakurrappaṇikkāyi -ayakkuka .)

じどうしゃしゅうりこうじょう 自動車修理工場 മോട്ടോർ വാഹനങ്ങൾ റിപ്പെയർ ചെയ്യുന്ന പണിപ്പുര. (mōṭṭōr vāhanaṅṅaḷ ṟippeyar ceyyunna paṇippura.)

しゅうりつ 州立 ◇しゅうりつだいがく 州立大学（米国の)(അമേരിക്കയിലെ) സംസ്ഥാനസർക്കാരിന്റെ സർവകലാശാല. ((amērik-kayile) saṃsthānasarkkāriṉṟe sarvakalāśāla.)

しゅうりょう 修了 പൂർത്തീകരണം. (pūrttīkaraṇaṃ.) ～する പൂർത്തിയാക്കുക; തീർക്കുക. (pūrttiyākkuka; tīrkkuka.) ◇しゅうりょうしょうしょ 修了証書 സർട്ടിഫിക്കറ്റ്; ഡിപ്ലോമ. (sarṭṭiphikkarrɨ; ḍiplōma.)

しゅうりょう 終了 ☞終り，終わる.

じゅうりょう 重量 ഭാരം. (bhāraṃ.) ◇じゅうりょうかんのある 重量感のある ഭാരിച്ച. (bhāricca.) ◇じゅうりょうせいげん 重量制限 ഭാരപരിധി. (bhāraparidhi.) ◇じゅうりょうトン 重量トン ഡെഡ് വെയ്റ്റ് ടണ്ണേജ്. (ḍeḍɨ veyrrɨ ṭaṇṇējɨ.) ◇じゅうりょうぶそく(ちょうか)重量不足(超過) ഷോർട്ട് വെയ്റ്റ് (ഉക്കക്കുറവ്). (ṣōrṭṭɨ veyrrɨ (tūkkakkuṟavɨ).)

じゅうりょう 銃猟 നായാട്ട്; വെടി. (nāyāṭṭɨ; veṭi.) ～に行く നായാട്ടിന്ന് പോവുക. (nāyāṭṭinnɨ pōvuka.)

じゅうりょうあげ 重量挙げ COMPETITIVE SPORTS ഭാരോദ്വഹനം. (bhārōdvahanaṃ.) ◇じゅうりょうあげせんしゅ 重量挙げ選手 ഭാരോദ്വഹന കായികാഭ്യാസി. (bhārōdvahana kāyikābhyāsi.)

じゅうりょうぜい 従量税 പ്രത്യേക നികുതി. (pratyēka nikuti.)

じゅうりょく 重力 PHYS ഗുരുത്വാകർഷണം. (gurutvākarṣaṇaṃ.)

じゅうりん 蹂躙 ～する ചവുട്ടിത്തേയ്ക്കുക; കടന്നാക്രമിക്കുക; ബലാൽക്കാരം ചെയ്യുക. (cavuṭṭittēykkuka; kaṭannākramikkuka; balālkkāraṃ ceyyuka.)

シュール ～な സർറിയലിസ്റ്റിക്ക് ആയ (എല്ലാ മുൻധാരണകളെയും യുക്തിയെയും കൈവെടിഞ്ഞ് ഉപബോധതലത്തെ ചിത്രീകരിക്കുന്ന കലാസാഹിത്യപ്രസ്ഥാനം). (sarrīyalisrrikkɨ āya (ellā mun-dhāraṇakaḷeyuṃ yuktiyeyuṃ kaiveṭiññɨ upabōdhatalatte citrīkarikkunna kalāsā-hityaprasthānaṃ).)

ジュール （単位）ജൂൾ (ഊർജ്ജം അളക്കുന്ന ഒരു മാത്ര). (jūḷ (ūrjjaṃ aḷakkunna oru mātra).)

シュールレアリズム സർറിയലിസം. (sarrīyalisaṃ.)

じゅうれつ 縦列 നിര; വരി; കോളം. (nira; vari; kōḷaṃ.)

じゅうれつこうしんをする 縦列行進をする വരിവരിയായി അടിവെച്ചടിവെച്ച് നീങ്ങുക. (varivariyāyi aṭiveccaṭiveccu nīṅṅuka.)

しゅうれっしゃ 終列車 അവസാനത്തെ വണ്ടി (ട്രെയിൻ). (avasā-natte vaṇṭi (ṭreyin).)

しゅうれん 収斂 പരുഷത; രൂക്ഷത. (paruṣata; rūkṣata.) ～する ഇറുക്കപ്പെടുക; സ്തംഭിപ്പിക്കപ്പെടുക. (iṟukkappeṭuka; staṃbhippikkappeṭuka.) ～性の സ്തംഭനം വരുത്തുന്ന. (staṃbhanaṃ varuttunna.)

しゅうれんざい 収斂剤 സ്തംഭനൗഷധം. (staṃbhanauṣadhaṃ.)

しゅうれん 修練 പരിശീലനം. (pariśīlanaṃ.) ～する പരിശീലിക്കുക. (pariśīlikkuka.)

しゅうろう 就労 ～する ജോലിയിൽ പ്രവേശിക്കുക; ജോലിയിൽ നിയമിക്കപ്പെടുക. (jōliyil pravēśikkuka; jōliyil niyamikkappeṭuka.)

しゅうろうビザ 就労ビザ ജോലിയെടുക്കുന്നതിന്നുള്ള വിസ. (jōli-yeṭukkunnatinnuḷḷa visa.)

じゅうろうどう 重労働 കഠിനവേല. (kaṭhinavēla.)

しゅうろく 収録 ～する（記録）（集録）രേഖപ്പെടുത്തുക; ഉൾപ്പെടുത്തുക. (rēkhappeṭuttuka; uḷppeṭuttuka.)

じゅうろく 十六 പതിനാറ്. (patināṟɨ.) 第～（の）പതിനാറാമത്തെ. (patināṟāmatte.)

じゅうろくぶおんぷ 十六分音符 MUS സംഗീതത്തിലെ പതിനാറാം രാഗം; (സംഗീതത്തിലെ) പതിനാറാം രാഗം (സ്വരം). (saṃgītattile patināṟāṃ rāgaṃ; (saṃgītattile) patināṟāṃ rāgaṃ (svaraṃ).)

じゅうろくぶきゅうふ 十六分休符 പതിനാറാം റെസ്റ്റ് (പാശ്ചാത്യസംഗീതം). (patināṟāṃ ṟesrrɨ (pāścātyasaṃgītaṃ).)

じゅうろくミリ 十六ミリ ① CINEMATOG പതിനാറ് മില്ലി ഫിലിം. (patināṟɨ milli philiṃ.) ②（撮影機）പതിനാറ് മില്ലി ഫിലിം(കേമറ). (patināṟɨ milli philiṃ(kēmaṟa).)

しゅうわい 収賄 കൈക്കൂലി വാങ്ങൽ; അഴിമതി. (kaikkūli vāṅṅal; aḻimati.) ～する കൈക്കൂലി വാങ്ങുക. (kaikūli vāṅṅuka.)

しゅうわいざい 収賄罪 കോഴകൊടുക്കലോ വാങ്ങലോ. (kōḻakoṭu-kkalō vāṅṅalō.)

しゅうわいじけん 収賄事件 അഴിമതിക്കേസ്. (aḻimatikkēsɨ.)

しゅうわいしゃ 収賄者 കൈക്കൂലി വാങ്ങിയ ആൾ; കൈക്കൂലിക്കാരൻ. (kaikkūli vāṅṅiya āḷ; kaikkūlikkāran.)

ジューンブライド ജൂൺബ്രൈഡ് (ജൂൺ മാസത്തിൽ വിവാഹിതയായവൾ). (jūṇbraiḍɨ (jūṇ māsattil vivāhitayāyavaḷ).)

しゅえい 守衛 കാവൽക്കാരൻ. (kāvalkkāran.)

じゅえき 樹液 രസം; ചാറ്; സത്ത്. (rasaṃ; cāṟɨ; sattɨ.) ～を採る ചാറെടുക്കുക. (cāṟeṭukkuka.)

じゅえきしゃ 受益者 LEGAL അനുഭവാവകാശക്കാരൻ; ഉണഭോക്താവ്. (anubhavāvakāśakkāran; guṇabhōktāvɨ.)

じゅえきしゃふたん 受益者負担 അനുഭവാവകാശക്കാരൻ ചുമതല പങ്കിടൽ. (anubhavāvakāśakkāran cumatala paṅkiṭal.)

ジュエリー ജ്വല്ലറി. (jvallaṟi.)

しゅえん 酒宴 സദ്യ; സദിര്. (sadya; sadirɨ.)

しゅえん 主演 മുഖ്യപങ്ക്. (mukhyapaṅkɨ.) ～する മുഖ്യപങ്ക് വഹിക്കുക; പ്രധാനപാത്രമായി -അഭിനയിക്കുക. (mukhyapaṅkɨ vahik-kuka; pradhānapātramāyi -abhinayikkuka.) A氏～-അഭിനയം- ശ്രീമാൻ -എ . (-abhinayaṃ- śrīmān -e .)

しゅえんだん(じょ)ゆう 主演男(女)優 താരം; മുഖ്യഹീറൊ (ഹീറൊയിൻ). (tāraṃ; mukhyahīṟo (hīṟoyin).)

シュガー ഷുഗർ (പഞ്ചസാര). (ṣugar (pañcasāra).)

しゅかい 首魁 (ചട്ടമ്പി)ക്കൂട്ടത്തിന്റെ നേതാവ്. ((caṭṭampi)kūṭṭattinṟe nētāvɨ.)

じゅかい 樹海 വൃക്ഷസമുദ്രം. (vṛkṣasamudraṃ.)

しゅかく 主客 ആതിഥേയനും അതിഥിയും. (ātithēyanuṃ atithiyuṃ.)

しゅかくてんとうする 主客転倒する കുതിരക്കുമുന്നെ വണ്ടികെട്ടൽ; തലകീഴായി മറിക്കൽ. (kutirakkumunne vaṇṭikeṭṭal; talakīḻāyi maṟikkal.)

しゅかく 主格 GRAM കർത്തൃപദം. (karttṛpadaṃ.)

じゅがく 儒学 കൺഫ്യൂഷിയസിന്റെ ദർശനങ്ങൾ; കൺഫ്യൂഷിയനിസം. (kaṇphyūṣiyasinṟe darśanaṅṅaḷ; kaṇphyūṣiyanisaṃ.)

じゅがくしゃ 儒学者 കൺഫ്യൂഷിയനിസ്റ്റ്. (kaṇphyūṣiyanisrrɨ.)

しゅかん 主観 ആത്മനിഷ്ഠ; കർത്തൃവിഷയം. (ātmanişṭha; karttṛviṣa-yaṃ.) 〜な ആത്മനിഷ്ഠമായ. (ātmaniṣṭhamāya.) 〜性 ആത്മനിഷ്ഠത; കർത്തൃവിഷയം. (ātmaniṣṭhata; karttṛviṣayaṃ.)

しゅかん 主幹 പ്രധാന പത്രാധിപർ. (pradhāna patrādhipar.)

しゅがん 主眼 മുഖ്യസാധനം; പ്രധാനപ്പെട്ട വസ്തുത. (mukhyasādha-naṃ; pradhānappeṭṭa vastuta.)

しゅき 酒気 മദ്യഗന്ധം. (madyagandhaṃ.) 〜を帯びて മദ്യപിച്ച് മസ്തായനിലയിൽ. (madyapiccu mastāyanilayil.)

しゅき 手記 ① കുറിപ്പ്; മെമ്മോറാണ്ടം. (kuṟippu; memmōṟāṇṭaṃ.) ② (回想の)സ്മരണക്കുറിപ്പുകൾ. (smaraṇakkuṟippukaḷ.)

しゅぎ 主義 ① തത്ത്വശാസ്ത്രം; തത്ത്വങ്ങൾ. (tattvaśāstraṃ; tattvaṅṅaḷ.) ② (標語)മുദ്രാവാക്യം. (mudrāvākyaṃ.) 〜として തത്ത്വദീക്ഷയനുസരിച്ച്. (tattvadīkṣayanusariccu.) 〜に反している -ആദർശങ്ങൾക്ക് വിരുദ്ധമായിരിക്കുക. (-ādarśaṅṅaḷkku viruddhamāyirikkuka.) 〜によって行動する തത്ത്വാധിഷ്ഠിതമായി പ്രവർത്തിക്കുക. (tattvādhiṣṭhitamāyi pravarttikkuka.) 〜の為に死ぬ -ആദർശങ്ങൾക്കുവേണ്ടി മരിക്കുക. (-ādarśaṅṅaḷkkuvēṇṭi marikkuka.) 〜を守(曲げ)る -ആദർശങ്ങൾ മുറുകെ പിടിക്കുക(കൈവിടുക). (-ādarśaṅṅaḷ muṟuke piṭikkuka(kaiviṭuka).) …を〜とする ...ചെയ്യാനുള്ള തത്വദീക്ഷയുണ്ടായിരിയ്ക്കുക. (...ceyyānuḷḷa tatvadīkṣayuṇṭāyiriykuka.)

じゅきゅう 需給 സംഭരണവും ആവശ്യവും. (saṃbharaṇavuṃ āvaśya-vuṃ.)

じゅきゅうかんけい 需給関係 സംഭരണവും ആവശ്യവും തമ്മിലുള്ള ബന്ധം (സാമ്പത്തികശാസ്ത്രം). (saṃbharaṇavuṃ āvaśyavuṃ tammiluḷḷa bandhaṃ (sāmpattikaśāstraṃ).)

じゅきゅうギャップ 需給ギャップ സംഭരണത്തിനും ആവശ്യത്തിന്നും ഇടയിലുള്ള വിടവ്. (saṃbharaṇattinuṃ āvaśyattinnuṃ iṭayiluḷḷa viṭavu.)

しゅきょう 酒興 ഉല്ലസിക്കൽ. (ullasikkal.) 〜に乗じて വീഞ്ഞിന്റെ പ്രേരണയാൽ (ലഹരിയിൽ). (vīññinṟe prēraṇayāl (lahariyil).)

しゅきょう 主教 ബിഷപ്പ്. (biṣappu.)

しゅぎょう 修行 ①(仏教の)സന്ന്യാസിമാരുടെ യോഗാഭ്യാസങ്ങൾ. (sannyāsimāruṭe yōgābhyāsaṅṅaḷ.) ② പരിശീലനം. (pariśīlanaṃ.) 〜する യോഗവ്രതം അനുഷ്ഠിക്കുക; പരിശീലിക്കുക. (yōgavrataṃ anuṣṭhikkuka; pariśīlikkuka.) 〜を積む നന്നായി പരിശീലിച്ചിരിക്കുക. (nannāyi pariśīliccirikkuka.)

じゅきょう 儒教 കൺഫ്യൂഷിയനിസം. (kaṇphyūṣiyanisaṃ.)

じゅぎょう 授業 ശിക്ഷണം; പഠിപ്പിക്കൽ; പാഠം; ക്ലാസ്സ്. (śikṣaṇaṃ; paṭhippikkal; pāṭhaṃ; klāssu.) 〜がない സ്കൂൾ ഒഴിവാണ് (ഒഴിവല്ല); (skūḷ oḻivāṇu (oḻivalla);) 〜する പഠിപ്പിക്കുക. (paṭhippikkuka.) 〜を受ける പഠിപ്പിക്കപ്പെടുക; പഠിക്കുക (paṭhippikkappeṭuka; paṭhikkuka) 〜中 ക്ലാസ്സിലായിരിക്കുംപോൾ; പഠിക്കുന്നതിലിടെ. (klāssilāyirikkumpōḷ; paṭhikkunnatiliṭe.)

じゅぎょうさんかんび 授業参観日 രക്ഷിതാക്കളുടെ സന്ദർശനദിനം. (rakṣitākkaḷuṭe sandarśanadinaṃ.)

じゅぎょうりょう 授業料 സ്കൂൾ ഫീസ്. (skūḷ phīsu.)

しゅぎょく 珠玉 രത്നക്കല്ല്; ആഭരണം. (ratnakkallu; ābharaṇaṃ.)

じゅく 塾 〜(を開いている)സ്വകാര്യവിദ്യാലയം നടത്തുക. (svakāryavidyālayaṃ naṭattuka.) ◇じゅくせい 塾生 വിദ്യാർത്ഥി. (vidyārtthi.)

しゅくい 祝意

〜を表して ബഹുമാനാർത്ഥം; (bahumānārtthaṃ;) 〜を表する അഭിനന്ദനം പ്രകടിപ്പിക്കുക. (abhinandanaṃ prakaṭippikkuka.)

しゅくえい 宿営 〜する താവളത്തിലാക്കപ്പെടുക. (tāvaḷattilākkappeṭuka.)

しゅくえいち 宿営地 പട്ടാളക്കാർ തമ്പടിക്കുന്ന സ്ഥലം. (paṭṭāḷakkār tampaṭikkunna sthalaṃ.)

しゅくえん 宿縁 കർമ്മഫലം; വിധി. (karmmaphalaṃ; vidhi.)

しゅくえん 宿怨 കുടിപ്പക; പണ്ടേയുള്ള ശത്രു. (kuṭippaka; paṇṭēyuḷḷa śatru.)

しゅくえん 祝宴 സദ്യ; വിരുന്ന്. (sadya; virunnu.)

しゅくが 祝賀 ആഘോഷം; സ്വീകരണം. (āghōṣaṃ; svīkaraṇaṃ.) 〜する അനുമോദിക്കുക; സ്വീകരണം നല്കുക. (anumōdikkuka; svīkaraṇaṃ nalkuka.)

しゅくがかい 祝賀会 അനുമോദന ആഘോഷം; സ്വീകരണാഘോഷം; സ്വീകരണവിരുന്ന്. (anumōdana āghōṣaṃ; svīkaraṇāghōṣaṃ; svīkaraṇavirunnu.)

しゅくがん 宿願 ചിരകാലാഭിലാഷം. (cirakālābhilāṣaṃ.)

じゅくぎ 熟議 ചർച്ചകൾ; വിശദമായ ആശയവിനിമയം (carccakaḷ; viśadamāya āśayavinimayaṃ) 〜する ചർച്ചചെയ്യുക; വിശദമായി സംസാരിക്കുക. (carccaceyyuka; viśadamāyi saṃsārikkuka.)

しゅくげん 縮減 〜する ചുരുങ്ങിവരിക. (curuṅṅivarika.)

じゅくご 熟語 ഭാഷാശൈലി; വാക്ക് സമ്പ്രദായം. (bhāṣāśaili; vākku sampradāyaṃ.) *☞ 成句.

しゅくこんそう 宿根草 BOT ആണ്ടോടാണ്ട് നിലനില്ക്കുന്ന സസ്യം. (āṇṭōṭāṇṭu nilanilkunna sasyaṃ.)

しゅくさいじつ 祝祭日 ദേശീയഒഴിവ് ദിനം. (dēśīyaoḻivu dinaṃ.)

しゅくさつばん 縮刷版 സംഗ്രഹിച്ച പതിപ്പ്; ചെറുതാക്കിയ പതിപ്പ്. (saṃgrahicca patippu; ceṟutākkiya patippu.)

しゅくじ 祝辞 അനുമോദനപ്രസംഗം. (anumōdanaprasaṃgaṃ.) 〜を呈す അനുമോദനങ്ങൾ അറിയിക്കുക; അനുമോദിക്കുക. (anumōdanaṅṅaḷ aṟiyikkuka; anumōdikkuka.)

じゅくし 熟柿 ◇じゅくししゅぎ 熟柿主義 കാത്തിരിപ്പ് നയം. (kāttirippu nayaṃ.)

じゅくし 熟視 〜する തുറിച്ചുനോക്കുക; കണ്ണെടുക്കാതെ നോക്കുക. (tuṟiccunōkkuka; kaṇṇeṭukkāte nōkkuka.)

しゅくじつ 祝日 പൊതുഒഴിവ് ദിനം; ആഘോഷം. (potuoḻivu dinaṃ; āghōṣaṃ.)

しゅくしゃ 宿舎 താമസസ്ഥലങ്ങൾ; ലോഡ്ജ് മുറികൾ. (tāmasasthalaṅṅaḷ; lōdju muṟikaḷ.) 〜を用意する താമസസ്ഥലം ഏർപ്പാട് ചെയ്യുക. (tāmasasthalaṃ ērppāṭu ceyyuka.)

しゅくしゃ 縮写 ① വലിപ്പം കുറച്ച ഫോട്ടോപ്രിന്റ് എടുക്കൽ. (valippaṃ kuṟaccu phōṭṭōprinṟu eṭukkal.) ② (写真の)(ഫോട്ടൊ) ചെറുതാക്കൽ. ((phōṭṭo) ceṟutākkal.) 〜する വലിപ്പം കുറച്ച് കോപ്പിയെടുക്കുക; ചെറിയ തോതിലാക്കി വരയ്ക്കുക (valippaṃ kuṟaccu kōppiyeṭukkuka; ceṟiya tōtilākki varaykkuka) 百分の一に〜する നൂറിന്ന് ഒന്നെന്നതോതിൽ ചെറിയ തോതിലാക്കി കോപ്പിയെടുക്കുക. (nūṟinnu onnennatōtil ceṟiya tōtilākki kōppiyeṭukkuka.)

しゅくしゃく 縮尺 (ചെറിയ തോതിലാക്കിയ) വലിപ്പം; അളവ്. ((ceṟiya tōtilākkiya) valippaṃ; aḷavu.) 〜5万分の1 അമ്പതിനായിരത്തിന്ന് ഒന്നെന്നതോതിൽ (വലിപ്പം കുറയ്ക്കുക). (ampatināyirattinnu onnennatōtil (valippaṃ kuṟaykkuka).)

しゅくしゃくず 縮尺図 വലിപ്പം കുറച്ച വരച്ച ഭൂപടം. (valippaṃ kuṟaccu varacca bhūpaṭaṃ.)

しゅくしゅ 宿主 BIOL അതിഥി. (atithi.)

しゅくじょ 淑女 വനിത. (vanita.)

しゅくしょう 縮小 ചുരുക്കൽ; വെട്ടിച്ചുരുക്കൽ. (curukkal; veṭṭiccurukkal.) 〜する (വ്യാപാരം) ചുരുക്കുക; കുറക്കുക; (ചെലവ്) വെട്ടിച്ചുരുക്കുക. ((vyāpāraṃ) curukkuka; kuṟakkuka; (celavu) veṭṭiccurukkuka.)

しゅくす 祝す ☞ 祝う.

しゅくず 縮図 മിനിയേച്ചർ കോപ്പി. (miniyēccar kōppi.) 人生の〜 ജീവിതത്തിന്റെ കൊച്ചുപതിപ്പ്. (jīvitattinṟe koccupatippu.)

じゅくすい 熟睡 ഗാഢനിദ്ര. (gāḍhanidra.) 〜する നന്നായി ഉറങ്ങുക. (nannāyi uṟaṅṅuka.) 〜している ഗാഢനിദ്രയിലായിരിക്കുക. (gāḍhanidrayilāyirikkuka.)

じゅくする 熟する മൂപ്പെത്തുക; പഴുക്കാറാകുക. (mūppettuka; paḻukkāṟākuka.) 熟した മൂപ്പെത്തിയ. (mūppettiya.) 時は熟した പറ്റിയ സമയമായിരിക്കുന്നു. (paṟṟiya samayamāyirikkunnu.)

しゅくせい 粛正 ശുചീകരണം. (śucīkaraṇaṃ.) 〜する ശുചീകരിക്കുക; ശുദ്ധീകരിക്കുക. (śucīkarikkuka; śuddhīkarikkuka.)

しゅくせい 粛清 ശാരീരികമോ മാനസികമോ -ആയ ശുദ്ധീകരണം; -എതിരാളികളെ ഉടച്ചുനീക്കൽ (രാഷ്ട്രീയ പാർട്ടികളിൽ). (śārīrikamō mānasikamō -āya śuddhīkaraṇaṃ; -etirāḷikaḷe uṭaccunīkkal (rāṣṭrīya pārṭṭikaḷil).) 〜する -എതിരാളികളെ ഉടച്ചുനീക്കുക (രാഷ്ട്രീയ പാർട്ടികളിൽ). ശാരീരികമോ മാനസികമോ -ആയി ശുദ്ധീക്കുക. (-etirāḷikaḷe uṭaccunīkkuka (rāṣṭrīya pārṭṭikaḷil). śārīrikamō mānasikamō -āyi śuddhīkkuka.) 血の〜 രക്തശുദ്ധീകരണം. (raktaśuddhīkaraṇaṃ.)

じゅくせい 熟成 〜する[酒・チーズなど] മൂപ്പെത്തുക പാൽക്കട്ടിയും (മദ്യവും മറ്റും). (mūppettuka pālkkaṭṭiyuṃ (madyavuṃ maṟṟuṃ).)

しゅくだい 宿題 ① വീട്ടിൽവയ്ച്ച് പഠിക്കേണ്ട പാഠങ്ങളും മറ്റും. (vīṭṭilvayccu paṭhikkēṇṭa pāṭhaṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ.) ② (未決の問題) ഉത്തരം കാത്തിരിക്കുന്ന പ്രശ്നം. (uttaraṃ kāttirikkunna praśnaṃ.) 〜にする മറ്റൊരവസരം പരിഹാരം കാണാനായി മാറ്റിവയ്ക്കുക. (maṟṟoravasaraṃ parihāraṃ kāṇānāyi māṟṟivaykkuka.) 〜を出す വീട്ടിൽവയ്ച്ച് ചെയ്യാനുള്ളത് വിദ്യാർത്ഥികൾക്കായി കൊടുക്കുക. (vīṭṭilvayccu ceyyānuḷḷatu vidyārtthikaḷkkāyi koṭukkuka.) 〜をする(みてやる) വീട്ടിൽവയ്ച്ച് ചെയ്യാനുള്ളത് (ചെയ്യാൻ ഒരാളെ സഹായിക്കുക) ചെയ്തു തീർക്കുക. (vīṭṭilvayccu ceyyānuḷḷatu (ceyyān orāḷe sahāyikkuka) ceytu tīrkkuka.)

じゅくたつ 熟達
〜する വൈദഗ്ദ്ധ്യം നേടുക; (vaidagddhyaṃ nēṭuka;) 〜している വിദഗ്ദ്ധനായിരിക്കുക. (vidagddhanāyirikkuka.)

じゅくち 熟知 〜する നന്നായി അറിയുക; നല്ല പരിചയമുണ്ടായിരിക്കുക. (nannāyi aṟiyuka; nalla paricayamuṇṭāyirikkuka.)

しゅくちょく 宿直 രാത്രിജോലി. (rātrijōli.) 〜する രാത്രി ജോലിയിലേർപ്പെടുക. (rātri jōliyilērppeṭuka.) ◇しゅくちょくしつ 宿直室 രാത്രി ജോലിസ്ഥലം. (rātri jōlisthalaṃ.)

しゅくてき 宿敵 പഴയ ശത്രു. (paḻaya śatru.)

しゅくてん 祝典 ആഘോഷം; ഉത്സവം. (āghōṣaṃ; utsavaṃ.)

しゅくでん 祝電 അഭിനന്ദന കമ്പി (അയക്കുക). (abhinandana kampi (ayakkuka).)

しゅくとく 淑徳 സ്ത്രീ(നന്മ)ധർമ്മത്തിന്റെ (ഉയർന്ന പ്രതിനിധി). (strī(nanma)dharmmattinṟe (uyarnna pratinidhi).)

じゅくどく 熟読 ശ്രദ്ധിച്ചുള്ള വായന. (śraddhiccuḷḷa vāyana.) 〜する ശ്രദ്ധിച്ചുവായിക്കുക; (എഴുത്ത്) വായിക്കുക. (śraddhiccuvāyikkuka; (eḻuttu) vāyikkuka.)

じゅくねん 熟年 വളർച്ചയെത്തിയ പ്രായം. (vaḷarccayettiya prāyaṃ.)

しゅくば 宿場 റിലെ സ്റ്റേഷൻ; തപാൽ പട്ടണം. (ṟile sṟṟēṣan; tapāl paṭṭaṇaṃ.)

しゅくはい 祝杯 〜をあげる പാനോപചാരം ചെയ്യുക; ആഘോഷമായി മദ്യപിക്കുക. (pānōpacāraṃ ceyyuka; āghōṣamāyi madyapikkuka.)

しゅくはく 宿泊 താമസസൗകര്യം. (tāmasasaukaryaṃ.) 〜する താമസമുറപ്പിക്കുക; താമസിക്കുക. (tāmasamuṟappikkuka; tāmasikkuka.)

しゅくはくきゃく 宿泊客 ലോഡ്ജിൽ താമസിക്കുന്നവർ. (lōḍjil tāmasikkunnavar.)

しゅくはくしせつ 宿泊施設 താമസസൗകര്യങ്ങൾ. (tāmasasaukaryaṅṅaḷ.)

しゅくはくしょ 宿泊所 വാടകയ്ക്ക് താമസിക്കുന്ന സ്ഥലം; സത്രം. (vāṭakaykku tāmasikkunna sthalaṃ; satraṃ.)

しゅくはくめいぼ 宿泊名簿 ഹോട്ടൽ റജിസ്റ്റർ; അതിഥികളുടെ പേർ വിവരപ്പട്ടിക. (hōṭṭal ṟajisṟar; atithikaḷuṭe pēr vivarappaṭṭika.)

しゅくはくりょう 宿泊料 ഹോട്ടൽ വാടക; ഹോട്ടൽ ബിൽ. (hōṭṭal vāṭaka; hōṭṭal bil.)

しゅくふく 祝福 അനുഗ്രഹം. (anugrahaṃ.) 〜する അനുഗ്രഹിക്കുക. (anugrahikkuka.) 〜された അനുഗ്രഹീതമായ. (anugrahītamāya.)

しゅくへい 宿弊 വളരെക്കാലമായി നിലനിൽക്കുന്ന ദുരാചാരം; അനീതി. (vaḷarekkālamāyi nilanilkkunna durācāraṃ; anīti.)

しゅくべん 宿便 വയറ്റിൽ നിലവിലുള്ള മലം. (vayaṟṟil nilaviluḷḷa malaṃ.)

しゅくほう 祝砲 ആചാര(വെടി). (ācāra(veṭi).) 〜を放つ ആചാരവെടിവയ്ക്കുക. (ācāraveṭivaykkuka.)

しゅくぼう 宿望 ചിരകാലാഭിലാഷം. (cirakālābhilāṣaṃ.)

しゅくめい 宿命 വിധി. (vidhi.) 〜的な വിധിവിഹിതമായ; മുൻകൂട്ടി നിർണ്ണയിക്കപ്പെട്ട. (vidhivihitamāya; munkūṭṭi nirṇṇayikkappeṭṭa.)

しゅくめいろん(しゃ) 宿命論(者) എല്ലാം വിധികല്പിതമെന്ന സിദ്ധാന്തം. (ellāṃ vidhikalpitamenna siddhāntaṃ.)

じゅくりょ 熟慮 ☞ 熟考(じゅっこう).

じゅくれん 熟練 വൈദഗ്ദ്ധ്യം; കരവിരുത്. (vaidagddhyaṃ; karavirutu.) 〜する കരവിരുത് നേടുക; വിദഗ്ദ്ധനാവുക. (karavirutu nēṭuka; vidagddhanāvuka.) 〜した വൈദഗ്ദ്ധ്യം നേടിയ; കഴിവുററ; പരിശീലനം ലഭിച്ച. (vaidagddhyaṃ nēṭiya; kaḻivuṟa; pariśīlanaṃ labhicca.)

じゅくれんこう(ろうどうしゃ) 熟練工(労働者) ① വിദഗ്ദ്ധതൊഴിലാളി. (vidagddhatoḻilāḷi.) ② (総称) വിദഗ്ദ്ധതൊഴിലാളികൾ. (vidagddhatoḻilāḷikaḷ.)

しゅくん 主君 മുതലാളി (സ്വന്തം); പ്രഭു. (mutalāḷi (svantaṃ); prabhu.)

しゅくん 殊勲 സ്തുത്യർഹമായ സേവനങ്ങൾ. (stutyarhamāya sēvanaṅṅaḷ.) 〜をたてる സ്തുത്യർഹമായ സേവനം കാഴ്ച വയ്ക്കുക. (stutyarhamāya sēvanaṃ kāḻca vaykkuka.)

しゅくんしょう 殊勲賞 വിശിഷ്ടസേവാമെഡൽ; സ്തുത്യർഹസേവനത്തിനുള്ള പാരിതോഷികം. (viśiṣṭasēvāmeḍal; stutyarhasēvanattinuḷḷa pāritōṣikaṃ.)

しゅくんだ 殊勲打 BASEBALL ജയിപ്പിക്കുന്ന അടി (ബെയ്സ്ബാൾ). (jayippikkunna aṭi (beysbāḷ).)

しゅけい 主計 ① കണക്കപ്പിള്ള. (kaṇakkappiḷḷa.) ② (軍の)പെയ്മാസ്റ്റർ (സൈന്യത്തിലെ). (peymāsṟṟar (sainyattile).) ◇しゅけいきょく 主計局 ബജറ്റ് ബ്യൂറോ. (bajaṟṟu byūṟō.) 〜官(しゅけいきょくかん) ബജറ്റ് ബ്യൂറോ ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (bajaṟṟu byūṟō udyōgasthan.)

しゅげい 手芸 കരകൗശലവേല. (karakauśalavēla.) ◇しゅげいひん 手芸品 കരകൗശലവസ്തുക്കൾ. (karakauśalavastukkaḷ.)

じゅけいしゃ 受刑者 കുറ്റവാളി. (kuṟṟavāḷi.)

しゅけん 主権 പരമാധികാരം. (paramādhikāraṃ.)

しゅけんこっか 主権国家 പരമാധികാരരാഷ്ട്രം. (paramādhikārarāṣṭram.)

しゅけんざいみん 主権在民 പരമാധികാരം ജനങ്ങളിൽ. (paramādhikāraṃ janaṅṅaḷil.)

しゅけんしゃ 主権者 പരമാധികാരി. (paramādhikāri.)

じゅけん 受験 〜する പരീക്ഷയ്ക്കിരിക്കുക. (parīkṣaykkirikkuka.)

じゅけんかもく 受験科目 പരീക്ഷാവിഷയങ്ങൾ. (parīkṣāviṣayaṅṅaḷ.)

じゅけんさんぎょう 受験産業 പ്രവേശനപരീക്ഷാ വ്യവസായം. (pravēśanaparīkṣā vyavasāyaṃ.)

じゅけんしかく 受験資格 പരീക്ഷയെഴുതാൻ വേണ്ട യോഗ്യതകൾ. (parīkṣayeḻutān vēṇṭa yōgyatakaḷ.)

じゅけんしゃ 受験者 പരീക്ഷയ്ക്കിരിക്കുന്ന ആൾ. (parīkṣaykkirikkunna āḷ.)

じゅけんじゅんびをする 受験準備をする പരീക്ഷയ്ക്ക് പഠിക്കുക (ഒരുക്കം കൂട്ടുക). (parīkṣaykkŭ paṭhikkuka (orukkaṃ kūṭṭuka).)

じゅけんせい 受験生 പരീക്ഷയ്ക്കൊരുങ്ങുന്ന വിദ്യാർത്ഥി. (parīkṣayŭkkoruṅṅunna vidyārtthi.)

じゅけんばんごう 受験番号 (പരീക്ഷാർത്ഥിയുടെ സീറ്റ് നംപർ) പരീക്ഷാനമ്പർ. ((parīkṣārtthiyuṭe sīṟṟŭ naṃpar) parīkṣānampar.)

じゅけんひょう 受験票 പരീക്ഷയെഴുതാനുള്ള ഹാൾ ടിക്കറ്റ്. (parīkṣayeḻutānuḷḷa hāḷ ṭikkaṟṟŭ.)

じゅけんりょう 受験料 പരീക്ഷാഫീസ്. (parīkṣāphīsŭ.)

しゅげんじゃ 修験者 പരിവ്രാജകൻ; സന്ന്യാസി. (parivrājakan; sannyāsi.)

しゅご 主語 GRAM കർത്താവ്; (വ്യാകരണം). (karttāvŭ; (vyākaraṇaṃ).)

しゅご 守護 (ദൈവ) സംരക്ഷണം; രക്ഷ. ((daiva) saṃrakṣaṇaṃ; rakṣa.) 〜する സംരക്ഷിക്കുക; കാത്തുസൂക്ഷിക്കുക. (saṃrakṣikkuka; kāttusūkṣikkuka.)

しゅごしん(てんし)守護神(天使) ഭരദേവത; കുടുംബദേവത (മാലാഖ). (bharadēvata; kuṭumbadēvata (mālākha).)

しゅこう 酒肴 〜を命じる വീഞ്ഞും ആഹാരവും വിളമ്പാൻ നിർദ്ദേശിക്കുക (ഓർഡർ ചെയ്യുക). (vīññuṃ āhāravuṃ viḷampān nirddēśikkuka (ōrḍar ceyyuka).) ◇ ഭക്ഷണത്തിന്റെയും വീഞ്ഞിന്റെയും വില. (bhakṣaṇattinṟeyuṃ vīññinṟeyuṃ vila.)

しゅこう 趣向 -ആശയം; പദ്ധതി; സൂത്രം. (-āśayaṃ; paddhati; sūtraṃ.) 〜を凝らす പദ്ധതി -ആവിഷ്കരിക്കുക. (paddhati -āviṣkarikkuka.) 〜を凝らした വിശദമായ. (viśadamāya.)

しゅこう 首肯 〜する(納得する)സമ്മതിക്കുക; ബോദ്ധ്യം വരിക; ബോദ്ധ്യമാവുക. (sammatikkuka; bōddhyaṃ varika; bōddhyamāvuka.)

しゅこう 手交 〜する ഏല്പിച്ചു കൊടുക്കുക; എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക. (ēlpiccu koṭukkuka; etticcukoṭukkuka.)

しゅごう 酒豪 അമിതമായി മദ്യപിക്കുന്ന സ്വഭാവമുള്ള ആൾ. (amitamāyi madyapikkunna svabhāvamuḷḷa āḷ.)

じゅこう 受講 〜する പ്രഭാഷണം കേൾക്കുക. (prabhāṣaṇaṃ kēḷkkuka.)

じゅこうりょう 受講料 പ്രഭാഷണം കേൾക്കുന്നതിനുള്ള ഫീസ്. (prabhāṣaṇaṃ kēḷkkunnatinnuḷḷa phīsŭ.)

しゅこうぎょう 手工業 കരകൗശലവ്യവസായം; കരകൗശലവേല. (karakauśalavyavasāyaṃ; karakauśalavēla.)

しゅこうげい 手工芸 കരകൗശല വസ്തുക്കൾ. (karakauśala vastukkaḷ.)

しゅさ 主査 മുഖ്യ പരീക്ഷകൻ. (mukhya parīkṣakan.)

しゅざ 首座 ① അഗ്രാസനം. (agrāsanaṃ.) ② (人)മുഖ്യൻ. (mukhyan.)

しゅさい 主宰 〜する അദ്ധ്യക്ഷം വഹിക്കുക; നയിക്കുക. (adhyakṣaṃ vahikkuka; nayikkuka.)

しゅさいしゃ 主宰者 അദ്ധ്യക്ഷൻ. (addhyakṣan.)

しゅさい 主催 …の〜で ...ന്റെ ഉത്തരവാദിത്തത്തിൽ;...ന്റെ ആഭിമുഖ്യത്തിൽ. (..nṟe uttaravādittattil;..nṟe ābhimukhyattil.)

しゅさいしゃ 主催者 ഉത്തരവാദി; സ്ഥാപകൻ (പ്രൊമോട്ടർ). (uttaravādi; sthāpakan (promōṭṭar).)

しゅざい 取材 〜する വിവരം സംഭരിക്കുക; വാർത്തശേഖരിക്കുക. (vivaraṃ saṃbharikkuka; vārttaśēkharikkuka.)

しゅざいきしゃ 取材記者 പത്രലേഖകൻ; സംഭവസ്ഥലത്തുനിന്ന് വാർത്ത ശേഖരിക്കുന്ന ലേഖകൻ. (patralēkhakan; saṃbhavasthalattuninnŭ vārtta śēkharikkunna lēkhakan.)

しゅざいげん 取材源 വാർത്തയുടെ ഉറവിടം. (vārttayuṭe uṟaviṭaṃ.)

しゅざん 珠算 അബാക്കസ്സ് ഉപയോഗിച്ച് കണക്കുകൂട്ടൽ. (abākkassŭ upayōgiccu kaṇakkukūṭṭal.)

しゅし 趣旨 ☞ 趣意.

しゅし 種子 വിത്ത്. (vittŭ.)

しゅししょくぶつ 種子植物 ① പൂച്ചെടി. (pūcceṭi.) ② BOT ഫാനെറൊഗാം (സസ്യജാലങ്ങളുടെ പ്രജനനമാർഗ്ഗങ്ങൾക്കനുസൃതമായ ഒരു വിഭജനം). (phāneṟogāṃ (sasyajālaṅṅaḷuṭe prajananamārgaṅṅaḷkkanusṛtamāya oru vibhajanaṃ).) *☞ 種(たね).

主事 (しゅじ) മാനേജർ; കാര്യക്കാരൻ; ഡയറക്ടർ. (mānējar; kāryakkāran; ḍayaṟaktar.)

じゅし 樹脂 ① (流動体)പശ; ദേവതാരു തൈലത്തിൽ നിന്നും ലഭിക്കുന്ന ഒരുതരം കട്ടിയേറിയ പശ. (paśa; dēvatāru tailattil ninnuṃ labhikkunna orutaraṃ kaṭṭiyēṟiya paśa.) 〜の多い പശിമയേറിയ. (paśimayēṟiya.) ② (固形)പശ. (paśa.)

じゅしかこう 樹脂加工 മയപ്പെടുത്തിയെടുക്കുന്ന പ്രക്രിയ. (mayappeṭuttiyeṭukkunna prakriya.)

しゅじい 主治医 കുടുംബവൈദ്യൻ; സ്വന്തം ഡോക്ടർ. (kuṭumbavaidyan; svantaṃ ḍōktar.)

しゅしゃ,しゅしゃせんたく 取捨,取捨選択 തിരഞ്ഞെടുക്കൽ. (tiraññeṭukkal.) 〜する തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (tiraññeṭukkuka.) 〜に迷う ഏത് തിരഞ്ഞെടുക്കണമെന്ന് നിശ്ചയിക്കാനാവാതെ കുഴങ്ങുക. (ētŭ tiraññeṭukkaṇamennŭ niścayikkānāvāte kuḻaṅṅuka.)

しゅじゅ 種々 〜の വിവിധതരത്തിലുള്ള; വ്യത്യസ്തങ്ങളായ. (vividhatarattiluḷḷa; vyatyastaṅṅaḷāya.)

しゅじゅざったの 種々雑多の നാനാതരത്തിലും പെടുന്ന. (nānātarattiluṃ peṭunna.)

じゅじゅ 授受 എത്തിച്ചുകൊടുക്കൽ. (etticcukoṭukkal.) 〜する കൊടുക്കുകയും വാങ്ങുകയും ചെയ്യുക. (koṭukkukayuṃ vāṅṅukayuṃ ceyyuka.)

しゅじゅう 主従 യജമാനനും ഭൃത്യനും. (yajamānanuṃ bhṛtyanuṃ.)

しゅじゅつ 手術 ശസ്ത്രക്രിയ. (śastrakriya.) 〜する ശസ്ത്രക്രിയ നടത്തുക. (śastrakriya naṭattuka.) 〜を受ける ശസ്ത്രക്രിയക്ക് വിധേയനാവുക. (śastrakriyakkŭ vidhēyanāvuka.)

しゅじゅつい(だい)手術医(台) ശസ്ത്രക്രിയ ചെയ്യുന്ന സർജൻ (മേശ). (śastrakriya ceyyunna sarjan (mēśa).)

しゅじゅつしつ 手術室 ഓപ്പറേഷൻ മുറി; ഓപ്പറേഷൻ തിയേറ്റർ. (ōppaṟēṣan muṟi; ōppaṟēṣan tiyēṟṟar.)

じゅじゅつ 呪術 വശീകരണം; ആഭിചാരക്രിയ. (vaśīkaraṇaṃ; ābhicārakriya.)

じゅじゅつしゃ 呪術者 ① ആഭിചാരം ചെയ്യുന്ന ആൾ. (ābhicāraṃ ceyyunna āḷ.) ② (女)ആഭിചാരിണി (സ്ത്രീ). (ābhicāriṇi (strī).)

しゅしょ 朱書 〜する ചുവന്ന മഷികൊണ്ടെഴുതുക. (cuvanna maṣi-koṇṭeḻutuka.)
しゅしょう 首相 പ്രധാനമന്ത്രി. (pradhānamantri.) A〜പ്രധാനമന്ത്രി എ. (pradhānamantri e.)
しゅしょうかんてい 首相官邸 പ്രധാനമന്ത്രിയുടെ ഔദ്യോഗികവസതി. (pradhānamantriyuṭe audyōgikavasati.)
しゅしょうだいり 首相代理 താത്കാലിക (ആക്ടിംഗ്) പ്രധാനമന്ത്രി. (tātkālika (āktiṃgu) pradhānamantri.)
しゅしょう 主将 ①（チームの）കേപ്റ്റൻ (ടീമിന്റെ). (kēpṟṟan (ṭīminṟe).) ② നായകൻ (കമാണ്ടർ). (nāyakan (kamāṇṭar).)
しゅしょう 殊勝 〜な സ്തുത്യർഹമായ. (stutyarhamāya.)
しゅしょう 主唱 〜する ശുപാർശചെയ്യുക; വാദിക്കുക (വല്ലതിനും വേണ്ടി). (śupārśaceyyuka; vādikkuka (vallatinuṃ vēṇṭi).)
しゅしょうしゃ 主唱者 വക്കീൽ. (vakkīl.)
しゅじょう 主情 〜的 വൈകാരികമായ. (vaikārikamāya.)
しゅじょうしゅぎ 主情主義] വൈകാരികതാവാദം. (vaikārikatāvādaṃ.)
しゅじょう 衆生 മനുഷ്യവർഗ്ഗം; ജീവജാലങ്ങൾ. (manuṣyavarggaṃ; jīvajālaṅṅaḷ.)
じゅしょう 授賞 〜する സമ്മാനം നല്കുക. (sammānaṃ nalkuka.)
じゅしょうしき 授賞式 സമ്മാനദാന ചടങ്ങ്. (sammānadāna caṭaṅṅu.)
じゅしょう 受賞 〜する സമ്മാനം നേടുക. (sammānaṃ nēṭuka.)
じゅしょうしゃ 受賞者 സമ്മാനാർഹൻ. (sammānārhan.)
しゅしょく 酒色 മദിരയും മദിരാക്ഷിയും; ഇന്ദ്രിയസുഖങ്ങൾ (... ൾക്ക് അടിമപ്പെടുക). (madirayuṃ madirākṣiyuṃ; indriyasukhaṅṅaḷ (... ḷkku aṭimappeṭuka).)
しゅしょく 主食 മുഖ്യാഹാരം. (mukhyāhāraṃ.) 米を〜とする ചോറ് (അരി) മുഖ്യാഹാരമായിരിക്കുക. (cōṟu (ari) mukhyāhāramāyirikkuka.)
しゅしん 主審 ① മുഖ്യ അമ്പയർ. (mukhya ampayar.) ②（ボクシングなど）(ബോക്സിങ്ങിലെയും മറ്റും) മുഖ്യ റഫറി. ((bōksiṅṅileyuṃ maṟṟuṃ) mukhya ṟaphaṟi.)
しゅじん 主人 ① രക്ഷകൻ. (rakṣakan.) ②（女）രക്ഷക. (rakṣaka.) ③（主人役）ആതിഥേയൻ. (ātithēyan.) ④（主人役）（女）ആതിഥേയ. (ātithēya.) ⑤（宿の）വീട്ടുടമസ്ഥൻ. (vīṭṭuṭamasthan.) ⑥（宿の）（女）വീട്ടുമസ്ഥ. (vīṭṭumastha.) ⑦（夫）(സ്വന്തം) ഭർത്താവ്. ((svantaṃ) bharttāvu.) ⑧（雇主）മുതലാളി. (mutalāḷi.)
じゅしん 受診 〜する ഡോക്ടറെ കാണുക. (ḍōkṭaṟe kāṇuka.)
じゅしん 受信 സന്ദേശം സ്വീകരിക്കൽ; സ്വീകരണം (sandēśaṃ svīkarikkal; svīkaraṇaṃ) 〜する സന്ദേശം സ്വീകരിക്കുക. (sandēśaṃ svīkarikkuka.)
じゅしんき 受信機 റിസീവർ സെറ്റ്. (ṟisīvar seṟṟu.)
じゅしんしょうがい 受信障害 മോശമായ റിസപ്ഷൻ. (mōśamāya ṟisapṣan.)
じゅしんにん 受信人 മേൽവിലാസക്കാരൻ. (mēlvilāsakkāran.)
じゅしんりょう 受信料 (ടെലിവിഷന്റെ) റിസീവിംഗ് ചാർജ്. ((ṭeliviṣanṟe) ṟisīviṃgu cārju.)
しゅじんこう 主人公 ① ഹീറോ. (hīṟō.) ②（女）ഹീറോയിൻ. (hīṟōyin.)
しゅす 繻子 〜（の）സാറ്റിൻ തുണി. (sāṟṟin tuṇi.)
じゅず 数珠 (രുദ്രാക്ഷംപോലുള്ള) മണികൾ; റോസറി. ((rudrākṣaṃpōluḷḷa) maṇikaḷ; ṟōsaṟi.) 〜をつまぐる സ്വന്തം മണികൾ എണ്ണുക. (svantaṃ maṇikaḷ eṇṇuka.)
じゅずだま 数珠玉 ①（一つ）മണി. (maṇi.) ② മണിമാലയിലെ മണികൾ. (maṇimālayile maṇikaḷ.)
じゅずつなぎにする 数珠つなぎにする കൂട്ടിയിണക്കുക. (kūṭṭiyiṇakkuka.)
しゅすい 取水 ◇しゅすいこう 取水口 ചീപ്പ് ചാൽ; വെള്ളം ഒഴുകുന്ന കവാടം (അണക്കെട്ടിലെ). (cīppu cāl; veḷḷaṃ oḻukunna kavāṭaṃ (aṇakkeṭṭile).) ◇しゅすいせいげん 取水制限 വെള്ളത്തിന്റെ ഉപയോഗത്തിൽ കുറവ് വരുത്തൽ. (veḷḷattinṟe upayōgattil kuṟavu varuttal.)
しゅせい 酒精 ആൽക്കഹോൾ; മദ്യം. (ālkkahōḷ; madyaṃ.)
しゅせい 守勢 〜（を取る）പ്രതിരോധനിലയെടുക്കുക. (pratirōdhanilayeṭukkuka.)
しゅぜい 酒税 മദ്യനികുതി. (madyanikuti.)
じゅせい 受精 ① BIOL ബീജസംയോഗം; പ്രജനനം. (bījasaṃyōgaṃ; prajananaṃ.) ② BOT പരാഗപതനം. (parāgapatanaṃ.) 〜する ബീജസംയോഗം (പ്രജനനം, പരാഗപതനം) നടക്കുക. (bījasaṃyōgaṃ (prajananaṃ, parāgapatanaṃ) naṭakkuka.)
じゅせいらん 受精卵 ബീജസങ്കലനം കഴിഞ്ഞ മുട്ട. (bījasaṅkalanaṃ kaḻiñña muṭṭa.)
じゅせい 授精 〜する ബീജസംയോഗം ചെയ്യുക. (bījasaṃyōgaṃ ceyyuka.)
しゅぜいきょく 主税局 നികുതികേന്ദ്രം. (nikutikēndraṃ.)
しゅせいぶん 主成分 മുഖ്യചേരുവ. (mukhyacēruva.)
しゅせき 首席 മുഖ്യൻ. (mukhyan.) 〜の മുഖ്യസ്ഥാനത്തുള്ള. (mukhyasthānattuḷḷa.) 〜を占めている ഒന്നാം സ്ഥാനത്തായിരിക്കുക. (onnāṃ sthānattāyirikkuka.) 〜で卒業する ഒന്നാമതായി പാസ്സാവുക (ബിരുദമെടുക്കുക). (onnāmatāyi pāssāvuka (birudameṭukkuka).)
しゅせきぜんけん 首席全権 പ്രധാന പ്രതിനിധി. (pradhāna pratinidhi.)
しゅせき 酒席 വിരുന്ന്; സദ്യ. (virunnu; sadya.)
しゅせきさん 酒石酸 ടാർടാറിക്ക് അമ്ലം. (ṭārṭāṟikku amlaṃ.)
しゅせんど 守銭奴 ലുബ്ധൻ. (lubdhan.)
しゅせんとうしゅ 主戦投手 ☞ エース.
しゅせんろん 主戦論 യുദ്ധതത്പരത; സങ്കുചിതമായ ദേശീയവാദം. (yuddhatatparata; saṅkucitamāya dēśīyavādaṃ.) ◇しゅせんろんじゃ 主戦論者 യുദ്ധതത്പരൻ. (yuddhatatparan.)
じゅそ 呪詛 ☞ 呪(のろい), 呪う
しゅぞう 酒造 ◇しゅぞうか 酒造家 മദ്യനിർമ്മാതാവ്. (madyanirmmātāvu.) ◇しゅぞうぎょう 酒造業 മദ്യനിർമ്മാണ കേന്ദ്രം. (madyanirmmāṇa kēndraṃ.)
じゅぞう 受像 〜する ടെലിവൈസ് ചെയ്യുക; റിസീവുചെയ്യുക. (ṭelivaisu ceyyuka; ṟisīvuceyyuka.) ◇じゅぞうき 受像機 ടെലിവിഷൻ സെറ്റ്. (ṭeliviṣan seṟṟu.)
しゅぞく 種族 ① ഗോത്രം; വർഗ്ഗം. (gōtraṃ; varggaṃ.) ②（動植物の）(ജീവജാലങ്ങളുടെ) കുടുംബം. ((jīvajālaṅṅaḷuṭe) kuṭumbaṃ.)
しゅたい 主体 ① വിഷയം. (viṣayaṃ.) ②（核心）കേന്ദ്രബിന്ദു. (kēndrabindu.) …を〜とする ...മുഖ്യ ഘടകമായെടുക്കുക. (...-mukhya ghaṭakamāyeṭukkuka.) 〜的に സ്വതന്ത്രമായി; നിരപേക്ഷകമായി; സ്വയം പ്രേരിതമായി. (svatantramāyi; nirapēkṣakamāyi; svayaṃ prēritamāyi.)
しゅたいせい 主体性 സ്വയം പ്രേരിതം; ആത്മനിഷ്ഠ; സ്വാതന്ത്ര്യം; സ്വയംഭരണം. (svayaṃ prēritaṃ; ātmaniṣṭha; svātantryaṃ; svayaṃbharaṇaṃ.)
しゅだい 主題 പ്രതിപാദ്യം; പ്രമേയം. (pratipādyaṃ; pramēyaṃ.)
しゅだいか 主題歌 തീം സോംഗ് (പ്രതിപാദ്യഗാനം). (tīṃ sōṃgu (pratipādyagānaṃ).)

じゅたい 受胎 ഗർഭധാരണം. (garbhadhāraṇaṃ.) 〜する ഗർഭം ധരിക്കുക. (garbhaṃ dharikkuka.)

じゅたいこくち 受胎告知 വിളംബരം; പരസ്യം; ഗാബ്രിയേൽ മാലാഖ വിശുദ്ധകന്യാമറിയത്തോട് ദിവ്യഗർഭത്തെക്കുറിച്ചറിയിച്ച സംഭവം. (viḷambaraṃ; parasyaṃ; gābriyēl mālākha viśuddhakanyāmaṟiyattōṭŭ divyagarbhattekkuṟiccaṟiyicca sambhavaṃ.)

じゅたく 受託 〜する ഏല്പിക്കപ്പെടുക ചുമതലപ്പെടുത്തപ്പെടുക. (ēlpikkappeṭuka cumatalappeṭuttappeṭuka.)

じゅたくにん 受託人 ചുമതലക്കാരൻ. (cumatalakkāran.)

じゅたくぶつ 受託物 ഏല്പിക്കപ്പെട്ട സാധനം. (ēlpikkappeṭṭa sādhanaṃ.)

じゅたくしゅうわいざい 受託収賄罪 അഴിമതി; കൈക്കൂലി സമ്പ്രദായം. (aḻimati; kaikkūli sampradāyaṃ.)

じゅだく 受諾 സ്വീകരിക്കൽ. (svīkarikkal.) 〜する സ്വീകരിക്കുക; സമ്മതിക്കുക; അംഗീകരിക്കുക. (svīkarikkuka; sammatikkuka; aṃgīkarikkuka.)

しゅだん 手段 ① മാർഗ്ഗങ്ങൾ; ചുവടുകൾ. (mārggaṅṅaḷ; cuvaṭukaḷ.) ②（便法）-അറ്റകൈ. (-aṟṟakai.) 〜が尽きる -ഇതികർത്തവ്യതാമൂഢനാവുക. (-itikarttavyatāmūḍhanāvuka.) 〜を誤る തെറ്റായ നീക്കം നടത്തുക. (teṟṟāya nīkkaṃ naṭattuka.) 〜を選ばずに ശരിയായാലും തെറ്റായാലും;-ഏതു വിധേനയും; ഏതു മാർഗ്ഗത്തിലൂടെയും . (śariyāyāluṃ teṟṟāyāluṃ;-ētu vidhēnayuṃ; ētu mārggattilūṭeyuṃ .) あらゆる〜を尽す സാദ്ധ്യമായ സർവ മാർഗ്ഗങ്ങളും പരീക്ഷിക്കുക . (sāddhyamāya sarva mārggaṅṅaḷuṃ parīkṣikkuka .) 最後の〜として -അറ്റകൈക്ക്. (-aṟṟakaikkŭ.)

しゅち 主知 〜的 ബൗദ്ധികമായ. (bauddhikamāya.)

しゅちしゅぎ 主知主義 ബൗദ്ധികവാദം. (bauddhikavādaṃ.)

しゅちくじょう 種畜場 (കന്നുകാലി വളർത്തുന്നവരുടെ) ബ്രീഡിംഗ് സ്റ്റോക്ക് ഫാം. ((kannukāli vaḷarttunnavaruṭe) brīḍiṃgŭ sṟṟōkkŭ phāṃ.)

しゅちゅう 手中
〜に収める ഏറ്റെടുക്കുക; സൂക്ഷിച്ചുവയ്ക്കുക; (ēṟṟeṭukkuka; sūkṣiccuvaykkuka;) 〜にある കാരുണ്യത്തിൽ കഴിയുക. (kāruṇyattil kaḻiyuka.)

じゅちゅう 受注 〜する സ്വീകരിക്കുക; കൈപ്പറ്റുക. (svīkarikkuka; kaippaṟṟuka.) ◇じゅちゅうさんぎょう 受注産業 ആവശ്യത്തിനനുസരിച്ച് ഉല്പാദനം നടത്തൽ. (āvaśyattinnanusariccu ulpādanaṃ naṭattal.)

しゅちょう 首長 മുഖ്യൻ; തലവൻ. (mukhyan; talavan.)

しゅちょうこく 首長国 അമീർ ഭരിക്കുന്ന രാജ്യം: എമിരെറ്റ്. (amīr bharikkunna rājyaṃ: emireṟṟŭ.)

しゅちょうせんきょ 首長選挙 പ്രാദേശിക ഗവർണ്ണർമാരെ തിരഞ്ഞെടുക്കൽ. (prādēśika gavarṇṇarmāre tiraññeṭukkal.)

しゅちょう 主潮 മുഖ്യപ്രവാഹം. (mukhyapravāhaṃ.)

しゅちょう 主調 സ്വരനിദാനം; കേന്ദ്രതത്ത്വം. (svaranidānaṃ; kēndratattvaṃ.)

しゅちょう 主張 ① അവകാശവാദം; പിടിവാശി. (avakāśavādaṃ; piṭivāśi.) ②［固持］കടുംപിടുത്തം; പിടിവാശി. (kaṭumpiṭuttaṃ; piṭivāśi.) ③［持論］ഒരാളുടെ അഭിപ്രായം. (orāḷuṭe abhiprāyaṃ.) 〜する（強調［ക്യോ്ച്ചോ്］する［സുരു］）അവകാശവാദം ഉന്നയിക്കുക; പിടിവാശികാട്ടുക; തറപ്പിച്ചു പറയുക. (avakāśavādaṃ unnayikkuka; piṭivāśikāṭṭuka; taṟappiccu paṟayuka.) 〜を通す സ്വാഭിപ്രായം മുറുകെപ്പിടിക്കുക. (svābhiprāyaṃ muṟukeppiṭikkuka.) 〜を曲げる വിട്ടുവീഴ്ചകാട്ടുക. (viṭṭuvīḻŭkāṭṭuka.)

じゅつ 術 ① കല; സാങ്കേതികവിദ്യ. (kala; sāṅkētikavidya.) ②［魔術］ആഭിചാരക്രിയ; ഇന്ദ്രജാലം. (ābhicārakriya; indrajālaṃ.) 〜を使う ഇന്ദ്രജാലം പരിശീലിക്കുക. (indrajālaṃ pariśīlikkuka.)

しゅつえん 出演 അരങ്ങേറ്റം; പ്രകടനം. (araṅṅēṟṟaṃ; prakaṭanaṃ.) 〜する（初演［ശൊ്എൻ］）അരങ്ങേറ്റം നടത്തുക. (araṅṅēṟṟaṃ naṭattuka.)

しゅつえんしゃ 出演者 പ്രകടനം നടത്തുന്ന വ്യക്തി; അരങ്ങേറ്റം നടത്തുന്ന ആൾ. (prakaṭanaṃ naṭattunna vyakti; araṅṅēṟṟaṃ naṭattunna āḷ.)

しゅつえんりょう 出演料 പ്രകടന കലാകാരന്മാർക്ക് നല്കുന്ന ഫീസ്. (prakaṭana kalākāranmārkkŭ nalkunna phīsŭ.)

しゅっか 出火 തീപ്പിടുത്തം. (tīppiṭuttaṃ.) 〜する തീപ്പിടിക്കുക. (tīppiṭikkuka.) 〜の原因 അഗ്നിബാധയുടെ കാരണം. (agnibādhayuṭe kāraṇaṃ.)

しゅっか 出荷 കപ്പലിൽ ചരക്ക് അയയ്ക്കൽ. (kappalil carakkŭ ayaykkal.) 〜する ചരക്ക് അയയ്ക്കുക. (carakkŭ ayaykkuka.)

しゅっかさき 出荷先 ചരക്ക് എത്തേണ്ട സ്ഥലം. (carakkŭ ettēṇṭa sthalaṃ.)

しゅっかていし 出荷停止 ചരക്ക് അയയ്ക്കുന്നത് നിർത്തിവയ്ക്കൽ. (carakkŭ ayaykkunnatŭ nirttivaykkal.)

しゅつが 出芽 〜する മുളപൊട്ടുക; മുളയ്ക്കുക. (muḷapoṭṭuka; muḷaykkuka.)

じゅっかい 述懐 സ്മരിക്കൽ; ഓർമ്മിച്ചെടുക്കൽ. (smarikkal; ōrmmicceṭukkal.) 〜する പഴയകാലങ്ങളെക്കുറിച്ചു പറയുക; ചിന്തകൾ പഴയകാലങ്ങളിലോട്ട് നയിക്കുക. (paḻayakālaṅṅaḷekkuṟiccu paṟayuka; cintakaḷ paḻayakālaṅṅaḷilōṭṭŭ nayikkuka.)

しゅっかん 出棺 午後 2 時〜（（掲示））(നോട്ടീസ്) ശവമഞ്ചം എടുക്കുന്ന സമയം ഉച്ചതിരിഞ്ഞ് രണ്ടുമണിക്ക്. ((nōṭṭīsŭ) śavamañcaṃ eṭukkunna samayaṃ uccatiriññŭ raṇṭumaṇikkŭ.)

しゅつがん 出願 (സമയപരിധി) അപേക്ഷ അയയ്ക്കൽ. ((samayaparidhi) apēkṣa ayaykkal.) 〜する അപേക്ഷ അയയ്ക്കുക. (apēkṣa ayaykkuka.)

しゅつがんしゃ 出願者 അപേക്ഷകൻ. (apēkṣakan.)

しゅっきん 出金 ① അടവ് സംഖ്യ. (aṭavŭ saṃkhya.) ②（出資）നിക്ഷേപം. (nikṣēpaṃ.) ③（寄付）സംഭാവന. (sambhāvana.) 〜する അടക്കുക; നിക്ഷേപിക്കുക. (aṭakkuka; nikṣēpikkuka.)

しゅっきんでんぴょう 出金伝票 അടവ് ശീട്ട്. (aṭavŭ śīṭṭŭ.)

しゅっきん 出勤 (ആപ്പീസിലെ) സാന്നിദ്ധ്യം; ഹാജർ. ((āppīsile) sānniddhyaṃ; hājar.) 〜する -ആപ്പീസിലോട്ട് പോവുക (വരിക). (-āppīsilōṭṭŭ pōvuka (varika).) 〜している സ്വന്തം -ആപ്പീസിലുണ്ടായിരിക്കുക. (svantaṃ -āppīsiluṇṭāyirikkuka.) 〜が遅れる താമസിച്ച് -ആപ്പീസിലെത്തുക. (tāmasiccŭ -āppīsilettuka.)

しゅっきんび 出勤日 പ്രവർത്തനദിവസം. (pravarttanadivasaṃ.)

しゅっきんぼ 出勤簿 ഹാജർ പട്ടിക. (hājar paṭṭika.)

しゅっけ 出家 പുരോഹിതൻ; സംന്യാസി. (purōhitan; saṃnyāsi.) 〜する സംന്യാസിയായിത്തീരുക. (saṃnyāsiyāyittīruka.)

じゅっけい 術計 സൂത്രപ്പണി; വഞ്ചന. (sūtrappaṇi; vañcana.) 〜に陥る കെണിയിൽപ്പെടുക. (keṇiyilppeṭuka.)

しゅつげき 出撃 ചാടിവീഴൽ; മുന്നേറ്റം. (cāṭivīḻal; munnēṟṟaṃ.) 〜する പ്രത്യാക്രമണം നടത്തുക. (pratyākramaṇaṃ naṭattuka.)

しゅっけつ 出血 ① രക്തപ്രവാഹം; ചോരവാർച്ച. (raktapravāhaṃ; cōravārcca.) 〜する രക്തം ചോർന്നുപോവുക. (raktaṃ cōrnnupōvuka.) ②［犠牲］ബലിയർപ്പിക്കൽ; ബലിമൃഗം. (baliyarppikkal; balimṛgaṃ.)

しゅっけつせいショック 出血性ショック രക്തനഷ്ടം കൊണ്ടുണ്ടാവുന്ന ഷോക്ക്. (raktanaṣṭaṃ koṇṭuṇṭāvunna ṣōkkŭ.)

しゅっけつセール 出血セール നഷ്ടത്തിൽ വില്ക്കുക. (naṣṭattil vilkuka.)

しゅっけつたりょうのため 出血多量のため അമിതമായ രക്തസ്രാവം കാരണമായി. (amitamāya raktasrāvaṃ kāraṇamāyi.)

しゅっけつ 出欠 〜をとる ഹാജരെടുക്കുക. (hājareṭukkuka.)

しゅつげん 出現
〜（する）പ്രത്യക്ഷപ്പെടുക; (pratyakṣappeṭuka;) 〜させる പ്രത്യക്ഷപ്പെടുത്തുക; വെളിച്ചത്ത് കൊണ്ടുവരിക. (pratyakṣappeṭuttuka; veḷiccattŧ koṇṭuvarika.)

しゅっこ 出庫 〜する[倉庫から][車庫から](കാർ ഗാരേജിൽനിന്നും) പുറത്തേക്കെടുക്കുക. ((kār gārējilninnuṃ) purattēkkeṭukkuka.)

じゅつご 述語 GRAM ആഖ്യാതം. (ākhyātaṃ.)

じゅつご 術語 സാങ്കേതികപദം. (sāṅkētikapadaṃ.)

しゅっこう 出向 〜する താത്കാലികമായി സ്ഥലംമാറ്റപ്പെടുക. (tātkālikamāyi sthalaṃmārrappeṭuka.)

しゅっこう 出航 പുറപ്പെടൽ. (purappeṭal.) 〜する തുറമുഖം വിടുക; പുറപ്പെടുക; യാത്രതുടങ്ങുക. (turamukhaṃ viṭuka; purappeṭuka; yātratuṭaṅṅuka.)

しゅっこうていし（をとく）出航停止（を解く） കപ്പലിനെ തടഞ്ഞുവയ്ക്കൽ (പോകാനനുവദിക്കൽ). (kappaline taṭaññuvayŧkkal (pōkānanuvadikkal).)

しゅっこう 出航 〜する തുറമുഖം വിടുക; സമുദ്രയാത്ര തുടങ്ങുക. (turamukhaṃ viṭuka; samudrayātra tuṭaṅṅuka.)

しゅっこう 出校
〜する[校正刷りを](അച്ചടിയിൽ) ആദ്യത്തെ പ്രൂഫുണ്ടാക്കുക; ((accaṭiyil) ādyatte prūphuṇṭākkuka;) *☞ 登校.

しゅっこう 出講 〜する പഠിപ്പിക്കുക; പ്രഭാഷണം നടത്തുക. (paṭhippikkuka; prabhāṣaṇaṃ naṭattuka.)

じゅっこう 熟考 പക്വമായ പരിഗണന. (pakvamāya parigaṇana.) 〜する ശ്രദ്ധാപൂർ വം പരിഗണിയ്ക്കുക;-ആലോചിക്കുക . (śraddhāpūr vaṃ parigaṇiykkuka;-ālōcikkuka .) 〜の上 -ആവശ്യമായ പരിഗണനയ്ക്ക് ശേഷം. (-āvaśyamāya parigaṇanaykŧ śēṣaṃ.)

しゅっこく 出国 〜する രാജ്യം വിടുക. (rājyaṃ viṭuka.)

しゅっこくカード 出国カード എംബാർക്കേഷൻ കാർഡ്. (eṃbārkkēṣan kārḍŧ.)

しゅっこくきょかしょう 出国許可証 രാജ്യം വിട്ടുപോകാനുള്ള അനുവാദം. (rājyaṃ viṭṭupōkānuḷḷa anuvādaṃ.)

しゅっこくてつづき 出国手続 രാജ്യം വിടുമ്പോളുള്ള നടപടിക്രമങ്ങൾ. (rājyaṃ viṭumpōḷuḷḷa naṭapaṭikramaṅṅaḷ.)

しゅつごく 出獄 〜する ജയിൽമോചിതനാക്കപ്പെടുക; വിട്ടയക്കപ്പെടുക. (jayilmōcitanākkappeṭuka; viṭṭayakkappeṭuka.)

しゅつごくしゃ 出獄者 വിട്ടയക്കപ്പെട്ട തടവുപുള്ളി. (viṭṭayakkappeṭṭa taṭavupuḷḷi.)

しゅっこんそう 宿根草 BOT വർഷം മുഴുവൻ നിലനില്ക്കുന്ന ഒരുതരം ചെടി. (varṣaṃ muḻuvan nilanilkkunna orutaraṃ ceṭi.)

じゅっさく 術策 സൂത്രം; ചതിപ്പണി. (sūtraṃ; catippaṇi.) 〜に富む കഴിവുറ്റ. (kaḻivurra.) 〜を弄(ろう)する സൂത്രപ്പണിയിലേർപ്പെടുക. (sūtrappaṇiyilērppeṭuka.)

しゅっさつ 出札 ◇しゅっさつがかり 出札係 ടിക്കറ്റ് ഏജന്റ്; ബുക്കിംഗ് ക്ലാർക്ക്. (ṭikkarrŧ ējanrŧ; bukkiṃgŧ klārkkŧ.) ◇しゅっさつじょ 出札所 ടിക്കറ്റ് ഓഫീസ്; ബുക്കിംഗ് ഓഫീസ്. (ṭikkarrŧ ōphīsŧ; bukkiṃgŧ ōphīsŧ.)

しゅっさん 出産 പ്രസവം. (prasavaṃ.) 〜する പ്രസവിക്കുക. (prasavikkuka.) ◇しゅっさんいわい 出産祝い പ്രസവാഘോഷ ഉപഹാരം. (prasavāghōṣa upahāraṃ.) ◇しゅっさんきゅうか 出産休暇 ☞ 産休. ◇しゅっさんよていび 出産予定日 പ്രസവം പ്രതീക്ഷിക്കുന്ന ദിവസം. (prasavaṃ pratīkṣikkunna divasaṃ.)

しゅっし 出資 നിക്ഷേപം. (nikṣēpaṃ.) 〜する നിക്ഷേപിക്കുക; സംഭാവന നല്കുക. (nikṣēpikkuka; saṃbhāvana nalkuka.)

しゅっししゃ 出資者 നിക്ഷേപകൻ. (nikṣēpakan.)

しゅっしゃ 出社 〜する ആപ്പീസിൽ പോവുക. (āppīsil pōvuka.)

じゅっしゅきょうぎ 十種競技 ☞ 十種(じっしゅ)競技.

しゅっしょ 出所 [出典]ഉത്ഭവം. (utbhavaṃ.) (刑務所から)〜する ജയിലിൽനിന്നും വിട്ടയയ്ക്കപ്പെടുക. (jayililninnuṃ viṭṭayaykkappeṭuka.)

しゅっしょう 出生 〜する ☞ 生まれる. ◇しゅっしょうち 出生地 ജന്മസ്ഥലം. (janmasthalaṃ.) ◇しゅっしょうとどけ 出生届 ജനനറിപ്പോർട്ട്. (jananarippōrṭṭŧ.) ◇しゅっしょうまえしんだん 出生前診断 പ്രസവത്തിനു മുന്നേയുള്ള രോഗനിർണ്ണയം. (prasavattinnu munnēyuḷḷa rōganirṇṇayaṃ.) ◇しゅっしょうりつ 出生率 ജനനനിരക്ക്. (jananasnirakkŧ.) ◇ごうけいとくしゅっしょうりつ 合計特殊出生率 മൊത്തം അണ്ഡബീജസങ്കലന നിരക്ക്. (mottaṃ aṇḍabījasaṅkalana nirakkŧ.)

しゅつじょう 出場 〜する രംഗത്ത് പ്രത്യക്ഷപ്പെടുക; സന്നിഹിതനാവുക; പങ്കെടുക്കുക. (raṃgattŧ pratyakṣappeṭuka; sannihitanāvuka; paṅkeṭukkuka.) ◇しゅつじょうしゃ 出場者 പങ്കാളി; പങ്കെടുക്കുന്ന ആൾ. (paṅkāḷi; paṅkeṭukkunna āḷ.) ◇しゅつじょうせんしゅ 出場選手 ①（個人）പുതുതായി ചേർന്ന കളിക്കാരൻ. (pututāyi cērnna kaḷikkāran.) ②（総称）പുതുതായെത്തുന്ന കളിക്കാർ. (pututāyettunna kaḷikkār.) ◇しゅつじょうていしをめいずる 出場停止を命ずる (ഒരാളെ) കളിക്കുന്നതിൽ നിന്നും വിലക്കുക. ((orāḷe) kaḷikkunnatil ninnuṃ vilakkuka.)

しゅっしょく 出色 〜の പ്രമുഖമായ; സുപ്രസിദ്ധമായ; പ്രകടമായ. (pramukhamāya; suprasiddhamāya; prakaṭamāya.)

しゅっしょしんたい 出処進退 (വ്യക്തമാക്കുക) നിലപാട്; ഇരിപ്പ്; (തീരുമാനിക്കുക) പ്രവർത്തനപദ്ധതി. ((vyaktamākkuka) nilapāṭŧ; irippŧ; (tīrumānikkuka) pravarttanapaddhati.)

しゅっしん 出身 …の〜である ...ൽ പഠിച്ച ആളാണ്;...ൽ നിന്നുള്ള ആളാണ്. (..lŧ+ paṭhicca āḷāṇŧ;..lŧ+ ninnuḷḷa āḷāṇŧ.)

しゅっしんこう 出身校 താൻ പഠിച്ച വിദ്യാലയം. (tān paṭhicca vidyālayaṃ.)

しゅっしんち 出身地 ജന്മസ്ഥലം (സ്വന്തം). (janmasthalaṃ (svantaṃ).)

しゅつじん 出陣 〜する യുദ്ധരംഗത്തേക്കു പോവുക. (yuddharaṃgattēkku pōvuka.)

じゅっしんほう 十進法 ☞ 十進(じっしん)法.

しゅっすい 出水 വെള്ളപ്പൊക്കം. (veḷḷappokkaṃ.) 〜する വെള്ളം കയറുക; വെള്ളം പൊങ്ങുക. (veḷḷaṃ kayaruka; veḷḷaṃ poṅṅuka.)

しゅっせ 出世 ജീവിതവിജയം. (jīvitavijayaṃ.) 〜する ലോകത്ത് ഉയർച്ചനേടുക; ജീവിതവിജയം കൈവരിക്കുക. (lōkattŧ uyarccanēṭuka; jīvitavijayaṃ kaivarikkuka.)

しゅっせさく 出世作 കലാകാരന്ന് പ്രശസ്തി നേടിക്കൊടുത്ത കലാസൃഷ്ടി. (kalākārannŧ praśasti nēṭikkoṭutta kalāsṛṣṭi.)

しゅっせい 出征 〜する യുദ്ധരംഗത്തേക്ക് പോവുക. (yuddharaṃgattēkkŧ pōvuka.)

しゅっせい 出生 ☞ 出生(しゅっしょう).

しゅっせき 出席 സാന്നിദ്ധ്യം. (sānniddhyaṃ.) 〜する സന്നിഹിതനാവുക; വന്നെത്തുക. (sannihitanāvuka; vannettuka.) 〜が多い（少ない）ധാരാളം (വളരെക്കുറച്ച്) പേർ പങ്കെടുത്തു; (dhārāḷaṃ (vaḷarekkuraccu) pēr paṅkeṭuttu;) 〜を取る ഹാജർ വിളിക്കുക; വന്നവരുടെ എണ്ണമെടുക്കുക. (hājar viḷikkuka; vannavaruṭe eṇṇameṭukkuka.)

しゅっせきしゃ 出席者 ① സന്നിഹിതൻ. (sannihitan.) ②（総称）സദസ്യർ. (sadasyar.)

しゅっせきぼ 出席簿 ഹാജർ പട്ടിക. (hājar paṭṭika.)

しゅっせきりつ 出席率 പങ്കെടുക്കുന്നവരുടെ അനുപാതം. (paṅkeṭukkunnavaruṭe anupātaṃ.)

しゅっそう 出走 ［競馬などで］(തുടങ്ങൽ) ഓട്ടം (കുതിരപ്പന്തയത്തിൽ). ((tuṭaṅṅal) ōṭṭaṃ (kutirappantayattil).)

しゅっそうば 出走馬 തുടക്കക്കാരൻ (കുതിര). (tuṭakkakkāran (kutira).)

じゅっちゅう 術中 〜に陥る കെണിയിൽപ്പെടുക. (keṇiyilppeṭuka.)

じゅっちゅうはっく 十中八九 ☞ 十中(じっちゅう)八九.

しゅっちょう 出張 ഔദ്യോഗികയാത്ര. (audyōgikayātra.) 〜する ഔദ്യോഗികയാത്ര പോവുക. (audyōgikayātra pōvuka.) 〜を命じられる ഔദ്യോഗികച്ചുമതലയിൽ അയക്കപ്പെടുക. (audyōgikacumatalayil ayakkappeṭuka.)

しゅっちょうきょうじゅする 出張教授する സ്വന്തം ശിഷ്യന്റെ വീട്ടിൽചെന്ന് പാഠം പറഞ്ഞുകൊടുക്കുക. (svantaṃ śiṣyanṟe vīṭṭilcennꭒ pāṭhaṃ paṟaññukoṭukkuka.)

しゅっちょうじょ 出張所 ഏജൻസി; ബ്രാഞ്ച് ആപ്പീസ്. (ējansi; brāñcꭒ āppīsꭒ.)

しゅっちょうてあて 出張手当 യാത്രാബത്ത. (yātrābatta.)

しゅっちょうりょひ 出張旅費 യാത്രാച്ചെലവ്. (yātrāccelavꭒ.)

しゅっちょう 出超 ☞ 輸出(超過).

しゅってい 出廷

〜する കോടതിയിൽ മുഖം കാണിക്കുക; (kōṭatiyil mukhaṃ kāṇikkuka;) 〜しないときは കോടതിയിൽ ഹാജരാവാതിരിക്കുകയാണെങ്കിൽ. (kōṭatiyil hājarāvātirikkukayāṇeṅkil.)

しゅってん 出典 ഉത്ഭവം; ആധികാരികത. (utbhavaṃ; ādhikārikata.) 〜を示す ആധികാരികത വ്യക്തമാക്കുക. (ādhikārikata vyaktamākkuka.)

しゅってん 出店 ◇(だいきぼこうりてんの)しゅってんきせい (大規模小売店の)出店規制 വലിയ കടകളെ സംബന്ധിച്ച ചട്ടങ്ങൾ. (valiya kaṭakaḷe saṃbandhicca caṭṭaṅṅaḷ.)

しゅつど 出土 〜する കുഴിച്ചെടുക്കപ്പെടുക. (kuḻicceṭukkappeṭuka.) ◇しゅつどひん 出土品 കുഴിച്ചെടുക്കപ്പെട്ട സാധനം. (kuḻicceṭukkappeṭṭa sādhanaṃ.)

しゅっとう 出頭 〜する പങ്കെടുക്കുക; സന്നിഹിതനാവുക. (paṅkeṭukkuka; sannihitanāvuka.)

しゅっとうめいれい 出頭命令 സമൺസ്. (samansꭒ.)

しゅつどう 出動 〜する［軍隊が］(艦隊)［その他］മാർച്ചുചെയ്യുക; കപ്പൽ യാത്ര പുറപ്പെടുക; അയക്കപ്പെടുക. (mārccuceyyuka; kappal yātra puṟappeṭuka; ayakkappeṭuka.)

しゅつにゅう 出入 ☞ 出入(ではい)り.

しゅつにゅうこくかんりほう 出入国管理法 ഇമിഗ്രേഷൻ നിയന്ത്രണനിയമം. (imigrēṣan niyantraṇaniyamaṃ.)

しゅつにゅうこくきろくカード 出入国記録カード (വിമാനത്തിലും മറ്റും ഒരു രാജ്യം വിട്ടു പോകുംപോളും പ്രവേശിക്കുംപോളും ആവശ്യമായരേഖ) എംബാർക്കേഷൻ/ഡിസ് എംബാർക്കേഷൻ കാർഡ്. ((vimānattiluṃ maṟṟuṃ oru rājyaṃ viṭṭu pōkumpōḷuṃ pravēśikkumpōḷuṃ āvaśyamāyarēkha) eṃbārkkēṣan/ḍisꭒ eṃbārkkēṣan kārḍꭒ.)

しゅつにゅうこうきんし 出入港禁止 കപ്പലുകൾക്ക് നല്കുന്ന ഗതാഗതനിരോധനാജ്ഞ. (kappalukaḷkkꭒ nalkunna gatāgatanirōdhanājña.)

しゅつにゅうろ 出入路 പ്രവേശനപാത. (pravēśanapāta.)

しゅつば 出馬 〜する (自分で出かける). (തിരഞ്ഞെടുപ്പ്) മത്സരത്തിനിറങ്ങുക; സ്വയം മുന്നിട്ടിറങ്ങുക. ((tiraññeṭuppꭒ) matsarattiniṟaṅṅuka; svayaṃ munniṭṭiṟaṅṅuka.)

しゅっぱつ 出発 പുറപ്പെടൽ. (puṟappeṭal.) 〜する പുറപ്പെടുക; വിടുക. (puṟappeṭuka; viṭuka.) 〜を誤る തുടക്കം തെറ്റിപ്പോവുക. (tuṭakkaṃ teṟṟippōvuka.)

しゅっぱつがかり 出発係 (競技の)(സ്പോർട്ട്സിലെ) സ്റ്റാർട്ടർ. ((spōrṭṭsile) srrārṭṭar.)

しゅっぱつてん 出発点 തുടങ്ങുന്ന സ്ഥാനം. (tuṭaṅṅunna sthānaṃ.)

しゅっぱつロビー 出発ロビー പുറപ്പെടാൻ തയ്യാറെടുത്തിരിക്കുന്ന യാത്രക്കാർ ഇരിക്കുന്ന ലൗഞ്ച് (ഡിപ്പാർച്ചർ ലൗഞ്ച്). (puṟappeṭān tayyāṟeṭuttirikkunna yātrakkār irikkunna lauñcꭒ (ḍippārccar lauñcꭒ).)

しゅっぱん 出版 പ്രസിദ്ധീകരണം. (prasiddhīkaraṇaṃ.) 〜する പ്രസിദ്ധീകരിക്കുക;-ഇറക്കുക. (prasiddhīkarikkuka;-iṟakkuka.) 〜される പ്രസിദ്ധീകരിക്കപ്പെടുക. (prasiddhīkarikkappeṭuka.) 〜されている(いない) പ്രസിദ്ധീകരിച്ചു കൊണ്ടിരിക്കുക(പ്രസിദ്ധീകരണം നിർത്തിയിരിക്കുക). (prasiddhīkariccu koṇṭirikkuka(prasiddhīkaraṇaṃ nirttiyirikkuka).)

しゅっぱんかい 出版界 പ്രസിദ്ധീകരണലോകം (പ്രസിദ്ധീകരണവൃത്തങ്ങൾ). (prasiddhīkaraṇalōkaṃ (prasiddhīkaraṇavr̥ttaṅṅaḷ).)

しゅっぱんきねんかい 出版記念会 പ്രസിദ്ധീകരണത്തിന്റെ ആഘോഷപാർട്ടി. (prasiddhīkaraṇattinṟe āghōṣapārṭṭi.)

しゅっぱんぎょう 出版業 പ്രസിദ്ധീകരണ വ്യവസായം. (prasiddhīkaraṇa vyavasāyaṃ.)

しゅっぱんけん 出版権 പ്രസിദ്ധീകരണാവകാശം. (prasiddhīkaraṇāvakāśaṃ.)

出版者[元](しゅっぱんしゃ[もと]) പ്രസാധകൻ (ർ). (prasādhakan (r).)

しゅっぱんしゃ 出版社 പ്രസിദ്ധീകരണ കമ്പനി. (prasiddhīkaraṇa kampani.)

しゅっぱんぶつ 出版物 പ്രസിദ്ധീകരണം. (prasiddhīkaraṇaṃ.)

しゅっぱん 出帆 കപ്പലോട്ടം ആരംഭിക്കൽ; പുറപ്പെടൽ. (kappalōṭṭaṃ ārambhikkal; puṟappeṭal.) 〜する യാത്രപുറപ്പെടുക. (yātrapuṟappeṭuka.)

しゅっぱんび 出帆日 പുറപ്പെടുന്ന ദിവസം. (puṟappeṭunna divasaṃ.)

しゅっぴ 出費 ചെലവുകൾ. (celavukaḷ.) 〜が嵩(かさ)む ചെലവുകൾ വർദ്ധിച്ചുവരിക. (celavukaḷ varddhiccuvarika.) 〜をおさえる ചെലവ് വെട്ടിച്ചുരുക്കുക. (celavꭒ veṭṭiccurukkuka.)

しゅっぴん 出品 〜する (പ്രദർശനത്തിന്) അയക്കുക; പ്രദർശിപ്പിക്കുക (ഗാലറിയിൽ). ((pradarśanattinnꭒ) ayakkuka; pradarśippikkuka (gālaṟiyil).)

しゅっぴんぶつ 出品物 പ്രദർശനവസ്തു. (pradarśanavastu.)

しゅっぴんもくろく 出品目録 പ്രദർശനവസ്തുക്കളുടെ കാറ്റലോഗ്. (pradarśanavastukkaḷuṭe kāṟṟalōgꭒ.)

しゅっぺい 出兵 〜する സേനയെ അയക്കുക. (sēnaye ayakkuka.)

しゅつぼつ 出没 〜する പ്രത്യക്ഷപ്പെടുകയും അപ്രത്യക്ഷമാവുകയും ചെയ്യുക; ഇടയ്ക്കിടെ പ്രത്യക്ഷപ്പെടുക. (pratyakṣappeṭukayuṃ apratyakṣamāvukayuṃ ceyyuka; iṭaykkiṭe pratyakṣappeṭuka.)

しゅっぽん 出奔 〜する ഒളിവിൽ പോവുക; ഓടിപ്പോവുക. (oḷivil pōvuka; ōṭippōvuka.)

しゅっぽんしゃ 出奔者 ഓടിപ്പോയവൻ. (ōṭippōyavan.)

しゅつらん 出藍 〜の誉れあり സ്വന്തം ഗുരുവിനെ കവച്ചുവയ്ക്കുക. (svantaṃ guruvine kavaccuvaykkuka.)

しゅつりょう 出漁 〜する മത്സ്യബന്ധനത്തിന് പോവുക. (matsyabandhanattinnꭒ pōvuka.)

しゅつりょうくいき 出漁区域 മത്സ്യബന്ധനമേഖല. (matsyabandhanamēkhala.)

しゅつりょく 出力　ഉത്പന്നം; ഉത്പാദനക്ഷമത; വൈദ്യുതിയുടെ ഉത്പാദനക്ഷമത. (utpannaṃ; utpādanakṣamata; vaidyutiyuṭe utpādanakṣamata.)

しゅつりょくそうち 出力装置　ഉത്പാദനം അളക്കുന്ന മാത്ര (ഉപകരണം). (utpādanaṃ aḷakkunna mātra (upakaraṇaṃ).)

しゅつるい 出塁 〜する〜している (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ) ഒന്നാം ബെയ്സിലെത്തുക. ((beysbāḷ kaḷiyil) onnāṃ beysilettuka.)

しゅと 首都　തലസ്ഥാനനഗരി. (talasthānanagari.)

しゅとけん 首都圏　തലസ്ഥാന നഗരപ്രദേശം. (talasthāna nagarapradēśaṃ.)

しゅとう 種痘　വാക്സിനേഷൻ. (vāksinēṣan.) 〜する (受[う]ける [കെരു])വാക്സിനേറ്റ് ചെയ്യപ്പെടുക. (vāksinēṟṟu ceyyappeṭuka.)

しゅとうしょうめいしょ 種痘証明書　വാക്സിനേഷൻ സർട്ടിഫിക്കറ്റ്. (vāksinēṣan sarṭṭiphikkaṟṟu.)

しゅとうずみ 種痘済 《表示》(അറിയിപ്പ്) വാക്സിനേറ്റ് ചെയ്യപ്പെട്ട. ((aṟiyippu) vāksinēṟṟu ceyyappeṭṭa.)

しゅどう 手動 〜の കൈകൊണ്ട് പ്രവർത്തിപ്പിക്കാവുന്ന. (kaikoṇṭu pravarttippikkāvunna.)

しゅどうせいぎょ 手動制御　കൈകൊണ്ട് നിയന്ത്രിക്കൽ; മാന്വൽ കൺട്രോൾ. (kaikoṇṭu niyantrikkal; mānval kaṇṭrol.)

しゅどうブレーキ 手動ブレーキ　ഹാന്റ് ബ്രേക്ക്. (hānṟu brēkku.)

じゅどう 受動　സഹിഷ്ണുത; സഹനശീലം. (sahiṣṇuta; sahanaśīlaṃ.) 〜の[的] നിഷ്ക്രിയമായ. (niṣkriyamāya.)

じゅどうきつえん 受動喫煙　പാസ്സീവ് പുകവലി (മറ്റുള്ളവർ പുകവലിക്കുമ്പോൾ വലിക്കാത്തവരിൽ പുക പ്രവേശിക്കൽ. (pāssīvu pukavali (maṟṟuḷḷavar pukavalikkumpōḷ valikkāttavaril puka pravēśikkal.)

じゅどうたい 受動態 GRAM കർമ്മിണിപ്രയോഗം; പാസ്സീവ് വോയ്സ് (വ്യാകരണം). (karmmiṇiprayōgaṃ; pāssīvu vōysu (vyākaraṇaṃ).)

しゅどうけん 主導権　നേതൃത്വം. (nētṛtvaṃ.)

しゅとく 取得 〜する കൈയടക്കുക; സ്വന്തമാക്കുക. (kaiyaṭakkuka; svantamākkuka.)

しゅとくぶつ(ぜい)取得物(税)　നേടൽ; നേടിയ സ്വത്ത്; അക്വിസിഷൻ (നികുതി). (nēṭal; nēṭiya svattu; akvisiṣan (nikuti).)

じゅなん 受難　കഷ്ടപ്പാടുകൾ. (kaṣṭappāṭukaḷ.)

じゅなんしゅうかん 受難週間　പീഡനാനുഭവവാരം (പാഷ്യൻവീക്ക്). (pīḍanānubhavavāraṃ (pāṣyanvīkku).)

じゅなんび 受難日　ദുഃഖവെള്ളിയാഴ്ച. (duḥkhaveḷḷiyāḻca.)

ジュニア ① യുവാവ്; ചെറുപ്പക്കാരൻ. (yuvāvu; ceṟuppakkāran.) ② [二世] ജൂനിയർ. (jūniyar.)

しゅにく 朱肉　മുദ്രപതിപ്പിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ഒരുതരം കടുംചുവപ്പ് മഷി. (mudrapatippikkānupayōgikkunna orutaraṃ kaṭuṃcuvappu maṣi.)

じゅにゅう 授乳　മുലപ്പാൽ കൊടുക്കൽ; മുലകുടിപ്പിക്കൽ. (mulappāl koṭukkal; mulakuṭippikkal.) 〜する (കുഞ്ഞുങ്ങൾക്ക്) മുലകൊടുക്കുക;(കുഞ്ഞുങ്ങളെ) മുലയൂട്ടുക; മുലകുടിപ്പിക്കുക. ((kuññuṅṅaḷkku) mulakoṭukkuka;(kuññuṅṅaḷe) mulayūṭṭuka; mulakuṭippikkuka.)

じゅにゅうき 授乳期 [[生・医]]മുലയൂട്ടുന്ന കാലഘട്ടം. (mulayūṭṭunna kālaghaṭṭaṃ.)

しゅにん 主任　പ്രധാന ഉദ്യോഗസ്ഥൻ; മുഖ്യൻ. (pradhāna udyōgasthan; mukhyan.) 〜である ഉത്തരവാദിത്തം വഹിക്കുക. (uttaravādittaṃ vahikkuka.) ◇しゅにんぎし 主任技師　ചീഫ് എഞ്ചിനീയർ. (cīphu eñcinīyar.) ◇えいぎょうぶしゅにん 営業部主任　ബിസിനസ്സ് മാനേജർ. (bisinassu mānējar.) ◇へんしゅうしゅにん 編集主任　മാനേജിംഗ് എഡിറ്റർ. (mānējiṃgu ediṟṟar.)

じゅにん 受忍 ◇じゅにんげんど 受忍限度　ക്ഷമയുടെ നെല്ലിപ്പടി. (kṣamayuṭe nellippaṭi.)

しゅぬり 朱塗り 〜(の) ചുമപ്പ് അരക്ക് പൂശിയ. (cumappu arakku pūśiya.)

しゅのう 首脳　നേതാവ്. (nētāvu.) 〜となる പ്രധാന പങ്ക് വഹിക്കുക. (pradhāna paṅku vahikkuka.)

しゅのうかいだん 首脳会談　ഉച്ചകോടി (സമ്മേളനം; ചർച്ച; സംഭാഷണം). (uccakōṭi (sammēḷanaṃ; carcca; saṃbhāṣaṇaṃ).)

しゅのうぶ 首脳部 ① (政党などの)(രാഷ്ട്രീയപാർട്ടികളുടെയും മറ്റും) ഭരണസമിതി. ((rāṣṭrīyapārṭṭikaḷuṭeyuṃ maṟṟuṃ) bharaṇasamiti.) ② (会社などの)(കമ്പനികളുടേയും മറ്റും) ഉന്നതനേതൃത്വം. ((kampanikaḷuṭēyuṃ maṟṟuṃ) unnatanētṛtvaṃ.)

じゅのう 受納　സ്വീകരിക്കൽ; ഏറ്റുവാങ്ങൽ. (svīkarikkal; ēṟṟuvāṅṅal.) 〜する ഏറ്റുവാങ്ങുക. (ēṟṟuvāṅṅuka.)

シュノーケル　[G. *Schnorchel*] സ്നോർക്കെൽ; വെള്ളത്തിൽ മുങ്ങിക്കിടക്കുമ്പോൾ വായു എടുക്കാനും പുറത്തേക്കു വിടാനുമുള്ള കുഴൽപോലുള്ള സംവിധാനം. (snōrkkel; veḷḷattil muṅṅikkiṭakkumpōḷ vāyu eṭukkānuṃ puṟattēkku viṭānumuḷḷa kuḻalpōluḷḷa saṃvidhānaṃ.)

じゅばく 呪縛　വശീകരണമന്ത്രം. (vaśīkaraṇamantraṃ.)

しゅはん 主犯 ① പ്രധാന കുറ്റം. (pradhāna kuṟṟaṃ.) ② (人)മുഖ്യകുറ്റവാളി. (mukhyakuṟṟavāḷi.)

しゅはん 首班　തലവൻ; മുഖ്യൻ. (talavan; mukhyan.) 内閣の〜മന്ത്രിസഭയുടെ തലവൻ (പ്രധാനമന്ത്രി). (mantrisabhayuṭe talavan (pradhānamantri).) 〜に指名する പ്രധാനമന്ത്രിപദത്തിലേക്ക് നാമനിർദ്ദേശം ചെയ്യുക. (pradhānamantripadattilēkku nāmanirddēśaṃ ceyyuka.)

じゅばん 襦袢　അടിവസ്ത്രം. (aṭivastraṃ.)

しゅひ 守秘 ◇しゅひぎむ 守秘義務　പ്രത്യേകാധികാരം മൂലം ലഭിക്കുന്ന വിവരങ്ങൾ സ്വകാര്യമായി വയ്ക്കാനുള്ള കടമ. (pratyēkādhikāraṃ mūlaṃ labhikkunna vivaraṅṅaḷ svakāryamāyi vaykkānuḷḷa kaṭama.)

しゅび 守備 ① പ്രതിരോധം. (pratirōdhaṃ.) ② BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾകളിയിൽ); പ്രതിരോധനിര നിർത്തൽ. ((beysbāḷkaḷiyil); pratirōdhanira nirttal.) 〜をする പ്രതിരോധിക്കുക; സംരക്ഷിക്കുക. (pratirōdhikkuka; saṃrakṣikkuka.) 〜につく [baseball] (ബെയിസ്ബാൾ കളിയിൽ). ഫീൽഡ് ചെയ്യുക. ((beyisbāḷ kaḷiyil). phīlḍu ceyyuka.) 〜がかたい ഫീൽഡിങ്ങിൽ വളരെ നന്നായിരിക്കുക. (phīlḍiṅṅil vaḷare nannāyirikkuka.)

守備隊[兵](しゅびたい[へい])　കാവൽസൈന്യം; രക്ഷാഭടൻ. (kāvalsainyaṃ; rakṣābhaṭan.)

しゅびりつ 守備率　BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾ) ഫീൽഡിംഗ് ആവറേജ്. ((beysbāḷ) phīlḍiṃgu āvaṟēju.)

しゅび 首尾　പരിണതഫലം; ഫലം; അനന്തരഫലം. (pariṇataphalaṃ; phalaṃ; anantaraphalaṃ.) 〜よく പ്രയോജകപ്രദമായി; ഫലപ്രദമായി; വിജയകരമായി. (prayōjakapradamāyi; phalapradamāyi; vijayakaramāyi.) 〜よく運ぶ നന്നായി കഴിഞ്ഞു പോവുക. (nannāyi kaḻiññu pōvuka.)

しゅびいっかんした(しない)首尾一貫した(しない)　സ്ഥിരതയുള്ള (ഇല്ലാത്ത). (sthiratayuḷḷa (illātta).)

じゅひ 樹皮　മരത്തോൽ. (marattōl.) 〜をはぐ മരത്തിന്റെ തൊലിയുരിയുക. (marattinṟe toliyuriyuka.)

しゅひつ 主筆　പത്രാധിപർ; മുഖ്യപത്രാധിപർ. (patrādhipar; mukhyapatrādhipar.)

しゅひつ 朱筆 〜を加える തെറ്റ് തിരുത്തുക; പുനഃപരിശോധിക്കുക. (teṟṟu tiruttuka; punaḥpariśōdhikkuka.)

しゅびょう 種苗 വിത്ത്; തൈ; വൃക്ഷത്തൈ (vittŧ; tai; vr̥kṣattai)

じゅひょう 樹氷 ഉറയ്ക്കാത്ത മഞ്ഞ്. (uṟaykkātta maññŧ.)

しゅひん 主賓 വിശിഷ്ടാതിഥി (viśiṣṭātithi) …を～として .... മുഖ്യാതിഥിയായി(അത്താഴവിരുന്ന്). (......... mukhyātithiyā-yi(attāḻavirunnŧ).)

しゅふ 主夫 അടുക്കളപ്പണിചെയ്യുന്ന ഭർത്താവ്. (aṭukkaḷappaṇice-yyunna bharttāvŧ.)

しゅふ 主婦 ഗൃഹനാഥ; വീട്ടുകാരി; ഭാര്യ. (gr̥hanātha; vīṭṭukāri; bhārya.)

しゅふ 首府 തലസ്ഥാനം; മഹാനഗരം. (talasthānaṃ; mahānagaraṃ.)

しゅぶ 主部 ① പ്രധാനഭാഗം. (pradhānabhāgaṃ.) ② GRAM കർത്താവ് (വ്യാകരണം). (karttāvŧ (vyākaraṇaṃ).)

シュプール [G. *Spur*] സ്കീ ഉപകരണത്തിലെ സ്പർ. (skī upakaraṇa-ttile spar.)

シュプレヒコール [G. *Sprechchor*] കൂട്ടമായി ആരവമുയർത്തൽ; മന്ത്രോച്ചാരണം നടത്തൽ. (kūṭṭamāyi āravamuyarttal; mantrōccāraṇaṃ naṭattal.)

しゅぶん 主文 ① LEGAL (വിധിന്യായത്തിന്റെ) പൂർണ്ണരൂപം. ((vidhinyāyattinṟe) pūrṇṇarūpaṃ.) ② GRAM (വ്യാകരണത്തിൽ) മുഖ്യ-ഉപവാക്യം. ((vyākaraṇattil) mukhyaupavākyaṃ.)

じゅふん 授粉 BOT (സസ്യശാസ്ത്രം) പരാഗസങ്കലനം; ബീജോ-ല്പാദനം. ((sasyaśāstraṃ) parāgasaṅkalanaṃ; bījōlpādanaṃ.)

じんこうじゅふん 人工受粉 കൃത്രിമബീജോല്പാദനം. (kr̥trimabījōlpā-danaṃ.)

しゅべつ 種別 വർഗ്ഗീകരണം; തരംതിരിക്കൽ. (varggīkaraṇaṃ; taraṃtirikkal.)

しゅほ 酒保 ① കാന്റീൻ. (kānṟīn.) ② （（*abbr.* PX））സൈനി-കരുടെ പോസ്റ്റ് എക്സ്ചേഞ്ച്. (sainikaruṭe pōsṟṟŧ ekscēñcŧ.)

しゅほう 手法 സാങ്കേതികവൈദഗ്ദ്ധ്യം. (sāṅkētikavaidagddhyaṃ.)

しゅほう 主砲 ① പ്രധാനപ്പെട്ട പടക്കോപ്പ്. (pradhānappeṭṭa paṭa-kkōppŧ.) ②（野球で）(ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിലും മറ്റും) പ്രധാന ഹിറ്റർ. ((beysbāl kaḷiyiluṃ maṟṟuṃ) pradhāna hiṟṟar.)

しゅぼうしゃ 首謀者 (കൊച്ചു) നേതാവ്. ((koccu) nētāvŧ.)

しゅみ 趣味 ① വിശിഷ്ടാഭിരുചി; താൽപ്പര്യം. (viśiṣṭābhiruci; tālppar-yaṃ.) ～が良い(悪い)നല്ല അഭിരുചിയായിരിക്കുക. (nalla abhiruci-yāyirikkuka.) ～がなくなる താത്പര്യം കുറഞ്ഞുവരിക (ഇല്ലാതാ-വുക). (tātparyaṃ kuṟaññuvarika (illātāvuka).) ～に合う ഇഷ്ടത്തിന്നി-ണങ്ങുക. (iṣṭattinniṇaṅṅuka.) ～のある രസകരമായ. (rasakaramāya.) ～のない രുചിയില്ലാത്ത; വിരസമായ. (ruciyillātta; virasamāya.) ～の問題 താത്പര്യത്തിന്റെ പ്രശ്നം. (tātparyattinṟe praśnaṃ.) ～をもつ താത്പര്യം കാട്ടുക: അഭിരുചി ഉണ്ടായിരിക്കുക. (tātparyaṃ kāṭṭuka: abhiruci uṇṭāyirikkuka.) ②（道楽）ഹോബി (നേരംപോക്ക്). (hōbi (nēraṃpōkkŧ).)

シュミーズ സ്ത്രീകളുടെ ഒരുതരം പെറ്റിക്കോട്ട് (ഷെമീസ്). (strīkaḷuṭe orutaraṃ peṟṟikkōṭṭŧ (cemīsŧ).)

じゅみょう 寿命 ആയുസ്സ്; ജീവകാലം. (āyussŧ; jīvakālaṃ.) ～が長い(短い) സുദീർഘമായ ജീവിതം. (sudīrghamāya jīvitaṃ.) ～が縮む思いをする മരണഭയത്തിലായിരിക്കുക. (maraṇabhayattilāyirikku-ka.) ～で死ぬ സ്വാഭാവികമരണം പ്രാപിക്കുക. (svābhāvikamaraṇaṃ prāpikkuka.) ～を縮める ആയുസ്സ ചുരുക്കുക. (āyussu curukkuka.) ◇へいきんじゅみょう 平均寿命 ശരാശരി ആയുസ്സ്. (śarāśari āyussŧ.)

しゅむ 主務 ◇しゅむだいじん(かんちょう)主務大臣(官庁) ഉത്തരവാദപ്പെട്ട മന്ത്രി. (uttaravādappeṭṭa mantri.)

しゅもく 種目 ① ചർച്ചാവിഷയം. (carccāviṣayaṃ.) ②（競技の）(കായികവിനോദ) പരിപാടി. ((kāyikavinōda) paripāṭi.)

しゅもく 撞木 മരംകൊണ്ടുള്ള ചുറ്റിക (മണിയടിക്കാനുപയോഗി-ക്കുന്ന). (maraṃkoṇṭuḷḷa cuṟṟika (maṇiyaṭikkānupayōgikkunna).)

シュモクザメ（撞木鮫）ICHTHYOLOGY ചുറ്റികത്തലയൻ സ്രാവ്. (cuṟṟikattalayan srāvŧ.)

じゅもく 樹木 വൃക്ഷം. (vr̥kṣaṃ.) ～の茂った വൃക്ഷനിബിഡമായ. (vr̥kṣanibiḍamāya.)

じゅもん 呪文 ～(を唱える)മന്ത്രം ചൊല്ലുക; വശീകരണമന്ത്രം ഉരുവിടുക. (mantraṃ colluka; vaśīkaraṇamantraṃ uruviṭuka.)

しゅやく 主役 ① മുഖ്യപാത്രം; മുഖ്യഅഭിനേത്രാവ്. (mukhyapātraṃ; mukhyaabhinētrāvŧ.) ②（女）മുഖ്യ അഭിനയക്കാരി (അഭിനേത്രി). (mukhya abhinayakkāri (abhinētri).)

じゅよ 授与 ദാനം ചെയ്യൽ (ബിരുദം); സമ്മാനം നല്കൽ. (dānaṃ ceyyal (birudaṃ); sammānaṃ nalkal.) ～する ബിരുദദാനം നിർവ്വഹി-ക്കുക; ഉപഹാരം നല്കുക. (birudadānaṃ nirvvahikkuka; upahāraṃ nalkuka.)

しゅよう 主要 ～な മുഖ്യമായ; പ്രമുഖമായ. (mukhyamāya; pramukha-māya.)

しゅようこくしゅのうかいぎ 主要国首脳会議 ☞ 先進国(首脳会議).

しゅようさくもつ 主要作物 മുഖ്യവിള. (mukhyaviḷa.)

しゅようさんぎょう 主要産業 മുഖ്യവ്യവസായങ്ങൾ. (mukhyavyava-sāyaṅṅaḷ.)

しゅようじんぶつ 主要人物 പ്രമുഖവ്യക്തി. (pramukhavyakti.)

しゅよう 腫瘍 മുഴ; വളർച്ച. (muḻa; vaḷarcca.)

しゅようマーカー 腫瘍マーカー (വൈദ്യശാസ്ത്രം) ട്യൂമർ മാർക്കർ. ((vaidyaśāstraṃ) ṭyūmar mārkkar.)

じゅよう 需要 ആവശ്യം; ഡിമാന്റ്. (āvaśyaṃ; ḍimānṟŧ.) ～がある ആവശ്യക്കാരുണ്ടായിരിക്കുക. (āvaśyakkāruṇṭāyirikkuka.) ～を満たす ആവശ്യം നിവർത്തിക്കുക. (āvaśyaṃ nivarttikkuka.) ～の低迷 ആവശ്യക്കാർ കുറഞ്ഞിരിക്കുക. (āvaśyakkār kuṟaññirikkuka.)

じゅようかた 需要過多 പതിവിൽകവിഞ്ഞ ആവശ്യം. (pativilka-viñña āvaśyaṃ.)

じゅうようきょうきゅう 需要供給 സംഭരണവും ആവശ്യവും (സ-പ്ലൈയും ഡിമാന്റും). (sambharaṇavuṃ āvaśyavuṃ (saplaiyuṃ ḍimānṟuṃ).)

じゅよう 受容 സ്വീകരിക്കൽ. (svīkarikkal.)

じゅようたい 受容体 BIOCHEM പ്രതിഗ്രഹണാവയവം. (pratigra-haṇāvayavaṃ.)

しゅよく 主翼 മുഖ്യചിറകുകൾ. (mukhyaciṟakukaḷ.)

ジュラき ジュラ紀 GEOL (ഭൗമശാസ്ത്രം) ജുറാസ്സിക്ക് യുഗം. ((bhau-maśāstraṃ) jurāssikkŧ yugaṃ.)

しゅらば 修羅場 കൂട്ടക്കൊലയുടെ രംഗം; അറുകൊലനടന്ന സ്ഥലം. (kūṭṭakkolayuṭe raṃgaṃ; aṟukolanaṭanna sthalaṃ.)

シュラフ [G. *Schlafsack*] ഉറങ്ങുന്ന സഞ്ചി (സ്ലീപ്പിംഗ് ബാഗ്). (uraṅṅunna sañci (slīppiṃgŧ bāgŧ).)

ジュラルミン (ലോഹം) ഡ്യൂരാലുമിനിയം. ((lōhaṃ) dyūrāluminiyaṃ.)

しゅらん 酒乱 ① മദ്യപിച്ചു കൂത്താടൽ. (madyapiccu kūttāṭal.) ②（人）ലഹരിമൂത്ത ആൾ. (laharimūtta āḷ.) 彼は～の気がある അ-വൻ മദ്യം അകത്തുചെന്നാൽ അക്രമാസക്തനാകും. (avan madyaṃ akattucennāl akramāsaktanākuṃ.)

じゅり 受理 ～する സ്വീകരിക്കുക. (svīkarikkuka.)

しゅりけん 手裏剣 കഠാര. (kaṭhāra.)

じゅりつ 樹立 ～する സ്ഥാപിക്കുക; ആരംഭിക്കുക. (sthāpikkuka; āraṃbhikkuka.)

しゅりゅう 主流 മുഖ്യ പ്രവാഹം. (mukhya pravāhaṃ.)

しゅりゅうは 主流派 മുന്നിട്ടു നില്ക്കുന്ന വിഭാഗം. (munniṭṭu nilkkunna vibhāgaṃ.)

しゅりゅうだん 手榴弾 കൈബോംബ്. (kaibōṃbŧ.)

しゅりょう 狩猟 നായാട്ട്. (nāyāṭṭŧ.)

しゅりょうか 狩猟家 ① നായാട്ടുകാരൻ. (nāyāṭṭukāran.) ② （女）നായാട്ടുകാരി. (nāyāṭṭukāri.)

しゅりょうき 狩猟期 നായാട്ടുകാലം. (nāyāṭṭukālaṃ.)

しゅりょうち 狩猟地 നായാട്ടുപ്രദേശം. (nāyāṭṭupradēśaṃ.)

しゅりょうめんきょしょう 狩猟免許証 നായാട്ട് ലൈസൻസ്. (nāyāṭṭŧ laisansŧ.)

しゅりょう 首領 മുഖ്യൻ; നേതാവ്. (mukhyan; nētāvŧ.)

しゅりょう 酒量
～が多い അമിതമായി മദ്യപിക്കൽ; (amitamāyi madyapikkal;) ～が増す അമിതമദ്യപാനിയായിത്തീരുക. (amitamadyapāniyāyittīruka.)

じゅりょう 受領 ～する സ്വീകരിക്കുക; കൈപ്പറ്റുക. (svīkarikkuka; kaippaṟṟuka.) ◇じゅりょうしょう 受領証 രശീത്. (raśītŧ.)

しゅりょく 主力 മുഖ്യശക്തി. (mukhyaśakti.) ～を注ぐ സ്വന്തം ശക്തി കേന്ദ്രീകരിക്കുക. (svantaṃ śakti kēndrīkarikkuka.) ◇しゅりょくかぶ 主力株 മുഖ്യഓഹരികൾ. (mukhyaōharikaḷ.) ◇しゅりょくかん 主力艦 ഭീമൻ യുദ്ധക്കപ്പൽ. (bhīman yuddhakkappal.) ◇しゅりょく（ぎん）こう 主力（銀）行 മുഖ്യ ബാങ്ക്. (mukhya bāṅkŧ.)

じゅりん 樹林 വനം. (vanaṃ.)

しゅるい 種類 തരം; വിഭാഗം; ജാതി. (taraṃ; vibhāgaṃ; jāti.) あらゆる～のもの പലതരത്തിലുമുള്ള സാധനങ്ങൾ. (palatarattilumuḷḷa sādhanaṅṅaḷ.) ～が同じ ഒരേ ജാതിയിൽപ്പെട്ടതായിരിക്കുക. (orē jātiyilppeṭṭatāyirikkuka.) この～の人間（出来事）ഇത്തരത്തിലുള്ള മനുഷ്യൻ (ഈവിധത്തിലുള്ള സംഭവങ്ങൾ). (ittarattiluḷḷa manuṣyan (īvidhattiluḷḷa saṃbhavaṅṅaḷ).)

しゅるいべつにする 種類別にする തരംതിരിക്കുക. (taraṃtirikkuka.)

じゅれい 樹齢 വൃക്ഷത്തിന്റെ പ്രായം. (vṛkṣattinṟe prāyaṃ.)

シュレッダー കടലാസും മറ്റും തുണ്ടംതുണ്ടമാക്കുന്ന ഷ്രെഡ്ഡർ. (kaṭalāsuṃ maṟṟuṃ tuṇṭaṃtuṇṭamākkunna ṣreḍḍar.)

しゅれん 手練 സാമർത്ഥ്യം; കരവിരുത്. (sāmartthyaṃ; karavirutŧ.)

シュロ 棕櫚 BOT കൈതച്ചെടി. (kaitacceṭi.)

しゅわ 手話 ആംഗ്യഭാഷ. (āṃgyabhāṣa.)

しゅわつうやく 手話通訳 ① ആംഗ്യഭാഷാമൊഴിമാറ്റം. (āṃgyabhāṣāmoḻimāṟṟaṃ.) ② ［人］ആംഗ്യഭാഷാമൊഴിമാറ്റക്കാരൻ(കാരി). (āṃgyabhāṣāmoḻimāṟṟakkāran(kāri).)

しゅわほう 手話法 ഡാക്റ്റൈലോളജി; (മൂകബധിര ഭാഷയായി വിരലുകളുപയോഗിക്കുന്ന) ആംഗ്യഭാഷാപഠനം. (ḍākṭailōlaji; (mūkabadhira bhāṣayāyi viralukaḷupayōgikkunna) āṃgyabhāṣāpaṭhanaṃ.)

じゅわき 受話器 റിസീവർ; ഇയർഫോൺ. (ṟisīvar; iyarphōṇ.) ～を置く（はずす）റിസീവർ താഴെ വയ്ക്കുക (എടുത്തുമാറ്റുക). (ṟisīvar tāḻe vaykkuka (eṭuttumāṟṟuka).) ～を取る ഫോണെടുക്കുക. (phōṇeṭukkuka.)

しゅわん 手腕 കഴിവുകൾ; നൈപുണ്യം. (kaḻivukal; naipuṇyaṃ.) ～のある കഴിവുറ്റ. (kaḻivuṟṟa.)

しゅわんか 手腕家 നിപുണൻ. (nipuṇan.)

しゅん 旬 ～（である，ない）(മാങ്ങയുടെ) കാലമായിരിക്കുക (കാലം അല്ലാതായിരിക്കുക). ((māṅṅayuṭe) kālamāyirikkuka (kālaṃ allātāyirikkuka).)

じゅん - 準 - അർദ്ധ; ഉപ. (arddha; upa.) ～抗告 പകുതിമനസ്സോടെയുള്ള ആവലാതി. (pakutimanassōṭeyuḷḷa āvalāti.) ～優勝 റണ്ണർ അപ്പ് (ടീം) (ṟaṇṇar appŧ (ṭīṃ))

じゅん - 准 - ～看護師 പ്രായോഗികനേഴ്സ്. (prāyōgikanēḻsŧ.)

じゅん 純 ～な（純真な）（自然な）ശുദ്ധമായ; നിഷ്കളങ്കമായ; സ്വാഭാവികമായ. (śuddhamāya; niṣkaḷaṅkamāya; svābhāvikamāya.)

じゅん 順 ① ക്രമം. (kramaṃ.) ② （順番）മുറ. (muṟa.) ～に മുറ പാലിച്ചുകൊണ്ട്. (muṟa pāliccuṃkoṇṭŧ.) ＡＢＣ～の［に］-അക്ഷരമാലാക്രമത്തിൽ. (-akṣaramālākramattil.) 年齢（成績）～に പ്രായ(യോഗ്യതാ) ക്രമത്തിൽ. (prāya(yōgyatā) kramattil.) ～を待つ മുറകാത്തിരിക്കുക. (muṟakāttirikkuka.)

じゅんふどう 順不同 ☞ 順序（不同）.

じゅんあい 純愛 പരിശുദ്ധവും നിഷ്കളങ്കവുമായ പ്രേമം. (pariśuddhavuṃ niṣkaḷaṅkavumāya prēmaṃ.)

じゅんい 順位 നിലവാരം; പദവി; ശ്രേണി. (nilavāraṃ; padavi; śrēṇi.)

しゅんえい 俊英 അനുഗൃഹീതവ്യക്തി. (anugṛhītavyakti.)

じゅんえき 純益 ～をあげる അറ്റാദായം; മൊത്തം വിറ്റുവരവ്. (aṟṟādāyaṃ; mottaṃ viṟṟuvaravŧ.)

じゅんえん 順延 ～する മാറ്റിവയ്ക്കുക, നീട്ടിവയ്ക്കുക. (māṟṟivaykkuka, nīṭṭivaykkuka.)

しゅんが 春画 അശ്ലീലചിത്രം. (aślīlacitraṃ.)

じゅんか 純化 ശുദ്ധീകരണം. (śuddhīkaraṇaṃ.) ～する ശുദ്ധീകരിക്കുക. (śuddhīkarikkuka.)

じゅんか 醇化 സ്ഫുടം ചെയ്യൽ. (sphuṭaṃ ceyyal.) ～する（した）സ്ഫുടം ചെയ്യുക; തെളിയിപ്പിക്കുക. (sphuṭaṃ ceyyuka; teḷiyippikkuka.)

じゅんかい 巡回 റോന്ത്; പട്രോൾ. (ṟōntŧ; paṭrōḷ.) ～する റോന്ത് ചുറ്റുക. (ṟōntŧ cuṟṟuka.)

じゅんかいくいき 巡回区域 റോന്തിന്റെ പരിധി പ്രദേശം. (ṟōntinṟe paridhi pradēśaṃ.)

じゅんかいさいばん（しょ）巡回裁判（所） മൊബൈൽകോടതി (സർക്കീട്ട് കോടതി). (mobailkōṭati (sarkkīṭṭŧ kōṭati).)

じゅんかいとしょかん 巡回図書館 സഞ്ചരിക്കുന്ന ഗ്രന്ഥാലയം. (sañcarikkunna granthālayaṃ.)

じゅんかいいん 準会員 അസോസിയേറ്റ് അംഗം. (asōsiyēṟṟŧ aṃgaṃ.)

しゅんかしゅうとう 春夏秋冬 ① നാല് ഋതുക്കൾ. (nālŧ ṛtukkaḷ.) ② ＜副 കൊല്ലംമുഴുവൻ; നാലു ഋതുക്കളും. (kollaṃmuḻuvan; nālu ṛtukkaḷuṃ.)

じゅんかつゆ 潤滑油 ല്യൂബ്രിക്കേറ്റ് ചെയ്യാനുപയോഗിക്കുന്ന എണ്ണ. (lūbrikkēṟṟu ceyyānupayōgikkunna eṇṇa.)

しゅんかん 瞬間 ഒരുനിമിഷം; തെല്ലിട. (orunimiṣaṃ; telliṭa.) ～的 നൈമിഷികമായ. (naimiṣikamāya.) 彼を見た～に ഞാനവനെ കണ്ടനിമിഷം. (ñānavane kaṇṭanimiṣaṃ.) 決定的～നിർണ്ണായക നിമിഷം. (nirṇṇāyaka nimiṣaṃ.)

しゅんかんさいだいふうそく 瞬間最大風速 കാറ്റിന്റെ പൊടുന്നനവേയുള്ള ഏറ്റവും കൂടിയ വേഗത. (kāṟṟinṟe poṭunnanavēyuḷḷa ēṟṟavuṃ kūṭiya vēgata.)

しゅんかんせっちゃくざい 瞬間接着剤 അതിവേഗം ഉണങ്ങുന്ന പശ. (ativēgaṃ uṇaṅṅunna paśa.)

じゅんかん 旬刊 ～の പത്തുദിവസം കൂടും തോറും പ്രസിദ്ധീകരിക്കുന്ന. (pattudivasaṃ kūṭuṃ tōṟuṃ prasiddhīkarikkunna.)

じゅんかん 循環 പ്രചാരം; ചുറ്റിത്തിരിയൽ; പരിവൃത്തി; ഭ്രമണം. (pracāraṃ; cuṟṟittiriyal; parivṛtti; bhramaṇaṃ.) 〜する പ്രചരിക്കുക; ചുറ്റിത്തിരിയുക;പുനരാവർത്തിക്കുക. (pracarikkuka; cuṟṟittiriyuka;punarāvarttikkuka.) 血の〜が良（悪）い നല്ല രക്തസഞ്ചാരമുണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക). (nalla raktasañcāramuṇṭāyirikkuka (illātirikkuka).)

じゅんかんき 循環器 MEDICAL രക്തചംക്രമണാവയവങ്ങൾ. (raktacaṃkramaṇāvayavaṅṅaḷ.)

じゅんかんけいとう 循環系統 രക്തചംക്രമണസംവിധാനം. (raktacaṃkramaṇasaṃvidhānaṃ.)

じゅんかんしょうすう 循環少数 MATH വീണ്ടും വീണ്ടും വരുന്ന ദശാംശങ്ങൾ. (vīṇṭuṃ vīṇṭuṃ varunna daśāṃśaṅṅaḷ.)

じゅんかんバス 循環バス (നഗരത്തിൽ) വട്ടംചുറ്റി ഓടുന്ന ബസ്സ്. ((nagarattil) vaṭṭaṃcuṟṟi ōṭunna bassʉ.)

しゅんき 春季 വസന്തകാലം. (vasantakālaṃ.)

シュンギク 春菊 BOT ഒരുതരം ക്രിസാൻതെമം പൂവ്/പൂച്ചെടി. (orutaraṃ krisāntemaṃ pūvʉ/pūcceṭi.)

じゅんきゅう 準急 സെമി എക്സ്പ്രസ്സ് ട്രെയിൻ; ലോക്കൽ എക്സ്പ്രസ്സ് ട്രെയിൻ. (semi eksʉ prassʉ ṭreyin; lōkkal eksʉ prassʉ ṭreyin.)

じゅんきょ 準拠
〜する അടിസ്ഥാനമായെടുക്കുക; അനുസൃതമായിരിക്കുക; (aṭisthānamāyeṭukkuka; anusṛtamāyirikkuka;) 〜して അനുസൃതമായി; പ്രകാരമായി. (anusṛtamāyi; prakāramāyi.)

じゅんきょう 殉教 രക്തസാക്ഷിത്വം. (raktasākṣitvaṃ.) 〜する രക്തസാക്ഷിയാവുക. (raktasākṣiyāvuka.)

じゅんきょうしゃ 殉教者 രക്തസാക്ഷി. (raktasākṣi.)

じゅんきょう 順境 അനുകൂലസാഹചര്യം. (anukūlasāhacaryaṃ.) 〜にある അനുകൂലസാഹചര്യത്തിലാവുക. (anukūlasāhacaryattilāvuka.)

じゅんぎょう 巡業 〜（する）പ്രാദേശികയാത്ര ചെയ്യുക. (prādēśikayātra ceyyuka.)

じゅんぎょうだん 巡業団 സഞ്ചരിക്കുന്ന ട്രൂപ്പ്. (sañcarikkunna ṭrūppʉ.)

じゅんきん 純金 പരിശുദ്ധ സ്വർണ്ണം. (pariśuddha svarṇṇaṃ.)

じゅんぎん 純銀 പരിശുദ്ധവെള്ളി. (pariśuddhaveḷḷi.)

じゅんきんちさん 準禁治産 പകുതി കഴിവുകെട്ട അവസ്ഥ. (pakuti kaḻivukeṭṭa avastha.)

じゅんきんちさんしゃ 準禁治産者 പകുതി കഴിവുകെട്ട ആൾ. (pakuti kaḻivukeṭṭa āḷ.)

じゅんぐり 順繰り 〜に ക്രമമനുസരിച്ച്. (kramamanusariccʉ.)

じゅんけつ 純潔 പരിശുദ്ധി; നൈർമ്മല്യം. (pariśuddhi; nairmmalyaṃ.) 〜な പരിശുദ്ധമായ; നിർമ്മലമായ. (pariśuddhamāya; nirmmalamāya.) 〜を守る（失う）പരിശുദ്ധി (കാത്തുസൂക്ഷിക്കുക) നഷ്ടപ്പെടുക; കന്യകാത്വം (സംരക്ഷിക്കുക) നഷ്ടപ്പെടുക. (pariśuddhi (kāttusūkṣikkuka) naṣṭappeṭuka; kanyakātvaṃ (saṃrakṣikkuka) naṣṭappeṭuka.)

じゅんけつ 純血 ശുദ്ധരക്തം. (śuddharaktaṃ.) 〜の കുലീനമായ രക്തമൊഴുകുന്ന. (kulīnamāya raktamoḻukunna.)

じゅんけつしゅ 純血種 （馬）കുലീനമായ ജനുസ്സ് (കുതിരയും മറ്റും). (kulīnamāya janussʉ (kutirayuṃ maṟṟuṃ).)

じゅんけっしょう 準決勝 സെമിഫൈനൽ. (semiphainal.) 〜に出る സെമിഫൈനലിലെത്തുക. (semiphainalilettuka.)

しゅんげん 峻厳 〜な ഉറപ്പുള്ള; ദൃഢമായ; കർക്കശമായ. (uṟappuḷḷa; dṛḍhamāya; karkkaśamāya.)

しゅんこう 竣功，竣工 പൂർത്തീകരണം. (pūrttīkaraṇaṃ.) 〜する പൂർത്തിയാക്കുക; പൂർത്തീകരിക്കപ്പെടുക. (pūrttiyākkuka; pūrttīkarikkappeṭuka.)

じゅんこう 巡航 〜する കപ്പൽയാത്ര ചെയ്യുക. (kappalyātra ceyyuka.)

じゅんこうせん 巡航船 പടക്കപ്പൽ. (paṭakkappal.)

じゅんこうミサイル 巡航ミサイル ക്രൂയിസ് മിസയിൽ. (krūyisʉ misayil.)

じゅんこう 巡行 ☞ 巡回.

じゅんこくさん 純国産 〜の തികച്ചും ജാപ്പനീസ് നിർമ്മിതമായ; ജാപ്പാൻ നിർമ്മിതം. (tikaccuṃ jāppanīsʉ nirmmitamāya; jāppān nirmmitaṃ.)

じゅんさ 巡査 പോലീസുകാരൻ; പോലീസ് ഓഫീസർ. (pōlīsukāran; pōlīsʉ ōphīsar.) ☞ 警官.

じゅんさはしゅつしょ 巡査派出所 പോലീസ് ബോക്സ്. (pōlīsʉ bōksʉ.)

じゅんさぶちょう 巡査部長 ഹെഡ് കോൺസ്റ്റബിൾ. (heḍʉ kōnsṟṟabiḷ.)

しゅんさい 俊才 ബുദ്ധിമാൻ; കഴിവ് തികഞ്ഞ ആൾ. (buddhimān; kaḻivʉ tikañña āḷ.)

ジュンサイ 蓴菜 BOT വാട്ടർഷീൽഡ് ചെടി (വെള്ളത്തിൽ പൊങ്ങിക്കിടക്കുന്ന ഒരുതരം ആഫ്രിക്കൻ പായൽ). (vāṭṭarṣīlḍʉ ceṭi (veḷḷattil poṅṅikkiṭakkunna orutaraṃ āphrīkkan pāyal).)

じゅんさつ 巡察 〜する റോന്തുചുറ്റുക. (rōntucuṟṟuka.)

しゅんじ 瞬時 〜も ഒരുനിമിഷം പോലും. (orunimiṣaṃ pōluṃ.)

じゅんし 巡視 പരിശോധനാ യാത്ര. (pariśōdhanā yātra.) 〜する പരിശോധിക്കുക; പരിശോധനയ്ക്ക് പോവുക. (pariśōdhikkuka; pariśōdhanaykkʉ pōvuka.)

じゅんしせん 巡視船 പട്രോൾ ബോട്ട്. (paṭrōḷ bōṭṭʉ.)

じゅんしにん 巡視人（デパートの）(ഡിപ്പാർട്ട്മെന്റ് സ്റ്റോറിലെ) ഫ്ളോർ വാക്കർ. ((ḍippārṭṭmenṟʉ sṟṟōṟile) phḷōr vākkar.)

じゅんし 殉死 സ്വയം തീകൊളുത്തി മരിക്കൽ. (svayaṃ tīkoḷutti marikkal.) 〜する തന്റെ പ്രഭുവിന്റെ മരണത്തോടെ സ്വയം മരിക്കുക. (tanṟe prabhuvinṟe maraṇattōṭe svayaṃ marikkuka.)

じゅんじ 順次 ക്രമപ്രകാരം. (kramaprakāraṃ.)

じゅんしゃいん 準社員 ജൂനിയർ ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (jūniyar udyōgasthan.)

じゅんしゅ 遵守 പാലിക്കൽ (ചട്ടങ്ങൾ). (pālikkal (caṭṭaṅṅaḷ).) 〜する പാലിക്കുക; അനുസരിക്കുക. (pālikkuka; anusarikkuka.)

じゅんしゅ 純種 തറൊ ബ്രെഡ് (കുതിരയും മറ്റും). (taṟo breḍʉ (kutirayuṃ maṟṟuṃ).) 〜の വിത്തുഗുണം ഉറപ്പായ. (vittuguṇaṃ uṟappāya.)

しゅんじゅう 春秋 ① വസന്തവും ശിശിരവും. (vasantavuṃ śiśiravuṃ.) ②（歳月）കൊല്ലങ്ങൾ. (kollaṅṅaḷ.) ③（年齢）പ്രായം. (prāyaṃ.) 〜に富む ചെറുപ്പമായിരിക്കുക; സുദീർഘമായ ഭാവി നിലവിലുണ്ടായിരിക്കുക. (ceṟuppamāyirikkuka; sudīrghamāya bhāvi nilaviluṇṭāyirikkuka.)

しゅんじゅん 逡巡 ☞ 躊躇（ちゅうちょ）.

じゅんじゅん 諄々
〜と താത്പര്യപൂർവ്വം; ക്ഷമാപൂർവ്വം; (tātparyapūrvvaṃ; kṣamāpūrvvaṃ;) 〜と説く നിർബന്ധിക്കുക; ബോധവത്കരിക്കുക. (nirbandhikkuka; bōdhavatkarikkuka.)

じゅんじゅん 順々 〜に ക്രമാനുസാരം; മുറയനുസരിച്ചു. (kramānusāraṃ; muṟayanusariccu.)

じゅんじゅんけっしょう 準々決勝 ക്വാർട്ടർ ഫൈനൽ കളി. (kvārṭṭar phainal kaḷi.)

じゅんじょ 順序 ① ക്രമം; മുറ. (kramaṃ; muṟa.) ②（手続）നടപടിക്രമം. (naṭapaṭikramaṃ.) 〜正しく നല്ല ക്രമത്തിൽ. (nalla kramattil.) 〜立った（立たない）ക്രമാപൂർവ്വമായ. (kramāpūrvvamāya.) 〜がくるっている ക്രമം തെറ്റിയിരിക്കുക. (kramaṃ teṟṟiyirikkuka.)

じゅんじょふどう 順序不同 [但し書き] പ്രത്യേകിച്ചുള്ള ക്രമീകരണമൊന്നുമില്ലാതെ. (pratyēkiccuḷḷa kramīkaraṇamonnumillāte.)

じゅんしょう 准将 ① [陸軍] (യു. എസ്.) ബ്രിഗേഡിയർ ജനറൽ; (യു. കെ.) ബ്രിഗേഡിയർ. ((yu. esɨ.) brigēḍiyar janaṟal; (yu. ke.) brigēḍiyar.) ② [海軍] കൊമ്മൊഡൊർ. (kommoḍor.) ④ [空軍] (യു. എസ്.) ബ്രിഗേഡിയർ ജനറൽ; (യു. കെ.) എയർ കൊമ്മൊഡൊർ. ((yu. esɨ.) brigēḍiyar janaṟal; (yu. ke.) eyar kommoḍor.)

じゅんじょう 純情 〜な ശുദ്ധമനസ്കരായ; ബാലിശമായ. (śuddhamanaskarāya; bāliśamāya.)

じゅんしょく 殉職 〜する കൃത്യനിർവ്വഹണത്തിനിടെ മരിക്കുകയോ കൊല്ലപ്പെടുകയോ ചെയ്യുക. (kṛtyanirvvahaṇattiniṭe marikkukayō kollappeṭukayō ceyyuka.)

じゅんきょうしゃ 殉教者 കടമയുടെ ഇരയായിത്തീർന്ന ആൾ. (kaṭamayuṭe irayāyittīrnna āḷ.)

じゅんしょく 潤色 മോടിപിടിപ്പിക്കൽ. (mōṭipiṭippikkal.) 〜する മോടിപിടിപ്പിക്കുക; നിറപ്പകിട്ടേകുക. (mōṭipiṭippikkuka; niṟappakiṭṭēkuka.)

じゅんじる 殉じる സ്വയം ബലികൊടുക്കുക; രക്തസാക്ഷിയാവുക. (svayaṃ balikoṭukkuka; raktasākṣiyāvuka.)

じゅんじる 準じる ആനുപാതികമായി ബാധിക്കുക; ആനുപാതികമായിരിക്കുക. (ānupātikamāyi bādhikkuka; ānupātikamāyirikkuka.) …に準じて ...ന്ന് ആനുപാതികമായി. (..nnɨ ānupātikamāyi.)

じゅんしん 純真 〜な കൃത്രിമത്വമറിയാത്ത; നിഷ്കളങ്കമായ; ജാടകളില്ലാത്ത. (kṛtrimatvamaṟiyātta; niṣkaḷaṅkamāya; jāṭakaḷillātta.)

じゅんすい 純粋 പരിശുദ്ധി. (pariśuddhi.) 〜な പരിശുദ്ധമായ; യഥാർത്ഥമായ; (ലണ്ടനിൽ) ജനിച്ചുവളർന്ന. (pariśuddhamāya; yathārtthamāya; (lanṭanil) janiccuvaḷarnna.)

じゅんせい 純正 〜な പരിശുദ്ധമായ; വ്യാജമല്ലാത്ത. (pariśuddhamāya; vyājamallātta.)

じゅんせいかがく 純正科学 ശുദ്ധശാസ്ത്രം (പ്യൂർ സയൻസ്). (śuddhaśāstraṃ (pyūr sayansɨ).)

じゅんせいちゅうりつ 純正中立 തികഞ്ഞ നിഷ്പക്ഷത. (tikañña niṣpakṣata.)

じゅんせいぶひん 純正部品 വ്യാജമല്ലാത്ത ഘടകങ്ങൾ. (vyājamallātta ghaṭakaṅṅaḷ.)

しゅんせつ 浚渫 〜する മണ്ണും ചെളിയും കുഴിച്ചുമാറ്റുക. (maṇṇuṃ ceḷiyuṃ kuḻiccumāṟṟuka.)

しゅんせつさぎょう 浚渫作業 മണ്ണുമാന്തൽ പണികൾ. (maṇṇumāntal paṇikaḷ.)

しゅんせつせん 浚渫船 മണ്ണുമാന്തിക്കപ്പൽ. (maṇṇumāntikkappal.)

じゅんぜん 純然 〜たる ശരിയായ; തികഞ്ഞ; കലർപ്പില്ലാത്ത. (śariyāya; tikañña; kalarppillātta.)

しゅんそく 駿足 വേഗതയേറിയ കുതിര. (vēgatayēṟiya kutira.)

じゅんたく 潤沢 സമൃദ്ധി. (samṛddhi.) 〜な സമൃദ്ധമായ; ധാരാളമായ. (samṛddhamāya; dhārāḷamāya.)

じゅんちょう 順調
〜な (天気 [തെൻകി]) തൃപ്തികരമായ; അനുകൂലമായ; സാധാരണമായ; കാലാനുസൃതമായ (കാലാവസ്ഥ) (tṛptikaramāya; anukūlamāya; sādhāraṇamāya; kālānusṛtamāya (kālāvastha)) 〜に ഭംഗിയായി; നന്നായി; തൃപ്തികരമായി. (bhaṃgiyāyi; nannāyi; tṛptikaramāyi.)

しゅんと 〜なる നിശ്ശബ്ദമാവുക. (niśśabdamāvuka.)

じゅんど 純度 നൈർമ്മല്യം. (nairmmalyaṃ.) 〜の高い (低い) ഉയർന്ന (താഴ്ന്ന) പരിശുദ്ധിയുള്ള (ഡിഗ്രി; ആൽക്കഹോളിന്റെയും മറ്റും). (uyarnna (tāḻnna) pariśuddhiyuḷḷa (ḍigri; ālkkahōḷinṟeyuṃ maṟṟuṃ).)

しゅんとう 春闘 വസന്തകാലത്ത് തൊഴിലാളികൾ ശമ്പളക്കൂടുതൽ ആവശ്യപ്പെടുന്ന പതിവ്. (vasantakālattɨ toḻilāḷikaḷ śampaḷakkūṭutal āvaśyappeṭunna pativɨ.)

じゅんとう 順当
〜な ശരിയായ; സാധാരണമായ; സ്വാഭാവികമായ; (śariyāya; sādhāraṇamāya; svābhāvikamāya;) 〜に സ്വാഭാവികമായി; (svābhāvikamāyi;) 〜に行く (ഒക്കെ) ഭംഗിയായി നടക്കുക. ((okke) bhaṃgiyāyi naṭakkuka.)

じゅんなん 殉難 ① രക്തസാക്ഷിത്വം. (raktasākṣitvaṃ.) ② (遭難) അത്യാഹിതം. (atyāhitaṃ.) 〜する സ്വന്തം രാജ്യത്തിനുവേണ്ടി മരിക്കുക; അത്യാഹിതത്തിൽ മരണപ്പെടുക. (svantaṃ rājyattinnuvēṇṭi marikkuka; atyāhitattil maraṇappeṭuka.)

じゅんきょうしゃ 殉教者 രക്തസാക്ഷി; ബലിമൃഗം; ഇര. (raktasākṣi; balimṛgaṃ; ira.)

じゅんのう 順応 〜する (പുതിയ ചുറ്റുപാടുകളുമായി) പൊരുത്തപ്പെടുക. ((putiya cuṟṟupāṭukaḷumāyi) poruttappeṭuka.)

じゅんのうせい 順応性 പൊരുത്തപ്പെടാനുള്ള കഴിവ്. (poruttappeṭānuḷḷa kaḻivɨ.)

じゅんぱく 純白 〜の ശുദ്ധവെള്ളയായ; അപങ്കിലമായ. (śuddhaveḷḷayāya; apaṅkilamāya.)

じゅんばん 順番 ക്രമീകരണം; ക്രമം. (kramīkaraṇaṃ; kramaṃ.) *☞ 順, 順序.

じゅんび 準備 ഒരുക്കങ്ങൾ. (orukkaṅṅaḷ.) 〜する ഒരുങ്ങുക; തയ്യാറെടുക്കുക; (oruṅṅuka; tayyāreṭukkuka;) 〜が整う തയ്യാറെടുത്തിരിക്കുക; (tayyāreṭuttirikkuka;) 〜中である [人が主語] [物 [മൊനൊ] が [ഗ] 主語 [ശുഗൊ]] ഒരുക്കത്തിന്നിടയിലായിരിക്കുക. (orukkattinniṭayilāyirikkuka.)

じゅんびいいん 準備委員 ഒരുക്കങ്ങൾക്കായുള്ള കമ്മറ്റി (സ്വാഗതസംഘം). (orukkaṅṅaḷkkāyuḷḷa kammaṟṟi (svāgatasaṃghaṃ).)

じゅんびうんどう 準備運動 തയ്യാറെടുപ്പ് കസർത്ത്. (tayyāreṭuppɨ kasarttɨ.)

じゅんびきかん 準備期間 തുടങ്ങാനുള്ള സമയം. (tuṭaṅṅānuḷḷa samayaṃ.)

じゅんびきん 準備金 കരുതൽ ധനം. (karutal dhanaṃ.)

しゅんぷう 春風 വസന്തമാരുതൻ. (vasantamārutan.)

じゅんぷう 順風 അനുകൂലമായ കാറ്റ്. (anukūlamāya kāṟṟɨ.) 〜に帆を上げる കാറ്റിനൊപ്പം യാത്ര പുറപ്പെടുക (കപ്പൽ). (kāṟṟinoppaṃ yātra puṟappeṭuka (kappal).)

しゅんぶん 春分 വസന്തവിഷുവം. (vasantaviṣuvaṃ.) 〜の日 വസന്തവിഷുദിനം. (vasantaviṣudinaṃ.)

じゅんぶんがく 純文学 ശുദ്ധസാഹിത്യം. (śuddhasāhityaṃ.)

しゅんべつ 峻別 〜する കർക്കശമായ വ്യതിരിക്ത കാട്ടുക. (karkkaśamāya vyatirikta kāṭṭuka.)

じゅんぽう 旬報 പത്ത് ദിവസത്തിലൊരിക്കൽ പ്രസിദ്ധീകരിക്കുന്ന പത്രം. (pattɨ divasattilorikkal prasiddhīkarikkunna patraṃ.)

じゅんぽう 遵法 〜する അനുസരിക്കുക; പാലിക്കുക. (anusarikkuka; pālikkuka.)

じゅんぽう 遵法,順法 ◇じゅんぽうせいしん 遵法精神 നിയമവ്യവസ്ഥയോടുള്ള വിധേയത്വം. (niyamavyavasthayōṭuḷḷa vidhēyatvaṃ.)

◇じゅんぽうとうそう 遵法闘争 ① ചട്ടപ്പടി സമരം. (caṭṭappaṭi samaraṃ.) ② (交通の) (ഗതാഗതരംഗത്തെ) മെല്ലെപ്പോക്ക് സമരം. ((gatāgataraṃgatte) melleppōkkʉ samaraṃ.)

じゅんぼく 純朴 ലാളിത്യം. (lāḷityaṃ.) ～な ലളിതവും വിശ്വസനീയവുമായ; നിഷ്കളങ്കമായ. (laḷitavuṃ viśvasanīyavumāya; niṣkaḷaṅkamāya.)

じゅんまいしゅ 純米酒 ശുദ്ധ സാക്കെ മദ്യം. (śuddha sākke madyaṃ.)

しゅんめ 駿馬 അതിവിശിഷ്ടമായ കുതിര. (ativiśiṣṭamāya kutira.)

じゅんめん 純綿 ശുദ്ധപഞ്ഞി (പരിശുദ്ധ പരുത്തി). (śuddhapaññi (pariśuddha parutti).)

じゅんもう 純毛 ശുദ്ധ കമ്പിളിരോമം. (śuddha kampiḷirōmaṃ.) ～の പരിശുദ്ധ രോമത്തുണി. (pariśuddha rōmattuṇi.)

じゅんよう 準用 ～する ആനുപാതികമായി ബാധിക്കപ്പെടുക. (ānupātikamāyi bādhikkappeṭuka.)

じゅんようかん 巡洋艦 പടക്കപ്പൽ. (paṭakkappal.)

シュンラン 春蘭 BOT ഒരുതരം ജാപ്പാനീസ് ഓർക്കിഡ്. (orutaraṃ jāppānīsʉ ōrkkiḍʉ.)

じゅんり 純利 ശുദ്ധയുക്തി (തർക്കശാസ്ത്രം). (śuddhayukti (tarkkaśāstraṃ).)

じゅんりょう 順良 ～な നല്ല; വിശ്വസനീയമായ; അനുസരണയുള്ള. (nalla; viśvasanīyamāya; anusaraṇayuḷḷa.)

じゅんりょう 純良 ～な ശുദ്ധമായ; വ്യാജമല്ലാത്ത. (śuddhamāya; vyājamallātta.)

じゅんれい 巡礼 ① തീർത്ഥയാത്ര. (tīrtthayātra.) ② (人) തീർത്ഥയാത്രക്കാരൻ. (tīrtthayātrakkāran.) ～する തീർത്ഥയാത്ര പോവുക. (tīrtthayātra pōvuka.)

じゅんれき 巡歴 ～する സഞ്ചരിക്കുക. (sañcarikkuka.)

しゅんれつ 峻烈 ～な കഠിനമായ; കർക്കശമായ; ഗുരുതരമായ; മൂർച്ചയുള്ള; തീക്ഷ്ണമായ. (kaṭhinamāya; karkkaśamāya; gurutaramāya; mūrccayuḷḷa; tīkṣṇamāya.)

じゅんれつ 順列 MATH സംഖ്യാ പരിവർത്തനം (ഗണിതം). (saṃkhyā parivarttanaṃ (gaṇitaṃ).)

じゅんろ 順路 മാർഗ്ഗം; വഴി. (mārggaṃ; vaḻi.)

しょ 書 ① [書き物] എഴുത്ത്; എഴുതൽ; ഗ്രന്ഥം. (eḻuttʉ; eḻutal; granthaṃ.) ② [書道] ചിത്രലിപി രചന; കയ്യക്ഷരം. (citralipi racana; kayyakṣaraṃ.) ～がうま(まず)い നല്ല (മോശം) കയ്യക്ഷരമായിരിക്കുക. (nalla (mōśaṃ) kayyakṣaramāyirikkuka.)

しょ 緒 ～につく ആരംഭിക്കപ്പെടുക; തുടക്കമാവുക. (ārambhikkappeṭuka; tuṭakkamāvuka.)

しょ 署 ① ആപ്പീസ്; സ്റ്റേഷൻ. (āppīsʉ; srrēṣan.) ② (機構) വിഭാഗം. (vibhāgaṃ.)

-じょ -女 長(次)～മൂത്ത (രണ്ടാമത്തെ) -മകൾ. (mūtta (raṇṭāmatte) -makaḷ.)

じょ 序 ① [はしがき] ☞ 序文; (初め) ആമുഖം; തുടക്കം. (āmukhaṃ; tuṭakkaṃ.) ② (順序) ക്രമം. (kramaṃ.) ～の口 ആരംഭം; ഉത്ഭവം. (ārambhaṃ; utbhavaṃ.)

しょあく 諸悪 ～の根源 എല്ലാ തിന്മകളുടെയും ഉറവിടം. (ellā tinmakaḷuṭeyuṃ uṟaviṭaṃ.)

じょい 叙位 (രാജ) പുരസ്കാരം കല്പിച്ചുകൊടുക്കൽ; പദവി നല്കൽ. ((rāja) puraskāraṃ kalpiccukoṭukkal; padavi nalkal.)

じょい 女医 വനിതാ ഡോക്ടർ. (vanitā ḍōkṭar.)

しょいこむ 背負い込む ബാദ്ധ്യതകളിൽപ്പെടുക; സ്വയം ബാദ്ധ്യതയേറ്റെടുക്കുക. (bāddhyatakaḷilppeṭuka; svayaṃ bāddhyatayēṟṟeṭukkuka.)

ジョイスティック ജോയ്സ്റ്റിക്ക് (കമ്പ്യൂട്ടർ). (jōysṟṟikkʉ (kampyūṭṭar).)

しょいん 書院 ① വായനമുറി. (vāyanamuṟi.) ② (客間) പൂമുഖം. (pūmukhaṃ.)

しょいん 所員, 署員 ① സ്റ്റാഫിൽ ഒരംഗം. (sṟṟāphil oraṃgaṃ.) ② (総称) സ്റ്റാഫ്. (sṟṟāphʉ.) ◇ぜいむしょいん 税務署員 നികുതി ആപ്പീസിലെ ഗുമസ്ഥൻ. (nikuti āppīsile gumasthan.)

ジョイント ◇ ジョイントベンチャー (合弁 [共同] 企業体) കൂട്ടുവ്യാപാരം; ജോയിന്റ് വെൻച്ചർ. (kūṭṭuvyāpāraṃ; jōyinṟʉ venccar.) ◇ジョイントリサイタル ജോയിന്റ് റിസയിറ്റൽ (സംയുക്ത ആലാപനം). (jōyinṟʉ ṟisayiṟṟal (saṃyukta ālāpanaṃ).)

しよう 枝葉

～の അപ്രധാനമായ; (apradhānamāya;) ～にわたる വഴിവിട്ടുപോവുക; ശാഖാചംക്രമണം ചെയ്യുക. (vaḻiviṭṭupōvuka; śākhācaṃkramaṇaṃ ceyyuka.)

しよう 子葉 BOT മുള (വിത്തിലെ ഇല). (muḷa (vittile ila).)

しよう 私用

～の സ്വകാര്യമായ; (svakāryamāya;) ～で സ്വകാര്യാവശ്യത്തിന്ന്; (svakāryāvaśyattinnʉ;) ～に സ്വകാര്യാവശ്യത്തിന്നായി. (svakāryāvaśyattinnāyi.)

しよう 使用 ① ഉപയോഗം; ആവശ്യകത. (upayōgaṃ; āvaśyakata.) ② (応用) പ്രയോഗം. (prayōgaṃ.) ～する ഉപയോഗിക്കുക; ഉപയോഗപ്പെടുത്തുക. (upayōgikkuka; upayōgappeṭuttuka.) ～される ഉപയോഗിക്കപ്പെടുക. (upayōgikkappeṭuka.) ～中((掲示)) ഉപയോഗത്തിലായിരിക്കുക. (upayōgattilāyirikkuka.) ～できる ഉപയോഗയോഗ്യമായിരിക്കുക. (upayōgayōgyamāyirikkuka.) ～に耐える ദീർഘകാലം ഉപയോഗിക്കാവുന്ന. (dīrghakālaṃ upayōgikkāvunna.) ～可能 (不可能) な ലഭ്യമായിരിക്കുക (അല്ലാതായിരിക്കുക). (labhyamāyirikkuka (allātāyirikkuka).) ◇しようしゃ 使用者 ഉപഭോക്താവ്; ഉപയോഗപ്പെടുത്തുന്ന വ്യക്തി. (upabhōktāvʉ; upayōgappeṭuttunna vyakti.) ◇しようずみかくねんりょう 使用済み核燃料 ഉപയോഗം കഴിഞ്ഞ (ആണവ) ഇന്ധനം. (upayōgaṃ kaḻiñña (āṇava) indhanaṃ.) ◇しようせつめいしょ 使用説明書 പ്രവർത്തന വിവരണ മാന്വൽ. (pravarttana vivaraṇa mānval.) ◇しようにん 使用人 ജോലിക്കാരൻ; ഭൃത്യൻ. (jōlikkāran; bhṛtyan.) ◇しようほう 使用法 (薬などの) (ഔഷധങ്ങളുടേയും മറ്റും) ഉപയോഗക്രമം. ((auṣadhaṅṅaḷuṭēyuṃ maṟṟuṃ) upayōgakramaṃ.) ◇しようりょう 使用料 വാടക. (vāṭaka.)

しよう 試用

～する പരീക്ഷിച്ചുനോക്കുക; (parīkṣiccunōkkuka;) ～ (のため) の പരീക്ഷിച്ചുനോക്കാനുള്ള; മാതൃക. (parīkṣiccunōkkānuḷḷa; mātṛka.)

しよう 仕様 മാർഗ്ഗം; കർമ്മപഥം. (mārggaṃ; karmmapathaṃ.) ～のない ഒന്നിനും കൊള്ളാത്ത; ഉപയോഗശൂന്യമായ. (onninnuṃ koḷḷātta; upayōgaśūnyamāya.) ◇しようしょ 仕様書 ഇനംതിരിച്ചുള്ള വിവരണം. (inaṃtiriccuḷḷa vivaraṇaṃ.) *☞ 仕方.

しょう 証 തെളിവ്. (teḷivʉ.) *☞ 証明.

しょう 性 ① സ്വഭാവം; പെരുമാറ്റം. (svabhāvaṃ; perumāṟṟaṃ.) ② (品質) ഗുണമേന്മ. (guṇamēnma.) ～が合う (合わない) പൊരുത്തപ്പെട്ട് പോകുന്നത് (പോകാത്തത്) ആയിരിക്കുക; (poruttappeṭṭʉ pōkunnatʉ (pōkāttatʉ) āyirikkuka;) ～に合った പൊരുത്തപ്പെട്ടുള്ള. (poruttappeṭṭuḷḷa.) ～の悪い സ്വഭാവം ചീത്തയായ. (svabhāvaṃ cīttayāya.)

しょう 小 ① <名 ചെറുപ്പം. (ceṟuppaṃ.) ② <形 ചെറിയ (രൂപം); കൊച്ചു. (ceṟiya (rūpaṃ); koccu.) ～アジア ഏഷ്യാമൈനർ. (ēsyāmainar.) ～委員会 ഉപസമിതി. (upasamiti.)

しょう 将 ജനറൽ (സൈന്യം); കമാൻണ്ടർ. (janaṟal (sainyaṃ); kamānṇṭar.)

しょう 賞 സമ്മാനം; ഉപഹാരം. (sammānaṃ; upahāraṃ.) ～を与える（得る）സമ്മാനം നേടുക (കൊടുക്കുക). (sammānaṃ nēṭuka (koṭukkuka).) ◇いっとうしょう 一等賞 ഒന്നാം സമ്മാനം. (onnāṃ sammānaṃ.) *☞ 賞する.

しょう 商 MATH ഹരണഫലം; സിദ്ധി മാനം (ഗണിതം). (haraṇaphalaṃ; siddhi mānaṃ (gaṇitaṃ).)

しょう 章 ① അദ്ധ്യായം. (addhyāyaṃ.) ② ［記章］അടയാളം; ബാഡ്ജ്. (aṭayāḷaṃ; bādjʉ.)

しょう 省 ①（日・英）(ജപ്പാൻ)/(യു. കെ.) മന്ത്രാലയം. ((jappān)/(yu. ke.) mantrālayaṃ.) ②（米）(യു. എസ്.) കാര്യാലയം. ((yu. esʉ.) kāryālayaṃ.) ③（中国の行政区）(ചൈന) സംസ്ഥാനം. ((caina) saṃsthānaṃ.)

しょう 衝 ～に当る ഉത്തരവാദിത്തം ഏറ്റെടുക്കുക; ഭാരം ചുമലിലേറ്റുക. (uttaravādittaṃ ēṟṟeṭukkuka; bhāraṃ cumalilēṟṟuka.)

しょう 称 ［名称］പേര്; ബഹുമതി. (pērʉ; bahumati.) *☞ 称する.

しょう 笙 മൗത്ത് ഓർഗൻ. (mauttʉ ōrgan.)

しょう 勝 വിജയം. (vijayaṃ.) 3[saan++]～1 敗で മൂന്ന് വിജയവും ഒരുപരാജയവും. (mūnnʉ vijayavuṃ oruparājayavuṃ.)

しょう 背負う ☞ 背負(せお)う. 背負ってる അഹംഭാവം കാട്ടുക; സ്വയം വലിയവനെന്നു ഭാവിക്കുക. (ahaṃbhāvaṃ kāṭṭuka; svayaṃ valiyavanennu bhāvikkuka.)

じよう 滋養 പോഷകാഹാരങ്ങൾ. (pōṣakāhāraṅṅaḷ.) *☞ 栄養.

ー嬢 (ーじょう) മിസ്സ്. (missʉ.)

ー帖 (ーじょう) ക്വയർ (കടലാസ്സ്). (kvayar (kaṭalāssʉ).)

ー乗 (ーじょう) MATH വർഗ്ഗപ്പൊരുത്തം (ഗണിതം). (varggapporuttaṃ (gaṇitaṃ).)

ー畳 (ーじょう) പുൽപ്പായ (മുറിയിൽ വിരിക്കുന്ന). (pulppāya (muriyil virikkunna).) 8～の間 എട്ട് പായ വിസ്തീർണ്ണമുള്ള മുറി. (eṭṭʉ pāya vistīrṇṇamuḷḷa muṟi.)

ー上 (ーじょう) വീക്ഷണകോണിലൂടെ. (vīkṣaṇakōṇilūṭe.) 教育～വിദ്യാഭ്യാസത്തെ സംബന്ധിച്ച വീക്ഷണകോണിലൂടെ. (vidyābhyāsatte saṃbandhicca vīkṣaṇakōṇilūṭe.)

上 (じょう) ഒന്നാമത്തെ; ഉത്തമമായ. (onnāmatte; uttamamāya.) ～の～ ഉത്തമത്തിൽ ഉത്തമമായത്. (uttamattil uttamamāyatʉ.)

じょうかん 上巻 ഒന്നാം വാല്യം. (onnāṃ vālyaṃ.)

じょう 条 ① ഖണ്ഡിക; ആർട്ടിക്കിൾ. (khaṇḍika; ārṭṭikkiḷ.) 憲法第9～ഭരണഘടനയുടെ ഒമ്പതാം ഖണ്ഡിക. (bharaṇaghaṭanayuṭe ompatāṃ khaṇḍika.) ②（線）(വരി) രേഖ. ((vari) rēkha.)

じょう 情 ① വികാരം; സ്നേഹം; പ്രേമം; അനുകമ്പ. (vikāraṃ; snēhaṃ; prēmaṃ; anukampa.) ②（事情）ചുറ്റുപാടുകൾ. (curruपātukaḷ.) ～があつい ഊഷ്മള ഹൃദയനായ; വിനീതനായ; (ūṣmaḷa hṛdayanāya; vinītanāya;) ～が移る ദൃഢമായി ബന്ധപ്പെട്ടിരിക്കുക; (dṛḍhamāyi bandhappeṭṭirikkuka;) ～にもろい ആർദ്രഹൃദയനായിരിക്കുക; (ārdrahṛdayanāyirikkuka;) ～にほだされる അനുകമ്പയാൽ തരളിതനാക്കപ്പെടുക; (anukampayāl taraḷitanākkappeṭuka;) ～のある സ്നേഹമുള്ള; ദയയുള്ള; (snēhamuḷḷa; dayayuḷḷa;) ～のない കഠിനഹൃദയനായ; ഹൃദയശൂന്യമായ (kaṭhinahṛdayanāya; hṛdayaśūnyamāya) ～をこめて വികാര പാരവശ്യത്തോടെ. (vikāra pāravaśyattōṭe.)

じょう 錠 ［金具］പൂട്ട്. (pūṭṭʉ.) ～がかけてある പൂട്ടിയിട്ടിരിക്കുന്നു; (pūṭṭiyiṭṭirikkunnu;) ～が外してある പൂട്ട് വിട്ട്പോയ നിലയിലായിരിക്കുക; (pūṭṭʉ viṭṭpōya nilayilāyirikkuka;) ～をあける പൂട്ട് തുറക്കുക; (pūṭṭʉ turakkuka;) ～をおろす പൂട്ടുക. (pūṭṭuka.)

じょうあい 情愛 സ്നേഹം; പ്രേമം. (snēhaṃ; prēmaṃ.)

しょうあく 掌握 ～する പിടിച്ചടക്കുക; ഏറ്റെടുക്കുക. (piṭiccaṭakkuka; ēṟṟeṭukkuka.)

しょうい 少尉 ①［陸軍］(യു. എസ്.) സെക്കണ്ട് ലഫ്റ്റനൻറ്റ്. ((yu. esʉ.) sekkaṇṭʉ laphṟranannṟʉ.) ②［海軍］(യു. എസ്.) കൊടിക്കൂറ; പതാക; (യു. കെ.) സബ് ലെഫ്റ്റനൻറ്റിൻറ്റെ താൽക്കാലിക പദവി വഹിക്കുന്ന വ്യക്തി. ((yu. esʉ.) koṭikkūṟa; patāka; (yu. ke.) sabʉ lephṟrananṟrinṟre tālkkālika padavi vahikkunna vyakti.) ③［空軍］(യു. എസ്.) സെക്കൻറ്റ് ലെഫ്റ്റനൻറ്റ്; (യു. കെ.) പൈലറ്റ് ഓഫീസർ. ((yu. esʉ.) sekkanṟrʉ lephṟrananṟrʉ; (yu. ke.) pailaṟṟʉ ōphīsar.)

じょうい 上位 ഉയർന്ന പദവി. (uyarnna padavi.) ～にある താരതമ്യേന ഉയർന്ന പദവിയിലായിരിക്കുക. (tāratamyēna uyarnna padaviyilāyirikkuka.)

じょうい 攘夷 വിദേശികളെ പുറത്താക്കൽ. (vidēśikaḷe puṟattākkal.)

じょういろん 攘夷論 വിദേശികൾക്കെതിരായ നയം. (vidēśikaḷkketirāya nayaṃ.)

じょうい 譲位 സ്ഥാനത്യാഗം (കിരീടാവകാശം ത്യജിക്കൽ). (sthānatyāgaṃ (kirīṭāvakāśaṃ tyajikkal).) ～する കിരീടാവകാശം ഉപേക്ഷിക്കുക. (kirīṭāvakāśaṃ upēkṣikkuka.)

しょういだん 焼夷弾 തീപ്പിടിത്തത്തിന്നിടയാക്കുന്ന ബോംബ്. (tīppiṭittattinniṭayākkunna bōṃbʉ.)

しょういん 勝因 വിജയകാരണം. (vijayakāraṇaṃ.)

じょういん 上院 ഉപരിസഭ; (യു. എസ്.) സെനറ്റ്; (യു. കെ.) പ്രഭുസഭ. (uparisabha; (yu. esʉ.) senaṟṟʉ; (yu. ke.) prabhusabha.)

じょういんぎいん 上院議員 ഉപരിസഭാ മെമ്പർ; സെനറ്റർ; (യു. കെ.) പ്രഭുസഭയിലെ അംഗം. (uparisabhā mempar; senaṟṟar; (yu. ke.) prabhusabhayile aṃgaṃ.)

じょういん 冗員 ആവശ്യത്തിലേറെയുള്ള ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (āvaśyattilēṟeyuḷḷa udyōgasthan.) ～が多い ആവശ്യത്തിലധികം ഉദ്യോഗസ്ഥരുണ്ടായിരിക്കുക. (āvaśyattiladhikaṃ udyōgastharuṇṭāyirikkuka.)

じょういんせいり 冗員整理 ആവശ്യമില്ലാത്തവരെ പിരിച്ചുവിടൽ. (āvaśyamillāttavare piriccuviṭal.)

じょういん 乗員 ജോലിക്കാർ (ക്രൂ); വിമാനജോലിക്കാർ. (jōlikkār (krū); vimānajōlikkār.)

しょううちゅう 小宇宙 സൂക്ഷ്മജഗത്ത്; ബ്രഹ്മാണ്ഡത്തിന്റെ കൊച്ചു പതിപ്പ്. (sūkṣmajagattʉ; brahmāṇḍattinṟe koccu patippʉ.)

じょうえい 上映
～する വെള്ളിത്തിരയിൽ കാട്ടുക; പ്രദർശിപ്പിക്കുക; (veḷḷittirayil kāṭṭuka; pradarśippikkuka;) ～中 പ്രദർശനത്തിനിടെ. (pradarśanattiniṭe.)

しょうエネ 省エネ ～の ഊർജ്ജം ലാഭിക്കുന്ന (നടപടികൾ). (ūrjjaṃ lābhikkunna (naṭapaṭikaḷ).)

しょうえん 消炎 ～の（薬）വീക്കം കുറയ്ക്കുന്ന (ഔഷധം). (vīkkaṃ kuṟaykkunna (auṣadhaṃ).)

しょうえん 硝煙 വെടിമരുന്നുകൊണ്ടുള്ള പുക. (veṭimarunnukoṇṭuḷḷa puka.)

しょうえん 小宴 ～（を張る）ചെറിയൊരു സദ്യ (ഒരുക്കുക). (ceṟiyoru sadya (orukkuka).)

しょうえん 荘園 പ്രഭുവിന്റെ സ്വത്ത്. (prabhuvinṟe svattʉ.)

じょうえん 上演 അവതരണം; പ്രകടനം. (avataraṇaṃ; prakaṭanaṃ.) ～する അവതരിപ്പിക്കുക. (avatarippikkuka.)

しょうおう 照応 ～する പൊരുത്തം കാട്ടുക; ചേർച്ച കാട്ടുക. (poruttaṃ kāṭṭuka; cērcca kāṭṭuka.)

じょうおん 常温 സാധാരണ താപനില. (sādhāraṇa tāpanila.)

しょうおん 消音　◇しょうおんき 消音器 ശബ്ദം കുറയ്ക്കുന്ന സംവിധാനം; സയലൻസർ. (śabdaṃ kuṟaykkunna saṃvidhānaṃ; sayalansar.) ◇しょうおんピアノ 消音ピアノ ശബ്ദം പുറത്ത് വരാത്ത പിയാനൊ. (śabdaṃ puṟattu varātta piyāno.)

しょうか 唱歌　① പാടൽ. (pāṭal.) ②（歌）പാട്ട്. (pāṭṭu.)

しょうか 頌歌　കീർത്തനം; ഗാനം. (kīrttanaṃ; gānaṃ.)

しょうか 商家　① കട. (kaṭa.) ②（人）കച്ചവടക്കാരൻ. (kaccavaṭakkāran.)

しょうか 商科　കമ്മേർസ്യൽ കോഴ്സ്. (kammērsyal kōḻsu.)

しょうかだいがく 商科大学　കമ്മേർസ്യൽ കോളേജ്; കമ്മേർസ്യൽ സർവകലാശാല. (kammērsyal kōḷēju; kammērsyal sarvakalāśāla.)

しょうか 漿果　BOT ഒരുതരം കുരുവില്ലാപ്പഴം. (orutaraṃ kuruvillāppaḻaṃ.)

しょうか 消化　ദീപനം; ദഹനം. (dīpanaṃ; dahanaṃ.) 〜が良い（悪い）നല്ല ദഹനം -ഉണ്ടായിരിക്കുക(-ഇല്ലാതിരിക്കുക); നന്നായി ദഹിക്കുക(ദഹിക്കാതിരിക്കുക);-എളുപ്പം ദഹിക്കുന്ന (ദഹിക്കാത്ത). (nalla dahanaṃ -uṇṭāyirikkuka(-illātirikkuka); nannāyi dahikkuka(dahikkātirikkuka);-eḷuppaṃ dahikkunna (dahikkātta).) 〜する ദഹിക്കുക; ദഹിപ്പിക്കുക ; -ആഗിരണം ചെയ്യുക. (dahikkuka; dahippikkuka ; -āgiraṇaṃ ceyyuka.) 〜を助ける ദഹനത്തിന്ന് സഹായിക്കുക. (dahanattinnu sahāyikkuka.)

しょうかき 消化器　ദഹനേന്ദ്രിയങ്ങൾ. (dahanēndriyaṅṅaḷ.)

しょうかざい 消化剤　ദഹനസഹായി. (dahanasahāyi.)

しょうかふりょう 消化不良　ദഹനക്കേട്. (dahanakkēṭu.)

しょうか 消火　തീകെടുത്തൽ. (tīkeṭuttal.) 〜する തീകെടുത്തുക; അഗ്നിശമന ജോലിയിലേർപ്പെടുക. (tīkeṭuttuka; agniśamana jōliyilērppeṭuka.)

しょうかき 消火器　അഗ്നിശമന ഉപകരണം. (agniśamana upakaraṇaṃ.)

しょうかせん 消火栓　വെള്ളം വലിച്ചെടുക്കുന്നതിന്നുള്ള സംവിധാനം (മുഖ്യ ജലക്കുഴലുകളുമായി ഘടിപ്പിക്കുന്നത്); ഹൈഡ്രാന്റ്; ഫയർ പ്ലഗ്. (veḷḷaṃ valicceṭukkunnatinnuḷḷa saṃvidhānaṃ (mukhya jalakkuḻalukaḷumāyi ghaṭippikkunnatu); haiḍrānṟu; phayar plagu.)

しょうかホース 消火ホース　ഫയർ ഹോസ്. (phayar hōsu.)

しょうか 昇華　CHEM ബാഷ്പീകരണം; ഉത്പതനം. (bāṣpīkaraṇaṃ; utpatanaṃ.) 〜する ബാഷ്പീകരിക്കുക. (bāṣpīkarikkuka.)

ショウガ 生姜　ഇഞ്ചി. (iñci.)

じょうか 浄化　〜する ശുദ്ധീകരണം; തെളിയിപ്പിക്കൽ; മാലിന്യങ്ങൾ നീക്കുക. (śuddhīkaraṇaṃ; teḷiyippikkal; mālinyaṅṅaḷ nīkkuka.)

じょうかうんどう 浄化運動　ശുദ്ധീകരണ പ്രസ്ഥാനം. (śuddhīkaraṇa prasthānaṃ.)

じょうかそう 浄化槽　①（トイレなどの）സെപ്റ്റിക്ക് ടാങ്ക്. (sepṟikku ṭāṅku.) ②（飲み水の）ജലശുദ്ധീകരണ ടാങ്ക്. (jalaśuddhīkaraṇa ṭāṅku.)

しょうかい 商会　(വ്യാപാരവ്യവസായ) സ്ഥാപനം; കമ്പനി. ((vyāpāravyavasāya) sthāpanaṃ; kampani.) 岸（兄弟）〜കിശി (ബ്രദർസ്) -ആന്റ് കമ്പനി. (kiśi (bradarsu) -ānṟu kampani.)

しょうかい 詳解　വിസ്തരിച്ചുള്ള വിശദീകരണം. (vistariccuḷḷa viśadīkaraṇaṃ.)

しょうかい 照会　അന്വേഷണം; ചർച്ച ചെയ്യൽ. (anvēṣaṇaṃ; carcca ceyyal.) 〜する അന്വേഷിക്കുക; വിവരം ചോദിച്ചറിയുക. (anvēṣikkuka; vivaraṃ cōdiccaṟiyuka.)

しょうかいさき 照会先　അഭിപ്രായം അന്വേഷിക്കൽ. (abhiprāyaṃ anvēṣikkal.)

しょうかいじょう 照会状　അന്വേഷണക്കത്ത്. (anvēṣaṇakkattu.)

しょうかい 紹介　പരിചയപ്പെടുത്തൽ. (paricayappeṭuttal.) 〜する (ഒരാൾക്ക് മറ്റൊരാളെ) പരിചയപ്പെടുത്തുക. ((orāḷkku maṟṟorāḷe) paricayappeṭuttuka.) X 氏を〜いたします[名刺に書く文句]ശ്രീമാൻ 'എക്സി'നെ പരിചയപ്പെടുത്തട്ടെ. (śrīmān 'eksi'ne paricayappeṭuttaṭṭe.)

しょうかいじょう 紹介状　പരിചയപ്പെടുത്തുന്ന എഴുത്ത്. (paricayappeṭuttunna eḻuttu.)

じこしょうかいする 自己紹介する　സ്വയം പരിചയപ്പെടുത്തുക. (svayaṃ paricayappeṭuttuka.)

しょうかい 哨戒　〜する റോന്തു ചുറ്റുക. (ṟōntu cuṟṟuka.)

しょうかいき(てい) 哨戒機(艇)　റോന്തു ചുറ്റുന്ന വിമാനം. (ṟōntu cuṟṟunna vimānaṃ.) ◇たいせんしょうかいき 対潜哨戒機 മുങ്ങിക്കപ്പലിനെ കണ്ടുപിടിച്ച് നശിപ്പിക്കുന്ന വിമാനം. (muṅṅikkappaline kaṇṭupiṭiccu naśippikkunna vimānaṃ.)

しょうがい 生涯　ജീവിതം; -ആയുസ്സ്; ജീവകാലം. (jīvitaṃ; -āyussu; jīvakālaṃ.) 〜ずっと ജീവകാലം മുഴുവൻ; -ആജീവനാന്തം (jīvakālaṃ muḻuvan; -ājīvanāntaṃ) 〜と友 ജീവകാല സുഹൃത്ത്. (jīvakāla suhṛttu.) 〜の事業 -ആയുഷ്കാല പ്രവർത്തി (ജോലി). (-āyuṣkāla pravartti (jōli).) 〜を終わる ജീവിതം -അവസാനിപ്പിക്കുക. (jīvitaṃ -avasānippikkuka.) 〜をささげる ജീവിതം -ഉഴിഞ്ഞുവയ്ക്കുക. (jīvitaṃ -uḻiññuvaykkuka.)

しょうがいがくしゅう 生涯学習　ജീവകാലം മുഴുക്കേയുള്ള പഠനം. (jīvakālaṃ muḻukkēyuḷḷa paṭhanaṃ.)

しょうがいきょういく 生涯教育　ജീവകാലം മുഴുക്കേയുള്ള വിദ്യാഭ്യാസം. (jīvakālaṃ muḻukkēyuḷḷa vidyābhyāsaṃ.)

しょうがい 傷害　പരിക്ക്; ശാരീരിക ഉപദ്രവം. (parikku; śārīrika upadravaṃ.)

しょうがいざい 傷害罪　അംഗഭംഗം വരുത്തൽ. (aṃgabhaṃgaṃ varuttal.)

しょうがいちし 傷害致死　മരണത്തിൽ കലാശിക്കുന്ന പരിക്ക്. (maraṇattil kalāśikkunna parikku.)

しょうがいほけん 傷害保険　അപകട ഇൻഷൂറൻസ്. (apakaṭa inṣūṟansu.)

しょうがい 障害　തടസ്സം. (taṭassaṃ.) 〜になる തടസ്സപ്പെടുത്തുക;പ്രതിബന്ധമായിത്തീരുക. (taṭassappeṭuttuka;pratibandhamāyittīruka.) 〜を乗り越える പ്രതിബന്ധങ്ങളെ തരണം ചെയ്യുക. (pratibandhaṅṅaḷe taraṇaṃ ceyyuka.) 〜を排する പ്രതിബന്ധങ്ങളെ തുത്ത് മാററുക. (pratibandhaṅṅaḷe tūttu māṟaṟuka.)

しょうがいじ(しゃ) 障害児(者)　വികലാംഗ ശിശു (വ്യക്തി). (vikalāṃga śiśu (vyakti).)

しょうがいねんきん 障害年金　വികലാംഗ പെൻഷൻ. (vikalāṃga penṣan.)

しょうがいば 障害場　(ഗോൾഫ് കോഴ്സിലെ) ജമ്പർ. ((gōḷphu kōḻsile) jampar.)

しょうがいぶつ 障害物　തടസ്സം; പ്രതിബന്ധം. (taṭassaṃ; pratibandhaṃ.)

しょうがいぶつきょうそう 障害物競争　① ഹർഡിൽ റേസ്. (harḍil ṟēsu.) ②（馬術）തടസ്സങ്ങളെ മറികടന്നുള്ള ഓട്ടം (കുതിരപ്പന്തയം). (taṭassaṅṅaḷe maṟikaṭannuḷḷa ōṭṭaṃ (kutirappantayaṃ).)

しょうがい 渉外　① പൊതുജനസമ്പർക്കം. (potujanasamparkkaṃ.) ②（外部との連絡）ലെയിസൺ. (leyisaṇ.)

しょうがいがかり 渉外係　പബ്ലിക് റിലേഷൻസ് ഓഫീസർ; ലെയിസൺ ഓഫീസർ. (pabliku ṟilēṣansu ōphīsar; leyisaṇ ōphīsar.)

じょうがい 場外 〜の മുറിക്കുപുറത്ത്. (murikkupurattu.)

じょうがいとりひきしょ 場外取引所 STOCKS കർബ് വിപണി (ഓഹരി വിപണി). (karbu vipaṇi (ōhari vipaṇi).)

じょうがいホーマー 場外ホーマー ഔട്ടർ ഓഫ് ദ പാർക്ക് ഹോമർ (ബെയ്സ്ബാൾ കളി). (auṭṭar ōphu da pārkku hōmar (beysbāḷ kaḷi).)

しょうかいは 小会派 （議会の）കൊച്ചു കക്ഷികൾ (നിയമസഭയിലെ). (koccu kakṣikaḷ (niyamasabhayile).)

しょうかく 昇格 〜する ഉയർന്ന പദവിയിലോട്ട് അവരോഹിക്കപ്പെടുക; സ്ഥാനക്കയറ്റം നല്കപ്പെടുക. (uyarnna padaviyilōṭṭu avarōhikkappeṭuka; sthānakkayaṟṟam nalkappeṭuka.)

しょうがく 商学 ◇しょうがくぶ 商学部 കമ്മേർസിയൽ ശാസ്ത്ര ഫാക്കൽറ്റി. (kammērsiyal śāstra phākkalṟṟi.)

しょうがく 少額 〜（の金）ചെറിയ ഒരുതുക. (ceṟiya orutuka.)

じょうかく 城郭 കോട്ട; കോട്ടകൊത്തളങ്ങൾ. (kōṭṭa; kōṭṭakottaḷaṅṅaḷ.)

じょうがく 上顎 ☞ 顎(あご)，上(うわ)顎.

じょうがくこつ 上顎骨 മേൽത്താടിയെല്ല്. (mēlttāṭiyellu.)

しょうがくきん 奨学金 ① സ്കോളർഷിപ്പ്. (skōḷarṣippu.) ②（大学院の）ഫെലോഷിപ്പ്. (phelōṣippu.) 〜を設ける（受ける）സ്കോളർഷിപ്പ് (കണ്ടെത്തുക) നേടുക. (skōḷarṣippu (kaṇṭettuka) nēṭuka.)

しょうがくしきん 奨学資金 സ്കോളർഷിപ്പ് നിധി. (skōḷarṣippu nidhi.)

しょうがくせい 小学生 ① സ്കൂൾ വിദ്യാർത്ഥി. (skūḷ vidyārtthi.) ②（女）വിദ്യാർത്ഥിനി. (vidyārtthini.)

しょうがくせい 奨学生 സ്കോളർഷിപ്പ് ലഭിക്കുന്ന വിദ്യാർത്ഥി. (skōḷarṣippu labhikkunna vidyārtthi.)

ショウガクボウ 正覚坊 ZOOL ഒരുതരം വലിയ കടലാമ; അമിതമായി മദ്യപിക്കുന്ന ആൾ. (orutaram valiya kaṭalāma; amitamāyi madyapikkunna āḷ.)

しょうがつ 正月 （(*abbr.* Jan.)）പുതുവത്സരം; ജനുവരി. (putuvatsaram; januvari.)

しょうがっこう 小学校 എലിമെന്ററി വിദ്യാലയം; പ്രാഥമിക വിദ്യാലയം. (elimenṟaṟi vidyālayam; prāthamika vidyālayam.)

しょうがない 仕様がない ഒന്നിനും കൊള്ളാത്ത; വിലകെട്ട. (onninum koḷḷātta; vilakeṭṭa.) しょうがなしに മറ്റു വഴികളൊന്നുമില്ലാത്തതിനാൽ. (maṟṟu vaḻikaḷonnumillāttatināl.) *☞ 仕方.

じょうかまち 城下町 കോട്ടപ്പട്ടണം. (kōṭṭappaṭṭaṇam.)

しょうかん 将官 ①（陸）(കരസേന) ജനറൽ. ((karasēna) janaṟal.) ②（海）(നാവികസേന) അഡ്മിറൽ. ((nāvikasēna) aḍmiṟal.)

しょうかん 商館 വ്യാപാരസ്ഥാപനം; പാണ്ടികശാല. (vyāpārasthāpanam; pāṇṭikaśāla.) オランダ(イギリス)〜ഡച്ച്(ഇംഗ്ലിഷ്) പാണ്ടികശാല (നാഗസാക്കി) (ḍaccu(iṃgliṣ) pāṇṭikaśāla (nāgasākki))

しょうかん 召喚 സമൺസ്. (samaṇsu.) 〜する സമൺ ചെയ്യുക; (samaṇ ceyyuka;) される സമൺ ചെയ്യപ്പെടുക. (samaṇ ceyyappeṭuka.) ◇しょうかんじょう 召喚状 LEGAL സമൺസ് രേഖ. (samaṇsu rēkha.)

しょうかん 召還

〜（する）തിരിച്ചുവിളിക്കുക; (tiriccuviḷikkuka;) 〜される തിരിച്ചുവിളിക്കപ്പെടുക. (tiriccu viḷikkappeṭuka.)

しょうかん 償還 തിരിച്ചടവ്; തിരിച്ച് പിടിക്കൽ (tiriccaṭavu; tiriccu piṭikkal) 〜する തിരിച്ചടക്കുക; തിരിച്ച് പിടിക്കുക. (tiriccaṭakkuka; tiriccu piṭikkuka.) ◇しょうかんきげん 償還期限 ① തിരിച്ചടവിന്റെ നിബന്ധനകൾ. (tiriccaṭavinṟe nibandhanakaḷ.) ②（満期）തിരിച്ചടവിന്ന് സമയമാകൽ. (tiriccaṭavinnu samayamākal.)

じょうかん 上官 മേലുദ്യോഗസ്ഥൻ. (mēludyōgasthan.)

じょうかん 乗艦 〜する (കപ്പലിൽ) കയറുക; പ്രവേശിക്കുക. ((kappalil) kayaṟuka; pravēśikkuka.)

じょうかん 情感 വികാരം. (vikāram.) 〜をこめて വികാരപാരവശ്യത്തോടെ. (vikārapāravaśyattōṭe.)

しょうかんしゅう 商慣習 വ്യാപാര നടപടികൾ; വ്യാപാരരംഗത്തെ ഉപയോഗശൈലി. (vyāpāra naṭapaṭikaḷ; vyāpārarangatte upayōgaśaili.)

じょうかんぱん 上甲板 (കപ്പലിൻറെയും മറ്റും) മുകളിലത്തെ ഡക്ക്. ((kappalinṟeyum maṟṟum) mukaḷilatte ḍakku.)

しょうき 正気 ① സമനില (മനസ്സിന്റെ). (samanila (manassinṟe).) ②（意識がある）ബോധാവസ്ഥ. (bōdhāvastha.) ③（しらふ）സമചിത്തത. (samacittata.) 〜の ബോധപൂർ വമായ; സമചിത്തതയോടെയുള്ള; സ്ഥിരബുദ്ധിയോടെയുള്ള. (bōdhapūr vamāya; samacittatayōṭeyuḷḷa; sthirabuddhiyōṭeyuḷḷa.) 〜でない മറക്കുക; വിസ്മരിച്ച് പോവുക. (maṟakkuka; vismariccu pōvuka.) 〜を失う ബോധം നഷ്ടപ്പെട്ടുപോവുക; ബോധം കെടുക; ഭ്രാന്ത് പിടിക്കുക. (bōdham naṣṭappeṭṭupōvuka; bōdham keṭuka; bhrāntu piṭikkuka.) 〜に戻る ബോധം തെളിയുക; സ്വബോധംവീണ്ടെടുക്കുക. (bōdham teḷiyuka; svabōdhamvīṇṭeṭukkuka.) 〜づかせる -ഒരാളെ ബോധാവസ്ഥയിലേക്ക് നയിക്കുക. (-orāḷe bōdhāvasthayilēkku nayikkuka.) 〜の沙汰ではない ശുദ്ധഭ്രാന്ത് തന്നെ. (śuddhabhrāntu tanne.)

しょうき 商機 〜(を逸する)ബിസിനസ്സ് അവസരം നഷ്ടപ്പെടുക. (bisinassu avasaram naṣṭappeṭuka.)

しょうき 勝機 〜（を逸する）വിജയാവസരം നഷ്ടപ്പെടുക. (vijayāvasaram naṣṭappeṭuka.)

しょうぎ 床几 പീഠം; സ്റ്റൂൾ. (pīṭham; sṟṟūḷ.)

しょうぎ 省議 ഡിപ്പാർട്ട്മെന്റ് കൗൺസിൽ. (ḍippārṭṭmenṟu kauṇsil.)

しょうぎ 将棋 ജപ്പാൻ ചതുരംഗം; ഷോഗി. (jappān caturamgam; ṣōgi.) 〜の駒 ചതുരംഗക്കരു . (caturamgakkaru .) 〜をさす ശോഗി കളിക്കുക. (śōgi kaḷikkuka.)

しょうぎばん 将棋盤 ശോഗിപ്പലക (ചതുരംഗപ്പലക). (śōgippalaka (caturamgappalaka).)

しょうぎだおしになる 将棋倒しになる തകർന്നു തരിപ്പണമാവുക. (takarnnu tarippaṇamāvuka.)

じょうき 上気 ☞ のぼせ，のぼせる.

じょうき 上記 〜の മേൽ പ്രസ്താവിച്ച. (mēl prastāvicca.)

じょうき 常軌 സ്വാഭാവികമായ മാർഗ്ഗം. (svābhāvikamāya mārggam.) 〜を逸する(しない)തലതിരിഞ്ഞ മട്ടിലാവുക. (talatiriñña maṭṭilāvuka.)

じょうき 蒸気 നീരാവി; ബാഷ്പം. (nīrāvi; bāṣpam.) 〜を立てる ആവിപൊങ്ങുക. (āvipoṅṅuka.)

じょうききかん(きかんしゃ)蒸気機関(機関車) ആവിവണ്ടി. (āvivaṇṭi.)

じょうきせん 蒸気船 ആവിക്കപ്പൽ. (āvikkappal.)

じょうぎ 定規 ① റൂൾ വടി. (ṟūḷ vaṭi.) ②（直角定規）സമചതുരം. (samacaturam.) ◇三角(T)定規 (さんかく(T)じょうぎ) “റ്റി” സ്ക്വയർ (രേഖകൾ വരയ്ക്കാനുള്ള ഉപകരണം). (“ṟṟi” skvayar (rēkhakaḷ varaykkānuḷḷa upakaraṇam).)

じょうきげん 上機嫌

〜で നർമ്മത്തിന്നായി; തികഞ്ഞ ഉന്മേഷത്തോടെ; (narmmattinnāyi; tikañña unmēṣattōṭe;) 〜の രസികനായ; സന്തോഷവാനായ. (rasikanāya; santōṣavānāya.)

しょうきぼ 小規模 ☞ 規模.

しょうきゃく 焼却 〜する തീയിലിട്ടു കരിക്കുക; കത്തിക്കുക; തീയിൽ നശിപ്പിക്കുക; ചുട്ടുകരിക്കുക. (tīyiliṭṭu karikkuka; kattikkuka; tīyil naśippikkuka; cuṭṭukarikkuka.)

しょうきゃくろ 焼却炉 ചപ്പുചവറുകൾ കത്തിക്കുന്ന ചൂള. (cappucavaṟukaḷ kattikkunna cūḷa.)

しょうきゃく 償却
〜する തിരിച്ചടക്കുക; അടച്ചുതീർക്കുക; (tiriccaṭakkuka; aṭaccutīrkkuka;) *☞ 償還.

じょうきゃく 上客 ① വിശിഷ്ടാതിഥി. (viśiṣṭātithi.) ② (上得意) നല്ല ഇടപാടുകാരൻ. (nalla iṭapāṭukāran.)

じょうきゃく 乗客 ① യാത്രക്കാരൻ. (yātrakkāran.) ② (タクシーなどの) യാത്രക്കൂലി (ടാക്സിയുടെയും മറ്റും). (yātrakkūli (ṭāksiyuṭeyuṃ maṟṟuṃ).)

じょうきゃくめいぼ 乗客名簿 യാത്രക്കാരുടെ പേരുവിവരപ്പട്ടിക. (yātrakkāruṭe pēruvivarappaṭṭika.)

じょうきゃく 常客,定客 പതിവുകാരൻ; പതിവായി വരുന്ന ഇടപാടുകാരൻ; ക്രേതാവ്. (pativukāran; pativāyi varunna iṭapāṭukāran; krētāvu.)

しょうきゅう 昇級 ജോലിക്കയറ്റം; സ്ഥാനക്കയറ്റം. (jōlikkayaṟṟam; sthānakkayaṟṟaṃ.) 〜する പദവിയിൽ ഉയർത്തപ്പെടുക. (padaviyil uyarttappeṭuka.)

しょうきゅう 昇給 ശംപള വർദ്ധന. (śaṃpaḷa varddhana.) 〜させる ശമ്പളം വർദ്ധിപ്പിക്കുക. (śampaḷaṃ varddhippikkuka.) 〜が早い ഇടയ്ക്കിടെ ശമ്പളം വർദ്ധിപ്പിക്കുക. (iṭaykkiṭe śampaḷaṃ varddhippikkuka.)

じょうきゅう 上級 ① ഉയർന്ന പദവി. (uyarnna padavi.) ② (学校の)(വിദ്യാലയത്തിൽ) ഉയർന്ന ക്ലാസ്സ്. ((vidyālayattil) uyarnna klāssu.) 〜の ഉയർന്ന ക്ലാസ്സിലുള്ള; മേലുദ്യോഗസ്ഥനായ; സീനിയറായ. (uyarnna klāssiluḷḷa; mēludyōgasthanāya; sīniyaṟāya.)

じょうきゅうさいばんしょ 上級裁判所 ഹൈക്കോടതി. (haikkōṭati.)

じょうきゅうせい 上級生 (തന്നെക്കാൾ) ഉയർന്ന ക്ലാസ്സിലെ വിദ്യാർത്ഥി; സീനിയർ. ((tannekkāḷ) uyarnna klāssile vidyārtthi; sīniyar.)

しょうきゅうし 小休止 ലഘുവിശ്രമം; ഇടവേള. (laghuviśramaṃ; iṭavēḷa.)

しょうきょ 消去 〜する തുടച്ചുമാറ്റുക. (tuṭaccumāṟṟuka.)

しょうきょほう 消去法 തുടച്ചുമാറ്റൽ; നീക്കൽ. (tuṭaccumāṟṟal; nīkkal.)

しょうきょう 商況 ① വിപണിയുടെ അവസ്ഥ. (vipaṇiyuṭe avastha.) ② (記事)വിപണി വിവരം. (vipaṇi vivaraṃ.) 〜は不振(活発)である വിപണി മാന്ദ്യത്തിലായിരിക്കുക. (vipaṇi māndyattilāyirikkuka.)

しょうぎょう 商業 വാണിജ്യം; വ്യാപാരം;ബിസിനസ്സ്. (vāṇijyam; vyāpāraṃ;bisinassu.) 〜の വാണിജ്യവുമായി ബന്ധപ്പെട്ട; വ്യാപാരപരമായ;ബിസിനസ്സ് സംബന്ധിച്ച. (vāṇijyavumāyi bandhappeṭṭa; vyāpāraparamāya;bisinassu saṃbandhicca.) 〜化する വാണിജ്യവത്കരിക്കുക. (vāṇijyavatkarikkuka.) 〜に従事する വാണിജ്യത്തിൽ -ഏർപ്പെട്ടിരിക്കുക. (vāṇijyattil -ērppeṭṭirikkuka.) 〜を営む ബിസിനസ്സ് നടത്തിപ്പോരുക. (bisinassu naṭattippōruka.)

しょうぎょうえいご 商業英語 ബിസിനസ്സ് ഇംഗ്ലീഷ്. (bisinassu iṃglīṣu.)

しょうぎょうかいぎしょ 商業会議所 ചേംബർ ഓഫ് കോമേർസ്. (cēṃbar ōphu kōmērsu.)

しょうぎょうこうこう 商業高校 കമ്മേർസിയൽ ഹൈസ്കൂൾ. (kammērsiyal haiskūḷ.)

しょうぎょうしゅぎ 商業主義 വാണിജ്യപരത. (vāṇijyaparata.)

しょうぎょうちく 商業地区 വാണിജ്യ വ്യവസായ കേന്ദ്രം (ഡിസ്ട്രിക്ട്). (vāṇijya vyavasāya kēndraṃ (ḍistriktu).)

しょうぎょうつうしん(ほうそう)商業通信(放送) ബിസിനസ്സ് എഴുത്തുകുത്തുകൾ (പ്രക്ഷേപണം). (bisinassu eḻuttukuttukaḷ (prakṣēpaṇaṃ).)

しょうぎょうどうとく 商業道徳 വ്യാപാര വാണിജ്യ സദാചാരം. (vyāpāra vāṇijya sadācāraṃ.)

しょうぎょうとし 商業都市 വാണിജ്യ നഗരം. (vāṇijya nagaraṃ.)

しょうぎょうぶん 商業文 ബിസിനസ്സ് എഴുത്ത്. (bisinassu eḻuttu.)

じょうきょう 上京
〜する ടോക്ക്യോവിലോട്ട് വരിക (പോവുക); (ṭōkkyōvilōṭṭu varika (pōvuka);) 〜中である പട്ടണത്തിലായിരിക്കുക. (paṭṭaṇattilāyirikkuka.)

じょうきょう 状況,情況 പരിതഃസ്ഥിതി; ചുറ്റുപാടുകൾ; സ്ഥിതിഗതികൾ. (paritaḥsthiti; cuṟṟupāṭukaḷ; sthitigatikaḷ.) 目下の〜では ഇന്നത്തെ നിലയ്ക്ക്. (innatte nilaykku.)

じょうきょうしょうこ 情況証拠 LEGAL സാഹചര്യത്തെളിവ്. (sāhacaryatteḷivu.)

じょうきょうはんだんをあやまる 状況判断を誤る സംഗതിയുടെ കിടപ്പ് തെറ്റായിധരിക്കുക. (saṃgatiyuṭe kiṭappu teṟṟāyidharikkuka.)

しょうきょく 小曲 ലഘുസംഗീതശകലം. (laghusaṃgītaśakalaṃ.)

しょうきょく 消極
〜的 നിഷേധാത്മകമായ;ക്രിയാശൂന്യമായ . (niṣēdhātmakamāya;kriyāśūnyamāya .) 〜的に നിഷേധാത്മകമായി. (niṣēdhātmakamāyi.) 〜的態度をとる യാഥാസ്ഥിക നിലപാട് കൈക്കൊള്ളുക. (yāthāsthika nilapāṭu kaikkoḷḷuka.)

しょうきょくしゅぎ 消極主義 നിഷേധാത്മക സിദ്ധാന്തം. (niṣēdhātmaka siddhāntaṃ.)

しょうきん 賞金 ① പ്രതിഫലം; സമ്മാനത്തുക. (pratiphalaṃ; sammānattuka.) ② (奨励金)കൂടിയ വില; ഇൻഷൂറൻസ് പ്രീമിയം (kūṭiya vila; insūransu prīmiyaṃ) 〜をかける വിലയിടുക (-ഒരാളുടെ തലയ്ക്ക്). (vilayiṭuka (-orāḷuṭe talaykku).) 〜を出す(獲得する)സമ്മാനം പ്രഖ്യാപിക്കുക(നേടുക). (sammānaṃ prakhyāpikkuka(nēṭuka).)

しょうきんかせぎ 賞金稼ぎ കിട്ടുന്നതെന്തും നായാടിപ്പിടിക്കൽ. (kiṭṭunnatentuṃ nāyāṭippiṭikkal.)

じょうきん 常勤 〜の മുഴുസമയ. (muḻusamaya.)

しょうきんるい 渉禽類 ORNITHOL വെള്ളത്തിൽ നീന്തുന്ന പക്ഷികൾ. (veḷḷattil nīntunna pakṣikaḷ.)

じょうくう 上空 〜を[に]ആകാശം; ഉപരിതലം; മേലെ. (ākāśaṃ; uparitalaṃ; mēle.)

しょうぐん 将軍 ① ജനറൽ. (janaṟal.) ② (幕府の) ശോഗുൺ. (śōguṇ.)

しょうぐんしょく 将軍職 ശോഗുൺ പദവി. (śōguṇ padavi.)

上下 (じょうげ) ① (位置) മേലും കീഴും. (mēluṃ kīḻuṃ.) ② [身分の]ഉയർന്നവരും താഴ്ന്നവരും. (uyarnnavaruṃ tāḻnnavaruṃ.) ③ (物価) ഉയർച്ചയും താഴ്ചയും; ഏറ്റക്കുറച്ചിലുകൾ. (uyarccayuṃ tāḻcayuṃ; ēṟṟakkuṟaccilukaḷ.) ④ (書物) ഒന്നും രണ്ടും വാല്യങ്ങൾ. (onnuṃ raṇṭuṃ vālyaṅṅaḷ.) 〜に മേലും കീഴുമായി. (mēluṃ kīḻumāyi.) 〜する ഏറ്റക്കുറച്ചിൽ കാട്ടുക. (ēṟṟakkuṟaccil kāṭṭuka.) 〜の別なく പദവി നോക്കാതെ. (padavi nōkkāte.)

じょうげかんけい 上下関係 സാമൂഹിക ഉച്ചനീചത്വം. (sāmūhika uccanīcatvaṃ.)

じょうげすいどう 上下水道 ജലവും മാലിന്യനിർമ്മാർജ്ജനവും. (jalavuṃ mālinyanirmmārjjanavuṃ.)

じょうげせんともふつう 上下線とも不通 അങ്ങോട്ടും ഇങ്ങോട്ടുമുള്ള പാതകൾ രണ്ടും ഉപയോഗശൂന്യമായിരിക്കുക (ഗതാഗതം

നിർത്തിവച്ചിരിയ്ക്കുക). (aṅṅōṭṭuṃ iṅṅōṭṭumuḷḷa pātakaḷ raṇṭuṃ upayōgaśūnyamāyirikkuka (gatāgataṃ nirttivacciriykkuka).)

じょうげどう 上下動 കീഴ്മേൽ ഷോക്ക് (കീഴ്മേൽ പ്രകമ്പനം). (kīḻmēl ṣōkkɯ (kīḻmēl prakampanaṃ).)

しょうけい 勝景 സുന്ദരദൃശ്യം; മനോഹരമായ (പ്രകൃതിഭംഗി). (sundaradr̥śyaṃ; manōharamāya (prakr̥tibhaṃgi).)

しょうけい 小計 മൊത്തം സംഖ്യ (തുക)യുടെ വിവിധ ഘടകങ്ങളുടെ വേറെ വേറെയുള്ള ആകത്തുക (സബ്ബ് ടോട്ടൽ). (mottaṃ saṃkhya (tuka)yuṭe vividha ghaṭakaṅṅaḷuṭe vēṟe vēṟeyuḷḷa ākattuka (sabbɯ ṭōṭṭal).)

じょうけい 情景 ☞ 光景.

しょうけいもじ 象形文字 ചിത്രലിപി; വായിക്കുവാൻ പ്രയാസമുള്ള ഗൂഢലിപി. (citralipi; vāyikkuvān prayāsamuḷḷa gūḍhalipi.)

しょうげき 衝撃 ആഘാതം; ശക്തിയായ സ്വാധീനം; പ്രകമ്പനം. (āghātaṃ; śaktiyāya svādhīnaṃ; prakampanaṃ.) 〜を与える പ്രകമ്പനം കൊള്ളിക്കുക. (prakampanaṃ koḷḷikkuka.)

しょうげききゅうしゅう 衝撃吸収 ആഘാതം അവശോഷണം ചെയ്യൽ; ആഘാതം ഉൾക്കൊള്ളൽ. (āghātaṃ avaśōṣaṇaṃ ceyyal; āghātaṃ uḷkkoḷḷal.)

しょうげきは 衝撃波 പ്രകമ്പനത്തിന്റെ അലകൾ. (prakampanattinṟe alakaḷ.)

しょうけつ 猖獗 〜を極める പരക്കെ പടർന്നു പിടിച്ചിരിക്കുക; സാധാരണമായിരിക്കുക. (parakke paṭarnnu piṭiccirikkuka; sādhāraṇamāyirikkuka.)

しょうけん 正絹 (ശുദ്ധ) പട്ട്. ((śuddha) paṭṭɯ.)

しょうけん 証券 ബോണ്ട്; കടപ്പത്രം. (bōṇṭɯ; kaṭappatraṃ.)

しょうけんアナリスト 証券アナリスト സെക്യൂരിറ്റി അനലിസ്റ്റ്. (sekyūriṟṟi analisṟṟɯ.)

しょうけんか 証券化 [債券の] വായ്പ തിരിച്ചടയ്ക്കുന്നത് ഉറപ്പുവരുത്തൽ. (vāypa tiriccaṭayɯkkunnatɯ uṟappuvaruttal.)

しょうけんがいしゃ 証券会社 സ്റ്റോക്ക് കമ്പനി. (sṟṟōkkɯ kampani.)

しょうけんしじょう 証券市場 ഓഹരി വിപണി. (ōhari vipaṇi.)

しょうけんとうししんたく 証券投資信託 സെക്യൂരിറ്റീസ് ഇൻവെസ്റ്റ്മെന്റ് ട്രസ്റ്റ്. (sekyūriṟṟīsɯ invesṟṟmenṟɯ ṭrasṟṟɯ.)

しょうけんとりひきいいんかい 証券取引委員会 [米国] ((*abbr.* SEC)) സെക്യൂരിറ്റീസ് ഏന്റ് എക്സ്ചേഞ്ച് കമ്മീഷൻ; അമേരിക്കയിലെ(എസ്.ഇ.സി). (sekyūriṟṟīsɯ ēnṟɯ ekscēñcɯ kammīṣan; amērikkayile(esɯ.iṣi).)

しょうけんとりひきじょ 証券取引所 സ്റ്റോക്ക് എക്സ്ചേഞ്ച്. (sṟṟōkkɯ ekscēñcɯ.)

しょうけん 商権 വാണിജ്യമേഖലയിൽ മുൻതൂക്കം; വാണിജ്യ അവകാശങ്ങൾ. (vāṇijyamēkhalayil muntūkkaṃ; vāṇijya avakāśaṅṅaḷ.)

しょうげん 証言 സാക്ഷ്യം; തെളിവെടുപ്പ്; (വാക്കാലുള്ള) തെളിവ്; തെളിവ്. (sākṣyaṃ; teḷiveṭuppɯ; (vākkāluḷḷa) teḷivɯ; teḷivɯ.) 〜する സാക്ഷ്യപ്പെടുത്തുക; തെളിവ് കൊടുക്കുക. (sākṣyappeṭuttuka; teḷivɯ koṭukkuka.)

しょうげんだい(にたつ)証言台(に立つ) സാക്ഷിക്കൂട്ടിൽ (കയറുക). (sākṣikkūṭṭil (kayaṟuka).)

じょうけん 条件 നിബന്ധന. (nibandhana.) …の〜で ...-എന്നീ നിബന്ധനകളിൽ. (...-ennī nibandhanakaḷil.) 〜付の നിബന്ധനകളോടുകൂടിയ. (nibandhanakaḷōṭukūṭiya.) 〜付で നിബന്ധനകൾക്ക് വിധേയമായി(മാത്രം). (nibandhanakaḷkkɯ vidhēyamāyi(mātraṃ).) 〜を満たす നിബന്ധനകൾ തൃപ്തിപ്പെടുത്തുക. (nibandhanakaḷ tr̥ptippeṭuttuka.)

じょうけんはんしゃ 条件反射 BIOL കണ്ടീഷൻഡ് റിഫ്ളക്സ് (അസ്വാഭാവിക പ്രചോദനത്തിനുള്ള മുന്നേശീലിച്ച പ്രതികരണം). (kaṇṭīṣandɯ riphḷaksɯ (asvābhāvika pracōdanattinuḷḷa munnēśīlicca pratikaraṇaṃ).)

じょうけんほう(ぶん)条件法(文) GRAM സ്വാഭാവിക ഭാവം (വാചകം) (വ്യാകരണം). (svābhāvika bhāvaṃ (vācakaṃ) (vyākaraṇaṃ).) *☞ 無条件.

じょうげん 上弦 [月が] ആദ്യത്തെ കാൽഭാഗം. (ādyatte kālbhāgaṃ.) 〜の月 അമാവാസിക്കുശേഷം വൃദ്ധി പ്രാപിക്കുന്ന ചന്ദ്രൻ. (amāvāsikkuśēṣaṃ vr̥ddhi prāpikkunna candran.)

じょうげん 上限 ഏറ്റവും കൂടിയ; ഉയർന്ന പരിധി. (ēṟṟavuṃ kūṭiya; uyarnna paridhi.)

しょうこ 証拠 തെളിവുകൾ. (teḷivukaḷ.) 〜だてる തെളിവാകുന്നു; തെളിയിക്കുന്നു. (teḷivākunnu; teḷiyikkunnu.) …の〜として ...നുള്ള തെളിവായി. (...nuḷḷa teḷivāyi.) 〜に基いて ചില തെളിവുകളുടെ ബലത്തിൽ. (cila teḷivukaḷuṭe balattil.)

しょうこいんめつする 証拠隠滅する തെളിവ് നശിപ്പിക്കുക. (teḷivɯ naśippikkuka.)

しょうこがためをする 証拠固めをする തെളിവ് ശേഖരിക്കുക. (teḷivɯ śēkharikkuka.)

しょうこきん 証拠金 ഡെപ്പോസിറ്റ് തുക; നിരതദ്രവ്യം. (ḍeppōsiṟṟɯ tuka; niratadravyaṃ.)

しょうこしょるい 証拠書類 രേഖാമൂലമായ തെളിവ്. (rēkhāmūlamāya teḷivɯ.)

しょうこしらべ 証拠調べ തെളിവെടുപ്പ്. (teḷiveṭuppɯ.)

しょうこふじゅうぶん 証拠不十分 വേണ്ടത്ര തെളിവില്ലാത്ത. (vēṇṭatra teḷivillātta.)

しょうこぶっけん 証拠物件 ① തെളിവ്. (teḷivɯ.) ② (法廷での) കോടതിയിൽ ഹാജരാക്കിയ ലക്ഷ്യരേഖ. (kōṭatiyil hājarākkiya lakṣyarēkha.)

しょうこ 礁湖 ലഗൂൺ (ചേറടിഞ്ഞ പൊയ്ക). (lagūn (cēṟaṭiñña poyka).)

しょうご 正午 ഉച്ച. (ucca.) 〜前(過ぎに) ഉച്ചയ്ക്ക് സ്വൽപ്പം മുമ്പ്. (uccaykkɯ svalppaṃ mumpɯ.)

じょうこ 上古 പുരാതന കാലം. (purātana kālaṃ.) 〜の പുരാതനമായ. (purātanamāya .) 〜より പുരാതനകാലം മുതൽക്കേ. (purātanakālaṃ mutalkkē.)

じょうご 上戸 മദ്യപൻ. (madyapan.) ◇なき(わらい)じょうご 泣き(笑い)上戸 മദ്യപിച്ച് കരയുന്ന (ഉല്ലസിക്കുന്ന)വൻ. (madyapiccɯ karayunna (ullasikkunna)van.)

じょうご 漏斗 ചോർപ്പ്; പുകക്കുഴൽ. (cōrppɯ; pukakkuḻal.)

じょうご 冗語 ആവശ്യത്തിലധികം വന്ന വാക്കുകൾ; അധികപ്രസംഗം. (āvaśyattiladhikaṃ vanna vākkukaḷ; adhikaprasaṃgaṃ.)

しょうこう 小康 〜を得る ശമനം കണ്ടെത്തുക; ശാന്തമാവുക. (śamanaṃ kaṇṭettuka; śāntamāvuka.)

しょうこう 将校 (സൈനിക) ഓഫീസർ. ((sainika) ōphīsar.) ◇りく(かい)ぐんしょうこう 陸(海)軍将校 മിലിട്ടറി (നേവൽ) ഓഫീസർ. (miliṭṭaṟi (nēval) ōphīsar.)

しょうこう 昇降 〜する മേല്പോട്ടും കീഴ്പോട്ടും പോവുക; ഉയരുകയും താഴുകയും ചെയ്യുക. (mēlpōṭṭuṃ kīḻppōṭṭuṃ pōvuka; uyarukayuṃ tāḻukayuṃ ceyyuka.)

しょうこうぐち 昇降口 പ്രവേശനകവാടം. (pravēśanakavāṭaṃ.)

しょうこう 焼香 〜する (മരിച്ചവർക്കായി) സുഗന്ധദ്രവ്യം പുകയ്ക്കുക. ((mariccavarkkāyi) sugandhadravyaṃ pukaykkuka.)

しょうこう 昇汞 CHEM മെർക്യൂറിക്ക് ക്ലോറായിഡ്. (merkyūrikkŧ klōrayiḍŧ.)

しょうこう 症候 രോഗലക്ഷണം; സൂചന. (rōgalakṣaṇaṃ; sūcana.)

しょうこう(ぎょう)商工(業) വാണിജ്യവും വ്യവസായവും. (vāṇijyavuṃ vyavasāyavuṃ.)

しょうこうかいぎしょ 商工会議所 ചേംബർ ഓഫ് കോമേർസ് ആൻറ്റ് ഇൻഡസ്ട്രി. (cēmbar ōphŧ kōmērsŧ ānṟṟŧ indastri.)

しょうこうローン 商工ローン വാണിജ്യ വ്യവസായ വായ്പ. (vāṇijya vyavasāya vāypa.)

しょうごう 称号 ① ബഹുമതി; പദവി. (bahumati; padavi.) ②（学位）ബിരുദം. (birudaṃ.)

しょうごう 商号 കമ്പനിയുടെ പേര്. (kampaniyuṭe pērŧ.)

しょうごう 照合 ഒത്തുനോക്കൽ; താരതമ്യപ്പെടുത്തൽ. (ottunōkkal; tāratamyappeṭuttal.) 〜する ഒത്തുനോക്കുക. (ottunōkkuka.)

じょうこう 上皇 സ്ഥാനമൊഴിഞ്ഞ ചക്രവർത്തി. (sthānamoḻiñña cakravartti.)

じょうこう 条項 വകുപ്പുകൾ; ഖണ്ഡികകൾ. (vakuppukaḷ; khaṇḍikakaḷ.)

じょうこう 情交 സുദൃഢബന്ധം; ബന്ധപ്പെടൽ. (sudṛḍhabandhaṃ; bandhappeṭal.) 〜を結ぶ ദൃഢബന്ധം സ്ഥാപിക്കുക; ലൈംഗികബന്ധത്തിലേർപ്പെടുക. (dṛḍhabandhaṃ sthāpikkuka; laiṃgikabandhattilērppeṭuka.)

しょうこうい 商行為 വാണിജ്യപരമായ ഇടപാട്. (vāṇijyaparamāya iṭapāṭŧ.)

じょうこうきゃく 乗降客 ഇറങ്ങുകയും കയറുകയും ചെയ്യുന്ന യാത്രക്കാർ (തീവണ്ടിയിൽ). (iṟaṅṅukayuṃ kayaṟukayuṃ ceyyunna yātrakkār (tīvaṇṭiyil).)

しょうこうぐん 症候群 രോഗലക്ഷണവർഗൈക്യം; അഭിപ്രായങ്ങൾ; പെരുമാറ്റം തുടങ്ങിയവയുടെ സഹജസംയോഗം (സിൻഡ്രോം). (rōgalakṣaṇavargaikyaṃ; abhiprāyaṅṅal; perumāṟṟaṃ tuṭaṅṅiyavayuṭe sahajasaṃyōgaṃ (sindroṃ).)

しょうこうねつ 猩紅熱 MEDICAL പകരുന്ന വിഷജ്വരം. (pakarunna viṣajvaraṃ.)

しょうこく 小国 കൊച്ചുരാജ്യം; അപ്രധാനശക്തി. (koccurājyaṃ; apradhānaśakti.)

じょうこく 上告 അപ്പീൽ;; സങ്കടഹർജി. (appīl;; saṅkaṭaharji.) 〜する -അപ്പീൽ കൊടുക്കുക; സങ്കടഹർജി സമർപ്പിക്കുക. (-appīl koṭukkuka; saṅkaṭaharji samarppikkuka.) 〜を却下する അപ്പീൽ തള്ളുക. (appīl taḷḷuka.)

じょうこくにん 上告人 ഹർജിക്കാരൻ. (harjikkāran.)

しょうことなしに മറ്റു മാർഗ്ഗങ്ങളൊന്നുമില്ലാത്തതിനാൽ; വൈമനസ്യത്തോടെ; നിർബന്ധിതമായി. (maṟṟu mārggaṅṅaḷonnumillāttatināl; vaimanasyattōṭe; nirbandhitamāyi.)

しょうこり 性懲り 〜もなく യാതൊരു മനസ്സാക്ഷിക്കുത്തുമില്ലാതെ; പിടിവാശിയോടെ. (yātoru manassākṣikkuttumillāte; piṭivāśiyōṭe.)

しょうこん 商魂 വാണിജ്യാത്മകത. (vāṇijyātmakata.) 〜逞（たくま）しい കണ്ണുകണ്ട; ബിസിനസ്സിൽ അതീവ താത്പര്യമുള്ള. (kaṇṇukaṇṭa; bisinassil atīva tātparyamuḷḷa.)

しょうさ 少佐 ①［陸軍］മേജർ (ആർമിയിലെ). (mējar (ārmiyile).) ②［海軍］ലെഫ്റ്റനൻറ്റ് കമ്മാൻഡർ. (lephṟṟananṟṟŧ kammāṇḍar.) ③［空軍］മേജർ; സ്ക്വാഡ്രൺ ലീഡർ. (mējar; skvādran līḍar.)

しょうさ 証左 തെളിവ്; സാക്ഷ്യം. (teḷivŧ; sākṣyaṃ.)

しょうさ 小差 〜で負ける നേരിയ വ്യത്യാസംകൊണ്ട് തോല്പിക്കപ്പെടുക. (nēriya vyatyāsaṃkoṇṭŧ tōlpikkappeṭuka.)

しょうさい 商才 ബിസിനസ്സ് ചെയ്യാനുള്ള കഴിവ്. (bisinassŧ ceyyānuḷḷa kaḻivŧ.) 〜にたけた人 ബിസിനസ്സിൽ കണ്ണുകണ്ട മനുഷ്യൻ. (bisinassil kaṇṇukaṇṭa manuṣyan.)

しょうさい 詳細 വിശദാംശങ്ങൾ. (viśadāṃśaṅṅaḷ.) 〜な വിസ്തരിച്ച; വിശദാംശങ്ങളടങ്ങിയ. (vistaricca; viśadāṃśaṅṅaḷaṭaṅṅiya.) 〜に വിശദമായി. (viśadamāyi.)

じょうさい 城塞,城砦 കോട്ടകൊത്തളങ്ങൾ. (kōṭṭakottaḷaṅṅaḷ.)

じょうざい 錠剤 ചെറുതകിട്; ഫലകം; ഗുളിക; കൊച്ചുപുസ്തകം. (ceṟutakiṭŧ; phalakaṃ; guḷika; koccupustakaṃ.)

じょうざい 浄財 നേർവഴിക്കുവന്ന പണം. (nērvaḻikkuvanna paṇaṃ.) 〜を集める സംഭാവന പിരിക്കുക. (saṃbhāvana pirikkuka.) 〜を喜捨する പണം വഴിപാടായിക്കൊടുക്കുക; സ്വന്തം സന്തോഷത്തിന്നായി കൊടുക്കുക. (paṇaṃ vaḻipāṭāyikkoṭukkuka; svantaṃ santōṣattinnāyi koṭukkuka.)

じょうさし 状差し എഴുത്ത് ഫയൽ (ചെയ്യുന്ന റാക്ക്). (eḻuttŧ phayal (ceyyunna ṟākkŧ).)

しょうさっし 小冊子 ലഘുലേഖ; കൊച്ചുപുസ്തകം. (laghulēkha; koccupustakaṃ.)

しょうさん 硝酸 CHEM നൈട്രിക്ക് അമ്ലം. (naiṭrikkŧ amlaṃ.)

しょうさんえん 硝酸塩 നൈട്രേറ്റ്. (naiṭrēṟṟŧ.)

しょうさん 賞賛,称賛 പ്രശംസ; ആരാധന; അഭിനന്ദനം. (praśaṃsa; ārādhana; abhinandanaṃ.) 〜する പ്രശംസിക്കുക; ആരാധിക്കുക. (praśaṃsikkuka; ārādhikkuka.) 〜すべき പ്രശംസനീയം; ആരാദ്ധ്യം (praśaṃsanīyaṃ; ārāddhyaṃ) 〜の的 പൊതുജനങ്ങളുടെ പ്രശംസാപാത്രം. (potujanaṅṅaḷuṭe praśaṃsāpatraṃ.) 〜を博する ആരാധനാപാത്രമാവുക. (ārādhanāpātramāvuka.)

しょうさん 勝算 വിജയസാദ്ധ്യത. (vijayasāddhyata.) 〜がある（ない）വിജയസാദ്ധ്യതയുണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക). (vijayasāddhyatayuṇṭāyirikkuka (illātirikkuka).)

しょうさん 消散 〜する അപ്രത്യക്ഷമാവുക; ഇല്ലാതാവുക; ആവിയായിപ്പോവുക. (apratyakṣamāvuka; illātāvuka; āviyāyippōvuka.)

しょうし 少子 ◇しょうしか 少子化 ജനനനിരക്ക് ചുരുങ്ങൽ. (janananirakkŧ curuṅṅal.) ◇しょうししゃかい 少子社会 ജനനനിരക്ക് ചുരുങ്ങിവരുന്ന സമൂഹം. (janananirakkŧ curuṅṅivarunna samūhaṃ.)

しょうし 焼死 〜する തീയിൽപ്പെട്ടു മരിക്കുക. (tīyilppeṭṭu marikkuka.) ◇しょうしたい 焼死体 വെന്തുകരിഞ്ഞ ശരീരം (ശവം). (ventukariñña śarīraṃ (śavaṃ).)

しょうじ 障子 കടലാസു തട്ടിക; ഷോജി; കടലാസ്സുകൊണ്ടുള്ള സ്ലൈഡിംഗ് ഡോർ. (kaṭalāsu taṭṭika; ṣōji; kaṭalāssukoṇṭuḷḷa slaiḍiṃgŧ ḍōr.) ◇ガラスしょうじ ガラス障子 ഗ്ലാസ്സു പിടിപ്പിച്ച സ്ലൈഡിംഗ് ഡോർ. (glāssu piṭippicca slaiḍiṃgŧ ḍōr.)

しょうじ 商事 ◇しょうじがいしゃ 商事会社 വ്യാപാര വാണിജ്യസ്ഥാപനം; ബിസിനസ്സ് സ്ഥാപനം. (vyāpāra vāṇijyasthāpanaṃ; bisinassŧ sthāpanaṃ.)

しょうじ 正時
〜に മണിക്കൂറിൽ; (maṇikkūṟil;) 毎〜に ഓരോ മണിക്കൂറിലും. (ōrō maṇikkūṟiluṃ.)

しょうじ 小事 നിസ്സാരസംഗതി. (nissārasaṃgati.)

じょうし 上司 മേലുദ്യോഗസ്ഥൻ. (mēludyōgasthan.)

じょうし 上肢 ANAT കൈകൾ; (ശരീരത്തിന്റെ മേൽ പകുതിയിലെ അവയവങ്ങൾ). (kaikaḷ; (śarīrattinṟe mēl pakutiyile avayavaṅṅaḷ).)

じょうし 上梓 〜する പ്രസിദ്ധീകരിക്കുക. (prasiddhīkarikkuka.)

じょうし 城址 കോട്ടയുടെ (അവശിഷ്ടങ്ങൾ സ്ഥിതിചെയ്യുന്ന) സ്ഥാനം. (kōṭṭayuṭe (avaśiṣṭaṅṅaḷ sthiticeyyunna) sthānaṃ.)
じょうじ 常時 ☞ いつも.
じょうじ 情事 പ്രണയബന്ധം; പ്രേമം. (praṇayabandhaṃ; prēmaṃ.)
しょうじき 正直 വിശ്വസ്തത; മാന്യത. (viśvastata; mānyata.) 〜な വിശ്വസ്ഥമായ; സത്യസന്ധമായ. (viśvasthamāya; satyasandhamāya.) 〜に വിശ്വസ്തതയോടെ; ഉള്ളുതുറന്നുകൊണ്ട്. (viśvastatayōṭe; uḷḷuturannukoṇṭʉ.) 〜な所 തുറന്നുപറയുകയാണെങ്കിൽ; വാസ്തവം പറഞ്ഞാൽ. (turannuparayukayāṇeṅkil; vāstavaṃ paraññāl.)
しょうじきもの 正直者 വിശ്വസ്ഥൻ. (viśvasthan.)
じょうしき 常識 സാമാന്യബുദ്ധി; പ്രായോഗികബുദ്ധി. (sāmānyabuddhi; prāyōgikabuddhi.) 〜的な പ്രായോഗികമായ; സാമാന്യബുദ്ധിയനുസരിച്ചുള്ള. (prāyōgikamāya; sāmānyabuddhiyanusariccuḷḷa.)
じょうしきじん 常識人 വിവരമുള്ള ആൾ. (vivaramuḷḷa āḷ.)
じょうしきはずれの 常識外れの കിറുക്കൻ; തലതിരിഞ്ഞ ആൾ. (kiṟukkan; talatiriñña āḷ.)
しょうしせんばん 笑止千万 അവഹേളനാപാത്രമായിത്തീരൽ; തികഞ്ഞ അസംബന്ധമാകൽ. (avahēḷanāpātramāyittīral; tikañña asaṃbandhamākal.)
しょうしつ 焼失 〜する അഗ്നിക്കിരയാവുക; ഭസ്മമായിത്തീരുക. (agnikkirayāvuka; bhasmamāyittīruka.)
しょうしつかおく 消失家屋 കത്തിക്കരിഞ്ഞ വീടുകൾ. (kattikkariñña vīṭukaḷ.)
しょうしつくいき 焼失区域 കത്തിക്കരിഞ്ഞ പ്രദേശം. (kattikkariñña pradēśaṃ.)
しょうしつ 消失 〜する അപ്രത്യക്ഷമാവുക; കാണാതാവുക. (apratyakṣamāvuka; kāṇātāvuka.)
じょうしつ 上質 〜(の)ഉത്തമഗുണമേന്മയുള്ള. (uttamaguṇamēnmayuḷḷa.)
じょうじつ 情実 ① വ്യക്തിതാൽപര്യങ്ങൾ; സ്വാർത്ഥതാൽപര്യങ്ങൾ. (vyaktitālparyaṅṅaḷ; svārtthatālparyaṅṅaḷ.) ② (ひいき)പക്ഷപാതിത്വം. (pakṣapātitvaṃ.) 〜にとらわれる വ്യക്തിതാൽപര്യങ്ങൾ കണക്കിലെടുക്കുക. (vyaktitālparyaṅṅaḷ kaṇakkileṭukkuka.) 〜を排する വ്യക്തിതാൽപര്യങ്ങൾ അവഗണിക്കുക. (vyaktitālparyaṅṅaḷ avagaṇikkuka.)
しょうしみん 小市民 താഴേക്കിടയിലുള്ള മദ്ധ്യവർത്തി വർഗ്ഗം; പെറ്റിബൂഷ്വ. (tāḻēkkiṭayiluḷḷa maddhyavartti varggaṃ; peṟṟibūṣva.)
しょうしゃ 商社 വ്യാപാരസ്ഥാപനം. (vyāpārasthāpanaṃ.)
しょうしゃ 勝者 ജേതാവ്; വിജയി. (jētāvʉ; vijayi.)
しょうしゃ 瀟洒 〜な കുലീനമായ; ചുണയുള്ള. (kulīnamāya; cuṇayuḷḷa.)
しょうしゃ 照射 കിരണപ്രസരണം; ഇറേഡിയേഷൻ. (kiraṇaprasaraṇaṃ; iṟēḍiyēṣan.) X 線を〜する എക്സ്റെ കടത്തുക (രശ്മികൾ). (eksṟe kaṭattuka (raśmikaḷ).)
じょうしゃ 乗車 〜する വണ്ടികയറുക; ട്രെയിനിൽ കയറിപ്പോവുക. (vaṇṭikayaṟuka; ṭreyinil kayaṟippōvuka.)
じょうしゃきょひする 乗車拒否する യാത്രക്കാരന് പ്രവേശനം നിഷേധിക്കുക. (yātrakkāranʉ pravēśanaṃ niṣēdhikkuka.)
じょうしゃぐち 乗車口 പ്രവേശനകവാടം. (pravēśanakavāṭaṃ.)
じょうしゃけん 乗車券 ടിക്കറ്റ്. (ṭikkaṟṟʉ.)
じょうしゃけんうりば 乗車券売場 ടിക്കറ്റ് ഓഫീസ്; ബുക്കിംഗ് ഓഫീസ്. (ṭikkaṟṟʉ ōphīsʉ; bukkiṃgʉ ōphīsʉ.)
じょうしゃちん 乗車賃 വണ്ടിക്കൂലി; ടിക്കറ്റ് ചാർജ്. (vaṇṭikkūli; ṭikkaṟṟʉ cārjʉ.)
しょうしゃく 照尺 [銃の]പിൻകാഴ്ച (തോക്കിന്റെ ഉന്നം). (pinkāḻca (tōkkinṟe unnaṃ).)
しょうじゃひつめつ 生者必滅 ജീവിച്ചിരിക്കുന്നതൊക്കെ മരിക്കണം (ഒരിക്കൽ). (jīviccirikkunnatokke marikkaṇaṃ (orikkal).)
じょうしゅ 城主 (കോട്ടയുടെ) അധിപൻ. ((kōṭṭayuṭe) adhipan.)
じょうしゅ 情趣 മാനസികാവസ്ഥ; വികാരം; കലാപരമായ മേന്മ. (mānasikāvastha; vikāraṃ; kalāparamāya mēnma.) 〜に富む കലാഭിരുചി നിറഞ്ഞ. (kalābhiruci niṟañña.)
じょうじゅ 成就 നേട്ടം. (nēṭṭaṃ.) 〜する ലക്ഷ്യത്തിലെത്തുക; നേട്ടം കൈവരിക്കുക; സഫലീകരിക്കുക. (lakṣyattilettuka; nēṭṭaṃ kaivarikkuka; saphalīkarikkuka.)
しょうしゅう 召集 〜する [会議を] [軍隊を] വിളിച്ചുകൂട്ടുക; വിളിച്ചുവരുത്തുക (സൈനികരെ). (viḷiccu kūṭṭuka; viḷiccuvaruttuka (sainikare).)
しょうしゅうれいじょう 召集令状 വിളിപ്പിക്കുന്ന സന്ദേശം; വാറന്റ്. (viḷippikkunna sandēśaṃ; vāranṟʉ.)
しょうしゅう 消臭 ദുർഗ്ഗന്ധനിവാരണം. (durggandhanivāraṇaṃ.)
しょうしゅうざい 消臭剤 ദുർഗന്ധനിവാരിണി; ഡിഓഡൊറൈസർ. (durgandhanivāriṇi; ḍiōḍoṟaiḥsar.)
しょうじゅう 小銃 റൈഫിൾ. (ṟaiphiḷ.)
しょうじゅうだん 小銃弾 വെടിയുണ്ട. (veṭiyuṇṭa.)
じどうしょうじゅう 自動小銃 ആട്ടോമാറ്റിക്ക് റൈഫിൾ. (āṭṭōmāṟṟikkʉ ṟaiphiḷ.)
じょうしゅう 常習 〜の പതിവായുള്ള; സ്ഥിരമായുള്ള. (pativāyuḷḷa; sthiramāyuḷḷa.) ◇じょうしゅうはん 常習犯 സ്ഥിരംകുറ്റവാളി. (sthiraṃkuṟṟavāḷi.) ◇とばくじょうしゅうしゃ 賭博常習者 സ്ഥിരം ചൂതുകളിക്കാരൻ. (sthiraṃ cūtukaḷikkāran.)
しょうじゅつ 詳述 〜する പൂർണ്ണമായി വിശദീകരിക്കുക. (pūrṇṇamāyi viśadīkarikkuka.)
じょうじゅつ 上述
〜の മുകളിൽ പ്രസ്താവിച്ച; (mukaḷil prastāvicca;) 〜の如く മുകളിൽ പ്രസ്താവിച്ചപോലെ. (mukaḷil prastāviccapōle.)
じょうしゅび 上首尾 (വൻ) വിജയം; സന്തോഷപ്രദമായ ഫലം. ((van) vijayaṃ; santōṣapradamāya phalaṃ.) 〜の വിജയകരമായ. (vijayakaramāya.)
しょうじゅん 照準 ലക്ഷ്യം; കാഴ്ച. (lakṣyaṃ; kāḻca.) ◇しょうじゅんき 照準器 ദർശനോപകരണം. (darśanōpakaraṇaṃ.)
じょうじゅん 上旬 മാസത്തിലെ ആദ്യപത്തുദിനങ്ങൾ; മാസാദ്യം. (māsattile ādyapattudinaṅṅaḷ; māsādyaṃ.)
しょうしょ 証書 ① കടപ്പത്രം; രേഖ; ആധാരം. (kaṭappatraṃ; rēkha; ādhāraṃ.) ② (証明の)സർട്ടിഫിക്കറ്റ്. (sarṭṭiphikkaṟṟʉ.) ③ (卒業の)ഡിപ്ലോമ. (ḍiplōma.)
しょうしょかしつけ 証書貸付 രേഖകൾ (ആധാരം) കാട്ടികടമെടുക്കൽ. (rēkhakaḷ (ādhāraṃ) kāṭṭikaṭameṭukkal.)
しょうしょ 詔書 ചക്രവർത്തിയുടെ ശാസനം. (cakravarttiyuṭe śāsanaṃ.)
しょうじょ 少女 പെൺകുട്ടി. (peṇkuṭṭi.) 〜のような പെൺകുട്ടിയെപ്പോലെ. (peṇkuṭṭiyeppōle.)
しょうじょじだい 少女時代 പെൺകുട്ടിയായിരുന്ന കാലം. (peṇkuṭṭiyāyirunna kālaṃ.)
しょうじょしゅみ 少女趣味 പെൺകുട്ടികളുടെ അഭിരുചികൾ. (peṇkuṭṭikaḷuṭe abhirucikaḷ.)
しょうじょばいしゅん 少女売春 പെൺകുട്ടികൾക്കിടയിലെ വേശ്യാവൃത്തി. (peṇkuṭṭikaḷkkiṭayile vēśyāvṛtti.)

じょうしょ 浄書　അസ്സൽ (പ്രതി). (assal (prati).) 〜する അസ്സൽ (പകർത്തി) എടുക്കുക. (assal (pakartti) eṭukkuka.)

しょうしょう 少々　① <形 സ്വല്പം; കുറച്ച്. (svalpaṃ; kuṟaccʉ.) ② <副 വളരെകുറച്ച്; സ്വല്പം മാത്രം. (vaḷarekuṟaccʉ; svalpaṃ mātraṃ.)

しょうしょう 少将　①［陸軍］മേജർ ജനറൽ. (mējar janaṟal.) ②［海軍］റിയർ അഡ്മിറൽ. (ṟiyar aḍmiṟal.) ③［空軍］(യു. എസ്.) മേജർ ജനറൽ; (യു. കെ.) എയർ വൈസ് മാർഷൽ. ((yu. esʉ.) mējar janaṟal; (yu. ke.) eyar vaisʉ mārṣal.)

しょうじょう 賞状　യോഗ്യതാ സാക്ഷ്യപത്രം. (yōgyatā sākṣyapatraṃ.)

しょうじょう 症状　രോഗിയുടെ അവസ്ഥ; രോഗലക്ഷണം. (rōgiyuṭe avastha; rōgalakṣaṇaṃ.)

しょうじょう 小乗　BUDDHISM ഹിനയാന ബുദ്ധമത വിഭാഗം. (hinayāna buddhamata vibhāgaṃ.) 〜的見地 ഹ്രസ്വദൃഷ്ടിയോടെയുള്ള വീക്ഷണം. (hṛsvadṛṣṭiyōṭeyuḷḷa vīkṣaṇaṃ.)

じょうしょう 上昇　ഉയർച്ച (വിലനിലവാരം); കയറ്റം. (uyarcca (vilanilavāraṃ); kayaṟṟaṃ.) 〜する ഉയരുക; കയറുക. (uyaruka; kayaṟuka.)

じょうしょうきりゅう 上昇気流　ഉയർന്നുവരുന്ന വായുപ്രവാഹം. (uyarnnuvarunna vāyupravāhaṃ.)

じょうしょうげんど 上昇限度　AIRCRAFT (വിമാനം) ഉയരാനുള്ള കഴിവിൻറെ പരിധി. ((vimānaṃ) uyarānuḷḷa kaḻivinṟe paridhi.)

じょうじょう 情状　ചുറ്റുപാടുകൾ. (cuṟṟupāṭukaḷ.) 〜を酌量して അനുകൂലമായ സാഹചര്യത്തെളിവുകൾ പരിഗണിച്ച്. (anukūlamāya sāhacaryatteḷivukaḷ pariganiccʉ.)

上々 (じょうじょう) 〜の ഏറ്റവും ഉത്തമമായ; അതിവിശിഷ്ടമായ. (ēṟṟavuṃ uttamamāya; ativiśiṣṭamāya.)

じょうじょう 上場　〜する സ്റ്റോക്ക് എക്സ്ചേഞ്ചിൽ ലിസ്റ്റു ചെയ്യപ്പെടുക. (sṟṟōkkʉ ekscēñcil lisṟṟu ceyyappeṭuka.)

じょうじょうかぶ 上場株　ലിസ്റ്റ് ചെയ്യപ്പെട്ട ഓഹരികൾ. (lisṟṟʉ ceyyappeṭṭa ōharikaḷ.)

じょうじょうきぎょう 上場企業　ലിസ്റ്റ് ചെയ്യപ്പെട്ട കമ്പനി. (lisṟṟʉ ceyyappeṭṭa kampani.)

じょうじょうしょうひん 上場商品　ലിസ്റ്റ് ചെയ്യപ്പെട്ട വ്യാപാരച്ചരക്കുകൾ. (lisṟṟʉ ceyyappeṭṭa vyāpāraccarakkukaḷ.)

じょうしょうぐん 常勝軍　പരാജയപ്പെടുത്താനാവാത്ത സൈന്യം. (parājayappeṭuttānāvātta sainyaṃ.)

しょうしょく 少食　〜だ അമിതമായി ആഹാരം കഴിക്കരുത്. (amitamāyi āhāraṃ kaḻikkarutʉ.)

しょうしょくか 少食家　അല്പാഹാരക്കാരൻ. (alpāhārakkāran.)

じょうしょく 常食　മുഖ്യാഹാരം. (mukhyāhāraṃ.) 〜とする മുഖ്യാഹാരമാക്കുക (അരി). (mukhyāhāramākkuka (ari).)

しょうじる 生じる　①［発生］സംഭവിക്കുക; ആവിർഭവിക്കുക. (saṃbhavikkuka; āvirbhavikkuka.) ②［産出］ഉല്പാദിപ്പിക്കുക; വിളവ് നല്കുക. (ulpādippikkuka; viḷavʉ nalkuka.) ③［ひき起こす］ഹേതുവാകുക. (hētuvākuka.)

乗じる (じょうじる)　①［付け込む］സ്വന്താവശ്യത്തിന്ന് ഉപയോഗിക്കുക. (svantāvaśyattinnʉ upayōgikkuka.) 闇(やみ)に乗じて രാത്രിയുടെ മറപിടിച്ച്. (rātriyuṭe maṟapiṭiccʉ.) 人の虚に〜ആളുകളെ അത്ഭുതപ്പെടുത്തുക; വിസ്മയിപ്പിക്കുക. (āḷukaḷe atbhutappeṭuttuka; vismayippikkuka.) ② MATH ഗുണിക്കുക. (guṇikkuka.) *☞ 掛ける.

しょうしるい 鞘翅類　ENTOMOL "കോളിയോടിറ" (വണ്ടുകളും മറ്റും അടങ്ങുന്ന പ്രാണി വിഭാഗം). ("kōḷiyōṭiṟa" (vaṇṭukaḷuṃ maṟṟuṃ aṭaṅṅunna prāṇi vibhāgaṃ).)

しょうしん 小心　① ഭീരുത്വം. (bhīrutvaṃ.) ②［用心］വകതിരിവ്; വിവേകം. (vakatirivʉ; vivēkaṃ.) 〜な ഭീരുവായ; വകതിരിവുള്ള. (bhīruvāya; vakatirivuḷḷa.)

しょうしんもの 小心者　ഭീരു; ധൈര്യമില്ലാത്ത ആൾ. (bhīru; dhairyamillātta āḷ.)

しょうしん 傷心　〜の ഹൃദയം തകർന്ന. (hṛdayaṃ takarnna.)

しょうしん 昇進　സ്ഥാനകയറ്റം; മുന്നോട്ടുള്ള നീക്കം. (sthānakayaṟṟaṃ; munnōṭṭuḷḷa nīkkaṃ.) 〜する (സ്ഥാനം) ഉയരുക; സ്ഥാനക്കയറ്റം നല്കപ്പെടുക. ((sthānaṃ) uyaruka; sthānakkayaṟṟaṃ nalkappeṭuka.) 〜させる സ്ഥാനക്കയറ്റം നല്കുക. (sthānakkayaṟṟaṃ nalkuka.)

しょうしん 焼身　◇しょうしんじさつする 焼身自殺する സ്വയം അഗ്നിക്കിരയാക്കുക. (svayaṃ agnikkirayākkuka.)

しょうじん 精進　①［精励］ഭക്തി; ആരാധന. (bhakti; ārādhana.) ②［潔斎］മതപരമായ ശുദ്ധീകരണം. (mataparamāya śuddhīkaraṇaṃ.) ③［菜食］മാംസാഹാരം വർജ്ജിക്കൽ. (māṃsāhāraṃ varjjikkal.) 〜する (പഠനത്തിൽ) മുഴുകുക; മത്സ്യമാംസങ്ങൾ വർജ്ജിക്കുക. ((paṭhanattil) muḻukuka; matsyamāṃsaṅṅaḷ varjjikkuka.)

しょうじんび 精進日　വ്രതദിവസം. (vratadivasaṃ.)

しょうじんりょうり 精進料理　സസ്യഭക്ഷണം. (sasyabhakṣaṇaṃ.)

しょうじん 小人　സങ്കുചിതമനഃസ്ഥിതിക്കാരൻ. (saṅkucitamanaḥsthitikkāran.) *☞ 小人(しょうにん).

じょうしん 上申　〜する (മേലധികാരിക്ക്) റിപ്പോർട്ടയക്കുക. ((mēladhikārikkʉ) ṟippōrṭṭayakkuka.)

じょうしんしょ 上申書　രേഖാമൂലമായ റിപ്പോർട്ട്. (rēkhāmūlamāya ṟippōrṭṭʉ.)

じょうじん 常人　① സാധാരണക്കാരൻ. (sādhāraṇakkāran.) ②（総称）സാധാരണക്കാർ. (sādhāraṇakkār.) 〜とは異なる അനിതരസാധാരണമായിരിക്കുക. (anitarasādhāraṇamāyirikkuka.)

しょうしんしょうめい 正真正銘　〜の യഥാർത്ഥമായ; വ്യാജമല്ലാത്ത; വാസ്തവമായ. (yathārtthamāya; vyājamallātta; vāstavamāya.)

しょうじんぶつ 小人物　☞ 小人(しょうじん).

じょうず 上手　① സാമർത്ഥ്യം; വൈദഗ്ദ്ധ്യം. (sāmartthyaṃ; vaidagddhyaṃ.) ②［人］കരകൗശലം; വിദഗ്ദ്ധൻ. (karakauśalaṃ; vidagddhan.) ③［世辞］മുഖസ്തുതി; പ്രശംസ. (mukhastuti; praśaṃsa.) 〜な സാമർത്ഥ്യമുള്ള; കരവിരുതുള്ള. (sāmartthyamuḷḷa; karavirutuḷḷa.) 〜に കരവിരുതോടെ. (karavirutōṭe.) ◇はなしじょうず 話し上手 സംഭാഷണ ചതുരൻ. (saṃbhāṣaṇa caturan.) ◇ききじょうず 聞き上手 നല്ല ശ്രോതാവ്. (nalla śrōtāvʉ.)

しょうすい 将帥　കമ്മാണ്ടർ ഇൻ ചീഫ്; ജനറൽ. (kammāṇṭar in cīphʉ; janaṟal.)

しょうすい 憔悴
〜する പരിക്ഷീണനാവുക; (parikṣīṇanāvuka;) 〜した പരിക്ഷീണനായ; അവശനായ. (parikṣīṇanāya; avaśanāya.)

じょうすい 上水　① ജലവിതരണം. (jalavitaraṇaṃ.) ②（水）കുഴൽവെള്ളം. (kuḻalveḷḷaṃ.) ◇じょうすいどう 上水道 ജലവിതരണ പ്രവർത്തനസംവിധാനം. (jalavitaraṇa pravarttanasaṃvidhānaṃ.)

じょうすい 浄水　◇じょうすいき 浄水器 ജലശുദ്ധീകരണ സംവിധാനം. (jalaśuddhīkaraṇa saṃvidhānaṃ.) ◇じょうすいち 浄水池 ജലശുദ്ധീകരണ അടുക്ക് (മണലും മറ്റും). (jalaśuddhīkaraṇa aṭukkʉ (maṇaluṃ maṟṟuṃ).) ◇じょうすいじょう 浄水場 ജലശുദ്ധീകരണ ശാല; ഫിൽട്രേഷൻ പ്ലാൻറ്; വാട്ടർ വർക്സ്. (jalaśuddhīkaraṇa śāla; philṭrēṣan plānṟʉ; vāṭṭar varksʉ.)

しょうすう 小数 MATH ദശാംശം. (daśāṃśaṃ.) ～以下第 3 位まで ദശാംശം മൂന്ന് സ്ഥാനം വരെ (കണക്കുകൂട്ടുക). (daśāṃśaṃ mūnnu sthānaṃ vare (kaṇakkukūṭṭuka).) ◇しょうすうてん 小数点 ദശാംശബിന്ദു. (daśāṃśabindu.)

しょうすう 少数 ന്യൂനപക്ഷം; കുറച്ച്. (nyūnapakṣaṃ; kuṟaccu.) ～の വളരെക്കുറച്ചുമാത്രമുള്ള. (vaḷarekkuṟaccumātramuḷḷa.) ◇しょうすういけん 少数意見 ന്യൂനപക്ഷത്തിന്റെ അഭിപ്രായം. (nyūnapakṣattinṟe abhiprāyaṃ.) ◇しょうすうとう(みんぞく)少数党(民族) ന്യൂനപക്ഷകക്ഷി (വർഗ്ഗം). (nyūnapakṣakakṣi (varggaṃ).) ◇しょうすうよとう 少数与党 ന്യൂനപക്ഷ ഭരണകക്ഷി. (nyūnapakṣa bharaṇakakṣi.)

じょうすう 常数 MATH (ഗണിതത്തിലെ) സ്ഥിരസംഖ്യ. ((gaṇitattile) sthirasaṃkhya.)

じょうすう 乗数 MATH ഗുണകസംഖ്യ (ഗണിതം). (guṇakasaṃkhya (gaṇitaṃ).)

しょうする 称する ① [呼ぶ] പേരിടുക; പേര് വിളിക്കുക. (pēriṭuka; pēru viḷikkuka.) ② [偽る] (രോഗിയായി) നടിക്കുക; ഭാവിക്കുക. ((rōgiyāyi) naṭikkuka; bhāvikkuka.) …と～...-എന്നു വിളിക്കുന്ന;...പദവി വഹിക്കുന്ന . (...-ennu viḷikkunna;...padavi vahikkunna .) *☞ 称.

しょうする 賞する ① പുകഴ്ത്തുക; പ്രശംസിക്കുക. (pukaḻttuka; praśaṃsikkuka.) ② (賛美) ആരാധിക്കുക. (ārādhikkuka.) ③ (楽しむ) (സൗന്ദര്യം) ആസ്വദിക്കുക. ((saundaryaṃ) āsvadikkuka.)

しょうする 唱する ഉറക്കെ വായിക്കുക; ചൊല്ലുക. (uṟakke vāyikkuka; colluka.)

しょうずる 生ずる ☞ 生じる.

しょうせい 招請 ക്ഷണനം. (kṣaṇanaṃ.) ～する ക്ഷണിക്കുക. (kṣaṇikkuka.)

しょうせいこく 招請国 ക്ഷണിക്കുന്ന രാജ്യം; അതിഥി രാജ്യം. (kṣaṇikkunna rājyaṃ; atithi rājyaṃ.)

しょうせいじょう 招請状 ക്ഷണനക്കത്ത്. (kṣaṇanakkattu.)

しょうせい 小成 ～に安んじる സ്വന്തം എളിയ വിജയംകൊണ്ട് തൃപ്തനാവുക. (svantaṃ eḷiya vijayaṃkoṇṭu tṛptanāvuka.)

じょうせい 上製 ～(の)നിർമ്മാണത്തിൽ ഉന്നതനിലവാരത്തിലുള്ള. (nirmmāṇattil unnatanilavārattiluḷḷa.)

じょうせいぼん 上製本 ഡിലക്സ് പതിപ്പ്. (ḍilaksu patippu.)

じょうせい 情勢 ☞ 情況.

じょうせい 醸成 ～する വാറ്റിയെടുക്കുക; ഉദ്ദീപിപ്പിക്കുക (vāṟṟiyeṭukkuka; uddīpippikkuka) ひき起こす .:ഹേതുവാകുക;; ഉദ്ദീപിപ്പിക്കുക; ഉല്പാദിപ്പിക്കുക; (.:hētuvākuka;; uddīpippikkuka; ulpādippikkuka;)

しょうせき 硝石 CHEM വെടിയുപ്പ്. (veṭiyuppu.)

しょうせき 証跡 തെളിവുകൾ; ലാഞ്ചന. (teḷivukaḷ; lāñcana.)

じょうせき 上席 ①[席次の]സീനിയോറിറ്റി; മുൻഗണന. (sīniyōṟiṟṟi; mungaṇana.) ② [上座]ഉയർന്ന ഇരിപ്പിടം; ബഹുമാന്യസ്ഥാനം (uyarnna irippiṭaṃ; bahumānyasthānaṃ) ～の ഉയർന്ന. (uyarnna.) ～にいる ഉയർന്ന പദവിയിലിരിക്കുക. (uyarnna padaviyilirikkuka.)

じょうせき 定石 ① ഗോ കളിയിലെ അടവുകൾ. (gō kaḷiyile aṭavukaḷ.) ② (基本) പ്രാഥമിക അടവുകൾ. (prāthamika aṭavukaḷ.) ～通りに ഗ്രന്ഥങ്ങളിൽ പറഞ്ഞപ്രകാരം (കളിക്കുക). (granthaṅṅaḷil paṟaññaprakāraṃ (kaḷikkuka).)

しょうせつ 小説 ① നോവൽ; കഥ. (nōval; katha.) ② (総称) കെട്ടുകഥ. (keṭṭukatha.) ～的 റൊമാന്റിക്ക്; കെട്ടുകഥപോലുള്ള. (romānṟikku; keṭṭukathapōluḷḷa.)

しょうせつか 小説家 നോവലിസ്റ്റ്. (nōvalisṟṟu.)

しょうせつ 小節 MUS ബാർ (സംഗീതത്തിലെ മാത്ര). (bār (saṃgītattile mātra).)

しょうせつ 詳説 ～する വിശദമായി വിവരിക്കുക. (viśadamāyi vivarikkuka.)

じょうせつ 常設
～の സ്ഥിരമായ (സമിതി); (sthiramāya (samiti);) ～する സ്ഥിരമായ രൂപത്തിൽ സ്ഥാപിക്കുക. (sthiramāya rūpattil sthāpikkuka.)

じょうせつかん 常設館 [映画の] സിനിമാ തിയേറ്റർ. (sinimā tiyēṟṟar.)

じょうぜつ 饒舌 വായാടിത്തം; സംസാരപ്രിയം. (vāyāṭittaṃ; saṃsārapriyaṃ.) ～な വായാടിയായ; സംസാരപ്രിയനായ. (vāyāṭiyāya; saṃsārapriyanāya.)

じょうぜつか 饒舌家 സംസാരപ്രിയൻ. (saṃsārapriyan.) *☞ お喋(しゃべ)り.

しょうせっかい 消石灰 (കക്ക) നീറ്റിയുണ്ടാക്കുന്ന ചുണ്ണാമ്പ്. ((kakka) nīṟṟiyuṇṭākkunna cuṇṇāmpu.)

しょうせん 商船 ① വാണിജ്യക്കപ്പൽ; വാണിജ്യ കപ്പൽജോലിക്കാരൻ. (vāṇijyakkappal; vāṇijya kkappaljōlikkāran.) ② (総称) വാണിജ്യക്കപ്പൽ ജോലിക്കാർ. (vāṇijyakkappal jōlikkār.)

しょうせんたい 商船隊 വാണിജ്യക്കപ്പൽ കൂട്ടം. (vāṇijyakkappal kūṭṭaṃ.)

しょうせんだいがく 商船大学 മർക്കന്റയിൽ മറൈൻ കോളേജ്. (markkanṟayil marain kōḷēju.)

しょうせん 商戦 വിപണനയുദ്ധം. (vipaṇanayuddhaṃ.)

しょうぜん 承前 തുടർച്ചയായ (മുൻപേജിൽ നിന്നും). (tuṭarccayāya (munpējil ninnuṃ).)

しょうぜん 悄然 ～と ഹൃദയഭാരത്തോടെ; വിഷണ്ണനായി. (hṛdayabhārattōṭe; viṣaṇṇanāyi.)

じょうせん 乗船 കപ്പലിൽ (വിമാനത്തിൽ) കയറൽ. (kappalil (vimānattil) kayaṟal.) ～する കപ്പലിൽ (വിമാനത്തിൽ) കയറുക. (kappalil (vimānattil) kayaṟuka.)

しょうせんきょく 小選挙区 കൊച്ചുനിയോജകമണ്ഡലം. (koccuniyōjakamaṇḍalaṃ.)

しょうせんきょくせい 小選挙区制 ഏകാംഗനിയോജകമണ്ഡല സമ്പ്രദായം. (ēkāṃganiyōjakamaṇḍala sampradāyaṃ.)

しょうせんきょくひれいだいひょうへいりつせい 小選挙区比例代表並立制 ഏകാംഗനിയോജകമണ്ഡലവും ആനുപാതിക പ്രാതിനിധ്യവുമടങ്ങിയ സംവിധാനം. (ēkāṃganiyōjakamaṇḍalavuṃ ānupātika prātinidhyavumaṭaṅṅiya saṃvidhānaṃ.)

しょうぜんてい 小前提 ☞ 前提.

しょうそ 勝訴 ～になる സിവിൽ വ്യവഹാരം വിജയത്തിലെത്തുക. (sivil vyavahāraṃ vijayattilettuka.)

じょうそ 上訴 അപ്പീൽ ഹർജി. (appīl harji.) ～する അപ്പീൽ കൊടുക്കുക. (appīl koṭukkuka.)

しょうそう 尚早 ～の അപക്വമായ; കാലമെത്തും മുമ്പേയുള്ള. (apakvamāya; kālamettuṃ mumpēyuḷḷa.)

じきしょうそうである 時期尚早である സമയം ഇനിയും ആയിട്ടില്ല. (samayaṃ iniyuṃ āyiṭṭilla.)

しょうそう 焦燥 അക്ഷമ; മുൻകോപം. (akṣama; munkōpaṃ.) ～を感じる അക്ഷമനാവുക; മുൻകോപം വരിക. (akṣamanāvuka; munkōpaṃ varika.)

しょうそう 少壮 ～の യുവത്വത്തിലുള്ള; യുവത്വം തുളമ്പുന്ന. (yuvatvattiluḷḷa; yuvatvaṃ tuḷampunna.)

しょうそうきえいの 少壮気鋭の യുവത്വവും ചുറുചുറുക്കുമുള്ള. (yuvatvavuṃ cuṟucuṟukkumuḷḷa.)

しょうぞう 肖像 ഛായാചിത്രം; സാദൃശ്യം. (chāyācitraṃ; sādṛśyaṃ.) ～をかかす ഛായാപടം വരയ്ക്കപ്പെടുക. (chāyāpaṭaṃ varaykkappeṭuka.)

しょうぞうが 肖像画 ഛായാചിത്രം. (chāyācitraṃ.)

しょうぞうがか 肖像画家 ഛായാചിത്രം രചിക്കുന്ന ആൾ. (chāyācitraṃ racikkunna āḷ.)

しょうぞうけん 肖像権 തന്റെ ഛായാചിത്രങ്ങളിലുള്ള അവകാശം. (tanṟe chāyācitraṅṅaḷiluḷḷa avakāśaṃ.)

じょうそう 上層 ① ഉപരിപടലം. (uparipaṭalaṃ.) ②（空の）ഉയർന്നതലത്തിലെ വായുപടലം. (uyarnnatalattile vāyupaṭalaṃ.) ③（建物）(കെട്ടിടങ്ങളുടെ) ഉയർന്ന നിലകൾ. ((keṭṭiṭaṅṅaḷuṭe) uyarnna nilakaḷ.)

じょうそうかいきゅう 上層階級 ഉന്നതജാതികൾ. (unnatajātikaḷ.)

じょうそうきりゅう 上層気流 ഉയർന്ന വായുപ്രവാഹം. (uyarnna vāyupravāhaṃ.)

じょうそうぶのひとびと 上層部の人々 ഉന്നത തലങ്ങളിലുള്ളവർ (കമ്പനിയിൽ). (unnata talaṅṅaḷiluḷḷavar (kampaniyil).)

じょうそう 情操 വികാരം; വികാരപരത. (vikāraṃ; vikāraparata.)

じょうそうきょういく 情操教育 വികാരങ്ങളെ വളർത്തിയെടുക്കൽ. (vikāraṅṅaḷe vaḷarttiyeṭukkal.)

じょうぞう 醸造 മദ്യം വാറ്റൽ. (madyaṃ vāṟṟal.) ～する വാറ്റിയെടുക്കുക; മദ്യം ഉല്പാദിപ്പിക്കുക. (vāṟṟiyeṭukkuka; madyaṃ ulpādippikkuka.)

じょうぞうか 醸造家 മദ്യം വാറ്റുന്ന ആൾ. (madyaṃ vāṟṟunna āḷ.)

じょうぞうがく 醸造学 മദ്യവാറ്റിനെയും അനുബന്ധ വ്യവസായങ്ങളെയും പറ്റിയുള്ള ശാസ്ത്ര ശാഖ. (madyavāṟṟineyuṃ anubandha vyavasāyaṅṅaḷeyuṃ paṟṟiyuḷḷa śāstra śākha.)

じょうぞうしょ 醸造所 മദ്യം വാറ്റുന്ന സ്ഥലം. (madyaṃ vāṟṟunna sthalaṃ.)

しょうそく 消息 വാർത്ത; വിവരം; സംഭവങ്ങൾ. (vārtta; vivaraṃ; saṃbhavaṅṅaḷ.) ～がある(ない)യാതൊരു വിവരവും ഇല്ല (വിവരം അറിയുന്നുണ്ട്); (yātoru vivaravuṃ illa (vivaraṃ aṟiyunnuṇṭɨ);) ～に通じる വിവരങ്ങൾ നന്നായി അറിഞ്ഞിരിക്കുക. (vivaraṅṅaḷ nannāyi aṟiññirikkuka.) ～をもたらす വാർത്തയെത്തിക്കുക. (vārttayettikkuka.)

しょうそくすじ 消息筋 കാര്യങ്ങളെക്കുറിച്ച് നല്ല അറിവുള്ള വൃത്തങ്ങൾ. (kāryaṅṅaḷekkuṟiccu nalla aṟivuḷḷa vṛttaṅṅaḷ.)

しょうそくつう 消息通 നല്ല വിവരമുള്ള ആൾ. (nalla vivaramuḷḷa āḷ.)

しょうぞく 装束 ① വേഷവിധാനങ്ങൾ. (vēṣavidhānaṅṅaḷ.) ②（式服）ഔപചാരികവേഷം. (aupacārikavēṣaṃ.) ～をつける വേഷം ധരിക്കുക. (vēṣaṃ dharikkuka.)

しょうたい 招待 ക്ഷണനം. (kṣaṇanaṃ.) ～する ക്ഷണിക്കുക. (kṣaṇikkuka.) ～に応じ(を断)る ക്ഷണനം സ്വീകരിക്കുക. (kṣaṇanaṃ svīkarikkuka.)

しょうたいけん 招待券 ① ക്ഷണനക്കത്ത്. (kṣaṇanakkattɨ.) ②（興行などの）കോംപ്ലിമെന്ററി ടിക്കറ്റ്. (kōmplimenṟaṟi ṭikkaṟṟɨ.)

しょうたいじょう 招待状 ക്ഷണനപത്രിക. (kṣaṇanapatrika.)

しょうたいせき 招待席 റിസർവ് ചെയ്ത ഇരിപ്പിടം. (ṟisarvɨ ceyta irippiṭaṃ.)

しょうたいび 招待日 പ്രിവ്യൂ. (privyū.)

しょうたい(ちょう)小隊(長) പടയണിച്ചതുരം; കുപ്പിണിയുടെ നാലിലൊന്ന് (മേധാവി). (paṭayaṇiccaturaṃ; kuppiṇiyuṭe nālilonnɨ (mēdhāvi).)

しょうたい 正体 തനിനിറം. (taniniṟaṃ.) ～なく眠る ചത്തതുപോലെ കിടന്നുറങ്ങുക. (cattatupōle kiṭannuṟaṅṅuka.) ～なく酔う മദ്യപിച്ച് ബോധമില്ലാതാവുക. (madyapiccɨ bōdhamillātāvuka.) ～をあばく മുഖം മൂടിമാറ്റുക;കളവ് വെളിച്ചത്താക്കുക . (mukhaṃ mūṭimāṟṟuka;kaḷavɨ veḷiccattākkuka .) ～を現す -ഒരാളുടെ തനിനിറം പുറത്തുകാട്ടുക. (-orāḷuṭe taniniṟaṃ puṟattukāṭṭuka.) ～を隠す മുഖം മൂടി ധരിക്കുക. (mukhaṃ mūṭi dharikkuka.)

じょうたい 上体 ശരീരത്തിന്റെ മേൽഭാഗം. (śarīrattinṟe mēlbhāgaṃ.)

じょうたい 状態 സ്ഥിതി; നില. (sthiti; nila.) 目下の～では ഇന്നത്തെ സാഹചര്യത്തിൽ. (innatte sāhacaryattil.) ◇きけんじょうたい 危険状態 ഗുരുതരാവസ്ഥ; സന്നിഗ്ദ്ധാവസ്ഥ. (gurutarāvastha; sannigddhāvastha.) ◇けんこうじょうたい 健康状態 ആരോഗ്യനില. (ārōgyanila.)

じょうたい 常態 സാധാരണനില. (sādhāraṇanila.) ～に復する സാധാരണനിലയിലാക്കുക; പൂർവ്വസ്ഥിതിയിലാക്കുക. (sādhāraṇanilayilākkuka; pūrvvasthitiyilākkuka.)

じょうだい 上代 പുരാതന കാലഘട്ടം. (purātana kālaghaṭṭaṃ.)

しょうたく 沼沢 ചതുപ്പുനിലം. (catuppunilaṃ.)

しょうだく 承諾 അനുമതി; സമ്മതം. (anumati; sammataṃ.) ～する സമ്മതിക്കുക. (sammatikkuka.) ～を得て（得ずに）ഒരാളുടെ (സമ്മതമില്ലാതെ) സമ്മതത്തോടെ. (orāḷuṭe (sammatamillāte) sammatattōṭe.)

じょうたつ 上達 പുരോഗതി; മെച്ചപ്പെടുത്തൽ. (purōgati; meccappeṭuttal.) ～する പുരോഗമിക്കുക. (purōgamikkuka.) ～が早い（遅い）വേഗം കൂടിയ (കുറഞ്ഞ) പുരോഗതിയായിരിക്കുക. (vēgaṃ kūṭiya (kuṟañña) purōgatiyāyirikkuka.)

しょうたん 賞嘆 സ്തുതിക്കൽ; ആരാധന. (stutikkal; ārādhana.) ～する ആരാധിക്കുക. (ārādhikkuka.)

しょうたん 小胆 ～な ഭീരുത്വമുള്ള; ഭീരുവായ. (bhīrutvamuḷḷa; bhīruvāya.)

しょうたんもの 小胆者 ചങ്കൂറ്റമില്ലാത്ത ആൾ. (caṅkūṟṟamillātta āḷ.)

しょうだん 商談 ബിസിനസ്സ് സംഭാഷണങ്ങൾ. (bisinassɨ saṃbhāṣaṇaṅṅaḷ.) ～をまとめる വിലപേശലിലേർപ്പെടുക. (vilapēśalilērppeṭuka.)

しょうだんミッション 商談ミッション ട്രേഡ് മിഷ്യൻ. (ṭrēḍɨ miṣyan.)

じょうたん 上端 മേൽഭാഗം; മുകളറ്റം. (mēlbhāgaṃ; mukaḷaṟṟaṃ.)

じょうだん 上段 ① മേലത്തെ വരി; വേദി. (mēlatte vari; vēdi.) ～に構える തലയ്ക്ക് മുകളിൽ വാൾ ഉയർത്തുക. (talaykkɨ mukaḷil vāḷ uyarttuka.) ②（台座）ഉയർത്തിക്കെട്ടിയ നിലം. (uyarttikkeṭṭiya nilaṃ.)

じょうだん 冗談 നർമ്മം; തമാശ. (narmmaṃ; tamāśa.) ～に തമാശയായി;വെറുതെ -ഒരു രസത്തിന്ന് . (tamāśayāyi;veṟute -oru rasattinnɨ .) ～を言う നർമ്മം പറയുക. (narmmaṃ paṟayuka.) ～言うな തമാശ പറയാതെ; തമാശ കളയ് . (tamāśa paṟayāte; tamāśa kaḷayɨ .) ～じゃない -ഇത് തമാശയല്ല. (-itɨ tamāśayalla.)

じょうだんはんぶんに 冗談半分に പകുതി തമാശയായി. (pakuti tamāśayāyi.)

しょうち 招致 ～する ആകർഷിക്കുക (സഞ്ചാരികളെ); വിളിച്ചുകൂട്ടുക. (ākarṣikkuka (sañcārikaḷe); viḷiccukūṭṭuka.)

しょうち 承知 സമ്മതം; മനസ്സിലാക്കൽ. (sammataṃ; manassilākkal.) ～する［同意］;［許可］;［知る］സമ്മതിക്കുക(-അനുവദിക്കുക); സമ്മതം നൽകുക; ക്ഷമിക്കുക; -അറിയുക; ബോധവാനായിരിക്കുക . (sammatikkuka(-anuvadikkuka); sammataṃ nalkuka; kṣamikkuka; -aṟiyuka; bōdhavānāyirikkuka .) ～させる പറഞ്ഞു ചെയ്യിക്കുക. (parañ-

ñu ceyyikkuka.) 互いに～の上で -ഉഭയസമ്മത പ്രകാരം . (-ubhaya-sammata prakāraṃ .) 御～の通り -അങ്ങേയ്ക്ക് -അറിവുള്ളതുപോലെ. (-aṅṅēykkŭ -aṟivuḷḷatupōle.) ～しました -ഒക്കെ തയ്യാറായി . /-ഓ. കെ. / തീർച്ചയായും. (-okke tayyārāyi . /-ō. ke. / tīrccayāyuṃ.)

じょうち 常置
～の സ്ഥിരമായ; (sthiramāya;) ～する സ്ഥിരമായി സൂക്ഷിക്കുക. (sthiramāyi sūkṣikkuka.)

しょうちゅう 焼酎 ഷോച്ചൂ (ഒരുതരം ചാരായം). (ṣōccū (orutaraṃ cārāyaṃ).)

しょうちゅう 掌中
～に ഒരാളുടെ കൈപ്പിടിയിൽ; (orāḷuṭe kaippiṭiyil;) ～に陥る ഒരാളുടെ ശക്തിക്കധീനമാവുക; (orāḷuṭe śaktikkadhīnamāvuka;) ～の玉 കണ്ണിലെ കൃഷ്ണമണി (പോലെ). (kaṇṇile kṛṣṇamaṇi (pōle).)

じょうちゅう 条虫 നാടവിര. (nāṭavira.)

じょうちゅう 常駐 ～する താവളമടിച്ചിരിക്കുക. (tāvaḷamaṭiccirikkuka.)

じょうちょ 情緒 ①［雰囲気］അന്തരീക്ഷം. (antarīkṣaṃ.) ②［感情］വികാരം. (vikāraṃ.) ～的な വികാരാത്മകമായ; മനോവികാരപരമായ. (vikārātmakamāya; manōvikāraparamāya.)

じょうちょふあんていな 情緒不安定な വൈകാരിക സ്ഥിരതയില്ലാത്ത. (vaikārika sthiratayillātta.)

しょうちょう 小腸 ചെറുകുടൽ. (ceṟukuṭal.)

しょうちょう 省庁 മന്ത്രാലയങ്ങളും സർക്കാർ വിഭാഗങ്ങളും. (mantrālayaṅṅaḷuṃ sarkkār vibhāgaṅṅaḷuṃ.)

しょうちょうさいへん 省庁再編 സർക്കാർ വക മന്ത്രാലയങ്ങളുടെയും വകുപ്പുകളുടെയും പുനഃസ്സംഘടന. (sarkkār vaka mantrālayaṅṅaḷuṭeyuṃ vakuppukaḷuṭeyuṃ punaḥssaṃghaṭana.)

しょうちょう 消長 ഉത്കർഷവും അധഃപതനവും; ഉയർച്ചയും താഴ്ചയും. (utkarṣavuṃ adhaḥpatanavuṃ; uyarccayuṃ tāḻcayuṃ.)

しょうちょう 象徴 പ്രതീകം. (pratīkaṃ.) ～的 പ്രതീകാത്മകമായ. (pratīkātmakamāya.) ～する പ്രതീകവത്കരിക്കുക. (pratīkavatkarikkuka.)

しょうちょうしゅぎ 象徴主義 പ്രതീകാത്മകത്വം. (pratīkātmakatvaṃ.)

じょうちょう 冗長 വ്യാപനം; പ്രസരണം; വേണ്ടതിലധികമാകൽ. (vyāpanaṃ; prasaraṇaṃ; vēṇṭatiladhikamākal.) ～な വ്യാപിച്ചുകിടക്കുന്ന; വേണ്ടതിലധികമുള്ള. (vyāpiccukiṭakkunna; vēṇṭatiladhikamuḷḷa.)

しょうちょく 詔勅 ചക്രവർത്തിയുടെ ശാസനം. (cakravarttiyuṭe śāsanaṃ.)

しょうつきめいにち 祥月命日 ഒരാളുടെ ചരമവാർഷികം. (orāḷuṭe caramavārṣikaṃ.)

じょうてい 上程 ～する നിയമസഭയിൽ ബില്ലവതരിപ്പിക്കുക. (niyamasabhayil billavatarippikkuka.)

じょうでき 上出来 ～の അത്യുത്തമമായ; അത്ഭുതാവഹമായ (പ്രകടനം); നന്നായിച്ചെയ്തു! (atyuttamamāya; atbhutāvahamāya (prakaṭanaṃ); nannāyicceytu!)

しょうてん 焦点 ദൃഷ്ടികേന്ദ്രം. (dṛṣṭikēndraṃ.) ～が合って（外れて）いる കേന്ദ്രത്തിലായിരിക്കുക (അല്ലാതായിരിയ്ക്കുക); (kēndrattilāyirikkuka (allātāyiriykkuka);) ～を合わせる ദൃഷ്ടികേന്ദ്രം പിടിക്കുക. (dṛṣṭikēndraṃ piṭikkuka.) 二～の ബൈഫോക്കൽ (ലെൻസ്). (baiphōkkal (lensŭ).)

しょうてんきょり 焦点距離 ലെൻസിന്റെ മദ്ധ്യത്തിൽനിന്നു കേന്ദ്രബിന്ദുവിലേക്കുള്ള ദൂരം. (lensinṟe maddhyattilninnu kēndrabinduvilēkkuḷḷa dūraṃ.)

しょうてんしんど 焦点深度 ഫോക്കസ്സിന്റെ (കേന്ദ്രബിന്ദുവിൻറെ) ആഴം. (phōkkassinṟe (kēndrabinduvinṟe) āḻaṃ.)

しょうてん 商店 കട; പീടിക. (kaṭa; pīṭika.)

しょうてんがい 商店街 ഷോപ്പിംഗ് തെരുവ്. (ṣōppiṃgŭ teruvŭ.)

しょうてんしゅ 商店主 കടക്കാരൻ; പീടികക്കാരൻ. (kaṭakkāran; pīṭikakkāran.)

しょうてん 昇天 ഉയർച്ച. (uyarcca.) ～する സ്വർഗ്ഗത്തിലോട്ട് പൊങ്ങിപ്പോവുക; അന്തരിക്കുക. (svarggattilōṭṭŭ poṅṅippōvuka; antarikkuka.)

しょうでん 小伝 ജീവചരിത്ര രൂപരേഖ. (jīvacaritra rūparēkha.)

じょうてんき 上天気 മനോഹരമായ കാലാവസ്ഥ. (manōharamāya kālāvastha.)

しょうど 焦土 ～と化す ഭസ്മമായിത്തീരുക. (bhasmamāyittīruka.)

じょうと 譲渡 ① സ്ഥലം മാറ്റം; സഞ്ചാരം. (sthalaṃ māṟṟaṃ; sañcāraṃ.) ～する *☞ 譲る. ②（領土の）അവകാശം വിട്ടൊഴിയൽ (ഭൂവിഭാഗത്തിന്റെ). (avakāśaṃ viṭṭoḻiyal (bhūvibhāgattinṟe).) ③（手形の）ബാങ്ക് ചെക്ക് നെഗോഷിയേറ്റ് ചെയ്യൽ. (bāṅkŭ cekkŭ negōṣiyēṟṟŭ ceyyal.)

じょうとしょとく 譲渡所得 ☞ キャピタル(ゲイン).

じょうとせいよきん 譲渡性預金 （(*abbr.* CD)）ഡെപ്പോസിറ്റ് സർട്ടിഫിക്കറ്റ് (സിഡി). (deppōsiṟṟŭ sarṭṭiphikkaṟṟŭ (siḍi).)

(ひ)じょうとにん (被)譲渡人 മാറ്റുന്ന (മാറ്റപ്പെടുന്ന) ആൾ. (māṟṟunna (māṟṟappeṭunna) āḷ.)

じょうど 浄土 പറുദീസ. (paṟudīsa.)

しょうとう 消灯 ～する വിളക്കുകൾ കെടുത്തുക. (viḷakkukaḷ keṭuttuka.)

しょうとうじかん 消灯時間 വിളക്കുകൾ കെടുത്തുന്ന സമയം. (viḷakkukaḷ keṭuttunna samayaṃ.)

しょうどう 唱道 ～する കേസ് വാദിക്കുക; അവതരിപ്പിക്കുക. (kēsŭ vādikkuka; avatarippikkuka.)

しょうどうしゃ 唱道者 വക്കീൽ. (vakkīl.)

しょうどう 聳動 一世を～させる ലോകത്തെ ഞെട്ടിപ്പിക്കുക. (lōkatte ñeṭṭippikkuka.) 耳目を～させるような ലോകത്തെ ഞെട്ടിക്കുംവിധമുള്ള. (lōkatte ñeṭṭikkuṃvidhamuḷḷa.)

しょうどう 衝動 പ്രചോദനം; പെട്ടെന്നുണ്ടാകുന്ന ഉൾപ്രേരണ. (pracōdanaṃ; peṭṭennuṇṭākunna uḷprēraṇa.) ～的に നൈമിഷികമായ പ്രചോദനത്താൽ; (naimiṣikamāya pracōdanattāl;) ～に駆られる ഉൾപ്രേരണയാൽ നിയന്ത്രിക്കപ്പെടുക. (uḷprēraṇayāl niyantrikkappeṭuka.)

しょうどうがい 衝動買い നൈമിഷിക ഉൾപ്രേരണയാൽ വിലകൊടുത്തു വാങ്ങൽ. (naimiṣika uḷprēraṇayāl vilakoṭuttu vāṅṅal.)

しょうどうがいをする 衝動買いをする നൈമിഷിക ഉൾപ്രേരണയാൽ വിലകൊടുത്തു വാങ്ങുക. (naimiṣika uḷprēraṇayāl vilakoṭuttu vāṅṅuka.)

じょうとう 上等 ～の ഉത്തമമായ; ഉയർന്ന മേന്മയുള്ള. (uttamamāya; uyarnna mēnmayuḷḷa.)

じょうとうひん 上等品 ഗുണമേന്മ തികഞ്ഞ സാധനം. (guṇamēnma tikañña sādhanaṃ.)

じょうとう 常套 ～の സാധാരണമായ; പൊതുവായ. (sādhāraṇamāya; potuvāya.)

じょうとうご 常套語 അമിതോപയോഗം കൊണ്ട് വിരസമായിത്തീർന്ന പദം. (amitōpayōgaṃ koṇṭŭ virasamāyittīrnna padaṃ.)

じょうとうしゅだん 常套手段 പഴയ സൂത്രം. (paḻaya sūtraṃ.)

じょうどう 常道 സാധാരണ മാർഗ്ഗം; ഉപയോഗിച്ചു പഴകിയ പാത. (sādhāraṇa mārggaṃ; upayōgiccu paḻakiya pāta.)

じょうとうしき 上棟式 മോന്തായം ഉയർത്തുന്ന ചടങ്ങ്. (mōntāyaṃ uyarttunna caṭaṅṅu.)

しょうどく 消毒 ① അണുവിമുക്തമാക്കൽ. (aṇuvimuktamākkal.) ②(殺菌) സ്റ്റെറിലൈസ് ചെയ്യൽ. (srrerilaisu ceyyal.) 〜する അണുവിമുക്തമാക്കുക. (aṇuvimuktamākkuka.) 〜した അണുവിമുക്തമാക്കപ്പെട്ട. (aṇuvimuktamākkappeṭṭa.)

しょうどくき 消毒器 അണുവിമുക്തമാക്കുന്ന സംവിധാനം. (aṇuvimuktamākkunna saṃvidhānaṃ.)

しょうどくやく 消毒薬 അണുനാശിനി. (aṇunāśini.)

じょうとくい 常得意 ഇടപാടുകാരൻ. (iṭapāṭukāran.)

しょうとつ 衝突 കൂട്ടിമുട്ടൽ; സംഘട്ടനം. (kūṭṭimuṭṭal; saṃghaṭṭanaṃ.) 〜する കൂട്ടിമുട്ടുക; കൂട്ടിയിടിക്കുക;-എതിർദിശകളിലോട്ട് നീങ്ങുക; സംഘട്ടനത്തിലാകുക. (kūṭṭimuṭṭuka; kūṭṭiyiṭikkuka;-etirdiśakaḷilōṭṭu nīṅṅuka; saṃghaṭṭanattilākuka.) 利害の〜വ്യത്യസ്ത താൽപര്യങ്ങൾ തമ്മിലുള്ള സംഘട്ടനം. (vyatyasta tālparyaṅṅaḷ tammilulla saṃghaṭṭanaṃ.)

しょうとつしけん 衝突試験 (വാഹനങ്ങൾ) കൂട്ടിമുട്ടിച്ചുള്ള പരീക്ഷണം. ((vāhanaṅṅaḷ) kūṭṭimuṭṭiccuḷḷa parīkṣaṇaṃ.)

しょうとりひき 商取引 വ്യാപാരവിനിമയം; വ്യാപാര ബന്ധം. (vyāpāravinimayaṃ; vyāpāra bandhaṃ.)

じょうない 場内 〜で സ്ഥലത്ത്; തളത്തിൽ. (sthalattu; taḷattil.)

しょうに 小児 ശിശു; കുഞ്ഞ്. (śiśu; kuññu.)

しょうにか 小児科 ബാലചികിത്സ. (bālacikitsa.)

しょうにかい 小児科医 ശിശുരോഗവിദഗ്ധൻ; ശിശുഡോക്ടർ. (śiśurōgavidagddhan; śiśuḍōkṭar.)

しょうにかいいん 小児科医院 കുഞ്ഞുങ്ങൾക്കായുള്ള ആശുപത്രി. (kuññuṅṅaḷkkāyuḷḷa āśupatri.)

しょうにがん 小児癌 ശൈശവത്തിലെ അർബുദം. (śaiśavattile arbudaṃ.)

しょうにびょう 小児病 ശൈശവരോഗങ്ങൾ. (śaiśavarōgaṅṅaḷ.)

しょうにまひ 小児麻痺 ശൈശവത്തിലെ പോളിയോ രോഗം. (śaiśavattile pōḷiyō rōgaṃ.)

しょうにゅう 鍾乳 ◇しょうにゅうせき(どう)鍾乳石(洞) ഗുഹകളുടെ മേൽഭാഗത്തുനിന്നും തൂങ്ങിക്കിടക്കുന്ന ഒരുതരം സൂച്യാകാര ശിലാരൂപങ്ങൾ (ചുണ്ണാമ്പുകല്ലിൽ രൂപപ്പെട്ടത്). (guhakaḷuṭe mēlbhāgattuninnuṃ tūṅṅikkiṭakkunna orutaraṃ sūcyākāra śilārūpaṅṅaḷ (cuṇṇāmpukallil rūpappeṭṭatu).)

しょうにん 小人 കുട്ടി. (kuṭṭi.)

しょうにんりょうきん 小人料金 കുട്ടികളുടെ പ്രവേശന ഫീസ്. (kuṭṭikaḷuṭe pravēśana phīsu.)

しょうにん 商人 കച്ചവടക്കാരൻ; കടയുടമസ്ഥൻ. (kaccavaṭakkāran; kaṭayuṭamasthan.) 〜になる ബിസിനസ്സ് തുടങ്ങുക. (bisinassu tuṭaṅṅuka.)

しょうにんこんじょう 商人根性 കച്ചവട മനസ്ഥിതി. (kaccavaṭa manasthiti.)

しょうにん 承認 അംഗീകാരം; സമ്മതം; അനുവാദം. (aṃgīkāraṃ; sammataṃ; anuvādaṃ.) 〜する അംഗീകരിക്കുക; സമ്മതിക്കുക. (aṃgīkarikkuka; sammatikkuka.) 〜を得る സമ്മതം ലഭിക്കുക; അംഗീകാരം നേടുക. (sammataṃ labhikkuka; aṃgīkāraṃ nēṭuka.)

しょうにんしょ 承認書 രേഖാമൂലമുള്ള അംഗീകാരം. (rēkhāmūlamuḷḷa aṃgīkāraṃ.)

しょうにん 上人 ദൈവികപുരോഹിതൻ; വിശുദ്ധൻ; യോഗിവര്യൻ. (daivikapurōhitan; viśuddhan; yōgivaryan.)

しょうにん 証人 സാക്ഷി. (sākṣi.) 〜に召喚する സാക്ഷിപറയാൻ വിളിക്കപ്പെടുക. (sākṣiparayān viḷikkappeṭuka.) 〜に立つ സാക്ഷിക്കൂട്ടിൽ നില്ക്കുക. (sākṣikkūṭṭil nilkkuka.)

しょうにんかんもん 証人喚問 സാക്ഷിയെ വരുത്താനുള്ള സമൺസ്. (sākṣiye varuttānuḷḷa samaṇsu.)

しょうにんだい 証人台 സാക്ഷിക്കൂട്. (sākṣikkūṭu.) 〜に立つ സാക്ഷിക്കൂട്ടിൽ നില്ക്കുക; സാക്ഷിക്കൂട്ടിൽ കടക്കുക. (sākṣikkūṭṭil nilkkuka; sākṣikkūṭṭil kaṭakkuka.)

じょうにん 常任 〜の നിലവിലുള്ള; സ്ഥിരമായ. (nilaviluḷḷa; sthiramāya.)

じょうにんいいん 常任委員 സ്റ്റാൻഡിംഗ് കമ്മിറ്റി. (srrānḍiṃgu kammirri.)

じょうにんしきしゃ 常任指揮者 പതിവ് കണ്ടക്ടർ. (pativu kaṇṭakṭar.)

じょうにんりじこく 常任理事国 ഐക്യരാഷ്ട്ര സഭയുടെ സുരക്ഷാസമിതിയിലെ സ്ഥിരാംഗം. (aikyarāṣṭra sabhayuṭe surakṣāsamitiyile sthirāṃgaṃ.)

しょうね 性根 സ്വഭാവം. (svabhāvaṃ.) 〜の腐った സ്വഭാവം ദുഷിച്ചുപോയ. (svabhāvaṃ duṣiccupōya.) 〜を入れ替える പെരുമാറ്റം നന്നാക്കുക. (perumārraṃ nannākkuka.)

じょうねつ 情熱 ☞ 熱情. 〜的な വികാരാവേശത്തോടു കൂടിയ. (vikārāvēśattōṭu kūṭiya.)

しょうねつじごく 焦熱地獄 ചുട്ടുപൊള്ളുന്ന നരകം; നരക തീ. (cuṭṭupoḷḷunna narakaṃ; naraka tī.)

しょうねん 少年 ആൺകുട്ടി. (āṇkuṭṭi.)

しょうねんいん 少年院 ദുർഗ്ഗുണ പരിഹാര പാഠശാല; കമ്മ്യൂണിറ്റി ഹോം. (durgguṇa parihāra pāṭhaśāla; kammyūṇirri hōṃ.)

しょうねんじだい 少年時代 കുട്ടിക്കാലം. (kuṭṭikkālaṃ.)

しょうねんしんぱんじょ 少年審判所 ബാലകുറ്റവിചാരണ ചെയ്യുന്ന കോടതി. (bālakurravicāraṇa ceyyunna kōṭati.)

しょうねんはんざい 少年犯罪 ബാലകുറ്റം. (bālakurraṃ.)

じょうねん 情念 വികാരാവേശം. (vikārāvēśaṃ.)

しょうねんば 正念場 നിർണ്ണായക നിമിഷം. (nirṇṇāyaka nimiṣaṃ.)

しょうのう 樟脳 കർപ്പൂരം. (karppūraṃ.)

しょうのう 小農 ചെറുകിട കർഷകൻ. (cerukiṭa karṣakan.)

しょうのう 小脳 ANAT ലഘുമസ്തിഷ്കം; അനുമസ്തിഷ്കം. (laghumastiṣkaṃ; anumastiṣkaṃ.)

じょうば 乗馬 ① കുതിരസ്സവാരി; സവാരിക്കുതിര. (kutirassavāri; savārikkutira.) 〜する കുതിര സവാരിനടത്തുക. (kutira savārinaṭattuka.) ②(馬)സവാരി ചെയ്യുന്ന കുതിര. (savāri ceyyunna kutira.)

じょうばズボン 乗馬ズボン ജീനി. (jīni.)

じょうばふく 乗馬服 കുതിര സവാരിക്കുള്ള വേഷവിധാനങ്ങൾ. (kutira savārikkuḷḷa vēṣavidhānaṅṅaḷ.)

しょうはい 賞杯 ജയചിഹ്നം; കപ്പ്; ട്രോഫി. (jayacihnaṃ; kappu; ṭrōphi.)

しょうはい 勝敗 ജയമോ പരാജയമോ. (jayamō parājayamō.) 〜を争う കിടമത്സരത്തിലേർപ്പെടുക . (kiṭamatsarattilērppeṭuka .) 〜を決する പൊരുതി തീർച്ചപ്പെടുത്തുക. (poruti tīrccappeṭuttuka.) 〜を度外視して മത്സരക്കളിയുടെ -അന്തിമഫലം -എന്തു തന്നെയായാലും. (matsarakkaḷiyuṭe -antimaphalaṃ -entu tanneyāyāluṃ.)

しょうばい 商売 ① വ്യാപാരം; വാണിജ്യം. (vyāpāraṃ; vāṇijyaṃ.) ②(職業)തൊഴിൽ. (toḻil.) *☞ 職業. 〜する വ്യാപാരം ചെയ്യുക; തൊഴിലെടുക്കുക. (vyāpāraṃ ceyyuka; toḻileṭukkuka.) 〜が上がったりだ ബിസിനസ്സ് അടച്ചുപൂട്ടാനുള്ള ലക്ഷണമാണ്. (bisinassu

aṭaccupūṭṭānuḷḷa lakṣaṇamāṇu.) ～が繁盛する വ്യാപാരം അഭിവൃദ്ധിപ്പെടുക. (vyāpāraṃ abhivṛddhippeṭuka.) ～になる（ならない）വ്യാപാരം ലാഭകരമാവുക (അല്ലാതാവുക》. (vyāpāraṃ lābhakaramāvuka (allātāvuka》.) ～を始める（継ぐ）വ്യാപാരം തുടങ്ങുക (മറ്റൊരാളെ പിൻതുടർന്ന്) തുടരുക; (vyāpāraṃ tuṭaṅṅuka (maṟṟorāḷe pintuṭarnnu) tuṭaruka;) ～をやめる ബിസിനസ്സ് ഉപേക്ഷിക്കുക. (bisinassu upēkṣikkuka.)

しょうばいがたき 商売敵　ബിസിനസ്സിലെ എതിരാളി (bisinassile etirāḷi)

しょうばいがらで 商売柄で　ജോലി സംബന്ധമായി; ജോലികാരണമായി. (jōli saṃbandhamāyi; jōlikāraṇamāyi.)

しょうばいけのある 商売気のある ബിസിനസ്സ് നേട്ടമുള്ള. (bisinassu nēṭṭamuḷḷa.)

しょうばいどうぐ 商売道具　സ്വന്തം ജോലിക്കാവശ്യമായ സാമഗ്രികൾ. (svantaṃ jōlikkāvaśyamāya sāmagrikaḷ.)

しょうばいにん 商売人　① ബിസിനസ്സുകാരൻ; വ്യാപാരി. (bisinassukāran; vyāpāri.) ②（玄人（くろうと》ഒരു തൊഴിലെടുക്കുന്ന ആൾ. (oru toḻileṭukkunna āḷ.)

じょうはく 上膊　ANAT കയ്യിന്റെ മേൽഭാഗം. (kayyinṟe mēlbhāgaṃ.)

しょうばつ 賞罰　പ്രതിഫലങ്ങളും ശിക്ഷകളും. (pratiphalaṅṅaḷuṃ śikṣakaḷuṃ.)

しょうばつなし 賞罰なし　（履歴書の中で）പ്രതിഫലവും ശിക്ഷയും കൂടാതെ. (pratiphalavuṃ śikṣayuṃ kūṭāte.)

じょうはつ 蒸発　ബാഷ്പീകരണം. (bāṣpīkaraṇaṃ.) ～する（水[മിസു]が[ഗ]）（人[ഹിതൊ]が[ഗ]）ബാഷ്പീകരിക്കുക; അപ്രത്യക്ഷപ്പെടുക; (bāṣpīkarikkuka; apratyakṣappeṭuka;) ～性の ബാഷ്പീകരണ സാദ്ധ്യതയുള്ള. (bāṣpīkaraṇa sāddhyatayuḷḷa.)

じょうはつざら 蒸発皿　ബാഷ്പീകരിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന തട്ടം. (bāṣpīkarikkānupayōgikkunna taṭṭaṃ.)

しょうばん 相伴　～する പങ്കാളിയാവുക; ഭാഗഭാക്കാവുക; പങ്കെടുക്കുക. (paṅkāḷiyāvuka; bhāgabhākkāvuka; paṅkeṭukkuka.)

じょうはんしん 上半身　ശരീരത്തിന്റെ മുകളിലത്തെ പകുതി. (śarīrattinṟe mukaḷilatte pakuti.) ～裸で അർദ്ധനഗ്നനായി. (arddhanagnanāyi.) ～を乗り出す മുന്നോട്ടു കുനിയുക. (munnōṭṭu kuniyuka.) ～の写真 അരക്കുമുകളിലത്തെ ഫോട്ടോ. (arakkumukaḷilatte phōṭṭō.)

しょうひ 消費　ഉപഭോഗം. (upabhōgaṃ.) ～する ഉപയോഗിക്കുക; ചെലവാക്കുക; ഉപയോഗിച്ചു തീർക്കുക. (upayōgikkuka; celavākkuka; upayōgiccu tīrkkuka.)

しょうひきげん 消費期限　ഉപയോഗ യോഗ്യതയുടെ കാലാവുധി. (upayōga yōgyatayuṭe kālāvudhi.)

しょうひざい 消費財　ഉപഭോഗത്തിനുള്ള സാധനങ്ങൾ. (upabhōgattinnuḷḷa sādhanaṅṅaḷ.)

しょうひしゃ 消費者　ഉപഭോക്താവ്. (upabhōktāvu.)

しょうひしゃかかく 消費者価格　ഉപഭോഗവസ്തുക്കളുടെ വില. (upabhōgavastukkaḷuṭe vila.)

しょうひしゃきんゆう（ローン）消費者金融（ローン）　ഉപഭോഗ വായ്പ. (upabhōga vāypa.)

しょうひしゃしんり 消費者心理　ഉപഭോക്തൃ മനശ്ശാസ്ത്രം. (upabhōktṛ manaśśāstraṃ.)

しょうひしゃだんたい 消費者団体　ഉപഭോക്താക്കളുടെ സംഘം. (upabhōktākkaḷuṭe saṃghaṃ.)

しょうひしゃニーズ 消費者ニーズ　കൺസ്യൂമർ നീഡ്സ്. , ഉപഭോക്താക്കളുടെ ആവശ്യങ്ങൾ (kaṇsyūmar nīḍsu. , upabhōktākkaḷuṭe āvaśyaṅṅaḷ)

しょうひしゃぶっかしすう 消費者物価指数　（（*abbr.* CPI））(സി. പി. ഐ.) കൺസ്യൂമർ പ്രൈസ് ഇൻഡെക്സ് (ഉപഭോക്തൃ വിലനിലവാരസൂചിക). ((si. pi. ai.) kaṇsyūmar praisu inḍeksu (upabhōktṛ vilanilavārasūcika).)

しょうひぜい 消費税　ഉപഭോഗനികുതി. (upabhōganikuti.)

しょうせいかつきょうどうくみあい 消費生活協同組合　☞ 生活（協同組合）.

しょうひせいかつセンター 消費生活センター　ഉപഭോക്തൃ സേവനകേന്ദ്രം. (upabhōktṛ sēvanakēndraṃ.)

しょうひどうこうちょうさ 消費動向調査　ഉപഭോക്തൃ പെരുമാറ്റ സർവേ. (upabhōktṛ perumāṟṟa sarvē.)

しょうび 焦眉　～の അടിയന്തിരമായ; അത്യാവശ്യമായ; ഉടനടി ചെയ്യേണ്ട (പ്രശ്നം). (aṭiyantiramāya; atyāvaśyamāya; uṭanaṭi ceyyēṇṭa (praśnaṃ).)

じょうび 常備　～の സ്ഥിരമായുള്ള. (sthiramāyuḷḷa.)

じょうびぐん 常備軍　സ്ഥിരമായ സേന. (sthiramāya sēna.)

じょうびやく 常備薬　വീട്ടിൽ സൂക്ഷിക്കുന്ന ഔഷധങ്ങൾ (സ്ഥിരമായി). (vīṭṭil sūkṣikkunna auṣadhaṅṅaḷ (sthiramāyi).)

しょうひょう 商標　ട്രേഡ് മാർക്ക്. (ṭrēḍu mārkku.)

しょうひょうめい 商標名　ട്രേഡ് നാമം. (ṭrēḍu nāmaṃ.)

しょうびょうへい 傷病兵　രോഗികളും പരിക്കേറ്റവരുമായ സൈനികർ. (rōgikaḷuṃ parikkēṟṟavarumāya sainikar.)

しょうひん 賞品　സമ്മാനം. (sammānaṃ.)

しょうひん 商品　① ചരക്ക്. (carakku.) ②（総称）വാണിജ്യ സാധനങ്ങൾ. (vāṇijya sādhanaṅṅaḷ.) ～化する വാണിജ്യവത്കരിക്കുക. (vāṇijyavatkarikkuka.)

しょうひんがく 商品学　കച്ചവടചരക്കുകളെക്കുറിച്ചുള്ള പഠനം. (kaccavaṭacarakkukaḷekkuṟiccuḷḷa paṭhanaṃ.)

しょうひんかんり 商品管理　ചരക്ക് കൈമാറ്റം ചെയ്യൽ (മാനേജ്മെന്റ്). (carakku kaimāṟṟaṃ ceyyal (mānējmenṟu).)

しょうひんけん 商品券　സമ്മാനസർട്ടിഫിക്കറ്റ്. (sammānasarṭṭiphikkaṟṟu.)

しょうひんさきものとりひき 商品先物取引　ചരക്കുകളുടെ അവധിവ്യാപാര ഇടപാടുകൾ. (carakkukaḷuṭe avadhivyāpāra iṭapāṭukaḷ.)

しょうひんちんれつしつ 商品陳列室　പ്രദർശനശാല. (pradarśanaśāla.)

しょうひんテスト 商品テスト　ഉല്പന്നം പരീക്ഷിച്ചുനോക്കൽ (വിപണിയിൽ). (ulpannaṃ parīkṣiccunōkkal (vipaṇiyil).)

しょうひんとりひきしょ 商品取引所　കൊമൊഡിറ്റി എക്സ്ചേഞ്ച്. (komoḍiṟṟi ekscēñcu.)

しょうひんファンド 商品ファンド　കൊമൊഡിറ്റി ഫണ്ട്. (komoḍiṟṟi phaṇṭu.)

しょうひんみほん 商品見本　① സാംപിൾ. (sāṃpiḷ.) ②（布地）മാതൃക. (mātṛka.) ③《郵便物表記》സാംപിൾ പോസ്റ്റ്. (sāṃpiḷ pōsṟṟu.)

しょうひんめい 商品名　ട്രേഡ് നെയിം. (ṭrēḍu neyiṃ.)

しょうひんもくろく 商品目録　കാറ്റ്ലോഗ്. (kāṟṟlōgu.)

しょうひん 小品　［作品］പ്രബന്ധം; കൊച്ചു സാഹിത്യസൃഷ്ടി. (prabandhaṃ; koccu sāhityasṛṣṭi.)

じょうひん 上品　ശാലീനത; മാന്യത. (śālīnata; mānyata.) ～な ശാലീനമായ; മാന്യമായ. (śālīnamāya; mānyamāya.) ～に മാന്യമായി. (mānyamāyi.)

しょうふ 娼婦　വേശ്യ. (vēśya.)

しょうぶ 勝負 ① ജയമോ പരാജയമോ. (jayamō parājayamō.) ② [試合]കായികമത്സരം. (kāyikamatsaraṃ.) いい〜കടുത്തമത്സരം. (kaṭuttamatsaraṃ.) 〜する മത്സരിക്കുക. (matsarikkuka.) 〜に勝つ മത്സരത്തിൽ ജയിക്കുക. (matsarattil jayikkuka.) 〜に負ける മത്സരത്തിൽ തോല്ക്കുക. (matsarattil tōlkkuka.) 〜をつける മത്സരിച്ച് ജയിക്കുക. (matsariccu jayikkuka.) 〜にならない കിടപിടിക്കാതിരിക്കുക. (kiṭapiṭikkātirikkuka.) ◇しょうぶごと 勝負事 സാമർത്ഥ്യത്തിന്റെ കളി; ചൂതുകളി. (sāmartthyattinṟe kaḷi; cūtukaḷi.) ◇しょうぶごとをする 勝負事をする കളികളിലേർപ്പെടുക; ചൂതാടുക. (kaḷikaḷilērppeṭuka; cūtāṭuka.) ◇しょうぶなし 勝負なし ഡ്രോ. (ḍrō.) ◇さんぼんしょうぶ 三本勝負 ത്രിമുഖ മത്സരം. (trimukha matsaraṃ.)

ショウブ 菖蒲 BOT സ്വീറ്റ് ഫ്ളാഗ് (ഒരുതരം പൂച്ചെടി). (svīṟṟŭ phḷāgŭ (orutaraṃ pūcceṭi).)

じょうふ 情夫 കമിതാവ്; "കരളിന്റെ കരൾ". (kamitāvŭ; "karaḷinṟe karaḷ".)

じょうふ 情婦 വെപ്പാട്ടി. (veppāṭṭi.)

じょうぶ 上部 മേൽഭാഗം; ഉപരിതലം. (mēlbhāgaṃ; uparitalaṃ.)

じょうぶこうぞう 上部構造 മേൽക്കെട്ടിടം; തറക്കുമേലെ കെട്ടിപ്പൊക്കിയ ഭാഗം. (mēlkkeṭṭiṭaṃ; taṟakkumēle keṭṭippokkiya bhāgaṃ.)

じょうぶ 丈夫
〜な(身体が[堅牢[കെൻരോ]な[ന]]ആരോഗ്യമുള്ള; സുശക്തമായ; ഈടുനില്ക്കുന്ന; ഉറച്ച; (ārōgyamuḷḷa; suśaktamāya; īṭunilkkunna; uṟacca;) 〜になる ആരോഗ്യം വീണ്ടെടുക്കുക; (ārōgyaṃ vīṇṭeṭukkuka;) 〜にする സുശക്തമാക്കുക; ആരോഗ്യം നന്നാക്കുക. (suśaktamākkuka; ārōgyaṃ nannākkuka.)

しょうふく 承服 〜する കീഴടങ്ങുക; വഴങ്ങുക. (kīḻaṭaṅṅuka; vaḻaṅṅuka.)

しょうふだ 正札 പ്രൈസ് റ്റാഗ്. (praisŭ ṟṟāgŭ.) 〜を付ける വിലയിടുക. (vilayiṭuka.)

しょうふだつき 正札付 ① ഏത് വിപണിയിലും കിട്ടുന്ന സാധനം. (ētŭ vipaṇiyiluṃ kiṭṭunna sādhanaṃ.) ② (人) കുപ്രസിദ്ധനായ മനുഷ്യൻ. (kuprasiddhanāya manuṣyan.)

しょうふだねだん 正札値段 നിശ്ചിതവില. (niścitavila.)

じょうぶつ 成仏 〜する നിർവാണത്തിൽ പ്രവേശിക്കുക; ശാന്തമായി മരിക്കുക. (nirvāṇattil pravēśikkuka; śāntamāyi marikkuka.)

しょうぶん 性分 സ്വഭാവം; മനഃസ്ഥിതി. (svabhāvaṃ; manaḥsthiti.) 〜に合わない സ്വഭാവത്തിന്ന് നിരക്കാതിരിക്കുക. (svabhāvattinnŭ nirakkātirikkuka.)

じょうぶん 条文 ① നിയമാവലി. (niyamāvali.) ② (箇条)ചട്ടങ്ങൾ. (caṭṭaṅṅaḷ.)

しょうへい 将兵 (സൈന്യത്തിലെ) ഓഫീസർമാരും സാധാരണ സൈനികരും. ((sainyattile) ōphīsarmāruṃ sādhāraṇa sainikaruṃ.)

しょうへい 招聘 ക്ഷണനം. (kṣaṇanaṃ.) 〜する ക്ഷണിക്കുക. (kṣaṇikkuka.) 〜に応じる വെച്ചുനീട്ടിയ പദവി സ്വീകരിക്കുക. (veccunīṭṭiya padavi svīkarikkuka.)

しょうへき 障壁 മതിൽ; വേലി. (matil; vēli.) ◇げんごしょうへき 言語障壁 ഭാഷാവിഭജനം; (ഭാഷാമതിൽ). (bhāṣāvibhajanaṃ; (bhāṣāmatil).)

じょうへき 城壁 കോട്ടമതിൽ. (kōṭṭamatil.)

じょうべき 乗冪 MATH a の n〜. വർഗ്ഗം (ഗണിതം). (varggaṃ (gaṇitaṃ).)

しょうへん 小片 കൊച്ചുതുണ്ടം; അംശം. (koccuṭuṇṭaṃ; aṃśaṃ.)

しょうべん 小便 ① മൂത്രം; വെള്ളം. (mūtraṃ; veḷḷaṃ.) ② (俗) മൂത്രമൊഴിക്കൽ; പാത്തൽ. (mūtramoḻikkal; pāttal.) 〜する മൂത്രമൊഴിക്കുക; പാത്തുക. (mūtramoḻikkuka; pāttuka.)

じょうほ 譲歩 ഒത്തുതീർപ്പ്; വിട്ടുവീഴ്ച. (ottutīrppŭ; viṭṭuvīḻca.) 〜する വിട്ടുവീഴ്ച ചെയ്യുക. (viṭṭuvīḻca ceyyuka.) 〜的 വിട്ടുവീഴ്ചാപരമായ. (viṭṭuvīḻcāparamāya.)

しょうほう 商法 LEGAL വാണിജ്യ ചട്ടങ്ങൾ. (vāṇijya caṭṭaṅṅaḷ.)

しょうほう 詳報 വിശദമായ റിപ്പോർട്ട്. (viśadamāya ṟippōrṭṭŭ.) 〜する വിസ്തരിച്ച് റിപ്പോർട്ട് ചെയ്യുക. (vistariccu ṟippōrṭṭŭ ceyyuka.)

しょうぼう 消防 അഗ്നിശമന സർവ്വീസ്; ഫയർ ഫൈറ്റിംഗ്. (agniśamana sarvvīsŭ; phayar phaiṟṟiṃgŭ.)

しょうぼうえんしゅう 消防演習 ഫയർ ഡ്രിൽ. (phayar ḍril.)

しょうぼうし 消防士 അഗ്നിശമന ജോലിക്കാരൻ. (agniśamana jōlikkāran.)

しょうぼうしゃ 消防車 ഫയർ എഞ്ചിൻ. (phayar eñcin.)

しょうぼうしょ 消防署 ഫയർ സ്റ്റേഷൻ; ഫയർ ഹൗസ്. (phayar sṟṟēṣan; phayar hausŭ.)

しょうぼうたい 消防隊 അഗ്നിശമന സേനാവിഭാഗം; ഫയർ ബ്രിഗേഡ്. (agniśamana sēnāvibhāgaṃ; phayar brigēḍŭ.)

じょうほう 上方 മേൽഭാഗം. (mēlbhāgaṃ.) 〜の മേലെ. (mēle.) 〜に മുകളിലോട്ട്. (mukaḷilōṭṭŭ.)

じょうほう 乗法 MATH (ഗണിതം) ഗുണനം. ((gaṇitaṃ) guṇanaṃ.)

じょうほう 情報 വൃത്താന്തം; വാർത്ത; രഹസ്യവിവരം. (vṛttāntaṃ; vārtta; rahasyavivaraṃ.) 〜を集める വിവരം ശേഖരിക്കുക. (vivaraṃ śēkharikkuka.) 〜を得る(与える)വിവരം (നൽകുക) നേടിയെടുക്കുക. (vivaraṃ (nalkuka) nēṭiyeṭukkuka.)

じょうほうインフラ 情報インフラ ഇൻഫർമേഷൻ ഇൻഫ്രാസ്ട്രക്ചർ. (inpharmēṣan inphrāsṭrakcar.)

じょうほうかしゃかい 情報化社会 വിവര വാർത്താധിഷ്ഠിത സമൂഹം. (vivara vārttādhiṣṭhita samūhaṃ.)

じょうほうかんり 情報管理 വാർത്താനിയന്ത്രണം. (vārttāniyantraṇaṃ.)

じょうほうぎじゅつ 情報技術 ☞IT. ഇൻഫർമേഷൻ ടെക്നോളജി (ഐ. റ്റി). (inpharmēṣan ṭeknōḷaji (ai. ṟṟi).)

じょうほうきょく 情報局 കേബിനറ്റ് ഇൻഫർമേഷൻ ബോഡ്. (kēbinaṟṟŭ inpharmēṣan bōḍŭ.)

じょうほうげん 情報源 വാർത്തയുടെ ഉറവിടം. (vārttayuṭe uṟaviṭaṃ.)

じょうほうけんさく 情報検索 ((*abbr.* IR))വാർത്തവീണ്ടെടുക്കൽ. (vārttavīṇṭeṭukkal.)

じょうほうこうかい 情報公開 വാർത്ത വെളിപ്പെടുത്തൽ. (vārtta veḷippeṭuttal.)

じょうほうこうかいほう 情報公開法 വിവര സ്വാതന്ത്ര്യ നിയമം. (vivara svātantrya niyamaṃ.)

じょうほうサービスぎょう 情報サービス業 വാർത്താവിതരണ വ്യവസായം. (vārttāvitaraṇa vyavasāyaṃ.)

じょうほうしょり 情報処理 വിവര കൈകാര്യ പ്രക്രിയ. (vivara kaikārya prakriya.)

じょうほうスーパーハイウェイ 情報スーパーハイウェイ ഇൻഫർമേഷൻ സൂപ്പർ ഹൈവെ. (inpharmēṣan sūppar haive.)

じょうほうそうさ 情報操作 വിവരപ്രക്രിയയിൽ കൃത്രിമത്വം കലർത്തൽ. (vivaraprakriyayil kṛtrimatvaṃ kalarttal.)

じょうほうつうしんさんぎょう 情報通信産業 വാർത്താവിനിമയ വിതരണ വ്യവസായം. (vārttāvinimaya vitaraṇa vyavasāyaṃ.)

じょうほうつうしんネットワーク 情報通信ネットワーク വാർത്താവിനിമയ നെറ്റ് വർക്ക്. (vārttāvinimaya neṟṟu varkku.)
じょうほうぶ 情報部 വാർത്താബ്യൂറൊ. (vārttābyūṟo.)
じょうほうぶいん 情報部員 രഹസ്യാന്വേഷണ ഏജൻ്റ്. (rahasyānvēṣaṇa ējanṟu.)
じょうほうぶそく 情報不足 വാർത്തയുടെ അഭാവം. (vārttayuṭe abhāvam.)
じょうほうもう 情報網 രഹസ്യാന്വേഷണ നെറ്റ് വർക്ക്. (rahasyānvēṣaṇa neṟṟu varkku.)
じょうほうもれ 情報漏れ രഹസ്യവിവരം ചോർന്നു പോവൽ. (rahasyavivaram cōrnnu pōval.)
じょうほうや 情報屋 ഡോപ്സ്റ്റർ; വിവരം വില്ക്കുന്ന ആൾ (കുതിരപ്പന്തയത്തിൻ്റെയും മറ്റും). (ḍōpsṟṟar; vivaram vilkunna āḷ (kutirappantayattinṟeyum maṟṟum).)
しょうほん 正本 ①［芝居］നാടകത്തിൻ്റെ ഗ്രന്ഥരൂപം. (nāṭakattinṟe grantharūpam.) ②（原本）മൂലഗ്രന്ഥം. (mūlagrantham.)
しょうほん 抄本 സംഗ്രഹം; ചുരുക്കം. (saṃgraham; curukkam.)
じょうまえ 錠前 പൂട്ട്. (pūṭṭu.)
じょうまえや 錠前屋 പൂട്ടുപണിക്കാരൻ. (pūṭṭupaṇikkāran.)
じょうまん 冗漫 വിരസത. (virasata.) ～な വിരസമായ. (virasamāya.)
しょうみ 正味
～の കൃത്യം; (kṛtyam;) ～5 時間 കൃത്യം അഞ്ച് മണിക്കൂർ. (kṛtyam añcu maṇikkūr.)
しょうみかかく 正味価格 അസ്സൽ വില. (assal vila.)
しょうみ 賞味 ～する ആസ്വദിക്കുക; രുചിക്കുക. (āsvadikkuka; rucikkuka.)
しょうみきげん 賞味期限 ഉപയോഗിക്കാവുന്ന കാലപരിധി. (upayōgikkāvunna kālaparidhi.)
じょうみ 情味 ആർദ്രത; വികാരം; മനുഷ്യത്വം. (ārdrata; vikāram; manuṣyatvam.) ～の豊かな സ്നേഹപൂർണ്ണമായ; വശ്യമായ; വാത്സല്യം തുളുമ്പുന്ന. (snēhapūrṇṇamāya; vaśyamāya; vātsalyam tuḷumpunna.)
じょうみゃく 静脈 ANAT അശുദ്ധരക്തമൊഴുകുന്ന സിര. (aśuddharaktamoḻukunna sira.) ～の അശുദ്ധരക്തക്കുഴലിനെ സംബന്ധിച്ച. (aśuddharaktakkuḻaline sambandhicca.)
じょうみゃくちゅうしゃ 静脈注射 സിരയുടെ ഉള്ളിലേക്കുള്ള കുത്തിവയ്പ്പ്; ഇൻട്രാവീനസ് ഇൻജക്ഷൻ. (sirayuṭe uḷḷilēkkuḷḷa kuttivayppu; inṭrāvīnasu injakṣan.)
じょうみゃくりゅう 静脈瘤 വാരിക്കോസിറ്റി (വികസിത രക്തക്കുഴലുകൾ). (vārikkōsiṟṟi (vikasita raktakkuḻalukaḷ).)
じょうむ 常務 പതിവ് വ്യാപാരം; പതിവ് ജോലി. (pativu vyāpāram; pativu jōli.)
じょうむとりしまりやく 常務取締役 മാനേജിംഗ് ഡയറക്ടർ. (mānējimgu ḍayaraku+ṭar.)
じょうむいん 乗務員 ① വണ്ടി നിയന്ത്രിക്കുന്ന ആൾ. (vaṇṭi niyantrikkunna āḷ.) ②（総称）ക്രൂ (ജോലിക്കാർ). (krū (jōlikkār).)
しょうむしょう 商務省（米国の）വാണിജ്യവിഭാഗം (മന്ത്രാലയം). (vāṇijyavibhāgam (mantrālayam).)
しょうめい 照明 ① പ്രകാശമാനമാക്കൽ. (prakāśamānamākkal.) ②（舞台などの）(രംഗവേദിയിലും മറ്റും) വെളിച്ചം പകരൽ. ((ramgavēdiyilum maṟṟum) veḷiccam pakaral.) ～する പ്രകാശമാനമാക്കുക. (prakāśamānamākkuka.)
しょうめいがかり 照明係 പ്രകാശമാനമാക്കുന്ന ആൾ. (prakāśamānamākkunna āḷ.)
しょうめいきぐ 照明器具 ① പ്രകാശമാനമാക്കുവാനുപയോഗിക്കുന്ന ഘടകങ്ങൾ. (prakāśamānamākkuvānupayōgikkunna ghaṭakaṅṅaḷ.) ②（集合的）ലൈറ്റിംഗ് സാമഗ്രികൾ. (laiṟṟimgu sāmagrikaḷ.)
しょうめいこうか 照明効果 പ്രകാശഫലം. (prakāśaphalam.)
しょうめいだん 照明弾 തീനാളമുയർത്തുന്ന ബോംബ്. (tīnāḷamuyarttunna bōmbu.)
しょうめい 証明 ① തെളിവ്; സാക്ഷ്യം; പ്രകടനം. (teḷivu; sākṣyam; prakaṭanam.) ②（検定）സർട്ടിഫിക്കേഷൻ (സാക്ഷ്യപ്പെടുത്തൽ). (sarṭṭiphikkēṣan (sākṣyappeṭuttal).) ～する തെളിയിക്കുക; സാക്ഷിപറയുക; സാക്ഷ്യപ്പെടുത്തുക. (teḷiyikkuka; sākṣipaṟayuka; sākṣyappeṭuttuka.) …である事を～する ...എന്ന വസ്തുത ഇതിനാൽ സാക്ഷ്യപ്പെടുത്തുന്നു. (...enna vastuta itināl sākṣyappeṭuttunnu.)
しょうめいしょ 証明書 സാക്ഷ്യപത്രം; സർട്ടിഫിക്കറ്റ്. (sākṣyapatram; sarṭṭiphikkaṟṟu.)
しょうめつ 消滅
～する അപ്രത്യക്ഷമാവുക; ഇല്ലാതാവുക; (apratyakṣamāvuka; illātāvuka;) ～させる ഇല്ലാതാക്കുക; കെടുത്തുക (തീ). (illātākkuka; keṭuttuka (tī).)
しぜんしょうめつする 自然消滅する സ്വഭാവികമരണത്തിലവസാനിക്കുക. (svabhāvikamaraṇattilavasānikkuka.)
しょうめん 正面 മുൻഭാഗം; മുഖം. (munbhāgam; mukham.) ～から攻める (ശത്രുവിനെ) മുഖാമുഖം ആക്രമിക്കുക. ((śatruvine) mukhāmukham ākramikkuka.) ～から見た顔 നേരെ മുന്നിൽനിന്നും കാണുന്ന മുഖം (നിറഞ്ഞ മുഖം). (nēre munnilninnum kāṇunna mukham (niṟañña mukham).) ～きって反対する നേരിട്ട് (പൂർണ്ണമായി) എതിർക്കുക; (nēriṭṭu (pūrṇṇamāyi) etirkkuka;) ～に നേരെ മുന്നിൽ. (nēre munnil.)
しょうめんげんかん 正面玄関 മുൻഭാഗത്തെ (പ്രവേശന) വാതിൽ. (munbhāgatte (pravēśana) vātil.)
しょうめんこうげき 正面攻撃 നേരെ മുന്നിൽനിന്നുള്ള ആക്രമണം. (nēre munnilninnuḷḷa ākramaṇam.)
しょうめんしょうとつ 正面衝突 നേർക്കുനേരെയുള്ള കൂട്ടിമുട്ടൽ. (nērkkunēreyuḷḷa kūṭṭimuṭṭal.)
しょうめんず 正面図 മുന്നിൽനിന്നുള്ള കാഴ്ച. (munnilninnuḷḷa kāḻca.)
しょうもう 消耗 ക്ഷയം; തേയ്മാനം. (kṣayam; tēymānam.) ～する ക്ഷയിക്കുക; തീർന്നുപോവുക; തേഞ്ഞുപോവുക (kṣayikkuka; tīrnnupōvuka; tēññupōvuka) ～した മെലിഞ്ഞ; ക്ഷീണിച്ച. (meliñña; kṣīṇicca.)
しょうもうせん 消耗戦 പശ്ചാത്താപം; ക്രമേണയുള്ള ദുർബ്ബലപ്പെടുത്തൽ. (paścāttāpam; kramēṇayuḷḷa durbbalappeṭuttal.)
しょうもうひん 消耗品 ഉപഭോവസ്തുക്കൾ. (upabhōvastukkaḷ.)
しょうもん 証文 ☞ 証書.
じょうもん 城門 കോട്ടവാതിൽ. (kōṭṭavātil.)
しょうやく 生薬 അസംസ്കൃത ഔഷധം. (asaṃskṛta auṣadham.)
しょうやく 抄訳 സംഗ്രഹിച്ച വിവർത്തനം. (saṃgrahicca vivarttanam.)
じょうやく 条約 -ഉടമ്പടി; സമ്മതപത്രം. (-uṭampaṭi; sammatapatram.) ～を結ぶ -ഉടമ്പടി തീർക്കുക (ഒപ്പുവയ്ക്കുക). (-uṭampaṭi tīrkkuka (oppuvaykkuka).) ～を破る（廃案する）-ഉടമ്പടി ലംഘിക്കുക(തള്ളിപ്പറയുക). (-uṭampaṭi laṃghikkuka(taḷḷippaṟayuka).)
じょうやくかいせい 条約改正 ഉടമ്പടി പുതുക്കൽ. (uṭampaṭi putukkal.)
じょうやくきょく 条約局 രജിസ്റ്റർ ഓഫീസ്. (rajisṟṟar ōphīsu.)
じょうやとい 常雇い ① സ്ഥിരജോലി. (sthirajōli.) ②（人）സ്ഥിരജോലിയിലുള്ള ആൾ. (sthirajōliyiluḷḷa āḷ.)

じょうやとう 常夜灯 രാത്രി മുഴുവൻ കത്തുന്ന വിളക്ക്. (rātri muḻuvan kattunna viḷakkŭ.)

しょうゆ 醤油 ശോയു (സോയപ്പയർച്ചാർ). (śōyu (sōyappayarccār).)

しょうゆさし 醤油さし ശോയു പാത്രം. (śōyu pātram.)

しょうよ 賞与 വർഷാന്ത ബോണസ്സ്; പ്രതിഫലം. (varṣānta bōṇassŭ; pratiphalam.)

じょうよ 譲与 മാറ്റം; അവകാശം വിട്ടൊഴിക്കൽ. (māṟṟam; avakāśam viṭṭoḻikkal.) ～する മാറ്റുക; സമ്മതിച്ച് കൊടുക്കുക. (māṟṟuka; sammaticcu koṭukkuka.)

じょうよ 剰余 മിച്ചം; ബാക്കി. (miccam; bākki.)

じょうよかち(ぜい)剰余価値(税) മിച്ചമൂല്യം (സിദ്ധാന്തം). (miccamūlyam (siddhāntam).)

じょうよきん 剰余金 മിച്ചം (നിധി). (miccam (nidhi).)

しょうよう 逍遥 ～する ഉലാത്തുക; ചുറ്റിനടക്കുക. (ulāttuka; cuṟṟinaṭakkuka.)

しょうよう 商用 ～(の) വ്യാപാര സംബന്ധമായ (എഴുത്ത്കുത്തുകൾ). (vyāpāra sambandhamāya (eḻuttkuttukaḷ).) ～で ബിസിനസ്സ് സംബന്ധമായി. (bisinassŭ sambandhamāyi.)

しょうようインターネットサービス 商用インターネットサービス കമ്മേർസ്യൽ ഇന്റർനെറ്റ് സർവീസുകൾ. (kammērsyal inṟarneṟṟŭ sarvīsukaḷ.)

しょうようデータベース 商用データベース കമ്മേർസ്യൽ ഡാറ്റാ ബെയ്സ്. (kammērsyal ḍāṟṟā beysŭ.)

しょうよう 従容 ～として ശാന്തമായി; അക്ഷോഭ്യനായി. (śāntamāyi; akṣōbhyanāyi.)

じょうよう 常用
～の സാധാരണ ഉപയോഗത്തിലുള്ള; (sādhāraṇa upayōgattiluḷḷa;) ～する പതിവായി ഉപയോഗിക്കുക. (pativāyi upayōgikkuka.)

じょうようご 常用語 നിത്യോപയോഗ പദങ്ങൾ. (nityōpayōga padaṅṅaḷ.)

じょうようしゃ 常用者 പതിവായി ഉപയോഗിക്കുന്ന വ്യക്തി. (pativāyi upayōgikkunna vyakti.)

じょうようしゃ 乗用車 (സ്വന്തം) കാർ. ((svantam) kār.)

しょうようじゅりん 照葉樹林 (തെക്കൻ യൂറോപ്പിലെ) നിത്യഹരിതവനം. ((tekkan yūrōppile) nityaharitavanam.)

じょうよく 情欲 വികാരാവേശം; ലൈംഗികവികാരം; കാമാവേശം. (vikārāvēśam; laimgikavikāram; kāmāvēśam.)

しょうらい 将来 ① <名 ഭാവി. (bhāvi.) ② <副 ഭാവിയിൽ. (bhāviyil.) ～がある നല്ലൊരുഭാവിയുണ്ട്. (nallorubhāviyunṭŭ.) ～のある നല്ല ഭാവിയുള്ള;ഭാവിവാഗ്ദാനമായ. (nalla bhāviyulla;bhāvivāgdānamāya.) 近(遠)い～に -അടുത്ത (വിദൂര)ഭാവിയിൽ. (-aṭutta (vidūra)bhāviyil.) ～の計画を立てる ഭാവി ജീവിത പരിപാടികൾ -ആസൂത്രണം ചെയ്യുക. (bhāvi jīvita paripāṭikaḷ -āsūtraṇam ceyyuka.) ～を考える(予言する)ഭാവി(പ്രവചിക്കുക)യെക്കുറിച്ച് ചിന്തിക്കുക. (bhāvi(pravacikkuka)yekkuṟiccu cintikkuka.)

しょうらいせい 将来性 സാദ്ധ്യതകൾ; വരാനുള്ളവ. (sāddhyatakaḷ; varānuḷḷava.)

しょうらい 招来 ～する നയിക്കുക; എത്തിക്കുക; ഇടക്കം കുറിക്കുക. (nayikkuka; ettikkuka; tuṭakkam kuṟikkuka.)

じょうらん 擾乱 സമാധാനഭംഗം; ലഹള. (samādhānabhamgam; lahaḷa.)

しょうり 小利 ചെറിയ ലാഭം. (ceṟiya lābham.) 目前の～に迷う തൽക്കാലത്തെ ലാഭത്തിൽ മയങ്ങിപ്പോവുക (കണ്ണു മഞ്ഞളിച്ചു പോവുക). (talkkālatte lābhattil mayaṅṅippōvuka (kaṇṇu maññaḷiccu pōvuka).)

しょうり 勝利 (വൻ) വിജയം; വിജയോന്മത്തത. ((van) vijayam; vijayōnmattata.) …の～に帰する ...ന്റെ (ടീമിന്റെ) വിജയത്തിൽ കലാശിക്കുക. (..nre (tīminṟe) vijayattil kalāśikkuka.) ～を得る വിജയംനേടിയെടുക്കുക. (vijayamnēṭiyeṭukkuka.)

しょうりしゃ 勝利者 ① ജേതാവ്. (jētāvŭ.) ② (競技の)വിജയി. (vijayi.)

しょうりとうしゅ 勝利投手 ജയിക്കുന്ന കളിക്കാരൻ. (jayikkunna kaḷikkāran.)

じょうり 条理 യുക്തി. (yukti.) ～のたつ യുക്തിസഹമായ. (yuktisahamāya.) ～のたたぬ യുക്തിക്ക് നിരക്കാത്ത. (yuktikkŭ nirakkātta.)

じょうり 情理 ～を尽くして説く അനുനയത്തിന്ന് വഴങ്ങിക്കുക. (anunayattinnŭ vaḻaṅṅikkuka.)

じょうりく 上陸 (വിമാനത്തിൽനിന്നോ കപ്പലിൽനിന്നോ) ഇറങ്ങൽ. ((vimānattilninnō kappalilninnō) iṟaṅṅal.) ～する[台風[തൈഫൂ]が[ഗ]](വിമാനത്തിൽനിന്നോ കപ്പലിൽനിന്നോ) ഇറങ്ങിവരിക; കരയിലെത്തുക; ((vimānattilninnō kappalilninnō) iṟaṅṅivarika; karayilettuka;) (ചുഴലിക്കാറ്റ്) കരയിൽ അടിച്ച് കയറുക. ((cuḻalikkāṟṟŭ) karayil aṭiccŭ kayaṟuka.) ～している കരക്ക് കയറിയിരിക്കുക. (karakkŭ kayaṟiyirikkuka.)

上陸休暇(中の[で])(じょうりくきゅうか(ちゅうの[で])) (നാവികൻ) ഷോർ ലീവിലായിരിക്കുക (ആയിരിക്കുമ്പോൾ). ((nāvikan) ṣōr līvilāyirikkuka (āyirikkumpōḷ).)

じょうりくさくせん 上陸作戦 കരയിൽ പ്രവേശിക്കുവാനുള്ള സേനാ പ്രവർത്തനം. (karayil pravēśikkuvānuḷḷa sēnā pravarttanam.)

じょうりくちてん(ぶたい)上陸地点(部隊) കരയ്ക്കിറങ്ങുന്ന സ്ഥാനം (സേന). (karaykkiṟaṅṅunna sthānam (sēna).)

じょうりくようしゅうてい 上陸用舟艇 ((*abbr.* LST))ലാന്റിംഗ് ഷിപ്പ് ടാങ്ക് (എൽഎസ്റ്റി). (lānṟimgŭ ṣippŭ ṭāṅkŭ (elesṟri).)

しょうりつ 勝率 ①(勝算)വിജയസാദ്ധ്യത. (vijayasāddhyata.) ② വിജയശതമാനം. (vijayaśatamānam.)

しょうりゃく 省略 വിട്ടുപോകൽ; ചുരുക്കെഴുത്ത്; സംഗ്രഹിക്കൽ. (viṭṭupōkal; curukkeḻuttŭ; samgrahikkal.) ～する വിട്ടുകളയുക; ചുരുക്കുക; സംഗ്രഹിക്കുക (viṭṭukaḷayuka; curukkuka; samgrahikkuka) ～した വിട്ടുകളഞ്ഞ; ചുരുക്കിയ; സംഗ്രഹിച്ച. (viṭṭukaḷañña; curukkiya; samgrahicca.)

しょうりゃくふ 省略符 അക്ഷരലോപത്തെക്കുറിക്കുന്ന ചിഹ്നം (എപ്പോസ്ട്രൊഫെ). (akṣaralōpattekkuṟikkunna cihnam (eppōsṭrophe).)

じょうりゅう 上流 ① മേൽത്തട്ടുകൾ (പുഴയുടെ). (mēlttaṭṭukaḷ (puḻayuṭe).) ② (階級の)ഉയർന്ന ജാതികൾ (വർഗ്ഗം). (uyarnna jātikaḷ (varggam).) ③ (社会の) ഉന്നത സമൂഹം. (unnata samūham.) ～の[に] പുഴയുടെ മേൽഭാഗങ്ങളിലെ; ഒഴുക്കിനെതിരായി മേലോട്ട്. (puḻayuṭe mēlbhāgaṅṅaḷile; oḻukkinetirāyi mēlōṭṭŭ.)

じょうりゅう 蒸留 വാറ്റിയെടുക്കൽ. (vāṟṟiyeṭukkal.) ～する വാറ്റുക. (vāṟṟuka.)

じょうりゅうしゅ 蒸留酒 മദ്യം. (madyam.)

じょうりゅうすい 蒸留水 വാറ്റിയെടുത്ത ജലം. (vāṟṟiyeṭutta jalam.)

しゅうりょ 焦慮 ～する അക്ഷമനായിരിക്കുക; ഉത്കണ്ഠപ്പെടുക. (akṣamanāyirikkuka; utkaṇṭhappeṭuka.)

しょうりょう 少量 അല്പം; കുറച്ച്. (alpam; kuṟaccŭ.)

しょうりょう 精霊 മരിച്ചവരുടെ ആത്മാവ്. (mariccavaruṭe ātmāvŭ.)

しょうりょう 渉猟 ～する വിപുലമായി വായിക്കുക; വിസ്തരിച്ച് വായിക്കുക. (vipulamāyi vāyikkuka; vistariccu vāyikkuka.)

しょうりょく 省力 മനുഷ്യപ്രയത്നം ലഘൂകരിക്കൽ. (manuṣyaprayatnaṃ laghūkarikkal.) 〜化する മനുഷ്യപ്രയത്നം ലഘൂകരിക്കുക. (manuṣyaprayatnaṃ laghūkarikkuka.)

じょうりょく 常緑 〜の നിത്യഹരിതമായ. (nityaharitamāya.)

じょうりょくじゅ 常緑樹 നിത്യഹരിത സസ്യങ്ങൾ. (nityaharita sasyaṅṅaḷ.)

じょうるり 浄瑠璃 ഒരുതരം നാടോടിനാടകം. (orutaraṃ nāṭōṭināṭakaṃ.)

しょうれい 奨励 പ്രോത്സാഹനം; പ്രസിദ്ധീകരണം. (prōtsāhanaṃ; prasiddhīkaraṇaṃ.) 〜する പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക; പ്രചരിപ്പിക്കുക. (prōtsāhippikkuka; prērippikkuka; pracarippikkuka.)

しょうれいきゅう 奨励給 പ്രോത്സാഹന ശമ്പളം. (prōtsāhana śampaḷaṃ.)

しょうれいきん 奨励金 സബ്സിഡി; ഉദാരസംഭാവന; പ്രോത്സാഹനത്തുക. (sabsiḍi; udārasaṃbhāvana; prōtsāhanattuka.)

しょうれい 省令 മന്ത്രിതല ഓർഡിനൻസ്. (mantritala ōrḍinansu.)

しょうれい 症例 രോഗാവസ്ഥ. (rōgāvastha.)

じょうれい 条例 ചട്ടങ്ങൾ; നിബന്ധനകൾ; ഓർഡിനൻസ്. (caṭṭaṅṅaḷ; nibandhanakaḷ; ōrḍinansu.)

じょうれん 常連,定連 ① പതിവുകാർ; പതിവായി വരുന്ന ഇടപാടുകാർ. (pativukār; pativāyi varunna iṭapāṭukār.) ② [一人] പതിവ് ഇടപാടുകാരൻ. (pativu iṭapāṭukāran.)

しょうろ 松露 മണ്ണിന്നടിയിൽക്കാണുന്ന കൂണുപോലുള്ള ഒരുതരം ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ കിഴങ്ങ്. (maṇṇinnaṭiyilkkāṇunna kūṇupōluḷḷa orutaraṃ bhakṣyayōgyamāya kiḻaṅṅu.)

じょうろ 如雨露 ചെടിക്ക് വെള്ളം നനക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന പാത്രം. (ceṭikku veḷḷaṃ nanakkānupayōgikkunna pātraṃ.)

しょうろう 鐘楼 മണിഗോപുരം. (maṇigōpuraṃ.)

しょうろく 抄録 〜(する)സംഗ്രഹിക്കുക. (saṃgrahikkuka.)

しょうろん 詳論 പൂർണ്ണമായി കൈകാര്യം ചെയ്യൽ. (pūrṇṇamāyi kaikāryaṃ ceyyal.) 〜する സമഗ്രമായി കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (samagramāyi kaikāryaṃ ceyyuka.)

しょうわ 小話 പ്രഭാഷണം. (prabhāṣaṇaṃ.)

しょうわ 笑話 നർമ്മം കലർന്ന കഥ; തമാശ. (narmmaṃ kalarnna katha; tamāśa.)

しょうわくせい 小惑星 ASTRON (ചൊവ്വയ്ക്കും വ്യാഴത്തിനുമിടയ്ക്ക് കാണപ്പെടുന്ന) നക്ഷത്രസദൃശമായ കൊച്ചുഗ്രഹങ്ങൾ. ((covvaykkuṃ vyāḻattinumiṭaykku kāṇappeṭunna) nakṣatrasadṛśamāya koccugrahaṅṅaḷ.)

しょうわる 性悪 〜な ഹീനപ്രകൃതമായ; ദുഷിച്ച. (hīnaprakṛtamāya; duṣicca.)

しょえん 初演 അരങ്ങേറ്റം. (araṅṅēṟṟaṃ.)

じょえん 助演 സപ്പോർട്ടിംഗ് റോൾ. (sappōṭṭiṃgu ṟōḷ.) 〜する സഹാഭിനയം കാഴ്ചവയ്ക്കുക. (sahābhinayaṃ kāḻccavaykkuka.)

じょえんしゃ 助演者 സപ്പോർട്ട് ചെയ്യുന്ന കളിക്കാരൻ. (sappōṭṭu ceyyunna kaḷikkāran.)

ショー ഷോ. (ṣō.)

ショーウインドー(をかざる)ショーウインドー(を飾る) ഷോ വിൻഡോ (അലങ്കരിക്കുക). (ṣō vinḍō (alaṅkarikkuka).)

ショーケース ഷോ കേയ്സ്. (ṣō kēysu.)

ショービジネス ഷോ ബിസിനസ്സ്. (ṣō bisinassu.)

ショーマンシップ ഷോമാൻഷിപ്പ്. (ṣōmānṣippu.)

ショールーム ഷോറൂം. (ṣōṟūṃ.)

じょおう 女王 രാജ്ഞി. (rājñi.)

じょおうばち(あり)女王蜂(蟻) റാണിതേനീച്ച (ഉറുമ്പ്). (ṟāṇitēnīcca (uṟumpu).)

ジョーカー ജോക്കർ. (jōkkar.)

ジョーク ജോക്ക്. (jōkku.) *☞ 冗談.

ショーツ ഷോർട്സ് (ധരിക്കുന്ന). (ṣōrṭsu (dharikkunna).)

ショート ① BASEBALL ബെയ്സ് ബാൾകളിയുടെയും മറ്റും ഷോർട്ട് സ്റ്റോപ്പ്. (beysu bālkaḷiyuṭeyuṃ maṟṟuṃ ṣōrṭṭu sṟṟōppu.) ② ELEC വൈദ്യുതി ഷോർട്ട് സർക്യൂട്ട്. (vaidyuti ṣōrṭṭu sarkyūṭṭu.) ③ [短い・足りない]മതിയാവാതെ വരിക. (matiyāvāte varika.) 〜する ഷോർട്ട് സർക്കീട്ടാവുക. (ṣōrṭṭu sarkkīṭṭāvuka.) 〜を守る ഷോർട്ട് സ്റ്റോപ്പ് കളിക്കുക. (ṣōrṭṭu sṟṟōppu kaḷikkuka.)

ショートカット ഷോർട്ട് കട്ട്. (ṣōrṭṭu kaṭṭu.)

ショートケーキ ഷോർട്ട് കെയ്ക്ക്. (ṣōrṭṭu keykku.)

ショートショート ഷോർട്ട് ഷോർട്ട് (കഥ). (ṣōrṭṭu ṣōrṭṭu (katha).)

ショートステイ ഷോർട്ട് സ്റ്റെ (താമസം). (ṣōrṭṭu sṟṟe (tāmasaṃ).)

ショートトラック ഷോർട്ട് ട്രാക്ക് ഓട്ടമത്സരം. (ṣōrṭṭu ṭrākku ōṭṭamatsaraṃ.)

ショートニング ഷോർട്ടനിംഗ്. (ṣōrṭṭaniṃgu.)

ショートパンツ ഷോർട്ട് പാന്റ്സ്. (ṣōrṭṭu pānṟsu.)

ショートプログラム ഷോർട്ട് പ്രോഗ്രാം. (ṣōrṭṭu prōgrāṃ.)

ショートヘア ഷോർട്ട് ഹെയർ. (ṣōrṭṭu heyar.)

ショートホール GOLF (ഗോൾഫിലെ) പാർ മൂന്ന് ഹോൾ. ((gōḷphile) pār mūnnu hōḷ.)

ショール ഷാൾ (പുതപ്പ്). (ṣāḷ (putappu).)

しょか 初夏 വേനലിന്റെ ആരംഭം. (vēnalinṟe ārambhaṃ.)

しょか 書家 ചിത്രലിപിയെഴുതുന്ന ആൾ. (citralipiyeḻutunna āḷ.)

しょか 書架 ബുക്ക് കേയ്സ്; ബുക്ക് ഷെൽഫ്. (bukku kēysu; bukku ṣelphu.)

しょが 書画 ചിത്രങ്ങളും എഴുത്തുകളും (പ്രദർശനം). (citraṅṅaḷuṃ eḻuttukaḷuṃ (pradarśanaṃ).)

しょかい 初回 ആദ്യത്തെ തവണ. (ādyatte tavaṇa.)

じょがい 除外 ഒഴിവാക്കൽ; പുറംതള്ളൽ. (oḻivākkal; puṟaṃtaḷḷal.) 〜する(免除[മെൻജൊ])ഒഴിവാക്കുക; പുറംതള്ളുക. (oḻivākkuka; puṟaṃtaḷḷuka.)

じょがいれい 除外例 അപവാദം; ഒഴിഞ്ഞുമാറിനില്ക്കുന്ന. (apavādaṃ; oḻiññumāṟinilkkunna.)

しょがくしゃ 初学者 തുടക്കക്കാർ. (tuṭakkakkār.) 〜向きの പ്രാഥമികം; തുടക്കക്കാർക്കുള്ള. (prāthamikaṃ; tuṭakkakkārkkuḷḷa.)

じょがくせい 女学生 സ്കൂൾ വിദ്യാർത്ഥിനി; സ്കൂളിൽ പോകുന്ന പെൺകുട്ടി. (skūḷ vidyārtthini; skūḷil pōkunna peṇkuṭṭi.)

しょかつ 所轄 അധികാരപരിധി. (adhikāraparidhi.)

しょかつかんちょう(けいさつ)所轄官庁(警察) ഉത്തരവാദപ്പെട്ട (പോലീസ്) അധികാരികൾ. (uttaravādappeṭṭa (pōlīsu) adhikārikaḷ.)

(けいさつの)しょかつくいき (警察の)所轄区域 പോലീസ് അധികാര പരിധി; പോലീസ് പ്രിസിൻക്റ്റ്. (pōlīsu adhikāra paridhi; pōlīsu prisinkṟṟu.)

じょがっこう 女学校 പെൺപള്ളിക്കൂടം. (peṇpaḷḷikkūṭaṃ.)

しょかん 所管 ① അധികാരപരിധി. (adhikāraparidhi.) ② (権能) കാര്യക്ഷമത. (kāryakṣamata.)

しょかんあらそい 所管争い അധികാരമത്സരം; അധികാരപരിധികൾ തമ്മിലുള്ള കിടമത്സരം. (adhikāramatsaraṃ; adhikāraparidhikaḷ tammiluḷḷa kiṭamatsaraṃ.)

しょかん 所感 〜(を述べる) അഭിപ്രായം പ്രകടിപ്പിക്കുക. (abhiprāyaṃ prakaṭippikkuka.)
しょかん 書簡 എഴുത്ത്; കുറിപ്പ്. (eḻuttŧ; kuṟippŧ.)
じょかん 女官 കൊട്ടാരവനിത. (koṭṭāravanita.)
じょかんとく 助監督 അസ്സിസ്റ്റന്റ് ഡയറക്ടർ. (assisṟṟanṟŧ ḍayaṟakṭar.)
しょき 所期
〜の പ്രതീക്ഷക്കൊത്ത; പ്രതീക്ഷിച്ചിരുന്ന; (pratīkṣakkotta; pratīkṣiccirunna;) 〜に反する പ്രതീക്ഷയ്ക്ക് വിപരീതമായ. (pratīkṣaykkŧ viparītamāya.)
しょき 初期 ① ആദ്യഘട്ടം. (ādyaghaṭṭaṃ.) ② (病気の) ഉടക്കം. (tuṭakkaṃ.) 〜の ഉടക്കത്തിലെ. (tuṭakkattile.)
しょきか 初期化 ആരംഭിക്കൽ; ഉടങ്ങൽ. (ārambhikkal; tuṭaṅṅal.)
しょきかする 初期化する ക്രമീകരിക്കുക; രൂപീകരിക്കുക. (kramīkarikkuka; rūpīkarikkuka.)
しょきせってい 初期設定 (കംപ്യൂട്ടറിൻറെയും മറ്റും വിൽപ്പനയ്ക്ക് മുംബുള്ള സെറ്റിങ്ങ്) പ്രാരംഭരൂപം. ((kampyūṭṭarinṟeyuṃ maṟṟuṃ vilppanaykkŧ mumbuḷḷa seṟṟiṅṅŧ) prārambharūpaṃ.)
しょきびどう 初期微動 (地震の) പ്രാരംഭ ഭൂചലനം. (prārambha bhūcalanaṃ.)
しょき 書記 ഗുമസ്ഥൻ; കാര്യദർശി (സെക്രട്ടറി). (gumasthan; kāryadarśi (sekraṭṭari).)
しょきかん 書記官 രണ്ടാം സെക്രട്ടറി. (raṇṭāṃ sekraṭṭari.)
しょききょく 書記局 കാര്യാലയം (സെക്രട്ടേറിയറ്റ്). (kāryālayaṃ (sekraṭṭēriyaṟṟŧ).)
しょきせい 書記生 ഗുമസ്ഥൻ. (gumasthan.)
しょきちょう 書記長 ഹെഡ് ഗുമസ്ഥൻ; ചീഫ് സെക്രട്ടറി. (heḍŧ gumasthan; cīphŧ sekraṭṭari.)
しょき 暑気 ചൂട്; ചൂടേറിയ കാലാവസ്ഥ. (cūṭŧ; cūṭēṟiya kālāvastha.) 〜にあたる ചൂടുകൊണ്ട് വിഷമിക്കുക. (cūṭukoṇṭŧ viṣamikkuka.)
しょきゅう 初級 ഉടക്കക്കാരുടെ ക്ലാസ്സ്. (tuṭakkakkāruṭe klāssŧ.)
しょきゅうしゃ 初級者 ഉടക്കക്കാരൻ. (tuṭakkakkāran.)
じょきゅう 女給 വെയിട്രസ്സ്; ബാർഗേൾ. (veyiṭrassŧ; bārgēḷ.)
じょきょ 除去 ഉടച്ചുനീക്കൽ; ഇല്ലാതാക്കൽ. (tuṭaccunīkkal; illātākkal.) 〜する ഉടച്ചുമാറ്റുക; നശിപ്പിക്കുക. (tuṭaccumāṟṟuka; naśippikkuka.)
じょきょうじゅ 助教授 (യു. എസ്.) അസ്സിസ്റ്റന്റ് പ്രൊഫസ്സർ; (യു. കെ.) റീഡർ. ((yu. esŧ.) assisṟṟanṟŧ prophassar; (yu. ke.) ṟīḍar.)
しょぎょうむじょう 諸行無常 "എല്ലാം പൊങ്ങച്ചം". ("ellāṃ poṅṅaccaṃ".)
じょきょく 序曲 ഉപക്രമം; നാന്ദി. (upakramaṃ; nāndi.)
ジョギング ജോഗ്ഗിംഗ്. (jōggiṃgŧ.) 〜する ജോഗ് ചെയ്യുക. (jōgŧ ceyyuka.)
しょく 私欲
〜(に目が眩(くら)む) സ്വാർത്ഥതാത്പര്യങ്ങളാൽ അന്ധനാവുക; (svārtthatātparyaṅṅaḷāl andhanāvuka;) 〜のない നിസ്വാർത്ഥിയായ. (nisvārtthiyāya.)
しょく 職 ① ജോലി; പദവി; ആപ്പീസ്; നില; കടമകൾ. (jōli; padavi; āppīsŧ; nila; kaṭamakaḷ.) 〜に(あり)つく ജോലി സ്വീകരിക്കുക. (jōli svīkarikkuka.) 〜についている ഒരു നിലയിലാവുക. (oru nilayilāvuka.) 〜のない ജോലിയില്ലാത്ത. (jōliyillātta.) 手に〜をつける ഒരുവേല പഠിക്കുക. (oruvēla paṭhikkuka.) 〜を与える ജോലിയേല്പിക്കുക. (jōliyēlpikkuka.) 〜を失う ജോലി നഷ്ടപ്പെടുക. (jōli naṣṭappeṭuka.) 〜を変える ജോലി മാറുക. (jōli māṟuka.) 〜を捜す ജോലിയന്വേഷിക്കുക. (jōliyanvēṣikkuka.) 〜を免ぜられる ജോലിയിൽനിന്നും പിരിച്ചയക്കപ്പെടുക. (jōliyilninnuṃ piriccayakkappeṭuka.) *☞ 職業. ②(官公職) ആപ്പീസ്. (āppīsŧ.) ③(職務) ഒരാളുടെ കടമകൾ. (orāḷuṭe kaṭamakaḷ.)
しょく 食 ആഹാരം. (āhāraṃ.)
しょく 触,食 ☞ 皆既食, 金環(食), 部分(食).
しょくあたり 食中り ഭക്ഷ്യവിഷബാധ. (bhakṣyaviṣabādha.) 〜する ഭക്ഷ്യവിഷ ബാധയേല്ക്കുക. (bhakṣyaviṣa bādhayēlkuka.)
しょくあん 職安 ☞ 職業(安定所).
しょくいき 職域 ഒരാളുടെ തൊഴിൽ. (orāḷuṭe toḻil.)
しょくいん 職員 ① ജോലിക്കാർ; ഉദ്യോഗസ്ഥന്മാർ. (jōlikkār; udyōgasthanmār.) ②(大学の) ഫാക്കൽറ്റി (സർവകലാശാല). (phākkalṟṟi (sarvakalāśāla).)
しょくいんかいぎ 職員会議 അദ്ധ്യാപക സമ്മേളനം. (addhyāpaka sammēḷanaṃ.)
しょくいんくみあい 職員組合 അദ്ധ്യാപക യൂണിയൻ. (addhyāpaka yūṇiyan.)
しょくいんしつ 職員室 ടീച്ചേഴ്സ് റൂം. (ṭīccēḻsŧ rūṃ.)
しょくいんろく 職員録 സർക്കാരുദ്യോഗസ്ഥന്മാരുടെ പട്ടിക. (sarkkārudyōgasthanmāruṭe paṭṭika.)
しょぐう 処遇 പെരുമാറ്റം; കൈകാര്യം ചെയ്യൽ. (perumāṟṟaṃ; kaikāryaṃ ceyyal.) 〜する കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (kaikāryaṃ ceyyuka.)
しょくえん 食塩 കറിയുപ്പ്. (kaṟiyuppŧ.)
しょくえんすい 食塩水 ലവണലായനി; ഉപ്പുവെള്ളം. (lavaṇalāyani; uppuveḷḷaṃ.)
しょくえんちゅうしゃ 食塩注射 സലൈൻ (ലവണലായനി) കുത്തിവെപ്പ്. (salain (lavaṇalāyani) kuttiveppŧ.)
しょくぎょう 職業 ജോലി; ഉദ്യോഗം; ബിസിനസ്സ്. (jōli; udyōgaṃ; bisinassŧ.) …を〜とする ..ƒഅണ് ജോലി. (..'aṇŧ jōli.)
(こうきょう)しょくぎょうあんていしょ (公共)職業安定所 സർക്കാർ ജോലി സുരക്ഷാ ഓഫീസ്. (sarkkār jōli surakṣā ōphīsŧ.)
しょくぎょうあんないらん 職業案内欄 "ആവശ്യമുണ്ട്" കോളം. ("āvaśyamuṇṭŧ" kōḷaṃ.)
しょくぎょうきょういく(くんれん) 職業教育(訓練) പ്രവൃത്തിപഠനം (പരിശീലനം). (pravṛttipaṭhanaṃ (parīśīlanaṃ).)
しょくぎょうぐんじん 職業軍人 ഗുൺജിൻ; സ്ഥിരം സൈനികൻ. (guṇjin; sthiraṃ sainikan.)
しょくぎょうびょう 職業病 തൊഴിലിനോടു ബന്ധപ്പെട്ട രോഗം. (toḻilinōṭu bandhappeṭṭa rōgaṃ.)
しょくぎょうふじん 職業婦人 ഉദ്യോഗസ്ഥരായ സ്ത്രീകൾ. (udyōgastharāya strīkaḷ.)
しょくぎょうべつくみあい 職業別組合 കരകൗശലവേലക്കാരുടെ യൂണിയൻ. (karakauśalavēlakkāruṭe yūṇiyan.)
しょくぎょうべつでんわちょう 職業別電話帳 ക്ലാസ്സിഫൈഡ് ടെലഫോൺ ഡയറക്ടറി. (klāssiphaiḍŧ ṭelaphōṇ ḍayaṟakṭari.)
しょくげん 食言 〜する സ്വന്തം വാക്കുകൾ വിഴുങ്ങുക. (svantaṃ vākkukaḷ viḻuṅṅuka.)
しょくご 食後 〜(に) ഭക്ഷണത്തിന്ന് ശേഷം. (bhakṣaṇattinnŧ śēṣaṃ.)
しょくざい 食材 ആഹാരപദാർത്ഥങ്ങൾ. (āhārapadārtthaṅṅaḷ.)
しょくざい 贖罪 പ്രതിശാന്തി; പശ്ചാത്താപം. (pratiśānti; paścāttāpaṃ.) 〜の പാപവിമുക്തമാക്കുന്ന. (pāpavimuktamākkunna.)
しょくさん 殖産 ഉൽപാദനം. (ulpādanaṃ.)
しょくさんこうぎょう 殖産工業 ഉത്പാദക വ്യവസായം. (utpādaka vyavasāyaṃ.)

しょくし 食指 ☞ 人差指. 〜が動く ചൊറിഞ്ഞുവരിക (ആഗ്രഹിക്കുക). (coriññuvarika (āgrahikkuka).)

しょくじ 食事 -ആഹാരം; ഭക്ഷണം. (-āhāraṃ; bhakṣaṇaṃ.) 〜する ഭക്ഷണം കഴിക്കുക. (bhakṣaṇaṃ kal̲ikkuka.) 〜の用意（後片付）をする തീന്മേശ (ഭക്ഷണശേഷം വെടിപ്പാക്കുക) മേൽ വിളമ്പാനുള്ള -ഏർപ്പാടു ചെയ്യുക. (tīnmēśa (bhakṣaṇaśēṣaṃ veṭippākkuka) mēl vil̲ampānul̲l̲a -ērppāṭu ceyyuka.) 〜中である -ആഹാരം കഴിച്ചുകൊണ്ടിരിക്കുകയാണ്. (-āhāraṃ kal̲iccukoṇṭirikkukayāṇŧ.) 〜付で -ആഹാരവും -ഉൾപ്പെടെ (മുറിയുടെ ദിവസ വാടക). (-āhāravuṃ -ulppeṭe (mur̲iyuṭe divasa vāṭaka).) ◇しょくじどき 食事時 ആഹാരസമയം. (āhārasamayaṃ.)

しょくじ 食餌 ◇しょくじせいげん 食餌制限 ആഹാരനിയന്ത്രണം. (āhāraniyantraṇaṃ.) ◇しょくじりょうほう(を)おこなう 食餌療法(を行なう) ആഹാരനിയന്ത്രണ ചികിത്സ(യിലാവുക). (āhāraniyantraṇa cikitsa(yilāvuka).)

しょくじ 植字 ടൈപ്പ് സെറ്റിംഗ്. (ṭaippŧ ser̲r̲iṃgŧ.) 〜をする കംപോസു ചെയ്യുക. (kampōsu ceyyuka.) ◇しょくじこう 植字工 കമ്പോസിറ്റർ. (kampōsir̲r̲ar.)

しょくしゅ 触手 ZOOL സ്പർശനശൃംഗം; ടെന്റക്കിൾ. (sparśanaśr̥mgaṃ; ṭenr̲akkil.) 〜を伸ばす പിടിച്ചെടുക്കാൻ ശ്രമിക്കുക. (piṭiccеṭukkān śramikkuka.)

しょくじゅ 植樹 〜する വൃക്ഷം നടുക. (vr̥kṣaṃ naṭuka.)

しょくじゅさい 植樹祭 വനമഹോത്സവം. (vanamahōtsavaṃ.)

しょくしゅうかん 食習慣 ആഹാരത്തിലെ ചിട്ടവട്ടങ്ങൾ. (āhārattile ciṭṭavaṭṭaṅṅal.)

しょくじょ 織女 ① നെയ്ത്തുകാരി. (neyttukāri.) ② ASTRON ഒരു നക്ഷത്രം. (oru nakṣatraṃ.)

しょくしょう 職掌 ഉത്തരവാദിത്വം; കടമകൾ (ഔദ്യോഗികമായ). (uttaravāditvaṃ; kaṭamakal (audyōgikamāya).)

しょくぎょうがら 職業柄 പദവിയുടെ പ്രത്യേകത നിമിത്തം; കടമയെന്ന നിലയ്ക്ക്. (padaviyuṭe pratyēkata nimittaṃ; kaṭamayenna nilaykkŧ.)

しょくしょう 食傷 〜する（中毒）മടുപ്പ് തോന്നുക; ഛർദ്ദിക്കാൻ തോന്നുക; ഭക്ഷണ വിഷബാധയേല്ക്കുക. (maṭuppŧ tōnnuka; charddikkān tōnnuka; bhakṣaṇa viṣabādhayēlkuka.)

しょくしん 触診 വിരലുകൾകൊണ്ട് സ്പർശിച്ചുനോക്കൽ. (viralukal̲koṇṭŧ sparśiccunōkkal.) 〜する വിരലുകൾകൊണ്ട് സ്പർശിച്ചു പരിശോധിക്കുക; തപ്പിനോക്കുക. (viralukal̲koṇṭŧ sparśiccu pariśōdhikkuka; tappinōkkuka.)

しょくじんしゅ 食人種 നരഭോജികൾ. (narabhōjikal.)

しょくせい 植生 സസ്യവൃക്ഷാദികൾ. (sasyavr̥kṣādikal.)

しょくせいがく 植生学 സസ്യവൃക്ഷശാസ്ത്രം. (sasyavr̥kṣaśāstraṃ.)

しょくせいちず 植生地図 വെജിറ്റേഷൻ ഭൂപടം (സസ്യജാലങ്ങളുടെ കിടപ്പ് കാട്ടുന്ന ഭൂപടം). (vejir̲r̲ēṣan bhūpaṭaṃ (sasyajālaṅṅaluṭe kiṭappŧ kāṭṭunna bhūpaṭaṃ).)

しょくせい 職制 ആപ്പീസ് സംവിധാനം. (āppīsŧ saṃvidhānaṃ.)

しょくせいかつ 食生活 ആഹാരചര്യകൾ; ആഹാരരീതികൾ. (āhāracaryakal; āhārarītikal.) 〜を改善する ഭക്ഷണരീതി മെച്ചപ്പെടുത്തുക. (bhakṣaṇarīti meccappeṭuttuka.)

しょくせき 職責 ചുമതലകൾ; കടമകൾ. (cumatalakal; kaṭamakal.)

しょくぜん 食膳 തീൻമേശ. (tīnmēśa.) 〜にのぼる മേശപ്പുറത്ത് വിളമ്പുക. (mēśappur̲attŧ vil̲ampuka.) *☞ 食卓.

しょくぜん 食前 〜の酒 ഭക്ഷണത്തിന്നുമുന്നെ വിശപ്പ് കൂട്ടാൻ കഴിക്കുന്ന മദ്യം; (bhakṣaṇattinnmunne viśappŧ kūṭṭān kal̲ikkunna madyaṃ;) 〜の祈り ഗ്രേസ് പറയുക. (grēsŧ par̲ayuka.)

しょくだい 燭台 മെഴുകുതിരിക്കുറ്റി. (mel̲ukutirikkur̲r̲i.)

しょくたく 食卓 തീന്മേശ. (tīnmēśa.) 〜につく -ആഹാരം കഴിക്കാൻ -ഇരിക്കുക . (-āhāraṃ kal̲ikkān -irikkuka .) 〜の用意をする തീൻ മേശയൊരുക്കുക. (tīn mēśayorukkuka.) 〜を片付ける തീൻ തീൻമേശപ്പുറത്ത്നിന്നും പാത്രങ്ങളും മറ്റും നീക്കി വൃത്തിയാക്കുക . (tīn tīnmēśappur̲attninnuṃ pātraṅṅaluṃ mar̲r̲uṃ nīkki vr̥ttiyākkuka .)

しょくたくえん 食卓塩 കറിയുപ്പ്. (kar̲iyuppŧ.)

しょくたく 嘱託 പാർട്ട്ടൈം ജോലിക്കാരൻ. (pārṭṭtaiṃ jōlikkāran.)

しょくたくい（きょうし）嘱託（教師） പാർട്ട് ടൈം ഡോക്ടർ (അദ്ധ്യാപകൻ). (pārṭṭŧ ṭaiṃ ḍōkṭar (addhyāpakan).)

しょくたくさつじん 嘱託殺人 വാടകക്കൊല. (vāṭakakkola.)

しょくちゅう 食中 ◇しょくちゅうどう（しょく）ぶつ 食中動（植）物 പ്രാണിഭോജിയായ മൃഗം (സസ്യം). (prāṇibhōjiyāya mr̥gaṃ (sasyaṃ).)

しょくちゅうどく 食中毒 ☞ 食中（あた）り.

しょくつう 食通 ഭക്ഷണപ്രിയൻ; നല്ല ആഹാരം അറിഞ്ഞാസ്വദിക്കുന്ന ആൾ. (bhakṣaṇapriyan; nalla āhāraṃ ar̲iññāsvadikkunna āl.)

しょくどう 食堂 ① ഭോജനശാല. (bhōjanaśāla.) ②（列車や駅などの）(തീവണ്ടിയിലും സ്റ്റേഷനിലും മറ്റുമുള്ള) 'ബൂഫെ'(ലഘുഭക്ഷണശാല);. ((tīvaṇṭiyiluṃ srr̲ēṣaniluṃ mar̲r̲umul̲l̲a) 'būphe'(laghubhakṣaṇaśāla);.) ③（店）ഊട്ടുപുര; (യു. എസ്.) 'ഡൈനെർ'; ഭക്ഷണം കഴിക്കുന്ന മുറി. (ūṭṭupura; (yu. esŧ.) 'ḍainer'; bhakṣaṇaṃ kal̲ikkunna mur̲i.)

しょくどうしゃ 食堂車 ഡൈനിംഗ് കാർ. (ḍainiṃgŧ kār.)

しょくどう 食道 ANAT അന്നനാളം. (annanāl̲aṃ.)

しょくどうがん 食道癌 അന്നനാളത്തിലെ അർബുദം. (annanāl̲attile arbudaṃ.)

しょくにく 食肉 ◇しょくにくおせん 食肉汚染 മാംസം മലിനീകരിക്കപ്പെടൽ. (māṃsaṃ malinīkarikkappeṭal.) ◇しょくにくかこうぎょうしゃ 食肉加工業者 മാംസസംസ്കരണ സ്ഥാപനം. (māṃsasaṃskaraṇa sthāpanaṃ.) ◇しょくにくしょりじょう 食肉処理場 അറവുശാല; കശാപ്പുശാല. (ar̲avuśāla; kaśāppuśāla.) ◇しょくにくるい 食肉類 ZOOL മാംസഭോജികളായ മൃഗങ്ങൾ. (māṃsabhōjikal̲āya mr̥gaṅṅal.)

しょくにん 職人 പണിക്കാരൻ; കരകൗശലവേലയിലേർപ്പെട്ട ആൾ. (paṇikkāran; karakauśalavēlayilērppeṭṭa āl.) ◇しょくにんきしつ 職人気質 വിദഗ്ധതൊഴിലാളികളുടെ ആത്മാഭിമാനം. (vidagddhatol̲ilālikaluṭe ātmābhimānaṃ.)

しょくのう 職能 കടമകൾ. (kaṭamakal.) ◇しょくのうきゅう 職能給 പ്രവർത്തിക്കനുസൃതമായ കൂലി. (pravarttikkanusr̥tamāya kūli.) ◇しょくのうだいひょう 職能代表 ജോലിക്കനുസൃതമായ പ്രാതിനിധ്യം. (jōlikkanusr̥tamāya prātinidhyaṃ.)

しょくば 職場 ലാവണം. (lāvaṇaṃ.) 〜を守る സ്വന്തം ലാവണത്തിൽ തുടരുക. (svantaṃ lāvaṇattil tuṭaruka.) 〜を放棄する ജോലി ഉപേക്ഷിച്ച് സ്ഥലം വിടുക. (jōli upēkṣiccu sthalaṃ viṭuka.)

しょくばけっこん 職場結婚 വിവാഹം ഒരുക്കിക്കൊടുക്കുന്ന സ്ഥാപനം. (vivāhaṃ orukkikkoṭukkunna sthāpanaṃ.)

しょくばたいかい 職場大会 ജോലിക്കാരുടെ റാലി. (jōlikkāruṭe r̲āli.)

しょくばほうき 職場放棄 ജോലിസ്ഥലം വിട്ടുപോകൽ; വാക്ക് ഔട്ട്. (jōlisthalaṃ viṭṭupōkal; vākkŧ auṭṭŧ.)

しょくばい 触媒 CHEM രാസത്വരകം. (rāsatvarakaṃ.)

しょくばいさよう 触媒作用 രാസത്വരണ വിധേയമാക്കൽ. (rāsatvaraṇa vidhēyamākkal.)

しょくはつ 触発　～する തുടക്കം കുറിക്കുക; കാഞ്ചിവലിക്കുക. (tuṭakkaṃ kuṟikkuka; kāñcivalikkuka.)

しょくパン 食パン　ബ്രഡ്; റൊട്ടി. (braḍu; ṟoṭṭi.)

しょくひ 食費 ① ഭക്ഷണത്തിന്റെ വില. (bhakṣaṇattinṟe vila.) ②（下宿）ഭക്ഷണച്ചെലവ്. (bhakṣaṇaccelavu.) ～を払う ഭക്ഷണച്ചെലവ് അടക്കുക. (bhakṣaṇaccelavu aṭakkuka.)

しょくひ 植皮　MEDICAL ഒട്ടിക്കൽ (ചർമ്മം). (oṭṭikkal (carmmaṃ).) ～する ഒട്ടിക്കുക. (oṭṭikkuka.)

しょくひん 食品　ആഹാരപദാർത്ഥങ്ങൾ. (āhārapadārtthaṅṅaḷ.)

しょくひんえいせい 食品衛生　ഭക്ഷ്യശുചിത്വം. (bhakṣyaśucitvaṃ.)

しょくひんかこう 食品加工 ഭക്ഷ്യസംസ്കരണം. (bhakṣyasaṃskaraṇaṃ.)

しょくひんサンプル 食品サンプル ഭക്ഷ്യസാമ്പിൾ. (bhakṣyasāmpiḷ.)

しょくひんせいぶんひょう 食品成分表　ചേരുവപ്പട്ടിക. (cēruvappaṭṭika.)

しょくひんてん 食品店　☞ 食料(品店).

しょくひんてんかぶつ 食品添加物　ആഹാരത്തിന്ന് രുചിയും മണവും കൂട്ടാൻ ചേർക്കുന്ന ചേരുവകൾ. (āhārattinnu ruciyuṃ maṇavuṃ kūṭṭān cērkkunna cēruvakaḷ.)

しょくぶつ 植物 ① സസ്യം (പച്ചക്കറികൾ). (sasyaṃ (paccakkaṟikaḷ).) ②（総称）സസ്യജാലം. (sasyajālaṃ.) ～（性）の പച്ചക്കറികൾ. (paccakkaṟikaḷ.) ～性タンパク質（繊維）സസ്യജനിതമാംസ്യം (നാറ്); (sasyajanitamāṃsyaṃ (nāṟu);) ～を採集する സസ്യങ്ങൾ ശേഖരിക്കുക. (sasyaṅṅaḷ śēkharikkuka.)

しょくぶつえん 植物園　സസ്യശാസ്ത്രീയ പൂന്തോട്ടം; ബൊട്ടാണിക്കൽ ഗാർഡൻ. (sasyaśāstrīya pūntōṭṭaṃ; boṭṭāṇikkal gārḍan.)

しょくぶつかい 植物界　സസ്യവൃക്ഷാദികളാകമാനം. (sasyavṛkṣādikaḷākamānaṃ.)

しょくぶつがく 植物学　സസ്യശാസ്ത്രം (ബോട്ടണി). (sasyaśāstraṃ (bōṭṭaṇi).)

しょくぶつがくしゃ 植物学者　സസ്യശാസ്ത്രജ്ഞൻ. (sasyaśāstrajñan.)

しょくぶつじょうたい 植物状態　ജീവനുണ്ടെങ്കിലും യാതൊരു ചലനവുമില്ലാതെയുള്ള അവസ്ഥ. (jīvanuṇṭeṅkiluṃ yātoru calanavumillāteyuḷḷa avastha.)

しょくぶつそう 植物相　ഫ്ളോറ (വൃക്ഷസസ്യാദികൾ). (phḷōṟa (vṛkṣasasyādikaḷ).)

しょくぶつにんげん 植物人間　ജീവനുണ്ടെങ്കിലും യാതൊരു ചലനശേഷിയുമില്ലാത്ത ആൾ. (jīvanuṇṭeṅkiluṃ yātoru calanaśēṣiyumillātta āḷ.)

しょくぶつプランクトン 植物プランクトン　സസ്യ പ്ലാൻക് ടൺ (സസ്യപ്ലവകം). (sasya plānku ṭan (sasyaplavakaṃ).)

しょくぶつゆ 植物油　സസ്യഎണ്ണ. (sasyaeṇṇa.)

しょくぶん 職分　കടമ. (kaṭama.)

しょくぼう 嘱望

～する പ്രതീക്ഷയർപ്പിക്കുക; പ്രത്യാശിക്കുക; (pratīkṣayarppikkuka; pratyāśikkuka;) ～すべき പ്രതീക്ഷയ്ക്കു വകയുള്ള. (pratīkṣaykku vakayuḷḷa.)

しょくみん 植民 ① അധിനിവേശനം. (adhinivēśanaṃ.) ②（人）കുടിയേറിപ്പാർപ്പുകാർ. (kuṭiyēṟippārppukār.) ～する കോളണിവത്കരിക്കുക. (kōḷaṇivatkarikkuka.) ◇しょくみんち 植民地　കോളണി; അധിനിവേശപ്രദേശം. (kōḷaṇi; adhinivēśapradēśaṃ.) ◇しょくみんちしゅぎ 植民地主義　കൊളോണിയലിസം. (koḷōṇiyalisaṃ.) ◇しょくみんちせいさく 植民地政策　കൊളോണിയൽ നയം (അധിനിവേശനയം). (koḷōṇiyal nayaṃ (adhinivēśanayaṃ).)

しょくむ 職務　കടമ; ജോലി. (kaṭama; jōli.) ～を行なう（怠る）കടമകൾ (അവഗണിക്കുക) നിർവഹിക്കുക. (kaṭamakaḷ (avagaṇikkuka) nirvahikkuka.) ～を果たす കടമകൾ ചെയ്തുതീർക്കുക (നിർവഹിക്കുക); (kaṭamakaḷ ceytutīrkkuka (nirvahikkuka);) ～上の ഔദ്യോഗികമായ. (audyōgikamāya.)

しょくむきてい 職務規定　ഓഫീസ് ചട്ടങ്ങൾ. (ōphīsu caṭṭaṅṅaḷ.)

しょくむきゅう 職務給　സേവന അലവൻസ്. (sēvana alavansu.)

しょくむけんげん 職務権限　ഔദ്യോഗിക അധികാരവിനിമയം. (audyōgika adhikāravinimayaṃ.)

しょくむしつもん 職務質問　പോലീസന്വേഷണം (ഒരാളുടെ സ്വഭാവത്തെക്കുറിച്ച്). (pōlīsanvēṣaṇaṃ (orāḷuṭe svabhāvattekkuṟiccu).)

しょくむたいまん 職務怠慢　കർത്തവ്യനിർവഹണത്തിൽ വീഴ്ച വരുത്തൽ. (karttavyanirvahaṇattil vīḻca varuttal.)

しょくもう 植毛　തലമുടി പറിച്ചുനടൽ. (talamuṭi paṟiccunaṭal.)

しょくもつ 食物　ഭക്ഷണം; ആഹാരസാധനങ്ങൾ. (bhakṣaṇaṃ; āhārasādhanaṅṅaḷ.) ～を与える ഭക്ഷണം നല്കുക. (bhakṣaṇaṃ nalkuka.)

しょくもつせんい 食物繊維　ആഹാരത്തിലെ നാരുകൾ. (āhārattile nārukaḷ.)

しょくもつれんさ 食物連鎖　ഭക്ഷണശൃംഖല (ഫുഡ്ചെയിൻ). (bhakṣaṇaśṛṃkhala (phuḍceyin).)

しょくよう 食用

～の ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ; (bhakṣyayōgyamāya;) ～に供する (ഒരു വസ്തു) ഭക്ഷണമായുപയോഗിക്കുക. ((oru vastu) bhakṣaṇamāyupayōgikkuka.) ◇しょくようゆ 食用油　പാചകഎണ്ണ. (pācakaeṇṇa.) ◇しょくようがえる 食用蛙　ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ തവള. (bhakṣyayōgyamāya tavaḷa.) ◇しょくようか 食用花　ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ പൂവ്. (bhakṣyayōgyamāya pūvu.)

しょくよく 食欲　ഭക്ഷണത്തോടുള്ള താത്പര്യം; വിശപ്പ്. (bhakṣaṇattōṭuḷḷa tātparyaṃ; viśappu.) ～がある（ない）വിശപ്പുണ്ട് (ഇല്ല); (viśappuṇṭu (illa);) ～の秋だ ശിശിരമായി... വിശപ്പ് വർദ്ധിപ്പിക്കുന്ന കാലം; (śiśiramāyi... viśappu varddhippikkunna kālaṃ;) ～を失う（そそる）ഭക്ഷണത്തോടുള്ള പ്രിയം നഷ്ടപ്പെടുക (കൂടിവരിക). (bhakṣaṇattōṭuḷḷa priyaṃ naṣṭappeṭuka (kūṭivarika).)

しょくよくおうせいだ 食欲旺盛だ　ഭക്ഷണം കഴിക്കാൻ അക്ഷമനായിരിക്കുകയാണ്. (bhakṣaṇaṃ kaḻikkān akṣamanāyirikkukayāṇu.)

しょくよくげんたい（ぞうしん）食欲減退（増進）　വിശപ്പില്ലായ്മ (വിശപ്പ് വർദ്ധിപ്പിക്കൽ). (viśappillāyma (viśappu varddhippikkal).)

しょくよくぞうしんざい 食欲増進剤　വിശപ്പ് വർദ്ധിപ്പിക്കുന്ന ഭക്ഷണം (മരുന്ന്). (viśappu varddhippikkunna bhakṣaṇaṃ (marunnu).)

しょくよくふしん 食欲不振 വിശപ്പില്ലായ്മ രോഗം; അനൊറെക്സിയ. (viśappillāymā rōgaṃ; anoṟeksiya.)

しょくりょう 食糧 ഭക്ഷ്യവസ്തു; ഭക്ഷണപദാർത്ഥം; ഭക്ഷണസാധനം. (bhakṣyavastu; bhakṣaṇapadārtthaṃ; bhakṣaṇasādhanaṃ.)

しょくりょうじきゅうりつ 食糧自給率　ഭക്ഷ്യ സ്വയംപര്യാപ്തതാ തോത് (ശതമാനം). (bhakṣya svayaṃparyāptatā tōtu (śatamānaṃ).)

しょくりょうじじょう（もんだい）食糧事情（問題）　ഭക്ഷ്യസ്ഥിതി(പ്രശ്നം). (bhakṣyasthiti(praśnaṃ).)

しょくりょうとうせい（ぶそく）食糧統制（不足）　ഭക്ഷ്യസാധന നിയന്ത്രണം (ക്ഷാമം). (bhakṣyasādhana niyantraṇaṃ (kṣāmaṃ).)

しんしょくりょう（かんり）ほう 新食糧（管理）法　ന്യൂ സ്റ്റാപ്പിൾ ഫുഡ് നിയമം. (nyū sṟṟāppiḷ phuḍu niyamaṃ.)

しょくりょう 食料　ഭക്ഷണസാധനങ്ങൾ. (bhakṣaṇasādhanaṅṅaḷ.)

しょくりょうひんしょう 食料品商 ഭക്ഷണസാധനങ്ങൾ വ്യാപാരം ചെയ്യുന്ന ആൾ. (bhakṣaṇasādhanaṅṅaḷ vyāpāraṃ ceyyunna āḷ.)

しょくりょうひんてん 食料品店 പലചരക്കുകട. (palacarakkukaṭa.)

しょくりん 植林 വനവിപുലീകരണം. (vanavipulīkaraṇaṃ.) ～する വനം വിപുലീകരിക്കുക; വൃക്ഷങ്ങൾ വയ്ച്ചുപിടിപ്പിക്കുക. (vanaṃ vipulīkarikkuka; vr̥kṣaṅṅaḷ vayccupiṭippikkuka.)

しょくれき 職歴 ഔദ്യോഗിക ജീവിതം. (audyōgika jīvitaṃ.)

しょくん 諸君 ①［相手］നിങ്ങൾ. (niṅṅaḷ.) ②（演説のとき）മാന്യരേ. (mānyarē.) ③ സുഹൃത്തുക്കളേ (പ്രസംഗവേദിയിലുപയോഗിക്കുന്നത്). (suhr̥ttukkaḷē (prasaṃgavēdiyilupayōgikkunnatu).)

じょくん 叙勲 പുരസ്കാരം. (puraskāraṃ.) ～する പുരസ്കാരം നല്കുക (അണിയിക്കുക). (puraskāraṃ nalkuka (aṇiyikkuka).)

しょけい 処刑 ശിക്ഷ. (śikṣa.) ～される（死刑［ശിക്ഷ］に［ന］）ശിക്ഷിക്കപ്പെടുക; വിധിക്കപ്പെടുക. (śikṣikkappeṭuka; vidhikkappeṭuka.)

じょけい 女系 മരുമക്കത്തായം. (marumakkattāyaṃ.)

じょけいかぞく 女系家族 മരുമക്കത്തായം തുടരുന്ന കുടുംബം. (marumakkattāyaṃ tuṭarunna kuṭumbaṃ.)

じょけい 叙景 പ്രകൃതി രംഗവർണ്ണന. (prakr̥ti raṃgavarṇṇana.)

じょけつ 女傑 ഉയരവും കായികശക്തിയുമുള്ള സ്ത്രീ; ധീരവനിത. (uyaravuṃ kāyikaśaktiyumuḷḷa strī; dhīravanita.)

しょげる 悄気る നിരാശാഭരിതമാവുക; ഉത്സാഹം മന്ദീഭവിക്കുക. (nirāśābharitamāvuka; utsāhaṃ mandībhavikkuka.)

しょけん 所見 ～（を述べる）അഭിപ്രായം പ്രകടിപ്പിക്കുക. (abhiprāyaṃ prakaṭippikkuka.)

しょげん 緒言 ആമുഖം; മുഖവുര. (āmukhaṃ; mukhavura.)

じょけん 女権 സ്ത്രീകളുടെ അവകാശങ്ങൾ. (strīkaḷuṭe avakāśaṅṅaḷ.)

じょけんかくちょうろんしゃ 女権拡張論者 സ്ത്രീകളുടെ അവകാശങ്ങൾക്കുവേണ്ടി പൊരുതുന്ന വ്യക്തി; ഫെമിനിസ്റ്റ്. (strīkaḷuṭe avakāśaṅṅaḷkkuvēṇṭi porutunna vyakti; pheminisr̲r̲u.)

じょげん 助言 ഉപദേശം; നിർദ്ദേശം. (upadēśaṃ; nirddēśaṃ.) ～する ഉപദേശിക്കുക നിർദ്ദേശിക്കുക; (upadēśikkuka nirddēśikkuka;) ～を求める അഭിപ്രായം(ഉപദേശം) ആരായുക. (abhiprāyaṃ(upadēśaṃ) ārāyuka.)

じょげんしゃ 助言者 ഉപദേശകൻ. (upadēśakan.)

しょけんだい 書見台 ബുക്ക് റെസ്റ്റ് (ഗ്രന്ഥങ്ങൾ കുത്തനെ നിർത്താനുപയോഗിക്കുന്ന). (bukku resr̲r̲u (granthaṅṅaḷ kuttane nirttānupayōgikkunna).)

しょこ 書庫 ഗ്രന്ഥാലയം; മേല്ക്കുമേലെ അട്ടിയിടുന്ന മുറി. (granthālayaṃ; mēlkumēle aṭṭiyiṭunna mur̲i.)

しょこう 曙光 പ്രഭാതം. (prabhātaṃ.) 希望の～ആശാകിരണം. (āśākiraṇaṃ.) 平和の～സമാധാനത്തിന്റെ പുലരി. (samādhānattinr̲e pulari.)

しょこう 初校 ആദ്യത്തെ പ്രൂഫ്. (ādyatte prūphu.)

しょこう 諸侯 നാടുവാഴി പ്രഭുക്കന്മാർ. (nāṭuvāḻi prabhukkanmār.)

じょこう 女工 ഫാക്ടറി ജോലിക്കാരി. (phākṭari jōlikkāri.)

じょこう 徐行 《掲示》～する (നോട്ടീസ്) പതുക്കെപോവുക (പതുക്കെ വണ്ടിയോടിക്കുക); വേഗത കുറയ്ക്കുക. ((nōṭṭīsu) patukkepōvuka (patukke vaṇṭiyōṭikkuka); vēgata kur̲aykkuka.)

しょこく 諸国 വിവിധ രാജ്യങ്ങൾ. (vividha rājyaṅṅaḷ.) 欧州～യൂറോപ്പിലെ രാജ്യങ്ങൾ. (yūr̲ōppile rājyaṅṅaḷ.)

しょこん 初婚 ആദ്യവിവാഹം. (ādyavivāhaṃ.)

しょさ 所作 ①［振舞］പെരുമാറ്റം; സ്വഭാവം. (perumār̲r̲aṃ; svabhāvaṃ.) ②（芝居の）അഭിനയം. (abhinayaṃ.)

しょさごと 所作事 നൃത്തനാടകം. (nr̥ttanāṭakaṃ.)

しょさい 書斎 പഠനമുറി; ഗ്രന്ഥശാല. (paṭhanamur̲i; granthaśāla.)

しょさい 所載 ～の (കഴിഞ്ഞലക്കത്തിൽ) പ്രസിദ്ധീകരിച്ച പോലെ. ((kaḻiññalakkattil) prasiddhīkaricca pōle.)

しょざい 所在 ① ഒരാളെക്കുറിച്ചുള്ള വിവരങ്ങൾ; ആൾ എവിടെയുണ്ടെന്ന വിവരം. (orāḷekkur̲iccuḷḷa vivaraṅṅaḷ; āḷ eviṭeyuṇṭenna vivaraṃ.) ②（位置）-ഏതിനടുത്ത് -അല്ലെങ്കിൽ -എവിടെയുണ്ട് (-എന്ന വിവരം). (-ētinaṭuttu -alleṅkil -eviṭeyuṇṭu (-enna vivaraṃ).) ～をくらます -ഒളിവിൽ പോവുക; -അപ്രത്യക്ഷമാവുക. (-oḷivil pōvuka; -apratyakṣamāvuka.) ～不明である (-ആളെ) കാണാനില്ലാതായിരിക്കുന്നു. ((-āḷe) kāṇānillātāyirikkunnu.)

しょざいち 所在地 ഇരിപ്പിടം. (irippiṭaṃ.)

じょさい 如才

～ない തന്ത്രപൂർവമായ; സമർത്ഥമായ; (tantrapūrvamāya; samartthamāya;) ～なく തന്ത്രപൂർവ്വം; സമർത്ഥമായി. (tantrapūrvvaṃ; samartthamāyi.)

しょざいない 所在ない ഒന്നും ചെയ്യാനില്ലാതിരിക്കുക; വിരസതതോന്നുക. (onnuṃ ceyyānillātirikkuka; virasatatōnnuka.) 所在なく…する …ചെയ്ത് നേരം കൊല്ലുക. (...ceytu nēraṃ kolluka.)

しょさん 所産 ഫലം; ഉല്പന്നം. (phalaṃ; ulpannaṃ.)

じょさんぷ 助産婦 പേറ്റിച്ചി; മിഡ്വൈഫ്. (pēr̲r̲icci; miḍvaiphu.)

しょし 庶子 ☞ 私生児.

しょし 書誌 ഗ്രന്ഥസൂചി. (granthasūci.)

しょしがく 書誌学 ഗ്രന്ഥസൂചികാപഠനം. (granthasūcikāpaṭhanaṃ.)

しょしがくしゃ 書誌学者 ഗ്രന്ഥസൂചികാകാരൻ. (granthasūcikākāran.)

しょし 初志 ～（を貫徹する, 翻す）ആരംഭത്തിലേ ഉള്ള ഉദ്ദേശം നിറവേറ്റുക (ഉപേക്ഷിക്കുക). (ārambhattilē uḷḷa uddēśaṃ nir̲avēr̲r̲uka (upēkṣikkuka).)

しょじ 所持 കൈയ്യിലിരിപ്പ്. (kaiyyilirippu.) ～する കൈവശം വയ്ക്കുക; സ്വന്തമാക്കുക. (kaivaśaṃ vaykkuka; svantamākkuka.)

しょじきん 所持金 കയ്യിലുള്ള പണം. (kayyiluḷḷa paṇaṃ.)

しょじひん 所持品 ഒരാളുടെ കൈമുതലുകൾ; ജംഗമസ്വത്തുക്കൾ. (orāḷuṭe kaimutalukaḷ; jaṃgamasvattukkaḷ.)

しょじ 諸事 എല്ലാ കാര്യങ്ങളും; സർവതും. (ellā kāryaṅṅaḷuṃ; sarvatuṃ.)

-じょし -女史 ശ്രീമതി; കുമാരി. (śrīmati; kumāri.)

じょし 女子 സ്ത്രീ; പെൺകുട്ടി (വിദ്യാർത്ഥിനി). (strī; peṇkuṭṭi (vidyārtthini).)

じょしきょういく 女子教育 സ്ത്രീവിദ്യാഭ്യാസം. (strīvidyābhyāsaṃ.)

じょしこう 女子校 പെൺപള്ളിക്കൂടം. (peṇpaḷḷikkūṭaṃ.)

じょしせいと 女子生徒 ☞ 女生徒.

じょしだいがく 女子大学 വനിതാ കോളേജ് (സർവകലാശാല). (vanitā kōḷēju (sarvakalāśāla).)

じょしトイレ 女子トイレ ① സ്ത്രീകളുടെ ടോയ്ലറ്റ്. (strīkaḷuṭe ṭōylar̲r̲u.) ②《掲示》"ലേഡീസ്"; സ്ത്രീകൾ (നോട്ടീസ്). ("lēḍīsu"; strīkaḷ (nōṭṭīsu).)

じょしりょう 女子寮 വനിതാ സദനം. (vanitā sadanaṃ.)

じょし 助詞 GRAM (വ്യാകരണം) പ്രത്യയം; ഉപസർഗ്ഗം. ((vyākaraṇaṃ) pratyayaṃ; upasarggaṃ.)

じょじ 女児 പെൺകുഞ്ഞ്; പെൺകുട്ടി; മകൾ. (peṇkuññu; peṇkuṭṭi; makaḷ.)

じょじ 叙事 വിവരണം; ആഖ്യാനം. (vivaraṇaṃ; ākhyānaṃ.)

じょじし 叙事詩 ഇതിഹാസം. (itihāsaṃ.)

じょじぶん 叙事文 വിവരണം; ആഖ്യാനം. (vivaraṇaṃ; ākhyānaṃ.)

しょしき 書式 ചട്ടക്കൂട്ട്; നിശ്ചിത രൂപം. (caṭṭakkūṭṭu; niścita rūpam.) 〜に記入する ഫോറം പൂരിപ്പിക്കുക. (phōṟam pūrippikkuka.) 〜どおりに നിശ്ചിതരൂപത്തിനനുസരിച്ച്. (niścitarūpattinnanusariccu.)

じょしつ 除湿 〜する ഈർപ്പം വലിച്ചെടുക്കുക. (īrppam valicceṭukkuka.)

じょしつき 除湿器 ഈർപ്പം വലിച്ചെടുക്കുന്ന ഉപകരണം. (īrppam valicceṭukkunna upakaraṇam.)

じょしゅ 助手 സഹായി. (sahāyi.)

じょしゅせき 助手席 യാത്രക്കാരന്റെ ഇരിപ്പിടം. (yātrakkāranṟe irippiṭam.)

しょしゅう 初秋 ശിശിരത്തിന്റെ തുടക്കനാളുകൾ; ശിശിരാരംഭം. (śiśirattinṟe tuṭakkanāḷukaḷ; śiśirārambham.)

じょしゅう 女囚 പെൺ തടവുകാരി (കുറ്റവാളി). (peṇ taṭavukāri (kuṟṟavāḷi).)

じょじゅつ 叙述 വിവരണം. (vivaraṇam.) 〜する വിസ്തരിക്കുക; വിവരിക്കുക. (vistarikkuka; vivarikkuka.)

しょしゅん 初春 വസന്തത്തിന്റെ തുടക്കനാളുകൾ. (vasantattinṟe tuṭakkanāḷukaḷ.)

しょじゅん 初旬 〜に ആരംഭത്തിൽ. (ārambhattil.)

しょじょ 処女 കന്യക. (kanyaka.) 〜の കന്യകയായ. (kanyakayāya.) 〜を失う കന്യകാത്വം നഷ്ടപ്പെടുക. (kanyakātvam naṣṭappeṭuka.)

しょじょこうかい(さく) 処女航海(作) ആദ്യത്തെ കടൽയാത്ര (കലാസൃഷ്ടി). (ādyatte kaṭalyātra (kalāsṛṣṭi).)

しょじょせい 処女性 കന്യകാത്വം. (kanyakātvam.)

しょじょち 処女地 കന്നിമണ്ണ്. (kannimaṇṇu.)

しょじょまく 処女膜 ANAT കന്യാചർമ്മം. (kanyācarmmam.)

じょじょ 徐々 〜に ക്രമേണ; പതുക്കെ; പടിപടിയായി. (kramēṇa; patukke; paṭipaṭiyāyi.)

しょじょう 書状 എഴുത്ത്; കത്ത്. (eḻuttu; kattu.)

じょじょう 叙情 വികാരപ്രകടനം; ഭാവഗാനഭാഷാരീതി. (vikāraprakaṭanam; bhāvagānabhāṣārīti.) 〜的 ഭാവഗാനങ്ങളിലേതുപോലുള്ള ഭാഷ ഉപയോഗിക്കുന്ന. (bhāvagānaṅṅaḷilētupōluḷḷa bhāṣa upayōgikkunna.)

じょじし 叙事詩 ഭാവഗാനം. (bhāvagānam.)

しょしん 所信 സ്വന്തം വിശ്വാസപ്രമാണങ്ങൾ. (svantam viśvāsapramāṇaṅṅaḷ.) 〜を述べる താൻ വിശ്വസിക്കുന്നത് പ്രസ്താവിക്കുക; സ്വന്തം അഭിപ്രായം തുറന്നുപറയുക. (tān viśvasikkunnatu prastāvikkuka; svantam abhiprāyam tuṟannupaṟayuka.)

しょしん 初診 ആദ്യത്തെ വൈദ്യപരിശോധന. (ādyatte vaidyapariśōdhana.)

しょしんかんじゃ 初診患者 ആദ്യമായി വരുന്ന രോഗി. (ādyamāyi varunna rōgi.)

しょしんりょう 初診料 തുടക്കത്തിൽ അടക്കേണ്ട ഫീസ്. (tuṭakkattil aṭakkēṇṭa phīsu.)

しょしん 初心

〜の പരിചയം കുറഞ്ഞ; പരിശീലനമില്ലാത്ത; (paricayam kuṟañña; pariśīlanamillātta;) 〜忘るべからず ആരംഭത്തിലെ തീരുമാനങ്ങൾ മറക്കാതെ; (ārambhattile tīrumānaṅṅaḷ maṟakkāte;) 〜を貫く ആദ്യത്തെ തീരുമാനം നടപ്പാക്കുക. (ādyatte tīrumānam naṭappākkuka.)

しょしんしゃ 初心者 തുടക്കക്കാരൻ; പരിശീലനം പൂർത്തിയാക്കാത്തവൻ. (tuṭakkakkāran; pariśīlanam pūrttiyākkāttavan.)

しょしんしゃマーク 初心者マーク പുതുതായി ഡ്രൈവിംഗ് ലൈസൻസു കിട്ടിയതിനുള്ള തെളിവ് (അടയാളം). (pututāyi ḍraivimgu laisansu kiṭṭiyatinuḷḷa teḷivu (aṭayāḷam).)

しょしんしゃむきの 初心者向きの തുടക്കക്കാരെയുദ്ദേശിച്ചുകൊണ്ടുള്ള. (tuṭakkakkāreyuddēśiccukoṇṭuḷḷa.)

じょすう 序数 ക്രമസൂചക സംഖ്യ. (kramasūcaka saṃkhya.)

じょすう 除数 MATH ഹാരകം (ഗണിതം). (hārakam (gaṇitam).)

しょずり 初刷り (第一刷) ആദ്യത്തെ പതിപ്പ്. (ādyatte patippu.)

しょする 処する ①［振舞う］പെരുമാറുക (സ്വയം). (perumāṟuka (svayam).) ②［処理する］നിയന്ത്രിക്കുക; കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (niyantrikkuka; kaikāryam ceyyuka.) ③［刑に］(വധശിക്ഷ) വിധിക്കുക. ((vadhaśikṣa) vidhikkuka.) 難局に〜അവസരത്തിനൊത്തുയരുക. (avasarattinottuyaruka.) 罰金に処せられる പിഴ ചുമത്തപ്പെടുക. (piḻa cumattappeṭuka.)

じょする 叙する ① വർണ്ണിക്കുക; വിവരിക്കുക. (varṇṇikkuka; vivarikkuka.) ②［爵位を授ける］അരുളുക; ദാനം ചെയ്യുക; രൂപീകരിക്കുക; നിക്ഷേപിക്കുക. (aruḷuka; dānam ceyyuka; rūpīkarikkuka; nikṣēpikkuka.)

しょせい 書生 ① വിദ്യാർത്ഥി. (vidyārtthi.) ② (玄関番) വീട്ടുവേലക്കാരൻ. (vīṭṭuvēlakkāran.)

しょせい 処世 ജീവസന്ധാരണം. (jīvasandhāraṇam.)

しょせいくん 処世訓 ജീവിതത്തിലെ പെരുമാറ്റച്ചട്ടങ്ങൾ; ജീവിതതത്ത്വങ്ങൾ. (jīvitattile perumāṟṟaccaṭṭaṅṅaḷ; jīvitatattvaṅṅaḷ.)

しょせいじゅつ 処世術 ജീവിതകല. (jīvitakala.)

じょせい 女性 ① സ്ത്രീത്വം; വനിത. (strītvam; vanita.) ② GRAM സ്ത്രീലിംഗം (വ്യാകരണം). (strīliṃgam (vyākaraṇam).) 〜の സ്ത്രീകളെസംബന്ധിച്ച. (strīkaḷe sambandhicca.) 〜的 സ്ത്രൈണഭാവം സ്ഫുരിക്കുന്ന. (straiṇabhāvam sphurikkunna.)

じょせいかいほううんどう(か) 女性解放運動(家) സ്ത്രീവിമോചന പ്രസ്ഥാനം. (strīvimōcana prasthānam.)

じょせいさべつ 女性差別 സ്ത്രീകൾക്കെതിരായ വിവേചനം. (strīkaḷkketirāya vivēcanam.)

じょせいし 女性誌 വനിതകളുടെ മാസിക (പ്രസിദ്ധീകരണം). (vanitakaḷuṭe māsika (prasiddhīkaraṇam).)

じょせいめいし 女性名詞 സ്ത്രീ നാമം (വ്യാകരണം). (strī nāmam (vyākaraṇam).)

じょせい 女声 സ്ത്രീശബ്ദം. (strīśabdam.)

じょせいがっしょう 女声合唱 സ്ത്രീകളുടെ സമൂഹഗാനം. (strīkaḷuṭe samūhagānam.)

じょせい 女婿 മകളുടെ ഭർത്താവ്. (makaḷuṭe bharttāvu.)

じょせい 助成 〜する പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക; സഹായിക്കുക. (prōtsāhippikkuka; sahāyikkuka.)

じょせいきん 助成金 പ്രോത്സാഹനത്തുക. (prōtsāhanattuka.)

じょせいと 女生徒 വിദ്യാർത്ഥിനി. (vidyārtthini.)

しょせき 書籍 ഗ്രന്ഥം; പ്രസിദ്ധീകരണം. (grantham; prasiddhīkaraṇam.)

しょせきしょう 書籍商 ① (人) പുസ്തകക്കടക്കാരൻ. (pustakakkaṭakkāran.) ② (店) പുസ്തകക്കട; ബുക്ക് ഷോപ്പ്. (pustakakkaṭa; bukku ṣōppu.)

じょせき 除籍 〜する എടുത്തുമാറ്റുക; നീക്കുക (പേര് കുത്തുക). (eṭuttumāṟṟuka; nīkkuka (pēru kuttuka).)

しょせつ 諸説 വിവിധ അഭിപ്രായങ്ങൾ; സിദ്ധാന്തങ്ങൾ (vividha abhiprāyaṅṅaḷ; siddhāntaṅṅaḷ) …について〜紛々としている ...ന്റെ കാര്യത്തിൽ ഭിന്നാഭിപ്രായമാണ്. (..nṟe kāryattil bhinnābhiprāyamāṇu.)

じょせつ 序説 ☞ 序論.

じょせつ 除雪 〜する മഞ്ഞുനീക്കുക. (maññunīkkuka.)

じょせつきかんしゃ 除雪機関車 മഞ്ഞു കോരിമാറ്റുന്ന വണ്ടി. (maññu kōrimāṟṟunna vaṇṭi.)

じょせつさぎょう 除雪作業 മഞ്ഞുനീക്കൽ പ്രവർത്തനങ്ങൾ. (maññunīkkal pravarttanaṅṅaḷ.)

しょせん 所詮 എല്ലാം കഴിഞ്ഞ്; അന്തിമ വിശകലനത്തിൽ. (ellām kaḻiññʉ; antima viśakalanattil.)

しょそう 諸相 ചില പ്രത്യേകതകൾ; വിവിധ തലങ്ങൾ. (cila pratyēkatakaḷ; vividha talaṅṅaḷ.)

しょぞう 所蔵 〜のＡ氏〜の (ശ്രീമാൻ 'എ'യുടെ) കയ്യിലുള്ള; കൈവശമുള്ള. ((śrīmān 'e'yuṭe) kayyiluḷḷa; kaivaśamuḷḷa.)

じょそう 女装 സ്ത്രീകളുടെ വേഷം. (strīkaḷuṭe vēṣam.) 〜する പെൺവേഷം ധരിക്കുക; സ്ത്രീയായി വേഷം മാറുക. (peṇvēṣam dharikkuka; strīyāyi vēṣam māṟuka.)

じょそう 除草 കള പറിച്ചുകളയൽ. (kaḷa paṟiccukaḷayal.) 〜する കള നീക്കുക. (kaḷa nīkkuka.)

じょそうざい 除草剤 കളകളെ നശിപ്പിക്കുന്ന ഔഷധം. (kaḷakaḷe naśippikkunna auṣadham.)

じょそうろ 助走路 ①（競技の）റൺവെ. (ṟaṇve.) ②（スキーの）(സ്കീയിംഗിൽ) ഓടിവരുന്ന വഴി. ((skīyiṃgil) ōṭivarunna vaḻi.)

しょぞく 所属
〜の ബന്ധപ്പെട്ടുകിടക്കുന്ന; (bandhappeṭṭukiṭakkunna;) 〜する ബന്ധപ്പെട്ടിരിക്കുക; (bandhappeṭṭirikkuka;) 〜させる ബന്ധപ്പെടുത്തുക. (bandhappeṭuttuka.)

しょぞん 所存 ഒരാളുടെ അഭിപ്രായം. (orāḷuṭe abhiprāyam.) *☞ 考え.

しょたい 所帯 കുടുംബം; വീട്. (kuṭumbam; vīṭʉ.) 〜の苦労 ഗാർഹിക പ്രശ്നങ്ങൾ. (gārhika praśnaṅṅaḷ.) 〜を持つ വീടുവയ്ക്കുക. (vīṭuvaykkuka.)

しょたいじみる 所帯染みる മെരുക്കിയെടുക്കപ്പെടുക. (merukkiyeṭukkappeṭuka.)

しょたいどうぐ 所帯道具 ഗാർഹിക ആവശ്യങ്ങൾ. (gārhika āvaśyaṅṅaḷ.)

しょたいぬし 所帯主 ഗൃഹനാഥൻ. (gṛhanāthan.)

しょたいやつれする 所帯窶れする ഗൃഹഭരണം കാരണം ക്ഷീണിച്ചവശമാവുക. (gṛhabharaṇam kāraṇam kṣīṇiccavaśamāvuka.)

しょたい 書体 അക്ഷരവടിവ്. (akṣaravaṭivʉ.)

しょだい 初代 സ്ഥാപകൻ. (sthāpakan.) 〜の ആദ്യത്തെ. (ādyatte.)

じょたい 除隊 〜になる സൈന്യസേവനത്തിൽനിന്നും പിരിച്ചുവിടപ്പെടുക. (sainyasēvanattilninnum piriccuviṭappeṭuka.)

じょたいへい 除隊兵 പിരിച്ചുവിടപ്പെട്ട പട്ടാളക്കാരൻ (സൈനികൻ). (piriccuviṭappeṭṭa paṭṭāḷakkāran (sainikan).)

しょたいめん 初対面 ആദ്യത്തെ കൂടിക്കാഴ്ച. (ādyatte kūṭikkāḻca.) 〜の挨拶をする (ആദ്യമായി) കണ്ടു വന്ദിക്കുക. ((ādyamāyi) kaṇṭu vandikkuka.) 〜の人 ആദ്യമായി കാണുന്ന ആൾ (അപരിചിതൻ). (ādyamāyi kāṇunna āḷ (aparicitan).)

しょたいもち 所帯持ち ഗൃഹസ്ഥൻ. (gṛhasthan.)

しょだな 書棚 പുസ്തക അലമാര; പുസ്തകത്തട്ട്. (pustaka alamāra; pustakattaṭṭʉ.)

しょだん 初段 ഒന്നാംതരം; ഒന്നാംതരം വിദഗ്ധൻ (ജൂദോ). (onnāṃtaram; onnāṃtaram vidagddhan (jūdō).)

しょだん 処断 ☞ 処分.

しょち 処置 ① നിർവഹണം; തീരുമാനമെടുക്കൽ. (nirvahaṇam; tīrumānameṭukkal.) ②（方策）നടപടി. (naṭapaṭi.) ③（手当）കൈകാര്യംചെയ്യൽ. (kaikāryaṃceyyal.) 〜する കൈകാര്യം ചെയ്യുക; നിയന്ത്രിക്കുക. (kaikāryam ceyyuka; niyantrikkuka.) 〜を誤る തെറ്റായ നടപടികളെടുക്കുക. (teṟṟāya naṭapaṭikaḷeṭukkuka.) 〜を取る (അടിയന്തിര) നടപടികളെടുക്കുക. ((aṭiyantira) naṭapaṭikaḷeṭukkuka.) 〜なし ആശയ്ക്ക് വഴിയില്ലാതാവുക. (āśaykkʉ vaḻiyillātāvuka.)

しょちゅう 暑中 ചൂടുകാലം; കൊടും വേനൽ. (cūṭukālam; koṭum vēnal.)

しょちゅうきゅうか 暑中休暇 വേനലവധി (ഒഴിവുകാലം). (vēnalavudhi (oḻivukālam).)

しょちゅうみまい 暑中見舞 വേനലാശംസകൾ (ആശംസാകാർഡ്). (vēnalāśaṃsakaḷ (āśaṃsākārḍʉ).)

じょちゅう 女中 വീട്ടുവേലക്കാരി; ഭൃത്യ. (vīṭṭuvēlakkāri; bhṛtya.)

ジョチュウギク 除虫菊 കീടനാശിനികളുണ്ടാക്കുവാനുപയോഗിക്കുന്ന ഒരുതരം തെക്കൻ ഏഷ്യൻ സസ്യം (പൈറിത്രം). (kīṭanāśinikaḷuṇṭākkuvānupayōgikkunna orutaram tekkan ēṣyan sasyam (pairitram).)

しょちょう 署長,所長 ① പ്രധാന ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (pradhāna udyōgasthan.) ②（工場）മുഖ്യ(പോലീസ്) ആപ്പീസർ. (mukhya(pōlīsʉ) āppīsar.)

しょちょう 初潮 [[生理]] ഋതുമതിയാവൽ. (ṛtumatiyāval.)

じょちょう 助長 〜する പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക; പരിപോഷിപ്പിക്കുക. (prōtsāhippikkuka; paripōṣippikkuka.)

しょっかく 触覚 സ്പർശനനേന്ദ്രിയം. (sparśananēndriyam.)

しょっかく 触角 ZOOL സ്പർശനബോധം. (sparśanabōdham.)

しょっかん 食間 ഭക്ഷണസമയങ്ങൾക്കിടയിൽ. (bhakṣaṇasamayaṅṅaḷkkiṭayil.)

しょっかん 食管 ◇しょっかんせいど 食管制度 ഭക്ഷ്യനിയന്ത്രണ സംവിധാനം. (bhakṣyaniyantraṇa saṃvidhānam.)

しょっき 食器 ഡിന്നർ സെറ്റ്; തീൻമേശയിൽ വേണ്ട സാധനങ്ങൾ. (ḍinnar seṟṟʉ; tīnmēśayil vēṇṭa sādhanaṅṅaḷ.)

しょっきだな 食器棚 അടുക്കളക്കപ്പ്ബോഡ്. (aṭukkaḷakkappbōḍʉ.)

しょっきしつ 食器室 കലവറ; ഭോജനാലയം; പാൻട്രി. (kalavaṟa; bhōjanālayam; pāntri.)

ジョッキ ① ജഗ്. (jagʉ.) ② മഗ്ഗ്. (maggʉ.) ③（大型の）വലിയ മൊന്ത. (valiya monta.)

ジョッキー （騎手）ജോക്കി. (jōkki.)

ショッキング 〜な ഷോക്കിംഗ്. (ṣokkiṃgʉ.)

ショック ഷൊക്ക്. (ṣokkʉ.) 〜を受ける ഷോക്കേൽക്കുക. (ṣōkkēlkuka.) 〜を与える ഷോക്ക് ഏല്പിക്കുക. (ṣōkkʉ ēlpikkuka.)

ショックし ショック死 (പെനിസിലിൻ കുത്തിവെപ്പ്) ഷോക്കുകൊണ്ടുള്ള മരണം. ((penisilin kuttiveppʉ) ṣōkkukoṇṭuḷḷa maraṇam.)

ショックりょうほう ショック療法 ഷോക്ക് ചികിത്സ. (ṣōkkʉ cikitsa.)

しょっけん 職権 ഔദ്യോഗിക അധികാരങ്ങൾ. (audyōgika adhikāraṅṅaḷ.) 〜を行使(乱用)する അധികാരം (ദുരു)പയോഗപ്പെടുത്തുക. (adhikāram (duru)payōgappeṭuttuka.) 〜をもって അധികാരത്തിന്റെ ശക്തിയിൽ. (adhikārattinṟe śaktiyil.)

しょっけんらんよう 職権乱用 ഔദ്യോഗികപദവിയിലിരുന്നു ചെയ്യുന്ന അതിക്രമം. (audyōgikapadaviyilirunnu ceyyunna atikramam.)

しょっけん 食券 ഭക്ഷണടിക്കറ്റ്; ആഹാരം ലഭിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ടിക്കറ്റ്. (bhakṣaṇaṭikkaṟṟʉ; āhāram labhikkānupayōgikkunna ṭikkaṟṟʉ.)

しょっこう 燭光 ((*abbr.* c.p.)) വെളിച്ചം അളക്കുന്നതിനുള്ള മാത്ര (കാൻഡിൽ പവർ). (veḷiccam aḷakkunnatinuḷḷa mātra (kānḍil pavar).)

しょっこう 職工 ജോലിക്കാരൻ; ഫാക്ടറിത്തൊഴിലാളി. (jōlikkāran; phāktarittoḻilāḷi.)

しょっこうちょう 職工長 ഫോർമെൻ. (phōrmen.)

ショット ഷോട്ട്. (ṣōṭṭu.)
ショットガン ഷോട്ട് ഗൺ. (ṣōṭṭu gaṇ.)
ショットバー വൺ ഷോട്ട് ബാർ (ഇൻറ്റർനെറ്റ്). (vaṇ ṣōṭṭu bār (inrrarnerru).)
しょっぱい ☞ 塩辛い.
ショッピング ഷോപ്പിംഗ്. (ṣōppiṃgu.)
ショッピングセンター ഷോപ്പിംഗ് സെന്റർ. (ṣōppiṃgu senṟar.)
ショッピングバッグ സാധനം ഇട്ടുകൊണ്ടു പോകുന്ന സഞ്ചി; കേരിയർ ബാഗ്. (sādhanaṃ iṭṭukoṇṭu pōkunna sañci; kēriyar bāgu.)
ショッピングバッグレディー ഷോപ്പിംഗ് ബാഗ് ലേഡി. (ṣōppiṃgu bāgu lēḍi.)
ショッピングモール ഷോപ്പിംഗ് തെരുവ്. (ṣōppiṃgu teruvu.)
ショップ (店)ഷോപ്പ്. (ṣōppu.)
しょて 初手 〜から തുടക്കം മുതല്ക്കേ. (tuṭakkaṃ mutalkkē.)
しょてい 所定 〜の നിശ്ചിതമായ; നിശ്ചയിച്ച. (niścitamāya; niścayicca.)
じょてい 女帝 ചക്രവർത്തിനി. (cakravarttini.)
しょてん 書店 പുസ്തകക്കട; ബുക്ക് ഷോപ്പ്. (pustakakkaṭa; bukku ṣōppu.)
しょとう 諸島 ദ്വീപുകൾ. (dvīpukaḷ.)
しょとう 初冬 ഹേമന്തത്തിന്റെ ആരംഭം. (hēmantattinṟe ārambhaṃ.)
しょとう 初等 〜の പ്രാഥമികമായ. (prāthamikamāya.)
しょとうきょういく 初等教育 പ്രാഥമിക വിദ്യാഭ്യാസം; പ്രൈമറി വിദ്യാഭ്യാസം. (prāthamika vidyābhyāsaṃ; praimaṟi vidyābhyāsaṃ.)
しょとう 初頭 ആരംഭം. (ārambhaṃ.)
しょどう 書道 ചിത്രലിപി രചന. (citralipi racana.)
じょどうし 助動詞 GRAM (വ്യാകരണം) സഹായക്രിയ. ((vyākaraṇaṃ) sahāyakriya.)
しょとく 所得 വരവ്; സമ്പാദ്യം. (varavu; sampādyaṃ.) ◇しょとくかくし 所得隠し നികുതിവെട്ടിപ്പ് (വരുമാന). (nikutiveṭṭippu (varumāna).) ◇しょとくこうじょ 所得控除 വരുമാനത്തിൽനിന്നുള്ള കിഴിവുകൾ. (varumānattilninnuḷḷa kiḻivukaḷ.) ◇しょとくしんこく 所得申告 വരുമാനനികുതി റിട്ടേൺ. (varumānanikuti ṟiṭṭēṇ.) ◇しょとくぜい 所得税 വരുമാന നികുതി. (varumāna nikuti.) ◇しょとくせいさく 所得政策 വരുമാന നയം. (varumāna nayaṃ.)
しょなぬか 初七日 മരണം കഴിഞ്ഞ ഏഴാം നാൾ. (maraṇaṃ kaḻiñña ēḻāṃ nāḷ.)
じょなん 女難 സ്ത്രീകൾ കാരണമുണ്ടാകുന്ന ബുദ്ധിമുട്ടുകൾ. (strīkaḷ kāraṇamuṇṭākunna buddhimuṭṭukaḷ.)
しょにち 初日 ആരംഭദിവസം. (ārambhadivasaṃ.)
じょにん 叙任 നിയമനം; സ്ഥാനാരോഹണം. (niyamanaṃ; sthānārōhaṇaṃ.) 〜する നിയമിക്കുക. (niyamikkuka.)
しょにんきゅう 初任給 തുടക്കത്തിലെ ശമ്പളം. (tuṭakkattile śampaḷaṃ.)
しょねん 初年 ① ഒന്നാം വർഷം. (onnāṃ varṣaṃ.) ② (初期)(മെയിജി ഭരണ) കാലഘട്ടത്തിലെ ആരംഭവർഷങ്ങൾ. ((meyiji bharaṇa) kālaghaṭṭattile ārambhavarṣaṅṅaḷ.)
じょのくち 序の口 ആരംഭം. (ārambhaṃ.)
しょばだい しょば代 വാടകയിൽ കിഴിവ് (കൊടുക്കുക); സംഭാവന. (vāṭakayil kiḻivu (koṭukkuka); sambhāvana.)
しょばつ 処罰 ശിക്ഷ; പിഴ. (śikṣa; piḻa.) 〜する ശിക്ഷിക്കുക. (śikṣikkuka.)
しょはん 初犯 ① ആദ്യത്തെ കുറ്റം. (ādyatte kuṟṟaṃ.) ② (人) ആദ്യമായി കുറ്റംചെയ്യുന്ന ആൾ. (ādyamāyi kuṟṟaṃceyyunna āḷ.)
しょはん 初版 ആദ്യപതിപ്പ്. (ādyapatippu.)
しょはんぼん 初版本 ആദ്യപതിപ്പായി ഇറങ്ങിയ ഗ്രന്ഥം. (ādyapatippāyi iṟaṅṅiya granthaṃ.) ☞ 初刷り.
しょはん 諸般
〜の വിവിധ; സർവ; നിരവധി; (vividha; sarva; niravadhi;) 〜の情勢 ഏതു ചുറ്റുപാടിലും. (ētu cuṟṟupāṭiluṃ.)
じょばん 序盤 (ഒരു മത്സരക്കളിയുടെ) ആദ്യഭാഗം. ((oru matsarakkaḷiyuṭe) ādyabhāgaṃ.)
しょひょう 書評 പുസ്തക നിരൂപണം. (pustaka nirūpaṇaṃ.)
しょふう 書風 കൈയെഴുത്ത് രീതി; എഴുത്തിന്റെ ശൈലി. (kaiyeḻuttu rīti; eḻuttinṟe śaili.)
ジョブ ജോബ് (ജോലി). (jōbu (jōli).)
しょぶん 処分 ① കൈകാര്യം ചെയ്യൽ; നിയന്ത്രിക്കൽ. (kaikāryaṃ ceyyal; niyantrikkal.) ② (処罰) ശിക്ഷ. (śikṣa.) 〜する കൈകാര്യം ചെയ്യുക; നീക്കുക; ശിക്ഷിക്കുക. (kaikāryaṃ ceyyuka; nīkkuka; śikṣikkuka.)
しょぶんひん 処分品 ക്ലിയറൻസ് സാധനങ്ങൾ (ആദായവിലയ്ക്കുള്ള). (kliyaṟansu sādhanaṅṅaḷ (ādāyavilaykkuḷḷa).)
じょぶん 序文 ആമുഖം; മുഖവുര. (āmukhaṃ; mukhavura.)
しょほ 初歩 〜の ആദ്യത്തെപ്പടി; അടിസ്ഥാനകാര്യങ്ങൾ; പ്രാഥമിക വസ്തുതകൾ. (ādyatteppaṭi; aṭisthānakāryaṅṅaḷ; prāthamika vastutakaḷ.)
しょほう 処方 കുറിപ്പടി (മരുന്നിനും മറ്റും). (kuṟippaṭi (marunninuṃ maṟṟuṃ).) 〜する കുറിപ്പടി തയ്യാറാക്കുക. (kuṟippaṭi tayyārākkuka.) 〜通りに (ഡോക്ടർ) നിർദ്ദേശിച്ച വിധം. ((ḍōkṟṟar) nirddēśicca vidhaṃ.)
しょほうせん 処方箋 കുറിപ്പടി. (kuṟippaṭi.)
じょほう 除法 MATH ഹരിക്കൽ (ഗണിതം). (harikkal (gaṇitaṃ).)
しょぼしょぼ
(雨が) 〜降る മഴ ചാറുകയാണ്; (maḻa cāṟukayāṇu;) 目を〜させる കണ്ണ് മങ്ങി കാഴ്ച കുറയുക. (kaṇṇu maṅṅi kāḻca kuṟayuka.)
じょまく 序幕 ① ആദ്യരംഗം. (ādyaraṃgaṃ.) ② (初め) തുടക്കം. (tuṭakkaṃ.)
じょまく 除幕 അനാവരണം. (anāvaraṇaṃ.) 〜する അനാവരണം ചെയ്യുക. (anāvaraṇaṃ ceyyuka.)
じょまくしき 除幕式 അനാവരണച്ചടങ്ങ്; അനാച്ഛാദന ചടങ്ങ്. (anāvaraṇaccaṭaṅṅu; anācchādana caṭaṅṅu.)
しょみん 庶民 പൊതുജനം; സാധാരണക്കാർ. (potujanaṃ; sādhāraṇakkār.) 〜的 പൊതുജനസമ്മതമായ. (potujanasammatamāya.)
しょむ 庶務 ◇しょむ(か)庶務(課) പൊതുഭരണ(വിഭാഗം). (potubharaṇa(vibhāgaṃ).)
しょめい 書名 ഗ്രന്ഥത്തിന്റെ പേര്. (granthattinṟe pēru.)
しょめい 署名 ഒപ്പ്; ഓട്ടോഗ്രാഫ്. (oppu; ōṭṭōgrāphu.) 〜する ഒപ്പിടുക. (oppiṭuka.)
しょめいうんどう 署名運動 ഒപ്പുശേഖരണ പരിപാടി. (oppuśēkharaṇa paripāṭi.)
しょめいきじ 署名記事 എഴുതിയ ആളുടെ പേർ ചേർക്കപ്പെട്ട ലേഖനം. (eḻutiya āḷuṭe pēr cērkkappeṭṭa lēkhanaṃ.)
しょめいしゃ 署名者 ① ഒപ്പുവെച്ച ആൾ. (oppuvecca āḷ.) ② (署名国) ഒപ്പുവെച്ച രാജ്യം. (oppuvecca rājyaṃ.)
じょめい 除名 പുറത്താക്കൽ. (puṟattākkal.) 〜する പുറത്താക്കുക; പിരിച്ചുവിടുക. (puṟattākkuka; piriccuviṭuka.) 〜される പിരിച്ചുവിടപ്പെടുക. (piriccuviṭappeṭuka.)

じょめい 助命 〜する（捕虜を）〜を乞う ഒരാളുടെ ജീവൻ രക്ഷിക്കുക; തോറ്റവരോടു ദയകാട്ടുക. (orāḷuṭe jīvan rakṣikkuka; tōṟṟavarōṭu dayakāṭṭuka.)

しょめん 書面 ①（文書）രേഖ. (rēkha.) ② എഴുത്ത്. (eḻuttu.) 〜で എഴുത്തിലൂടെ. (eḻuttilūṭe.) 〜にする എഴുതികൊടുക്കുക. (eḻutikoṭukkuka.)

しょもう 所望

〜の ആശിച്ച; (āśicca;) 〜する ആഗ്രഹിക്കുക; ആശിക്കുക; (āgrahikkuka; āśikkuka;) 〜により അപേക്ഷപ്രകാരം. (apēkṣaprakāraṃ.)

しょもく 書目 ① ഗ്രന്ഥവിവരപ്പട്ടിക. (granthavivarappaṭṭika.) ②（参考書目）ഗ്രന്ഥസൂചിക. (granthasūcika.)

しょもつ 書物 ഗ്രന്ഥം; വാല്യം. (granthaṃ; vālyaṃ.) 〜にして出す ഗ്രന്ഥരൂപത്തിൽ പ്രസിദ്ധീകരിക്കുക; പുസ്തകമാക്കി പ്രസിദ്ധീകരിക്കുക. (grantharūpattil prasiddhīkarikkuka; pustakamākki prasiddhīkarikkuka.) 〜をよく読んでいる നന്നായി വായിക്കപ്പെടുന്നു;ധാരാളം വായനക്കാരുണ്ടായിരിക്കുക. (nannāyi vāyikkappaṭunnu;dhārāḷaṃ vāyanakkāruṇṭāyirikkuka.)

しょもつどうらく 書物道楽 ① പുസ്തകഭ്രാന്ത്. (pustakabhrāntu.) ②（人）പുസ്തകഭ്രാന്തൻ. (pustakabhrāntan.)

しょや 初夜 （結婚の）വിവാഹരാത്രി. (vivāharātri.)

じょや 除夜 പുതുവത്സരത്തിന്റെ തലേന്ന് വൈകുന്നേരം. (putuvatsarattinṟe talēnnu vaikunnēraṃ.) 〜の種 പുതുവർഷാരംഭത്തിൽ മുട്ടുന്ന മണി. (putuvarṣārambhattil muṭṭunna maṇi.)

じょやく 助役 ① സഹ ഓഫീസർ. (saha ōphīsar.) ②（市の）ഡെപ്യൂട്ടി മേയർ. (ḍepyūṭṭi mēyar.) ③（駅の）അസിസ്റ്റന്റ് സ്റ്റേഷൻ മാസ്റ്റർ. (asisṟanṟu sṟēṣan māsṟar.)

しょゆう 所有 കൈവശാവകാശം; -ഉടമസ്ഥത. (kaivaśāvakāśaṃ; -uṭamasthata.) 〜する കൈവശം വയ്ക്കുക; സ്വന്തമാക്കുക . (kaivaśaṃ vaykkuka; svantamākkuka .) 〜となる -ഒരാളുടെ കൈയ്യിൽപ്പെടുക. (-orāḷuṭe kaiyyilppeṭuka.) …〜の ...കൈവശം വച്ചപോരുന്ന...;...... ഉടമസ്ഥതയിലുള്ള (...kaivaśaṃ vaccupōrunna...;...... uṭamasthatayiluḷḷa)

しょゆうかく 所有格 GRAM ഷഷ്ഠീവിഭക്തി (വ്യാകരണം). (ṣaṣṭhīvibhakti (vyākaraṇaṃ).)

しょゆうけん 所有権 കൈവശാവകാശം. (kaivaśāvakāśaṃ.)

しょゆうしゃ 所有者 ഉടമ; മുതലാളി. (uṭama; mutalāḷi.)

じょゆう 女優 നടി. (naṭi.)

しょよう 所用 〜で ജോലിസംബന്ധമായി. (jōlisaṃbandhamāyi.)

しょよう 所要 〜の ആവശ്യമായ; വേണ്ടതായ. (āvaśyamāya; vēṇṭatāya.)

しょり 処理 കൈകാര്യം ചെയ്യൽ; നിയന്ത്രണം; പെരുമാറ്റം. (kaikāryaṃ ceyyal; niyantraṇaṃ; perumāṟṟaṃ.) 〜する കൈകാര്യം ചെയ്യുക; പെരുമാറുക. (kaikāryaṃ ceyyuka; perumāṟuka.)

じょりゅう 女流 〜（の）സ്ത്രീയായ; പെൺ; സ്ത്രീ..... (strīyāya; peṇ; strī.....)

じょりょく 助力 സഹായം; സഹകരണം. (sahāyaṃ; sahakaraṇaṃ.) 〜する സഹായിക്കുക. (sahāyikkuka.) …の〜で ...ന്റെ സഹായംകൊണ്ട് (അദ്ദേഹത്തിന്റെ). (..nṟe sahāyaṃkoṇṭu (addēhattinṟe).) 〜を仰ぐ സഹായം അഭ്യർത്ഥിക്കുക. (sahāyaṃ abhyartthikkuka.)

しょるい 書類 (രഹസ്യ) രേഖകൾ; (സുപ്രധാന) രേഖകൾ. ((rahasya) rēkhakaḷ; (supradhāna) rēkhakaḷ.) 〜に書き込む(を出す)പ്രധാന രേഖകൾ എഴുതിഅയക്കുക (പൂരിപ്പിച്ചയക്കുക). (pradhāna rēkhakaḷ eḻutiayakkuka (pūrippiccayakkuka).)

しょるいカバン 書類カバン ബ്രീഫ് കേയ്സ്. (brīphu kēysu.)

しょるいしんさ 書類審査 രേഖകൾ പരിശോധിക്കൽ. (rēkhakaḷ pariśōdhikkal.)

しょるいせんこうする 書類選考する ഉദ്യോഗാർത്ഥികളുടെ വിദ്യാഭ്യാസയോഗ്യതാ (വ്യക്തിചരിത്രം) രേഖകൾ പരിശോധിക്കുക. (udyōgārtthikaḷuṭe vidyābhyāsayōgyatā (vyakticaritra) rēkhakaḷ pariśōdhikkuka.)

しょるいそうけんする 書類送検する പോലീസ് റിപ്പോർട്ട് പ്രോസിക്യൂട്ടർക്കയക്കുക. (pōlīsu ṟippōrṭṭu prōsikyūṭṭarkkayakkuka.)

しょるいばさみ 書類ばさみ ഫയൽ; ഫോൾഡർ. (phayal; phōḷḍar.)

ショルダーバッグ ഷോൾഡർ ബാഗ്. (ṣōḷḍar bāgu.)

じょれつ 序列 ക്രമം; പദവി; നില. (kramaṃ; padavi; nila.)

しょろう 初老 മദ്ധ്യവയസ്സ്. (maddhyavayassu.) 〜の മദ്ധ്യവയസ്കരായ. (maddhyavayaskarāya.)

しょろん 緒論 പരിചയപ്പെടുത്തൽ. (paricayappeṭuttal.)

じょろん 序論 പ്രാരംഭ പ്രസ്താവന; പരിചയപ്പെടുത്തൽ. (prāraṃbha prastāvana; paricayappeṭuttal.)

しょんぼり ഏകാന്തനായി; ഒറ്റപ്പെട്ട്. (ēkāntanāyi; oṟṟappeṭṭu.) 〜している വിഷണ്ണനായിരിക്കുക. (viṣaṇṇanāyirikkuka.)

しら 白 〜を切る അജ്ഞത നടിക്കുക; അറിയില്ലെന്ന ഭാവിക്കുക. (ajñata naṭikkuka; aṟiyillennu bhāvikkuka.)

じらい 地雷 〜（を敷設する）കുഴിബോംബ് നിക്ഷേപിക്കുക. (kuḻibōṃbu nikṣēpikkuka.)

じらいげん 地雷原 മൈൻഫീൽഡ്. (mainphīlḍu.)

じらいたんちき 地雷探知機 കുഴിബോംബ് കണ്ടുപിടിക്കുന്ന ഉപകരണം. (kuḻibōṃbu kaṇṭupiṭikkunna upakaraṇaṃ.)

シラウオ 白魚 വെള്ളരിപോലുള്ള ഒരുതരം കടൽമീൻ. (vēḷūripōluḷḷa orutaraṃ kaṭalmīn.) 〜のような指 വെളുത്ത് ലോലമായ കൈവിരലുകൾ. (veḷuttu lōlamāya kaiviralukaḷ.)

しらが 白髪 നരച്ച മുടി. (naracca muṭi.) 〜が出る നരച്ചു തുടങ്ങുക. (naraccu tuṭaṅṅuka.) 〜の നരച്ച മുടിയുള്ള. (naracca muṭiyuḷḷa.) 〜交りの ചാരനിറമായ; അല്പം നരച്ചമുടിയുള്ള. (cāraniṟamāya; alpaṃ naraccamuṭiyuḷḷa.)

しらがぞめ 白髪染め മുടി കറുപ്പിക്കുന്ന ചായം. (muṭi kaṟuppikkunna cāyaṃ.)

シラカバ 白樺 BOT വെള്ള ബിർച്ച് വൃക്ഷം (പൂവരശ്). (veḷḷa birccu vṛkṣaṃ (pūvaraśu).)

しらかべ 白壁 വെള്ള പൂശിയ ചുമർ. (veḷḷa pūśiya cumar.)

しらかわよふね 白河夜船 ഗാഢനിദ്ര(യിലായിരിക്കുക). (gāḍhanidra(yilāyirikkuka).)

しらき 白木 പെയിന്റടിക്കാത്ത മര ഉരുപ്പടി. (peyinṟaṭikkātta mara uruppaṭi.) 〜の柱 വാർണ്ണിഷടിക്കാത്ത തൂൺ. (vārṇṇiṣaṭikkātta tūṇ.)

しらくも MEDICAL(白癬(はくせん)) ഫെയിവസ് (ശിരോരോഗം). (pheyivasu (śirōrōgaṃ).)

しらける 白ける തണുത്തിരിക്കുക (പ്രവർത്തനം മന്ദീഭവിച്ചിരിക്കുക). (taṇuttirikkuka (pravarttanaṃ mandībhaviccirikkuka).) 座が〜കമ്പനി മന്ദഗതിയിലായി. (kampani mandagatiyilāyi.)

しらこ 白子 ［魚］(മീൻ) എണർ; വിരിയാൻ പാകമാകുന്നതിനുമുന്നേയുള്ള മീൻമുട്ട. ((mīn) eṇar; viriyān pākamākunnatinnumunnēyuḷḷa mīnmuṭṭa.)

シラサギ 白鷺 വെള്ളക്കൊക്ക്. (veḷḷakkokku.)

しらじらしい 白々しい

〜嘘をつく പച്ചക്കള്ളം പറയുക; (paccakkaḷḷaṃ paṟayuka;) 白々しく നിഷ്ളങ്കത ഭാവിച്ച്. (niṣuḷaṅkata bhāviccu.)

しらす 白子 കുഞ്ഞു ചാള. (kuññu cāḷa.)

しらすぼし 白子干し ഉണക്കിയ കുഞ്ഞുചാള. (uṇakkiya kuññucāḷa.)

じらす 焦らす ① ശല്യപ്പെടുത്തുക; തൃഷ്ണവർദ്ധിപ്പിച്ചു വ്യസനിപ്പിക്കുക. (śalyappeṭuttuka; tṛṣṇavarddhippiccu vyasanippikkuka.) ② (からかって)ഉത്കണ്ഠ വളർത്തി തളർത്തുക. (utkaṇṭha vaḷartti taḷarttuka.)

しらずしらず 知らず知らず ～に തീരെ അറിയാതെ; യാതൊരു വിവരവുമില്ലാതെ; തികച്ചും അജ്ഞനായി. (tīre aṟiyāte; yātoru vivaravumillāte; tikaccum ajñanāyi.)

しらせ 知らせ ①［通知］അറിയിപ്പ്; റിപ്പോർട്ട്. (aṟiyippu; ṟippōrṭṭu.) ②［前兆］ലക്ഷണം; മുന്നറിയിപ്പ്. (lakṣaṇam; munnaṟiyippu.) ～がある വിവരം ലഭിക്കുക; അറിയിക്കപ്പെടുക. (vivaram labhikkuka; aṟiyikkappeṭuka.)

しらせる 知らせる ① അറിയിക്കുക; പറയുക; പ്രസിദ്ധീകരിക്കുക; പരസ്യപ്പെടുത്തുക. (aṟiyikkuka; paṟayuka; prasiddhīkarikkuka; parasyappeṭuttuka.) 暗に～സൂചന നല്കുക. (sūcana nalkuka.) ②（公表）പ്രസിദ്ധീകരിക്കുക. (prasiddhīkarikkuka.)

しらたき 白滝 കോണ്ണ്യാക്കു (ഒരുതരം ഭക്ഷണ പദാർത്ഥം). (kōṇṇyākku (orutaram bhakṣaṇa padārtthaṃ).)

しらたま 白玉 （だんご）അരിപ്പൊടികൊണ്ടുള്ള ഒരു പലഹാരം. (arippoṭikoṇṭuḷḷa oru palahāraṃ.)

しらたまこ 白玉粉 അരിപ്പൊടി. (arippoṭi.)

しらない 知らない ＜形 അപരിചിതമായ. (aparicitamāya.) ～人 അപരിചിതൻ. (aparicitan.) 知らぬ間に *☞ 知る.

しらなみ 白波 ① വെളുത്ത (പതപൊങ്ങുന്ന) തിരമാല. (veḷutta (patapoṅṅunna) tiramāla.) ②（賊）കള്ളൻ. (kaḷḷan.)

しらぬい 不知火 സമുദ്രത്തിലെ സ്വയം പ്രകാശിക്കുന്ന സൂക്ഷ്മാണുജീവികൾ രാത്രികാലങ്ങളിൽ സൃഷ്ടിക്കുന്നവെളിച്ചം; കപ്പലുകളിലെ അഗ്നിബാധയും അത് നിയന്ത്രിക്കുവാനുള്ള ഉപകരണങ്ങളും. (samudrattile svayaṃ prakāśikkunna sūkṣmāṇujīvikaḷ rātrikālaṅṅaḷil sṛṣṭikkunnaveḷiccaṃ; kappalukaḷile agnibādhayuṃ atu niyantrikkuvānuḷḷa upakaraṇaṅṅaḷuṃ.)

しらは 白羽 ～の矢を立てられる ലക്ഷ്യമിട്ടിരിക്കുക; (ഒരു ലാവണത്തിലേക്ക്) തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെട്ടിരിക്കുക. (lakṣyamiṭṭirikkuka; (oru lāvaṇattilēkku) tiraññeṭukkappeṭṭirikkuka.)

しらばくれる അറിഞ്ഞില്ലെന്നു നടിക്കുക. (aṟiññillennu naṭikkuka.)

しらはた 白旗 ① വെള്ളക്കൊടി. (veḷḷakkoṭi.) ②（休戦旗）സമാധാനം കാംക്ഷിക്കുന്നുവെന്നറിയിക്കുന്ന കൊടി. (samādhānaṃ kāṃkṣikkunnuvennaṟiyikkunna koṭi.)

シラビケーション സില്ലബിക്കേഷൻ (പദാംശങ്ങളായി വിഭജിക്കൽ). (sillabikkēṣan (padāṃśaṅṅaḷāyi vibhajikkal).)

しらふ 素面 ～で～の സ്ഥിരബുദ്ധിയോടെ; മദ്യപിച്ചിട്ടില്ലാത്ത അവസ്ഥയിൽ. (sthirabuddhiyōṭe; madyapicciṭṭillātta avasthayil.)

シラブル （音節）സില്ലബിൾ (ഏകസ്വരാക്ഷരഗണം). (sillabiḷ (ēkasvarākṣaragaṇaṃ).)

しらべ 調べ ①［調査］അന്വേഷണം; പരിശോധന. (anvēṣaṇaṃ; pariśōdhana.) ②［調子］(മധുര)രാഗം; മധുരസംഗീതം. ((madhura)rāgaṃ; madhurasaṃgītaṃ.) ～を受ける പരിശോധനക്ക് വിധേയമാവുക. (pariśōdhanakku vidhēyamāvuka.)

しらべあげる 調べ上げる സമഗ്രമായി പരിശോധിക്കുക. (samagramāyi pariśōdhikkuka.)

しらべなおす 調べ直す പുനരന്വേഷണം നടത്തുക; പുനഃപരിശോധന നടത്തുക. (punaranvēṣaṇaṃ naṭattuka; punaḥpariśōdhana naṭattuka.)

しらべもの 調べ物 അന്വേഷണവിഷയം. (anvēṣaṇaviṣayaṃ.)

しらべる 調べる പഠിക്കുക; പരിശോധിക്കുക; ചികഞ്ഞുനോക്കുക; ചോദ്യം ചെയ്യുക; മറുവിസ്താരം നടത്തുക. (paṭhikkuka; pariśōdhikkuka; cikaññunōkkuka; cōdyaṃ ceyyuka; maṟuvistāraṃ naṭattuka.) 身体を～ദേഹപരിശോധനം നടത്തുക. (dēhapariśōdhanaṃ naṭattuka.) 経歴を～ജീവിതചര്യയും തൊഴിലും അന്വേഷിച്ചുനോക്കുക. (jīvitacaryayuṃ toḻiluṃ anvēṣiccunōkkuka.) 電話番号を～ഫോൺ നമ്പർ കണ്ടുപിടിക്കുക. (phōṇ nampar kaṇṭupiṭikkuka.)

シラミ 虱 പേൻ. (pēn.) ～がわく പേൻ കൂടുക. (pēn kūṭuka.) ～をとる പേനെടുക്കുക. (pēneṭukkuka.)

しらみつぶしにしらべる 虱つぶしに調べる അരിച്ചുപെറുക്കുക; പൂർണ്ണ പരിശോധന നടത്തുക. (ariccupeṟukkuka; pūrṇṇa pariśōdhana naṭattuka.)

しらむ 白む നരച്ചുവരിക. (naraccuvarika.)

しられる 知られる അറിയപ്പെടുക; പേരെടുക്കുക. (aṟiyappeṭuka; pēreṭukkuka.) …で知られた ...ന്ന് പേരെടുത്ത. (..ṇṇu pēreṭutta.)

しらんかお 知らん顔 ～をする（人とあって）അവഗണനയോടെ നോക്കുക; അറിയില്ലെന്ന് ഭാവിക്കുക. (avagaṇanayōṭe nōkkuka; aṟiyillennu bhāvikkuka.)

しり 私利 സ്വാർത്ഥതാത്പര്യം; സ്വന്തം നേട്ടം. (svārtthatātparyaṃ; svantaṃ nēṭṭaṃ.)

しり 尻 ① അരക്കെട്ട്; ചന്തി. (arakkeṭṭu; canti.) ②（下部）ഊര. (ūra.) ③（後方）പിൻഭാഗം. (pinbhāgaṃ.) ④（ズボンの）പാന്റിന്റെ സീററ്. (pānṟinṟe sīṟaṟu.) ～から 2 番目 -അടിവശത്ത് നിന്നും രണ്ടാമത്തെ. (-aṭivaśattu ninnuṃ raṇṭāmatte.) ～が重い മടിയനായ;-ഉദാസീനനായ . (maṭiyanāya;-udāsīnanāya .) ～が長い -ആവശ്യത്തിലധികം നേരം സ്ഥലം വിടാതെ -ഇരിക്കുക. (-āvaśyattiladhikaṃ nēraṃ sthalaṃ viṭāte -irikkuka.) ～に敷かれる ഭാര്യയാൽ ഭരിക്കപ്പെടുക; പെൺകോന്തനായിരിക്കുക. (bhāryayāl bharikkappeṭuka; peṇkōntanāyirikkuka.) ～に敷く -അധികാരം കാട്ടുക;-ആധിപത്യം ചെലുത്തുക . (-adhikāraṃ kāṭṭuka;-ādhipatyaṃ celuttuka .) ～に火がつく -അടിയന്തിര കാര്യങ്ങൾക്കായി -ഓടിനടക്കേണ്ടിവരിക. (-aṭiyantira kāryaṅṅaḷkkāyi -ōṭinaṭakkēṇṭivarika.) ～の軽い സ്വഭാവഗുണമില്ലാത്ത (-അഴിഞ്ഞാട്ടക്കാരിയായ) സ്ത്രീ. (svabhāvaguṇamillātta (-aḻiññāṭṭakkāriyāya) strī.) ～を追う ചുറ്റിപ്പറ്റി നടക്കുക (പെണ്ണിന്നു പുറകെ). (cuṟṟippaṟṟi naṭakkuka (peṇṇinnu puṟake).) ～たたく ചന്തിക്കടിക്കുക (പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക). (cantikkaṭikkuka (prōtsāhippikkuka).) ～をまくる വിട്ടുവീഴ്ചയില്ലാത്ത മനോഭാവം കാട്ടുക. (viṭṭuvīḻcayillātta manōbhāvaṃ kāṭṭuka.)

じり 事理 യുക്തി. (yukti.) ～を弁（わきま）えている വകതിരിവ് കാട്ടുക; നല്ല വിവരമുണ്ടായിരിക്കുക. (vakatirivu kāṭṭuka; nalla vivaramuṇṭāyirikkuka.)

しりあい 知合い പരിചയക്കാരൻ. (paricayakkāran.) ～になる പരിചയപ്പെടുക. (paricayappeṭuka.) ～が多い ധാരാളം പരിചയക്കാരുണ്ട്. (dhārāḷam paricayakkāruṇṭu.) 偶然の～വല്ലപ്പോഴും കാണുന്ന പരിചയക്കാർ. (vallappōḻuṃ kāṇunna paricayakkār.)

しりあう 知合う ☞ 知合い(になる).

しりあがり 尻上がり ①（言葉）ഉയർന്നുവരുന്ന ഉച്ചാരണം. (uyarnnuvarunna uccāraṇaṃ.) ②（相場）ഉയരാനുള്ള പ്രവണത. (uyarānuḷḷa pravaṇata.) ～によくなる കാലം ചെല്ലുംതോറും നന്നായിവരും. (kālaṃ celluṃtōṟuṃ nannāyivaruṃ.)

シリアス ～な സീരിയസായ. (sīriyasāya.)

しりあて 尻当て　പാന്റിന്റെ അടിവശത്തെ ലൈനിംഗ്. (pānṟinṟe aṭivaśatte lainiṃgŧ.)

シリアル　◇シリアルしょくひん シリアル食品　സെറിയൽസ് (ഭക്ഷ്യധാന്യങ്ങൾ). (seṟiyalsŧ (bhakṣyadhānyaṅṅaḷ).) ◇シリアルナンバー　സീരിയൽ നമ്പർ. (sīriyal nampar.)

シリーズ　സീരീസ്. (sīrīsŧ.) 〜もの സീരിയൽ. (sīriyal.) 日本〜 BASEBALL ജപ്പാൻ സീരീസ് (ബെയ്സ് ബാൾ മത്സരം). (jappān sīrīsŧ (beysŧ bāḷ matsaraṃ).)

シリウス　ASTRON ചോതി നക്ഷത്രം. (cōti nakṣatraṃ.)

しりうま 尻馬　〜に乗る കണ്ണടച്ചനുകരിക്കുക. (kaṇṇaṭaccanukarikkuka.)

しりおし 尻押し　①［後援］പിന്തുണ. (pintuṇa.) ②（人）പിന്തുണയ്ക്കുന്ന ആൾ. (pintuṇaykkunna āḷ.) ③［煽動］പ്രേരണ. (prēraṇa.) ④（人）പ്രേരിപ്പിക്കുന്ന ആൾ; പ്രകോപിപ്പിക്കുന്ന ആൾ (prērippikkunna āḷ; prakōpippikkunna āḷ) 〜する പിന്തുണയ്ക്കുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക. (pintuṇaykkuka; prērippikkuka.)

じりき 自力　〜で സ്വശക്തികൊണ്ട്; സ്വന്താവശ്യത്തിന്നായി. (svaśaktikoṇṭŧ; svantāvaśyattinnāyi.)

しりきれとんぼ 尻切れとんぼ　〜になる പൂർത്തിയാക്കാതെ വിടുക. (pūrttiyākkāte viṭuka.)

しりごみ 尻込み　〜する പിന്നോക്കം വലിയുക; ശങ്കിച്ച് മടിച്ച് നില്ക്കുക. (pinnōkkaṃ valiyuka; śaṅkiccu maṭiccu nilkuka.)

シリコン　CHEM（(*abbr.* Si)）സിലിക്കൺ (സി). (silikkaṇ (si).)

シリコンウエハー　സിലിക്കോൺ വെയ്ഫർ. (silikkoṇ veyphar.)

じりじり　①［次第に］കുറച്ചുകുറച്ചായി; അടിവെച്ചടിവെച്ച്; ഇഞ്ചിഞ്ചായി. (kuṟaccukuṟaccāyi; aṭiveccaṭiveccŧ; iñciñcāyi.) ②［いらいら］〜する അക്ഷമനാവുക. (akṣamanāvuka.) 〜する程暑い ചുട്ടുപൊള്ളുന്ന ചൂടായിരിക്കുക. (cuṭṭupoḷḷunna cūṭāyirikkuka.)

しりすぼみ 尻すぼみ　〜の ക്ഷീർത്തിരിക്കുന്ന. (kūrttirikkunna.)

しりぞく 退く　①［退却］一歩〜പിന്തിരിയുക. (pintiriyuka.) ②（退出）പിൻവലിയുക. (pinvaliyuka.) ③（引退）പിരിയുക. (piriyuka.) ④（職を）രാജിവയ്ക്കുക; ഒരു ചുവട് പിന്നോട്ട് പോവുക. (rājivaykkuka; oru cuvaṭŧ pinnōṭṭŧ pōvuka.)

しりぞける 退ける　①പിന്തിരിപ്പിക്കുക; പിന്നോട്ടേക്ക് തള്ളിനീക്കുക; പുറത്താക്കുക. (pintirippikkuka; pinnōṭṭēkkŧ taḷḷinīkkuka; puṟattākkuka.) ②［要求を］തിരസ്കരിക്കുക; നിഷേധിക്കുക. (tiraskarikkuka; niṣēdhikkuka.) ③［負かす］തോല്പിക്കുക; കീഴ്പ്പെടുത്തുക. (tōlpikkuka; kīḻppeṭuttuka.)

じりだか じり高　STOCKS ഉയരുന്ന പ്രവണത. (uyarunna pravaṇata.)

しりつ 私立　〜の സ്വകാര്യ. (svakārya.)

しりつがっこう 私立学校　സ്വകാര്യ സ്കൂൾ. (svakārya skūḷ.)

しりつたんてい 私立探偵　സ്വകാര്യ കുറ്റാന്വേഷകൻ (പ്രൈവറ്റ് ഡിറ്റക്ടീവ്). (svakārya kuṟṟānvēṣakan (praivaṟṟŧ ḍiṟaktīvŧ).)

しりつ 市立　〜の മുനിസിപ്പാൽ. (munisippāl.)

しりつがっこう 市立学校　മുനിസിപ്പാൽ സ്കൂൾ. (munisippāl skūḷ.)

じりつ 自立　①സ്വാതന്ത്ര്യം. (svātantryaṃ.) ②（自活）സ്വന്തം വരുമാനം കൊണ്ട് ജീവിക്കൽ. (svantaṃ varumānaṃ koṇṭŧ jīvikkal.) ③സ്വാശ്രയം. (svāśrayaṃ.) 〜する സ്വതന്ത്രമാവുക; സ്വപ്രയത്നംകൊണ്ട് ഉയർന്നുവരിക; സ്വാശ്രയത്വം ശീലിക്കുക. (svatantramāvuka; svaprayatnaṃkoṇṭŧ uyarnnuvarika; svāśrayatvaṃ śīlikkuka.)

じりつけいざい 自立経済　സ്വാശ്രയസാമ്പത്തിക വ്യവസ്ഥ. (svāśrayasāmpattika vyavastha.)

じりつ 自律　സ്വയംഭരണം. (svayambharaṇaṃ.) 〜の സ്വയംഭരണാവകാശമുള്ള. (svayambharaṇāvakāśamuḷḷa.)

じりつしんけい 自律神経　സ്വയം പ്രവർത്തന നാഡീവ്യൂഹം. (svayaṃ pravarttana nāḍīvyūhaṃ.)

じりつしんけいしっちょうしょう 自律神経失調症　സ്വയം പ്രവർത്തന സന്തുലിതാവസ്ഥ. (svayaṃ pravarttana santulitāvastha.)

しりとり 尻取り　പൂർത്തിയാക്കൽ. (pūrttiyākkal.) 〜をする സമസ്യ പൂർത്തിയാക്കുക. (samasya pūrttiyākkuka.)

しりぬぐい 尻拭い　ഒരാളുടെ മണ്ടത്തരത്തിന്ന് വിലകൊടുക്കേണ്ടിവരിക; ഒരാളുടെ കടം വീട്ടുക. (orāḷuṭe maṇṭattarattinnŧ vilakoṭukkēṇṭivarika; orāḷuṭe kaṭaṃ vīṭṭuka.)

じりひん じり貧　നട്ടുവളയൽ; മനസ്സിടിയൽ. (naṭuvaḷayal; manassiṭiyal.) 〜になる（株式［കമ്പുശിക്കി］）നട്ടുവളയുക; ക്രമേണ അധഃപതിക്കുക (ഓഹരിവിപണി). (naṭuvaḷayuka; kramēṇa adhaḥpatikkuka (ōharivipaṇi).)

しりめ 尻目
〜にかける പുച്ഛത്തോടെ നോക്കുക; (pucchattōṭe nōkkuka;) …を〜に ...അവഗണിച്ചുംകൊണ്ട്. (...avagaṇiccuṃkoṇṭŧ.)

しりめつれつ 支離滅裂
〜の അസ്പഷ്ടമായ; സ്ഥിരതയില്ലാത്ത; (aspaṣṭamāya; sthiratayillātta;) 〜になる തികഞ്ഞ ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക. (tikañña āśayakkuḻappattilāvuka.)

しりもち 尻餅　〜をつく ചന്തികുത്തി വീഴുക. (cantikutti vīḻuka.)

しりゅう 支流　ഉപനദി; കൈവഴി. (upanadi; kaivaḻi.)

じりゅう 時流　①ലോകത്തിൻറെ ഗതിവിഗതികൾ; കാലത്തിന്നനുസരിച്ച പ്രവണത. (lōkattinṟe gativigatikaḷ; kālattinnanusaricca pravaṇata.) ②（流行）കാലാനുസൃതശൈലി. (kālānusṛtaśaili.) ③（人々）സമകാലീനർ. (samakālīnar.) 〜を追う നാട്ടുനടപ്പ് അനുസരിച്ച് നീങ്ങുക. (nāṭṭunaṭappŧ anusariccu nīṅṅuka.) 〜に従う（逆らう）കാലത്തിനൊപ്പം (എതിരായി) നീങ്ങുക; (kālattinoppaṃ (etirāyi) nīṅṅuka;) 〜を超越する ആൾക്കൂട്ടത്തിൽ തനിയെ നില്ക്കുക. (āḷkkūṭṭattil taniye nilkkuka.)

しりょ 思慮　①ചിന്ത; ആലോചന. (cinta; ālōcana.) ②（分別）വിവേകം. (vivēkaṃ.) 〜のある（ない）വിവേകപൂർണ്ണമായ(വിവേകം കാട്ടാത്ത); ആലോചിച്ചുള്ള (ആലോചിക്കാതെയുള്ള). (vivēkapūrṇṇamāya(vivēkaṃ kāṭṭātta); ālōciccuḷḷa (ālōcikkāteyuḷḷa).) 〜深い ഗാഢചിന്തയിൽ മുഴുകിയ. (gāḍhacintayil muḻukiya.)

しりょう 資料　ആവശ്യസാധനങ്ങൾ; വിവരങ്ങൾ. (āvaśyasādhanaṅṅaḷ; vivaraṅṅaḷ.)

しりょう 史料　ചരിത്രപരമായ വസ്തുതകൾ (സാധനങ്ങൾ). (caritraparamāya vastutakaḷ (sādhanaṅṅaḷ).)

しりょうへんさん 史料編纂　ചരിത്രപഠനരീതി; ഹിസ്റ്റോറിയോഗ്രാഫി. (caritrapaṭhanarīti; hisṟṟōriyō grāphi.)

しりょう 飼料　①തീറ്റ. (tīṟṟa.) ②（牛馬の）കാലിത്തീറ്റ. (kālittīṟṟa.)

しりょう 死霊　പരേതാത്മാക്കൾ; പ്രേതം. (parētātmākkaḷ; prētaṃ.)

しりょく 資力　വഴി; മൂലധനം; ആവശ്യത്തിന്നുള്ള തുക. (vaḻi; mūladhanaṃ; āvaśyattinnuḷḷa tuka.)

しりょく 死力
〜を尽す സർവകഴിവും വിനിയോഗിച്ച് ശ്രമിക്കുക. (sarvakaḻivuṃ viniyōgiccu śramikkuka.) 〜を尽して നിർവാഹമില്ലാത്തവിധം; ഗത്യന്തരമില്ലാത്തവിധം (nirvāhamillāttavidhaṃ; gatyantaramillāttavidhaṃ)

しりょく 視力　കാഴ്ച (കണ്ണിന്റെ). (kāḻca (kaṇṇinṟe).) 〜が強(弱)い നല്ല കാഴ്ചയുണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക). (nalla kāḻcayuṇṭāyirikkuka (illātirikkuka).)

しりょくけんさ 視力検査 കണ്ണിന്റെ കാഴ്ച പരിശോധന. (kaṇṇinṟe kālca pariśōdhana.)

しりょくひょう 視力表 (കാഴ്ച പരിശോധിക്കുന്ന) ഐ ചാർട്ട്. ((kālca pariśōdhikkunna) ai cārṭṭu.)

じりょく 磁力 PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) കാന്താകർഷണം; കാന്തി-കശക്തി. ((bhautikaśāstraṃ) kāntākarṣaṇaṃ; kāntikaśakti.)

じりょくけい 磁力計 കാന്തികമാപിനി. (kāntikamāpini.)

シリンダー സിലിണ്ടർ. (siliṇṭar.)

シリンダーじょう シリンダー錠 സിലിണ്ടർ ഉപയോഗിച്ച് നിർ-മ്മിക്കുന്ന ഒരു പ്രത്യേകതരം പൂട്ട്; സിലിണ്ടർ പൂട്ട്. (siliṇṭer upayōgiccu nirmmikkunna oru pratyēkataraṃ pūṭṭu; siliṇṭar pūṭṭu.)

しる 汁 ①[液](果実の)സത്ത്. (sattu.) ～の多い ധാരാളം ജ്യൂസ് ലഭിക്കുന്ന; (dhārāḷaṃ jūsu labhikkunna;) 甘い～を吸う നല്ല ഭാഗമെല്ലാം കൈക്കലാക്കുക. (nalla bhāgamellāṃ kaikkalākkuka.) ② (樹木の) (മര) നീര്. ((mara) nīru.) ③ [吸物] സൂപ്പ്; ബ്രോത്ത്. (sūppu; brōttu.)

しる 知る അറിയുക; കണ്ടുപിടിക്കുക; പഠിക്കുക; അറിവുണ്ടായിരിക്കുക; തിരിച്ചറിയുക. (aṟiyuka; kaṇṭupiṭikkuka; paṭhikkuka; aṟivuṇṭāyirikkuka; tiriccaṟiyuka.) ～限りでは അറിഞ്ഞിടത്തോളം. (aṟiññiṭattōḷaṃ.) 名(顔)を知っている മുഖപരിചയമുണ്ട്. (mukhaparicayamuṇṭu.) 知った事ではない അറിവുള്ള കാര്യമേയല്ല. (aṟivuḷḷa kāryamēyalla.) 知らぬ間に അറിയുന്നതിന്ന് മുന്നേതന്നെ. (aṟiyunnatinnu munnētanne.)

しるけんり 知る権利 അറിയാനുള്ള അവകാശം. (aṟiyānuḷḷa avakāśaṃ.) *☞ 知らない.

シルエット സില്വഎറ്റ്; നിഴൽച്ചിത്രം. (siluerṟu; niḻalccitraṃ.)

シルク സിൽക്ക്. (silkku.)

シルクスクリーン സീൽക്ക് സ്ക്രീൻ. (sīlkku skrīn.)

シルクハット സിൽക്ക് തൊപ്പി. (silkku toppi.)

シルクロード (പുരാതന) സിൽക്ക് റോഡ്. ((purātana) silkku ṟōḍu.)

しるけ 汁気 രസം; സത്ത്. (rasaṃ; sattu.) ～のある ജ്യൂസ് ലഭിക്കുന്ന; ചാറ് കിട്ടുന്ന. (jūsu labhikkunna; cāṟu kiṭṭunna.) ～のない ചാറില്ലാത്ത. (cāṟillātta.)

しるこ 汁粉 ശിരുക്കൊ; മധുരമുള്ള ചുവന്ന പയർക്കഞ്ഞി. (śirukko; madhuramuḷḷa cuvanna payarkkaññi.)

しるこや 汁粉屋 മധുരമുള്ള ചുവന്ന പയർക്കഞ്ഞി വില്ക്കുന്ന കട. (madhuramuḷḷa cuvanna payarkkaññi vilkkunna kaṭa.)

ジルコニウム CHEM*Symbol* Zr സിർക്കോണിയം (മൂലകം). (sirkkōṇiyaṃ (mūlakaṃ).)

ジルコン MINERALOGY (മിനറൽ) സിർക്കോൺ. ((minaṟal) sirkkōṇ.)

しるし 印 ① അടയാളം; ഒപ്പ്. (aṭayāḷaṃ; oppu.) ② (記章) ബാഡ്ജ്. (bāḍju.) ③ [証拠] തെളിവ്; സാക്ഷ്യം. (teḷivu; sākṣyaṃ.) ④ (商標) (ട്രേഡ് മാർക്ക്) ബ്രാന്റ്. ((ṭrēḍu mārkku) brānṟu.) ⑤ (記念) പ്രതിരൂപം. (pratirūpaṃ.) ⑥ (表象) പ്രതീകം. (pratīkaṃ.) 感謝の～に നന്ദി സൂചകമായി. (nandi sūcakamāyi.)

しるし 徴 ☞ 徴候.

しるし 験 ☞ 効目(ききめ). ～がない യാതൊരു ഫലവുമില്ല; (yātoru phalavumilla;) ～が見える ഫലം കാണിക്കുക. (phalaṃ kāṇikkuka.)

しるしばんてん 印半纏 ലിവറി കോട്ട്; അടയാളമുള്ള പുറംവസ്ത്രം. (livaṟi kōṭṭu; aṭayāḷamuḷḷa puṟaṃvastraṃ.)

しるす 記す ① (書きとめる) എഴുതിവയ്ക്കുക. (eḻutivaykkuka.) ② (述べる) പ്രസ്താവിക്കുക. (prastāvikkuka.)

ジルバ ചടുലചലനങ്ങളോടുകൂടിയ ഒരുതരം പാശ്ചാത്യനൃത്തം; അങ്ങനെ നൃത്തം ചെയ്യുന്ന വ്യക്തി (ജിറ്റർ ബഗ്). (caṭulacalanaṅṅaḷōṭukūṭiya orutaraṃ pāścātyanṛttaṃ; aṅṅane nṛttaṃ ceyyunna vyakti (jiṟṟar bagu).) ～を踊る ജിറ്റർ ബഗ് നൃത്തം ചവിട്ടുക. (jiṟṟar bagu nṛttaṃ caviṭṭuka.)

シルバー സിൽവർ. (silvar.)

シルバーエージ സിൽവർ ഏയ്ജ്; മുതിർന്ന പൗരന്മാർ. (silvar ēyju; mutirnna pauranmār.)

シルバーグレーの [白髪まじり]നരച്ചമുടിയുള്ള. (naraccamuṭiyuḷḷa.)

シルバーさんぎょう シルバー産業 വൃദ്ധജനങ്ങൾക്കാവശ്യമായ ഔഷധങ്ങളും മറ്റും നിർമ്മിക്കുന്ന വ്യവസായം. (vṛddhajanaṅṅaḷkkāvaśyamāya auṣadhaṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ nirmmikkunna vyavasāyaṃ.)

シルバーシート ☞ 優先(席).

シルルき シルル紀 GEOL (ഭൗമശാസ്ത്രം) സൈലൂറിയൻ (കാലഘട്ടം). ((bhaumaśāstraṃ) sailūriyan (kālaghaṭṭaṃ).)

しれい 指令 കല്പന; നിർദ്ദേശം; മാർഗ്ഗനിർദ്ദേശം (പുറപ്പെടുവിക്കുക). (kalpana; nirddēśaṃ; mārgganirddēśaṃ (puṟappeṭuvikkuka).)

しれい 司令 ആജ്ഞാപിക്കുക; നിയന്ത്രിക്കുക. (ājñāpikkuka; niyantrikkuka.)

しれい(ちょう)かん 司令(長)官 കമാണ്ടർ (ഇൻചീഫ്). (kamāṇṭar (incīphu).)

しれいとう 司令塔 ① (軍艦の) യുദ്ധക്കപ്പലുകളുടേയും മുങ്ങിക്കപ്പലുകളുടേയും മേൽഭാഗത്ത് നിയന്ത്രണ സൗകര്യത്തിന്നായി ഒരുക്കിയ പ്രത്യേക സ്ഥാനം. (yuddhakkappalukaḷuṭēyuṃ muṅṅikkappalukaḷuṭēyuṃ mēlbhāgattu niyantraṇa saukaryattinnāyi orukkiya pratyēka sthānaṃ.) ② SPORTS സ്പോർട്സിലെ പ്ലേ മേക്കർ. (spōrṭsile plē mēkkar.)

しれいぶ 司令部 ((*abbr.* H.Q.)) ഹെഡ്ക്വാർട്ടേഴ്സ്;കേന്ദ്ര ആപ്പീസ്. (heḍkvārṭṭēlsu;kēndra āppīsu.)

じれい 事例 ① മാതൃക; ഉദാഹരണം. (mātṛka; udāharaṇaṃ.) ② (先例) കീഴ്വഴക്കം. (kīlvaḻakkaṃ.)

じれい 辞令 ① [言葉づかい] വാക്പ്രയോഗം; ലിഖിതം. (vākprayōgaṃ; likhitaṃ.) ～に巧みな മാന്യമായി സംസാരിക്കുന്ന. (mānyamāyi saṃsārikkunna.) ② [書付] രേഖാമൂലമായ നിയമനം. (rēkhāmūlamāya niyamanaṃ.) ◇がいこうじれい 外交辞令 നയതന്ത്രകാര്യ ഭാഷ. (nayatantrakārya bhāṣa.)

しれたもの 知れたもの ～である അപ്രധാനമായ സംഗതിയായിരിക്കുക. (apradhānamāya saṃgatiyāyirikkuka.)

しれつ 熾烈 ～な ☞ 激しい.

しれつきょうせい 歯列矯正 പല്ലിന്റെയും മറ്റു ബന്ധപ്പെട്ട ഭാഗങ്ങളുടെയും ചികിത്സയെ സംബന്ധിച്ച ദന്തചികിത്സാവിഭാഗം (ഓർത്തോഡോൺടിക്സ്). (pallinṟeyuṃ maṟṟu bandhappeṭṭa bhāgaṅṅaḷuṭeyuṃ cikitsaye saṃbandhicca dantacikitsāvibhāgaṃ (ōrttōḍōṇṭiksu).) ～器 ബ്രെയ്സസ് (പല്ലുകളിലെ കമ്പിയിടൽ). (breysasu (pallukaḷile kampiyiṭal).)

じれったい 焦れったい ശല്യകാരിയായ; പ്രകോപിപ്പിക്കുന്ന; അക്ഷമനായ. (śalyakāriyāya; prakōpippikkunna; akṣamanāya.)

しれる 知れる ① പേരെടുത്തതായിത്തീരുക; അറിവിൽപ്പെടുക. (pēreṭuttatāyittīruka; aṟivilppeṭuka.) ② (身元が) തിരിച്ചറിയപ്പെടുക. (tiriccaṟiyappeṭuka.)

じれる 焦れる ശുണ്ഠിപിടിച്ചിരിക്കുക; കോപിഷ്ഠനായിരിക്കുക. (śuṇṭhipiṭiccirikkuka; kōpiṣṭhanāyirikkuka.)

しれわたる 知れ渡る സർവരാലും അറിയപ്പെടുക. (sarvarāluṃ aṟiyappeṭuka.)

しれん 試練 യാതന; പീഡാനുഭവം. (yātana; pīḍānubhavaṃ.) ～を受ける പരീക്ഷിക്കപ്പെടുക; കഷ്ടപ്പാടുകൾ അനുഭവിച്ചറിയുക. (parīkṣikkappeṭuka; kaṣṭappāṭukaḷ anubhaviccaṟiyuka.) ～を経た പരീക്ഷിക്കപ്പെട്ട. (parīkṣikkappeṭṭa.)

ジレンマ ～(に陥る)ഡിലെമ്മയിൽപ്പെടുക; ധർമ്മസങ്കടത്തിലാവുക. (ḍilemmayilppeṭuka; dharmmasaṅkaṭattilāvuka.)

しろ 白 ① വെള്ള(നിറം). (veḷḷa(niṟaṃ).) ② (潔白) നിഷ്കളങ്കത. (niṣkaḷaṅkata.)

しろ 城 കോട്ട. (kōṭṭa.) ～を囲む കോട്ടവളയുക. (kōṭṭavaḷayuka.) ～を落とす കോട്ടപിടിക്കുക. (kōṭṭapiṭikkuka.)

しろあと 城跡 കോട്ടയുടെ അവശിഷ്ടങ്ങൾ. (kōṭṭayuṭe avaśiṣṭaṅṅaḷ.)

シロアリ 白蟻 ചിതൽ. (cital.)

しろい 白い ① വെളുത്ത; നരച്ച. (veḷutta; naracca.) ～目で見る അവഗണിക്കുക. (avagaṇikkuka.) 白くする വെളുപ്പിക്കുക. (veḷuppikkuka.) 白っぽい വെളുപ്പ് കലർന്ന. (veḷuppu kalarnna.) ② (顔が) വെളുത്ത. (veḷutta.) ③ (毛髪が) നരച്ച. (naracca.)

じろう 痔瘻 മൂലക്കുരു. (mūlakkuru.)

しろうと 素人 പൂർണ്ണവൈദഗ്ധ്യം നേടിയിട്ടില്ലാത്ത; പുതുമക്കാരൻ (pūrṇṇavaidagddhyaṃ nētiyiṭṭillātta; putumakkāran) ～くさい പരിചയമില്ലായ്മ നിഴലിക്കുന്ന. (paricayamillāyma niḻalikkunna.)

しろうとげい 素人芸 പൂർണ്ണവൈദഗ്ധ്യം ആയിട്ടില്ലാത്ത അവസ്ഥ. (pūrṇṇavaidagddhyaṃ āyiṭṭillātta avastha.)

しろうとげしゅく 素人下宿 സ്വകാര്യവിട്ടുതിവീട്. (svakāryaviṭutivīṭu.)

しろうとしばい 素人芝居 അമേച്ചർ കലാപ്രകടനം. (amēccvar kalāprakaṭanaṃ.)

しろうとすじ 素人筋 പൊതുജനം. (potujanaṃ.)

しろうとばなれした 素人離れした പരിചയസംപന്നമായ; പരിശീലനം സിദ്ധിച്ച. (paricayasampannamāya; pariśīlanaṃ siddhicca.)

しろうとめ 素人目 അവിദഗ്ധ നേത്രങ്ങൾ. (avidagddha nētraṅṅaḷ.)

しろくじちゅう 四六時中 രാവും പകലും; ദിവസം മുഴുവൻ. (rāvuṃ pakaluṃ; divasaṃ muḻuvan.)

しろくばん 四六判 പന്തിരുപെരുക്കക്കണക്ക്; പന്ത്രണ്ട്പന്ത്രണ്ടായിവരുന്ന. (pantiruperukkakkaṇakku; pantraṇṭupantraṇṭāyivarunna.)

シロクマ 白熊 (ധ്രുവ) വെള്ളക്കരടി. ((dhruva) veḷḷakkaraṭi.)

しろくろ 白黒

～の കറുപ്പും വെളുപ്പും കലർന്ന; (ഫിലിം) നിറം കൊടുക്കാത്ത; (kaṟuppuṃ veḷuppuṃ kalarnna; (philiṃ) niṟaṃ koṭukkātta;) 目を～させる ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക. (āśayakkuḻappattilāvuka.)

しろざけ 白酒 വെള്ളനിറത്തിലുള്ള സാക്കെ മദ്യം. (veḷḷaniṟattiluḷḷa sākke madyaṃ.)

しろざとう 白砂糖 വെളുത്ത പഞ്ചസാര. (veḷutta pañcasāra.)

しろじ 白地 വെളുത്ത നിലം. (veḷutta nilaṃ.)

じろじろ ～見る ചുഴിഞ്ഞുനോക്കുക; വിശകലനം ചെയ്യുക. (cuḻiññunōkkuka; viśakalanaṃ ceyyuka.)

しろタク 白タク ലൈസൻസില്ലാത്ത ടാക്സി. (laisansillātta ṭāksi.)

シロップ സിറപ്പ്. (siṟappu.)

シロナガスクジラ 白長須鯨 നീലത്തിമിംഗലം. (nīlattimiṃgalaṃ.)

しろぬき 白抜き

～の കറുപ്പിൽ വെളുപ്പുള്ള (അക്ഷരങ്ങൾ); (kaṟuppil veḷuppuḷḷa (akṣaraṅṅaḷ);) ～にする കറുപ്പ് പ്രതലത്തിൽ വെളുപ്പിലാക്കുക. (kaṟuppu pratalattil veḷuppilākkuka.)

しろぬきもじ 白抜き文字 ഔട്ട് ലയിൻ ടൈപ്പ് (അച്ച്). (auṭu layin ṭaippu (accu).)

しろぬり 白塗り ～の വെള്ളപൂശിയ. (veḷḷapūśiya.)

しろバイ 白バイ ① (車) വെളുത്ത ചായമടിച്ച പോലീസ്മോട്ടോർ ബൈക്ക്. (veḷutta cāyamaṭicca pōlīsmōṭṭōr baikku.) ② (人) മോട്ടോർ സൈക്കിൾ പോലീസ്. (mōṭṭōr saikkiḷ pōlīsu.) ③ 《話》 മോട്ടോർ സൈക്കിൾ പോലീസുകാരൻ. (mōṭṭōr saikkiḷ pōlīsukāran.)

シロフォン സൈലോഫോൺ (സംഗീതോപകരണം). (sailōphōṇ (saṃgītōpakaraṇaṃ).)

しろぼし 白星 [相撲] വിജയചിഹ്നം. (vijayacihnaṃ.)

しろみ 白味 ～がかった വെള്ള കലർന്ന. (veḷḷa kalarnna.)

しろみ 白身 ① (鶏肉など) വെള്ള മാംസം. (veḷḷa māṃsaṃ.) ② (魚の) വെള്ള മീൻകഷ്ണം. (veḷḷa mīnkaṣṇaṃ.) ③ (卵) (മുട്ടയുടെ) വെള്ള. ((muṭṭayuṭe) veḷḷa.)

しろみざかな 白身魚 വെള്ളമാംസമുള്ള മീൻ; വെളുത്ത മീൻ. (veḷḷamāṃsamuḷḷa mīn; veḷutta mīn.)

しろむく 白無垢 ശുദ്ധവെള്ളവസ്ത്രങ്ങൾ. (śuddhaveḷḷavastraṅṅaḷ.) ～を着て വെള്ളവസ്ത്രം ധരിച്ച. (veḷḷavastraṃ dhariccu.)

しろめ 白目 കണ്ണിന്റെ വെള്ള. (kaṇṇinṟe veḷḷa.)

しろもの 代物 ① സാധനം; രഹസ്യബന്ധം. (sādhanaṃ; rahasyabandhaṃ.) ② (人) വ്യക്തി (വിദ്വാൻ). (vyakti (vidvān).)

じろり ～と見る കടാക്ഷിക്കുക. (kaṭākṣikkuka.)

しろん 試論 പ്രബന്ധം. (prabandhaṃ.)

じろん 持論 മനസ്സിൽവെച്ചു താലോലിക്കുന്ന അഭിപ്രായങ്ങൾ. (manassilveccu tālōlikkunna abhiprāyaṅṅaḷ.) ～を固守する സ്വന്തം അഭിപ്രായങ്ങളിൽ മുറുകെപ്പിടിക്കുക. (svantaṃ abhiprāyaṅṅaḷil muṟukeppiṭikkuka.)

しわ 皺 ① [身体の] (ദേഹത്തിലെ) ജര; ചുളിവുകൾ. ((dēhattile) jara; cuḷivukaḷ.) ② [物の] (വസ്തുക്കളിലെ) ചാലുകൾ; രേഖകൾ. ((vastukkaḷile) cālukaḷ; rēkhakaḷ.) ～が寄る ചുളിവ് വീഴുക. (cuḷivu vīḻuka.) ～の寄らない ജരയില്ലാത്ത; ചുളിവുവീഴാത്ത. (jarayillātta; cuḷivuvīḻātta.) ～になる ചുളിയുക. (cuḷiyuka.) ～のよった ജരബാധിച്ച (മുഖം); ചുളിവുവീണ. (jarabādhicca (mukhaṃ); cuḷivuvīṇa.) ～を伸ばす (വസ്ത്രങ്ങളിലെ)ചുളിവ് മിനുസപ്പെടുത്തുക;ചുളിവ് നിവർത്തുക. ((vastraṅṅaḷile)cuḷivu minusappeṭuttuka;cuḷivu nivarttuka.) 額に～を寄せる നെറ്റിചുളിക്കുക. (neṟṟicuḷikkuka.)

しわ 指話 വിരല്കൊണ്ടുള്ള ആംഗ്യഭാഷ. (viralkoṇṭuḷḷa āṃgyabhāṣa.)

しわがれる 嗄れる തൊണ്ട കാറുക; ശബ്ദം -അടക്കുക (-ഒച്ചയടക്കുക). (toṇṭa kāṟuka; śabdaṃ -aṭakkuka (-occayaṭakkuka).) 声が～ほどしゃべる തൊണ്ടയടയുവോളം സംസാരിക്കുക. (toṇṭayaṭayuvōḷaṃ saṃsārikkuka.) 嗄れた声 പരുക്കൻ ശബ്ദം;പരുഷമായ ശബ്ദം . (parukkan śabdaṃ;paruṣamāya śabdaṃ .)

しわくちゃ 皺くちゃ

～にする ചുളിഞ്ഞുപോവുക; കശക്കുക; (cuḷiññupōvuka; kaśakkuka;) ～の ചുളിഞ്ഞ; ചുളുങ്ങിയ. (cuḷiñña; cuḷuṅṅiya.)

しわけ 仕分 തരംതിരിവ്; വിഭജനം. (taraṃtirivu; vibhajanaṃ.) ～する (簿記[ബൊക്കി]) വിഭജിക്കുക; തരംതിരിക്കുക; നാൾവഴിപ്പുസ്തകത്തിലാക്കുക. (vibhajikkuka; taraṃtirikkuka; nāḷvaḻippustakattilākkuka.)

しわけちょう 仕分帳 നാൾവഴി പുസ്തകം. (nāḷvaḻi pustakaṃ.)

しわざ 仕業 പ്രവർത്തി; കർമ്മം. (pravartti; karmmaṃ.) 内部の者の～ (《話》) അകത്തുള്ളവരുടെ വേല. (akattuḷḷavaruṭe vēla.)

じわじわ ക്രമേണ; ക്രമാനുസാരമായി. (kramēṇa; kramānusāramāyi.)

しわす 師走 ഡിസംബർ; കൊല്ലാവസാനം. (ḍisaṃbar; kollāvasānaṃ.)

しわよせ 皺寄せ ～する ചുമത്തുക; ചാർത്തിവയ്ക്കുക. (cumattuka; cārttivaykkuka.)

じわり 地割り ഭൂമി പതിച്ചുകൊടുക്കൽ. (bhūmi paticcukoṭukkal.) ～をする ഭൂമി പതിച്ചുകൊടുക്കുക. (bhūmi paticcukoṭukkuka.)

じわれ 地割れ (ഭൂമിയിലെ) വിള്ളൽ. ((bhūmiyile) viḷḷal.)

しん - 親 - പ്രോ. (prō.) *☞ 親英，親日，親米.

しん 信 വിശ്വാസം; ആത്മാർത്ഥത. (viśvāsaṃ; ātmārtthata.) ～を置く വിശ്വസിക്കുക. (viśvasikkuka.)

しん 臣 ①（臣下）പ്രജ. (praja.) ②（家来）കുടികിടപ്പുകാരൻ. (kuṭikiṭappukāran.)

しん 心,芯 ①［心］ഹൃദയം; മനസ്സ്; ആത്മാവ്. (hṛdayaṃ; manassu; ātmāvu.) ② ［中心］സത്ത; കാതൽ. (satta; kātal.) ③ （帯の）വയ്ച്ച്കെട്ട് (അരക്കച്ച). (vayccekeṭṭu (arakkacca).) ④（ろうそくの）തിരി (മെഴുകുതിരി). (tiri (meḻukutiri).) ⑤（鉛筆の）പെൻസിലിന്റെ മുന. (pensilinṟe muna.) ～から ഹൃദയംഗമമായ. (hṛdayaṃgamamāya.) ～のある飯 പകുതിവെന്ത ചോറ്. (pakutiventa cōṟu.)

しん 真 ①［真実］സത്യം; യാഥാർത്ഥ്യം. (satyaṃ; yāthārtthyaṃ.) ②（真正）വാസ്തവികത. (vāstavikata.) ～の യഥാർത്ഥമായ; നിർവ്യാജമായ. (yathārtthamāya; nirvyājamāya.) ～に യഥാർത്ഥമായി; നിർവ്യാജമായി. (yathārtthamāyi; nirvyājamāyi.) ～に迫る സ്വഭാവത്തിന്ന് യോജിച്ച. (svabhāvattinnu yōjicca.)

じん 仁 മനുഷ്യത്വം; പരോപകാരതത്പരത. (manuṣyatvaṃ; parōpakāratatparata.)

じん 陣 ①（陣立）കേന്ദ്രീകരണം (സൈന്യത്തിന്റെ). (kēndrīkaraṇaṃ (sainyattinṟe).) ②（陣営）കേമ്പ്. (kēmpu.) ③（陣地）സ്ഥാനം. (sthānaṃ.) ～をしく തയ്യാറായി നില്ക്കുക (നിലയുറപ്പിക്കുക). (tayyārāyi nilkuka (nilayuṟappikkuka).)

ジン ［[酒]］ജിൻ (മദ്യം). (jin (madyaṃ).)

ジンフィズ ജിൻഫിസ്സ്. (jinphissu.)

しんあい 親愛 ～なる പ്രിയപ്പെട്ട; സ്നേഹംനിറഞ്ഞ. (priyappeṭṭa; snēhaṃniṟañña.)

しんあいかん 親愛感 സ്നേഹം; സൗഹൃദം. (snēhaṃ; sauhṛdaṃ.)

しんあん 新案 പുതിയ ആശയം. (putiya āśayaṃ.)

しんあんとっきょのしんせい 新案特許の申請 പുതിയ രൂപരേഖയുടെ പാറ്റന്റിനുള്ള അപേക്ഷ. (putiya rūparēkhayuṭe pāṟṟanṟinuḷḷa apēkṣa.)

しんい 真意 ① (ഒരാളുടെ) യഥാർത്ഥഉദ്ദേശം. ((orāḷuṭe) yathārtthauddēśaṃ.) ②（言葉の）ശരിയായ അർത്ഥം. (śariyāya artthaṃ.)

しんい 神意 ദൈവഹിതം; ദൈവാനുഗ്രഹം. (daivahitaṃ; daivānugrahaṃ.)

じんい 人為 ① മനുഷ്യനിർമ്മിതി. (manuṣyanirmmiti.) ②（人工）കൃത്രിമത്വം. (kṛtrimatvaṃ.) ～的（に）കൃത്രിമമായ (മായി). (kṛtrimamāya (māyi).)

人為淘汰［選択］(じんいとうた［せんたく］) BIOL കൃത്രിമമായ തിരഞ്ഞെടുപ്പ് (ജീവശാസ്ത്രം). (kṛtrimamāya tiraññeṭuppu (jīvaśāstraṃ).)

しんいり 新入り പുതുതായി വന്ന ആൾ. (pututāyi vanna āḷ.)

じんいん 人員 ① ആളുകളുടെ എണ്ണം. (āḷukaḷuṭe eṇṇaṃ.) ②（職員）ജോലിക്കാർ. (jōlikkār.)

じんいんせいり 人員整理 ജോലിക്കാരുടെ എണ്ണം ചുരുക്കൽ. (jōlikkāruṭe eṇṇaṃ curukkal.)

じんいんてんこ 人員点呼 പേരുവിളി (ജോലിക്കാരുടെ). (pēruviḷi (jōlikkāruṭe).)

じんいんよじょうもんだい 人員余剰問題 ജോലിക്കാർ ആവശ്യത്തിലധികമാകുന്ന പ്രശ്നം. (jōlikkār āvaśyattiladhikamākunna praśnaṃ.)

しんいんせい 心因性 ～（の）മനശ്ശാസ്ത്രപരമായ (രോഗം). (manaśśāstraparamāya (rōgaṃ).)

じんう 腎盂 ANAT വൃക്കയും അരക്കെട്ടും സംബന്ധിച്ച. (vṛkkayuṃ arakkeṭṭuṃ sambandhicca.)

じんうえん 腎盂炎 MEDICAL അരക്കെട്ടിലെ വീക്കം. (arakkeṭṭile vīkkaṃ.)

しんうち 真打ち ① തലവാചകം; ടോപ്പ് ലൈനർ. (talavācakaṃ; ṭōppu lainar.) ②（落語家の）പ്രമുഖപ്രകടനക്കാരൻ. (pramukhaprakaṭanakkāran.)

しんえい 新鋭 ～の പുതുതായെത്തിയ (സൈനികർ); കൂടുതൽ മാരകവും പുതിയതുമായ (ആയുധങ്ങൾ); തിരഞ്ഞെടുത്ത. (pututāyettiya (sainikar); kūṭutal mārakavuṃ putiyatumāya (āyudhaṅṅaḷ); tiraññeṭutta.)

しんえい 親英 ～の ബ്രിട്ടന്നനുകൂലമായ (നയം). (briṭṭannanukūlamāya (nayaṃ).)

しんえいしゅぎ(しゃ)親英主義(者) ഇംഗ്ലീഷുകാരെ സുഹൃത്തുക്കളാക്കുന്ന നയം. (iṃglīṣukāre suhṛttukkaḷākkunna nayaṃ.)

じんえい 陣営 ① താവളം; കേമ്പ്. (tāvaḷaṃ; kēmpu.) ②（比喩的）(ആലങ്കാരികമായി) പക്ഷം. ((ālaṅkārikamāyi) pakṣaṃ.)

しんえいたい 親衛隊 ① സുരക്ഷാഭടന്മാർ; അംഗരക്ഷകൻ. (surakṣābhaṭanmār; aṃgarakṣakan.) ②［ファン］*Slang* അകമ്പടി; ഫാൻപെൺകുട്ടികൾ. (akampaṭi; phānpeṇkuṭṭikaḷ.)

しんえん 深遠 ～な അഗാധമായ; ഗൂഢാർത്ഥമായ; നിഗൂഢമായ (തത്ത്വശാസ്ത്രം). (agādhamāya; gūḍhārtthamāya; nigūḍhamāya (tattvaśāstraṃ).)

しんえん 深淵 പാതാളം. (pātāḷaṃ.)

じんえん 腎炎 MEDICAL ഒരുതരം വൃക്കരോഗം. (orutaraṃ vṛkkarōgaṃ.)

しんおう 震央 (ഭൂകമ്പത്തിന്റെ) കേന്ദ്രബിന്ദു. ((bhūkampattinṟe) kēndrabindu.)

しんおん 唇音 PHONET ഓഷ്ഠ്യം. (ōṣṭhyaṃ.)

しんおん 心音 MEDICAL ഹൃദയമിടിപ്പ്. (hṛdayamiṭippu.)

しんか 進化 പരിണാമം. (pariṇāmaṃ.) ～する പരിണമിച്ചുവരിക. (pariṇamiccuvarika.)

しんかろん 進化論 പരിണാമവാദം. (pariṇāmavādaṃ.)

しんかろんしゃ 進化論者 പരിണാമവാദി. (pariṇāmavādi.)

しんか 真価 യഥാർത്ഥ മൂല്യം; യഥാർത്ഥ കഴിവ്. (yathārttha mūlyaṃ; yathārttha kaḻivu.) ～を発揮する ഒരാളുടെ യഥാർത്ഥകഴിവ് പ്രകടിപ്പിക്കുക. (orāḷuṭe yathārtthakaḻivu prakaṭippikkuka.)

しんか 臣下 പ്രജ; കുടികിടപ്പുകാരൻ. (praja; kuṭikiṭappukāran.)

じんか 人家 വീട്; മനുഷ്യവാസം. (vīṭu; manuṣyavāsaṃ.) ～の少ない（密集した）വളരെക്കുറച്ച പേർമാത്രം താമസിക്കുന്ന (ആളുകൾ തിങ്ങിപ്പാർക്കുന്ന); വിജനമായ (ജനനിബിഡമായ). (vaḷarekkuṟaccu pērmātraṃ tāmasikkunna (āḷukaḷ tiṅṅippārkkunna); vijanamāya (jananibiḍamāya).)

シンカー BASEBALL സിങ്കർ (ബെയ്സ്ബാൾ). (siṅkar (beysbāḷ).)

シンガー സിങ്കർ (പാട്ടുകാർ). (siṅkar (pāṭṭukār).)

シンガーソングライター പാട്ടെഴുത്ത്പാട്ടുകാരൻ. (pāṭṭeḻuttpāṭṭukāran.)

しんかい 深海 ആഴക്കടൽ. (āḻakkaṭal.)

しんかいぎょ 深海魚 ആഴക്കടൽ മത്സ്യം. (āḻakkaṭal matsyaṃ.)

しんがい 侵害 ലംഘനം (പേയ്റ്റൻറ്, പകർപ്പവകാശം); അതിക്രമിച്ച് കടക്കൽ. (laṃghanaṃ (pēyṟṟanṟu, pakarppavakāśaṃ); atikramiccu

kaṭakkal.) ～する ലംഘിക്കുക (പകർപ്പവകാശവും മറ്റും); അതിക്രമിച്ച് കടക്കുക. (lamghikkuka (pakarppavakāśavum maṟṟum); atikramiccu kaṭakkuka.)
しんがいしゃ 侵害者 അതിക്രമിച്ച കടക്കുന്ന ആൾ. (atikramiccu kaṭakkunna āḷ.)
しんがい 心外
～な(意外[ഇഗൈ]な[ന]) ഖേദകരമായ; അപ്രതീക്ഷിതമായ; (khēdakaramāya; apratīkṣitamāya;) ～に思う ഖേദിക്കുക. (khēdikkuka.)
しんがい 震駭 ～させる ഞെട്ടിപ്പിക്കുക; ഭയപ്പെടുത്തുക. (ñeṭṭippikkuka; bhayappeṭuttuka.)
じんかいせんじゅつ 人海戦術 മനുഷ്യത്തിരമാല പ്രയോഗം (യുദ്ധത്തിൽ). (manuṣyattiramāla prayōgam (yuddhattil).)
じんかい 塵芥 ① പൊടി; മാലിന്യം; ചപ്പുചവറ്. (poṭi; mālinyam; cappucavaṟu.) ② (台所の)(അടുക്കളയിൽനിന്നുള്ള) ഉച്ഛിഷ്ടം. ((aṭukkaḷayilninnuḷḷa) ucchiṣṭam.)
じんかいしょうきゃくじょう 塵芥焼却場 ചപ്പുചവറുകൾ കത്തിച്ചുകളയുന്ന സ്ഥലം. (cappucavaṟukaḷ katticcukaḷayunna sthalam.)
しんかいち 新開地 പുതിയതായി തുറന്നസ്ഥലം; പുതിയ നഗരം. (putiyatāyi tuṟannasthalam; putiya nagaram.)
しんがお 新顔 ① പുതുമുഖം; അപരിചിതൻ. (putumukham; aparicitan.) ② (新参)പുതുതായിവന്ന ആൾ. (pututāyivanna āḷ.)
しんがく 神学 മതപഠനം; ദൈവശാസ്ത്ര പഠനം. (matapaṭhanam; daivaśāstra paṭhanam.)
しんがっこう 神学校 മതപാഠശാല. (matapāṭhaśāla.)
しんがくしゃ 神学者 മതപഠന വിദഗ്ധൻ. (matapaṭhana vidagddhan.)
しんがく 進学 ～する ഉന്നതവിദ്യാഭ്യാസത്തിന്ന് (കോളേജിൽ) ചേരുക. (unnatavidyābhyāsattinnu (kōḷējil) cēruka.)
しんがくじゅく 進学塾 അതിബുദ്ധിമാന്മാരായ വിദ്യാർത്ഥികൾക്കായുള്ള വിദ്യാലയം. (atibuddhimānmārāya vidyārtthikaḷkkāyuḷḷa vidyālayam.)
じんかく 人格 ① സ്വഭാവഗുണം; വ്യക്തിത്വം. (svabhāvaguṇam; vyaktitvam.) ② LEGAL (നിയമം) വ്യക്തി. ((niyamam) vyakti.) ～化する മൂർത്തിമത്ഭാവമായിരിക്കുക. (mūrttimatbhāvamāyirikkuka.) ～を無視(尊重)する വ്യക്തിത്വത്തെ (ബഹുമാനിക്കുക) അവഗണിക്കുക. (vyaktitvatte (bahumānikkuka) avagaṇikkuka.)
じんかくしゃ 人格者 സ്വഭാവശുദ്ധിയുള്ള വ്യക്തി. (svabhāvaśuddhiyuḷḷa vyakti.)
しんかくか 神格化 ദിവ്യത്വമാരോപിക്കൽ. (divyatvamārōpikkal.) ～する ദൈവമാക്കുക. (daivamākkuka.)
じんがさ 陣笠 സൈനികന്റെ ഹെൽമെറ്റ്. (sainikanṟe helmeṟṟu.)
じんがされん 陣笠連 [政党の]പിൻനിരക്കാർ; താഴേക്കിടയിലുള്ളവർ. (pinnirakkār; tāḻēkkiṭayiluḷḷavar.)
しんがた 新型 പുതുശൈലി. (putuśaili.)
しんがっき 新学期 പുതിയ വിദ്യാലയവർഷം. (putiya vidyālayavarṣam.)
しんかぶ 新株 പുതിയ ഓഹരികൾ (ഷെയർ). (putiya ōharikaḷ (ṣeyar).)
しんかぶおち 新株落ち പുതുതായി അലോട്ട് ചെയ്ത ഓഹരി. (pututāyi alōṭṭu ceyta ōhari.)
しんがら 新柄 പുതിയ (രൂപരേഖ) ഡിസൈൻ. (putiya (rūparēkha) ḍisain.)
しんがり 殿 പിൻനിര; പിൻകാവൽപ്പട. (pinnira; pinkāvalppaṭa.)
しんかん 信管 ഫ്യൂസ്. (phyūsu.)
じげんしんかん 時限信管 (ടൈം ബോംബിൻറെ) ടൈം ഫ്യൂസ്. ((ṭaim bōmbinṟe) ṭaim phyūsu.)
しんかん 新刊 പുതിയ പ്രസിദ്ധീകരണം. (putiya prasiddhīkaraṇam.) ～の പുതുതായി പ്രസിദ്ധീകരിച്ച. (pututāyi prasiddhīkaricca.)
しんかんしょ 新刊書 പുതിയ പുസ്തകം. (putiya pustakam.)
しんかんしょうかい 新刊紹介 പുസ്തകനിരൂപണം. (pustakanirūpaṇam.)
しんかん 新館 ① പുതിയ കെട്ടിടം. (putiya keṭṭiṭam.) ② (別館) പുതുതായി കൂട്ടിച്ചേർത്ത കെട്ടിടം (അനെക്സ്). (pututāyi kūṭṭiccērtta keṭṭiṭam (aneksu).)
しんかん 神官 ശിൻറ്റോ പൂജാരി. (śinṟō pūjāri.)
しんかん 森閑 ～とした നിശ്ശബ്ദമായ; പ്രശാന്തമായ; നിശ്ചലമായ. (niśśabdamāya; praśāntamāya; niścalamāya.)
しんかん 震撼
～させる കുലുക്കുക; (kulukkuka;) 世界を～させる出来事 ലോകത്തെപിടിച്ചു കുലുക്കുന്ന സംഭവം. (lōkattepiṭiccu kulukkunna sambhavam.)
しんがん 心眼 ഉൾക്കണ്ണ്. (uḷkkaṇṇu.)
しんがん 真贋 വാസ്തവികത; വിശ്വസനീയത. (vāstavikata; viśvasanīyata.)
しんかんせん 新幹線 ശിൻകാൻസെൻതീവണ്ടി; ബുള്ളറ്റ് ട്രെയിൻ. (śinkānsentīvaṇṭi; buḷḷaṟṟu ṭreyin.)
しんき 新奇 പുതുമ. (putuma.) ～な പുതുമയുള്ള; മൗലികമായ. (putumayuḷḷa; maulikamāya.)
しんき 心機 ◇しんきいってんする 心機一転する മനസ്സ് മാറ്റുക; മനസ്സ് മറ്റൊരുവഴിക്ക് നീങ്ങുന്നു. (manassu māṟṟuka; manassu maṟṟoruvaḻikku nīṅṅunnu.)
しんき 新規
～の(に) പുതുതായ (പുതുതായി); (pututāya (pututāyi);) ～まき直しでやる വീണ്ടും പുതുതായിത്തുടങ്ങുക; പുതിയ അദ്ധ്യായം കുറിക്കുക. (vīṇṭum pututāyittuṭaṅṅuka; putiya addhyāyam kuṟikkuka.) ◇しんきさいよう 新規採用 ആളെയെടുക്കൽ. (āḷeyeṭukkal.) ◇しんきさんにゅう 新規参入 പുതുതായി പങ്കെടുക്കാനെത്തിയ. (pututāyi paṅkeṭukkānettiya.)
しんぎ 信義 വിശ്വാസം; വിശ്വാസ്യത; കൂറ്. (viśvāsam; viśvāsyata; kūṟu.) ～を守(破)る വിശ്വാസം (ലംഘിക്കുക) കാത്തുരക്ഷിക്കുക. (viśvāsam (lamghikkuka) kātturakṣikkuka.)
しんぎ 真偽 സത്യം; യാഥാർത്ഥ്യം. (satyam; yāthārtthyam.) ～を確かめる സത്യാവസ്ഥ നിജപ്പെടുത്തുക. (satyāvastha nijappeṭuttuka.)
しんぎ 審議 പര്യാലോചന; ചർച്ച. (paryālōcana; carcca.) ～する പര്യാലോചിക്കുക; ചർച്ചചെയ്യുക. (paryālōcikkuka; carccaceyyuka.) ～中である പരിഗണനയിലായിരിക്കുക; ചർച്ചയിലായിരിക്കുക നിജപ്പെടുത്തുക; (parigaṇanayilāyirikkuka; carccayilāyirikkuka nijappeṭuttuka;) ～に付する ചർച്ചയ്ക്ക് വയ്ക്കുക. (carccaykku vaykkuka.) ～を重ねた後 വിസ്തരിച്ച ചർച്ചയ്ക്കുശേഷം. (vistaricca carccaykkuśēṣam.)
しんぎかい 審議会 (വിദ്യാഭ്യാസ) കൗൺസിൽ. ((vidyābhyāsa) kauṇsil.)
しんぎみりょうにする 審議未了にする (ബില്ലിൻറെ) ചർച്ച മാറ്റിവയ്ക്കുക; (ബിൽ) മേശപ്പുറത്തുവയ്ക്കുക. ((billinṟe) carcca māṟṟivaykkuka; (bil) mēśappuṟattuvaykkuka.)
しんぎ 神技 തികഞ്ഞ വൈദഗ്ധ്യം. (tikañña vaidagddhyam.)
じんぎ 仁義 ① (നീതിയും) മനുഷ്യത്വവും. ((nītiyum) manuṣyatvavum.) ② (義理)സദാചാരചര്യകൾ. (sadācāracaryakaḷ.) ～を切る

ഔപചാരികമായി അഭിവാദ്യം ചെയ്യുക. (aupacārikamāyi abhivādyaṃ ceyyuka.)

しんきくさい 辛気臭い വിരസമായ. (virasamāya.) ～男 മുഷിപ്പൻ; ബോർ (ബോറൻ). (muṣippan; bōr (bōr̲an).)

しんきこうしん 心悸昂進 നെഞ്ചിടിപ്പ്; കിതപ്പ്. (neñciṭippu; kitappu.)

しんきじく 新機軸 പുതിയ മാർഗ്ഗം; പുതിയ സൂത്രപ്പണി. (putiya mārggaṃ; putiya sūtrappaṇi.)

ジンギスカン ◇ジンギスカンりょうり ジンギスカン料理 മട്ടൺ ബാർബെക്യൂ. (maṭṭaṇ bārbekyū.)

しんきのう 心機能 ഹൃദയത്തിന്റെ പ്രവർത്തനം. (hr̥dayattinr̲e pravarttanaṃ.) ◇しんきのうていし 心機能停止 ഹൃദയപ്രവർത്തനം നിർത്തിവയ്ക്കുക. (hr̥dayapravarttanaṃ nirttivaykkuka.)

しんきゅう 新旧 ～の പഴയതും പുതിയതും. (paḻayatuṃ putiyatuṃ.)

しんきゅう 進級 സ്ഥാനക്കയറ്റം. (sthānakkayar̲r̲aṃ.) ～する ഉയർന്ന പദവിയിലോട്ട് നീക്കുക. (uyarnna padaviyilōṭṭu nīkkuka.) ◇しんきゅうしけん 進級試験 സ്ഥാനക്കയറ്റം നിർണ്ണയിക്കാനുള്ള പരീക്ഷ. (sthānakkayar̲r̲aṃ nirṇṇayikkānuḷḷa parīkṣa.)

しんきゅう 針灸,鍼灸 ◇しんきゅうじゅつ(し) 鍼灸術(師) അക്യൂപങ്ങ്ചറും മോക്സിബുസ്റ്റ്യനും (ചൈനയിലെ രണ്ട് പുരാതന ചികിത്സാരീതികൾ) (പ്രയോഗിക്കുന്ന ആൾ). (akyupaṅṅcar̲uṃ mōksibusr̲r̲yanuṃ (cainayile raṇṭu purātana cikitsārītikaḷ) (prayōgikkunna āḷ).)

しんきょ 新居 പുതിയ വീട്. (putiya vīṭu.)

しんきょう 進境 ～(を示す)നല്ല പുരോഗതികാണിക്കുക. (nalla purōgatikāṇikkuka.)

しんきょう 心境 ഒരാളുടെ (തൽക്കാലത്തെ) മാനസികാവസ്ഥ. (orāḷuṭe (talkkālatte) mānasikāvastha.) ～の変化 മാനസികാവസ്ഥയിലെ മാററം. (mānasikāvasthayile mār̲ar̲aṃ.) ～を打ち明ける മനസ്സുതുറക്കുക. (manassutur̲akkuka.)

しんきょう 新教 പ്രൊട്ടസ്റ്റന്റ് മതവിഭാഗം. (proṭṭasr̲r̲anr̲u matavibhāgaṃ.)

しんきょうと 新教徒 പ്രൊട്ടസ്റ്റന്റ്. (proṭṭasr̲r̲anr̲u.)

しんきょう 信教
～の自由 മതസ്വാതന്ത്ര്യം; (matasvātantryaṃ;) *☞ 信仰.

しんきょうち 新境地 ～を開く പുതിയ വഴികൾ വെട്ടിത്തുറക്കുക; പുതുതായി വഴിമാറുക. (putiya vaḻikaḷ veṭṭitur̲akkuka; pututāyi vaḻimār̲uka.)

しんきょく 新曲 പുതിയ ഗാനം. (putiya gānaṃ.)

しんきょくめん 新局面 പുതിയ ഘട്ടം. (putiya ghaṭṭaṃ.)

しんきろう 蜃気楼 മരീചിക; മൃഗതൃഷ്ണ. (marīcika; mr̥gatr̥ṣna.)

しんきろく 新記録 പുതിയ (ലോക) റിക്കാർഡ്. (putiya (lōka) r̲ikkārḍu.)

しんぎん 呻吟 ～する ഞരങ്ങുക; തേങ്ങുക; അടിച്ചമർത്തപ്പെടുക. (ñaraṅṅuka; tēṅṅuka; aṭiccamarttappeṭuka.)

しんきんかん 親近感 ദൃഢമൈത്രീബോധം. (dr̥ḍhamaitrībōdhaṃ.)

しんきんこうそく 心筋梗塞 മയോകാർഡിയൽ ഇൻഫാർക്ഷൻ (ഹൃദ്രോഗം). (mayōkārdiyal inphārkṣan (hr̥drōgaṃ).)

しんく 辛苦 ～する കഷ്ടപ്പാടുകൾ അനുഭവിക്കുക; വളരെ വേദന സഹിക്കുക. (kaṣṭappāṭukaḷ anubhavikkuka; vaḷare vēdana sahikkuka.)

しんく 真紅 ～の വിശിഷ്ടമായ; മൗലികമായ. (viśiṣṭamāya; maulikamāya.)

シンク (流し)സിങ്ക്; കൊട്ടത്തളം. (siṅku; koṭṭattaḷaṃ.)

しんぐ 寝具 കിടക്കസാധനങ്ങൾ; കിടക്കവിരി; ശയ്യോപകരണങ്ങൾ. (kiṭakkasādhanaṅṅaḷ; kiṭakkaviri; śayyōpakaraṇaṅṅaḷ.)

しんくう 真空 ശൂന്യത; വാക്വം. (śūnyata; vākvaṃ.) ～の ശൂന്യമായ. (śūnyamāya.)

しんくうかん 真空管 വാക്വംട്യൂബ്; വാക്വം വാൽവ്. (vākvaṃṭyūbu; vākvaṃ vālvu.)

しんくうじょうちゃく 真空蒸着 വാക്വം ബാഷ്പീകരണം. (vākvaṃ bāṣpīkaraṇaṃ.)

しんくうパックの 真空パックの വാക്വംപായ്ക്ക് ചെയ്ത. (vākvaṃpāykku ceyta.)

しんくうほうでん 真空放電 വാക്വം ഡിസ്ചാർജ്. (vākvaṃ ḍiscārju.)

しんくうポンプ 真空ポンプ വാക്വം പമ്പ്. (vākvaṃ pampu.)

じんぐう 神宮 ശിൻന്റോ ദേവാലയം. (śinnr̲ō dēvālayaṃ.) 明治～ മെയിജി ദേവാലയം. (meyiji dēvālayaṃ.)

ジンクス ～(を破る)ശാപമോചനം നേടുക. (śāpamōcanaṃ nēṭuka.)

シンクタンク (頭脳集団)തിങ്ക് ടേൻക്. (tiṅku ṭēṅku.)

シングル ① (ベッド)സിംഗിൾ (ബെഡ്). (siṃgiḷ (beḍu).) ② (部屋)സിംഗിൾ (റൂം). (siṃgiḷ (r̲ūṃ).) ③ 《CD》)(曲)(സംഗീതം,സി. ഡി.) സിംഗിൾ. ((saṃgītaṃ,si. ḍi.) siṃgiḷ.) ④ (服)സിംഗിൾ ബ്രെസ്റ്റഡ് കോട്ട്. (siṃgiḷ bresr̲r̲aḍu kōṭṭu.) ⑤ BASEBALL(ヒット)സിംഗിൾ (ഹിറ്റ് ബെയ്സ്ബാൾ). (siṃgiḷ (hir̲r̲u beysbāḷ).) ⑥ ☞ 独身. ～の ഒറ്റത്തടിയായ (അവിവാഹിതനായ). (or̲r̲attaṭiyāya (avivāhitanāya).)

シングルキャッチ ഒറ്റക്കൈയ് കൊണ്ടുള്ള കേച്ച് (ബെയ്സ്ബാൾ). (or̲r̲akkaiyu koṇṭuḷḷa kēccu (beysbāḷ).)

シングルチップコンピュータ സിംഗിൾ ചിപ്പ് കമ്പ്യൂട്ടർ. (siṃgiḷ cippu kampyūṭṭar.)

シングルばんレコード シングル盤レコード സിംഗിൾഫോണോഗ്രാഫ് റെക്കോഡ്. (siṃgiḷphōnō grāphu r̲ekkōḍu.)

シングルファーザー അമ്മയുടെ സഹായമില്ലാതെ മക്കളെ വളർത്തുന്ന അച്ഛൻ. (ammayuṭe sahāyamillāte makkaḷe vaḷarttunna acchan.)

シングルプレーヤー (ゴルフで)(ഗോൾഫിലെ) ലോ ഹാൻഡികേപ്പർ. ((gōlphile) lō hānḍikēppar.)

シングルマーケット 《独り暮しの人が生み出す市場》 സിംഗിൾ മാർക്കറ്റ്. (siṃgiḷ mārkkar̲r̲u.)

シングルマザー അച്ഛന്റെ സഹായമില്ലാതെ മക്കളെ വളർത്തുന്ന അമ്മ. (acchanr̲e sahāyamillāte makkaḷe vaḷarttunna amma.)

シングルライフ ഒറ്റയ്ക്കുള്ള ജീവിതം(വിവാഹം കഴിക്കാതെ). (or̲r̲aykkuḷḷa jīvitaṃ(vivāhaṃ kaḻikkāte).)

シングルス TENNIS ടെന്നിസ് സിംഗിൾസ് (മത്സരം). (ṭennisu siṃgiḷsu (matsaraṃ).)

シンクロ PHOTOG (ഫൊട്ടോഗ്രാഫി) സിംക്രൊണൈസ്ഡ്. ((phoṭṭōgrāphi) siṃkroṇaisḍu.) *☞ シンクロナイズドスイミング.

シンクロトロン PHYS സിൻക്രൊട്രൊൺ (ഭൗതികശാസ്ത്രം) (sinkrotroṇ (bhautikaśāstraṃ))

シンクロナイズドスイミング സിൻക്രൊണൈസ്ഡ് നീന്തൽ. (sinkroṇaisḍu nīntal.)

しんぐん 進軍
～(する) അടിവെച്ചടിവെച്ചു നീങ്ങുക; മുന്നോട്ട് നീങ്ങുക; (aṭiveccaṭiveccu nīṅṅuka; munnōṭṭu nīṅṅuka;) ～中である 'ഓൺ ദ മാർച്ച്' ആയിരിക്കുക. ('ōṇ da mārccu' āyirikkuka.)

しんけい 神経 ① ഞരമ്പ്. (ñarampu.) ② (感じ方) സൂക്ഷ്മ സംവേദനക്ഷമത. (sūkṣma saṃvēdanakṣamata.) ～が太い ചങ്കൂറ്റമുണ്ടായിരിക്കുക. (caṅkūr̲r̲amuṇṭāyirikkuka.) ～が細い ലോലമനസ്സുള്ള; -അസാധാരണമായ സൂക്ഷ്മ സംവേദനക്ഷമതയുള്ളതായിരി-

ക്കുക. (lōlamanassuḷḷa; -asādhāraṇamāya sūkṣma saṃvēdanakṣamatayuḷḷatāyirikkuka.) 〜にさわる ഞരമ്പുകളെ സ്പർശിക്കുക; ഞെട്ടിപ്പിക്കുക. (ñarampukaḷe sparśikkuka; ñeṭṭippikkuka.) 〜のとがった തന്റേടക്കുറവുള്ള;ലോലമായ . (tanṟēṭakkuṟavuḷḷa;lōlamāya .) 〜の鈍い നിർ വികാരമായ; ദുഷ്ടമായ. (nir vikāramāya; duṣṭamāya.) 〜を使う തല പുകയ്ക്കുക;തല പുണ്ണാക്കുക. (tala pukaykuka;tala puṇṇākkuka.) 〜を悩ます വിഷമിച്ചിരിക്കുക. (viṣamiccirikkuka.) 〜を抜く ഞരമ്പ് പിഴുതെടുക്കുക. (ñarampŭ piḻuteṭukkuka.) 〜を麻痺させる -അനെസ്റ്റേറയിസ് ചെയ്യുക ;ബോധം കെടുത്തുക. (-anestteṟarayisŭ ceyyuka ;bōdhaṃ keṭuttuka.)

しんけいか 神経科 സൈക്കിയാട്രി വിഭാഗം. (saikkiyāṭri vibhāgaṃ.)

しんけいかい 神経科医 ന്യൂറോളജിസ്റ്റ്. (nyūṟōḷajisṟṟŭ.)

しんけいガス 神経ガス നേർവ് ഗാസ്. (nērvŭ gāsŭ.)

しんけいかびんの 神経過敏の അമിതമായ സംവേദനക്ഷമതയുള്ള. (amitamāya saṃvēdanakṣamatayuḷḷa.)

しんけいけい 神経系 നാഡീവ്യൂഹം. (nāḍīvyūhaṃ.)

しんけいがさいぼうしゅ 神経芽細胞腫 നാഡീകോശം. (nāḍīkōśaṃ.)

しんけいげか 神経外科 ന്യൂറോസർജറി. (nyūṟōsarjaṟi.)

しんけいげかい 神経外科医 ന്യൂറോസർജ്ജൻ. (nyūṟōsarjjan.)

しんけいしつな 神経質な പരിഭ്രാന്തി. (paribhrānti.)

しんけいしょう 神経症 ഞരമ്പ് രോഗം. (ñarampŭ rōgaṃ.)

しんけいすいじゃく 神経衰弱 മാനസികമായ തളർച്ച. (mānasikamāya taḷarcca.)

しんけいせいいえん 神経性医炎 റിനിറ്റിസ് നെർവോസ (നാഡീരോഗം). (ṟiniṟṟisŭ nervōsa (nāḍīrōgaṃ).)

しんけいせいりがく 神経生理学 ന്യൂറോഫിസിയോളജി. (nyūṟōphisiyōḷaji.)

しんけいせつ 神経節 മജ്ജാതന്തുയോഗം; ഒരുകൂട്ടം നാഡീകോശങ്ങൾ. (majjātantuyōgaṃ; orukūṭṭaṃ nāḍīkōśaṅṅaḷ.)

しんけいせん 神経戦 ശത്രുമനസ്സുകളെ സ്വാധീനിച്ച് കൊണ്ടുള്ള യുദ്ധം; സൈക്കൊളൊജിക്കൽ യുദ്ധം. (śatrumanassukaḷe svādhīniccŭ koṇṭuḷḷa yuddhaṃ; saikkoḷojikkal yuddhaṃ.)

しんけいせんい 神経繊維 നാഡീതന്തു. (nāḍītantu.)

しんけいたんい 神経単位 ☞ ニューロン.

しんけいつう 神経痛 ഞരമ്പ് നോവ്. (ñarampŭ nōvŭ.)

しんけいでんたつぶっしつ 神経伝達物質 ഒരുതരം അന്തഃസ്രാവക വസ്തു (എൻഡോക്രിൻ). (orutaraṃ antaḥsrāvaka vastu (enḍōkrin).)

しんけいびょう 神経病 ഞരമ്പ് രോഗം; കിറുക്ക്. (ñarampŭ rōgaṃ; kiṟukkŭ.)

しんげき 新劇 ① പുതിയ നാടകം. (putiya nāṭakaṃ.) ② (演出)പുതിയ ശൈലിയിലുള്ള നാടകക്കളരി. (putiya śailiyiluḷḷa nāṭakakkaḷari.)

しんげき 進撃 ആക്രമണം; കുതിപ്പ്. (ākramaṇaṃ; kutippŭ.) 〜する മുന്നേറുക; ആക്രമിക്കുക. (munnēṟuka; ākramikkuka.)

しんけつ 心血

〜を注ぐ തികഞ്ഞ ആത്മാർത്ഥതയോടെ (പ്രവർത്തിക്കുക); (tikañña ātmārtthatayōṭe (pravarttikkuka);) 〜を注いで തികഞ്ഞ ശ്രദ്ധയോടെ. (tikañña śraddhayōṭe.)

しんげつ 新月 ① (朔(ついたち)ごろの)അമാവാസികഴിഞ്ഞുള്ള ചന്ദ്രൻ. (amāvāsikaḻiññuḷḷa candran.) ② (三日月)ചന്ദ്രക്കല. (candrakkala.)

しんけん 真剣 തികഞ്ഞ ശ്രദ്ധ; ഗൗരവം. (tikañña śraddha; gauravaṃ.) 〜な ശ്രദ്ധാപൂർവമായ; ഗൗരവത്തോടെയുള്ള. (śraddhāpūrvamāya; gauravattōṭeyuḷḷa.) 〜に ഗൗരവത്തോടെ. (gauravattōṭe.) ◇しんけんしょうぶをする 真剣勝負をする ശരിക്കുള്ള വാളുകളെടുത്ത് പൊരുതുക; കാര്യമായിത്തന്നെ കളിക്കുക. (śarikkuḷḷa vāḷukaḷeṭuttŭ porutuka; kāryamāyittanne kaḷikkuka.)

しんけん 親権 ◇しんけん(しゃ)親権(者) LEGAL (നിയമം) മാതാപിതാക്കളുടെ നിയന്ത്രണം. ((niyamaṃ) mātāpitākkaḷuṭe niyantraṇaṃ.)

しんげん 箴言 നീതിവാക്യം; സുഭാഷിതം. (nītivākyaṃ; subhāṣitaṃ.)

しんげん 進言 ഉപദേശം; അഭിപ്രായം. (upadēśaṃ; abhiprāyaṃ.) 〜する ഉപദേശിക്കുക. (upadēśikkuka.)

しんげん 震源 (ഭൂചലന) കേന്ദ്രബിന്ദു. ((bhūcalana) kēndrabindu.)

しんげんち 震源地 ഭൂകമ്പകേന്ദ്ര സ്ഥാനം. (bhūkampakēndra sthānaṃ.)

じんけん 人絹 കൃത്രിമ പട്ട്; റയോൺ. (kr̥trima paṭṭŭ; ṟayōṇ.)

じんけん 人権 മനുഷ്യാവകാശങ്ങൾ. (manuṣyāvakāśaṅṅaḷ.) 〜を蹂躙する(守る) മനുഷ്യാവകാശം ധ്വംസിക്കുക (സംരക്ഷിക്കുക). (manuṣyāvakāśaṃ dhvaṃsikkuka (saṃrakṣikkuka).) ◇じんけんがいこう 人権外交 മനുഷ്യാവകാശ നയതന്ത്രം. (manuṣyāvakāśa nayatantraṃ.) ◇じんけんじゅうりん 人権蹂躙 മനുഷ്യാവകാശ ധ്വംസനം. (manuṣyāvakāśa dhvaṃsanaṃ.) ◇じんけんようご 人権擁護 മനുഷ്യാവകാശ സംരക്ഷണം. (manuṣyavakāśa saṃrakṣaṇaṃ.) ◇せかいじんけんせんげん 世界人権宣言 ലോകമനുഷ്യാവകാശ പ്രഖ്യാപനം. (lōkamanuṣyāvakāśa prakhyāpanaṃ.)

じんけんひ 人件費 സ്വകാര്യചെലവുകൾ. (svakāryacelavukaḷ.)

しんご 新語 പുതിയ വാക്ക്; പുതുതായി ഉപയോഗത്തിൽവന്ന വാക്ക്. (putiya vākkŭ; pututāyi upayōgattilvanna vākkŭ.)

じんご 人後 〜に落ちない ആരുടെയും പിന്നിലാകാതിരിക്കുക; ആരുടെ കഴിവിനും കിടപിടിക്കുന്നതായിരിക്കുക. (āruṭeyuṃ pinnilākātirikkuka; āruṭe kaḻivinuṃ kiṭapiṭikkunnatāyirikkuka.)

しんこう 親交 അടുപ്പം; സൗഹൃദം. (aṭuppaṃ; sauhr̥daṃ.) 〜がある അടുത്ത സുഹൃത്ബന്ധത്തിലായിരിക്കുക. (aṭutta suhr̥tbandhattilāyirikkuka.)

しんこう 振興 പ്രചരണം; സ്ഥാനക്കയറ്റം. (pracaraṇaṃ; sthānakkayaṟṟaṃ.) 〜する പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക; ഉണർത്തുക. (prōtsāhippikkuka; uṇarttuka.)

しんこうかい 振興会 (ശാസ്ത്ര) പ്രചാരണസംഘം. ((śāstra) pracāraṇasaṃghaṃ.)

しんこう 信仰 വിശ്വാസം. (viśvāsaṃ.) 〜する വിശ്വസിക്കുക (മതത്തിൽ). (viśvasikkuka (matattil).) 〜の厚い ഉറച്ച വിശ്വാസിയായ; ദൈവവിശ്വാസിയായ. (uṟacca viśvāsiyāya; daivaviśvāsiyāya.) 〜のない അവിശ്വാസിയായ. (aviśvāsiyāya.) 〜を深める വിശ്വാസം ദൃഢീകരിക്കുക. (viśvāsaṃ dr̥ḍhīkarikkuka.)

しんこうこくはく 信仰告白 വിശ്വാസം വെളിപ്പെടുത്തൽ; മതസ്വീകാരം. (viśvāsaṃ veḷippeṭuttal; matasvīkāraṃ.)

しんこうしゃ 信仰者 വിശ്വാസി. (viśvāsi.)

しんこうせいかつ 信仰生活 മതവിശ്വാസിയുടെ ജീവിതം. (mataviśvāsiyuṭe jīvitaṃ.)

しんこう 進行 പുരോഗതി; മുന്നേറ്റം. (purōgati; munnēṟṟaṃ.) 〜する പുരോഗമിക്കുക. (purōgamikkuka.) 〜中 പുരോഗമിച്ചുകൊണ്ടിരിക്കൽ. (purōgamiccukoṇṭirikkal.) 〜させる ത്വരിതപ്പെടുത്തുക. (tvaritappeṭuttuka.) 〜を妨げる പുരോഗതിക്ക് വിലങ്ങുതടിയാവുക. (purōgatikkŭ vilaṅṅutaṭiyāvuka.) 〜性の MEDICAL (രോഗാശ്വാസം) പുരോഗമിച്ചുകൊണ്ടിരിക്കുന്ന. ((rōgāśvāsaṃ) purōgamiccukoṇṭirikkunna.)

しんこうけい 進行形 GRAM (വ്യാകരണം) പുരോഗമന രൂപം. ((vyākaraṇaṃ) purōgamana rūpaṃ.)

しんこう 新興 〜の നൂതനമായ; ഉയർന്നുവരുന്ന. (nūtanamāya; uyarnnuvarunna.)

しんこうこうぎょうこく 新興工業国 പുതുതായി വ്യവസായവത്കരിക്കപ്പെടുന്ന രാഷ്ട്രങ്ങൾ. (pututāyi vyavasāyavatkarikkappeṭunna rāṣṭraṅṅaḷ.)

しんこうこく 新興国 വികസിത രാജ്യങ്ങൾ. (vikasita rājyaṅṅaḷ.)

しんこうしゅうきょう 新興宗教 പുതിയ മതം. (putiya matam.)

しんこうせいりょく 新興勢力 ഉയർന്നുവരുന്ന ശക്തി. (uyarnnuvarunna śakti.)

しんこうとし 新興都市 അതിവേഗം വളർന്നുവരുന്ന നഗരം. (ativēgam vaḷarnnuvarunna nagaraṃ.)

しんごう 信号 (ഗതാഗത) -അടയാളം; സിഗ്നൽ. ((gatāgata) -aṭayāḷam; signal.) 〜する -അടയാളം കാട്ടുക. (-aṭayāḷam kāṭṭuka.) 〜を発する (രക്ഷിക്കാനുള്ള) -അടയാളം കൊടുക്കുക(കാട്ടുക). ((rakṣikkānuḷḷa) -aṭayāḷam koṭukkuka(kāṭṭuka).) 〜を守る ഗതാഗത സിഗ്നലുകൾ -അനുസരിക്കുക. (gatāgata signalukaḷ -anusarikkuka.) 〜を無視する സിഗ്നൽ -അവഗണിച്ചുകടക്കുക. ചുവപ്പ് സിഗ്നൽ കടന്ന് നീങ്ങുക (വെട്ടിക്കുക). (signal -avagaṇiccukaṭakkuka. cuvappŭ signal kaṭannŭ nīṅṅuka (veṭṭikkuka).)

しんごうき(しょ,とう)信号旗(所,灯) സിഗ്നൽ കൊടി (സ്ഥാനം; വെളിച്ചം). (signal koṭi (sthānam; veḷiccam).)

じんこう 人口 ① ജനസംഖ്യ. (janasaṃkhya.) 〜が稠(ちゅう)密(希薄)である ജനസംഖ്യാ സാന്ദ്രത (തീരേ കുറഞ്ഞിരിക്കുക) വളരെകൂടിയിരിക്കുക. (janasaṃkhyā sāndrata (tīrē kuṟaññirikkuka) vaḷarekūṭiyirikkuka.) ② [世間の噂] പൊതുജനസംസാരം. (potujanasaṃsāraṃ.)

じんこうかじょう 人口過剰 അമിതമായ ജനസംഖ്യാവർദ്ധന. (amitamāya janasaṃkhyāvarddhana.)

じんこうちょうさ(をする)人口調査(をする) ജനസംഖ്യാസ്ഥിതി വിവരക്കണക്കെടുക്കുക. (janasaṃkhyāsthiti vivarakkaṇakkeṭukkuka.)

じんこうばくはつ 人口爆発 ജനസംഖ്യാ സ്ഫോടനം. (janasaṃkhyā sphōṭanaṃ.)

じんこうみつど 人口密度 ജനസംഖ്യാ സാന്ദ്രത. (janasaṃkhyā sāndrata.)

じんこうもんだい 人口問題 ജനസംഖ്യാ പ്രശ്നം. (janasaṃkhyā praśnaṃ.)

じんこう 人工 മനുഷ്യപ്രയത്നം; കല; കൃത്രിമത്വം. (manuṣyaprayatnaṃ; kala; kr̥trimatvaṃ.) 〜的(に) കൃത്രിമത്വം കലർന്ന. (kr̥trimatvaṃ kalarnna.) 〜の美 കലയുടെ സൗന്ദര്യം. (kalayuṭe saundaryaṃ.)

じんこうう 人工雨 കൃത്രിമമഴ. (kr̥trimamaḻa.)

じんこうえいせい 人工衛星 മനുഷ്യനിർമ്മിത ഉപഗ്രഹം. (manuṣyanirmmita upagrahaṃ.)

じんこうえいよう 人工栄養 കൃത്രിമ പോഷകാഹാരങ്ങൾ. (kr̥trima pōṣakāhāraṅṅaḷ.)

じんこうかんせつ 人工関節 കൃത്രിമ സന്ധി (കാലിന്റെ). (kr̥trima sandhi (kālinṟe).)

じんこうかんみりょう 人工甘味料 കൃത്രിമ മധുരം. (kr̥trima madhuraṃ.)

じんこうこうもん 人工肛門 കൃത്രിമ മലദ്വാരം. (kr̥trima maladvāraṃ.)

じんこうこきゅう 人工呼吸 കൃത്രിമ ശ്വാസോച്ഛ്വാസം. (kr̥trima śvāsōcchvāsaṃ.)

じんこうしば 人工芝 കൃത്രിമ പുൽപ്പരപ്പ്. (kr̥trima pulpparappŭ.)

じんこうじゅせい 人工受精 കൃത്രിമ ബീജസങ്കലനം. (kr̥trima bījasaṅkalanaṃ.)

じんこうじゅせいじ 人工受精児 ടെസ്റ്റ് ട്യൂബ് ശിശു. (ṭesṟṟŭ tyūbŭ śiśu.)

じんこうしんぞう 人工心臓 കൃത്രിമ ഹൃദയം. (kr̥trima hr̥dayaṃ.)

じんこうしんぱい 人工心肺 ഹാർട്ട് ലങ്ങ് മെഷീൻ. (hārṭṭŭ laṅṅŭ meṣīn.)

じんこうずのう 人工頭脳 കൃത്രിമ തലച്ചോറ്; കമ്പ്യൂട്ടർ. (kr̥trima talaccōṟŭ; kampyūṭṭar.)

じんこうずのうがく 人工頭脳学 സൈബർനെറ്റിക്സ് (ജീവികളുടെയും കമ്പ്യൂട്ടറുകളുടെയും വാർത്താവിനിമയം താരതമ്യപ്പെടുത്തുന്ന പഠനം). (saibarneṟṟiksŭ (jīvikaḷuṭeyuṃ kampyūṭṭarukaḷuṭeyuṃ vārttāvinimayaṃ tāratamyappeṭuttunna paṭhanaṃ).)

じんこうダイヤモンド 人工ダイヤモンド കൃത്രിമ രത്നം. (kr̥trima ratnaṃ.)

じんこうちのう 人工知能 ((*abbr.* AI))(എഐ) കൃത്രിമ ബുദ്ധി (ആർട്ടിഫിഷ്യൽ ഇന്റലിജൻസ്). ((eai) kr̥trima buddhi (ārṭṭiphiṣyal inṟalijansŭ).)

じんこうビーチ 人工ビーチ കൃത്രിമ കടലോരം. (kr̥trima kaṭalōraṃ.)

じんこうふか 人工孵化 കൃത്രിമമായി വിരിയിക്കൽ. (kr̥trimamāyi viriyikkal.)

しんこきゅう 深呼吸 ദീർഘനിശ്വാസം. (dīrghaniśvāsaṃ.) 〜をする ദീർഘനിശ്വാസം വിടുക. (dīrghaniśvāsaṃ viṭuka.)

しんこく 申告 റിപ്പോർട്ട്; പ്രസ്താവന. (ṟippōrṭṭŭ; prastāvana.) 〜する പ്രസ്താവിക്കുക; പ്രഖ്യാപിക്കുക; അറിയിക്കുക; നോട്ടിഫൈ ചെയ്യുക; ഫയൽ ചെയ്യുക (prastāvikkuka; prakhyāpikkuka; aṟiyikkuka; nōṭṭiphai ceyyuka; phayal ceyyuka) 所得を〜する വരുമാനം (ഇൻകംടാക്സ് വകുപ്പിനെ) അറിയിക്കുക. (varumānaṃ (inkaṃṭāksŭ vakuppine) aṟiyikkuka.)

しんこくしゃ 申告者 റിപ്പോർട്ടർ. (ṟippōrṭṭar.)

しんこくしょ 申告書 ① റിപ്പോർട്ട്. (ṟippōrṭṭŭ.) ② (用紙) തിരിച്ച് അയക്കാനുള്ള കടലാസ്. (tiriccŭ ayakkānuḷḷa kaṭalāsŭ.)

しんこくのうぜい 申告納税 സ്വന്തമായി കണക്കാക്കി നികുതി അടയ്ക്കൽ. (svantamāyi kaṇakkākki nikuti aṭaykkal.)

しんこくぶんりかぜい 申告分離課税 വേറേവേറേയായി സ്വയം കണക്കാക്കിയുള്ള നികുതി അടക്കൽ. (vēṟēvēṟēyāyi svayaṃ kaṇakkākkiyuḷḷa nikuti aṭakkal.)

しんこく 深刻

〜な ഗുരുതരമായ; അതീവതാത്പര്യമുള്ള; (gurutaramāya; atīvatātparyamuḷḷa;) 〜な顔をする ഗൗരവത്തിലായിരിക്കുക; (gauravattilāyirikkuka;) 〜化する രൂക്ഷത കൂടുക. (rūkṣata kūṭuka.)

しんこん 新婚

しんこんふうふ 新婚夫婦 നവവധൂവരന്മാർ; പുതുവധൂവരന്മാർ. (navavadhūvaranmār; putuvadhūvaranmār.)

しんこんりょこう 新婚旅行 മധുവിധു യാത്ര. (madhuvidhu yātra.)

しんさ 審査 പരീക്ഷ; അന്വേഷണം (parīkṣa; anvēṣaṇaṃ) 〜する പരീക്ഷിക്കുക; വിലയിരുത്തുക; അന്വേഷിക്കുക (parīkṣikkuka; vilayiruttuka; anvēṣikkuka) 〜に合格する അംഗീകരിക്കപ്പെട്ടിരിക്കുക. (aṃgīkarikkappeṭṭirikkuka.)

しんさいいんかい 審査委員会 ജഡ്ജിംഗ് കമ്മറ്റി. (jaḍjiṃgŭ kammaṟṟi.)

しんさいん 審査員 വിധികർത്താവ്. (vidhikarttāvŭ.)

しんさい 震災 ഭൂകമ്പം. (bhūkampaṃ.) 〜に遭う ഭൂകമ്പത്തിൽപ്പെട്ട് കഷ്ടപ്പെടുക. (bhūkampattilppeṭṭŭ kaṣṭappeṭuka.)

じんさい 人災 മനുഷ്യനുണ്ടാക്കിയ അത്യാഹിതം. (manuṣyanuṇṭākkiya atyāhitaṃ.)

じんざい 人材 പ്രതിഭ; പ്രതിഭാശാലി. (pratibha; pratibhāśāli.) ～を求める പ്രതിഭാശാലികളെ കണ്ടെത്താൻ നോക്കുക. (pratibhāśālikaḷe kaṇṭettān nōkkuka.)

じんざいデータバンク 人材データバンク മാനുഷികവിഭവശേഷിയുടെ വിവരസംഗ്രഹം. (mānuṣikavibhavaśēṣiyuṭe vivarasaṃgrahaṃ.)

じんざいはけんぎょうしゃ 人材派遣業者 താത്കാലിക ഏജൻസി. (tātkālika ējansi.)

しんさく 新作 പുതിയ സൃഷ്ടി. (putiya sṛṣṭi.)

しんさつ 診察 വൈദ്യപരിശോധന. (vaidyapariśōdhana.) ～する വൈദ്യപരിശോധന നടത്തുക. (vaidyapariśōdhana naṭattuka.) ～して貰う വൈദ്യപരിശോധനയ്ക്ക് വിധേയമാവുക. (vaidyapariśōdhanaykkʉ vidhēyamāvuka.)

しんさつじかん 診察時間 വൈദ്യപരിശോധനാ സമയം; ഓഫീസ് സമയം; സർജറി. (vaidyapariśōdhanā samayaṃ; ōphīsʉ samayaṃ; sarjaṟi.)

しんさつけん 診察券 വൈദ്യപരിശോധനാ ടിക്കറ്റ്. (vaidyapariśōdhanā ṭikkaṟṟʉ.)

しんさつしつ 診察室 പരിശോധനാ മുറി; സർജറി. (pariśōdhanā muṟi; sarjaṟi.)

しんさつりょう 診察料 വൈദ്യ പരിശോധനാ ഫീസ്; ഡോക്ടറുടെ ഫീസ്. (vaidya pariśōdhanā phīsʉ; ḍōkṭaruṭe phīsʉ.)

しんさん 辛酸 കഷ്ടപ്പാടുകൾ. (kaṣṭappāṭukaḷ.) ～をなめる കഷ്ടപ്പാടുകൾ അനുഭവിക്കുക. (kaṣṭappāṭukaḷ anubhavikkuka.)

しんざん 新参 ～の（未熟の）പുതിയ; പരിശീലനമില്ലാത്ത. (putiya; pariśīlanamillātta.)

しんざんしゃ 新参者 പുതുമക്കാരൻ. (putumakkāran.)

しんざん 深山 ◇しんざんゆうこく 深山幽谷 അഗമ്യമായ മലകളും അഗാധമായ താഴ്വരകളും. (agamyamāya malakaḷuṃ agādhamāya tāḻvarakaḷuṃ.)

しんし 真摯 ☞ 真面目(まじめ).

しんし 紳士 മാന്യൻ. (mānyan.) ～的な കുലീനത കലർന്ന; മാന്യനു യോജിച്ച. (kulīnata kalarnna; mānyanu yōjicca.) ～ぶる മാന്യത നടിക്കുക. (mānyata naṭikkuka.)

しんしぐつ 紳士靴 പുരുഷന്മാരുടെ ഷൂസ്. (puruṣanmāruṭe ṣūsʉ.)

しんしきょうてい 紳士協定 മാന്യമാർ തമ്മിലുള്ള സമ്മതം. (mānyamār tammiluḷḷa sammataṃ.)

しんしふく 紳士服 പുരുഷന്മാരുടെ സ്യൂട്ട്. (puruṣanmāruṭe sūṭṭʉ.)

しんしようひん 紳士用品 പുരുഷന്മാർക്ക് ഉപയോഗമുള്ള സാധനസാമഗ്രികൾ. (puruṣanmārkkʉ upayōgamuḷḷa sādhanasāmagrikaḷ.)

しんしろく 紳士録 മാന്യന്മാരുടെ വിശദവിവര പട്ടിക; സാമൂഹ്യവിവരപ്പട്ടിക. (mānyanmāruṭe viśadavivara paṭṭika; sāmūhyavivarappaṭṭika.)

じんじ 人事 ① മാനുഷിക കാര്യങ്ങൾ. (mānuṣika kāryaṅṅaḷ.) ～を尽す കഴിവിന്റെ പരമാവധി ഉപയോഗിക്കുക. (kaḻivinṟe paramāvadhi upayōgikkuka.) ② (職員関係) വ്യക്തിപരമായ കാര്യങ്ങൾ. (vyaktiparamāya kāryaṅṅaḷ.)

じんじいん 人事院 ദേശീയ മാനുഷികവിഭവശേഷി അതോറിറ്റി. (dēśīya mānuṣikavibhavaśēṣi atōṟiṟṟi.)

人事課［部］(じんじか［ぶ］) പേർസണൽ വിഭാഗം. (pērsaṇal vibhāgaṃ.)

じんじぎょうせい(かんり,いどう)人事行政(管理,異動) പേർസണൽ ഭരണം (മാനേജ്മെന്റ്, മാറ്റം). (pērsaṇal bharaṇaṃ (mānējmenṟʉ, māṟṟaṃ).)

じんじこうか 人事考課 വ്യക്തിപരമായ വിലയിരുത്തൽ; യോഗ്യതാ നിർണ്ണയം. (vyaktiparamāya vilayiruttal; yōgyatā nirṇṇayaṃ.)

じんじこうしんじょ 人事興信所 സ്വകാര്യ ഡിറ്റക്ടീവ് ഏജൻസി. (svakārya ḍiṟṟaktīvʉ ējansi.) ☞ 人事不省.

しんしき 神式 ～(で) ശിന്റോ മതചടങ്ങുകൾ (അനുസരിച്ച്). (śinṟō matacaṭaṅṅukaḷ (anusariccʉ).)

しんしき 新式 പുതിയ ശൈലി; പുതിയ മാർഗ്ഗം. (putiya śaili; putiya mārggaṃ.) ～の നൂതനമാർഗ്ഗത്തിലുള്ള. (nūtanamārggattiluḷḷa.)

シンジケート സർവകലാശാലാ ഭരണ സമിതി; സംയുക്ത സമിതി; സിൻഡിക്കേറ്റ്. (sarvakalāśālā bharaṇa samiti; saṃyukta samiti; sinḍikkēṟṟʉ.)

シンジケートローン വ്യക്തികളുടെ സംയുക്ത സമിതിക്കായി നൽകപ്പെടുന്ന വായ്പ്പ; സിൻഡിക്കേറ്റഡ് ലോൺ. (vyaktikaḷuṭe saṃyukta samitikkāyi nalkappeṭunna vāyppa; sinḍikkēṟṟaḍʉ lōṇ.)

しんじこむ 信じ込む നിസ്സംശയം; ശങ്കയില്ലാതിരിക്കുക. (nissaṃśayaṃ; śaṅkayillātirikkuka.)

しんじだい 新時代 പുതുയുഗം. (putuyugaṃ.) ～を画する യുഗസൃഷ്ടി നടത്തുക. (yugasṛṣṭi naṭattuka.)

しんしつ 心室 ANAT ഹൃദയത്തിന്റെ കീഴറ. (hṛdayattinṟe kīḻaṟa.)

しんしつさいどう 心室細動 "വെൻട്രിക്കുലാർ ഫിബ്രില്ലേഷൻ" (ഹൃദയത്തിലെ). ("venṭrikkulār phibrillēṣan" (hṛdayattile).)

しんしつ 寝室 കിടപ്പുമുറി. (kiṭappumuṟi.) ～兼居間((英))കിടപ്പുമുറിയും ഇരിപ്പുമുറിയും കൂടിച്ചേർന്ന മുറി. (kiṭappumuṟiyuṃ irippumuṟiyuṃ kūṭiccērnna muṟi.)

しんじつ 真実 സത്യം; യാഥാർത്ഥ്യം. (satyaṃ; yāthārtthyaṃ.) ～の സത്യമായ; യഥാർത്ഥമായ. (satyamāya; yathārtthamāya.) ～に യഥാർത്ഥത്തിൽ. (yathārtthattil.) ～のところ വാസ്തവം പറയുകയാണെങ്കിൽ. (vāstavaṃ paṟayukayāṇeṅkil.)

じんじふせい 人事不省
～の ബോധമില്ലാത്ത; (bōdhamillātta;) ～に陥る ബോധംകെട്ടു വീഴുക. (bōdhaṃkeṭṭu vīḻuka.)

しんじゃ 信者 ① (ബുദ്ധമത) വിശ്വാസി. ((buddhamata) viśvāsi.) ② (総称) വിശ്വാസി. (viśvāsi.) キリスト教～になる ക്രിസ്ത്യാനിയായിത്തീരുക. (kristyāniyāyittīruka.)

じんじゃ 神社 ശിന്റോ ദേവാലയം. (śinṟō dēvālayaṃ.)

ジンジャー (生姜) ജിഞ്ചർ; ഇഞ്ചി. (jiñcar; iñci.)

ジンジャーエール ജിഞ്ചർ എയ്ൽ (പാനീയം). (jiñcar eyl (pānīyaṃ).)

しんしゃく 斟酌 താത്പര്യം; പരിഗണന. (tātparyaṃ; parigaṇana.) ～する പരിഗണിക്കുക. (parigaṇikkuka.) ～して (割引［വരിബിക്കി］して［ശിത്തെ］) പരിഗണിച്ച്; കണക്കിലെടുത്തുംകൊണ്ട്. (parigaṇiccʉ; kaṇakkileṭuttuṃkoṇṭʉ.)

しんしゅ 新酒 പുതുതായി വാറ്റിയെടുത്ത (സാക്കെ). (pututāyi vāṟṟiyeṭutta (sākke).)

しんしゅ 進取
～的 പുരോഗമനോന്മുഖമായ; (purōgamanōnmukhamāya;) ～の気性 പുരോഗമന മന:സ്ഥിതി. (purōgamana mana:sthiti.)

しんしゅ 新種 ① പുതിയ ജീവിവർഗ്ഗം. (putiya jīvivarggaṃ.) ② ［変種］പുതിയതരം ജീവി. (putiyataraṃ jīvi.)

しんじゅ 真珠 മുത്ത്. (muttʉ.) ～の മുത്ത് പോലുള്ള; മുത്തുകൊണ്ടുള്ള. (muttʉ pōluḷḷa; muttukoṇṭuḷḷa.)

しんじゅがい 真珠貝 മുത്തുച്ചിപ്പി. (muttuccippi.)

しんじゅざいく 真珠細工 മുത്തുകൊണ്ടുള്ള കരകൗശലവേല. (muttukoṇṭuḷḷa karakauśalavēla.)

しんじゅようしょく 真珠養殖 മുത്തുച്ചിപ്പി വളർത്തൽ. (muttuccippi vaḷarttal.)

じんしゅ 人種 മനുഷ്യവർഗ്ഗം. (manuṣyavarggaṃ.) ～的 വർഗ്ഗീയം. (varggīyaṃ.) ◇じんしゅかくりせいさく 人種隔離政策 ① (വർണ്ണ) വിവേചനനയം. ((varṇṇa) vivēcananayaṃ.) ② (旧南アフリカ共和国の)തെക്കെ ആഫ്രിക്കയിലുണ്ടായിരുന്ന അപ്പാർത്തീഡ് നയം. (tekke āphrikkayiluṇṭāyirunna appārttīḍu nayaṃ.) ◇じんしゅへんけん(さべつ)人種偏見(差別) വർഗ്ഗവിവേചനം. (varggavivēcanaṃ.) ◇じんしゅもんだい 人種問題 വർഗ്ഗീയ പ്രശ്നം. (varggīya praśnaṃ.) ◇いじんしゅ 異人種 അന്യവർഗ്ഗം. (anyavarggaṃ.)

しんじゅう 心中 ഇരട്ട ആത്മഹത്യ. (iraṭṭa ātmahatya.) ◇しんじゅうみすい 心中未遂 ഇരട്ട ആത്മഹത്യാശ്രമം. (iraṭṭa ātmahatyāśramaṃ.) ◇いっかしんじゅう 一家心中 കുടുംബം മുഴുവനായുള്ള ആത്മഹത്യ. (kuṭumbaṃ muḻuvanāyuḷḷa ātmahatya.)

しんしゅく 伸縮
～する *v* വലിച്ചാൽ വലിയുകയും വലി വിട്ടാൽ ചുരുളുകയും ചെയ്യുക; (valiccāl valiyukayuṃ vali viṭṭāl curuḷukayuṃ ceyyuka;) ～性 ഇലാസ്തികത. (ilāstikata.)

しんしゅつ 進出 മാർച്ച് ചെയ്യൽ; മുന്നോട്ട് നീങ്ങൽ. (mārccu ceyyal; munnōṭṭu nīṅṅal.) ～する മുന്നോട്ട് നീങ്ങുക;തള്ളിക്കയറുക; സ്വന്തം വഴികണ്ടെത്തുക; വിപുലീകരിക്കുക(സ്വന്തം വ്യാപാരം). (munnōṭṭu nīṅṅuka;taḷḷikkayaṟuka; svantaṃ vaḻikaṇṭettuka; vipulīkarikkuka(svantaṃ vyāpāraṃ).) 役人の政界～സർക്കാരുദ്യോഗസ്ഥന്മാരുടെ രാഷ്ട്രീയത്തിലേക്കുള്ള പ്രവേശനം. (sarkkārudyōgasthanmāruṭe rāṣṭrīyattilēkkuḷḷa pravēśanaṃ.)

しんしゅつ 滲出 ～する പുറമേയ്ക്ക് ഒലിച്ചിറങ്ങുക; പ്രസരിപ്പിക്കുക. (puṟamēykku oliccirаṅṅuka; prasarippikkuka.)

じんじゅつ 仁術 (വൈദ്യം) പരോപകാരപ്രദമായ കല. ((vaidyaṃ) parōpakārapradamāya kala.)

しんしゅつきぼつ 神出鬼没 ～の പ്രകൃത്യാതീതമായ ചടുലതയോടെ; പിടികിട്ടാത്ത. (prakṛtyātītamāya caṭulatayōṭe; piṭikiṭṭātta.)

しんしゅん 新春 പുതുവത്സരം. (putuvatsaraṃ.)

しんじゅん 浸潤 ～する പൂരിതമാക്കപ്പെടുക; നുഴഞ്ഞുകയറുക. (pūritamākkappeṭuka; nuḻaññukayaṟuka.)

しんしょ 信書 എഴുത്ത്; സന്ദേശം. (eḻuttu; sandēśaṃ.) ～の秘密 എഴുത്തുകുത്തുകളുടെ രഹസ്യസ്വഭാവം (ലംഘിക്കുക). (eḻuttukuttukaḷuṭe rahasyasvabhāvaṃ (laṃghikkuka).)

しんしょ 親書 സ്വന്തം കൈപ്പടയിലെഴുതിയ എഴുത്ത്. (svantaṃ kaippaṭayileḻutiya eḻuttu.)

しんしょ 新書 കീശപ്പതിപ്പ് പേപ്പർ ബാക്ക്. (kīśappatippu pēppar bākku.)

しんしょう 心証 ① മതിപ്പ്. (matippu.) ② LEGAL അവബോധം. (avabōdhaṃ.) ～を害する (ഒരാളുടെ) വികാരങ്ങൾ വ്രണപ്പെടുത്തുക. ((orāḷuṭe) vikāraṅṅaḷ vraṇappeṭuttuka.)

しんしょう 心象 പ്രതിച്ഛായ. (praticchāya.)

しんしょうふうけい 心象風景 സാങ്കല്പിക പ്രകൃതിരംഗം. (sāṅkalpika prakṛtiraṃgaṃ.)

しんしょう 辛勝 ～する നേരിയ ഭൂരിപക്ഷത്തോടെ വിജയിക്കുക. (nēriya bhūripakṣattōṭe vijayikkuka.)

しんじょう 身上 ① ഭാഗ്യം. (bhāgyaṃ.) *☞ 身代. ② ഒരാളുടെ പ്രത്യേക ഗുണം. (orāḷuṭe pratyēka guṇaṃ.)

しんじょう 信条 ① വിശ്വാസം; തത്ത്വം. (viśvāsaṃ; tattvaṃ.) ② (信念)ആദർശം. (ādarśaṃ.)

しんじょう 心情 വികാരങ്ങൾ. (vikāraṅṅaḷ.) ～を察する വികാരങ്ങളെ മനസ്സിലാക്കുക (മറ്റൊരാളുടെ). (vikāraṅṅaḷe manassilākkuka (maṟṟorāḷuṭe).)

しんじょう 真情 ～(を吐露する)യഥാർത്ഥ വികാരം ബഹിർസ്ഫുരിക്കുക (പുറത്തേക്ക് ഒഴുകുക). (yathārttha vikāraṃ bahirsphurikkuka (puṟattēkku oḻukuka).)

じんじょう 尋常
～の സാധാരണമായ; പൊതുവായ; ലളിതമായ; (sādhāraṇamāya; potuvāya; laḷitamāya;) ～に (正々堂々［സെയ്ഇസെയ്ഇദോ്ദോ്］と［തൊ］)സാധാരണമായി; പൊതുവേ; ന്യായമായി (sādhāraṇamāyi; potuvē; nyāyamāyi) ～でない സാധാരണമല്ല. (sādhāraṇamalla.)

しんしょうしゃ 身障者 ☞ 身体(障害者).

しんしょうぼうだい 針小棒大
～に അതിശയോക്തി കലർത്തി; (atiśayōkti kalartti;) ～に話す പെരുപ്പിച്ച് സംസാരിക്കുക. (peruppiccu saṃsārikkuka.)

しんしょく 寝食
～を共にする ആഹാരവും താമസവും പങ്കുവയ്ക്കുക; (āhāravuṃ tāmasavuṃ paṅkuvaykkuka;) ～を忘れて仕事をする ഊണും ഉറക്കവും ഉപേക്ഷിച്ച് ജോലിയെടുക്കുക; ജീവിതം പൂർണ്ണമായും ജോലിക്കായി നീക്കിവയ്ക്കുക. (ūṇuṃ uṟakkavuṃ upēkṣiccu jōliyeṭukkuka; jīvitaṃ pūrṇṇamāyuṃ jōlikkāyi nīkkivaykkuka.)

しんしょく 神職 ശിന്റോ പൂജാരി. (śinṟō pūjāri.)

しんしょく 侵食 ～する ദ്രവിച്ച് പോവുക; തേമാനം സംഭവിക്കുക. (draviccu pōvuka; tēmānaṃ saṃbhavikkuka.)

しんしょくさよう 侵食作用 ദ്രവിക്കൽ. (dravikkal.)

しんじる 信じる ① വിശ്വസിക്കുക; അംഗീകരിക്കുക; ബോദ്ധ്യം വരിക. (viśvasikkuka; aṃgīkarikkuka; bōddhyaṃ varika.) ② ［神仏を］(ദൈവത്തിൽ) വിശ്വസിക്കുക. ((daivattil) viśvasikkuka.) ③ ［人を］(വ്യക്തിയെ) വിശ്വസിക്കുക; വിശ്വാസമർപ്പിക്കുക. ((vyaktiye) viśvasikkuka; viśvāsamarppikkuka.) 人の言葉通りに～ഒരാളുടെ വാക്കുകൾ വിശ്വസിച്ചു. (orāḷuṭe vākkukaḷ viśvasiccu.) …と信じて ......ന്ന് വിശ്വസിച്ച്. (......nnu viśvasiccu.) 信じ得る(難い) (അ)വിശ്വസനീയം. ((a)viśvasanīyaṃ.) 信ずべき വിശ്വസനീയമായ; ആധികാരികമായ. (viśvasanīyamāya; ādhikārikamāya.)

しんしん 心身 ～共に ശരീരവും മനസ്സും ഏകമായി. (śarīravuṃ manassuṃ ēkamāyi.)

しんしんしょう 心身症 MEDICAL സൈക്കോ സൊമാറ്റിക്ക് (മാനസികശാരീരിക) രോഗം. (saikkō somāṟṟikku (mānasikaśārīrika) rōgaṃ.)

しんしんしょうがいしゃ(じ)心身障害者(児) ബുദ്ധിയും ശരീരവും വികലമായ വ്യക്തി (കുട്ടി). (buddhiyuṃ śarīravuṃ vikalamāya vyakti (kuṭṭi).)

しんしん 新進 ～の ഉയർന്നുവരുന്ന; പുതിയ. (uyarnnuvarunna; putiya.)

しんしんきえいの 新進気鋭の ഉന്മേഷവും ബാല്യവും തികഞ്ഞ. (unmēṣavuṃ bālyavuṃ tikañña.)

しんしん 津々 ☞ 興味.

しんしん 深々
夜は～と更けてゆく രാത്രി വളരെ വൈകിയിരിക്കുന്നു; (rātri vaḷare vaikiyirikkunnu;) 雪が～と降る മഞ്ഞ് നല്ല കനത്തിൽ പെയ്തുകൊണ്ടേയിരിക്കുന്നു. (maññu nalla kanattil peytukoṇṭēyirikkunnu.)

しんしん 心神 ◇しんしんこうじゃく 心神耗弱 ചുരുങ്ങിപ്പോയ ഉത്തരവാദിത്വം. (curuṅṅippōya uttaravāditvaṃ.) ◇しんしんそうしつ 心神喪失 LEGAL (നിയമത്തിൻറെ മുന്നിലെ) ചിത്തഭ്രമം. ((niyamattinṟe munnile) cittabhramaṃ.)

しんじん 新人 ① പുതുമുഖം; പുതുതായി തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെട്ട ഉദ്യോഗാർത്ഥി. (putumukhaṃ; pututāyi tiraññeṭukkappeṭṭa udyōgārtthi.) ② (スポーツで) കളിക്കളത്തിലെ റൂക്കി (പരിചയം കുറഞ്ഞ കളിക്കാരൻ). (kaḷikkaḷattile ṟūkki (paricayaṃ kuṟañña kaḷikkāran).) ③ [[人類]] നിയാൻത്രോപ്പിക്ക് മനുഷ്യൻ (മനുഷ്യപരിണാമം). (niyāntrōppikkɯ manuṣyan (manuṣyapariṇāmaṃ).)

しんじんおう 新人王 BASEBALL റൂക്കികിംഗ് (ബെയ്സ് ബാൾ). (ṟūkkikiṃgɯ (beysɯ bāḷ).)

しんじん 信心 വിശ്വാസം; മതവിശ്വാസം; ദൈവവിശ്വാസം. (viśvāsaṃ; mataviśvāsaṃ; daivaviśvāsaṃ.) 〜する വിശ്വസിക്കുക; -ആരാധിക്കുക. (viśvasikkuka; -ārādhikkuka.) 〜深い തികഞ്ഞ വിശ്വാസിയായ; സാത്വികനായ; നന്മനിറഞ്ഞ. (tikañña viśvāsiyāya; sātvikanāya; nanmaniṟañña.)

じんしん 人心 ആളുകളുടെ മനസ്സ്; പൊതുജനവികാരം. (āḷukaḷuṭe manassɯ; potujanavikāraṃ.) 〜をつかむ [収穫する] ജനങ്ങളുടെ ഹൃദയം കീഴടക്കുക. (janaṅṅaḷuṭe hṛdayaṃ kīḻaṭakkuka.)

じんしん 人身 ◇じんしんこうげき(をする)人身攻撃(をする) വ്യക്തിപരമായി ആക്രമിക്കുക. (vyaktiparamāyi ākramikkuka.) ◇じんしんじこ 人身事故 മാരകമായ അപകടം. (mārakamāya apakaṭaṃ.) ◇じんしんばいばい 人身売買 അടിമക്കച്ചവടം; മനുഷ്യവാണിഭം. (aṭimakkaccavaṭaṃ; manuṣyavāṇibhaṃ.)

しんじんるい 新人類 പുതിയ ജാതി മനുഷ്യർ. (putiya jāti manuṣyar.)

しんすい 浸水 വെള്ളപ്പൊക്കം; വെള്ളപ്പാച്ചിൽ. (veḷḷappokkaṃ; veḷḷappāccil.) 〜する(船[ഹുനെ]が[ഗ])വെള്ളപ്പൊക്കത്തിലാവുക; വെള്ളം കയറുക (കപ്പലിൽ). (veḷḷappokkattilāvuka; veḷḷaṃ kayaṟuka (kappalil).) ◇しんすいかおく(ちほう)浸水家屋(地方) വെള്ളം കയറിയ വീട് (വെള്ളപ്പൊക്കബാധിത പ്രദേശം). (veḷḷaṃ kayaṟiya vīṭɯ (veḷḷappokkabādhita pradēśaṃ).) ◇ゆかうえしんすいする 床上浸水する തറയ്ക്ക് മുകളിൽ വെള്ളം കയറുക. (taṟaykkɯ mukaḷil veḷḷaṃ kayaṟuka.)

しんすい 進水 〜する വെള്ളത്തിലിറക്കപ്പെടുക. (veḷḷattiliṟakkappeṭuka.)

しんすいしき 進水式 (കപ്പൽ) കടലിലിറക്കൽച്ചടങ്ങ്. ((kappal) kaṭaliliṟakkalccaṭaṅṅɯ.)

しんすい 心酔 〜する ആകർഷിക്കപ്പെടുക; ആരാധകനായിത്തീരുക. (ākarṣikkappeṭuka; ārādhakanāyittīruka.)

しんすいしゃ 心酔者 ആരാധകൻ; ഭക്തൻ. (ārādhakan; bhaktan.)

しんずい 真髄 സത്ത; ആത്മാവ്. (satta; ātmāvɯ.)

しんせい 新制 പുതിയ വ്യവസ്ഥിതി. (putiya vyavasthiti.)

しんせいだいがく 新制大学 "പുതിയ വ്യവസ്ഥിതി" സർവകലാശാല. ("putiya vyavasthiti" sarvakalāśāla.)

しんせい 新星 ASTRON പെട്ടെന്ന് ജ്വലിച്ച് പൊട്ടിത്തെറിക്കുന്ന നക്ഷത്രം. (peṭṭennɯ jvaliccu poṭṭitteṟikkunna nakṣatraṃ.)

しんせい 神性 ദൈവികത്വം. (daivikatvaṃ.)

しんせい 神聖 പരിശുദ്ധത; ദിവ്യത്വം. (pariśuddhata; divyatvaṃ.) 〜な പരിശുദ്ധമായ; ദൈവികമായ. (pariśuddhamāya; daivikamāya.) 〜を汚す അശുദ്ധമാക്കുക (പരിശുദ്ധമായ സ്ഥലം). (aśuddhamākkuka (pariśuddhamāya sthalaṃ).)

しんせい 申請 അപേക്ഷ; ഹർജി. (apēkṣa; harji.) 〜する അപേക്ഷിക്കുക; ഹർജി സമർപ്പിക്കുക. (apēkṣikkuka; harji samarppikkuka.)

しんせいしょ 申請書 രേഖാമൂലമായ അപേക്ഷ. (rēkhāmūlamāya apēkṣa.)

しんせいにん 申請人 അപേക്ഷകൻ. (apēkṣakan.)

しんせい 真正 〜な യഥാർത്ഥമായ; അവ്യാജമായ; ആധികാരികമായ. (yathārtthamāya; avyājamāya; ādhikārikamāya.)

しんせい 真性 〜の (വൈദ്യ) ശരിക്കുള്ള. ((vaidya) śarikkuḷḷa.)

しんせいとうにょうびょう 真性糖尿病 ശരിക്കുള്ള പ്രമേഹം. (śarikkuḷḷa pramēhaṃ.)

しんせいほうけい 真性包茎 ശരിക്കുള്ള ഫിമോസിസ് (പുരുഷലിംഗാഗ്ര പ്രശ്നം). (śarikkuḷḷa phimōsisɯ (puruṣaliṃgāgra praśnaṃ).)

じんせい 人生 (മനുഷ്യ) ജീവിതം; നിലനില്പ്. ((manuṣya) jīvitaṃ; nilanilpɯ.) 〜を楽(悲)観する (അ)ശുഭാപ്തിവിശ്വാസിയായി ജീവിക്കുക. ((a)śubhāptiviśvāsiyāyi jīvikkuka.) 幸福な〜を送る സുഖജീവിതം നയിക്കുക. (sukhajīvitaṃ nayikkuka.)

じんせいかん 人生観 ജീവിതവീക്ഷണം. (jīvitavīkṣaṇaṃ.)

じんせいこうろ 人生行路 ജീവിതഗതി. (jīvitagati.)

じんせいそうだんらん 人生相談欄 ഉപദേശം കൊടുക്കുന്ന കോളം; ദുരിതമോചന കോളം. (upadēśaṃ koṭukkunna kōḷaṃ; duritamōcana kōḷaṃ.)

じんせいてつがく 人生哲学 ജീവിതതത്ത്വശാസ്ത്രം. (jīvitatattvaśāstraṃ.)

しんせいかつ 新生活 നവജീവിതം. (navajīvitaṃ.)

しんせいじ 新生児 പിറന്നപാടുള്ള. (piṟannapāṭuḷḷa.)

しんせいだい 新生代 GEOL (ഭൗമശാസ്ത്രം) സീനൊസൊയിക്ക് കാലഘട്ടം. ((bhaumaśāstraṃ) sīnosoyikkɯ kālaghaṭṭaṃ.)

しんせいひん 新製品 പുതിയ ഉല്പന്നം. (putiya ulpannaṃ.)

しんせいめん 新生面 പുതിയ ഘട്ടം (ജീവിതം). (putiya ghaṭṭaṃ (jīvitaṃ).)

しんせかい 新世界 ① നവലോകം. (navalōkaṃ.) ② (米大陸) പുതിയ ലോകം (അമേരിക്കാ വൻകര). (putiya lōkaṃ (amērikkā vankara).)

しんせき 親戚 ☞ 親類.

じんせき 人跡 〜稀な വിജനമായ; വിദൂരമായ. (vijanamāya; vidūramāya.) ◇じんせきみとうの 人跡未踏の പര്യവേഷണം നടന്നിട്ടില്ലാത്ത; ആരും കടന്നുചെന്നിട്ടില്ലാത്ത. (paryavēṣaṇaṃ naṭanniṭṭillātta; āruṃ kaṭannucenniṭṭillātta.)

シンセサイザー സിൻഥസൈസർ (സംഗീതം). (sinthasaisar (saṃgītaṃ).)

しんせつ 親切 ദയ; നന്മ; കരുണ. (daya; nanma; karuṇa.) 〜な ദയയുള്ള;സൗഹൃദമുള്ള. (dayayuḷḷa;sauhṛdamuḷḷa.) 〜に ദയയോടെ;സൗഹൃദത്തോടെ . (dayayōṭe;sauhṛdattōṭe .) 〜にする കരുണ കാട്ടുക . (karuṇa kāṭṭuka .) 〜につけこむ സന്മനസ്സ് ചൂഷണം ചെയ്യുക. (sanmanassɯ cūṣaṇaṃ ceyyuka.) 〜に報いる -ഒരാൾ കാണിച്ച ദയക്ക് പ്രത്യുപകാരം ചെയ്യുക. (-orāḷ kāṇicca dayakkɯ pratyupakāraṃ ceyyuka.) 〜をうける ദയവ് സ്വീകരിക്കുക. (dayavɯ svīkarikkuka.)

しんせつごかしに 親切ごかしに ദയയുടെ മുഖംമൂടി ധരിച്ച്. (dayayuṭe mukhammūṭi dhariccɯ.)

しんせつしん(から)親切心(から) ദയ (കാരണം). (daya (kāraṇaṃ).)

しんせつ 新説 ① (学説) പുതിയ സിദ്ധാന്തം. (putiya siddhāntaṃ.) ② (見解) പുതിയ ആശയം. (putiya āśayaṃ.)

しんせつ 新設
〜の പുതുതായി സ്ഥാപിച്ച; (pututāyi sthāpicca;) 〜する (പുതുതായി) സ്ഥാപിക്കുക. ((pututāyi) sthāpikkuka.)

しんせつこうじょう 新設工場 പുതിയ ഫാക്ടറി. (putiya phākṭaṟi.)

しんせっきじだい 新石器時代 പുതിയ (ആധുനിക) ശിലായുഗം. (putiya (ādhunika) śilāyugaṃ.)

しんせん 新鮮 〜な പുതിയ; പുതുതായെടുത്ത. (putiya; pututāyeṭutta.)

しんせんみ 新鮮味 വാട്ടമോ കോട്ടമോ ഇല്ലാത്ത അവസ്ഥ. (vāṭṭamō kōṭṭamō illātta avastha.)

しんせん 深浅 〜(を測る)ആഴം തിട്ടപ്പെടുത്തുക (അളക്കുക). (āḻam tiṭṭappeṭuttuka (aḷakkuka).)

しんぜん 親善 സൗഹൃദം; അടുപ്പം. (sauhṛdam; aṭuppam.) 〜を促進する സൗഹൃദബന്ധം ത്വരിതപ്പെടുത്തുക; പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക. (sauhṛdabandham tvaritappeṭuttuka; prōtsāhippikkuka.) ◇しんぜんじあい 親善試合 സൗഹൃദമത്സരം (കായിക). (sauhṛdamatsaram (kāyika).) ◇しんぜんしせつ(たいし,ひこう)親善使節(大使,飛行) സൗഹൃദ സന്ദർശനം (അംബാസ്സിഡർ; വിമാനയാത്ര). (sauhṛda sandarśanam (ambāssiḍar; vimānayātra).)

しんぜん 神前 ◇しんぜんけっこん 神前結婚 ശിന്റോ മതാചാരപ്രകാരം നടത്തുന്ന വിവാഹം. (śinṟō matācāraprakāram naṭattunna vivāham.)

じんせん 人選 ആളുകളെ തിരഞ്ഞെടുക്കൽ. (āḷukaḷe tiraññeṭukkal.) 〜する പറ്റിയ ആളെ തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (paṟṟiya āḷe tiraññeṭukkuka.)

しんせんきょう 神仙境 യക്ഷിലോകം; മായാലോകം. (yakṣilōkam; māyālōkam.)

しんぜんび 真善美 സത്യം ശിവം സുന്ദരം. (satyam śivam sundaram.)

しんそう 真相 സത്യം; യാഥാർത്ഥ്യം. (satyam; yāthārtthyam.) 〜を明らかにする യാഥാർത്ഥ്യം വെളിപ്പെടുത്തുക. (yāthārtthyam veḷippeṭuttuka.) 〜を究(きわ)める യഥാർത്ഥ വസ്തുതകൾ അന്വേഷിച്ചറിയുക. (yathārttha vastutakaḷ anvēṣiccaṟiyuka.)

しんそう 深窓 〜に育つ നല്ല കുടുംബത്തിൽ വളർത്തപ്പെടുക. (nalla kuṭumbattil vaḷarttappeṭuka.)

しんそう 新装 ① പുതിയ വേഷം. (putiya vēṣam.) ② (装丁)പുതിയ പുറംചട്ട. (putiya puṟamcaṭṭa.)

しんぞう 心臓 ഹൃദയം. (hṛdayam.) 〜が強(弱)い(比喩的[ഹിയുത്തെക്കി])(ആലങ്കാരികം) ദുർബ്ബലഹൃദയനായിരിക്കുക (ഭീരുവായിരിക്കുക). ((ālaṅkārikam) durbbalahṛdayanāyirikkuka (bhīruvāyirikkuka).) 〜が悪い ഹൃദയത്തിന് തകരാറുണ്ടായിരിക്കുക. (hṛdayattinu takarāṟuṇṭāyirikkuka.)

しんぞういしょく 心臓移殖 ഹൃദയം മാറ്റിവയ്ക്കൽ. (hṛdayam māṟṟivaykkal.)

しんぞうげか 心臓外科 ഹൃദയശസ്ത്രക്രിയ. (hṛdayaśastrakriya.)

しんぞうし 心臓死 ഹൃദയമരണം. (hṛdayamaraṇam.)

しんぞうていし 心臓停止 ☞ 心停止.

しんぞうひだい 心臓肥大 ഹൃദയം വികസിക്കൽ. (hṛdayam vikasikkal.)

しんぞうびょう 心臓病 ഹൃദയരോഗം. (hṛdayarōgam.)

しんぞうぶ 心臓部 ഹൃദയഭാഗം (പ്രശ്നത്തിന്റെ). (hṛdayabhāgam (praśnattinṟe).)

しんぞうペースメーカー 心臓ペースメーカー ഹൃദയ പേയ്സ്മേക്കർ. (hṛdaya pēysmēkkar.)

しんぞうべんまくしょう 心臓弁膜症 ഹൃദയവാൽവിന്റെ രോഗം. (hṛdayavālvinṟe rōgam.)

しんぞうほっさ 心臓発作 ഹൃദയാഘാതം. (hṛdayāghātam.)

しんぞうマッサージ 心臓マッサージ ഹൃദയമസാജ്. (hṛdayamasāju.)

しんぞうまひ 心臓麻痺 ഹൃദയസ്തംഭനം. (hṛdayastambhanam.)

しんぞう 新造 〜の പുതുതായി നിർമ്മിച്ച. (pututāyi nirmmicca.)

しんぞうご 新造語 പുതിയ വാക്ക്. (putiya vākku.)

じんぞう 人造 〜の(模造)(合成)കൃത്രിമമായ; അനുകരണമായ. (kṛtrimamāya; anukaraṇamāya.) ◇じんぞうけんし 人造絹糸 റയോൺ (നൂൽ). (ṟayōṇ (nūl).) ◇じんぞうゴム 人造ゴム കൃത്രിമറബ്ബർ. (kṛtrimarabbar.) ◇じんぞうせんい 人造繊維 കൃത്രിമനൂലുകൊണ്ടുള്ള തുണിത്തരങ്ങൾ. (kṛtrimanūlukoṇṭuḷḷa tuṇittaraṅṅaḷ.) ◇じんぞうにんげん 人造人間 കൃത്രിമ മനുഷ്യൻ (റോബോട്ട്). (kṛtrima manuṣyan (ṟōbōṭṭu).)

じんぞう 腎臓 വൃക്കകൾ. (vṛkkakaḷ.) ◇じんぞうえん 腎臓炎 വൃക്കവീക്കം. (vṛkkavīkkam.) ◇じんぞうけっせき 腎臓結石 വൃക്കയിലെ കല്ല്. (vṛkkayile kallu.) ◇じんぞうバンク 腎臓バンク വൃക്ക ബാങ്ക്. (vṛkka bāṅku.) ◇じんぞうびょう 腎臓病 വൃക്കരോഗം. (vṛkkarōgam.)

しんぞく 親族 ☞ 親類.

しんぞくかいぎ 親族会議 കുടുംബയോഗം. (kuṭumbayōgam.)

しんぞくかんけい 親族関係 രക്തബന്ധം. (raktabandham.)

じんそく 迅速 ശീഘ്രത; വേഗത. (śīghrata; vēgata.) *☞ 早い.

しんそこ 心底
〜から ഹൃദയത്തിന്റെ അടിത്തട്ടിൽനിന്നും; (hṛdayattinṟe aṭittaṭṭilninnum;) 〜からの ഹൃദയംഗമമായ; (hṛdayamgamamāya;) 〜は ഹൃദയത്തിൽ. (hṛdayattil.)

しんそつ 新卒 പുതുതായി ബിരുദം ലഭിച്ച ആൾ. (pututāyi birudam labhicca āḷ.)

しんたい 神体 ആരാധനാപാത്രം. (ārādhanāpātram.)

しんたい 身体 ദേഹം; വ്യക്തി. (dēham; vyakti.) 〜の ശാരീരികമായ. (śārīrikamāya.) 〜が健全である ഉറച്ച ശരീരമുണ്ടായിരിക്കുക; ആരോഗ്യവാനായിരിക്കുക. (uṟacca śarīramuṇṭāyirikkuka; ārōgyavānāyirikkuka.)

しんたいけんさ 身体検査 ① വൈദ്യപരിശോധന. (vaidyapariśōdhana.) ② (所持品の)ദേഹപരിശോധന. (dēhapariśōdhana.)

しんたいしょうがいしゃ 身体障害者 ① വികലാംഗ(ൻ). (vikalāmga(n).) ② (総称)വികലാംഗർ. (vikalāmgar.)

しんたいのうりょく 身体能力 ശാരീരിക കഴിവ്. (śārīrika kaḻivu.)

しんたい 進退 നീക്കം; പ്രവർത്തനപഥം; നിലപാട്. (nīkkam; pravarttanapatham; nilapāṭu.) 〜窮まる ധർമ്മസങ്കടത്തിലാവുക. (dharmmasaṅkaṭattilāvuka.) 〜を共にする ഒത്തൊരുമിച്ച് പ്രവർത്തിക്കുക. (ottorumiccu pravarttikkuka.)

しんたいうかがいをだす 進退伺を出す അനൗപചാരിക രാജി-സമർപ്പിക്കുക. (anaupacārika rāji samarppikkuka.)

しんだい 身代 സ്വത്ത്; ധനം. (svattu; dhanam.) 〜を作る ധനം സമ്പാദിക്കുക; ധനമുണ്ടാക്കുക. (dhanam sampādikkuka; dhanamuṇṭākkuka.) 〜をつぶす സമ്പാദ്യം നശിപ്പിക്കുക. (sampādyam naśippikkuka.)

しんだい 寝台 ① കിടക്ക. (kiṭakka.) ② (船・列車の)(കപ്പൽ, ട്രെയിൻ) ഉറങ്ങാനുള്ള ബർത്ത്. ((kappal, ṭreyin) uṟaṅṅānuḷḷa barttu.)

しんだいしゃ 寝台車 സ്ലീപ്പർ കാർ. (slīppar kār.)

しんだいりょうきん(けん)寝台料金(券) ബർത്ത് ചാർജ് (ടിക്കറ്റ്). (barttu cārju (ṭikkaṟṟu).)

じんたい 人体 മനുഷ്യശരീരം. (manuṣyaśarīram.) 〜に危害を加える ശാരീരികഭേദ്യം ചെയ്യുക. (śārīrikabhēdyam ceyyuka.)

じんたいじっけん 人体実験 രോഗനിർണ്ണയ പരീക്ഷണം. (rōganirṇṇaya parīkṣaṇam.)

じんたいもけい 人体模型 ആൾരൂപം. (āḷrūpam.)

じんたい 靭帯 ANAT ലിഗമെന്റ്; അസ്ഥിബന്ധം. (ligamenṟu; asthibandham.)

じんだい 甚大
〜な മഹത്തായ; ബൃഹത്തായ; (mahattāya; bṛhattāya;) 被害〜だ കനത്ത തിരിച്ചടിയായിപ്പോയി; മഹാദുരിതമായിപ്പോയി; (kanatta tiriccaṭiyāyippōyi; mahāduritamāyippōyi;) *☞ 甚(はなはだ)しい.

しんたいし 新体詩 ആധുനികരീതിയിലുള്ള കവിത. (ādhunikarīti-yilulla kavita.)

しんたいそう 新体操 താളക്രമമനുസരിച്ചുള്ള കായികാഭ്യാസം. (tālakramamanusaricculla kāyikābhyāsam.)

しんたく 神託 കോമരം; ദൈവികശാസനം. (kōmaram; daivikaśāsanam.)

しんたく 新宅 പുതിയ ഭവനം. (putiya bhavanam.)

しんたく 信託 വിശ്വാസം. (viśvāsam.) ～する വിശ്വസിച്ചേല്പിക്കുക. (viśvasiccēlpikkuka.)

しんたくがいしゃ 信託会社 ട്രസ്റ്റ് കമ്പനി. (ṭrasṟṟu kampani.)

しんたくぎんこう 信託銀行 ട്രസ്റ്റ് ബാങ്ക്. (ṭrasṟṟu bāṅku.)

(ひ)しんたくしゃ (被)信託者 (ട്രസ്റ്റി) ട്രസ്റ്റർ. ((ṭrasṟṟī) ṭrasṟṟar.)

しんたくとうち 信託統治 ട്രസ്റ്റീഷിപ്പ് (ട്രസ്റ്റീഷിപ്പിലാക്കുക). (ṭrasṟṟīṣippu (ṭrasṟṟīṣippilākkuka).)

シンタクティックス "സിൻറാക്റ്റിക്സ്"; പദവിന്യാസക്രമസംബന്ധിയായ. ("sinṟākṟriksu"; padavinyāsakramasambandhiyāya.)

シンタックス സിൻറാക്സ്; വാക്യവിന്യാസം. (sinṟāksu; vākyavinyāsam.)

じんだて 陣立 ☞ 陣.

しんたん 薪炭 വിറക്; ഇന്ധനം; കരി. (viṟaku; indhanam; kari.)

しんたん 心胆 ～を寒からしめる കിടിലം കൊള്ളിക്കുക; ഭീകരാവസ്ഥ സൃഷ്ടിക്കുക. (kiṭilam koḷḷikkuka; bhīkarāvastha sṛṣṭikkuka.)

しんだん 診断 രോഗനിർണ്ണയം. (rōganirṇṇayam.) ～する രോഗം നിർണ്ണയിക്കുക. (rōgam nirṇṇayikkuka.) ～を受ける ഡോക്ടറെ കാണുക. (ḍōkṭare kāṇuka.)

しんだんし 診断士 രോഗനിർണ്ണയം ചെയ്യുന്ന വിദഗ്ദ്ധൻ. (rōganirṇṇayam ceyyunna vidagddhan.)

しんだんしょ 診断書 മെഡിക്കൽ സർട്ടിഫിക്കേറ്റ്. (meḍikkal sarṭṭiphikkēṟṟu.)

じんち 人知 ബുദ്ധി; വിവേകം; മനുഷ്യവിജ്ഞാനം. (buddhi; vivēkam; manuṣyavijñānam.) ～の及ばない മനുഷ്യബുദ്ധിക്കതീതമായ; വിവരണാതീതമായ. (manuṣyabuddhikkatītamāya; vivaraṇātītamāya.)

じんち 陣地 സ്ഥാനം. (sthānam.) *☞ 陣.

しんちく 新築

～する കെട്ടിപ്പടുക്കുക; നിർമ്മിക്കുക; (keṭṭippaṭukkuka; nirmmikkuka;) ～の പുതുതായുണ്ടാക്കിയ; (pututāyuṇṭākkiya;) ～の家 പുതുതായി നിർമ്മിച്ച ഭവനം; (pututāyi nirmmicca bhavanam;) ～中の നിർമ്മാണത്തിലിരിക്കുന്ന. (nirmmāṇattilirikkunna.)

じんちく 人畜 മനുഷ്യരും (അല്ലെങ്കിൽ) മൃഗങ്ങളും. (manuṣyarum (alleṅkil) mṛgaṅṅaḷum.) ◇じんちくむがいなひと 人畜無害な人 ഒരു ഈച്ചയെപ്പോലും ഉപദ്രവിക്കാത്ത മനുഷ്യൻ. (oru īccayeppōlum upadravikkātta manuṣyan.)

しんちゃ 新茶 വിളവെടുപ്പുകാലത്തെ ആദ്യം നുള്ളുന്ന ചായ. (viḷaveṭuppukālatte ādyam nuḷḷunna cāya.)

しんちゃく 新着 പുതുതായെത്തുക. (pututāyettuka.) ～の പുതുതായെത്തിയ. (pututāyettiya.)

しんちゅう 心中 ① <名 ഹൃദയസ്ഥാനം. (hṛdayasthānam.) ② <副 ഹൃദയത്തിൽ; മനസ്സിനകത്ത്. (hṛdayattil; manassinakattu.) ～を察する വികാരങ്ങൾ പങ്കിടുക; സഹാനുഭൂതികാട്ടുക. (vikāraṅṅaḷ paṅkiṭuka; sahānubhūtikāṭṭuka.) ～を打ち明ける വിശ്വസ്തതയിലെടുക്കുക. (viśvastatayileṭukkuka.) ～穏やかでない അതൃപ്തിയിലായിരിക്കുക. (atṛptiyilāyirikkuka.)

しんちゅう 真鍮 ～(の) പിച്ചള (കൊണ്ടുള്ള). (piccaḷa (koṇṭuḷḷa).) ◇しんちゅうざいく 真鍮細工 പിച്ചളയിൽത്തീർത്ത കൈവേലത്തരങ്ങൾ. (piccaḷayilttīrtta kaivēlattaraṅṅaḷ.)

しんちゅう 進駐 ～する സ്ഥാനമുറപ്പിക്കുക; മുന്നേറുക. (sthānamuṟappikkuka; munnēṟuka.)

しんちゅうぐん 進駐軍 അധിനിവേശ സേന. (adhinivēśa sēna.)

じんちゅう 陣中 ～の［で］താവളത്തിലുള്ള; രംഗത്തുള്ള; യുദ്ധരംഗത്തുള്ള. (tāvaḷattiluḷḷa; ramgattuḷḷa; yuddharamgattuḷḷa.)

しんちょ 新著 ① പുതിയ സൃഷ്ടികൾ. (putiya sṛṣṭikaḷ.) ② (新刊) പുതിയ പ്രസിദ്ധീകരണം. (putiya prasiddhīkaraṇam.)

しんちょう 慎重 വകതിരിവ്. (vakatirivu.) ～な (に) ശ്രദ്ധാപൂർവമായ(മായി); വകതിരിവുള്ള(വകതിരിവോടെ). (śraddhāpūr vamāya(māyi); vakatirivuḷḷa(vakatirivōṭe).) ～な態度をとる വകതിരിവോടെയുള്ള നിലപാടെടുക്കുക. (vakatirivōṭeyuḷḷa nilapāṭeṭukkuka.) ～に審議する ശ്രദ്ധാപൂർവമുള്ള പരിഗണന നൽകുക. (śraddhāpūrvamuḷḷa parigaṇana nalkuka.) ～さに欠ける -അവധാനതയില്ലാതിരിക്കുക ; ശ്രദ്ധാപൂർവമുള്ള പരിഗണന നൽകാതിരിക്കുക. (-avadhānatayillātirikkuka ; śraddhāpūrvamuḷḷa parigaṇana nalkātirikkuka.)

しんちょう 身長 ഉയരം; നില്പ്. (uyaram; nilpu.) ～170 センチ നൂററിഎഴുപത് സെൻറിമീറ്റർ ഉയരം. (nūṟṟielupatu senṟimīṟṟar uyaram.) ～を測る ഉയരം അളക്കുക. (uyaram aḷakkuka.)

しんちょう 伸張 ～する വിപുലീകരിക്കുക; ദീർഘിപ്പിക്കുക. (vipulīkarikkuka; dīrghippikkuka.)

しんちょうど 伸張度 നീട്ടൽ. (nīṭṭal.)

しんちょう 深長

～な അഗാധമായ; (agādhamāya;) *☞ 意味深長.

しんちょう 新調

～の പുതിയ (പുതുതായുണ്ടാക്കിയ); (putiya (pututāyuṇṭākkiya);) ～する ഉണ്ടാക്കുക (പുതിയത്); നിർമ്മിക്കപ്പെടുക. (uṇṭākkuka (putiyatu); nirmmikkappeṭuka.)

ジンチョウゲ 沈丁花 BOT സുഗന്ധം പരത്തുന്ന പൂക്കളുണ്ടാകുന്ന ഒരുചെടി (ഡാഫ്നെ). (sugandham parattunna pūkkaḷuṇṭākunna oruceṭi (ḍāphne).)

しんちょく 進捗 പുരോഗതി. (purōgati.) ～する പുരോഗമിക്കുക; മുന്നോട്ടുനീങ്ങുക. (purōgamikkuka; munnōṭṭunīṅṅuka.) ～中 പുരോഗമിച്ചു കൊണ്ടിരിക്കുക;നടന്നുകൊണ്ടിരിക്കുക. (purōgamiccu koṇṭirikkuka;naṭannukoṇṭirikkuka.)

しんちんたいしゃ 新陳代謝 ① പുതുക്കൽ; പുതുജീവൻ നല്കൽ. (putukkal; putujīvan nalkal.) ～する പുതുക്കപ്പെടുക; പുതുജീവൻ നല്കപ്പെടുക (putukkappeṭuka; putujīvan nalkappeṭuka) ② BIOL പോഷണോപചയാപചയം (മെറ്റബോളിസം). (pōṣaṇōpacayāpacayam (meṟṟabōḷisam).)

しんつう 心痛 ☞ 心配.

じんつう 陣痛 പ്രസവവേദന. (prasavavēdana.) ～中 പ്രസവവേദനയിലാവുക. (prasavavēdanayilāvuka.) ～を起す പ്രസവവേദന തുടങ്ങുക. (prasavavēdana tuṭaṅṅuka.)

じんつうそくしんざい 陣痛促進剤 ［人工流産の］പ്രോസ്റ്റാഗ്ലാൻഡിൻ (ഗർഭം അലസിപ്പിക്കാനും മറ്റും ഉപയോഗിക്കുന്ന രാസവസ്തു). (prōsṟṟāglānḍin (garbham alasippikkānum maṟṟum upayōgikkunna rāsavastu).)

じんつうりき 神通力 പ്രകൃത്യാതീതശക്തി. (prakṛtyātītaśakti.)

しんてい 心底 ഹൃദയത്തിന്റെ അടിത്തട്ട്. (hṛdayattinṟe aṭittaṭṭu.) ～は ഹൃദയത്തിന്റെ അടിത്തട്ടിൽ. (hṛdayattinṟe aṭittaṭṭil.)

しんてい 進呈 -ഉപഹാരം നൽകൽ. (-upahāram nalkal.) ～する സമ്മാനിക്കുക; നൽകുക. (sammānikkuka; nalkuka.) A氏へ～［上書き］സമ്മാനം സ്വീകരിക്കുന്നത് ശ്രീമാൻ -എ. (sammānam svīkarikkunnatu śrīmān -e.)

しんていし 心停止 ഹൃദയസ്തംഭനം. (hṛdayastambhanam.)

しんてき 心的 മാനസികം. (mānasikaṃ.)

しんてきがいしょうごストレスしょうがい 心的外傷後ストレス障害 ☞PTSD. . (.)

しんてきげんしょう(さよう)心的現象(作用) ഒരുതരം മാനസികാവസ്ഥ (പ്രക്രിയ). (orutaraṃ mānasikāvastha (prakriya).)

じんてき 人的 ◇じんてきしげん 人的資源 മനുഷ്യവിഭവശേഷി; മാനവശേഷി. (manuṣyavibhavaśēṣi; mānavaśēṣi.) ◇じんてきそんがい 人的損害 മാനവശേഷി നഷ്ടപ്പെടൽ. (mānavaśēṣi naṣṭappeṭal.) ◇じんてきネットワーク 人的ネットワーク വ്യക്തിബന്ധങ്ങൾ; വ്യക്തിഗത നെറ്റ് വർക്ക്. (vyaktibandhaṅṅaḷ; vyaktigata neṟṟ varkkŭ.)

しんてん 進展 വികസനം; പുരോഗതി. (vikasanaṃ; purōgati.) 〜する വികസിതമാവുക; പുരോഗമിക്കുക. (vikasitamāvuka; purōgamikkuka.)

しんてん 親展 ①(手紙の上書き)(എഴുത്തിൻറെ മുകളിൽ രേഖപ്പെടുത്തുന്നത്) രഹസ്യസ്വഭാവമുള്ള. ((eḻuttinṟe mukaḷil rēkhappeṭuttunnatŭ) rahasyasvabhāvamuḷḷa.) ② സ്വകാര്യം. (svakāryaṃ.)

しんてんしょ 親展書 രഹസ്യസന്ദേശം (എഴുത്ത്). (rahasyasandēśaṃ (eḻuttŭ).)

しんでん 神殿 ദേവാലയം; കാവ്; സങ്കേതം. (dēvālayaṃ; kāvŭ; saṅkētaṃ.)

しんでんけい 心電計 MEDICAL((*abbr.* ECG))ഇലക്ട്രോകാർഡിയോഗ്രാഫ് (ഇസിജി). (ilakṭrōkārḍiyōgrāphŭ (isiji).)

しんでんず 心電図 MEDICAL((*abbr.* ECG))ഇലക്ട്രോ കാർഡിയോഗ്രാം (ഇസിജി). (ilakṭrō kārḍiyōgrāṃ (isiji).)

しんてんち 新天地 〜を開く പുതിയ അവസരങ്ങൾ കണ്ടെത്തുക. (putiya avasaraṅṅaḷ kaṇṭettuka.)

しんと 信徒 ☞ 信者.

しんと
〜した ശ്മശാനനിശ്ശബ്ദത നിറഞ്ഞ; (śmaśānaniśśabdata niṟañña;) 〜している നിശ്ശബ്ദത പരന്നിരിക്കുന്നു. (niśśabdata parannirikkunnu.)

しんど 進度 പുരോഗതി. (purōgati.)

しんど 震度 ഭൂകമ്പമാത്ര. (bhūkampamātra.) 〜5 の地震 ഭൂകമ്പമാപിനിയിൽ അഞ്ചു ഡിഗ്രിയുള്ള ഭൂകമ്പം. (bhūkampamāpiniyil añcu ḍigriyuḷḷa bhūkampaṃ.)

しんど 深度 〜(を測る)ആഴം അളക്കുക. (āḻaṃ aḷakkuka.)

しんどけい 深度計 ആഴമളക്കുന്ന ഉപകരണം. (āḻamaḷakkunna upakaraṇaṃ.)

しんとう 神道 ശിൻതോ മതവിഭാഗം. (śintō matavibhāgaṃ.)

しんとう 浸透 തുളച്ച് കയറൽ (tuḷaccŭ kayaṟal) 〜する തുളച്ചുകയറുക; അരിച്ചിറങ്ങുക. (tuḷaccukayaṟuka; ariccirannuka.)

しんとう 親等 ബന്ധത്തിന്റെ തോത് (മാത്ര). (bandhattinṟe tōtŭ (mātra).) ◇いっしんとう 一親等 വളരെ അടുത്ത ബന്ധം. (vaḷare aṭutta bandhaṃ.) ◇さんしんとうのかぞく 三親等の家族 മൂന്നാംതരം ബന്ധു (അകന്ന ബന്ധത്തിൽപ്പെട്ട ബന്ധു). (mūnnāṃtaraṃ bandhu (akanna bandhattilppeṭṭa bandhu).)

しんどう 震動 പ്രകമ്പനം. (prakampanaṃ.) 〜する കുലുങ്ങുക; വിറയ്ക്കുക. (kuluṅṅuka; viṟayŭkkuka.) 〜させる കുലുക്കുക; പ്രകമ്പനം കൊള്ളിക്കുക. (kulukkuka; prakampanaṃ koḷḷikkuka.)

しんどうけい 震動計 പ്രകമ്പനമാപിനി. (prakampanamāpini.)

しんどうじかん 震動時間 ① ഭൂകമ്പപ്രകമ്പനത്തിന്റെ സമയദൈർഘ്യം. (bhūkampaprakampanattinṟe samayadairghyaṃ.) ②(地震の)ഭൂകമ്പത്തിന്റെ സമയദൈർഘ്യം. (bhūkampattinṟe samayadairghyaṃ.)

しんどうかいすう 震動回数 പ്രകമ്പനങ്ങളുടെ എണ്ണം. (prakampanaṅṅaḷuṭe eṇṇaṃ.)

しんどうは 震動波 ഭൂകമ്പതരംഗം. (bhūkampataraṃgaṃ.)

しんどう 振動 പ്രകംപനം; ചാഞ്ചാട്ടം (prakaṃpanaṃ; cāñcāṭṭaṃ) 〜する പ്രകംപനം കൊള്ളുക; ചാഞ്ചാടുക. (prakaṃpanaṃ koḷḷuka; cāñcāṭuka.)

しんどうすう 振動数 PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) പ്രകമ്പനങ്ങളുടെ ആവർത്തനം. ((bhautikaśāstraṃ) prakampanaṅṅaḷuṭe āvarttanaṃ.)

しんどう 神童 അസാധാരണ പ്രതിഭാശാലിയായ ശിശു; പ്രത്യേകശിശു. (asādhāraṇa pratibhāśāliyāya śiśu; pratyēkaśiśu.)

じんとう 陣頭 〜に立つ തലപ്പത്ത് നില്ക്കുക; വാഹനനിരയെ നയിക്കുക. (talappattŭ nilkkuka; vāhananiraye nayikkuka.)

じんどう 人道 മനുഷ്യവർഗ്ഗം; സദാചാരം. (manuṣyavarggaṃ; sadācāraṃ.) 〜的 മാനുഷികമായ. (mānuṣikamāya.) 〜的見地 മനുഷ്യത്വപരമായ വീക്ഷണകോൺ. (manuṣyatvaparamāya vīkṣaṇakōṇ.)

じんどうしゅぎ 人道主義 മാനവികതാവാദം. (mānavikatāvādaṃ.)

じんどうもんだい 人道問題 മാനവികതാ പ്രശ്നം. (mānavikatā praśnaṃ.)

じんとうぜい 人頭税 ആൾച്ചുങ്കം; തലവരി. (āḷccuṅkaṃ; talavari.)

じんとく 人徳 വ്യക്തിത്വം; വ്യക്തിപരമായ ആകർഷണീയത. (vyaktitvaṃ; vyaktiparamāya ākarṣaṇīyata.)

じんどる 陣取る ① സ്വന്തം സ്ഥാനം ഏറ്റെടുക്കുക; തമ്പടിക്കുക. (svantaṃ sthānaṃ ēṟṟeṭukkuka; tampaṭikkuka.) ②(位置を占める)സ്വന്തം സ്ഥാനം ഉറപ്പിക്കുക. (svantaṃ sthānaṃ uṟappikkuka.)

シンドローム സിൻഡ്രം. (sinḍraṃ.)

シンナー (വാർണിഷിലും മറ്റും ചേർക്കുന്ന) തിന്നർ. ((vārṇiṣiluṃ maṟṟuṃ cērkkunna) tinnar.)

シンナーあそび シンナー遊び തിന്നർ വാസനിച്ചുള്ള കളി (ഒരുതരം ഉത്തേജനം കിട്ടാൻ). (tinnar vāsaniccuḷḷa kaḷi (orutaraṃ uttējanaṃ kiṭṭān).)

じんにく 人肉 മനുഷ്യമാംസം. (manuṣyamāṃsaṃ.)

しんにち 親日 〜的 ജാപ്പാൻ അനുകൂലമായ. (jāppān anukūlamāya.)

しんにちか 親日家 ജാപ്പാൻ പ്രേമി. (jāppān prēmi.)

しんにちは 親日派 ജാപ്പാൻ അനുകൂല(സംഘം). (jāppān anukūla(saṃghaṃ).)

しんにゅう 侵入 ആക്രമണം; കയ്യേറ്റം; അതിക്രമിച്ച് കടക്കൽ (ākramaṇaṃ; kayyēṟṟaṃ; atikramiccŭ kaṭakkal) 〜する［他国へ］［家［ഇഎ］へ［എ］］ആക്രമിക്കുക; അതിക്രമിച്ചു കടക്കുക. (ākramikkuka; atikramiccu kaṭakkuka.)

しんにゅうぐん 侵入軍 ആക്രമണസേന. (ākramaṇasēna.)

しんにゅうしゃ 侵入者 അതിക്രമിച്ചു കടന്ന ആൾ. (atikramiccu kaṭanna āḷ.)

しんにゅう 新入 〜の പുതിയ; പുതുതായി ചേർന്ന. (putiya; pututāyi cērnna.)

しんにゅうしゃ 侵入者 പുതുതായി ചേർന്ന ആൾ. (pututāyi cērnna āḷ.)

しんにゅうしゃいん 新入社員 പുതിയ ജോലിക്കാരൻ. (putiya jōlikkāran.)

しんにゅうせい 新入生 ① പുതിയ വിദ്യാർത്ഥി. (putiya vidyārtthi.) ②(大学の)(കോളെജിലെ) "ഫ്രഷ്മേൻ". ((kōḷejile) "phraṣŭmēn".)

しんにゅう 進入 〜する പ്രവേശിക്കുക. (pravēśikkuka.)

しんにゅうきんし 進入禁止 《掲示》(നോട്ടീസ്) പ്രവേശനമില്ല. ((nōṭṭīsŭ) pravēśanamilla.)

しんにゅうろ 侵入路 AERON പ്രവേശനവഴി; സമീപിക്കുന്ന വഴി (വിമാനത്താവളം). (pravēśanavaḻi; samīpikkunna vaḻi (vimānattāvaḷam).)

しんにん 信任 വിശ്വാസം. (viśvāsam.) 〜する വിശ്വസിക്കുക; വിശ്വസ്തനായെടുക്കുക. (viśvasikkuka; viśvastanāyeṭukkuka.)

しんにんじょう 信任状 യോഗ്യതാപത്രം. (yōgyatāpatram.)

しんにんとうひょう 信任投票 വിശ്വാസവോട്ട്. (viśvāsavōṭṭu.)

しんにん 新任 〜の പുതിയ; പുതുതായി നിയമിച്ച. (putiya; pututāyi niyamicca.)

しんね 新値 STOCKS പുതിയ വില. (putiya vila.)

しんねん 信念 വിശ്വാസം. (viśvāsam.) 〜の強（弱）い人 വിശ്വാസത്തിന്റെ കാര്യത്തിൽ കടുംപിടുത്തക്കാരൻ (ദുർബ്ബലൻ). (viśvāsattinṟe kāryattil kaṭumpiṭuttakkāran (durbbalan).)

しんねん 新年 പുതിയ വർഷം. (putiya varṣam.) 〜おめでとう നവവത്സരാശംസകൾ. (navavatsarāśaṃsakaḷ.)

しんのう 親王 ചക്രവർത്തി കുമാരൻ. (cakravartti kumāran.)

しんぱ 新派 പുതിയ വിദ്യാസ്ഥാപനം. (putiya vidyāsthāpanam.)

しんぱげき 新派劇 പുതിയ സ്കൂൾ നാടകം. (putiya skūḷ nāṭakam.)

しんぱはいゆう 新派俳優 ① പുതിയ നാടകപ്രസ്ഥാനത്തിലെ നടൻ. (putiya nāṭakaprasthānattile naṭan.) ②（女）പുതിയ നാടകപ്രസ്ഥാനത്തിലെ നടി. (putiya nāṭakaprasthānattile naṭi.)

シンパ കമ്മ്യൂണിസ്റ്റ് സിംപതയിസർ (സഹയാത്രികൻ). (kammyūṇisṟṟu simpatayisar (sahayātrikan).)

しんぱい 心配 ①［気がかり］ശങ്ക; ആശങ്ക; ഉത്കണ്ഠ. (śaṅka; āśaṅka; utkaṇṭha.) ②［不安］അസ്വസ്ഥത; ഭയം. (asvasthata; bhayam.) ③［心遣い］ദുരിതം; ആകുലത; വിഷമം. (duritam; ākulata; viṣamam.) ④［世話］മദ്ധ്യസ്ഥത. (maddhyasthata.) 〜する［世話［സേവ］］ആശങ്കതോന്നുക; അസ്വസ്ഥനാവുക; മദ്ധ്യസ്ഥത വഹിക്കുക; ശ്രദ്ധിച്ചു പരിലാളിക്കുക; (āśaṅkatōnnuka; asvasthanāvuka; maddhyasthata vahikkuka; śraddhiccu parilāḷikkuka;) 〜して ഉത്കണ്ഠയോടെ. (utkaṇṭhayōṭe.) 〜して病気になる ഉത്കണ്ഠകൊണ്ട് രോഗം വരുത്തുക. (utkaṇṭhakoṇṭu rōgam varuttuka.) 〜そうに അസ്വസ്ഥത പ്രകടിപ്പിച്ചുകൊണ്ട്. (asvasthata prakaṭippiccumkoṇṭu.) 〜な事 *☞ 心配事（ごと）. 〜の余り അമിതവിഷമം. (amitaviṣamam.) 〜の種 വിഷമകാരണം. (viṣamakāraṇam.) 〜をかける (ഒരാളെ) ബുദ്ധിമുട്ടിക്കുക. ((orāḷe) buddhimuṭṭikkuka.) 〜を去る (ഒരാളുടെ) വിഷമത നീക്കുക. ((orāḷuṭe) viṣamata nīkkuka.) 金の〜をしてやる സാമ്പത്തികപ്രശ്നം പരിഹരിച്ചുകൊടുക്കുക. (sāmpattikapraśnam parihariccukoṭukkuka.) ◇しんぱいしょう 心配性 ［人］സദാ ആവലാതിക്കാരൻ; എല്ലായ്പ്പോഴും വിഷമിക്കുന്ന ആൾ. (sadā āvalātikkāran; ellāypōḻum viṣamikkunna āḷ.)

しんぱい 心肺 ◇しんぱいきのう 心肺機能 ഹാർട്ട്ലങ് ഫങ്ഷൻ (ഹൃദയശ്വാസകോശ പ്രവർത്തനം). (hārṭṭlaṅu phaṅṣan (hṛdayaśvāsakōśa pravarttanam).)

じんぱい 塵肺 ഒരുതരം ശ്വാസതടസ്സം. (orutaram śvāsataṭassam.)

しんぱいごと 心配事 പ്രശ്നങ്ങൾ; വിഷമത. (praśnaṅṅaḷ; viṣamata.)

しんぱく 心拍 ഹൃദയമിടിപ്പ്. (hṛdayamiṭippu.) ◇しんぱくすう 心拍数 ഹൃദയമിടിപ്പിന്റെ നിരക്ക്. (hṛdayamiṭippinṟe nirakku.)

シンパシー സിംപതി; ആർദ്രത; കരുണ. (simpati; ārdrata; karuṇa.)

しんばつ 神罰 ദൈവശിക്ഷ. (daivaśikṣa.)〜を被る ദൈവശിക്ഷയ്ക്ക് വിധേയനാവുക. (daivaśikṣaykku vidhēyanāvuka.)

しんぱつじしん 深発地震 ആഴത്തിൽ കേന്ദ്രീകരിച്ചുള്ള ഭൂകമ്പം. (āḻattil kēndrīkariccuḷḷa bhūkampam.)

しんはつめい 新発明 പുതിയ കണ്ടുപിടിത്തം. (putiya kaṇṭupiṭittam.) 〜の പുതുതായി കണ്ടുപിടിക്കപ്പെട്ട. (pututāyi kaṇṭupiṭikkappeṭṭa.)

シンバル MUS സിംബൽസ് (ഇലത്താളം). (simbalsu (ilattāḷam).)

しんぱん 審判 ① വിധിനിർണ്ണയം. (vidhinirṇṇayam.) ②（地位）മദ്ധ്യസ്ഥത വഹിക്കൽ; തീർപ്പ് കൽപ്പിക്കൽ; അമ്പയറേജ്. (maddhyasthata vahikkal; tīrppu kalppikkal; ampayaṟēju.) ③ അമ്പയർ; റഫറി; ജഡ്ജ്. (ampayar; ṟapharī; jaḍju.) 〜する റഫറിയാവുക. (ṟaphariyāvuka.) 最後の〜അന്തിമവിധി (ബൈബിളിലെ). (antimavidhi (baibiḷile).) ◇しんぱんいん 審判員 ［[相撲]］റിംഗ് സൈഡിലെ ജഡ്ജി. (ṟiṃgu saiḍile jaḍji.)

しんぱん 新版 ①（新刊）പുതിയ പ്രസിദ്ധീകരണം. (putiya prasiddhīkaraṇam.) ②（改版）പുതിയ പതിപ്പ്. (putiya patippu.)

しんぱん 侵犯 അതിക്രമം. (atikramam.) ◇りょうくうしんぱん 領空侵犯 ആകാശാതിർത്തിലംഘനം (രാജ്യത്തിന്റെ). (ākāśātirttilaṃghanam (rājyattinṟe).)

しんぱん 信販 ◇しんぱんがいしゃ 信販会社 വായ്പാ വില്പനക്കമ്പനി. (vāypā vilpanakkampani.)

しんび 審美 സൗന്ദര്യാസ്വാദനം. (saundaryāsvādanam.) 〜的 സൗന്ദര്യാസ്വാദനം സംബന്ധിച്ച. (saundaryāsvādanam sambandhicca.)

しんびがん 審美眼 സൗന്ദര്യാസ്വാദനക്കണ്ണ്. (saundaryāsvādanakkaṇṇu.)

しんぴ 神秘 നിഗൂഢത. (nigūḍhata.) 〜的 നിഗൂഢമായ; രഹസ്യാത്മകമായ. (nigūḍhamāya; rahasyātmakamāya.)

しんぴしゅぎ 神秘主義 യോഗാത്മകത്വം; രഹസ്യവാദം. (yōgātmakatvam; rahasyavādam.)

しんぴ 真皮 ANAT ചർമ്മത്തിന്റെ അടിവശത്തെ പാളി. (carmmattinṟe aṭivaśatte pāḷi.)

シンビジウム BOT "സിംബിഡിയം"; ഒരുതരം ഓർക്കിഡ് (അലങ്കാര വാഴവർഗ്ഗച്ചെടി). ("simbiḍiyam"; orutaram ōrkkiḍu (alaṅkāra vāḻavarggacceṭi).)

しんぴつ 真筆 ഓട്ടോഗ്രാഫ്. (ōṭṭōgrāphu.)

しんぴょうせい 信憑性 വിശ്വസനീയത. (viśvasanīyata.)

しんぴん 新品 പുതിയ സാധനം. (putiya sādhanam.) 〜の പുത്തനായ. (puttanāya.)

じんぴん 人品 വ്യക്തിസ്വഭാവം; പ്രത്യക്ഷ ഭാവം; മുഖഭാവം (vyaktisvabhāvam; pratyakṣa bhāvam; mukhabhāvam) 〜の良い（悪い）കാണാൻ കൊള്ളാവുന്ന (കൊള്ളരുതാത്ത); (kāṇān koḷḷāvunna (koḷḷarutātta);) 〜卑しからぬ人 കുലീനത്വം തോന്നിക്കുന്ന ആൾ. (kulīnatvam tōnnikkunna āḷ.)

しんぷ 神父 അച്ചൻ. (acchan.)

しんぷ 新婦 വധു. (vadhu.)

シンフォニー സിംഫണി. (simphaṇi.)

しんぷく 振幅 PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) വിശാലത; വിസ്തീർണ്ണത (പ്രകമ്പനത്തിൻറ്റെ). ((bhautikaśāstram) viśālata; vistīrṇṇata (prakampanattinṟṟe).)

しんぷくへんちょう 振幅変調 （(*abbr.* AM)）ആംപ്ലിറ്റ്യൂഡ് മോഡ്യുലേഷൻ (എഎം). (āmpliṟṟyūḍu mōḍyulēṣan (eem).)

しんぷく 震幅 വിശാലത (ഭൂകമ്പത്തിന്റെ). (viśālata (bhūkampattinṟe).)

しんぷく 心服 〜する ഭക്ത്യാദരങ്ങളുണ്ടായിരിക്കുക; വിധേയത്വം പാലിക്കുക. (bhaktyādaraṅṅaḷuṇṭāyirikkuka; vidhēyatvam pālikkuka.)

しんふぜん 心不全 MEDICAL ഹൃദയസ്തംഭനം (അപര്യാപ്തത). (hṛdayastambhanam (aparyāptata).)

じんふぜん 腎不全 MEDICAL വൃക്കരോഗം (വൃക്കയുടെ പ്രവർത്തനത്തിലെ അപര്യാപ്തത). (vr̥kkarōgaṃ (vr̥kkayuṭe pravarttanattile aparyāptata).)

しんぶつ 神仏 ദൈവങ്ങളും ബുദ്ധനും. (daivaṅṅaḷuṃ buddhanuṃ.) ～の加護 ദൈവികരക്ഷ. (daivikarakṣa.)

じんぶつ 人物 ① വ്യക്തി; മനുഷ്യൻ. (vyakti; manuṣyan.) ②［人格］വ്യക്തിത്വം; സ്വഭാവം. (vyaktitvaṃ; svabhāvaṃ.) ③［傑物］സ്വഭാവശുദ്ധിയുള്ള വ്യക്തി; മാന്യൻ; മഹാൻ. (svabhāvaśuddhiyuḷḷa vyakti; mānyan; mahān.) ④［小説・劇の］കഥാപാത്രം. (kathāpātraṃ.) ～がしっかりしている ഉയർന്ന വ്യക്തിത്വമുണ്ട്. (uyarnna vyaktitvamuṇṭŭ.)

じんぶつが(か)人物画(家) ഛായാചിത്രം (ചിത്രകാരൻ). (chāyācitraṃ (citrakāran).)

じんぶつひょう 人物評 വ്യക്തിവിമർശനം. (vyaktivimarśanaṃ.)

シンプル ～な സിംപിൾ ആയ (ജീവിതം). (siṃpiḷ āya (jīvitaṃ).)

しんぶん 新聞 ① പത്രം; ദിനപത്രം. (patraṃ; dinapatraṃ.) ②（総称）പത്രങ്ങൾ. (patraṅṅaḷ.) ～に出る പത്രങ്ങളിൽ പ്രത്യക്ഷപ്പെടുക (റിപ്പോർട്ട് ചെയ്യപ്പെടുക). (patraṅṅaḷil pratyakṣappeṭuka (ṟippōrṭṭŭ ceyyappeṭuka).) ～で叩かれる പത്രങ്ങളിൽ നിശിതമായി കുറ്റപ്പെടുത്തപ്പെടുക. (patraṅṅaḷil niśitamāyi kuṟṟappeṭuttappeṭuka.) ～の切抜き പത്രങ്ങളിൽ നിന്ന് വെട്ടിയെടുത്ത വാർത്താ ശകലങ്ങൾ. (patraṅṅaḷil ninnŭ veṭṭiyeṭutta vārttā śakalaṅṅaḷ.) ～を取る ദിനപത്രം പതിവായി വാങ്ങുക (വരിസംഖ്യയടക്കുക). (dinapatraṃ pativāyi vāṅṅuka (varisaṃkhyayaṭakkuka).) ～を配達する ദിനപത്രം വിതരണം ചെയ്യുക. (dinapatraṃ vitaraṇaṃ ceyyuka.) ～を編集（発行）する പത്രം -എഡിററ് ചെയ്യുക(പ്രസദ്ധീകരിക്കുക). (patraṃ -eḍiṟaṟŭ ceyyuka(prasaddhīkarikkuka).)

しんぶんきじ 新聞記事 പത്രത്തിൽ വരുന്ന ലേഖനം. (patrattil varunna lēkhanaṃ.)

しんぶんきしゃ 新聞記者 പത്രപ്രവർത്തകൻ; പത്രലേഖകൻ. (patrapravarttakan; patralēkhakan.)

しんぶんこうこく 新聞広告 പത്രപരസ്യം. (patraparasyaṃ.)

しんぶんし 新聞紙 വർത്തമാനപത്രം. (varttamānapatraṃ.)

しんぶんしゃ 新聞社 പത്രം ഓഫീസ്; പത്രക്കമ്പനി. (patraṃ ōphīsŭ; patrakkampani.)

しんぶんだい 新聞代 പത്രത്തിന്നുള്ള വരിസംഖ്യ. (patrattinnuḷḷa varisaṃkhya.)

しんぶんだねになる 新聞種になる പത്രങ്ങളിൽ കൊടുക്കാൻ പറ്റിയ വാർത്തയായിരിക്കുക. (patraṅṅaḷil koṭukkān paṟṟiya vārttayāyirikkuka.)

しんぶんはいたつにん 新聞配達人 പത്രം കൊണ്ടുവരുന്ന ആൾ (വിതരണക്കാരൻ). (patraṃ koṇṭuvarunna āḷ (vitaraṇakkāran).)

しんぶんはんばいぎょうしゃ 新聞販売業者 ന്യൂസ് ഡീലർ; വാർത്താ ഏജൻസി. (nyūsŭ ḍīlar; vārttā ējansi.)

じんぶん 人文 സംസ്കാരം. (saṃskāraṃ.)

じんぶんかがく 人文科学 സാഹിത്യാദി മാനവികവിഷയങ്ങളുടെ പഠനം. (sāhityādi mānavikaviṣayaṅṅaḷuṭe paṭhanaṃ.)

じんぶんしゅぎ 人文主義 മാനവീയത്വം. (mānavīyatvaṃ.)

じんぶんちり 人文地理 മാനവീയ ഭൂമിശാസ്ത്രം. (mānavīya bhūmiśāstraṃ.)

じんぷん 人糞 ① മനുഷ്യമലം. (manuṣyamalaṃ.) ②［人肥］മലത്തിൽനിന്നും നിർമ്മിക്കുന്ന വളം. (malattilninnuṃ nirmmikkunna vaḷaṃ.)

しんべい 新米 ～的 അമേരിക്കൻ അനുകൂലമായ. (amērikkan anukūlamāya.)

しんべいは 親米派 അമേരിക്കൻ അനുകൂലസംഘം. (amērikkan anukūlasaṃghaṃ.)

しんぺい 新兵 പുതുതായി റിക്രൂട്ട് ചെയ്യപ്പെട്ട (ആൾ). (pututāyi ṟikrūṭṭŭ ceyyappeṭṭa (āḷ).)

しんぺん 身辺 ～が危ない ജീവൻ അപകടത്തിലായിരിക്കുക. (jīvan apakaṭattilāyirikkuka.)

しんぽ 進歩 പുരോഗതി. (purōgati.) ～的な പുരോഗമിച്ച ; പുരോഗമനോന്മുഖമായ. (purōgamicca ; purōgamanōtmukhamāya.) ～する പുരോഗമിക്കുക; മെച്ചപ്പെടുക. (purōgamikkuka; meccappeṭuka.) 学問が～する പഠനം പുരോഗമിക്കുക. (paṭhanaṃ purōgamikkuka.) ～を阻害する പുരോഗതി തടസ്സപ്പെടുത്തുക. (purōgati taṭassappeṭuttuka.) 科学の～ശാസ്ത്രപുരോഗതി. (śāstrapurōgati.) 長足の～നീണ്ട കാൽ വെപ്പുകളോടെയുള്ളപുരോഗതി; ധ്രുതഗതിയിലുള്ള പുരോഗതി. (nīṇṭa kāl veppukaḷōṭeyuḷḷapurōgati; dhrutagatiyiluḷḷa purōgati.)

しんぽは 進歩派 പുരോഗമനാശയക്കാർ. (purōgamanāśayakkār.)

しんぼう 辛抱 ക്ഷമ; സ്ഥിരോത്സാഹം. (kṣama; sthirōtsāhaṃ.) ～する ക്ഷമിക്കുക; സഹിക്കുക. (kṣamikkuka; sahikkuka.) ～して ക്ഷമിച്ച്; സഹിച്ച്. (kṣamiccŭ; sahiccŭ.) ～強い（強く）നല്ല ക്ഷമയുള്ള (ക്ഷമയോടെ); സ്ഥിരോത്സാഹം കാട്ടുന്ന (സ്ഥിരോത്സാഹത്തോടെയുള്ള). (nalla kṣamayuḷḷa (kṣamayōṭe); sthirōtsāhaṃ kāṭṭunna (sthirōtsāhattōṭeyuḷḷa).) ～のない ക്ഷമയില്ലാത്ത; സ്ഥിരോത്സാഹമില്ലാത്ത. (kṣamayillātta; sthirōtsāhamillātta.)

しんぼう 心房 ANAT ഏട്രിയം; ഹൃദയത്തിന്റെ മേലറ. (ēṭriyaṃ; hr̥dayattinṟe mēlaṟa.) *☞ 心室.

しんぼう 心棒 ① അക്ഷദണ്ഡം. (akṣadaṇḍaṃ.) ②（車の）വാഹനചക്രങ്ങളെ യോജിപ്പിക്കുന്ന അച്ചാണി. (vāhanacakraṅṅaḷe yōjippikkunna accāṇi.) ③（こまの）പമ്പരത്തിന്റെ അച്ചുതണ്ട്. (pamparattinṟe accutaṇṭŭ.)

しんぼう 信望 ജനപ്രീതി; ജനവിശ്വാസം. (janaprīti; janaviśvāsaṃ.) ～がある പോപ്പുലറായിരിക്കുക; ജനപ്രീതിയുണ്ടായിരിക്കുക. (pōppulaṟāyirikkuka; janaprītiyuṇṭāyirikkuka.)

しんぽう 信奉 ～する വിശ്വാസമുണ്ടായിരിക്കുക. (viśvāsamuṇṭāyirikkuka.)

じんぼう 人望 ജനസമ്മതി. (janasammati.) ～のある ജനസമ്മതിയുള്ള. (janasammatiyuḷḷa.) ～のない ജനസമ്മതിയില്ലാത്ത. (janasammatiyillātta.) ～を得る ജനസമ്മതി നേടുക. (janasammati nēṭuka.) ～を失う ജനസമ്മതി നഷ്ടപ്പെടുക. (janasammati naṣṭappeṭuka.) ◇じんぼうか 人望家 ജനസമ്മതൻ. (janasammatan.)

しんぼく 親睦 സൗഹൃദം; അടുപ്പം. (sauhr̥daṃ; aṭuppaṃ.) ◇しんぼくかい 親睦会 കൂട്ടായ്മ; “ഗെറ്റ് റ്റുഗെദർ”. (kūṭṭāyma; “geṟṟŭ ṟrugedar”.)

シンポジウム സിംപോസിയം. (siṃpōsiyaṃ.)

シンボル സിംബൽ. (siṃbal.)

シンボルマーク അടയാളം (എംബ്ലം). (aṭayāḷaṃ (eṃblaṃ).)

しんまい 新米 ①(米)പുതിയ അരി. (putiya ari.) ② തുടക്കക്കാരൻ; പുതുതായിവന്ന ആൾ. (tuṭakkakkāran; pututāyivanna āḷ.)

じんましん 蕁麻疹 ചർമ്മത്തിലുണ്ടാകുന്ന ചൊറിഞ്ഞു പൊങ്ങൽ. (carmmattiluṇṭākunna coriññu poṅṅal.)

しんみ 新味 ～を出す മൗലികത പ്രകടിപ്പിക്കുക; പുതിയ സരണി തുറക്കുക. (maulikata prakaṭippikkuka; putiya saraṇi tuṟakkuka.)

しんみ 親身

～の ദയയുള്ള; ആത്മാർത്ഥതയുള്ള; (dayayuḷḷa; ātmārtthatayuḷḷa;) ～に ദയയോടെ; ആത്മാർത്ഥമായി. (dayayōṭe; ātmārtthamāyi.)

しんみつ 親密
〜な അടുപ്പമുള്ള; ദൃഢബന്ധമുള്ള; (aṭuppamuḷḷa; dṛḍhabandhamuḷḷa;) 〜に അടുപ്പം കാട്ടികൊണ്ട്. (aṭuppaṃ kāṭṭikoṇṭʉ.)

じんみゃく 人脈 വ്യക്തിബന്ധങ്ങൾ. (vyaktibandhaṅṅaḷ.)

しんみょう 神妙
〜な ആദരണീയമായ; പ്രശംസനീയമായ; ശാന്തമായ; വിശ്വസനീയമായ; (ādaraṇīyamāya; praśaṃsanīyamāya; śāntamāya; viśvasanīyamāya;) 〜に പ്രശംസനീയമായി. (praśaṃsanīyamāyi.)

しんみり
〜(と)[静かに][親[ശിത്ത]しく[ശിക്ക]]മൃദുവായി; പതുക്കെ; ശബ്ദം താഴ്ത്തി; ഹൃദയം തുറന്ന്; (mṛduvāyi; patukke; śabdaṃ tāḻtti; hṛdayaṃ tuṟannʉ;) 〜した മൃദുവായ; പതുക്കെയുള്ള; ഹൃദയം തുറന്നുള്ള; (mṛduvāya; patukkeyuḷḷa; hṛdayaṃ tuṟannuḷḷa;) 〜する സഹതപിക്കുക. (sahatapikkuka.)

じんみん 人民 ① പൊതുജനം; ആളുകൾ. (potujanaṃ; āḷukaḷ.) ② (臣民) പ്രജകൾ. (prajakaḷ.) ◇じんみんかいほうぐん 人民解放軍 ജനകീയ വിമോചനസേന. (janakīya vimōcanasēna.) ◇じんみんこうしゃ 人民公社 ജനകീയ കമ്മ്യൂൺ. (janakīya kammyūṇ.) ◇じんみんさいばん 人民裁判 ജനകീയ വിചാരണ. (janakīya vicāraṇa.) ◇じんみんせんせん 人民戦線 ജനകീയ മുന്നണി. (janakīya munnaṇi.) ◇じんみんとうひょう 人民投票 ജനഹിതപരിശോധന. (janahitapariśōdhana.)

しんめ 新芽 മുള; മൊട്ട്; തളിര് (muḷa; moṭṭʉ; taḷirʉ) 〜を出す മുളപൊട്ടുക. (muḷapoṭṭuka.)

しんめい 身命 〜を擲(なげう)つ ജീവിതം സമർപ്പിക്കുക. (jīvitaṃ samarppikkuka.)

しんめい 神明
〜に誓う ദൈവത്തിന്റെ പേരിൽ സത്യം ചെയ്യുക; (daivattinṟe pēril satyaṃ ceyyuka;) 〜の加護による ദൈവരക്ഷയാൽ. (daivarakṣayāl.)

じんめい 人名 ഒരാളുടെ പേര്. (orāḷuṭe pērʉ.)

じんめいじてん 人名辞典 ജീവചരിത്ര നിഘണ്ടു. (jīvacaritra nighaṇṭu.)

じんめいぼ 人名簿 പേരുകളുടെ പട്ടിക. (pērukaḷuṭe paṭṭika.)

じんめいろく 人名録 ① (現代の) ഹൂ ഈസ് ഹൂ. (hū īsʉ hū.) ② (電話帳のような) (ടെലിഫോൺ) ഡയറക്ടറി. ((ṭeliphōṇ) ḍayaṟakṭaṟi.)

じんめい 人命 (മനുഷ്യ) ജീവിതം. ((manuṣya) jīvitaṃ.) 〜を救助する ജീവൻ രക്ഷിക്കുക. (jīvan rakṣikkuka.) 〜にかかわる ജീവനെ ബാധിക്കുക; ജീവൻ അപകടത്തിലാക്കുക. (jīvane bādhikkuka; jīvan apakaṭattilākkuka.)

じんめいきゅうじょ 人命救助 ജീവൻ രക്ഷാപ്രവർത്തനം. (jīvan rakṣāpravarttanaṃ.)

シンメトリー അംഗപ്പൊരുത്തം (aṃgapporuttaṃ)

しんめんもく 真面目 〜(を発揮する)(ഒരാളുടെ) യഥാർത്ഥമൂല്യം (പ്രകടിപ്പിക്കുക). ((orāḷuṭe) yathārtthamūlyaṃ (prakaṭippikkuka).)

しんもつ 進物 ഉപഹാരം; ദാനം. (upahāraṃ; dānaṃ.) 〜にする ഒരുപഹാരമായി കൊടുക്കുക. (orupahāramāyi koṭukkuka.)

しんもん 審問 വിചാരണ; വിസ്താരം. (vicāraṇa; vistāraṃ.) 〜する വിസ്തരിക്കുക; തെളിവെടുക്കുക. (vistarikkuka; teḷiveṭukkuka.)

じんもん 尋問 വിസ്താരം; ചോദ്യം ചെയ്യൽ. (vistāraṃ; cōdyaṃ ceyyal.) 〜する ചോദ്യം ചെയ്യുക. (cōdyaṃ ceyyuka.)

しんや 深夜 〜(に)അർദ്ധരാത്രിയിൽ. (arddharātriyil.)

しんやきんむ 深夜勤務 《話》 ശ്മശാനജോലി. (śmaśānajōli.)

しんやバス 深夜バス രാത്രി വൈകിയുള്ള ബസ്സ്. (rātri vaikiyuḷḷa bassʉ.)

しんやほうそう 深夜放送 അർദ്ധരാത്രിയിലെ പ്രക്ഷേപണം. (arddharātriyile prakṣēpaṇaṃ.)

しんやく 新薬 പുതിയ മരുന്ന്. (putiya marunnʉ.)

しんゆう 親友 ആത്മസുഹൃത്ത്. (ātmasuhṛttʉ.)

しんよう 信用 ① ആത്മവിശ്വാസം; വിശ്വാസം; വിശ്വാസ്യത. (ātmaviśvāsaṃ; viśvāsaṃ; viśvāsyata.) ② (信頼)ആധികാരികത;. (ādhikārikata;.) ③ (名声)മാന്യത. (mānyata.) 〜する വിശ്വാസ്യത പുലർത്തുക; വിശ്വസിക്കുക; -ആധികാരികമായെടുക്കുക. (viśvāsyata pularttuka; viśvasikkuka; -ādhikārikamāyeṭukkuka.) 〜がある(ない)〔adj〕വിശ്വസിക്കാവുന്നത്(വിശ്വസിക്കാനാവാത്തത്). (viśvasikkāvunnatʉ(viśvasikkānāvāttatʉ).) 〜される വിശ്വസിക്കപ്പെടുക; വിശ്വാസ്യത പുലർത്തപ്പെടുക. (viśvasikkappeṭuka; viśvāsyata pularttappeṭuka.) 〜で借金する വിശ്വാസത്തിന്മേൽ പണം കടം വാങ്ങുക. (viśvāsattinmēl paṇaṃ kaṭaṃ vāṅṅuka.) にかかわる വിശ്വാസ്യതയെ ബാധിക്കുക. (viśvāsyataye bādhikkuka.) 〜のできる *☞ 信頼(すべき). 〜のできない വിശ്വസിക്കാൻ കൊള്ളുകയില്ല. (viśvasikkān koḷḷukayilla.) 〜を得る വിശ്വാസ്യത വീണ്ടെടുക്കുക. (viśvāsyata vīṇṭeṭukkuka.) 〜を失う വിശ്വാസ്യത നഷ്ടപ്പെടുക. (viśvāsyata naṣṭappeṭuka.)

しんようがし 信用貸し വിശ്വസിച്ചു കടം വാങ്ങൽ; വിശ്വാസവായ്പ. (viśvasiccu kaṭaṃ vāṅṅal; viśvāsavāypa.)

しんようきょうよ 信用供与 വായ്പ അനുവദിക്കൽ. (vāypa anuvadikkal.)

しんようきんこ 信用金庫 ക്രഡിറ്റ് അസോസിയേഷൻ. (kraḍiṟṟʉ asōsiyēṣan.)

しんようくみあい 信用組合 ക്രഡിറ്റ് യൂണിയൻ. (kraḍiṟṟʉ yūṇiyan.)

しんようじょう 信用状 ((*abbr.* L/C)) ലറ്റർ ഓഫ് ക്രഡിറ്റ് (എൽ/സി). (laṟṟar ōphʉ kraḍiṟṟʉ (el/si).)

しんようちょうさ(じょうたい)信用調査(状態) ക്രഡിറ്റ് പരിശോധന. (kraḍiṟṟʉ pariśōdhana.)

しんようとりひき 信用取引 മാർജിൻ ഇടപാട്; മാർജിൻ ട്രേഡിംഗ് (ഓഹരിവിപണി). (mārjin iṭapāṭʉ; mārjin ṭrēḍiṃgʉ (ōharivipaṇi).)

しんようふあん 信用不安 വിശ്വസനീയത അജ്ഞാതം. (viśvasanīyata ajñātaṃ.)

しんようリスク 信用リスク ക്രഡിറ്റ് റിസ്ക്. (kraḍiṟṟʉ ṟiskʉ.)

じんよう 陣容 ① സൈന്യനിര. (sainyanira.) ② (野球など) ഒരുക്കിനിർത്തൽ (ബെയ്സ്ബാൾകളിക്കാരെ). (orukkinirttal (beysbālkaḷikkāre).) 〜を整える വിന്യസിക്കുക. (vinyasikkuka.)

しんようじゅ 針葉樹 സൂചികാഗ്രവൃക്ഷം. (sūcikāgravṛkṣaṃ.)

しんらい 信頼 വിശ്വാസ്യത. (viśvāsyata.) 〜する വിശ്വസിക്കുക. (viśvasikkuka.) 〜すべき വിശ്വാസയോഗ്യമായ. (viśvāsayōgyamāya.) 〜を裏切る വിശ്വാസവഞ്ചന കാട്ടുക. (viśvāsavañcana kāṭṭuka.)

しんらい 新来
〜の പുതുതായെത്തിയ; (pututāyettiya;) 〜の患者 പുതുതായെത്തിയ രോഗി. (pututāyettiya rōgi.)

じんらい 迅雷 പൊടുന്നനവേയുള്ള ഇടിവെട്ട്; ഇടിമുഴക്കം. (poṭunnanavēyuḷḷa iṭiveṭṭʉ; iṭimuḻakkaṃ.)

しんらつ 辛辣 〜な പരുഷമായ; മൂർച്ചയേറിയ; കർക്കശമായ. (paruṣamāya; mūrccayēṟiya; karkkaśamāya.)

しんらばんしょう 森羅万象 പ്രകൃതിയിലെ സർവവും; സർവസൃഷ്ടികളും. (prakṛtiyile sarvatuṃ; sarvasṛṣṭikaḷuṃ.)

しんり 審理 വിസ്താരം; വിചാരണ. (vistāraṃ; vicāraṇa.) 〜する വിസ്തരിക്കുക. (vistarikkuka.) 〜中 വിചാരണക്കിടയിൽ. (vicāraṇakkiṭayil.)

しんり 心理 മനഃശ്ശാസ്ത്രം; മാനസികാവസ്ഥ. (manaḥśśāstraṃ; mānasikāvastha.) ～的(に) മാനസികമായി. (mānasikamāyi.)

しんりがく 心理学 മനഃശാസ്ത്രപഠനം. (manaḥśāstrapaṭhanaṃ.)

しんりがくしゃ 心理学者 മനശ്ശാസ്ത്രജ്ഞൻ. (manaśśāstrajñan.)

しんりさくせん 心理作戦 മനഃശ്ശാസ്ത്രപരമായ യുദ്ധതന്ത്രങ്ങൾ. (manaḥśśāstraparamāya yuddhatantraṅṅaḷ.)

しんりさよう 心理作用 മാനസിക പ്രവർത്തനം. (mānasika pravarttanaṃ.)

しんりしょうせつ 心理小説 മനശ്ശാസ്ത്ര നോവൽ. (manaśśāstra nōval.)

しんりびょうしゃ 心理描写 മനശ്ശാസ്ത്രപരമായ വിവരണം. (manaśśāstraparamāya vivaraṇaṃ.)

しんりりょうほう 心理療法 മനശ്ശാസ്ത്രപരമായ ചികിത്സ. (manaśśāstraparamāya cikitsa.)

しんり 真理 സത്യം (നിത്യസത്യം). (satyaṃ (nityasatyaṃ).) ～を求める നിത്യസത്യം കണ്ടെത്തുക (അന്വേഷിക്കുക). (nityasatyaṃ kaṇṭettuka (anvēṣikkuka).) 一面の～ അല്പം യാഥാർത്ഥ്യം (അതിലുണ്ട്). (alpaṃ yāthārtthyaṃ (atiluṇṭʉ).)

じんりきしゃ 人力車 മനുഷ്യൻ വലിച്ച് കൊണ്ടുപോകുന്ന റിക്ഷ; ജിൻറിക്ഷ (റിക്ഷ). (manuṣyan valiccʉ koṇṭupōkunna ṟikṣa; jinṟikṣa (ṟikṣa).) ～に乗る റിക്ഷയിൽ കയറുക (യാത്ര ചെയ്യുക). (ṟikṣayil kayaṟuka (yātra ceyyuka).) *☞ 車夫.

しんりゃく 侵略 ആക്രമണം (സായുധ). (ākramaṇaṃ (sāyudha).) ～的 ആക്രമണാസക്തമായ. (ākramaṇāsaktamāya.) ～する ആക്രമിക്കുക; അതിക്രമിച്ചു കടക്കുക. (ākramikkuka; atikramiccu kaṭakkuka.) ◇しんりゃくこく 侵略国 അക്രമിരാഷ്ട്രം. (akramirāṣṭraṃ.) ◇しんりゃくしゃ 侵略者 അക്രമണകാരി; അക്രമി. (akramaṇakāri; akrami.) ◇しんりゃくしゅぎ 侵略主義 ആക്രമണനയം. (ākramaṇanayaṃ.) ◇しんりゃくせんそう 侵略戦争 ആക്രമണയുദ്ധം; കടന്നാക്രമണം. (ākramaṇayuddhaṃ; kaṭannākramaṇaṃ.)

しんりょ 深慮 പര്യാലോചന. (paryālōcana.) ～のある കരുതിക്കൂട്ടിയുള്ള; ആലോചിച്ചുറപ്പിച്ച. (karutikkūṭṭiyuḷḷa; ālōciccuṟappicca.) *☞ 遠謀.

しんりょう 診療 ☞ 診察.

しんりょうしょ 診療所 ക്ലിനിക്ക്. (klinikkʉ.)

しんりょうほうしゅう 診療報酬 ചികിത്സാചിലവ്; വൈദ്യപരിശോധനാ ഫീസ്. (cikitsācilavʉ; vaidyapariśōdhanā phīsʉ.)

しんりょく 新緑 പുതിയ പച്ചപ്പ്. (putiya paccappʉ.)

じんりょく 人力 ① മാനുഷികശേഷി. (mānuṣikaśēṣi.) ② MECH മനുഷ്യശക്തി (കായികശക്തി). (manuṣyaśakti (kāyikaśakti).)

じんりょく 尽力 ① ശ്രമം; പരിശ്രമം. (śramaṃ; pariśramaṃ.) ② (助力) സഹായം. (sahāyaṃ.) ③ (世話) മദ്ധ്യസ്ഥത. (maddhyasthata.) ～する (世話[സെവ]する[സുരു]) പരിശ്രമിക്കുക; സഹായിക്കുക. (pariśramikkuka; sahāyikkuka.) …の～で ...ന്റെ സഹായംകൊണ്ട്. (..ṉṟe sahāyaṃkoṇṭʉ.)

しんりん 森林 വനം; കാടുകൾ. (vanaṃ; kāṭukaḷ.)

しんりんこうえん 森林公園 വനോദ്യാനം. (vanōdyānaṃ.)

しんりんちたい 森林地帯 വനപ്രദേശം. (vanapradēśaṃ.)

しんりんはかい 森林破壊 വനനശീകരണം. (vananaśīkaraṇaṃ.)

しんりんパトロール 森林パトロール വനത്തിലൂടെയുള്ള റോന്തുചുറ്റൽ. (vanattilūṭeyuḷḷa ṟōntucuṟṟal.)

しんりんよくをする 森林浴をする വനാന്തരത്തിൽ വെയിലേറ്റ് കിടക്കുക. (vanāntarattil veyilēṟṟʉ kiṭakkuka.)

じんりん 人倫 മനുഷ്യത്വം; മാനവികത; സദാചാരമൂല്യങ്ങൾ. (manuṣyatvaṃ; mānavikata; sadācāramūlyaṅṅaḷ.) ～に背く സദാചാരവിരുദ്ധമായി പ്രവർത്തിക്കുക. (sadācāraviruddhamāyi pravarttikkuka.) ～にもとる സദാചാരവിരുദ്ധമായിരിക്കുക. (sadācāraviruddhamāyirikkuka.)

しんるい 親類 ബന്ധക്കാരൻ; ബന്ധം. (bandhakkāran; bandhaṃ.) 近い～ അടുത്ത ബന്ധു. (aṭutta bandhu.) 遠い～ അകന്നബന്ധു. (akannabandhu.)

しんるい 進塁 ～する രണ്ടാം നിരയിലോട്ട് മുന്നേറുക (ബെയ്സ് ബാൾ). (raṇṭāṃ nirayilōṭṭʉ munnēṟuka (beysʉ bāḷ).)

じんるい 人類 മനുഷ്യവർഗ്ഗം; മനുഷ്യരാശി; മനുഷ്യൻ (manuṣyavarggaṃ; manuṣyarāśi; manuṣyan) ～の മാനുഷികമായ. (mānuṣikamāya.)

(ぶんか)じんるいがく (文化)人類学 നരവംശ (സാംസ്കാരിക) ശാസ്ത്രം. (naravaṃśa (sāṃskārika) śāstraṃ.)

じんるいがくしゃ 人類学者 നരവംശശാസ്ത്രജ്ഞൻ. (naravaṃśaśāstrajñan.)

しんれい 心霊 ആത്മാവ്. (ātmāvʉ.)

しんれいがく 心霊学 സൈക്കിക്ക്സ് (അതീന്ദ്രിയശക്തികളെക്കുറിച്ചുള്ള പഠനം). (saikkikksʉ (atīndriyaśaktikaḷekkuṟiccuḷḷa paṭhanaṃ).)

しんれいじゅつ 心霊術 അദ്ധ്യാത്മവാദം. (addhyātmavādaṃ.)

しんれき 新暦 സൂര്യനെ ആസ്പദിച്ചുള്ള കലണ്ടർ. (sūryane āspadiccuḷḷa kalaṇṭar.)

しんろ 針路 മാർഗ്ഗം; പഥം. (mārggaṃ; pathaṃ.) ～を誤る തെറ്റായ വഴിയിൽ ചലിക്കുക. (teṟṟāya vaḻiyil calikkuka.) ～を変える മാർഗ്ഗം മാറ്റുക. (mārggaṃ māṟṟuka.) ～を東へ取る മാർഗ്ഗം കിഴക്കോട്ടേക്ക് മാറ്റുക. (mārggaṃ kiḻakkōṭṭēkkʉ māṟṟuka.) ～を向ける (കര) ലക്ഷ്യമാക്കി നീങ്ങുക. ((kara) lakṣyamākki nīṅṅuka.)

しんろ 進路 മാർഗ്ഗം. (mārggaṃ.) ～に当たる മാർഗ്ഗം വെടിയാതിരിക്കുക. (mārggaṃ veṭiyātirikkuka.) 卒業後の～を決める ബിരുദാനന്തരപരിപാടി തീരുമാനിക്കുക. (birudānantaraparipāṭi tīrumānikkuka.) ～を開く വഴി മാറിക്കൊടുക്കുക (ചെറുപ്പക്കാർക്ക്). (vaḻi māṟikkoṭukkuka (ceṟuppakkārkkʉ).)

しんろしどう 進路指導 വിദ്യാഭ്യാസപരമായും ജോലിസംബന്ധമായും ഉപദേശം നല്കൽ. (vidyābhyāsaparamāyuṃ jōlisaṃbandhamāyuṃ upadēśaṃ nalkal.)

しんろう 新郎 വരൻ. (varan.)

しんろう 心労 അല്ലൽ; അലട്ട്; കഷ്ടപ്പാട്. (allal; alaṭṭʉ; kaṣṭappāṭʉ.)

じんろく 甚六 മണ്ടൻ; വിഡ്ഢി. (maṇṭan; viḍḍhi.) 総領の～ കടിഞ്ഞൂൽ പൊട്ടൻ (പഴമൊഴി). (kaṭiññūl poṭṭan (paḻamoḻi).)

しんわ 神話 ① കെട്ടുകഥ; പുരാവൃത്തം. (keṭṭukatha; purāvr̥ttaṃ.) ② (総称) പൗരാണിക വിജ്ഞാനീയം. (paurāṇika vijñānīyaṃ.)

しんわがく 神話学 പൗരാണികശാസ്ത്രം. (paurāṇikaśāstraṃ.)

しんわがくしゃ 神話学者 പൗരാണികശാസ്ത്ര വിദഗ്ദ്ധൻ. (paurāṇikaśāstra vidagddhan.)

しんわじだい 神話時代 പൗരാണിക കാലഘട്ടം. (paurāṇika kālaghaṭṭaṃ.)

しんわりょく 親和力 CHEM (മൂലകാണുക്കൾ തമ്മിലുള്ള) രാസാകർഷണം. ((mūlakāṇukkaḷ tammiluḷḷa) rāsākarṣaṇaṃ.)

す

す 巣 ① കൂട്. (kūṭʉ.) ② （蜂の）തേനീച്ചക്കൂട്. (tēnīccakkūṭʉ.) ③（くもの）മറാല. (marāla.) ④（巣窟）മാളം. (māḷam.) ～につく അടയിരിക്കുക; തപസ്സിരിക്കുക; ഓർത്തിരിക്കുക. (aṭayirikkuka; tapassirikkuka; ōrttirikkuka.)

す 酢 വിനാഗിരി (vināgiri) ☞ 酢漬け(すづけ).

す 州 മണൽത്തിട്ട; ആഴംകുറഞ്ഞ പ്രദേശം. (maṇalttiṭṭa; āḻamkuṟañña pradēśam.)

ず 頭 ～が高い അഹങ്കാരം കൂടിയിരിക്കുക. (ahaṅkāram kūṭiyirikkuka.)

ず 図 ①（絵図）പടം. (paṭam.) ②（図面）രൂപരേഖ. (rūparēkha.) ③（挿絵）ചിത്രം. (citram.) ④（地図）ഭൂപടം. (bhūpaṭam.) ⑤（図表）രേഖാചിത്രം. (rēkhācitram.) ～に当たる നന്നായി പ്രവർത്തിക്കുക; ലക്ഷ്യത്തിലെത്തുക. (nannāyi pravarttikkuka; lakṣyattilettuka.) ～に乗る (വിജയത്താൽ) സ്വയം പൊങ്ങച്ചത്തിലാവുക. ((vijayattāl) svayam poṅṅaccattilāvuka.)

すあし 素足 നഗ്നപാദം. (nagnapādam.) ～で歩く നഗ്നപാദമായി നടക്കുക. (nagnapādamāyi naṭakkuka.)

ずあん 図案 ഡിസൈൻ. (ḍisain.) ～化する ഡിസൈൻ ചെയ്യുക; രൂപരേഖ നിർമ്മിക്കുക. (ḍisain ceyyuka; rūparēkha nirmmikkuka.)

ずあんか 図案家 ഡിസൈനർ. (ḍisainar.)

すい 粋 ①［精華］സത്ത; കാതൽ; ഉത്തമാംശം. (satta; kātal; uttamāṃśam.) ②［思いやり］പരിഗണന; അന്യരുടെ വികാരങ്ങളെക്കുറിച്ചുള്ള പരിഗണന. (parigaṇana; anyaruṭe vikāraṅṅaḷekkuṟiccuḷḷa parigaṇana.) ③［いき］സുഭഗത. (subhagata.) ～を利かす പരിഗണന നല്കുക. (parigaṇana nalkuka.) *☞ 粋(いき).

すい 酸い പുളി; അമ്ലം. (puḷi; amlam.) ～も甘いもかみ分けた人 ധാരാളം ലോകാനുഭവങ്ങളുള്ള ആൾ. (dhārāḷam lōkānubhavaṅṅaḷuḷḷa āḷ.)

ずい 蘂 ① BOT(雌)കേസരം. (kēsaram.) ② BOT(雄)പൂന്തൊത്ത്. (pūntottʉ.)

ずい 髄 ①（動物）മജ്ജ. (majja.) 骨の～まで അസ്ഥിയുടെ മജ്ജവരെ. (asthiyuṭe majjavare.) ②（植物）കാമ്പ്; മരക്കാതൽ. (kāmpʉ; marakkātal.)

すいあげ 吸上げ ◇ すいあげポンプ 吸上げポンプ സക്ഷൻ പമ്പ് (വെള്ളം അടിച്ചുകയറ്റുന്ന പമ്പ്). (sakṣan pampʉ (veḷḷam aṭiccukayaṟṟunna pampʉ).)

すいあげる 吸い上げる വലിച്ചെടുക്കുക; പമ്പു ചെയ്തെടുക്കുക. (valiccetukkuka; pampu ceyteṭukkuka.)

すいあつ 水圧 ജലമർദ്ദം. (jalamarddam.)

すいあつき(けい)水圧機(計) ജലമർദ്ദമുപയോഗിച്ചു പ്രവർത്തിക്കുന്ന ഉപകരണം (മാപിനി). (jalamarddamupayōgiccu pravarttikkunna upakaraṇam (māpini).)

すいい 水位 ജലവിതാനം. (jalavitānam.) ～が下がる(上がる) ജലനിരപ്പു താഴുന്നു (ഉയരുന്നു). (jalanirappu tāḻunnu (uyarunnu).)

すいいひょう 水位標 വാട്ടർ മാർക്ക് (കപ്പലിന്റെയും മറ്റും). (vāṭṭar mārkkʉ (kappalinṟeyum maṟṟum).)

すいい 推移 പരിവർത്തനം; മാറ്റം. (parivarttanam; māṟṟam.) ～する മാറ്റത്തിന്നു വിധേയമാവുക. (māṟṟattinnu vidhēyamāvuka.)

ずいい 随意
～である സ്വന്തം ഇഷ്ടംപോലെ (ചെയ്യാവുന്നതായിരിക്കുക); (svantam iṣṭampōle (ceyyāvunnatāyirikkuka);) ～の സ്വതന്ത്രമായ; ഇഷ്ടംപോലെ തിരഞ്ഞെടുക്കാവുന്ന; (svatantramāya; iṣṭampōle tiraññeṭukkāvunna;) ～に സ്വതന്ത്രമായി. (svatantramāyi.)

ずいいか(もく)随意科(目) ഇഷ്ടംപോലെ തിരഞ്ഞെടുക്കാവുന്ന പാഠ്യപദ്ധതി. (iṣṭampōle tiraññeṭukkāvunna pāṭhyapaddhati.)

ずいいきん 随意筋 സ്വേച്ഛപോലെ പ്രവർത്തിപ്പിക്കാവുന്ന പേശി. (svēcchapōle pravarttippikkāvunna pēśi.)

すいいき 水域 ജലപ്പരപ്പിന്റെ വിസ്തീർണ്ണം. (jalapparappinṟe vistīrṇṇam.)

ずいいち 随一 ～の മഹത്തായ; ഉത്തമമായ. (mahattāya; uttamamāya.)

スイート ◇ スイートピー സ്വീറ്റ് പി (മധുരപ്പയർ). (svīṟṟʉ pi (madhurappayar).) ◇スイートポテト［菓子］［ポテイトウ］മധുരക്കിഴങ്ങ് അപ്പം. (madhurakkiḻaṅṅʉ appam.) ◇スイートルーム സ്വീറ്റ് (ഹോട്ടൽ). (svīṟṟʉ (hōṭṭal).)

スイーパー （サッカー・ホッケーなどの）സ്വീപ്പർ (ഫുട്ബാൾ; ഹോക്കികളിയിലെ സ്വീപ്പർ). (svīppar (phuṭbāḷ; hōkkikaḷiyile svīppar).)

ずいいん 随員 പരിചാരകവൃന്ദം. (paricārakavṛndam.)

すいうん 水運 ജലഗതാഗതം. (jalagatāgatam.) ～の便がある ജലഗതാഗത സൗകര്യമുണ്ട്. (jalagatāgata saukaryamuṇṭʉ.)

すいうん 衰運 ഭാഗ്യക്ഷയം. (bhāgyakṣayam.) ～に向かう അധഃപതനം ആരംഭിക്കുക. (adhaḥpatanam ārambhikkuka.) ～を挽(ばん)回する പഴയ പ്രതാപം വീണ്ടെടുക്കുക. (paḻaya pratāpam vīṇṭeṭukkuka.)

すいえい 水泳 നീന്തൽ. (nīntal.) ～する നീന്തുക. (nīntuka.) ～がうまい നല്ല നീന്തൽക്കാരനാ(കാരിയാ)യിരിക്കുക; (nalla nīntalkkāranā(kāriyā)yirikkuka;) ～に行く നീന്താൻ പോവുക. (nīntān pōvuka.) ◇すいえいぎ(ぼう)水泳着(帽) നീന്തൽവേഷം (തൊപ്പി). (nīntalvēṣam (toppi).) ◇すいえいきょうぎ 水泳競技 നീന്തൽ മത്സരം. (nīntal matsaram.) ◇すいえいじょう 水泳場 നീന്താൻ പറ്റിയ സ്ഥലം, നീന്തൽക്കുളം. (nīntān paṟṟiya sthalam, nīntalkkuḷam.) ◇すいえいパンツ 水泳パンツ നീന്തൽവസ്ത്രം. (nīntalvastram.)

すいおん 水温 വെള്ളത്തിന്റെ താപനില. (veḷḷattinṟe tāpanila.)

スイカ 西瓜 വത്തക്ക; തണ്ണീർമത്തൻ. (vattakka; taṇṇīrmattan.)

すいか 水火 ～も辞せず കഷ്ടതയും സുഖവും വകവെയ്ക്കാതെ മുന്നോട്ടു പോവുക. (kaṣṭatayum sukhavum vakaveyʉkkāte munnōṭṭu pōvuka.)

すいか 誰何 ～する (ഒരാളെ) വെല്ലുവിളിക്കുക (മറ്റൊരാൾക്കു വേണ്ടി), ചോദ്യം ചെയ്യുക. ((orāḷe) velluviḷikkuka (maṟṟorāḷkku vēṇṭi), cōdyam ceyyuka.)

すいがい 水害 വെള്ളപ്പൊക്കംകൊണ്ടുള്ള നാശനഷ്ടങ്ങൾ. (veḷḷappokkamkoṇṭuḷḷa nāśanaṣṭaṅṅaḷ.) ～を被る വെള്ളപ്പൊക്കത്തിൽ കഷ്ടനഷ്ടങ്ങൾ സഹിക്കുക. (veḷḷappokkattil kaṣṭanaṣṭaṅṅaḷ sahikkuka.)

すいがいきゅうじょほう 水害救助法 വെള്ളപ്പൊക്ക ദുരിതാശ്വാസ നിയമം. (veḷḷappokka duritāśvāsa niyamaṃ.)

すいがいち 水害地 വെള്ളപ്പൊക്ക ബാധിതപ്രദേശം. (veḷḷappokka bādhitapradēśaṃ.)

すいかけ 吸い掛け 〜の പകുതി വലിച്ചുതീർന്ന (സിഗരറ്റ്). (pakuti valiccutīrnna (sigararṟʉ).)

スイカズラ 忍冬 BOT വിവിധ വർണ്ണങ്ങളിലുള്ള സുഗന്ധപുഷ്പങ്ങളോടുകൂടിയ ഒരുതരം പടർന്നുകയറുന്ന വള്ളിച്ചെടി (ഹണിസക്കിൾ). (vividha varṇṇaṅṅaḷilulla sugandhapuṣpaṅṅaḷōṭukūṭiya orutaraṃ paṭarnnukayaṟunna vaḷḷicceṭi (haṇisakkiḷ).)

すいがら 吸殻 ചുരുട്ട് (സിഗരറ്റ്) കുറ്റി. (curuṭṭʉ (sigararṟʉ) kuṟṟi.)

すいかん 吹管 ഊത്ത് കുഴൽ. (ūttʉ kuḻal.)

すいがん 酔眼 ◇すいがんもうろうとして 酔眼朦朧として മദ്യപിച്ച് മയങ്ങിയ കണ്ണുകളോടെ. (madyapiccu mayaṅṅiya kaṇṇukaḷōṭe.)

ずいき 随喜 〜の涙を流す സന്തോഷക്കണ്ണുനീർ ഒഴുക്കുക. (santōṣakkaṇṇunīr oḻukkuka.)

ずいき 芋茎 BOT ചേമ്പിൻതണ്ട്. (cēmpintaṇṭʉ.)

すいきゅう 水球 വാട്ടർ പോളോ. (vāṭṭar pōḷō.)

スイギュウ 水牛 പോത്ത്/എരുമ. (pōttʉ/eruma.)

すいきょ 推挙 ശുപാർശ. (śupārśa.) *☞ 推薦.

すいきょう 粋狂

〜な ചഞ്ചലപ്രകൃതിയായ; എളുപ്പം മനസ്സുമാറുന്ന; (cañcalaprakṛtiyāya; eḷuppaṃ manassumāṟunna;) 〜に［で］കൗതുകംകൊണ്ട്; തമാശയ്ക്ക്. (kautukaṃkoṇṭʉ; tamāśaykkʉ.)

すいぎん 水銀 *Symbol* Hg രസം (മൂലകലോഹം). (rasaṃ (mūlakalōhaṃ).)

すいぎんちゅう（おんどけい）水銀柱（温度計） രസസ്തംഭം (തർമോമീറ്റർ). (rasastambhaṃ (tarmōmīṟṟar).)

すいぎんちゅうどく 水銀中毒 മെർക്യുറി (രസ) വിഷബാധ. (merkyuṟi (rasa) viṣabādha.)

すいぎんでんち 水銀電池 മെർക്യുറിബാറ്ററി. (merkyuṟibāṟṟaṟi.)

すいぎんとう 水銀灯 മെർക്യുറി വേപ്പർ ലാമ്പ്. (merkyuṟi vēppar lāmpʉ.)

すいくち 吸口 ①（パイプの）പൈപ്പിന്റെ (പുകവലിക്കുന്ന) വായിൽ വരുന്ന ഭാഗം. (paippinṟe (pukavalikkunna) vāyil varunna bhāgaṃ.) ②（タバコの）സിഗരറ്റ് ഹോൾഡർ. (sigararṟʉ hōḷdar.) 〜付きタバコ ഫിൽറ്റർ ടിപ്പുള്ള സിഗരറ്റ്. (philṟṟar ṭippuḷḷa sigararṟʉ.)

すいけい 水系 ജലവിതരണ പദ്ധതി. (jalavitaraṇa paddhati.)

すいけい 推計 〜する അനുമാനിക്കുക; കണക്കാക്കുക. (anumānikkuka; kaṇakkākkuka.)

すいげん 水源 ① നദിയുടെ ഉത്ഭവം. (nadiyuṭe utbhavaṃ.) ②（水道の）ജലവിതരണപദ്ധതിയുടെ സ്രോതസ്സ്. (jalavitaraṇapaddhatiyuṭe srōtassʉ.)

すいげんち 水源地 വൃഷ്ടിപ്രദേശം. (vṛṣṭipradēśaṃ.)

すいこう 推敲

〜する മിനുക്കുക; നന്നാക്കുക; (minukkuka; nannākkuka;) 〜を重ねる മിനുക്കുപണിക്കായി കഠിനപ്രയത്നം ചെയ്യുക. (minukkupaṇikkāyi kaṭhinaprayatnaṃ ceyyuka.)

すいこう 遂行 പ്രകടനം; പ്രാവർത്തികമാക്കൽ. (prakaṭanaṃ; prāvarttikamākkal.) 〜する പ്രാവർത്തികമാക്കുക; നേടുക. (prāvarttikamākkuka; nēṭuka.)

すいこう 水耕 ◇すいこうのうじょう 水耕農場 മണ്ണില്ലാതെ ജലത്തിൽ ചെടികൾ വളർത്തുന്ന തോട്ടം. (maṇṇillāte jalattil ceṭikaḷ vaḷarttunna tōṭṭaṃ.) ◇すいこうほう 水耕法 ഹൈഡ്രോപോണിക്സ് (മണ്ണില്ലാതെ കൃഷിചെയ്യുന്ന സമ്പ്രദായം). (haiḍrōpōṇiksʉ (maṇṇillāte kṛṣiceyyunna sampradāyaṃ).)

すいごう 水郷 നദിക്കരികിലുള്ള പ്രദേശം. (nadikkarikiluḷḷa pradēśaṃ.)

ずいこう 随行 സഹയാത്ര. (sahayātra.) 〜する യാത്രയിൽ (സഹായിയായി) കൂടെപ്പോവുക. (yātrayil (sahāyiyāyi) kūṭeppōvuka.)

ずいこういん 随行員 പരിചാരകവൃന്ദം; യാത്രയിൽ കൂടെ പോകുന്ന അകമ്പടി. (paricārakavṛndaṃ; yātrayil kūṭe pōkunna akampaṭi.)

すいこむ 吸い込む ①［気体を］ശ്വാസം വലിക്കുക. (śvāsaṃ valikkuka.) ②［液体を］വലിച്ചെടുക്കുക. (valicceṭukkuka.)

すいさい 水彩 ◇すいさいえのぐ 水彩絵の具 ജലച്ചായങ്ങൾ. (jalaccāyaṅṅaḷ.) ◇すいさいがをかく 水彩画をかく ജലച്ചായത്തിൽ വരയ്ക്കുക. (jalaccāyattil varaykkuka.) ◇すいさいがか 水彩画家 ജലച്ചായചിത്രകാരൻ. (jalaccāyacitrakāran.)

すいさし 吸いさし പകുതിവലിച്ച സിഗരറ്റ്; സിഗരറ്റ് കുറ്റി (ചുരുട്ട്). (pakutivalicca sigararṟʉ; sigararṟʉ kuṟṟi (curuṭṭʉ).)

すいさつ 推察 ഊഹം; നിഗമനം. (ūhaṃ; nigamanaṃ.) 〜する ഊഹിക്കുക; നിഗമനത്തിലെത്തുക. (ūhikkuka; nigamanattilettuka.) 〜が当たる（外れる）ഊഹം ശരിയായിവരിക (തെറ്റാവുക). (ūhaṃ śariyāyivarika (teṟṟāvuka).)

すいさん 水産 ◇すいさんぶつ 水産物 സമുദ്രോല്പന്നങ്ങൾ. (samudrōlpannaṅṅaḷ.) ◇すいさんぎょう 水産業 സമുദ്രോല്പന്നവ്യവസായം; മത്സ്യബന്ധനവ്യവസായം. (samudrōlpannavyavasāyaṃ; matsyabandhanavyavasāyaṃ.) ◇すいさんこうこう 水産高校 ഫിഷറീസ് ഹൈസ്കൂൾ. (phiṣaṟīsʉ haiskūḷ.) ◇すいさんしけんじょ 水産試験所 മത്സ്യബന്ധന ശാസ്ത്രപരീക്ഷണകേന്ദ്രം. (matsyabandhana śāstraparīkṣaṇakēndraṃ.) ◇すいさんだいがく 水産大学 ഫിഷറീസ് കോളേജ്; ഫിഷറീസ് സർവകലാശാല. (phiṣaṟīsʉ kōḷējʉ; phiṣaṟīsʉ sarvakalāśāla.)

すいさんか 水酸化 CHEM വെള്ളം വലിച്ചെടുക്കൽ. (veḷḷaṃ valicceṭukkal.) ◇すいさんかナトリウム 水酸化ナトリウム സോഡിയം ഹൈഡ്രോക്സയിഡ്. (sōḍiyaṃ haiḍrōksayiḍʉ.) ◇すいさんかぶつ 水酸化物 ഹൈഡ്രോക്സയിഡ്. (haiḍrōksayiḍʉ.)

すいし 水死 ☞ 溺（でき）死.

すいじ 炊事 പാചകം; അടുക്കളജോലി. (pācakaṃ; aṭukkaḷajōli.) 〜する（自炊［ജിസ്യ്]する［സുരു］）. പാചകം ചെയ്യുക; സ്വയം പാചകം ചെയ്യുക. (pācakaṃ ceyyuka; svayaṃ pācakaṃ ceyyuka.)

すいじがかり 炊事係 പാചകക്കാരൻ. (pācakakkāran.)

すいじどうぐ 炊事道具 പാചക ഉപകരണങ്ങൾ. (pācaka upakaraṇaṅṅaḷ.)

すいじとうばんにあたる 炊事当番にあたる ക്രമമനുസരിച്ച് പാചകം ചെയ്യാനുള്ള ഉത്തരവാദിത്വം കൈവരിക. (kramamanusariccu pācakaṃ ceyyānuḷḷa uttaravādityaṃ kaivarika.)

すいじば 炊事場 അടുക്കള. (aṭukkaḷa.)

ずいじ 随時 〜（に）（折折）;（必要に応じ）（いつでも）. ഇടയ്ക്കിടെ; പലപ്പോഴും; ഏതുസമയത്തും. (iṭaykkiṭe; palappōḻuṃ; ētusamayattuṃ.)

すいしつ 水質 ◇すいしつおせん 水質汚染 ജലമലിനീകരണം. (jalamalinīkaraṇaṃ.) ◇すいしつきじゅん 水質基準 ജലഗുണനിലവാരം. (jalaguṇanilavāraṃ.) ◇すいしつけんさする 水質検査する ജലപരിശോധന നടത്തുക; ജലവിശകലനം ചെയ്യുക. (jalapariśōdhana naṭattuka; jalaviśakalanaṃ ceyyuka.)

すいしゃ 水車 ജലച്ചക്രം. (jalaccakraṃ.) ◇すいしゃごや 水車小屋 വെള്ളംകൊണ്ടു തിരിക്കുന്ന മില്ല്. (veḷḷamkoṇṭu tirikkunna millʉ.)

すいじゃく 衰弱 ദുർബ്ബലമാകൽ; പ്രവർത്തനം നിലച്ചുപോകൽ. (durbbalamākal; pravarttanaṃ nilaccupōkal.) ～する ദുർബ്ബലമായിത്തീരുക; ക്ഷീണിച്ചുവരിക. (durbbalamāyittīruka; kṣīṇiccuvarika.)

すいしゅ 水腫 MEDICAL നീര്; വീക്കം; മഹോദരം. (nīrʉ; vīkkaṃ; mahōdaraṃ.)

すいじゅん 水準 (標準)നിലവാരം. (nilavāraṃ.) ～に達する(を高める) നിലവാരത്തിലെത്തുക; (നിലവാരം ഉയർത്തുക). (nilavārattilettuka; (nilavāraṃ uyarttuka).) ◇すいじゅんき 水準器 ജലമട്ടം. (jalamaṭṭaṃ.) ◇さいこうすいじゅん 最高水準 ഏറ്റവും ഉയർന്ന വാട്ടർ മാർക്ക് (വേലിയേറ്റത്തിലെ ജലനിരപ്പ്). (ēṟṟavuṃ uyarnna vāṭṭar mārkkʉ (vēliyēṟṟattile jalanirappʉ).) ◇ぶんかすいじゅんがたかい 文化水準が高い സാംസ്കാരിക നിലവാരം ഉയർന്നതായിരിക്കുക. (sāṃskārika nilavāraṃ uyarnnatāyirikkuka.)

ずいしょ 随所 ～に സർവ്വത്ര; എവിടെയും; അവിടെയും ഇവിടെയും (കാണപ്പെടുക). (sarvvatra; eviṭeyuṃ; aviṭeyuṃ iviṭeyuṃ (kāṇappeṭuka).)

すいしょう 推奨
～する പ്രശംസിക്കുക; ആരാധിക്കുക; (praśaṃsikkuka; ārādhikkuka;) ～すべき പ്രശംസനീയമായ; ആരാധ്യമായ. (praśaṃsanīyamāya; ārādhyamāya.)

すいしょう 水晶 സ്ഫടികം; പരൽ; പളുങ്ക്. (sphaṭikaṃ; paral; paḷuṅkʉ.) ～の様な പളുങ്കിന്റെ; പളുങ്ക് പോലുള്ള. (paḷuṅkinṟe; paḷuṅkʉ pōluḷḷa.)

すいしょうたい 水晶体 (目の) കണ്ണിന്റെ ലെൻസ് (കാചം). (kaṇṇinṟe lensʉ (kācaṃ).)

すいしょうどけい 水晶時計 ക്വാർട്ട്സ് വാച്ച്. (kvārṭṭsʉ vāccʉ.)

すいじょう 水上 ～の ജലം സംബന്ധിച്ച; വെള്ളത്തിൻ മുകളിൽ. (jalaṃ sambandhicca; veḷḷattin mukaḷil.)

すいじょうきょうぎ 水上競技 ജലത്തിലെ കായികവിനോദങ്ങൾ; വാട്ടർ സ്പോർട്സ്. (jalattile kāyikavinōdaṅṅal; vāṭṭar spōrṭsʉ.)

すいじょうけいさつ 水上警察 വാട്ടർ പോലീസ്. (vāṭṭar pōlīsʉ.)

すいじょうスキー 水上スキー ① വാട്ടർ സ്കീയിംഗ്. (vāṭṭar skīyiṃgʉ.) ② (道具)വാട്ടർ സ്കീ (ഉപകരണം). (vāṭṭar skī (upakaraṇaṃ).)

すいじょうせいかつ 水上生活 വെള്ളത്തിലെ (ജലോപരിഭാഗത്തെ) ജീവിതം. (veḷḷattile (jalōparibhāgatte) jīvitaṃ.)

すいじょうバイク(オートバイ)水上バイク(オートバイ) വെള്ളത്തിൻ മുകളിലോടുന്ന ബൈക്ക് പോലുള്ള വാഹനം. (veḷḷattin mukaḷilōṭunna baikkʉ pōluḷḷa vāhanaṃ.)

すいじょうひこうき 水上飛行機 വെള്ളത്തിലിറങ്ങാവുന്ന വിമാനം (സിപ്ലെയിൻ). (veḷḷattiliṟaṅṅāvunna vimānaṃ (sipleyin).)

すいじょうき 水蒸気 നീരാവി; ബാഷ്പം. (nīrāvi; bāṣpaṃ.)

すいじょうきばくはつ 水蒸気爆発 ഭൂഗർഭ നീരാവിസ്ഫോടനം ("ഫ്രെയാറ്റിക്ക്" പൊട്ടിത്തെറി). (bhūgarbha nīrāvisphōṭanaṃ ("phreyāṟikkʉ" poṭṭitteṟi).)

すいしん 推進 ～する മുന്നോട്ട് ചലിപ്പിക്കുക. (munnōṭṭʉ calippikkuka.)

すいしんき 推進機 പ്രൊപ്പെല്ലർ. (proppellar.)

(ロケットなどの)すいしんようねんりょう (ロケットなどの)推進用燃料 (റോക്കറ്റ്) പ്രൊപ്പല്ലന്റ്. ((rōkkaṟṟʉ) proppallanṟʉ.)

すいしんぼたい 推進母体 ന്യൂക്ലിയസ്; ബീജകേന്ദ്രം. (nyūkliyasʉ; bījakēndraṃ.)

すいしんりょく 推進力 ① ചാലകശക്തി. (cālakaśakti.) ② (ロケットなどの)(റോക്കെറ്റിൻറ്റെയും മറ്റും) പ്രോപ്പൾസീവ് ഊർജ്ജം. ((rōkkeṟṟinṟṟeyuṃ maṟṟuṃ) prōppaḷsīvʉ ūrjjaṃ.)

すいしん 垂心 MATH ഓർത്തോകേന്ദ്രം (ഗണിതം); സൂക്ഷ്മകേന്ദ്രം. (ōrttōkēndraṃ (gaṇitaṃ); sūkṣmakēndraṃ.)

すいしん 水深 ～(を測る) വെള്ളത്തിന്റെ ആഴം അളക്കുക. (veḷḷattinṟe āḻaṃ aḷakkuka.)

すいじん 粋人 ①(風流人)(ഉയർന്ന നിലവാരത്തിലുള്ള) രുചിഭേദങ്ങളുള്ള വ്യക്തി. ((uyarnna nilavārattiluḷḷa) rucibhēdaṅṅaḷuḷḷa vyakti.) ② (さばけた人) ധാരാളം അനുഭവങ്ങളുള്ള മനുഷ്യൻ; തുറന്ന മനസ്സുള്ള ആൾ. (dhārāḷaṃ anubhavaṅṅaḷuḷḷa manuṣyan; tuṟanna manassuḷḷa āḷ.)

すいすい ～(と)അനായാസമായി. (anāyāsamāyi.)

すいせい 水性 ～の ജലമയമായ. (jalamayamāya.)

すいせいとりょう 水性塗料 ജലച്ചായം. (jalaccāyaṃ.)

すいせい 水星 ASTRON ബുധഗ്രഹം. (budhagrahaṃ.)

すいせい 彗星 ～(の尾)വാൽനക്ഷത്രത്തിന്റെ (വാൽ). (vālnakṣatrattinṟe (vāl).) ◇ハレーすいせい ハレー彗星 ഹാല്ലിയുടെ ധൂമകേതു. (hālliyuṭe dhūmakētu.)

すいせい 水勢 ജലശക്തി (ജലോർജ്ജം). (jalaśakti (jalōrjjaṃ).)

すいせい 水棲,水生 ～の ജലത്തിൽ ജീവിക്കുന്ന (ജീവജാലങ്ങൾ). (jalattil jīvikkunna (jīvajālaṅṅaḷ).)

すいせいしょくぶつ 水生植物 ജലസസ്യം. (jalasasyaṃ.)

すいせいどうぶつ 水棲動物 ജലജന്തു. (jalajantu.)

すいせいがん 水成岩 ജലവാഹക പാറ. (jalavāhaka pāṟa.)

すいせん 水洗 കഴുകൽ. (kaḻukal.)

すいせんべんじょ 水洗便所 ഫ്ളഷ് റ്റോയിലറ്റ്. (phlaṣʉ ṟṟōyilaṟṟʉ.)

すいせん 推薦 ശുപാർശ. (śupārśa.) ～する ശുപാർശ ചെയ്യുക (ജോലിക്ക്). (śupārśa ceyyuka (jōlikkʉ).) …の～で ...ന്റെ ശുപാർശയിന്മേൽ. (..nṟe śupārśayinmēl.)

すいせんこうほ 推薦候補 ശുപാർശ ചെയ്യപ്പെട്ട ഉദ്യോഗാർത്ഥി. (śupārśa ceyyappeṭṭa udyōgārtthi.)

すいせんじょう 推薦状 ശുപാർശക്കത്ത്. (śupārśakkattʉ.)

すいせんにゅうがく 推薦入学 ശുപാർശവഴി പ്രവേശനം (വിദ്യാലയ). (śupārśavaḻi pravēśanaṃ (vidyālaya).)

すいせん 垂線 ലംബരേഖ. (lambarēkha.)

スイセン 水仙 ① നീണ്ട ഞെട്ടോടുകൂടിയ ഒരു തരം മഞ്ഞപ്പൂവ്. (nīṇṭa ñeṭṭōṭukūṭiya oru taraṃ maññappūvʉ.) ② (ラッパ水仙) ഡാഫൊഡൈൽ പൂവ്. (ḍāphoḍail pūvʉ.)

すいそ 水素 *Symbol* H ഹൈഡ്രജൻ. (haiḍrajan.) ～の ഹൈഡ്രിക്ക്. (haiḍrikkʉ.)

すいそイオン 水素イオン ഹൈഡ്രജൻ അയോൺ (കണം). (haiḍrajan ayōn (kaṇaṃ).)

すいそかごうぶつ 水素化合物 ഹൈഡ്രൈഡ്. (haiḍraiḍʉ.)

すいそガス 水素ガス ഹൈഡ്രജൻ ഗ്യാസ് (വാതകം). (haiḍrajan gyāsʉ (vātakaṃ).)

すいそばくだん 水素爆弾 ☞ 水爆.

すいそう 吹奏 ～する ഊതുക; കുഴലൂതുക. (ūtuka; kuḻalūtuka.)

すいそうがく 吹奏楽 കുഴൽവാദ്യസംഗീതം. (kuḻalvādyasaṃgītaṃ.)

すいそうがくだん 吹奏楽団 ബ്രാസ്സ് ബാൻഡ്. (brāssʉ bānḍʉ.)

すいそう 水槽 ① (വെള്ള) ടാങ്ക്. ((veḷḷa) ṭāṅkʉ.) ② (熱帯魚の)(അലങ്കാരമത്സ്യങ്ങളെ സൂക്ഷിക്കുന്ന) അക്വേറിയം. ((alaṅkāramatsyaṅṅaḷe sūkṣikkunna) akvēṟiyaṃ.)

すいそう 水葬 〜する കടലിൽ ശവസംസ്കാരം ചെയ്യുക. (kaṭalil śavasaṃskāraṃ ceyyuka.)

すいそう 水草 ജലസസ്യം. (jalasasyaṃ.)

すいぞう 膵臓 ANAT പാൻക്രിയാസ് ഗ്രന്ഥി. (pānkriyāsu granthi.)

すいぞうえん 膵臓炎 പാൻക്രിയാസ് വീക്കം. (pānkriyāsu vīkkaṃ.)

ずいそう 随想 ചിതറിയ ചിന്തകൾ. (citaṟiya cintakaḷ.)

ずいそうろく 随想録 ☞ 随筆.

すいそく 推測 നിഗമനം; ഊഹം. (nigamanaṃ; ūhaṃ.) 〜する ഊഹിക്കുക; നിഗമനത്തിലെത്തുക. (ūhikkuka; nigamanattilettuka.)

すいぞくかん 水族館 അക്വേറിയം; ജലജന്തു സംഗ്രഹാലയം. (akvēṟiyaṃ; jalajantu saṃgrahālayaṃ.)

すいたい 衰退 അധഃപതനം. (adhaḥpatanaṃ.) 〜する *☞ 衰える.

すいだす 吸い出す ഇറുമ്പി വലിച്ചെടുക്കുക; ഈമ്പുക. (iṟumpi valicceṭukkuka; īmpuka.)

すいちゅう 水柱 ജലസ്തംഭം. (jalastaṃbhaṃ.)

すいちゅう 水中
〜の വെള്ളത്തിന്നടിയിലെ; (veḷḷattinnaṭiyile;) 〜に വെള്ളത്തിന്നടിയിൽ; (veḷḷattinnaṭiyil;) 〜に飛び込む വെള്ളത്തിൽ ഊളിയിട്ടിറങ്ങുക. (veḷḷattil ūḷiyiṭṭiṟaṅṅuka.)

すいちゅうさぎょういん 水中作業員 അക്വാനോട്ട് (ജലാന്തർഭാഗം പഠിക്കാനായി മുങ്ങുന്ന ആൾ). (akvānōṭṭu (jalāntarbhāgaṃ paṭhikkānāyi muṅṅunna āḷ).)

すいちゅうさつえい 水中撮影 വെള്ളത്തിന്നടിയിലെ ഛായാഗ്രഹണം. (veḷḷattinnaṭiyile chāyāgrahaṇaṃ.)

すいちゅうじゅう 水中銃 ഒരുതരം ചാട്ടുളി. (orutaraṃ cāṭṭuḷi.)

すいちゅうテレビカメラ 水中テレビカメラ ജലാന്തർഭാഗത്തുപയോഗിക്കുന്ന ടെലിവിഷൻ കേമറ. (jalāntarbhāgattupayōgikkunna ṭeliviṣan kēmaṟa.)

すいちゅうめがね 水中眼鏡 നീന്തൽക്കണ്ണട. (nīntalkkaṇṇaṭa.)

すいちゅうよくせん 水中翼船 ഹൈഡ്രോഫൊയിൽ. (haiḍrōphoyil.)

すいちょく 垂直 〜の ലംബമായ; കുത്തനെയുള്ള. (laṃbamāya; kuttaneyuḷḷa.)

すいちょくせん(こうか)垂直線(降下) ലംബരേഖ (കുത്തനെയുള്ള ഇറക്കം). (laṃbarēkha (kuttaneyuḷḷa iṟakkaṃ).)

すいちょくりちゃくりくき 垂直離着陸機 AIRCRAFT കുത്തനെ പറന്നുയരുകയും കുത്തനെ ഇറങ്ങുകയും ചെയ്യുന്ന വിമാനം (വിടിഒഎൽ). (kuttane paṟannuyarukayuṃ kuttane iṟaṅṅukayuṃ ceyyunna vimānaṃ (viṭioel).)

すいつく 吸い付く ഒട്ടിപ്പിടിക്കുക; പറ്റിച്ചേരുക; ആകർഷിക്കപ്പെടുക. (oṭṭippiṭikkuka; paṟṟiccēruka; ākarṣikkappeṭuka.)

すいつける 吸い付ける (引き寄せる) ആകർഷിക്കുക. (ākarṣikkuka.)

スイッチ സ്വിച്ച്. (sviccu.) 〜を入れ(切)る സ്വിച്ചിടുക (ഓഫാക്കുക). (svicciṭuka (ōphākkuka).)

スイッチバック RAILWAY (റെയിൽപാത) സ്വിച്ച് ബേക്ക്. ((ṟeyilpāta) sviccu bēkku.)

スイッチヒッター BASEBALL സ്വിച്ച് ഹിറ്റർ (ബെയ്സ് ബാൾകളി). (sviccu hiṟṟar (beysu bāḷkaḷi).)

すいてい 推定 അഭ്യൂഹം; മുൻനിശ്ചയം; അനുമാനം; മതിപ്പ്. (abhyūhaṃ; munniścayaṃ; anumānaṃ; matippu.) 〜する അനുമാനിക്കുക; ഊഹിക്കുക; കണക്കാക്കുക. (anumānikkuka; ūhikkuka; kaṇakkākkuka.)

すいていかんじゃすう 推定患者数 രോഗികളുടെ മതിപ്പ് സംഖ്യ. (rōgikaḷuṭe matippu saṃkhya.)

すいてい 水底 വെള്ളത്തിന്റെ അടിവശം. (veḷḷattinṟe aṭivaśaṃ.)

すいてき 水滴 ഒരുതുള്ളി വെള്ളം. (orutuḷḷi veḷḷaṃ.)

すいでん 水田 നെൽവയൽ. (nelvayal.)

すいとう 水稲 അരി. (ari.)

すいとう 水筒 കൂജ; വെള്ളക്കുപ്പി; കാന്റീൻ. (kūja; veḷḷakkuppi; kānṟīn.)

すいとう 出納 വരവും ചെലവും. (varavuṃ celavuṃ.)

すいとうがかり 出納係 ① കേഷിയർ. (kēṣiyar.) ② (銀行の) (ബേങ്കിലെ) ടെല്ലർ. ((bēṅkile) ṭellar.)

すいとうぼ 出納簿 എക്കൗണ്ട് പുസ്തകം. (ekkauṇṭu pustakaṃ.)

すいとう 水痘 MEDICAL പൊങ്ങൻപനി; ചിക്കൻപോക്സ്. (poṅṅanpani; cikkanpōksu.)

すいどう 水道 ① ജലവിതരണം. (jalavitaraṇaṃ.) ② (設備) ജലവിതരണസംവിധാനം. (jalavitaraṇasaṃvidhānaṃ.) ③ (管) ജലവിതരണക്കുഴലുകൾ. (jalavitaraṇakkuḻalukaḷ.) 〜の栓(蛇口). ജലവിതരണക്കുഴൽ; ടേപ്പ്. (jalavitaraṇakkuḻal; ṭēppu.) 〜のメーター വാട്ടർമീറ്റർ. (vāṭṭarmīṟṟar.) 〜を止める(出す) ടേപ്പടക്കുക(തുറക്കുക). (ṭēppaṭakkuka(tuṟakkuka).) 〜を引く വെള്ളം ലഭിക്കാൻ സൗകര്യപ്പെടുത്തുക. (veḷḷaṃ labhikkān saukaryappeṭuttuka.) ④ കടലിടുക്ക്; വെള്ളച്ചാൽ. (kaṭaliṭukku; veḷḷaccāl.) 紀伊〜കീ+ഇ കടലിടുക്ക്. (ki+i kaṭaliṭukku.)

すいどうかん 水道管 ① [本管] വെള്ളക്കുഴൽ. (veḷḷakkuḻal.) ② [引込管] മെയിൻപൈപ്പ്. (meyinpaippu.)

すいどうきょく 水道局 ജലവിതരണബ്യൂറോ. (jalavitaraṇabyūṟō.)

すいどうこうじ 水道工事 ജലവിതരണ സംവിധാനം. (jalavitaraṇa saṃvidhānaṃ.)

すいどうすい 水道水 കുഴൽവെള്ളം. (kuḻalveḷḷaṃ.)

水道料金[代](すいどうりょうきん[だい]) വെള്ളക്കരം; വാട്ടർ ചാർജ് (നിരക്ക്). (veḷḷakkaraṃ; vāṭṭar cārju (nirakku).)

すいとうしょう 水頭症 MEDICAL ഹൈഡ്രോസെഫാലിയ (തലച്ചോറിൽ വെള്ളംനിറയുന്ന രോഗം). (haiḍrōsephāliya (talaccōṟil veḷḷaṃniṟayunna rōgaṃ).)

すいとりがみ 吸取紙 ഒപ്പുകടലാസ്. (oppukaṭalāsu.)

すいとる 吸い取る ① വലിച്ചെടുക്കുക; ഒപ്പിയെടുക്കുക. (valicceṭukkuka; oppiyeṭukkuka.) ② (吸取紙で) ഒപ്പുകടലാസുകൊണ്ട് (ഒപ്പിഎടുക്കുക). (oppukaṭalāssukoṇṭu (oppieṭukkuka).)

すいなん 水難 വെള്ളത്തിൽപ്പെട്ടുള്ള അത്യാഹിതം. (veḷḷattilppeṭṭulla atyāhitaṃ.) 〜に遭う മുങ്ങിമരിക്കുക; കപ്പലപകടത്തിൽപ്പെടുക. (muṅṅimarikkuka; kappalapakaṭattilppeṭuka.)

すいばく 水爆 ഹൈഡ്രജൻ ബോംബ്. (haiḍrajan bōmbu.)

すいばくきんしうんどう 水爆禁止運動 ഹൈഡ്രജൻ ബോംബ് നിരോധനപ്രസ്ഥാനം. (haiḍrajan bōmbu nirōdhanaprasthānaṃ.)

すいばくじっけん 水爆実験 ആണവായുധ പരീക്ഷണം. (āṇavāyudha parīkṣaṇaṃ.)

すいばくだんとう 水爆弾頭 ഹൈഡ്രജൻ ബോംബ് വാർഹെഡ്. (haiḍrajan bōmbu vārheḍu.)

すいばん 水盤 പൂത്തട്ടം; തട്ടം. (pūttaṭṭaṃ; taṭṭaṃ.)

ずいはん 随伴 ☞ 随行.

すいはんき 炊飯器 റൈസ് കുക്കർ. (ṟaisu kukkar.)

すいび 衰微 〜する ക്ഷയിക്കുക; നശിക്കുക. (kṣayikkuka; naśikkuka.)

ずいひつ 随筆　പ്രബന്ധം; ചിതറിയ കുറിപ്പുകൾ; അലസചിന്തകൾ. (prabandhaṃ; citaṟiya kuṟippukaḷ; alasacintakaḷ.)

ずいひつか 随筆家　പ്രബന്ധകാരൻ. (prabandhakāran.)

すいふ 水夫　നാവികൻ. (nāvikan.) 〜になる കടലിൽ പോവുക (നാവികനായിത്തീരുക). (kaṭalil pōvuka (nāvikanāyittīruka).)

すいふちょう 水夫長　കപ്പലിലെ ജോലിക്കാരെ ഭരിക്കുന്ന കാര്യക്കാരൻ. (kappalile jōlikkāre bharikkunna kāryakkāran.)

すいぶん 水分　ജലം; ഈർപ്പം. (jalaṃ; īrppaṃ.) 〜の多い ജലാംശം കലർന്ന; ഈർപ്പമുള്ള; ചാറുള്ള. (jalāṃśaṃ kalarnna; īrppamuḷḷa; cāṟuḷḷa.)

ずいぶん 随分　①［かなり］ഒരുവിധം; തീരെ. (oruvidhaṃ; tīre.) ②［非常に］തീർച്ചയായും; വളരെ. (tīrccayāyuṃ; vaḷare.) 〜な ക്രൂരമായ; ഭയങ്കരമായ. (krūramāya; bhayaṅkaramāya.)

すいへい 水平　ജലവിതാനം. (jalavitānaṃ.) 〜の നിരപ്പായ; തിരശ്ചീനമായ. (nirappāya; tiraścīnamāya.) 〜に നിരപ്പായി; തിരശ്ചീനമായി. (nirappāyi; tiraścīnamāyi.) 〜にする നിരപ്പാക്കുക. (nirappākkuka.)

すいへいひこう 水平飛行　ഒരേ നിരപ്പിലുള്ള പറക്കൽ. (orē nirappiluḷḷa paṟakkal.)

すいへいめん 水平面　തിരശ്ചീനമായ തലം. (tiraścīnamāya talaṃ.) *☞ 水平線.

すいへい 水兵　നാവികൻ. (nāvikan.)

すいへいふく 水兵服　നാവികവേഷം. (nāvikavēṣaṃ.)

すいへいせん 水平線　തിരശ്ചീനരേഖ; ചക്രവാളസീമ. (tiraścīnarēkha; cakravāḷasīma.)

すいほう 水泡　കുമിള. (kumiḷa.) 〜に帰する നിഷ്ഫലമാവുക; വ്യർത്ഥമായിത്തീരുക. (niṣphalamāvuka; vyartthamāyittīruka.)

すいほう 水疱　MEDICAL പൊള്ളിപ്പ്; പൊള്ളൽമൂലമുണ്ടാകുന്ന കുമിള. (poḷḷippŭ; poḷḷalmūlamuṇṭākunna kumiḷa.)

すいぼう 水防　വെള്ളപ്പൊക്കനിയന്ത്രണം; വെള്ളപ്പൊക്കം തടയൽ. (veḷḷappokkaniyantraṇaṃ; veḷḷappokkaṃ taṭayal.)

すいぼうたいさく 水防対策　വെള്ളപ്പൊക്കനിയന്ത്രണ നടപടികൾ. (veḷḷappokkaniyantraṇa naṭapaṭikaḷ.)

すいぼう 衰亡　〜する ക്ഷയിക്കുക; അധഃപതിക്കുക; നശിച്ചുപോവുക. (kṣayikkuka; adhaḥpatikkuka; naśiccupōvuka.)

すいぼくが 水墨画　☞ 墨絵.

すいぼつ 水没　〜する മുങ്ങിപ്പോവുക; വെള്ളത്തിന്നടിയിലാവുക. (muṅṅippōvuka; veḷḷattinnaṭiyilāvuka.)

すいま 睡魔　ഉറക്കച്ചടവ്; ഉറക്കം തൂങ്ങൽ. (uṟakkaccaṭavŭ; uṟakkaṃ tūṅṅal.) 〜に襲われる ഉറക്കം തൂങ്ങുക. (uṟakkaṃ tūṅṅuka.) 〜と闘う ഉറക്കത്തിലാവാതെ നോക്കുക. (uṟakkattilāvāte nōkkuka.)

ずいまく 髄膜　മസ്തിഷ്കചർമ്മം. (mastiṣkacarmmaṃ.)

ずいまくえん 髄膜炎　മെനിഞ്ചിറ്റിസ്. (meniñciṟṟisŭ.)

すいみつ 水密　〜の വെള്ളം കടക്കാത്ത. (veḷḷaṃ kaṭakkātta.)

すいみつとう 水蜜桃　പീച്ച് (പഴം; മരം). (pīccŭ (paḻaṃ; maraṃ).)

すいみゃく 水脈　നീരുറവ (കണ്ടെത്തുക) (കിണർ കുഴിക്കുമ്പോഴും മറ്റും). (nīruṟava (kaṇṭettuka) (kiṇar kuḻikkumpōḻuṃ maṟṟuṃ).)

すいみん 睡眠　ഉറക്കം. (uṟakkaṃ.) 〜をとる(仮眠[കമിൻ]). സ്വല്പനേരം ഉറങ്ങുക. (svalpanēraṃ uṟaṅṅuka.) 〜を妨げる ഉറക്കം തടസ്സപ്പെടുക. (uṟakkaṃ taṭassappeṭuka.) 〜中である ഉറക്കത്തിലായിരിക്കുക. (uṟakkattilāyirikkuka.)

すいみんぶそく(でつかれる)睡眠不足(で疲れる)　ഉറക്കച്ചടവിലായിരിക്കുക; വേണ്ടത്ര ഉറങ്ങാതെ (ക്ഷീണിച്ചിരിക്കുക). (uṟakkaccaṭavilāyirikkuka; vēṇṭatra uṟaṅṅāte (kṣīṇiccirikkuka).)

睡眠薬[導入剤](すいみんやく[どうにゅうざい])　ഉറക്കഗുളിക (ഉറക്ക മരുന്ന്). (uṟakkaguḷika (uṟakka marunnŭ).)

スイミング　◇スイミングクラブ സ്വിമ്മിംഗ് ക്ലബ്ബ്. (svimmiṃgŭ klabbŭ.) ◇スイミングスクール സ്വിമ്മിംഗ് സ്കൂൾ. (svimmiṃgŭ skūḷ.)

すいめん 水面　ജലപ്പരപ്പ്. (jalapparappŭ.) 〜に浮かぶ ജലനിരപ്പ് മുറിക്കുക. (jalanirappŭ muṟikkuka.)

すいめんか 水面下　〜で ജലാന്തർഭാഗത്ത്; രഹസ്യമായി. (jalāntarbhāgattŭ; rahasyamāyi.)

すいもの 吸物　സൂപ്പ്. (sūppŭ.)

すいものわん 吸物椀　സൂപ്പ് പാത്രം. (sūppu pātraṃ.)

すいもん 水門　ചീപ്പുചാൽ; സ്ലൂസ്ഗേറ്റ്. (cīppucāl; slūsgēṟṟŭ.)

すいよう 水溶　ജലത്തിലെ ലേയത്വം (ജലത്തിൽ അലിഞ്ഞുചേരാനുള്ള ഗുണം). (jalattile lēyatvaṃ (jalattil aliññucērānuḷḷa guṇaṃ).) 〜性の വെള്ളത്തിൽ വിലയിക്കുന്ന. (veḷḷattil vilayikkunna.)

すいようえき 水溶液　വിലയനം. (vilayanaṃ.)

すいようび 水曜日　((*abbr.* Wed.)) ബുധനാഴ്ച. (budhanāḻca.)

すいよく 水浴　〜する തണുത്തവെള്ളത്തിൽ കുളിക്കുക; വെള്ളത്തിൽ കുളിക്കുക. (taṇuttaveḷḷattil kuḷikkuka; veḷḷattil kuḷikkuka.)

すいらい 水雷　①（魚雷）ടോർപിഡോ. (ṭōrpiḍō.) ②（機雷）മൈൻ. (main.) 〜に触れる(を敷設する) മൈനിൽ തട്ടുക (മൈൻ നിക്ഷേപിക്കുക). (mainil taṭṭuka (main nikṣēpikkuka).)

すいらいてい 水雷艇　ടോർപിഡോ ബോട്ട്. (ṭōrpiḍō bōṭṭŭ.)

すいり 推理　അനുമാനിക്കൽ. (anumānikkal.) 〜する അനുമാനിക്കുക. (anumānikkuka.)

すいりしょうせつ 推理小説　① കുറ്റാന്വേഷണ കഥ. (kuṟṟānvēṣaṇa katha.) ②《話》ഡിറ്റക്ടീവ് നോവൽ. (ḍiṟṟaktīvŭ nōval.)

すいり 水利　①（給水）ജലവിതരണം. (jalavitaraṇaṃ.) ②（水運）ജലമാർഗ്ഗം കടത്തിക്കൊണ്ട് പോകൽ. (jalamārggaṃ kaṭattikkoṇṭŭ pōkal.) ③（灌漑（かんがい））ജലസേചനം. (jalasēcanaṃ.) 〜の便が良い ജലഗതാഗതത്തിന്ന് നല്ല സൗകര്യമുണ്ടായിരിക്കുക. (jalagatāgatattinnŭ nalla saukaryamuṇṭāyirikkuka.) 〜を良くする ജലോപയോഗത്തിന്നുവേണ്ട സൗകര്യങ്ങൾ -ഒരുക്കുക. (jalōpayōgattinnuvēṇṭa saukaryaṅṅaḷ -orukkuka.)

すいりけん 水利権　വെള്ളം ലഭിക്കാനുള്ള അവകാശം. (veḷḷaṃ labhikkānuḷḷa avakāśaṃ.)

すいりく 水陸　കരയും വെള്ളവും. (karayuṃ veḷḷavuṃ.)

すいりくりょうせいの 水陸両棲の　കരയിലും വെള്ളത്തിലും കഴിയാവുന്ന. (karayiluṃ veḷḷattiluṃ kaḻiyāvunna.)

すいりくりょうようき(しゃ)水陸両用機(車)　കരയിലും വെള്ളത്തിലും ഉപയോഗിക്കാവുന്ന യന്ത്രം (വാഹനം). (karayiluṃ veḷḷattiluṃ upayōgikkāvunna yantraṃ (vāhanaṃ).)

すいりゅう 水流　നീരൊഴുക്ക്; അരുവി. (nīroḻukkŭ; aruvi.)

すいりょう 推量　ഊഹം; നിഗമനം. (ūhaṃ; nigamanaṃ.) 〜する ഊഹിക്കുക. (ūhikkuka.) 〜が当たる ഊഹം ശരിയായിരിക്കുക. (ūhaṃ śariyāyirikkuka.)

すいりょう 水量　വെള്ളത്തിന്റെ അളവ്. (veḷḷattinṟe aḷavŭ.)

すいりょうけい 水量計　ജലമാപിനി. (jalamāpini.)

すいりょく 水力　ജലശക്തി. (jalaśakti.)

すいりょくがく 水力学　ജലചലനവിദ്യ (ഹൈഡ്രോളിക്സ്). (jalacalanavidya (haiḍrōḷiksŭ).)

すいりょくタービン 水力タービン　ഹൈഡ്രോളിക്ക് ടർബൈൻ. (haiḍrōḷikkŭ ṭarbain.)

すいりょくはつでん 水力発電　ജലവൈദ്യുതി ഉല്പാദനം. (jalavaidyuti ulpādanaṃ.)

すいりょくはつでんしょ 水力発電所 ജലവൈദ്യുതി ഉല്പാദനകേന്ദ്രം (പവർഹൗസ്). (jalavaidyuti ulpādanakēndram (pavarhausu).)
すいりょく 推力 PHYS തള്ളൽ; അടിച്ചേല്പിക്കുക. (taḷḷal; aṭiccēlpi-kkuka.)
すいれいしき 水冷式 ～の വെള്ളംകൊണ്ട് തണുപ്പിക്കുന്ന (വാട്ടർ കൂൾഡ്). (veḷḷamkoṇṭu taṇuppikkunna (vāṭṭar kūḷḍu).)
スイレン 睡蓮 BOT വെള്ളത്തിലെ ലില്ലി (പൂവ്). (veḷḷattile lilli (pūvu).)
すいろ 水路 ① ജലമാർഗ്ഗം; തോട്. (jalamārggaṃ; tōṭu.) ② <副 കടൽമാർഗ്ഗം (പോവുക). (kaṭalmārggaṃ (pōvuka).)
すいろず 水路図 ഹൈഡ്രോഗ്രാഫിക് ഭൂപടം. (haiḍrōgrāphiku bhū-paṭaṃ.)
すいろひょうしき 水路標識 ദീപസ്തംഭം (അപകട മുന്നറിയിപ്പ്). (dīpastambhaṃ (apakaṭa munnaṟiyippu).)
すいろん 推論 ☞ 推理.
スイング ① MUS സ്വിംഗ് (സംഗീതം). (sviṃgu (saṃgītaṃ).) ② [[ゴルフなど]] സ്വിംഗ് (ഗോൾഫ് കളി). (sviṃgu (gōlphu kaḷi).)
スイングドア സ്വിംഗ് ഡോർ. (sviṃgu ḍōr.)
すう - 数 - പല; കുറച്ച്. (pala; kuṟaccu.) ～十(百, 千, 万)の പത്ത് (നൂറ്)(-ആയിരം)(പതിനായിരം) കണക്കിൽ (വീടുകൾ). (pattu (nūṟu)(-āyiraṃ)(patināyiraṃ) kaṇakkil (vīṭukaḷ).) ～十回 പല തവണ; നിരവധി പ്രാവശ്യം. (pala tavaṇa; niravadhi prāvaśyaṃ.) ～千人 ആയിരക്കണക്കിന് -ആളുകൾ. (āyirakkaṇakkinu -āḷukaḷ.)
すう 数 ① എണ്ണം. (eṇṇaṃ.) ② (数字) സംഖ്യ. (saṃkhya.) ～の സംഖ്യാസംബന്ധമായ; (saṃkhyāsaṃbandhamāya;) ～を数える എണ്ണിത്തിട്ടപ്പെടുത്തുക. (eṇṇittiṭṭappeṭuttuka.)
すう 吸う ① [気体のものを] ശ്വാസംവലിക്കുക. (śvāsaṃ-valikkuka.) ② [液体のものを] (ചായ) മോന്തുക; (മുലപ്പാൽ) ഈമ്പുക. ((cāya) mōntuka; (mulappāl) īmpuka.) ③ (പുക) വലിക്കുക. ((puka) valikkuka.)
すうかい 数回 പലപ്രാവശ്യം. (palaprāvaśyaṃ.)
すうがく 数学 ① ഗണിതം (കണക്ക്). (gaṇitaṃ (kaṇakku).) ② 《話》 ഗണിതശാസ്ത്രം. (gaṇitaśāstraṃ.) ～の കണക്ക് സംബന്ധമായ. (ka-ṇakku saṃbandhamāya.)
すうがくしゃ 数学者 ഗണിതശാസ്ത്രജ്ഞൻ. (gaṇitaśāstrajñan.)
すうかげつ 数ヶ月 കുറച്ചുമാസങ്ങൾ. (kuṟaccumāsaṅṅaḷ.)
すうき 数奇 ～な生涯 സംഭവ ബഹുലമായ ജീവിതം; ഉയർച്ചയും താഴ്ചയും ഇടകലർന്ന ജീവിതം (saṃbhava bahulamāya jīvitaṃ; uyarccayuṃ tāḻccayuṃ iṭakalarnna jīvitaṃ) ～な運命にもてあそばれる be the sport of fortune. വിധിയുടെ കയ്യിലെ കളിപ്പാട്ടമായ ജീവിതം. (vidhiyuṭe kayyile kaḷippāṭṭamāya jīvitaṃ.)
すうききょう 枢機卿 കർദ്ദിനാൾ. (karddināḷ.)
すうこう 崇高 ～な ☞ 気高い.
すうし 数詞 GRAM സംഖ്യാശബ്ദമായ (വ്യാകരണം). (saṃkhyāśa-bdamāya (vyākaraṇaṃ).)
すうじ 数字 സംഖ്യ; -എണ്ണം. (saṃkhya; -eṇṇaṃ.) ～で表わす സംഖ്യയിൽ പ്രസ്താവിക്കുക. (saṃkhyayil prastāvikkuka.) 非常な～に上る വലിയ സംഖ്യകളായി -ഉയരും. (valiya saṃkhyakaḷāyi -uya-ruṃ.) ～に弱い കണക്കിൽ പിന്നോട്ടായിരിക്കുക;-അക്കങ്ങളിൽ സാമർത്ഥ്യം കുറവായിരിക്കുക. (kaṇakkil pinnōṭṭāyirikkuka;-akkaṅṅaḷil sāmarthyaṃ kuṟavāyirikkuka.) ～的に -എണ്ണത്തിൽ; യഥാസംഖ്യ. (-eṇṇattil; yathāsaṃkhya.) ◇アラビアすうじ アラビア数字 അറേബിയൻ അക്കങ്ങൾ. (aṟēbiyan akkaṅṅaḷ.) ◇ローマすうじ ローマ数字 റോമൻ അക്കങ്ങൾ. (ṟōman akkaṅṅaḷ.)
すうじ 数次 ～の പല; ആവർത്തിച്ച. (pala; āvartticca.)
すうじりょけん 数次旅券 മൾടിപ്പിൾ പാസ്പോർട്ട്. (malṭippiḷ pāspōr-ṭṭu.)
すうしき 数式 പ്രമാണസൂത്രം; സംഖ്യാവാചകം. (pramāṇasūtraṃ; saṃkhyāvācakaṃ.)
すうじくこく 枢軸国 അച്യുതണ്ട് ശക്തി. (accutaṇṭu śakti.) ◇はんすうじくこく 反枢軸国 അച്യുതണ്ട് ശക്തിവിരുദ്ധം. (accutaṇṭu śaktivirud-dhaṃ.)
すうじつ 数日 പലദിവസങ്ങൾ; കുറച്ചുദിവസം. (paladivasaṅṅaḷ; kuṟaccudivasaṃ.)
ずうずうしい 図々しい ലക്കും ലഗാനുമില്ലാത്ത; വിവേകമില്ലാത്ത. (lakkuṃ lagānumillātta; vivēkamillātta.) 図々しくも…する (…..ചെയ്യാൻ) എന്തൊരു ചങ്കൂറ്റം. ((…..ceyyān) entoru caṅkūṟṟaṃ.)
ずうずうしさ 図々しさ വിവേകമില്ലായ്മ; തോന്യാസം. (vivēkami-llāyma; tōnnyāsaṃ.)
すうせい 趨勢 പ്രവണത. (pravaṇata.) 世の～に従う കാലിക പ്രവണതയ്ക്കനുസരിച്ച നീങ്ങുക. (kālika pravaṇataykkanusariccu nīṅṅuka.)
ずうたい 図体 ～の大きい ഊക്കൻ; വമ്പൻ. (ūkkan; vampan.)
すうち 数値 MATH സംഖ്യാമൂലം. (saṃkhyāmūlaṃ.) ～を求める മൂല്യനിർണ്ണയം ചെയ്യുക. (mūlyanirṇṇayaṃ ceyyuka.)
すうちせいぎょ 数値制御 ((*abbr.* NC)) ന്യൂമെറിക്കൽ കൺട്രോൾ (എൻസി). (nyūmeṟikkal kaṇṭrōḷ (ensi).)
スーツ സ്യൂട്ട് (വസ്ത്രങ്ങൾ). (syūṭṭu (vastraṅṅaḷ).)
スーツケース സൂട്ട്കേസ്. (sūṭṭkēsu.)
すうっと 胸が～する ആശ്വാസം തോന്നുക; നെഞ്ചിൽനിന്നും ഭാരം ഒഴിഞ്ഞപോലെ തോന്നുക. (āśvāsaṃ tōnnuka; neñcilninnuṃ bhā-raṃ oḻiññapōle tōnnuka.)
すうにち 数日 ☞ 数日(すうじつ).
すうねん 数年
～(間)കുറച്ചു കൊല്ലങ്ങളായി; (kuṟaccu kollaṅṅaḷāyi;) ～来 കഴിഞ്ഞ കുറച്ചു വർഷങ്ങളിൽ. (kaḻiñña kuṟaccu varṣaṅṅaḷil.)
スーパー ① സൂപ്പർ മാർക്കറ്റ്. (sūppar mārkkaṟṟu.) ② [字幕スーパー]CINEMATOG സൂപ്പർ ഇംപൊസിഷൻ. (sūppar iṃposiṣan.) ☞ 字幕.
スーパーカー സൂപ്പർകാർ. (sūpparkār.)
スーパーコンピュータ സൂപ്പർ കംപ്യൂട്ടർ. (sūppar kaṃpyūṭṭar.)
スーパー 301 条 (スーパー 301 じょう) (1988ലെ അമേരിക്കൻ വ്യാപാര നിയമത്തിലെ 301ആം വകുപ്പ്). ((1988le amērikkan vyāpāra niyamattile 301āṃ vakuppu).)
スーパースター സൂപ്പർ സ്റ്റാർ. (sūppar srṟār.)
スーパーチューズデー [米大統領予備選挙] സൂപ്പർ ട്യൂസ്ഡെ (അമേരിക്കൻ പ്രസിഡണ്ടിന്റെ തിരഞ്ഞെടുപ്പ് സംബന്ധിച്ച മാർച്ചിലെ ചൊവ്വാഴ്ച). (sūppar tyūsḍe (amērikkan prasiḍaṇṭinṟe ti-raññeṭuppu saṃbandhicca mārccile covvāḻca).)
スーパーバイザー സൂപ്പർ വൈസർ. (sūppar vaisar.)
スーパーマン സൂപ്പർമാൻ. (sūpparmān.)
スーパーモデル സൂപ്പർ മോഡൽ. (sūppar mōḍal.)
すうはい 崇拝 ആരാധന; ആദരിക്കൽ. (ārādhana; ādarikkal.) ～する ആരാധിക്കുക. (ārādhikkuka.)
すうはいしゃ 崇拝者 ആരാധകൻ; ഭക്തൻ. (ārādhakan; bhaktan.)
すうばい 数倍 ～の പലമടങ്ങ്. (palamaṭaṅṅu.)
スープ സൂപ്പ്. (sūppu.)
スープざら スープ皿 സൂപ്പു വിളമ്പുന്ന പാത്രം. (sūppu viḷampunna pātraṃ.)

スープスプーン സൂപ്പ്സ്പൂൺ. (sūppspūṇ.)

スーベニアショップ സുവനീർ ഷോപ്പ്. (suvanīr ṣōppŧ.)

ズーム ◇ズームアウトする സൂം ഔട്ട് ചെയ്യുക. (sūṃ auṭṭŧ ceyyuka.) ◇ズームインする സൂം ഇൻ ചെയ്യുക. (sūṃ in ceyyuka.) ◇ズームレンズ PHOTOG സൂം ലെൻസ്. (sūṃ lensŧ.)

すうよう 枢要 〜の（戦略上）മുഖ്യമായ; തന്ത്രപ്രധാനമായ. (mukhyamāya; tantrapradhānamāya.)

すうり 数理 ഒരു ഗണിതശാസ്ത്രതത്ത്വം. (oru gaṇitaśāstratattvaṃ.)

すうりとうけいがく 数理統計学 മാത്തമാറ്റിക്കൽ സ്റ്റാറ്റിസ്റ്റിക്സ്. (māttamāṟṟikkal sṟṟāṟṟisṟṟiksŧ.)

すうりょう 数量 〜（が増す）എണ്ണം (വണ്ണം) വർദ്ധിക്കുക. (eṇṇaṃ (vaṇṇaṃ) varddhikkuka.)

すうれつ 数列 MATH ക്രമ(സംഖ്യകൾ). (krama(saṃkhyakaḷ).)

すえ 末 ① അന്ത്യം. (antyaṃ.) ②（将来）ഭാവി. (bhāvi.) ③（子孫）പിന്തുടർച്ചക്കാരൻ. (pintuṭarccakkāran.) 〜の അവസാനത്തെ; വരാനുള്ള; ഏറ്റവും ഇളയ; നിസ്സാരമായ. (avasānatte; varānuḷḷa; ēṟṟavuṃ iḷaya; nissāramāya.) 〜の〜の പരിഗണന അർഹിക്കാത്ത; തികച്ചും നിസ്സാരമായ. (parigaṇana arhikkātta; tikaccuṃ nissāramāya.) 〜が案じられる ഭാവിയെക്കുറിച്ചോർത്ത് ഉത്കണ്ഠപ്പെടുക. (bhāviyekkuṟiccōrttŧ utkaṇṭhappeṭuka.) 5 月の〜（ごろ）に മെയ്മാസം അവസാനത്തോടെ. (meymāsaṃ avasānattōṭe.) よく考えた〜ഉചിതമായ പരിഗണനയ്ക്ക് ശേഷം. (ucitamāya parigaṇanaykkŧ śēṣaṃ.) 〜は ഭാവിയിൽ; ഒടുവിൽ. (bhāviyil; oṭuvil.)

スエード സ്വേയ്ഡ് (തുകൽ). (svēyḍŧ (tukal).)

すえおき 据置

〜の തിരിച്ചുപിടിക്കാനാവാത്ത; മാറ്റിവെച്ച; (tiriccupiṭikkānāvātta; māṟṟivecca;) 〜にする തിരിച്ചുപിടിക്കാനാവാത്ത വിഭാഗത്തിൽപ്പെടുത്തുക; (tiriccupiṭikkānāvātta vibhāgattilppeṭuttuka;) 3 年〜である മൂന്നുവർഷമായി തിരിച്ചുപിടിക്കാൻ കഴിയാതെയിരിക്കുക. (mūnnuvarṣamāyi tiriccupiṭikkān kaḻiyāteyirikkuka.)

すえおききかん 据置期間 വായ്പാ സമയപരിധി. (vāypā samayaparidhi.)

すえおきちょきん 据置貯金 സ്ഥിരനിക്ഷേപം. (sthiranikṣēpaṃ.)

すえおきねんきん 据置年金 തടഞ്ഞുവയ്ക്കപ്പെട്ട വാർഷികവേതനം. (taṭaññuvaykkappeṭṭa vārṣikavētanaṃ.)

すえおく 据え置く തൊടാതെ വിടുക; തിരിച്ചുപിടിക്കാതെ വിടുക; മരവിപ്പിക്കുക. (toṭāte viṭuka; tiriccupiṭikkāte viṭuka; maravippikkuka.)

すえおそろしい 末恐ろしい この子は〜ഈ കുട്ടി വളർന്നുവരുമ്പോൾ എങ്ങനെയായിരിക്കുമെന്ന് ഓർത്ത് വിഷമിക്കുകയാണ് ഞാൻ. (ī kuṭṭi vaḷarnnuvarumpōḷ eṅṅaneyāyirikkumennŧ ōrttŧ viṣamikkukayāṇŧ ñān.)

すえたのもしい 末頼もしい പ്രതീക്ഷയ്ക്ക് വകതരുന്ന. (pratīkṣaykkŧ vakatarunna.)

すえつけ 据付け സാമഗ്രികൾ; കെട്ടിപ്പടുക്കാൻവേണ്ട സാധനസാമഗ്രികൾ. (sāmagrikaḷ; keṭṭippaṭukkānvēṇṭa sādhanasāmagrikaḷ.) 〜の ഉറപ്പിച്ച. (uṟappicca.)

すえつける 据え付ける ഉറപ്പിക്കുക; യഥാസ്ഥാനത്ത് സ്ഥാപിക്കുക. (uṟappikkuka; yathāsthānattŧ sthāpikkuka.)

すえっこ 末っ子 ഏറ്റവും ഇളയകുഞ്ഞ്. (ēṟṟavuṃ iḷayakuññŧ.)

すえながく 末長く എന്നന്നേയ്ക്കും; ദീർഘകാലം. (ennannēykkuṃ; dīrghakālaṃ.)

すえひろがり 末広がり 〜になる（繁盛する）പരന്നു നീങ്ങുക; വ്യാപിക്കുക; അഭിവൃദ്ധി പ്രാപിക്കുക. (parannu nīṅṅuka; vyāpikkuka; abhivṛddhi prāpikkuka.)

すえる 据える വയ്ക്കുക; -ഒരുക്കിവയ്ക്കുക. (vaykkuka; -orukkivaykkuka.) *☞ 据え付ける. 腹に据えかねる *☞ 腹. 腹を〜*☞ 覚悟(する).

すえる 饐える പുളിച്ചുപോവുക; ചീത്തയാവുക. (puḷiccupōvuka; cīttayāvuka.)

ずが 図画 ① ചിത്രം. (citraṃ.) ②［絵］ചിത്രങ്ങൾ. (citraṅṅaḷ.) —を描く ചിത്രം വരയ്ക്കുക. (citraṃ varaykkuka.)

スカート പാവാട; സ്കർട്ട്. (pāvāṭa; skarṭṭŧ.) ひだのある〜മടക്കിക്കുത്തിയ സ്കർട്ട്. (maṭakkikkuttiya skarṭṭŧ.) ◇フレアスカート ഫ്ളർഡ് സ്കർട്ട്. (phḷarḍŧ skarṭṭŧ.)

スカーフ സ്കാർഫ് (ഉത്തരീയം; കവണി, രണ്ടാം മുണ്ട്). (skārphŧ (uttarīyaṃ; kavaṇi, raṇṭāṃ muṇṭŧ).)

ずかい 図解 ചിത്രീകരണം; വിവരണ ചിത്രം. (citrīkaraṇaṃ; vivaraṇa citraṃ.) 〜する ചിത്രീകരിക്കുക; വിവരണ ചിത്രം കൊടുക്കുക. (citrīkarikkuka; vivaraṇa citraṃ koṭukkuka.) 〜入りの ചിത്രീകരിച്ച; വിവരണ ചിത്രങ്ങളോട് കൂടിയ. (citrīkaricca; vivaraṇa citraṅṅaḷōṭŧ kūṭiya.)

ずがい 頭蓋 ANAT തലയോട്ടി. (talayōṭṭi.)

ずがいこつ 頭蓋骨 തലയോട്. (talayōṭŧ.)

スカイダイビング 〜をする സ്കൈഡൈവ് ചെയ്യുക. (skaiḍaivŧ ceyyuka.)

スカイライン （空との輪郭線）സ്കൈലൈൻ (skailain) *☞ 高速(道路).

スカウト സ്കൗട്ട്. (skauṭṭŧ.) 〜する തിരഞ്ഞുനടക്കുക. (tiraññunaṭakkuka.)

すがお 素顔 മെയ്ക്കപ്പില്ലാത്ത മുഖം. (meykkappillātta mukhaṃ.)

すかさず 隙かさず ഒരു നിമിഷം പോലും താമസിപ്പിക്കാതെ; ഉടനടി; പെട്ടെന്ന്. (oru nimiṣaṃ pōluṃ tāmasippikkāte; uṭanaṭi; peṭṭennŧ.) 〜…する ഒരുനിമിഷം താമസിപ്പിക്കാതെ ചെയ്യുക; ഉടനടി ചെയ്യുക. (orunimiṣaṃ tāmasippikkāte ceyyuka; uṭanaṭi ceyyuka.)

すかし 透かし ① കടലാസ്സിലെ മുദ്രണരേഖ. (kaṭalāssile mudraṇarēkha.) ②（透かし彫り）തുളപ്പണി; കൽക്കുഴി. (tuḷappaṇi; kalkkuḻi.) 〜のはいった മുദ്രണരേഖയുള്ള. (mudraṇarēkhayuḷḷa.)

SCSI (スカジー) എസ്.സി.എസ്ƒഇ; സ്മാൾ കമ്പ്യൂട്ടർ സിസ്റ്റം ഇന്റർഫെയ്സ്. (essi.es'i; smāḷ kampyūṭṭar sisṟṟaṃ inṟarpheysŧ.)

すかす 空かす

お腹を空かした വയറ് ശൂന്യമായ (വിശപ്പുള്ള); (vayaṟŧ śūnyamāya (viśappuḷḷa);) *☞ 空腹.

すかす 透かす ① വെളിച്ചത്തിൽ നോക്കുക. (veḷiccattil nōkkuka.) ②［間をあける］അകലം വിടുക; മുറ്റ് കുറയ്ക്കുക (മുടിയുടെ, ചെടികളുടെ). (akalaṃ viṭuka; muṟṟŧ kuṟaykkuka (muṭiyuṭe, ceṭikaḷuṭe).)

すかす 賺す ① പ്രേരിപ്പിക്കുക; നിർബന്ധിക്കുക. (prērippikkuka; nirbandhikkuka.) ②（機嫌をとる）പ്രസാദിപ്പിക്കുക. (prasādippikkuka.)

ずかずか നേരിട്ട്; ഔപചാരികത കൂടാതെ. (nēriṭṭŧ; aupacārikata kūṭāte.) 〜と入り込む നേരിട്ട് കടക്കുക. (nēriṭṭŧ kaṭakkuka.)

すがすがしい 清々しい പുതുതായ; ഉന്മേഷപ്രദമായ. (pututāya; unmēṣapradamāya.)

すがた 姿 രൂപം; ആകൃതി; ശരീരവടിവ്. (rūpaṃ; ākṛti; śarīravaṭivŧ.) 〜が良い നല്ല ശരീരവടിവ്. (nalla śarīravaṭivŧ.) 〜を現わす കാഴ്ചയിൽപ്പെടുക; പ്രത്യക്ഷപ്പെടുക. (kāḻcayilppeṭuka; pratyakṣappeṭuka.) 〜を変えて വേഷംമാറി. (vēṣammāṟi.)（やっと人が）〜を見せる（（話））പ്രത്യക്ഷപ്പെടുക. (pratyakṣappeṭuka.) 〜を消す

അപ്രത്യക്ഷമാവുക. (apratyakṣamāvuka.) 変わり果てた〜になる മരിച്ചമരവിച്ചപോവുക. (mariccumaraviccupōvuka.)

すがたみ 姿見 നിലക്കണ്ണാടി. (nilakkaṇṇāṭi.)

スカッシュ ①［球技］［スクワシュ］സ്ക്വാഷ് (ടെന്നിസ്) കളിക്കുള്ള ബാറ്റുകൾ. (skvāṣu (ṭennisu) kaḷikkuḷḷa bāṟṟukaḷ.) ②［飲料］സ്ക്വേഷ് (ചെറുനാരങ്ങ) പാനീയം. (skvēṣu (ceṟunāraṅṅa) pānīyaṃ.)

すかっと 〜する ഉന്മേഷം തോന്നുക. (unmēṣaṃ tōnnuka.)

スカッドミサイル സ്കഡ് മിസയിൽ. (skaḍu misayil.)

スカトロジー സ്കേറ്റൊളൊജി; വിസർജ്ജ്യവസ്തുക്കളിലും അശ്ലീലത്തിലുമുള്ള അമിതതാത്പര്യം. (skēṟṟoḷoji; visarjjyavastukkaḷilum aślīlattilumuḷḷa amitatātparyaṃ.) 〜（系）の സ്കേറ്റൊളൊജിക്കൽ ആയ. (skēṟṟoḷojikkal āya.)

ずがら 図柄 മാതൃക; ഡിസൈൻ. (mātṛka; ḍisain.)

スカラベ ENTOMOL ഒരുതരം കറുത്തവണ്ട്. (orutaraṃ kaṟuttavaṇṭu.)

すがりつく 縋り付く ☞ 縋る. 人の袖に〜അള്ളിപ്പിടിക്കുക; പറ്റിപ്പിടിക്കുക. (aḷḷippiṭikkuka; paṟṟippiṭikkuka.)

スカル ［[ボート]］പങ്കായംകൊണ്ട് ഉഴയുക (ഉഴവഞ്ചി). (paṅkāyaṃkoṇṭu tuḻayuka (tuḻavañci).)

すがる 縋る ① പിടിച്ചുതൂങ്ങുക. (piṭiccutūṅṅuka.) ②［哀願］യാചിക്കുക; -അപേക്ഷിക്കുക. (yācikkuka; -apēkṣikkuka.) 人の情に〜കരുണയ്ക്ക് വേണ്ടി യാചിക്കുക. (karuṇaykku vēṇṭi yācikkuka.) 杖に〜 -ഒരു വടി ചാരിനിൽക്കുക. (-oru vaṭi cārinilkkuka.)

すかれる 好かれる ഇഷ്ടപ്പെടുക; പ്രിയംകരമാവുക. (iṣṭappeṭuka; priyaṃkaramāvuka.)

ずかん 図鑑 ചിത്രാലംകൃതമായ ഗ്രന്ഥം. (citrālaṃkṛtamāya granthaṃ.)

スカンク ZOOL സ്കങ്ക് (ഒരുതരം വെരുക്). (skanku (orutaraṃ veruku).)

スカンジウム CHEM*Symbol* Sc സ്കേൻഡിയം (മൂലകം). (skēnḍiyaṃ (mūlakaṃ).)

すかんぴん 素寒貧 ① കടുത്ത ദാരിദ്ര്യം. (kaṭutta dāridryaṃ.) ②（人）പാപ്പർ. (pāppar.) 〜の പാപ്പരായ. (pāpparāya.)

スカンポ 酸模 BOT സോറെൽ; സാലഡിൽ ഉപയോഗിക്കുന്ന കട്ടിയുള്ള ഇലകളോടുകൂടിയ ഒരു തരം സസ്യം. (sōṟel; sālaḍil upayōgikkunna kaṭṭiyuḷḷa ilakaḷōṭukūṭiya oru taraṃ sasyaṃ.)

すき 好き -ഇഷ്ടം; വാത്സല്യം; പ്രേമം; രുചി. (-iṣṭaṃ; vātsalyaṃ; prēmaṃ; ruci.) 〜な -ഇഷ്ടപ്പെട്ട;-അരുമയായ . (-iṣṭappeṭṭa;-arumayāya .) 〜な道 മനസ്സിനിണങ്ങിയ വിനോദവൃത്തി; ഹോബി . (manassiniṇaṅṅiya vinōdavṛtti; hōbi .) 〜である -ഇഷ്ടമായിരിക്കുക; പ്രേമിക്കുക . (-iṣṭamāyirikkuka; prēmikkuka .) 〜で…する -ഇഷ്ടമുള്ളത് മാത്രം(തിരഞ്ഞെടുത്ത്) ചെയ്യുക . (-iṣṭamuḷḷatu mātraṃ(tiraññeṭuttu) ceyyuka .) 〜なようにする സ്വന്തം ഇഷ്ടംപോലെ ചെയ്യുക;തന്നിഷ്ടം പോലെ പ്രവർത്തിക്കുക. (svantaṃ iṣṭampōle ceyyuka;tanniṣṭaṃ pōle pravarttikkuka.) 〜になる -ഇഷ്ടമാവുക;-ഇഷ്ടം തോന്നുക; പ്രത്യേക താൽപര്യം തോന്നുക . (-iṣṭamāvuka;-iṣṭaṃ tōnnuka; pratyēka tālparyaṃ tōnnuka .)

すき 隙 ①［空間］വിടവ്; തുള; ഇട. (viṭavu; tuḷa; iṭa.) ②［余地］ഇടം; മുറി. (iṭaṃ; muṟi.) ③［暇］നേരം; സമയം. (nēraṃ; samayaṃ.) ④［弱点］സംരക്ഷയില്ലാത്ത സ്ഥലം. (saṃrakṣayillātta sthalaṃ.) ⑤［機会］പഴുത്; -അവസരം. (paḻutu; -avasaraṃ.) 〜がない രക്ഷപ്പെടുവാൻ മാർഗ്ഗമില്ലാതിരിക്കുക;സുരക്ഷിത വലയത്തിലായിരിക്കുക . (rakṣappeṭuvān mārggamillātirikkuka;surakṣita valayattilāyirikkuka .) 〜に乗じて -അവസരം -ഉപയോഗിച്ച്. (-avasaraṃ -upayōgiccu.) 〜のない വകതിരിവുള്ള; സമർത്ഥമായ. (vakatirivuḷḷa; samartthamāya.) 〜を狙う -അവസരം പാർത്തിരിക്കുക. (-avasaraṃ pārttirikkuka.) 〜を見せる പഴുത് വെളിപ്പെടുക. (paḻutu veḷippeṭuka.)

すき 犂,鋤 കൈക്കോട്ട്; കരി (നുകത്തിന്റെ). (kaikkōṭṭu; kari (nukattinṟe).) 〜で耕す ഉഴുതിടുക. (uḻutiṭuka.)

すき 数奇 〜を凝らした വിസ്തരിച്ച; സുഭഗമായ; ആഡംബരപൂർണ്ണമായ. (vistaricca; subhagamāya; āḍambarapūrṇṇamāya.)

- すぎ - 過ぎ കഴിഞ്ഞ; ശേഷം. (kaḻiñña; śēṣaṃ.) 3 時〜മൂന്നുമണി കഴിഞ്ഞ്. (mūnnumaṇi kaḻiññu.) 1 時 5 分〜-ഒരുമണി കഴിഞ്ഞ് -അഞ്ചുമിനിട്ട്. (-orumaṇi kaḻiññu -añcuminiṭṭu.) 5 日〜まで -അഞ്ചാം തിയ്യതിക്ക് ശേഷം വരെ . (-añcāṃ tiyyatikku śēṣaṃ vare .) 三十（歳）〜だ മുപ്പതിലധികമായിരിക്കും (പ്രായം). (muppatiladhikamāyirikkuṃ (prāyaṃ).)

スギ 杉 ജാപ്പാൻദേവദാരു വൃക്ഷം; ചുവന്ന അകിൽ. (jāppāndēvadāru vṛkṣaṃ; cuvanna akil.)

すぎがき 杉垣 ദേവദാരു മരവേലി. (dēvadāru maravēli.)

すぎなみき 杉並木 ദേവദാരു വൃക്ഷങ്ങൾ വരിയായി നില്ക്കുന്ന വഴി. (dēvadāru vṛkṣaṅṅaḷ variyāyi nilkunna vaḻi.)

- ずき - 好き ഇഷ്ടപ്പെടുന്ന (പുസ്തകം; സാഹിത്യം; ബെയ്സ്ബാൾക്കളി). (iṣṭappeṭunna (pustakaṃ; sāhityaṃ; beysbāḷkkaḷi).)

スキー ① സ്കീയിംഗ്. (skīyiṃgu.) 〜をする സ്കീ ചെയ്യുക. (skī ceyyuka.) 〜に行く സ്കീയിംഗിന് പോവുക. (skīyiṃginu pōvuka.) ②（器具）ഒരുജോടി സ്കീയിംഗ് പലകകൾ. (orujōṭi skīyiṃgu palakakaḷ.)

スキーウエア സ്കീസ്യൂട്ട് (വേഷം). (skīsyūṭṭu (vēṣaṃ).)

スキーぐつ スキー靴 സ്കീ ബൂട്ടുകൾ. (skī būṭṭukaḷ.)

スキーじょう スキー場 സ്കീയിംഗ് ഗ്രൗണ്ട്. (skīyiṃgu grauṇṭu.)

スキーズボン സ്കീയിംഗ് പാന്റ്സ്; സ്കീയിംഗ് ട്രൗസർ. (skīyiṃgu pānṟsu; skīyiṃgu ṭrausar.)

スキート ◇スキートしゃげき スキート射撃 ട്രാപ്പ് ഷൂട്ടിംഗ്. (ṭrāppu ṣūṭṭiṃgu.)

スキーム （枠組み）സ്കീം. (skīṃ.)

スキーヤー സ്കീ ഓട്ടക്കാരൻ. (skī ōṭṭakkāran.)

すききらい 好き嫌い ഇഷ്ടാനിഷ്ടങ്ങൾ; രുചിഭേദങ്ങൾ. (iṣṭāniṣṭaṅṅaḷ; rucibhēdaṅṅaḷ.) 〜がある ഇഷ്ടാനിഷ്ടങ്ങൾ ഉണ്ടായിരിക്കുക. (iṣṭāniṣṭaṅṅaḷ uṇṭāyirikkuka.)

すきこのんで 好き好んで സ്വന്തം ഇഷ്ടപ്രകാരം. (svantaṃ iṣṭaprakāraṃ.)

すぎさる 過ぎ去る കഴിയുക; കടന്നുപോവുക. (kaḻiyuka; kaṭannupōvuka.) *☞ 過ぎる.

すきずき 好き好き രുചിഭേദത്തിന്റെ പ്രശ്നം. (rucibhēdattinṟe praśnaṃ.)

ずきずき 〜する പുകച്ചിലെടുക്കുക; വേദനകൊണ്ട് പിടയുക (പുളയുക). (pukacciletukkuka; vēdanakoṇṭu piṭayuka (puḷayuka).)

すきっぱら 空きっ腹 ☞ 空腹(くうふく).

スキップ 〜する സ്കിപ്പ്. (skippu.)

すきとおる 透き通る സുതാര്യമായിരിക്കുക. (sutāryamāyirikkuka.) 透き通った സുതാര്യമായ; വ്യക്തമായ; പളുങ്കുപോലെയുള്ള. (sutāryamāya; vyaktamāya; paḷuṅkupōleyuḷḷa.)

スギナ 杉菜 BOT കുതിരവാലൻ പുല്ല്. (kutiravālan pullu.)

- すぎない - 過ぎない

…に〜...അല്ലാതെ മറ്റൊന്നുമല്ല; (...allāte maṟṟonnumalla;)［ただ…だけ］കേവലം (യാദൃച് ഛികത) മാത്രം (kēvalaṃ (yādṛcu chikata) mātraṃ)

すきはら,すきばら 空き腹 ☞ 空腹(くうふく).

すきほうだい 好き放題 〜に ഒരാളുടെ ഇഷ്ടംപോലെ. (orāḷuṭe iṣṭampōle.)

すきま 隙間 ①［空隙(げき)］ദ്വാരം; തുള. (dvāram̥; tul̥a.) ②［割れ目］വിടവ്. (viṭavɨ.) ～がある സ്വല്പം തുറന്ന. (svalpam̥ tur̲anna.) ～なく വിടവില്ലാതെ. (viṭavillāte.)

すきまかぜ 隙間風 വരൾച്ച; ചോർച്ച. (varal̥cca; cōrcca.)

すきまさんぎょう 隙間産業 നീഷ് ഇൻഡസ്ട്രി; വളരാൻ പറ്റിയ സാഹചര്യത്തിലുള്ള വ്യവസായം. (nīṣɨ inḍastri; val̥arān par̲r̲iya sāhacaryattilul̥l̥a vyavasāyam̥.)

スキムミルク സ്കിം മിൽക്ക്. (skim̥ milkkɨ.)

すきやき すき焼 സുക്കിയാക്കി (ജാപ്പാനിലെ ഒരു വിശിഷ്ടാഹാരസാധനം). (sukkiyākki (jāppānile oru viśiṣṭāhārasādhanam̥).)

スキャナー സ്കേന്നർ. (skēnnar.)

スキャニング സ്കേന്നിംഗ്. (skēnnim̥gɨ.)

スキャン സ്കേൻ. (skēn.) ～する സ്കേൻ ചെയ്യുക. (skēn ceyyuka.)

スキャンダル സ്കേൻഡൽ. (skēnḍal.)

スキャンティー സ്കേൻടീസ് (ചുരുങ്ങിയ വസ്ത്രം). (skēnṭīsɨ (curuṅṅiya vastram̥).)

スキューバダイビング സ്ക്യൂബാ ഡൈവിങ്ങ്. (skyūbā ḍaiviṅṅɨ.)

すぎゆく 過ぎ行く കടന്നുപോവുക; കവച്ചുവയ്ക്കുക. (kaṭannupōvuka; kavaccuvaykkuka.)

スキル ［技能］സ്കിൽസ്. (skilsɨ.)

すぎる 過ぎる ①［通る］കടന്നുപോവുക. (kaṭannupōvuka.) ②［時が］(സമയം) പോവുക; സമയം കഴിഞ്ഞുപോവുക. ((samayam̥) pōvuka; samayam̥ kal̲iññupōvuka.) ③［程度を］അതിരുവിട്ടുപോവുക; അമിതമാവുക. (atiruviṭṭupōvuka; amitamāvuka.) ④［超過］കൂടുതലാവുക. (kūṭutalāvuka.) ⑤［期限が］കാലം കഴിഞ്ഞുപോവുക; (മരിച്ചുപോവുക). (kālam̥ kal̲iññupōvuka; (mariccupōvuka).) 3 年過ぎて മൂന്നു വർഷം കഴിഞ്ഞ്. (mūnnu varṣam̥ kal̲iññɨ.) 働き～-അമിതാദ്ധ്വാനം ചെയ്യുക. (-amitāddhvānam̥ ceyyuka.)（事を）やり～（回数［കയിസൂ］）．(പ്രവർത്തികൾ) -അമിതമാവുക;(ജോലികൾ)-അതിർ വിട്ടു പോവുക《കയിസൂ》. ((pravarttikal̥) -amitamāvuka;(jōlikal̥)-atir viṭṭu pōvuka 《kayisū》.)

スキルスがん スキルス癌 സിറസ് കാർസിനോമ; ഒരുതരം അർബുദം. (sirasɨ kārsinōma; orutaram̥ arbudam̥.)

スキン ①（肌）സ്കിൻ. (skin.) ②［コンドーム］കോണ്ടം (ഗർഭനിരോധന ഉറ). (kōṇṭam̥ (garbhanirōdhana ur̲a).)

スキンクリーム സ്കിൻ ക്രീം. (skin krīm̥.)

スキンケア സ്കിൻകേർ. (skinkēr.)

スキンシップ ശാരീരിക ബന്ധം. (śārīrika bandham̥.)

スキンダイビング സ്കിൻ ഡൈവിംഗ്. (skin ḍaivim̥gɨ.)

スキンヘッド സ്കിൻഹെഡ് (അക്രമി). (skinheḍhɨ (akrami).)

ずきん 頭巾 മുഖം മൂടി. (mukham̥ mūṭi.)

すく 好く ഇഷ്ടപ്പെടുക; പ്രേമിക്കുക; അടുപ്പം തോന്നുക; ഇഷ്ടത്തിലാവുക. (iṣṭappeṭuka; prēmikkuka; aṭuppam̥ tōnnuka; iṣṭattilāvuka.) 好かれる സ്നേഹിക്കപ്പെടുക; ജനസമ്മതിയുണ്ടായിരിക്കുക; ഇഷ്ടപാത്രമാക്കപ്പെടുക. (snēhikkappeṭuka; janasammatiyuṇṭāyirikkuka; iṣṭapātramākkappeṭuka.)

すく 鋤く ഉഴുതിടുക (വയൽ). (ul̲utiṭuka (vayal).)

すく 漉く നിർമ്മിക്കുക (ഉല്പാദിപ്പിക്കുക) (കടലാസ്സ്). (nirmmikkuka (ulpādippikkuka) (kaṭalāssɨ).)

すく 梳く ചീകുക (മുടി; രോമം). (cīkuka (muṭi; rōmam̥).)

すく 透く ദുർലഭമാവുക; നേർത്തുവരിക. (durlabhamāvuka; nērttuvarika.) 間が～വേർപിരിയുക. (vērpiriyuka.) *☞ 透き通る.

すく 空く ① ശൂന്യമാവുക; തിരക്കുകുറയുക. (śūnyamāvuka; tirakkukur̲ayuka.) 手が～കൈയ് ഒഴിവാകുക. (kaiyɨ ol̲ivākuka.) おなかが空いている（腹［ഹര］ぺこ［പെക്കൊ］）. വയറ്റിലൊന്നുമില്ലാതാവുക; വിശക്കുക. (vayar̲r̲ilonnumillātāvuka; viśakkuka.) ②（電車など）ആൾത്തിരക്കു കുറഞ്ഞുവരിക (വണ്ടിയിലും മറ്റും). (āl̥ttirakku kur̲aññuvarika (vaṇṭiyilum̥ mar̲r̲um̥).)

すぐ 直ぐ
～（に）［直ちに］［容易［യോ്ഇ］に［നി］］［ほんの［ഹൊൻനൊ］］-ഉടനടി; -ഒരു നിമിഷം കൊണ്ട്; പെട്ടെന്ന്; പൊടുന്നനവെ; എളുപ്പത്തിൽ; വെറും; ശരിക്കും. (-uṭanaṭi; -oru nimiṣam̥ koṇṭɨ; peṭṭennɨ; poṭunnanave; el̥uppattil; verum̥; śarikkum̥.) ～そこ തൊട്ടടുത്ത്; തൊട്ടപ്പുറത്ത്. (toṭṭaṭuttɨ; toṭṭappur̲attɨ.) …すると～... ചെയ്യുകയാണെങ്കിൽ -ഉടനെ. (... ceyyukayāṇeṅkil -uṭane.) もう～40 だ താമസിയാതെ നാൽപതാകും. (tāmasiyāte nālpatākum̥.)

すくい 救い ① സഹായം; ആശ്വാസം; രക്ഷ; മോചനം. (sahāyam̥; āśvāsam̥; rakṣa; mōcanam̥.) ～の手を差し伸べる സഹായഹസ്തം നീട്ടുക. (sahāyahastam̥ nīṭṭuka.) ～を求める സഹായം അഭ്യർത്ഥിക്കുക. (sahāyam̥ abhyartthikkuka.) ②（宗教上の）മോക്ഷം. (mōkṣam̥.)

すくいて 救い手 രക്ഷകൻ; സംരക്ഷകൻ. (rakṣakan; sam̥rakṣakan.)

すくいあげる 掬い上げる (മീൻ) കോരിയെടുക്കുക; വാരിയെടുക്കുക. ((mīn) kōriyeṭukkuka; vāriyeṭukkuka.)

すくいあげる 救い上げる （水から）കരയ്ക്കെത്തിക്കുക (വെള്ളത്തിൽനിന്നും). (karayɨkkettikkuka (vel̥l̥attilninnum̥).) *☞ 救う.

すくいあみ 救い網 കോരിവല. (kōrivala.)

スクイズ BASEBALL ～をする സ്കീസ് കളിക്കുക (ഒരുതരം ബെയ്സ്ബാൾക്കളി). (skīsɨ kal̥ikkuka (orutaram̥ beysbāl̥kkal̥i).)

すくいだす 掬い出す കോരിക്കളയുക (വെള്ളം) (തോണിയിൽ നിന്നും). (kōrikkal̥ayuka (vel̥l̥am̥) (tōṇiyil ninnum̥).)

すくいだす 救い出す രക്ഷിക്കുക; രക്ഷപ്പെടുത്തുക (വിഷമഘട്ടത്തിൽ നിന്നും ഒരാളെ; കപ്പലപകടത്തിൽ നിന്നും ഒരു കുട്ടിയെ). (rakṣikkuka; rakṣappeṭuttuka (viṣamaghaṭṭattil ninnum̥ orāl̥e; kappalapakaṭattil ninnūm̥ oru kuṭṭiye).)

すくいぬし 救い主 രക്ഷകൻ (ക്രിസ്തു). (rakṣakan (kristu).)

すくう 掬う ① കോരുക. (kōruka.) ②（ひしゃくで）ഇളക്കുക. (il̥akkuka.) ③ സ്പൂൺ. (spūṇ.) 足を～കാൽതെറ്റിവീഴുക. (kālter̲r̲ivīl̲uka.)

すくう 救う ① രക്ഷിക്കുക; രക്ഷപ്പെടുത്തുക (ഒരാളെ). (rakṣikkuka; rakṣappeṭuttuka (orāl̥e).) ②（救済）ആശ്വസിപ്പിക്കുക; സങ്കടനിവർത്തി വരുത്തുക. (āśvasippikkuka; saṅkaṭanivartti varuttuka.) ③（宗教上）പാപവിമുക്തമാക്കുക. (pāpavimuktamākkuka.) 救いようのない നിസ്സഹായാവസ്ഥയിലായ; പ്രതീക്ഷയ്ക്ക് വകയില്ലാത്ത; നികത്താനാവാത്ത. (nissahāyāvasthayilāya; pratīkṣaykkɨ vakayillātta; nikattānāvātta.)

すくう 巣くう ① കൂട് (പക്ഷിക്കൂട്). (kūṭɨ (pakṣikkūṭɨ).) ②（ならず者が）തൂങ്ങിയിരിക്കുക; അലയുക (തെണ്ടി). (tūṅṅiyirikkuka; alayuka (teṇṭi).)

スクーター സ്കൂട്ടർ. (skūṭṭar.) ～に乗る സ്കൂട്ടറിൽ കയറിപ്പോവുക. (skūṭṭaril kayar̲ippōvuka.)

スクーナー സ്കൂണർ (രണ്ടു പാമരങ്ങളുള്ള കപ്പൽ). (skūṇar (raṇṭu pāmaraṅṅal̥ul̥l̥a kappal).)

スクープ സ്കൂപ്പ്. (skūppɨ.) ～する വാർത്ത ചോർത്തിയെടുക്കുക. (vārtta cōrttiyeṭukkuka.)

スクーリング സ്കൂളിംഗ്. (skūl̥im̥gɨ.)

スクール സ്കൂൾ. (skūḷ.)

スクールカラー ① സ്കൂൾ കളറുകൾ (പതാകകൾ). (skūḷ kaḷaṟukaḷ (patākakaḷ).) ② [特色] പരമ്പരാഗതമായ പ്രത്യേകതകൾ. (paramparāgatamāya pratyēkatakaḷ.)

スクールバス സ്കൂൾബസ്സ്. (skūḷbassŭ.)

スクエアダンス സ്ക്വയെർ ഡാൻസ്. (skvayer ḍānsŭ.)

すくすく 〜(と)成長する തഴച്ച് വളരുക; ആരോഗ്യത്തോടെയും ശക്തിയോടെയും വേഗം വേഗം വളർന്നുവരിക. (taḻaccŭ vaḷaruka; ārōgyattōṭeyuṃ śaktiyōṭeyuṃ vēgaṃ vēgaṃ vaḷarnnuvarika.)

すくない 少ない ①(数)അല്പം. (alpaṃ.) ② (量)കുറച്ച്. (kuṟaccŭ.) ③ പരിമിതമായ. (parimitamāya.) 少なからず കുറവല്ലാത്ത. (kuṟavallātta.) 少なくとも കുറച്ചുമാത്രമാണെങ്കിലും. (kuṟaccumātramāṇeṅkiluṃ.) 少なくする ലഘൂകരിക്കുക; ചുരുക്കുക . (laghūkarikkuka; curukkuka .) 少なくなる ലഘുവാകുക; ചുരുങ്ങുക. (laghuvākuka; curuṅṅuka.)

すくむ 竦む ① പരുങ്ങുക. (paruṅṅuka.) ② (足が)കോച്ചിവലിക്കുക (കാൽ). (kōccivalikkuka (kāl).)

- ずくめ മേലാസകലം (ആഭരണം ചൂടി); മുഴുവൻ (പട്ടിൽ മൂടി). (mēlāsakalaṃ (ābharaṇaṃ cūṭi); muḻuvan (paṭṭil mūṭi).)

すくめる 竦める ചുമൽ ചലിപ്പിച്ച് പ്രതിഷേധമോ സന്ദേഹമോ എതിരഭിപ്രായമോ പ്രകടിപ്പിക്കുക. (cumal calippiccŭ pratiṣēdhamō sandēhamō etirabhiprāyamō prakaṭippikkuka.)

スクラッチ 〜の(ハンディなしの). ഗോൾഫ് കളിയിലെ സ്ക്രാച്ച്. (gōḷphŭ kaḷiyile skrāccŭ.)

スクラッチレース (自転車の) (സൈക്കിൾ) മത്സരം. ((saikkiḷ) matsaraṃ.)

スクラップ സ്ക്രേപ്പ്. (skrēppŭ.) 〜にする (പഴയ കാർ) സ്ക്രേപ്പാക്കി മാറ്റുക; (പേപ്പർ കട്ടിങ്ങ്സ്) സ്ക്രേപ്പ് ബുക്കിൽ ഒട്ടിക്കുക. ((paḻaya kār) skrēppākki māṟṟuka; (pēppar kaṭṭiṅṅsŭ) skrēppŭ bukkil oṭṭikkuka.)

スクラップアンドビルド സ്ക്രേപ്പ് ആൻഡ് ബിൽഡ്. (skrēppŭ ānḍŭ bilḍŭ.)

スクラップブック സ്ക്രേപ്പ് ബുക്ക് (ശകലസംഗ്രഹം; ചിത്രവിവരപ്പുസ്തകം). (skrēppŭ bukkŭ (śakalasaṃgrahaṃ; citravivarappustakaṃ).)

スクラム സ്ക്രം (കശപിശ; ബഹളം). (skraṃ (kaśapiśa; bahaḷaṃ).) 〜を組む ബഹളംകൂട്ടാൻ നിരന്നു നില്ക്കുക. (bahaḷaṃkūṭṭān nirannu nilkkuka.)

スクランブル [緊急発進・電波の]സ്ക്രേംബിൾ (വൈദ്യുതതരംഗങ്ങൾ, ആൾക്കൂട്ടം, മുട്ടപാചകം തുടങ്ങിയവയുമായി ബന്ധപ്പെട്ട). (skrēṃbiḷ (vaidyutataraṃgaṅṅaḷ, āḷkkūṭṭaṃ, muṭṭapācakaṃ tuṭaṅṅiyavayumāyi bandhappeṭṭa).)

スクランブルエッグ സ്ക്രേംബിൾഡ് എഗ്ഗ് (മുട്ട). (skrēṃbiḷḍŭ eggŭ (muṭṭa).)

スクランブルこうさてん スクランブル交差点 കോണോട്ടുകോൺ കാൽനടക്കാർക്കുള്ള വഴി അടയാളപ്പെടുത്തിയ നാല്ക്കവല. (kōṇōṭukōṇ kālnaṭakkārkkuḷḷa vaḻi aṭayāḷappeṭuttiya nālkkavala.)

スグリ 酸塊 BOT നെല്ലിക്ക. (nellikka.)

スクリーニング (ふるい分け)സ്ക്രീനിംഗ്. (skrīniṃgŭ.)

スクリーン ① സ്ക്രീൻ. (skrīn.) ② (映画界)വെള്ളിത്തിര. (veḷḷittira.) 〜に出る സ്ക്രീനിൽ (വെള്ളിത്തിരയിൽ) പ്രത്യക്ഷപ്പെടുക. (skrīnil (veḷḷittirayil) pratyakṣappeṭuka.)

スクリーンセーバー (കംപ്യൂട്ടർ) സ്ക്രീൻ സെഇവർ. ((kampyūṭṭar) skrīn seivar.)

スクリプト സ്ക്രിപ്റ്റ്; കൈപ്പട; തിരക്കഥ. (skripṟṟŭ; kaippaṭa; tirakkatha.)

スクリュー സ്ക്രൂ; പ്രൊപ്പല്ലർ. (skrū; proppallar.)

スクレイピー 《羊・ヤギの伝染病》 സ്ക്രേപീ; ആടുകളെ ബാധിക്കുന്ന ഒരു പകർച്ചവ്യാധി. (skrēpī; āṭukaḷe bādhikkunna oru pakarccavyādhi.)

スクレーパー സ്ക്രേപ്പർ (ചീവുളി). (skrēppar (cīvuḷi).)

すぐれる 優れる കൂടുതൽ മെച്ചമാവുക; താരതമ്യേന -ഉയർന്ന നിലയിലാവുക. (kūṭutal meccamāvuka; tāratamyēna -uyarnna nilayilāvuka.) すぐれた -ഉന്നതനിലവാരമുള്ള; -അത്യുത്തമമായ;വളരെ നല്ല . (-unnatanilavāramuḷḷa; -atyuttamamāya;vaḷare nalla .) すぐれて -ഉന്നതനിലവാരത്തിലായി; -അത്യുത്തമമായി;-അത്ഭുതകരമായി; വളരെ നല്ലതായി. (-unnatanilavārattilāyi; -atyuttamamāyi;-atbhutakaramāyi; vaḷare nallatāyi.) 気分がすぐれない നല്ല സുഖം തോന്നുന്നില്ല. (nalla sukhaṃ tōnnunnilla.)

スクロール 〜する സ്ക്രോൾ ചെയ്യുക. (skrōḷ ceyyuka.)

スクロールバー സ്ക്രോൾ ബാർ. (skrōḷ bār.)

スゲ 菅 BOT കോരപ്പുല്ല്. (kōrappullŭ.)

ずけい 図形 രൂപം. (rūpaṃ.)

スケーター സ്കേറ്റർ. (skēṟṟar.)

スケート ① സ്കേറ്റിംഗ്. (skēṟṟiṃgŭ.) 〜をする സ്കേറ്റ് ചെയ്യുക. (skēṟṟŭ ceyyuka.) 〜に行く സ്കേറ്റിംഗിനു പോവുക. (skēṟṟiṃginu pōvuka.) ② (靴)(ഒരുജോടി) സ്കേറ്റ് പലകകൾ. ((orujōṭi) skēṟṟŭ palakakaḷ.)

スケートじょう スケート場 സ്കേറ്റിംഗ് റിങ്ക്. (skēṟṟiṃgŭ riṅkŭ.)

スケートボード സ്കേറ്റ് ബോർഡ്. (skēṟṟŭ bōrḍŭ.)

スケープゴート സ്കേപ്പ് ഗോട്ട്; ബലിയാട്. (skēppŭ gōṭṭŭ; baliyāṭŭ.) 〜にする സ്കേപ്പ് ഗോട്ടാക്കുക; ബലിയാടാക്കുക. (skēppŭ gōṭṭākkuka; baliyāṭākkuka.)

スケール സ്കെയിൽ. (skeyil.) 〜の大き(小さ)い(事[കൊത്തൊ]); വലിയ (ചെറിയ) സ്കെയിലിലുള്ള (വിഷയം); ഉയർന്ന സ്വഭാവദാർഢ്യമുള്ള (വ്യക്തി). (valiya (ceṟiya) skeyililuḷḷa (viṣayaṃ); uyarnna svabhāvadārḍhyamuḷḷa (vyakti).)

スケールメリット എക്കണോമീസ് ഓഫ് സ്കെയിൽ:'മെറിറ്റ് ഓഫ് സ്കേൽ'. (ekkaṇōmīsŭ ōphŭ skeyil:'meṟiṟṟŭ ōphŭ skēl'.)

すげかえる すげ替える മാറ്റിവയ്ക്കുക; മാറ്റുക. (māṟṟivaykkuka; māṟṟuka.)

すげがさ 菅笠 വൈക്കോൽ തൊപ്പി. (vaikkōl toppi.)

スケジュール സ്കെഡ്യൂൾ; പരിപാടി; പദ്ധതി (skeḍyūḷ; paripāṭi; paddhati) 〜通りに സ്കെഡ്യൂളനുസരിച്ച്. (skeḍyūḷanusariccŭ.) ◇ハードスケジュール തിരക്കുപിടിച്ച പരിപാടി (ഹാർഡ് സ്കെഡ്യൂൾ). (tirakkupiṭicca paripāṭi (hārḍŭ skeḍyūḷ).)

すけすけ 透け透け 〜の മറുവശം കാണാവുന്ന; സീ ത്രൂ. (maṟuvaśaṃ kāṇāvunna; sī trū.)

ずけずけ തുറന്നു(പറയൽ); ഒന്നും മറച്ചുവയ്ക്കാതെ. (tuṟannu(paṟayal); onnuṃ maṟaccuvaykkāte.) 〜言う തുറന്നു പറയുക. (tuṟannu paṟayuka.)

スケソウダラ 助宗鱈 ICHTHYOLOGY അലാസ്കാപൊള്ളക്ക് (കടൽമത്സ്യം). (alāskāpoḷḷakkŭ (kaṭalmatsyaṃ).)

すけだち 助太刀 ① (助力) സഹായം. (sahāyaṃ.) 〜する സഹായിക്കുക; പിന്തുണയ്ക്കുക. (sahāyikkuka; pintuṇaykkuka.) ② (人) സഹായി. (sahāyi.)

スケッチ സ്കെച്ച്. (skeccŭ.) 〜する സ്കെച്ചുണ്ടാക്കുക. (skeccuṇṭākkuka.)

スケッチブック സ്കെച്ച് ബുക്ക്. (skeccŭ bukkŭ.)

すげない അറുത്തുമുറിച്ചുള്ള; കർക്കശമായ; പരുഷമായ (മറുപടി). (aṟuttumuṟiccuḷḷa; karkkaśamāya; paruṣamāya (maṟupaṭi).) すげなく断る തീർത്തും നിരസിക്കുക. (tīrttuṃ nirasikkuka.)

すけべ,すけべい 助平 കാമഭ്രാന്തൻ. (kāmabhrāntan.) ～な ആഭാസമായ; ആഭാസൻ. (ābhāsamāya; ābhāsan.)

すげる കെട്ടുക; ഉള്ളിൽ കടത്തുക. (keṭṭuka; uḷḷil kaṭattuka.) 下駄の鼻緒を～പാദുകംപോലുള്ള മര പാദരക്ഷകളുടെ വാറിടുക. (pādukampōluḷḷa mara pādarakṣakaḷuṭe vāṟiṭuka.)

スケルトン ［そり競技］സ്കെലിട്ടൺ. (skeliṭṭaṇ.)

スコア സ്കോർ. (skōr.) 2 対 1 の～で രണ്ടിന് ഒന്നെന്ന സ്കോറിൽ. (ranṭinŧ onnenna skōṟil.) ～をとる സ്കോർ ചെയ്യുക. (skōr ceyyuka.)

スコアブック സ്കോർ ബുക്ക്. (skōr bukkŧ.)

スコアボード സ്കോർ ബോഡ്. (skōr bōḍŧ.)

スコアラー സ്കോറർ (സുക്കോറാ). (skōrar (sukkōṟā).)

すごい 凄い ①［恐ろしい］ഭയങ്കരം; ഭീകരം. (bhayaṅkaram; bhīkaram.) ②［気味の悪い］വെറുപ്പിക്കുന്ന. (veṟuppikkunna.) ③［すばらしい］അത്ഭുതാവഹമായ; മഹത്തായ. (atbhutāvahamāya; mahattāya.) ④［非常な］ഭയങ്കരമായ; വളരെ മോശമായ. (bhayaṅkaramāya; vaḷare mōśamāya.) ～美人 വിസ്മയിപ്പിക്കുന്ന (അതിമനോഹരിയായ) സുന്ദരി; (vismayippikkunna (atimanōhariyāya) sundari;) 凄く വളരെ; ഭയങ്കരമായി; ഭയാനകമായി. (vaḷare; bhayaṅkaramāyi; bhayānakamāyi.)

ずこう 図工 വരയ്ക്കലും കായികകലകളും. (varaykkalum kāyikakalakaḷum.)

すごうで 凄腕 ～の അതിമിടുക്കനായ; ഉഗ്രനായ. (atimiṭukkanāya; ugranāya.)

スコール സ്ക്വാൾ (നിലവിളി; ചണ്ഡവാതം). (skvāḷ (nilaviḷi; caṇḍavātam).)

スコーン ഒരുതരം അപ്പം; റൊട്ടി. (orutaram appam; ṟoṭṭi.)

すこし 少し ①［数］അല്പം; കുറച്ച്. (alpam; kuṟaccŧ.) ②［量］ചെറിയ; കുറഞ്ഞ അളവിലുള്ള. (ceṟiya; kuṟañña aḷaviluḷḷa.) ③［程度］കുറച്ച്; അല്പമായി; കഠിനമല്ലാത്ത. (kuṟaccŧ; alpamāyi; kaṭhinamallātta.) ④［時間］അല്പസമയം; തെല്ലിട. (alpasamayam; telliṭa.) ⑤［距離］അല്പം ദൂരം. (alpam dūram.) ～の കുറഞ്ഞ. (kuṟañña.) もう～കുറച്ചുകൂടി. (kuṟaccukūṭi.) ～ずつ കുറേശ്ശയായി; ക്രമേണ. (kuṟēśśayāyi; kramēṇa.) ～前に കുറച്ചുമുമ്പ്. (kuṟaccumumpŧ.) ～たつと അല്പസമയത്തിനുള്ളിൽ. (alpasamayattinnuḷḷil.) ～離れて കുറച്ചുവഴിവിട്ട്. (kuṟaccuvaḻiviṭṭŧ.) もう～で അധികം എടുക്കാതെ; മിക്കവാറും. (adhikam eṭukkāte; mikkavāṟum.) *☞ 少しも.

すこしも 少しも തീരെ; ഒട്ടും (tīre; oṭṭum) ～構わない ഒട്ടും വിഷമിക്കാതെ. (oṭṭum viṣamikkāte.) ～知らない ഒന്നും അറിയുകയില്ല. (onnum aṟiyukayilla.) ～役に立たぬ ഒന്നിനും കൊള്ളാത്ത. (onninum koḷḷātta.)

すごす 過ごす കഴിയുക; കടന്നുപോവുക; അതിജീവിക്കുക. (kaḻiyuka; kaṭannupōvuka; atijīvikkuka.) 時を無駄に（愉快に）～സമയം നഷ്ടപ്പെടുത്തുക (ഉല്ലാസപ്രദമാക്കുക). (samayam naṣṭappeṭuttuka (ullāsapradamākkuka).) 程度を～അതിരുകവിഞ്ഞുപോവുക; അമിതമാവുക. (atirukaviññupōvuka; amitamāvuka.)

すごすご ～と മനസ്സ് മടുത്ത്; കുണ്ഠിതപ്പെട്ട്: നിരാശയിൽ മുങ്ങി. (manassŧ maṭuttŧ; kuṇṭhitappeṭṭŧ: nirāśayil muṅṅi.)

スコッチ ①（服地）സ്കോട്ട്ലാന്റ് നിർമ്മിത റ്റ്വീഡ് (കമ്പിളിത്തുണിത്തരം). (skōṭṭlānṟŧ nirmmita ṟṟvīḍŧ (kampiḷittuṇittaram).) ②（毛糸）സ്കോച്ച് വൂളൻ (രോമത്തുണി). (skōccŧ vūḷan (rōmattuṇi).) ③ സ്കോച്ച് (വിസ്കി). (skōccŧ (viski).)

スコップ ① സ്കൂപ്പ്; വാർത്തയെടുക്കൽ. (skūppŧ; vārttayeṭukkal.) ② മൺകോരി. (maṇkōri.)

すこぶる 頗る വളരെ; ഉയർന്നതോതിൽ; ഭയങ്കരമായി; അങ്ങേയറ്റം. (vaḷare; uyarnnatōtil; bhayaṅkaramāyi; aṅṅēyaṟṟam.)

すごみ 凄味 ഭീകരത; പൈശാചികത. (bhīkarata; paiśācikata.) ～ある ഭീകരത നിറഞ്ഞ. (bhīkarata niṟañña.) ～をきかせる പേടിപ്പെടുത്തുക; ഭീഷണിപ്പെടുത്തുക. (pēṭippeṭuttuka; bhīṣaṇippeṭuttuka.)

すごむ 凄む ഭയപ്പെടുത്തുക: ഭീഷണിപ്പെടുത്തുക. (bhayappeṭuttuka: bhīṣaṇippeṭuttuka.)

すごもり 巣籠り കൂടുകെട്ടൽ. (kūṭukeṭṭal.)

すごもる 巣籠もる കൂടുകെട്ടുക; അടയിരിക്കുക. (kūṭukeṭṭuka; aṭayirikkuka.)

すこやかな 健やかな ആരോഗ്യമുള്ള. (ārōgyamuḷḷa.)

スコラ ～哲学 പാണ്ഡിത്യപ്രകടനപരത. (pāṇḍityaprakaṭanaparata.)

すごろく 双六 (സുഗൊറോക്കു) രണ്ടുപേർ കളിക്കുന്ന കാരംസുപോലുള്ള ഒരുതരം കളി. ((sugoṟokku) ranṭupēr kaḷikkunna kāramsupōluḷḷa orutaram kaḷi.) ～をする സുഗൊറൊക്കു കളിക്കുക. (sugoṟokku kaḷikkuka.)

すさまじい 凄まじい ഭയങ്കര (വേഗത); ഭയപ്പെടുത്തുന്ന(മുഖം); ദാരുണമായ (രംഗം): ഭീതിദമായ (നോട്ടം). (bhayaṅkara (vēgata); bhayappeṭuttunna(mukham); dāruṇamāya (ramgam): bhītidamāya (nōṭṭam).)

すさむ 荒む അക്രമാസക്തമാവുക; അനിയന്ത്രിതമാവുക. (akramāsaktamāvuka; aniyantritamāvuka.) 荒んだ生活 സാഹസികമായ ജീവിതം. (sāhasikamāya jīvitam.)

ずさん 杜撰 ～な അശ്രദ്ധമായ; കുറ്റവും തെറ്റും നിറഞ്ഞ; കുറ്റമറ്റതല്ലാത്ത. (aśraddhamāya; kuṟṟavum teṟṟum niṟañña; kuṟṟamaṟṟatallātta.)

すし 鮨 സുഷി; നന്നായി വേവിക്കാത്ത മീനും ചോറും വിനാഗിരിയും കലർന്ന ഒരുതരം വിശിഷ്ടാഹാരം. (suṣi; nannāyi vēvikkātta mīnum cōṟum vināgiriyum kalarnna orutaram viśiṣṭāhāram.)

すしや 鮨屋 സുഷി റെസ്റ്റോറന്റ്. (suṣi ṟesṟṟōṟanṟŧ.)

すじ 筋 ① വര. (vara.) ②（しま）വരപ്പുള്ളി. (varappuḷḷi.) ③［筋肉］പേശി; ദശനാര്. (pēśi; daśanārŧ.) ④（血管）സിര; രക്തവാഹിനി. (sira; raktavāhini.) ⑤（腱（けん））ചലനഞരമ്പ് (ടെൻഡൊൺ). (calanañarampŧ (ṭenḍoṇ).) ⑥［繊維］നാര്. (nārŧ.) ⑦［条理］യുക്തി. (yukti.) ⑧［血筋］രക്തം. (raktam.) ⑨［話の］കഥാതന്തു. (kathātantu.) ⑩［方面］പ്രഭവകേന്ദ്രം. (prabhavakēndram.) ～がいい താത്പര്യം തോന്നുക. (tātparyam tōnnuka.) ～がつる മാംസപേശി കൊത്തിവലിക്കുക; (māmsapēśi kottivalikkuka;) ～の通った യുക്തിസഹമായ. (yuktisahamāya.) ～を違える (കാലിൽ) ഒരു വലിവുതോന്നുക. ((kālil) oru valivutōnnuka.) ～を通す യുക്തിസഹമായ സ്വന്തം വാദഗതിയിൽ ഉറച്ചുനില്ക്കുക (യുക്തിക്ക് നിരക്കാത്ത വാദഗതിയ്ക്ക് വഴങ്ങാതിരിയ്ക്കുക). (yuktisahamāya svantam vādagatiyil uṟaccunilkkuka (yuktikkŧ nirakkātta vādagatiykkŧ vaḻaṅṅātiriykkuka).)

ずし 図示 ～する ചിത്രീകരിക്കുക. (citrīkarikkuka.)

すじあい 筋合い ഹേതു; അവകാശം. (hētu; avakāśam.) …する～はない ...ചെയ്യാൻ അവകാശമില്ല. (...ceyyān avakāśamilla.)

すじがき 筋書 ① സംഗ്രഹം; രൂപരേഖ. (samgraham; rūparēkha.) ②（計画）പദ്ധതി. (paddhati.) ～通りに ആസൂത്രണം ചെയ്തപോലെ. (āsūtraṇam ceytapōle.)

すじがねいり 筋金入り ～の തികഞ്ഞ; ആദ്യവസാനം (കമ്മ്യൂണിസ്റ്റായ). (tikañña; ādyavasānam (kammyūṇisṟṟāya).)

ずしき 図式 രൂപരേഖ; രേഖാചിത്രം; ഗ്രാഫ്. (rūparēkha; rēkhācitram; grāphŧ.)

すじこ 筋子 സാൽമൺ മത്സ്യത്തിന്റെ മുട്ട. (sālmaṇ matsyattinṟe muṭṭa.)

すじちがい 筋違い ～の . യുക്തിക്ക് നിരക്കാത്ത; തെറ്റായ; അസ്ഥാനത്തായ. (. yuktikkŧ nirakkātta; teṟṟāya; asthānattāya.)

すしづめ 鮨詰め　～にされる ഞെങ്ങിഞെരുങ്ങിക്കിടക്കുക; ചാള അട്ടിയിട്ടപോലെയിടുക. (ñeṅṅiñeruṅṅikkiṭakkuka; cāḷa aṭṭiyiṭṭapō-leyiṭuka.)

すじばる 筋張る　തന്തുപ്രായമാവുക; കല്ലിക്കുക. (tantuprāyamāvuka; kallikkuka.)

すじみち 筋道　① യുക്തി. (yukti.) ② (話の) കഥാതന്തു. (kathātantu.) ～の立った (立たない) യുക്തിസഹമായ (യുക്തിസഹമല്ലാത്ത); ന്യായയുക്തമായ (അല്ലാത്ത); വ്യക്തമായ(അവ്യക്തമായ). (yuktisahamāya (yuktisahamallātta); nyāyayuktamāya (allātta); vyaktamāya(avyaktamāya).)

すじむかい 筋向い　～の കോണോടുകോൺ എതിർവശത്തുള്ള (വീട്); തെരുവിന്റെ മൂലയിലെ. (kōṇōṭukōṇ etirvaśattuḷḷa (vīṭʉ); teruvinṟe mūlayile.)

すじめ 筋目　①(折り目) ചുളിവ്; മടക്ക്. (cuḷivʉ; maṭakkʉ.) ②[血統] പാരമ്പര്യം; വിത്തുഗുണം. (pāramparyaṃ; vittuguṇaṃ.)

すじょう 素性　①[生まれ] ജനനം; ഉത്ഭവം. (jananaṃ; utbhavaṃ.) ②[経歴] ഒരാളുടെ പഴയ ചരിത്രം. (orāḷuṭe paḻaya caritraṃ.) ～の良い നല്ല കുടുംബത്തിൽ പിറന്ന. (nalla kuṭumbattil piṟanna.) ～の卑しい താഴ്ന്ന നിലയിൽ ജനിച്ച. (tāḻnna nilayil janicca.) ～の知れない അജ്ഞാതസ്വഭാവിയായ. (ajñātasvabhāviyāya.) ～を明かす(隠す) ആരാണെന്ന സ്വയം വെളിപ്പെടുത്തുക (ഒളിച്ച് വെക്കുക). (ārāṇennu svayaṃ veḷippeṭuttuka (oḷiccʉ vekkuka).)

ずじょう 頭上　～の[に] തലയ്ക്കുമുകളിലുള്ള (തലയ്ക്ക് മുകളിൽ). (talaykkumukaḷiluḷḷa (talaykkʉ mukaḷil).)

ずしん ☞ どしん.

すす 煤　കരി. (kari.) ～で汚れた[だらけの] കരിപിടിച്ച. (karipiṭicca.)

すず 錫　① ടിൻ. (ṭin.) ② CHEM*Symbol* Sn ～製の സ്റ്റന്നം; തകരം; വെള്ളീയം. (sṟannaṃ; takaraṃ; veḷḷīyaṃ.)

すずはく 錫箔　ടിൻ പാളി. (ṭin pāḷi.)

すず 鈴　മണി; (അര)മണി. (maṇi; (ara)maṇi.) ～を鳴らす മണിയൊച്ച കേൾപ്പിക്കുക. (maṇiyocca kēḷppikkuka.) ～の音 മണിനാദം. (maṇinādaṃ.)

スズカケ 鈴懸け BOT തണൽവൃക്ഷം; സൈക്കമോർ വർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട തണൽമരം. (taṇalvṛkṣaṃ; saikkamōr varggattilppeṭṭa taṇalmaraṃ.)

すずかぜ 涼風　ശീതളമന്ദമാരുതൻ. (śītaḷamandamārutan.)

ススキ 薄　ജാപ്പാനിലെ പാമ്പാസ് പുല്ല്. (jāppānile pāmpāsʉ pullʉ.)

すずき 鱸　ICHTHYOLOGY ഒരുതരം കടൽമത്സ്യം (ഭക്ഷ്യയോഗ്യം). (orutaraṃ kaṭalmatsyaṃ (bhakṣyayōgyaṃ).)

すすぐ 濯ぐ　കഴുകുക. (kaḻukuka.) 口を～ വായ കുലുക്കുഴിയുക. (vāya kulukkuḻiyuka.)

すすける 煤ける　കരിപിടിക്കുക. (karipiṭikkuka.) 煤けた കരിപിടിച്ച. (karipiṭicca.)

すずしい 涼しい　ശീതളമായ; ഉന്മേഷപ്രദമായ. (śītaḷamāya; unmēṣa-pradamāya.) ～目許 വിടർന്നതിളങ്ങുന്ന കണ്ണുകൾ. (viṭarnnutiḷaṅṅunna kaṇṇukaḷ.) ～顔をしている അലക്ഷ്യമായി നോക്കുക. (alakṣyamāyi nōkkuka.) 涼しくなる തണുത്തുവരിക. (taṇuttuvarika.)

すずなり 鈴生り　～になる(電車が). കൂടിക്കുഴഞ്ഞു വളരുക; ഞെക്കിഞെരുങ്ങിയിരിക്കുക (വണ്ടിയിൽ). (kūṭikkuḻaññu vaḷaruka; ñekkiñeruṅṅiyirikkuka (vaṇṭiyil).)

すすはらい 煤払い　വീട് വൃത്തിയാക്കൽ. (vīṭʉ vṛttiyākkal.) ～をする വീട് വൃത്തിയാക്കുക. (vīṭʉ vṛttiyākkuka.)

すすみ 進み
～が速い ദ്രുതഗതിയിൽ പുരോഗമിക്കുക. (drutagatiyil purōgamikku-ka.) ～が遅い പുരോഗതി പതുക്കെയാവുക (purōgati patukkeyāvuka)

すずみ 涼み　തണുത്തകാറ്റ് ആസ്വദിക്കൽ. (taṇuttakāṟṟʉ āsvadikkal.) ～に出る സ്വയം തണുപ്പിക്കാൻ പുറത്തേക്കിറങ്ങുക. (svayaṃ ta-ṇuppikkān puṟattēkkiṟaṅṅuka.)

すずみきゃく 涼み客　കാറ്റുകൊള്ളാനിറങ്ങുന്നവർ. (kāṟṟukoḷḷāniṟa-ṅṅunnavar.)

すずみぶね 涼み舟　വേനൽക്കാല ഉല്ലാസനൗക. (vēnalkkāla ullāsanauka.)

すすみでる 進み出る　മുന്നോട്ടു വരിക (ചുവടു വയ്ക്കുക). (munnōṭṭu varika (cuvaṭu vaykkuka).)

すすむ 進む　①[前へ] പുരോഗമിക്കുക: മുന്നോട്ട് നീങ്ങുക; നിങ്ങിക്കൊണ്ടേയിരിക്കുക. (purōgamikkuka: munnōṭṭʉ nīṅṅuka; niṅṅik-koṇṭēyirikkuka.) ②[進歩] മെച്ചപ്പെട്ടുവരിക; നന്നായി വരിക. (mec-cappeṭṭuvarika; nannāyi varika.) ③[気が] പ്രവണത കാട്ടുക (pravaṇata kāṭṭuka) 自ら進んで സ്വന്തം തിരുമാനപ്രകാരം; സ്വന്തം ഇഷ്ടപ്രകാരം; സ്വമേധയാ. (svantaṃ tirumānaprakāraṃ; svantaṃ iṣṭaprakāraṃ; svamēdhayā.) ④[位が] സ്ഥാനക്കയറ്റം കൊടുക്കപ്പെടുക. (sthāna-kkayaṟṟaṃ koṭukkappeṭuka.) ⑤[食欲が] നല്ല വിശപ്പുണ്ടാവുക. (nalla viśappuṇṭāvuka.) ⑥[時計が](വാച്ച്) വേഗത്തിൽ (ദിവസം അഞ്ച് മിനുട്ട്) പോവുക. ((vāccʉ) vēgattil (divasaṃ añcʉ minuṭṭʉ) pōvuka.) ⑦(進んでいる)(വാച്ച്) (ദിവസം അഞ്ച് മിനുട്ട്) വേഗത്തിലായിരിക്കുക (സമയം). ((vāccʉ) (divasaṃ añcʉ minuṭṭʉ) vēgattilāyirikkuka (samayaṃ).)

すずむ 涼む　സ്വയം തണുപ്പിക്കുക; കാറ്റുകൊള്ളുക. (svayaṃ taṇu-ppikkuka; kāṟṟukoḷḷuka.)

スズムシ 鈴虫　ഒരുതരം ചീവീട്. (orutaraṃ cīvīṭʉ.)

すすめ 勧め,薦め　① ഉപദേശം. (upadēśaṃ.) ②(推薦) ശുപാർശ. (śupārśa.) ③(奨励) പ്രോത്സാഹനം. (prōtsāhanaṃ.)

スズメ 雀　കുരുവി. (kuruvi.) ～の涙ほど വെറും ഒരു കണിക (കുരുവിയുടെ കണ്ണീർത്തുള്ളിയോളം). (veṟuṃ oru kaṇika (kuruviyuṭe kaṇṇīrttuḷḷiyōḷaṃ).)

スズメバチ 雀蜂　കടന്നൽ. (kaṭannal.)

すすめる 勧める,薦める　①[勧告] ഉപദേശിക്കുക. (upadēśik-kuka.) ②(説得) നിർബന്ധിക്കുക. (nirbandhikkuka.) ③(強請) പ്രേരിപ്പിക്കുക. (prērippikkuka.) ④(推薦) ശുപാർശ ചെയ്യുക. (śu-pārśa ceyyuka.) ⑤(奨励) പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക. (prōtsāhippikkuka.) 席を～ ഇരിപ്പിടം നല്കുക (ഇരിക്കാൻ പറയുക). (irippiṭaṃ nalkuka (irikkān paṟayuka).)

すすめる 進める　①[前へ] 時計を 5 分～ മുന്നോട്ടു വയ്ക്കുക (വാച്ചിലെ സമയം അഞ്ച് മിനുട്ട്). (munnōṭṭu vaykkuka (vāccile sama-yaṃ añcʉ minuṭṭʉ).) ②[昇進] സ്ഥാനക്കയറ്റം നല്കുക; പൊക്കുക. (sthānakkayaṟṟaṃ nalkuka; pokkuka.) ③[促進] ധൃതിവയ്ക്കുക; വേഗത കൂട്ടുക. (dhṛtivaykkuka; vēgata kūṭṭuka.) ④[助長] പിന്തുണയ്ക്കുക; സഹായിക്കുക; (സമയം) മുന്നോട്ടാക്കുക. (pintuṇaykkuka; sahāyikku-ka; (samayaṃ) munnōṭṭākkuka.)

スズラン 鈴蘭　ഒരുതരം ലില്ലി. (orutaraṃ lilli.)

すずり 硯　മഷിക്കല്ല്; (ജാപ്പാനീസ് ലിപികളെഴുതാനുപയോഗിക്കുന്ന). (maṣikkallʉ; (jāppānīsʉ lipikaḷeḻutānupayōgikkunna).)

すずりばこ 硯箱　മഷിക്കല്ലിടുന്ന പെട്ടി. (maṣikkalliṭunna peṭṭi.)

すすりなく 啜り泣く　തേങ്ങുക; തേങ്ങിക്കരയുക. (tēṅṅuka; tēṅṅikkara-yuka.) 啜り泣き തേങ്ങൽ; തേങ്ങിക്കരയൽ. (tēṅṅal; tēṅṅikkarayal.)

すする 啜る ① മൊത്തിക്കുടിക്കുക (ചായ). (mottikkuṭikkuka (cāya).) ② (洟(はな)を) മണത്തുനോക്കുക. (maṇattunōkkuka.)

すそ 裾 ① (സ്ത്രീകളുടെ) പാവാട. ((strīkaḷuṭe) pāvāṭa.) ② (婦人服の) പാവാടയുടെ പിന്നിൽ ഇഴയുന്ന ഞൊറി. (pāvāṭayuṭe pinnil iḻayunna ñoṟi.) ③ (ズボンの) കോട്ടിന്റെ കൈ. (kōṭṭinṟe kai.) ④ (山の) (മലയുടെ) അടിവാരം. ((malayuṭe) aṭivāram.)

すその 裾野 മലയടിവാരം. (malayaṭivāram.)

スター താരം (സിനിമാ); സ്റ്റാർ. (tāram (sinimā); sṟṟār.)

スターター സ്റ്റാർട്ടർ. (sṟṟārṭṭar.)

スターダム സ്റ്റാർഡം. (sṟṟārḍam.)

スターチ (でん粉) സ്റ്റാർച്ച്. (sṟṟārccu.)

スタート സ്റ്റാർട്ട്. (sṟṟārṭṭu.) 〜が良い(悪い) നല്ല (മോശം) തുടക്കം; (nalla (mōśam) tuṭakkam;) 〜の合図 സ്റ്റാർട്ടിംഗ് സിഗ്നൽ. (sṟṟārṭṭiṃgu signal.)

スタートだい スタート台 COMPETITIVE SPORTS (മത്സരക്കളികളിലെ) സ്റ്റാർട്ടിംഗ് ബ്ലോക്ക് (കട്ടകൾ). ((matsarakkaḷikaḷile) sṟṟārṭṭiṃgu blōkku (kaṭṭakaḷ).)

スタートライン സ്റ്റാർട്ടിംഗ് ലൈൻ. (sṟṟārṭṭiṃgu lain.)

START (スタート) 《戦略兵器削除条約》 എസ്. റ്റി. എ. ആർ. റ്റി; സ്ട്രാറ്റെജിക് ആംസ്റിഡക്ഷൻ ട്രീറ്റി). (esu. ṟṟi. e. ār. ṟṟi; sṭrāṟṟejiku āṃsṟiḍakṣan ṭrīṟṟi).)

スターリン ◇ スターリンしゅぎ スターリン主義 സ്റ്റാലിനിസം. (sṟṟālinisam.)

スターリング (英貨幣) സ്റ്റർളിംഗ്. (sṟṟarḷiṃgu.) 〜地域 സ്റ്റർളിംഗ് പ്രദേശം (സാംപത്തികം). (sṟṟarḷiṃgu pradēśam (sāmpattikam).)

スタイリスト സ്റ്റൈലിസ്റ്റ്. (sṟṟailisṟṟu.)

スタイル ① (姿) സ്റ്റൈൽ; രൂപം; ശൈലി. (sṟṟail; rūpam; śaili.) 〜が良い നല്ല ദേഹപ്രകൃതി (സ്റ്റൈൽ). (nalla dēhaprakṛti (sṟṟail).) ② (服の) (വേഷം) സ്റ്റൈൽ. ((vēṣam) sṟṟail.) ③ (文体) (ഒരാളുടെ) ശൈലി. ((orāḷuṭe) śaili.)

スタウト (黒ビール) സ്റ്റൗട്ട് (കറുത്തബീയർ). (sṟṟauṭṭu (kaṟuttabīyar).)

スタグフレーション സ്റ്റാഗ്ഫ്ളേഷൻ (ഉല്പാദനം വർദ്ധിക്കാതെ നാണയപ്പെരുപ്പമുണ്ടാകൽ). (sṟṟāgphḷēṣan (ulpādanam varddhikkāte nāṇayapperuppamuṇṭākal).)

すたこら ധൃതിവയ്ച്ച്. (dhṛtivayccu.) 〜逃げる തിടുക്കത്തിൽ രക്ഷപ്പെടുക (സ്ഥലംവിടുക). (tiṭukkattil rakṣappeṭuka (sthalamviṭuka).)

スタジアム സ്റ്റേഡിയം. (sṟṟēḍiyam.)

スタジアムジャンパー സ്റ്റേഡിയം ജമ്പർ (ഒരുതരം കവചം). (sṟṟēḍiyam jampar (orutaram kavacam).)

スタジオ സ്റ്റുഡിയൊ. (sṟṟuḍiyo.)

すたすた
〜と തിരക്ക് പിടിച്ച്; ധൃതിയിൽ; (tirakku piṭiccu; dhṛtiyil;) 〜歩く തിരക്കിട്ടു നടക്കുക; ധൃതിയിൽ പോവുക. (tirakkiṭṭu naṭakkuka; dhṛtiyil pōvuka.)

ずたずた
〜に തുണ്ടം തുണ്ടമായി; (tuṇṭam tuṇṭamāyi;) 〜に切る(裂く) തുണ്ടംതുണ്ടമായി നുറുക്കുക. (tuṇṭamtuṇṭamāyi nuṟukkuka.)

すだち 巣立ち 〜する(鳥が);(社会へ出る). (പക്ഷികൾ) കൂട് വിടുക; ജീവിതം തുടങ്ങുക (സമൂഹത്തിലേക്ക് പ്രവേശിക്കുക). ((pakṣikaḷ) kūṭu viṭuka; jīvitam tuṭaṅṅuka (samūhattilēkku pravēśikkuka).)

すだつ 巣立つ ☞ 巣立ち(する).

スタッカート MUS സ്റ്റാക്കാത്തൊ(സംഗീതം). (sṟṟākkātto(saṃgītam).)

スタッドレスタイヤ സ്റ്റഡ് ലെസ് സ്നൊ ടയർ (മഞ്ഞുവീഴുമ്പോൾ ഉപയോഗിക്കുന്ന കാർ ടയർ). (sṟṟaḍu lesu sno ṭayar (maññuvīḻumpōḷ upayōgikkunna kār ṭayar).)

スタッフ സ്റ്റാഫ്. (sṟṟāphu.)

ずだぶくろ 頭陀袋 ചെറുസഞ്ചി; ഭിക്ഷക്കാരുടെ പൊക്കണം. (ceṟusañci; bhikṣakkāruṭe pokkaṇam.)

スタミナ സ്റ്റാമിന. (sṟṟāmina.)

すだれ 簾 മുളന്തട്ടി. (muḷantaṭṭi.)

すたれる 廃れる 廃れた ഉപയോഗത്തിലില്ലാതാവുക; ഫാഷന്ന് പുറത്താകുക; കാലത്തിന്നു നിരക്കാതാവുക. (upayōgattilillātāvuka; phāṣannu puṟattākuka; kālattinnu nirakkātāvuka.)

スタンガン സ്റ്റെൻഗൺ. (sṟṟengaṇ.)

スタンス സ്റ്റെൻസ് (നിലപാട്). (sṟṟensu (nilapāṭu).)

スタンダード ◇ スタンダードナンバー ഒരു സ്റ്റാൻഡേർഡ് സംഗീതനമ്പർ. (oru sṟṟānḍērḍu saṃgītanampar.)

スタンディング ◇ スタンディングオベーション സ്റ്റാൻഡിംഗ് ഒവേഷൻ. (sṟṟānḍiṃgu ovēṣan.)

スタンド ① [観覧席] സ്റ്റാൻഡ് (കാഴ്ചക്കാർക്കുള്ള ഇരിപ്പിടം). (sṟṟānḍu (kāḻcakkārkkuḷḷa irippiṭam).) ② (屋根のない) ഗാലറി (മേല്പുരയില്ലാത്ത ഇരിപ്പിടം). (gālaṟi (mēlpurayillātta irippiṭam).) ③ [電灯] മേശവിളക്ക്. (mēśaviḷakku.)

スタンドプレー ഗ്രാന്റ് സ്റ്റാൻഡ് പ്ലേ (കാണികളുടെ പിന്തുണ പിടിച്ചുപറ്റാനുള്ള പ്രകടനം). (grānṟu sṟṟānḍu plē (kāṇikaḷuṭe pintuṇa piṭiccupaṟṟānuḷḷa prakaṭanam).)

スタンドプレーをする പ്ലെ റ്റു ദി ഗ്രാന്റ് സ്റ്റാന്റ്സ് (കാണികളുടെ പിന്തുണ പിടിച്ചുപറ്റാൻ കളിക്കുക). (ple ṟṟu di grānṟu sṟṟānṟsu (kāṇikaḷuṭe pintuṇa piṭiccupaṟṟān kaḷikkuka).)

スタントマン സ്റ്റണ്ട് മാൻ (വുമൺ). (sṟṟaṇṭu mān (vumaṇ).)

スタンバイ സ്റ്റാൻഡ് ബൈ. (sṟṟānḍu bai.) 〜する ☞ 待機[തൈക്കി](する[സുരു]). സ്റ്റാൻഡ് ബൈ ആയി നില്ക്കുക. (sṟṟānḍu bai āyi nilkkuka.)

スタンプ ① (സ്മരണമുദ്ര) സ്റ്റാമ്പ്. ((smaraṇamudra) sṟṟāmpu.) ② (消印) തപാൽമുദ്ര. (tapālmudra.) 〜を押す സീലടിക്കുക (മുദ്രയിൽ). (sīlaṭikkuka (mudrayil).)

スタンプだい スタンプ台 ഇൻക്പാഡ്. (inkpāḍu.)

スタンプラリー സ്റ്റാമ്പ് റാലി (ഒരുതരം വിപണനതന്ത്രം). (sṟṟāmpu ṟāli (orutaram vipaṇanatantram).)

スチーム ① സ്റ്റീം. (sṟṟīm.) ② (暖房装置) സ്റ്റീം ഹീറ്റിംഗ്. (sṟṟīm hīṟṟiṃgu.) 〜を通した നീരാവികൊണ്ടു ചൂടാക്കാൻ (സംവിധാനമുള്ള) (മുറി). (nīrāvikoṇṭu cūṭākkān (saṃvidhānamuḷḷa) (muṟi).)

スチール ① (鋼鉄) സ്റ്റീൽ; ഉരുക്ക്. (sṟṟīl; urukku.) ② (映画の) സ്റ്റിൽ (ചിത്രം). (sṟṟil (citram).) ③ (盗塁) സ്റ്റീൽ (കട്ടെടുക്കുക). (sṟṟīl (kaṭṭeṭukkuka).)

スチールカメラ ഡിജിറ്റൽ (സ്റ്റിൽ) ക്യാമറ. (ḍijiṟṟal (sṟṟil) kyāmaṟa.)

スチュワーデス ഏയർ ഹോസ്റ്റസ്സ്; സ്റ്റ്യൂ വാർഡെസ്. (ēyar hōsṟṟassu; sṟṟyū vārḍesu.)

スチュワード സ്റ്റ്യൂ വാർഡ്; ഫ്ളൈറ്റ് അറ്റൻഡന്റ്. (sṟṟyū vārḍu; phḷaiṟṟu aṟṟanḍanṟu.)

- ずつ
少し〜കുറേശ്ശെ കുറേശ്ശെയായി; (kuṟēśśe kuṟēśśeyāyi;) 一つ〜ഓരോന്നോരോന്നായി; (ōrōnnōrōnnāyi;) 二人に 1 個〜രണ്ടുപേർക്ക് ഒന്നുവീതം; (raṇṭupērkku onnuvītam;) 1 個 2 円〜ഒന്നിന്ന് രണ്ടു യെൻ വീതം. (oninnu raṇṭu yen vītam.)

ずつう 頭痛 കഠിനമായ തലവേദന. (kaṭhinamāya talavēdana.) ～の種 ഉത്കണ്ഠയ്ക്ക് കാരണം. (utkanṭhaykkŧ kāraṇam.)

ずつうやく 頭痛薬 തലവേദനയ്ക്കുള്ള ഗുളിക. (talavēdanaykkuḷḷa guḷika.)

スツール സ്റ്റൂൾ (പീഠം). (srrūḷ (pīṭham).)

すっからかん ～になる ഒറ്റക്കാശുപോലും ഇല്ലാതെയിരിക്കുക; പാപ്പരാവുക. (orrakkāśupōlum illāteyirikkuka; pāpparāvuka.)

すっかり മുഴുവൻ; തികച്ചും; തീരെ; ഒട്ടും; പൂർണ്ണമായി. (muḻuvan; tikaccum; tīre; oṭṭum; pūrṇṇamāyi.)

ずつき 頭突き ～を食わせる തലകൊണ്ടോ കൊമ്പുകൊണ്ടോ (വയറ്റിൽ) ഇടിക്കുക (ഒരാളെ). (talakoṇṭō kompukoṇṭō (vayarril) iṭikkuka (orāḷe).)

ズッキーニ വെള്ളരിക്കപോലുള്ള ഒരു കായ; സുക്കീനി. (veḷḷarikkapōluḷḷa oru kāya; sukkīni.)

すっきり

～する ഉന്മേഷം തോന്നുക; (unmēṣam tōnnuka;) ～した［身なりなど］(さわやかな［സവയക്കന］). വടിവൊത്ത; വൃത്തിയുള്ള; രൂപഭംഗിയുള്ള; ചുറുചുറുക്കുള്ള. (vaṭivotta; vr̥ttiyuḷḷa; rūpabhaṃgiyuḷḷa; curucurukkuḷḷa.)

ズック കാൻവാസ് (ഷൂസ്). (kānvāsŧ (ṣūsŧ).)

すっくと ～立ち上がる ചാടിയെഴുന്നേൽക്കുക. (cāṭiyeḻunnēlkkuka.)

すづけ 酢漬 ഉപ്പിലിടൽ. (uppiliṭal.) ～にする ഉപ്പിലിടുക. (uppiliṭuka.)

すったもんだ

～のあげく കുറെയധികം ശണ്ഠകൂടിയതിൽ പിന്നെ; (kureyadhikam śaṇṭhakūṭiyatil pinne;) ～の騒ぎをする പ്രശ്നമുണ്ടാക്കുക; ശണ്ഠയാരംഭിക്കുക. (praśnamuṇṭākkuka; śaṇṭhayārambhikkuka.)

すってんころりん ～(と転ぶ) പഴംചക്ക വെട്ടിയിട്ടപോലെ (വീഴുക). (paḻamcakka veṭṭiyiṭṭapōle (vīḻuka).)

すってんてん ☞ すっからかん.

すっと ① പൊടുന്നനവെ. (poṭunnanave.) ② (静かに)സാവകാശം. (sāvakāśam.) ③ (まっすぐに)നേരെ (പോവുക). (nēre (pōvuka).)

ずっと ①［遥(はる)かに］(程度)നീണ്ട. (nīṇṭa.) ② വളരെക്കാലമായുള്ള. (vaḷarekkālamāyuḷḷa.) ③［真直ぐに］നേരിട്ട്; നേരെ. (nēriṭṭu; nēre.) ④［続いて］എല്ലായ്പ്പോഴും; എന്നെന്നും. (ellāypōḻum; ennennum.)

すっぱい 酸っぱい പുളി; അമ്ലം. (puḷi; amlam.) 酸っぱくなる പുളിച്ചുപോവുക. (puḷiccupōvuka.) 口を酸っぱくして言う വീണ്ടും വീണ്ടും പറയുക. (vīṇṭum vīṇṭum parayuka.)

すっぱだか 素っ裸 ☞ 丸裸(まるはだか).

すっぱぬく 素っ破抜く ① വെളിപ്പെടുത്തുക; തുറന്നുകാട്ടുക. (veḷippeṭuttuka; turannukāṭṭuka.) ② 《話》 കളവു വെളിച്ചത്താക്കുക. (kaḷavu veḷiccattākkuka.)

すっぱり ～と നിസ്സങ്കോചം; മടികൂടാതെ. (nissaṅkōcam; maṭikūṭāte.)

すっぴん 素っぴん ～で ചമയങ്ങളില്ലാതെ. (camayaṅṅaḷillāte.)

すっぽかす (ജോലി) തീർക്കാതെ സ്ഥലം വിടുക; കൈവിട്ടുകളയുക; വാക്ക് മാറുക. ((jōli) tīrkkāte sthalam viṭuka; kaiviṭṭukaḷayuka; vākkŧ māruka.)

すっぽり

～被る തലമുഴുവൻ മൂടുക; മൂടിപ്പുതയ്ക്കുക; (talamuḻuvan mūṭuka; mūṭipputaykkuka;) ～と包まれる പുതഞ്ഞുകിടക്കുക. (putaññukiṭakkuka.)

スッポン 鼈 ZOOL ഒരുതരം കടലാമ. (orutaram kaṭalāma.) 月と～ほど違う കടലും കടലാടിയുംപോലെ വ്യത്യസ്തമായിരിക്കുക. (kaṭalum kaṭalāṭiyumpōle vyatyastamāyirikkuka.)

すっぽんぽん ജനിച്ചപാടെയുള്ള വേഷ(ത്തിൽ). (janiccapāṭeyuḷḷa vēṣa(ttil).)

すで 素手

～で ഒഴിഞ്ഞ കൈയ്യുമായി; നിരായുധനായി; (oḻiñña kaiyyumāyi; nirāyudhanāyi;) ～で防ぐ നിരായുധനനായി (സ്വയം) പ്രതിരോധിക്കുക; (nirāyudhananāyi (svayam) pratirōdhikkuka;) ～で商売を始める മൂലധനമില്ലാതെ വ്യാപാരം ആരംഭിക്കുക. (mūladhanamillāte vyāpāram ārambhikkuka.)

すていし 捨石 ത്യാഗം; ബലി. (tyāgam; bali.)

すてうり 捨売り ☞ 捨値.

スティック സ്റ്റിക്ക്. (srrikkŧ.)

スティンガー［武器］സ്റ്റിംഗർ (മിസൈൽ). (srrimgar (misail).)

ステーキ സ്റ്റെയ്ക്ക് (ബീഫ്). (srreykkŧ (bīphŧ).)

ステージ സ്റ്റേയ്ജ്. (srrēyjŧ.) ☞ 舞台.

ステーション ◇ステーションコール സ്റ്റേഷൻ ടു സ്റ്റേഷൻ കാൾ (ഫോൺ). (srrēṣan ṭu srrēṣan kāḷ (phōṇ).) ◇ステーションワゴン സ്റ്റേഷൻ വാഗൊൺ. (srrēṣan vāgoṇ.)

ステータス സ്റ്റാറ്റസ്. (srrārrasŧ.)

ステータスシンボル സ്റ്റാറ്റസ്സ് സിംബൽ. (srrārrassŧ simbal.)

ステータスバー ELEC സ്റ്റാറ്റസ് ബാർ. (srrārrasŧ bār.)

ステートメント സ്റ്റേറ്റ്മെന്റ്. (srrērrmenrŧ.)

すておく 捨て置く അതേപടി വിട്ടേക്കുക; വെറുതെ വിടുക; വിട്ടുകളയുക. (atēpaṭi viṭṭēkkuka; verute viṭuka; viṭṭukaḷayuka.)

すてき 素敵

～な മഹത്തായ; സുന്ദരമായ; വിസ്മയകരമായ; (mahattāya; sundaramāya; vismayakaramāya;) ～な美人 അപൂർവസുന്ദരി; (apūrvasundari;) ～に അങ്ങേയറ്റം; ഗണനീയമായി. (aṅṅēyarram; gaṇanīyamāyi.)

すてご 捨子 ഉപേക്ഷിക്കപ്പെട്ട ശിശു; അനാഥശിശു. (upēkṣikkapeṭṭa śiśu; anāthaśiśu.) ～する കുഞ്ഞിനെ ഉപേക്ഷിക്കുക. (kuññine upēkṣikkuka.)

すてぜりふ 捨て台詞 ～(を残す) പിരിയാൻ നേരത്ത് പാരപണിത് (പോവുക). (piriyān nērattŧ pāra paṇitŧ (pōvuka).)

ステッカー സ്റ്റിക്കർ. (srrikkar.)

ステッキ ① ഊന്നുവടി (സ്റ്റിക്ക്). (ūnnuvaṭi (srrikkŧ).) ② ചൂരൽവടി. (cūralvaṭi.) ～をつく വടികുത്തി നടക്കുക. (vaṭikutti naṭakkuka.)

ステッチ സ്റ്റിച്ച്. (srriccŧ.)

ステップ ① സ്റ്റെപ്പ്. (srreppŧ.) ～を踏む ചുവട് വയ്ക്കുക; നൃത്തംവയ്ക്കുക. (cuvaṭŧ vaykkuka; nr̥ttamvaykkuka.) ②［草原］സ്റ്റെപ്പി (പുൽമേട). (srreppi (pulmēṭa).)

すててこ (ズボン下) പുരുഷന്മാരുടെ അടിവസ്ത്രം. (puruṣanmāruṭe aṭivastram.)

すでに 既に ഇപ്പോൾത്തന്നെ; വളരെമുന്നേ; മുമ്പ്. (ippōḷttanne; vaḷaremunnē; mumpŧ.)

すてね 捨値 തീരെ കുറഞ്ഞവില. (tīre kuraññavila.) ～の 値 തീരെ കുറച്ചുള്ള. (vila tīre kuraccuḷḷa.) ～で売る വില തീരെ കുറച്ചു വിൽക്കുക. (vila tīre kuraccu vilkkuka.)

すてば 捨場 വലിച്ചെറിയുന്ന സ്ഥലം. (valicceriyunna sthalam.)

すてばち 捨鉢

～になる ഗത്യന്തരമില്ലാതാവുക; കടുംകൈ ചെയ്യാൻ നിർബന്ധിതമാവുക; (gatyantaramillātāvuka; kaṭumkai ceyyān nirbandhitamāvuka;) ～になって ഗത്യന്തരമില്ലാതെ. (gatyantaramillāte.)

ステビア BOT സ്റ്റേവിയ (സസ്യം). (srrēviya (sasyam).)

すてみ 捨身
〜になる അറ്റകൈ പ്രയോഗിക്കേണ്ടിവരിക; (aṟṟakai prayōgikkē-ṇṭivarika;) 〜の ഗത്യന്തരമില്ലാതെയുള്ള. (gatyantaramillāteyuḷḷa.)
ステラジアン ［立体角の大きさの単位］［ステレイディアン］（（*symb.* sr》 സ്റ്റെറാഡിയൻ (ഖരകോണമാത്ര); സോളിഡ് ആംഗിൾ മാത്ര. (sṟṟerāḍiyan (kharakōṇamātra); sōḷiḍʉ āṃgiḷ mātra.)
すてる 捨てる ① വലിച്ചെറിയുക. (valicceṟiyuka.) ② （ごみを）(ചപ്പുചവറുകൾ) ഉപേക്ഷിക്കുക. ((cappucavaṟukaḷ) upēkṣikkuka.) ③ ഉപേക്ഷിക്കുക; ത്യജിക്കുക. (upēkṣikkuka; tyajikkuka.) ④ （犠牲にする）ബലികൊടുക്കുക. (balikoṭukkuka.)
ステルス ◇ステルスき ステルス機 സ്റ്റെൽത്ത് വിമാനം. (sṟṟelttʉ vimānaṃ.)
ステレオ （装置）സ്റ്റീരിയൊ. (sṟṟīriyo.) 〜で聞く സ്റ്റീരിയോ കേൾക്കുക. (sṟṟīriyō kēḷkkuka.)
ステレオタイプの സ്റ്റീരിയൊ ടൈപ്പിക്. (sṟṟīriyo ṭaippikʉ.)
ステレオほうそう ステレオ放送 സ്റ്റീരിയോ പ്രക്ഷേപണം. (sṟṟīriyō prakṣēpaṇaṃ.)
ステレオろくおん ステレオ録音 സ്റ്റീരിയോ റെക്കോഡിംഗ്. (sṟṟīriyō ṟekkōḍiṃgʉ.)
ステロイド ◇ステロイドざい ステロイド剤 സ്റ്റെരൊയിഡ് (ഹോർമോൺപോലുള്ള ജൈവവസ്തു). (sṟṟeroyiḍʉ (hōrmōṇpōluḷḷa jaivavastu).)
ステロばん ステロ版 സ്റ്റിരിയൊ ടൈപ്പ്. (sṟṟiriyo ṭaippʉ.)
ステンシル സ്റ്റെൻസിൽ. (sṟṟensil.)
ステンドグラス സ്റ്റെയിൻ്റ് ഗ്ലാസ്സ്. (sṟṟeyinṟʉ glāssʉ.)
ステンレス സ്റ്റെയിൻലസ്സ് സ്റ്റീൽ. (sṟṟeyinlassʉ sṟṟīl.)
スト ① (ഹങ്കർ; ജനറൽ) സ്ട്രൈക്ക്. ((haṅkar; janaṟal) sṭrekkʉ.) ② വാക്കൗട്ട്. (vākkauṭṭʉ.) 〜に入る（を中止する）പണിമുടക്കിലേർപ്പെടുക; (പണിമുടക്ക് പിൻവലിയ്ക്കുക) (paṇimuṭakkilērppeṭuka; (paṇimuṭakkʉ pinvaliykkuka)) 〜中で പണിമുടക്കിലായിരിക്കുക. (paṇimuṭakkilāyirikkuka.) ◇ストきせいほう スト規制法 പണിമുടക്ക് വിരുദ്ധനിയമം. (paṇimuṭakkʉ viruddhaniyamaṃ.) ◇ストけん スト権 പണിമുടക്കാനുള്ള അവകാശം. (paṇimuṭakkānuḷḷa avakāśaṃ.) ◇ストやぶり スト破り കരിങ്കാലി. (kariṅkāli.) ◇ぜんにちスト 全日スト മുഴുദിവസ പണിമുടക്കം. (muḻudivasa paṇimuṭakkaṃ.)
ストア കട; പീടിക; സ്റ്റോർ. (kaṭa; pīṭika; sṟṟōr.)
ストアオートメーション （（*abbr.* SA））സ്റ്റോർ ഓട്ടോമേഷൻ. (sṟṟōr ōṭṭōmēṣan.)
ストイック 〜な സ്റ്റോയിക്ക് (വൈരാഗി) ആയ. (sṟṟōyikkʉ (vairāgi) āya.)
ストーカー സ്റ്റാക്കർ (ഞെളിഞ്ഞുനടക്കുന്നവൻ). (sṟṟākkar (ñeḷiññunaṭakkunnavan).)
すどおし 素通し 〜の സുതാര്യമായ; ചില്ല് (കണ്ണട). (sutāryamāya; cillʉ (kaṇṇaṭa).)
ストーブ സ്റ്റൗ. (sṟṟau.) 〜をたく സ്റ്റൗ കത്തിക്കുക. (sṟṟau kattikkuka.)
ストーブリーグ BASEBALL ബെയ്സ്ബാൾകളിക്കാരുടെ സ്റ്റൗലീഗ്. (beysbāḷkaḷikkāruṭe sṟṟaulīgʉ.)
すどおり 素通り 〜する കടന്നുപോവുക; നില്ക്കാതെ മുന്നോട്ടുനീങ്ങുക. (kaṭannupōvuka; nilkkāte munnōṭṭunīṅṅuka.)
ストーリー സ്റ്റോറി. (sṟṟōri.)
ストーリーテラー സ്റ്റോറി ടെല്ലർ. (sṟṟōri ṭellar.)
ストール സ്റ്റോൾ (രോമക്കമ്പിളി). (sṟṟōḷ (rōmakkampiḷi).)
ストーンウォッシュ 〜の സ്റ്റോൺവാഷ് ചെയ്ത (ജീൻസ്). (sṟṟōṇvāṣʉ ceyta (jīnsʉ).)
ストッキング സ്റ്റോക്കിംഗ്സ്. (sṟṟōkkiṃgsʉ.)
ストック ①（在庫）സ്റ്റോക്ക് (ചരക്കുകളുടെ). (sṟṟōkkʉ (carakkukaḷuṭe).) 〜がある（ない）സ്റ്റോക്ക് ഉണ്ടായിരിക്കുക(ഇല്ലാതിരിക്കുക). (sṟṟōkkʉ uṇṭāyirikkuka(illātirikkuka).) ②（スキーの）സ്കീയിംഗിനുപയോഗിക്കുന്ന സ്റ്റിക്ക്. (skīyiṃginupayōgikkunna sṟṟikkʉ.)
ストックオプション STOCKS സ്റ്റോക്ക് ഓപ്ഷൺ (ഷേയർ മാർക്കറ്റ്). (sṟṟōkkʉ ōpṣaṇ (ṣēyar mārkkaṟṟʉ).)
ストックちょうせい ストック調整 സ്റ്റോക്ക് പുനഃക്രമീകരണം. (sṟṟōkkʉ punaḥkramīkaraṇaṃ.)
ストックヤード സ്റ്റോക്ക് യാർഡ്. (sṟṟōkkʉ yārḍʉ.)
ストッパー സ്റ്റോപ്പർ. (sṟṟōppar.)
ストップ സ്റ്റോപ്പ് (ബസ്സ്). (sṟṟoppʉ (bassʉ).) 〜する സ്റ്റോപ്പ് ചെയ്യുക. (sṟṟōppʉ ceyyuka.)
ストップウオッチ സ്റ്റോപ്പ് വാച്ച്. (sṟṟōppʉ vāccʉ.)
ストップだか(やす)ストップ高(安) STOCKS സ്റ്റോക്ക് എക്സ്ചേഞ്ചിനാൽ അംഗീകരിക്കപ്പെട്ട ഏറ്റവും കൂടിയതും കുറഞ്ഞതുമായ ലാഭവിഹിതം (നഷ്ടം). (sṟṟōkkʉ ekscēñcināl aṃgīkarikkappeṭṭa ēṟṟavuṃ kūṭiyatuṃ kuṟaññatumāya lābhavihitaṃ (naṣṭaṃ).)
ストップモーション സ്റ്റോപ്പ് മോഷൻ (ഫ്രീസ് ഫ്രെയിം). (sṟṟōppʉ mōṣan (phrīsʉ phreyiṃ).)
すどまり 素泊まり രാത്രിതാമസം മാത്രം (ഭക്ഷണം കൂടാതെ). (rātritāmasaṃ mātraṃ (bhakṣaṇaṃ kūṭāte).)
ストライキ ☞ スト.
ストライク BASEBALL സ്ട്രൈക്ക്. (sṭraikkʉ.) （投球が）〜になる (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ) സ്ട്രൈക്കെടുക്കുക. ((beysbāḷ kaḷiyil) sṭraikkeṭukkuka.)
ストライクアウト BASEBALL സ്ട്രൈക്ക് ഔട്ട് (ബെയ്സ്ബാൾ). (sṭraikkʉ auṭṭʉ (beysbāḷ).)
ストライプ സ്ട്രൈപ്പ്സ്. (sṭraippsʉ.)
ストラップ സ്ട്രാപ്പ്. (sṭrāppʉ.)
ストリーキング സ്ട്രീക്കിംഗ്. (sṭrīkkiṃgʉ.) 〜をする സ്ട്രീക്ക് ചെയ്യുക. (sṭrīkkʉ ceyyuka.)
ストリート ◇ストリートガール സ്ട്രീറ്റ് ഗേൾ (തെരുവുപെണ്ണ്). (sṭrīṟṟʉ gēḷ (teruvupeṇṇʉ).) ◇ストリートチルドレン സ്ട്രീറ്റ് ചിൽഡ്രൻ. (sṭrīṟṟʉ cildran.) ◇ストリートバスケット സ്ട്രീറ്റ് ബാസ്കറ്റ് ബാൾ കളി; അമേരിക്കൻ മട്ടിലുള്ള “ത്രീ ഓൺ ത്രീ” ബാസ്കെറ്റ് ബാൾ. (sṭrīṟṟʉ bāskaṟṟʉ bāḷ kaḷi; amērikkan maṭṭiluḷḷa “trī ōṇ trī” bāskeṟṟʉ bāḷ.) ◇ストリートパフォーマンス സ്ട്രീറ്റ് പർഫോമൻസ്: തെരുവ് നാടകം. (sṭrīṟṟʉ parphōmansʉ: teruvʉ nāṭakaṃ.)
ストリーミング COMPUT (കംപ്യൂട്ടർ) സ്ട്രീമിംഗ്. ((kaṃpyūṭṭar) sṭrīmiṃgʉ.)
ストリキニーネ സ്ട്രൈക്നിൻ (രാസവിഷം). (sṭraiknin (rāsaviṣaṃ).)
ストリッパー സ്ട്രിപ്പർ; സ്ട്രിപ്റ്റീസർ. (sṭrippar; sṭriptīsar.)
ストリップ ◇ストリップ(ショー) സ്ട്രിപ്പ് ഷൊ; സ്ട്രിപ്പ് ടീസ്. (sṭrippʉ ṣo; sṭrippʉ ṭīsʉ.)
ストレート ①（連勝）സ്ട്രെയിറ്റ് വിക്ടറി. (sṭreyiṟṟʉ vikṭari.) ②（ボクシング）(ബോക്സിംഗിലെ) സ്ട്രെയിറ്റ്. ((bōksiṃgile) sṭreyiṟṟʉ.) 〜で飲む (വിസ്കിയും മറ്റും) വെള്ളം ചേർക്കാതെ കുടിക്കുക. ((viskiyuṃ maṟṟuṃ) veḷḷaṃ cērkkāte kuṭikkuka.)
ストレス സ്ട്രെസ്സ്; മാനസിക പിരിമുറുക്കം. (sṭressʉ; mānasika pirimuṟukkaṃ.) 〜がたまる മാനസിക സമ്മർദ്ദം കൂടിവരിക. (mānasika

sammarddaṃ kūṭivarika.) ～がたまっている മാനസിക സമ്മർദ്ദ-ത്തിലായിരിക്കുക. (mānasika sammarddattilāyirikkuka.) ～を解消する പിരിമുറുക്കം മാറ്റുക. (pirimuṟukkaṃ māṟṟuka.)
ストレッチ സ്ട്രെച്ച്. (streccu.)
ストレッチたいそう ストレッチ体操 സ്ട്രെച്ചിംഗ് വ്യായാമം. (streccimgu vyāyāmaṃ.)
ストレッチパンツ സ്ട്രെച്ച് പാന്റ്സ്. (streccu pānṟsu.)
ストレプトマイシン സ്ട്രെപ്റ്റൊമൈസീൻ. (streptomaisīn.)
ストレリチア BOT ’സ്വർഗ്ഗപ്പക്ഷി’പ്പൂവ്. (’svarggappakṣi’ppūvu.)
ストロー സ്ട്രോ (വലിച്ചുകുടിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന). (strō (valiccukuṭikkānupayōgikkunna).)
ストローク സ്ട്രോക്ക് (കൊണ്ടുള്ള വിജയം). (strōkku (koṇṭuḷḷa vijayaṃ).)
ストロベリー സ്ട്രോബറി (പഴം). (strobarī (paḻaṃ).)
ストロボ PHOTOG സ്ട്രോബ് (ലൈറ്റ്). (strōbu (lairru).)
ストロンチウム CHEM *Symbol* Sr സ്ട്രോൺഷ്യം (മൂലകം). (strōnṣyaṃ (mūlakaṃ).)
すとん
～（と）പൊത്തോ ശബ്ദത്തോടെ; (pottō śabdattōṭe;) ～と落ちる പൊത്തോ എന്നുവീഴുക. (pottō ennuvīḻuka.)
ずどん
～（と）（銃声［ഠസെ്ഠ］）（物音［മൊനോത്തൊ］）］. ഠ്രം ശബ്ദത്തോടെ; (bhūṃ śabdattōṭe;) ～と鳴る മുഴക്കം കേൾപ്പിക്കുക. (muḻakkaṃ kēḷppikkuka.)
すな 砂 മണൽ. (maṇal.) ～を噛むような思いをした ഞാൻ അക്കാര്യത്തിൽ കുഴങ്ങിപ്പോയി; ’മണ്ണ് കപ്പിപ്പോയി’. (ñān akkāryattil kuḻaṅṅippōyi; ’maṇṇu kappippōyi’.)
すなあそび 砂遊び ～をする മണൽവാരിക്കളിക്കുക. (maṇalvārikkaḷikkuka.)
すなあらし 砂嵐 മണൽക്കാറ്റ്. (maṇalkkāṟṟu.)
スナイパー സ്നൈപ്പർ. (snaippar.)
すなお 素直
～な മിതമായ; പതുക്കെയുള്ള; ശാന്തപ്രകൃതമായ; അനുസരണ-യുള്ള; (mitamāya; patukkeyuḷḷa; śāntaprakṛtamāya; anusaraṇayuḷḷa;) ～に അനുസരണയോടെ; യാതൊരെതിർപ്പും കാട്ടാതെ; (anusaraṇayōṭe; yātoretirppuṃ kāṭṭāte;) ～に白状する തുറന്നുസമ്മതിക്കുക. (tuṟannusammatikkuka.)
すなけむり 砂煙 ～（を立てる）പൊടിപടലം ഉയർത്തുക. (poṭipaṭalaṃ uyarttuka.)
すなち, すなじ 砂地 മണലുള്ള മണ്ണ്; മണൽ. (maṇaluḷḷa maṇṇu; maṇal.)
スナック സ്നേക്ക്. (snēkku.)
スナックバー （軽食堂）’തട്ടുകട’; സ്നേക്ക് ബാർ. (’taṭṭukaṭa’; snēkku bār.)
スナップ ① സ്നേപ്പ് ഷൊട്ട് (ഫോട്ടോ). (snēppu ṣoṭṭu (phōṭṭō).) ②（止め金）സ്നാപ്പ് (ഫാസണർ). (snāppu (phāsaṇar).) ～をかける സ്നാപ്പ് അപ്പ് ചെയ്യുക. (snāppu appu ceyyuka.)
スナップしゃしんをとる スナップ写真をとる സ്നാപ്പ് ഫോട്ടോ എടുക്കുക. (snāppu phōṭṭō eṭukkuka.)
すなどけい 砂時計 ചൊരിമണൽ ഘടികാരം. (corimaṇal ghaṭikāraṃ.)
すなば 砂場 മണൽക്കുഴി (മണൽക്കുളം). (maṇalkkuḻi (maṇalkkuḷaṃ).)
すなはま 砂浜 മണൽ നിറഞ്ഞ കടൽത്തീരം. (maṇal niṟañña kaṭaltīraṃ.)
すなはら 砂原 മണൽപ്പുറം. (maṇalppuṟaṃ.)
すなぶくろ 砂袋 ① മണൽച്ചാക്ക്. (maṇalccākku.) ②（鳥の）(പക്ഷിയുടെ) രണ്ടാം കുടൽ. ((pakṣiyuṭe) raṇṭāṃ kuṭal.)
すなぶろ 砂風呂 ചുട്ടുപഴുപ്പിച്ച മണൽ (രാസവസ്തുക്കളെ ചൂടാക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന സാന്റ്ബാത്ത്). (cuṭṭupaḻuppicca maṇal (rāsavastukkaḷe cūṭākkānupayōgikkunna sānṟbāttu).)
すなぼこり 砂埃 പൊടിപടലം. (poṭipaṭalaṃ.)
すなやま 砂山 ① മണൽക്കുന്ന്. (maṇalkkunnu.) ②（海岸の）മണൽത്തിട്ട. (maṇalttiṭṭa.)
すなわち 即ち എന്നുവയ്ച്ചാൽ; അതായത്. (ennuvayccāl; atāyatu.)
スニーカー സ്നീക്കർസ് (പാദരക്ഷ). (snīkkarsu (pādarakṣa).)
ずぬけて 図抜けて എല്ലാറ്റിലും വെച്ച്; അസാധാരണമാംവിധം. (ellāṟṟiluṃ veccu; asādhāraṇamāṃvidhaṃ.) ～いる അത്യപൂർവമായിരിക്കുക; പ്രാമുഖ്യം നേടുക. (atyapūrvamāyirikkuka; prāmukhyaṃ nēṭuka.)
すね 脛 കാല്; കണങ്കാല്. (kālu; kaṇaṅkālu.) 親の～をかじる മാതാപിതാക്കളോടൊട്ടിച്ചേർന്നു കഴിയുക. (mātāpitākkaḷōṭoṭṭiccērnnu kaḻiyuka.) ～に傷をもつ കുറ്റബോധത്തോടെയിരിക്കുക. (kuṟṟabōdhattōṭeyirikkuka.)
すねあて 脛当 ① (ലോഹത്തിന്റെ) കാൽച്ചട്ട. ((lōhattinṟe) kālccaṭṭa.) ②（鎧の）ബെയ്സ്ബാൾ കളിക്കാരും മറ്റും ഉപയോഗിക്കുന്നതരം കാൽച്ചട്ട. (beysbāl kaḷikkāruṃ maṟṟuṃ upayōgikkunnataraṃ kālccaṭṭa.)
すねかじり 脛噛り കടൽപ്പഞ്ഞി; ഇത്തിൾക്കണ്ണി. (kaṭalppañññi; ittiḷkkaṇṇi.)
すねもの 拗ね者 ദോഷൈകദൃക്ക്; ദുർമ്മുഖം. (dōṣaikadṛkku; durmmukhaṃ.)
すねる 拗ねる മുഖം വീർപ്പിച്ചിരിക്കുക; ദോഷൈകദൃക്കായിരിക്കുക. (mukhaṃ vīrppiccirikkuka; dōṣaikadṛkkāyirikkuka.)
ずのう 頭脳 ബുദ്ധി; തല. (buddhi; tala.) 緻（ち）密（散漫）な～വിശദാംശങ്ങളിൽ സൂക്ഷ്മതയുള്ള (സൂക്ഷ്മതയില്ലാത്ത). (viśadāṃśaṅṅaḷil sūkṣmatayuḷḷa (sūkṣmatayillātta).) 数学的な～をもつ ഗണിതശാസ്ത്രസംബന്ധിയായ ബുദ്ധിയുള്ള. (gaṇitaśāstrasaṃbandhiyāya buddhiyuḷḷa.)
ずのうしゅうだん 頭脳集団 ☞ シンクタンク.
ずのうろうどうしゃ 頭脳労働者 ബ്രെയിൻ തൊഴിലാളി. (breyin toḻilāḷi.)
ずのうりゅうしゅつ 頭脳流出 ബുദ്ധിയും സർഗ്ഗശക്തിയുമുള്ളവർ സ്വന്തം നാട് വിട്ട് വിദേശങ്ങളിലേക്ക് കുടിയേറിപ്പാർക്കുന്ന പ്രശ്നം; ബ്രെയിൻ ഡ്രെയിൻ. (buddhiyuṃ sarggaśaktiyumuḷḷavar svantaṃ nāṭu viṭṭu vidēśaṅṅaḷilēkku kuṭiyēṟippārkkunna praśnaṃ; breyin ḍreyin.)
スノー ◇スノータイヤ സ്നോടയർ (മഞ്ഞിലുപയോഗിക്കുന്ന ടയർ). (snōṭayar (maññilupayōgikkunna ṭayar).) ◇スノーボード സ്നോ ബോർഡ് (മഞ്ഞിൽ ഉരസിയിറങ്ങുവാനുപയോഗിക്കുന്ന പലക). (snō bōrḍu (maññil urasiyiṟaṅṅuvānupayōgikkunna palaka).) ◇スノーモービル സ്നോ മൊബൈൽ (വാഹനം). (snō mobail (vāhanaṃ).)
すのこ 簀子 വളച്ചുകെട്ടൽ; തടസ്സം; ഡ്രെയിൻബോർഡ് (നീരൊഴുക്ക് തടുക്കുന്ന പലക). (vaḷaccukeṭṭal; taṭassaṃ; ḍreyinbōrḍu (nīroḻukku taṭukkunna palaka).)
すのもの 酢の物 വിനാഗിരി ചേർത്ത ഒരുതരം ഉപദംശം. (vināgiri cērtta orutaraṃ upadaṃśaṃ.)
スパ സ്പാ (ചൂടുറവ). (spā (cūṭuṟava).) *☞ 温泉.
スパーク ～する സ്പാർക്കു ചെയ്യുക (തീപ്പൊരി). (spārkku ceyyuka (tīppori).)
スパークリングワイン സ്പാർക്ലിംഗ് (പതച്ച്പൊങ്ങുന്ന) വീഞ്ഞ്. (spārklimgu (pataccpoṅṅunna) vīññu.)
スパート സ്പർട്ട്. (sparṭṭu.) *☞ ラスト（スパート）.

スパーリング BOXING (ബോക്സിംഗിലെ) സ്പേറിംഗ്. ((bōksimgile) spērimgụ.)
スパイ സ്പൈ; ചാരൻ;രഹസ്യ-ഏജന്റ്. (spai; cāran;rahasya-ējanṟụ.) ～をする ചാരപ്പണി ചെയ്യുക . (cārappaṇi ceyyuka .) ～を付ける ചാരനെ നിയോഗിക്കുക. (cārane niyōgikkuka.)
スパイえいせい スパイ衛星 ചാരഉപഗ്രഹം. (cāraupagraham.)
スパイこうい スパイ行為 ചാരവൃത്തി. (cāravṛtti.)
スパイク വലിയ നീണ്ട ആണി; സ്പൈക്ക്. (valiya nīṇṭa āṇi; spaikkụ.)
スパイクぐつ スパイク靴 :വലിയ നീണ്ട ആണി ഉറപ്പിച്ച പാദരക്ഷകൾ; സ്പൈക്ക്ഡ് ഷൂസ്. (:valiya nīṇṭa āṇi uṟappicca pādarakṣakaḷ; spaikkḍụ ṣūsụ.)
スパイクタイヤ സ്പൈക്ക് ചെയ്ത ടയർ (മഞ്ഞിൽ ഉപയോഗിക്കാൻ). (spaikkụ ceyta ṭayar (maññil upayōgikkān).)
スパイス സ്പൈസ്; സുഗന്ധവ്യഞ്ജനം. (spaisụ; sugandhavyañjanam.)
スパイラル സ്പൈറൽ. (spaiṟal.)
スパゲッティ 〚It.〛 സ്പാഗെറ്റി. (spāgeṟṟi.)
スパゲッティナポリタン നപ്പൊളിത്താനാസ്പാഗെറ്റി (ഇറ്റാലിയൻ ഭക്ഷ്യപദാർത്ഥം). (nappoḷittānāspāgeṟṟi (iṟṟāliyan bhakṣyapadārttham).)
すばこ 巣箱 ① പക്ഷിവളർത്തൽ സങ്കേതം (കൂട്). (pakṣivaḷarttal saṅkētam (kūṭụ).) ② (みつばちの) തേനീച്ചക്കൂട്. (tēnīccakkūṭụ.)
すばしこい ①[動作]ചടുലമായ; ചുണയോടെ നീങ്ങുന്ന. (caṭulamāya; cuṇayōṭe nīṅṅunna.) ② [性質]കുശാഗ്രബുദ്ധിയായ; മിടുക്കനായ. (kuśāgrabuddhiyāya; miṭukkanāya.)
すぱすぱ ～吸う പുകവലിച്ചു വലിച്ചുവിടുക. (pukavaliccu valiccuviṭuka.)
ずばずば ～言う വെട്ടിത്തുറന്നു പറയുക. (veṭṭittuṟannu paṟayuka.)
すはだ 素膚 ചർമ്മം. (carmmam.) ～に着る തൊലിക്കു പുറമെ ധരിക്കുക. (tolikku puṟame dharikkuka.)
スパッツ സ്പേറ്റ്സ് (കണങ്കാലുറ). (spēṟṟsụ (kaṇaṅkāluṟa).)
スパナ മുറുക്കിപ്പിടിക്കുന്നതിനുള്ള ഉപകരണം; സ്പേന്നർ. (muṟukkippiṭikkunnatinuḷḷa upakaraṇam; spēnnar.)
ずばぬける ずば抜ける പ്രമുഖസ്ഥാനം വഹിക്കുക. (pramukhasthānam vahikkuka.) *☞ 図抜けて.
すばやい 素早い 素早く ചടുലമായ; ചുറുചുറുക്കോടെയുള്ള. (caṭulamāya; cuṟucuṟukkōṭeyuḷḷa.)
すばらしい 素晴らしい ① വിസ്മയകരം; അതീവസുന്ദരം. (vismayakaram; atīvasundaram.) ② 《話》 അത്ഭുതാവഹം. (atbhutāvaham.)
ずばり
～と(思[ഒമൊ]い[ഇ]切[കി]って[ത്തെ]);(はっきり[ഹക്ക്കിരി]). നിശ്ചയദാർഢ്യത്തോടെ; ധൈര്യത്തോടെ; തന്റേടത്തോടെ; (niścayadārḍhyattōṭe; dhairyattōṭe; tanṟēṭattōṭe;) ～当てる നേരെ കൊള്ളുക (ലക്ഷ്യത്തിൽ). (nēre koḷḷuka (lakṣyattil).)
すばる 昴 ASTRON പ്ലെയിയഡസ് (നക്ഷത്രവ്യൂഹം). (pleyiyaḍasụ (nakṣatravyūham).)
スパルタ ～的[式][スパートン](പരിശീലനത്തിലും പഠനത്തിലും) ലളിതജീവിതം നയിക്കുന്ന; സുഖസൗകര്യങ്ങൾ ഉപേക്ഷിച്ച. ((pariśīlanattilum paṭhanattilum) laḷitajīvitam nayikkunna; sukhasaukaryaṅṅaḷ upēkṣicca.)
ずはん 図版 ① ചിത്രീകരണം. (citrīkaraṇam.) ② (1ページ大の)(ഒരു പേജിൽ വരുന്ന) അച്ചടിച്ചിത്രം. ((oru pējil varunna) accaṭiccitram.)
スピーカー ①(拡声器)ഉച്ചഭാഷിണി. (uccabhāṣiṇi.) ②(ラジオの)റേഡിയോവിന്റെ സ്പീക്കർ. (ṟēḍiyōvinṟe spīkkar.) ③ (話し手)സ്പീക്കർ (പ്രാസംഗികൻ). (spīkkar (prāsamgikan).)
スピーチ സ്പീച്ച്. (spīccụ.)
スピーディー ～な സ്പീഡി (വേഗതയേറിയ). (spīḍi (vēgatayēṟiya).)
スピード സ്പീഡ്. (spīḍụ.) ～の速い അതിവേഗതയുള്ള. (ativēgatayuḷḷa.) ～をあげる വേഗതകൂട്ടുക. (vēgatakūṭṭuka.) ～をおとす വേഗത കുറയ്ക്കുക. (vēgata kuṟayụkkuka.) ◇スピードいはんしゃ スピード違反者 വേഗത ഭ്രാന്തൻ. (vēgata bhrāntan.) ◇スピードいはんでつかまる スピード違反で捕まる ഓവർസ്പീഡിന്ന് അറസ്റ്റു ചെയ്യപ്പെടുക. (ōvarspīḍinnụ aṟasṟṟu ceyyappeṭuka.) ◇スピードけんきょ スピード検挙 അതിവേഗ അറസ്റ്റ്. (ativēga aṟasṟṟụ.) ◇スピードスケート സ്പീഡ് സ്കേറ്റിംഗ്. (spīḍụ skēṟṟimgụ.) ◇スピードせいげん スピード制限 സ്പീഡ് പരിധി. (spīḍụ paridhi.) ◇スピードメーター സ്പീഡ് മീറ്റർ. (spīḍụ mīṟṟar.)
スピッツ (犬)സ്പിറ്റ്സ് വർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട പട്ടി. (spiṟṟisụ varggattilppeṭṭa paṭṭi.)
ずひょう 図表 ചാർട്ട്; പടം; ചിത്രീകരണം. (cārṭṭụ; paṭam; citrīkaraṇam.) ～をかく ചാർട്ടുണ്ടാക്കുക. (cārṭṭuṇṭākkuka.)
スピリッツ [蒸留酒]സ്പിരിട്സ് (മദ്യങ്ങൾ). (spiriṭsụ (madyaṅṅaḷ).)
スピルオーバー [電波漏出]സ്പിൽഓവർ. (spilōvar.)
スピロヘータ സ്പൈറോക്കീറ്റ് (ബാക്ടീരിയ). (spairōkkīṟṟụ (bākṭīriya).)
スピン സ്പിൻ. (spin.) ～する കറങ്ങുക. (kaṟaṅṅuka.)
スフ (繊維) ചണനാര്, പരുത്തിനാര് മുതലായ നാരുകൾ. (caṇanārụ, paruttinārụ mutalāya nārukaḷ.)
ずぶ ～の素人(しろうと)だ വെറും തുടക്കക്കാരൻ. (veṟum tuṭakkakkāran.)
スフィンクス സ്ഫിങ്ക്സ് (സിംഹത്തിന്റെ ഉടലും സ്ത്രീയുടെ മുഖവും ചിറകുകളുമുള്ള ഒരു രാക്ഷസി; (ഇതിന്റെ ഈജിപ്തിലെ പ്രതിമ). (sphiṅṅsụ (simhattinṟe uṭalum strīyuṭe mukhavum ciṟakukaḷumuḷḷa oru rākṣasi; (itinṟe ījiptile pratima).)
スプーン സ്പൂൺ. (spūṇ.) ～一杯の ഒരു സ്പൂൺ നിറയെ. (oru spūṇ niṟaye.)
スプーンレース സ്പൂണിൽ മുട്ടവെച്ച് പിടിച്ചുകൊണ്ടോടുന്ന മത്സരം (സ്പൂൺ റേസ്). (spūṇil muṭṭaveccu piṭiccukoṇṭōṭunna matsaram (spūṇ ṟēsụ).)
すぶた 酢豚 (中国料理) മധുരവും പുളിയുമുള്ള (സ്വീറ്റ് അൻഡ് സവർ) പന്നിയിറച്ചി. (madhuravum puḷiyumuḷḷa (svīṟṟụ anḍụ savar) panniyiṟacci.)
ずぶとい 図太い മര്യാദകെട്ട; സാഹസികമായ. (maryādakeṭṭa; sāhasikamāya.) *☞ 図々しい.
ずぶぬれ ずぶ濡れ
～になる നനഞ്ഞൊലിക്കുക; (nanaññolikkuka;) ～の നനഞ്ഞൊലിക്കുന്ന. (nanaññolikkunna.)
スプラッター ◇ スプラッタームービー സ്പ്ലേറ്റർ മൂവി (വർണ്ണങ്ങളും ശബ്ദങ്ങളും വാരിവിതറിയ സിനിമ). (splēṟṟar mūvi (varṇṇaṅṅaḷum śabdaṅṅaḷum vārivitaṟiya sinima).)
すぶり 素振り നിഴൽ ബാറ്റിംഗ് (സ്ട്രോക്കിംഗ്). (niḻal bāṟṟimgụ (sṭrōkkimgụ).)
ずぶり ～と刺す കുത്തിത്തുളയ്ക്കുക (കത്തി); കുത്തിയിറക്കുക (സൂചി). (kuttittuḷaykkuka (katti); kuttiyiṟakkuka (sūci).)
スプリング സ് പ്രിങ്ങ്. (sụ priṅṅụ.)
スプリングコート (ഇൻറ്റെർനെറ്റ് വിവരങ്ങൾ സ്വതന്ത്രമായി സ്വീകരിക്കൽ; ഒരുതരംഓവർക്കോട്ട്; ചായം പൂശൽ) ടോപ്പ് കോട്ട്. ((inṟṟernerṟụ vivaraṅṅaḷ svatantramāyi svīkarikkal; orutaramōvarkkōṭṭụ; cāyam pūśal) ṭōppụ kōṭṭụ.)

スプリングボード　സ് പ്രിങ്ങ് ബോഡ് (വിൽവളവിൽ വലിഞ്ഞ് ചുരുളുന്ന പലക; പ്രവർത്തന പ്രേരകം). (su priṅṅu bōḍu (vilvaḷavil valiññu curuḷunna palaka; pravarttana prērakaṃ).)

スプリンクラー　സേചകൻ; വെള്ളവും മറ്റും തളിക്കാനുള്ള ഉപകരണം; സ്പ്രിംഗ്ലർ. (sēcakan; veḷḷavuṃ maṟṟuṃ taḷikkānuḷḷa upakaraṇaṃ; supriṃglar.)

スプリンター　അതിവേഗം ഓടുന്ന വ്യക്തി; സ്പ്രിൻടർ. (ativēgaṃ ōṭunna vyakti; suprinṭar.)

スプレー　വെള്ളവും മറ്റും തളിക്കൽ; സ്പ്രെ. (veḷḷavuṃ maṟṟuṃ taḷikkal; spre.) ◇スプレーかん スプレー缶　വെള്ളവും മറ്റും തളിക്കാനുള്ള ഉപകരണം; സ്പ്രേകാൻ. (veḷḷavuṃ maṟṟuṃ taḷikkānuḷḷa upakaraṇaṃ; sprēkān.) ◇スプレーガン　സ്പ്രെഗൺ (ചായമടിക്കുന്നതിനുള്ള ഉപകരണം). (spregaṇ (cāyamaṭikkunnatinuḷḷa upakaraṇaṃ).) ◇こうすいスプレー 香水スプレー　(സുഗന്ധദ്രവ്യം തളിക്കാനുള്ള ഉപകരണം) പർഫ്യൂം ആറ്റൊമൈസർ. ((sugandhadravyaṃ taḷikkānuḷḷa upakaraṇaṃ) parphyūṃ āṟṟomaisar.)

スプレッドシート　（表計算ソフト）സ്പ്രെഡ് ഷീറ്റ് (കമ്പ്യൂട്ടർ പ്രോഗ്രാം). (spreḍu ṣīṟṟu (kampyūṭṭar prōgrāṃ).)

スプロール　◇スプロールげんしょう スプロール現象　അർബൻ സ്പ് റാൾ. (arban spu ṟāḷ.)

すべ 術　വഴി; പോംവഴി. (vaḻi; pōṃvaḻi.) 施す～を知らない ഇനിയെന്തു ചെയ്യണമെന്നറിയാതിരിക്കുക (ഇതികർത്തവ്യതാ മൂഢനായിത്തീരുക). (iniyentu ceyyaṇamennaṟiyātirikkuka (itikarttavyatā mūḍhanāyittīruka).)

スペア　① സ്പെയർ. (spēyar.) ②（ボールペンなどの）(ബാൾപെന്നിൻറെയും മറ്റും) റീഫിൽ. ((bālpenninṟeyuṃ maṟṟuṃ) ṟīphil.)

スペアキー　സ്പെയർ താക്കോൽ. (spēyar tākkōl.)

スペアタイヤ　സ്പെയർ ടയർ. (spēyar ṭayar.)

スペアリブ　പോർക്ക് റിബ്ബ്. (pōrkku ṟibbu.)

スペース　സ്പേയ്സ്; ഇടം. (spēysa; iṭaṃ.)

スペースシャトル　സ്പേയ്സ് ഷട്ടിൽ. (spēysu ṣaṭṭil.)

スペースバー　സ്പെയ്സ് ബാർ (ടൈപ്പ്റൈറ്ററിലെ). (speysu bār (ṭaipprairraṟile).)

スペースラブ　സ്പെയ്സ് ലാബോറട്ടറി. (speysu lābōraṭṭari.)

スペード　സ്പെയ്ഡ്. (speyḍu.)

すべからく 須らく　എന്തുവന്നാലും; നിശ്ചയമായും (ചെയ്യണം). (entuvannāluṃ; niścayamāyuṃ (ceyyaṇaṃ).)

スペクタクル　സ്പെക്ടക്കിൾ. (spekṭakkiḷ.)

スペクトル　സ്പെക്ട്രം. (spekṭraṃ.)

スペクトルぶんせき スペクトル分析　സ്പെക്ട്രം അനാലിസിസ്. (spekṭraṃ anālisisu.)

スペシャリスト　സ്പെഷ്യലിസ്റ്റ്. (speṣyalisṟṟu.)

スペシャル　～な സ്പെഷ്യൽ. (speṣyal.)

すべすべ　～した വഴുവഴുപ്പുള്ള; മിനുസമേറിയ; വെൽവെറ്റ് പോലുള്ള. (vaḻuvaḻuppuḷḷa; minusamēṟiya; velveṟṟu pōluḷḷa.)

すべて 凡て,総て　മുഴുവനായി; തികച്ചും; പൊതുവേ. (muḻuvanāyi; tikaccuṃ; potuvē.) ～の മുഴുവനായ; എല്ലാ. (muḻuvanāya; ellā.) ～の点で എല്ലാ വസ്തുതകളും കണക്കിലെടുത്താൽ; ആകെക്കൂടി നോക്കിയാൽ. (ellā vastutakaḷuṃ kaṇakkileṭuttāl; ākekkūṭi nōkkiyāl.)

すべらす 滑らす
足を～കാലിടറുക; (kāliṭaṟuka;) 口を～നാവ് പിഴയ്ക്കുക. (nāvu piḻaykkuka.)

すべり 滑り　ഉരസിയിറങ്ങൽ. (urasiyiṟaṅṅal.) ～が良(悪)い നല്ല (മോശം) ഉരസൽ; നന്നായി ഉരസിനീങ്ങുക (നീങ്ങാതിരിക്കുക). (nalla (mōśaṃ) urasal; nannāyi urasinīṅṅuka (nīṅṅātirikkuka).)

すべりおちる 滑り落ちる　വഴുതിവീഴുക (കിടക്കയിൽനിന്നും (കോണിപ്പടിയിൽനിന്നും) മറ്റും). (vaḻutivīḻuka (kiṭakkayilninnuṃ (kōṇippaṭiyilninnuṃ) maṟṟuṃ).)

すべりくだる 滑り下る　ഉരസിയിറങ്ങുക. (urasiyiṟaṅṅuka.)

すべりこみ 滑り込み　BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലെ) സ്ലൈഡിംഗ്. ((beysbālkkaḷiyile) slaiḍiṃgu.) ～で間に合う (ഒരുവിധത്തിൽ) നേരത്തിനെത്തുക. ((oruvidhattil) nērattinnettuka.)

すべりこむ 滑り込む　BASEBALL ഉരസിയെത്തുക (ബെയ്സ്ബാൾക്കളി). (urasiyettuka (beysbālkkaḷi).)

すべりだい 滑り台　കുട്ടികൾക്ക് കളിക്കാനുള്ള തെന്നിവീഴുന്ന ഉപകരണം. (kuṭṭikaḷkku kaḷikkānuḷḷa tennivīḻunna upakaraṇaṃ.)

すべりだし 滑り出し　～が良い തുടക്കം നന്നായിരിക്കുക; നല്ല തുടക്കം. (tuṭakkaṃ nannāyirikkuka; nalla tuṭakkaṃ.)

すべりどめ 滑り止め ①（自動車の）(ഡ്രൈവിംങ്ടെസ്റ്റിലും മറ്റും) വാഹനങ്ങൾ തെന്നിപ്പോകാതിരിക്കാനുള്ള ഉപകരണം. ((ḍraiviṃṅṅṭesṟṟiluṃ maṟṟuṃ) vāhanaṅṅaḷ tennippōkātirikkānuḷḷa upakaraṇaṃ.) ②（受験などの）വേണ്ടപ്പെട്ട മുൻകരുതൽ (സ്കിഡ്ഡിംഗ് തടയൽ). (vēṇṭappeṭṭa munkarutal (skiḍḍiṃgu taṭayal).) ～のしてある സ്കിഡ്ഡ് ചെയ്യാത്തവിധത്തിലാക്കിയിരിക്കുന്ന (മുൻകരുതലെടുത്തിരിക്കുന്നു). (skiḍḍu ceyyāttavidhattilākkiyirikkunnu (munkarutaleṭuttirikkunnu).)

すべる 滑る　① ഉരസുക; തെന്നുക; വഴുതുക. (urasuka; tennuka; vaḻutuka.) ②（スケート靴で）സ്കേറ്റ് ചെയ്യുക. (skēṟṟu ceyyuka.) ③（床が）വഴുക്കുക. (vaḻukkuka.) 試験に～പരീക്ഷയിൽ തോൽക്കുക (തറപറ്റുക). (parīkṣayil tōlkkuka (taṟapaṟṟuka).) ～ように തെന്നി തെന്നി വരും പോലെ. (tenni tenni varuṃ pōle.) 滑って転ぶ വഴുതിവീഴുക. (vaḻutivīḻuka.)

スペル　സ്പെല്ലിംഗ്. (spelliṃgu.)

スペルチェッカー　COMPUT സ്പെൽചെക്കർ (ഇലക്ട്രോണിക്). (spelcekkar (ilakṭrōṇiku).)

スペルミス　മിസ് സ്പെൽ ചെയ്യൽ (സ്പെല്ലിംഗ് തെറ്റിക്കൽ). (misu spel ceyyal (spelliṃgu teṟṟikkal).)

スポイト　[Du. *spuit*] സിറിഞ്ച്. (siṟiñcu.)

スポイル　～する (കുഞ്ഞുങ്ങളെ ലാളിച്ച്) സ്പൊയിൽ ചെയ്യുക. ((kuññuṅṅaḷe lāḷiccu) spoyil ceyyuka.)

ずほう 図法　① ചിത്രരചന. (citraracana.) ②（投影）പ്രതിബിംബിക്കൽ. (pratibiṃbikkal.)

スポーク　സ്പോക്ക് (വണ്ടിച്ചക്രത്തിന്റെ അഴി). (spōkku (vaṇṭiccakrattinṟe aḻi).)

スポークスマン　വക്താവ് (സ്പോക്സ്മാൻ). (vaktāvu (spōksumān).)

スポーツ　സ്പോർട്സ്. (spōrṭsu.)

スポーツいがく スポーツ医学　സ്പോർട്സ് മെഡിസിൻ. (spōrṭsu meḍisin.)

スポーツウーマン　സ്പോർട്സ് വുമൺ. (spōrṭsu vumaṇ.)

スポーツウェア　സ്പോർട്സ് വെയർ. (spōrṭsu veyar.)

スポーツカー　സ്പോർട്സ് കാർ. (spōrṭsu kār.)

スポーツかい スポーツ界　സ്പോർട്ടിംഗ് ലോകം. (spōrṭṭiṃgu lōkaṃ.)

スポーツきしゃ スポーツ記者　സ്പോർട്സ് ലേഖകൻ. (spōrṭsu lēkhakan.)

スポーツシャツ　സ്പോർട്സ് ഷർട്ട്. (spōrṭsu ṣarṭṭu.)

スポーツしんぶん(ざっし)スポーツ新聞(雑誌) സ്പോർട്സ് പത്രം (ആനുകാലിക പ്രസിദ്ധീകരണം). (spōrṭsʉ patraṃ (ānukālika prasiddhīkaraṇaṃ).)

スポーツだいりにん スポーツ代理人 സ്പോർട്സ് ഏജന്റ്. (spōrṭsʉ ējanr̲ʉ.)

スポーツドリンク സ്പോർട്സ് ഡ്രിങ്ക്. (spōrṭsʉ ḍriṅkʉ.)

スポーツほうそう(する)スポーツ放送(する) സ്പോർട്സ് പ്രക്ഷേപണം നടത്തുക. (spōrṭsʉ prakṣēpaṇaṃ naṭattuka.)

スポーツマン സ്പോർട്സ് മാൻ; അത്ലെറ്റ്. (spōrṭsʉ mān; atler̲r̲ʉ.)

スポーツマンシップ സ്പോർട്സ് മാൻ ഷിപ്പ്. (spōrṭsʉ mān ṣippʉ.)

スポーツようぐ(てん)スポーツ用具(店) സ്പോർട്സ് ഗുഡ്സ് സ്റ്റോർ. (spōrṭsʉ guḍsʉ sr̲r̲ōr.)

スポーツらん スポーツ欄 സ്പോർട്സ് കോളം. (spōrṭsʉ kōḷaṃ.)

スポーティー ～な സ്പോർട്ടിയായ. (spōrṭṭiyāya.)

ずぼし 図星

～をさす ലക്ഷ്യത്തിൽ കൊള്ളിക്കുക; ശരിയായി ഊഹിക്കുക; (lakṣyattil koḷḷikkuka; śariyāyi ūhikkuka;) ～をさされる ശരിയായി ഊഹിക്കപ്പെടുക. (śariyāyi ūhikkappeṭuka.)

スポット സ്പോട്ട്. (spōṭṭʉ.)

スポットかかく スポット価格 (വിപണി) സ്പോട്ട് വില. ((vipaṇi) spōṭṭʉ vila.)

スポットげんゆ スポット原油 സ്പോട്ട് എണ്ണ (വില). (spōṭṭʉ eṇṇa (vila).)

スポットこうこく(コマーシャル)スポット広告(コマーシャル) സ്പോട്ട് പരസ്യം (കമേർസിയൽ). (spōṭṭʉ parasyaṃ (kamērsiyal).)

スポットしじょう スポット市場 സ്പോട്ട് വിപണി. (spōṭṭʉ vipaṇi.)

スポットとりひき スポット取引 സ്പോട്ട് ഇടപാട്. (spōṭṭʉ iṭapāṭʉ.)

スポットライト(をあてる)スポットライト(を当てる) സ്പോട്ട് ലൈറ്റ് (അടിച്ചിരിക്കുക). (spōṭṭʉ lair̲r̲ʉ (aṭiccirikkuka).)

スポットライトをあびている スポットライトを浴びている സ്പോട്ട് ലൈറ്റിൽ മുങ്ങിനില്ക്കുക. (spōṭṭʉ lair̲r̲il muṅṅinilkuka.)

すぼまる 窄まる ① ഇടുങ്ങിപ്പോവുക; അടഞ്ഞുപോവുക; ഇടുങ്ങുക. (iṭuṅṅippōvuka; aṭaññupōvuka; iṭuṅṅuka.) ② (先が)(പിന്നെപ്പിന്നെ) നേർത്തുപോവുക. ((pinneppinne) nērttupōvuka.)

すぼめる 窄める ഇടുങ്ങിയതാക്കുക; അടയ്ക്കുക (കുട). (iṭuṅṅiyatākkuka; aṭaykkuka (kuṭa).)

ずぼら ～な വൃത്തികെട്ട; അശ്രദ്ധമായ; വിലക്ഷണമായ. (vr̥ttikeṭṭa; aśraddhamāya; vilakṣaṇamāya.)

すぽん (音)പൊപ്പ് ശബ്ദം. (poppʉ śabdaṃ.) ～と抜ける പൊപ്പ് ശബ്ദത്തോടെ പുറത്തേക്കു തെറിക്കുക. (poppʉ śabdattōṭe pur̲attēkkuter̲ikkuka.)

ズボン ട്രൗസർ; പാന്റ്സ്. (ṭrausar; pānr̲sʉ.)

ズボンした (ズボンした) ഡ്രോയർ (അടിവസ്ത്രം). (ḍrōyar (aṭivastraṃ).)

ズボンつり ズボン吊り വള്ളി (ട്രൗസറിന്റെ); ബ്രെയ്സസ്. (vaḷḷi (ṭrausar̲inr̲e); breysasʉ.)

スポンサー ～になる സ്പോൺസർ. (spoṇsar.)

スポンジ സ്പോഞ്ച്. (spoñcʉ.)

スポンジケーキ സ്പൻജി കേക്ക്. (spanji kēkkʉ.)

スポンジゴム സ്പൻജി റബ്ബർ. (spanji r̲abbar.)

スマート ～な സ്മാർട്ട്; സ്റ്റൈലുള്ള. (smārṭṭʉ; sr̲r̲ailuḷḷa.)

スマートばくだん スマート爆弾 സ്മാർട്ട് ബോംബ്. (smārṭṭʉ bōṃbʉ.)

すまい 住い ①[居住]താമസം; ജീവിതം (ജീവിക്കുന്ന നാട്). (tāmasaṃ; jīvitaṃ (jīvikkunna nāṭʉ).) ② [家]വീട്; സ്ഥിരതാമസസ്ഥലം. (vīṭʉ; sthiratāmasasthalaṃ.) ③ (住所) മേൽവിലാസം. (mēlvilāsaṃ.) ◇げしゅくずまいする 下宿住いする ലോഡ്ജിൽ താമസിക്കുക. (lōḍjil tāmasikkuka.)

すましじる 澄まし汁 തെളിഞ്ഞ സൂപ്പ്. (teḷiñña sūppʉ.)

すましや 澄まし屋 ①(つんとした)പെരുമാറ്റത്തിൽ തികഞ്ഞ ഔപചാരികതയുള്ള വ്യക്തി. (perumār̲r̲attil tikañña aupacārikatayuḷḷa vyakti.) ②(気取った)നാട്യക്കാരൻ. (nāṭyakkāran.)

すます 済ます ① [終える] തീർക്കുക; പൂർത്തീകരിക്കുക. (tīrkkuka; pūrttīkarikkuka.) ② [間に合わす](なしで) ഒഴിവാക്കിക്കൊണ്ട്; ഇല്ലാതെ (ആളോ; സാധനമോ). (ol̲ivākkikkoṇṭʉ; illāte (āḷō; sādhanamō).)

すます 澄ます -അരിച്ചു സ്വച്ഛമാക്കിയെടുക്കുക (വെള്ളം). (-ariccu svacchamākkiyeṭukkuka (veḷḷaṃ).) 耳を～ശ്രദ്ധിച്ചു കേൾക്കുക; ശ്രദ്ധ കേന്ദ്രീകരിച്ച് കേൾക്കുക. (śraddhiccu kēḷkkuka; śraddha kēndrīkariccʉ kēḷkkuka.) 澄ました -ഔപചാരികത പാലിക്കുന്ന; ഗൗരവഭാവം കാട്ടുന്ന; -അജ്ഞത നടിക്കുന്ന. (-aupacārikata pālikkunna; gauravabhāvaṃ kāṭṭunna; -ajñata naṭikkunna.) 澄ましている (気取 [കിദൊ] って [ത്ത്തെ]); (つんとして [ത്സുൻതൊശിത്തെ]); (まじめくさって [മജിമെക്കുസത്ത്തെ]); (知 [ശി] らぬ [രു] 顔 [കഒ] で [ദെ]). -ഔപചാരികത പാലിച്ചുകൊണ്ടിരിക്കുക; കൃത്യതയും വേഷച്ചിട്ടയും പ്രകടമാക്കുക ; ഗൗരവഭാവത്തിലിരിക്കുക; -അജ്ഞത നടിക്കുന്ന മുഖഭാവത്തോടെ-ഇരിക്കുക. (-aupacārikata pāliccukoṇṭirikkuka; kr̥tyatayuṃ vēṣacciṭṭayuṃ prakaṭamākkuka ; gauravabhāvattilirikkuka; -ajñata naṭikkunna mukhabhāvattōṭe-irikkuka.)

スマッシュ TENNIS (റ്റെന്നിസ്) സ്മാഷിംഗ്. ((r̲r̲ennisʉ) smāṣiṃgʉ.) ～する സ്മാഷ് ചെയ്യുക. (smāṣʉ ceyyuka.)

すまない 済まない അക്ഷന്തവ്യമായ; ഖേദകരമായ. (akṣantavyamāya; khēdakaramāya.) ～ことをいたしました അക്ഷന്തവ്യമായ അപരാധത്തിന്ന് മാപ്പാക്കണം. (akṣantavyamāya aparādhattinnʉ māppākkaṇaṃ.) ～と思う ഖേദിക്കുക (തെറ്റിന്). (khēdikkuka (ter̲r̲inʉ).)

すみ 隅 മൂല. (mūla.)～から～まで (നാടിൻറ്റെ) ഒരറ്റം മുതൽ മറ്റേയറ്റം വരെ); മുക്കിലും മൂലയിലും; ((nāṭinr̲r̲e) orar̲r̲aṃ mutal mar̲r̲ēyar̲r̲aṃ vare); mukkilum mūlayiluṃ;) ～に置けない男] മിടുക്കൻ; ചുണക്കുട്ടൻ. (miṭukkan; cuṇakkuṭṭan.)

すみ 炭 കരി. (kari.) ～をおこす കരിയടുപ്പ് കത്തിക്കുക. (kariyaṭuppʉ kattikkuka.) ～を焼く കരി കത്തിക്കുക. (kari kattikkuka.)

すみ 墨 ① ഇന്ത്യൻ ഇങ്ക്; ചൈനീസ് ഇങ്ക്. (intyan iṅkʉ; cainīsʉ iṅkʉ.) ② (固体) മഷിക്കട്ട. (maṣikkaṭṭa.) ～で書く ഇന്ത്യൻ ഇങ്ക് കൊണ്ട് എഴുതുക. (intyan iṅkʉ koṇṭʉ el̲utuka.) ～をする മഷിക്കുറ്റി ഉരച്ചെടുക്കുക. (maṣikkur̲r̲i uracceṭukkuka.) ～をつける മഷിപുരട്ടുക. (maṣipuraṭṭuka.) イカの～കൂന്തൽ മത്സ്യത്തിന്റെ മഷി. (kūntal matsyattinr̲e maṣi.) ～色の കറുത്ത നിറമുള്ള. (kar̲utta nir̲amuḷḷa.)

すみえ 墨絵 ഇന്ത്യൻ ഇങ്ക് ചിത്രം. (intyan iṅkʉ citraṃ.)

すみか 住処 ☞ 住い.

すみごこち 住心地

～が良い ജീവിതം നയിക്കാൻ സുഖകരമായ (jīvitaṃ nayikkān sukhakaramāya) ～が悪い ജീവിത സൗകര്യങ്ങൾ മോശപ്പെട്ടതായ (jīvita saukaryaṅṅaḷ mōśappeṭṭatāya)

すみこみ 住込み

～のお手伝い വീട്ടിൽ താമസിച്ച് അവിടെത്തന്നെ വേലചെയ്യുന്നവർ; (vīṭṭil tāmasiccʉ aviṭettanne vēlaceyyunnavar;) ～の店員 ജോലി-

സ്ഥലത്തു താമസിക്കുന്ന ജോലിക്കാരൻ. (jōlisthalattu tāmasikkunna jōlikkāran.)

すみこむ 住み込む (യജമാനന്റെ) വീട്ടിൽ താമസിക്കുക. ((yajamānanre) vīṭṭil tāmasikkuka.)

すみずみ 隅々 ～まで മുക്കിലും മൂലയിലും; (നാടിൻറ്റെ) ഒരറ്റം മുതൽ മറ്റേയറ്റം വരെ (അന്വേഷിക്കുക). (mukkilum mūlayilum; (nāṭinrre) orarram mutal marrēyarram vare (anvēṣikkuka).)

すみぞめ 墨染め ～の衣 കറുത്ത മേലങ്കി (ബുദ്ധസന്ന്യാസിമാരുടെ). (karutta mēlaṅki (buddhasannyāsimāruṭe).)

すみつく 住み着く താമസമുറപ്പിക്കുക. (tāmasamurappikkuka.)

すみなれる 住み慣れる ഒരു സ്ഥലവുമായി ഇണങ്ങിച്ചേരുക; പൊരുത്തപ്പെടുക. (oru sthalavumāyi iṇaṅṅiccēruka; poruttappeṭuka.) 住み慣れた പ്രിയപ്പെട്ട (സ്വന്തം വീട്) പഴയവീട്. (priyappeṭṭa (svantaṃ vīṭu) paḻayavīṭu.)

すみび 炭火 കരി കത്തിച്ച തീ. (kari katticca tī.)

すみません 済みません ～が ക്ഷമിക്കണം; ബുദ്ധിമുട്ടിക്കുന്നതിന്ന് ക്ഷമാപണം. (kṣamikkaṇam; buddhimuṭṭikkunnatinnu kṣamāpaṇam.)

すみやか 速やか

～な വേഗത്തിലുള്ള; ചടുലമായ; ധൃതിപ്പെട്ടുള്ള; (vēgattilulla; caṭulamāya; dhṛtippeṭṭulla;) ～に വേഗത്തിൽ; ധൃതിയിൽ; പെട്ടെന്നു. (vēgattil; dhṛtiyil; peṭṭennu.)

すみやき 炭焼 ① കരിയുണ്ടാക്കൽ. (kariyuṇṭākkal.) ② (人) കരിയുണ്ടാക്കുന്ന ആൾ. (kariyuṇṭākkunna āḷ.)

スミレ 菫 ഊതവർണ്ണത്തിലുള്ള പൂക്കളുണ്ടാകുന്ന ഒരുതരം പൂച്ചെടി. (ūtavarṇṇattilulla pūkkaḷuṇṭākunna orutaram pūcceṭi.)

すみれいろ(の)菫色(の) വയലറ്റ് നിറമുള്ള. (vayalarru niramulla.)

すみわけ 棲み分け താമസസ്ഥലങ്ങൾ വേർതിരിക്കൽ. (tāmasasthalaṅṅaḷ vērtirikkal.)

すむ 済む -അവസാനിക്കുക; കഴിയുക; തീരുക. (-avasānikkuka; kaḻiyuka; tīruka.)] 無事 [buji] に [ni]～യാതൊരു കുഴപ്പവുമില്ലാതെ തീരുക. (yātoru kuḻappavumillāte tīruka.) …なしで～…കൂടാതെയും കഴിയാം . (...kūṭāteyum kaḻiyām .) 済んだことはしかたがない കഴിഞ്ഞതു കഴിഞ്ഞു. (kaḻiññatu kaḻiññu.) *☞ 済まない.

すむ 澄む തെളിഞ്ഞുവരിക; ശുദ്ധമാവുക. (teḷiññuvarika; śuddhamāvuka.) 澄んだ തെളിഞ്ഞ; ശുദ്ധീകരിച്ച; ശാന്തമായ. (teḷiñña; śuddhīkaricca; śāntamāya.)

すむ 住む ജീവിക്കുക; താമസിക്കുക. (jīvikkuka; tāmasikkuka.) 叔父の家に～അമ്മാവന്റെ കൂടെ താമസിക്കുക. (ammāvanre kūṭe tāmasikkuka.) ～に適した താമസിക്കാൻ കൊള്ളാത്ത. (tāmasikkān koḷḷātta.) 住めば都 ജനിച്ച വീടുപോലെ മറ്റെങ്ങുമില്ല. (janicca vīṭupōle marreṅṅumilla.)

スムーズ

～な സ്മൂത്ത് ആയ; (smūttu āya;) ～に സ്മൂത്തായി; അനായാസമായി. (smūttāyi; anāyāsamāyi.)

すめん 素面 ～で [しらふで] മുഖം മൂടിയില്ലാതെ; സ്വബോധത്തോടെ; ആത്മാർത്ഥമായി. (mukhaṃ mūṭiyillāte; svabōdhattōṭe; ātmārtthamāyi.)

ずめん 図面 രേഖാചിത്രം; സ്കെച്ച്; പ്ലാൻ. (rēkhācitram; skeccu; plān.) ☞ 図.

すもう 相撲 ① സുമോഗുസ്തി. (sumōgusti.) ② (勝負) സുമോഗുസ്തി മത്സരം. (sumōgusti matsaram.) ③ (力士) സുമോഗുസ്തിക്കാരൻ. (sumōgustikkāran.) ～の手 സുമോഗുസ്തിയിലെ സൂത്രം. (sumōgustiyile sūtram.) ～の取組 സുമോഗുസ്തിമത്സരം. (sumōgustimatsaram.) ～に勝つ(負ける) മത്സരം ജയിക്കുക (തോൽക്കുക). (matsaraṃ jayikkuka (tōlkkuka).) ～をとる സുമോഗുസ്തി പിടിക്കുക. (sumōgusti piṭikkuka.) ◇おおずもう 大相撲 (വസന്ത) സുമോ ടൂർണ്ണമെന്റ്. ((vasanta) sumō ṭūrṇṇamenru.)

スモーキング (പുകവലിക്കുംപോൾ ധരിക്കുന്ന പുറംകുപ്പായം) സ്മോക്കിംഗ് ജാക്കറ്റ്. ((pukavalikkumpōḷ dharikkunna puramkuppāyam) smōkkimgu jākkarru.)

スモーク സ്മോക്ക്. (smōkku.)

スモークサーモン സ്മോക്ക് ചെയ്ത സാമൊൺ മത്സ്യം. (smōkku ceyta sāmoṇ matsyam.)

スモック സ്ത്രീകളുടെ അടിക്കുപ്പായം. (strīkaḷuṭe aṭikkuppāyam.)

スモッグ സ്മൊഗ്ഗ്; പുകനിറഞ്ഞ മഞ്ഞ്. (smoggu; pukaniraññа maññu.)

スモモ 李 ഒരുതരം പ്ലം കായ. (orutaram plam kāya.)

スモンびょう スモン病 (എസ്. എം. ഒ. എൻ) ഒരുതരം നേത്രരോഗം. ((esu. em. o. en) orutaram nētrarōgam.)

すやき 素焼 ～の മിനുക്കാത്ത മൺപാത്രം. (minukkātta maṇpātram.)

すやすや ～と ശാന്തമായി (ഉറങ്ങുക). (śāntamāyi (uraṅṅuka).)

- すら …പോലും;…അത്രയും…. (...pōlum;...atrayum....)

スライス സ്ലൈസ്. (slaisu.)

スライスハム സ്ലൈസ് ചെയ്ത ഹാം (പോർക്ക്). (slaisu ceyta hām (pōrkku).)

スライダー BASEBALL (ബെയ്സ്ബാളിലെ) സ്ലൈഡർ. ((beysbāḷile) slaiḍar.)

スライディング സ്ലൈഡിംഗ്. (slaiḍimgu.)

スライド സ്ലൈഡ്. (slaiḍu.)

スライドえいしゃき スライド映写機 സ്ലൈഡ് പ്രൊജക്റ്റർ. (slaiḍu projaktar.)

スライドせい スライド制 സ്ലൈഡിംഗ് സ്കേൽ സമ്പ്രദായം. (slaiḍimgu skēl sampradāyam.)

ずらかる ഓടിപ്പോവുക; രക്ഷപ്പെടുക. (ōṭippōvuka; rakṣappeṭuka.)

スラグ [鋼滓] സ്ലേഗ് (വേർപെടുത്തപ്പെട്ട ലോഹമാലിന്യം). (slēgu (vērpeṭuttappeṭṭa lōhamālinyam).)

ずらす ① ഇറക്കുക (പാന്റ്സ്); മാറ്റുക. (irakkuka (pānrsu); mārruka.) ② [時間] സമയം മാറ്റുക (ഓഫീസ് സമയം സ്റ്റാഗർ ചെയ്യുക). (samayam mārruka (ōphīsu samayam srrāgar ceyyuka).) *☞ 繰り上げる [下げる].

すらすら അനായാസേന. (anāyāsēna.) ～答える നിഷ്പ്രയാസം ഉത്തരം കൊടുക്കുക. (niṣprayāsam uttaraṃ koṭukkuka.)

スラッガー BASEBALL സ്ലഗ്ഗർ (ബെയ്സ്ബാൾ). (slaggar (beysbāḷ).)

スラックス (വീട്ടിൽ ധരിക്കുന്ന അയഞ്ഞ കുപ്പായം) സ്ലാക്ക്സ്. ((vīṭṭil dharikkunna ayañña kuppāyam) slākksu.)

スラッジ [汚泥] സ്ലഡ്ജ് (കട്ടിയുള്ള ചെളി). (slaḍju (kaṭṭiyulla ceḷi).)

スラッシュ സ്ലേഷ്; ചീന്ത് മുറി; പരിക്ക്. (slēṣu; cīntu muri; parikku.)

スラップ ◇ スラップスケート സ്ലേപ്പ് സ്കെയിറ്റ്സ്. (slēppu skeyirrsu.) ◇スラップスティック(コメディー) ചപ്ലാംകട്ട; ഒരുതരം പരുക്കൻ കോമഡി. (caplāmkaṭṭa; orutaram parukkan kōmaḍi.)

スラブ ◇ スラブご スラブ語 സ്ലേവിക്ക് ഭാഷ. (slēvikku bhāṣa.) ◇スラブみんぞく スラブ民族 സ്ലാവ് ജനത. (slāvu janata.)

スラム സ്ലം (ചേരി). (slam (cēri).)

スラムがい スラム街 ചേരികൾ. (cērikaḷ.)

すらり

～と അനായാസേന; എളുപ്പത്തിൽ; (anāyāsēna; eḷuppattil;) ～とした ലോലമായ; ചന്തമുള്ള; മെലിഞ്ഞ. (lōlamāya; cantamulla; meliñña.)

ずらり
〜と വരിയായി; (variyāyi;) 〜と居並ぶ വരിയായി നിർത്തപ്പെ-ടുക. (variyāyi nirttappeṭuka.)
スラローム SKII സ്കീയിംഗ് മത്സരം; സ്ലേലം സ്കീയിംഗ്. (skīyiṃgɨ matsaraṃ; slēlaṃ skīyiṃgɨ.)
スラング സ്ലാംഗ്. (slāṃgɨ.)
スランプ
〜になる(を脱する)(വ്യാപാരമാന്ദ്യത്തിലാവുക) സ്ലംപിലാവു-ക. ((vyāpāramāndyattilāvuka) slaṃpilāvuka.)
すり 掏摸 പിക്ക്പോക്കറ്റ്. (pikkpōkkaṟṟɨ.) 〜にやられる പോ-ക്കറ്റടിക്കപ്പെടുക. (pōkkaṟṟaṭikkappeṭuka.)
すり 刷り
〜が良(悪)い അച്ചടി നന്നാ(മോശമാ)യിരിക്കുക; (accaṭi nannā(-mōśamā)yirikkuka;) *☞ 印刷.
すりあがる 刷り上がる പ്രസ്സിൽനിന്നും പുറത്തേക്ക് കൊണ്ടുവ-രൽ. (prassilninnuṃ puṟattēkkɨ koṇṭuvaral.)
すりあげる 刷り上げる അച്ചടി പൂർത്തിയാക്കുക. (accaṭi pūrttiyākkuka.)
スリー ◇スリーオンスリー ☞ストリート(バスケット). ◇スリーサイズ ഒരാളുടെ ദേഹത്തിന്റെ അളവുകൾ. (orāḷuṭe dēhattinṟe aḷavukaḷ.) ◇3 Dの ത്രീഡി (ഡയമൻഷണൽ). (trīḍi (ḍayamanṣaṇal).) ◇スリーバント രണ്ട് സ്ട്രോക്ക് ബൻട്ട് (ബെയിസ്ബാൾ). (raṇṭɨ sṭrokkɨ banṭṭɨ (beyisbāḷ).)
すりえ 擂餌 അരച്ചെടുത്ത ആഹാരസാധനം. (araccetutta āhārasādhanaṃ.)
ずりおちる ずり落ちる ഉരസിനീക്കുക; താഴോട്ടാക്കുക. (urasinīkkuka; tāḻōṭṭākkuka.)
すりかえる 掏り替える രഹസ്യമായി (ഒന്നിന്നു) പകരം (മറ്റൊന്ന്) വയ്ക്കുക. (rahasyamāyi (onninnu) pakaraṃ (maṟṟonnɨ) vaykkuka.)
すりガラス 磨り硝子 സുതാര്യമല്ലാത്ത ചില്ല്. (sutāryamallātta cillɨ.)
すりきず 擦り傷 ഉരഞ്ഞപാട്; തേഞ്ഞ കല. (uraññapāṭɨ; tēñña kala.)
すりきれる 擦り切れる ① തേഞ്ഞുപോവുക. (tēññupōvuka.) ②(衣服が)അത്യുപയോഗത്താൽ ജീർണ്ണിച്ചുപോവുക. (atyupayōgattāl jīrṇṇiccupōvuka.) 擦り切れた കീറിപ്പറിഞ്ഞ. (kīṟippaṟiñña.)
すりくだく 摺り砕く പൊടിയാക്കുക; ഇടിച്ചുപൊടിക്കുക. (poṭiyākkuka; iṭiccupoṭikkuka.)
すりこぎ 擂粉木 മരത്തിന്റെ കൊച്ചുലക്ക. (marattinṟe kocculakka.)
すりこみ 刷り込み മുദ്രണം ചെയ്യൽ. (mudraṇaṃ ceyyal.)
すりこむ 刷り込む സ്റ്റെൻസിൽ ചെയ്യുക; കടത്തുക. (sṟrensil ceyyuka; kaṭattuka.)
すりこむ 摺り込む തേച്ചുപിടിപ്പിക്കുക. (tēccupiṭippikkuka.)
すりたて 刷立て 〜の അച്ചടിമഷിയുണങ്ങാത്ത. (accaṭimaṣiyuṇaṅṅātta.)
すりつける 擦り付ける മുട്ടിയുരുമ്മുക; ഉരയ്ക്കുക. (muṭṭiyurummuka; uraykkuka.)
スリット സ്ലിറ്റ്. (sliṟṟɨ.) 〜を入れる തുളയിടുക (ഉടുപ്പിൽ). (tuḷayiṭuka (uṭuppil).)
スリットスカート സ്ലിറ്റ് സ്കർട്ട്. (sliṟṟɨ skarṭṭɨ.)
スリッパ ① സ്ലിപ്പർ; ചെരുപ്പ്. (slippar; ceruppɨ.) ②(つっかけ) പിൻഭാഗം തുറന്ന. (pinbhāgaṃ tuṟanna.)
スリップ ①[滑ること] സ്ലിപ്പ്. (slippɨ.) 〜する തെന്നുക; വഴുതുക. (tennuka; vaḻutuka.) ②(車) സ്കിഡ്. (skiḍɨ.) ③[婦人の下着] സ്ത്രീകളുടെ അടിക്കുപ്പായം. (strīkaḷuṭe aṭikkuppāyaṃ.)
すりつぶす 擂り潰す ① പൊടിച്ചെടുക്കുക; ചതച്ചെടുക്കുക (ഉരുളക്കിഴങ്ങ്). (poṭicceṭukkuka; catacceṭukkuka (uruḷakkiḻaṅṅɨ).) ②(摩滅) വിരൂപമാക്കുക. (virūpamākkuka.) ③(身代を)ഭാഗ്യം കളഞ്ഞുകുളിക്കുക. (bhāgyaṃ kaḷaññukuḷikkuka.)
スリッポン സ്ലിപ്പ് ഒൺ ഷൂസ്. (slippɨ oṇ ṣūsɨ.)
すりなおす 刷り直す വീണ്ടും അച്ചടിക്കുക. (vīṇṭuṃ accaṭikkuka.)
すりぬける 擦り抜ける ഉരസിക്കൊണ്ട് നീങ്ങുക (ആൾക്കൂട്ടത്തിലും മറ്റും); അരിച്ചരിച്ച് നീങ്ങുക. (urasikkoṇṭɨ nīṅṅuka (āḷkkūṭṭattiluṃ maṟṟuṃ); ariccariccu nīṅṅuka.)
すりばち 擂鉢 കളിമൺ ഉലക്ക. (kaḷimaṇ ulakka.) 〜形の കളിമൺ ഉലക്കയുടെ ആകൃതിയിലുള്ള; കോണാകൃതിയിലുള്ള. (kaḷimaṇ ulakkayuṭe ākṛtiyiluḷḷa; kōṇākṛtiyiluḷḷa.)
すりへらす 擦り減らす മടുപ്പുതോന്നിക്കുക; മാനസികമായി തളർന്നുപോവുക. (maṭupputōnnikkuka; mānasikamāyi taḷarnnupōvuka.)
すりへる 擦り減る തേഞ്ഞുമാഞ്ഞു പോവുക. (tēññumāññu pōvuka.)
スリム 〜な സ്ലിം ആയ. (sliṃ āya.)
すりむく 擦り剥く ഉരിഞ്ഞെടുക്കുക; ചിപ്പിയെടുക്കുക; തൊലികളയുക. (uriññeṭukkuka; cippiyeṭukkuka; tolikaḷayuka.) 皮を〜തൊലിയുരിഞ്ഞു പോവുക (പാദങ്ങളിൽ നിന്നും മറ്റും). (toliyuriññu pōvuka (pādaṅṅaḷil ninnuṃ maṟṟuṃ).)
すりもの 刷物 അച്ചടിച്ചവ. (accaṭiccava.)
すりよる 擦り寄る ①(にじり寄る) പതുങ്ങിവരിക. (patuṅṅivarika.) ②(近寄る)(ലജ്ജിച്ചുകൊണ്ട്) അടുത്തോട്ട് വരിക. ((lajjiccukoṇṭɨ) aṭuttōṭṭɨ varika.)
スリラー ത്രില്ലർ. (trillar.)
スリリング 〜な ത്രില്ലിംഗ് ആയ (നോവൽ). (trilliṃgɨ āya (nōval).)
スリル ത്രിൽ. (tril.) 〜のある ത്രില്ലിങ്ങായ (നോവൽ). (trilliṅṅāya (nōval).) 〜を感じる ത്രിൽ തോന്നുക ,രസകരമായി അനുഭവപ്പെടുക. (tril tōnnuka ,rasakaramāyi anubhavappeṭuka.)
する 為る ① ചെയ്യുക; ശ്രമിക്കുക; കളിക്കുക (കളികൾ). (ceyyuka; śramikkuka; kaḷikkuka (kaḷikaḷ).) ②[…にする] മാറ്റിയെടുക്കുക; നടിക്കുക. (māṟṟiyeṭukkuka; naṭikkuka.) ③(練習) പരിശീലിക്കുക. (pariśīlikkuka.) ④ (എന്തിലെങ്കിലും) മുഴുകിയിരിക്കുക; വിലമതിക്കുക; (800 യെൻ). ((entileṅkiluṃ) muḻukiyirikkuka; vilamatikkuka; (800 yen).) 〜事がない -ഒന്നും ചെയ്യാനില്ല. (-onnuṃ ceyyānilla.) 〜事なす事 -ഒരാൾ ചെയ്യുന്നതെന്തും. (-orāḷ ceyyunnatentuṃ.) …〜ようになる ചെയ്യുന്ന വിധത്തിലാവുക. (ceyyunna vidhattilāvuka.) (息子を)医者に〜(മകനെ) ഡോക്ടറാക്കുക (ഡോക്ടർ ഭാഗം പഠിക്കാനയക്കുക). ((makane) ḍōkṭarākkuka (ḍōkṭar bhāgaṃ paṭhikkānayakkuka).) 品物を金に〜സാധനങ്ങൾ പണമാക്കിമാറ്റുക. (sādhanaṅṅaḷ paṇamākkimāṟṟuka.) 悪い事を〜കുറ്റം ചെയ്യുക. (kuṟṟaṃ ceyyuka.) 病気を〜രോഗത്തിലാവുക;രോഗം പിടിക്കുക . (rōgattilāvuka;rōgaṃ piṭikkuka .)
する 掏る പോക്കറ്റടിക്കുക. (pōkkaṟṟaṭikkuka.) 掏られる പോക്കറ്റടിക്കപ്പെടുക. (pōkkaṟṟaṭikkappeṭuka.)
する 刷る മുദ്രണം ചെയ്യുക. (mudraṇaṃ ceyyuka.) 良く刷れている നന്നായി മുദ്രണം ചെയ്യപ്പെടുക. (nannāyi mudraṇaṃ ceyyappeṭuka.)
する 摺る പൊടിച്ചെടുക്കുക; അരച്ചെടുക്കുക; ചതച്ചെടുക്കുക (ഉരുളക്കിഴങ്ങ്). (poṭicceṭukkuka; aracceṭukkuka; catacceṭukkuka (uruḷakkiḻaṅṅɨ).)
する 擦る ① പുരട്ടുക; ഉരസുക. (puraṭṭuka; urasuka.) ②(鑢(やすり)で)(അരം കൊണ്ട്) രാകുക. ((araṃ koṇṭɨ) rākuka.) ③ ഉരയ്ക്കുക (തീപ്പെട്ടിക്കൊള്ളി). (uraykkuka (tīppeṭṭikkoḷḷi).) ④(ガラスを)(ചില്ലിൻറെ) സുതാര്യത ഇല്ലാതാക്കുക. ((cillinṟe) sutāryata illātākkuka.) ⑤ (കാശ്) നഷ്ടപ്പെടുക. ((kāśɨ) naṣṭappeṭuka.)

ずる ①(行為)തട്ടിപ്പ്. (taṭṭippŧ.) 〜をする വഞ്ചിക്കുക; ചതിക്കുക. (vañcikkuka; catikkuka.) ② (人)തട്ടിപ്പുകാരൻ. (taṭṭippukāran.) ③ ഊരിയിറങ്ങുക; വഴുതുക. (ūriyiṟaṅṅuka; vaḻutuka.)

ずるい 狡い തന്ത്രശാലിയായ; കൂതന്ത്രശാലിയായ; ചതിക്കുന്ന. (tantraśāliyāya; kūtantraśāliyāya; catikkunna.) 〜奴 വിളഞ്ഞവൻ. (viḷaññavan.) *☞ ずる.

ずるがしこい 狡賢い കുതന്ത്രക്കാരനായ; ചതിയനായ. (kutantrakkāranāya; catiyanāya.)

ずるける മടിയനായിരിക്കുക; ഉത്തരവാദിത്തത്തിൽ നിന്നൊഴിഞ്ഞുമാറുക; ഒളിച്ചുകളിക്കുക. (maṭiyanāyirikkuka; uttaravādittattil ninnoḻiññumāṟuka; oḷiccukaḷikkuka.)

するする
〜と അനായാസേന; എളുപ്പത്തിൽ; (anāyāsēna; eḷuppattil;) 〜と木に登る അനായാസമായി മരം കയറുക; (anāyāsamāyi maraṃ kayaṟuka;) 〜滑る സൊറൊസൊറൊ വഴുതുക. (soṟosoṟo vaḻutuka.)

ずるずる
〜滑る വഴുതുക; (vaḻutuka;) 〜引きずる വലിച്ചിഴയ്ക്കുക. (valiccilaykkuka.)

ずるずるべったり 〜になる അതേപടി നില്ക്കുക; മാറ്റമില്ലാതെ നില്ക്കുക. (atēpaṭi nilkkuka; māṟṟamillāte nilkkuka.)

すると ① അതേസമയം; അന്നേരം. (atēsamayaṃ; annēraṃ.) ② [それでは]അതിൽപ്പിന്നെ; പിന്നെ. (atilppinne; pinne.)

するどい 鋭い ①(先の尖った)(അറ്റം) കൂർത്ത. ((aṟṟaṃ) kūrtta.) ②(切れる)മുറിക്കുന്ന. (muṟikkunna.) ③(鋭利な)മൂർച്ചയുള്ള; നിശിതമായ. (mūrccayuḷḷa; niśitamāya.) ④ [激しい] അക്രമാസക്തമായ; തീവ്രമായ. (akramāsaktamāya; tīvramāya.) ⑤ [鋭敏な]നിശിതമായ; തുളഞ്ഞുകയറുന്ന. (niśitamāya; tuḷaññukayaṟunna.) ⑥ [抜け目のない]ചുണയുള്ള; മിടുക്കുള്ള. (cuṇayuḷḷa; miṭukkuḷḷa.) 〜批評 നിശിതവിമർശനം. (niśitavimarśanaṃ.) 嗅覚が〜സൂക്ഷ്മമായ ഘ്രാണശക്തി ഉണ്ടായിരിക്കുക; (sūkṣmamāya ghrāṇaśakti uṇṭāyirikkuka;) 鋭く മൂർച്ചയോടെ; ചുണയോടെ. (mūrccayōṭe; cuṇayōṭe.)

するめ 鯣 ഉണക്കിയ കൂന്തൽ മത്സ്യം. (uṇakkiya kūntal matsyaṃ.)

ずるやすみ ずる休み
〜をする ക്ലാസ് കട്ട് ചെയ്യുക; സ്കൂളിൽ പോകാതെ ഒളിച്ചിരിക്കുക; (klāsŧ kaṭṭŧ ceyyuka; skūḷil pōkāte oḷiccirikkuka;) 〜する生徒 മടിയനായ വിദ്യാർത്ഥി. (maṭiyanāya vidyārtthi.)

するり 〜と抜ける (വിരലുകൾ)ക്കിടയിലൂടെ ഊർന്നിറങ്ങിപ്പോവുക. ((viralukaḷ)kkiṭayilūṭe ūrnniṟaṅṅippōvuka.)

ずるり 〜と落ちる വഴുതിപ്പോവുക; വീണുപോവുക. (vaḻutippōvuka; vīṇupōvuka.)

ずれ വ്യതിരിക്തത; വിടവ്; (സമയ) വ്യത്യാസം (vyatiriktata; viṭavŧ; (samaya) vyatyāsaṃ) 世代の〜തലമുറകൾ തമ്മിലുള്ള വിടവ്. (talamuṟakaḷ tammiluḷḷa viṭavŧ.)

すれあう 擦れ合う പരസ്പരം മുട്ടിയുരുമ്മുക. (parasparaṃ muṭṭiyurummuka.)

スレート
〜(の) സ്ലേറ്റിന്റെ; (slēṟṟinṟe;) 〜で屋根をふく സ്ലേറ്റുകൊണ്ട് വീടുമേയുക. (slēṟṟukoṇṭŧ vīṭumēyuka.)

すれすれ 擦れ擦れ 〜に(時間的に). അടുത്തടുത്തായി; തൊട്ടുതൊട്ടില്ലെന്ന വിധം; കൃത്യസമയത്തിന്ന്. (aṭuttaṭuttāyi; toṭṭutoṭṭillenna vidhaṃ; kṛtyasamayattinnŧ.)

すれちがう 擦れ違う പരസ്പരം അറിയാതെ കടന്നുപോവുക. (parasparaṃ aṟiyāte kaṭannupōvuka.)

すれっからし 擦れっ枯らし ① അവിനീതനായവൻ. (avinītanāyavan.) ② (女)കുസൃതിയായ (സ്ത്രീ). (kusṛtiyāya (strī).) 〜の വസ്തുങ്ങളിൽ അസംതൃപ്തി കണ്ടെത്തുന്ന; പരിഷ്കാരിയായ. (vastraṅṅaḷil asaṃtṛpti kaṇṭettunna; pariṣkāriyāya.)

すれる 擦れる ① [物が]ഉരയ്ക്കുക; പറിച്ചെടുക്കുക; തേച്ചുപിടിപ്പിക്കപ്പെടുക. (uraykkuka; paṟicceṭukkuka; tēccupiṭippikkappeṭuka.) ② [人が]പരിഷ്കാരിയായിത്തീരുക; വിനയവും ലജ്ജയും കളഞ്ഞുകുളിക്കുക. (pariṣkāriyāyittīruka; vinayavuṃ lajjayuṃ kaḷaññukuḷikkuka.)

ずれる ①(物が)സ്ഥാനം മാറുക. (sthānaṃ māṟuka.) ② (感覚が)കേന്ദ്രബിന്ദുവിൽനിന്നും മാറുക. (kēndrabinduvilninnuṃ māṟuka.)

スロー SPORTS ത്രോ (എറിയുക). (trō (eṟiyuka).) 〜な സ്ലോ ആയ. (slō āya.)

スローイン ത്രോ ഇൻ. (trō in.)

スローダウン സ്ലോ ഡൗൺ. (slō ḍauṇ.)

スローフード ഭക്ഷണത്തിലും സംസ്കാരത്തിലും മറ്റും 'പഴമയിലേക്ക് തിരിച്ച് പോവുക' എന്ന പ്രസ്ഥാനം; സ്ലോഫുഡ്. (bhakṣaṇattiluṃ saṃskārattiluṃ maṟṟuṃ 'paḻamayilēkkŧ tiriccŧ pōvuka'enna prasthānaṃ; slōphuḍŧ.)

スローボール സ്ലോ ബാൾ. (slō bāḷ.)

スローモーション സ്ലോ മോഷൻ. (slō mōṣan.)

スローガン സ്ലോഗൻ; മുദ്രാവാക്യം (slōgan; mudrāvākyaṃ) …の〜を掲げて ....സ്ലോഗൻ ഉപയോഗിച്ച്;.......എന്ന മുദ്രാവാക്യവുമായി. (......slōgan upayōgiccŧ;.......enna mudrāvākyavumāyi.)

ズロース ① ട്രൗസറുകൾ. (ṭrausaṟukaḷ.) ② (സ്ത്രീകളുടെ) നിക്കർ. ((strīkaḷuṭe) nikkar.)

スロープ സ്ലോപ്പ്. (slōppŧ.)

スロット ①(穴)സ്ലോട്ട്. (sloṭṭŧ.) ② [遊戯機]സ്ലോട്ട് മെഷീൻ; ഫ്രൂട്ട് മെഷീൻ. (sloṭṭŧ meṣīn; phrūṭṭŧ meṣīn.)

スロットルレバー ത്രോട്ടിൽ ലീവർ. (trōṭṭil līvar.)

すわ 〜という時 അടിയന്തിരഘട്ടങ്ങളിൽ; അപകടസന്ദർഭങ്ങളിൽ. (aṭiyantiraghaṭṭaṅṅaḷil; apakaṭasandarbhaṅṅaḷil.)

スワッピング ① COMPUT (കമ്പ്യൂട്ടർ) സ്വാപ്പിംഗ്. ((kampyūṭṭar) svāppiṃgŧ.) ② [夫婦交換] കൈമാറ്റം ചെയ്യൽ (ഭാര്യാഭർത്തൃ സ്വാപ്പിംഗ്). (kaimāṟṟaṃ ceyyal (bhāryābharttṛ svāppiṃgŧ).)

スワップ ◇スワップきょうてい スワップ協定 സ്വാപ്പ് സമ്മതപത്രം. (svāppŧ sammatapatraṃ.) ◇スワップとりひき スワップ取引 സ്വാപ്പ് ഇടപാടുകൾ; മാറ്റക്കച്ചവടം. (svāppŧ iṭapāṭukaḷ; māṟṟakkaccavaṭaṃ.)

すわり 座り സ്ഥിരത. (sthirata.) 〜が良い(悪い)സ്ഥിരതയുണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക); (sthiratayuṇṭāyirikkuka (illātirikkuka);) 〜心地がよい ഇരിക്കാൻ നല്ല സുഖം തോന്നുക. (irikkān nalla sukhaṃ tōnnuka.)

すわりこみ 座り込み ◇すわりこみせんじゅつ(スト)座り込み戦術(スト) കുത്തിയിരിപ്പ് സമരം (പണിമുടക്ക്). (kuttiyirippu samaraṃ (paṇimuṭakkŧ).) ◇すわりこみこうぎをする 座り込み抗議をする കുത്തിയിരിപ്പ് പ്രതിഷേധം പ്രകടിപ്പിക്കുക. (kuttiyirippŧ pratiṣēdhaṃ prakaṭippikkuka.)

すわりこむ 座り込む കുത്തിയിരിക്കുക. (kuttiyirikkuka.)

すわる 座る ഇരിക്കുക; ആസനസ്ഥനാവുക. (irikkuka; āsanasthanāvuka.) ちゃんと(楽に) 〜നേരെ ഇരിക്കുക. (nēre irikkuka.) いすに〜കസേരയിൽ ഇരിക്കുക. (kasērayil irikkuka.)

すわる 据わる
度胸が〜തന്റേടം കൈവരുത്തുക; (tanṟēṭaṃ kaivaruttuka;) 目が〜നോട്ടമിട്ടിരിക്കുക; (nōṭṭamiṭṭirikkuka;) *☞ 肝(きも)(がすわって

いる).

すんか 寸暇 ഒരു നിമിഷത്തെ വിശ്രമം. (oru nimiṣatte viśramaṃ.) ～もない തീരെ ഒഴിവില്ല. (tīre oḻivilla.) ～を惜しんで読書する ഒഴിവുള്ള മുഴുവൻ സമയവും വായനയ്ക്കായി നീക്കിവയ്ക്കുക. (oḻivuḷḷa muḻuvan samayavuṃ vāyanaykkāyi nīkkivaykkuka.)

ずんぐり

～とした തടിച്ചുചീർത്ത; (taṭiccucīrtta;) ～した娘 ശരീരവടിവില്ലാത്ത പെണ്ണ്. (śarīravaṭivillātta peṇṇu.)

すんげき 寸劇 ലഘു ഹാസ്യനാടകം. (laghu hāsyanāṭakaṃ.)

すんし 寸志 നന്ദിസൂചകമായ ഒരു കൊച്ചുപഹാരം; സമ്മാനം. (nandisūcakamāya oru koccupahāraṃ; sammānaṃ.)

すんじ 寸時 ഒരുനിമിഷം. (orunimiṣaṃ.) ～も早く ഒരുനിമിഷം താമസിയാതെ; കഴിയും വേഗം. (orunimiṣaṃ tāmasiyāte; kaḻiyuṃ vēgaṃ.)

ずんずん

～進む തുടർന്നുകൊണ്ടേയിരിക്കുക. (tuṭarnnukoṇṭēyirikkuka.) (仕事などが) (ജോലി മുതലായവ) നല്ല പുരോഗതി കാട്ടുക. ((jōli mutalāyava) nalla purōgati kāṭṭuka.) (会議が) (സമ്മേളനം) തടസ്സമില്ലാതെ തുടരുക. ((sammēḷanaṃ) taṭassamillāte tuṭaruka.)

すんぜん 寸前 സ്വല്പം മുമ്പ്. (svalpaṃ mumpu.)

すんだん 寸断 ～する പിച്ചിച്ചീന്തുക; തുണ്ടം തുണ്ടമായി നുറുക്കുക. (picciccīntuka; tuṇṭaṃ tuṇṭamāyi nuṟukkuka.)

すんてつ 寸鉄 ① [武器] ആയുധങ്ങൾ. (āyudhaṅṅaḷ.) ② [警句] രസകരമായ വാക്യം; ഫലിതപ്രധാനമായ കവിത. (rasakaramāya vākyaṃ; phalitapradhānamāya kavita.)

すんで ～のことに [のところで] മിക്കവാറും; ഒട്ടുമുക്കാലും (തീർന്ന അവസ്ഥ). (mikkavāṟuṃ; oṭṭumukkāluṃ (tīrnna avastha).)

ずんどう 寸胴 അരക്കെട്ട് ഇല്ലാത്ത (അവസ്ഥ). (arakkeṭṭu illātta (avastha).)

スンニは スンニ派 ① (イスラム教の一派) സുന്നിവിഭാഗം (ഇസ്ലാം). (sunnivibhāgaṃ (islāṃ).) ② [信者] സുന്നിമുസ്ലിം; സുന്നി വിശ്വാസി. (sunnimusliṃ; sunni viśvāsi.)

すんぴょう 寸評 ലഘുവിമർശനം. (laghuvimarśanaṃ.)

すんぶん 寸分 ～違わない ഒട്ടും വ്യത്യാസമില്ലാതിരിക്കുക; തികച്ചും ഒരേപോലുള്ള. (oṭṭuṃ vyatyāsamillātirikkuka; tikaccuṃ orēpōluḷḷa.)

すんぽう 寸法 അളവ്; വലുപ്പം; പദ്ധതി. (aḷavu; valuppaṃ; paddhati.) ～通りに അളവനുസരിച്ച്; പരിപാടിക്കനുസരിച്ച്. (aḷavanusariccu; paripāṭikkanusariccu.) ～をとる അളവെടുക്കുക. (aḷaveṭukkuka.)

すんぽうしょ 寸法書 അളവുകൾ. (aḷavukaḷ.)

せ

せ 瀬 ① (早瀬) വേഗതയേറിയ നീരൊഴുക്ക്; നീർച്ചാട്ടം; ജലപാതം. (vēgatayēṟiya nīroḻukku; nīrccāṭṭaṃ; jalapātaṃ.) ② (浅瀬) നിലയുള്ള സ്ഥലം; ആഴം കുറഞ്ഞ സ്ഥലം (നദിയിലും മറ്റും). (nilayuḷḷa sthalaṃ; āḻaṃ kuṟañña sthalaṃ (nadiyiluṃ maṟṟuṃ).)

せ 背 ① പിന്നാംപുറം. (pinnāmpuṟaṃ.) ② (身長) ഉയരം; പൊക്കം. (uyaraṃ; pokkaṃ.) ③ (山の) കൊടുമുടി. (koṭumuṭi.) ～が高 (低) い ഉയരം (കുറഞ്ഞിരിക്കുക) കൂടിയിരിക്കുക. (uyaraṃ (kuṟaññirikkuka) kūṭiyirikkuka.) ～に腹はかえられぬ ആവശ്യം കർക്കശക്കാരനായ യജമാനനാണ്. (āvaśyaṃ karkkaśakkāranāya yajamānanāṇu.) ～を伸ばす മൂരിനിവരുക. (mūrinivaruka.) ～をみせる പിന്തിരിയുക; പിൻവശം കാട്ടുക. (pintiriyuka; pinvaśaṃ kāṭṭuka.)

ぜ 是

～が非でも ശരിയായാലും തെറ്റായാലും; ഏതുവഴിക്കും; (śariyāyāluṃ teṟṟāyāluṃ; ētuvaḻikkuṃ;) ～とする അനുവദിച്ചുകൊടുക്കുക; ന്യായീകരിക്കുക. (anuvadiccukoṭukkuka; nyāyīkarikkuka.)

せい - 正 - [[幾]] സമഭുജങ്ങളുള്ള; അനുക്രമമായ. (samabhujaṅṅaḷuḷḷa; anukramamāya.) *☞ 正式(の). ～三角形 സമഭുജത്രികോണം. (samabhujatrikōṇaṃ.)

せい - 聖 - ((*abbr.* St.)) സെയിൻറ് (വിശുദ്ധൻ). (seyinṟu (viśuddhan).)

- 世 (- せい) കാലഘട്ടം. (kālaghaṭṭaṃ.) ヘンリー 5～ ഹെൻറി അഞ്ചാമൻ കാലഘട്ടം. (henri añcāman kālaghaṭṭaṃ.)

- せい - 制 സംപ്രദായം. (sampradāyaṃ.) 一日 8 時間～-എട്ട് മണിക്കൂർ (ജോലി) ദിവസം. (-eṭṭu maṇikkūr (jōli) divasaṃ.) 四年～大学 നാലുവർഷ കോളേജ്. (nāluvarṣa kōḷēju.) 週休二日～-ആഴ്ചയിൽ -അഞ്ച് ദിവസം ജോലി സംപ്രദായം. (-āḻcayil -añcu divasaṃ jōli sampradāyaṃ.)

- せい - 製 ...യിലുണ്ടാക്കിയ《ജപ്പാനിലുണ്ടാക്കിയ》;. (...yiluṇṭākkiya《jappāniluṇṭākkiya》;.) 皮～の本 തുകലിൽ പൊതിഞ്ഞ പുസ്തകം; (tukalil potiñña pustakaṃ;) 鉄～ ഇരുമ്പുകൊണ്ടുണ്ടാക്കിയ. (irumpukoṇṭuṇṭākkiya.)

せい 背 ശരീരവടിവ്; ഉയരം. (śarīravaṭivu; uyaraṃ.) ～が伸びる ഉയരം വയ്ക്കുക. (uyaraṃ vaykkuka.) ～の高 (低) い ഉയരം (കുറഞ്ഞ) കൂടിയ. (uyaraṃ (kuṟañña) kūṭiya.) ～の順に ഉയരക്രമത്തിൽ. (uyarakramattil.) ～を測る ഉയരം അളക്കുക. (uyaraṃ aḷakkuka.)

せい 聖 ～なる പരിശുദ്ധമായ; വിശുദ്ധമായ. (pariśuddhamāya; viśuddhamāya.)

せい 精 -ഊർജ്ജം; വീര്യം. (-ūrjjaṃ; vīryaṃ.) ～が尽きる -അവശനാകുക (ക്ഷീണംകൊണ്ട്). (-avaśanākuka (kṣīṇaṃkoṇṭu).) ～が出ますね കഠിനമായി അദ്ധ്വാനിക്കുന്നുണ്ടല്ലോ (kaṭhinamāyi addhvānikkunnuṇṭallō) ～を出す സ്വയം കഠിനമായി -അദ്ധ്വാനിക്കുക. (svayaṃ kaṭhinamāyi -addhvānikkuka.) ～を出して ശുഷ്കാന്തിയോടെ; ജാഗ്രതയോടെ. (śuṣkāntiyōṭe; jāgratayōṭe.)

せい 姓 കുടുംബപ്പേര്. (kuṭumbappēru.)

せい 生 (അസ്വദിക്കുക) ജീവിതം ജീവിക്കൽ. ((asvadikkuka) jīvitaṃ jīvikkal.) ～あるもの ജീവനുള്ള വസ്തുക്കൾ. (jīvanuḷḷa vastukkaḷ.) ～をうける ജീവൻ വയ്ക്കുക ജനിക്കുക. (jīvan vaykkuka janikkuka.)

せい 性 ① [性質] സ്വഭാവം; പ്രകൃതം. (svabhāvaṃ; prakṛtaṃ.) ② [男女の] ലിംഗഭേദം. (liṃgabhēdaṃ.) ～の ലൈംഗിക (ആഗ്രഹം). (laiṃgika (āgrahaṃ).) ～の区別なく സ്ത്രീപുരുഷ വിവേചനമില്ലാതെ. (strīpuruṣa vivēcanamillāte.) ～の目覚め ലൈംഗിക ബോധാദയം. (laiṃgika bōdhādayaṃ.) ③ GRAM ലിംഗഭേദം (വ്യാകരണം). (liṃgabhēdaṃ (vyākaraṇaṃ).)

せいさんぎょう 性産業 ലൈംഗികവ്യവസായം. (laiṃgikavyavasāyaṃ.)

せい 正 ①［正しい］ന്യായം; നീതി. (nyāyaṃ; nīti.) ② MATH നിയതമായ; പോസിറ്റീവ് ആയ; (ഗണിതം) 'കൂട്ടണം'അടയാളം. (niyatamāya; pōsiṟṟīvŧ āya; (gaṇitaṃ) 'kūṭṭaṇaṃ'aṭayāḷaṃ.) ③［副に対し］മൗലികമായ; ആരംഭത്തിലേ ഉള്ള. (maulikamāya; āraṃbhattilē uḷḷa.) *☞ 正副.

せい 所為 ①（結果）പരിണതഫലം. (pariṇataphalaṃ.) ②（影響）-അനന്തരഫലങ്ങൾ. (-anantaraphalaṅṅaḷ.) …の～で പ്രേരണയാൽ; കാരണത്താൽ. (prēraṇayāl; kāraṇattāl.) …の～である ...ന്റെ ഫലമായുണ്ടായതാണ്;...കാരണം -ഉണ്ടായതാണ്;...ന്റെ പ്രേരണയാലുണ്ടായതാണ്. (..ṉṟe phalamāyuṇṭāyatāṇŧ;...kāraṇaṃ -uṇṭāyatāṇŧ;..ṉṟe prēraṇayāluṇṭāyatāṇŧ .) …の～にする ...കാരണമെന്ന് വരുത്തുക. (...kāraṇamennŧ varuttuka.)

ぜい 税 ① നികുതി. (nikuti.) ～がかかる നികുതി അടയ്ക്കേണ്ടിവരിക. (nikuti aṭaykkēṇṭivarika.) ～をかける നികുതി ചുമത്തുക. (nikuti cumattuka.) ～を取り立てる നികുതി പിരിക്കുക. (nikuti pirikkuka.) ～を免ぜられる നികുതിയിൽനിന്നും ഒഴിവാക്കപ്പെടുക. (nikutiyilninnuṃ oḻivākkappeṭuka.) ②（物品）ചുങ്കം. (cuṅkaṃ.) ③（通行）ടോൾ. (ṭōḷ.) ④（നികുതിയുടെ) തോത്. ((nikutiyuṭe) tōtŧ.)

ぜい 贅

～を尽くす അങ്ങേയറ്റം ആർഭാടജീവിതം നയിക്കുക; (aṅṅēyaṟṟaṃ ārbhāṭajīvitaṃ nayikkuka;) ～を尽くした ഏറ്റവും ആഡംബരപൂർണ്ണമായ. (ēṟṟavuṃ āḍaṃbarapūrṇṇamāya.)

せいあつ 制圧 ～する നിയന്ത്രണത്തിൽ കൊണ്ടുവരിക; ആധിപത്യം ഉറപ്പിക്കുക. (niyantraṇattil koṇṭuvarika; ādhipatyaṃ uṟappikkuka.)

せいあん 成案 സുനിശ്ചിത പദ്ധതി. (suniścita paddhati.)

せいい 誠意 വിശ്വസനീയത; -ആത്മാർത്ഥത. (viśvasanīyata; -ātmārtthata.) ～ある（ない）വിശ്വസിക്കാൻ കൊള്ളുന്ന(കൊള്ളാത്ത); -ആത്മാർത്ഥതയുള്ള(-ഇല്ലാത്ത). (viśvasikkān koḷḷunna(koḷḷātta); -ātmārtthatayuḷḷa(-illātta).) ～を示す -ആത്മാർത്ഥത പ്രകടമാക്കുക. (-ātmārtthata prakaṭamākkuka.) *☞ 誠心誠意.

せいいき 声域 MUS (സംഗീതം) സ്വരനിദാനം. ((saṃgītaṃ) svaranidānaṃ.) ～が広い വിപുലമായ ശബ്ദനിയന്ത്രണ സാദ്ധ്യതയും സ്വരനിദാനവും ഉണ്ടായിരിക്കുക. (vipulamāya śabdaniyantraṇa sāddhyatayuṃ svaranidānavuṃ uṇṭāyirikkuka.)

せいいき 聖域 സങ്കേതം (പക്ഷി; മൃഗ). (saṅkētaṃ (pakṣi; mṛga).)

せいいく 成育,生育 വളർച്ച. (vaḷarcca.) ～する വളർന്നുവരിക; വളർത്തുക. (vaḷarnnuvarika; vaḷarttuka.)

せいいっぱい 精一杯 (ഒരാളുടെ) കഴിവിന്റെ പരമാവധി ഉപയോഗിച്ച്. ((orāḷuṭe) kaḻiviṉṟe paramāvadhi upayōgiccŧ.) ～やる കഴിവിന്റെ പരമാവധി ഉപയോഗിച്ച് ചെയ്യുക. (kaḻiviṉṟe paramāvadhi upayōgiccŧ ceyyuka.)

せいいん 成員 അംഗം. (aṃgaṃ.)

せいう 晴雨 ～に拘らず മഴയെന്നോ വെയിലെന്നോ നോക്കാതെ. (maḻayennō veyilennō nōkkāte.)

せいうけい 晴雨計 മർദ്ദമാപിനി (ബാറോമീറ്റർ). (marddamāpini (bāṟōmīṟṟar).)

セイウチ ZOOL വാൾറസ് (കടൽപ്പശു). (vāḷrasŧ (kaṭalppaśu).)

せいうん 青雲 ～の志 ഉയർന്ന പ്രത്യാശ/പ്രതീക്ഷ (ഭാവിയെക്കുറിച്ച് പുലർത്തുക). (uyarnna pratyāśa/pratīkṣa (bhāviyekkuṟiccŧ pularttuka).)

せいうん 星雲 നെബ്യൂല; വ്യോമപടലം; ധൂമതാരാഗണം. (nebyula; vyōmapaṭalaṃ; dhūmatārāgaṇaṃ.) ～状の അസ്പഷ്ടമായ. (aspaṣṭamāya.)

せいうん 盛運 ～（に向かう）സമൃദ്ധിയുടെ മാർഗ്ഗം പിൻതുടരുക. (samṛddhiyuṭe mārggaṃ pinntuṭaruka.)

せいえい 精鋭 തിരഞ്ഞെടുത്ത; ഏറ്റവും നല്ല. (tiraññeṭutta; ēṟṟavuṃ nalla.) ～の തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെട്ട; ഏറ്റവും ചുണയുള്ളവരായ (സൈനികർ). (tiraññeṭukkappeṭṭa; ēṟṟavuṃ cuṇayuḷḷavarāya (sainikar).)

せいえき 精液 ［[生理]］ശുക്ലം; പുരുഷബീജം. (śuklaṃ; puruṣabījaṃ.)

せいえん 製塩 ഉപ്പ് നിർമ്മാണം. (uppŧ nirmmāṇaṃ.)

せいえんぎょう 製塩業 ഉപ്പുൽപ്പാദനവ്യവസായം. (uppulppādanavyavasāyaṃ.)

せいえんじょ 製塩所 ഉപ്പ് ഖനി; ഉപ്പളം. (uppŧ khani; uppaḷaṃ.)

せいえん 声援 ① പ്രോത്സാഹനം; പിന്തുണ. (prōtsāhanaṃ; pintuṇa.) ②（競技での）ആർപ്പുവിളി. (ārppuviḷi.) ～する［競技［ക്യോഗി］で［ദെ］］(മത്സരക്കളിയിൽ) പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക; പിന്തുണയ്ക്കുക; ആർപ്പുവിളിക്കുക; ((matsarakkaḷiyil) prōtsāhippikkuka; pintuṇaykkuka; ārppuviḷikkuka;) ～を送る പ്രോത്സാഹനം നല്കുക. (prōtsāhanaṃ nalkuka.)

せいおん 静穏 ～な പ്രശാന്തമായ; ശാന്തമായ (praśāntamāya; śāntamāya)

せいか 正価 അസ്സൽവില (assalvila)

せいか 正貨 നാണയത്തുട്ടുകളുടെ രൂപത്തിലുള്ള പണം. (nāṇayattuṭṭukaḷuṭe rūpattiluḷḷa paṇaṃ.)

せいかじゅんび 正貨準備 നാണയം ഒരുക്കിവയ്ക്കൽ (nāṇayaṃ orukkivaykkal)

せいか 正課 പൊതുവേയുള്ള പഠനക്രമം (potuvēyuḷḷa paṭhanakramaṃ)

せいか 生花 ① പുഷ്പസംവിധാനം (puṣpasaṃvidhānaṃ) ②（造花の対）പ്രകൃത്യാലുള്ള പൂവ് (prakṛtyāluḷḷa pūvŧ)

せいか 生家 അച്ഛനമ്മമാരുടെ ഭവനം (acchanammamāruṭe bhavanaṃ)

せいか 成果 ഫലം. (phalaṃ.) ～を上げる നല്ല ഫലം കൊയ്തെടുക്കുക. (nalla phalaṃ koyteṭukkuka.)

せいか 声価 പ്രശസ്തി; സൽപ്പേര്. (praśasti; salppērŧ.) ～を高める（失う）ജനസമ്മതി വർദ്ധിപ്പിക്കുക (janasammati varddhippikkuka)

せいか 青果 പഴം പച്ചക്കറികൾ. (paḻaṃ paccakkaṟikaḷ.)

せいかいちば 青果市場 പഴം പച്ചക്കറി വിപണി. (paḻaṃ paccakkaṟi vipaṇi.)

せいか 盛夏 മദ്ധ്യവേനൽ. (maddhyavēnal.)

せいか 聖火 പരിശുദ്ധ അഗ്നി; ഒളിമ്പിക് ടോർച്ച്. (pariśuddha agni; oḷimpikŧ ṭōrccŧ.)

せいかリレー 聖火リレー പരിശുദ്ധ അഗ്നി (ടോർച്ച്)റിലെ. (pariśuddha agni (ṭōrccŧ)ṟile.)

せいか 聖歌 പരിശുദ്ധഗീതം; കീർത്തനം. (pariśuddhagītaṃ; kīrttanaṃ.) ◇せいかたい 聖歌隊 പള്ളിയിലെ ഗായകസംഘം (കൊയർ). (paḷḷiyile gāyakasaṃghaṃ (koyar).) ◇グレゴリオせいか グレゴリオ聖歌 ഗ്രിഗൊറിയൻ കീർത്തനങ്ങൾ. (grigoṟiyan kīrttanaṅṅaḷ.)

せいか 精華 (ധീരോദാത്തതയുടെ) സത്ത; സാക്ഷാൽക്കാരം. ((dhīrōdāttatayuṭe) satta; sākṣālkkāraṃ.)

せいか 製菓 മധുരപലഹാര നിർമ്മാണം നിർമ്മാണശാല. (madhurapalahāra nirmmāṇaṃ nirmmāṇaśāla.)

せいかがいしゃ 製菓会社 മധുരപലഹാര കമ്പനി. (madhurapalahāra kampani.)

せいか 製靴 പാദരക്ഷാനിർമ്മാണം. (pādarakṣānirmmāṇaṃ.)

せいかこう 製靴工 ചെരുപ്പുകുത്തി; ഷൂമെയ്ക്കർ. (ceruppukutti; ṣūmeykkar.)

せいかい 正解 ശരിയായ ഉത്തരം. (śariyāya uttaraṃ.)

せいかいしゃ 正解者 ശരിയായ ഉത്തരം കണ്ടെത്തിയ (നല്കുന്ന) ആൾ. (śariyāya uttaraṃ kaṇṭettiya (nalkunna) āḷ.)

せいかい 政界 രാഷ്ട്രീയ ലോകം. (rāṣṭrīya lōkaṃ.) 〜に入る രാഷ്ട്രീയത്തിൽ പ്രവേശിക്കുക. (rāṣṭrīyattil pravēśikkuka.) 〜に通じる രാഷ്ട്രീയകാര്യങ്ങളിൽ നല്ല പിടിപാടുണ്ടായിരിക്കുക. (rāṣṭrīyakārya-ṅṅaḷil nalla piṭipāṭuṇṭāyirikkuka.) 〜の動き രാഷ്ട്രീയ പ്രവണതകൾ. (rāṣṭrīya pravaṇatakaḷ.)

せいかいさいへん 政界再編 രാഷ്ട്രീയബന്ധങ്ങളുടെ പുനർനിർണ്ണയം. (rāṣṭrīyabandhaṅṅaḷuṭe punarnirṇṇayaṃ.)

せいかい 盛会 ① വിജയകരമായ സമ്മേളനം. (vijayakaramāya sammēḷanaṃ.) ② ［会が主語］മഹത്തായ വിജയം. (mahattāya vijayaṃ.)

せいかいいん 正会員 ശരിയായ അംഗം; മുഴുസമയ അംഗം. (śariyāya aṃgaṃ; muḻusamaya aṃgaṃ.)

せいかいけん 制海権 കടലിന്മേലുള്ള നിയന്ത്രണം (പിടിച്ചെടുക്കുക; നഷ്ടപ്പെടുക). (kaṭalinmēluḷḷa niyantraṇaṃ (piṭiccēṭukkuka; naṣṭappeṭuka).)

せいかがく 生化学 ബയോകെമിസ്ട്രി. (bayōkemisṭri.)

せいかがくしゃ 生化学者 ബയോകെമിസ്റ്റ്. (bayōkemisṟṟŭ.)

せいかく 正確 കൃത്യത; ശരിയായ അവസ്ഥ. (kṛtyata; śariyāya avastha.) 〜な(に)(時間[ജിക്കൻ]に[നി]). ശരിയായ (യായി); കൃത്യമായ (മായി); സമയം തെറ്റാത്ത (തെറ്റാതെ) (śariyāya (yāyi); kṛtyamāya (māyi); samayaṃ teṟṟātta (teṟṟāte)) 〜に言えば കൃത്യമായിപ്പറഞ്ഞാൽ; (kṛtyamāyippaṟaññāl;) この時計は(不)〜だ ഈ വാച്ചിൽ സമയം കൃത്യമാണ് (തെറ്റാണ്). (ī vāccil samayaṃ kṛtyamāṇŭ (teṟṟāṇŭ).)

せいかく 性格 സ്വഭാവം; വ്യക്തിത്വം. (svabhāvaṃ; vyaktitvaṃ.) 明るい〜പ്രസന്നഭാവം. (prasannabhāvaṃ.) 強い(弱い) 〜の人 സ്വഭാവദാർഢ്യമുള്ള (ഇല്ലാത്ത) ആൾ. (svabhāvadārḍhyamuḷḷa (illātta) āḷ.) 〜の不一致 മാനസികമായ പൊരുത്തപ്പെടായ്മ. (mānasikamāya poruttappeṭāyma.)

せいかくはいゆう 性格俳優 സ്വഭാവനടൻ (നടി). (svabhāvanaṭan (naṭi).)

せいかくびょうしゃ 性格描写 സ്വഭാവവിവരണം. (svabhāvavivaraṇaṃ.)

せいかく 製革 ഊറയ്ക്കിടൽ; പതംവരുത്തൽ. (ūṟaykkiṭal; pataṃvaruttal.)

せいかくぎょう 製革業 ഊറയ്ക്കിടുന്ന വ്യവസായം. (ūṟaykkiṭunna vyavasāyaṃ.)

せいがく 声楽 സ്വരസംഗീതം. (svarasaṃgītaṃ.)

せいがくか 声楽家 വോക്കലിസ്റ്റ്. (vōkkalisṟṟŭ.)

ぜいがく 税額 നികുതിത്തുക. (nikutittuka.) 〜を定める നികുതി നിർണ്ണയിക്കുക. (nikuti nirṇṇayikkuka.)

ぜいがくこうじょ 税額控除 തിരിച്ച് കിട്ടാൻ അർഹതയുള്ള (അടച്ച്കഴിഞ്ഞ) അധികനികുതി. (tiriccŭ kiṭṭān arhatayuḷḷa (aṭacckaḻiñña) adhikanikuti.)

せいかつ 生活 ① ജീവിതം; നിലനില്പ്. (jīvitaṃ; nilanilpŭ.) ② ［生計］ജീവനോപാധി. (jīvanōpādhi.) 〜する ജീവിക്കുക; ജീവിതം നയിക്കുക(-ഏകാന്ത...,കഷ്ടപ്പാട് നിറഞ്ഞ...). (jīvikkuka; jīvitaṃ nayikkuka(-ēkānta...,kaṣṭappāṭŭ niṟañña...).) 〜が豊かである(に困っている) ജീവിതം നന്നായി (മോശമായി)പോകുന്നു. (jīvitaṃ nannāyi (mōśamāyi)pōkunnu.) 〜に困る ജീവിക്കാൻ കഷ്ടപ്പെടുക. (jīvikkān kaṣṭappeṭuka.) 〜の道を立ててやる സ്വന്തം കാലിൽ നിൽക്കാറാവുക. (svantaṃ kālil nilkkārāvuka.) 〜を安定させる ജീവിതം സന്തുലിതാവസ്ഥയിലാക്കുക; ജീവിതം പച്ചപിടിപ്പിക്കുക. (jīvitaṃ santulitāvasthayilākkuka; jīvitaṃ paccapiṭippikkuka.) 〜を一新する ജീവിതം പുനരാരംഭിക്കുക. (jīvitaṃ punarāraṃbhikkuka.) 〜を保証する ജീവിതം സുരക്ഷിതമാക്കുക. (jīvitaṃ surakṣitamākkuka.)

せいかつか 生活科 ജീവിതപരിത:സ്ഥിതി പഠനം. (jīvitaparita:sthiti paṭhanaṃ.)

せいかつかいぜん 生活改善 ജീവിതനില മെച്ചപ്പെടുത്തൽ. (jīvitanila meccappeṭuttal.)

せいかつかんきょう 生活環境 ജീവിതപരിത:സ്ഥിതി. (jīvitaparita:sthiti.)

せいかつきょうどうくみあい 生活協同組合 ① സഹകരണസംഘം. (sahakaraṇasaṃghaṃ.) ② 《話》സഹകരണസൊസൈറ്റി. (sahakaraṇasosaiṟṟi.)

せいかつしゅうかんびょう 生活習慣病 ജീവിതരീതിമൂലമുണ്ടാകുന്ന രോഗങ്ങൾ. (jīvitarītimūlamuṇṭākunna rōgaṅṅaḷ.)

せいかつじょうたい 生活状態 ജീവിതനില (ചുറ്റുപാടുകൾ). (jīvitanila (cuṟṟupāṭukaḷ).)

せいかつすいじゅん 生活水準 ജീവിതനിലവാരം. (jīvitanilavāraṃ.)

せいかつせっけい 生活設計 ജീവിതാസൂത്രണം. (jīvitāsūtraṇaṃ.)

せいかつなん 生活難 ദുരിതജീവിതം. (duritajīvitaṃ.)

せいかつはいすい 生活排水 വീടുകളിൽനിന്നുള്ള മലിനജലം. (vīṭukaḷilninnuḷḷa malinajalaṃ.)

せいかつひ 生活費 ജീവിതച്ചെലവ്. (jīvitaccelavŭ.)

せいかつひつじゅひん 生活必需品 ജീവിതാവശ്യങ്ങൾ. (jīvitāvaśyaṅṅaḷ.)

せいかつほご 生活保護 ജീവിതസുരക്ഷ. (jīvitasurakṣa.)

せいかつほごをうける(うけている)生活保護を受ける(受けている) സാമൂഹ്യസുരക്ഷ സ്വീകരിക്കുക(യിലായിരിക്കുക). (sāmūhyasurakṣa svīkarikkuka(yilāyirikkuka).)

せいかつほごほう 生活保護法 ജീവിതസുരക്ഷാ നിയമം. (jīvitasurakṣā niyamaṃ.)

せいかつようしき 生活様式 ജീവിതശൈലി. (jīvitaśaili.)

せいかつりょく 生活力 ജീവനത്തിനുള്ള കഴിവ്. (jīvanattinnuḷḷa kaḻivŭ.)

せいかん 生還
〜する ജീവനോടെ തിരിച്ചുവരിക; (jīvanōṭe tiriccuvarika;) 〜させる BASEBALL (ബെയ്സ്ബാളിൽ) ബ്രിംഗ് ഹോം. ((beysbāḷil) briṃgŭ hōṃ.)

せいかんしゃ 生還者 അതിജീവിച്ച ആൾ. (atijīvicca āḷ.)

せいかん 性感 ലൈംഗികവികാരം. (laiṃgikavikāraṃ.) ◇せいかんたい 性感帯 (ശരീരത്തിലെ) കാമോദ്ദീപകമായ സ്ഥാനങ്ങൾ. ((śarīrattile) kāmōddīpakamāya sthānaṅṅaḷ.) ◇せいかんマッサージ 性感マッサージ കാമോദ്ദീപകമായ ഉഴിച്ചിൽ. (kāmōddīpakamāya uḻiccil.)

せいかん 星間 ◇せいかんぶっしつ 星間物質 നക്ഷത്രങ്ങൾക്കിടയിലുള്ള വസ്തുക്കൾ (സൗരയൂഥത്തിൽ). (nakṣatraṅṅaḷkkiṭayiluḷḷa vastukkaḷ (saurayūthattil).)

せいかん 精悍 〜な നിർഭയനായ; സാഹസികനായ; ക്രൗര്യമുള്ള (മുഖം). (nirbhayanāya; sāhasikanāya; krauryamuḷḷa (mukhaṃ).)

せいかん 静観
〜する കാത്തിരുന്നു കാണുക; ശാന്തമായിരുന്നു നോക്കുക; (kāttirunnu kāṇuka; śāntamāyirunnu nōkkuka;) 〜的態度をとる കാത്തിരുന്നു കാണുകയെന്ന നയം അവലംബിക്കുക. (kāttirunnu kāṇukayenna nayaṃ avalaṃbikkuka.)

せいがん 制癌 〜性の അർബുദപ്രതിരോധ (ഔഷധങ്ങൾ). (arbudapratirōdha (auṣadhaṅṅaḷ).)

せいがんざい 制癌剤 ☞ 抗癌(剤).

せいがん 請願 ഹർജി. (harji.) 〜する ഹർജി സമർപ്പിക്കുക. (harji samarppikkuka.)

せいがんしゃ 請願者 ഹർജിക്കാരൻ. (harjikkāran.)

せいがんしょ 請願書 രേഖാമൂലമുള്ള ഹർജി. (rēkhāmūlamuḷḷa harji.)

せいがん 誓願 പ്രതിജ്ഞ; ശപഥം. (pratijña; śapathaṃ.)

ぜいかん 税関 കസ്റ്റം ഹൗസ്. (kasṟṟaṃ hausŭ.) 神戸〜കോബേ(-തുറമുഖത്തിലെ) കസ്റ്റംഹൗസ്. (kōbē(tuṟamukhattile) kasṟṟaṃhausŭ.)

ぜいかんけんさ 税関検査 കസ്റ്റം പരിശോധന. (kasṟṟaṃ pariśōdhana.)

ぜいかんしんこくしょ 税関申告書 കസ്റ്റംസ് ഡിക്ലറേഷൻ (ഫാറം) (kasṟṟaṃsŭ ḍiklaṟēṣan (phāṟaṃ))

ぜいかんてつづき(てすうりょう) 税関手続(手数料) കസ്റ്റംസ് നടപടികൾ(ഫീസ്). (kasṟṟaṃsŭ naṭapaṭikaḷ(phīsŭ).)

ぜいかんり 税関吏[検査官] കസ്റ്റംസ് ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (kasṟṟaṃsŭ udyōgasthan.)

せいき 精気 സത്ത; ആത്മാവ്. (satta; ātmāvŭ.)

せいき 世紀 നൂറ്റാണ്ട്. (nūṟṟāṇṭŭ.) 21〜-ഇരുപത്തിയൊന്നാം നൂറ്റാണ്ട്. (-irupattiyonnāṃ nūṟṟāṇṭŭ.) 19〜初(中, 後)期に പത്തൊംപതാം നൂററാണ്ടിന്റെ -ആരംഭത്തിൽ (മദ്ധ്യത്തിൽ; അന്ത്യത്തിൽ). (pattompatāṃ nūṟaṟāṇṭinṟe -ārambhattil (maddhyattil; antyattil).) 幾〜もの間 കഴിഞ്ഞ പല നൂററാണ്ടുകളായി. (kaḻiñña pala nūṟaṟāṇṭukaḷāyi.)

せいき 正規

〜の സുസ്ഥിരമായ; അംഗീകൃതമായ; നിയമാനുസൃതമായ; (susthiramāya; aṃgīkṛtamāya; niyamānusṛtamāya;) 〜の教育 ശരിക്കുള്ള സ്കൂൾ വിദ്യാഭ്യാസം; (śarikkuḷḷa skūḷ vidyābhyāsaṃ;) 〜のルート നിയമാനുസൃത മാർഗ്ഗം. (niyamānusṛta mārggaṃ.)

せいきぐん 正規軍 സ്ഥിരമായ സൈന്യം. (sthiramāya sainyaṃ.)

せいき 生気 ജീവചൈതന്യം; ഓജസ്സ്. (jīvacaitanyaṃ; ōjassŭ.) 〜のある ജീവസ്സുറ്റ. (jīvassuṟṟa.) 〜を与える ജീവൻ കൊടുക്കുക; ജീവസ്സുറ്റതാക്കുക. (jīvan koṭukkuka; jīvassuṟṟatākkuka.)

せいき 生起 സംഭവം. (saṃbhavaṃ.) 〜する സംഭവിക്കുക; ഭവിക്കുക. (saṃbhavikkuka; bhavikkuka.)

せいき 性器 പ്രത്യുല്പാദന അവയവങ്ങൾ; ജനനേന്ദ്രിയങ്ങൾ. (pratyulpādana avayavaṅṅaḷ; jananēndriyaṅṅaḷ.)

せいぎ 正義 നന്മ; നീതി. (nanma; nīti.) 〜の ന്യായമായ. (nyāyamāya.) 〜の為に നീതിയുടെ പേരിൽ. (nītiyuṭe pēril.) 〜の味方 നീതിക്കുവേണ്ടി പൊരുതുന്ന ആൾ. (nītikkuvēṇṭi porutunna āḷ.)

せいぎかん 正義感 നീതിബോധം. (nītibōdhaṃ.)

せいきまつ 世紀末 ① ഒരു നൂറ്റാണ്ടിന്റെ അന്ത്യം. (oru nūṟṟāṇṭinṟe antyaṃ.) ② 〚F.〛(19 世紀の)〜的 ക്ഷയോന്മുഖയുഗത്തിന്റേതായ. (kṣayōnmukhayugattinṟetāya.)

せいきゅう 請求 ആവശ്യം; അവകാശം. (āvaśyaṃ; avakāśaṃ.) 〜する ചോദിച്ചെടുക്കുക; അവകാശം സ്ഥാപിക്കുക; അപേക്ഷിക്കുക. (cōdiccеṭukkuka; avakāśaṃ sthāpikkuka; apēkṣikkuka.) 〜に応じる ആവശ്യം അംഗീകരിച്ചുകൊടുക്കുക. (āvaśyaṃ aṃgīkariccukoṭukkuka.) 〜次第 ആവശ്യപ്പെട്ട പ്രകാരം. (āvaśyappeṭṭa prakāraṃ.)

せいきゅうがく 請求額 അവകാശമുന്നയിക്കപ്പെട്ട സംഖ്യ. (avakāśamunnayikkappeṭṭa saṃkhya.)

せいきゅうけん 請求権 അവകാശമുന്നയിക്കൽ; ആവശ്യപ്പെടാനുള്ള അവകാശം. (avakāśamunnayikkal; āvaśyappeṭānuḷḷa avakāśaṃ.)

せいきゅうけんをほうきする 請求権を放棄する അവകാശവാദം ഉപേക്ഷിക്കുക. (avakāśavādaṃ upēkṣikkuka.)

せいきゅうしゃ 請求者 അവകാശവാദം ഉന്നയിക്കുന്ന വ്യക്തി; അവകാശി; അപേക്ഷകൻ. (avakāśavādaṃ unnayikkunna vyakti; avakāśi; apēkṣakan.)

せいきゅうしょ 請求書 ബില്ല്. (billŭ.)

せいきゅう 性急

〜な അക്ഷമനായ; ക്ഷിപ്രകോപിയായ; (akṣamanāya; kṣiprakōpiyāya;) *☞ せっかち.

せいきゅうりょく 制球力 BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ) പന്തിന്റെ നിയന്ത്രണം നന്നായിരിക്കുക. ((beysbāḷ kaḷiyil) pantinṟe niyantraṇaṃ nannāyirikkuka.)

せいきょ 逝去 മരണം. (maraṇaṃ.) 〜する മരിക്കുക; അന്തരിക്കുക. (marikkuka; antarikkuka.)

せいぎょ 生魚 ① ജീവനോടെയുള്ള മത്സ്യം. (jīvanōṭeyuḷḷa matsyaṃ.) ② (鮮魚)പിടിച്ചെടുത്തപാടെയുള്ള ഭക്ഷ്യമത്സ്യം. (piṭicceṭuttapāṭeyuḷḷa bhakṣyamatsyaṃ.)

せいぎょ 制御 നിയന്ത്രണം; ഭരണം. (niyantraṇaṃ; bharaṇaṃ.) 〜する നിയന്ത്രിക്കുക; ഭരിക്കുക. (niyantrikkuka; bharikkuka.) 〜し易い ഭരിക്കാനെളുപ്പമായ. (bharikkāneḷuppamāya.) 〜し難い ഭരിക്കാൻ ബുദ്ധിമുട്ടുള്ള; നിയന്ത്രിക്കാൻ വിഷമമുള്ള. (bharikkān buddhimuṭṭuḷḷa; niyantrikkān viṣamamuḷḷa.) ◇せいぎょばん 制御盤 കൺട്രോൾ ബോർഡ്. (kaṇṭrōḷ bōrḍŭ.) ◇せいぎょふのうになる 制御不能になる നിയന്ത്രണാതീതമാകുക. (niyantraṇātītamākuka.) ◇せいぎょぼう 制御棒 ［原子炉の］(ആണവറിയാക്ടറിലെ) കൺട്രോൾ റോഡ്. ((āṇavaṟiyākṭaṟile) kaṇṭrōḷ ṟōḍŭ.) ◇せいぎょもじ 制御文字 നിയന്ത്രണ ലിപി' (കമ്പ്യൂട്ടറിലെ കൺട്രോൾ ക്യാരക്ടർ). (niyantraṇa lipi' (kampyūṭṭaṟile kaṇṭrōḷ kyārakṭar).)

せいきょう 盛況 അഭിവൃദ്ധി (പ്പെടുക; നേടുക). (abhivṛddhi (ppeṭuka; nēṭuka).)

せいきょう 生協 സഹകരണസംഘം. (sahakaraṇasaṃghaṃ.) *☞ 生活(協同組合).

せいぎょう 正業 സത്യസന്ധമായ തൊഴിൽ. (satyasandhamāya toḻil.) 〜を営む സത്യസന്ധമായും നീതിപൂർവ്വമായും ജീവിക്കുക. (satyasandhamāyuṃ nītipūrvvamāyuṃ jīvikkuka.)

せいぎょう 生業 ☞ 職業.

せいきょういく 性教育 ലൈംഗികവിദ്യാഭ്യാസം. (laiṃgikavidyābhyāsaṃ.)

せいきょうかい 正教会 ഗ്രീക്ക് ഓർത്തഡോക്സ് ചർച്ച്. (grīkkŭ ōrttaḍōksŭ carccŭ.)

せいきょうと 清教徒 ☞ ピューリタン.

せいきょうぶんり 政教分離 മതവും രാഷ്ട്രീയവും വേർതിരിച്ചുനിർത്തൽ. (matavuṃ rāṣṭrīyavuṃ vērtiriccunirttal.)

せいきょく 政局 രാഷ്ട്രീയ സ്ഥിതി. (rāṣṭrīya sthiti.) 〜の危機 രാഷ്ട്രീയ പ്രതിസന്ധി. (rāṣṭrīya pratisandhi.) 〜を安定させる രാഷ്ട്രീയ സന്തുലിതാവസ്ഥ കൈവരുത്തുക. (rāṣṭrīya santulitāvastha kaivaruttuka.)

せいきん 精勤 ശുഷ്കാന്തി; ശ്രദ്ധ. (śuṣkānti; śraddha.) 〜する ശുഷ്കാന്തി കാട്ടുക. (śuṣkānti kāṭṭuka.)

精勤家[者](せいきんか[しゃ]) ശുഷ്കാന്തിയുള്ള പ്രവർത്തകൻ; സ്ഥിരം ശ്രോതാവ്. (śuṣkāntiyuḷḷa pravarttakan; sthiraṃ śrōtāvŭ.)

ぜいきん 税金 ☞ 税，タックス.

ぜいきんたいのう 税金滞納 നികുതി കുടിശ്ശിക. (nikuti kuṭiśśika.)

ぜいきんどろぼう 税金泥棒　നികുതിദായകരുടെ പണം അനർഹമായി കൈക്കലാക്കുന്നവർ. (nikutidāyakaruṭe paṇaṃ anarhamāyi kaikkalākkunnavar.)

ぜいきんのがれ 税金逃れ　നികുതി വെട്ടിപ്പ്. (nikuti veṭṭippʉ.)

せいく 成句　വാഗ് വ്യവഹാരാരാനുരൂപമായ വാചകം (ഇഡിയൊമാറ്റിക്ക് ഫ്രെയ്സ്). (vāgʉ vyavahārārānurūpamāya vācakaṃ (iḍiyomārṟikkʉ phreysʉ).)

せいくうけん 制空権　ആകാശത്തിന്മേലുള്ള നിയന്ത്രണം; ആകാശാധിപത്യം. (ākāśattinmēluḷḷa niyantraṇaṃ; ākāśādhipatyaṃ.)

せいくらべ 背比べ　〜する സ്വയം മറ്റൊരാളുമായിത്തട്ടിച്ച ശരീരമളക്കുക. (svayaṃ marṟorāḷumāyittaṭṭiccu śarīramaḷakkuka.)

せいけい 生計
〜(を立てる)(...ചെയ്ത്) ഉപജീവനം നടത്തുക; ((...ceytʉ) upajīvanaṃ naṭattuka;) 〜が豊かである(ない)

せいけいひ 生計費　☞ 生活(費).

せいけい 西経　പശ്ചിമരേഖാംശം. (paścimarēkhāṃśaṃ.) 〜50 度に 50 ഡിഗ്രി രേഖാംശം പടിഞ്ഞാറായി. 50 ഡിഗ്രി പടിഞ്ഞാറ്. (50 ḍigri rēkhāṃśaṃ paṭiññārāyi. 50 ḍigri paṭiññārʉ.)

せいけい 整形　◇ せいけいげか 整形外科 ① പ്ലാസ്റ്റിക്ക് സർജ്ജറി; അസ്ഥിരോഗചികിത്സ. (plāsṟikkʉ sarjjaṟi; asthirōgacikitsa.) ② (美容の) കോസ്മറ്റിക്ക് സർജറി. (kōsmarṟikkʉ sarjaṟi.) ◇せいけいげかい 整形外科医　അസ്ഥിരോഗ വിദഗ്ദ്ധൻ; പ്ലാസ്റ്റിക്ക് സർജ്ജൻ; കോസ്മറ്റിക്ക് സർജൻ. (asthirōga vidagddhan; plāsṟikkʉ sarjjan; kōsmarṟikkʉ sarjan.) ◇せいけいしゅじゅつ 整形手術 ① പ്ലാസ്റ്റിക്ക് ഓപ്പറേഷൻ. (plāsṟikkʉ ōppaṟēṣan.) ② (美容の) കോസ്മെറ്റിക്ക് ഓപ്പറേഷൻ. (kōsmeṟikkʉ ōppaṟēṣan.)

せいけい 政経　◇ せいけいがくぶ 政経学部　പൊളിറ്റിക്സ് ആൻഡ് എക്കൊണൊമിക്സ് ഫാക്കൽറ്റി. (poliṟiksʉ āndʉ ekkoṇomiksʉ phākkalṟi.)

せいけつ 清潔　വൃത്തി. (vr̥tti.) 〜な വൃത്തിയുള്ള; പരിശുദ്ധമായ. (vr̥ttiyuḷḷa; pariśuddhamāya.) 〜にする വൃത്തിയാക്കുക. (vr̥ttiyākkuka.)

せいけん 生検　MEDICAL ജീവശരീരത്തിൽനിന്നു കലകളോ ദ്രവമോ എടുത്തുകൊണ്ടുള്ള രോഗനിദാന പരിശോധന (ബയോപ്സി). (jīvaśarīrattilninnu kalakaḷō dravamō eṭuttukoṇṭuḷḷa rōganidāna pariśōdhana (bayōpsi).)

せいけん 政見　രാഷ്ട്രീയ നിലപാട്. (rāṣṭrīya nilapāṭʉ.)

せいけんほうそう 政見放送　രാഷ്ട്രീയാഭിപ്രായങ്ങൾ പ്രക്ഷേപണം ചെയ്യൽ. (rāṣṭrīyābhiprāyaṅṅaḷ prakṣēpaṇaṃ ceyyal.)

せいけん 政権　രാഷ്ട്രീയശക്തി. (rāṣṭrīyaśakti.) 〜を握っている അധികാരത്തിലായിരിക്കുക. (adhikārattilāyirikkuka.) 〜を握る(失う) അധികാരത്തിൽ വരിക (അധികാരം നഷ്ടപ്പെടുത്തുക). (adhikārattil varika (adhikāraṃ naṣṭappeṭuttuka).) 〜を離脱する ഭരണപക്ഷത്തുനിന്നും മാറിനില്ക്കുക. (bharaṇapakṣattuninnuṃ māṟinilkkuka.)

せいけんあらそい 政権争い　രാഷ്ട്രീയാധികാരത്തിനായുള്ള കടിപിടി. (rāṣṭrīyādhikārattināyuḷḷa kaṭipiṭi.)

せいけんかくとく 政権獲得　അധികാരത്തിലേറൽ. (adhikārattilēṟal.)

せいけんじゅりつ(こうたい)政権樹立(交替)　ഭരണത്തിന്റെ സ്ഥാപനം (മാറ്റം). (bharaṇattinṟe sthāpanaṃ (mārṟaṃ).)

せいげん 制限　നിയന്ത്രണം; പരിമിതി. (niyantraṇaṃ; parimiti.) 〜する നിയന്ത്രിക്കുക; പരിമിതപ്പെടുത്തുക. (niyantrikkuka; parimitappeṭuttuka.) 〜を受ける നിയന്ത്രണത്തിനു വിധേയമാവുക. (niyantraṇattinu vidhēyamāvuka.) 〜なく പരിമിതിയില്ലാതെ. (parimitiyillāte.) 〜内で അതിരുകൾക്കുള്ളിൽ. (atirukaḷkkuḷḷil.)

せいげんこうそ 制限酵素　BIOCHEM "റിസ്ട്രിക്ഷൻ എൻസൈം". ("ṟisṭrikṣan ensaiṃ".)

せいげんじかん 制限時間　പരിമിതപ്പെടുത്തിയ സമയം. (parimitappeṭuttiya samayaṃ.)

せいげんそくど 制限速度　വേഗതാപരിധി; പരിമിതവേഗത. (vēgatāparidhi; parimitavēgata.)

せいげん 正弦　MATH സിൻ (ക്ഷേത്രഗണിതം). (sin (kṣētragaṇitaṃ).)

ぜいげん 税源　നികുതിയുടെ ഉറവിടം. (nikutiyuṭe uṟaviṭaṃ.)

せいご 正誤　തിരുത്ത്. (tiruttʉ.)

せいごひょう 正誤表　തിരുത്ത് പട്ടിക. (tiruttʉ paṭṭika.)

せいご 生後　ജനനശേഷം; ജനിച്ചനാൾ മുതൽ (മൂന്നുമാസം). (jananaśēṣaṃ; janiccanāḷ mutal (mūnnumāsaṃ).) 〜4 ヵ月の乳児 ജനിച്ച നാലുമാസമെത്തിയ കുഞ്ഞ്. (janiccu nālumāsamettiya kuññʉ.)

せいこう 正鵠
〜を射た ഉചിതമായ; ശരിയായ; (ucitamāya; śariyāya;) 〜を失する ലക്ഷ്യം പിഴച്ചുപോവുക. (lakṣyaṃ piḻaccupōvuka.)

せいこう 生硬　〜な പരുക്കനായ; അസംസ്കൃതമായ; തേച്ചുമിനുക്കാത്ത. (parukkanāya; asaṃskr̥tamāya; tēccuminukkātta.)

せいこう 成功　(മഹത്തായ) വിജയം; വൻ നേട്ടം. ((mahattāya) vijayaṃ; van nēṭṭaṃ.) 〜する ജീവിതവിജയം കൈവരിക്കുക; വിജയം വരിക്കുക; -അഭിവൃദ്ധിപ്പെടുക. (jīvitavijayaṃ kaivarikkuka; vijayaṃ varikkuka; -abhivr̥ddhippeṭuka.) 〜した വിജയിച്ച. (vijayicca.) 〜の見込み വിജയസാദ്ധ്യത. (vijayasāddhyata.) 〜を収める(あせる) വിജയം കൈക്കലാക്കുക (വിജയത്തിൽ തികച്ചും -ഉത്സുകനായിരിക്കുക). (vijayaṃ kaikkalākkuka (vijayattil tikaccuṃ -utsukanāyirikkuka).)

せいこうほうしゅう 成功報酬　യാദൃച്ഛികച്ചെലവിനായുള്ള ഫീസ്. (yādr̥cchikaccelavināyuḷḷa phīsʉ.)

せいこう 性交　ലൈംഗികബന്ധം; സംഭോഗം. (laiṃgikabandhaṃ; saṃbhōgaṃ.) 〜する സംഭോഗത്തിലേർപ്പെടുക. (saṃbhōgattilērppeṭuka.)

せいこう 性行　സ്വഭാവവും പെരുമാറ്റവും. (svabhāvavuṃ perumārṟavuṃ.)

せいこう 性向　താത്പര്യം; പ്രവണത. (tātparyaṃ; pravaṇata.)

せいこう 政綱　രാഷ്ട്രീയതത്ത്വദീക്ഷ; (രാഷ്ട്രീയ)വേദി. (rāṣṭrīyatattvadīkṣa; (rāṣṭrīya)vēdi.)

せいこう 精巧　〜な വിശദമായ; സമഗ്രമായ; ലോലമായ; അസാമാന്യ വൈശിഷ്ട്യമുള്ള. (viśadamāya; samagramāya; lōlamāya; asāmānya vaiśiṣṭyamuḷḷa.)

せいこう 製鋼　◇ せいこうぎょう 製鋼業　ഉരുക്ക് വ്യവസായം. (urukkʉ vyavasāyaṃ.) ◇せいこうしょ 製鋼所　ഉരുക്ക് വ്യവസായസ്ഥാപനം. (urukkʉ vyavasāyasthāpanaṃ.)

せいごう 整合　GEOL (ഭൗമശാസ്ത്രം) പൊരുത്തം; സംയോജ്യത ((bhaumaśāstraṃ) poruttaṃ; saṃyōjyata) 〜性 ഏകോപനം; സമാനത. (ēkōpanaṃ; samānata.)

せいこうい 性行為　ലൈംഗികബന്ധം; സംഭോഗം. (laiṃgikabandhaṃ; saṃbhōgaṃ.)

せいこういかんせんしょう 性行為感染症　ലൈംഗികവേഴ്ചയിലൂടെപകരുന്ന രോഗം (എസ്റ്റിഡി) (laiṃgikavēḻcayilūṭepakarunna rōgaṃ (esṟiḍi))

せいこううどく 晴耕雨読　〜の生活をする നല്ല കാലാവസ്ഥയിൽ വയലിൽ വേലചെയ്യുകയും മഴപെയ്യുമ്പോൾ വീട്ടിലിരുന്നു വായിക്കുകയും ചെയ്യുക. (nalla kālāvasthayil vayalil vēlaceyyukayuṃ maḻapeyyumpōḷ vīṭṭilirunnu vāyikkukayuṃ ceyyuka.)

せいこうかい 聖公会 ആംഗ്ലിക്കൻ ചർച്ച്; (പ്രൊട്ടസ്റ്റന്റ്) എപ്പിസ്കോപ്പൽ ചർച്ച്. (āmglikkan carccu; (proṭṭasṟanṟu) eppiskoppal carccu.)

せいこうかいきょうと 聖公会教徒 എപ്പിസ്കോപ്പേലിയൻ; ആംഗ്ലിക്കൻ ചർച്ച് വിശ്വാസി. (eppiskōppēliyan; āmglikkan carccu viśvāsi.)

せいこうしょう 性交渉 ലൈംഗികബന്ധം. (laiṃgikabandhaṃ.)

せいこうほう 正攻法 നേരിട്ടുള്ള ആക്രമണം. (nēriṭṭuḷḷa ākramaṇaṃ.)

せいこつ 整骨 MEDICAL ഒരുതരം അസ്ഥിരോഗം. (orutaraṃ asthirōgaṃ.)

せいこつし 整骨師 എല്ലുരോഗവിദഗ്ധൻ. (ellurōgavidagddhan.)

ぜいこみ 税込
〜の നികുതി കിഴിക്കാതെയുള്ള; (nikuti kiḻikkāteyuḷḷa;) 〜で നികുതിയടക്കം. (nikutiyaṭakkaṃ.) ◇ぜいこみかかく 税込価格 നികുതിയടക്കമുള്ള വില. (nikutiyaṭakkamuḷḷa vila.)

せいこん 精根,精魂 ഊർജ്ജം; ശക്തി; ഓജസ്സ്. (ūrjjaṃ; śakti; ōjassu.) 〜を打ち込む[傾ける] മനസ്സും ദേഹവും ഉഴിഞ്ഞുവയ്ക്കുക (ഒരു കാര്യത്തിനായി). (manassuṃ dēhavuṃ uḻiññuvaykkuka (oru kāryattināyi).) 〜を尽す ശക്തി ക്ഷയിച്ചുപോവുക. (śakti kṣayiccupōvuka.)

せいさ 性差 ലൈംഗിക വ്യതിരിക്തത; ലിംഗവിടവ്. (laiṃgika vyatiriktata; liṃgaviṭavu.)

せいざ 正座 〜する നേരെയിരിക്കുക. (nēreyirikkuka.)

せいざ 星座 ① ASTRON സ്ഥിരനക്ഷത്രവ്യൂഹം. (sthiranakṣatravyūhaṃ.) ② [[占星術]] രാശി. (rāśi.)

せいざ 静座 〜する ശാന്തമായിരിക്കുക. (śāntamāyirikkuka.)

せいさい 精彩 വൈശദ്യം; പ്രകാശധോരണി; ജീവൻ. (vaiśadyaṃ; prakāśadhōraṇi; jīvan.)

せいさい 制裁 ശിക്ഷ; ശാസന; നിയമനിയന്ത്രണം. (śikṣa; śāsana; niyamaniyantraṇaṃ.) 〜を加える ശിക്ഷിക്കുക; നിരോധം ഏർപ്പെടുത്തുക; (സാംപത്തിക) ഉപരോധം ഏർപ്പെടുത്തുക. (śikṣikkuka; nirōdhaṃ ērppeṭuttuka; (sāmpattika) uparōdhaṃ ērppeṭuttuka.)

せいさい 正妻 നിയമാനുസൃത ഭാര്യ; നിയമപ്രകാരം വിവാഹം കഴിച്ച ഭാര്യ. (niyamānusṛta bhārya; niyamaprakāraṃ vivāhaṃ kaḻicca bhārya.)

せいざい 製材 മരപ്പണി; ഈർച്ചപ്പണി (marappaṇi; īrccappaṇi) 〜する മരം ഈർന്നുമുറിക്കുക. (maraṃ īrnnumuṟikkuka.)

せいざいぎょうしゃ 製材業者 മരപ്പണിക്കാരൻ; ഈർച്ചമില്ലുടമ. (marappaṇikkāran; īrccamilluṭama.)

せいざいしょ 製材所 ഈർച്ചമില്ല്; തടിമില്ല്. (īrccamillu; taṭimillu.)

せいさく 政策 നയം. (nayaṃ.) 〜を実行(放棄)する നയം പ്രാബല്യത്തിൽ വരുത്തുക (ഉപേക്ഷിക്കുക). (nayaṃ prābalyattil varuttuka (upēkṣikkuka).)

せいさくきょうちょう 政策協調 നയഏകോപനം. (nayaēkōpanaṃ.)

せいさくきょうてい 政策協定 നയസമന്വയം. (nayasamanvayaṃ.)

せいさくごうい 政策合意 നയപരമായ യോജിപ്പ്. (nayaparamāya yōjippu.)

せいさくこうりょう 政策綱領 രാഷ്ട്രീയപ്പാർട്ടിയുടെ രാഷ്ട്രീയാടിസ്ഥാനം. (rāṣṭrīyappārṭṭiyuṭe rāṣṭrīyāṭisthānaṃ.)

せいさくてんかん 政策転換 നയമാറ്റം. (nayamāṟṟaṃ.)

せいさくひしょ 政策秘書 നയസെക്രട്ടറി. (nayasekraṭṭaṟi.)

せいさく 制作 ഉല്പാദനം. (ulpādanaṃ.) *☞ 制作, 創作.

せいさく 製作 നിർമ്മാണം; ഉൽപ്പാദനം (nirmmāṇaṃ; ulppādanaṃ) 〜する നിർമ്മിക്കുക; ഉൽപ്പാദിപ്പിക്കുക. (nirmmikkuka; ulppādippikkuka.)

せいさくしゃ 製作者 ഉല്പാദകൻ; നിർമ്മാതാവ്. (ulpādakan; nirmmātāvu.)

せいさくじょ 製作所 പ്രവർത്തിസ്ഥലം; ഫാക്ടറി. (pravarttisthalaṃ; phākṭaṟi.)

せいさくひ 製作費 നിർമ്മാണച്ചെലവ്. (nirmmāṇaccelavu.)

せいさつよだつ 生殺与奪 〜の権を握る ജീവിതത്തിന്റെയും മരണത്തിന്റെയും ശക്തി കയ്യിലാക്കുക. (jīvitattinṟeyuṃ maraṇattinṟeyuṃ śakti kayyilākkuka.)

せいさべつ 性差別 ലൈംഗികവിവേചനം; സെക്സിസം. (laiṃgikavivēcanaṃ; seksisaṃ.)

せいさべつしゅぎしゃ 性差別主義者 സെക്സിസ്റ്റ്. (seksisṟṟu.)

せいさん 生産 ഉല്പാദനം; നിർമ്മാണം. (ulpādanaṃ; nirmmāṇaṃ.) 〜する നിർമ്മിക്കുക; ഉല്പാദിപ്പിക്കുക. (nirmmikkuka; ulpādippikkuka.) 〜を削る(高める) ഉല്പാദനം (വെട്ടിച്ചുരുക്കുക) വർദ്ധിപ്പിക്കുക. (ulpādanaṃ (veṭṭiccurukkuka) varddhippikkuka.) 〜的 വിളവുള്ള; ഉല്പാദനക്ഷമമായ. (viḷavuḷḷa; ulpādanakṣamamāya.)

せいさんかじょう 生産過剰 അമിതോല്പാദനം. (amitōlpādanaṃ.)

せいさんかんり 生産管理 ഉല്പാദന നിയന്ത്രണം. (ulpādana niyantraṇaṃ.)

せいさんぎじゅつ(こうがく)生産技術(工学) ഉല്പാദന സാങ്കേതിക വിദ്യ (എൻജിനീയറിങ്ങ്). (ulpādana sāṅkētika vidya (enjinīyaṟiṅṅu).)

せいさんコスト(げんか)生産コスト(原価) പ്രൊഡക്ഷൻ കോസ്റ്റ്. (proḍakuṣan kōsṟṟu.)

せいさんしゃ 生産者 ഉല്പാദകൻ; നിർമ്മാതാവ്. (ulpādakan; nirmmātāvu.)

せいさんしゃかかく 生産者価格 ഉല്പാദകന്റെ വില. (ulpādakanṟe vila.)

せいさんしゅだん 生産手段 ഉല്പാദന ഉപാധികൾ. (ulpādana upādhikaḷ.)

せいさんせい 生産性 ഉല്പാദനക്ഷമത. (ulpādanakṣamata.)

せいさんだか 生産高 ഉല്പന്നം. (ulpannaṃ.)

せいさんち 生産地 ഉല്പാദന പ്രവിശ്യ. (ulpādana praviśya.)

せいさんちょうせい 生産調整 ഉല്പാദനക്രമീകരണം. (ulpādanakramīkaraṇaṃ.)

せいさんねんれいじんこう 生産年齢人口 ഉല്പാദന ക്ഷമതയുള്ള ജനസംഖ്യ. (ulpādana kṣamatayuḷḷa janasaṃkhya.)

せいさんのうりょく 生産能力 ഉല്പാദനപ്രാപ്തി. (ulpādanaprāpti.)

せいさんぶつ 生産物 ① ഉല്പന്നം. (ulpannaṃ.) ② (農産物) നിർമ്മിതി. (nirmmiti.)

せいさんほうしき 生産方式 ഉല്പാദനരീതി. (ulpādanarīti.)

せいさんもくひょう 生産目標 ഉല്പാദനലക്ഷ്യം. (ulpādanalakṣyaṃ.)

せいさんライン 生産ライン പ്രൊഡക്ഷൻ ലൈൻ. (proḍakṣan lain.)

せいさんりょく 生産力 ഉല്പാദന ശക്തി. (ulpādana śakti.)

せいさん 成算 വിജയത്തിലുള്ള (സാദ്ധ്യതകൾ) ആത്മവിശ്വാസം. (vijayattiluḷḷa (sāddhyatakaḷ) ātmaviśvāsaṃ.) 〜がある(ない) വിജയിക്കുമെന്ന ആത്മവിശ്വാസമുണ്ടായിരിക്കുക (തീരെ ഇല്ലാതിരിക്കുക). (vijayikkumenna ātmaviśvāsamuṇṭāyirikkuka (tīre illātirikkuka).)

せいさん 清算 സ്ഥാപനം (കമ്പനി) പ്രവർത്തനം നിർത്തിവയ്ക്കൽ (പാപ്പരായതിനാൽ); ലിക്വിഡേഷൻ. (sthāpanaṃ (kampani) pravarttanaṃ nirttivaykkal (pāpparāyatināl); likviḍēṣan.) 〜する ലിക്വിഡേറ്റ് ചെയ്യുക;കണക്ക് തീർക്കുക; -അടച്ച പൂട്ടുക. (likviḍēṟaṟu ceyyuka;kaṇakku tīrkkuka; -aṭaccu pūṭṭuka.) 過去を〜する ഭൂതകാലം കുഴിച്ച മൂടുക. (bhūtakālaṃ kuḻiccu mūṭuka.)

せいさんがいしゃ 清算会社　ലികിഡേഷനിലുള്ള കമ്പനി. (likvidēṣanilul̤la kampani.)
せいさんにん 清算人　ലികിഡേറ്റർ. (likvidērrar.)
せいさん 精算　〜する കണക്ക് തീർക്കുക. (kaṇakkŭ tīrkkuka.)（決算）；കൃത്യമായ കണക്ക് സൂക്ഷിക്കുക. (kṛtyamāya kaṇakkŭ sūkṣikkuka.)
せいさんき 精算機　കണക്കുതീർക്കുന്ന യന്ത്രം. (kaṇakkutīrkkunna yantram.)
せいさんしょ 精算所　（駅の）(തീവണ്ടിയാപ്പീസിലെ) കണക്ക് തീർക്കുന്ന ആപ്പീസ്. ((tīvaṇṭiyāppīssile) kaṇakkŭ tīrkkunna āppīsŭ.)
せいさん 青酸　ഹൈഡ്രോസയാനിക്ക് അമ്ലം. (haidrōsayānikkŭ amlam.)
せいさんカリ 青酸カリ　പൊട്ടാസ്യം സയനൈഡ്. (poṭṭāsyam sayanaidŭ.)
せいさん 凄惨　〜な ദാരുണമായ; ഞെട്ടിപ്പിക്കുന്ന. (dāruṇamāya; ñeṭṭippikkunna.)
せいさん 正餐　ഡിന്നർ. (dinnar.)
せいさん 聖餐　തിരുവത്താഴക്കൂദാശ. (tiruvattāl̤akūdāśa.)
せいさんだい(はい)聖餐台(杯)　തിരുവാത്താഴ കൂദാശാ മേശ(-കോപ്പ). (tiruvāttāl̤a kūdāśā mēśa(kōppa).)
せいさんざい 制酸剤　［胃薬］ഉദരപ്രശ്നങ്ങൾക്കുള്ള ഔഷധം; അൻ്റാസിഡ്. (udarapraśnaṅṅal̤kkul̤la auṣadham; anrāsidŭ.)
せいし 正史　ആധികാരികമായചരിത്രം. (ādhikārikamāyacaritram.)
せいし 正視
〜する മുഖത്തോട്ടു നോക്കുക; തറപ്പിച്ച് നോക്കുക (mukhattōṭṭu nōkkuka; tarappiccŭ nōkkuka) 〜するに忍びない മുഖത്ത് നോക്കാനുള്ള കരുത്തില്ലാതിരിക്കുക. (mukhattŭ nōkkānul̤la karuttillātirikkuka.)
せいし 制止　നിയന്ത്രണം. (niyantraṇam.) 〜する നിയന്ത്രിക്കുക; പിന്തിരിക്കുക. (niyantrikkuka; pintirikkuka.) 〜しきれない നിയന്ത്രണാതീതമായിരിക്കുക. (niyantraṇātītamāyirikkuka.)
せいし 精子　［［生理］］പുരുഷബീജം. (puruṣabījam.)
せいしぎんこう 精子銀行　ബീജബാങ്ക്. (bījabāṅkŭ.)
せいし 静止　നിശ്ചലത. (niścalata.) 〜する *v* നിശ്ചലമായിരിക്കുക; വിശ്രമിക്കുക; നിശ്ചലമായ; വിശ്രമിക്കുന്ന. (niścalamāyirikkuka; viśramikkuka; niścalamāya; viśramikkunna.)
せいしえいせい 静止衛星　ജിയോ സ്റ്റേഷനറി ഉപഗ്രഹം. (jiyō srrēṣanari upagraham.)
せいしがぞう 静止画像　നിശ്ചലചിത്രം. (niścalacitram.)
せいしきどう 静止軌道　സ്ഥിരഭ്രമണപഥം. (sthirabhramaṇapatham.)
せいし 誓紙　രേഖാരൂപത്തിലുള്ള പ്രതിജ്ഞ. (rēkhārūpattilul̤la pratijña.)
せいし 製紙　കടലാസുനിർമ്മാണം. (kaṭalāsunirmmāṇam.)
せいしぎょう 製紙業　കടലാസ് നിർമ്മാണവ്യവസായം. (kaṭalāsŭ nirmmāṇavyavasāyam.)
せいし 製糸　നൂൽനൂല്പ്. (nūlnūlpŭ.)
せいしぎょう 製糸業　പട്ടുനൂൽ നിർമ്മാണവ്യവസായം. (paṭṭunūl nirmmāṇavyavasāyam.)
せいしこうじょう 製糸工場　പട്ടുനിർമ്മാണ ഫാക്ടറി. (paṭṭunirmmāṇa phākṭari.)
せいし 生死　ജീവിതവും മരണവും. (jīvitavum maraṇavum.) 〜に拘わる സുപ്രധാനമായ. (supradhānamāya.) 〜を共にする ഭാഗ്യനിർഭാഗ്യങ്ങൾ പങ്കുവയ്ക്കുക. (bhāgyanirbhāgyaṅṅal̤ paṅkuvaykkuka.) 〜不明の കാണാനില്ലാത്ത. (kāṇānillātta.)

せいじ 政治　ഭരണകൂടം; രാഷ്ട്രീയം. (bharaṇakūṭam; rāṣṭrīyam.) 〜上の രാഷ്ട്രീയമായ. (rāṣṭrīyamāya.) 〜に関係する（を論じる）രാഷ്ട്രീയം (സംസാരിക്കുക) (rāṣṭrīyam (saṃsārikkuka)) 〜を執る രാഷ്ട്രീയകാര്യങ്ങൾ കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (rāṣṭrīyakāryaṅṅal̤ kaikāryam ceyyuka.) 明るい〜ശുദ്ധരാഷ്ട്രീയം (ക്ലീൻ പോളിറ്റിക്സ്). (śuddharāṣṭrīyam (klīn pōlirrīksŭ).) 〜の貧困 രാഷ്ട്രീയദാരിദ്ര്യം. (rāṣṭrīyadāridryam.)
せいじうんどう 政治運動　രാഷ്ട്രീയപ്രസ്ഥാനം. (rāṣṭrīyaprasthānam.)
せいじか 政治家　രാഷ്ട്രതന്ത്രജ്ഞൻ; രാഷ്ട്രീയക്കാരൻ. (rāṣṭratantrajñan; rāṣṭrīyakkāran.)
せいじかいかく 政治改革　രാഷ്ട്രീയനവീകരണം. (rāṣṭrīyanavīkaraṇam.)
せいじがく(しゃ)政治学(者)　രാഷ്ട്രതന്ത്രശാസ്ത്രം (ശാസ്ത്രജ്ഞൻ). (rāṣṭratantraśāstram (śāstrajñan).)
せいじかだい 政治課題　രാഷ്ട്രീയപ്രശ്നം; രാഷ്ട്രീയവിഷയം. (rāṣṭrīyapraśnam; rāṣṭrīyaviṣayam.)
せいじかつどう 政治活動　രാഷ്ട്രീയപ്രവർത്തനം. (rāṣṭrīyapravarttanam.)
せいじけいざいがく 政治経済学　രാഷ്ട്രീയസാമ്പത്തികശാസ്ത്രം. (rāṣṭrīyasāmpattikaśāstram.)
せいじけっしゃ 政治結社　രാഷ്ട്രീയസമൂഹം. (rāṣṭrīyasamūham.)
せいじけん(し)きん 政治献(資)金　രാഷ്ട്രീയ (പാർട്ടികൾക്കായുള്ള) സംഭാവന (നിധി). (rāṣṭrīya (pārṭṭikal̤kkāyul̤la) sambhāvana (nidhi).)
せいじけんりょく(こうさく)政治権力(工作)　രാഷ്ട്രീയശക്തി (നീക്കങ്ങൾ; ചരട് വലികൾ). (rāṣṭrīyaśakti (nīkkaṅṅal̤; caraṭŭ valikal̤).)
せいじしきんきせいほう 政治資金規制法　രാഷ്ട്രീയധനസമാഹരണ നിയന്ത്രണനിയമം. (rāṣṭrīyadhanasamāharaṇa niyantraṇaniyamam.)
せいじしゅうかい 政治集会　രാഷ്ട്രീയറാലി. (rāṣṭrīyarāli.)
せいじせいかつ 政治生活　രാഷ്ട്രീയജീവിതം. (rāṣṭrīyajīvitam.)
せいじせいめい 政治生命　(ഒരാളുടെ) രാഷ്ട്രീയപ്രവർത്തന ജീവിതം. ((orāl̤uṭe) rāṣṭrīyapravarttana jīvitam.)
せいじだんたい 政治団体　രാഷ്ട്രീയസംഘടന. (rāṣṭrīyasaṃghaṭana.)
せいじはん 政治犯　①（人）രാഷ്ട്രീയ കുറ്റവാളി. (rāṣṭrīya kurravāl̤i.) ②（罪）രാഷ്ട്രീയ കുറ്റം. (rāṣṭrīya kurram.)
せいじふしん 政治不信　രാഷ്ട്രീയത്തിലുള്ള വിശ്വാസരാഹിത്യം. (rāṣṭrīyattilul̤la viśvāsarāhityam.)
せいじぼうめい 政治亡命　രാഷ്ട്രീയ അഭയം (തേടുക). (rāṣṭrīya abhayam (tēṭuka).)
せいじもんだい 政治問題　രാഷ്ട്രീയപ്രശ്നം. (rāṣṭrīyapraśnam.)
せいじりょく 政治力　രാജ്യതന്ത്രജ്ഞത. (rājyatantrajñata.)
せいじりんり 政治倫理　രാഷ്ട്രീയ സദാചാരം. (rāṣṭrīya sadācāram.)
せいじ 青磁　അഭ്രത്തിന്റെ ഒരു വകഭേദം (സെലാഡൊൺ) കലർന്ന ചീനപ്പിഞ്ഞാണം. (abhrattinre oru vakabhēdam (selādoṇ) kalarnna cīnappiññāṇam.) 〜色（の）ഇളം പച്ചനിറമുള്ള. (il̤am paccaniramul̤la.)
せいしき 正式　ശരിയായ ആകൃതി. (śariyāya ākṛti.) 〜の ഔപചാരികമായ; ശരിയായ; ഉചിതമായ; നിയമാനുസൃതമായ. (aupacārikamāya; śariyāya; ucitamāya; niyamānusṛtamāya.) 〜に ഔപചാരികമായി; ശരിയായി; ഉചിതമായി; നിയമാനുസൃതമായി. (aupacārikamāyi; śariyāyi; ucitamāyi; niyamānusṛtamāyi.)
せいしきけってい 正式決定　① ഔദ്യോഗികമായ തീരുമാനം. (audyōgikamāya tīrumānam.) ②（最終の）അന്തിമതീരുമാനം. (antimatīrumānam.)
せいしきてつづき 正式手続　ആവശ്യമായ ഔദ്യോഗിക നടപടികൾ. (āvaśyamāya audyōgika naṭapaṭikal̤.)

せいしつ 性質 ［天性］പ്രകൃതം; സ്വഭാവം; ഭാവം. (prakr̥taṃ; svabhāvaṃ; bhāvaṃ.) ～の良い（良くない）നല്ല (മോശമായ) സ്വഭാവമുള്ള. (nalla (mōśamāya) svabhāvamuḷḷa.) 問題の～上 പ്രശ്നത്തിന്റെ സ്വഭാവം കണക്കിലെടുത്താൽ. (praśnattinṟe svabhāvaṃ kaṇakkileṭuttāl.)

せいじつ 誠実 ആത്മാർത്ഥത; വിശ്വസ്തത. (ātmārtthata; viśvastata.) ～な（でない）ആത്മാർത്ഥമായ (ആത്മാർത്ഥതയില്ലാത്ത);; വിശ്വസനീയമായ (വിശ്വസിക്കാൻ കൊള്ളാത്ത); സത്യനിഷ്ഠയുള്ള (ഇല്ലാത്ത); (ātmārtthamāya (ātmārtthatayillātta);; viśvasanīyamāya (viśvasikkān koḷḷātta); satyaniṣṭhayuḷḷa (illātta);) ～さを欠く ആത്മാർത്ഥത ഇല്ലാതെവരിക. (ātmārtthata illātevarika.)

せいじゃ 正邪 ～（を分かつ）ശരിയും തെറ്റും (വകതിരിച്ചെടുക്കുക). (śariyuṃ teṟṟuṃ (vakatiriccetukkuka).)

せいじゃ 聖者 വിശുദ്ധൻ (സെയിന്റ്). (viśuddhan (seyinṟu).)

せいしゃいん 正社員 സ്ഥിരം അംഗം. (sthiraṃ aṃgaṃ.)

せいしゃえい 正射影 (ഗണിതം) ഓർത്തൊഗൊണൽ പ്രൊജക്ഷൻ. ((gaṇitaṃ) ōrttogoṇal projakṣan.)

せいじゃく 静寂 നിശ്ചലത; നിശ്ശബ്ദത. (niścalata; niśśabdata.)

ぜいじゃく 脆弱 ～な ലോലമായ; ദുർബ്ബലമായ; എളുപ്പം പൊട്ടാനിടയുള്ള. (lōlamāya; durbbalamāya; eḷuppaṃ poṭṭāniṭayuḷḷa.)

せいしゅ 清酒 (ശുദ്ധീകരിച്ച) സാക്കെ (മദ്യം). ((śuddhīkaricca) sākke (madyaṃ).)

ぜいしゅう 税収 വരുമാനം. (varumānaṃ.) ～見積り മതിപ്പു നികുതിവരുമാനം. (matippu nikutivarumānaṃ.)

せいしゅく 静粛 നിശ്ശബ്ദത. (niśśabdata.) ～な നിശ്ശബ്ദമായ. (niśśabdamāya.) ～に നിശ്ശബ്ദമായി; നിശ്ചലമായി. (niśśabdamāyi; niścalamāyi.)

せいじゅく 成熟 മൂപ്പ്; പ്രായപൂർത്തി. (mūppu; prāyapūrtti.) ～する മൂപ്പെത്തുക; പ്രായപൂർത്തിയെത്തുക. (mūppettuka; prāyapūrttiyettuka.) ～した മൂത്ത; പ്രായപൂർത്തിയെത്തിയ. (mūtta; prāyapūrttiyettiya.)

せいしゅん 青春 യൗവനം; ജീവിതത്തിന്റെ വസന്തകാലം. (yauvanaṃ; jīvitattinṟe vasantakālaṃ.) ～の യൗവനം തുളുമ്പുന്ന. (yauvanaṃ tuḷumpunna.) ～を謳歌する യൗവനത്തിനെ പ്രകീർത്തിക്കുക. (yauvanattine prakīrttikkuka.)

せいしゅんじだい 青春時代 യൗവനകാലം. (yauvanakālaṃ.)

せいじゅん 清純 പരിശുദ്ധി. (pariśuddhi.) ～な പരിശുദ്ധമായ; നിഷ്കളങ്കമായ. (pariśuddhamāya; niṣkaḷaṅkamāya.)

せいしょ 清書 അസ്സൽ (കോപ്പി). (assal (kōppi).)

せいしょ 聖書 ബൈബിൾ; മതഗ്രന്ഥം. (baibiḷ; matagranthaṃ.) ～の ബൈബിൾ സംബന്ധമായ. (baibiḷ saṃbandhamāya.) ◇しん（きゅう）やくせいしょ 新（旧）約聖書 (ബൈബിളിലെ) പുതിയ (പഴയ) നിയമം. ((baibiḷile) putiya (paḻaya) niyamaṃ.)

せいしょう 斉唱 സ്വരൈക്യം; ഐകമത്യം. (svaraikyaṃ; aikamatyaṃ.) ～する ഏകകണ്ഠമായി പാടുക. (ēkakaṇṭhamāyi pāṭuka.)

せいじょう 正常
～な സാധാരണനിലയിലായ; (sādhāraṇanilayilāya;) ～化する സാധാരണനില പുനഃസ്ഥാപിക്കുക; (sādhāraṇanila punaḥsthāpikkuka;) ～に作動する നല്ലനിലയിൽ പ്രവർത്തിക്കുക. (nallanilayil pravarttikkuka.) ◇せいじょうけつあつの 正常血圧の (നോർമോടെൻസീവ്) രക്തസമ്മർദ്ദം സാധാരണനിലയിലായ. ((nōrmōṭensīvu) raktasammarddaṃ sādhāraṇanilayilāya.) ◇せいじょうち 正常値 സാധാരണമൂല്യം. (sādhāraṇamūlyaṃ.)

せいじょう 政情 രാഷ്ട്രീയസ്ഥിതി. (rāṣṭrīyasthiti.)

せいじょう 清浄 ～な പരിശുദ്ധമായ; വൃത്തിയുള്ള. (pariśuddhamāya; vr̥ttiyuḷḷa.) ◇せいじょうき 清浄器 ശുദ്ധീകരിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ഉപകരണം. (śuddhīkarikkānupayōgikkunna upakaraṇaṃ.) ◇せいじょうやさい 清浄野菜 ജലത്തിൽ വളർത്തിയെടുത്ത പച്ചക്കറികൾ. (jalattil vaḷarttiyeṭutta paccakkaṟikaḷ.)

せいじょう 性情 പ്രകൃതം. (prakr̥taṃ.) *☞ 性質.

せいじょうき 星条旗 നക്ഷത്രങ്ങളും വരകളും (അമേരിക്കൻ ഐക്യനാടുകളുടെ പതാക). (nakṣatraṅṅaḷuṃ varakaḷuṃ (amērikkan aikyanāṭukaḷuṭe patāka).)

せいしょうねん 青少年 യുവതലമുറ; യൗവനം. (yuvatalamuṟa; yauvanaṃ.)

せいしょうねんはんざい 青少年犯罪 യുവാക്കളുടെ കുറ്റവാസന. (yuvākkaḷuṭe kuṟṟavāsana.)

せいしょく 生色 ～がない ജീവച്ഛവമായിത്തീരുക. (jīvacchavamāyittīruka.)

せいしょく 生殖 പ്രത്യുല്പാദനം; ഉല്പാദനം. (pratyulpādanaṃ; ulpādanaṃ.) ～する പ്രത്യുല്പാദനം നിർവഹിക്കുക; ഉല്പാദിപ്പിക്കുക. (pratyulpādanaṃ nirvahikkuka; ulpādippikkuka.)

せいしょくいりょう 生殖医療 പ്രത്യുല്പാദന സഹായക ഔഷധം. (pratyulpādana sahāyaka auṣadhaṃ.)

せいしょくき 生殖器 ലൈംഗികാവയവങ്ങൾ. (laiṃgikāvayavaṅṅaḷ.)

せいしょくさいぼう 生殖細胞 പ്രത്യുല്പാദനകോശം. (pratyulpādanakōśaṃ.)

せいしょくりょく 生殖力 പ്രത്യുല്പാദനശേഷി. (pratyulpādanaśēṣi.)

せいしょく 聖職 പരിശുദ്ധകർമ്മങ്ങൾ (അനുഷ്ഠിക്കുക). (pariśuddhakarmmaṅṅaḷ (anuṣṭhikkuka).)

せいしょくしゃ 聖職者 ① പാതിരി; സംന്യാസി. (pātiri; saṃnyāsi.) ②（総称）വൈദികർ; പുരോഹിതർ. (vaidikar; purōhitar.)

せいしょほう 正書法 അക്ഷരശുദ്ധി; ശരിയായ വർണ്ണവിന്യാസം; വർണ്ണവിന്യാസ ശാസ്ത്രം. (akṣaraśuddhi; śariyāya varṇṇavinyāsaṃ; varṇṇavinyāsa śāstraṃ.)

せいしん 清新 ～な പുതിയ; പുതുതായി ഒരുക്കിയ. (putiya; pututāyi orukkiya.)

せいしん 精神 ① ആത്മാവ്; മനസ്സ്. (ātmāvu; manassu.) ②（魂）ആത്മാവ്. (ātmāvu.) ③ （了見）-ഉദ്ദേശം. (-uddēśaṃ.) ～的（に）മാനസികമായ(മായി); ആത്മീയമായ(മായി); സദാചാരപരമായ (മായി). (mānasikamāya(māyi); ātmīyamāya(māyi); sadācāraparamāya (māyi).) ～の立派な മഹാമനസ്കനായ. (mahāmanaskanāya.) ～を鍛練する മനസ്സു നിയന്ത്രിക്കുക. (manassu niyantrikkuka.) ～を打ち込む ദേഹവും മനസ്സും സമർപ്പിക്കുക. (dēhavuṃ manassuṃ samarppikkuka.)

せいしんあんていざい 精神安定剤 മനഃക്ഷോഭശമനൗഷധം. (manaḥkṣōbhaśamanauṣadhaṃ.)

せいしんいじょう 精神異常 അസാധാരണ മാനസികാവസ്ഥ (ചിത്തഭ്രമം). (asādhāraṇa mānasikāvastha (cittabhramaṃ).)

せいしんえいせい 精神衛生 മാനസികാരോഗ്യം. (mānasikārōgyaṃ.)

せいしんかい 精神科医 സൈക്കിയാട്രിസ്റ്റ്. (saikkiyāṭrisṟṟu.)

せいしんかんてい 精神鑑定 സൈക്കിയാട്രിക് ടെസ്റ്റ്. (saikkiyāṭriku ṭesṟṟu.)

せいしんさくらん 精神錯乱 മാനസികമായ ഒറ്റപ്പെടൽ. (mānasikamāya oṟṟappeṭal.)

せいしんしゅぎ 精神主義 ആത്മീയതാവാദം. (ātmīyatāvādaṃ.)

せいしんしょうがい 精神障害 മാനസിക വിഭ്രാന്തി. (mānasika vibhrānti.)

せいしんしょうがいしゃ 精神障害者 മാനസികരോഗി. (mānasikarōgi.)

せいしんじょうたい 精神状態 മാനസികാവസ്ഥ. (mānasikāvastha.)

せいしんしんけいか 精神神経科 ന്യൂറോ സൈക്കിയാട്രി. (nyūṟō saikkiyāṭri.)

せいしんねんれい 精神年齢 മാനസികവയസ്സ്. (mānasikavayassu.)

せいしんはくじゃく 精神薄弱 മാനസിക ദൗർബ്ബല്യം. (mānasika daurbbalyaṃ.) *☞ 知的(障害).

せいしんびょういん 精神病院 ഭ്രാന്താശുപത്രി; മാനസികാരോഗ്യകേന്ദ്രം. (bhrāntāśupatri; mānasikārōgyakēndraṃ.)

せいしんぶんせき 精神分析 സൈക്കോ അനാലിസിസ്. (saikkō anālisisu.)

せいしんぶんれつしょう 精神分裂症 ☞ 統合(失調症).

せいしんりょうほう 精神療法 സൈക്യാട്രിക് ചികിത്സ. (saikyāṭriku cikitsa.)

せいしんりょく 精神力 മനശ്ശക്തി. (manaśśakti.) *☞ 精神病.

せいじん 成人 പ്രായപൂർത്തിയെത്തിയ ആൾ. (prāyapūrttiyettiya āḷ.) ～する പ്രായപൂർത്തിയെത്തുക. (prāyapūrttiyettuka.)

せいじんきょういく 成人教育 വയോജന വിദ്യാഭ്യാസം; പ്രായപൂർത്തിയെത്തിയവരുടെ വിദ്യാഭ്യാസം). (vayōjana vidyābhyāsaṃ; prāyapūrttiyettiyavaruṭe vidyābhyāsaṃ).)

せいじんしき 成人式 പ്രായപൂർത്തിയാഘോഷം. (prāyapūrttiyāghōṣaṃ.)

せいじんのひ 成人の日 പ്രായപൂർത്തിദിനം. (prāyapūrttidinaṃ.)

せいじんびょう 成人病 വാർദ്ധക്യരോഗങ്ങൾ. (vārddhakyarōgaṅṅaḷ.) *☞ 生活(習慣病).

せいじんむきえいが 成人向き映画 പ്രായപൂർത്തിയായവർക്ക് വേണ്ടിയുള്ള ചലച്ചിത്രം. (prāyapūrttiyāyavarkku vēṇṭiyuḷḷa calaccitraṃ.)

せいじん 聖人 വിശുദ്ധൻ. (viśuddhan.)

せいしんせいい 誠心誠意 തികഞ്ഞ ആത്മാർത്ഥതയോടെയുള്ള (പ്രവർത്തനം); ശരീരവും മനസ്സും അർപ്പിച്ചുകൊണ്ടുള്ള. (tikañña ātmārtthatayōṭeyuḷḷa (pravarttanaṃ); śarīravuṃ manassuṃ arppiccukoṇṭuḷḷa.)

せいしんびょう 精神病 മാനസികരോഗം. (mānasikarōgaṃ.) ～になる മാനസികരോഗിയാവുക. (mānasikarōgiyāvuka.)

せいしんびょうがく 精神病学 മനോരോഗപഠനം: മനോരോഗ ചികിത്സ. (manōrōgapaṭhanaṃ: manōrōga cikitsa.)

せいしんびょうかんじゃ 精神病患者 മാനസികരോഗി. (mānasikarōgi.)

せいしんびょうしつ 精神病質 അതിവിചിത്രങ്ങളായ ചിന്തകളിലും പ്രവർത്തിയിലും ഏർപ്പെടുന്ന ചിത്തരോഗി; സൈക്കോപതിക് വ്യക്തിത്വം. (ativicitraṅṅaḷāya cintakaḷiluṃ pravarttiyiluṃ ērppeṭunna cittarōgi; saikkōpatiku vyaktitvaṃ.)

せいず 製図 പ്ലാൻ തയ്യാറാക്കാനുള്ള കഴിവ്; മാതൃകയും പ്ലാനുമൊക്കെ തയ്യാറാക്കൽ. (plān tayyāṟākkānuḷḷa kaḻivu; mātṛkayuṃ plānumokke tayyāṟākkal.) ～する പ്ലാൻ വരയ്ക്കുക. (plān varaykkuka.)

せいずか 製図家 പ്ലാൻ തയ്യാറാക്കുന്ന ആൾ. (plān tayyāṟākkunna āḷ.)

せいずきぐ 製図器具 വരയ്ക്കാനുള്ള ഉപകരണം. (varayukkānuḷḷa upakaraṇaṃ.)

せいすい 盛衰 ഉയർച്ചയും താഴ്ചയും. (uyarccayuṃ tāḻcayuṃ.)

せいずい 精髄 സത്ത. (satta.)

せいすう 正数 MATH പോസിറ്റീവ് സംഖ്യ (ഗണിതം). (pōsiṟṟīvu saṃkhya (gaṇitaṃ).)

せいすう 整数 MATH ഇന്റഗ്രൽ സംഖ്യ (ഗണിതം). (inṟagral saṃkhya (gaṇitaṃ).)

せいする 制する നിയന്ത്രിക്കുക; ഭരിക്കുക; പിടിച്ചുനിർത്തുക. (niyantrikkuka; bharikkuka; piṭiccunirttuka.)

せいせい 清々 ～する（安心）]; ഉന്മേഷം തോന്നിപ്പിക്കുന്ന; ആശ്വാസം തോന്നിപ്പിക്കുന്ന. (unmēṣaṃ tōnnippikkunna; āśvāsaṃ tōnnippikkunna.)

せいせい 精製 ～する ശുദ്ധീകരിച്ചെടുക്കുക; ശ്രദ്ധാപൂർവ്വം നിർമ്മിക്കുക. (śuddhīkariccеṭukkuka; śraddhāpūrvvaṃ nirmmikkuka.)

せいせいじょ 精製所 റിഫൈനറി. (riphainaṟi.)

せいせい 生成 ～する ഉല്പാദിപ്പിക്കുക. (ulpādippikkuka.)

せいせいぶんぽう 生成文法 LINGUIS രൂപീകൃത (ജെനറേറ്റീവ്) വ്യാകരണം (ഭാഷാശാസ്ത്രം). (rūpīkṛta (jenarēṟṟīvu) vyākaraṇaṃ (bhāṣāśāstraṃ).)

せいぜい 精々 ①[つとめて]കഴിയുന്നത്ര; ആവുന്നിടത്തോളം. (kaḻiyunnatra; āvunniṭattōḷaṃ.) ②（たかだか）അങ്ങേയറ്റം പോയാൽ. (aṅṅēyaṟṟaṃ pōyāl.)

ぜいせい 税制 നികുതി സമ്പ്രദായം. (nikuti sampradāyaṃ.)

ぜいせいかいかく 税制改革 നികുതിപരിഷ്കാരം. (nikutipariṣkāraṃ.)

ぜいせいちょうさかい 税制調査会 നികുതിക്കമ്മീഷൻ. (nikutikkammīṣan.)

ぜいぜい ～いう ഗർഗരശ്വസനം; വിമ്മിട്ടപ്പെട്ട് ശ്വാസോച്ഛ്വാസം കഴിക്കൽ. (gargaraśvasanaṃ; vimmiṭṭappeṭṭu śvāsōcchvāsaṃ kaḻikkal.)

せいせいかつ 性生活 (ഒരാളുടെ) ലൈംഗികജീവിതം. ((orāḷuṭe) laiṃgikajīvitaṃ.)

せいせいどうどう 正々堂々

～たる ന്യായവും മാന്യവുമായിരിക്കുക; (nyāyavuṃ mānyavumāyirikkuka;) ～たる勝負 നീതിപൂർവകമായ (മത്സരക്കളി) (nītipūrvakamāya (matsarakkaḷi)) ～と戦う മാന്യമായി കളിക്കുക (മത്സരക്കളികളിൽ). (mānyamāyi kaḷikkuka (matsarakkaḷikaḷil).)

せいせき 成績 ① ഫലം. (phalaṃ.) ②（点数）മാർക്ക്; നിലവാരം. (mārkku; nilavāraṃ.) ～が上がる (പഠനത്തിലെ) നിലവാരം ഉയരുക. ((paṭhanattile) nilavāraṃ uyaruka.) ～が良（悪）い സ്കൂളിൽ നന്നായി (മോശമായി) പഠിക്കുക; ബിസിനസ്സിൽ നന്നായി (മോശമായി) ചെയ്യുക. (skūḷil nannāyi (mōśamāyi) paṭhikkuka; bisinassil nannāyi (mōśamāyi) ceyyuka.)

せいせきじゅんに 成績順に യോഗ്യതാക്രമത്തിൽ. (yōgyatākramattil.)

せいせきひょう 成績表 ①（全体の）വിദ്യാർത്ഥികളുടെ വിവരപ്പട്ടിക. (vidyārtthikaḷuṭe vivarappaṭṭika.) ②（通信簿）റിപ്പോർട്ട് കാർഡ്. (ṟippōrṭṭu kārḍu.) ③（勝負の）(മത്സരക്കളിയിലെ) സ്കോർ ബുക്ക്. ((matsarakkaḷiyile) skōr bukku.)

せいせつ 正接 MATH (ഗണിതം) സ്പർശഗുണരേഖ; സംപാതം; ടാൻജന്റ്. ((gaṇitaṃ) sparśaguṇarēkha; saṃpātaṃ; ṭānjanṟu.)

せいせっかい 生石灰 ചുണ്ണാമ്പ്. (cuṇṇāmpu.)

せいせん 生鮮 ◇ せいせんしょくひん 生鮮食品 എളുപ്പം കേടുവരാനിടയുള്ള ഭക്ഷണപദാർത്ഥങ്ങൾ. (eḷuppaṃ kēṭuvarāniṭayuḷḷa bhakṣaṇapadārtthaṅṅaḷ.)

せいせん 精選

～する ശ്രദ്ധാപൂർവ്വം തിരഞ്ഞെടുക്കുക; വകതിരിക്കുക; (śraddhāpūrvvaṃ tiraññeṭukkuka; vakatirikkuka;) ～した തിരഞ്ഞെടുത്ത. (tiraññeṭutta.)

せいせん 聖戦 വിശുദ്ധയുദ്ധം. (viśuddhayuddhaṃ.) *☞ ジハード.

せいぜん 整然

〜とした ക്രമീകൃതമായ; ക്രമാനുസാരിയായ; (kramīkṛtamāya; kramānusāriyāya;) 〜と ക്രമപ്രകാരം; ചിട്ടയോടുകൂടി. (kramaprakāraṃ; ciṭṭayōṭukūṭi.)

せいぜん 生前 〜(に) ജീവകാലത്ത്; മരിക്കുന്നതിനു മുന്നേ. (jīvakālattu; marikkunnatinnu munnē.)

せいぜんぞうよ 生前贈与 [財産の] മുൻകൂട്ടി അടച്ചുതീർക്കൽ (നികുതിയും മറ്റും). (munkūṭṭi aṭaccutīrkkal (nikutiyuṃ maṟṟuṃ).)

せいそ 清楚 വൃത്തിയും വെടിപ്പും. (vṛttiyuṃ veṭippuṃ.) 〜な വൃത്തിയും വെടിപ്പുമുള്ള. (vṛttiyuṃ veṭippumuḷḷa.)

せいそう 正装 ശരിക്കുള്ള വസ്ത്രധാരണം (യൂണിഫോം). (śarikkuḷḷa vastradhāraṇaṃ (yūṇiphōṃ).)

せいそう 盛装 ശരിക്കുള്ള വസ്ത്രധാരണം; (ഔപചാരിക വേഷം) (śarikkuḷḷa vastradhāraṇaṃ; (aupacārika vēṣaṃ)) 〜する ശരിക്കുള്ള വസ്ത്രധാരണം നിർവഹിക്കുക; (ഔപചാരിക വേഷം ധരിക്കുക). (śarikkuḷḷa vastradhāraṇaṃ nirvahikkuka; (aupacārika vēṣaṃ dharikkuka).)

せいそう 星霜 വർഷങ്ങൾ. (varṣaṅṅaḷ.) 幾〜を経て വളരെ കൊല്ലങ്ങൾക്ക് ശേഷം. (vaḷare kollaṅṅaḷkku śēṣaṃ.)

せいそう 清掃 ശുചീകരണം. (śucīkaraṇaṃ.) 〜する (道 [മിച്ചി] の [നൊ]). വൃത്തിയാക്കുക; മാലിന്യങ്ങൾ വൃത്തിയാക്കുക; മാലിന്യങ്ങൾ നീക്കം ചെയ്യുക (വഴിയിലെ). (vṛttiyākkuka; mālinyaṅṅaḷ vṛttiyākkuka; mālinyaṅṅaḷ nīkkaṃ ceyyuka (vaḻiyile).)

せいそういん 清掃員 മാലിന്യം ശേഖരിക്കുന്ന ആൾ; ശുചീകരണവേലക്കാരൻ. (mālinyaṃ śēkharikkunna āḷ; śucīkaraṇavēlakkāran.)

せいそうしゃ 清掃車 മാലിന്യങ്ങൾ കടത്തുന്ന വണ്ടി; ഗാർബേജ് ട്രക്ക്. (mālinyaṅṅaḷ kaṭattunna vaṇṭi; gārbēju ṭrakku.)

せいそう 政争 രാഷ്ട്രീയപോരാട്ടം. (rāṣṭrīyapōrāṭṭaṃ.) 〜の具とする രാഷ്ട്രീയപോരാട്ടത്തിൽ ഒരു ഉപകരണമാക്കുക. (rāṣṭrīyapōrāṭṭattil oru upakaraṇamākkuka.)

せいそう 成層 ◇ せいそうかざん 成層火山 പാളികളായുള്ള അഗ്നിപർവ്വതം (സ്ട്രാറ്റോവൊൾക്കാനോ). (pāḷikaḷāyuḷḷa agniparvvataṃ (sṭrāṟṟōvoḷkkānō).) ◇せいそうがん 成層岩 അടരുകളായുള്ള പാറ. (aṭarukaḷāyuḷḷa pāṟa.) *☞ 成層圏.

せいぞう 製造 നിർമ്മാണം; ഉല്പാദനം. (nirmmāṇaṃ; ulpādanaṃ.) 〜する നിർമ്മിക്കുക; ഉല്പാദിപ്പിക്കുക. (nirmmikkuka; ulpādippikkuka.)

せいぞうぎょう(ひ)製造業(費) നിർമ്മാണവ്യവസായം (ചെലവുകൾ). (nirmmāṇavyavasāyaṃ (celavukaḷ).)

せいぞうげんか 製造原価 നിർമ്മാണചെലവ്. (nirmmāṇacelavu.)

せいぞうねんがっぴ 製造年月日 നിർമ്മാണവർഷം; മാസം, ദിവസം. (nirmmāṇavarṣaṃ; māsaṃ, divasaṃ.)

せいぞうぶつせきにんほう 製造物責任法 《*abbr.* PL 法》 ഉല്പന്ന ബാദ്ധ്യതനിയമം (പിഎൽഹോ). (ulpanna bāddhyataniyamaṃ (pielhō).)

せいぞうほう 製造法 നിർമ്മാണപ്രക്രിയ. (nirmmāṇaprakriya.)

せいぞうもと 製造元 നിർമ്മാതാവ്; ഉല്പാദകൻ. (nirmmātāvu; ulpādakan.)

せいそうけん 成層圏 ബഹിരാകാശം. (bahirākāśaṃ.)

せいそうけんひこう 成層圏飛行 ബഹിരാകാശയാത്ര. (bahirākāśayātra.)

せいそく 生息,棲息

〜する ജീവിക്കുക; കാണപ്പെടുക; (jīvikkuka; kāṇappeṭuka;) 〜に適する താമസമുറപ്പിക്കാവുന്ന (താമസയോഗ്യമായ). (tāmasamuṟappikkāvunna (tāmasayōgyamāya).)

せいそくち 生息地 ആവാസസ്ഥലം. (āvāsasthalaṃ.)

せいぞろい 勢揃い 〜する സംഭരിക്കുക; സൈന്യത്തെ ഒരുക്കുക; ഒന്നിച്ച് കൂടുക. (saṃbharikkuka; sainyatte orukkuka; onniccu kūṭuka.)

せいぞん 生存 നിലനില്പ്; ജീവിതം. (nilanilpu; jīvitaṃ.) 〜する (生[ഇ]き[കി]残[നൊക്കൊ]る[രു]). നിലനില്ക്കുക; ജീവിക്കുക; അതിജീവിക്കുക. (nilanilkkuka; jīvikkuka; atijīvikkuka.)

せいぞんきょうそう 生存競争 നിലനില്പിനായുള്ള കിടമത്സരം. (nilanilpināyuḷḷa kiṭamatsaraṃ.)

せいぞんしゃ 生存者 അതിജീവനക്കാരൻ. (atijīvanakkāran.)

せいたい 生体 ജീവനുള്ള ശരീരം. (jīvanuḷḷa śarīraṃ.)

せいたいかいぼう 生体解剖 ദേഹം കീറിമുറിച്ചുള്ള പരിശോധന (ശാസ്ത്രീയ പഠനത്തിന്നായി). (dēhaṃ kīṟimuṟiccuḷḷa pariśōdhana (śāstrīya paṭhanattinnāyi).)

せいたいかんいしょく 生体肝移植 ജീവനോടെ ഇരിക്കുന്ന ദാതാവിൽനിന്നും എടുക്കുന്ന കരളിന്റെ ഭാഗം മറ്റൊരാളിൽ വച്ചുചേർക്കൽ. (jīvanōṭe irikkunna dātāvilninnuṃ eṭukkunna karaḷinṟe bhāgaṃ maṟṟorāḷil vaccucērkkal.)

せいたいこうがく 生体工学 ബയോണിക്സ് (ജൈവപ്രവർത്തനങ്ങളും എഞ്ചിനീയറിങ്ങും ബന്ധപ്പെടുത്തിയുള്ള പഠനം). (bayōṇiksu (jaivapravarttanaṅṅaḷuṃ eñcinīyaṟiṅṅuṃ bandhappeṭuttiyuḷḷa paṭhanaṃ).)

せいたいそしきけんさ 生体組織検査 ☞ 生検.

せいたいはんのう 生体反応 ജീവൽസ്പർശിയായ പ്രതിക്രിയ. (jīvalsparśiyāya pratikriya.)

せいたい 生態 ജീവിതമാർഗ്ഗം. (jīvitamārggaṃ.)

せいたいがく 生態学 ഈക്കോളജി (പരിതസ്ഥിതി വിജ്ഞാനപഠനം). (īkkōḷaji (paritasthiti vijñānapaṭhanaṃ).)

せいたいけい 生態系 പരിതോവസ്ഥ. (paritōvastha.)

せいたい 声帯 ANAT സ്വരതന്ത്രികൾ. (svaratantrikaḷ.)

せいたいもしゃ 声帯模写 ശബ്ദാനുകരണം. (śabdānukaraṇaṃ.)

せいたいもしゃをする 声帯模写をする ഒരാളുടെ ശബ്ദം അനുകരിക്കുക. (orāḷuṭe śabdaṃ anukarikkuka.)

せいたい 政体 ഭരണക്രമം. (bharaṇakramaṃ.)

せいたい 聖体 CATHOLIC തിരുവത്താഴകർമ്മം. (tiruvattāḻakarmmaṃ.)

せいたい 静態 〜(の)വസ്തുസ്ഥിതിശാസ്ത്രസംബന്ധിയായ സ്ഥിരത നിലനിർത്തുന്ന. (vastusthitiśāstrasaṃbandhiyāya sthirata nilanirttunna.)

せいたい 臍帯 ☞ 臍(さい)帯.

せいだい 盛大 〜な(に)തഴച്ചുവളരുന്ന (വളർന്ന്); സമ്പന്നമായ (മായി); അത്യുജ്ജ്വലമായ (മായി); മഹത്തായ (മഹത്തായി). (taḻaccuvaḷarunna (vaḷarnnu); sampannamāya (māyi); atyujjvalamāya (māyi); mahattāya (mahattāyi).)

せいたく 請託 അപേക്ഷ (സ്വീകരിക്കുക; തള്ളുക); യാചന. (apēkṣa (svīkarikkuka; taḷḷuka); yācana.)

せいだく 清濁 〜あわせ飲む വിശാലമനസ്കനായിരിക്കുക. (viśālamanaskanāyirikkuka.)

ぜいたく 贅沢 -ആർഭാടം; -അമിതപ്രകടനം. (-ārbhāṭaṃ; -amitaprakaṭanaṃ.) 〜な -ആർഭാടത്തോടെയുള്ള; -അമിതപ്രകടനമായ. (-ārbhāṭattōṭeyuḷḷa; -amitaprakaṭanamāya.) 〜をする -ആർഭാടം പ്രകടിപ്പിക്കുക; ധൂർത്തടിക്കുക. (-ārbhāṭaṃ prakaṭippikkuka; dhūrttaṭikkuka.) 〜を言う -അമിതമായി -ആഗ്രഹിക്കുക. (-amitamāyi -āgrahikkuka.) 〜に暮らす(育つ) -ആർഭാടമായി (വളർത്തപ്പെടുക)ജീവിക്കുക. (-ārbhāṭamāyi (vaḷarttappeṭuka)jīvikkuka.) 〜の限りを尽くす *☞ 贅(を尽くす).

ぜいたくひん 贅沢品 ആർഭാടവസ്തു. (ārbhāṭavastu.)

せいだす 精出す ☞ 精(せい)(を出す).

せいたん 生誕 ജനനം. (jananaṃ.) *☞ 誕生.

せいだん 星団 നക്ഷത്രവ്യൂഹം; രാശി. (nakṣatravyūhaṃ; rāśi.)

せいだん 政談 രാഷ്ട്രീയപ്രസംഗം. (rāṣṭrīyaprasaṃgaṃ.)

せいだん 聖壇 ①（祭壇）അൾത്താര. (aḷttāra.) ②（説教壇）ഗർഭഗൃഹം. (garbhagṛhaṃ.)

せいち 生地 ജന്മസ്ഥലം. (janmasthalaṃ.)

せいち 聖地 ① പരിശുദ്ധസ്ഥാനം. (pariśuddhasthānaṃ.) ②（パレスチナ）വിശുദ്ധഭൂമി (പാലസ്തീൻ). (viśuddhabhūmi (pālastīn).)

せいち 精緻 〜な സൂക്ഷ്മമായ; വിശദമായ; വിശദാംശം കലർന്ന. (sūkṣmamāya; viśadamāya; viśadāṃśaṃ kalarnna.)

せいち 整地 〜する ഭൂമി പുനർക്രമീകരണം ചെയ്യുക. (bhūmi punarkramīkaraṇaṃ ceyyuka.)

ぜいちく 筮竹 പ്രവചനദണ്ഡുകൾ (ഡിവൈനിംഗ് റോഡ്സ്). (pravacanadaṇḍukaḷ (ḍivainiṃgŧ ṟōḍsŧ).)

せいちゃ 製茶 ചായ ഉല്പാദിപ്പിക്കൽ. (cāya ulpādippikkal.)

せいちゃぎょうしゃ 製茶業者 ചായ ഉല്പാദകൻ. (cāya ulpādakan.)

せいちゅう 成虫 ZOOL പ്രായപൂർത്തിയെത്തിയ പ്രാണി. (prāyapūrttiyettiya prāṇi.)

せいちゅう 精虫 പുരുഷബീജം. (puruṣabījaṃ.)

せいちょう 成長,生長 വളർച്ച. (vaḷarcca.) 〜する വളർന്നുവരിക. (vaḷarnnuvarika.) 〜した വളർച്ചയെത്തിയ. (vaḷarccayettiya.)

せいちょうかぶ 成長株 ഗ്രോത്ത് സ്റ്റോക്ക് (ഓഹരിവിപണി). (grōttŧ sṟṟōkkŧ (ōharivipaṇi).)

せいちょうホルモン 成長ホルモン വളർച്ചയെ സഹായിക്കുന്ന ഹോർമോൺ. (vaḷarccaye sahāyikkunna hōrmōṇ.)

せいちょうりつ 成長率 വളർച്ചാനിരക്ക്. (vaḷarccānirakkŧ.)

せいちょう 清聴 ശ്രദ്ധ. (śraddha.) 〜を賜わる ശ്രദ്ധാപൂർവ്വം കേൾക്കുക. (śraddhāpūrvvaṃ kēḷkkuka.) 御〜を感謝します അങ്ങയുടെ താല്പര്യത്തിന്ന് വളരെ നന്ദി. (aṅṅayuṭe tālparyattinnŧ vaḷare nandi.)

せいちょう 整調 ①（楽器）ട്യൂൺ ചെയ്യൽ. (tyūṇ ceyyal.) ②（ボート）അമരത്തണ്ട്. (amarattaṇṭŧ.) 〜となる തണ്ടു വലിക്കുക. (taṇṭu valikkuka.)

せいちょう 整腸 ◇ せいちょうざい 整腸剤 വയറുരോഗത്തിനുള്ള മരുന്ന്. (vayaṟurōgattinuḷḷa marunnŧ.)

せいつう 精通 〜する വൈദഗ്ദ്ധ്യം കാട്ടുക; നല്ല അറിവുണ്ടായിരിക്കുക. (vaidagddhyaṃ kāṭṭuka; nalla aṟivuṇṭāyirikkuka.)

せいてい 制定 നിയമനിർമ്മാണം; സ്ഥാപിക്കൽ. (niyamanirmmāṇaṃ; sthāpikkal.) 〜する നിയമം നിർമ്മിക്കുക; രൂപീകരിക്കുക; സ്ഥാപിക്കുക. (niyamaṃ nirmmikkuka; rūpīkarikkuka; sthāpikkuka.)

せいてき 政敵 രാഷ്ട്രീയ എതിരാളി. (rāṣṭrīya etirāḷi.)

せいてき 静的 അചഞ്ചല(മായ). (acañcala(māya).)

せいてき 性的 . (.) 〜（な） ലൈംഗിക (-ആകർഷണം). (laiṃgika (-ākarṣaṇaṃ).) 〜嫌がらせ *☞ セクハラ. 〜虐待 ലൈംഗികപീഡനം. (laiṃgikapīḍanaṃ.) 〜交渉［関係］ലൈംഗികബന്ധം. (laiṃgikabandhaṃ.) 〜倒錯 പ്രകൃതിവിരുദ്ധ ലൈംഗികബന്ധം. (prakṛtiviruddha laiṃgikabandhaṃ.) 〜倒錯者 പ്രകൃതിവിരുദ്ധ ലൈംഗികബന്ധത്തിലേർപ്പെടുന്ന വ്യക്തി. (prakṛtiviruddha laiṃgikabandhattilērppeṭunna vyakti.)

せいてつ 製鉄 ഇരുമ്പ് നിർമ്മാണം. (irumpŧ nirmmāṇaṃ.)

せいてつぎょう 製鉄業 ഇരുമ്പ് നിർമ്മാണവ്യവസായം. (irumpŧ nirmmāṇavyavasāyaṃ.)

せいてつしょ 製鉄所 ഇരുമ്പ് പണിപ്പുര. (irumpŧ paṇippura.)

せいてん 青天 〜の霹靂（へきれき）ഒട്ടും പ്രതീക്ഷിക്കാത്ത സംഭവം. (oṭṭuṃ pratīkṣikkātta saṃbhavaṃ.)

せいてん 晴天

〜(続き)(തുടർച്ചയായുള്ള) നല്ല കാലാവസ്ഥ; ((tuṭarccayāyuḷḷa) nalla kālāvastha;) 本日は〜なり, 本日は〜なり ടെസ്റ്റിംഗ്; ടെസ്റ്റിംഗ്; ഒന്നു, രണ്ടു, മൂന്ന്... (ṭesṟṟiṃgŧ; ṭesṟṟiṃgŧ; onnu, raṇṭu, mūnnŧ...)

せいてん 正典 സാമാന്യനിയമം; ധർമ്മസിദ്ധാന്തം; തിരുസഭാചട്ടം. (sāmānyaniyamaṃ; dharmmasiddhāntaṃ; tirusabhācaṭṭaṃ.)

せいてん 聖典 വിശുദ്ധപുസ്തകം. (viśuddhapustakaṃ.)

せいてんかん 性転換 ലിംഗമാറ്റം. (liṃgamāṟṟaṃ.)

せいてんかんしゃ(しゅじゅつ) 性転換者(手術) ലിംഗമാറ്റവിധേയനായ വ്യക്തി (ലിംഗമാറ്റ ശസ്ത്രക്രിയ). (liṃgamāṟṟavidhēyanāya vyakti (liṃgamāṟṟa śastrakriya).)

せいでんき 静電気 ELEC സ്റ്റാറ്റിക്ക് വൈദ്യുതി (sṟṟāṟṟikkŧ vaidyuti)

せいと 生徒 ① വിദ്യാർത്ഥി; വിദ്യാർത്ഥിനി. (vidyārtthi; vidyārtthini.) ②（小学・中学）സ്കൂൾകുട്ടി. (skūḷkuṭṭi.)

せいとかい 生徒会 വിദ്യാർത്ഥിസമിതി. (vidyārtthisamiti.)

せいとてちょう 生徒手帳 വിദ്യാർത്ഥിനോട്ടുബുക്ക് (ഹാന്റ് ബുക്ക്). (vidyārtthinōṭṭubukkŧ (hānṟŧ bukkŧ).)

せいと 聖徒 ①［弟子］വിശുദ്ധൻ. (viśuddhan.) ② ശിഷ്യൻ; അപ്പൊസ്തലൻ. (śiṣyan; appostalan.)

せいど 制度 സമ്പ്രദായം; വ്യവസ്ഥ. (sampradāyaṃ; vyavastha.) 〜を施行(廃止)する വ്യവസ്ഥ പ്രാബല്യത്തിൽ വരുത്തുക. (vyavastha prābalyattil varuttuka.) 〜化する വ്യവസ്ഥാപിതമാക്കുക. (vyavasthāpitamākkuka.)

せいどひろう 制度疲労 "ഇൻസ്റ്റിറ്റ്യൂഷനൽ ക്ഷീണം" (ചില സ്ഥാപനങ്ങളിൽ പ്രകടമാകാറുള്ള വിരസത). ("insṟṟiṟṟyūṣanal kṣīṇaṃ" (cila sthāpanaṅṅaḷil prakaṭamākāṟuḷḷa virasata).)

せいど 精度 കൃത്യത; സൂക്ഷ്മത. (kṛtyata; sūkṣmata.)

せいとう 正当 ന്യായം; ശരി ; നീതി. (nyāyaṃ; śari ; nīti.) 〜な(に)［合法的［ഗോഹോയ്ത്തെക്കി］］ന്യായമായ (മായി); ശരിയായ (യായി), നിയമപരമായ (മായി); നിയമാനുസൃതമായ (മായി). (nyāyamāya (māyi); śariyāya (yāyi), niyamaparamāya (māyi); niyamānusṛtamāya (māyi).) 〜な理由 ശരിയായ കാരണം. (śariyāya kāraṇaṃ.) 〜に評価する ശരിയായ രീതിയിൽ പ്രശംസിക്കുക. (śariyāya rītiyil praśaṃsikkuka.) 〜化する ന്യായീകരിക്കുക. (nyāyīkarikkuka.)

せいとうぼうえい 正当防衛 നിയമാനുസൃതമായ ആത്മസംരക്ഷണം. (niyamānusṛtamāya ātmasaṃrakṣaṇaṃ.)

せいとう 正統

〜の നിയമാനുസൃതമായ; മതാനുസാരമായ; (niyamānusṛtamāya; matānusāramāya;) 〜性 നിയമപ്രാബല്യം. (niyamaprābalyaṃ.)

せいとうは 正統派 മതാനുസാരിയായ വിഭാഗം. (matānusāriyāya vibhāgaṃ.)

せいとう 政党 രാഷ്ട്രീയപാർട്ടി. (rāṣṭrīyapārṭṭi.) 〜に席を置く രാഷ്ട്രീയപാർട്ടിയിൽ അംഗമാവുക. (rāṣṭrīyapārṭṭiyil aṃgamāvuka.) ◇せいとうこうふきん 政党交付金 രാഷ്ട്രീയപാർട്ടികൾക്കനുവദിക്കുന്ന സബ്സിഡി. (rāṣṭrīyapārṭṭikaḷkkanuvadikkunna sabsiḍi.) ◇せいとうせいじ 政党政治 പാർട്ടി രാഷ്ട്രീയം. (pārṭṭi rāṣṭrīyaṃ.) ◇しんぽ(ほしゅ)せいとう 進歩(保守)政党 പുരോഗമന (യാഥാസ്ഥിതിക) കക്ഷി. (purōgamana (yāthāsthitika) kakṣi.)

せいとう 精糖 പഞ്ചസാര സംസ്കരണം; സംസ്കരിച്ചെടുത്ത പഞ്ചസാര. (pañcasāra saṃskaraṇaṃ; saṃskariccetutta pañcasāra.)

せいとうしょ 精糖所 പഞ്ചസാര സംസ്കരണശാല. (pañcasāra saṃskaraṇaśāla.)

せいとう 製糖 പഞ്ചസാര നിർമ്മാണം. (pañcasāra nirmmāṇaṃ.)

せいとうがいしゃ 製糖会社 പഞ്ചസാരനിർമ്മാണക്കമ്പനി. (pañcasāranirmmāṇakkampani.)

せいとう 製陶 മൺപാത്രനിർമ്മാണം. (maṇpātranirmmāṇaṃ.)

せいとうじゅつ 製陶術 മൺപാത്രനിർമ്മാണ കല. (maṇpātranirmmāṇa kala.)

せいとうしょ 製陶所 മൺപാത്രനിർമ്മാണ കേന്ദ്രം. (maṇpātranirmmāṇa kēndraṃ.)

せいどう 正道 ധർമ്മപഥം; ശരിയായ മാർഗ്ഗം. (dharmmapathaṃ; śariyāya mārggaṃ.) ～につかせる ശരിയായ വഴിയിലൂടെ നയിക്കുക. (śariyāya vaḻiyilūṭe nayikkuka.)

せいどう 青銅 ～(の) ഓട്. (ōṭu.) ◇せいどうきじだい 青銅器時代 വെങ്കലയുഗം. (veṅkalayugaṃ.)

せいどう 聖堂 ①(孔子の)കൺഫ്യൂഷിയസ്സിന്റെ ദേവാലയം. (kaṇphyūṣiyassinṟe dēvālayaṃ.) ② സങ്കേതം. (saṅkētaṃ.)

せいどういつせいしょうがい 性同一性障害 ലിംഗാധിഷ്ഠിത "ഡിസ്ഫോറിയ"; ലൈംഗികവ്യക്തിത്വനിർണ്ണയ പ്രശ്നം. (liṃgādhiṣṭhita "ḍisphōṟiya"; laiṃgikavyaktitvanirṇṇaya praśnaṃ.)

せいどうき 制動機 ബ്രേക്ക് (വാഹനങ്ങളുടെ). (brēkku (vāhanaṅṅaḷuṭe).) ◇しゅどう(くうき)せいどうき 手動(空気)制動機 ഹാന്റ് (എയർ) ബ്രേക്ക്. (hānṟu (eyar) brēkku.)

せいとうは 青鞜派 ബുദ്ധിജീവികൾ; നീല സ്റ്റോക്കിംഗ് വൃത്തം. (buddhijīvikaḷ; nīla sṟṟōkkiṃgu vṛttaṃ.)

せいとく 生得 ～の പ്രകൃത്യാലുള്ള; നൈസർഗ്ഗികമായ. (prakṛtyāluḷḷa; naisarggikamāya.)

せいどく 精読 ശ്രദ്ധാപൂർവമായ വായന. (śraddhāpūrvamāya vāyana.) ～する ശ്രദ്ധിച്ചു വായിക്കുക. (śraddhiccu vāyikkuka.)

せいとん 整頓
～する ക്രമാനുസൃതമാക്കുക; (kramānusṛtamākkuka;) ～した ക്രമപ്രകാരമുള്ള; (kramaprakāramuḷḷa;) ～していない അലങ്കോലപ്പെട്ടുകിടക്കുക. (alaṅkōlappeṭṭukiṭakkuka.)

せいなん 西南 തെക്കുപടിഞ്ഞാറ്. (tekkupaṭiññāṟu.) ～の തെക്ക് പടിഞ്ഞാറുഭാഗത്തായുള്ള. (tekku paṭiññāṟubhāgattāyuḷḷa.)

せいにく 精肉 പുതുതായെടുത്ത മാംസം. (pututāyeṭutta māṃsaṃ.)

せいにくてん 精肉店 കശാപ്പ് ശാല; ഇറച്ചിവെട്ടു കട. (kaśāppu śāla; iṟacciveṭṭu kaṭa.)

ぜいにく 贅肉 ആവശ്യത്തിലധികമുള്ള മാംസം. (āvaśyattiladhikamuḷḷa māṃsaṃ.) ～がつく അനാവശ്യമായി വണ്ണം വയ്ക്കുക. (anāvaśyamāyi vaṇṇaṃ vaykkuka.)

ぜいぬき 税抜き ☞ 税別.

せいねん 成年 ～に達する പ്രായപൂർത്തിയെത്തുക. (prāyapūrttiyettuka.)

せいねんしゃ 成年者 പ്രായപൂർത്തിയെത്തിയ ആൾ. (prāyapūrttiyettiya āḷ.)

せいねん 青年 ചെറുപ്പക്കാരൻ; യുവാവ്; യുവജനം; യുവതലമുറ. (ceṟuppakkāran; yuvāvu; yuvajanaṃ; yuvatalamuṟa.)

せいねんかいがいきょうりょくたい 青年海外協力隊 ജപ്പാൻ വിദേശസേവക സന്നദ്ധഭടന്മാർ. (jappān vidēśasēvaka sannaddhabhaṭanmār.)

せいねんじだい 青年時代 യൗവനകാലം. (yauvanakālaṃ.)

せいねんじつぎょうか 青年実業家 യുവവ്യാപാരി. (yuvavyāpāri.)

せいねんがっぴ 生年月日 ജനനത്തിയ്യതി. (jananattiyyati.)

せいのう 性能 കഴിവ്; പ്രാവീണ്യത; വൈദഗ്ധ്യം. (kaḻivu; prāvīṇyata; vaidagddhyaṃ.) ～の良い കഴിവുറ്റ. (kaḻivuṟṟa.)

せいのうけんさ 性能検査 പർഫോമൻസ് (കഴിവ്, പ്രകടനം) പരീക്ഷ. (parphōmansu (kaḻivu, prakaṭanaṃ) parīkṣa.)

せいは 制覇 ① കീഴടക്കൽ. (kīḻaṭakkal.) ② (優勝) ചാമ്പ്യൻഷിപ്പ്. (cāmpyanṣippu.) ～する (優勝[യൂശോ]). കീഴ്പ്പെടുത്തുക; മേൽക്കോയ്മ സ്ഥാപിക്കുക; ചാമ്പ്യൻഷിപ്പ് നേടുക. (kīḻppeṭuttuka; mēlkkōyma sthāpikkuka; cāmpyanṣippu nēṭuka.)

せいばい 成敗 വിധിന്യായം; ശിക്ഷ. (vidhinyāyaṃ; śikṣa.) ～する ശിക്ഷ വിധിക്കുക; കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (śikṣa vidhikkuka; kaikāryaṃ ceyyuka.)

せいはつ 整髪 ☞ 理髪.

せいはつりょう 整髪料 കേശതൈലം. (kēśatailaṃ.)

せいばつ 征伐 ～する (討伐); (こらしめ); (駆除). കീഴടക്കുക; അടിമപ്പെടുത്തുക; ശിക്ഷിക്കുക; യുദ്ധയാത്ര നയിക്കുക; തുടച്ചുനീക്കുക. (kīḻaṭakkuka; aṭimappeṭuttuka; śikṣikkuka; yuddhayātra nayikkuka; tuṭaccunīkkuka.)

せいはん 正犯 ① മുഖ്യകുറ്റം. (mukhyakuṟṟaṃ.) ② (人) മുഖ്യകുറ്റവാളി;ഒന്നാം പ്രതി. (mukhyakuṟṟavāḷi;onnāṃ prati.)

せいはん 製版 പ്ലെയ്റ്റ് ഉണ്ടാക്കൽ. (pleyṟṟu uṇṭākkal.) ～する പ്ലെയ്റ്റ് ഉണ്ടാക്കുക. (pleyṟṟu uṇṭākkuka.) ◇せいはんじょ 製版所 പ്ലെയ്റ്റ് ഉണ്ടാക്കുന്ന കട. (pleyṟṟu uṇṭākkunna kaṭa.) ◇しゃしんせいはん 写真製版 ഫോട്ടോ എൻഗ്രേവിംഗ്. (phōṭṭō engrēviṃgu.)

せいはんざい 性犯罪 ലൈംഗിക കുറ്റം. (laiṃgika kuṟṟaṃ.)

せいはんざいしゃ 性犯罪者 ലൈംഗിക കുറ്റവാളി. (laiṃgika kuṟṟavāḷi.)

せいはんたい 正反対 നേരെ എതിര്. (nēre etiru.) ～の നേരെ എതിരായ. (nēre etirāya.) ～に നേരെ എതിരായി. (nēre etirāyi.)

せいひ 成否 ～にかかわらず പ്രശ്നം കണക്കിലെടുക്കാതെ; പ്രശ്നത്തിലുപരിയായി. (praśnaṃ kaṇakkileṭukkāte; praśnattilupariyāyi.)

せいび 整備 സമ്പൂർണ്ണസാമഗ്രികൾ. (sampūrṇṇasāmagrikaḷ.) ～する (充実[ജൂജിത്സു]). സാമഗ്രികൾ ഒരുക്കിവയ്ക്കുക. (sāmagrikaḷ orukkivaykkuka.)

(きかい)せいびし (機械)整備士 മെക്കാനിക്ക്. (mekkānikku.)

せいびいん 整備員 ① (航空) ഗ്രൗണ്ട് ക്രൂ (അംഗം) വിമാനത്തിലെ. (grauṇṭu krū (aṃgaṃ) vimānattile.) ② (競技場) ഗ്രൗണ്ട്സ് കീപ്പർ (കളിസ്ഥലത്തെ) (grauṇṭsu kīppar (kaḷisthalatte))

ぜいびき 税引 ～の നികുതി കഴിച്ചുള്ള. (nikuti kaḻicculla.)

せいひょう 青票 (国会で) ബ്ലൂ ബാലറ്റ് (പാർലമെന്റിൽ). (blū bālaṟṟu (pārlamenṟil).) …に～を投じる എതിർത്ത് വോട്ടു ചെയ്യുക. (etirttu vōṭṭu ceyyuka.) *☞ 白(はく)票.

せいひょう 製氷 ഐസ് നിർമ്മാണം. (aisu nirmmāṇaṃ.)

せいひょうざら 製氷皿 ഐസ് ട്രെയ്. (aisu ṭreyu.)

せいひょうしょ 製氷所 ഐസ് പ്ലാന്റ്. (aisu plānṟu.)

せいびょう 性病 ലൈംഗികരോഗം; ഗുഹ്യരോഗം. (laiṃgikarōgaṃ; guhyarōgaṃ.) *☞ 性行為(感染症).

せいひれい 正比例 MATH (ഗണിതത്തിലെ) നേരിട്ടുള്ള അനുപാതം. ((gaṇitattile) nēriṭṭuḷḷa anupātaṃ.)

せいひん 製品 ഉല്പന്നം; നിർമ്മിതവസ്തുക്കൾ. (ulpannaṃ; nirmmitavastukkaḷ.)

せいひんざいこ(しすう)製品在庫(指数) ചരക്ക് വിവരം; നിർമ്മിതവസ്തുക്കളുടെ കണക്ക്. (carakkɨ vivaram̥; nirmmitavastukkaḷuṭe kaṇakkɨ.)
せいひん 清貧 〜(に甘んじる) സത്യസന്ധമായ ദാരിദ്ര്യത്തിൽ (സംതൃപ്തി കണ്ടെത്തുക). (satyasandhamāya dāridryattil (sam̥tr̥pti kaṇṭettuka).)
せいひん 正賓 വിശിഷ്ടാതിഥി. (viśiṣṭātithi.)
せいふ 政府 സർക്കാർ. (sarkkār.) 〜の സർക്കാർ വക. (sarkkār vaka.) 〜を支持(打倒)する ഗവൺമെന്റിനെ പിന്തുണയ്ക്കുക (മറിച്ചിടുക). (gavaṇmenṟine pintuṇaykkuka (maṟicciṭuka).)
せいふあん 政府案 സർക്കാർ ബിൽ. (sarkkār bil.)
せいふいいん 政府委員 കമ്മറ്റിയിലെ സർക്കാർ പ്രതിനിധി. (kammaṟṟiyile sarkkār pratinidhi.)
せいふかいはつえんじょ 政府開発援助 ☞ODA.
せいふかんきょうてい 政府間協定 സർക്കാരുകൾ തമ്മിലുള്ള സമ്മതപത്രം. (sarkkārukaḷ tammiluḷḷa sammatapatram̥.)
せいふかんけいきかん 政府関係機関 സർക്കാർ വക ഏജൻസികൾ. (sarkkār vaka ējansikaḷ.)
せいふかんこうぶつ 政府刊行物 സർക്കാർ വക പ്രസിദ്ധീകരണങ്ങൾ. (sarkkār vaka prasiddhīkaraṇaṅṅaḷ.)
せいふぎあん 政府議案 സർക്കാർ വക ബില്ല്. (sarkkār vaka billɨ.)
せいふきんきんゆうきかん 政府金融機関 സർക്കാർ വക സാമ്പത്തികസ്ഥാപനങ്ങൾ. (sarkkār vaka sāmpattikasthāpanaṅṅaḷ.)
せいふこうかん 政府高官 ഉന്നതപദവിയിലുള്ള സർക്കാർ ഉദ്യോഗസ്ഥർ. (unnatapadaviyiluḷḷa sarkkār udyōgasthar.)
せいふこうほう 政府広報 സർക്കാർ പ്രസിദ്ധീകരണം. (sarkkār prasiddhīkaraṇam̥.)
せいふすじ 政府筋 സർക്കാർ വൃത്തങ്ങൾ. (sarkkār vr̥ttaṅṅaḷ.)
せいふせんようき 政府専用機 സർക്കാർ വക പ്രത്യേക വിമാനം. (sarkkār vaka pratyēka vimānam̥.)
せいふだいひょう 政府代表 സർക്കാർ പ്രതിനിധി. (sarkkār pratinidhi.)
せいふたんきしょうけん 政府短期証券 ഫൈനാൻസിംഗ് ബിൽ. (phainānsim̥gɨ bil.)
せいふちょうたつ 政府調達 സർക്കാർ വക സംഭരണം. (sarkkār vaka sam̥bharaṇam̥.)
せいふとうきょく 政府当局 സർക്കാർ അധികൃതർ. (sarkkār adhikr̥tar.)
せいふとうろくりょかん 政府登録旅館 റജിസ്റ്റർചെയ്ത ജാപ്പനീസ് സത്രങ്ങൾ. (ṟajisṟṟarceyta jāppanīsɨ satraṅṅaḷ.)
せいふとくし 政府特使 സർക്കാർ നയതന്ത്രപ്രതിനിധി. (sarkkār nayatantrapratinidhi.)
せいふほしょうさい 政府保証債 സർക്കാർ ജാമ്യത്തിലുള്ള കടപ്പത്രം. (sarkkār jāmyattiluḷḷa kaṭappatram̥.)
せいふほじょきん 政府補助金 സർക്കാർ വക സബ്സിഡികൾ. (sarkkār vaka sabsiḍikaḷ.)
せいふまい 政府米 സർക്കാർ നിയന്ത്രിത അരി. (sarkkār niyantrita ari.)
せいふ 正負 MATH (ഗണിതത്തിലെ) പോസിറ്റീവും നെഗറ്റീവും. ((gaṇitattile) pōsiṟṟīvum̥ negaṟṟīvum̥.)
せいぶ 西部 ① പടിഞ്ഞാറൻ. (paṭiññāṟan.) ② [米国]പടിഞ്ഞാറൻ നാടുകൾ. (paṭiññāṟan nāṭukaḷ.)
せいぶげき 西部劇 ① വെസ്റ്റേൺ (അമേരിക്കൻ). (vesṟṟēṇ (amērikkan).) ② 《話》“കുതിര ഓപ്പെര” (ഒരുതരം കൗബോയ് സിനിമ). (“kutira ōppera” (orutaram̥ kaubōyɨ sinima).)
せいふく 制服 യൂനിഫോം. (yūniphōm̥.) 〜の警官 യൂണിഫോമിലുള്ള പോലീസുകാരൻ. (yūṇiphōmiluḷḷa pōlīsukāran.)
せいふくせいぼうで 制服制帽で കോട്ടും തൊപ്പിയുമായി യൂനിഫോം ധരിച്ച്. (kōṭṭum̥ toppiyumāyi yūniphōm̥ dhariccɨ.)
せいふく 征服 കീഴടക്കൽ. (kīḻaṭakkal.) 〜する കീഴടക്കുക; അടിമകളാക്കുക;അധീനത്തിലാക്കുക; നിയന്ത്രണത്തിലാക്കുക. (kīḻaṭakkuka; aṭimakaḷākkuka;adhīnattilākkuka; niyantraṇattilākkuka.)
せいふくしゃ 征服者 കീഴടക്കുന്ന വ്യക്തി. (kīḻaṭakkunna vyakti.)
せいふくよく 征服欲 കീഴടക്കാനുള്ള അതിമോഹം; അധികാരവാഞ്ഛ. (kīḻaṭakkānuḷḷa atimōham̥; adhikāravāñcha.)
せいふく 正副 മുഖ്യനും സഹായിയും; അസ്സലും പകർപ്പും. (mukhyanum̥ sahāyiyum̥; assalum̥ pakarppum̥.) 〜二通提出のこと((注意書))ഡ്യൂപ്ലിക്കേറ്റ് കോപ്പികളിൽ സമർപ്പിക്കേണ്ടതുണ്ട് (നിർദ്ദേശം). (ḍyūplikkēṟṟɨ kōppikaḷil samarppikkēṇṭatuṇṭɨ (nirddēśam̥).)
せいふくぎちょう 正副議長 സ്പീക്കറും (ചേർപേർസൻ; പ്രസിഡൻറ്) ഡെപ്യൂട്ടി സ്പീക്കറും (ഡെപ്യൂട്ടിചേർപേർസൻ; വൈസ് പ്രസിഡൻറ്). (spīkkaṟum̥ (cērpērsan; prasiḍanṟɨ) ḍepyūṭṭi spīkkaṟum̥ (ḍepyūṭṭicērpērsan; vaisɨ prasiḍanṟɨ).)
せいぶつ 生物 ① ജീവജാലങ്ങൾ. (jīvajālaṅṅaḷ.) ② (総称)ജീവൻ. (jīvan.) 〜の多様性 ജീവജാലങ്ങളുടെ വൈവിധ്യം. (jīvajālaṅṅaḷuṭe vaividhyam̥.)
せいぶつかい 生物界 ജന്തുക്കളും സസ്യങ്ങളും. (jantukkaḷum̥ sasyaṅṅaḷum̥.)
せいぶつかがく 生物化学 ബയോകെമിസ്ട്രി. (bayōkemisṭri.)
せいぶつがく(しゃ)生物学(者) ജീവശാസ്ത്രം (ജീവശാസ്ത്രജ്ഞൻ). (jīvaśāstram̥ (jīvaśāstrajñan).)
せいぶつけん 生物圏 ജീവലോകം. (jīvalōkam̥.)
せいぶつこうがく 生物工学 ബയോടെക്നോളജി. (bayōṭeknōḷaji.)
せいぶつのうしゅく 生物濃縮 CHEM ജീവജാലസാന്ദ്രീകരണം. (jīvajālasāndrīkaraṇam̥.)
せいぶつぶつりがく 生物物理学 ബയോഫിസിക്സ്. (bayōphisiksɨ.)
せいぶつへいき 生物兵器 ബയോളജിക്കൽ ആയുധങ്ങൾ. (bayōḷajikkal āyudhaṅṅaḷ.)
せいぶつ 静物(画) നിശ്ചലജീവിതം (ചിത്രീകരണം). (niścalajīvitam̥ (citrīkaraṇam̥).)
せいふん 製粉 〜する പൊടിയാക്കുക; പൊടിച്ചെടുക്കുക. (poṭiyākkuka; poṭicceṭukkuka.)
せいふんぎょう 製粉業 (ധാന്യങ്ങളും മറ്റും) പൊടിയാക്കുന്ന വ്യവസായം. ((dhānyaṅṅaḷum̥ maṟṟum̥) poṭiyākkunna vyavasāyam̥.)
せいふんじょ 製粉所 പൊടിക്കുന്ന സ്ഥലം. (poṭikkunna sthalam̥.)
せいぶん 正文 ആധികാരികപ്രമാണം. (ādhikārikapramāṇam̥.)
せいぶん 成分 ഘടകം; അംശം. (ghaṭakam̥; am̥śam̥.)
せいぶんけんけつ 成分献血 രക്തദാനം. (raktadānam̥.)
せいぶんか 成文化 〜する ക്രമീകരിക്കുക; നിയമാവലിയാക്കി ക്രമപ്പെടുത്തുക. (kramīkarikkuka; niyamāvaliyākki kramappeṭuttuka.)
せいぶんかい 生分解 〜性の സ്വയം നശിച്ചു മണ്ണായിത്തീരുന്ന (പ്ലാസ്റ്റിക്കും മറ്റും); ബയോഡിഗ്രേഡബ്ൾ. (svayam̥ naśiccu maṇṇāyittīrunna (plāsṟṟikkum̥ maṟṟum̥); bayōḍigreḍabḷ.)
せいぶんほう 成文法 വ്യവസ്ഥാപിത നിയമം. (vyavasthāpita niyamam̥.)
せいへき 性癖 സ്വാഭാവികഭാവം; മാനസികാവസ്ഥ. (svābhāvikabhāvam̥; mānasikāvastha.)

せいべつ 性別 ലൈംഗിക വ്യതിരിക്തത. (laiṃgika vyatiriktata.) *☞ 性.

ぜいべつ 税別 നികുതി കൂട്ടാതെ. (nikuti kūṭṭāte.)

せいへん 政変 രാഷ്ട്രീയമാറ്റം. (rāṣṭrīyamāṟṟaṃ.)

せいぼ 歳暮 ☞ お歳暮.

せいぼ 聖母 〜マリア കന്യാമറിയം. (kanyāmaṟiyaṃ.)

せいぼ 生母 സ്വന്തം അമ്മ. (svantaṃ amma.)

せいほう 西方 പടിഞ്ഞാറ്. (paṭiññāṟu.) 〜の പടിഞ്ഞാറൻ. (paṭiññāṟan.) 〜に പടിഞ്ഞാറോട്ട്. (paṭiññāṟōṭṭu.)

せいほう 製法 ① നിർമ്മാണവിധി; കാര്യനിർവഹണമാർഗ്ഗം. (nirmmāṇavidhi; kāryanirvahaṇamārggaṃ.) ② (料理の) നിർമ്മാണക്രിയാ വിവരണം (റസിപ്പെ). (nirmmāṇakriyā vivaraṇaṃ (ṟasippe).)

せいぼう 制帽 നിശ്ചിതരൂപത്തിലുള്ള തൊപ്പി. (niścitarūpattiluḷḷa toppi.)

せいぼう 声望 ജനസമ്മതി; പ്രശസ്തി. (janasammati; praśasti.)

ぜいほう 税法 നികുതിനിയമം. (nikutiniyamaṃ.)

せいほうけい 正方形 സമചതുരം. (samacaturaṃ.) 〜の സമചതുരാകൃതിയിലുള്ള. (samacaturākr̥tiyiluḷḷa.)

せいほく 西北 വടക്കുപടിഞ്ഞാറ്. (vaṭakkupaṭiññāṟu.) 〜の വടക്കുപടിഞ്ഞാറൻ. (vaṭakkupaṭiññāṟan.)

せいぼつねん 生没年 (ജനനമരണ)ത്തിയ്യതികൾ. ((jananamaraṇa)ttiyyatikaḷ.)

せいほん 正本 ① മാതൃകാ പ്രതി (ഗ്രന്ഥത്തിന്റെ) (mātr̥kā prati (granthattinṟe)) ② (原本) ആധികാരികമായ ഗ്രന്ഥപ്രതി; അസ്സൽരേഖ. (ādhikārikamāya granthaprati; assalrēkha.)

せいほん 製本 പുസ്തകം ബൈന്റ് ചെയ്യൽ. (pustakaṃ bainṟu ceyyal.) 〜する(させる[സസെരു]) പുസ്തകം ബൈന്റ് ചെയ്യുക. (pustakaṃ bainṟu ceyyuka.)

せいほんや 製本屋 ബുക്ക് ബൈന്റർ. (bukku bainṟar.)

せいまい 精米 അരി വെളുപ്പിക്കൽ; വെളുപ്പിച്ച അരി. (ari veḷuppikkal; veḷuppicca ari.)

せいまいしょ 精米所 നെല്ലുകുത്ത് മില്ല്. (nellukuttu millu.)

せいみつ 精密 സൂക്ഷ്മത; കൃത്യത. (sūkṣmata; kr̥tyata.) 〜な സൂക്ഷ്മമായ; വിശദമായ. (sūkṣmamāya; viśadamāya.)

せいみつかがく 精密化学 സൂക്ഷ്മരസതന്ത്രം. (sūkṣmarasatantraṃ.)

せいみつきかい 精密機械 പ്രിസിഷ്യൻ ഉപകരണം. (prisiṣyan upakaraṇaṃ.)

せいみつけんさ 精密検査 സൂക്ഷ്മവിശകലനം; സൂക്ഷ്മപരിശോധന. (sūkṣmaviśakalanaṃ; sūkṣmapariśōdhana.)

せいむ 政務 രാജ്യകാര്യങ്ങൾ. (rājyakāryaṅṅaḷ.) 〜を執る ഭരണകാര്യങ്ങളിൽ ശ്രദ്ധിക്കുക. (bharaṇakāryaṅṅaḷil śraddhikkuka.)

せいむじかん 政務次官 പാർലമെന്ററി വൈസ് മിനിസ്റ്റർ. (pārlamenṟaṟi vaisu minisṟṟar.)

せいむちょうさいいんかい 政務調査委員会 രാഷ്ട്രീയഗവേഷണസമിതി. (rāṣṭrīyagavēṣaṇasamiti.)

ぜいむ 税務 നികുതിസംബന്ധമായ ജോലികൾ. (nikutisaṃbandhamāya jōlikaḷ.)

ぜいむしょ 税務署 നികുതി ആപ്പീസ്; റവന്യൂ ഓഫീസ്. (nikuti āppīsu; ṟavanyū ōphīsu.)

ぜいむしょいん 税務署員 നികുതിപിരിവ് ഉദ്യോഗസ്ഥൻ (ടാക്സ് കലക്ടർ). (nikutipirivu udyōgasthan (ṭāksu kalaktar).)

せいめい 姓名 (ഒരാളുടെ മുഴുവൻ) പേര്. ((orāḷuṭe muḻuvan) pēru.)

せいめいはんだん 姓名判断 പേരിന്റെ അടിസ്ഥാനത്തിൽ ഭാവി പ്രവചിക്കുക. (pērinṟe aṭisthānattil bhāvi pravacikkuka.)

せいめいふしょうの 姓名不詳の തിരിച്ചറിയാൻ കഴിയാത്ത. (tiriccaṟiyān kaḻiyātta.)

せいめい 声明 പ്രഖ്യാപനം; പ്രസ്താവന. (prakhyāpanaṃ; prastāvana.) 〜する പ്രഖ്യാപിക്കുക; പ്രസ്താവിക്കുക. (prakhyāpikkuka; prastāvikkuka.) 〜を発表する പ്രസ്താവന ഇറക്കുക. (prastāvana iṟakkuka.)

せいめい 生命 ① ജീവൻ. (jīvan.) ② (精髄) -ആത്മാവ്. (-ātmāvu.) 〜に関わる മാരകമായ;മരണഹേതുകമായ . (mārakamāya;maraṇahētukamāya .) 〜を危うくする(失う) ജീവൻ -അപകടത്തിൽ പെടുത്തുക (നഷ്ടപ്പെടുത്തുക). (jīvan -apakaṭattil peṭuttuka (naṣṭappeṭuttuka).) 〜をかけて ജീവൻ പണയം വെച്ചുകൊണ്ട്. (jīvan paṇayaṃ veccuṃkoṇṭu.) 〜を犠牲にして ജീവൻ വിലകൊടുത്തും കൊണ്ട്. (jīvan vilakoṭuttuṃ koṇṭu.) 〜を狙う -ഒരാളുടെജീവന്ന് പുറകെ പോവുക ;-ഒരാളുടെ ജീവൻ -ഉന്നം വയ്ക്കുക . (-orāḷuṭejīvannu puṟake pōvuka ;-orāḷuṭe jīvan -unnaṃ vaykkuka .)

せいめいいじそうち 生命維持装置 ജീവൻ നിലനിർത്തുന്ന സാമഗ്രികൾ; (ലൈഫ് സപ്പോർട്ടിംഗ് സിസ്റ്റം). (jīvan nilanirttunna sāmagrikaḷ; (laiphu sappōrṭṭiṃgu sisṟṟaṃ).)

せいめいこうがく 生命工学 ☞ 生物(工学).

せいめいせん 生命線 ജീവനാഡി. (jīvanāḍi.)

せいめいりょく 生命力 ജീവശക്തി. (jīvaśakti.)

せいめいりんり 生命倫理 (ജീവശാസ്ത്രപഠനപ്രവർത്തനങ്ങളിലെ സദാചാരധാർമ്മികതകൾ) ബയോഎത്തിക്സ്. ((jīvaśāstrapaṭhanapravarttanaṅṅaḷile sadācāradhārmmikatakaḷ) bayōettiksu.) ☞ 生命保険.

せいめいほけん 生命保険 ലൈഫ് ഇൻഷ്വറൻസ്; ലൈഫ് അഷ്യൂറൻസ്. (laiphu inṣūṟansu; laiphu aṣyuṟansu.) 〜をかける ലൈഫ് ഇൻഷ്വർ ചെയ്യുക. (laiphu inṣūr ceyyuka.)

せいめいほけんしょうしょ 生命保険証書 ലൈഫ് ഇൻഷ്വറൻസ് പോളിസി. (laiphu inṣūṟansu pōḷisi.)

せいもん 声門 ANAT കുറുനാക്ക്; ശ്വാസദ്വാരം. (kuṟunākku; śvāsadvāraṃ.)

せいもんへいさおん 声門閉鎖音 LINGUIS കുറുനാക്കിൽ നിർത്തൽ (ഉച്ചാരണം). (kuṟunākkil nirttal (uccāraṇaṃ).)

せいもん 声紋 ശബ്ദമുദ്രണം. (śabdamudraṇaṃ.)

せいもん 正門 മുൻഭാഗത്തെ പടിവാതിൽ; പ്രധാന കവാടം. (munbhāgatte paṭivātil; pradhāna kavāṭaṃ.)

せいや 聖夜 ക്രിസ്തുമസ്സിന്റെ തലേനാൾ രാത്രി. (kristumassinṟe talēnāḷ rātri.)

せいやく 制約 നിയന്ത്രണം; പരിമിതപ്പെടുത്തൽ. (niyantraṇaṃ; parimitappeṭuttal.) 〜する പരിമിതപ്പെടുത്തുക. (parimitappeṭuttuka.) 時間の〜സമയപരിമിതി. (samayaparimiti.)

せいやく 誓約 ശപഥം; പ്രതിജ്ഞ. (śapathaṃ; pratijña.) 〜する പ്രതിജ്ഞയെടുക്കുക. (pratijñayeṭukkuka.) 〜を守(破)る പ്രതിജ്ഞ പാലിക്കുക (ലംഘിക്കുക). (pratijña pālikkuka (laṃghikkuka).)

せいやくしょ 誓約書 രേഖാമൂലമുള്ള പ്രതിജ്ഞ. (rēkhāmūlamuḷḷa pratijña.)

せいやく 製薬 ◇ せいやく(ぎょう)製薬(業) ഔഷധനിർമ്മാണ വ്യവസായം. (auṣadhanirmmāṇa vyavasāyaṃ.) ◇せいやくがいしゃ 製薬会社 ഫാർമസ്യൂട്ടിക്കൽ കമ്പനി. (phārmasyūṭṭikkal kampani.)

せいゆ 製油 എണ്ണ നിർമ്മാണം. (eṇṇa nirmmāṇaṃ.) ◇せいゆじょ 製油所 ഓയിൽ റിഫൈനറി; എണ്ണ നിർമ്മാണശാല. (ōyil ṟiphainaṟi; eṇṇa nirmmāṇaśāla.)

せいゆ 精油 സുഗന്ധതൈലങ്ങൾ. (sugandhatailaṅṅaḷ.) *☞ 製油.

せいゆう 声優 ① റേഡിയോ നാടകങ്ങളിലും മറ്റും അഭിനയിക്കുന്ന നടൻ. (rēḍiyō nāṭakaṅṅaḷilum maṟṟum abhinayikkunna naṭan.) ②（女）റേഡിയോ നാടകങ്ങളിൽ അഭിനയിക്കുന്ന നടി. (rēḍiyō nāṭakaṅṅaḷil abhinayikkunna naṭi.)

せいよう 西洋 പടിഞ്ഞാറ്. (paṭiññāṟŭ.) ～の പടിഞ്ഞാറൻ;പാശ്ചാത്യമായ. (paṭiññāṟan;pāścātyamāya.) ～化 പാശ്ചാത്യവത്കരണം. (pāścātyavatkaraṇam.) ～化する പാശ്ചാത്യവത്കരിയ്ക്കുക. (pāścātyavatkariykuka.)

せいようじん 西洋人 പാശ്ചാത്യൻ. (pāścātyan.)

せいようぶんめい 西洋文明 പാശ്ചാത്യസംസ്കാരം. (pāścātyasaṃskāram.)

せいようりょうり 西洋料理 പാശ്ചാത്യ പാചകരീതി. (pāścātya pācakarīti.)

せいよう 静養 ① വിശ്രമം. (viśramam.) ②（病後の）ആരോഗ്യം വീണ്ടെടുക്കൽ. (ārōgyaṃ vīṇṭeṭukkal.) ～する വിശ്രമിക്കുക; ആരോഗ്യം വീണ്ടെടുക്കുക. (viśramikkuka; ārōgyaṃ vīṇṭeṭukkuka.)

せいよく 性欲 ലൈംഗികാവേശം. (laiṃgikāvēśaṃ.)

せいらい 生来 ജന്മനാ. (janmanā.) ～の ജന്മനാലേ; നൈസർഗ്ഗികമായി. (janmanālē; naisarggikamāyi.)

せいり 生理 ശരീര ശാസ്ത്രം. (śarīra śāstram.) *☞ 月経. ～的 ശരീര ശാസ്ത്ര പരമായ; ശരീരപ്രകൃതിയെ സംബന്ധിച്ച . (śarīra śāstra paramāya; śarīraprakṛtiye sambandhicca .) ～が始まった -ആർത്തവം -ആരംഭിച്ചു. (-ārttavam -ārambhiccu.) ～中である : -ആർത്തവമദ്ധ്യേ -ആയിരിക്കുക;-ആർത്തവകാലമായിരിക്കുക. (: -ārttavamaddhyē -āyirikkuka;-ārttavakālamāyirikkuka.)

せいりがく 生理学 ശരീരശാസ്ത്രപഠനം. (śarīraśāstrapaṭhanaṃ.)

せいりがくしゃ 生理学者 ശരീരശാസ്ത്ര വിദഗ്ധൻ. (śarīraśāstra vidagddhan.)

せいりきゅうか 生理休暇 ആർത്തവ ഒഴിവ്. (ārttava oḻivŭ.)

せいりげんしょう 生理現象 ശരീരശാസ്ത്രപരമായൊരു പ്രതിഭാസം. (śarīraśāstraparamāyoru pratibhāsaṃ.)

せいりしょくえんすい 生理食塩水 ശരീരശാസ്ത്രവുമായി ബന്ധപ്പെട്ട ലവണജലം. (śarīraśāstravumāyi bandhappeṭṭa lavaṇajalaṃ.)

せいりつう 生理痛 ആർത്തവവേദന. (ārttavavēdana.)

せいりふじゅん 生理不順 ക്രമംതെറ്റിയുള്ള ആർത്തവം. (kramaṃteṟṟiyuḷḷa ārttavaṃ.)

せいりようひん 生理用品 വനിതകളുടെ (ശുചിത്വ പരിപാലനത്തിന്ന് വേണ്ട) സ്വകാര്യാവശ്യത്തിനുള്ള സാധനങ്ങൾ. (vanitakaḷuṭe (śucitva paripālanattinnŭ vēṇṭa) svakāryāvaśyattinuḷḷa sādhanaṅṅaḷ.) *☞ ナプキン.

せいり 整理 ①［整頓］ക്രമീകരണം; ഒരുക്കിവയ്ക്കൽ. (kramīkaraṇaṃ; orukkivaykkal.) ～する ഒരുക്കിവയ്ക്കുക; ക്രമീകരിക്കുക; നിയന്ത്രിക്കുക (ഗതാഗതം); എണ്ണം ചുരുക്കുക (ജോലിക്കാരുടെ); വില്ക്കുക (സ്വന്തംവീട്). (orukkivaykkuka; kramīkarikkuka; niyantrikkuka (gatāgatam); eṇṇaṃ curukkuka (jōlikkāruṭe); vilkkuka (svantaṃvīṭŭ).) ②［解消］പ്രവർത്തനം നിർത്തിവയ്ച്ച് ഇടപാട് തീർക്കൽ. (pravarttanaṃ nirttivayccŭ iṭapāṭŭ tīrkkal.) ③（皆済）കടംവീട്ടൽ. (kaṭaṃvīṭṭal.)

せいりあん 整理案 ക്രമീകരണ പദ്ധതി. (kramīkaraṇa paddhati.)

せいりかいしゅうきこう（ぎんこう）整理回収機構（銀行）（（*abbr.* RCC（RCB））)ആർസിസി (ആർസിബി): റെസല്യൂഷൻ ആൻറ് കലക്ഷൻ കോർപ്പൊറേഷൻ (ബേങ്ക്) (ārsisi (ārsibi): ṟesalyūṣan ānṟŭ kalakṣan kōrpporēṣan (bēṅkŭ))

せいりけん 整理券 ①（バスなどの）ബോർഡിംഗ് ടിക്കറ്റ് (ബസ്സിന്റെയും മറ്റും). (bōrḍiṃgŭ ṭikkaṟŭ (bassinṟeyuṃ maṟṟuṃ).) ②（劇場などの）സീറ്റ് നമ്പർ അടയാളപ്പെടുത്തിയ തിയേറ്റർ ടിക്കെറ്റ്. (sīṟŭ nampar aṭayāḷappeṭuttiya tiyēṟar ṭikkeṟŭ.)

せいりだんす 整理箪笥 കുറേ വലിപ്പുകളടങ്ങിയ പെട്ടകം. (kurē valippukaḷaṭaṅṅiya peṭṭakaṃ.)

ぜいりし 税理士 ലൈസൻസുള്ള നികുതി എക്കൗണ്ടൻറ്. (laisansuḷḷa nikuti ekkaunṭanṟŭ.)

せいりつ 成立
～する（出来［ദെക്കി］る［രു］）;（出現［ശുത്സുഗെൻ］する［സുരു］）;（作［ത്സുക്കു］られる［രരെരു］）;（で［ദെ］成［ന］り［രി］立［ത］つ［ത്സു］）;（締結［തെ്ഇക്കെത്സു］）. നിലവിൽവരിക; രൂപീകൃതമാവുക; സ്ഥാപിതമാവുക; (nilavilvarika; rūpīkṛtamāvuka; sthāpitamāvuka;) ～させる സ്ഥാപിക്കപ്പെടുക; രൂപീകരിക്കപ്പെടുക. (sthāpikkappeṭuka; rūpīkarikkappeṭuka.)

ぜいりつ 税率 ① നികുതിനിരക്കുകൾ. (nikutinirakkukaḷ.) ②（関税）ചുങ്കം. (cuṅkaṃ.) ～を上（下）げる നികുതി വർദ്ധിപ്പിക്കുക (ചുരുക്കുക). (nikuti varddhippikkuka (curukkuka).)

せいりゃく 政略 രാഷ്ട്രീയം; രാഷ്ട്രീയതന്ത്രം. (rāṣṭrīyaṃ; rāṣṭrīyatantraṃ.) ～的 രാഷ്ട്രീയമായ. (rāṣṭrīyamāya.)

せいりゃくけっこん 政略結婚 അവസരവാദ രാഷ്ട്രീയബന്ധം. (avasaravāda rāṣṭrīyabandhaṃ.)

せいりゅう 整流 ELEC ശരിയാക്കൽ; (വൈദ്യുതിയുടെ) പ്രവാഹം ശരിപ്പെടുത്തൽ. (śariyākkal; (vaidyutiyuṭe) pravāhaṃ śarippeṭuttal.) ～する ശരിയാക്കുക. (śariyākkuka.)

せいりゅうき 整流器 ശുദ്ധീകരിക്കാനുള്ള യന്ത്രം; വൈദ്യുതി റെക്ടിഫയിയർ. (śuddhīkarikkānuḷḷa yantraṃ; vaidyuti ṟekṭiphayiyar.)

せいりょう 清涼 ～な ഉന്മേഷദായകമായ; ശീതളമായ. (unmēṣadāyakamāya; śītaḷamāya.)

せいりょういんりょうすい 清涼飲料水 ശീതളപാനീയം. (śītaḷapānīyaṃ.)

せいりょうざい 清涼剤 റഫ്രിജറൻറ് (തണുപ്പിക്കുന്ന രാസവസ്തു). (ṟaphrijaṟanṟŭ (taṇuppikkunna rāsavastu).)

せいりょう 声量 ശബ്ദത്തിന്റെ മാനം. (śabdattinṟe mānaṃ.) ～がある മുഴക്കമുള്ള ശബ്ദമായിരിക്കുക. (muḻakkamuḷḷa śabdamāyirikkuka.)

せいりょく 精力 -ഊർജ്ജം; -ഓജസ്സ്. (-ūrjjaṃ; -ōjassŭ.) ～的な വീര്യമുള്ള (vīryamuḷḷa);-ഓജസ്സുററ (-ōjassuṟaṟa) ～が絶倫である -ഓജസ്സ് തുളുമ്പുകയായിരിക്കുക. (-ōjassŭ tuḷumpukayāyirikkuka.) ～がつきる വീര്യം ക്ഷയിച്ചുപോവുക. (vīryaṃ kṣayiccupōvuka.) ～を傾ける സ്വന്തം -ഊർജ്ജം (svantaṃ -ūrjjaṃ)(മറെറാരു സ്ഥാനത്ത് (maṟeṟāru sthānattŭ)) പ്രയോഗിക്കുക (prayōgikkuka)

せいりょくか 精力家 ഓജസ്സുള്ള വ്യക്തി. (ōjassuḷḷa vyakti.)

せいりょく 勢力 ① പ്രേരണാശക്തി; അധികാരം. (prēraṇāśakti; adhikāraṃ.) ②［物理的］ശക്തി. (śakti.) ③ -ഊർജ്ജം. (-ūrjjaṃ.) ～のある പ്രേരണാശക്തിയുള്ള;കരുത്തുള്ള . (prēraṇāśaktiyuḷḷa;karuttuḷḷa .) ～のない പ്രേരണാശക്തിയില്ലാത്ത;ദുർബലമായ. (prēraṇāśaktiyillātta;durbalamāya.) ～が増す ശക്തി വർദ്ധിപ്പിക്കുക. (śakti varddhippikkuka.) ～を張る പ്രേരണാശക്തി തെളിയിക്കുക. (prēraṇāśakti teḷiyikkuka.) ～を振るう ശക്തി പ്രകടിപ്പിക്കുക. (śakti prakaṭippikkuka.)

せいりょくあらそい 勢力争い ബലപരീക്ഷ; അധികാരമത്സരം. (balaparīkṣa; adhikāramatsaraṃ.)

せいりょくか 勢力家 പ്രേരണാശക്തിയുള്ള ആൾ. (prēraṇāśaktiyuḷḷa āḷ.)

せいるい 声涙 〜共に下る കണ്ണീരൊഴുക്കിക്കൊണ്ട് സംസാരിക്കുക. (kaṇṇīroḻukkikkoṇṭu saṃsārikkuka.)

せいれい 政令 സർക്കാർ ഓർഡിനൻസ്; മന്ത്രിസഭാ കല്പന. (sarkkār ōrḍinansu; mantrisabhā kalpana.)

せいれいしていとし 政令指定都市 സർക്കാർ ഓർഡിനൻസനുസരിച്ച് മുഖ്യനഗരമായി പ്രഖ്യാപിക്കപ്പെട്ട സ്ഥലം. (sarkkār ōrḍinansanusariccu mukhyanagaramāyi prakhyāpikkappeṭṭa sthalaṃ.)

せいれい 聖霊 പരിശുദ്ധാത്മാവ്. (pariśuddhātmāvu.)

せいれいこうりんさい 聖霊降臨祭 പെസഹായുടെ അമ്പതാംനാളിലെ യഹൂദപ്പെരുന്നാൾ; വൈറ്റ് സൺഡെ. (pesahāyuṭe ampatāṃnāḷile yahūdapperunnāḷ; vairru saṇḍe.)

せいれい 精霊 ആത്മാവ്. (ātmāvu.) *☞ 精.

せいれい 精励 〜する കഠിനാദ്ധ്വാനം ചെയ്യുക; ജോലിയിൽ ശുഷ്കാന്തികാട്ടുക. (kaṭhinādhvānaṃ ceyyuka; jōliyil śuṣkāntikāṭṭuka.)

せいれき 西暦 ① ക്രിസ്തുവർഷം. (kristuvarṣaṃ.) ② ((*abbr.* A.D.)) -എ ഡി. (-e ḍi.) 〜49 年に (വർഷം)49 -എ.ഡി. ((varṣaṃ)49 -e.ḍi.) 〜2000 年に ക്രിസ്തുവർഷം 2000-ത്തിൽ; രണ്ടായിരാമാണ്ടിൽ. (kristuvarṣaṃ 2000-ttil; raṇṭāyirāmāṇṭil.)

せいれつ 整列 〜する വരിയായി നില്ക്കുക; നിരന്നു നില്ക്കുക. (variyāyi nilkkuka; nirannu nilkkuka.)

せいれん 精錬 〜する ശുദ്ധീകരിച്ചെടുക്കുക; ഉരുക്കി ശുദ്ധീകരിക്കുക (ചെമ്പ്). (śuddhīkariccceṭukkuka; urukki śuddhīkarikkuka (cempu).)

せいれん 清廉 സ്വഭാവശുദ്ധി; വിശ്വസ്തത. (svabhāvaśuddhi; viśvastata.) 〜(潔白)な ആർജ്ജവമുള്ള. (ārjjavamuḷḷa.)

せいろう 蒸籠 ആവിയ്ക്ക് വയ്ക്കാൻ ഉപയോഗിക്കുന്ന കൊട്ട. (āviykku vaykkān upayōgikkunna koṭṭa.)

せいろん 正論 ന്യായമായ തർക്കം. (nyāyamāya tarkkaṃ.)

せいろん 政論 രാഷ്ട്രീയസംവാദം. (rāṣṭrīyasaṃvādaṃ.)

セーター ① സ്വെറ്റർ. (sverrar.) ② പുൾഓവർ. (pulōvar.)

セービング സെയിവിങ്ങ്. (seyiviṅṅu.)

セーフ BASEBALL സുരക്ഷിതം. (surakṣitaṃ.) 一塁〜ഒന്നാം ബെയ്സിൽ സുരക്ഷിതമായിരിക്കുക (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലെ സെയ്ഫ്). (onnāṃ beysil surakṣitamāyirikkuka (beysbāḷkkaḷiyile seyphu).)

セーフガード (緊急輸入制限措置) അപകടത്തിൽനിന്നും സംരക്ഷണം നൽകുന്ന സംവിധാനം; സേയ്ഫ് ഗാർഡ്. (apakaṭattilninnuṃ saṃrakṣaṇaṃ nalkunna saṃvidhānaṃ; sēyphu gārḍu.)

セーブ ① BASEBALL സെയിവ് (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിലെ). (seyivu (beysbāḷ kaḷiyile).) ② COMPUT (കമ്പ്യൂട്ടറിലെ) സെയിവ്. ((kampyūṭṭarile) seyivu.) 〜する സെയിവ് ചെയ്യുക. (seyivu ceyyuka.) 力を〜する ശക്തി സംഭരിക്കുക; (സ്വശക്തി വൃഥാവ്യയം ചെയ്യാതിരിക്കുക). (śakti saṃbharikkuka; (svaśakti vr̥thāvyayaṃ ceyyātirikkuka).)

セーフティー ◇セーフティーネット സേഫ്റ്റിനെറ്റ് (സംരക്ഷിതവല). (sēphrrinerru (saṃrakṣitavala).) ◇セーフティーバント BASEBALL (ബെയ്സ്ബോൾ കളിയിലെ) ഡ്രേഗ് ബണ്ട്. ((beysbōḷ kaḷiyile) ḍrēgu baṇṭu.)

セーラーふく セーラー服 സെയിലർ ബ്ളൗസ് (പെൺകുട്ടികളുടെ). (seyilar bḷausu (peṇkuṭṭikaḷuṭe).)

セール സെയിൽ (ആദായവില്പന). (seyil (ādāyavilpana).)

セールス ◇セールスエンジニア സെയിൽസ് എഞ്ചിനീയർ. (seyilsu eñcinīyar.) ◇セールストーク സെയിൽസ് ടാക്ക് (സംസാരം). (seyilsu ṭākku (saṃsāraṃ).) ◇セールスプロモーション സെയിൽസ് പ്രൊമോഷൻ. (seyilsu promōṣan.) ◇セールスポイント സെയിൽസ് പോയിന്റ്. (seyilsu pōyinṟu.) ◇セールスマン സെയിൽസ്മാൻ. (seyilsumān.)

せおいなげ 背負い投げ ചുമലിന്നു മുകളിലൂടെ എടുത്തെറിയൽ. (cumalinnu mukaḷilūṭe eṭutteṟiyal.) 〜で投げる ചുമലിന്ന് മുകളിലൂടെ എടുത്തെറിയുക (ഒരാളെ). (cumalinnu mukaḷilūṭe eṭutteṟiyuka (orāḷe).)

せおう 背負う പുറത്തേറ്റുക; ചുമലിലേറ്റുക. (puṟattēṟṟuka; cumalilēṟṟuka.) 背負わせる ചുമലിലേറ്റിവയ്ക്കുക; ഏല്പിക്കുക (പ്രശ്നം). (cumalilēṟṟivaykkuka; ēlpikkuka (praśnaṃ).)

せおよぎ 背泳ぎ (നീന്തലിലെ) ബാക്ക് സ്ട്രോക്ക്. ((nīntalile) bākku sṭrōkku.)

セオライト [[鉱物]] സി:യൊലൈറ്റ് (പാറകളുടെ ഒരുവിഭാഗം). (si:yolairru (pāṟakaḷuṭe oruvibhāgaṃ).)

セオリー തിയറി (സിദ്ധാന്തം). (tiyaṟi (siddhāntaṃ).)

せかい 世界 ① ലോകം; ഭൂമി. (lōkaṃ; bhūmi.) ② (宇宙) ബ്രഹ്മാണ്ഡം. (brahmāṇḍaṃ.) 〜的 സാർവലൗകികമായ; അന്തർരാഷ്ട്രീയമായ; ആഗോള.... (sārvalaukikamāya; antarrāṣṭrīyamāya; āgōḷa....) 〜の中に [の] ലോകം മുഴുവൻ. (lōkaṃ muḻuvan.) 〜的に有名な ലോകപ്രശസ്തമായ. (lōkapraśastamāya.) 〜の各地から ലോകത്തിന്റെ ഓരോ ഭാഗത്തുനിന്നും. (lōkattinṟe ōrō bhāgattuninnuṃ.) 〜を一周する ലോകം ചുറ്റുക. (lōkaṃ cuṟṟuka.)

せかいいさん 世界遺産 പ്രകൃത്യാലുള്ളതും സാംസ്കാരികവുമായ ആഗോളപൈതൃകം. (prakr̥tyāluḷḷatuṃ sāṃskārikavumāya āgōḷapaitr̥kaṃ.)

せかいいっしゅうりょこう 世界一周旅行 ലോകം ചുറ്റിയുള്ള യാത്ര. (lōkaṃ cuṟṟiyuḷḷa yātra.)

せかいかん 世界観 (ഒരാളുടെ) ലൗകികവീക്ഷണം. ((orāḷuṭe) laukikavīkṣaṇaṃ.)

せかいきょうこう 世界恐慌 ആഗോളപ്രതിസന്ധി. (āgōḷapratisandhi.)

せかいきろく 世界記録 ലോകറെക്കോർഡ്. (lōkaṟekkōrḍu.)

せかいぎんこう 世界銀行 ലോകബാങ്ക്. (lōkabāṅku.)

せかいけいざい 世界経済 ലോകസാമ്പത്തികനില. (lōkasāmpattikanila.)

せかいこっか 世界国家 ലോകരാഷ്ട്രം. (lōkarāṣṭraṃ.)

せかいし 世界史 ലോകചരിത്രം. (lōkacaritraṃ.)

せかいしぜんほごききん 世界自然保護基金 ☞WWF. ആഗോള പ്രകൃതിസംരക്ഷണനിധി (ഡബ്ല്യൂഡബ്ല്യൂഎഫ്). (āgōḷa prakr̥tisaṃrakṣaṇanidhi (ḍablyūḍablyūephu).)

せかいしゅぎ 世界主義 കോസ്മോ പോളിറ്റനിസം (സാർവലൗകികത്വം). (kōsmō pōḷiṟṟanisaṃ (sārvalaukikatvaṃ).)

せかいせんしゅけん 世界選手権 ലോക (റ്റെന്നീസ്) ചാമ്പ്യൻഷിപ്പ്. (lōka (ṟṟennīsu) cāmpyanṣippu.)

せかいたいせん 世界大戦 ലോകമഹായുദ്ധം. (lōkamahāyuddhaṃ.)

せかいちず 世界地図 ലോകഭൂപടം. (lōkabhūpaṭaṃ.)

せかいへいわ 世界平和 ലോകസമാധാനം. (lōkasamādhānaṃ.)

せかいぼうえききかん 世界貿易機関 ☞WTO. ലോകവ്യാപാര സംഘടന (ഡബ്ല്യൂടിഒ). (lōkavyāpāra saṃghaṭana (ḍablyūṭio).)

せかいほけんきかん 世界保健機関 ☞WHO. ലോകാരോഗ്യസംഘടന; (ഡബ്ല്യൂഎച്ച്ഒ). (lōkārōgyasaṃghaṭana; (ḍablyueccuo).)

せかいれんぽう 世界連邦 ലോകഫെഡറേഷൻ. (lōkapheḍaṟēṣan.) *☞ 全世界.

せかす 急かす　വേഗത്തിലാക്കുക; ധൃതിപിടിക്കുക; ദ്രുതഗതിയിൽ മുന്നോട്ടുനീങ്ങുക. (vēgattilākkuka; dhṛtipiṭikkuka; drutagatiyil munnōṭṭunīṅṅuka.)

せかせか
〜する തിരക്കുകൂട്ടുക; ബഹളംവയ്ക്കുക; (tirakkukūṭṭuka; bahaḷaṃvaykkuka;) 〜した ബഹളംവയ്ക്കുന്ന. (bahaḷaṃvaykkunna.)

せかっこう 背格好　ശരീരവടിവ്; ഉയരം. (śarīravaṭivu; uyaram.)

ぜがひでも 是が非でも ☞ 是.

せがむ ☞ せびる.

せがれ 伜,倅　① മകൻ. (makan.) ② (自分の)(സ്വന്തം) എന്റെ മകൻ. ((svantaṃ) enre makan.)

せがわ 背革　〜の തുകൽപിടിപ്പിച്ച (കസേരയും മറ്റും). (tukalpiṭippicca (kasērayuṃ marruṃ).)

せがわとじ 背革綴じ　(തുകൽ ഉപയോഗിച്ച് ഗ്രന്ഥങ്ങൾ കുത്തിക്കെട്ടുന്ന രീതി) ക്വാർട്ടർ ബൈൻഡിംഗ്. ((tukal upayōgiccu granthaṅṅaḷ kuttikkeṭṭunna rīti) kvārṭṭar bainḍiṃgu.)

セカンド　BASEBALL സെക്കൻറ്റ് ബെയ്സ്മാൻ (ബെയ്സ്ബാൾ കളി). (sekkanrru beysmān (beysbāḷ kaḷi).)

セカンドオピニオン　സെക്കൻറ്റ് ഒപ്പീനിയൻ. (sekkanrru oppīniyan.)

セカンドハウス　സെക്കൻറ്റ് ഹൗസ്. (sekkanrru hausu.)

セカンドライフ　റിട്ടയർചെയ്തതിൽപ്പിന്നെയുള്ള ജീവിതം. (riṭṭayarceytatilppinneyuḷḷa jīvitam.)

せき 咳　ചുമ. (cuma.) 〜にむせる ചുമച്ച് ശ്വാസംമുട്ടിപ്പോവുക. (cumaccu śvāsammuṭṭippōvuka.)

せき 堰　അണക്കെട്ട്. (aṇakkeṭṭu.) 〜を切って落とす അണക്കെട്ട് പൊട്ടിച്ചുകളയുക. (aṇakkeṭṭu poṭṭiccukaḷayuka.)

せき 関 ☞ 関所.

せき 籍　① (戸籍) സെൻസസ് റജിസ്റ്റർ. (sensasu rajisrrar.) ② (団体の) റജിസ്റ്റർ അംഗത്വം. (rajisrrar aṃgatvam.) 〜を入れる (ぬく) പേര് റജിസ്റ്ററിൽ ചേർക്കുക (നീക്കം ചെയ്യുക). (pēru rajisrraril cērkkuka (nīkkaṃ ceyyuka).) 〜を置く അംഗമായിത്തീരുക. (aṃgamāyittīruka.)

せき 席　① ഇരിപ്പിടം. (irippiṭam.) ② (余地) മുറി. (muri.) 〜の暖まる暇がない -ഒന്നിരിക്കാൻ നേരമില്ലാത്തവിധം തിരക്കിലായിരിക്കുക. (-onnirikkān nēramillāttavidhaṃ tirakkilāyirikkuka.) 〜に着く -ഇരിക്കുക;-ആസനസ്ഥനാവുക . (-irikkuka;-āsanasthanāvuka .) 〜を争う -ഇരിപ്പിടത്തിന്നായി കടിപിടികൂട്ടുക. (-irippiṭattinnāyi kaṭipiṭikūṭuka.) 〜を外す(譲る)-ഇരിപ്പിടം വിട്ടു മാറുക(നൽകുക). (-irippiṭaṃ viṭṭu māruka(nalkuka).) 〜を外してくれませんか ഞങ്ങളെ വെറുതെ വിട്ടുകൂടെ? (ñaṅṅaḷe verute viṭṭukūṭe?) 〜を予約する സീററ് റിസർവ് ചെയ്യുക. (sīraru risarvu ceyyuka.) 〜を立つ -ഇരിപ്പിടം വിട്ടുപോവുക. (-irippiṭaṃ viṭṭupōvuka.) 〜を詰める മാറി -ഇരിയ്ക്കുക. (māri -iriykkuka.) 〜を取っておく സീററ് (മറ്റൊരാൾക്ക് വേണ്ടി) പിടിച്ചുവയ്ക്കുക. (sīraru (marrorāḷkku vēṇṭi) piṭiccuvaykkuka.) 公の〜പൊതുസ്ഥലം. (potusthalam.)

せき 積　MATH (ഗണിത)ഫലം. ((gaṇita)phalam.)

せきあげる 咳き上げる　① ചുമച്ചുവരിക. (cumaccuvarika.) ② (泣く) ഗദ്ഗദംവരിക. (gadgadaṃvarika.)

せきうん 積雲　ഉരുണ്ടുകൂടിക്കിടക്കുന്ന മേഘം. (uruṇṭukūṭikkiṭakkunna mēgham.)

せきえい 石英　MINERALOGY (ധാതു) ക്വാർട്ട്സ്. ((dhātu) kvārṭṭsu.)

せきがいせん 赤外線　ഇൻഫ്രാറെഡ് (അൾട്രാറെഡ്) രശ്മികൾ. (inphrāreḍu (aḷṭrāreḍu) raśmikaḷ.)

せきがいせんカメラ 赤外線カメラ　ഇൻഫ്രാറെഡ് കേമറ. (inphrāreḍu kēmara.)

せきがいせんしゃしん 赤外線写真　ഇൻഫ്രാറെഡ് ഫോട്ടോ. (inphrāreḍu phōṭṭō.)

せきがいせんりょうほう 赤外線療法　ഇൻഫ്രാറെഡ് രശ്മിചികിത്സ. (inphrāreḍu raśmicikitsa.)

せきがく 碩学　അഗാധപണ്ഡിതൻ. (agādhapaṇḍitan.)

せきがはら 関ヶ原　നിർണ്ണായകയുദ്ധം; വാട്ടർലൂ. (nirṇṇāyakayuddham; vāṭṭarlū.)

せきぐん 赤軍　ചെംപട (റെഡ്ആർമി). (cempaṭa (reḍuārmi).)

せきこむ 急き込む　അക്രമാസക്തമാവുക; പ്രക്ഷോഭാത്മകമാവുക. (akramāsaktamāvuka; prakṣōbhātmakamāvuka.)

せきこむ 咳き込む　ചുമച്ചുവരിക. (cumaccuvarika.)

せきさい 積載　〜する(船)に. (കപ്പലിലും മറ്റും) ഭാരം കയറ്റുക; ഭാരം വഹിച്ചുകൊണ്ടുപോവുക. ((kappaliluṃ marruṃ) bhāraṃ kayarruka; bhāraṃ vahiccukoṇṭupōvuka.)

せきさいりょう 積載量　ഭാരം വഹിക്കാനുള്ള കഴിവ് (അളവ്). (bhāraṃ vahikkānuḷḷa kaḻivu (aḷavu).)

せきざい 石材　(നിർമ്മാണ)ശില. ((nirmmāṇa)śila.)

せきさん 積算　കൂട്ടൽ. (kūṭṭal.) 〜する കൂട്ടുക. (kūṭṭuka.)

せきじ 席次　(കോടതിയിൽ) ഇരിപ്പിടങ്ങളുടെ ക്രമീകരണം; മുൻഗണനാക്രമം. ((kōṭatiyil) irippiṭaṅṅaḷuṭe kramīkaraṇam; munganaṇanākramam.) 〜が上(下)がる സ്ഥാനക്കയറ്റം (താഴ്ച്ച) കിട്ടുക. (sthānakkayarram (tāḻcca) kiṭṭuka.)

せきじつ 昔日
〜の面影がない മുമ്പ് കണ്ട (സ്ഥലമേ) ആളേ അല്ല; (mumpu kaṇṭa (sthalamē) āḷē alla;) *☞ 昔.

せきじゅうじ 赤十字　റെഡ്ക്രോസ്സ്. (reḍkrōssu.) 〜看護師(病院) റെഡ്ക്രോസ്സ് നഴ്സ് (ഹോസ്പിറ്റൽ). (reḍkrōssu naḷsu (hōspirral).)

せきじゅん 席順 ☞ 席次.

せきしょ 関所　മതിൽ; പ്രതിബന്ധം; വേലി. (matil; pratibandham; vēli.)

せきじょう 席上　〜で സമ്മേളനസ്ഥലത്ത്; കൂടിക്കാഴ്ചയിൽ. (sammēḷanasthalattu; kūṭikkāḻcayil.)

せきしょく 赤色　① ചുവപ്പുനിറം. (cuvappuniram.) ② (思想) ചുവപ്പ്. (cuvappu.)

せきしょくテロ 赤色テロ　ചുവപ്പ് ഭീകരത. (cuvappu bhīkarata.)

せきしょくリトマス 赤色リトマス　ചുവന്ന ലിറ്റ്മസ് (പേപ്പർ). (cuvanna lirrmasu (pēppar).)

せきずい 脊髄　സുഷുമ്നാകാണ്ഡം. (suṣumnākāṇḍam.)

せきずいえん 脊髄炎　സുഷുമ്നാകാണ്ഡവീക്കം. (suṣumnākāṇḍavīkkam.)

せきずいしんけい 脊髄神経　സുഷുമ്നാ നാഡികൾ. (suṣumnā nāḍikaḷ.)

せきずいちゅうしゃ 脊髄注射　സുഷുമ്നാകാണ്ഡത്തിലെ സൂചിവെപ്പ്. (suṣumnākāṇḍattile sūciveppu.)

せきずいますい 脊髄麻酔　സ്പൈനൽ അനസ്തേസ്യ (ബോധംകെടുത്തൽ). (spainal anastēsya (bōdhaṃkeṭuttal).)

セキセイインコ　നീണ്ടവാലുള്ള ഒരുതരം തത്ത. (nīṇṭavāluḷḷa orutaram tatta.)

せきせつ 積雪　മഞ്ഞ്; മഞ്ഞുമൂടൽ. (maññu; maññumūṭal.) 〜120センチ നൂറ്റിരുപതിഞ്ചു മഞ്ഞുവീഴ്ച. (nūrrirupatiñcu maññuvīḻca.)

せきせつりょう 積雪量　മഞ്ഞുവീഴ്ച. (maññuvīḻca.)

せきぞう 石像　കൽപ്രതിമ; ശിലാവിഗ്രഹം. (kalpratima; śilāvigraham.)

せきぞう 石造　〜の കല്ലുകൊണ്ടുണ്ടാക്കിയ. (kallukoṇṭuṇṭākkiya.)

せきぞうかおく 石造家屋 കല്ലുകൊണ്ടുള്ള വീട്. (kallukoṇṭuḷḷa vīṭu.)

せきたてる 急き立てる ധൃതിവയ്ക്കുക; വേഗത്തിലാക്കുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക. (dhṛtivaykkuka; vēgattilākkuka; prērippikkuka.)

せきたん 石炭 കല്ക്കരി. (kalkkari.) ～を焚（た）く കല്ക്കരി കത്തിക്കുക. (kalkkari kattikkuka.) ～を掘る കല്ക്കരി കുഴിച്ചെടുക്കുക. (kalkari kuḻiccetukkuka.)

せきたんえきか 石炭液化 കല്ക്കരി ദ്രവീകരണം. (kalkkari dravīkaraṇam.)

せきたんガス(がら)石炭ガス(がら) കല്ക്കരി ഗാസ് (കനൽ). (kalkkari gāsu (kanal).)

せきたんき 石炭紀 GEOL കാർബൊണിഫെറൊസ് കാലഘട്ടം. (kārboṇipheṟosu kālaghaṭṭam.)

せきたんさん 石炭酸 കാർബോളിക്ക് അമ്ലം; ഫീനോൾ. (kārbōḷikku amlam; phīnōḷ.)

セキチク 石竹 BOT ഒരുതരം (ചൈനീസ്) പൂച്ചെടി/പൂവ്. (orutaram (cainīsu) pūcceṭi/pūvu.)

せきちゅう 脊柱 ANAT നട്ടെല്ല്. (naṭṭellu.)

せきちゅうそくわんしょう 脊柱側湾症 MEDICAL സ്കോളിയോസിസ് രോഗം. (skōḷiyōsisu rōgam.)

せきちん 赤沈 ◇せきちんけんさ 赤沈検査 ബ്ലഡ്സെഡിമെന്റേഷൻ ടെസ്റ്റ്; ഒരുതരം രക്തപരിശോധന. (blaḍseḍimenṟēraṣan ṭesṟṟu; orutaram raktapariśōdhana.)

せきつい 脊椎 നട്ടെല്ല്. (naṭṭellu.)

せきついカリエス 脊椎カリエス നട്ടെല്ല ദ്രവിച്ചുപോകുന്ന രോഗം. (naṭṭellu draviccupōkunna rōgam.)

せきついどうぶつ 脊椎動物 നട്ടെല്ലുള്ള ജീവികൾ. (naṭṭelluḷḷa jīvikaḷ.)

せきてっこう 赤鉄鉱 ഒരുതരം ഇരുമ്പയിര്. (orutaram irumpayiru.)

せきとう 石塔 ☞ 石碑.

せきどう 赤道 ഭൂമദ്ധ്യരേഖ. (bhūmaddhyarēkha.) ～直下の ഭൂമദ്ധ്യരേഖാപ്രദേശത്തുള്ള. (bhūmaddhyarēkhāpradēśattuḷḷa.) ～を横切る ഭൂമദ്ധ്യരേഖ മുറിച്ചുകടക്കുക. (bhūmaddhyarēkha muṟiccukaṭakkuka.)

せきどうさい 赤道祭 വരുണദേവന്റെ ഉത്സവം (പുരാതനകാലത്ത് നാവികർ ഉപയോഗിച്ചിരുന്ന പദം). (varuṇadēvanṟe utsavam (purātanakālattu nāvikar upayōgiccirunna padam).)

せきどうこう 赤銅鉱 ചെമ്പിന്റെ അയിര്. (cempinṟe ayiru.)

せきどめ 咳止め ［薬］ചുമ നിർത്താനുള്ള മരുന്ന്. (cuma nirttānuḷḷa marunnu.)

せきとめる 塞き止める ①（水を）കെട്ടിനിർത്തുക. (keṭṭinirttuka.) ②［ふせぐ］തടഞ്ഞുനിർത്തുക. (taṭaññunirttuka.)

せきとり 関取 സുമൊ ഗുസ്തിക്കാരൻ. (sumo gustikkāran.)

せきにん 責任 ഉത്തരവാദിത്തം. (uttaravādittam.) ～がある -ഉത്തരവാദിയായിരിക്കുക; -ഉത്തരവാദിത്തം -ഉണ്ടായിരിക്കുക. (-uttaravādiyāyirikkuka; -uttaravādittam -uṇṭāyirikkuka.) ～を回避する -ഉത്തരവാദിത്തത്തിൽ നിന്നും -ഒഴിഞ്ഞുമാറുക. (-uttaravādittattil ninnum -oḻiññumāṟuka.) ～を転嫁する ഉത്തരവാദിത്തം കൈമാറുക (മറ്റൊരാൾക്ക്). (uttaravādittam kaimāṟuka (maṟṟorāḷkku).) ～を問う വിശദീകരണം -ആവശ്യപ്പെടുക. (viśadīkaraṇam -āvaśyappeṭuka.)（全）～を取る (മുഴുവൻ) -ഉത്തരവാദിത്തവും -ഏറ്റെടുക്കുക. ((muḻuvan) -uttaravādittavum -ēṟṟeṭukkuka.) ～を果たす ഉത്തരവാദിത്തം നിർവഹിക്കുക. (uttaravādittam nirvahikkuka.) ～を持って ഉത്തരവാദിത്തത്തോടെ. (uttaravādittattōṭe.)

せきにんかん(がつよい)責任感(が強い) ഉത്തരവാദിത്തബോധം സുദൃഢമായിരിക്കുക. (uttaravādittabōdham sudṛḍhamāyirikkuka.)

せきにん 責任（支払の）(അടച്ചുതീർക്കാനുള്ള) ഉത്തരവാദിത്തം. ((aṭaccutīrkkānuḷḷa) uttaravādittam.)

せきねん 積年 ～の നീണ്ടവർഷങ്ങളുടെ. (nīṇṭavarṣaṅṅaḷuṭe.)

せきのやま 関の山 കഴിവിന്റെ പരമാവധി. (kaḻivinṟe paramāvadhi.)

せきはい 惜敗 ～する നേരിയ പിഴവുമൂലം തോല്പിക്കപ്പെടുക. (nēriya piḻavumūlam tōlpikkappeṭuka.)

せきばく 寂寞 ～たる ഏകാന്തമായ; വിരസമായ; ഇരുണ്ട. (ēkāntamāya; virasamāya; iruṇṭa.)

せきばらい 咳払い ～をする തൊണ്ട ശരിപ്പെടുത്തുക; ശബ്ദം നേരെയാക്കുക. (toṇṭa śarippeṭuttuka; śabdam nēreyākkuka.)

せきはん 赤飯 ചുവന്ന പയറിനോടൊപ്പം വേവിച്ചെടുത്ത അരി (ചോറ്). (cuvanna payaṟinōṭoppam vēvicceṭutta ari (cōṟu).)

せきばん 石版 ①（術）കല്ലച്ചടിവിദ്യ. (kallaccaṭividya.) ②（画）കല്ലച്ചടിയിൽത്തീർത്ത (രേഖ). (kallaccaṭiyilttīrtta (rēkha).)

せきばん 石盤 സ്ലേറ്റ്. (slēṟṟu.)

せきひ 石碑 ①（墓）സ്മാരകശില; ശവക്കല്ലറയിലെ ഫലകം. (smārakaśila; śavakkallaṟayile phalakam.) ② ശിലാസ്മാരകം. (śilāsmārakam.)

せきひん 赤貧 ～洗うが如し പട്ടിണിപ്പാടിലായിരിക്കുക. (paṭṭiṇippāṭilāyirikkuka.)

せきぶん 積分 MATH ～する ഇന്റഗ്രൽ കാൽക്കുലസ് (ഗണിതശാസ്ത്രത്തിലെ ഒരു ഉപരിശാഖ). (inṟegral kālkkulasu (gaṇitaśāstrattile oru upariśākha).)

せきぼく 石墨 MINERALOGY ഗ്രാഫൈറ്റ്. (grāphaiṟṟu.)

せきむ 責務 കടമ; ഉത്തരവാദിത്തം; കടപ്പാട്. (kaṭama; uttaravādittam; kaṭappāṭu.) ～を果たす കടമ നിർവഹിക്കുക. (kaṭama nirvahikkuka.)

せきめん 赤面

～する മുഖം ചുവന്നുപോവുക; ഉടുത്തുപോവുക; (mukham cuvannupōvuka; uṭuttupōvuka;) ～させる ലജ്ജിപ്പിക്കുക; നാണിപ്പിക്കുക. (lajjippikkuka; nāṇippikkuka.)

せきめんきょうふしょう 赤面恐怖症 എറിത്രോഫോബിയ (ചുവപ്പിനോടുള്ള അതിയായ ഭയം). (eṟitrōphōbiya (cuvappinōṭuḷḷa atiyāya bhayam).)

せきめん 石綿 MINERALOGY അസ്ബെസ്റ്റോസ്. (asbesṟṟōsu.)

せきゆ 石油 ① പെട്രോളിയം; എണ്ണ. (peṭrōḷiyam; eṇṇa.) ～を掘り当てる എണ്ണ കണ്ടെത്തുക. (eṇṇa kaṇṭettuka.) ②（灯油）മണ്ണെണ്ണ. (maṇṇeṇṇa.)

せきゆかがくこうぎょう 石油化学工業 പെട്രോകെമിക്കൽ വ്യവസായം. (peṭrōkemikkal vyavasāyam.)

せきゆかがくコンビナート 石油化学コンビナート പെട്രോകെമിക്കൽ കോംപ്ലക്സ്. (peṭrōkemikkal kōmplaksu.)

せきゆきき 石油危機 പെട്രോളിയം പ്രതിസന്ധി. (peṭrōḷiyam pratisandhi.)

せきゆきょうてい 石油協定 പെട്രോളിയം കൺവെൻഷൻ. (peṭrōḷiyam kaṇvenṣan.)

せきゆこう 石油坑 എണ്ണക്കിണർ. (eṇṇakkiṇar.)

せきゆしげん 石油資源 എണ്ണ നിക്ഷേപം. (eṇṇa nikṣēpam.)

せきゆストーブ 石油ストーブ മണ്ണെണ്ണ സ്റ്റൗ. (maṇṇeṇṇa sṟṟau.)

せきゆせいさんこく 石油生産国 എണ്ണയുല്പാദനരാഷ്ട്രം. (eṇṇayulpādanarāṣṭram.)

せきゆせいひん 石油製品 എണ്ണയിൽനിന്നുള്ള ഉപോല്പന്നങ്ങൾ. (eṇṇayilninnuḷḷa upōlpannaṅṅaḷ.)

せきゆにゅうざい 石油乳剤 പെട്രോളിയം ഔഷധക്കുഴമ്പ്. (peṭrōḷiyaṃ auṣadhakkuḻampŧ.)

せきゆびちく 石油備蓄 എണ്ണശേഖരം. (eṇṇaśēkharaṃ.)

せきゆまいぞうりょう 石油埋蔵量 എണ്ണനിക്ഷേപം. (eṇṇanikṣēpaṃ.)

せきゆゆしゅつこくきこう 石油輸出国機構 ☞OPEC（オペック）.

セキュリティー ◇セキュリティーアナリスト（証券分析家）സുരക്ഷാവിശകലന വിദഗ്ധൻ. (surakṣāviśakalana vidagddhan.) ◇セキュリティーシステム സെക്യൂരിറ്റി സിസ്റ്റം. (sekyūririi sisrraṃ.)

せきらら 赤裸々
〜の［率直［സൊച്ച്ചൊക്കു］な［ന］］നഗ്നമായ; അനാവരണം ചെയ്യപ്പെട്ട; ഒന്നും മറച്ചുവയ്ക്കാത്ത; (nagnamāya; anāvaraṇaṃ ceyyappeṭṭa; onnuṃ maṟaccuvaykkātta;) 〜に ഉള്ളുതുറന്ന്; ഒന്നും മറച്ചുവയ്ക്കാതെ. (uḷḷutuṟannŧ; onnuṃ maṟaccuvaykkāte.)

せきらんうん 積乱雲 ഉണ്ടപോലെ കട്ടിയായ മേഘക്കൂട്ടം (ക്യുമുലോനിംബസ്). (tūṇupōle kaṭṭiyāya mēghakkūṭṭaṃ (kyumulōnimbasŧ).)

せきり 赤痢 വയറിളക്കം. (vayaṟiḷakkaṃ.)

せきりょう 寂寥 ☞寂寞(せきばく).

せきりょう 席料 ①（入場料）പ്രവേശനഫീസ്. (pravēśanaphīsŧ.) ②（室代）മുറിവാടക. (muṟivāṭaka.)

せきりょう 責了 PRINTING തെറ്റുതിരുത്തലുകളോടെ പാസ്സ് (ഓകെ) ചെയ്യുക (പ്രൂഫ്). (teṟṟutiruttalukaḷōṭe pāssŧ (ōke) ceyyuka (prūphŧ).)

セキレイ 鶺鴒 ORNITHOL ഒരുതരം വാല് കുലുക്കിപ്പക്ഷി. (orutaraṃ vālŧ kulukkippakṣi.)

せく 咳く ചുമയ്ക്കുക; ചുമ പിടിപെടുക. (cumayŧkkuka; cuma piṭipeṭuka.)

せく 急く ① ധൃതിവയ്ക്കുക; തിരക്കാക്കുക. (dhṛtivaykkuka; tirakkākkuka.) ②（あせる）അക്ഷമനാവുക. (akṣamanāvuka.) ③［急きたてる］നിർബന്ധിക്കുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക. (nirbandhikkuka; prērippikkuka.)

セクシー 〜な സെക്സി ആയ. (seksi āya.)

セクシャルハラスメント ☞セクハラ.

セクショナリズム സെക്ഷണലിസം. (sekṣaṇalisaṃ.)

セクション സെക്ഷൻ. (sekṣan.)

セクター COMPUT സെക്ടർ (കമ്പ്യൂട്ടർ). (sekṭar (kampyūṭṭar).)

セクト സെക്ട്. (sekṭŧ.)

セクトしゅぎ セクト主義 ☞セクショナリズム.

セクハラ സെക്ഷ്വൽ ഹരാസ്മെന്റ്. (seksval harāsmenṟŧ.)

セクレタリー സെക്രട്ടറി. (sekraṭṭaṟi.)

セクレタリーサービス സെക്രട്ടേരിയൽ സർവീസ്. (sekraṭṭēriyal sarvīsŧ.)

せけん 世間 പുറംലോകം; സമൂഹം; ജനം. (puṟaṃlōkaṃ; samūhaṃ; janaṃ.) 〜が広（狭）い വിപുലമായ (പരിമിതമായ) പരിചിതവലയം. (vipulamāya (parimitamāya) paricitavalayaṃ.) 〜に知れる വിദേശത്ത് എത്തുക; പരസ്യമാവുക. (vidēśattŧ ettuka; parasyamāvuka.) 〜の口 കേട്ടുകേൾവി. (kēṭṭukēḷvi.) 〜の手前 മാന്യതയുടെ പേരിൽ. (mānyatayuṭe pēril.) 〜の評判になる ആഗോളവൃത്തങ്ങളിൽ ചലനം സൃഷ്ടിക്കുക. (āgōḷavṛttaṅṅaḷil calanaṃ sṛṣṭikkuka.) 〜を騒がす ഞെട്ടിപ്പിക്കുക. (ñeṭṭippikkuka.) 〜を知っている（知らぬ）ലോകത്തെക്കുറിച്ച് അറിഞ്ഞിരിക്കുക (അറിവില്ലാതിരിക്കുക); (lōkattekkuṟiccŧ aṟiññirikkuka (aṟivillātirikkuka);) 〜を渡る ലോകത്തിലൂടെ കടന്നുപോവുക. (lōkattilūṭe kaṭannupōvuka.)

せけんしらず 世間知らず ① ലോകവിവരമില്ലാത്ത വ്യക്തി. (lōkavivaramillātta vyakti.) ②《話》അപക്വമനസ്സ്; പരിചയമില്ലാത്തവൻ. (apakvamanassŧ; paricayamillāttavan.)

せけんずれ 世間擦れ 〜している（いない）ലോകവിവരമുണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക). (lōkavivaramuṇṭāyirikkuka (illātirikkuka).)

せけんてい 世間体 〜が悪い സ്വന്തം സൽപേരിന്ന് ഹാനികരമായിരിക്കുക. (svantaṃ salpērinnŧ hānikaramāyirikkuka.)

せけんなみ 世間並
〜の സാധാരണമായ; ശരാശരിയായ; (sādhāraṇamāya; śarāśariyāya;) 〜以上 ശരാശരിക്ക് മുകളിൽ. (śarāśarikkŧ mukaḷil.) 〜以下 ശരാശരിക്ക് താഴെ (śarāśarikkŧ tāḻe)

せけんばなし 世間話 കൊച്ചുവർത്തമാനം. (koccuvarttamānaṃ.)

せけんばなれ 世間離れ 〜した അസാധാരണമായ. (asādhāraṇamāya.)

せこ 世故 ☞世事.

せこい 《話》മുട്ടിയിരിക്കുക (പണത്തിന്ന്). (muṭṭiyirikkuka (paṇattinnŧ).)

せこう 施工 നിർമ്മാണം; പ്രാവർത്തികമാക്കൽ. (nirmmāṇaṃ; prāvarttikamākkal.)

せこう 施行 ☞施行(しこう).

セコハン ☞中古.

セコンド BOXING (ബോക്സിംഗിലെ) സെക്കന്റ്. ((bōksiṃgile) sekkanṟŧ.)

せし セ氏 ☞摂氏.

世事 (せじ) ലോകകാര്യങ്ങൾ. (lōkakāryaṅṅaḷ.) 〜にたけている（うとい）ലോകകാര്യങ്ങളിൽ നല്ല അറിവുണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക). (lōkakāryaṅṅaḷil nalla aṟivuṇṭāyirikkuka (illātirikkuka).) 〜にたけた ലോകവിവരമുള്ള. (lōkavivaramuḷḷa.)

せじ 世辞 ☞お世辞.

セシウム CHEM*Symbol* Cs സേഷിയം (മൂലകം). (sēṣiyaṃ (mūlakaṃ).)

せしめる കിട്ടുക; കൈയ്ക്കലാക്കുക; പറ്റിച്ചെടുക്കുക; തട്ടിപ്പ് നടത്തുക. (kiṭṭuka; kaiykkalākkuka; paṟṟicceṭukkuka; taṭṭippŧ naṭattuka.)

せしゅ 施主 ① ദാതാവ്. (dātāvŧ.) ②（弔いの）മുഖ്യവിലാപക്കാരൻ. (mukhyavilāpakkāran.)

せしゅう 世襲 〜の പാരമ്പര്യമായിക്കിട്ടിയ. (pāramparyamāyikkiṭṭiya.)

せしゅうせい 世襲制 പാരമ്പര്യസമ്പ്രദായം (സംവിധാനം). (pāramparyasampradāyaṃ (saṃvidhānaṃ).)

せじょう 世情 ① ലോകഗതി. (lōkagati.) ②（人情）മനുഷ്യപ്രകൃതം (നിൻജോ). (manuṣyaprakṛtaṃ (ninjō).)

せじょう 施錠 〜する പൂട്ടുക (താഴിട്ട്). (pūṭṭuka (tāḻiṭṭŧ).)

せじん 世人 പൊതുജനം. (potujanaṃ.)

せすじ 背筋 ① നട്ടെല്ല്. (naṭṭellŧ.) 〜がひやりとする നട്ടെല്ലിലൂടെ ഒരു വിറ അനുഭവപ്പെടുക. (naṭṭellilūṭe oru viṟa anubhavappeṭuka.) 〜を伸ばす［体操［തൈസോ］］ഇരുത്തം നേരെയാക്കുക; നിവർന്നിരിക്കുക. (iruttaṃ nēreyākkuka; nivarnnirikkuka.) ②（体の）നട്ടെല്ലിന്റെ പിൻഭാഗരേഖ. (naṭṭellinṟe pinbhāgarēkha.) ③（服の）പിന്നിൽ താഴോട്ട് കിടക്കുന്ന (വസ്ത്രത്തിന്റെ) തൈപ്പ് രേഖ. (pinnil tāḻōṭṭŧ kiṭakkunna (vastrattinṟe) taippŧ rēkha.)

ぜせい 是正 ശരിപ്പെടുത്തൽ. (śarippeṭuttal.) 〜する ശരിപ്പെടുത്തുക; മെച്ചപ്പെടുത്തുക. (śarippeṭuttuka; meccappeṭuttuka.)

せせこましい ① ഇടുങ്ങിയ; പരിമിതമായ. (iṭuṅṅiya; parimitamāya.) ②（こせこせする）ബഹളം വയ്ക്കുന്ന. (bahaḷaṃ vaykkunna.)

ぜぜひひしゅぎ 是々非々主義 സ്വതന്ത്രവും നിഷ്പക്ഷവുമായ നയം. (svatantravuṃ niṣpakṣavumāya nayaṃ.)

せせらぎ ①（音）മർമ്മരം; മന്ത്രണം. (marmmaraṃ; mantraṇaṃ.) ② ഉറവ; കൊച്ചരുവി. (urava; koccaruvi.)

せせらわらう せせら笑う പുച്ഛിച്ച് ചിരിക്കുക. (pucchiccu cirikkuka.) せせら笑い പുച്ഛത്തോടെയുള്ള ചിരി. (pucchattōṭeyuḷḷa ciri.)

せそう 世相 സാമൂഹ്യസ്ഥിതി; ജീവിതഘടന. (sāmūhyasthiti; jīvitaghaṭana.)

せぞく 世俗

〜的 ലൗകികമായ; (laukikamāya;) 超〜的 അലൗകികമായ; ലോകാതീതമായ; (alaukikamāya; lōkātītamāya;) 〜を超越する ലോകത്തിൽ ഒറ്റപ്പെട്ടുനില്ക്കുക. (lōkattil oṟṟappeṭṭunilkkuka.)

せたい 世帯 കുടുംബം. (kuṭumbaṃ.) *☞ 所帯. ◇せたいぬし 世帯主 കുടുംബനാഥൻ. (kuṭumbanāthan.) ◇にせたいじゅうたく 二世帯住宅 രണ്ടു കുടുംബങ്ങൾക്കായുള്ള വീട്; ഒരേ മേൽക്കൂരയുടെ ചുവട്ടിൽ രണ്ടു തലമുറകൾക്ക് ജീവിക്കുവാൻ സൗകര്യമുള്ള പ്രത്യേക വീടുകൾ. (raṇṭu kuṭumbaṅṅaḷkkāyuḷḷa vīṭu; orē mēlkkūrayuṭe cuvaṭṭil raṇṭu talamuṟakaḷkku jīvikkuvān saukaryamuḷḷa pratyēka vīṭukaḷ.)

せだい 世代 തലമുറ. (talamuṟa.) 若い〜പുതിയ തലമുറ; യുവതലമുറ. (putiya talamuṟa; yuvatalamuṟa.) 〜のずれ തലമുറകൾ തമ്മിലുള്ള വിടവ്. (talamuṟakaḷ tammiluḷḷa viṭavu.) ◇せだいこうたい 世代交代 BIOL തലമുറകൾ മാറിമറിയൽ; തലമുറകളുടെ വൈവിദ്ധ്യം. (talamuṟakaḷ māṟimaṟiyal; talamuṟakaḷuṭe vaividdhyaṃ.) ◇じせだい 次世代 വരുംതലമുറ. (varuṃtalamuṟa.) ◇どうせだい 同世代 ഒരേ തലമുറ. (orē talamuṟa.) ◇にせだいローン 二世代ローン രണ്ടു തലമുറകൾക്കായുള്ള വായ്പ. (raṇṭu talamuṟakaḷkkāyuḷḷa vāypa.)

せたけ 背丈 ☞ 背(せい).

セダン സെഡാൻ; നാലുപേർക്ക് സഞ്ചരിക്കാവുന്ന കാർ. (seḍān; nālupērkku sañcarikkāvunna kār.)

せち 世知 ലോകവിവരം. (lōkavivaraṃ.)

せちがらい 世知辛い 〜（世の中）ദുരിതപൂർണ്ണമായ (ലോകം). (duritapūrṇṇamāya (lōkaṃ).)

せつ 節 ①［時期］സമയം; അവസരം. (samayaṃ; avasaraṃ.) ②［文の］ഖണ്ഡിക. (khaṇḍika.) ③（詩）ശ്ലോകം. (ślōkaṃ.) ④ GRAM ഉപവാക്യം (upavākyaṃ) この〜は ഇക്കാലത്ത് ഈ നാളുകളിൽ. (ikkālattu ī nāḷukaḷil.) …の〜は നേരം കിട്ടുമ്പോൾ (....വരണം). (nēraṃ kiṭṭumpōḷ (....varaṇaṃ).)

せつ 説 ①［意見］കാഴ്ച്ചപ്പാട്; ആശയപ്രകടനം; അഭിപ്രായം. (kāḻccappāṭu; āśayaprakaṭanaṃ; abhiprāyaṃ.) ②［学説］സിദ്ധാന്തം (അവതരിപ്പിക്കുക). (siddhāntaṃ (avatarippikkuka).) ③［風評］കിംവദന്തി; റിപ്പോർട്ട്. (kiṃvadanti; ṟippōrṭṭu.) 〜をなす -ഉറപ്പിച്ചു പറയുക;-അവകാശവാദം -ഉന്നയിക്കുക . (-uṟappiccu paṟayuka;-avakāśavādaṃ -unnayikkuka .) 〜を曲げる വിട്ടു കൊടുക്കുക; സമ്മതിച്ചു കൊടുക്കുക. (viṭṭu koṭukkuka; sammaticcu koṭukkuka.) 〜を同じく（異に）する (മറ്റൊരാളോട്)യോജി(വിയോജി)പ്പിലായിരിക്കുക. ((maṟṟorāḷōṭu)yōji(viyōji)ppilāyirikkuka.) 〜をたてる സിദ്ധാന്തം സമർത്ഥിക്കുക. (siddhāntaṃ samartthikkuka.)

せつえい 設営 〜する നിർമ്മിക്കുക. (nirmmikkuka.)

せつえいたい 設営隊 നിർമ്മാണസംഘം. (nirmmāṇasaṃghaṃ.)

せつえん 節煙 〜する പുകവലിയിൽ മിതത്വം പാലിക്കുക. (pukavaliyil mitatvaṃ pālikkuka.)

ぜつえん 絶縁 ELEC (വൈദ്യുത) ഇൻസുലേഷൻ. ((vaidyuta) insulēṣan.) 〜する ബന്ധം വേർപെടുത്തുക; (വൈദ്യുതി) ഇൻസുലേറ്റ് ചെയ്യുക. (bandhaṃ vērpeṭuttuka; (vaidyuti) insulēṟṟu ceyyuka.)

ぜつえんたい 絶縁体 ഇൻസുലേറ്റർ. (insulēṟṟar.)

ぜつえんテープ 絶縁テープ ഇൻസുലേഷൻ ടേപ്പ്; ഫ്രിക്ഷൻ ടേപ്പ്. (insulēṣan ṭēppu; phrikṣan ṭēppu.)

ぜつおん 舌音 നാക്ക് വളച്ചുണ്ടാക്കുന്ന (എൽ,"ല" പോലുള്ള) ശബ്ദം. (nākku vaḷaccuṇṭākkunna (el,"la" pōluḷḷa) śabdaṃ.)

せっか 赤化 〜する ചുവന്നുവരിക. (cuvannuvarika.)

ぜっか 舌禍 നിർഭാഗ്യകരമായൊരു നാവു പിഴയ്ക്കൽ. (nirbhāgyakaramāyoru nāvu piḻaykkal.)

せっかい 切開 〜する മുറിച്ചുമാറ്റുക. (muṟiccumāṟṟuka.)

せっかいしゅじゅつ 切開手術 ശസ്ത്രക്രിയ. (śastrakriya.)

せっかい 石灰 ചുണ്ണാമ്പ്. (cuṇṇāmpu.) 〜質の ചുണ്ണാമ്പ് കലർന്ന. (cuṇṇāmpu kalarnna.)

せっかいすい 石灰水 ചുണ്ണാമ്പുവെള്ളം. (cuṇṇāmpuveḷḷaṃ.)

せっかいせき 石灰石 ചുണ്ണാമ്പുകല്ല്. (cuṇṇāmpukallu.)

せつがい 雪害 മഞ്ഞുവീഴ്ചകൊണ്ടുള്ള നാശനഷ്ടങ്ങൾ. (maññuvīḻcakoṇṭuḷḷa nāśanaṣṭaṅṅaḷ.)

ぜっかい 絶海 〜の孤島 വിജനമായ ദ്വീപ് (വിദൂരമായ സമുദ്രാന്തരത്തിൽ). (vijanamāya dvīpu (vidūramāya samudrāntarattil).)

せっかく 折角 ①［苦心して］വളരെ കഷ്ടപ്പെട്ട്; പാടുപെട്ട്. (vaḷare kaṣṭappeṭṭu; pāṭupeṭṭu.) ②［苦心したのに］വളരെ കഷ്ടപ്പെട്ടിട്ടും. (vaḷare kaṣṭappeṭṭiṭṭum.) ③（親切に）ദയവുചെയ്ത്. (dayavuceytu.) 〜の പ്രത്യേകമായ; സവിശേഷമായ; ദീർഘകാലം കാത്തിരുന്ന (ഒഴിവുദിനങ്ങൾ). (pratyēkamāya; saviśēṣamāya; dīrghakālaṃ kāttirunna (oḻivudinaṅṅaḷ).)

ぜっかじょう 舌下錠 നാക്കിനടിയിൽ വയ്ക്കുന്ന ഗുളിക. (nākkinaṭiyil vaykkunna guḷika.)

せっかち 〜な ധൃതിവയ്ച്ച്; അക്ഷമയോടെയുള്ള; ക്ഷോഭത്തോടെയുള്ള. (dhṛtivayccu; akṣamayōṭeyuḷḷa; kṣōbhattōṭeyuḷḷa.)

せっかっしょく 赤褐色 ചുവപ്പ് കലർന്ന ബ്രൗൺ. (cuvappu kalarnna brauṇ.)

せっかん 折檻 〜する（打つ）. ശകാരിക്കുക; ശാസിക്കുക; ചാട്ടകൊണ്ടടിക്കുക. (śakārikkuka; śāsikkuka; cāṭṭakoṇṭaṭikkuka.)

せっかん 石棺 കല്ലുകൊണ്ടുള്ള ശവപ്പെട്ടി; പ്രേതക്കല്ലറപ്പെട്ടി. (kallukoṇṭuḷḷa śavappeṭṭi; prētakkallaṟappeṭṭi.)

せつがん 切願 〜する (ചെയ്യാൻ) സേഹപൂർവം നിർബന്ധിക്കുക; യാചിക്കുക; അപേക്ഷിക്കുക. ((ceyyān) sēhapūrvaṃ nirbandhikkuka; yācikkuka; apēkṣikkuka.)

せつがん 接岸 〜する കടൽപ്പാലത്തിന് ഓരം ചേർന്ന് വരിക (കപ്പൽ). (kaṭalppālattinu ōraṃ cērnnu varika (kappal).)

せつがんレンズ 接眼レンズ ഐ ലെൻസ്; ദൂരദർശിനിയുടെ കണ്ണാടി (ലെൻസ്). (ai lensu; dūradarśiniyuṭe kaṇṇāṭi (lensu).)

ぜつがん 舌癌 നാവിലെ അർബ്ബുദം. (nāvile arbudaṃ.)

せっき 石器 ശിലകൊണ്ടുള്ള ഉപകരണം. (śilakoṇṭuḷḷa upakaraṇaṃ.)

せっきじだい 石器時代 ശിലായുഗം. (śilāyugaṃ.)

せっきゃく 接客 〜する ഇടപാടുകാരുടെ ആവശ്യം നിറവേറ്റിക്കൊടുക്കുക. (iṭapāṭukāruṭe āvaśyaṃ niṟavēṟṟikkoṭukkuka.)

せっきゃくぎょう 接客業 സേവനവ്യവസായം (ഹോട്ടൽ; റെസ്റ്റോറന്റ്). (sēvanavyavasāyaṃ (hōṭṭal; ṟesṟṟōṟanṟu).)

せっきょう 説教 പ്രഭാഷണം; പള്ളിയിലെ പ്രസംഗം. (prabhāṣaṇaṃ; paḷḷiyile prasaṃgaṃ.) 〜する പ്രസംഗിക്കുക; ശാസിക്കുക; പാഠം വായിച്ചുകൊടുക്കുക. (prasaṃgikkuka; śāsikkuka; pāṭhaṃ vāyiccukoṭukkuka.) 〜をくう ശകാരം കിട്ടുക. (śakāraṃ kiṭṭuka.)

せっきょうし 説教師 മതപ്രഭാഷകൻ. (mataprabhāṣakan.)

せっきょうだん 説教壇 അൾത്താരയ്ക്കടുത്തുള്ള പ്രസംഗപീഠം. (alttāraykkatuttulla prasamgapīṭham.)

ぜっきょう 絶叫 ആശ്ചര്യശബ്ദം. (āścaryaśabdam.) ～する(力説[രി-ക്കിസെത്സു]). ആശ്ചര്യഘോഷം മുഴക്കുക; അടിവരയിട്ടു പറയുക. (āścaryaghōṣam mulakkuka; ativarayittu parayuka.)

せっきょく 積極

～的（な）ക്രിയാത്മകമായ; പ്രാവർത്തികമായ; (kriyātmakamāya; prāvarttikamāya;) ～的に援助する ഫലവത്തായ സഹായം നല്കുക; (phalavattāya sahāyam nalkuka;) ～性 ക്രിയാത്മകത. (kriyātmakata.)

せっきん 接近

～する(隣接[രിൻസെത്സു]); അടുത്ത് ചെല്ലുക; അടുത്തോട്ട് വരിക; തൊട്ടുരുമ്മിയിരിക്കുക (aṭuttu celluka; aṭuttōṭṭu varika; toṭṭurummiyirikkuka); അടുത്ത ബന്ധത്തിലായിരിക്കുക; (aṭutta bandhattilāyirikkuka;) ～した തൊട്ടടുത്ത; വളരെയടുത്ത. (toṭṭaṭutta; valareyaṭutta.)

せっく 節句 (പ്രത്യേക കാലഘട്ടത്തിലെ) ഉത്സവം. ((pratyēka kālaghaṭṭattile) utsavam.) もも（端午）の～പെൺകുട്ടി (ആൺകുട്ടി) കളുടെ ഉത്സവം. (peṇkuṭṭi (āṇkuṭṭi) kaluṭe utsavam.)

ぜっく 絶句 ～する സംസാരമദ്ധ്യേ വാക്കുകൾ കിട്ടാതെ നിശ്ശബ്ദമായിപ്പോവുക. (samsāramaddhyē vākkukal kiṭṭāte niśśabdamāyippōvuka.)

セックス ①[男女別]സെക്സ്. (seksu.) ② [性交]ലൈംഗികബന്ധ (ത്തിലേർപ്പെടുക). (laimgikabandha (ttilērppeṭuka).)

セックスアピール സെക്സ് അപ്പീൽ. (seksu appīl.)

セックスアピールのある സെക്സിയായ. (seksiyāya.)

セックスチェック ലിംഗപരിശോധന (സെക്സ് ചെക്ക്). (limgapariśōdhana (seksu cekku).)

セックスツアー സെക്സ് ടൂർ (ലൈംഗികതാല്പര്യമുള്ളവർക്കായി നിശാജീവിതം കാണാനും മറ്റുമായി ഏർപ്പാടുചെയ്യുന്ന യാത്രകൾ). (seksu ṭūr (laimgikatālparyamullavarkkāyi niśājīvitam kāṇānum maṟṟumāyi ērppāṭuceyyunna yātrakal).)

セックスレス സെക്സ്ലെസ്സ് (ലിംഗഭേദമില്ലാത്ത). (sekslessu (limgabhēdamillātta).)

せっけい 設計 പദ്ധതി; രൂപരേഖ. (paddhati; rūparēkha.) ～する പദ്ധതി തയ്യാറാക്കുക; ഡിസൈൻ ചെയ്യുക. (paddhati tayyārākkuka; ḍisain ceyyuka.)

せっけいしゃ 設計者 ഡിസൈനർ. (ḍisainar.)

せっけいしょ 設計書 സുവ്യക്ത നിർദ്ദേശങ്ങൾ. (suvyakta nirddēśaṅṅal.)

せっけいず 設計図 പദ്ധതി; രൂപരേഖ. (paddhati; rūparēkha.)

せっけい 雪渓 മഞ്ഞുമൂടിയ മലയിടുക്ക്. (maññumūṭiya malayiṭukku.)

ぜっけい 絶景 അതിമനോഹരമായ പ്രകൃതിദൃശ്യം. (atimanōharamāya prakṛtidṛśyam.)

せっけいもじ 楔形文字 ആപ്പിളിന്റെ ആകൃതിയിലുള്ള ലിപികൾ (കുനീഫോം ലിപി). (āppilinṟe ākṛtiyilulla lipikal (kunīphōm lipi).)

せっけっきゅう 赤血球 ചുവന്ന രക്താണു. (cuvanna raktāṇu.)

せっけっきゅうちんこうそくど 赤血球沈降速度 ബ്ലഡ് സെഡിമെന്റേഷൻ തോത്. (bladu seḍimenṟēṣan tōtu.) *☞ 赤沈.

せっけん 接見 സ്വീകരണം. (svīkaraṇam.) *☞ 引見(いんけん)
.

せっけん 石鹸 സോപ്പ്. (sōppu.) ～で洗う സോപ്പിട്ടു കഴുകുക. (sōppiṭṭu kalukuka.) ～を（顔に）塗る മുഖത്ത് സോപ്പ് പതയ്ക്കുക. (mukhattu sōppu pataykkuka.)

せっけんあわ 石鹸泡 സോപ്പ് പത. (sōppu pata.)

せっけんいれ 石鹸入れ സോപ്പ് പെട്ടി. (sōppu peṭṭi.)

せっけんすい 石鹸水 സോപ്പ് വെള്ളം. (sōppu vellam.)

せんたくせっけん 洗濯石鹸 അലക്കുസോപ്പ്. (alakkusōppu.)

せっけん 席巻 ～する സർവതും സ്വന്തമാക്കുക; മുന്നിലുള്ളതെല്ലാം കീഴടക്കുക. (sarvatum svantamākkuka; munnilullatellām kīlaṭakkuka.)

せつげん 雪原 മഞ്ഞുനിലം. (maññunilam.)

せつげん 節減 ① ചുരുക്കൽ; വെട്ടിച്ചുരുക്കൽ. (curukkal; veṭṭiccurukkal.) ② （節約）ചിലവുചുരുക്കൽ. (cilavucurukkal.) ～する വെട്ടിച്ചുരുക്കുക. (veṭṭiccurukkuka.)

ゼッケン (കളിക്കാരുടെ) നമ്പർ. ((kalikkāruṭe) nampar.)

せっこう 石膏 ചുണ്ണാമ്പുകല്ല്; പ്ലാസ്റ്റർ. (cuṇṇāmpukallu; plāsṟṟar.)

せっこうざいく 石膏細工 പ്ലാസ്റ്റർപ്പണി. (plāsṟṟarppaṇi.)

せっこうぞう 石膏像 പ്ലാസ്റ്റർ ഓഫ് പാരിസ് കൊണ്ടു നിർമ്മിച്ച പ്രതിമ. (plāsṟṟar ōphu pārisu koṇṭu nirmmicca pratima.)

せっこう 石工 കല്ലുവെട്ടുകാരൻ; കല്പണിക്കാരൻ. (kalluveṭṭukāran; kalpaṇikkāran.)

せっこう 斥候 സ്കൗട്ട് സംഘം. (skauṭṭu samgham.) ～に出る സ്കൗട്ടിങ്ങിന് പുറപ്പെടുക. (skauṭṭiṅṅinnu puṟappeṭuka.)

せつごう 接合 ～する കൂട്ടിച്ചേർക്കുക; ചേർത്തുവയ്ക്കുക; കൂട്ടുക. (kūṭṭiccērkkuka; cērttuvaykkuka; kūṭṭuka.)

ぜっこう 絶好 ～の അതിവിശിഷ്ടമായ; ഉത്തമമായ; ഏറ്റവും നല്ല; സുവർണ്ണ (അവസരം). (ativiśiṣṭamāya; uttamamāya; ēṟṟavum nalla; suvarṇṇa (avasaram).)

ぜっこう 絶交 ～する ബന്ധം വേർപെടുത്തുക; അറുത്തുമാറ്റുക. (bandham vērpeṭuttuka; aṟuttumāṟṟuka.)

ぜっこうちょう 絶好調 സാധിതമായ ഏറ്റവും നല്ല അവസ്ഥ. (sādhitamāya ēṟṟavum nalla avastha.)

せっこつ 接骨（術）മർമ്മാണിചികിത്സ (അസ്ഥിസംബന്ധമായ). (marmmāṇicikitsa (asthisambandhamāya).)

せっこつい 接骨医 മർമ്മാണിചികിത്സകൻ. (marmmāṇicikitsakan.)

ぜっさん 絶賛

～する വാനോളം പുകഴ്ത്തുക; (vānōlam pukalttuka;) ～を博する ഏറ്റവും ഉയർന്ന പ്രശംസ നേടുക. (ēṟṟavum uyarnna praśamsa nēṭuka.)

せっし 摂氏 സെൽഷിയസ്. (selṣiyasu.) ～4 度 നാലു ഡിഗ്രി സെൽഷ്യസ്. (nālu ḍigri selṣyasu.)

せっしかんだんけい 摂氏寒暖計 സെന്റിഗ്രേഡ് തെർമൊമീറ്റർ. (senṟīgrēḍu termomīṟṟar.)

せつじつ 切実

～な തീവ്രമായ; തീക്ഷ്ണമായ; അതീവതാല്പര്യമുള്ള; ആത്മാർത്ഥമായ; (tīvramāya; tīkṣṇamāya; atīvatālparyamulla; ātmārtthamāya;) ～に അതീവതാല്പര്യത്തോടെ; ആത്മാർത്ഥമായി. (atīvatālparyattōṭe; ātmārtthamāyi.)

せっしゃ 接写 ◇せっしゃそうち 接写装置 ക്ലോസ് അപ്പ് (ഫോട്ടോ എടുക്കുന്ന) ഉപകരണം. (klōsu appu (phōṭṭō eṭukkunna) upakaraṇam.)

せっしやくわん 切歯扼腕 ～する വെറുപ്പുകൊണ്ട് പല്ലുഞെരിക്കുക. (veṟuppukoṇṭu palluñerikkuka.)

せっしゅ 窃取 മോഷണം; കളവ്. (mōṣaṇam; kalavu.) *☞ 盗む.

せっしゅ 接種 MEDICAL വാക്സിനേഷൻ. (vāksinēṣan.) ～する വാക്സിനേറ്റ് ചെയ്യുക; ഇനോക്യുലേറ്റ് ചെയ്യുക. (vāksinēṟṟu ceyyuka; inōkyulēṟṟu ceyyuka.)

せっしゅ 摂取 ～する(同化). ഉൾക്കൊള്ളുക;; സ്വന്തമാക്കുക; ആഗീരണംചെയ്യുക. (ulkkolluka;; svantamākkuka; āgīraṇamceyyuka.)

せっしゅりょう 摂取量 കഴിക്കുന്നതിന്റെ അളവ് (ആൽക്കഹോൾ). (kalikkunnatinṟe alavu (ālkkahōl).)

せっしゅ 節酒 മിതത്വം (മദ്യപാനത്തിൽ). (mitatvaṃ (madyapānattil).) 〜する മിതത്വം പാലിക്കുക (മദ്യപാനത്തിൽ). (mitatvaṃ pālikkuka (madyapānattil).)

せっしゅう 接収 〜する ഏറ്റെടുക്കുക. (ēṟṟeṭukkuka.)

せつじょ 切除 പറിച്ചെടുക്കൽ; മുറിച്ചെടുക്കൽ. (paṟicceṭukkal; muṟicceṭukkal.) 〜する പറിച്ചെടുക്കുക (പല്ല്). (paṟicceṭukkuka (pallɨ).)

せっしょう 折衝 ചർച്ചചെയ്ത് തീരുമാനത്തിലെത്തൽ. (carccaceytɨ tīrumānattilettal.) 〜する ചർച്ച ചെയ്യുക. (carcca ceyyuka.) 〜中である ചർച്ചചെയ്തുകൊണ്ടിരിക്കുക. (carccaceytukoṇṭirikkuka.)

せっしょう 殺生
〜する കൊല്ലുക; ജീവനെടുക്കുക; (kolluka; jīvaneṭukkuka;) 〜な ക്രൂരമായ. (krūramāya.)

せっしょう 摂政 ①(職)പ്രതിരാജപദവി. (pratirājapadavi.) ②(人)റീജൻറ്: രാജാവിന് പകരക്കാരൻ. (rījanṟɨ: rājāvinɨ pakarakkāran.)

ぜっしょう 絶唱 അത്യുത്തമകവിത (atyuttamakavita)

ぜっしょう 絶勝 〜(の地)അതിമനോഹര പ്രകൃതിദൃശ്യമുള്ള സ്ഥലം. (atimanōhara prakṛtidṛśyamuḷḷa sthalaṃ.)

せつじょうしゃ 雪上車 മഞ്ഞിന്ന് മേലേ ഓടുന്ന വണ്ടി. (maññinnɨ mēlē ōṭunna vaṇṭi.)

せっしょく 接触 സാമീപ്യം; ബന്ധം. (sāmīpyaṃ; bandhaṃ.) 〜する സ്പർശിക്കുക; ബന്ധം സ്ഥാപിക്കുക. (sparśikkuka; bandhaṃ sthāpikkuka.) 〜を保つ ബന്ധം പുലർത്തുക. (bandhaṃ pularttuka.) 〜を失う ബന്ധം മുറിഞ്ഞ് പോവുക(നഷ്ടപ്പെട്ട്പോവുക). (bandhaṃ muṟiññɨ pōvuka(naṣṭappeṭṭpōvuka).) ◇せっしょくかんせん 接触感染 രോഗസംക്രമണം. (rōgasaṃkramaṇaṃ.) ◇せっしょくじこ 接触事故 ഗുരുതരമല്ലാത്ത കൂട്ടിമുട്ടൽ. (gurutaramallātta kūṭṭimuṭṭal.)

せっしょく 節食
〜する മിതമായി ആഹാരം കഴിക്കുക; (mitamāyi āhāraṃ kaḻikkuka;) 〜している മെലിയാനുള്ള ഭക്ഷണക്രമം പാലിക്കുക. (meliyānuḷḷa bhakṣaṇakramaṃ pālikkuka.)

せっしょく 摂食 ① ഭക്ഷിക്കൽ. (bhakṣikkal.) ② MEDICAL അത്രൊസൈറ്റോസിസ് രോഗം. (atrosaiṟṟōsisɨ rōgaṃ.) ◇せっしょくしょうがい 摂食障害 ആഹാരരീതിയിലുള്ള ഒരുതരം അസ്വാഭാവികത. (āhārarītiyiluḷḷa orutaraṃ asvābhāvikata.)

せつじょく 雪辱 〜する(競技)അഭിമാനം പുനഃസ്ഥാപിക്കുക; അപമാനം തുടച്ചുനീക്കുക. (abhimānaṃ punaḥsthāpikkuka; apamānaṃ tuṭaccunīkkuka.) ◇せつじょくせん 雪辱戦 റിട്ടേൺ മത്സരം. (riṭṭēṇ matsaraṃ.)

ぜっしょく 絶食 ഉപവാസം; ഉപവസിക്കൽ. (upavāsaṃ; upavasikkal.) 〜する ഉപവസിക്കുക. (upavasikkuka.)

ぜっしょくりょうほう 絶食療法 ഉപവാസ ചികിത്സ. (upavāsa cikitsa.)

セッション സെഷൻ (യോഗം). (seṣan (yōgaṃ).)

せっすい 節水 〜する ജലം സംരക്ഷിക്കുക. (jalaṃ saṃrakṣikkuka.)

せっする 接する ①[接触]ബന്ധപ്പെടുക; സ്പർശിക്കുക; കണ്ടുമുട്ടുക. (bandhappeṭuka; sparśikkuka; kaṇṭumuṭṭuka.) ②[隣接]അടുത്തടുത്താവുക. (aṭuttaṭuttāvuka.) ③[応待]സ്വീകരിക്കുക; കാണുക. (svīkarikkuka; kāṇuka.) ④(客に)പരിചരിക്കുക. (paricarikkuka.)

ぜっする 絶する
言語に〜വാക്കുകൾക്കതീതമായി; (vākkukaḷkkatītamāyi;) 古今に(想像に)〜അത്ഭുതപൂർവമായി (ഊഹാതീതമായി). (abhūtapūrvamāyi (ūhātītamāyi).)

せっせい 摂生 നിർദ്ദിഷ്ട ചികിത്സാക്രമം; ആരോഗ്യസംരക്ഷണം. (nirddiṣṭa cikitsākramaṃ; ārōgyasaṃrakṣaṇaṃ.)

せっせいほう 摂生法 ശുചിത്വം. (śucitvaṃ.)

せっせい 節制 മിതത്വം. (mitatvaṃ.) 〜する മിതത്വം പാലിക്കുക. (mitatvaṃ pālikkuka.)

せつぜい 節税 നികുതി ഒഴിവാക്കൽ. (nikuti oḻivākkal.)

ぜっせい 絶世
〜の അനോപമമായ; അതുല്യമായ; (anōpamamāya; atulyamāya;) 〜の美人 അപൂർവസൗന്ദര്യമുള്ളവൾ. (apūrvasaundaryamuḷḷavaḷ.)

せっせと അതീവശുഷ്കാന്തിയോടെ. (atīvaśuṣkāntiyōṭe.) 〜通う(度々[തബിത്തബി]). പലപ്പോളായി സന്ദർശിക്കുക. (palappōḷāyi sandarśikkuka.) 〜働く കഠിനമായി പ്രയത്നിക്കുക. (kaṭhinamāyi prayatnikkuka.)

せっせん 接線 MATH റ്റാൻജൻറ്; സ്പർശഗുണരേഖ. (ṟṟānjanṟɨ; sparśaguṇarēkha.)

せっせん 接戦 ① മുഖാമുഖമായുള്ള പോരാട്ടം. (mukhāmukhamāyuḷḷa pōrāṭṭaṃ.) ②(競技)സമനിലയിലുള്ള മത്സരക്കളി. (samanilayiluḷḷa matsarakkaḷi.) 〜する അടുത്തടുത്തായുള്ള (സമനിലയിലുള്ള) പോരാട്ടം നടത്തുക. (aṭuttaṭuttāyuḷḷa (samanilayiluḷḷa) pōrāṭṭaṃ naṭattuka.)

ぜっせん 舌戦 ☞ 言論(戦).

せっそう 節操 ① സ്ഥിരത; സ്വഭാവദാർഢ്യം. (sthirata; svabhāvadārḍhyaṃ.) ②(貞操)ചാരിത്ര്യം. (cāritryaṃ.) 〜のある(ない)സ്ഥിരതയുള്ള (ഇല്ലാത്ത); ചാരിത്ര്യശുദ്ധിയുള്ള (ഇല്ലാത്ത). (sthiratayuḷḷa (illātta); cārityraśuddhiyuḷḷa (illātta).)

せっそく 拙速 〜の ധൃതിപിടിച്ചുള്ള; മയമില്ലാതെയും തിരക്കിട്ടുമുള്ള. (dhṛtipiṭiccuḷḷa; mayamillāteyuṃ tirakkiṭṭumuḷḷa.)

せっそくしゅぎ 拙速主義 മയമില്ലാതെയും തിരക്കിട്ടുമുള്ള പ്രവർത്തനം. (mayamillāteyuṃ tirakkiṭṭumuḷḷa pravarttanaṃ.)

せつぞく 接続 ബന്ധം; കൂട്ടിച്ചേർക്കൽ. (bandhaṃ; kūṭṭiccērkkal.) 〜する ബന്ധിപ്പിക്കുക; കൂട്ടിച്ചേർക്കുക. (bandhippikkuka; kūṭṭiccērkkuka.)

せつぞくえき 接続駅 റെയിൽവേ ജങ്ഷൻ; ജങ്ഷൻ; കവല. (ṟeyilvē jaṅṣan; jaṅṣan; kavala.)

せつぞくし 接続詞 GRAM (വ്യാകരണം) സംയോജകാവ്യയം. ((vyākaraṇaṃ) saṃyōjakāvyayaṃ.)

せつぞくびん 接続便 കണക്റ്റിംഗ് ഫ്ളൈറ്റ്. (kaṇaktiṃgɨ phlaiṟṟɨ.)

せつぞくほう 接続法 GRAM സംയോജകഅവ്യയനിയമം (വ്യാകരണം). (saṃyōjakaavyayaniyamaṃ (vyākaraṇaṃ).)

せつぞくりょうきん 接続料金(パソコン通信などの)ആക്സെസ്സ്; ചാർജ് (കമ്പ്യൂട്ടറിനും മറ്റും). (āksessɨ; cārjɨ (kampyūṭṭaṟinuṃ maṟṟuṃ).)

せっそくどうぶつ 節足動物 ക്ലിപ്തചേർപ്പുകളോടുകൂടിയ ശരീരമുള്ള ജന്തുക്കൾ (ആർത്രോപോഡ). (kliptacērppukaḷōṭukūṭiya śarīramuḷḷa jantukkaḷ (ārtrōpōḍa).)

セッター പ്രതിഷ്ഠാപകൻ; സംഗീതരചയിതാവ് (സെറ്റർ). (pratiṣṭhāpakan; saṃgītaracayitāvɨ (seṟṟar).)

せったい 接待 ① സ്വീകരണം; സ്വാഗതം. (svīkaraṇaṃ; svāgataṃ.) ②(振舞)സേവനം. (sēvanaṃ.) 〜する സേവിക്കുക; സ്വീകരിക്കുക; പാനോപചാരം ചെയ്യുക. (sēvikkuka; svīkarikkuka; pānōpacāraṃ ceyyuka.)

せったいひ 接待費 അതിഥിസൽക്കാരചെലവുകൾ; ആതിഥേയചെലവുകൾ. (atithisalkkāracelavukaḷ; ātithēyacelavukaḷ.)

ぜったい 絶対 സമ്പൂർണ്ണത; നിരുപാധികത. (sampūrṇṇata; nirupādhikata.) 〜の(に)നിരുപാധികമായ (മായി); പൂർണ്ണമായ (മായി). (nirupādhikamāya (māyi); pūrṇṇamāya (māyi).)

ぜったいあんせい 絶対安静 പൂർണ്ണവിശ്രമം. (pūrṇṇaviśramaṃ.)

ぜったいおんかん 絶対音感 ഏത് സ്വരവും തിരിച്ചറിയാനും പാടാനുമുള്ള കഴിവ്. (ētɨ svaravuṃ tiriccaṟiyānuṃ pāṭānumuḷḷa kaḻivɨ.)

ぜったいおんど 絶対温度　കെൽവിൻസ്കെയിലിലോ റാൻകിൻസ്കെയിലിലോ അളന്നതാപനില. (kelvinskeyililō ṟānkinskeyililō aḷannatāpanila.)

ぜったいたすう 絶対多数　കേവലഭൂരിപക്ഷം. (kēvalabhūripakṣaṃ.)

ぜったいち 絶対値　MATH കേവലമൂല്യ (ഗണിതം). (kēvalamūlya (gaṇitaṃ).)

ぜったいはんたいである 絶対反対である　തികച്ചും വിപരീതമായിരിക്കുക. (tikaccuṃ viparītamāyirikkuka.)

ぜったいひょうか 絶対評価　(ഭൗതികശാസ്ത്രം) അബ്സല്യൂട്ട് സ്കെയിൽ. ((bhautikaśāstraṃ) absalyūṭṭŭ skeyil.)

ぜったい 舌苔　MEDICAL (നാവിന്മേലുണ്ടാകുന്ന) പൂപ്പൽ. ((nāvinmēluṇṭākunna) pūppal.)

ぜつだい 絶大　〜な ഏറ്റവും മഹത്തായ; ബൃഹത്തായ; അതിരില്ലാത്ത (സഹായം). (ēṟṟavuṃ mahattāya; bṛhattāya; atirillātta (sahāyaṃ).)

ぜったいぜつめい 絶体絶命　〜になる ഗത്യന്തരമില്ലാത്ത അവസ്ഥയിലാവുക. (gatyantaramillātta avasthayilāvuka.)

せつだん 切断 മുറിച്ചുമാറ്റൽ. (muṟiccumāṟṟal.) 〜する(手足[തെ്അശി]の[നൊ]). (കൈകാലുകൾ) മുറിച്ചുമാറ്റുക; വെട്ടിമാറ്റുക;വെട്ടുക. ((kaikālukaḷ) muṟiccumāṟṟuka; veṭṭimāṟṟuka;veṭṭuka.)

せつだんめん 切断面　ഒരു ഭാഗം. (oru bhāgaṃ.)

せっち 設置　സ്ഥാപിക്കൽ. (sthāpikkal.) 〜する സ്ഥാപിക്കുക; ആരംഭിക്കുക. (sthāpikkuka; ārambhikkuka.)

せっちゃく 接着　ഒട്ടിച്ചുചേർക്കൽ. (oṭṭiccucērkkal.) 〜する ഒട്ടിച്ചുചേർക്കുക; പശകൊണ്ട് ഒട്ടിക്കുക. (oṭṭiccucērkkuka; paśakoṇṭŭ oṭṭikkuka.)

せっちゃくざい 接着剤　പശ. (paśa.)

せっちゃくりょく 接着力　ഒട്ടിപ്പിടിക്കാനുള്ള ശക്തി. (oṭṭippiṭikkānuḷḷa śakti.)

せっちゅう 折衷　വിട്ടുവീഴ്ചകാട്ടൽ. (viṭṭuvīḻcakāṭṭal.) 〜する വിട്ടുവീഴ്ച ചെയ്യുക. (viṭṭuvīḻca ceyyuka.) 和洋〜の അർദ്ധവൈദേശികമായ. (arddhavaidēśikamāya.)

せっちゅうあん 折衷案　ഒത്തുതീർപ്പ്. (ottutīrppŭ.)

ぜっちょう 絶頂　① കൊടുമുടി (മലയുടെ). (koṭumuṭi (malayuṭe).) ② (頂点) പരമകോടി; ഉച്ചനില (പ്രശസ്തിയുടെ). (paramakōṭi; uccanila (praśastiyuṭe).)

せっちん 雪隠　☞ 便所.

せっちんづめにする 雪隠詰めにする　ഗത്യന്തരമില്ലാത്ത സ്ഥിതിയിലേക്ക് തള്ളുക. (gatyantaramillātta sthitiyilēkkŭ taḷḷuka.)

せっつく　ധൃതിവയ്ക്കുക;; നിർബന്ധിക്കുക; (ചെയ്യാൻ ഒരാളെ) നിർബന്ധിതനാക്കുക; ശല്യപ്പെടുത്തുക. (dhṛtivaykkuka;; nirbandhikkuka; (ceyyān orāḷe) nirbandhitanākkuka; śalyappeṭuttuka.)

せってい 設定　〜する സ്ഥാപിക്കുക; ആരംഭിക്കുക. (sthāpikkuka; ārambhikkuka.)

せってん 接点　MATH സ്പർശനബിന്ദു (ഗണിതം). (sparśanabindu (gaṇitaṃ).)

せつでん 節電　〜する വൈദ്യുതി ലാഭിക്കുക. (vaidyuti lābhikkuka.)

せつでんしゅうかん 節電週間　വൈദ്യുതി വ്യഥാവ്യയ ദൂരീകരണവാരം. (vaidyuti vṛthāvyaya dūrīkaraṇavāraṃ.)

セット　① (組) (കോഫീ) സെറ്റ്. ((kōphī) seṟṟŭ.) ② (テニス) സെറ്റ് (ടെന്നീസ് കളി). (seṟṟŭ (ṭennīsŭ kaḷi).) ③ (パーマ) സെറ്റ് (തലമുടി സെറ്റുചെയ്യൽ). (seṟṟŭ (talamuṭi seṟṟuceyyal).) ④ (映画の) (സിനിമാ)സെറ്റ്. ((sinimā)seṟṟŭ.) 髪を〜する[してもらう] തലമുടി ശരിപ്പെടുത്തുക (ശരിപ്പെടുത്തിക്കിട്ടുക;) (talamuṭi śarippeṭuttuka (śarippeṭuttikkiṭṭuka;)) 第3〜മൂന്നാമത്തെ സെറ്റ്. (mūnnāmatte seṟṟŭ.)

セットアップ　COMPUT (കമ്പ്യൂട്ടർ) സെറ്റപ്പ്. ((kampyūṭṭar) seṟappŭ.)

せつど 節度　(ほど) മിതത്വം. (mitatvaṃ.) 〜のある മിതമായ. (mitamāya.) 〜を守る മിതത്വം പാലിക്കുക. (mitatvaṃ pālikkuka.)

せっとう 窃盗　① മോഷണം. (mōṣaṇaṃ.) ② (人) മോഷ്ടാവ്. (mōṣṭāvŭ.)

せっとうざい 窃盗罪　മോഷണക്കുറ്റം. (mōṣaṇakkuṟṟaṃ.)

せっとう 接頭　◇ せっとうじ(ご)接頭辞(語)　GRAM ഉപസർഗം(പദം). (upasargaṃ(padaṃ).)

せっとく 説得　നിർബന്ധിക്കൽ; പ്രേരിപ്പിക്കൽ. (nirbandhikkal; prērippikkal.) 〜する പ്രേരിപ്പിക്കുക; (ചെയ്യുന്നതിൽനിന്നും) പിൻതിരിപ്പിക്കുക. (prērippikkuka; (ceyyunnatilninnuṃ) pintirippikkuka.)

せっとくりょく 説得力　പ്രേരണാശക്തി. (prēraṇāśakti.)

せっとくりょくのある 説得力のある　പ്രബലമായ; ബോദ്ധ്യമാവുന്നതരത്തിലുള്ള; പ്രേരണാശക്തിയുള്ള. (prabalamāya; bōddhyamāvunnatarattiluḷḷa; prēraṇāśaktiyuḷḷa.)

セットポジション　BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ) സെറ്റ് പൊസിഷൻ. ((beysbāḷ kaḷiyil) seṟṟŭ posiṣan.)

せつな 刹那　ഒരുനിമിഷം; തെല്ലിട. (orunimiṣaṃ; telliṭa.) 〜的 നൈമിഷികം. (naimiṣikaṃ.) 〜的に നൈമിഷികമായി. (naimiṣikamāyi.)

せつない 切ない　① വേദനാകരമായ; കഠിനമായ. (vēdanākaramāya; kaṭhinamāya.) ② (息苦しい)ശ്വാസംമുട്ടിക്കുന്ന. (śvāsammuṭṭikkunna.)

せつなる 切なる　ഉദ്വേഗത്തോടെ; ആത്മാർത്ഥതയോടെ; പൂർണ്ണമനസ്സോടെ. (udvēgattōṭe; ātmārtthatayōṭe; pūrṇṇamanassōṭe.)

せつに 切に　ഉദ്വേഗത്തോടെയുള്ള; ആത്മാർത്ഥമായുള്ള; ഹൃദയംഗമമായുള്ള. (udvēgattōṭeyuḷḷa; ātmārtthamāyuḷḷa; hṛdayaṃgamamāyuḷḷa.)

せっぱく 切迫
〜する അടുത്തുവരിക; ഉടനെ സംഭവിക്കാനിരിക്കുക; (aṭuttuvarika; uṭane saṃbhavikkānirikkuka;) 〜した അത്യാവശ്യമായ; തിടുക്കമുള്ള. (atyāvaśyamāya; tiṭukkamuḷḷa.)

せっぱくりゅうざん 切迫流産　അടുത്തെത്തിയിരിക്കുന്ന ഗർഭമലസിപ്പോകൽ. (aṭuttettiyirikkunna garbhamalasippōkal.)

せっぱつまる 切羽詰まる　ഗത്യന്തരമില്ലാത്ത അവസ്ഥയിലോട്ട് തള്ളപ്പെടുക. (gatyantaramillātta avasthayilōṭṭŭ taḷḷappeṭuka.)

せっぱん 折半　〜する നേർപകുതിയായി വിഭജിക്കുക. (nērpakutiyāyi vibhajikkuka.)

ぜっぱん 絶版
〜の [で] അച്ചടിയിലില്ലാത്ത; പ്രതികൾ കിട്ടാനില്ലാത്ത; (accaṭiyilillātta; pratikaḷ kiṭṭānillātta;) 〜になる(である) പ്രതികൾ കിട്ടാനില്ലാതെയാവുക. (pratikaḷ kiṭṭānillāteyāvuka.)

せつび 設備　① ഉപകരണങ്ങൾ; ചട്ടവട്ടങ്ങൾ. (upakaraṇaṅṅaḷ; caṭṭavaṭṭaṅṅaḷ.) ② (施設) സൗകര്യങ്ങൾ. (saukaryaṅṅaḷ.) 〜する സജ്ജീകരിക്കുക; സ്ഥാപിക്കുക; ഉൾക്കൊള്ളുക; ഒരുക്കുക. (sajjīkarikkuka; sthāpikkuka; uḷkkoḷḷuka; orukkuka.) 〜の良い *adj* ആവശ്യമായ ഉപകരണങ്ങളെല്ലാമുള്ള (ഫാക്റ്ററി); നല്ല സൗകര്യമുള്ള. (āvaśyamāya upakaraṇaṅṅaḷellāmuḷḷa (phākṟṟari); nalla saukaryamuḷḷa.)

せつびとうし 設備投資　വ്യവസായസ്ഥാപനത്തിനും ഉപകരണങ്ങൾക്കുമായുള്ള മൂലധന നിക്ഷേപം. (vyavasāyasthāpanattinuṃ upakaraṇaṅṅaḷkkumāyuḷḷa mūladhana nikṣēpaṃ.)

せつび 接尾　◇ せつびじ(ご)接尾辞(語) GRAM ഉപസർഗം(പദം). (upasargaṃ(padaṃ).)

ぜっぴつ 絶筆　അന്ത്യലേഖനം (ഒരാളുടെ). (antyalēkhanaṃ (orāḷuṭe).)

ぜっぴん 絶品 അപൂർവമായ സാധനം; സവിശേഷമായ സാധനം. (apūrvamāya sādhanaṃ; saviśēṣamāya sādhanaṃ.)

せっぷく 切腹 ഹരകിരി (വയറുകീറി മരിക്കൽ). (harakiri (vayaṟukīṟi marikkal).)

せつぶん 節分 ഋതുമാറ്റം; വസന്താരംഭത്തിന്റെ തൊട്ട് മുമ്പേയുള്ള ദിവസം. (ṛtumāṟṟaṃ; vasantāraṃbhattinṟe toṭṭŭ mumpēyuḷḷa divasaṃ.)

せっぷん 接吻 ☞ キス. ചുംബനം. (cuṃbanaṃ.)

ぜっぺき 絶壁 കുത്തനെ നില്ക്കുന്ന മല; കിഴുക്കാംതൂക്കായ മലഞ്ചെരിവ്. (kuttane nilkkunna mala; kiḻukkāṃtūkkāya malañcerivŭ.)

せっぺん 雪片 ഹിമകണം. (himakaṇaṃ.)

せつぼう 切望 ആത്മാർത്ഥമായ ആശ. (ātmārtthamāya āśa.) ～する ആത്മാർത്ഥമായി ആശിക്കുക; തീവ്രമായി ആഗ്രഹിക്കുക; അത്യധികം കാംക്ഷിക്കുക. (ātmārtthamāyi āśikkuka; tīvramāyi āgrahikkuka; atyadhikaṃ kāṃkṣikkuka.)

せっぽう 説法 ☞ 説教.

ぜつぼう 絶望 കടുത്ത നിരാശ. (kaṭutta nirāśa.) ～する തികഞ്ഞ നിരാശയിൽപ്പെടുക; ആശയറ്റിരിക്കുക. (tikañña nirāśayilppeṭuka; āśayaṟṟirikkuka.) ～的な ആശയറ്റ. (āśayaṟṟa.) ～のどん底にいる നിരാശാഗർത്തത്തിലാവുക. (nirāśāgarttattilāvuka.)

ぜつみょう 絶妙 ～の അനുപമസൗന്ദര്യമുള്ള; അതിവിശിഷ്ടമായ. (anupamasaundaryamuḷḷa; ativiśiṣṭamāya.)

ぜつむ 絶無 ☞ 皆無.

せつめい 説明 വിശദീകരണം; അനാവരണം. (viśadīkaraṇaṃ; anāvaraṇaṃ.) ～的 വിശദീകരണമായി. (viśadīkaraṇamāyi.) ～する വിശദീകരിക്കുക; വ്യാഖ്യാനിക്കുക; ചിത്രീകരിക്കുക. (viśadīkarikkuka; vyākhyānikkuka; citrīkarikkuka.) ～のつかぬ വിവരണാതീതമായ. (vivaraṇātītamāya.)

せつめいかい 説明会 വിശദീകരണയോഗം. (viśadīkaraṇayōgaṃ.)

せつめいしゃ 説明者 വിശദീകരിക്കുന്ന വ്യക്തി; വ്യാഖ്യാതാവ്. (viśadīkarikkunna vyakti; vyākhyātāvŭ.)

せつめいしょ 説明書 വിശദീകരണക്കുറിപ്പ്. (viśadīkaraṇakkuṟippŭ.)

せつめいせきにん 説明責任 ഉത്തരവാദിത്തം. (uttaravādittaṃ.)

ぜつめい 絶命 ～する മരിക്കുക; ചരമം പ്രാപിക്കുക. (marikkuka; caramaṃ prāpikkuka.)

ぜつめつ 絶滅 ① ഉന്മൂലനാശം. (unmūlanāśaṃ.) ② (自然に)വേരറ്റുപോകൽ; വംശനാശം. (vēraṟṟupōkal; vaṃśanāśaṃ.) ～する［滅ぶ］［滅［ഹൊറൊ］ぼす［ബൊസു］］വംശനാശം സംഭവിക്കുക; നശിച്ചുപോവുക; ഉന്മൂലനാശം വരുത്തുക; വേരറുക്കുക. (vaṃśanāśaṃ saṃbhavikkuka; naśiccupōvuka; unmūlanāśaṃ varuttuka; vēraṟukkuka.)

ぜつめつしゅ 絶滅種 വംശനാശം സംഭവിച്ച വർഗ്ഗം. (vaṃśanāśaṃ saṃbhavicca varggaṃ.)

ぜつめつきぐしゅ 絶滅危惧種 വംശനാശഭീഷണിയുള്ള വർഗ്ഗങ്ങൾ. (vaṃśanāśabhīṣaṇiyuḷḷa varggaṅṅaḷ.)

せつもん 設問 ചോദ്യം. (cōdyaṃ.)

せつやく 節約 ചെലവ് ചുരുക്കൽ. (celavŭ curukkal.) ～する (ഊർജ്ജത്തിൻറെ ഉപയോഗം) ചുരുക്കുക; ചെലവ് ചുരുക്കുക; മിച്ചം വയ്ക്കുക. ((ūrjjattinṟe upayōgaṃ) curukkuka; celavŭ curukkuka; miccaṃ vaykkuka.)

せつゆ 説諭 ～する ശാസിക്കുക; നിർബന്ധിക്കുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക; ഉപദേശിക്കുക. (śāsikkuka; nirbandhikkuka; prērippikkuka; upadēśikkuka.)

せつり 摂理 ദൈവാനുഗ്രഹം. (daivānugrahaṃ.) ～に委せる ദൈവാനുഗ്രഹത്തിൽ വിശ്വസിക്കുക. (daivānugrahattil viśvasikkuka.)

せつりつ 設立 സ്ഥാപനം; ധർമ്മസ്ഥാപനം. (sthāpanaṃ; dharmmasthāpanaṃ.) ～する സ്ഥാപിക്കുക; സംഘടിപ്പിക്കുക. (sthāpikkuka; saṃghaṭippikkuka.)

せつりつしゃ 設立者 സ്ഥാപകൻ. (sthāpakan.)

せつりつしゅいしょ 設立趣意書 പ്രസ്താവനപ്പരസ്യം. (prastāvanapparasyaṃ.)

ぜつりん 絶倫 ～の അനോപമമായ; അനിതരസാധാരണമായ. (anōpamamāya; anitarasādhāraṇamāya.)

せいりょくぜつりんのひと 精力絶倫の人 അനിതരസാധാരണമായ ഊർജ്ജമുള്ള വ്യക്തി. (anitarasādhāraṇamāya ūrjjamuḷḷa vyakti.)

せつれつ 拙劣 ～な വികലമായ; അവിദഗ്ദ്ധമായ; കഴിവുകെട്ട. (vikalamāya; avidagddhamāya; kaḻivukeṭṭa.)

せつわ 説話 കഥ; ചരിതം. (katha; caritaṃ.)

せつわぶんがく 説話文学 വിവരണാത്മകസാഹിത്യം. (vivaraṇātmakasāhityaṃ.)

せと 瀬戸 കടലിടുക്ക്; തോട്. (kaṭaliṭukkŭ; tōṭŭ.)

せとぎわ 瀬戸際 നിർണ്ണായകനിമിഷം; അടിയന്തിരാവസ്ഥ; സന്നിഗ്ദ്ധാവസ്ഥ. (nirṇṇāyakanimiṣaṃ; aṭiyantirāvastha; sannigddhāvastha.) ～に നിർണ്ണായകഘട്ടത്തിൽ. (nirṇṇāyakaghaṭṭattil.)

せとぎわせいさく 瀬戸際政策 ഒരു നയത്തെ യുദ്ധത്തിന്റെ (അപകടത്തിന്റെ) വക്കോളം എത്തിക്കൽ; ബ്രിങ്ക്മാൻഷിപ്പ്. (oru nayatte yuddhattinṟe (apakaṭattinṟe) vakkōḷaṃ ettikkal; briṅkmānṣippŭ.)

せとびき 瀬戸引き ～の എനാമൽ പൂശിയ; പളുങ്ക് പൂശിയ. (enāmal pūśiya; paḷuṅkŭ pūśiya.)

せともの 瀬戸物 മൺപാത്രം; ചീനക്കളിമൺപാത്രങ്ങൾ. (maṇpātraṃ; cīnakkaḷimaṇpātraṅṅaḷ.)

せとものや 瀬戸物屋 ചീനപ്പിഞ്ഞാണക്കട. (cīnappiññāṇakkaṭa.)

せなか 背中 പിൻഭാഗം; പുറം (ദേഹത്തിന്റെ). (pinbhāgaṃ; puṟaṃ (dēhattinṟe).) ～を向ける പുറം തിരിയുക. (puṟaṃ tiriyuka.) ～を丸くする［寒［സമു］くて［കുത്തെ］］പിൻഭാഗം തള്ളി പൂഞ്ഞപോലെയാക്കുക; (തണുപ്പ് സഹിക്കാതെ) കൂനിപ്പിടിച്ചിരിക്കുക. (pinbhāgaṃ taḷḷi pūññapōleyākkuka; (taṇuppŭ sahikkāte) kūnippiṭiccirikkuka.)

せなかあわせに 背中合わせに പുറത്തോട് പുറംതിരിഞ്ഞു. (puṟattōṭŭ puṟaṃtiriññu.)

ぜに 銭 ☞ 金(かね).

ゼニアオイ 銭葵 BOT വെണ്ട വർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട ഒരുതരം പൂച്ചെടി (മെല്ലോ). (veṇṭa varggattilppeṭṭa orutaraṃ pūcceṭi (mellō).)

ゼニガメ 銭亀 ZOOL കുട്ടി ആമ. (kuṭṭi āma.)

ゼニゴケ 銭苔 BOT ലിവർ വർട്ട്; ഒരുതരം പൂച്ചെടി. (livar varṭṭŭ; orutaraṃ pūcceṭi.)

ぜにん 是認 അംഗീകാരം; സമ്മതം. (aṃgīkāraṃ; sammataṃ.) ～する അംഗീകരിക്കുക; സമ്മതിക്കുക. (aṃgīkarikkuka; sammatikkuka.)

ゼネコン ജനറൽ കോൺട്രാക്ടർ. (janaṟal kōnṭrākṭar.)

ゼネスト ജനറൽ സ്ട്രൈക്ക്. (janaṟal straikkŭ.)

ゼネラリスト ജനറലിസ്റ്റ്. (janaṟalisṟṟŭ.)

ゼネラル ◇ゼネラルスタッフ ജനറൽ സ്റ്റാഫ്. (janaṟal sṟṟāphŭ.) ◇ゼネラルマーチャンダイズストア（(*abbr.* GMS)）ജനറൽ മർക്കന്റയിസ് സ്റ്റോർ. (janaṟal markkanṟayisŭ sṟṟōr.) ◇ゼネラルマネージャー ജനറൽ മാനേജർ. (janaṟal mānējar.)

せのび 背伸び ～する മൂരിനിവരുക; പെരുവിരലിൽ നില്ക്കുക. (mūrinivaruka; peruviralil nilkkuka.)

せばまる 狭まる ഇടുങ്ങുക; വീതി കുറയുക. (iṭuṅṅuka; vīti kuṟayuka.)

せばめる 狭める ഇടുങ്ങിയതാക്കുക; വീതി കുറയ്ക്കുക; ചുരുക്കുക. (iṭuṅṅiyatākkuka; vīti kuṟaykkuka; curukkuka.)

セパレーツ ①（婦人服）സെപ്പറേറ്റ്സ്; (സ്ത്രീകളുടെ വസ്ത്രം). (sepparērrsu; (strīkaḷuṭe vastram).) ② സ്ത്രീകളുടെ രണ്ടു ഭാഗങ്ങളായുള്ള നീന്തൽവേഷം. (strīkaḷuṭe raṇṭu bhāgaṅṅaḷāyuḷḷa nīntalvēṣam.)

せばんごう 背番号 (കളിക്കാരുടെ) യൂനിഫോം നമ്പർ. ((kaḷikkāruṭe) yūniphōṃ nampar.)

せひ 施肥 ～する വളംചേർക്കുക (വയലിൽ); വളമിടുക. (vaḷamcērkkuka (vayalil); vaḷamituka.)

ぜひ 是非 ①［善悪］തെറ്റും ശരിയും. (terrum śariyum.) ②（当否）ന്യായാന്യായം. (nyāyānyāyam.) ③［是非とも］നിശ്ചയമായും; എന്തുവന്നാലും (ചെയ്യും). (niścayamāyum; entuvannālum (ceyyum).)

セピア ～色(の) തവിട്ടുനിറമുള്ള. (taviṭṭuniramuḷḷa.)

ぜひない 是非ない അനിവാര്യമായ; ഒഴിച്ചുകൂടാത്ത. (anivāryamāya; oḻiccukūṭātta.) 是非なく…する ചെയ്യാൻ നിർബന്ധിതമാവുക. (ceyyān nirbandhitamāvuka.)

せひょう 世評 ［批評］പൊതുജനാഭിപ്രായം; ജനസമ്മതി; കേട്ടുകേൾവി. (potujanābhiprāyam; janasammati; kēṭṭukēḷvi.) ～に上る പരക്കെ സംസാരവിഷയമായിത്തീരുക. (parakke saṃsāraviṣayamāyittīruka.) ～に頓着しない (തന്നെപ്പറ്റി) മറ്റുള്ളവർ എന്തു പറയുന്നുവെന്ന് ശ്രദ്ധിക്കാതിരിക്കുക. ((tanneppaṟṟi) maṟṟuḷḷavar entu parayunnuvennu śraddhikkātirikkuka.) ～によると ആളുകളുടെ സംസാരത്തിന്നനുസരിച്ച്... (āḷukaḷuṭe saṃsārattinnanusariccu...)

せびる ശല്യപ്പെടുത്തുക (ഒരേ കാര്യം ആവശ്യപ്പെട്ട്). (śalyappeṭuttuka (orē kāryam āvaśyappeṭṭu).)

せびれ 背鰭 (മീനിന്റെ) മേൽഭാഗത്തെ ചിറക് (ഫിൻ). ((mīninṟe) mēlbhāgatte ciraku (phin).)

せびろ 背広 ബിസിനസ്സ് സൂട്ട്; ലൗഞ്ച് സൂട്ട്. (bisinassu sūṭṭu; lauñcu sūṭṭu.)

せぶみ 瀬踏み ആദ്യശ്രമം; പരിശോധിച്ചുനോക്കൽ (ആഴമളക്കൽ). (ādyaśramam; pariśōdhiccunōkkal (āḻamaḷakkal).) ～する ശ്രമിച്ചുനോക്കുക; അളവെടുക്കുക (ആഴം അളക്കുക). (śramiccunōkkuka; aḷaveṭukkuka (āḻam aḷakkuka).)

せぼね 背骨 നട്ടെല്ല്. (naṭṭellu.)

せまい 狭い ഇടുങ്ങിയ; വിസ്താരം കുറഞ്ഞ. (iṭuṅṅiya; vistāram kuraññ̃a.) 心の～സങ്കുചിതമനസ്സുള്ള. (saṅkucitamanassuḷḷa.)

せまくるしい 狭苦しい ഇടുങ്ങി വീതികുറഞ്ഞ. (iṭuṅṅi vītikuraññ̃a.)

せまる 迫る ①［接近］അടുത്തെത്തുക. (aṭuttettuka.) ②［切迫］കൈയെത്തും ദൂരത്തായിരിക്കുക. (kaiyettum dūrattāyirikkuka.) ③［強いる］നിർബന്ധിക്കുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക. (nirbandhikkuka; prērippikkuka.) 真に～യഥാർത്ഥ രൂപവുമായി വളരെ സാദൃശ്യം തോന്നിക്കുക. (yathārttha rūpavumāyi vaḷare sādṛśyam tōnnikkuka.) 必要に迫られて ആവശ്യത്തിന്റെ പ്രേരണയാൽ. (āvaśyattinṟe prēraṇayāl.)

セマンティックス സെമാന്റിക്സ്;(അർത്ഥവിചാരം). (semānrriksu;(artthavicāram).)

セミ-

～コロン സെമികൊളൺ; (അർദ്ധവിരാമം); (semikoḷaṇ; (arddhavirāmam);) ～ドキュメンタリー സെമിഡോക്യുമെന്ററി (ഫിലിം) (semiḍōkyumenṟari (philim)) ～ファイナル സെമിഫൈനൽ; (semiphainal;) ～プロ സെമി പ്രൊഫഷണൽ. (semi prophaṣaṇal.)

セミ 蝉 ചീവീട്. (cīvīṭu.)

ゼミ ☞ゼミナール.

セミオティックス സെമിഓട്ടിക്സ് (ആംഗ്യപഠനം; ആംഗ്യശാസ്ത്രം.) (semiōṭṭiksu (āṃgyapaṭhanam; āṃgyaśāstram.))

セミクジラ 背美鯨 ഒരുതരം തിമിംഗലം. (orutaram timiṃgalam.)

セミナー,ゼミナール ［G.］ സെമിനാർ. (seminār.)

セミナーハウス സെമിനാർ ഭവനം. (seminār bhavanam.)

ゼムクリップ പേപ്പർ ക്ലിപ്പ്. (pēppar klippu.)

せむし 傴僂 കൂനൻ. (kūnan.) ～の കൂനുള്ള. (kūnuḷḷa.)

せめ 責め ① കടമ; ഉത്തരവാദിത്തം. (kaṭama; uttaravādittam.) ②（非難）കുറ്റം. (kuṟṟam.) ～は君にある കുറ്റം നിൻറ്റേതാണ്. (kuṟṟam ninṟṟētāṇu.) ～を負う ഉത്തരവാദിയായിരിക്കുക; ഉത്തരം പറയേണ്ടിവരിക. (uttaravādiyāyirikkuka; uttaram parayēṇṭivarika.) ～を負わせる കുറ്റം ചാർത്തപ്പെടുക. (kuṟṟam cārttappeṭuka.)

せめどうぐ 責め道具 പീഡനോപകരണം. (pīḍanōpakaraṇam.)

せめあぐむ 攻め倦む ആക്രമണരംഗത്ത് നിരുത്സാഹം തോന്നുക. (ākramaṇaraṃgattu nirutsāham tōnnuka.)

せめいる 攻め入る ആക്രമിക്കുക; അതിക്രമിച്ചു കടക്കുക. (ākramikkuka; atikramiccu kaṭakkuka.)

せめおとす 攻め落とす ആഞ്ഞടിച്ചുകൊണ്ട് ആക്രമിച്ചു കീഴടക്കുക (കോട്ട). (āññaṭiccukoṇṭu ākramiccu kīḻaṭakkuka (kōṭṭa).)

せめさいなむ 責め苛む ക്രൂരമായി മർദ്ദിക്കുക; പീഡിപ്പിക്കുക. (krūramāyi marddikkuka; pīḍippikkuka.)

セメスター （大学の学期）സെമസ്റ്റർ (കോളേജ്). (semasṟṟar (kōḷēju).)

せめて 攻め手 ①（人）ആക്രമിക്കുന്നവൻ; അക്രമി. (ākramikkunnavan; akrami.) ②（手段）ആക്രമണനീക്കം. (ākramaṇanīkkam.)

せめて ①（少なくとも）കുറഞ്ഞപക്ഷം. (kuraññapakṣam.) ②（多くても）എത്രയൊക്കെയാണെങ്കിലും. (etrayokkeyāṇeṅkilum.) ③（せいぜい）അങ്ങേയറ്റം. (aṅṅēyaṟṟam.)

せめとる 攻め取る ☞ 攻め落とす.

せめほろぼす 攻め滅ぼす കീഴടക്കുക; കീഴ്പ്പെടുത്തുക. (kīḻaṭakkuka; kīḻppeṭuttuka.)

せめる 攻める ① ആക്രമിക്കുക; വളയുക. (ākramikkuka; vaḷayuka.) ②（包囲）ഉപരോധിക്കുക. (uparōdhikkuka.) ③（攻め入る）അതിക്രമിച്ചു കീഴടക്കുക. (atikramiccu kīḻaṭakkuka.)

せめる 責める കുറ്റപ്പെടുത്തുക; ശാസിക്കുക; വിശദീകരണം ചോദിക്കുക. (kuṟṟappeṭuttuka; śāsikkuka; viśadīkaraṇam cōdikkuka.)

セメント ～(を塗る) (സൗഹൃദം) സിമന്റിട്ട് ഉറപ്പിക്കുക; സിമന്റിടുക. ((sauhṛdam) simanṟiṭṭu urappikkuka; simanṟituka.)

セメントこうじょう セメント工場 സിമന്റ് ഫാക്ടറി. (simanṟu phākṭari.)

セメントしつ セメント質 ANAT സിമൻറ്റ്; സെമെൻറ്റം (പല്ലിലെ ഘടകമായ സിമൻറ്റ്). (simanṟṟu; semenṟṟam (pallile ghaṭakamāya simanṟṟu).)

せもたれ 背凭れ പിൻഭാഗം; പിന്നിൽ ചാരിയിരിക്കാനുള്ള ഭാഗം. (pinbhāgam; pinnil cāriyirikkānuḷḷa bhāgam.)

ゼラチン ജലാറ്റിൻ; വജ്രപ്പശ; തോൽപ്പശ (jalāṟṟin; vajrappaśa; tōlppaśa) ～状の ജലാറ്റിൻപോലുള്ള. (jalāṟṟinpōluḷḷa.)

ゼラニウム ［[植]］［ヂレイニアム］ജെരാനിയം പൂച്ചെടി (jerāniyam pūcceṭi)

セラミック,セラミックス സെരാമിക്ക്സ്. (serāmikksu.)

セラミックエンジン(ヒーター) സെരാമിക്ക് എൻജിൻ (ഹീറ്റർ). (serāmikku enjin (hīṟṟar).)

せり 迫り ☞迫(せ)り出し.

せり 競り ലേലം; ലേലംവിളി. (lēlam; lēlamviḷi.) ～で売る ലേലം ചെയ്ത് വില്ക്കുക. (lēlam ceytu vilkkuka.) ～に出す ലേലത്തിന്ന് വയ്ക്കുക. (lēlattinnu vaykkuka.) ～にかける ലേലത്തിൽ വില്ക്കുക. (lēlattil vilkkuka.)

セリ 芹 BOT ചില ആഹാരപദാർത്ഥങ്ങളോടൊപ്പം ചേർക്കുന്ന ഒരുതരം പച്ചില (പാർസ്ലി). (cila āhārapadārtthaṅṅaḷōṭoppaṃ cērkkunna orutaraṃ paccila (pārsli).)
せりあい 競り合い മത്സരം. (matsaraṃ.)
せりあう 競り合う （値段を）. മത്സരിച്ച് (വിളിക്കു-ക)സ്വന്തമാക്കാൻ ശ്രമിക്കുക; മത്സരിക്കുക (ലേലത്തിൽ). (matsariccu (viḷikkuka)svantamākkān śramikkuka; matsarikkuka (lēlattil).)
せりあげる 競り上げる കൂട്ടിവിളിക്കുക (ലേലം) (kūṭṭiviḷikkuka (lēlaṃ))
ゼリー ① (മാംസ/പഴ/ശർക്കരകുഴമ്പ്) ജെല്ലി. ((māṃsa/paḻa/śarkkarakuḻambu) jelli.) ② （菓子）(പ്രത്യേകതരം) ജെല്ലി ((pratyēkataraṃ) jelli)
せりいち 競り市 ലേലവിപണി. (lēlavipaṇi.)
セリウム CHEM*Symbol* Ce സേറിയം (മൂലകം). (sēriyaṃ (mūlakaṃ).)
せりおとす 競り落とす ①（競り買い人が）(വല്ലതിനേയും) തട്ടി താഴെയിടുക തട്ടിയിടുക. ((vallatinēyuṃ) taṭṭi tāḻeyiṭuka taṭṭiyiṭuka.) ②（買手が）(ലേലത്തിൽ) വിളിച്ചുജയിക്കുക. ((lēlattil) viḷiccujayikkuka.)
せりだし 迫り出し （劇場の）കെണി; (നാടകശാലയിലെ) സൂത്രവാതിൽ. (keṇi; (nāṭakaśālayile) sūtravātil.)
せりだす 迫り出す ① തള്ളിമാറ്റുക. (taḷḷimāṟṟuka.) ②（舞台で）സൂത്രവാതിൽ തള്ളിത്തുറന്ന് പ്രവേശിക്കുക. (sūtravātil taḷḷittuṟannu pravēśikkuka.)
せりて 競り手 ലേലത്തിൽ പങ്കെടുക്കുന്ന ആൾ. (lēlattil paṅkeṭukkunna āḷ.)
せりふ 台詞 സംഭാഷണം; വാക്കുകൾ. (saṃbhāṣaṇaṃ; vākkukaḷ.) 〜を言う（忘れる）ഡയലോഗ് (മറന്ന് പോവുക) പറയുക (സ്റ്റേജിലും മറ്റും). (ḍayalōgu (maṟannu pōvuka) paṟayuka (sṟējiluṃ maṟṟuṃ).)
せりもち 迫持 ARCHIT കമാനം (കെട്ടിടങ്ങളുടെ) (kamānaṃ (keṭṭiṭaṅṅaḷuṭe))
せる 競る ① മത്സരിക്കുക; മത്സരിച്ചു ലേലം വിളിക്കുക. (matsarikkuka; matsariccu lēlaṃ viḷikkuka.) ②（競売）(എന്തെങ്കിലും സാധനത്തിന്ന് വേണ്ടിയുള്ള) ലേലത്തിൽ പങ്കെടുക്കുക. ((eteṅkiluṃ sādhanattinnu vēṇṭiyuḷḷa) lēlattil paṅkeṭukkuka.)
セル ① COMPUT സെൽ (ബാറ്ററി). (sel (bāṟṟaṟi).) ② ［織物］ ഉറപ്പുള്ള കമ്പിളിത്തുണി. (uṟappuḷḷa kampiḷittuṇi.)
セルモーター സെൽമോട്ടോർ. (selmōṭṭōr.)
セルフ ◇セルフサービスの സെൽഫ് സർവീസ് (കടകൾ). (selphu sarvīsu (kaṭakaḷ).) ◇セルフスタンド സെൽഫ് സർവീസ് പെട്രോൾസ്റ്റേഷൻ (പമ്പ്). (selphu sarvīsu peṭrōlsṟēṣan (pampu).) ◇セルフタイマー സെൽഫ് ടൈമർ. (selphu ṭaimar.)
セルラー ◇セルラーホン സെല്ലുലാർ ഫോൺ. (sellulār phōn.)
セルロイド 〜（製）の സെല്ലുലോയ്ഡ് കൊണ്ടുണ്ടാക്കിയ (കളിപ്പാട്ടങ്ങളും മറ്റും). (selulōydu koṇṭuṇṭākkiya (kaḷippāṭṭaṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ).)
セレクト 〜する സെലക്ട് ചെയ്യുക. (selaktu ceyyuka.)
セレナーデ MUS സെറിനെയ്ഡ് (പ്രേമസംഗീതം); പ്രേമസംഗീതം പാടുക. (serineydu (prēmasaṃgītaṃ); prēmasaṃgītaṃ pāṭuka.)
セレモニー സെറിമണി. (seṟimaṇi.)
セレン CHEM*Symbol* Se സെലേനിയം (മൂലകം). (selēniyaṃ (mūlakaṃ).)
セロ ☞ チェロ.
ゼロ സീറോ; ശൂന്യം; പൂജ്യം. (sīṟō; śūnyaṃ; pūjyaṃ.) 〜から始める ഒന്നുമില്ലായ്മയിൽനിന്നും തുടങ്ങുക. (onnumillāymayilninnuṃ tuṭaṅṅuka.)
ゼロエミッション ഃസീറൊ എമിഷൻ (അന്തരീക്ഷമലിനീകരണത്തിനെതിരായി വാഹനങ്ങളിൽ പാലിക്കേണ്ടത്). (ḥsīṟo emiṣan (antarīkṣamalinīkaraṇattinetirāyi vāhanaṅṅaḷil pālikkēṇṭatu).)
ゼロクーポンさい ゼロクーポン債 സീ:റോകൂപ്പൺബോണ്ട് (കടപ്പത്രം). (sī:ṟōkūppaṇbōṇṭu (kaṭappatraṃ).)
ゼロゲーム ①（テニスの）ലൗ ഗെയിം (ടെന്നീസ്). (lau geyiṃ (ṭennīsu).) ② （野球の）ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിലെ ഷട്ട്ഔട്ട്. (beysbāḷ kaḷiyile ṣaṭṭuauṭṭu.)
ゼロサムゲーム (ഗണിതശാസ്ത്രത്തിലെ “കളി സിദ്ധാന്ത”ത്തിലെ (ഗെയിംതിയറി) ഒരു മുഖ്യ ഘടകം) സീറോസം ഗെയിം. ((gaṇitaśāstrattile “kaḷi siddhānta”ttile (geyiṃtiyaṟi) oru mukhya ghaṭakaṃ) sīṟōsaṃ geyiṃ.)
ゼロせいちょう ゼロ成長 പൂജ്യം വളർച്ച (ജനസംഖ്യ; സാമ്പത്തികം). (pūjyaṃ vaḷarcca (janasaṃkhya; sāmpattikaṃ).)
ゼロメートルちたい ゼロメートル地帯 ജല ഉപരിതലപ്രദേശം. (jala uparitalapradēśaṃ.)
ゼロックス TRADEMARK സീ:റോക്സ്. (sī:ṟōksu.) 〜にとる സീ:റോക്സ് കോപ്പിയെടുക്കുക. (sī:ṟōksu kōppiyeṭukkuka.)
セロテープ ① ഒട്ടിക്കുന്ന ടേപ്പ്. (oṭṭikkunna ṭēppu.) ② 《商標》 സ്കോ_ച്ച് ടെയ്പ്പ്; സെല്ലോടേപ്പ്. (skoŏccu ṭeyppu; sellōṭēppu.)
セロハン，セロファン സെല്ലോ ഫൈൻ. (sellō phain.)
セロハンテープ ☞ セロテープ.
セロファンし セロファン紙 സെലൊഫിൻ പേപ്പർ. (selophin pēppar.)
セロリ BOT സെലറി; ആഹാരത്തിനുപയോഗിക്കുന്ന ഒരുതരം പച്ചില. (selaṟi; āhārattinupayōgikkunna orutaraṃ paccila.)
せろん 世論 ☞ 世論(よろん).
せわ 世話 ①［面倒］ശ്രദ്ധ; പ്രയാസം. (śraddha; prayāsaṃ.) ②［援助］സഹായം. (sahāyaṃ.) ③（尽力）ഇടപെട്ട് സഹായിക്കൽ. (iṭapeṭṭu sahāyikkal.) ④ （推薦）ശുപാർശ. (śupārśa.) 〜する സേവിക്കുക; സഹായിക്കുക; പരിപാലിക്കുക. (sēvikkuka; sahāyikkuka; paripālikkuka.) 〜になる സഹായം സ്വീകരിക്കുക. (sahāyaṃ svīkarikkuka.) 〜の焼ける（ない）വിഷമം പിടിച്ച; വിറളിപിടിപ്പിക്കുന്ന (വിധേയനായ; ഇണക്കാൻ എളുപ്പമായ); (viṣamaṃ piṭicca; viṟaḷipiṭippikkunna (vidhēyanāya; iṇakkān eḷuppamāya);) 〜をかける ബുദ്ധിമുട്ടിപ്പിക്കുക; ശല്യപ്പെടുത്തുക. (buddhimuṭṭippikkuka; śalyappeṭuttuka.) 〜を焼く ഇടപെടുക(അനാവശ്യമായി); (iṭapeṭuka(anāvaśyamāyi);) 〜を焼かす ഒരാളെ വിഷമിപ്പിക്കുക; (orāḷe viṣamippikkuka;) お〜様でした സഹായിച്ചതിന്ന് വളരെ നന്ദി; (sahāyiccatinnu vaḷare nandi;) 大きなお〜だ / നീ നിന്റെ കാര്യം നോക്കിയാൽ മതി. (nī ninṟe kāryaṃ nōkkiyāl mati.)
せわずき 世話好き സേവനമനഃസ്ഥിതിയുള്ള വ്യക്തി. (sēvanamanaḥsthitiyuḷḷa vyakti.)
せわずきな 世話好きな സഹായിക്കുന്ന; അനാവശ്യമായി ഇടപെടുന്ന. (sahāyikkunna; anāvaśyamāyi iṭapeṭunna.)
せわしい 忙しい തിരക്കുപിടിച്ച; അസ്വസ്ഥമായ. (tirakkupiṭicca; asvasthamāya.) *☞ 忙(いそが)しい.
せわしない 忙しない അസ്വസ്ഥമായ; ധൃതിപിടിച്ച്; വെറിപിടിച്ചുംകൊണ്ട്. (asvasthamāya; dhṛtipiṭiccu; veṟipiṭiccuṃkoṇṭu.)
せわにょうぼう 世話女房 നല്ല ഭാര്യ. (nalla bhārya.)
せわにん 世話人 ①（周旋人）ഇടനിലക്കാരൻ. (iṭanilakkāran.) ② മാനേജർ. (mānējar.)
せわやき 世話焼き 〜な［おせっかいな］സഹായസന്നദ്ധനായ; അനാവശ്യമായി ഇടപെടുന്ന. (sahāyasannaddhanāya; anāvaśyamāyi iṭapeṭunna.)

せわやく 世話役 ☞ 世話人.

せん 千 ആയിരം. (āyiraṃ.) 五〜അയ്യായിരം. (ayyāyiraṃ.) 〜倍の ആയിരം മടങ്ങുള്ള. (āyiraṃ maṭaṅṅuḷḷa.) 幾〜の ആയിരക്കണക്കിന്. (āyirakkaṇakkinŭ.)

せん 栓 ①(戸の)കൊളുത്ത്; താഴ് (വാതിലിന്റെ). (koḷuttŭ; tāḻŭ (vātilinṟe).) ② സ്റ്റോപ്പർ; പ്ലഗ്. (sṟṟōppar; plagŭ.) ③ (コルク)കോർക്ക്. (kōrkkŭ.) ④ (水道などの)(വെള്ളക്കുഴലിൻറെയും മറ്റും) സ്റ്റോപ്പ് കൊക്ക്. ((veḷḷakkuḻalinṟeyuṃ maṟṟuṃ) sṟṟōppŭ kokkŭ.) ⑤ (呑口)ടേപ്പ്. (ṭēppŭ.) ガスの〜をあける(しめる)ഗാസ് (അടയ്ക്കുക) തുറന്നുവിടുക. (gāsŭ (aṭaykkuka) tuṟannuviṭuka.) コルクの〜をする(をとる)കോർക്ക് (കുപ്പിയുടെ) തുറക്കുക (അടയ്ക്കുക); (kōrkkŭ (kuppiyuṭe) tuṟakkuka (aṭaykkuka);) 耳に〜をする ചെവിയിൽ പഞ്ഞികയറ്റുക. (ceviyil paññikayaṟṟuka.) 風呂の〜を抜く കുളിത്തൊട്ടിയിലെ അടപ്പ് ഊരുക. (kuḷittoṭṭiyile aṭappŭ ūruka.)

せん 腺 ANAT ഗ്രന്ഥി. (granthi.)

せん 線 ① വര. (vara.) ② (航路)വഴി. (vaḻi.) ③ (駅の)പഥം. (pathaṃ.) ④ (電線)കമ്പി. (kampi.) …の〜に沿って ...ന്റെ വരയിലൂടെ;....യ്ക്കനുസരിച്ച്. (..nṟe varayilūṭe;....ykkanusariccŭ.) (人が)〜の太(細)い വിശാല (സങ്കുചിത) മനസ്കനായ ആൾ. (viśāla (saṅkucita) manaskanāya āḷ.) 〜をなして ഒരു വരിയായി. (oru variyāyi.) 〜を引く വര വരയ്ക്കുക. (vara varaykuka.) 38 度〜മുപ്പത്തെട്ടാം സമാന്തരരേഖ. (muppatteṭṭāṃ samāntararēkha.)

せん 選 തിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (tiraññeṭuppŭ.) 〜に入(漏れ)る തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെടുക (പെടാതിരിക്കുക). (tiraññeṭukkappeṭuka (peṭātirikkuka).)

せん 撰 സമാഹരണം. (samāharaṇaṃ.) A氏〜ശ്രീമാൻ എ യാൽ സമാഹരിയ്ക്കപ്പെട്ടത്; സമാഹരണംചെയ്ത -ആൾ- ശ്രീമാൻ -എ. (śrīmān e yāl samāhariykkappeṭṭatŭ; samāharaṇaṃceyta -āḷ- śrīmān -e.)

せん 先

〜の മുമ്പത്തെ; പഴയ; (mumpatte; paḻaya;) 〜に മുമ്പ്; ഒരിക്കൽ. (mumpŭ; orikkal.)

ぜん - 全 - മുഴുവൻ; തികച്ചും; ആകെക്കൂടി. (muḻuvan; tikaccuṃ; ākekkūṭi.) 〜市 നഗരം മുഴുവൻ. (nagaraṃ muḻuvan.) 〜日本 അഖിലജപ്പാൻ. (akhilajappān.) *☞ 全世界. അഖിലലോക. (akhilalōka.)

ぜん - 前 - ［以前の］മുമ്പത്തെ; എക്സ് (മെമ്പർ). (mumpatte; eksŭ (mempar).)

- ぜん - 然 紳士〜としている മാന്യനാണെന്ന ഭാവത്തിലായിരിക്കുക. (mānyanāṇenna bhāvattilāyirikkuka.)

ぜん 膳 (കൊച്ച്) തീൻമേശ; തട്ടം. ((koccŭ) tīnmēśa; taṭṭaṃ.) 〜をすえる(ひく)തീൻമേശ ഒരുക്കുക (വൃത്തിയാക്കുക). (tīnmēśa orukkuka (vṛttiyākkuka).) 〜につく മേശയ്ക്ക് ചുറ്റും ഇരിക്കുക (ആഹാരം കഴിക്കാൻ). (mēśaykkŭ cuṟṟuṃ irikkuka (āhāraṃ kaḻikkān).)

ぜん 禅 സെ:ൻ (ബുദ്ധിസം); മതപരമായ ധ്യാനം. (se:n (buddhisaṃ); mataparamāya dhyānaṃ.)

ぜんもんどう 禅問答 സെ:ൻ സംവാദം; അവ്യക്തമായ ആശയവിനിമയം. (se:n saṃvādaṃ; avyaktamāya āśayavinimayaṃ.)

ぜん 善 നന്മ; നല്ലത്. (nanma; nallatŭ.) 〜は急げ അവസരം വരുമ്പോൾ നേരംകളയാതെ ഉചിതമായി പ്രവർത്തിക്കുക. (avasaraṃ varumpōḷ nēraṃkaḷayāte ucitamāyi pravarttikkuka.)

ぜんあく 善悪 നന്മയും തിന്മയും; ശരിയും തെറ്റും. (nanmayuṃ tinmayuṃ; śariyuṃ teṟṟuṃ.) 〜の別を知る തെറ്റും ശരിയും വേർതിരിച്ചറിയുക. (teṟṟuṃ śariyuṃ vērtiriccaṟiyuka.)

せんい 船医 കപ്പലിലെ ഡോക്ടർ. (kappalile ḍōkṭar.)

せんい 戦意 〜(を失う)സമരവീര്യം നഷ്ടപ്പെടുക. (samaravīryaṃ naṣṭappeṭuka.)

せんい 繊維 നാര്. (nārŭ.) 〜質の നാരുള്ള. (nāruḷḷa.)

せんいきょうかプラスチック 繊維強化プラスチック ഫൈബർ റീ ഇൻഫോസ്ഡ് പ്ലാസ്റ്റിക്ക്. (phaibar ṟī inphōsḍŭ plāsṟṟikkŭ.)

せんいこうぎょう 繊維工業 ടെക്സ്റ്റയിൽ വ്യവസായം. (ṭeksṟṟayil vyavasāyaṃ.)

せんいせいひん 繊維製品 ടെക്സ്റ്റയിൽ ചരക്ക്. (ṭeksaṟṟayil carakkŭ.)

せんいそしき 繊維組織 നാരിന്റെ ഘടന; നാരുപോലുള്ള കല (ടിഷ്യു). (nārinṟe ghaṭana; nārupōluḷḷa kala (ṭiṣyu).)

ぜんい 善意 ①(意味)അനുഭാവം. (anubhāvaṃ.) ②(意図)സദുദ്ദേശം; ഉദ്ദേശശുദ്ധി. (saduddēśaṃ; uddēśaśuddhi.) ③ LEGAL വിശ്വാസ്യത. (viśvāsyata.) 〜の ഉദ്ദേശശുദ്ധിയുള്ള; (uddēśaśuddhiyuḷḷa;) 〜に നല്ല ഉദ്ദേശത്തോടെ. (nalla uddēśattōṭe.)

せんいき 戦域 യുദ്ധപരിധി. (yuddhaparidhi.)

せんいきかくへいき 戦域核兵器 അണുവായുധ യുദ്ധമേഖല. (aṇuvāyudha yuddhamēkhala.)

せんいつ 専一

〜に പ്രത്യേകമായി; മറ്റൊന്നിനോടുമില്ലാത്തവിധം; (pratyēkamāyi; maṟṟonninōṭumillāttavidhaṃ;) 勤めを〜にする പൂർണ്ണമായി ജോലിയിൽ മുഴുകുക; (pūrṇṇamāyi jōliyil muḻukuka;) 御自愛〜に അങ്ങയുടെ ആരോഗ്യം സൂക്ഷിക്കാനപേക്ഷ. (aṅṅayuṭe ārōgyaṃ sūkṣikkānapēkṣa.)

せんいん 船員 ①(総称)കപ്പൽ ജോലിക്കാർ. (kappal jōlikkār.) ② നാവികൻ. (nāvikan.) ◇こうきゅう(かきゅう)せんいん 高級(下級)船員 നാവികഓഫീസർ (നാവികൻ). (nāvikaōphīsar (nāvikan).)

ぜんいん 全員 ① മുഴുവൻ അംഗങ്ങൾ. (muḻuvan aṃgaṅṅaḷ.) ②(船など)(കപ്പലിലെ) മുഴുവൻ പേരും. ((kappalile) muḻuvan pēruṃ.) 〜一致で ഏകകണ്ഠ്യേന. (ēkakaṇṭhyēna.)

せんうん 戦雲 (ഏഷ്യക്ക് മുകളിൽ) യുദ്ധമേഘങ്ങൾ. ((ēṣyakkŭ mukaḷil) yuddhamēghaṅṅaḷ.)

せんえい 先鋭 〜化する തീവ്രമാവുക. (tīvramāvuka.)

せんえいぶんし 先鋭分子 ഉത്പതിഷ്ണു; സമൂലപരിഷ്കരണവാദി. (utpatiṣṇu; samūlapariṣkaraṇavādi.)

ぜんえい 前衛 ①(軍の)മുൻനിരയിലെ സുരക്ഷാഭടൻ. (munnirayile surakṣābhaṭan.) ②(テニス)മുൻനിരകളിക്കാർ (ടെന്നീസിലെ). (munnirakaḷikkār (ṭennīsile).) ③(球技)(കളിയിലെ) മുൻനിരകളിക്കാർ. ((kaḷiyile) munnirakaḷikkār.) 〜をする മുൻനിരയിൽ കളിക്കുക. (munnirayil kaḷikkuka.) 〜的 കലയിലെ അഗ്രഗാമികൾ (ആവൊങ്ങ് ഗാർദ്). (kalayile agragāmikaḷ (āvoṅṅŭ gārdŭ).)

ぜんえいおんがく(びじゅつ)前衛音楽(美術) ആവൊങ്ങ് ഗാർദ് സംഗീതം. (āvoṅṅŭ gārdŭ saṃgītaṃ.)

せんえき 戦役 ☞ 戦争.

せんえつ 僭越 ഒരുമ്പെട്ട; അഹങ്കാരം; തോന്ന്യാസം. (orumpeṭṭa; ahaṅkāraṃ; tōnnyāsaṃ.) 〜な ഒരുമ്പെട്ട നിലയിലുള്ള; അഹങ്കാരം കാട്ടുന്ന; (orumpeṭṭa nilayiluḷḷa; ahaṅkāraṃ kāṭṭunna;) 〜ながら അങ്ങയുടെ അനുവാദത്തോടെ. (aṅṅayuṭe anuvādattōṭe.)

せんおう 専横 സ്വേച്ഛാപ്രവർത്തനം. (svēcchāpravarttanaṃ.) 〜な സ്വേച്ഛപോലെയുള്ള; ഏകശാസനാ ശൈലിയിലുള്ള. (svēcchapōleyuḷḷa; ēkaśāsanā śailiyiluḷḷa.)

ぜんおう 全欧 യൂറോപ്പ് മുഴുവൻ. (yūṟōppŭ muḻuvan.) 〜にわたり യൂറോപ്പ് മുഴുവനായി. (yūṟōppŭ muḻuvanāyi.)

ぜんおん 全音 MUS പൂർണ്ണസ്വരഭേദം; പൂർണ്ണധ്വനി. (pūrṇṇasvarabhēdaṃ; pūrṇṇadhvani.)

ぜんおんかい 全音階 MUS (സംഗീതത്തിലെ) ഡയാടോണിക്ക് മാത്ര. ((saṃgītattile) ḍayāṭōṇikku mātra.)
ぜんおんぷ 全音符 മുഴുവൻ സ്വരം. (muḻuvan svaraṃ.)
せんか 戦火 യുദ്ധം; യുദ്ധനാശങ്ങൾ. (yuddhaṃ; yuddhanāśaṅṅaḷ.) 〜を交える യുദ്ധം ചെയ്യുക. (yuddhaṃ ceyyuka.)
せんか 戦果 യുദ്ധഫലങ്ങൾ. (yuddhaphalaṅṅaḷ.)
せんか 戦禍 യുദ്ധത്തിന്റെ ദുരിതങ്ങൾ; യുദ്ധത്തിന്റെ കൊടുംഭീകരതകൾ. (yuddhattinṟe duritaṅṅaḷ; yuddhattinṟe koṭumbhīkaratakaḷ.) 〜を受けた യുദ്ധത്തിന്റെ കെടുതികൾ ഏറ്റുവാങ്ങിയ. (yuddhattinṟe keṭutikaḷ ēṟṟuvāṅṅiya.) 〜より救う യുദ്ധത്തിൽനിന്നും രക്ഷിക്കുക (ഒഴിവാക്കുക; ഏഷ്യയെ). (yuddhattilninnuṃ rakṣikkuka (oḻivākkuka; ēṣyaye).)
せんか 選科 സ്പെഷ്യൽ കോഴ്സ്. (speṣyal kōḻsu.)
せんか 選歌 തിരഞ്ഞെടുത്ത കവിത. (tiraññeṭutta kavita.)
せんが 線画 രേഖാചിത്രം. (rēkhācitraṃ.)
ぜんか 前科 മുമ്പ് ചെയ്ത കുറ്റം; കുറ്റകൃത്യങ്ങളുടെ വിവരം. (mumpu ceyta kuṟṟaṃ; kuṟṟakṛtyaṅṅaḷuṭe vivaraṃ.) 〜三犯 മുമ്പ് മൂന്ന പ്രാവശ്യം ശിക്ഷിക്കപ്പെട്ട കുറ്റവാളി. (mumpu mūnnu prāvaśyaṃ śikṣikkappeṭṭa kuṟṟavāḷi.)
ぜんかもの 前科者 മുൻകുറ്റവാളി. (munkuṟṟavāḷi.)
ぜんか 全科 മുഴുവൻ കോഴ്സ്. (muḻuvan kōḻsu.)
せんかい 旋回 ഭ്രമണം; ചുറ്റൽ. (bhramaṇaṃ; cuṟṟal.) 〜する കറങ്ങുക. (karaṅṅuka.)
せんかいひこう 旋回飛行 ചുറ്റിപ്പറക്കൽ. (cuṟṟippaṟakkal.)
せんがい 船外 〜の കപ്പലിന്റെയോ തോണിയുടെയോ മേലേ സ്ഥിതിചെയ്യുന്ന (മോട്ടോർ എഞ്ചിൻ). (kappalinṟeyō tōṇiyuṭeyō mēlē sthiticeyyunna (mōṭṭōr eñcin).)
せんがい 選外 〜の തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെടാതെ വിട്ടുകളഞ്ഞ. (tiraññeṭukkappeṭāte viṭṭukaḷañña.)
せんがいかさく 選外佳作 ആദരണീയമായ പ്രത്യേക സൂചന (ഓണറബിൾ മെൻഷൻ). (ādaraṇīyamāya pratyēka sūcana (ōṇarabiḷ menṣan).)
ぜんかい 前回 കഴിഞ്ഞ തവണ (അവസരം). (kaḻiñña tavaṇa (avasaraṃ).) 〜の കഴിഞ്ഞ തവണത്തെ. (kaḻiñña tavaṇatte.) 前〜の കഴിഞ്ഞതിന്റെ മുമ്പത്തെത്തവണ. (kaḻiññatinṟe mumpattettavaṇa.)
ぜんかい 全快 പൂർണ്ണരോഗവിമുക്തി. (pūrṇṇarōgavimukti.) 〜する തികച്ചും രോഗവിമുക്തമാവുക; വീണ്ടും പൂർണ്ണാരോഗ്യത്തിലാവുക. (tikaccuṃ rōgavimuktamāvuka; vīṇṭuṃ pūrṇṇārōgyattilāvuka.)
ぜんかい 全会 ◇ぜんかいいっちで 全会一致で സർവസമ്മതമായി; ഏകകണ്ഠേന. (sarvasammatamāyi; ēkakanṭhēna.)
ぜんかい 全開 〜で മുഴുവനായി തുറന്നുകൊണ്ട് (വാഹനങ്ങളുടെ മുഴുവൻ ശക്തിയും പ്രയോഗിച്ച് ഓടിക്കൽ). (muḻuvanāyi turannukoṇṭu (vāhanaṅṅaḷuṭe muḻuvan śaktiyuṃ prayōgiccu ōṭikkal).)
ぜんかい 全壊 〜する പൂർണ്ണമായി നശിപ്പിക്കപ്പെടുക. (pūrṇṇamāyi naśippikkappeṭuka.)
ぜんかいかおく 全壊家屋 പൂർണ്ണമായി നശിച്ചുപോയ വീട്. (pūrṇṇamāyi naśiccupōya vīṭu.)
せんがく 浅学 ഉപരിപ്ലവമായ വിജ്ഞാനം. (upariplavamāya vijñānaṃ.)
せんがくひさい 浅学非才 അജ്ഞതയും കഴിവില്ലായ്മയും. (ajñatayuṃ kaḻivillāymayuṃ.)
ぜんかく 全角 ഒരു വരിയിലോ പേജിലോ ഉള്ള അച്ചടിവിടവ് അടയ്ക്കുന്നതിനുള്ള ഒരു മാത്ര. (oru variyilō pējilō uḷḷa accaṭiviṭavu aṭaykkunnatinuḷḷa oru mātra.) *☞ 半角.
ぜんがく 全額 ആകെത്തുക; മൊത്തം സംഖ്യ. (ākettuka; mottaṃ saṃkhya.) 〜払込 മുഴുവൻ സംഖ്യയും അടച്ചുതീർക്കൽ. (muḻuvan saṃkhyayuṃ aṭaccutīrkkal.)
ぜんがく 全学 സ്കൂൾസ്റ്റാഫും കുട്ടികളും മുഴുവനായി. (skūḷsṟāphuṃ kuṭṭikaḷuṃ muḻuvanāyi.)
ぜんがくしゅうかい 全学集会 കാമ്പസുമുഴുവനായുള്ള സമ്മേളനം. (kāmpasumuḻuvanāyuḷḷa sammēḷanaṃ.)
せんかくしゃ 先覚者 മുമ്പേ പോകുന്നവർ; വഴിതെളിക്കുന്ന ആൾ. (mumpē pōkunnavar; vaḻiteḷikkunna āḷ.)
せんかん 戦艦 യുദ്ധക്കപ്പൽ; പടക്കപ്പൽ. (yuddhakkappal; paṭakkappal.)
せんかん 専管 ◇せんかんすいいき 専管水域 പ്രത്യേക മത്സ്യബന്ധന പരിധി. (pratyēka matsyabandhana paridhi.)
せんかん 潜函 ◇せんかんこうほう 潜函工法 വെള്ളത്തിനടിയിൽ നിർമ്മാണപ്രവർത്തനത്തിനായുള്ള കയിസ്സൺ മാർഗ്ഗം. (veḷḷattinaṭiyil nirmmāṇapravarttanattināyuḷḷa kayissaṇ mārggaṃ.) ◇せんかんびょう 潜函病 കയിസ്സൺ രോഗം (മർദ്ദവ്യത്യാസം മൂലമുണ്ടാവുന്ന). (kayissan rōgaṃ (marddavyatyāsaṃ mūlamuṇṭāvunna).)
せんがん 洗眼 〜する കണ്ണുകൾ കഴുകുക. (kaṇṇukaḷ kaḻukuka.)
せんがんやく 洗眼薬 കണ്ണ് കഴുകാനുപയോഗിക്കുന്ന മരുന്ന്. (kaṇṇu kaḻukānupayōgikkunna marunnu.)
ぜんかん 全巻 ① മുഴുവൻ വാല്യം. (muḻuvan vālyaṃ.) 〜を通じて ആദ്യാവസാനം (വായിക്കുക). (ādyāvasānaṃ (vāyikkuka).) ② (映画) മുഴുവൻ റീൽ (സിനിമ). (muḻuvan ṟīl (sinima).)
ぜんがん 前癌 〜の അർബുദം വരുന്നതിന്നുമുന്നെയുള്ള (അവസ്ഥ). (arbudaṃ varunnatinnumunneyuḷḷa (avastha).)
ぜんがんしょうじょう 前癌症状 പ്രീകാൻസെറോസിസ് (അർബുദാരംഭം). (prīkānseṟōsisu (arbudārambhaṃ).)
せんカンブリアじだい 先カンブリア時代 GEOL (ഭൂഗർഭശാസ്ത്രം) പ്രികാമ്പ്രിയൻ കാലഘട്ടം (യുഗം). ((bhūgarbhaśāstraṃ) prikāmpriyan kālaghaṭṭaṃ (yugaṃ).)
せんき 疝気 MEDICAL മുതുക് വേദന; സന്ധിവാതം; ഉദരശൂല. (mutuku vēdana; sandhivātaṃ; udaraśūla.)
せんき 戦記 യുദ്ധചരിത്രം; യുദ്ധരേഖ. (yuddhacaritraṃ; yuddharēkha.)
せんき 戦機 പൊരുതേണ്ട സമയം. (porutēṇṭa samayaṃ.) 〜の熟するのを待つ ആക്രമിക്കാനുള്ള സമയം പാർത്തിരിക്കുക. (ākramikkānuḷḷa samayaṃ pārttirikkuka.)
せんぎ 詮議 ［審議］ചർച്ച; അന്വേഷണം. (carcca; anvēṣaṇaṃ.) 〜する ചർച്ചയ്ക്കെടുക്കുക; പര്യാലോചിക്കുക; പരിശോധിക്കുക. (carccaykkeṭukkuka; paryālōcikkuka; pariśōdhikkuka.) 〜中 പരിഗണനയിൽ. (parigaṇanayil.)
ぜんき 前期 ആദ്യടേം; ആദ്യസെമസ്റ്റർ. (ādyaṭēṃ; ādyasemasṟṟar.)
ぜんき 前記 〜の മേൽപ്രസ്താവിച്ച. (mēlprastāvicca.)
ぜんぎ 前戯 ഫോർപ്ലെ; ആമുഖലീല. (phōrple; āmukhalīla.)
せんきゃく 先客 മുമ്പ് വന്ന സന്ദർശകൻ. (mumpu vanna sandarśakan.)
せんきゃく 船客 (കപ്പൽ) യാത്രക്കാരൻ. ((kappal) yātrakkāran.)
せんきゃくめいぼ 船客名簿 യാത്രക്കാരുടെ ലിസ്റ്റ്. (yātrakkāruṭe lisṟṟu.)
せんきゃくばんらい 千客万来 〜だ സന്ദർശകരെക്കൊണ്ടുള്ള തിരക്ക്; തുടർച്ചയായി സന്ദർശകർ. (sandarśakarekkoṇṭuḷḷa tirakku; tuṭarccayāyi sandarśakar.)
せんきゅうがん 選球眼 BASEBALL ബേറ്റിംഗ് കണ്ണ് (ബെയ്സ്ബാളിൽ). (bēṟṟiṃgu kaṇṇu (beysbāḷil).)
ぜんきゅうふ 全休符 പരിപൂർണ്ണ വിശ്രമം. (paripūrṇṇa viśramaṃ.)

せんきょ 占拠 ജോലി; കയ്യടക്കിവയ്ക്കൽ. (jōli; kayyaṭakkivaykkal.) 〜する കയ്യടക്കുക; അവകാശം ഏറ്റെടുക്കുക. (kayyaṭakkuka; avakāśam ēṟṟeṭukkuka.)

せんきょ 選挙 തിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (tiraññeṭuppɨ.) 〜する തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (tiraññeṭukkuka.) 〜が行なわれる തിരഞ്ഞെടുപ്പ് നടക്കുകയാണ്. (tiraññeṭuppɨ naṭakkukayāṇɨ.) 〜に勝つ തിരഞ്ഞെടുപ്പിൽ ജയിക്കുക. (tiraññeṭuppil jayikkuka.) 〜を行なう തിരഞ്ഞെടുപ്പ് നടത്തുക. (tiraññeṭuppɨ naṭattuka.) ◇せんきょいはん 選挙違反 തിരഞ്ഞെടുപ്പിലെ ക്രമക്കേടുകൾ. (tiraññeṭuppile kramakkēṭukaḷ.) ◇せんきょうんどう 選挙運動 തിരഞ്ഞെടുപ്പ് പ്രചരണം. (tiraññeṭuppɨ pracaraṇam.) ◇せんきょうんどうをする 選挙運動をする തിരഞ്ഞെടുപ്പ് പ്രചരണം നടത്തുക. (tiraññeṭuppɨ pracaraṇam naṭattuka.) ◇せんきょえんぜつ 選挙演説 പ്രചാരണപ്രസംഗം. (pracāraṇaprasaṃgam.) ◇せんきょかんりいいんかい 選挙管理委員会 തിരഞ്ഞെടുപ്പ് നിയന്ത്രണസമിതി. (tiraññeṭuppɨ niyantraṇasamiti.) ◇せんきょかんりないかく 選挙管理内閣 താത്കാലിക ഭരണകൂടം. (tātkālika bharaṇakūṭam.) ◇せんきょく 選挙区 നിയോജകമണ്ഡലം. (niyōjakamaṇḍalam.) ◇せんきょけん 選挙権 വോട്ടവകാശം. (vōṭṭavakāśam.) ◇せんきょこうほう 選挙公報 പ്രചരണബുള്ളറ്റിൻ. (pracaraṇabuḷḷaṟṟin.) ◇せんきょじむしょ 選挙事務所 തിരഞ്ഞെടുപ്പ് പ്രചരണ ഓഫീസ്. (tiraññeṭuppɨ pracaraṇa ōphīsɨ.) ◇せんきょせん 選挙戦 തിരഞ്ഞെടുപ്പു പോരാട്ടം. (tiraññeṭuppu pōrāṭṭam.) ◇せんきょたいさくほんぶ 選挙対策本部 പ്രചരണ ഹെഡ് ക്വാർട്ടേഴ്സ്. (pracaraṇa heḍɨ kvārṭṭēḷsɨ.) ◇せんきょにんめいぼ 選挙人名簿 വോട്ടർപ്പട്ടിക. (vōṭṭarppaṭṭika.) ◇せんきょぼうがい 選挙妨害 തിരഞ്ഞെടുപ്പിനുള്ള പ്രതിബന്ധം. (tiraññeṭuppinuḷḷa pratibandham.) ◇せんきょみん 選挙民 ① സമ്മതിദായകർ. (sammatidāyakar.) ②（集合的）നിയോജകമണ്ഡലം. (niyōjakamaṇḍalam.) ◇せんきょよそくほうどう 選挙予測報道 തിരഞ്ഞെടുപ്പ് (ഫല)പ്രവചന റിപ്പോർട്ട്. (tiraññeṭuppɨ (phala)pravacana ṟippōrṭṭɨ.) ◇ダブル（どうじつ）せんきょ ダブル（同日）選挙 ഒരേ സമയത്തുള്ള രണ്ട് തിരഞ്ഞെടുപ്പുകൾ. (orē samayattuḷḷa raṇṭɨ tiraññeṭuppukaḷ.)

せんぎょ 鮮魚 പിടിച്ചെടുത്തപാടെയുള്ള മത്സ്യം. (piṭiccetuttapāṭeyuḷḷa matsyam.)

せんきょう 船橋 ①（甲板の）പാലം. (pālam.) ②（舟を並べて作る）ചങ്ങാടപ്പാലം. (caṅṅāṭappālam.)

せんきょう 戦況 യുദ്ധത്തിന്റെ പുരോഗതി. (yuddhattinṟe purōgati.)

せんぎょう 専業 പ്രത്യേക ജോലി. (pratyēka jōli.) …を〜とする ...ന്റെ പ്രവൃത്തിയിൽ വൈദഗ്ധ്യം കാട്ടുക. (..nṟe pravṛttiyil vaidagdhyam kāṭṭuka.)

せんぎょうしゅふ（のうか）専業主婦（農家） മുഴുവൻസമയ വീട്ടമ്മ (കർഷകൻ). (muḻuvansamaya vīṭṭamma (karṣakan).)

せんきょうし 宣教師 മതപ്രചാരകൻ; സുവിശേഷകൻ. (matapracārakan; suviśēṣakan.)

せんきょく 戦局 യുദ്ധത്തിന്റെ ഗതിവിഗതി. (yuddhattinṟe gativigati.)

せんきょく 選局 〜する ട്യൂൺ ഇൻ ചെയ്യുക. (tyūn in ceyyuka.)

せんきょくボタン 選局ボタン ചാനൽ തിരഞ്ഞെടുക്കുന്ന ബട്ടൺ. (cānal tiraññeṭukkunna baṭṭaṇ.)

せんぎり 千切り 〜にする കൊച്ചുകീറുകളായി മുറിക്കുക. (koccukīṟukaḷāyi muṟikkuka.)

せんきん 千金 〜にかえ難い［の値打ちがある］അമൂല്യം. (amūlyam.)

せんく 先駆 〜する മുന്നേ കുതിരപ്പുറത്ത് പോവുക; നയിക്കുക. (munnē kutirappuṟattɨ pōvuka; nayikkuka.)

せんくしゃ 先駆者 വഴികാട്ടി. (vaḻikāṭṭi.)

せんぐ 船具 കപ്പലിന്റെ സാമഗ്രികൾ. (kappalinṟe sāmagrikaḷ.)

ぜんく 前駆 മുന്നേ പോകുന്ന ആൾ; മുന്നോടി. (munnē pōkunna āḷ; munnōṭi.) 〜する നയിക്കുക; മുന്നേ പോവുക. (nayikkuka; munnē pōvuka.)

ぜんくしょうじょう 前駆症状 വരാനുള്ളതിനെക്കുറിച്ചുള്ള ലക്ഷണം. (varānuḷḷatinekkuṟiccuḷḷa lakṣaṇam.)

せんぐう 遷宮 ദേവാലയം (കാവ്) മാറ്റൽ. (dēvālayam (kāvɨ) māṟṟal.)

せんくち 先口 മുന്നേ ഉറപ്പിച്ച പരിപാടി. (munnē uṟappicca paripāṭi.)

ぜんぐん 全軍 സൈന്യം മുഴുവനായി. (sainyam muḻuvanāyi.)

せんけい 扇形 MATH സെക്ടർ; പ്രദേശം. (sekṭar; pradēśam.)

ぜんけい 前景 മുൻവശത്തെ നിലം; മുറ്റം. (munvaśatte nilam; muṟṟam.)

ぜんけい 全景 വിശാലദൃശ്യം; പനോരമ. (viśāladṛśyam; panōrama.)

ぜんけい 前傾 ① മുന്നോട്ട് വളഞ്ഞിരിക്കുന്ന. (munnōṭṭɨ vaḷaññirikkunna.) ② MEDICAL “ആന്റിവേർഷൻ” (രോഗം). (“ānṟivērṣan” (rōgam).)

ぜんけいしせいをとる 前傾姿勢をとる കുനിക്കൂനിയിരിക്കുക; കുനിഞ്ഞിരിക്കുക. (kūnikkūniyirikkuka; kuniññirikkuka.)

ぜんけい 前掲 〜の മുകളിൽ കാണിച്ച; മുകളിൽ കൊടുത്ത. (mukaḷil kāṇicca; mukaḷil koṭutta.)

ぜんけいしょ 前掲書 എതിർഭാഗത്ത് കൊടുത്ത. (etirbhāgattɨ koṭutta.)

せんけつ 先決
〜する മുൻകൂട്ടി തീരുമാനിക്കുക; (munkūṭṭi tīrumānikkuka;) これが〜問題だ ആദ്യം തീരുമാനിക്കേണ്ട പ്രശ്നം ഇതാണ്. (ādyam tīrumānikkēṇṭa praśnam itāṇɨ.)

せんけつ 潜血 ◇せんけつはんのう 潜血反応 അവ്യക്തമായ ഒരുതരം രക്തപ്രതിപ്രവർത്തനം. (avyaktamāya orutaram raktapratipravarttanam.)

せんけつ 鮮血 ഒഴുകുന്ന ചോര. (oḻukunna cōra.)

せんげつ 先月 കഴിഞ്ഞ മാസം. (kaḻiñña māsam.) 〜3 日に കഴിഞ്ഞ മാസം മൂന്നാംതീയതി. (kaḻiñña māsam mūnnāṃtīyati.)

せんけん 先見 ദൂരദർശിത്വം; മുൻകരുതൽ.. (dūradarśitvam; munkarutal..) 〜の明のある വിദൂരവീക്ഷണമുള്ള. (vidūravīkṣaṇamuḷḷa.) 〜の明のない സങ്കുചിതമനസ്സുള്ള; വിദൂരവീക്ഷണമില്ലാത്ത. (saṅkucitamanassuḷḷa; vidūravīkṣaṇamillātta.) 〜の明がある（ない）വിദൂരവീക്ഷണം -ഉണ്ടായിരിക്കുക(-ഇല്ലാതിരിക്കുക); വിശാല(സങ്കുചിത)മനസ്കനായിരിക്കുക. (vidūravīkṣaṇam -uṇṭāyirikkuka(-illātirikkuka); viśāla(saṅkucita)manaskanāyirikkuka.)

せんけん 先験 〜的 അത്യുത്കൃഷ്ടമായ; അതീന്ദ്രിയമായ; അതിവിശിഷ്ടമായ. (atyutkṛṣṭamāya; atīndriyamāya; ativiśiṣṭamāya.)

せんけん 先遣 ◇せんけんぶたい 先遣部隊 മുന്നേ നീങ്ങുന്ന സൈന്യനിര. (munnē nīṅṅunna sainyanira.)

せんげん 宣言 പ്രഖ്യാപനം; പ്രസ്താവന. (prakhyāpanam; prastāvana.) 〜する പ്രഖ്യാപിക്കുക. (prakhyāpikkuka.)

せんげんしょ 宣言書 പ്രഖ്യാപനരേഖ. (prakhyāpanarēkha.)

ぜんけん 全権 〜(を委任する പൂർണ്ണാധികാരം. (pūrṇṇādhikāram.)

ぜんけんいにんじょう 全権委任状 പൂർണ്ണ അധികാരം നല്കുന്ന ഔപചാരിക രേഖ (നല്കൽ). (pūrṇṇa adhikāram nalkunna aupacārika rēkha (nalkal).)

ぜんけんたいし 全権大使 പൂർണ്ണമായ അധികാരം നല്കപ്പെട്ട സ്ഥാനപതി. (pūrṇṇamāya adhikāram nalkappeṭṭa sthānapati.)

ぜんげん 前言
〜を取り消す ഒരാളുടെ ആദ്യത്തെ പ്രസ്താവന പിൻവലിക്കുക; (orāḷuṭe ādyatte prastāvana pinvalikkuka;) 〜を翻(ひるがえ)す സ്വന്തം വാക്കുകൾ വിഴുങ്ങുക. (svantaṃ vākkukaḷ viḻuṅṅuka.)
ぜんげん 漸減 ക്രമേണ ചുരുങ്ങിവരൽ. (kramēṇa curuṅṅivaral.) 〜する ക്രമേണ ചുരുങ്ങുക. (kramēṇa curuṅṅuka.)
せんご 戦後 〜の യുദ്ധാനന്തര. (yuddhānantara.)
せんごふっこう 戦後復興 യുദ്ധാനന്തരപ്രത്യുദ്ധാരണം; (പുനരുജ്ജീവനം). (yuddhānantarapratyuddhāraṇaṃ; (punarujjīvanaṃ).)
せんごほしょう 戦後補償 യുദ്ധാനന്തര നഷ്ടപരിഹാരം (യുദ്ധത്തിലുണ്ടായ നാശനഷ്ടങ്ങൾക്കായി). (yuddhānantara naṣṭaparihāraṃ (yuddhattiluṇṭāya nāśanaṣṭaṅṅaḷkkāyi).)
ぜんご 前後 ① [前と後] മുൻഭാഗവും പിൻഭാഗവും. (munbhāgavuṃ pinbhāgavuṃ.) ② (時) മുമ്പും പിമ്പും. (mumpuṃ pimpuṃ.) ③ [順序] ക്രമം; ക്രമീകരണം. (kramaṃ; kramīkaraṇaṃ.) ④ [およそ] മിക്കവാറും; ഏകദേശം. (mikkavāṟuṃ; ēkadēśaṃ.) 順序が〜する ക്രമം തലതിരിഞ്ഞിരിക്കുക. (kramaṃ talatiriññirikkuka.) 話が〜する സംസാരം കുഴഞ്ഞുമറിഞ്ഞായിരിക്കുക. (saṃsāraṃ kuḻaññumaṟiññāyirikkuka.) 〜の見境なく സാഹസികമായി; കീഴ്മേൽ നോക്കാതെ. (sāhasikamāyi; kīḻmēl nōkkāte.) 〜を見回す ചുറ്റിലും നോക്കുക. (cuṟṟiluṃ nōkkuka.) 〜を忘れる സ്ഥലകാലബോധമില്ലാതാവുക. (sthalakālabōdhamillātāvuka.) 20 歳〜ഇരുപത് വയസ്സോളം. (irupatŧ vayassōḷaṃ.) 5 時〜に ഏകദേശം അഞ്ചുമണിക്ക്. (ēkadēśaṃ añcumaṇikkŧ.)
ぜんごかんけい 前後関係 (文章の) സന്ദർഭം (വാചകത്തിലെ). (sandarbhaṃ (vācakattile).)
ぜんごふかくとなる 前後不覚となる ബോധം നഷ്ടപ്പെടുക; ബോധം കെടുക. (bōdhaṃ naṣṭappeṭuka; bōdhaṃ keṭuka.)
せんこう 先行 〜する മുൻപേ നീങ്ങുക. (munpē nīṅṅuka.)
せんこうけん 先行権 വഴിപോകാനുള്ള അവകാശം. (vaḻipōkānuḷḷa avakāśaṃ.)
せんこう 先攻 〜する ആദ്യം ആക്രമിക്കുക; ആദ്യം ബേറ്റ്ചെയ്യാൻ പോവുക (ബെയ്സ്ബാൾ). (ādyaṃ ākramikkuka; ādyaṃ bēṟṟceyyān pōvuka (beysbāḷ).)
せんこう 専攻 പ്രത്യേക പഠനം. (pratyēka paṭhanaṃ.) 〜する പ്രത്യേക വൈദഗ്ധ്യം നേടുക. (pratyēka vaidagddhyaṃ nēṭuka.)
せんこうか 専攻科 ബിരുദാനന്തര ബിരുദപഠനം. (birudānantara birudapaṭhanaṃ.)
せんこうかもく 専攻科目 പ്രധാന വിഷയം; പ്രത്യേകം പഠിക്കാനുള്ള വിഷയം. (pradhāna viṣayaṃ; pratyēkaṃ paṭhikkānuḷḷa viṣayaṃ.)
せんこう 穿孔
〜する തുളയുണ്ടാക്കുക; തുളയ്ക്കുക; (tuḷayuṇṭākkuka; tuḷaykkuka;) 〜性の തുളഞ്ഞുകയറുന്ന. (tuḷaññukayaṟunna.)
せんこうき 穿孔機 തുളയുണ്ടാക്കുന്ന യന്ത്രം. (tuḷayuṇṭākkunna yantraṃ.)
せんこうせいかいよう 穿孔性潰瘍 തുളവീണുകഴിഞ്ഞ (വയറ്) പഴുപ്പ് (പുണ്ണ്). (tuḷavīṇukaḻiñña (vayaṟŧ) paḻuppŧ (puṇṇŧ).)
せんこう 閃光 വെട്ടം; മിന്നൽ. (veṭṭaṃ; minnal.) 〜を放つ മിന്നിക്കുക; ജ്വലിപ്പിക്കുക. (minnikkuka; jvalippikkuka.)
せんこう 戦功 യുദ്ധത്തിലെ അതിവിശിഷ്ടസേവനം. (yuddhattile ativiśiṣṭasēvanaṃ.) 〜をたてる യുദ്ധത്തിൽ വിശിഷ്ടസേവനം നിർവഹിക്കുക. (yuddhattil viśiṣṭasēvanaṃ nirvahikkuka.)
せんこう 線香 ചന്ദനത്തിരി; സാമ്പ്രാണിത്തിരി. (candanattiri; sāmrāṇittiri.) 〜をたく ചന്ദനത്തിരി പുകയ്ക്കുക. (candanattiri pukaykkuka.)
せんこうたて 線香立て സാമ്പ്രാണിപ്പുകക്കുറ്റി; ചന്ദനത്തിരിക്കുറ്റി. (sāmrāṇippukakkuṟṟi; candanattirikkuṟṟi.)
せんこうはなび 線香花火 പൂത്തിരി. (pūttiri.)
せんこうはなびのような 線香花火のような നൈമിഷികമായ; ക്ഷണികമായ. (naimiṣikamāya; kṣaṇikamāya.)
せんこう 選考 തിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (tiraññeṭuppŧ.) 〜する നാമനിർദ്ദേശം ചെയ്യുക; തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (nāmanirddēśaṃ ceyyuka; tiraññeṭukkuka.) 〜中 പരിഗണനയിലായിരിക്കുക. (parigaṇanayilāyirikkuka.)
せんこういいんかい 選考委員会 തിരഞ്ഞെടുപ്പു കമ്മറ്റി. (tiraññeṭuppu kammaṟṟi.)
せんこう 選鉱 〜する അയിര് ഒരുക്കിയെടുക്കുക. (ayirŧ orukkiyeṭukkuka.)
せんこう 潜行 〜する ഭൂമിക്കടിയിൽ (ഒളിവിൽ) പോവുക. (bhūmikkaṭiyil (oḷivil) pōvuka.)
せんこううんどう 潜行運動 ഒളിവിലുള്ള പ്രസ്ഥാനം (നിയമവിരുദ്ധമാക്കപ്പെട്ട പ്രസ്ഥാനം). (oḷiviluḷḷa prasthānaṃ (niyamaviruddhamākkappeṭṭa prasthānaṃ).)
せんこう 潜航 അന്തർവാഹിനിക്കപ്പലിലെ യാത്ര. (antarvāhinikkappalile yātra.) 〜する വെള്ളത്തിന്നടിയിൽ സഞ്ചരിക്കുക. (veḷḷattinnaṭiyil sañcarikkuka.)
ぜんこう 前項 മുമ്പത്തെ ഖണ്ഡിക (വകുപ്പ്). (mumpatte khaṇḍika (vakuppŧ).)
ぜんこう 善行 നല്ല നടപ്പ്; സൽക്കർമ്മം. (nalla naṭappŧ; salkkarmmaṃ.)
ぜんこう 全校 സ്കൂൾ മുഴുവനും. (skūḷ muḻuvanuṃ.)
ぜんこうせいと 全校生徒 സ്കൂളിലെ എല്ലാ വിദ്യാർത്ഥികളും. (skūḷile ellā vidyārtthikaḷuṃ.)
ぜんごう 前号 മുമ്പത്തെ സംഖ്യ; മുമ്പത്തെ നമ്പർ. (mumpatte saṃkhya; mumpatte nampar.)
せんこく 先刻 ① അല്പം മുന്നെ. (alpaṃ munne.) ② (既に) ഇതിനകംതന്നെ. (itinakaṃtanne.)
せんこく 宣告 വിധിന്യായം. (vidhinyāyaṃ.) 〜する വിധിക്കുക; ശിക്ഷിക്കുക (vidhikkuka; śikṣikkuka) 不治を〜される ചികിത്സിച്ച് ഭേദപ്പെടുത്താനാവുകയില്ലെന്ന് നിശ്ചയിക്കപ്പെടുക. (cikitsiccu bhēdappeṭuttānāvukayillennŧ niścayikkappeṭuka.)
ぜんこく 全国 രാജ്യം മുഴുവൻ. (rājyaṃ muḻuvan.) 〜的 [の] രാജ്യം മുഴുവനും ബാധിക്കുന്ന; ദേശീയമായ. (rājyaṃ muḻuvanuṃ bādhikkunna; dēśīyamāya.) 〜に (から) രാജ്യത്ത് എല്ലാഭാഗത്ത് (നിന്നും); രാജ്യത്തെല്ലാം. (rājyattŧ ellābhāgattŧ (ninnuṃ); rājyattellāṃ.)
ぜんこっく 全国区 (選挙の) രാജ്യത്തെങ്ങുമുള്ള നിയോജകമണ്ഡലങ്ങൾ. (rājyatteṅṅumuḷḷa niyōjakamaṇḍalaṅṅaḷ.)
ぜんこくこうこうやきゅうたいかい 全国高校野球大会 അഖിലജപ്പാൻ ഹൈസ്കൂൾ ബെയ്സ്ബാൾ മത്സരമേള. (akhilajappān haiskūḷ beysbāḷ matsaramēḷa.)
ぜんこくし 全国紙 ദേശീയ ദിനപത്രം. (dēśīya dinapatraṃ.)
ぜんこくほうそう 全国放送 ദേശീയ പ്രക്ഷേപണം (ദേശീയ നെറ്റ് വർക്കിലൂടെയുള്ള പ്രക്ഷേപണം). (dēśīya prakṣēpaṇaṃ (dēśīya neṟṟŧ varkkilūṭeyuḷḷa prakṣēpaṇaṃ).)
せんごくじだい 戦国時代 പ്രക്ഷുബ്ധമായ കാലഘട്ടം; അന്തഃച്ഛിദ്രത്തിന്റെ കാലഘട്ടം. (prakṣubdhamāya kālaghaṭṭaṃ; antaḥcchidrattinṟe kālaghaṭṭaṃ.)
ぜんごさく 善後策 പോംവഴികൾ (കണ്ടെത്തുക). (pōṃvaḻikaḷ (kaṇṭettuka).)
せんこつ 仙骨 ANAT ത്രികാസ്ഥി; നട്ടെല്ലിന്റെ മൂട്. (trikāsthi; naṭṭellinṟe mūṭŧ.)
せんごは 戦後派 യുദ്ധാനന്തര തലമുറ. (yuddhānantara talamuṟa.)
ぜんこん 善根 〜を施す നന്മ ചെയ്യുക. (nanma ceyyuka.)

ぜんざ 前座　അരങ്ങേറ്റം. (araṅṅēṟṟam.) 〜を勤める രണ്ടാംനിരയിൽ പ്രവർത്തിക്കുക. (raṇṭāṃnirayil pravarttikkuka.)

センサー ［感知器］സെൻസർ. (sensar.)

せんさい 戦災　യുദ്ധം നിമിത്തമുണ്ടായ നാശനഷ്ടങ്ങൾ. (yuddhaṃ-nimittamuṇṭāya nāśanaṣṭaṅṅaḷ.)

せんさいこじ 戦災孤児　യുദ്ധത്തിൽ അനാഥനായ വ്യക്തി. (yuddhattil anāthanāya vyakti.)

せんさいしゃ 戦災者　യുദ്ധത്തിന്റെ അനന്തരഫലത്തിനിരയായ ആൾ. (yuddhattinṟe anantaraphalattinirayāya āḷ.)

せんさいち 戦災地　യുദ്ധക്കെടുതിയനുഭവിക്കുന്ന പ്രദേശങ്ങൾ. (yuddhakkeṭutiyanubhavikkunna pradēśaṅṅaḷ.)

せんさい 先妻　〜（の子）തന്റെ ആദ്യഭാര്യ(യിലുണ്ടായ കുഞ്ഞ്). (tanṟe ādyabhārya(yiluṇṭāya kuññꟷ).)

せんさい 繊細

〜な ലോലമായ; ചന്തമുള്ള; നേരിയ; (lōlamāya; cantamuḷḷa; nēriya;) 〜さ സുഭഗത. (subhagata.)

せんざい 潜在　സാദ്ധ്യത; ഒളിഞ്ഞിരിപ്പ്. (sāddhyata; oḷiññirippꟷ.) 〜の സാദ്ധ്യതയുള്ള; -ഒളിഞ്ഞിരിക്കുന്ന (വീര്യം); മറഞ്ഞിരിക്കുന്ന (ശക്തി, -ഇടപാടുകാർ). (sāddhyatayuḷḷa; -oḷiññirikkunna (vīryaṃ); maṟaññirikkunna (śakti, -iṭapāṭukār).) 〜する സാദ്ധ്യതയുണ്ടായിരിക്കുക; -ഒളിഞ്ഞിരിക്കുക (വീര്യം); മറഞ്ഞിരിക്കുക. (sāddhyatayuṇṭāyirikkuka; -oḷiññirikkuka (vīryaṃ); maṟaññirikkuka.)

せんざいいしき 潜在意識　ഉപബോധമനസ്സ്. (upabōdhamanassꟷ.)

せんざいしつぎょうしゃ 潜在失業者　വെളിപ്പെടുത്താത്ത ജോലിരഹിതൻ. (veḷippeṭuttātta jōlirahitan.)

せんざいのうりょく 潜在能力　മറഞ്ഞിരിക്കുന്ന കഴിവുകൾ. (maṟaññirikkunna kaḻivukaḷ.)

せんざい 洗剤　ശുദ്ധീകരണദ്രാവകം; ഡിറ്റർജന്റ്. (śuddhīkaraṇadrāvakaṃ; diṟṟarjanṟꟷ.) ◇ごうせい（ちゅうせい）せんざい 合成（中性）洗剤　അമ്ലമോ ക്ഷാരമോ അല്ലാത്ത കൃത്രിമ ശുദ്ധീകരണ ഔഷധം. (amlamō kṣāramō allātta kr̥trima śuddhīkaraṇa auṣadhaṃ.)

ぜんさい 前菜　നല്ല വിശപ്പുണ്ടാക്കുവാൻ മുഖ്യാഹാരത്തിനു മുന്നേ കഴിക്കുന്ന ഉപദംശങ്ങൾ. (nalla viśappuṇṭākkuvān mukhyāhārattinu munnē kaḻikkunna upadaṃśaṅṅaḷ.)

ぜんざい 善哉　☞ 汁粉.

せんざいいちぐう 千載一遇　〜の好機 സുവർണ്ണാവസരം (പാഴാക്കുക). (suvarṇṇāvasaraṃ (pāḻākkuka).)

せんさく 詮索　〜する പരതുക; അന്വേഷിക്കുക. (paratuka; anvēṣikkuka.)

せんさくずきな 詮索好きな　① ജിജ്ഞാസയുള്ള; അന്വേഷണകുതുകിയായ. (jijñāsayuḷḷa; anvēṣaṇakutukiyāya.) ②《話》മറ്റുള്ളവരുടെ കാര്യങ്ങളിൽ ഒളിഞ്ഞുനോക്കുന്ന. (maṟṟuḷḷavaruṭe kāryaṅṅaḷil oḷiññunōkkunna.)

センサス ［国勢調査など］സെൻസസ്സ്. (sensassꟷ.)

せんさばんべつ 千差万別　〜の വൈവിധ്യം കലർന്ന; അനേകവിധത്തിലുള്ള. (vaividhyaṃ kalarnna; anēkavidhattiluḷḷa.)

せんし 戦士　ഭടൻ; യുദ്ധം ചെയ്യുന്ന സൈനികൻ. (bhaṭan; yuddhaṃ ceyyunna sainikan.) ◇むめいせんし 無名戦士　അജ്ഞാതഭടൻ. (ajñātabhaṭan.)

せんし 戦死　യുദ്ധത്തിൽ മരിക്കൽ. (yuddhattil marikkal.) 〜する യുദ്ധക്കളത്തിൽ മരിച്ചുവീഴുക. (yuddhakkaḷattil mariccuvīḻuka.)

せんししゃ 戦死者　① മരിച്ച ഭടൻ. (maricca bhaṭan.) ②（総称）യുദ്ധത്തിൽ മരിച്ചവർ. (yuddhattil mariccavar.)

せんじ 戦時　യുദ്ധകാലം. (yuddhakālaṃ.) 〜も平時も യുദ്ധകാലത്തും സമാധാനകാലത്തും. (yuddhakālattuṃ samādhānakālattuṃ.)

せんじきんせいひん 戦時禁制品　യുദ്ധകാലത്ത് വിലക്കപ്പെട്ട സാധനങ്ങൾ. (yuddhakālattꟷ vilakkappeṭṭa sādhanaṅṅaḷ.)

せんじこうさい 戦時公債　യുദ്ധക്കടം. (yuddhakkaṭaṃ.)

せんじじょうたい 戦時状態　യുദ്ധനില. (yuddhanila.)

せんじたいせい 戦時体制　യുദ്ധകാല ഘടനാവിന്യാസം. (yuddhakāla ghaṭanāvinyāsaṃ.)

せんじないかく 戦時内閣　യുദ്ധകാല മന്ത്രിസഭ. (yuddhakāla mantrisabha.)

ぜんし 前肢　മുൻകാലുകൾ. (munkālukaḷ.)

ぜんし 全史　സമ്പൂർണ്ണചരിത്രം. (sampūrṇṇacaritraṃ.)

ぜんし 前史　കഴിഞ്ഞ കാലഘട്ടത്തിന്റെ ചരിത്രം. (kaḻiñña kālaghaṭṭattinṟe caritraṃ.)

ぜんじ 漸次　ക്രമേണ; അല്പാല്പമായി. (kramēṇa; alpālpamāyi.)

ぜんじ 善事　① നല്ല സാധനം. (nalla sādhanaṃ.) ②（行為）സൽക്കർമ്മം. (salkkarmmaṃ.)

せんじぐすり 煎じ薬　കഷായം. (kaṣāyaṃ.)

せんしじだい 先史時代　ചരിത്രാതീതകാലം. (caritrātītakālaṃ.) 〜の ചരിത്രാതീതകാലത്തെ. (caritrātītakālatte.)

せんしつ 船室　(ഒന്നാംക്ലാസ്) കേബിൻ. ((onnāṃklāsꟷ) kēbin.) 〜を予約する ബെർത്ത് ബുക്കുചെയ്യുക. (berttꟷ bukkuceyyuka.) ◇さんとうせんしつ 三等船室　കപ്പലിന്റെ ഗതിനിയന്ത്രണം. (kappalinṟe gatiniyantraṇaṃ.)

せんじつ 先日　☞ 先達て.

ぜんじつ 前日　കഴിഞ്ഞദിവസം; മുൻദിവസം. (kaḻiññadivasaṃ; mundivasaṃ.)

せんじつめる 煎じ詰める　സംഗ്രഹിയ്ക്കപ്പെടുക; ചുരുക്കത്തിൽ. (saṃgrahiykkappeṭuka; curukkattil.) 〜と ചുരുക്കിപ്പറഞ്ഞാൽ. (curukkippaṟaññāl.)

センシティブ　〜な സെൻസിറ്റീവ് ആയ (വിവരങ്ങൾ). (sensiṟṟīvꟷ āya (vivaraṅṅaḷ).)

ぜんじどう 全自動　〜の ആട്ടോമാറ്റിക്ക് ആയ. (āṭṭōmāṟṟikkꟷ āya.)

せんしゃ 戦車　(യുദ്ധ)ടാങ്ക്. ((yuddha)ṭāṅkꟷ.)

せんしゃたい（ほう）戦車隊（砲）　ടാങ്ക് കോർ (തോക്ക്); ടാങ്ക് സേനാവിഭാഗം. (ṭāṅkꟷ kōr (tōkkꟷ); ṭāṅkꟷ sēnāvibhāgaṃ.)

せんしゃへい 戦車兵　ടാങ്ക് സേനാനി. (ṭāṅkꟷ sēnāni.)

せんしゃ 洗車　〜する കാർ കഴുകുക. (kār kaḻukuka.)

せんしゃじょう 洗車場　കാർ കഴുകുന്ന സ്ഥലം. (kār kaḻukunna sthalaṃ.)

せんじゃ 選者　വിധികർത്താവ്(ജഡ്ജ്); സെലക്ടർ. (vidhikarttāvꟷ(jaḍjꟷ); selakṭar.)

ぜんしゃ 前者　①《the latter に対して》(പിന്നത്തേതുമായി തട്ടിച്ചാൽ) മുമ്പത്തെ. ((pinnattētumāyi taṭṭiccāl) mumpatte.) ②《this に対して》(ഇതുമായി തട്ടിച്ചാൽ) മറ്റേത്. ((itumāyi taṭṭiccāl) maṟṟētꟷ.)

ぜんしゃ 前車　മുന്നേ പോയ വാഹനം. (munnē pōya vāhanaṃ.)

せんしゅ 選手　① കളിക്കാരൻ (ടെന്നീസ്); ജൂഡോ കളിക്കാരൻ. (kaḷikkāran (ṭennīsꟷ); jūḍō kaḷikkāran.) ②［全体］ടീം. (ṭīṃ.) ③（野球）ബെയ്സ്ബാൾ ടീമിലെ നൈൻ. (beysbāḷ ṭīmile nain.) ④（サッカー）സാക്കർ പന്തുകളിയിലെ ഇലവൻ. (sākkar pantukaḷiyile ilavan.) ⑤（ラグビー）റഗ്ബിപന്തുകളിയിലെ ഫിഫ്റ്റീൻ. (ṟagbipantukaḷiyile phiphṟṟīn.)

せんしゅけん 選手権　ചാമ്പ്യൻഷിപ്പ്. (cāmpyanṣippꟷ.)

せんしゅけんじあい 選手権試合（ボクシングなどの）റ്റൈറ്റിൽ മാച്ച് (ബോക്സിങ്ങിലെ). (ṟṟaiṟṟil māccꟷ (bōksiṅṅile).)

せんしゅせいめい 選手生命 കളിക്കാരന്റെ ജീവിതം. (kaḷikkāranṟe jīvitaṃ.)

せんしゅ 船主 കപ്പലുടമ. (kappaluṭama.)

せんしゅ 船首 കപ്പലിന്റെ അണിയം. (kappalinṟe aṇiyaṃ.)

せんしゅかざり 船首飾り യഥാർത്ഥ അധികാരം കൈയിലില്ലാത്ത തലവൻ. (yathārttha adhikāraṃ kaiyilillātta talavan.)

せんしゅ 先取 ◇せんしゅてんをあげる 先取点をあげる BASE-BALL (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ) ആദ്യത്തെ സ്കോർ എടുക്കുക. ((beysbāḷ kaḷiyil) ādyatte skōr eṭukkuka.) ◇せんしゅとっけん 先取特権 LEGAL പ്രത്യേകാവകാശം (നിയമം). (pratyēkāvakāśaṃ (niyamaṃ).)

せんしゅう 選集 തിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (tiraññeṭuppu.)

せんしゅう 先週 കഴിഞ്ഞ ആഴ്ച. (kaḻiñña āḻca.) ～の今日 കഴിഞ്ഞാഴ്ച ഇതേ ദിവസം. (kaḻiññāḻca itē divasaṃ.)

せんしゅう 専修 ◇せんしゅうか 専修科 സ്പെഷ്യൽ കോഴ്സ് (എടുക്കുക). (speṣyal kōḻsu (eṭukkuka).) ◇せんしゅうがっこう 専修学校 പ്രത്യേക വിദ്യാലയം (പരിശീലന). (pratyēka vidyālayaṃ (pariśīlana).)

せんじゅう 先住 ◇せんじゅうみんぞく 先住民族 ആദിവാസിവർഗ്ഗം. (ādivāsivarggaṃ.) ◇せんじゅうしゃ 先住者 മുമ്പത്തെ താമസക്കാർ. (mumpatte tāmasakkār.)

せんじゅう 専従 ～の［組合の］മുഴുവൻ സമയ. (muḻuvan samaya.) ◇せんじゅうしゃ 専従者 മുഴുവൻ സമയ യൂനിയൻ ഓഫീസർ. (muḻuvan samaya yūniyan ōphīsar.)

ぜんしゅう 全集 സമ്പൂർണ്ണകൃതികൾ. (sampūrṇṇakṛtikaḷ.) ◇ぜんしゅうもの 全集物 സമ്പൂർണ സമാഹാരങ്ങളുടെ തുടർച്ച. (sampūrṇa samāhāraṅṅaḷuṭe tuṭarcca.)

ぜんしゅう 禅宗 സെ:ൻബുദ്ധമതവിഭാഗം. (se:nbuddhamatavibhāgaṃ.)

せんしゅうらく 千秋楽 പൊതുദർശനത്തിന്റെ അവസാനദിവസം. (potudarśanattinṟe avasānadivasaṃ.) ～になる അവസാനിക്കുക. (avasānikkuka.)

せんしゅつ 選出

～する തിരഞ്ഞെടുക്കുക; (tiraññeṭukkuka;) …から～される ...ൽനിന്നും തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെടുക. (..ḷu+ninnuṃ tiraññeṭukkappeṭuka.)

せんじゅつ 戦術 തന്ത്രങ്ങൾ. (tantraṅṅaḷ.) ～上の സൈനികതന്ത്രപരമായ (അണുവായുധങ്ങൾ). (sainikatantraparamāya (aṇuvāyudhaṅṅaḷ).)

ぜんじゅつ 前述 ☞ 前記.

ぜんしょ 全書 സമ്പൂർണ്ണഗ്രന്ഥം. (sampūrṇṇagranthaṃ.)

ぜんしょ 善処 ～する തക്കതായ നടപടികളെടുക്കുക; വിഷമതകൾ തരണംചെയ്യുക. (takkatāya naṭapaṭikaḷeṭukkuka; viṣamatakaḷ taraṇaṃceyyuka.)

せんしょう 戦勝 വിജയം; ഹർഷം; ജയോത്സവം (ആഘോഷിക്കുക) (vijayaṃ; harṣaṃ; jayōtsavaṃ (āghōṣikkuka)) ～する വിജയം നേടുക; വിജയം കൈവരിക്കുക. (vijayaṃ nēṭuka; vijayaṃ kaivarikkuka.)

せんしょうこく 戦勝国 വിജയം വരിച്ച രാഷ്ട്രം. (vijayaṃ varicca rāṣṭraṃ.)

せんしょう 先勝 ～する ആദ്യത്തെ കളി ജയിക്കുക. (ādyatte kaḷi jayikkuka.)

せんじょう 戦場 യുദ്ധരംഗം; യുദ്ധനിര. (yuddharaṃgaṃ; yuddhanira.) ～と化する യുദ്ധക്കളമായി മാറുക. (yuddhakkaḷamāyi māṟuka.) ～の露と消える യുദ്ധരംഗത്ത് കൊല്ലപ്പെടുക (ഹിമകണങ്ങളെപ്പോലെ ആവിയായിപ്പോവുക; കൊല്ലപ്പെടുക. (yuddharaṃgattu kollappeṭuka (himakaṇaṅṅaḷeppōle āviyāyippōvuka; kollappeṭuka.)

せんじょう 洗浄 കഴുകൽ. (kaḻukal.) ～する（傷口［കിസ്സൂച്ചി］を［വൊ］）. (മുറിവ്) കഴുകുക; ജലധാര ചെയ്യുക. ((muṟivu) kaḻukuka; jaladhāra ceyyuka.) 胃を～する വയറ് കഴുകുക. (vayaṟu kaḻukuka.)

せんじょうき 洗浄器 ① വാഷർ; സിറിഞ്ച്. (vāṣar; siṟiñcu.) ②（胃の）ഉദര പമ്പ്. (udara pampu.)

せんじょうやく 洗浄薬 ലോഷൻ; കഴുകുന്ന മരുന്ന്. (lōṣan; kaḻukunna marunnu.)

せんじょう 船上 കപ്പലിന്റെ മുകൾത്തട്ടിൽ. (kappalinṟe mukaḷttaṭṭil.)

せんじょうやく 扇情 ～的な（劣情を起こさせる）. സംഭ്രമജനകമായ; ആവേശകരമായ; അശ്ലീലദ്യോതകമായ. (saṃbhramajanakamāya; āvēśakaramāya; aślīladyōtakamāya.)

ぜんしょう 前哨 അതിർത്തികളിലും വനപ്രദേശത്തും സ്ഥാപിക്കുന്ന കാവൽ (സൈന്യം). (atirttikaḷiluṃ vanapradēśattuṃ sthāpikkunna kāval (sainyaṃ).)

ぜんしょうせん 前哨戦 അതിർത്തിയിലെ ഏറ്റുമുട്ടലുകൾ. (atirttiyile ēṟṟumuṭṭalukaḷ.)

ぜんしょう 前檣 മുൻഭാഗത്തെ കപ്പൽപ്പായ്മരം. (munbhāgatte kappalppāymaraṃ.)

ぜんしょう 全勝 ～する（競技で）. (മൽസരക്കളിയിൽ) പൂർണ്ണവിജയം കരസ്ഥമാക്കുക; തൂത്തുവാരുക. ((malsarakkaḷiyil) pūrṇṇavijayaṃ karasthamākkuka; tūttuvāruka.)

ぜんしょう 全焼 ～する പൂർണ്ണമായി നശിച്ചുപോവുക (അഗ്നിബാധയിൽ). (pūrṇṇamāyi naśiccupōvuka (agnibādhayil).)

ぜんしょう 前章 മുമ്പത്തെ അദ്ധ്യായം. (mumpatte addhyāyaṃ.)

ぜんじょう 前条 ～（の）മുമ്പത്തെ ലേഖനത്തിൽ (പ്രസ്താവിച്ചപോലെ). (mumpatte lēkhanattil (prastāviccapōle).)

ぜんじょう 禅譲 ［政権の］സ്ഥാനത്യാഗം ചെയ്യൽ. (sthānatyāgaṃ ceyyal.)

ぜんしょうがい 全生涯 ജീവകാലം മുഴുവൻ (ഉഴിഞ്ഞ് വയ്ക്കുക). (jīvakālaṃ muḻuvan (uḻiññu vaykkuka).)

せんしょく 染色 ചായം മുക്കൽ. (cāyaṃ mukkal.)

せんしょくこうじょう 染色工場 ചായം മുക്കുന്ന സ്ഥലം (ഫാക്ടറി). (cāyaṃ mukkunna sthalaṃ (phākṭaṟi).)

せんしょくたい 染色体 ക്രോമസൊം. (krōmasoṃ.)

せんしょく 染織 ചായംമുക്കലും നെയ്യലും. (cāyaṃmukkaluṃ neyyaluṃ.)

せんじる 煎じる തിളപ്പിക്കൽ. (tiḷappikkal.) 薬を～കഷായം തിളപ്പിക്കുക. (kaṣāyaṃ tiḷappikkuka.) 茶を～ചായ തിളപ്പിക്കുക. (cāya tiḷappikkuka.)

せんしん 先進

～の പുരോഗമിച്ച; വികസിച്ച; (purōgamicca; vikasicca;) ～7カ国 ഏഴ് വികസ്വരരാഷ്ട്രങ്ങളുടെ സമൂഹം (ഗ്രൂപ്പ് ഓഫ് സെവൻ (ജി7). (ēḻu vikasvararāṣṭraṅṅaḷuṭe samūhaṃ (grūppu ōphu sevan (ji7).)

せんしんこうぎょうこく 先進工業国 ഉയർന്ന നിലയിൽ വ്യവസായവൽക്കരിക്കപ്പെട്ട രാജ്യം. (uyarnna nilayil vyavasāyavalkkarikkappeṭṭa rājyaṃ.)

せんしん 専心 ＜副 പൂർണ്ണമനസ്സോടെ. (pūrṇṇamanassōṭe.) ～…に当たる ...ൽ പൂർണ്ണമായി മുഴുകുക. (..ḷu+ pūrṇṇamāyi muḻukuka.)

せんしん 線審 BALL GAMES ബെയ്സ്ബാളിലും മറ്റും) ലൈൻസ് മാൻ. (beysbāḷiluṃ maṟṟuṃ) lainsu mān.)

せんじん 千尋 ～の谷 അഗാധ മലഞ്ചെരിവ്; കൊക്ക. (agādha malañcerivu; kokka.)

せんじん 先人 മുൻഗാമികൾ. (mungāmikaḷ.)

せんじん 先陣 (മുന്നിൽ പോകുന്ന)വാൻ; മുന്നണിപ്പട. ((munnil pōkunna)vān; munnaṇippaṭa.)
せんじん 戦陣 യുദ്ധമുഖം; യുദ്ധക്കളം. (yuddhamukham; yuddhakkaḷam.)
ぜんしん 前身 ① ഒരാളുടെ കഴിഞ്ഞകാല ജീവിതം. (orāḷuṭe kaliññakāla jīvitam.) ② （前のもの）മുൻഗാമി. (mungāmi.) ～のいかがわしい人 ദുരൂഹമായ ഭൂതകാലമുള്ള വ്യക്തി. (durūhamāya bhūtakālamuḷḷa vyakti.)
ぜんしん 漸進 ക്രമേണയുള്ള പുരോഗതി. (kramēṇayuḷḷa purōgati.) ～する ക്രമേണ പുരോഗതി പ്രാപിക്കുക. (kramēṇa purōgati prāpikkuka.) ～的 മിതമായ; ക്രമപ്രകാരമുള്ള. (mitamāya; kramaprakāramuḷḷa.)
ぜんしんしゅぎ 漸進主義 ക്രമവാദം (ഗ്രേജ്വലിസം). (kramavādam (grējvalisam).)
ぜんしん 前進 ① മുന്നേറ്റം. (munnēṟṟam.) ② 《号令》(ആജ്ഞ) മുന്നോട്ട്. ((ājña) munnōṭṭu.) ～する മുന്നേറുക; അടിവെച്ചടിവെച്ച് നീങ്ങുക. (munnēṟuka; aṭiveccaṭiveccu nīṅṅuka.)
ぜんしんきち 前進基地 മുൻനിരത്താവളം (അഡ്വാൻസ് ബേയ്സ്). (munnirattāvaḷam (advānsu bēysu).)
ぜんしん 全身 ① ＜名 പൂർണ്ണദേഹം. (pūrṇṇadēham.) ② ＜副 ദേഹം മുഴുവൻ. (dēham muḻuvan.) ～汗だくになる ദേഹമാകെ വിയർപ്പിൽ കുളിക്കുക. (dēhamāke viyarppil kuḷikkuka.)
ぜんしんが 全身画 പൂർണ്ണരൂപം. (pūrṇṇarūpam.)
ぜんしんぜんれいをうちこむ 全身全霊を打ち込む സ്വയം ഉഴിഞ്ഞുവയ്ക്കുക (ജോലിചെയ്യുവാൻ). (svayam uḻiññuvaykkuka (jōliceyyuvān).)
ぜんしんふずい 全身不随 പൂർണ്ണപക്ഷാഘാതം. (pūrṇṇapakṣāghātam.)
ぜんしんますい 全身麻酔 ജനറൽ അനസ്തേഷ്യ (പൂർണ്ണമായ ബോധംകെടുത്തൽ). (janaṟal anastēṣya (pūrṇṇamāya bōdhamkeṭuttal).)
ぜんじんみとう 前人未到 ～の അഭൂതപൂർവമായ; മൗലികമായ; ആരും പ്രവേശിച്ചിട്ടില്ലാത്ത (വനം). (abhūtapūrvamāya; maulikamāya; ārum pravēśicciṭṭillātta (vanam).)
せんしんこく 先進国 വികസ്വരരാഷ്ട്രം. (vikasvararāṣṭram.)
せんしんこくしゅのうかいぎ 先進国首脳会議 വികസ്വരരാഷ്ട്രത്തലവന്മാരുടെ ഉന്നതതല സമ്മേളനം. (vikasvararāṣṭrattalavanmāruṭe unnatatala sammēḷanam.)
せんす 扇子 വിശറി. (viśaṟi.)
センス സെൻസ്. (sensu.) ～のある സെൻസിബ്ൾ. (sensibḷ.) ～がない സെൻസില്ലാത്ത (ഹ്യൂമർസെൻസ്). (sensillātta (hyūmarsensu).)
ぜんず 全図 പൂർണ്ണഭൂപടം. (pūrṇṇabhūpaṭam.)
せんすい 泉水 (കൃത്രിമ) ജലാശയം; കുളം; ധാരായന്ത്രം. ((kṛtrima) jalāśayam; kuḷam; dhārāyantram.)
せんすい 潜水 ഊളിയിടൽ; ചാടിമുങ്ങൽ. (ūḷiyiṭal; cāṭimuṅṅal.) ～する ഊളിയിടുക; മുങ്ങുക. (ūḷiyiṭuka; muṅṅuka.)
せんすいかん 潜水艦 മുങ്ങിക്കപ്പൽ. (muṅṅikkappal.)
せんすいし 潜水士 മുങ്ങൽ വിദഗ്ധൻ. (muṅṅal vidagddhan.)
せんすいびょう 潜水病 മുങ്ങൽക്കാരെ ബാധിക്കുന്ന ഒരുതരം ശ്വാസകോശരോഗം (കെയിസ്സൺ രോഗം). (muṅṅalkkāre bādhikkunna orutaram śvāsakōśarōgam (keyissaṇ rōgam).)
せんすいふく 潜水服 മുങ്ങൽവേഷം. (muṅṅalvēṣam.)
せんする 宣する പ്രഖ്യാപിക്കുക; പ്രസ്താവിക്കുക. (prakhyāpikkuka; prastāvikkuka.)
ぜんせ 前世 മുജ്ജന്മം. (mujjanmam.) ～の約束 മുജ്ജന്മകടം; കർമ്മഫലം. (mujjanmakaṭam; karmmaphalam.)
せんせい 先生 -അദ്ധ്യാപകൻ; ഗുരു; പരിശീലകൻ; ഡോക്ടർ; ശ്രീമാൻ; ശ്രീമതി. (-addhyāpakan; guru; pariśīlakan; ḍōkṭar; śrīmān; śrīmati.) 音楽の～സംഗീതാദ്ധ്യാപകൻ (-അദ്ധ്യാപിക). (saṃgītāddhyāpakan (-addhyāpika).) A～ശ്രീമാൻ . [കുമാരി, ശ്രീമതി] -എ. (śrīmān . [kumāri, śrīmati] -e.) 学校の～സ്കൂൾ -അദ്ധ്യാപകൻ;-അദ്ധ്യാപിക . (skūḷ -addhyāpakan;-addhyāpika .)
せんせい 先制 ～の (ബെയ്സ്ബാളിലെ) ലീഡ് ഓഫ് (ഹോം റൺ). ((beysbāḷile) līḍu ōphu (hōm ṟaṇ).)
せんせいこうげき 先制攻撃 മുൻകൂട്ടിയുള്ള ആക്രമണം (പ്രത്യാക്രമണം തടയാൻ). (munkūṭṭiyuḷḷa ākramaṇam (pratyākramaṇam taṭayān).)
せんせいこうげきをする 先制攻撃をする ആദ്യം ആക്രമിക്കൽ (ശത്രുവിനെ). (ādyam ākramikkal (śatruvine).)
せんせい 専制 ഏകാധിപത്യം; സ്വേച്ഛാധിപത്യം. (ēkādhipatyam; svēcchādhipatyam.) ～的 ഏകാധിപത്യപരമായ. (ēkādhipatyaparamāya.)
せんせいくんしゅ 専制君主 സ്വേച്ഛാധിപതി. (svēcchādhipati.)
せんせいせいじ 専制政治 ഏകാധിപത്യഭരണം. (ēkādhipatyabharaṇam.)
せんせい 宣誓 ശപഥം; പരോൾ (ലഭിക്കാനുള്ള സത്യവാങ്മൂലം). (śapatham; parōḷ (labhikkānuḷḷa satyavāṅṅmūlam).) ～する ശപഥം ചെയ്യുക. (śapatham ceyyuka.) ～させる ശപഥം ചെയ്യിക്കുക; സാക്ഷ്യപ്പെടുത്തുക. (śapatham ceyyikkuka; sākṣyappeṭuttuka.)
せんせいこうじゅつしょ 宣誓口述書 സത്യവാങ്മൂലം. (satyavāṅmūlam.)
せんせいしき 宣誓式 സത്യപ്രതിജ്ഞാചടങ്ങ്. (satyapratijñācaṭaṅṅu.)
せんせい 占星 ◇せんせいじゅつ 占星術 ജ്യോതിഷം. (jyōtiṣam.) ◇せんせいじゅつし 占星術師 ജ്യോത്സ്യൻ. (jyōtsyan.)
ぜんせい 全盛 ഉൽക്കർഷത്തിന്റെ പാരമ്യം. (ulkkarṣattinṟe pāramyam.) ～を誇る പ്രതാപത്തിന്റെ മൂർദ്ധന്യത്തിലിരിക്കുക; തികഞ്ഞ ജനപ്രീതി ആസ്വദിക്കുക. (pratāpattinṟe mūrddhanyattilirikkuka; tikañña janaprīti āsvadikkuka.)
ぜんせいじだい 全盛時代 സുവർണ്ണകാലഘട്ടം (ഒരാളുടെ). (suvarṇṇakālaghaṭṭam (orāḷuṭe).)
ぜんせい 善政 നല്ല ഭരണംനടത്തുക. (nalla bharaṇamnaṭattuka.)
ぜんせいき 前世紀 കഴിഞ്ഞ നൂറ്റാണ്ട്. (kaḻiñña nūṟṟāṇṭu.) ～の遺物 പുരാവസ്തു. (purāvastu.)
せんせいりょく 潜勢力 ഉൾക്കരുത്ത്. (uḷkkaruttu.)
センセーショナル സെൻസേഷണൽ. (sensēṣaṇal.)
センセーション സെൻസേഷൺ. (sensēṣaṇ.)
ぜんせかい 全世界 ലോകം മുഴുവൻ. (lōkam muḻuvan.) ～に（わたって）ലോകം മുഴുവനായി. (lōkam muḻuvanāyi.) ～に知られる ലോകം മുഴുവൻ അറിയപ്പെടുന്ന. (lōkam muḻuvan aṟiyappeṭunna.)
せんせき 船籍 കപ്പലിന്റെ ഔദ്യോഗികസ്വദേശം. (kappalinṟe audyōgikasvadēśam.)
せんせきこう 船籍港 കപ്പൽ റജിസ്റ്റർ ചെയ്ത തുറമുഖം. (kappal ṟajisṟṟar ceyta tuṟamukham.)
せんせき 戦績 ① യുദ്ധരേഖകൾ. (yuddharēkhakaḷ.) ② ［競技の］(മത്സരത്തിന്റെ) ഫലങ്ങൾ (റെക്കോഡ്). ((matsarattinṟe) phalaṅṅaḷ (ṟekkōḍu).)
せんせき 戦跡 പഴയ യുദ്ധരംഗം. (paḻaya yuddharaṃgam.)
ぜんせつ 前説 പഴയ അഭിപ്രായം. (paḻaya abhiprāyam.)
ぜんせつ 前節 മേൽക്കൊടുത്ത ഖണ്ഡിക; (വകുപ്പ്). (mēlkkoṭutta khaṇḍika; (vakuppu).)

せんせん 宣戦 യുദ്ധപ്രഖ്യാപനം. (yuddhaprakhyāpanaṃ.) ～を布告する യുദ്ധം പ്രഖ്യാപിക്കുക. (yuddhaṃ prakhyāpikkuka.)

せんせん 戦線 യുദ്ധരേഖ; യുദ്ധനിര. (yuddharēkha; yuddhanira.) ～に赴く യുദ്ധനിരയിലേക്ക് പോവുക. (yuddhanirayilēkkŭ pōvuka.)

せんぜん 戦前 ～の യുദ്ധത്തിനു മുമ്പുള്ള. (yuddhattinu mumpuḷḷa.)

せんぜんは 戦前派 യുദ്ധത്തിനു മുമ്പത്തെ തലമുറ. (yuddhattinu mumpatte talamuṟa.)

ぜんせん 前線 യുദ്ധനിര. (yuddhanira.)

ぜんせんきち 前線基地 മുൻനിരത്താവളം. (munnirattāvaḷaṃ.)

ぜんせん 全戦 മുഴുവൻ (യുദ്ധ) രേഖ. (muḻuvan (yuddha) rēkha.) ～を通じて രേഖയിൽ അങ്ങോളമിങ്ങോളം; രേഖ മുഴുവൻ ചേർത്തുകൊണ്ട്. (rēkhayil aṅṅōḷamiṅṅōḷaṃ; rēkha muḻuvan cērttukoṇṭŭ.)

ぜんせん 善戦 ～する（ゲームで）] നന്നായി പോരാടുക; നന്നായി കളിക്കുക. (nannāyi pōrāṭuka; nannāyi kaḷikkuka.)

ぜんぜん 全然 മുഴുവനായി; പൂർണ്ണമായി; തികച്ചും; തീരെ. (muḻuvanāyi; pūrṇṇamāyi; tikaccuṃ; tīre.) *☞ 全く.

せんせんきょうきょう 戦々恐々 ～としている പേടിച്ച് വിറച്ചുംകൊണ്ടിരിക്കുക. (pēṭiccŭ viṟaccuṃkoṇṭirikkuka.)

せんせんげつ 先々月 കഴിഞ്ഞതിന്റെ മുമ്പത്തെ മാസം. (kaḻiññatinṟe mumpatte māsaṃ.)

ぜんぜんじつ 前々日 ① രണ്ടുദിവസം മുമ്പെ. (raṇṭudivasaṃ mumpe.) ②（一昨日）മിനിയാന്ന്. (miniyānnŭ.)

せんせんしゅう 先々週 രണ്ടാഴ്ചകൾക്ക് മുമ്പെ; അരമാസം മുമ്പെ. (raṇṭāḻcakaḷkkŭ mumpe; aramāsaṃ mumpe.)

せんぞ 先祖 പൂർവികൻ. (pūrvikan.) ～（代々）の പാരമ്പര്യമായ; കുടുംബത്തിന്റെ (കല്ലറ). (pāramparyamāya; kuṭumbattinṟe (kallaṟa).)

せんぞがえり 先祖返り പഴമയിലോട്ട് തിരിച്ചുപോക്ക്; അറ്റാവിസം. (paḻamayilōṭṭŭ tiriccupōkkŭ; aṟṟāvisaṃ.)

せんそう 船艙,船倉 കപ്പലിലെ അറകൾ. (kappalile aṟakaḷ.)

せんそう 船窓 കാറ്റും വെളിച്ചവും കടക്കാനായുള്ള കപ്പൽ ജാലകങ്ങൾ. (kāṟṟuṃ veḷiccavuṃ kaṭakkānāyuḷḷa kappal jālakaṅṅaḷ.)

せんそう 戦争 ① യുദ്ധം; യുദ്ധം ചെയ്യൽ. (yuddhaṃ; yuddhaṃ ceyyal.) ② ［戦闘］ പോരാട്ടം; സംഘട്ടനം; പൊരുതൽ. (pōrāṭṭaṃ; saṃghaṭṭanaṃ; porutal.) ～が勃発する യുദ്ധം പൊട്ടിപ്പുറപ്പെടുക; (yuddhaṃ poṭṭippuṟappeṭuka;) ～する യുദ്ധത്തിലേർപ്പെടുക; യുദ്ധം ചെയ്യുക; പൊരുതുക; (yuddhattilērppeṭuka; yuddhaṃ ceyyuka; porutuka;) ～に勝つ（戦闘［സെൻതോ］）യുദ്ധം (പോരാട്ടത്തിൽ) ജയിക്കുക; (yuddhaṃ (pōrāṭṭattil) jayikkuka;) യുദ്ധത്തിൽ (പോരാട്ടത്തിൽ) തോല്ക്കുക; (yuddhattil (pōrāṭṭattil) tōlkkuka;) ～に行く യുദ്ധത്തിനുപോവുക; (yuddhattinupōvuka;) ～を回避する യുദ്ധം ഒഴിവാക്കുക; (yuddhaṃ oḻivākkuka;) ～をひき起こす യുദ്ധം അടിച്ചേല്പിക്കുക; (yuddhaṃ aṭiccēlpikkuka;) ～を放棄する യുദ്ധം പരിത്യജിക്കുക; യുദ്ധം നിരാകരിക്കുക. (yuddhaṃ parityajikkuka; yuddhaṃ nirākarikkuka.) ◇せんそうぎせいしゃ 戦争犠牲者 യുദ്ധത്തിന്റെ ഇര. (yuddhattinṟe ira.) ◇せんそうじょうたい 戦争状態 യുദ്ധം തുടങ്ങിയ അവസ്ഥ. (yuddhaṃ tuṭaṅṅiya avastha.) ◇せんそうせきにん 戦争責任 യുദ്ധത്തിന്റെ ഉത്തരവാദിത്തം. (yuddhattinṟe uttaravādittaṃ.) ◇せんそうたいけん 戦争体験 യുദ്ധാനുഭവം. (yuddhānubhavaṃ.) ◇せんそうはんざいにん（みぼうじん）戦争犯罪人（未亡人） യുദ്ധകുറ്റവാളി (യുദ്ധ വിധവ). (yuddhakuṟṟavāḷi (yuddha vidhava).) ◇せんそうほうき 戦争放棄 യുദ്ധം പരിത്യജിക്കൽ. (yuddhaṃ parityajikkal.)

ぜんそう 前奏 ഉപക്രമം; ആമുഖം. (upakramaṃ; āmukhaṃ.)

ぜんそうきょく 前奏曲 ഉപക്രമം; നാന്ദി; വിഷ്കംഭം. (upakramaṃ; nāndi; viṣkambhaṃ.)

ぜんぞう 漸増 ക്രമേണയുള്ള വർദ്ധനവ്. (kramēṇayuḷḷa varddhanavŭ.)

せんそく 船側 കപ്പലിന്റെ പാർശ്വം. (kappalinṟe pārśvaṃ.)

せんそくわたし 船側渡し COMMERCIAL SCIENCE（（*abbr.* f.a.s.））ഫ്രീ എലോംഗ്സൈഡ് ഷിപ്പ് (എഫ് എ എസ്). (phrī elōṃgsaiḍŭ ṣippŭ (ephŭ e esŭ).)

せんぞく 専属
～の പ്രത്യേകമായ; അന്യർക്ക് പ്രവേശനമില്ലാത; പ്രത്യേകം ബന്ധപ്പെട്ടുകിടക്കുന്ന. (pratyēkamāya; anyarkkŭ pravēśanamillāta; pratyēkaṃ bandhappeṭṭukiṭakkunna.) ～する സവിശേഷമായി ബന്ധപ്പെട്ടിരിക്കുക. (saviśēṣamāyi bandhappeṭṭirikkuka.)

ぜんそく 喘息 ആസ്തമ; ഏക്കം (āstama; ēkkaṃ) ～の発作 ആസ്തമയുടെ ശല്യം. (āstamayuṭe śalyaṃ.)

ぜんそくかんじゃ 喘息患者 ആസ്ത്മാരോഗി. (āstŭmārōgi.)

ぜんそくりょく 全速力
～で ഏറ്റവും ഉയർന്ന വേഗതയിൽ (ഓടുക); (ēṟṟavuṃ uyarnna vēgatayil (ōṭuka);) ～を出す ഏറ്റവും കൂടിയ വേഗമെടുക്കുക. (ēṟṟavuṃ kūṭiya vēgameṭukkuka.)

ぜんそん 全損 COMMERCIAL SCIENCE (വ്യാപാര പദം) മൊത്തം നഷ്ടം; മുഴുവൻ നഷ്ടം. ((vyāpāra padaṃ) mottaṃ naṣṭaṃ; muḻuvan naṣṭaṃ.)

センター ①［中心地］വാണിജ്യ/വിനോദ/വ്യാപാര/ കേന്ദ്രം. (vāṇijya/vinōda/vyāpāra/ kēndraṃ.) ② BASEBALL സെന്റർ ഫീൽഡ് (ബെയ്സ്ബാൾ കളി). (senṟar phīlḍŭ (beysbāḷ kaḷi).) ③（人）സെന്റർ ഫീൽഡർ. (senṟar phīlḍar.)

センターしけん センター試験 സർവകലാശാലാ പ്രവേശനത്തിനായുള്ള കേന്ദ്രീകൃത പരീക്ഷ. (sarvakalāśālā pravēśanattināyuḷḷa kēndrīkṛta parīkṣa.)

センターライン സെൻട്രൽ ലൈൻ. (senṭral lain.)

せんたい 船体 കപ്പലിന്റെ പള്ള; ഹൾ. (kappalinṟe paḷḷa; hal.)

せんたい 船隊 കപ്പൽക്കൂട്ടം (തിമിംഗലവേട്ടയ്ക്ക് പോകുന്ന). (kappalkkūṭṭaṃ (timiṃgalavēṭṭaykkŭ pōkunna).)

せんたい 戦隊 കപ്പൽവ്യൂഹം; നാവികസേനാവിഭാഗം. (kappalvyūhaṃ; nāvikasēnāvibhāgaṃ.)

せんたい 蘚苔 പായൽ; ശൈവലം. (pāyal; śaivalaṃ.)

せんだい 先代 ①（人）മുൻഗാമി. (mungāmi.) ②（時代）കഴിഞ്ഞകാലഘട്ടം. (kaḻiññakālaghaṭṭaṃ.) ～の മുമ്പത്തെ. (mumpatte.)

せんだい 船台 കപ്പൽ സ്ലിപ്പ് വേയിൽ താങ്ങിനിർത്തുന്ന കട്ടകൾ. (kappal slippŭ vēyil tāṅṅinirttunna kaṭṭakaḷ.)

ぜんたい 全体 ① ***n.*** പൂർണ്ണ; മുഴുവനായ. (pūrṇṇa; muḻuvanāya.) ② ***adv.*** ☞ 元来, 一体. തികച്ചും. (tikaccuṃ.) ～の（に）മുഴുവൻ (മുഴുവനായി); പൊതുവിലുള്ള (പൊതുവിൽ). (muḻuvan (muḻuvanāyi); potuviluḷḷa (potuvil).) ～として പൊതുവേ; ആകെക്കൂടി. (potuvē; ākekkūṭi.) ～で മൊത്തത്തിൽ. (mottattil.) ～にわたって ആദ്യവസാനം; മുഴുവനായി. (ādyavasānaṃ; muḻuvanāyi.)

ぜんたいかいぎ（しゅうかい）全体会議（集会） പ്ലീനറിസെഷൻ (പൂർണ്ണസമ്മേളനം). (plīnarisešan (pūrṇṇasammēḷanaṃ).)

ぜんたいしゅぎ 全体主義 സമഗ്രാധിപത്യം; ഏകകക്ഷിമേധാവിത്വം. (samagrādhipatyaṃ; ēkakakṣimēdhāvitvaṃ.)

ぜんたいしゅぎこく 全体主義国 ഏകകക്ഷിമേധാവിത്വ രാഷ്ട്രം. (ēkakakṣimēdhāvitva rāṣṭraṃ.)

ぜんたい 全隊 മുഴുവൻ സൈനികരും. (muḻuvan sainikaruṃ.) ～止れ（（命令））(ആജ്ഞ) ജാഥ നില്ക്കണം. ((ājña) jātha nilkkaṇaṃ.)

ぜんだいみもん 前代未聞 ～の അഭൂതപൂർവമായ. (abhūtapūrvamāya.)

せんたく 洗濯 അലക്ക്. (alakkʉ.) 〜する അലക്കുക. (alakkuka.) 〜がきく അലക്കാവുന്ന. (alakkāvunna.) 〜に出す അലക്കാൻ കൊടുക്കുക. (alakkān koṭukkuka.) 命の〜をする സ്വയം (അഴുക്ക് മാറ്റിയെടുക്കുക) പുനർസൃഷ്ടിക്കുക. (svayaṃ (aḻukkʉ mārriyeṭukkuka) punarsṛṣṭikkuka.)

せんたくいた 洗濯板 അലക്ക് പലക. (alakkʉ palaka.)

せんたくかご(き)洗濯籠(機) അലക്ക് കൊട്ട (യന്ത്രം). (alakkʉ koṭṭa (yantraṃ).)

せんたくだい 洗濯代 അലക്കുകൂലി. (alakkukūli.)

せんたくばさみ 洗濯挟み വസ്ത്രങ്ങൾ ഉണക്കാനിടുമ്പോൾ അയയിൽ പിടിപ്പിക്കുന്ന ക്ലിപ്പ്; "ക്ലോത്സ് പെഗ്". (vastraṅṅaḷ uṇakkāniṭumpōḷ ayayil piṭippikkunna klippʉ; "klōtsʉ pegʉ".)

せんたくもの 洗濯物 അലക്കാനുള്ള വസ്ത്രങ്ങൾ. (alakkānuḷḷa vastraṅṅaḷ.)

せんたくや 洗濯屋 ലൗണ്ട്രി (അലക്കുകട). (launṭri (alakkukaṭa).)

せんたく 選択 തിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (tiraññeṭuppʉ.) 〜する തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (tiraññeṭukkuka.) 〜に迷う ഏത് തിരഞ്ഞെടുക്കണമെന്ന ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക. (ētʉ tiraññeṭukkaṇamenna āśayakkuḻappattilāvuka.) 〜の余地はない മറ്റൊന്നും തിരഞ്ഞെടുക്കാനില്ല. (marronnuṃ tiraññeṭukkānilla.) 〜を誤る തെറ്റായ തിരഞ്ഞെടുപ്പ് നടത്തുക. (terrāya tiraññeṭuppu naṭattuka.) ◇せんたくかもく 選択科目 തിരഞ്ഞെടുക്കാവുന്ന പാഠ്യവിഷയം; ഇലക്ടീവ് വിഷയം. (tiraññeṭukkāvunna pāṭhyaviṣayaṃ; ilaktīvʉ viṣayaṃ.) ◇せんたくけん 選択権 തിരഞ്ഞെടുക്കാനുള്ള സ്വാതന്ത്ര്യം (വിഷയം). (tiraññeṭukkānuḷḷa svātantryaṃ (viṣayaṃ).) ◇せんたくてきつうわりょうきん 選択的通話料金 （(*abbr.* OCP)）(ഓഹരിവിപണി) ഓപ്ഷണൽ കാളിംഗ് പ്ലാൻ (ഒസിഡി). ((ōharivipaṇi) ōpṣaṇal kāḷiṃgʉ plān (osiḍi).) ◇しょくぎょうせんたくのじゆうがある 職業選択の自由がある സ്വന്തം ജോലി തിരഞ്ഞെടുക്കാനുള്ള സ്വാതന്ത്ര്യം ഉണ്ടായിരിക്കുക. (svantaṃ jōli tiraññeṭukkānuḷḷa svātantryaṃ uṇṭāyirikkuka.)

せんだつ 先達 വഴികാട്ടി; നേതാവ്; മുൻഗാമി. (vaḻikāṭṭi; nētāvʉ; mungāmi.)

せんだって 先達て കഴിഞ്ഞ ദിവസം; കുറച്ചുനാൾ മുമ്പ്; ഈയിടെ. (kaḻiñña divasaṃ; kuraccunāḷ mumpʉ; īyiṭe.) 〜の അടുത്തായ. (aṭuttāya.) 〜から കുറച്ചുനാളായി; കഴിഞ്ഞ കുറച്ച് കാലമായി. (kuraccunāḷāyi; kaḻiñña kuraccʉ kālamāyi.)

ぜんだま 善玉 നല്ലവൻ; മിടുക്കൻ. (nallavan; miṭukkan.)

ぜんだまあくだま 善玉悪玉 നല്ലതും ചീത്തയും. (nallatuṃ cīttayuṃ.)

センタリング (കമാനങ്ങളുടെ നിർമ്മാണ വേളയിൽ കൊടുക്കുന്ന താൽക്കാലിക താങ്ങ്) സെന്ററിംഗ്. ((kamānaṅṅaḷuṭe nirmmāṇa vēḷayil koṭukkunna tālkkālika tāṅṅʉ) senrariṃgʉ.) 〜する സെന്റർ ചെയ്യുക; താൽക്കാലിക താങ്ങ് കൊടുക്കുക. (senrar ceyyuka; tālkkālika tāṅṅʉ koṭukkuka.)

せんたん 先端 അഗ്രബിന്ദു; അറ്റം; കൂർത്ത അറ്റം; കുന്തമുന. (agrabindu; arraṃ; kūrtta arraṃ; kuntamuna.) 流行の〜を行く *v.* ഫാഷൻ പ്രവണതയെ നയിക്കുക; (phāṣan pravaṇataye nayikkuka;) 時代の〜を行く പുതുയുഗത്തിന്റെ മുൻഗാമിയാവുക; (putuyugattinre mungāmiyāvuka;) 〜的 തീവ്രമായ; അധുനാധുനികമായ. (tīvramāya; adhunādhunikamāya.)

せんたんぎじゅつ 先端技術 [((話))tech] ഹൈടെക്ക്; അത്യന്താധുനികസാങ്കേതികവിദ്യ. (haiṭekkʉ; atyantādhunikasāṅkētikavidya.)

せんたん 戦端 〜を開く സംഘട്ടനം ഉടങ്ങുക; ആയുധമെടുക്കുക. (saṃghaṭṭanaṃ tuṭaṅṅuka; āyudhameṭukkuka.)

せんだん 専断 ഏകപക്ഷീയമായ തീരുമാനം. (ēkapakṣīyamāya tīrumānaṃ.) 〜で ഏകപക്ഷീയമായി; സ്വന്തം തീരുമാനപ്രകാരം. (ēkapakṣīyamāyi; svantaṃ tīrumānaprakāraṃ.)

せんだん 船団 (വാണിജ്യ) കപ്പൽവ്യൂഹം. ((vāṇijya) kappalvyūhaṃ.)

センダン 栴檀 BOT ഒരുതരം ജാപ്പാനീസ് രുദ്രാക്ഷ വൃക്ഷം. (orutaraṃ jāppānīsʉ rudrākṣa vṛkṣaṃ.) 〜は双葉よりかんばし (പഴമൊഴി) ബുദ്ധിവൈഭവം മുളയിലേ കാണാറാവുന്നു (കുട്ടികളിൽ). ((paḻamoḻi) buddhivaibhavaṃ muḷayilē kāṇārāvunnu (kuṭṭikaḷil).)

せんち 戦地 യുദ്ധരംഗം; യുദ്ധക്കളം (പോവുക / തിരിച്ച് വരിക). (yuddharaṃgaṃ; yuddhakkaḷaṃ (pōvuka / tiriccʉ varika).)

センチ - 《10^{-2} 倍 *symb.* c》 സെന്റി. (senri.) 〜メートル സെന്റീമീറ്റർ. (senrīmīrrar.)

ぜんち 全治 പൂർണ്ണാരോഗ്യം വീണ്ടെടുക്കൽ. (pūrṇṇārōgyaṃ vīṇṭeṭukkal.) 〜する പൂർണ്ണമായി ഭേദമാവുക. (pūrṇṇamāyi bhēdamāvuka.) 〜1か月のけが പൂർണ്ണമായി മാറാൻ ഒരു മാസമെടുക്കുന്ന പരുക്ക്. (pūrṇṇamāyi mārān oru māsameṭukkunna parukkʉ.)

ぜんち 全知 സർവജ്ഞത്വം; ത്രികാലജ്ഞാനം. (sarvajñatvaṃ; trikālajñānaṃ.)

ぜんちぜんのうのかみ 全知全能の神 സർവജ്ഞനും സർവശക്തനുമായ ദൈവം. (sarvajñanuṃ sarvaśaktanumāya daivaṃ.)

ぜんちし 前置詞 GRAM 〜の ഉപസർഗ്ഗാവ്യയം. (upasarggāvyayaṃ.)

センチメンタル സെന്റിമെന്റലിസം. (senrimenralisaṃ.) 〜になる സെന്റിമെന്റലാവുക. (senrimenralāvuka.)

せんちゃ 煎茶 ഗ്രീൻ റ്റീ. (പച്ചച്ചായ). (grīn rrī. (paccaccāya).)

せんちゃく 先着 ആദ്യത്തെ വരവ്. (ādyatte varavʉ.) 〜になる ആദ്യം എത്തിപ്പെടുക. (ādyaṃ ettippeṭuka.) 〜順に എത്തിച്ചേരുന്ന ക്രമത്തിൽ. (etticcērunna kramattil.) 〜5 名様 ആദ്യമെത്തിയ അഞ്ചുപേർ. (ādyamettiya añcupēr.)

せんちゅう 船中 〜で കപ്പലിൽ. (kappalil.)

せんちゅうせいかつ 船中生活 കപ്പലിലെ ജീവിതം. (kappalile jīvitaṃ.)

ぜんちゅう 蠕虫 കൃമി; വിര. (kṛmi; vira.)

せんちゅうは 戦中派 യുദ്ധകാല തലമുറ. (yuddhakāla talamura.)

せんちょう 船長 കപ്പിത്താൻ. (kappittān.)

ぜんちょう 全長 ① 《名》 മുഴുനീളം. (muḻunīḷaṃ.) ② 《副(船)》 കപ്പലിന്റെ ഒരറ്റംമുതൽ മറ്റെയറ്റം വരെ. (kappalinre orarraṃmutal marreyarraṃ vare.) ③ നീളത്തിൽ. (nīḷattil.)

ぜんちょう 前兆 ശകുനം; ലക്ഷണം; അടയാളം. (śakunaṃ; lakṣaṇaṃ; aṭayāḷaṃ.)

せんつう 疝痛 ഉദരശൂല; ഉദരരോഗം മൂലമുള്ള വേദന. (udaraśūla; udararōgaṃ mūlamuḷḷa vēdana.)

せんて 先手 (囲碁) ആദ്യത്തെ നീക്കം. (ādyatte nīkkaṃ.) 〜をとる തുടക്കം കുറിക്കുക. (tuṭakkaṃ kurikkuka.) 〜を打たれる കാലേകൂട്ടി തടയപ്പെടുക. (kālēkūṭṭi taṭayappeṭuka.)

せんてい 選定 തിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (tiraññeṭuppʉ.) 〜する തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (tiraññeṭukkuka.)

せんてい 剪定 വൃക്ഷങ്ങളെയും ചെടികളെയുമൊക്കെ വെട്ടി ഒതുക്കി മോടിപിടിപ്പിക്കൽ. (vṛkṣaṅṅaḷeyuṃ ceṭikaḷeyumokke veṭṭi otukki mōṭipiṭippikkal.) 〜する പ്രൂൺ ചെയ്യുക. (prūṇ ceyyuka.)

せんていばさみ 剪定ばさみ പ്രൂണിംഗിന് ഉപയോഗിക്കുന്ന കത്രികകൾ. (prūṇiṃginʉ upayōgikkunna katrikakaḷ.)

ぜんてい 前提 ① LOGIC മുൻവിധി. (munvidhi.) ② LINGUIS മുൻകൂട്ടി സങ്കല്പിക്കൽ. (munkūṭṭi saṅkalpikkal.) ③ (文章など) പീഠിക.

(pīṭhika.) ④ （要件）ഉപാധി; മുൻവ്യവസ്ഥ (upādhi; munvyavastha) …を～として ...... എന്ന പരിഗണനയിൽ;... മുൻവിധിയോടെ. (...... enna pariganạnayil;... munvidhiyōṭe.) ◇だい(しょう)ぜんてい 大(小)前提 പ്രധാനപ്പെട്ട (അപ്രധാനമായ) മുൻവിധി. (pradhānappeṭṭa (apradhānamāya) munvidhi.)

ぜんてい 前庭 ① മുൻവശത്തെ ഉദ്യാനം. (munvaśatte udyānaṃ.) ② ANAT വായിലേയും മൂക്കിലേയും മറ്റും ചില ഭാഗങ്ങൾ. (vāyilēyuṃ mūkkilēyuṃ maṟṟuṃ cila bhāgaṅṅaḷ.)

せんでき 洗滌 ☞ 洗浄.

ぜんてき 全摘 ◇いぜんてきしゅつしゅじゅつ 胃全摘出手術 വയർ പൂർണ്ണമായി മുറിച്ചുമാറ്റുന്ന ശസ്ത്രക്രിയ. (vayar pūrṇṇamāyi muṟiccumāṟṟunna śastrakriya.)

せんてつ 銑鉄 വാർപ്പിരുമ്പ്. (vārppirumpu.)

せんてつ 先哲 പണ്ടത്തെ ഋഷിമാർ. (paṇṭatte r̥ṣimār.)

ぜんてつ 前轍
～を踏む ഒരാളുടെ മാതൃക സ്വീകരിക്കുക; (orāḷuṭe mātr̥ka svīkarikku-ka;) *☞ 轍(てつ).

せんてん 先天
～的な പാരമ്പര്യമായി ലഭിച്ച; അന്തർലീനമായ; നൈസർഗ്ഗികമായ (pāramparyamāyi labhicca; antarlīnamāya; naisarggikamāya) ～的な嘘つき ജന്മനാൽ കള്ളം പറയുന്ന സ്വഭാവമുള്ള ആൾ; (janmanāl kaḷḷaṃ paṟayunna svabhāvamuḷḷa āḷ;) ～的に ജന്മനാലേ; സ്വാഭാവികമായും; (janmanālē; svābhāvikamāyuṃ;) ～性の ജന്മനാലേയുള്ള. (janmanālēyuḷḷa.)

せんてんせいしんしっかん 先天性心疾患 ജന്മനാലേയുള്ള ഹൃദ്രോഗം. (janmanālēyuḷḷa hr̥drōgaṃ.)

せんてんせつ 先天説 [[哲]] അനുഭവനിരപേക്ഷതാവാദം. (anubhavanirapēkṣatāvādaṃ.)

せんでん 宣伝 ① പ്രശസ്തി. (praśasti.) ② （広告）പരസ്യം. (parasyaṃ.) ③ പ്രചരണം. (pracaraṇaṃ.) ～する പരസ്യപ്പെടുത്തുക; പ്രചരിപ്പിക്കുക. (parasyappeṭuttuka; pracarippikkuka.)

せんでんカー 宣伝カー സൗണ്ട് ട്രക്ക് (വണ്ടി). (sauṇṭu ṭrakku (vaṇṭi).)

せんでんぎょうしゃ 宣伝業者 പ്രചരണഏജൻറ്. (pracaraṇaējanṟu.)

せんでんこうこく 宣伝広告 പരസ്യം. (parasyaṃ.)

せんでんせん 宣伝戦 പ്രചരണയുദ്ധം. (pracaraṇayuddhaṃ.)

せんでんひ 宣伝費 പരസ്യച്ചെലവ്. (parasyaccelavu.)

せんでんビラ 宣伝ビラ പ്രചരണ ലഘുലേഖ. (pracaraṇa laghulēkha.)

せんでんポスター 宣伝ポスター പരസ്യപോസ്റ്റർ. (parasyapōsṟṟar.)

せんでんもんく 宣伝文句 ① ശ്രദ്ധയാകർഷിക്കുന്ന വാചകം; മുദ്രാവാക്യം. (śraddhayākarṣikkunna vācakaṃ; mudrāvākyaṃ.) ② [本の] ഗ്രന്ഥത്തിന്റെ പുറംചട്ടയിൽ ഉള്ളടക്കത്തെയും കർത്താവിനെയും കുറിച്ചുള്ള വിവരണം. (granthattinṟe puṟaṃcaṭṭayil uḷḷaṭakkatteyuṃ karttāvi-neyuṃ kuṟicculla vivaraṇaṃ.)

ぜんてんこうがた 全天候型 ～の എല്ലാ കാലാവസ്ഥയിലും ഉപയോഗിക്കാവുന്ന. (ellā kālāvasthayiluṃ upayōgikkāvunna.)

せんと 遷都 തലസ്ഥാനത്തിന്റെ സ്ഥലമാറ്റം. (talasthānattinṟe sthala-māṟṟaṃ.)

セント （(*abbr.* c.)）സെൻ്റ് (ഏക്കറിന്റെ നൂറിലൊന്ന്). (senṟu (ēkkaṟinṟe nūṟilonnu).)

せんど 先途 ここを～と戦う ഗത്യന്തരമില്ലാതെ പൊരുതുക. (gatyantaramillāte porutuka.)

せんど 鮮度
～の高い വളരെ പുതിയ; ഉയർന്ന തോതിൽ ഗുണമേന്മയുള്ള; (vaḷare putiya; uyarnna tōtil guṇamēnmayuḷḷa;) ～の低い ഗുണനിലവാരം കുറഞ്ഞ (guṇanilavāraṃ kuṟañña) ～を保つ ഗുണനിലവാരം നിലനിർത്തുക (പുതുമ നിലനിർത്തുക); (guṇanilavāraṃ nilanirttuka (putuma nilanirttuka);) ～が落ちる ഗുണമേന്മ ചുരുങ്ങുക; പുതുമ നഷ്ടപ്പെടുക. (guṇamēnma curuṅṅuka; putuma naṣṭappeṭuka.)

ぜんと 前途 ഭാവിഭാഗധേയം. (bhāvibhāgadhēyaṃ.)

ぜんとたなんだ 前途多難だ ഭാവി കുഴപ്പം നിറഞ്ഞതുതന്നെ. (bhāvi kuḻappaṃ niṟaññatutanne.)

ぜんとゆうぼうである 前途有望である ഭാവി പ്രതീക്ഷാനിർഭരമാണ്. (bhāvi pratīkṣānirbharamāṇu.)

ぜんとりょうえんだ 前途遼遠だ ① [人が主語] (വ്യക്തി) തീരെ പിന്തള്ളപ്പെട്ടിരിക്കുക. ((vyakti) tīre pintaḷḷappeṭṭirikkuka.) ② [事が主語] (വസ്തു/ സംഗതി) വളരെ പിന്നിലായിരിക്കുക. ((vastu/ saṃgati) vaḷare pinnilāyirikkuka.)

ぜんど 全土 മുഴുവൻ ഭൂമിയും. (muḻuvan bhūmiyuṃ.) ～にわたって രാജ്യത്തങ്ങോളമിങ്ങോളം. (rājyattaṅṅōḷamiṅṅōḷaṃ.)

せんとう 先頭 നായകസ്ഥാനം; നയിക്കൽ. (nāyakasthānaṃ; na-yikkal.) ～に立つ നയിക്കുക; നേതൃത്വം ഏറ്റെടുക്കുക. (nayikkuka; nētr̥tvaṃ ēṟṟeṭukkuka.)

せんとうだしゃ(そうしゃ)先頭打者(走者) ഏറ്റവും മുന്നിൽ ഓടുന്ന ആൾ. (ēṟṟavuṃ munnil ōṭunna āḷ.)

せんとうぶたい 先頭部隊 മുൻനിരയിൽ നീങ്ങുന്ന സൈന്യവിഭാഗം. (munnirayil nīṅṅunna sainyavibhāgaṃ.)

せんとう 尖塔 ① ഗോപുരശിഖരം. (gōpuraśikharaṃ.) ② 《steeple の先端》ഗോപുരാഗ്രം. (gōpurāgraṃ.)

せんとう 戦闘 യുദ്ധം; സംഘട്ടനം. (yuddhaṃ; saṃghaṭṭanaṃ.) ～的 ആക്രമണസ്വഭാവമുള്ള; ആക്രമണസന്നദ്ധമായ. (ākramaṇasva-bhāvamuḷḷa; ākramaṇasannaddhamāya.) ～を中止する യുദ്ധപ്രവൃത്തികൾ താത്കാലികമായി നിർത്തിവയ്ക്കുക. (yuddhapravr̥ttikaḷ tātkālika-māyi nirttivaykkuka.) ◇(ひ)せんとういん (非)戦闘員 യുദ്ധം ചെയ്യുന്ന (ചെയ്യാത്ത) ആൾ. (yuddhaṃ ceyyunna (ceyyātta) āḷ.) ◇せんとうき 戦闘機 യുദ്ധവിമാനം. (yuddhavimānaṃ.) ◇せんとうこうい 戦闘行為 യുദ്ധസമാന പ്രവർത്തനം. (yuddhasamāna pravarttanaṃ.) ◇せんとうじゅんび 戦闘準備 യുദ്ധസന്നാഹങ്ങൾ. (yuddhasannāhaṅṅaḷ.) ◇せんとうばくげきき 戦闘爆撃機 ഫൈറ്റർ ബോംബർ വിമാനം. (phaiṟṟar bōmbar vimānaṃ.) ◇せんとうぶたい 戦闘部隊 സമരസന്നദ്ധസേനാവിഭാഗം. (samarasannaddhasēnāvibhāgaṃ.) ◇せんとうりょく 戦闘力 പൊരുതാനുള്ള ശക്തി. (porutānuḷḷa śakti.)

せんとう 銭湯 പൊതു കുളിസ്ഥലം. (potu kuḷisthalaṃ.)

せんどう 先導 ～する നയിക്കുക. (nayikkuka.)

せんどうしゃ 先導者 ഗൈഡ്; നേതാവ്. (gaiḍu; nētāvu.)

せんどう 船頭 തോണിക്കാരൻ. (tōṇikkāran.) ～多くして船山に登る（(諺)）" (പഴമൊഴി) ആളുകൾ ഏറെക്കൂടിയാൽ പാമ്പ് ചാവുകയില്ല". (" (paḻamoḻi) āḷukaḷ ēṟekkūṭiyāl pāmpu cāvukayilla".)

せんどう 煽動 പ്രേരിപ്പിക്കൽ; പ്രക്ഷോഭണം. (prērippikkal; prakṣō-bhaṇaṃ.) ～的 -അക്രമാസക്തമായ; കലാപം തുടങ്ങത്തക്ക; രാജ്യദ്രോഹപരമായ. (-akramāsaktamāya; kalāpaṃ tuṭaṅṅattakka; rājyadrōhapa-ramāya.) ～する പ്രക്ഷോഭണം സംഘടിപ്പിക്കുക; പ്രകോപിതരാക്കുക; പ്രക്ഷോഭണത്തിന് പ്രേരിപ്പിക്കുക. (prakṣōbhaṇaṃ saṃghaṭi-ppikkuka; prakōpitarākkuka; prakṣōbhaṇattinnu prērippikkuka.)

せんどうしゃ 煽動者 പ്രക്ഷോഭകാരി. (prakṣōbhakāri.)

ぜんとう 全島 ദ്വീപ് മുഴുവനായും. (dvīpu muḻuvanāyum.)

ぜんとう 前頭 〜の തലയോട്ടിയുടെ മുൻഭാഗത്ത് അസ്ഥികൾ കൂട്ടിച്ചേർന്നതിൻറെ അടയാളരേഖ സംബന്ധിച്ച. (talayōṭṭiyuṭe munbhāgattu asthikaḷ kūṭiccērnnatinṟe aṭayāḷarēkha sambandhicca.)

ぜんとうぶ 前頭部 ① നെറ്റി. (neṟṟi.) ② ANAT നെറ്റിയടക്കമുള്ള തലയോട്ടിയുടെ മുൻഭാഗം; സിൻസിപുട്ട്. (neṟṟiyaṭakkamuḷḷa talayōṭṭiyuṭe munbhāgam; sinsipuṭṭu.)

ぜんとうよう 前頭葉 മസ്തിഷ്കത്തിന്റെ ഫ്രോൺടൽ ലോബ് (മുൻഭാഗം). (mastiṣkattinṟe phrōṇṭal lōbu (munbhāgam).)

ぜんどう 蠕動 BIOL പുഴുവിന്റെ ആകൃതിയിലാവൽ. (puḻuvinṟe ākṛtiyilāval.) 〜する പുഴുവിനെപ്പോലെ ഇഴയുക. (puḻuvineppōle iḻayuka.)

ぜんどう 善導 〜する ശരിയായി നയിക്കുക. (śariyāyi nayikkuka.)

セントバーナード （犬）സെയ്ന്റ് ബർനാഡ് (വർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട നായ). (seynṟu barnāḍu (varggattilppeṭṭa nāya).)

セントラルヒーティング സെൻട്രൽ ഹീറ്റിംഗ്. (senṭral hīṟṟimgu.)

ぜんなんぜんにょ 善男善女 ഈശ്വരഭക്തിയുള്ള ആളുകൾ; ധർമ്മനിഷ്ഠയുള്ളവർ. (īśvarabhaktiyuḷḷa āḷukaḷ; dharmmaniṣṭhayuḷḷavar.)

ぜんにちせい 全日制 ◇ ぜんにちせいこうこう 全日制高校 മുഴുസമയ ഹൈസ്കൂൾ. (muḻusamaya haiskūḷ.)

ぜんにっぽん 全日本 അഖിലജപ്പാൻ. (akhilajappān.)

せんにゅう 潜入 〜する ഒളിച്ചുകടക്കുക; സ്വയം രഹസ്യമായി കടക്കുക. (oḷiccukaṭakkuka; svayam rahasyamāyi kaṭakkuka.)

ぜんにゅう 全乳 മുഴുവൻ (സംപൂർണ്ണ) പാൽ. (muḻuvan (sampūrṇṇa) pāl.)

せんにゅうかん 先入観 മുൻവിധി; വിപ്രതിപത്തി. (munvidhi; vipratipatti.) 〜となる[事が主語] ചിന്തയിൽ സ്ഥാനംപിടിക്കുക. (cintayil sthānampiṭikkuka.) 〜を待つ[人が主語] ബാധാബാധിതനായിരിക്കുക; മുൻവിധിയോടെയായിരിയ്ക്കുക (bādhābādhitanāyirikkuka; munvidhiyōṭeyāyiriykkuka) 〜にとらわれる പക്ഷപാതം കാട്ടുക; മുൻവിധിയുണ്ടായിരിയ്ക്കുക. (pakṣapātam kāṭṭuka; munvidhiyuṇṭāyiriykkuka.)

せんにん 仙人 ①（隠者）യതി; യോഗി. (yati; yōgi.) ② ലോകതാല്പര്യങ്ങൾ ഉപേക്ഷിച്ച വ്യക്തി. (lōkatālparyaṅṅaḷ upēkṣicca vyakti.)

せんにん 先任 〜の മൂത്ത; തലമുതിർന്ന. (mūtta; talamutirnna.)

せんにんしゃ 先任者 തലമുതിർന്ന അംഗം. (talamutirnna aṃgam.)

せんにん 専任 〜の മുഴുസമയ (അദ്ധ്യാപകൻ). (muḻusamaya (addhyāpakan).)

せんにん 選任 〜する തിരഞ്ഞെടുക്കുക; നിയമിക്കുക; നാമനിർദ്ദേശം ചെയ്യുക. (tiraññeṭukkuka; niyamikkuka; nāmanirddēśam ceyyuka.)

ぜんにん 善人 നന്മനിറഞ്ഞ വ്യക്തി. (nanmaniṟañña vyakti.)

ぜんにん 前任 〜の മുമ്പത്തെ (മേയർ); മുൻ. (mumpatte (mēyar); mun.)

ぜんにんしゃ 前任者 മുൻഗാമി. (mungāmi.)

せんぬき 栓抜き ①（コルクの）കോർക്ക് സ്ക്രൂ. (kōrkku skrū.) ② കുപ്പിയുടെ അടപ്പുതുറക്കുന്ന ഉപകരണം. (kuppiyuṭe aṭapputuṟakkunna upakaraṇam.)

せんねつ 潜熱 PHYS ലീനതാപം. (līnatāpam.)

せんねん 専念 〜する സ്വയം മുഴുകുക. (svayam muḻukuka.)

せんねん 先年 കുറച്ചുവർഷങ്ങൾക്കുമുമ്പ്; മുമ്പ്. (kuṟaccuvarṣaṅṅaḷkkumumpu; mumpu.)

ぜんねん 前年 മുമ്പത്തെ കൊല്ലം; കഴിഞ്ഞ വർഷം. (mumpatte kollam; kaḻiñña varṣam.)

せんのう 洗脳 മസ്തിഷ്കപ്രക്ഷാളനം. (mastiṣkaprakṣāḷanam.) 〜する മസ്തിഷ്കപ്രക്ഷാളനം ചെയ്യുക. (mastiṣkaprakṣāḷanam ceyyuka.)

ぜんのう 前脳 ANAT പ്രോസെൻ കെഫാലൊൺ; തലച്ചോറിന്റെ മുൻഭാഗം. (prōsen kephālon; talaccōṟinṟe munbhāgam.)

ぜんのう 前納 മുൻകൂട്ടി അടയ്ക്കൽ. (munkūṭṭi aṭaykkal.) 〜する മുൻകൂട്ടി അടയ്ക്കുക; പ്രി പെയ്. (munkūṭṭi aṭaykkuka; pri peyu.)

ぜんのう 全納 〜する മുഴുവനായി അടച്ചുതീർക്കുക. (muḻuvanāyi aṭaccutīrkkuka.)

ぜんのう 全能 സർവശക്തി. (sarvaśakti.) 〜の സർവശക്തനായ. (sarvaśaktanāya.) *☞ 全知.

ぜんのう 全農 ［全国農業協同組合連合会］കാർഷികസഹകരണസംഘങ്ങളുടെ ദേശീയ ഫെഡറേഷൻ. (kārṣikasahakaraṇasaṃghaṅṅaḷuṭe dēśīya phēḍarēṣan.)

ぜんば 前場 STOCKS (ഓഹരിവിപണി) ആദ്യത്തെ സെഷൻ (രാവിലത്തെ). ((ōharivipaṇi) ādyatte seṣan (rāvilatte).)

せんばい 専売 (സർക്കാർവക) കുത്തക; കുത്തകയാക്കൽ. ((sarkkārvaka) kuttaka; kuttakayākkal.) 〜する കുത്തകയാക്കിനിർത്തുക. (kuttakayākkinirttuka.)

せんばいとっきょ 専売特許 പേറ്റന്റ്; പൂർണ്ണാവകാശം; നിർമ്മാണവകാശക്കുത്തക. (pēṟṟanṟu; pūrṇṇāvakāśam; nirmmāṇavakāśakkuttaka.)

せんばいひん 専売品 നിർമ്മാണവകാശക്കുത്തകയുള്ള സാധനങ്ങൾ. (nirmmāṇavakāśakkuttakayuḷḷa sādhanaṅṅaḷ.)

せんぱい 先輩 സീനിയർ; തലമുതിർന്ന. (sīniyar; talamutirnna.) 2 年〜രണ്ട് കൊല്ലത്തിന് മൂപ്പുള്ള (സീനിയറായ). (raṇṭu kollattinu mūppuḷḷa (sīniyarāya).)

ぜんぱい 全廃 തുടച്ചുനീക്കൽ. (tuṭaccunīkkal.) 〜する (പൂർണ്ണമായും) തുടച്ചുനീക്കുക; എടുത്തുമാറ്റുക. ((pūrṇṇamāyum) tuṭaccunīkkuka; eṭuttumāṟṟuka.)

ぜんぱい 全敗 പൂർണ്ണപരാജയം. (pūrṇṇaparājayam.) 〜する തികച്ചും പരാജിതനാക്കപ്പെടുക. (tikaccum parājitanākkappeṭuka.)

せんぱいこく 戦敗国 പരാജിതരാജ്യം. (parājitarājyam.)

せんぱく 浅薄 ഉപരിപ്ലവത. (upariplavata.) 〜な ഉപരിപ്ലവമായ; നിസ്സാരമായ. (upariplavamāya; nissāramāya.)

せんぱく 船舶 ① കപ്പൽ. (kappal.) ②（集合）കപ്പൽ ഗതാഗതം. (kappal gatāgatam.)

せんぱくがいしゃ（ぎょう）船舶会社（業） കപ്പൽക്കമ്പനി (വ്യവസായം). (kappalkkampani (vyavasāyam).)

せんばつ 選抜 തിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (tiraññeṭuppu.) 〜する തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (tiraññeṭukkuka.) 〜された തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെട്ട. (tiraññeṭukkappeṭṭa.)

せんばつこうこうやきゅうたいかい 選抜高校野球大会 ഇൻവിറ്റേഷണൽ ഹൈസ്കൂൾ ബെയ്സ്ബാൾ മത്സരം. (inviṟṟēṣaṇal haiskūḷ beysbāḷ matsaram.)

せんばつしけん 選抜試験 സെലക്ടീവ് പരീക്ഷ. (selakṭīvu parīkṣa.)

せんばつチーム 選抜チーム ഓൾ സ്റ്റാർ ടീം. (ōḷ sṟṟār ṭīm.)

せんぱつ 先発 മുൻഗാമിയായിപ്പോകുന്ന സംഘം; മുൻഗാമി. (mungāmiyāyippōkunna saṃgham; mungāmi.) 〜する മുൻപേ പോവുക. (munpē pōvuka.)

せんぱつとうしゅ 先発投手 BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിൽ) ആദ്യമായി പന്തടിക്കുന്ന കളിക്കാരൻ. ((beysbāḷkkaḷiyil) ādyamāyi pantaṭikkunna kaḷikkāran.)

せんぱつメンバー 先発メンバー ആദ്യമേയുള്ള അംഗങ്ങൾ; തുടങ്ങുന്ന കളിക്കാർ. (ādyamēyuḷḷa aṃgaṅṅaḷ; tuṭaṅṅunna kaḷikkār.)

せんぱつ 洗髪 ഷാംപൂ. (ṣāmpū.) 〜する മുടി കഴുകുക. (muṭi kaḻukuka.)

せいはつざい 整髪剤 മുടി വളർത്താനുള്ള തൈലം. (muṭi vaḷarttānuḷḷa tailaṃ.)

せんばん 千万 ആവശ്യത്തിലധികമായി; തീർച്ചയായും. (āvaśyattiladhikamāyi; tīrccayāyuṃ.) 遺憾〜である വളരെ വളരെ ഖേദിക്കുന്നു. (vaḷare vaḷare khēdikkunnu.)

せんばん 旋盤 ലെയ്ത്ത്; ലോഹമോ തടിയോ കടയുന്ന യന്ത്രം. (leyttu; lōhamō taṭiyō kaṭayunna yantraṃ.)

せんばんこう 旋盤工 ലെയ്ത്ത് പ്രവർത്തിപ്പിക്കുന്ന ആൾ. (leyttu pravarttippikkunna āḷ.)

せんばんこうじょう 旋盤工場 കടച്ചൽ പണിപ്പുര. (kaṭaccal paṇippura.)

せんぱん 先般 കഴിഞ്ഞദിവസം; കുറച്ചുദിവസം മുമ്പേ. (kaḻiññadivasaṃ; kuṟaccudivasaṃ mumpē.)

せんぱん 戦犯 ① യുദ്ധക്കുറ്റം. (yuddhakkuṟṟaṃ.) ② (人) യുദ്ധക്കുറ്റവാളി. (yuddhakkuṟṟavāḷi.)

ぜんはん 前半 ആദ്യത്തെ പകുതി. (ādyatte pakuti.)

ぜんぱん 全般 മുഴുവൻ. (muḻuvan.) 〜の -ആകെക്കൂടിയുള്ള; പൊതുവേയുള്ള. (-ākekkūṭiyuḷḷa; potuvēyuḷḷa.) 〜にわたって പൊതുവായി;പൊതുവേ . (potuvāyi;potuvē .) ◇こくみんぜんぱん 国民全般 സാധാരണ ജനങ്ങൾ. (sādhāraṇa janaṅṅaḷ.)

せんび 船尾 കപ്പലിന്റെ പിൻഭാഗം. (kappalinṟe pinbhāgaṃ.) 〜に പിൻഭാഗത്തേക്ക്; അമരത്ത്. (pinbhāgattēkku; amarattu.)

せんび 戦備 യുദ്ധസന്നാഹങ്ങൾ (ആരംഭിക്കുക). (yuddhasannāhaṅṅaḷ (ārambhikkuka).)

せんぴ 戦費 യുദ്ധച്ചെലവുകൾ. (yuddhaccelavukaḷ.)

ぜんぴ 前非 〜を悔いる കഴിഞ്ഞകാലത്തെ തെറ്റുകളോർത്ത് ഖേദിക്കുക. (kaḻiññakālatte teṟṟukaḷōrttu khēdikkuka.)

せんびき 線引き വരയൽ; മുറിച്ചുകടക്കൽ. (varayal; muṟiccukaṭakkal.) 〜をする വര വരയ്ക്കുക. (vara varaykkuka.)

せんびきこぎって 線引小切手 ക്രോസ്സ് ചെയ്ത ചെക്ക്. (krōssu ceyta cekku.)

せんびょうし 戦病死 〜する യുദ്ധരംഗത്ത് പിടിപെട്ട രോഗംമൂലം മരിക്കുക. (yuddharaṃgattu piṭipeṭṭa rōgammūlaṃ marikkuka.)

せんびょうしつ 腺病質 〜の ലസീകസംബന്ധമായ; ലിംഫാറ്റിക്ക്. (lasīkasambandhamāya; limphāṟikku.)

せんびん 先便 〜(で) മുമ്പത്തെ ലാവണത്തിൽ. (mumpatte lāvaṇattil.)

ぜんびん 前便 അവസാനമായി എഴുതിയ എഴുത്ത്. (avasānamāyi eḻutiya eḻuttu.)

せんぶ 宣撫 ◇せんぶこうさく 宣撫工作 സമാധാനപ്രക്രിയകൾ. (samādhānaprakriyakaḷ.)

せんぷ 先夫 മുമ്പത്തെ ഭർത്താവ്. (mumpatte bharttāvu.)

ぜんぶ 前部 മുൻഭാഗം. (munbhāgaṃ.)

ぜんぶ 全部
〜(の)മുഴുവൻ; തികച്ചും; മൊത്തം; മുഴുവനായി; ഒക്കെക്കൂടി; (muḻuvan; tikaccuṃ; mottaṃ; muḻuvanāyi; okkekkūṭi;) 〜で ആകെക്കൂടി; (ākekkūṭi;) 〜私のものと違う അതിലൊന്നുപോലും എന്റേതല്ല; (atilonnupōluṃ enṟētalla;) 〜が私のものではない അതൊക്കെ എന്റേതല്ല. (atokke enṟētalla.)

ぜんぷ 前夫 ☞ 先夫(せんぷ).

せんぷう 旋風 ചുഴലിക്കാറ്റ്. (cuḻalikkāṟṟu.) 〜を巻き起こす വിഭ്രാന്തി പരത്തുക. (vibhrānti parattuka.)

せんぷうき 扇風機 ഫാൻ. (phān.)

せんぷく 潜伏 മറച്ചുവയ്ക്കൽ. (maṟaccuvaykkal.) 〜する（病気 [ബ്യോക്കി] が [ഗ]). അന്തർലീനമായി കിടക്കുക; ഒളിഞ്ഞിരിക്കുക; (antarlīnamāyi kiṭakkuka; oḷiññirikkuka;) 〜性の ലീനമായ. (līnamāya.)

せんぷくき 潜伏期 പുറത്തേക്ക് വരാനെടുക്കുന്ന സമയം (പക്ഷിക്കുഞ്ഞുങ്ങൾ വിരിയാനും രോഗാണുക്കൾ രോഗം വരുത്തുംവരെയും ആവശ്യമായ സമയം). (puṟattēkku varāneṭukkunna samayaṃ (pakṣikkuññuṅṅaḷ viriyānuṃ rōgāṇukkaḷ rōgaṃ varuttuṃvareyuṃ āvaśyamāya samayaṃ).)

せんぷく 船腹 ① കപ്പലിന്റെ അടിവശം. (kappalinṟe aṭivaśaṃ.) ② [船舶] ബോട്ടംസ്; കപ്പലിലിടം. (bōṭṭamsu; kappaliliṭaṃ.) ③ [積載量] കപ്പൽ ടണ്ണേജ്. (kappal ṭaṇṇēju.)

ぜんぷく 全幅
〜の മുഴുവൻ; എല്ലാം; തികച്ചും; അങ്ങേയറ്റം; പൂർണ്ണമനസ്സോടെ; (muḻuvan; ellāṃ; tikaccuṃ; aṅṅēyaṟṟaṃ; pūrṇṇamanassōṭe;) 〜の力を注ぐ സർവശക്തിയും സംഭരിച്ച് പ്രവർത്തിക്കുക; കഴിവിൻറെ പരമാവധി ചെയ്യുക; (sarvaśaktiyuṃ sambhariccu pravarttikkuka; kaḻivinṟe paramāvadhi ceyyuka;) 〜の支持を与える മുഴുവൻ പിന്തുണയും നല്കുക. (muḻuvan pintuṇayuṃ nalkuka.)

せんぶん 線分 〜ＡＢ ഏബി എന്ന നേർരേഖ. (ēbi enna nērrēkha.)

ぜんぶん 全文 ① പ്രസ്താവനയും (വാചകവും). (prastāvanayuṃ (vācakavuṃ).) ② (条約など) മുഴുവൻ ഖണ്ഡികയും (ചട്ടങ്ങളിലും മറ്റും). (muḻuvan khaṇḍikayuṃ (caṭṭaṅṅaḷiluṃ maṟṟuṃ).)

ぜんぶん 前文 ① മുകളിൽ കൊടുത്ത വാചകം; മേൽപ്രസ്താവിച്ച സംഗതി. (mukaḷil koṭutta vācakaṃ; mēlprastāvicca saṃgati.) ② (条約・法文などの) (ചട്ടങ്ങളിലും നിയമാവലിയിലും മറ്റും) ആമുഖം. ((caṭṭaṅṅaḷiluṃ niyamāvaliyiluṃ maṟṟuṃ) āmukhaṃ.)

せんぶんりつ 千分率 "പർമില്ലേജ്"; ആയിരത്തിലൊന്ന് എന്നതോത്. ("parmillēju"; āyirattilonnu enna tōtu.)

せんべい 煎餅 അരികൊണ്ടുള്ള ഒരുതരം ഉപ്പേരി. (arikoṇṭuḷḷa orutaraṃ uppēri.)

せんぺい 先兵 MIL മുൻനിര സുരക്ഷാസേന. (munnira surakṣāsēna.)

ぜんべい 全米 〜の അഖില അമേരിക്കൻ. (akhila amērikkan.)

せんべつ 餞別 യാത്രോപഹാരം. (yātrōpahāraṃ.)

せんべつ 選別 തിരഞ്ഞെടുക്കൽ. (tiraññeṭukkal.) 〜する തിരഞ്ഞെടുക്കുക; വക തിരിച്ചെടുക്കുക. (tiraññeṭukkuka; vaka tirricceṭukkuka.)

せんべん 先鞭 〜(をつける)മുൻകയ്യെടുക്കുക. (munkayyeṭukkuka.)

ぜんぺん 前編 ഒന്നാംവാല്യം; ആദ്യത്തെ വാല്യം. (onnāṃvālyaṃ; ādyatte vālyaṃ.)

ぜんぺん 全篇 മുഴുവൻ വാല്യവും. (muḻuvan vālyavuṃ.) 〜を通じて ഗ്രന്ഥത്തിന്റെ ആദ്യം മുതൽ അവസാനം വരെ. (granthattinṟe ādyaṃ mutal avasānaṃ vare.)

せんぺんいちりつ 千編一律 〜の വിരസമായ; ഒരേ മാതിരിയുള്ള; വൈവിധ്യമില്ലാത്ത. (virasamāya; orē mātiriyuḷḷa; vaividhyamillātta.)

せんぺんばんか 千変万化
〜の രംഗങ്ങൾ മാറിമാറിക്കാട്ടും വിധമുള്ള; ചിത്രദർശനക്കുഴലിലൂടെ കാണുംവിധമുള്ള; എപ്പോഴും മാറിക്കൊണ്ടിരിക്കുന്ന; (raṃgaṅṅaḷ māṟimāṟikkāṭṭuṃ vidhamuḷḷa; citradarśanakkuḻalilūṭe kāṇuṃvidhamuḷḷa; eppōḻuṃ māṟikkoṇṭirikkunna;) 〜する അനന്തമായി മാറിക്കൊണ്ടിരിക്കുക. (anantamāyi māṟikkoṇṭirikkuka.)

せんぼう 羨望 അസൂയ. (asūya.) 〜する അസൂയപ്പെടുക. (asūyappeṭuka.) 〜の的となる അസൂയാപാത്രമാവുക. (asūyāpātramāvuka.)

せんぼう 先鋒 മുൻനിര പടയാളിവ്യൂഹം. (munnira paṭayāḷivyūhaṃ.)

せんぽう 先方 ①（相手）മറ്റേ കക്ഷി. (maṟṟē kakṣi.) ②（行先）ലക്ഷ്യസ്ഥാനം. (lakṣyasthānaṃ.) 〜払いで കലക്ക് കാൾ (ഫോൺ). (kalaktu kāḷ (phōṇ).)

せんぽう 戦法 യുദ്ധതന്ത്രങ്ങൾ. (yuddhatantraṅṅaḷ.)

ぜんぼう 全貌 പൂർണ്ണചിത്രം; സമ്പൂർണ്ണവിവരണം. (pūrṇṇacitraṃ; sampūrṇṇavivaraṇaṃ.)

ぜんぽう 前方 മുൻ. (mun.) 〜の മുന്നിലെ. (munnile.) 〜に മുന്നിൽ;മുന്നോട്ട്. (munnil;munnōṭṭu.) 10 メートル〜に പത്ത് മീറ്റർ മുന്നോട്ടായി. (pattu mīṟṟar munnōṭṭāyi.)

ぜんほうい 全方位 സർവദിശാമുഖ (നയതന്ത്രബന്ധനയം). (sarvadiśāmukha (nayatantrabandhanayaṃ).)

せんぼうきょう 潜望鏡 പെരിസ്കോപ്പ് (അന്തർവാഹിനിയിലിരുന്ന് ജലോപരി ദൃശ്യം കാണാനുപകരിക്കുന്ന ഉപകരണം). (periskōppu (antarvāhiniyilirunnu jalōpari dṛśyaṃ kāṇānupakarikkunna upakaraṇaṃ).)

せんぼつ 戦没 〜する യുദ്ധത്തിൽ കൊല്ലപ്പെടുക. (yuddhattil kollappeṭuka.)

せんぼつしゃ 戦没者 യുദ്ധത്തിൽ കൊല്ലപ്പെട്ടവർ. (yuddhattil kollappeṭṭavar.)

ぜんまい (ഘടികാരത്തിന്റെയും മറ്റും) സ്പ്റിങ്ങ്; ഹെയർസ്പ്റിങ്ങ്. ((ghaṭikārattinṟeyum maṟṟuṃ) spriṅṅu; heyarspriṅṅu.)

ぜんまいじかけの ぜんまい仕掛の ഘടികാരത്തെപ്പോലെ സ്ഥിരവും ക്രമവുമായ. (ghaṭikāratteppōle sthiravuṃ kramavumāya.)

ゼンマイ 薇 BOT "റോയൽ ഫേൺ"; ഒരുതരം പുഷ്പിക്കുന്ന പന്നച്ചെടി. ("ṟōyal phēṇ"; orutaraṃ puṣpikkunna pannacceṭi.)

せんまいどおし 千枚通し തോലുളി; തുളയ്ക്കുന്ന സൂചി. (tōluḷi; tuḷaykkunna sūci.)

せんまん 千万 ഒരുകോടി. (orukōṭi.)

せんみん 賎民 താഴേക്കിടയിലുള്ളവർ; അധഃകൃതർ. (tāḻēkkiṭayiluḷḷavar; adhaḥkṛtar.)

せんみん 選民 തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെട്ടവർ; വിശിഷ്ടമായ. (tiraññeṭukkappeṭṭavar; viśiṣṭamāya.) ◇せんみんしそう 選民思想 വരേണ്യവർഗ്ഗബോധം (എലീറ്റിസം). (varēṇyavarggabōdhaṃ (elīṟṟisaṃ).)

せんむ 専務 ◇せんむとりしまりやく 専務取締役 മാനേജിംഗ് (എക്സിക്യൂട്ടീവ്) ഡയറക്ടർ. (mānējiṃgu (eksikyūṭṭīvu) ḍayaraktar.)

せんめい 鮮明 സുതാര്യത; സ്പഷ്ടത. (sutāryata; spaṣṭata.) 〜な സുവ്യക്തമായ; സ്പഷ്ടമായ. (suvyaktamāya; spaṣṭamāya.)

せんめいど 鮮明度 （テレビ）(ടെലിവിഷന്റെ) സുവ്യക്തത. ((ṭeliviṣanṟe) suvyaktata.)

せんめつ 殲滅 ഉന്മൂലനം. (unmūlanaṃ.) 〜する ഉന്മൂലനം ചെയ്യുക; തുടച്ചുനീക്കുക; നിർമ്മാർജ്ജനം ചെയ്യുക. (unmūlanaṃ ceyyuka; tuṭaccunīkkuka; nirmmārjjanaṃ ceyyuka.)

ぜんめつ 全滅 ഉന്മൂലനം ചെയ്യൽ; വംശനാശം വരുത്തൽ. (unmūlanaṃ ceyyal; vaṃśanāśaṃ varuttal.) 〜する ഉന്മൂലനം ചെയ്യപ്പെടുക; നിർമ്മാർജ്ജനം ചെയ്യപ്പെടുക. (unmūlanaṃ ceyyappeṭuka; nirmmārjjanaṃ ceyyappeṭuka.)

せんめん 洗面 ◇せんめんき 洗面器 കൈകഴുകുന്ന പാത്രം; വാഷ്ബേസിൻ. (kaikaḻukunna pātraṃ; vāṣbēsin.) ◇せんめんじょ 洗面所 കക്കൂസ്; റ്റോയിലറ്റ്. (kakkūsu; ṟṟōyilaṟṟu.) ◇せんめんだい 洗面台 കഴുകാനുപയോഗിക്കുന്ന തണ. (kaḻukānupayōgikkunna taṇa.)

ぜんめん 前面 ①മുൻഭാഗം. (munbhāgaṃ.) ②（建築の）മുഖപ്പ്. (mukhappu.) 〜の മുൻവശത്തെ. (munvaśatte.) 〜に മുൻവശത്ത്. (munvaśattu.)

ぜんめん 全面 〜的 സമഗ്രമായ; പൊതുവേയുള്ള. (samagramāya; potuvēyuḷḷa.)

ぜんめんぐんしゅく 全面軍縮 സമ്പൂർണ്ണ നിരായുധീകരണം. (sampūrṇṇa nirāyudhīkaraṇaṃ.)

ぜんめんこうこく 全面広告 മുഴുപ്പേജ് പരസ്യം. (muḻuppēju parasyaṃ.)

ぜんめんこうわ 全面講和 സമഗ്ര സമാധാനം. (samagra samādhānaṃ.)

ぜんめんせんそう 全面戦争 പൊരിഞ്ഞ യുദ്ധം; വിപുലമായ യുദ്ധം. (poriñña yuddhaṃ; vipulamāya yuddhaṃ.)

せんもう 繊毛 ①നേർത്ത രോമം. (nērtta rōmaṃ.) ②ZOOL സീലിയം (മൃഗങ്ങളിലും അണുജീവികളിലും കാണുന്ന രോമാകൃതിയിലുള്ള ശരീരഭാഗം. (sīliyaṃ (mṛgaṅṅaḷiluṃ aṇujīvikaḷiluṃ kāṇunna rōmākṛtiyiluḷḷa śarīrabhāgaṃ.)

せんもん 専門 മുഖ്യവിഷയം; പ്രത്യേക വിഷയം. (mukhyaviṣayaṃ; pratyēka viṣayaṃ.) 〜の പ്രത്യേകമായ; വൈദഗ്ദ്ധ്യമുള്ള. (pratyēkamāya; vaidagddhyamuḷḷa.) 〜にやる മുഖ്യവിഷയമായെടുത്ത്; വൈദഗ്ദ്ധ്യം നേടുക. (mukhyaviṣayamāyeṭuttu; vaidagddhyaṃ nēṭuka.) 〜違いの (സ്വന്തം) വൈദഗ്ദ്ധ്യത്തിന്റെ പരിധിയിൽപ്പെടാത്ത. ((svantaṃ) vaidagddhyattinṟe paridhiyilppeṭātta.) ◇せんもんい 専門医 വിദഗ്ദ്ധ (ഡൊക്ടർ). (vidagddha (ḍokṟṟar).) ◇せんもんか 専門家 വിദഗ്ദ്ധൻ. (vidagddhan.) ◇それはせんもんがいだ それは専門外だ അത് (തൻറെ) വകുപ്പിൽപ്പെടുന്നതല്ല. (atu (tanṟe) vakuppilppeṭunnatalla.)

せんもんがっこう 専門学校 പ്രൊഫഷണൽ സ്കൂൾ. (prophaṣaṇal skūḷ.)

せんもんかてい 専門過程 സ്പെഷ്യൽ കോഴ്സ്. (speṣyal kōḻsu.)

せんもんきょういく 専門教育 പ്രൊഫഷണൽ വിദ്യാഭ്യാസം. (prophaṣaṇal vidyābhyāsaṃ.)

せんもんしょ 専門書 സാങ്കേതികഗ്രന്ഥം. (sāṅkētikagranthaṃ.)

せんもんしょく 専門職 പ്രൊഫഷണലായ ഉദ്യോഗം; ജോലി. (prophaṣaṇalāya udyōgaṃ; jōli.)

せんもんちしき（ぎじゅつ）専門知識（技術） വൈദഗ്ദ്ധ്യം (സാങ്കേതിക). (vaidagddhyaṃ (sāṅkētika).)

せんもんてん 専門店 സ്പ്ഷ്യാലിറ്റി സ്റ്റോർ. (spṣyāliṟṟi sṟṟōr.)

せんもんぶんや 専門分野 സ്പെഷ്യൽ ഫീൽഡ്. (speṣyal phīlḍu.)

せんもんようご 専門用語 സാങ്കേതികപദം. (sāṅkētikapadaṃ.)

ぜんもん 前門 〜の虎，後門の狼 പിശാചിനും കടലിനും ഇടയിൽപ്പെടൽ. (piśācinuṃ kaṭalinnuṃ iṭayilppeṭal.)

せんや 先夜 കഴിഞ്ഞ രാത്രി; കുറച്ചുരാത്രികൾക്കു മുമ്പ്. (kaḻiñña rātri; kuṟaccurātrikaḷkku mumpu.)

ぜんや 前夜 ①തലേന്ന് രാത്രി. (talēnnu rātri.) ②（祭日の）തലേന്ന് വൈകുന്നേരം. (talēnnu vaikunnēraṃ.) クリスマス〜ക്രിസ്മസ്സിന്റെ തലേന്ന് രാത്രി. (krismassinṟe talēnnu rātri.)

ぜんやさい 前夜祭 വൈകുന്നേരം; തലേന്നാൾ. (vaikunnēraṃ; talēnnāḷ.)

せんやく 先約 മുമ്പേ ഉറപ്പിച്ച പരിപാടി. (mumpē uṟappicca paripāṭi.)

ぜんやく 全訳 സമ്പൂർണ്ണ തർജ്ജിമ. (sampūrṇṇa tarjjima.)

せんゆう 占有 കൈവശംവയ്ക്കൽ; കയ്യടക്കൽ. (kaivaśaṃvayukkal; kayyaṭakkal.) 〜する കൈവശപ്പെടുത്തുക. (kaivaśappeṭuttuka.)

せんゆうしゃ 占有者 കൈവശം വച്ചിരിക്കുന്ന ആൾ. (kaivaśaṃ vaccirikkunna āḷ.)

せんゆうぶつ 占有物 കൈവശവസ്തു. (kaivaśavastu.)
せんゆう 専有 〜する കയ്യടക്കിവയ്ക്കുക; മുഴുവൻ നിയന്ത്രണവും ഏറ്റെടുക്കുക. (kayyaṭakkivayʉkkuka; muḻuvan niyantraṇavum ēṟṟeṭukkuka.)
せんゆうけん 専有権 പൂർണ്ണനിയന്ത്രണാവകാശം. (pūrṇṇaniyantraṇāvakāśaṃ.)
せんゆう 戦友 സഖാവ്; സഹപോരാളി. (sakhāvʉ; sahapōrāḷi.)
ぜんゆう 全優 ഏ ഗ്രേഡ് (സ്കൂളിൽ). (ē grēḍʉ (skūḷil).) 〜の学生 ഏ ഗ്രേയ്ഡ് വിദ്യാർത്ഥി. (ē grēyḍʉ vidyārtthi.)
せんよう 専用 സ്വന്തം ഉപയോഗം. (svantaṃ upayōgaṃ.) 〜の സ്വന്തമായ; സ്വകാര്യാവശ്യത്തിനുമാത്രമായ. (svantamāya; svakāryāvaśyattinnumātramāya.) ◇せんようかいせん 専用回線 സ്വകാര്യലൈൻ (ടെലിഫോൺ). (svakāryalain (ṭeliphōṇ).) ◇せんようしゃ 専用車 സ്വകാര്യവാഹനം (കാർ). (svakāryavāhanaṃ (kār).) ◇せんようでんわせん 専用電話線 സ്വകാര്യ ടെലഫോൺ ലൈൻ. (svakārya ṭelaphōṇ lain.) ◇せんようせん 専用線 സ്വകാര്യാവശ്യത്തിനുമാത്രമായുള്ള ലൈൻ (ടെലിഫോൺ). (svakāryāvaśyattinnumātramāyuḷḷa lain (ṭeliphōṇ).) ◇じどうしゃ(じてんしゃ)せんようどうろ 自動車(自転車)専用道路 വാഹനങ്ങൾക്ക് (സൈക്കിളുകൾക്ക്) മാത്രമായുള്ള വഴി. (vāhanaṅṅaḷkkʉ (saikkiḷukaḷkkʉ) mātramāyuḷḷa vaḻi.) ◇しゃいんせんよう 社員専用 《掲示》 ജോലിക്കാരുടെ ആവശ്യത്തിനു മാത്രമായുള്ള (നോട്ടീസ്). (jōlikkāruṭe āvaśyattinu mātramāyuḷḷa (nōṭṭīsʉ).)
ぜんよう 全容 ☞ 全貌.
ぜんよう 善用 〜する ആവശ്യത്തിനുപകരിക്കുക. (āvaśyattinupakarikkuka.)
ぜんら 全裸 〜の പൂർണ്ണനഗ്നമായ; ന്യൂഡ്. (pūrṇṇanagnamāya; nyūḍʉ.)
せんらん 戦乱 യുദ്ധക്കെടുതികൾ. (yuddhakkeṭutikaḷ.) 〜の巷(ちまた)ദാരുണമായ പോരാട്ടത്തിന്റെ രംഗം. (dāruṇamāya pōrāṭṭattinṟe raṃgaṃ.)
せんりがん 千里眼 ①(術)അതീന്ദ്രിയജ്ഞാനം. (atīndriyajñānaṃ.) ②(人)അതീന്ദ്രിയജ്ഞാനി. (atīndriyajñāni.)
せんりつ 旋律 ആലാപനം; രാഗം. (ālāpanaṃ; rāgaṃ.) 〜的 ശ്രുതിമധുരമായ. (śrutimadhuramāya.)
せんりつ 戦慄
〜(する)വിറയ്ക്കുക; ഭയന്നുവിറയ്ക്കുക; (viṟaykkuka; bhayannuviṟaykkuka;)
〜すべき ഭയങ്കരമായ; ഭീകരമായ; (bhayaṅkaramāya; bhīkaramāya;)
〜させる പേടിച്ചുവിറപ്പിക്കുക; ഞെട്ടിപ്പിക്കുക. (pēṭiccuviṟappikkuka; ñeṭṭippikkuka.)
ぜんりつせん 前立腺 ANAT പ്രോസ്റ്റേറ്റ് ഗ്രന്ഥി. (prōsṭrēṟṟʉ granthi.)
ぜんりつせんひだい 前立腺肥大 പ്രോസ്റ്റേറ്റ് ഗ്രന്ഥിവീക്കം. (prōsṭrēṟṟʉ granthivīkkaṃ.)
せんりひん 戦利品 ട്രോഫി; കൊള്ളചെയ്തുകിട്ടിയ മുതൽ; (യുദ്ധത്തിൽ)കൊള്ളയടിച്ചമുതൽ. (ṭrōphī; koḷḷaceytukiṭṭiya mutal; (yuddhattil)koḷḷayaṭiccamutal.)
せんりゃく 戦略 തന്ത്രം. (tantraṃ.) 〜的 തന്ത്രപരമായി. (tantraparamāyi.) 〜上 തന്ത്രപരമായ കോണിലൂടെ വീക്ഷിക്കുമ്പോൾ. (tantraparamāya kōṇilūṭe vīkṣikkumpōḷ.)
せんりゃくか 戦略家 തന്ത്രജ്ഞൻ. (tantrajñan.)
せんりゃく(かく)へいき 戦略(核)兵器 തന്ത്രപ്രധാനമായ (അണു)വായുധങ്ങൾ. (tantrapradhānamāya (aṇu)vāyudhaṅṅaḷ.)
せんりゃくけいえい 戦略経営 സ്ട്രാറ്റജിക്ക് മാനേജ്മെന്റ്. (sṭrāṟṟajikkʉ mānējmenṟʉ.)
せんりゃくじょうほうシステム 戦略情報システム സ്ട്രാറ്റജിക്ക് വാർത്താസംഗ്രഹണവിതരണ വ്യവസ്ഥ. (sṭrāṟṟajikkʉ vārttāsaṃgrahaṇavitaraṇa vyavastha.)
せんりゃくへいきさくげんじょうやく 戦略兵器削減条約 ☞START(スタート). എസ്റ്റിഎആർറ്റി (സുത്താത്തൊ). (esṟṟieāṟṟi (suttātto).)
せんりゃくぼうえいこうそう 戦略防衛構想 ☞SDI.
ぜんりゃく 前略 〜(御免下さい)ഞാൻ അങ്ങയെ ധൃതിവെച്ച് അറിയിക്കുകയാണ്... ക്ഷമിക്കണം. (ñān aṅṅaye dhṛtiveccʉ aṟiyikkukayāṇʉ... kṣamikkaṇaṃ.)
せんりゅう 川柳 സെൻറ്യൂ (ഒരുതരം ജാപ്പനീസ് ഹാസ്യകവിത). (senṟyū (orutaraṃ jāppanīsʉ hāsyakavita).)
せんりょ 千慮 〜の一失 പണ്ഡിതന്റെ പിഴവ് (ജ്ഞാനിക്ക് പറ്റിയ പിഴവ്). (paṇḍitanṟe piḻavʉ (jñānikkʉ paṟṟiya piḻavʉ).)
せんりょ 浅慮 〜な ചിന്താശൂന്യമായ; അവസരബോധമില്ലാത്ത; ഉപരിപ്ലവമായ. (cintāśūnyamāya; avasarabōdhamillātta; upariplavamāya.)
せんりょう 千両 ◇せんりょうやくしゃ 千両役者 താരം (സിനിമ); നടൻ/നടി (പേരെടുത്ത). (tāraṃ (sinima); naṭan/naṭi (pēreṭutta).)
せんりょう 占領 അധീശത്വം; കയ്യടക്കൽ; കീഴടക്കൽ. (adhīśatvaṃ; kayyaṭakkal; kīḻaṭakkal.) 〜する എടുക്കുക; കയ്യടക്കുക; കീഴ്പ്പെടുത്തുക. (eṭukkuka; kayyaṭakkuka; kīḻppeṭuttuka.) ◇せんりょうぐん 占領軍 അധിനിവേശസേന. (adhinivēśasēna.) ◇せんりょうせいさく 占領政策 അധിനിവേശനയം. (adhinivēśanayaṃ.) ◇せんりょうち 占領地 അധിനിവേശപ്രദേശം. (adhinivēśapradēśaṃ.)
せんりょう 染料 നിറക്കൂട്ട്; നിറങ്ങൾ. (niṟakkūṭṭʉ; niṟaṅṅaḷ.)
せんりょう 線量 ◇せんりょうけい 線量計 വികിരണമാത്ര അളക്കുന്ന ഉപകരണം; മാത്ര അളക്കുന്ന യന്ത്രം. (vikiraṇamātra aḷakkunna upakaraṇaṃ; mātra aḷakkunna yantraṃ.) ◇せんりょうとうりょう 線量当量 തുല്യമൂല്യമുള്ള മാത്ര. (tulyamūlyamuḷḷa mātra.)
ぜんりょう 善良 〜な നല്ല; നന്മനിറഞ്ഞ; വിശ്വസനീയമായ. (nalla; nanmaniṟañña; viśvasanīyamāya.)
ぜんりょう 全量 മുഴുവൻ അളവും. (muḻuvan aḷavuṃ.)
せんりょく 戦力 〜(の増強)യുദ്ധസാദ്ധ്യതയെ ബലപ്പെടുത്തൽ. (yuddhasāddhyataye balappeṭuttal.)
ぜんりょく 全力
〜を尽くす കഴിവിന്റെ പരമാവധി -ഉപയോഗിച്ച് പ്രവർത്തിക്കുക. (kaḻivinṟe paramāvadhi -upayōgiccu pravarttikkuka.) 〜を尽くして സകല കഴിവും -ഉപയോഗിച്ച്. (sakala kaḻivuṃ -upayōgiccu.) …に〜を傾ける -ഒരാളുടെ സർ വ ശക്തിയും -ഉപയോഗിക്കുക; സ്വയം -ഉഴിഞ്ഞ് വയ്ക്കുക. (-orāḷuṭe sar va śaktiyuṃ -upayōgikkuka; svayaṃ -uḻiññʉ vaykkuka.)
ぜんりん 善隣 〜の誼(よしみ)അയൽക്കാരെന്ന നിലയ്ക്കുള്ള സൗഹൃദം. (ayalkkārenna nilaykkuḷḷa sauhṛdaṃ.)
ぜんりんせいさく 善隣政策 നല്ല അയൽക്കാർ നയം. (nalla ayalkkār nayaṃ.)
ぜんりん 前輪 മുൻവശത്തെ ചക്രം. (munvaśatte cakraṃ.)
ぜんりんくどう 前輪駆動 മുൻചക്രഡ്രൈവ്. (muncakraḍraivʉ.)
せんるい 蘚類 പൂപ്പലുകൾ; പായലുകൾ. (pūppalukaḷ; pāyalukaḷ.)
せんれい 洗礼 ജ്ഞാനസ്നാനം. (jñānasnānaṃ.) 〜を施す ജ്ഞാനസ്നാനം ചെയ്യുക. (jñānasnānaṃ ceyyuka.) 〜を受ける ജ്ഞാനസ്നാനം സ്വീകരിക്കുക. (jñānasnānaṃ svīkarikkuka.) ◇せんれいしゃ 洗礼者 സ്നാപകൻ. (snāpakan.) ◇せんれいめい 洗礼名 ക്രിസ്ത്യൻ പേര്. (kristyan pērʉ.)

せんれい 先例 കീഴ്വഴക്കം. (kīḻvaḻakkaṃ.) ～がある കീഴ്വഴക്കമുണ്ട്. (kīḻvaḻakkamuṇṭŭ.) ～のない കീഴ്വഴക്കമില്ല ;-അഭൂതപൂർ വമായ . (kīḻvaḻakkamilla ;-abhūtapūr vamāya .) ～を作（破）る കീഴ്വഴക്കം സൃഷ്ടിക്കുക(ലംഘിക്കുക). (kīḻvaḻakkaṃ sṛṣṭikkuka(laṃghikkuka).)

ぜんれい 前例 ☞ 先例.

ぜんれい 全霊 ☞ 全身(全霊).

ぜんれき 前歴 ഒരാളുടെ ഭൂതകാലചരിത്രം. (orāḷuṭe bhūtakālacaritraṃ.)

せんれつ 戦列 യുദ്ധരേഖ. (yuddharēkha.) ～に加わる（を離れる）യുദ്ധരേഖയിൽ എത്തുക (രേഖവിട്ടൊഴിയുക). (yuddharēkhayil ettuka (rēkhaviṭṭoḻiyuka).)

ぜんれつ 前列 മുന്നണി പദവി; മുൻനിര. (munnaṇi padavi; munnira.)

せんれん 洗練
～する തേച്ചുമിനുക്കുക; ശുദ്ധീകരിക്കുക; (tēccuminukkuka; śuddhīkarikkuka;) ～された ശുദ്ധീകരിച്ച; തേച്ചുമിനുക്കിയ. (śuddhīkaricca; tēccuminukkiya.)

せんろ 線路 പാത (റെയിൽ); ട്രാക്ക് (റെയിൽറോഡ്). (pāta (ṟeyil); ṭrākkŭ (ṟeyilṟōḍŭ).)

せんろさぎょういん 線路作業員 ട്രാക്ക്മേൻ; ലൈൻ മേൻ. (ṭrākkmēn; lain mēn.)

そ

そ 祖 ① പൂർവികൻ; പ്രപിതാമഹൻമാർ. (pūrvikan; prapitāmahanmār.) ②（創始者）സ്ഥാപകൻ. (sthāpakan.)

ソ MUS (പാശ്ചാത്യ) സംഗീതസ്വരം (സോൾ). ((pāścātya) saṃgītasvaraṃ (sōḷ).)

そあく 粗悪 ～な നിലവാരം കുറഞ്ഞ; പരുക്കനായ. (nilavāraṃ kuṟañña; parukkanāya.)

そいそしょく 粗衣粗食 ～に甘んじる ലളിതജീവിതംകൊണ്ട് തൃപ്തനായിരിക്കുക. (laḷitajīvitaṃkoṇṭŭ tṛptanāyirikkuka.)

そいね 添い寝 ～する കൂടെക്കിടക്കുക (കുഞ്ഞിന്റെ). (kūṭekkiṭakkuka (kuññinṟe).)

そいん 素因 മുഖ്യകാരണം. (mukhyakāraṇaṃ.)

そいん 訴因 കുറ്റം; കേസിന് ആധാരം. (kuṟṟaṃ; kēsinŭ ādhāraṃ.)

そう 層 ① പാളി; അടര്. (pāḷi; aṭarŭ.) ②（階級）തട്ട്; നില. (taṭṭŭ; nila.) ◇ちしきそう 知識層 ബുദ്ധിജീവി വർഗ്ഗം. (buddhijīvi varggaṃ.) ◇どくしゃそう 読者層 വായനക്കാരുടെ വർഗ്ഗം; വായനക്കാർ. (vāyanakkāruṭe varggaṃ; vāyanakkār.)

そう 僧 (ബുദ്ധമത) സന്ന്യാസി; ബോൺസെ. ((buddhamata) sannyāsi; bōṇse.)

そう 相 ① കാഴ്ച; വീക്ഷണം; നോട്ടം. (kāḻca; vīkṣaṇaṃ; nōṭṭaṃ.) ②（人相）മുഖലക്ഷണം. (mukhalakṣaṇaṃ.)

そう 想 ആശയം; സങ്കല്പം. (āśayaṃ; saṅkalpaṃ.) ～を練る തുടർച്ചയായ പരിഗണനയിലൂടെ ആശയം ചെത്തിമിനുക്കുക. (tuṭarccayāya parigaṇanayilūṭe āśayaṃ cettiminukkuka.)

そう 躁 MEDICAL കമ്പം; മതിഭ്രമം; ഭ്രാന്ത്. (kampaṃ; matibhramaṃ; bhrāntŭ.)

そう 沿う കൂടെ (ഓടുക);.....ലൂടെ; സ്ഥാനം (നദിക്കര). (kūṭe (ōṭuka);....lūṭe; sthānaṃ (nadikkara).) …に沿って ...ന്ന് സമാന്തരമായി;...ന്റെ പാർശ്വത്തിലായി. (..nnŭ samāntaramāyi;..nṟe pārśvattilāyi.)

そう 添う ①［同行する］കൂടെച്ചെല്ലുക; കൂട്ടിന്ന് പോവുക. (kūṭeccelluka; kūṭṭinnŭ pōvuka.) ②［目的に］കണ്ടെത്തുക (ലക്ഷ്യം);അനുയോജ്യമാവുക. (kaṇṭettuka (lakṣyaṃ);anuyōjyamāvuka.) ③（結婚する）വിവാഹം കഴിക്കുക. (vivāhaṃ kaḻikkuka.) 期待に～ പ്രതീക്ഷയ്ക്കൊത്ത് ജീവിക്കുക. (pratīkṣaykkottŭ jīvikkuka.) 希望に～ ആഗ്രഹങ്ങൾ സഫലമാവുക. (āgrahaṅṅaḷ saphalamāvuka.) 目的に～ ഉദ്ദേശിച്ച കാര്യത്തിന്ന് അനുയോജ്യമാവുക; ആവശ്യത്തിന്ന് ഉതകുക. (uddēśicca kāryattinnŭ anuyōjyamāvuka; āvaśyattinnŭ utakuka.)

そう ①［相槌をうって］അതെ. (ate.) ②（否定）അല്ല. (alla.) ③ അതു ശരിയാണ്. (atu śariyāṇŭ.) ④［そんなに］അതേപോലെ. (atēpōle.) ⑤［大して］വളരെ; -അത്രയില്ല. (vaḷare; -atrayilla.) 私は音楽が好きだ（でない）－私も～だ - എനിക്ക് സംഗീതം -ഇഷ്ട (മല്ല) മാണ്; -എനിക്കും -അങ്ങനെതന്നെ; -എനിക്കും -ഇഷ്ടമാണ്; (-ഇഷ്ടമല്ല). (-enikkŭ saṃgītaṃ -iṣṭa (malla) māṇŭ; -enikkuṃ -aṅṅanetanne; -enikkuṃ -iṣṭamāṇŭ; (-iṣṭamalla).) ～ですか -അങ്ങനെയാണോ?; നേരോ?; (-aṅṅaneyāṇō?; nērō?;) ～ですね ശരിതന്നെ; നോക്കട്ടെ. (śaritanne; nōkkaṭṭe.) ～は思わない - എനിക്കങ്ങനെ തോന്നുന്നില്ല; (-enikkaṅṅane tōnnunnilla;) ～でなければ -അതല്ലെങ്കിൽ (-atalleṅkil) *☞ そういう.

ぞう 像 ① വിഗ്രഹം; പ്രതിച്ഛായ; പ്രതിമ. (vigrahaṃ; praticchāya; pratima.) ②（画像）ഛായാപടം. (chāyāpaṭaṃ.) ～をたてる(作る) പ്രതിമ സ്ഥാപിക്കുക (നിർമ്മിക്കുക). (pratima sthāpikkuka (nirmmikkuka).) ～を結ぶ വിഗ്രഹത്തിൽ ശ്രദ്ധ കേന്ദ്രീകരിക്കുക. (vigrahattil śraddha kēndrīkarikkuka.)

ぞう 蔵 കൈവശത്തിലായിരിക്കുക. (kaivaśattilāyirikkuka.) …～(の) ...ന്റെ കയ്യിലുള്ള;...ന്റെ കൈവശമുള്ള. (..nṟe kayyiluḷḷa;..nṟe kaivaśamuḷḷa.)

ぞう 象 ആന. (āna.)

ゾウアザラシ കടലാന (എലിഫെന്റ് സീൽ). (kaṭalāna (eliphenṟŭ sīl).)

ゾウガメ ആനയാമ (വലുപ്പം കൊണ്ട് ഊക്കനായ ആമ). (ānayāma (valuppaṃ koṇṭŭ ūkkanāya āma).)

ぞうつかい 象使い ആനയെ പരിശീലിപ്പിക്കുന്ന ആൾ; പാപ്പാൻ (ആന). (ānaye pariśīlippikkunna āḷ; pāppān (āna).)

そうあたり 総当り ◇そうあたりせん 総当り戦 （相撲などの）റൗണ്ട് റോബിൻ;(സുമൊഗുസ്തിയിലും മറ്റും) കളിക്കാരെല്ലാം പങ്കെടുക്കുന്ന മൽസരം. (rauṇṭŭ ṟōbin;(sumogustiyiluṃ maṟṟuṃ) kaḷikkārellāṃ paṅkeṭukkunna malsaraṃ.)

そうあん 草案 കരട് (രേഖ). (karaṭŭ (rēkha).)

そうあん 創案 മൗലികതയുള്ള ആശയം. (maulikatayuḷḷa āśayaṃ.)

そうい 相違 വ്യത്യാസം; വ്യതിരിക്തത; വിടവ്. (vyatyāsaṃ; vyatiriktata; viṭavŭ.) ～する വ്യത്യസ്തമായിരിക്കുക; വിഭജിക്കപ്പെട്ടിരിക്കുക; ഭിന്നാഭിപ്രായത്തിലായിരിക്കുക. (vyatyastamāyirikkuka; vibhajikkappeṭṭirikkuka; bhinnābhiprāyattilāyirikkuka.) 案に～して പ്രതീക്ഷയ്ക്ക് വിപരീതമായി. (pratīkṣaykkŭ viparītamāyi.) 際立った～ശ്രദ്ധേയ-

മായ -അന്തരം; ഗണനീയമായ വിപരീതത്വം. (śraddhēyamāya -antaraṃ; gaṇanīyamāya viparītatvaṃ.) 身分の〜സാമൂഹ്യനിലവാരത്തിലെ വ്യത്യാസം. (sāmūhyanilavārattile vyatyāsaṃ.) *☞ 相違ない.

そういてん 相違点 വ്യത്യസ്തത. (vyatyastata.)

そうい 創意 മൗലികത; മൗലികമായ ആശയം. (maulikata; maulikamāya āśayaṃ.) 〜に富む *adj* സൃഷ്ടിപരമായ; മൗലികമായ. (sṛṣṭiparamāya; maulikamāya.)

そうい 総意 ആശയസമന്വയം; പൊതുതാല്പര്യം. (āśayasamanvayaṃ; potutālparyaṃ.) 国民の〜രാഷ്ട്രത്തിന്റെ പൊതുതീരുമാനം. (rāṣṭrattinṟe potutīrumānaṃ.)

そういう
〜風に ആവിധത്തിൽ; (āvidhattil;) 〜訳で ആവിധം; ആ നിലയ്ക്ക്; (āvidhaṃ; ā nilaykkŭ;) 〜訳なら അതാണ് സ്ഥിതിയെങ്കിൽ. (atāṇŭ sthitiyeṅkil.)

そういない 相違ない സംശയമില്ല; തീർച്ചതന്നെ. (saṃśayamilla; tīrccatanne.) 相違なく തീർച്ചയായും. (tīrccayāyuṃ.) *☞ 違いない.

そういれば 総入れ歯 മുഴുവനായുള്ള കൃത്രിമദന്ത നിരകൾ (വയ്ക്കുക). (muḻuvanāyuḷḷa kṛtrimadanta nirakaḷ (vaykkuka).)

そういん 総員 ①（兵力）മുഴുവൻ ശക്തിയും. (muḻuvan śaktiyuṃ.) ②（船の）മുഴുവൻ ജോലിക്കാരും (കപ്പലിലെ). (muḻuvan jōlikkāruṃ (kappalile).) 〜50 名 മൊത്തം അമ്പതുപേർ. (mottaṃ ampatupēr.)

そういん 僧院 (ബുദ്ധ)സംന്യാസിമാരുടെ മഠം. ((buddha)saṃnyāsimāruṭe maṭhaṃ.)

ぞういん 増員 〜する ജോലിക്കാരുടെ എണ്ണം വർദ്ധിപ്പിക്കുക. (jōlikkāruṭe eṇṇaṃ varddhippikkuka.)

そううつびょう 躁鬱病 MEDICAL ഒരുതരം ഉന്മാദം. (orutaraṃ unmādaṃ.)

そううつびょうかんじゃ 躁鬱病患者 ഒരുതരം ഉന്മാദം ബാധിച്ച ആൾ. (orutaraṃ unmādaṃ bādhicca āḷ.)

そううん 層雲 തട്ടുതട്ടായ മേഘപടലം. (taṭṭutaṭṭāya mēghapaṭalaṃ.)

ぞうえい 造営
〜する കെട്ടിപ്പടുക്കുക; നിർമ്മിക്കുക; (keṭṭippaṭukkuka; nirmmikkuka;) *☞ 建築.

ぞうえいざい 造影剤 MEDICAL കോൺട്രാസ്റ്റ് മീഡിയം (രോഗാണുക്കളെ വളർത്താൻ). (kōṇṭrāsṟŭ mīḍiyaṃ (rōgāṇukkaḷe vaḷarttān).)

そうえん 蒼鉛 CHEM ബിസ്മത്ത് (രാസവസ്തു). (bismattŭ (rāsavastu).)

ぞうえん 造園 പ്രകൃതിദൃശ്യംപോലുള്ള തോട്ടനിർമ്മാണം. (prakṛtidṛśyampōluḷḷa tōṭṭanirmmāṇaṃ.)

ぞうえんか 造園家 പ്രകൃതിദൃശ്യംപോലുള്ള തോട്ടം നിർമ്മിക്കുന്ന തോട്ടക്കാരൻ. (prakṛtidṛśyampōluḷḷa tōṭṭaṃ nirmmikkunna tōṭṭakkāran.)

ぞうえん 増援 ബലം വർദ്ധിപ്പിക്കൽ. (balaṃ varddhippikkal.) 〜する സുദൃഢമാക്കുക. (sudṛḍhamākkuka.)

ぞうえんたい 増援隊 പോഷകസേന. (pōṣakasēna.)

ぞうお 憎悪 ☞ 憎しみ, 憎む.

そうおう 相応
〜な［似［ni］つかわしい［tsukawashii］］［至当［shitou］な［na］］［妥当［datou］な［na］］അനുയോജ്യമായ; ചേർച്ചയുള്ള; യുക്തിസഹമായ; ഉചിതമായ; (anuyōjyamāya; cērccayuḷḷa; yuktisahamāya; ucitamāya;) *☞ 相当.

そうおん 騒音 ശബ്ദം. (śabdaṃ.)

そうおんきせいほう 騒音規制法 ശബ്ദനിയന്ത്രണനിയമം. (śabdaniyantraṇaniyamaṃ.)

そうおんこうがい 騒音公害 ശബ്ദമലിനീകരണം. (śabdamalinīkaraṇaṃ.)

そうおんぼうしの 騒音防止の ശബ്ദമില്ലാതാക്കാനുള്ള. (śabdamillātākkānuḷḷa.)

そうが 爪牙 പല്ലും നഖവും. (pallum nakhavuṃ.) 〜にかかる പിടിയ്ക്കുള്ളിൽ അകപ്പെടുക. (piṭiykkuḷḷil akappeṭuka.)

ぞうか 造花 കൃത്രിമപുഷ്പം. (kṛtrimapuṣpaṃ.)

ぞうか 贈花 ① പുഷ്പോപഹാരം. (puṣpōpahāraṃ.) ②（弔慰の）റീത്ത് വയ്ക്കൽ. (ṟīttŭ vaykkal.)

ぞうか 増加 വർദ്ധനവ്; കൂട്ടിച്ചേർക്കൽ; വിപുലീകരണം. (varddhanavŭ; kūṭṭiccērkkal; vipulīkaraṇaṃ.) 〜する വിപുലീകരിക്കുക; വർദ്ധിപ്പിക്കുക; വളർത്തുക. (vipulīkarikkuka; varddhippikkuka; vaḷarttuka.)

ぞうかがく 増加額 വർദ്ധിച്ച തുക. (varddhicca tuka.)

ぞうかりつ 増加率 വർദ്ധനവിന്റെ തോത്. (varddhanavinṟe tōtŭ.)

ぞうか 造化 സൃഷ്ടി; പ്രകൃതി. (sṛṣṭi; prakṛti.) 〜の神 സൃഷ്ടികർത്താവ് (സ്രഷ്ടാവ്). (sṛṣṭikarttāvŭ (sraṣṭāvŭ).) 〜の妙 പ്രകൃതിയുടെ വിസ്മയങ്ങൾ (വൈചിത്ര്യങ്ങൾ). (prakṛtiyuṭe vismayaṅṅaḷ (vaicitryaṅṅaḷ).)

そうかい 総会 (ഓഹരിദായകരുടെ) പൊതുസമ്മേളനം (കമ്പനിയുടെ). ((ōharidāyakaruṭe) potusammēḷanaṃ (kampaniyuṭe).)

そうかいや 総会屋 ഓഹരിദായകരുടെ സമ്മേളനത്തിൽ പങ്കുകച്ചവടമുറപ്പിക്കുന്ന ആൾ. (ōharidāyakaruṭe sammēḷanattil paṅkukaccavaṭamuṟappikkunna āḷ.)

そうかい 掃海 〜する മൈൻ മാന്തുക; കടലിലെ മൈൻ നീക്കുക. (main māntuka; kaṭalile main nīkkuka.)

そうかいさぎょう 掃海作業 മൈൻ മാന്തൽ പ്രവൃത്തികൾ. (main māntal pravṛttikaḷ.)

そうかいてい 掃海艇 മൈൻമാന്തി (കപ്പൽ). (mainmānti (kappal).)

そうかい 爽快
〜な ഉന്മേഷപ്രദായിനിയായ; മനസ്സിന്ന് സന്തോഷം നല്കുന്ന; (unmēṣapradāyiniyāya; manassinnŭ santōṣaṃ nalkunna;) 〜になる ഉന്മേഷം തോന്നുക. (unmēṣaṃ tōnnuka.)

そうかい 壮快 〜な ആവേശം പകരുന്ന; പ്രവർത്തനോന്മുഖമാക്കുന്ന. (āvēśaṃ pakarunna; pravarttanōnmukhamākkunna.)

そうがい 霜害 മഞ്ഞുവീഴ്ചകൊണ്ടുണ്ടാവുന്ന നാശനഷ്ടങ്ങൾ. (maññuvīḻcakoṇṭuṇṭāvunna nāśanaṣṭaṅṅaḷ.) 〜を被る ഹിമപാതംമൂലം കഷ്ടപ്പെടുക. (himapātammūlaṃ kaṣṭappeṭuka.)

そうがい 窓外 〜を眺める ജനലിലൂടെ പുറത്തേക്ക് നോക്കുക. (janalilūṭe puṟattēkkŭ nōkkuka.)

そうがかり 総掛り 〜で യോജിച്ച ശ്രമംകൊണ്ട്; എല്ലാവരുംകൂടി. (yōjicca śramaṃkoṇṭŭ; ellāvaruṃkūṭi.)

そうがく 総額 ☞ 総計.

ぞうがく 増額 വർദ്ധനവ്. (varddhanavŭ.) 〜する വർദ്ധിപ്പിക്കുക; കൂട്ടുക. (varddhippikkuka; kūṭṭuka.) 〜を要求する കൂടുതൽ സംഖ്യ ആവശ്യപ്പെടുക. (kūṭutal saṃkhya āvaśyappeṭuka.)

そうかつ 総括 സാമാന്യവൽക്കരണം; സംഗ്രഹം. (sāmānyavalkkaraṇaṃ; saṃgrahaṃ.) 〜する സംഗ്രഹിക്കുക. (saṃgrahikkuka.) 〜して言えば ചുരുക്കിപ്പറഞ്ഞാൽ; പൊതുവെ പറഞ്ഞാൽ. (curukkippaṟaññāl; potuve paṟaññāl.) 〜的 സംഗ്രഹം; സാമാന്യത. (saṃgrahaṃ; sāmānyata.)

そうかつしつもん 総括質問 （議会での）(നിയമസഭയിൽ) പൊതുചർച്ചയിൽ ഉപചോദ്യം (ചോദിക്കൽ). ((niyamasabhayil) potucarccayil upacōdyaṃ (cōdikkal).)

そうかつ 総轄 〜する മേൽനോട്ടം വഹിക്കുക; പൊതുവേയുള്ള നിയന്ത്രണം ഉണ്ടായിരിക്കുക. (mēlnōṭṭaṃ vahikkuka; potuvēyuḷḷa niyantraṇaṃ uṇṭāyirikkuka.)

そうがわ 総革 〜の(製本) മുഴുവൻ തുകലിന്റെതായ (ബൈൻഡിംഗ്). (muḻuvan tukalinṟetāya (baindiṃgɨ).)

そうかん 壮観 ഉജ്ജ്വലരംഗം (കാഴ്ചവയ്ക്കുക). (ujjvalaraṃgaṃ (kāḻcavayɨkkuka).)

そうかん 総監 ഇൻസ്പെക്ടർ ജനറൽ. (inspekṭar janaṟal.)

そうかん 創刊

〜する സ്ഥാപിക്കുക; ആരംഭിക്കുക; (sthāpikkuka; āraṃbhikkuka;) 1930 年〜ആദ്യപ്രസിദ്ധീകരണം 1930ൽ. (ādyaprasiddhīkaraṇaṃ 1930l.)

そうかんごう 創刊号 ആദ്യത്തെ നമ്പർ. (ādyatte nampar.)

そうかん 相関 〜的 പരസ്പരബന്ധമുള്ള. (parasparabandhamuḷḷa.)

そうかんかんけい 相関関係 രണ്ടോ രണ്ടിലധികമോ വസ്തുക്കൾ തമ്മിലുള്ള പരസ്പരബന്ധം. (raṇṭō raṇṭiladhikamō vastukkaḷ tammiluḷḷa parasparabandhaṃ.)

そうかんせつぞくし 相関接続詞 GRAM (വ്യാകരണം) കോറിലേറ്റീവ് കൺജെങ്ഷൻ. ((vyākaraṇaṃ) kōṟilēṟṟīvɨ kanjeṅṣan.)

そうかん 送還 〜する വീട്ടിലേക്ക് തിരിച്ചയക്കുക; സ്വദേശത്തേക്കു മടക്കിക്കൊണ്ടുവരിക. (vīṭṭilēkkɨ tiriccayakkuka; svadēśattēkku maṭakkikkoṇṭuvarika.)

ぞうかん 増刊 ◇(かき)ぞうかんごう (夏季)増刊号 വിശേഷാൽ പ്രതി (വേനൽക്കാല). (viśēṣāl prati (vēnalkkāla).)

ぞうがん 象眼,象嵌 (細工) രത്നവും മറ്റും പതിച്ചുള്ള കരകൗശലവിദ്യ (ഇൻലെയ്). (ratnavuṃ maṟṟuṃ paticcuḷḷa karakauśalavidya (inleyɨ).) 〜する (സ്വർണ്ണം) പതിക്കുക. ((svarṇṇaṃ) patikkuka.) 〜した പതിച്ച. (paticca.)

そうがんきょう 双眼鏡 ബൈനോക്കുലേർസ്; ഓപ്പെറാ ഗ്ലാസ്സ്. (bainōkkulērsɨ; ōppeṟā glāssɨ.) 〜で見る ബൈനോക്കുലേർസിലൂടെ നോക്കുക. (bainōkkulērsilūṭe nōkkuka.)

そうき 早期 ആരംഭഘട്ടം. (āraṃbhaghaṭṭaṃ.)

そうきけいかいシステム 早期警戒システム മുൻകൂട്ടി അപായസൂചന നല്കുന്ന സംവിധാനം. (munkūṭṭi apāyasūcana nalkunna saṃvidhānaṃ.)

そうきしんだんをうける 早期診断を受ける ആരംഭഘട്ടത്തിൽത്തന്നെ ഡോക്ടറെ കാണുക. (āraṃbhaghaṭṭattilttanne ḍōkṭaṟe kāṇuka.)

そうきたいしょく 早期退職 കാലേക്കൂട്ടി ജോലിയിൽനിന്നു വിരമിക്കുക. (kālēkūṭṭi jōliyilninnu viramikkuka.)

そうきはっけん 早期発見 മുൻകൂട്ടി കണ്ടെത്തൽ. (munkūṭṭi kaṇṭettal.)

そうき 想起

〜する ഓർമ്മിക്കുക; (ōrmmikkuka;) 〜させる ഓർമ്മപ്പെടുത്തുക. (ōrmmappeṭuttuka.)

そうぎ 争議 തർക്കം; പ്രശ്നം; പണിമുടക്ക്. (tarkkaṃ; praśnaṃ; paṇimuṭakkɨ.) 〜を起こす പണിമുടക്കുക. (paṇimuṭakkuka.) 〜を解決する തർക്കം പരിഹരിക്കുക. (tarkkaṃ pariharikkuka.)

そうぎけん 争議権 പണിമുടക്കാനുള്ള അവകാശം. (paṇimuṭakkānuḷḷa avakāśaṃ.)

そうぎ 葬儀 ശവസംസ്കാരച്ചടങ്ങ്. (śavasaṃskāraccaṭaṅṅɨ.) 〜に参列する ശവസംസ്കാരത്തിൽ പങ്കെടുക്കുക. (śavasaṃskārattil paṅkeṭukkuka.) 〜を行なう ശവസംസ്കാരം നടത്തുക. (śavasaṃskāraṃ naṭattuka.)

そうぎや 葬儀屋 ①[人]ശവസംസ്കാരം നടത്തുന്ന ആൾ ശവസംസ്കാരകൻ; മോർട്ടീഷ്യൻ. (śavasaṃskāraṃ naṭattunna āḷ śavasaṃskārakan; mōrṭīṣyan.) ② [店] ശവസംസ്കാരകമ്പനി; ശവസംസ്കാര സദനം (സ്ഥാപനം). (śavasaṃskārakampani; śavasaṃskāra sadanaṃ (sthāpanaṃ).)

ぞうき 雑木 പലവക വൃക്ഷങ്ങൾ. (palavaka vṛkṣaṅṅaḷ.) ◇ぞうきばやし 雑木林 ചുള്ളിക്കാട്; കുറ്റിക്കാട്. (cuḷḷikkāṭɨ; kuṟṟikkāṭɨ.)

ぞうき 臓器 ആന്തരാവയവങ്ങൾ. (āntarāvayavaṅṅaḷ.) ◇ぞうきいしょく 臓器移植 അവയവം മാറ്റിവയ്ക്കൽ. (avayavaṃ māṟṟivayɨkkal.) ◇ぞうきいしょくコーディネーター 臓器移植コーディネーター അവയവം മാറ്റിവയ്ക്കൽ കോഓർഡിനേറ്റർ. (avayavaṃ māṟṟivayɨkkal kōōrḍinēṟṟar.) ◇ぞうきじゅようしゃ 臓器受容者 അവയവങ്ങൾ സ്വീകരിക്കുന്ന ആൾ. (avayavaṅṅaḷ svīkarikkunna āḷ.) ◇ぞうきていきょうしゃ 臓器提供者 അവയവം ദാനം ചെയ്യുന്ന (കൊടുക്കുന്ന) ആൾ. (avayavaṃ dānaṃ ceyyunna (koṭukkunna) āḷ.) ◇ぞうきバンク 臓器バンク അവയവബാങ്ക്. (avayavabāṅkɨ.)

そうきゅう 送球 〜する പന്ത് എറിയുക (പാസ്സ് ചെയ്യുക). (pantɨ eṟiyuka (pāssɨ ceyyuka).)

そうきゅう 蒼穹 നീല (ആകാശം). (nīla (ākāśaṃ).)

そうきゅう 早急 ☞ 早(さっ)急.

そうきょ 壮挙 മഹത്തായ സംരംഭം; വീരോചിതമായ ശ്രമം. (mahattāya saṃraṃbhaṃ; vīrōcitamāya śramaṃ.)

ソウギョ 草魚 (പുല്ല് തിന്ന് വളരുന്ന) ഗ്രാസ്സ് കാർപ്പ് (ശുദ്ധജലമത്സ്യം). ((pullɨ tinnɨ vaḷarunna) grāssɨ kārppɨ (śuddhajalamatsyaṃ).)

そうぎょう 創業

〜する ആരംഭിക്കുക; സ്ഥാപിക്കുക; (āraṃbhikkuka; sthāpikkuka;) 〜以来 ആരംഭം മുതൽ. (āraṃbhaṃ mutal.) ◇そうぎょうしゃ 創業者 സ്ഥാപകൻ. (sthāpakan.) ◇そうぎょうひ 創業費 ആരംഭച്ചെലവുകൾ. (āraṃbhaccelavukaḷ.)

そうぎょう 操業 പ്രവർത്തനം; നടത്തിപ്പ്. (pravarttanaṃ; naṭattippɨ.) 〜する പ്രവർത്തിപ്പിക്കുക. (pravarttippikkuka.) 〜を短縮する പ്രവർത്തനം ചുരുക്കുക. (pravarttanaṃ curukkuka.) ◇そうぎょうたんしゅく 操業短縮 പ്രവൃത്തിസമയം ചുരുക്കൽ. (pravṛttisamayaṃ curukkal.) ◇かんぜんそうぎょう 完全操業 പൂർണ്ണപ്രവർത്തനം. (pūrṇṇapravarttanaṃ.)

ぞうきょう 増強 ശക്തിപ്പെടുത്തൽ; (സൈന്യം) ശേഖരണം. (śaktippeṭuttal; (sainyaṃ) śēkharaṇaṃ.) 〜する ശക്തിപ്പെടുത്തുക. (śaktippeṭuttuka.)

そうきょく 箏曲 കൊത്തൊ സംഗീതം. (kotto saṃgītaṃ.)

そうきょくせん 双曲線 MATH (ഗണിതം) വക്രത; ഹൈപ്പർബോള. ((gaṇitaṃ) vakrata; haippar bōḷa.)

そうきん 送金 (പണം) അടയ്ക്കൽ. ((paṇaṃ) aṭaykkal.) 〜する അടച്ചുതീർക്കുക; പണം അടയ്ക്കുക. (aṭaccutīrkkuka; paṇaṃ aṭaykkuka.)

そうきんかわせ 送金為替 മണി ഓർഡർ. (maṇi ōrḍar.)

そうきんこぎって(てがた) 送金小切手(手形) പണമടക്കാനുള്ള ചെക്ക് (ബില്ല്). (paṇamaṭakkānuḷḷa cekkɨ (billɨ).)

ぞうきん 雑巾 നിലം തുടയ്ക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ശീല. (nilaṃ tuṭaykkānupayōgikkunna śīla.) 〜をかける നിലം തുടയ്ക്കുക. (nilaṃ tuṭaykkuka.)

そうきんるい 走禽類 ORNITHOL ഓട്ടത്തിൽ വിരുതരായ പക്ഷികൾ. (ōṭṭattil virutarāya pakṣikaḷ.)

そうく 痩躯 മെലിഞ്ഞ രൂപം. (meliñña rūpaṃ.)

そうぐ 装具 സാമഗ്രികൾ; യാത്രാക്കോപ്പ്. (sāmagrikaḷ; yātrākkōppɨ.)

そうぐう 遭遇 കൂടിക്കാഴ്ച. (kūṭikkāḻca.) 〜する കണ്ടുമുട്ടുക; നേർക്കുനേരെ വരിക. (kaṇṭumuṭṭuka; nērkkunēre varika.)

そうくずれ 総崩れ ① ആൾക്കൂട്ടം; പോക്കിരിക്കൂട്ടം. (āḷkkūṭṭaṃ; pōkkirikkūṭṭaṃ.) ② STOCKS (ഓഹരിവിപണിയിൽ) വൻനഷ്ടം; തകർക്കൽ. ((ōharivipaṇiyil) vannaṣṭaṃ; takarkkal.) 〜になる തകർക്കപ്പെടുക; അമ്പേ തോല്പിക്കപ്പെടുക. (takarkkappeṭuka; ampē tōlpikkappeṭuka.)

そうくつ 巣窟 ① ഗുഹ; കൂട്. (guha; kūṭu.) ②（獣の）(മൃഗങ്ങളുടെ) മാളം. ((mr̥gaṅṅaḷuṭe) māḷam.)

そうけ 宗家 മൂലകുടുംബം; സ്ഥാപകൻ. (mūlakuṭumbam; sthāpakan.)

ぞうげ 象牙 〜（の）ആനക്കൊമ്പ്. (ānakkompu.) ◇ぞうげざいく 象牙細工 ദന്തംകൊണ്ടുള്ള കരകൗശല വേലകൾ. (dantamkoṇṭuḷḷa karakauśala vēlakaḷ.) ◇ぞうげしつ 象牙質 （歯の）ദന്തത്തിലടങ്ങിയ ദന്തെൻ. (dantattilaṭaṅṅiya danten.) ◇ぞうげのとう 象牙の塔 ദന്തഗോപുരം (രത്തിൽ കഴിയുക). (dantagōpuram (rattil kaḻiyuka).)

そうけい 総計 മൊത്തം സംഖ്യ. (mottam saṃkhya.) 〜する മൊത്തം കൂട്ടുക; ആകെത്തുക കാണുക. (mottam kūṭṭuka; ākettuka kāṇuka.) 〜で ആകെക്കൂടി. (ākekkūṭi.) 〜で…になる മൊത്തം...വരും. (mottam...varum.)

そうけい 早計 ലക്കില്ലായ്മ; മുൻപിൻ നോക്കാത്ത പെരുമാറ്റം. (lakkillāyma; munpin nōkkātta perumāṟṟam.) 〜の അപക്വമായ; ധൃതിവെച്ച. (apakvamāya; dhr̥tivecca.) 〜にすぎる അമിതധൃതിയിലാകൽ. (amitadhr̥tiyilākal.)

そうげい 送迎 〜する സ്വാഗതം പറയലും യാത്രയയപ്പും. (svāgatam paṟayalum yātrayayappum.)

そうげいしゃ 送迎車 ബഹുമാനാർത്ഥം ഒരുക്കുന്ന വണ്ടി. (bahumānārttham orukkunna vaṇṭi.)

そうげいデッキ 送迎デッキ （空港の）സന്ദർശകർക്കായുള്ള പ്ലാറ്റ് ഫോം (വിമാനത്താവളം). (sandarśakarkkāyuḷḷa plāṟṟu phōm (vimānattāvaḷam).)

ぞうけい 造詣 സമ്പാദ്യങ്ങൾ. (sampādyaṅṅaḷ.) 〜が深い അഗാധമായ ജ്ഞാനമുണ്ടായിരിക്കുക. (agādhamāya jñānamuṇṭāyirikkuka.)

ぞうけい 造形 ◇ ぞうけいびじゅつ 造形美術 രൂപദായകമായ കലകൾ. (rūpadāyakamāya kalakaḷ.)

そうけだつ 総毛立つ രോമാഞ്ചം. (rōmāñcam.) 〜ような ഞെട്ടിപ്പിക്കുന്ന; (രോമം എഴുന്നുനില്ക്കും വിധമുള്ള). (ñeṭṭippikkunna; (rōmam eḻunnunilkkum vidhamuḷḷa).)

ぞうけつ 造血 രക്തസംബന്ധമായ; രക്തഹേതുവായ. (raktasambandhamāya; raktahētuvāya.)

ぞうけつざい 造血剤 രക്തദൂഷ്യരോഗങ്ങൾക്കുള്ള ഔഷധം. (raktadūṣyarōgaṅṅaḷkkuḷḷa auṣadham.)

ぞうけつさいぼう 造血細胞 ഒരുതരം രക്തസംബന്ധിയായ കോശം. (orutaram raktasambandhiyāya kōśam.)

ぞうけつ 増血 രക്തനിർമ്മാണം. (raktanirmmāṇam.)

ぞうけつざい 増血剤 രക്തം ഉല്പാദിപ്പിക്കുന്ന ഔഷധം. (raktam ulpādippikkunna auṣadham.)

ぞうけつ 増結 〜する ബോഗികൾ കൂട്ടിച്ചേർക്കുക (ട്രെയിനിൽ). (bōgikaḷ kūṭṭiccērkkuka (ṭreyinil).)

ぞうけつしゃ 増結車 കൂട്ടിച്ചേർത്ത ബോഗി. (kūṭṭiccērtta bōgi.)

そうけっさん 総決算 ① അവസാനത്തെ കണക്കുതീർക്കൽ. (avasānatte kaṇakkutīrkkal.) ②（結果）അന്ത്യഫലം. (antyaphalam.)

そうけん 創建 〜する സ്ഥാപിക്കുക. (sthāpikkuka.)

そうけん 壮健 〜な നല്ല ആരോഗ്യമുള്ള. (nalla ārōgyamuḷḷa.)

そうけん 双肩 〜に掛かる（担（にな）う）ചുമലിൽ പേറുക (ചായുക). (cumalil pēṟuka (cāyuka).)

そうけん 送検 〜する പബ്ലിക്ക് പ്രോസിക്യൂട്ടറുടെ ആപ്പീസിലോട്ട് അയക്കുക (ആളെയോ, രേഖയോ). (pablikku prōsikyūṭṭaruṭe āppīsilōṭṭu ayakkuka (āḷeyō, rēkhayō).)

そうげん 草原 ① മൈതാനം. (maitānam.) ②（北米の）പുൽപ്പരപ്പ്. (pulpparappu.) ③（南米の）(തെക്കെ അമേരിക്കയിലെ) അതിവിസ്തൃതമായ പുൽപ്രദേശങ്ങൾ. ((tekke amērikkayile) ativistr̥tamāya pulpradēśaṅṅaḷ.) ④ （アジアの）(ഏഷ്യയിലെ) മരങ്ങളില്ലാത്ത പുൽപ്രദേശം. ((ēṣyayile) maraṅṅaḷillātta pulpradēśam.)

ぞうげん 増減 〜する ഏറ്റക്കുറച്ചിൽ വരുത്തുക; മാറ്റംവരിക; ഉയരുകയും താഴുകയും ചെയ്യുക. (ēṟṟakkuṟaccil varuttuka; māṟṟamvarika; uyarukayum tāḻukayum ceyyuka.)

そうこ 倉庫 വേയർഹൗസ്; പാണ്ടികശാല. (vēyarhausu; pāṇṭikaśāla.) 〜に入れる സംഭരിച്ച് വയ്ക്കുക; സ്റ്റോറ് ചെയ്യുക. (sambhariccu vaykkuka; sṟṟōṟu ceyyuka.)

そうこがいしゃ 倉庫会社 വേയർഹൗസ് കമ്പനി. (vēyarhausu kampani.)

そうこがかり 倉庫係 കലവറ സൂക്ഷിപ്പുകാരൻ. (kalavaṟa sūkṣippukāran.)

そうこぎょう 倉庫業 വേർ ഹൗസിംഗ്. (vēr hausiṃgu.)

そうご 相互

〜の പരസ്പരമുള്ള; (parasparamuḷḷa;) 〜に പരസ്പരം; അന്യോന്യം. (parasparam; anyōnyam.)

そうごいぞん 相互依存 അന്യോന്യം ആശ്രയിക്കൽ. (anyōnyam āśrayikkal.)

そうごうんよう 相互運用 COMPUT ഇന്റർ ഓപ്പറബിലിറ്റി (കമ്പ്യൂട്ടർ). (inṟar ōppaṟabiliṟṟi (kampyūṭṭar).)

そうごかんけい(さよう)相互関係(作用) പരസ്പര പൂരകബന്ധങ്ങൾ (പ്രവർത്തനം). (paraspara pūrakabandhaṅṅaḷ (pravarttanam).)

そうごぎんこう 相互銀行 പരസ്പര സാമ്പത്തികസഹായ ബാങ്ക്. (paraspara sāmpattikasahāya bāṅku.)

そうごさんしょう 相互参照 ക്രോസ്സ് റഫറൻസ് (ഗവേഷണപ്രബന്ധം). (krōssu ṟaphaṟansu (gavēṣaṇaprabandham).)

そうごさんにゅう 相互参入 ［経済］പരസ്പരപ്രവേശനം (സാമ്പത്തികശാസ്ത്രം). (parasparapravēśanam (sāmpattikaśāstram).)

そうごしゅぎ 相互主義 അന്യോന്യതാസിദ്ധാന്തം. (anyōnyatāsiddhāntam.)

そうごそしき 相互組織 സഹകരണപ്രസ്ഥാനം. (sahakaraṇaprasthānam.)

そうごどういのうえ 相互同意の上 ഉഭയസമ്മതത്തിന്മേൽ. (ubhayasammatattinmēl.)

そうごのりいれ(ほうしき)相互乗り入れ(方式) ［交通］ട്രാക്ക്ഷേയറിംഗ് (പാതപങ്കിടൽ). (ṭrākkṣēyaṟiṃgu (pātapaṅkiṭal).)

そうごふじょ 相互扶助 പരസ്പരസഹായം. (parasparasahāyam.)

ぞうご 造語 ① പുതുതായുണ്ടാക്കിയ വാക്ക്. (pututāyuṇṭākkiya vākku.) ②（新語を作ること）പുതിയ വാക്കുകൾ നിർമ്മിക്കൽ. (putiya vākkukaḷ nirmmikkal.)

そうこう 草稿 കരട്; കൈയെഴുത്ത് പ്രതി. (karaṭu; kaiyeḻuttu prati.) 〜を作る കരട് എഴുതിയുണ്ടാക്കുക. (karaṭu eḻutiyuṇṭākkuka.) 〜で（なしで）演説する കുറിപ്പുകളുടെ സഹായത്തോടെ (സഹായമില്ലാതെ) പ്രഭാഷണം നടത്തുക. (kuṟippukaḷuṭe sahāyattōṭe (sahāyamillāte) prabhāṣaṇam naṭattuka.)

そうこう 装甲 ◇ そうこうしゃ 装甲車 കവചിത മോട്ടോർകാർ. (kavacita mōṭṭōrkār.)

そうこう 操行 പെരുമാറ്റരീതി; സ്വഭാവം. (perumāṟṟarīti; svabhāvam.) 〜が良い（悪い）നല്ല (മോശം) പെരുമാറ്റം. (nalla (mōśam) perumāṟṟam.)

そうこう 糟糠 〜の妻 അർപ്പിതമനസ്സായ (വൃദ്ധ) ഭാര്യ. (arppitamanassāya (vr̥ddha) bhārya.)
そうこう 走行 ◇そうこうきょり 走行距離 മൈലേജ്. (mailējɯ.) ◇そうこうきょりけい 走行距離計 (車などの) ഓടിയ ദൂരം അളക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ഉപകരണം (മോട്ടോർ വാഹനങ്ങളിൽ). (ōṭiya dūraṃ aḷakkānupayōgikkunna upakaraṇaṃ (mōṭṭōr vāhanaṅṅaḷil).) ◇そうこうしゃせん 走行車線 സ്ലോലെയിൻ (വാഹനം ഓടിക്കുവാനായി). (slōleyin (vāhanaṃ ōṭikkuvānāyi).)
そうこう 〜するうちに അതിനിടെ. (atiniṭe.)
そうごう 総合 കൂട്ടിച്ചേർക്കൽ; കൃത്രിമമായുണ്ടാക്കൽ. (kūṭṭiccērkkal; kr̥trimamāyuṇṭākkal.) 〜的な കൃത്രിമമായ; സംയോജിതമായ; (kr̥trimamāya; saṃyōjitamāya;) 〜する കൂട്ടിച്ചേർക്കുക; കൃത്രിമമായുണ്ടാക്കുക. (kūṭṭiccērkkuka; kr̥trimamāyuṇṭākkuka.)
そうごうかぜい 総合課税 മൊത്തം വരുമാനത്തിന്മേൽ (വരുമാന)നികുതി ചുമത്തൽ. (mottaṃ varumānattinmēl (varumāna)nikuti cumattal.)
そうごうきょうぎ 総合競技 ഓൾറൗണ്ട് കളികൾ. (ōlr̲auṇṭɯ kaḷikal.)
そうごうげいじゅつ 総合芸術 കോമ്പസിറ്റ് ആർട്ട്. (kōmpasir̲r̲ɯ ārṭṭɯ.)
そうごうこうざ 総合口座 സമഗ്രബാങ്ക് അക്കൗണ്ട്. (samagrabāṅkɯ akkauṇṭɯ.)
そうごうざっし 総合雑誌 സാധാരണ മാസിക (ആനുകാലിക പ്രസിദ്ധീകരണം). (sādhāraṇa māsika (ānukālika prasiddhīkaraṇaṃ).)
そうごうしかいしゃ 総合司会者 ① ഷോ ഹോസ്റ്റ്. (ṣō hōsr̲r̲ɯ.) ② (ニュースの) ആങ്കർ (വാർത്ത വായിക്കുന്ന ആൾ). (āṅkar (vārtta vāyikkunna āḷ).)
そうごうしょうしゃ 総合商社 പലവക വ്യാപാരസ്ഥാപനം. (palavaka vyāpārasthāpanaṃ.)
そうごうしょく 総合職 മാനേജീരിയൽ ലൈനിലുള്ള (തൊഴിൽ). (mānējīriyal lainiluḷḷa (toḻil).)
そうごうだいがく 総合大学 സർവകലാശാല. (sarvakalāśāla.)
そうごうデジタルつうしんもう 総合デジタル通信網 ☞ISDN.
そうごうビタミンざい 総合ビタミン剤 മൾട്ടി വിറ്റമിൻ ഗുളിക. (malṭṭi vir̲r̲amin guḷika.)
そうごうびょういん 総合病院 ജനറൽ ആശുപത്രി. (janar̲al āśupatri.)
そうごう 相好 〜を崩して喜ぶ ഉല്ലാസംകൊണ്ട് പ്രകാശിക്കുക; നിറപുഞ്ചിരിയിലായിരിക്കുക. (ullāsaṃkoṇṭɯ prakāśikkuka; nir̲apuñciriyilāyirikkuka.)
そうこうかい 壮行会 യാത്രയയപ്പ് സൽക്കാരം. (yātrayayappɯ salkkāraṃ.)
そうこうげき 総攻撃 വ്യാപകമായ ആക്രമണം. (vyāpakamāya ākramaṇaṃ.)
そうこく 相剋 〜する സംഘട്ടനത്തിലേർപ്പെടുക; പൊരുത്തക്കേടിലാവുക. (saṃghaṭṭanattilērppeṭuka; poruttakkēṭilāvuka.)
そうこん 早婚 കാലേക്കൂട്ടിയുള്ള കല്യാണം. (kālēkūṭṭiyuḷḷa kalyāṇaṃ.) 〜である ചെറുപ്രായത്തിൽ കല്യാണം കഴിക്കുക. (cer̲uprāyattil kalyāṇaṃ kaḻikkuka.)
そうごん 荘厳 〜な പ്രൗഢമായ; മഹത്തായ; രാജകീയമായ. (prauḍhamāya; mahattāya; rājakīyamāya.)
ぞうごん 雑言 ☞悪口(あっこう).
そうさ 走査 സ്കേന്നിംഗ്. (skēnnimgɯ.)
そうさせん 走査線 ടെലിവിഷനിലെ സ്കേന്നിംഗ് രേഖ. (ṭelivisanile skēnnimgɯ rēkha.)
そうさ 捜査 ☞ 捜索.
そうさほんぶ 捜査本部 കുറ്റാന്വേഷകവിഭാഗത്തിന്റെ ആസ്ഥാനം. (kur̲r̲ānvēṣakavibhāgattinr̲e āsthānaṃ.)
そうさもう 捜査網 വലിച്ചുനീക്കുന്ന വല. (valiccunīkkunna vala.)
そうされいじょう 捜査令状 സർച്ച് വാറന്റ്. (sarccɯ vāranr̲ɯ.)
そうさ 操作 പ്രവർത്തിപ്പിക്കൽ; കൈകാര്യം ചെയ്യൽ; (സാമ്പത്തിക വിഷയങ്ങളിൽ) തിരിമറികാട്ടൽ. (pravarttippikkal; kaikāryaṃ ceyyal; (sāmpattika viṣayaṅṅaḷil) tirimar̲ikāṭṭal.) 〜する പ്രവർത്തിപ്പിക്കുക; കൈകാര്യം ചെയ്യുക;(സാമ്പത്തിക വിഷയങ്ങളിൽ) തിരിമറികാട്ടുക. (pravarttippikkuka; kaikāryaṃ ceyyuka;(sāmpattika viṣayaṅṅaḷil) tirimar̲ikāṭṭuka.)
そうさい 相殺 〜する പരസ്പരം റദ്ദുചെയ്യുക; പരസ്പരം തട്ടിക്കിഴിക്കുക. (parasparaṃ r̲adduceyyuka; parasparaṃ taṭṭikkiḻikkuka.)
そうさいかんじょう 相殺勘定 പരസ്പരം തട്ടിക്കിഴിക്കുന്ന കണക്ക് (എക്കൗണ്ട്). (parasparaṃ taṭṭikkiḻikkunna kaṇakkɯ (ekkauṇṭɯ).)
そうさいかんぜい 相殺関税 കൗണ്ടർ വെയിലിംഗ് ഡ്യൂട്ടികൾ. (kauṇṭar veyilimgɯ ḍyūṭṭikaḷ.)
そうさい 葬祭 ശവസംസ്കാരങ്ങളും ആഘോഷങ്ങളും. (śavasaṃskāraṅṅaḷuṃ āghōṣaṅṅaḷuṃ.)
そうさい 総裁 പ്രസിഡണ്ട്; ഗവർണ്ണർ. (prasiḍaṇṭɯ; gavarṇṇar.)
そうざい 総菜 ദിവസേന കഴിക്കുന്ന ആഹാരസാധനങ്ങൾ. (divasēna kaḻikkunna āhārasādhanaṅṅaḷ.)
そうさく 創作 ① മൗലികകൃതി; സൃഷ്ടി. (maulikakr̥ti; sr̥ṣṭi.) ② (小説) നോവൽ. (nōval.) 〜する എഴുതുക; സൃഷ്ടിക്കുക; നോവലെഴുതുക. (eḻutuka; sr̥ṣṭikkuka; nōvaleḻutuka.) 〜的 മൗലികമായ. (maulikamāya.)
そうさくか 創作家 എഴുത്തുകാരൻ. (eḻuttukāran.)
そうさくよく 創作欲 സൃഷ്ടിവ്യഗ്രത; സർഗ്ഗത്വര. (sr̥ṣṭivyagrata; sarggatvara.)
そうさくりょく 創作力 സർഗ്ഗശക്തി. (sarggaśakti.)
そうさく 捜索 അന്വേഷണം. (anvēṣaṇaṃ.) 〜する അന്വേഷിക്കുക; തിരയുക. (anvēṣikkuka; tirayuka.)
そうさくたい 捜索隊 അന്വേഷണസംഘം. (anvēṣaṇasaṃghaṃ.)
そうさくねがいをだす 捜索願を出す പോലീസന്വേഷണത്തിന് അപേക്ഷിക്കുക. (pōlīsanvēṣaṇattinɯ apēkṣikkuka.)
そうさくれいじょう 捜索令状 സർച്ച് വാറന്റ്. (sarccɯ vāranr̲r̲ɯ.)
ぞうさく 造作 ① മേശ, കസേര തുടങ്ങിയ അകസാമാനങ്ങൾ; ഫർണിച്ചർ. (mēśa, kasēra tuṭaṅṅiya akasāmānaṅṅaḷ; pharṇīccar.) ② (顔付) മുഖഭാവം. (mukhabhāvaṃ.) 〜する (വീട്) ഫർണിഷ് ചെയ്യുക. ((vīṭɯ) pharṇiṣu ceyyuka.)
ぞうさくつきかしや 造作付き貸家 വാടകയ്ക്കുള്ള ഫർണിഷ്ഡ് വീട്. (vāṭakayɯkkuḷḷa pharṇiṣḍɯ vīṭɯ.)
そうさくいん 総索引 പൊതുസൂചിക. (potusūcika.)
ぞうさつ 増刷 കൂടുതൽ പ്രതികൾ അച്ചടിക്കൽ. (kūṭutal pratikaḷ accaṭikkal.) 〜する കൂടുതൽ അച്ചടിക്കുക. (kūṭutal accaṭikkuka.)
ぞうさない 造作ない വളരെ എളുപ്പം; ലളിതം. (vaḷare eḷuppaṃ; laḷitaṃ.) 造作なく എളുപ്പത്തിൽ. (eḷuppattil.)
そうざらい 総浚い ① (復習) സമഗ്രമായ പ്രത്യവലോകനം. (samagramāya pratyavalōkanaṃ.) ② (芝居の) ഡ്രസ്സ് റിഹേർസൽ. (ḍrassɯ r̲ihērsal.)
そうざん 早産 〜する വളർച്ച തികയാതെ ജനിക്കുക. (vaḷarccatikayāte janikkuka.)
ぞうさん 増産 ഉല്പാദനവർദ്ധനവ്. (ulpādanavarddhanavɯ.) 〜する ഉല്പാദനം വർദ്ധിക്കുക. (ulpādanaṃ varddhikkuka.)

ぞうざん 造山 ◇ぞうざんうんどう 造山運動 പർവ്വതങ്ങൾ നിർമ്മിക്കപ്പെടുന്ന ഭൂചലനം (ഭൗമശാസ്ത്രം). (parvvataṅṅaḷ nirmmikkappeṭunna bhūcalanaṃ (bhaumaśāstraṃ).) ◇ぞうざんさよう 造山作用 GEOL പർവ്വതനിർമ്മാണം. (parvvatanirmmāṇaṃ.)

そうし 草紙 ①（習字帳）കോപ്പിപ്പുസ്തകം. (kōppippustakaṃ.) ②（物語本）കഥാപുസ്തകം. (kathāpustakaṃ.)

そうし 創始 ആരംഭം; സ്ഥാപനം. (āraṃbhaṃ; sthāpanaṃ.) ～する ആരംഭിക്കുക; തുടങ്ങുക; സ്ഥാപിക്കുക. (āraṃbhikkuka; tuṭaṅṅuka; sthāpikkuka.)

そうししゃ 創始者 സ്ഥാപകൻ. (sthāpakan.)

そうじ 掃除 ～する (വീടും മറ്റും) വൃത്തിയാക്കുക; അടിച്ചുവാരുക; പൊടിതട്ടുക. ((vīṭuṃ maṟṟuṃ) vṛttiyākkuka; aṭiccuvāruka; poṭitaṭṭuka.)

そうじき 掃除機 (വാക്യം) ക്ലീനർ. ((vākyaṃ) klīnar.)

そうじ 相似 ～の ഒരുപോലെയുള്ള. (orupōleyuḷḷa.)

そうじ 送辞 യാത്രയയപ്പ് പ്രസംഗം. (yātrayayappʉ prasaṃgaṃ.)

ぞうし 増資 ～する മൂലധനം വർദ്ധിപ്പിക്കുക. (mūladhanaṃ varddhippikkuka.)

ぞうしかぶ 増資株 കൂടുതൽ ഓഹരികൾ. (kūṭutal ōharikaḷ.)

そうしき 葬式 ☞ 葬儀.

そうしき 総指揮 പരമാധികാര കമ്മാൻഡ് (ഏറ്റെടുക്കുക). (paramādhikāra kammānḍʉ (ēṟṟeṭukkuka).)

そうししゅつ 総支出 മൊത്തം ചെലവ്. (mottaṃ celavʉ.)

そうじしょく 総辞職 കൂട്ടരാജി. (kūṭṭarāji.) ～する കൂട്ടമായി രാജിവയ്ക്കുക. (kūṭṭamāyi rājivayʉkkuka.)

そうしそうあい 相思相愛 ～の仲となる പരസ്പരം പ്രേമത്തിലാവുക. (parasparaṃ prēmattilāvuka.)

そうしつ 喪失 നഷ്ടം. (naṣṭaṃ.) ～する നഷ്ടപ്പെടുക; കൈവിട്ടുപോവുക. (naṣṭappeṭuka; kaiviṭṭupōvuka.)

そうじて 総じて പൊതുവേ; ആകെക്കൂടി. (potuvē; ākekkūṭi.)

そうしないと അല്ലെങ്കിൽ; അതല്ലെങ്കിൽ. (alleṅkil; atalleṅkil.)

そうしはいにん 総支配人 ജനറൽ മാനേജർ. (janaṟal mānējar.)

そうしゃ 走者 BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾകളിയിൽ) റണ്ണർ. ((beysbāḷkaḷiyil) ṟaṇṇar.)

そうしゃ 壮者 യൗവനത്തിന്റെ മൂർദ്ധന്യത്തിലെത്തിയ ആൾ. (yauvanattinṟe mūrddhanyattilettiya āḷ.) ～をしのぐ ചെറുപ്പക്കാരെ ലജ്ജിപ്പിക്കുക. (ceṟuppakkāre lajjippikkuka.)

そうしゃ 奏者 കളിക്കാരൻ. (kaḷikkāran.)

そうしゃ 操車 പ്രവർത്തനം. (pravarttanaṃ.)

そうしゃがかり 操車係 അയക്കാൻ ഉത്തരവാദപ്പെട്ട ആൾ; ഡിസ്പാച്ചർ. (ayakkān uttaravādappeṭṭa āḷ; ḍispāccar.)

そうしゃじょう 操車場 RAILWAY മാർഷലിംഗ് യാർഡ്; സ്വിച്ച് യാർഡ്. (mārṣalimgʉ yārḍʉ; sviccʉ yārḍʉ.)

そうしゃ 掃射 ～する മെഷീൻഗൺകൊണ്ട് വെടിവെച്ചുവീഴ്ത്തുക; പരക്കെ വെടിവെച്ചു വീഴ്ത്തുക. (meṣīnganḳoṇṭʉ veṭiveccuvīḻttuka; parakke veṭiveccu vīḻttuka.)

そうしゅ 漕手 തുഴക്കാരൻ; തണ്ടുവലിക്കുന്ന ആൾ. (tuḻakkāran; taṇṭuvalikkunna āḷ.)

ぞうしゅ 造酒 ☞ 酒造.

そうじゅう 操縦 കൈകാര്യം ചെയ്യൽ; നിയന്ത്രിക്കൽ; നയിക്കൽ. (kaikāryaṃ ceyyal; niyantrikkal; nayikkal.) ～する（機械［കിക്കൈ］）;（飛行機［ഹിക്കോക്കി］）;（船［ഫുനെ］）;（車［കുരുമ］）. കൈകാര്യം ചെയ്യുക; മാനേജ് ചെയ്യുക; നോക്കിനടത്തുക. പ്രവർത്തിപ്പിക്കുക; പറപ്പിക്കുക; -ഓടിക്കുക. (kaikāryaṃ ceyyuka; mānējʉ ceyyuka; nōkkinaṭattuka. pravarttippikkuka; paṟappikkuka; -ōṭikkuka.) 巧みに～して…させる കപട -ഉപായങ്ങളുപയോഗിച്ച് (-ഒരാളെ,...ചെയ്യാൻ) പ്രേരിപ്പിക്കുക. (kapaṭa -upāyaṅṅaḷupayōgiccʉ (-orāḷe,...ceyyān) prērippikkuka.) ◇そうじゅうかん 操縦桿 കൺട്രോൾസ്റ്റിക്ക്;(നിയന്ത്രണദണ്ഡ്). (kanṭrōḷsṟikkʉ;(niyantraṇadaṇḍʉ).) ◇そうじゅうし 操縦士 പയലറ്റ്. (payalaṟṟʉ.) ◇そうじゅうせき 操縦席 കോക്ക്പിറ്റ്. (kōkkpiṟṟʉ.) ◇ふくそうじゅうし 副操縦士 കോപയലറ്റ്. (kōpayalaṟṟʉ.)

ぞうしゅう 増収 ①（収穫）വർദ്ധിച്ച ഉല്പാദനം. (varddhicca ulpādanaṃ.) ②（収入）വരവിലുള്ള വർദ്ധനവ്. (varaviluḷḷa varddhanavʉ.)

そうしゅうにゅう 総収入 മൊത്തം വരുമാനം. (mottaṃ varumānaṃ.)

ぞうしゅうわい 贈収賄 അഴിമതി. (aḻimati.)

ぞうしゅうわいじけん 贈収賄事件 കൈക്കൂലിക്കേസ്. (kaikkūlikkēsʉ.)

そうじゅく 早熟 ～な അപക്വമായ. (apakvamāya.)

そうしゅん 早春 ～（に）വസന്തത്തിന്റെ ആരംഭത്തിൽ. (vasantattinṟe āraṃbhattil.)

そうしょ 叢書 ഗ്രന്ഥാലയം; പരമ്പര. (granthālayaṃ; parampara.)

そうしょ 草書 പരസ്പരം യോജിപ്പിച്ച അക്ഷരങ്ങളോടുകൂടിയ എഴുത്ത് ശൈലി. (parasparaṃ yōjippicca akṣaraṅṅaḷōṭukūṭiya eḻuttʉ śaili.)

ぞうしょ 蔵書 ഗ്രന്ഥശേഖരം; ഗ്രന്ഥാലയം. (granthaśēkharaṃ; granthālayaṃ.) 2 万の～がある ഇരുപതിനായിരം ഗ്രന്ഥശേഖരമുള്ള ഗ്രന്ഥാലയം ഉണ്ടായിരിക്കുക. (irupatināyiraṃ granthaśēkharamuḷḷa granthālayaṃ uṇṭāyirikkuka.)

ぞうしょいん 蔵書印 ഉടമസ്ഥന്റെ മുദ്ര. (uṭamasthanṟe mudra.)

ぞうしょか 蔵書家 ഗ്രന്ഥം ശേഖരിക്കുന്ന ആൾ. (granthaṃ śēkharikkunna āḷ.)

ぞうしょひょう 蔵書票 പുസ്തകത്തിന്റെ മേൽ പേരെഴുതിയ ലേബൽ. (pustakattinṟe mēl pēreḻutiya lēbal.)

ぞうしょもくろく 蔵書目録 ലൈബ്രറി കാറ്റലോഗ്. (laibrari kāṟṟalōgʉ.)

そうしよう 双子葉 ◇そうしようしょくぶつ 双子葉植物 വിത്തിനകത്തുനിന്ന് രണ്ടിലകൾ മുളച്ചുവരുന്ന ഇനത്തിൽപ്പെട്ട സസ്യജാലം. (vittinakattuninnʉ ranṭilakaḷ muḷaccuvarunna inattilppeṭṭa sasyajālaṃ.)

そうしょう 総称 ജനറിക്ക് നാമം; ജാതീയസംജ്ഞ. (janaṟikkʉ nāmaṃ; jātīyasaṃjña.) ～する സാങ്കേതികമായി ജാതിതിരിക്കുക; ജനറിക്ക് നാമം നല്കുക. (sāṅkētikamāyi jātitirikkuka; janaṟikkʉ nāmaṃ nalkuka.)

そうしょう 相称 പ്രതിസമത; അംഗപ്പൊരുത്തം. (pratisamata; aṃgapporuttaṃ.) ～の പ്രതിസമതയുള്ള; അംഗപ്പൊരുത്തമുള്ള. (pratisamatayuḷḷa; aṃgapporuttamuḷḷa.)

そうじょう 相乗 ◇そうじょうさよう（こうか）相乗作用（効果）（薬などの）സിനർജിസം (ഔഷധങ്ങളുടെയും മറ്റും). (sinarjisaṃ (auṣadhaṅṅaḷuṭeyuṃ maṟṟuṃ).)

そうじょう 僧正 മുഖ്യപൂജാരി; ബിഷപ്പ്. (mukhyapūjāri; biṣappʉ.)

そうじょう 層状 ～の അടരുകളായുള്ള. (aṭarukaḷāyuḷḷa.)

そうしょく 装飾 അലങ്കാരം; ആഭരണം. (alaṅkāraṃ; ābharaṇaṃ.) ～する അലങ്കരിക്കുക; ആഭരണം അണിയുക. (alaṅkarikkuka; ābharaṇaṃ aṇiyuka.) ～的 ആലങ്കാരികമായ. (ālaṅkārikamāya.) ～用の അലങ്കാരാവശ്യത്തിനുള്ള. (alaṅkārāvaśyattinuḷḷa.)

そうしょくおん 装飾音 MUS മുഖ്യസംഗീതവുമായി ബന്ധമില്ലാത്ത ഇടവേള രാഗം. (mukhyasaṃgītavumāyi bandhamillātta iṭavēla rāgaṃ.)

そうしょくぎょうしゃ 装飾業者 ①（室内）ഇന്റീരിയർ ഡെക്കറേറ്റർ. (inṟīriyar ḍekkaṟēṟar.) ②（店頭）വിൻഡോഡ്രസ്സർ. (vinḍōḍrassar.)

そうしょくひん 装飾品 അലങ്കാരവസ്തുക്കൾ. (alaṅkāravastukkaḷ.)

そうしょくもじ 装飾文字 പ്രകാശിക്കുന്ന ലിപികൾ. (prakāśikkunna lipikaḷ.)

そうしょく 僧職 സന്ന്യാസജീവിതം; സന്ന്യാസം. (sannyāsajīvitaṃ; sannyāsaṃ.)

そうしょく 草食 ～の സസ്യഭുക്കുകളായ; പുല്ല് തിന്നുന്ന. (sasyabhukkukaḷāya; pullŧ tinnunna.)

そうしょくどうぶつ 草食動物 സസ്യഭുക്കായ ജീവി (മൃഗം; ജന്തു). (sasyabhukkāya jīvi (mṛgaṃ; jantu).)

ぞうしょく 増殖 ഗുണനം. (guṇanaṃ.) ～する ഗുണിക്കുക; വർദ്ധിപ്പിക്കുക. (guṇikkuka; varddhippikkuka.)

ぞうしょくろ 増殖炉 ബ്രീഡർ റിഎക്ടർ (അണുശക്തി). (brīḍar riekṭar (aṇuśakti).)

そうしれい 総司令 ◇そうしれいぶ 総司令部 ((abbr. GHQ)) ജനറൽ ഹെഡ്ക്വാർട്ടേഴ്സ് (ജിഎച്ച്ക്യു). (janaral heḍkvārṭṭēḻsŧ (jiecckyu).) ◇そうしれいかん 総司令官 സുപ്രീം കമ്മാൻഡർ (സർവസൈന്യാധിപൻ). (suprīṃ kammānḍar (sarvasainyādhipan).)

そうしん 喪心 ～する സ്തംഭിച്ചുപോവുക; ബുദ്ധിമാന്ദ്യം വരുത്തുക; ഞെട്ടിപ്പിക്കുക. (stambhiccupōvuka; buddhimāndyaṃ varuttuka; ñeṭṭippikkuka.)

そうしん 送信 ～する പ്രേഷണം നടത്തുക; ആശയസംക്രമണം നടത്തുക. (prēṣaṇaṃ naṭattuka; āśayasaṃkramaṇaṃ naṭattuka.)

そうしんき 送信機 ട്രാൻസ്മിറ്റർ. (ṭrānsmirrar.)

そうしんじょ 送信所 ട്രാൻസ്മിറ്റിംഗ് സ്റ്റേഷൻ. (ṭrānsmirrimgŧ srrēṣan.)

ぞうしん 増進 വർദ്ധനവ്; സഹായം; പ്രചാരം. (varddhanavŧ; sahāyaṃ; pracāraṃ.) ～する വർദ്ധിപ്പിക്കുക; വർദ്ധിക്കാൻ സഹായിക്കുക. (varddhippikkuka; varddhikkān sahāyikkuka.)

そうしんぐ 装身具 സ്വന്താവശ്യത്തിനായുള്ള ആഭരണങ്ങൾ; അക്സസ്സറീസ്; ഫർണിഷിംഗ്സ്. (svantāvaśyattināyuḷḷa ābharaṇaṅṅaḷ; aksassarīsŧ; pharṇiṣiṃgsŧ.)

そうしんぐてん 装身具店 ①(貴金属類の)ജ്വല്ലറി. (jvallari.) ② തയ്യൽസാധനങ്ങളും മറ്റു ചില്ലറ ആഭരണങ്ങളും വില്ക്കുന്ന കട. (tayyalsādhanaṅṅaḷuṃ marru cillara ābharaṇaṅṅaḷuṃ vilkkunna kaṭa.) ③(紳士用の)ലൊട്ടുലൊടുക്ക സാധനകട. (loṭṭuloṭukku sādhanakaṭa.)

そうすい 総帥 നേതാവ്; സൈന്യാധിപൻ. (nētāvŧ; sainyādhipan.)

そうすい 送水 ～する ജലവിതരണം നടത്തുക. (jalavitaraṇaṃ naṭattuka.)

そうすいかん 送水管 ജലവിതരണക്കുഴൽ. (jalavitaraṇakkuḻal.)

ぞうすい 増水 ～する വെള്ളം പൊങ്ങുക (നദിയിൽ). (veḷḷaṃ poṅṅuka (nadiyil).)

ぞうすいひょう 増水標 വെള്ളപ്പൊക്കം സൂചിപ്പിക്കുന്ന അടയാളം. (veḷḷappokkaṃ sūcippikkunna aṭayāḷaṃ.)

ぞうすい 雑炊 അരിയും പച്ചക്കറികളും ചേർത്തുള്ള ഒരുതരം പായസം. (ariyuṃ paccakkarikaḷuṃ cērttuḷḷa orutaraṃ pāyasaṃ.)

そうすう 総数 മൊത്തം (സംഖ്യ). (mottaṃ (saṃkhya).) ～で മൊത്തത്തിൽ. (mottattil.) ～100 になる മൊത്തം നൂറ്ആവും. (mottaṃ nūrŧāvuṃ.)

そうすかん 総すかん ～を食う എല്ലാ അംഗങ്ങളാലും നിരസിക്കപ്പെടുക. (ellā aṃgaṅṅaḷāluṃ nirasikkappeṭuka.)

そうすれば അങ്ങനെയാണെങ്കിൽ; അപ്പോൾപ്പിന്നെ. (aṅṅaneyāṇeṅkil; appōḷppinne.)

そうせい 創世 വിശ്വസൃഷ്ടി. (viśvasṛṣṭi.)

そうせいき 創世記(旧約聖書の)ഉല്പത്തിപുസ്തകം (ബൈബിൾ). (ulpattipustakaṃ (baibiḷ).)

そうせい 早世 ☞ 若死に.

そうせい 叢生 ～する ഇടതൂർന്ന് വളരുക; തഴച്ചുവളരുക. (iṭatūrnnŧ vaḷaruka; taḻaccuvaḷaruka.)

そうぜい 総勢 മുഴുവൻ അംഗസംഖ്യ (സേന). (muḻuvan aṃgasaṃkhya (sēna).) ～50 名 ആകെ അമ്പതുപേർ. (āke ampatupēr.)

ぞうせい 造成 ～する സ്ഥലം നികത്തിയെടുക്കുക; വികസിപ്പിച്ചെടുക്കുക. (sthalaṃ nikattiyeṭukkuka; vikasippicceṭukkuka.)

ぞうぜい 増税 നികുതിവർദ്ധനവ്. (nikutivarddhanavŧ.) ～する നികുതി വർദ്ധിപ്പിക്കുക. (nikuti varddhippikkuka.)

ぞうぜいあん 増税案 നികുതിവർദ്ധന ബില്ല്. (nikutivarddhana billŧ.)

そうせいじ 双生児 ①(その一方)ഒരേപോലുള്ള ഇരട്ടകളിലൊന്ന്. (orēpōluḷḷa iraṭṭakaḷilonnŧ.) ②(その両方)ഇരട്ടക്കുട്ടികൾ. (iraṭṭakkuṭṭikaḷ.) ③ ഇരട്ട സഹോദരങ്ങൾ. (iraṭṭa sahōdaraṅṅaḷ.)

そうせき 僧籍 ～に入る സംന്യാസത്തിലേക്ക് പ്രവേശിക്കുക; സംന്യാസിയാവുക. (saṃnyāsattilēkkŧ pravēśikkuka; saṃnyāsiyāvuka.)

そうせきうん 層積雲 ഹേമന്തത്തിൽ സാധാരണ കാണാറുള്ള കറുത്ത് കട്ടികൂടിയ കാർമേഘങ്ങൾ. (hēmantattil sādhāraṇa kāṇāruḷḷa karuttŧ kaṭṭikūṭiya kārmēghaṅṅaḷ.)

そうせつ 創設 ☞ 創立.

そうぜつ 壮絶 ～な വീരോചിതമായ. (vīrōcitamāya.)

ぞうせつ 増設 വർദ്ധനവ് (കെട്ടിടങ്ങളിൽ); വ്യാപനം. (varddhanavŧ (keṭṭiṭaṅṅaḷil); vyāpanaṃ.) ～する കൂട്ടലായി സ്ഥാപിക്കുക (സ്ക്രൂളും ഫോണും). (kūṭṭalāyi sthāpikkuka (srrūḷuṃ phōṇuṃ).)

そうぜん 騒然
～とした ബഹളംകൂട്ടുന്ന; ശബ്ദായമാനമായ; ക്ഷോഭിച്ച (bahaḷaṃkūṭṭunna; śabdāyamānamāya; kṣōbhicca) ～となる ബഹളത്തിൽ കലാശിക്കുക. (bahaḷattil kalāśikkuka.)

ぞうせん 造船 കപ്പൽനിർമ്മാണം. (kappalnirmmāṇaṃ.)

ぞうせんぎし 造船技師 മറൈൻ എഞ്ചിനീയർ. (marain eñcinīyar.)

ぞうせんしょ 造船所 ഷിപ്പ് യാർഡ് (കപ്പൽനിർമ്മാണശാല). (ṣippŧ yārḍŧ (kappalnirmmāṇaśāla).)

ぞうせんだい 造船台 കപ്പലിന്റെ സ്ലിപ്പ് വേ. (kappalinre slippŧ vē.)

そうせんきょ 総選挙 പൊതുതിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (potutiraññeṭuppŧ.)

そうそう 早々 താമസിയാതെ; ഉടനടി; ധൃതിപ്പെട്ട്, കാലേക്കൂട്ടി (tāmasiyāte; uṭanaṭi; dhṛtippeṭṭŧ, kālēkūṭṭi) 来週～അടുത്തയാഴ്ച ആദ്യം. (aṭuttayāḻca ādyaṃ.) 帰国～(വിദേശത്ത്നിന്നും) നാട്ടിൽ തിരിച്ചെത്തിയാൽ ഉടനെ. ((vidēśattninnuṃ) nāṭṭil tiriccettiyāl uṭane.)

そうそう 草々 [手紙で](എഴുത്ത് കുത്ത്കളിൽ) വിശ്വസ്തതയോടെ സ്വന്തം. ((eḻuttŧ kuttkaḷil) viśvastatayōṭe svantaṃ.)

そうそう 錚々 ～たる മുൻനിരയിലുള്ള; മുഖ്യമായ; സുവ്യക്തമായ. (munnirayiluḷḷa; mukhyamāya; suvyaktamāya.)

そうそう ①(度々)പലപ്പോഴും. (palappōḻuṃ.) ② [あることを思い出して]അതെയതെ...ഓർക്കുന്നുണ്ട്. (ateyate...ōrkkunnuṇṭŧ.)

そうぞう 創造 സൃഷ്ടി. (sṛṣṭi.) ～する സൃഷ്ടിക്കുക; (sṛṣṭikkuka;) ～的 സൃഷ്ടിപരമായ. (sṛṣṭiparamāya.) ◇そうぞうしゃ 創造者 ① സ്രഷ്ടാവ്. (sṛṣṭāvŧ.) ②(神)ദൈവം. (daivaṃ.) ◇そうぞうりょく 創造力 സർഗ്ഗശക്തി. (sarggaśakti.) ◇てんちそうぞう 天地創造 ഉൽപ്പത്തി. (ulppatti.)

そうぞう 想像 ① സങ്കല്പം; ഭാവന. (saṅkalpaṃ; bhāvana.) ②(仮定)സിദ്ധാന്തം. (siddhāntaṃ.) ③ [推測]ഊഹം; അനുമാനം. (ūhaṃ; anumānaṃ.) ～する സങ്കല്പിക്കുക; ഭാവനയിൽ കാണുക; ഊഹിക്കുക;

അനുമാനിക്കുക. (saṅkalpikkuka; bhāvanayil kāṇuka; ūhikkuka; anumānikkuka.) ～（上）の സാങ്കല്പികമായ. (sāṅkalpikamāya.) ～できる（も及ばない）ചിന്ത്യമായ(അചിന്ത്യമായ); സങ്കൽപ്പിക്കാനാവുന്ന (ആവാത്ത); (cintyamāya(acintyamāya); saṅkalppikkānāvunna (āvātta);) ～が当たる ഊഹം ശരിയാവുക. (ūhaṃ śariyāvuka.) あとはご～に任せる ശേഷം അങ്ങയുടെ ഭാവനയ്ക്ക് വിടുന്നു. (śēṣaṃ aṅṅayuṭe bhāvanaykkŧ viṭunnu.) ～をめぐらす സ്വന്തം ഭാവനാവിലാസമനുസരിച്ച് പ്രവർത്തിക്കുക. (svantaṃ bhāvanāvilāsamanusariccu pravarttikkuka.)

そうぞうにんしん 想像妊娠 സാങ്കല്പികഗർഭം. (sāṅkalpikagarbhaṃ.)

そうぞうりょく 想像力 ഭാവനാശക്തി. (bhāvanāśakti.)

そうぞうりょくにとんだ（とぼしい）想像力に富んだ（乏しい） ഭാവനാശക്തി തികഞ്ഞ (ഇല്ലാത്ത). (bhāvanāśakti tikañña (illātta).)

そうそうきょく 葬送曲 ശവസംസ്കാര ഘോഷയാത്ര. (śavasaṃskāra ghōṣayātra.)

そうぞうしい 騒々しい ശബ്ദായമാനമായ; ബഹളംവയ്ക്കുന്ന. (śabdāyamānamāya; bahaḷaṃvaykkunna.) 騒々しくする ശബ്ദമുണ്ടാക്കുക. (śabdamuṇṭākkuka.)

そうそく 総則 പൊതുചട്ടങ്ങൾ. (potucaṭṭaṅṅaḷ.)

そうぞく 相続 പിന്തുടർച്ച. (pintuṭarcca.) ～する പിന്തുടർച്ചാവകാശമായി കിട്ടുക; പിന്തുടരുക. (pintuṭarccāvakāśamāyi kiṭṭuka; pintuṭaruka.)

そうぞくあらそい 相続争い പിന്തുടർച്ചാവകാശത്തർക്കത്തിലേർപ്പെടുക. (pintuṭarccāvakāśattarkkattilērppeṭuka.)

そうぞくけん 相続権 പിന്തുടർച്ചാവകാശം. (pintuṭarccāvakāśaṃ.)

そうぞくざいさん 相続財産 പൂർവാർജ്ജിതസ്വത്ത്. (pūrvārjjitasvattŧ.)

そうぞくぜい 相続税 പൂർവാർജ്ജിതസ്വത്ത് നികുതി. (pūrvārjjitasvattŧ nikuti.)

そうぞくにん 相続人 ① പിന്തുടർച്ചാവകാശി. (pintuṭarccāvakāśi.) ②（女）പിന്തുടർച്ചാവകാശിനി. (pintuṭarccāvakāśini.) ③ പിന്തുടർച്ചക്കാർ. (pintuṭarccakkār.)

そうそふ 曾祖父 മുതുമുത്തച്ഛൻ. (mutumuttacchan.)

そうそぼ 曾祖母 മുതുമുത്തശ്ശി. (mutumuttaśśi.)

そうそん 曾孫 മക്കളുടെ മക്കളുടെ മക്കൾ. (makkaḷuṭe makkaḷuṭe makkaḷ.)

- そうだ ①［伝聞］കേട്ടല്ലോ; പറയപ്പെടുന്നു. (kēṭṭallō; parayappeṭunnu.) ②［様態］സാദ്ധ്യതയുണ്ട്; തോന്നുന്നു. (sāddhyatayuṇṭŧ; tōnnunnu.)

そうだ 操舵 ഗതിനിയന്ത്രണം; ഗതിനിയന്ത്രിക്കൽ. (gatiniyantraṇaṃ; gatiniyantrikkal.)

そうたい 総体 മുഴുവൻ (ദേഹം); മുഴുവൻ; സംപൂർണ്ണ. (muḻuvan (dēhaṃ); muḻuvan; sampūrṇṇa.) ～的にみると ആകെക്കൂടിനോക്കുമ്പോൾ; പൊതുവേ; ആകെമൊത്തം; പൊതുവായി പറഞ്ഞാൽ. (ākekkūṭinōkkumpōḷ; potuvē; ākemottaṃ; potuvāyi paraññāl.)

そうたい 相対 ～的 ആപേക്ഷികം (āpēkṣikaṃ)

そうたいせいげんり 相対性原理 ആപേക്ഷികസിദ്ധാന്തം. (āpēkṣikasiddhāntaṃ.)

そうたいひょうか 相対評価 ആപേക്ഷികമൂല്യനിർണ്ണയം. (āpēkṣikamūlyanirṇṇayaṃ.)

そうたい 早退 ～する പതിവിലും നേരത്തെ സ്ഥലംവിടുക. (pativiluṃ nēratte sthalaṃviṭuka.)

そうだい 総代 ① പ്രതിനിധി. (pratinidhi.) ②（代理）(ബിരുദദാനച്ചടങ്ങിലും മറ്റും) ചുമതലപ്പെടുത്തപ്പെട്ട ആൾ. ((birudadānaccaṭaṅṅiluṃ maṟṟuṃ) cumatalappeṭuttappeṭṭa āḷ.) ③（会議の）ഡെലിഗേറ്റ്. (ḍeligēṟṟŧ.) ④（代弁者）വക്താവ്. (vaktāvŧ.) ⑤（卒業生などの）യാത്രാമംഗളപ്രാസംഗികൻ. (yātrāmaṃgaḷaprāsaṃgikan.)

そうだい 壮大 ～な ഉജ്ജ്വലമായ; മഹത്തായ. (ujjvalamāya; mahattāya.)

ぞうだい 増大 ～する വിപുലീകരിക്കുക; വർദ്ധിപ്പിക്കുക. (vipulīkarikkuka; varddhippikkuka.)

ぞうだいごう 増大号 വർദ്ധിപ്പിച്ച സംഖ്യ. (varddhippicca saṃkhya.)

そうたいきゃく 総退却 പൊതുപിന്മാറ്റം. (potupinmāṟṟaṃ.) *☞ 総崩れ.

そうたいしょう 総大将 മുഖ്യസൈന്യാധിപൻ; സർവസൈന്യാധിപൻ. (mukhyasainyādhipan; sarvasainyādhipan.)

そうだち 総立ち ～になって騒ぐ (മുഴുവൻ കുട്ടികളും) എഴുന്നേറ്റുനിന്ന് ബഹളംവയ്ക്കുക. ((muḻuvan kuṭṭikaḷuṃ) eḻunnēṟṟuninnŧ bahaḷaṃvaykkuka.)

そうたつ 送達 എത്തിച്ചുകൊടുക്കൽ. (etticcukoṭukkal.) ～する എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക; അയക്കുക; കൊടുക്കുക. (etticcukoṭukkuka; ayakkuka; koṭukkuka.)

そうだつ 争奪 മത്സരം; കിടമത്സരം. (matsaraṃ; kiṭamatsaraṃ.) ～する കിടമത്സരം നടത്തുക; മത്സരിക്കുക. (kiṭamatsaraṃ naṭattuka; matsarikkuka.)

そうだつせん 争奪戦 മത്സരം. (matsaraṃ.)

そうたん 操短 ☞ 操業（短縮）.

そうだん 相談 കോൺഫറൻസ്; ചർച്ച. (kōṇpharansŧ; carcca.) ～する ഉപദേശം തേടുക. (upadēśaṃ tēṭuka.) ～がまとまる യോജിപ്പിലെത്തുക. (yōjippilettuka.) ～に乗る ഉപദേശം കൊടുക്കുക. (upadēśaṃ koṭukkuka.) ～に行く ഉപദേശത്തിന് ചെല്ലുക. (upadēśattinŧ celluka.) ～の上 ഉഭയസമ്മതപ്രകാരം. (ubhayasammataprakāraṃ.)

そうだんあいて 相談相手 ഉപദേശകൻ. (upadēśakan.)

そうだんあいてがいない 相談相手がいない ഉപദേശം നല്കാൻ ആരും ഇല്ലാതിരിക്കുക. (upadēśaṃ nalkān āruṃ illātirikkuka.)

そうだんやく（いん）相談役（員） കൗൺസെലർ (ഉപദേശകൻ). (kauṇselar (upadēśakan).)

そうち 装置 ① ഉപകരണം; സംവിധാനം; സാമഗ്രി. (upakaraṇaṃ; saṃvidhānaṃ; sāmagri.) ②（機械）ഉപകരണം. (upakaraṇaṃ.) ～する സാമഗ്രി സ്ഥാപിക്കുക; സാമഗ്രികൾ ഒരുക്കുക. (sāmagri sthāpikkuka; sāmagrikaḷ orukkuka.)

ぞうちく 増築 കെട്ടിടം വലുതാക്കൽ; ഉപകെട്ടിടം. (keṭṭiṭaṃ valutākkal; upakeṭṭiṭaṃ.) ～する കെട്ടിടം വലുതാക്കുക. (keṭṭiṭaṃ valutākkuka.)

ぞうちくこうじ 増築工事 വിപുലീകരണജോലി. (vipulīkaraṇajōli.)

そうちゃく 装着 ～する സജ്ജമാക്കുക; ഒരുക്കുക. (sajjamākkuka; orukkuka.)

そうちょう 総長 പ്രസിഡണ്ട്; ചാൻസലർ (കലാശാലയുടെ). (prasiḍaṇṭŧ; cānsalar (kalāśālayuṭe).) ◇じむそうちょう 事務総長 സെക്രട്ടറി ജനറൽ. (sekraṭṭari janaral.)

そうちょう 曹長 ①［陸軍］(യു. എസ്) സാർജന്റ് മേജർ; (യു. കെ) സ്റ്റാഫ് സാർജന്റ്. ((yu. esŧ) sārjanṟŧ mējar; (yu. ke) sṟṟāphŧ sārjanṟŧ.) ②［海軍］(യു. എസ്) മാസ്റ്റർ ചീഫ് പെറ്റിഓഫീസർ; (യു. കെ) ഫ്ളീറ്റ് ചീഫ് പെറ്റിഓഫീസർ. ((yu. esŧ) māsṟṟar cīphŧ peṟṟiōphīsar; (yu. ke) phlīṟṟŧ cīphŧ peṟṟiōphīsar.) ③［空軍］(യു. എസ്) ചീഫ് മാസ്റ്റർ സാർജന്റ്; (യു. കെ) ഫ്ളൈറ്റ് സാർജന്റ്. ((yu. esŧ) cīphŧ māsṟṟar sārjanṟŧ; (yu. ke) phleṟṟŧ sārjanṟŧ.)

そうちょう 早朝
〜（に）പുലർച്ചെ; അതിരാവിലെ; (pularcce; atirāvile;) 4 月 15 日〜に ഏപ്രിൽ പതിനഞ്ചാംതിയ്യതി അതിരാവിലെ. (ēpril patinañcāṃtiyyati atirāvile.)

そうちょう 荘重 〜な ഗുരുതരമായ; അത്യുദാത്തമായ; ശ്രേഷ്ഠമായ. (gurutaramāya; atyudāttamāya; śrēṣṭhamāya.)

ぞうちょう 増長 〜する അഹങ്കാരിയായി മാറുക; വീമ്പിളക്കുക. (ahaṅkāriyāyi māṟuka; vīmpiḷakkuka.)

そうで 総出 〜で ആകെക്കൂടി; ഒന്നായി. (ākekkūṭi; onnāyi.) 一家〜で കുടുംബം മുഴുവനായി (ഉല്ലാസയാത്ര). (kuṭumbaṃ muḻuvanāyi (ullāsayātra).)

そうてい 装丁 ബൈൻഡിംഗ് (പുസ്തകം). (baindiṃgŧ (pustakaṃ).) 〜する ബൈന്റ് ചെയ്യുക; രൂപപ്പെടുത്തുക; ഡിസൈൻ ചെയ്യുക. (bainṟŧ ceyyuka; rūpappeṭuttuka; ḍisain ceyyuka.)

そうてい 走程 ചലനമാർഗ്ഗം; കോഴ്സ്; കായികവിനോദങ്ങൾക്കോ കുതിരപ്പന്തയത്തിനോ വേണ്ടി ഒരുക്കിയ പഥം. (calanamārggaṃ; kōḻsŧ; kāyikavinōdaṅṅaḷkkō kutirappantayattinnō vēṇṭi orukkiya pathaṃ.)

そうてい 想定
〜する（見積［മിത്സു］もる［മൊരു］）. സങ്കല്പിക്കുക; ഭാവനയിൽ കാണുക; അനുമാനിക്കുക; (saṅkalpikkuka; bhāvanayil kāṇuka; anumānikkuka;) 〜的 സാങ്കല്പികമായ. (sāṅkalpimāya.)

そうてい 漕艇 ബോട്ട് തുഴയൽ; തുഴയൽ. (bōṭṭŧ tuḻayal; tuḻayal.)

ぞうてい 贈呈 -ഉപഹാരം നൽകൽ. (-upahāraṃ nalkal.) 〜する［書物［ശൊമൊത്സു］に［നി］署名［ശൊമെഇ］して［ശിതെ］］-ഉപഹാരം നൽകുക; -ഉപഹാരമായി (സ്വന്തം കയ്യൊപ്പോടെ ഗ്രന്ഥവും മറ്റും) നൽകുക. --ആശംസകളോടെ (ഗ്രന്ഥകർത്താവ്, എൻ. കവാമുറ). (-upahāraṃ nalkuka; -upahāramāyi (svantaṃ kayyoppōṭe granthavuṃ maṟṟuṃ) nalkuka. --āśaṃsakaḷōṭe (granthakarttāvŧ, en. kavāmuṟa).)

ぞうていしき 贈呈式 ഉപഹാരദാനച്ചടങ്ങ്. (upahāradānaccaṭaṅṅŧ.)

ぞうていひん 贈呈品 ഉപഹാരം. (upahāraṃ.)

ぞうていぼん 贈呈本 ഉപഹാരമായി കൊടുക്കുന്ന (ഗ്രന്ഥത്തിന്റെ) പ്രതി. (upahāramāyi koṭukkunna (granthattinṟe) prati.)

そうてん 装填 〜する (തോക്ക്) നിറയ്ക്കുക. ((tōkkŧ) niṟaykkuka.)

そうてん 争点 (തൽക്കാലത്തെ) പ്രശ്നം; വിവാദവിഷയം. ((talkkālatte) praśnaṃ; vivādaviṣayaṃ.)

そうでん 相伝 〜の പാരമ്പര്യമായിക്കിട്ടിയ. (pāramparyamāyikkiṭṭiya.)

そうでん 送電 〜する വിദ്യുച്ഛക്തി പ്രസരണം ചെയ്യുക. (vidyucchakti prasaraṇaṃ ceyyuka.)

そうでんせん 送電線 വൈദ്യുതി പ്രവഹിക്കുന്ന കമ്പി. (vaidyuti pravahikkunna kampi.)

そうでんせんてっとう 送電線鉄塔 വൈദ്യുതകമ്പിത്തൂൺ. (vaidyutakampittūṇ.)

そうと 僧徒 സന്ന്യാസിമാർ; പൂജാരികൾ. (sannyāsimār; pūjārikaḷ.)

そうとう 総統 പ്രസിഡണ്ട്; സർവസൈന്യാധിപതി. (prasiḍaṇṭŧ; sarvasainyādhipati.)

そうとう 相当
〜する［対応［തൈഓ］する［സുരു］］പകരമാവുക; ചേർച്ചയുണ്ടായിരിക്കുക; ഇണങ്ങുക; പരസ്പര ഐക്യം കാട്ടുക; (pakaramāvuka; cērccayuṇṭāyirikkuka; iṇaṅṅuka; paraspara aikyaṃ kāṭṭuka;) 〜な［適当な］ചേരുന്ന; ഉചിതമായ; അർഹിക്കുന്ന. (cērunna; ucitamāya; arhikkunna.) ［立派な］ബഹുമാന്യമായ; മാന്യമായ. (bahumānyamāya; mānyamāya.) ［かなりの］(十分［ജൂബുൻ］な［ന］); (適度［തെക്കിദൊ］の［നൊ］). ചേരുന്ന; ഉചിതമായ; അർഹിക്കുന്ന; ബഹുമാന്യമായ; മാന്യമായ; യുക്തിസഹമായ; (cērunna; ucitamāya; arhikkunna; bahumānyamāya; mānyamāya; yuktisahamāya;) 〜な男 അസാമാന്യമായ കഴിവുകളുള്ള പുരുഷൻ; (asāmānyamāya kaḻivukaḷuḷḷa puruṣan;) 〜な家庭 ആദരണീയമായ കുടുംബം; (ādaraṇīyamāya kuṭumbaṃ;) 〜な理由 നല്ല യുക്തി; (nalla yukti;) 〜の報酬 തക്കപ്രതിഫലം; (takkapratiphalaṃ;) 〜に英語が話せる ഒരുവിധം നല്ല ഇംഗ്ലീഷ് സംസാരിക്കാം; (oruvidhaṃ nalla iṃglīṣŧ saṃsārikkāṃ;) 〜に暮らしている തരക്കേടില്ലാതെ ജീവിക്കുന്നു. (tarakkēṭillāte jīvikkunnu.)

そうとう 掃討 〜する തുടച്ചുമാറ്റുക. (tuṭaccumāṟṟuka.)

そうとうせん 掃討戦 ശത്രുഭടന്മാരെ മുഴുവൻ കൊന്ന് ആധിപത്യമുറപ്പിക്കുന്ന പ്രക്രിയ. (śatrubhaṭanmāre muḻuvan konnŧ ādhipatyamuṟappikkunna prakriya.)

そうどう 騒動 ① നിയമസമാധാനഭഞ്ജനം; കുഴപ്പം. (niyamasamādhānabhañjanaṃ; kuḻappaṃ.) ②（暴動）ലഹള. (lahaḷa.) ③（事件）സംഭവം. (saṃbhavaṃ.) 〜を起こす കുഴപ്പം ആരംഭിക്കുക; ലഹളപൊട്ടിപ്പുറപ്പെടുക;കുഴപ്പത്തിന്ന് കാരണമാവുക. (kuḻappaṃ ārambhikkuka; lahaḷapoṭṭippuṟappeṭuka;kuḻappattinnŧ kāraṇamāvuka.) ◇おいえそうどう お家騒動 കുടുംബകലഹം. (kuṭumbakalahaṃ.)

そうどう 双胴 ◇ そうどうせん 双胴船 ചങ്ങാടം; കട്ടമരം. (caṅṅāṭaṃ; kaṭṭamaraṃ.)

ぞうとう 贈答 ഉപഹാരങ്ങൾ പരസ്പരം കൈമാറൽ. (upahāraṅṅaḷ parasparaṃ kaimāṟal.) ◇ぞうとうひん 贈答品 ഉപഹാരസാധനങ്ങൾ. (upahārasādhanaṅṅaḷ.)

そうどういん 総動員 സമഗ്രമായ മുന്നേറ്റം (ആരംഭിക്കുക). (samagramāya munnēṟṟaṃ (ārambhikkuka).)

そうとく 総督 ഗവർണ്ണർ ജനറൽ. (gavarṇṇar janaṟal.)

そうとくふ 総督府 പ്രവിശ്യാഗവർണ്ണർ. (praviśyāgavarṇṇar.)

そうトンすう 総トン数 ഗ്രോസ്സ് ടണ്ണേജ്. (grōssŧ ṭaṇṇējŧ.)

そうなめ 総なめ 〜にする വിജയം തൂത്തുവാരുക. (vijayaṃ tūttuvāruka.)

そうなん 遭難 ① അത്യാഹിതം; അപകടം. (atyāhitaṃ; apakaṭaṃ.) ②（船の）കപ്പലപകടം. (kappalapakaṭaṃ.) 〜する അപകടത്തിൽപ്പെടുക. (apakaṭattilppeṭuka.)

そうなんきゅうじょせん 遭難救助船 രക്ഷാപ്രവർത്തനക്കപ്പൽ. (rakṣāpravarttanakkappal.)

そうなんしゃ 遭難者 ① പീഡിതൻ; ആപത്തു നേരിട്ട ആൾ. (pīḍitan; āpattu nēriṭṭa āḷ.) ②（生存者）അപകടം അതിജീവിച്ച വ്യക്തി. (apakaṭaṃ atijīvicca vyakti.)

そうなんしんごう 遭難信号 എസ്ഒഎസ് സന്ദേശം (അയക്കുക). (esŧoesŧ sandēśaṃ (ayakkuka).)

そうなんせん 遭難船 അപകടത്തിൽപ്പെട്ട കപ്പൽ. (apakaṭattilppeṭṭa kappal.)

ぞうに 雑煮 പച്ചക്കറികളോടൊപ്പം തിളപ്പിച്ചെടുത്ത അരിയപ്പം. (paccakkarikaḷōṭoppaṃ tiḷappicceṭutta ariyappaṃ.)

そうにゅう 挿入 ഉള്ളിൽ കടത്തൽ. (uḷḷil kaṭattal.) 〜する ഉള്ളിൽ കടത്തുക; ഇടുക. (uḷḷil kaṭattuka; iṭuka.) 〜的に ആനുഷംഗികമായി; പ്രാസംഗികമായി. (ānuṣaṃgikamāyi; prāsaṃgikamāyi.)

そうにゅうく 挿入句 ഒരു പൂർണ്ണവാചകത്തിൽ ആനുഷംഗികമായി ഇടയ്ക്കു ചേർക്കുന്ന പദമോ വാക്യമോ. (oru pūrṇṇavācakattil ānuṣaṃgikamāyi iṭaykku cērkkunna padamō vākyamō.)

そうねん 壮年 യൗവനം മുറ്റിനില്ക്കുന്ന കാലം; ജീവിതത്തിന്റെ ഉച്ചസ്ഥായിയായ കാലഘട്ടം. (yauvanaṃ muṟṟinilkkunna kālaṃ; jīvitattinṟe uccasthāyiyāya kālaghaṭṭaṃ.)

そうねん 想念 ആശയം; വിശ്വാസം. (āśayaṃ; viśvāsaṃ.)

そうは 掻爬 MEDICAL ക്യുറെറ്റിംഗ്; ഗർഭം അലസിപ്പിക്കാനുള്ള ഒരു ശസ്ത്രക്രിയാമാർഗ്ഗം. (kyureṟṟiṃgu; garbhaṃ alasippikkānuḷḷa oru śastrakriyāmārggaṃ.)

そうはしゅじゅつをうける 掻爬手術を受ける ക്യുറെറ്റിംഗിന്ന് വിധേയയാവുക. (kyureṟṟiṃginnu vidhēyayāvuka.)

そうは 走破 〜する (ഇടയ്ക്കുള്ള) മുഴുവൻ ദൂരവും ഓടിത്തീർക്കുക. ((iṭaykkuḷḷa) muḻuvan dūravuṃ ōṭittīrkkuka.)

そうば 相場 ① [市価] അങ്ങാടിവില. (aṅṅāṭivila.) ② (時価) ഇപ്പോളത്തെ വില. (ippōḷatte vila.) ③ ക്വൊട്ടേഷൻ. (kvoṭṭēṣan.) ④ [投機] ഊഹക്കച്ചവടം. (ūhakkaccavaṭaṃ.) ⑤ [評価] വിലമതിപ്പ്. (vilamatippu.) 〜が上(下)がる വിപണി ഉയരുക (താഴുക). (vipaṇi uyaruka (tāḻuka).) (世間では)…と〜が決まっている വിപണി നിശ്ചയിക്കപ്പെട്ടിരിക്കുന്നു. (vipaṇi niścayikkappeṭṭirikkunnu.) 〜で儲(もう)ける(損する) ഊഹക്കച്ചവടത്തിലൂടെ പണമുണ്ടാക്കുക (നഷ്ടപ്പെടുക); (ūhakkaccavaṭattilūṭe paṇamuṇṭākkuka (naṣṭappeṭuka);) 〜に手を出す ഊഹക്കച്ചവടത്തിൽ ഇടപെടുക. (ūhakkaccavaṭattil iṭapeṭuka.) 〜をつける ഒരു വില പറയുക. (oru vila paṟayuka.)

そうばし 相場師 ഊഹക്കച്ചവടക്കാരൻ. (ūhakkaccavaṭakkāran.)

そうばひょう 相場表 വിലവിവരപ്പട്ടിക. (vilavivarappaṭṭika.)

ぞうはい 増配 ① (配当) വർദ്ധിച്ച ലാഭവിഹിതം. (varddhicca lābhavihitaṃ.) ② (配給) വർദ്ധിച്ച റേഷൻ. (varddhicca ṟēṣan.) 〜する റേഷൻ വർദ്ധിപ്പിക്കുക. (ṟēṣan varddhippikkuka.)

そうはく 蒼白 〜な വിളറിയ. (viḷaṟiya.)

そうはせん 争覇線 ① അധികാരത്തിനുള്ള കിടമത്സരം. (adhikārattinuḷḷa kiṭamatsaraṃ.) ② (競技の) ചാമ്പ്യൻഷിപ്പ് കളികൾ. (cāmpyanṣippu kaḷikaḷ.)

そうはつ 双発 〜の ഇരട്ട എഞ്ചിനുള്ള (വിമാനം). (iraṭṭa eñcinuḷḷa (vimānaṃ).)

ぞうはつ 増発 വർദ്ധിപ്പിച്ച വിതരണം (കറൻസി നോട്ടുകൾ); കൂടുതൽ വണ്ടിയോടിക്കൽ. (varddhippicca vitaraṇaṃ (kaṟansi nōṭṭukaḷ); kūṭutal vaṇṭiyōṭikkal.) 〜する കൂടുതൽ (കറൻസി നോട്ടുകൾ) വിതരണം ചെയ്യുക; സ്പെഷ്യൽ ട്രെയിൻ ഓടിക്കുക. (kūṭutal (kaṟansi nōṭṭukaḷ) vitaraṇaṃ ceyyuka; speṣyal ṭreyin ōṭikkuka.)

そうはつせいちほうしょう 早発性痴呆症 MEDICAL മതിഭ്രമം; (ഡിമെൻഷിയ പ്രേയ്ക്കോക്സ്). (matibhramaṃ; (ḍimenṣiya prēykkōksu).)

そうばな 総花 〜的に സർവർക്കുമുതകുന്ന തരത്തിലുള്ള. (sarvarkkumutakunna tarattiluḷḷa.)

そうばなせいさく 総花政策 സമഗ്രനയം. (samagranayaṃ.)

そうばん 早晩 ഇന്നല്ലെങ്കിൽ നാളെ; എന്നെങ്കിലും ഒരിക്കൽ. (innalleṅkil nāḷe; enneṅkiluṃ orikkal.)

ぞうはん 造反 ലഹളക്കൂട്ടൽ; അധികാരിവർഗ്ഗത്തിനെതിരായ പ്രക്ഷോഭം. (lahaḷakūṭṭal; adhikārivarggattinetirāya prakṣōbhaṃ.) 〜する ലഹളക്കൂട്ടുക. (lahaḷakūṭṭuka.)

ぞうはんしゃ 造反者 ലഹളക്കാരൻ; പ്രക്ഷോഭകാരി. (lahaḷakkāran; prakṣōbhakāri.)

そうび 装備 ഉപകരണം; കോപ്പുകൾ. (upakaraṇaṃ; kōppukaḷ.) 〜する കോപ്പുകൂട്ടുക; ഒരുക്കുക. (kōppukūṭṭuka; orukkuka.)

ぞうひびょう 象皮病 MEDICAL മന്തുരോഗം. (manturōgaṃ.)

そうひょう 総評 സാമാന്യമായ അഭിപ്രായം. (sāmānyamāya abhiprāyaṃ.)

そうびょう 宗廟 മുൻഗാമികളുടെ കല്ലറ. (mungāmikaḷuṭe kallaṟa.)

そうびょう 躁病 MEDICAL അത്യാസക്തി; കമ്പം; ഭ്രാന്ത്. (atyāsakti; kampaṃ; bhrāntu.)

ぞうひょう 雑兵 സാധാരണ സൈനികർ; സാധാരണക്കാർ. (sādhāraṇa sainikar; sādhāraṇakkār.)

ぞうひん 贓品 ☞ 贓物.

ぞうびん 増便 എണ്ണത്തിലുള്ള വർദ്ധനവ്. (eṇṇattiluḷḷa varddhanavu.)

そうふ 送付 〜する(金を). അയച്ചുകൊടുക്കുക; അടയ്ക്കുക (പണം). (ayaccukoṭukkuka; aṭaykkuka (paṇaṃ).)

そうふさき 送付先 മേൽവിലാസക്കാരൻ. (mēlvilāsakkāran.)

そうふ 総譜 MUS സ്വരചിഹ്നരേഖ (സംഗീതം). (svaracihnarēkha (saṃgītaṃ).)

ぞうふ 臓腑 കുടൽമാല; വയറ്റിലെ അവയവങ്ങൾ. (kuṭalmāla; vayaṟṟile avayavaṅṅaḷ.) 〜を抜く കുത്തിക്കുടലെടുക്കൽ. (kuttikkuṭaleṭukkal.)

そうふう 送風 〜する കാറ്റോട്ടത്തിന് വഴിയൊരുക്കുക. (kāṟṟōṭṭattinu vaḻiyorukkuka.)

そうふうかん 送風管 ബ്ലോ പൈപ്പ്. (blō paippu.)

そうふうき 送風機 വെന്റിലേറ്റർ. (venṟilēṟṟar.)

ぞうふく 増幅 ELEC (വൈദ്യുതി) വിപുലീകരിക്കൽ. ((vaidyuti) vipulīkarikkal.) 〜する വിപുലീകരിക്കുക. (vipulīkarikkuka.)

ぞうふくき 増幅機 ആംപ്ലിഫയർ (ഉച്ചഭാഷിണി). (āmpliphayar (uccabhāṣiṇi).)

ぞうぶつ 贓物 മോഷ്ടിക്കപ്പെട്ട സാധനങ്ങൾ. (mōṣṭikkappeṭṭa sādhanaṅṅaḷ.)

ぞうぶつしゅ 造物主 സ്രഷ്ടാവ്. (sraṣṭāvu.)

ぞうへい 増兵 〜する സൈന്യങ്ങളെ കൂട്ടിച്ചേർത്ത് ബലപ്പെടുത്തുക. (sainyaṅṅaḷe kūṭṭiccērttu balappeṭuttuka.)

ぞうへい 造幣 നാണ്യം അടിക്കൽ. (nāṇyaṃ aṭikkal.)

ぞうへいきょく 造幣局 ① കമ്മട്ടം. (kammaṭṭaṃ.) ② (財務省の) ധനകാര്യമന്ത്രാലയത്തിന്റെ നാണയനിർമ്മാണ വിഭാഗം. (dhanakāryamantrālayattinṟe nāṇayanirmmāṇa vibhāgaṃ.)

そうへき 双璧 അത്യുന്നതന്മാരായ രണ്ട് വിദഗ്ദ്ധന്മാർ; അനോപമന്മാരായ രണ്ടു താരങ്ങൾ. (atyunnatanmārāya raṇṭu vidagddhanmār; anōpamanmārāya raṇṭu tāraṅṅaḷ.)

そうべつ 送別 യാത്രയയപ്പ്. (yātrayayappu.) 〜の辞 യാത്രയയപ്പ് പ്രഭാഷണം. (yātrayayappu prabhāṣaṇaṃ.)

そうべつかい 送別会 യാത്രയയപ്പു സൽക്കാരം. (yātrayayappu salkkāraṃ.)

そうほ 相補 〜的 പരിപൂരകമായ; കുറവ് തീർക്കുന്ന. (paripūrakamāya; kuṟavu tīrkkunna.)

ぞうほ 増補 വിപുലീകരിയ്ക്കൽ; അനുബന്ധം ചേർക്കൽ. (vipulīkariykkal; anubandhaṃ cērkkal.) 〜する വിപുലീകരിക്കുക; അനുബന്ധം ചേർക്കുക. (vipulīkarikkuka; anubandhaṃ cērkkuka.)

(かいてい)ぞうほばん (改訂)増補版 വിപുലീകരിച്ച (പുതിയ) പതിപ്പ്. (vipulīkaricca (putiya) patippu.)

そうほう 走法 ഓട്ടത്തിന്റെ ശൈലി. (ōṭṭattinṟe śaili.)

そうほう 双方 രണ്ടു കക്ഷികളും. (raṇṭu kakṣikaḷuṃ.) 〜の രണ്ടും; പരസ്പരം. (raṇṭuṃ; parasparaṃ.) 〜の言い分を聞く രണ്ടു കക്ഷികളുടെയും (പരാതി) കേൾക്കുക. (raṇṭu kakṣikaḷuṭeyuṃ (parāti) kēḷkkuka.)

そうぼう 相貌 ആകൃതി; മുഖഭാവം. (ākṛti; mukhabhāvaṃ.)

そうほうこう 双方向 〜の പരസ്പരം പ്രവർത്തനം നടത്തുന്ന; ഇന്ററാക്ടീവ്. (parasparaṃ pravarttanaṃ naṭattunna; inṟaṟākṭīvʉ.)

そうほうこうテレビ 双方向テレビ ഇന്ററാക്ടീവ് ടെലിവിഷൻ. (inṟaṟākṭīvʉ ṭeliviṣan.)

そうほん 草本 ആണ്ടോടാണ്ട് വേരോടെ നശിക്കുന്ന ചെടി; ഔഷധസസ്യം. (āṇṭōṭāṇṭʉ vērōṭe naśikkunna ceṭi; auṣadhasasyaṃ.)

そうほん 送本 〜する പുസ്തകം അയക്കുക; പുസ്തകം അയച്ചുകൊടുക്കുക. (pustakaṃ ayakkuka; pustakaṃ ayaccukoṭukkuka.)

ぞうほん 造本 ഗ്രന്ഥനിർമ്മാണം. (granthanirmmāṇaṃ.) 〜が良い നല്ല ബൈന്റിംഗ്. (nalla bainṟiṃgʉ.)

ぞうほん 蔵本 സ്വന്തം ഗ്രന്ഥങ്ങൾ; (ഗ്രന്ഥാലയം). (svantaṃ granthaṅṅaḷ; (granthālayaṃ).)

そうほんけ 総本家 ആരൂഢം; മൂലകുടുംബം. (ārūḍhaṃ; mūlakuṭumbaṃ.)

そうほんざん 総本山 മുഖ്യക്ഷേത്രം (ബുദ്ധമതവിഭാഗത്തിന്റെ). (mukhyakṣētraṃ (buddhamatavibhāgattinṟe).)

そうほんてん 総本店 ഹെഡ്ഓഫീസ്. (heḍʉōphīsʉ.)

そうまくり 総まくり പൊതുനിരീക്ഷണം. (potunirīkṣaṇaṃ.)

そうまとう 走馬灯 കറങ്ങുന്നദീപം. (kaṟaṅṅunnadīpaṃ.) 〜の様な മാറിക്കൊണ്ടേയിരിക്കുന്ന. (māṟikkoṇṭēyirikkunna.)

そうみ 総身 〜にしみ渡る ദേഹമാസകലം കടന്നുപോവുക. (dēhamāsakalaṃ kaṭannupōvuka.)

そうむ 総務 പൊതുകാര്യങ്ങൾ. (potukāryaṅṅaḷ.) ◇そうむしょう(だいじん)総務省(大臣)（日本の旧省庁の）പൊതുഭരണ, അഭ്യന്തരകാര്യ, തപാൽവാർത്താവിതരണ, കേന്ദ്രീകൃത ഭരണ നിയന്ത്രണ ഏജൻസി മന്ത്രാലയം (മന്ത്രി). (potubharaṇa, abhyantarakārya, tapālvārttāvitaraṇa, kēndrīkṛta bharaṇa niyantraṇa ējansi mantrālayaṃ (mantri).) ◇そうむちょうかん 総務長官 സെക്രട്ടറി ജനറൽ. (sekraṭṭaṟi janaṟal.) ◇そうむぶ 総務部 പൊതുകാര്യവിഭാഗം. (potukāryavibhāgaṃ.) ◇そうむぶちょう 総務部長 ജനറൽ മാനേജർ. (janaṟal mānējar.)

そうむ 双務 ◇そうむきょうてい 双務協定 രണ്ടു കക്ഷികളെ സംബന്ധിക്കുന്ന ഉടമ്പടി. (raṇṭu kakṣikaḷe sambandhikkunna uṭampaṭi.)

ゾウムシ 象虫 ധാന്യകീടം; പുഴു. (dhānyakīṭaṃ; puḻu.)

そうめい 聡明 〜な ബുദ്ധിമാനായ; സൂക്ഷ്മനിരീക്ഷണശക്തിയുള്ള. (buddhimānāya; sūkṣmanirīkṣaṇaśaktiyuḷḷa.)

そうめいきょく 奏鳴曲 ചെറുവാദ്യസംഗീതം; (സൊനാത്ത). (ceṟuvādyasaṃgītaṃ; (sonātta).)

そうめん 素麺 നേർമ്മയേറിയ ഒരുതരം സേമിയ; നേരിയ നൂഡിൽസ്. (nērmmayēṟiya orutaraṃ sēmiya; nēriya nūḍilsʉ.)

そうもく 草木 സസ്യജാലം; പുൽച്ചെടികൾ. (sasyajālaṃ; pulcceṭikaḷ.)

そうもくろく 総目録 പൊതുവിവരപ്പട്ടിക; നാമാവലി; സൂചിപത്രം. (potuvivarappaṭṭika; nāmāvali; sūcipatraṃ.)

ぞうもつ 臓物 ① കുടൽമാല. (kuṭalmāla.) ②（鳥の）(കോഴിയുടെയും മറ്റും) ആന്തരാവയവങ്ങൾ. ((kōḻiyuṭeyuṃ maṟṟuṃ) āntarāvayavaṅṅaḷ.) ③（牛や羊の）പശുവിന്റെയും മറ്റും കക്കും കരളും. (paśuvinṟeyuṃ maṟṟuṃ kakkuṃ karaḷuṃ.)

そうもとじめ 総元締 ജനറൽ കൺട്രോളർ. (janaṟal kanṭrōḷar.)

そうゆ 送油 ◇そうゆかん 送油管 എണ്ണക്കുഴൽ. (eṇṇakkuḻal.)

ぞうよ 贈与 സംഭാവന. (sambhāvana.) 〜する സംഭാവന നല്കുക. (sambhāvana nalkuka.)

ぞうよぜい 贈与税 ഗിഫ്റ്റ് നികുതി (ദാനനികുതി); മൂലധനക്കൈമാറ്റ നികുതി. (giphṟṟʉ nikuti (dānanikuti); mūladhanakkaimāṟṟa nikuti.)

そうらん 騒乱 ലഹള; നിയമസമാധാനഭഞ്ജനം. (lahaḷa; niyamasamādhānabhañjanaṃ.)

そうらんざい 騒乱罪 ലഹളക്കുറ്റം. (lahaḷakkuṟṟaṃ.)

そうらんざいでたいほされる 騒乱罪で逮捕される ലഹള ഉണ്ടാക്കിയ കുറ്റത്തിന്ന് അറസ്റ്റ് ചെയ്യപ്പെടുക. (lahaḷa uṇṭākkiya kuṟṟattinnʉ aṟasṟṟʉ ceyyappeṭuka.)

そうり 総理 ①［総理大臣］പ്രധാനമന്ത്രി. (pradhānamantri.) ②（総轄者）പ്രസിഡണ്ട്. (prasiḍaṇṭʉ.)

そうりふ 総理府 （日本の旧省庁の）(ജപ്പാനിലെ) പ്രധാനമന്ത്രിയുടെ ആപ്പീസ്. ((jappānile) pradhānamantriyuṭe āppīsʉ.)

ぞうり 草履 വൈക്കോൽ കൊണ്ടുണ്ടാക്കുന്ന ഒരുതരം പാദരക്ഷ (ധരിക്കുക). (vaikkōl koṇṭuṇṭākkunna orutaraṃ pādarakṣa (dharikkuka).)

そうりつ 創立 സ്ഥാപനം. (sthāpanaṃ.) 〜する സ്ഥാപിക്കുക (ആശുപത്രി); സംഘടിപ്പിക്കുക. (sthāpikkuka (āśupatri); saṃghaṭippikkuka.) 〜50周年（を祝う）സ്ഥാപനത്തിന്റെ അമ്പതാംപിറന്നാൾ (ആഘോഷിക്കുക). (sthāpanattinṟe ampatāmpiṟannāḷ (āghōṣikkuka).)

そうりついいん(じむしょ)創立委員(事務所) സംഘടനാസമിതി(ഓർഗനൈസിംഗ് കമ്മറ്റി) (ആപ്പീസ്). (saṃghaṭanāsamiti(ōrganaisiṃgʉ kammaṟṟi) (āppīsʉ).)

そうりつきねんび 創立記念日 സ്ഥാപകദിനം. (sthāpakadinaṃ.)

そうりつしゃ 創立者 സ്ഥാപകൻ. (sthāpakan.)

そうりつそうかい 創立総会 ഉൽഘാടനസമ്മേളനം. (ulghāṭanasammēḷanaṃ.)

そうりょ 僧侶 ☞ 僧.

そうりょう 送料 ①（郵便）പോസ്റ്റേജ്. (pōsṟṟējʉ.) ②（運賃）ചുമട്ടുകൂലി. (cumaṭṭʉ kūli.)

そうりょう 総領 അനന്തരാവകാശി; ഒരാളുടെ സീമന്തപുത്രൻ. (anantarāvakāśi; orāḷuṭe sīmantaputran.)

そうりょう 総量 മൊത്തം തൂക്കം (ഗ്രോസ്സ് വെയിറ്റ്). (mottaṃ tūkkaṃ (grōssʉ veyiṟṟʉ).)

そうりょうきせい 総量規制 ［公害防止の］(വാഹനങ്ങളിൽനിന്നും മറ്റും) പുറത്തേക്കു വിടുന്ന മാലിന്യനിയന്ത്രണച്ചട്ടങ്ങൾ. ((vāhanaṅṅaḷilninnuṃ maṟṟuṃ) puṟattēkku viṭunna mālinyaniyantraṇaccaṭṭaṅṅaḷ.)

そうりょうじ 総領事 കോൺസൽ ജനറൽ (നയതന്ത്രബന്ധത്തിൽ). (kōnsal janaṟal (nayatantrabandhattil).)

そうりょうじかん 総領事館 കോൺസുലേറ്റ് ജനറൽ. (kōnsulēṟṟʉ janaṟal.)

そうりょくせん 総力戦 സമ്പൂർണ്ണയുദ്ധം. (sampūrṇṇayuddhaṃ.)

ぞうりん 造林 വനം വളർത്തൽ. (vanaṃ vaḷarttal.) 〜する വനം വയ്ച്ചുപിടിപ്പിക്കുക; വൃക്ഷങ്ങൾ നടുക. (vanaṃ vayccupiṭippikkuka; vṛkṣaṅṅaḷ naṭuka.)

そうるい 走塁 BASEBALL ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിലെ റണ്ണിംഗ്. (beysbāl kaḷiyile ṟanniṃgʉ.)

そうるい 藻類 BOT പായൽ; കടൽപ്പായൽ. (pāyal; kaṭalppāyal.)

そうるいがく 藻類学 കടൽസസ്യങ്ങളെക്കുറിച്ചുള്ള പഠനം. (kaṭalsasyaṅṅaḷekkuṟiccuḷḷa paṭhanaṃ.)

ソウル ◇ソウルジャズ സോൾ ജാസ് (സംഗീതം). (sōl jāsʉ (saṃgītaṃ).) ◇ソウルミュージック MUS（黒人音楽）സോൾമ്യൂസിക്ക് (കറുത്തവർഗ്ഗക്കാരുടെ സംഗീതം). (sōḷmyūsikkʉ (kaṟuttavarggakkāruṭe saṃgītaṃ).)

そうれい 壮麗 〜な ഉജ്ജ്വലമായ; മഹത്തായ; ഉന്നതനിലവാരം പുലർത്തുന്ന. (ujjvalamāya; mahattāya; unnatanilavāraṃ pularttunna.)

そうれつ 葬列 ശവസംസ്കാര ഘോഷയാത്ര. (śavasaṃskāra ghōṣayātra.)
そうれつ 壮烈 〜な വീരോചിതമായ; ഉദാത്തമായ; ശ്രേഷ്ഠമായ. (vīrōcitamāya; udāttamāya; śrēṣṭhamāya.)
そうろ 走路 പഥം; പാത. (pathaṃ; pāta.)
そうろう 早漏 അകാലസ്ഖലനം; ഇന്ദ്രിയസ്ഖലനം. (akālaskhalanaṃ; indriyaskhalanaṃ.)
そうろん 争論 ശണ്ഠ; തർക്കം; അഭിപ്രായവ്യത്യാസം. (śaṇṭha; tarkkaṃ; abhiprāyavyatyāsaṃ.)
そうろん 総論 മുഖവുര; ആമുഖപ്രസ്താവന. (mukhavura; āmukhaprastāvana.)
そうわ 送話 അയയ്ക്കുക; സംപ്രേഷണം. (ayaykkuka; saṃprēṣaṇaṃ.) 〜する അയയ്ക്കൽ. (ayaykkal.)
そうわき 送話器 ട്രാൻസ്മിറ്റർ. (ṭrānsmiṟṟar.)
そうわぐち 送話口 മൗത്ത്പീസ് (ഊതുന്ന കുഴൽവാദ്യോപകരണം; അന്യനുവേണ്ടി സംസാരിക്കുന്ന ആൾ; പുകവലിക്കുഴൽ; മുഖനാളം. (mauttpīsŭ (ūtunna kuḻalvādyōpakaraṇaṃ; anyanuvēṇṭi saṃsārikkunna āḷ; pukavalikkuḻal; mukhanāḷaṃ.)
そうわ 挿話 ഉപാഖ്യാനം; ഉപകഥ; എപ്പിസോഡ്. (upākhyānaṃ; upakatha; eppisōḍŭ.)
そうわ 総和 ആകെത്തുക; മൊത്തം സംഖ്യ. (ākettuka; mottaṃ saṃkhya.)
ぞうわい 贈賄 കൈക്കൂലി കൊടുക്കൽ; -അഴിമതി. (kaikkūli koṭukkal; -aḻimati.) 〜する കൈക്കൂലി കൊടുക്കുക; -അഴിമതി കാട്ടുക. (kaikūli koṭukkuka; -aḻimati kāṭṭuka.) 〜を受ける കൈക്കൂലി വാങ്ങുക. (kaikūli vāṅṅuka.)
ぞうわいざい 贈賄罪 അഴിമതിക്കുറ്റം. (aḻimatikkuṟṟaṃ.)
ぞうわいじけん 贈賄事件 അഴിമതിക്കേസ്. (aḻimatikkēsŭ.)
ぞうわいしゃ 贈賄者 കൈക്കൂലിക്കാരൻ. (kaikkūlikkāran.)
そえがき 添書 അടിക്കുറിപ്പ് (പി. എസ്). (aṭikkuṟippŭ (pi. esŭ).)
そえぎ 添え木 എല്ല് ഒടിഞ്ഞാൽ വലിച്ചുകെട്ടാനുപയോഗിക്കുന്ന മരക്കഷ്ണം (സ്പ്ലിന്റ്). (ellŭ oṭiññāl valiccukeṭṭānupayōgikkunna marakkaṣṇaṃ (splinṟŭ).) 〜する എല്ല് സ്പ്ലിന്റ് വെച്ചുകെട്ടുക. (ellŭ splinṟŭ veccukeṭṭuka.)
そえぢ 添え乳 〜する കുഞ്ഞിനെ കൂടെക്കിടത്തി മുലകുടിപ്പിക്കുക. (kuññine kūṭekkiṭatti mulakuṭippikkuka.)
そえもの 添え物 ① കൂട്ടതലായി ചേർത്തത്. (kūṭutalāyi cērttatŭ.) ②（景品）ഇനാമായികൊട്ടുത്തത്. (ināmāyikkoṭuttatŭ.) ③（料理の）ഭക്ഷണത്തിനലങ്കാരമായ ഉപദംശം. (bhakṣaṇattinalaṅkāramāya upadaṃśaṃ.)
そえる 添える ① ഒട്ടിക്കുക. (oṭṭikkuka.) ②（加える）കൂട്ടിച്ചേർക്കുക. (kūṭṭiccērkkuka.) 力を〜സഹായിക്കുക; സഹായഹസ്തം നീട്ടുക. (sahāyikkuka; sahāyahastaṃ nīṭṭuka.) …を添えて ...ന്റെ സഹായത്തോടെ. (..nṟe sahāyattōṭe.)
そえん 疎遠 〜になる വേർപിരിഞ്ഞുപോവുക; അകന്നുപോവുക. (vērpiriññupōvuka; akannupōvuka.)
ソーシャル ◇ソーシャルコスト സോഷ്യൽ കോസ്റ്റ്. (sōṣyal kōsṟṟŭ.) ◇ソーシャルダンス സോഷ്യൽ ഡാൻസ് (ബാൾറൂം നൃത്തം). (sōṣyal ḍānsŭ (bālrūṃ nṛttaṃ).) ◇ソーシャルワーカー സോഷ്യൽ വർക്കർ. (sōṣyal varkkar.)
ソース ① സാസ് (ടൊമാറ്റോ); രുചികൂട്ടുന്ന ഉപദംശം. (sāsŭ (ṭomāṟṟō); rucikūṭṭunna upadaṃśaṃ.) 〜をかける സാസ് ചേർക്കുക (ഒഴിക്കുക). (sāsŭ cērkkuka (oḻikkuka).) ②［出所］ഉറവിടം (സോഴ്സ്). (uṟaviṭaṃ (sōrsŭ).)
ソーセージ സോസെജ്. (sōsejŭ.)
ソーダ സോഡ. (sōḍa.)
ソーダこうぎょう ソーダ工業 ക്ഷാരനിർമ്മാണം. (kṣāranirmmāṇaṃ.)
ソーダすい ソーダ水 സോഡാവാട്ടർ; (പോപ്പ്). (sōḍāvāṭṭar; (pōppŭ).)
ソーター［分別機］സോർട്ടർ (വിശകലനയന്ത്രം). (sōrṭṭar (viśakalanayantraṃ).)
ソーティング, ソート സോർട്ടിംഗ്. (sōrṭṭiṃgŭ.)
ソープランド ഉഴിച്ചിൽ സങ്കേതം. (uḻiccil saṅkētaṃ.)
SOHO (ソーホー) എസ്ഒഎച്ച്ഒ (സ്മാൾഓഫീസ് ഹോം ഓഫീസ്). (esŭoecco (smāḷōphīsŭ hōṃ ōphīsŭ).)
ソーラー ◇ソーラーカー സോളാർകാർ. (sōḷārkār.) ◇ソーラーシステム സോളാർ സിസ്റ്റം. (sōḷār sisṟṟaṃ.) ◇ソーラーハウス സോളാർ ഹൗസ്. (sōḷār hausŭ.)
ソール［底］സോൾ (കാലടി). (sōḷ (kālaṭi).)
ゾーン സോ:ൺ (മേഖല). (sō:ṇ (mēkhala).)
ゾーンディフェンス സോ:ൺഡിഫെൻസ് (കളിയിൽ). (sō:ṇḍiphensŭ (kaḷiyil).)
そかい 租界 കുടിയേറ്റം; കുടിപാർപ്പ്; അനുവദിക്കപ്പെടൽ. (kuṭiyēṟṟaṃ; kuṭipārppŭ; anuvadikkappeṭal.)
そかい 疎開
〜する（立［ത］ち［ച］退［നൊ］く［കു］）; മാറ്റിനിർത്തുക; വിട്ടുപിരിയുക; മാറ്റിത്താമസിപ്പിക്കുക; ചിന്നിച്ചിതറപ്പെടുക (വീടുകൾ). (māṟṟinirttuka; viṭṭupiriyuka; māṟṟittāmasippikkuka; cinniccitaṟappeṭuka (vīṭukaḷ).) ◇そかいさき 疎開先 അഭയസ്ഥാനം. (abhayasthānaṃ.) ◇そかいしゃ 疎開者 ഒഴിപ്പിക്കപ്പെട്ട ആൾ (അഭയാർത്ഥി). (oḻippikkappeṭṭa āḷ (abhayārtthi).) ◇きょうせいそかい 強制疎開 നിർബന്ധിത കുടിയൊഴിപ്പ്. (nirbandhita kuṭiyoḻippŭ.)
そがい 阻害 തടസ്സം; പ്രതിബന്ധം. (taṭassaṃ; pratibandhaṃ.) 〜する തടസ്സപ്പെടുത്തുക; മുടക്കുക. (taṭassappeṭuttuka; muṭakkuka.)
そがい 疎外 〜する (ഒരാളുടെ) സാമീപ്യം ഒഴിവാക്കുക; മാറിപ്പോവുക; അകറ്റിനിർത്തുക. ((orāḷuṭe) sāmīpyaṃ oḻivākkuka; māṟippōvuka; akaṟṟinirttuka.) ◇にんげんそがい 人間疎外 മർത്ത്യന്റെ അന്യഥാത്വം. (marttyanṟe anyathātvaṃ.)
そかく 組閣 〜する മന്ത്രിസഭരൂപീകരിക്കുക. (mantrisabharūpīkarikkuka.)
そかくほんぶ 組閣本部 മന്ത്രിസഭാരൂപീകരണ ആസ്ഥാനം. (mantrisabhārūpīkaraṇa āsthānaṃ.)
そがん 訴願 ഹർജി. (harji.) 〜する ഹർജി സമർപ്പിക്കുക. (harji samarppikkuka.)
そがんにん 訴願人 ഹർജിക്കാരൻ. (harjikkāran.)
そきゅう 訴求 ഉപഭോക്താവിനെ സമീപിക്കൽ; (വില്പന ഉദ്ദേശിച്ച്). (upabhōktāvine samīpikkal; (vilpana uddēśiccŭ).)
そきゅうたいしょう 訴求対象 ലക്ഷ്യമിടപ്പെട്ട ശ്രോതാക്കൾ. (lakṣyamiṭappeṭṭa śrōtākkaḷ.)
そきゅう 遡及
〜する ചുവട് പിടിച്ചുപോവുക; കഴിഞ്ഞകാലത്തേക്ക് കടക്കുക; പിൻകാല പ്രാബല്യത്തോടെ പ്രവർത്തിക്കുക; (cuvaṭŭ piṭiccupōvuka; kaḻiññakālattēkkŭ kaṭakkuka; pinkāla prābalyattōṭe pravarttikkuka;) 〜的な പിൻകാല പ്രാബല്യമുള്ള. (pinkāla prābalyamuḷḷa.)
そきゅうりょく 遡及力 പിൻകാല പ്രാബല്യം. (pinkāla prābalyaṃ.)
- そく - 足 ജോടി (ചെരിപ്പ്). (jōṭi (cerippŭ).)
そぐ 殺ぐ ചുരുക്കുക; കുറയ്ക്കുക (താല്പര്യം). (curukkuka; kuṟayŭkkuka (tālparyaṃ).)

そぐ 削ぐ ചെത്തിക്കളയുക; ചെരിച്ചുവെട്ടുക. (cettikkaḷayuka; cericcu-veṭṭuka.)

ぞく 賊 ① കള്ളൻ; കവർച്ചക്കാരൻ. (kaḷḷan; kavarccakkāran.) ② [反徒] വിപ്ലവകാരി; രാജ്യദ്രോഹി. (viplavakāri; rājyadrōhi.)

ぞく 族 ① [家族] കുടുംബം. (kuṭumbaṃ.) ② (親族) ബന്ധുക്കൾ. (bandhukkaḷ.) ③ [種族] (人間) വർഗ്ഗം; ഗോത്രം. (varggaṃ; gōtraṃ.)

ぞくぎいん 族議員 നിയമസാമാജികരെ സ്വാധീനിച്ച് കാര്യം നേടിയെടുക്കുന്ന രാഷ്ട്രീയക്കാരൻ (niyamasāmājikare svādhīniccu kāryaṃ nēṭiyeṭukkunna rāṣṭrīyakkāran)

ぞく 俗 ① ലോകഗതി. (lōkagati.) ② [世俗的] പ്രാപഞ്ചികത; പ്രാകൃതത്വം. (prāpañcikata; prākṛtatvaṃ.) ③ (僧の対) സാധാരണക്കാരുടെ ലോകം. (sādhāraṇakkāruṭe lōkaṃ.) 〜な സാധാരണമായ; പ്രാപഞ്ചികമായ; അസഭ്യമായ; പ്രാകൃതപെരുമാറ്റമുള്ള. (sādhāraṇamāya; prāpañcikamāya; asabhyamāya; prākṛtaperumāṟṟamuḷḷa.) 〜に പ്രാകൃതമായി; സാധാരണയായി. (prākṛtamāyi; sādhāraṇayāyi.) 〜に言う സാധാരണ പറയപ്പെടുന്ന; സാധാരണ വിളിക്കുന്ന. (sādhāraṇa paṟayappeṭunna; sādhāraṇa viḷikkunna.) 〜に言えば സാധാരണ ശൈലിയിൽ പറഞ്ഞാൽ. (sādhāraṇa śailiyil paṟaññāl.)

ぞく 属 (動植物の) ജീനസ്സ് (ജാതി; വർഗ്ഗം; അവാന്തരവിഭാഗം; ജീവജാലങ്ങളുടെ വർഗ്ഗീകരണത്തിനുപയോഗിക്കുന്ന പദം). (jīnassu (jāti; varggaṃ; avāntaravibhāgaṃ; jīvajālaṅṅaḷuṭe varggīkaraṇattinupayōgikkunna padaṃ).)

ぞくあく 俗悪 〜な ആഭാസമായ; പ്രാകൃതമായ; പരുക്കനായ; അസംസ്കൃതമായ. (ābhāsamāya; prākṛtamāya; parukkanāya; asaṃskṛtamāya.)

そくい 即位 സിംഹാസനാരോഹണം. (siṃhāsanārōhaṇaṃ.) 〜する സിംഹാസനാരോഹണം നിർവഹിക്കുക. (siṃhāsanārōhaṇaṃ nirvahikkuka.)

そくいしき 即位式 സിംഹാസനാരോഹണച്ചടങ്ങ്. (siṃhāsanārōhaṇaccaṭaṅṅu.)

ぞくうけ 俗受け ജനപിന്തുണ. (janapintuṇa.) 〜がする ജനപിന്തുണ ആർജ്ജിക്കുക. (janapintuṇa ārjjikkuka.)

ぞくえい 続映
〜する പ്രദർശനം തുടരുക. (pradarśanaṃ tuṭaruka.) 〜中 പ്രദർശനം തുടർന്നുകൊണ്ടിരിക്കുമ്പോൾ (സിനിമ; നാടകം). (pradarśanaṃ tuṭarnnukoṇṭirikkumpōḷ (sinima; nāṭakaṃ).)

そくえん 側鉛 ജലത്തിന്റെ ആഴം അളക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ഇയ്യക്കട്ടി. (jalattinṟe āḻaṃ aḷakkānupayōgikkunna iyyakkaṭṭi.)

ぞくえん 続演 〜する തുടർച്ചയായി പ്രദർശിപ്പിക്കുക; തുടർന്ന് ഓടുക. (tuṭarccayāyi pradarśippikkuka; tuṭarnnu ōṭuka.)

そくおう 即応
〜する യോജിച്ചു പോവുക; -ഇണങ്ങുംവിധം പ്രവർത്തിക്കുക. (yōjiccu pōvuka; -iṇaṅṅumvidhaṃ pravarttikkuka.) …に〜して …ന്ന് -ഇണങ്ങുംവിധം;…ന്നള്ള പ്രതികരണമായി . (..nnu -iṇaṅṅum-vidhaṃ;..nuḷḷa pratikaraṇamāyi .)

そくおうたいせい 即応体制 അതീവജാഗ്രത. (atīvajāgrata.)

そくおん 促音 PHONET ഇരട്ടവ്യഞ്ജനാക്ഷരം (ജാപ്പനീസിൽ). (iraṭṭavyañjanākṣaraṃ (jāppanīsil).)

そくおんき 足温器 കാലടികൾ ചൂടുപിടിപ്പിക്കാനുതകുന്ന ഉപകരണം. (kālaṭikaḷ cūṭupiṭippikkānutakunna upakaraṇaṃ.)

ぞくぐん 賊軍 ലഹളക്കാരായ പട്ടാളക്കാർ. (lahaḷakkārāya paṭṭāḷakkār.)

ぞくけ 俗気 ☞ 俗気(ぞっけ), 俗臭.

ぞくご 俗語 ① (総称) നാടൻഭാഷ. (nāṭanbhāṣa.) ② [個別] ഗ്രാമ്യശൈലി; അനൗപചാരികഭാഷാപ്രയോഗം. (grāmyaśaili; anaupacārikabhāṣāprayōgaṃ.)

そくざ 即座
〜の തയ്യാറായ; മുന്നൊരുക്കമില്ലാതെയുള്ള; (tayyārāya; munnorukkamillāteyuḷḷa;) 〜に തൽസമയം; ഉടനടി. (talsamayaṃ; uṭanaṭi.)

そくさい 息災 ☞ 無事.

そくし 即死 പൊടുന്നനവെയുള്ള മരണം. (poṭunnanaveyuḷḷa maraṇaṃ.) 〜する തൽസമയം കൊല്ലപ്പെടുക. (talsamayaṃ kollappeṭuka.)

そくじ 即時 ഉടനടി; താമസംകൂടാതെ. (uṭanaṭi; tāmasaṃkūṭāte.)

そくじこうこく 即時抗告 തൽസമയ ആവലാതി (കൊടുക്കുക). (talsamaya āvalāti (koṭukkuka).)

そくじばらい(わたし) 即時払い(渡し) തൽസമയ (പണം) അടവ് (എത്തിച്ച് കൊടുക്കൽ). (talsamaya (paṇaṃ) aṭavu (etticcu koṭukkal).)

そくじつうわ 即時通話 ഡയറക്ട് ഡയൽഫോൺ. (ḍayaṟakṭu ḍayal-phōṇ.)

ぞくじ 俗字 ലളിതവത്കൃതമായ ചൈനീസ് ചിത്രലിപികൾ. (laḷitavatkṛtamāya cainīsu citralipikaḷ.)

ぞくじ 俗事 ദൈനംദിന വ്യാപാരം; ലൗകികകാര്യങ്ങൾ. (dainaṃdina vyāpāraṃ; laukikakāryaṅṅaḷ.) 〜に追われる ദൈനംദിനകാര്യങ്ങളിൽ മുഴുകിയിരിക്കുക. (dainaṃdinakāryaṅṅaḷil muḻukiyirikkuka.) 〜を超越する ദൈനംദിന പ്രശ്നങ്ങൾക്കൊക്കെ ഉപരിയായിരിക്കുക. (dainaṃdina praśnaṅṅaḷkkokke upariyāyirikkuka.)

そくじつ 即日 അതേദിവസം. (atēdivasaṃ.)

そくしゃ 速写 PHOTOG പെട്ടെന്നെടുക്കുന്ന ഛായാപടം. (peṭṭenneṭukkunna chāyāpaṭaṃ.)

そくしゃほう 速射砲 അതിശീഘ്രം വെടിവെയ്ക്കാവുന്ന തോക്ക്. (atiśīghraṃ veṭiveykkāvunna tōkku.)

ぞくしゅう 俗習 മാമൂൽ; നിലവിലുള്ള വ്യവസ്ഥ; അസഭ്യമായ ആചാരം. (māmūl; nilaviluḷḷa vyavastha; asabhyamāya ācāraṃ.)

ぞくしゅう 俗臭 അധമമായ രുചിവിശേഷം; പ്രാകൃതരീതികൾ:താഴേക്കിടയിലുള്ള മന:സ്ഥിതി. (adhamamāya ruciviśēṣaṃ; prākṛtarītikaḷ:tāḻēkkiṭayiluḷḷa mana:sthiti.)

ぞくしゅうふんぷんたる 俗臭紛々たる തികച്ചും അസഭ്യമായ (അശ്ലീലമായ). (tikaccuṃ asabhyamāya (aślīlamāya).)

ぞくしゅつ 続出 ☞ 続発.

ぞくしょう 俗称 ☞ 俗名(めい).

そくしん 測深 ആഴം അളക്കൽ. (āḻaṃ aḷakkal.)

そくしんき 測深器 ആഴമളക്കുന്ന സാമഗ്രി. (āḻamaḷakkunna sāmagri.)

そくしん 促進
〜する ത്വരിതപ്പെടുത്തുക; പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക; (tvaritappeṭuttuka; prōtsāhippikkuka;) 食欲を〜する വിശപ്പ് വർദ്ധിപ്പിക്കുക. (viśappu varddhippikkuka.) ◇…促進運動 (…そくしんうんどう) ...സാധിച്ചുകിട്ടാനുള്ള പ്രക്ഷോഭം. (...sādhiccukiṭṭānuḷḷa prakṣōbhaṃ.) ◇せいちょうそくしんざい 成長促進剤 വളർച്ച ത്വരിതപ്പെടുത്തുന്ന ഔഷധം (ഗ്രോത്ത് പ്രൊമോട്ടേർസ്). (vaḷarcca tvaritappeṭuttunna auṣadhaṃ (grōttu promōṭṭērsu).)

ぞくしん 賊臣 വിപ്ലവകാരി; രാജ്യദ്രോഹി. (viplavakāri; rājyadrōhi.)

ぞくじん 俗人 ① (僧の対) സാധാരണക്കാരൻ. (sādhāraṇakkāran.) ② (総称) പൊതുജനം; സാധാരണക്കാർ. (potujanaṃ; sādhāraṇakkār.) *☞ 俗物.

ぞくじん 俗塵 〜を遠ざかる ദൈനംദിനജീവിതത്തിന്റെ ബഹളങ്ങളിൽനിന്നെല്ലാം ഒഴിഞ്ഞുമാറി കഴിയുക. (dainaṃdinajīvitattinṟe bahaḷaṅṅaḷilninnellāṃ oḻiññumāṟi kaḻiyuka.)

そくする 即する ① യോജിപ്പുകാട്ടുക; ചേർച്ചയുണ്ടാവുക; അനുയോജ്യമായിരിക്കുക. (yōjippukāṭṭuka; cērccayuṇṭāvuka; anuyōjyamāyirikkuka.) ② (基づく) അടിസ്ഥാനമായിരിക്കുക. (aṭisthānamāyirikkuka.) …に即して ...ന്ന് യോജിയ്ക്കുംവിധം. (..nnŭ yōjiykkumvidhaṃ.)

ぞくする 属する ① ഉൾപ്പെട്ടിരിക്കുക; പരിധിയിൽ വരിക. (uḷppeṭṭirikkuka; paridhiyil varika.) ② (国が) (രാജ്യം) അധീനപ്പെട്ടിരിക്കുക. ((rājyaṃ) adhīnappeṭṭirikkuka.)

そくせいさいばい 促成栽培 സംസ്കാരം അടിച്ചേല്പിക്കൽ. (saṃskāraṃ aṭiccēlpikkal.)

そくせいさいばいのやさい 促成栽培の野菜 നിർബന്ധിച്ച് ഏല്പിച്ച പച്ചക്കറികൾ. (nirbandhiccŭ ēlpicca paccakkaṟikaḷ.)

そくせいさいばいする 促成栽培する അടിച്ചേല്പിക്കുക. (aṭiccēlpikkuka.)

そくせい 速成 അതിവേഗത്തിൽ വൈദഗ്ദ്ധ്യം നേടൽ. (ativēgattil vaidagddhyaṃ nēṭal.) ～する അതിവേഗത്തിൽ പരിശീലനം നേടുക. (ativēgattil pariśīlanaṃ nēṭuka.)

そくせいか 速成科 ഇന്റൻസീവ് കോഴ്സ്. (inṟansīvŭ kōḻsŭ.)

ぞくせい 属性 സ്വഭാവം; പ്രകൃതി. (svabhāvaṃ; prakṛti.)

ぞくせい 簇生 BOT കൂട്ടംകൂട്ടമായുള്ള വളർച്ച. (kūṭṭaṃkūṭṭamāyuḷḷa vaḷarcca.) ～する മുറ്റിത്തഴച്ചുവളരുക. (muṟṟittaḻaccuvaḷaruka.)

ぞくせかい 俗世界 ☞ 俗界(ぞっかい).

そくせき 足跡 പാദമുദ്ര. (pādamudra.) ～を印す സഞ്ചരിക്കുക. (sañcarikkuka.) ～を残す പാദമുദ്ര പതിപ്പിച്ചു പോവുക. (pādamudra patippiccu pōvuka.)

そくせき 即席

～の മുന്നൊരുക്കമില്ലാത്ത; തൽസമയത്തുള്ള; തയാറാക്കി വയ്ച്ചിരിക്കുന്ന ഉരുളക്കിഴങ്ങ് (ഭക്ഷണം). (munnorukkamillātta; talsamayattuḷḷa; tayāṟākki vayccirikkunna uruḷakkiḻaṅṅŭ (bhakṣaṇaṃ).) ～で തൽസമയത്തായി; യാതൊരു മുന്നൊരുക്കവും കൂടാതെയുള്ള. (talsamayattāyi; yātoru munnorukkavuṃ kūṭāteyuḷḷa.)

そくせきめん 即席めん അപ്പപ്പോൾ കിട്ടുന്ന ഇൻസ്റ്റന്റ് നൂഡിൽസ്. (appappōl kiṭṭunna insṟranṟŭ nūḍiḷsŭ.)

そくせきりょうり 即席料理 ഫാസ്റ്റ്ഫുഡ്; കൺവേനിയൻസ് ഫുഡ്. (phāsṟṟphuḍŭ; kanvēniyansŭ phuḍŭ.)

ぞくせけん 俗世間 ☞ 俗界(ぞっかい).

ぞくせつ 俗説 പഴഞ്ചൊല്ല്; ചൊല്ല്. (paḻañcollŭ; collŭ.)

そくせん 側線 ① RAILWAY ഉപപാത (റെയിൽ). (upapāta (ṟeyil).) ② [魚類の] (മത്സ്യത്തിന്റെ) പാർശ്വരേഖ. ((matsyattinṟe) pārśvarēkha.)

そくせん 塞栓 MEDICAL രക്തക്കുഴലുകളിൽ അനുഭവപ്പെടുന്ന വായുകുമിളകളോ രക്തം കട്ടിയായതിന്റെ അംശങ്ങളോ (എംബോളസ്). (raktakkuḻalukaḷil anubhavappeṭunna vāyukumiḷakaḷō raktaṃ kaṭṭiyāyatinṟe aṃśaṅṅaḷō (embōḷasŭ).)

そくせんそっけつ 速戦即決 ～の戦法 ബട്ടണമർത്തുന്നതിലൂടെ പ്രവർത്തിക്കുന്ന യുദ്ധമുറകൾ. (baṭṭaṇamarttunnatilūṭe pravarttikkunna yuddhamuṟakaḷ.)

ぞくぞく 続々

～と തുടരെത്തുടരെ അതിവേഗത്തിൽ; ഒന്നിനുപിന്നാലെ മറ്റൊന്നായി; (tuṭarettuṭare ativēgattil; onninnupinnāle maṟṟonnāyi;) ～と来(出)る തുടരെത്തുടരെ വന്നുകൊണ്ടേയിരിക്കുക. (tuṭarettuṭare vannukoṇṭēyirikkuka.)

ぞくぞく

～する[寒さで] തണുത്തുവിറയ്ക്കുക; രോമാഞ്ചം അനുഭവപ്പെടുക; (taṇuttuviṟaykkuka; rōmāñcaṃ anubhavappeṭuka;) [感情で] (സന്തോഷംകൊണ്ട്) ആവേശഭരിതമാവുക. ((santōṣaṃkoṇṭŭ) āvēśabharitamāvuka.)

そくたつ 速達 പ്രത്യേക ഡെലിവറി; എക്സ്പ്രെസ്സ് ഡെലിവറി. (pratyēka ḍelivaṟi; eksŭ pressŭ ḍelivaṟi.) ～の手紙 എക്സ് പ്രെസ്സ് ലെറ്റർ. (eksŭ pressŭ leṟṟar.) ～で出す എക്സ് പ്രെസ്സ് ആയി അയക്കുക. (eksŭ pressŭ āyi ayakkuka.)

そくたつゆうびん 速達郵便 എക്സ് പ്രെസ്സ് മെയിൽ (തപാൽ); എക്സ് പ്രെസ്സ് പോസ്റ്റ്. (eksŭ pressŭ meyil (tapāl); eksŭ pressŭ pōsṟṟŭ.)

そくたつりょう 速達料 എക്സ് പ്രെസ്സ് ഡെലിവറിച്ചാർജ്. (eksŭ pressŭ ḍelivaṟiccārjŭ.)

そくだん 即断 ～を下す ധൃതിപ്പെട്ട് തീരുമാനിക്കുക; തീരുമാനത്തിലേക്ക് എടുത്തുചാടുക. (dhṛtippeṭṭŭ tīrumānikkuka; tīrumānattilēkkŭ eṭuttucāṭuka.)

そくだん 速断 ～する ധൃതിപ്പെട്ടു തീരുമാനിക്കുക; തീരുമാനത്തിലേക്ക് എടുത്തുചാടുക. (dhṛtippeṭṭu tīrumānikkuka; tīrumānattilēkkŭ eṭuttucāṭuka.)

そくち 測地 ഭൂമി സർവേ ചെയ്യൽ. (bhūmi sarvē ceyyal.)

ぞくち 属地 കൈവശത്തിലുള്ള സ്വത്ത്. (kaivaśattiluḷḷa svattŭ.)

ぞくちょう 族長 മൂപ്പൻ; ഗോത്രത്തലവൻ. (mūppan; gōtrattalavan.)

ぞくっぽい 俗っぽい പ്രാകൃതമായ; അസഭ്യമായ. (prākṛtamāya; asabhyamāya.)

そくてい 測定 അളവെടുപ്പ്. (aḷaveṭuppŭ.) ～する അളവെടുക്കുക. (aḷaveṭukkuka.) *☞ 測量.

そくど 速度 സ്പീഡ്; വേഗത; വെലോസിറ്റി; വേഗതാനിരക്ക്. (spīḍŭ; vēgata; velōsiṟṟi; vēgatānirakkŭ.) 1時間 800 マイルの～で മണിക്കൂറിൽ എണ്ണൂറ് നാഴിക വേഗതയിൽ. (maṇikkūṟil eṇṇūṟŭ nāḻika vēgatayil.) ～を増す വേഗതവർദ്ധിക്കുക; വേഗംകൂട്ടുക. (vēgatavarddhikkuka; vēgaṃkūṭṭuka.) ～を減じる വേഗത കുറയ്ക്കുക. (vēgata kuṟayŭkkuka.)

そくどけい 速度計 വേഗമാപകയന്ത്രം. (vēgamāpakayantraṃ.)

そくどせいげん 速度制限 വേഗതാപരിധി. (vēgatāparidhi.)

そくとう 即答 ഉരുളയ്ക്കുപ്പേരി; മറുപടി ഉടനടി. (uruḷaykkuppēri; maṟupaṭi uṭanaṭi.) ～する ഉരുളയ്ക്കുപ്പേരി കൊടുക്കുക; ഉടനടി മറുപടി കൊടുക്കുക. (uruḷaykkuppēri koṭukkuka; uṭanaṭi maṟupaṭi koṭukkuka.)

そくどく 速読 ശീഘ്രവായന. (śīghravāyana.) ～する അതിവേഗം വായിക്കുക; ഉടനടി വായിക്കുക. (ativēgaṃ vāyikkuka; uṭanaṭi vāyikkuka.)

ぞくねん 俗念 ലൗകിക ആഗ്രഹങ്ങൾ. (laukika āgrahaṅṅaḷ.) ～を去る ലൗകിക ആഗ്രഹങ്ങളിൽനിന്നും സ്വയം മുക്തനാവുക. (laukika āgrahaṅṅaḷilninnuṃ svayaṃ muktanāvuka.)

そくばい 即売 സ്പോട്ട് വില്പന (ഓഹരികൾ). (spōṭṭŭ vilpana (ōharikaḷ).) ～する തൽസമയ വില്പന നടത്തുക. (talsamaya vilpana naṭattuka.) ◇てんじそくばいかい 展示即売会 പ്രദർശനവും തൽസമയ വില്പനയും നടത്തൽ. (pradarśanavuṃ talsamaya vilpanayuṃ naṭattal.)

そくばく 束縛 നിയന്ത്രണം; കൈവിലങ്ങ്; നുകം. (niyantraṇaṃ; kaivilaṅṅŭ; nukaṃ.) ～する നിയന്ത്രിക്കുക; ചങ്ങലക്കിടുക; കൈവിലങ്ങ് വയ്ക്കുക. (niyantrikkuka; caṅṅalakkiṭuka;kaivilaṅṅŭ vaykkuka.) ～を受ける നിയന്ത്രണത്തിലാക്കപ്പെടുക. (niyantraṇattilākkappeṭuka.) ～を脱する കൈവിലങ്ങുകൾ പൊട്ടിച്ചുമാറ്റുക; നുകം -എടുത്തുമാറ്റുക (സ്വതന്ത്രമാവുക). (kaivilaṅṅukaḷ poṭṭiccumāṟṟuka; nukaṃ -eṭuttumāṟṟuka (svatantramāvuka).) 仕事に～される മുഴുവൻ സമയവും ജോലിയിൽ മുഴുകിക്കഴിയുക. (muḻuvan samayavuṃ jōliyil muḻukikkaḻiyuka.) 行動を～

される -ഒരാളുടെ നീക്കങ്ങൾ നിയന്ത്രണവിധേയമാക്കപ്പെടുക. (-orāḷuṭe nīkkaṅṅaḷ niyantraṇavidhēyamākkappeṭuka.)

そくはつ 束髪 〜に結う മുടി കെട്ടിവയ്ക്കുക. (muṭi keṭṭivaykkuka.)

ぞくはつ 続発 തുടർച്ചയായ സംഭവങ്ങൾ. (tuṭarccayāya sambhavaṅṅaḷ.) 〜する ഒന്നിനു പുറകേ മറ്റൊന്നായി സംഭവിച്ചുകൊണ്ടേയിരിക്കുക. (onninu puṟakē maṟṟonnāyi sambhaviccukoṇṭēyirikkuka.)

ぞくばなれ 俗離れ 〜した ഇഹലോകബാഹ്യമായ; ലോകാതീതമായ. (ihalōkabāhyamāya; lōkātītamāya.)

そくぶつ 即物 〜的 ഭൗതികമായ; ലൗകികമായ. (bhautikamāya; laukikamāya.)

ぞくぶつ 俗物 അസഭ്യൻ; പ്രാകൃതൻ; പൊങ്ങച്ചക്കാരൻ (സ്നോബ്). (asabhyan; prākr̥tan; poṅṅaccakkāran (snōbŭ).)

ぞくぶつこんじょう 俗物根性 സംസ്കാരമില്ലാത്ത നിലപാടിൽ ഉറച്ചുനില്ക്കൽ; അൽപ്പത്വം. (samskāramillātta nilapāṭil uṟaccunilkkal; alppatvam.)

そくぶん 仄聞
〜する കേൾക്കാനിടവരിക; അറിയാനിടവരിക. (kēḷkkāniṭavarika; aṟiyāniṭavarika.) 〜する所によれば (ഞാൻ) കേട്ടിടത്തോളം. ((ñān) kēṭṭiṭattōḷam.)

ぞくへん 続編 തുടർവാല്യം; രണ്ടാംഭാഗം. (tuṭarvālyam; raṇṭāmbhāgam.)

そくほう 速報 (സമയനിഷ്ഠപാലിച്ചു കൊണ്ടുള്ള) കൃത്യനിഷ്ഠയോടെയുള്ള റിപ്പോർട്ട്. ((samayaniṣṭhapāliccu koṇṭuḷḷa) kr̥tyaniṣṭhayōṭeyuḷḷa ṟippōrṭṭŭ.)

そくほうばん 速報板 ① ബുള്ളറ്റിൻ ബോർഡ്; നോട്ടീസ് ബോർഡ്. (bullaṟṟin bōrḍŭ; nōṭṭīsŭ bōrḍŭ.) ③ ന്യൂസ് ബോർഡ്. (nyūsŭ bōrḍŭ.)

ぞくほう 続報 കൂടുതൽ വിവരങ്ങൾ. (kūṭutal vivaraṅṅaḷ.)

ぞくみょう 俗名 [僧の] സാധാരണ പേര്; മതനിരപേക്ഷനാമം. (sādhāraṇa pērŭ; matanirapēkṣanāmam.)

ぞくむき 俗向き 〜の പൊതുജനസമ്മതിയുള്ള. (potujanasammatiyuḷḷa.)

ぞくめい 属名 BIOL വർഗ്ഗനാമം; ജാതിയുടെ പേര്. (varganāmam; jātiyuṭe pērŭ.)

ぞくめい 俗名 സാധാരണനാമം; ജനങ്ങളിഷ്ടപ്പെടുന്ന പേര്. (sādhāraṇanāmam; janaṅṅaliṣṭappeṭunna pērŭ.)

そくめん 側面 ① ഭാഗങ്ങൾ. (bhāgaṅṅaḷ.) ② (軍隊の) പാർശ്വഭാഗം. (pārśvabhāgam.) 〜から観察する പാർശ്വവീക്ഷണം നടത്തുക. (pārśvavīkṣaṇam naṭattuka.) 〜から援助する നേരിട്ടല്ലാതെ സഹായം നല്കുക. (nēriṭṭallāte sahāyam nalkuka.)

そくめんず 側面図 പാർശ്വദർശനം. (pārśvadarśanam.)

そくりょう 測量 ① അളവ്. (aḷavŭ.) ② (土地の) സർവെ. (sarve.) ③ (水深の) ആഴമളക്കൽ. (āḻamaḷakkal.) 〜する സർവെ നടത്തുക; (വെള്ളത്തിന്റെ) ആഴം അളക്കുക. (sarve naṭattuka; (veḷḷattinṟe) āḻam aḷakkuka.) ◇そくりょうき 測量器 സർവെ ഉപകരണം. (sarve upakaraṇam.) ◇そくりょうぎし 測量技師 സർവെയർ. (sarveyar.) ◇そくりょうず 測量図 സർവെ ഭൂപടം. (sarve bhūpaṭam.) ◇しゃしんそくりょう 写真測量 ഫോട്ടോ സർവെ. (phōṭṭō sarve.)

ぞくりょう 属領 ① കൈവശാവകാശസ്വത്ത്. (kaivaśāvakāśasvattŭ.) ② (土地) സ്വയംഭരണാധികാരമുള്ള കോളണി. (svayambharaṇādhikāramuḷḷa kōḷaṇi.)

そくりょく 速力 വേഗത; സ്പീഡ്. (vēgata; spīḍŭ.) 〜の速(遅)い വേഗതയേറിയ (കുറഞ്ഞ). (vēgatayēṟiya (kuṟañña).) 〜を出す വേഗത കൂട്ടുക. (vēgata kūṭṭuka.) …の〜をもつ ...വേഗതയുണ്ട്. (...vēgatayuṇṭŭ.) *☞ 速度.

ぞくろん 俗論 വ്യവസ്ഥാനുരൂപമായ അഭിപ്രായങ്ങൾ; പൊതുജനാഭിപ്രായം. (vyavasthānurūpamāya abhiprāyaṅṅaḷ; potujanābhiprāyam.)

そぐわない അനുയോജ്യമല്ലാത്ത; അസ്ഥാനത്തായ. (anuyōjyamallātta; asthānattāya.)

そけい 鼠蹊 ANAT ഒടി; നാഭി (പ്രദേശം). (oṭi; nābhi (pradēśam).)

そけいぶ 鼠蹊部 നാഭിപ്രദേശം. (nābhipradēśam.)

そげき 狙撃 〜する വെടിവയ്ക്കുക. (veṭivaykkuka.)

そげきへい 狙撃兵 ഒളിവെടിക്കാരൻ. (oḷiveṭikkāran.)

ソケット സോക്കെറ്റ്; കുഴൽത്തുള. (sōkkeṟṟŭ; kuḻalttuḷa.) 〜にはめる സോക്കറ്റിലിടുക. (sōkkaṟṟiliṭuka.) ◇ふたまたソケット 二叉ソケット ദ്വി മാർഗ്ഗസോക്കെറ്റ്. (dvi mārggasōkkeṟṟŭ.)

そげる 削げる പിളരുക; ചീന്തുക. (piḷaruka; cīntuka.) 頬の削げた കവിളൊട്ടിയ. (kaviḷoṭṭiya.)

そこ 底 ① അടിത്തട്ട്. (aṭittaṭṭŭ.) ② (川の) (പുഴയുടെ) അടിവശം. ((puḻayuṭe) aṭivaśam.) ③ -ഉൾകാലടി. (-uḷkālaṭi.) (底の) 〜まで -അടിത്തട്ടിന്റെ -അടിത്തട്ട് വരെ; (-aṭittaṭṭinṟe -aṭittaṭṭŭ vare;) 心の〜から ഹൃദയത്തിന്റെ അടിത്തട്ടിൽനിന്നും; (hr̥dayattinṟe aṭittaṭṭilninnum;) 心の〜では ഹൃദയത്തിന്റെ അടിത്തട്ടിൽ; (hr̥dayattinṟe aṭittaṭṭil;) 〜が抜ける -അടിഭാഗം പൊളിയുന്നു; (-aṭibhāgam poḷiyunnu;) (値段が) 〜をつく (വില) -ഏറ്റവും താഴുക; (-അടിതൊടുക); ((vila) -ēṟṟavum tāḻuka; (-aṭitoṭuka);) 財布の〜をはたく -അവസാനത്തെ ചില്ലിപോലും ചെലവാക്കുക; (-avasānatte cillipōlum celavākkuka;) 靴の〜をはる പാദരക്ഷയുടെ -അടിവശം പുതുതാക്കുക. (pādarakṣayuṭe -aṭivaśam pututākkuka.)

そこ അവിടെ; ആ സ്ഥലം. (aviṭe; ā sthalam.) 〜から അവിടെനിന്നും. (aviṭeninnum.) 〜に(の) അവിടെ; ആ സ്ഥലത്ത്. (aviṭe; ā sthalattŭ.) 〜へ അവിടേക്ക്. (aviṭēkkŭ.) ちょっと〜まで [どこへの答えで] (എവിടെപോകുന്നുവെന്ന ചോദ്യത്തിനുത്തരമായി) ഒന്ന് അത്രടംവരെ. ((eviṭepōkunnuvenna cōdyattinuttaramāyi) onnŭ atraṭamvare.)

そご 齟齬 ① പൂർവാപരവിരുദ്ധത; പൊരുത്തമില്ലായ്മ; പ്രതീക്ഷയ്ക്കു വിപരീതമാകൽ. (pūrvāparaviruddhata; poruttamillāyma; pratīkṣaykku viparītamākal.) ② [失敗] (പദ്ധതി) പൊളിയൽ; പരാജയപ്പെടൽ. ((paddhati) poḷiyal; parājayappeṭal.) 〜をきたす പൊളിഞ്ഞുപോവുക (പദ്ധതി); പൊരുത്തപ്പെടാതിരിക്കുക. (poḷiññupōvuka (paddhati); poruttappeṭātirikkuka.)

そご 祖語 മൂലഭാഷ. (mūlabhāṣa.)

そこい 底意 ① ഗൂഢോദ്ദേശം. (gūḍhōddēśam.) ② (悪意) ദുരുദ്ദേശം. (duruddēśam.) 〜なく ഉള്ളുതുറന്നു. (uḷḷutuṟannu.)

そこいじ 底意地 〜の悪い ഹീനമായ; ദുർമ്മനസ്സായ; ദു:സ്വഭാവിയായ. (hīnamāya; durmmanassāya; du:svabhāviyāya.)

そこいれ 底入れ STOCKS അടി കാണുക; നെല്ലിപ്പടി കാണുക. (aṭi kāṇuka; nellippaṭi kāṇuka.) 景気は〜した സാമ്പത്തികസ്ഥിതിയുടെ അടിവശം എത്തി (നെല്ലിപ്പടികണ്ടു). (sāmpattikasthitiyuṭe aṭivaśam etti (nellippaṭikaṇṭu).)

そこう 素行 പെരുമാറ്റം; സ്വഭാവം. (perumāṟṟam; svabhāvam.) 〜が修まらない ദുർന്നടപടിക്കാരനാവുക. (durnnaṭapaṭikkāranāvuka.) 〜を改める സ്വഭാവം നന്നാക്കിയെടുക്കുക. (svabhāvam nannākkiyeṭukkuka.)

そこう 遡行 〜する മേലോട്ട് (ഒഴുക്കിനെതിരെ) പോവുക. (mēlōṭṭŭ (oḻukkinetire) pōvuka.)

そこく 祖国 മാതൃഭൂമി (പിതൃഭൂമി). (mātr̥bhūmi (pitr̥bhūmi).)

そこくあい 祖国愛 രാജ്യസ്നേഹം; ദേശാഭിമാനം. (rājyasnēhaṃ; dēśābhimānaṃ.)

そこここに അങ്ങും ഇങ്ങും. (aṅṅuṃ iṅṅuṃ.)

そこしれぬ 底知れぬ അടിത്തട്ടില്ലാത്ത; അത്യഗാധമായ. (aṭittaṭṭillātta; atyagādhamāya.)

そこそこ ഏകദേശം. (ēkadēśaṃ.) 5分～ഏകദേശം അഞ്ചുമിനിട്ട്; അഞ്ചുമിനിട്ടോളം. (ēkadēśaṃ añcuminiṭṭʉ; añcuminiṭṭōḷaṃ.)

そこそこに ധൃതിവെച്ച്. (dhṛtiveccʉ.) 朝飯も～ധൃതിവെച്ച് പ്രാതൽ കഴിച്ചുകൊണ്ട് (പുറത്തേക്കിറങ്ങൽ). (dhṛtiveccu prātal kal̲iccukoṇṭʉ (pur̲attēkkir̲aṅṅal).)

そこち 底地 കെട്ടിടം നിൽക്കുന്ന ഭൂമി. (keṭṭiṭaṃ nilkkunna bhūmi.)

そこちけん 底地権 ഭൂമിയിന്മേലുള്ള അവകാശം. (bhūmiyinmēluḷḷa avakāśaṃ.)

そこぢから 底力 ～のある സുശക്തമായ; ആഴമുള്ള (ശബ്ദം); ഊർജ്ജസ്വലമായ; കരുത്തുറ്റ. (suśaktamāya; āl̲amuḷḷa (śabdaṃ); ūrjjasvalamāya; karuttur̲r̲a.)

そこつ 粗忽 അശ്രദ്ധ. (aśraddha.) ～な അനവധാനമായ; ഓർക്കാതെയുള്ള; മര്യാദയില്ലാത്ത. (anavadhānamāya; ōrkkāteyuḷḷa; maryādayillātta.)

そこで ①［それから］അപ്പോൾ; അതിൽപ്പിന്നെ. (appōḷ; atilppinne.) ②［それ故］അപ്രകാരം; അങ്ങനെ; ആ നിലയ്ക്ക്. (aprakāraṃ; aṅṅane; ā nilaykkʉ.)

そこなう 損なう വ്രണപ്പെടുത്തുക(വികാരങ്ങളെ); മുറിവേൽപ്പിക്കുക; നാശം വരുത്തുക; (സൗന്ദര്യം) നശിപ്പിക്കുക. (vraṇappeṭuttuka(vikāraṅṅaḷe); mur̲ivēlppikkuka; nāśaṃ varuttuka; (saundaryaṃ) naśippikkuka.) …し～(ചെയ്യുന്നതിൽ) പരാജിതനാവുക; ഉന്നം പിഴച്ച് പോവുക; (കൊല്ലപ്പെടുന്നതിന്ന്) വളരെ അടുത്തെത്തുക. ((ceyyunnatil) parājitanāvuka; unnaṃ pil̲accʉ pōvuka; (kollappeṭunnatinnʉ) vaḷare aṭuttettuka.)

そこなし 底無し ～の അഗാധമായ; അടികാണാത്ത (കയം). (agādhamāya; aṭikāṇātta (kayaṃ).)

そこに 底荷 കപ്പലിലെ അടിഭാരം (ബല്ലാസ്റ്റ്). (kappalile aṭibhāraṃ (ballāsr̲r̲ʉ).)

そこぬけ 底抜け
～の അടികാണാത്ത; അങ്ങേയറ്റത്തെ; (aṭikāṇātta; aṅṅēyar̲r̲atte;) ～の騒ぎをする തികഞ്ഞ ബഹളം വയ്ക്കുക; (tikañña bahaḷaṃ vaykkuka;) ～の大馬鹿者 തികഞ്ഞ വിഡ്ഢി. (tikañña viḍḍhi.)

そこね 底値 ഏറ്റവും കുറഞ്ഞവില. (ēr̲r̲avuṃ kur̲aññavila.)

そこねる 損ねる ☞ 損なう.

そこのけ ～だ(顔負け). (കലാകാരന്മാരെ) ലജ്ജിപ്പിക്കാൻപോരും. ((kalākāranmāre) lajjippikkānpōruṃ.)

そこひ 底翳 ☞ 白内障；黒内症；緑内障.

そこびえ 底冷え
～する തണുപ്പുകൊണ്ട് മഞ്ഞുപോലും മരവിക്കുക; (taṇuppukoṇṭʉ maññupōluṃ maravikkuka;) ～のする അതിശൈത്യമുള്ള. (atiśaityamuḷḷa.)

そこびかり 底光り ～のする പ്രകാശം പരത്തുന്ന (കണ്ണുകൾ); വെട്ടിത്തിളങ്ങുന്ന (പട്ട്). (prakāśaṃ parattunna (kaṇṇukaḷ); veṭṭittiḷaṅṅunna (paṭṭʉ).)

そこびきあみ 底引き網 ①（トロール網）ട്രോൾവല. (ṭrōḷvala.) ②（地引き網）കടലിന്നടിയിലൂടെ വലിച്ചുകൊണ്ടുനീക്കുന്ന വല. (kaṭalinnaṭiyilūṭe valiccukoṇṭunīkkunna vala.)

そこびきあみぎょぎょう 底引き網漁業 ട്രോൾവല ഉപയോഗിച്ചുള്ള മത്സ്യബന്ധനം. (ṭrōḷvala upayōgiccuḷḷa matsyabandhanaṃ.)

そこら അവിടെയെങ്ങാനും;...അതോ മറ്റോ. (aviṭeyeṅṅānuṃ;...atō mar̲r̲ō.) ～中 അവിടം മുഴുവൻ. (aviṭaṃ mul̲uvan.) どこか～へん അവിടെയെങ്ങോ. (aviṭeyeṅṅō.)

そこわれ 底割れ 株価が～した ഓഹരിവില അടി കണ്ടു (അങ്ങേയറ്റം താഴ്ന്നു). (ōharivila aṭi kaṇṭu (aṅṅēyar̲r̲aṃ tāl̲nnu).)

そさい 蔬菜 പച്ചക്കറികൾ; ഇലക്കറികൾ. (paccakkar̲ikaḷ; ilakkar̲ikaḷ.)

そさいえん 蔬菜園 അടുക്കളത്തോട്ടം. (aṭukkaḷattōṭṭaṃ.)

そざい 素材 ① സ്ഥൂലവസ്തു. (sthūlavastu.) ②［小説の］പ്രതിപാദ്യം. (pratipādyaṃ.)

そざいさんぎょう 素材産業 സ്ഥൂലവസ്തു വ്യവസായം. (sthūlavastu vyavasāyaṃ.)

そざつ 粗雑 ～な പരുക്കനായ; ശ്രദ്ധയില്ലാത്ത; അസംസ്കൃതമായ (ചിന്താസരണി). (parukkanāya; śraddhayillātta; asaṃskṛtamāya (cintāsaraṇi).)

そし 阻止 തടസ്സം; പ്രതിബന്ധം. (taṭassaṃ; pratibandhaṃ.) ～する തടസ്സപ്പെടുത്തുക; തടുക്കുക; വിലക്കുക. (taṭassappeṭuttuka; taṭukkuka; vilakkuka.)

そし 素子 ① ഘടകാംശം. (ghaṭakāṃśaṃ.) ②［機械の］യന്ത്രഭാഗം. (yantrabhāgaṃ.)

そじ 素地 ①［基礎］അടിത്തറ; അടിസ്ഥാനവിവരം. (aṭittar̲a; aṭisthānavivaraṃ.) ②［傾向］താല്പര്യം; വാസന. (tālparyaṃ; vāsana.)

そしき 組織 ① നിർമ്മാണം; സംഘടന; നിർമ്മിതി; ഘടന. (nirmmāṇaṃ; saṃghaṭana; nirmmiti; ghaṭana.) ②（生物の）(ജീവജാലങ്ങളുടെ) (ടിഷ്യു) കല. ((jīvajālaṅṅaḷuṭe) (ṭiṣyu) kala.) ～する സംഘടിപ്പിക്കുക; നിർമ്മിക്കുക. (saṃghaṭippikkuka; nirmmikkuka.) ～されている നിർമ്മാണഘടകങ്ങളായിരിക്കുക. (nirmmāṇaghaṭakaṅṅaḷāyirikkuka.) ～だてる ക്രമീകൃതമാക്കുക. (kramīkṛtamākkuka.) ～的 ക്രമീകൃതമായ. (kramīkṛtamāya.)

そしきか 組織化 ക്രമീകരണം. (kramīkaraṇaṃ.)

そしきこうがく 組織工学 സിസ്റ്റംസ് എഞ്ചിനീയറിംഗ്. (sisr̲r̲aṃsʉ eñcinīyariṃgʉ.)

そしきず 組織図 ഓർഗനൈസേഷൻ ചാർട്ട് (സ്ഥാപനത്തിന്റെ ഘടനാരൂപം). (ōrganaisēṣan cārṭṭʉ (sthāpanattinr̲e ghaṭanārūpaṃ).)

そしきてきごうせい 組織適合性 BIOCHEM കോശപ്പൊരുത്തം (ഹിസ്റ്റോ കമ്പാറ്റിബിലിറ്റി). (kōśapporuttaṃ (hisr̲r̲ō kampār̲r̲ibilir̲r̲i).)

そしきばいよう 組織培養 ടിഷ്യൂകൾച്ചർ. (ṭiṣyūkaḷccar.)

そしきはんざい 組織犯罪 സംഘടിത കുറ്റകൃത്യങ്ങൾ. (saṃghaṭita kur̲r̲akṛtyaṅṅaḷ.)

そしきひょう 組織票 (വോട്ട് ബാങ്ക്) ബ്ലോക്ക് വോട്ട്. ((vōṭṭʉ bāṅkʉ) blōkkʉ vōṭṭʉ.)

そしきぼうりょくだん 組織暴力団 ഗുണ്ടാസംഘം; സംഘടിത ഗുണ്ടായിസം. (gūṇṭāsaṃghaṃ; saṃghaṭita guṇṭāyisaṃ.)

そしきりょく 組織力 സംഘടനാ സാമർത്ഥ്യം. (saṃghaṭanā sāmarthyaṃ.)

そしきろうどうしゃ 組織労働者 സംഘടിതതൊഴിലാളികൾ. (saṃghaṭitatol̲ilāḷikaḷ.)

そしつ 素質 ① കഴിവ്; വരദാനം. (kal̲ivʉ; varadānaṃ.) ②（体質）ശരീരഘടന; ദേഹവടിവ്. (śarīraghaṭana; dēhavaṭivʉ.)

そして കൂടാതെ; പിന്നെ; അപ്പോൾ. (kūṭāte; pinne; appōḷ.)

そしな 粗品 ചെറിയ ഉപഹാരം. (cer̲iya upahāraṃ.)

そしゃく 咀嚼 ① ചവയ്ക്കൽ. (cavaykkal.) ②（物事の）ദഹനം. (dahanaṃ.) ～する ചവയ്ക്കുക; ദഹിക്കുക. (cavaykkuka; dahikkuka.)

そしゃくりょく 咀嚼力 ദഹനശക്തി. (dahanaśakti.)

そしゃく 租借 〜する പാട്ടത്തിന് കൊടുക്കുക. (pāṭṭattinŭ koṭukkuka.)
そしゃくけん 租借権 പാട്ടം. (pāṭṭaṃ.)
そしゃくち 租借地 പാട്ടഭൂമി. (pāṭṭabhūmi.)
そしょう 訴訟 കോടതിക്കേസ്. (kōṭatikkēsŭ.) 〜する (....ന്റെ പേരിൽ) എതിരായി കേസെടുക്കുക; കേസു കൊടുക്കുക; ((...nṟe pēril) etirāyi kēseṭukkuka; kēsu koṭukkuka;) 〜を起こす കേസു കൊടുക്കുക (എതിരായി). (kēsu koṭukkuka (etirāyi).)
そしょういらいにん 訴訟依頼人 (കേസിലെ) കക്ഷി. ((kēsile) kakṣi.)
そしょうこうい 訴訟行為 ക്രമാനുസൃത ചടങ്ങുകൾ. (kramānusṛta caṭaṅṅukaḷ.)
そしょうじけん 訴訟事件 (നിയമ) കേസ്. ((niyama) kēsŭ.)
そしょうだいりにん 訴訟代理人 വക്കീൽ; അറ്റോർണി. (vakkīl; aṟṟōrṇi.)
そしょうてつづき(をとる)訴訟手続(をとる) നിയമനടപടികൾ (എടുക്കുക). (niyamanaṭapaṭikaḷ (eṭukkuka).)
そしょうにん 訴訟人 അന്യായക്കാരൻ. (anyāyakkāran.)
そしょうひよう 訴訟費用 കോടതിച്ചെലവ്. (kōṭaticcelavŭ.)
そじょう 訴状 ഹർജി; രേഖാമൂലമായ പരാതി. (harji; rēkhāmūlamāya parāti.)
そじょう 俎上 〜に載せる ചർച്ചയ്ക്കെടുക്കുക (വിഷയം); സംവാദത്തിന് തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (carccaykkeṭukkuka (viṣayaṃ); saṃvādattinŭ tiraññeṭukkuka.)
そしょく 粗食 〜する ലളിതമായ ഭക്ഷണം കഴിച്ച് ജീവിക്കുക; ലഘുഭക്ഷണംമാത്രം കഴിക്കുക. (laḷitamāya bhakṣaṇaṃ kaḻiccu jīvikkuka; laghubhakṣaṇammātraṃ kaḻikkuka.)
そしらぬ 素知らぬ
〜ふりをする(往来[ഓള]で[ദെ]会[അ]って[ത്തെ]). അറിയില്ലെന്നു ഭാവിക്കുക; (റോഡപകടത്തിൽപ്പെട്ട ആളെ) തീരെ അവഗണിക്കുക. (aṟiyillennu bhāvikkuka; (ṟōḍapakaṭattilppeṭṭa āḷe) tīre avagaṇikkuka.)
そしり 謗り അപവാദം; കുറ്റം ചുമത്തൽ; ശാസിക്കൽ. (apavādaṃ; kuṟṟaṃ cumattal; śāsikkal.) 世の〜を招く സ്വയം പൊതുജന ശാസന ചുമലിലേറ്റുക. (svayaṃ potujana śāsana cumalilēṟṟuka.) 不正直の〜を免れない വിശ്വസിക്കാൻ കൊള്ളുകയില്ലെന്ന ആരോപണത്തിന് വിധേയമാവാൻ സാദ്ധ്യതയുണ്ടായിരിക്കുക. (viśvasikkān koḷḷukayillenna ārōpaṇattinŭ vidhēyamāvān sāddhyatayuṇṭāyirikkuka.)
そしる 謗る കുറ്റപ്പെടുത്തുക; ദുഷിച്ചുസംസാരിക്കുക; അപവാദം പറഞ്ഞുപരത്തുക. (kuṟṟappeṭuttuka; duṣiccusaṃsārikkuka; apavādaṃ paraññuparattuka.)
そすい 疎水 ① അഴുക്കുചാൽ. (aḻukkucāl.) ②(水路)തോട്. (tōṭŭ.)
そすいこうじ 疎水工事 അഴുക്കുചാൽ നിർമ്മാണപ്രവർത്തനം. (aḻukkucāl nirmmāṇapravarttanaṃ.)
そすう 素数 MATH അവിഭാജ്യസംഖ്യ (പ്രൈംനമ്പർ). (avibhājyasaṃkhya (praiṃnampar).)
そせい 蘇生
〜する ബോധം തെളിയുക; പുനരുജ്ജീവിക്കുക; ജീവൻ തിരിച്ചുകിട്ടുക; (bōdhaṃ teḷiyuka; punarujjīvikkuka; jīvan tiriccukiṭṭuka;) 〜させる പുനരുജ്ജീവിപ്പിക്കുക; (punarujjīvippikkuka;) 〜の思いをする വളരെ വലിയ ആശ്വാസം തോന്നുക. (vaḷare valiya āśvāsaṃ tōnnuka.)
そせい 粗製 〜の പരുക്കനായ; അസംസ്കൃതമായ; ഗുണമേന്മ കുറഞ്ഞ. (parukkanāya; asaṃskṛtamāya; guṇamēnma kuṟañña.)
そせいひん 粗製品 പരുക്കൻ സാധനങ്ങൾ. (parukkan sādhanaṅṅaḷ.)
そせいらんぞう 粗製乱造 ധൃതിവെച്ചും ശ്രദ്ധചെലുത്താതെയുമുള്ള നിർമ്മാണം (ഉല്പാദനം). (dhṛtiveccuṃ śraddhaceluttāteyumuḷḷa nirmmāṇaṃ (ulpādanaṃ).)
そせい 組成 ഘടന; നിർമ്മിതി. (ghaṭana; nirmmiti.) 〜する ഘടിപ്പിക്കുക; നിർമ്മിക്കുക; രൂപീകരിക്കുക. (ghaṭippikkuka; nirmmikkuka; rūpīkarikkuka.)
そせいぶん 組成分 ഘടകം. (ghaṭakaṃ.)
そぜい 租税 ① നികുതികൾ. (nikutikaḷ.) ②(課税)നികുതി ചുമത്തൽ. (nikuti cumattal.) *☞ 税.
そぜいこうか 租税公課 നികുതികളും പൊതുഅടവുകളും. (nikutikaḷuṃ potuaṭavukaḷuṃ.)
そぜいとくべつそちほう 租税特別措置法 സ്പെഷൽ ടാക്സേഷൻ നടപടിനിയമം. (speṣal ṭākṣēṣan naṭapaṭiniyamaṃ.)
そぜいひなんち 租税避難地 "ടാക്സ് ഹേവൻ". ("ṭāksŭ hēvan".)
そせき 礎石 മൂലക്കല്ല്; അടിസ്ഥാനശില. (mūlakkallŭ; aṭisthānaśila.)
そせん 祖先 മുൻഗാമികൾ; പ്രപിതാമഹന്മാർ. (mungāmikaḷ; prapitāmahanmār.) *☞ 先祖.
そそ 楚々 〜たる ശാലീനമായ; ലോലമായ; മെലിഞ്ഞ. (śālīnamāya; lōlamāya; meliñña.)
そそう 粗相 അശ്രദ്ധ; മണ്ടത്തരം. (aśraddha; maṇṭattaraṃ.) 〜する(子供[കൊദൊമൊ]が[ഗ]). അശ്രദ്ധകൊണ്ട് വിഡ്ഢിത്തരം ചെയ്യുക; (കുട്ടികൾ) കിടക്കയിൽ മൂത്രമൊഴിക്കുക. (aśraddhakoṇṭŭ viḍḍhittaraṃ ceyyuka; (kuṭṭikaḷ) kiṭakkayil mūtramoḻikkuka.)
そぞう 塑像 കളിമൺരൂപം; പ്ലാസ്റ്റിക്ക് പ്രതിമ. (kaḷimaṇrūpaṃ; plāsṟikkŭ pratima.)
そそぐ 注ぐ ①(流入)ഒഴുകിച്ചേരുക. (oḻukiccēruka.) ②[灌漑(かんがい)] ജലസേചനം ചെയ്യുക. (jalasēcanaṃ ceyyuka.) ③[掛ける] വെള്ളം തളിക്കുക. (veḷḷaṃ taḷikkuka.) ④(注入)(വെള്ളം) ഒഴിക്കുക. ((veḷḷaṃ) oḻikkuka.) ⑤[集中] കേന്ദ്രീകരിക്കുക; മുഴുകുക. (kēndrīkarikkuka; muḻukuka.) 全力を〜 മുഴുവൻ ശക്തിയും കേന്ദ്രീകരിക്കുക. (muḻuvan śaktiyuṃ kēndrīkarikkuka.) 視線を〜 ദൃഷ്ടി കേന്ദ്രീകരിക്കുക. (dṛṣṭi kēndrīkarikkuka.)
そそぐ 雪ぐ 恥を〜 പ്രതികാരം വീട്ടുക. (pratikāraṃ vīṭṭuka.)
そそくさ 〜と ധൃതിവയ്ച്ച്. (dhṛtivaiccŭ.)
そそっかしい അശ്രദ്ധമായ; ധൃതിവയ്ച്ച. (aśraddhamāya; dhṛtivaycca.) 〜事をする ആലോചിക്കാതെ (ശ്രദ്ധയില്ലാതെ) പ്രവർത്തിക്കുക. (ālōcikkāte (śraddhayillāte) pravarttikkuka.)
そそのかす 唆す വശീകരിക്കുക; ആകർഷിപ്പിക്കുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക; ആവേശംകൊള്ളിക്കുക. (vaśīkarikkuka; ākarṣippikkuka; prērippikkuka; āvēśaṃkoḷḷikkuka.)
そそりたつ そそり立つ ഉയർന്നു നില്ക്കുക; ഉന്നതനിലയിൽ തലയുയർത്തിനില്ക്കുക. (uyarnnu nilkkuka; unnatanilayil talayuyarttinilkkuka.)
そそる 唆る ആവേശം കൊള്ളിക്കുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക; പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക; ആശ പൂർത്തീകരിക്കുക. (āvēśaṃ koḷḷikkuka; prērippikkuka; prōtsāhippikkuka; āśa pūrttīkarikkuka.)
そぞろ 漫ろ 〜(に)തന്നത്താനറിയാതെ; അനിയന്ത്രിതമായി. (tannattānaṟiyāte; aniyantritamāyi.)
そぞろあるき 漫ろ歩き ചുറ്റിനടക്കൽ. (cuṟṟinaṭakkal.)
そだ 粗朶 കുറ്റിക്കാട്; ചുള്ളിക്കെട്ട്. (kuṟṟikkāṭŭ; cuḷḷikkeṭṭŭ.)
そだい 粗大 〜な പരുക്കനായ; അസംസ്കൃതമായ. (parukkanāya; asaṃskṛtamāya.)
そだいごみ 粗大ごみ കൂനകൂട്ടിയ ചവറ്. (kūnakūṭṭiya cavaṟŭ.)

そだち 育ち ① വളർത്തിയെടുക്കൽ. (vaḷarttiyeṭukkal.) ② （成育）വളർച്ച. (vaḷarcca.) ～が良い（悪い）നന്നായി (മോശമായി) വളർത്തപ്പെട്ട. (nannāyi (mōśamāyi) vaḷarttappeṭṭa.)

そだつ 育つ വളരുക; വളർത്തിയെടുക്കപ്പെടുക. (vaḷaruka; vaḷarttiyeṭukkappeṭuka.) 母乳（人工栄養）で育った മുലകൊടുത്തു (കുപ്പിപ്പാൽ കൊടുത്തു) വളർത്തിയ വളർത്തിയെടുക്കപ്പെടുക. (mulakoṭuttu (kuppippāl koṭuttu) vaḷarttiya vaḷarttiyeṭukkappeṭuka.)

そだて 育て ～の親 പോററമ്മയും പോററച്ഛനും. (pōṟṟammayuṃ pōṟṟacchanuṃ.)

そだてる 育てる ① വളർത്തിയെടുക്കുക; ശുശ്രൂഷിക്കുക; പോററുക. (vaḷarttiyeṭukkuka; śuśrūṣikkuka; pōṟṟuka.) ② （教育する）പരിശീലിപ്പിക്കുക. (pariśīlippikkuka.) ③ ［動・植物を］(മൃഗങ്ങളെയും സസ്യങ്ങളെയും മററും) വളർത്തുക. ((mṛgaṅṅaḷeyuṃ sasyaṅṅaḷeyuṃ maṟṟuṃ) vaḷarttuka.)

そち 措置 കടുംകൈ (പ്രയോഗിക്കുക). (kaṭuṃkai (prayōgikkuka).)

そちゃ 粗茶 ～ですが ഒരു കപ്പ് ചായ എടുക്കട്ടെ? (oru kappŭ cāya eṭukkaṭṭe?)

そちら അങ്ങ്; അവിടുത്തെ കുടുംബം. (aṅṅŭ; aviṭutte kuṭumbaṃ.)

- そつ - 卒

高校～ഹൈസ്കൂൾവരെ മാത്രം പഠിച്ച ആൾ; (haiskūḷvare mātraṃ paṭhicca āḷ;) 大学～ബിരുദധാരി. (birudadhāri.)

そつ

～がない（如才［ജൊസഇ］ない［നഇ］）; കുററമററതായിരിക്കുക; തന്ത്രജ്ഞനായിരിക്കുക; വിവേകശാലിയായിരിക്കുക. (kuṟṟamaṟṟatāyirikkuka; tantrajñanāyirikkuka; vivēkaśāliyāyirikkuka.)

そつい 訴追 ① പ്രോസിക്യൂഷൻ. (prōsikyūṣan.) ② ［裁判官に対する］ഇംപീച്ച്മെന്റ്;(ഇംപീച്ച് ചെയ്യുക). (impīccmenṟŭ;(impīccŭ ceyyuka).)

そつう 疎通

意志が～する പരസ്പരം മനസ്സിലാക്കുക; (parasparaṃ manassilākkuka;) 意志の～を図る (പരസ്പരം) അറിയുവാനുള്ള അവസരം ഒരുക്കുക. ((parasparaṃ) aṟiyuvānuḷḷa avasaraṃ orukkuka.)

ぞっか 俗化 അശ്ലീലവൽക്കരണം. (aślīlavalkkaraṇaṃ.) ～する അശ്ലീലവൽക്കരിക്കുക; അശ്ലീലമാക്കപ്പെടുക. (aślīlavalkkarikkuka; aślīlamākkappeṭuka.)

ぞっかい 俗界 ലൗകികജീവിതം. (laukikajīvitaṃ.) ～の ലൗകികമായ. (laukikamāya.)

ぞっかん 続刊 ～する പ്രസിദ്ധീകരണം തുടരുക. (prasiddhīkaraṇaṃ tuṭaruka.)

そっき 速記 ചുരുക്കെഴുത്ത് (ഷോർട്ട്ഹാന്റ്). (curukkeḻuttŭ (ṣōrṭṭhānṟŭ).)

そっきしゃ 速記者 സ്റ്റെനോഗ്രാഫർ. (sṟṟenōgrāphar.)

そっきじゅつ 速記術 സ്റ്റെനോഗ്രാഫി. (sṟṟenōgrāphi.)

そっきろく 速記録 ചുരുക്കെഴുത്ത് രേഖകൾ. (curukkeḻuttŭ rēkhakaḷ.)

ぞっきぼん ぞっき本 ബാക്കിവന്ന പുസ്തകം; ശേഷിപ്പുള്ള ഗ്രന്ഥം. (bākkivanna pustakaṃ; śēṣippuḷḷa granthaṃ.) ～に出す ശേഷിപ്പ് (പുസ്തകം). (śēṣippŭ (pustakaṃ).)

そっきゅう 速球 BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലെ) ഫാസ്റ്റ്ബാൾ. ((beysbāḷkkaḷiyile) phāsṟṟbāḷ.)

そっきゅうとうしゅ 速球投手 BASEBALL ഫാസ്റ്റ് ബൗളർ. (phāsṟṟŭ baular.)

そっきょう 即興

～の മുൻകൂട്ടി തയ്യാറെടുക്കാതെയുള്ള; (munkūṭṭi tayyāṟeṭukkāteyuḷḷa;) ～的に作る തൽക്ഷണം രചിക്കുക. (talkṣaṇaṃ racikkuka.)

そっきょうきょく 即興曲 മുൻകൂട്ടി തയ്യാറെടുക്കാതെയുള്ള ആലാപനം. (munkūṭṭi tayyāṟeṭukkāteyuḷḷa ālāpanaṃ.)

そっきょうし 即興詩 നിമിഷകവിത. (nimiṣakavita.)

そっきょうしじん 即興詩人 നിമിഷകവി; മുന്നൊരുക്കം കൂടാതെ തൽക്ഷണം കവിത രചിക്കുന്ന കവി. (nimiṣakavi; munnorukkaṃ kūṭāte talkṣaṇaṃ kavita racikkunna kavi.)

そつぎょう 卒業 ബിരുദമെടുക്കൽ; ബിരുദപഠനം പൂർത്തിയാക്കൽ. (birudameṭukkal; birudapaṭhanaṃ pūrttiyākkal.) ～する ബിരുദമെടുക്കുക; ബിരുദപഠനം പൂർത്തിയാക്കുക; സ്കൂൾപഠനം പൂർത്തിയാക്കുക; പ്രാഥമികവിദ്യാലയ പഠനം തികയ്ക്കുക. (birudameṭukkuka; birudapaṭhanaṃ pūrttiyākkuka; skūḷpaṭhanaṃ pūrttiyākkuka; prāthamikavidyālaya paṭhanaṃ tikaykkuka.) 中学を～する ലോവർ സെക്കണ്ടറി സ്കൂൾ പഠനം പൂർത്തിയാക്കുക. (lōvar sekkaṇṭaṟi skūḷ paṭhanaṃ pūrttiyākkuka.) 大学を～したての കോളേജ് പഠനം പൂർത്തിയാക്കിയ പാടെയുള്ള. (kōḷējŭ paṭhanaṃ pūrttiyākkiya pāṭeyuḷḷa.)

そつぎょうしき 卒業式 ബിരുദദാന ചടങ്ങ്; “കമ്മെൻസ്മെന്റ്”. (birudadāna caṭaṅṅŭ; “kammensmenṟŭ”.)

そつぎょうしけん 卒業試験 ഗ്രാജ്വേഷൻ പരീക്ഷ. (grājvēṣan parīkṣa.)

そつぎょうしょうしょ 卒業証書 ബിരുദസർട്ടിഫിക്കറ്റ്; ഡിപ്ലോമ. (birudasarṭṭiphikkaṟṟŭ; ḍiplōma.)

そつぎょうせい 卒業生 ① ബിരുദധാരി. (birudadhāri.) ②（男）പൂർവവിദ്യാർത്ഥി. (pūrvavidyārtthi.) ③（女）പൂർവവിദ്യാർത്ഥിനി. (pūrvavidyārtthini.)

そつぎょうろんぶん 卒業論文 ഗ്രാജ്വേഷൻ തിസിസ്; ബിരുദപ്രബന്ധം. (grājvēṣan tisisŭ; birudaprabandhaṃ.)

そっきん 即金 ① റൊക്കം അടച്ചുതീർക്കൽ. (ṟokkaṃ aṭaccutīrkkal.) ②（支払）റൊക്കം വിലകൊടുത്ത് വാങ്ങൽ. (ṟokkaṃ vilakoṭuttŭ vāṅṅal.) ～で払う

そっきんねだん 即金値段 റൊക്കംവില. (ṟokkaṃvila.)

そっきん 側近 അടുത്ത ബന്ധുമിത്രാദികൾ; സഹചാരികൾ. (aṭutta bandhumitrādikaḷ; sahacārikaḷ.)

ソックス (ഒരുജോടി) സോക്സ് (പാദരക്ഷ). ((orujōṭi) sōksŭ (pādarakṣa).)

SOx (ソックス) ☞ 硫黄(酸化物).

そっくり ①［相似］കൃത്യം; സാമ്യത. (kṛtyaṃ; sāmyata.) ②［全部］ആകെക്കൂടി; മൊത്തത്തിൽ; മുഴുവനായി. (ākekkūṭi; mottattil; muḻuvanāyi.) ③［そのまま］അതേപടി; ഒന്നും ചെയ്യാതെ (വിട്ടേക്കുക). (atēpaṭi; onnuṃ ceyyāte (viṭṭēkkuka).)

そっくりさん അപരൻ; സാദൃശ്യമുള്ള ആൾ. (aparan; sādṛśyamuḷḷa āḷ.)

そっくりかえる 反っくり返る തലയുയർത്തി ഗമ കാട്ടുക. (talayuyartti gama kāṭṭuka.) 反っくり返って歩く പൊങ്ങച്ചം കാട്ടിനടക്കുക. (poṅṅaccaṃ kāṭṭinaṭakkuka.)

ぞっけ 俗気 ലൗകികത; പ്രാകൃതത്വം. (laukikata; prākṛtatvaṃ.) ～のある പ്രാകൃതമായ; ലൗകികമായ. (prākṛtamāya; laukikamāya.)

そっけつ 即決 ～する തൽക്ഷണം തീരുമാനമെടുക്കുക. (talkṣaṇaṃ tīrumānameṭukkuka.)

そっけつさいばん 即決裁判 ഉടനടി തീർപ്പുകല്പിക്കുന്ന കുറ്റവിചാരണ (കുറ്റകൃത്യം നടന്ന സ്ഥലത്തുവെച്ചുതന്നെ). (uṭanaṭi tīrppukalpikkunna kuṟṟavicāraṇa (kuṟṟakṛtyaṃ naṭanna sthalattuveccutanne).)

そっけない 素気ない തണുപ്പൻ (മട്ട്); കർക്കശ(സ്വഭാവം); മയമില്ലാത്ത (പെരുമാറ്റം). (taṇuppan (maṭṭŭ); karkkaśa(svabhāvaṃ); mayamillātta (perumāṟṟaṃ).) 素気なく断る അസന്ദിഗ്ദ്ധമായി നിരസിക്കുക. (asandigddhamāyi nirasikkuka.)

そっこう 即効 അതിവേഗഫലം. (ativēgaphalaṃ.)

そっこうやく 即効薬 ഉടനടി ഫലം ചെയ്യുന്ന ഔഷധം. (uṭanaṭi phalaṃ ceyyunna auṣadhaṃ.)

そっこう 速攻 ചടുലമായ ആക്രമണം (അഴിച്ചുവിടുക). (caṭulamāya ākramaṇaṃ (aḻiccuviṭuka).)

そっこう 側溝 കാന; ഓവുചാൽ. (kāna; ōvucāl.)

ぞっこう 続行 തുടർച്ച. (tuṭarcca.) ～する തുടരുക; (പോയി)ക്കൊണ്ടേയിരിക്കുക; (ചെയ്തു)കൊണ്ടേയിരിക്കുക. (tuṭaruka; (pōyi)kkoṇṭēyirikkuka; (ceytu)koṇṭēyirikkuka.)

そっこうじょ 測候所 കാലാവസ്ഥാ നിരീക്ഷണകേന്ദ്രം. (kālāvasthā nirīkṣaṇakēndraṃ.)

そっこく 即刻 ഉടനടി; തൽസമയം. (uṭanaṭi; talsamayaṃ.)

ぞっこく 属国 ആശ്രിതരാജ്യം. (āśritarājyaṃ.) ～となる ആശ്രിതരാജ്യമായിത്തീരുക; പോഷകഘടകമായി മാറുക. (āśritarājyamāyittīruka; pōṣakaghaṭakamāyi māṟuka.)

ぞっこん ～惚(ほ)れこむ ഗാഢമായ അനുരാഗത്തിലായിരിക്കുക; ഹൃദയം കൈമോശംവന്നുപോവുക. (gāḍhamāya anurāgattilāyirikkuka; hṛdayaṃ kaimōśaṃvannupōvuka.)

そっせん 率先 ～する നേതൃത്വം ഏറ്റെടുക്കുക; വഴികാട്ടിയാവുക; മാതൃകയാവുക. (nētṛtvaṃ ēṟṟeṭukkuka; vaḻikāṭṭiyāvuka; mātṛkayāvuka.)

そっち ①(それ)ആ. (ā.) ②(そこ)അവിടെ. (aviṭe.) ～こっち അങ്ങും ഇങ്ങും; അവിടെയും ഇവിടെയും. (aṅṅuṃ iṅṅuṃ; aviṭeyuṃ iviṭeyuṃ.)

そっちのけ そっち除け ～にする അവഗണിക്കുക; മാറ്റിനിർത്തുക. (avagaṇikkuka; māṟṟinirttuka.)

そっちゅう 卒中 രക്തമൂർച്ഛ; സന്നിപാതം. (raktamūrccha; sannipātaṃ.) ～にかかる രക്തമൂർച്ഛ പിടിപെടുക. (raktamūrccha piṭipeṭuka.)

そっちょく 率直

～な ഉള്ളുതുറന്ന; ഒന്നും ഒളിച്ചുവയ്ക്കാത്തെയുള്ള; (uḷḷutuṟanna; onnuṃ oḷiccuvaykkāteyuḷḷa;) ～に ഒന്നും ഒളിച്ചുവയ്ക്കാതെ; തുറന്ന മനസ്സോടെ; (onnuṃ oḷiccuvaykkāte; tuṟanna manassōṭe;) ～に言えば തുറന്നുപറയുകയാണെങ്കിൽ. (tuṟannupaṟayukayāṇeṅkil.)

そっと ①[静かに]പതുക്കെ; ഒച്ചയുണ്ടാക്കാതെ. (patukke; occayuṇṭākkāte.) ②[秘かに]രഹസ്യമായി; ഒളിച്ചുകൊണ്ട്. (rahasyamāyi; oḷiccukoṇṭu.) ～しておく വെറുതെവിട്ടേക്കുക. (veṟuteviṭṭēkkuka.) ～部屋を抜け出る പതുക്കെ മുറിയിൽനിന്നും (ഒളിച്ചു) പുറത്തുകടക്കുക. (patukke muṟiyilninnuṃ (oḷiccu) puṟattukaṭakkuka.) ～見る ഒന്നു കണ്ണോടിക്കുക; ഒളിഞ്ഞുനോക്കുക. (onnu kaṇṇōṭikkuka; oḷiññunōkkuka.)

ぞっと

～する *v* വിറയ്ക്കുക; ഞെട്ടുക; ഭയന്നുപോവുക; (viṟaykkuka; ñeṭṭuka; bhayannupōvuka;) ～させる ഞെട്ടിപ്പിക്കുക; കിടുകിടെ വിറപ്പിക്കുക. (ñeṭṭippikkuka; kiṭukiṭe viṟappikkuka.)

そっとう 卒倒 ബോധക്കേട്. (bōdhakkēṭu.) ～する ബോധംകെടുക; ബോധംകെട്ട് വീഴുക. (bōdhaṃkeṭuka; bōdhaṃkeṭṭu vīḻuka.)

そっぱ 反っ歯 ഉന്തിയ പല്ലുകൾ. (untiya pallukaḷ.)

そっぽ ～を向く മുഖം തിരിക്കുക; മറ്റെങ്ങോ നോക്കുക. (mukhaṃ tirikkuka; maṟṟeṅṅō nōkkuka.)

そで 袖 കുപ്പായക്കൈ; സ്ലീവ്. (kuppāyakkai; slīvu.) ～なしの സ്ലീവ്ലെസ്. (slīvlesu.) ～にすがる(比喩的[ഹിയുത്തെക്കി]) കുപ്പായക്കയ്യിൽ തൂങ്ങിപ്പിടിക്കുക; (ആലങ്കാരികമായി) കരുണ യാചിക്കുക. (kuppāyakkayyil tūṅṅippiṭikkuka; (ālaṅkārikamāyi) karuṇa yācikkuka.) ～にする അവഗണിക്കുക. (avagaṇikkuka.) ～の下を使う കൈക്കൂലി കൊടുക്കുക. (kaikūli koṭukkuka.) ～ふり合うも他生の縁 അവിചാരിതമായ ഒരു കൂടിക്കാഴ്ചപോലും കർമ്മവിധിയാണ്; (avicāritamāya oru kūṭikkāḻcapōluṃ karmmavidhiyāṇu;) ～を引く കുപ്പായക്കൈക്ക് പിടിച്ചുവലിക്കുക. (kuppāyakkaikku piṭiccuvalikkuka.) ～をまくる കുപ്പായക്കൈ ചുരുട്ടിക്കയറ്റുക. (kuppāyakkai curuṭṭikkayaṟṟuka.)

ソテー [F.] ഫ്രഞ്ചുവിഭവം (സോട്ടെ). (phrañcuvibhavaṃ (sōṭṭe).)

そでぐち 袖口 കുപ്പായക്കയ്യറ്റം. (kuppāyakkayyaṟṟaṃ.)

そでぐり 袖刳り ഉടുപ്പിന്റെ കയ്യിടാനുള്ള ദ്വാരം. (uṭuppinṟe kayyiṭānuḷḷa dvāraṃ.)

そでたけ 袖丈 കുപ്പായക്കയ്യിന്റെ നീളം. (kuppāyakkayyinṟe nīḷaṃ.)

ソテツ 蘇鉄 BOT ഉഷ്ണമേഖലയിൽ കാണപ്പെടുന്ന ഒരുതരം പന (സൈക്കാട്). (uṣṇamēkhalayil kāṇappeṭunna orutaraṃ pana (saikkāṭu).)

そと 外 ①(外部)പുറസ്ഥലം. (puṟasthalaṃ.) ②(外面)ബാഹ്യഭാഗം. (bāhyabhāgaṃ.) ③(戸外)വാതിൽപ്പുറം. (vātilppuṟaṃ.) ～の വാതിൽപ്പുറത്തെ; ബാഹ്യമായ; പുറഭാഗത്തെ. (vātilppuṟatte; bāhyamāya; puṟabhāgatte.) ～に[で]പുറത്ത്; തുറസ്സായ പ്രദേശത്ത്. (puṟattu; tuṟassāya pradēśattu.) ～で食事をする പുറത്തുപോയി ഭക്ഷണം കഴിക്കുക; (puṟattupōyi bhakṣaṇaṃ kaḻikkuka;) ～へ出ない അകത്ത് അടച്ചിരിക്കുക; പുറത്തിറങ്ങാതിരിക്കുക. (akattu aṭaccirikkuka; puṟattiṟaṅṅātirikkuka.) ～へ出す പുറത്തെടുക്കുക; പുറത്ത് കൊണ്ടുവരിക. (puṟatteṭukkuka; puṟattu koṇṭuvarika.)

そとうみ 外海 പുറംകടൽ. (puṟaṃkaṭal.)

そとがまえ 外構え ①പുറംനിർമ്മിതി. (puṟaṃnirmmiti.) ②(外観)ബാഹ്യദർശനം; പുറംകാഴ്ച. (bāhyadarśanaṃ; puṟaṃkālca.)

そとがわ 外側 പുറഭാഗം. (puṟabhāgaṃ.) ～の പുറഭാഗത്തെ. (puṟabhāgatte.) ～から പുറഭാഗംമുതൽ. (puṟabhāgaṃmutal.)

そとぜい 外税 ～方式で നികുതി ഉൾപ്പെടുത്താത്ത വില. (nikuti ulppeṭuttātta vila.)

そとづけ 外付け ～の ബാഹ്യമായ. (bāhyamāya.)

そとづら 外面 ～がよい സ്വന്തം കുടുംബമൊഴിച്ച് പുറമെയുള്ളവരോടെല്ലാം മധുരമായിപ്പെരുമാറുന്ന. (svantaṃ kuṭumbamoḻiccu puṟameyuḷḷavarōṭellāṃ madhuramāyipperumāṟunna.)

そとのり 外法 പുറം അളവു(കൾ). (puṟaṃ aḷavu(kaḷ).)

そとば 卒塔婆 സ്തൂപം. (stūpaṃ.)

そとぼり 外濠 പുറം കിടങ്ങ്. (puṟaṃ kiṭaṅṅu.)

そとまわり 外回り ①(周囲)ചുറ്റളവ് (പുറത്തെ). (cuṟṟaḷavu (puṟatte).) ②[環状線の]പുറത്തെ ട്രാക്ക്. (puṟatte ṭrākku.) ～の仕事 പുറംപണി. (puṟaṃ paṇi.)

ソドミー പുരുഷമൈഥുനം; പ്രകൃതിവിരുദ്ധഭോഗം. (puruṣamaithunaṃ; prakṛtiviruddhabhōgaṃ.)

ソナー [水中音波探知機](ソウナー) സൊനാർ (സൗണ്ട് നാവിഗേഷൻ റേഞ്ചിംഗ്.) (sonār (sauṇṭu nāvigēṣan ṟēñcimgu.))

そなえ 備え ①തയ്യാറെടുപ്പ്; ഒരുക്കങ്ങൾ. (tayyāṟeṭuppu; orukkaṅṅaḷ.) ②(防備)പ്രതിരോധം. (pratirōdhaṃ.) ～あれば憂いなし സൂക്ഷിച്ചാൽ ദുഃഖിക്കേണ്ട. (sūkṣiccāl duḥkhikkēṇṭa.)

そなえつけ 備え付け ～の ഫർണിഷ് ചെയ്യപ്പെട്ട; അലമാരകളും മറ്റും നിർമ്മിതമായ. (pharṇiṣu ceyyappeṭṭa; alamārakaḷuṃ maṟṟuṃ nirmmitamāya.)

そなえつける 備え付ける ①ഫർണിഷ് ചെയ്യുക (വീടും മറ്റും). (pharṇiṣu ceyyuka (vīṭuṃ maṟṟuṃ).) ②[機械を](യന്ത്രങ്ങളും മറ്റും) സ്ഥാപിക്കുക. ((yantraṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ) sthāpikkuka.)

そなえもの 供物 നിവേദ്യം (ഫലങ്ങളും മറ്റും). (nivēdyaṃ (phalaṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ).)

そなえる 供える നിവേദിക്കുക; (ശവക്കല്ലറയിൽ പൂക്കൾ) സമർപ്പിക്കുക. (nivēdikkuka; (śavakkallaṟayil pūkkaḷ) samarppikkuka.)

そなえる 備える ①[備え付ける]ലഭ്യമാക്കുക; നല്കുക; (ഫോൺ) സ്ഥാപിക്കുക; ഉറപ്പിക്കുക. (labhyamākkuka; nalkuka; (phōṇ) sthāpikkuka; uṟappikkuka.) ② [具備] കൈവശം വയ്ക്കുക; കഴിവുകളുണ്ടായിരിക്കുക. (kaivaśaṃ vaykkuka; kaḻivukaḷuṇṭāyirikkuka.) ③ [準備] സ്വയം തയ്യാറെടുക്കുക; സജ്ജമാക്കുക. (svayaṃ tayyāṟeṭukkuka; sajjamākkuka.) 万一に～ഏതു സാഹചര്യവും നേരിടാനൊരുങ്ങുക. (ētu sāhacaryavuṃ nēriṭānoruṅṅuka.) 老後に～വാർദ്ധക്യത്തിലേക്ക് കരുതിവയ്ക്കുക. (vārddhakyattilēkkŭ karutivayŭkkuka.)

ソナタ MUS ഒന്നോരണ്ടോ സംഗീതോപകരണത്തിനായുള്ള പാട്ട് (സൊനാറ്റ). (onnōraṇṭō saṃgītōpakaraṇattināyuḷḷa pāṭṭŭ (sonāṟṟa).)

そなわる 備わる ① [場所が主語] ഫർണിഷ് ചെയ്യപ്പെടുക. (pharṇiṣŭ ceyyappeṭuka.) ② [人が主語] 本来備わっている [人に] നൈസർഗ്ഗികമായി ലഭിച്ചിരിക്കുക; ജന്മനാലുണ്ടായിരിക്കുക. (naisarggikamāyi labhiccirikkuka; janmanāluṇṭāyirikkuka.)

ソネット ഗീതകം (സൊണിറ്റ്). (gītakaṃ (soṇiṟṟŭ).)

そねみ 嫉み അസൂയ; കണ്ണുകടി. (asūya; kaṇṇukaṭi.)

そねむ 嫉む അസൂയപ്പെടുക. (asūyappeṭuka.)

その 園 തോട്ടം. (tōṭṭaṃ.)

その ആ; അതേ; അതുതന്നെ. (ā; atē; atutanne.)

その上 (そのうえ) കൂടാതെ; മാത്രമല്ല; എല്ലാറ്റിനും പുറമെ; വിലകുറച്ച്. (kūṭāte; mātramalla; ellāṟṟinuṃ puṟame; vilakuṟaccŭ.)

そのうち その内
～に (時 [തൊക്കി] が [ഗ] 来 [കു] ると [രുത്തൊ]). താമസിയാതെ; അടുത്തുതന്നെ; നേരമാകുമ്പോൾ. (tāmasiyāte; aṭuttutanne; nēramākumpōḷ.)

そのかわり その代わり പകരം; അതിനുപകരം. (pakaraṃ; atinupakaraṃ.)

そのくせ ഇതൊക്കെയായിട്ടും; ഇങ്ങനെയൊക്കെയാണെങ്കിലും. (itokkeyāyiṭṭuṃ; iṅṅaneyokkeyāṇeṅkiluṃ.)

そのくらい その位 ഇത്രത്തോളം; അത്ര. (itrattōḷaṃ; atra.) ～の ഇത്രത്തോളമുള്ള; അങ്ങനെയുള്ള. (itrattōḷamuḷḷa; aṅṅaneyuḷḷa.)

そのご その後 അതിൽപ്പിന്നെ; പിന്നീട്. (atilppinne; pinnīṭŭ.) ～の അതിൽപ്പിന്നെയുള്ള; പിന്നീടുള്ള. (atilppinneyuḷḷa; pinnīṭuḷḷa.)

そのころ その頃 ആയിടെ; അക്കാലങ്ങളിൽ. (āyiṭe; akkālaṅṅaḷil.) ～の അക്കാലത്തെ; ആ നാളുകളിലെ. (akkālatte; ā nāḷukaḷile.)

そのすじ その筋 ～(の命により)അധികാരത്തിലിരിക്കുന്നവരുടെ ആജ്ഞയനുസരിച്ച്. (adhikārattilirikkunnavaruṭe ājñayanusariccŭ.)

そのせつ その節 ആ അവസരത്തിൽ; അപ്പോൾ; ആ സന്ദർഭത്തിൽ. (ā avasarattil; appōḷ; ā sandarbhattil.)

そのた その他 മുതലായവ; മറ്റും മറ്റും (mutalāyava; maṟṟuṃ maṟṟuṃ)

そのため その為 അക്കാരണത്താൽ; ആ നിലയ്ക്ക്. (akkāraṇattāl; ā nilaykkŭ.)

そのつぎ その次 അടുത്തതായി. (aṭuttatāyi.)

そのつど その都度 ഓരോ പ്രാവശ്യം. (ōrō prāvaśyaṃ.)

そのつもり その積り ～で ആ ഉദ്ദേശത്തോടെ; അക്കാര്യത്തിന്നായി. (ā uddēśattōṭe; akkāryattinnāyi.)

そのて その手
～は食わないぞ അതൊക്കെ എനിക്കറിയാം; ആ കളിയൊന്നും എന്നോടെടുക്കേണ്ടാ. (atokke enikkaṟiyāṃ; ā kaḷiyonnuṃ ennōṭeṭukkēṇṭā.)

そのとおり その通り [相手の言を肯定して] അതുതന്നെ; ആ പറഞ്ഞപോലെതന്നെ; അങ്ങ് പറഞ്ഞതുതന്നെ ശരി. (atutanne; ā paṟaññapōletanne; aṅṅŭ paṟaññatutanne śari.)

そのとき その時 ആ സമയം; ആ സന്ദർഭത്തിൽ. (ā samayaṃ; ā sandarbhattil.) ～の(当時 [തോജി]). അക്കാലത്തെ; അന്നത്തെ. (akkālatte; annatte.)

そのば その場
～で ആ സ്ഥലത്തുതന്നെ; (ā sthalattutanne;) ～に居合わせた人々 അവിടെ സന്നിഹിതരാവാനിടയായ ജനങ്ങൾ. (aviṭe sannihitarāvāniṭayāya janaṅṅaḷ.)

そのばかぎりの その場限りの താല്ക്കാലികമായ; സമയോചിതമായ. (tālkālikamāya; samayōcitamāya.)

そのばしのぎのかいけつほう その場しのぎの解決法 താല്ക്കാലിക പരിഹാരം; വിടവ് നികത്താനുള്ള പരിഹാരം. (tālkālika parihāraṃ; viṭavŭ nikattānuḷḷa parihāraṃ.)

そのひ その日 ആ ദിവസം. (ā divasaṃ.) ～に限って ആ പ്രത്യേക ദിവസം. (ā pratyēka divasaṃ.)

そのひぐらしである その日暮らしである അന്നന്നു കിട്ടുന്നതുകൊണ്ട് ജീവിക്കുക (അരിഷ്ടിച്ചുകഴിയുക). (annannu kiṭṭunnatukoṇṭŭ jīvikkuka (ariṣṭiccukaḻiyuka).)

そのひと その人 ആ മനുഷ്യൻ; പ്രസ്തുത വ്യക്തി; അയാൾതന്നെ. (ā manuṣyan; prastuta vyakti; ayāḷtanne.)

そのへん その辺 അവിടെയെങ്ങാണ്ട്. (aviṭeyeṅṅāṇṭŭ.) どこか～ അവിടെയെവിടെയോ. (aviṭeyeviṭeyō.)

そのほか その外 മറ്റുള്ള; ബാക്കിയുള്ള. (maṟṟuḷḷa; bākkiyuḷḷa.) ～に കൂടാതെ. (kūṭāte.) ～の അതിലുപരിയായുള്ള. (atilupariyāyuḷḷa.) *☞その他(た).

そのまま അതേപടി; അക്കാണുംപോലെ. (atēpaṭi; akkāṇuṃpōle.) ～にしておく അതേപടി വിട്ടേക്കുക. (atēpaṭi viṭṭēkkuka.) そっくり～തികച്ചും അതേപടി. (tikaccuṃ atēpaṭi.)

そのみち その道 ① പാത (വ്യാപാരത്തിന്റെ); ജോലി. (pāta (vyāpārattinṟe); jōli.) ② (芸道) കല. (kala.) ③ (方面) രംഗം (പ്രവർത്തന). (raṃgaṃ (pravarttana).) ～の人 വിദഗ്ദ്ധൻ. (vidagddhan.)

そのむね その旨 അത്തരമൊരു ഫലം. (attaramoru phalaṃ.) *☞旨.

そのもの その物 അതേകാര്യം; അതുതന്നെ; അതിനായിത്തന്നെ. (atēkāryaṃ; atutanne; atināyittanne.) 芸術～を愛する കലയെ കലയ്ക്കുവേണ്ടി സ്നേഹിക്കുക. (kalaye kalaykkuvēṇṭi snēhikkuka.) 健康～だ ആരോഗ്യത്തിന്റെ മൂർത്തിമദ്ഭാവമല്ലോ! (ārōgyattinṟe mūrttimadbhāvamallō!)

そのような അതുപോലുള്ള; അത്തരം. (atupōluḷḷa; attaraṃ.)

そば 蕎麦 ① (穀物) ലഘുഭക്ഷണ (നൂഡ്ൾസ്)ത്തിനുപയോഗിക്കുന്ന ഒരുതരം ബക്ക് വീറ്റ് സസ്യം. (laghubhakṣaṇa (nūḍlsŭ)ttinupayōgikkunna orutaraṃ bakkŭ vīṟṟŭ sasyaṃ.) ② (加工品) ബക്ക് വീറ്റ് (വിത്തു)പൊടിച്ചുണ്ടാക്കുന്ന നൂഡ്ൾസ്. (bakkŭ vīṟṟŭ (vittu)poṭiccuṇṭākkunna nūḍlsŭ.)

そばこ 蕎麦粉 ബക്ക് വീറ്റ്പൊടി. (bakkŭ vīṟṟpoṭi.)

そばや 蕎麦屋 നൂഡ്ൾക്കട (സൊബക്കട). (nūḍlkkaṭa (sobakkaṭa).)

そば 側 ① (身近) പാർശ്വഭാഗം (ഒരാളുടെ). (pārśvabhāgaṃ (orāḷuṭe).) ② (付近) അയൽപക്കം. (ayalpakkaṃ.) ～の അടുത്ത്; സമീപത്ത്. (aṭuttŭ; samīpattŭ.) ～に അടുത്തായി. (aṭuttāyi.) ～に寄る അടുത്തോട്ട് ചെല്ലുക; സമീപിക്കുക. (aṭuttōṭṭŭ celluka; samīpikkuka.) 金が入る～から使ってしまう പണം വന്നുചേരുംപടിതന്നെ

ചെലവായിപ്പോകുന്നു; വരവുപോലെതന്നെ ചെലവും. (paṇaṃ vannucērumpaṭitanne celavāyippōkunnu; varavupōletanne celavuṃ.)

ソバージュ [F.] തരംഗിതമായ മുടി; ചുരുണ്ട മുടി; സൗവാഷ് (ഫ്രഞ്ച്). (taraṃgitamāya muṭi; curuṇṭa muṭi; sauvāṣu (phrañcu).)

そばかす 雀斑 മറുക്; വട്ട; പുള്ളി. (maṟuku; vaṭu; puḷḷi.) ～のある മറുകുള്ള; വട്ടുവുള്ള; പുള്ളിയുള്ള(മുഖം). (maṟukuḷḷa; vaṭuvuḷḷa; puḷḷiyuḷḷa(mukhaṃ).)

そばだつ 峙つ ☞ 聳(そび)える.

そばだてる 欹てる ①(犬などが)(നായയും മറ്റും) ചെവികൂർപ്പിക്കുക. ((nāyayuṃ maṟṟuṃ) cevikūrppikkuka.) ② ശ്രദ്ധിച്ചുകേൾക്കുക. (śraddhiccukēḷkkuka.)

そばづえ 側杖 ～をくう ഓർക്കാപ്പുറത്തൊരടിയേൽക്കുക (മറ്റാരുടെയെങ്കിലും പൊരുതലിനിടയിൽ). (ōrkkāppuṟattoraṭiyēlkkuka (maṟṟāruṭeyeṅkiluṃ porutaliniṭayil).)

ソビエト 《Ru.》 സോവിയറ്റ് (റഷ്യ). (sōviyaṟṟu (ṟaṣya).)

そびえる 聳える ഉയർന്നുനിൽക്കുക; ഉയരുക; പൊങ്ങിപ്പോവുക. (uyarnnunilkkuka; uyaruka; poṅṅippōvuka.) 雲に～മേഘങ്ങൾക്ക് മുകളിലായി ഉയർന്നുനിൽക്കുക. (mēghaṅṅaḷkku mukaḷilāyi uyarnnunilkkuka.)

そびやかす 聳やかす ആത്മധൈര്യം വീണ്ടെടുത്ത് നിവർന്നുനിൽക്കുക. (ātmadhairyaṃ vīṇṭeṭuttu nivarnnunilkkuka.)

そびょう 素描 പ്രാഥമിക രേഖാചിത്രം. (prāthamika rēkhācitraṃ.)

そびれる അവസരം നഷ്ടപ്പെടുത്തുക; (ചെയ്യേണ്ട സമയത്ത് ചെയ്യാതിരിക്കുക) പറയേണ്ടസമയത്ത് പറയാതിരിക്കുക. (avasaraṃ naṣṭappeṭuttuka; (ceyyēṇṭa samayattu ceyyātirikkuka) paṟayēṇṭasamayattu paṟayātirikkuka.)

そふ 祖父 മുത്തച്ഛൻ. (muttacchan.)

ソファー ① സോഫ. (sōpha.) ② സെറ്റി. (seṟṟi.)

ソフト ［帽子］സോഫ്റ്റ് ഹാറ്റ്(തൊപ്പി); ഫെൽറ്റ് ഹാറ്റ്. (sōphṟṟu hāṟṟu(toppi); phelṟṟu hāṟṟu.)

ソフトウェア സോഫ്റ്റ് വേയർ. (sōphṟṟu vēyar.)

ソフトエネルギーパス സാംപ്രദായിക ഊർജ്ജസ്രോതസ്സുകളിൽ നിന്നും വ്യത്യസ്ഥമായി, എത്ര ഉപയോഗിച്ചാലും തീരാത്ത, കാറ്റ്, തിരമാലകൾ തുടങ്ങിയവയിലുള്ള ഊർജ്ജം സമൂഹ നന്മക്കായി ഉപയോഗിക്കുന്നത് സംബന്ധിച്ച (എഴുപതുകളിൽ മുന്നോട്ട് വയ്ക്കപ്പെട്ട) ആശയം; സോഫ്റ്റ് എനെർജിപാത്ത്സ്. (sāmpradāyika ūrjjasrōtassukaḷil ninnuṃ vyatyasthamāyi, etra upayōgiccāluṃ tīrātta, kāṟṟu, tiramālakaḷ tuṭaṅṅiyavayiluḷḷa ūrjjaṃ samūha nanmakkāyi upayōgikkunnatu saṃbandhicca (eḻupatukaḷil munnōṭṭu vaykkappeṭṭa) āśayaṃ; sōphṟṟu enerjipātthsu.)

ソフトカラー സോഫ്റ്റ് കോളർ (കഴുത്ത് സംരക്ഷിക്കാൻ). (sōphṟṟu kōḷar (kaḻuttu saṃrakṣikkān).)

ソフトクリーム സോഫ്റ്റ് ഐസ്ക്രീം;ഐസ് ക്രീം കോൺ. (sōphṟṟu aiskrīṃ;aisu krīṃ kōṇ.)

ソフトコンタクトレンズ സോഫ്റ്റ് കോൺടാക്ട് ലെൻസ്. (sōphṟṟu kōṇṭākṭu lensu.)

ソフトテニス സോഫ്റ്റ് ടെന്നീസ്. (sōphṟṟu ṭennīsu.)

ソフトドリンク സോഫ്റ്റ് ഡ്രിങ്ക്. (sōphṟṟu ḍriṅku.)

ソフトハウス 《ソフトウェアの専門会社》സോഫ്റ്റ് വേയർ വ്യാപാരം ചെയ്യുന്ന കമ്പനി. (sōphṟṟu vēyar vyāpāraṃ ceyyunna kampani.)

ソフトボール സോഫ്റ്റ് ബാൾ (കളി). (sōphṟṟu bāḷ (kaḷi).)

ソフトランディング （軟着陸）സോഫ്റ്റ് ലാൻഡിംഗ്. (sōphṟṟu lānḍiṃgu.)

そふぼ 祖父母 മാതാമഹനും മാതാമഹിയും; മുത്തശ്ശനും മുത്തശ്ശിയും. (mātāmahanuṃ mātāmahiyuṃ; muttaśśanuṃ muttaśśiyuṃ.)

ソプラノ ① MUS സൊപ്രാനോ; സംഗീതത്തിലെ ഉച്ചസ്വരം. (soprānō; saṃgītattile uccasvaraṃ.) ② （歌手）ഉച്ചസ്വരം പാട്ടുകാർ. (uccasvaraṃ pāṭṭukār.)

そぶり 素振り ①［顔色］ഭാവം. (bhāvaṃ.) ②［態度］പെരുമാറ്റം; സ്വാഭാവം. (perumāṟṟaṃ; svābhāvaṃ.) ～をする സ്വയം പെരുമാറുക. (svayaṃ perumāṟuka.) ～の怪しい男 സംശയകരമായ പെരുമാറ്റം കാട്ടുന്ന വ്യക്തി. (saṃśayakaramāya perumāṟṟaṃ kāṭṭunna vyakti.)

そぼ 祖母 മാതാമഹി; മുത്തശ്ശി. (mātāmahi; muttaśśi.)

そほう 粗放 ～な അശ്രദ്ധമായ; ചിന്താശൂന്യമായ. (aśraddhamāya; cintāśūnyamāya.)

そほうのうぎょう 粗放農業 വ്യാപകമായ കൃഷി. (vyāpakamāya kṛṣi.)

そぼう 粗暴 ～な വന്യമായ; നിരങ്കുശമായ; പരുക്കനായ; അക്രമാസക്തമായ. (vanyamāya; niraṅkuśamāya; parukkanāya; akramāsaktamāya.)

そほうか 素封家 ധനവാൻ; ധനികകുടുംബം. (dhanavān; dhanikakuṭumbaṃ.)

そぼく 素朴 ലാളിത്യം. (lāḷityaṃ.) ～な ലളിതമായ; സരളമായ. (laḷitamāya; saraḷamāya.)

そぼふる そぼ降る ～（雨）ചാറ്റൽമഴ. (cāṟṟalmaḻa.)

そま 杣 ①（山）മരത്തടി എടുക്കുന്ന കാട്. (marattaṭi eṭukkunna kāṭu.) ②（木）തടിമരം. (taṭimaraṃ.) ③（人）മരംവെട്ടുകാരൻ. (maraṃveṭṭukāran.)

そまつ 粗末

～な പരുക്കനായ (ഭക്ഷണം); എളിയമട്ടിലുള്ള; ആർഭാടമില്ലാത്ത (വസ്ത്രങ്ങൾ); ലളിതമായ (ബാഹ്യരൂപം) (parukkanāya (bhakṣaṇaṃ); eḷiyamaṭṭiluḷḷa; ārbhāṭamillātta (vastraṅṅaḷ); laḷitamāya (bāhyarūpaṃ)) ～ななりをした ലളിതവസ്ത്രധാരണം നിർവഹിച്ച; (laḷitavastradhāraṇaṃ nirvahicca;) ～にする［人を］(ആളുകളെ) അവഗണിക്കുക; മോശമായി പെരുമാറുക. ((āḷukaḷe) avagaṇikkuka; mōśamāyi perumāṟuka.) ［品物を］(വസ്തുക്കളെ) അശ്രദ്ധമായി കൈകാര്യം ചെയ്യുക; ((vastukkaḷe) aśraddhamāyi kaikāryaṃ ceyyuka;) 身体を～にする ആരോഗ്യം അവഗണിക്കുക. (ārōgyaṃ avagaṇikkuka.)

そまる 染まる ①（色）നിറം കൊടുക്കപ്പെടുക. (niṟaṃ koṭukkappeṭuka.) ② (രക്ത) കറപുരളപ്പെടുക. ((rakta) kaṟapuraḷappeṭuka.) ③（感染）നിറം ചേർക്കപ്പെടുക (ഉത്തേജിക്കപ്പെടുക). (niṟaṃ cērkkappeṭuka (uttējikkappeṭuka).) ④（汚染）കളങ്കപ്പെടുക (ദുർഗ്ഗുണങ്ങളാൽ). (kaḷaṅkappeṭuka (durguṇaṅṅaḷāl).)

そむく 背く ①［反する］അനുസരണക്കേട് കാട്ടുക; (വാഗ്ദത്തം) ലംഘിക്കുക; (നിയമം) ലംഘിക്കുക. (anusaraṇakkēṭu kāṭṭuka; (vāgdattaṃ) laṃghikkuka; (niyamaṃ) laṃghikkuka.) ②［反逆する］എതിർക്കുക; ചതിക്കുക (മാതൃരാജ്യത്തെ); ലഹളയാരംഭിക്കുക(എതിരായി). (etirkkuka; catikkuka (mātṛrājyatte); lahaḷayārambhikkuka(etirāyi).) 期待に～പ്രതീക്ഷയ്ക്കു വിപരീതമായിരിക്കുക. (pratīkṣaykku viparītamāyirikkuka.) 親の意に背いて മാതാപിതാക്കളുടെ ഇഷ്ടത്തിന് വിപരീതമായി. (mātāpitākkaḷuṭe iṣṭattinu viparītamāyi.)

そむける 背ける മുഖം തിരിച്ചുകളയുക; നോട്ടം വ്യതിചലിപ്പിക്കുക. (mukhaṃ tiriccukaḷayuka; nōṭṭaṃ vyaticalippikkuka.)

ソムリエ ഒരുതരം കത്തി (സൊമ്മേലിയർ). (orutaraṃ katti (sommēliyar).)

そめ 染め ചായം പൂശൽ. (cāyaṃ pūśal.) ～が良い(悪い)നന്നായി (മോശമായി) നിറം ചേർത്തിരിക്കുക. (nannāyi (mōśamāyi) niṟaṃ

cērttirikkuka.)

ソメイヨシノ 染井吉野 ഒരു പ്രത്യേകതരം സാക്കുറപ്പൂമരം (സൊമെയിയൊശിനൊ). (oru pratyēkataraṃ sākkuṟappūmaraṃ (someyiyośino).)

そめいろ 染め色 (പൂശിയ)നിറം. ((pūśiya)niṟaṃ.)

そめかえす 染め返す വീണ്ടും ചായം പൂശുക. (vīṇṭuṃ cāyaṃ pūśuka.)

そめこ 染め粉 ചായം; നിറം കൊടുക്കുന്ന ഘടകം. (cāyaṃ; niṟaṃ koṭukkunna ghaṭakaṃ.)

そめつけ 染付け പ്രിന്റിംഗ്; ചായം കൊടുക്കൽ. (prinṟiṃgŭ; cāyaṃ koṭukkal.)

そめぬく 染め抜く നിറം കൊടുക്കുക (ഒരു പ്രത്യേകതരം). (niṟaṃ koṭukkuka (oru pratyēkataraṃ).)

そめもの 染物 ചായം കൊടുത്ത ചരക്ക് (സാധനങ്ങൾ). (cāyaṃ koṭutta carakkŭ (sādhanaṅṅaḷ).)

そめものや 染物屋 നിറം കൊടുക്കുന്ന ആൾ. (niṟaṃ koṭukkunna āḷ.)

そめもよう 染め模様 "പ്രിന്റഡ് പാറ്റേൺ". ("prinṟaḍŭ pāṟṟēṇ".)

そめる 染める നിറം കൊടുക്കുക; ചായം പൂശുക. (niṟaṃ koṭukkuka; cāyaṃ pūśuka.) 赤く〜ചുവപ്പ് ചായം പൂശുക. (cuvappŭ cāyaṃ pūśuka.) 顔を〜മുഖം ചുവക്കുക; മുഖം തുടുക്കുക. (mukhaṃ cuvakkuka; mukhaṃ tuṭukkuka.)

そめわける 染め分ける പല നിറങ്ങളും പൂശുക. (pala niṟaṅṅaḷuṃ pūśuka.)

そもそも ശരിശരി; ആദ്യമേ; ഒന്നാമതായി... (śariśari; ādyamē; onnāmatāyi...)

そや 粗野 〜な പരുക്കനായ; അപരിഷ്കൃതമായ; അസംസ്കൃതമായ. (parukkanāya; apariṣkr̥tamāya; asaṃskr̥tamāya.)

そよう 素養 ① അറിവും പരിചയവും; വിജ്ഞാനം. (aṟivuṃ paricayavuṃ; vijñānaṃ.) ② (基礎)-ആദ്യപാഠങ്ങളിലെ -ഉറപ്പ്;-അറിവ്. (-ādyapāṭhaṅṅaḷile -uṟappŭ;-aṟivŭ.) 〜のある(ない)വിദ്യാഭ്യാസമുള്ള (-ഇല്ലാത്ത). (vidyābhyāsamuḷḷa (-illātta).) …の〜がある ...നെക്കുറിച്ച് -ആവശ്യത്തിന്ന് വിവരമുണ്ട്. (..ṇekkuṟiccŭ -āvaśyattinnŭ vivaramuṇṭŭ.)

そよかぜ 微風 മന്ദമാരുതൻ. (mandamārutan.)

そよぐ 戦ぐ ① (さらさらと) (കാറ്റിൽ) ഉരസി ഒച്ചയുണ്ടാക്കുക. ((kāṟṟil) urasi occayuṇṭākkuka.) ② ［ゆらぐ］ ആടിയുലയുക. (āṭiyulayuka.)

そよそよ 〜と മൃദുലമായി; പതുക്കെ. (mr̥dulamāyi; patukke.)

そら 空 ആകാശം; കാറ്റ്. (ākāśaṃ; kāṟṟŭ.) 〜が晴れる ആകാശം തെളിയുന്നു. (ākāśaṃ teḷiyunnu.) 〜を飛ぶ ആകാശത്ത് പറക്കുക. (ākāśattŭ paṟakkuka.) 〜を渡る ആകാശത്തിനു കുറുകെ നീങ്ങുക. (ākāśattinu kuṟuke nīṅṅuka.) 〜高く ഉയരെ ആകാശത്തിൽ. (uyare ākāśattil.) 心も〜に ഹൃദയലാഘവത്തോടെ; ഓർമ്മപ്പിശകോടെ. (hr̥dayalāghavattōṭe; ōrmmappiśakōṭe.) 〜で［暗記して］ഓർമ്മയിൽനിന്നും (പാടുക; ഉദ്ധരിയ്ക്കുക; പറയുക...). (ōrmmayilninnuṃ (pāṭuka; uddhariykkuka; paṟayuka...).) 〜で覚える ഹൃദിസ്ഥമാക്കുക. (hr̥disthamākkuka.)

そらとぶえんばん 空飛ぶ円盤 പറക്കുംതളിക. (paṟakkuṃtaḷika.)

そら ഓ; നോക്ക്. (ō; nōkkŭ.) 〜見ろ ഞാൻ പറഞ്ഞില്ലേ. (ñān paṟaññillē.)

そらいろ 空色 〜の ആകാശനീലിമയുള്ള. (ākāśanīlimayuḷḷa.)

そらおそろしい 空恐ろしい ① <形 അതിഭയങ്കരം; ഭയാനകം. (atibhayaṅkaraṃ; bhayānakaṃ.) ② <動 അകാരണമായി ഭയക്കുക. (akāraṇamāyi bhayakkuka.)

そらす 反らす സ്വയം പിന്നോട്ട് വളയുക. (svayaṃ pinnōṭṭŭ vaḷayuka.)

そらす 逸らす ① ［避ける］ഒഴിഞ്ഞുമാറുക; തെന്നിമാറുക. (oḻiññumāṟuka; tennimāṟuka.) ② ［ほかへ向ける］(ഒരാളുടെ) ശ്രദ്ധ തിരിപ്പിക്കുക; പിടികൊടുക്കാതിരിക്കുക. ((orāḷuṭe) śraddha tirippikkuka; piṭikoṭukkātirikkuka.) 人を逸らさない ആളുകളോട് മധുരമായി സംസാരിക്കുന്ന; അനുനയിപ്പിക്കുന്ന; സേവനസന്നദ്ധമായ; (āḷukalōṭŭ madhuramāyi saṃsārikkunna; anunayippikkunna; sēvanasannaddhamāya;) 話しを脇に〜വിഷയം മാറ്റുക; (viṣayaṃ māṟṟuka;) 目を〜കണ്ണുതിരിക്കുക (അവഗണിക്കുക). (kaṇṇu tirikkuka (avagaṇikkuka).)

そらぞらしい 空々しい ① വ്യാജമായ; കപടമായ. (vyājamāya; kapaṭamāya.) ② ［見え透いた］സുവ്യക്തമായ; ഒളിച്ചുവയ്ക്കാനാവാത്ത. (suvyaktamāya; oḷiccuvaykkānāvātta.) 〜嘘をつく എളുപ്പം പുറത്താകുന്ന കള്ളം പറയുക. (eḷuppaṃ puṟattākunna kaḷḷam paṟayuka.) 〜お世辞をいう ആത്മാർത്ഥതയില്ലാതെ പ്രശംസിക്കുക. (ātmārtthatayillāte praśaṃsikkuka.)

そらだのみ 空頼み നിഷ്ഫലമായ പ്രതീക്ഷ. (niṣphalamāya pratīkṣa.) 〜にする ഫലമില്ലെന്നറിഞ്ഞിട്ടും പ്രതീക്ഷിക്കുക. (phalamillennaṟiññiṭṭuṃ pratīkṣikkuka.)

そらとぼける 空惚ける അജ്ഞത നടിക്കുക; അറിവില്ലെന്ന് ഭാവിക്കുക. (ajñata naṭikkuka; aṟivillennŭ bhāvikkuka.)

そらなみだ 空涙 〜(を流す)മുതലക്കണ്ണീർ (ഒഴുക്കുക). (mutalakkaṇṇīr (oḻukkuka).)

ソラマメ 空豆 BOT ഒരുതരം കുതിരപ്പയർ. (orutaraṃ kutirappayar.)

そらみみ 空耳 കേട്ടുവെന്ന തോന്നൽ. (kēṭṭuvenna tōnnal.) 君の〜だ നീ കേട്ടുവെന്ന് വെറുതെ തോന്നിയതാകാം. (nī kēṭṭuvennŭ veṟute tōnniyatākāṃ.) 〜をつかう കേട്ടഭാവം നടിക്കാതിരിക്കുക. (kēṭṭabhāvaṃ naṭikkātirikkuka.)

そらもよう 空模様 കാലാവസ്ഥ; ആകാശത്തിന്റെ കിടപ്പ്. (kālāvastha; ākāśattinṟe kiṭappŭ.) 〜が怪しい കാലാവസ്ഥ മോശമാകുന്ന പോലെയുണ്ട്. (kālāvastha mōśamākunna pōleyuṇṭŭ.)

そらんじる 諳んじる ☞ 暗記[唱](する).

そり 橇 സ്ലെഡ്; മഞ്ഞിൽ ഉരസിനീങ്ങുന്ന ഒരുതരം ഉരുളില്ലാവണ്ടി. (sleḍŭ; maññil urasinīṅṅunna orutaraṃ uruḷillāvaṇṭi.) 〜に乗る സൊറിയിൽ യാത്രചെയ്യുക. (soṟiyil yātraceyyuka.)

そり 反り ① (板の) (പലകയുടെ) വരകൾ. ((palakayuṭe) varakaḷ.) ② വളവ്; ഒടിവ്. (vaḷavŭ; oṭivŭ.) 〜が合わない ഒത്തുപോകാനാവുന്നില്ല. (ottupōkānāvunnilla.)

そりかえる 反り返る ①(身体が)തല പിന്നോട്ട് ചെരിക്കുക. (tala pinnōṭṭŭ cerikkuka.) ② (板が)പിന്നോട്ട് വളയുക. (pinnōṭṭŭ vaḷayuka.)

ソリスト MUS (സംഗീതത്തിൽ) സോളോയിസ്റ്റ്. ((saṃgītattil) sōḷōyisṟṟŭ.)

そりたて 剃りたて 〜の വൃത്തിയായി ഷേവ് ചെയ്ത. (vr̥ttiyāyi ṣēvŭ ceyta.)

ソリッドステート ELEC സോളിഡ് സ്റ്റേറ്റ്. (sōliḍŭ sṟṟēṟṟŭ.)

そりみ 反り身 〜になる നെഞ്ച് മുന്നോട്ടുതള്ളുക. (neñcŭ munnōṭṭutaḷḷuka.)

そりゃく 粗略

〜な (に) അശ്രദ്ധമായ; പരുക്കനായ; (aśraddhamāya; parukkanāya;) 〜に扱う(人[ഹിതൊ]);(物[മൊനൊ]). (ആളുകളെ) കൊച്ചാക്കുക; അവഗണിയ്ക്കുക; (സാധനങ്ങൾ) അശ്രദ്ധമായി കൈകാര്യം ചെയ്യുക. ((āḷukaḷe) koccākkuka; avagaṇiykkuka; (sādhanaṅṅaḷ) aśraddhamāyi kaikāryaṃ ceyyuka.)

そりゅうし 素粒子 PHYS മൗലികകണം. (maulikakaṇaṃ.)

そる 剃る ① രോമം വടിക്കുക. (rōmaṃ vaṭikkuka.) ② (顔を) (സ്വയം) താടി വടിക്കുക. ((svayaṃ) tāṭi vaṭikkuka.) ③ (剃らせる) ഷേവ് ചെയ്യിക്കുക. (ṣēvu ceyyikkuka.)

そる 反る ① വളയുക; വളഞ്ഞിരിക്കുക; കമാനാകൃതിയിലായിരിക്കുക. (vaḷayuka; vaḷaññirikkuka; kamānākṛtiyilāyirikkuka.) ② (板が) (പലക) വളഞ്ഞിരിക്കുക. ((palaka) vaḷaññirikkuka.) ③ (身体が) (ശരീരം) പിന്നോട്ടേക്ക് വളയ്ക്കുക. ((śarīraṃ) pinnōṭṭēkku vaḷaykkuka.)

ゾル CHEM (രസതന്ത്രം) സൊൾ; കൊള്ളൊയിഡൽ വിലയനം. ((rasatantraṃ) sol; kolloyiḍal vilayanaṃ.)

ソルベンシーマージン [保険] ലേയത്വത്തിന്റെ മാർജിൻ. (lēyatvattinre mārjin.)

それ ① അത്; അവറ്റ. (atu; avaṟṟa.) ② പ്രസ്തുത സാധനം. (prastuta sādhanaṃ.) ③ [呼びかけ] (വിളി) ഹെയ്; നോക്കൂ. ((viḷi) heyu; nōkkū.) 〜の അതിന്റെ; അവരുടെ; (atinṟe; avaruṭe;) 〜に[を] അതിന്ന്; അവർക്ക്. (atinnu; avarkku.) 〜自身 അത് തന്നത്താൻ; സ്വയം. (atu tannattān; svayaṃ.) 〜見たことか ഇപ്പോൾ കണ്ടില്ലേ; ഞാനന്നേ പറഞ്ഞില്ലേ! (ippōḷ kaṇṭillē; ñānannē paṟaññillē!)

それから ① പിന്നെ. (pinne.) ② (その次に) കൂടാതെ. (kūṭāte.) ③ അതിനുശേഷം. (atinuśēṣaṃ.) ④ [それ以来] അതിൽ പിന്നെ; പിന്നെയൊരിക്കലും. (atil pinne; pinneyorikkaluṃ.) ⑤ [話しを促すとき] (ഉദ്വേഗം കാട്ടാൻ) പിന്നെ; എന്നിട്ട്. ((udvēgaṃ kāṭṭān) pinne; enniṭṭu.) 〜それへと ഒന്നിനുപിന്നാലെ മറ്റൊന്നായി. (onninupinnāle maṟṟonnāyi.)

それこそ
〜お誂(あつら)え向きだ അതുതന്നെയാണെനിക്കാവശ്യം; (atutanneyāṇenikkāvaśyaṃ;) 彼の悪口でも言おうものなら〜大変だ ഞാൻ അവനെപ്പറ്റി മോശമായിപ്പറഞ്ഞാൽ അത് ഗുരുതരമായ പ്രശ്നമായിത്തീരും. (ñān avaneppaṟṟi mōśamāyippaṟaññāl atu gurutaramāya praśnamāyittīruṃ.)

それしき 〜のこと അത്തരമൊരു നിസ്സാരകാര്യം. (attaramoru nissārakāryaṃ.)

それぞれ വേറെ വേറെ; ഓരോന്നോരോന്നായി. (vēṟe vēṟe; ōrōnnōrōnnāyi.) 〜の അതാതിന്റെ. (atātinṟe.)

それだけ ① അത്രയും; അതിലധികമല്ലാത്ത. (atrayuṃ; atiladhikamallātta.) ② (そのことだけ) അതുമാത്രം. (atumātraṃ.) 今日は〜 ഇന്ന് അത്ര മതി. (innu atra mati.)

それだま 逸れ弾 ഉന്നം തെറ്റിയ ഉണ്ട. (unnaṃ teṟṟiya uṇṭa.)

それっきり ① അതുമുതൽ; അന്നുമുതൽ. (atumutal; annumutal.) ② (それだけ) അത് മാത്രം. (atu mātraṃ.) 〜になる (未解決[മിക്കളെക്കെത്സു] のまま[നൊമമ]). അതേപടി നില്ക്കുക; അവിടെ നിർത്തുക. (atēpaṭi nilkkuka; aviṭe nirttuka.)

それで [そこで] കൂടാതെ; അങ്ങനെ; അതിൽപ്പിന്നെ. (kūṭāte; aṅṅane; atilppinne.)

それでこそ 〜男だ ആണായാൽ അങ്ങനെയിരിക്കണം. (āṇāyāl aṅṅaneyirikkaṇaṃ.)

それでは ① [そうなら] അങ്ങനെയാണെങ്കിൽ; ശരി; പോട്ടെ. (aṅṅaneyāṇeṅkil; śari; pōṭṭe.) ② [別れる時など] (പിരിയും നേരത്തും മറ്റും) എന്നാൽ പിന്നെക്കാണാം... ((piriyuṃ nērattuṃ maṟṟuṃ) ennāl pinnekkāṇāṃ...)

それでも എന്നിരുന്നാലും; എങ്കിലും; ഇങ്ങനെയൊക്കെയാണെങ്കിലും. (ennirunnāluṃ; eṅkiluṃ; iṅṅaneyokkeyāṇeṅkiluṃ.)

それどころか നേരെമറിച്ച്; അങ്ങനെയല്ലെന്നുമാത്രമല്ല... (nēremaṟiccu; aṅṅaneyallennumātramalla...)

それとなく പരോക്ഷമായി; സൂചനാരൂപത്തിൽ. (parōkṣamāyi; sūcanārūpattil.) 〜言う സൂചിപ്പിച്ച് സംസാരിക്കുക; സൂചിപ്പിക്കുക. (sūcippiccu saṃsārikkuka; sūcippikkuka.)

それとも അല്ലെങ്കിൽ. (alleṅkil.)

それなのに എന്നിരുന്നാലും; ഇതൊക്കെയാണെങ്കിലും. (ennirunnāluṃ; itokkeyāṇeṅkiluṃ.)

それなら അങ്ങനെയാണെങ്കിൽ; അപ്പോൾപ്പിന്നെ. (aṅṅaneyāṇeṅkil; appōḷppinne.)

それなり
〜に(相応[സോ്ഓ]に[നി]);(そのままに[സൊനൊമമനി]). അതിന്റേതായ വഴിയിൽ; അതേപടി. (atinṟetāya vaḻiyil; atēpaṭi.)

それに കൂടാതെ; മാത്രമല്ല; അതുമല്ല. (kūṭāte; mātramalla; atumalla.) 〜しても എന്നിരുന്നാലും; എന്നാലും. (ennirunnāluṃ; ennāluṃ.)

それは
〜さておき അതിനിടെ; (atiniṭe;) 〜そうと തന്മധ്യേ; അതിനും പുറമെ; പിന്നെ. (tanmadhyē; atinuṃ puṟame; pinne.)

それほど それ程 ① അത്രയും; അത്ര. (atrayuṃ; atra.) ② (否定) അത്രയധികം; അത്രമാത്രം. (atrayadhikaṃ; atramātraṃ.)

それも 〜そうだが അതൊക്കെ ശരിതന്നെ... (എങ്കിലും); ശരിയായിരിക്കാം. (atokke śaritanne... (eṅkiluṃ); śariyāyirikkāṃ.)

それゆえ それ故 ☞ だから.

それる 逸れる ① തിരിച്ചുപോവുക. (tiriccupōvuka.) ② (話が) (വിഷയത്തിൽനിന്നും) വ്യതിചലിക്കുക. ((viṣayattilninnuṃ) vyaticalikkuka.) ③ (弾丸が) കേന്ദ്രബിന്ദുവിൽനിന്നും അകന്നുപോവുക. (kēndrabinduvilninnuṃ akannupōvuka.)

ソロ MUS സോളൊ (ആലാപനം). (sōḷo (ālāpanaṃ).)

ゾロアスターきょう ゾロアスター教 സൊ:റൊഅസ്ത്രിയാനിസം; പാർസിമതം; ജരതുഷ്ട്രമതം. (so:roastriyānisaṃ; pārsimataṃ; jaratuṣṭramataṃ.)

そろい 揃い ഒരു സെറ്റ് (ടീ സെറ്റ്); ഒരു സ്വീറ്റ് (ഫർണീച്ചർ). (oru seṟṟu (tī seṟṟu); oru svīṟṟu (pharṇīccar).) 〜の ഒരേ ആകൃതിയിലുള്ള; ഒരേ ശൈലിയിലുള്ള. (orē ākṛtiyiluḷḷa; orē śailiyiluḷḷa.)

そろう 疎漏 〜な അനവധാനമായ; ശ്രദ്ധയില്ലാത്ത; സൂക്ഷ്മതയില്ലാത്ത. (anavadhānamāya; śraddhayillātta; sūkṣmatayillātta.)

そろう 揃う ① [一様になる] ഒരുപോലിരിക്കുക; ചേർച്ചയുണ്ടായിരിക്കുക. (orupōlirikkuka; cērccayuṇṭāyirikkuka.) ② [整う] മുഴുവനാവുക; (സെറ്റ്) തികയ്ക്കുക. (muḻuvanāvuka; (seṟṟu) tikayukkuka.) ③ [集まる] -ഒത്തുചേരുക. (-ottucēruka.) 揃った(揃わない) (-അ)പൂർണ്ണമായ; (-അ)തുല്യമായ; ക്രമാനുസാരമായ(-അല്ലാത്ത). ((-a)pūrṇṇamāya; (-a)tulyamāya; kramānusāramāya(-allātta).) 揃って出かける -ഒരുമിച്ചു പുറത്ത് പോവുക. (-orumiccu puṟattu pōvuka.) 揃いも揃って -ഒന്നുപോലും വിട്ടുകളയാതെ. (-onnupōluṃ viṭṭukaḷayāte.) 皆が揃って -എല്ലാവരുംകൂടി. (-ellāvaruṃkūṭi.)

そろえる 揃える ① [一様にする] ഒരേ വിധത്തിലാക്കുക. (orē vidhattilākkuka.) ② [まとめる] പൂർത്തിയാക്കുക. (pūrttiyākkuka.) ③ (集める) സംഭരിക്കുക (saṃbharikkuka) ④ [整える] ക്രമീകരിക്കുക. (kramīkarikkuka.) 数を〜എണ്ണം പൂർത്തിയാക്കുക. (eṇṇaṃ pūrttiyākkuka.) 声を揃えて ഏകസ്വരത്തിൽ; കോറസ്സായി. (ēkasvarattil; kōrassāyi.)

そろそろ ① പതുക്കെ; സാവധാനം. (patukke; sāvadhānaṃ.) ② [次第に] ക്രമേണ; കുറച്ചുകുറച്ചായി. (kramēṇa; kuṟaccukuṟaccāyi.) ③ (やがて) അങ്ങനെയങ്ങനെ. (aṅṅaneyaṅṅane.) 〜おいとまの時間だ പോകാനുള്ള സമയമായിവരുന്നു... (pōkānuḷḷa samayamāyivarunnu...)

ぞろぞろ　തുടരെത്തുടരെയായി; അനേകമായി. (tuṭarettuṭareyāyi; anēkamāyi.) ～通る വരിവരിയായി കടന്നുപോവുക. (varivariyāyi kaṭannupōvuka.) ～ついて行く ഒരാളുടെ കാലടികൾ പിന്തുടർന്നുപോവുക. (orāḷuṭe kālaṭikaḷ pintuṭarnnupōvuka.)

そろばん 算盤　അബാക്കസ്; മണിച്ചട്ടം. (abākkasʉ; maṇiccaṭṭam.) ～がとれる(とれない) ലാഭമുള്ള (ലാഭമില്ലാത്ത) കാര്യമാണ്; (lābhamuḷḷa (lābhamillātta) kāryamāṇʉ;) ～をはじく (打算的 [ദസൻതെക്കി]). മണിച്ചട്ടമുപയോഗിച്ച് കണക്ക് കൂട്ടുക; ആർക്കുവേണ്ടിയും യുദ്ധം ചെയ്യാനുള്ള മന:സ്ഥിതിയുണ്ടായിരിക്കുക. (maṇiccaṭṭamupayōgiccu kaṇakkʉ kūṭṭuka; ārkkuvēṇṭiyum yuddham ceyyānuḷḷa mana:sthitiyuṇṭāyirikkuka.)

そろばんずくの 算盤ずくの　കണക്കുകൂട്ടുന്ന തരത്തിൽപ്പെട്ട; വ്യാപാരക്കണ്ണുള്ള. (kaṇakkukūṭṭunna tarattilppeṭṭa; vyāpārakkaṇṇuḷḷa.)

そわそわ
～する അസ്വസ്ഥമാവുക; നൊമ്പിരികൊള്ളുക; (asvasthamāvuka; nompirikoḷḷuka;) ～して അസ്വസ്ഥമായി. (asvasthamāyi.)

そん 損 ①(不利)നഷ്ടം; പ്രാതികൂല്യം. (naṣṭam; prātikūlyam.) ②(損害)ഉടവ്. (uṭavʉ.) ～な പ്രതികൂലമായ; നഷ്ടത്തിലായ. (pratikūlamāya; naṣṭattilāya.) ～する നഷ്ടപ്പെടുക; നഷ്ടത്തിലാവുക. (naṣṭappeṭuka; naṣṭattilāvuka.) ～になる നഷ്ടത്തിലാവുക. (naṣṭattilāvuka.) ～をかける നഷ്ടം വരുത്തുക. (naṣṭam varuttuka.)

そんえき 損益　ലാഭനഷ്ടങ്ങൾ. (lābhanaṣṭaṅṅaḷ.)

そんえきけんさんしょ 損益計算書　ലാഭനഷ്ടകണക്ക് റിപ്പോർട്ട്. (lābhanaṣṭakaṇakkʉ ṟippōrṭṭʉ.)

そんえきぶんきてん 損益分岐点　"ബ്രേയ്ക്ക് ഈവൻ പോയ്ന്റ്". ("brēykkʉ īvan pōynṟʉ".)

そんかい 村会　ഗ്രാമസഭ. (grāmasabha.)

そんかいぎいん 村会議員　ഗ്രാമസഭാംഗം. (grāmasabhāṃgam.)

そんかい 損壊　～する നാശം വന്ന് നഷ്ടപ്പെട്ടുപോവുക. (nāśam vannʉ naṣṭappeṭṭupōvuka.)

そんがい 損害　① നാശനഷ്ടം; പരിക്ക്; നഷ്ടം. (nāśanaṣṭam; parikkʉ; naṣṭam.) ② (死傷) -അപകടമരണം. (-apakaṭamaraṇam.) ～を与える നാശം -ഏൽപിക്കുക;നഷ്ടം വരുത്തുക . (nāśam -ēlpikkuka;naṣṭam varuttuka .) ～を被る നാശനഷ്ടങ്ങൾ -അനുഭവിക്കുക. (nāśanaṣṭaṅṅaḷ -anubhavikkuka.)

そんがいがく 損害額　നഷ്ടപരിഹാരത്തുക. (naṣṭaparihārattuka.)

そんがいばいしょう 損害賠償　നാശങ്ങൾക്കുള്ള നഷ്ടപരിഹാരം. (nāśaṅṅaḷkkuḷḷa naṣṭaparihāram.)

そんがいばいしょうをようきゅうする 損害賠償を要求する　നഷ്ടപരിഹാരം ആവശ്യപ്പെടുക. (naṣṭaparihāram āvaśyappeṭuka.)

そんがいほけん 損害保険　ജീവൻ ഉൾപ്പെടാത്ത ഇൻഷൂറൻസ്. (jīvan uḷpeṭātta inṣūṟansʉ.)

ぞんがい 存外　☞ 案外.

そんきん 損金　നഷ്ടം (ധനം). (naṣṭam (dhanam).)

そんけい 尊敬　ബഹുമാനം; ആരാധന. (bahumānam; ārādhana.) ～する ബഹുമാനിക്കുക; ആരാധിക്കുക. (bahumānikkuka; ārādhikkuka.) ～すべき ആരാദ്ധ്യമായ; ബഹുമാന്യമായ. (ārāddhyamāya; bahumānyamāya.)

そんげん 尊厳　അന്തസ്സ്; പ്രതാപം. (antassʉ; pratāpam.)

そんげんし 尊厳死　അന്തസ്സോടെയുള്ള മരണം. (antassōṭeyuḷḷa maraṇam.)

そんざい 存在　അസ്തിത്വം; നിലനില്പ്. (astitvam; nilanilpʉ.) ～する നിലനില്ക്കുക. (nilanilkkuka.) ～が認められる അംഗീകരിക്കപ്പെടുക; അംഗീകാരം നേടുക. (aṃgīkarikkappeṭuka; aṃgīkāram nēṭuka.)

そんざいりゆう 存在理由　നിലനില്പിനുള്ള കാരണം; "റെയിസൊൺഡെട്രെ" (ഫ്രഞ്ച്). (nilanilpinuḷḷa kāraṇam; "ṟeyisoṇḍeṭre" (phrañcʉ).)

そんざいろん 存在論　PHILOS സത്താമീമാംസ; ജീവതത്ത്വശാസ്ത്രം. (sattāmīmāṃsa; jīvatattvaśāstram.)

ぞんざい
～な[失礼な][不注意[ഫുച്ചൂഇ]な[ന]][雑[സത്സു]な[ന]]മര്യാദയില്ലാത്ത; വിനയമില്ലാത്ത; അനവധാനമായ; സൂക്ഷ്മതയില്ലാത്ത; വികലമായ; (maryādayillātta; vinayamillātta; anavadhānamāya; sūkṣmatayillātta; vikalamāya;) ～に ശ്രദ്ധയില്ലാതെ. (śraddhayillāte.)

そんしつ 損失　☞ 損. ～を与える(被る)നഷ്ടം വരുത്തുക (സഹിക്കുക). (naṣṭam varuttuka (sahikkuka).)

そんしつほてん 損失補填　ഓഹരിവിപണി നിക്ഷേപനഷ്ടപരിഹാരം. (ōharivipaṇi nikṣēpanaṣṭaparihāram.)

そんしょう 損傷　നാശനഷ്ടങ്ങൾ; പരുക്ക്. (nāśanaṣṭaṅṅaḷ; parukkʉ.) ～を与える (被る) പരുക്കേല്ക്കുക (പരുക്കേറ്റിരിക്കുക); നാശം സംഭവിക്കുക (സംഭവിച്ചിരിക്കുക); നഷ്ടം സംഭവിക്കുക (സംഭവിച്ചിരിക്കുക). (parukkēlkkuka (parukkēṟṟirikkuka); nāśam sambhavikkuka (sambhaviccirikkuka); naṣṭam sambhavikkuka (sambhaviccirikkuka).)

そんしょう 尊称　പുരസ്കാരം; ബഹുമാനസൂചകപദവി. (puraskāram; bahumānasūcakapadavi.)

そんしょく 遜色　～がない വ്യത്യാസമില്ലാതിരിക്കുക; തുല്യമായിരിക്കുക; താരതമ്യപ്പെടുത്താവുന്നതായിരിക്കുക; യാതൊരുവിധത്തിലും താഴ്ന്ന നിലയിലല്ലാതിരിക്കുക (താരതമ്യേന). (vyatyāsamillātirikkuka; tulyamāyirikkuka; tāratamyappeṭuttāvunnatāyirikkuka; yātoruvidhattilum tāḻnna nilayilallātirikkuka (tāratamyēna).)

そんじる 損じる　① [いためる] നാശം വരുത്തുക; മുറിവേല്പിക്കുക; നശിപ്പിക്കുക. (nāśam varuttuka; muṟivēlpikkuka; naśippikkuka.) ② [いたむ] നശിപ്പിക്കപ്പെടുക; മുറിവേല്ക്കുക; തേഞ്ഞുപോവുക. (naśippikkappeṭuka; muṟivēlkkuka; tēññupōvuka.) ③ (狂う) പ്രവർത്തനക്ഷമമല്ലാതാവുക. (pravarttanakṣamamallātāvuka.)

そんする 存する　①[存在する]നിലനില്ക്കുക; ഉണ്ടായിരിക്കുക; നിലനിർത്തുക. (nilanilkkuka; uṇṭāyirikkuka; nilanirttuka.) ② (にある) ഉൾപ്പെട്ടിരിക്കുക. (uḷppeṭṭirikkuka.)

そんぞく 存続　～する നിലനില്ക്കുക; നിലനിർത്തുക. (nilanilkkuka; nilanirttuka.)

そんぞく 尊属　പരമ്പരാഗതമായി ആരോഹിക്കപ്പെടൽ. (paramparāgatamāyi ārōhikkappeṭal.)

そんぞくさつじん 尊属殺人　① പിതാവിനെ വധിക്കൽ (അധികാരം കൈവശപ്പെടുത്തുന്ന ആൾ). (pitāvine vadhikkal (adhikāram kaivaśappeṭuttunna āḷ).) ② (父殺し) പിതൃഘാതകൻ. (pitṛghātakan.) ③ (母殺し) മാതൃഘാതകൻ. (mātṛghātakan.)

そんだい 尊大
～な ധിക്കാരിയായ; അഹംഭാവിയായ; (dhikkāriyāya; ahambhāviyāya;) ～に構える ഭാവംകാട്ടുക; സ്വയം പൊങ്ങച്ചംകാട്ടുക. (bhāvamkāṭṭuka; svayam poṅṅaccamkāṭṭuka.)

そんたく 忖度　～する(判断する) ഊഹിക്കുക; ഗണിച്ചെടുക്കുക; വിധി നിർണ്ണയിക്കുക. (ūhikkuka; gaṇicceṭukkuka; vidhi nirṇṇayikkuka.)

そんちょう 村長　ഗ്രാമത്തലവൻ. (grāmattalavan.)

そんちょう 尊重
～する ബഹുമാനം (പുലർത്തുക); ആരാധിക്കുക; വിലമതിക്കുക; മഹത്തായി കരുതുക; (bahumānam (pularttuka); ārādhikkuka; vilamatikkuka; mahattāyi karutuka;) ～すべき ആരാദ്ധ്യമായ; ബഹുമാന്യമായ; പ്രശംസനീയമായ. (ārāddhyamāya; bahumānyamāya; praśaṃsanīyamāya.)

ゾンデ ① METEOROL സൗണ്ടിംഗ് ബലൂൺ; അന്തരീക്ഷത്തിന്റെ ഉപരിതലത്തിലെ കാലാവസ്ഥാസംബന്ധിയായ വിവരം ശേഖരിക്കുന്നതിന് വിക്ഷേപിക്കുന്ന ബലൂൺ. (sauṇṭiṃgŧ balūṇ; antarīkṣattinṟe uparitalattile kālāvasthāsaṃbandhiyāya vivaraṃ śēkharikkunnatinŧ vikṣēpikkunna balūṇ.) ② MEDICAL ദേഹാന്തർഭാഗ പരിശോധനയ്ക്കുപയോഗിക്കുന്ന ഉപകരണം. (dēhāntarbhāga pariśōdhanaykkupayōgikkunna upakaraṇaṃ.)

そんとく 損得 ☞ 損益. ～を離れて വ്യക്തിതാല്പര്യങ്ങൾ മാറ്റിനിർത്തി. (vyaktitālparyaṅṅaḷ māṟṟinirtti.)

そんとくずくで 損得ずくで ലാഭത്തിനു മാത്രമായി. (lābhattinu mātramāyi.)

そんな അതുപോലുള്ള. (atupōluḷḷa.) ～ばかな അത്തരം അസംബന്ധമായ. (attaraṃ asaṃbandhamāya.)

そんなに
～…でない അത്രയൊന്നും...ഇല്ല; (atrayonnuṃ...illa;) 今日は～寒くない ഇന്ന് അത്ര തണുപ്പില്ല. (innŧ atra taṇuppilla.)

そんのう 尊王 രാജഭരണമാഗ്രഹിക്കൽ; റോയലിസം. (rājabharaṇamāgrahikkal; ṟōyalisaṃ.)

そんのうけ 尊王家 റോയലിസ്റ്റ്. (ṟōyalisṟṟŧ.)

そんぱい 存廃 നിലനില്പ്; സംരക്ഷണം. (nilanilpŧ; saṃrakṣaṇaṃ.)

ゾンビ സോംബി (ഒരുതരം ജീവച്ഛവം). (sōṃbi (orutaraṃ jīvacchavaṃ).)

ぞんぶん 存分
～(に) തുറന്നമനസ്സോടെ; മനംനിറയെ; ഇഷ്ടാനുസാരം. (tuṟannamanassōṭe; manaṃniṟaye; iṣṭānusāraṃ.) ～に飲む(食う) ഇഷ്ടംപോലെ മദ്യപിക്കുക. (iṣṭampōle madyapikkuka.)

そんぼう 存亡 ജീവിതമോ മരണമോ; നിലനില്പ്. (jīvitamō maraṇamō; nilanilpŧ.) ◇ききゅうそんぼうのとき 危急存亡の秋 ജീവന്മരണഘട്ടം. (jīvanmaraṇaghaṭṭaṃ.)

そんみん 村民 ഗ്രാമീണൻ. (grāmīṇan.)

ぞんめい 存命
～する ജീവിച്ചിരിക്കുക; (jīviccirikkuka;) ～中 ജീവിച്ചിരിക്കുമ്പോൾ. (jīviccirikkumpōḷ.)

そんらく 村落 ഗ്രാമം; കുഗ്രാമം. (grāmaṃ; kugrāmaṃ.)

そんりつ 存立 നിലനില്പ്. (nilanilpŧ.) ～する നിലനില്ക്കുക. (nilanilkkuka.)

そんりつ 村立 ～の ഗ്രാമത്തിന്റെ; ഗ്രാമത്തിലെ. (grāmattinṟe; grāmattile.)

そんりょう 損料
～(で借りる) വാടകയ്ക്കെടുക്കുക. (vāṭakaykkeṭukkuka.) ～で貸す വാടകയ്ക്ക് കൊടുക്കുക. (vāṭakaykkŧ koṭukkuka.)

た

た- 多-
～機能な വിവിധ പ്രവർത്തനശേഷിയുള്ള; (vividha pravarttanaśēṣiyuḷḷa;) ～国間の വിവിധ ദിശകളിലുള്ള; (vividha diśakaḷiluḷḷa;) ～段式の മൾട്ടിസ്റ്റേജ് (റോക്കറ്റ്); (malṭṭisṟṟējŧ (ṟōkkaṟṟŧ);) ～糖類 പോളിസാക്കറൈഡ് (മധുരഗുണമുള്ള). (pōḷisākkaṟeḍŧ (madhuraguṇamuḷḷa).)

た 他
～の മറ്റ്; വേറെ; (മറ്റൊരാൾ; മറ്റൊന്ന്); (maṟṟŧ; vēṟe; (maṟṟorāḷ; maṟṟonnŧ);) *☞ その他, 他(ほか).

た 多
～とする നന്ദിയുണ്ടായിരിക്കുക. (nandiyuṇṭāyirikkuka.)

た 田 വയൽ; നെൽവയൽ. (vayal; nelvayal.)

ダーク

ダークスーツ ഡാർക്ക്സൂട്ട്. (ḍārkksūṭṭŧ.)

ダークブルーの കടും നീല; ഡാർക്ക് ബ്ലൂ. (kaṭuṃ nīla; ḍārkkŧ blū.)

ダークホース ഡാർക്ക് ഹോഴ്സ്. (ḍārkkŧ hōḻsŧ.)

ダース ഡ:സൻ. (ḍa:san.) ～で売る ഡസൻ കണക്കിൽ വില്പന നടത്തുക; (ḍasan kaṇakkil vilpana naṭattuka;) 3～ മൂന്നു ഡ:സൻ; (mūnnu ḍa:san;) 何～も എത്ര ഡ:സനെങ്കിലും (പെൻസിലുകൾ). (etra ḍa:saneṅkiluṃ (pensilukaḷ).)

ターゲット ടാർഗെറ്റ്. (ṭārgeṟṟŧ.)

ターゲットゾーン ടാർഗെറ്റ് സോ:ൺ. (ṭārgeṟṟŧ sō:ṇ.)

タータン

タータンチェック ടാർട്ടൻ (ഡിസൈൻ); ഒരുതരം രോമത്തുണി പ്രത്യേകിച്ചും സ്കോട്ട്ലണ്ടിൽ (ഹൈലാന്റ്) ഉപയോഗം. (ṭārṭṭan (ḍisain); orutaraṃ rōmattuṇi pratyēkiccuṃ skōṭṭlaṇṭil (hailānṟŧ) upayōgaṃ.)

タータントラック 《商標》 ടാർട്ടൻ (ട്രക്ക്) ട്രേഡ്മാർക്ക്. (ṭārṭṭan (ṭrakkŧ) ṭrēḍmārkkŧ.)

ダーツ ① [洋裁] ഡാർട്ട്സ് (എറിഞ്ഞു കളിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ഒരുതരം അസ്ത്രം). (ḍārṭṭsŧ (eṟiññu kaḷikkānupayōgikkunna orutaraṃ astraṃ).) ② [ゲーム] ഡാർട്ട്സ് (ഗെയിം കളിക്കുക). (ḍārṭṭsŧ (geyiṃ kaḷikkuka).) ③ [投げ矢] ഡാർട്ട് (അസ്ത്രം). (ḍārṭṭŧ (astraṃ).)

ダーティー
～な ഡർട്ടി (വൃത്തികെട്ട). (ḍarṭṭi (vṛttikeṭṭa).)

ダートコース ഡർട്ട്ട്രാക്ക് (ചെമ്മൺപാത). (ḍarṭṭṭrākkŧ (cemmaṇpāta).)

タートルネック ടർട്ടിൽനെക്ക് (സ്വെറ്റർ). (ṭarṭṭilnekkŧ (sveṟṟar).)

ターニング

ターニングポイント ടേണിംഗ് പോയന്റ് (നിർണ്ണായകസന്ധി). (ṭēṇiṃgŧ pōyanṟŧ (nirṇṇāyakasandhi).)

ターバン ടർബൻ (തലേക്കെട്ട്). (ṭarban (talēkkeṭṭŧ).)

ダービー HORSE RACING കുതിരപ്പന്തയം; ഇംഗ്ലണ്ടിലെ പ്രഖ്യാതമായ വാർഷികകുതിരപ്പന്തയം (ഡർബി). (kutirappantayaṃ; iṃglaṇṭile prakhyātamāya vārṣikakutirappantayaṃ (ḍarbi).)

タービン ടർബൈൻ (റ്റേർബൈൻ); വൈദ്യുതി ഉല്പാദിപ്പിക്കാൻ ജലംകൊണ്ട് തിരിയുന്ന ചക്രം. (ṭarbain (ṟṟērbain); vaidyuti ulpādippikkān jalaṃkoṇṭŧ tiriyunna cakraṃ.)

ターボ

ターボカー ടർബോകാർ. (ṭarbōkār.)

ターボジェットエンジン ടർബോജെറ്റ് എൻജിൻ. (ṭarbōjeṟṟŧ enjin.)

ターボチャージャー ടർബോ ചാർജർ. (ṭarbō cārjar.)

ターミナル (റെയിൽവേ) ടർമിനൽ. ((reyilvē) ṭarminal.) *☞ 端末.

ターミナルえき ターミナル駅 ടർമിനൽ സ്റ്റേഷൻ (റെയിൽവെ). (ṭarminal sṟṟēṣan (ṟeyilve).)

ターミナルケア （終末期医療）ടർമിനൽ കേർ (മരണമടുത്ത രോഗികളെ ശുശ്രൂഷിക്കൽ). (ṭarminal kēr (maraṇamaṭutta rōgikaḷe śuśrūṣikkal).)

ターミナルビル ① ടർമിനൽ ബിൽഡിംഗ്. (ṭarminal bilḍiṃgʉ.) ②（空港の）എയർ ടർമിനൽ. (eyar ṭarminal.)

ターム ടേം; കാലാവധി; സംജ്ഞ; നിബന്ധന. (ṭēṃ; kālāvadhi; saṃjña; nibandhana.)

タール താർ. (tār.) ～を塗る താറിടുക. (tāṟiṭuka.)

タールサンド താർമണൽ (താറിൻറെ അംശം കലർന്ന പൂഴി). (tārmaṇal (tāṟinṟe aṃśaṃ kalarnna pūḻi).)

ターン SWIM ടേൺ. (ṭēṇ.) ～する തിരിയുക. (tiriyuka.)

ターンテーブル ടേൺ ടേബ്ൾ (തീവണ്ടികളുടെ ദിശ തിരിച്ച് മാറ്റാനുപയോഗിക്കുന്ന സംവിധാനം). (ṭēṇ ṭēbḷ (tīvaṇṭikaḷuṭe diśa tiriccʉ māṟṟānupayōgikkunna saṃvidhānaṃ).)

ターンパイク ചുങ്കമുള്ള റോഡ് (ടേൺ പൈക്ക്). (cuṅkamuḷḷa ṟōḍʉ (ṭēṇ paikkʉ).)

たい - 耐 -

～酸性の ആസിഡ് പ്രൂഫ് (റസിസ്റ്റൻറ്റ്); (āsiḍʉ prūphʉ (ṟasisṟṟanṟṟʉ);)
～食性の തുരുമ്പ് പിടിക്കാതിരിക്കുന്ന; ദ്രവിച്ച് പോവാതിരിക്കുന്ന. (turumpʉ piṭikkātirikkunna; draviccʉ pōvātirikkunna.)

たい - 滞 -

～米中に അമേരിക്കൻ ഐക്യനാടുകളിലെ ജീവിതത്തിനിടയ്ക്ക്. (amērikkan aikyanāṭukaḷile jīvitattiniṭaykkʉ.)

- たい - 度い ഉൽക്കണ്ഠയുണ്ടായിരിക്കുക; അതിയായ ആശയുണ്ടായിരിക്കുക; തോന്നുക. (ulkkaṇṭhayuṇṭāyirikkuka; atiyāya āśayuṇṭāyirikkuka; tōnnuka.)

たい 対 ①［互角］തുല്യം. (tulyaṃ.) ②［同点］സമാസമം. (samāsamaṃ.) ③［…に対する］《abbr. v., vs.》എതിരായി (കളിക്കുക). (etirāyi (kaḷikkuka).) ④ തമ്മിൽ (കളിയിൽ/ തിരഞ്ഞെടുപ്പിൽ മത്സരിക്കുക); എതിരായി (കളിക്കുന്ന); തമ്മിൽ (കളിക്കുന്ന). (tammil (kaḷiyil/ tiraññeṭuppil matsarikkuka); etirāyi (kaḷikkunna); tammil (kaḷikkunna).) ～で勝負する പരസ്പരം ഹാൻഡികാപ്പില്ലാതെ കളിക്കുക. (parasparaṃ hānḍikāppillāte kaḷikkuka.) 3～2 の割合で മൂന്നിന്ന് രണ്ടെന്ന തോതിൽ. (mūnninnʉ raṇṭenna tōtil.)

たいせんしゃほう 対戦車砲 ടാങ്ക് നിരോധകതോക്ക്. (ṭāṅkʉ nirōdhakatōkkʉ.)

たいドルかわせレート 対ドル為替レート അമേരിക്കൻ ഡോളറുമായുള്ള വിനിമയനിരക്ക്. (amērikkan ḍōḷaṟumāyuḷḷa vinimayanirakkʉ.)

たいべいかんけい(せいさく)対米関係(政策) അമേരിക്കൻ ഐക്യനാടുകളുമായുള്ള ബന്ധം (നയം). (amērikkan aikyanāṭukaḷumāyuḷḷa bandhaṃ (nayaṃ).)

たい 体 ① ദേഹം. (dēhaṃ.) ②（様式）ശൈലി. (śaili.) ～をかわす ഒഴിഞ്ഞുമാറുക. (oḻiññumāṟuka.) ～をあずける മുഴുവൻ ഭാരവും നല്കി ചാരിനില്ക്കുക. (muḻuvan bhāravuṃ nalki cārinilkkuka.)

たい 隊 കക്ഷി; സംഘം; കമ്പനി (സേനയിലെ); കോർ; ബാൻറ്. (kakṣi; saṃghaṃ; kampani (sēnayile); kōr; bānṟʉ.) ～を組む［整列［സെ്ഇരെത്സു］］കക്ഷി രൂപീകരിക്കുക; സംഘടിപ്പിക്കുക. (kakṣi rūpīkarikkuka; saṃghaṭippikkuka.)

たい 態 GRAM (വ്യാക) ക്രിയാ പ്രയോഗം. ((vyāka) kriyā prayōgaṃ.)

たい 他意

～はない(悪意［അക്കുഇ］). മറ്റുദ്ദേശമൊന്നുമില്ല; ദുരുദ്ദേശമില്ല. (maṟṟuddēśamonnumilla; duruddēśamilla.)

タイ 鯛 തിരുത മത്സ്യംപോലുള്ള ഒരുകടൽ മീൻ. (tiruta matsyaṃpōluḷḷa orukaṭal mīn.)

タイ ① ☞ ネクタイ. ②［同点］സമാസമം (ടൈ); ഡ്രോ. (samāsamaṃ (ṭai); ḍrō.) ③ MUS (സംഗീതത്തിലെ) തൈ സംജ്ഞ. ((saṃgītattile) tai saṃjña.)

タイきろく タイ記録 ഒരേ മാതിരിയുള്ള റെക്കാർഡുകൾ. (orē mātiriyuḷḷa ṟekkārḍukaḷ.)

タイゲーム ടൈ ഗെയിം. (ṭai geyiṃ.)

タイスコア ടൈ സ്കോർ. (ṭai skōr.)

タイタック ഒരുതരം ടൈ പിൻ. (orutaraṃ ṭai pin.)

タイピン സ്റ്റിക്ക്പിൻ; ടൈ പിൻ. (sṟṟikkpin; ṭai pin.)

タイブレーク ടൈ ബ്രേക്ക്; ടൈ ബ്രേയ്ക്കർ. (ṭai brēkkʉ; ṭai brēykar.)

だい - 第 -

～一(二, 三, 四) നമ്പർ വൺ (ടു, ത്രീ, ഫോർ); ഒന്നാമത്തെ; രണ്ടാമത്തെ; മൂന്നാമത്തെ; നാലാമത്തെ. (nampar vaṇ (ṭu, trī, phōr); onnāmatte; raṇṭāmatte; mūnnāmatte; nālāmatte.)

- だい - 大

葉書～の പോസ്റ്റ് കാർഡ് വലുപ്പത്തിലുള്ള; (pōsṟṟʉ kārḍʉ valuppattiluḷḷa;) 3 倍～の മൂന്ന് മടങ്ങ് വലുപ്പത്തിലാക്കിയ; (mūnnʉ maṭaṅṅʉ valuppattilākkiya;) 卵～の മുട്ടയുടെ വലുപ്പത്തിലുള്ള (മഞ്ഞുകട്ട/ആലിപ്പഴം). (muṭṭayuṭe valuppattiluḷḷa (maññukaṭṭa/ālippaḻaṃ).)

だい 大 വളരെ; വൻ; -ഊക്കൻ;വലിയ . (vaḷare; van; -ūkkan;valiya .) ～の *☞ 非常(な). 生ビールの～ഡ്രാഫ്റ്റ്ബിയർ വലിയ(കുപ്പി). (ḍrāphṟaṟbiyar valiya(kuppi).) ～の(音楽)好き സംഗീതം വളരെയധികം -ഇഷ്ടപ്പെടുന്ന;സംഗീതഭ്രാന്തനായ . (saṃgītaṃ vaḷareyadhikaṃ -iṣṭappeṭunna;saṃgītabhrāntanāya .) ～の月 നീണ്ടമാസം; സുദീർഘമായ മാസം . (nīṇṭamāsaṃ; sudīrghamāya māsaṃ .) ～の男 -ആണത്തമുള്ള പുരുഷന്ന്(ചേർന്നത്-അല്ല, കരച്ചിൽ). (-āṇattamuḷḷa puruṣannʉ(cērnnatʉ-alla, karaccil).) …の可能性が～である ...ന്നുള്ള സാദ്ധ്യത വളരെ വലുതാണ്. (..ṇuḷḷa sāddhyata vaḷare valutāṇʉ.) ～なり小なり കൂടിയും കുറഞ്ഞും. (kūṭiyuṃ kuṟaññuṃ.) ～は小を兼ねる മഹാന്മാർ -ഇല്ലാത്തവരെ സേവിക്കുന്നു. (mahānmār -illāttavare sēvikkunnu.)

だい 代 ① ☞ 代金, 料金.②［時代］കാലഘട്ടം; യുഗം. (kālaghaṭṭaṃ; yugaṃ.) ③（世代）തലമുറ. (talamuṟa.) ④（治世）ഭരണകാലം. (bharaṇakālaṃ.) 1990 年～に ആയിരത്തിത്തൊള്ളായിരത്തി തൊണ്ണൂറുകളിൽ. (āyirattittoḷḷāyiratti toṇṇūṟukaḷil.) 父の～に എന്റെ അച്ഛന്റെ കാലത്ത്. (enṟe acchanṟe kālattʉ.) 3～目の大統領 മൂന്നാമത്തെ പ്രസിഡന്റ്. (mūnnāmatte prasiḍanṟʉ.) 40～(の人)നാല്പതോളം പ്രായം തോന്നിക്കുന്ന ആൾ. (nālpatōḷaṃ prāyaṃ tōnnikkunna āḷ.) *☞ 十代.

だい 台 ① തട്ട്; തണ. (taṭṭʉ; taṇa.) ②（卓）മേശ. (mēśa.) ③（胸像などの）പീഠം. (pīṭhaṃ.) ④（宝石の）മൂലാധാരം. (mūlādhāraṃ.) 3 時～മൂന്നുമണിക്കും നാലുമണിക്കും ഇടയിൽ. (mūnnumaṇikkuṃ nālumaṇikkuṃ iṭayil.) 90 点～തൊണ്ണൂറിലധികം. (toṇṇūṟiladhikaṃ.) 車 3～分のスペース മൂന്നു കാറുകൾക്കുള്ള സ്പേയ്സ്. (mūnnu kāṟukaḷkkuḷḷa spēysʉ.) 千円～を越す（割る）ആയിരം യെൻ നിലവാരം കടക്കുക. (āyiraṃ yen nilavāraṃ kaṭakkuka.)

だい 題 ①［表題］തലവാചകം. (talavācakaṃ.) ②［主題］പ്രതിപാദ്യം; വിഷയം. (pratipādyaṃ; viṣayaṃ.) ③（話題）മുഖ്യവിഷയം. (mukhyaviṣayaṃ.) ④［問題］പ്രശ്നം. (praśnaṃ.) ～をつける തലവാചകം കൊടുക്കുക. (talavācakaṃ koṭukkuka.)

たいあたり 体当り ദേഹപരിശോധന; ചുമലുകൊണ്ട് ഇടിക്കൽ. (dēhapariśōdhana; cumalukoṇṭu iṭikkal.) ～する（仕事［ശിഗൊത്തൊ］に［നി］）ആപതിക്കുക; തമ്മിൽ മുട്ടുക; (ജോലിയുമായി) മല്ലടിക്കുക. (āpatikkuka; tammil muṭṭuka; (jōliyumāyi) mallaṭikkuka.)

たいあつ 耐圧 ～性の സമ്മർദ്ദത്തിന്റെ ഫലമേശാത്ത. (sammarddattinṟe phalamēśātta.)

たいあつふく 耐圧服 വിമാനം പറപ്പിക്കുമ്പോളും മറ്റും ഉപയോഗിക്കുന്ന കവചിത വസ്ത്രം. (vimānaṃ paṟappikkumpōḷuṃ maṟṟuṃ upayōgikkunna kavacita vastraṃ.)

タイアップ "ടൈ ഇൻ" പരസ്യം. ("ṭai in" parasyaṃ.) ～する ടൈ അപ്പ് ചെയ്യുക (ചേർന്നുപോവുക). (ṭai appu ceyyuka (cērnnupōvuka).)

タイアップこうこく タイアップ広告 ടൈ അപ്പ് പരസ്യം. (ṭai appu parasyaṃ.)

ダイアログ ഡയലോഗ്. (ḍayalōgu.)

たいあん 対案 എതിർനടപടി; പ്രതിനിർദ്ദേശം. (etirnaṭapaṭi; pratinirddēśaṃ.)

だいあん 代案 പകരമായുള്ള (പദ്ധതി). (pakaramāyuḷḷa (paddhati).)

たいい 大尉 ①［陸軍］കപ്പിത്താൻ. (kappittān.) ②［海軍］ലഫ്റ്റനന്റ്. (laphṟṟananṟu.) ③［空軍］കേപ്റ്റൻ; ഫ്ളൈറ്റ് ലഫ്റ്റനൻന്റ്. (kēpṟṟan; phḷaiṟṟu laphṟṟanannṟu.)

たいい 大意 ഏകദേശരൂപം; രൂപരേഖ; സംഗ്രഹം. (ēkadēśarūpaṃ; rūparēkha; saṃgrahaṃ.)

たいい 体位 ദേഹം; ശരീരവടിവ്. (dēhaṃ; śarīravaṭivu.)

たいい 退位 സ്ഥാനത്യാഗം. (sthānatyāgaṃ.) ～する സ്ഥാനത്യാഗം ചെയ്യുക. (sthānatyāgaṃ ceyyuka.)

たいいき 帯域 വീതിയുള്ള നാട; പ്രത്യേക പ്രദേശം. (vītiyuḷḷa nāṭa; pratyēka pradēśaṃ.)

たいいく 体育 കായികപഠനം (പരിശീലനം). (kāyikapaṭhanaṃ (pariśīlanaṃ).) ～の日 ആരോഗ്യ കായികവിനോദദിനം. (ārōgya kāyikavinōdadinaṃ.) ◇たいいくかん 体育館 ജിംനേഷ്യം. (jimnēṣyaṃ.) ◇たいいくたいかい 体育大会 അത്ലറ്റിക് മീറ്റ്. (atlaṟṟiku mīṟṟu.) ◇にほんたいいくきょうかい 日本体育協会（(*abbr.* JASA)）ജപ്പാൻ അമേച്വർ സ്പോർട്സ് അസ്സോസിയേഷൻ (ജെഎസ്എ). (jappān amēcvar spōrṭsu assōsiyēṣan (jeesu).)

だいいち 第一 ഒന്നാമത്തെ. (onnāmatte.) ～の ഒന്നാമതായുള്ള. (onnāmatāyuḷḷa.) ～に ഒന്നാമതായി;എല്ലാറ്റിനും മുകളിലായി; ആദ്യമായി; സർവോപരി. (onnāmatāyi;ellāṟṟinuṃ mukaḷilāyi; ādyamāyi; sarvōpari.)

だいいちぎ 第一義 ആദ്യത്തെ അർത്ഥം. (ādyatte artthaṃ.)

だいいちシード 第一シード റ്റോപ്പ് സീഡ്. (ṟṟōppu sīḍu.)

だいいちしぼう 第一志望 ആദ്യത്തെ ആശ (ഏറ്റവും ഇഷ്ടപ്പെട്ടത്). (ādyatte āśa (ēṟṟavuṃ iṣṭappeṭṭatu).)

だいいちい 第一位 ഒന്നാം സ്ഥാനം. (onnāṃ sthānaṃ.) ～に位する ഒന്നാം സ്ഥാനംനേടുക. (onnāṃ sthānaṃnēṭuka.)

だいいちいんしょう 第一印象 പ്രഥമനിരീക്ഷണഫലം. (prathamanirīkṣaṇaphalaṃ.) ～が良い（悪い）പ്രഥമനിരീക്ഷണഫലം നന്നായി(മോശമായി)രിക്കുക. (prathamanirīkṣaṇaphalaṃ nannāyi(mōśamāyi)riykkuka.)

だいいちじ 第一次

だいいちじさんぎょう 第一次産業 അടിസ്ഥാനവ്യവസായങ്ങൾ. (aṭisthānavyavasāyaṅṅaḷ.)

だいいちじせかいたいせん 第一次世界大戦 ഒന്നാം ലോകമഹായുദ്ധം. (onnāṃ lōkamahāyuddhaṃ.)

だいいちにんしゃ 第一人者 പ്രമുഖനായ; മഹാ പണ്ഡിതന്മാരിലൊരാളായ. (pramukhanāya; mahā paṇḍitanmārilorāḷāya.)

だいいっき 第一期 ① ആദ്യത്തെ തവണ. (ādyatte tavaṇa.) ②（病気など）ആദ്യഘട്ടം (രോഗത്തിന്റെ). (ādyaghaṭṭaṃ (rōgattinṟe).)

だいいっきせい 第一期生 ആദ്യത്തെത്തവണ ബിരുദമെടുത്ത വിദ്യാർത്ഥി. (ādyatettavaṇa birudameṭutta vidyārtthi.)

だいいっし 第一子 ആദ്യസന്താനം. (ādyasantānaṃ.)

だいいっせい 第一声 ആദ്യത്തെ പൊതുപ്രസംഗം. (ādyatte potuprasaṃgaṃ.)

だいいっせん 第一線
～の മുൻനിരയിലുള്ള(സൈനികർ); പ്രമുഖരായ (നയതന്ത്രജ്ഞർ); (munnirayiluḷḷa(sainikar); pramukharāya (nayatantrajñar);) ～に立つ മുൻനിരയിൽ നിൽക്കുക. (munnirayil nilkkuka.)

だいいっとう 第一党 മുഖ്യകക്ഷി. (mukhyakakṣi.)

だいいっぽ 第一歩 ആദ്യചുവട്. (ādyacuvaṭu.) ～を踏み出す ആരംഭം കുറിക്കുക. (āraṃbhaṃ kuṟikkuka.)

たいいほう 対位法 MUS സംഗീതത്തിൽ വിവിധ സ്വരങ്ങൾ സംയോജിപ്പിച്ചുള്ള വിന്യാസരീതി. (saṃgītattil vividha svaraṅṅaḷ saṃyōjippiccuḷḷa vinyāsarīti.)

たいいん 退院
～する ആശുപത്രി വിടുക. (āśupatri viṭuka.)

たいいん 隊員 അംഗം (പാർട്ടിയിലെ). (aṃgaṃ (pārṭṭiyile).)

たいいんれき 太陰暦 ചന്ദ്രമാസമനുസരിച്ചുള്ള കലണ്ടർ. (candramāsamanusariccuḷḷa kalaṇṭar.)

だいうちゅう 大宇宙 ബ്രഹ്മാണ്ഡം. (brahmāṇḍaṃ.)

たいえい 退嬰
～的な യാഥാസ്ഥിതിക ചിന്താഗതിയുള്ള. (yāthāsthitika cintāgatiyuḷḷa.)

たいえき 体液 ശരീരദ്രവം. (śarīradravaṃ.)

たいえき 退役
～する ഉദ്യോഗത്തിൽനിന്നും പിരിയുക; സൈനികസേവനം മതിയാക്കുക. (udyōgattilninnuṃ piriyuka; sainikasēvanaṃ matiyākkuka.)

たいえきぐんじん 退役軍人 ① പിരിഞ്ഞുവന്ന സൈനികൻ; എക്സ് സർവീസ്മാൻ; വെറ്ററൻ. (piriññuvanna sainikan; eksu sarvīsmān; veṟṟaṟan.) ②（将校）പിരിഞ്ഞുവന്ന ആപ്പീസർ. (piriññuvanna āppīsar.)

ダイエット ഡയറ്റ്; പഥ്യാഹാരക്രമം. (ḍayaṟṟu; pathyāhārakramaṃ.) ～中である ഡയറ്റിംഗിലായിരിക്കുക. (ḍayaṟṟiṃgilāyirikkuka.)

ダイエットしょくひん ダイエット食品 ഡയറ്റ് ഭക്ഷണം. (ḍayaṟṟu bhakṣaṇaṃ.)

たいおう 対応
～する（相当［സോ്ത്തോ］する［സുരു］）;（対抗［തഇക്കോ］する［സുരു］）. സാദൃശ്യം പുലർത്തുക; ചേർന്നുപോവുക. (sādṛśyaṃ pularttuka; cērnnupōvuka.)

たいおうさく 対応策 പ്രതിരോധ നടപടികൾ; പ്രതിവിധികൾ. (pratirōdha naṭapaṭikaḷ; prativīdhikaḷ.)

だいおう 大王 മഹാനായ (അക്ബർ). (mahānāya (akbar).)

ダイオウ 大黄 BOT ആഹാരപദാർത്ഥങ്ങളിലും മറ്റും ഉപയോഗിക്കുന്നതും കൊഴുത്തതണ്ടുള്ള വലിയ ഇലകളുള്ളതും വോൾഗാനദീതടങ്ങളിൽ കണ്ടുവരുന്നതുമായ റൂബാർബ് ചെടി. (āhārapadārtthaṅṅaḷiluṃ maṟṟuṃ upayōgikkunnatuṃ koḻuttataṇṭuḷḷa valiya ilakaḷuḷḷatuṃ vōlgā nadītaṭaṅṅaḷil kaṇṭuvarunnatumāya rūbārbu ceṭi.)

だいおうじょう 大往生
～を遂げる സുഖമരണം പ്രാപിക്കുക. (sukhamaraṇaṃ prāpikkuka.)

ダイオード ELEC ഡയോഡ് (വൈദ്യുതി). (ḍayōḍʉ (vaidyuti).)

ダイオキシン CHEM ഡയോക്സിൻ (രാസവസ്തു). (ḍayōksin (rāsavastu).)

ダイオキシンおせん ダイオキシン汚染 ഡയോക്സിൻ മലിനീകരണം. (ḍayōksin malinīkaraṇaṃ.)

たいおん 体温

～（を計る）ദേഹത്തിന്റെ താപം അളക്കുക. (dēhattinṟe tāpaṃ aḷakkuka.)

たいおんけい 体温計 താപമാപിനി (ക്ലിനിക്കൽ). (tāpamāpini (klinikkal).)

たいおんちょうせつ 体温調節 MEDICAL താപനിയന്ത്രണം. (tāpaniyantraṇaṃ.)

たいか 大火 വൻ അഗ്നിബാധ. (van agnibādha.)

たいか 大家 മഹാപണ്ഡിതൻ; അതിവിദഗ്ധൻ; മഹാനായ കലാകാരൻ. (mahāpaṇḍitan; atividagddhan; mahānāya kalākāran.) ◇ろうたいか 老大家 വൃദ്ധപണ്ഡിതൻ. (vṛddhapaṇḍitan.)

たいか 対価 LEGAL പരിഗണന. (parigaṇana.) ～として പരിഗണിച്ച്; പകരമായി; നഷ്ടപരിഹാരമെന്ന നിലയ്ക്ക്. (parigaṇiccʉ; pakaramāyi; naṣṭaparihāramenna nilaykkʉ.)

たいか 大過

～なく ഗുരുതരമായ തെറ്റുകളൊന്നും വരുത്താതെ. (gurutaramāya teṟṟukaḷonnuṃ varuttāte.)

たいか 耐火

～の തീപ്പിടിക്കാത്ത; അഗ്നിപ്രതിരോധ ശക്തിയുള്ള. (tīppiṭikkātta; agnipratirōdha śaktiyuḷḷa.)

たいかけんちく 耐火建築 അഗ്നിപ്രതിരോധശക്തിയുള്ള കെട്ടിടം. (agnipratirōdhaśaktiyuḷḷa keṭṭiṭaṃ.)

たいかれんが 耐火煉瓦 ചുട്ടകട്ട; ചുട്ടെടുത്ത ഇഷ്ടിക. (cuṭukaṭṭa; cuṭṭeṭutta iṣṭika.)

たいか 退化 ജീർണ്ണത. (jīrṇṇata.) ～する ജീർണ്ണിക്കുക. (jīrṇṇikkuka.) ～した ജീർണ്ണമായ. (jīrṇṇamāya.)

たいか 滞貨 ① ചരക്ക് കൂടിക്കിടക്കുക. (carakkʉ kūṭikkiṭakkuka.) ②（在庫品）കൂനകൂട്ടൽ. (kūnakūṭṭal.)

たいが 大河 വലുപ്പമേറിയ നദി; മഹാനദി. (valuppamēṟiya nadi; mahānadi.)

たいがしょうせつ 大河小説 വംശകഥാനുവർണ്ണനാപരമായ സുദീർഘനോവൽ. (vaṃśakathānuvarṇṇanāparamāya sudīrghanōval.)

タイガ സൈബീരിയയിലും മറ്റും കാണുന്ന സൂച്യാകാരപത്രവൃക്ഷ വനപ്രദേശം (തയിഗ). (saibīriyayiluṃ maṟṟuṃ kāṇunna sūcyākārapatravṛkṣa vanapradēśaṃ (tayiga).)

だいか 代価 വില; മൂല്യം. (vila; mūlyaṃ.) *☞ 代金.

たいかい 大会 ①（総会）സാധാരണയോഗം. (sādhāraṇayōgaṃ.) ②（市民などの）പൊതുയോഗം. (potuyōgaṃ.) ③ റാലി. (ṟāli.) ④（会議）കൺവെൻഷൻ. (kaṇvenṣan.) ⑤（競技）ടൂർണ്ണമെന്റ്. (ṭūrṇṇamenṟʉ.)

たいかい 大海 സമുദ്രം; കടൽ. (samudraṃ; kaṭal.)

たいかい 退会 പിൻവലിയൽ. (pinvaliyal.) ～する പിൻവലിയുക; സ്ഥലംവിടുക. (pinvaliyuka; sthalaṃviṭuka.)

たいかいとどけ 退会届 പിൻവലിയുമെന്ന മുന്നറിയിപ്പ്. (pinvaliyumenna munnaṟiyippʉ.)

たいがい 大概 ①［一般に］മിക്കവാറും; സാധാരണയായി; അധികഭാഗവും. (mikkavāṟuṃ; sādhāraṇayāyi; adhikabhāgavuṃ.) ②［おもに］മുഖ്യമായും; പ്രധാനമായും. (mukhyamāyuṃ; pradhānamāyuṃ.) ③［ほとんど］മിക്കവാറും. (mikkavāṟuṃ.) ～の മിക്കവാറുമുള്ള. (mikkavāṟumuḷḷa.)

たいがい 対外

～的な വിദേശീയമായ; അന്തർരാഷ്ട്രീയമായ. (vidēśīyamāya; antarrāṣṭrīyamāya.)

たいがいえんじょ 対外援助 വിദേശസഹായം. (vidēśasahāyaṃ.)

たいがいかんけい 対外関係 വിദേശബന്ധങ്ങൾ. (vidēśabandhaṅṅaḷ.)

たいがいさいむ 対外債務 വിദേശക്കടം. (vidēśakkaṭaṃ.)

たいがいしさん 対外資産 വിദേശസ്വത്ത്. (vidēśasvattʉ.)

たいがいせいさいじょうこう 対外制裁条項 വൈദേശികസാമ്പത്തിക ഉപരോധത്തിന്നുള്ള ചട്ടങ്ങൾ. (vaidēśikasāmpattika uparōdhattinnuḷḷa caṭṭaṅṅaḷ.)

たいがいせいさく 対外政策 വിദേശനയം. (vidēśanayaṃ.)

たいがいとうし 対外投資 വിദേശനിക്ഷേപം. (vidēśanikṣēpaṃ.)

たいがい 体外

たいがいじゅせい 体外受精 കൃത്രിമബീജസംയോഗം (ഗർഭാശയത്തിന്നുപുറമെ). (kṛtrimabījasaṃyōgaṃ (garbhāśayattinnupuṟame).)

たいがいじゅせいじ 体外受精児 ടെസ്റ്റ് ട്യൂബ് ബേബി. (ṭesṟṟʉ tyūbʉ bēbi.)

だいかいてん 大回転 വലിയ തോതിലുള്ള സ്കീമത്സരം. (valiya tōtiluḷḷa skīmatsaraṃ.) ◇スーパーだいかいてん スーパー大回転 സൂപ്പർ സ്കീ മത്സരം. (sūppar skī matsaraṃ.)

たいかく 体格 ശരീരവടിവ്; ശരീരഘടന. (śarīravaṭivʉ; śarīraghaṭana.) ～のよい നല്ല ശരീരവടിവുള്ള; ദൃഢഗാത്രമായ. (nalla śarīravaṭivuḷḷa; dṛḍhagātramāya.)

たいかくけんさ 体格検査 രോഗപരിശോധന; ദേഹപരിശോധന. (rōgapariśōdhana; dēhapariśōdhana.)

たいかく 対角 MATH എതിർകോൺ (ഗണിതം). (etirkōṇ (gaṇitaṃ).)

たいかくせん 対角線 കോണോടുകോണായ രേഖ. (kōṇōṭukōṇāya rēkha.)

たいかくせんじょうに 対角線上に കോണോടുകോണായി. (kōṇōṭukōṇāyi.)

たいがく 退学

～する വിട്ട്പോവുക (വിദ്യാലയം); ഉപേക്ഷിച്ച് പോവുക (പകുതിവഴിക്ക്, കലാശാല); (viṭṭpōvuka (vidyālayaṃ); upēkṣiccʉ pōvuka (pakutivaḻikkʉ, kalāśāla);) ～になる പുറത്താക്കപ്പെടുക(സ്കൂളിൽനിന്നും കലാശാലയിൽനിന്നും മറ്റും) (puṟattākkappeṭuka(skūḷilninnuṃ kalāśālayilninnuṃ maṟṟuṃ))

たいがくしょぶん 退学処分 സ്കൂളിൽനിന്നും പുറത്താക്കപ്പെടൽ. (skūḷilninnuṃ puṟattākkappeṭal.)

たいがくとどけ 退学届 സ്കൂളിൽനിന്നു വിട്ടുപോരുന്നതിന്നുള്ള നോട്ടീസ്. (skūḷilninnu viṭṭupōrunnatinnuḷḷa nōṭṭīsʉ.)

だいがく 大学 ①（総合）സർവകലാശാല. (sarvakalāśāla.) ② വിവിധ ഫാക്കൽറ്റികളടങ്ങിയ സർവകലാശാല. (vividha phākkalṟikaḷaṭaṅṅiya sarvakalāśāla.) ③ *Slang*(巨大な総合)മൾട്ടിവേഴ്സിറ്റി. (malṭṭivēḻsiṟṟi.) ④（単科，短期）കോളേജ്. (kōḷējʉ.)

だいがくせい 大学生 കോളേജ് വിദ്യാർത്ഥി; കലാലയവിദ്യാർത്ഥി. (kōḷējʉ vidyārtthi; kalālayavidyārtthi.)

大学 1 年生 (だいがく 1 ねんせい) ഒന്നാംവർഷ കലാലയവിദ്യാർത്ഥി. (onnāṃvarṣa kalālayavidyārtthi.)

大学 2 年生 (だいがく 2 ねんせい) രണ്ടാംവർഷ കലാലയവിദ്യാർത്ഥി. (raṇṭāṃvarṣa kalālayavidyārtthi.)

大学３年生 (だいがく３ねんせい) മൂന്നാംവർഷ കലാലയവിദ്യാർത്ഥി. (mūnnāṃvarṣa kalālayavidyārtthi.)

大学４年生 (だいがく４ねんせい) നാലാംവർഷ കലാലയവിദ്യാർത്ഥി. (nālāṃvarṣa kalālayavidyārtthi.)

だいがくきょういく 大学教育 കലാലയവിദ്യാഭ്യാസം. (kalālayavidyābhyāsaṃ.)

だいがくで(そつぎょうせい)大学出(卒業生) സർവകലാശാലാ ബിരുദധാരി. (sarvakalāśālā birudadhāri.)

だいがくにゅうがくしかくけんてい 大学入学資格検定 ☞ 大検.

だいがくにゅうしセンター(しけん)大学入試センター(試験) യൂണിവേഴ്സിറ്റി പ്രവേശനപരീക്ഷയ്ക്കായുള്ള ദേശീയകേന്ദ്രം. (yūṇivēḻsiṟṟi pravēśanaparīkṣaykkāyuḷḷa dēśīyakēndraṃ.)

だいがくびょういん 大学病院 യൂണിവേഴ്സിറ്റി ആശുപത്രി. (yūṇivēḻsiṟṟi āśupatri.)

だいがくいん 大学院 ബിരുദാനന്തരബിരുദസ്ഥാപനം. (birudānantarabirudasthāpanaṃ.)

だいがくいんせい 大学院生 ബിരുദാനന്തര ബിരുദവിദ്യാർത്ഥി. (birudānantara birudavidyārtthi.)

だいがくいんだいがく 大学院大学 ബിരുദാനന്തര ബിരുദപഠനസൗകര്യമുള്ള സർവകലാശാല. (birudānantara birudapaṭhanasaukaryamuḷḷa sarvakalāśāla.)

ダイカスト ഡൈ കാസ്റ്റിംഗ്; ഉരുക്കിയ ലോഹം അച്ചിൽ വാർത്തെടുക്കൽ. (ḍai kāsṟṟiṃgŭ; urukkiya lōhaṃ accil vārtteṭukkal.)

だいかぞく 大家族 വലിയ കുടുംബം. (valiya kuṭumbaṃ.)

だいがわり 代替り

～する(店[മിസെ]などが[നദൊഗ])കൈമാറുക; ഉടമസ്ഥത മാറുക. (kaimāṟuka; uṭamasthata māṟuka.)

たいかん 大観

～(する)പൊതുനിരീക്ഷണം നടത്തുക. (potunirīkṣaṇaṃ naṭattuka.)

たいかん 体感

たいかんおんど 体感温度 METEOROL "വിൻഡ് ചിൽ ഫാക്ടർ"; അനുഭേദ്യതാപം (സെൻസറി ടെംപറേച്ചർ). ("vindŭ cil phākṭar"; anubhēdyatāpaṃ (sensaṟi ṭempaṟēccar).)

たいかん 耐寒

～性の ശൈത്യപ്രതിരോധശക്തിയുള്ള. (śaityapratirōdhaśaktiyuḷḷa.)

たいかんくんれん 耐寒訓練 ശീതകാലത്തെ പരിശീലനം. (śītakālatte pariśīlanaṃ.)

たいかんしょくぶつ 耐寒植物 ഹേമന്തം (അതിശൈത്യം) അതിജീവിക്കാൻ കഴിവുള്ള സസ്യജാലം. (hēmantaṃ (atiśaityaṃ) atijīvikkān kaḻivuḷḷa sasyajālaṃ.)

たいかん 退官

～する (ഉദ്യോഗത്തിൽനിന്നും) പിരിയുക; വിട്ടുപോരുക. ((udyōgattilninnuṃ) piriyuka; viṭṭupōruka.)

たいがん 大願

たいがんじょうじゅする 大願成就する ആഗ്രഹം സാക്ഷാൽക്കരിക്കുക. (āgrahaṃ sākṣālkkarikkuka.)

たいがんじょうじゅした 大願成就した (എന്റെ) പ്രാർത്ഥന കേട്ടിരിക്കുന്നു. ((enṟe) prārtthana kēṭṭirikkunnu.)

たいがん 対岸 എതിർവശത്തെ കര (തീരം) (etirvaśatte kara (tīraṃ))

～の火災視する (വല്ലതിനേയും) അലക്ഷ്യഭാവത്തിൽ നോക്കുക. ((vallatinēyuṃ) alakṣyabhāvattil nōkkuka.)

だいかん 代官 മജിസ്ട്രേറ്റ്. (majisṭrēṟṟŭ.)

たいかんしき 戴冠式 കിരീടധാരണച്ചടങ്ങ്. (kirīṭadhāraṇaccaṭaṅṅŭ.)

たいき 大気 കാറ്റ്; വായു; അന്തരീക്ഷം. (kāṟṟŭ; vāyu; antarīkṣaṃ.)

たいきおせん 大気汚染 വായുമലിനീകരണം; അന്തരീക്ഷമലിനീകരണം. (vāyumalinīkaraṇaṃ; antarīkṣamalinīkaraṇaṃ.)

たいきおせんぼうしほう 大気汚染防止法 ക്ലീൻ എയർ നിയമം. (klīn eyar niyamaṃ.)

たいきけん 大気圏 അന്തരീക്ഷം. (antarīkṣaṃ.)

たいきけんさいとつにゅう 大気圏再突入 അന്തരീക്ഷ പുനഃപ്രവേശം. (antarīkṣa punaḥpravēśaṃ.)

たいきけんないかくじっけん 大気圏内核実験 അന്തരീക്ഷ അണുവായുധ പരീക്ഷണം. (antarīkṣa aṇuvāyudha parīkṣaṇaṃ.)

たいき 大器 മഹത്തായ കഴിവുകളുള്ള വ്യക്തി. (mahattāya kaḻivukaḷuḷḷa vyakti.)

たいきばんせい 大器晩成 മഹാപ്രതിഭകൾ വൈകി മൂപ്പെത്തുന്നു. (mahāpratibhakaḷ vaiki mūppettunnu.)

たいきばんせいがたのひと 大器晩成型の人 താമസിച്ച് "വിടരുന്ന" ആൾ. (tāmasiccu"viṭarunna" āḷ.)

たいき 待機

～する (അവസരം) കാത്തിരുന്നു കാണുക; (കൽപന) കാത്തിരിക്കുക. ((avasaraṃ) kāttirunnu kāṇuka; (kalpana) kāttirikkuka.)

たいきじどう 待機児童 വെയ്റ്റിംഗ് ലിസ്റ്റിലുള്ള കുഞ്ഞുങ്ങൾ (നഴ്സറി പ്രവേശനത്തിന്ന്). (veyṟṟiṃgŭ lisṟṟiluḷḷa kuññuṅṅaḷ (naḻsaṟi pravēśanattinnŭ).)

たいきでんりょく 待機電力 സ്റ്റാന്റ് ബൈ വൈദ്യുതിയാവശ്യം. (sṟṟānṟŭ bai vaidyutiyāvaśyaṃ.)

たいぎ 大義 നീതി; ന്യായമായ ലക്ഷ്യം. (nīti; nyāyamāya lakṣyaṃ.)

たいぎめいぶんがたつ 大義名分がたつ ന്യായീകരിക്കാവുന്നത്. (nyāyīkarikkāvunnatŭ.)

たいぎ 大儀

～な(めんどうな[മെൻദോ'ന]);(疲労[ഹിരോ']). വിഷമം നിറഞ്ഞ; ക്ഷീണം പിടിക്കുന്ന; (viṣamaṃ niṟañña; kṣīṇaṃ piṭikkunna;) ～そうな ക്ഷീണിച്ച; ഉദാസീനമായ; അസ്വസ്ഥമായ; (kṣīṇicca; udāsīnamāya; asvasthamāya;) ～そうに ക്ഷീണിച്ച്; ഉദാസീനമായി; അസ്വസ്ഥമായി. (kṣīṇiccŭ; udāsīnamāyi; asvasthamāyi.)

だいぎ 台木

～(につぎ木する) തായ്ത്തടി മരത്തോട് (മറ്റൊരു മരക്കൊമ്പ്) ഒട്ടിക്കുക (ഗ്രാഫ്റ്റ് ചെയ്യുക). (tāyttaṭi marattōṭŭ (maṟṟoru marakkompŭ) oṭṭikkuka (grāphṟṟŭ ceyyuka).)

だいぎいん 代議員 പ്രതിനിധി; ഡെലിഗേറ്റ്. (pratinidhi; ḍeligēṟṟŭ.)

だいきぎょう 大企業 വൻവ്യവസായം; വലിയ കമ്പനി. (vanvyavasāyaṃ; valiya kampani.)

だいぎし 代議士 ① [日本の] പാർലമെന്റിലെ (ജപ്പാനിലെ) അംഗം. (pārlamenṟile (jappānile) aṃgaṃ.) ② [米の] (യുഎസ്) കോൺഗ്രസ്സ് അംഗം. ((yuesŭ) kōngrassŭ aṃgaṃ.) ③ [英の] ((*abbr.* an M.P.)) (യു. കെ) പാർലമെന്റ് അംഗം. ((yu. ke) pārlamenṟŭ aṃgaṃ.)

～に立候補(当選)する പാർലമെന്റിലേക്ക് തിരഞ്ഞെടുപ്പിന് നില്ക്കുക (തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെടുക). (pārlamenṟilēkkŭ tiraññeṭuppinŭ nilkkuka (tiraññeṭukkappeṭuka).)

だいぎせい 代議制 പ്രാതിനിധ്യ സമ്പ്രദായം. (prātinidhya sampradāyaṃ.)

だいきち 大吉 മഹാഭാഗ്യം. (mahābhāgyaṃ.)

だいきぼ 大規模 ☞ 規模.

だいきぼこうりてんぽ(りっち)ほう 大規模小売店舗(立地)法 ☞ 大店法, 立地(法).

たいきゃく 退却 പിൻവലിയൽ. (pinvaliyal.) ～する പിൻതിരിയുക; പിൻവലിക്കുക. (pintiriyuka; pinvalikkuka.)

たいぎゃく 大逆

たいぎゃくざい 大逆罪 രാജ്യദ്രോഹക്കുറ്റം. (rājyadrōhakkuṟṟaṃ.)

たいぎゃくじけん 大逆事件 രാജ്യദ്രോഹക്കേസ്. (rājyadrōhakkēsɨ.)

たいきゅう 耐久 ഈട്. (īṭɨ.)

たいきゅうしょうひざい 耐久消費財 ഈട്ടുറ്റ ഉപഭോക്തൃ സാധനങ്ങൾ; ഈട്ടുറ്റ ഗൃഹോപയോഗവസ്തുക്കൾ. (īṭuṟṟa upabhōktṛ sādhanaṅṅaḷ; īṭuṟṟa gṛhōpayōgavastukkaḷ.)

たいきゅうしけん 耐久試験 ഈട് പരീക്ഷണം. (īṭɨ parīkṣaṇaṃ.)

たいきゅうせい 耐久性 ഈട് നില്ക്കാനുള്ള കഴിവ്. (īṭɨ nilkkānuḷḷa kaḻivɨ.)

たいきゅうりょく 耐久力 ① ഈട്. (īṭɨ.) ② (気力) കരുത്ത്. (karuttɨ.)

たいきゅうりょくがある 耐久力がある നീണ്ടകാലം ഈടുനില്ക്കുന്നതായിരിക്കുക. (nīṇṭakālaṃ īṭunilkkunnatāyirikkuka.)

たいきゅうレース 耐久レース ഈട് മത്സരം; കരുത്ത് മത്സരം. (īṭɨ matsaraṃ; karuttɨ matsaraṃ.)

だいきゅう 代休 പകരം ഒഴിവ്; ഒഴിവുദിവസത്തിന്ന് പകരം എടുക്കാവുന്ന ഒഴിവ് (കോമ്പൻ സേറ്ററി ഹോളിഡെ). (pakaraṃ oḻivɨ; oḻivudivasattinnɨ pakaraṃ eṭukkāvunna oḻivɨ (kōmpan sēṟṟaṟi hōḷiḍe).)

だいきゅうし 大臼歯 ശരിയായ അണപ്പല്ല്. (śariyāya aṇappallɨ.)

たいきょ 大挙

～して കൂട്ടംകൂട്ടമായി; വൻസംഘമായി. (kūṭṭaṃkūṭṭamāyi; vansaṃghamāyi.)

たいきょ 退去

～する സ്ഥലംവിടുക; പിൻതിരിയുക; ഒഴിഞ്ഞ് പോവുക; (sthalaṃviṭuka; pintiriyuka; oḻiññɨ pōvuka;) ～を命じる (ഒരിടത്ത് നിന്നും) ഒഴിഞ്ഞ് പോകാൻ കൽപ്പിക്കുക. ((oriṭattɨ ninnuṃ) oḻiññɨ pōkān kalppikkuka.)

たいぎょ 大魚 വലിയ മത്സ്യം; മുഖ്യലക്ഷ്യം (കൈവിട്ടുപോവുക). (valiya matsyaṃ; mukhyalakṣyaṃ (kaiviṭṭupōvuka).)

たいきょう 胎教 ഗർഭകാലശുശ്രൂഷ. (garbhakālaśuśrūṣa.)

たいぎょう 怠業 മെല്ലെപ്പോക്ക് (പണിമുടക്ക്). (melleppōkkɨ (paṇimuṭakkɨ).)

だいきょう 大凶 വലിയ നിർഭാഗ്യം. (valiya nirbhāgyaṃ.)

だいきょうこう 大恐慌 അമേരിക്കൻ ഐക്യനാടുകളിലെ ഗ്രേറ്റ് ഡിപ്രഷൻ. (amērikkan aikyanāṭukaḷile grēṟṟɨ ḍiprașan.)

たいきょく 大局 പൊതുവേയുള്ള സ്ഥിതി; മുഖ്യപ്രശ്നം. (potuvēyuḷḷa sthiti; mukhyapraśnaṃ.) ～的に見る വസ്തുതകളെ സമഗ്രമായി വീക്ഷിക്കുക. (vastutakaḷe samagramāyi vīkṣikkuka.)

たいきょく 対局 ～する ഒരുവട്ടം കളിക്കുക (ചതുരംഗം). (oruvaṭṭaṃ kaḷikkuka (caturaṃgaṃ).)

たいきょく 対極 ～的な തികച്ചും വിഭിന്നമായ; കടലും കടലാടിയുംപോലെ വ്യത്യസ്മായ. (tikaccuṃ vibhinnamāya; kaṭaluṃ kaṭalāṭiyumpōle vyatyasɨmāya.)

たいきょくけん 太極拳 തയിച്ചിചുവാൻ (ചൈനക്കാരുടെ പുരാതന മുഷ്ടിയുദ്ധം). (tayiccicuvān (cainakkāruṭe purātana muṣṭiyuddhaṃ).)

だいきらい 大嫌い

～だ തീരെ ഇഷ്ടമില്ല; വെറുപ്പ്. (tīre iṣṭamilla; veṟuppɨ.)

たいきん 大金 വളരെയധികം പണം. (vaḷareyadhikaṃ paṇaṃ.)

だいきん 代金 വില. (vila.) ～を払う വില കൊടുക്കുക. (vila koṭukkuka.) ～はいくらですか (ഇതിന്ന്) എത്രയാണ് വില?. ((itinnɨ) etrayāṇɨ vila?.)

だいきんひきかえ(で)代金引換(で) കേഷ് ഓൺ ഡെലിവറി (സിഓഡി) ആയി (അയക്കുക); കലക്റ്റ് ഓൺ ഡെലിവറി ആയി (അയക്കുക). (kēṣɨ ōṇ ḍelivaṟi (sioḍi) āyi (ayakkuka); kalaktɨ ōṇ ḍelivaṟi āyi (ayakkuka).)

だいきんまえばらい 代金前払い അഡ്വാൻസായി വില കൊടുക്കൽ. (aḍvānsāyi vila koṭukkal.)

たいく 体躯 ☞ 体格.

だいく 大工 ① ആശാരി. (āśāri.) ② (職) ആശാരിപ്പണി. (āśārippaṇi.)

だいくどうぐ 大工道具 ആശാരിയുടെ പണിസാധനങ്ങൾ. (āśāriyuṭe paṇisādhanaṅṅaḷ.)

たいくう 対空 ◇ たいくうしゃげき(ほうか)対空射撃(砲火) വിമാനപ്രതിരോധ (വെടി). (vimānapratirōdha (veṭi).)

たいくう 滞空 ◇ たいくうじかん 滞空時間 പറക്കുന്ന സമയദൈർഘ്യം. (paṟakkunna samayadairghyaṃ.) ◇たいくうひこう(きろく)滞空飛行(記録) ദീർഘനേരം പറക്കുന്നതിന്റെ (റിക്കാർഡ്). (dīrghanēraṃ paṟakkunnatinṟe (ṟikkārḍɨ).)

たいぐう 対偶 LOGIC (ത്രിപാദസിദ്ധാന്തം) കോൺട്രാപൊസിഷൻ (തർക്കശാസ്ത്രം). ((tripādasiddhāntaṃ) kōṇṭrāposiṣan (tarkkaśāstraṃ).)

たいぐう 待遇 ① പെരുമാറ്റം. (perumāṟṟaṃ.) ② (客扱い)സേവനം. (sēvanaṃ.) ③ (給料) ശമ്പളം. (śampaḷaṃ.) ～が良い(悪い) നല്ല (മോശം) പെരുമാറ്റം/ സേവനം/ ശമ്പളം. (nalla (mōśaṃ) perumāṟṟaṃ/ sēvanaṃ/ śampaḷaṃ.) ◇ろうどうしゃのたいぐうかいぜん 労働者の待遇改善 തൊഴിലാളികളുടെ സേവനവ്യവസ്ഥകൾ മെച്ചപ്പെടുത്തൽ. (toḻilāḷikaḷuṭe sēvanavyavasthakaḷ meccappeṭuttal.)

たいくつ 退屈

～な വിരസമായ; മടുപ്പിക്കുന്ന; മുഷിപ്പിക്കുന്ന; നീട്ടിവലിച്ച; (virasamāya; maṭuppikkunna; muṣippikkunna; nīṭṭivalicca;) ～する മടുപ്പിക്കുക; മുഷിപ്പിക്കുക. (maṭuppikkuka; muṣippikkuka.)

たいくつしのぎに 退屈しのぎに നേരംകൊല്ലാൻ; ഒരു മാറ്റത്തിന്നായി. (nēraṃkollān; oru māṟṟattinnāyi.)

たいぐん 大軍 വൻശക്തി (സേന). (vanśakti (sēna).)

たいぐん 大群 ① വൻ കൂട്ടം; (കാലികൾ; മീനുകൾ തുടങ്ങിയ). (van kūṭṭaṃ; (kālikaḷ; mīnukaḷ tuṭaṅṅiya).) ② (魚の) വൻ മീൻകൂട്ടം. (van mīnkūṭṭaṃ.)

たいけ 大家 (金持) ധനികകുടുംബം. (dhanikakuṭumbaṃ.)

たいけい 大計

国家百年の～ ദൂരവ്യാപകമായ ദേശീയനയം. (dūravyāpakamāya dēśīyanayaṃ.)

たいけい 体刑 (懲役) ☞ 体罰. കഠിനതടവ് ശിക്ഷ; (വിധിക്കുക). (kaṭhinataṭavɨ śikṣa; (vidhikkuka).)

たいけい 体系 വ്യവസ്ഥ. (vyavastha.) ～的な(に) വ്യവസ്ഥാനുസൃതമായ. (vyavasthānusṛtamāya.) ～づける ക്രമീകരിക്കുക; വ്യവസ്ഥാപിതമാക്കുക. (kramīkarikkuka; vyavasthāpitamākkuka.)

たいけい 体型 ശരീരവടിവ്. (śarīravaṭivɨ.) ～を保つ ശരീരവടിവ് സൂക്ഷിക്കുക. (śarīravaṭivɨ sūkṣikkuka.)

たいけい 隊形

～を組む അണിനിരത്തുക; (aṇinirattuka;) ～を二列に作る രണ്ടു വരികളാക്കി നിർത്തുക. (raṇṭu varikaḷākki nirttuka.)

だいけい 台形 MATH (ഗണിതം) സമാന്തരചതുഷ്കോണം; ട്രപ്പിസൊയിഡ്; ട്രപ്പീസിയം. ((gaṇitaṃ) samāntaracatuṣkōṇaṃ; ṭrappisoyiḍɨ; ṭrappīsiyaṃ.)

だいげいこ 代稽古
～をする (മറ്റൊരദ്ധ്യാപകനു) പകരക്കാരനായി പഠിപ്പിക്കുക. ((maṟṟoraddhyāpakannu) pakarakkāranāyi paṭhippikkuka.)
たいけつ 対決
～する നേരിടുക; അഭിമുഖീകരിക്കുക; (nēriṭuka; abhimukhīkarikkuka;) ～させる കൂട്ടിമുട്ടിക്കുക. (kūṭṭimuṭṭikkuka.)
たいけん 体験
～する അനുഭവിക്കുക; കടന്നുപോവുക. (anubhavikkuka; kaṭannupōvuka.)
たいけんがくしゅう 体験学習 അനുഭവത്തിലൂടെ പഠിക്കുക. (anubhavattilūṭe paṭhikkuka.)
たいけんだん 体験談 അനുഭവകഥ. (anubhavakatha.)
たいけん 大圏
～の ഭൂഗോളം നെടുങ്ങനെ മുറിച്ചുള്ള. (bhūgōḷaṃ neṭuṅṅane muṟiccuḷḷa.)
たいけんコース 大圏コース [航路]വൻവൃത്തവഴി (കപ്പലോ വിമാനമോ പോകുന്നവഴി). (vanvṛttavaḻi (kappalō vimānamō pōkunnavaḻi).)
たいけん 大権 പരമാധികാരം; അധീശശക്തി. (paramādhikāraṃ; adhīśaśakti.)
たいげん 体言 GRAM അസ്തിത്വപരമായ; നാമ(പദം). (astitvaparamāya; nāma(padaṃ).)
たいげん 体現
～する മൂർത്തിമദ്ഭാവമായിരിക്കുക; സാക്ഷാൽക്കരിക്കുക. (mūrttimadbhāvamāyirikkuka; sākṣālkkarikkuka.)
だいけん 大検 സർവകലാശാലാ പ്രവേശനത്തിന്നുള്ള പരീക്ഷ. (sarvakalāśālā pravēśanattinnuḷḷa parīkṣa.)
だいけんしょう 大憲章 HIST ഇംഗ്ലീഷ് പ്രജാസ്വാതന്ത്ര്യപ്രമാണം; മൗലികാവകാശ പ്രമാണരേഖ (മാഗ്നാകാർട്ട). (iṃglīṣ‍ prajāsvātantryapramāṇaṃ; maulikāvakāśa pramāṇarēkha (māgnākārṭṭa).)
たいげんそうご 大言壮語
～する പൊങ്ങച്ചം പറയുക; അഹംഭാവം കാട്ടുക. (poṅṅaccaṃ paṟayuka; ahaṃbhāvaṃ kāṭṭuka.)
たいこ 太古 പുരാതനകാലം. (purātanakālaṃ.) *☞ 大昔.
たいこ 太鼓 ചെണ്ട; ഭേരി; മദ്ദളം. (ceṇṭa; bhēri; maddaḷaṃ.) ◇たいこばし 太鼓橋 കമാനംപോലുള്ള പാലം. (kamānampōluḷḷa pālaṃ.) ◇たいこばら 太鼓腹 കുടവയർ. (kuṭavayar.) ◇たいこばらの 太鼓腹の കുടവയറുള്ള. (kuṭavayaṟuḷḷa.) ◇たいこばんをおす 太鼓判を押す (മറ്റൊരാളുടെ വിശ്വസ്ഥത) ഉറപ്പുനല്കുക; സ്ഥിരീകരിക്കുക. ((maṟṟorāḷuṭe viśvasthata) uṟappunalkuka; sthirīkarikkuka.) ◇おお(こ)だいこ 大(小)太鼓 ബാസ് (സ്നേർ)ഡ്രം (ഒരുതരം സംഗീതോപകരണം). (bās‍ (snēr)ḍraṃ (orutaraṃ saṃgītōpakaraṇaṃ).)
たいご 隊伍 ① നിര; വരി. (nira; vari.) ② (行列) ഘോഷയാത്ര; ജാഥ. (ghōṣayātra; jātha.) ～を組んで വരിവരിയായി. (varivariyāyi.) ～を乱して ചിന്നിച്ചിതറി (ഓടുക). (cinniccitaṟi (ōṭuka).)
たいこう 大公 ഗ്രാന്റ് ഡ്യൂക്ക്; നാടുവാഴിപ്രഭു. (grānṟ‍ ḍyūkk‍; nāṭuvāḻiprabhu.)
たいこうこく 大公国 നാടുവാഴിയുടെ രാജ്യം. (nāṭuvāḻiyuṭe rājyaṃ.)
たいこうひ 大公妃 പ്രഭ്വി; ഗ്രാന്റ് ഡച്ചസ്സ്. (prabhvi; grānṟ‍ ḍaccass‍.)
たいこう 大綱 പൊതുസ്വഭാവം; പൊതുതത്ത്വം; രൂപരേഖ. (potusvabhāvaṃ; potutattvaṃ; rūparēkha.)
たいこう 対向
たいこうしゃ 対向車 എതിർവശത്തുനിന്നും വരുന്ന കാർ. (etirvaśattuninnuṃ varunna kār.)
たいこうしゃせん 対向車線 എതിർവശത്തുനിന്നും വരുന്ന കാറിന്റെ പഥം (ലെയിൻ). (etirvaśattuninnuṃ varunna kāṟinṟe pathaṃ (leyin).)
たいこう 対抗
～する എതിർക്കുക; വിജയപ്രദമായി എതിർത്തുനില്ക്കുക. (etirkkuka; vijayapradamāyi etirttunilkkuka.)
たいこういしき 対抗意識 കിടമത്സരം. (kiṭamatsaraṃ.)
たいこうさく 対抗策 പ്രതിക്രിയ. (pratikriya.)
たいこうじあい 対抗試合 ടൂർണ്ണമെന്റ്. (ṭūrṇṇamenṟ‍.)
たいこうしゃ 対抗者 എതിരാളി. (etirāḷi.)
たいこうしゅだん 対抗手段 പ്രതിമരുന്ന്; പ്രാത്യൗഷധം. (pratimarunn‍; prātyauṣadhaṃ.)
たいこうば 対抗馬 ① എതിരായി മത്സരിക്കുന്ന കുതിര. (etirāyi matsarikkunna kutira.) ② [選挙] എതിർസ്ഥാനാർത്ഥി. (etirsthānārtthi.)
たいこう 対校
たいこうじあい 対校試合 അന്തർവിദ്യാലയമത്സരം. (antarvidyālayamatsaraṃ.)
たいこう 退行 ① [[心]] കുഞ്ഞുന്നാളിലേക്ക് മടങ്ങിപ്പോക്ക്. (kuññunnāḷilēkk‍ maṭaṅṅippōkk‍.) ② BIOL പിന്നോക്കം പോകൽ; അധഃപതനത്തിലേക്കുള്ള നീക്കം. (pinnōkkaṃ pōkal; adhaḥpatanattilēkkuḷḷa nīkkaṃ.)
たいこうげんしょう 退行現象 തിരിച്ചുപോക്ക് (കുട്ടിക്കാലത്തേക്ക്). (tiriccupōkk‍ (kuṭṭikkālattēkk‍).)
たいこう 退校 ☞ 退学.
だいこう 代行
～する പകരം നില്ക്കുക. (pakaraṃ nilkkuka.)
だいこうきかん(しゃ) 代行機関(者) ഏജൻസി (ഏജന്റ്). (ējansi (ējanṟ‍).)
だいこうサービスぎょう 代行サービス業 പകരം സേവനം നല്കുന്ന വ്യവസായം. (pakaraṃ sēvanaṃ nalkunna vyavasāyaṃ.)
だいこう 代講
～する പകരക്കാരനായി പഠിപ്പിക്കുക; പകരംനിന്നു പ്രഭാഷണം നടത്തുക. (pakarakkāranāyi paṭhippikkuka; pakaraṃninnu prabhāṣaṇaṃ naṭattuka.)
たいこうぼう 太公望 ചൂണ്ടയിടുന്ന ആൾ; വാൾട്ടന്റെ (പതിനാറാം നൂറ്റാണ്ടിലെ ഇംഗ്ലീഷ് കവി) അനുയായി. (cūṇṭayiṭunna āḷ; vāḷṭṭanṟe (patināṟāṃ nūṟṟāṇṭile iṃglīṣ‍ kavi) anuyāyi.) ～をきめこむ ചൂണ്ടയിടുന്നതിൽ മുഴുകിയിരിക്കുക. (cūṇṭayiṭunnatil muḻukiyirikkuka.)
たいこく 大国 ① വലിയ രാഷ്ട്രം. (valiya rāṣṭraṃ.) ② (強国) മഹത്തായ രാജ്യം. (mahattāya rājyaṃ.) ◇ちょうたいこく 超大国 സൂപ്പർ പവർ. (sūppar pavar.)
だいこくばしら 大黒柱 ① നെടുംതൂൺ. (neṭuṃtūṇ.) ② (一家の) കുടുംബത്തിന്റെ നെടുംതൂൺ. (kuṭumbattinṟe neṭuṃtūṇ.)
だいごみ 醍醐味 യഥാർത്ഥ പുളകം; ഉൾപ്പുളകം (ജീവിതത്തിന്റെ; സംഗീതത്തിന്റെ). (yathārttha puḷakaṃ; ulppuḷakaṃ (jīvitattinṟe; saṃgītattinṟe).)
たいこもち 幇間 വിദൂഷകൻ; മുഖസ്തുതിക്കാരൻ. (vidūṣakan; mukhastutikkāran.)
ダイコン 大根 മുള്ളങ്കിക്കിഴങ്ങ്. (muḷḷaṅkikkiḻaṅṅ‍.)
だいこんあし 大根足 കുറുകി ഉരുണ്ട കാലുകൾ. (kuṟuki uruṇṭa kālukaḷ.)
だいこんおろし 大根おろし ① ഉരച്ചുനുറുക്കിയ മുള്ളങ്കിക്കിഴങ്ങ്. (uraccunuṟukkiya muḷḷaṅkikkiḻaṅṅ‍.) ② (道具) മുള്ളങ്കിക്കിഴങ്ങ്

ഉരച്ചുനുറുക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ഉപകരണം. (mul̲laṅkikkil̲aṅṅu uraccunur̲ukkānupayōgikkunna upakaraṇaṃ.)

だいこんやくしゃ 大根役者 ① അഭിനയശേഷി കുറഞ്ഞ നടൻ. (abhinayaśēṣi kur̲aññā naṭan.) ② *Slang* അഭിനയം കാര്യമായെടുക്കാത്ത നടൻ. (abhinayaṃ kāryamāyeṭukkātta naṭan.)

たいさ 大佐 ①［陸軍］സൈന്യനായകൻ (കേണൽ). (sainyanāyakan (kēṇal).) ②［海軍］(നാവിക) കേപ്റ്റൻ. ((nāvika) kēpr̲r̲an.) ③［空軍］(യു. എസ്) കേണൽ; (യു. കെ) ഗ്രൂപ്പ് കേപ്റ്റൻ. ((yu. esu) kēṇal; (yu. ke) grūppu kēpr̲r̲an.)

たいさ 大差

～がない അത്ര വലിയ വ്യത്യാസമൊന്നുമില്ലാതിരി ക്കുക; മിക്കവാറും ഒരേമാതിരിയായിരിക്കുക; (atra valiya vyatyāsamonnumillātiri kkuka; mikkavār̲uṃ orēmātiriyāyirikkuka;) ～で勝つ വലിയ മാർജിനോടെ ജയിക്കുക. (valiya mārjinōṭe jayikkuka.)

たいざ 対座

～する മുഖത്തോടുമുഖം നോക്കിയിരിക്കുക. (mukhattōṭumukhaṃ nōkkiyirikkuka.)

だいざ 台座 സ്തംഭപാദം; പീഠം; തറ. (staṃbhapādaṃ; pīṭhaṃ; tar̲a.)

たいさい 大祭 വമ്പിച്ച ഉത്സവം. (vampicca utsavaṃ.)

たいざい 滞在

～する കൂടെത്താമസിക്കുക; (kūṭettāmasikkuka;) ～中(に)താമസത്തിന്നിടെ. (tāmasattinniṭe.)

たいざいきゃく 滞在客 അതിഥി; സന്ദർശകൻ. (atithi; sandarśakan.)

滞在日数[期間](たいざいにっすう[きかん]) സന്ദർശനദിനങ്ങൾ; (കാലയളവ്). (sandarśanadinaṅṅaḷ; (kālayaḷavu).)

たいざいひ 滞在費 ഹോട്ടൽ ചെലവുകൾ. (hōṭṭal celavukaḷ.)

だいざい 大罪

～を犯す（宗教上［ശ്ശൂക്യോ്ജോ്］の［നൊ］）മഹാപാതകം (പാപം) ചെയ്യുക. (mahāpātakaṃ (pāpaṃ) ceyyuka.)

だいざいにん 大罪人 കൊടുംകുറ്റവാളി. (koṭuṃkur̲r̲avāḷi.)

だいざい 題材 വിഷയം; പ്രമേയം. (viṣayaṃ; pramēyaṃ.)

たいさく 大作 ①(傑作)ഒരു കലാകാരന്റെ ഏറ്റവും മഹത്തായ കലാസൃഷ്ടി (ശില്പം; ഗ്രന്ഥം; ചിത്രം; കവിത). (oru kalākāranr̲e ēr̲r̲avuṃ mahattāya kalāsṛṣṭi (śilpaṃ; granthaṃ; citraṃ; kavita).) ②（名著）മഹത്തായ കലാസൃഷ്ടി. (mahattāya kalāsṛṣṭi.) ③（大形の作品）(ചിത്രം; പ്രതിമ) വലുപ്പമേറിയ കലാസൃഷ്ടി. ((citraṃ; pratima) valuppamēriya kalāsṛṣṭi.) ④ ബൃഹത്തായ സൃഷ്ടി. (bṛhattāya sṛṣṭi.) ⑤（分量の多い作）നിരവധി വാല്യങ്ങളിലായുള്ള സൃഷ്ടി. (niravadhi vālyaṅṅaḷilāyuḷḷa sṛṣṭi.)

たいさく 対策

～を講じる ഉചിതമായ നടപടികൾ എടുക്കുക; (ucitamāya naṭapaṭikaḷ eṭukkuka;) ～を練る പ്രതിക്രിയകൾ മെനെഞ്ഞെടുക്കുക. (pratikriyakaḷ meneññeṭukkuka.)

だいさく 代作

～する കൂലിക്കെഴുതുക; മറ്റുള്ളവർക്കുവേണ്ടി എഴുതിക്കൊടുക്കുക. (kūlikkeḻutuka; mar̲r̲uḷḷavarkkuvēṇṭi eḻutikkoṭukkuka.)

だいさくしゃ 代作者 അന്യനുവേണ്ടി പ്രസംഗങ്ങളും മറ്റും എഴുതിക്കൊടുക്കുന്ന ആൾ. (anyanuvēṇṭi prasaṃgaṅṅaḷuṃ mar̲r̲uṃ eḻutikkoṭukkunna āḷ.)

たいさん 退散

～する പിരിഞ്ഞു പോവുക; അപ്രത്യക്ഷമാവുക; ഓടിപ്പോവുക; (piriññu pōvuka; apratyakṣamāvuka; ōṭippōvuka;) ～させる പിരിച്ച് വിടുക; ഓടിക്കുക; പുറത്താക്കുക. (piriccu viṭuka; ōṭikkuka; pur̲attākkuka.)

たいざん 大山

～鳴動して鼠一匹 മല എലിയെ പ്രസവിച്ചു (പഴമൊഴി). (mala eliye prasaviccu (paḻamoḻi).)

だいさん 代参

～する മറ്റൊരാൾക്കുവേണ്ടി (ദേവാലയം) സന്ദർശിക്കുക. (mar̲r̲orāḷkkuvēṇṭi (dēvālayaṃ) sandarśikkuka.)

だいさん 第三 മൂന്നാം (എണ്ണം). (mūnnāṃ (eṇṇaṃ).) ～の（更［സര］に［നി］他［ത］の［നൊ］）．മൂന്നാമത്തെ. (mūnnāmatte.) ～に മൂന്നാമതായി;മൂന്നാം സ്ഥാനത്ത്. (mūnnāmatāyi;mūnnāṃ sthānattu.)

だいさんき 第三紀 GEOL :(ഭൂഗർഭശാസ്ത്രം) മൂന്നാം ഘട്ടത്തിലേക്കു കടന്ന; മൂന്നാംഘട്ടം. (:(bhūgarbhaśāstraṃ) mūnnāṃ ghaṭṭattilēkku kaṭanna; mūnnāṃghaṭṭaṃ.)

だいさんごく(せいりょく)第三国(勢力) മൂന്നാംശക്തി (അധികാരം). (mūnnāṃśakti (adhikāraṃ).)

だいさんしゃ 第三者 ① മൂന്നാംകക്ഷി. (mūnnāṃkakṣi.) ②（局外者）ബാഹ്യകക്ഷി. (bāhyakakṣi.)

だいさんしゃわりあてぞうし 第三者割当増資 മൂന്നാംകക്ഷിക്ക് അനുവദിച്ചുകൊടുക്കൽ. (mūnnāṃkakṣikku anuvadiccukoṭukkal.)

だいさんせかい 第三世界 മൂന്നാംലോകം. (mūnnāṃlōkaṃ.)

だいさんセクター 第三セクター അർദ്ധസർക്കാർ സംരംഭം. (arddhasarkkār saṃraṃbhaṃ.)

だいさんじ 第三次

だいさんじさんぎょう 第三次産業 മൂന്നാംഘട്ട വ്യവസായങ്ങൾ (ടെർഷ്യറി വ്യവസായങ്ങൾ). (mūnnāṃghaṭṭa vyavasāyaṅṅaḷ (ṭerṣyar̲i vyavasāyaṅṅaḷ).)

タイサンボク 泰山木 BOT മാഗ്നോളിയപ്പൂമരം. (māgnōḷiyappūmaraṃ.)

たいし 大使 ① അമ്പാസ്സിഡർ. (ampāssiḍar.) ②（特使）നയതന്ത്രപ്രതിനിധി. (nayatantrapratinidhi.) ◇たいしかん 大使館 എംബസി. (embasi.) ◇たいしかんいん 大使館員 എംബസി ഉദ്യോഗസ്ഥർ. (embasi udyōgasthar.) ◇いどうたいし 移動大使 വിവിധ രാജ്യങ്ങളിലേക്ക് സഞ്ചരിക്കുന്ന സ്ഥാനപതി. (vividha rājyaṅṅaḷilēkku sañcarikkunna sthānapati.)

たいじ 対峙

～する മുഖാമുഖം നില്ക്കുക; നേരിടുക. (mukhāmukhaṃ nilkkuka; nēriṭuka.)

たいじ 胎児 ①（8 週間まで）ഭ്രൂണം (8 ആഴ്ചവരെ). (bhrūṇaṃ (8 āḻcavare).) ②（8 週以後）ഗർഭസ്ഥശിശു (8 ആഴ്ചയ്ക്കുമേലെ). (garbhasthaśiśu (8 āḻcaykkumēle).)

たいじしぼう 胎児死亡 ഭ്രൂണമൃത്യു. (bhrūṇamṛtyu.)

たいじしんだん 胎児診断 ഭ്രൂണനിർണ്ണയം. (bhrūṇanirṇṇayaṃ.)

たいじ 退治 കീഴടക്കൽ; ഉന്മൂലനാശം വരുത്തൽ. (kīḻaṭakkal; unmūlanāśaṃ varuttal.) ～する കീഴടക്കുക; ഉന്മൂലനാശം വരുത്തുക. (kīḻaṭakkuka; unmūlanāśaṃ varuttuka.)

だいし 台紙 （写真の）ചട്ടക്കൂട് (ഫോട്ടോവിന്റെ). (caṭṭakkūṭu (phōṭṭōvinr̲e).) ～に貼（は）る ചട്ടക്കൂട്ടിലാക്കുക; (പടം) ഫ്രെയിം ചെയ്തുവെയ്ക്കുക. (caṭṭakkūṭṭilākkuka; (paṭaṃ) phreyiṃ ceytuveykkuka.)

だいじ 大事

～な പ്രധാനപ്പെട്ട; (pradhānappeṭṭa;)［大切にしている］അങ്ങേയറ്റം ഇഷ്ടപ്പെടുന്ന; (aṅṅēyar̲r̲aṃ iṣṭappeṭunna;)［いとしい］പ്രിയംകരമായ; (priyaṃkaramāya;)［危急の］ഗുരുതരമായ; സന്ദിഗ്ദ്ധാവസ്ഥയിലുള്ള; (gurutaramāya; sandigddhāvasthayiluḷḷa;) ～にする ശ്രദ്ധാപൂർവം സൂക്ഷിക്കുക; ചിന്തിച്ച്കൊണ്ടേയിരിക്കുക; ഹൃദയത്തിൽ താലോലിക്കുക; മനസ്സിൽ സൂക്ഷിക്കുക; (śraddhāpūrvaṃ

sūkṣikkuka; cinticckoṇṭēyirikkuka; hr̥dayattil tālōlikkuka; manassil sūkṣikkuka;) 〜になる ഗുരുതരമായിത്തീരുക; (gurutaramāyittīruka;) 〜をとる（確［തശി］かめる［കമെരു］）. സൂക്ഷിക്കുക;തിട്ടപ്പെടുത്തുക; (sūkṣikkuka;tiṭṭappeṭuttuka;) お体をお〜に (നിങ്ങൾ) ആരോഗ്യം സൂക്ഷിക്കണം (അവഗണിക്കരുത്). ((niṅṅaḷ) ārōgyaṃ sūkṣikkaṇaṃ (avagaṇikkarutʉ).)

だいじ 題辞 ശിലാലേഖ; സ്മാരകവാക്യം. (śilālēkha; smārakavākyaṃ.)

ダイジェスト ഡൈജസ്റ്റ്. (ḍaijasṟṟʉ.)

ダイジェストばん ダイジェスト版 സംഗ്രഹിച്ച പതിപ്പ്. (saṃgrahicca patippʉ.)

だいしきょう 大司教 （カトリックの）(കത്തോലിക്കാസഭയുടെ) മെത്രാപ്പോലീത്ത. ((kattōlikkāsabhayuṭe) metrāppōlītta.)

だいじけん 大事件 മഹാസംഭവം; ഗുരുതരമായ സംഭവം. (mahāsaṃbhavaṃ; gurutaramāya saṃbhavaṃ.)

だいしぜん 大自然 പ്രകൃത്യംബ. (prakr̥tyamba.)

たいした 大した ①［偉大］വൻ; വലിയ. (van; valiya.) ②（重要）സുപ്രധാനമായ. (supradhānamāya.) ③［由々しい］ഗുരുതരമായ. (gurutaramāya.) ④［数量］ധാരാളമായ; കണക്കറ്റ. (dhārāḷamāya; kaṇakkaṟṟa.) 〜ことじゃない വളരെ ഗൗരവപ്പെട്ടസംഗതിയല്ല. (vaḷare gauravappeṭṭasaṃgatiyalla.) 彼は〜ものだ അവൻ ആൾ ഭയങ്കരനാണ് (കഴിവുറ്റവനാണ്). (avan āḷ bhayaṅkaranāṇʉ (kaḻivuṟṟavanāṇʉ).)

たいしつ 体質 ശരീരഘടന. (śarīraghaṭana.) 〜が弱い（強い）ദുർബ്ബലമായ (സുശക്തമായ) ശരീരഘടന യുണ്ടായിരിക്കുക; (durbbalamāya (suśaktamāya) śarīraghaṭana yuṇṭāyirikkuka;) 〜的な（に）ഘടനാപരമായ(യി). (ghaṭanāparamāya(yi).)

たいしつかいぜん 体質改善 ഘടന മെച്ചപ്പെടുത്തൽ. (ghaṭana meccappeṭuttal.)

だいしっこう 代執行 പ്രതിപുരുഷനെവയ്ച്ച് കാര്യം നടത്തൽ. (pratipuruṣanevayccʉ kāryaṃ naṭattal.)

たいして 大して വളരെ(യൊന്നും). (vaḷare(yonnuṃ).)

たいして 対して ①（対抗）എതിരായി. (etirāyi.) ② ...ലേക്ക്. (...lēkkʉ.) ③（向かって）ലക്ഷ്യമാക്കി. (lakṣyamākki.) ④（報いとして）...വേണ്ടി. (...vēṇṭi.) ⑤（比較）⑥ താരതമ്യേന. (tāratamyēna.) ⑦（比例）ആനുപാതികമായി തട്ടിച്ച്നോക്കുമ്പോൾ. (ānupātikamāyi taṭṭiccnōkkumpōḷ.)

たいしぼう 体脂肪 ദേഹക്കൊഴുപ്പ്; മേദസ്സ്. (dēhakkoḻuppʉ; mēdassʉ.)

たいしぼうりつ 体脂肪率 ദേഹക്കൊഴുപ്പിന്റെ ശതമാനം. (dēhakkoḻuppinṟe śatamānaṃ.)

たいしゃ 大赦 പൊതുമാപ്പ്. (potumāppʉ.)

たいしゃ 代謝 പോഷണോപചയാപചയം; (മെറ്റബോളിസം). (pōṣaṇōpacayāpacayaṃ; (meṟṟabōḷisaṃ).) ◇たいしゃきのう 代謝機能 പോഷണോപചയാപചയ പ്രവർത്തനം; മെറ്റബോളിക്ക് ഫങ്ഷൻ. (pōṣaṇōpacayāpacaya pravarttanaṃ; meṟṟabōḷikkʉ phaṅṅṣan.) ◇きそたいしゃ 基礎代謝 അടിസ്ഥാനപരമായ പോഷണോപചയാപചയ പ്രവർത്തനം; ബെയ്സൽ മെറ്റബോളിസം. (aṭisthānaparamāya pōṣaṇōpacayāpacaya pravarttanaṃ; beysal meṟṟabōḷisaṃ.)

たいしゃ 退社

〜する（帰宅［കിത്തകു］）. കമ്പനിയിൽനിന്നും വിരമിക്കുക; ഉദ്യോഗത്തിൽനിന്നും പിരിയുക. (kampaniyilninnuṃ viramikkuka; udyōgattilninnuṃ piriyuka.)

たいしゃじかん 退社時間 കമ്പനി അടയ്ക്കുന്ന സമയം. (kampani aṭaykkunna samayaṃ.)

だいしゃ 台車 ①［手押しの］ഉന്തുവണ്ടി. (untuvaṇṭi.) ②［鉄道の］(റെയിൽപാതയിലോടുന്ന) ട്രക്ക്. ((ṟeyilpātayilōṭunna) ṭrakkʉ.)

だいじゃ 大蛇 ഊക്കൻ പാമ്പ്; വലിയ സർപ്പം. (ūkkan pāmpʉ; valiya sarppaṃ.)

たいしゃく 貸借 വായ്പ. (vāypa.)

たいしゃくかんけい 貸借関係 സാമ്പത്തികബന്ധങ്ങൾ. (sāmpattikabandhaṅṅaḷ.)

たいしゃくきげん 貸借期限 വായ്പാനിബന്ധനകൾ. (vāypānibandhanakaḷ.)

たいしゃくたいしょうひょう 貸借対照表 ബാലൻസ്ഷീറ്റ്. (bālansṣīṟṟʉ.)

だいしゃりん 大車輪 （鉄棒の）(ഇരുമ്പ് ദണ്ഡ് ഉപയോഗിച്ചുള്ള) ഭീമാകാരമായ ഊഞ്ഞാൽ. ((irumpʉ daṇḍʉ upayōgiccuḷḷa) bhīmākāramāya ūññāl.) 〜で動く വർദ്ധിച്ച ആവേശത്തോടെ കഠിനാദ്ധ്വാനം ചെയ്യുക. (varddhicca āvēśattōṭe kaṭhināddhvānaṃ ceyyuka.)

たいしゅう 大衆 പൊതുജനം; സാധാരണക്കാർ. (potujanaṃ; sādhāraṇakkār.) 〜向きの ജനപ്രീതിയാർജ്ജിച്ച. (janaprītiyārjjicca.) 〜化する ജനസമ്മതി വർദ്ധിപ്പിക്കുക. (janasammati varddhippikkuka.) ◇たいしゅうえんげき（ごらく）大衆演劇（娯楽） ജനപ്രിയ നാടകം (വിനോദം). (janapriya nāṭakaṃ (vinōdaṃ).) ◇たいしゅうかぜい 大衆課税 പൊതുനികുതി ചുമത്തൽ. (potunikuti cumattal.) ◇たいしゅうさっか（ざっし）大衆作家（雑誌） ജനപ്രിയ എഴുത്തുകാരൻ (മാസിക). (janapriya eḻuttukāran (māsika).) ◇たいしゅうしょくどう 大衆食堂 ജനപ്രിയഭോജനശാല. (janapriyabhōjanaśāla.) ◇たいしゅうぶんがく 大衆文学 ജനപ്രിയസാഹിത്യം. (janapriyasāhityaṃ.) ◇たいしゅうやく 大衆薬 ഡോക്ടറുടെ കുറിപ്പ് ആവശ്യമില്ലാത്ത മരുന്ന്. (ḍōkṭaṟuṭe kuṟippʉ āvaśyamillātta marunnʉ.) ◇たいしゅうりょうきんの 大衆料金の ന്യായമായ വിലയ്ക്കുള്ള. (nyāyamāya vilaykkuḷḷa.) ◇たいしゅうろせん 大衆路線 ജനപ്രിയ മാർഗ്ഗം (ദിശാബോധം). (janapriya mārggaṃ (diśābōdhaṃ).) ◇きんろうたいしゅう 勤労大衆 അദ്ധ്വാനിക്കുന്ന ജനവിഭാഗം. (addhvānikkunna janavibhāgaṃ.)

たいしゅう 体臭 ദേഹഗന്ധം. (dēhagandhaṃ.)

たいじゅう 体重 തൂക്കം. (tūkkaṃ.) 〜が増す（減る）തൂക്കം (കുറയുക) വർദ്ധിക്കുക. (tūkkaṃ (kuṟayuka) varddhikkuka.) 〜が 50 キロある തൂക്കം അമ്പത് കിലോ ആണ്. (tūkkaṃ ampatʉ kilō āṇʉ.) 〜を計る തൂക്കം നോക്കുക. (tūkkaṃ nōkkuka.)

たいじゅうけい 体重計 തൂക്കം നോക്കുന്ന സംവിധാനം. (tūkkaṃ nōkkunna saṃvidhānaṃ.)

たいしゅつ 退出

〜する സ്ഥലംവിടുക; പിരിഞ്ഞുപോവുക. (sthalaṃviṭuka; piriññupōvuka.)

たいしゅつ 帯出

〜する കടം വാങ്ങുക; പുറത്തോട്ടു പോവുക; പുറത്തേക്കെടുക്കുക. (kaṭaṃ vāṅṅuka; puṟattōṭṭu pōvuka; puṟattēkkeṭukkuka.)

たいしゅつきんし 帯出禁止 《掲示》(അറിയിപ്പ്) പുറത്തേക്കെടുക്കുന്നത് നിരോധിച്ചിരിക്കുന്നു. ((aṟiyippʉ) puṟattēkkeṭukkunnatʉ nirōdhiccirikkunnu.)

たいしょ 対処

〜する കൈകാര്യം ചെയ്യുക; നേരിടുക. (kaikāryaṃ ceyyuka; nēriṭuka.)

たいしょう 大将 ①［陸軍］ജനറൽ. (janaṟal.) ②［海軍］അഡ്മിറൽ. (aḍmiṟal.) ③［空軍］(യു. എസ്.) ജനറൽ; (യു.കെ.) എയർചീഫ് മാർഷൽ. ((yu. esʉ.) janaṟal; (yu.ke.) eyarcīphʉ mārṣal.) ④［頭領］മേധാവി; നേതാവ്; ബോസ്. (mēdhāvi; nētāvʉ; bōsʉ.)

たいしょう 大勝 മഹത്തായ വിജയം. (mahattāya vijayaṃ.)

たいしょう 大賞 ☞ グランプリ.

たいしょう 対称 അംഗപ്പൊരുത്തം; പ്രതിസമത; അംഗസൗഷ്ഠവം. (aṃgapporuttaṃ; pratisamata; aṃgasauṣṭhavaṃ.) ～的 അംഗപ്പൊരുത്തമുള്ള. (aṃgapporuttamuḷḷa.)

たいしょう 対象 വസ്തു; (ആരാധനാ)പാത്രം. (vastu; (ārādhanā)pātraṃ.)

たいしょう 対照 ① വിപരീതത്വം. (viparītatvaṃ.) ②（比較）താരതമ്യപ്പെടുത്തൽ. (tāratamyappeṭuttal.) ③（校合）ഒത്തുനോക്കൽ. (ottunōkkal.) ～する താരതമ്യപ്പെടുത്തുക; ഒത്തുനോക്കുക. 《ഒന്ന് മറ്റൊന്നുമായി》. (tāratamyappeṭuttuka; ottunōkkuka. 《onnɯ maṟṟonnumāyi》.) ～せよ താരതമ്യപ്പെടുത്തുക. (tāratamyappeṭuttuka.) ～をなす നേരെ -എതിരായിരിക്കുക. (nēre -etirāyirikkuka.) ～的な താരതമ്യപഠനപരമായ. (tāratamyapaṭhanaparamāya.)～的に (... ന്ന്) വിപരീതമായി. ((... nnɯ) viparītamāyi.)

たいしょうけんきゅう 対照研究 താരതമ്യപഠനം. (tāratamyapaṭhanaṃ.)

たいじょう 帯状

～の അരപ്പട്ടപോലുള്ള. (arappaṭṭapōluḷḷa.)

たいじょうほうしん 帯状疱疹 ഹെർപിസ് (ഒരുതരം ചർമ്മരോഗം). (herpisɯ (orutaraṃ carmmarōgaṃ).)

たいじょう 退場

～する സ്ഥലം വിടുക; പുറത്തേക്ക് പോവുക; (sthalaṃ viṭuka; puṟattēkkɯ pōvuka;) ～させる പുറത്തേക്കയക്കപ്പെടുക; പുറത്തേക്ക് തള്ളപ്പെടുക; നാട് കടത്തപ്പെടുക. (puṟattēkkayakkappeṭuka; puṟattēkkɯ taḷḷappeṭuka; nāṭɯ kaṭattappeṭuka.)

だいしょう 大小 ◇だいしょうさまざまの 大小様々の വലുതും ചെറുതുമായ; വിവിധ വലുപ്പത്തിലുള്ള. (valutuṃ ceṟutumāya; vividha valuppattiluḷḷa.)

だいしょう 代償

～として（返礼［ഹെൻരെയ്］に［നി］）;（償［ത്സുഗ്നു］いに［ഇനി］）. പകരമായി; നഷ്ടപരിഹാരമായി. (pakaramāyi; naṣṭaparihāramāyi.) ◇だいしょうこうどう 代償行動 അസ്ഥാനത്തുള്ള ആക്രമണം. (asthānattuḷḷa ākramaṇaṃ.)

だいじょう 大乗 BUDDHISM മഹായാനബുദ്ധമതം. (mahāyānabuddhamataṃ.)～的見地から見て വിശാലമായ വീക്ഷണകോണിലൂടെ നോക്കുമ്പോൾ. (viśālamāya vīkṣaṇakōṇilūṭe nōkkumpōḷ.)

だいじょうぶ 大丈夫 ①［安全］സുരക്ഷിതം; ഒക്കെ ശരി. (surakṣitaṃ; okke śari.) ②［きっと］നിസ്സംശയം; തർക്കമില്ലാതെ; തീർച്ച; ഉറപ്പുതരുന്നു. (nissaṃśayaṃ; tarkkamillāte; tīrcca; uṟapputarunnu.) ③［問題ない］ഒരു പ്രശ്നവുമില്ല. (oru praśnavumilla.)

だいしょうべん 大小便 മലവും മൂത്രവും. (malavuṃ mūtravuṃ.) *☞排泄(物).

だいじょうみゃく 大静脈 ① മുഖ്യ രക്തക്കുഴൽ. (mūkhya raktakkuḻal.) ② ANAT (ശരീരവിച്ഛേദനശാസ്ത്രം) വീനാകാവ. ((śarīravicchēdanaśāstraṃ) vīnākāva.)

たいしょうりょうほう 対症療法 MEDICAL അലോപ്പതി; രോഗനിദാനശാസ്ത്രാനുസൃത ചികിത്സ. (alōppati; rōganidānaśāstrānusṛta cikitsa.)

たいしょく 大食

たいしょく(かん)大食(漢) തീറ്റപ്പണ്ടാരം; അമിതഭോജി. (tīṟṟappaṇṭāraṃ; amitabhōji.)

たいしょくさいぼう 大食細胞 മേക്രൊഫാഗ് (വലിയവയെ ഭക്ഷിക്കുന്ന). (mēkrophāgɯ (valiyavaye bhakṣikkunna).)

たいしょく 退職

～する ജോലിയിൽനിന്നും വിരമിക്കുക; ജോലി രാജിവയ്ക്കുക. (jōliyilninnuṃ viramikkuka; jōli rājivaykkuka.) ◇たいしょくすいしょう 退職推奨 ജോലിയിൽനിന്നും പിരിയാനുള്ള പ്രേരണ. (jōliyilninnuṃ piriyānuḷḷa prēraṇa.) ◇たいしょくきゅうよひきあてきん 退職給与引当金 പിരിഞ്ഞുപോകുന്ന ജോലിക്കാർക്കായുള്ള അലവൻസ് ഫണ്ട്. (piriññupōkunna jōlikkārkkāyuḷḷa alavansɯ phaṇṭɯ.) ◇たいしょくきん 退職金 റിട്ടയറിംഗ് അലവൻസ്. (riṭṭayariṃgɯ alavansɯ.) ◇たいしょくしゃ 退職者 പിരിഞ്ഞുപോയ ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (piriññupōya udyōgasthan.) ◇たいしょくねんきん 退職年金 പിരിഞ്ഞുപോയവർക്കുള്ള വാർഷികവേതനം. (piriññupōyavarkkuḷḷa vārṣikavētanaṃ.) ◇たいしょくねんげん 退職年限 പ്രായപരിധി (പിരിയാനുള്ള). (prāyaparidhi (piriyānuḷḷa).) ◇わりましたいしょくきん 割り増し退職金 സമയമെത്താതെ പിരിഞ്ഞുപോകാനുള്ള പ്രോത്സാഹനശമ്പളം. (samayamettāte piriññupōkānuḷḷa prōtsāhanaśampaḷaṃ.)

たいしょく 褪色

～する മങ്ങിപ്പോവുക; നിറം മങ്ങുക. (maṅṅippōvuka; niṟaṃ maṅṅuka.)

たいしょこうしょ 大所高所

～からものを見る വിശാലവീക്ഷണകോണിലൂടെ സംഗതികൾ നോക്കിക്കാണുക. (viśālavīkṣaṇakōṇilūṭe saṃgatikaḷ nōkkikkāṇuka.)

だいじり 台尻 (തോക്കിന്റെ) അഗ്രം. ((tōkkinṟe) agraṃ.)

たいしん 耐震

～の ഭൂകമ്പപ്രതിരോധശക്തിയുള്ള. (bhūkampapratirōdhaśaktiyuḷḷa.)

たいしんそうち 耐震装置 ഭൂകമ്പപ്രതിരോധസാമഗ്രി. (bhūkampapratirōdhasāmagri.)

たいじん 対人

～の വ്യക്തികൾ തമ്മിലുള്ള. (vyaktikaḷ tammiluḷḷa.)

たいじんかんけい 対人関係 വ്യക്തിബന്ധങ്ങൾ. (vyaktibandhaṅṅaḷ.)

たいじんきょうふしょう 対人恐怖症 മനുഷ്യസാമീപ്യം ഭയക്കുന്ന മാനസികരോഗം. (manuṣyasāmīpyaṃ bhayakkunna mānasikarōgaṃ.)

たいじんじらい 対人地雷 ആന്റിപേഴ്സണൽ മൈൻ. (ānṟipēḻsaṇal main.)

たいじん 対陣

～する പരസ്പരം (മുഖാമുഖം) നോക്കുക. (parasparaṃ (mukhāmukhaṃ) nōkkuka.)

たいじん 退陣

～する പിരിയുക; പിൻതിരിയുക. (piriyuka; pintiriyuka.)

だいしん 代診 സഹഡോക്ടർ. (sahaḍōkṭar.) ～する പകരം നില്ക്കുന്ന ഡോക്ടറെന്ന നിലയ്ക്ക് രോഗിയെ പരിശോധിക്കുക. (pakaraṃ nilkkunna ḍōkṭaṟenna nilaykkɯ rōgiye pariśōdhikkuka.)

だいじん 大尽

だいじんかぜをふかす 大尽風を吹かす കോടീശ്വരന്റെ ഭാവത്തിൽ (നടക്കുക). (kōṭīśvaranṟe bhāvattil (naṭakkuka).)

だいじんあそびをする 大尽遊びをする കോടീശ്വരനെപ്പോലെ ചെലവഴിച്ച് കളിക്കുക. (kōṭīśvaraneppōle celavaḻiccu kaḷikkuka.)

だいじん 大臣 ① മന്ത്രി. (mantri.) ②［閣僚］കാബിനറ്റ് മന്ത്രി; (അമേരിക്കയിൽ) സെക്രട്ടറി. (kābinaṟṟɯ mantri; (amērikkayil) sekraṭṭari.) ～の മന്ത്രിയുടെ. (mantriyuṭe.)

だいじんきゅうのひと 大臣級の人 കാബിനറ്റ് പദവിയുള്ള വ്യക്തി. (kābinaṟṟɯ padaviyuḷḷa vyakti.)

だいじんぶつ 大人物 മഹാൻ. (mahān.)

ダイス ① ഡയിസ് (പകിട). (ḍayisɯ (pakiṭa).) ② *pl* ഡയിസ് (പകിടകൾ). (ḍayisɯ (pakiṭakaḷ).)

ダイズ 大豆 സോയപ്പയർ. (sōyappayar.)

たいすい 耐水

～の വെള്ളം കടക്കാത്ത. (veḷḷaṃ kaṭakkātta.)

たいすう 対数 MATH ലോഗരിതം; സംവർഗ്ഗമാനം. (lōgaritaṃ; saṃvarggamānaṃ.) ◇たいすうひょう 対数表 MATH ലോഗരിതപ്പട്ടിക. (lōgaritappaṭṭika.) ◇じょうようたいすう 常用対数 സാധാരണ ലോഗരിതം. (sādhāraṇa lōgaritaṃ.)

だいすう 代数
〜の ബീജഗണിതം സംബന്ധിച്ച. (bījagaṇitaṃ saṃbandhicca.)

だいすうがく 代数学 ബീജഗണിതപഠനം. (bījagaṇitapaṭhanaṃ.)

だいすき 大好き
〜な ഏറ്റവും ഇഷ്ടപ്പെട്ട; അരുമയായ; (ēṟṟavuṃ iṣṭappeṭṭa; arumayāya;) 〜である വളരെ ഇഷ്ടപ്പെടുന്നു. (vaḷare iṣṭappeṭunnu.)

たいする 対する ①［面する］നേരിടുക; കണ്ടുമുട്ടുക; മുഖാമുഖം കൂട്ടിമുട്ടുക. (nēriṭuka; kaṇṭumuṭṭuka; mukhāmukhaṃ kūṭṭimuṭṭuka.) ②（反抗）എതിർക്കുക. (etirkkuka.) ③［対して］എതിരായി;...ലേക്ക്. (etirāyi;...lēkkŭ.) ④（比例）ഒരോന്നിനും; ബന്ധപ്പെട്ട. (orōnninnuṃ; bandhappeṭṭa.) ⑤（比較）താരതമ്യേന. (tāratamyēna.) ⑥［関して］സംബന്ധിച്ച; ബന്ധപ്പെട്ട. (saṃbandhicca; bandhappeṭṭa.)

たいせい 大成
〜する വിജയശ്രീലാളിതമാവുക; മഹത്ത്വംനേടുക. (vijayaśrīlāḷitamāvuka; mahattvaṃnēṭuka.)

たいせい 大政
たいせいほうかん 大政奉還 ചക്രവർത്തിഭരണം പുനഃസ്ഥാപിക്കൽ. (cakravarttibharaṇaṃ punaḥsthāpikkal.)

たいせい 大勢 പ്രവണത; (അന്തർദ്ദേശീയ)സ്ഥിതിവിശേഷം. (pravaṇata; (antarddēśīya)sthitiviśēṣaṃ.) 〜に従って ലോകഗതിക്കൊപ്പം. (lōkagatikkoppaṃ.) 〜に逆らって ഒഴുക്കിനെതിരെ (ലോകഗതിക്കെതിരെ). (oḻukkinetire (lōkagatikketire).)

たいせいじゅんのうしゅぎ 大勢順応主義 ഒഴുക്കിനൊത്ത് നീങ്ങുന്ന നയം. (oḻukkinottŭ nīṅṅunna nayaṃ.)

たいせい 体制 ①ഘടന; സമ്പ്രദാ; സംഘടന; വ്യവസ്ഥ. (ghaṭana; sampradā; saṃghaṭana; vyavastha.) ②（既成の社会体制）സാമൂഹ്യ (വ്യവസ്ഥിതി); സ്ഥാപനം. (sāmūhya (vyavasthiti); sthāpanaṃ.)

たいせいは 体制派 അധികാരിവർഗ്ഗപ്രതിനിധി. (adhikārivargga-pratinidhi.)

(にほんのせんごせいじの)ごじゅうごねんたいせい（日本の戦後政治の）五十五年体制 (ജപ്പാനിലെ യുദ്ധാനന്തര രാഷ്ട്രീയത്തിലെ) 1955 ലെ ഭരണകക്ഷിയായ ലിബറൽ ഡെമോക്രാറ്റും എതിർകക്ഷിയായ സോഷ്യലിസ്റ്റ് പാർട്ടിയും തമ്മിലുള്ള സംഘട്ടനാത്മക സ്ഥിതിവിശേഷം. ((jappānile yuddhānantara rāṣṭrīyattile) 1955 le bharaṇakakṣiyāya libaṟal ḍemōkrāṟṟuṃ etirkakṣiyāya sōsyalisṟṟŭ pārṭṭiyuṃ tammiluḷḷa saṃghaṭṭanātmaka sthitiviśēṣaṃ.)

たいせい 体勢 നില്പ്. (nilpŭ.) 〜が崩れる സമനില നഷ്ടപ്പെടുക. (samanila naṣṭappeṭuka.)

たいせい 胎生 BIOL (ജീവികളിൽ) പ്രസവിക്കുന്ന സമ്പ്രദായം. ((jīvikaḷil) prasavikkunna sampradāyaṃ.)

たいせいどうぶつ 胎生動物 പ്രസവത്തിലൂടെ പ്രജനനം നടത്തുന്ന ജന്തുജാലങ്ങൾ. (prasavattilūṭe prajananaṃ naṭattunna jantujālaṅṅaḷ.)

たいせい 退勢
〜を挽回（ばんかい）する നാശോന്മുഖമായ സൗഭാഗ്യങ്ങൾ പുനഃസ്ഥാപിക്കുക; തിരിച്ചുവരിക. (nāśōnmukhamāya saubhāgyaṅṅaḷ punaḥsthāpikkuka; tiriccuvarika.)

たいせい 耐性 സഹനശക്തി; ചെറുത്തുനില്പ്. (sahanaśakti; ceṟuttunilpŭ.)

たいせいきん 耐性菌 ചെറുത്തുനില്ക്കാൻ കഴിവുള്ള ബാക്ടീരിയ. (ceṟuttunilkkān kaḻivuḷḷa bākṭīriya.)

たいせい 態勢
〜にある（を整える）(എന്തിനും) ഒരുങ്ങിയിരിക്കുക. ((entinuṃ) oruṅṅiyirikkuka.)

たいせい 対生
〜の എതിരായ (ഇലകൾ). (etirāya (ilakaḷ).)

だいせいどう 大聖堂 ഭദ്രാസനപ്പള്ളി. (bhadrāsanappaḷḷi.)

たいせいよう 大西洋 അറ്റ്ലാന്റിക്ക്സമുദ്രം. (aṟṟlānṟikksamudraṃ.) ◇たいせいようおうだんの 大西洋横断の അറ്റ്ലാന്റിക്കിന് കുറുകേയുള്ള. (aṟṟlānṟikkinnŭ kuṟukēyuḷḷa.) ◇きたたいせいようじょうやくきこう 北大西洋条約機構 ☞NATO（ナトー）. നാറ്റോ (ഉടമ്പടി). (nāṟṟō (uṭampaṭi).)

たいせき 体積 ①വലിപ്പം; പരിമാണം. (valippaṃ; parimāṇaṃ.) ②（容積）ഉൾക്കൊള്ളാനുള്ള കഴിവ്. (uḷkkoḷḷānuḷḷa kaḻivŭ.)

たいせき 退席
〜する മുറിവിട്ടുപോവുക. (muṟiviṭṭupōvuka.)

たいせき 堆積
〜する കൂട്ടിവയ്ക്കുക; കുന്നുകൂട്ടിവയ്ക്കുക. (kūṭṭivayŭkkuka; kunnukūṭṭivayŭkkuka.)

たいせきぶつ 堆積物 ①നിക്ഷേപം. (nikṣēpaṃ.) ②（沈澱物）ഊറൽ. (ūṟal.)

たいせき 堆石 GEOL മഞ്ഞുകട്ടകൾ നീങ്ങിയതിനുശേഷം കാണപ്പെടുന്ന പാറയും മണലും. (maññukaṭṭakaḷ nīṅṅiyatinuśēṣaṃ kāṇappeṭunna pāṟayuṃ maṇaluṃ.)

たいせつ 大切
〜な പ്രധാനപ്പെട്ട; വിലപ്പെട്ട; അമൂല്യമായ; (pradhānappeṭṭa; vilappeṭṭa; amūlyamāya;) 〜に സൂക്ഷിച്ച്; ശ്രദ്ധാപൂർവം; (sūkṣiccŭ; śraddhāpūrvaṃ;) 〜にする［尊重］［注意［ച്ചു］］［かわいがる［കവളഗരു］］വിലമതിക്കുക; സൂക്ഷിച്ച്സംരക്ഷിക്കുക; സ്നേഹിക്കുക; ഓമനിക്കുക. (vilamatikkuka; sūkṣiccsaṃrakṣikkuka; snēhikkuka; ōmanikkuka.)

たいせん 大戦 മഹായുദ്ധം. (mahāyuddhaṃ.) 〜前（後）の യുദ്ധത്തിന്നുമുമ്പത്തെ. (yuddhattinnumumpatte.)

たいせん 対戦
〜する പൊരുതുക. (porutuka.)

たいせんせいせき 対戦成績 ജയപരാജയങ്ങളുടെ റെക്കോർഡ്. (jayaparājayaṅṅaḷuṭe ṟekkōrḍŭ.)

だいせんきょく 大選挙区 മുഖ്യനിയോജകമണ്ഡലം. (mukhyaniyōjakamaṇḍalaṃ.)

だいせんきょくせい 大選挙区制 വലിയ നിയോജകമണ്ഡലങ്ങളുടെ ഘടനാവ്യവസ്ഥ. (valiya niyōjakamaṇḍalaṅṅaḷuṭe ghaṭanāvyavastha.)

たいぜんじじゃく 泰然自若
〜とした（して）ശാന്തമായ(യി). (śāntamāya(yi).)

だいぜんてい 大前提 ☞前提.

たいそう 体操 അഭ്യാസം; വ്യായാമവിദ്യ. (abhyāsaṃ; vyāyāmavidya.)

たいそうぎ 体操着 അഭ്യാസവേഷം. (abhyāsavēṣaṃ.)

たいそうきぐ 体操器具 വ്യായാമവിദ്യയ്ക്കുള്ള സാമഗ്രികൾ. (vyāyāmavidyaykkuḷḷa sāmagrikaḷ.)

たいそうせんしゅ 体操選手 അഭ്യാസി (ജിംനാസ്റ്റ്). (abhyāsi (jiṃnāsṟṟŭ).)

たいそう 大層 ☞非常（な），沢山.

たいそう 大葬 രാജകീയ ശവസംസ്കാരം. (rājakīya śavasaṃskāraṃ.)

たいぞう 退蔵
たいぞうぶっし 退蔵物資 പൂഴ്ത്തിവച്ച ചരക്കുകൾ. (pūḻttivacca carakkukaḷ.)

だいそう 代走
〜に出る ബെയ്സ്ബാൾകളിയിലെ പിൻച്ച് ഓട്ടം. (beysbālkaḷiyile pinccu ōṭṭam.)
だいそうしゃ 代走者 (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലെ) പിൻച്ച് ഓട്ടക്കാരൻ. ((beysbālkkaḷiyile) pinccu ōṭṭakkāran.)
だいそれた ആവശ്യമില്ലാതെ തലയിടുന്ന; സാഹസം കാട്ടുന്ന. (āvaśyamillāte talayiṭunna; sāhasam kāṭṭunna.) 〜真似（まね）をする ചെയ്യാൻ ധൈര്യം കാട്ടുക. (ceyyān dhairyam kāṭṭuka.)
たいだ 怠惰
〜な മടിയനായ; കുഴിമടിയനായ. (maṭiyanāya; kuḻimaṭiyanāya.)
だいだ 代打
〜に出る പിൻച്ച് ഹിറ്റ് (ബെയ്സ്ബാൾ). (pinccu hiṟṟu (beysbāl).)
だいだしゃ 代打者 പിൻച്ച് ഹിറ്റർ. (pinccu hiṟṟar.)
だいたい 大体 ①［あらすじ］രൂപരേഖ; കേന്ദ്രബിന്ദു; സംഗ്രഹം. (rūparēkha; kēndrabindu; saṃgraham.) ②（一般に）പൊതുവെ (പറഞ്ഞാൽ). (potuve (paraññāl).) ③（概して）ആകെക്കൂടി. (ākekkūṭi.) ④（主として）പ്രധാനമായും; മുഖ്യമായും. (pradhānamāyum; mukhyamāyum.) ⑤［およそ］ഏകദേശം; മിക്കവാറും. (ēkadēśam; mikkavāṟum.) ⑥［もともと］ആദ്യമായി; അടിസ്ഥാനപരമായി. (ādyamāyi; aṭisthānaparamāyi.) 〜の ഏകദേശം; പൊതുവെ. (ēkadēśam; potuve.)
だいたい 大隊 ബറ്റാലിയൻ. (baṟṟāliyan.)
だいたいちょう 大隊長 ബറ്റാലിയൻ കമ്മാൻഡർ. (baṟṟāliyan kammāndar.)
だいたい 代替 പകരംവയ്ക്കൽ. (pakaramvaykkal.)
だいたいぶつ 代替物 ① ബദൽസാധനം. (badalsādhanam.) ② LEGAL ഫഞ്ചിബിൾ (നിയമം). (phañcibil (niyamam).)
だいたいエネルギー 代替エネルギー ബദൽ ഊർജ്ജസ്രോതസ്സ്. (badal ūrjjasrōtassu.)
だいたいフロン 代替フロン ക്ലോറോ ഫ്ളൂറോ കാർബണുകളുടെ ബദലുകൾ. (klōrō phḷūrō kārbaṇukaḷuṭe badalukaḷ.)
だいだい 代々 തലമുറ തലമുറയായി. (talamuṟa talamuṟayāyi.) 〜の തുടർച്ചയായുള്ള. (tuṭarccayāyuḷḷa.) 先祖〜の墓 പൂർവികരുടെ ശവക്കല്ലറ. (pūrvikaruṭe śavakkallaṟa.)
ダイダイ 橙 കൈപ്പുള്ള നാരങ്ങ. (kaippuḷḷa nāraṅṅa.) 〜色（の）നാരങ്ങനിറമുള്ള. (nāraṅṅaniṟamuḷḷa.)
だいたいこつ 大腿骨 ① തുടയെല്ല്. (tuṭayellu.) ② ANAT ഫീമർ. (phīmar.)
だいだいてき 大々的
〜に വലിയ തോതിൽ. (valiya tōtil.)
だいたすう 大多数 വൻഭൂരിപക്ഷം; വലിയ ഭാഗം. (vanbhūripakṣam; valiya bhāgam.) 〜を占める（の賛成を得る）വമ്പിച്ച ഭൂരിപക്ഷം നിലനിർത്തുക. (vampicca bhūripakṣam nilanirttuka.)
たいだん 対談
〜する വർത്തമാനം പറയുക; സംഭാഷണം നടത്തുക. (varttamānam parayuka; sambhāṣaṇam naṭattuka.)
たいだん 退団
〜する പിൻവലിയുക; പിൻതിരിയുക. (pinvaliyuka; pintiriyuka.)
だいたん 大胆 നിർഭയമായ (യി); സാഹസികമായ (യി). (nirbhayamāya (yi); sāhasikamāya (yi).) 〜な（に）നിർഭയമായ (യി); സാഹസികമായ (യി); (nirbhayamāya (yi); sāhasikamāya (yi);) 〜にも…する ... ചെയ്യാനുള്ള ധൈര്യമുണ്ടായിരിക്കുക. (... ceyyānuḷḷa dhairyamuṇṭāyirikkuka.)
だいたんふてきな 大胆不敵な നിർഭയനായ; സാഹസികമായ. (nirbhayanāya; sāhasikamāya.)
だいち 大地 ഭൂമി; നിലം. (bhūmi; nilam.)
だいち 台地 പീഠഭൂമി. (pīṭhabhūmi.)
たいちょう 退庁 ☞ 退社.
たいちょう 隊長 കമ്മാൻഡർ; നേതാവ്. (kammāndar; nētāvu.)
たいちょう 体長 നീളം. (nīḷam.)
たいちょう 体調 ദേഹസ്ഥിതി. (dēhasthiti.) 〜がいい（悪い）ആരോഗ്യസ്ഥിതി നന്നായിരിക്കുക (മോശമായിരിക്കുക). (ārōgyasthiti nannāyirikkuka (mōśamāyirikkuka).) 〜を崩す ദേഹം മോശമാവുക. (dēham mōśamāvuka.) 〜を整える ദേഹം നന്നായിവരിക. (dēham nannāyivarika.)
だいちょう 大腸 വൻകുടൽ. (vankuṭal.)
だいちょうカタル 大腸カタル വൻകുടലിന്റെ പീനസം; വൻകുടലിൽ വെള്ളം കെട്ടിക്കിടക്കൽ. (vankuṭalinṟe pīnasam; vankuṭalil veḷḷam keṭṭikkiṭakkal.)
だいちょうきん 大腸菌 വൻകുടലിലെ ബാക്ടീരിയ. (vankuṭalile bākṭīriya.)
だいちょうポリープ 大腸ポリープ വൻകുടലിലെ കൊച്ചു മുഴകൾ; കോളൺ പോളിപ്പ്. (vankuṭalile koccu muḻakaḷ; kōḷan pōḷippu.)
だいちょう 台帳 ①（元帳）ലെജ്ജർ. (lejjar.) ②（登録簿）റജിസ്റ്റർ. (rajisṟar.)
たいちょうかく 対頂角 MATH (ഗണിതം) കുത്തനെയുള്ള കോണുകൾ; കുത്തനെ എതിർദിശകളിലെ കോണുകൾ. ((gaṇitam) kuttaneyuḷḷa kōṇukaḷ; kuttane etirdiśakaḷile kōṇukaḷ.)
タイツ ടൈയിറ്റ്സ് (ഇറുകിക്കിടക്കുന്ന വസ്ത്രം). (ṭaiyiṟṟsu (iṟukikkiṭakkunna vastram).)
たいてい 大帝 മഹാനായ (അക്ബർ). (mahānāya (akbar).)
たいてい 大抵 ☞ 大概(たいがい).
たいてい 退廷
〜する കോടതി വിട്ടുപോരുക. (kōṭati viṭṭupōruka.)
たいでん 帯電
たいでんぼうしの 帯電防止の ഘർഷണവൈദ്യുതി പ്രതിരോധ. (gharṣaṇavaidyuti pratirōdha.)
たいでんぼうしスプレー 帯電防止スプレー ഘർഷണവൈദ്യുതി പ്രതിരോധസ്പ്രേ. (gharṣaṇavaidyuti pratirōdhasprē.)
だいてんほう 大店法 ലാർജ് സ്കെയിൽ റീടെയിൻ സ്റ്റോർ നിയമം. (lārju skeyil ṟīteyin srṟōr niyamam.)
たいと 泰斗 നിപുണൻ; വിദഗ്ധൻ. (nipuṇan; vidagddhan.)
たいど 態度 മാനസികാവസ്ഥ; പെരുമാറ്റം; ഭാവം. (mānasikāvastha; perumāṟṟam; bhāvam.) 〜が良い（悪い）നല്ല (മോശം) പെരുമാറ്റം ആയിരിക്കുക. (nalla (mōśam) perumāṟṟam āyirikkuka.) 〜がでかい അധികപ്രസംഗം കാട്ടുന്ന പെരുമാറ്റം. (adhikaprasaṃgam kāṭṭunna perumāṟṟam.) 〜をとる ഭാവം പ്രകടിപ്പിക്കുക. (bhāvam prakaṭippikkuka.)
たいとう 台頭
〜する തലയെടുപ്പ് കാട്ടുക; ശക്തിയാർജ്ജിക്കുക. (talayeṭuppu kāṭṭuka; śaktiyārjjikkuka.)
たいとう 対等 സമത്വം. (samatvam.) 〜の തുല്യമായ. (tulyamāya.) 〜に തുല്യനിബന്ധനകളോടെ. (tulyanibandhanakaḷōṭe.)
たいとうがっぺい 対等合併 തുല്യനിബന്ധനകളോടെയുള്ള കൂട്ടായ പ്രവർത്തനം. (tulyanibandhanakaḷōṭeyuḷḷa kūṭṭāya pravarttanam.)
たいどう 胎動 ①（胎児の）ത്വരിതപ്പെടുത്തൽ. (tvaritappeṭuttal.) ②（兆し）സൂചന. (sūcana.)

だいどう 大道 വീഥി; ഹൈവേ. (vīthi; haivē.)
だいどうげい(にん)大道芸(人) തെരുവുകളി(ക്കാരൻ). (teruvukaḷi(kkāran).)
だいどうしょうにん 大道商人 തെരുവുവില്പനക്കാരൻ; പെട്ടിക്കടക്കാരൻ. (teruvuvilpanakkāran; peṭṭikkaṭakkāran.)
だいどうしょうい 大同小異
〜である മിക്കവാറും (പ്രായോഗികതലത്തിൽ) ഒരുപോലെയിരിക്കുന്നു. (mikkavāṟum (prāyōgikatalattil) orupōleyirikkunnu.)
だいどうだんけつ 大同団結 സംയോജനം; (രണ്ടു പ്രവിശ്യകളോ; രാജ്യങ്ങളോ കൂടിച്ചേരൽ). (saṃyōjanaṃ; (raṇṭu praviśyakaḷō; rājyaṅṅaḷō kūṭiccēral).)
だいどうみゃく 大動脈 ① പ്രധാന രക്തനാഡി. (pradhāna raktanāḍi.) ② ANAT അയോർട്ട. (ayōrṭṭa.)
だいとうりょう 大統領 ① പ്രസിഡണ്ട്. (prasiḍaṇṭu.) ② (職) പ്രസിഡണ്ട് പദവി. (prasiḍaṇṭu padavi.) ◇だいとうりょうかんてい 大統領官邸 (യു. എസ്.) വൈറ്റ് ഹൗസ്. ((yu. esu.) vaiṟṟu hausu.) ◇だいとうりょうきょひけん 大統領拒否権 പ്രസിഡണ്ടിന്റെ വീറ്റോ (നിഷേധാധികാരം). (prasiḍaṇṭinṟe vīṟṟō (niṣēdhādhikāraṃ).) ◇だいとうりょうせんきょ(こうほしゃ)大統領選挙(候補者) പ്രസിഡണ്ടിനെ തിരഞ്ഞെടുക്കൽ (സ്ഥാനാർത്ഥി). (prasiḍaṇṭine tiraññeṭukkal (sthānārtthi).) ◇だいとうりょうふじん 大統領夫人 ഫസ്റ്റ് ലേഡി. (phasṟṟu lēḍi.) ◇だいとうりょうほさかん 大統領補佐官 പ്രസിഡണ്ടിന്റെ സഹായി. (prasiḍaṇṭinṟe sahāyi.) ◇ふくだいとうりょう 副大統領 വൈസ് പ്രസിഡണ്ട്. (vaisu prasiḍaṇṭu.)
たいとく 体得
〜する പഠിക്കുക; വൈദഗ്ധ്യം നേടുക. (paṭhikkuka; vaidagddhyaṃ nēṭuka.)
だいどく 代読
〜する മറ്റൊരാൾക്കുവേണ്ടി (സന്ദേശം) വായിക്കുക. (maṟṟorāḷkkuvēṇṭi (sandēśaṃ) vāyikkuka.)
だいどころ 台所 അടുക്കള. (aṭukkaḷa.)
だいどころしごと(どうぐ)台所仕事(道具) അടുക്കളപ്പണി (പ്പാത്രങ്ങൾ). (aṭukkaḷappaṇi (ppātraṅṅaḷ).)
タイトスカート ടൈറ്റ് സ്കർട്ട്. (ṭaiṟṟu skarṭṭu.)
タイトル ടൈറ്റിൽ (പദവി). (ṭaiṟṟl (padavi).)
タイトルページ ടൈറ്റിൽ പേജ്. (ṭaiṟṟil pēju.)
タイトルマッチ ടൈറ്റിൽ മാച്ച് (മത്സരം). (ṭaiṟṟil māccu (matsaraṃ).)
タイドローン(ひも付き融資)ചരടുള്ള വായ്പ (നിബന്ധനകളുള്ള). (caraṭuḷḷa vāypa (nibandhanakaḷuḷḷa).)
たいない 対内
〜的 ഗാർഹികം; ആന്തരികം; വീട് സംബന്ധിച്ച. (gārhikaṃ; āntarikaṃ; vīṭu sambandhicca.)
たいない 体内
〜に ശരീരത്തിൽ. (śarīrattil.)
たいないどけい 体内時計 (പ്രകൃത്യാലുള്ള) ദേഹത്തിന്റെ ഉള്ളിലെ ഘടികാരം. ((prakṛtyāluḷḷa) dēhattinṟe uḷḷile ghaṭikāraṃ.)
たいないひばく 体内被曝 ആന്തരികമായ അനാവരണം. (āntarikamāya anāvaraṇaṃ.)
たいない 胎内
〜の[で] ഗർഭാശയത്തി(ലെ)ൽ. (garbhāśayatti(le)l.)
たいないかんせん 胎内感染 ഗർഭാശയ അണുബാധ. (garbhāśaya aṇubādha.)
だいなし 台無し
〜にする ചീത്തയാക്കുക; നശിപ്പിക്കുക; (cīttayākkuka; naśippikkuka;) 〜になる(計画[ക്കെ്ഇക്കക്ക] などが[നദൊഗ]). ചീത്തയാക്കപ്പെടുക; നശിപ്പിക്കപ്പെടുക; പൊളിഞ്ഞ് പോവുക (പദ്ധതിയും മറ്റും). (cīttayākkappeṭuka; naśippikkappeṭuka; poḷiññu pōvuka (paddhatiyuṃ maṟṟuṃ).)
ダイナマイト ഡൈനാമൈറ്റ്. (ḍaināmaiṟṟu.) 〜で爆破する ഡൈനാമൈറ്റ് ഉപയോഗിച്ച് പൊട്ടിക്കുക. (ḍaināmaiṟṟu upayōgiccu poṭṭikkuka.)
ダイナミック
〜な ഡൈനാമിക്ക് ആയ. (ḍaināmikku āya.)
だいに 第二 രണ്ടാമത്തെ; രണ്ടാം നമ്പർ. (raṇṭāmatte; raṇṭāṃ nampar.) 〜の(次位[ജി]の[നൊ]); രണ്ടാമത്; (raṇṭāmatu;) (他の) മറ്റൊന്ന്; (maṟṟonnu;) 〜に രണ്ടാമതായി. (raṇṭāmatāyi.)
だいにじ 第二次
だいにじさんぎょう 第二次産業 ഉപോത്പന്ന വ്യവസായം (സെക്കണ്ടറി വ്യവസായം). (upōtpanna vyavasāyaṃ (sekkaṇṭaṟi vyavasāyaṃ).)
だいにじせかいたいせん 第二次世界大戦 രണ്ടാം ലോകമഹായുദ്ധം. (raṇṭāṃ lōkamahāyuddhaṃ.)
たいにち 対日
たいにちかんじょう 対日感情 ജാപ്പാനോടുള്ള വികാരം. (jāppānōṭuḷḷa vikāraṃ.)
たいにちへいわじょうやく 対日平和条約 ജാപ്പാനുമായുള്ള സമാധാന ഉടമ്പടി. (jāppānumāyuḷḷa samādhāna uṭampaṭi.)
たいにちぼうえき 対日貿易 ജാപ്പാനുമായുള്ള വ്യാപാരം. (jāppānumāyuḷḷa vyāpāraṃ.)
だいにゅう 代入 പകരം വയ്ക്കൽ. (pakaraṃ vaykkal.) 〜する പകരം വയ്ക്കുക. (pakaraṃ vayukkuka.)
たいにん 大任 ☞ 大役(たいやく).
たいにん 退任
〜する (ജോലിയിൽനിന്നും) വിരമിക്കുക (രാജിവെയ്ക്കുക). ((jōliyilninnuṃ) viramikkuka (rājiveykkuka).)
ダイニング
ダイニングキッチン ഭക്ഷണം കഴിക്കാനുള്ള സൗകര്യത്തോടുകൂടിയ അടുക്കള. (bhakṣaṇaṃ kaḻikkānuḷḷa saukaryattōṭukūṭiya aṭukkaḷa.)
ダイニングルーム ഡൈനിംഗ് റൂം. (ḍainiṃgu ṟūṃ.)
たいねつ 耐熱
〜の താപപ്രതിരോധശേഷിയുള്ള. (tāpapratirōdhaśēṣiyuḷḷa.)
たいねつガラス 耐熱ガラス താപപ്രതിരോധശക്തിയുള്ള ചില്ല്. (tāpapratirōdhaśaktiyuḷḷa cillu.)
たいねつしけん 耐熱試験 താപപരീക്ഷണം. (tāpaparīkṣaṇaṃ.)
たいのう 滞納
〜する(月謝などが)പണം അടവിൽ വീഴ്ച വരുത്തുക. (paṇaṃ aṭavil vīḻca varuttuka.)
たいのうきん 滞納金 ① കുടിശ്ശിക. (kuṭiśśika.) ② (未払金) കുടിശ്ശികസംഖ്യ. (kuṭiśśikasaṃkhya.)
たいのうしゃ 滞納者 ① കുടിശ്ശികക്കാരൻ. (kuṭiśśikakkāran.) ② (税の)കൃത്യവിലോപി. (kṛtyavilōpi.)
たいのうしょぶん 滞納処分 ബലപ്രയോഗത്തിലൂടെയുള്ള പണപ്പിരിവ്. (balaprayōgattilūṭeyuḷḷa paṇappirivu.)
だいのう 大脳 ANAT മസ്തിഷ്കം. (mastiṣkaṃ.)
だいのうせいりがく 大脳生理学 മസ്തിഷ്ക ശരീരശാസ്ത്രം. (mastiṣka śarīraśāstraṃ.)

だいのうひしつ 大脳皮質 മസ്തിഷ്കാവരണം. (mastiṣkāvaraṇaṃ.)

だいのうかい 大納会 STOCKS ഓഹരിവിപണിയിൽ ഒരുവർഷത്തെ അവസാന പ്രവൃത്തിദിനം. (ōharivipaṇiyil oruvarṣatte avasāna pravṛttidinaṃ.)

だいのじ 大の字
～になる(だらしなく[ദരശിനക്കു]). നീണ്ടുനിവർന്നു കിടക്കുക;പരന്ന് കിടക്കുക. (nīṇṭunivarnnu kiṭakkuka;parannꞵ kiṭakkuka.)

たいは 大破
～する ഗുരുതരമായ നാശം സംഭവിച്ചിരിക്കുക. (gurutaramāya nāśaṃ sambhaviccirikkuka.)

ダイバー ഡൈവർ (മുങ്ങൽ വിദഗ്ധൻ). (ḍaivar (muṅṅal vidagddhan).)

たいはい 大敗
～する തോറ്റു തുന്നംപാടുക. (tōṟṟu tunnampāṭuka.)

たいはい 退廃
～した(する)അധഃപതിച്ച; നശിച്ച. (adhaḥpaticca; naśicca.)

だいばかり 台秤 പീഠത്തിന്മേലുറപ്പിച്ച ത്രാസ്. (pīṭhattinmēluṟappicca trāsꞵ.)

だいはちぐるま 大八車 രണ്ടു ചക്രമുള്ള കൈവണ്ടി. (raṇṭu cakramuḷḷa kaivaṇṭi.)

たいばつ 体罰 ശാരീരികമായ ശിക്ഷ; ദണ്ഡനം. (śārīrikamāya śikṣa; daṇḍanaṃ.)

だいはっかい 大発会 STOCKS പുതുവർഷത്തിലെ ആദ്യ ഓഹരിവിപണനം. (putuvarṣattile ādya ōharivipaṇanaṃ.)

たいはん 大半 ഭൂരിഭാഗം; ഭൂരിപക്ഷം. (bhūribhāgaṃ; bhūripakṣaṃ.)
～は ഭൂരിപക്ഷവും; മിക്കവാറും. (bhūripakṣavuṃ; mikkavāṟuṃ.)

たいばん 胎盤 ANAT മറുപിള്ള. (maṟupiḷḷa.)

たいひ 対比
～する താരതമ്യപ്പെടുത്തുക. (tāratamyappeṭuttuka.)

たいひ 待避 ◇たいひえき 待避駅 ഷണ്ടിങ്ങ് സ്റ്റേഷൻ. (ṣanṭiṅṅꞵ sṟṟēṣan.) ◇たいひ(そく)せん 待避(側)線 (鉄道の) റെയിൽവെയുടെ സൈഡിംഗ്. (ṟeyilveyuṭe saiḍiṃgꞵ.) ◇ひじょうたいひじょ 非常待避所 (高速道路の)(പ്രധാന പാതകളിൽ അടിയന്തിര ഘട്ടങ്ങളിൽ വാഹനം നിർത്താനുള്ള) ടേൺഔട്ട്; ലേ ബൈ. ((pradhāna pātakaḷil aṭiyantira ghaṭṭaṅṅaḷil vāhanaṃ nirttānuḷḷa) ṭēṇauṭṭꞵ; lē bai.)

たいひ 退避
～する അഭയം തേടുക. (abhayaṃ tēṭuka.)

たいひごう 退避壕 ഷെൽറ്റർ; രക്ഷാകേന്ദ്രം. (ṣelṟṟar; rakṣākēndraṃ.)

たいひ 堆肥 കമ്പോസ്റ്റ് (വളം). (kampōsṟṟꞵ (vaḷaṃ).)

タイピスト ടൈപ്പിസ്റ്റ്. (ṭaippisṟṟꞵ.)

タイピストがっこう タイピスト学校 ടൈപ്പ് റൈറ്റിംഗ് ഇൻസ്റ്റിറ്റ്യൂട്ട്. (ṭaippꞵ ṟaiṟṟiṃgꞵ insṟṟiṟṟyūṭṭꞵ.)

だいひつ 代筆
～する പകരക്കാരനായി (എഴുത്ത്) എഴുതുക. (pakarakkāranāyi (eḻuttꞵ) eḻutuka.)

たいびょう 大病 ഗുരുതരമായ രോഗം. (gurutaramāya rōgaṃ.) ～である ഗുരുതരമായ രോഗം ബാധിച്ചിരിക്കുന്നു. (gurutaramāya rōgaṃ bādhiccirikkunnu.)

たいびょうにん 大病人 ഗുരുതരാവസ്ഥയിലുള്ള രോഗി. (gurutarāvasthayiluḷḷa rōgi.)

だいひょう 代表 ①(人)പ്രതിനിധി. (pratinidhi.) ②(派遣代表)ഡെലിഗേറ്റ്. (ḍeligēṟṟꞵ.) ③(代表団)ഡെലിഗേഷൻ. (deligēṣan.) ～的(典型的[തെൻകെ്ഇത്തെക്കി]). പ്രാതിനിധ്യസ്വഭാവമുള്ള; (prātinidhyasvabhāvamuḷḷa;) ～する പ്രതിനിധീകരിക്കുക; (pratinidhīkarikkuka;) ～して പ്രതിനിധീകരിച്ചുംകൊണ്ട്. (pratinidhīkariccuṃkoṇṭꞵ.)

だいひょうさく 代表作 മാസ്റ്റർ പീസ്; കലാകാരന്റെ ഏറ്റവും വിശേഷപ്പെട്ട സൃഷ്ടി. (māsṟṟar pīsꞵ; kalākāranṟe ēṟṟavuṃ viśēṣappeṭṭa sṛṣṭi.)

だいひょうとりしまりやく 代表取締役 പ്രാതിനിധ്യം വഹിക്കുന്ന ഡയറക്ടർ. (prātinidhyaṃ vahikkunna ḍayaṟakṭar.)

だいひょうばんごう 代表番号 (電話の)വ്യക്തിഗത നമ്പർ (ടെലഫോൺ). (vyaktigata nampar (ṭelaphōn).)

ダイビング ഡൈവിംഗ്. (ḍaiviṃgꞵ.)

ダイビングキャッチ ഡൈവ് ചെയ്തുപിടിക്കൽ (പന്ത്). (ḍaivꞵ ceytupiṭikkal (pantꞵ).)

ダイビングスーツ മുങ്ങൽവേഷം. (muṅṅalvēṣaṃ.)

ダイビングヘッド ഊളിയിട്ടിറങ്ങൽ. (ūḷiyiṭṭiṟaṅṅal.)

たいぶ 大部
～の കുന്നുകുന്നായിക്കിടക്കുന്ന. (kunnukunnāyikkiṭakkunna.)

たいぶ 退部
～する ക്ലബ്ബിലെ അംഗത്വം ഉപേക്ഷിക്കുക; ക്ലബ്ബ് വിട്ടുപോവുക. (klabbile aṃgatvaṃ upēkṣikkuka; klabbꞵ viṭṭupōvuka.)

タイプ ①[型]ടൈപ്പ്; മാതൃക. (ṭaippꞵ; mātṛka.) ②[タイプライター]ടൈപ്പ് റൈറ്റർ. (ṭaippꞵ ṟaiṟṟar.) ～する ടൈപ്പ് ചെയ്യുക. (ṭaippꞵ ceyyuka.) 彼は私の好みの～だ അവൻ എന്റെ (ഇഷ്ടം തോന്നുന്ന) ടൈപ്പാണ്. (avan enṟe (iṣṭaṃ tōnnunna) ṭaippāṇꞵ.) ◇タイプフェース ടൈപ്പ് ഫേയ്സ്. (ṭaippꞵ phēysꞵ.) ◇タイプミス ടൈപ്പിംഗ് മിസ്റ്റേയ്ക്ക്. (ṭaippiṃgꞵ misṟṟeykkꞵ.) ◇タイプようし タイプ用紙 ടൈപ്പിംഗ് പേപ്പർ. (ṭaippiṃgꞵ pēppar.) ◇がくしゃ(じゅうやく)タイプ 学者(重役)タイプ പണ്ഡിത(ഭരണാധികാര)മാതൃകയിലുള്ള. (paṇḍita(bharaṇādhikāra)mātṛkayiluḷḷa.)

だいぶ 大分 ①[相当]വളരെ; ഏറ്റവും; കൂടുതൽ. (vaḷare; ēṟṟavuṃ; kūṭutal.) ②[数量]☞ 沢山.

たいふう 台風 ചുഴലിക്കാറ്റ്. (cuḻalikkāṟṟꞵ.) ～が襲った(上陸した) ചുഴലിക്കാറ്റ് ആഞ്ഞുവീശി. (cuḻalikkāṟṟꞵ āññuvīśi.) ～の目 ചുഴലിക്കാറ്റിന്റെ കേന്ദ്രസ്ഥാനം (കണ്ണ്). (cuḻalikkāṟṟinṟe kēndrasthānaṃ (kaṇṇꞵ).)

たいふうけん(ない)台風圏(内) ചുഴലിക്കാറ്റ് ബാധിതപ്രദേശത്തി(ന്നകത്ത്). (cuḻalikkāṟṟꞵ bādhitapradēśatti(nnakattꞵ).)

だいふく 大福

だいふくもち 大福餅 ഒരുതരം പയറ് ജാം നിറച്ച അരിക്കെയ്ക്ക്. (orutaraṃ payaṟꞵ jāṃ niṟacca arikkeykkꞵ.)

たいぶつ 対物

たいぶつレンズ 対物レンズ ഒബ്ജക്ട് ലെൻസ്. (objakṭꞵ lensꞵ.)

だいぶつ 大仏 ബുദ്ധഭഗവാന്റെ കൂറ്റൻപ്രതിമ. (buddhabhagavānṟe kūṟṟanpratima.)

だいぶぶん 大部分 ഏറിയ പങ്ക്; പ്രധാനഭാഗം; ഭൂരിഭാഗം. (ēṟiya paṅkꞵ; pradhānabhāgaṃ; bhūribhāgaṃ.) ～は മുഖ്യമായും. (mukhyamāyuṃ.)

タイプライター ☞ タイプ.

だいぶん 大分 ☞ 大分(だいぶ).

たいへい 泰平 സമാധാനം. (samādhānaṃ.) ～の ശാന്തമായ; സമാധാനമുള്ള. (śāntamāya; samādhānamuḷḷa.)

たいべい 対米

たいべいかんけい 対米関係 അമേരിക്കൻ ഐക്യനാടുകളുമായുള്ള ബന്ധം (ജപ്പാന്റെ). (amērikkan aikyanāṭukaḷumāyuḷḷa bandhaṃ (jappānṟe).)

たいべいぼうえき 対米貿易 (ജാപ്പാനും) അമേരിക്കയുമായുള്ള വാണിജ്യം. ((jāppānuṃ) amērikkayumāyuḷḷa vāṇijyaṃ.)

たいべいゆしゅつ 対米輸出 അമേരിക്കൻ ഐക്യനാട്ടുകളിലേക്കുള്ള കയറ്റുമതി (ജപ്പാന്റെ). (amērikkan aikyanāṭukaḷilēkkuḷḷa kayar̲r̲umati (jappānr̲e).)

たいへいよう 太平洋 ശാന്തസമുദ്രം. (śāntasamudram.) 〜の ശാന്തസമുദ്രത്തിലെ. (śāntasamudrattile.)

たいへいよう(えん)がん 太平洋(沿)岸 ശാന്തസമുദ്രതീരങ്ങൾ. (śāntasamudratīraṅṅaḷ.)

たいへいようおうだんひこう 太平洋横断飛行 ശാന്തസമുദ്രത്തിനു കുറുകേ പറക്കൽ. (śāntasamudrattinnu kur̲ukē par̲akkal.)

たいへいようせんそう 太平洋戦争 ശാന്തസമുദ്രയുദ്ധം. (śāntasamudrayuddhaṃ.)

たいへいようプレート 太平洋プレート GEOL പസിഫിക്ക് പ്ലേറ്റ് (ഭൗമശാസ്ത്രം). (pasiphikkụ plēr̲r̲ụ (bhaumaśāstraṃ).)

たいべつ 大別

〜する പൊതുവേ വിഭജിക്കുക; വളരെ കൃത്യമല്ലാതെ തരംതിരിക്കുക. (potuvē vibhajikkuka; vaḷare kṛtyamallāte taraṃtirikkuka.)

たいへん 大変

〜な[重大な]☞ 沢山[തക്കസൻ]അതിപ്രധാനമായ; ഗുരുതരമായ. (atipradhānamāya; gurutaramāya.) [やっかいな]വിഷമം നിറഞ്ഞ; കഠിനമായ. (viṣamaṃ nir̲añña; kaṭhinamāya.) [たいした] ഗംഭീരമായ; ഉജ്ജ്വലമായ. (gaṃbhīramāya; ujjvalamāya.) [非常な][たくさんの]. ഭയാനകമായ; ഞെട്ടിപ്പിക്കുന്ന. (bhayānakamāya; ñeṭṭippikkunna.) 〜に വളരെയധികം (മായി). (vaḷareyadhikaṃ (māyi).)

たいへん 対辺 MATH എതിർദിശ (ഗണിതം). (etirdiśa (gaṇitaṃ).)

だいへん 代返

〜する മറ്റൊരാൾക്ക് പകരം ഹാജർ കൊടുക്കുക. (mar̲r̲orāḷkkụ pakaraṃ hājar koṭukkuka.)

だいべん 大便 മലം; വിസർജ്ജ്യം. (malaṃ; visarjjyaṃ.) 〜する മലവിസർജ്ജനം നടത്തുക. (malavisarjjanaṃ naṭattuka.)

だいべん 代弁

〜する മറ്റൊരാൾക്ക് വേണ്ടി സംസാരിക്കുകയോ പ്രവർത്തിക്കുകയോ ചെയ്യുക. (mar̲r̲orāḷkkụ vēṇṭi saṃsārikkukayō pravarttikkukayō ceyyuka.)

だいべんしゃ 代弁者 ① വക്താവ്. (vaktāvụ.) ② (代理人)ഏജന്റ്. (ējanr̲ụ.)

たいほ 退歩 അധോഗതി; ചീത്തയാകൽ. (adhōgati; cīttayākal.) 〜的 പിൻതിരിപ്പനായ. (pintirippanāya.) 〜する അധോഗതി പ്രാപിക്കുക; പിന്നോട്ടുപോവുക. (adhōgati prāpikkuka; pinnōṭṭupōvuka.)

たいほ 逮捕 അറസ്റ്റ്; കീഴ്പെടുത്തൽ. (arasr̲r̲ụ; kīḻppeṭuttal.) 〜する അറസ്റ്റുചെയ്യുക; കീഴടക്കുക; പിടികൂടുക. (arasr̲r̲uceyyuka; kīḻaṭakkuka; piṭikūṭuka.) おまえを〜するぞ നിന്നെ അറസ്റ്റുചെയ്തിരിക്കുന്നു. (ninne arasr̲r̲uceytirikkunnu.)

たいほじょう 逮捕状 അറസ്റ്റ് വാറന്റ്. (arasr̲r̲ụ vār̲anr̲ụ.)

たいほう 大砲 ① തോക്ക്; പീരങ്കി; വൻതോക്ക്. (tōkkụ; pīraṅki; vantōkkụ.) ② (総称)ആർട്ടില്ലറി. (ārṭṭillar̲i.)

たいぼう 耐乏

たいぼうせいかつをする 耐乏生活をする ദുരിതം നിറഞ്ഞ ജീവിതം നയിക്കുക. (duritaṃ nir̲añña jīvitaṃ nayikkuka.)

たいぼう 待望

〜する പ്രതീക്ഷിക്കുക; പ്രത്യാശിക്കുക; (pratīkṣikkuka; pratyāśikkuka;) 〜の പ്രതീക്ഷിച്ചിരുന്ന; വളരെക്കാലമായി കാത്തിരുന്ന. (pratīkṣiccirunna; vaḷarekkālamāyi kāttirunna.)

だいほん 台本 ① (劇の) വിനോദപരിപാടികളിലുപയോഗിക്കുന്ന പുസ്തകം. (vinōdaparipāṭikaḷilupayōgikkunna pustakaṃ.) ② (歌劇の) നാടകത്തിലും ഗാനമേളയിലും മറ്റും ഉപയോഗിക്കുന്ന ഗ്രന്ഥം. (nāṭakattilum gānamēḷayilum mar̲r̲um upayōgikkunna granthaṃ.) ③ (放送の) തിരക്കഥ. (tirakkatha.) ④ (映画の) സിനിമാ സെറ്റ് (ഷെനെറിയോ). (sinimā ser̲r̲ụ (ṣener̲iyō).)

だいほんざん 大本山 പ്രധാനപ്പെട്ട ബുദ്ധദേവാലയം; മുഖ്യദേവാലയം. (pradhānappeṭṭa buddhadēvālayaṃ; mukhyadēvālayaṃ.)

タイマ 大麻 ① BOT ചണം. (caṇaṃ.) ② [麻薬] കഞ്ചാവ്; മരിജ്വാനാ. (kañcāvụ; marijvānā.) ③ *Slang* പോട്ട് (ഗ്രാസ്സ്). (pōṭṭụ (grāssụ).)

タイマー ടൈമർ (സമയം സൂക്ഷിക്കുന്ന ഉപകരണം). (ṭaimar (samayaṃ sūkṣikkunna upakaraṇaṃ).)

たいまい 大枚

〜百万円 പത്ത് ലക്ഷത്തിൽ കുറയാത്ത (ലക്ഷത്തോളം) യെൻ. (pattụ lakṣattil kur̲ayātta (lakṣattōḷaṃ) yen.)

タイマイ 玳瑁 ZOOL ഒരുതരം കടലാമ (ഹാക്സ് ബിൽ). (orutaraṃ kaṭalāma (hāksụ bil).)

たいまつ 松明 ചൂട്ട; പന്തം. (cūṭṭa; pantaṃ.)

たいまつぎょうれつ 松明行列 പന്തംകൊളുത്തി ഘോഷയാത്ര. (pantaṃkoḷutti ghōṣayātra.)

たいまん 怠慢 അവഗണന; അനവധാനത. (avagaṇana; anavadhānata.) 〜な അനവധാനമായ; ശ്രദ്ധയില്ലാത്ത. (anavadhānamāya; śraddhayillātta.) 〜である (സ്വന്തം കടമ) അവഗണിക്കുന്നു. ((svantaṃ kaṭama) avagaṇikkunnu.)

だいみょう 大名 ദൈമ്യോ; നാട്ടുവാഴിപ്രഭു. (daimyō; nāṭuvāḻiprabhu.)

だいみょうぎょうれつ 大名行列 ദൈമ്യോ (നാട്ടുവാഴിപ്രഭുവിൻറെ) ഘോഷയാത്ര. (daimyō (nāṭuvāḻiprabhuvinr̲e) ghōṣayātra.)

だいみょうりょこうをする 大名旅行をする ഒരു രാജകുമാരനെ (പ്രഭുകുമാരനെ)പ്പോലെ സഞ്ചരിക്കുക (ആർഭാടപൂർവം); വല്ലവരുടെയും ചെലവിൽ അടിച്ചുപൊളിക്കുക. (oru rājakumārane (prabhukumārane)ppōle sañcarikkuka (ārbhāṭapūrvaṃ); vallavaruṭeyuṃ celavil aṭiccupoḷikkuka.)

タイミング ടൈമിംഗ്. (ṭaimiṃgụ.) 〜が良い (悪い) ടൈമിംഗ് വളരെ നന്നായി (മോശമായി) രിക്കുക. (ṭaimiṃgụ vaḷare nannāyi (mōśamāyi) rikkuka.)

タイム ① BOT തൈം; മിന്റ് വർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട ഉപദംശമായി ഉപയോഗിക്കുന്ന ഒരു സസ്യം. (thaiṃ; minr̲ụ varggattilppeṭṭa upadaṃśamāyi upayōgikkunna oru sasyaṃ.) ② [時間] ടൈം. (ṭaiṃ.) ③ [中断] ടൈം ഔട്ട്. (ṭaiṃ auṭṭụ.) 〜を計る സമയം നോക്കുക. (samayaṃ nōkkuka.)

タイムアウト ടൈം ഔട്ട്. (ṭaiṃ auṭṭụ.)

タイムアップ ടൈം അപ്പ്. (ṭaiṃ appụ.)

タイムカード ടൈം കാർഡ്. (ṭaiṃ kārḍụ.)

タイムカプセル ടൈം കാപ്സൂൾ. (ṭaiṃ kāpsūḷ.)

タイムキーパー ടൈം കീപ്പർ. (ṭaiṃ kīppar.)

タイムサービス നിശ്ചിത സമയപരിധിക്കുള്ളിൽ മാത്രമുള്ള വില്പന (ആദായ). (niścita samayaparidhikkuḷḷil mātramuḷḷa vilpana (ādāya).)

タイムシェアリングシステム ടൈം ഷേയറിംഗ് സിസ്റ്റം. (ṭaiṃ ṣēyar̲iṃgụ sisr̲r̲aṃ.)

タイムスイッチ ടൈം സ്വിച്ച്. (ṭaiṃ sviccụ.)

タイムスリップ ടൈം സ്ലിപ്പ്. (ṭaiṃ slippụ.)

タイムテーブル ടൈം ടേബിൾ. (ṭaiṃ ṭēbiḷ.)

タイムトラベル ടൈം ട്രാവൽ. (ṭaiṃ ṭrāval.)

タイムマシン ടൈം മെഷീൻ. (ṭaiṃ meṣīn.)
タイムラグ ടൈം ലാഗ്. (ṭaiṃ lāgɨ.)
タイムリミット ടൈം ലിമിറ്റ്. (ṭaiṃ limiṟṟɨ.)
タイムレコーダー ടൈം റെക്കോർഡർ. (ṭaiṃ ṟekkōrḍar.)
タイムリー
〜な ടൈം ലി ആയ (സമയോചിതമായ). (ṭaiṃ li āya (samayōcitamāya).)
タイムリーヒット BASEBALL ടൈമ് ലീ ഹിറ്റ് (ബെയ്സ്ബാൾ). (ṭaimɨ lī hiṟṟɨ (beysbāḷ).)
だいめい 題名 പദവി; സ്ഥാനം. (padavi; sthānaṃ.)
だいめいし 代名詞 ① GRAM സർവനാമം; പ്രതിസംജ്ഞ. (sarvanāmaṃ; pratisaṃjña.) ②（同義語）പര്യായം. (paryāyaṃ.) ◇かんけい(しじ,にんしょう,ぎもん)だいめいし 関係(指示,人称,疑問)代名詞 ആപേക്ഷിക (പ്രകടനാത്മക, വ്യക്തിഗത, ചോദ്യരൂപ) സർവനാമം. (āpēkṣika (prakaṭanātmaka, vyaktigata, cōdyarūpa) sarvanāmaṃ.)
たいめん 対面
〜する കാണുക; കണ്ടുമുട്ടുക; അഭിമുഖം നടത്തുക. (kāṇuka; kaṇṭumuṭṭuka; abhimukhaṃ naṭattuka.)
たいめんこうつう 対面交通 അഭിമുഖമായി വരുന്ന ഗതാഗതം (വാഹനങ്ങൾ). (abhimukhamāyi varunna gatāgataṃ (vāhanaṅṅaḷ).)
たいめん 体面 ①（威信）മാന്യത. (mānyata.) ②（体裁）പ്രത്യക്ഷഭാവം. (pratyakṣabhāvaṃ.) ③（名誉）ബഹുമതി. (bahumati.) ④（評判）സൽപ്പേർ. (salppēr.) 〜にかかわる സൽപ്പേരിനെ ബാധിക്കുക. (salppērine bādhikkuka.) 〜を重んじる -ആത്മാഭിമാനം ശക്തമായിരിക്കുക . (-ātmābhimānaṃ śaktamāyirikkuka .) 〜を汚す മാന്യതയെ കളങ്കപ്പെടുത്തുക. (mānyataye kaḷaṅkappeṭuttuka.) 〜を保つ സൽപ്പേർ നിലനിർത്തുക. (salppēr nilanirttuka.)
だいもく 題目 ☞ 題.
タイヤ ടയിയർ. (ṭayiyar.)
ダイヤ ①（宝石・トランプ）ഡയമണ്ട്; വജ്രം; ഡയമണ്ട് ശീട്ട്. (ḍayamaṇṭɨ; vajraṃ; ḍayamaṇṭɨ śīṭṭɨ.) ②（列車の）സമയവിവരപ്പട്ടിക (തീവണ്ടി). (samayavivarappaṭṭika (tīvaṇṭi).) 〜が混乱した ട്രെയിൻ സമയം ആകെ താറുമാറാക്കപ്പെട്ടു. (ṭreyin samayaṃ āke tāṟumāṟākkappeṭṭu.)
たいやく 大役
〜を仰せつかる(果たす)(劇[ഗെക്കി]の[നൊ]). പ്രധാനപ്പെട്ട കാര്യം നിർവഹിക്കുക; (നാടകത്തിലും മറ്റും) പ്രധാനപ്പെട്ട) ഭാഗം അഭിനയിക്കുക. (pradhānappeṭṭa kāryaṃ nirvahikkuka; (nāṭakattiluṃ maṟṟuṃ) pradhānappeṭṭa) bhāgaṃ abhinayikkuka.)
たいやく 対訳 തർജ്ജ്മയും മൂലവും ഒരുമിച്ച് (പരസ്പരം അഭിമുഖീകരിക്കുന്ന പേജുകളിൽ) കൊടുക്കുന്ന രീതി. (tarjjmayuṃ mūlavuṃ orumiccu (parasparaṃ abhimukhīkarikkunna pējukaḷil) koṭukkunna rīti.)
たいやく 大厄 ① ഭയങ്കരമായ അത്യാഹിതം; പ്രളയം. (bhayaṅkaramāya atyāhitaṃ; praḷayaṃ.) ②（厄年）നിർണ്ണായക കാലഘട്ടം. (nirṇṇāyaka kālaghaṭṭaṃ.)
だいやく 代役 ① CINEMATOG പകരക്കാരനായി വരുന്ന നടിയോ നടനോ. (pakarakkāranāyi varunna naṭiyō naṭanō.) ② GRAM ഡമ്മി. (ḍammi.) 〜を勤める പകരക്കാരന്റെ ജോലി ചെയ്യുക. (pakarakkāranṟe jōli ceyyuka.)
ダイヤグラム MATH ഡയഗ്രം (ഗണിതം). (ḍayagraṃ (gaṇitaṃ).)
ダイヤモンド ① ഡയമണ്ട്. (ḍayamaṇṭɨ.) ② BASEBALL ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലെ ഡയമണ്ട്. (beysbāḷkkaḷiyile ḍayamaṇṭɨ.)
ダイヤモンドダスト മഞ്ഞുപരലുകൾ (ഐസ് ക്രിസ്റ്റൽ). (maññuparalukaḷ (aisɨ krisṟal).)
ダイヤル ഡയൽ. (ḍayal.) 〜を回して 110 番を呼び出す നൂറ്റിപ്പത്ത് (ഫോൺ നമ്പർപോലീസ്) ഡയൽ ചെയ്യുക. (nūṟṟippattɨ (phōṇ namparpōlīsɨ) ḍayal ceyyuka.)
ダイヤルアップIP接続 (ダイヤルアップIPせつぞく) ഡയൽ-അപ്പ് "ഐപി കണക്ഷൻ" (ഇൻറ്റർനെറ്റ് പ്രോട്ടോകോൾ കണക്ഷൻ). (ḍayal appɨ "aipi kaṇakṣan" (inṟṟarneṟṟɨ prōṭṭōkōḷ kaṇakṣan).)
ダイヤルインほうしき ダイヤルイン方式 ഡയറക്റ്റ് ഡയലിംഗ്. (ḍayaṟaktɨ ḍayaliṃgɨ.)
たいよ 貸与 വായ്പ. (vāypa.) 〜する കടം കൊടുക്കുക. (kaṭaṃ koṭukkuka.)
たいよう 大洋 സമുദ്രം. (samudraṃ.)
たいようこうろ(せん)大洋航路(船) സമുദ്രമാർഗ്ഗം (സമുദ്രയാത്രക്കപ്പൽ). (samudramārggaṃ (samudrayātrakkappal).)
たいよう 大要 രൂപരേഖ; സംഗ്രഹം. (rūparēkha; saṃgrahaṃ.)
たいよう 太陽 സൂര്യൻ. (sūryan.)
たいようエネルギー 太陽エネルギー സൗരോർജ്ജം. (saurōrjjaṃ.)
たいようけい 太陽系 സൗരമണ്ഡലം. (sauramaṇḍalaṃ.)
たいようこうせん 太陽光線 സൂര്യപ്രകാശം; സൂര്യരശ്മികൾ. (sūryaprakāśaṃ; sūryaraśmikaḷ.)
たいようこうはつでん 太陽光発電 സൗരോർജ്ജത്തിൽനിന്നും വൈദ്യുതി ഉല്പാദിപ്പിക്കൽ. (saurōrjjattilninnuṃ vaidyuti ulpādippikkal.)
たいようすうはい 太陽崇拝 സൂര്യാരാധന. (sūryārādhana.)
たいようでんち 太陽電池 സോളാർ ബാറ്ററി. (sōḷār bāṟṟaṟi.)
たいようとう 太陽灯 സൂര്യരശ്മി ഉപയോഗിച്ചുള്ള വിളക്ക്. (sūryaraśmi upayōgiccuḷḷa viḷakkɨ.)
たいようねつ 太陽熱 സൂര്യതാപം. (sūryatāpaṃ.)
たいようねつおんすいき 太陽熱温水器 സൗരോർജ്ജംകൊണ്ട് വെള്ളം ചൂടാക്കുന്ന ഉപകരണം. (saurōrjjaṃkoṇṭɨ veḷḷaṃ cūṭākkunna upakaraṇaṃ.)
たいようねつはつでん 太陽熱発電 സൂര്യതാപത്തിൽനിന്നും വൈദ്യുതി ഉല്പാദിപ്പിക്കൽ. (sūryatāpattilninnuṃ vaidyuti ulpādippikkal.)
たうようれき 太陽暦 സൗരപഞ്ചാംഗം. (saurapañcāṃgaṃ.)
たいよう 耐用
たいようねんすう 耐用年数 തേഞ്ഞുമാഞ്ഞുപോകാത്ത വർഷങ്ങൾ; സ്ഥിരമായ കാലഘട്ടം. (tēññumāññupōkātta varṣaṅṅaḷ; sthiramāya kālaghaṭṭaṃ.)
だいよう 代用 പകരം വയ്ക്കൽ. (pakaraṃ vaykkal.) 〜する പകരം-വയ്ക്കുക. (pakaraṃ vayɨkkuka.) 〜になる ബദലായി ഉപകരിക്കപ്പെടുക. (badalāyi upakarikkappeṭuka.)
だいようかんごく 代用監獄 ബദൽ ജയിൽ. (badal jayil.)
だいようひん 代用品 ബദൽ സാധനം. (badal sādhanaṃ.)
たいよく 大欲 അത്യാഗ്രഹം. (atyāgrahaṃ.)
だいよんき 第四紀 GEOL നാലുഭാഗമടങ്ങുന്ന. (nālubhāgamaṭaṅṅunna.)
たいら 平ら
〜な സമനിരപ്പായ; പരന്ന; മിനുസമുള്ള; (samanirappāya; paranna; minusamuḷḷa;) 〜に സമനിരപ്പായി; പരന്ന്; മിനുസമുള്ളതായി; നിരപ്പായി; (samanirappāyi; parannɨ; minusamuḷḷatāyi; nirappāyi;) 〜にする സമനിരപ്പാക്കുക; പരന്നതാക്കുക;ശരിപ്പെടുത്തുക; മിനുസമുള്ളതാക്കുക; സ്വസ്ഥത തോന്നിപ്പിക്കുക. (samanirappākkuka; parannatākkuka;śarippeṭuttuka; minusamuḷḷatākkuka; svasthata tōnnippikkuka.)
たいらげる 平らげる ①[鎮圧]അടിച്ചമർത്തുക; പിടിച്ചുനിർത്തുക; കീഴ്പ്പെടുത്തുക. (aṭiccamarttuka; piṭiccunirttuka; kīḻppeṭuttuka.) ②［食い尽す］തിന്നുതീർക്കുക. (tinnutīrkkuka.)
たいらん 大乱 മഹാവിപ്ലവം; വൻലഹള. (mahāviplavaṃ; vanlahaḷa.)

だいり 代理 ① ［代人］ പ്രതിനിധി. (pratinidhi.) ② LEGAL പകരക്കാരൻ. (pakarakkāran.) ～をする മറ്റൊരാൾക്കു പകരമായി നടിക്കുക;മററ് -ഒരാളുടെ വേഷമെടുക്കുക . (marrorāḷkku pakaramāyi naṭikkuka;mararu -orāḷuṭe vēṣameṭukkuka .) ～を送る പകരക്കാരനെ -അയക്കുക. (pakarakkārane -ayakkuka.) ～で (മററ് -ഒന്നിന്റെ) സ്ഥാനത്ത്. ((mararu -onninre) sthānattu.) ◇だいりせんそう 代理戦争 പ്രതിപുരുഷന്മാർ തമ്മിലുള്ള യുദ്ധം. (pratipuruṣanmār tammiluḷḷa yuddhaṃ.) ◇だいりたいし 代理大使 സ്ഥാനപതിയുടെ പ്രതിപുരുഷൻ; ഉപസ്ഥാനപതി. (sthānapatiyuṭe pratipuruṣan; upasthānapati.) ◇だいりてん 代理店 ഏജൻസി. (ējansi.) ◇だいりにん 代理人 ① ഏജന്റ്; പ്രതിനിധി. (ējanru; pratinidhi.) ② ［[法・商業]］(സ്വന്തം) വക്കീൽ. ((svantaṃ) vakkīl.) ◇だいりはは（しゅっさん）代理母（出産） ഗർഭം ധരിക്കാൻ കഴിവില്ലാത്ത ഒരു സ്ത്രീക്കുവേണ്ടി സ്വന്തം ഗർഭപാത്രം വാടകയ്ക്ക് കൊടുക്കുന്ന സ്ത്രീ (പ്രസവം). (garbhaṃ dharikkān kaḻivillātta oru strīkkuvēṇṭi svantaṃ garbhapātraṃ vāṭakaykku koṭukkunna strī (prasavaṃ).) ◇こうちょう（ぶちょう）だいり 校長（部長）代理 ആക്ടിംഗ് പ്രിൻസിപ്പൽ (മാനേജർ). (ākṭiṃgu prinsippal (mānējar).)

だいリーグ 大リーグ ☞ メジャー（リーグ）.

たいりく 大陸 വൻകര. (vankara.) ～的 വൻകരയെ സംബന്ധിക്കുന്ന. (vankaraye saṃbandhikkunna.)

たいりくいどうせつ 大陸移動説 ഭൂഖണ്ഡങ്ങളുടെ നീക്കത്തെക്കുറിച്ചുള്ള സിദ്ധാന്തം. (bhūkhaṇḍaṅṅaḷuṭe nīkkattekkuriccuḷḷa siddhāntaṃ.)

たいりくおうだんてつどう 大陸横断鉄道 വൻകരയെ മുറിച്ചുപോകുന്ന റെയിൽപ്പാത; വൻകരയെ മുറിച്ചുപോകുന്ന റെയിൽറോഡ്. (vankaraye muriccupōkunna reyilppāta; vankaraye muriccupōkunna reyilrōḍu.)

たいりくかんだんどうだん 大陸間弾道弾 （(*abbr.* ICBM)） ഭൂഖണ്ഡാന്തര ബാല്ലിസ്റ്റിക്ക് മിസൈൽ (ഐസിബിഎം). (bhūkhaṇḍāntara bāllisrrikku misail (aisibiem).)

たいりくせいきこう 大陸性気候 വൻകരയിലെ കാലാവസ്ഥ. (vankarayile kālāvastha.)

たいりくだな 大陸棚 ഭൂഖണ്ഡപ്പടി (കോണ്ടിനെന്റൽ ഷെൽഫ്). (bhūkhaṇḍappaṭi (kōṇṭinenral ṣelphu).)

だいりせき 大理石 വെണ്ണക്കല്ല്. (veṇṇakkallu.)

たいりつ 対立 എതിർപ്പ്. (etirppu.) ～する എതിർക്കുക; പ്രതികൂലമായിരിക്കുക. (etirkkuka; pratikūlamāyirikkuka.) ～した എതിരായ; പ്രതികൂലമായ. (etirāya; pratikūlamāya.)

たいりゃく 大略
～（を述べる） ഏകദേശവിവരണം നൽകുക; (ēkadēśavivaraṇaṃ nalkuka;) ～次のごとし താഴേപറയും പ്രകാരം സംഗ്രഹിയ്ക്കാം. (tāḻēparayuṃ prakāraṃ saṃgrahiykkāṃ.)

たいりゅう 対流 PHYS താപസംവഹനം. (tāpasaṃvahanaṃ.)

たいりゅうけん 対流圏 ഭൗമോപരിതലത്തിൽനിന്ന് ഒരു നിശ്ചിത ഉയരം വരെയുള്ള അന്തരീക്ഷപാളി (ട്രോപ്പോസ്ഫിയർ). (bhaumōparitalattilninnu oru niścita uyaraṃ vareyuḷḷa antarīkṣapāḷi (ṭrōppōsphiyar).)

たいりゅうしきストーブ（だんぼうき）対流式ストーブ（暖房器） താപസംവഹന നിയമമനുസരിച്ചു പ്രവർത്തിക്കുന്ന സ്റ്റൗ. (tāpasaṃvahana niyamamanusariccu pravarttikkunna srrau.)

たいりょう 大量
～に വളരെ അധികമായി. (vaḷare adhikamāyi.)

たいりょうかいこ 大量解雇 കൂട്ടത്തോടെ പിരിച്ചുവിടൽ. (kūṭṭattōṭe piriccuviṭal.)

たいりょうぎゃくさつ 大量虐殺 കൂട്ടക്കൊല. (kūṭṭakkola.)

たいりょうさつりく 大量殺戮 കൂട്ടക്കൊലപാതകം. (kūṭṭakkolapātakaṃ.)

たいりょうせいさん 大量生産 കൂട്ടംകൂട്ടമായി ഉല്പാദിപ്പിക്കൽ. (kūṭṭaṃkūṭṭamāyi ulpādippikkal.)

たいりょうはかいへいき 大量破壊兵器 കൂട്ടനശീകരണായുധങ്ങൾ. (kūṭṭanaśīkaraṇāyudhaṅṅaḷ.)

たいりょうはんばい 大量販売 കൂട്ടവില്പന. (kūṭṭavilpana.)

たいりょうゆそう 大量輸送 പൊതുഗതാഗതം. (potugatāgataṃ.)

たいりょう 大漁,大猟 വമ്പൻ മീൻപിടിത്തം; (മീൻ) പെയ്ത്ത്. (vampan mīnpiṭittaṃ; (mīn) peyttu.)

たいりょく 体力
～を養う കായികശക്തി സംപുഷ്ടമാക്കുക; (kāyikaśakti saṃpuṣṭamākkuka;) ～が衰える ശരീരശക്തി ക്ഷയിക്കുന്നു. (śarīraśakti kṣayikkunnu.)

たいりょくテスト（そくてい）体力テスト（測定） കായികപരീക്ഷ. (kāyikaparīkṣa.)

たいりん 大輪
～の വലിയ പുഷ്പങ്ങളുള്ള. (valiya puṣpaṅṅaḷuḷḷa.)

タイル ടൈൽ; ഓട്. (ṭail; ōṭu.) ～を張る ഓട് മേയുക. (ōṭu mēyuka.)

タイルばりの タイル張りの ഓടുമേഞ്ഞ; ടൈൽവിരിച്ച. (ōṭumēñña; ṭailviricca.)

たいれい 大礼 ① ദേശീയാഘോഷം. (dēśīyāghōṣaṃ.) ② （即位式） കിരീടധാരണച്ചടങ്ങ്; സിംഹാസന ആരോഹണച്ചടങ്ങ്. (kirīṭadhāraṇaccaṭaṅṅu; siṃhāsana ārōhaṇaccaṭaṅṅu.)

たいれいふく 大礼服 രാജസദസ്സിന് യോജിച്ച ഔപചാരികവേഷം. (rājasadassinu yōjicca aupacārikavēṣaṃ.)

ダイレクト
～に ഡയറക്റ്റായി; നേരെ. (ḍayaraktāyi; nēre.)

ダイレクトメール ഡയറക്റ്റ് മെയിൽ. (ḍayaraktu meyil.)

たいれつ 隊列 ☞ 隊伍.

たいろ 退路
～（を断つ） പിൻവലിയൽ തടസ്സപ്പെടുക; പിന്നോട്ടുള്ള നീക്കം തടയപ്പെടുക. (pinvaliyal taṭassappeṭuka; pinnōṭṭuḷḷa nīkkaṃ taṭayappeṭuka.)

だいろっかん 第六感
～で ആറാമിന്ദ്രിയംകൊണ്ട്; മനശ്ശക്തികൊണ്ട്. (ārāmindriyaṃkoṇṭu; manaśśaktikoṇṭu.)

たいわ 対話 സംഭാഷണം; സംവാദം. (saṃbhāṣaṇaṃ; saṃvādaṃ.)

たいわたい 対話体 സംഭാഷണരൂപത്തിൽ എഴുതപ്പെട്ട. (saṃbhāṣaṇarūpattil eḻutappeṭṭa.)

ダイン PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) മീറ്റർ പ്രമാണത്തിലെ ശക്തി മാത്ര. ((bhautikaśāstraṃ) mīrrar pramāṇattile śakti mātra.) *☞ ニュートン.

たうえ 田植
～をする ഞാറ് പറിച്ചുനടുക. (ñāru pariccunaṭuka.)

たうえどき 田植時 ഞാറ്റുവേലക്കാലം. (ñārruvēlakkālaṃ.)

ダウしき ダウ式

ダウしきへいきんかぶか ダウ式平均株価 ഡൗ ജോൺസ് ശരാശരി (ഓഹരിവിപണി). (ḍau jōṇsu śarāśari (ōharivipaṇi).)

タウリン CHEM (രസതന്ത്രം) ടൗറിൻ (തോറയിൻ) രാസവസ്തു. ((rasatantraṃ) ṭaurin (tōrayin) rāsavastu.)

タウン

タウンし タウン誌 സമൂഹമാസിക; സാമൂഹികപ്രസിദ്ധീകരണം. (samūhamāsika; sāmūhikaprasiddhīkaraṇaṃ.)

タウンハウス ടൗൺഹൗസ്. (ṭauṇhausu.)

ダウン ① BOXING ബോക്സിംഗിലെ ഡൗൺ. (bōksiṃgile ḍauṇ.) ～する താഴേക്ക് പതിക്കുക. (tāḻēkkŧ patikkuka.) ② ［羽毛］ഡൗൺ തൂവലുകൾ. (ḍauṇ tūvalukaḷ.)

ダウンサイジング （縮小）ഡൗൺസൈഃസ് ചെയ്യൽ. (ḍauṇsaiḥsŧ ceyyal.)

ダウンジャケット（パーカ，ベスト） തൊപ്പിയടക്കം ഷർട്ട്പോലുള്ള, രോമം കൊണ്ടുള്ള ഒരുതരം ജാക്കറ്റ്; വെസ്റ്റ്; ഡൗൺജാക്കെറ്റ്. (toppiyaṭakkaṃ ṣarṭṭpōluḷḷa, rōmaṃ koṇṭuḷḷa orutaraṃ jākkaṟṟŧ; vesṟṟŧ; ḍauṇjākkeṟṟŧ.)

ダウンしょう ダウン症 ഡൗൺസ് സിൻഡ്രം. (ḍauṇsŧ sindram.)

ダウンタウン നഗരമദ്ധ്യം; (ഡൗൺടൗൺ). (nagaramaddhyaṃ; (ḍauṇṭauṇ).)

ダウンバースト METEOROL ഡൗൺബസ്റ്റ് (പെരുമഴ). (ḍauṇbasṟṟŧ (perumaḻa).)

ダウンヒル SKII ഡൗൺഹിൽ സ്കീ (മത്സരയോട്ടം). (ḍauṇhil skī (matsarayōṭṭaṃ).)

ダウンロード（する） ഡൗൺലോഡ് ചെയ്യുക (കമ്പ്യൂട്ടർ). (ḍauṇlōḍŧ ceyyuka (kampyūṭṭar).)

たえいる 絶え入る
～ばかりに ഹൃദയം തകരുംപോലെ. (hṛdayaṃ takarumpōle.)

たえがたい 堪え難い ① അസഹനീയമായ. (asahanīyamāya.) ② （許し難い）മാപ്പർഹിക്കാത്ത. (māpparhikkātta.)

だえき 唾液 ഉമിനീര്. (uminīrŧ.)

だえきせん 唾液腺 ഉമിനീർ ഗ്രന്ഥി. (uminīr granthi.)

たえざる 絶えざる അനന്തമായ; സ്ഥിരമായ. (anantamāya; sthiramāya.)

たえしのぶ 堪え忍ぶ സഹിക്കുക; ക്ഷമിക്കുക. (sahikkuka; kṣamikkuka.)

たえず 絶えず എപ്പോഴും; എല്ലായ്പ്പോഴും; തുടർച്ചയായി. (eppōḻuṃ; ellāypōḻuṃ; tuṭarccayāyi.)

たえだえ 絶え絶え
～に നേരിയ തോതിൽ; ദുർബലമായി. (nēriya tōtil; durbalamāyi.)

たえて 絶えて ഒരിക്കലും; തീരെ. (orikkaluṃ; tīre.)

たえなる 妙なる ① ഉത്തമമായ. (uttamamāya.) ② （音楽の） മധുരതരമമായ (സംഗീതം). (madhurataramamāya (saṃgītaṃ).)

たえはてる 絶え果てる വംശനാശം സംഭവിക്കുക; വേരറ്റുപോവുക. (vaṃśanāśaṃ sambhavikkuka; vēraṟṟupōvuka.)

たえま 絶え間 ഇടവേള; വിടവ്. (iṭavēḷa; viṭavŧ.) ～ない（なく） തുടർച്ചയായ (യി); നിലക്കാത്ത (തെ); ഇടതടവില്ലാത്ത (തെ). (tuṭarccayāya (yi); nilakkātta (te); iṭataṭavillātta (te).)

たえる 堪える，耐える ① അനുവദിക്കുക; ഇടം കൊടുക്കുക; സഹിക്കുക; ക്ഷമിക്കുക. (anuvadikkuka; iṭaṃ koṭukkuka; sahikkuka; kṣamikkuka.) ② （使用に）പാകമായിരിക്കുക; ചേരുക; ഉപയോഗപ്രദമായിരിക്കുക. (pākamāyirikkuka; cēruka; upayōgapradamāyirikkuka.) ③ （任務に）തുല്യമായിരിക്കുക. (tulyamāyirikkuka.)

たえる 絶える ① അന്ത്യം വരിക്കുക; അവസാനിക്കുക. (antyaṃ varikkuka; avasānikkuka.) ② （中断）ബന്ധം വിച്ഛേദിക്കപ്പെടുക. (bandhaṃ vicchēdikkappeṭuka.)

だえん 楕円 ദീർഘവൃത്തം. (dīrghavṛttaṃ.) ～形の ദീർഘവൃത്താകൃതിയിലുള്ള. (dīrghavṛttākṛtiyiluḷḷa.)

だえんきどう 楕円軌道 ദീർഘവൃത്താകാരഭ്രമണപഥം. (dīrghavṛttākārabhramaṇapathaṃ.)

タオ ［道教の］താവോ (തത്ത്വചിന്ത). (tāvō (tattvacinta).)

タオイズム താവോയിസം. (tāvōyisaṃ.)

たおす 倒す ① ［転倒］വലിച്ചെറിയുക. (valicceṟiyuka.) ② （風が）ഊതിപ്പറപ്പിക്കുക. (ūtippaṟappikkuka.) ③ വെട്ടിവീഴ്ത്തുക. (veṭṭivīḻttuka.) ④ ［殺す］കൊല്ലുക. (kolluka.) ⑤ ［負かす］തോല്പിക്കുക; മറിച്ചിടുക (ഭരണകൂടത്തെ). (tōlpikkuka; maṟicciṭuka (bharaṇakūṭatte).)

タオル ടവൽ; തുവാല. (ṭaval; tūvāla.)

タオルかけ タオル掛け ടവൽ തൂക്കിയിടുന്ന കോൽ. (ṭaval tūkkiyiṭunna kōl.)

タオルケット നേരിയ ടെറിത്തുണിപ്പുതപ്പ്. (nēriya ṭeṟittuṇipputappŧ.)

タオルじ タオル地 ടവലുണ്ടാക്കാൻ പറ്റിയ സാധനങ്ങൾ. (ṭavaluṇṭākkān paṟṟiya sādhanaṅṅaḷ.)

たおれる 倒れる ① വീഴ്ചപറ്റുക; നിപതിക്കുക; കുഴഞ്ഞുവീഴുക; മരിച്ചു വീഴുക. (vīḻcapaṟṟuka; nipatikkuka; kuḻaññuvīḻuka; mariccu vīḻuka.) ② ［破産］നശിക്കുക; പാപ്പരാവുക. (naśikkuka; pāpparāvuka.)

たおんせつ 多音節
～の പല സ്വരങ്ങളുള്ള വ്യഞ്ജനക്കൂട്ടം. (pala svaraṅṅaḷuḷḷa vyañjanakkūṭṭaṃ.)

たか 高 ① （量）പരിമാണം. (parimāṇaṃ.) ② （額）തുക. (tuka.) ③ （総計）സംഖ്യ. (saṃkhya.) ～が知れた അവമതിച്ചുകൊണ്ടുള്ള; കളിയാക്കുന്ന. (avamaticcukoṇṭuḷḷa; kaḷiyākkunna.) ～をくくる നിസ്സാരമാക്കിത്തള്ളുക. (nissāramākkittaḷḷuka.)

たか 多寡 ① （量）പരിമാണം. (parimāṇaṃ.) ② （額）തുക. (tuka.) ③ （数）സംഖ്യ. (saṃkhya.)

タカ 鷹 ① പരുന്ത്. (paruntŧ.) ② （はやぶさ）പ്രാപ്പിടിയൻ. (prāppiṭiyan.)

たかがり 鷹狩 പ്രാപ്പിടിയൻ പക്ഷിയെ പരിശീലിപ്പിച്ചുള്ള വിനോദം. (prāppiṭiyan pakṣiye pariśīlippiccuḷḷa vinōdaṃ.)

たかじょう 鷹匠 പ്രാപ്പിടിയനെ പരിശീലിപ്പിക്കുന്ന ആൾ. (prāppiṭiyane pariśīlippikkunna āḷ.)

タカは タカ派 ①（総称）കർക്കശമായ നിലപാടെടുക്കുന്ന കക്ഷി (ഹാക്ക്സ്). (karkkaśamāya nilapāṭeṭukkunna kakṣi (hākksŧ).) ② ഹാക്ക്. (hākkŧ.)

たが 箍 വളയം; ക്രീഡാചക്രം. (vaḷayaṃ; krīḍācakraṃ.) ～をかける വളയംകൊണ്ട് കളിക്കുക. (vaḷayaṃkoṇṭŧ kaḷikkuka.)

だが ①［しかし］പക്ഷേ. (pakṣē.) ②［にもかかわらず］എന്നിരുന്നാലും; ഇതൊക്കെയാണെങ്കിലും; ഇങ്ങനെയൊക്കെയായിട്ടും. (ennirunnāluṃ; itokkeyāṇeṅkiluṃ; iṅṅaneyokkeyāyiṭṭuṃ.)

たかい 高い ① ഉയർന്ന; പൊക്കം കൂടിയ; തല ഉയർത്തിനില്ക്കുന്ന. (uyarnna; pokkaṃ kūṭiya; tala uyarttinilkkunna.) ② （声）(ശബ്ദം) ഉച്ചത്തിലുള്ള. ((śabdaṃ) uccattiluḷḷa.) ③ ［値段］വിലകൂടിയ; ദുർലഭമായ. (vilakūṭiya; durlabhamāya.) 高く［声［കൊ്എ］］（値段［നെദൻ］）-ഉയര (ത്തിൽ); -ഉച്ച (ത്തിൽ); വില (കൂട്ടി). (-uyara (ttil); -ucca (ttil); vila (kuṭṭi).) 高くなる［物価が］（背［സെ］が［ഗ］）വില കൂടുക; വില -ഉയരുക; പൊക്കം കൂടുക. (vila kūṭuka; vila -uyaruka; pokkaṃ kūṭuka.) 高くつく വില കൂടിയതായിരിക്കുക; ചെലവേറുക. (vila kūṭiyatāyirikkuka; celavēṟuka.) 高くとまる *☞ 高ぶる.

たかい 他界
～する അന്തരിക്കുക; മരിക്കുക. (antarikkuka; marikkuka.)

互い (たがい)
～に പരസ്പരം (സഹായിക്കുക); അന്യോന്യം; (parasparaṃ (sahāyikkuka); anyōnyaṃ;) ～の പരസ്പരമുള്ള; അന്യോന്യമുള്ള. (parasparamuḷḷa; anyōnyamuḷḷa.)

だかい 打開
～する (വിഷമാവസ്ഥ) തരണം ചെയ്യുക; (പ്രതിസന്ധി) നീക്കം-ചെയ്യുക. ((viṣamāvastha) taraṇaṃ ceyyuka; (pratisandhi) nīkkaṃceyyuka.)
だかいさく(をこうじる)打開策(を講じる) പ്രതിസന്ധി തരണം ചെയ്യാനൊരു മാർഗ്ഗം കണ്ടെത്തുക. (pratisandhi taraṇaṃ ceyyānoru mārggaṃ kaṇṭettuka.)
たがいちがい 互い違い
～に ഒന്നിടവിട്ട്; ഒന്നിനുശേഷം മറ്റൊന്നെന്ന ക്രമത്തിൽ. (onniṭaviṭṭu; onninuśēṣaṃ maṟṟonnenna kramattil.)
たかいびき 高鼾
～をかく ഉച്ചത്തിൽ കൂർക്കംവലിക്കുക. (uccattil kūrkkaṃvalikkuka.)
たがう 違う ☞ 違える.
たがえる 違える (വാഗ്ദത്തം) ലംഘിക്കുക. ((vāgdattaṃ) laṃghikkuka.) 違えない (時間［ജിക്കൻ］を［വൊ］). വാക്ക് മാറാതിരിക്കുക; കൃത്യസമയംപാലിക്കുക. (vākkŭ mārātirikkuka; kṛtyasamayaṃpālikkuka.)
たかが മാത്രം; വെറും; തീരെ. (mātraṃ; veṟuṃ; tīre.)
たかく 多角
～的な വിവിധ വശങ്ങളുള്ള; വൈവിദ്ധ്യം കലർന്ന; (vividha vaśaṅṅaḷuḷḷa; vaividdhyaṃ kalarnna;) ～的貿易交渉 വിവിധ കക്ഷികളെ ഉൾപ്പെടുത്തിയുള്ള വാണിജ്യ ചർച്ചകൾ; (vividha kakṣikaḷe uḷppeṭuttiyuḷḷa vāṇijya carccakaḷ;) ～的に വ്യത്യസ്ഥ വീക്ഷണകോണുകളിലൂടെ; (vyatyastha vīkṣaṇakōṇukaḷilūṭe;) ～化する വൈവിദ്ധ്യവൽക്കരിയ്ക്കുക; (vaividdhyavalkkariykkuka;) ～化農業 വൈവിദ്ധ്യവൽകൃത കൃഷി. (vaividdhyavalkṛta kṛṣi.)
たかくけいえい 多角経営 വൈവിദ്ധ്യവത്കൃതമായ നിയന്ത്രണം (മാനേജ്മെന്റ്). (vaividdhyavatkṛtamāya niyantraṇaṃ (mānējmenṟŭ).)
たがく 多額
～の വലിയ; വലിയ തുക; സാരമായ. (valiya; valiya tuka; sāramāya.)
たがくのうぜいしゃ 多額納税者 ഉയർന്ന നിലവാരത്തിൽപ്പെടുന്ന നികുതിദായകൻ. (uyarnna nilavārattilppeṭunna nikutidāyakan.)
たかさ 高さ ① ഉയരം. (uyaraṃ.) ② (高度) ഔന്നത്യം (മലയുടെ). (aunnatyaṃ (malayuṭe).) ③ (声の) (അഞ്ചടി) ശബ്ദത്തിന്റെ ഉയർച്ച. ((añcaṭi) śabdattinṟe uyarcca.) ④ (調子) സ്വരം. (svaraṃ.)
だがし 駄菓子 വിലകുറഞ്ഞ മധുരപദാർത്ഥങ്ങൾ. (vilakuṟañña madhurapadārtthaṅṅaḷ.)
たかしお 高潮 വേലിയേറ്റം. (vēliyēṟṟaṃ.)
たかだい 高台 കുന്ന്; ഉയർന്ന പീഠഭൂമി. (kunnŭ; uyarnna pīṭhabhūmi.)
たかだか 高々 ［せいぜい］ അങ്ങേയറ്റം; ഏറിവന്നാൽ. (aṅṅēyaṟṟaṃ; ēṟivannāl.) ～と (声［കൊ്എ］); (威張［ഇബ］って［ത്ത്തെ］). ഉയർന്ന്; ഒച്ചവെച്ച്; അഹങ്കാരത്തോടെ. (uyarnnŭ; occaveccŭ; ahaṅkārattōṭe.)
だかつ 蛇蝎
～のように嫌う മൂർഖൻപാമ്പിനെയെന്നോണം വെറുക്കുക (ഒരാളെ); കഠിനമായി വെറുക്കുക. (mūrkhanpāmpineyennōṇaṃ veṟukkuka (orāḷe); kaṭhinamāyi veṟukkuka.)
だがっき 打楽器 മൃദംഗം മുതലായ വാദ്യോപകരണങ്ങൾ. (mṛdaṃgaṃ mutalāya vādyōpakaraṇaṅṅaḷ.)
たかっけい 多角形 ബഹുഭുജക്ഷേത്രം. (bahubhujakṣētraṃ.) ～の ബഹുകോണമായ. (bahukōṇamāya.)
たかとび 高跳び പൊങ്ങിച്ചാട്ടം. (poṅṅiccāṭṭaṃ.) ～する ഓടിപ്പോവുക; മുങ്ങുക. (ōṭippōvuka; muṅṅuka.)
たかとびこみ 高飛込み "പ്ലേറ്റ് ഫോം ഡൈവിംഗ്". ("plēṟṟŭ phōṃ ḍaiviṃgŭ".)
たかなみ 高波 വെള്ളം പൊങ്ങിയ കടൽ; ഉയർന്ന തിരമാലകൾ. (veḷḷaṃ poṅṅiya kaṭal; uyarnna tiramālakaḷ.) ～に呑まれる മലപോലുള്ള തിരമാലകളിൽ മുങ്ങിത്താണുപോവുക. (malapōluḷḷa tiramālakaḷil muṅṅittāṇupōvuka.)
たかなる 高鳴る ［胸が］ കൂടിവരിക (ഹൃദയമിടിപ്പ്); ആവേശം കൂടുക. (kūṭivarika (hṛdayamiṭippŭ); āvēśaṃ kūṭuka.)
たかね 高値
～ (を呼ぶ) വിലകൂട്ടിവയ്ക്കുക. (vilakūṭṭivaykkuka.) ◇しんたかね 新高値 എന്നത്തേതിലും ഉയർന്ന വില. (ennattētiluṃ uyarnna vila.)
たかね 高嶺
～の花 കയ്യെത്തിപ്പിടിക്കാനാവാത്ത ഉയരത്തിലുള്ള സമ്മാനം. (kayyettippiṭikkānāvātta uyarattiluḷḷa sammānaṃ.)
たがね 鏨 കല്ലിൽ കൊത്തുപണി ചെയ്യുന്ന ഉളി. (kallil kottupaṇi ceyyunna uḷi.)
たかびしゃ 高飛車
～に出る നിരുത്തരവാദപരമായി സംസാരിക്കുക (പ്രവർത്തിക്കുക). (niruttaravādaparamāyi saṃsārikkuka (pravarttikkuka).)
たかぶる 高ぶる ① (高慢) ധിക്കാരം കാട്ടുക; അഹംഭാവം പ്രകടിപ്പിക്കുക. (dhikkāraṃ kāṭṭuka; ahaṃbhāvaṃ prakaṭippikkuka.) ② (興奮) അസ്വസ്ഥമാവുക; ഉത്തേജിക്കപ്പെടുക. (asvasthamāvuka; uttējikkappeṭuka.) 神経が～-ആവേശം കൊള്ളിക്കുക; -അസ്വസ്ഥമാവുക; -ഉത്തേജിപ്പിക്കപ്പെടുക. (-āvēśaṃ koḷḷikkuka; -asvasthamāvuka; -uttējippikkappeṭuka.) 高ぶらない വിനയാന്വിതനായിരിക്കുക; -എളിമയുണ്ടായിരിക്കുക. (vinayānvitanāyirikkuka; -eḷimayuṇṭāyirikkuka.) 高ぶった ധിക്കാരിയായ; -അഹംഭാവിയായ; താൻ വലിയ -ആളാണെന്ന മട്ടിൽ പെരുമാറുന്ന. (dhikkāriyāya; -ahaṃbhāviyāya; tān valiya -āḷāṇenna maṭṭil perumāṟunna.)
たかまる 高まる ① ഉയരുക. (uyaruka.) ② (名声) സൽപ്പേര് നേടുക. (salppērŭ nēṭuka.) ③ (感情が) ഉത്തേജിതനാവുക; ആവേശം തോന്നുക. (uttējitanāvuka; āvēśaṃ tōnnuka.)
たかみ 高み
～の見物をする കയ്യും കെട്ടി നോക്കിനില്ക്കുക. (kayyuṃ keṭṭi nōkkinilkkuka.)
たかめ 高め
～を突く ഉയരത്തിലെറിയുക (ബെയ്സ്ബാൾ). (uyarattileṟiyuka (beysbāḷ).)
たかめる 高める (വില) വർദ്ധിപ്പിക്കുക; കൂട്ടുതലാക്കുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക; മെച്ചപ്പെടുത്തുക. ((vila) varddhippikkuka; kūṭutalākkuka; prērippikkuka; meccappeṭuttuka.)
たがやす 耕す ഉഴുത് മറിക്കുക; കൃഷിചെയ്യുക. (uḻutŭ maṟikkuka; kṛṣiceyyuka.)
たから 宝 ① നിധി. (nidhi.) ② (家代々の) പരമ്പരാർജ്ജിത കുടുംബസ്വത്ത്. (paramparārjjita kuṭumbasvattŭ.) ～の持腐れ കഴിവിന്റെ വൃഥാവ്യയം. (kaḻivinṟe vṛthāvyayaṃ.)
たからくじ 宝くじ ① സർക്കാർ ഭാഗ്യക്കുറി. (sarkkār bhāgyakkuṟi.) ② (券) ഭാഗ്യക്കുറിടിക്കറ്റ്. (bhāgyakkuṟiṭikkaṟṟŭ.)
たからさがし 宝捜し നിധിതിരച്ചിൽ. (nidhitiraccil.)
たからぶね(じま)宝船(島) നിധിക്കപ്പൽ (ദ്വീപ്). (nidhikkappal (dvīpŭ).)
たからもの 宝物 അമൂല്യവസ്തു. (amūlyavastu.)
だから ① ［それだから］ ആയതിനാൽ; ആ നിലയ്ക്ക്. (āyatināl; ā nilaykkŭ.) ② ［…だから］ ആ കാരണംകൊണ്ട്;...കൊണ്ട്. (ā kāraṇaṃkoṇṭŭ;...koṇṭŭ.)

たからか 高らか
〜に ശബ്ദമുയർത്തി; ഉയർന്ന ശബ്ദത്തിൽ. (śabdamuyartti; uyarnna śabdattil.)

たかり ① അപകീർത്തിപ്പെടുത്തുമെന്ന ഭീഷണിപ്പെടുത്തി പണം പിടുങ്ങൽ. ഭയപ്പെടുത്തൽ. (apakīrttippeṭuttumennu bhīṣaṇippeṭutti paṇaṃ piṭuṅṅal. bhayappeṭuttal.) ② (人) ഭീഷണിപ്പെടുത്തുന്ന ആൾ. (bhīṣaṇippeṭuttunna āḷ.)

たかる ① [群がる] (ജന)ക്കൂട്ടം കൂടുക; പൊതിയുക; സംഭരിക്കുക. ((jana)kkūṭṭam kūṭuka; potiyuka; saṃbharikkuka.) ② (ゆすり) അപകീർത്തിപ്പെടുത്തുമെന്ന് ഭീഷണിപ്പെടുത്തി പണം കൈക്കലാക്കാൻ ശ്രമിക്കൽ. (apakīrttippeṭuttumennŧ bhīṣaṇippeṭutti paṇaṃ kaikkalākkān śramikkal.) ③ (せびる) പിടുങ്ങുക. (piṭuṅṅuka.)

- たがる ആശിക്കുക (ചെയ്യാൻ) ഉൽക്കണ്ഠയോടെയിരിക്കുക; ആഗ്രഹിക്കുക; സാദ്ധ്യതയുണ്ടായിരിക്കുക. (āśikkuka (ceyyān) ulkaṇṭhayōṭeyirikkuka; āgrahikkuka; sāddhyatayuṇṭāyirikkuka.)

たかん 多感
〜な വികാരജീവിയായ; എളുപ്പം വികാരത്തിന്നടിപ്പെടുന്ന. (vikārajīviyāya; eḷuppaṃ vikārattinnaṭippeṭunna.)

だかん 兌換
〜できる മാറ്റിയെടുക്കാവുന്ന; (māṟṟiyeṭukkāvunna;) できない മാറ്റിയെടുക്കാനാവാത്ത (māṟṟiyeṭukkānāvātta)

だかんしへい 兌換紙幣 മാറ്റിയെടുക്കാവുന്ന കറൻസി നോട്ട്. (māṟṟiyeṭukkāvunna karansi nōṭṭŧ.)

たき 滝 ① വെള്ളച്ചാട്ടം. (veḷḷaccāṭṭaṃ.) ② (小さな) ജലധാര. (jaladhāra.)

たき 多岐
〜にわたる നാനാമുഖമായ; പലവിധത്തിലുള്ള. (nānāmukhamāya; palavidhattiluḷḷa.)

たぎ 多義 വ്യത്യസ്ത അർത്ഥങ്ങളുള്ള പദം. (vyatyasta artthaṅṅaḷuḷḷa padaṃ.) 〜の(あいまいな[അവ്യക്തമായ]). വ്യത്യസ്ത അർത്ഥങ്ങളുള്ള. (vyatyasta artthaṅṅaḷuḷḷa.)

だき 唾棄
〜すべき ജുഗുപ്സാവഹമായ; അതിയായ വെറുപ്പ് ഉളവാക്കുന്ന. (jugupsāvahamāya; atiyāya veṟuppŧ uḷavākkunna.)

だきあう 抱き合う പരസ്പരം കെട്ടിപ്പിടിക്കുക. (parasparaṃ keṭṭippiṭikkuka.)

だきあげる 抱き上げる (കുഞ്ഞുങ്ങളെ) കോരിയെടുക്കുക. ((kuññuṅṅaḷe) kōriyeṭukkuka.)

だきあわせ 抱合せ

だきあわせはんばい 抱合せ販売 സംയുക്തവില്പന; ഒന്നിലധികം സാധനങ്ങൾ ഒരുമിച്ച് വില്പനയ്ക്ക് വയ്ക്കുക. (saṃyuktavilpana; onniladhikaṃ sādhanaṅṅaḷ orumiccu vilpanaykkŧ vaykkuka.)

だきおこす 抱き起こす ഇരുത്തിപ്പിക്കുക; പിടിച്ചിരുത്തുക; ഇരിക്കാൻ സഹായിക്കുക. (iruttippikkuka; piṭicciruttuka; irikkān sahāyikkuka.)

だきかかえる 抱きかかえる സ്വന്തം കൈത്തണ്ടയിൽ പിടിച്ചണയ്ക്കുക. (svantaṃ kaittaṇṭayil piṭiccaṇaykkuka.)

たきぎ 薪 വിറക്; ഇന്ധനം. (viṟakŧ; indhanaṃ.)

だきこむ 抱き込む സ്വന്തം പക്ഷത്തേക്ക് മാറ്റിയെടുക്കുക. (svantaṃ pakṣattēkkŧ māṟṟiyeṭukkuka.)

タキシード [タクスィードゥ] പുരുഷന്മാരുടെ സൂട്ട്; ഡിന്നർജാക്കെറ്റ്. (puruṣanmāruṭe sūṭṭŧ; ḍinnarjākkeṟṟŧ.)

だきしめる 抱き締める ഗാഢമായി ആലിംഗനം ചെയ്യുക. (gāḍhamāyi āliṃganaṃ ceyyuka.)

たきだし 炊出し
〜をする ചോറ് കൊടുക്കുക. (cōṟŧ koṭukkuka.)

だきつく 抱きつく ① പിടിച്ച് തൂങ്ങുക; മറ്റൊരാളുടെ കൈകളിലോട്ട് സ്വയം ചെന്നുവീഴുക. (piṭiccŧ tūṅṅuka; maṟṟorāḷuṭe kaikaḷilōṭṭŧ svayaṃ cennuvīḻuka.) ② [首に] കഴുത്തിനുചുറ്റും കെട്ടിപ്പിടിക്കുക. (kaḻuttinucuṟṟuṃ keṭṭippiṭikkuka.)

たきつけ 焚付 തീകൊളുത്തൽ; തീകൊളുത്തുന്ന ലൈറ്റർ. (tīkoḷuttal; tīkoḷuttunna lairrar.)

たきつける 焚き付ける ① തീകൊളുത്തുക; അഗ്നി ജ്വലിപ്പിക്കുക. (tīkoḷuttuka; agni jvalippikkuka.) ② [扇動] പ്രകോപിപ്പിക്കുക; പ്രക്ഷോഭണം തുടങ്ങുക. (prakōpippikkuka; prakṣōbhaṇaṃ tuṭaṅṅuka.)

たきつぼ 滝壺 വെള്ളച്ചാട്ടം വന്നുവീഴുന്ന തടം. (veḷḷaccāṭṭaṃ vannuvīḻunna taṭaṃ.)

だきとめる 抱き止める (ഒരാളെ) പിടിച്ചുനിർത്തുക. ((orāḷe) piṭiccunirttuka.)

たきのう 多機能 വിവിധതരത്തിലുള്ള പ്രവർത്തനം. (vividhataratttiluḷḷa pravarttanaṃ.)

たきび 焚火
〜をする തീകൂട്ടുക; മേലേരി കൂട്ടുക. (tīkūṭṭuka; mēlēri kūṭṭuka.)

たきもの 焚き物 വിറക്. (viṟakŧ.)

だきゅう 打球 BASEBALL ബേറ്റിംഗ്;ബേറ്റ് ചെയ്യപ്പെട്ട പന്ത് (ബെയ്സ്ബാൾ). (bēṟṟiṃgŧ;bēṟṟŧ ceyyappeṭṭa pantŧ (beysbāḷ).)

だきょう 妥協 സമവായം; ഒത്തുതീർപ്പ്. (samavāyaṃ; ottutīrppŧ.) 〜する ഒത്തുതീർപ്പിലെത്തുക. (ottutīrppilettuka.)

だきょうあん(をねる)妥協案(を練る) അനുരഞ്ജനത്തിലെത്തുക. (anurañjanattilettuka.)

だきょうてん(をみいだす)妥協点(を見出す) സമവായം (കണ്ടെത്തുക). (samavāyaṃ (kaṇṭettuka).)

たきょくか 多極化 വിവിധ ധ്രുവീകരണം. (vividha dhruvīkaraṇaṃ.)

たきょくかじだい 多極化時代 വിവിധ ധ്രുവീകരണ കാലഘട്ടം. (vividha dhruvīkaraṇa kālaghaṭṭaṃ.)

だきよせる 抱き寄せる നെഞ്ചോടടുപ്പിച്ച് മുറുകെക്കെട്ടിപ്പിടിക്കുക. (neñcōṭaṭuppiccu muṟukekkeṭṭippiṭikkuka.)

たぎる 滾る തിളച്ചുമറിയുക; തിളപ്പിക്കുക. (tiḷaccumaṟiyuka; tiḷappikkuka.)

たく 焚く,炊く നിർമ്മിക്കുക; പാചകം ചെയ്യുക; തിളപ്പിക്കുക; ധൂപത്തിരി കത്തിക്കുക. (nirmmikkuka; pācakaṃ ceyyuka; tiḷappikkuka; dhūpattiri kattikkuka.)

たく 宅 (夫)(എന്റെ) ഭർത്താവ്. ((enṟe) bharttāvŧ.)

たく 卓 മേശ; ഡെസ്ക്. (mēśa; ḍeskŧ.)

タグ ① [札] റ്റാഗ്; അനുബന്ധം; വല്ലതിന്മേലും കെട്ടിത്തൂക്കുന്ന ചിറ്റ്. (ṟṟāgŧ; anubandhaṃ; vallatinmēluṃ keṭṭittūkkunna ciṟṟŧ.) ② COMPUT പ്രത്യേക വൈദ്യുത ഉപകരണം. (pratyēka vaidyuta upakaraṇaṃ.)

だく 抱く ① കെട്ടിപ്പിടിക്കുക; കയ്യിലെടുക്കുക (കുഞ്ഞുങ്ങളെ). (keṭṭippiṭikkuka; kayyileṭukkuka (kuññuṅṅaḷe).) ② (卵を) അടയിരിക്കുക (മുട്ടകളുടെ മുകളിൽ). (aṭayirikkuka (muṭṭakaḷuṭe mukaḷil).)

たくあん 沢庵 ഉപ്പിലിട്ട മുള്ളങ്കി. (uppiliṭṭa muḷḷaṅki.)

たぐい 類 ഒരുതരം; ജാതി. (orutaraṃ; jāti.) 〜まれな [ない] അനുപമമായ; അപൂർവമായ. (anupamamāya; apūrvamāya.)

たくえつ 卓越
〜する വളരെ മികച്ചതായിരിയ്ക്കുക; അധഃകരിയ്ക്കുക; അതിശയിക്കുക; (vaḷare mikaccatāyiriykkuka; adha:kariykkuka; atiśayikkuka;) 〜した വളരെ മികച്ച; അനുപമമായ; ഉത്തമമായ. (vaḷare mikacca; anupamamāya; uttamamāya.)

だくおん 濁音 ഉയർന്നുകേൾക്കാവുന്ന ഒച്ച. (uyarnnukēḷkkāvunna occa.)

たくさん 沢山 -അനേകം; -ഒരുപാട്; വളരെയധികം. (-anēkam; -orupāṭu; vaḷareyadhikaṃ.) ～の［数］(എണ്ണത്തിൽ) അനേകം; വളരെയധികം. ((eṇṇattil) anēkam; vaḷareyadhikaṃ.)［量］(അളവിൽ) ധാരാളം; വളരെയധികം. ((aḷavil) dhārāḷaṃ; vaḷareyadhikaṃ.)［数・量］(അളവിലും എണ്ണത്തിലും) -അനേകം, വളരെയധികം; കൂടുതൽ; ധാരാളം; -ഒരുപാട്; വേണ്ടത്ര. ((aḷavilum eṇṇattilum) -anēkam, vaḷareyadhikaṃ; kūṭutal; dhārāḷaṃ; -orupāṭu; vēṇṭatra.) ～ある വളരെയധികം ഉണ്ടായിരിയ്ക്കുക; ഒരുപാടുണ്ടായിരിയ്ക്കുക; നിറച്ചും ഉണ്ടായിരിയ്ക്കുക. (vaḷareyadhikaṃ uṇṭāyiriykkuka; orupāṭuṇṭāyiriykkuka; niraccum uṇṭāyiriykkuka.) ～です (もう［മോ］結構［കെക്ക്കോ］). (間［മ］に［നി］合［അ］う［ഉ］). മതി, നന്ദി; മതിയായി; -ഇനിയും വേണ്ട, നന്ദി/ (-ആയിരം യെൻ) മതിയാകും . (mati, nandi; matiyāyi; -iniyum vēṇṭa, nandi/ (-āyiram yen) matiyākuṃ .)

たくし上げる (たくしあげる) ഷർട്ടിന്റെ കൈചുരുട്ടിക്കയറ്റുക. (ṣarṭṭinṟe kaicuruṭṭikkayaṟṟuka.)

タクシー ടാക്സി. (ṭāksi.) ～で行く(に乗る)ടാക്സിയിൽ പോവുക. (ṭāksiyil pōvuka.) ～を拾う(呼ぶ)ടാക്സി വിളിക്കുക. (ṭāksi viḷikkuka.)

タクシーうんてんしゅ タクシー運転手 ടാക്സി ഡ്രൈവർ. (ṭāksi ḍraivar.)

タクシーごうとう タクシー強盗 ടാക്സി പിടിച്ചുപറി. (ṭāksi piṭiccupaṟi.)

タクシーのりば タクシー乗り場 ടാക്സിസ്റ്റാന്റ്. (ṭāksisṟṟānṟu.)

タクシーりょうきん(だい)タクシー料金(代) ടാക്സിക്കൂലി. (ṭāksikkūli.)

たくじしょ 託児所 പകൽപരിചരണ കേന്ദ്രം. (pakalparicaraṇa kēndraṃ.)

たくじょう 卓上

～ (の)ഡെസ്കിന്റെ മുകളിൽ വയ്ക്കുന്ന. (ḍeskinṟe mukaḷil vaykkunna.)

たくじょうでんわ 卓上電話 ഡെസ്ക് ടെലഫോൺ. (ḍesku ṭelaphōn.)

たくしょく 拓殖 ① കോളണിവത്കരണം. (kōḷaṇivatkaraṇaṃ.) ②(開発)വികസനം. (vikasanaṃ.) ～する കോളണിയാക്കുക; വികസിപ്പിക്കുക. (kōḷaṇiyākkuka; vikasippikkuka.)

たくしょくぎんこう 拓殖銀行 കൊളോണിയൽ ബാങ്ക്. (kolōṇiyal bāṅku.)

たくしん 宅診 ഓഫീസ് ചർച്ചകൾ. (ōphīsu carccakaḷ.)

たくする 託する ①［委託］ഉത്തരവാദപ്പെടുത്തുക; ഏല്പിക്കുക. (uttaravādappeṭuttuka; ēlpikkuka.) ②［かこつける］ഭാവിക്കുക; ഒഴികഴിവ് പറയുക. (bhāvikkuka; oḻikaḻivu parayuka.) …に託して ...എന്ന കാരണം പറഞ്ഞ്. (...enna kāraṇaṃ paraññu.)

たくせつ 卓説 അതിമനോഹരമായ കാഴ്ച. (atimanōharamāya kāḻca.)

たくせん 託宣 കോമരം. (kōmaraṃ.)

たくそう 託送

～する (കയ്യിൽ) കൊടുത്തയക്കുക. ((kayyil) koṭuttayakkuka.)

たくそう 宅送 ☞ 宅配.

たくち 宅地 വീടെടുക്കാനുള്ള സ്ഥലം. (vīṭeṭukkānuḷḷa sthalaṃ.)

たくちかいはつ 宅地開発 വീട് വയ്ക്കാനുള്ള സ്ഥലവികസനം. (vīṭu vaykkānuḷḷa sthalavikasanaṃ.)

たくちぞうせいする 宅地造成する ഭൂമി ഗൃഹനിർമ്മാണത്തിനുള്ള തുണ്ടുകളാക്കി മാറ്റുക. (bhūmi gṛhanirmmāṇattinnuḷḷa tuṇṭukaḷākki māṟṟuka.)

たくちたてものとりひきしゅにんしゃ 宅地建物取引主任者 വസ്തു വില്ക്കലും വാങ്ങലും കൈകാര്യംചെയ്യുന്ന റജിസ്റ്റേഡ് മാനേജർ. (vastu vilkkalum vāṅṅalum kaikāryaṃceyyunna ṟajisṭrēḍu mānējar.)

たくちぶんじょう 宅地分譲 വീട് വയ്ക്കാനായി സ്ഥലം തുണ്ടംതുണ്ടമാക്കി വിൽക്കൽ. (vīṭu vaykkānāyi sthalaṃ tuṇṭaṃtuṇṭamākki vilkkal.)

タクト ലാത്തി; വടി. (lātti; vaṭi.) ～を振る വടിയെടുക്കുക; (ഓർക്കെസ്ട്ര) കണ്ടക്റ്റ് ചെയ്യുക. (vaṭiyeṭukkuka; (ōrkkesṭra) kaṇṭaktu ceyyuka.)

ダクト ഡക്റ്റ്; കുഴൽ. (ḍaktu; kuḻal.)

たくはい 宅配

～する (ഒരാളുടെ) വീട്ടിൽ എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക. ((orāḷuṭe) vīṭṭil etticcukoṭukkuka.)

たくはいびん 宅配便 എക്സ് പ്രസ്സ് ഡെലിവറി. (eksu prassu ḍelivaṟi.)

たくはいボックス 宅配ボックス സ്പെഷ്യൽ ഡെലിവറി മെയിൽ ബോക്സ്. (speṣyal ḍelivaṟi meyil bōksu.)

たくはつ 托鉢 ഭിക്ഷാടനം. (bhikṣāṭanaṃ.) ～する ഭിക്ഷാടനം ചെയ്യുക. (bhikṣāṭanaṃ ceyyuka.)

たくはつそう 托鉢僧 ബുദ്ധഭിക്ഷു (buddhabhikṣu)

たくばつ 卓抜 ☞ 卓越.

だくひ 諾否

～(をお知らせ下さい)(ദയവായി) ഉറച്ച തീരുമാനം അറിയിച്ചാലും. ((dayavāyi) uṟacca tīrumānaṃ aṟiyiccāluṃ.)

タグボート ടഗ്ഗ് ബോട്ട്. (ṭaggu bōṭṭu.)

たくましい 逞しい കരുത്തുറ്റ; ശക്തിയുള്ള; ഉറപ്പുള്ള. (karutturra; śaktiyuḷḷa; uṟappuḷḷa.) 想像を逞しくする ഭാവന ചിറകുവിടർത്തുക. (bhāvana ciṟakuviṭarttuka.)

たくみ 巧み

～な(に) സമർത്ഥമായ(യി); വിദഗ്ദ്ധമായ(യി); (samartthamāya(yi); vidagddhamāya(yi);) ～に人をだます ആളുകളെ സമർത്ഥമായി കബളിപ്പിക്കുക. (āḷukaḷe samartthamāyi kabaḷippikkuka.)

たくらみ 企み പദ്ധതി; തന്ത്രം; ഗൂഢാലോചന. (paddhati; tantraṃ; gūḍhālōcana.)

たくらむ 企む പദ്ധതിയുണ്ടാക്കുക; ആസൂത്രണം ചെയ്യുക; തന്ത്രം മെനെഞ്ഞെടുക്കുക. (paddhatiyuṇṭākkuka; āsūtraṇaṃ ceyyuka; tantraṃ meneññeṭukkuka.)

だくりゅう 濁流 ചെളിവെള്ളമൊഴുകുന്ന അരുവി. (ceḷiveḷḷamoḻukunna aruvi.)

たぐる 手繰る ① വലിച്ചുകയറ്റുക. (valiccukayaṟṟuka.) ②(たどる) പുനരാവർത്തിക്കുക. (punarāvarttikkuka.)

たくわえ 貯え ① കലവറ; സംഭരണി; സൂക്ഷിച്ചു-വെച്ച ചരക്ക്. (kalavaṟa; saṃbharaṇi; sūkṣiccu-vecca carakku.) ②(貯金) സമ്പാദ്യം. (sampādyaṃ.)

たくわえる 貯える ① സംഭരിച്ചുവയ്ക്കുക; സൂക്ഷിക്കുക. (saṃbhariccu-vaykkuka; sūkṣikkuka.) ②［ひげを］വളർത്തുക; നീട്ടുക (ശ്മശ്രുക്കൾ). (vaḷarttuka; nīṭṭuka (śmaśrukkaḷ).) ③［貯金］സമ്പാദിക്കുക (പണം). (sampādikkuka (paṇaṃ).)

丈 (たけ) ①(高さ)ഉയരം. (uyaraṃ.) ②(身長)ശരീരവടിവ്. (śarīravaṭivu.) ③(長さ)നീട്ടം. (nīṭṭaṃ.) ④(寸法)അളവ്. (aḷavu.) ～が高い(低い)ഉയർന്ന ശരീരവടിവ് ഉണ്ടായിരിക്കുക. (uyarnna śarīravaṭivu uṇṭāyirikkuka.)

タケ 竹 മുള. (muḷa.) ～の皮 മുളയുടെ പാളി. (muḷayuṭe pāḷi.) ～を割ったような ഹൃദയംതുറന്ന; ഒന്നും മറച്ചു വയ്ക്കാതെയുള്ള; (hṛdayaṃtuṟanna; onnuṃ maṟaccu vaykkāteyuḷḷa;) 木に～を継いだような പൊരുത്തപ്പെടാത്ത; അസംബന്ധമായ. (poruttappeṭātta; asaṃbandhamāya.)

- だけ മാത്രം. (mātraṃ.) これ(あれ, それ)～-ഇത്രമാത്രം;(-അത്ര മാത്രം., -അങ്ങേത് മാത്രം). (-itramātraṃ;(-atra mātraṃ., -aṅṅē-

ṯu mātram).) 見た～で気持ちが悪くなる നോട്ടത്തിൽത്തന്നെ മനംപിരട്ടലുണ്ടാക്കുന്നു. (nōṭṭattilttanne manampiraṭṭaluṇṭākkunnu.) 百円～നൂറു യെന്നിന്ന്മാത്രം (വല്ലതും വാങ്ങുക). (nūṟu yenninnmātraṃ (vallatuṃ vāṅṅūka).) …する～の時間がある（ない）...ചെയ്യാൻ മാത്രംസമയമുണ്ട് (സമയമില്ല). (...ceyyān mātraṃsamayamuṇṭu (samayamilla).)

- だけあって പോലെ; പ്രതീക്ഷിക്കാവുന്നപോലെ. (pōle; pratīkṣikkāvunnapōle.) *☞ 流石(さすが)(は).

たげい 多芸

～な അഭ്യാസം തികഞ്ഞ; നൈപുണ്യം തികഞ്ഞ; വിവിധ കാര്യങ്ങളിൽ സമർത്ഥനായ. (abhyāsaṃ tikañña; naipuṇyaṃ tikañña; vividha kāryaṅṅaḷil samartthanāya.)

たけうま 竹馬 പൊയ്ക്കാൽ; ഊന്നുവടി. (poykkāl; ūnnuvaṭi.)

たけがき 竹垣 മുളവേലി. (muḷavēli.)

だげき 打撃 ① അടി; ഞെട്ടൽ. (aṭi; ñeṭṭal.) ② BASEBALL ബാറ്റ് ചെയ്യൽ (ബെയിസ് ബാൾ). (bāṟṟu ceyyal (beyisu bāḷ).) ～である(を与える)അടിയായിപ്പോയി. (aṭiyāyippōyi.) ～を受ける അടിയേറ്റു വാങ്ങുക; ഷോക്ക് കിട്ടുക. (aṭiyēṟṟu vāṅṅuka; ṣōkku kiṭṭuka.)

だげきせん 打撃戦 ബാറ്റിംഗ് കളി; പൊരിഞ്ഞ തല്ല്. (bāṟṟimgu kaḷi; poriñña tallu.)

たけざいく 竹細工 മുളകൊണ്ടുള്ള കരകൗശലവസ്തുക്കൾ. (muḷakoṇṭuḷḷa karakauśalavastukkaḷ.)

たけだけしい 猛々しい ①《獰猛(どうもう)》നിഷ്ഠുരനായ. (niṣṭhuranāya.) ②［ずうずうしい］ഗർവ്വിഷ്ഠനായ. (garvviṣṭhanāya.)

だけつ 妥結

（円満に）～する യോജിപ്പിലെത്തുക. (yōjippilettuka.)

だけつじょうけん 妥結条件 യോജിപ്പിലെത്തിയ നിബന്ധനകൾ. (yōjippilettiya nibandhanakaḷ.)

たけとんぼ 竹蜻蛉 മുളകൊണ്ടുള്ള ഹെലികോപ്റ്റർ. (muḷakoṇṭuḷḷa helikōpṟṟar.)

たけなわ 酣

～である ഉച്ചകോടിയിലെത്തിയിരിക്കുക; പൂർണ്ണ മികവിലെത്തുക. (uccakōṭiyilettiyirikkuka; pūrṇṇa mikavilettuka.)

- だけに ☞- だけあって.

たけのこ 筍 മുളംതളിര്; മുളയുടെ മുള. (mulaṃtaḷiru; muḷayuṭe muḷa.) 雨後の～のように出る പൊട്ടിപ്പുറപ്പെടുക, പൊട്ടിമുളയ്ക്കുക. (poṭṭippuṟappeṭuka, poṭṭimuḷaykkuka.)

たけみつ 竹光 (മുളകൊണ്ട് നിർമ്മിച്ച) മുളവാൾ. ((muḷakoṇṭu nirmmicca) muḷavāḷ.)

たけやぶ 竹藪 മുളക്കൂട്ടം. (muḷakkūṭṭam.)

たけやり 竹槍 മുളകൊണ്ടുള്ള കുന്തം. (muḷakoṇṭuḷḷa kuntaṃ.)

たける 長ける മിടുക്കുകാട്ടുക; കവച്ചുവയ്ക്കുക. (miṭukkukāṭṭuka; kavaccuvaykkuka.)

たける 猛る ഉഗ്രമായിത്തീരുക; ഉത്കടമാവുക; രോഷംകൊള്ളുക. (ugramāyittīruka; utkaṭamāvuka; rōṣaṃkoḷḷuka.)

たけん 他見

～をはばかる രഹസ്യമാക്കിവയ്ക്കുക; രഹസ്യം സൂക്ഷിക്കുക. (rahasyamākkivaykkuka; rahasyaṃ sūkṣikkuka.)

たげん 多元

～（性）ഒരേസമയത്ത് ഒന്നിലധികം ജോലി വഹിക്കൽ; (orēsamayattu onniladhikaṃ jōli vahikkal;) ～化 ബഹുമുഖത്വമാക്കുക; (bahumukhatvamākkuka;) ～的 ബഹുമുഖത്വം സംബന്ധിച്ച. (bahumukhatvaṃ sambandhdhicca.)

たげんほうそう 多元放送 ഒന്നിലധികം കേന്ദ്രങ്ങളിൽനിന്നും പ്രക്ഷേപണം ചെയ്യൽ. (onniladhikaṃ kēndraṅṅaḷilninnuṃ prakṣēpaṇaṃ ceyyal.)

たげんろん 多元論 PHILOS പ്ലൂരലിസം (ഒരേസമയത്ത് ഒന്നിലധികം ജോലി വഹിക്കൽ). (plūralisaṃ (orēsamayattu onniladhikaṃ jōli vahikkal).)

たこ 凧 പട്ടം. (paṭṭaṃ.) ～を揚げる പട്ടം പറത്തുക. (paṭṭam paṟattuka.)

たこ 胼胝 ① കല്ലിപ്പ്; തഴമ്പ്. (kallippu; taḻampu.) ②（足の）കാലിലെ ആണി. (kālile āṇi.) 耳に～ができる കേട്ടുമടുക്കുക; കേട്ട് തഴമ്പിക്കുക. (kēṭṭumaṭukkuka; kēṭṭu taḻampikkuka.)

タコ 蛸 കിനാവള്ളി; നീരാളി. (kināvaḷḷi; nīrāḷi.)

たこあし 蛸足

たこあしはいせん 蛸足配線 മൾടിപ്പിൾ ഔട്ട്ലെറ്റ് എക്സ്റ്റൻഷ്യൻ പ്ലഗ്. (malṭippiḷ auṭleṟṟu ekusṟṟansyan plagu.)

たこう 多幸

～を祈る സൗഭാഗ്യം ആശംസിക്കുന്നു. (saubhāgyaṃ āśaṃsikkunnu.)

だこう 蛇行

～する ചുറ്റിപ്പോവുക. (cuṟṟippōvuka.)

たこうしき 多項式 MATH (ഗണിതത്തിലെ) പോളിനോമിനൽ സംജ്ഞ. ((gaṇitattile) pōḷinōminal saṃjña.)

たこく 他国 അന്യരാജ്യം. (anyarājyaṃ.)

たこくせき 多国籍

たこくせききぎょう 多国籍企業 പല രാജ്യങ്ങളിലും പ്രവർത്തിക്കുന്ന കമ്പനി. (pala rājyaṅṅaḷiluṃ pravarttikkunna kampani.)

たこくせきぐん 多国籍軍 അന്തർരാഷ്ട്രീയസേന. (antarrāṣṭrīyasēna.)

タコグラフ റ്റേക്കോഗ്രാഫ് (മോട്ടോർ വാഹനങ്ങൾ സഞ്ചരിക്കുന്ന വേഗവും ദൂരവും രേഖപ്പെടുത്തുന്ന സംവിധാനം). (ṟṟēkkōgrāphu (mōṭṭōr vāhanaṅṅaḷ sañcarikkunna vēgavuṃ dūravuṃ rēkhappeṭuttunna saṃvidhānaṃ).)

タコス COOK താക്കൊ (ഒരു വിഭവം). (tākko (oru vibhavaṃ).)

たこつぼ 蛸壺 കിനാവള്ളിയെ പിടിക്കാൻ വയ്ക്കുന്ന ഒരുതരം പാത്രക്കെണി. (kināvaḷḷiye piṭikkān vaykkunna orutaraṃ pātrakkeṇi.)

たこはいとう 蛸配当 വ്യാജഡിവിഡണ്ട്. (vyājaḍividaṇṭu.)

たこべや 蛸部屋 വേലക്കാരുടെ താമസസ്ഥലം; തൊഴിലാളികളുടെ ലായം. (vēlakkāruṭe tāmasasthalaṃ; toḻilāḷikaḷuṭe lāyaṃ.)

タコメーター ① റ്റാക്കൊ. ദൂരം പെട്ടെന്ന് അളക്കുന്നതിനുള്ള ഉപകരണം. (ṟṟākko. dūraṃ peṭṭennu aḷakkunnatinuḷḷa upakaraṇaṃ.) ② റ്റാക്കൊ മീറ്റർ. (ṟṟākko mīṟṟar.)

たごん 他言 മറ്റുള്ളവരോട് പറയൽ (രഹസ്യം). (maṟṟuḷḷavarōṭu paṟayal (rahasyaṃ).) ～する മറ്റുള്ളവരോട് പറയുക (രഹസ്യം);(രഹസ്യം)പരസ്യമാക്കുക. (maṟṟuḷḷavarōṭu paṟayuka (rahasyaṃ);(rahasyaṃ)parasyamākkuka.) ～しない മറ്റാരോടും പറയരുത്; രഹസ്യമാക്കി വയ്ക്കണം . (maṟṟārōṭuṃ paṟayarutu; rahasyamākki vaykkaṇaṃ .) ～しない മറ്റാരോടും പറയാതിരിക്കുക;രഹസ്യമാക്കി വയ്ക്കുക. (maṟṟārōṭuṃ paṟayātirikkuka;rahasyamākki vaykkuka.)

たさい 多彩

～な വർണ്ണശബളമായ. (varṇṇaśabaḷamāya.)

たさい 多才

～な വിവിധ വശങ്ങളുള്ള; കഴിവുറ്റ. (vividha vaśaṅṅaḷuḷḷa; kaḻivuṟṟa.)

ださい ചുരുളഴിക്കുക; ശുദ്ധീകരിക്കാത്ത. (curuḷaḻikkuka; śuddhīkarikkātta.) ～洋服 മലിനവേഷം; വിചിത്രവേഷം. (malinavēṣaṃ; vicitravēṣaṃ.)

たさく 多作
〜な ഉല്പാദനക്ഷമതയുള്ള. (ulpādanakṣamatayuḷḷa.)
たさくか 多作家　ധാരാളമായെഴുതുന്ന എഴുത്തുകാരൻ. (dhārāḷamā-yeḻutunna eḻuttukāran.)
ださく 駄作　വികലമായ സൃഷ്ടി; അസംബന്ധം. (vikalamāya sṛṣṭi; asaṃbandhaṃ.)
たさつ 他殺　കൊലപാതകം. (kolapātakaṃ.)
たさん 多産
〜の അത്യുല്പാദനശേഷിയുള്ള. (atyulpādanaśēṣiyuḷḷa.)
ださん 打算
〜的な（金銭［കിൻസെൻ］ずくの［സുക്കനൊ］）. സ്വാർത്ഥി-യായ; സ്വന്തം താല്പര്യത്തിന്നായി (പണത്തിന്ന് വേണ്ടി) എന്നും ചെയ്യാൻ മടിക്കാത്ത. (svārtthiyāya; svantaṃ tālparyattinnāyi (paṇattinnŧ vēṇṭī) entuṃ ceyyān maṭikkātta.)
たざんのいし 他山の石
〜とする ലാഭകരമാക്കുക; ഗുണപാഠമാവുക. (lābhakaramākkuka; guṇapāṭhamāvuka.)
たし 足し
〜になる സഹായകമാവുക; ഉപയോഗപ്രദമാവുക; (sahāyakamā-vuka; upayōgapradamāvuka;) 〜にする അനുബന്ധമാവുക; പൂർണ്ണത-യിലെത്തിക്കുക. (anubandhamāvuka; pūrṇṇatayilettikkuka.)
たじ 他事
〜ながら പറയുന്നതിനിടെ. (paṟayunnatiniṭe.)
たじ 多事
〜な സംഭവബഹുലമായ; തിരക്കേറിയ. (saṃbhavabahulamāya; tira-kkēṟiya.)
たじたなんな 多事多難な　①（波乱ある）പ്രക്ഷുബ്ധമായ. (prakṣubdhamāya.) ②（困難な）കുഴപ്പം നിറഞ്ഞ; വിഷമകരമായ. (kuḻappaṃ niṟañña; viṣamakaramāya.)
だし 出汁　［煮出汁］മാംസരസം; സൂപ്പ്. (māṃsarasaṃ; sūppŧ.) 〜がきいている തികഞ്ഞ രുചിചേരുവകൾ ചേർന്നിരിക്കുക. (tikañña rucicēruvakaḷ cērnnirikkuka.) 〜に使う［手先］കറിവേപ്പിലപോലെ ഉപയോഗിക്കുക. (kaṟivēppilapōle upayōgikkuka.) 〜にして *☞ 口実.
だし 山車　［祭の］കെട്ടുകാഴ്ച; ചമൽക്കാരപൂർണ്ണമായ. (keṭṭukāḻca; camalkkārapūrṇṇamāya.)
だしあい 出し合い
〜（で）(寄付［കിഫു］);(負担［ഫുതൻ］). യോജിച്ചുള്ള സംഭാ-വനകളോടെ; യോജിച്ച് ചെലവാക്കിക്കൊണ്ട്. (yōjiccuḷḷa saṃbhāva-nakaḷōṭe; yōjiccu celavākkikkoṇṭŧ.)
だしあう 出し合う　ധനശേഖരണം നടത്തുക; പിരിവെടുക്കുക; സ്വന്തം പങ്ക് അടയ്ക്കുക. (dhanaśēkharaṇaṃ naṭattuka; piriveṭukkuka; svan-taṃ paṅkŧ aṭaykkuka.)
だしいれ 出し入れ　①（貯金の）നിക്ഷേപിക്കലും തിരിച്ചെ-ടുക്കലും. (nikṣēpikkaluṃ tiricceṭukkaluṃ.) ② വരവും ചെലവും. (varavuṃ celavuṃ.)
だしおしむ 出し惜しむ (പണം) കൊടുക്കാൻ വൈമനസ്യം കാട്ടുക; ലുബ്ധ് കാട്ടുക. ((paṇaṃ) koṭukkān vaimanasyaṃ kāṭṭuka; lubdhŧ kāṭṭuka.)
たしか 確か　［たぶん］എനിക്ക് തോന്നുന്നു; എന്റെ ഓർമ്മ ശ-രിയാണെങ്കിൽ. (enikkŧ tōnnunnu; enṟe ōrmma śariyāṇeṅkil.) 〜な［確実な］തീർച്ചയായ; സുനിശ്ചിതമായ; വിശ്വസനീയമായ. (tī-rccayāya; suniścitamāya; viśvasanīyamāya.) ［堅実な］യുക്തിഭദ്രമായ; ഉറച്ച. (yuktibhadramāya; uṟacca.) ［安全な］സുരക്ഷിതമായ; ഉറച്ച; (su-rakṣitamāya; uṟacca;) ［腕の］〜な കഴിവുറ്റ; യോഗ്യനായ. (kaḻivuṟṟa; yōgyanāya.) 〜に നിസ്സംശയം; അവിതർക്കിതമായി. (nissaṃśayaṃ; avitarkkitamāyi.) ［疑いなく］തീർച്ചയായും; നിസ്സംശയമായി; മുട-ക്കംകൂടാതെ. (tīrccayāyuṃ; nissaṃśayamāyi; muṭakkaṃkūṭāte.)
たしかめる 確かめる　ഉറപ്പുവരുത്തുക; തിട്ടംവരുത്തുക; ഉറപ്പിക്കു-ക. (uṟappuvaruttuka; tiṭṭaṃvaruttuka; uṟappikkuka.)
たしざん 足し算　കൂട്ടൽ. (kūṭṭal.) 〜をする കൂട്ടുക (സംഖ്യ). (kūṭṭuka (saṃkhya).)
だししぶる 出し渋る ☞ 出し惜しむ.
たしせいせい 多士済々　അനേകം ഉജ്ജ്വലപ്രതിഭകൾ. (anēkaṃ ujjvalapratibhakaḷ.)
たじたじ
〜となる［ひるむ［ഹിരുമു］］ആടി ഉലയുക; ഉൾവലിയുക; വേദന-കൊണ്ട് പുളയുക; ചൂളുക. (āṭi ulayuka; uḷvaliyuka; vēdanakoṇṭŧ puḷayuka; cūḷuka.)
たしつ 多湿　ഉയർന്നതോതിലുള്ള ഈർപ്പം. (uyarnnatōtiluḷḷa īrppaṃ.) ☞ 高温.
たじつ 他日　①（別の日）മറ്റൊരവസരം (സമയം/ ദിവസം). (maṟṟoravasaraṃ (samayaṃ/ divasaṃ).) ②（今後）ഭാവിയിൽ. (bhāviyil.)
だしっぱなし 出しっ放し
〜にする［水・ガスを］［物［മൊനൊ］を［വൊ］］(ഗ്യാസോ വെള്ളമോ) ഒഴുക്ക നിർത്താതെ / ടേപ്പടയ്ക്കാതെവിടുക; വെറുതെ വിട്ടേക്കുക. ((gyāsō veḷḷamō) oḻukku nirttāte / ṭēppaṭaykkāteviṭuka; veṟute vi-ṭṭēkkuka.)
たしなみ 嗜み
〜が良い（悪い）നല്ല വിനയം ഉണ്ടായിരിക്കുക(ഇല്ലാതിരിക്കുക); നന്നായി (മോശമായി) വളർത്തപെട്ടതായിരിക്കുക. (nalla vinayaṃ uṇṭāyirikkuka(illātirikkuka); nannāyi (mōśamāyi) vaḷarttapeṭṭatāyirikkuka.) 〜がある പ്രതിഭയുണ്ട്; കഴിവുണ്ട്; താല്പര്യമുണ്ട്. (pratibhayuṇṭŧ; kaḻi-vuṇṭŧ; tālparyamuṇṭŧ.)
たしなむ 嗜む ① ഇഷ്ടപ്പെടുക; താല്പര്യമുണ്ടായിരിക്കുക. (iṣṭappeṭu-ka; tālparyamuṇṭāyirikkuka.) ②（慎む）മിതത്വം പാലിക്കുക. (mitatvaṃ pālikkuka.)
たしなめる 窘める　ശാസിക്കുക; താക്കീത് നല്കുക. (śāsikkuka; tākkītŧ nalkuka.)
だしぬく 出し抜く　①［機先を制する］പ്രതീക്ഷിച്ചിരിക്കു-ക; മുന്നിട്ട് നില്ക്കുക. (pratīkṣiccirikkuka; munniṭṭŧ nilkkuka.) ②（新聞が）(പത്രപ്രവർത്തകർ) മുൻകൂട്ടി അറിയുക. ((patrapravarttakar) mu-nkūṭṭi aṟiyuka.) ③（だます）കൗശലത്താൽ ജയിക്കുക. (kauśalattāl jayikkuka.)
だしぬけ 出し抜け
〜に പൊട്ടുന്നനവേ; അപ്രതീക്ഷിതമായി; (poṭṭunnanavē; apratīkṣita-māyi;) 〜に訪問する മുൻകൂട്ടി അറിയിക്കാതെ സന്ദർശിക്കുക. (munkūṭṭi aṟiyikkāte sandarśikkuka.)
だしもの 出し物　പരിപാടി. (paripāṭi.) 最初の（おもな）〜 പരിപാടിയിലെ ആദ്യത്തെ ചടങ്ങ്. (paripāṭiyile ādyatte caṭaṅṅŧ.)
たしゃ 他者　മറ്റേത്. (maṟṟētŧ.)
だしゃ 打者　BASEBALL ബാറ്റ് ചെയ്യുന്ന ആൾ (ബെയ്സ്ബാൾ). (bāṟṟŧ ceyyunna āḷ (beysbāḷ).) 〜になる ബാറ്റ് ചെയ്യാൻ തുടങ്ങുക. (bā-ṟṟŧ ceyyān tuṭaṅṅuka.)
だじゃれ 駄洒落 ① വിലകെട്ട തമാശ. (vilakeṭṭa tamāśa.) ②（地口）നിലവാരം കുറഞ്ഞ ദ്വയാർത്ഥപ്രയോഗം. (nilavāraṃ kuṟañña dva-yārtthaprayōgaṃ.)
だしゅ 舵手　① അമരക്കാരൻ. (amarakkāran.) ②（ボートの）തോണി നിയന്ത്രിക്കുന്ന ആൾ. (tōṇi niyantrikkunna āḷ.)

たじゅう 多重

たじゅうさいむ 多重債務　വിവിധതരത്തിലുള്ള കടപ്പാട്. (vividhatarattiluḷḷa kaṭappāṭʉ.)

たじゅうじんかく 多重人格　വ്യത്യസ്ത വ്യക്തിത്വം; വിഘടിതവ്യക്തിത്വം. (vyatyasta vyaktitvaṃ; vighaṭitavyaktitvaṃ.)

たじゅうほうそう 多重放送　മൾട്ടിപ്ലക്സ് പ്രക്ഷേപണം. (malṭṭiplaksʉ prakṣēpaṇaṃ.)

たしゅたよう 多種多様

～の വിവിധ; എല്ലാവിധത്തിലുമുള്ള. (vividha; ellāvidhattilumuḷḷa.)

だじゅん 打順　BASEBALL ബേറ്റിംഗിന്റെ ക്രമം. (bēṟṟiṃginṟe kramaṃ.)

たしょう 多少　①（数）സംഖ്യ. (saṃkhya.) ②《量》അളവ്. (aḷavʉ.) ③（額）തുക. (tuka.) ④［いくらか］ഏറെക്കുറെ; ഏകദേശം. (ēṟekkuṟe; ēkadēśaṃ.) ～にかかわらず ഏറെക്കുറെയായി. (ēṟekkuṟeyāyi.)

たじょう 多情

～な കാമാസക്തമായ; ക്രീഡാസക്തമായ. (kāmāsaktamāya; krīḍāsaktamāya.)

たしょうのえん 他生の縁　കർമ്മഫലം; വിധി. (karmmaphalaṃ; vidhi.)

たしょく 多色

～の വിവിധ വർണ്ണങ്ങളിലുള്ള. (vividha varṇṇaṅṅaḷiluḷḷa.)

たしょくずり 多色刷り　വിവിധവർണ്ണമുദ്രണം (കളർപ്രിന്റിംഗ്). (vividhavarṇṇamudraṇaṃ (kaḷarprinṟiṃgʉ).)

たじろぐ　പിൻവലിയുക; ഉൾവലിയുക; ചൂളുക. (pinvaliyuka; uḷvaliyuka; cūḷuka.)

だしん 打診　MEDICAL (രോഗനിർണ്ണയം) മുട്ട്; തട്ട്; കൊട്ടിനോക്കൽ. ((rōganirṇṇayaṃ) muṭṭʉ; taṭṭʉ; koṭṭinōkkal.) ～する［意向［ഇക്കോ്］を［വൊ］］കൊട്ടിനോക്കുക; മുട്ടിനോക്കുക; പ്രതികരണം പരിശോധിക്കുക. (koṭṭinōkkuka; muṭṭinōkkuka; pratikaraṇaṃ pariśōdhikkuka.)

だしんき 打診器　［槌の］MEDICAL (രോഗനിർണ്ണയം) പ്ലെക്സർ (കൊച്ചുചുറ്റിക). ((rōganirṇṇayaṃ) pleksar (koccucuṟṟika).)

たしんきょう 多神教　ബഹുദൈവവിശ്വാസം. (bahudaivaviśvāsaṃ.)

たす 足す　①［加える］കൂട്ടുക. (kūṭṭuka.) ②［補う］പൂർത്തിയാക്കുക; വിതരണം ചെയ്യുക. (pūrttiyākkuka; vitaraṇaṃ ceyyuka.)

- だす - 出す　［始める］ആരംഭിക്കുക; തുടങ്ങുക. (āraṃbhikkuka; tuṭaṅṅuka.)

だす 出す　①［声を］(ഒച്ച) പുറപ്പെടുവിക്കുക. ((occa) puṟappeṭuvikkuka.) ②［力・勇気を］സംഭരിക്കുക(ധൈര്യം); പ്രയോഗിക്കുക (ശക്തി). (saṃbharikkuka(dhairyaṃ); prayōgikkuka (śakti).) ③［差し出す・突き出す］തല പുറത്തേക്ക് നീട്ടുക (കൈ; നാവ്). (tala puṟattēkkʉ nīṭṭuka (kai; nāvʉ).) ④［露出］അനാവരണം ചെയ്യുക; പുറത്ത് കാട്ടുക (കാൽമുട്ടുകൾ). (anāvaraṇaṃ ceyyuka; puṟattʉ kāṭṭuka (kālmuṭṭukaḷ).) ⑤［取り出す］പുറത്തേക്കെടുക്കുക (ടിക്കറ്റ്). (puṟattēkkeṭukkuka (ṭikkaṟṟʉ).) ⑥［送る］അയയ്ക്കുക (എഴുത്ത്); പുറത്തേക്കയയ്ക്കുക (ബിരുദധാരികളെ). (ayaykkuka (eḻuttʉ); puṟattēkkayaykkuka (birudadhārikaḷe).) ⑦［金を］കൊടുക്കുക; അടയ്ക്കുക (പണം). (koṭukkuka; aṭayʉkkuka (paṇaṃ).) ⑧［寄付］സംഭാവന നല്കുക. (saṃbhāvana nalkuka.) ⑨（投資）നിക്ഷേപിക്കുക. (nikṣēpikkuka.) ⑩［飲食物を］വിളമ്പുക (ഉച്ചഭക്ഷണം). (viḷampuka (uccabhakṣaṇaṃ).) ⑪［提出］അയയ്ക്കുക (അപേക്ഷ). (ayaykkuka (apēkṣa).) ⑫［発行］പ്രസിദ്ധീകരിക്കുക (മാസിക). (prasiddhīkarikkuka (māsika).) ⑬［店を］തുറക്കുക (പുതിയ കട). (tuṟakkuka (putiya kaṭa).) ⑭［運転］ഓടിക്കുക (പ്രത്യേക വണ്ടി). (ōṭikkuka (pratyēka vaṇṭi).) ⑮［ガス・水道を］(ഗ്യാസ്; വെള്ളം) തുറന്നുവിടുക. ((gyāsʉ; veḷḷaṃ) tuṟannuviṭuka.) ⑯［速力を］വേഗത കൂട്ടുക; വേഗതയെടുക്കുക. (vēgata kūṭṭuka; vēgatayeṭukkuka.) ⑰［死傷者を］ഇടവരുത്തുക (അപകടമരണങ്ങൾക്ക്). (iṭavaruttuka (apakaṭamaraṇaṅṅaḷkkʉ).)

たすう 多数

～の（大多数［ദഇത്തസൂ］）. അനേകം; നിരവധി; ധാരാളം; ഭൂരിപക്ഷം; (anēkaṃ; niravadhi; dhārāḷaṃ; bhūripakṣaṃ;) ～を占める ഭൂരിപക്ഷം കയ്യടക്കുക. (bhūripakṣaṃ kayyaṭakkuka.)

たすうとう 多数党　ഭൂരിപക്ഷകക്ഷി. (bhūripakṣakakṣi.)

たすうは 多数派　ഭൂരിപക്ഷം. (bhūripakṣaṃ.)

だすう 打数　5～(ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിൽ) അഞ്ചുതവണ ബാറ്റ് ചെയ്യൽ. ((beysbāḷkkaḷiyil) añcutavaṇa bāṟṟʉ ceyyal.)

たすうけつ 多数決

～（で決める）ഭൂരിപക്ഷം നോക്കി തീരുമാനിക്കുക. (bhūripakṣaṃ nōkki tīrumānikkuka.)

たすかる 助かる ①［命が］രക്ഷിക്കപ്പെടുക; അതിജീവിക്കുക. (rakṣikkappeṭuka; atijīvikkuka.) ②［省ける］വിഷമതകൾ ഒഴിവാക്കുക. (viṣamatakaḷ oḻivākkuka.) ③［助けとなる］☞ 助け.

たすき 襷

たすきがけで 襷がけで　ഷർട്ടിന്റെ കൈ ചുരുട്ടിക്കയറ്റിയിട്ട്. (ṣarṭṭinṟe kai curuṭṭikkayaṟṟiyiṭṭʉ.)

タスク　COMPUT ടാസ്ക് (ദൗത്യം). (ṭāskʉ (dautyaṃ).)

タスクフォース（特別委員会）ടാസ്ക് ഫോർസ് (ദൗത്യസേന). (ṭāskʉ phōrsʉ (dautyasēna).)

たすけ 助け　① സഹായം; പിന്തുണ. (sahāyaṃ; pintuṇa.) ②（救助）രക്ഷപ്പെടുത്തൽ. (rakṣappeṭuttal.) ③（救済）～を求める～となる ആശ്വാസം. (āśvāsaṃ.)

たすけあい 助け合い

（さいまつ）たすけあいうんどう（歳末）助け合い運動　(വർഷാന്ത്യ) സാധുജനസഹായപ്രസ്ഥാനം. ((varṣāntya) sādhujanasahāyaprasthānaṃ.)

たすけあう 助け合う　പരസ്പരം സഹായിക്കുക. (parasparaṃ sahāyikkuka.)

たすけあげる 助け上げる　കരകയറ്റുക; രക്ഷിക്കുക. (karakayaṟṟuka; rakṣikkuka.)

たすけだす 助け出す　സഹായിക്കുക; രക്ഷിക്കുക. (sahāyikkuka; rakṣikkuka.)

たすけぶね 助け船　ലൈഫ്ബോട്ട്. (laiphbōṭṭʉ.) ～を出す ഒരാളെ രക്ഷിക്കാൻ ചെല്ലുക. (orāḷe rakṣikkān celluka.)

たすける 助ける　①［助力］സഹായിക്കുക. (sahāyikkuka.) ②［支持］പിന്തുണയ്ക്കുക. (pintuṇaykkuka.) ③［救助］രക്ഷിക്കുക. (rakṣikkuka.) ④（救済）ദുരിതമൊഴിവാക്കുക. (duritamoḻivākkuka.) ⑤（助命）വിട്ടുകൊടുക്കുക (ജീവൻ). (viṭṭukoṭukkuka (jīvan).) ⑥［…に資する］സംഭാവന നല്കുക; സഹായമെത്തിക്കുക. (saṃbhāvana nalkuka; sahāyamettikkuka.)

たずさえる 携える　① കൈവശം വയ്ക്കുക; വഹിക്കുക; എടുക്കുക. (kaivaśaṃ vaykkuka; vahikkuka; eṭukkuka.) ②（同伴）മാറിപ്പോവുക (ഒരാളെ മറ്റൊരാളായി). (māṟippōvuka (orāḷe maṟṟorāḷāyi).)

たずさわる 携わる　പങ്കെടുക്കുക; താല്പര്യമെടുക്കുക. (paṅkeṭukkuka; tālparyameṭukkuka.)

ダスター　①（ふきん）പൊടിതട്ടി. (poṭitaṭṭi.) ②［ダスターコート］ഡസ്റ്റർ കോട്ട്; ഡസ്റ്റ് കോട്ട്. (ḍasṟṟar kōṭṭʉ; ḍasṟṟʉ kōṭṭʉ.)

ダストシュート　മാലിന്യം നിക്ഷേപിക്കുന്ന കുഴൽ (ച്യൂട്ട്). (mālinyaṃ nikṣēpikkunna kuḻal (cyūṭṭʉ).)

たずねびと 尋ね人 കാണാനില്ലാത്ത വ്യക്തി. (kāṇānillātta vyakti.)

たずねびとらん 尋ね人欄 പേർസണൽ കോളം. (pērsaṇal kōḷaṃ.)

たずねもの 尋ね物 കാണാതായ സാധനം. (kāṇātāya sādhanaṃ.) *☞ お尋ね者.

たずねる 尋ねる ①［捜す］പരതുക. (paratuka.) ②［問う］ചോദിക്കുക (എന്തിനെയെങ്കിലും കുറിച്ച്). (cōdikkuka (entineyeṅkiluṃ kuriccu).) ③（容態を）(ആരെയെങ്കിലും കുറിച്ച്) അന്വേഷിക്കുക. ((āreyeṅkiluṃ kuriccu) anvēṣikkuka.)

たずねる 訪ねる ☞ 訪問(する).

たぜい 多勢

〜を頼んで സംഖ്യകളെ അടിസ്ഥാനമാക്കി; (saṃkhyakaḷe aṭisthānamākki;) 〜に無勢 സംഖ്യാബലത്തിൽ മുന്നിട്ട് നിൽക്കുക. (saṃkhyābalattil munniṭṭu nilkkuka.)

だせい 惰性

〜で(惰力［ദര്യോക്കു］); സ്വാഭാവികമായി ചലിച്ചുകൊണ്ടേയിരിക്കാനൊ അനങ്ങാതെ നിൽക്കാനോ ഉള്ള പ്രവണത (യാൽചലിയ്ക്കുക) (svābhāvikamāyi caliccukoṇṭēyirikkāno anaṅṅāte nilkkānō uḷḷa pravaṇata (yālcaliykkuka)) (習慣［ശുക്കൻ］). സ്വാഭാവികശീലംകൊണ്ട്; പരിശീലനഫലമായി. (svābhāvikaśīlaṃkoṇṭu; pariśīlanaphalamāyi.)

だせき 打席 BASEBALL((*abbr.* a.b.))ബാറ്റ് ചെയ്യുന്ന (ബെയ്സ്ബാൾ). (bāṟṟu ceyyunna (beysbāḷ).)

だせん 打線 BASEBALL ബാറ്റ് ചെയ്യുന്ന ക്രമം. (bāṟṟu ceyyunna kramaṃ.)

だせん 唾腺 ☞ 唾液(腺).

たそがれ 黄昏 ☞ 夕方.

だそく 蛇足

〜の ആവശ്യത്തിലധികമായ. (āvaśyattiladhikamāya.)

たそくるい 多足類

〜（の動物）തേരട്ട വർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട ഇഴജീവി. (tēraṭṭa varggattilppeṭṭa iḻajīvi.)

ただ 唯,只 ［単に］വെറുതെ; മാത്രമായി. (veṟute; mātramāyi.) *☞ 無料, 普通(の). 〜で ഇനാമായി. (ināmāyi.) 〜の人 വെറും സാധാരണക്കാരൻ. (veṟuṃ sādhāraṇakkāran.) 〜…すればよい ...-മാത്രം ചെയ്താൽ മതി. (...mātraṃ ceytāl mati.) 〜一人で ഏകനായി; തനിച്ച്. (ēkanāyi; taniccu.)

だだ 駄々

〜をこねる വിറളിപിടിക്കുക; വാശിപിടിക്കുക. (viṟaḷipiṭikkuka; vāśipiṭikkuka.)

だだっこ 駄々っ子 വഷളാക്കപ്പെട്ട കുട്ടി. (vaṣaḷākkappeṭṭa kuṭṭi.)

たたい 多胎

たたいにんしん 多胎妊娠 പലമടങ്ങായ ഗർഭധാരണം (ഒന്നിലധികം ഭ്രൂണം). (palamaṭaṅṅāya garbhadhāraṇaṃ (onniladhikaṃ bhrūṇaṃ).)

ただい 多大

〜の അനേകം; ധാരാളം; ഗുരുതരമായ; കനപ്പെട്ട. (anēkaṃ; dhārāḷaṃ; gurutaramāya; kanappeṭṭa.)

だたい 堕胎

〜する ഗർഭച്ഛിദ്രം നടത്തുക. (garbhacchidraṃ naṭattuka.)

ダダイスト ദാദായിസ്റ്റ് (എല്ലാവിധ പാരമ്പര്യങ്ങളേയും രൂപശില്പ സങ്കല്പത്തേയും ബഹിഷ്കരിക്കാനുദ്ദേശിച്ചുള്ള യൂറോപ്യൻ സാഹിത്യകലാപ്രസ്ഥാനത്തിലെ അംഗം. (dādāyisṟṟu (ellāvidha pāramparyaṅṅaḷēyuṃ rūpaśilpa saṅkalpattēyuṃ bahiṣkarikkānuddēśiccuḷḷa yūṟōpyan sāhityakalāprasthānattile aṃgaṃ.)

ダダイズム ദാദായിസം. (dādāyisaṃ.)

ただいま 只今 ①［現在］ഇപ്പോൾ. (ippōḷ.) ②（たった今）ഇപ്പൊൾത്തന്നെ; തൽക്കാലം. (ippoḷttanne; talkkālaṃ.) ③［すぐに］ഉടനെ. (uṭane.) ④（今参ります）ഇതാ ഞാനെത്തി. (itā ñānetti.) ⑤（帰宅時）ഞാൻ വന്നു (ഞാനിതാ വന്നിരിക്കുന്നു). (ñān vannu (ñānitā vannirikkunnu).)

たたえる 称える ☞ 褒める.

たたえる 湛える നിറഞ്ഞുകവിയുക. (niṟaññukaviyuka.) 笑(えみ)を湛えて നിറ പുഞ്ചിരിയോടെ. (niṟa puñciriyōṭe.)

たたかい 戦い ①(戦争)യുദ്ധം. (yuddhaṃ.) ②（戦闘）പോരാട്ടം. (pōrāṭṭaṃ.) ③［闘争］സമരം; പ്രക്ഷോഭണം. (samaraṃ; prakṣōbhaṇaṃ.) 〜に出る യുദ്ധത്തിനിറങ്ങുക. (yuddhattiniṟaṅṅuka.) 〜に勝つ(〜に負ける) യുദ്ധത്തിൽ ജയിക്കുക(തോല്ക്കുക). (yuddhattil jayikkuka(tōlkkuka).)

たたかいぬく 戦い抜く പൊരുതിത്തീർക്കുക; അന്ത്യം വരെ പൊരുതുക. (porutittīrkkuka; antyaṃ vare porutuka.)

たたかう 戦う ①പൊരുതുക; യുദ്ധം ചെയ്യുക. (porutuka; yuddhaṃ ceyyuka.) ②（困難などと）കൂടെ (എതിർത്ത്) സമരം ചെയ്യുക. (kūṭe (etirttu) samaraṃ ceyyuka.) ③（争う）തർക്കത്തിലേർപ്പെടുക. (tarkkattilērppeṭuka.)

たたかわす 戦わす യുദ്ധം ചെയ്യിപ്പിക്കുക; തമ്മിലടിപ്പിക്കുക. (yuddhaṃ ceyyippikkuka; tammilaṭippikkuka.) *☞ 議論(する).

たたき 三和土 (土間の)കോൺക്രീറ്റ് നിലം. (kōṇkrīṟṟu nilaṃ.)

たたき 叩き （料理の）മിൻസ് ചെയ്ത മത്സ്യം (ഒരുതരം മത്സ്യവിഭവം). (minsu ceyta matsyaṃ (orutaraṃ matsyavibhavaṃ).)

たたきだいく 叩き大工 തട്ടിക്കൂട്ടി ധൃതിയിൽ പണിയുന്ന ആശാരി. (taṭṭikkūṭṭi dhṛtiyil paṇiyunna āśāri.)

たたきあい 叩き合い ☞ 殴(なぐ)り合い.

たたきあげる 叩き上げる കഷ്ടപ്പെട്ട് അദ്ധ്വാനിച്ച് ഉയർച്ച നേടുക. (kaṣṭappeṭṭu addhvāniccu uyarcca nēṭuka.)

たたきうり 叩き売り വില വളരെക്കുറച്ചു വില്ക്കുക. (vila vaḷarekkuṟaccu vilkkuka.)

たたきおこす 叩き起こす ①(戸を叩いて)വാതിലിൽ മുട്ടി (വിളിക്കുക). (vātilil muṭṭi (viḷikkuka).) ②(無理に)ഉറക്കത്തിൽനിന്നും വിളിച്ചുണർത്തുക. (uṟakkattilninnuṃ viḷiccuṇarttuka.)

たたきおとす 叩き落とす തട്ടിവീഴ്ത്തുക; ഇടിച്ചുവീഴ്ത്തുക. (taṭṭivīḻttuka; iṭiccuvīḻttuka.)

たたききる 叩き切る വെട്ടിമുറിക്കുക; ചെത്തിമുറിക്കുക. (veṭṭimuṟikkuka; cettimuṟikkuka.)

たたきこむ 叩き込む ①അടിച്ചുതാഴ്ത്തുക (ആണി). (aṭiccutāḻttuka (āṇi).) ②（教え込む）അടിച്ചിറക്കുക (ചൂറ്റികകൊണ്ട്); (ഒരാളുടെ) തലയിൽ അടിച്ചുകയറ്റുക (ഒരാശയം). (aṭicciṟakkuka (cuṟṟikakoṇṭu); (orāḷuṭe) talayil aṭiccukayaṟṟuka (orāśayaṃ).) ③（牢(ろう)へ）ജയിലിലിട്ടടയ്ക്കുക. (jayililiṭṭaṭaykkuka.)

たたきころす 叩き殺す അടിച്ചുകൊല്ലുക; തല്ലിക്കൊല്ലുക (ഒരാളെ). (aṭiccukolluka; tallikkolluka (orāḷe).)

たたきこわす 叩き壊す തട്ടിത്തകർക്കുക. (taṭṭittakarkkuka.)

たたきだい 叩き台 ചർച്ചയ്ക്കുള്ള അടിസ്ഥാന രൂപരേഖ. (carccaykkuḷḷa aṭisthāna rūparēkha.)

たたきだす 叩き出す ①(追い出す)ചവുട്ടിപ്പുറത്താക്കുക. (cavuṭṭippuṟattākkuka.) ②［解雇］പിരിച്ചയക്കുക; (ഫയർ) പിരിച്ചുവിടുക. (piriccayakkuka; (phayar) piriccuviṭuka.)

たたきつける 叩き付ける (ഒരാളുടെ നേർക്ക്) വലിച്ചെറിയുക. ((orāḷuṭe nērkku) valicceṟiyuka.)

たたきつぶす 叩き潰す　അടിച്ചുതകർക്കുക. (aṭiccutakarkkuka.)

たたきなおす 叩き直す　(ദുഃഖസ്വഭാവം) മാറ്റിയെടുക്കുക. ((duḥkha-svabhāvaṃ) māṟṟiyeṭukkuka.)

たたきふせる 叩き伏せる　തട്ടിത്താഴെയിടുക. (taṭṭittāḻeyiṭuka.)

たたく 叩く　①［打つ］അടിക്കുക; മുട്ടുക; ഇടിക്കുക. (aṭikkuka; muṭṭuka; iṭikkuka.) ②（平手で）അടിക്കുക (കൈപ്പടംകൊണ്ട്). (aṭikkuka (kaippaṭaṃkoṇṭu).) ③（軽く）തലോടുക. (talōṭuka.) ④《手を》കൈമുട്ടുക. (kaimuṭṭuka.) ⑤ ഇടിക്കുക. (iṭikkuka.) ⑥（どんと）ഢും എന്ന് ഇടിക്കുക. (ḍuṃ ennu iṭikkuka.) ⑦［攻撃する］ആക്രമിക്കുക; വിമർശിക്കുക. (ākramikkuka; vimarśikkuka.) ⑧［値段を］(വില) ഇടിച്ചുതാഴ്ത്തുക. ((vila) iṭiccutāḻttuka.) ⑨［意見を］(പ്രതികരണം) കൊട്ടിനോക്കുക. ((pratikaraṇaṃ) koṭṭinōkkuka.) 叩けばほこりが出る ഒളിച്ച് വയ്ക്കാൻ ചിലതൊക്കെയുണ്ടായിരിക്കുക. (oliccu vaykkān cilatokkeyuṇṭāyirikkuka.)

ただごと 只事

～でない തമാശയായെടുക്കേണ്ട സംഗതിയല്ല. (tamāśayāyeṭukkēṇṭa saṃgatiyalla.)

ただし 但し　① പക്ഷേ; എന്നിരുന്നാലും. (pakṣē; ennirunnālum.) ②（条件）എന്നാൽമാത്രം; നിബന്ധനയിൽ. (ennālmātraṃ; nibandhanayil.)

ただしい 正しい　ശരിയായമട്ടിൽ; ന്യായമായി; വിശ്വസ്ഥതയോടെ. (śariyāyamaṭṭil; nyāyamāyi; viśvasthatayōṭe.) ～（く）ശരി (യായി); ഉചിതമായ (മായി); ന്യായമായ (മായി); (śari (yāyi); ucitamāya (māyi); nyāyamāya (māyi);)（正直）സത്യസന്ധമായ (മായി) (satyasandhamāya (māyi))（正確）ഉചിതമായ (മായി). (ucitamāya (māyi).)

ただしがき 但し書き　നിബന്ധന. (nibandhana.)

たたす 立たす　① എഴുന്നേല്പിച്ചു നിർത്തുക. (eḻunnēlpiccu nirttuka.) ②［起こす］ഉയർത്തുക. (uyarttuka.) ③［奮起させる］ഉണർത്തുക. (uṇarttuka.)

ただす 正す　① തിരുത്തുക (തെറ്റ്). (tiruttuka (teṟṟu).) ②［矯正］പരിഷ്കരിക്കുക; മാറ്റുക. (pariṣkarikkuka; māṟṟuka.) ③（調整）ശരിപ്പെടുത്തുക. (śarippeṭuttuka.)

ただす 糺す　പരിശോധിക്കുക; അന്വേഷിക്കുക. (pariśōdhikkuka; anvēṣikkuka.) 元を糺せば ആദ്യം മുതൽക്കേ; മൗലികമായ. (ādyaṃ mutalkkē; maulikamāya.)

ただす 質す　①［質問］ചോദിക്കുക; അന്വേഷിക്കുക. (cōdikkuka; anvēṣikkuka.) ②［確かめる］ഉറപ്പുവരുത്തുക; തിട്ടപ്പെടുത്തുക. (uṟappuvaruttuka; tiṭṭappeṭuttuka.)

たたずまい 佇まい　ബാഹ്യവീക്ഷണം; ഭാവം. (bāhyavīkṣaṇaṃ; bhāvaṃ.)

たたずむ 佇む　നിൽക്കുക; നിശ്ചലമാവുക. (nilkkuka; niścalamāvuka.)

ただちに 直ちに　പൊടുന്നനവേ; ഉടനടി; നിമിഷംപോലും താമസിയാതെ. (poṭunnanavē; uṭanaṭi; nimiṣampōlum tāmasiyāte.)

だだっぴろい だだっ広い　ആവശ്യത്തിൽക്കവിഞ്ഞ വിസ്താരമുള്ള; വിശാലമായ; വലിയ. (āvaśyattilkkaviñña vistāramuḷḷa; viśālamāya; valiya.)

ただならぬ 徒ならぬ　അസാധാരണമായ; ഗുരുതരമായ. (asādhāraṇamāya; gurutaramāya.)

ただのり 只乗り

～する കാശുകൊടുക്കാതെ യാത്ര തരമാക്കുക (തീവണ്ടിയിലും മറ്റും). (kāśukoṭukkāte yātra taramākkuka (tīvaṇṭiyilum maṟṟum).)

ただばたらき 只働き

～する കൂലിയില്ലാതെ വേലചെയ്യുക. (kūliyillāte vēlaceyyuka.)

たたみ 畳　① തത്താമിപായ. (tattāmipāya.) ②（総称）കട്ടിയേറിയ പുൽപ്പായ (ജപ്പാനിലെ വീടുകളുടെ നിലംമൂടുന്ന പായ). (kaṭṭiyēṟiya pulppāya (jappānile vīṭukaḷuṭe nilammūṭunna pāya).) ～を敷く തത്താമി വിരിക്കുക. (tattāmi virikkuka.) ～を換える തത്താമിപുതുക്കുക. (tattāmiputukkuka.)

たたみおもて 畳表　തത്താമിയുടെ (നല്ല)വശം. (tattāmiyuṭe (nalla)vaśaṃ.)

たたみや 畳屋　തത്താമി നിർമ്മാതാവ്. (tattāmi nirmmātāvu.)

たたみかける 畳み掛ける　(ചെയ്യാൻ; മറുപടിയ്ക്കായി) നിർബന്ധിക്കുക. ((ceyyān; maṟupaṭiykkāyi) nirbandhikkuka.)

たたみこむ 畳み込む　① മടക്കിവയ്ക്കുക. (maṭakkivaykkuka.) ②（胸に）മനസ്സിൽ സൂക്ഷിക്കുക. (manassil sūkṣikkuka.) *☞ 畳み掛ける.

たたむ 畳む　① മടക്കുക. (maṭakkuka.) ②（店などを）അടയ്ക്കുക (കട). (aṭaykkuka (kaṭa).) ③（やっつける）തീർക്കുക (ജോലി). (tīrkkuka (jōli).)

ただもの 徒者，只者

～ではない സാധാരണക്കാരനല്ല (അസാധാരണ വ്യക്തിയാണ്). (sādhāraṇakkāranalla (asādhāraṇa vyaktiyāṇu).)

ただよう 漂う　ഒഴുകിപ്പോവുക; പൊങ്ങിപ്പറക്കുക; (കാറ്റിൽ); ഉങ്ങിനില്ക്കുക. (oḻukippōvuka; poṅṅippaṟakkuka; (kāṟṟil); tūṅṅinilkkuka.)

たたり 祟り

～を受ける ശാപം ഏറ്റുവാങ്ങുക; ശപിക്കപ്പെടുക; (śāpaṃ ēṟṟuvāṅṅuka; śapikkappeṭuka;) あとの～が恐ろしい ഇതിൻറെയെല്ലാം ഫലം നീ അനുഭവിയ്ക്കും. (itinṟeyellām phalaṃ nī anubhaviykkuṃ.)

たたる 祟る　① ശാപമേല്ക്കുക; ശപിക്കപ്പെടുക; ശപിക്കുക. (śāpamēlkkuka; śapikkappeṭuka; śapikkuka.) ②（怨霊（おんりょう）が）വിടാതെ പിന്തുടരുക (ബാധ). (viṭāte pintuṭaruka (bādha).)

ただれ 爛れ　വീക്കം; വ്രണം. (vīkkaṃ; vraṇaṃ.)

ただれめ 爛れ目　പീളകെട്ടിയ കണ്ണുകൾ. (pīḷakeṭṭiya kaṇṇukaḷ.)

ただれる 爛れる　വ്രണിതമാവുക. (vraṇitamāvuka.) 爛れた വ്രണപ്പെട്ട; വീങ്ങിയ. (vraṇappeṭṭa; vīṅṅiya.)

たち 質

～の良い(悪い)［気質［കിശിത്സു］］［(事柄［കൊത്തൊഗര］);(病気［ബ്യോ്ക്കി］の［നൊ］). സൽസ്വഭാവിയായ; ദുഃസ്വഭാവിയായ; നിരുപദ്രവിയായ (മാരകമായ); (salsvabhāviyāya; duḥsvabhāviyāya; nirupadraviyāya (mārakamāya);) …の～である പ്രകൃത്യാ (ദുർബ്ബലം) ആയിരിക്കുക; സ്വതേ... പ്രവണതയുണ്ടായിരിക്കുക. (prakṛtyā (durbbalaṃ) āyirikkuka; svatē... pravaṇatayuṇṭāyirikkuka.)

たち 太刀　വാൾ (നീണ്ട) (vāḷ (nīṇṭa))

たちあい 立会い　①（列席）സാന്നിദ്ധ്യം. (sānniddhyaṃ.) ～の上で ...ഉടെ സാന്നിദ്ധ്യത്തിൽ. (...uṭe sānniddhyattil.) ②（会議）സമ്മേളനം. (sammēḷanaṃ.) ③（取引所の）സെഷൻ (മീറ്റിംഗ്). (seṣan (mīṟṟiṃgu).)

たちあいえんぜつかい 立会演説会　പ്രചരണത്തിന്നായുള്ള സംയുക്തസമ്മേളനം. (pracaraṇattinnāyuḷḷa saṃyuktasammēḷanaṃ.)

たちあいじかん 立会時間　［取引所の］വിപണനസമയം (ഓഹരിവിപണിയിലെ). (vipaṇanasamayaṃ (ōharivipaṇiyile).)

たちあいにん 立会人　① സാക്ഷി. (sākṣi.) ②（開票の）വോട്ടെണ്ണുന്ന ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (vōṭṭeṇṇunna udyōgasthan.)

たちあう 立ち会う　സന്നിഹിതനാവുക; സാക്ഷിയാവുക. (sannihitanāvuka; sākṣiyāvuka.)

たちあがる 立ち上がる ① എഴുന്നേറ്റു നില്ക്കുക. (eḻunnēṟṟu nilkuka.) ②（奮起する）ഉയരുക. (uyaruka.)

たちあげ 立ち上げ COMPUT (ഇലക്ട്രോണിക്സിലെ) ബൂട്ട്; സ്റ്റാർട്ട് അപ്പ്. ((ilaktrōṇiksile) būṭṭu; sṟṟārṭṭu appu.)

たちあげる 立ち上げる സ്റ്റാർട്ട് അപ്പ് ചെയ്യുക. (sṟṟārṭṭu appu ceyyuka.)

たちいたる 立ち至る ഫലിക്കുക; സംഭവിക്കുക. (phalikkuka; saṃbhavikkuka.)

たちいふるまい 立居振舞 പെരുമാറ്റം; സ്വഭാവവിശേഷങ്ങൾ; സ്വഭാവം. (perumāṟṟaṃ; svabhāvaviśēṣaṅṅaḷ; svabhāvaṃ.)

たちいり 立入り

たちいりきんし 立入り禁止 《掲示》(പൊതു നോട്ടീസ്) പ്രവേശനമില്ല; കടന്നുപോകരുത്; പുല്ലിൽ ചവിട്ടരുത്. ((potu nōṭṭīsu) pravēśanamilla; kaṭannupōkarutu; pullil caviṭṭarutu.)

たちいりけんさ 立入り検査 (സംഭവസ്ഥലത്ത് വയ്ച്ചുള്ള) തൽസമയപരിശോധന. ((saṃbhavasthalattu vayccuḷḷa) talsamayapariśōdhana.)

たちいる 立ち入る ① പ്രവേശിക്കുക. (pravēśikkuka.) ②（干渉）ഇടപെടുക;ഉള്ളിൽ വരിക(കടക്കുക). (iṭapeṭuka;uḷḷil varika(kaṭakkuka).) ③（侵入）ക്ഷണിക്കാതെ കടന്നുചെല്ലുക. (kṣaṇikkāte kaṭannucelluka.) 立ち入った(質問)വ്യക്തിപരമായ (ചോദ്യം). (vyaktiparamāya (cōdyaṃ).)

タチウオ 太刀魚 തളയൻ മത്സ്യം. (taḷayan matsyaṃ.)

たちうち 太刀打ち

〜する［対抗する］കിടമത്സരം നടത്തുക; വെല്ലുവിളിക്കുക; (kiṭamatsaraṃ naṭattuka; velluviḷikkuka;) 〜が出来ない കിടപിടിക്കാനാവുകയില്ല. (kiṭapiṭikkānāvukayilla.)

たちおうじょう 立往生

〜する（当惑［തോ്വക്കു］）. നിശ്ചലാവസ്ഥയിലെത്തുക; അലഞ്ഞുതിരിയേണ്ടിവരിക; ഇതികർത്തവ്യതാമൂഢരാവുക. (niścalāvasthayilettuka; alaññutiriyēṇṭivarika; itikarttavyatāmūḍharāvuka.)

たちおくれる 立ち遅れる പിൻതള്ളപ്പെടുക; തുടക്കത്തിലേ തടസ്സം നേരിടുക. (pintaḷḷappeṭuka; tuṭakkattilē taṭassaṃ nēriṭuka.)

たちおよぎ 立泳ぎ

〜する വെള്ളത്തിലൂടെ തുഴഞ്ഞുനടക്കുക. (veḷḷattilūṭe tuḻaññunaṭakkuka.)

たちかえる 立ち返る വീണ്ടെടുക്കുക (ബോധം). (vīṇṭeṭukkuka (bōdhaṃ).)

たちがれ 立枯れ

〜になる കൊഴിഞ്ഞുപോവുക. (koḻiññupōvuka.)

たちき 立木 (വളരുന്ന) വൃക്ഷം. ((vaḷarunna) vr̥kṣaṃ.)

たちぎえ 立消え

〜になる ഒഴിവാക്കപ്പെടുക; ഒന്നുമല്ലാതായിത്തീരുക; ശൂന്യതയിലവസാനിക്കുക;കട്ടപ്പുകയായിത്തീരുക. (oḻivākkappeṭuka; onnumallātāyittīruka; śūnyatayilavasānikkuka;kaṭṭappukayāyittīruka.)

たちぎき 立聞き

〜する［盗［നസു］み［മി］聞［ഗി］き［കി］］ഒളിഞ്ഞുകേൾക്കുക; രഹസ്യമായി സംഭാഷണം ചോർത്തിയെടുക്കുക. (oḷiññukēḷkkuka; rahasyamāyi saṃbhāṣaṇaṃ cōrttiyeṭukkuka.)

たちきる 断ち切る ബന്ധം വിച്ഛേദിക്കുക. (bandhaṃ vicchēdikkuka.) *☞ 絶(た)つ.

たちぐい 立食い

〜する നിന്നനില്പിൽ ആഹാരം കഴിക്കുക (തട്ടുകട). (ninnanilpil āhāraṃ kaḻikkuka (taṭṭukaṭa).)

たちくらみ 立眩み

〜する നിൽക്കുമ്പോൾ തല ചുറ്റുക. (nilkkumpōḷ tala cuṟṟuka.)

たちげいこ 立稽古 റിഹേർസൽ. (ṟihērsal.)

たちこめる 立ち込める തട്ടിക്കൊണ്ട് മറയ്ക്കുക; മറച്ച് വയ്ക്കുക; തിരശ്ശീലയിടുക. (taṭṭikoṇṭu maṟayukkuka; maṟaccu vaykkuka; tiraśśīlayiṭuka.)

たちさる 立ち去る സ്ഥലംവിടുക; പോവുക. (sthalaṃviṭuka; pōvuka.)

たちしょうべん 立小便

〜する തെരുവിൽ (നിന്ന് കൊണ്ട്) മൂത്രമൊഴിക്കുക. (teruvil (ninnu koṇṭu) mūtramoḻikkuka.)

たちすくむ 立ち竦む അനങ്ങാൻ കഴിയാതാവുക; സ്തംഭിച്ചുപോവുക. (anaṅṅān kaḻiyātāvuka; staṃbhiccupōvuka.)

たちづめ 立詰め

〜である തുടർച്ചയായി നില്ക്കുക (വഴിമുഴുവൻ). (tuṭarccayāyi nilkkuka (vaḻimuḻuvan).)

たちどおし 立ち通し

〜だ തുടർച്ചയായി നില്പുതന്നെ! (tuṭarccayāyi nilputanne!)

たちどころに 立ち所に ① ഉടനടി; അപ്പോൾത്തന്നെ. (uṭanaṭi; appōḷttanne.) ②（その場で）അതേ സ്ഥലത്തുതന്നെ. (atē sthalattutanne.)

たちどまる 立ち止まる നിൽക്കുക. (nilkkuka.) 急に〜പൊടുന്നനവെ നിർത്തുക. (poṭunnanave nirttuka.)

たちなおる 立ち直る ① സമനില വീണ്ടെടുക്കുക; നില മെച്ചപ്പെടുത്തുക (സ്വന്തം). (samanila vīṇṭeṭukkuka; nila meccappeṭuttuka (svantaṃ).) ② ［相場などが］നില മെച്ചപ്പെടുത്തുക (ഓഹരിവിപണി). (nila meccappeṭuttuka (ōharivipaṇi).)

たちならぶ 立ち並ぶ ☞ 並ぶ.

たちのき 立退き ①（移転）എടുത്തുമാറ്റൽ. (eṭuttumāṟṟal.) ②（家主よりの）വിസർജ്ജനം ചെയ്യൽ. (visarjjanaṃ ceyyal.) ③（明け渡し）(ജനങ്ങളെ) ഒഴിപ്പിക്കൽ; സുരക്ഷാസ്ഥാനത്തെത്തിക്കൽ. ((janaṅṅaḷe) oḻippikkal; surakṣāsthānattettikkal.)

たちのきさき 立退き先 പുതിയ മേൽവിലാസം. (putiya mēlvilāsaṃ.)

たちのきめいれい（つうこく）立退き命令（通告） ഒഴിഞ്ഞുപോകാനുള്ള കല്പന (അറിയിപ്പ്). (oḻiññupōkānuḷḷa kalpana (aṟiyippu).)

たちのきりょう 立退き料 ഒഴിഞ്ഞുപോകുന്നതിനുള്ള നഷ്ടപരിഹാരം. (oḻiññupōkunnatinnuḷḷa naṣṭaparihāraṃ.)

たちのく 立ち退く വിട്ടുപോവുക; ഒഴിഞ്ഞുപോവുക. (viṭṭupōvuka; oḻiññupōvuka.)

たちのぼる 立ち上る ഉന്നതി പ്രാപിക്കുക; കയറുക. (unnati prāpikkuka; kayaṟuka.)

たちのみ 立飲み

〜する നിന്നനില്പിൽ കുടിക്കുക. (ninnanilpil kuṭikkuka.)

たちば 立場 ①［境遇］സ്ഥിതി; നില; നില്പ്. (sthiti; nila; nilpu.) ②［見地］നിലപാട്. (nilapāṭu.) 〜を変えて見る വ്യത്യസ്ത വീക്ഷണകോടിയിലൂടെ കാണുക. (vyatyasta vīkṣaṇakōṭiyilūṭe kāṇuka.)

たちはだかる 立ちはだかる ☞ 立ち塞(ふさ)がる.

たちはたらく 立ち働く ജോലിയിലായിരിക്കുക. (jōliyilāyirikkuka.)

タチバナ 橘 BOT കാട്ടുമധുരനാരകം. (kāṭṭumadhuranārakaṃ.)

たちばなし 立話

〜する നിന്നുകൊണ്ട് സംസാരിക്കുക; സംസാരിച്ചുകൊണ്ടുനില്ക്കുക. (ninnukoṇṭu saṃsārikkuka; saṃsāriccukoṇṭunilkkuka.)

たちはばとび 立幅跳び നിന്നപാടെയുള്ള നീളം ചാട്ടം; നിന്നപാടെയുള്ള ബ്രോഡ്ജമ്പ്. (ninnapāṭeyuḷḷa nīḷaṃ cāṭṭaṃ; ninnapāṭeyuḷḷa brōḍjampu.)

たちばん 立番
〜をする കാവൽനില്ക്കുക; ജാഗ്രത പാലിക്കുക. (kāvalnilukkuka; jāgrata pālikkuka.)
たちふさがる 立ち塞がる (ഒരാളുടെ) വഴിതടയുക; നേരിടുക; പ്രതിരോധിക്കുക. ((orāḷuṭe) vaḻitaṭayuka; nēriṭuka; pratirōdhikkuka.)
たちまち 忽ち ① ഉടനടി. (uṭanaṭi.) ② (突然) പൊടുന്നനവെ. (poṭunnanave.)
たちまわり 立回り ①(格闘)പൊരുതൽ; യുദ്ധം. (porutal; yuddhaṃ.) ②(芝居の)യുദ്ധരംഗം. (yuddharaṃgaṃ.)
たちまわりさき 立ち回り先 ഒരാൾ (വീണ്ടും) പ്രത്യക്ഷപ്പെടുന്ന സ്ഥലം. (orāḷ (vīṇṭuṃ) pratyakṣappeṭunna sthalaṃ.)
たちまわる 立ち回る ① നീങ്ങിക്കൊണ്ടിരിക്കുക; മിടുക്കോടെ പ്രവർത്തിക്കുക. (nīṅṅikkoṇṭirikkuka; miṭukkōṭe pravarttikkuka.) ②(行く)ചെല്ലുക. (celluka.) 如才なく〜ഒന്നും വിടാതെ (എല്ലാറ്റിലും) മിടുക്ക് കാട്ടുക. (onnuṃ viṭāte (ellārrilum) miṭukku kāṭṭuka.)
たちみ 立見
〜する ഗാലറിയിലിരുന്നുകാണുക (കളി). (gālariyilirunnukāṇuka (kaḷi).)
たちみきゃく 立見客 (総称)ഗാലറിയിലെ കാഴ്ചക്കാരൻ; നിന്നുകാണുന്നവർ. (gālariyile kāḻcakkāran; ninnukāṇunnavar.)
たちみせき 立見席 ഗാലറി; നിൽക്കാനുള്ള സ്ഥലം. (gālari; nilkkānuḷḷa sthalaṃ.)
たちみせきのみ 立見席のみ 《掲示》)((*abbr.* SRO》(നോട്ടീസ്) സ്റ്റാന്റിംഗ് റൂം ഓൻളി (എസ്ആർഓ). ((nōṭṭīsu) srrānrimgu rūm ōnḷi (esuārō).)
たちむかう 立ち向かう പോരടിക്കുക; എതിർത്തുനിൽക്കുക; നേരിടുക. (pōraṭikkuka; etirttunilkkuka; nēriṭuka.)
たちもどる 立ち戻る തിരിച്ചുവരിക; തിരിച്ചുചെല്ലുക. (tiriccuvarika; tiriccucelluka.)
たちゆかない 立ち行かない ① ഒത്തുപോകാനാവാതിരിക്കുക. (ottupōkānāvātirikkuka.) ②(引き合わない)ലാഭകരമല്ലാതിരിക്കുക. (lābhakaramallātirikkuka.)
たちゆく 立ち行く ① ഒത്തുപോകാവുന്നതായിരിക്കുക. (ottupōkāvunnatāyirikkuka.) ②(店などが)(തുടർന്ന്) നടത്താൻ പറ്റിയതായിരിക്കുക. ((tuṭarnnu) naṭattān parriyatāyirikkuka.)
ダチョウ 駝鳥 ഒട്ടകപ്പക്ഷി. (oṭṭakappakṣi.)
たちよみ 立読み
〜する പുസ്തകക്കടയിൽവെച്ച് (വിൽക്കാൻ വയ്ച്ച പുസ്തകം) വായിക്കുക. (pustakakkaṭayilveccu (vilkkān vaycca pustakaṃ) vāyikkuka.)
たちよる 立ち寄る സന്ദർശിക്കുക; ചെന്നുകയറുക; കയറിച്ചെല്ലുക. (sandarśikkuka; cennukayaruka; kayariccelluka.)
たちわざ 立技 നിന്നുകൊണ്ടുള്ള സൂത്രപ്പണി. (ninnukoṇṭuḷḷa sūtrappaṇi.)
だちん 駄賃 [報酬]പ്രതിഫലം; ഇനാം (ടിപ്പ്). (pratiphalaṃ; ināṃ (ṭippu).)
たつ 竜 വ്യാളി; തീ തുപ്പുന്നതും ചിറകുള്ളതുമായ ഒരു സാങ്കല്പിക സർപ്പം. (vyāḷi; tī tuppunnatuṃ cirakuḷḷatumāya oru sāṅkalpika sarppaṃ.)
たつ 立つ ①[人が]നിൽക്കുക; എഴുന്നേറ്റ് നിൽക്കുക. (nilkkuka; eḻunnērru nilkkuka.) ② [物が] നിലകൊള്ളുക; സ്ഥാപിതമാവുക. (nilakoḷḷuka; sthāpitamāvuka.) ③ [出発] പുറപ്പെടുക; പോകാനൊരുങ്ങുക. (purappeṭuka; pōkānoruṅṅuka.) ④ [立ちのぼる]ഉയർന്നുപോവുക. (uyarnnupōvuka.) ⑤ [感情](腹が)കോപിക്കുക. (kōpikkuka.) ⑥ [感情](気が) ആവേശം മൂക്കുക. (āvēśaṃ mūkkuka.) ⑦ [筋道が] സാധുവായിരിക്കുക. (sādhuvāyirikkuka.) 〜鳥跡を濁さず സ്വന്തം കൂട് വൃത്തികേടാക്കുന്ന പക്ഷി സ്വയം വൃത്തികെട്ടതായിരിക്കും. (svantaṃ kūṭu vr̥ttikēṭākkunna pakṣi svayaṃ vr̥ttikeṭṭatāyirikkuṃ.) 噂が立っている അഭ്യൂഹം പരക്കുന്നുണ്ട്; കിംവദന്തി പരക്കുന്നുണ്ട്. (abhyūhaṃ parakkunnuṇṭu; kiṃvadanti parakkunnuṇṭu.)
たつ 裁つ മുറിച്ചെടുക്കുക. (muricceṭukkuka.)
たつ 断つ [切断]മുറിച്ചുമാറ്റുക. (muriccumārruka.)
たつ 絶つ ① [やめる] ഉപേക്ഷിക്കുക. (upēkṣikkuka.) ② [絶交] ബന്ധം വിടർത്തുക. (bandhaṃ viṭarttuka.) ③ [命を] കൊല്ലുക. (kolluka.) ④ (絶滅)ഉന്മൂലനം വരുത്തുക. (unmūlanaṃ varuttuka.)
たつ 経つ ① [時が](സമയം)പോവുക; നീണ്ടുപോവുക. ((samayam)pōvuka; nīṇṭupōvuka.) ② (速く)പറന്നുപോവുക. (parannupōvuka.) ③ (遅く)ഇഴഞ്ഞുനീങ്ങുക. (iḻaññunīṅṅuka.) もう少し(2 日)経ってから സ്വല്പംകൂടി (രണ്ടുദിവസം) കഴിഞ്ഞിട്ട്. (svalpaṃkūṭi (ranṭudivasaṃ) kaḻiññiṭṭu.) 10 分経ったら പത്ത് മിനുട്ടിനുള്ളിൽ. (pattu minuṭṭinnuḷḷil.)
だつい 脱衣
〜する വസ്ത്രങ്ങൾ അഴിച്ചുവയ്ക്കുക; വിവസ്ത്രമാവുക. (vastraṅṅaḷ aḻiccuvaykkuka; vivastramāvuka.)
だついじょ 脱衣所 ① വസ്ത്രം മാറുന്ന മുറി. (vastraṃ mārunna muri.) ② (海水浴場の) നീന്തൽക്കുളത്തിനനുബന്ധമായ മുറി. (nīntalkkuḷattinnanubandhamāya muri.)
だっかい 脱会
〜する വിട്ടുപോവുക; (പാർട്ടിയിൽനിന്നും സംഘടനയിൽനിന്നും വിടുക). (viṭṭupōvuka; (pārttiyilninnuṃ saṃghaṭanayilninnuṃ viṭuka).)
だっかい 奪回 ☞ 奪還.
たっかん 達観
〜する ഉൾക്കാഴ്ചയുണ്ടായിരിക്കുക; ദാർശനികദൃഷ്ടിയോടെ (ലോകത്തെ) നോക്കുക. (uḷkkāḻcayuṇṭāyirikkuka; dārśanikadr̥ṣṭiyōṭe (lōkatte) nōkkuka.)
だっかん 奪還
〜する തിരിച്ചുപിടിക്കുക. (tiriccupiṭikkuka.)
だっきゃく 脱却
〜する കളയുക; തലയൂരുക; സ്വതന്ത്രമാവുക. (kaḷayuka; talayūruka; svatantramāvuka.)
たっきゅう 卓球 റ്റേബിൾ ടെന്നീസ്; പിംഗ്പോംഗ്. (rrēbiḷ ṭennīsu; pimgpōmgu.)
だっきゅう 脱臼 സ്ഥാനഭ്രംശം (സംഭവിക്കുക); ഉളുക്ക്. (sthānabhraṃśaṃ (saṃbhavikkuka); uḷukku.) 〜する (എല്ലിന്ന്) ഉളുക്ക് പറ്റുക. ((ellinnu) uḷukku parruka.)
ダッキング ഡക്കിംഗ്. (ḍakkimgu.) 〜する (ഇടി കൊള്ളാതിരിക്കാൻ) ഡക്ക് ചെയ്യുക. ((iṭi koḷḷātirikkān) ḍakku ceyyuka.)
タック DRESSMAKING മടക്ക്; ഞൊറി (വസ്ത്രത്തിന്റെ) (ടക്ക്). (maṭakku; ñori (vastrattinre) (ṭakku).)
ダッグアウト BASEBALL ഡഗ്ഔട്ട് (ബെയ്സ്ബാൾകളി). (daguauṭṭu (beysbālkaḷi).)
タックス
タックスシェルター (税金逃れの手段)ടാക്സ് ഷെൽറ്റർ. (ṭāksu ṣelrrar.)
タックスフリー ടാക്സ് ഫ്രീ; ഡ്യൂട്ടി ഫ്രീ. (ṭāksu phrī; ḍyūṭṭi phrī.)
タックスヘイブン (租税避難地)ടാക്സ് ഹെയിവൻ. (ṭāksu heyivan.)
タックスペイヤー (納税者)ടാക്സ് പെയർ; നികുതിദായകൻ. (ṭāksu peyar; nikutidāyakan.)

ダックスフント ഡാഷുണ്ട് (നായ). (ḍāṣuṇṭu (nāya).)

タッグマッチ റ്റേഗ് മാപ്പ് (വില്പനച്ചരക്കുകളുടെ). (ṟṟēgu māppu (vilpanaccarakkukaḷuṭe).)

タックル BALL GAMES റ്റാക്കിൾ. (ṟṟākkiḷ.) ～する കൈകാര്യം ചെയ്യുക; മല്ലടിക്കുക; പോരാടുക. (kaikāryaṃ ceyyuka; mallaṭikkuka; pōrāṭuka.)

たっけん 卓見 ① ഉൾക്കാഴ്ച. (uḷkkāḻca.) ② (名案) ഒന്നാംതരം ആശയം. (onnāṃtaraṃ āśayaṃ.)

だつげんぱつ 脱原発 അണുവായുധീകരണത്തിൽനിന്നും വിമുക്തമാക്കൽ. (aṇuvāyudhīkaraṇattilninnuṃ vimuktamākkal.)

だっこ

～して！ എന്നെ എടുത്താട്ടെ. (enne eṭuttāṭṭe.) ～する *☞ 抱く. കെട്ടിപ്പിടിക്കുക. (keṭṭippiṭikkuka.)

だっこう 脱肛 MEDICAL ഗുദഭാഗം പുറത്തോട്ട് തള്ളൽ. (gudabhāgaṃ puṟattōṭṭu taḷḷal.)

だっこう 脱稿

～する എഴുതിത്തീർക്കുക (നോവൽ). (eḻutittīrkkuka (nōval).)

だつこうぎょうか 脱工業化

～の വ്യവസായവത്കരണത്തിന്ന് ശേഷമുള്ള (സമൂഹം). (vyavasāyavatkaraṇattinnu śēṣamuḷḷa (samūhaṃ).)

だつこうちく 脱構築 ആധുനികസാഹിത്യവിമർശന ശാഖയിലൊന്നായ ഡീകൺസ്ട്രക്ഷൻ പ്രസ്ഥാനം; പൊളിച്ചുമാറ്റൽ (കെട്ടിടം). (ādhunikasāhityavimarśana śākhayilonnāya ḍīkaṇsṟṟakṣan prasthānaṃ; poḷiccumāṟṟal (keṭṭiṭaṃ).)

だっこく 脱穀

～する മെതിക്കുക; പതിരുകളയുക. (metikkuka; patirukaḷayuka.)

だっこくき(じょう)脱穀機(場) മെതിയന്ത്രം (സ്ഥലം). (metiyantraṃ (sthalaṃ).)

だつごく 脱獄 ജയിൽചാടൽ. (jayilcāṭal.) ～する ജയിൽചാടുക; ജയിലിൽനിന്നും രക്ഷപ്പെടുക. (jayilcāṭuka; jayililninnuṃ rakṣappeṭuka.)

だつごくしゃ(しゅう)脱獄者(囚) ജയിൽ ചാടിയ ആൾ (തടവ്പുള്ളി). (jayil cāṭiya āḷ (taṭavpuḷḷi).)

だつサラ 脱サラ ［人］വാണിജ്യവ്യവസായ സമൂഹത്തെ നിഷേധിക്കുകയോ, നിഷേധിക്കപ്പെടുകയോ ചെയ്ത ആൾ. (vāṇijyavyavasāya samūhatte niṣēdhikkukayō, niṣēdhikkappeṭukayō ceyta āḷ.) ～する വാണിജ്യവ്യവസായ സമൂഹത്തെ നിഷേധിച്ച പുറത്തുവരിക. (vāṇijyavyavasāya samūhatte niṣēdhiccu puṟattuvarika.)

だっし 脱脂

だっしめん 脱脂綿 അബ്സോർബന്റ് പഞ്ഞി. (absōrbanṟu paññi.)

だっしにゅう 脱脂乳 സ്കിം മിൽക്ക്. (skiṃ milkku.)

だっしふんにゅう 脱脂粉乳 സ്കിം മിൽക്ക് പൊടി. (skiṃ milkku poṭi.)

だつじ 脱字 ① വാക്ക് വിട്ടുപോകൽ. (vākku viṭṭupōkal.) ② (字) വിട്ടുപോയ വാക്ക്. (viṭṭupōya vākku.)

たっしゃ 達者

～な ആരോഗ്യമുള്ള; സുഖമായിരിക്കുന്ന; നന്നായ; സുശക്തമായ; വൈദഗ്ദ്ധ്യമുള്ള (ഏതിലെങ്കിലും). (ārōgyamuḷḷa; sukhamāyirikkunna; nannāya; suśaktamāya; vaidagddhyamuḷḷa (ētileṅkiluṃ).) (じょうず)；സമർത്ഥനായ (ഏതിലെങ്കിലും). (samartthanāya (ētileṅkiluṃ).) ～に വിദഗ്ദ്ധനായ. (vidagddhanāya.) (じょうずに). വൈദഗ്ദ്ധ്യത്തോടെ; നല്ല നിലയിൽ. (vaidagddhyattōṭe; nalla nilayil.)

だっしゅ 奪取

～する പിടിച്ചെടുക്കുക; കൈക്കലാക്കുക. (piṭicceṭukkuka; kaikkalākkuka.)

ダッシュ ①((—))ഡേഷ് (കൊച്ചുവര). (ḍēṣu (koccuvara).) ② 《A′の ′》 പ്രൈം (അടയാളം). (praiṃ (aṭayāḷaṃ).) ③ ［突進］കുതിപ്പ്. (kutippu.) ～する കുതിച്ചുചെല്ലുക. (kuticcucelluka.)

ダッシュボード ഡാഷ്ബോർഡ്; ഇൻസ്ട്രുമെന്റ് പാനെൽ. (ḍāṣbōrḍu; inṟasṭrumenṟu pānel.)

だっしゅう 脱臭

～する ദുർഗന്ധം അകറ്റുക; നാറ്റം പോക്കുക. (durgandhaṃ akaṟṟuka; nāṟṟaṃ pōkkuka.)

だっしゅうざい 脱臭剤 ദുർഗന്ധമില്ലാതാക്കുന്ന വസ്തു; ഡിഓഡറന്റ്. (durgandhamillātākkunna vastu; ḍiōḍaṟanṟu.)

だっしゅつ 脱出

～する രക്ഷപ്പെടുക. (rakṣappeṭuka.)

(ロケットの)だっしゅつそくど (ロケットの)脱出速度 റോക്കറ്റിന്റെ എസ്കേപ്പ് വെലോസിറ്റി. (rōkkaṟṟinṟe eskēppu velōsiṟṟi.)

だっしょく 脱色

～する (漂白［ഹ്യോഹക്കു］)；ബ്ലീച്ച് ചെയ്യുക; നിറം നീക്കുക. (blīccu ceyyuka; niṟaṃ nīkkuka.)

だっしょくざい 脱色剤 ബ്ലീച്ച് മരുന്ന്. (blīccu marunnu.)

たつじん 達人 വിദഗ്ദ്ധൻ; പണ്ഡിതൻ. (vidagddhan; paṇḍitan.)

だっすい 脱水 CHEM ജലാംശം നീക്കൽ. (jalāṃśaṃ nīkkal.) ～する ഉണക്കുക; ജലാംശം നീക്കുക. (uṇakkuka; jalāṃśaṃ nīkkuka.)

だっすいき 脱水機 ① ഡിഹൈഡ്രേറ്റർ. (ḍihaidrēṟṟar.) ② ［洗濯機の］(അലക്കുയന്ത്രത്തിൻറെ) സ്പിൻ ഡ്രയർ. ((alakkuyantrattinṟe) spin ḍrayar.)

だっすいしょうじょう 脱水症状 നിർജ്ജലീകരണം നിമിത്തമുണ്ടാകുന്ന ശരീരാവസ്ഥ. (nirjjalīkaraṇaṃ nimittamuṇṭākunna śarīrāvastha.)

たっする 達する ①［到達］എത്തിച്ചേരുക; ചെല്ലുക; ചെന്നുചേരുക. (etticcēruka; celluka; cennucēruka.) ② (額に) തികയുക (സംഖ്യ). (tikayuka (saṃkhya).) ③ ［目的を］☞ 達成(する).

だっする 脱する ［脱出する］കടന്നുപോവുക; രക്ഷപ്പെടുക. (kaṭannupōvuka; rakṣappeṭuka.)

たつせ 立つ瀬

～がない നിസ്സഹായാവസ്ഥ(യിലാക്കുക). (nissahāyāvastha(yilākkuka).)

たっせい 達成

～する നേടിയെടുക്കുക; സഫലീകരിക്കുക; ലക്ഷ്യത്തിലെത്തുക. (nēṭiyeṭukkuka; saphalīkarikkuka; lakṣyattilettuka.)

だつぜい 脱税 നികുതിവെട്ടിപ്പ്. (nikutiveṭṭippu.) ～する നികുതി വെട്ടിക്കുക. (nikuti veṭṭikkuka.)

だつぜいしゃ 脱税者 നികുതിവെട്ടിപ്പുകാരൻ. (nikutiveṭṭippukāran.)

だつぜいひん 脱税品 കള്ളക്കടത്ത് സാധനങ്ങൾ. (kaḷḷakkaṭattu sādhanaṅṅaḷ.)

だっせん 脱線 പാളം തെറ്റൽ. (pāḷaṃ teṟṟal.) ～する［列車が］［話［ഹനസി］が［ഗ］］പാളംതെറ്റുക; പാളം തെറ്റിനീങ്ങുക; (വിഷയത്തിൽനിന്നും) വ്യതിചലിക്കുക. (pāḷaṃteṟṟuka; pāḷaṃ teṟṟinīṅṅuka; (viṣayattilninnuṃ) vyaticalikkuka.)

だっそ 脱疽 MEDICAL ഒരവയവം നിർജ്ജീവമായി ചീഞ്ഞഴിയുന്ന അവസ്ഥ. (oravayavaṃ nirjjīvamāyi cīññaḻiyunna avastha.)

だっそう 脱走

～する ഓടിപ്പോവുക; രക്ഷപ്പെടുക. (ōṭippōvuka; rakṣappeṭuka.)

だっそうしゃ 脱走者 ഓടിപ്പോയ ആൾ. (ōṭippōya āḷ.)

だっそうへい 脱走兵 ഒളിച്ചോടിപ്പോയ സൈനികൻ. (oḷiccōṭippōya sainikan.)

だつぞく 脱俗 അലൗകികത. (alaukikata.) ～的 അലൗകികമായ. (alaukikamāya.) ～する ലൗകികതയ്ക്കും മുകളിലെത്തുക. (laukikataykkuṃ mukaḷilettuka.)

たった 　മാത്രം; വെറും. (mātraṃ; veṟuṃ.) ～今 ഇപ്പോൾത്തന്നെ. (ippōḷttanne.) ～一人で ഒറ്റയ്ക്ക്; തനിച്ച്. (oṟraykkŧ; taniccŧ.)

だったい 脱退
～する വിട്ടുപോരുക; പിൻവലിയുക; (സമൂഹത്തിൽനിന്നും സംഘടനയിൽനിന്നും മറ്റും). (viṭṭupōruka; pinvaliyuka; (samūhattilninnuṃ saṃghaṭanayilninnuṃ maṟruṃ).)

タッチ ടച്ച്. (ṭaccŧ.) ～する(しない)സ്പർശിക്കുക (സ്പർശിക്കാതിരിക്കുക); ബന്ധം പുലർത്തുക (പുലർത്താതിരിക്കുക). (sparśikkuka (sparśikkātirikkuka); bandhaṃ pularttuka (pularttātirikkuka).)

タッチアウト 　BASEBALL "റ്റാഗ്" ഔട്ട് (ബെയ്സ്ബാൾ). ("ṟrāgŧ" auṭṭŧ (beysbāḷ).)

タッチアウトにする 　റ്റാഗ് ഔട്ടാക്കുക. (ṟrāgŧ auṭṭākkuka.)

タッチアップする 　റ്റാഗ് അപ്പ് ചെയ്യുക. (ṟrāgŧ appŧ ceyyuka.)

タッチスクリーン 　(കംപ്യൂട്ടർ) ടച്ച് സ്ക്രീൻ. ((kampyūṭṭar) ṭaccŧ skrīn.)

タッチダウン 　(വിമാനം) ടച്ച് ഡൗൺ. ((vimānaṃ) ṭaccŧ ḍauṇ.)

タッチネット 　(റ്റെന്നീസ്) നെറ്റ് ഫൗൾ. ((ṟrennīsŧ) neṟrŧ phauḷ.)

タッチパネル 　ടച്ച് പാനൽ. (ṭaccŧ pānal.)

タッチライン 　ടച്ച് ലൈൻ. (ṭaccŧ lain.)

ダッチ

ダッチアカウント 　തുല്യസംഖ്യയായി വിഭജിച്ച് അടയ്ക്കുക (കൊടുക്കുക). (tulyasaṃkhyayāyi vibhajiccŧ aṭaykkuka (koṭukkuka).)

ダッチロール 　ഡച്ച് റോൾ (ഒരുതരം പറക്കും കസർത്ത്). (ḍaccŧ rōḷ (orutaraṃ paṟakkuṃ kasarttŧ).)

ダッチワイフ 　ഡച്ച് വൈഫ് (പാവ). (ḍaccŧ vaiphŧ (pāva).)

だっちょう 脱腸

だっちょう(たい)脱腸(帯) 　ആന്ത്രവീക്കം (കെട്ടുന്ന കച്ച). (āntravīkkaṃ (keṭṭunna kacca).)

たって 　ഹൃദയംഗമമായി. (hṛdayaṃgamamāyi.) ～の頼みで ആത്മാർത്ഥമായ അപേക്ഷയിന്മേൽ. (ātmārtthamāya apēkṣayinmēl.)

- だって 　① [もまた] ഉം; കൂടി. (uṃ; kūṭi.) ② [さえ] 誰～ പോലും. (pōluṃ.) ☞ 誰(でも).

だって 　① [しかし] പക്ഷേ; എങ്കിലും. (pakṣē; eṅkiluṃ.) ② (それでもやはり)എന്നിരുന്നാലും. (ennirunnāluṃ.) ③ (なぜなら) എന്തെന്നാൽ. (entennāl.)

だっと 脱兎
～のように കഴിയുന്നത്ര വേഗത്തിൽ. (kaḻiyunnatra vēgattil.)

DAT (ダット) 　ഡിജിറ്റൽ ആഡിയോ ടേപ്പ്. (ḍijiṟral ādiyō ṭēppŧ.)

たっとい 尊い,貴い 　☞ 尊[貴](とうと)い.

だっとう 脱党
～する പാർട്ടിയിൽനിന്നും വിട്ടുപോരുക; കക്ഷിഉപേക്ഷിക്കുക. (pārṭṭiyilninnuṃ viṭṭupōruka; kakṣiupēkṣikkuka.)

たっとぶ 尊ぶ 　☞ 尊[貴](とうと)ぶ.

たづな 手綱 　കടിഞ്ഞാണ്. (kaṭiññāṇŧ.) ～をとる കടിഞ്ഞാണ് പിടിച്ച് നയിക്കുക (കുതിരയെ). (kaṭiññāṇŧ piṭiccŧ nayikkuka (kutiraye).) ～をゆるめる കടിഞ്ഞാണ് വിട്ടുകൊടുക്കുക (അയവുചെയ്യുക). (kaṭiññāṇŧ viṭṭukoṭukkuka (ayavuceyyuka).)

タツノオトシゴ 竜の落とし子 　കടൽക്കുതിര (ഒരുതരം മത്സ്യം). (kaṭalkkutira (orutaraṃ matsyaṃ).)

タッパーウェア 　《商標》 തപ്പർവേയർ പിഞ്ഞാണസാധനങ്ങൾ. (tapparvēyar piññāṇasādhanaṅṅaḷ.)

だっぴ 脱皮 　BIOL തൊലി പൊളിഞ്ഞുപോകൽ. (toli poḷiññupōkal.) ～する [因習 [ഇൻശു] から [കര]] തൊലി ഉരിഞ്ഞുകളയുക; ഉപ്പിളിയിടുക; (ദുരാചാരങ്ങൾ) നിർമ്മാർജ്ജനം ചെയ്യുക. (toli uriññukaḷayuka; uppiḷiyiṭuka; (durācāraṅṅaḷ) nirmmārjjanaṃ ceyyuka.)

たっぴつ 達筆 　നല്ല കയ്യക്ഷരം. (nalla kayyakṣaraṃ.) ～で നല്ല കയ്യക്ഷരത്തിൽ (എഴുതുക). (nalla kayyakṣarattil (eḻutuka).)

タップ 　[[機械]] ടേപ്പ്; കൊട്ടൽ. (ṭēppŧ; koṭṭal.)

タップショット 　(കമ്പ്യൂട്ടർ ഗെയിം) ടേപ്പ് ഷോട്ട്. ((kampyūṭṭar geyiṃ) ṭēppŧ ṣōṭṭŧ.)

タップダンサー 　ടേപ്പ് ഡാൻസർ. (ṭēppŧ ḍānsar.)

タップダンス 　ടേപ്പ് ഡാൻസ്. (ṭēppŧ ḍānsŧ.)

たっぷり 　തികച്ചും (മൂന്ന് മണിക്കൂർ); വേണ്ടത്ര(സമയം). (tikaccuṃ (mūnnŧ maṇikkūr); vēṇṭatra(samayaṃ).) 色気～മുഴുത്ത കാമാസക്തി ഉണ്ടായിരിക്കുക. (muḻutta kāmāsakti uṇṭāyirikkuka.) (乗り気) (ചെയ്യാൻ) ആകാംക്ഷയോടെയിരിക്കുക. ((ceyyān) ākāṃkṣayōṭeyirikkuka.)

ダッフル

ダッフルコート 　ഡഫ്ഫൽ കോട്ട് (ഒരുതരം പരുക്കൻ വസ്ത്രം). (ḍaphphal kōṭṭŧ (orutaraṃ parukkan vastraṃ).)

だつぼう 脱帽 　《号令》 മികച്ചതെന്ന് വാഴ്ത്തുക. (mikaccatennŧ vāḻttuka.) ～する തൊപ്പിയെടുത്തു മാറ്റുക (സ്വന്തം). (toppiyeṭuttu māṟruka (svantaṃ).)

だっぽうこうい 脱法行為 　നിയമം വെട്ടിക്കൽ. (niyamaṃ veṭṭikkal.)

たつまき 竜巻 ① ചണ്ഡമാരുതൻ; ചുഴലിക്കാറ്റ്. (caṇḍamārutan; cuḻalikkāṟrŧ.) ② (海の)മണലും വെള്ളവും കാറ്റിൽ ചുഴിയായി പൊങ്ങുന്ന പ്രതിഭാസം. (maṇaluṃ veḷḷavuṃ kāṟril cuḻiyāyi poṅṅunna pratibhāsaṃ.) ③ (砂漠の)മണൽസ്തംഭം. (maṇalstambhaṃ.)

だつもう 脱毛 ①(自然の)(പ്രകൃത്യാലുള്ള) മുടി കൊഴിഞ്ഞുപോകൽ. ((prakṛtyāluḷḷa) muṭi koḻiññupōkal.) ② (故意の) ～する രോമം കൊഴിഞ്ഞുപോവുക; രോമം വടിച്ചു കളയുക. (rōmaṃ koḻiññupōvuka; rōmaṃ vaṭiccu kaḷayuka.)

だつもうクリーム 脱毛クリーム 　രോമസംഹാരി ക്രീം. (rōmasaṃhāri krīṃ.)

だつもうざい 脱毛剤 　രോമം പോക്കാനുള്ള ഔഷധം. (rōmaṃ pōkkānuḷḷa auṣadhaṃ.)

だつもうしょう 脱毛症 　MEDICAL പല ഭാഗങ്ങളിൽനിന്നായി രോമം പൊഴിഞ്ഞുപോകുന്ന രോഗം (അലൊപേഷ്യ). (pala bhāgaṅṅaḷilninnāyi rōmaṃ poḻiññupōkunna rōgaṃ (alopēṣya).)

だつらく 脱落
～する(漏[മൊ]れる[റെരു]);(抜[നു]け[കെ]落[ഓ]ちる[ചിരു]);(落伍[രക്കുഗൊ]する[സുരു]). വിട്ടുപോവുക; പുറംതള്ളപ്പെടുക; വീണുപോവുക; വിട്ടുനില്ക്കുക. (viṭṭupōvuka; puṟaṃtaḷḷappeṭuka; vīṇupōvuka; viṭṭunilkuka.)

だつらくしゃ 脱落者 　ഡ്രോപ്പ് ഔട്ട് (വിട്ടുപോയ ആൾ).;.......ൻറെ ബലത്തിൽ. (ḍrōppŧ auṭṭŧ (viṭṭupōya āḷ).;......ṉŧ+ṟe balattil.)

たて 楯 പരിച; മറ. (parica; maṟa.) …を～に取って ...ന്റെ മറവിൽ. (..ṉṟe maṟavil.)

たて 縦 ①(長さ)നീളം. (nīḷaṃ.) ② (高さ)ഉയരം. (uyaraṃ.) ～の(に) കീഴ്ക്കാംതൂക്കായ. (kīḻkkāṃtūkkāya.) ～2 フィート横 30 フィート രണ്ടടിക്ക് മുപ്പതടി വലുപ്പത്തിൽ. (raṇṭaṭikkŧ muppataṭi valuppattil.) 首を～に振る സമ്മതം സൂചിപ്പിച്ച് തലകുലുക്കുക. (sammataṃ sūcippiccŧ talakulukkuka.)

たて 殺陣

たて(し)殺陣(師) വാൾപ്പയറ്റ് പരിശീലകൻ. (vālppayaṟrŧ pariśīlakan.)

タデ 蓼 തൊട്ടാൽ നീറ്റലുണ്ടാക്കുന്നതരം പുല്ല്. (toṭṭāl nīṟṟaluṇṭākkunnataraṃ pullʉ.) ～食う虫も好き好き ഓരോരാളും അവരവരുടെ രുചിക്കൊത്ത് (പഴമൊഴി). (ōrōrāḷuṃ avaravaruṭe rucikkottʉ (paḻamoḻi).)

- だて - 建, - 立
二階建の家 രണ്ട് നിലയുള്ള വീട്; (raṇṭʉ nilayuḷḷa vīṭʉ;) 二本立興行 ഡബിൾ ഫീച്ചർ ഷൊ(പഴയകാലത്തെ ഒരു സിനിമാ പ്രദർശന രീതി). (ḍabiḷ phīccar ṣo(paḻayakālatte oru sinimā pradarśana rīti).)

だて 伊達
～に（みえに［മീഎനി］）;（むだに［മുദനി］）. ആർഭാടത്തിനായി; ഗമ കൂട്ടാനായി (കണ്ണട വയ്ക്കുക); വെറുതെ അല്ല (ജോലി ചെയ്യുന്നത്). (ārbhāṭattināyi; gama kūṭṭānāyi (kaṇṇaṭa vaykkuka); veṟute alla (jōli ceyyunnatʉ).)

だてもの 伊達者 സുവേഷപ്രിയൻ; പച്ചസുന്ദരൻ; സുന്ദരക്കുട്ടപ്പൻ. (suvēṣapriyan; paccasundaran; sundarakkuṭṭappan.)

たてあな 縦穴 ① കുഴി. (kuḻi.) ② （縦坑）കുഴി; മാളം (ഖനി). (kuḻi; māḷaṃ (khani).)

たていた 立板
～に水を流すように അനർഗളമായി; ചപലമായി; വാതോരാതെ. (anargaḷamāyi; capalamāyi; vātōrāte.)

たていと 縦糸 നീളത്തിലുള്ള പാവ് നൂൽ; നെയ്ത്ത് പാവ്. (nīḷattiluḷḷa pāvʉ nūl; neytʉ pāvʉ.)

たてうり 建売
たてうり(じゅうたく)建売(住宅) പുതുതായി നിർമ്മിച്ച (വീട്/വില്ക്കുക). (pututāyi nirmmicca (vīṭʉ/vilkkuka).)

たてかえ 立替
たてかえきん 立替金 മുൻകൂർ അടയ്ക്കേണ്ട പണം. (munkūr aṭaykkēṇṭa paṇaṃ.)

たてかえばらい 立替払い തുടർച്ചയായ അടവ്. (tuṭarccayāya aṭavʉ.)

たてかえる 立て替える ① (മറ്റൊരാൾക്കുവേണ്ടി) പണം അടയ്ക്കുക. ((maṟṟorāḷkkuvēṇṭi) paṇaṃ aṭayʉkkuka.) ② ［前貸］മുൻകൂർ അടയ്ക്കുക. (munkūr aṭaykkuka.)

たてかえる 建て替える പുനർനിർമ്മിക്കുക; വീണ്ടും ഉണ്ടാക്കുക. (punarnirmmikkuka; vīṇṭuṃ uṇṭākkuka.)

たてがき 縦書き കുത്തനെ എഴുതുന്ന രീതി. (kuttane eḻutunna rīti.) ～にする കുത്തനെ എഴുതുക. (kuttane eḻutuka.)

たてかける 立て掛ける ചരിച്ച് വയ്ക്കുക; ചാരിനിർത്തുക. (cariccʉ vaykkuka; cārinirttuka.)

たてがみ 鬣 കുഞ്ചിരോമം; കേസരം; സട. (kuñcirōmaṃ; kēsaraṃ; saṭa.)

たてかんばん 立看板 കുത്തനെ നിർത്തിയ ചൂണ്ടുപലക. (kuttane nirttiya cūṇṭupalaka.)

たてぐ 建具 വീടിനുള്ളിലെ സാധനസാമഗ്രികൾ. (vīṭinnuḷḷile sādhanasāmagrikaḷ.) ～付の家 ഫർണിഷ് ചെയ്യപ്പെട്ട വീട്). (pharṇiṣʉ ceyyappeṭṭa vīṭʉ).)

たてぐや 建具屋 ആശാരിപ്പണിപ്പുര. (āśārippaṇippura.)

たてけい 縦罫 കുത്തനെയുള്ള വരകൾ. (kuttaneyuḷḷa varakaḷ.)

たてこう 縦坑 കുഴി; ഖനിയിലേക്കുള്ള കുഴി. (kuḻi; khaniyilēkkuḷḷa kuḻi.)

たてごと 竪琴 ഒരുതരം വീണ; സാരംഗി. (orutaraṃ vīṇa; sāraṃgi.)

たてこむ 立て込む ①（仕事が）(ജോലി) തിരക്കേറുക. ((jōli) tirakkēṟuka.) ② ［建て込む］（家などが）ഇടതിങ്ങിയിരിക്കുക. (iṭatiṅṅiyirikkuka.)

たてこもる 立て籠もる (സ്വയം അടച്ച് പൂട്ടി ഉള്ളിലിരിയ്ക്കുക) സ്വയം പ്രതിരോധം ഏർപ്പെടുത്തുക. ((svayaṃ aṭaccʉ pūṭṭi uḷḷiliriykkuka) svayaṃ pratirōdhaṃ ērppeṭuttuka.)

たてじく 縦軸（座標の）കുത്തനെയുള്ള ആക്സിസ്; വൈ ആക്സിസ്. (kuttaneyuḷḷa āksisʉ; vai āksisʉ.)

たてじま 縦縞 കുത്തനെയുള്ള വരകൾ. (kuttaneyuḷḷa varakaḷ.) ～の കുത്തനെ വരകളുള്ള. (kuttane varakaḷuḷḷa.)

たてつく 楯突く എതിർക്കുക; വെല്ലുവിളിക്കുക. (etirkkuka; velluviḷikkuka.)

たてつけ 立て付け
～が良い（悪い）നന്നായി അടയുന്ന (അടയാത്ത) അവസ്ഥ. (nannāyi aṭayunna (aṭayātta) avastha.) ～の悪い മോശമായി നിർമ്മിച്ച. (mōśamāyi nirmmicca.)

たてつづけ 立て続け
～に (അഞ്ച് മണിക്കൂർ) തുടർച്ചയായി; ഒറ്റയടിക്ക്. ((añcʉ maṇikkūr) tuṭarccayāyi; oṟṟayaṭikkʉ.)

たてつぼ 建坪 നിലത്തിന്റെ വിസ്തീർണ്ണം. (nilattinṟe vistīrṇṇaṃ.)

たてなおし 建直し പുനർനിർമ്മാണം; പുനഃസ്ഥാപിക്കൽ. (punarnirmmāṇaṃ; punaḥsthāpikkal.)

たてなおす 立て直す പുനരുജ്ജീവിപ്പിക്കുക; പഴയ നില വീണ്ടെടുക്കുക. (punarujjīvippikkuka; paḻaya nila vīṇṭeṭukkuka.)

たてね 建値 ①（公定相場）ഔദ്യോഗിക ലേലവില. (audyōgika lēlavila.) ②（市価）അങ്ങാടിനിലവാരം. (aṅṅāṭinilavāraṃ.) ③（為替の）നാണയവിനിമയനിരക്ക്. (nāṇayavinimayanirakkʉ.)

たてひざ 立膝
～をする ഒരു മുട്ട് മേലോട്ടാക്കി ഇരിക്കുക. (oru muṭṭʉ mēlōṭṭākki irikkuka.)

たてぶえ 縦笛 രേഖപ്പെടുത്തുന്ന ആൾ/ യന്ത്രം/ സ്ഥാപനം; റെക്കോർഡർ. (rēkhappeṭuttunna āḷ/ yantraṃ/ sthāpanaṃ; ṟekkōrḍar.)

たてふだ 立札 ബുള്ളറ്റിൻ ബോർഡ്; നോട്ടീസ് ബോർഡ്. (buḷ-laṟṟin bōrḍʉ; nōṭṭīsʉ bōrḍʉ.)

たてまえ 建前 ［むね上げ］(ചടങ്ങ്) വീടിന്റെ ചട്ടക്കൂട് വയ്ച്ചുകൂട്ടൽ. ((caṭaṅṅʉ) vīṭinṟe caṭṭakkūṭʉ vayccukūṭṭal.) ～と本音 പ്രകടമായ ഉദ്ദേശവും മനസ്സിലിരിപ്പും. (prakaṭamāya uddēśavuṃ manassilirippuṃ.)

たてまし 建増し
～する വിപുലീകരിക്കുക; പുതിയ മുറിയെടുക്കുക. (vipulīkarikkuka; putiya muṟiyeṭukkuka.)

たてまつる 奉る ①［進呈］നല്കുക; ഉപഹാരമായി കൊടുക്കുക. (nalkuka; upahāramāyi koṭukkuka.) ②［あがめる］ബഹുമാനം കാട്ടുക; ബഹുമാനിക്കുക. (bahumānaṃ kāṭṭuka; bahumānikkuka.)

たてもの 建物 കെട്ടിടം; നിർമ്മിതി. (keṭṭiṭaṃ; nirmmiti.)

たてやくしゃ 立役者 ഒരുതാരം; നേതാവ്; മുഖ്യപാത്രം. (orutāraṃ; nētāvʉ; mukhyapātraṃ.)

たてゆれ 縦揺れ ഉറപ്പിക്കൽ. (uṟappikkal.) ～する നാട്ടുക; പിച്ച് ചെയ്യുക. (nāṭṭuka; piccʉ ceyyuka.)

たてよこ 縦横 നീളവും വീതിയും. (nīḷavuṃ vītiyuṃ.) ～十文字に വിലങ്ങനെ. (vilaṅṅane.)

- だてら
女～に പെണ്ണെന്നനിലയ്ക്ക്; പെണ്ണാണെങ്കിലും; സ്ത്രീയാണെങ്കിലും. (peṇṇennanilaykkʉ; peṇṇāṇeṅkiluṃ; strīyāṇeṅkiluṃ.)

たてる 立てる, 建てる ①［起こす］നില്ക്കുക; നിർത്തുക; പൊക്കിവയ്ക്കുക; (കോളർ) ഉയർത്തിവയ്ക്കുക. (nilkkuka; nirttuka; pokkivaykkuka; (kōḷar) uyarttivaykkuka.) ②［建造］നിർമ്മിക്കുക; കെട്ടിപ്പടുക്കുക.

(nirmmikkuka; keṭṭippaṭukkuka.) ③ ［設立］സ്ഥാപിക്കുക; സംഘടിപ്പിക്കുക. (sthāpikkuka; saṃghaṭippikkuka.) ④ ［計画を］മെനഞ്ഞെടുക്കുക; തട്ടിക്കൂട്ടുക. (menaññeṭukkuka; taṭṭikkūṭṭuka.) ⑤ ［新説を］മുന്നോട്ട് വയ്ക്കുക (സിദ്ധാന്തം). (munnōṭṭu vaykkuka (siddhāntaṃ).) ⑥ ［手柄を］(സേവനം) നല്കുക; നിർവഹിക്കുക. ((sēvanaṃ) nalkuka; nirvahikkuka.) ⑦ ［うわさを］(കേട്ട് കേൾവി) ചംക്രമിക്കുക. ((kēṭṭu kēḷvi) caṃkramikkuka.) ⑧ ［身を］(സ്വന്തം) സ്ഥാനമുറപ്പിക്കുക. ((svantaṃ) sthānamuṟappikkuka.) ⑨ ［生計を］(സ്വയം ജീവിക്കാനുള്ളത്) സമ്പാദിക്കുക. ((svayaṃ jīvikkānuḷḷatu) sampādikkuka.)

たてわり 縦割り
〜にする കുത്തനെ വിഭജിക്കുക. (kuttane vibhajikkuka.)

だてん 打点　BASEBALL（(*abbr.* RBI)）ബാറ്റുചെയ്ത് നേടിയ റൺസ് (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ). (bāṟṟuceytu nēṭiya ṟaṇsu (beysbāḷ kaḷiyil).)

だとう 打倒
〜する മറിച്ചിടുക. (maṟicciṭuka.)

だとう 妥当
〜な ശരിയായ; ഉചിതമായ; യുക്തമായ; (śariyāya; ucitamāya; yuktamāya;) 〜性 ഔചിത്യം; യുക്തത. (aucityaṃ; yuktata.)

タトゥー （入れ墨）റ്റാറ്റൂ; പച്ചകുത്തൽ. (ṟṟāṟṟū; paccakuttal.)

たどうし 他動詞　GRAM (വ്യാകരണം) സകർമ്മകക്രിയ. ((vyākaraṇaṃ) sakarmmakakriya.)

たとえ 譬え, 喩え　① ഉപമ; അലങ്കാരം. (upama; alaṅkāraṃ.) ②（例）ഉദാഹരണം. (udāharaṇaṃ.)

たとえばなし たとえ話［寓話］അന്യാപദേശ കഥ; ഗുണപാഠകഥ. (anyāpadēśa katha; guṇapāṭhakatha.)

たとえ 仮令　എന്നിരുന്നാലും; എങ്കിലും. (ennirunnāluṃ; eṅkiluṃ.)
〜どんな事があっても എന്തുതന്നെ സംഭവിച്ചാലും. (entutanne saṃbhaviccāluṃ.)

たとえば 例えば　ഉദാഹരണമായി. (udāharaṇamāyi.)

たとえる 譬える, 喩える　തുലനപ്പെടുത്തുക; താരതമ്യപ്പെടുത്തുക. (tulanappeṭuttuka; tāratamyappeṭuttuka.) 譬えようもない名状［മെ്ഇ ജോ്］し［ശി］難［ഗത്ത］い［ഇ］). അനിതരസാധാരണമായ; അതുല്യമായ; അനോപമമായ. (anitarasādhāraṇamāya; atulyamāya; anōpamamāya.)

たどく 多読　വിപുലമായ വായന. (vipulamāya vāyana.) 〜する ധാരാളം വായിക്കുക. (dhārāḷaṃ vāyikkuka.)

たどくか 多読家　ധാരാളം വായിക്കുന്ന വായനക്കാരൻ. (dhārāḷaṃ vāyikkunna vāyanakkāran.)

たどたどしい 辿々しい
辿々しく വേച്ചുവേച്ച്; ആടിയുലഞ്ഞ്. (vēccuvēccu; āṭiyulaññu.)

たどりつく 辿り着く　സ്വന്തം വഴി കണ്ടെത്തുക. (svantaṃ vaḻi kaṇṭettuka.)

たどる 辿る　① പിന്തുടരുക; ഓർമ്മയിലെത്തിക്കുക. (pintuṭaruka; ōrmmayilettikkuka.) ② （記憶を）(സ്വന്തം വീട്ടിലോട്ടുള്ള വഴി) ഓർമ്മിക്കുവാൻ ശ്രമിക്കുക. ((svantaṃ vīṭṭilōṭṭuḷḷa vaḻi) ōrmmikkuvān śramikkuka.)

たどん 炭団　കരികൊണ്ടുള്ള പന്ത്; കരിയുണ്ട. (karikoṇṭuḷḷa pantu; kariyuṇṭa.)

たな 棚　① തട്ടി; തട്ട്. (taṭṭi; taṭṭu.) ② （網棚）റേക്ക്. (rēkku.) ③ （藤棚など）ചട്ടക്കൂട്. (caṭṭakkūṭu.) 〜にあげる（忘［വസു］れる［രെരു］). തട്ടിന്മേൽ വയ്ക്കുക; വിസ്മരിക്കുക (സ്വന്തം അപാകതകൾ). (taṭṭinmēl vaykkuka; vismarikkuka (svantaṃ apākatakaḷ).) 〜からぼたもち അവിചാരിതമായി ഭാഗ്യംവരവ്; അപ്രതീക്ഷമായ ഭാഗ്യലാഭം. (avicāritamāyi bhāgyaṃvaravu; apratīkṣamāya bhāgyalābhaṃ.)

たなあげ 棚上げ
〜する［法案を］（議会［ഗിക്കൈ］が［ഗ］）;（委員会［ഈൻകൈ］が［ഗ］）;（支払［ശിഹരൈ］を［വൊ］）. (ബിൽ പാർളമെൻറ്റിൽ അവതരിപ്പിക്കുന്നത്) മാറ്റിവയ്ക്കുക; തീരുമാനമാകാതെ പൊടിപിടിച്ചു കിടക്കുക; (അടവ്) നിർത്തിവയ്ക്കുക. ((bil pārḷamenṟṟil avatarippikkunnatu) māṟṟivaykkuka; tīrumānamākāte poṭipiṭiccu kiṭakkuka; (aṭavu) nirttivaykkuka.)

たなおろし 棚卸
〜する［あら［അര］捜［സഗ］し［ശി］］വിമർശിക്കുക(ഒരാളെ); കുറ്റം കണ്ടെത്തുക. (vimarśikkuka(orāḷe); kuṟṟaṃ kaṇṭettuka.)

たなおろししさん 棚卸資産　വസ്തുവിവരപ്പട്ടിക; ചരക്കുവിവരപ്പട്ടിക. (vastuvivarappaṭṭika; carakkuvivarappaṭṭika.)

たなこ 店子　കുടികിടപ്പുകാരൻ. (kuṭikiṭappukāran.)

タナゴ　ICHTHYOLOGY ജപ്പാനിലെ ബിറ്റർലിംഗ് മത്സ്യം. (jappānile biṟṟarlimgu matsyaṃ.)

たなごころ 掌　☞ 手(のひら).

たなざらえ 棚浚え　ക്ലിയറൻസ് വില്പന. (kliyaṟansu vilpana.)

たなざらし 店晒し
〜の കെട്ടിൽ പഴകിയ; കടയിൽ അധികകാലം സൂക്ഷിച്ച പഴകിയ (ചരക്ക്). (keṭṭil paḻakiya; kaṭayil adhikakālaṃ sūkṣiccu paḻakiya (carakku).)

たなばた 七夕　താരോത്സവം; ജൂലായ് ഏഴിന്റെ രാത്രി. (tārōtsavaṃ; jūlāyu ēḻinṟe rātri.)

たなびく 棚引く　ഇഴയുക (പിന്നാലെ); തൂങ്ങിക്കിടക്കുക. (iḻayuka (pinnāle); tūṅṅikkiṭakkuka.)

たなぼた 棚ぼた　അപ്രതീക്ഷിത ഭാഗ്യലാഭം. (apratīkṣita bhāgyalābhaṃ.)

たなん 多難
〜な വിഷമം നിറഞ്ഞ. (viṣamaṃ niṟañña.)

たに 谷　① താഴ്വര; നദി ഒഴുകുന്ന അഗാധമായ മലയിടുക്ക്; കൊക്ക. (tāḻvara; nadi oḻukunna agādhamāya malayiṭukku; kokka.) ②（波・気圧の）വായുസമ്മർദ്ദം മൂലമുണ്ടാകുന്ന താഴ്ച (സമുദ്രത്തിലെ). (vāyusammarddaṃ mūlamuṇṭākunna tāḻca (samudrattile).)

ダニ 壁蝨　①（虫）(നായയുടെ) ചെള്ള്. ((nāyayuṭe) ceḷḷu.) ②（町の）തെരുവ് റൗഡി. (teruvu ṟauḍi.)

たにがわ 谷川　മലമ്പ്രദേശത്തെ അരുവി. (malampradēśatte aruvi.)

タニシ 田螺　［[貝]］ഞവുഞ്ഞിക്ക; ശുദ്ധജലത്തിലെ ഒരുതരം കക്ക. (ñavuññikka; śuddhajalattile orutaraṃ kakka.)

たにぞこ 谷底　അഗാധമലയിടുക്കിന്റെ അടിവശം; കൊക്ക. (agādhamalayiṭukkinṟe aṭivaśaṃ; kokka.)

たにま 谷間　① കൊക്ക; താഴ്വാരം. (kokka; tāḻvāraṃ.) ②（景気の）നെല്ലിപ്പടി. (nellippaṭi.)

たにん 他人　① മറ്റുള്ളവർ. (maṟṟuḷḷavar.) ②（知らぬ人）-അപരിചിതർ. (-aparicitar.) 赤の〜തികഞ്ഞ -അപരിചിതൻ. (tikañña -aparicitan.) 〜の空似 -ആകസ്മികമായ സാമ്യത. (-ākasmikamāya sāmyata.)

たにんぎょうぎにする 他人行儀にする　അന്യനായി കണക്കാക്കുക; ഔപചാരികതയേറുക. (anyanāyi kaṇakkākkuka; aupacārikatayēṟuka.)

たにんず 多人数　അനേകം ആളുകൾ. (anēkaṃ āḷukaḷ.)

タヌキ 狸　① മരപ്പട്ടി. (marappaṭṭi.) ②［人］തന്ത്രക്കാരൻ; വയസ്സൻ കുറുക്കൻ. (tantrakkāran; vayassan kuṟukkan.)

たぬきおやじ 狸親爺 വയസ്സൻ കുറുക്കൻ. (vayassan kuṟukkan.)

たぬきねいりする 狸寝入りする ① കള്ള ഉറക്കത്തിലാവുക. (kaḷ-ḷa uṟakkattilāvuka.) ② 《話》 ചത്തതുപോലെ കിടക്കുക. (cattatupōle kiṭakkuka.)

たね 種 ①［種子］വിത്ത്. (vittŭ.) ②（梅などの）അണ്ടി. (aṇṭi.) ③（りんごなどの）പഴത്തിനകത്തെ അരി. (paḻattinakatte ari.) ④（核・しん）കുരു (kuru) ⑤［牛・馬の］(കുതിരയടക്കമുള്ള നാൽ-ക്കാലികൾ) വിത്തുഗുണം; ജനുസ്സ്. ((kutirayaṭakkamuḷḷa nālkkālikaḷ) vit-tuguṇaṃ; janussŭ.) ⑥［もと］ഹേതു; മൂലകാരണം. (hētu; mūlakāraṇaṃ.) ⑦［客の］നല്ല പറ്റുകാർ. (nalla paṟṟukār.) ⑧［話の］വിഷയം; കഥാബീജം. (viṣayaṃ; kathābījaṃ.) ⑨［新聞の］വാർത്താവിഷയം. (vārttāviṣayaṃ.) ～の多い ഒരുപാട് വിത്തുകളുള്ള; (orupāṭŭ vittukaḷu-ḷḷa;) ～のない വിത്തില്ലാത്ത; (vittillātta;) ～をまく വിത്തിടുക. (vittiṭuka.) ～をあかす സൂത്രം പൊളിക്കുക; (sūtraṃ poḷikkuka;) ～も仕掛もない (ഇതിൽ) സൂത്രമൊന്നും ഇല്ല. ((itil) sūtramonnuṃ illa.)

たね 胤
～を宿す കുഞ്ഞുണ്ടായിരിക്കുക (മറ്റൊരാളുടെ). (kuññuṇṭāyirikkuka (maṟṟorāḷuṭe).)

たねあかし 種明かし സൂത്രം തുറന്നുകാട്ടൽ. (sūtraṃ tuṟannukāṭṭal.) ～をする കൈ തുറന്നുകാട്ടുക; രഹസ്യം തുറന്നുകാട്ടുക; സത്യം പറയുക. (kai tuṟannukāṭṭuka; rahasyaṃ tuṟannukāṭṭuka; satyaṃ paṟayuka.)

たねいも 種芋 ഉരുളക്കിഴങ്ങുവിത്ത് (uruḷakkiḻaṅṅuvittŭ)

たねうし 種牛 വിത്തുകാള. (vittukāḷa.)

たねうま 種馬 വിത്തുകുതിര. (vittukutira.)

たねぎれ 種切れ
～になる［人が主語］വിഷയമില്ലാതെ വരിക (viṣayamillāte varika)［事物が主語］(വ്യക്തി) വിഷയദാരിദ്ര്യം അനുഭവിക്കുക. ((vyakti) viṣayadāridryaṃ anubhavikkuka.)

たねつけ 種付け（家畜の）(വളർത്തു മൃഗങ്ങളെ) ഇണചേർക്കൽ; ഇണചേരൽ. ((vaḷarttu mṛgaṅṅaḷe) iṇacērkkal; iṇacēral.)

たねび 種火 പൈലറ്റ് ലൈറ്റ്. (pailaṟṟŭ lairṟŭ.)

たねほん 種本 മൂലഗ്രന്ഥം; അടിസ്ഥാനപുസ്തകം. (mūlagranthaṃ; aṭisthānapustakaṃ.)

たねまき 種蒔 വിത്തിടൽ. (vittiṭal.) ～する വിതയ്ക്കുക. (vitaykkuka.)

たねん 多年
～の വളരെ കൊല്ലങ്ങൾ (കഷ്ടപ്പെട്ട്); വളരെക്കാലമായി (ആശി-ച്ചിരിക്കുക); (vaḷare kollaṅṅaḷ (kaṣṭappeṭṭŭ); vaḷarekkālamāyi (āśiccirikkuka);) ～の間 വളരെക്കാലത്തിന്നിടയ്ക്ക്. (vaḷarekkālattinniṭaykkŭ.)

たねんそう 多年草 ① BOT ആണ്ടോടാണ്ട് നില്ക്കുന്ന (ചെടി). (āṇṭōṭāṇṭŭ nilkkunna (ceṭi).) ②（草本）ആണ്ടോടാണ്ട് നില്ക്കുന്ന ഔ-ഷധച്ചെടി. (āṇṭōṭāṇṭŭ nilkkunna auṣadhacceṭi.)

- だの തുടങ്ങിയ; കൂടാതെ; അല്ലെങ്കിൽ; മുതലായ; മറ്റു പല. (tuṭa-ṅṅiya; kūṭāte; alleṅkil; mutalāya; maṟṟu pala.)

たのしい 楽しい സുഖമുള്ള; സന്തോഷമുള്ള; ഉല്ലാസമുള്ള; പ്രസാ-ദാത്മകമായ. (sukhamuḷḷa; santōṣamuḷḷa; ullāsamuḷḷa; prasādātmakamāya.) 楽しく（楽しげに）സുഖകരമായി; സന്തോഷത്തോടെ; ഉല്ലാ-സപൂർവം. (sukhakaramāyi; santōṣattōṭe; ullāsapūrvaṃ.)

たのしませる 楽しませる സന്തോഷിപ്പിക്കുക; ആഹ്ളാദിപ്പിക്കുക; വിനോദിപ്പിക്കുക. (santōṣippikkuka; āhḷādippikkuka; vinōdippikkuka.)

たのしみ 楽しみ ① ആഹ്ളാദം; സന്തോഷം; ഉല്ലാസം. (āhḷādaṃ; santōṣaṃ; ullāsaṃ.) ②（娯楽）വിനോദം. (vinōdaṃ.) ③（慰め）ആ-ശ്വാസം; സുഖം. (āśvāsaṃ; sukhaṃ.) ～にする（期待［കിത്തൈ］）. സന്തോഷം കണ്ടെത്തുക; ആസ്വദിക്കുക; ഉറ്റുനോക്കുക. (santōṣaṃ kaṇṭettuka; āsvadikkuka; uṟṟunōkkuka.)

たのしむ 楽しむ ആസ്വദിക്കുക; ആനന്ദിക്കുക; വിനോദിക്കുക; ആഹ്ലാദിച്ചിരിക്കുക. (āsvadikkuka; ānandikkuka; vinōdikkuka; āhlādicciri-kkuka.)

たのみ 頼み ①［依頼］അപേക്ഷ; അഭ്യർത്ഥന. (apēkṣa; abhyartthana.) ②［信頼］വിശ്വാസ്യത; -ആത്മവിശ്വാസം. (viśvā-syata; -ātmaviśvāsaṃ.) ～がある ഒരു സഹായം ചെയ്യാമോ? . (oru sahāyaṃ ceyyāmō? .) ～にする വിശ്വസിച്ചിരിക്കുക; -ആശ്രയിച്ചി-രിക്കുക . (viśvasiccirikkuka; -āśrayiccirikkuka .) ～になる（ならない）(-അ)വിശ്വസനീയമായിരിക്കുക. ((-a)viśvasanīyamāyirikkuka.) ～の綱 പ്രതീക്ഷയുടെ ഒടുക്കത്തെ പിടി വള്ളി (-അവസാനത്തെ പ്ര-തീക്ഷ). (pratīkṣayuṭe oṭukkatte piṭi vaḷḷi (-avasānatte pratīkṣa).) ～の綱が切れる -അവസാനത്തെ പ്രതീക്ഷയും -അറ്റുപോവുക. (-avasānatte pratīkṣayuṃ -aṟṟupōvuka.)

たのむ 頼む ①［依頼］ആവശ്യപ്പെടുക; യാചിക്കുക; അപേ-ക്ഷിക്കുക. (āvaśyappeṭuka; yācikkuka; apēkṣikkuka.) ②［頼みにする］☞ 頼み.③［依託］☞ 託する.④［雇う］(അദ്ധ്യാപകനെ) ഏർപ്പെടുത്തുക; (ടാക്സി) വിളിക്കുക; (ഡോക്ടറെ) വിളിച്ചുവരുത്തുക. ((addhyāpakane) ērppeṭuttuka; (ṭāksi) viḷikkuka; (ḍōkṭaṟe) viḷiccuvaruttuka.)

たのもしい 頼もしい ①［信頼］വിശ്വസനീയമായ. (viśvasanī-yamāya.) ②［有望］നല്ല ഭാവിയുള്ള; പ്രതീക്ഷാനിർഭരമായ. (nalla bhāviyuḷḷa; pratīkṣānirbharamāya.)

たば 束 ① കെട്ട്. (keṭṭŭ.) ②（稲・書類などの）(കടലാസ്) കെട്ട്. ((kaṭalāsŭ) keṭṭŭ.) ③（薪の）വിറകുകെട്ട്. (viṟakukeṭṭŭ.) ～にして［なって］ഒരു കെട്ടായി; പൊതിയായി; കെട്ടാക്കി. (oru keṭṭāyi; potiyāyi; keṭṭākki.)

だは 打破
～する പൊളിച്ചുമാറ്റുക; ഉടച്ചുമാറ്റുക; അട്ടിമറിക്കുക. (poḷiccumāṟṟu-ka; uṭaccumāṟṟuka; aṭṭimaṟikkuka.)

だば 駄馬 ① ചുമട്ടുകുതിര. (cumaṭṭukutira.) ②［下等の馬］ക്ഷീ-ണിച്ച കുതിര; വാടകക്കുതിര. (kṣīṇicca kutira; vāṭakakkutira.)

タバコ 煙草 ① പുകയില. (pukayila.) ②（紙巻）സിഗരെറ്റ്. (sigareṟṟŭ.) ③（葉巻）ചുരുട്ട്. (curuṭṭŭ.) ④（刻み）പൈപ്പിൽ ഉപയോഗിക്കുന്ന പുകയില. (paippil upayōgikkunna pukayila.) ⑤（植物）പുകയിലച്ചെടി. (pukayilacceṭi.) ～をのむ［吸う］（一服［ഇ-പ്പുക്കു］する［സുരു］）. പുകവലിക്കുക (ഒരു വലിവലിക്കുക); ഒരു പുകയെടുക്കുക. (pukavalikkuka (oru valivalikkuka); oru pukayeṭukkuka.) ～をやめる പുകവലി ഉപേക്ഷിക്കുക. (pukavali upēkṣikkuka.)

タバコいれ タバコ入れ ① സിഗരറ്റ് കെയ്സ്. (sigaraṟṟŭ keysŭ.) ②（刻みの）പുകയിലയിടുന്ന സഞ്ചി. (pukayilayiṭunna sañci.)

タバコや タバコ屋 പുകയിലക്കട; സിഗരറ്റുകട; സിഗർ (ചുരുട്ട്)കട. (pukayilakkaṭa; sigaraṟṟukaṭa; sigar (curuṭṭŭ)kaṭa.)

タバスコ 《商標》)［タバスコウ］തബാസ്കോ (മുളക് ചാറ്). (tabāskkō (muḷakŭ cāṟŭ).)

たはた 田畑 വയലുകൾ; കൃഷിയിടം. (vayalukaḷ; kṛṣiyiṭaṃ.)

たはつ 多発
～する പലപ്പോളായി (പലയിടത്തായി) സംഭവിക്കുക. (palappō-ḷāyi (palayiṭattāyi) saṃbhavikkuka.)

たはつせいこうかしょう 多発性硬化症 (മൾട്ടിപ്പിൾ സ്ക്ലിറോ-സിസ്) ഒരുതരം രക്തക്കുഴൽ രോഗം. ((malṭṭippil skliṟōsisŭ) orutaraṃ raktakkuḻal rōgaṃ.)

たばねる 束ねる ① കെട്ടിവയ്ക്കുക. (keṭṭivaykkuka.) ②（髪を）മുടികെട്ടുക. (muṭikeṭṭuka.)

- たび - 度
…する～（ごと）に .... ചെയ്യുന്ന മുറയ്ക്ക്;...ചെയ്യുമ്പോളൊക്കെ (ചെയ്യുമ്പോൾ). (........... ceyyunna mur̲aykkŧ;...ceyyumpōḷokke (ceyyumpōḷ).)
たび 旅 ☞ 旅行. യാത്ര. (yātra.) 空(海)の～ആകാശ (സമുദ്ര) യാത്ര. (ākāśa (samudra) yātra.) 人生の～ജീവിത യാത്ര. (jīvita yātra.)
たび 足袋 സോക്സ്. (sōksŧ.) ～はだしで സോക്സ് മാത്രം ധരിച്ച് (ഷൂ ഇടാതെ). (sōksŧ mātraṃ dhariccŧ (ṣū iṭāte).)
だび 荼毘 ☞ 火葬.
たびかさなる 度重なる ആവർത്തിച്ചുള്ള (പരാജയം). (āvartticcuḷḷa (parājayaṃ).)
たびがらす 旅烏 ① ദേശാടനപ്പക്ഷി; നാടോടി. (dēśāṭanappakṣi; nāṭōṭi.) ② ［人］അലഞ്ഞുതിരിയുന്ന ആൾ; അപരിചിതൻ. (alaññutiriyunna āḷ; aparicitan.)
たびげいにん 旅芸人 ☞ 旅役者.
たびこうぎょう 旅興行
～をする ജില്ലാതല യാത്ര പോവുക; യാത്രയിലാവുക. (jillātala yātra pōvuka; yātrayilāvuka.)
たびさき 旅先
～で യാത്രാമദ്ധ്യേ; വീട്ടിൽനിന്നും അകലെ(യായിരിക്കുമ്പോൾ). (yātrāmaddhyē; vīṭṭilninnuṃ akale(yāyirikkumpōḷ).)
たびじ 旅路
死出の～അന്ത്യയാത്ര. (antyayātra.)
たびじたく 旅支度
～をする（荷造［നിസ്സ്കരി］して［ശിത്തെ］）. യാത്രയ്ക്കുവേണ്ട ഒരുക്കങ്ങൾ ചെയ്യുക; ഭാണ്ഡം മുറുക്കുക. (yātraykkuvēṇṭa orukkaṅṅaḷ ceyyuka; bhāṇḍaṃ mur̲ukkuka.)
たびだつ 旅立つ യാത്ര തുടങ്ങുക; പുറപ്പെടുക. (yātra tuṭaṅṅuka; pur̲appeṭuka.)
たびたび 度々 ഇടയ്ക്കിടെ; ആവർത്തിച്ച്; പലപ്രാവശ്യം. (iṭaykkiṭe; āvartticcŧ; palaprāvaśyaṃ.)
たびびと 旅人 സഞ്ചാരി; യാത്രികൻ. (sañcāri; yātrikan.)
たびまわり 旅回り
～の ചുറ്റിസഞ്ചരിക്കുന്ന; അലഞ്ഞുതിരിയുന്ന. (cur̲r̲isañcarikkunna; alaññutiriyunna.)
たびやくしゃ 旅役者 ① സഞ്ചരിക്കുന്ന (നടൻ) പ്രകടനക്കാരൻ. (sañcarikkunna (naṭan) prakaṭanakkāran.) ② （一座）ചുറ്റിനടക്കുന്ന നാടകക്കമ്പനി. (cur̲r̲inaṭakkunna nāṭakakkampani.)
ダビング
～する ഡബ്ബ് ചെയ്യുക. (ḍabbŧ ceyyuka.)
たひんしゅ 多品種
たひんしゅしょうりょうせいさん 多品種少量生産 വൈവിധ്യമാർന്ന ഉല്പന്നങ്ങളുടെ പരിമിതമായ നിർമ്മാണം. (vaividhyamārnna ulpannaṅṅaḷuṭe parimitamāya nirmmāṇaṃ.)
タフ
～な റ്റഫ് ആയ; കഠിനമായ; ഉറപ്പുള്ള. (r̲r̲aphŧ āya; kaṭhinamāya; ur̲appuḷḷa.)
タフガイ（ネゴシエーター） റ്റഫ് ഗൈ(നെഗോഷ്യേറ്റർ); ചർച്ചകളിൽ കടുംപിടുത്തക്കാരൻ. (r̲r̲aphŧ gai(negōṣyēr̲r̲ar); carccakaḷil kaṭumpituttakkāran.)
タブ COMPUT റ്റേബ് (കമ്പ്യൂട്ടർ). (r̲r̲ēbŧ (kampyūṭṭar).)
タブキー റ്റേബ് കീ (കമ്പ്യൂട്ടർ). (r̲r̲ēbŧ kī (kampyūṭṭar).)
タブー റ്റബൂ; (സാമൂഹികാചാരപ്രകാരം ഒഴിവാക്കപ്പെടേണ്ട). (r̲r̲abū; (sāmūhikācāraprakāraṃ oḻivākkappeṭēṇṭa).)
だぶだぶ
～の（する）ഊക്കനായ; വളരെ വലിയ; അയവുള്ള (വസ്ത്രം). (ūkkanāya; vaḷare valiya; ayavuḷḷa (vastraṃ).)
だぶつく ①［過剰］വെറുതെ കിടക്കുക. (ver̲ute kiṭakkuka.) ②［ゆるい］☞ だぶだぶ.
だふや だふ屋 കരിഞ്ചന്തയിൽ ടിക്കറ്റ് വില്ക്കുന്ന ആൾ; ടിക്കറ്റ് വിറ്റുനടക്കുന്ന ആൾ. (kariñcantayil ṭikkar̲r̲ŧ vilkkunna āḷ; ṭikkar̲r̲ŧ vir̲r̲unaṭakkunna āḷ.)
たぶらかす 誑かす ☞ 騙(だま)す.
ダブり (മറ്റൊന്നിന്റെ മുകളിലേക്ക്) കയറിക്കിടക്കൽ; അല്പം - മാറിക്കിടക്കുക; അതിക്രമിച്ച് കിടക്കുക. ((mar̲r̲onninr̲e mukaḷilēkkŧ) kayar̲ikkiṭakkal; alpaṃ mār̲ikkiṭakkuka; atikramiccu kiṭakkuka.)
WHO 《世界保健機関》 ലോകാരോഗ്യസംഘടന. (lōkārōgyasaṃghaṭana.)
WC 《水洗トイレ》 വാട്ടർ ക്ലോസെറ്റ്. (vāṭṭar klōser̲r̲ŧ.) *☞ 便所.
WWF 《世界自然保護基金》 ലോക വന്യജീവി നിധി. (lōka vanyajīvi nidhi.)
WWW വോള്ഡ് വൈഡ് വെബ്. (vōḷḍŧ vaiḍŧ vebŧ.)
WTO 《世界貿易機関》 ലോകവാണിജ്യസംഘടന. (lōkavāṇijyasaṃghaṭana.)
W はい **W** 杯 ☞ ワールド(カップ).
ダブる ①（二重になる）ഡബിൾ ആവുക; ഇരട്ടിക്കുക. (ḍabiḷ āvuka; iraṭṭikkuka.) ② （日曜と）(ഞായറാഴ്ച)യാവുക. ((ñāyar̲āḻca)yāvuka.)
ダブル
～の上着 ഡബിൾ ബ്രസ്റ്റുള്ള കോട്ട്. (ḍabiḷ brasr̲r̲uḷḷa kōṭṭŧ.)
ダブルクリック ഡബിൾ ക്ലിക്ക് (കമ്പ്യൂട്ടർ). (ḍabiḷ klikkŧ (kampyūṭṭar).)
ダブルス TENNIS (ടെന്നീസ്) ഡബിൾസ്. ((ṭennīsŧ) ḍabiḷsŧ.)
ダブルスクール ഒരേസമയം രണ്ടു സ്കൂളുകളിൽ പഠിക്കൽ. (orēsamayaṃ raṇṭu skūḷukaḷil paṭhikkal.)
ダブルスタンダード ഡബിൾ സ്റ്റാൻഡേർഡ്. (ḍabiḷ sr̲r̲ānḍērḍŧ.)
ダブルスチール (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലെ) ഡബിൾ സ്റ്റീൽ. ((beysbāḷkkaḷiyile) ḍabiḷ sr̲r̲īl.)
ダブルダッチ ഡബിൾ ഡച്ച് (അജ്ഞാതഭാഷ). (ḍabiḷ ḍaccŧ (ajñātabhāṣa).)
ダブルチェックする ഡബിൾ ചെക്ക് ചെയ്യുക. (ḍabiḷ cekkŧ ceyyuka.)
ダブルはばの ダブル幅の ഡബിൾ വീതിയുള്ള (ശീല). (ḍabiḷ vītiyuḷḷa (śīla).)
ダブルブッキング ഡബിൾ ബുക്കിംഗ്. (ḍabiḷ bukkiṃgŧ.)
ダブルプレー ഡബിൾ പ്ലേ (ഇരട്ടത്താപ്പ്). (ḍabiḷ plē (iraṭṭattāppŧ).)
ダブルヘッダー ഡബിൾ ഹെഡർ (ഒരേദിവസം ഒരേ ടീം രണ്ടുകളി കളിക്കൽ). (ḍabiḷ heḍar (orēdivasaṃ orē ṭīṃ raṇṭu kaḷi kaḷikkal).)
ダブルベッド ഡബിൾ ബെഡ്ഡ്. (ḍabiḷ beḍḍŧ.)
ダブルボギー ഡബിൾ ബൊഗി (ഗോൾഫ്). (ḍabiḷ bogi (gōlphŧ).)
タブレット റ്റാബ്ലറ്റ് (ഗുളിക). (r̲r̲āblar̲r̲ŧ (guḷika).)
タブロイド
タブロイドばん（のしんぶん）タブロイド版（の新聞） റ്റാബ്ലോയിഡ് (ന്യൂസ് പേപ്പർ). (r̲r̲āblōyiḍŧ (nyūsŧ pēppar).)
たぶん 他聞
～をはばかる വളരെ രഹസ്യമായ; സ്വകാര്യം. (vaḷare rahasyamāya; svakāryaṃ.)

たぶん 多分 ഒരുപക്ഷേ; മിക്കവാറും; ആയേക്കാം. (orupakṣē; mikkavāṟuṃ; āyēkkāṃ.) 〜の വളരെ; ധാരാളം. (vaḷare; dhārāḷaṃ.) 〜に ധാരാളമായി; വളരെ അധികമായി. (dhārāḷamāyi; vaḷare adhikamāyi.)

だぶん 駄文 മോശമായ എഴുത്ത്. (mōśamāya eḻuttŭ.)

たべあきる 食べ飽きる തിന്നു മടുക്കുക; മതിയാവുക. (tinnu maṭukkuka; matiyāvuka.)

たべかけ 食べかけ
〜の പകുതി തിന്ന. (pakuti tinna.)

たべかた 食べ方 ①(方法)ഭക്ഷണം കഴിക്കുന്ന രീതി. (bhakṣaṇaṃ kaḻikkunna rīti.) ② (作法)തീൻമേശയിൽ പാലിക്കേണ്ട മര്യാദകൾ. (tīnmēśayil pālikkēṇṭa maryādakaḷ.) ③ (料理法) പാചകരീതി. (pācakarīti.)

たべくらべ 食べ比べ തീറ്റമത്സരം. (tīṟṟamatsaraṃ.)

たべごろ 食べ頃 തിന്നാൻ കൊള്ളാവുന്ന; തിന്നാൻ പറ്റിയ കാലം. (tinnān koḷḷāvunna; tinnān paṟṟiya kālaṃ.)

たべさせる 食べさせる ① തീറ്റിക്കുക; ഭക്ഷണം (കുടുംബത്തിന്ന്) (കുഞ്ഞിനെ). (tīṟṟikkuka; bhakṣaṇaṃ (kuṭuṃbattinnŭ) (kuññine).) ② (養う) ആഹാരമെത്തിക്കുക (കുടുംബത്തിന്; (കുടുംബത്തെ) പുലർത്തുക. (āhārametikkuka (kuṭuṃbattinŭ; (kuṭuṃbatte) pularttuka.)

たべずぎらい 食べず嫌い ☞ 食わず嫌い.

たべすぎる 食べ過ぎる അമിതമായി ഭക്ഷിക്കുക. (amitamāyi bhakṣikkuka.)

タペストリー റ്റപെസ്ട്രി; ചിത്രകമ്പളം. (ṟṟapesṭri; citrakampaḷaṃ.)

たべのこし 食べ残し എച്ചിൽ; അവശേഷിപ്പ്. (eccil; avaśēṣippŭ.)
〜の പകുതി തിന്നുതീർത്ത; ബാക്കിയായ. (pakuti tinnutīrtta; bākkiyāya.)

たべのこす 食べ残す പകുതി കഴിച്ച് ആഹാരം ബാക്കിവയ്ക്കുക. (pakuti kaḻiccŭ āhāraṃ bākkivaykkuka.)

たべほうだい 食べ放題 《掲示》തിന്നാൻ കഴിയുന്നത്ര (പരസ്യം ചെയ്യൽ). (tinnān kaḻiyunnatra (parasyaṃ ceyyal).)

たべもの 食べ物 ☞ 食い物.

たべる 食べる ① ഭക്ഷണം കഴിക്കുക. (bhakṣaṇaṃ kaḻikkuka.) ② (味わう)രുചിക്കുക. (rucikkuka.) ③ (食べてみる)സ്വല്പം കഴിച്ചുനോക്കുക. (svalpaṃ kaḻiccunōkkuka.) ④ (常食として)മുഖ്യാഹാരമാക്കി (അരി). (mukhyāhāramākki (ari).) 食べられる(ない)(適［തെക്കി］・不適［ഫുതെക്കി］). ഭക്ഷ്യയോഗ്യം (അല്ല); (കിട്ടുന്ന ശമ്പളംകൊണ്ട്) ജീവിച്ചുപോരാം (പോരാൻ ആവുകയില്ല). (bhakṣyayōgyaṃ (alla); (kiṭṭunna śampaḷaṃkoṇṭŭ) jīviccupōrāṃ (pōrān āvukayilla).)

だべる 駄弁る സൊറപറയുക; ലോഹ്യം പറയുക. (soṟapaṟayuka; lōhyaṃ paṟayuka.)

たべん 多弁
〜な വായാടിയായ; അമിതഭാഷകനായ. (vāyāṭiyāya; amitabhāṣakanāya.)

たへんけい 多辺形 ബഹുഭുജക്ഷേത്രം. (bahubhujakṣētraṃ.) 〜の ബഹുകോണമായ. (bahukōṇamāya.)

だほ 拿捕
〜する പിടിച്ചെടുക്കുക; കീഴടക്കുക. (piṭicceṭukkuka; kīḻaṭakkuka.)

たほう 他方
〜では ....മറിച്ച്; നേരേമറിച്ച്. (...maṟiccŭ; nērēmaṟiccŭ.)

たぼう 多忙
〜な തിരക്ക്പിടിച്ച; (tirakkpiṭicca;) 〜である തിരക്കിലായിരിക്കുക. (tirakkilāyiriykkuka.)

だぼう 打棒
〜を封じる (ബെയ്സ്ബോൾ) ബാറ്റ് ഒരു പ്രത്യേക രീതിയിൽ പിടിക്കുക. ((beysbōl) bāṟṟŭ oru pratyēka rītiyil piṭikkuka.)

たほうい 多方位 സകല ദിശകളിലോട്ടും ലക്ഷ്യമാക്കിയുള്ള (നയതന്ത്രബന്ധം). (sakala diśakaḷilōṭṭuṃ lakṣyamākkiyuḷḷa (nayatantrabandhaṃ).)

たほうめん 多方面
〜の വിവിധ വശങ്ങളുള്ള; പലവിധമായ; വൈവിധ്യം തികഞ്ഞ; (vividha vaśaṅṅaḷuḷḷa; palavidhamāya; vaividhyaṃ tikañña;) 〜に വിവിധ രംഗങ്ങളിൽ. (vividha raṃgaṅṅaḷil.)

だぼくしょう 打撲傷 പോറൽ; ലഘുവായ പരിക്ക്. (pōṟal; laghuvāya parikkŭ.) 〜を受ける പോറലേല്ക്കുക. (pōṟalēlkkuka.)

だぼら 駄法螺
〜を吹く വീമ്പിളക്കുക; പൊങ്ങച്ചം പറയുക. (vīmpiḷakkuka; poṅṅaccaṃ paṟayuka.)

たま 玉,珠,球 ①［球］ഗോളം. (gōḷaṃ.) ②(木製の)(മരംകൊണ്ടുള്ള) കൂജ. ((maraṃkoṇṭuḷḷa) kūja.) ③(電球など)ബൾബ്. (baḷbŭ.) ④ (じゅず玉)കുരു; (മാലയിലെ) മണി. (kuru; (mālayile) maṇi.) ⑤［弾丸］പന്ത്. (pantŭ.) ⑥ (砲弾)തോട്; ഓട്. (tōṭŭ; ōṭŭ.) ⑦ (小銃弾)വെടിയുണ്ട. (veṭiyuṇṭa.) ⑧ (実弾)വെടി. (veṭi.) ⑨［宝石］രത്നക്കല്ല്. (ratnakkallŭ.) 〜のような男の子 രത്നംപോലുള്ള ആൺകുട്ടി. (ratnaṃpōluḷḷa āṇkuṭṭi.) 〜に瑕(きず)രത്നത്തിലെ കളങ്കം; ആകെയുള്ള വൈകല്യം. (ratnattile kaḷaṅkaṃ; ākeyuḷḷa vaikalyaṃ.)
〜をこめる തോക്കിൽ തിരനിറക്കുക. (tōkkil tiraniṟakkuka.)

たま
〜の വല്ലപ്പോഴുമുള്ള; വിരളമായ; (vallappōḻumuḷḷa; viraḷamāya;) 〜に വല്ലപ്പോളും മാത്രം; വിരളമായി മാത്രം; എന്നെങ്കിലും ചിലപ്പോൾ. (vallappōḷuṃ mātraṃ; viraḷamāyi mātraṃ; ennenkiluṃ cilappōḷ.)

たまいし 玉石 ഉരുളൻകല്ല്; മിനുസമായ പാറ. (uruḷankallŭ; minusamāya pāṟa.)

たまぐし 玉串 പരിശുദ്ധവൃക്ഷത്തിന്റെ ചില്ല. (pariśuddhavṛkṣattinṟe cilla.)

たまげる 魂消る ☞ 驚く.

たまご 卵,玉子 ① മുട്ട. (muṭṭa.) ② ［魚類の］എണർ. (eṇar.)
〜を産む(魚［സക്കന］が［ഗ］)മുട്ടയിടുക; (മീൻ) മുട്ടയിടുക. (muṭṭayiṭuka; (mīn) muṭṭayiṭuka.) 〜を抱く മുട്ട അടയിരിക്കുക. (muṭṭa aṭayiriykkuka.) 〜をとく മുട്ട അടിച്ച് ചേർക്കുക. (muṭṭa aṭiccŭ cērkkuka.) 〜形の അണ്ഡാകാരമായ; ദീർഘവൃത്താകൃതിയിലുള്ള. (aṇḍākāramāya; dīrghavṛttākṛtiyiluḷḷa.) 女優の〜വളർന്നുവരുന്ന നടി; നടിയാവാൻ സാദ്ധ്യതയുള്ള പെൺകുട്ടി. (vaḷarnnuvarunna naṭi; naṭiyāvān sāddhyatayuḷḷa peṇkuṭṭi.)

たまござけ 卵酒 മുട്ടയും പഞ്ചസാരയും മറ്റും ചേർത്തുണ്ടാക്കുന്ന ഒരുതരം മദ്യം. (muṭṭayuṃ pañcasārayuṃ maṟṟuṃ cērttuṇṭākkunna orutaraṃ madyaṃ.)

たまごとじ 卵とじ മുട്ടസൂപ്പ്. (muṭṭasūppŭ.)

たまごやき 卵焼き ഓംലെറ്റ്. (ōṃleṟṟŭ.)

たまさか ☞ たま(に).

たましい 魂 ആത്മാവ്; പ്രേതം. (ātmāvŭ; prētaṃ.) 〜の抜けた ആത്മാവില്ലാത്ത;:ജീവചൈതന്യമില്ലാത്ത. (ātmāvillātta;:jīvacaitanyamillātta.) 〜を入れかえる സ്വയം നന്നാവുക. (svayaṃ nannāvuka.) 〜を打ち込んで പൂർണ്ണ മനസ്സോടെ. (pūrṇṇa manassōṭe.)

だましうち 騙し討ち　അപ്രതീക്ഷിതമായ ആക്രമണം; ചതി. (apratīkṣitamāya ākramaṇaṃ; cati.) ～にする ഓർക്കാപ്പുറത്ത് കയ്യേറ്റം ചെയ്യുക. (ōrkkāppuṟattŧ kayyēṟṟaṃ ceyyuka.)

たまじゃり 玉砂利　ചരൽക്കല്ല്. (caralkkallŧ.)

だます 騙す　ചതിക്കുക; വിഡ്ഢിയാക്കുക; പറ്റിക്കുക. (catikkuka; viḍḍhiyākkuka; paṟṟikkuka.) 騙して…させる ചതിയിലൂടെ...ചെയ്യിക്കുക. (catiyilūṭe...ceyyikkuka.) 騙して物をとる ചതിയിലൂടെ സാധനം തട്ടിയെടുക്കുക. (catiyilūṭe sādhanaṃ taṭṭiyeṭukkuka.) 騙され易い人 ശുദ്ധഗതിക്കാരൻ; എളുപ്പം ചതിക്കപ്പെടാവുന്ന ആൾ. (śuddhagatikkāran; eḷuppaṃ catikkappeṭāvunna āḷ.)

たまたま ［偶然］ആകസ്മികമായി; അപ്രതീക്ഷിതമായി (സംഭവിക്കുക). (ākasmikamāyi; apratīkṣitamāyi (saṃbhavikkuka).)

たまつき 玉突き　ബില്ല്യാർഡ്സ്. (billyārḍsŧ.)

たまつきだい 玉突き台　ബില്ല്യാർഡ്സ് മേശ. (billyārḍsŧ mēśa.)

たまつきじょう 玉突き場　ബില്ല്യാർഡ്സ് മുറി. (billyārḍsŧ muṟi.)

たまつきしょうとつ 玉突き衝突　① വാഹനങ്ങൾ ഒന്നിനുപുറകെ മറ്റൊന്ന് ഇടിച്ചുണ്ടാകുന്ന കൂട്ട റോഡപകടം. (vāhanaṅṅaḷ onninnupuṟake maṟṟonnŧ iṭiccuṇṭākunna kūṭṭa rōḍapakaṭaṃ.) ② 《話》പൈൽഅപ്പ് (വാഹനങ്ങളും ആളുകളും അപകടത്തിൽ). (pailappŧ (vāhanaṅṅaḷuṃ āḷukaḷuṃ apakaṭattil).)

たまつきぼう 玉突き棒 (നിധി) ബില്ല്യാർഡ്സിന്നുപയോഗിക്കുന്ന ക്യൂ (വടി). ((nidhi) billyārḍsinnupayōgikkunna kyu (vaṭi).)

たまてばこ 玉手箱　ആഭരണപ്പെട്ടി. (ābharaṇappeṭṭi.)

タマネギ 玉葱　ഉള്ളി. (uḷḷi.) ～の皮 ഉള്ളിത്തോല്. (uḷḷittōlŧ.)

たまのこし 玉の輿
～に乗る ഉന്നത നിലയിലുള്ള കുടുംബത്തിൽനിന്നും വിവാഹം കഴിക്കുക. (unnata nilayiluḷḷa kuṭumbattilninnuṃ vivāhaṃ kaḻikkuka.)

たまのり 玉乗り ［人］ഗോളകത്തിന്മേൽ കയറുന്ന (നൃത്തക്കാർ). (gōḷakattinmēl kayaṟunna (nr̥ttakkār).)

たまむしいろ 玉虫色　വർണ്ണോജ്ജ്വലമായ; മഴവിൽ നിറങ്ങളുള്ള; ദ്വയാർത്ഥമായ (ഉത്തരം). (varṇṇōjjvalamāya; maḻavil niṟaṅṅaḷuḷḷa; dvayārtthamāya (uttaraṃ).) ～の（(比喩的［ഹിയുതെക്കി］))

たまもの 賜物　സിദ്ധി; അനുഗ്രഹം; ശ്രമഫലം. (siddhi; anugrahaṃ; śramaphalaṃ.) *☞ お陰(かげ).

たまらない 堪らない　①［堪えられない］*adj* മാപ്പർഹിക്കാത്ത; സഹിക്കാൻ പറ്റാത്ത. (māpparhikkātta; sahikkān paṟṟātta.) ② *v* അസഹനീയമായ (ചൂട്). (asahanīyamāya (cūṭŧ).) ③ (嫌で) വെറുക്കുന്ന (ചെയ്യാൻ). (veṟukkunna (ceyyān).) ④ ചെയ്യാതിരിക്കാൻ നിവൃത്തിയില്ലാത്ത; ഗത്യന്തരമില്ലാത്ത. (ceyyātirikkān nivr̥ttiyillātta; gatyantaramillātta.) ⑤［渇望］ഉദ്വേഗത്തോടെയുള്ള; ആകാംക്ഷയുള്ള. (udvēgattōṭeyuḷḷa; ākāṃkṣayuḷḷa.)

たまりかねて 堪り兼ねて　അക്ഷമനായി; ക്ഷമനശിച്ച്; (മറ്റൊരാളോട് അക്ഷമനായി). (akṣamanāyi; kṣamanaśiccŧ; (maṟṟorāḷōṭŧ akṣamanāyi).)

だまりこむ 黙り込む　നിശ്ശബ്ദനാവുക; ശാന്തനാവുക. (niśśabdanāvuka; śāntanāvuka.)

たまりば 溜り場　① കാത്തിരിക്കുവാനുള്ള മുറി. (kāttirikkuvānuḷḷa muṟi.) ② (休憩室) ലൗഞ്ച് (ഹോട്ടലിലെ). (lauñcŧ (hōṭṭalile).) ③ (タクシーの) (ടാക്സി) സ്റ്റാന്റ്. ((ṭāksi) sṟṟānṟŧ.) ④ (軍・官庁用自動車の) "മോട്ടോർ പൂൾ". ("mōṭṭōr pūl".)

タマリンド　BOT തമരിന്റ്; പുളി. (tamarinṟŧ; puḷi.)

たまる 溜まる，貯まる　①［集まる］ശേഖരിക്കുക; സംഭരിക്കുക. (śēkharikkuka; saṃbharikkuka.) ② (積もる) കൂട്ടിവയ്ക്കുക. (kūṭṭivaykkuka.) ③ (ほこりが) പൊടിമൂടിക്കിടക്കുക. (poṭimūṭikkiṭakkuka.) ④ (仕事が) ജോലികൂടിക്കിടക്കുക. (jōlikūṭikkiṭakkuka.) ⑤ (金が) സമ്പാദിച്ചുവയ്ക്കപ്പെടുക. (sampādiccuvaykkappeṭuka.) ⑥［水が］(ജലം) കെട്ടിക്കിടക്കുക. ((jalaṃ) keṭṭikkiṭakkuka.) ⑦［支払が］കുടിശ്ശിക വരുത്തുക. (kuṭiśśika varuttuka.) ⑧ (借金が) വൻകടത്തിലായിരിക്കുക. (vankaṭattilāyirikkuka.)

たまりみず 溜り水　കെട്ടിനില്ക്കുന്ന വെള്ളം. (keṭṭinilkkunna veḷḷaṃ.) ◇みずたまり 水溜り　കൊച്ചുകുളം; കെട്ടിക്കിടക്കുന്ന വെള്ളം. (koccukuḷaṃ; keṭṭikkiṭakkunna veḷḷaṃ.)

だまる 黙る　നിശ്ശബ്ദമാവുക. (niśśabdamāvuka.) 黙らす നിശ്ശബ്ദമാക്കുക. (niśśabdamākkuka.) 黙れ മിണ്ടാതിരി; വായടക്ക്; നാവിട്ടലയ്ക്കാതെ; (miṇṭātiri; vāyaṭakkŧ; nāviṭṭalaykkāte;) 黙って മിണ്ടാതെ; ഒച്ചയുണ്ടാക്കാതെ; ഒന്നും പറയാതെ(കേൾക്കുക); (miṇṭāte; occayuṇṭākkāte; onnuṃ paṟayāte(kēḷkkuka);)［無断で］അനുവാദമില്ലാതെ; മുൻകൂട്ടി അറിയിക്കാതെ (ലീവെടുക്കുക). (anuvādamillāte; munkūṭṭi aṟiyikkāte (līveṭukkuka).)［おとなしく］പരിഭവം കൂടാതെ; അനുസരണയോടെ; (paribhavaṃ kūṭāte; anusaraṇayōṭe;) 黙っている മിണ്ടാതിരിക്കുക; നിശ്ശബ്ദത പാലിക്കുക. (miṇṭātirikkuka; niśśabdata pālikkuka.) (言及しない); (... കുറിച്ച്) യാതൊന്നും മിണ്ടാതിരിക്കുക. ((... kuṟiccŧ) yātonnuṃ miṇṭātirikkuka.) (隠す). (... ഒരാളിൽനിന്നും) മറച്ചുവയ്ക്കുക. ((... orāḷilninnuṃ) maṟaccuvaykkuka.)

たまわる 賜わる　നല്കപ്പെടുക; ബഹുമാനിതനാക്കപ്പെടുക; ആദരിക്കപ്പെടുക. (nalkappeṭuka; bahumānitanākkappeṭuka; ādarikkappeṭuka.)

たみ 民　① ജനം. (janaṃ.) ② (臣民) പ്രജകൾ. (prajakaḷ.) ～の声は神の声 ജന ശബ്ദം , ദൈവ ശബ്ദം./ ജനങ്ങളുടെ ശബ്ദം ദൈവത്തിന്റെ ശബ്ദമത്രെ. (jana śabdaṃ , daiva śabdaṃ./ janaṅṅaḷuṭe śabdaṃ daivattinṟe śabdamatre.)

ダミー　ഡമ്മി. (ḍammī.)

ダミーがいしゃ ダミー会社　ഡമ്മികമ്പനി. (ḍammikampani.)

だみごえ 濁声　പരുക്കൻ ശബ്ദം. (parukkan śabdaṃ.)

だみん 惰眠
～を貪(むさぼ)る സമയം അലസമായിക്കളയുക. (samayaṃ alasamāyikkaḷayuka.)

たみんぞく 多民族
～の വിവിധവർഗ്ഗങ്ങളടങ്ങിയ; വിവിധ ജാതികളടങ്ങിയ (രാജ്യം). (vividhavargaṅṅaḷaṭaṅṅiya; vividha jātikaḷaṭaṅṅiya (rājyaṃ).)

ダム　അണക്കെട്ട് (ഡാം). (aṇakkeṭṭŧ (ḍāṃ).)

ダムサイト　ഡാം സൈറ്റ്. (ḍāṃ saiṟṟŧ.)

たむける 手向ける　നിവേദിക്കുക; സമർപ്പിക്കുക (പൂക്കൾ). (nivēdikkuka; samarppikkuka (pūkkaḷ).)

たむし 田虫　MEDICAL പുഴുക്കടി; വട്ടച്ചൊറി. (puḻukkaṭi; vaṭṭaccoṟi.)

タムタム　MUS റ്റോം റ്റോം; റ്റാം റ്റാം (സംഗീതം). (ṟṟōṃ ṟṟōṃ; ṟṟāṃ ṟṟāṃ (saṃgītaṃ).)

ダムダムだん ダムダム弾　ഡംഡം വെടിയുണ്ട. (ḍaṃḍaṃ veṭiyuṇṭa.)

たむろ 屯
～する (集［അത്സു］まる［മരു］). ലാവണമുറപ്പിക്കപ്പെടുക; സംഭരിക്കുക. (lāvaṇamuṟappikkappeṭuka; saṃbharikkuka.)

ため 為
～に［利益］［目的［മൊക്കുതെക്കി］］［原因［ഗെൻഇൻ］・理由［രിയൂ］］［結果［കെക്ക്ക］］［によって［നിയൊത്ത്തെ］］ വേണ്ടി;...ന്റെ താല്പര്യത്തിന്നായി; പകരമായി; ബഹുമാനസൂചകമായി; ചെയ്യാൻ; ചെയ്യാൻവേണ്ടി; ചെയ്യാനുള്ള ഉദ്ദേശത്തോടെ; കാരണമായി; മൂലം; ഫലമായി; കാരണത്താൽ; (vēṇṭi;..nṟe tālparyattinnāyi; pakaramāyi; bahumānasūcakamāyi; ceyyān; ceyyānvēṇṭi; ceyyānuḷḷa

uddēśattōṭe; kāraṇamāyi; mūlaṃ; phalamāyi; kāraṇattāl;) 〜になる ഉപയുക്തമാവുക; ഫലപ്രദമാവുക; (upayuktamāvuka; phalapradamāvuka;) 〜にならない യാതൊരു ഗുണവുമില്ലാതിരിക്കുക; ഉപദ്രവകാരിയായിരിക്കുക; ഹാനികരമാകുക. (yātoru guṇavumillātirikkuka; upadravakāriyāyirikkuka; hānikaramākuka.)

だめ 駄目 ①［役にたたぬ］ഉപയോഗശൂന്യമായിരിക്കുക; മോശമായിരിക്കുക; പറ്റാതിരിക്കുക. (upayōgaśūnyamāyirikkuka; mōśamāyirikkuka; parrātirikkuka.) ②［望みがない］പ്രതീക്ഷയ്ക്ക് വകയില്ലാതിരിക്കുക. (pratīkṣaykkŧ vakayillātirikkuka.) ③［失敗だ］പരാജയത്തിൽ കലാശിക്കൽ. (parājayattil kalāśikkal.) 〜にする നാശമാക്കുക; ചീത്തയാക്കുക; വ്യഥാവ്യയമാക്കുക. (nāśamākkuka; cīttayākkuka; vyathāvyayamākkuka.) 〜になる（計画［കെയ്ക്കക്കു］などが［നദൊഗ］）മോശമാക്കപ്പെടുക (mōśamākkappeṭuka); തോറ്റുപോവുക (tōṟṟupōvuka); തകിടം മറിഞ്ഞ് പോകുക. (takiṭaṃ mariññŧ pōkuka.) …しなければ（…しては）〜だ ചെയ്യാതിരുന്നാൽ (ചെയ്താൽ) കുഴപ്പം തന്നെ (പരാജയത്തിൽ കലാശിക്കൽ). (ceyyātirunnāl (ceytāl) kuḻappaṃ tanne (parājayattil kalāśikkal).) 〜を押す（確［തശി］かめる［കമെരു］）വീണ്ടും വീണ്ടും -ഉറപ്പുവരുത്തുക. (vīṇṭuṃ vīṇṭuṃ -urappuvaruttuka.)

ためいき 溜息
〜をつく ഒരു ദീർഘനിശ്വാസം (വിടുക); (oru dīrghaniśvāsaṃ (viṭuka);) （ほっと）〜をついて

ためいけ 溜池 ജലാശയം. (jalāśayaṃ.)

ダメージ ഡാമേജ്. (ḍāmējŧ.) 〜を与える നഷ്ടംവരുത്തുക. (naṣṭaṃvaruttuka.) be നാശനഷ്ടം അനുഭവിക്കുക. (nāśanaṣṭaṃ anubhavikkuka.)

だめおし 駄目押し

だめおしてん 駄目押し点 BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ) ഇൻഷൂറൻസ് റൺ (എടുക്കുക). ((beysbāḷ kaḷiyil) inṣūransŧ ran (eṭukkuka).)

ためぐち ため口
〜を利（き）く അതീവ സൗഹൃദസൂചകമായ വാക്കുകൾ സംസാരിക്കുക. (atīva sauhṛdasūcakamāya vākkukaḷ saṃsārikkuka.)

ためこむ 溜め込む സമ്പാദിച്ചുവയ്ക്കുക. (sampādiccuvaykkuka.)

ためし 例
〜がない ഒരിക്കലും ചെയ്തിട്ടില്ല; (orikkaluṃ ceytiṭṭilla;) 〜のない ഇതിന്ന് മുമ്പൊരിയ്ക്കലും ചെയ്തിട്ടില്ലത്ത; മുമ്പൊരിയ്ക്കലും സംഭവിച്ചിട്ടില്ലാത്ത; ഇതുവരെ കേട്ടിട്ടില്ലാത്ത. (itinnŧ mumporiykkaluṃ ceytiṭṭillatta; mumporiykkaluṃ sambhaviccittillātta; ituvare kēṭṭiṭṭillātta.)

ためし 試し
〜に പരീക്ഷാടിസ്ഥാനത്തിൽ; താൽക്കാലികമായി. (parīkṣāṭisthānattil; tālkkālikamāyi.) 〜にやってみる പരീക്ഷണാടിസ്ഥാനത്തിൽ ചെയ്ത് നോക്കുക; പരീക്ഷിച്ച് നോക്കുക. (parīkṣaṇāṭisthānattil ceytŧ nōkkuka; parīkṣiccŧ nōkkuka.)

ためす 試す പരീക്ഷിച്ചുനോക്കുക; ചെയ്തുനോക്കുക; പരീക്ഷണം നടത്തുക. (parīkṣiccunōkkuka; ceytunōkkuka; parīkṣaṇaṃ naṭattuka.)

ためつすがめつ 矯めつ眇めつ സൂക്ഷ്മമായി (പരിശോധിക്കുക); അതീവജാഗ്രതയോടെ. (sūkṣmamāyi (pariśōdhikkuka); atīvajāgratayōṭe.)

ためにする
〜所がある സ്ഥാപിതതാല്പര്യം അന്തർലീനമായുണ്ട്; ദുരുദ്ദേശമുണ്ട്. (sthāpitatālparyaṃ antarlīnamāyuṇṭŧ; duruddēśamuṇṭŧ.)

だめもと 駄目元
失敗したって〜だ ഇനിയെനിക്കൊന്നും നഷ്ടപ്പെടാനില്ലാതെയായി. (iniyenikkonnuṃ naṣṭappeṭānillāteyāyi.)

ためらい 躊躇い ①വൈമനസ്യം. (vaimanasyaṃ.) ②（良心の呵責）ശങ്ക; സംശയം. (śaṅka; saṃśayaṃ.) 何の〜もなく യാതൊരുസംശയവുമില്ലാതെ; നിശ്ശങ്കം. (yātorusaṃśayavumillāte; niśśaṅkaṃ.)

ためらう 躊躇う ☞ 躊躇(ちゅうちょ).

ためる 溜める,貯める ①（蓄積）കൂട്ടിവയ്ക്കുക. (kūṭṭivaykkuka.) ②［貯える］സമ്പാദിക്കുക; സംഭരിച്ചുവയ്ക്കുക. (sampādikkuka; sambhariccuvaykkuka.) ③（集める）ശേഖരിക്കുക. (śēkharikkuka.) ④［支払を］(ബില്ലുകൾ) അടക്കാൻ കുന്നുകൂട്ടിവയ്ക്കുക. ((billukaḷ) aṭakkān kunnukūṭṭivaykkuka.) ⑤（仕事を）(ജോലി) ബാക്കിനിർത്തുക. ((jōli) bākkinirttuka.)

ためる 矯める ①［曲げる］വളയ്ക്കുക; പിരിക്കുക. (vaḷaykkuka; pirikkuka.) ②（まっすぐにする）നേരെയാക്കുക. (nēreyākkuka.) ③（矯正）ശരിപ്പെടുത്തുക. (śarippeṭuttuka.)

ためん 多面
〜的 വിവിധ വശങ്ങളുള്ള. (vividha vaśaṅṅaḷuḷḷa.)

ためんたい 多面体 പോളിഹെഡ്രോൺ (വിവിധ വശങ്ങളുള്ള ഘനദ്രവ്യം). (pōḷihedroṇ (vividha vaśaṅṅaḷuḷḷa ghanadravyaṃ).)

ためん 他面 ①മറുവശത്ത്. (maruvaśattŧ.) ②（一方）നേരെമറിച്ച്. (nēremariccŧ.)

たもあみ たも網 ഒരുതരം കോരുവല. (orutaraṃ kōruvala.)

たもう 多毛
〜の രോമാവൃതമായ. (rōmāvṛtamāya.)

たもうしょう 多毛症 ദേഹം മുഴുവൻ രോമം മുളയ്ക്കുന്ന അവസ്ഥ (രോഗം). (dēhaṃ muḻuvan rōmaṃ muḷayŧkkunna avastha (rōgaṃ).)

たもくてき 多目的
〜の വിവിധോദ്ദേശ... (vividhōddēśa...)

たもつ 保つ ①［長持ちする］സൂക്ഷിക്കുക; ഈടുനില്ക്കുക. (sūkṣikkuka; īṭunilkkuka.) ②（支える）പിന്തുണയ്ക്കുക. (pintuṇaykkuka.) ③［維持］നിലനിർത്തുക. (nilanirttuka.) ④（面目を）സംരക്ഷിക്കുക (സൗന്ദര്യം). (saṃrakṣikkuka (saundaryaṃ).)

たもと 袂 ①കുപ്പായക്കൈ. (kuppāyakkai.) ②（橋の）(പാലത്തിന്റെ) തൂണിന്റെ അടിവശം. ((pālattinṟe) tūṇinṟe aṭivaśaṃ.) 〜を分かつ പിരിഞ്ഞുപോവുക (സുഹൃത്തിൽനിന്നും). (piriññupōvuka (suhṛttilninnuṃ).)

たやす 絶やす ①（絶滅）ഉന്മൂലനം ചെയ്യുക. (unmūlanaṃ ceyyuka.) ②അവസാനിപ്പിക്കുക. (avasānippikkuka.) ③（切らす）തീർന്നുപോവുക. (tīrnnupōvuka.)

たやすい എളുപ്പം; ലളിതം. (eḷuppaṃ; laḷitaṃ.) たやすく എളുപ്പത്തിൽ; പ്രയാസമില്ലാതെ; അനായാസേന. (eḷuppattil; prayāsamillāte; anāyāsēna.)

たゆう 太夫 ①വിചാരിപ്പുകാരൻ; കാര്യസ്ഥൻ (പ്രഭുവിന്റെ). (vicārippukāran; kāryasthan (prabhuvinṟe).) ②（浄瑠璃の）നിറവേറ്റുന്നവൻ; അഭിനേതാവ്. (niravēṟṟunnavan; abhinētāvŧ.) ③（歌舞伎の）(കബുക്കിയിൽ) സ്ത്രീവേഷം കെട്ടുന്ന അഭിനേതാവ്. ((kabukkiyil) strīvēṣaṃ keṭṭunna abhinētāvŧ.) ④（花魁(おいらん)）കൊട്ടാരദാസി; വേശ്യ. (koṭṭāradāsi; vēśya.)

たゆまず 弛まず നിർത്താതെ; അക്ഷീണമായി; അചഞ്ചലമായി. (nirttāte; akṣīṇamāyi; acañcalamāyi.) 〜努力する കഠിനമായി അദ്ധ്വാനിക്കുക. (kaṭhinamāyi addhvānikkuka.)

たゆむ 弛む അയവുവരുത്തുക. (ayavuvaruttuka.) 弛まぬ അക്ഷീണമായ; അചഞ്ചലമായ. (akṣīṇamāya; acañcalamāya.)

たよう 多様

〜な വിവിധ; വൈവിധ്യം കലർന്ന; (vividha; vaividhyaṃ kalarnna;) 〜性 വൈവിധ്യം; (vaividhyaṃ;) 〜化 വൈവിദ്ധ്യവത്ക്കരണം. (vaividdhyavatkkaraṇaṃ.)

たより 便り ①（消息）വാർത്ത. (vārtta.) ②（手紙）എഴുത്ത്. (eḻuttു.) 〜をする എഴുത്തെഴുതുക. (eḻutteḻutuka.) 〜がある എഴുത്തുണ്ട്; വിവരം അറിയിക്കുന്നുണ്ട്. (eḻuttuṇṭu; vivaraṃ aṟiyikkunnuṇṭu.) ③（通信）എഴുത്തുകുത്ത്. (eḻuttukuttu.)

たより 頼り ①［依頼］വിശ്വസനീയത. (viśvasanīyata.) ②［信頼］വിശ്വസിക്കാവുന്ന അവസ്ഥ. (viśvasikkāvunna avastha.) ③［助力］സഹായം; പിന്തുണ. (sahāyaṃ; pintuṇa.) …を〜に ...ന്റെ സഹായത്തോടെ (ഭൂപടത്തിന്റെ). (..nṟe sahāyattōṭe (bhūpaṭattinṟe).) 〜になる വിശ്വസിക്കാവുന്ന. (viśvasikkāvunna.) 〜にする *☞ 頼る.

たよりない 頼り無い ① വിശ്വസിക്കാൻ കൊള്ളാത്ത. (viśvasikkān koḷḷātta.) ②（返事など）(മറുപടിയും മറ്റും) അവ്യക്തമായ. ((maṟupaṭiyuṃ maṟṟuṃ) avyaktamāya.) ③（不安な）നിസ്സഹായമായ. (nissahāyamāya.)

たよる 頼る വിശ്വസിക്കുക; ആശ്രയിക്കുക; സഹായം പ്രതീക്ഷിക്കുക. (viśvasikkuka; āśrayikkuka; sahāyaṃ pratīkṣikkuka.)

- たら
もし…〜*☞ 若(も)し; നിർത്ത്; തുടരാതിരിക്കുകയാണ് നല്ലത്; ഞാനാണ് പറയുന്നത്. (nirttു; tuṭarātirikkukayāṇu nallatു; ñānāṇu parayunnatു.) もうやめろっ〜ഇനിമതി…നിർത്തു.!…ƒനങ്ങിപ്പോകരുത്.!…ഞാനാണ് പറയുന്നത്! (inimati…nirttū.!…'naṅṅippōkarutു.! …ñānāṇu paṟayunnatു!)

タラ 鱈 കോഡ് മത്സ്യം. (kōḍu matsyaṃ.)

たらこ 鱈子 കോഡ് മത്സ്യത്തിന്റെ മുട്ട (എണർ). (kōḍu matsyattinṟe muṭṭa (eṇar).)

たらい 盥 വാഷ്റ്റബ്; ബേസിൻ. (vāṣṟṟabu; bēsin.)

たらいまわし 盥回し （政権の）(രാഷ്ട്രീയത്തിൽ അധികാരം) മാറിമാറി കയ്യാളുന്ന വ്യവസ്ഥ; ഊഴമിട്ട് (അധികാരം) കൈക്കലാക്കൽ. ((rāṣṭrīyattil adhikāraṃ) māṟimāṟi kayyāḷunna vyavastha; ūḻamiṭṭu (adhikāraṃ) kaikkalākkal.)

だらく 堕落 ①（退廃）ജീർണ്ണത. (jīrṇṇata.) ②（低下）അധഃപതനം. (adhaḥpatanaṃ.) ③（背徳）അഴിമതി. (aḻimati.) ④（悪風）ധാർമ്മിക അധഃപതനം. (dhārmmika adhaḥpatanaṃ.) ⑤ ക്ഷയോന്മുഖത; അധോഗതി. (kṣayōnmukhata; adhōgati.) 〜する അധഃപതിക്കുക; നശിക്കുക; സ്വയം നശിക്കുക. (adhaḥpatikkuka; naśikkuka; svayaṃ naśikkuka.) 〜した政治家（学生，女）അഴിമതിക്കാരനായ രാഷ്ട്രീയക്കാരൻ (വിദ്യാർത്ഥി; അപഥസഞ്ചാരിണിയായ സ്ത്രീ). (aḻimatikkāranāya rāṣṭrīyakkāran (vidyārtthi; apathasañcāriṇiyāya strī).)

- だらけ
〜である മൂടപ്പെട്ടിരിക്കുക (പൊടി; ചളി); പൂശിയ നിലയിലായിരിക്കുക (രക്തം); വാരിവിതറിയ നിലയിലായിരിക്കുക (ചപ്പുചവറുകൾ); നിറയെ (തെറ്റുകൾ) ഉണ്ടായിരിക്കുക. (mūṭappeṭṭirikkuka (poṭi; caḷi); pūśiya nilayilāyirikkuka (raktaṃ); vārivitaṟiya nilayilāyirikkuka (cappucavaṟukaḷ); niṟaye (teṟṟukaḷ) uṇṭāyirikkuka.)

だらける ①［なまける］മടിയനായിരിക്കുക. (maṭiyanāyirikkuka.) ②（気分が）വിരസത അനുഭവപ്പെടുക. (virasata anubhavappeṭuka.) だらけた മടിയനായ; വിരസമായ. (maṭiyanāya; virasamāya.)

たらしこむ 誑し込む പിഴപ്പിക്കുക; വ്യഭിചരിപ്പിക്കുക; പണം തട്ടിയെടുക്കുക. (piḻappikkuka; vyabhicarippikkuka; paṇaṃ taṭṭiyeṭukkuka.)

だらしない ①（服装・部屋が）വൃത്തിയില്ലാത്ത (മുറി). (vṛttiyillātta (muṟi).) ②（道徳的に）ദുഷിച്ചുപോയ (സ്ത്രീ). (duṣiccupōya (strī).) ③（പണത്തിൻറെ കാര്യത്തിൽ) ശ്രദ്ധയില്ലാത്ത. ((paṇattinṟe kāryattil) śraddhayillātta.) ④（不規則）സ്ഥിരതയില്ലാത്ത; (സന്നിഹിതനാകുന്നതിൽ). (sthiratayillātta; (sannihitanākunnatil).) ⑤ ക്രമരഹിതമായ; അശ്രദ്ധമായ. (kramarahitamāya; aśraddhamāya.) だらしなく വൃത്തിയില്ലാതെ; പിഴച്ചവഴിയിൽ; അശ്രദ്ധമായി. (vṛttiyillāte; piḻaccavaḻiyil; aśraddhamāyi.) だらしなくなる സ്വയം നിയന്ത്രണം വിട്ടുപോവുക (മദ്യപിച്ച്). (svayaṃ niyantraṇaṃ viṭṭupōvuka (madyapiccു).)

たらす 垂らす ①［つるす］തൂക്കിയിടുക. (tūkkiyiṭuka.) ②［こぼす］വെള്ളം വാർന്നുപോകാൻ തൂക്കിയിടുക. (veḷḷaṃ vārnnupōkān tūkkiyiṭuka.)

- たらず - 足らず
1000円〜の金 ആയിരം യെന്നോ അതിൽ കുറവോ പണം; (āyiraṃ yennō atil kuṟavō paṇaṃ;) 1時間〜で ഒരു മണിക്കൂറിന്ന് സ്വല്പം കുറവ്. (oru maṇikkūṟinnu svalppaṃ kuṟavു.)

タラソテラピー （海洋療法）പാരമ്പര്യരക്തരോഗചികിത്സ. (pāramparyaraktarōgacikitsa.)

たらたら
〜流れる（血［ചി］・汗［അസെ］が［ഗ］）．ഇറ്റിറ്റായി ഒഴുകി വീഴുക; കിനിയുക; തുള്ളിതുള്ളിയായി ഒഴുകുക (രക്തം, വിയർപ്പ്); (iṟṟiṟṟāyi oḻuki vīḻuka; kiniyuka; tuḷḷituḷḷiyāyi oḻukuka (raktaṃ, viyarppu);) 不平〜നിരവധി ആവലാതികളോടെ. (niravadhi āvalātikaḷōṭe.)

だらだら
〜流れる（血［ചി］が［ഗ］）ഊറ്റിറ്റായി വീഴുക; കിനിയുക; തുള്ളിതുള്ളിയായി ഒഴുകുക(രക്തം); വിയർപ്പിൽ കുളിക്കുക; (īṟṟiṟṟāyi vīḻuka; kiniyuka; tuḷḷituḷḷiyāyi oḻukuka(raktaṃ); viyarppil kuḷikkuka;) 〜続く（会話［കഇവ］が［ഗ］）．ഇഴഞ്ഞ് നീങ്ങുക (യോഗം, സംസാരം, പ്രസംഗം). (iḻaññu nīṅṅuka (yōgaṃ, saṃsāraṃ, prasaṃgaṃ).) 〜と［ぐずぐず］പതുക്കെ; വിരസമായി; മടിയോടെ; (patukke; virasamāyi; maṭiyōṭe;) 〜した話（文章）വിരസമായ പ്രഭാഷണം (ശൈലി); (virasamāya prabhāṣaṇaṃ (śaili);) *☞ だらしない.

だらだらざか だらだら坂 പതുക്കെ താഴ്ന്നുപോകുന്ന ചെരിവ്. (patukke tāḻnnupōkunna cerivു.)

タラップ ［Du. *trap*］ഗാങ്ങ്വെ; ഇറങ്ങാനുള്ള ചവിട്ടുപടികൾ; കോണി. (gāṅṅve; iṟaṅṅānuḷḷa caviṭṭupaṭikaḷ; kōṇi.)

タラノキ 楤の木 BOT ആഞ്ചെലിക്ക വൃക്ഷം. (āñcelikka vṛkṣaṃ.)

タラバガニ たらば蟹 ഒരു പ്രത്യേകതരം സമുദ്രജീവി (വൃത്താകാരമായ പുറംതോടും വാലും ഉണ്ടെങ്കിലും ഇതിനെയും ഒരുതരം ഞണ്ട് എന്നാണ് ജപ്പാൻകാർ വിളിക്കുന്നത്). (oru pratyēkataraṃ samudrajīvi (vṛttākāramāya puṟaṃtōṭuṃ vāluṃ uṇṭeṅkiluṃ itineyuṃ orutaraṃ ñaṇṭu ennāṇu jappānkār viḷikkunnatു).)

たらふく
〜食べる（飲む）വയറുനിറയെ ഭക്ഷണം കഴിക്കുക (മദ്യപിക്കുക). (vayaṟuniṟaye bhakṣaṇaṃ kaḻikkuka (madyapikkuka).)

だらり
〜と അയഞ്ഞമട്ടിൽ; (ayaññamaṭṭil;) 〜と垂（た）れる അയഞ്ഞമട്ടിൽ തൂക്കിയിടുക; തൂങ്ങിക്കിടക്കുക. (ayaññamaṭṭil tūkkiyiṭuka; tūṅṅikkiṭakkuka.)

- たり ഉം; പിന്നെ; ഊഴമിട്ട്. (uṃ; pinne; ūḻamiṭṭu.) 降っ〜止んだりする മഴപെയ്യുകയും നില്ക്കുകയും വീണ്ടും പെയ്യുകയും ചെയ്യുന്നു. (maḻapeyyukayuṃ nilkkukayuṃ vīṇṭuṃ peyyukayuṃ ceyyunnu.)

ダリア ഡാലിയ (പൂച്ചെടി). (ḍāliya (pūcceṭi).)

タリウム CHEM*Symbol* Tl ഥാലിയം (മൂലകം). (thāliyaṃ (mūlakaṃ).)

たりき 他力

たりきほんがん 他力本願 ① വിശ്വാസത്തിലൂടെ ആത്മനിർവൃതി. (viśvāsattilūṭe ātmanirvṛti.) ②（依頼心）മറ്റുള്ളവരെ പൂർണ്ണമായി വിശ്വസിക്കുക. (maṟṟuḷḷavare pūrṇṇamāyi viśvasikkuka.)

たりつ 他律 ഹിറ്ററൊനോമി(ദൈവശാസ്ത്രത്തിലെ ഒരു പഠന വിഷയം). (hiṟṟeṟonōmi(daivaśāstrattile oru paṭhana viṣayam).) 〜の ഹിറ്ററൊനോമി സംബന്ധിച്ച; ക്രിസ്തീയമായ). (hiṟṟeṟonōmi sambandhicca; kristīyamāya).)

だりつ 打率 BASEBALL ബാറ്റിംഗ് ആവറെജ് (ബെയ്സ്ബാൾ). (bāṟṟimgu āvaṟeju (beysbāḷ).)

たりない 足りない ① മതിയാവാതെ വരിക; ആവശ്യത്തിന്ന് തികയാതെവരിക; വേണ്ടത്രയില്ലാതിരിക്കുക. (matiyāvāte varika; āvaśyattinnu tikayātevarika; vēṇṭatrayillātirikkuka.) ②（価値が）യോഗ്യതയില്ലാതിരിക്കുക. (yōgyatayillātirikkuka.) ③（知能が）മണ്ടനായിരിക്കുക. (maṇṭanāyirikkuka.)

たりゅうじあい 他流試合

〜をする സ്വന്തം കഴിവ് മറ്റൊരു ചിന്താഗതിക്കാരനിൽ പ്രയോഗിക്കുക. (svantam kaḻivu maṟṟoru cintāgatikkāranil prayōgikkuka.)

たりょう 多量

〜の അനവധി; അനേകം; ഒരുപാട്; (anavadhi; anēkam; orupāṭu;) 〜に ധാരാളമായി;അനേകമായി. (dhārāḷamāyi;anēkamāyi.)

だりょく 惰力 ☞ 惰性.

たりる 足りる ☞ 足りない, 足る.

たる 樽 ① വീപ്പ; ബാരെൽ. (vīppa; bārel.) ②（小樽）കൊച്ചുവീപ്പ. (koccuvīppa.)

たるづめの 樽詰の വീപ്പയിൽ നിറച്ച. (vīppayil niṟacca.)

たる 足る ①［十分］മതിയാവുക; വേണ്ടത്രയാവുക. (matiyāvuka; vēṇṭatrayāvuka.) ②［まにあう］ആവശ്യത്തിന്ന് പോരുക. (āvaśyattinnu pōruka.) ③［値する］അർഹമാവുക. (arhamāvuka.) ④（満足）തൃപ്തിയാവുക. (tṛptiyāvuka.)

だるい 怠い ആലസ്യം തോന്നുക; ക്ഷീണം തോന്നുക. (ālasyam tōnnuka; kṣīṇam tōnnuka.) だるそうな(に) ക്ഷീണം തോന്നിക്കുന്ന (ക്ഷീണത്തോടെ). (kṣīṇam tōnnikkunna (kṣīṇattōṭe).)

タルカムパウダー റ്റാൽക്കം പൗഡർ. (ṟṟālkkam pauḍar.)

たるき 垂木 കഴുക്കോൽ (തോണിയുടെ). (kaḻukkōl (tōṇiyuṭe).)

タルタルソース "റ്റാർറ്റാർ സോസ്". ("ṟṟārṟṟār sōsu".)

タルト എരിവുള്ള; തീക്ഷ്ണ രുചിയുള്ള റ്റാർട്ട്. (erivuḷḷa; tīkṣṇa ruciyuḷḷa ṟṟārṭṭu.)

だるま 達磨 ① ധർമ്മ. (dharmma.) ②（おもちゃ）ഒരുതരം കളിപ്പാട്ടം. (orutaram kaḷippāṭṭam.)

だるまぶね 達磨船 ബാർജ്ജ്; പത്തേമാരി. (bārjju; pattēmāri.)

たるみ 弛み ① അയവ്; വിരസത. (ayavu; virasata.) ②（心の）(ഹൃദയ)ലാഘവത്വം. ((hṛdaya)lāghavatvam.)

たるむ 弛む ① അയഞ്ഞിരിക്കുക. (ayaññirikkuka.) ②（気が）അയവു വരുത്തുക. (ayavu varuttuka.) 弛んだ（心［കൊക്കൊരൊ］の［നൊ］）. അയഞ്ഞ; ഇറുക്കം കുറഞ്ഞ; (കവിളുകൾ) തൂങ്ങിക്കിടക്കുന്ന; (ഹൃദയത്തിൻറെ) വിരസമായ. (ayañña; iṟukkam kuṟañña; (kaviḷukaḷ) tūṅṅikkiṭakkunna; (hṛdayattinṟe) virasamāya.)

たれ 垂れ ①［汁］സാസ്. (sāsu.) ②（肉汁）ചാറ്. (cāṟu.) ③（ポケットの）മൂടി (ചിറകുപോലെ പോക്കറ്റിന്നു മുകളിൽ തൂങ്ങിക്കിടക്കുന്ന). (mūṭi (ciṟakupōle pōkkaṟṟinnu mukaḷil tūṅṅikkiṭakkunna).)

たれ 誰 ☞ 誰(だれ).

たれかれのさべつなく 誰彼の差別なく വിവേചനമില്ലാതെ; വകതിരിവില്ലാതെ; ആരെന്നു നോക്കാതെ. (vivēcanamillāte; vakatirivillāte; ārennu nōkkāte.)

だれ 誰 -ആർ. (-ār.) 〜が ആരാണ്? (-ഇത്ചെയ്തത്)? (ārāṇu? (-itceytatu)?) 〜の ആരുടേതാണ്? (āruṭētāṇu ?) 〜に ആർക്കാണ്? (ārkkāṇu ?) 〜を ആരെയാണ്? (āreyāṇu ?) 〜でも［肯定］［否定［ഹിത്തെഇ］］-ആരായാലും (ചെയ്യാം); -ആർക്കും (ചെയ്യാനാവില്ല). (-ārāyālum (ceyyām); -ārkkum (ceyyānāvilla).) 〜か -ആരെങ്കിലും. (-āreṅkilum.) 〜も皆 -ആരായാലും (-എല്ലാവരും). (-ārāyālum (-ellāvarum).) 〜でも…する人は -ആരുതന്നെയായാലും... ചെയ്യുന്ന -ആൾ. (-ārutanneyāyālum... ceyyunna -āḷ.) 〜ひとり（知ら）ない -ഒരാളുപോലുമില്ല (-അറിയുന്നതായി). (-orāḷupōlumilla (-aṟiyunnatāyi).)

たれこみ 垂れ込み 《話》മുന്നറിയിപ്പ്; സൂചന. (munnaṟiyippu; sūcana.)

たれこむ 垂れ込む ① സംഭ്രമത്തോടെ പരാതിപ്പെടുക. (sambhramattōṭe parātippeṭuka.) ②《話》സൂചന നല്കുക (പോലീസിന്ന്). (sūcana nalkuka (pōlīsinnu).)

たれこめる 垂れこめる（もやが）തൂങ്ങിനില്ക്കുക; ഞാന്നുകിടക്കുക. (tūṅṅinilkuka; ñānnukiṭakkuka.)

たれさがる 垂れ下がる തൂങ്ങുക; തൂങ്ങിക്കിടക്കുക. (tūṅṅuka; tūṅṅikkiṭakkuka.)

だれそれ 誰某

〜さん ഏതോ ഒരുമാന്യൻ. (ētō orumānyan.)

だれだれ 誰々 ☞ 誰それ.

たれながし 垂れ流し ① സ്രവണം. (sravaṇam.) ②［失禁］അനിയന്ത്രിതമായ മൂത്രമൊഴിവ്. (aniyantritamāya mūtramoḻivu.)

たれながす 垂れ流す（汚水などを）പുറത്തേക്കൊഴുകുക (അനിയന്ത്രിതമായി). (puṟattēkkoḻukuka (aniyantritamāyi).)

たれまく 垂れ幕 ചുരുളഴിഞ്ഞ് താഴോട്ട് വീഴുന്ന തിരശ്ശീല. (curuḷaḻiññu tāḻōṭṭu vīḻunna tiraśśīla.)

たれる 垂れる ①［下げる］തൂങ്ങുക; ഞാന്നുകിടക്കുക; തൂക്കിയിടുക. (tūṅṅuka; ñānnukiṭakkuka; tūkkiyiṭuka.) ②（ぶらぶらと）തലതാഴ്ത്തിയിടുക. (talatāḻttiyiṭuka.) ③（ひきずる）ഇഴച്ചു വലിക്കുക. (iḻaccu valikkuka.) ④［したたる］ഇറ്റു വീഴുക; ഇറ്റുക. (iṟṟu vīḻuka; iṟṟuka.) ⑤（恵みを）കനിഞ്ഞരുളുക; അനുഗ്രഹം ചൊരിയുക. (kaniññaruḷuka; anugraham coriyuka.)

だれる ①［あきる］വിരസത തോന്നുക; മടുപ്പുതോന്നുക. (virasata tōnnuka; maṭupputōnnuka.) ②（長びく）ഇഴഞ്ഞുപോവുക. (iḻaññupōvuka.) ③（話が）(സംഭാഷണം) വിരസമാവുക. ((sambhāṣaṇam) virasamāvuka.) ④（市場が）മാന്ദ്യം സംഭവിക്കുക (വിപണി). (māndyam sambhavikkuka (vipaṇi).)

タレント ടാലന്റ്; പ്രതിഭാധനൻ; കഴിവുള്ള ആൾ. (ṭālanṟu; pratibhādhanan; kaḻivuḷḷa āḷ.)

タロいも タロ芋 BOT ചേമ്പ്. (cēmpu.)

タロット തരോ (ഭാവി പ്രവചിക്കുന്ന ഒരു സമ്പ്രദായം). (tarō (bhāvi pravacikkunna oru sampradāyam).)

タワー ടവർ; ഗോപുരം. (ṭavar; gōpuram.) 〜型パソコン ടവർ ടൈപ്പ് പേർസണൽ കമ്പ്യൂട്ടർ. (ṭavar ṭaippu pērsaṇal kampyūṭṭar.)

たわい

〜ない［くだらない］നിസ്സാരമായ; ഭോഷത്തമായ; അസംബന്ധമായ. (nissāramāya; bhōṣattamāya; asambandhamāya.)［無邪気な］(容易［യോ്ഇ］な［ന］). നിഷ്കളങ്കമായ; എളുപ്പമായ; ലാഘവമുള്ള. (niṣkaḷaṅkamāya; eḷuppamāya; lāghavamuḷḷa.) 〜なく（容易［യോ്ഇ］に［നി］）;（無心［മുശിൻ］に［നി］）. നിഷ്കളങ്കമായി; എളുപ്പമായി; ലാഘവത്തോടെ. (niṣkaḷaṅkamāyi; eḷuppamāyi; lāghavattōṭe.)

たわけ 戯け ［人］വിഡ്ഢി; മണ്ടൻ. (viḍḍhi; maṇṭan.)

たわけた 戯けた　നിസ്സാരമായ; ഭോഷത്തമായ; അസംബന്ധമായ. (nissāramāya; bhōṣattamāya; asaṃbandhamāya.) ～ことを言う(な) ഭോഷത്തം പറയുക; (bhōṣattaṃ paṟayuka;)

たわごと 戯言　അസംബന്ധം. (asaṃbandhaṃ.)

たわし 束子　ഉരച്ചു കഴുകാനുപയോഗിക്കുന്ന ബ്രഷ്. (uraccu kaḻukānupayōgikkunna braṣŧ.)

たわむ 撓む　വളയുക; വളഞ്ഞിരിക്കുക. (vaḷayuka; vaḷaññirikkuka.)

たわむれ 戯れ ①［遊戯］കളി. (kaḷi.) ②（冗談）തമാശ. (tamāśa.) ③（男女の）ശൃംഗരിക്കൽ; പ്രേമപ്രകടനം; വിക്രിയ. (śṛṃgarikkal; prēmaprakaṭanaṃ; vikriya.) ④（気まぐれ）ചാപല്യം. (cāpalyaṃ.) ～に തമാശയായിട്ട്; നർമ്മത്തിന്ന്. (tamāśayāyiṭṭŧ; narmmattinnŧ.)

たわむれる 戯れる ①（遊ぶ）കളിക്കുക. (kaḷikkuka.) ②（冗談）തമാശപറയുക. (tamāśapaṟayuka.) ③（男女が）ശൃംഗരിക്കുക. (śṛṃgarikkuka.)

たわめる 撓める　വളക്കുക. (vaḷakkuka.)

たわら 俵　വൈക്കോൽ കൊണ്ടുള്ള സഞ്ചി; തൊള്ള്. (vaikkōl koṇṭuḷḷa sañci; toḷḷŧ.)

たわわ 撓わ
～に ഭാരം കൂടിയിരിക്കുക; ഭാരിച്ചതായിരിക്കുക. (bhāraṃ kūṭiyirikkuka; bhāriccatāyirikkuka.)

たん 反　ചുരുൾ (ശീല). (curuḷ (śīla).)

たん 短　☞ 短所.

たん 痰 ① കഫം; ഉമിനീർ. (kaphaṃ; uminīr.) ② MEDICAL കഫം. (kaphaṃ.) ～を吐く കഫം തുപ്പുക. (kaphaṃ tuppuka.)

たん 端
～を発する നിന്നും ഉൽഭവിക്കുക; ആരംഭിക്കുക. (ninnuṃ ulbhavikkuka; āraṃbhikkuka.)

タン （料理）(പാചകം ചെയ്തത്) നാക്ക്. ((pācakaṃ ceytatŧ) nākkŧ.)

タンシチュー　നാക്ക് (പശുവിന്റെയോ ആട്ടിന്റെയോ) കൊണ്ടുള്ള സ്റ്റ്യൂ പാചകം. (nākkŧ (paśuvinṟeyō āṭṭinṟeyō) koṇṭuḷḷa sṟṟyū pācakaṃ.)

だん 団 ① സംഘം; ടീം; കക്ഷി. (saṃghaṃ; ṭīṃ; kakṣi.) ②（一座）ട്രൂപ്പ്. (ṭrūppŧ.) *☞ 団体, 群.

だん 段 ①［階段］കോണിപ്പടി. (kōṇippaṭi.) ②［新聞の］പത്രത്തിലെ കോളം. (patrattile kōḷaṃ.) ③［等級］തരംതിരിവ്; പദവി. (taraṃtirivŧ; padavi.) ④［場合］അവസരം; സംഭവം. (avasaraṃ; saṃbhavaṃ.) ⑤［芝居の］രംഗം; അഭിനയം. (raṃgaṃ; abhinayaṃ.) *☞ 段違い. രംഗം (അഭിനയത്തിലെ). (raṃgaṃ (abhinayattile).)

だん 断
～を下す തീരുമാനിക്കുക; അന്തിമതീരുമാനത്തിലെത്തുക. (tīrumānikkuka; antimatīrumānattilettuka.)

だん 暖　～をとる തീകായുക;ചൂട് പിടിപ്പിക്കുക. (tīkāyuka;cūṭŧ piṭippikkuka.)

だん 談
Ａ氏～മിസ്റ്റർ 'എ' പറയുന്നു. (misṟṟar 'e' paṟayunnu.) ◇しゃちゅうだん 車中談　വണ്ടിയിൽവയ്ച്ച് അനൗപചാരികമായുണ്ടായ സംസാരം. (vaṇṭiyilvayccŧ anaupacārikamāyuṇṭāya saṃsāraṃ.) ◇せいだん(りょこうだん)をする 政談(旅行談)をする　രാഷ്ട്രീയത്തെ (യാത്രാനുഭങ്ങളെ) ക്കുറിച്ച് സംസാരിക്കുക. (rāṣṭrīyatte (yātrānubhaṅṅaḷe) kkuṟiccŧ saṃsārikkuka.) ◇ぼうけんだん 冒険談　സാഹസികതയുടെ (ചരിത്രം). (sāhasikatayuṭe (caritraṃ).)

だん 壇 ① പീഠം. (pīṭhaṃ.) ②（演壇）പ്രസംഗവേദി. (prasaṃgavēdi.) ③（教会の）ദേവാലയപ്രസംഗ പീഠം. (dēvālayaprasaṃga pīṭhaṃ.)

だんあつ 弾圧　അടിച്ചമർത്തൽ. (aṭiccamarttal.) ～する［を加える］(പണിമുടക്ക്) അടിച്ചമർത്തുക; (ഒരാളെ) സമ്മർദ്ദത്തിന്ന് വിധേയനാക്കുക. ((paṇimuṭakkŧ) aṭiccamarttuka; (orāḷe) sammarddattinnŧ vidhēyanākkuka.) ～的 മർദ്ദനപരമായ. (marddanaparamāya.)

たんい 単位 ① യൂനിറ്റ്. (yūniṟṟŧ.) ②（授業の）ക്രെഡിറ്റ് (പരീക്ഷയിലും മറ്റും ലഭിക്കുന്ന മാർക്കിന്നു തുല്യമായ). (krediṟṟŧ (parīkṣayiluṃ maṟṟuṃ labhikkunna mārkkinnu tulyamāya).)

たんい 単為

たんいせいしょく 単為生殖　ബീജസംയോഗം നടക്കാത്ത അണ്ഡത്തിലൂടെ പുനരുല്പാദനം നടക്കുന്ന പ്രതിഭാസം. (bījasaṃyōgaṃ naṭakkātta aṇḍattilūṭe punarulpādanaṃ naṭakkunna pratibhāsaṃ.)

たんいせいしょくの 単為生殖の　ബീജസംയോഗം കൂടാതെ ഉല്പാദിപ്പിക്കപ്പെട്ട. (bījasaṃyōgaṃ kūṭāte ulpādippikkappeṭṭa.)

たんいち 単一　ELEC വൈദ്യുതരംഗത്തെ സങ്കേതികപദം ഡി. (vaidyutaraṃgatte saṅkētikapadaṃ ḍi.)

たんいちでんち 単一電池　ഡി സൈസ് ബാറ്ററി. (ḍi saisŧ bāṟṟaṟi.)

たんいつ 単一
～の ഒറ്റയായ; ഏകമായ; ലളിതമായ; (oṟṟayāya; ēkamāya; laḷitamāya;) ～化する(統一［തോ്ഇത്സു］). ലളിതവത്കരിയ്ക്കുക; ഏകീകരിയ്ക്കുക. (laḷitavatkariykkuka; ēkīkariykkuka.)

たんいつご 単一語　LINGUIS (ഭാഷാശാസ്ത്രം) സിംപ്ലെക്സ് (അസംസ്കൃതമായ; ലളിതമായ). ((bhāṣāśāstraṃ) siṃpleksŧ (asaṃskṛtamāya; laḷitamāya).)

たんいつつうかせいど 単一通貨制度　ഏക കറൻസി സമ്പ്രദായം. (ēka kaṟansi sampradāyaṃ.)

たんいつみんぞくこっか 単一民族国家　ഏകവർഗ്ഗരാഷ്ട്രം. (ēkavarggarāṣṭraṃ.)

だんいん 団員　(പാർട്ടി) അംഗം. ((pārṭṭi) aṃgaṃ.)

たんおん 短音　PHONET ലഘുശബ്ദം. (laghuśabdaṃ.)

たんおんかい 短音階　MUS (സംഗീതത്തിലെ) മൈനർ മാത്ര (സ്കെയിൽ). ((saṃgītattile) mainar mātra (skeyil).)

たんおんせつ 単音節　～の ഏകാക്ഷരമായ (പദം); ഏകാക്ഷരം. (ēkākṣaramāya (padaṃ); ēkākṣaraṃ.)

たんか 担架 ① സ്ട്രെച്ചർ. (sṭreccar.) ②（車付きの）തള്ളിക്കൊണ്ടുപോകുന്ന (ചക്രങ്ങളുള്ള) സ്ട്രെച്ചർ. (taḷḷikkoṇṭupōkunna (cakraṅṅaḷuḷḷa) sṭreccar.)

たんか 炭化　～する കരിയാക്കുക; കരിക്കുക. (kariyākkuka; karikkuka.)

たんかケイそ 炭化ケイ素　സിലിക്കൊൺകാർബൈഡ്. (silikkoṇkārbaiḍŧ.)

たんかすいそ 炭化水素　ഹൈഡ്രോ കാർബൺ. (haiḍrō kārbaṇ.)

たんかぶつ 炭化物　കാർബൈഡ്. (kārbaiḍŧ.)

たんか 単価　ഓരോന്നിന്റെ വില. (ōrōnninṟe vila.) ～100 円で ഒന്നിന്ന് നൂറുയെൻവീതം. (onninnŧ nūṟuyenvītaṃ.)

たんか 啖呵　～を切る ഭോഷ്ക്ക് പറയുക; വിരട്ടുക; ചീത്തപറയുക. (bhōṣkŧ paṟayuka; viraṭṭuka; cīttapaṟayuka.)

たんか 短歌　തങ്കാ; മുപ്പത്തിഒന്ന് മാത്രകളുള്ള ഒരുതരം ജാപ്പനീസ് കവിത. (taṅkā; muppattionnŧ mātrakaḷuḷḷa orutaraṃ jāppanīsŧ kavita.)

だんか 檀家　ഇടവകക്കാർ. (iṭavakakkār.)

タンカー　ടാങ്കർ. (ṭāṅkar.)

だんかい 段階　ഘട്ടം . (ghaṭṭaṃ .) ～(に入る)［局面［ക്യോക്കുമെൻ］］-ഒരു ഘട്ടത്തിലെത്തുക; പുതിയ ഘട്ടത്തിൽ (ചെന്നെത്തുക). (-oru

ghaṭṭattilettuka; putiya ghaṭṭattil (cennettuka).) 現〜において -ഈ ഘട്ടത്തിൽ. (-ī ghaṭṭattil.) 〜的な ഘട്ടംഘട്ടമായ. (ghaṭṭaṃghaṭṭamāya.) 〜的拡大 ക്രമേണ വർദ്ധിപ്പിക്കൽ. (kramēṇa varddhippikkal.) 〜的縮小 ക്രമേണ ചുരുക്കൽ. (kramēṇa curukkal.) 〜的に拡大（縮小）する ക്രമേണ വർദ്ധിപ്പിക്കുക (ചുരുക്കുക). (kramēṇa varddhippikkuka (curukkuka).) 〜的関税引き下げ ഘട്ടംഘട്ടമായുള്ള നികുതിചുരുക്കൽ. (ghaṭṭaṃghaṭṭamāyuḷaḷa nikuticurukkal.)

だんかい 団塊 〜の世代 (ജനനനിരക്കിൽ അഭൂതപൂർവമായ വളർച്ച കാട്ടിയ) ബേബീ ബൂം തലമുറ. ((jananani rakkil abhūtapūrvamāya vaḷarcca kāṭṭiya) bēbī būṃ talamur̲a.)

だんかいジュニア 団塊ジュニア ജൂനിയർ ബേബി ബൂമർ. (jūniyar bēbi būmar.)

だんがい 断崖

だんがい（ぜっぺき）断崖（絶壁） ശിഖരം; കൊടുമുടി; കിഴുക്കാംതൂക്കായ മലഞ്ചെരിവോ പാറക്കെട്ടോ. (śikharaṃ; koṭumuṭi; kil̲ukkāṃtūkkāya malañcerivō pār̲akkeṭṭō.)

だんがい 弾劾 〜する (ഉയർന്ന പദവിയിലുള്ളവരെ) കുറ്റവിചാരണ നടത്തുക; കുറ്റം ചുമത്തുക. ((uyarnna padaviyiluḷḷavare) kur̲r̲avicāraṇa naṭattuka; kur̲r̲aṃ cumattuka.)

だんがいさいばんしょ 弾劾裁判所 കുറ്റവിചാരണ കോടതി (ഇംപീച്ച്). (kur̲r̲avicāraṇa kōṭati (impīccʉ).)

たんかだいがく 単科大学 കോളേജ്. (kōḷējʉ.)

たんがん 嘆願 〜する യാചിക്കുക; അഭ്യർത്ഥിക്കുക; അപേക്ഷിക്കുക. (yācikkuka; abhyartthikkuka; apēkṣikkuka.)

たんがんしょ 嘆願書 ഹർജി. (harji.)

たんがん 単眼 ചെറുകണ്ണ്; പീലിക്കണ്ണ്. (cer̲ukaṇṇʉ; pīlikkaṇṇʉ.)

だんがん 弾丸 ① ബുള്ളറ്റ്. (buḷḷar̲r̲ʉ.) ② （砲弾）വെടിയുണ്ട. (veṭiyuṇṭa.)

だんがんれっしゃ 弾丸列車 സൂപ്പർ എക്സ് പ്രസ്സ്; ബുള്ളറ്റ് ട്രെയിൻ. (sūppar eksʉ prassʉ; buḷḷar̲r̲ʉ ṭreyin.)

たんき 単記

たんきせい 単記制 ഒറ്റബാലറ്റ് സമ്പ്രദായം. (or̲r̲abālar̲r̲ʉ sampradāyaṃ.)

たんきとうひょう 単記投票 ഒറ്റ വോട്ടിംഗ് (ഒരുതവണമാത്രം വോട്ടുചെയ്യൽ). (or̲r̲a vōṭṭiṃgʉ (orutavaṇamātraṃ vōṭṭuceyyal).)

たんき 短気 മുൻശുണ്ഠി; അക്ഷമ. (munśuṇṭhi; akṣama.) 〜な മുൻശുണ്ഠിയുള്ള. (munśuṇṭhiyuḷḷa.) 〜は損気 കോപിക്ക് അർത്ഥമില്ല. (kōpikkʉ artthamilla.)

たんき 短期 ചുരുങ്ങിയ കാലയളവ്. (curuṅṅiya kālayaḷavʉ.)

たんきかしつけ（こうさい）短期貸付（公債） ചുരുങ്ങിയ കാലയളവിലുള്ള വായ്പ (കടപ്പത്രം). (curuṅṅiya kālayaḷaviluḷḷa vāypa (kaṭappatraṃ).)

たんききんり 短期金利 ചുരുങ്ങിയ കാലയളവിലേക്കുള്ള പലിശനിരക്ക്. (curuṅṅiya kālayaḷavilēkkuḷḷa paliśanirakkʉ.)

たんきこうしゅう 短期講習 ഷോർട്ട് ടേം കോഴ്സ്. (ṣōrṭṭʉ ṭēṃ kōl̲sʉ.)

たんきこくさい 短期国債 ①（（*abbr.* TB））ട്രഷറി ബിൽ. (ṭraṣari bil.) ② ചുരുങ്ങിയ കാലപരിധിയുള്ള സർക്കാർവക കടപ്പത്രം. (curuṅṅiya kālaparidhiyuḷḷa sarkkārvaka kaṭappatraṃ.)

たんきしきん 短期資金 ഷോർട്ട് ടേം ഫണ്ട്സ്. (ṣōrṭṭʉ ṭēṃ phaṇṭsʉ.)

たんきしじょうきんり 短期市場金利 ഷോർട്ട് ടേം വിപണി പലിശ നിരക്ക്. (ṣōrṭṭʉ ṭēṃ vipaṇi paliśa nirakkʉ.)

たんきせいけん 短期政権 ഇടക്കാല ഗവണ്മെന്റ്. (iṭakkāla gavaṇmenr̲ʉ.)

たんきだいがく 短期大学 രണ്ടുവർഷത്തേക്കുള്ള കോളേജ്; ജൂനിയർ കോളേജ്. (raṇṭuvarṣattēkkuḷḷa kōḷējʉ; jūniyar kōḷējʉ.)

たんきプライムレート 短期プライムレート ഇടക്കാല പ്രൈം (പലിശ) നിരക്ക്. (iṭakkāla praiṃ (paliśa) nirakkʉ.)

たんきゅう 探究，探求 പഠനം; അന്വേഷണം; ഗവേഷണം. (paṭhanaṃ; anvēṣaṇaṃ; gavēṣaṇaṃ.) 〜する പഠിക്കുക; ഗവേഷണം നടത്തുക; അന്വേഷിക്കുക. (paṭhikkuka; gavēṣaṇaṃ naṭattuka; anvēṣikkuka.)

たんきゅうしん 探求心 അന്വേഷിക്കുന്ന മനസ്സ്. (anvēṣikkunna manassʉ.)

たんきょり 短距離 ① ചുരുങ്ങിയ ദൂരം. (curuṅṅiya dūraṃ.) ② （射撃の）ചുരുങ്ങിയ പരിധി. (curuṅṅiya paridhi.)

たんきょりきょうそう 短距離競争 ലഘുദൂര(ഓട്ട) മത്സരം. (laghudūra(ōṭṭa) matsaraṃ.)

たんきょりせんしゅ 短距離選手 ലഘുദൂര ഓട്ടക്കാരൻ. (laghudūraōṭṭakkāran.)

たんきょりりちゃくりくき 短距離離着陸機 （（*abbr.* STOL））ഷോർട്ട് റ്റെയ്ക്ക് ഓഫ് ആന്റ് ലാൻഡിംഗ് എയർ ക്രാഫ്റ്റ് (എസ്റ്റിഒഎൽ). (ṣōrṭṭʉ r̲r̲eykkʉ ōphʉ ānr̲ʉ lānḍiṃgʉ eyar krāphr̲r̲ʉ (esr̲r̲ioel).)

だんきりゅう 暖気流 ഊഷ്മളമായ വായുപ്രവാഹം. (ūṣmaḷamāya vāyupravāhaṃ.)

タンク ①［油槽］ടേങ്ക് (എണ്ണയും മറ്റും സംഭരിക്കുന്ന). (ṭēṅkʉ (eṇṇayuṃ mar̲r̲uṃ sambharikkunna).) ②［戦車］യുദ്ധടാങ്ക്. (yuddhaṭāṅkʉ.)

タンクローリー ടാങ്കർ ലോറി; ടാങ്ക് ട്രക്ക്. (ṭāṅkar lōr̲i; ṭāṅkʉ ṭrakkʉ.)

ダンクシュート ശീട്ട് കളിയിൽ ജയിക്കൽ. (śīṭṭʉ kaḷiyil jayikkal.)

タングステン CHEM*Symbol* W റ്റങ്ങ്സ്റ്റൺ (ലോഹം). (r̲r̲aṅṅsr̲r̲aṇ (lōhaṃ).)

たんぐつ 短靴 ഷൂസ്. (ṣūsʉ.)

だんけい 男系 മക്കത്തായം. (makkattāyaṃ.)

だんけい（そうぞく）男系（相続） മക്കത്തായമനുസരിച്ചുള്ള പിന്തുടർച്ച; പുരുഷസന്തതികൾ വഴിയുള്ള പിന്തുടർച്ച. (makkattāyamanusariccuḷḷa pintuṭarcca; puruṣasantatikaḷ val̲iyuḷḷa pintuṭarcca.)

だんけつ 団結 ① യോജിപ്പ്; സംയോഗം. (yōjippʉ; saṃyōgaṃ.) ②（協力）സഹകരണം. (sahakaraṇaṃ.) 〜する യോജിപ്പിക്കുക; കൂടിച്ചേരുക. (yōjippikkuka; kūṭiccēruka.) 〜して യോജിച്ച്; ഒറ്റക്കെട്ടായി. (yōjiccʉ; or̲r̲akkeṭṭāyi.)

だんけつけん 団結権 സംഘടിക്കാനുള്ള അവകാശം. (saṃghaṭikkānuḷḷa avakāśaṃ.)

だんけつしん 団結心 സഹകരണമനഃസ്ഥിതി. (sahakaraṇamanaḥsthiti.)

だんけつりょく 団結力 സംഘടിക്കാനുള്ള കഴിവ്. (saṃghaṭikkānuḷḷa kal̲ivʉ.)

たんけん 探検 സൂക്ഷ്മപരിശോധന; പര്യവേക്ഷണം; യുദ്ധയാത്ര. (sūkṣmapariśōdhana; paryavēkṣaṇaṃ; yuddhayātra.) 〜する പര്യവേക്ഷണത്തിന്ന് പോവുക. (paryavēkṣaṇattinnʉ pōvuka.)

たんけんか 探検家 പര്യവേക്ഷകൻ. (paryavēkṣakan.)

たんけんたい 探検隊 പര്യവേക്ഷസംഘം. (paryavēkṣasaṃghaṃ.)

たんけん 短剣 ① കഠാര. (kaṭhāra.) ②（懐剣）കഠാര. (kaṭhāra.)

たんげん 単元 （学科の）(വിദ്യാലയങ്ങളിലെ) യൂണിറ്റ്. ((vidyālayaṅṅaḷile) yūṇir̲r̲ʉ.)

だんげん 断言 അവകാശവാദം. (avakāśavādaṃ.) 〜する അവകാശവാദം ഉന്നയിക്കുക; ഉറപ്പിച്ചു പ്രസ്താവിക്കുക. (avakāśavādaṃ unnayikkuka; ur̲appiccu prastāvikkuka.)

たんご 単語 ① വാക്ക്. (vākkŭ.) ② (語彙(い))പദാവലി; ഒരാളുടെ അറിവിലുള്ള പദസഞ്ചയം. (padāvali; orāḷuṭe arivilulla padasañcayam.)
たんごしゅう(ちょう)単語集(帳) വാക്കുകളുടെ ഗ്രന്ഥം. (vākkukaḷuṭe grantham.)
たんごとうろく 単語登録 വാക്കുകൾ റജിസ്റ്റർ ചെയ്യൽ. (vākkukaḷ rajisrar ceyyal.)
たんご 端午 ～の節句 ആൺകുട്ടികളുടെ ഉത്സവം. (āṅkuṭṭikaḷuṭe utsavam.)
タンゴ MUS റ്റാംഗോ (പാശ്ചാത്യനൃത്തം). (rrāmgō (pāścātyanṛttam).)
だんこ 断固
～たる ഉറച്ചതീരുമാനത്തിലെത്തുക; കട്ടുംകൈ (പ്രവർത്തിക്കുക); (uraccatīrumānattilettuka; kaṭumkai (pravarttikkuka);) ～として നിശ്ചയദാർഢ്യത്തോടെ; ഉറപ്പിച്ച്. (niścayadārḍhyattōṭe; urappiccŭ.)
だんご 団子 നിർദ്ദിഷ്ട ആകൃതിയില്ലാത്ത ഒരുതരം ഉപദംശം. (nirddiṣṭa ākṛtiyillātta orutaram upadamśam.)
だんごばな 団子鼻 വികൃതമായ മൂക്ക്. (vikṛtamāya mūkkŭ.)
たんこう 炭坑 കല്ക്കരി ഖനി. (kalkkari khani.)
たんこうろうどうしゃ 炭坑労働者 കല്ക്കരി ഖനിത്തൊഴിലാളി. (kalkkari khanittoḻilāḷi.)
だんこう 団交 [団体交渉]☞団体.
だんこう 断交 ～する ബന്ധം വിടർത്തുക. (bandham viṭarttuka.) ◇けいざいだんこう 経済断交 സാമ്പത്തികബന്ധം വിടർത്തൽ. (sāmpattikabandham viṭarttal.)
だんこう 断行 ～する പ്രാവർത്തികമാക്കുക; (നിശ്ചയദാർഢ്യത്തോടെ) ചെയ്തു തീർക്കുക. (prāvarttikamākkuka; (niścayadārḍhyattōṭe) ceytu tīrkkuka.)
だんごう 談合 ① ☞ 相談. ② [共謀・結託]ഗൂഢാലോചന. (gūḍhālōcana.)
たんこうしき 単項式 MATH ഗണിതത്തിലെ (ബീജഗണിതം) ഏകപദപ്രയോഗം (മോണോമിയൽ). (gaṇitattile (bījagaṇitam) ēkapadaprayōgam (mōṇōmiyal).)
たんこうしょく 淡紅色 ～(の) പിങ്ക് നിറം; ഇളം ചുവപ്പ്. (piṅkŭ niram; iḷam cuvappŭ.)
たんこうぼん 単行本 ഗ്രന്ഥം. (grantham.) ～として出版する ഗ്രന്ഥരൂപത്തിൽ പ്രസിദ്ധീകരിക്കുക. (grantharūpattil prasiddhīkarikkuka.)
たんこうるい 単孔類 ZOOL മുട്ടയിടുന്ന സസ്തനവർഗ്ഗം. (muṭṭayiṭunna sastanavarggam.)
たんこぶ たん瘤 ☞ 瘤.
だんこん 弾痕 വെടിയേറ്റ അടയാളം. (veṭiyērra aṭayāḷam.)
だんこん 男根 ① ലിംഗം; പുരുഷലിംഗം. (limgam; puruṣalimgam.) ② *Slang* പ്രിക്ക് (കോക്ക്). (prikkŭ (kōkkŭ).)
たんさ 探査 അന്വേഷണം; പരിശോധന. (anvēṣaṇam; pariśōdhana.) ～する അന്വേഷിക്കുക; പരിശോധിക്കുക. (anvēṣikkuka; pariśōdhikkuka.)
ダンサー ഡാൻസർ; നൃത്തക്കാരി. (ḍānsar; nṛttakkāri.)
たんさい 淡彩
たんさいが 淡彩画 ഇളം നിറത്തിലുള്ള ചിത്രം. (iḷam nirattilulla citram.)
だんさい 断裁 ～する മുറിക്കുക. (murikkuka.)
だんさいき 断裁機 (製本の)പേപ്പർ കട്ടർ. (pēppar kaṭṭar.)
だんざい 断罪 ～される(死刑になる)കുറ്റവാളിയെന്നു വിധിക്കപ്പെടുക; ശിക്ഷിക്കപ്പെടുക; വധശിക്ഷയ്ക്ക് വിധിക്കപ്പെടുക. (kurravāḷiyennu vidhikkappeṭuka; śikṣikkappeṭuka; vadhaśikṣaykkŭ vidhikkappeṭuka.)
たんさいぼう 単細胞 ① BIOL ഏകദേശം. (ēkadēśam.) ② *Slang* (人)ശുദ്ധപ്രകൃതിക്കാരൻ. (śuddhaprakṛtikkāran.)
たんさいぼうせいぶつ 単細胞生物 ഏകകോശജീവി. (ēkakōśajīvi.)
たんさいぼうどう(しょく)ぶつ 単細胞動(植)物 ഏകകോശജീവി (സസ്യം). (ēkakōśajīvi (sasyam).)
たんさく 探索 ～する വിരയുക; അന്വേഷിക്കുക; പരതുക. (virayuka; anvēṣikkuka; paratuka.)
たんざく 短冊 കടലാസ് ചീന്ത് (കവിതയെഴുതാൻ). (kaṭalāsŭ cīntŭ (kavitayeḻutān).)
たんさん 炭酸 കാർബോണിക്ക് അമ്ലം. (kārbōṇikkŭ amlam.) ◇たんさんいんりょう 炭酸飲料 കാർബൊണേറ്റ് ചെയ്യപ്പെട്ട പാനീയം. സോഡ. (kārboṇērrŭ ceyyappetta pānīyam. sōḍa.) ◇たんさんガス 炭酸ガス കാർബോണിക്ക് അമ്ലവാതകം. (kārbōṇikkŭ amlavātakam.) ◇たんさんすい 炭酸水 സോഡാ വാട്ടർ. (sōḍā vāṭṭar.) ◇たんさんソーダ(カルシウム,カリウム)炭酸ソーダ(カルシウム,カリウム) സോഡിയം (കാൽസ്യം; പൊട്ടാസ്യം) കാർബൊണേറ്റ്. (sōḍiyam (kālsyam; poṭṭāsyam) kārboṇērrŭ.)
たんさん 単三 ELEC ഇരട്ടിവലുപ്പം (എഎ). (iraṭṭivaluppam (ee).)
たんさんでんち 単三電池 ഏഏ സൈസ് ബാറ്ററി. (ēē saisŭ bārrari.)
たんし 端子 (電気の)(വൈദ്യുതിയുടെ) ടേർമിനൽ. ((vaidyutiyuṭe) ṭērminal.)
だんし 男子 ആൺകുട്ടി; പുരുഷൻ. (āṅkuṭṭi; puruṣan.) ～用トイレ ((掲示[കെ്ഇജി]))പുരുഷന്മാരുടെ ശൗചാലയം. (puruṣanmāruṭe śaucālayam.)
だんしこう 男子校 ആൺകുട്ടികളുടെ പള്ളിക്കൂടം. (āṅkuṭṭikaḷuṭe paḷḷikkūṭam.)
だんしふく 男子服 പുരുഷന്മാരുടെ വസ്ത്രങ്ങൾ. (puruṣanmāruṭe vastraṅṅaḷ.)
だんじ 男児 ആൺകുട്ടി. (āṅkuṭṭi.)
タンジェント MATH((*symb.* tan))ടാൻജന്റ്; സ്പർശഗുണരേഖ; സംപാദം. (tānjanṟŭ; sparśaguṇarēkha; sampādam.)
だんじき 断食 ഉപവാസം. (upavāsam.) ～する ഉപവസിക്കുക. (upavasikkuka.)
だんじきりょうほう 断食療法 ഉപവാസംകൊണ്ടുള്ള രോഗശമനം. (upavāsamkoṇṭulla rōgaśamanam.)
だんじて 断じて ① തികച്ചും; പൂർണ്ണമായും. (tikaccum; pūrṇṇamāyum.) ② [否定]ഒരിക്കലും; തീർച്ചയായും. (orikkalum; tīrccayāyum.)
たんしゃ 単車 മോട്ടോർ സൈക്കിൾ. (mōṭṭōr saikkiḷ.)
だんしゃく 男爵 പ്രഭു. (prabhu.)
だんしゃくふじん 男爵夫人 പ്രഭ്വി. (prabhvi.)
だんしゅ 断種 അണുവിമുക്തമാക്കൽ. (aṇuvimuktamākkal.) ～する അണുവിമുക്തമാക്കുക. (aṇuvimuktamākkuka.)
だんしゅ 断酒 ☞ 禁酒.
だんしゅかい 断酒会 ((*abbr.* AA)) ആൽക്കഹോളിക്സ് അനൊണിമസ്. (ālkkahōḷiksŭ anoṇimasŭ.)
たんじゅう 胆汁 MEDICAL പിത്തം; പിത്താശയം. (pittam; pittāśayam.)
たんじゅうしつ 胆汁質 ക്ഷിപ്രകോപസ്വഭാവം. (kṣiprakōpasvabhāvam.)

たんじゅう 短銃 ☞ 拳銃.

たんしゅく 短縮 〜する ചുരുക്കുക; ദീർഘം കുറയ്ക്കുക. (curukkuka; dīrghaṃ kuṟaykkuka.)

たんしゅくけい 短縮形 ചുരുങ്ങൽ; ചുരുങ്ങിപ്പോയ രൂപം. (curuṅṅal; curuṅṅippōya rūpaṃ.)

たんしゅくダイヤル 短縮ダイヤル സ്പീഡ് ഡയൽ; ലഘൂകൃത ഡയലിംഗ്. (spīḍŧ ḍayal; laghūkṛta ḍayalimgŧ.)

たんじゅん 単純

〜な ലളിതമായ; (laḷitamāya;) 〜化する ലഘൂകരിക്കുക. (laghūkarikkuka.)

たんじゅんさぎょう 単純作業 സാധാരണജോലി; ലളിതമായ വേല. (sādhāraṇajōli; laḷitamāya vēla.)

たんじゅんろうどう 単純労働 അവിദഗ്ദ്ധ തൊഴിലാളി. (avidagddha toḻilāḷi.)

たんしょ 短所 ദൗർബല്യം; പിഴവ്; കുറ്റവും കുറവും. (daurbalyaṃ; piḻavŧ; kuṟṟavuṃ kuṟavuṃ.) 長所と〜ഗുണങ്ങളും ദോഷങ്ങളും. (guṇaṅṅaḷuṃ dōṣaṅṅaḷuṃ.)

たんしょ 端緒 ☞ 端緒(たんちょ).

だんじょ 男女 പുരുഷനും സ്ത്രീയും; ഇരുലിംഗവും. (puruṣanuṃ strīyuṃ; iruliṃgavuṃ.) 〜を問わず ലിംഗഭേദം നോക്കാതെ. (liṃgabhēdaṃ nōkkāte.)

だんじょかくさ 男女格差 [賃金の]സ്ത്രീപുരുഷവ്യത്യാസം (ശമ്പളത്തിന്റെയോ ജോലിയുടെയോ കാര്യത്തിൽ). (strīpuruṣavyatyāsaṃ (śampaḷattinṟeyō jōliyuṭeyō kāryattil).)

だんじょきょうがく 男女共学 ☞ 共学.

だんじょきょうようの 男女共用の സ്ത്രീപുരുഷന്മാർ ഒരുപോലെ അംഗീകരിച്ച (വസ്ത്രവും മറ്റും). (strīpuruṣanmār orupōle aṃgīkaricca (vastravuṃ maṟṟuṃ).)

だんじょこようきかいきんとうほう 男女雇用機会均等法 തുല്യജോലി അവസരനിയമം. (tulyajōli avasaraniyamaṃ.)

だんじょさ 男女差 ലിംഗവിടവ്. (liṃgaviṭavŧ.)

だんじょさべつ 男女差別 ലിംഗവിവേചനം. (liṃgavivēcanaṃ.)

だんじょどうけん 男女同権 ☞ 同権.

だんじょびょうどう 男女平等 സ്ത്രീപുരുഷസമത്വം. (strīpuruṣasamatvaṃ.)

たんしよう 単子葉

たんしようしょくぶつ 単子葉植物 വിത്തിനകത്തുനിന്ന് ഒറ്റയിലമാത്രം മുളച്ചുവരുന്ന ഇനത്തിലുള്ള സസ്യം. (vittinakattuninnŧ oṟṟayilamātraṃ muḷaccuvarunna inattiluḷḷa sasyaṃ.)

たんじょう 誕生 ജനനം. (jananaṃ.) 〜する ജനിക്കുക. (janikkuka.)

たんじょういわい 誕生祝い ജന്മദിനാഘോഷം. (janmadināghōṣaṃ.)

たんじょうせき 誕生石 ജന്മനക്ഷത്രരത്നം (കല്ല്). (janmanakṣatraratnaṃ (kallŧ).)

たんじょうち 誕生地 ജന്മസ്ഥലം. (janmasthalaṃ.)

たんじょうび 誕生日 ജന്മദിനം. (janmadinaṃ.)

たんじょうびプレゼント 誕生日プレゼント ജന്മദിനസമ്മാനം. (janmadinasammānaṃ.)

だんしょう 談笑 സുറു (suṟu) 〜する വർത്തമാനം പറയുക; (varttamānaṃ paṟayuka;) 〜のうちに解決する പരസ്പരം സംസാരിച്ച് പരിഹാരം കണ്ടെത്തുക. (parasparaṃ saṃsāriccu parihāraṃ kaṇṭettuka.)

だんしょう 男娼 ആൺവേശ്യ. (āṇvēśya.)

だんじょう 壇上 〜で(の)വേദിയിൽ. (vēdiyil.)

たんしょうとう 探照灯 സർച്ച് ലൈറ്റ്. (sarccŧ lairṟŧ.)

たんしょく 単色 〜の ഒറ്റവർണ്ണത്തിലുള്ള. (oṟṟavarṇṇattiluḷḷa.)

たんしょくが 単色画 ഏകവർണ്ണചിത്രം. (ēkavarṇṇacitraṃ.)

たんしょく 淡色 ഇളംനിറം. (iḷaṃniṟaṃ.)

だんしょく 暖色 ഊഷ്മളവർണ്ണം. (ūṣmaḷavarṇṇaṃ.)

だんしょく 男色 ① പുരുഷമൈഥുനം. (puruṣamaithunaṃ.) ② (人) പുരുഷമൈഥുനത്തിലേർപ്പെട്ടിരിക്കുന്ന വ്യക്തി. (puruṣamaithunattilērppeṭṭirikkunna vyakti.)

だんじる 断じる ☞ 断定(する).

だんじる 談じる ചർച്ചചെയ്യുക. (carccaceyyuka.) 〜に足らない ചർച്ചചെയ്യാൻ യോഗ്യതയില്ലാത്ത (വിഷയം). (carccaceyyān yōgyatayillātta (viṣayaṃ).)

たんしん 単身 〜で തനിയെ; ഒറ്റയ്ക്ക്; തനിച്ച്. (taniye; oṟṟaykkŧ; taniccŧ.)

たんしんしゃ 単身者 വിവാഹം കഴിക്കാത്ത ആൾ. (vivāhaṃ kaḻikkātta āḷ.)

たんしんふにん 単身赴任 കമ്പ്യൂട്ടർ വിവാഹം ജോലിസംബന്ധമായി പിരിഞ്ഞ് ജീവിക്കേണ്ടിവരുന്നതിനാൽ വരാന്ത്യങ്ങളിൽ ഒരുമിച്ച് യാത്രചെയ്ത് സാമീപ്യം പുലർത്തുന്ന ദമ്പതിമാർ. (kammyūṭṭar vivāhaṃ jōlisaṃbandhamāyi piriññŧ jīvikkēṇṭivarunnatināl varāntyaṅṅaḷil orumiccŧ yātraceytŧ sāmīpyaṃ pularttunna dampatimār.)

たんしんふにんしゃ 単身赴任者 ബിസിനസ്സ് ബാച്ചിലർ (ജോലിയാൽ ദാമ്പത്യം നഷ്ടപ്പെട്ട വ്യക്തി). (bisinassŧ bāccilar (jōliyāl dāmpatyaṃ naṣṭappeṭṭa vyakti).)

たんしん 短針 [時計の] മണിക്കൂർ സൂചി; ചെറിയ സൂചി. (maṇikkūr sūci; ceṟiya sūci.)

たんしん 短信 ലഘുകുറിപ്പ്; (എഴുത്ത്). (laghukuṟippŧ; (eḻuttŧ).)

たんす 箪笥 അലമാറയുടെ വലിപ്പുകൾ; ബ്യൂറോ. (alamārayuṭe valippukaḷ; byūrō.)

たんすよきん 箪笥預金 പൂഴ്ത്തിവെച്ച പണം. (pūḻttivecca paṇaṃ.)

ダンス ഡാൻസ്. (ḍānsŧ.) 〜する ഡാൻസ് ചെയ്യുക. (ḍānsŧ ceyyuka.) ◇ダンスきょうしつ ダンス教室 ഡാൻസ് സ്കൂൾ. (ḍānsŧ skūḷ.) ◇ダンスきょうし ダンス教師 ① (男) ഡാൻസ് മാസ്റ്റർ. (ḍānsŧ māsṟṟar.) ② (女) ഡാൻസ് മിസ്ട്രസ്സ്. (ḍānsŧ misṭrassŧ.) ◇ダンスパーティー ഡാൻസ് പാർട്ടി. (ḍānsŧ pārṭṭi.) ◇ダンスホール ഡാൻസ് ഹാൾ. (ḍānsŧ hāḷ.) ◇しゃこう(ステージ)ダンス 社交(ステージ)ダンス ബാൾറൂം (സ്റ്റേജ്) ഡാൻസ്. (bāḷrūṃ (sṟṟējŧ) ḍānsŧ.)

たんすい 淡水 ശുദ്ധജലം. (śuddhajalaṃ.)

たんすいかプラント 淡水化プラント കടൽവെള്ളത്തിൽനിന്നും ശുദ്ധജലം ഉല്പാദിപ്പിക്കുന്ന പ്ലാന്റ്. (kaṭalveḷḷattilninnuṃ śuddhajalaṃ ulpādippikkunna plānṟŧ.)

たんすいぎょ(こ)淡水魚(湖) ശുദ്ധജലമത്സ്യം. (തടാകം). (śuddhajalamatsyaṃ. (taṭākaṃ).)

だんすい 断水 ജലവിതരണം നിർത്തിവയ്ക്കൽ. (jalavitaraṇaṃ nirttivaykkal.) 〜する ജലവിതരണം നിർത്തിവയ്ക്കുക. (jalavitaraṇaṃ nirttivaykkuka.)

たんすいかぶつ 炭水化物 CHEM കാർബോഹൈഡ്രേറ്റ്. (kārbōhaiḍrēṟṟŧ.)

たんすいしゃ 炭水車 (機関車の)കല്ക്കരിയും വെള്ളവും വഹിച്ച് തീവണ്ടിയെഞ്ചിന്നൊപ്പം നീങ്ങുന്ന ബോഗി. (kalkkariyuṃ veḷḷavuṃ vahiccŧ tīvaṇṭiyeñcinnoppaṃ nīṅṅunna bōgi.)

たんすいろ 短水路 ഇരുപത്തഞ്ച് മീറ്റർ കോഴ്സ് (നീന്താൻ). (irupattañcŧ mīṟṟar kōḻsŧ (nīntān).)

たんすう 単数 GRAM ഒറ്റ (സംഖ്യ). (orra (saṃkhya).) 〜の ഒറ്റയായ; ഏകവചനമായ. (orrayāya; ēkavacanamāya.)

たんせい 丹精
〜する കഠിനമായി അദ്ധ്വാനിക്കുക; (kaṭhinamāyi addhvānikkuka;) 〜して വളരെ ശ്രദ്ധിച്ചും അദ്ധ്വാനിച്ചും; (vaḷare śraddhiccuṃ addhvāniccuṃ;) 〜をこめた(て) വിസ്തരിച്ച; വിശദമായ(യി). (vistaricca; viśadamāya(yi).)

たんせい 嘆声 〜をもらす ദീർഘനിശ്വാസംവിടുക (നിരാശകൊണ്ടോ ആരാധനകൊണ്ടോ). (dīrghaniśvāsaṃviṭuka (nirāśakoṇṭō ārādhanakoṇṭō).)

たんせい 端正 〜な ശരിയായ; വിശ്വസനീയമായ; മാന്യമായ; ഭംഗിയുള്ള (മുഖം). (śariyāya; viśvasanīyamāya; mānyamāya; bhaṃgiyuḷḷa (mukhaṃ).)

たんせい 単性 〜の ലിംഗഭേദമില്ലാത്ത; സ്ത്രീപുരുഷന്മാർ ഒരുപോലെ അംഗീകരിച്ച. (liṃgabhēdamillātta; strīpuruṣanmār orupōle aṃgīkaricca.)

たんせいせいしょく 単性生殖 BIOL ഇണയെക്കൂടാതെയുള്ള പുനരുല്പാദനം (മോണൊജനസിസ്) (iṇayekkūṭāteyuḷḷa punarulpādanaṃ (mōṇojanasisu))

だんせい 男声 പുരുഷശബ്ദം. (puruṣaśabdaṃ.)

だんせいがっしょう 男声合唱 പുരുഷസംഘഗാനം. (puruṣasaṃghagānaṃ.)

だんせい 男性 ① ആൺ; പുല്ലിംഗം. (āṇ; pulliṃgaṃ.) ② GRAM പുല്ലിംഗം. (pulliṃgaṃ.) 〜的な(女[ഒൺന]が[ഗ]) പൗരുഷമുള്ള (സ്ത്രീ). (pauruṣamuḷḷa (strī).)

だんせいご 男性語 GRAM പുല്ലിംഗപദം. (pulliṃgapadaṃ.)

だんせいし 男性誌 പുരുഷന്മാർക്ക് വേണ്ടിയുള്ള പ്രസിദ്ധീകരണം (മാസിക). (puruṣanmārkku vēṇṭiyuḷḷa prasiddhīkaraṇaṃ (māsika).)

だんせいじょういしゃかい 男性上位社会 പുരുഷമേധാവിത്വസമൂഹം. (puruṣamēdhāvitvasamūhaṃ.)

だんせいび 男性美 പുരുഷസൗന്ദര്യം. (puruṣasaundaryaṃ.)

だんせいホルモン 男性ホルモン ☞ ホルモン.

だんせいめいし 男性名詞 പുല്ലിംഗനാമം. (pulliṃganāmaṃ.)

だんせい 弾性 PHYS ഇലാസ്തികത. (ilāstikata.) *☞ 弾力.

だんせいゴム 弾性ゴム ഇലാസ്റ്റിക്ക് ഗം. (ilāsrrikku gaṃ.)

たんせき 胆石 പിത്താശയത്തിലെ കല്ല്. (pittāśayattile kallu.)

たんせきしょう 胆石症 ചോളെലിത്തിയാസിസ് രോഗം (പിത്താശയത്തിലെ കല്ല്). (cōḷelittiyāsisu rōgaṃ (pittāśayattile kallu).)

たんせき 痰咳 നനവുള്ള ചുമ. (nanavuḷḷa cuma.)

だんぜつ 断絶
〜する[国交を](絶滅[ംസ്ത്യുമെത്സു]する[സുരു])നയതന്ത്രബന്ധം വിച്ഛേദിക്കുക (നിലവിൽ ഇല്ലാതിരിക്കുക); (nayatantrabandhaṃ vicchēdikkuka (nilavil illātirikkuka);) 〜の時代 തുടർച്ച വഴിമുട്ടിനില്ക്കുന്ന കാലഘട്ടം. (tuṭarcca vaḻimuṭṭinilkkunna kālaghaṭṭaṃ.)

たんせん 単線 ഒറ്റട്രാക്ക്. (orraṭrākku.)

たんせんうんてん 単線運転 ഒറ്റട്രാക്കിലൂടെയുള്ള ഓട്ടം. (orraṭrākkilūṭeyuḷḷa ōṭṭaṃ.)

たんぜん 端然 〜たる(として) നേരായ(യി); ശരിയായ(യി). (nērāya(yi); śariyāya(yi).)

だんせん 断線
〜する (വൈദ്യുത)കമ്പി പൊട്ടിപ്പോവുക; ((vaidyuta)kampi poṭṭippōvuka;) 〜のため കമ്പി പൊട്ടിയതിനാൽ. (kampi poṭṭiyatināl.)

だんぜん 断然 ①[きっぱり] നിശ്ചയദാർഢ്യത്തോടെ; നിരുപാധികം. (niścayadārḍhyattōṭe; nirupādhikaṃ.) ②[はっきり] തീർത്തും; തികച്ചും. (tīrttuṃ; tikaccuṃ.)

たんそ 炭素 *Symbol* C കാർബൺ. (kārbaṇ.)

たんそぜい 炭素税 ഫോസ്സിൽ ഇന്ധനനികുതി; കാർബൺ നികുതി. (phōssil indhananikuti; kārbaṇ nikuti.)

たんそせんい 炭素繊維 കാർബൺ ഫൈബർ. (kārbaṇ phaibar.)

たんそねんだいそくてい 炭素年代測定 റേഡിയോ കാർബൺ കാലനിർണ്ണയമാർഗ്ഗം. (rēḍiyō kārbaṇ kālanirṇṇayamārggaṃ.)

たんそぼう 炭素棒 കാർബൺ ദണ്ഡ്. (kārbaṇ daṇḍu.)

たんそ 炭疽 MEDICAL ആന്ത്രാക്സ്. (āntrāksu.)

たんそきん 炭疽菌 ആന്ത്രാക്സ് ബാക്ടീരിയ. (āntrāksu bākṭīriya.)

たんそびょう 炭疽病 BOT സസ്യങ്ങളെ ബാധിക്കുന്ന ഒരു രോഗം. (sasyaṅṅaḷe bādhikkunna oru rōgaṃ.)

だんそう 男装
〜する പുരുഷന്മാരുടെ വസ്ത്രം ധരിക്കുക; (puruṣanmāruṭe vastraṃ dharikkuka;) 〜の麗(れい)人 ആൺവേഷം ധരിച്ച പെണ്ണ്. (āṇvēṣaṃ dharicca peṇṇu.)

だんそう 断層 ① GEOL ഭൂനിരപ്പിലെ ന്യൂനത. (bhūnirappile nyūnata.) 〜の落差 ഭൂതലവിടവ് പൊങ്ങിവരൽ. (bhūtalaviṭavu poṅṅivaral.) ②(新旧世代の) ഭൂതലവിടവ്. (bhūtalaviṭavu.)

だんそうじしん 断層地震 സ്ഥാനഭ്രംശം കൊണ്ടുണ്ടാകുന്ന ഭൂകമ്പം. (sthānabhraṃśaṃ koṇṭuṇṭākunna bhūkampaṃ.)

だんそうさつえい 断層撮影 റ്റോമോഗ്രാഫി (സ്കേന്നിംഗ്). (rrōmōgrāphi (skēnniṃgu).)

だんそうさつえいそうち 断層撮影装置 സ്കേന്നർ. (skēnnar.)

だんそうしゃしん 断層写真 MEDICAL റ്റോമോഗ്രാം. (rrōmōgrāṃ.)

だんそうたい(めん)断層帯(面) ഫാൾട്ട് പ്രദേശം (പ്ലെയിൻ). (phālṭṭu pradēśaṃ (pleyin).)

たんそく 嘆息 〜する[嘆く] ദീർഘനിശ്വാസം വിടുക; വേദനിക്കുക; ദുഃഖിക്കുക. (dīrghaniśvāsaṃ viṭuka; vēdanikkuka; duḥkhikkuka.)

だんぞく 断続 〜的に ഇടവിട്ടിടവിട്ട് (മഴപെയ്യുക). (iṭaviṭṭiṭaviṭṭu (maḻapeyyuka).)

だんそんじょひ 男尊女卑 സ്ത്രീകൾക്ക് മേലെ പുരുഷന്റെ മേധാവിത്തം. (strīkaḷkku mēle puruṣanre mēdhāvittaṃ.)

たんだ 単打 BASEBALL (ബെയിസ്ബാൾക്കളിയിലെ) ഒറ്റഅടി. ((beyisbāḷkkaḷiyile) orraaṭi.) 〜する "സിങ്കിൾ". ("siṅkil".)

たんだ 短打 BASEBALL ചോപ്പിംഗ്. (cōppiṃgu.) 〜する ചോപ്പ്ചെയ്യുക (ബെയ്സ്ബാൾ). (cōppuceyyuka (beysbāḷ).)

たんたい 担体 വാഹകൻ. (vāhakan.)

たんだい 短大 ☞ 短期(大学).

だんたい 団体 കക്ഷി; ഗ്രൂപ്പ്; സംഘടന. (kakṣi; grūppu; saṃghaṭana.)

だんたいきょうぎ 団体競技 ടീമുകൾ തമ്മിലുള്ള മത്സരക്കളി. (ṭīmukaḷ tammiluḷḷa matsarakkaḷi.)

だんたいきょうやく 団体協約 കൂട്ടായി തീരുമാനിച്ച കരാർ. (kūṭṭāyi tīrumānicca karār.)

だんたいこうしょう(けん)団体交渉(権) കൂട്ടായ വിലപേശലിന്നുള്ള (അവകാശം). (kūṭṭāya vilapēśalinnuḷḷa (avakāśaṃ).)

だんたいこうどう 団体行動 കൂട്ടായ പ്രവർത്തനം. (kūṭṭāya pravarttanaṃ.)

だんたいせいかつ 団体生活 സംഘം ചേർന്നുള്ള ജീവിതം. (saṃghaṃ cērnnuḷḷa jīvitaṃ.)

だんたいりょこう(わりびき) 団体旅行(割引) സംഘം ചേർന്നുള്ള യാത്ര (കിഴിവ്). (saṃghaṃ cērnnuḷḷa yātra (kiḻivŭ).)

だんたい 暖帯 മിതശീതോഷ്ണപ്രദേശങ്ങൾ. (mitaśītōṣṇapradēśaṅṅaḷ.)

タンタル CHEM*Symbol* Ta റ്റാൻറ്റലം (മൂലകം). (ṟṟānṟṟalaṃ (mūlakaṃ).)

たんたん 坦々 〜たる[平らな][単調な] സമനിരപ്പാവുക; നിരപ്പാവുക; സമാധാനപൂർണ്ണമായ; വിരസമായ. (samanirappāvuka; nirappāvuka; samādhānapūrṇṇamāya; virasamāya.)

たんたん 淡々 〜たる(無関心な) അവഗണിക്കുക; താല്പര്യം കാട്ടാതിരിക്കുക; നിർവികാരനായിരിക്കുക. (avagaṇikkuka; tālparyaṃ kāṭṭātirikkuka; nirvikāranāyirikkuka.)

だんだん 段々 ① [徐々に] ക്രമേണ; അടിവെച്ചടിവെച്ച്. (kramēṇa; aṭiveccaṭiveccŭ.) ② [階段の] (കോണിയുടെ) ((kōṇiyuṭe)) ☞ 段.

だんだんばたけ 段々畑 തട്ടുതട്ടായ നെൽവയലുകൾ. (taṭṭutaṭṭāya nelvayalukaḷ.)

たんち 探知 〜する കണ്ടുപിടിക്കുക (kaṇṭupiṭikkuka)

たんちき 探知器 കണ്ടെത്തുന്ന യന്ത്രം (ഡിറ്റക്ടർ). (kaṇṭettunna yantraṃ (ḍiṟṟakṭar).)

だんち 団地 ① ഭവനനിർമ്മാണപ്രവർത്തന(സമുച്ചയം). (bhavananirmmāṇapravarttana(samuccayaṃ).) ② (低所得者用) ഭവനനിർമ്മാണപ്രൊജക്ട്; ഹൗസിംഗ് എസ്റ്റേറ്റ്. (bhavananirmmāṇaprojakṭŭ; hausiṃgŭ esṟēṟṟŭ.)

だんちサイズの 団地サイズの ചെറിയ ഖണ്ഡങ്ങളായ. (ceṟiya khaṇḍaṅṅaḷāya.)

だんちぞく 団地族 ഗൃഹസമുച്ചയങ്ങളിലെ താമസക്കാർ. (gṛhasamuccayaṅṅaḷile tāmasakkār.)

だんちがい 段違い 〜である തികച്ചും വ്യത്യസ്ത തലങ്ങളിലായിരിക്കുക. (tikaccuṃ vyatyasta talaṅṅaḷilāyirikkuka.)

だんちがいへいこうぼう 段違い平行棒 സമാനങ്ങളല്ലാത്ത സമാന്തരബാറുകൾ. (samānaṅṅaḷallātta samāntarabāṟukaḷ.)

たんちょ 端緒

〜を開く ആരംഭിക്കുക; ഉത്ഭവിക്കുക; (ārambhikkuka; utbhavikkuka;)

〜をつかむ ഒരു സൂചന കണ്ടെത്തുക. (oru sūcana kaṇṭettuka.)

たんちょう 単調 〜な വിരസമായ; അരസികമായ. (virasamāya; arasikamāya.)

たんちょう 短調 MUS സംഗീതത്തിലെ മൈനർ കീ. (saṃgītattile mainar kī.) 変ホ〜"ഈ ഫ്ളാറ്റ് മൈനർ". ("ī phḷāṟṟŭ mainar".)

だんちょう 団長 നേതാവ് (കക്ഷിയുടെ). (nētāvŭ (kakṣiyuṭe).)

だんちょう 断腸 〜の思いがする ഹൃദയം തകരുന്നപോലെ തോന്നുക. (hṛdayaṃ takarunnapōle tōnnuka.)

タンチョウヅル 丹頂鶴 "വിശുദ്ധകൊറ്റി". ("viśuddhakoṟṟi".)

たんつぼ 痰壺 തുപ്പൽപ്പാത്രം; കസ്പിഡർ (കോളാമ്പി). (tuppalppātraṃ; kaspiḍar (kōḷāmpi).)

たんてい 探偵 കുറ്റാന്വേഷകൻ. (kuṟṟānvēṣakan.) 〜する കുറ്റാന്വേഷണം നടത്തുക; രഹസ്യാന്വേഷണം നടത്തുക; ചാരവൃത്തിയിലേർപ്പെടുക. (kuṟṟānvēṣaṇaṃ naṭattuka; rahasyānvēṣaṇaṃ naṭattuka; cāravṛttiyilērppeṭuka.) 〜をつける കുറ്റാന്വേഷകനെ നിയോഗിക്കുക. (kuṟṟānvēṣakane niyōgikkuka.) ◇たんていしょうせつ 探偵小説 അപസർപ്പകകഥ; കുറ്റാന്വേഷണനോവൽ. (apasarppakakatha; kuṟṟānvēṣaṇanōval.) ◇しりつたんてい(しゃ)私立探偵(社) സ്വകാര്യഡിറ്റക്ടീവ് (ഏജൻസി). (svakāryaḍiṟṟakṭīvŭ (ējansi).)

だんてい 断定 〜する തീരുമാനിക്കുക; വിധിനിർണ്ണയിക്കുക; അനുമാനിക്കുക; തീരുമാനത്തിലെത്തുക. (tīrumānikkuka; vidhinirṇṇayikkuka; anumānikkuka; tīrumānattilettuka.)

ダンディー 〜な(人) പച്ചസ്സുന്ദരനായ; സുന്ദരക്കുട്ടപ്പനായ; വേഷപ്രിയനായ (പുരുഷൻ). (paccassundaranāya; sundarakkuṭṭappanāya; vēṣapriyanāya (puruṣan).)

たんてき 端的

〜な(に) നേരിട്ടുള്ള(തായി); തുറന്ന മനസ്സോടെയുള്ള(തായി); (nēriṭṭuḷḷa(tāyi); tuṟanna manassōṭeyuḷḷa(tāyi);) 〜に言うと തുറന്നുപറയുകയാണെങ്കിൽ. (tuṟannupaṟayukayāṇeṅkil.)

たんでき 耽溺 〜する മുഴുകുക; ആമഗ്നനായിത്തീരുക. (muḻukuka; āmagnanāyittīruka.)

たんてつ 鍛鉄 പച്ചിരുമ്പ്. (paccirumpŭ.)

タンデム ബൈസിക്ക്ൾ (baisikkḷ)

たんでん 炭田 കല്ക്കരിനിലം. (kalkkarinilaṃ.)

たんとう 担当 〜する ഉത്തരവാദിത്വം ഏറ്റെടുക്കുക. (uttaravāditvaṃ ēṟṟeṭukkuka.)

たんとうしゃ 担当者 ഉത്തരവാദി. (uttaravādi.)

たんとう 短刀 കഠാര; കത്തി. (kaṭhāra; katti.)

たんどう 胆道 MEDICAL പിത്തനാളി. (pittanāḷi.)

たんどうへいさしょう 胆道閉鎖症 പിത്തനാളി അടഞ്ഞുപോകുന്ന രോഗം. (pittanāḷi aṭaññupōkunna rōgaṃ.)

だんとう 暖冬 തണുപ്പ് കുറഞ്ഞ ഹേമന്തം. (taṇuppŭ kuṟañña hēmantaṃ.)

だんとういへん 暖冬異変 അത്ഭുതപൂർവമായവിധം തണുപ്പുകുറഞ്ഞ ഹേമന്തം. (abhūtapūrvamāyavidhaṃ taṇuppukuṟañña hēmantaṃ.)

だんとう 弾頭 പൊട്ടിത്തെറിക്കുന്ന അംശമടങ്ങിയ ടോർപിഡോവിന്റെയും ബോംബിന്റെയുമൊക്കെ മുൻവശം (വാർഹെഡ്). (poṭṭitteṟikkunna aṃśamaṭaṅṅiya ṭōrpiḍōvinṟeyuṃ bōṃbinṟeyumokke munvaśaṃ (vāṟheḍŭ).)

だんどう 弾道 വായുവിലേക്ക് വിക്ഷേപിക്കപ്പെട്ട ഒരു സാധനത്തിന്റെ വക്രമായ സഞ്ചാരപഥം; വെടിയുണ്ട സഞ്ചരിക്കുന്ന രേഖ. (vāyuvilēkkŭ vikṣēpikkappeṭṭa oru sādhanattinṟe vakramāya sañcārapathaṃ; veṭiyuṇṭa sañcarikkunna rēkha.)

だんどうけんさ 弾道検査 ബാലിസ്റ്റിക്ക് പരീക്ഷണം. (bālisṟṟikkŭ parīkṣaṇaṃ.)

だんどうミサイル 弾道ミサイル ബാലിസ്റ്റിക്ക് മിസൈൽ. (bālisṟṟikkŭ misail.)

だんどうミサイルげいげきミサイル 弾道ミサイル迎撃ミサイル ((*abbr.* ABM))(എബിഎം) ബാലിസ്റ്റിക്ക് മിസൈൽ നാശകമിസൈൽ (ആന്റിബാലിസ്റ്റിക്ക് മിസൈൽ). ((ebieṃ) bālisṟṟikkŭ misail nāśakamisail (ānṟibālisṟṟikkŭ misail).)

たいりくかん(ちゅうきょり)だんどうだん 大陸間(中距離)弾道弾 ((*abbr.* ICBM (IRBM)))ഭൂഖണ്ഡാന്തര (മദ്ധ്യദൂര) ബാലിസ്റ്റിക്ക് മിസൈൽ (ഐസിബിഎം). (bhūkhaṇḍāntara (maddhyadūra) bālisṟṟikkŭ misail (aisibieṃ).)

だんとうだい 断頭台 〜(の露と消える) തൂക്കുമരത്തിൽ ജീവനൊടുങ്ങുക (ഹിമകണം ബാഷ്പീകരിക്കും പോലെ). (tūkkumarattil jīvanoṭuṅṅuka (himakaṇaṃ bāṣpīkarikkuṃ pōle).)

たんとうちょくにゅう 単刀直入 ☞ 端的.

たんどく 丹毒 ബാക്ടീരിയമൂലമുണ്ടാകുന്ന മനുഷ്യരിലെ ഒരുതരം ചർമ്മരോഗം (എറിസിപെലാസ്). (bākṭīriyamūlamuṇṭākunna manuṣyarile orutaraṃ carmmarōgaṃ (eṟisipelāsŭ).)

たんどく 単独
〜の ഒറ്റയായ; വേറിട്ടുനില്ക്കുന്ന; സ്വതന്ത്രമായ; (or̲r̲ayāya; vēr̲iṭṭunilkkunna; svatantramāya;) 〜で വേറെയായി; ഒറ്റയ്ക്ക്; സ്വതന്ത്രമായി; സ്വയം. (vēr̲eyāyi; or̲r̲aykkʉ; svatantramāyi; svayaṃ.)

たんどくかいけん 単独会見 പ്രത്യേക അഭിമുഖം. (pratyēka abhimukhaṃ.)

たんどくこうどう 単独行動 സ്വതന്ത്രനടപടി. (svatantranaṭapaṭi.)

たんどくこうわ 単独講和 വ്യത്യസ്തമായ സമാധാനം. (vyatyastamāya samādhānaṃ.)

たんどくしんぎ 単独審議 സ്വതന്ത്രചർച്ചകൾ. (svatantracarccakaḷ.)

たんどくとざん 単独登山 തനിച്ചുള്ള മലകയറ്റം (പർവ്വതാരോഹണം). (taniccuḷḷa malakayar̲r̲aṃ (parvvatārōhaṇaṃ).)

たんどくないかく 単独内閣 ഏകകക്ഷി മന്ത്രിസഭ. (ēkakakṣi mantrisabha.)

たんどくはん 単独犯 തനിച്ചുചെയ്ത കുറ്റകൃത്യം. (taniccuceyta kur̲r̲akr̥tyaṃ.)

たんどく 耽読 〜する വായനയിൽ മുഴുകുക; വായനാതല്പരനായിരിക്കുക. (vāyanayil muḻukuka; vāyanātalparanāyirikkuka.)

だんどり 段取り പദ്ധതി; പരിപാടി; ഒരുക്കങ്ങൾ. (paddhati; paripāṭi; orukkaṅṅaḷ.) 〜を決める ഒരുക്കങ്ങൾ പൂർത്തിയാക്കുക. (orukkaṅṅaḷ pūrttiyākkuka.)

だんな 旦那 ①(主人)യജമാനൻ. (yajamānan.) ②(夫)(സ്വന്തം) ഭർത്താവ്. ((svantaṃ) bharttāvʉ.) ③(敬称)സർ. (sar.)

だんなげい 旦那芸 പൂർണ്ണവൈദഗ്ധ്യം നേടിയിട്ടില്ലാത്തവരുടെ പ്രകടനം. (pūrṇṇavaidagdhyaṃ nēṭiyiṭṭillāttavaruṭe prakaṭanaṃ.)

だんなでら 檀那寺 ☞ 菩提(寺).

たんなる 単なる വെറും; ലളിതമായ. (ver̲uṃ; laḷitamāya.)

たんに 単に മാത്രം; വെറുതെ. (mātraṃ; ver̲ute.) 〜…ばかりでなく വെറും...മാത്രമല്ലാതെ (മറ്റുപലതും) (ver̲uṃ...mātramallāte (mar̲r̲upalatuṃ))

たんに 単二 ELEC സി തരം. (si taraṃ.)

たんにでんち 単二電池 സി സൈഃസ് ബാറ്ററി. (si saiḥsʉ bār̲r̲ari.)

たんにん 担任
〜する ഏറ്റെടുക്കുക; ഉത്തരവാദിത്വം ഏറ്റെടുക്കുക; പഠിപ്പിക്കുക; (ēr̲r̲eṭukkuka; uttaravāditvaṃ ēr̲r̲eṭukkuka; paṭhippikkuka;) 〜の組 സ്വന്തം ക്ലാസ്സ്; (svantaṃ klāssʉ;) 〜の先生 ഉത്തരവാദപ്പെട്ട അദ്ധ്യാപകൻ. (uttaravādappeṭṭa addhyāpakan.)

タンニン ടാനിൻ; വൃക്ഷത്തൊലിയിൽനിന്നെടുക്കുന്നതും തുകൽ ഊറക്കിടുവാൻ ഉപയോഗിക്കുന്നതുമായ രാസവസ്തു. (ṭānin; vr̥kṣattoliyilninneṭukkunnatuṃ tukal ūr̲akkiṭuvān upayōgikkunnatumāya rāsavastu.)

タンニンさん タンニン酸 ടാനിക്ക് അമ്ലം. (ṭānikkʉ amlaṃ.)

だんねつ 断熱 മറ്റൊന്നുമായി ബന്ധമില്ലാത്തവിധം പൊതിയപ്പെട്ടിരിക്കൽ. (mar̲r̲onnumāyi bandhamillāttavidhaṃ potiyappeṭṭirikkal.) 〜性の PHYS താപം സൂക്ഷിക്കുന്ന. (tāpaṃ sūkṣikkunna.)

だんねつざい 断熱材 ഘർമ്മപ്രവർത്തനപരമായ; താപം സൂക്ഷിക്കുന്ന. (gharmapravarttanaparamāya; tāpaṃ sūkṣikkunna.)

たんねん 丹念 〜な(に) ശ്രദ്ധാപൂർവ്വമായ(യി); വിശദമായ(യി); സൂക്ഷ്മമായ(യി). (śraddhāpūrvvamāya(yi); viśadamāya(yi); sūkṣmamāya(yi).)

だんねん 断念 〜する ☞ 諦(あきら)める.

たんのう 胆嚢 ANAT പിത്തം (പിത്താശയം). (pittaṃ (pittāśayaṃ).)

たんのう 堪能
〜な നല്ല വൈദഗ്ധ്യമുള്ള; സാമർത്ഥ്യമുള്ള; (nalla vaidagddhyamuḷḷa; sāmartthyamuḷḷa;) 〜する സംതൃപ്തനായിരിക്കുക; (saṃtr̥ptanāyirikkuka;) 〜するまで മതിയാവോളം. (matiyāvōḷaṃ.)

たんぱ 短波 ഷോർട്ട് വെയിവ്. (ṣōrṭṭʉ veyivʉ.)

たんぱじゅしんき 短波受信機 ഷോർട്ട് വെയിവ് റിസീവർ. (ṣōrṭṭʉ veyivʉ r̲isīvar.)

たんぱほうそう 短波放送 ഷോർട്ട് വെയിവ് പ്രക്ഷേപണം. (ṣōrṭṭʉ veyivʉ prakṣēpaṇaṃ.)

たんぱく 淡白 〜な[味・色の]ഉള്ളുതുറന്ന; അവഗണന കാട്ടുന്ന; ലഘുവായ; ലളിതമായ. (uḷḷutur̲anna; avagaṇana kāṭṭunna; laghuvāya; laḷitamāya.)

たんぱく 蛋白 അൽബുമിൻ; മുട്ടയിലെ വെള്ളക്കരു, പാൽ മുതലായവയിലെ പ്രോട്ടീൻ ഘടകം. (albumin; muṭṭayile veḷḷakkaru, pāl mutalāyavayile prōṭṭīn ghaṭakaṃ.)

たんぱくしつ 蛋白質 പ്രോട്ടീൻ. (prōṭṭīn.)

たんぱくせき 蛋白石 ഓപ്പൽ; മേഘവർണ്ണക്കല്ല്. (ōppal; mēghavarṇṇakkallʉ.)

だんばしご 段梯子 കോണിപ്പടി. (kōṇippaṭi.)

たんぱつ 単発 〜の ഒറ്റ എഞ്ചിൻമാത്രമുള്ള. (or̲r̲a eñcinmātramuḷḷa.)

たんぱつじゅう 単発銃 ഒറ്റക്കുഴൽതോക്ക്. (or̲r̲akkuḻaltōkkʉ.)

だんぱつ 断髪
〜(している)മുടി ബോബ് ചെയ്തിരിക്കുക; (muṭi bōbʉ ceytirikkuka;) 〜する മുടി ബോബ് ചെയ്യുക. (muṭi bōbʉ ceyyuka.)

タンバリン ഡമരു; മദ്ദളം. (ḍamaru; maddaḷaṃ.)

だんぱん 談判 ① ചർച്ച. (carcca.) ②(敵との)സംവാദം. (saṃvādaṃ.) 〜する ചർച്ചചെയ്യുക; പറഞ്ഞുതീർക്കുക. (carccaceyyuka; par̲aññutīrkkuka.)

たんび 耽美 〜的 സൗന്ദര്യശാസ്ത്രപരമായ. (saundaryaśāstraparamāya.)

たんびしゅぎ(しゃ)耽美主義(者) രസാനുഭവസിദ്ധാന്തം; സൗന്ദര്യബോധമുള്ള. (rasānubhavasiddhāntaṃ; saundaryabōdhamuḷḷa.)

たんぴょう 短評 ലഘുവായ അഭിപ്രായപ്രകടനം. (laghuvāya abhiprāyaprakaṭanaṃ.)

ダンピング ഡംപിംഗ്; ചാണ്ടൽ; ചരക്ക് അമിതമായ തോതിൽ ഇറക്കൽ. (ḍampiṃgʉ; cāṇṭal; carakkʉ amitamāya tōtil ir̲akkal.) 〜する അമിതമായ തോതിൽ (വിലകുറച്ച്) സാധനങ്ങൾ ഇറക്കുമതിചെയ്യുക. (amitamāya tōtil (vilakur̲accu) sādhanaṅṅaḷ ir̲akkumaticeyyuka.)

ダンピングかぜい ダンピング課税 ഡംപിംഗിന്നെതിരായ നികുതി. (ḍampiṃginnetirāya nikuti.)

ダンピングきんしほう ダンピング禁止法 ഡംപിംഗിന്നെതിരായ നിയമം. (ḍampiṃginnetirāya niyamaṃ.)

ダンピングしょうこうぐん ダンピング症候群 MEDICAL ഡംപിങ്ങ് സിൻഡ്രം. (ḍampiṅṅʉ sindraṃ.)

ダンプカー ഡംബ് ട്രക്ക്; ചപ്പുചവറുകൾ കടത്തുന്ന വാഹനം (ഡമ്പർ). (ḍambʉ ṭrakkʉ; cappucavar̲ukaḷ kaṭattunna vāhanaṃ (ḍampar).)

たんプラ 短プラ ☞ 短期(プライムレート).

タンブラー ടംബ്ലർ. (ṭamblar.)

タンブリング [[体操]] ടംബ്ലിംഗ്; ഉരുണ്ടുവീഴൽ. (ṭambliṃgʉ; uruṇṭuvīḻal.)

たんぶん 単文 GRAM (വ്യാകരണം) സരളവാചകം. ((vyākaraṇaṃ) saraḷavācakaṃ.)

たんぶん 短文 ലഘുവാചകം. (laghuvācakaṃ.)

たんぺいきゅう 短兵急　～な（に）പൊടുന്നനവേയുള്ള; അപ്രതീക്ഷിതമായ; എടുത്തുചാട്ടസ്വഭാവ (ത്തോടെ) (poṭunnanavēyuḷḷa; apratīkṣitamāya; eṭuttucāṭṭasvabhāva (ttōṭe))

ダンベル　ഡംബെൽ (വ്യായാമം). (ḍambel (vyāyāmam).)

たんべん 単弁　～の (ജന്തുശാസ്ത്രം) ഒറ്റ വാൽവുള്ള (ജന്തുക്കൾ); (സസ്യശാസ്ത്രം) ഒറ്റ ഇതളുള്ള (സസ്യങ്ങൾ). ((jantuśāstram) oṟṟa vālvuḷḷa (jantukkaḷ); (sasyaśāstram) oṟṟa itaḷuḷḷa (sasyaṅṅaḷ).)

たんぺん 短編　◇たんぺんえいが 短編映画 ലഘുചലച്ചിത്രം. (laghucalaccitram.) ◇たんぺんしゅう 短編集 ചെറുകഥാസമാഹാരം. (ceṟukathāsamāhāram.) ◇たんぺんしょうせつ 短編小説 ചെറുകഥ. (ceṟukatha.)

だんぺん 断片　അംശം. (aṃśam.) ～的 തുണ്ടുതുണ്ടായ. (tuṇṭutuṇṭāya.) ～的に読む അവിടെയും ഇവിടെയുമായി വായിക്കുക; കണ്ണോടിച്ചുവായിക്കുക. (aviṭeyum iviṭeyumāyi vāyikkuka; kaṇṇōṭiccuvāyikkuka.)

たんぼ 田圃

たんぼ（みち）田圃（道）　വയൽവരമ്പ് (വഴി). (vayalvarampʉ (vaḻi).)

たんぽ 担保　സുരക്ഷ; പണയം. (surakṣa; paṇayam.) ～に入れる പണയം വയ്ക്കുക. (paṇayam vaykkuka.) ～にして പണയത്തിന്മേൽ (വായ്പയെടുക്കുക). (paṇayattinmēl (vāypayeṭukkuka).)

たんぽさいけんしゃ 担保債権者　ഈടിന്മേൽ കടം കൊടുത്തവൻ. (īṭinmēl kaṭam koṭuttavan.)

たんぽつき（むたんぽ）かしつけ 担保付（無担保）貸付　ഈട് വയ്ച്ചുള്ള (ഇല്ലാത്ത) വായ്പ. (īṭʉ vayccuḷḷa (illātta) vāypa.)

たんぽぶっけん 担保物件　കൂടുതലായി കൊടുക്കുന്ന ഈട്. (kūṭutalāyi koṭukkunna īṭʉ.)

たんぼう 探訪　സ്വകാര്യ അന്വേഷണം; അഭിമുഖം. (svakārya anvēṣaṇam; abhimukham.)

たんぼうきじ（きしゃ）探訪記事（記者）　റിപ്പോർട്ട് (റിപ്പോർട്ടർ). (ṟippōrṭṭʉ (ṟippōrṭṭar).)

だんぼう 暖房　ചൂടാക്കൽ. (cūṭākkal.) ～がきいている（いない）ആവശ്യത്തിന്ന് (മുറി) ചൂടാക്കിയിരിക്കുന്നു. (āvaśyattinnʉ (muṟi) cūṭākkiyirikkunnu.)

（れい）だんぼうかんび（冷）暖房完備　《掲示》എയർകണ്ടീഷൻ (ചെയ്തിരിക്കുന്നുവെന്ന നോട്ടീസ്). (eyarkaṇṭīṣan (ceytirikkunnuvenna nōṭṭīsʉ).)

だんぼうそうち 暖房装置　① താപനിയന്ത്രണസംവിധാനം (കേന്ദ്രീകൃത എയർകണ്ടീഷനിംഗ്). (tāpaniyantraṇasaṃvidhānam (kēndrīkṛta eyarkaṇṭīṣanimgʉ).) ②（器具）ഹീറ്റർ (ചൂടുപിടിപ്പിക്കുന്ന സംവിധാനം). (hīṟṟar (cūṭupiṭippikkunna saṃvidhānam).)

だんボール 段ボール　കൊറുഗേറ്റഡ് കാർഡ്ബോർഡ്. (koṟugēṟṟaḍʉ kārḍbōrḍʉ.)

だんボールばこ 段ボール箱　കാർഡ്ബോർഡ് പെട്ടി. (kārḍbōrḍʉ peṭṭi.)

タンポポ 蒲公英　ജമന്തി (പൂ; ചെടി). (jamanti (pū; ceṭi).)

タンポン MEDICAL ആർത്തവരക്തം ഒപ്പിയെടുക്കാനുള്ള പഞ്ഞികൊണ്ടും മറ്റുമുള്ള സാമഗ്രി (ടാംപൊൺ). (ārttavaraktam oppiyeṭukkānuḷḷa paññikoṇṭum maṟṟumuḷḷa sāmagri (ṭāmpoṇ).)

たんほんいせい 単本位制［通貨の］(നാണയത്തിന്റെ) ഒറ്റ സ്റ്റാൻഡേർഡ് സമ്പ്രദായം. ((nāṇayattinṟe) oṟṟa sṟṟānḍērḍʉ sampradāyam.)

だんまく 弾幕　തടയണ; ബാരേജ്. (taṭayaṇa; bārējʉ.)

たんまつ 端末

たんまつ（き）端末（機）　COMPUT വൈദ്യുത ടേർമിനൽ. (vaidyuta ṭērminal.)

だんまつま 断末魔　അന്ത്യനിമിഷങ്ങൾ. (antyanimiṣaṅṅaḷ.) ～の苦しみ മരണവെപ്രാളം. (maraṇaveprāḷam.)

だんまり　① നിശ്ശബ്ദത. (niśśabdata.) ②［劇］നിശ്ശബ്ദപ്രകടനം; മൗനനാടകം; സംഗീതനൃത്തനാടകം. (niśśabdaprakaṭanam; maunanāṭakam; saṃgītanṛttanāṭakam.)

だんまりや だんまり屋　അല്പഭാഷി; ചുരുക്കം വാക്കുകൾമാത്രം സംസാരിക്കുന്ന ആൾ. (alpabhāṣi; curukkam vākkukaḷmātram saṃsārikkunna āḷ.)

たんめい 短命　ചുരുങ്ങിയ ജീവിതം; അകാലമൃത്യു. (curuṅṅiya jīvitam; akālamṛtyu.) ～の അല്പപ്രാണമായ. (alpaprāṇamāya.) ～である അകാലത്തിൽ മരിക്കുക. (akālattil marikkuka.)

たんめいないかく 短命内閣　അധികകാലം നില്ക്കാത്ത മന്ത്രിസഭ. (adhikakālam nilkkātta mantrisabha.)

だんめん 断面　ഒരു വിഭാഗം; ഒരു വശം (സാമൂഹ്യജീവിതത്തിന്റെ). (oru vibhāgam; oru vaśam (sāmūhyajīvitattinṟe).)

だんめんず 断面図　(കെട്ടിടങ്ങളുടെയും മറ്റും) വിവിധ ഭാഗങ്ങളുടെ പടം. ((keṭṭiṭaṅṅaḷuṭeyum maṟṟum) vividha bhāgaṅṅaḷuṭe paṭam.)

たんもの 反物　ശീല; ഉണങ്ങിയ (ഡ്രൈ)ചരക്ക്; ജവുളിച്ചരക്കുകൾ. (śīla; uṇaṅṅiya (ḍrai)carakkʉ; javūḷiccarakkukaḷ.)

だんやく 弾薬　（一発の）～ഒരു റൗണ്ട് വെടിക്കോപ്പുകൾ. (oru rauṇṭʉ veṭikkōppukaḷ.)

だんやくこ 弾薬庫　വെടിമരുന്നറ. (veṭimarunnaṟa.)

だんゆう 男優　നടൻ. (naṭan.)

たんよう 単葉

たんようひこうき 単葉飛行機　ഒരു ജോടി ചിറകുകൾ മാത്രമുള്ള വിമാനം; മോണോപ്ലെയിൻ. (oru jōṭi ciṟakukaḷ mātramuḷḷa vimānam; mōṇōpleyin.)

たんらく 短絡　ELEC (വൈദ്യുതി) ഷോർട്ട് സർക്കീട്ട്. ((vaidyuti) ṣōrṭṭʉ sarkkīṭṭʉ.) ～的（思考）പ്രശ്നങ്ങളെ ന്യായീകരിക്കാനാവാത്തവിധം ലഘൂകരിക്കൽ. (praśnaṅṅaḷe nyāyīkarikkānāvāttavidham laghūkarikkal.)

だんらく 段落　① ഖണ്ഡിക; ഭാഗം. (khaṇḍika; bhāgam.) ②［結末］☞ 一段落.

だんらん 団欒　～する ഉല്ലസിക്കുക; അടിപൊളിയാക്കുക. (ullasikkuka; aṭipoḷiyākkuka.) ◇いっかだんらんのたのしみ 一家団欒の楽しみ സന്തോഷം നിറഞ്ഞ വീടിന്റെ ആഹ്ലാദം. (santōṣam niṟañña vīṭinṟe āhlādam.)

たんり 単利　～（で）സാധാരണ പലിശനിരക്കിൽ. (sādhāraṇa paliśanirakkil.)

だんりゅう 暖流　ഊഷ്മളമായ നീരൊഴുക്ക്. (ūṣmaḷamāya nīroḻukkʉ.)

たんりょ 短慮　①［浅慮］അനൗചിത്യം; എടുത്തുചാട്ടം. (anaucityam; eṭuttucāṭṭam.) ②［短気］☞ 短気.

たんりょく 胆力　ധൈര്യം. (dhairyam.) ～のある ധീരമായ; കരുത്തുറ്റ. (dhīramāya; karuttuṟṟa.)

だんりょく 弾力

～（性）ഇലാസ്തികത; അയവ്; (ilāstikata; ayavʉ;) ～のある ഇലാസ്തികതയുള്ള; (ilāstikatayuḷḷa;) ～がなくなる അയവില്ലാത്ത; കർക്കശമായ. (ayavillātta; karkkaśamāya.)

たんれい 端麗

～な ☞ 容姿［യോശി］ശാലീനമായ. (śālīnamāya.)

たんれん 鍛練　～する［心身を］പതംവരുത്തുക; പരിശീലിപ്പിക്കുക; അച്ചടക്കം ശീലിപ്പിക്കുക. (pataṃvaruttuka; pariśīlippikkuka; accaṭakkam śīlippikkuka.)

だんろ 暖炉 ①(壁に取り付けた)തീക്കുണ്ഡം. (tīkkuṇḍaṃ.) ② സ്റ്റൗ. (sṟṟau.)

だんわ 談話 സംസാരം; സംഭാഷണം. (saṃsāraṃ; saṃbhāṣaṇaṃ.)

だんわしつ 談話室 (ഹോട്ടലിലെയും മറ്റും) ലൗഞ്ച്. ((hōṭṭalileyuṃ maṟṟuṃ) lauñcŧ.)

ち

ち 血 രക്തം. (raktaṃ.) 〜が出ている ചോരവരുന്നുണ്ട് (മൂക്കിൽ-നിന്നും); (cōravarunnuṇṭŧ (mūkkilninnuṃ);) 〜がつながっている ര-ക്തബന്ധമുണ്ടായിരിക്കുക; (raktabandhamuṇṭāyirikkuka;) 〜に飢えた രക്തദാഹിയായ; (raktadāhiyāya;) 〜に染まった ചോരയിൽ മുങ്ങി-യ; രക്തംപുരണ്ട; (cōrayil muṅṅiya; raktampuraṇṭa;) 〜の雨を降らせる രക്തവർഷം തുടങ്ങുക; (raktavarṣaṃ tuṭaṅṅuka;) 〜の海 ചോരക്ക-ടൽ; (cōrakkaṭal;) 〜の気のない വിളറിയ; വിവർണ്ണമായ; (viḷaṟiya; vivarṇṇamāya;) 〜の出るような金 വിയർപ്പ് ചോരയാക്കി ഉണ്ടാ-ക്കിയ പണം; (viyarppŧ cōrayākki uṇṭākkiya paṇaṃ;) 〜のにじむような努力 ഗത്യന്തരമില്ലാത്ത പരിശ്രമം; (gatyantaramillātta pariśra-maṃ;) 〜のめぐりの良い(悪い) ഉരുളയ്ക്കുപ്പേരി കൊടുക്കാൻ കഴിവുള്ള; ഏത് സ്ഥിതിവിശേഷത്തെയും അതേനിമിഷം കൈ-കാര്യം ചെയ്യുന്ന; (uruḷaykkuppēri koṭukkān kaḻivuḷḷa; ētŧ sthitiviśēṣatteyuṃ atēnimiṣaṃ kaikāryaṃ ceyyunna;) 〜も涙もある(ない)സഹതാപമു-ള്ള; (sahatāpamuḷḷa;) 〜を採る രക്തമൂറ്റുക; (raktamūṟṟuka;) 〜を吐く(胃[ഇ]から[കര])ചോര ഛർദ്ദിക്കുക; (cōra charddikkuka;) 〜を引いている തലമുറയിൽപ്പെട്ടതായിരിക്കുക; (talamuṟayilppeṭṭa-tāyirikkuka;) 〜を見る ചോരക്കളിയിൽ കലാശിക്കുക; (cōrakkaḷiyil kalāśikkuka;) 〜を沸かせるような ചോര തിളപ്പിക്കുന്ന; ആവേ-ശം കൊള്ളിക്കുന്ന; (cōra tiḷappikkunna; āvēśaṃ koḷḷikkunna;) 〜を分けた兄弟 ഒരേ ചോരയിൽ പിറന്ന സഹോദരം. (orē cōrayil piṟanna sahōdaraṃ.)

ち 地 ഭൂമി; നിലം. (bhūmi; nilaṃ.) 〜の利を得る സ്ഥാനമാനങ്ങൾ കാരണം നേട്ടമുണ്ടാക്കുക. (sthānamānaṅṅaḷ kāraṇaṃ nēṭṭamuṇṭākkuka.)

ち 知 അറിവ്; ജ്ഞാനം; ബുദ്ധിശക്തി. (aṟivŧ; jñānaṃ; buddhiśakti.)

チアガール ചീയർ ലീഡർ. (cīyar līḍar.)

チアノーゼ MEDICAL സയാനോസിസ് (രക്തത്തിൽ പ്രാണവാ-യു കുറയുന്നത് മൂലമുണ്ടാകുന്ന ചർമ്മത്തിന്റെ നീലനിറം). (sayānōsi-sŧ (raktattil prāṇavāyu kuṟayunnatŧ mūlamuṇṭākunna carmmattinṟe nīlaniṟaṃ).)

チアミン BIOCHEM തീയാമീൻ (വൈറ്റമിൻ ബി). (tīyāmīn (vaiṟṟamin bi).)

ちあん 治安 〜を維持する(乱す)ക്രമസമാധാനം പാലിക്കുക. (kramasamādhānaṃ pālikkuka.)

ちあんいじ 治安維持 പൊതുക്രമസമാധാന പാലനം. (potukrama-samādhāna pālanaṃ.)

ちあんじょうれい 治安条例 നിയമസമാധാനചട്ടങ്ങൾ. (niyamasa-mādhānacaṭṭaṅṅaḷ.)

ちあんぶたい 治安部隊 സെക്യൂരിറ്റി സേന. (sekyūriṟṟi sēna.)

ちい 地衣 BOT കൽപ്പായൽ; ശിലാശൈവലം. (kalppāyal; śilāśaiva-laṃ.)

ちい 地位 ①[身分](സാമൂഹ്യ) നിലവാരം; സ്ഥാനം. ((sāmūhya) nilavāraṃ; sthānaṃ.) ② (階級)ലാവണം. (lāvaṇaṃ.) ③ [職]പദവി. (padavi.) 教授の〜പ്രൊഫസ്സർ പദവി. (prophassar padavi.)

ちいきょうてい 地位協定(駐留米軍の)ജപ്പാനിൽ നിലയുറപ്പിച്ച (അമേരിക്കൻ) സൈനികരുടെ പദവി തീരുമാനിക്കുന്ന സമ്മത-പത്രം. (jappānil nilayuṟappicca (amērikkan) sainikaruṭe padavi tīrumānikkunna sammatapatraṃ.)

ちいき 地域 പ്രദേശം; സ്ഥലം; നാട്. (pradēśaṃ; sthalaṃ; nāṭŧ.) 〜的 പ്രാദേശികം. (prādēśikaṃ.)

ちいきかいはつ 地域開発 പ്രാദേശികവികസനം. (prādēśikavikasa-naṃ.)

ちいきけいざいけん 地域経済圏 മേഖലാവികസനപ്രദേശം. (mēkhalāvikasanapradēśaṃ.)

ちいきけんきゅう 地域研究 മേഖലാപഠനം. (mēkhalāpaṭhanaṃ.)

ちいき(かく)さ 地域(格)差 പ്രാദേശികവ്യത്യാസങ്ങൾ. (prādēśi-kavyatyāsaṅṅaḷ.)

ちいきしゃかい 地域社会 പ്രാദേശികസമൂഹം. (prādēśikasamūhaṃ.)

ちいきつうか 地域通貨 സാമൂഹ്യപണം; പ്രാദേശിക കറൻസി. (sāmūhyapaṇaṃ; prādēśika kaṟansi.)

ちいきてあて 地域手当 പ്രാദേശികമായ പ്രത്യേക അലവൻസ്. (prādēśikamāya pratyēka alavansŧ.)

ちいきふんそう 地域紛争 പ്രാദേശികസംഘട്ടനം. (prādēśikasaṃ-ghaṭṭanaṃ.)

ちいく 知育 ബൗദ്ധികപരിശീലനം. (bauddhikapariśīlanaṃ.)

チーク ① തേക്ക്. (tēkkŧ.) ② (材)തേക്കുമരം. (tēkkumaraṃ.)

チークダンス കവിളും കവിളും കൂട്ടിയുരുമ്മിയുള്ള ഡാൻസ്. (kavi-ḷuṃ kaviḷuṃ kūṭṭiyurummiyuḷḷa ḍānsŧ.)

ちいさい 小さい ① ചെറിയ. (ceṟiya.) ② [微細な] സൂക്ഷ്മമായ. (sūkṣmamāya.) ③ [幼い]ചെറുപ്പമായ; പ്രായം കുറഞ്ഞ. (ceṟuppamā-ya; prāyaṃ kuṟañña.) ④ [つまらない] നിസ്സാരമായ. (nissāramāya.) 小さくなる[着物が][卑下[ഹിംഗ]する[സുര]]ചെറുതായി-പ്പോവുക; (വസ്ത്രങ്ങളേക്കാൾ) വലുതാവുക; വിനയാന്വിതനാവുക; (ceṟutāyippōvuka; (vastraṅṅaḷēkkāḷ) valutāvuka; vinayānvitanāvuka;) 小さな政府 ചെറിയ ഗവണ്മെന്റ്. (ceṟiya gavaṇmenṟŧ.)

チーズ ചീസ്; പാൽക്കട്ടി. (cīsŧ; pālkkaṭṭi.) ◇チーズケーキ ചീസ് കേയ്ക്ക്. (cīsŧ kēykkŧ.) ◇チーズフォンデュ ചീസ്പ്പോൺഡ്യു. (cīspho-ṇḍyu.) ◇ナチュラル(プロセス)チーズ നാച്വറൽ (പ്രൊസസ്ഡ് ചീസ്). (nācvaṟal (prosasḍŧ cīsŧ).) ◇ブルーチーズ ബ്ലൂ ചീസ്. (blū cīsŧ.)

チーター ZOOL ചീറ്റാ; ചെമ്പുലി. (cīṟṟā; cempuli.)

チーフ ചീഫ്; തലവൻ. (cīphŧ; talavan.)

チーフアンパイア ചീഫ് അമ്പയർ. (cīphŧ ampayar.)

チーフエグゼクティブオフィサー ☞CEO.

チーフパーサー ചീഫ് പർസർ. (cīphŧ parsar.)

チーフファイナンシャルオフィサー ☞CFO.

チープ

チープガバメント ചീപ്പ് (വില കുറഞ്ഞ) ഗവണ്മെന്റ്. (cīppu (vila kuraññā) gavaṇmenṟu.)
チープシック ചീപ്പ് ചിക്ക് (ഭംഗിയുള്ളതെങ്കിലും വില അധികമില്ലാത്ത). (cīppu cikku (bhaṃgiyuḷḷateṅkilum vila adhikamillātta).)
チーム ടീം. (ṭīm.)
チームプレー ടീം പ്ലേ. (ṭīm ple.)
チームメート ടീം മെയിറ്റ്. (ṭīm meyiṟṟu.)
チームワークがとれている(いない) വളരെ നല്ലനിലയിലുള്ള (മോശമായ) ടീം വർക്ക് ഉണ്ടായിരിക്കുക. (vaḷare nallanilayiluḷḷa (mōśamāya) ṭīm varkku uṇṭāyirikkuka.)
ちえ 知恵 ജ്ഞാനം; വിവരം; ബുദ്ധി. (jñānaṃ; vivaraṃ; buddhi.) ～のある (機知 [കിച്ചി]) (知謀 [ചിബോ]) ജ്ഞാനിയായ; വിവരമുള്ള; ബുദ്ധിയുള്ള; (jñāniyāya; vivaramuḷḷa; buddhiyuḷḷa;) ～のない ബുദ്ധിയില്ലാത്ത; മണ്ടനായ; (buddhiyillātta; maṇṭanāya;) ～がつく ബുദ്ധികൂടിവരിക; (buddhikūṭivarika;) ～をつける(そそのかす [സൊസൊനൊക്കസു]) സൂചന നല്കുക; ആശയം നല്കുക; (sūcana nalkuka; āśayaṃ nalkuka;) ～をしぼる തലപുകഞ്ഞ് (ആലോചിക്കുക). (talapukaññu (ālōcikkuka).)
ちえおくれ 知恵遅れ ☞ 知的(障害).
ちえくらべ 知恵くらべ ബുദ്ധിമത്സരം. (buddhimatsaraṃ.)
ちえもの 知恵者 ജ്ഞാനി. (jñāni.)
ちえのわ 知恵の輪 ജ്ഞാനമോതിരം (സൂത്രമോതിരം). (jñānamōtiraṃ (sūtramōtiraṃ).)
チェーン ചെയിൻ. (ceyin.)
チェーンストア ചെയിൻ സ്റ്റോർ; മൾട്ടിപ്പിൾ സ്റ്റോർ. (ceyin sṟṟōr; malṭṭippiḷ sṟṟōr.)
チェーンスモーカー ചെയിൻ സ്മോക്കർ. (ceyin smōkkar.)
チェーンソー ചെയിൻ സാ (ഈർച്ച വാൾ). (ceyin sā (īrcca vāḷ).)
チェーンメール ചെയിൻ മെയിൽ. (ceyin meyil.)
チェス ചതുരംഗം (ചെസ്സ്). (caturaṃgaṃ (cessu).) ～の駒(こま)ചെസ്സുകളിക്കാരൻ. (cessukaḷikkāran.) ～の盤 ചെസ്സ് ബോർഡ്. (cessu bōrḍu.)
ちえっ ച്ഛേ!; ച്ഛേ ച്ഛേ! (cche!; cche cche!)
チェッカー [ゲーム] ചെക്കേർസ് (കളി); ഡ്രാട്ട്സ് (കളി). (cekkērsu (kaḷi); ḍrāṭṭsu (kaḷi).)
チェック ① [模様] ചെക്ക്; ചെക്ക് ശൈലി (തുണിത്തരം). (cekku; cekku śaili (tuṇittaraṃ).) ② [照合] -ഒത്തുനോക്കൽ (കണക്ക്). (-ottunōkkal (kaṇakku).) ～する ചെക്ക് ചെയ്യുക;-അടയാളപ്പെടുത്തുക. (cekku ceyyuka;-aṭayāḷappeṭuttuka.) ～の(模様[മൊയോ]) ചെക്ക് ഡിസൈനിലുള്ള《മൊയോ》. (cekku ḍisainiluḷḷa《moyō》.) ③ [小切手] (ബാങ്ക്) ചെക്ക് ((bāṅku) cekku)
チェックアウト ചെക്ക് ഔട്ട് (ഹോട്ടലിൽനിന്നും). (cekku auṭṭu (hōṭṭalilninnuṃ).)
チェックイン (ഹോട്ടലിൽ) ചെക്ക് ഇൻ. ((hōṭṭalil) cekku in.)
チェックオフ ചെക്ക് ഓഫ്. (cekku ōphu.)
チェックデジット COMPUT (കമ്പ്യൂട്ടർ) ചെക്ക് ഡിജിറ്റ്. ((kampyūṭṭar) cekku ḍijiṟṟu.)
チェックポイント ചെക്ക് പോയിന്റ്. (cekku pōyinṟu.)
チェックメイト (ചെസ്സ് കളിയിൽ) ചെക്ക് മെയിറ്റ്. ((cessu kaḷiyil) cekku meyiṟṟu.)
チェックリスト ചെക്ക് ലിസ്റ്റ്. (cekku lisṟṟu.)
チェリモヤ (果物)ചെറിമൊയ (ആത്തച്ചക്ക). (ceṟimoya (āttaccakka).)
チェロ സെല്ലോ (സംഗീതോപകരണം). (sellō (saṃgītōpakaraṇaṃ).)
チェロそうしゃ チェロ奏者 സെല്ലോ വായിക്കുന്ന ആൾ. (sellō vāyikkunna āḷ.)
ちえん 遅延 താമസം; വൈകൽ. (tāmasaṃ; vaikal.) ～する വൈകുക. (vaikuka.)
ちえんりそく 遅延利息 കുടിശ്ശിക വന്ന പലിശ. (kuṭiśśika vanna paliśa.)
チェンジ ① ചെയ്ഞ്ച്. (ceyñcu.) ② BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾകളി) സൈഡ് ഔട്ട്. ((beysbāḷkaḷi) saiḍu auṭṭu.)
チェンジアップ BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾകളി) ചെയ്ഞ്ച് അപ്പ്. ((beysbāḷkaḷi) ceyñcu appu.)
チェンジレバー ഗിയർ ഷിഫ്റ്റ്; ഗിയർ ലീവർ. (giyar ṣiphṟṟu; giyar līvar.)
チェンバロ MUS സെംബലൊ (സംഗീതോപകരണം). (seṃbalo (saṃgītōpakaraṇaṃ).)
ちか 地下
～の[に、で](墓中[ബൊച്ചു]に[നി]) ഭൂമിക്കടിയിൽ; മണ്ണിനടിയിൽ; ശവക്കല്ലറയിൽ; (bhūmikkaṭiyil; maṇṇinnaṭiyil; śavakkallaṟayil;) ～にもぐる ഭൂമിക്കടിയിലേക്ക് പോവുക; ഒളിവിൽ പോകുക; (bhūmikkaṭiyilēkku pōvuka; oḷivil pōkuka;) ～2 階 നിലവറയുടെ രണ്ടാംനില. (nilavaṟayuṭe ranṭāṃnila.)
ちかうんどう 地下運動 ഒളിവിൽ പ്രവർത്തിക്കുന്ന പ്രസ്ഥാനം. (oḷivil pravarttikkunna prasthānaṃ.)
ちかがい 地下街 ഭൂമിക്കടിയിലുള്ള വ്യാപാരകേന്ദ്രം. (bhūmikkaṭiyiluḷḷa vyāpārakēndraṃ.)
ちかかくじっけん 地下核実験 ഭൂഗർഭ ആണവപരീക്ഷണം. (bhūgarbha āṇavaparīkṣaṇaṃ.)
ちかぎんこう 地下銀行 നിയമവിരുദ്ധ ബാങ്ക്. (niyamaviruddha bāṅku.)
ちかけい 地下茎 ഭൂമിക്കടിയിലെ തായ്ത്തടി (വൃക്ഷത്തിന്റെ). (bhūmikkaṭiyile tāyttaṭi (vṛkṣattinṟe).)
ちかけいざい 地下経済 ☞ アングラ(経済).
ちかしげん(がほうふだ)地下資源(が豊富だ) ഭൂഗർഭ പ്രകൃതിവിഭവങ്ങൾ (ധാരാളമായിരിക്കുക). (bhūgarbha prakṛtivibhavaṅṅaḷ (dhārāḷamāyirikkuka).)
ちかしつ 地下室 ① നിലവറ. (nilavaṟa.) ② (貯蔵用)നിലവറയിലെ മുറി. (nilavaṟayile muṟi.)
ちかすい 地下水 ഭൂഗർഭജലം. (bhūgarbhajalaṃ.)
ちかそしき 地下組織 നിയമവിരുദ്ധ സംഘടന. (niyamaviruddha saṃghaṭana.)
ちかてつ 地下鉄 ① ഭൂഗർഭറെയിൽ; അണ്ടർഗ്രൗണ്ട്. (bhūgarbhareyil; aṇṭargrauṇṭu.)
③ (ロンドンの)ട്യൂബ്. (ṭyūbu.)
ちかどう 地下道 ഭൂഗർഭപാത; സബ്വെ. (bhūgarbhapāta; sabve.)
ちか 地価 ഭൂമിയുടെ വില. (bhūmiyuṭe vila.)
ちかぜい 地価税 ഭൂനികുതി. (bhūnikuti.)
ちかい 誓い
～を立てる പ്രതിജ്ഞയെടുക്കുക; സത്യം ചെയ്യുക; (pratijñayeṭukkuka; satyaṃ ceyyuka;) ～を守る (破る) പ്രതിജ്ഞ പാലിക്കുക. (pratijña pālikkuka.)
ちかい 近い ① [場所] അടുത്ത്; സമീപം. (aṭuttu; samīpaṃ.) ② [時間] (സമയം) അടുത്ത്. ((samayaṃ) aṭuttu.) ③ [関係] (ബന്ധം) അടുത്ത. ((bandhaṃ) aṭutta.) ④ [ほとんど] മിക്കവാറും; അടുത്തോളം. (mikkavāṟuṃ; aṭuttōḷaṃ.) ～うちに ഏറെത്താമസിയാതെ; അടുത്തുതന്നെ. (ēṟettāmasiyāte; aṭuttutanne.)

ちかい 地階 നിലവറ. (nilavaṟa.)

ちがい 違い ① വ്യത്യാസം; വ്യത്യസ്തത. (vyatyāsaṃ; vyatyastata.) ② （区別）വ്യതിരിക്തത. (vyatiriktata.) AとBの〜がわかる（わからない）എയും ബിയും തമ്മിലുള്ള വ്യത്യാസം (മനസ്സിലാകുന്നില്ല) മനസ്സിലാകുന്നുണ്ട്. (eyuṃ biyuṃ tammiluḷḷa vyatyāsaṃ (manassilākunnilla) manassilākunnuṇṭu.)

ちがいだな 違い棚 (സാധാരണയിൽനിന്നും വ്യത്യസ്തമായി) ച്ചുമരിൽ ഉളച്ചുണ്ടാക്കുന്ന അലമാരത്തട്ടുകൾ. ((sādhāraṇayilninnuṃ vyatyastamāyi) cumaril tuḷaccuṇṭākkunna alamārattaṭṭukaḷ.)

ちがいない 違いない …に〜...കാര്യത്തിൽ രണ്ടുപക്ഷമില്ല; (അക്കാര്യത്തിൽ) യാതൊരുസംശയവുമില്ല. (...kāryattil raṇṭupakṣamilla; (akkāryattil) yātorusaṃśayavumilla.)

ちがいほうけん 治外法権 LEGAL രാജ്യപരിധിക്ക് പുറമെയുള്ള അവകാശം. (rājyaparidhikku puṟameyuḷḷa avakāśaṃ.)

ちかう 誓う പ്രതിജ്ഞയെടുക്കുക; സത്യം ചെയ്യുക. (pratijñayeṭukkuka; satyaṃ ceyyuka.) 誓って ഞാൻ സത്യം ചെയ്യുന്നു; സത്യമായും... (ñān satyaṃ ceyyunnu; satyamāyuṃ...)

ちがう 違う ①［相違する］വ്യത്യസ്തമായിരിക്കുക. (vyatyastamāyirikkuka.) ②［似ない］ഒരുപോലെയല്ലാതിരിക്കുക. (orupōleyallātirikkuka.) ③［一致しない］അഭിപ്രായത്തോട് യോജിപ്പില്ലാതിരിക്കുക; ഒത്തുപോകാതിരിക്കുക. (abhiprāyattōṭu yōjippillātirikkuka; ottupōkātirikkuka.) ④［まちがう］തെറ്റിയിരിക്കുക; തെറ്റിദ്ധരിക്കപ്പെട്ടിരിക്കുക. (teṟṟiyirikkuka; teṟṟiddharikkappeṭṭirikkuka.)

ちがえる 違える ①［変更する］മാറ്റുക; മാറ്റിയെടുക്കുക. (māṟṟuka; māṟṟiyeṭukkuka.) ②［まちがえる］列車を乗り（薬を飲み）〜തെറ്റുപറ്റുക; തെറ്റിദ്ധരിക്കുക. (teṟṟupaṟṟuka; teṟṟiddharikkuka.) ③［約束を］വാഗ്ദത്തം ലംഘിക്കുക. (vāgdattaṃ laṃghikkuka.) ④［骨・筋を］(കാൽമുട്ട്; കണങ്കാൽ) ഉളുക്ക് പറ്റുക. ((kālmuṭṭu; kaṇaṅkāl) uḷukku paṟṟuka.)

ちかく 近く ①［距離］അടുത്തായി; വളരെയടുത്തായി; അയൽപക്കത്തായി. (aṭuttāyi; vaḷareyaṭuttāyi; ayalpakkattāyi.) ②［この近くに］ഇവിടെ അടുത്തായി; വളരെ അടുത്ത്. (iviṭe aṭuttāyi; vaḷare aṭuttu.) ③［時間］താമസിയാതെ; വൈകുന്നേരത്തോട(ടുത്ത്). (tāmasiyāte; vaikunnērattōṭa(ṭuttu).) ④［ほとんど］മിക്കവാറും. (mikkavāṟuṃ.) 〜の家 തൊട്ടടുത്ത വീട് (അയൽപക്കം). (toṭṭaṭutta vīṭu (ayalpakkaṃ).)

ちかく 地殻 ഭൂമിയുടെ ഉപരിപടലം. (bhūmiyuṭe uparipaṭalaṃ.)

ちかくへんどう 地殻変動 ഭൂപടലചലനങ്ങൾ. (bhūpaṭalacalanaṅṅaḷ.)

ちかく 知覚 വീക്ഷണം; ബോധാവസ്ഥ. (vīkṣaṇaṃ; bōdhāvastha.) 〜する വീക്ഷിക്കുക; ബോധവാനായിരിക്കുക. (vīkṣikkuka; bōdhavānāyirikkuka.)

ちかくきかん 知覚器官 തലച്ചോറ്; മസ്തിഷ്കം; ചേതനാനിലയം. (talaccōṟu; mastiṣkaṃ; cētanānilayaṃ.)

ちかくしんけい 知覚神経 ഇന്ദ്രിയാനുഭൂതി നാഡി. (indriyānubhūti nāḍi.)

ちがく 地学 ഭൗതികഭൂമിശാസ്ത്രം. (bhautikabhūmiśāstraṃ.)

ちかごろ 近頃 അടുത്തകാലത്തായി; ഇയിടെ; ഇപ്പോൾ; ഇക്കാലത്ത്. (aṭuttakālattāyi; iyiṭe; ippōḷ; ikkālattu.) 〜の ഈയിടെയായുള്ള. (īyiṭeyāyuḷḷa.) 〜まで ഈയടുത്തകാലംവരെ. (īyaṭuttakālaṃvare.) 〜にない（大雨）ഈയടുത്തകാലത്തെങ്ങുമുണ്ടായിട്ടില്ല (കഠിനവർഷം). (īyaṭuttakālatteṅṅumuṇṭāyiṭṭilla (kaṭhinavarṣaṃ).)

ちかしい 近しい വളരെ അടുത്ത സുഹൃത്തായിരിക്കുക; വളരെ അടുത്ത സൗഹൃദത്തിലായിരിക്കുക (സ്വന്തം). (vaḷare aṭutta suhṛttāyirikkuka; vaḷare aṭutta sauhṛdattilāyirikkuka (svantaṃ).)

ちかちか 〜する（星が）മിന്നുക; വെട്ടിത്തിളങ്ങുക. (minnuka; veṭṭittiḷaṅṅuka.)

ちかづき 近付き 〜になる അടുത്ത പരിചയത്തിലാവുക; പരിചയപ്പെടുക. (aṭutta paricayattilāvuka; paricayappeṭuka.)

ちかづく 近付く അടുത്തെത്തുക; പരിചയത്തിലാവുക; സുഹൃത്തുക്കളാവുക. (aṭuttettuka; paricayattilāvuka; suhṛttukkaḷāvuka.) 近付き易い（難い）人 എളുപ്പം അടുക്കാവുന്ന ആൾ. (eḷuppaṃ aṭukkāvunna āḷ.)

ちかづける 近付ける അടുപ്പിക്കുക; അടുത്തിടപെടുക; കൂട്ട് കൊടുക്കുക. (aṭuppikkuka; aṭuttiṭapeṭuka; kūṭṭu koṭukkuka.) 近付けない *v* ദൂരം പാലിക്കേണ്ടതാണ്. (dūraṃ pālikkēṇṭatāṇu.)

ちかみち 近道 എളുപ്പവഴി; രാജപാത (പഠനത്തിലേക്ക്). (eḷuppavaḻi; rājapāta (paṭhanattilēkku).)

ちかよせる 近寄せる ☞ 近付ける.

ちかよる 近寄る ☞ 近付く.

ちから 力 ①［体力］②［物理的力］(വൈദ്യുതശക്തി; (താപ)ഊർജ്ജം. ((vaidyutaśakti; (tāpa)ūrjjaṃ.) ③［能力］കഴിവ്; ശക്തി. (kaḻivu; śakti.) ④［助力］സഹായം. (sahāyaṃ.) 〜がある ശക്തമായിരിക്കുക; വൈദഗ്ദ്ധ്യമുണ്ടായിരിക്കുക (ആംഗലേയ ഭാഷയിൽ). (śaktamāyirikkuka; vaidagddhyamuṇṭāyirikkuka (āṃgalēya bhāṣayil).) 〜が足りない ശക്തി പോരാ; (ആംഗലേയ ഭാഷയിൽ) കഴിവ് പോരാ. (śakti pōrā; (āṃgalēya bhāṣayil) kaḻivu pōrā.) 〜がつく നല്ല പുരോഗതി കാട്ടുക (ആംഗലേയ ഭാഷയിൽ). (nalla purōgati kāṭṭuka (āṃgalēya bhāṣayil).) 〜がつきる -അവശമായിത്തീരുക. (-avaśamāyittīruka.) 〜になる സഹായകമാവുക. (sahāyakamāvuka.) 〜にする (സഹായം)-ആശ്രയിച്ചിരിക്കുക; വിശ്വസിച്ചിരിക്കുക . ((sahāyaṃ)-āśrayiccirikkuka; viśvasiccirikkuka .) 〜のある（ない）കഴിവുള്ള(-ഇല്ലാത്ത); കിടപിടിക്കുന്ന(പിടിക്കാത്ത). (kaḻivuḷḷa(-illātta); kiṭapiṭikkunna(piṭikkātta).) 〜の及ぶかぎり കഴിയുന്നേടത്തോളം. (kaḻiyunnēṭattōḷaṃ.) の〜で ...ന്റെ ശക്തിയുപയോഗിച്ച്. (..nṟe śaktiyupayōgiccu.) 〜を合わせて ശക്തി സംഭരിച്ച്;-ഒത്തുപിടിച്ച്. (śakti saṃbharic-cu;-ottupiṭiccu.) 〜を入れて -ഉറപ്പിച്ചു; ശക്തിയോടെ (പറയുക). (-uṟappiccu; śaktiyōṭe (paṟayuka).) 〜を落とす നിരുത്സാഹപ്പെടുത്തുക; ശക്തി ചോർത്തുക. (nirutsāhappeṭuttuka; śakti cōrttuka.) 〜をつける കഴിവ് ശക്തിപ്പെടുത്തുക. (kaḻivu śaktippeṭuttuka.) 〜を尽す പരിശ്രമിക്കുക. (pariśramikkuka.)

ちからいっぱい 力一杯 〜に സർവശക്തിയും സംഭരിച്ച്; (sarvaśaktiyuṃ saṃbharic-cu;) 〜やる സർവശക്തിയുമുപയോഗിച്ചു ശ്രമിക്കുക. (sarvaśaktiyumupayōgiccu śramikkuka.)

ちからくらべ 力比べ 〜をする ബലപരീക്ഷണം നടത്തുക. (balaparīkṣaṇaṃ naṭattuka.)

ちからこぶ 力瘤 〜を入れる അതീവതാല്പര്യം കാട്ടുക; പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക; പിന്തുണയ്ക്കുക. (atīvatālparyaṃ kāṭṭuka; prōtsāhippikkuka; pintuṇaykkuka.)

ちからしごと 力仕事 കഠിനാദ്ധ്വാനം. (kaṭhinād-dhvānaṃ.)

ちからじまん 力自慢 〜する സ്വന്തം ശക്തിയെക്കുറിച്ച് അഭിമാനിക്കുക. (svantaṃ śaktiyekkuṟiccu abhimānikkuka.)

ちからずく 力ずく 〜で വെറും ശക്തിയുപയോഗിച്ച്. (veṟuṃ śaktiyupayōgiccu.)

ちからぞえ 力添え സഹായം. (sahāyaṃ.) 〜する സഹായിക്കുക; പിന്തുണയ്ക്കുക. (sahāyikkuka; pintuṇaykkuka.) …の〜で ...ന്റെ ശക്തികൊണ്ട്. (..nṟe śaktikoṇṭu.)

ちからづける 力付ける　പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക; പ്രചോദനം നല്കുക. (prōtsāhippikkuka; pracōdanaṃ nalkuka.)

ちからづよい 力強い　①（強力）ശക്തമായ. (śaktamāya.) ②（頼もしい）ആത്മവീര്യം നല്കുന്ന. (ātmavīryaṃ nalkunna.) 力強く思う ആത്മവീര്യം വീണ്ടെടുക്കുക. (ātmavīryaṃ vīṇṭeṭukkuka.)

ちからまかせ 力任せ　〜に ☞ 力一杯.

ちからまけ 力負け　〜する［自分が］［段違いの力量］അതിധൈര്യം കാട്ടുക; താരതമ്യേന ദുർബലമായിരിക്കുക. (atidhairyaṃ kāṭṭuka; tāratamyēna durbalamāyirikkuka.)

ちからもち 力持　ബലവാൻ; ശക്തൻ. (balavān; śaktan.)

ちからわざ 力業　ശക്തിപ്രകടനം; കഠിനാദ്ധ്വാനം. (śaktiprakaṭanaṃ; kaṭhināddhvānaṃ.)

ちかん 弛緩　☞ 弛緩(しかん).

ちかん 痴漢　ലൈംഗികപീഡനം ചെയ്യുന്ന ആൾ. വിടൻ; കോഴി. (laiṃgikapīḍanaṃ ceyyunna āḷ. viṭan; kōḻi.)

ちかん 置換　പകരംവയ്ക്കൽ; പകരക്കാരനാവൽ. (pakaraṃvaykkal; pakarakkāranāval.)

ちき 知己　☞ 知人.

ちき 稚気　ബാലിശത്വം. (bāliśatvaṃ.) 〜を帯びた ബാലിശമായ. (bāliśamāya.)

ちきゅう 地球　ഭൂമി; ഭൂഗോളം. (bhūmi; bhūgōḷaṃ.) 〜に優しい ഭൂഗോളത്തിന്നനുകൂലമായ. (bhūgōḷattinnanukūlamāya.)

ちきゅうおんだんか 地球温暖化　ആഗോള താപവർദ്ധന. (āgōḷa tāpavarddhana.)

ちきゅうかんそく(しげん)えいせい 地球観測(資源)衛星　ആഗോളവിഭവനിരീക്ഷണ ഉപഗ്രഹം. (āgōḷavibhavanirīkṣaṇa upagrahaṃ.)

ちきゅうぎ 地球儀　ഭൂഗോളം. (bhūgōḷaṃ.)

ちきゅうサミット 地球サミット　ആഗോള ഉച്ചകോടി; ഭൂഗോളസമ്മിറ്റ്. (āgōḷa uccakōṭi; bhūgōḷasammirṟu.)

ちきゅうしゅうかいきどう 地球周回軌道　ഭൗമികഭ്രമണപഥം. (bhaumikabhramaṇapathaṃ.)

ちきゅうぶつりがく 地球物理学　ജിയോഫിസിക്സ്. (jiyōphisiksu.)

ちぎょ 稚魚　① മീൻകുഞ്ഞ്. (mīnkuññu.) ② 《集合的》 പരൽ. (paral.)

ちきょう 地峡　കരയിടുക്ക്; ഭൂസന്ധി. (karayiṭukku; bhūsandhi.)

ちきょうだい 乳兄弟,乳姉妹　① വളർത്തുസഹോദരൻ. (vaḷarttusahōdaran.) ②（女）വളർത്തുസഹോദരി. (vaḷarttusahōdari.)

ちぎり 契り　〜を結ぶ(夫婦の)പ്രതിജ്ഞാബദ്ധമാവുക (ഭാര്യാഭർത്തൃബന്ധം മുറുക്കുക). (pratijñābaddhamāvuka (bhāryābharttṛbandhaṃ muṟukkuka).)

ちぎる 契る　പ്രതിജ്ഞ; ശപഥം; വാഗ്ദത്തം. (pratijña; śapathaṃ; vāgdattaṃ.)

ちぎる 千切る　①(もぎとる)പറിച്ചെടുക്കുക. (paṟicceṭukkuka.) ②（寸断する）കീറിപ്പറത്തുക; പറിച്ചിടുക. (kīṟipparattuka; paṟicciṭuka.)

ちぎれぐも 千切れ雲　ചിതറിയ മേഘങ്ങൾ. (citaṟiya mēghaṅṅaḷ.)

ちぎれちぎれ 千切れ千切れ　〜になる തുണ്ടംതുണ്ടമാക്കപ്പെടുക. (tuṇṭaṃtuṇṭamākkappeṭuka.)

ちぎれる 千切れる　വിച്ഛേദിക്കപ്പെടുക; വിട്ടുപോരുക. (vicchēdikkappeṭuka; viṭṭupōruka.)

チキン

チキンカツ　ചിക്കൻ കട്ലറ്റ്. (cikken kaṭlaṟṟu.)

チキンナゲット　ചിക്കെൻ നഗ്ഗെറ്റ്സ്. (cikken naggeṟṟsu.)

チキンライス　ചിക്കെൻ പുലാവ്. (cikken pulāvu.)

ちく 地区　ജില്ല; വിഭാഗം; പ്രദേശം. (jilla; vibhāgaṃ; pradēśaṃ.)

ちくいち 逐一　വിശദമായി. (viśadamāyi.)

ちぐう 知遇　〜を受ける മറ്റൊരാളുടെ ഔദാര്യം അനുഭവിക്കുക. (maṟṟorāḷuṭe audāryaṃ anubhavikkuka.)

ちくおんき 蓄音機　സ്വനഗ്രാഹിയന്ത്രം; ഗ്രാമഫോൺ; ഫോണൊഗ്രാഫ്. (svanagrāhiyantraṃ; grāmaphōṇ; phōṇogrāphu.)

ちくご 逐語　〜的に പദാനുപദമായി; വാച്യാർത്ഥത്തിൽ. (padānupadamāyi; vācyārtthattil.)

ちくごやく 逐語訳　പദാനുപദതർജ്ജിമ. (padānupadatarjjima.)

ちくざい 蓄財　〜する പണം സമ്പാദിക്കുക. (paṇaṃ sampādikkuka.)

ちくさつ 畜殺　അറവുകാരൻ. (aṟavukāran.)

ちくさつじょう 畜殺場　അറവുശാല; കശാപ്പുശാല. (aṟavuśāla; kaśāppuśāla.)

ちくさん 畜産

ちくさん(ぎょう)畜産(業)　കന്നുകാലികളെ വളർത്തുന്ന പ്രവർത്തനം. (kannukālikaḷe vaḷarttunna pravarttanaṃ.)

ちくさんこうがい 畜産公害　കാലികളെ വളർത്തുന്നതിലൂടെയുള്ള പരിസരമലിനീകരണം. (kālikaḷe vaḷarttunnatilūṭeyuḷḷa parisaramalinīkaraṇaṃ.)

ちくさんぶつ 畜産物　കാലിവളർത്തൽ കേന്ദ്രത്തിന്റെ ഉല്പന്നങ്ങൾ. (kālivaḷarttal kēndrattinṟe ulpannaṅṅaḷ.)

ちくじ 逐次　ഒന്നിന്ന് ശേഷം മറ്റൊന്നായി; ക്രമാനുസൃതമായി. (onninnu śēṣaṃ maṟṟonnāyi; kramānusṛtamāyi.)

ちくしょう 畜生　① മൃഗം. (mṛgaṃ.) 〜のような മൃഗീയമായ; ഹീനമായ. (mṛgīyamāya; hīnamāya.) ②（人）മൃഗീയമായി പെരുമാറുന്ന വ്യക്തി. (mṛgīyamāyi perumāṟunna vyakti.) ③ ［ののしり］ നാശം; വൃത്തികെട്ടവൻ. (nāśaṃ; vṛttikeṭṭavan.)

ちくじょう 築城　കോട്ടകെട്ടൽ. (kōṭṭakeṭṭal.) 〜する കോട്ടകെട്ടുക. (kōṭṭakeṭṭuka.)

ちくじょう 逐条

ちくじょうしんぎする 逐条審議する　വിശദമായി പര്യാലോചനയ്ക്കെടുക്കുക. (viśadamāyi paryālōcanaykkeṭukkuka.)

ちくせき 蓄積　കൂട്ടിവയ്ക്കൽ. (kūṭṭivaykkal.) 〜する (ധനം) കൂട്ടിവയ്ക്കുക; സംഭരിച്ചുവയ്ക്കുക. ((dhanaṃ) kūṭṭivaykkuka; saṃbhariccuvaykkuka.)

ちくちく

〜刺す (സൂചികൊണ്ട്) കുത്തുക; ((sūcikoṇṭu) kuttuka;) 〜する［痛む］(寒［സമു］さ［സ］・打撃［ദരെക്കി］などで［നദൊദെ］) കുത്തേല്ക്കുക; കുത്തിത്തുളക്കുക. (kuttēlkkuka; kuttittuḷakkuka.)

ちくでん 蓄電　〜する സംഭരിക്കുക. (saṃbharikkuka.)

ちくでんき 蓄電器　ഘനീകരണയന്ത്രം; ആലക്തികസ്വീകരണി. (ghanīkaraṇayantraṃ; ālaktikasvīkaraṇi.)

ちくでんち 蓄電池　സംഭരണ ബാറ്ററി. (saṃbharaṇa bāṟṟaṟi.)

ちくのうしょう 蓄膿症　MEDICAL ഒരുതരം ശ്വാസകോശരോഗം (കാറ്റുകയറി വീർത്തുവരൽ). (orutaraṃ śvāsakōśarōgaṃ (kāṟṟukayaṟi vīrttuvaral).)

ちくば 竹馬　〜の友 പഴയ കൂട്ടുകാരൻ. (paḻaya kūṭṭukāran.)

ちぐはぐ

〜な (筋［സുജി］の［നൊ］通［തോ］らぬ［രനു］) അസാധാരണമായ; വിചിത്രമായ; (asādhāraṇamāya; vicitramāya;) 〜になる ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക; പിഴവ് വരുത്തുക. (āśayakkuḻappattilāvuka; piḻavu varuttuka.)

ちくび 乳首　മുലക്കണ്ണ്. (mulakkaṇṇu.)

ちくる ചൂണ്ടുക; മോഷ്ടിക്കുക. (cūṇṭuka; mōṣṭikkuka.) *☞ 告げ口(する).

チクル ചിക്കിൾ (ച്യൂയിംഗ് ഗം). (cikkiḷ (cyūyiṃgŭ gaṃ).)

ちけい 地形 ഭൂമിശാസ്ത്രപരമായ പ്രത്യേകതകൾ. (bhūmiśāstraparamāya pratyēkatakaḷ.)

ちけいがく 地形学 സ്ഥലവർണ്ണന; സ്ഥലചിത്രീകരണം. (sthalavarṇṇana; sthalacitrīkaraṇaṃ.)

ちけいず 地形図 സ്ഥലവർണ്ണനാഭൂപടം. (sthalavarṇṇanābhūpaṭaṃ.)

チケット ടിക്കറ്റ്. (ṭikkaṟṟŭ.)

ちけん 治験

ちけん(しん)やく 治験(新)薬 പരീക്ഷണഘട്ടത്തിലുള്ള പുതിയ ഔഷധം. (parīkṣaṇaghaṭṭattiluḷḷa putiya auṣadhaṃ.)

ちご 稚児 ① ശിശു; കുഞ്ഞ്. (śiśu; kuññŭ.) ② (祭時の)ഉത്സവഘോഷയാത്രയിലെ കുഞ്ഞുങ്ങൾ. (utsavaghōṣayātrayile kuññuṅṅaḷ.)

ちこく 遅刻 ～する താമസിച്ച് എത്തുക. (tāmasiccŭ ettuka.)

ちこくしゃ 遅刻者 താമസിച്ചുവരുന്ന ആൾ. (tāmasiccuvarunna āḷ.)

ちこつ 恥骨 ANAT ഗുഹ്യാസ്ഥി (ഗുഹ്യപ്രദേശത്തെ അസ്ഥി). (guhyāsthi (guhyapradēśatte asthi).)

チコリ (野菜)കിഴങ്ങുള്ള ഒരിനം ചെടി (കാപ്പിപ്പൊടിയോടൊപ്പം ചേർക്കുന്ന). (kiḻaṅṅuḷḷa orinaṃ ceṭi (kāppippoṭiyōṭoppaṃ cērkkunna).)

ちし 地誌 (പ്രാദേശിക) സ്ഥലവർണ്ണന; സ്ഥലചിത്രീകരണം. ((prādēśika) sthalavarṇṇana; sthalacitrīkaraṇaṃ.)

ちし 致死 ～の മാരകമായ. (mārakamāya.)

ちしりょう 致死量 മാരകമായ മാത്ര(അളവ്). (mārakamāya mātra(aḷavŭ).)

ちじ 知事 ഗവർണ്ണർ (പ്രിഫെക്ചറിന്റെ). (gavarṇṇar (priphekcaṟinṟe).)

ちしき 知識 അറിവ്; വിവരം. (aṟivŭ; vivaraṃ.) ～が多少(十分)ある ഏറെക്കുറെ നല്ല അറിവുണ്ട്. (ēṟekkuṟe nalla aṟivuṇṭŭ.) ～を得る(広める)അറിവ് സമ്പാദിക്കുക; വിവരം ശക്തിപ്പെടുത്തുക. (aṟivŭ sampādikkuka; vivaraṃ śaktippeṭuttuka.)

ちしきかいきゅう 知識階級 ബൗദ്ധികവർഗ്ഗം; വിവരമുള്ളവരുടെ സംഘം; ബുദ്ധിജീവികൾ. (bauddhikavarggaṃ; vivaramuḷḷavaruṭe saṃghaṃ; buddhijīvikaḷ.)

ちしきじん 知識人 ബുദ്ധിജീവി. (buddhijīvi.)

ちしきよく 知識欲 വിജ്ഞാനദാഹം. (vijñānadāhaṃ.)

ちじき 地磁気 ഭൗമികകാന്തശക്തി. (bhaumikakāntaśakti.)

ちじく 地軸 ഭൂമിയുടെ അച്ചുതണ്ട്. (bhūmiyuṭe accutaṇṭŭ.)

ちしつ 地質 മണ്ണിന്റെ പ്രകൃതം. (maṇṇinṟe prakr̥taṃ.)

ちしつがく 地質学 ഭൂഗർഭശാസ്ത്രം. (bhūgarbhaśāstraṃ.)

ちしつがくしゃ 地質学者 ഭൂഗർഭശാസ്ത്രജ്ഞൻ. (bhūgarbhaśāstrajñan.)

ちしつ(がく)じょうの 地質(学)上の ഭൂഗർഭശാസ്ത്രസംബന്ധിയായ. (bhūgarbhaśāstrasaṃbandhiyāya.)

ちしつ 知悉 ～する (造詣の深い) നന്നായി അറിയുക; നല്ല പരിജ്ഞാനമുണ്ടായിരിക്കുക. (nannāyi aṟiyuka; nalla parijñānamuṇṭāyirikkuka.)

ちじょう 地上 നിലം. (nilaṃ.) ～の ഭൂമിയെ സംബന്ധിച്ച; നിലത്തുള്ള. (bhūmiye saṃbandhicca; nilattuḷḷa.) ～の楽園 ഭൂമിയിലെ സ്വർഗ്ഗം. (bhūmiyile svarggaṃ.)

ちじょうかんせいセンター 地上管制センター ഗ്രൗണ്ട് കൺട്രോൾ കേന്ദ്രം. (grauṇṭŭ kaṇṭrōḷ kēndraṃ.)

ちじょうきんむいん 地上勤務員 ഗ്രൗണ്ട് ക്രൂ. (grauṇṭŭ krū.)

ちじょうけん 地上権 ഉപരിതല അവകാശങ്ങൾ; ഭൂവിനിയോഗ അവകാശം. (uparitala avakāśaṅṅaḷ; bhūviniyōga avakāśaṃ.)

ちじょうはデジタルほうそう 地上波デジタル放送 ഭൗമിക ഡിജിറ്റൽ പ്രക്ഷേപണം. (bhaumika ḍijiṟṟal prakṣēpaṇaṃ.)

ちじょうぶたい 地上部隊 കരസേന. (karasēna.)

ちじょう 痴情 ① അന്ധമായ പ്രേമം. (andhamāya prēmaṃ.) ② (しっと) അസൂയ. (asūya.) ③ (のぼせること) പ്രേമചാപല്യം; മതിഭ്രമം. (prēmacāpalyaṃ; matibhramaṃ.)

ちじょうい 知情意 ബുദ്ധിശക്തി; വികാരം; ഇച്ഛ. (buddhiśakti; vikāraṃ; iccha.)

ちじょく 恥辱 അപമാനം; ദുഷ്പേര്. (apamānaṃ; duṣpērŭ.) ～と思う ലജ്ജതോന്നുക. (lajjatōnnuka.) ～を与える നിന്ദിക്കുക. (nindikkuka.) ～を受ける നിന്ദിതനാവുക. (ninditanāvuka.)

ちじん 知人 സുഹൃത്ത്; പരിചയക്കാരൻ. (suhr̥ttŭ; paricayakkāran.)

ちず 地図 ① ഭൂപടം. (bhūpaṭaṃ.) ～で捜す ഭൂപടത്തിൽ നോക്കി കണ്ടെത്തുക. (bhūpaṭattil nōkki kaṇṭettuka.) ～を頼りに ഭൂപടത്തിന്റെ സഹായത്തോടെ. (bhūpaṭattinṟe sahāyattōṭe.) ② (地図書) ആറ്റ്ലസ്. (āṟṟlasŭ.) ③ (道順案内の) രൂപരേഖ; പദ്ധതി. (rūparēkha; paddhati.)

ちすい 治水 നദീസംരക്ഷണം; വെള്ളപ്പൊക്കനിയന്ത്രണം. (nadīsaṃrakṣaṇaṃ; veḷḷappokkaniyantraṇaṃ.)

ちすいこうじ 治水工事 നദീതീരജോലികൾ. (nadītīrajōlikaḷ.)

ちすじ 血筋 പാരമ്പര്യം. (pāramparyaṃ.) ～をひく[子孫である] പാരമ്പര്യമായി കിട്ടിയിരിക്കുക;. (pāramparyamāyi kiṭṭiyirikkuka;.) [病気などの] (...ന്റെ) പാരമ്പര്യത്തിൽ വരിക; (-ഉന്മാദം) കുടുംബത്തിൽ പരംപരാഗതമായി -ഉണ്ടായിരിക്കുക. ((..nṟe) pāramparyattil varika; (-unmādaṃ) kuṭumbattil paraṃparāgatamāyi -uṇṭāyirikkuka.) ～のよい人 കുലീനപാരമ്പര്യത്തിൽ ജനിച്ച -ആൾ. (kulīnapāramparyattil janicca -āḷ.)

ちせい 地勢 ☞ 地形.

ちせい 知性 ബുദ്ധി; ബുദ്ധിശക്തി. (buddhi; buddhiśakti.) ～的な ബുദ്ധിപരമായ; ബൗദ്ധികമായ. (buddhiparamāya; bauddhikamāya.)

ちせい 治世 ～に ഭരണകാലത്ത്. (bharaṇakālattŭ.)

ちせつ 稚拙 ～な ബാലിശമായ. (bāliśamāya.)

ちそう 地層 പാളി; പടലം. (pāḷi; paṭalaṃ.)

ちぞめ 血染め ～の ചോരപുരണ്ട. (cōrapuraṇṭa.)

ちたい 地帯 പ്രദേശം; സ്ഥലപരിധി. (pradēśaṃ; sthalaparidhi.)

ちたい 遅滞 വൈകൽ; താമസം. (vaikal; tāmasaṃ.) ～する(支払[ശിഹരണ]などが[നടൈഗ])വൈകുക; കുടിശ്ശികയിലാവുക; (vaikuka; kuṭiśśikayilāvuka;) ～なく വൈകാതെ; താമസം വരുത്താതെ. (vaikāte; tāmasaṃ varuttāte.)

ちたい 痴態 ～を演じる സ്വയം വിഡ്ഢിവേഷം കെട്ടുക. (svayaṃ viḍḍhivēṣaṃ keṭṭuka.)

チタニウム ☞ チタン.

ちだらけ 血だらけ ～の രക്തമയമായ. (raktamayamāya.)

ちだるま 血達磨 ～になる രക്തത്തിൽ കുളിച്ചിരിക്കുക; ദേഹം മുഴുവൻ ചോരയിൽ മുങ്ങുക. (raktattil kuḷiccirikkuka; dēhaṃ muḻuvan cōrayil muṅṅuka.)

チタン CHEM*Symbol* Ti ടൈറ്റാനിയം (മൂലകം). (ṭaiṟṟāniyaṃ (mūlakaṃ).)

ちち 父 അച്ഛൻ; പിതാവ്. (acchan; pitāvŭ.) ～の(ような)പിതൃതുല്യമായ. (pitr̥tulyamāya.)

ちちがたの(しんるい)父方の(親類) അച്ഛൻ വഴിക്കുള്ള ബന്ധം. (acchan vaḻikkuḷḷa bandhaṃ.)

乳 (ちち) ① പാൽ. (pāl.) ② （母乳）അമ്മിഞ്ഞപ്പാൽ. (ammiññappāl.) ③ （乳房）മുല. (mula.) ～をしぼる കറന്നെടുക്കുക (പശുവിനെ). (karannețukkuka (paśuvine).) ～を飲む（母乳［ബൊന്യു］を［വൊ］）മുല കുടിക്കുക. (mula kuṭikkuka.) ～を飲ませる മുലകുടിപ്പിക്കുക. (mulakuṭippikkuka.)

ちち 遅々
～とした(して) പതുക്കെ(യുള്ള); (patukke(yuḷḷa);) ～として進まない സാവകാശം പുരോഗമിക്കുക (പുരോഗതി പതുക്കെയാവുക). (sāvakāśaṃ purōgamikkuka (purōgati patukkeyāvuka).)

ちちくさい 乳臭い ①（子供っぽい）മുലപ്പാൽ മണക്കുന്ന; ബാലിശമായ. (mulappāl maṇakkunna; bāliśamāya.) ②（未熟な）പരിചയമില്ലാത്ത. (paricayamillātta.)

ちぢこまる 縮こまる ചുരുണ്ടുകൂടിക്കിടക്കുക; വിറങ്ങലിക്കുക (തണുപ്പുകൊണ്ട്). (curuṇṭukūṭikkiṭakkuka; viṟaṅṅalikkuka (taṇuppukoṇṭu).)

ちちしぼり 乳搾り ① പാൽ കറന്നെടുക്കൽ. (pāl kaṟannețukkal.) ②［人］കറവക്കാരൻ; കറവക്കാരി (പാൽക്കാരി). (kaṟavakkāran; kaṟavakkāri (pālkkāri).)

ちちばなれ 乳離れ ☞ 乳(ち)離れ.

ちぢまる 縮まる ☞ 縮む.

ちぢみ 縮み ① ചുരുങ്ങൽ. (curuṅṅal.) ②［生地］ചുളിവുകളുള്ള ലോലമായ പരുത്തിത്തുണി. (cuḷivukaḷuḷḷa lōlamāya paruttittuṇi.) ～のシャツ ക്രെയ്പ്പ്കൊണ്ടുള്ള ഷർട്ട്. (kreyppkoṇṭuḷḷa ṣarṭṭu.)

ちぢむ 縮む ① (അലക്കുമ്പോൾ) ചുരുങ്ങിപ്പോവുക; ചുളിയുക. ((alakkumpōḷ) curuṅṅippōvuka; cuḷiyuka.) ②（短くなる）നീളം കുറഞ്ഞുപോവുക. (nīḷaṃ kuṟaññupōvuka.) ③（収縮する）ഉൾവലിയുക. (uḷvaliyuka.) 縮み上がる ഭയപ്പെടുക. (bhayappețuka.)

ちぢめる 縮める ① ചെറുതാക്കുക; സംഗ്രഹിക്കുക. (ceṟutākkuka; saṃgrahikkuka.) ② പിൻവലിക്കുക (തലയോ മറ്റ് അവയവങ്ങളോ); ഞെരുക്കിക്കയറ്റുക (കാറിലും മറ്റും); ചുരുട്ടിക്കയറ്റുക (ഷർട്ടിന്റെ കൈ). (pinvalikkuka (talayō maṟṟu avayavaṅṅaḷō); ñerukkikkayaṟṟuka (kāṟiluṃ maṟṟuṃ); curuṭṭikkayaṟṟuka (ṣarṭṭinṟe kai).)

ちちゅう 地中
～に［の］ഭൂമിയിൽ; ഭൂമിക്കടിയിൽ; (bhūmiyil; bhūmikkaṭiyil;) ～から ഭൂമിക്കടിയിൽനിന്നും. (bhūmikkaṭiyilninnuṃ.)

ちぢれげ 縮れ毛 ① ചുരുണ്ടമുടി. (curuṇṭamuṭi.) ②（細かく縮れた）ചുരുട്ടിവെച്ച തലമുടി. (curuṭṭivecca talamuṭi.)

ちぢれる 縮れる ①［髪が］ചുരുണ്ടിരിക്കുക; ചുരുണ്ടമുടിയുണ്ടായിരിക്കുക. (curuṇṭirikkuka; curuṇṭamuṭiyuṇṭāyirikkuka.) ②［しわがよる］ചുളിവുണ്ടായിരിക്കുക. (cuḷivuṇṭāyirikkuka.)

ちつ 膣 ANAT യോനി. (yōni.)

ちつえん 膣炎 യോനിവീക്കം (യോനിയിലെ അസുഖം). (yōnivīkkaṃ (yōniyile asukhaṃ).)

ちっきょ 蟄居 ～する അകത്തടച്ചിരിക്കുക; വീട്ടിനകത്തിരിക്കുക. (akattaṭaccirikkuka; vīṭṭinakattirikkuka.)

ちつじょ 秩序 ① ക്രമസമാധാനം. (kramasamādhānaṃ.) ②（規律）അച്ചടക്കം. (accaṭakkaṃ.) ③（体系）ക്രമം; വ്യവസ്ഥ. (kramaṃ; vyavastha.) ～のある ക്രമീകൃതമായ. (kramīkṛtamāya.) ～のない അലങ്കോലമായി; ക്രമീകൃതമല്ലാതെ; (alaṅkōlamāyi; kramīkṛtamallāte;) ～を維持する ക്രമസമാധാനം പാലിക്കുക. (kramasamādhānaṃ pālikkuka.) ～を乱す ക്രമസമാധാനം തകർക്കുക. (kramasamādhānaṃ takarkkuka.)

ちっそ 窒素 *Symbol* N നൈട്രജൻ. (naiṭrajan.)

ちっそさんかぶつ 窒素酸化物 （(*abbr.* NOx)）നൈട്രജൻ ഓക്സയിഡ്. (naiṭrajan ōksayiḍu.)

ちっそひりょう 窒素肥料 പാക്യജനക വളം. (pākyajanaka vaḷaṃ.)

ちっそく 窒息 ശ്വാസംമുട്ടൽ. (śvāsammuṭṭal.) ～（死）する ശ്വാസംമുട്ടി മരിക്കുക (കൊല്ലപ്പെടുക). (śvāsammuṭṭi marikkuka (kollappețuka).)

ちつづき 血続き ① രക്തബന്ധം. (raktabandhaṃ.) ②（人）രക്തബന്ധമുള്ള ആൾ. (raktabandhamuḷḷa āḷ.)

ちっとも തീരെ(യില്ല); അല്പംപോലും (ഇല്ല); യാതൊരുവിധത്തിലും (ഇല്ല). (tīre(yilla); alpampōluṃ (illa); yātoruvidhattiluṃ (illa).)

チップ ① BASEBALL ～する～を渡す (ബെയിസുബാൾക്കളിയിലെ) ടിപ്പ്; ഇനാം; ഔദാര്യം; സന്തോഷപൂർവ്വംകൊടുക്കുന്ന സംഖ്യ (സേവകന്മാർക്ക്). ((beyisubālkkaḷiyile) ṭippu; ināṃ; audāryaṃ; santōṣapūrvvaṃkoṭukkunna saṃkhya (sēvakanmārkku).) ②［心付］ഇനാം; ഔദാര്യം. (ināṃ; audāryaṃ.) ③［[電子工]］ഇലക്ട്രോണിക്ക് ചിപ്പ് (കമ്പ്യൂട്ടറിന്റെ). (ilakṭrōṇikku cippu (kampyūṭṭaṟinṟe).) ④ ☞ ポテトチップ. ഉരുളക്കിഴങ്ങ് ചിപ്പ്. (uruḷakkiḻaṅṅu cippu.)

ちっぽけ ～な തുച്ഛമായ; വളരെ ചെറിയ; നിസ്സാരമായ. (tucchamāya; vaḷare ceṟiya; nissāramāya.)

ちてき 知的 ～な（精神的）ബൗദ്ധികമായ; ബുദ്ധിപരമായ. (bauddhikamāya; buddhiparamāya.)

ちてきしょうがい 知的障害 മാനസികവൈകല്യം. (mānasikavaikalyaṃ.)

ちてきしょうがいしゃ 知的障害者 മാനസികവൈകല്യമുള്ള ആൾ. (mānasikavaikalyamuḷḷa āḷ.)

ちてきしょくぎょう 知的職業 ബുദ്ധിയുപയോഗിച്ചുള്ള തൊഴിൽ. (buddhiyupayōgiccuḷḷa toḻil.)

ちてきしょゆう(ざいさん)けん 知的所有(財産)権 ബൗദ്ധികസ്വത്തവകാശം. (bauddhikasvattavakāśaṃ.)

ちてきせいかつ 知的生活 ബൗദ്ധികജീവിതം. (bauddhikajīvitaṃ.)

ちてきのうりょく 知的能力 ബുദ്ധിപരമായ കഴിവുകൾ. (buddhiparamāya kaḻivukaḷ.)

ちてきろうどう(しゃ)知的労働(者) ബൗദ്ധികതൊഴിലാളി. (bauddhikatoḻilāḷi.)

ちてん 地点 (ഒരു) ബിന്ദു; സ്ഥലം; രംഗം. ((oru) bindu; sthalaṃ; raṃgaṃ.)

ちどうせつ 地動説 കോപ്പർനിക്കസിന്റെ സിദ്ധാന്തം. (kōpparnikkasinṟe siddhāntaṃ.)

ちどめ 血止め

ちどめ(やく)血止め(薬) രക്തമൊഴുക്ക് നിർത്തുന്ന (ഔഷധം). (raktamoḻukku nirttunna (auṣadhaṃ).)

チドリ 千鳥 ഒരുതരം കുളക്കോഴി. (orutaraṃ kuḷakkōḻi.)

ちどりあしであるく 千鳥足で歩く വേച്ചുവേച്ചു നടക്കുക. (vēccuvēccu naṭakkuka.)

ちどりがけ 千鳥掛け ക്രോസ്സ് സ്റ്റിച്ച്. (krōssu srriccu.)

ちなまぐさい 血腥い ചോരപുരണ്ട; രക്തമയമായ. (cōrapuraṇṭa; raktamayamāya.)

ちなみ 因 ～に ആനുഷംഗികമായി; യാദൃച്ഛികമായി. (ānuṣaṃgikamāyi; yādṛcchikamāyi.)

ちなむ 因む ബന്ധപ്പെട്ടിരിക്കുക. (bandhappeṭṭirikkuka.) …に因んで名づける ...പേരിനോട് ബന്ധപ്പെടുത്തി പേരിടുക. (...pērinōṭu bandhappețutti pēriṭuka.)

ちねつ 地熱 ഭൗമതാപം. (bhaumatāpaṃ.)

ちねつエネルギー 地熱エネルギー ഭൗമതാപോർജ്ജം. (bhaumatāpōrjjaṃ.)

ちねつはつでん 地熱発電 ഭൗമതാപോർജ്ജം കൊണ്ടുല്പാദിപ്പിക്കുന്ന വൈദ്യുതി. (bhaumatāpōrjjaṃ koṇṭulpādippikkunna vaidyuti.)

ちのう 知能 ബുദ്ധി; ബുദ്ധിശക്തി. (buddhi; buddhiśakti.)

ちのうけんさ 知能検査 ബുദ്ധിപരീക്ഷ. (buddhiparīkṣa.)

ちのうしすう 知能指数 （（*abbr.* I.Q.））മാനസികവയസ്സും യഥാർത്ഥവയസ്സും തമ്മിലുള്ള അനുപാതസൂചിക (ഐക്യൂ). (mānasikavayassuṃ yathārtthavayassuṃ tammiluḷḷa anupātasūcika (aikyū).)

ちのうはん 知能犯 ①（罪）ബുദ്ധിപരമായ കുറ്റകൃത്യം. (buddhiparamāya kuṟṟakṛtyaṃ.) ②（人）ബൗദ്ധികകുറ്റവാളി. (bauddhikakuṟṟavāḷi.)

チノパン ① പരുത്തിത്തുണി. (paruttittuṇi.) ② ചിനോപാൻ്റ്സു (പരുത്തിത്തുണികൊണ്ടുള്ള പാൻ്റ്സ്). (cinōpānṟsu (paruttittuṇikoṇṭuḷaḷa pānṟsu).)

ちのみご 乳飲み子 പിഞ്ചുകുഞ്ഞ്; മുലകുടിപ്രായത്തിലുള്ള ശിശു. (piñcukuññu; mulakuṭiprāyattiluḷḷa śiśu.)

ちのり 血糊 കുന്തം കൊണ്ടോ കൊമ്പുകൊണ്ടോ കുത്തിമുറിവേല്പിക്കുക. (kuntaṃ koṇṭō kompukoṇṭō kuttimuṟivēlpikkuka.)

ちはい 遅配 ～になる വൈകിപ്പിക്കുക. (vaikippikkuka.)

ちばしる 血走る 血走った രക്തവർണ്ണമായ(കണ്ണുകൾ) (raktavarṇṇamāya(kaṇṇukaḷ))

ちばなれ 乳離れ ～する മുലകുടി മാറ്റുക. (mulakuṭi māṟṟuka.)

ちび ①（子供）കൊച്ചുകുഞ്ഞ്. (koccukuññu.) ② കുള്ളൻ. (kuḷḷan.) ～である വളരെ പൊക്കം കുറഞ്ഞിരിക്കുക. (vaḷare pokkaṃ kuṟaññirikkuka.)

ちびた 禿びた തേഞ്ഞുപഴകിയ(പാദരക്ഷ) (tēññupaḻakiya(pādarakṣa))

ちびちび ☞ ちびりちびり.

ちひょう 地表 ഭൂമിയുടെ ഉപരിതലം. (bhūmiyuṭe uparitalaṃ.)

ちびりちびり കുറേശ്ശെ കുറേശ്ശയായി. (kuṟēśśe kuṟēśśayāyi.) ～飲む അല്പാല്പമായി കുടിക്കുക (മദ്യം). (alpālpamāyi kuṭikkuka (madyaṃ).)

ちぶ 恥部 ① ഗുഹ്യഭാഗങ്ങൾ. (guhyabhāgaṅṅaḷ.) ②［恥，面汚し］അപമാനം; ലജ്ജാകരമായ സംഗതി. (apamānaṃ; lajjākaramāya saṃgati.)

ちぶさ 乳房 ① മുലകൾ. (mulakaḷ.) ②（牛などの）(പശുക്കളുടെയും മറ്റും) അകിട്. ((paśukkaḷuṭeyuṃ maṟṟuṃ) akiṭu.)

チフス ①（腸チフス）സന്നിപാതജ്വരം. (sannipātajvaraṃ.) ②（発疹チフス）വിഷജ്വരം; ടൈഫോയ്ഡ്. (viṣajvaraṃ; ṭaiphōyḍu.) ③（パラチフス）പാരാടൈഫോയ്ഡ് (പനി). (pārāṭaiphōyḍu (pani).)

ちへいせん 地平線 ～上に ചക്രവാളത്തിന്നുമുകളിൽ. (cakravāḷattinnumukaḷil.)

ちほ 地歩 ～を占める സ്വന്തം നിലയുറപ്പിക്കുക; സ്വന്തം അസ്തിത്വം ഉറപ്പിക്കുക. (svantaṃ nilayuṟappikkuka; svantaṃ astitvaṃ uṟappikkuka.)

ちほう 地方 ［地区］പ്രദേശം; ജില്ല; ദേശം; രാജ്യം. (pradēśaṃ; jilla; dēśaṃ; rājyaṃ.) ～の പ്രാദേശികമായ. (prādēśikamāya.)

ちほうかんちょう 地方官庁 പ്രാദേശികഗവണ്മെൻ്റ്. (prādēśikagavaṇmenṟu.)

ちほうぎかい 地方議会 പ്രാദേശിക അസംബ്ലി; പ്രാദേശികനിയമസഭ. (prādēśika asaṃbli; prādēśikaniyamasabha.)

ちほうきかん 地方機関 പ്രാദേശികഗവണ്മെണ്ടിൻ്റെ കീഴിലുള്ള സ്ഥാപനം. (prādēśikagavaṇmeṇṭinṟe kīḻiluḷḷa sthāpanaṃ.)

ちほうぎょうせい 地方行政 പ്രാദേശികഭരണം. (prādēśikabharaṇaṃ.)

ちほうきょく 地方局 പ്രാദേശികകേന്ദ്രം. (prādēśikakēndraṃ.)

ちほうぎんこう 地方銀行 പ്രാദേശികബാങ്ക്. (prādēśikabāṅku.)

ちほうこうきょうだんたい 地方公共団体 പ്രാദേശിക പൊതുമേഖലാ സ്ഥാപനങ്ങൾ. (prādēśika potumēkhalā sthāpanaṅṅaḷ.)

ちほうこうふきん 地方交付金 പ്രാദേശികഭരണത്തിനുള്ള സഹായധനം (സബ്സിഡി). (prādēśikabharaṇattinuḷḷa sahāyadhanaṃ (sabsiḍi).)

ちほうこうふぜい 地方交付税 പ്രാദേശികസർക്കാരിന്ന് അനുവദിച്ചുകൊടുത്ത നികുതി. (prādēśikasarkkārinnu anuvadiccukoṭutta nikuti.)

ちほうこうむいん 地方公務員 പ്രാദേശികസർക്കാരിൻ്റെ ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (prādēśikasarkkārinṟe udyōgasthan.)

ちほうさい 地方債 മുനിസിപ്പൽ ബോണ്ട് (കടപ്പത്രം). (munisippal bōṇṭu (kaṭappatraṃ).)

ちほうさいばんしょ 地方裁判所 ജില്ലാകോടതി. (jillākōṭati.)

ちほうし（ばん）地方紙（版） പ്രാദേശികദിനപത്രം (പതിപ്പ്). (prādēśikadinapatraṃ (patippu).)

ちほうじち（たい）地方自治（体） പ്രാദേശിക സ്വയംഭരണം (പ്രാദേശിക സ്വയംഭരണ സ്ഥാപനം). (prādēśika svayaṃbharaṇaṃ (prādēśika svayaṃbharaṇa sthāpanaṃ).)

ちほうじゅんぎょうする 地方巡業する പ്രാദേശികതലത്തിൽ യാത്രചെയ്യുക; റോഡ് വഴി യാത്ര പോവുക. (prādēśikatalattil yātraceyyuka; ṟōḍu vaḻi yātra pōvuka.)

ちほうしょく 地方色 പ്രാദേശികവർണ്ണം (കൊടിയും അതുപോലുള്ള മറ്റ് ചിഹ്നങ്ങളും). (prādēśikavarṇṇaṃ (koṭiyuṃ atupōluḷḷa maṟṟu cihnaṅṅaḷuṃ).)

ちほうぜい 地方税 പ്രാദേശികനികുതികൾ; പ്രാദേശികനിരക്കുകൾ. (prādēśikanikutikaḷ; prādēśikanirakkukaḷ.)

ちほうなまり 地方なまり പ്രാദേശികമായ ഉച്ചാരണ സവിശേഷത. (prādēśikamāya uccāraṇa saviśēṣata.)

ちほうぶんけん 地方分権 വികേന്ദ്രീകരണം. (vikēndrīkaraṇaṃ.)

ちほう 痴呆 MEDICAL മതിഭ്രമം; ബുദ്ധിഭ്രംശം. (matibhramaṃ; buddhibhraṃśaṃ.)

ちほうろうじん 痴呆老人 പ്രായാധിക്യം കൊണ്ടു മതിഭ്രമം വന്ന ആൾ. (prāyādhikyaṃ koṇṭu matibhramaṃ vanna āḷ.)

ちぼう 知謀 ～に富んだ കഴിവുറ്റ; നയജ്ഞനായ. (kaḻivuṟṟa; nayajñanāya.)

ちまき 粽 മുളയുടെ ഇലയിൽ പൊതിഞ്ഞ ഒരുതരം അരിയപ്പം. (muḷayuṭe ilayil potiñña orutaraṃ ariyappaṃ.)

ちまた 巷 ① തെരുവ്. (teruvu.) ②（場所）പ്രദേശം. (pradēśaṃ.) ③（場面）രംഗം. (raṃgaṃ.)

ちまつり 血祭り ～にする ബലിയാടാക്കുക. (baliyāṭākkuka.)

ちまなこ 血眼 ～になって（捜す）ഗതികെട്ട നിലയിൽ (പരതുക). (gatikeṭṭa nilayil (paratuka).)

ちまみれ 血塗れ
～の രക്തരൂഷിതമായ; ചോര പുരണ്ട; (raktarūṣitamāya; cōra puraṇṭa;)
～になって രക്തമൊഴുകുന്ന. (raktamoḻukunna.)

ちまめ 血豆 രക്തം നിറഞ്ഞു കുമളിക്കൽ. (raktaṃ niṟaññu kumaḷikkal.)

ちまよう 血迷う ഭ്രാന്തുപിടിക്കുക; ബുദ്ധിഭ്രമം വരിക. (bhrāntupiṭikkuka; buddhibhramaṃ varika.)

ちみ 地味 ～が肥えて（やせて）いる മണ്ണു ഫലഭൂയിഷ്ഠമായിരിക്കുക. (maṇṇu phalabhūyiṣṭhamāyirikkuka.)

ちみち 血道 ～を上げる ഗാഢമായ പ്രേമത്തിലായിരിക്കുക; സ്വയം സമർപ്പിക്കുക. (gāḍhamāya prēmattilāyirikkuka; svayaṃ samarppikkuka.)

ちみつ 緻密
～な സൂക്ഷ്മമായ; നേർമ്മയേറിയ; കൃത്യമായ; (sūkṣmamāya; nērmmayēṟiya; kṛtyamāya;) ～に（調べる）സൂക്ഷ്മമായി പരിശോധിക്കുക. (sūkṣmamāyi pariśōdhikkuka.)

ちみどろ 血みどろ ～の努力を重ねる കഠിനാദ്ധ്വാനം ചെയ്യുക. (kaṭhināddhvānaṃ ceyyuka.)

ちめい 地名 സ്ഥലനാമം. (sthalanāmam.)

ちめいじてん 地名辞典 സ്ഥലനാമനിഘണ്ടു; ഭൂമിശാസ്ത്രനിഘണ്ടു. (sthalanāmanighaṇṭu; bhūmiśāstranighaṇṭu.)

ちめい 知名

ちめいじん 知名人 പ്രശസ്തനായ വ്യക്തി. (praśastanāya vyakti.)

ちめいど 知名度 മഹാൻ; പ്രശസ്തൻ. (mahān; praśastan.)

ちめいしょう 致命傷 ① മാരകമായ മുറിവ്. (mārakamāya muṟivŭ.) ②（打撃）മാരകമായ പ്രഹരം. (mārakamāya praharaṃ.) ～を受ける മാരകമായി മുറിവേല്ക്കുക. (mārakamāyi muṟivēlkkuka.)

ちめいてき 致命的 ～打撃(を与える)(ഒരാൾക്ക്) മാരകമായ മുറിവ് (ഏല്പിക്കുക). ((orālkkŭ) mārakamāya muṟivŭ (ēlpikkuka).)

ちもう 恥毛 ഗുഹ്യഭാഗത്തെ രോമം. (guhyabhāgatte rōmaṃ.)

ちゃ 茶 ① (സാധാരണ) ചായ. ((sādhāraṇa) cāya.) ～をいれる(いれかえる)ചായയുണ്ടാക്കുക. (cāyayuṇṭākkuka.) ～を出す ചായ കൊടുക്കുക. (cāya koṭukkuka.) ～を飲みながら話す ചായകഴിച്ചുംകൊണ്ട് വർത്തമാനം പറയുക. (cāyakaḻiccuṃkoṇṭŭ varttamānaṃ paṟayuka.) ～の稽古をする ചായച്ചടങ്ങ് പരിശീലിക്കുക. (cāyaccaṭaṅṅŭ pariśīlikkuka.) 濃い(薄い) ～കടുപ്പം കൂടിയ (കുറഞ്ഞ) ചായ. (kaṭuppaṃ kūṭiya (kuṟañña) cāya.) ☞ お茶.#[EREI] ②（緑茶）പച്ചനിറത്തിലുള്ള ചായ (പച്ചച്ചായ). (paccaniṟattiluḷḷa cāya (paccaccāya).) ③（紅茶）കരിംചായ. (karimcāya.) ④［茶会］ചായസൽക്കാരം. (cāyasalkkāraṃ.) ⑤（茶の湯）ചായച്ചടങ്ങ് (ചായപ്പൂജ). (cāyaccaṭaṅṅŭ (cāyappūja).) ⑥［茶の木］ചായച്ചെടി. (cāyacceṭi.)

チャージ ചാർജ്. (cārjŭ.)

チャーター ചാർട്ടർ. (cārṭṭar.) ～する (കപ്പൽ) ചാർട്ടർ ചെയ്യുക. ((kappal) cārṭṭar ceyyuka.)

チャーターき チャーター機 ചാർട്ടർ ചെയ്യപ്പെട്ട വിമാനം. (cārṭṭar ceyyappeṭṭa vimānaṃ.)

チャーターびん チャーター便 ചാർട്ടർ ചെയ്ത ഫ്ളൈറ്റ്. (cārṭṭar ceyta phḷairṟŭ.)

チャート ചാർട്ട്. (cārṭṭŭ.)

チャーハン 炒飯 ഒരുതരം അരി ഉപ്പുമാവ്. (orutaraṃ ari uppumāvŭ.)

チャールストン ചാളെസ്റ്റൊൺ നൃത്തം. (cāḷesrron nṛttaṃ.)

チャイム ചൈം; മണിനാദം. (caiṃ; maṇinādaṃ.)

チャイルド

チャイルドアビューズ ☞ 児童(虐待).

チャイルドシート ചൈൽഡ് സീറ്റ്. (caildŭ sīṟṟŭ.)

ちゃいろ 茶色 ～(の)ഇളംതവിട്ടുനിറം. (iḷaṃtaviṭṭuniṟaṃ.)

ちゃうけ 茶請け ലഘുഭക്ഷണം. (laghubhakṣaṇaṃ.)

ちゃか 茶菓 ～(の接待をする) ചായപലഹാരങ്ങൾകൊണ്ട് (അതിഥികളെ സൽക്കരിക്കുക). (cāyapalahāraṅṅaḷkoṇṭŭ (atithikaḷe salkkarikkuka).)

ちゃかい 茶会 ☞ 茶.

ちゃがし 茶菓子 ～(を出す) ലഘുഭക്ഷണങ്ങൾ വിളമ്പുക. (laghubhakṣaṇaṅṅaḷ viḷampuka.)

ちゃかす 茶化す പരിഹസിക്കുക. (parihasikkuka.)

ちゃかっしょく 茶褐色 ～(の)തവിട്ടുനിറമുള്ള. (taviṭṭuniṟamuḷḷa.)

ちゃがま 茶釜 ചായയുണ്ടാക്കുന്ന പാത്രം. (cāyayuṇṭākkunna pātraṃ.)

ちゃがら 茶殻 ഉപയോഗിച്ചുകഴിഞ്ഞ ചായ ഇല. (upayōgiccukaḻiñña cāya ila.)

ちゃき 茶器 ☞ 茶道具.

ちゃきちゃき ～の(有数の)പൂർണ്ണമായ; കുലംകഷമായ; സുപ്രസിദ്ധമായ. (pūrṇṇamāya; kūlaṃkaṣamāya; suprasiddhamāya.)

- ちゃく - 着 എത്തിപ്പെടൽ. (ettippeṭal.) 6 時京都～の列車 ക്യോത്തോസ്റ്റേഷനിൽ ആറുമണിക്ക് എത്തേണ്ട വണ്ടി. (kyōttōsṟṟēṣanil āṟumaṇikkŭ ettēṇṭa vaṇṭi.) 2(3) ～になる രണ്ടാമതായി (മൂന്നാമതായി) ഫിനിഷ് ചെയ്യുക(-എത്തുക). (raṇṭāmatāyi (mūnnāmatāyi) phiniṣŭ ceyyuka(-ettuka).) 洋服（ズボン）一～-ഒരു സെററ് വസ്ത്രങ്ങൾ(-ഒരുജോടി പാന്റ്സ്). (-oru seṟarŭ vastraṅṅaḷ(-orujōṭi pānṟsŭ).)

ちゃくい 着衣 വസ്ത്രങ്ങൾ (ഒരാളുടെ). (vastraṅṅaḷ (orāḷuṭe).)

ちゃくがん 着眼
～する ലക്ഷ്യം വയ്ക്കുക; ശ്രദ്ധിക്കുക; (lakṣyaṃ vaykkuka; śraddhikkuka;) ～が悪い (...വിഷയത്തെക്കുറിച്ച് ഒരാളുടെ) കാഴ്ച്ചപ്പാട് തെറ്റായിരിക്കുക. ((...viṣayattekkuṟiccŭ orāḷuṭe) kāḻccappāṭŭ teṟṟāyirikkuka.)

ちゃくがんてん 着眼点 വീക്ഷണകോടി; ലക്ഷ്യകേന്ദ്രം. (vīkṣaṇakōṭi; lakṣyakēndraṃ.)

ちゃくし 嫡子 അനന്തരാവകാശി (anantarāvakāśi) ☞ 嫡出子.

ちゃくじつ 着実
～な ഉറച്ച; ക്രമാനുഗതമായ; വിശ്വസനീയമായ; (uṟacca; kramānugatamāya; viśvasanīyamāya;) ～に സ്ഥിരതയോടെ; വിശ്വസ്തതയോടെ. (sthiratayōṭe; viśvastatayōṭe.)

ちゃくしゅ 着手 ～する ആരംഭിക്കുക; (ജോലി) തുടങ്ങുക. (āraṃbhikkuka; (jōli) tuṭaṅṅuka.)

ちゃくしゅつし 嫡出子 വൈവാഹികബന്ധത്തിലുണ്ടായ കുഞ്ഞ്; നിയമാനുസൃത സന്തതി. (vaivāhikabandhattiluṇṭāya kuññŭ; niyamānusṛta santati.)

ちゃくしょう 着床 BIOL ഗർഭാശയഭിത്തിക്കുള്ളിൽ ശസ്ത്രക്രിയയിലൂടെ പുതിയ കലകളും മറ്റും വച്ചുപിടിപ്പിക്കൽ. (garbhāśayabhittikkuḷḷil śastrakriyayilūṭe putiya kalakaḷuṃ maṟṟuṃ vaccupiṭippikkal.) ～する ഗർഭാശയഭിത്തിയിൽ ഉറപ്പിക്കപ്പെടുക. (garbhāśayabhittiyil uṟappikkappeṭuka.)

ちゃくしょく 着色 നിറം ചേർക്കൽ. (niṟaṃ cērkkal.) ～する ചായം കൊടുക്കുക. (cāyaṃ koṭukkuka.) ～した നിറം കൊടുത്ത. (niṟaṃ koṭutta.) ◇ちゃくしょくざい 着色剤 നിറം കൊടുക്കുന്ന വസ്തു. (niṟaṃkoṭukkunna vastu.) ◇ちゃくしょくりょう 着色料 വർണ്ണം കൊടുക്കുന്ന വസ്തു. (varṇṇaṃ koṭukkunna vastu.) ◇ごうせいちゃくしょくりょうしよう 合成着色料使用 《表示》(നോട്ടീസ്) കൃത്രിമനിറങ്ങൾ ഉപയോഗിച്ചിരിക്കുന്നു. ((nōṭṭīsŭ) kṛtrimaniṟaṅṅaḷ upayōgiccirikkunnu.) ◇じんこうちゃくしょく 人工着色 കൃത്രിമനിറം (ഭക്ഷണത്തിലും മറ്റും ചേർക്കുന്ന). (kṛtrimaniṟaṃ (bhakṣaṇattiluṃ maṟṟuṃ cērkkunna).)

ちゃくすい 着水 ～する（宇宙カプセルが）ജലത്തിന്റെ ഉപരിതലത്തിൽ ഇറങ്ങുക (വിമാനം); സ്പ്ലേഷ്ഡൗൺ ചെയ്യുക. (jalattinṟe uparitalattil iṟaṅṅuka (vimānaṃ); splēṣḍaun ceyyuka.)

ちゃくせき 着席 ～する ഇരിക്കുക; ഇരിപ്പുറപ്പിക്കുക. (irikkuka; irippuṟappikkuka.)

ちゃくせきけん 着席券 ഇരിക്കാനുള്ള ടിക്കറ്റ്. (irikkānuḷḷa ṭikkaṟŭ.)

ちゃくせきじゅん(に)着席順(に) ഇരിപ്പിടക്രമത്തി(ൽ). (irippiṭakramatti(l).)

ちゃくそう 着想 (നല്ല) ആശയം. ((nalla) āśayaṃ.)

ちゃくだん 着弾

ちゃくだんきょり 着弾距離　വെടിയുണ്ടയെത്തുന്ന പരിധി. (veṭiyuṇṭayettunna paridhi.)

ちゃくだんちてん 着弾地点　വെടിയേൽക്കുന്ന പ്രദേശം. (veṭiyēlkkunna pradēśam.)

ちゃくち 着地　നിലത്തിറങ്ങൽ. (nilattiṟaṅṅal.) ～する നിലത്തിറങ്ങുക. (nilattiṟaṅṅuka.)

ちゃくちゃく 着々

～と സ്ഥിരതയോടെ; ക്രമാനുസൃതമായി; (sthiratayōṭe; kramānusṛtamāyi;) ～(と)進行する സ്ഥിരമായ പുരോഗതി കാട്ടുക; മുന്നോട്ടുനീങ്ങുക. (sthiramāya purōgati kāṭṭuka; munnōṭṭunīṅṅuka.)

ちゃくに 着荷　ചരക്കുകളെത്തൽ. (carakkukaḷettal.)

ちゃくにん 着任　～(する)എത്തുക; സ്വന്തം ജോലിസ്ഥലത്തെത്തുക. (ettuka; svantam jōlisthalattettuka.)

ちゃくばらい 着払い　((*abbr.*))C.O.D.))എത്തിച്ചുകൊടുക്കുന്ന അവസരത്തിൽ പണം വാങ്ങുക (സിഒഡി); കേഷ് ഓൺഡെലിവറി. (etticcukoṭukkunna avasarattil paṇam vāṅṅuka (siodi); kēṣɨ ōṇḍelivaṟi.)

ちゃくふく 着服　～する സ്വന്തം കീശയിലാക്കുക; വെട്ടിക്കുക. (svantam kīśayilākkuka; veṭṭikkuka.)

ちゃくメロ 着メロ　മണിയടിശബ്ദം. (maṇiyaṭiśabdam.)

ちゃくもく 着目　☞ 着眼.

ちゃくよう 着用　～する ധരിക്കുക (വസ്ത്രം); അണിയുക. (dharikkuka (vastram); aṇiyuka.)

ちゃくりく 着陸　നിലത്തിറങ്ങൽ. (nilattiṟaṅṅal.) ～する നിലത്തിറങ്ങുക. (nilattiṟaṅṅuka.) ◇ちゃくりくじょう(ち)着陸場(地) ഇറങ്ങുന്ന സ്ഥലം (നിലം). (iṟaṅṅunna sthalam (nilam).) ◇なんちゃくりく 軟着陸 അനായാസമായി നിലത്തിറങ്ങൽ; സുഖകരമായി നിലത്തിറങ്ങൽ. (anāyāsamāyi nilattiṟaṅṅal; sukhakaramāyi nilattiṟaṅṅal.)

チャコ ［チョーク］(裁縫用)ഒരുതരം ചോക്ക് (തുണിയിൽ വരയ്ക്കാനും മറ്റും ഉപയോഗിക്കുന്നത്). (orutaram cōkkɨ (tuṇiyil varaykkānum maṟṟum upayōgikkunnatɨ).)

チャコールグレー　ചാർക്കോൾ ഗ്രേ (നിറം). (cārkkōl grē (niṟam).)

ちゃこし 茶漉し　ചായ (അരിപ്പ). (cāya (arippa).)

ちゃさじ 茶匙　റ്റീ സ്പൂൺ. (ṟṟī spūṇ.) ～一杯の റ്റീസ്പൂൺ നിറയെ (പഞ്ചസാര). (ṟṟīspūṇ niṟaye (pañcasāra).)

ちゃしつ 茶室　ചായച്ചടങ്ങ് നടക്കുന്ന മുറി. (cāyaccaṭaṅṅɨ naṭakkunna muṟi.)

ちゃしぶ 茶渋　ചായയുടെ അംശങ്ങൾ. (cāyayuṭe aṃśaṅṅaḷ.) ～のついた茶碗 ചായക്കറ പറ്റിയ ചായക്കപ്പ്. (cāyakkaṟa paṟṟiya cāyakkappɨ.)

ちゃせき 茶席　ചായച്ചടങ്ങ് മുറി; ചായച്ചടങ്ങ്. (cāyaccaṭaṅṅɨ muṟi; cāyaccaṭaṅṅɨ.)

ちゃだい 茶代　(心付)ഇനാം (റ്റിപ്പ്); ചായക്കാശ്. (inām (ṟṟippɨ); cāyakkāśɨ.)

ちゃたく 茶托　തളിക. (taḷika.)

チャタリング　COMPUT (കമ്പ്യൂട്ടർ) ചാറ്ററിംഗ്. ((kampyūṭṭar) cāṟṟarimgɨ.)

ちゃだんす 茶箪笥　ഭോജനപാത്രങ്ങളും മറ്റും വയ്ക്കുന്ന തട്ട്; കപ്പ്ബോർഡ്. (bhōjanapātraṅṅaḷum maṟṟum vaykkunna taṭṭɨ; kappbōrḍɨ.)

ちゃち　～な വിലകുറഞ്ഞ; നിലവാരം കുറഞ്ഞ. (vilakuṟañña; nilavāram kuṟañña.)

ちゃちゃ 茶々　～を入れる(水をさす)ഇടയ്ക്ക് തടസ്സപ്പെടുത്തുക; തണുത്തവെള്ളം ഒഴിക്കുക. (iṭaykkɨ taṭassappeṭuttuka; taṇuttaveḷḷam oḻikkuka.)

チャチャチャ　ചാച്ചാ (നൃത്തം). (cāccā (nṛttam).)

ちゃっか 着火　അഗ്നികൊളുത്തൽ. (agnikoḷuttal.) ～する കത്തിക്കുക. (kattikkuka.)

ちゃっかり　～した കൗശലംകൂടിയ; ചുണയുള്ള; മിടുക്കുള്ള. (kauśalaṃkūṭiya; cuṇayuḷḷa; miṭukkuḷḷa.)

チャック　സിപ്പർ (ഉടുപ്പിന്റെ); സിപ്പ് (വസ്ത്രങ്ങളുടെ). (sippar (uṭuppinṟe); sippɨ (vastraṅṅaḷuṭe).) ～をかける(はずす) സിപ്പിടുക. (sippiṭuka.)

ちゃづけ 茶漬　ചായയും ചോറും. (cāyayum cōṟum.)

ちゃっこう 着工 ～する നിർമ്മാണം (പ്രവർത്തനം) ആരംഭിക്കുക. (nirmmāṇam (pravarttanam) ārambhikkuka.)

ちゃっこうしき 着工式　ശിലാസ്ഥാപനകർമ്മം. (śilāsthāpanakarmmam.)

ちゃっこう 着港　～する തുറമുഖത്തടുക്കുക. (tuṟamukhattaṭukkuka.)

ちゃづつ 茶筒　ചായപ്പൊടിയിട്ടു വയ്ക്കുന്ന പെട്ടി. (cāyappoṭiyiṭṭu vaykkunna peṭṭi.)

チャット　ചാറ്റ്; നർമ്മസല്ലാപം. (cāṟṟɨ; narmmasallāpam.)

ちゃつぼ 茶壺　ചായഭരണി. (cāyabharaṇi.)

ちゃつみ 茶摘み　① തേയില നുള്ളൽ. (tēyila nuḷḷal.) ② (人) തേയില നുള്ളുന്ന ആൾ. (tēyila nuḷḷunna āḷ.)

ちゃどう 茶道　ചായച്ചടങ്ങ്. (cāyaccaṭaṅṅɨ.)

ちゃどうぐ 茶道具　ചായയുണ്ടാക്കുന്ന സാമഗ്രികൾ; ടീ സെറ്റ്. (cāyayuṇṭākkunna sāmagrikaḷ; ṭī seṟṟɨ.)

チャドル　ഒരുതരം വസ്ത്രം (ചാദൊർ). (orutaram vastram (cādor).)

チャネラー (霊能者)ചാന്നലർ (ടെലിവിഷൻ). (cānnalar (ṭeliviṣan).)

チャネリング　(霊界交信)ചാന്നലിംഗ്. (cānnalimgɨ.)

ちゃのま 茶の間　പുറം തളം; സിറ്റിംഗ് റൂം. (puṟam taḷam; siṟṟimgɨ rūm.)

ちゃのみ 茶飲み

ちゃのみともだち 茶飲み友達　വാർദ്ധക്യകാലത്തെ കൂട്ടുകാരൻ. (vārddhakyakālatte kūṭṭukāran.)

ちゃのみばなし 茶飲み話　ലോഹ്യം പറയൽ; ചായകുടിച്ചുകൊണ്ടുള്ള സൊള്ളൽ. (lōhyam paṟayal; cāyakuṭiccukoṇṭuḷḷa soḷḷal.)

ちゃばたけ 茶畑　ചായത്തോട്ടം. (cāyattōṭṭam.)

ちゃぱつ 茶髪　ചുവപ്പുനിറം പിടിപ്പിച്ച തലമുടി. (cuvappuniṟam piṭippicca talamuṭi.)

チャパティ　ചപ്പാത്തി. (cappātti.)

ちゃばん 茶番

ちゃばん(きょうげん)茶番(狂言)　ഹാസ്യാനുകരണത്തിലൂടെ ചിരിപ്പിക്കുന്ന നടൻ; വിദൂഷകൻ. (hāsyānukaraṇattilūṭe cirippikkunna naṭan; vidūṣakan.)

ちゃびん 茶瓶　ചായ ഒഴിച്ചുകൊടുക്കുന്ന പാത്രം. (cāya oḻiccukoṭukkunna pātram.)

ちゃぶだい ちゃぶ台　പൊക്കം കുറഞ്ഞ ഒരുതരം തീൻമേശ. (pokkam kuṟañña orutaram tīnmēśa.)

チャペル　ചാപ്പെൽ. (cāppel.)

チャボ　വീടുകളിൽ വളർത്തുന്ന ചെറുകോഴി. (vīṭukaḷil vaḷarttunna ceṟukōḻi.)

ちゃほや　～する(へつらう)［子供に］അമിതമായി പുകഴ്ത്തിപ്പറയുക; മുഖസ്തുതി പറയുക. (amitamāyi pukaḻttippaṟayuka; mukhastuti paṟayuka.)

ちゃみせ 茶店　ചായക്കട. (cāyakkaṭa.)

ちゃめ 茶目 ① വികൃതി; കുസൃതിക്കാരൻ. (vikṛti; kusṛtikkāran.) 〜な കുസൃതിനിറഞ്ഞ. (kusṛtiniṟañña.) ② ［人］തെണ്ടിച്ചെറുക്കൻ; കുട്ടിപ്പിശാച്. (teṇṭicceṟukkan; kuṭṭippiśācu.)

ちゃや 茶屋 ① റെസ്റ്റോറന്റ്. (resṟṟōṟanṟu.) ② ［茶商］(人) ചായക്കച്ചവടക്കാരൻ. (cāyakkaccavaṭakkāran.) ③ ［茶商］(店) ചായക്കട. (cāyakkaṭa.)

ちゃらんぽらん 〜を言う നിരുത്തരവാദപരമായി സംസാരിക്കുക. (niruttaravādaparamāyi saṃsārikkuka.)

チャリティーショー ചാരിറ്റി ഷൊ. (cāriṟṟi ṣo.)

ちゃりん 〜と音をたてる കിലുക്കുക. (kilukkuka.)

チャルメラ ［Port. *charamela*］തെരുവ് വില്പനക്കാരന്റെ ഓടക്കുഴൽ. (teruvu vilpanakkāranṟe ōṭakkuḻal.)

チャレンジ ചല്ലെഞ്ച് (വെല്ലുവിളി). (calleñcu (velluviḷi).)

チャレンジャー ചല്ലെഞ്ചർ (വെല്ലുവിളിക്കുന്ന ആൾ). (calleñcar (velluviḷikkunna āḷ).)

ちゃわん 茶碗 ① (茶の) ചായക്കോപ്പ. (cāyakkōppa.) ② (飯の) ചോറ് വിളമ്പുന്ന കോപ്പ. (cōṟu viḷampunna kōppa.)

ちゃわんむし 茶碗蒸し ഒരുതരം കൂട്ടുപായസം. (orutaraṃ kūṭṭupāyasaṃ.)

ちゃんこ COOK സുമോ ഗുസ്തിക്കാരന്റെ ആഹാരം. (sumō gustikkāranṟe āhāraṃ.)

チャンス 〜をつかむ (逃がす, 見つける, 得る) അവസരം കൈപ്പിടിയിലാക്കുക. (avasaraṃ kaippiṭiyilākkuka.)

チャンスメーカー BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിൽ) റ്റേബിൾ സെറ്റർ. ((beysbāḷkkaḷiyil) ṟṟēbiḷ seṟṟar.)

ちゃんちゃら 〜おかしい പരിഹാസ്യമായ; വിഡ്ഢിത്തം നിറഞ്ഞ. (parihāsyamāya; viḍḍhittaṃ niṟañña.)

ちゃんちゃんこ ഒരുതരം കട്ടിയുള്ളതും കയ്യില്ലാത്തതുമായ കോട്ട്. (orutaraṃ kaṭṭiyuḷḷatuṃ kayyillāttatumāya kōṭṭu.)

ちゃんと ① ［整然と］വൃത്തിയായി; ക്രമാനുസാരമായി. (vṛttiyāyi; kramānusāramāyi.) ② ［正しく］ശരിയായി. (śariyāyi.) ③ (時刻正しく) കൃത്യമായി. (kṛtyamāyi.) ④ (規則正しく) മുറയ്ക്ക്. (muṟaykku.) ⑤ ［十分に］പൂർണ്ണമായി; വളരെ നന്നായി. (pūrṇṇamāyi; vaḷare nannāyi.) 〜した വൃത്തിയുള്ള; കൃത്യമായ; ബഹുമാന്യമായ; ക്രമമായ; പൂർണ്ണമായ. (vṛttiyuḷḷa; kṛtyamāya; bahumānyamāya; kramamāya; pūrṇṇamāya.)

チャンネル ［テレビ］ചാനൽ. (cānal.) 第 6〜で ചാനൽ ആറിൽ. (cānal āṟil.)

ちゃんばら വാൾപ്പയറ്റ്. (vāḷppayaṟṟu.)

ちゃんばらげき(えいが) ちゃんばら劇(映画) വാൾപ്പയറ്റ് അടങ്ങിയ നാടകം (സിനിമ). (vāḷppayaṟṟu aṭaṅṅiya nāṭakaṃ (sinima).)

チャンピオン ചാമ്പ്യൻ. (cāmpyan.)

ちゃんぽん 〜に (交互に) (いっしょに) ഒന്നുകഴിഞ്ഞു മറ്റൊന്നെന്ന ക്രമത്തിൽ; ഒത്തൊരുമിച്ച്. (onnukaḻiññu maṟṟonnenna kramattil; ottorumiccu.)

ちゆ 治癒 〜する സുഖമാവുക; ആരോഗ്യം വീണ്ടെടുക്കുക; ഭേദമാവുക. (sukhamāvuka; ārōgyaṃ vīṇṭeṭukkuka; bhēdamāvuka.)

チュアブル

チュアブルじょう チュアブル錠 ചവയ്ക്കാവുന്ന ഗുളിക. (cavaykkāvunna guḷika.)

ちゅう - 駐 - 〜米日本大使 അമേരിക്കയിലെ ജപ്പാൻ നയതന്ത്ര പ്രതിനിധി (അംബാസിഡർ). (amērikkayile jappān nayatantra pratinidhi (aṃbāsiḍar).)

中 (ちゅう) ① ［中位］ശരാശരി. (śarāśari.) ② ［間］ഇടയ്ക്ക്; മദ്ധ്യേ. (iṭaykku; maddhyē.) ③ ［進行］തുടരുകയായിരിക്കുക; പുരോഗമിച്ചുകൊണ്ടിരിക്കുക; നടന്നുകൊണ്ടിരിക്കുക; നിർമ്മാണത്തിലായിരിക്കുക. (tuṭarukayāyirikkuka; purōgamiccukoṇṭirikkuka; naṭannukoṇṭirikkuka; nirmmāṇattilāyirikkuka.)

ちゅう 宙

〜に浮く (実際的［ജിസ്സൈതെക്കി］でない［ദെനൈ］) കാറ്റിൽ പൊങ്ങിക്കിടക്കുക; അപ്രായോഗികമായിരിക്കുക; (kāṟṟil poṅṅikkiṭakkuka; aprāyōgikamāyirikkuka;) 〜に迷う (未解決［മികൈക്കെത്സു］) തീരുമാനമാകാതെ കിടക്കുക; (tīrumānamākāte kiṭakkuka;) 〜ぶらりんになる കാറ്റത്ത് തൂങ്ങിക്കിടക്കുക. (kāṟṟattu tūṅṅikkiṭakkuka.)

ちゅう 注 ☞ 注解.

ちゅうい 中尉 ① ［陸軍］ഫസ്റ്റ് ലഫ്റ്റനന്റ്; ലഫ്റ്റനന്റ്. (phasṟṟu laphṟṟananṟu; laphṟṟananṟu.) ② ［海軍］ലഫ്റ്റനന്റ് ജൂനിയർ; സബ് ലഫ്റ്റനന്റ്. (laphṟṟananṟu jūniyar; sabu laphṟṟananṟu.) ③ ［空軍］ഫസ്റ്റ് ലഫ്റ്റനന്റ്; ഫ്ളൈയിംഗ് ഓഫീസർ. (phasṟṟu laphṟṟananṟu; phḷaiyiṃgu ōphīsar.)

ちゅうい 注意

〜する用心［യോജിൻ］する［സുരു］(മുന്നറിയിപ്പ്) ശ്രദ്ധിക്കുക; സൂക്ഷിക്കുക. ((munnaṟiyippu) śraddhikkuka; sūkṣikkuka.) ［忠告する］ഉപദേശിക്കുക; മുന്നറിയിപ്പ് നൽകുക. (upadēśikkuka; munnaṟiyippu nalkuka.) 〜深い ശ്രദ്ധാപൂർവമായ; സൂക്ഷ്മതയോടുകൂടിയ. (śraddhāpūrvamāya; sūkṣmatayōṭukūṭiya.) 〜の足りない അശ്രദ്ധമായ; അനവധാനമായ. (aśraddhamāya; anavadhānamāya.) 〜すべき ☞ 注目［ചൂമൊകു］(すべき［സുബെക്കി］) മറക്കാൻ പറ്റാത്ത; എന്നും ഓർമ്മയിലിരിക്കേണ്ട. (maṟakkān paṟṟātta; ennuṃ ōrmmayilirikkēṇṭa.) 〜して ശ്രദ്ധാപൂർവം; സൂക്ഷിച്ച്. (śraddhāpūrvaṃ; sūkṣiccu.)

ちゅういじこう(がき) 注意事項(書き) ① കുറിപ്പുകൾ. (kuṟippukaḷ.) ② (指示) നിർദ്ദേശങ്ങൾ. (nirddēśaṅṅaḷ.) ③ (備考) എൻ. ബി. (en. bi.)

ちゅういじんぶつ 注意人物 കരിംപട്ടികയിൽപ്പെട്ട ആൾ. (kariṃpaṭṭikayilppeṭṭa āḷ.)

ちゅういほう 注意報 ചുഴലിക്കാറ്റ് (മുന്നറിയിപ്പ്). (cuḻalikkāṟṟu (munnaṟiyippu).)

ちゅういりょくがたりない 注意力が足りない അശ്രദ്ധമായിരിക്കുക. (aśraddhamāyirikkuka.)

チューインガム ച്യൂയിംഗ് ഗം. (cyūyiṃgu gaṃ.)

ちゅうえい 中衛 BALL GAMES ഹാഫ്ബാക്ക് (പന്തുകളിയിൽ). (hāphbākku (pantukaḷiyil).)

ちゅうおう 中央 കേന്ദ്രം; മദ്ധ്യം. (kēndraṃ; maddhyaṃ.) 〜の കേന്ദ്രീകൃതമായ; (kēndrīkṛtamāya;) 〜に നടുവിൽ; മദ്ധ്യത്തിൽ. (naṭuvil; maddhyattil.)

ちゅうおうかんちょう 中央官庁 കേന്ദ്രഗവണ്മെന്റ് ആപ്പീസ്. (kēndragavaṇmenṟu āppīsu.)

ちゅうおうきしょうだい 中央気象台 കാലാവസ്ഥാ നിരീക്ഷണകേന്ദ്രം. (kālāvasthā nirīkṣaṇakēndraṃ.)

ちゅうおうぎんこう 中央銀行 സെൻട്രൽ ബാങ്ക്. (senṭral bāṅku.)

ちゅうおうしゅうけん 中央集権 കേന്ദ്രീകൃതമാക്കൽ. (kēndrīkṛtamākkal.)

ちゅうおうしゅうけんかする 中央集権化する കേന്ദ്രീകൃതമാക്കുക. (kēndrīkṛtamākkuka.)

ちゅうおうしゅうけんせい 中央集権制 കേന്ദ്രവൽക്കരണസിദ്ധാന്തം (സെൻട്രലിസം). (kēndravalkkaraṇasiddhāntaṃ (senṭralisaṃ).)

ちゅうおうしょうちょう 中央省庁 കേന്ദ്രമന്ത്രാലയങ്ങൾ. (kēndramantrālayaṅṅaḷ.)

ちゅうおうじょうほうきょく 中央情報局 （(*abbr.* CIA)）സെൻട്രൽ ഇന്റലിജൻസ് ഏജൻസി (സിഐഎ). (sentral inralijansu ējansi (siaie).)

ちゅうおうせいふ 中央政府 കേന്ദ്രസർക്കാർ. (kēndrasarkkār.)

ちゅうおうとっぱ 中央突破 മുൻനിരയിലെ മുന്നേറ്റം. (munnirayile munnēṟṟam.)

ちゅうおうぶ 中央部 കേന്ദ്രഭാഗം. (kēndrabhāgam.)

ちゅうおうぶんりたい 中央分離帯 മദ്ധ്യസ്ഥിതമായ (സ്ഥാനം); മദ്ധ്യഭാഗത്തായുള്ള റിസർവേഷൻ. (maddhyasthitamāya (sthānam); maddhyabhāgattāyuḷḷa ṟisarvēṣan.)

ちゅうおんぶ 中音部 ① MUS（男声）ഗംഭീരപുരുഷശബ്ദം; ഈ ശബ്ദമുള്ള ഗായകൻ. (gambhīrapuruṣaśabdam; ī śabdamuḷḷa gāyakan.) ②（女声）മെസ്സോ സൊപ്രെനൊ (ഗായിക). (messō sopreno (gāyika).)

ちゅうか 中華

ちゅうかがい 中華街 ചീനത്തെരുവ്; ചൈനാടൗൺ. (cīnatteruvu; caināṭauṇ.)

ちゅうかしそう 中華思想 ചൈനകേന്ദ്രീകൃത നിലപാട്. (cainakēndrīkṛta nilapāṭu.)

ちゅうかりょうり（そば）中華料理（そば） ചൈനീസ് ഭക്ഷണം. (cainīsu bhakṣaṇam.)

ちゅうかりょうりてん 中華料理店 ചൈനീസ് റെസ്റ്റോറന്റ്. (cainīsu resṟōranṟu.)

ちゅうかい 仲介 മദ്ധ്യസ്ഥത. (maddhyasthata.) ～する മദ്ധ്യസ്ഥത വഹിക്കുക; (maddhyasthata vahikkuka;) ～の労をとる മദ്ധ്യസ്ഥനായി പ്രവർത്തിക്കുക; (maddhyasthanāyi pravarttikkuka;) ～で（好意［കോ്ഇ］）മദ്ധ്യസ്ഥതയിൽ. (maddhyasthatayil.)

ちゅうかいしゃ 仲介者 ① മദ്ധ്യസ്ഥൻ. (maddhyasthan.) ②（周旋人）ഏജന്റ്. (ējanṟu.)

ちゅうかいてすうりょう 仲介手数料 ദല്ലാൾപ്പണം. (dallāḷppaṇam.)

ちゅうかいぼうえき 仲介貿易 ഇടനിലക്കാരനുമായുള്ള വാണിജ്യം. (iṭanilakkāranumāyuḷḷa vāṇijyam.)

ちゅうかい 注解 കുറിപ്പുകൾ; വ്യാഖ്യാനം. (kuṟippukaḷ; vyākhyānam.) ～する കുറിപ്പുകളെഴുതുക; ഭാഷ്യം രചിക്കുക. (kuṟippukaḷeḻutuka; bhāṣyam racikkuka.) ～のついた വ്യാഖ്യാനത്തോടുകൂടിയ. (vyākhyānattōṭukūṭiya.)

ちゅうかいしゃ 注解者 വ്യാഖ്യാതാവ്. (vyākhyātāvu.)

ちゅうがえり 宙返り ～する（飛行機が）തലകുത്തിമറിയുക; കുട്ടിക്കരണം മറിയുക. (talakuttimaṟiyuka; kuṭṭikkaraṇam maṟiyuka.)

ちゅうかく 中核 പരിപ്പ് (അണ്ടിയുടെ); സത്ത. (parippu (aṇṭiyuṭe); satta.)

ちゅうがくせい 中学生 പ്രാഥമികവിദ്യാലയത്തിലെ വിദ്യാർത്ഥി(നി); ജൂനിയർ ഹൈസ്കൂൾ വിദ്യാർത്ഥി (നി). (prāthamikavidyālayattile vidyārtthi(ni); jūniyar haiskūḷ vidyārtthi (ni).)

ちゅうがた 中型 ～（の）ഇടത്തരം വലുപ്പമുള്ള. (iṭattaram valuppamuḷḷa.)

ちゅうがっこう 中学校 പ്രാഥമികവിദ്യാലയം; ജൂനിയർ ഹൈസ്കൂൾ. (prāthamikavidyālayam; jūniyar haiskūḷ.)

ちゅうかん 中間

～の ഇടത്തരം; (iṭattaram;) ～に പകുതിവഴിക്കുവയ്ച്ച്; ഇടയ്ക്ക് വയ്ച്ച്. (pakutivaḻikkuvayccu; iṭaykku vayccu.)

ちゅうかんえき 中間駅 ഇടയ്ക്കുള്ള സ്റ്റേഷൻ. (iṭaykkuḷḷa sṟṟēṣan.)

ちゅうかんかんりしょく 中間管理職 മിഡിൽ മാനേജ്മെന്റ്. (miḍil mānējmenṟu.)

ちゅうかんけっさん 中間決算 ഇടക്കാലസാമ്പത്തികഫലം. (iṭakkālasāmpattikaphalam.)

ちゅうかんさくしゅ 中間搾取 ഇടത്തട്ടിലെ ചൂഷണം. (iṭattaṭṭile cūṣaṇam.)

ちゅうかんしけん 中間試験 അർദ്ധവാർഷിക പരീക്ഷ. (arddhavārṣika parīkṣa.)

ちゅうかんしゅくしゅ 中間宿主 BIOL (ജന്തുശാസ്ത്രത്തിലെ) ഇടനില അതിഥി. ((jantuśāstrattile) iṭanila atithi.)

ちゅうかんしょく 中間色 ന്യൂട്രൽ റ്റിന്റ് (നിറക്കൂട്ട്). (nyūṭral ṟṟinṟu (niṟakkūṭṭu).)

ちゅうかんせんきょ 中間選挙 （米国の）ഇടക്കാലതിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (iṭakkālatiraññeṭuppu.)

ちゅうかんちてん 中間地点 മദ്ധ്യസ്ഥബിന്ദു. (maddhyasthabindu.)

ちゅうかんはいとう 中間配当 ഇടക്കാല ലാഭവിഹിതം. (iṭakkāla lābhavihitam.)

ちゅうかんほうこく 中間報告 ഇടക്കാലറിപ്പോർട്ട്. (iṭakkālaṟippōrṭṭu.)

ちゅうかん 昼間 പകൽ. (pakal.) ～は പകൽനേരത്ത്; ദിവസത്തിൽ. (pakalnērattu; divasattil.)

ちゅうかんし 中間子 PHYS മീസോൺ; പ്രോട്ടോണിനെക്കാൾ പിണ്ഡം കുറഞ്ഞ ഹ്രസ്വകാലസ്ഥായിയായ ഒരു പരമാണു ഘടകം. (mīsōṇ; prōṭṭōṇinekkāḷ piṇḍam kuṟañña hrasvakālasthāyiyāya oru paramāṇu ghaṭakam.)

ちゅうき 中気 ☞ 中風.

ちゅうき 中期 മദ്ധ്യഘട്ടം. (maddhyaghaṭṭam.)

ちゅうきこくさい 中期国債 സർക്കാരിന്റെ ഇടക്കാല കടപ്പത്രം. (sarkkārinṟe iṭakkāla kaṭappatram.)

ちゅうきこくさいファンド 中期国債ファンド ☞ 中国ファンド.

ちゅうき 注記 വ്യാഖ്യാനം. (vyākhyānam.) ～を付ける ടിപ്പണി കൊടുക്കുക. (ṭippaṇi koṭukkuka.)

ちゅうぎ 忠義 കൂറ്. (kūṟu.) ～な（を尽す）കൂറുള്ള. (kūṟuḷḷa.)

ちゅうきゅう 中級 ～の ഇടത്തട്ടിലുള്ള; മദ്ധ്യതലത്തിലുള്ള. (iṭattaṭṭiluḷḷa; maddhyatalattiluḷḷa.)

ちゅうきょり 中距離 മദ്ധ്യദൂരം. (maddhyadūram.)

ちゅうきょりきょうそう（せんしゅ）中距離競争（選手） മദ്ധ്യദൂര മത്സരഓട്ടക്കാരൻ. (maddhyadūra matsaraōṭṭakkāran.)

ちゅうきょりだんどうだん 中距離弾道弾 ☞ 弾道.

ちゅうくう 中空

～に വായുവിൽ; (vāyuvil;) ～の［うつろの］പൊള്ളയായ. (poḷḷayāya.)

ちゅうくうし（まく）中空糸（膜） പൊള്ളയായ നാര്. (poḷḷayāya nāru.)

ちゅうくらい 中位 ～の ശരാശരിയായ; ഇടത്തരത്തിൽപ്പെടുന്ന. (śarāśariyāya; iṭattarattilppeṭunna.)

ちゅうけい 中継 ～する［全国に］റിലേ ചെയ്യുക (പ്രക്ഷേപണം). (ṟilē ceyyuka (prakṣēpaṇam).)

ちゅうけいきょく 中継局 റിലേ സ്റ്റേഷൻ. (ṟilē sṟṟēṣan.)

ちゅうけいぼうえき 中継貿易 ഇടനിലവ്യാപാരം; സംക്രമണവാണിജ്യം. (iṭanilavyāpāram; samkramaṇavāṇijyam.)

ちゅうけいほうそう 中継放送 റിലേ പ്രക്ഷേപണം. (ṟilē prakṣēpaṇam.)

ちゅうけん 中堅 ～（である）നട്ടെല്ലാണ്; നെടുംതൂണാണ്. (naṭṭellāṇu; neṭumtūṇāṇu.)

ちゅうけんさっか 中堅作家 പ്രമുഖ എഴുത്തുകാരിലൊരാൾ. (pramukha eḻuttukārilorāḷ.)

ちゅうけんしゅ 中堅手 BASEBALL സെന്റർ കളിക്കാരൻ. (senṟar kaḷikkāran.)

ちゅうげん 中元 അർദ്ധവാർഷിക ഉപഹാരം. (arddhavārṣika upahāraṃ.)

ちゅうげんうりだし 中元売出し അർദ്ധവാർഷിക വില്പന. (arddhavārṣika vilpana.)

ちゅうこ 中古

〜の ഉപയോഗിച്ച (പഴയ); (upayōgicca (paḻaya);) 〜で買う പഴയത് വാങ്ങുക. (paḻayatɨ vāṅṅuka.)

ちゅうこしゃ 中古車 ഉപയോഗിച്ച മോട്ടോർ കാർ. (upayōgicca mōṭṭōr kār.)

ちゅうこう 昼光 〜性の. പകലിനെ സംബന്ധിച്ച; പകൽ മുഴുവൻ പ്രവർത്തിക്കുന്ന. (pakaline saṃbandhicca; pakal muḻuvan pravarttikkunna.)

ちゅうこうしょく 昼光色 പകൽവെളിച്ചത്തിന്റെ നിറമുള്ള. (pakalveḷiccattinṟe niṟamuḷḷa.)

ちゅうこうねん 中高年 (人)മദ്ധ്യവയസ്കൻ. (maddhyavayaskan.)

ちゅうこく 忠告 ① (ഒരു ചെറിയ) ഉപദേശം. ((oru ceṟiya) upadēśaṃ.) ② (警告)മുന്നറിയിപ്പ്. (munnaṟiyippɨ.) 〜する മുന്നറിയിപ്പ് കൊടുക്കുക; ഉപദേശിക്കുക. (munnaṟiyippɨ koṭukkuka; upadēśikkuka.) 〜に従って(そむいて) ഉപദേശം മാനിച്ച് (നിരസിച്ച്). (upadēśaṃ mānniccɨ (nirasiccɨ).)

ちゅうこくしゃ 忠告者 ഉപദേശക്കാർ. (upadēśakkār.)

ちゅうごくファンド 中国ファンド സർക്കാരിന്റെ ഇടക്കാല കടപ്പത്രിക. (sarkkārinṟe iṭakkāla kaṭappatrika.)

ちゅうごし 中腰 〜で പകുതി ഇരുന്നനിലയിൽ; അർദ്ധാസനസ്ഥനായി. (pakuti irunnanilayil; arddhāsanasthanāyi.)

ちゅうさ 中佐 ① [陸軍] ലഫ്റ്റനന്റ് കേണൽ. (laphṟṟananṟɨ kēṇal.) ② [海軍] കമ്മാണ്ടർ. (kammāṇṭar.) ③ [空軍] ലഫ്റ്റനന്റ് കേണൽ; വിങ്ങ് കമ്മാണ്ടർ. (laphṟṟananṟɨ kēṇal; viṅṅɨ kammāṇṭar.)

ちゅうざ 中座 〜する (മുറിയിൽനിന്നും) ഇടയ്ക്കുവെച്ച് (ആഹാരം കഴിക്കുന്നതിനിടെ) പുറത്തേക്ക് പോവുക. ((muṟiyilninnuṃ) iṭaykkuvayccɨ (āhāraṃ kaḻikkunnatiniṭe) puṟattēkkɨ pōvuka.)

ちゅうさい 仲裁 മദ്ധ്യസ്ഥം വഹിക്കൽ; മദ്ധ്യസ്ഥതീരുമാനത്തിലെത്തൽ. (maddhyasthaṃ vahikkal; maddhyasthatīrumānattilettal.) 〜する മദ്ധ്യസ്ഥം വഹിക്കുക. (maddhyasthaṃ vahikkuka.)

ちゅうさいさいてい 仲裁裁定 മദ്ധ്യസ്ഥൻ തീരുമാനിക്കുന്ന തുക (അവാർഡ്). (maddhyasthan tīrumānikkunna tuka (avārḍɨ).)

ちゅうさいさいばんしょ 仲裁裁判所 ട്രിബ്യൂണൽ കോടതി. (ṭribyūṇal kōṭati.)

ちゅうさいにん 仲裁人 മദ്ധ്യസ്ഥൻ; ആർബിട്രേറ്റർ. (maddhyasthan; ārbiṭrēṟṟar.)

ちゅうざい 駐在 〜の(する)താമസക്കാരനായ (താമസിക്കുന്ന). (tāmasakkāranāya (tāmasikkunna).)

ちゅうざいしょ 駐在所 ☞ 派出(所).

ちゅうさんかいきゅう 中産階級 ഇടത്തരക്കാർ; ഇടത്തരം (കുടുംബങ്ങൾ). (iṭattarakkār; iṭattaraṃ (kuṭuṃbaṅṅaḷ).)

ちゅうし 中止

〜する നിർത്തിവയ്ക്കുക; ഉപേക്ഷിക്കുക (ശ്രമം); (nirttivaykkuka; upēkṣikkuka (śramaṃ);) 〜になる(試合[ശിഅൈ]・争議[സോഗി]・会合[കൈഗോ]などが[നദൊഗ])(雨[അമെ]で[ദെ])(契約[കെഇയകു]などが[നദൊഗ])(行事[ഗ്യോജി]などが[നദൊഗ]) നിർത്തിവയ്ക്കപ്പെടുക; മഴമൂലം നിർത്തിവയ്ക്കപ്പെടുക; റദ്ദുചെയ്യപ്പെടുക (കരാർ); മാറ്റിവയ്ക്കപ്പെടുക (പരിപാടി). (nirttivayɨkkaeppaṭuka; maḻamūlaṃ nirttivaykkappeṭuka; ṟadduceyyappeṭuka (karār); māṟṟivaykkappeṭuka (paripāṭi).)

ちゅうし 注視 〜する ശ്രദ്ധാപൂർവം നിരീക്ഷിക്കുക; ദൃഷ്ടിയുറപ്പിക്കുക. (śraddhāpūrvaṃ nirīkṣikkuka; dṛṣṭiyuṟappikkuka.)

ちゅうじ 中耳 ① മദ്ധ്യകർണ്ണം. (maddhyakarṇṇaṃ.) ② ANAT ടിംപനം. (ṭimpanaṃ.)

ちゅうじえん 中耳炎 ചെവിക്കുള്ളിലെ വീക്കം. (cevikkuḷḷile vīkkaṃ.)

ちゅうじく 中軸 ① അക്ഷദണ്ഡം; അച്ചുതണ്ട്. (akṣadaṇḍaṃ; accutaṇṭɨ.) ② (中心人物)മുഖ്യശക്തി. (mukhyaśakti.)

ちゅうじつ 忠実 〜な വിശ്വസ്തമായ; ആദർശശാലിയായ. (viśvastamāya; ādarśaśāliyāya.) ◇こうちゅうじつど(の)高忠実度(の) ELEC ഹൈഫിഡലിറ്റി. (haiphiḍaliṟṟi.)

ちゅうしゃ 注射 കുത്തിവയ്പ്; വാക്സിനേഷൻ. (kuttivaypɨ; vāksinēṣan.) 〜してもらう കുത്തിവയ്പിക്കുക. (kuttivaypikkuka.) ◇ちゅうしゃき 注射器 സിറിഞ്ച്. (siriñcɨ.) ◇ちゅうしゃばり 注射針 ഇഞ്ചക്ഷൻ സൂചി. (iñcakṣan sūci.) ◇ちゅうしゃやく(えき)注射薬(液) കുത്തിവയ്ക്കാനുള്ള മരുന്ന്. (kuttivaykkānuḷḷa marunnɨ.)

ちゅうしゃ 駐車 〜する (കാർ) പാർക്ക് ചെയ്യുക. ((kār) pārkkɨ ceyyuka.)

ちゅうしゃいはん 駐車違反 പാർക്കിംഗ് നിയമലംഘനം. (pārkimgɨ niyamalaṃghanaṃ.)

ちゅうしゃきんし 駐車禁止 《掲示》"നൊ പാർക്കിംഗ്". ("no pārkkimgɨ".)

ちゅうしゃじょう 駐車場 പാർക്ക് ചെയ്യുന്ന സ്ഥലം; കാർ പാർക്ക്. (pārkkɨ ceyyunna sthalaṃ; kār pārkkɨ.)

ちゅうしゃく 注釈 ☞ 注解.

ちゅうしゅつ 抽出 〜する ഊറ്റിയെടുക്കുക. (ūṟṟiyeṭukkuka.)

ちゅうしゅつぶつ 抽出物 ഊറ്റിയെടുത്ത രസം. (ūṟṟiyeṭutta rasaṃ.)

ちゅうじゅん 中旬 〜(に) (ജനുവരി) മദ്ധ്യത്തോടെ. ((januvari) maddhyattōṭe.)

ちゅうしょう 中小

ちゅうしょうかせん 中小河川 ചെറുതും ഇടത്തരം വലുപ്പമുള്ളതുമായ പുഴകൾ. (ceṟutuṃ iṭattaraṃ valuppamuḷḷatumāya puḻakaḷ.)

ちゅうしょうきぎょう 中小企業 ചെറുതും ഇടത്തരത്തിൽപ്പെടുന്നതുമായ വ്യവസായസംരംഭങ്ങൾ; ചെറുകിട വ്യവസായങ്ങൾ. (ceṟutuṃ iṭattarattilppeṭunnatumāya vyavasāyasaṃraṃbhaṅṅaḷ; ceṟukiṭa vyavasāyaṅṅaḷ.)

ちゅうしょう 中傷 അപവാദം. (apavādaṃ.) 〜する അപവാദം പറഞ്ഞുപരത്തുക. (apavādaṃ paṟaññuparattuka.) 〜的 അപവാദരൂപത്തിലുള്ള. (apavādarūpattiluḷḷa.)

ちゅうしょうしゃ 中傷者 അപവാദം പറഞ്ഞുപരത്തുന്ന ആൾ. (apavādaṃ paṟaññuparattunna āḷ.)

ちゅうしょう 抽象 സംഗ്രഹിക്കൽ; അമൂർത്തമാക്കൽ. (saṃgrahikkal; amūrttamākkal.) 〜的な(に) അമൂർത്തമായ. (amūrttamāya.) 〜する അമൂർത്തമാക്കുക. (amūrttamākkuka.)

ちゅうしょうげいじゅつ 抽象芸術 അമൂർത്ത കല. (amūrtta kala.)

ちゅうしょうめいし 抽象名詞 GRAM അമൂർത്തനാമം. (amūrttanāmaṃ.)

ちゅうしょうろん(におちいる)抽象論(に陥る) അമൂർത്ത വാദപ്രതിവാദത്തിൽ (പതിക്കുക; പെടുക). (amūrtta vādaprativādattil (patikkuka; peṭuka).)

ちゅうじょう 中将 ① [陸軍] ലഫ്റ്റനന്റ് ജനറൽ. (laphṟṟananṟɨ janaṟal.) ② [海軍] വൈസ് അഡ്മിറൽ. (vaisɨ aḍmiṟal.) ③ [空軍] ലഫ്റ്റനന്റ് ജനറൽ; എയർമാർഷൽ. (laphṟṟananṟɨ janaṟal; eyarmārṣal.)

ちゅうじょう 柱状 〜の തൂണിന്റെ ആകൃതിയിലുള്ള. (tūṇinṟe ākṛtiyilulḷa.)

ちゅうしょく 昼食 ഉച്ചഭക്ഷണം. (uccabhakṣaṇaṃ.)

ちゅうしょくかい 昼食会 ഉച്ചസദ്യ. (uccasadya.)

ちゅうしん 中心 കേന്ദ്രബിന്ദു; സത്ത; കാതൽ. (kēndrabindu; satta; kātal.) …を〜として ...കേന്ദ്രബിന്ദുവായെടുത്ത്. (...kēndrabinduvāyeṭuttŧ.) 〜をとる(失う) സ്വന്തം സന്തുലിതാവസ്ഥ (നഷ്ടപ്പെടുക) നിലനിർത്തുക. (svantaṃ santulitāvastha (naṣṭappeṭuka) nilanirttuka.) 〜と周辺 കേന്ദ്രവും പ്രാന്തപ്രദേശവും. (kēndravuṃ prāntapradēśavuṃ.)

ちゅうしんがい 中心街 നഗരമദ്ധ്യം. (nagaramaddhyaṃ.)

ちゅうしんきあつ 中心気圧 കേന്ദ്രമർദ്ദം. (kēndramarddaṃ.)

ちゅうしんじんぶつ 中心人物 നേതാവ്; നായകൻ. (nētāvŧ; nāyakan.)

ちゅうしんせんしゅ 中心選手 പ്രധാന കളിക്കാരൻ. (pradhāna kaḷikkāran.)

ちゅうしんたい 中心体 BIOL കോശങ്ങളിലെ ന്യൂക്ലിയസ്സ് പൊതിഞ്ഞിരിക്കുന്ന പാട (സെൻട്രൊസം). (kōśaṅṅaḷile nyūkliyassŧ potiññirikkunna pāṭa (sentrosaṃ).)

ちゅうしんち 中心地 കേന്ദ്രം. (kēndraṃ.)

ちゅうしん 忠臣 കൂറുള്ള വിധേയൻ. (kūṟulḷa vidhēyan.)

ちゅうしん 衷心

〜から ഹൃദയത്തിന്റെ അടിത്തട്ടിൽനിന്നും; ആത്മാർത്ഥമായി; (hṛdayattinṟe aṭittaṭṭilninnuṃ; ātmārtthamāyi;) 〜からの歓迎 ഹൃദയംഗമമായ സ്വാഗതം. (hṛdayaṃgamamāya svāgataṃ.) 〜からの同情 അഗാധമായ ഖേദം (അനുശോചനം) (രേഖപ്പെടുത്തുക). (agādhamāya khēdaṃ (anuśōcanaṃ) (rēkhappeṭuttuka).)

ちゅうすい 注水 〜する വെള്ളം ഒഴിക്കുക. (veḷḷaṃ oḻikkuka.)

ちゅうすい 虫垂 ANAT പുഴുത്തൊങ്ങൽ. (puḻuttoṅṅal.)

ちゅうすいえん 虫垂炎 MEDICAL അപ്പെണ്ടി സൈറ്റിസ്. (appeṇṭi saiṟṟisŧ.)

ちゅうすう 中枢 കേന്ദ്രം. (kēndraṃ.) 〜的 കേന്ദ്രീകൃതമായ; മുഖ്യമായ. (kēndrīkṛtamāya; mukhyamāya.)

ちゅうすうしんけい 中枢神経 കേന്ദ്രനാഡീവ്യൂഹം. (kēndranāḍīvyūhaṃ.)

中世 (ちゅうせい) മദ്ധ്യകാലഘട്ടം. (maddhyakālaghaṭṭaṃ.) 〜の മദ്ധ്യകാലഘട്ടത്തിലെ. (maddhyakālaghaṭṭattile.)

ちゅうせいえいご 中世英語 മദ്ധ്യകാല ഇംഗ്ലീഷ്. (maddhyakāla iṃglīṣŧ.)

ちゅうせいラテンご 中世ラテン語 ((*abbr.* ML)) മദ്ധ്യകാല ലത്തീൻ. (maddhyakāla lattīn.)

ちゅうせい 中性

〜(の) GRAM (വ്യാകരണം) നപുംസകലിംഗം; ((vyākaraṇaṃ) napuṃsakaliṃgaṃ;) (രസതന്ത്രം) അമ്ളമോ ക്ഷാരമോ അല്ലാത്ത; ((rasatantraṃ) amḷamō kṣāramō allātta;) 〜化 *☞ 中和. ◇ ちゅうせいし 中性紙 അമ്ലരഹിത കടലാസ്. (amlarahita kaṭalāsŧ.) ◇ちゅうせいしぼう 中性脂肪 ന്യൂട്രൽ കൊഴുപ്പ്. (nyūṭral koḻuppŧ.) ◇ちゅうせいせんざい 中性洗剤 ☞ 洗剤. ◇ ちゅうせいめいし 中性名詞 നപുംസകലിംഗനാമം. (napuṃsakaliṃganāmaṃ.)

ちゅうせい 忠誠 കൂറ്; വിധേയത്വം. (kūṟŧ; vidhēyatvaṃ.) 〜を誓う കൂറ് പ്രതിജ്ഞ ചെയ്യുക. (kūṟŧ pratijña ceyyuka.)

ちゅうぜい 中背 〜の ശരാശരി ഉയരമുള്ള (ആൾ). (śarāśari uyaramulḷa (āḷ).)

ちゅうせいし 中性子 PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) ന്യൂട്രൊൺ. ((bhautikaśāstraṃ) nyūṭron.)

ちゅうせいしばくだん 中性子爆弾 (ഭൗതികശാസ്ത്രം) ന്യൂട്രൊൺ ബോംബ്. ((bhautikaśāstraṃ) nyūṭron bōmbŧ.)

ちゅうせいだい 中生代 GEOL മെസൊസൊഃയിക്; മധ്യഭൂവിജ്ഞാനീയകാലപരമായ. (mesosoḥyikŧ; madhyabhūvijñānīyakālaparamāya.)

ちゅうせき 沖積

ちゅうせきど 沖積土 എക്കൽ; പുഴയൊഴുക്കിൽ ഉണ്ടായ ഭൂമി. (ekkal; puḻaṯūrnnuṇṭāya bhūmi.)

ちゅうせきせい(そう) 沖積世(層) എല്ലൂവിയൽ കാലഘട്ടം (എല്ലൂവിയം). (ellūviyal kālaghaṭṭaṃ (ellūviyaṃ).)

ちゅうせつ 忠節 ☞ 忠誠.

ちゅうぜつ 中絶

〜する［事が主語］ഇടയിൽ കടന്ന് തടസ്സപ്പെടുത്തുക; (iṭayil kaṭannŧ taṭassappeṭuttuka;) *☞ 中止. ◇ にんしんちゅうぜつをする 妊娠中絶をする ഗർഭം അലസിപ്പിക്കുക. (garbhaṃ alasippikkuka.)

ちゅうせん 抽選,抽籤 ലോട്ടറി. (lōṭṭari.) 〜する നറുക്കിട്ടെടുക്കുക. (naṟukkiṭṭeṭukkuka.) 〜に当たる（はずれる）ലോട്ടറി അടിക്കുക. (lōṭṭari aṭikkuka.) 〜で നറുക്കിട്ട്. (naṟukkiṭṭŧ.)

ちゅうせんけん 抽籤券 ലോട്ടറി ടിക്കറ്റ്. (lōṭṭari ṭikkaṟṟŧ.) 抽籤器(ちゅうせんき) ലോട്ടറിയന്ത്രം. (lōṭṭariyantraṃ.)

ちゅうせんきょく 中選挙区 ഇടത്തരം (വലുപ്പമുള്ള) നിയോജകമണ്ഡലം. (iṭattaraṃ (valuppamulḷa) niyōjakamaṇḍalaṃ.)

ちゅうぞう 鋳造 〜する［像などを］［貨幣を］വാർത്തെടുക്കുക; അച്ചിൽ അടിച്ചെടുക്കുക (നാണയം). (vārtteṭukkuka; accil aṭicceṭukkuka (nāṇayaṃ).)

ちゅうぞうご 鋳造語 ആവശ്യത്തിന്ന് ഉണ്ടാക്കിയെടുത്ത വാക്ക്. (āvaśyattinnŧ uṇṭākkiyeṭutta vākkŧ.)

ちゅうぞうしょ 鋳造所 ① കമ്മട്ടം. (kammaṭṭaṃ.) ②（造幣局）നാണയം വാർത്തെടുക്കുന്ന സ്ഥലം. (nāṇayaṃ vārtteṭukkunna sthalaṃ.)

ちゅうたい 中隊 ① സൈന്യവിഭാഗം. (sainyavibhāgaṃ.) ②（砲兵）ബാറ്ററി (സൈന്യം). (bāṟṟari (sainyaṃ).)

ちゅうたいちょう 中隊長 കേപ്റ്റൻ. (kēpṟṟan.)

ちゅうたい 中退 〜する ഇടയ്ക്കുവയ്ച്ച് നിർത്തുക (കോളെജ് വിദ്യാഭ്യാസം). (iṭaykkuvayccŧ nirttuka (kōḷejŧ vidyābhyāsaṃ).)

ちゅうたいしゃ 中退者 ഇടയ്ക്കുവയ്ച്ച് (പഠിത്തം) നിർത്തിയ ആൾ. (iṭaykkuvayccŧ (paṭhittaṃ) nirttiya āḷ.)

ちゅうだん 中断 തടസ്സപ്പെടുത്തൽ. (taṭassappeṭuttal.) 〜させる തടസ്സപ്പെടുത്തുക; ഇടയിൽക്കയറി പറയുക; തുടരാതിരിക്കുക. (taṭassappeṭuttuka; iṭayilkkayaṟi paṟayuka; tuṭarātirikkuka.) 一時〜する അല്പനേരം നിർത്തിവയ്ക്കുക. (alpanēraṃ nirttivaykkuka.)

ちゅうだん 中段 ①（階段の）ഇറങ്ങിവരുന്ന നിലം; (കോണിപ്പടിയുടെ). (iṟaṅṅivarunna nilaṃ; (kōṇippaṭiyuṭe).) ②（寝台車の）(തീവണ്ടിയിലെ) ഇടയ്ക്കുള്ള കിടപ്പിടം (മിഡിൽ ബർത്ത്). ((tīvaṇṭiyile) iṭaykkulḷa kiṭappiṭaṃ (miḍil barttŧ).)

ちゅうちゅう 〜鳴く［ねずみが］കീ കീ കരയുക (എലി). (kī kī karayuka (eli).)

ちゅうちょ 躊躇 ശങ്ക. (śaṅka.) 〜する ശങ്കിക്കുക; മനശ്ചാഞ്ചല്യം കാട്ടുക; (śaṅkikkuka; manaścāñcalyaṃ kāṭṭuka;) 〜せずに ശങ്ക കൂടാതെ; (śaṅka kūṭāte;) 〜しながら(口[കച്ചി]ごもって[ഗൊമൊത്ത്തെ]) ശങ്കയോടെ. (śaṅkayōṭe.)

ちゅうづり 宙釣り 〜になる വായുവിൽ തൂങ്ങിക്കിടക്കുക. (vāyuvil tūṅṅikkiṭakkuka.)

ちゅうてつ 鋳鉄 പച്ചിരുമ്പ്. (paccirumpŧ.)

ちゅうてん 中天 ആകാശ(ത്ത്); വായു(വിൽ). (ākāśa(ttŧ); vāyu(vil).)

ちゅうてん 中点 MATH മദ്ധ്യബിന്ദു (ഗണിതം). (maddhyabindu (gaṇitaṃ).)

ちゅうと 中途

〜に［で］പകുതിവഴിക്ക്; പകുതിക്ക് വെച്ച്; (pakutivaḻikkŧ; pakutikkŧ veccŧ;) 〜で退学する ഇടയ്ക്ക് വെച്ച് പഠിപ്പുനിർത്തുക. (iṭaykkŧ veccŧ paṭhippunirttuka.)

ちゅうとかいやく 中途解約 സമയമെത്തുന്നതിനുമുന്നേ റദ്ദ്(ചെയ്യുക). (samayamettunnatinnumunnē raddu(ceyyuka).)

ちゅうとさいよう 中途採用 "മിഡ് കേരീർഹയറിംഗ്". ("miḍŧ kērīrhayariṃgŧ".)

ちゅうとたいがくしゃ 中途退学者 പഠിപ്പ് ഇടയ്ക്കുവയ്ച്ച് നിർത്തിയ വിദ്യാർത്ഥി. (paṭhippŧ iṭaykkuvayccŧ nirttiya vidyārtthi.)

ちゅうとう 中等 〜の（並の）ഇടത്തരം; ശരാശരി. (iṭattaraṃ; śarāśari.)

ちゅうとうきょういく 中等教育 മദ്ധ്യമവിദ്യാഭ്യാസം. (maddhyamavidyābhyāsaṃ.)

ちゅうとうひん 中等品 ഇടത്തരം സാധനം (ഗുണനിലവാരത്തിന്റെ കാര്യത്തിൽ). (iṭattaraṃ sādhanaṃ (guṇanilavārattinṟe kāryattil).)

ちゅうとう 柱頭 തലസ്ഥാനം. (talasthānaṃ.)

ちゅうどう 中道 〜を行く മദ്ധ്യമാർഗ്ഗം സ്വീകരിക്കുക. (maddhyamārggaṃ svīkarikkuka.)

ちゅうどうは 中道派 മദ്ധ്യമാർഗ്ഗം സ്വീകരിക്കുന്ന ആൾ (പാർട്ടി). (maddhyamārggaṃ svīkarikkunna āḷ (pārṭṭi).)

ちゅうどうう(さ)はの 中道右(左)派の മദ്ധ്യത്തിൽനിന്ന് വലത് (ഇടത്) നീങ്ങിയ (കക്ഷി). (maddhyattilninnŧ valatŧ (iṭatŧ) nīṅṅiya (kakṣi).)

ちゅうどうせいとう 中道政党 ഇടതും വലതുമല്ലാത്ത മിതവാദി കക്ഷി. (iṭatuṃ valatumallātta mitavādi kakṣi.)

ちゅうどく 中毒 ① വിഷബാധയേൽക്കൽ; അത്യാസക്തിക്കടിമപ്പെടൽ. (viṣabādhayēlkkal; atyāsaktikkaṭimappeṭal.) 〜する［人が主語］［物［മൊനൊ］が［ഗ］主語［ശുഗൊ］］വിഷബാധയേൽക്കുക; വയറിന് പിടിക്കാതിരിക്കുക; അഭിപ്രായവ്യത്യാസമുണ്ടായിരിക്കുക. (viṣabādhayēlkkuka; vayaṟinŧ piṭikkātirikkuka; abhiprāyavyatyāsamuṇṭāyirikkuka.) ② *colloq.*（人）വർക്കഹോളിക്ക് (ജോലിഭ്രാന്തൻ). (varkkahōḷikkŧ (jōlibhrāntan).) ◇ちゅうどくかんじゃ 中毒患者 മദ്യത്തിനോ മയക്കുമരുന്നിനോ അടിമപ്പെട്ട വ്യക്തി. (madyattinō mayakkumarunninō aṭimappeṭṭa vyakti.) ◇ちゅうどくしょうじょう 中毒症状 വിഷം ബാധിച്ചതിന്റെ അടയാളങ്ങൾ. (viṣaṃ bādhiccatinṟe aṭayāḷaṅṅaḷ.) ◇いっさんかちゅうどく 一酸化中毒 കാർബൺ മോണോക്സൈഡ് വിഷമേൽക്കൽ. (kārbaṇ mōṇōksaiḍŧ viṣamēlkkal.)

ちゅうとはんぱ 中途半端 〜なことをする പകുതിയാക്കിവയ്ക്കുക (എല്ലാ കാര്യവും). (pakutiyākkivaykkuka (ellā kāryavuṃ).)

ちゅうとん 駐屯 〜している（占領）നിലയുറപ്പിച്ചിരിക്കുക; അധിനിവേശം ഉറപ്പിക്കുക. (nilayuṟappiccirikkuka; adhinivēśaṃ uṟappikkuka.)

ちゅうとんぐん 駐屯軍 ① അധിനിവേശസേന. (adhinivēśasēna.) ②（守備の）ഗാരിസൺ (സേന). (gārisaṇ (sēna).)

ちゅうとんち 駐屯地 താവളം; പോസ്റ്റ്. (tāvaḷaṃ; pōsṟṟŧ.)

チュートン ട്യൂട്ടോൺ വർഗ്ഗക്കാർ. (ṭyūṭṭoṇ varggakkār.) 〜の ട്യൂട്ടോൺ (ജർമ്മൻ) വർഗ്ഗത്തെസംബന്ധിച്ച. (ṭyūṭṭoṇ (jarmman) varggattesaṃbandhicca.)

チューナー ട്യൂണർ. (ṭyūṇar.)

ちゅうにかい 中二階 മെസ്സാനിൻ നില (കെട്ടിടത്തിന്റെ). (messānin nila (keṭṭiṭattinṟe).)

ちゅうにく 中肉

ちゅうにくちゅうぜいの 中肉中背の സാധാരണ പൊക്കവും തടിയും ഉള്ള (ആൾ). (sādhāraṇa pokkavuṃ taṭiyuṃ uḷḷa (āḷ).)

ちゅうにち 中日（彼岸の）വിഷുദിവസം (രാവും പകലും തുല്യമായ ദിനം). (viṣudivasaṃ (rāvuṃ pakaluṃ tulyamāya dinaṃ).)

ちゅうにゅう 注入 〜する（思想などを）ഒഴിക്കുക; കലർത്തുക (ഒന്നു മറ്റൊന്നിനോട്). (oḻikkuka; kalarttuka (onnu maṟṟonninōṭŧ).)

チューニング ട്യൂണിംഗ്. (ṭyūṇiṃgŧ.)

ちゅうねん 中年 മദ്ധ്യവയസ്സ്. (maddhyavayassŧ.) 〜の മദ്ധ്യവയസ്കനായ. (maddhyavayaskanāya.) 〜を過ぎた പ്രായമായ. (prāyamāya.)

ちゅうねんぶとり 中年太り മദ്ധ്യവയസ്സിന്റെ മേദസ്സ്. (maddhyavayassinṟe mēdassŧ.)

ちゅうのう 中脳 ANAT മദ്ധ്യമസ്തിഷ്കം. (maddhyamastiṣkaṃ.)

ちゅうは 中波［無線の］മീഡിയം വെയിവ് (റേഡിയോ തരംഗം). (mīḍiyaṃ veyivŧ (ṟēḍiyō taraṃgaṃ).)

チューバ ട്യൂബാ (ഒരുതരം കുഴൽവാദ്യം). (ṭyūbā (orutaraṃ kuḻalvādyaṃ).)

ちゅうばいか 虫媒花 പ്രാണികളെ ആകർഷിക്കുന്നതരം പുഷ്പങ്ങൾ (എൻറ്റൊമോഫിലസ്). (prāṇikaḷe ākarṣikkunnataraṃ puṣpaṅṅaḷ (enṟṟomōphilasŧ).)

ちゅうはば 中幅 〜の ഇടത്തരം വീതിയുള്ള. (iṭattaraṃ vītiyuḷḷa.)

ちゅうばん 中判 〜の ഇടത്തരം വലുപ്പത്തിലുള്ള. (iṭattaraṃ valuppattiluḷḷa.)

ちゅうばんせん 中盤戦 〜に入る രംഗമദ്ധ്യത്തിലെത്തുക (കളിയുടെ). (raṃgamaddhyattilettuka (kaḷiyuṭe).)

ちゅうび 中火 ഇടത്തരം തീനാളം. (iṭattaraṃ tīnāḷaṃ.)

ちゅうぶ 中風 ☞ 中風(ちゅうふう).

ちゅうぶ 中部 മദ്ധ്യഭാഗം (കേന്ദ്രഭാഗം). (maddhyabhāgaṃ (kēndrabhāgaṃ).)

チューブ ①

നീണ്ട കുഴൽ; (nīṇṭa kuḻal;) 〜入り絵具 (ട്യൂബിലാക്കിയ) വിവിധവർണ്ണക്കൂട്ടുകൾ ((ṭyūbilākkiya) vividhavarṇṇakkūṭṭukaḷ) ②（タイヤの）(ടയറിന്റെ) ട്യൂബ്. ((ṭayaṟinṟe) ṭyūbŧ.)

ちゅうふう, ちゅうぶう 中風 പക്ഷാഘാതം. (pakṣāghātaṃ.)

ちゅうふく 中腹 〜に［で］മലകയറ്റത്തിന്റെ പകുതിവഴിക്ക്. (malakayaṟṟattinṟe pakutivaḻikkŧ.)

ちゅうぶらりん 宙ぶらりん 〜の［未解決］തൂങ്ങിക്കിടക്കുന്ന; തീർപ്പാകാതെ കിടക്കുന്ന. (tūṅṅikkiṭakkunna; tīrppākāte kiṭakkunna.)

ちゅうへん 中編

ちゅうへんしょうせつ 中編小説 കൊച്ചുനോവൽ (നോവലെറ്റ്). (koccunōval (nōvaleṟṟŧ).)

ちゅうぼう 厨房 ① അടുക്കള. (aṭukkaḷa.) ②（飛行機・船の）ഭക്ഷണം പാകംചെയ്യുന്ന ഭാഗം (കപ്പലിലെ); (വിമാനത്തിലെ). (bhakṣaṇaṃ pākaṃceyyunna bhāgaṃ (kappalile); (vimānattile).)

ちゅうみつ 稠密 人口〜である［場所が主語］ജനസംഖ്യ വളരെ കൂടിയിരിക്കുക; ജനസംഖ്യ വളരെ അധികമായിരിക്കുക. (janasaṃkhya vaḷare kūṭiyirikkuka; janasaṃkhya vaḷare adhikamāyirikkuka.)

ちゅうもく 注目 നോട്ടീസ്; ശ്രദ്ധ. (nōṭṭīsu; śraddha.) ～する ശ്രദ്ധിക്കുക; നിരീക്ഷിക്കുക. (śraddhikkuka; nirīkṣikkuka.) ～をひく ശ്രദ്ധ ആകർഷിക്കുക. (śraddha ākarṣikkuka.) ～に値する ശ്രദ്ധാർഹമായിരിക്കുക. (śraddhārhamāyirikkuka.) ～すべき ശ്രദ്ധയർഹിക്കുന്ന; നിസ്തുലമായ. (śraddhayarhikkunna; nistulamāya.)

ちゅうもん 注文 ①［あつらえ］കല്പന. (kalpana.) ②［希望］അപേക്ഷ. (apēkṣa.) ～する ആവശ്യപ്പെടുക (ഒരു സാധനം, കടയിൽനിന്നും); ആഗ്രഹം പ്രകടിപ്പിക്കുക; അപേക്ഷിക്കുക. (āvaśyappeṭuka (oru sādhanaṃ, kaṭayilninnuṃ); āgrahaṃ prakaṭippikkuka; apēkṣikkuka.) ～がたくさんある (ചരക്കുകൾക്ക്) ആവശ്യക്കാർ ധാരാളമുണ്ട്. ((carakkukaḷkku) āvaśyakkār dhārāḷamuṇṭu.)

ちゅうもんさき 注文先 ①（注文主）ആവശ്യപ്പെട്ട ആൾ. (āvaśyappeṭṭa āḷ.) ②（引受人）ആവശ്യപ്പെട്ട സാധനം ലഭിച്ച ആൾ. (āvaśyappeṭṭa sādhanaṃ labhicca āḷ.)

ちゅうもんしょ 注文書 ആവശ്യപ്പെടാനുള്ള ഫാറം. (āvaśyappeṭānuḷḷa phāṟaṃ.)

ちゅうもんひん 注文品 ആവശ്യപ്പെട്ട സാധനങ്ങൾ. (āvaśyappeṭṭa sādhanaṅṅaḷ.)

ちゅうもんふく 注文服 ആവശ്യത്തിന്നനുസരിച്ചുണ്ടാക്കിയ വസ്ത്രം (ഓർഡർമെയ്ഡ്). (āvaśyattinnanusariccuṇṭākkiya vastraṃ (ōrḍarmeyḍu).)

ちゅうや 昼夜

ちゅうやけんこう（こうたいで）昼夜兼行（交代で） രാവും പകലും (ഷിഫ്റ്റുകളിൽ ഇടവിട്ട് പണിയെടുക്കൽ). (rāvuṃ pakaluṃ (ṣiphṟṟkaḷil iṭaviṭṭu paṇiyeṭukkal).)

ちゅうゆ 注油 എണ്ണയിടൽ; അയവുവരുത്തൽ. (eṇṇayiṭal; ayavuvaruttal.) ～する എണ്ണയിടുക; (എഞ്ചിനിൽ) എണ്ണയൊഴിക്കുക. (eṇṇayiṭuka; (eñcinil) eṇṇayoḻikkuka.)

ちゅうゆき 注油器 എണ്ണയിടുന്ന സാമഗ്രി. (eṇṇayiṭunna sāmagri.)

ちゅうよう 中庸

～（の徳）മിതത്വം; (mitatvaṃ;) ～を得た മിതമായ; യുക്തിസഹമായ; (mitamāya; yuktisahamāya;) ～を守る മിതത്വം പാലിക്കുക; യുക്തിസഹമായ മദ്ധ്യമാർഗ്ഗം അവലംബിക്കുക. (mitatvaṃ pālikkuka; yuktisahamāya maddhyamārggaṃ avalambikkuka.)

ちゅうりつ 中立 ചേരിചേരായ്മ. (cēricērāyma.)（厳正）～を守る ചേരിചേരാ (നയം) പാലിക്കുക. (cēricērā (nayaṃ) pālikkuka.) ◇ちゅうりつちたい（は，ぎいん，こく）中立地帯（派，議員，国） നിഷ്പക്ഷമേഖല. (niṣpakṣamēkhala.) ◇ぶそうちゅうりつ 武装中立 സായുധീകരിച്ച നിഷ്പക്ഷത. (sāyudhīkaricca niṣpakṣata.)

チューリップ ട്യൂ ലിപ്പ് (പൂവ്). (ṭyū lippu (puvu).)

ちゅうりゃく 中略 数行～ചില വരികൾ വിട്ടുകളഞ്ഞിരിക്കുന്നു. (cila varikaḷ viṭṭukaḷaññirikkunnu.)

ちゅうりゅう 中流 ① മദ്ധ്യഭാഗം (പുഴയുടെ); പകുതിവഴിക്ക് (പുഴയുടെ). (maddhyabhāgaṃ (puḻayuṭe); pakutivaḻikku (puḻayuṭe).) ②（階級の）ഇടത്തരക്കാർ. (iṭattarakkār.)

ちゅうりゅうかてい 中流家庭 ഇടത്തരം കുടുംബം. (iṭattaraṃ kuṭumbaṃ.)

ちゅうりゅうぐん 駐留軍 അധിനിവേശസൈന്യം. (adhinivēśasainyaṃ.) 在日アメリカ～യു.-എസ്.-അധിനിവേശസൈന്യം-ജാപ്പാനിൽ നിലയുറപ്പിച്ച. (yu.-esu.-adhinivēśasainyaṃ-jāppānil nilayuṟappicca.)

ちゅうりん 駐輪

ちゅうりんじょう 駐輪場 സൈക്കിൾ പാർക്കുചെയ്യുന്ന സ്ഥലം. (saikkiḷ pārkkuceyyunna sthalaṃ.)

ちゅうわ 中和 CHEM നിഷ്ക്രിയമാക്കൽ; സമതുലിതമാക്കൽ. (niṣkriyamākkal; samatulitamākkal.) ～する（毒［ദൊക്കു］を［വൊ］）നിഷ്ക്രിയമാക്കുക; പ്രതികരിക്കുക. (niṣkriyamākkuka; pratikarikkuka.)

チューンアップ ട്യൂൺ അപ്പ്. (ṭyūṇ appu.)

チュニックコート ട്യൂണിക്ക് കോട്ട് (പുറം വസ്ത്രം). (ṭyūṇikku kōṭṭu (puṟaṃ vastraṃ).)

ちゅんちゅん ～鳴く［小鳥が］(പക്ഷികൾ) ചിലയ്ക്കുക; കലപില ഒച്ചയുണ്ടാക്കുക. ((pakṣikaḷ) cilaykkuka; kalapila occayuṇṭākkuka.)

- ちょ - 著 വക;...ന്റെ വക (ഗ്രന്ഥം); ഗ്രന്ഥകാരന്റെ പേര് ചേർക്കാനുള്ള സംജ്ഞ. (vaka;..nṟe vaka (granthaṃ); granthakāranṟe pēru cērkkānuḷḷa saṃjña.)

ちょ 緒 ～につく പുറപ്പെടുക. (puṟappeṭuka.)

ちょいちょい ☞ ちょくちょく.

ちょう - 超 - അത്യുത്തമം. (atyuttamaṃ.) ～純水 അതിവിശുദ്ധജലം. (ativiśuddhajalaṃ.) ～新星 സൂപ്പർനോവ (ജ്യോതിർഗോള പ്രതിഭാസം). (sūpparnōva (jyōtirgōḷa pratibhāsaṃ).)

- 丁 (- ちょう) ഒരെണ്ണം; ഒരു ജോടി (കത്രിക). (oreṇṇaṃ; oru jōṭi (katrika).)

- ちょう - 調

ロ長～MUS സംഗീതത്തിലെ ബി മെയിജർ; (saṃgītattile bi meyijar;)

ロ短～MUS 七五～の詩 ഏഴ് അഞ്ച് മാത്രകളിലുള്ള ഒരുതരം കവിത. (ēḻu añcu mātrakaḷiluḷḷa orutaraṃ kavita.)

ちょう 兆［数］ലക്ഷം കോടി; പത്തൊൻപത് സ്ഥാനമുള്ള സംഖ്യ; ട്രില്യൺ. (lakṣaṃ kōṭi; pattonpatu sthānamuḷḷa saṃkhya; ṭrilyaṇ.)

ちょう 疔 MEDICAL മൂക്കിലെ കുരു; പ്രമേഹക്കുരു. (mūkkile kuru; pramēhakkuru.)

ちょう 町 ① നഗരം. (nagaraṃ.) ②（街）തെരുവ്. (teruvu.)

ちょう 長 ①［首領］തലവൻ; മുഖ്യൻ; നേതാവ്. (talavan; mukhyan; nētāvu.) ②［長所］☞ 長所. ◇ いっちょういったんがある 一長一短がある അനുകൂലവും പ്രതികൂലവുമായ ഘടകങ്ങളുണ്ട്. (anukūlavuṃ pratikūlavumāya ghaṭakaṅṅaḷuṇṭu.)

ちょう 朝 രാജവംശം; രാജവംശത്തിന്റെ ഭരണകാലഘട്ടം. (rājavaṃśaṃ; rājavaṃśattinṟe bharaṇakālaghaṭṭaṃ.)

ちょう 腸 ദഹനേന്ദ്രിയങ്ങൾ; വയറ്. (dahanēndriyaṅṅaḷ; vayaṟu.) ～が悪い വയറ്റിന്ന് സുഖമില്ല. (vayaṟṟinnu sukhamilla.)

ちょうかいよう 腸潰瘍 കുടൽപ്പുണ്ണ്. (kuṭalppuṇṇu.)

ちょうチフス 腸チフス ☞ チフス.

ちょうへいそく（カタル，けっかく）腸閉塞（カタル，結核） പീനസം; (വയറ്റിലെ തടസ്സം; ക്ഷയം). (pīnasaṃ; (vayaṟṟile taṭassaṃ; kṣayaṃ).)

ちょうねんてん 腸捻転 വയറ്റിലെ കുരുക്ക്. (vayaṟṟile kurukku.) *☞ 腸炎.

チョウ 蝶 ചിത്രശലഭം. (citraśalabhaṃ.)

ちょうあい 寵愛 താല്പര്യം; പ്രേമം; അനുഗ്രഹം. (tālparyaṃ; prēmaṃ; anugrahaṃ.) ～する താല്പര്യം കാട്ടുക; പ്രേമിക്കുക; സംരക്ഷണം നല്കുക. (tālparyaṃ kāṭṭuka; prēmikkuka; saṃrakṣaṇaṃ nalkuka.) ～を受ける（失う）പ്രത്യേക വാത്സല്യത്തിന്ന് പാത്രമാവുക. (pratyēka vātsalyattinnu pātramāvuka.)

ちょうい 弔意 ～を表する അനുശോചനം രേഖപ്പെടുത്തുക; വേദന പ്രകടിപ്പിക്കുക. (anuśōcanaṃ rēkhappeṭuttuka; vēdana prakaṭippikkuka.)

ちょうい 弔慰 ～する ☞ 弔意（を表する）.

ちょういきん 弔慰金 അനുശോചനപ്രകടനത്തോടൊപ്പം കൊടുക്കുന്ന പണം. (anuśōcanaprakaṭanattōṭoppaṃ koṭukkunna paṇaṃ.)

ちょういん 調印 ഒപ്പുവെയ്ക്കൽ; ഒപ്പ്. (oppuveykkal; oppu.) 〜する ഒപ്പ് വയ്ക്കുക (ഉടമ്പടിയിൽ). (oppu vaykkuka (uṭampaṭiyil).)

ちょういんこく 調印国 (കരാറിൽ) ഒപ്പിടുന്ന രാജ്യം. ((karāṟil) oppiṭunna rājyaṃ.)

ちょういんしき 調印式 ഒപ്പ് വയ്ക്കുന്ന ചടങ്ങ്. (oppu vaykkunna caṭaṅṅu.)

ちょうえき 懲役 കഠിനതടവ്. (kaṭhinataṭavu.) 〜に行く ജയിലിലേക്കയക്കുക. (jayililēkkayakkuka.) 〜に処せられる കഠിനതടവിന്ന് ശിക്ഷിക്കപ്പെടുക. (kaṭhinataṭavinnu śikṣikkappeṭuka.)

ちょうえつ 超越 〜する വിട്ടുനില്ക്കുക; മാറിനില്ക്കുക; (മറ്റുള്ളവരിൽനിന്നും) മാറിനില്ക്കുക; അവഗണിക്കുക (സ്വന്തം സുരക്ഷ). (viṭṭunilkkuka; māṟinilkkuka; (maṟṟuḷḷavarilninnuṃ) māṟinilkkuka; avagaṇikkuka (svantaṃ surakṣa).)

ちょうえん 腸炎 MEDICAL എന്ററിറ്റിസ് ബാക്ടീരിയ കാരണമുണ്ടാകുന്ന ഉദരരോഗം. (enṟariṟṟisu bāktīriya kāraṇamuṇṭākunna udararōgaṃ.)

ちょうえんビブリオ 腸炎ビブリオ എന്ററിറ്റിസ് വിബ്രിയൊ (ബാക്ടീരിയ). (enṟariṟṟisu vibriyo (bāktīriya).)

ちょうおん 長音 PHONET നീണ്ടശബ്ദം. (nīṇṭaśabdaṃ.)

ちょうおんぷ 長音符 PHONET ദീർഘശബ്ദചിഹ്നം. (dīrghaśabdacihnaṃ.)

ちょうおん 調音 ① ഉച്ചാരണം. (uccāraṇaṃ.) ② [楽器の](സംഗീതോപകരണങ്ങളിലെ) ശബ്ദവ്യഞ്ജനം. ((saṃgītōpakaraṇaṅṅaḷile) śabdavyañjanaṃ.) ☞ 調律.

ちょうおんかい 長音階 MUS (സംഗീതത്തിലെ) മെയ്ജർ (സ്കെയിൽ). ((saṃgītattile) meyjar (skeyil).)

ちょうおんそく 超音速 PHYS ശബ്ദാധികവേഗത. (śabdādhikavēgata.)

ちょうおんそくりょかっき 超音速旅客機 ☞ SST.

ちょうおんぱ 超音波 PHYS കേൾവിക്കപ്പുറം കടക്കുന്ന ശബ്ദതരംഗങ്ങൾ. (kēḷvikkappuṟaṃ kaṭakkunna śabdataraṃgaṅṅaḷ.)

ちょうおんぱけんさ 超音波検査 അൾട്രാസൊണൊഗ്രാഫി (രോഗപരിശോധന). (alṭrāsoṇogrāphi (rōgapariśōdhana).)

ちょうか 弔歌 ☞ 挽歌(ばんか).

ちょうか 超過 കവിഞ്ഞുപോകൽ. (kaviññupōkal.) 〜する കവിഞ്ഞുപോവുക; കവിയുക. (kaviññupōvuka; kaviyuka.)

ちょうかきんむする 超過勤務する ഓവർടൈം വേലചെയ്യുക. (ōvarṭaiṃ vēlaceyyuka.)

ちょうかきんむてあて 超過勤務手当 ഓവർടൈം അലവൻസ്. (ōvarṭaiṃ alavansu.)

ちょうかい 町会

ちょうかい(ぎいん)町会(議員) നഗരസഭയിലെ (അംഗം). (nagarasabhayile (aṃgaṃ).)

ちょうかい 懲戒 അച്ചടക്കം നടപ്പാക്കൽ; ശാസന; അച്ചടക്കലംഘനത്തിനുള്ള ശിക്ഷ. (accaṭakkaṃ naṭappākkal; śāsana; accaṭakkalaṃghanattinuḷḷa śikṣa.)

ちょうかいしょぶん(をうける)懲戒処分(を受ける) അച്ചടക്കലംഘനത്തിനുള്ള നടപടി സ്വീകരിക്കുക. (accaṭakkalaṃghanattinuḷḷa naṭapaṭi svīkarikkuka.)

ちょうかいめんしょく 懲戒免職 അച്ചടക്കലംഘനംമൂലം ജോലിയിൽനിന്നും പിരിച്ചുവിടപ്പെടൽ. (accaṭakkalaṃghanaṃmūlaṃ jōliyilninnuṃ piriccuviṭappeṭal.)

ちょうかい 潮解 CHEM (രസതന്ത്രം) ഖരപദാർത്ഥങ്ങൾ അന്തരീക്ഷത്തിൽ നിന്നും ഈർപ്പം വലിച്ചെടുത്ത് ദ്രവപദാർത്ഥമായി മാറുന്ന രാസപ്രക്രിയ.. ((rasatantraṃ) kharapadārtthaṅṅaḷ antarīkṣattil ninnuṃ īrppaṃ valicceṭuttu dravapadārtthamāyi māṟunna rāsaprakriya..) 〜する (ഖരപദാർത്ഥങ്ങൾ) അന്തരീക്ഷത്തിൽ നിന്നും ഈർപ്പം വലിച്ചെടുത്ത് ദ്രവപദാർത്ഥമായി മാറുക. ((kharapadārtthaṅṅaḷ) antarīkṣattil ninnuṃ īrppaṃ valicceṭuttu dravapadārtthamāyi māṟuka.)

ちょうかく 聴覚 കേൾവി (ഇന്ദ്രിയം); ശ്രവണശക്തി. (kēḷvi (indriyaṃ); śravaṇaśakti.)

ちょうかくしんけい 聴覚神経 ശ്രവണനാഡി. (śravaṇanāḍi.)

ちょうかく 頂角 MATH ലംബമാന കോണം (ഗണിതം). (laṃbamāna kōṇaṃ (gaṇitaṃ).)

ちょうかん 長官 ◇かんぼうちょうかん 官房長官 മന്ത്രിസഭയുടെ ചീഫ് സെക്രട്ടറി. (mantrisabhayuṭe cīphu sekraṭṭaṟi.) ◇こくむちょうかん 国務長官 സ്റ്റേറ്റ് സെക്രട്ടറി. (sṟṟēṟṟu sekraṭṭaṟi.) ◇ちほうちょうかん 地方長官 [知事] ഗവർണ്ണർ (ചിജി). (gavarṇṇar (ciji).)

ちょうかん 朝刊 പ്രഭാതപത്രം; പത്രത്തിന്റെ പ്രഭാതപ്പതിപ്പ്. (prabhātapatraṃ; patrattinṟe prabhātappatippu.)

ちょうかんず 鳥瞰図 വിഹഗവീക്ഷണം. (vihagavīkṣaṇaṃ.)

ちょうき 弔旗 〜を掲げる(船が)കരിങ്കൊടി ഉയർത്തുക; പകുതി താഴ്ത്തി കൊടികെട്ടുക. (kariṅkoṭi uyarttuka; pakuti tāḻtti koṭikeṭṭuka.)

ちょうき 長期 〜にわたる ദീർഘകാലം നീണ്ടുനില്ക്കുക. (dīrghakālaṃ nīṇṭunilkkuka.) ◇ちょうきかしつけ(とりひき)長期貸付(取引) നീണ്ടകാലത്തെ വായ്പ (ഇടപാടുകൾ). (nīṇṭakālatte vāypa (iṭapāṭukaḷ).) ◇ちょうききんり 長期金利 ദീർഘകാല പലിശനിരക്ക്. (dīrghakāla paliśanirakku.) ◇ちょうきけいかく(よほう)長期計画(予報) ദീർഘകാലത്തേക്കുള്ള പദ്ധതി (പ്രവചനം). (dīrghakālattēkkuḷḷa paddhati (pravacanaṃ).) ◇ちょうきけっせき 長期欠席 ദീർഘകാലമായി വരാതിരിക്കൽ. (dīrghakālamāyi varātirikkal.) ◇ちょうきこくさい 長期国債 ദീർഘകാല സർക്കാർ ബോണ്ട്. (dīrghakāla sarkkār bōṇṭu.) ◇ちょうきしきん 長期資金 ദീർഘകാലാധിഷ്ഠിത മൂലധനം. (dīrghakālādhiṣṭhita mūladhanaṃ.) ◇ちょうきせん 長期戦 നീണ്ടകാലത്തെ യുദ്ധം. (nīṇṭakālatte yuddhaṃ.) ◇ちょうきプライムレート 長期プライムレート ദീർഘകാല പ്രൈം (പലിശ)നിരക്ക്. (dīrghakāla praiṃ (paliśa)nirakku.)

ちょうぎかい 町議会 നഗരസഭ. (nagarasabha.)

ちょうきょう 調教 പരിശീലനം; മെരുക്കിയെടുക്കൽ. (pariśīlanaṃ; merukkiyeṭukkal.) 〜する പരിശീലിക്കുക (കുതിരയെ). (pariśīlikkuka (kutiraye).)

ちょうきょうし 調教師 കുതിരകളെ പരിശീലിപ്പിക്കുന്ന ആൾ. (kutirakaḷe pariśīlippikkunna āḷ.)

ちょうきょり 長距離 ദീർഘദൂരം. (dīrghadūraṃ.)

ちょうきょりきょうそう(せんしゅ)長距離競争(選手) ദീർഘദൂര ഓട്ടമത്സരം (മത്സരക്കാരൻ); മാരത്തോൺ ഓട്ടമത്സരം (മത്സരക്കാരൻ). (dīrghadūra ōṭṭamatsaraṃ (matsarakkāran); mārattōṇ ōṭṭamatsaraṃ (matsarakkāran).)

ちょうきょりでんわ 長距離電話 ദീർഘദൂര ടെലഫോൺ. (dīrghadūra ṭelaphōṇ.)

ちょうきょりバス 長距離バス ദീർഘദൂര ബസ്സ്. (dīrghadūra bassu.)

ちょうきょりひこう 長距離飛行 ദീർഘദൂര പറക്കൽ. (dīrghadūra paṟakkal.)

ちょうきょりほう(だんどうだん，ばくげきき)長距離砲(弾道弾，爆撃機) ദീർഘദൂര പീരങ്കി (ബാലിസ്റ്റിക്ക് മിസൈൽ, ബോംബർ). (dīrghadūra pīraṅki (bālisṟikku misail, bōṃbar).)

ちょうきょりゆそう 長距離輸送　ദീർഘദൂര ഗതാഗതം. (dīrghadūra gatāgataṃ.)

ちょうきょりれっしゃ 長距離列車　ദീർഘദൂര ട്രെയിൻ. (dīrghadūra ṭreyin.)

ちょうきん 彫金　കൊത്തുപണി ചെയ്യൽ. (kottupaṇi ceyyal.)

ちょうきんし 彫金師　ശില്പി. (śilpi.)

ちょうけい 長兄　ഏറ്റവും മൂത്തസഹോദരൻ. (ēṟṟavuṃ mūttasahōdaran.)

ちょうけし 帳消し　-എഴുതിത്തള്ളൽ (കടം). (-eḻutittaḷḷal (kaṭaṃ).) ～にする（帳簿［ചോ്ബൊ］から［കര］消［കെ］す［സു］）（相殺［സോ്സൈ］する［സുരു］）-എഴുതിത്തള്ളുക (കടം); പരസ്പരം റദ്ദ്ചെയ്യുക. (-eḻutittaḷḷuka (kaṭaṃ); parasparaṃ ṟaddceyyuka.) ～にしよう（貸借［തൈശക്കു］なし［നശി］）. പരസ്പരം വിട്ടുവീഴ്ച ചെയ്തു സമനിലയിലാവാം. (parasparaṃ viṭṭuvīḻca ceytu samanilayilāvāṃ.)

ちょうげんじつしゅぎ 超現実主義　സറീയലിസം; ഇരുപതാം-നൂറ്റാണ്ടിലെ ഒരു നൂതന കലാസാഹിത്യപ്രസ്ഥാനം. (saṟīyalisaṃ; irupatāṃnūṟṟāṇṭile oru nūtana kalāsāhityaprasthānaṃ.)

ちょうこう 徴候　～がある（病気の）ലക്ഷണങ്ങൾ കാട്ടുക;...-നുള്ള എല്ലാ ലക്ഷണങ്ങളും കാണാനുണ്ട്. (lakṣaṇaṅṅaḷ kāṭṭuka;...nuḷḷa ellā lakṣaṇaṅṅaḷuṃ kāṇānuṇṭu.)

ちょうこう 長考　～する സുദീർഘമായി ആലോചിക്കുക. (sudīrghamāyi ālōcikkuka.)

ちょうこう 聴講　～する ശ്രദ്ധിച്ചുകേൾക്കുക (പ്രഭാഷണം); കണക്ക് പരിശോധിക്കുക (ഓഡിറ്റ്). (śraddhiccukēḷkkuka (prabhāṣaṇaṃ); kaṇakku pariśōdhikkuka (ōḍiṟṟu).)

ちょうこうしゃがおおい（すくない）聴講者が多い（少ない）　ധാരാളം (വളരെക്കുറച്ച്) ശ്രോതാക്കൾ ഉണ്ട്. (dhārāḷaṃ (vaḷarekkuṟaccu) śrōtākkaḷ uṇṭu.)

ちょうこうせい 聴講生　കണക്ക് പരിശോധകൻ. (kaṇakku pariśōdhakan.)

ちょうこうむりょう 聴講無料　《掲示》പ്രവേശനം സൗജന്യമായി. (pravēśanaṃ saujanyamāyi.)

ちょうごう 調合　～する（飲物など）処方箋を～する ഒരുക്കുക; ചമയ്ക്കുക; നിർമ്മിക്കുക; കൂട്ടുക (ഔഷധങ്ങൾ; പാനീയങ്ങൾ). (orukkuka; camaykkuka; nirmmikkuka; kūṭṭuka (auṣadhaṅṅaḷ; pānīyaṅṅaḷ).)

ちょうごうきん 超合金　സൂപ്പർ മിശ്രലോഹം (സൂപ്പർ അല്ലോയി). (sūppar miśralōhaṃ (sūppar allōyi).)

ちょうこうぜつ 長広舌　～を振るう സുദീർഘമായ (വിരസമായ) പ്രഭാഷണം നടത്തുക. (sudīrghamāya (virasamāya) prabhāṣaṇaṃ naṭattuka.)

ちょうこうそう 超高層

ちょうこうそうビル 超高層ビル　അംബരചുംബിയായ കെട്ടിടം. (ambaracumbiyāya keṭṭiṭaṃ.)

ちょうこうそくど 超高速度

ちょうこうそくど（カメラ）超高速度（カメラ）　അൾട്രാഹൈസ്പീഡ് കേമറ. (alṭrāhaispīḍu kēmaṟa.)

ちょうこく 彫刻　① ശില്പം; കൊത്തുവേല. (śilpaṃ; kottuvēla.) ～する ശില്പം നിർമ്മിക്കുക; കൊത്തിയെടുക്കുക; കാർന്നെടുക്കുക. (śilpaṃ nirmmikkuka; kottiyeṭukkuka; kārnneṭukkuka.) ②（彫像）പ്രതിമ. (pratima.)

ちょうこくか 彫刻家　ശില്പി; കൊത്തുപണിക്കാരൻ. (śilpi; kottupaṇikkāran.)

ちょうこくじゅつ 彫刻術　കൊത്തുപണി (കല). (kottupaṇi (kala).)

ちょうこくとう 彫刻刀　ഉളി; ശില്പനിർമ്മാണത്തിനുപയോഗിക്കുന്ന കത്തി. (uḷi; śilpanirmmāṇattinupayōgikkunna katti.)

ちょうこっかしゅぎ 超国家主義　തീവ്രദേശീയത. (tīvradēśīyata.)

ちょうこっかしゅぎしゃ 超国家主義者　തീവ്രദേശീയതയിൽ വിശ്വസിക്കുന്ന ആൾ. (tīvradēśīyatayil viśvasikkunna āḷ.)

ちょうさ 調査　പരിശോധന; അന്വേഷണം; എൻക്വയറി. (pariśōdhana; anvēṣaṇaṃ; enkvayaṟi.) ～する（照合［ശോ്ഗോ്］する［സുരു］）പരിശോധിക്കുക; അന്വേഷിക്കുക; കണക്കെടുക്കുക (കാനേഷുമാരി). (pariśōdhikkuka; anvēṣikkuka; kaṇakkeṭukkuka (kānēṣumāri).)

ちょうさいいんかい 調査委員会　അന്വേഷണസമിതി. (anvēṣaṇasamiti.)

ちょうさいん 調査員　പരീക്ഷകൻ; അന്വേഷകൻ. (parīkṣakan; anvēṣakan.)

ちょうさか 調査課　അന്വേഷണവിഭാഗം. (anvēṣaṇavibhāgaṃ.)

ちょうさかん 調査官　പരീക്ഷകൻ. (parīkṣakan.)

ちょうさだん 調査団　പഠനസംഘം. (paṭhanasaṃghaṃ.)

ちょうさほうこく 調査報告　അന്വേഷണറിപ്പോർട്ട്. (anvēṣaṇaṟippōrṭṭu.)

ちょうさほげい 調査捕鯨　ശാസ്ത്രഗവേഷണ തിമിംഗലവേട്ട. (śāstragavēṣaṇa timiṃgalavēṭṭa.)

ちょうさようし 調査用紙　（世論などの）പ്രശ്നാവലി. (praśnāvali.)

ちょうざい 調剤　～する (ഔഷധം) കൂട്ടിച്ചേർക്കുക; ഒരുക്കിയെടുക്കുക; കുറിപ്പടിക്കനുസരിച്ച് മരുന്ന് തയ്യാറാക്കുക. ((auṣadhaṃ) kūṭṭiccērkkuka; orukkiyeṭukkuka; kuṟippaṭikkanusariccu marunnu tayyāṟākkuka.) ◇ちょうざいし 調剤師　ഫാർമസിസ്റ്റ് (കംപൗണ്ടർ). (phārmasisṟṟu (kampaunṭar).) ◇ちょうざいしつ 調剤室　ഡിസ്പെൻസറി. (ḍispensaṟi.) ◇ちょうざいやっきょく 調剤薬局　ഡോക്ടറുടെ കുറിപ്പടി കാട്ടി മാത്രം ഔഷധം വാങ്ങാവുന്ന മരുന്നുകട. (ḍōkṭaṟuṭe kuṟippaṭi kāṭṭi mātraṃ auṣadhaṃ vāṅṅāvunna marunnukaṭa.) ◇しょほうちょうざいいたします 処方調剤いたします　《掲示》കുറിപ്പിൻപടി മരുന്നെടുത്തിരിക്കുന്നു (നോട്ടീസ്). (kuṟippinpaṭi marunneṭuttirikkunnu (nōṭṭīsu).)

チョウザメ 鰈鮫　സ്റ്റർജിയൻ മത്സ്യം. (sṟṟarjiyan matsyaṃ.)

ちょうし 長子　മൂത്തമകൻ. (mūttamakan.)

ちょうしそうぞく（けん）長子相続（権）　മൂത്ത ആളുടെ (അവകാശം) സ്വത്തവകാശം. (mūtta āḷuṭe (avakāśaṃ) svattavakāśaṃ.)

ちょうし 銚子　സാക്കെ ഒഴിച്ചുവയ്ക്കുന്ന പാത്രം. (sākke oḻiccuvaykkunna pātraṃ.)

ちょうし 調子　①［音調］രാഗം; സ്വരം. (rāgaṃ; svaraṃ.) ②（高低）സ്വരാരോഹണം; ശ്രുതി. (svarārōhaṇaṃ; śruti.) ③［拍子］മാത്ര; താളം. (mātra; tāḷaṃ.) ～が合っている（いない）താളവും സ്വരവും സമന്വയിച്ചിരിക്കുന്നു; (tāḷavuṃ svaravuṃ samanvayiccirikkunnu;) ～が良い（からだの［കരദനൊ］）（機械［കിക്കൈ］の［നൊ］）സുഖം തോന്നുന്ന (ആരോഗ്യം); (sukhaṃ tōnnunnu (ārōgyaṃ);) ～が悪い ദേഹത്തിന്നു സുഖമില്ല; (dēhattinnu sukhamilla;) ～がでる പ്രവൃത്തിമുറയ്ക്ക് നീങ്ങുക; (pravr̥ttimuṟaykku nīṅṅuka;)（人が）～が過ぎる പ്രേരണയിൽപ്പെട്ടുപോവുക; (prēraṇayilppeṭṭupōvuka;) ～に乗る സ്വയം പൊങ്ങിപ്പോവുക; അനിയന്ത്രിതമായി സംസാരിക്കുക; (svayaṃ poṅṅippōvuka; aniyantritamāyi saṃsārikkuka;) ～の良い താളാത്മകമായ; സ്വരമാധുരിയുള്ള; (tāḷātmakamāya; svaramādhuriyuḷḷa;) ～を合わせる (പിയാനോവും മറ്റും) ട്യൂൺ ചെയ്യുക; ചേർന്നുപോവുക; ((piyānōvuṃ maṟṟuṃ) tyūn ceyyuka; cērnnupōvuka;) ～を上げる（下げる）സ്വരം ഉയർത്തുക (താഴ്ത്തുക); (svaraṃ uyarttuka (tāḻttuka);) ～を変える（話［ഹനശി］の［നൊ］）സ്വരനിയന്ത്രണം പാലിക്കുക; (svaraniyantra-

ṇaṃ pālikkuka;) 〜をとる സമയം കൊല്ലുക. (samayaṃ kolluka.) ◇ちょうしっぱずれの 調子っ外れの അപസ്വരമായ; താളംതെറ്റിയ. (apasvaramāya; tāḷaṃteṟṟiya.) ◇おちょうしもの お調子者 മുഖസ്തുതിയിൽ വീണുപോകുന്ന ആൾ (പൊങ്ങച്ചക്കാരൻ). (mukhastutiyil vīṇupōkunna āḷ (poṅṅaccakkāran).)

ちょうし 聴視

ちょうししゃ 聴視者 പ്രേക്ഷകൻ; ടെലിവിഷൻ കാണുന്നവർ. (prēkṣakan; ṭeliviṣan kāṇunnavar.)

ちょうじ 弔辞 അനുശോചന സന്ദേശം; ചരമപ്രസംഗം. (anuśōcana sandēśaṃ; caramaprasaṃgaṃ.) *☞ 悔(くや)み.

ちょうじ 寵児 ①(文壇の)ജനപ്രിയ എഴുത്തുകാരൻ. (janapriya eḻuttukāran.) ②(運命の)ഭാഗ്യശാലി (ഭാഗ്യക്കുറി നേടുന്ന ആൾ). (bhāgyaśāli (bhāgyakkuṟi nēṭunna āḷ).)

ちょうじが 超自我 അത്യഹന്ത; സൂപ്പർ ഇഗൊ. (atyahanta; sūppar igo.)

ちょうじかん 長時間 മണിക്കൂറുകളോളം. (maṇikkūṟukaḷōḷaṃ.)

ちょうじかんろうどう 長時間労働 നീണ്ട പ്രവൃത്തിസമയം. (nīṇṭa pravṛttisamayaṃ.)

ちょうしぜん 超自然 〜的 പ്രകൃത്യാതീതമായ; അലൗകികമായ. (prakṛtyātītamāya; alaukikamāya.)

ちょうしづく 調子づく ☞ 調子(に乗る).

ちょうしゃ 庁舎 സർക്കാർ ആപ്പീസ് കെട്ടിടം. (sarkkār āppīsʉ keṭṭiṭaṃ.)

ちょうじゃ 長者 ①[金持]ധനവാൻ. (dhanavān.) ②(百万長者)കോടീശ്വരൻ. (kōṭīśvaran.) ③(億万長者)മഹാകോടീശ്വരൻ; ബില്യണെയർ. (mahākōṭīśvaran; bilyaṇeyar.)

ちょうじゃばんづけ 長者番付 കോടീശ്വരന്മാരുടെ (വലുപ്പത്തിനനുസരിച്ച്) ക്രമസംഖ്യ. (kōṭīśvaranmāruṭe (valuppattinanusaricca) kramasaṃkhya.)

ちょうしゅ 聴取 〜する കേട്ടു (രസിക്കുക); കേൾക്കുക. (kēṭṭu (rasikkuka); kēḷkkuka.) ◇ラジオちょうしゅしゃ ラジオ聴取者 റേഡിയോ ശ്രോതാവ്. (ṟēḍiyō śrōtāvʉ.) ◇ちょうしゅりつ 聴取率 ശ്രോതാക്കളുടെ റേറ്റിംഗ്. (śrōtākkaḷuṭe ṟēṟṟiṃgʉ.)

ちょうじゅ 長寿 ദീർഘായുസ്സ്. (dīrghāyussʉ.) 〜を保つ ദീർഘായുസ്സായിരിക്കുക. (dīrghāyussāyirikkuka.) 〜の秘訣 ദീർഘായുസ്സിന്റെ രഹസ്യം. (dīrghāyussinṟe rahasyaṃ.)

ちょうしゅう 徴収 〜する വസൂലാക്കുക; പിരിച്ചെടുക്കുക (നികുതി). (vasūlākkuka; piricceṭukkuka (nikuti).)

ちょうしゅうりょう 徴収料 പിരിച്ചെടുക്കാനുള്ള ചെലവ് (കൂലി). (piricceṭukkānuḷḷa celavʉ (kūli).)

ちょうしゅう 徴集 〜する (കരം) ചുമത്തൽ; സൈന്യത്തിൽ ചേർക്കൽ. ((karaṃ) cumattal; sainyattil cērkkal.)

ちょうしゅう 聴衆 കേൾവിക്കാർ; ശ്രോതാക്കൾ. (kēḷvikkār; śrōtākkaḷ.) 〜は少な(多)かった ശ്രോതാക്കൾ ചുരുക്കമായിരുന്നു (ധാരാളമുണ്ടായിരുന്നു). (śrōtākkaḷ curukkamāyirunnu (dhārāḷamuṇṭāyirunnu).)

ちょうじゅう 鳥獣 പക്ഷികളും മൃഗങ്ങളും. (pakṣikaḷuṃ mṛgaṅṅaḷuṃ.)

ちょうじゅうほごく 鳥獣保護区 വന്യമൃഗസങ്കേതം. (vanyamṛgasaṅkētaṃ.)

ちょうしょ 長所 ①മുഖ്യഗണം; മുഖ്യശക്തി; മേന്മ. (mukhyagaṇaṃ; mukhyaśakti; mēnma.) ②(利点)മുൻതൂക്കം. (muntūkkaṃ.)

ちょうしょたんしょ 長所短所 ☞ 長短.

ちょうしょ 調書 ①രേഖ. (rēkha.) ② LEGAL ആധാരം. (ādhāraṃ.) 〜を取る രേഖപ്പെടുത്തിവയ്ക്കുക. (rēkhappeṭuttivaykkuka.)

ちょうじょ 長女 മൂത്തമകൾ. (mūttamakaḷ.)

ちょうしょう 嘲笑 പരിഹാസം; തമാശയാക്കൽ. (parihāsaṃ; tamāśayākkal.) 〜する പരിഹസിക്കുക; നിന്ദിക്കുക. (parihasikkuka; nindikkuka.) 〜の的になる പരിഹാസപാത്രമാവുക. (parihāsapātramāvuka.)

ちょうじょう 頂上 ①ഉന്നതതലം. (unnatatalaṃ.) ②(極点)ക്ലൈമാക്സ്; കൊടുമുടി. (klaimāksʉ; koṭumuṭi.)

ちょうじょうかいだん 頂上会談 ഉന്നതതല ചർച്ചകൾ. (unnatatala carccakaḷ.)

ちょうしょく 朝食 പ്രാതൽ. (prātal.)

ちょうじり 帳尻 വരവ് ചെലവ് കണക്ക്. (varavʉ celavʉ kaṇakkʉ.) 〜が合う വരവ് ചെലവ് കണക്ക് ഒത്തുവരിക. (varavʉ celavʉ kaṇakkʉ ottuvarika.) 〜をごまかす കള്ളക്കണക്കെഴുതുക. (kaḷḷakkaṇakkeḻutuka.)

ちょうじる 長じる ①(成長する)വളർന്നു വലുതാവുക. (vaḷarnnu valutāvuka.) ②(ひいでる)വൈദഗ്ധ്യം നേടുക; മിടുക്ക് കാണിക്കുക. (vaidagddhyaṃ nēṭuka; miṭukkʉ kāṇikkuka.)

ちょうしん 長身 〜の പൊക്കമുള്ള; ഉന്നതനിലയിലുള്ള. (pokkamuḷḷa; unnatanilayiluḷḷa.)

ちょうしん 長針 വലിയ സൂചി (വാച്ചിലെ). (valiya sūci (vāccile).)

ちょうしん 聴診 MEDICAL നെഞ്ചിലേയും ഉദരത്തിലേയും ശബ്ദം ശ്രവിക്കൽ. (neñcilēyuṃ udarattilēyuṃ śabdaṃ śravikkal.)

ちょうしんき 聴診器 സ്റ്റെതൊസ്കോപ്പ്. (sṟṟettoskōppʉ.)

ちょうじん 超人 അമാനുഷൻ (സൂപ്പർമാൻ). (amānuṣan (sūpparmān).) 〜的 അമാനുഷിക(മായ). (amānuṣika(māya).)

ちょうしんけい 聴神経 ശ്രവണനാഡി. (śravaṇanāḍi.)

ちょうず 手水 ☞ 便所.

ちょうずばち 手水鉢 കൈകഴുകാനുള്ള സംവിധാനം (വാഷ്ബൗൾ); വാഷ്ബേസിൻ. (kaikaḻukānuḷḷa saṃvidhānaṃ (vāṣbauḷ); vāṣbēsin.)

ちょうすいろ 長水路 SWIM (നീന്തൽക്കുളത്തിലെ) അമ്പതുമീറ്റർ ദൈർഘ്യമുള്ള കോഴ്സ്. ((nīntalkkuḷattile) ampatumīṟṟar dairghyamuḷḷa kōḻsʉ.)

ちょうする 徴する [意見を]അഭിപ്രായമാരായുക; ചോദിക്കുക (വക്കീലിനോട്). (abhiprāyamārāyuka; cōdikkuka (vakkīlinōṭʉ).)

ちょうせい 町政 നഗരഭരണം. (nagarabharaṇaṃ.)

ちょうせい 調製 ①നിർമ്മാണം; ഉല്പാദനം; ഉണ്ടാക്കൽ. (nirmmāṇaṃ; ulpādanaṃ; uṇṭākkal.) 〜する ഉണ്ടാക്കുക; നിർമ്മിക്കുക. (uṇṭākkuka; nirmmikkuka.) ②(薬・食品など)ചിട്ടപ്പെടുത്തൽ; ഒരുക്കം; പാകപ്പെടുത്തൽ. (ciṭṭappeṭuttal; orukkaṃ; pākappeṭuttal.) 〜する(注文[ചുമൊൻ]によって[നിയൊത്ത്തെ])ചിട്ടപ്പെടുത്തുക; ശരിപ്പെടുത്തുക; തിട്ടംവരുത്തുക. (ciṭṭappeṭuttuka; śarippeṭuttuka; tiṭṭaṃvaruttuka.)

ちょうせい 調整 ①ക്രമീകരിക്കൽ. (kramīkarikkal.) ②(楽器の)〜する ട്യൂൺ ചെയ്യൽ. (ṭyūṇ ceyyal.)

ちょうせいき 調整器 ക്രമീകരിക്കുന്ന സാമഗ്രി. (kramīkarikkunna sāmagri.)

ちょうぜい 徴税 നികുതിപിരിവ്. (nikutipirivʉ.) 〜する *☞ 徴収(する).

ちょうせき 長石 MINERALOGY അഭ്രം; ചന്ദ്രകാന്തം. (abhraṃ; candrakāntaṃ.)

ちょうせつ 調節 ①ചിട്ടപ്പെടുത്തൽ. (ciṭṭappeṭuttal.) ②(音声の)സ്വരം നിയന്ത്രിക്കൽ. (svaraṃ niyantrikkal.) 〜する ചിട്ടപ്പെടുത്തുക; ശരിപ്പെടുത്തുക; ആസൂത്രണം ചെയ്യുക (കുടുംബം); സ്വരനിയന്ത്രണം ചെയ്യുക; ട്യൂൺ ചെയ്യുക (റേഡിയോ). (ciṭṭappeṭuttuka; śarippeṭu-

ttuka; āsūtraṇaṃ ceyyuka (kuṭumbaṃ); svaraniyantraṇaṃ ceyyuka; ṭyūṇ ceyyuka (ṟēḍiyō).)

ちょうぜつ 超絶 〜する ☞ 超越(する).

ちょうせん 挑戦 വെല്ലുവിളി; നിഷേധം. (velluviḷi; niṣēdhaṃ.) 〜する വെല്ലുവിളിക്കുക. (velluviḷikkuka.) 〜に応じる വെല്ലുവിളി സ്വീകരിക്കുക. (velluviḷi svīkarikkuka.)

ちょうせんしゃ 挑戦者 വെല്ലുവിളിക്കുന്ന ആൾ. (velluviḷikkunna āḷ.)

ちょうせん 朝鮮

ちょうせんあさがお 朝鮮朝顔 ജിംസൺ ചെടി (വെള്ളയോ ഇളം ചുവപ്പോ നിറമുള്ള പൂക്കളുള്ള ഒരുതരം നാറ്റമുള്ള വിഷച്ചെടി. (jiṃsaṇ ceṭi (veḷḷayō iḷaṃ cuvappō niṟamuḷḷa pūkkaḷuḷḷa orutaraṃ nāṟṟamuḷḷa viṣacceṭi.)

ちょうせんにんじん 朝鮮人蔘 ജിൻസെങ്ങ് (പാരമ്പര്യ ഔഷധവേര്). (jinseṅṅ (pāramparya auṣadhavērụ).)

ちょうぜん 超然

〜としている തനിയെ വേറിട്ടുനില്ക്കുക; ലോകരിൽനിന്നും ഉയർന്നുനില്ക്കുക; അവഗണന കാട്ടുക; (taniye vēṟiṭṭunilkkuka; lōkarilninnuṃ uyarnnunilkkuka; avagaṇana kāṭṭuka;) 〜たる അവഗണിച്ച്. (avagaṇiccụ.)

ちょうそ 彫塑 ചെത്തിമിനുക്കി രൂപങ്ങൾ നിർമ്മിക്കുന്ന കല; കൊത്തുപണി. (cettiminukki rūpaṅṅaḷ nirmmikkunna kala; kottupaṇi.)

ちょうぞう 彫像 പ്രതിമ; ശില്പം. (pratima; śilpaṃ.)

ちょうそく 長足 〜の進歩をする അതിവേഗപുരോഗതി കൈവരുത്തുക. (ativēgapurōgati kaivaruttuka.)

ちょうぞく 超俗 〜的 അലൗകികമായ; പ്രകൃത്യാതീതമായ. (alaukikamāya; prakṛtyātītamāya.)

ちょうそん 町村 നഗരങ്ങളും ഗ്രാമങ്ങളും. (nagaraṅṅaḷuṃ grāmaṅṅaḷuṃ.)

ちょうそんがっぺい 町村合併 ഗ്രാമങ്ങളും നഗരങ്ങളും ഒന്നായിച്ചേരൽ. (grāmaṅṅaḷuṃ nagaraṅṅaḷuṃ onnāyiccēral.)

ちょうだ 長打 BASEBALL (ബെയിസുബാളിൽ) ദീർഘദൂര ഹിറ്റ്. ((beyisubāḷil) dīrghadūra hiṟṟụ.)

ちょうだしゃ 長打者 ലോംഗ്ബാൾ ഹിറ്റർ. (lōṃgbāḷ hiṟṟar.)

ちょうだ 長蛇 〜の列をなして നീണ്ട ക്യൂവിൽ. (nīṇṭa kyūvil.)

ちょうだい 頂戴

〜する(食[た]べる[ബെരു])ലഭിക്കുക; കിട്ടുക; നല്കപ്പെടുക; കഴിക്കുക (ഭക്ഷണം); (labhikkuka; kiṭṭuka; nalkappeṭuka; kaḻikkuka (bhakṣaṇaṃ);) ありがたく〜する നന്ദിപൂർവം സ്വീകരിക്കുക. (nandipūrvaṃ svīkarikkuka.)

ちょうだいもの 頂戴物 ഉപഹാരം; സമ്മാനം. (upahāraṃ; sammānaṃ.)

ちょうたいこく 超大国 വൻശക്തി (സൂപ്പർപവർ); വൻരാഷ്ട്രം. (vanśakti (sūpparpavar); vanrāṣṭraṃ.)

ちょうたつ 調達 〜する എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക; നല്കുക; സംഭരിക്കുക; നിർവഹിക്കുക. (etticcukoṭukkuka; nalkuka; sambharikkuka; nirvahikkuka.)

ちょうたん 長短 ①(長さ)നീട്ടം; നീളം. (nīṭṭaṃ; nīḷaṃ.) ②[長所と短所]നല്ലതും ചീത്തയുമായ (വശങ്ങൾ); ഗുണവും ദോഷവും; അനുകൂലവും പ്രതികൂലവും. (nallatuṃ cīttayumāya (vaśaṅṅaḷ); guṇavuṃ dōṣavuṃ; anukūlavuṃ pratikūlavuṃ.)

ちょうたん 長嘆 〜する ദീർഘനിശ്വാസം വിടുക. (dīrghaniśvāsaṃ viṭuka.)

ちょうたんぱ 超短波 അൾട്രാഷോർട്ട് (അതിഹ്രസ്വമായ) തരംഗങ്ങൾ. (aḷtrāṣōrṭṭụ (atihrasvamāya) taraṃgaṅṅaḷ.)

ちょうちょう 町長 മേയർ. (mēyar.)

ちょうちょう 長調 MUS (സംഗീതം) മെജോർ കീ. ((saṃgītaṃ) mejōr kī.) 嬰ヘ〜ഷാർപ്പ്(പിൽ). (ṣārpụ(pil).)

チョウチョウ 蝶々 ☞ 蝶.

ちょうちん 提灯 കടലാസ് വിളക്ക്. (kaṭalāsụ viḷakkụ.) 〜に釣鐘 അസുന്തലിതമായ മത്സരം. (asuntalitamāya matsaraṃ.) ◇チョウチンアンコウ(安鱇) ഫുട്ബാൾ ഹിഷ്; ആഴക്കടലിൽ കാണപ്പെടുന്ന 'ചൂണ്ടക്കാരൻ' മത്സ്യം. (phuṭbāḷ hiṣụ; āḻakkaṭalil kāṇappeṭunna 'cūṇṭakkāran' matsyaṃ.) ◇ちょうちんぎょうれつ 提灯行列 ദീപമേന്തിയുള്ള ഘോഷയാത്ര. (dīpamēntiyuḷḷa ghōṣayātra.) ◇ちょうちんもちをする 提灯持ちをする ഒരാളെ പ്രശംസിക്കുക. സ്തുതിക്കുക; പൊക്കുക. (orāḷe praśaṃsikkuka. stutikkuka; pokkuka.)

ちょうつがい 蝶番 വിജാഗിരി. (vijāgiri.) 〜のある വിജാഗിരിയിലുറപ്പിച്ച. (vijāgiriyiluṟappicca.) 〜がはずれる വിജാഗിരി വിടുവിപ്പിക്കുക (സ്വതന്ത്രമാവുക). (vijāgiri viṭuvippikkuka (svatantramāvuka).)

ちょうづめ 腸詰 സോസേയ്ജ്. (sōsēyjụ.)

ちょうてい 朝廷 കൊട്ടാര ദർബാർ. (koṭṭāra darbār.)

ちょうてい 調停 തർക്കപരിഹാരം; ഒത്തുതീർപ്പാക്കൽ; മദ്ധ്യസ്ഥം വഹിക്കൽ. (tarkkaparihāraṃ; ottutīrppākkal; maddhyasthaṃ vahikkal.) 〜する മദ്ധ്യസ്ഥം വഹിക്കുക. (maddhyasthaṃ vahikkuka.)

ちょうていあん 調停案 ഒത്തുതീർപ്പ് പദ്ധതി. (ottutīrppụ paddhati.)

ちょうていさいばん(しょ)調停裁判(所) തർക്കപരിഹാര കോടതി. (tarkkaparihāra kōṭati.)

ちょうていしゃ 調停者 മദ്ധ്യസ്ഥൻ; ആർബിട്രേറ്റർ. (maddhyasthan; ārbiṭrēṟṟar.)

ちょうていりこん 調停離婚 മദ്ധ്യസ്ഥതയിലൂടെയുള്ള വിവാഹമോചനം. (maddhyasthatayilūṭeyuḷḷa vivāhamōcanaṃ.)

ちょうてん 頂点 〜(に達する)ഉച്ചകോടിയിലെത്തുക; ക്ലൈമാക്സിലെത്തുക. (uccakōṭiyilettuka; klaimāksilettuka.)

ちょうでん 弔電 അനുശോചന കമ്പിസന്ദേശം. (anuśōcana kampisandēśaṃ.)

ちょうでんどう 超伝導 സൂപ്പർ കണ്ടക്റ്റിവിറ്റി; അത്യധികമായ വൈദ്യുതവാഹകശക്തി. (sūppar kaṇṭakṭiviṟṟi; atyadhikamāya vaidyutavāhakaśakti.)

ちょうでんどうたい 超伝導体 സൂപ്പർ കണ്ടക്ടർ. (sūppar kaṇṭakṭar.)

ちょうど 調度 ①ഫർണിച്ചർ. (pharṇiccar.) ②(必要品)അവശ്യസാമഗ്രികൾ (സാധനങ്ങൾ). (avaśyasāmagrikaḷ (sādhanaṅṅaḷ).)

ちょうど 丁度 ①[きっちり]കൃത്യമായി (ശരിയ്ക്കും അഞ്ചു മണിക്ക്); കൃത്യം. (kṛtyamāyi (śariykkuṃ añcu maṇikkụ); kṛtyaṃ.) ②[まるで]〜しようとしている ഇപ്പോൾ ചെയ്യാമെന്ന് വിചാരിച്ചിരിക്കുകയായിരുന്നു. (ippōḷ ceyyāmennụ vicāriccirikkukayāyirunnu.) ☞ 恰(あたか)も, まるで.

ちょうとうは 超党派 〜的 കക്ഷിപക്ഷപാതത്തിന്നതീതമായി. (kakṣipakṣapātattinnatītamāyi.)

ちょうとうはがいこう 超党派外交 ①കക്ഷിപക്ഷപാതമില്ലാത്ത നയതന്ത്രബന്ധം. (kakṣipakṣapātamillātta nayatantrabandhaṃ.) ②(2党派のとき)ഇരുകക്ഷിപക്ഷപാതമുള്ള നയതന്ത്രബന്ധം. (irukakṣipakṣapātamuḷḷa nayatantrabandhaṃ.)

ちょうとっか 超特価 പ്രത്യേക ആദായവില്പനവില. (pratyēka ādāyavilpanavila.)

ちょうとっきゅう 超特急 സൂപ്പർ എക്സ്പ്രസ്. (sūppar eksụ prasụ.) 〜で仕上げる അതിവേഗം ചെയ്തുതീർക്കുക. (ativēgaṃ ceytutīrkkuka.)

ちょうない 町内 〜(の人々)ഒരേ നഗരത്തിൽ കഴിയുന്ന ജനങ്ങൾ; ഒരേ തെരുവിൽ കഴിയുന്നവർ. (orē nagarattil kaḻiyunna janaṅṅaḷ; orē teruvil kaḻiyunnavar.)

ちょうなん 長男 മൂത്തമകൻ. (mūttamakan.)

ちょうにん 町人 ①［商人］ വ്യാപാരി. (vyāpāri.) ②［職人］ കരകൗശലവേലക്കാരൻ. (karakauśalavēlakkāran.)

ちょうネクタイ 蝶ネクタイ ബൊ ടൈ. (bo ṭai.)

ちょうのうりょく 超能力 ① പ്രകൃത്യാതീത ശക്തി. (prakr̥tyātīta śakti.) ②（（*abbr.* ESP））ഇന്ദ്രിയാതീതമായ അനുഭൂതി. (indriyātītamāya anubhūti.) ～の കേവലം മാനസികശക്തികൊണ്ട് പ്രവർത്തിപ്പിക്കൽ (ബയോ കൈനറ്റിക്ക്). (kēvalaṃ mānasikaśaktikoṇṭu pravarttippikkal (bayō kainaṟṟikku).)

ちょうは 長波 ദീർഘതരംഗം. (dīrghataraṃgaṃ.)

ちょうば 帳場 ① കൗണ്ടർ; (ബാങ്ക്) കൗണ്ടർ. (kauṇṭar; (bāṅku) kauṇṭar.) ② (ഹോട്ടലിലെ) റജിസ്ട്രേഷൻ മേശ. ((hōṭṭalile) ṟajistrēṣan mēśa.)

ちょうば 調馬 കുതിരകളെ പരിശീലിപ്പിക്കൽ. (kutirakaḷe pariśīlippikkal.)

ちょうばじょう 調馬場 കുതിരയോട്ട മൈതാനം; പുൽപ്പറമ്പ്. (kutirayōṭṭa maitānaṃ; pulppaṟampu.) *☞ 調教.

ちょうば 跳馬 ①（体操器具）കമാനാകൃതിയിൽ ചാടുന്ന കുതിര. (kamānākr̥tiyil cāṭunna kutira.) ②（体操）കമാനാകൃതിയിൽ കുതിരയെ ചാടിക്കാനുള്ള സംവിധാനം. (kamānākr̥tiyil kutiraye cāṭikkānuḷḷa saṃvidhānaṃ.)

ちょうはつ 長髪 ～の നീണ്ടതലമുടിയുള്ള. (nīṇṭatalamuṭiyuḷḷa.)

ちょうはつ 挑発

～する പ്രകോപിപ്പിക്കുക; തട്ടിയുണർത്തുക (ജിജ്ഞാസ); (prakōpippikkuka; taṭṭiyuṇarttuka (jijñāsa);) ～的な പ്രകോപനപരമായ. (prakōpanaparamāya.)

ちょうはつ 徴発 ～する（糧食などを）അധിഃകൃതാവശ്യം അറിയിക്കുക; ആവശ്യപ്പെടുക; ആജ്ഞാപത്രം പുറപ്പെടുവിക്കുക; ക്ഷണിക്കുക; സാധികാരം ഏറ്റെടുക്കുക. (adhiḥkr̥tāvaśyaṃ aṟiyikkuka; āvaśyappeṭuka; ājñāpatraṃ puṟappeṭuvikkuka; kṣaṇikkuka; sādhikāraṃ ēṟṟeṭukkuka.)

ちょうばつ 懲罰 ശിക്ഷ; അച്ചടക്കനടപടി. (śikṣa; accaṭakkanaṭapaṭi.) ～する ശിക്ഷിക്കുക; അച്ചടക്കനടപടിയെടുക്കുക. (śikṣikkuka; accaṭakkanaṭapaṭiyeṭukkuka.)

ちょうばついいんかい(にふする)懲罰委員会(に付する) അച്ചടക്കസമിതി. (accaṭakkasamiti.)

ちょうはん 丁半 ഒറ്റയും ഇരട്ടയും; ഒരുതരം പകിടകളി. (oṟṟayuṃ iraṭṭayuṃ; orutaraṃ pakiṭakaḷi.) ～を争う ചൂതുകളിക്കുക. (cūtukaḷikkuka.)

ちょうふく 重複 ①（繰返し）ആവർത്തനം. (āvarttanaṃ.) ②（余計）ആവർത്തനവിരസത. (āvarttanavirasata.) ③（二重）ഇരട്ടിപ്പിക്കൽ. (iraṭṭippikkal.) ～する ആവർത്തിക്കപ്പെടുക; (āvarttikkappeṭuka;) ～した（意味［ഇമി］が［ഗ］）ഇരട്ടിപ്പിച്ച; മേൽക്കുമേലായിക്കിടക്കുന്ന. (iraṭṭippicca; mēlkkumēlāyikkiṭakkunna.)

ちょうぶん 弔文 ശവസംസ്കാരപ്രസംഗം. (śavasaṃskāraprasaṃgaṃ.)

ちょうへい 徴兵 നിർബന്ധിത സൈന്യസേവനം; ഡ്രാഫ്റ്റ്. (nirbandhita sainyasēvanaṃ; ḍrāphṟṟu.) ～される നിർബന്ധിത സൈനികസേവനത്തിന് വിളിക്കപ്പെടുക. (nirbandhita sainikasēvanattinnu viḷikkappeṭuka.)

ちょうへいきひ 徴兵忌避 നിർബന്ധിത സൈന്യസേവനത്തിൽനിന്നും ഒഴിഞ്ഞുമാറൽ; ഡ്രാഫ്റ്റിൽനിന്നും ഒഴിഞ്ഞുമാറൽ. (nirbandhita sainyasēvanattilninnuṃ oḻiññumāṟal; ḍrāphṟṟilninnuṃ oḻiññumāṟal.)

ちょうへいせいど(れい)徴兵制度(令) നിർബന്ധിത സൈന്യസേവന സമ്പ്രദായം (നിയമം). (nirbandhita sainyasēvana sampradāyaṃ (niyamaṃ).)

ちょうへいそく 腸閉塞 വയറ്റിലുണ്ടാവുന്ന തടസ്സം; മലബന്ധം. (vayaṟṟiluṇṭāvunna taṭassaṃ; malabandhaṃ.)

ちょうへき 腸壁 വയറ്റിന്റെ ഭിത്തി. (vayaṟṟinṟe bhitti.)

ちょうへん 長編

ちょうへん(しょうせつ,えいが)長編(小説,映画) നീണ്ട (നോവൽ, സിനിമ). (nīṇṭa (nōval, sinima).)

ちょうぼ 帳簿 ① (കണക്ക്) പുസ്തകം. ((kaṇakku) pustakaṃ.) ②（登記簿）റജിസ്റ്റർ. (ṟajisṟṟar.) ～に記入する പുസ്തകത്തിൽ ചേർക്കുക. (pustakattil cērkkuka.) ～をつける (കണക്ക്) പുസ്തകം സൂക്ഷിക്കുക. ((kaṇakku) pustakaṃ sūkṣikkuka.) ～をごまかす കള്ളക്കണക്കെഴുതുക. (kaḷḷakkaṇakkeḻutuka.)

ちょうぼかかく 帳簿価格 ബുക്ക് വാല്യൂ. (bukku vālyu.)

ちょうぼがかり 帳簿係 പുസ്തകസൂക്ഷിപ്പുകാരൻ. (pustakasūkṣippukāran.)

ちょうぼ 徴募 പട്ടികയിൽപ്പെടുത്തൽ. (paṭṭikayilppeṭuttal.) ～する പട്ടികയിൽപ്പെടുത്തുക; (സൈന്യത്തിലേക്ക്) ആളെയെടുക്കുക. (paṭṭikayilppeṭuttuka; (sainyattilēkku) āḷeyeṭukkuka.)

ちょうほう 弔砲 ദുഃഖാചരണവെടി. (duḥkhācaraṇaveṭi.)

ちょうほう 重宝

～な സൗകര്യപ്രദമായ; ഉപയോഗപ്രദമായ; വിലയേറിയ; (saukaryapradamāya; upayōgapradamāya; vilayēṟiya;) ～がる ഉപയോഗപ്രദമായിക്കാണുക; ആവശ്യത്തിന്ന് ഉപകരിക്കുക. (upayōgapradamāyikkāṇuka; āvaśyattinnu upakarikkuka.)

ちょうほう 諜報 രഹസ്യവിവരം. (rahasyavivaraṃ.) ◇ちょうほういん 諜報員 രഹസ്യാന്വേഷകൻ. (rahasyānvēṣakan.) ◇ちょうほうかつどう 諜報活動 ചാരവൃത്തി. (cāravr̥tti.) ◇ちょうほうきかん 諜報機関 രഹസ്യാന്വേഷണ പ്രവർത്തനകേന്ദ്രം (ആപ്പീസ്). (rahasyānvēṣaṇa pravarttanakēndraṃ (āppīsu).)

ちょうぼう 眺望

～がよい (പരിസരപ്രദേശങ്ങളുടെ) കാഴ്ച നന്നായിരിക്കുക; ((parisarapradēśaṅṅaḷuṭe) kāḻca nannāyirikkuka;) ～がきかない കാഴ്ച തടയപ്പെട്ടിരിക്കുന്നു (വൃക്ഷങ്ങളാലും മറ്റും). (kāḻca taṭayappeṭṭirikkunnu (vr̥kṣaṅṅaḷāluṃ maṟṟuṃ).)

ちょうほうき 超法規 ～的 നിയമവ്യവസ്ഥയ്ക്ക് ബാഹ്യമായ. (niyamavyavasthaykku bāhyamāya.) ◇ちょうほうきてきそち 超法規的措置 നിയമവ്യവസ്ഥാബാഹ്യമായ നടപടികൾ. (niyamavyavasthābāhyamāya naṭapaṭikaḷ.)

ちょうほうけい 長方形 ～の ചതുഷ്കോണം; ദീർഘചതുരം. (catuṣkōṇaṃ; dīrghacaturaṃ.)

ちょうほんにん 張本人 ① ഉപജ്ഞാതാവ്. (upajñātāvu.) ②（首領）നേതാവ് (കുറ്റകൃത്യസംഘത്തിന്റെ). (nētāvu (kuṟṟakr̥tyasaṃghattinṟe).)

ちょうまんいん 超満員 ～である ആളുകളെക്കൊണ്ട് നിറഞ്ഞിരിക്കുന്നു. (āḷukaḷekkoṇṭu niṟaññirikkunnu.)

ちょうみ 調味 ～する രുചി വരുത്തുക (ഭക്ഷണസാധനത്തിൽ ചേരുവ ചേർത്ത്). (ruci varuttuka (bhakṣaṇasādhanattil cēruva cērttu).)

ちょうみりょう 調味料 ① ചേരുവകൾ. (cēruvakaḷ.) ②［香辛料］ സുഗന്ധവ്യഞ്ജനങ്ങൾ. (sugandhavyajñanaṅṅaḷ.)

ちょうみん 町民 ①（一人）പട്ടണത്തിലുള്ള ആൾ. (paṭṭaṇattiluḷḷa āḷ.) ②［総称］പട്ടണത്തിലുള്ളവർ; നഗരവാസികൾ. (paṭṭaṇattiluḷḷavar; nagaravāsikaḷ.)

ちょうむすび 蝶結び 〜(にする)ബോ ടൈകെട്ടുക. (bō taikettuka.)
ちょうめい 長命 ദീർഘായുസ്സ്. (dīrghāyussu.) 〜の血統である പാരമ്പര്യമായി ദീർഘായുസ്സുള്ളവരാണ്. (pāramparyamāyi dīrghāyussullavarāṇu.) *☞ 長寿.
ちょうめん 帳面 നോട്ടുബുക്ക്; കണക്കുപുസ്തകം. (nōṭṭubukku; kaṇakkupustakaṃ.) *☞ 帳簿.
ちょうもん 弔問 〜(する)അനുശോചനം അറിയിക്കാൻ സന്ദർശിക്കുക. (anuśōcanaṃ ariyikkān sandarśikkuka.)
ちょうもんがいこう 弔問外交 അനുശോചന നയതന്ത്രം. (anuśōcana nayatantraṃ.)
ちょうもんきゃく 弔問客 അനുശോചനത്തിന്നെത്തിയ സന്ദർശകൻ. (anuśōcanattinnettiya sandarśakan.)
ちょうもんかい 聴聞会 പൊതുതെളിവെടുപ്പ്. (potuteḷiveṭuppu.)
ちょうやく 跳躍 ചാട്ടം. (cāṭṭaṃ.) 〜する(馬術[ബജ്ജുത്സു])ചാടുക; കടന്നുചാടുക. (cāṭuka; kaṭannucāṭuka.)
ちょうやくせんしゅ 跳躍選手 ചാട്ടക്കാരനായ കായികാഭ്യാസി. (cāṭṭakkāranāya kāyikābhyāsi.)
ちょうよう 長幼 ചെറുപ്പക്കാരും പ്രായമുള്ളവരും. (ceṟuppakkāruṃ prāyamuḷḷavaruṃ.) 〜の序 പ്രായത്തിനുള്ള മുൻഗണന. (prāyattinuḷḷa munganaṇa.)
ちょうよう 徴用 〜する നിർബന്ധ സൈന്യസേവനത്തിന്ന് വിധേയമാക്കുക. (nirbandha sainyasēvanattinnu vidhēyamākkuka.)
ちょうようこう 徴用工 നിർബന്ധജോലിക്ക് വിധേയനാക്കപ്പെട്ട തൊഴിലാളി. (nirbandhajōlikku vidhēyanākkappeṭṭa toḻilāḷi.)
ちょうらく 凋落 〜する അധഃപതിക്കുക; ക്ഷയിക്കുക; താഴോട്ടു പോവുക. (adhaḥpatikkuka; kṣayikkuka; tāḻōṭṭu pōvuka.)
ちょうり 調理 പാചകം. (pācakaṃ.) *☞ 料理.
ちょうりしめんきょ 調理師免許 പാചകലൈസൻസ്. (pācakalaisansu.)
ちょうりだい 調理台 അടുക്കളത്തണ. (aṭukkaḷattaṇa.)
ちょうりほう 調理法 പാചകവിധി; പാചകശാസ്ത്രം. (pācakavidhi; pācakaśāstraṃ.)
ちょうりつ 町立 〜の നഗരസഭയാൽ സ്ഥാപിതമായ. (nagarasabhayāl sthāpitamāya.)
ちょうりつ 調律 ട്യൂണിംഗ്. (ṭyūṇiṃgu.) 〜する ട്യൂൺ ചെയ്യുക (പിയാനോ). (ṭyūṇ ceyyuka (piyānō).)
ちょうりつし 調律師 ട്യൂൺ ചെയ്യുന്ന ആൾ (ട്യൂണർ). (ṭyūṇ ceyyunna āḷ (ṭyūṇar).)
ちょうりゅう 潮流 ① ഒഴുക്ക്; (കാലത്തിന്റെ) പ്രവണത. (oḻukku; (kālattinṟe) pravaṇata.) ② [時世の]കാലികപ്രവണത. (kālikapravaṇata.)
ちょうりょう 跳梁 〜する പടർന്നുകയറുക; അനിയന്ത്രിതമായി വർദ്ധിക്കുക. (paṭarnnukayaṟuka; aniyantritamāyi varddhikkuka.)
ちょうりょく 張力
ちょうりょく(しけん)張力(試験) ടെൻഷൻ (ടെസ്റ്റ്). (ṭenṣan (ṭesṟṟu).)
ちょうりょくけい 張力計 ടെൻഷൻ അളക്കുന്ന ഉപകരണം. (ṭenṣan aḷakkunna upakaraṇaṃ.)
ちょうりょく 聴力 ശ്രവണ(ശക്തി). (śravaṇa(śakti).)
ちょうりょくけい 聴力計 ശ്രവണശക്തി അളക്കുന്ന ഉപകരണം. (śravaṇaśakti aḷakkunna upakaraṇaṃ.)
ちょうりょく 潮力
ちょうりょくはつでん 潮力発電 തിരമാലകളിൽനിന്നും വൈദ്യുതി ഉല്പാദിപ്പിക്കൽ. (tiramālakaḷilninnuṃ vaidyuti ulpādippikkal.)

ちょうるい 鳥類 പക്ഷികൾ. (pakṣikaḷ.) ◇ちょうるいがく 鳥類学 പക്ഷിജീവശാസ്ത്രം; പക്ഷിശാസ്ത്രം. (pakṣijīvaśāstraṃ; pakṣiśāstraṃ.) ◇ちょうるいがくしゃ 鳥類学者 പക്ഷിനിരീക്ഷകൻ; പക്ഷിശാസ്ത്രജ്ഞൻ. (pakṣinirīkṣakan; pakṣiśāstrajñan.)
ちょうれい 朝礼 പ്രഭാതസമ്മേളനം. (prabhātasammēḷanaṃ.)
ちょうろう 長老 ① പ്രായമുള്ള ആൾ; തലമുതിർന്ന അംഗം; ക്രിസ്തീയദേവാലയങ്ങളിലെ തലമുതിർന്ന വ്യക്തി. (prāyamuḷḷa āḷ; talamutirnna aṃgaṃ; kristīyadēvālayaṅṅaḷile talamutirnna vyakti.) ②(教会の) പ്രസ്ബൈറ്റീറിയൻ (ക്രിസ്ത്യൻ മതവിഭാഗം). (prasbaiṟṟīriyan (kristyan matavibhāgaṃ).)
ちょうろうきょうかい 長老教会 പ്രസ് ബൈറ്റീറിയൻ പള്ളി. (prasu baiṟṟīriyan paḷḷi.)
ちょうろう 嘲弄 പരിഹാസം; പുച്ഛം; നിന്ദ. (parihāsaṃ; pucchaṃ; ninda.) 〜する പരിഹസിക്കുക. (parihasikkuka.) 〜的な(に)പരിഹാസ്യമായ. (parihāsyamāya.)
ちょうわ 調和 സ്വരചേർച്ച; പൊരുത്തം. (svaracērcca; poruttaṃ.) 〜する(しない)സ്വരചേർച്ചയോടെ നീങ്ങുക (നീങ്ങാതിരിക്കുക). (svaracērccayōṭe nīṅṅuka (nīṅṅātirikkuka).) 〜のとれた നല്ല ചേർച്ചയോടെ. (nalla cērccayōṭe.) 〜のとれない ഒട്ടും ചേർച്ചയില്ലാതെ. (oṭṭuṃ cērccayillāte.)
チョーカー ചോക്കർ (ഇറുങ്ങിയ കണ്ഠമാല). (cōkkar (iṟuṅṅiya kaṇṭhamāla).)
チョーク ① ചോക്ക്. (cōkku.) 〜で書く ചോക്കു കൊണ്ടെഴുതുക. (cōkku koṇṭeḻutuka.) ② [調節弁](എഞ്ചിന്റെ) ചോക്ക്. ((eñcinṟe) cōkku.)
ちよがみ 千代紙 വിവിധ വർണ്ണചിത്രങ്ങളോടുകൂടിയ ജാപ്പനീസ് കടലാസ്. (vividha varṇṇacitraṅṅaḷōṭukūṭiya jāppanīsu kaṭalāsu.)
ちょきん 貯金 ①(行為)സമ്പാദ്യം. (sampādyaṃ.) ② [金]നിക്ഷേപം. (nikṣēpaṃ.) 〜がある സമ്പാദ്യമുണ്ട്; ബാങ്ക് നിക്ഷേപം ഉണ്ട്. (sampādyamuṇṭu; bāṅku nikṣēpaṃ uṇṭu.) 〜する സമ്പാദിക്കുക. (sampādikkuka.) 〜を引き出す ബാങ്കിൽനിന്നും പണം തിരിച്ചെടുക്കുക. (bāṅkilninnuṃ paṇaṃ tiricceṭukkuka.)
ちょきんつうちょう 貯金通帳 ബാങ്ക് പാസ്സ്ബുക്ക്. (bāṅku pāssbukku.)
ちょきんばこ 貯金箱 സമ്പാദ്യക്കുടുക്ക. (sampādyakkuṭukka.)
ちょきん
〜と പൊത്തോന്ന്; (pottōnnu;) 〜と切る(はさみで[ഹസമിദെ])(കത്രികകൊണ്ടോ മറ്റോ) ക്ലിം മുറിക്കുക. ((katrikakoṇṭō maṟṟō) kliṃ muṟikkuka.)
ちょくえい 直営 〜の നേരിട്ടുള്ള നിയന്ത്രണത്തിൽ. (nēriṭṭuḷḷa niyantraṇattil.)
ちょくげき 直撃 ◇ちょくげき(だん)直撃(弾) നേരിട്ടുള്ള വെടിയുണ്ട കൊള്ളൽ. (nēriṭṭuḷḷa veṭiyuṇṭa koḷḷal.)
ちょくげん 直言 〜する തുറന്നുപറയുക; ഒന്നും മറച്ചുവയ്ക്കാതെ സംസാരിക്കുക. (tuṟannupaṟayuka; onnuṃ maṟaccuvaykkāte saṃsārikkuka.)
ちょくご 直後 〜に ഉടനടി; തൊട്ടുപുറകെ. (uṭanaṭi; toṭṭupuṟake.)
ちょくさい 直截 ◇ちょくさいかんめいな 直截簡明な ലളിതവും നേർക്കുനേരെയുള്ളതുമായ. (laḷitavuṃ nērkkunēreyuḷḷatumāya.)
ちょくし 直視 〜する മുഖത്തോടുമുഖം നോക്കുക; (യാഥാർത്ഥ്യം) നേരിട്ട് അഭിമുഖീകരിക്കുക. (mukhattōṭumukhaṃ nōkkuka; (yāthārtthyaṃ) nēriṭṭu abhimukhīkarikkuka.)
ちょくしゃ 直射
〜する വെട്ടിത്തിളങ്ങുക; (veṭṭittiḷaṅṅuka;) 日光の〜を受ける(避ける)സൂര്യവെളിച്ചം നേരിട്ടുപതിച്ചു (വെട്ടിത്തിളങ്ങുക). (sūryaveḷiccaṃ nēriṭṭupaticcu (veṭṭittiḷaṅṅuka).)

ちょくじょうけいこう 直情径行 ～(の人)തുറന്ന മനഃസ്ഥിതിയുള്ള വ്യക്തി. (turanna manaḥsthitiyuḷḷa vyakti.)

ちょくしん 直進 ～する നേരിട്ട് കയറിച്ചെല്ലുക. (nēriṭṭu kayaricce-lluka.)

ちょくせつ 直接
～の（に）നേരിട്ട്; ഉടനടി(യായി); വ്യക്തിപരമായ(യി); (nēriṭṭu; uṭanaṭi(yāyi); vyaktiparamāya(yi);) ～に関係［影響］がある നേരിട്ട് ബന്ധമുണ്ട്. (nēriṭṭu bandhamuṇṭu.) ◇ちょくせつこうしょう(する)直接交渉(する) നേരിട്ട് ചർച്ചചെയ്യുക. (nēriṭṭu carccaceyyuka.) ◇ちょくせつこうどう 直接行動 നേരിട്ടുള്ള നടപടി. (nēriṭṭuḷḷa naṭapaṭi.) ◇ちょくせつぜい 直接税 നേരിട്ടുള്ള നികുതി. (nēriṭṭuḷḷa nikuti.) ◇ちょくせつたいわ 直接対話 മുഖാമുഖചർച്ചകൾ. (mukhāmukha-carccakaḷ.) ◇ちょくせつわほう 直接話法 GRAM (വ്യാകരണം) പ്രത്യക്ഷവിശേഷണവചനം. ((vyākaraṇaṃ) pratyakṣaviśēṣaṇavacanaṃ.)

ちょくせつほう 直説法 GRAM (വ്യാകരണം) സൂചക(വചനം). ((vyākaraṇaṃ) sūcaka(vacanaṃ).)

ちょくせん 直線 നേർവര. (nērvara.) ～(状)の നേരെയുള്ള; ഋജുരേഖാത്മകമായ; നേർവരയാൽ ചുറ്റപ്പെട്ട. (nēreyuḷḷa; ṛjurēkhātmakamāya; nērvarayāl cuṟṟappeṭṭa.)

ちょくせんきょりで 直線距離で നേർരേഖയിൽ. (nērrēkhayil.)

ちょくせんコース 直線コース നേർപഥം. (nērpathaṃ.)

ちょくせんび 直線美 പരമ്പരാഗത സൗന്ദര്യം (ലീനിയൽ ബ്യൂട്ടി). (paramparāgata saundaryaṃ (līniyal byūṭṭi).) *☞ 一直線.

ちょくぜん 直前 ～に തൊട്ടുമുമ്പ് (പരീക്ഷയുടെ). (toṭṭumumpu (parīkṣayuṭe).)

ちょくせんしゅう 勅選集 ചക്രവർത്തിയുടെ ആജ്ഞാനുസാരം സമാഹരിച്ച ഗദ്യം/പദ്യം/ചിത്രം. (cakravarttiyuṭe ājñānusāraṃ samāha-ricca gadyaṃ/padyaṃ/citraṃ.)

ちょくそう 直送 ～する നേരിട്ടയക്കുക. (nēriṭṭayakkuka.)

ちょくぞく 直属 ～の（する）നേരിട്ടുള്ള നിയന്ത്രണത്തിലായ. (nēriṭṭuḷḷa niyantraṇattilāya.)

ちょくちょう 直腸 ANAT വലിയ കുടലിന്റെ അവസാനഭാഗം; ഗുദം; മലാശയം. (valiya kuṭalinṟe avasānabhāgaṃ; gudaṃ; malāśayaṃ.)

ちょくちょく ①［時々］ഇടയ്ക്കിടെ; ചിലപ്പോൾ. (iṭaykkiṭe; cilappōḷ.) ②［しばしば］പലപ്പോളായി. (palappōḷāyi.)

ちょくつう 直通 ～する നേരിട്ട് ആശയവിനിമയം നടത്തുക; നേരിട്ട് ചെല്ലുക. (nēriṭṭu āśayavinimayaṃ naṭattuka; nēriṭṭu celluka.)

ちょくつうでんわ 直通電話 ഡയറക്റ്റ് ടെലഫോൺ. (ḍayaṟakṭu ṭelaphōṇ.)

ちょくつうれっしゃ 直通列車 നേരിട്ടുള്ള വണ്ടി (ട്രെയിൻ). (nēriṭṭuḷḷa vaṇṭi (ṭreyin).)

ちょくばい 直売 ～する നേരിട്ടു വില്ക്കുക. (nēriṭṭu vilkkuka.)

ちょくばいてん 直売店 നേരിട്ടു വില്ക്കുന്ന കട. (nēriṭṭu vilkkunna kaṭa.)

ちょくはんてん 直販店 ചില്ലറ വില്പനശാല. (cillaṟa vilpanaśāla.)

ちょくほうたい 直方体 സമാന്തര ചതുരരൂപത്തിലുള്ള കുഴലുകൾ. (samāntara caturarūpattiluḷḷa kuḻalukaḷ.)

ちょくめん 直面
～する നേരിടുക; മുഖാമുഖം കണ്ടുമുട്ടുക; (nēriṭuka; mukhāmukhaṃ ka-ṇṭumuṭṭuka;) ～して മുഖാമുഖമായി. (mukhāmukhamāyi.)

ちょくやく 直訳 പദാനുപദതർജ്ജമ. (padānupadatarjjama.)

ちょくゆ 直喩 RHET ഉപമ. (upama.)

ちょくゆしゅつ 直輸出 നേരിട്ടുള്ള കയറ്റുമതി. (nēriṭṭuḷḷa kayaṟṟumati.) ～する നേരിട്ടു കയറ്റുമതി ചെയ്യുക. (nēriṭṭu kayaṟṟumati ceyyuka.)

ちょくゆしゅつひん 直輸出品 നേരിട്ട് കയറ്റുമതി ചെയ്യുന്ന സാധനങ്ങൾ. (nēriṭṭu kayaṟṟumati ceyyunna sādhanaṅṅaḷ.)

ちょくゆにゅう 直輸入 നേരിട്ടുള്ള ഇറക്കുമതി. (nēriṭṭuḷḷa iṟakkumati.) ～する നേരിട്ട് ഇറക്കുമതി ചെയ്യുക. (nēriṭṭu iṟakkumati ceyyuka.)

ちょくゆにゅうひん 直輸入品 നേരിട്ട് ഇറക്കുമതി ചെയ്യുന്ന സാധനങ്ങൾ. (nēriṭṭu iṟakkumati ceyyunna sādhanaṅṅaḷ.)

ちょくりつ 直立
～の കുത്തനെയുള്ള; നിവർന്നുനില്ക്കുക; (kuttaneyuḷḷa; nivarnnunilkku-ka;) ～する നിവർന്നുനില്ക്കുക. (nivarnnunilkkuka.) ◇ちょくりつえんじん 直立猿人 (ജാവാ) മനുഷ്യൻ; കുരങ്ങന്റെയും മനുഷ്യന്റെയും ഇടയ്ക്ക് നില്ക്കുന്നതും നിവർന്നുനില്ക്കുന്നതുമായ ആദിമമനുഷ്യൻ (പിത്തെക്കാന്ത്രോപ്പസ്സ് എരക്ടസ്). ((jāvā) manuṣyan; kuraṅṅanṟeyuṃ ma-nuṣyanṟeyuṃ iṭaykku nilkkunnatuṃ nivarnnunilkkunnatumāya ādimamanuṣyan (pittekkāntrōppassu erakṭasu).) ◇ちょくりつにそくほこう 直立二足歩行 നിവർന്നുനിന്നുള്ള ഇരുകാലിൽ നടപ്പ്. (nivarnnuninnuḷḷa irukālil naṭappu.) ◇ちょくりつふどうのしせいで 直立不動の姿勢で അറ്റൻഷനിൽ നില്ക്കുക (കവാത്ത് നടത്തുമ്പോൾ). (aṟṟanṣanil nilkkuka (kavāttu naṭattumpōḷ).)

ちょくりゅう 直流 ELEC ഡയറക്റ്റ് കറന്റ്. (ḍayaṟakṭu kaṟanṟu.)

ちょくれつ 直列 ～（に，で）അനുക്രമമായി (വൈദ്യുതബന്ധം-സീരീസിൽ). (anukramamāyi (vaidyutabandhaṃsīrīsil).)

ちょこ 猪口 ☞ お猪口.

ちょこちょこ ① ☞ ちょくちょく. ②［忙しそうに］ധൃതിവയ്ച്ച്; തിടുക്കപ്പെട്ട്. (dhṛtivaycu; tiṭukkappeṭṭu.) ～する(ちょこまか［ചൊക്കൊമക്ക］)ധൃതിവയ്ക്കുക; ബഹളം കൂട്ടുക. (dhṛtivaykkuka; bahaḷaṃ kūṭṭuka.) ～歩く(幼児［യോജി］が［ഗ］)പ്രാഞ്ചിപ്രാഞ്ചിനടക്കുക. (prāñciprāñcinaṭakkuka.)

ちょこまか ～する തിരക്കുകൂട്ടുക. (tirakkukūṭṭuka.)

チョコレート ചോക്കലേറ്റ്. (cōkkalēṟṟu.) ～色の ചോക്കലേറ്റ് നിറമുള്ള. (cōkkalēṟṟu niṟamuḷḷa.)

ちょさく 著作 ① എഴുത്ത്; സാഹിത്യപ്രവർത്തനം. (eḻuttu; sāhitya-pravarttanaṃ.) ②［著書］☞ 著書.

ちょさくけん 著作権 പകർപ്പവകാശം. (pakarppavakāśaṃ.)

ちょさくけんのあるほん 著作権のある本 പകർപ്പവകാശമുള്ള ഗ്രന്ഥം. (pakarppavakāśamuḷḷa granthaṃ.)

ちょさくけんしょゆう 著作権所有 ①《表示》പകർപ്പവകാശം. (pakarppavakāśaṃ.) ②((*symb.*（C）))പകർപ്പവകാശം ഉറപ്പിച്ച. (pakarppavakāśaṃ uṟappicca.)

ちょさくけん(しよう)りょう 著作権(使用)料 റോയൽറ്റി. (ṟōyalṟṟi.)

ちょさくけんしんがい 著作権侵害 പകർപ്പവകാശ ലംഘനം; ഗ്രന്ഥചോരണം. (pakarppavakāśa laṃghanaṃ; granthacōraṇaṃ.)

ちょさくけんをしんがいする 著作権を侵害する ഗ്രന്ഥചോരണം നടത്തുക. (granthacōraṇaṃ naṭattuka.)

ちょさく(けん)しゃ 著作(権)者 ☞ 著者.

ちょさくりんせつけん 著作隣接権 ഒരുതരം പകർപ്പവകാശം. (orutaraṃ pakarppavakāśaṃ.)

ちょしゃ 著者 എഴുത്തുകാരൻ; ഗ്രന്ഥകർത്താവ്. (eḻuttukāran; gra-nthakarttāvu.) ～不明の അജ്ഞാതകർത്താവായ (ഗ്രന്ഥം). (ajñāta-karttāvāya (granthaṃ).)

ちょじゅつ 著述 ☞ 著作.

ちょじゅつか 著述家 എഴുത്തുകാരൻ; ഗ്രന്ഥകർത്താവ്. (eḻuttukāran; granthakarttāvu.)

ちょじゅつぎょう 著述業 സാഹിത്യവ്യാപാരം; എഴുത്തുപണി. (sāhityavyāpāraṃ; eḻuttupaṇi.)

ちょしょ 著書 പാഠനഗ്രന്ഥം. (paṭhanagranthaṃ.)

ちょすい 貯水

ちょすいち 貯水池 ജലസംഭരണി; റിസർവൊയർ. (jalasambharaṇi; ṟisarvoyar.)

ちょすいりょう 貯水量 (ജലശേഖരത്തിന്റെ) സംഭരണശേഷി. ((jalaśēkharattinṟe) sambharaṇaśēṣi.)

ちょすいそう 貯水槽 വാട്ടർ ടാങ്ക്. (vāṭṭar ṭāṅkʉ.)

ちょぞう 貯蔵

〜する സംഭരിച്ചുവയ്ക്കുക; സൂക്ഷിച്ചുവയ്ക്കുക; (sambhariccuvaykkuka; sūkṣiccuvaykkuka;) 〜している സംഭരിച്ചുവെച്ചിട്ടുണ്ട്. (sambhariccuveccittuṇṭʉ.)

ちょぞうこ 貯蔵庫 പാണ്ടികശാല. (pāṇṭikaśāla.)

ちょぞうしつ 貯蔵室 കലവറ. (kalavaṟa.)

ちょぞうひん 貯蔵品 കലവറയിലുള്ള സാധനങ്ങൾ. (kalavaṟayiluḷḷa sādhanaṅṅaḷ.)

ちょちく 貯蓄 ①（行為）സമ്പാദ്യം. (sampādyaṃ.) ②（貯金）നിക്ഷേപം. (nikṣēpaṃ.) 〜する സമ്പാദിച്ചുവയ്ക്കുക;മാററിവയ്ക്കുക. (sampādiccuvaykkuka;māṟṟivaykkuka.) 〜心のある（ない）സമ്പാദ്യമനസ്ഥിതിയുള്ള (-ഇല്ലാത്ത). (sampādyamanasthitiyuḷḷa (-illātta).)

ちょちくうんどう 貯蓄運動 സമ്പാദ്യസമാഹാരസംരംഭം. (sampādyasamāhārasaṃrambhaṃ.)

ちょちくぎんこう 貯蓄銀行 നിക്ഷേപകബാങ്ക്. (nikṣēpakabāṅkʉ.)

ちょっか 直下 〜に നേരെ ചുവടെ. (nēre cuvaṭe.)

ちょっかがたじしん 直下型地震 ഉത്ഭവസ്ഥാനത്ത് അനുഭവപ്പെടുന്ന ഭൂകമ്പം. (utbhavasthānattʉ anubhavappeṭunna bhūkampaṃ.)

ちょっかい

〜を出す（女［ഒൻന］に［നി］）അനാവശ്യമായി ഇടപെടുക; കമന്റടിക്കുക (പെൺകുട്ടികളെ കാണുമ്പോൾ); (anāvaśyamāyi iṭapeṭuka; kamanṟaṭikkuka (peṇkuṭṭikaḷe kāṇumpōḷ);) 〜を出すな നീ നിന്റെ കാര്യം മാത്രം നോക്കിയാൽ മതി. (nī ninṟe kāryaṃ mātraṃ nōkkiyāl mati.)

ちょっかく 直角 സമകോണം. (samakōṇaṃ.)

ちょっかくさんかっけい 直角三角形 സമകോണത്രികോണം. (samakōṇatrikōṇaṃ.)

ちょっかく 直覚 ☞ 直観.

ちょっかつ 直轄 〜で［の］നേരിട്ടുള്ള നിയന്ത്രണത്തിൽ. (nēriṭṭuḷḷa niyantraṇattil.)

ちょっかっこう 直滑降 SKII നേരിട്ടുള്ള ഇറക്കം (സ്കീയിംഗിനുള്ള ചരിവിലൂടെ). (nēriṭṭuḷḷa iṟakkaṃ (skīyiṃginuḷḷa carivilūṭe).)

ちょっかん 直感 ആറാമിന്ദ്രിയം; ഭൂതോദയം. (āṟāmindriyaṃ; bhūtōdayaṃ.) 〜に頼る ഭൂതോദയമനുസരിച്ചു നീങ്ങുക. (bhūtōdayamanusariccu nīṅṅuka.) 〜を働かせる മനസ്സിൽ തോന്നുംപോലെ നീങ്ങുക. (manassil tōnnumpōle nīṅṅuka.) 〜的に分かる അന്തരാത്മാവിലോളം (അറിയുക). (antarātmāvilōḷam (aṟiyuka).)

ちょっかん 直観 -അന്തർജ്ഞാനം; സഹജാവബോധം. (-antarjñānaṃ; sahajāvabōdhaṃ.) 〜的な സഹജാവബോധപരമായ;-അന്തർജ്ഞാന സംബന്ധിയായ . (sahajāvabōdhaparamāya;-antarjñāna sambandhiyāya .) 〜的に -അന്തർജ്ഞാനേന. (-antarjñānēna.) 〜する ജ്ഞാനദൃഷ്ടിയിൽ കാണുക. (jñānadṛṣṭiyil kāṇuka.)

ちょっかんひりつ 直間比率 പ്രത്യക്ഷനികുതിയും (പരോക്ഷ) അപ്രത്യക്ഷനികുതിയും തമ്മിലുള്ള അനുപാതം. (pratyakṣanikutiyuṃ (parōkṣa) apratyakṣanikutiyuṃ tammiluḷḷa anupātaṃ.)

チョッキ കഞ്ചുകം; മേലങ്കി; കയ്യില്ലാത്ത കോട്ട്. (kañcukaṃ; mēlaṅki; kayyillātta kōṭṭʉ.)

ちょっきゅう 直球 BASEBALL ഫാസ്റ്റ് ബാൾ (ബെയ്സ്ബാൾ). (phāsṟṟʉ bāḷ (beysbāḷ).)

ちょっけい 直系 〜の（子孫）നേരിട്ടുള്ള പിന്തുടർച്ചക്കാർ; സന്തതിപരമ്പര. (nēriṭṭuḷḷa pintuṭarccakkār; santatiparampara.)

ちょっけいがいしゃ 直系会社 നേരിട്ടു സംയോജിക്കപ്പെട്ട കമ്പനി (സ്ഥാപനം). (nēriṭṭu saṃyōjikkappeṭṭa kampani (sthāpanaṃ).)

ちょっけい 直径 〜は…വ്യാസം...; ഒരു കരയിൽനിന്നും മറുകരവരെയുള്ള ദൂരം... (vyāsaṃ...; oru karayilninnuṃ maṟukaravareyuḷḷa dūraṃ...)

ちょっけつ 直結 〜している（影響する）നേരിട്ട് ബന്ധപ്പെട്ടിരിക്കുക; പ്രത്യക്ഷബന്ധമുണ്ടായിരിക്കുക. (nēriṭṭʉ bandhappeṭṭirikkuka; pratyakṣabandhamuṇṭāyirikkuka.)

ちょっこう 直行 〜する (വഴിക്ക് നിർത്താതെ) നേരെ പോവുക. ((vaḻikkʉ nirttāte) nēre pōvuka.) ◇ちょっこうれっしゃ 直行列車 നേരിട്ടുപോകുന്ന വണ്ടി. (nēriṭṭupōkunna vaṇṭi.) ◇ちょっこうびん 直行便 നിർത്താതെ പറക്കുന്ന വിമാനയാത്ര. (nirttāte paṟakkunna vimānayātra.)

ちょっこう 直航 〜する നിർത്താതെ നേരെ ഓടിച്ചുപോവുക (കപ്പൽ). (nirttāte nēre ōṭiccupōvuka (kappal).)

ちょっと 一寸 ①［暫時］ഒരു നിമിഷം!; ഒന്ന്... (oru nimiṣaṃ!; onnʉ...) ②［少し・かなり］സ്വല്പം; അല്പം; ആകെക്കൂടി. (svalpaṃ; alpaṃ; ākekkūṭi.) ③ *colloq.* ഒരുവിധത്തിൽ (പറഞ്ഞാൽ). (oruvidhattil (paṟaññāl).) ④［呼びかけ］(വിളി) ഒന്നു നില്ക്കണേ. ((viḷi) onnu nilkkaṇē.) 〜した（軽度［കെ്ഇദൊ］の［നൊ］）［かなり［കനരി］立派［രിപ്പ］な［ന］］ചെറിയ (ജലദോഷം); ഒരുവിധം മാന്യമായ; ബഹുമാന്യനായ; പണ്ഡിതനായ. (ceṟiya (jaladōṣaṃ); oruvidhaṃ mānyamāya; bahumānyanāya; paṇḍitanāya.)

ちょとつ 猪突 〜的な（に）മുൻപിൻ നോക്കാത്ത; സാഹസികമായ. (munpin nōkkātta; sāhasikamāya.)

ちょとつもうしんする 猪突猛進する മുൻപിൻ നോക്കാതെ കുതിച്ചുചെല്ലുക. (munpin nōkkāte kuticcucelluka.)

ちょびひげ ちょび髭 〜をはやす ഒരു കൊച്ചുമീശ വയ്ക്കുക. (oru koccumīśa vaykkuka.)

ちょめい 著名 ☞ 有名.

ちょろちょろ

〜流れる ജലമർമ്മരത്തോടെ ഒഴുകുക; (jalamarmmarattōṭe oḻukuka;) 〜する（ねずみなどが［നെസുമിനദൊഗ］）(എലിയും മറ്റും) പതുങ്ങിവരിക. ((eliyuṃ maṟṟuṃ) patuṅṅivarika.)

ちょろまかす ①മോഷ്ടിക്കുക; (പണം) പിടുങ്ങുക. (mōṣṭikkuka; (paṇaṃ) piṭuṅṅuka.) ②（だまし取る）പറ്റിക്കുക (പതിക്കുക). (paṟṟikkuka (patikkuka).)

チョンガー അവിവാഹിതൻ (ബാച്ചിലർ). (avivāhitan (bāccilar).)

ちょんぎる ちょん切る ①വെട്ടിമുറിക്കുക. (veṭṭimuṟikkuka.) ②（解雇）ജോലിയിൽനിന്നും പിരിച്ചയക്കുക. (jōliyilninnuṃ piriccayakkuka.)

ちょんぼ പിഴവ്; തെറ്റ്. മണ്ടത്തരം കാട്ടുക. (piḻavʉ; teṟṟʉ. maṇṭattaraṃ kāṭṭuka.)

ちょんまげ 丁髷 ഒരുതരം കുടുമ (മുടി മൂർദ്ധാവിൽ കെട്ടിവയ്ക്കുന്ന പതിവ്). (orutaraṃ kuṭuma (muṭi mūrddhāvil keṭṭivayʉkkunna pativʉ).)

ちらかす 散らかす വിതറുക; അലങ്കോലപ്പെടുത്തുക; ചിതറിയിടുക. (vitaṟuka; alaṅkōlappeṭuttuka; citaṟiyiṭuka.)

ちらかる 散らかる ☞ 散らばる.

ちらし 散らし ① ലഘുലേഖ. (laghulēkha.) ②（折込み印刷物）നോട്ടീസ്. (nōṭṭīsʉ.)

ちらす 散らす ① വിതറുക; ചിതറുക. (vitaṟuka; citaṟuka.) ②（火花を）ഒളിവീശുക (വെടിക്കെട്ട്). (oḷivīśuka (veṭikkeṭṭʉ).) ③（気を）മാറ്റുക (ശ്രദ്ധ). (māṟṟuka (śraddha).) ④（腫（はれ）物を）മാറ്റിയെടുക്കുക (മുഴ). (māṟṟiyeṭukkuka (muḻa).)

ちらちら ～する(目が)മിന്നിത്തിളങ്ങുക; വെട്ടിത്തിളങ്ങുക; കണ്ണ് മഞ്ഞളിക്കുക. (minnittiḷaṅṅuka; veṭṭittiḷaṅṅuka; kaṇṇʉ maññaḷikkuka.)

ちらつく
その光景が目先に～ആ കാഴ്ച ഇപ്പോളും എന്റെ കൺമുന്നിൽ തെളിഞ്ഞുവരുന്നു (എന്നെ അലോസരപ്പെടുത്തുന്നു); (ā kāḻca ippōḷum enṟe kaṇmunnil teḷiññuvarunnu (enne alōsarappeṭuttunnu);) *☞ ちらちら.

ちらばる 散らばる ①［人が］ചിതറുക; ചിതറിപ്പോവുക. (citaṟuka; citaṟippōvuka.) ②（本などが）ചിതറിക്കിടക്കുക. (citaṟikkiṭakkuka.) ③（部屋が）ചിതറപ്പെടുക. (citaṟappeṭuka.)

ちらほら ①（桜などが）അങ്ങും ഇങ്ങും. (aṅṅum iṅṅum.) ②（三々五々）രണ്ടും മൂന്നുമായി (ചിതറിക്കിടക്കുക). (raṇṭum mūnnumāyi (citaṟikkiṭakkuka).)

ちらり ～と見る കടാക്ഷിക്കുക; കണ്ണയക്കുക; ഒന്നു നോക്കുക. (kaṭākṣikkuka; kaṇṇayakkuka; onnu nōkkuka.)

ちり ［[料理]］പുളിച്ച നാരങ്ങ രസം ചേർത്ത മീൻകറി പോലുള്ള ഒരു വിഭവം. (pulicca nāraṅṅa rasam cērtta mīnkaṟi pōluḷḷa oru vibhavam.)

ちり 塵 ①（ほこり）ധൂളി. (dhūḷi.) ②（よごれ）പൊടി. (poṭi.) ③［ごみ］അഴുക്ക്; ചപ്പുചവറുകൾ. (aḻukkʉ; cappucavaṟukaḷ.) ～を払う പൊടിതട്ടുക. (poṭitaṭṭuka.) ～も積もれば山となる കൂട്ടിക്കൂട്ടിവച്ചാൽ ധൂളിയും മലയാകും (മടിയൻ മല ചുമക്കും). (kūṭṭikkūṭṭivaccāl dhūḷiyum malayākum (maṭiyan mala cumakkum).)

ちり 地理 ①（地理学）ഭൂമിശാസ്ത്രം. (bhūmiśāstram.) ②［地勢］ഭൂമിശാസ്ത്രപരമായ ഘടന; ഭൂമിശാസ്ത്രപരമായ സവിശേഷതകൾ. (bhūmiśāstraparamāya ghaṭana; bhūmiśāstraparamāya saviśēṣatakaḷ.) ～の ഭൂമിശാസ്ത്രസംബന്ധിയായ. (bhūmiśāstrasambandhiyāya.) ～に明るい（暗い）പരിസരപ്രദേശങ്ങളെക്കുറിച്ച് നന്നായറിയാം. (parisarapradēśaṅṅaḷekkuṟiccu nannāyaṟiyām.)

ちりがくしゃ 地理学者 ഭൂമിശാസ്ത്രജ്ഞൻ. (bhūmiśāstrajñan.)

チリ ① BOT ചില്ലി (മുളക്). (cilli (muḷakʉ).) ②［粉末］കുരുമുളക്. (kurumuḷakʉ.)

ちりがみ 塵紙 ① കക്കൂസ്സിലുപയോഗിക്കുന്ന കടലാസ്സ്. (kakkūssilupayōgikkunna kaṭalāssʉ.) ②（ティッシュペーパー）ടിഷ്യൂപേപ്പർ. (ṭiṣyupēppar.)

ちりがみこうかん ちり紙交換 പഴയ പത്രക്കടലാസ്സ് വാങ്ങി ഉപയോഗപ്രദമായ മറ്റെന്തെങ്കിലും കൊടുക്കുന്ന കച്ചവടക്കാരൻ. (paḻaya patrakkaṭalāssʉ vāṅṅi upayōgapradamāya maṟṟenteṅkilum koṭukkunna kaccavaṭakkāran.)

ちりちり ～の ചുരുണ്ട (തലമുടി). (curuṇṭa (talamuṭi).)

ちりぢり
～に（四方［ശിഹോ］に［നി］）（別々［ബെത്സുബെത്സു］に［നി］）എല്ലാ ദിശകളിലേക്കും; വേറെവേറെയായി; (ellā diśakaḷilēkkum; vēṟevēṟeyāyi;) ～になる ചിതറിപ്പോവുക; പിരിഞ്ഞുപോവുക. (citaṟippōvuka; piriññupōvuka.)

ちりとり 塵取り ചൂൽ; പൊടിതട്ടി. (cūl; poṭitaṭṭi.)

ちりばめる 鏤める പതിക്കുക (സ്വർണ്ണം). (patikkuka (svarṇṇam).) 鏤めた (രത്നക്കല്ലുകൾ) പതിക്കപ്പെട്ട. ((ratnakkallukaḷ) patikkappeṭṭa.)

ちりめん 縮緬 ക്രീപ്പ് ശീല; നേരിയ ചുളിവുകളുള്ള പരുത്തിത്തുണി. (krīppʉ śīla; nēriya cuḷivukaḷuḷḷa paruttittuṇi.)

ちりめんじわ 縮緬じわ ചർമ്മത്തിലെ സൂക്ഷ്മമായ ചുളിവുകൾ. (carmmattile sūkṣmamāya cuḷivukaḷ.)

ちりゃく 知略 ☞ 知謀.

ちりょう 治療 വൈദ്യചികിത്സ. (vaidyacikitsa.) ～する ചികിത്സിക്കുക. (cikitsikkuka.) ～を受ける ചികിത്സ സ്വീകരിക്കുക; ചികിത്സിപ്പിക്കുക. (cikitsa svīkarikkuka; cikitsippikkuka.) ～中 ചികിത്സയിലായിരിക്കുക. (cikitsayilāyirikkuka.)

ちりょうこうか 治療効果 രോഗം മാറ്റാനുള്ള ശക്തി (ഔഷധഫലം). (rōgam māṟṟānuḷḷa śakti (auṣadhaphalam).)

ちりょうだい 治療代 ഡോക്ടറുടെ ഫീസ്. (ḍōkṭaṟuṭe phīsʉ.)

ちりょうほう 治療法 ചികിത്സ; പരിഹാരം. (cikitsa; parihāram.)

ちりょく 知力 ബുദ്ധിശക്തി. (buddhiśakti.) ～の発達した子供 ബുദ്ധിവികാസം സംഭവിച്ച (കുഞ്ഞ്). (buddhivikāsam sambhavicca (kuññʉ).) ～の発達していない子供 ബുദ്ധിവികാസം സംഭവിച്ചിട്ടില്ലാത്ത കുട്ടി). (buddhivikāsam sambhaviccittillātta kuṭṭi).)

ちりんちりん കിലും കിലും. (kilum kilum.) ～と鳴る കിലും കിലും കിലുങ്ങുന്നു. (kilum kilum kiluṅṅunna.)

ちる 散る ①［散乱する］ചിതറുക. (citaṟuka.) ②（離散する）ചിതറപ്പെടുക; പിരിഞ്ഞുപോവുക. (citaṟappeṭuka; piriññupōvuka.) ③［花が］പൊട്ടിച്ചെറിയുക. (poṭṭicceṟiyuka.) ④（気が）(ശ്രദ്ധ) വഴിതെറ്റുക; അവധാനത നശിക്കുക. ((śraddha) vaḻiteṟṟuka; avadhānata naśikkuka.) ⑤ പരക്കുക (മഷി). (parakkuka (maṣi).) ⑥（腫（はれ）物が）%

チルド

チルドしょくひん チルド食品 ചിൽ (ശീതീകരണം) ചെയ്ത ഭക്ഷണപദാർത്ഥങ്ങൾ. (cil (śītīkaraṇam) ceyta bhakṣaṇapadārtthaṅṅaḷ.)

チルドゆそう チルド輸送 ചിൽഡ് (ശീതീകരിച്ച) സാധനം കടത്തിക്കൊണ്ടുപോകൽ. (cilḍʉ (śītīkaricca) sādhanam kaṭattikkoṇṭupōkal.)

ちわげんか 痴話喧嘩 പ്രണയകലഹം. (praṇayakalaham.)

チワワ（犬の品種）ചിഹ്വാഹ്വാ വർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട നായ. (cihvāhvā varggattilppeṭṭa nāya.)

チン 狆 ① ZOOL ജാപ്പനീസ് സ്പാനിയൽ നായ. (jāppanīsʉ spāniyal nāya.) ②（中国種の）പെക്കിനീസ് നായ. (pekkinīsʉ nāya.)

ちんあげ 賃上げ ശമ്പളവർദ്ധന; (ശമ്പള)കയറ്റം; ശമ്പളംകൂട്ടൽ. (śampaḷavarddhana; (śampaḷa)kayaṟṟam; śampaḷamkūṭṭal.)

ちんあげとうそう（をする）賃上げ闘争（をする） ശമ്പളവർദ്ധനാസമരം (നടത്തുക). (śampaḷavarddhanā samaram (naṭattuka).)

ちんあつ 鎮圧 ～する അടിച്ചമർത്തുക; മർദ്ദിച്ചൊതുക്കുക. (aṭiccamarttuka; marddiccotukkuka.)

ちんか 沈下 ～する താഴ്ന്നുപോവുക; ശമിക്കുക. (tāḻnnupōvuka; śamikkuka.)

ちんか 鎮火 ～する（比喩的）തീകെടുത്തുക; നിയന്ത്രണവിധേയമാക്കുക. (tīkeṭuttuka; niyantraṇavidhēyamākkuka.)

ちんがし 賃貸し ☞ 賃貸（ちんたい）.

ちんがり 賃借り ☞ 賃借（ちんしゃく）.

ちんき 珍奇 ～な അസാധാരണമായ; അപൂർവമായ; അജ്ഞാതമായ. (asādhāraṇamāya; apūrvamāya; ajñātamāya.)

ちんきゃく 珍客 സ്വാഗതാർഹനായ അതിഥി. (svāgatārhanāya atithi.)

ちんぎん 賃金 കൂലി; ശമ്പളം. (kūli; śampaḷam.) ～を得る（上げる，下げる）ശമ്പളം ലഭിക്കുക (കൂടുക; കുറയുക). (śampaḷam labhikkuka (kūṭuka; kuṟayuka).) 安い（高い）～で働く കുറഞ്ഞകൂലിക്ക്

ജോലിചെയ്യുക. (kuraññakūlikku jōliceyyuka.) 出来高払い(時間ぎめ)の～സമയക്കൂലി. (samayakkūli.)

ちんぎんかくさ 賃金格差 ശമ്പളം താരതമ്യപ്പെടുത്തൽ. (śampaḷam tāratamyappeṭuttal.)

ちんぎんカット 賃金カット വേതനം വെട്ടിച്ചുരുക്കൽ. (vētanam veṭṭiccurukkal.)

ちんぎんすいじゅん(をあげる)賃金水準(を上げる) വേതനനിലവാരം (ഉയർത്തുക). (vētananilavāram (uyarttuka).)

ちんぎんとうけつ 賃金凍結 വേതനം മരവിപ്പിക്കൽ. (vētanam maravippikkal.)

ちんぎんとうそう 賃金闘争 വേതനസമരം. (vētanasamaram.)

ちんぎんひきあげ 賃金引上げ(下げ) വേതനം കൂട്ടൽ (കുറക്കൽ). (vētanam kūṭṭal (kuṟakkal).)

ちんぎんベース 賃金ベース വേതനനിലവാരം. (vētananilavāram.)

ちんこん 鎮魂

鎮魂曲[歌](ちんこんきょく[か]) ചരമശുശ്രൂഷാഗാനം. (caramaśuśrūṣāgānam.)

ちんざ 鎮座 ～する പ്രതിഷ്ഠിക്കുക; പ്രതിഷ്ഠിതമാക്കുക. (pratiṣṭhikkuka; pratiṣṭhitamākkuka.)

ちんじ 珍事,椿事 അപകടം; അത്യാഹിതം; ദുരന്തം. (apakaṭam; atyāhitam; durantam.)

ちんしごと 賃仕事 ～をする(出来高払いの)(時間払いの)പല വേലകൾ ചെയ്യുക; അപ്പപ്പോൾ കിട്ടുന്ന എന്തു ജോലിയും ചെയ്യുക. (pala vēlakaḷ ceyyuka; appappōḷ kiṭṭunna entu jōliyum ceyyuka.)

ちんしもっこう 沈思黙考 ～する ധ്യാനിക്കുക; ചിന്താമഗ്നമാവുക. (dhyānikkuka; cintāmagnamāvuka.)

ちんしゃ 陳謝 ക്ഷമായാചനം; മാപ്പ്. (kṣamāyācanam; māppu.) ～する മാപ്പപേക്ഷിക്കുക; ക്ഷമായാചനം ചെയ്യുക; ഖേദം രേഖപ്പെടുത്തുക. (māppapēkṣikkuka; kṣamāyācanam ceyyuka; khēdam rēkhappeṭuttuka.)

ちんしゃく 賃借 ～する [家屋・土地を](車・ボートなどを) വാടകയ്ക്കെടുക്കൽ; പാട്ടത്തിനെടുക്കൽ. (vāṭakaykkeṭukkal; pāṭṭattineṭukkal.)

ちんしゃくにん 賃借人 ① വാടകക്കാരൻ. (vāṭakakkāran.) ② LEGAL പാട്ടത്തിനെടുത്ത ആൾ. (pāṭṭattineṭutta āḷ.)

ちんしゃくりょう 賃借料 വാടക; പാട്ടം. (vāṭaka; pāṭṭam.)

ちんしゅ 珍種 അപൂർവതരം; വിരളമായ ജാതി. (apūrvataram; viraḷamāya jāti.)

ちんじゅ 鎮守 ഗ്രാമീണ ദേവാലയം. (grāmīṇa dēvālayam.)

ちんじゅう 珍獣 അപൂർവ മൃഗം. (apūrva mr̥gam.)

ちんじゅつ 陳述 പ്രസ്താവന. (prastāvana.) ～する പ്രസ്താവിക്കുക. (prastāvikkuka.)

ちんじゅつしょ 陳述書 രേഖാരൂപമായ പ്രസ്താവന. (rēkhārūpamāya prastāvana.)

ちんしょ 珍書 അപൂർവഗ്രന്ഥം. (apūrvagrantham.)

ちんじょう 陳情 ～する ഹർജി നൽകുക. (harji nalkuka.)

ちんじょううんどう 陳情運動 നിയമസഭാംഗങ്ങളെയും മറ്റും സ്വാധീനിപ്പിച്ചെടുക്കാനുള്ള കൂട്ടായ പരിശ്രമം. (niyamasabhāmgaṅṅaḷeyum maṟṟum svādhīnippicceṭukkānuḷḷa kūṭṭāya pariśramam.)

ちんじょうしゃ 陳情者 ഹർജിക്കാരൻ. (harjikkāran.)

ちんじょうしょ(をていしゅつする)陳情書(を提出する) ഹർജി സമർപ്പിക്കുക. (harji samarppikkuka.)

ちんじょうだん 陳情団 ലോബി; ലോബിയിസ്റ്റുകളുടെ ഒരു സംഘം. (lōbi; lōbiyisṟṟukaḷuṭe oru saṃgham.)

チンする മൈക്രോവെയിവ്. (maikrōveyivu.)

ちんせいざい 鎮静剤 മയക്കുമരുന്ന്; വേദനാസംഹാരി. (mayakkumarunnu; vēdanāsaṃhāri.)

ちんせつ 珍説 ～(を吐く)അസാധാരണസിദ്ധാന്തം മുന്നോട്ടുവയ്ക്കുക. (asādhāraṇasiddhāntam munnōṭṭuvaykkuka.)

ちんたい 沈滞 ～している നിർവീര്യനായിരിക്കുക; നിഷ്ക്രിയനായിരിക്കുക; നിരാശാഭരിതനായിരിക്കുക. (nirvīryanāyirikkuka; niṣkriyanāyirikkuka; nirāśābharitanāyirikkuka.)

ちんたい 賃貸 ～する [土地・家賃を] വാടകയ്ക്കു കൊടുക്കുക; പാട്ടത്തിനു കൊടുക്കുക. (vāṭaykku koṭukkuka; pāṭṭattinu koṭukkuka.)

ちんたいかかく 賃貸価格 പാട്ടവില. (pāṭṭavila.)

ちんたいけいやく(しょ)賃貸契約(書) പാട്ടക്കാരൻ. (pāṭṭakkāran.)

ちんたいじゅうたく 賃貸住宅 വാടകയ്ക്കു കൊടുക്കാനുള്ള വീട്. (vāṭakaykku koṭukkānuḷḷa vīṭu.)

ちんたいにん 賃貸人 LEGAL വാടകയ്ക്കു കൊടുക്കുന്ന ആൾ. (vāṭakaykku koṭukkunna āḷ.)

ちんたいりょう 賃貸料 വാടകത്തുക. (vāṭakattuka.)

ちんたいしゃく 賃貸借 ① വാടകയ്ക്കു കൊടുക്കൽ; പാട്ടത്തിന്ന് കൊടുക്കൽ. (vāṭakaykku koṭukkal; pāṭṭattinnu koṭukkal.) ② (乗り物) വാടകയ്ക്കെടുക്കൽ; (വാഹനങ്ങൾ); ചാർട്ടർ. (vāṭakaykkeṭukkal; (vāhanaṅṅaḷ); cārṭṭar.)

ちんだん 珍談 ① നർമ്മകഥ; അനുഭവകഥ. (narmmakatha; anubhavakatha.) ② (挿話)ഉപാഖ്യാനം. (upākhyānam.)

ちんちゃく 沈着

～な ശാന്തമായ; അക്ഷോഭ്യമായ; (śāntamāya; akṣōbhyamāya;) ～に ശാന്തമായി; അക്ഷോഭ്യനായി. (śāntamāyi; akṣōbhyanāyi.)

ちんちょう 珍重 ～する അമൂല്യമായി കണക്കാക്കുക. (amūlyamāyi kaṇakkākkuka.)

チンチョウゲ 沈丁花 BOT ഡാഫ്നെ പൂച്ചെടി. (ḍāphne pūcceṭi.)

チンチラ ZOOL എലിവർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട ഒരു സസ്തനജീവി (ചിൻചില്ല). (elivarggattilppeṭṭa oru sastanajīvi (cincilla).)

ちんちん

～鳴る(鈴[സുസു]が[ഗ])(鉄[തെത്സു]びんが[ബിൻഗ])കിലും കിലും ശബ്ദമുണ്ടാക്കുക; (kilum kilum śabdamuṇṭākkuka;) ～する (犬[ഇനു]が[ഗ])(നായ) ഇരുന്ന് മോങ്ങുക. ((nāya) irunnu mōṅṅuka.)

ちんつう 沈痛 ～な面持(口調)で ദയനീയമായ ഭാവത്തിൽ. (dayanīyamāya bhāvattil.)

ちんつうざい 鎮痛剤 ① വേദനസംഹാരി. (vēdanasaṃhāri.) ② 《話》 വേദനനാശിനി. (vēdananāśini.)

ちんでん 沈澱 ～する ഊറിക്കൂടുക. (ūṟikkūṭuka.)

ちんでんぶつ 沈澱物 ① ഊറൽ. (ūṟal.) ② (おり)മട്ട്. (maṭṭu.)

ちんどんや ちんどん屋 സാൻവിച്ച് വില്പനക്കാരൻ. (sānviccu vilpanakkāran.)

ちんにゅう 闖入 ～する ബലം പ്രയോഗിച്ച് കടക്കുക. (balam prayōgiccu kaṭakkuka.)

ちんにゅうしゃ 闖入者 അനധികൃതമായി കടന്നുവരുന്നവൻ. (anadhikr̥tamāyi kaṭannuvarunnavan.)

チンパンジー ചിംപാൻസി. (cimpānsi.)

ちんぴら തെമ്മാടി; റൗഡി. (temmāṭi; ṟauḍi.)

ちんぴん 珍品 അമൂല്യവസ്തു (കൗതുകവസ്തു). (amūlyavastu (kautukavastu).)

ちんぷ 陳腐 . (.) 〜な -അതിസാധാരണമായ; പറഞ്ഞുപഴകിയ. (-atisādhāraṇamāya; paraññupaḻakiya.) 〜な文句 -അമിതോപയോഗം കൊണ്ട് വിരസമായിത്തീർന്ന പദസമുച്ചയം. (-amitōpayōgaṃ koṇṭɨ virasamāyittīrnna padasamuccayaṃ.) 〜なしゃれ പഴയ ഫലിതം. (paḻaya phalitaṃ.)
ちんぶん 珍聞 രസകരമായ കഥ. (rasakaramāya katha.)
ちんぷんかんぷん അസംബന്ധം. (asaṃbandhaṃ.) 〜でわからない മനസ്സിലാക്കാൻ പറ്റാത്ത ജല്പനം. (manassilākkān parrātta jalpanaṃ.)
ちんぼつ 沈没 〜する വെള്ളത്തിൽ മുങ്ങുക. (veḷḷattil muṅṅuka.)
ちんぼつせん 沈没船 മുങ്ങിയ കപ്പൽ. (muṅṅiya kappal.)
ちんぽん 珍本 അപൂർവഗ്രന്ഥം. (apūrvagranthaṃ.)
ちんまり 〜した〜と ഒതുക്കമുള്ള; സുഖകരമായ. (otukkamuḷḷa; sukhakaramāya.)
ちんみ 珍味 രുചികരമായ ഉപദംശങ്ങൾ. (rucikaramāya upadaṃśaṅṅaḷ.)
ちんもく 沈黙 നിശ്ശബ്ദത. (niśśabdata.) 〜する നിശ്ശബ്ദമായിരിക്കുക; (niśśabdamāyirikkuka;) 〜させる (まくしたてて [മക്കശിത്തത്തെത്തെ]) നിശ്ശബ്ദമാക്കുക; വായടപ്പിക്കുക. (niśśabdamākkuka; vāyaṭappikkuka.)
ちんれつ 陳列 പ്രദർശനം. (pradarśanaṃ.) 〜する പ്രദർശിപ്പിക്കുക. (pradarśippikkuka.)
ちんれつだい 陳列台 പ്രദർശനപീഠം. (pradarśanapīṭhaṃ.)
ちんれつひん 陳列品 പ്രദർശനവസ്തുക്കൾ. (pradarśanavastukkaḷ.)
ちんれつまど(だな,しつ)陳列窓(棚,室) പ്രദർശനജാലകം (ഷോകെയിസ്; മുറി). (pradarśanajālakaṃ (ṣōkeyisɨ; muri).)

つ

- つ
行き〜戻り〜する അങ്ങോട്ടും ഇങ്ങോട്ടും നടക്കുക; (aṅṅōṭṭuṃ iṅṅōṭṭuṃ naṭakkuka;) 浮き〜沈み〜ചിലപ്പോൾ പൊങ്ങുകയും ചിലപ്പോൾ താഴുകയും. (cilappōḷ poṅṅukayuṃ cilappōḷ tāḻukayuṃ.)
ツアー [旅行][トゥア] യാത്ര; ടൂർ. (yātra; ṭūr.) ◇ツアーコンダクター ടൂർ കണ്ടക്ടർ. (ṭūr kaṇṭakṭar.)
つい ① [ほんの] വെറും; മാത്രം. (veruṃ; mātraṃ.) ② [うっかり] അശ്രദ്ധമായി; ആകസ്മികമായി; ഓർക്കാപ്പുറത്ത്; നിരുദ്ദേശപരമായ. (aśraddhamāyi; ākasmikamāyi; ōrkkāppurattɨ; niruddēśaparamāya.) 〜今しがた ഇപ്പോൾത്തന്നെ; ഇതാ; ഇപ്പോൾ. (ippōḷttanne; itā; ippōḷ.)
つい 対 ജോടി; ഇരട്ട. (jōṭi; iraṭṭa.) 〜の ഒരേപോലുള്ള; ഒരേ ശീലകൊണ്ടുണ്ടാക്കിയ (വസ്ത്രം). (orēpōluḷḷa; orē śīlakoṇṭuṇṭākkiya (vastraṃ).) 〜になる ജോടിയാകും. (jōṭiyākuṃ.)
ツイーター ട്വീറ്റർ (ചെറിയതരം ഉച്ചഭാഷിണി). (ṭvīrrar (ceriyataraṃ uccabhāṣiṇi).)
ツイード ട്വീഡ്; ട്വീഡുശീല. (ṭvīḍɨ; ṭvīḍuśīla.) 〜の服 ട്വീഡുകൊണ്ടുള്ള വസ്ത്രം. (ṭvīḍukoṇṭuḷḷa vastraṃ.)
ついえる 潰える തകർന്നടിയുക; തോല്പിക്കപ്പെടുക. (takarnnaṭiyuka; tōlpikkappeṭuka.)
ついおく 追憶 ☞ 追想. 〜にふける സ്വന്തം സ്മരണകളിൽ മുഴുകുക. (svantaṃ smaraṇakaḷil muḻukuka.)
ついか 追加 അനുബന്ധം. (anubandhaṃ.) 〜する അനുബന്ധമായി ചേർക്കുക. (anubandhamāyi cērkkuka.) ◇ついかちゅうもん 追加注文 സാധാരണയിലും കൂടുതലായുള്ള ഓർഡർ (സാധനങ്ങൾ വാങ്ങുവാൻ). (sādhāraṇayiluṃ kūṭutalāyuḷḷa ōrḍar (sādhanaṅṅaḷ vāṅṅuvān).) ◇ついかよさん 追加予算 അനുബന്ധബജറ്റ് (ഉപബജറ്റ്). (anubandhabajarrɨ (upabajarrɨ).)
ついかんばん 椎間板 ◇ついかんばんヘルニア 椎間板ヘルニア സ്ലിപ്പ്ഡ് ഡിസ്ക് (കശേരുഖണ്ഡങ്ങൾക്കിടയിലെ ഡിസ്കിന്റെ ഹെർണിയ (തള്ളിച്ച). (slippḍɨ ḍiskɨ (kaśērukhaṇḍaṅṅaḷkkiṭayile ḍiskinre herṇiya (taḷḷicca).)
ついき 追記 ((*abbr.* P.S.)) അടിക്കുറിപ്പ്. (aṭikkurippɨ.)
ついきゅう 追及 〜する[追いかける][問い詰める] കൂടെയെത്തുക; പിന്തള്ളുക; എതിർവിസ്താരം നടത്തുക; അന്വേഷിക്കുക; സമ്മർദ്ദത്തിനു വിധേയനാക്കുക. (kūṭeyettuka; pintaḷḷuka; etirvistāraṃ naṭattuka; anvēṣikkuka; sammarddattinu vidhēyanākkuka.)
ついきゅう 追求 〜する പിന്തുടരുക; അന്വേഷിച്ചു ചെല്ലുക. (pintuṭaruka; anvēṣiccu celluka.)
ついきゅう 追究 〜する വിശദമായി പരിശോധിക്കുക; സൂക്ഷ്മമായി അന്വേഷിക്കുക. (viśadamāyi pariśōdhikkuka; sūkṣmamāyi anvēṣikkuka.)
ついく 対句 ആന്റിതെസിസ്; വിപരീതാത്മകസിദ്ധാന്തം; പ്രതിപ്രതിജ്ഞ. (ānritesisɨ; viparītātmakasiddhāntaṃ; pratipratijña.)
ついげき 追撃 〜する പിന്തുടരുക; അനുസന്ധാനം ചെയ്യുക. (pintuṭaruka; anusandhānaṃ ceyyuka.)
ついげきせん 追撃戦 തുടർന്നുകൊണ്ടിരിക്കുന്ന മത്സരം (പൊരുതൽ). (tuṭarnnukoṇṭirikkunna matsaraṃ (porutal).)
ついこつ 椎骨 ANAT കശേരുഖണ്ഡം. (kaśērukhaṇḍaṃ.)
ついし 墜死 〜する (飛行機で) വിമാനാപകടത്തിൽ മരണപ്പെടുക. (vimānāpakaṭattil maraṇappeṭuka.)
ついしけん 追試験 ഉപപരീക്ഷ. (upaparīkṣa.)
ついじゅう 追従 〜する പിന്തുടരുക; അനുകരിക്കുക. (pintuṭaruka; anukarikkuka.)
ついしょう 追従 ☞ おべっか.
ついしょうしゃ 追従者 സ്തുതിപാഠകൻ. (stutipāṭhakan.)
ついしょうわらい 追従笑い മുഖസ്തുതി പ്രകടമാക്കുന്ന പുഞ്ചിരി. (mukhastuti prakaṭamākkunna puñciri.)
ついしん 追伸 അടിക്കുറിപ്പ്. (aṭikkurippɨ.)
ついずい 追随 〜を許さない അനോപമനായിരിക്കുക; അസാമാന്യനായിരിക്കുക. (anōpamanāyirikkuka; asāmānyanāyirikkuka.)
ツイスト ട്വിസ്റ്റ് (പാശ്ചാത്യനൃത്തം). (ṭvisrrɨ (pāścātyanṛttaṃ).)
ついせき 追跡
〜する പിന്തുടരുക; അനുഗമിക്കുക; (pintuṭaruka; anugamikkuka;) 〜中である പിന്തുടർന്നുകൊണ്ടിരിക്കുക. (pintuṭarnnukoṇṭirikkuka.)

◇ついせきステーション 追跡ステーション ട്രാക്കിംഗ് സ്റ്റേഷൻ. (ṭrākkiṃgu srrēṣan.) ◇ついせきちょうさ 追跡調査 തുടർ അന്വേഷണം. (tuṭar anvēṣaṇaṃ.) ◇ついせきひこうする 追跡飛行する പിന്തുടർന്നു പറക്കൽ (ശത്രുവിമാനങ്ങളെ). (pintuṭarnnu paṟakkal (śatruvimānaṅṅaḷe).)

ついぜん 追善 ◇ ついぜんくよう(こうぎょう)追善供養(興行) ആത്മശാന്തിക്കായുള്ള പ്രാർത്ഥനാ(ചടങ്ങ്). (ātmaśāntikkāyuḷḷa prārtthanā(caṭaṅṅu).)

ついそ 追訴 സപ്ലിമെന്ററി സൂട്ട് (ഫയൽ ചെയ്യൽ). (saplimenṟari sūṭṭu (phayal ceyyal).)

ついぞ ഒരിക്കലും; തീരെ (ഇല്ല). (orikkaluṃ; tīre (illa).)

ついそう 追想 ഓർമ്മ; സ്മരണ; തിരിഞ്ഞുനോക്കൽ. (ōrmma; smaraṇa; tiriññunōkkal.) ～する സ്മരിക്കുക; ഓർക്കുക. (smarikkuka; ōrkkuka.) ～させる ഓർമ്മിപ്പിക്കുക. (ōrmmippikkuka.)

ついそうろく 追想録 ഓർമ്മക്കുറിപ്പുകൾ. (ōrmmakkuṟippukaḷ.)

ついたいけん 追体験 ～する ബദലായി അനുഭവിക്കുക; പകരക്കാരനായി അനുഭവിക്കുക. (badalāyi anubhavikkuka; pakarakkāranāyi anubhavikkuka.)

ついたち 一日,朔 ഒന്നാംതിയ്യതി. (onnāṃtiyyati.)

ついたて 衝立 മറ; സ്ക്രീൻ. (maṟa; skrīn.)

ついちょう 追徴 ～する(罰として)വീണ്ടും പിരിവെടുക്കുക; കണ്ടുകെട്ടുക. (vīṇṭuṃ piriveṭukkuka; kaṇṭukeṭṭuka.)

ついちょうきん 追徴金 ① കൂടുതലായി ചുമത്തപ്പെട്ട ചാർജ്. (kūṭutalāyi cumattappeṭṭa cārju.) ② [罰金]പിടിച്ചെടുക്കൽ; പിഴ. (piṭiccetukkal; piḻa.)

ついちょうぜい 追徴税 പിഴനികുതി. (piḻanikuti.)

- ついて ① [関して]സംബന്ധിച്ചേടത്തോളം; കുറിപ്പ്; വേണ്ടി. (sambandhiccēṭattōḷaṃ; kuṟippu; vēṇṭi.) ② (沿って)കൂടെ; ഒരുമിച്ച്. (kūṭe; orumiccu.) ③ (共に)കൂടെ ബന്ധപ്പെട്ട്. (kūṭe bandhappeṭṭu.) ④ [の下で]കീഴിൽ; ശിഷ്യത്വത്തിൽ. (kīḻil; śiṣyatvattil.) ⑤ [ごとに]ഒരു; ഒന്ന്; ഓരോ. (oru; onnu; ōrō.)

ついで 序

～ながら[…と[തൊ]言[ഇ]えば[എബ]]ആനുഷംഗികമായി;...ന്റെ കാര്യത്തിൽ; (ānuṣaṃgikamāyi;..nṟe kāryattil;) …する～に ...ന്ന നിലയ്ക്ക്; (..nna nilaykku;) お～の節に അങ്ങയുടെ സമയവും സൗകര്യവുമനുസരിച്ച്. (aṅṅayuṭe samayavuṃ saukaryavumanusariccu.)

ついで 次いで ① അടുത്ത; രണ്ടാമത്തെതായ. (aṭutta; raṇṭāmattetāya.) ② [その後]പിന്നെ; അപ്പുറം. (pinne; appuṟaṃ.)

ついていく ついて行く ① പിന്നാലെ ചെല്ലുക. (pinnāle celluka.) ② [尾行] നിഴൽപോലെ പിന്തുടരുക (നായയെപ്പോലെ). (niḻalpōle pintuṭaruka (nāyayeppōle).)

ついている 付いている [幸運]ഭാഗ്യവാനായിരിക്കുക. (bhāgyavānāyirikkuka.) ついてない ഭാഗ്യമില്ല. (bhāgyamilla.)

ついてくる ついて来る ① പിന്നാലെ വരിക. (pinnāle varika.) ② [尾行] നിഴൽപോലെ പിന്തുടരുക (നായയെപ്പോലെ). (niḻalpōle pintuṭaruka (nāyayeppōle).)

ついては 就いては ആയതിനാൽ; അക്കാരണത്താൽ; ഇത്തരുണത്തിൽ. (āyatināl; akkāraṇattāl; ittaruṇattil.)

ついてまわる 付いて回る ഒരാളെ (നിർത്താതെ) പിന്തുടരുക. (orāḷe (nirttāte) pintuṭaruka.)

ついてゆく ついて行く ☞ ついて行(い)く.

ついてる 付いてる ☞ 付いている.

ついとう 追討 ～する ചൊൽപ്പടിക്ക് നിർത്തുക. (colppaṭikku nirttuka.)

ついとう 追悼

～する ദുഃഖം ആചരിക്കുക; (duḥkhaṃ ācarikkuka;) ～の意を表す ചരമത്തിലുള്ള അഗാധവ്യസനം രേഖപ്പെടുത്തുക. (caramattiluḷḷa agādhavyasanaṃ rēkhappeṭuttuka.) ◇ついとうかい(のじ,ごう)追悼会(の辞,号) ചരമാനന്തരച്ചടങ്ങ് (അനുസ്മരണപ്രസംഗം; ലക്കം). (caramānantaraccaṭaṅṅu (anusmaraṇaprasaṃgaṃ; lakkaṃ).)

ついとつ 追突 പിൻഭാഗത്ത് കൂട്ടിമുട്ടൽ. (pinbhāgattu kūṭṭimuṭṭal.) ～する പിൻഭാഗത്ത് കൂട്ടിമുട്ടുക. (pinbhāgattu kūṭṭimuṭṭuka.)

ついとつじこ 追突事故 പിൻഭാഗത്തിടിച്ചുള്ള അപകടം. (pinbhāgattiṭiccuḷḷa apakaṭaṃ.)

ついに 遂に ①(とうとう)ഒടുക്കം. (oṭukkaṃ.) ② എല്ലാം കഴിഞ്ഞ്; അവസാനം. (ellāṃ kaḻiññu; avasānaṃ.) ③ (結局)എല്ലാറ്റിനും ശേഷം. (ellāṟṟinuṃ śēṣaṃ.)

ついにん 追認 ～する ഉറപ്പിക്കുക; നിശ്ചയിക്കുക. (uṟappikkuka; niścayikkuka.)

ついばむ 啄む കൊത്തിപ്പറിക്കുക; കൊത്തിയോടിക്കുക. (kottippaṟikkuka; kottiyōṭikkuka.)

ついひ 追肥 കൂട്ടുതൽ വളം. (kūṭutal vaḷaṃ.)

ついぼ 追慕 ～する ഓർമ്മ കാത്തുസൂക്ഷിക്കുക. (ōrmma kāttusūkṣikkuka.)

ついほう 追放 ～する[公職から]നാട്ടുകടത്തുക; പുറത്താക്കുക; എടുത്തുമാറ്റുക; ശുദ്ധീകരിക്കുക. (nāṭukaṭattuka; puṟattākkuka; eṭuttumāṟṟuka; śuddhīkarikkuka.) ◇ついほうかいじょになる 追放解除になる നാട്ടുകടത്തൽ റദ്ദാക്കപ്പെടുക. (nāṭukaṭattal ṟaddākkappeṭuka.) ◇ついほうしゃ 追放者 നാട്ടുകടത്തപ്പെട്ട വ്യക്തി. (nāṭukaṭattappeṭṭa vyakti.) ◇ついほうれい 追放令 നാട്ടുകടത്തൽ നിർദ്ദേശം. (nāṭukaṭattal nirddēśaṃ.) ◇かくせいざいついほううんどう 覚せい剤追放運動 ഉത്തേജകമരുന്നുകൾക്കെതിരായുള്ള പ്രസ്ഥാനം. (uttējakamarunnukaḷkketirāyuḷḷa prasthānaṃ.)

ついやす 費やす ① [使う] ചെലവഴിക്കുക. (celavaḻikkuka.) ② (消費) ഉപയോഗിക്കുക. (upayōgikkuka.) ③ (浪費) വൃഥാവ്യയം ചെയ്യുക. (vr̥thāvyayaṃ ceyyuka.) ④ (捧げる) മുഴുകുക. (muḻukuka.) …を費やして ...ന്റെ ചെലവിൽ;...ന്റെ പേരും പറഞ്ഞ്. (..nṟe celavil;..nṟe pēruṃ paṟaññu.)

ついらく 墜落 ① വീഴ്ച; പതനം. (vīḻca; patanaṃ.) ② (飛行機の) തകർച്ച. (takarcca.) ～する വീഴുക; തകരുക; തകർന്നുവീഴുക (വിമാനം). (vīḻuka; takaruka; takarnnuvīḻuka (vimānaṃ).)

ツイン

ツインカム ((*abbr.* DOHC))“ഡബിൾ ഓവർഹെഡ് കേം ഷാഫ്റ്റ്” (ഡിഒഎച്ച്സി) (എൻജിൻ). (“ḍabiḷ ōvarheḍu kēṃ ṣāphṟṟu” (ḍioeccsi) (enjin).)

ツインカムの “റ്റ്വിൻകേം” (എൻജിൻ). (“ṟṟvinkēṃ” (enjin).)

ツインベッド റ്റ്വിൻ ബെഡ്. (ṟṟvin beḍu.)

ツイン(ルーム)をよやくする ツイン(ルーム)を予約する റ്റ്വിൻ ബെഡ്റൂം ബുക്കുചെയ്യുക. (ṟṟvin beḍrūṃ bukkuceyyuka.)

- つう - 通 一～കുറിപ്പ്; എഴുത്ത്; പകർപ്പ്. (kuṟippu; eḻuttu; pakarppu.)

つう 通 [人]ആധികാരികമായ അഭിപ്രായം പറയാൻ യോഗ്യൻ; വിദഗ്ധൻ; അറിവുള്ളവർ. (ādhikārikamāya abhiprāyaṃ paṟayān yōgyan; vidagddhan; aṟivuḷḷavar.) ～である നല്ല പാണ്ഡിത്യമുണ്ട്. (nalla pāṇḍityamuṇṭu.) ～がる എല്ലാമറിയാമെന്ന ഭാവംകാട്ടുക. (ellāmaṟiyāmenna bhāvaṃkāṭṭuka.)

つういん 通院 〜する (ആശുപത്രിയിൽ) പോവുക. ((āśupatriyil) pōvuka.)
つういんかんじゃ 通院患者 ആശുപത്രിയിൽ കിടക്കാതെ ചികിത്സയിലിരിക്കുന്ന രോഗി. (āśupatriyil kiṭakkāte cikitsayilirikkunna rōgi.)
つういん 痛飲 〜する അമിതമായി കുടിക്കുക. (amitamāyi kuṭikkuka.)
つうか 通貨 കറൻസി. (kaṟansi.) 〜の膨張 നാണയപ്പെരുപ്പം. (nāṇayapperuppaṃ.) 〜の収縮 നാണയഞെരുക്കം (ഡിഫ്ളേഷൻ). (nāṇayañerukkaṃ (ḍiphḷēṣan).) ◇つうかあんてい 通貨安定 നാണയവിനിമയ സ്ഥിരത. (nāṇayavinimaya sthirata.) ◇つうかぎぞうざい 通貨偽造罪 കള്ളനോട്ടടിക്കുറ്റം. (kaḷḷanōṭṭaṭikkuṟṟaṃ.) ◇つうかきょうきゅうりょう 通貨供給量 നാണയസപ്ലൈ. (nāṇayasaplai.) ◇つうかきりあげ 通貨切り上げ(下げ) നാണയവിനിമയ മൂല്യവർദ്ധന. (nāṇayavinimaya mūlyavarddhana.) ◇つうかスワップ 通貨スワップ നാണയസ്വാപ്പ് (ഒത്തുമാറ്റം). (nāṇayasvāppu (ottumāṟṟaṃ).) ◇つうかせいさく(きき)通貨政策(危機) നാണയനയം (പ്രതിസന്ധി). (nāṇayanayaṃ (pratisandhi).) ◇つうかとうごう 通貨統合 മോണിറ്ററി യൂനിയൻ (ഏകീകരണം). (mōṇiṟṟari yūniyan (ēkīkaraṇaṃ).)
つうか 通過
〜する (渡[വത്ത]る[രു])[議案[ഗീഅൻ]が[ഗ]] കടന്നുപോവുക; പാസ്സാക്കുക; (kaṭannupōvuka; pāssākkuka;) 〜させる പാസ്സാക്കപ്പെടുക (ബില്ല്). (pāssākkappeṭuka (billu).) ◇つうかえき 通過駅 ട്രെയിൻ നിർത്താതെ കടന്നുപോകുന്ന സ്റ്റേഷൻ. (ṭreyin nirttāte kaṭannupōkunna sṟṟēṣan.) ◇つうかぎれい 通過儀礼 (成人などの) ഔപചാരികമായി കടന്നുപോകൽ. (aupacārikamāyi kaṭannupōkal.) ◇つうかさしょう 通過査証 ട്രാൻസിറ്റ് വിസ. (ṭrānsiṟṟu visa.)
つうかい 痛快
〜な ആവേശഭരിതമായ; ആവേശം കൊള്ളിക്കുന്ന; ആഹ്ലാദപ്രദമായ; (āvēśabharitamāya; āvēśaṃ koḷḷikkunna; āhlādapradamāya;) 〜に思う ആഹ്ലാദിക്കുക. (āhlādikkuka.)
つうかく 痛覚 വേദന തോന്നൽ. (vēdana tōnnal.)
つうがく 通学 〜する സ്കൂളിൽ പോവുക. (skūḷil pōvuka.)
つうがくせい 通学生 (പകൽ) വിദ്യാർത്ഥി. ((pakal) vidyārtthi.)
つうがくていき(けん)通学定期(券) വിദ്യാർത്ഥികളുടെ സീസൺ (ടിക്കറ്റ്). (vidyārtthikaḷuṭe sīsaṇ (ṭikkaṟṟu).)
つうかん 痛感 〜する ബോധവാനാവുക; മനസ്സിലേറ്റുക. (bōdhavānāvuka; manassilēṟṟuka.)
つうかん 通関 〜する കസ്റ്റംസിലൂടെ കടക്കുക. (kasṟṟaṃsilūṭe kaṭakkuka.)
つうかんてつづき 通関手続 ① കസ്റ്റംസ് ചട്ടവട്ടങ്ങൾ. (kasṟṟaṃsu caṭṭavaṭṭaṅṅaḷ.) ② (出港の) കസ്റ്റംസ് ക്ലിയറൻസ്. (kasṟṟaṃsu kliyaṟansu.)
つうかんしんこくしょ 通関申告書 ബിൽ ഓഫ് എൻട്രി. (bil ōphu enṭri.)
つうかんベース ഡ്യൂട്ടി ചുമത്താനുള്ള അടിസ്ഥാനം. (ḍyūṭṭi cumattānuḷḷa aṭisthānaṃ.)
つうき 通気 വായുസഞ്ചാരം. (vāyusañcāraṃ.) 〜性の നല്ല വായുസഞ്ചാരമുള്ള. (nalla vāyusañcāramuḷḷa.)
つうきこう 通気孔 വാതായനം; ദ്വാരം. (vātāyanaṃ; dvāraṃ.)
つうきん 通勤 〜する(乗物で)(住込みに対し). ജോലിക്ക് പോവുക; ആപ്പീസിൽ പോവുക; പുറംനാട്ടിൽ ജീവിക്കുക. (jōlikku pōvuka; āppīsil pōvuka; puṟaṃnāṭṭil jīvikkuka.)
つうきんきゃく 通勤客 ദിവസേന ജോലിസ്ഥലത്തേക്ക് യാത്രചെയ്യുന്ന ആൾ. (divasēna jōlisthalattēkku yātraceyyunna āḷ.)
つうきんきょり 通勤距離 ജോലിസ്ഥലത്തേക്കുള്ള ദൂരം. (jōlisthalattēkkuḷḷa dūraṃ.)
つうきんけん 通勤圏 ജോലിസ്ഥലത്തേക്ക് യാത്രചെയ്യുന്ന പ്രദേശം. (jōlisthalattēkku yātraceyyunna pradēśaṃ.)
つうきんじごく 通勤地獄 യാത്രക്കാരുടെ തിക്കുംതിരക്കും. (yātrakkāruṭe tikkuṃtirakkuṃ.)
つうきんてあて 通勤手当 യാത്രാ അലവൻസ്. (yātrā alavansu.)
つうきんていき(けん)通勤定期(券) ദിവസവും യാത്രചെയ്യുന്നവർക്കായുള്ള കമ്മ്യൂട്ടേഷൻ; സീസൺ ടിക്കറ്റ്. (divasavuṃ yātraceyyunnavarkkāyuḷḷa kammyūṭṭēṣan; sīsaṇ ṭikkaṟṟu.)
つうきんでん(れっ)しゃ 通勤電(列)車 ദിവസേന യാത്രചെയ്യുന്നവർക്കായുള്ള കമ്മ്യൂട്ടർ ട്രെയിൻ. (divasēna yātraceyyunnavarkkāyuḷḷa kammyūṭṭar ṭreyin.)
つうきんラッシュ 通勤ラッシュ കമ്മ്യൂട്ടർ റഷ്. (kammyūṭṭar ṟaṣu.)
つうげき 痛撃 കഠിനമായ ആഘാതം; നിശിതമായ ആക്രമണം. (kaṭhinamāya āghātaṃ; niśitamāya ākramaṇaṃ.)
つうこう 通行 ഗതാഗതം. (gatāgataṃ.) 〜する കടന്നുപോവുക. (kaṭannupōvuka.)
つうこうぜい(りょうきん)通行税(料金) ചുങ്കക്കൂലി. (cuṅkakkūli.)
つうこうどめ 通行止 《掲示》 വഴി അടച്ചിരിക്കുന്നു; (കടന്നുപോകാൻ പാടില്ല). (vaḻi aṭaccirikkunnu; (kaṭannupōkān pāṭilla).)
つうこうにん 通行人 വഴിപോക്കൻ. (vaḻipōkkan.)
つうこうにんやく 通行人役 (劇の) നടന്നുകൊണ്ടുള്ള (നാടക) അഭിനയം. (naṭannukoṇṭuḷḷa (nāṭaka) abhinayaṃ.)
つうこうりょう 通行量 ഗതാഗതത്തിന്റെ അളവ്. (gatāgatattinṟe aḷavu.)
つうこく 通告 ☞ 通知.
つうこん 痛恨 〜に堪えない ...വളരെ ഖേദകരമത്രെ. (...vaḷare khēdakaramatre.)
つうこんじ 痛恨事 ഖേദകരമായ വസ്തുത; വളരെയധികം ഖേദിക്കേണ്ട കാര്യം. (khēdakaramāya vastuta; vaḷareyadhikaṃ khēdikkēṇṭa kāryaṃ.)
つうさん 通産
つうさんだいじん(しょう)通産大臣(省) ☞ 通商(産業省(大臣)), 経済(産業省(大臣)).
つうさん 通算
〜する(含[ഫുക]める[മെരു])മൊത്തം കൂട്ടുക; ഉൾപ്പെടുത്തുക; (mottaṃ kūṭṭuka; uḷppeṭuttuka;) 〜すると ആകെക്കൂടി; മൊത്തത്തിൽ. (ākekkūṭi; mottattil.)
つうし 通史 (സംപൂർണ്ണ) ചരിത്രം. ((saṃpūrṇṇa) caritraṃ.)
つうじ 通じ ശോധന; മലവിസർജ്ജനം. (śōdhana; malavisarjjanaṃ.) (お)〜がない മലബന്ധമുണ്ടാവുക. (malabandhamuṇṭāvuka.) (お)〜がある ശോധനയുണ്ട്. (śōdhanayuṇṭu.) 〜をつける വയറിളക്കുക. (vayaṟiḷakkuka.) 〜は正常である ശോധന മുറയ്ക്ക് (സാധാരണപോലെ) ഉണ്ടായിരിക്കുക. (śōdhana muṟaykku (sādhāraṇapōle) uṇṭāyirikkuka.)
つうじやく 通じ薬 ☞ 下剤.
つうじて 通じて ① (仲介) ...ലൂടെ. (...lūṭe.) ② (期間) ആദ്യാവസാനം. (ādyāvasānaṃ.) ③ (一生を) മുഴുവൻ (ജീവിതം). (muḻuvan (jīvitaṃ).)
つうしょう 通称 വിളിപ്പേര്. (viḷippēru.) ジョーンズ〜トムറ്റോം എന്ന സാധാരണയായി വിളിക്കുന്ന ജോൺസ്. (ṟṟōṃ ennu sādhāraṇayāyi viḷikkunna jōṇsu.)

つうしょう 通商 വാണിജ്യം; വ്യാപാരം. (vāṇijyam; vyāpāram.) ～する വ്യാപാരത്തിലേർപ്പെടുക. (vyāpārattilērppeṭuka.) ◇つうしょうさんぎょうしょう(だいじん)通商産業省(大臣)(日本の旧省庁の)അന്തർരാഷ്ട്രീയ വ്യാപാരവാണിജ്യ മന്ത്രാലയം (മന്ത്രി). (antarrāṣṭrīya vyāpāravāṇijya mantrālayam (mantri).) ◇つうしょう(こうかい)じょうやく通商(航海)条約 വാണിജ്യ (കപ്പൽ ഗതാഗത) ഉടമ്പടി. (vāṇijya (kappal gatāgata) uṭampaṭi.) ◇アメリカつうしょうだいひょうぶ アメリカ通商代表部 ((*abbr.* USTR))അമേരിക്കൻ വ്യാപാരപ്രതിനിധി ആപ്പീസ്. (amērikkan vyāpārapratinidhi āppīsu.)

つうじょう 通常 ☞ 普通.

つうじょうこっかい 通常国会 ഡയറ്റിന്റെ (ജാപ്പനീസ് പാർലമെന്റ്) സാധാരണ സെഷ്യൻ. (ḍayarrinre (jāppanīsu pārlamenru) sādhāraṇa seṣyan.)

つうじょうへいき 通常兵器 സാധാരണ ആയുധങ്ങൾ (അണ്വായുധങ്ങളല്ലാത്ത). (sādhāraṇa āyudhaṅṅaḷ (aṇuvāyudhaṅṅaḷallātta).)

ツーショット TELEVISION റ്റൂഷൊട്ട് (ടെലിവിഷൻ). (rrūṣoṭṭu (ṭeliviṣan).)

つうじる 通じる ① [知る] പരിചയം തോന്നുക; നല്ല അറിവുണ്ടായിരിക്കുക. (paricayam tōnnuka; nalla arivuṇṭāyirikkuka.) ② (意志が) നന്നായി മനസ്സിലാക്കുക. (nannāyi manassilākkuka.) ③ [交通機関が](ഗതാഗതം) ഓടുക. ((gatāgatam) ōṭuka.) ④ (道が)(നയിക്കുക) പോവുക. ((nayikkuka) pōvuka.) ⑤ (開通) തുറന്നിരിക്കുക. (turannirikkuka.) ⑥ [連絡] ബന്ധപ്പെട്ടിരിക്കുക. (bandhappeṭṭirikkuka.) ⑦ (電話が) (ടെലഫോൺ ബന്ധം) കടന്നുപോകാറാവുക. ((ṭelaphōṇ bandham) kaṭannupōkārāvuka.) ⑧ വാർത്താവിനിമയബന്ധം സ്ഥാപിക്കുക. (vārttāvinimayabandham sthāpikkuka.) ⑨ (敵に) ചതിക്കുക (ശത്രുവിനെ). (catikkuka (śatruvine).) *☞ 通じて.

つうしん 通信 ① എഴുത്തുകുത്ത്; വാർത്താവിനിമയം. (eḻuttukuttu; vārttāvinimayam.) ② (報道) വാർത്ത. (vārtta.) ③ (情報) വിവരം. (vivaram.) ～する വാർത്ത അയക്കുക; റിപ്പോർട്ട് ചെയ്യുക. (vārtta ayakkuka; rippōrṭṭu ceyyuka.) ～が途絶した വാർത്താവിനിമയം വിച്ഛേദിക്കപ്പെട്ടിരിക്കുന്നു. (vārttāvinimayam vicchēdikkappeṭṭirikkunnu.)

つうしんいん 通信員 റിപ്പോർട്ടർ; വാർത്താലേഖകൻ. (rippōrṭṭar; vārttālēkhakan.)

つうしんえいせい 通信衛星 വാർത്താ ഉപഗ്രഹം; കോംസാറ്റ്. (vārttā upagraham; kōmsārru.)

つうしんかいせん 通信回線 വാർത്താബന്ധം. (vārttābandham.)

つうしんきかん 通信機関 വാർത്താവിനിമയമാർഗ്ഗം. (vārttāvinimayamārggam.)

つうしんこうざ 通信講座[教育] കറസ്പോണ്ടൻസ് കോഴ്സ്. (karaspōṇṭansu kōḻsu.)

つうしんし 通信士 കമ്പിയടിക്കുന്ന ആൾ. (kampiyaṭikkunna āḷ.)

つうしんじぎょう 通信事業 വാർത്താവിനിമയ സേവനം. (vārttāvinimaya sēvanam.)

つうしんしゃ 通信社 വാർത്താ ഏജൻസി. (vārttā ējansi.)

つうしんしゅだん 通信手段 വാർത്താവിനിമയ നടപടികൾ. (vārttāvinimaya naṭapaṭikaḷ.)

つうしんせいがっこう 通信制学校 കറസ്പോണ്ടൻസ് സ്കൂൾ. (karaspōṇṭansu skūḷ.)

つうしんはんばい(てん)通信販売(店) മെയിൽ ഓർഡർ (വില്പനകേന്ദ്രം). (meyil ōrḍar (vilpanakēndram).)

つうしんはんばいカタログ 通信販売カタログ മെയിൽ ഓർഡർ കാറ്റലോഗ്. (meyil ōrḍar kārralōgu.)

つうしんひ 通信費 വാർത്താവിനിമയച്ചെലവുകൾ. (vārttāvinimayaccelavukaḷ.)

つうしんぼ 通信簿 റിപ്പോർട്ട് കാർഡ്; സ്കൂൾ റിപ്പോർട്ട്. (rippōrṭṭu kārḍu; skūḷ rippōrṭṭu.)

つうしんもう 通信網 വാർത്താവിതരണ ശൃംഖല. (vārttāvitaraṇa śṛmkhala.)

つうしんらん 通信欄 വാർത്താലേഖകന്റെ കോളം. (vārttālēkhakanre kōḷam.)

つうじん 通人 അതിസാധാരണൻ. (atisādhāraṇan.) ～ぶる സ്വന്തം പാണ്ഡിത്യം പ്രകടിപ്പിക്കുക. (svantam pāṇḍityam prakaṭippikkuka.)

つうせつ 通説 പൊതുവേയുള്ള അഭിപ്രായം; അംഗീകരിക്കപ്പെട്ട സിദ്ധാന്തം. (potuvēyuḷḷa abhiprāyam; amgīkarikkappeṭṭa siddhāntam.)

つうせつ 痛切 ～な(に) അതീവതാല്പര്യത്തോടെയുള്ള; അടിയന്തിരമായ; ഗൗരവമുള്ള. (atīvatālparyattōṭeyuḷḷa; aṭiyantiramāya; gauravamuḷḷa.)

つうそく 通則 പൊതുചട്ടങ്ങൾ. (potucaṭṭaṅṅaḷ.)

つうぞく 通俗

～的な സാധാരണമായ; പൊതുജനസമ്മതിയുള്ള; (sādhāraṇamāya; potujanasammatiyuḷḷa;) ～的に ലളിതമായ രീതിയിൽ; വളച്ചുകെട്ടില്ലാതെ; (laḷitamāya rītiyil; vaḷaccukeṭṭillāte;) ～化する ജനകീയമാക്കുക. (janakīyamākkuka.)

つうぞくしょうせつ(ぶんがく)通俗小説(文学) ജനസമ്മതി നേടിയ നോവൽ. (janasammati nēṭiya nōval.)

つうだ 痛打 കനത്ത അടി. (kanatta aṭi.)

つうたつ 通達 വിജ്ഞാപനം. (vijñāpanam.) ～する അറിയിക്കുക; നോട്ടീസ് കൊടുക്കുക (ഒരാൾക്ക്). (ariyikkuka; nōṭṭīsu koṭukkuka (orāḷkku).)

つうち 通知 ① സൂചന; വിജ്ഞാപനം; വിവരം; വാർത്താവിനിമയം. (sūcana; vijñāpanam; vivaram; vārttāvinimayam.) ② COMMERCIAL SCIENCE ഉപദേശം. (upadēśam.) ～する അറിയിക്കുക; സൂചന നല്കുക. (ariyikkuka; sūcana nalkuka.)

つうちしょ(ひょう)通知書(票) രേഖാമൂലമായ അറിയിപ്പ്. (rēkhāmūlamāya ariyippu.)

つうちひょう 通知表 ☞ 通信(簿).

つうちよきん 通知預金 കാൾ ഡെപ്പോസിറ്റ് (നോട്ടീസ്). (kāḷ ḍeppōsirru (nōṭṭīsu).)

つうちょう 通帳 പാസ്സ്ബുക്ക്. (pāssbukku.) ◇よ(ちょ)きんつうちょう 預(貯)金通帳 ബാങ്ക് ബുക്ക്; പാസ്സ് പുസ്തകം. (bāṅku bukku; pāssu pustakam.)

つうてん 痛点 ദൗർബ്ബല്യങ്ങൾ. (daurbbalyaṅṅaḷ.)

つうどく 通読 ～する വായിച്ചുതീർക്കുക. (vāyiccutīrkkuka.)

ツートンカラー ～の [トゥートウン(ド)] റ്റൂടോൺഡ് (വർണ്ണഭേദം വരുത്തിയ). (rrūṭōṇḍu (varṇṇabhēdam varuttiya).)

つうねん 通念 പൊതുവേ അംഗീകരിക്കപ്പെട്ട ആശയം. (potuvē amgīkarikkappeṭṭa āśayam.)

つうねん 通年

つうねんさいよう 通年採用 കൊല്ലം മുഴുവനുമുള്ള ജോലിക്കെടുക്കൽ (റിക്രൂട്ട്മെന്റ്). (kollam muḻuvanumuḷḷa jōlikkeṭukkal (rīkrūṭṭmenru).)

つうば 痛罵 ～する തള്ളിപ്പറയുക; അപലപിക്കുക; ശകാരിക്കുക. (taḷḷipparayuka; apalapikkuka; śakārikkuka.)

ツーバイフォー

ツーバイフォーこうほう ツーバイフォー工法 ടൂ ബൈഫോർ നിർമ്മാണരീതി. (ṭū baiphōr nirmmāṇarīti.)

つうはん 通販 ☞ 通信(販売).

ツーピース റ്റൂപീസ് സ്യൂട്ട് (ഡ്രസ്സ്). (ṟṟūpīsŧ syūṭṭŧ (ḍrassŧ).)

つうふう 通風 വായുസഞ്ചാരം. (vāyusañcāram.) ～が良い(悪い) നല്ല വായുസഞ്ചാരമുണ്ട്. (nalla vāyusañcāramuṇṭŧ.)

つうふうかん 通風管 വായു നിർഗ്ഗമനക്കുഴൽ. (vāyu nirggamanakku-ḻal.)

つうふうき 通風機 (装置)വെന്റിലേറ്റർ. (venṟilēṟṟar.)

つうふう 痛風 രക്തവാതം; സന്ധിവാതം. (raktavātam; sandhivātam.)

つうぶん 通分 ～する (ഗണിതം) ഭിന്നസംഖ്യയിൽ ഛേദം (പൊതു ഡിനോമിനേറ്ററായി ചുരുക്കുക). ((gaṇitam) bhinnasaṃkhyayil chēdam (potu ḍinōminēṟṟarāyi curukkuka).)

つうほう 通報 റിപ്പോർട്ട്; സന്ദേശം; വാർത്ത. (ṟippōrṭṭŧ; sandēśam; vārtta.) ～する റിപ്പോർട്ടയക്കുക. (ṟippōrṭṭayakkuka.)

つうほうしゃ 通報者 വാർത്താലേഖകൻ. (vārttālēkhakan.)

つうほうベル 通報ベル മുന്നറിയിപ്പ് മണിനാദം. (munnaṟiyippŧ maṇinādam.)

つうやく 通訳 ① വിവർത്തനം; വിവർത്തകൻ. (vivarttanam; vi-varttakan.) ～する തർജ്ജിമ ചെയ്യുക. (tarjjima ceyyuka.) ② (人) വിവർത്തകൻ. (vivarttakan.)

つうやくかん 通訳官 ഔദ്യോഗിക വിവർത്തകൻ (ദ്വിഭാഷി). (audyōgika vivarttakan (dvibhāṣi).)

つうよう 通用 ～する(規則などが)വിതരണം ചെയ്യപ്പെടുക; കൈമാറ്റം ചെയ്യപ്പെടുക; വിതരണത്തിൽ ലഭ്യമാവുക. (vitaraṇam ceyyappeṭuka; kaimāṟṟam ceyyappeṭuka; vitaraṇattil labhyamāvuka.)

つうようきかん 通用期間 നിശ്ചിത കാലാവധി. (niścita kālāvadhi.)

つうようぐち(もん)通用口(門) പാർശ്വവാതിൽ; പാർശ്വഭാഗത്തെ (പടിവാതിൽ). (pārśvavātil; pārśvabhāgatte (paṭivātil).)

つうようはつばいとうじつかぎり 通用発売当日限り പുറത്തിറക്കിയ ദിവസം മാത്രം ഉപയോഗിക്കാവുന്നത്. (puṟattiṟakkiya divasam mātram upayōgikkāvunnatŧ.)

つうよう 痛痒 ～を感じない (എനിക്കതിൽ) പ്രത്യേകതയൊന്നും തോന്നുന്നില്ല; കാര്യമായെടുക്കുന്നില്ല. ((enikkatil) pratyēkatayonnum tōnnunnilla; kāryamāyeṭukkunnilla.)

つうらん 通覧 ～する നിരീക്ഷിക്കുക; വായിച്ചുനോക്കുക; ഓടിച്ചുനോക്കുക. (nirīkṣikkuka; vāyiccunōkkuka; ōṭiccunōkkuka.)

ツーリスト ടൂറിസ്റ്റ്. (ṭūrisṟŧ.)

ツーリストビュロー ടൂറിസ്റ്റ് ബ്യൂറോ. (ṭūrisṟŧ byūṟō.)

ツーリング ടൂറിംഗ്. (ṭūriṃgŧ.)

ツーリングカー ടൂറിംഗ്കാർ. (ṭūṟiṃgkār.)

ツール ടൂൾ. (ṭūḷ.)

ツールバー COMPUT (കമ്പ്യൂട്ടർ) ടൂൾബാർ. ((kampyūṭṭar) ṭūḷbār.)

ツールボックス ടൂൾ ബോക്സ്. (ṭūḷ bōksŧ.)

つうれい 通例 ☞ 普通.

つうれつ 痛烈 ～な(に) ഗുരുതരമായ; കർക്കശമായ. (gurutara-māya; karkkaśamāya.)

つうろ 通路 വഴി; മാർഗ്ഗം; ഇടവഴി. (vaḻi; mārggam; iṭavaḻi.) ～をふさぐ വഴിമുടക്കുക. (vaḻimuṭakkuka.) ～をあける വഴിയുണ്ടാക്കുക. (vaḻiyuṇṭākkuka.)

つうろがわせき 通路側席 "അയിൽസീറ്റ്" (വിമാനത്തിലും മറ്റും, ഇടനാഴിക്കടുത്ത ഇരിപ്പിടം). ("ayilsīṟṟŧ" (vimānattilum maṟṟum, iṭanāḻikkaṭutta irippiṭam).)

つうろん 通論 മുഖവുര; രൂപരേഖ. (mukhavura; rūparēkha.)

つうわ 通話 വിളി (ടെലഫോൺ). (viḷi (ṭelaphōṇ).) ～中です നമ്പർ ബിസിയാണ്;. -എൻഗേജ്ഡ് ആണ്. (nampar bisiyāṇŧ;. -engējḍŧ āṇŧ.) 《一～》 -ഒരു വിളി (ടെലഫോൺ). (-oru viḷi (ṭelaphōṇ).)

つうわりょう(きん)通話料(金) വിളിക്കുള്ള ചാർജ്. (viḷikkuḷḷa cārjŧ.)

つえ 杖 വടി (ഊന്നുവടി). (vaṭi (ūnnuvaṭi).) ～をついて ഊന്നുവടിയും കുത്തി (നടക്കുക). (ūnnuvaṭiyum kutti (naṭakkuka).) ～とも柱とも頼む人 (ഏക) ആശ്രയമായി മറ്റൊന്നും ഇല്ലാത്ത ആൾ. ((ēka) āśrayamāyi maṟṟonnum illātta āḷ.)

つか 柄 ①(刀の)(വാളിൻറെ) പിടി. ((vāḷinṟe) piṭi.) ②(刃物の)വാൾപ്പിടി. (vāḷppiṭi.) ③(ナイフの)കത്തിപ്പിടി. (kattippiṭi.)

つか 塚 ① കൂന. (kūna.) ②(墓)കുഴിമാടം. (kuḻimāṭam.)

ツガ 栂 BOT പൈൻവൃക്ഷകുടുംബത്തിൽപ്പെട്ട ഒരുതരം വൃക്ഷം (ഹെംലൊക്ക് സ്പ്രൂസ്). (painvṛkṣakuṭumbattilppeṭṭa orutaram vṛkṣam (hemlokkŧ sprūsŧ).)

つかい 使い,遣い ①(用件)ബാലദൂതൻ; ദൂതനായി വേലചെയ്യുന്നവൻ; വാഹകൻ. (bāladūtan; dūtanāyi vēlaceyyunnavan; vāhakan.) ～をする[に行く] സന്ദേശവാഹകനായി പോവുക. (sandēśavā-hakanāyi pōvuka.) ～にやる വാഹകനായി അയക്കുക. (vāhakanāyi ayakkuka.) ②(人)സന്ദേകവാഹകൻ. (sandēkavāhakan.) ③(持参者)എടുത്ത് ചെല്ലുന്ന ആൾ. (eṭuttŧ cellanna āḷ.)

つがい 番 ① ജോടി; ഇരട്ട. (jōṭi; iraṭṭa.) ② [関節] ബിജാവിരി; സന്ധി; ചേർപ്പ്. (bijāviri; sandhi; cērppŧ.)

つかいかた 使い方 ഉപയോഗക്രമം. (upayōgakramam.)

つかいがって 使い勝手

～がいい ഉപയോഗിക്കാൻ എളുപ്പമുള്ള; സൗകര്യമുള്ള; (upayōgi-kkān eḷuppamuḷḷa; saukaryamuḷḷa;) ～が悪い ഉപയോഗിക്കാൻ ബുദ്ധിമുട്ടുള്ള. (upayōgikkān buddhimuṭṭuḷḷa.)

つかいきる 使い切る ☞ 使い果たす.

つかいこなす 使いこなす കൈകാര്യംചെയ്യുക; (നന്നായി) കൈകാര്യം ചെയ്യുക (ഇംഗ്ലീഷ് ഭാഷ). (kaikāryamceyyuka; (nannāyi) kaikār-yam ceyyuka (iṃglīṣŧ bhāṣa).)

つかいこみ 使い込み പണാപഹരണം. (paṇāpaharaṇam.)

つかいこむ 使い込む [私消する]മുതൽ കട്ടെടുക്കുക; പണാപഹരണം നടത്തുക. (mutal kaṭṭeṭukkuka; paṇāpaharaṇam naṭattuka.)

つかいすて 使い捨て ～の ഉപയോഗശേഷം വലിച്ചെറിയാവുന്ന. (upayōgaśēṣam valicceṟiyāvunna.)

つかいすてカメラ 使い捨てカメラ ഡിസ്പോസബിൾ കേമറ. (ḍispōsabiḷ kēmaṟa.)

つかいすてコンタクトレンズ 使い捨てコンタクトレンズ ഡിസ്പോസിബിൾ കോൺടാക്റ്റ് ലെൻസ്. (ḍispōsibiḷ kōṇṭākṭŧ lensŧ.)

つかいすてライター 使い捨てライター "ത്രോ എവെ ലൈറ്റർ". ("trō eve laiṟṟar".)

つかいだて 使いだて ～してすみません ബുദ്ധിമുട്ടിച്ചതിന്ന് ക്ഷമാപണം. (buddhimuṭṭiccatinnŧ kṣamāpaṇam.)

つかいつくす 使い尽す ☞ 使い果たす. ഉപയോഗിക്കുന്ന ആൾ. (upayōgikkunna āḷ.)

つかいて 使い手 ① ഉപഭോക്താവ്. (upabhōktāvŧ.) ②(消費者) ③(雇主)ജോലിക്ക് ആളുകളെ നിർത്തുന്ന ആൾ; തൊഴിലുടമ. (jōlikkŧ āḷukaḷe nirttunna āḷ; toḻiluṭama.)

つかいで 使いで ～がある(ない)(品物が)(金が) ഈട് നില്ക്കും; നീണ്ടകാലം നില നില്ക്കും. (īṭŧ nilkkum; nīṇṭakālam nila nilkkum.)

つかいなれる 使い慣れる ഉപയോഗിച്ച് ശീലിക്കുക. (upayōgic-cu śīlikkuka.) 使い慣れた പരിചയമുള്ള; പഴകിയ). (paricayamuḷḷa; paḻakiya).)

つかいにくい 使い難い ☞ 使い勝手(が悪い).

つかいのこし 使い残し അവശിഷ്ടങ്ങൾ; ഉപയോഗിച്ച ബാക്കിവന്ന; ശേഷിപ്പ്. (avaśiṣṭaṅṅal; upayōgiccu bākkivanna; śēṣippu.)

つかいのこす 使い残す ഉപയോഗിക്കാതെ വിടുക. (upayōgikkāte viṭuka.)

つかいはしり 使い走り ബാലദൂതൻ. (bāladūtan.) ～する സന്ദേശമോ സാധനങ്ങളോ എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക. (sandēśamō sādhanaṅṅaḷō etticcukoṭukkuka.)

つかいはたす 使い果たす മുഴുവൻ ഉപയോഗിച്ചുതീർക്കുക. (muḻuvan upayōgiccutīrkkuka.)

つかいふるし 使い古し ～の ഉപയോഗിച്ച് പഴകിയ. (upayōgiccu paḻakiya.)

つかいふるす 使い古す തേയ്മാനം സംഭവിക്കുക. (tēymānaṃ saṃbhavikkuka.) 使い古された［ことばが［കൊത്തൊബഗ］］ ഉപയോഗിച്ച് പഴക്കംവന്ന; പഴകിയ (ശൈലി). (upayōgiccu paḻakkaṃvanna; paḻakiya (śaili).)

つかいみち 使い途
～のある ഉപയോഗ്യമായ; (upayōgyamāya;) ～のない ഉപയോഗമുള്ള; (upayōgamuḷḷa;) ～に困る എന്തു ചെയ്യണമെന്നറിയാതെ (വിഷമിക്കുക). (entu ceyyaṇamennaṟiyāte (viṣamikkuka).)

つかいもの 遣い物 സമ്മാനം; ഉപഹാരം. (sammānaṃ; upahāraṃ.)

つかいもの 使い物 ～になる(ならない)ഉപയോഗപ്രദമമായിത്തീരുക; ഉപയോഗയോഗ്യമാവുക. (upayōgapradamamāyittīruka; upayōgayōgyamāvuka.)

つかいやすい 使い易い ☞ 使い勝手(がいい).

つかいわけ 使い分け ശരിയായ ഉപയോഗം. (śariyāya upayōgaṃ.)

つかいわける 使い分ける ശരിയായി ഉപയോഗിക്കുക; ഉപയോഗക്രമം മനസ്സിലാക്കുക; (ഉപകരണമോ ഭാഷയോ) ശരിയായവിധം ഉപയോഗിക്കുക. (śariyāyi upayōgikkuka; upayōgakramaṃ manassilākkuka; (upakaraṇamō bhāṣayō) śariyāyavidhaṃ upayōgikkuka.)

つかう 使う ①［使用］ഉപയോഗിക്കുക. (upayōgikkuka.) ②［雇用］ഉപയോഗപ്പെടുത്തുക. (upayōgappeṭuttuka.) ③［消費］ഉപയോഗിക്കുക; ചെലവഴിക്കുക. (upayōgikkuka; celavaḻikkuka.) ④［取り扱う］പ്രവർത്തിപ്പിക്കുക; കൈകാര്യം ചെയ്യുക (യന്ത്രം); ചലിപ്പിക്കുക (പാവയെ); കാട്ടുക (ഇന്ദ്രജാലം). (pravarttippikkuka; kaikāryaṃ ceyyuka (yantraṃ); calippikkuka (pāvaye); kāṭṭuka (indrajālaṃ).)

つがう 番う ① ഇണചേരുക. (iṇacēruka.) *☞ 番える. ②(鳥が) ഇണചേരുക (പക്ഷികൾ). (iṇacēruka (pakṣikaḷ).) ③ (獣が) ലൈംഗികബന്ധത്തിലേർപ്പെടുക. (laiṃgikabandhattilērppeṭuka.) ④ (種馬が)ജനുസ്സ് സൂക്ഷിക്കുക. (janussu sūkṣikkuka.)

つかえる 支える ①(障害)തടസ്സപ്പെടുക. (taṭassappeṭuka.) ②(車が) നിർത്തപ്പെടുക; തടയപ്പെടുക. (nirttappeṭuka; taṭayappeṭuka.) ③(胸が)വയറ്റിൽ സ്തംഭനം അനുഭവപ്പെടുക. (vayaṟṟil staṃbhanaṃ anubhavappeṭuka.) ④［言葉が］വാക്കുകൾ പുറത്തുവരാതിരിക്കുക. (vākkukaḷ puṟattuvarātirikkuka.)

つかえる 仕える കീഴ്ജീവനക്കാരനാവുക; ആജ്ഞാനുവർത്തിയാവുക. (kīḻjīvanakkāranāvuka; ājñānuvarttiyāvuka.)

つかえる 使える ഉപയോഗ്യമാവുക; ഉപയോഗപ്രദമാവുക; പ്രവർത്തനക്ഷമമാവുക. (upayōgyamāvuka; upayōgapradamāvuka; pravarttanakṣamamāvuka.)

つがえる 番える ① ഇണചേർക്കുക; ജോഡി ചേർക്കുക. (iṇacērkkuka; jōḍi cērkkuka.) ②［矢を］അമ്പു ലക്ഷ്യത്തിൽ കൊള്ളിക്കുക. (ampu lakṣyattil koḷḷikkuka.)

つかさどる 司る ഭരിക്കുക; നിയന്ത്രിക്കുക; കൈകാര്യം ചെയ്യുക; മേൽനോട്ടം വഹിക്കുക. (bharikkuka; niyantrikkuka; kaikāryaṃ ceyyuka; mēlnōṭṭaṃ vahikkuka.)

つかつか ～(と)നേരിട്ട്; യാതൊരു ശങ്കയും കൂടാതെ; സങ്കോചമില്ലാതെ. (nēriṭṭu; yātoru śaṅkayuṃ kūṭāte; saṅkōcamillāte.)

つかぬこと 付かぬ事 ～をお尋ねしますが ചോദിക്കുന്നതിൽ ക്ഷമിക്കണം...; പക്ഷേ...(എങ്കിലും ഒന്നു ചോദിച്ചോട്ടെ). (cōdikkunnatil kṣamikkaṇaṃ...; pakṣē...(eṅkiluṃ onnu cōdiccōṭṭe).)

つかのま 束の間
～の നൈമിഷികമായ; ഞൊടിയിടകൊണ്ടുള്ള; (naimiṣikamāya; ñoṭiyiṭakoṇṭuḷḷa;) ～に ഒരുനിമിഷംകൊണ്ട്; (orunimiṣaṃkoṇṭu;) ～も ഒരു നിമിഷംപോലും. (oru nimiṣampōluṃ.)

つかまえどころ 掴まえ所 ～のない വഴുവഴുപ്പുള്ള; അവ്യക്തമായ; പിടികൊടുക്കാത്ത. (vaḻuvaḻuppuḷḷa; avyaktamāya; piṭikoṭukkātta.)

つかまえる 掴まえる ☞ 捕(とら)える.

つかませる 掴ませる ① പിടികൊടുക്കുക. (piṭikoṭukkuka.) ②［金を］കൈക്കൂലി കൊടുക്കുക. (kaikkūli koṭukkuka.) ③ (にせ物を) വയ്ച്ചുകൊടുക്കുക (കയ്യിൽ). (vayccukoṭukkuka (kayyil).)

つかまる 掴まる ① പിടിക്കപ്പെടുക; അറസ്റ്റ് ചെയ്യപ്പെടുക. (piṭikkappeṭuka; aṟasṟṟu ceyyappeṭuka.) ②［すがる］മുറുകെപ്പിടിക്കുക. (muṟukeppiṭikkuka.)

つかみ 掴み 一～の ഒരുപിടി (കൈനിറയെ). (orupiṭi (kainiṟaye).)

つかみあい 掴み合い ～をする പിടിയും വലിയും നടത്തുക; കെട്ടിമറിയുക; അടികൂടുക. (piṭiyuṃ valiyuṃ naṭattuka; keṭṭimaṟiyuka; aṭikūṭuka.)

つかみかかる 掴み掛かる മുറുകെപ്പിടിക്കുക. (muṟukeppiṭikkuka.)

つかみだす 掴み出す പുറത്താക്കുക (വീട്ടിൽനിന്നും); പുറത്തെടുക്കുക (സാധനം). (puṟattākkuka (vīṭṭilninnuṃ); puṟatteṭukkuka (sādhanaṃ).)

つかみどころ 掴み所 ☞ 掴まえ所.

つかみどり 掴み取り
～する മുറുക്കെ പിടിക്കുക; (muṟukke piṭikkuka;) 濡手で粟の～ചുളുവിൽ പണമുണ്ടാക്കുക. (cuḷuvil paṇamuṇṭākkuka.)

つかみとる 掴み取る പിടിച്ചുപറിക്കുക; തട്ടിപ്പറിക്കുക. (piṭiccupaṟikkuka; taṭṭippaṟikkuka.)

つかむ 掴む പിടിച്ചെടുക്കുക; മുറുകെ പിടിക്കുക; പിടിയിലൊതുക്കുക. (piṭicceṭukkuka; muṟuke piṭikkuka; piṭiyilotukkuka.)

つかる 漬かる ① കുതിർന്നുപോവുക. (kutirnnupōvuka.) ② (浸水)(വെള്ളത്തിൽ) മുങ്ങിപ്പോവുക. ((veḷḷattil) muṅṅippōvuka.) ③(漬物が) നന്നായി (ഉപ്പ്) പിടിക്കുക (ഉപ്പിലിട്ടതിനും മറ്റും). (nannāyi (uppu) piṭikkuka (uppiliṭṭatinuṃ maṟṟuṃ).)

つかれ 疲れ ക്ഷീണം. (kṣīṇaṃ.) ～が出る ക്ഷീണിച്ചുപോവുക. (kṣīṇiccupōvuka.) ～を休める വിശ്രമിക്കുക; ക്ഷീണം തീർക്കുക. (viśramikkuka; kṣīṇaṃ tīrkkuka.)

つかれる 疲れる ക്ഷീണം വരിക; തളർന്നുപോവുക; -അവശനാവുക. (kṣīṇaṃ varika; taḷarnnupōvuka; -avaśanāvuka.) 疲れ切る［果てる］ക്ഷീണിച്ചിരിക്കുക; ക്ഷീണിച്ച് -അവശമായ നിലയിലായിരിക്കുക . (kṣīṇiccirikkuka; kṣīṇiccu -avaśamāya nilayilāyirikkuka .) 疲れ易い (仕事［ശിഗൊത്തൊ］など［നദൊ］) ക്ഷീണം വരുത്തുന്ന; തളർത്തുന്ന (ജോലിയും മറ്റും). (kṣīṇaṃ varuttunna; taḷarttunna (jōliyuṃ maṟṟuṃ).)

つかれる 憑かれる ☞ 取り付く.

つかわす 遣わす ①(人を)അയക്കുക. (ayakkuka.) ②(物を) കൊടുക്കുക. (koṭukkuka.)

- つき - 付き ［ごとに］വീതം (ആൾ വീതം); (ദിവസ)ക്കണക്കിന്ന്. (vītaṃ (āḷ vītaṃ); (divasa)kkaṇakkinnꞫ.)

つき 月 ① ചന്ദ്രൻ. (candran.) ②（暦の）മാസം. (māsaṃ.) ～が出る ചന്ദ്രൻ ഉദിക്കുന്നു. (candran udikkunnu.) ～が沈む ചന്ദ്രൻ അസ്തമിക്കുന്നു. (candran astamikkunnu.) ～がみちる（かける）ചന്ദ്രൻ വൃദ്ധി പ്രാപിക്കുന്നു (ക്ഷയിക്കുന്നു). (candran vṛddhi prāpikkunnu (kṣayikkunnu).) ～とすっぽんほど違う കടലും കടലാടിയുംപോലെ വ്യത്യസ്തമായിരിക്കുക. (kaṭaluṃ kaṭalāṭiyumpōle vyatyastamāyirikkuka.) ～の光（で）*☞ 月明（あか）り．～のある（ない）夜 ചന്ദ്രികയുള്ള (ഇല്ലാത്ത) രാത്രി. (candrikayuḷḷa (illātta) rātri.) ～のもの മാസികൾ. (māsikaḷ.)

つき ഭാഗ്യം. (bhāgyaṃ.) ～が回って来た ഭാഗ്യം തിരിഞ്ഞുവന്നിരിക്കുന്നു. (bhāgyaṃ tiriññuvannirikkunnu.) ～がある（ない）ഭാഗ്യം തെളിഞ്ഞിരിക്കുന്നു (അസ്തമിച്ചിരിക്കുന്നു). (bhāgyaṃ teḷiññirikkunnu (astamiccirikkunnu).)

つき 付き ～が良い（悪い）（印刷の）（付着）（火の）അച്ചടി തെളിഞ്ഞു (തെളിയാതെ) വരുന്നു; എളുപ്പത്തിൽ ഒട്ടുന്നു (ഒട്ടുന്നില്ല); എളുപ്പത്തിൽ തീപിടിക്കുന്നു (പിടിക്കുന്നില്ല). (accaṭi teḷiññu (teḷiyāte) varunnu; eḷuppattil oṭṭunnu (oṭṭunnilla); eḷuppattil tīpiṭikkunnu (piṭikkunnilla).)

つき 突き ① ഇടി. (iṭi.) ②（刀の）കുത്ത് (കത്തികൊണ്ട്). (kuttꞫ (kattikoṇṭꞫ).) 一（ひと）～に ഒറ്റ ഇടിക്ക്. (orra iṭikkꞫ.)

つぎ 次 -അടുത്ത്; തുടർന്നു; രണ്ടാമത്. (-aṭuttꞫ; tuṭarnnu; raṇṭāmatꞫ.) ～の -അടുത്ത; തുടർന്നു വരുന്ന; രണ്ടാമത് വരുന്ന. (-aṭutta; tuṭarnnu varunna; raṇṭāmatꞫ varunna.) ～に［…の［നൊ］次［ത്സുഗി］に［നി］］രണ്ടാമതായി; -അടുത്തതായി; 《...നൊത്സുഗിനി》:...ന്റെ -അടുത്തായി ;...ന്ന് ശേഷം. (raṇṭāmatāyi; -aṭuttatāyi; 《..ṇotsugini》:..ṉre -aṭuttāyi ;..ṉṉꞫ śēṣaṃ.) ～から次へ *☞ 次々(に). 一つおいて～ -ഒന്നു വിട്ട് -അടുത്തത്. (-onnu viṭṭꞫ -aṭuttatꞫ.) ～の～（の駅）-അടുത്തതും കഴിഞ്ഞ് പിന്നത്തെ (സ്റ്റേഷൻ). (-aṭuttatuṃ kaḻiññꞫ pinnatte (srrēṣan).)

つぎ 継ぎ
～を当てる തുണ്ടംവയ്ച്ചുറപ്പിക്കുക; (കോട്ടിന്മേൽ) ശീലയുടെ കഷ്ണം ചേർക്കുക; (tuṇṭaṃvayccurappikkuka; (kōṭṭinmēl) śīlayuṭe kaṣṇaṃ cērkkuka;) ～の当たった（だらけの）കണ്ടംവെച്ച (കോട്ട്). (kaṇṭaṃvecca (kōṭṭꞫ).)

- づき - 付き ചേർക്കപ്പെട്ട; കൂടെയുള്ള. (cērkkappeṭṭa; kūṭeyuḷḷa.) 大使館～陸軍（海軍）武官 എംബസ്സിയിലെ കരസേനാ (നാവികസേനാ) അറ്റാഷെ... (embassiyile karasēnā (nāvikasēnā) arrāṣe...)

つきあい 付き合い ☞ 交際. ～で［に］കൂട്ടിന്നായി; (kūṭṭinnāyi;) ～じょうず（へた）な സാമൂഹികബന്ധം ഉറപ്പിക്കുന്നതിൽ മിടുക്കുള്ള (മിടുക്കില്ലാത്ത). (sāmūhikabandhaṃ urappikkunnatil miṭukkuḷḷa (miṭukkillātta).)

つきあう 付き合う ① കൂട്ടുകൂടുക; സൗഹൃദം സ്ഥാപിക്കുക. (kūṭṭukūṭuka; sauhṛdaṃ sthāpikkuka.) ②［異性と］പുറത്ത് പോക്ക് (-ഒരുമിച്ച്); കൂട്ടുകെട്ട്. (purattꞫ pōkkꞫ (-orumiccꞫ); kūṭṭukeṭṭꞫ.) 良い（悪い）友と～നല്ല (ചീത്ത) കൂട്ടുകെട്ടിലാവുക. (nalla (cītta) kūṭṭukeṭṭilāvuka.) 付き合わない കൂട്ടിന്നു പോവാതിരിക്കുക; കൂട്ടുകൂടാതിരിക്കുക. (kūṭṭinnu pōvātirikkuka; kūṭṭukūṭātirikkuka.) 付き合いにくい（やすい）കൂട്ടുചേരാൻ വിഷമമുള്ള (-എളുപ്പമുള്ള). (kūṭṭucērān viṣamamuḷḷa (-eḷuppamuḷḷa).)

つきあかり 月明り ～で നിലാവെളിച്ചത്തിൽ. (nilāveḷiccattil.)

つきあげ 突き上げ ～（で）കീഴിൽനിന്നുള്ള സമ്മർദ്ദംകൊണ്ട്. (kīḻilninnuḷḷa sammarddaṃkoṇṭꞫ.)

つきあげる 突き上げる മേല്പോട്ടേറിയുക; മുകളിലോട്ട് തള്ളുക. (mēlpōṭṭeṟiyuka; mukaḷilōṭṭꞫ taḷḷuka.)

つきあたり 突き当り ～（に）തെരുവിന്റെ അറ്റത്ത്. (teruvinṟe aṟṟattꞫ.)

つきあたる 突き当たる ［衝突］കൂട്ടിമുട്ടുക; ഇടിച്ചുകയറുക; തട്ടുക; മുട്ടുക; (തെരുവിന്റെ) അറ്റത്തെത്തുക. (kūṭṭimuṭṭuka; iṭiccukayaṟuka; taṭṭuka; muṭṭuka; (teruvinṟe) aṟṟattettuka.)

つきあわせる 突き合わせる ①（対決）നേരിടുക. (nēriṭuka.) ②（顔を）മുഖാമുഖം നില്ക്കുക (സംസാരിക്കുക). (mukhāmukhaṃ nilkkuka (saṃsārikkuka).) ③（照合）ഒത്തുനോക്കുക. (ottunōkkuka.)

つぎあわせる 継ぎ合わせる കൂട്ടിയോജിപ്പിക്കുക; തുണ്ടങ്ങൾ ചേർത്തുവയ്ക്കുക. (kūṭṭiyōjippikkuka; tuṇṭaṅṅaḷ cērttuvaykkuka.)

つきおくれ 月遅れ ～の雑誌 ഒരു മാസം പഴകിയ മാസിക. (oru māsaṃ paḻakiya māsika.)

つきおとす 突き落とす തള്ളിയിടുക (ഒരാളെ). (taḷḷiyiṭuka (orāḷe).)

つきかえす 突き返す ① തള്ളിമാറ്റുക. (taḷḷimāṟṟuka.) ②［拒絶］തള്ളിക്കളയുക; സ്വീകരിക്കാതിരിക്കുക. (taḷḷikkaḷayuka; svīkarikkātirikkuka.)

つきかげ 月影 നിലാവ്. (nilāvꞫ.)

つきがけ 月掛 മാസംതോറും അടയ്ക്കേണ്ടത്. (māsaṃtōṟuṃ aṭaykkēṇṭatꞫ.)

つきがけちょきん 月掛貯金 മാസംതോറും അടയ്ക്കേണ്ട നിക്ഷേപസംഖ്യ. (māsaṃtōṟuṃ aṭaykkēṇṭa nikṣēpasaṃkhya.)

つぎき 接木 ① (വൃക്ഷം) ഒട്ടിക്കൽ. ((vṛkṣaṃ) oṭṭikkal.) ②［木］ഒട്ടിച്ചമരം. (oṭṭiccamaraṃ.) ～する ഒട്ടിക്കുക. (oṭṭikkuka.)

つきぎめ 月極め
～の മാസംതോറുമുള്ള; (māsaṃtōṟumuḷḷa;) ～で മാസക്കണക്കിന്ന് (വരിസംഖ്യ). (māsakkaṇakkinnꞫ (varisaṃkhya).)

つきくだく 搗き砕く ഇടിച്ചുപൊടിക്കുക; ചതയ്ക്കുക. (iṭiccupoṭikkuka; cataykkuka.)

つぎこむ 注ぎ込む ഒഴിക്കുക (വെള്ളം); ചൊരിയുക (പണം); നിക്ഷേപിക്കുക (മൂലധനമിറക്കുക). (oḻikkuka (veḷḷaṃ); coriyuka (paṇaṃ); nikṣēpikkuka (mūladhanamiṟakkuka).)

つきころす 突き殺す കുത്തിക്കൊല്ലുക; കുത്തിത്തുളയ്ച്ച് (ആളുകളെ) വധിക്കുക. (kuttikkolluka; kuttittuḷayccꞫ (āḷukaḷe) vadhikkuka.)

つきささる 突き刺さる കുത്തിത്തുളയ്ക്കുക. (kuttittuḷayꞫkkuka.)

つきさす 突き刺す കുത്തുക; തുളയ്ക്കുക; കുത്തിക്കടത്തുക (കഠാര). (kuttuka; tuḷaykkuka; kuttikkaṭattuka (kaṭhāra).)

つきずえ 月末 മാസാവസാനം. (māsāvasānaṃ.)

つきすすむ 突き進む തള്ളിക്കയറുക; കുതിക്കുക. (taḷḷikkayaṟuka; kutikkuka.)

つきそい 付添い ①（従者）പരിചാരകൻ. (paricārakan.) ②（子供・病人の）നേഴ്സ്. (nēlsꞫ.) ③（娘の）ഭൃത്യൻ. (bhṛtyan.) ④（護衛）അകമ്പടിക്കാരൻ. (akampaṭikkāran.) ⑤（花嫁の）വധുവിന്റെ തോഴി. (vadhuvinṟe tōḻi.) ⑥［花婿の］വരന്റെ കൂട്ടുകാരൻ; ബെസ്റ്റ്മാൻ. (varanṟe kūṭṭukāran; besṟṟmān.)

つきそう 付き添う ① പരിചരിക്കുക; കൂടെ ചെല്ലുക. (paricarikkuka; kūṭe celluka.) ②（護衛）അകമ്പടി സേവിക്കുക. (akampaṭi sēvikkuka.)

つきたおす 突き倒す ഇടിച്ചു താഴെയിടുക. (iṭiccu tāḻeyiṭuka.)

つきだし 突出し ① തള്ളിവിടൽ. (taḷḷiviṭal.) ②（肴（さかな））വിശിഷ്ടാഹാരം. (viśiṣṭāhāraṃ.) ③ വിശപ്പ് വർദ്ധിപ്പിക്കാനായി ഭക്ഷണത്തിന്റെ ആരംഭത്തിൽ കഴിക്കുന്ന പ്രത്യേക ഉപദംശം. (viśappꞫ varddhippikkānāyi bhakṣaṇattinṟe ārambhattil kaḻikkunna pratyēka upadaṃśaṃ.)

つきだす 突き出す　പുറത്തോട്ട് തള്ളുക; പുറത്തോട്ട് നീട്ടുക (തല); (പോലീസിൽ) ഏല്പിക്കുക (കുറ്റവാളികളെ). (puṟattōṭṭʉ taḷḷuka; puṟattōṭṭʉ nīṭṭuka (tala); (pōlīsil) ēlpikkuka (kuṟṟavāḷikaḷe).)

つぎたす 注ぎ足す,継ぎ足す　① കൂട്ടിച്ചേർക്കുക; പിന്നെയും ഒഴിക്കുക (വെള്ളം). (kūṭṭiccērkkuka; pinneyuṃ oḻikkuka (veḷḷaṃ).) ②（拡張）വ്യാപിപ്പിക്കുക. (vyāpippikkuka.) ③（縄などを）ഇഴപിരിക്കുക. (iḻapirikkuka.)

つきたてる 突き立てる　☞ 突き通す.

つきたらず 月足らず
～で കാലമെത്താതെ (ജനിക്കുക); (kālamettāte (janikkuka);) ～の赤ん坊 മാസം തികയാതെ ജനിക്കുന്ന കുഞ്ഞ്. (māsaṃ tikayāte janikkunna kuññʉ.)

つきづき 月々　മാസാമാസം. (māsāmāsaṃ.) ～の മാസംതോറുമുള്ള. (māsaṃtōṟumuḷḷa.)

つぎつぎ 次々　～に（順に）ഒന്നിന്ന് പിന്നാലെ മറ്റൊന്നായി; തുടർക്രമത്തിൽ. (onninnʉ pinnāle maṟṟonnāyi; tuṭarkramattil.)

つきっきり 付きっ切り　～で看病する യാതൊരു കാരണവശാലും രോഗിയുടെ അടുത്തുനിന്ന് മാറാതിരിക്കുക. (yātoru kāraṇavaśāluṃ rōgiyuṭe aṭuttuninnʉ māṟātirikkuka.)

つきつける 突き付ける　നേർക്കുനേരെ പിടിക്കുക (റിവോൾവർ); നേരെ ചൂണ്ടുക. (nērkkunēre piṭikkuka (ṟivōḷvar); nēre cūṇṭuka.)

つきつめる 突き詰める［究明］അന്വേഷിക്കുക; പരിശോധിക്കുക; ചികഞ്ഞുനോക്കുക. (anvēṣikkuka; pariśōdhikkuka; cikaññunōkkuka.)

つきでる 突き出る　തള്ളിനില്ക്കുക; ഉന്തിനില്ക്കുക. (taḷḷinilkkuka; untinilkkuka.) 突き出た തള്ളി നില്ക്കുന്ന. (taḷḷi nilkkunna.)

つきとおす 突き通す　തുളയ്ക്കുക; കുത്തിത്തുളയ്ക്കുക. (tuḷaykkuka; kuttittuḷaykkuka.)

つきとばす 突き飛ばす　ഇടിച്ചിടുക; ഇടിച്ചു തെറിപ്പിക്കുക (വണ്ടിമുട്ടി). (iṭicciṭuka; iṭiccu teṟippikkuka (vaṇṭimuṭṭi).) 突き飛ばされる（車［കുരുമ］に［നി］）ഇടിച്ചു തെറിപ്പിക്കപ്പെടുക. (iṭiccu teṟippikkappeṭuka.)

つきとめる 突き止める　① തിട്ടം വരുത്തുക; ഉറപ്പിക്കുക. (tiṭṭaṃ varuttuka; uṟappikkuka.) ②（所在を）കണ്ടുപിടിക്കുക. (kaṇṭupiṭikkuka.) ③ കണ്ടെത്തുക. (kaṇṭettuka.)

つきなみ 月並　～な സാധാരണമായ; പഴയ; ഉപയോഗിച്ചു പഴകിയ. (sādhāraṇamāya; paḻaya; upayōgiccu paḻakiya.)

つきぬける 突き抜ける　തുളച്ചുകയറ്റുക. (tuḷaccukayaṟṟuka.)

つきのわ 月の輪　① ചന്ദ്രനു ചുറ്റുമുള്ള പ്രഭാവലയം. (candranu cuṟṟumuḷḷa prabhāvalayaṃ.) ②（熊の）വെള്ളക്കോളർ (വേഷം). (veḷḷakkōḷar (vēṣaṃ).)

つぎはぎ 継ぎ接ぎ
～する തുന്നിക്കൂട്ടുക; തയ്ച്ച് ശരിപ്പെടുത്തിയെടുക്കുക; (tunnikkūṭṭuka; tayccʉ śarippeṭuttiyeṭukkuka;) ～だらけの കഷണം വെച്ച; അപൂർണ്ണമായ. (kaṣaṇaṃ vecca; apūrṇṇamāya.)

つきはじめ 月初め　～に മാസത്തിന്റെ ആരംഭത്തിൽ. (māsattinṟe āraṃbhattil.)

つきはなす 突き放す　① വലിച്ചെറിയുക. (valicceṟiyuka.) ②［見捨てる］ഉപേക്ഷിക്കുക; വിട്ടുപോവുക. (upēkṣikkuka; viṭṭupōvuka.)

つきばらい 月払い　☞ 月賦.

つきひ 月日　ദിവസങ്ങൾ; കാലം. (divasaṅṅaḷ; kālaṃ.) ～のたつにつれて ദിവസങ്ങൾ കടന്നുപോകുമ്പോൾ. (divasaṅṅaḷ kaṭannupōkumpōḷ.)

つきびと 付き人　ഭൃത്യൻ. (bhṛtyan.)

つぎほ 継ぎ穂　話の～を失う സംഭാഷണത്തിന്റെ ഒഴുക്കുകളഞ്ഞുപോവുക (മുറിഞ്ഞുപോവുക). (saṃbhāṣaṇattinṟe oḻukkukaḷaññupōvuka (muṟiññupōvuka).)

つきまとう 付き纏う　① പിന്തുടരുക. (pintuṭaruka.) ②［尾行］നിഴലുപോലെ പിന്നാലെ പോവുക. (niḻalupōle pinnāle pōvuka.)

つきみ 月見　～をする（宴を開いて）ചന്ദ്രനെ ആസ്വദിക്കുക; മൂൺലൈറ്റ് പാർട്ടി നടത്തുക. (candrane āsvadikkuka; mūṇlaiṟṟʉ pārṭṭi naṭattuka.)

ツキミソウ 月見草　ഈവനിംഗ് പ്രിം റോസ്; പൂച്ചെടി. (īvaniṃgʉ priṃ ṟōsʉ; pūcceṭi.)

つぎめ 継目　① സന്ധി; ചേർപ്പ്. (sandhi; cērppʉ.) ②（縫い目）ഏപ്പ്; തുന്നിച്ചേർക്കൽ. (ēppʉ; tunniccērkkal.) ～なしの ഏപ്പില്ലാത്ത; ഏപ്പുകെട്ടില്ലാത്ത; ഉരുക്കിച്ചേർത്ത (റെയിൽപ്പാളങ്ങൾ). (ēppillātta; ēppukeṭṭillātta; urukkiccērtta (ṟeyilppāḷaṅṅaḷ).)

つきもの 付き物　～である അനുപേക്ഷണീയമായിരിക്കുക; എപ്പോഴും ചേർന്നിരിക്കുന്ന. (anupēkṣaṇīyamāyirikkuka; eppōḻuṃ cērnnirikkunna.)

つきもの 憑物
～が落ちる ബോധം വീണ്ടെടുക്കുക; (bōdhaṃ vīṇṭeṭukkuka;) ～に取り付かれている ദുർഭൂതത്തിന്റെ പിടിയിലാവുക; പ്രേതബാധയ്ക്കടിപ്പെടുക. (durbhūtattinṟe piṭiyilāvuka; prētabādhaykkaṭippeṭuka.)

つきやぶる 突き破る　തുളച്ചുകയറുക; ഇടിച്ചുകയറുക. (tuḷaccukayaṟuka; iṭiccukayaṟuka.)

つきやま 築山　കൃത്രിമ കുന്ന്; പാറക്കല്ലുകളുടെ തോട്ടം. (kṛtrima kunnʉ; pāṟakkallukaḷuṭe tōṭṭaṃ.)

つきゆび 突指　～する വിരൽ ഉളുക്കുക. (viral uḷukkuka.)

つきよ 月夜　നിലാവുള്ള രാത്രി. (nilāvuḷḷa rātri.)

つきる 尽きる　① തീർന്നുപോവുക; തീരുക. (tīrnnupōvuka; tīruka.) ②［終わる］അവസാനിക്കുക. (avasānikkuka.) 尽きぬ ഒരിക്കലും തീരാത്ത; തീർന്നുപോവാത്ത. (orikkaluṃ tīrātta; tīrnnupōvātta.)

つく 付く　①（付着）ഒട്ടിച്ചേരുക. (oṭṭiccēruka.) ②（よごれる）പൂശപ്പെടുക. (pūśappeṭuka.) ③（接触）സ്പർശിക്കുക. (sparśikkuka.) ④［点火］(തീ) പിടിക്കുക; കത്തുക. ((tī) piṭikkuka; kattuka.) ⑤（味方する）പക്ഷം പിടിക്കുക. (pakṣaṃ piṭikkuka.) ⑥（根が）വേരുപിടിക്കുക. (vērupiṭikkuka.) ⑦ വഹിക്കുക. (vahikkuka.) ⑧（利子が）ഫലപുഷ്ടമാവുക; കായ്ക്കുക. (phalapuṣṭamāvuka; kāykkuka.) ⑨（種痘が）എടുക്കുക (ഇഞ്ചക്ഷൻ). (eṭukkuka (iñcakṣan).) ⑩（跡が）(പാദമുദ്ര) പതിച്ചുപോവുക. ((pādamudra) paticcupōvuka.) ⑪（跡が）（傷）(മുറിവിന്റെ) അടയാളം വിട്ടുപോവുക. ((muṟivinṟe) aṭayāḷaṃ viṭṭupōvuka.) ⑫［幸運］☞ 付いている. 片が～തീർപ്പാവുക; തീർപ്പിലെത്തുക; അവസാനിക്കുക; (tīrppāvuka; tīrppilettuka; avasānikkuka;) つかず離れずに വളരെ അടുത്തോ വളരെ അകലത്തോ അല്ലാതിരിക്കുക. (vaḷare aṭuttō vaḷare akalattō allātirikkuka.)

つく 突く　① തുളയ്ക്കുക; കുത്തുക; മുള്ളുകൊണ്ടോ കഠാരകൊണ്ടോ കുത്തുക. (tuḷaykkuka; kuttuka; muḷḷukoṇṭō kaṭhārakoṇṭō kuttuka.)（風雨を）突いて അവഗണിച്ചുംകൊണ്ട്. (avagaṇiccuṃkoṇṭʉ.) ②（棒が）(കമ്പുകൊണ്ട്) കുത്തുക. ((kampukoṇṭʉ) kuttuka.) ③（針で）(മുള്ളുകൊണ്ട്) കുത്തുക. ((muḷḷukoṇṭʉ) kuttuka.) ④（攻撃）ആക്രമിക്കുക. (ākramikkuka.) ⑤（痛い所を）സ്വതേ വേദനയുള്ള സ്ഥലത്ത് (ഒരാളെ) സ്പർശിക്കുക. (svatē vēdanayuḷḷa sthalattʉ (orāḷe) sparśikkuka.)

つく 撞く　① അടിക്കുക (മണി); (പന്തടിച്ച്) പൊന്തിക്കുക. (aṭikkuka (maṇi); (pantaṭiccʉ) pontikkuka.) ②［玉突きで］ബില്ല്യാർഡ്സ് കളിക്കുക. (billyārḍsʉ kaḷikkuka.)

つく 吐く ①（うそを）കള്ളം. (kaḷḷaṃ.) ②（ため息を）ദീർഘനിശ്വാസം വിടുക. (dīrghaniśvāsaṃ viṭuka.) ③（息を）ശ്വാസം വലിച്ചെടുക്കുക. (śvāsaṃ valicceṭukkuka.)

つく 搗く ①(നെല്ല്) കുത്തുക. ((nellʉ) kuttuka.) ②（脱穀）ഉമി കളയുക. (umi kaḷayuka.) ③［精米］മിനുക്കിയെടുക്കുക; വൃത്തിയാക്കുക. (minukkiyeṭukkuka; vr̥ttiyākkuka.)

つく 憑く ബാധയിലാവുക; ബാധിക്കപ്പെടുക; ബാധയേല്ക്കുക. (bādhayilāvuka; bādhikkappeṭuka; bādhayēlkkuka.)

つく 就く,着く ①（床（とこ）に）ഉറങ്ങാൻ തുടങ്ങുക. (uṟaṅṅān tuṭaṅṅuka.) ②（眠りに）കിടക്കാൻ പോവുക. (kiṭakkān pōvuka.) ③（職に）ജോലി ലഭിക്കുക. (jōli labhikkuka.) ④（仕事に）പ്രവൃത്തിയിലേർപ്പെടുക. (pravr̥ttiyilērppeṭuka.) ⑤（師に）കീഴിൽ പഠിക്കുക; അഭ്യസിക്കുക. (kīḻil paṭhikkuka; abhyasikkuka.) ⑥（即位）(സിംഹാസന)ത്തിലേറുക. ((siṃhāsana)ttilēṟuka.) *☞ 席；到着.

つぐ 次ぐ തൊട്ടടുത്തായിരിക്കുന്ന; രണ്ടാംസ്ഥാനത്തുള്ള. (toṭṭaṭuttāyirikkunna; raṇṭāṃsthānattuḷḷa.)

つぐ 注ぐ പകരുക; ഒഴിക്കുക; നിറയ്ക്കുക (ചായക്കപ്പ്); (മദ്യക്കപ്പ്). (pakaruka; oḻikkuka; niṟaykkuka (cāyakkappʉ); (madyakkappʉ).)

つぐ 継ぐ അനന്തരഗാമിയായി സ്ഥാനമേല്ക്കുക; അനന്തരാവകാശമായി (സ്വത്ത്) ലഭിക്കുക. (anantaragāmiyāyi sthānamēlkkuka; anantarāvakāśamāyi (svattʉ) labhikkuka.)

つぐ 接ぐ ①(ഒന്നു മറ്റൊന്നിനോട്) കൂട്ടിച്ചേർക്കുക; ഒന്നിച്ചുചേർക്കുക. ((onnu maṟṟonninōṭʉ) kūṭṭiccērkkuka; onniccucērkkuka.) ②（にかわで）ഒട്ടിക്കുക. (oṭṭikkuka.) ③（接木）ഒട്ടുവൃക്ഷം ഉണ്ടാക്കുക. (oṭṭuvr̥kṣaṃ uṇṭākkuka.) ④ എല്ല് (പൊട്ടിയാൽ) കൂട്ടിച്ചേർക്കുക. (ellʉ (poṭṭiyāl) kūṭṭiccērkkuka.)

つくえ 机 ① ഡസ്ക്; എഴുത്തുമേശ. (ḍaskʉ; eḻuttumēśa.) ②（引き出し付）വലിപ്പുള്ള ഡസ്ക്ക്. (valippuḷḷa ḍaskkʉ.) ◇かきもの（りょうそで）づくえ 書きもの（両袖）机 എഴുത്ത് (മുട്ട് കടത്തിവയ്ക്കാവുന്ന) ഡസ്ക്ക്. (eḻuttʉ (muṭṭʉ kaṭattivaykkāvunna) ḍaskkʉ.)

ツクシ 土筆 BOT കുതിരവാലൻ ചെടി (പുല്ല്). (kutiravālan ceṭi (pullʉ).)

つくす 尽す ①［使い尽す］തീർക്കുക; ഉപയോഗിച്ചു തീർക്കുക; മുഴുവൻ ചെലവഴിക്കുക (പണം). (tīrkkuka; upayōgiccu tīrkkuka; muḻuvan celavaḻikkuka (paṇaṃ).) ②（食べ尽す）തിന്നുതീർക്കുക. (tinnutīrkkuka.) ③（論じ尽す）ചർച്ചചെയ്തു തീർക്കുക. (carccaceytu tīrkkuka.) ④［尽力］സേവിക്കുക; ശ്രമിക്കുക; പ്രവർത്തിക്കുക. (sēvikkuka; śramikkuka; pravarttikkuka.) ⑤（果たす）കടമ നിർവഹിക്കുക. (kaṭama nirvahikkuka.)

つくだに 佃煮 മത്സ്യമോ കടൽപ്പായലോ സോയപ്പയറിന്റെ ചാറിൽ വേവിച്ചെടുക്കുന്നത്. (matsyamō kaṭalppāyalō sōyappayaṟinṟe cāṟil vēvicceṭukkunnatʉ.)

つくづく ①［まったく］പൂർണ്ണമായും; തികച്ചും; തീരെ. (pūrṇamāyuṃ; tikaccuṃ; tīre.) ②［熱心に］ശ്രദ്ധാപൂർ വം; താൽപര്യപൂർ വം. (śraddhāpūr vaṃ; tālparyapūr vaṃ.) 〜思う യഥാർത്ഥത്തിൽ -ആലോചിക്കുക. (yathārtthattil -ālōcikkuka.) 〜いやになる വെറുപ്പ് തോന്നുക (വല്ലതിനോടും). (veṟuppʉ tōnnuka (vallatinōṭuṃ).) 〜眺める താൽപര്യത്തോടെ നിരീക്ഷിക്കുക. (tālparyattōṭe nirīkṣikkuka.)

ツクツクボウシ つくつく法師 ഒരുതരം ചീവീട്. (orutaraṃ cīvīṭʉ.)

つぐない 償い ① നഷ്ടപരിഹാരം. (naṣṭaparihāraṃ.) ②（賠償）യുദ്ധക്കെടുതികൾക്കുള്ള നഷ്ടപരിഹാരം. (yuddhakkeṭutikaḷkkuḷḷa naṣṭaparihāraṃ.) ③（罪の）സമാശ്വാസവേതനം. (samāśvāsavētanaṃ.) 〜として നഷ്ടപരിഹാരമെന്ന നിലയ്ക്ക്; സമാശ്വാസവേതനമെന്ന നിലയ്ക്ക്. (naṣṭaparihāramenna nilaykkʉ; samāśvāsavētanamenna nilaykkʉ.)

つぐなう 償う ① നഷ്ടപരിഹാരം നല്കുക. (naṣṭaparihāraṃ nalkuka.) ②（損害を）(നാശനഷ്ടങ്ങൾക്ക് പരിഹാരം) നല്കുക. ((nāśanaṣṭaṅṅaḷkkʉ parihāraṃ) nalkuka.) ③（費用を）(ചെലവ്) വഹിക്കുക. ((celavʉ) vahikkuka.) ④ (പാപം) പരിഹരിക്കുക. ((pāpaṃ) pariharikkuka.)

つくねん 〜と മറ്റേതോ ഓർത്തുകൊണ്ട്; മനസ്സു മറ്റെങ്ങോ ആയ നിലയിൽ. (maṟṟētō ōrttukoṇṭʉ; manassu maṟṟeṅṅō āya nilayil.)

ツグミ 鶇 ORNITHOL പാടുന്ന ഒരുതരം പക്ഷിവർഗ്ഗം. (pāṭunna orutaraṃ pakṣivarggaṃ.)

つぐむ 噤む ［口を］നിശ്ശബ്ദമായിരിക്കുക; നാവടയ്ക്കുക. (niśśabdamāyirikkuka; nāvaṭaykkuka.)

つくり 作り,造り ①［構造］നിർമ്മിതി; നിർമ്മാണം. (nirmmiti; nirmmāṇaṃ.) ②（体格）(ശരീര) ഘടന. ((śarīra) ghaṭana.) ③［化粧］സൗന്ദര്യവർദ്ധനോപാധികളുടെ ഉപയോഗം. (saundaryavarddhanōpādhikaḷuṭe upayōgaṃ.)

つくり 旁 （漢字の）(ചൈനീസ് ചിത്രലിപിയുടെ) മുഖ്യഭാഗം. ((cainīsʉ citralipiyuṭe) mukhyabhāgaṃ.)

つくりあげる 作り上げる ① കെട്ടിച്ചമയ്ക്കുക. (keṭṭiccamaykkuka.) ②（築く）നിർമ്മിക്കുക. (nirmmikkuka.) ③（完成）പൂർത്തീകരിക്കുക. (pūrttīkarikkuka.)

つくりかえる 作り替える ① പുനർനിർമ്മിക്കുക; ആകൃതി മാറ്റുക; മാറ്റിയെഴുതുക. (punarnirmmikkuka; ākr̥ti māṟṟuka; māṟṟiyeḻutuka.) ②（改作）അനുയോജ്യമാക്കുക. (anuyōjyamākkuka.) ③（劇に）നാടകീകരിക്കുക. (nāṭakīkarikkuka.)

つくりかた 作り方 ①（方法）നിർമ്മാണരീതി. (nirmmāṇarīti.) ②（料理の）(പാചക) ചേരുവകളുടെ വിവരണം. ((pācaka) cēruvakaḷuṭe vivaraṇaṃ.) ③［構造］ഘന; നിർമ്മിതി. (ghana; nirmmiti.) ④（様式）ശൈലി. (śaili.)

つくりごえ 作り声 〜（で）കൃത്രിമശബ്ദത്തിൽ; ശബ്ദാനുകരണത്തോടെ. (kr̥trimaśabdattil; śabdānukaraṇattōṭe.)

つくりごと 作り事 ☞ 作り話.

つくりざかや 造り酒屋 സാക്കെ മദ്യനിർമ്മാണശാല. (sākke madyanirmmāṇaśāla.)

つくりだす 作り出す ☞ 作る.

つくりつけ 作り付け 〜の നിർമ്മിച്ചുറപ്പിച്ച (അലമാരയും മറ്റും). (nirmmiccuṟappicca (alamārayuṃ maṟṟuṃ).)

つくりなおす 作り直す പുനർനിർമ്മിക്കുക. (punarnirmmikkuka.)

つくりばなし 作り話 ①［虚構］കെട്ടിച്ചമച്ച കഥ. (keṭṭiccamacca katha.) ②［文学上の］നോവൽ. (nōval.) ③（寓話）മൃഗങ്ങളും പക്ഷികളും മറ്റും കഥാപാത്രങ്ങളായ കഥ. (mr̥gaṅṅaḷuṃ pakṣikaḷuṃ maṟṟuṃ kathāpātraṅṅaḷāya katha.)

つくりもの 作り物 ① കൃത്രിമസാധനം. (kr̥trimasādhanaṃ.) ②（作物）വിളവ്. (viḷavʉ.) ③（にせ物）വ്യാജവസ്തു. (vyājavastu.)

つくりわらい 作り笑い കൃത്രിമച്ചിരി. (kr̥trimacciri.) 〜をする ആത്മാർത്ഥതയില്ലാതെ ചിരിക്കുക). (ātmārtthatayillāte cirikkuka).)

つくる 作る,造る ① ഉണ്ടാക്കുക. (uṇṭākkuka.) ②（創造）സൃഷ്ടിക്കുക. (sr̥ṣṭikkuka.) ③（製造）ഉല്പാദിപ്പിക്കുക. (ulpādippikkuka.) ④（産出）നിർമ്മിക്കുക. (nirmmikkuka.) ⑤（醸造）(മദ്യം) വാറ്റുക. ((madyaṃ) vāṟṟuka.) ⑥［虚構］ചമയ്ക്കുക; കണ്ടുപിടിക്കുക. (camaykkuka; kaṇṭupiṭikkuka.) ⑦［形成］സംഘടിപ്പിക്കുക; സ്ഥാപിക്കുക. (saṃghaṭippikkuka; sthāpikkuka.) ⑧［栽培］വളർത്തുക; വിജയിക്കുക. (vaḷarttuka; vijayikkuka.) ⑨［養成］വളർത്തിയെടുക്കുക; കെട്ടിപ്പടുക്കുക. (vaḷarttiyeṭukkuka; keṭṭippaṭukkuka.) ⑩［建築］നിർമ്മിക്കുക;

കെട്ടിയുയർത്തുക. (nirmmikkuka; keṭṭiyuyarttuka.) ⑪ ［設計］(തോട്ടം) രൂപപ്പെടുത്തുക. ((tōṭṭaṃ) rūpappeṭuttuka.) ⑫ ［書く］ചമയ്ക്കുക; എഴുതുക. (camaykkuka; eḻutuka.) ⑬ ［化粧］ചമയിക്കുക (സൗന്ദര്യം കൂട്ടുക). (camayikkuka (saundaryaṃ kūṭṭuka).)

つくろい 繕い ① അറ്റകുറ്റപ്പണികൾ; തുന്നൽ; തയ്യൽ. (aṟṟakuṟṟappaṇikaḷ; tunnal; tayyal.) ② (靴下の)ഇഴയിട്ട് നൂലോട്ടൽ. (iḻayiṭṭʉ nūlōṭṭal.)

つくろう 繕う ① അറ്റകുറ്റപ്പണികൾ ചെയ്യുക. (aṟṟakuṟṟappaṇikaḷ ceyyuka.) ② (靴下を)ഇഴയിട്ട് നൂലോട്ടുക. (iḻayiṭṭʉ nūlōṭṭuka.) ③ (体裁を)നിലനിർത്തുക (സൗന്ദര്യം). (nilanirttuka (saundaryaṃ).)

つけ 付け ബില്ല്. (billʉ.) 〜にする എക്കൗണ്ടിൽപ്പെടുത്തുക. (ekkauṇṭilppeṭuttuka.) 〜で買う കടമായി വാങ്ങുക. (kaṭamāyi vāṅṅuka.) 〜がきく അടച്ചുതീർക്കാൻ ബാക്കിയുണ്ടായിരിക്കുക. (aṭaccutīrkkān bākkiyuṇṭāyirikkuka.) 〜を払う ബില്ലടച്ചു തീർക്കുക. (billaṭaccu tīrkkuka.)

ツゲ 黄楊 ① BOT ഒരുതരം പെട്ടിവൃക്ഷം. (orutaraṃ peṭṭivṛkṣaṃ.) ② (材)പെട്ടിമരത്തിന്റെ ഉരുപ്പടി. (peṭṭimarattinṟe uruppaṭi.) 〜の櫛(くし) പെട്ടിമരം കൊണ്ടുണ്ടാക്കിയ ചീർപ്പ്. (peṭṭimaraṃ koṇṭuṇṭākkiya cīrppʉ.)

- づけ - 付
5月3日〜の貴状 നിങ്ങളുടെ മെയ് മാസം മൂന്നാം തിയ്യതിയുടെ എഴുത്ത്. (niṅṅaḷuṭe meyʉ māsaṃ mūnnāṃ tiyyatiyuṭe eḻuttʉ.)

つけあがる 付け上がる ① (生意気) അഹംഭാവം കൂടിവരിക. (ahaṃbhāvaṃ kūṭivarika.) ② (うぬぼれ) പൊങ്ങച്ചം കാട്ടുക. (poṅṅaccaṃ kāṭṭuka.) ③ പൊങ്ങച്ചം കാട്ടിനടക്കുക. (poṅṅaccaṃ kāṭṭinaṭakkuka.)

つけあわせ 付け合せ (ഭക്ഷണസാധനങ്ങൾ) ഉപദംശങ്ങൾ ചേർത്ത് അലങ്കരിക്കൽ. ((bhakṣaṇasādhanaṅṅaḷ) upadaṃśaṅṅaḷ cērttʉ alaṅkarikkal.)

つけあわせる 付け合わせる (മത്സ്യം) പച്ചക്കറി വർഗ്ഗങ്ങളും മറ്റും ചേർത്ത് അലങ്കരിച്ചു (വിളമ്പുക). ((matsyaṃ) paccakkaṟi vargaṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ cērttʉ alaṅkariccu (viḷampuka).)

つけいる 付け入る ☞ 付け込む.

つけかえる 付け換える പുതുക്കുക; മാറ്റിവയ്ക്കുക. (putukkuka; māṟṟivaykkuka.)

つげぐち 告げ口
〜する അപവാദം പറയുക; (apavādaṃ paṟayuka;) 〜する人 ഏഷണിക്കാരൻ. (ēṣaṇikkāran.)

つけくわえる 付け加える (ഒന്നു മറ്റൊന്നിനോട്) കൂട്ടിച്ചേർക്കുക. ((onnu maṟṟonninōṭʉ) kūṭṭiccērkkuka.)

つけこむ 付け込む ① ［付け入る］മുതലെടുക്കുക (മറ്റൊരാളുടെ ദൗർബ്ബല്യം). (mutaleṭukkuka (maṟṟorāḷuṭe daurbbalyaṃ).) ② (帳簿に) (കണക്കുപുസ്തകത്തിൽ) ചേർക്കുക. ((kaṇakkupustakattil) cērkkuka.)

つけたし 付け足し ☞ 付けたり.

つけたす 付け足す മൊത്തത്തിലാവുക; കൂട്ടുക. (mottattilāvuka; kūṭṭuka.)

つけたり 付けたり ഉപഭാഗം; കൂട്ടിച്ചേർത്തത്. (upabhāgaṃ; kūṭṭiccērttatʉ.) 〜の കൂട്ടിച്ചേർത്ത; അനുബന്ധമായ. (kūṭṭiccērtta; anubandhamāya.)

つけっぱなし 付けっ放し 〜にする (ടെലിവിഷനോ കാറിന്റെ എഞ്ചിനോ) പ്രവർത്തിച്ചുകൊണ്ടിരിക്കുന്ന നിലയിൽ വിട്ടേച്ചു (പോവുക). ((ṭeliviṣanō kāṟinṟe eñcinō) pravartticcukoṇṭirikkunna nilayil viṭṭēccu (pōvuka).)

つけどころ 付け所 目の〜 പ്രശ്നത്തിന്റെ കാതൽ. (praśnattinṟe kātal.)

つけとどけ 付け届け ഉപഹാരം; സമ്മാനം. (upahāraṃ; sammānaṃ.)

つけね 付け値 കൊടുക്കുന്ന വില. (koṭukkunna vila.)

つけね 付け根 മൂലബിന്ദു; അടിസ്ഥാനം. (mūlabindu; aṭisthānaṃ.)

つけねらう 付け狙う ① അനുഗമിക്കുക; നിഴൽപോലെ പിന്തുടരുക. (anugamikkuka; niḻalpōle pintuṭaruka.) ② (命を)ഒരാളുടെ ജീവിതം കണ്ടെത്തുക. (orāḷuṭe jīvitaṃ kaṇṭettuka.)

つけひげ 付け髭 കൃത്രിമ താടി (മീശ). (kṛtrima tāṭi (mīśa).)

つけぼくろ 付け黒子 സൗന്ദര്യവർദ്ധനയ്ക്കായി മുഖത്ത് തൊടുന്ന പൊട്ട് (ബ്യൂട്ടിസ്പോട്ട്). (saundaryavarddhanaykkāyi mukhattʉ toṭunna poṭṭʉ (byūṭṭispōṭṭʉ).)

つけまつげ 付け睫毛 കൃത്രിമ; കൺപുരികങ്ങൾ. (kṛtrima; kaṇpurikaṅṅaḷ.)

つけまわす 付け回す ☞ 付け狙(ねら)う.

つけめ 付け目 ലക്ഷ്യം. (lakṣyaṃ.) 〜である *☞ 狙(ねら)う, 付け込む.

つけもの 漬物 ഒരുതരം അച്ചാർ; ഉപ്പിലിട്ട പച്ചക്കറികൾ. (orutaraṃ accār; uppiliṭṭa paccakkaṟikaḷ.)

つけやき 付け焼き
〜の സോയപ്പയർച്ചാറിൽ വേവിച്ചെടുത്ത (മത്സ്യം). (sōyappayarccāṟil vēvicceṭutta (matsyaṃ).) 〜にする സോയപ്പയർച്ചാറിൽ വേവിക്കുക. (sōyappayarccāṟil vēvikkuka.)

つけやきば 付け焼刃 കടം വാങ്ങിയ തൂവലുകൾ; താല്ക്കാലികമായ; യാഥാർത്ഥ്യം മറച്ചുവെച്ചുകൊണ്ടുള്ള മര്യാദപ്രകടനം. (kaṭaṃ vāṅṅiya tūvalukaḷ; tālkālikamāya; yāthārtthyaṃ maṟaccuveccukoṇṭuḷḷa maryādaprakaṭanaṃ.)

つける 付ける,着ける ① ［取り付ける］ചേർത്തുവയ്ക്കുക; ഉറപ്പിക്കുക. (cērttuvaykkuka; uṟappikkuka.) ② ［添加］കൂട്ടിച്ചേർക്കുക. (kūṭṭiccērkkuka.) ③ ［塗る］ചേർക്കുക; ഒട്ടിക്കുക; ഉപയോഗിക്കുക; പൂശുക. (cērkkuka; oṭṭikkuka; upayōgikkuka; pūśuka.) ④ ［記入］ചേർക്കുക (റജിസ്റ്ററിൽ); രേഖപ്പെടുത്തിവയ്ക്കുക; എഴുതിസൂക്ഷിക്കുക; (ഡയറിയിൽ). (cērkkuka (ṟajisṟaṟil); rēkhappeṭuttivaykkuka; eḻutisūkṣikkuka; (ḍayaṟiyil).) ⑤ ［値を］വയ്ച്ചുനീട്ടുക; ലേലം വിളിക്കുക. (vayccunīṭṭuka; lēlaṃ viḷikkuka.) ⑥ ［尾行］പിന്നാലെ ചെല്ലുക. (pinnāle celluka.) ⑦ ［火を］കത്തിക്കുക; തീ വയ്ക്കുക (വീടിന്ന്). (kattikkuka; tī vaykkuka (vīṭinnʉ).) ⑧ ［電灯などを］റേഡിയോ ഓൺചെയ്യുക. (ṟēḍiyō ōṇceyyuka.) ⑨ ［車を］ഡ്രൈവ് ചെയ്തു ചെല്ലുക. (ḍraivʉ ceytu celluka.) ⑩ ［船を］(കരയ്ക്കു)ടുപ്പിക്കുക. ((karaykka)ṭuppikkuka.) ⑪ ［着用］ധരിക്കുക; (ഭക്ഷണത്തിൽ) ചേർക്കുക. (dharikkuka; (bhakṣaṇattil) cērkkuka.) 付［着］けて(着用［ചക്കരയോട്］)കൂട്ടി (ജാം); ഇട്ട് (കയ്യുറ). (kūṭṭi (jām); iṭṭʉ (kayyuṟa).)

つける 漬ける ① ［漬物を］ഉപ്പിലിടുക; ഉപ്പിടുക. (uppiliṭuka; uppiṭuka.) ② (浸す) നീറുക; കുതിർക്കുക. (nīṟuka; kutirkkuka.) ③ (保存) (മദ്യത്തിലും മറ്റും) ഇട്ട് സൂക്ഷിക്കുക. ((madyattiluṃ maṟṟuṃ) iṭṭʉ sūkṣikkuka.) ④ (മഷിയിൽ) കുത്തുക. ((maṣiyil) kuttuka.)

つげる 告げる ① പറയുക; അറിയിക്കുക; പരസ്യപ്പെടുത്തുക. (paṟayuka; aṟiyikkuka; parasyappeṭuttuka.) ② ［命じる］ആവശ്യപ്പെടുക; ആഗ്രഹം അറിയിക്കുക. (āvaśyappeṭuka; āgrahaṃ aṟiyikkuka.)

つごう 都合 ① (事情) ചുറ്റുപാടുകൾ. (cuṟṟupāṭukaḷ.) ② (便宜) സൗകര്യം. (saukaryaṃ.) ③ (機会) അവസരം. (avasaraṃ.) ④ (繰合せ) -ഒരുക്കം (ഒരുക്കങ്ങൾ). (-orukkaṃ (orukkaṅṅaḷ).) 〜する［繰り合わせる］ഒരുക്കിവയ്ക്കുക; കൈകാര്യം ചെയ്യുക; (orukkivaykkuka; kaikāryaṃ ceyyuka;) ［計らう］തിട്ടപ്പെടുത്തുക;

ഉറപ്പ് വരുത്തുക (tiṭṭappeṭuttuka; uṟappʉ varuttuka) [調達] സംഭരിക്കുക (പണം); -ഉൾക്കൊള്ളുക; പാർപ്പിക്കുക. (sambharikkuka (paṇam); -uḷkkoḷḷuka; pārppikkuka.) ～が良い സൗകര്യപ്രദമായിരിക്കുക; ശരിയായിരിക്കുക (-ഒക്കെ). (saukaryapradamāyirikkuka; śariyāyirikkuka (-okke).) ～が悪い(先約[സെൻയക്കു])-അസൗകര്യമായിരിക്കുക; മറ്റൊരു പരിപാടി മുമ്പേ തീരുമാനിച്ചിരിക്കുക. (-asaukaryamāyirikkuka; maṟṟoru paripāṭi mumpē tīrumāniccirikkuka.) ～よく ഭാഗ്യത്തിന്; ഭംഗിയായി; -അനായാസമായി. (bhāgyattinnʉ; bhamgiyāyi; -anāyāsamāyi.) ～のつき次第 കഴിയും വേഗം. (kaḻiyum vēgam.) ～により ചില കാരണങ്ങളാൽ. (cila kāraṇaṅṅaḷāl.) ◇ごつうごうしゅぎ 御都合主義 അവസരവാദം. (avasaravādam.) ◇ごつごうしゅぎしゃ 御都合主義者 അവസരവാദി. (avasaravādi.)

つごもり 晦 മാസത്തിന്റെ അവസാനനാൾ. (māsattinṟe avasānanāḷ.)

つじ 辻 ①(十字路)നാൽക്കവല. (nālkkavala.) ②(街角)തെരുവ് മൂല. (teruvʉ mūla.) ③(街路)തെരുവ്. (teruvʉ.)

つじつま 辻褄

～の合わない സ്ഥിരതയില്ലാതിരിക്കൽ; പരസ്പരവിരുദ്ധമാകൽ; അസ്പഷ്ടത; അവിശ്വസനീയമായ (കാരണം); (sthiratayillātirikkal; parasparaviruddhamākal; aspaṣṭata; aviśvasanīyamāya (kāraṇam);) ～が合わない കെട്ടുറപ്പില്ലാതിരിക്കുക; (keṭṭuṟappillātirikkuka;) ～を合わせる കെട്ടുറപ്പ് നല്കുക (സ്വന്തം കഥയ്ക്ക്). (keṭṭuṟappʉ nalkuka (svantam kathaykkʉ).)

ツタ 蔦 ഐവി; വള്ളിപ്പന്നപ്പടർപ്പ് ചെടി. (aivi; vaḷḷippannappaṭarppu ceṭi.)

- づたい - 伝い

～に തോറും;...ലൂടെ; (tōṟum;...lūṭe;) 屋根～に മേല്പുരയിൽനിന്നും മേൽപ്പുരയിലൂടെ (ഓടിരക്ഷപ്പെടുക). (mēlpurayilninnum mēlppurayilūṭe (ōṭirakṣappeṭuka).)

つたう 伝う 伝って പിടിച്ചുപിടിച്ച്;...ലൂടെ; (പുഴ; കയർ). (piṭiccu-piṭiccʉ;...lūṭe; (puḻa; kayar).)

つたえきく 伝え聞く കേട്ടുകേൾവി; മറ്റുള്ളവർ പറഞ്ഞ് അറിയുക. (kēṭṭukēḷvi; maṟṟuḷḷavar paraññʉ aṟiyuka.)

つたえる 伝える ①[伝達] പറയുക; റിപ്പോർട്ട് ചെയ്യുക; അറിയിക്കുക. (paṟayuka; ṟippōrṭṭʉ ceyyuka; aṟiyikkuka.) ②(よろしくと)ക്ഷേമാന്വേഷണം അറിയിക്കുക. (kṣēmānvēṣaṇam aṟiyikkuka.) ③[後生に] തലമുറതലമുറയായി ഉപദേശിച്ചു നല്കുക. (talamuṟatalamuṟayāyi upadēśiccu nalkuka.) ④ [伝授] പഠിപ്പിക്കുക; (വിജ്ഞാനം) കൈമാറുക. (paṭhippikkuka; (vijñānam) kaimāṟuka.) ⑤ (外国から) പരിചയപ്പെടുത്തുക. (paricayappeṭuttuka.) ⑥ [熱・電気などを] വഹിച്ചുകൊണ്ടുപോവുക (വൈദ്യുതി; പ്രസരണം). (vahiccukoṇṭupōvuka (vaidyuti; prasaraṇam).)

つたない 拙い ① പാവപ്പെട്ട; കഴിവുകെട്ട; വിലക്ഷണമായ. (pāvappeṭṭa; kaḻivukeṭṭa; vilakṣaṇamāya.) ② (不運) ഭാഗ്യംകെട്ട. (bhāgyamkeṭṭa.)

つたわる 伝わる ①[祖先から] (പാരമ്പര്യമായി) കൈമാറ്റപ്പെടുക. ((pāramparyamāyi) kaimāṟṟappeṭuka.) ②[音などが]പ്രസരിപ്പിക്കപ്പെടുക (ശബ്ദം; പ്രക്ഷേപണം). (prasarippikkappeṭuka (śabdam; prakṣēpaṇam).) ③ [外国より] പരിചയപ്പെടുത്തപ്പെടുക (വൈദേശികമായ ഏതെങ്കിലും കാര്യം). (paricayappeṭuttappeṭuka (vaidēśikamāya ēteṅkilum kāryam).) ④ [うわさが] വാമൊഴിയായി കൈമാറ്റം ചെയ്യപ്പെടുക. (vāmoḻiyāyi kaimāṟṟam ceyyappeṭuka.)

つち 土 ①[土壌]ഭൂമി; മണ്ണ്. (bhūmi; maṇṇʉ.) ②(泥)ചളി. (caḷi.) ③(粘土)കളിമണ്ണ്. (kaḷimaṇṇʉ.) ④(地面)നിലം. (nilam.) ～がつく(相撲[സുമോ]で[ദെ])മണ്ണ് തീറ്റിക്കുക (തോല്പിക്കപ്പെടുക). (maṇṇʉ tīṟṟikkuka (tōlpikkappeṭuka).)

つち 槌 ① ചുറ്റിക. (cuṟṟika.) ② (木の) കൊട്ടുവടി. (koṭṭuvaṭi.)

つちいじり 土弄り ～する മണ്ണിൽ പണിയെടുക്കുക; തോട്ടപ്പണിയെടുക്കുക. (maṇṇil paṇiyeṭukkuka; tōṭṭappaṇiyeṭukkuka.)

つちいろ 土色 ～の(顔が) വിളർപ്പ് ബാധിച്ച. (viḷarppʉ bādhicca.)

つちかう 培う വളർത്തിയെടുക്കുക. (vaḷarttiyeṭukkuka.)

つちくさい 土臭い മണ്ണിന്റെ മണമുള്ള; ഗ്രാമീണമായ. (maṇṇinṟe maṇamuḷḷa; grāmīṇamāya.)

つちくれ 土塊 മൺകട്ട; പരിഷ്കാരമില്ലാത്ത ആൾ. (maṇkaṭṭa; pariṣkāramillātta āḷ.)

つちけむり 土煙 പൊടിപടലം. (poṭipaṭalam.)

つちふまず 土踏まず ① (足の) കാൽപ്പാദത്തിന്റെ കമാനം. (kālppādattinṟe kamānam.) ② (靴の) കണങ്കാലെല്ല്. (kaṇaṅkālellʉ.)

つちぼこり 土埃 പൊടി (ധൂളി)പടലം. (poṭi (dhūḷi)paṭalam.)

- つつ ☞- ながら.

つつ 筒 ① കുഴൽ. (kuḻal.) ② (銃の) വീപ്പ. (vīppa.) ～形の ഗോളസ്തംഭാകൃതിയിലുള്ള. (gōḷastambhākṛtiyiluḷḷa.)

つつうらうら,つづうらうら 津々浦々 ～に രാജ്യമെമ്പാടും; രാജ്യത്തെല്ലാഭാഗത്തും. (rājyamempāṭum; rājyattellābhāgattum.)

つっかいぼう 突っかい棒 താങ്ങ്; മുട്ട്. (tāṅṅʉ; muṭṭʉ.) ～をする താങ്ങുകൊടുക്കുക; മുട്ടിടുക. (tāṅṅukoṭukkuka; muṭṭiṭuka.)

つっかえす 突っ返す ☞ 突き返す.

つっかかる 突っ掛かる ① (反抗) (ഒരാളുടെ) നേർക്ക് തിരിയുക. ((orāḷuṭe) nērkkʉ tiriyuka.) ② (言い返す) തിരിച്ചുകൊടുക്കുക; എതിർക്കുക. (tiriccukoṭukkuka; etirkkuka.) ③ (けんかを売る) ശണ്ഠ തുടങ്ങുക. (śaṇṭha tuṭaṅṅuka.)

つっかけ 突っ掛け പാദുകങ്ങൾ. (pādukaṅṅaḷ.)

つっかける 突っ掛ける പാദുകങ്ങൾ ധരിക്കുക. (pādukaṅṅaḷ dharikkuka.)

つつがない 恙ない ☞ 無事(な).

ツツガムシ 恙虫

ツツガムシびょう ツツガムシ病 (ജാപ്പനീസ് നദീരോഗം); സ്ക്രബ് ടൈഫസ്. ((jāppanīsʉ nadīrōgam); skrabʉ ṭaiphasʉ.)

つづき 続き ①[一連の]തുടർച്ചയായ; തുടരെത്തുടരെയുള്ള; കൂട്ടംകൂട്ടമായുള്ള; ഒരുപറ്റം. (tuṭarccayāya; tuṭarettuṭareyuḷḷa; kūṭṭamkūṭṭamāyuḷḷa; orupaṟṟam.) ② (話の) തുടർ (സംഭാഷണം). (tuṭar (sambhāṣaṇam).)

つづきがら 続柄 കുടുംബബന്ധം. (kuṭumbabandham.)

つづきばんごう 続き番号 ക്രമസംഖ്യ, (kramasamkhya,)

つづきもの 続き物 തുടർ(ക്കഥ). (tuṭar(kkatha).)

つっきる 突っ切る കടക്കുക; മുറിച്ചുകടക്കുക. (kaṭakkuka; muṟiccukaṭakkuka.)

つつく ① (突く) കിള്ളുക. (kiḷḷuka.) ② (ついばむ) തോണ്ടുക. (tōṇṭuka.) ③ [そそのかす] നിർബന്ധിക്കുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക. (nirbandhikkuka; prērippikkuka.) ④ (いじめる) ശല്യപ്പെടുത്തുക. (śalyappeṭuttuka.)

つづく 続く ①[継続・持続]തുടരുക; എടുത്ത് കാട്ടുക. (tuṭaruka; eṭuttʉ kāṭṭuka.) ② (天気など) മാറാതെ നില്ക്കുക; (കാലാവസ്ഥ). (māṟāte nilkkuka; (kālāvastha).) ③ [後継]പിന്തുടരുക; അനുഗമിക്കുക. (pintuṭaruka; anugamikkuka.) ④ [小説・論文など]തുടരും. (tuṭarum.) ⑤ (…より) (മുൻപേജിൽനിന്ന്) തുടർച്ച. ((munpējilninnʉ) tuṭarcca.) ⑥ (裏へ) പിറ്റിഒ (പ്ലീസ് ടേൺ ഓവർ). (piṟṟio (plīsʉ ṭēṇ ōvar).) ⑦ [通じる] നയിക്കുക. (nayikkuka.) ⑧ (隣接) തൊട്ടുതൊട്ടായിരിക്കുക. (toṭṭutoṭṭāyirikkuka.) 続いて *☞ 続けて.

つづけざま 続け様 〜に ☞ 続けて.

つづけて 続けて ① തുടർച്ചയായി; അവസാനിക്കാതെ; തുടരെത്തുടരെയായി; ഒരേസമയം; നിർത്താതെ. (tuṭarccayāyi; avasānikkāte; tuṭarettuṭareyāyi; orēsamayaṃ; nirttāte.) ② (一気に) ഒരുമിച്ച്; ഒന്നായി. (orumiccʉ; onnāyi.) ③ (മണിക്കൂറുകളോളം) നിർത്താതെ ഒരുമിച്ച്. ((maṇikkūr̲ukaḷōḷaṃ) nirttāte orumiccʉ.)

つづける 続ける ① തുടരുക; ചെയ്തുകൊണ്ടേയിരിക്കുക. (tuṭaruka; ceytukoṇṭēyirikkuka.) ② [再開] പുനരാരംഭിക്കുക. (punarāraṃbhikkuka.)

つっけんどん 突慳貪 〜な (に) നിശിതമായ; മൂർച്ചയുള്ള; ഉരുളയ്ക്കുപ്പേരിപോലുള്ള. (niśitamāya; mūrccayuḷḷa; uruḷaykkuppēripōluḷḷa.)

つっこむ 突っ込む ① (കൈ) ഇടുക. ((kai) iṭuka.) ② [貫く]കുത്തിക്കയറ്റുക. (kuttikkayar̲r̲uka.) ③ (浸す) മുക്കുക; മുങ്ങുക. (mukkuka; muṅṅuka.) ④ (質問) എറിഞ്ഞുകൊടുക്കുക (ചോദ്യം). (er̲iññukoṭukkuka (cōdyaṃ).) ⑤ (研究)ആഴത്തിൽ ചെല്ലുക (വിഷയത്തിന്റെ). (āl̲attil celluka (viṣayattinr̲e).)

つつさき 筒先 ① (銃口) വായ്പ്പൂട്ട്; മോന്തപ്പട്ട; തോക്കിന്റെ വായ. (vāyppūṭṭʉ; mōntappaṭṭa; tōkkinr̲e vāya.) 〜を向ける (തോക്ക്) ചൂണ്ടുക. ((tōkkʉ) cūṇṭuka.) ② (ポンプの)കുഴൽവായ (പമ്പിന്റെ). (kul̲alvāya (pampinr̲e).) ③ (ホースの)(ഹോസിന്റെ) അറ്റം. ((hōsinr̲e) ar̲r̲aṃ.)

ツツジ 躑躅 BOT അസേലിയപ്പൂച്ചെടി/പൂവ്. (asēliyappūcceṭi/pūvʉ.)

つつしみ 慎み ① [慎重] വകതിരിവ്; വിവേകം; മുൻകരുതൽ; ജാഗ്രത. (vakatirivʉ; vivēkaṃ; munkarutal; jāgrata.) ② (謙遜(けんそん》 വിനയം. (vinayaṃ.) ③ (抑制) ആത്മനിയന്ത്രണം. (ātmaniyantraṇaṃ.) 〜深い വകതിരിവുള്ള. (vakatirivuḷḷa.) 〜のない ആത്മനിയന്ത്രണമില്ലാത്ത; വകതിരിവില്ലാത്ത. (ātmaniyantraṇamillātta; vakatirivillātta.)

つつしむ 慎む,謹む ① [抑制]വിട്ടുനില്ക്കുക; മിതത്വം പാലിക്കുക. (viṭṭunilkkuka; mitatvaṃ pālikkuka.) ② (用心) സൂക്ഷ്മത പാലിക്കുക; അവധാനത പുലർത്തുക. (sūkṣmata pālikkuka; avadhānata pularttuka.)

つつしんで 謹んで ബഹുമാനത്തോടെ; ആത്മാർത്ഥതയോടെ; വിനയപൂർവം. (bahumānattōṭe; ātmārtthatayōṭe; vinayapūrvaṃ.) *☞ 心(から).

つつそで 筒袖 ഇറുകിയ കുപ്പായക്കൈ; ഇറുക്കം കൂടിയ കയ്യുകളുള്ള കിമോണൊ. (ir̲ukiya kuppāyakkai; ir̲ukkaṃ kūṭiya kayyukaḷuḷḷa kimōṇo.)

つったつ 突っ立つ ① (നിവർന്നു) നില്ക്കുക. ((nivarnnu) nilkkuka.) ② (立ち上がる)നിന്നനിലയിൽ മേല്പോട്ട് ചാടുക. (ninnanilayil mēlpōṭṭʉ cāṭuka.)

つっつく ☞ つつく.

つつぬけ 筒抜け

〜に നേരിട്ട്; വ്യക്തമായി; (nēriṭṭʉ; vyaktamāyi;) 〜になる ചോർത്തിക്കൊടുക്കുക (ആർക്കെങ്കിലും). (cōrttikkoṭukkuka (ārkkeṅkiluṃ).)

つっぱしる 突っ走る കുതിക്കുക; വേഗത്തിലോടുക. (kutikkuka; vēgattilōṭuka.)

つっぱねる 突っ撥ねる തള്ളിക്കളയുക; നിഷേധിക്കുക; നിരസിക്കുക. (taḷḷikkaḷayuka; niṣēdhikkuka; nirasikkuka.)

つっぱり 突っ張り ① [支柱]താങ്ങ്; മുട്ട്. (tāṅṅʉ; muṭṭʉ.) ② (戸の) തഴുത് (വാതിലിന്റെ). (tal̲utʉ (vātilinr̲e).) ③ (相撲)തള്ള്. (taḷḷʉ.) ④ (非行少年)ബാലകുറ്റവാളി. (bālakur̲r̲avāḷi.)

つっぱる 突っ張る ① (支柱で)താങ്ങുകൊടുക്കുക; മുട്ടിടുക. (tāṅṅukoṭukkuka; muṭṭiṭuka.) ② (手・足で)കൈകൊണ്ട്(കാൽകൊണ്ട്) തടയുക. (kaikoṇṭʉ (kālkoṇṭʉ) taṭayuka.) ③ [固執] ഉറച്ചുനില്ക്കുക; ഊന്നിപ്പറയുക. (ur̲accunilkkuka; ūnnippar̲ayuka.) ④ [皮膚が] ഇറുക്കം കൂടുക. (ir̲ukkaṃ kūṭuka.) ⑤ [反抗] പിടിവാശി കാട്ടുക. (piṭivāśi kāṭṭuka.) 突っ張った പിടിവാശിക്കാരനായ. (piṭivāśikkāranāya.)

つつましい 慎ましい ① വിനയമുള്ള. (vinayamuḷḷa.) ② (節約)മിതവ്യയശീലമുള്ള. (mitavyayaśīlamuḷḷa.) 慎ましく(節約[സെത്സുയക്കു])വിനയത്തോടെ; ലാളിത്യത്തോടെ; മിതവ്യയശീലത്തോടെ. (vinayattōṭe; lāḷityattōṭe; mitavyayaśīlattōṭe.)

つづまる 約まる ചുരുങ്ങിപ്പോവുക; നീളം കുറയുക. (curuṅṅippōvuka; nīḷaṃ kur̲ayuka.)

つつみ 包み ① കൊച്ചുകെട്ട്; പാക്കേജ്; പാർസൽ. (koccukeṭṭʉ; pākkējʉ; pārsal.) ② (大形の) വലിയകെട്ട്. (valiyakeṭṭʉ.) 〜にする ഒരു കെട്ടാക്കുക; പൊതിയുക. (oru keṭṭākkuka; potiyuka.) 〜を解く പൊതിയഴിക്കുക; പാക്കേജ് തുറക്കുക. (potiyal̲ikkuka; pākkējʉ tur̲akkuka.)

つつみ 堤 ☞ 堤防.

つづみ 鼓 ഉടുക്ക്; കയ്യിലൊതുങ്ങുന്ന ചെണ്ട. (uṭukkʉ; kayyilotuṅṅunna ceṇṭa.)

つつみかくし 包み隠し 〜のないところ തുറന്നുപറയുകയാണെങ്കിൽ; ഒന്നും ഒളിച്ചുവയ്ക്കാതെ പറയുക. (tur̲annupar̲ayukayāṇeṅkil; onnuṃ oḷiccuvaykkāte par̲ayuka.)

つつみかくす 包み隠す മറച്ചുവയ്ക്കുക; ഒളിച്ചുവയ്ക്കുക. (mar̲accuvayʉkkuka; oḷiccuvayʉkkuka.) 包み隠さず ഒന്നും ഒളിച്ചുവയ്ക്കാതെ (പറയുമ്പോൾ). (onnuṃ oḷiccuvayʉkkāte (par̲ayumpōḷ).)

つつみがみ 包み紙 പൊതിയാനുപയോഗിക്കുന്ന കടലാസ്സ്. (potiyānupayōgikkunna kaṭalāssʉ.)

つつみこむ 包み込む (കടലാസ്സുകൊണ്ട്) പൊതിയുക. ((kaṭalāssukoṇṭʉ) potiyuka.)

つつみなおす 包み直す വീണ്ടും പൊതിയുക. (vīṇṭuṃ potiyuka.)

つつむ 包む ① (കടലാസ്സിൽ) പൊതിയുക. ((kaṭalāssil) potiyuka.) ② (荷作り) കെട്ടിവയ്ക്കുക. (keṭṭivayʉkkuka.) ③ [おおう] കവറിലിടുക. (kavar̲iliṭuka.) ④ (囲む) ചുറ്റുക. (cur̲r̲uka.) ⑤ [隠す] ☞ 包み隠す.

つづめる 約める ① [縮める] ചുരുക്കുക; ലഘൂകരിക്കുക. (curukkuka; laghūkarikkuka.) ② [省略] സംഗ്രഹിക്കുക. (saṃgrahikkuka.) ③ (摘要)സംക്ഷേപിക്കുക. (saṃkṣēpikkuka.)

つつもたせ 美人局 (അമേരിക്കയിൽ പ്രചാരമുള്ള) ബാജർ കളി. ((amērikkayil pracāramuḷḷa) bājar kaḷi.)

つづら 葛籠 മുളയുടെ തടി. (muḷayuṭe taṭi.)

つづらおり 九十九折 〜の വളഞ്ഞുപുളഞ്ഞുപോകുന്ന; ചുറ്റിച്ചുറഞ്ഞുപോകുന്ന. (vaḷaññupuḷaññupōkunna; cur̲r̲iccur̲aññupōkunna.)

つづり 綴り ① (文字の) അക്ഷരവിന്യാസം; ന്യാസം. (akṣaravinyāsaṃ; nyāsaṃ.) 綴り方 അക്ഷരവിന്യാസരീതി. (akṣaravinyāsarīti.) ② (音節)ഏകസ്വരാക്ഷരഗണം. (ēkasvarākṣaragaṇaṃ.) ③ (書類) ഫയൽ (രേഖകൾ). (phayal (rēkhakaḷ).)

つづりかた 綴り方 അക്ഷരവിന്യാസരീതി. (akṣaravinyāsarīti.)

つづりじ 綴り字 അക്ഷരക്രമം. (akṣarakramaṃ.)

つづる 綴る ① (字を) അക്ഷരാനുസൃതമായെഴുതുക. (akṣarānusr̥tamāyel̲utuka.) ② എഴുതുക. (el̲utuka.) ③ (文を) (വാചകം) ചമയ്ക്കുക. ((vācakaṃ) camaykkuka.) ④ [とじる] ഫയൽ ചെയ്യുക; തുന്നിക്കെട്ടുക. (phayal ceyyuka; tunnikkeṭṭuka.)

つづれおり 綴れ織り കൈകൊണ്ടു നെയ്തെടുത്ത ചിത്രപട്ടാംബരം. (kaikoṇṭu neyteṭutta citrapaṭṭāṃbaraṃ.)

つて 伝手 ① ബന്ധം. (bandhaṃ.) ② 《話》 ഇടപെടൽ. (iṭapeṭal.) ～で ...ൻറെ ശുപാർശമൂലം《ശ്രീമാൻ Y.》. (..nɨ+ṟe śupārśamūlaṃ《śrīmān Y.》.) ～を求める ബന്ധം കണ്ടെത്തുക. (bandhaṃ kaṇṭettuka.)

つど 都度 ഓരോ പ്രാവശ്യവും; ഏതു സമയത്തും. (ōrō prāvaśyavuṃ; ētu samayattuṃ.)

つどい 集い ☞ 集会.

つとに 夙に ① കാലേക്കൂട്ടി. (kālēkkūṭṭi.) ② ［以前］ മുന്നേ; വളരെക്കാലംമുമ്പ്. (munnē; vaḷarekkālaṃmumpɨ.)

つとまる 勤まる അനുയോജ്യമായിരിക്കുക. (anuyōjyamāyirikkuka.)

つとめ 勤め,務め ① （義務） കടമ. (kaṭama.) ～を果たす（怠る） കടമ നിർവഹിക്കുക. (kaṭama nirvahikkuka.) ～を辞める ജോലിയിൽനിന്നും വിട്ടുപോരുക (രാജിവയ്ക്കുക). (jōliyilninnuṃ viṭṭupōruka (rājivayɨkkuka).) ② ［職］ സേവനം; ജോലി; വ്യാപാരം. (sēvanaṃ; jōli; vyāpāraṃ.) ③ 《勤行（ごんぎょう）》 (മതപരമായ) ചടങ്ങ്. ((mataparamāya) caṭaṅṅɨ.)

つとめあげる 勤め上げる സേവനം പൂർത്തിയാക്കുക; സേവിക്കുക (നിർദ്ദിഷ്ടകാലം). (sēvanaṃ pūrttiyākkuka; sēvikkuka (nirddiṣṭakālaṃ).)

つとめぐち 勤め口 ～を捜す（が見つかる） പറ്റിയ ജോലി (ലാവണം) അന്വേഷിക്കുക (കണ്ടെത്തുക). (paṟṟiya jōli (lāvaṇaṃ) anvēṣikkuka (kaṇṭettuka).)

つとめさき 勤め先 ജോലിസ്ഥലം; ആപ്പീസ്. (jōlisthalaṃ; āppīsɨ.)

つとめにん 勤め人 വെള്ളക്കോളർ ജോലിക്കാർ. (veḷḷakkōḷar jōlikkār.)

つとめる 勤める,務める ①［勤務］ജോലിചെയ്യുക; ലാവണത്തിലിരിക്കുക. (jōliceyyuka; lāvaṇattilirikkuka.) ②［役を］അഭിനയിക്കുക; ജോലി നിർവഹിക്കുക. (abhinayikkuka; jōli nirvahikkuka.)

つとめる 努める,勉める പരിശ്രമിക്കുക. (pariśramikkuka.) 努めて കഴിവിന്റെ പരമാവധി ഉപയോഗിച്ച്. (kaḻivinṟe paramāvadhi upayōgiccɨ.)

つな 綱 ① കയർ. (kayar.) ② ［細い］ നാട. (nāṭa.) ③ ചരട്. (caraṭɨ.)

ツナ ①［まぐろ］［テューナ］ട്യൂണ. (ṭyūṇa.) ② （身）ട്യൂണമീൻ. (tūṇamīn.)

つながり 繋がり ബന്ധം. (bandhaṃ.) ～がある ബന്ധപ്പെട്ടിരിക്കുക; കൂട്ടിച്ചേർത്തിരിക്കുക. (bandhappeṭṭirikkuka; kūṭṭiccērttirikkuka.)

つながる 繋がる ① ［連結］ ബന്ധപ്പെട്ടിരിക്കുക. (bandhappeṭṭirikkuka.) ② （電話が） (ടെലഫോൺ) കണക്റ്റ് ചെയ്യപ്പെടുക. ((ṭelaphōṇ) kaṇakṭɨ ceyyappeṭuka.) ③ （関係） ബന്ധപ്പെട്ടിരിക്കുക. (bandhappeṭṭirikkuka.)

つなぎ 繋ぎ ① ［料理］ സാന്ദ്രീകരണം; കെട്ടുപാട്; ബന്ധം. (sāndrīkaraṇaṃ; keṭṭupāṭɨ; bandhaṃ.) ② ［穴埋め］ താല്ക്കാലിക പരിഹാരം. (tālkālika parihāraṃ.) ～に ഇടവേള ഉപയോഗിക്കാനായി. (iṭavēḷa upayōgikkānāyi.) ③ ［作業服］പുറംകുപ്പായം. (puṟaṃkuppāyaṃ.)

つなぎめ 繋ぎ目 സന്ധി; കെട്ട്. (sandhi; keṭṭɨ.)

つなぎゆうし 繋ぎ融資 അടിയന്തിര വായ്പ; താല്ക്കാലിക സമാശ്വാസവായ്പ. (aṭiyantira vāypa; tālkālika samāśvāsavāypa.)

つなぎあわせる 繋ぎ合わせる ① ബന്ധപ്പെടുത്തുക. (bandhappeṭuttuka.) ② （糸を） കഷ്ണങ്ങൾ ഒത്തുചേർക്കുക; തുണ്ടങ്ങൾ ഒന്നാക്കുക. (kaṣṇaṅṅaḷ ottucērkkuka; tuṇṭaṅṅaḷ onnākkuka.)

つなぎとめる 繋ぎ止める （命を）ഒരാളുടെ ജീവൻ (കഷ്ടിച്ച്) രക്ഷപ്പെടുത്തുക. (orāḷuṭe jīvan (kaṣṭiccu) rakṣappeṭuttuka.) *☞ 繋ぐ.

つなぐ 繋ぐ ① ［結ぶ］കെട്ടുക; ഉറപ്പിക്കുക. (keṭṭuka; uṟappikkuka.) ② （鎖で）ചങ്ങലയ്ക്കിടുക. (caṅṅalaykkiṭuka.) ③ （馬を）(കുതിരയെ കുറ്റിയിൽ) കെട്ടിയിടുക. ((kutiraye kuṟṟiyil) keṭṭiyiṭuka.) ④ （犬を）പട്ടിയെ ചങ്ങലയിൽ ഉറപ്പിച്ച് നിർത്തുക; ബന്ധിക്കുക. (paṭṭiye caṅṅalayil uṟappiccu nirttuka; bandhikkuka.) ⑤ （船を）(കപ്പൽ) കെട്ടിയിടുക. ((kappal) keṭṭiyiṭuka.) ⑥ ［連結］കൂട്ടിപ്പിണയ്ക്കുക. (kūṭṭippiṇaykkuka.)

つなひき 綱引 കമ്പവലി. (kampavali.)

つなみ 津波 സുനാമി; വേലിയേറ്റത്തിരമാല. (tsunāmi; vēliyēṟṟattiramāla.)

つなみけいほう 津波警報 സുനാമി മുന്നറിയിപ്പ്. (tsunāmi munnaṟiyippɨ.)

つなわたり 綱渡り ① (വലിച്ചുകെട്ടിയ) കയറിന്മേലൂടെയുള്ള നടത്തം; ഞാണിന്മേൽക്കളി. ((valiccukeṭṭiya) kayaṟinmēlūṭeyuḷḷa naṭattaṃ; ñāṇinmēlkkaḷi.) ～をする ഞാണിന്മേൽ കളിക്കുക. (ñāṇinmēl kaḷikkuka.) あぶない～をする സാഹസികമായ കൃത്യം നടത്തുക. (sāhasikamāya kṛtyaṃ naṭattuka.) ② （人）ഞാണിന്മേൽ കളിക്കാരൻ. (ñāṇinmēl kaḷikkāran.)

つね 常 പതിവ്; സാധാരണം. (pativɨ; sādhāraṇaṃ.) ～の പതിവുള്ള; സാധാരണമായ. (pativuḷḷa; sādhāraṇamāya.) ～に［通例［സൂരേഇ］］പതിവായി; -എല്ലായ്പ്പോളും; സാധാരണയായി; പൊതുവേ. (pativāyi; -ellāypōḷuṃ; sādhāraṇayāyi; potuvē.) ～ならぬ -അസാധാരണമായ; പതിവില്ലാത്ത . (-asādhāraṇamāya; pativillātta .) ～とする പതിവാക്കുക; സാധാരണയായിരിക്കുക; ശീലിച്ചു പോരുക . (pativākkuka; sādhāraṇayāyirikkuka; śīliccu pōruka .) ～とした (ചെയ്യാൻ) ശീലിച്ചു പോന്ന. ((ceyyān) śīliccu pōnna.) ～として സാധാരണപോലെ; പതിവുള്ളപോലെ (കുട്ടികളിൽ). (sādhāraṇapōle; pativuḷḷapōle (kuṭṭikaḷil).)

つねづね 常々 എല്ലായ്പ്പോഴും; സാധാരണയായി. (ellāypōḻuṃ; sādhāraṇayāyi.)

つねひごろ 常日頃
～からの സ്വാഭാവികമായി; (svābhāvikamāyi;) *☞ 日常.

つねる 抓る പിച്ചുക; നുള്ളുക. (piccuka; nuḷḷuka.)

つの 角 ① കൊമ്പ്. (kompɨ.) ～をはやす（女［ഒൺന］が［ഗ］）(സ്ത്രീകൾ) അസൂയ തോന്നുക; ((strīkaḷ) asūya tōnnuka;) ～で突く（牛［ഉശി］が［ഗ］）കൊമ്പിൽ കോർക്കുക; (kompil kōrkkuka;) ～のある കൊമ്പുള്ള; (kompuḷḷa;) ～突き合せる (ഒരാളുമായി) എല്ലായ്പ്പോളും ശണ്ഠയിലായിരിക്കുക. ((orāḷumāyi) ellāypōḷuṃ śaṇṭhayilāyirikkuka.) ② （鹿の）മാൻകൊമ്പ്. (mānkompɨ.) ③ ［触角］സ്പർശിനി; ആന്റിന. (sparśini; ānṟina.)

つのかくし 角隠し വധുവിന്റെ ശിരോവസ്ത്രം. (vadhuvinṟe śirōvastraṃ.)

つのぶえ 角笛 കൊമ്പുവാദ്യം; കുഴൽ. (kompuvādyaṃ; kuḻal.)

つのる 募る ① ［募集］ സംഭരിക്കുക (പണം); (സംഭാവന) പിരിക്കുക. (saṃbharikkuka (paṇaṃ); (saṃbhāvana) pirikkuka.) ② ［人員を］ (അംഗങ്ങൾക്കായി) പരസ്യപ്പെടുത്തുക. ((aṃgaṅṅaḷkkāyi) parasyappeṭuttuka.) ③ ［兵士を］ (പുതിയ അംഗങ്ങളെ) ക്ഷണിക്കുക; തിരഞ്ഞെടുക്കുക (പുതിയ ആളുകളെ). ((putiya aṃgaṅṅaḷe) kṣaṇikkuka; tiraññeṭukkuka (putiya āḷukaḷe).)

つば 鍔 ① (വാൾ) സുരക്ഷിതമാക്കാനുള്ള പിടി. ((vāḷ) surakṣitamākkānuḷḷa piṭi.) ② （帽子の） (തൊപ്പിയുടെ) വക്ക്. ((toppiyuṭe) vakkɨ.)

つばぜりあい 鍔迫り合い പൊരിഞ്ഞ മത്സരം; ചൂടുപിടിച്ച മത്സരം. (poriñña matsaraṃ; cūṭupiṭicca matsaraṃ.)

つば，つばき 唾　ഉമിനീര്; തുപ്പൽ. (uminīru; tuppal.) 〜をはく തുപ്പുക. (tuppuka.) 〜をつける ഒരുസാധനം സൂക്ഷിച്ചുവയ്ക്കുക. (orusādhanaṃ sūkṣiccuvaykkuka.)

ツバキ 椿　കമേല്ലിയച്ചെടി/പൂവ്. (kamēlliyacceṭi/pūvu.)

つばきあぶら 椿油　കമേല്ലിയ എണ്ണ. (kamēlliya eṇṇa.)

つばさ 翼　ചിറക്. (ciraku.)

ツバメ 燕　മീവൽപക്ഷി; തൂക്കണം കുരുവി. (mīvalpakṣi; tūkkaṇaṃ kuruvi.)

つぶ 粒 ① (അരി) മണി; തുള്ളി. ((ari) maṇi; tuḷḷi.) 〜が揃う(能力[നോട്ട്യോക്ക]・質[ശിത്സു])മണികൾ ഒരേവിധത്തിലായിരിക്കുക; ഒരേവിധം കഴിവുറ്റവരായിരിക്കുക. (maṇikaḷ orēvidhattilāyirikkuka; orēvidhaṃ kaḻivuṟṟavarāyirikkuka.) ② (一滴) ഒരുതുള്ളി. (orutuḷḷi.)

つぶさに 具に　വിശദമായി; സൂക്ഷ്മമായി. (viśadamāyi; sūkṣmamāyi.)

つぶし 潰し　〜がきく(品物)(人) പഴഞ്ചരക്കാക്കി വിറ്റാൽ വിലകിട്ടും; മറ്റുപയോഗത്തിനും കൊള്ളുന്നത്. (paḻañcarakkākki viṟṟāl vilakiṭṭuṃ; maṟṟupayōgattinuṃ koḷḷunnatu.)

つぶす 潰す ① [砕く] പൊട്ടിക്കുക; ഞെരിച്ച് പൊടിക്കുക; അടിച്ചുപൊട്ടിക്കുക. (poṭṭikkuka; ñericcu poṭikkuka; aṭiccupoṭṭikkuka.) ② [身代を] നശിപ്പിക്കുക (സ്വയം). (naśippikkuka (svayaṃ).) ③ [時間を] വൃഥാവിലാക്കുക; വ്യർത്ഥമാക്കുക (സമയം). (vṛthāvilākkuka; vyartthamākkuka (samayaṃ).) ④ [人の面目を] മാനം കെടുത്തുക (ഒരാളെ). (mānaṃ keṭuttuka (orāḷe).) ⑤ [屠殺] കൊല്ലുക; കശാപ്പുചെയ്യുക. (kolluka; kaśāppuceyyuka.)

つぶつぶ 粒々　〜の തരിതരിയായ. (taritariyāya.)

つぶて 礫　കല്ല് (എറിയുക). (kallu (eriyuka).) 梨の〜യാതൊരു വിവരവും ലഭിക്കാതിരിക്കുക (ഒരാളിൽനിന്ന്). (yātoru vivaravuṃ labhikkātirikkuka (orāḷilninnu).)

つぶやき 呟き　പിറുപിറുപ്പ്. (piṟupiṟuppu.)

つぶやく 呟く ① പിറുപിറുക്കുക; മുറുമുറുക്കുക. (piṟupiṟukkuka; muṟumuṟukkuka.) ② (不平) ആവലാതി പ്രകടിപ്പിക്കുക. (āvalāti prakaṭippikkuka.)

つぶより 粒選り　〜の തിരഞ്ഞെടുത്ത. (tiraññeṭutta.)

つぶら 円ら　〜な വൃത്തമൊത്ത (കണ്ണുകൾ). (vṛttamotta (kaṇṇukaḷ).)

つぶる 瞑る　ചിമ്മുക (കണ്ണ്). (cimmuka (kaṇṇu).)

つぶれる 潰れる ① [砕ける] പൊട്ടിച്ചിതറുക; തകരുക; തകർന്നടിയുക; നശിപ്പിക്കപ്പെടുക. (poṭṭicciṭaṟuka; takaruka; takarnnaṭiyuka; naśippikkappeṭuka.) 目(面目)が〜കാഴ്ച നഷ്ടപ്പെടുക. (kāḻca naṣṭappeṭuka.) ② [破産] പാപ്പരാവുക. (pāpparāvuka.)

つべこべ
〜言うな വായടക്ക്. (vāyaṭakku.)

ツベルクリン ട്യൂബർക്യുലിൻ ടെസ്റ്റ് (ക്ഷയരോഗമുണ്ടോ എന്ന പരീക്ഷണം). (ṭyūbarkyulin ṭesṟṟu (kṣayarōgamuṇṭō enna parīkṣaṇaṃ).) ◇ツベルクリンはんのう ツベルクリン反応　ട്യൂബർക്യുലിൻ ടെസ്റ്റിന്റെ പ്രതികരണം. (ṭyūbarkyulin ṭesṟṟinṟe pratikaraṇaṃ.)

つぼ 壺 ① ഭരണി; കൂജ. (bharaṇi; kūja.) ② (急所) മുഖ്യവസ്തുത. (mukhyavastuta.) 〜を押さえる മുഖ്യവസ്തുതയിൽ ഊന്നൽ കൊടുക്കുക. (mukhyavastutayil ūnnal koṭukkuka.) 〜を心得る വസ്തുതയുടെ നിഗൂഢതകളെക്കുറിച്ചറിയുക. (vastutayuṭe nigūḍhatakaḷekkuṟiccaṟiyuka.) ◇インキつぼ インキ壺　മഷിക്കുപ്പി. (maṣikkuppi.)

つぼまる 窄まる　അടഞ്ഞുപോവുക; ഇടുങ്ങിവരിക. (aṭaññupōvuka; iṭuṅṅivarika.)

つぼみ 蕾　മൊട്ട്. (moṭṭu.) 〜が出る മൊട്ടിടുക. (moṭṭiṭuka.)

つぼむ 窄む　☞窄まる.

つぼめる 窄める　☞窄(すぼ)める.

つぼやき 壺焼　കക്കയുടെ തോടിനുള്ളിൽത്തന്നെ വേവിച്ചെടുക്കുന്ന (ഒരു കക്കയിറച്ചി വിഭവം). (kakkayuṭe tōṭinnuḷḷilttanne vēvicceṭukkunna (oru kakkayiṟacci vibhavaṃ).)

つま [料理の] വിഭവങ്ങളുടെ അലങ്കരണം; വിശിഷ്ടഭോജ്യം; മുറിയിലുറപ്പിക്കുന്ന സാമഗ്രികൾ. (vibhavaṅṅaḷuṭe alaṅkaraṇaṃ; viśiṣṭabhōjyaṃ; muṟiyiluṟappikkunna sāmagrikaḷ.)

つま 妻　ഭാര്യ. (bhārya.) 〜をめとる കല്യാണം കഴിക്കുക; (പെൺകുട്ടിയെ) വിവാഹം കഴിക്കുക. (kalyāṇaṃ kaḻikkuka; (peṇkuṭṭiye) vivāhaṃ kaḻikkuka.)

つま 褄　〜を取る പാവാടയുടെ അടിഭാഗം മടക്കിക്കയറ്റുക. (pāvāṭayuṭe aṭibhāgaṃ maṭakkikkayaṟṟuka.)

つまさき 爪先
〜で立つ പെരുവിരൽത്തുമ്പിൽ നില്ക്കുക. (peruviralttumpil nilkkuka.)
〜で歩く പെരുവിരൽത്തുമ്പിൽ നടക്കുക. (peruviralttumpil naṭakkuka.) ◇つまさきせんかい 爪先旋回　പെരുവിരൽത്തുമ്പിൽ നിന്നുള്ള ചുറ്റിത്തിരിയൽ (നൃത്തത്തിൽ). (peruviralttumpil ninnuḷḷa cuṟṟittiriyal (nṛttattil).)

つまされる　ഹൃദയസ്പർശിയായിരിക്കുക. (hṛdayasparśiyāyirikkuka.) *☞身(につまされる).

つましい 約しい，倹しい　പിശുക്ക് കാട്ടുന്ന; ചെലവ് ചുരുക്കുന്ന. (piśukku kāṭṭunna; celavu curukkunna.) つましく പിശുക്കിക്കൊണ്ട്. (piśukkikkoṇṭu.)

つまづき 躓き　പ്രതിബന്ധം; തടസ്സം; പരാജയം. (pratibaddhaṃ; taṭassaṃ; parājayaṃ.)

つまづく 躓く ① തട്ടിത്തടഞ്ഞു വീഴുക. (taṭṭittaṭaññu vīḻuka.) ② (失敗) പരാജിതനാവുക. (parājitanāvuka.) ③ (あやまち) (ജീവിതത്തിൽ) തെറ്റായ ചുവട് വയ്ക്കുക. ((jīvitattil) teṟṟāya cuvaṭu vaykkuka.)

つまだつ 爪立つ　കാലിന്റെ പെരുവിരലിന്റെ അറ്റം കുത്തി നടക്കൽ. (kālinṟe peruviralinṟe aṟṟaṃ kutti naṭakkal.) *☞爪先(つまさき).

つまはじき 爪弾き　〜する(排斥)(軽蔑) പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക; അകറ്റിനിർത്തുക; വർജ്ജിക്കുക; പുച്ഛിക്കുക. (prōtsāhippikkuka; akaṟṟinirttuka; varjjikkuka; pucchikkuka.)

つまびく 爪弾く　വിരലുകൊണ്ട് മീട്ടുക (വീണപോലുള്ള സംഗീതോപകരണങ്ങൾ). (viralukoṇṭu mīṭṭuka (vīṇapōluḷḷa saṃgītōpakaraṇaṅṅaḷ).)

つまびらか 詳らか　വിശദമാക്കൽ. (viśadamākkal.) 〜(に) *☞詳(くわ)しい，詳しく. 〜でない വ്യക്തമാക്കാതിരിക്കൽ. (vyaktamākkātirikkal.) 〜にする തിട്ടപ്പെടുത്തുക; വ്യക്തമാക്കുക . (tiṭṭappeṭuttuka; vyaktamākkuka .)

つまみ 摘み ①(引き手)പിടി; കുമിള (പിടിച്ചു തിരിക്കുന്ന). (piṭi; kumiḷa (piṭiccu tirikkunna).) ② (一つまみ) ഒരുനുള്ള് (ഉപ്പ്). (orunuḷḷu (uppu).) ③ (ビールの) ഉപദംശം (മദ്യത്തിന്റെ കൂടെക്കഴിക്കുന്ന). (upadaṃśaṃ (madyattinṟe kūṭekkaḻikkunna).)

つまみあらい 摘み洗い　〜をする ഒരുഭാഗം മാത്രമെടുത്ത് അലക്കുക (വസ്ത്രത്തിന്റെ). (orubhāgaṃ mātrameṭuttu alakkuka (vastrattinṟe).)

つまみぐい 摘み食い　〜をする[公金の] മോഷ്ടിച്ചെടുത്ത് രഹസ്യമായി തിന്നുക; ധനാപഹരണം നടത്തുക; കീശയിലാക്കുക. (mōṣṭicceṭuttu rahasyamāyi tinnuka; dhanāpaharaṇaṃ naṭattuka; kīśayilākkuka.)

つまみだす 摘み出す ① തിരഞ്ഞുപിടിക്കുക. (tiraññupiṭikkuka.) ② (人を) വലിച്ചുപുറത്താക്കുക (ആളുകളെ). (valiccupuṟattākkuka (āḷukaḷe).)

つまむ 摘む നുള്ളുക; (മൂക്ക്) പിടിക്കുക; സ്വയം എടുത്ത് കഴിക്കുക (കെയ്ക്ക്). (nulluka; (mūkkŭ) piṭikkuka; svayaṃ eṭuttŭ kaḻikkuka (keykkŭ).)

つまようじ 爪楊枝 പല്ലുകുത്തി. (pallukutti.)

つまらない 詰まらない ①［ささいな］നിസ്സാരമായ. (nissāramāya.) ②［無価値の］വിലകെട്ട; ഉപയോഗശൂന്യമായ. (vilakeṭṭa; upayōgaśūnyamāya.) ③［馬鹿げた］ബുദ്ധിശൂന്യമായ; അപഹാസ്യമായ. (buddhiśūnyamāya; apahāsyamāya.) ④［おもしろくない］മുഷിപ്പനായ; വിരസമായ. (muṣippanāya; virasamāya.) ～事 നിസ്സാരമായ കാര്യം; അസംബന്ധം. (nissāramāya kāryaṃ; asaṃbandhaṃ.) 詰まらなそうな顔をする（して）ഉദാസീനഭാവം കാട്ടുക; വിരസത മുഖത്ത് കാട്ടുക. (udāsīnabhāvaṃ kāṭṭuka; virasata mukhattŭ kāṭṭuka.)

つまり ①（結局）എന്തായാലും. (entāyāluṃ.) ②（要するに）ചുരുക്കത്തിൽ. (curukkattil.) ③［即ち］എന്നുവെച്ചാൽ; മറ്റൊരുവിധത്തിൽ പറഞ്ഞാൽ. (ennuvaccāl; marroruvidhattil paraññāl.)

つまる 詰まる ①［ふさがる］നിർത്തപ്പെടുക; തിങ്ങിനിറയ്ക്കപ്പെടുക. (nirttappeṭuka; tiṅṅiniraykkappeṭuka.) ②［息が］അടഞ്ഞുപോവുക; ശ്വാസംമുട്ടുക. (aṭaññupōvuka; śvāsammuṭṭuka.) ③（部屋など）പുഴുക്കം തോന്നിക്കുക (വായുസഞ്ചാരം കുറഞ്ഞിരിക്കുക). (puḻukkaṃ tōnnikkuka (vāyusañcāraṃ kuraññirikkuka).) ④［窮する］ഗതിയില്ലാതാവുക; (പണത്തിന്ന്) മുട്ടലുണ്ടാവുക. (gatiyillātāvuka; (paṇattinnŭ) muṭṭaluṇṭāvuka.) ⑤［短縮］ചുരുങ്ങുക (ഉൾവലിയുക). (curuṅṅuka (uḷvaliyuka).) ⑥［充満］കുത്തിനിറയ്ക്കപ്പെടുക. (kuttiniraykkappeṭuka.)

つまったにってい 詰まった日程 തിരക്കേറിയ പരിപാടി. (tirakkēriya paripāṭi.)

つみ 罪 ①［犯罪］കുറ്റം. (kurraṃ.) ②（道徳上の）പാപം. (pāpaṃ.) ③（過失）കുറ്റബോധം. (kurrabōdhaṃ.) ～な കുറ്റക്കാരനായ; പാപിയായ. (kurrakkāranāya; pāpiyāya.) ～に問われる കുറ്റം ചുമത്തപ്പെടുക. (kurraṃ cumattappeṭuka.) ～のない കുറ്റക്കാരനല്ലാത്ത; നിരുപദ്രവിയായ. (kurrakkāranallātta; nirupadraviyāya.) ～を犯す കുറ്റകൃത്യം നടത്തുക. (kurrakṛtyaṃ naṭattuka.) ～をとがめる വിശദീകരണം ചോദിക്കുക; കുറ്റം ചുമത്തുക. (viśadīkaraṇaṃ cōdikkuka; kurraṃ cumattuka.) ～をなすり合う പ്രത്യാരോപണം നടത്തുക. (pratyārōpaṇaṃ naṭattuka.) ～を免れる ശിക്ഷയിൽനിന്നും തലയൂരുക. (śikṣayilninnuṃ talayūruka.)

- づみ - 積み ①［積込み］അയയ്ക്കൽ (കപ്പലിൽ). (ayaykkal (kappalil).) ②［容積］പരിമാണം; വഹിക്കാനുള്ള ഭാരത്തിന്റെ അളവ്. (parimāṇaṃ; vahikkānuḷḷa bhārattinre aḷavŭ.) 15 トン～貨車 പതിനഞ്ചു ടണ്ണിന്റെ ചരക്ക് വാഗൺ (വണ്ടി). (patinañcu ṭaṇṇinre carakkŭ vāgaṇ (vaṇṭi).)

つみあげる 積み上げる കൂമ്പാരമായിടുക; കൂനകൂട്ടുക; കൂട്ടിവയ്ക്കുക. (kūmpāramāyiṭuka; kūnakūṭṭuka; kūṭṭivaykkuka.)

つみおろし 積み降ろし ① കയറ്റലും ഇറക്കലും. (kayarraluṃ irakkaluṃ.) ②（荷役）ചരക്ക് ഇറക്കലും കയറ്റലും ജോലി. (carakkŭ irakkaluṃ kayarraluṃ jōli.)

つみかえ 積み替え

つみかえ（こう）積み替え（港） കപ്പൽ മാറ്റിക്കയറ്റുന്ന (തുറമുഖം). (kappal mārrikkayarrunna (turamukhaṃ).)

つみかえる 積み替える കപ്പൽ മാറ്റിക്കയറ്റുമതി ചെയ്യുക; വീണ്ടും കപ്പലിൽ കയറ്റുക. (kappal mārrikkayarrumati ceyyuka; vīṇṭuṃ kappalil kayarruka.)

つみかさなる 積み重なる കൂടിക്കിടക്കുക; കുന്നുകൂടുക. (kūṭikkiṭakkuka; kunnukūṭuka.)

つみかさね 積み重ね കൂന; കൂമ്പാരം. (kūna; kūmpāraṃ.)

つみかさねきんし 積み重ね禁止 《掲示》 കൂട്ടിയിടുന്നത് നിരോധിച്ചിരിക്കുന്നു. (kūṭṭiyiṭunnatŭ nirōdhiccirikkunnu.)

つみかさねる 積み重ねる കൂട്ടിയിടുക; കൂനകൂട്ടുക. (kūṭṭiyiṭuka; kūnakūṭṭuka.)

つみき 積木 ［玩具］(കെട്ടിടനിർമ്മാണത്തിനുള്ള) കട്ടകൾ; ഇഷ്ടിക. ((keṭṭiṭanirmmāṇattinuḷḷa) kaṭṭakaḷ; iṣṭika.)

つみくさ 摘み草 ഔഷധസസ്യശേഖരണം. (auṣadhasasyaśēkharaṇaṃ.)

つみこみ 積込み ① ചരക്ക് കയറ്റൽ. (carakkŭ kayarral.) ②（船の）കപ്പലിൽ അയക്കൽ. (kappalil ayakkal.) ③ കപ്പലിൽ അയയ്ക്കുന്ന ചരക്ക്. (kappalil ayaykkunna carakkŭ.)

つみこみねだん 積込み値段 എഫ്ഒബി വില; (ഫ്രീ ഓൺ ബോർഡ്) വില. (ephŭobi vila; (phrī oṇ bōrḍŭ) vila.)

つみこむ 積み込む ① ചരക്ക് കയറ്റുക. (carakkŭ kayarruka.) ②［船が主語］കപ്പലിൽ കയറ്റി അയയ്ക്കുക. (kappalil kayarri ayaykkuka.)

つみすぎ 積み過ぎ അമിതഭാരം കയറ്റൽ. (amitabhāraṃ kayarral.)

つみすぎる 積み過ぎる (കപ്പലിലും മറ്റും) നിശ്ചിതപരിധിയിൽ കവിഞ്ഞ് ചരക്ക് കയറ്റുക. ((kappaliluṃ marruṃ) niścitaparidhiyil kaviññŭ carakkŭ kayarruka.)

つみだし 積出し കപ്പലിൽ കയറ്റൽ. (kappalil kayarral.)

つみだしこう 積出港 കപ്പലിൽ കയറ്റുന്ന തുറമുഖം. (kappalil kayarrunna turamukhaṃ.)

つみだす 積み出す കപ്പലിൽ കയറ്റി അയയ്ക്കുക; അയച്ചുകൊടുക്കുക. (kappalil kayarri ayaykkuka; ayaccukoṭukkuka.)

つみたて 積立 ◇つみたてきん 積立金 കരുതൽനിധി. (karutalnidhi.) ◇つみたてちょきん 積立貯金 തവണകളായുള്ള നിക്ഷേപം. (tavaṇakaḷāyuḷḷa nikṣēpaṃ.) ◇べっとつみたてきん 別途積立金 പ്രത്യേക കരുതൽനിധി. (pratyēka karutalnidhi.)

つみたてる 積み立てる സമ്പാദിക്കുക; കരുതൽനിധിയിൽ നിക്ഷേപിക്കുക. (sampādikkuka; karutalnidhiyil nikṣēpikkuka.)

つみつくり 罪作り

～な പാപമയമായ; ക്രൂരമായ; വഞ്ചനയായ; (pāpamayamāya; krūramāya; vañcanayāya;) ～なことをする പാപകരമായ പ്രവൃത്തി ചെയ്യുക; ക്രൂരമായി പ്രവർത്തിക്കുക; വഞ്ചിക്കുക. (pāpakaramāya pravṛtti ceyyuka; krūramāyi pravarttikkuka; vañcikkuka.)

つみとる 摘み取る നുള്ളിയെടുക്കുക; പെറുക്കിയെടുക്കുക; പറിച്ചെടുക്കുക. (nuḷḷiyeṭukkuka; perukkiyeṭukkuka; pariccеṭukkuka.)

つみなおす 積み直す ① വീണ്ടും നിറയ്ക്കുക. (vīṇṭuṃ niraykkuka.) ②［重ね直す］വീണ്ടും കൂന കൂട്ടുക. (vīṇṭuṃ kūna kūṭṭuka.)

つみに 積荷 ① ചുമട്; ഭാരം (ചരക്ക്). (cumaṭŭ; bhāraṃ (carakkŭ).) ②（船・飛行機の）കപ്പൽ (വിമാന) ച്ചരക്ക്. (kappal (vimāna) ccarakkŭ.) ～する ഭാരം കയറ്റുക; കപ്പലിൽ അയയ്ക്കുക. (bhāraṃ kayarrauka; kappalil ayaykkuka.) ～を降ろす ഭാരമിറക്കുക; ചരക്കിറക്കുക. (bhāramirakkuka; carakkirakkuka.)

つみにほけん 積荷保険 ചരക്ക് ഇൻഷ്വർ ചെയ്യൽ. (carakkŭ inṣūr ceyyal.)

つみのこし 積み残し ①［船の］ചരക്ക് മുഴുവനായി കപ്പലിൽ കയറ്റാതിരിക്കൽ; ബാക്കിയാക്കിയ ചരക്ക് (കപ്പലിൽ കയറ്റാതെ). (carakkŭ muḻuvanāyi kappalil kayarrātirikkal; bākkiyākkiya carakkŭ (kappalil kayarrāte).) ②［鉄道の］ബാക്കിവന്ന യാത്രക്കാർ (തീവണ്ടിയിൽ ഇരിപ്പിടം കിട്ടാതെ). (bākkivanna yātrakkār (tīvaṇṭiyil irippiṭaṃ kiṭṭāte).)

つみのこす 積み残す ① കപ്പലിൽ കയറ്റാതെ മാറ്റിവയ്ക്കുക. (kappalil kayarrāte mārrivaykkuka.) ② [乗客を] (വണ്ടിയിൽ) ഇടം-കിട്ടാതെ മാറ്റിനിർത്തപ്പെടുക. ((vaṇṭiyil) iṭamkiṭṭāte mārrinirttappeṭuka.)

つみのこり 積み残り ☞ 積み残し.

つみびと 罪人 കുറ്റവാളി; പാപം ചെയ്തവൻ. (kurravāḷi; pāpam ceytavan.)

つみぶかい 罪深い പാപം നിറഞ്ഞ; കുറ്റവാളി. (pāpam niraññā; kurravāḷi.)

つみほろぼし 罪滅ぼし

〜をする പാപപരിഹാരം ചെയ്യുക; (pāpaparihāram ceyyuka;) 〜のために പ്രായശ്ചിത്തമായി. (prāyaścittamāyi.)

つみもどし 積み戻し വീണ്ടും കപ്പലിൽ ചരക്കയക്കൽ. (vīṇṭum kappalil carakkayakkal.)

つむ 詰む (将棋) അടിയറവു പറയുക. (aṭiyaravu parayuka.) 目の詰んだ (ഇഴ)യടുപ്പമുള്ള; ലോലമായ. ((iḻa)yaṭuppamuḷḷa; lōlamāya.)

つむ 摘む ① നുള്ളുക; പറിക്കുക; പെറുക്കുക. (nuḷḷuka; parikkuka; perukkuka.) ② [鋏で] വെട്ടിനിർത്തുക; വെട്ടിച്ചുരുക്കി ഭംഗിയാക്കുക. (veṭṭinirttuka; veṭṭiccurukki bhaṃgiyākkuka.) ③ (採集) സംഭരിക്കുക. (sambharikkuka.)

つむ 積む ① [積み重ねる] കൂനകൂട്ടുക; നിർത്തിവയ്ക്കുക (ഇഷ്ടിക). (kūnakūṭṭuka; nirttivaykkuka (iṣṭika).) ② [積載] (ചരക്ക്) കയറ്റുക; കപ്പലിൽ കയറ്റുക. ((carakkʉ) kayarruka; kappalil kayarruka.) 山と〜 കൂനകൂട്ടിവയ്ക്കുക. (kūnakūṭṭivaykkuka.) ③ [蓄積] സംഭരിച്ചുവയ്ക്കുക (വിജ്ഞാനം/പരിചയം); നേടുക (പരിചയം). (sambhariccuvaykkuka (vijñānam/paricayam); nēṭuka (paricayam).) ④ [練習を] പരിശീലിക്കുക. (pariśīlikkuka.) ⑤ [供託] നിക്ഷേപിക്കുക. (nikṣēpikkuka.)

つむぎ 紬 പൊൺ ഗീ; മിനുസമുള്ളതും നേർത്തതുമായ പട്ടുശീല (ചീനയിൽനിന്നുള്ള). (pon gī; minusamuḷḷatum nērttatumāya paṭṭuśīla (cīnayilninnuḷḷa).)

つむぐ 紡ぐ നൂൽക്കുക (പഞ്ഞി നൂലാക്കി). (nūlkkuka (paññi nūlākki).)

つむじ 旋毛 ശിരസ്സിൽ ചുറ്റിവെച്ച തലമുടി. (śirassil currivecca talamuṭi.) 〜を曲げる ശുണ്ഠിയെടുക്കുക; ക്ഷോഭിക്കുക. (śuṇṭhiyeṭukkuka; kṣōbhikkuka.)

つむじかぜ 旋風 ☞ 旋風(せんぷう).

つむじまがり 旋毛曲がり കിറുക്കൻ. (kirukkan.) 〜の സ്ഥിരതയില്ലാത്ത; തോന്നിയപോലെ പ്രവർത്തിക്കുന്ന. (sthiratayillātta; tōnniyapōle pravarttikkunna.)

つめ 爪 ① നഖം. (nakham.) 〜をのばす നഖം വളർത്തുക. (nakham vaḷarttuka.) 〜を切る നഖം മുറിക്കുക. (nakham murikkuka.) 〜を染める 〜に火をともす അരിഷ്ടിച്ചു ജീവിക്കുക. (ariṣṭiccu jīvikkuka.) 〜の垢(あか)ほども ലവലേശം (ദയവില്ലാത്ത). (lavalēśam (dayavillātta).) ② (動物の) (മൃഗങ്ങളുടെ) നഖം. ((mr̥gaṅṅaḷuṭe) nakham.) ③ (牛馬の) കുളമ്പ്. (kuḷampʉ.) ④ (琴の) വീണക്കമ്പികളും മറ്റും മീട്ടുന്നതിനുള്ള ഉപകരണം. (vīṇakkampikaḷum marrum mīṭṭunnatinuḷḷa upakaraṇam.) ⑤ (指輪の) (മോതിര-ത്തിന്റെ അറ്റത്തെ) കൊളുത്ത്. ((mōtira-ttinre arratte) koḷuttʉ.)

つめ 詰め ① (栓(せん)) അടപ്പ്; കോർക്ക്. (aṭappʉ; kōrkkʉ.) ② (箱詰) പെട്ടി. (peṭṭi.) ③ (将棋の) അടിയറവ്. (aṭiyaravʉ.)

- づめ - 詰め

箱〜の പെട്ടിയിൽ അടക്കിവയ്ച്ച; (peṭṭiyil aṭakkivaycca;) 瓶〜の കുപ്പിയിലാക്കിയ (വീഞ്ഞ്); (kuppiyilākkiya (vīññʉ);) 立〜である (し[ശി]続[ത്സു]ける[കെരു]) മുഴുവൻ വഴിയിലും ഒരേ നില്പ് നില്ക്കുക; (muḻuvan vaḻiyilum orē nilpʉ nilkkuka;) 本店〜である (勤務[കിൻമു]) ആസ്ഥാന ആപ്പീസിൽ ജോലിചെയ്യുക; (āsthāna āppīsil jōliceyyuka;) 支店〜になる ഉപശാഖാ ആപ്പീസിലേക്ക് മാറ്റമാവുക. (upaśākhā āppīsilēkkʉ mārramāvuka.)

つめあと 爪跡 നഖക്ഷതം; പോറൽ. (nakhakṣatam; pōral.)

つめあわせ 詰め合せ തരം തിരിവ് (taram tirivʉ) 〜の പെറുക്കിവച്ച; പല തരത്തിലുള്ളതും ചേർത്തുവയ്ച്ച (ബിസ്കറ്റ്). (perukkivacca; pala tarattiluḷḷatum cērttuvaycca (biskarrʉ).)

つめえり 詰襟 പൊങ്ങിനില്ക്കുന്ന കോളർ (കോട്ടിന്റെ). (poṅṅinilkkunna kōḷar (kōṭṭinre).)

つめかえ 詰め替え ① വീണ്ടും പായ്ക്ക് ചെയ്യൽ. (vīṇṭum pāykkʉ ceyyal.) ② (びんの) വീണ്ടും കുപ്പിയിലാക്കൽ. (vīṇṭum kuppiyilākkal.) ③ അധികപ്പറ്റായ. (adhikapparrāya.)

つめかえる 詰め替える വീണ്ടും പായ്ക്ക് ചെയ്യുക; വീണ്ടും കുപ്പിയിലാക്കുക. (vīṇṭum pāykkʉ ceyyuka; vīṇṭum kuppiyilākkuka.)

つめかける 詰めかける തിക്കിത്തിരക്കി കയറുക (വീട്ടിനുള്ളിലേക്കോ; മുറിയിലേക്കോ; ചുറ്റുമായോ). (tikkittirakki kayaruka (vīṭṭinuḷḷilēkkō; muriyilēkkō; currumāyō).)

つめきり 爪切り നഖം വെട്ടുവാനുള്ള ഉപകരണം. (nakham veṭṭuvānuḷḷa upakaraṇam.)

つめきりばさみ 爪切り鋏 നഖം വെട്ടുന്ന കത്രിക. (nakham veṭṭunna katrika.)

つめきる 詰め切る തുടർച്ചയായി സേവിക്കുക; (ആപ്പീസ്) വിട്ടുപോവാതിരിക്കുക. (tuṭarccayāyi sēvikkuka; (āppīsʉ) viṭṭupōvātirikkuka.)

つめこむ 詰め込む കുത്തിനിറയ്ക്കുക; ഞെക്കിഞെരുക്കി കയറ്റുക; കുത്തിത്തിരുക്കുക. (kuttiniraykkuka; ñekkiñerukki kayarruka; kuttittirukkuka.)

つめこみきょういく 詰込教育 (തലച്ചോറിൽ) കുത്തിത്തിരുകുന്ന തരം വിദ്യാഭ്യാസം. ((talaccōril) kuttittirukunna taram vidyābhyāsam.)

つめこみべんきょうをする 詰込勉強をする കാണാപ്പാഠം പഠിക്കുക; കരണ്ട് പഠിക്കുക (പരീക്ഷയ്ക്ക്). (kāṇāppāṭham paṭhikkuka; karaṇṭʉ paṭhikkuka (parīkṣaykkʉ).)

つめしょ 詰所 ① ആപ്പീസ്; സ്റ്റേഷൻ. (āppīsʉ; srrēṣan.) ② (番人の) ഗാർഡ്റൂം. (gārḍrūm.)

つめたい 冷たい ① [温度] തണുത്ത; കുളിരുള്ള. (taṇutta; kuḷiruḷḷa.) ② [心の] ഊഷ്മളമല്ലാത്ത (ഹൃദയം). (ūṣmaḷamallātta (hr̥dayam).) 〜態度をとる തണുപ്പൻ പ്രതികരണം നല്കുക. (taṇuppan pratikaraṇam nalkuka.) 〜戦争 ശീതസമരം. (śītasamaram.) 冷たくなる (態度[തൈദൊ] が [ഗ]) തണുത്തുപോവുക; മരിക്കുക. (taṇuttupōvuka; marikkuka.)

つめばら 詰腹 〜を切らせる (自殺) (辞職) ആത്മഹത്യയ്ക്ക് പ്രേരിപ്പിക്കുക; (രാജിവയ്ക്കാൻ പ്രേരിപ്പിക്കുക). (ātmahatyaykkʉ prērippikkuka; (rājivaykkān prērippikkuka).)

つめもの 詰物 ① കെട്ട്; ഭാണ്ഡം. (keṭṭʉ; bhāṇḍam.) ② (服の) വസ്ത്രങ്ങൾക്ക് കട്ടികൂട്ടാൻ തയ്യൽക്കാരുപയോഗിക്കുന്ന വസ്തു. (vastraṅṅaḷkkʉ kaṭṭikūṭṭān tayyalkkārupayōgikkunna vastu.) ③ (虫歯の) പല്ല് അടയ്ക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന വസ്തു (ദന്തവൈദ്യന്മാർ). (pallʉ aṭaykkānupayōgikkunna vastu (dantavaidyanmār).)

つめやすり 爪やすり നഖം മിനുക്കുന്ന അരം. (nakham minukkunna aram.)

つめよる 詰め寄る അടുപ്പിക്കുക; അടുത്ത് ചേർക്കുക. (aṭuppikkuka; aṭuttʉ cērkkuka.)

つめる 詰める ① നിറയ്ക്കുക; കുത്തിനിറയ്ക്കുക. (niraykkuka; kuttiniraykkuka.) ② (かんに) (ടിന്നിൽ) പായ്ക്ക് ചെയ്യുക. ((ṭinnil) pāykkʉ

ceyyuka.) ③（びんに）കുപ്പിയിലാക്കുക. (kuppiyilākkuka.) ④［穴を］അടപ്പിടുക. (aṭappituka.) ⑤［席を］സ്ഥലമുണ്ടാക്കുക (പിന്നെയും നിറയ്ക്കാൻ); മുന്നോട്ട് നീങ്ങുക. (sthalamuṇṭākkuka (pinneyuṃ niṟaykkān); munnōṭṭu nīṅṅuka.) ⑥［短縮］☞ 約（つづ）める；⑦（将棋）അടിയറവ് പറയിക്കുക (ചതുരംഗത്തിൽ). (aṭiyaṟavu paṟayikkuka (caturaṃgattil).) ⑧（息を）(ശ്വാസം) പിടിക്കുക. ((śvāsaṃ) piṭikkuka.) ⑨（経費を）വെട്ടിച്ചുരുക്കുക (ചെലവ്). (veṭṭiccurukkuka (celavu).) ⑩［勤務］ജോലിയിലായിരിക്കുക; ലാവണത്തിലായിരിക്കുക. (jōliyilāyirikkuka; lāvaṇattilāyirikkuka.)

つめわた 詰綿 തോക്കിൽ ഉണ്ടയുടെയും മരുന്നിന്റെയും മുകളിൽ നിറയ്ക്കുന്ന പന്ത് (നിറയ്ക്കൽ); അത്തരം മൃദുവായ പഞ്ഞിപോലുള്ള സാധനം. (tōkkil uṇṭayuṭeyuṃ marunninṟeyuṃ mukaḷil niṟaykkunna pantu (niṟaykkal); attaraṃ mṛduvāya paññipōluḷḷa sādhanaṃ.)

つもり 積り ①［意向］ഉദ്ദേശം; ചിന്ത. (uddēśaṃ; cinta.) ②（目的）ലക്ഷ്യം. (lakṣyaṃ.) ③（動機）പ്രചോദനം. (pracōdanaṃ.) ④（予期）പ്രതീക്ഷ. (pratīkṣa.) ⑤［企て］ആശയം; പദ്ധതി. (āśayaṃ; paddhati.) 〜である ഉദ്ദേശമുണ്ട്; ആലോചനയുണ്ട്. (uddēśamuṇṭu; ālōcanayuṇṭu.) …の〜で ...ചെയ്യാനുള്ള ഉദ്ദേശത്തോടെ;...പ്രതീക്ഷിച്ചുംകൊണ്ട്. (...ceyyānuḷḷa uddēśattōṭe;...pratīkṣiccuṃkoṇṭu.)

つもる 積もる ① കൂട്ടിവയ്ക്കുക; അട്ടിവയ്ച്ചിരിക്കുക. (kūṭṭivaykkuka; aṭṭivayccirikkuka.) 〜話がある ഒരുപാട് പറയാനുണ്ട്. (orupāṭu paṟayānuṇṭu.) ②（雪が）നിലകൊള്ളുക (മൂന്നിഞ്ച് കനത്തിൽ മഞ്ഞ്). (nilakoḷḷuka (mūnniñcu kanattil maññu).)

つや 艶 ① തിളക്കം; വെട്ടിത്തിളങ്ങൽ; പ്രകാശം പരത്തൽ. (tiḷakkaṃ; veṭṭittiḷaṅṅal; prakāśaṃ parattal.) 〜のある，〜つやした വെട്ടിത്തിളങ്ങുന്ന; തിളങ്ങുന്ന; മിനുസമുള്ള. (veṭṭittiḷaṅṅunna; tiḷaṅṅunna; minusamuḷḷa.) 〜のない തിളക്കമില്ലാത്ത; (tiḷakkamillātta;) 〜を出す（紙［കമ്പി］・布［തുണി］に［നി］）മിനുക്കുക; വെട്ടിത്തിളങ്ങിപ്പിക്കുക; (minukkuka; veṭṭittiḷaṅṅippikkuka;) 〜を消す（ガラスの［ഗ്ലാസിനെ］）തിളക്കമില്ലാതാക്കുക; മങ്ങലേല്പിക്കുക. (tiḷakkamillātākkuka; maṅṅalēlpikkuka.)②（宝石などの）(രത്നത്തിന്റെ) വെട്ടിത്തിളങ്ങൽ. ((ratnattinṟe) veṭṭittiḷaṅṅal.)

つや 通夜 〜（をする）രാത്രി ഉറക്കമൊഴിഞ്ഞ് ഉല്ലസിക്കുക; ഉറങ്ങാതെ ഇരിക്കുക. (rātri uṟakkamoḻiññu ullasikkuka; uṟaṅṅāte irikkuka.)

つやけし 艶消し ① മങ്ങലേല്പിച്ച; സുതാര്യത ഇല്ലാതാക്കിയ (ചില്ല്); മാറ്റ് ചെയ്ത (ഫോട്ടോ). (maṅṅalēlpicca; sutāryata illātākkiya (cillu); māṟṟu ceyta (phōṭṭō).) ②（興ざまし）നനഞ്ഞ കമ്പിളി (ഉത്സാഹം കെടുത്തുന്നവൻ). (nanañña kampiḷi (utsāhaṃ keṭuttunnavan).)

つやだし 艶出し 〜する തുടച്ചുമിനുക്കുക; തേച്ചുമിനുക്കുക (ലോഹം). (tuṭaccuminukkuka; tēccuminukkuka (lōhaṃ).)

つやっぽい 艶っぽい കാമാസക്തിയുള്ള; എറോട്ടിക്ക്; ശൃംഗാരഭാവമുള്ള; ചന്തമുള്ള. (kāmāsaktiyuḷḷa; erōṭṭikku; śṛṃgārabhāvamuḷḷa; cantamuḷḷa.)

つやぶき 艶拭き 〜する തേച്ചുമിനുക്കുക. (tēccuminukkuka.)

つゆ 汁 ① സൂപ്പ്. (sūppu.) ②（肉汁）ചാറ്. (cāṟu.) ③（果物の）ചാറ് (പഴത്തിന്റെ). (cāṟu (paḻattinṟe).)

つゆ 露 ① മഞ്ഞുകണിക. (maññukaṇika.) ②（玉）ഹിമകണം. (himakaṇaṃ.) 〜がおりる മഞ്ഞുപെയ്യുന്നു. / ഹിമകണം പൊഴിയുന്നു. (maññupeyyunnu. / himakaṇaṃ poḻiyunnu.) 〜のおりた മഞ്ഞുള്ള. (maññuḷḷa.) 〜ほども -ഒരിറ്റുപോലും;-ഒരു കണിക പോലും; തീരെ. (-oriṟṟupōluṃ;-oru kaṇika pōluṃ; tīre.)

つゆ 梅雨 〜が始まった（あがった）മഴക്കാലം ആരംഭിച്ചു (അവസാനിച്ചു). (maḻakkālaṃ ārambhiccu (avasāniccu).)

ツユクサ 露草 BOT സ്പൈഡർ വർട്ട് ചെടി. (spaiḍar varṭṭu ceṭi.)

つよい 強い ①［強力］സുശക്തമായ; ബലവത്തായ. (suśaktamāya; balavattāya.) 〜者勝ち കയ്യൂക്കുള്ളവൻ കാര്യക്കാരൻ. (kayyūkkuḷḷavan kāryakkāran.) ②［勇壮］വീര്യം തികഞ്ഞ; ധീരനായ. (vīryaṃ tikañña; dhīranāya.) ③［強烈］ഗുരുതരമായ; സാന്ദ്രമായ. (gurutaramāya; sāndramāya.) ④［酒に］ധാരാളം കഴിക്കുന്ന (മദ്യം). (dhārāḷaṃ kaḻikkunna (madyaṃ).) ⑤［船に］നന്നായി കപ്പലോടിക്കുന്ന. (nannāyi kappalōṭikkunna.)

つよがり 強がり ഭോഷ്ക്; വിരട്ടൽ. (bhōṣku; viraṭṭal.) 〜を言う ഭോഷ്ക് പറയുക. (bhōṣku paṟayuka.)

つよき 強気 ［株式］ഭീഷണിപ്പെടുത്തുന്ന. (bhīṣaṇippeṭuttunna.) 〜な態度をとる ഭീഷണിപ്പെടുത്തുംവിധം പെരുമാറുക. (bhīṣaṇippeṭuttuṃvidhaṃ perumāṟuka.) 〜に出る *☞ 強腰（つよごし）.

つよく 強く ①［強力に］ശക്തിയായി; കർക്കശമായി. (śaktiyāyi; karkkaśamāyi.) ②［激しく］അക്രമാസക്തമായി; വീര്യത്തോടെ. (akramāsaktamāyi; vīryattōṭe.) ③（元気に）ചുണയോടെ. (cuṇayōṭe.) ④［強調］ഉറപ്പിച്ച്; നിശ്ചയദാർഢ്യത്തോടെ. (uṟappiccu; niścayadārḍhyattōṭe.) 〜なる ശക്തി പ്രാപിക്കുക; സുശക്തമാവുക. (śakti prāpikkuka; suśaktamāvuka.) 〜する *☞ 強める.

つよごし 強腰 〜に出る ധൈര്യമായിരിക്കുക; നിശ്ചയദാർഢ്യത്തോടെ നില്ക്കുക. (dhairyamāyirikkuka; niścayadārḍhyattōṭe nilkkuka.)

つよさ 強さ ശക്തി; വീര്യം; നിശ്ചയദാർഢ്യം. (śakti; vīryaṃ; niścayadārḍhyaṃ.)

つよび 強火 തീക്ഷ്ണജ്വാലകൾ. (tīkṣṇajvālakaḷ.)

つよまる 強まる സുശക്തമാവുക; ശക്തി സംഭരിക്കപ്പെടുക. (suśaktamāvuka; śakti sambharikkappeṭuka.)

つよみ 強み ①（長所）ശക്തി. (śakti.) ②（利益）അനുകൂലഘടകം. (anukūlaghaṭakaṃ.)

つよめる 強める ① സുശക്തമാക്കുക; ശക്തി വർദ്ധിപ്പിക്കുക. (suśaktamākkuka; śakti varddhippikkuka.) ②（度を）തീവ്രതരമാക്കുക; തീക്ഷ്ണമാക്കുക. (tīvrataramākkuka; tīkṣṇamākkuka.) ③（意味を）നിഷ്കർഷിക്കുക; തറപ്പിച്ചുപറയുക. (niṣkarṣikkuka; taṟappiccupaṟayuka.)

つら 面 മുഖം (കരയുന്ന); ഭാവം; നിലപാട്. (mukhaṃ (karayunna); bhāvaṃ; nilapāṭu.) どの〜さげて എന്ത് നിലയ്ക്കാണ് (ഞാനങ്ങനെ ചെയ്യാൻ പറയുക?). (entu nilaykkāṇu (ñānaṅṅane ceyyān paṟayuka?).)

つらあて 面当て
〜に വിദ്വേഷം മൂലം; (vidvēṣaṃ mūlaṃ;) 〜を言う വിദ്വേഷപൂർവം സംസാരിക്കുക. (vidvēṣapūrvaṃ saṃsārikkuka.)

つらい 辛い ① *adj* വേദനാകരമായ; കഠിനമായ; അസഹനീയമായ. (vēdanākaramāya; kaṭhinamāya; asahanīyamāya.) ② *v* വെറുപ്പിക്കുന്ന. (veṟuppikkunna.) 〜めにあう കഷ്ടപ്പെടുക; ദുരിതമനുഭവിക്കുക. (kaṣṭappeṭuka; duritamanubhavikkuka.) 〜立場にある ധർമ്മസങ്കടത്തിൽപ്പെടുക. (dharmmasaṅkaṭattilppeṭuka.) 辛く当たる ക്രൂരമായി പെരുമാറുക; നിർഭയമായി കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (krūramāyi perumāṟuka; nirbhayamāyi kaikāryaṃ ceyyuka.)

つらがまえ 面構え 〜の ഭാവമുള്ള (ധീര/ നിർഭയത്വ) ലക്ഷണമുള്ള; (കള്ള) ലക്ഷണമുള്ള. (bhāvamuḷḷa (dhīra/ nirbhayatva) lakṣaṇamuḷḷa; (kaḷḷa) lakṣaṇamuḷḷa.)

つらさ 辛さ വ്യസനം; ദുഃഖം; വേദന; എന്തൊരു വേദന (യെന്നോ). (vyasanaṃ; duḥkhaṃ; vēdana; entoru vēdana (yennō).)

つらつら ☞ つくづく.

つらなる 連なる ①［連続］പരന്നുകിടക്കുക. (parannukiṭakkuka.) ②［列席］സന്നിഹിതമാവുക; സ്ഥലത്തുണ്ടാവുക; മുഖം കാട്ടുക. (sannihitamāvuka; sthalattuṇṭāvuka; mukhaṃ kāṭṭuka.)

つらぬく 貫く ①［貫通］തുളയ്ക്കുക; തുളഞ്ഞുകയറുക. (tuḷaykkuka; tuḷaññukayaṟuka.) ②［貫徹］സാധിതമാവുക; പൂർത്തിയാക്കുക; നേടുക. (sādhitamāvuka; pūrttiyākkuka; nēṭuka.)

つらねる 連ねる ബന്ധിപ്പിക്കുക; സന്ധിപ്പിക്കുക; ഒരുമിച്ചു ചേർക്കുക. (bandhippikkuka; sandhippikkuka; orumiccu cērkkuka.) 自動車を連ねて വാഹനങ്ങൾ ഒരു ഘോഷയാത്രയായി. (vāhanaṅṅaḷ oru ghōṣayātrayāyi.) 名前を連ねて പേര് (റജിസ്റ്ററിൽ) ചേർത്തിട്ട്. (pērɯ (rajisṟaril) cērttiṭṭɯ.)

つらのかわ 面の皮

いい〜だ നല്ല തൊലിക്കട്ടിതന്നെ! (nalla tolikkaṭṭitanne!)

つらよごし 面汚し അപമാനം; മാനക്കേട്. (apamānaṃ; mānakkēṭɯ.) 〜の ലജ്ജാകരം; മാനംകെടുത്തുന്ന. (lajjākaraṃ; mānaṃkeṭuttunna.)

つらら 氷柱 ജലകണങ്ങൾ ഘനീഭവിച്ചുണ്ടാകുന്ന സൂച്യാകാരമായ ഹിമപാളി. (jalakaṇaṅṅaḷ ghanībhaviccuṇṭākunna sūcyākāramāya himapāḷi.)

つり 釣 ①（魚釣）ചൂണ്ടയിടൽ; (മീൻ) ചൂണ്ടയിട്ട് പിടിക്കൽ. (cūṇṭayiṭal; (mīn) cūṇṭayiṭṭɯ piṭikkal.) 〜をする ചൂണ്ടയിടുക. (cūṇṭayiṭuka.) ②（釣銭）ചില്ലറ പൈസ. (cillaṟa paisa.)

つりあい 釣合 സന്തുലിതാവസ്ഥ; സമതുലനം; തോത്; സമാനത്വം; ചേർച്ച. (santulitāvastha; samatulanaṃ; tōtɯ; samānatvaṃ; cērcca.) 〜を取る സന്തുലിതാവസ്ഥ സ്ഥാപിക്കുക; ബാലൻസ് ചെയ്യുക. (santulitāvastha sthāpikkuka; bālansɯ ceyyuka.) 〜の良い നല്ല ചേർച്ചയുള്ള. (nalla cērccayuḷḷa.) 〜の悪い ചേർച്ചയില്ലാത്ത. (cērccayillātta.)

つりあう 釣り合う［似合う］സന്തുലിതമാവുക; ചേർച്ചയുണ്ടാവുക. (santulitamāvuka; cērccayuṇṭāvuka.)

つりあがる 吊り上がる （目が）മേലോട്ട് തിരിക്കുക (ദൃഷ്ടി). (mēlōṭṭɯ tirikkuka (dr̥ṣṭi).)

つりあげる 吊り上げる,釣り上げる ①പിടിച്ചെടുക്കുക (മത്സ്യം). (piṭicceṭukkuka (matsyaṃ).) ②（魚）പിടിച്ച മീൻ കരയ്ക്കെത്തിക്കുക (കണ്ണ്). (piṭicca mīn karaykkettikkuka (kaṇṇɯ).) ③（市価を）ഉയർത്തുക (വില). (uyarttuka (vila).) ④（目を）വെട്ടിക്കുക. (veṭṭikkuka.) ⑤［物を］ഉയർത്തുക; പൊക്കുക; കെട്ടിത്താഴ്ത്തുക. (uyarttuka; pokkuka; keṭṭittāḻttuka.)

ツリー

ツリーこうぞう ツリー構造 ട്രീ നിർമ്മിതികൾ (മരംകൊണ്ടുള്ള പണിത്തരങ്ങൾ). (ṭrī nirmmitikaḷ (maraṃkoṇṭuḷḷa paṇittaraṅṅaḷ).)

つりいと 釣糸 ചൂണ്ടച്ചരട്. (cūṇṭaccaraṭɯ.)

ツリウム CHEM*Symbol* Tm ഥൂലിയം (മൂലകം). (thūliyaṃ (mūlakaṃ).)

つりかご 釣籠 ചൂണ്ടക്കാരന്റെ കൊട്ട. (cūṇṭakkāranṟe koṭṭa.)

つりがね 釣鐘 അമ്പലമണി. (ampalamaṇi.)

ツリガネソウ BOT മണിപ്പൂവ്. (maṇippūvɯ.)

つりがねどう 釣鐘堂 ☞ 鐘楼(しょうろう).

つりかわ 吊革 （電車の）(വണ്ടിയിലും മറ്റും) പിടിച്ചു തൂങ്ങിനില്ക്കാനുള്ള പട്ട. ((vaṇṭiyiluṃ maṟṟuṃ) piṭiccu tūṅṅinilkkānuḷḷa paṭṭa.)

つりこうこく 吊り広告 തൂങ്ങിക്കിടക്കുന്ന പരസ്യപോസ്റ്റർ. (tūṅṅikkiṭakkunna parasyapōsṟṟar.)

つりこむ 釣り込む ആകർഷിക്കുക; തന്നിലേക്കടുപ്പിക്കുക; വശീകരിക്കുക. (ākarṣikkuka; tannilēkkaṭuppikkuka; vaśīkarikkuka.)

つりざお 釣竿 ചൂണ്ടലിന്റെ വടി. (cūṇṭalinṟe vaṭi.)

つりさがる 吊り下がる തൂങ്ങിക്കിടക്കുക; തൂങ്ങി ആടുക. (tūṅṅikkiṭakkuka; tūṅṅi āṭuka.)

つりさげる 吊り下げる കെട്ടിത്തൂക്കുക; ആട്ടിയിടുക. (keṭṭittūkkuka; āṭṭiyiṭuka.)

つりし 釣師 ചൂണ്ടയിടുന്ന ആൾ. (cūṇṭayiṭunna āḷ.)

つりせん 釣銭 ചില്ലറ പൈസ. (cillaṟa paisa.) 〜お断り（（掲示））ദയവായി ചില്ലറ കൃത്യമായി തരിക. / ചില്ലറ കൊടുക്കുന്നതല്ല. (dayavāyi cillaṟa kr̥tyamāyi tarika. / cillaṟa koṭukkunnatalla.)

つりだな 吊棚 തൂങ്ങിക്കിടക്കുന്ന തട്ട്. (tūṅṅikkiṭakkunna taṭṭɯ.)

つりて 吊り手 （蚊帳（かや）の）ഹാംഗർ (കൊതുകുവല തൂക്കിയിടുന്ന കൊളുത്ത്). (hāṃgar (kotukuvala tūkkiyiṭunna koḷuttɯ).)

つりどうぐ 釣道具 മത്സ്യബന്ധന ഉപകരണം. (matsyabandhana upakaraṇaṃ.)

つりとだな 吊戸棚 ചുമരിലുറപ്പിച്ച അലമാര. (cumariluṟappicca alamāra.)

つりば 釣場 ചൂണ്ടയിടുന്ന സ്ഥലം. (cūṇṭayiṭunna sthalaṃ.)

つりばし 吊橋 ①തൂക്കുപാലം. (tūkkupālaṃ.) ②（谷川の）തൂങ്ങിക്കിടക്കുന്ന പാലം. (tūṅṅikkiṭakkunna pālaṃ.)

つりばり 釣針 ചൂണ്ട. (cūṇṭa.)

つりびと 釣人 ☞ 釣師. ത്സുരിശി. (tsuriśi.)

つりぶね 釣船 ചൂണ്ടയിട്ട് മത്സ്യബന്ധനം നടത്തുന്ന ബോട്ട്. (cūṇṭayiṭṭɯ matsyabandhanaṃ naṭattunna bōṭṭɯ.)

つりほうたい 吊包帯 ഞാത്ത്; കുടുക്ക്; (ഒടിഞ്ഞ കൈക്ക് താങ്ങാവുന്ന). (ñāttɯ; kuṭukkɯ; (oṭiñña kaikkɯ tāṅṅāvunna).)

つりぼり 釣堀 ചൂണ്ടയിടാനുപയോഗിക്കുന്ന കുളം. (cūṇṭayiṭānupayōgikkunna kuḷaṃ.)

つりわ 吊り輪 （体操の）(വ്യായാമത്തിനുപയോഗിക്കുന്ന പറക്കും വളയങ്ങൾ. ((vyāyāmattinupayōgikkunna paṟakkuṃ vaḷayaṅṅaḷ.)

つる 弦 ①（弓の）വില്ലിന്റെ ഞാണ്. (villinṟe ñāṇɯ.) ②（楽器の）(സംഗീതോപകരണങ്ങളുടെ) തന്ത്രി. ((saṃgītōpakaraṇaṅṅaḷuṭe) tantri.) ③［取っ手］കൈപ്പിടി. (kaippiṭi.) ④（なべの）തൊട്ടിയിലും മറ്റും ഉറപ്പിക്കുന്ന അർദ്ധവളയം. (toṭṭiyiluṃ maṟṟuṃ uṟappikkunna arddhavaḷayaṃ.)

つる 蔓 ①പടർന്നുകയറുന്ന വള്ളിച്ചെടി. (paṭarnnukayaṟunna vaḷḷicceṭi.) ②（巻ひげ）വള്ളിപ്പടർപ്പ്. (vaḷḷippaṭarppɯ.) ③（芋の）(മധുരക്കിഴങ്ങിന്റെ) വള്ളി. ((madhurakkiḻaṅṅinṟe) vaḷḷi.) ④（眼鏡の）ചെവിയിലുറപ്പിക്കുന്ന ഭാഗം (സംഗീതോപകരണത്തിന്റെയും സംസാര ഉപകരണത്തിന്റെയും) (ceviyiluṟappikkunna bhāgaṃ (saṃgītōpakaraṇattinṟeyuṃ saṃsāra upakaraṇattinṟeyuṃ)) ⑤（眼鏡の）(കണ്ണട) തൂക്കിയിടുന്ന (തലയിൽ) ചരടുകൾ. ((kaṇṇaṭa) tūkkiyiṭunna (talayil) caraṭukaḷ.)

つる 吊る തൂങ്ങിക്കിടക്കുക; ഞാന്നുകിടക്കുക. (tūṅṅikkiṭakkuka; ñānnukiṭakkuka.)

つる 釣る ①മീൻപിടിക്കുക; പിടിക്കുക. (mīnpiṭikkuka; piṭikkuka.) ②［欺く］ആകർഷിക്കുക; വലിച്ചിടുക. (ākarṣikkuka; valicciṭuka.) 釣れる നന്നായി (മത്സ്യം) കിട്ടും; നന്നായി കൊത്തുക. (nannāyi (matsyaṃ) kiṭṭuṃ; nannāyi kottuka.) 釣られて ചിന്താമഗ്നനായി. (cintāmagnanāyi.)

つる 攣る ①［筋肉が］കോച്ചി വലിക്കുക; (കാലിൽ) കോച്ചിവലി അനുഭവപ്പെടുക. (kōcci valikkuka; (kālil) kōccivali anubhavappeṭuka.) ②（横腹が）പിടിത്തം (ദേഹഭാഗത്ത്). (piṭittaṃ (dēhabhāgattɯ).)

ツル 鶴 കൊറ്റി; കൊക്ക. (koṟṟi; kocca.) 〜の一声だ (അവിടുത്തെ) വാക്കാണ് നിയമം. ((aviṭutte) vākkāṇɯ niyamaṃ.)

つるぎ 剣 വാൾ. (vāḷ.)

つるくさ 蔓草 പടർന്നുകയറുന്ന വള്ളി. (paṭarnnukayaṟunna vaḷḷi.)

つるし 吊し ☞ 既製(服).

つるしあげ 吊し上げ കങ്കാരുക്കോടതി (നിയമാനുസൃതമല്ലാത്ത കോടതി). (kaṅkārukkōṭati (niyamānusṛtamallātta kōṭati).)

つるしあげる 吊し上げる ① ഉയർത്തിക്കെട്ടുക; ഉയർത്തുക. (uyarttikkeṭṭuka; uyarttuka.) ② ［非難］(ഒരാളെ) കങ്കാരുക്കോടതിയിൽ വിസ്തരിക്കുക; കുറ്റപ്പെടുത്തുക. ((orāḷe) kaṅkārukkōṭatiyil vistarikkuka; kuṟṟappeṭuttuka.)

つるす 吊す ☞ 吊る.

つるつる 〜した（頭が）വഴുവഴുപ്പുള്ള; മിനുസമുള്ള; (തല) കഷണ്ടിയായ. (vaḻuvaḻuppuḷḷa; minusamuḷḷa; (tala) kaṣaṇṭiyāya.)

つるはし 鶴嘴 കോടാലി; കട്ടപ്പാര. (kōṭāli; kaṭṭappāra.)

つるべ 釣瓶 കിണറ്റിൽനിന്നും വെള്ളം കോരുന്ന തൊട്ടി. (kiṇaṟṟilninnuṃ veḷḷaṃ kōrunna toṭṭi.)

つるべいど 釣瓶井戸 വീട്ടുകിണർ. (vīṭṭukiṇar.)

つるべうちにうつ 釣瓶打ちに撃つ തുടർച്ചയായി വെടിയുതിർക്കൽ. (tuṭarccayāyi veṭiyutirkkal.)

つるべおとしに 釣瓶落しに തെരുതെരെ; അതിവേഗം. (terutere; ativēgaṃ.)

つれ 連れ ① കൂട്ട്. (kūṭṭŭ.) ② （人）കൂട്ടുകാർ. (kūṭṭukār.) 〜になる（同行［ദോ്ക്കോ്］）കൂട്ടുകൂടുക; (kūṭṭukūṭuka;) 二人〜で ജോടി ചേർന്ന്; (jōṭi cērnnŭ;) 三人〜で മൂന്നുപേർ ചേർന്ന്. (mūnnupēr cērnnŭ.)

つれあい 連れ合い ① സ്വന്തം ഭർത്താവ് (ഭാര്യ). (svantaṃ bharttāvŭ (bhārya).) ② （配偶者）വിവാഹപങ്കാളി. (vivāhapaṅkāḷi.)

つれかえる 連れ帰る തിരിച്ചു വീട്ടിലെത്തിക്കുക (ഒരാളെ). (tiriccu vīṭṭilettikkuka (orāḷe).)

つれこ 連れ子 ആദ്യത്തെ ഭർത്താവിലുണ്ടായ കുഞ്ഞ്. (ādyatte bharttāviluṇṭāya kuññŭ.)

つれこみ 連れ込み കൂട്ടുകൂടുന്ന ഹോട്ടൽ. (kūṭṭukūṭunna hōṭṭal.)

つれこむ 連れ込む കൂട്ടിക്കൊണ്ടു വരിക. (kūṭṭikkoṇṭu varika.)

つれさる 連れ去る കൂട്ടിക്കൊണ്ടു പോവുക. (kūṭṭikkoṇṭu pōvuka.)

つれそう 連れ添う ☞ 結婚(する).

つれだす 連れ出す ① പുറത്തേക്ക് കൊണ്ടുപോവുക. (puṟattēkkŭ koṇṭupōvuka.) ② （誘い出す）പുറത്തേക്ക് (നിർബന്ധിച്ച്) കൂട്ടിക്കൊണ്ടു പോവുക. (puṟattēkkŭ (nirbandhiccu) kūṭṭikkoṇṭu pōvuka.) ③ ［誘拐］തട്ടിക്കൊണ്ടു പോവുക. (taṭṭikkoṇṭu pōvuka.)

つれだつ 連れ立つ 連れ立って行く ഒരുമിച്ചുപോവുക; കൂടെപ്പോവുക. (orumiccupōvuka; kūṭeppōvuka.)

つれづれ 徒然 〜なるままに നേരം പോക്കുവാൻ; വിശ്രമസമയം ചെലവിടുവാൻ. (nēraṃ pōkkuvān; viśramasamayaṃ celaviṭuvān.)

- つれて - 連れて നോടൊപ്പം;...ഓടെ; അനുപാതികമായി; അനുസരിച്ച് (nōṭoppaṃ;...ōṭe; anupātikamāyi; anusariccŭ) ☞ 連れる.#[EREI]

つれない നിഷ്കരുണമായ; ഹൃദയമില്ലാത്ത; തണുപ്പനായ. (niṣkaruṇamāya; hṛdayamillātta; taṇuppanāya.) つれなく ഹൃദയമില്ലാതെ; ക്രൂരമായി; തണുത്ത മട്ടിൽ. (hṛdayamillāte; krūramāyi; taṇutta maṭṭil.) つれなくする തണുപ്പൻ മട്ടിൽ പെരുമാറുക; ക്രൂരമായി പെരുമാറുക. (taṇuppan maṭṭil perumāṟuka; krūramāyi perumāṟuka.)

つれもどす 連れ戻す ☞ 連れ帰る.

つれる 連れる

連れて行く（来る）കൂടെക്കൊണ്ടുപോവുക (കൂട്ടിവരിക); (kūṭekkoṇṭupōvuka (kūṭṭivarika);) …を連れて（供［തൊമൊ］を［വൊ］）...നേയും കൂട്ടി. (...nēyuṃ kūṭṭi.)

つわもの 兵 ① സൈനികൻ; യോദ്ധാവ്. (sainikan; yōddhāvŭ.) ② （古つわもの）സൈന്യത്തിൽനിന്നും പിരിഞ്ഞുവന്ന ആൾ. (sainyattilninnuṃ piriññuvanna āḷ.)

つわり 悪阻 ഗർഭച്ഛർദ്ദി; മോർണിംഗ് സിക്നെസ്സ്. (garbhaccharddi; mōrṇiṃgŭ siknessŭ.)

つんざく 劈く ചീന്തുക; കീറുക; തുളയ്ക്കുക. (cintuka; kīṟuka; tuḷaykkuka.) 〜ような［耳を］［膚（はだ［ഹദ］）を［വൊ］］(ചെവി) തുളയ്ക്കുന്ന; ചെവിടടയ്ക്കുന്ന; തുളച്ചുകയറുന്ന; മരവിപ്പിക്കുന്ന (തണുപ്പ്); വെട്ടിപ്പിളർക്കുന്ന. ((cevi) tuḷaykkunna; ceviṭaṭaykkunna; tuḷaccukayaṟunna; maravippikkunna (taṇuppŭ); veṭṭippiḷarkkunna.)

つんつるてん 〜の തീരെ ലഘുവായ. (tīre laghuvāya.)

つんつん

〜する［すます］［愛想［അഇസോ］がない［ഗനഇ］］പെരുമാറ്റത്തിൽ അതീവശ്രദ്ധ കാട്ടുക; വേഷഭൂഷകളിൽ പ്രത്യേക താല്പര്യം കാണിക്കുക; അപ്രസന്നമായ ഭാവംകാട്ടുക. (perumāṟṟattil atīvaśraddha kāṭṭuka; vēṣabhūṣakaḷil pratyēka tālparyaṃ kāṇikkuka; aprasannamāya bhāvaṃkāṭṭuka.)

つんと ①（すまして）ഔപചാരികഭാവത്തോടെ. (aupacārikabhāvattōṭe.) ②（冷淡に）തണുപ്പൻ മട്ടിൽ. (taṇuppan maṭṭil.) ③（いばって）ധിക്കാരമായി. (dhikkāramāyi.) 〜鼻をつく മൂക്ക് കയ്യേറുക; മൂക്കിൽ വിരലിടുക; (mūkkŭ kayyēṟuka; mūkkil viraliṭuka;) 〜すます ഔപചാരികഭാവത്തിൽ നില്ക്കുക; കുഴപ്പം ക്ഷണിച്ചുവരുത്തുക. (aupacārikabhāvattil nilkkuka; kuḻappaṃ kṣaṇiccuvaruttuka.)

つんどく つん読 വെറും വായനാപ്രേമപ്രസ്ഥാനം. (veṟuṃ vāyanāprēmaprasthānaṃ.)

ツンドラ ［Russ.］ തുണ്ട്രാ പ്രദേശം. (tuṇṭrā pradēśaṃ.)

つんのめる മുന്നോട്ട് വീഴുക. (munnōṭṭŭ vīḻuka.)

つんぼ 聾

〜の ബധിരൻ; (badhiran;) *☞ 聾唖(ろうあ).

つんぼさじきにおかれる つんぼ桟敷に置かれる തികച്ചും അജ്ഞനാക്കി മാറ്റിനിർത്തപ്പെടുക; യാതൊരു വാർത്തയും അറിയിക്കാതെ നിർത്തപ്പെടുക. (tikaccuṃ ajñanākki māṟṟinirttappeṭuka; yātoru vārttayuṃ aṟiyikkāte nirttappeṭuka.)

て

て 手　കൈ. (kai.) ～が足りない -ആളുകൾ തികയാതെ വരിക (ജോലിക്ക്). (-āḷukaḷ tikayāte varika (jōlikkŭ).) ～が出ない（高価［കോ്ക്ക］で［കെ］）. -അത്രയും കാശ് കയ്യിൽ -ഇല്ലാതെ വരിക (വാങ്ങുവാൻ). (-atrayuṃ kāśŭ kayyil -illāte varika (vāṅṅuvān).) ～がとどく -എത്തിപ്പിടിക്കാനാവുക. (-ettippiṭikkānāvuka.) ～が省ける ബുദ്ധിമുട്ട് -ഒഴിവാക്കുക. (buddhimuṭṭŭ -oḻivākkuka.) ～が早い（手癖［തെഗുസെ］が［ഗ］悪［വരു］い［ഇ］）. സ്ത്രീവിഷയത്തിൽ വിരുതനായിരിക്കുക; സ്ത്രീ ലമ്പടനായിരിക്കുക; മോഷണവാസനയുണ്ടായിരിക്കുക. (strīviṣayattil virutanāyirikkuka; strī lampaṭanāyirikkuka; mōṣaṇavāsanayuṇṭāyirikkuka.) ～がふさがって（あいて）いる തിരക്ക് പിടിച്ച് (തിരക്കില്ലാതെ) -ഇരിക്കുക. (tirakkŭ piṭiccŭ (tirakkillāte) -irikkuka.) ～が回る（警察［കെ്ഇസത്സു］の［നൊ］）. കുറ്റവാളിയെ കണ്ടെത്താറാവുക. (kuṟṟavāḷiye kaṇṭettāṟāvuka.) ～が回らない തിരക്കുപിടിച്ചിരിക്കുക. (tirakkupiṭiccirikkuka.) ～に余る［を焼く］വേണ്ടതിലധികമായിരിക്കുക; വേണ്ടത്ര ബുദ്ധിമുട്ടുണ്ടാവുക. (vēṇṭatiladhikamāyirikkuka; vēṇṭatra buddhimuṭṭuṇṭāvuka.) ～に入れる ലഭിക്കുക; ജയിച്ചുനേടുക. (labhikkuka; jayiccunēṭuka.) ～に手をとって കയ്യോട് കൈചേർത്തത്. (kayyōṭŭ kaicērtatŭ.) ～につかない താൽപര്യം തോന്നുന്നില്ല (ജോലി ചെയ്യാൻ). (tālparyaṃ tōnnunnilla (jōli ceyyān).) ～に取るように വ്യക്തമായി. (vyaktamāyi.) ～に乗る പ്രവേശിപ്പിക്കപ്പെടുക; -ഏറ്റെടുക്കപ്പെടുക. (pravēśippikkappeṭuka; -ēṟṟeṭukkappeṭuka.) ～にはいる കയ്യിലാവുക (മറ്റൊരാളിലൂടെ). (kayyilāvuka (maṟṟorāḷilūṭe).) ～に渡る കയ്യിലെത്തിപ്പെടുക. (kayyileṭṭippeṭuka.) ～のかかる വിഷമമേറിയ. (viṣamamēriya.) ～の甲（ひら）പിൻകൈ; കൈപ്പത്തിയുടെ -അടിവശം. (pinkai; kaippattiyuṭe -aṭivaśaṃ.) ～のこんだ സങ്കീർണ്ണമായ; വിപുലമായ. (saṅkīrṇṇamāya; vipulamāya.) ～のつけようがない യാതൊന്നും ചെയ്യാനാവാതിരിക്കുക. (yātonnuṃ ceyyānāvātirikkuka.) ～もなく -അനായാസമായി. (-anāyāsamāyi.) ～も足も出ない നിസ്സഹായനായിരിക്കുക. (nissahāyanāyirikkuka.) ～をあげる（あきらめる［അക്കിരമെരു］）. കൈപൊക്കുക; പിടികൊടുക്കുക. (kaipokkuka; piṭikoṭukkuka.) ～を打つ നടപടികളാരംഭിക്കുക. (naṭapaṭikaḷārambhikkuka.) ～を貸す സഹായിക്കുക. (sahāyikkuka.) ～を切る കൈവിടുക; ബന്ധം വിടർത്തുക. (kaiviṭuka; bandhaṃ viṭarttuka.) ～を下す（殺［കൊരൊ］す［സു］）. കൈവയ്ക്കുക; കൊല്ലുക. (kaivaykkuka; kolluka.) ～を組んで സഹകരിച്ച് കൊണ്ട്. (sahakariccŭ koṇṭŭ.) ～をこまねいている കയ്യും കെട്ടിയിരിക്കുക. (kayyuṃ keṭṭiyirikkuka.) ～を染める ചെയ്യാൻ ശ്രമിക്കുക. (ceyyān śramikkuka.) ～を出す *☞ 手出し（する）. ～を尽す സാദ്ധ്യമായ മാർഗ്ഗങ്ങളെല്ലാം നോക്കുക. (sāddhyamāya mārggaṅṅaḷellāṃ nōkkuka.) ～をつける（着手）കയ്യിടുക. (kayyiṭuka.) ～をつける（金に）കാശ് ധൂർത്തടിക്കുക (മറ്റൊരാളുടെ). (kāśŭ dhūrttaṭikkuka (maṟṟorāḷuṭe).) ～をつける（同上）പോക്കറ്റിലാക്കുക. (pōkkaṟṟilākkuka.) ～をつける（女に）അടുത്ത ബന്ധം സ്ഥാപിക്കുക (സ്ത്രീകളുമായി). (aṭutta bandhaṃ sthāpikkuka (strīkaḷumāyi).) ～をつなぐ കൈകോർക്കുക. (kaikōrkkuka.) ～を抜く കള്ളപ്പണി ചെയ്യുക; -അശ്രദ്ധയോടെ ജോലിചെയ്യുക. (kaḷḷappaṇi ceyyuka; -aśraddhayōṭe jōliceyyuka.) ～を引く（引退［ഇൻതഇ］）;（事業［ജിഗ്യോ്］などから［നദൊക്കര］）. കൈപിടിച്ച് നടത്തുക (കുഞ്ഞിനെ); പിൻ വലിക്കുക; പിൻവലിയുക; വാക്ക് മാറുക. (kaipiṭiccu naṭattuka (kuññine); pin valikkuka; pinvaliyuka; vākkŭ māṟuka.)

-で　①［場所］(സ്ഥലം)...ൽ. ((sthalaṃ)..lŭ+.) ②［所要時間］(സ്ഥലം; സമയം); അതിൽ; അവിടെ. ((sthalaṃ; samayaṃ); atil; aviṭe.) ③［価格］(വില)യ്ക്ക്; (വില)വാങ്ങി. ((vila)ykkŭ; (vila)vāṅṅi.) ④［基準］(നിലവാര)ത്തിൽ. ((nilavāra)ttil.) ⑤［手段］അതുകൊണ്ട്; അതിലൂടെ. (atukoṇṭŭ; atilūṭe.) ⑥［材料］...ൽനിന്നും;...ഉപയോഗിച്ച്. (..lŭ+ninnuṃ;...upayōgiccŭ.) ⑦（原料）(അസംസ്കൃതവസ്തു)വിൽനിന്നും. ((asaṃskṛtavastu)vilninnuṃ.) ⑧［原因］(കാരണ)ത്താൽ; (ആ) നിലയ്ക്ക്; (ആയ)തിനാൽ. ((kāraṇa)ttāl; (ā) nilaykkŭ; (āya)tināl.)

で 出　①［出身］(നല്ല കുടുംബത്തി)ൽനിന്നും. ((nalla kuṭumbatti)lninnuṃ.) *☞ 出身. ②［水・インクの］(വെള്ളം; മഷി) ഒഴുകുക. ((veḷḷaṃ; maṣi) oḻukuka.) ③（茶の）(കിണറ്റിൽനിന്നും ചായക്കുള്ള വെള്ളം) വലിച്ചെടുക്കുക. ((kiṇaṟṟilninnuṃ cāyakkuḷḷa veḷḷaṃ) valicceṭukkuka.) ④［月の］ഉദിച്ചുയരൽ (ചന്ദ്രന്റെ). (udiccuyaral (candranṟe).) ⑤［程度・分量］（歩きで）ദീർഘദൂരം (നടന്ന്). (dīrghadūraṃ (naṭannŭ).) ⑥（使いで）ഈട് നില്ക്കുക. (īṭŭ nilkkuka.)

てあい 手合　① കൂട്ടുകാരൻ. (kūṭṭukāran.) ②［連中］കൂട്ടം; സെറ്റ്. (kūṭṭaṃ; seṟṟŭ.)

であい 出会い　കൂട്ടിമുട്ടൽ. (kūṭṭimuṭṭal.)

であいがしら 出合頭　～にぶつかった കടന്നുപോകുന്ന വഴിയിൽ അവർ പരസ്പരം കൂട്ടിമുട്ടി (കണ്ടുമുട്ടി). (kaṭannupōkunna vaḻiyil avar parasparaṃ kūṭṭimuṭṭi (kaṇṭumuṭṭi).)

であう 出会う　കണ്ടുമുട്ടുക; പരസ്പരം കണ്ടെത്തുക; പെട്ടുപോവുക (മഴയിൽ). (kaṇṭumuṭṭuka; parasparaṃ kaṇṭettuka; peṭṭupōvuka (maḻayil).) ☞ 会う.

てあか 手垢　～のついた (പേജുകൾ മറിച്ച്) അഴുക്കാക്കപ്പെട്ട (പുസ്തകം). ((pējukaḷ maṟiccŭ) aḻukkākkappeṭṭa (pustakaṃ).)

てあき 手明き　～の ഒഴിഞ്ഞുകിടക്കുന്ന; സ്വതന്ത്രമായ; തത്കാലം ഒന്നും ചെയ്യാതിരിക്കുന്ന. (oḻiññukiṭakkunna; svatantramāya; tatkālaṃ onnuṃ ceyyātirikkunna.)

てあし 手足　കൈകാലുകൾ. (kaikālukaḷ.) ～となって働く (ഒരാളുടെ) ആജ്ഞാനുവർത്തിയായി പ്രവർത്തിക്കുക. ((orāḷuṭe) ājñānuvarttiyāyi pravarttikkuka.)

であし 出足
～が良かった (വോട്ടെടുപ്പിൻറെ) തുടക്കം നന്നായി; ((vōṭṭeṭuppinṟe) tuṭakkaṃ nannāyi;) ～が悪かった（にぶった）(വോട്ട് ചെയ്യാനുള്ള താൽപര്യം) മോശമായി. ((vōṭṭŭ ceyyānuḷḷa tālparyaṃ) mōśamāyi.)

てあたりしだい 手当り次第　～に അവിടെയും ഇവിടെയും (വായിക്കുക). (aviṭeyuṃ iviṭeyuṃ (vāyikkuka).)

てあつい 手厚い　ഹൃദയംഗമമായ; ആത്മാർത്ഥമായ; ഊഷ്മളമായ; തികഞ്ഞ ആതിഥ്യമര്യാദയുള്ള. (hṛdayaṃgamamāya; ātmārtthamāya; ūṣmaḷamāya; tikañña ātithyamaryādayuḷḷa.) 手厚く ഊഷ്മളമായി; ആതിഥ്യമര്യാദയുടെ പാരമ്യത്തിൽ. (ūṣmaḷamāyi; ātithyamaryādayuṭe pāramyattil.)

てあて 手当 ①（給与）അലവൻസ്; വട്ടച്ചെലവിനുള്ള തുക. (alavansu; vaṭṭaccelavinuḷḷa tuka.) ②（衣食の）നിത്യോപയോഗസാധനങ്ങൾ. (nityōpayōgasādhanaṅṅaḷ.) ③（治療）വൈദ്യശുശ്രൂഷ. (vaidyaśuśrūṣa.) ～をする（受ける）(給与［ക്യൂയൊ］)（衣食［ഇശൊക്കു］の［നൊ］)（治療［ചിര്യോ്］);(同上［ദോ്ജോ്］). അലവൻസ് കൊടുക്കുക (കിട്ടുക); സാധനങ്ങൾ (ഭക്ഷണം) എത്തിച്ച് കൊടുക്കുക; ചികിത്സിക്കുക (ചികിത്സിക്കപ്പെടുക), ചികിത്സ നല്കുക (സ്വീകരിക്കുക). (alavansu koṭukkuka (kiṭṭuka); sādhanaṅṅaḷ (bhakṣaṇam) etticcu koṭukkuka; cikitsikkuka (cikitsikkappeṭuka), cikitsa nalkuka (svīkarikkuka).) ◇しょてあて 諸手当 പലവിധത്തിലുള്ള അലവൻസുകൾ. (palavidhattiluḷḷa alavansukaḷ.)

てあみ 手編 ～の കൈകൊണ്ട് മെടഞ്ഞെടുത്ത. (kaikoṇṭu meṭaññeṭutta.)

てあみ 手網 കൈവല. (kaivala.)

てあら 手荒 ～い(く)പരുക്കനായ(യി); മര്യാദയില്ലാത്ത(തെ). (parukkanāya(yi); maryādayillātta(te).)

てあらい 手洗い ☞ 便所.

であるく 出歩く പുറത്ത് നടക്കുക; ചുറ്റിത്തിരിയുക. (puṟattu naṭakkuka; cuṟṟittiriyuka.)

てあわせ 手合せ ①［勝負］ഒരു മത്സരക്കളി. (oru matsarakkaḷi.) ②［取引］വിലപേശൽ. (vilapēśal.)

てい 邸 മാളിക; താമസസ്ഥലം. (māḷika; tāmasasthalam.)

ていない 邸内 സമീപത്ത്; ഉൾത്തളത്തിൽ. (samīpattu; ulttaḷattil.)

てい 亭 ① ഭോജനശാല. (bhōjanaśāla.) ②（あずまや）വള്ളിക്കുടിൽ. (vaḷḷikkuṭil.)

てい 体,態

～のよい(もっともらしい［മൊത്ത്തൊമൊരശി］) നല്ലതായ (nallatāya); വേഷം മാറിയ (വ്യാജൻ) (vēṣam māriya (vyājan)); സാദ്ധ്യതയുള്ള; (sāddhyatayuḷḷa;) ～よく വിനയപൂർവം (നിരസിക്കുക). (vinayapūrvam (nirasikkuka).)

ていあつ 低圧 ① താഴ്ന്ന മർദ്ദം. (tāḻnna marddam.) ②（電圧）താഴ്ന്ന വോൾട്ടേജ് (വൈദ്യുതി). (tāḻnna vōlṭṭēju (vaidyuti).)

ていあん 提案 ～する പരിഗണനയ്ക്ക് വയ്ക്കുക; അഭിപ്രായം പറയുക. (parigaṇanaykku vaykkuka; abhiprāyam paṟayuka.)

ていあんしゃ 提案者 പരിഗണനയ്ക്ക് സമർപ്പിക്കുന്ന ആൾ. (parigaṇanaykku samarppikkunna āḷ.)

ていい 帝位 ചക്രവർത്തിയുടെ സിംഹാസനം. (cakravarttiyuṭe siṃhāsanam.)

ティー ①（茶）ടീ; ചായ. (ṭī; cāya.) ②［ゴルフ］(ഗോൾഫിലെ) റ്റീ. ((gōḷphile) ṟṟī.)

ティーグランド (ഗോൾഫ്) റ്റീയിംഗ് ഗ്രൗണ്ട്; റ്റീ ബോക്സ്. ((gōḷphu) ṟṟīyiṃgu grauṇṭu; ṟṟī bōksu.)

ティーショット (ഗോൾഫ്) റ്റീ ഷൊട്ട്. ((gōḷphu) ṟṟī ṣoṭṭu.)

ティーセット റ്റീ സെറ്റ്. (ṟṟī seṟṟu.)

ティーパーティー റ്റീ പാർട്ടി. (ṟṟī pārṭṭi.)

ティーバッグ റ്റീ ബാഗ്. (ṟṟī bāgu.)

ティーマーク റ്റീ മാർക്കർ (ഗോൾഫ്). (ṟṟī mārkkar (gōḷphu).)

DIY《日曜大工(用の)》(വീട്ടിൽവയ്ച്ച്) സ്വന്തമായി ആശാരിപ്പണി ചെയ്യാവുന്ന (ഡൂഇറ്റ്യുവർസെൽഫ്). ((vīṭṭilvayccu) svantamāyi āśārippaṇi ceyyāvunna (ḍūiṟṟyuvarselphu).)

DH《指名打者》"ഡെസിഗ്നേറ്റഡ് ഹിറ്റർ" (ബെയ്സ്ബാൾക്കളി). ("designēṟṟaḍu hiṟṟar" (beysbāḷkkaḷi).)

DHA ☞ ドコサヘキサエン酸.

DNA《デオキシリボ核酸》ഡി എൻ എ (ḍi en e) ◇DNA鑑定 (DNAかんてい) ഡി എൻ എ ടെസ്റ്റ്. (ḍi en e ṭesṟṟu.)

TNT《トリニトロトルエン》ട്രൈനൈട്രോ ടൊൽവിൻ (റ്റി എൻ റ്റി). (ṭrainaiṭrō ṭolvin (ṟṟi en ṟṟi).)

DM ☞ ダイレクト(メール).

TOB《株式公開買い付け》ഓഹരിവിപണിയിൽ ടെയ്ക്ക് ഓവർ ബിഡ് (ōharivipaṇiyil ṭeyku ōvar biḍu)

DK ☞ ダイニング(キッチン).

TKO റ്റികെഒ (ടെക്നിക്കൽ നോക്ക് ഔട്ട്). (ṟṟikeo (ṭeknikkal nōkku auṭṭu).)

T 細胞 (Tさいぼう)《胸腺》റ്റീ സെൽ (തൈമസ് ഗ്രന്ഥി). (ṟṟī sel (taimasu granthi).)

DCブランド ഡിസൈനേഴ്സ് ആൻഡ് ക്യാരക്ടർ ബ്രാന്റ്. (ḍisainarsu āndu kyāraktar brānṟu.)

DJ ഡിസ്ക് ജോക്കി. (ḍisku jōkki.)

Tシャツ റ്റീ ഷർട്ട്. (ṟṟī ṣarṭṭu.)

ディーゼル ഡീസൽ (ḍīsal) ◇ディーゼルエンジン ഡീസൽ എൻജിൻ. (ḍīsal enjin.) ◇ディーゼルしゃ ディーゼル車 ഡീസൽ കാർ. (ḍīsal kār.)

ティーチイン റ്റീച്ച് ഇൻ (ചില വിഷയങ്ങളിൽ സാധാരണയുള്ള ക്ലാസ്സുകൾക്ക് പുറമെ പഠനവും (പ്രഭാഷണവും) മറ്റും പിന്നെയും തുടരുന്ന രീതി). (ṟṟīccu in (cila viṣayaṅṅaḷil sādhāraṇayuḷḷa klāssukaḷkku puṟame paṭhanavum (prabhāṣaṇavum) maṟṟum pinneyum tuṭarunna rīti).)

ティーチングマシン റ്റീച്ചിംഗ് മെഷീൻ. (ṟṟīcciṃgu meṣīn.)

DDT ഡൈക്ലോറോ ഡൈഫിനീൽ ട്രൈക്ലോറോ ഇഥെൻ (ഡിഡിറ്റി). (ḍaiklōṟō ḍaiphinīl ṭraiklōṟō ithen (ḍiḍiṟṟi).)

DTP《デスクトップパブリッシング》ദെസുക്കുതൊപ്പുപബുരിശിംഗു (ഡെസ്ക്റ്റോപ്പ് പബ്ലിഷിംഗ്). (desukkutoppupaburiśiṃgu (ḍeskṟṟōppu pabliśiṃgu).)

Tバック (തുണിത്തുണ്ടം) ഒരുതരം കൗപീനം. ((tuṇittuṇṭam) orutaram kaupīnam.)

dpi《ドット数》ഡോട്ട്സ് പർ ഇഞ്ച്. (ḍōṭṭsu par iñcu.)

DPE ഫിലിം പ്രൊസസ്സിംഗ്; ഡവലപ്പിംഗ്; പ്രിന്റിംഗ്; എൻലാർജിംഗ്. (philim prosassiṃgu; ḍavalappiṃgu; prinṟiṃgu; enlārjiṃgu.)

TPO ടൈം; പ്ലെയ്സ്; ഒക്കേഷൻ. (ṭaim; pleysu; okkēṣan.) ～にふさわしい അവസരയോജ്യം. (avasarayōjyam.)

DV（家庭内暴力）ഡൊമസ്റ്റിക്ക് വയലൻസ്;ഗാർഹിക പീഡനം. (ḍomasṟṟikku vayalansu;gārhika pīḍanam.)

DVD《デジタル多用途ディスク》ഡിജിറ്റൽ വെർസറ്റൈറൽ ഡിസ്ക്. (ḍijiṟṟal versaṟṟairal ḍisku.)

DVD-R ഡിവിഡി റെക്കോർഡബിൾ. (ḍiviḍi ṟekkōrḍabiḷ.)

DVD-RW ഡിവിഡി ആർ ഡബ്ല്യൂ; ഡിവിഡി റീറൈറ്റബിൾ. (ḍiviḍi ār ḍablyu; ḍivīḍi ṟīṟaiṟṟabiḷ.)

Tボーンステーキ റ്റി ബോൺ സ്റ്റെയിക്ക് (സുത്തീക്കു). (ṟṟi bōṇ sṟṟeyikku (suttīkku).)

ディーラー ഡീലർ; ഇടപെടുന്നവൻ; വ്യാപാരി. (ḍīlar; iṭapeṭunnavan; vyāpāri.)

ディーリング ഡീലിംഗ്; ഇടപെടൽ; വ്യാപാരം. (ḍīliṃgu; iṭapeṭal; vyāpāram.)

ディーリングルーム ഡീലിംഗ് റൂം; ഇടപാട് നടത്തുന്ന മുറി. (ḍīliṃgu rūm; iṭapāṭu naṭattunna muṟi.)

ていいん 定員 ① നിശ്ചിതസംഖ്യ. (niścitasaṃkhya.) ② (職員の) നിശ്ചിതജോലിക്കാരുടെ (അംഗസംഖ്യ). (niścitajōlikkāruṭe (aṃgasaṃkhya).) ③ (収容力) ഉൾക്കൊള്ളാനാവുന്ന അംഗസം-ഖ്യ; (ജോലിക്കാരും മറ്റും). (ulkkoḷḷānāvunna aṃgasaṃkhya; (jōlikkāruṃ maṟṟuṃ).) ～に達する(定足数[തെ്ഇസൊക്കുസൂ])നിശ്ചിതസം-ഖ്യ തികയ്ക്കുക; കോറം തികയുക. (niścitasaṃkhya tikaykkuka; kōṟaṃ tikayuka.)

ティーンエージャー റ്റീൻ ഏജർ. (ṟṟīn ējar.)

ていえん 庭園 തോട്ടം. (tōṭṭaṃ.)

ていえんし 庭園師 തോട്ടം നിർമ്മിക്കുന്നതിൽ വിദഗ്ധനായ ആൾ. (tōṭṭaṃ nirmmikkunnatil vidagddhanāya āḷ.)

ていえん 低塩 ～の ഉപ്പ് കുറച്ച. (uppŧ kuṟacca.)

ていおう 帝王 ചക്രവർത്തി. (cakravartti.)

ていおうせっかい 帝王切開 MEDICAL സിസേറിയൻ ഓപ്പറേ-ഷൻ. (sisēṟiyan ōppaṟēṣan.)

ていおん 低音 ① താഴ്ന്ന ശബ്ദം. (tāḻnna śabdaṃ.) ② (低音部)സം-ഗീതത്തിലെ ഏറ്റവും താഴ്ന്ന പുരുഷസ്വരം. (saṃgītattile ēṟṟavuṃ tāḻnna puruṣasvaraṃ.)

ていおん 低温 താഴ്ന്ന താപനില. (tāḻnna tāpanila.)

ていおんこうがく 低温工学 ക്രയോജനിക്ക് (വളരെ താണ താ-പനിലകളെ സംബന്ധിച്ച) എഞ്ചിനീറിംഗ്. (krayōjanikkŧ (vaḷare tāṇa tāpanilakaḷe saṃbandhicca) eñcinīṟiṃgŧ.)

ていおんさっきん 低温殺菌 വളരെ താഴ്ന്ന താപത്താൽ അണുവി-മുക്തമാക്കൽ. (vaḷare tāḻnna tāpattāl aṇuvimuktamākkal.)

ていか 低下 ～する താഴുക; മോശമാവുക. (tāḻuka; mōśamāvuka.)

ていか 定価 നിശ്ചിതവില. (niścitavila.)

ていかひょう(ひょう)定価表(票) വിലവിവരപ്പട്ടിക (അറിയിപ്പ്). (vilavivarappaṭṭika (aṟiyippŧ).)

ていかいはつ 低開発

ていかいはつこく 低開発国 ☞ 発展(途上国).

ていかかく 低価格 താണവില. (tāṇavila.)

ていかかくきょうそう 低価格競争 പ്രൈസ് യുദ്ധം; മൂല്യനിർണ്ണയ മത്സരം. (praisŧ yuddhaṃ; mūlyanirṇṇaya matsaraṃ.)

ていがく 低額 ചെറിയ സംഖ്യ (പണം). (ceṟiya saṃkhya (paṇaṃ).) ～の ചെറിയ; താണ. (ceṟiya; tāṇa.)

ていがくしょとくそう 低額所得層 താണവരുമാനക്കാർ. (tāṇavarumānakkār.)

ていがく 定額

ていがくしょとく(よきん)定額所得(預金) നിശ്ചിതവരുമാനം (നിക്ഷേപം). (niścitavarumānaṃ (nikṣēpaṃ).)

ていがくりょうきんせい 定額料金制 പൊതുനിരക്ക് സമ്പ്രദായം. (potunirakkŧ sampradāyaṃ.)

ていがくゆうびんちょきん 定額郵便貯金 നിശ്ചിതസംഖ്യ പോസ്റ്റാഫീസ് നിക്ഷേപത്തിൽ സമ്പാദിക്കൽ. (niścitasaṃkhya pōsṟāphīsŧ nikṣēpattil sampādikkal.)

ていがく 停学 സ്കൂളിൽനിന്നും പുറത്താക്കൽ. (skūḷilninnuṃ puṟattākkal.) ～を命じる സ്കൂളിൽനിന്നും സസ്പെന്റ് ചെയ്യുക. (skūḷilninnuṃ saspenṟŧ ceyyuka.)

ていがくねん 低学年 താഴ്ന്ന ക്ലാസ്സുകൾ (ഗ്രേഡ്കൾ). (tāḻnna klāssukaḷ (grēḍkaḷ).)

ていかん 定款 കൂട്ടുകമ്പനി വ്യവസ്ഥകൾ. (kūṭṭukampani vyavasthakaḷ.)

ていかん 諦観 രാജി. (rāji.) ～する രാജിയാവുക (കീഴടങ്ങുക). (rājiyāvuka (kīḻaṭaṅṅuka).)

ていかんし 定冠詞 ☞ 冠詞.

ていき 定期 ～の(に) പതിവായ (വായി); നിശ്ചിതദിവസം-തോറുമുള്ള (...തായി). (pativāya (vāyi); niścitadivasaṃtōṟumuḷḷa (..tāyi).)

ていきかんこうぶつ 定期刊行物 ആനുകാലികം. (ānukālikaṃ.)

ていき(じょうしゃ)けん 定期(乗車)券 കമ്മ്യൂട്ടേഷൻ ടിക്കറ്റ്; സീസൺ ടിക്കറ്റ്. (kammyūṭṭēṣan ṭikkaṟṟŧ; sīsaṇ ṭikkaṟṟŧ.)

ていきけんしん 定期検診 പതിവായുള്ള വൈദ്യപരിശോധന. (pativāyuḷḷa vaidyapariśōdhana.)

ていきしけん 定期試験 സാധാരണയുള്ള പരീക്ഷ. (sādhāraṇayuḷḷa parīkṣa.)

ていきしゃくちけん 定期借地権 ഭൂമി നിശ്ചിത കാലയളവി-ലുള്ള പാട്ടത്തിന്നു കൊടുക്കൽ. (bhūmi niścita kālayaḷaviluḷḷa pāṭṭattinnu koṭukkal.)

ていきせん(りょかっき)定期船(旅客機) കപ്പൽ (വിമാന)ക്കമ്പനി. (kappal (vimāna)kkampani.)

ていきつみきん 定期積金 തവണകളായടയ്ക്കുന്ന നിശ്ചിതകാല നിക്ഷേപം. (tavaṇakaḷāyaṭaykkunna niścitakāla nikṣēpaṃ.)

ていきよきん 定期預金 സ്ഥിരനിക്ഷേപം. (sthiranikṣēpaṃ.)

ていき 提起 ～する പരിഗണനയ്ക്ക് വയ്ക്കുക (പദ്ധതി); ഉയർത്തുക (ചോദ്യം); (കേസ്) കൊടുക്കുക. (pariganaṇanaykkŧ vaykkuka (paddhati); uyarttuka (cōdyaṃ); (kēsŧ) koṭukkuka.)

ていぎ 定義 നിർവചനം. (nirvacanaṃ.) ～する നിർവചിക്കുക. (nirvacikkuka.)

ていきあつ 低気圧 താഴ്ന്ന (അന്തരീക്ഷ)മർദ്ദം. (tāḻnna (antarīkṣa)marddaṃ.)

ていきゅう 低級 ～な താഴേക്കിടയിലുള്ള; അശ്ലീലമായ; അസ-ഭ്യമായ. (tāḻēkkiṭayiluḷḷa; aślīlamāya; asabhyamāya.)

ていきゅう 庭球 ☞ テニス.

ていきゅうび 定休日 പതിവുള്ള ഒഴിവുദിനം. (pativuḷḷa oḻivudinaṃ.)

ていきょう 提供 ～する നല്കുക; എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക; ഉണ്ടാക്കി-ക്കൊടുക്കുക (തെളിവ്); സാമ്പത്തികസഹായം നല്കുക. (nalkuka; etticcukoṭukkuka; uṇṭākkikkoṭukkuka (teḷivŧ); sāmpattikasahāyaṃ nalkuka.)

ていきょうしゃ 提供者 (輸血などの)(കയറ്റ്മതി ചെയ്യാനായി) നല്കുന്ന ആൾ; ദാതാവ്. ((kayaṟṟmati ceyyānāyi) nalkunna āḷ; dātāvŧ.)

ていきんり 低金利 ☞ 低利.

テイクアウト [食品][テイカウト](ഭക്ഷണശാലയിൽ നിന്നും പുറത്തേക്ക് എടുക്കാവുന്ന) ടെയ്ക്ക് ഔട്ട്; ടെയ്ക്ക് എവെ. ((bhakṣaṇaśālayil ninnuṃ puṟattēkkŧ eṭukkāvunna) ṭeykkŧ auṭṭŧ; ṭeykkŧ eve.) ～のハンバーガー ടെയ്ക്ക് എവെ ഹാംബർഗർ (ആഹാരപദാർത്ഥം); റ്റെയ്ക്ക് എവെ. (ṭeykkŧ eve hāṃbargar (āhārapadārtthaṃ); ṟṟeykkŧ eve.)

ていくう 低空

ていくうひこう 低空飛行 താഴ്ന്നതലത്തിലുള്ള പറക്കൽ. (tāḻnnatalattiluḷḷa paṟakkal.)

ていくうひこうをする 低空飛行をする താഴ്ന്നുപറക്കുക (വിമാനം). (tāḻnnupaṟakkuka (vimānaṃ).)

テイクオーバービッド ☞TOB.

テイクオフ നിലത്ത് നിന്നും ഉയരുക; ഒഴിവ് ദിവസമായി ക-ണക്കാക്കുക; വസ്ത്രം അഴിക്കുക (nilattŧ ninnuṃ uyaruka; oḻivŧ divasamāyi kaṇakkākkuka; vastraṃ aḻikkuka)

ディクテーション ഡിക്റ്റേഷൻ (കേട്ടെഴുത്ത്). (ḍikṟēṣan (kēṭṭeḻuttŧ).)

テイクバック ബാക്ക്സ്വിംഗ് (ഗോൾഫ്). (bākksviṃgŧ (gōlphŧ).)

デイケア ഡെകേർ; (പ്രായമുള്ളവരെ) പകൽസമയങ്ങളിൽ സംരക്ഷിക്കുന്ന സംവിധാനം. (ḍekēr; (prāyamuḷḷavare) pakalsamayaṅṅaḷil saṃrakṣikkunna saṃvidhānaṃ.)

ていけい 定形 ക്രമാനുസാരമായ രൂപം; നിശ്ചിതവലുപ്പം. (kramānusāramāya rūpaṃ; niścitavaluppaṃ.) ～のない നിശ്ചിത ആകൃതിയില്ലാത്ത; ക്ലപ്തരൂപമില്ലാത്ത. (niścita ākṛtiyilallātta; klaptarūpamillātta.)

ていけい(がい)ゆうびんぶつ 定形(外)郵便物 നിശ്ചിതവലുപ്പത്തിലുള്ള(ലല്ലാത്ത) തപാലുരുപ്പടികൾ. (niścitavaluppattiluḷḷa(lallātta) tapāluruppaṭikaḷ.)

ていけい 提携
～する സഹകരണത്തിലേർപ്പെടുക; (sahakaraṇattilērppeṭuka;) ～して സഹകരണത്തോടെ. (sahakaraṇattōṭe.) ◇ていけいがいしゃ 提携会社 ഉപസംരംഭം; പരസ്പരം സഹകരിക്കുന്ന കമ്പനി. (upasaṃrambhaṃ; parasparaṃ sahakarikkunna kampani.) ◇ぎじゅつていけい 技術提携 സാങ്കേതികസഹകണം. (sāṅkētikasahakaṇaṃ.)

ていけつ 締結 ～する (ഉടമ്പടിയിൽ) ഒപ്പുവയ്ക്കുക; പ്രാവർത്തികമാക്കുക. ((uṭampaṭiyil) oppuvayʉkkuka; prāvarttikamākkuka.)

ていけつあつ 低血圧 താഴ്ന്ന രക്തസമ്മർദ്ദം. (tāḻnna raktasammarddaṃ.)

ていけっとう 低血糖 MEDICAL ഹൈപ്പോ ഗ്ലൈസീമിയ (രക്തത്തിൽ പഞ്ചസാരയുടെ തോത് അനിയന്ത്രിതമായി കുറയുന്ന കുറയുന്ന അവസ്ഥ. (haippō glaisīmiya (raktattil pañcasārayuṭe tōtʉ aniyantritamāyi kuṟayunna kuṟayunna avastha.)

ていけん 定見 ～がある(ない) സ്വന്തമായൊരഭിപ്രായം ഉണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക). (svantamāyorabhiprāyaṃ uṇṭāyirikkuka (illātirikkuka).)

ていげん 低減 ～する ചുരുക്കുക; വെട്ടിക്കുറയ്ക്കുക; ലഘൂകരിക്കുക. (curukkuka; veṭṭikkuṟaykkuka; laghūkarikkuka.)

ていげん 提言 അഭിപ്രായം; പരിഗണനയ്ക്കുള്ള വിഷയം. (abhiprāyaṃ; parigaṇanaykkuḷḷa viṣayaṃ.) *☞ 提案.

ていげん 逓減 ～する ക്രമേണ ചുരുങ്ങിവരിക; ക്രമാനുസൃതമായി കുറയുക. (kramēṇa curuṅṅivarika; kramānusṛtamāyi kuṟayuka.)

ていこ 艇庫 വള്ളപ്പുര. (vaḷḷappura.)

ていこう 抵抗 ചെറുത്തുനില്പ്; എതിർപ്പ്. (ceṟuttunilpʉ; etirppʉ.) ～する ചെറുത്തുനില്ക്കുക; എതിർക്കുക; എതിർത്ത് നില്ക്കുക. (ceṟuttunilkkuka; etirkkuka; etirttʉ nilkkuka.)

ていこうき 抵抗器 ELEC റസിസ്റ്റർ (വൈദ്യുതി). (ṟasisṟrar (vaidyuti).)

ていこうりょく 抵抗力 പ്രതിരോധം (റസിസ്റ്റൻസ്). (pratirōdhaṃ (ṟasisṟransʉ).)

ていこうがいしゃ 低公害車 താഴ്ന്ന തോതിൽമാത്രം മലിനീകരണമുണ്ടാക്കുന്ന തരം മോട്ടോർ കാർ. (tāḻnna tōtilmātraṃ malinīkaraṇamuṇṭākkunna taraṃ mōṭṭōr kār.)

ていこく 定刻 ～に നിശ്ചിതസമയത്ത്; കൃത്യസമയത്തിൽ. (niścitasamayattʉ; kṛtyasamayattil.)

ていこく 帝国 സാമ്രാജ്യം. (sāmrājyaṃ.) ～の സാമ്രാജ്യത്വ. (sāmrājyatva.)

ていこくしゅぎ 帝国主義 സാമ്രാജ്യത്വം; സാമ്രാജ്യത്വവാദം. (sāmrājyatvaṃ; sāmrājyatvavādaṃ.)

ていこくしゅぎしゃ 帝国主義者 സാമ്രാജ്യത്വവാദി. (sāmrājyatvavādi.)

ていこくしゅぎてき 帝国主義的 സാമ്രാജ്യത്വപരമായ. (sāmrājyatvaparamāya.)

デイサービス വൃദ്ധജനങ്ങൾക്കായുള്ള പകൽവീട് (സംരക്ഷണം). (vṛddhajanaṅṅaḷkkāyuḷḷa pakalvīṭʉ (saṃrakṣaṇaṃ).)

ていさい 体裁
～がよい കണ്ടാൽ മാന്യനെന്ന് തോന്നുന്നു; (kaṇṭāl mānyanennʉ tōnnunnu;) ～の良い മാന്യനെന്ന് തോന്നിപ്പിക്കുന്നു; (mānyanennʉ tōnnippikkunnu;) ～の悪い മോശക്കാരനെന്ന് തോന്നിപ്പിക്കുന്നു; (mōśakkāranennʉ tōnnippikkunna;) ～をつくろう കാഴ്ച്ചയിലുള്ള മാന്യത നിലനിർത്തുക; (kāḻccayiluḷḷa mānyata nilanirttuka;) ～ぶる ഭാവം നടിക്കുക; വലിയ ആളായി ഭാവിക്കുക; (bhāvaṃ naṭikkuka; valiya āḷāyi bhāvikkuka;) ～上 കാഴ്ച്ചയ്ക്ക് വേണ്ടി. (kāḻccaykkʉ vēṇṭi.)

ていさつ 偵察 ശത്രുസങ്കേത പരിശോധന; ഭൂദേശ പരിശോധന; ചാരപ്രവർത്തനം (śatrusaṅkēta pariśōdhana; bhūdēśa pariśōdhana; cārapravarttanaṃ) ～する ചാരദൃഷ്ടികൊണ്ട് വിവരം നിരീക്ഷിക്കുക; സ്ഥലപരിശോധന നടത്തുക. (cāradṛṣṭikoṇṭʉ vivaraṃ nirīkṣikkuka; sthalapariśōdhana naṭattuka.)

ていさつき 偵察機 ശത്രുസങ്കേതങ്ങളെ നിരീക്ഷിക്കാനായി പറക്കുന്ന വിമാനം. (śatrusaṅkētaṅṅaḷe nirīkṣikkānāyi paṟakkunna vimānaṃ.)

ていさつたい 偵察隊 സ്ഥലപരിശോധനാസംഘം. (sthalapariśōdhanāsaṃghaṃ.)

ていし 停止 ～する(止まる);[止める] നില്ക്കുക; നിർത്തുക; നിർത്തിവയ്ക്കുക; തടസ്സപ്പെടുത്തുക; നിരോധിക്കുക. (nilkkuka; nirttuka; nirttivaykkuka; taṭassappeṭuttuka; nirōdhikkuka.) ◇ていししんごう(せん)停止信号(線) നിർത്താനുള്ള അടയാളം (രേഖ). (nirttānuḷḷa aṭayāḷaṃ (rēkha).) ◇はっこうていし 発行停止 പ്രസിദ്ധീകരണം നിർത്തിവയ്ക്കൽ. (prasiddhīkaraṇaṃ nirttivaykkal.)

ていじ 呈示,提示 ～する കാണിക്കുക; കാഴ്ചവയ്ക്കുക. (kāṇikkuka; kāḻcavaykkuka.)

ていじ 定時
～の(に)പതിവായ (പതിവായി); ആനുകാലികമായ (മായി) (pativāya (pativāyi); ānukālikamāya (māyi)) ～外の ഓവർറ്റൈം (ജോലി). (ōvarṟraiṃ (jōli).)

ていじせいこうこう 定時制高校 മുഴുസമയം പ്രവർത്തിക്കാത്ത (പാർട്ട്ടൈം) ഹൈസ്കൂൾ. (muḻusamayaṃ pravarttikkātta (pārṭṭṭaiṃ) haiskūḷ.)

ていじそうかい 定時総会 സാധാരണ പൊതുയോഗം. (sādhāraṇa potuyōgaṃ.)

ていじたいしゃ 定時退社 ഓവർടൈം ജോലി ചെയ്യാതിരിക്കുക. (ōvarṭaiṃ jōli ceyyātirikkuka.)

ていじ 丁字 ◇ていじけいの 丁字形の T ആകൃതിയിലുള്ള. (T ākṛtiyiluḷḷa.) ◇ていじたい 丁字帯 T ആകൃതിയിലുള്ള വെച്ചുകെട്ട് (മുറിവിന്ന്). (T ākṛtiyiluḷḷa veccukeṭṭʉ (muṟivinnʉ).) ◇ていじろ 丁字路 T സന്ധി; T ജങ്ങ്ഷൻ. (T sandhi; T jaṅṅṣan.)

ていじげん 低次元 താഴ്ന്ന നിലവാരം. (tāḻnna nilavāraṃ.) *☞ 低級.

ていしせい 低姿勢 വിനയാന്വിതമായ നിലപാട്; പിൻനിരയിലേക്ക് മാറിനില്ക്കൽ. (vinayānvitamāya nilapāṭʉ; pinnirayilēkkʉ māṟinilkkal.)

ていしゃ 停車 ചുരുങ്ങിയ നേരത്തേക്ക് നിർത്തിയിടൽ (കാർ). (curuṅṅiya nērattēkkʉ nirttiyiṭal (kār).) ～する (വഴിക്ക്) നിർത്തുക; നിർത്തേണ്ടിവരിക (അപകടംമൂലമോ മറ്റോ). ((vaḻikkʉ) nirttuka; nirttēṇṭivarika (apakaṭammūlamō maṟṟō).)

ていしゃきんし 停車禁止 വാഹനങ്ങൾ നിർത്താൻ പാടില്ല (നോട്ടീസ്). (vāhanaṅṅaḷ nirttān pāṭilla (nōṭṭīsʉ).)

ていしゃじかん 停車時間 നിർത്തേണ്ടിവരുന്ന സമയം. (nirttēṇṭivarunna samayaṃ.)

ていしゃしんごう 停車信号 നിർത്താനുള്ള അടയാളം. (nirttānuḷḷa aṭayāḷaṃ.)

ていしゃじょう 停車場 റെയിൽവേസ്റ്റഷൻ. (reyilvēsṟṟaṣan.) *☞駅.
ていしゅ 亭主 ①(夫)ഭർത്താവ്. (bharttāvŧ.) ②(主人)യജമാനൻ. (yajamānan.) ③(来客に対して)ആതിഥേയൻ. (ātithēyan.) ④(宿屋の)(വാടകവീടിൻറെ) വീട്ടുടമ. ((vāṭakavīṭinṟe) vīṭṭuṭama.)
ていしゅかんぱく 亭主関白 സ്വന്തംവീട്ടിലെ യജമാനൻ. (svantaṃvīṭṭile yajamānan.)
ていじゅう 定住
〜する താമസമുറപ്പിക്കുക; (tāmasamuṟappikkuka;) 〜性の ഒരേദിക്കിൽത്തന്നെ നിലയുറപ്പിക്കുന്ന; അധികമൊന്നും ചലിക്കാത്ത. (orēdikkilttanne nilayuṟappikkunna; adhikamonnuṃ calikkātta.)
ていじゅうち(しゃ)定住地(者) സ്ഥിരതാമസസ്ഥലം(ക്കാരൻ). (sthiratāmasasthalaṃ(kkāran).)
ていしゅうにゅう 定収入 സ്ഥിരവരുമാനം. (sthiravarumānaṃ.)
ていしゅうは 低周波 താഴ്ന്ന ഫ്രീക്വൻസി. (tāḻnna phrīkvansi.)
ていしゅく 貞淑 〜な നന്മനിറഞ്ഞ; നിഷ്കളങ്കമായ. (nanmaniṟañña; niṣkaḷaṅkamāya.)
ていしゅつ 提出 〜する(願書・答案を);(動議を). (അപേക്ഷ) സമർപ്പിക്കുക; (പരീക്ഷക്കടലാസ്സ്) കൈമാറുക; (പ്രമേയം) അയക്കുക; അവതരിപ്പിക്കുക (ബില്ല്). ((apēkṣa) samarppikkuka; (parīkṣakkaṭalāssŧ) kaimāṟuka; (pramēyaṃ) ayakkuka; avatarippikkuka (billŧ).)
ていしゅつしゃ 提出者 അവതാരകൻ; അപേക്ഷകൻ. (avatārakan; apēkṣakan.)
ていじょ 貞女 വിശ്വസ്തയായ ഭാര്യ. (viśvastayāya bhārya.)
ていしょう 提唱 〜する മുന്നോട്ടുവയ്ക്കുക; നിർദ്ദേശിക്കുക; പരിഗണനയ്ക്ക് വയ്ക്കുക; പ്രചരിപ്പിക്കുക. (munnōṭṭuvaykkuka; nirddēśikkuka; parigaṇanaykkŧ vaykkuka; pracarippikkuka.)
ていしょうしゃ 提唱者 നിർദ്ദേശകൻ; അഡ്വൊക്കേറ്റ്. (nirddēśakan; aḍvokkēṟṟŧ.)
ていじょうぎ 丁定規 റ്റി സ്ക്വെയർ. (ṟṟi skveyar.)
ていしょく 定食 മുൻകൂട്ടി ഒരുക്കിവെച്ച ഭക്ഷണം (സെറ്റ്മീൽ). (munkūṭṭi orukkivecca bhakṣaṇaṃ (seṟṟmīl).)
ていしょく 定職
〜がない സ്ഥിരം ജോലിയില്ലാതിരിക്കുക; (sthiraṃ jōliyillātirikkuka;) 〜につく സ്ഥിരം ജോലി (കണ്ടെത്തുക) ഇല്ലാതിരിക്കുക. (sthiraṃ jōli (kaṇṭettuka) illātirikkuka.)
ていしょく 抵触 〜する സംഘട്ടനത്തിലേർപ്പെടുക; എതിർക്കുക; (നിയമത്തിന്ന്) എതിരാകുക. (saṃghaṭṭanattilērppeṭuka; etirkkuka; (niyamattinnŧ) etirākuka.)
ていしょく 停職 〜を命じる ആപ്പീസിൽനിന്നും സസ്പെൻ്റ് ചെയ്യുക (ഉദ്യോഗസ്ഥനെ). (āppīsilninnuṃ saspenṟŧ ceyyuka (udyōgasthane).)
ていしょとく 低所得 താഴ്ന്ന വരുമാനം. (tāḻnna varumānaṃ.)
ていしょとくしゃそう 低所得者層 താഴ്ന്ന വരുമാനവിഭാഗം. (tāḻnna varumānavibhāgaṃ.)
ていしん 挺進 〜する സ്വയം മുന്നിട്ടിറങ്ങുക; വളൻടിയറായിച്ചെല്ലുക; മുന്നോട്ടുകുതിക്കുക. (svayaṃ munniṭṭiṟaṅṅuka; vaḷanṭiyaṟāyicelluka; munnōṭṭukutikkuka.)
ていしんたい 挺進隊 വളൻടിയർ സംഘം. (vaḷanṭiyar saṃghaṃ.)
ていしん 艇身 (വള്ളം കളിയിൽ) ഒരു വള്ളപ്പാടിന്റെ ദൈർഘ്യംകൊണ്ട് (ജയിക്കുക). ((vaḷḷaṃ kaḷiyil) oru vaḷḷappāṭinṟe dairghyaṃkoṇṭŧ (jayikkuka).)
でいすい 泥酔 〜する കുടിച്ച് ബോധമില്ലാതാവുക. (kuṭiccu bōdhamillātāvuka.)
でいすいしゃ 泥酔者 മുഴുക്കുടിയൻ. (muḻukkuṭiyan.)
ていすう 定数 ① നിശ്ചിത എണ്ണം. (niścita eṇṇaṃ.) ②(定足数)ക്വോറം. (kvōṟaṃ.) ③ MATH സ്ഥിരസംഖ്യ. (sthirasaṃkhya.) 〜に達する ക്വോറം പൂർത്തിയാവുക. (kvōṟaṃ pūrttiyāvuka.) 〜に満たない ക്വോറമില്ലാതെ മാറ്റിവയ്ക്കപ്പെടുക. (kvōṟamillāte māṟṟivaykkappeṭuka.)
ていすうぜせい 定数是正 (പാർലമെൻ്റ് സീറ്റുകളുടെ) പുനർവിതരണം. ((pārlamenṟŧ sīṟṟukaḷuṭe) punarvitaraṇaṃ.)
ディスカウント കിഴിവ്; ഡിസ്കൗണ്ട്. (kiḻivŧ; ḍiskaunṭŧ.)
ディスカウントショップ(セール) ഡിസ്കൗണ്ട് ഷോപ്പ്. (ḍiskaunṭŧ ṣōppŧ.)
ディスカッション ചർച്ച; ഡിസ്കഷൻ. (carcca; ḍiskaṣan.) 〜する ചർച്ചചെയ്യുക. (carccaceyyuka.)
ディスク ഡിസ്ക്. (ḍiskkŧ.)
ディスクジョッキー ഡിസ്ക് ജോക്കി. (ḍiskkŧ jōkki.)
ディスクドライブ ഡിസ്ക് ഡ്രൈവ്. (ḍiskkŧ ḍraivŧ.)
ディスクブレーキ [[車]]ഡിസ്ക് ബ്രെയിക്ക്. (ḍiskkŧ breyikkŧ.)
ディスクホイール ഡിസ്ക് വീൽ. (ḍiskkŧ vīl.)
ディスクロージャー [情報公開](കമ്പനി സംബന്ധമായ) ഡിസ്ക്ലോഷർ (വെളിപ്പെടുത്തൽ). ((kampani saṃbandhamāya) ḍisklōṣar (veḷippeṭuttal).)
ディスコ ① ഡിസ്കോ. (ḍisko.) ② ഡിസ്കോത്തിക്ക് (നിശാനൃത്താലയം). (ḍiskōttikkŧ (niśānṛttālayaṃ).)
ディスプレー ഡിസ്പ്ലെ. (ḍisple.)
ディスポーザー (ചപ്പുചവറ്) ഡിസ്പോസർ. ((cappucavaṟŧ) ḍispōsar.)
ていする 呈する ①[呈上]അർപ്പിക്കുക; സമർപ്പിക്കുക; നല്കുക. (arppikkuka; samarppikkuka; nalkuka.) ②[示す]പ്രകടിപ്പിക്കുക. (prakaṭippikkuka.) ③(帯びる)ഭാവിക്കുക. (bhāvikkuka.)
ていせい 訂正 〜する തെറ്റ് തിരുത്തുക; പുനഃപരിശോധിക്കുക. (teṟṟŧ tiruttuka; punaḥpariśōdhikkuka.)
ていせいぞうほばん 訂正増補版 പരിഷ്കരിച്ച് വിപുലീകരിച്ച പതിപ്പ്. (pariṣkariccu vipulīkaricca patippŧ.)
ていせい 帝政 ചക്രവർത്തി ഭരണം. (cakravartti bharaṇaṃ.)
ていせいじだい 帝政時代 രാജകീയ കാലഘട്ടം. (rājakīya kālaghaṭṭaṃ.)
ていせいロシア 帝政ロシア സാറിസ്റ്റ് റഷ്യ. (sārisṟṟŧ ṟaṣya.)
ていせい 定性
ていせいぶんせき 定性分析 ജാതിവിശ്ലേഷണം; ഗുണപരമായ അപഗ്രഥനം. (jātiviślēṣaṇaṃ; guṇaparamāya apagrathanaṃ.)
ていせつ 定説 (学界の) അംഗീകരിക്കപ്പെട്ട സിദ്ധാന്തം. (aṃgīkarikkappeṭṭa siddhāntaṃ.)
ていせつ 貞節 〜な വിശ്വസിക്കാവുന്ന; നന്മനിറഞ്ഞ; നിഷ്കളങ്കമായ; സത്യസന്ധമായ. (viśvasikkāvunna; nanmaniṟañña; niṣkaḷaṅkamāya; satyasandhamāya.)
ていせん 停船 〜する കപ്പൽ പിടിച്ചുനിർത്തുക. (kappal piṭiccunirttuka.)
ていせん 停戦 〜する യുദ്ധം നിർത്തുക; യുദ്ധവിരാമസന്ധിയിലേർപ്പെടുക. (yuddhaṃ nirttuka; yuddhavirāmasandhiyilērppeṭuka.)
ていせんかんしだん 停戦監視団 യുദ്ധവിരാമ നിരീക്ഷകസംഘം. (yuddhavirāma nirīkṣakasaṃghaṃ.)
ていせんきょうてい 停戦協定 യുദ്ധവിരാമസന്ധി. (yuddhavirāmasandhi.)
ていそ 提訴 〜する കേസ് കൊടുക്കുക. (kēsŧ koṭukkuka.)

ていそう 貞操 കന്യകാത്വം; ചാരിത്ര്യം; ആത്മാഭിമാനം. (kanyakātvam; cāritryam; ātmābhimānam.) ～を守る ഭർത്താവിനോട് വിശ്വാസ്യത പാലിക്കുക; (bharttāvinōṭu viśvāsyata pālikkuka;) ～を破る（女［ഒരുന］が［ഗ］）ചാരിത്ര്യം നഷ്ടപ്പെടുക; (cāritryam naṣṭappeṭuka;) ～を蹂躙（じゅうりん）する ചാരിത്ര്യം പിച്ചിച്ചീന്തുക; ബലാൽക്കാരം ചെയ്യുക. (cāritryam picciccīntuka; balālkkāram ceyyuka.)

ていそうたい 貞操帯 ചാരിത്ര്യപ്പൂട്ട്. (cāritryappūṭṭu.)

ていそう 低層 ～の അധികം ഉയരമില്ലാത്ത 'ലോ റൈസു'കെട്ടിടം. (adhikam uyaramillātta 'lō raisu'keṭṭiṭam.)

ていぞく 低俗 ～な അസഭ്യമായ; അശ്ലീലമായ. (asabhyamāya; aślīlamāya.)

ていそくすう 定足数 ക്വോറം. (kvōram.) *☞ 定数.

ていたい 停滞 ～する［沈滞］(事務が)；［貨物が］(支払いが) ．നിശ്ചലമാവുക; വിളംബം വരുത്തുക; കൂടിക്കിടക്കുക;കുടിശിക വരുത്തുക. (niścalamāvuka; viḷambam varuttuka; kūṭikkiṭakkuka;kuṭiśika varuttuka.)

ていたいインフレ 停滞インフレ സ്റ്റാഗ് ഫ്ളേശൻ. (srrāgu phḷēśan.)

ていたいぜんせん 停滞前線 സ്ഥിരമായി നില്ക്കുന്ന മുൻനിര. (sthiramāyi nilkkunna munnira.)

ていたい 手痛い ☞ 手厳(きび)しい. ～エラー ഗുരുതരമായ പാളിച്ച (തെറ്റ്). (gurutaramāya pāḷicca (terru).)

ていたく 邸宅 വാസസ്ഥലം; മാളിക. (vāsasthalam; māḷika.)

ていたらく 体たらく 何という～だ ഇതെന്തൊരു ദുരിതാവസ്ഥയിലാണ് (നീ)? (itentoru duritāvasthayilāṇu (nī)?)

ていだん 鼎談 മൂന്നുപേർ ചേർന്നുള്ള സംഭാഷണം. (mūnnupēr cērnnuḷḷa sambhāṣaṇam.)

でいたん 泥炭 പീറ്റ് (പുരാതന ചതുപ്പുനിലങ്ങളിൽ കാണപ്പെടുന്ന ഭാഗികമായി ജീർണ്ണിച്ച സസ്യഭാഗങ്ങൾ; വളമായും മറ്റും ഉപയോഗിക്കാവുന്നത്). (pīrru (purātana catuppanilaṅṅaḷil kāṇappeṭunna bhāgikamāyi jīrṇṇicca sasyabhāgaṅṅaḷ; vaḷamāyum marrum upayōgikkāvunnatu).)

ていち 低地 താഴ്ന്ന നിലം; താഴ്ന്ന പ്രദേശങ്ങൾ. (tāḻnna nilam; tāḻnna pradēśaṅṅaḷ.)

ていち 定置 ～の ഉറപ്പിച്ച നിർത്തിയ. (urappiccu nirttiya.)

ていちあみ 定置網 കുത്തിനിർത്തിയ (മീൻ പിടിക്കുന്ന) വല. (kuttinirttiya (mīn piṭikkunna) vala.)

ていちあみぎょぎょう 定置網漁業 കുത്തിനിർത്തിയ വലയുപയോഗിച്ചുള്ള മത്സ്യബന്ധനം. (kuttinirttiya valayupayōgiccuḷḷa matsyabandhanam.)

ていちゃく 定着 ～する സ്ഥാപിക്കപ്പെടുക; (ഫോട്ടോ) ഡിവലപ്പ് ചെയ്യുക. (sthāpikkappeṭuka; (phōṭṭō) ḍivalappu ceyyuka.)

ていちゃくえき 定着液 ഡിവലപ്പ് ചെയ്യാനുപയോഗിക്കുന്ന ലായനി (ഫോട്ടോ). (ḍivalappu ceyyānupayōgikkunna lāyani (phōṭṭō).)

ていちゃくひょう 定着氷 ഫാസ്റ്റ് ഐസ് (കടലിലും നദിയിലും കാണപ്പെടുന്ന, തീരവുമായി ചേർന്ന് കിടക്കുന്ന. (phāsrru aisu (kaṭalilum nadiyilum kāṇappeṭunna, tīravumāyi cērnnu kiṭakkunna.)

ていちょう 低調 ～な（取引が）．നിഷ്ക്രിയമായ; വിരസമായ; പ്രതീക്ഷയ്ക്കൊത്ത് ഉയരാത്ത; ക്ഷീണിച്ച. (niṣkriyamāya; virasamāya; pratīkṣaykkottu uyarātta; kṣīṇicca.)

ていちょう 艇長 ① കപ്പിത്താൻ. (kappittān.) ②（ボートの）വള്ളത്തിന്റെ അമരക്കാരൻ. (vaḷḷattinre amarakkāran.)

ていちょう 丁重 ☞ 丁寧(ていねい).

ティッシュ,ティッシュペーパー ടിഷ്യൂപേപ്പർ. (ṭiṣyupēppar.)

ていっぱい 手一杯 ～である കൈ നിറഞ്ഞിരിക്കുക; പിടിപ്പതുണ്ടായിരിക്കുക; (kai niraññirikkuka; piṭippatuṇṭāyirikkuka;) ～に暮らす കഷ്ടിച്ച് അരിഷ്ടിച്ച് ജീവിച്ച് പോരുക. (kaṣṭiccu ariṣṭiccu jīviccu pōruka.)

ディップ COMPUT (ഇലക്ട്രോണിക്സ്) ഡിപ്പ് (കമ്പ്യൂട്ടർ). ((ilaktrōṇiksu) ḍippu (kampyūṭṭar).)

ディップスイッチ ഡിഐപി സ്വിച്ച് (ഇലക്ട്രോണിക്സ്) (കമ്പ്യൂട്ടർ). (ḍiaipi sviccu (ilaktrōniksu) (kampyūṭṭar).)

ディテール（詳細）വിശദാംശങ്ങൾ; ഡീറ്റയിൽ. (viśadāṃśaṅṅaḷ; ḍīrrayil.) ～にわたる വിശദാംശങ്ങളിലേക്ക് കടക്കുക. (viśadāṃśaṅṅaḷilēkku kaṭakkuka.)

ていてつ 蹄鉄 കുതിരലാടം. (kutiralāṭam.) ～を打つ ലാടമടിക്കുക (കുതിരയ്ക്ക്). (lāṭamaṭikkuka (kutiraykku).)

ていてつこう 蹄鉄工 കൊല്ലൻ (ഇരുമ്പ് പണിക്കാരൻ). (kollan (irumpu paṇikkāran).)

ていてん 定点 (ഗണിതം, ഭൗതികശാസ്ത്രം) സ്ഥിരബിന്ദു. ((gaṇitam, bhautikaśāstram) sthirabindu.)

ていてんかんそく 定点観測 സ്ഥിരസ്ഥാനത്ത് നിന്നുള്ള നിരീക്ഷണം. (sthirasthānattu ninnuḷḷa nirīkṣaṇam.)

ていでん 停電 ～する（電車が）．വൈദ്യുതി വിച്ഛേദിക്കുക; വിളക്കുകളൊക്കെ കെട്ടുപോവുക; വൈദ്യുതികൊണ്ട് ചലിക്കുന്ന വണ്ടി നിന്നുപോവുക. (vaidyuti vicchēdikkuka; viḷakkukaḷokke keṭṭupōvuka; vaidyutikoṇṭu calikkunna vaṇṭi ninnupōvuka.)

ていど 程度 ഒരു പരിധി; ഒരുനില. (oru paridhi; orunila.) ～の高い（低い）ഉയർന്ന (താഴ്ന്ന) നിലവാരത്തിലുള്ള. (uyarnna (tāḻnna) nilavārattiluḷḷa.)

ていとう 抵当 ①（不動産の）പണയം വച്ചു പണം വാങ്ങൽ; പണയത്തിലെടുക്കൽ. (paṇayam vaccu paṇam vāṅṅal; paṇayattileṭukkal.) ② ഈട്; പണയവസ്തു. (īṭu; paṇayavastu.) ～に入れる പണയത്തിലാക്കുക (വീട്). (paṇayattilākkuka (vīṭu).) ～を取って പണയത്തിന്മേൽ (കടം കൊടുക്കുക). (paṇayattinmēl (kaṭam koṭukkuka).)

ていとうけん(しゃ)抵当権(者) പണയത്തിലാക്കൽ (പണയം വച്ച ആൾ). (paṇayattilākkal (paṇayam vacca āḷ).)

ていとうしょうけん 抵当証券 പണയം വച്ച ഈടുകൾ. (paṇayam-vacca īṭukaḷ.)

ていとうぶつ(をながす)抵当物(を流す) പണയവസ്തു (തിരിച്ചെടുക്കുക). (paṇayavastu (tiricceṭukkuka).)

ていとう 低頭 ～する കുനിയുക (തലകുനിക്കുക). (kuniyuka (talakunikkuka).)

ていとく 提督 അഡ്മിറൽ; കൊമ്മൊഡൊർ. (aḍmiral; kommoḍor.)

ディナー ഡിന്നർ (സൽക്കാരം). (ḍinnar (salkkāram).)

ていない 邸内 ～で കാരണം പറഞ്ഞ്; ഹേതുവായി. (kāraṇam paraññu; hētuvāyi.)

ていねい 丁寧 ～な(に)（注意深く）；（徹底的に）．വിനയത്തോടെയുള്ള (വിനയത്തോടെ); സൂക്ഷ്മതയുള്ള (സൂക്ഷ്മതയോടെ); ദയയുള്ള (ദയവോടെ). (vinayattōṭeyuḷḷa (vinayattōṭe); sūkṣmatayuḷḷa (sūkṣmatayōṭe); dayayuḷḷa (dayavōṭe).)

ていねいご 丁寧語 വിനയവാക്ക്; വിനയം നിറഞ്ഞ ഭാഷ. (vinayavākku; vinayam nirañña bhāṣa.)

ていねん 定年 ～（に達する）പിരിയാനുള്ള (പ്രായ) സമയമെത്തുക. (piriyānuḷḷa (prāya) samayamettuka.)

ていねんせい 定年制 പ്രായപരിധി നിശ്ചയിക്കുന്ന സമ്പ്രദായം. (prāyaparidhi niścayikkunna sampradāyam.)

ていねんたいしょくする 定年退職する പ്രായപരിധിയെത്തി ജോലിയിൽനിന്നും പിരിയുക. (prāyaparidhiyetti jōliyilninnuṃ piriyuka.)
ていねんぴしゃ 低燃費車 വളരെക്കുറച്ച മാത്രം ഇന്ധനം ഉപയോഗിക്കുന്ന കാർ. (vaḷarekkuṟaccu mātraṃ indhanaṃ upayōgikkunna kār.)
ていのう 低能 〜の ദുർബ്ബലഹൃദയരായ (കുഞ്ഞുങ്ങൾ). (durbbalahṛdayarāya (kuññuṅṅaḷ).)
ディバイダー ഡിവൈഡേർസ് (വരകളും കോണുകളും മറ്റും അളക്കാനുള്ള ഉപകരണം). (ḍivaiḍērsu (varakaḷuṃ kōṇukaḷuṃ maṟṟuṃ aḷakkānuḷḷa upakaraṇaṃ).)
ていはく 停泊 〜する നങ്കൂരമിടുക; നങ്കൂരമിട്ടിരിക്കുക. (naṅkūramiṭuka; naṅkūramiṭṭirikkuka.)
ていはくじょ 停泊所 നങ്കൂരമിടുന്ന ബർത്ത്. (naṅkūramiṭunna barttu.)
ていはつ 剃髪 〜する തല മുണ്ഡനം ചെയ്യിക്കുക; മൊട്ടയടിക്കുക. (tala muṇḍanaṃ ceyyikkuka; moṭṭayaṭikkuka.)
デイパック ഡെപാക്ക് (കൊച്ചുഭാണ്ഡം). (ḍepākku (koccubhāṇḍaṃ).)
ティピカル 〜な റ്റിപ്പിക്കൽ ആയ; മാതൃകയാക്കാവുന്ന. (ṟṟippikkal āya; mātṛkayākkāvunna.)
ていひょう 定評 〜がある（悪名が高い）. നാടെങ്ങും (....ൻറെ പേരിൽ,...... ആയി,.....എന്ന്) അറിയപ്പെടുന്നു; ഉയർന്ന തോതിൽ ചീത്തപ്പേരുണ്ടായിരിക്കുക. (nāṭeṅṅuṃ (...ṉu+ṟe pēril,...... āyi,.....ennu) aṟiyappeṭunnu; uyarnna tōtil cīttappēruṇṭāyirikkuka.)
ディフェンス COMPETITIVE SPORTS (മത്സരക്കളികളിൽ) ഡിഫെൻസ്. ((matsarakkaḷikaḷil) ḍiphensu.)
ディフェンダー (മത്സരക്കളികളിൽ) ഡിഫെൻഡർ. ((matsarakkaḷikaḷil) ḍiphenḍar.)
ていぶっか 低物価 ◇ ていぶっかせいさく 低物価政策 വിലകുറയ്ക്കൽ നയം. (vilakuṟaykkal nayaṃ.)
ディベート（討論）വാദം; ചർച്ച; തർക്കം; ഡിബേറ്റ്. (vādaṃ; carcca; tarkkaṃ; ḍibēṟṟu.)
ていへん 底辺 MATH (ഗണിതം) പ്രധാന ഘടകം; അടിസ്ഥാനം. ((gaṇitaṃ) pradhāna ghaṭakaṃ; aṭisthānaṃ.) 社会の〜സമൂഹത്തിലെ കീഴ്ത്തട്ട്; സമൂഹത്തിൽ ഏറ്റവും താഴേക്കിടയിലുള്ളവർ. (samūhattile kīḻttaṭṭu; samūhattil ēṟṟavuṃ tāḻēkkiṭayiluḷḷavar.)
ていぼう 堤防 കര; തിട്ട; വരമ്പ്; ബണ്ട്; തടയണ. (kara; tiṭṭa; varampu; banṭu; taṭayaṇa.)
ていぼく 低木 ① കുറ്റിക്കാട്. (kuṟṟikkāṭu.) ②（総称）കുറ്റിച്ചെടികൾ. (kuṟṟicceṭikaḷ.)
ていぼくりん 低木林 കുറ്റിക്കാട്. (kuṟṟikkāṭu.)
ていほん 定本 മൂലഗ്രന്ഥത്തിന്റെ ഭേദപ്പെടുത്താത്ത പതിപ്പ്. (mūlagranthattinṟe bhēdappeṭuttātta patippu.)
ていほん 底本 മൂലഗ്രന്ഥം. (mūlagranthaṃ.)
ていめい 低迷 〜する മുകളിൽ തൂങ്ങുക (മേഘങ്ങൾ); താഴ്ന്നുനീങ്ങുക. (mukaḷil tūṅṅuka (mēghaṅṅaḷ); tāḻnnunīṅṅuka.)
ていめん 底面 MATH അടിസ്ഥാനം (ഗണിതം) ബെയ്സ്. (aṭisthānaṃ (gaṇitaṃ) beysu.)
ていよく 体よく ☞ 体(てい).
ていらく 低落 〜する താഴുക; വീഴുക; താഴോട്ട് പതിക്കുക; അധഃപതിക്കുക. (tāḻuka; vīḻuka; tāḻōṭṭu patikkuka; adhaḥpatikkuka.)
ティラピア ICHTHYOLOGY തിലാപ്പിയാ (മത്സ്യം). (tilāppiyā (matsyaṃ).)
ていり 定理 MATH (ഗണിതം) അടിസ്ഥാനതത്ത്വം; സ്ഥാപിതപ്രമാണം; സിദ്ധാന്തം. ((gaṇitaṃ) aṭisthānatattvaṃ; sthāpitapramāṇaṃ; siddhāntaṃ.)
ていり 低利 താഴ്ന്ന പലിശ. (tāḻnna paliśa.)
ていりしきん 低利資金 താഴ്ന്ന പലിശയ്ക്ക് കിട്ടുന്ന നിക്ഷേപം. (tāḻnna paliśaykku kiṭṭunna nikṣēpaṃ.)
でいり 出入り വരവും പോക്കും; വരവും ചെലവും. (varavuṃ pōkkuṃ; varavuṃ celavuṃ.) 〜する *☞ 出入（はい）り（する）. 〜の（大工）സ്ഥിരമായി വന്നുപോകുന്ന(മരപ്പണിക്കാരൻ). (sthiramāyi vannupōkunna(marappaṇikkāran).)
でいりぐち 出入口 പ്രവേശനദ്വാരം. (pravēśanadvāraṃ.)
ていりつ 低率 താഴ്ന്ന നിരക്ക്. (tāḻnna nirakku.)
ていりつ 定率 നിശ്ചിതനിരക്ക്. (niścitanirakku.)
ていりつ 鼎立 〜する മൂന്നുപേരായി നില്ക്കുക. (mūnnupērāyi nilkkuka.)
ていりゅう 底流 അടിയൊഴുക്ക്. (aṭiyoḻukku.)
ていりゅうじょ 停留所 (ബസ്) നിർത്തുന്ന സ്ഥലം. ((basu) nirttunna sthalaṃ.)
ていりょう 定量 ① നിശ്ചിതഅളവ്. (niścitaaḷavu.) ②（服薬の）മാത്ര. (mātra.)
ていりょうぶんせき 定量分析 പരിമാണവിശ്ലേഷണം; അളവിന്റെ അപഗ്രഥനം. (parimāṇaviślēṣaṇaṃ; aḷavinṟe apagrathanaṃ.)
ていれ 手入れ
〜をする（修理［ശുരി］）（警察［കേ്ഇസത്സു］の［നൊ］）പരിരക്ഷിക്കുക; സൂക്ഷിക്കുക; വെട്ടിനിർത്തുക (തലമുടി, വൃക്ഷം); കേടുപാടുകൾ തീർക്കുക; (പോലീസിൻറെതായ) മിന്നൽപ്പരിശോധന (റെയ്ഡ്) നടത്തുക; (parirakṣikkuka; sūkṣikkuka; veṭṭinirttuka (talamuṭi, vṛkṣaṃ); kēṭupāṭukaḷ tīrkkuka; (pōlīsinṟetāya) minnalpparìśōdhana (ṟeiḍu) naṭattuka;) 〜の行きとどいた（いない）ശ്രദ്ധാപൂർവം (സംരക്ഷിക്കപ്പെടാത്ത) സംരക്ഷിക്കപ്പെട്ട (തോട്ടവും മറ്റും); കേടുപാടുകൾ (തീർക്കപ്പെടാത്ത) തീർക്കപ്പെട്ട. (śraddhāpūrvaṃ (saṃrakṣikkappeṭātta) saṃrakṣikkappeṭṭa (tōṭṭavuṃ maṟṟuṃ); kēṭupāṭukaḷ (tīrkkappeṭātta) tīrkkappeṭṭa.)
ていれい 定例 〜により ഉപയോഗത്തിന്നനുസരിച്ച്; പതിവുപോലെ. (upayōgattinnanusariccu; pativupōle.)
ていれいかいぎ 定例会議 പതിവ് യോഗം; സാധാരണയോഗം. (pativu yōgaṃ; sādhāraṇayōgaṃ.)
ディレクター ഡിരക്ടർ; ഡയറക്ടർ. (ḍiraktar; ḍayaṟaktar.)
ディレッタント ഡിലെറ്റെന്റ്; ഡിലിറ്റാന്റി; വിദ്യാതത്പരൻ; കലോപാസകൻ. (ḍileṟṟenṟu; ḍiliṟṟānṟari; vidyātatparan; kalōpāsakan.)
ていレベル 低レベル
ていレベルほうしゃせいはいきぶつ 低レベル放射性廃棄物 താഴ്ന്നതോതിൽ അണുപ്രസരണമുള്ള (റാദശക്തി) പാഴ്വസ്തുക്കൾ. (tāḻnnatōtil aṇuprasaraṇamuḷḷa (rādaśakti) pāḻvastukkaḷ.)
ていれん 低廉 〜な ☞ 安い.
ティンパニー ① MUS (സംഗീത ഉപകരണം) ടിംപണി. ((saṃgīta upakaraṇaṃ) ṭimpaṇi.) ② 《timpano の複数》 ടിംപണി. (ṭimpaṇi.)
てうす 手薄 〜な ദുർലഭമായ; വിരളമായ. (durlabhamāya; viraḷamāya.)
てうち 手打 〜にする സ്വന്തം കയ്യാലെ കൊല്ലുക; കൈകൊണ്ടു വധിക്കുക. (svantaṃ kayyāle kolluka; kaikoṇṭu vadhikkuka.)
てうちそば 手打そば കൈകൊണ്ടുണ്ടാക്കിയ സൊബ (നൂഡിൽസ്). (kaikoṇṭuṇṭākkiya soba (nūḍilsu).)
デーゲーム BASEBALL (ബെയ്സ്ബാളിലെ) ഡെബാൾ; ഡെ ഗെയിം. ((beysbāḷile) ḍebāl; ḍe geyiṃ.)
テーゼ [G. *These*] സിദ്ധാന്തപ്രബന്ധം; തീസിസ്. (siddhāntaprabandhaṃ; tīsisu.)

データ ഡാറ്റ; ഡാറ്റം; വിവരം (അമെരിക്കയിൽ 'ഡാറ്റ'ഏക വചനവും ബഹുവചനവും ആയി ഉപയോഗിക്കുന്നു). (ḍāṟṟa; ḍāṟṟaṃ; vivaraṃ (amerikkayil 'ḍāṟṟa'ēka vacanavuṃ bahuvacanavuṃ āyi upayōgikkunnu).)

データあっしゅく データ圧縮 (കംപ്യൂട്ടർ) ഡാറ്റാ കംപ്രഷൻ. ((kampyūṭṭar) ḍāṟṟā kampraṣan.)

データしょり データ処理 COMPUT (കംപ്യൂട്ടർ) ഡാറ്റാ പ്രൊസസ്സിംഗ്. ((kampyūṭṭar) ḍāṟṟā prosassiṃgɨ.)

データつうしん データ通信 (കംപ്യൂട്ടർ) ഡാറ്റാ കമ്മ്യൂണിക്കേഷൻ. ((kampyūṭṭar) ḍāṟṟā kammyūṇikkēṣan.)

データファイル (കംപ്യൂട്ടർ) ഡാറ്റാ ഫയൽ. ((kampyūṭṭar) ḍāṟṟā phayal.)

データベース (കംപ്യൂട്ടർ) ഡാറ്റാ ബെയിസ്. ((kampyūṭṭar) ḍāṟṟā beyisɨ.)

データほご データ保護 (കംപ്യൂട്ടർ) ഡാറ്റാ സംരക്ഷണം (പ്രൊട്ടക്ഷൻ). ((kampyūṭṭar) ḍāṟṟā saṃrakṣaṇaṃ (proṭṭakṣan).)

デート ഡേറ്റ്; പ്രേമസല്ലാപത്തിന്ന് സങ്കേതം കുറിക്കലും പുറത്ത് പോകലും; നിശ്ചിത ദിവസവും സമയവും കുറിച്ചുള്ള സന്ദർശനം. (ḍēṟṟɨ; prēmasallāpattinnɨ saṅkētaṃ kuṟikkaluṃ puṟattɨ pōkaluṃ; niścita divasavuṃ samayavuṃ kuṟiccuḷḷa sandarśanaṃ.)

テーピング 〜する ടെയിപ്പ് അപ്പ് ചെയ്യുക; ടെയിപ്പ് ചെയ്തു (പൊതിഞ്ഞുകെട്ടി) ഭദ്രമാക്കുക. (ṭeyippɨ appɨ ceyyuka; ṭeyippɨ ceytu (potiññukeṭṭi) bhadramākkuka.)

テープ ① ടെയിപ്പ്; പട്ട. (ṭeyippɨ; paṭṭa.) ②（見送りなどの）നാട; കടലാസ് നാട. (nāṭa; kaṭalāsɨ nāṭa.) 〜を切る（競走［ക്യോസോ］で［ദെ］）（開通式［കഇത്സൂശിക്കി］で［ദെ］）ടെയിപ്പ് മുറിക്കുക; (ഓട്ടക്കാരുടെ അവസാന രേഖ മുറിക്കൽ); നാടമുറിച്ച് (ഉദ്ഘാടനം ചെയ്യുക). (ṭeyippɨ muṟikkuka; (ōṭṭakkāruṭe avasāna rēkha muṟikkal); nāṭamuṟiccɨ (udghāṭanaṃ ceyyuka).)

テープカットする നാട മുറിക്കുക (ഔപചാരിക സന്ദർഭങ്ങളിൽ). (nāṭa muṟikkuka (aupacārika sandarbhaṅṅaḷil).)

テープレコーダー ടെയിപ്പ് റെക്കോർഡർ. (ṭeyippɨ ṟekkōrḍar.)

テープろくおん(する)テープ録音(する) ടെയിപ്പ് റെക്കോർഡിംഗ് (ചെയ്യുക). (ṭeyippɨ ṟekkōrḍiṃgɨ (ceyyuka).)

テーブル ടേബിൾ. (ṭēbiḷ.)

テーブルカバー(クロス) ① ടേബിൾ (തീൻമേശ) കവർ (ക്ലോത്ത്). (ṭēbiḷ (tīnmēśa) kavar (klōttɨ).) ②（食卓の）ടേബിൾ ക്ലോത്ത്; മേശവിരി. (ṭēbiḷ klōttɨ; mēśaviri.)

テーブルスピーチ(をする) റ്റേബിൾ സ്പീച്ച്; അത്താഴവിരുന്നിലെ പ്രസംഗം (ചെയ്യുക). (ṟṟēbiḷ spīccɨ; attāḻavirunnile prasaṃgaṃ (ceyyuka).)

テーブルセンター സെന്റർ പീസ്; (കേന്ദ്രസ്ഥാനത്ത് വയ്ക്കുന്നത്). (senṟar pīsɨ; (kēndrasthānattɨ vaykkunnatɨ).)

テーブルマナー ടേബിൾ മാനേർസ്സ്; തീൻമേശയിൽ പാലിക്കേണ്ട മര്യാദകൾ. (ṭēbiḷ mānērlsɨ; tīnmēśayil pālikkēṇṭa maryādakaḷ.)

テーマ ① [G. *Thema*] തീം; വിഷയം. (tīṃ; viṣayaṃ.) ② മുഖ്യ വിഷയം. (mukhya viṣayaṃ.)

テーマソング തീം സോംഗ്; പ്രതിപാദ്യഗാനം. (tīṃ sōṃgɨ; pratipādyagānaṃ.)

テーマパーク തീം പാർക്ക് (tīṃ pārkkɨ)

テーマミュージック തീം മ്യൂസിക്ക്. (tīṃ myūsikkɨ.)

デーモン ഡെമൊൺ (രാക്ഷസൻ). (ḍemoṇ (rākṣasan).)

テール

テールエンド BASEBALL ടെയിൽ എൻഡർ (ബെയ്സ്ബാൾ). (ṭeyil enḍar (beysbāḷ).)

テールライト ടെയിൽ ലൈറ്റ്. (ṭeyil laiṟṟɨ.)

ておい 手負 〜の മുറിവേറ്റ. (muṟivēṟṟa.)

デオキシリボかくさん デオキシリボ核酸 ☞DNA. ഡയോക്സീറിബോ ന്യൂക്ലിയെക്കു അമ്ലം. (ḍayōksīṟibō nyūkliyekku amlaṃ.)

ておくれ 手遅れ 〜になる ഏറെ വൈകുക. (ēṟe vaikuka.)

でおくれる 出遅れる താമസിച്ച് തുടങ്ങുക. (tāmasiccu tuṭaṅṅuka.)

ておけ 手桶 തൊട്ടി; വെള്ളം കോരുന്ന പാത്രം. (toṭṭi; veḷḷaṃ kōrunna pātraṃ.)

ておし 手押し

ておしぐるま 手押し車 കൈവണ്ടി; തള്ളുവണ്ടി. (kaivaṇṭi; taḷḷuvaṇṭi.)

ておち 手落ち തെറ്റ്; പിഴവ്; കുറ്റം. (teṟṟɨ; piḻavɨ; kuṟṟaṃ.) 〜なく ശ്രദ്ധാപൂർവം; പിഴവ് വരുത്താതെ. (śraddhāpūrvaṃ; piḻavɨ varuttāte.)

デオドラント

デオドラントシャンプー ഡിഓഡൊറന്റ് ഷാംപൂ. (ḍioḍoṟanṟɨ ṣāṃpū.)

ておの 手斧 മഴു; കോടാലി. (maḻu; kōṭāli.)

ており 手織り 〜の കൈകൊണ്ട് നെയ്തെടുത്ത; വീട്ടിൽ നെയ്ത. (kaikoṇṭɨ neyteṭutta; vīṭṭil neyta.)

でか ［刑事］（（話）കുറ്റാന്വേഷകൻ. അപസർപ്പക പോലീസ്. (kuṟṟānvēṣakan. apasarppaka pōlīsɨ.)

デカ- 《10^1 倍.*symb.* da》(ദശാംശം); പത്തിരട്ടി. ((daśāṃśaṃ); pattiraṭṭi.)

でかい ഊക്കൻ; ബൃഹത്തായ. (ūkkan; bṛhattāya.)

てかがみ 手鏡 കൈക്കണ്ണാടി. (kaikkaṇṇāṭi.)

てがかり 手掛り ①（つかみ所）പിടിത്തം. (piṭittaṃ.) ②（糸口）സൂചന. (sūcana.) ③（犯人などの）(കുറ്റവാളിയുടെ) നീക്കത്തെക്കുറിച്ചുള്ള അറിവ്. ((kuṟṟavāḷiyuṭe) nīkkattekkuṟiccuḷḷa aṟivɨ.)

てかぎ 手鈎 കൊളുത്ത്. (koḷuttɨ.)

てかぎむよう 手鈎無用 《表示》കൊളുത്ത് പ്രയോഗിക്കരുത് (മുന്നറിയിപ്പ്). (koḷuttɨ prayōgikkarutɨ (munnaṟiyippɨ).)

てがき 手書き കയ്യക്ഷരം. (kayyakṣaraṃ.) 〜の കൈകൊണ്ടെഴുതിയ. (kaikoṇṭeḻutiya.)

でがけ 出がけ 〜に പുറത്തോട്ടു പോകാനൊരുങ്ങുമ്പോൾ;കൃത്യം പുറപ്പെടുന്ന നേരത്ത് തന്നെ. (puṟattōṭṭu pōkānoruṅṅumpōḷ;kṛtyaṃ puṟappeṭunna nērattɨ tanne.)

てがける 手掛ける ①［扱う］കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (kaikāryaṃ ceyyuka.) ②［世話］സംരക്ഷിക്കുക; ശുശ്രൂഷിക്കുക. (saṃrakṣikkuka; śuśrūṣikkuka.)

でかける 出掛ける പുറത്തേക്കിറങ്ങുക; പുറപ്പെടുക. (puṟattēkkiṟaṅṅuka; puṟappeṭuka.)

てかげん 手加減 ☞ 手心.

でかした ഉഗ്രനായി!; നന്നായി ചെയ്തു!; നിന്നെയോർത്ത് ഞാൻ അഭിമാനിക്കുന്നു (ugranāyi!; nannāyi ceytu!; ninneyōrttɨ ñān abhimānikkunnu)

てかず 手数 ☞ 手数(てすう).

てかせ 手枷 കൈവിലങ്ങ്. (kaivilaṅṅɨ.) 〜足枷をはめられている കൈവിലങ്ങും കാൽവിലങ്ങുമണിഞ്ഞിരിക്കുക; വിലങ്ങുകളിലായിരിക്കുക. (kaivilaṅṅuṃ kālvilaṅṅumaṇiññirikkuka; vilaṅṅukaḷilāyirikkuka.)

でかせぎ 出稼ぎ 〜に行く ജോലിക്ക് (ടൊക്യോവിൽ) പോവുക. (jōlikkɨ (ṭokyōvil) pōvuka.)

でかせぎろうどうしゃ 出稼ぎ労働者 പ്രത്യേക മാസങ്ങളിൽ (സീസൺ) ജോലി ചെയ്യുന്ന തൊഴിലാളി. (pratyēka māsaṅṅaḷil (sīsaṇ) jōli ceyyunna toḻilāḷi.)

てがた 手形 പ്രോനോട്ട്; കുറിപ്പ്; ബില്ല്; ഡ്രാഫ്റ്റ്. (prōnōṭṭu; kuṟippu; billu; ḍrāphṟṟu.) ～で支払う ഡ്രാഫ്റ്റ് വഴി അടച്ചുതീർക്കുക. (ḍrāphṟṟu vaḻi aṭaccutīrkkuka.) ～を振り出す（割引する）ബില്ല് മാറി (ഡിസ്കൗണ്ട് ചെയ്തു) പണമെടുക്കുക. (billu māṟi (ḍiskauṇṭu ceytu) paṇameṭukkuka.) ◇てがたうけとりにん 手形受取人 ഡ്രാഫ്റ്റ് ലഭിക്കുന്ന ആൾ. (ḍrāphṟṟu labhikkunna āḷ.) ◇てがたこうかん 手形交換 ക്ലിയറിംഗ്. (kliyaṟiṃgu.) ◇てがたこうかんじょ 手形交換所 ക്ലിയറിംഗ് ഹൗസ്. (kliyaṟiṃgu hausu.) ◇てがたふりだしにん 手形振出人 ചെക്ക് ആരുടെ പേരിലാണോ, അയാൾ. (cekku āruṭe pērilāṇō, ayāḷ.) ◇てがたわりびき 手形割引 ഡിസ്കൗണ്ടിങ് ചെക്ക്. (ḍiskauṇṭiṅu cekku.) ◇さんかげつばらいてがた 三か月払手形 മൂന്ന് മാസം സൈറ്റ് ചെക്ക്. (mūnnu māsaṃ saiṟṟu cekku.)

でかた 出方 ①（態度）നിലപാട്; പെരുമാറ്റം. (nilapāṭu; perumāṟṟaṃ.) ②［流出］☞ 出(で).

てがたい 手堅い ①സുസ്ഥിരമായ; സുരക്ഷിതമായ. (susthiramāya; surakṣitamāya.) ②［信用］വിശ്വസനീയമായ; സൽപ്പേരുള്ള. (viśvasanīyamāya; salppēruḷḷa.) 手堅く സുസ്ഥിരമായി; നല്ലനിലയിൽ (വ്യാപാരം ചെയ്യുക). (susthiramāyi; nallanilayil (vyāpāraṃ ceyyuka).)

デカダン ①[F. *décadent*] (ദെക്കെഡൻസ്) ക്ഷയോന്മുഖത. ((dekkeḍansu) kṣayōnmukhata.) ②（人）ക്ഷയോന്മുഖൻ. (kṣayōnmukhan.)

てかてか വെട്ടിത്തിളങ്ങി. (veṭṭittiḷaṅṅi.) ～した വെട്ടിത്തിളങ്ങുന്ന. (veṭṭittiḷaṅṅunna.)

でかでか ～と വെണ്ടയ്ക്ക അക്ഷരത്തിൽ; അതിവലുപ്പത്തിലുള്ള അക്ഷരങ്ങളിൽ തലക്കെട്ട് (പ്രസിദ്ധീകരിക്കുക). (veṇṭaykka akṣarattil; ativaluppattiluḷḷa akṣaraṅṅaḷil talakkeṭṭu (prasiddhīkarikkuka).)

てがみ 手紙 ①എഴുത്ത്; സന്ദേശം. (eḻuttu; sandēśaṃ.) ～を出す എഴുത്ത് അയക്കുക; (ഒരാൾക്ക്) എഴുത്തെഴുതുക. (eḻuttu ayakkuka; (orāḷkku) eḻutteḻutuka.) ②（簡単な）കുറിപ്പ്. (kuṟippu.)

てがら 手柄 നേട്ടം; യോഗ്യത; സ്തുത്യർഹമായ സേവനം. (nēṭṭaṃ; yōgyata; stutyarhamāya sēvanaṃ.) ～を立てる സ്വയം വേറിട്ട് നില്ക്കുക. (svayaṃ vēṟiṭṭu nilkkuka.)

でがらし 出涸らし ～の茶 (കടുപ്പം കുറഞ്ഞ) പഴകിയ ചായ. ((kaṭuppaṃ kuṟañña) paḻakiya cāya.)

てがる 手軽

～な സരളമായ; ലഘുവായ (ഭക്ഷണം); ഒരുക്കിവയ്ക്കപ്പെട്ട; ലളിതമായ; അനൗപചാരികമായ; ചെലവ് കുറഞ്ഞ; (saraḷamāya; laghuvāya (bhakṣaṇaṃ); orukkivaykkappeṭṭa; laḷitamāya; anaupacārikamāya; celavu kuṟañña;) ～に എളുപ്പത്തിലായി;ഒരുക്കിവെയ്ക്കപ്പെട്ട നിലയിലായി; ലളിതമായി; അനൗപചാരികമായി. (eḷuppattilāyi;orukkiveykkappeṭṭa nilayilāyi; laḷitamāyi; anaupacārikamāyi.)

デカンター (വിസ്കി) ഡികാന്റർ; പ്രത്യേകതരത്തിലുള്ള മദ്യക്കുപ്പി. ((viski) ḍikānṟar; pratyēkatarattiluḷḷa madyakkuppi.)

てき 敵 ①ശത്രു. (śatru.) ②（相手）എതിരാളി. (etirāḷi.) ③（競争者）പ്രതിയോഗി. (pratiyōgi.) ④（対等者）തുല്യത. (tulyata.) ～が多い ധാരാളം ശത്രുക്കളുണ്ട്; (dhārāḷaṃ śatrukkaḷuṇṭu;) ～に回す എതിരാളിയാക്കി മാറ്റുക; ശത്രുത സൃഷ്ടിക്കുക. (etirāḷiyākki māṟṟuka; śatruta sṛṣṭikkuka.) 向かう所～なし ഒരാളുടെ മുന്നിൽ സർവവും വഹിച്ചുചെല്ലുക; (orāḷuṭe munnil sarvavuṃ vahiccucelluka;) ～でない കിടപിടിക്കുകയില്ല. (kiṭapiṭikkukayilla.)

でき 出来

～の良い（悪い）（品物［ശിനമൊനൊ］）നല്ല (മോശം) കരവിരുത്. (nalla (mōśaṃ) karavirutu.)［成績］～の良い（悪い）; നല്ല (മോശം) കരവിരുത് പ്രകടമാക്കുന്ന (സാധനം); (സ്കൂളിൽ) മിടുക്കനായ (വിദ്യാർഥി)《കുട്ടി》. (nalla (mōśaṃ) karavirutu prakaṭamākkunna (sādhanaṃ); (skūḷil) miṭukkanāya (vidyārthi)《kuṭṭi》.)（農作物）～の良い(悪い). നല്ല (മോശം) വിളവ്. (nalla (mōśaṃ) viḷavu.)

できあい 出来合い

～の റെഡിമെയ്ഡ്; റെഡിട്ടുവെയർ. (ṟeḍimeyḍu; ṟeḍiṭuveyar.) ～の服 റെഡിമെയ്ഡ് വസ്ത്രം. (ṟeḍimeyḍu vastraṃ.)

できあい 溺愛 ～する അമിതവാത്സല്യം കാട്ടുക (കുഞ്ഞുങ്ങളോട്). (amitavātsalyaṃ kāṭṭuka (kuññuṅṅaḷōṭu).)

できあがり 出来上がり ☞ 仕上げ.

できあがる 出来上がる പൂർത്തീകരിക്കപ്പെടുക. (pūrttīkarikkappeṭuka.)

てきい 敵意 ശത്രുത. (śatruta.) ～のある ശത്രുതാപരമായ; ശത്രുതയുള്ള. (śatrutāparamāya; śatrutayuḷḷa.)

テキーラ തെക്കീല (ഒരുതരം മെക്സിക്കൻ മദ്യം). (tekkīla (orutaraṃ meksikkan madyaṃ).)

てきおう 適応

～する സ്വയം പൊരുത്തപ്പെടുക; (svayaṃ poruttappeṭuka;) ～した പൊരുത്തപ്പെട്ട; ഇണങ്ങിയ; ഉചിതമായ. (poruttappeṭṭa; iṇaṅṅiya; ucitamāya.)

てきおうしょう 適応症 (രോഗ)ലക്ഷണങ്ങൾ. ((rōga)lakṣaṇaṅṅaḷ.)

てきおうせい 適応性 പൊരുത്തപ്പെടാനുള്ള കഴിവ്. (poruttappeṭānuḷḷa kaḻivu.)

てきおうせいのある(ない)適応性のある(ない) പൊരുത്തപ്പെടാൻ സാദ്ധ്യതയുള്ള (സാദ്ധ്യതയില്ലാത്ത). (poruttappeṭān sāddhyatayuḷḷa (sāddhyatayillātta).)

てきおん 適温 ～に保つ ശരിയായ താപനില പാലിക്കുക (മുറിയിൽ). (śariyāya tāpanila pālikkuka (muṟiyil).)

てきがいしん 敵愾心 ശത്രുത; വിദ്വേഷം (ഉദ്ദീപിപ്പിക്കുക). (śatruta; vidvēṣaṃ (uddīpippikkuka).)

てきかく 的確

～な(に)കൃത്യമായ (മായി); അനിഷേദ്ധ്യമായ (മായി); (kṛtyamāya (māyi); aniṣēddhyamāya (māyi);) ～な証拠 അനിഷേദ്ധ്യമായ തെളിവ്. (aniṣēddhyamāya teḷivu.)

てきかく 適格 ☞ 適格(てっかく).

てきぎ 適宜

～の അനുയോജ്യമായ; ശരിയായ; (anuyōjyamāya; śariyāya;) ～に അനുയോജ്യമായി; ശരിയായി; ഉചിതമെന്ന് തോന്നും വിധം. (anuyōjyamāyi; śariyāyi; ucitamennu tōnnuṃ vidhaṃ.)

てきぐん 敵軍 ശത്രുസൈന്യം. (śatrusainyaṃ.)

てきごう 適合 ～する പൊരുത്തപ്പെടുക; യോജ്യമാവുക; സ്വയം പൊരുത്തപ്പെടുക. (poruttappeṭuka; yōjyamāvuka; svayaṃ poruttappeṭuka.)

てきこく 敵国 ☞ 敵国(てっこく).

できごころ 出来心 ～で നൈമിഷിക പ്രേരണയാൽ. (naimiṣika prēraṇayāl.)

できごと 出来事 ①സംഭവം; പരിപാടി. (saṃbhavaṃ; paripāṭi.) ②（事故）അപകടം. (apakaṭaṃ.) ③ദൈനംദിനസംഭവങ്ങൾ. (dainaṃdinasaṃbhavaṅṅaḷ.)

てきざい 適材

てきざいてきしょ 適材適所 തക്കസമയത്ത് പറ്റിയ ആൾ. (takkasamayattu paṟṟiya āḷ.)

テキサスヒット BASEBALL (ബെയ്സ്ബാളിലെ) ടെക്സാസ് ലീഗിൽ കളിക്കുന്ന ആൾ. ((beysbāḷile) ṭeksāsu līgil kaḷikkunna āḷ.)

てきし 敵視 〜する ശത്രുവായി കരുതുക; ശത്രുത കാട്ടുക. (śatruvāyi karutuka; śatruta kāṭṭuka.)

てきじ 適時 〜の സമയോചിതമായ. (samayōcitamāya.)

できし 溺死 〜する മുങ്ങിമരിക്കുക; മുങ്ങിമരണം സംഭവിക്കുക. (muṅṅimarikkuka; muṅṅimaraṇaṃ saṃbhavikkuka.)

できしたい(しゃ)溺死体(者) മുങ്ങിമരിച്ച ആളുടെ ശവം (ആൾ). (muṅṅimaricca āḷuṭe śavaṃ (āḷ).)

てきしゃ 適者

てきしゃせいぞん 適者生存 ഏറ്റവും അർഹമായതിന്റെ അതിജീവനം (സിദ്ധാന്തം). (ēṟṟavuṃ arhamāyatinṟe atijīvanaṃ (siddhāntaṃ).)

てきしゅつ 摘出 〜する മാറ്റുക; എടുത്തുമാറ്റുക. (māṟṟuka; eṭuttumāṟṟuka.)

てきじょう 敵情 ശത്രുവിന്റെ നീക്കങ്ങൾ. (śatruvinṟe nīkkaṅṅaḷ.)

てきじん 敵陣 ശത്രുനിര (പാളയം). (śatrunira (pāḷayaṃ).)

てきず 手傷 〜を負う മുറിവേല്ക്കുക. (muṟivēlkkuka.)

できず 出来ず STOCKS ഡീലിംഗ്സ് ഇല്ലാതിരിക്കുക (ഓഹരിവിപണി). (ḍīliṃgsʉ illātirikkuka (ōharivipaṇi).)

できすぎ 出来過ぎ 〜である അവിശ്വസനീയമാംവിധം നന്നായിരിക്കുക. (aviśvasanīyamāṃvidhaṃ nannāyirikkuka.)

テキスト ① ടെക്സ്റ്റ്. (ṭeksṟṟʉ.) ② (教科書) ടെക്സ്റ്റ് പുസ്തകം. (ṭeksṟṟʉ pustakaṃ.)

テキストけいしき テキスト形式 (കംപ്യൂട്ടർ) ടെക്സ്റ്റിന്റെ രൂപത്തിലുള്ള. ((kampyūṭṭar) ṭeksṟṟinṟe rūpattiluḷḷa.)

テキストデータ (കംപ്യൂട്ടർ) ടെക്സ്റ്റ് ഡാറ്റാ. ((kampyūṭṭar) ṭeksṟṟʉ ḍāṟṟā.)

テキストファイル (കംപ്യൂട്ടർ) ടെക്സ്റ്റ് ഫയൽ. ((kampyūṭṭar) ṭeksṟṟʉ phayal.)

てきする 敵する [匹敵] കിടപിടിക്കുക. (kiṭapiṭikkuka.) 敵し難い എതിരിട്ടു തടുക്കാനാവാത്ത; അപ്രതിഹതമായ; കിടനില്ക്കാത്ത. (etiriṭṭu taṭukkānāvātta; apratihatamāya; kiṭanilkkātta.)

てきする 適する അനുയോജ്യമാവുക; ചേർച്ചയുണ്ടാവുക; ഉപയോഗപ്രദമാവുക (ഒരു പ്രത്യേക ആവശ്യത്തിന്ന്). (anuyōjyamāvuka; cērccayuṇṭāvuka; upayōgapradamāvuka (oru pratyēka āvaśyattinnʉ).)

てきせい 適正 〜な ഉചിതമായ; ശരിയായ. (ucitamāya; śariyāya.)

てきせいかかく 適正価格 ന്യായമായ വില. (nyāyamāya vila.)

てきせい 適性 താല്പര്യം; അഭിരുചി. (tālparyaṃ; abhiruci.)

てきせいけんさ 適性検査 അഭിരുചി നിർണ്ണയ പരീക്ഷ. (abhiruci nirṇṇaya parīkṣa.)

てきせつ 適切 〜な(に)ഉചിതമായ(യി); ആവശ്യാനുസൃതമായ(യി); ന്യായമായ (യി); ശരിയായ(യി). (ucitamāya(yi); āvaśyānusṛtamāya(yi); nyāyamāya (yi); śariyāya(yi).)

てきぜん 敵前

てきぜんじょうりく(とうぼう)する 敵前上陸(逃亡)する ശത്രുവിന്റെ മുന്നിൽ ചെന്നുപെടുക (പേടിച്ചോടുക). (śatruvinṟe munnil cennupeṭuka (pēṭiccōṭuka).)

できそこない 出来損ない പരാജയം (അദ്ധ്യാപകനെന്ന നിലയിൽ). (parājayaṃ (addhyāpakanenna nilayil).) 〜の (不完全 [ഫുക്കൻസെൻ] な [ന]) (出来 [ദെക്കി] の [നൊ] 悪 [വരു] い [ഇ]) ശരിയായി ചെയ്യാത്ത; കുറ്റങ്ങളുള്ള; (പാചകം) കൈപ്പിഴ വന്ന. (śariyāyi ceyyātta; kuṟṟaṅṅaḷuḷḷa; (pācakaṃ) kaippiḻa vanna.)

できそこなう 出来損なう വികലമാക്കപ്പെടുക; പരാജയപ്പെടുക; പരാജയം സ്ഥിരീകരിക്കുക. (vikalamākkappeṭuka; parājayappeṭuka; parājayaṃ sthirīkarikkuka.)

てきたいこうい 敵対行為 യുദ്ധപ്രവൃത്തികൾ. (yuddhapravṛttikaḷ.)

できだか 出来高 ① (穀物の) വിളവ്. (viḷavʉ.) ② (製品の) ഉല്പാദനം. (ulpādanaṃ.) ③ (売買高) വ്യാപാരം. (vyāpāraṃ.) ④ (株式の) (ഓഹരിവിപണിയിൽ) ക്രയവിക്രയം. ((ōharivipaṇiyil) krayavikrayaṃ.) ⑤ (仕事の) മൊത്തം (ചെയ്ത)ജോലി. (mottaṃ (ceyta)jōli.)

できだかばらい(ではたらく)出来高払い(で働く) പീസ് റേറ്റിൽ (ജോലിചെയ്യുക). (pīsʉ ṟēṟṟil (jōliceyyuka).)

できたて 出来たて 〜の പുതിയ; പുതുതായി നിർമ്മിച്ച; ബ്രാന്റ് ന്യൂ ആയ; ചൂടോടെയുള്ള (റൊട്ടി). (putiya; pututāyi nirmmicca; brānṟʉ nyū āya; cūṭōṭeyuḷḷa (ṟoṭṭi).)

できたら 出来たら കഴിയുമെങ്കിൽ. (kaḻiyumeṅkil.)

てきち 敵地 ശത്രുപ്രദേശം; ശത്രുരാജ്യം. (śatrupradēśaṃ; śatrurājyaṃ.)

てきちゅう 的中 〜する [想像が] കൊള്ളുക (കുറിക്ക്); ലക്ഷ്യത്തിലെത്തുക; സ്ഥാപിക്കുക. (koḷḷuka (kuṟikkʉ); lakṣyattilettuka; sthāpikkuka.)

てきちゅうりつ 的中率 ഉന്നത്തിൽ കൊള്ളുന്നതിന്റെ തോത്. (unnattil koḷḷunnatinṟe tōtʉ.)

てきど 適度 〜の(に)മിതമായ(യി); സമചിത്തതയുള്ള(യോടെ); ഉചിതമായ(യി). (mitamāya(yi); samacittatayuḷḷa(yōṭe); ucitamāya(yi).)

てきとう 適当

〜な സമുചിതമായ; ഉപയുക്തമായ; യോഗ്യമായ; (samucitamāya; upayuktamāya; yōgyamāya;) 〜に സമുചിതമായി; ഉപയുക്തമായി; യോഗ്യമായി. (samucitamāyi; upayuktamāyi; yōgyamāyi.)

てきにん 適任 〜の ഇണങ്ങുന്ന; അനുയോജ്യമായ; യോഗ്യമായ. (iṇaṅṅunna; anuyōjyamāya; yōgyamāya.)

てきにんしゃ 適任者 യോഗ്യൻ (ലാവണത്തിന്ന്). (yōgyan (lāvaṇattinnʉ).)

できね 出来値 STOCKS (ഓഹരിവിപണിയിൽ) വില്പനവില; ക്വൊട്ടേഷൻ. ((ōharivipaṇiyil) vilpanavila; kvoṭṭēṣan.)

できばえ 出来栄え (結果)ഫലം. (phalaṃ.) 〜がよい വിജയകരമായിരിക്കുക. (vijayakaramāyirikkuka.) *☞ 出来.

てきぱき

〜(と)ഉടനടി; യഥാസമയം; ഒട്ടും താമസിയാതെ; (uṭanaṭi; yathāsamayaṃ; oṭṭuṃ tāmasiyāte;) 〜しない പതുക്കെ നീങ്ങുന്ന; തണുപ്പൻമട്ടിലുള്ള. (patukke nīṅṅunna; taṇuppanmaṭṭiluḷḷa.)

てきはつ 摘発 〜する(指摘)വെളിപ്പെടുത്തുക; തുറന്നുകാട്ടുക; പ്രോസിക്യൂട്ട് ചെയ്യുക (കുറ്റവാളിയെ); ചൂണ്ടിക്കാട്ടുക. (veḷippeṭuttuka; tuṟannukāṭṭuka; prōsikyūṭṭʉ ceyyuka (kuṟṟavāḷiye); cūṇṭikkāṭṭuka.)

てきひ 適否 ① യോജ്യത. (yōjyata.) ② (人の) യോഗ്യത. (yōgyata.) ③ (事の) യുക്തത; ഔചിത്യം. (yuktata; aucityaṃ.) ④ ന്യായാന്യായത. (nyāyānyāyata.)

てきびしい 手厳しい ഗുരുതരമായ; കഠിനമായ. (gurutaramāya; kaṭhinamāya.) 手厳しく കഠിനമായി. (kaṭhinamāyi.)

てきひょう 適評

〜を下す ന്യായമായ വിമർശനം കാഴ്ചവയ്ക്കുക; ലക്ഷ്യത്തിൽ കൊള്ളുക; (nyāyamāya vimarśanaṃ kāḻccavaykkuka; lakṣyattil koḷḷuka;) 〜である കുറിക്കു കൊള്ളുന്നതായിരിക്കുക (kuṟikku koḷḷunnatāyirikkuka)

てきふてき 適不適

〜がある (ഒരു ജോലിക്ക്) കൊള്ളുന്നവരുമുണ്ട് കൊള്ളാത്തവരുമുണ്ട്; ((oru jōlikkʉ) koḷḷunnavarumuṇṭʉ koḷḷāttavarumuṇṭʉ;) *☞ 適否.

てきへい 敵兵 ① ശത്രു. (śatru.) ② (全体)ശത്രുക്കൾ. (śatrukkaḷ.)

てきほう 適法 〜の നിയമാനുസാരമായ; നിയമസമ്മതമായ. (niyamānusāramāya; niyamasammatamāya.)

てきほうこうい 適法行為 നിയമമനുസരിച്ചുള്ള പ്രവൃത്തി. (niyama-manusaricculla pravr̥tti.)

てきみかた 敵味方 മിത്രങ്ങളും ശത്രുക്കളും; ഇരുവശങ്ങളും. (mitraṅṅaḷum śatrukkaḷum; iruvaśaṅṅaḷum.)

てきめん 覿面

〜に ഉടനടി; അതേ സ്ഥാനത്ത്; തൽസമയം; (uṭanaṭi; atē sthānattu; talsamayam;) 〜にきく ഉടനടി ഫലം കാണും. (uṭanaṭi phalam kāṇum.)

できもの 出来物 ① മുഴ; ട്യൂമർ. (muḻa; tyūmar.) ② （はれもの）വീക്കം. (vīkkam.) ③ （吹出物）പരു. (paru.) ④ （ねぶと）കുരു. (kuru.) ⑤ （うみの出る）പഴുപ്പ്. (paḻuppu.)

てきや 的屋 പെട്ടിക്കടക്കാരൻ. (peṭṭikkaṭakkāran.)

てきやく 適役 〜である പറ്റിയ ആളായിരിക്കുക. (paṟṟiya āḷāyirikkuka.)

てきやく 適訳 നല്ല തർജ്ജിമ; ശരിയായ പരിഭാഷ. (nalla tarjjima; śariyāya paribhāṣa.)

てきよう 摘要 ① സംഗ്രഹം; രൂപരേഖ. (saṃgraham; rūparēkha.) ② （備考）നിരീക്ഷണം. (nirīkṣaṇam.)

てきよう 適用

〜する പ്രയോഗിക്കുക (നിയമം, ഒരുകേസിൽ); (prayōgikkuka (niyamam, orukēsil);) 〜しうる（しえない）പ്രയുക്തമായിരിക്കുക (അല്ലാതിരിക്കുക). (prayuktamāyirikkuka (allātirikkuka).)

てきりょう 適量 ① ശരിയായ അളവ്. (śariyāya aḷavu.) ② （薬の）(ഔഷധത്തിൻറെ) ശരിയായ മാത്ര. ((auṣadhattinṟe) śariyāya mātra.)

できる 出来る ① ［能力］［人が主語］കഴിയുക; കഴിവുണ്ടായിരിക്കുക. (kaḻiyuka; kaḻivuṇṭāyirikkuka.) ② ［能力］［事が主語］സാദ്ധ്യതയുണ്ടായിരിക്കുക. (sāddhyatayuṇṭāyirikkuka.) ③ ［出来上がる］തയ്യാറാക്കപ്പെടുക; പൂർത്തിയാക്കപ്പെടുക. (tayyārākkappeṭuka; pūrttiyākkappeṭuka.) ④ ［製作］ഉല്പാദിപ്പിക്കപ്പെടുക. (ulpādippikkappeṭuka.) ⑤ ［作物］വളർത്തിയെടുക്കപ്പെടുക. (vaḷarttiyeṭukkappeṭuka.) ⑥ ［生じる］രൂപം കൊള്ളുക; ജനിക്കുക; ഉൽഭവിക്കുക. (rūpam koḷḷuka; janikkuka; ulbhavikkuka.) 〜だけ（つとめて，早く）കഴിയുംവേഗം. (kaḻiyumvēgam.) 〜限り *☞ 限り．子供が〜*☞ 妊娠(する)．

てきれい 適例 നല്ല ഉദാഹരണം; മാതൃക. (nalla udāharaṇam; mātr̥ka.)

てきれいき 適齢期 വിവാഹപ്രായം (എത്തിയ പെൺകുട്ടി). (vivāhaprāyam (ettiya peṇkuṭṭi).)

てぎれきん 手切れ金 സാന്ത്വനപ്പണം. (sāntvanappaṇam.)

てぎわ 手際 〜よい（よく）നിപുണനായ (നിപുണതയോടെ); മിടുക്കനായ (മിടുക്കനായി). (nipuṇanāya (nipuṇatayōṭe); miṭukkanāya (miṭukkanāyi).)

てきん 手金 ☞ 手付．

てぐす 天蚕糸 （釣糸）ചൂണ്ടയിടുവാനുപയോഗിക്കുന്ന നൂല്. (cūṇṭayiṭuvānupayōgikkunna nūlu.)

てぐすね 手薬煉 〜引いて待っている തയ്യാറായിരിക്കുക; തയ്യാറെടുത്തിരിക്കുക. (tayyārāyirikkuka; tayyāreṭuttirikkuka.)

てくせ 手癖 〜が悪い മോഷണവാസനയുണ്ടായിരിക്കുക; മോഷ്ടിക്കുന്നതിൽ താല്പര്യംകാട്ടുക. (mōṣaṇavāsanayuṇṭāyirikkuka; mōṣṭikkunnatil tālparyamkāṭṭuka.)

てくだ 手管 സൂത്രം; വിദ്യകൾ. (sūtram; vidyakaḷ.)

てぐち 手口 മാർഗ്ഗം; സൂത്രം; ശൈലി. (mārggam; sūtram; śaili.)

でぐち 出口 പുറത്തേക്കുള്ള വഴി. (puṟattēkkuḷḷa vaḻi.)

でぐちちょうさ 出口調査 എക്സിറ്റ് പോൾ. (eksiṟṟu pōḷ.)

てくてく 〜歩く നടക്കുക; ചവുട്ടിക്കടന്നു പോവുക. (naṭakkuka; cavuṭṭikkaṭannu pōvuka.)

テクニカラー 《商標》ടെക്നികളർ. (ṭeknikaḷar.)

テクニカル ടെക്നിക്കൽ. (ṭeknikkal.)

テクニカルターム ടെക്നിക്കൽ ടേം; സാങ്കേതികപദം. (ṭeknikkal ṭēm; sāṅkētikapadam.)

テクニカルディレクター ടെക്നിക്കൽ ഡിറെക്റ്റർ. (ṭeknikkal ḍirekṭar.)

テクニカルノックアウト 《*abbr.* TKO》ടെക്നിക്കൽ നോക്ക് ഔട്ട് (ടികെഒ). (ṭeknikkal nōkku auṭṭu (ṭikeo).)

テクニカルライター ടെക്നിക്കൽ റൈറ്റർ. (ṭeknikkal ṟaiṟṟar.)

テクニシャン ടെക്നീഷ്യൻ. (ṭeknīṣyan.)

テクニック (സ്വന്തമാക്കുക) ടെക്നിക്ക്. ((svantamākkuka) ṭeknikku.)

テクネチウム CHEM *Symbol* Tc ടെക്നീഷ്യം (മൂലകം). (ṭeknīṣyam (mūlakam).)

テクノ

テクノクラート ടെക്നോക്രാറ്റ്. (ṭeknōkrāṟṟu.)

テクノストレス 《情報機器使用によるストレス》(കംപ്യൂട്ടർ പോലുള്ള സാങ്കേതികവിദ്യയുമായി ഇടപെടുമ്പോളുള്ള ഉൽക്കണ്ഠ) ടെക്നോസ്ട്രെസ്സ്. ((kampyūṭṭar pōluḷḷa sāṅkētikavidyayumāyi iṭapeṭumpōḷuḷḷa ulkkaṇṭha) ṭeknōsṭressu.)

テクノポップ ടെക്നോപൊപ്പ്; അനുസ്യൂതമായ ഇലക്ട്രോണിക്ക് സംഗീതം. (ṭeknōpoppu; anusyūtamāya ilakṭrōṇikku saṃgītam.)

テクノポリス ടെക്നോപൊളിസ്; ടെക്നോ പാർക്ക്; സയൻസ് പാർക്ക്. (ṭeknōpoḷisu; ṭeknō pārkku; sayansu pārkku.)

でくのぼう 木偶の坊 മണ്ടൻ; മരത്തലയൻ. (maṇṭan; marattalayan.)

テクノロジー ടെക്നോളജി; സാങ്കേതിക വിദ്യ. (ṭeknōḷaji; sāṅkētika vidya.)

てくばり 手配り ☞ 手配(てはい)．

てくび 手首 മണിബന്ധം. (maṇibandham.)

でくわす 出喰わす ☞ 出会う．

てこ 挺子 ഉത്തോലകം; ഉത്തോലിനി. (uttōlakam; uttōlini.) 〜でも動かない ഒരിഞ്ചുപോലും നീങ്ങാതിരിക്കുന്നു. (oriñcupōlum nīṅṅātirikkunnu.)

デコイ （おとり用鳥模型）ഡീക്കൊയ്; മറ്റു ജീവികളെ ആകർഷിച്ച് കെണിയിലാക്കുവാൻ ഉപയോഗിക്കപ്പെടുന്ന ജീവിയോ വസ്തുവോ; കെണി; സൂത്രം. (ḍīkkoyu; maṟṟu jīvikaḷe ākarṣiccu keṇiyilākkuvān upayōgikkappeṭunna jīviyō vastuvō; keṇi; sūtram.)

てこいれ 挺入れ 〜する പൊക്കിവയ്ക്കുക; താങ്ങ് കൊടുത്ത് പൊക്കിനിർത്തുക. (pokkivayukkuka; tāṅṅu koṭuttu pokkinirttuka.)

デコーダー ഡിക്കോഡർ; ഗൂഢ ഭാഷയിൽ നിന്നും സാധാരണ ഭാഷയിലേക്ക് വിവർത്തനം ചെയ്യാൻ പറ്റിയ ഉപകരണം. (ḍikkōḍar; gūḍha bhāṣayil ninnum sādhāraṇa bhāṣayilēkku vivarttanam ceyyān paṟṟiya upakaraṇam.)

デコード ഡിക്കോഡ്; ഗൂഢ ഭാഷയിൽ നിന്നും സാധാരണ ഭാഷയിലേക്ക് വിവർത്തനം ചെയ്യൽ (ḍikkōḍu; gūḍha bhāṣayil ninnum sādhāraṇa bhāṣayilēkku vivarttanam ceyyal)

てごころ 手心 〜を加える വിവേചനം ഉപയോഗിക്കുക; വിട്ടുവീഴ്ച്ചയ്ക്ക് തയ്യാറാവുക. (vivēcanam upayōgikkuka; viṭṭuvīḻcaykku tayyārāvuka.)

てこずる ഇതികർത്തവ്യതാമൂഢനാവുക; ബുദ്ധിമുട്ടിലാവുക (itikarttavyatāmūḍhanāvuka; buddhimuṭṭilāvuka) てこずらせる ബുദ്ധിമുട്ടിപ്പിക്കുക (ഒരാളെ); പരുങ്ങലിലാക്കുക. (buddhimuṭṭippikkuka (orāḷe); paruṅṅalilākkuka.)

てごたえ 手応え ① പ്രതിരോധം; പ്രതികരണം. (pratirōdhaṃ; pratikaraṇaṃ.) ②（効果）ഫലം; പ്രതികരണം. (phalaṃ; pratikaraṇaṃ.) ～がある（釣［ҧൂരി］で［ദെ］）ഫലമുണ്ടായിരിക്കുക; ഫലിക്കുക; (ചൂണ്ടയിൽ മീൻ) കൊത്തുന്നതായി തോന്നുക (phalamuṇṭāyirikkuka; phalikkuka; (cūṇṭayil mīn) kottunnatāyi tōnnuka) ～のある പ്രതികരണമുള്ള; ഫലപ്രദമായ. (pratikaraṇamuḷḷa; phalapradamāya.) ～のない പ്രതികരണമില്ലാത്ത; നിഷ്ഫലമായ. (pratikaraṇamillātta; niṣphalamāya.)

でこぼこ 凸凹 ～の പരുക്കനായ; സമനിരപ്പല്ലാത്ത; കുണ്ടുംകുഴിയുമായ. (parukkanāya; samanirappallātta; kuṇṭuṃkuḻiyumāya.)

でこぼこちょうせい 凸凹調整 സമനിരപ്പാക്കൽ. (samanirappākkal.)

てごめ 手込め ～にする മാനഭംഗപ്പെടുത്തുക; ബലാൽക്കാരം ചെയ്യുക. (mānabhaṃgappeṭuttuka; balālkkāraṃ ceyyuka.)

デコラ［化粧板］മെലാമിൻ ലാമിനേറ്റ് (പലക). (melāmin lāminēṟṟŧ (palaka).)

デコレーション ഡെക്കറേഷൻ; അലങ്കരിക്കൽ. (ḍekkarēṣan; alaṅkarikkal.)

デコレーションケーキ ഫാൻസികെയ്ക്ക്. (phānsikeykkŧ.)

てごろ 手頃 ～な(値段). സൗകര്യപ്രദമായ; ന്യായമായ (വില). (saukaryapradamāya; nyāyamāya (vila).)

てごわい 手強い ബലവത്തായ; സുശക്തമായ. (balavattāya; suśaktamāya.)

テコンドー 跆拳道 തയെക്ക് വൺഡൊ (ഒരുതരം പുരാതന കായികാഭ്യാസം). (tayekkŧ vaṇḍo (orutaraṃ purātana kāyikābhyāsaṃ).)

デザート ഡിസ്സെർട്ട് (പ്രധാന ആഹാരത്തിന്റെ ഒടുവിൽ കഴിക്കുന്ന മധുരപലഹാരവും മറ്റും). (ḍisserṭṭŧ (pradhāna āhārattinṟe oṭuvil kaḻikkunna madhurapalahāravuṃ maṟṟuṃ).)

デザイナー ഡിസൈനർ. (ḍisainar.) ◇デザイナーズブランド ഡിസൈനാഴ്സ് ബ്രാന്റ്. (ḍi saināḻsŧ brānṟŧ.) ◇ヘアデザイナー തലമുടി ഭംഗിയാക്കുന്ന വിദഗ്ധർ. (talamuṭi bhaṃgiyākkunna vidagddhar.)

デザイン ഡിസൈൻ. (ḍisain.) ～する രൂപകല്പന ചെയ്യുക (ഡിസൈൻ ചെയ്യുക). (rūpakalpana ceyyuka (ḍisain ceyyuka).)

でさかり 出盛り ［果物などの］(പഴങ്ങളും മറ്റും) ലഭ്യമാകുന്ന കാലം; (മാമ്പഴ)ക്കാലം. ((palaṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ) labhyamākunna kālaṃ; (māmpaḻa)kkālaṃ.)

てさき 手先 ☞ 手下. ～の器用な നല്ല കരവിരുത് ഉണ്ടായിരിക്കുക; (nalla karavirutŧ uṇṭāyirikkuka;) ～に使う ഒരു ഉപകരണമാക്കുക (ആരെയെങ്കിലും). (oru upakaraṇamākkuka (āreyeṅkiluṃ).)

でさき 出先 പോയ സ്ഥലം; ഇപ്പോൾ ഉള്ള സ്ഥലം. (pōya sthalaṃ; ippōḷ uḷḷa sthalaṃ.)

でさききかん 出先機関 (കേന്ദ്രസ്ഥാനത്തിന്റെ) പ്രാദേശിക ഉപ ആപ്പീസ്. ((kēndrasthānattinṟe) prādēśika upa āppīsŧ.)

てさぐり 手探り
～する തപ്പിനോക്കുക; (tappinōkkuka;) ～で行く തപ്പിത്തടഞ്ഞ് പോവുക. (tappittaṭaññŧ pōvuka.)

てさげ 手提げ ◇てさげかご 手提かご കൈക്കൊട്ട (കയ്യിൽ തൂക്കിപ്പിടിക്കാവുന്ന). (kaikkoṭṭa (kayyil tūkkippiṭikkāvunna).) ◇てさげかばん 手提かばん ബ്രീഫ്കേയ്സ്. (brīphkēysŧ.) ◇てさげきんこ 手提金庫 എടുത്തുകൊണ്ടുപോകാവുന്ന പണപ്പെട്ടി. (eṭuttukoṇṭupōkāvunna paṇappeṭṭi.) ◇てさげぶくろ 手提袋 ഹാന്റ് ബാഗ് (പൊങ്ങച്ചസ്സഞ്ചി); സഞ്ചി. (hānṟŧ bāgŧ (poṅṅaccassañci); sañci.)

てさばき 手捌き ～がよい വിദഗ്ധമായി കൈകാര്യം (ചെയ്യുക). (vidagddhamāyi kaikāryaṃ (ceyyuka).)

てざわり 手触り ～が粗い（柔らかい）തൊട്ടുനോക്കുമ്പോൾ പരുക്കനായി (മൃദുവായി) തോന്നുന്നു. (toṭṭunōkkumpōḷ parukkanāyi (mṛduvāyi) tōnnunna.)

でし 弟子 ① ശിഷ്യൻ; അനുയായി. (śiṣyan; anuyāyi.) ②（徒弟）കീഴേ അഭ്യസിക്കുന്ന ആൾ. (kīḻē abhyasikkunna āḷ.) ～になる ശിഷ്യനാവുക; പരിശീലിപ്പിക്കപ്പെടുക (śiṣyanāvuka; pariśīlippikkappeṭuka) ～をとる ശിഷ്യന്മാരെ എടുക്കുക. (śiṣyanmāre eṭukkuka.)

デシ - 《10^{-1} 倍.*symb.* d》ഡെസി (പത്തിലൊന്ന്). (ḍesī (pattilonnŧ).) ～リットル ഒരു ലിറ്ററിന്റെ പത്തിലൊന്ന്. (oru liṟṟarinṟe pattilonnŧ.)

てしお 手塩 ～にかけて വാത്സല്യത്തോടെ നോക്കി(വളർത്തുന്നു). (vātsalyattōṭe nōkki(vaḷarttunna).)

デジカメ ☞ デジタル(カメラ).

てしごと 手仕事 കൈപ്പണി; കരകൗശലവേല. (kaippaṇi; karakauśalavēla.)

てした 手下 അനുയായി; അകമ്പടിക്കാരൻ; ശിങ്കിടി. (anuyāyi; akampaṭikkāran; śiṅkiṭi.)

デジタル ഡിജിറ്റൽ (ḍijiṟṟal) ～化する ഡിജിറ്റലാക്കിമാറ്റുക; ഡിജിറ്റലാക്കപ്പെടുക. (ḍijiṟṟalākkimāṟṟuka; ḍijiṟṟalākkappeṭuka.)

デジタルアーカイブ ഡിജിറ്റൽ ആർകൈവ്സ്. (ḍijiṟṟal ārkaivsŧ.)

デジタルオーディオテープ ☞DAT（ダット）.

デジタルカメラ ഡിജിറ്റൽ കാമെറ. (ḍijiṟṟal kāmeṟa.)

デジタルキャッシュ ഡിജിറ്റൽ കേഷ്; ഇലക്ട്രോണിക് പണം. (ḍijiṟṟal kēṣŧ; ilaktrōṇikŧ paṇaṃ.)

デジタルこうかんき デジタル交換機 ഡിജിറ്റൽ എക്സ്ചേഞ്ച്. (ḍijiṟṟal ekscēñcŧ.)

デジタルコンテンツ ഡിജിറ്റൽ കൺറ്റൻസ്. (ḍijiṟṟal kanṟṟansŧ.)

デジタルコンピュータ(とけい)デジタルコンピュータ(時計) ഡിജിറ്റൽ കമ്പ്യൂട്ടർ (വാച്ച്; ക്ലോക്ക്). (ḍijiṟṟal kampyūṭṭar (vāccŧ; klōkkŧ).)

デジタルしょめい（サイン）デジタル署名（サイン） ഡിജിറ്റൽ സിഗ്നേച്ചർ(സയിൻ). (ḍijiṟṟal signēccar(sayin).)

デジタルつうしん デジタル通信 ഡിജിറ്റൽ കമ്മ്യൂണിക്കേഷൻസ്. (ḍijiṟṟal kammyūṇikkēṣansŧ.)

デジタルデータでんそうサービス デジタルデータ伝送サービス ഡിജിറ്റൽ ട്രാൻസ്മിഷൻ സർവീസ്. (ḍijiṟṟal ṭrānsmiṣan sarvīsŧ.)

デジタルたもくてきディスク デジタル多目的ディスク（（*abbr.* DVD））ഡിജിറ്റൽ വെർസറ്റയിൽ ഡിസ്ക് (ഡിവിഡി). (ḍijiṟṟal versaṟṟayil ḍiskkŧ (ḍiviḍi).)

デジタルテレビ ഡിജിറ്റൽ ടെലിവിഷൻ. (ḍijiṟṟal ṭeliviṣan.)

デジタルビデオ ഡിജിറ്റൽ വിഡിയൊ. (ḍijiṟṟal viḍiyo.)

デジタルひょうじ デジタル表示 ഡിജിറ്റൽ ഡിസ്പ്ലെ. (ḍijiṟṟal ḍisple.)

デジタル(えいせい)ほうそう デジタル(衛星)放送 ഡിജിറ്റൽ (സാറ്റലൈറ്റ്) പ്രക്ഷേപണം. (ḍijiṟṟal (sāṟṟalairṟŧ) prakṣēpaṇaṃ.)

てじな 手品 ～（を使う）കയ്യടക്കം (പ്രയോഗിക്കുക); ഇന്ദ്രജാലവിദ്യകൾ (കാട്ടുക). (kayyaṭakkaṃ (prayōgikkuka); indrajālavidyakaḷ (kāṭṭuka).)

てじなし 手品師 ഇന്ദ്രജാലക്കാരൻ. (indrajālakkāran.)

でしな 出しな ☞ 出がけ.

デシベル （（*symb.* dB））ഡെസിബെൽ (ശബ്ദമാത്ര). (ḍesibel (śabdamātra).)

てじゃく 手酌 ～で飲む സ്വയം ഒഴിച്ച് സാക്കെ (മദ്യം) കഴിക്കുക. (svayaṃ oḻiccu sākke (madyaṃ) kaḻikkuka.)

でしゃばり 出しゃばり （人）ആരാന്റെ കാര്യത്തിൽ കൈകടത്തുന്നവൻ. (ārānṟe kāryattil kaikaṭattunnavan.) 〜な മറ്റുള്ളവരുടെ കാര്യങ്ങളിൽ അനാവശ്യമായി കൈകടത്തുന്ന. (maṟṟuḷḷavaruṭe kāryaṅṅaḷil anāvaśyamāyi kaikaṭattunna.)

でしゃばる 出しゃばる കൈകടത്തുക; ശല്യകരമായവിധം കാര്യങ്ങളിലിടപെടുക. (kaikaṭattuka; śalyakaramāyavidhaṃ kāryaṅṅaḷiliṭapeṭuka.) 〜な！ താൻ തന്റെകാര്യം നോക്കിയാൽ മതി; ഇക്കാര്യത്തിൽ ഇടപെടേണ്ട. (tān tanṟekāryaṃ nōkkiyāl mati; ikkāryattil iṭapeṭēṇṭa.)

てじゅん 手順 ① ക്രമീകരണം; സംസ്കരണക്രിയ. (kramīkaraṇaṃ; saṃskaraṇakriya.) ② （計画）പദ്ധതി. (paddhati.) ③ （手はず）ഒരുക്കങ്ങൾ. (orukkaṅṅaḷ.) 〜を定める ഒരുക്കിവയ്ക്കുക. (orukkivayʉkkuka.) 〜よくいく（が狂う）ഒരുക്കങ്ങളെല്ലാം ഭംഗിയായി പോവുക (അലങ്കോലപ്പെടുക). (orukkaṅṅaḷellāṃ bhaṃgiyāyi pōvuka (alaṅkōlappeṭuka).)

てじょう 手錠 〜をかける കൈവിലങ്ങ് വയ്ക്കുക; വിലങ്ങിടുക. (kaivilaṅṅʉ vaykkuka; vilaṅṅiṭuka.)

てすう 手数

〜のかかる ശല്യകാരിയായിരിക്കുക; (śalyakāriyāyirikkuka;) 〜をかける（省く）(ഒരാളെ)ശല്യപ്പെടുത്തുക (ശല്യം ഒഴിവാക്കുക); ശല്യം. ((orāḷe)śalyappeṭuttuka (śalyaṃ oḻivākkuka); śalyaṃ.)

てすうりょう 手数料 ①［料金］കൂലി. (kūli.) ②［口銭］കമ്മീഷൻ; ശതമാനം. (kammīṣan; śatamānaṃ.)

てずから 手ずから വ്യക്തിപരമായി; സ്വയം. (vyaktiparamāyi; svayaṃ.)

てすき 手空き 〜の時に കയ്യൊഴിയുമ്പോൾ; തല്കാലത്തെ ജോലി തീരുമ്പോൾ. (kayyoḻiyumpōḷ; talkālatte jōli tīrumpōḷ.)

てすきがみ 手漉紙 കൈകൊണ്ടുണ്ടാക്കിയ കടലാസ്സ്. (kaikoṇṭuṇṭākkiya kaṭalāssʉ.)

ですぎる 出過ぎる ①（出っぱる）അമിതമായി പുറത്തോട്ട് തള്ളുക. (amitamāyi puṟattōṭṭʉ taḷḷuka.) ②（お茶が）അമിതമായ ശക്തിയുണ്ടായിരിക്കുക;(ചായ) കൂടുതൽ കടുപ്പത്തിലായിരിക്കുക (amitamāya śaktiyuṇṭāyirikkuka;(cāya) kūṭutal kaṭuppattilāyirikkuka) *☞ 出しゃばる.

デスク ① ഡെസ്ക്ക്. (ḍeskkʉ.) ②［[新聞]］(編集部)(പത്രഓഫീസിലെ) വാർത്താവിഭാഗം. ((patraōphīsile) vārttāvibhāgaṃ.) ③ （員）കോപ്പി എഡിറ്റർ. (kōppi eḍiṟṟar.)

デスクワーク എഴുത്ത്പണി; ഡെസ്ക്ക് വർക്ക്. (eḻuttpaṇi; ḍeskkʉ varkkʉ.)

デスクトップ ［コンピュータ］ഡെസ്ക്ക് റ്റോപ്പ് കംപ്യൂട്ടർ. (ḍeskkʉ ṟṟōppʉ kampyūṭṭar.)

デスクトップパブリッシング ☞DTP. ☞ഡിറ്റിപി. (☞ḍiṟṟipi.)

てすじ 手筋 〜がよい（筆跡）. നൈസർഗ്ഗികവാസനയുണ്ട്; കയ്യക്ഷരം നല്ലതാണ്. (naisarggikavāsanayuṇṭʉ; kayyakṣaraṃ nallatāṇʉ.)

デススパイラル (സാമ്പത്തികം, വായ്പ്പ, ഇൻഷൂറൻസ് ഇടങ്ങിയ) ഡെത്ത് സ്പൈരൽ (സ്കേറ്റിംഗ്, വിമാനത്തിൻറെ വീഴ്ച്ച തുടങ്ങിയവയിലെ പ്രത്യേക ചലനം). ((sāmpattikaṃ, vāyppa, inṣūransʉ tuṭaṅṅiya) ḍettʉ spairal (skēṟṟimgʉ, vimānattinṟe vīḻcca tuṭaṅṅiyavayile pratyēka calanaṃ).)

テスター ടെസ്റ്റർ. (ṭesṟṟar.)

テスト 〜する(を受ける)ടെസ്റ്റ് കൊടുക്കുക (ടെസ്റ്റിന് വിധേയമാവുക). (ṭesṟṟʉ koṭukkuka (ṭesṟṟinʉ vidhēyamāvuka).)

テストケース ടെസ്റ്റ് കേസ്. (ṭesṟṟʉ kēsʉ.)

テストパイロット ടെസ്റ്റ് പൈലറ്റ്. (ṭesṟṟʉ pailaṟṟʉ.)

テストパターン ടെസ്റ്റ് പാറ്റേൺ. (ṭesṟṟʉ pāṟṟēṇ.)

テストマッチ ടെസ്റ്റ് മാച്ച്. (ṭesṟṟʉ māccʉ.)

デスマスク ഡെത്ത് മാസ്ക് (മുഖംമൂടി). (ḍettʉ māskʉ (mukhammūṭi).)

デスマッチ ജീവന്മരണപോരാട്ടം; അന്ത്യംവരെ പൊരുതൽ. (jīvanmaraṇapōrāṭṭaṃ; antyaṃvare porutal.)

てすり 手摺 (കോണിയുടെ വശങ്ങളിലും മറ്റും ഉറപ്പിച്ച) കൈപ്പിടി; ഇരുമ്പ് കമ്പികൾ. ((kōṇiyuṭe vaśaṅṅaḷilum maṟṟuṃ uṟappicca) kaippiṭi; irumpʉ kampikaḷ.)

てせい 手製 〜の കൈകൊണ്ട് നിർമ്മിച്ച; വീട്ടിലുണ്ടാക്കിയ (ബോംബ്); സ്വന്തം നിർമ്മിച്ച. (kaikoṇṭʉ nirmmicca; vīṭṭiluṇṭākkiya (bōmbʉ); svantaṃ nirmmicca.)

てぜい 手勢 (ഒരാളുടെ) ശിങ്കിടികൾ. ((orāḷuṭe) śiṅkiṭikaḷ.)

てぜま 手狭 〜な ചെറിയ; ഇടുങ്ങിയ. (ceṟiya; iṭuṅṅiya.)

てそう 手相 ① ഹസ്തരേഖ. (hastarēkha.) ②（術）ഹസ്തരേഖാശാസ്ത്രം. (hastarēkhāśāstraṃ.) 〜を見る കൈനോക്കുക. (kainōkkuka.)

てそうみ 手相見 കൈനോട്ടക്കാരൻ. (kainōṭṭakkāran.)

でぞめしき 出初式 അഗ്നിശമന സേനയുടെ നവവത്സരകവാത്ത്. (agniśamana sēnayuṭe navavatsarakavāttʉ.)

でそろう 出揃う ①（人）എല്ലാവരും ഒരുമിച്ച് സന്നിഹിതരായിരിക്കുക (ആളുകൾ). (ellāvaruṃ orumiccʉ sannihitarāyirikkuka (āḷukaḷ).) ②（品物）എല്ലാം ഒരുക്കിയിരിക്കുക. (ellāṃ orukkiyirikkuka.) ③ （芽）എല്ലാം ഒരുമിച്ച പുറത്തുവരിക. (ellāṃ orumiccu puṟattuvarika.) ④ （穂）എല്ലാം കതിരിട്ടിരിക്കുക (വിളവ്). (ellāṃ katiriṭṭirikkuka (viḷavʉ).)

てだし 手出し 〜する（関与）;（試みる）;（干渉）;（女に）. (മറ്റുള്ളവരുടെ കാര്യത്തിൽ) കൈയ്യിടുക; (സ്ത്രീകളോട്) അടുപ്പം കാട്ടുക. ((maṟṟuḷḷavaruṭe kāryattil) kaiyyiṭuka; (strīkaḷōṭʉ) aṭuppaṃ kāṭṭuka.)

でだし 出だし

〜が良い（悪い）തുടക്കം നന്നായിരിക്കുക (മോശമായിരിക്കുക); (tuṭakkaṃ nannāyirikkuka (mōśamāyirikkuka);) 〜から തുടക്കം മുതൽ. (tuṭakkaṃ mutal.)

てだすけ 手助け

〜する സഹായിക്കുക; (sahāyikkuka;) 〜になる സഹായിയാവുക; സഹായകമാവുക. (sahāyiyāvuka; sahāyakamāvuka.)

てだて 手立て ☞ 手段(しゅだん).

でたとこしょうぶ 出たとこ勝負 〜でいく പരീക്ഷിച്ചുനോക്കുക; വരുംപോലെ വരട്ടെയെന്നു വിടുക. (parīkṣiccunōkkuka; varumpōle varaṭṭeyennu viṭuka.)

てだま 手玉 〜にとる (ഒരാളെ) കളിയാക്കുക; നിസ്സാരമട്ടിൽ പെരുമാറുക. ((orāḷe) kaḷiyākkuka; nissāramaṭṭil perumāṟuka.)

でたらめ 出鱈目 അസംബന്ധം (പറയുക). (asambandhaṃ (parayuka).) 〜な ഉത്തരവാദിത്വമില്ലാത്ത; വിശ്വസിക്കാൻ കൊള്ളാത്ത; ചിന്താശൂന്യമായ. (uttaravāditvamillātta; viśvasikkān koḷḷātta; cintāśūnyamāya.) 〜に തോന്നിവാസമായി; അശ്രദ്ധമായി. (tōnnivāsamāyi; aśraddhamāyi.)

デタント ［F.］ദെയ്താന്ത് (രാജ്യങ്ങൾ തമ്മിലുള്ള പിരിമുറുക്കം കുറയ്ക്കൽ.) (deytāntʉ (rājyaṅṅaḷ tammiluḷḷa pirimuṟukkaṃ kuṟaykkal.))

てぢか 手近

〜な അടുപ്പമുള്ള; നല്ല പരിചയമുള്ള; (aṭuppamuḷḷa; nalla paricayamuḷḷa;) 〜に അടുപ്പമുള്ളതായി; പരിചിതമായി. (aṭuppamuḷḷatāyi; paricitamāyi.)

てちがい 手違い
〜になる കൈപ്പിഴ പറ്റുക; (kaippiḻa paṟṟuka;) 何かの〜で എന്തോ ഒരു കൈപ്പിഴ കാരണമായി. (entō oru kaippiḻa kāraṇamāyi.)

てちょう 手帳 നോട്ട് പുസ്തകം; പോക്കറ്റ് ബുക്ക്. (nōṭṭŭ pustakaṃ; pōkkaṟṟŭ bukkŭ.)

てつ 鉄
〜(の)(鋼［ഹഗനെ］)ഇരുമ്പ്കൊണ്ടുള്ള; ഉരുക്കുകൊണ്ടുള്ള; (irumpkoṇṭuḷḷa; urukkukoṇṭuḷḷa;) 〜のカーテン ഇരുമ്പ് മറ; (irumpŭ maṟa;) 〜の肺 ഇരുമ്പ് കൊണ്ടുള്ള ശ്വാസകോശം. (irumpŭ koṇṭuḷḷa śvāsakōśaṃ.)

てつせいの 鉄製の ഇരുമ്പ്; ഉരുക്ക്. (irumpŭ; urukkŭ.)

てつ 轍 〜を踏む ഒരേ പരാജയം വീണ്ടും ആവർത്തിക്കുക. (orē parājayaṃ vīṇṭuṃ āvarttikkuka.)

てっかい 撤回 〜する പിൻവലിക്കുക; തിരിച്ചെടുക്കുക (സ്വന്തം പ്രസ്താവന; അവകാശവാദം). (pinvalikkuka; tiriccetukkuka (svantaṃ prastāvana; avakāśavādaṃ).)

てっかく 適格 യോഗ്യതകൾ. (yōgyatakaḷ.) 〜の യോഗ്യതയുള്ള; കഴിവുള്ള. (yōgyatayuḷḷa; kaḻivuḷḷa.)

てつがく 哲学 തത്ത്വചിന്ത. (tattvacinta.) 〜的な(に)തത്ത്വചിന്താപരമായ (മായി). (tattvacintāparamāya (māyi).)

てつがくしゃ 哲学者 തത്ത്വചിന്തകൻ. (tattvacintakan.)

てつかず 手付かず 〜の സ്പർശിക്കപ്പെട്ടിട്ടില്ലാത്ത; ഉപയോഗിക്കപ്പെട്ടിട്ടില്ലാത്ത. (sparśikkappeṭṭiṭṭillātta; upayōgikkappeṭṭiṭṭillātta.)

てつかぶと 鉄兜 ലോഹനിർമ്മിതത്തൊപ്പി; ഉരുക്ക് ഹെൽമെറ്റ്. (lōhanirmmitattoppi; urukkŭ helmeṟṟŭ.)

てづかみ 手掴み
〜にする കൈകൊണ്ട് പിടിക്കുക; മുറുകെപ്പിടിക്കുക; (kaikoṇṭŭ piṭikkuka; muṟukeppiṭikkuka;) 〜で വിരലുകൾ കൊണ്ട് (ആഹാരം കഴിക്കുക). (viralukaḷ koṇṭŭ (āhāraṃ kaḻikkuka).)

てっかん 鉄管 ഇരുമ്പ് കുഴൽ (പൈപ്പ്). (irumpŭ kuḻal (paippŭ).)

てつき 手つき 不器用な［あやしい］〜で അവലക്ഷണമായി; വികൃതമായി; അവിദഗ്ദ്ധമായകയ്യുകളോടെ. (avalakṣaṇamāyi; vikṛtamāyi; avidagddhamāyakayyukaḷōṭe.)

てっき 鉄器 ഇരുമ്പുസാമാനങ്ങൾ; കത്തി മുതലായ ആയുധങ്ങൾ; ഹാഡ്വേയർ; കൊല്ലൻറെ ആല. (irumpusāmānaṅṅaḷ; katti mutalāya āyudhaṅṅaḷ; hāḍvēyar; kollanṟe āla.)

てっきじだい 鉄器時代 ലോഹയുഗം. (lōhayugaṃ.)

デッキ ①(船の)(കപ്പലിന്റെ) ഡെക്ക്. ((kappalinṟe) ḍekkŭ.) ②(列車の)റെയിൽവെ പ്ലാറ്റ്ഫോം. (reyilve plāṟṟphōṃ.)

デッキシューズ ഡെക്ക് ഷൂസ്. (ḍekkŭ ṣūsŭ.)

デッキチェア ഡെക്ക് ചേയർ (കസാര). (ḍekkŭ cēyar (kasāra).)

てっきょ 撤去 〜する പിന്മാറുക; ഒഴിച്ചുപോവുക; മാറ്റിവയ്ക്കുക. (pinmāṟuka; oḻiccupōvuka; māṟṟivayŭkkuka.)

てっきょう 鉄橋 ① ഇരുമ്പ് പാലം. (irumpŭ pālaṃ.) ②(鉄道の) തീവണ്ടിപ്പാലം. (tīvaṇṭippālaṃ.)

てっきり തീർച്ചയായും; നിസ്സംശയം. (tīrccayāyuṃ; nissaṃśayaṃ.) 〜そう思った അങ്ങനെതന്നെയെന്ന് ഞാൻ തീരുമാനിച്ചു. (aṅṅanetanneyennŭ ñān tīrumāniccu.)

てっきん 鉄筋
てっきん(コンクリート)鉄筋(コンクリート) റീഇൻഫൊർസ്ഡ് കോൺക്രീറ്റ്; ഫെറോകോൺക്രീറ്റ്. (rīinphorsḍŭ kōṇkrīṟṟŭ; pheṟōkōṇkrīṟṟŭ.)

TeX (テック) COMPUT (കംപ്യൂട്ടർ) റ്റീഎക്സ് (ഇലക്ട്രോണിക്സ്). ((kampyūṭṭar) ṟṟīeksŭ (ilakṭrōniksŭ).)

てつくず 鉄屑 സ്ക്രേപ്പ്; ഇരുമ്പ്. (skrēppŭ; irumpŭ.)

てづくり 手作り 〜の കൈകൊണ്ടുണ്ടാക്കിയ; വീട്ടിലുണ്ടാക്കിയ. (kaikoṇṭuṇṭākkiya; vīṭṭiluṇṭākkiya.)

てつけ 手付
てつけ(きん)手付(金) അച്ചാരം; നിരതദ്രവ്യം. (accāraṃ; niratadravyaṃ.)

てっけん 鉄拳 മുഷ്ടി. (muṣṭi.) 〜を加える മുഷ്ടിചുരുട്ടി ഇടിക്കുക. (muṣṭicuruṭṭi iṭikkuka.)

てっけんせいさい 鉄拳制裁 മുഷ്ടിപ്രയോഗശിക്ഷ (നടപ്പാക്കുക). (muṣṭiprayōgaśikṣa (naṭappākkuka).)

てっこう 鉄工 ലോഹപ്പണിക്കാരൻ; കൊല്ലൻ. (lōhappaṇikkāran; kollan.)

てっこうじょ 鉄工所 ഇരുമ്പ് പണിശാല; കൊല്ലപ്പുര. (irumpŭ paṇiśāla; kollappura.)

てっこう 鉄鉱
てっこうせき 鉄鉱(石) ഇരുമ്പയിര്. (irumpayirŭ.)

てっこうぎょう 鉄鋼業 ഇരുമ്പുരുക്ക് വ്യവസായം. (irumpurukkŭ vyavasāyaṃ.)

てつごうし 鉄格子 ഇരുമ്പഴികൾ. (irumpaḻikaḷ.) 〜のはまった ഇരുമ്പഴികളുള്ള (ജാലകം). (irumpaḻikaḷuḷḷa (jālakaṃ).)

てっこく 敵国 ശത്രുരാജ്യം. (śatrurājyaṃ.)

てっこつ 鉄骨 ഇരുമ്പ് (ഉരുക്ക്) ചട്ടക്കൂട്. (irumpŭ (urukkŭ) caṭṭakkūṭŭ.)

てつざい 鉄材 ഇരുമ്പിന്റെ (ഇരുമ്പുകൊണ്ടുള്ള). (irumpinṟe (irumpukoṇṭuḷḷa).)

てつざい 鉄剤 MED] ഇരുമ്പ് (ടോണിക്ക്). (irumpŭ (ṭōṇikkŭ).)

てっさく 鉄索 ① കേബിൾ. (kēbiḷ.) ②(運搬用)കേബിൾ (മാർഗ്ഗം). (kēbiḷ (mārggaṃ).)

デッサン [F. *dessin*] സ്കെച്ച്; രൂപരേഖ. (skeccŭ; rūparēkha.)

てっしゅう 撤収 പിന്മാറ്റം; മാറ്റിവയ്ക്കൽ. (pinmāṟṟaṃ; māṟṟivayŭkkal.) 〜する പിന്മാറുക; മാറ്റിവയ്ക്കുക. (pinmāṟuka; māṟṟivayŭkkuka.)

てつじょうもう 鉄条網 〜を張る മുൾക്കമ്പിവേലി വലിച്ചുകെട്ടുക. (muḷkkampivēli valiccukeṭṭuka.)

てつじん 哲人 വിവേകി; പണ്ഡിതൻ; യോഗി; തത്ത്വചിന്തകൻ. (vivēki; paṇḍitan; yōgi; tattvacintakan.)

てっする 徹する ①《熱中》ഉഴിഞ്ഞുവയ്ക്കുക. (uḻiññuvayŭkkuka.) ②(骨身に)മുഴുവൻ സമയവും ഉഴിഞ്ഞുവയ്ക്കുക. (muḻuvan samayavuṃ uḻiññuvayŭkkuka.) ③(夜を)രാത്രിമുഴുവൻ (ഒരേ കാര്യത്തിനായി) ചെലവഴിക്കുക. (rātrimuḻuvan (orē kāryattināyi) celavaḻikkuka.)

てっせん 鉄線 ① ഇരുമ്പുകമ്പി. (irumpukampi.) ② BOT ഒരുതരം പൂച്ചെടി. (orutaraṃ pūcceṭi.)

てっそく 鉄則 കർക്കശമായ നിയമം. (karkkaśamāya niyamaṃ.)

てったい 撤退 പിന്മാറൽ; പിന്തിരിയൽ. (pinmāṟal; pintiriyal.) 〜する പിൻവലിക്കുക; പിന്മാറുക. (pinvalikkuka; pinmāṟuka.)

てつだい 手伝い ① സഹായം. (sahāyaṃ.) ②［人］സഹായി; ജോലിക്കാർ. (sahāyi; jōlikkār.) ③(お手伝いさん)വീട്ടുവേലക്കാർ. (vīṭṭuvēlakkār.)

てつだう 手伝う സഹായിക്കുക; സഹായഹസ്തം നീട്ടുക. (sahāyikkuka; sahāyahastaṃ nīṭṭuka.)

でっち 丁稚 അപ്രൻറീസ്; കടയിൽ നില്ക്കുന്ന ആൾ. (apranṟīsŭ; kaṭayil nilkkunna āḷ.)

でっちぼうこう(をする) 丁稚奉公(をする) ഒരാളുടെ അപ്രന്റീസ് ആയി പ്രവർത്തിക്കുക. (orāḷuṭe apranṟīsɯ āyi pravarttikkuka.)
でっちあげ 捏ち上げ ～の കപടമായ; കെട്ടിച്ചമച്ച. (kapaṭamāya; keṭṭiccamacca.)
でっちあげる 捏ち上げる (കെട്ടുകഥ)കളുണ്ടാക്കുക; കണ്ടുപിടിക്കുക. ((keṭṭukatha)kaḷuṇṭākkuka; kaṇṭupiṭikkuka.)
てっちゅう 鉄柱 ഇരുമ്പ് തൂൺ. (irumpɯ tūṇ.)
てっつい 鉄槌 ～を下す തകർപ്പൻ ഇടി കൊടുക്കുക. (takarppan iṭi koṭukkuka.)
てつづき 手続 ～をする[ふむ](形式);(手順);(起訴);(措置). (വിവാഹമോചനത്തിനുള്ള) നടപടിക്രമങ്ങൾ ചെയ്തുതീർക്കുക; എല്ലാ നടപടികളും പൂർത്തിയാക്കുക. ((vivāhamōcanattinnuḷḷa) naṭapaṭikramaṅṅaḷ ceytutīrkkuka; ellā naṭapaṭikaḷum pūrttiyākkuka.)
てってい 徹底
～する(痛感[തൂക്കൻ]させる[സസെരു])(知[ശി]らせる[രസെരു])(通[തൂ]じる[ജിരു])(ഒരാളെ) ബോദ്ധ്യപ്പെടുത്തുക; വ്യക്തത നൽകുക; ((orāḷe) bōddhyappeṭuttuka; vyaktata nalkuka;) ～的な(に) വിശദമായ (മായി); വിസ്തരിച്ച(വിസ്തരിച്ച്); സമഗ്രമായ(മായി). (viśadamāya (māyi); vistaricca(vistariccɯ); samagramāya(māyi).)
デッド
デッドエンド ഡെഡ്ഡ് എൻഡ്; പുരോഗമനം അസാദ്ധ്യമായ ഘട്ടം. (ḍeḍḍɯ enḍɯ; purōgamanaṃ asāddhyamāya ghaṭṭaṃ.)
デッドストック വിൽക്കാനാവാതെ കെട്ടിക്കിടക്കുന്ന ചരക്ക്; ഡെഡ് സ്റ്റോക്ക്. (vilkkānāvāte keṭṭikkiṭakkunna carakkɯ; ḍeḍɯ sṟṟōkkɯ.)
デッドヒート (ഒന്നിലധികം മത്സരാർത്ഥികൾ ഒരേസമയം ലക്ഷ്യം കണ്ടെത്തുന്ന ഓട്ടമത്സരം) ഡെഡ്ഹീറ്റ്. ((onniladhikaṃ matsarārtthikaḷ orēsamayaṃ lakṣyaṃ kaṇṭettunna ōṭṭamatsaraṃ) ḍeḍhīṟṟɯ.)
デッドボール BASEBALL ഡെഡ്ബാൾ (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലും മറ്റും ബാളിൻറെ ഒരു പ്രത്യേക അവസ്ഥ). (ḍeḍbāḷ (beysbāḷkkaḷiyilum maṟṟuṃ bāḷinṟe oru pratyēka avastha).)
デッドラインにまにあう デッドラインに間に合う ഡെഡ് ലൈൻ (സമയപരിധി) മീറ്റ് ചെയ്യുക. (ḍeḍɯ lain (samayaparidhi) mīṟṟɯ ceyyuka.)
デッドロック സ്തംഭനാവസ്ഥ; ഡെഡ് ലൊക്ക്. (stambhanāvastha; ḍeḍɯ lokkɯ.)
てっとう 鉄塔 (高圧線の)ഉരുക്കുഗോപുരം; പൈലൊൺ (ഗോപുരാകൃതിയിലുള്ള ഇരുമ്പ് ചട്ടം). (urukkugōpuraṃ; pailoṇ (gōpurākṛtiyiluḷḷa irumpɯ caṭṭaṃ).)
てつどう 鉄道 തീവണ്ടിപ്പാത; റെയിൽപ്പാത. (tīvaṇṭippāta; ṟeyilppāta.) ～を敷く റെയിൽ ഇടുക; റെയിൽപ്പാത വിരിക്കുക. (ṟeyil iṭuka; ṟeyilppāta virikkuka.)
てつどうあんないじょ 鉄道案内所 റെയിൽവെ വിവരാന്വേഷണ ആപ്പീസ്. (ṟeyilve vivarānvēṣaṇa āppīsɯ.)
てつどうじこ 鉄道事故 തീവണ്ടിയപകടം. (tīvaṇṭiyapakaṭaṃ.)
てつどうじさつする 鉄道自殺する തീവണ്ടിയ്ക്ക് തലവെച്ച് മരിക്കുക. (tīvaṇṭiykkɯ talaveccu marikkuka.)
てつどうじゅうぎょういん(けいさつたいいん)鉄道従業員(警察隊員) റെയിൽവെ പണിക്കാരൻ (പോലീസ് ഓഫീസർ). (ṟeyilve paṇikkāran (pōlīsɯ ōphīsar).)
てつどうせんろ 鉄道線路 റെയിൽപ്പാത. (ṟeyilppāta.)
てつどうびんで 鉄道便で റെയിൽമാർഗ്ഗം. (ṟeyilmārggaṃ.)
てつどうもう 鉄道網 റെയിൽപ്പാതാ ശൃംഖല. (ṟeyilppātā śṛṃkhala.)
てっとうてつび 徹頭徹尾 സമഗ്രമായി; ആകെ മൊത്തം; ഓരോ ഇഞ്ചും; ആദ്യാവസാനം; ആദ്യംമുതൽ അന്ത്യംവരെ. (samagramāyi; āke mottaṃ; ōrō iñcuṃ; ādyāvasānaṃ; ādyammutal antyaṃvare.)
てっとりばやい 手っ取り早い എളുപ്പം. (eḷuppaṃ.) 手っ取り早く എളുപ്പത്തിൽ; വേഗത്തിൽ (eḷuppattil; vēgattil) 手っ取り早く言えば ചുരുക്കിപ്പറഞ്ഞാൽ. (curukkippaṟaññāl.)
でっぱ 出歯 ഉന്തിനിൽക്കുന്ന പല്ല്. (untinilkkunna pallɯ.)
てっぱい 撤廃 ～する(禁令を). ഉടച്ചുനീക്കുക; ഇല്ലാതാക്കുക; (നിരോധനം) നീക്കുക. (uṭaccunīkkuka; illātākkuka; (nirōdhanaṃ) nīkkuka.)
でっぱる 出っ張る ☞ 出張(でば)る.
てっぱん 鉄板 ഇരുമ്പ് തളിക. (irumpɯ taḷika.)
てっぴつ 鉄筆 ① സ്റ്റെൻസിൽപെൻ; സ്റ്റൈലസ്. (sṟṟensilpen; sṟṟailasɯ.) ② (彫刻用)സ്റ്റീൽ പെൻ (ലോഹത്തിൽ മുദ്രണം ചെയ്യുന്ന). (sṟṟīl pen (lōhattil mudraṇaṃ ceyyunna).)
てつびん 鉄瓶 ഇരുമ്പുകൊണ്ടുള്ള കെറ്റിൽ. (irumpukoṇṭuḷḷa keṟṟil.)
でっぷり ～した മേദസ്സുറ്റ; തടിച്ച. (mēdassuṟṟa; taṭicca.)
てつぶん 鉄分 ഇരുമ്പിന്റെ അംശം (രക്തത്തിൽ). (irumpinṟe aṃśaṃ (raktattil).)
てつぶん 鉄粉 രാക്കുപൊടി (ഇരുമ്പിന്റെ). (rākkupoṭi (irumpinṟe).)
てっぺい 撤兵 ～する സേനയെ പിൻവലിക്കുക; ഒഴിച്ചുപോരുക. (sēnaye pinvalikkuka; oḻiccupōruka.)
てっぺき 鉄壁 ～の പിടിച്ചെടുക്കാനസാദ്ധ്യമായ; ഒരുവിധത്തിലും കീഴ്പ്പെടുത്താനാവാത്ത. (piṭicceṭukkānasāddhyamāya; oruvidhattiluṃ kīḻppeṭuttānāvātta.)
てっぺん 天辺 ① ഉച്ചകോടി. (uccakōṭi.) ② (山の)മുകളറ്റം. (mukaḷaṟṟaṃ.) 頭の～から足の爪先まで മൂർദ്ധാവ് മുതൽ കാൽനഖം വരെ. (mūrddhāvɯ mutal kālnakhaṃ vare.)
てつぼう 鉄棒 (体操の)സമാന്തരബാർ (കായികാഭ്യാസത്തിനുള്ള). (samāntarabār (kāyikābhyāsattinuḷḷa).)
てっぽう 鉄砲 തോക്ക്; കൈത്തോക്ക്. (tōkkɯ; kaittōkkɯ.) ～を打つ വെടിവയ്ക്കുക. (veṭivaykkuka.)
てっぽうだま 鉄砲玉 ① വെടിയുണ്ട. (veṭiyuṇṭa.) ② (使者) നഷ്ടപ്പെട്ട സന്ദേശവാഹകൻ. (naṣṭappeṭṭa sandēśavāhakan.)
てっぽうみず 鉄砲水 ഉരുൾപൊട്ടൽ. (uruḷpoṭṭal.)
テッポウユリ 鉄砲百合 ട്രംപറ്റ് ലില്ലി (പൂച്ചെടി). (ṭrampaṟṟɯ lilli (pūcceṭi).)
てづまり 手詰まり ～である(金に困る);(せっぱ詰まる). കയ്യിൽ കാശില്ലാതെ വലയുക; കാശിന്ന് യാതൊരു വഴിയുമില്ലാതിരിക്കുക. (kayyil kāśillāte valayuka; kāśinnɯ yātoru vaḻiyumillātirikkuka.)
てつめんぴ 鉄面皮
～な ലജ്ജയില്ലാത്ത; മര്യാദകെട്ട; അധികപ്രസംഗിയായ; (lajjayillātta; maryādakeṭṭa; adhikaprasaṃgiyāya;) ～にも…する ... ചെയ്യാനുള്ള ചങ്കൂറ്റമുണ്ടായിരിക്കുക. (... ceyyānuḷḷa caṅkūṟṟamuṇṭāyirikkuka.)
てつや 徹夜
～する രാത്രിമുഴുവൻ ഉണർന്നിരിക്കുക; (rātrimuḻuvan uṇarnnirikkuka;) ～の[で] രാത്രിമുഴുവൻ. (rātrimuḻuvan.)
てつり 哲理 തത്ത്വശാസ്ത്രം. (tattvaśāstraṃ.)
てづり 手釣 ചൂണ്ടയിടൽ (കൈയിൽ പിടിച്ചുള്ള). (cūṇṭayiṭal (kaiyil piṭiccuḷḷa).)
てづる 手蔓 ☞ 伝手(つて).
てつわん 鉄腕
てつわんとうしゅ 鉄腕投手 BASEBALL ഉരുക്കുമുഷ്ടിയോടെ പന്തടിക്കുന്ന ആൾ (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിൽ). (urukkumuṣṭiyōṭe pantaṭikkunna āḷ (beysbāḷkkaḷiyil).)
テディベア റ്റെഡ്ഡീബെയർ (കരടി). (ṟṟeḍḍībeyar (karaṭi).)
でどころ 出所 ☞ 出所(しゅっしょ).

テトラ ICHTHYOLOGY ടെട്രാ (അലങ്കാരമത്സ്യം). (ṭeṭrā (alaṅkāramatsyaṃ).)

テトラクロロエチレン CHEM (രസതന്ത്രം) ടെട്രാക്ലോറോ എത്തിലീൻ. ((rasatantraṃ) ṭeṭrāklōṟō ettilīn.)

テトラポッド 《商標》 (വ്യാപാരമുദ്ര) ടെട്രാപോഡ് (മുക്കാലി). ((vyāpāramudra) ṭeṭrāpōḍŭ (mukkāli).)

てどり 手取り ① യഥാർത്ഥ വരുമാനം. (yathārttha varumānaṃ.) ② （純益）അറ്റാദായം. (aṟṟādāyaṃ.) ③ ［給料］നികുതികളും മറ്റും കിഴിച്ച ബാക്കിയുള്ള ശമ്പളം. (nikutikaḷuṃ maṟṟuṃ kiḻiccu bākkiyuḷḷa śampaḷaṃ.)

てとりあしとり 手とり足とり ①（無理に）നിർബന്ധിച്ച്. (nirbandhiccŭ.) ②（丁寧に）തികഞ്ഞശ്രദ്ധയും ദയയും കാട്ടിക്കൊണ്ട്. (tikaññaśraddhayuṃ dayayuṃ kāṭṭikkoṇṭŭ.)

テトロドトキシン （フグ毒）ടെട്രൊഡൊറ്റോക്സിൻ (പൂഹ്മത്സ്യത്തിന്റെ വിഷം). (ṭeṭroḍoṟṟōksin (phugumatsyattinṟe viṣaṃ).)

テナー ☞ テノール.

でないと അല്ലെങ്കിൽ; അതല്ലെങ്കിൽ. (alleṅkil; atalleṅkil.)

てなおし 手直し പിന്നീട് ക്രമപ്പെടുത്തൽ. (pinnīṭŭ kramappeṭuttal.)

でなおす 出直す ① വീണ്ടും സന്ദർശിക്കുക. (vīṇṭuṃ sandarśikkuka.) ②（新規に）പുതുതായി വീണ്ടും തുടങ്ങുക. (pututāyi vīṇṭuṃ tuṭaṅṅuka.)

テナガザル 手長猿 നീണ്ടകയ്യുള്ള കുരങ്ങ്. (nīṇṭakayyuḷḷa kuraṅṅŭ.)

てなずける 手懐ける ①（味方にする）സൗഹാർദ്ദത്തിലാക്കുക (ഒരാളെ). (sauhārddattilākkuka (orāḷe).) ②（動物を）(മൃഗങ്ങളെ) മെരുക്കിയെടുക്കുക. ((mṛgaṅṅaḷe) merukkiyeṭukkuka.)

てなべ 手鍋 തളിക; വറവുചട്ടി. (taḷika; vaṟavucaṭṭi.)

てなみ 手並 ～を見せる ഒരാളുടെ വൈദഗ്ധ്യം പ്രകടിപ്പിക്കുക. (orāḷuṭe vaidagddhyaṃ prakaṭippikkuka.)

てならい 手習い ☞ 習字. 60 の～പ്രായം പഠിപ്പിനൊരു തടസ്സമേയല്ല. (prāyaṃ paṭhippinoru taṭassamēyalla.)

てなれる 手慣れる 手慣れている വൈദഗ്ധ്യമുണ്ടായിരിക്കുക; നല്ല പരിചയമുണ്ടായിരിക്കുക. (vaidagddhyamuṇṭāyirikkuka; nalla paricayamuṇṭāyirikkuka.)

テナント റ്റെനന്റ് (വാടകക്കാരൻ). (ṟṟenanṟŭ (vāṭakakkāran).)

テニス ടെന്നീസ്. (ṭennīsŭ.)

テニスコート ① ടെന്നീസ് കോർട്ട്. (ṭennīsŭ kōrṭṭŭ.) ②（土の）ക്ലേകോർട്ട്. (klekōrṭṭŭ.) ③（アンツーカーの）എല്ലാ കാലാവസ്ഥയിലും ഉപയോഗിക്കാവുന്ന കോർട്ട്. (ellā kālāvasthayiluṃ upayōgikkāvunna kōrṭṭŭ.)④ ലൗൺ കോർട്ട്. (lauṇ kōrṭṭŭ.)

テニスせんしゅ テニス選手 ടെന്നീസ് കളിക്കാരൻ. (ṭennīsŭ kaḷikkāran.)

テニスひじ テニス肘 ടെന്നീസ് എൽബൊ. (ṭennīsŭ elbo.)

デニム ഡെനിം (ശീല). (ḍenīṃ (śīla).) ～のズボン ഡെനിം പാന്റ്സ്. (ḍenīṃ pānṟsŭ.)

てにもつ 手荷物 കയ്യിൽ പിടിക്കുന്ന ബാഗ്ഗേജ്; ലഗ്ഗേജ്. (kayyil piṭikkunna bāggējŭ; laggējŭ.) *☞ 手回り（品）. ～を預ける ബാഗ്ഗേജ് ചെക്കുചെയ്യുക (സൂക്ഷിക്കാൻ ഏല്പിക്കുക (ഹോട്ടലിലും മറ്റും). (bāggējŭ cekkuceyyuka (sūkṣikkān ēlpikkuka (hōṭṭalilum maṟṟuṃ).)

てにもつあずかりしょう 手荷物預り証 ബാഗ്ഗേജ് ചെക്കുചെയ്തതിന്നുള്ള തെളിവ്; ലഗ്ഗേജ് ചെക്കുചെയ്തതിന്നുള്ള തെളിവ്. (bāggējŭ cekkuceytatinnuḷḷa teḷivŭ; laggējŭ cekkuceytatinnuḷḷa teḷivŭ.)

てにもついちじあずかりじょ 手荷物一時預り所 ① ക്ലോക്ക് റൂം; ചെക്ക് റൂം. (klōkkŭ rūm; cekkŭ rūm.) ②［駅の］ബാഗ്ഗേജ് റൂം; ലെഫ്റ്റ് ലഗ്ഗേജ് ഓഫീസ്. (bāggējŭ rūm; lephṟṟŭ laggējŭ ōphīsŭ.)

てにもつとりあつかいじょ 手荷物取扱所 ബാഗ്ഗേജ് (ലഗ്ഗേജ്) ഓഫീസ്. (bāggējŭ (laggējŭ) ōphīsŭ.)

てぬい 手縫い ～の കൈകൊണ്ട് തുന്നിയ. (kaikoṇṭŭ tunniya.)

てぬかり 手抜かり ☞ 手落ち.

てぬき 手抜き കൈപ്പിഴ; അശ്രദ്ധ. (kaippiḻa; aśraddha.)

てぬきこうじ 手抜き工事 കള്ളപ്പണി; പിഴവുള്ള പണി. (kaḷḷappaṇi; piḻavuḷḷa paṇi.)

てぬぐい 手拭 തോർത്ത്; ടവൽ. (tōrttŭ; ṭaval.) *☞ タオル.

てぬるい 手緩い കർക്കശമല്ലാത്ത; ഉദാരമായ; തണുപ്പൻമട്ടിലുള്ള; അയഞ്ഞ. (karkkaśamallātta; udārамāya; taṇuppanmaṭṭiluḷḷa; ayañña.)

てのうち 手の内
～を見せる（技量［ഗിര്യോ］）（意図［ഇത്തൊ］）ഒരാളുടെ സാമർത്ഥ്യം പ്രകടിപ്പിക്കുക; കഴിവുകൾ വെളിപ്പെടുത്തുക; (orāḷuṭe sāmartthyaṃ prakaṭippikkuka; kaḻivukaḷ veḷippeṭuttuka;) ～を見すかされる ഒരാളുടെ ദൗർബല്യം കണ്ടുപിടിക്കപ്പെടുക. (orāḷuṭe daurbalyaṃ kaṇṭupiṭikkappeṭuka.)

てのうら 手の裏 ～を返すように തൽക്ഷണം; പൊടുന്നനവെ; തികച്ചും വ്യത്യസ്തമായി (ഒരാളോട് പെരുമാറുക). (talkṣaṇaṃ; poṭunnanave; tikaccuṃ vyatyastamāyi (orāḷōṭŭ perumāṟuka).)

テノール ① MUS (സംഗീതം) ടെനർ (പുരുഷസ്വരം; മാദ്ധ്യമസ്വരം). ((saṃgītaṃ) ṭenar (puruṣasvaraṃ; māddhyamasvaraṃ).) ②（歌手）ടെനർ സംഗീതജ്ഞൻ. (ṭenar saṃgītajñan.)

てのこう 手の甲 കൈപ്പത്തിയുടെ പിൻപുറം. (kaippattiyuṭe pinpuṟaṃ.)

てのすじ 手の筋 കൈരേഖ. (kairēkha.)

てのひら 掌 കൈപ്പത്തി. (kaippatti.) ～を返すように *☞ 手の裏.

デノミ,デノミネーション റീഡിനോമിനേഷൻ; പുനർനാമനിർണ്ണയം. (rīḍinōminēṣan; punarnāmanirṇṇayaṃ.)

てば 手羽 ①［手羽先］കോഴിയുടെ ചിറക്. (kōḻiyuṭe ciṟakŭ.) ② വിങ്ങ് സ്റ്റിക്ക് (കോഴിയുടെ). (viṅṅŭ sṟṟikkŭ (kōḻiyuṭe).)

では എന്നാൽ...; -അപ്പോൾ; ശരി...; അങ്ങനെയാണെങ്കിൽ...; -ആനിലയ്ക്ക്. (ennāl...; -appōḷ; śari...; aṅṅaneyāṇeṅkil...; -ānilaykkŭ.) ～また［別れの挨拶］(യാത്രാമൊഴി) -എന്നാൽ പിന്നെ (നാളെ/അടുത്ത തിങ്കളാഴ്ച) കാണാം; ശരി പോട്ടെ.../ പോയ് വരു./ ശുഭയാത്ര. ((yātrāmoḻi) -ennāl pinne (nāḷe/aṭutta tiṅkaḷāḻca) kāṇāṃ; śari pōṭṭe.../ pōyŭ varū./ śubhayātra.)

デパート ഡിപ്പാർട്ട്മെന്റ് സ്റ്റോർ. (ḍippārṭṭmenṟŭ sṟṟōr.)

てはい 手配 ～する（警察が）. ഒരുക്കം കൂട്ടുക; തിരയുക(പോലീസ്). (orukkaṃ kūṭṭuka; tirayuka(pōlīsŭ).)

てはいしゃしん 手配写真 ① പിടികിട്ടാത്ത കുറ്റവാളിയുടെ ഫോട്ടോ. (piṭikiṭṭātta kuṟṟavāḷiyuṭe phōṭṭō.) ② *Slang* മഗ്ഷോട്ട് (ഫോട്ടോ). (magṣōṭṭŭ (phōṭṭō).)

てはいしょ 手配書 പോലീസ് ബുള്ളറ്റിൻ. (pōlīsŭ buḷḷaṟṟin.)

デバイス (കമ്പ്യൂട്ടർ) ഡിവൈസ്. ((kampyūṭṭar) ḍivaisŭ.)

デバイスドライバー (കമ്പ്യൂട്ടർ) ഡിവൈസ് ഡ്രൈവർ. ((kampyūṭṭar) ḍivaisŭ ḍraivar.)

ではいり 出入り
～する വരികയും പോവുകയും ചെയ്യുക; ഇടയ്ക്കിടെ വരിക/പോവുക; (varikayuṃ pōvukayuṃ ceyyuka; iṭaykkiṭe varika/pōvuka;) 金の～പണത്തിൻറെ വരവും ചെലവും. (paṇattinṟe varavuṃ celavuṃ.)

でいりぐち 出入り口 (പ്രവേശന)വാതിൽ; കവാടം. ((pravēśana)vātil; kavāṭaṃ.)

てばこ 手箱 പെട്ടി; പേടകം. (peṭṭi; pēṭakaṃ.)

てはじめ 手始め ～に ആരംഭത്തിൽ; തുടക്കത്തിൽ. (ārambhattil; tuṭakkattil.)

てはず 手筈 പദ്ധതി; ഒരുക്കങ്ങൾ. (paddhati; orukkaṅṅaḷ.) ～を決める ഒരുക്കങ്ങൾ തുടങ്ങുക. (orukkaṅṅaḷ tuṭaṅṅuka.)

てばた 手旗 കൊടി. (koṭi.)

てばたしんごう 手旗信号 കൊടി ഉപയോഗിച്ച് അടയാളം കാട്ടൽ; രണ്ടു കൊടികൾ ഉപയോഗിച്ചു സിഗ്നലുകൾ നല്കുന്ന സംവിധാനം. (koṭi upayōgiccɨ aṭayāḷam kāṭṭal; ranṭu koṭikaḷ upayōgiccu signalukaḷ nalkunna saṃvidhānaṃ.)

デバッグ ഡിബഗ്ഗ് (കമ്പ്യൂട്ടറിലും തന്ത്രപ്രധാന മുറികളിലും ചാരപ്രവർത്തനവും വൈറസും മറ്റും ഇല്ലാതാക്കുക). (dibaggɨ (kampyūṭṭarilum tantrapradhāna murikaḷilum cārapravarttanavuṃ vairasuṃ marruṃ illātākkuka).)

てばな 手鼻 ～をかむ മൂക്ക് ചീറ്റുക (വിരലുകൊണ്ട്); വിരലുകൊണ്ട് മൂക്ക് പിഴിയുക. (mūkkɨ cīrruka (viralukoṇṭɨ); viralukoṇṭɨ mūkkɨ piḻiyuka.)

でばな 出鼻 ～を挫かれる ആരംഭത്തിൽത്തന്നെ പരിഭ്രാന്തനാവുക/നിരാശാഭരിതനാവുക. (ārambhattilttanne paribhrāntanāvuka/nirāśābharitanāvuka.)

てばなし 手放し ～で[露骨に]രണ്ടുകയ്യും നീട്ടി; നിരുപാധികം. (raṇṭukayyuṃ nīṭṭi; nirupādhikaṃ.)

てばなす 手放す ①［譲渡］കൈവിടുക; വിട്ടുകൊടുക്കുക. (kaiviṭuka; viṭṭukoṭukkuka.) ②（子供などを）അയയ്ക്കുക (കുട്ടികളെയും മറ്റും). (ayaykkuka (kuṭṭikaḷeyum marruṃ).)

でばぼうちょう 出刃庖丁 അടുക്കളക്കത്തി. (aṭukkaḷakkatti.)

てばやい 手早い ～(手早く)വളരെവേഗം; കൃത്യനിഷ്ഠയോടെ; ഉടനടൻ; ചുണയോടെ. (vaḷarevēgam; kr̥tyaniṣṭhayōṭe; uṭanuṭan; cuṇayōṭe.)

ではらう 出払う ①（人が）(ആളുകൾ) എല്ലാവരും പുറത്താവുക. ((āḷukaḷ) ellāvarum purattāvuka.) ②（品物が）(സാധനങ്ങൾ) ഒക്കെ വിറ്റുപോവുക. ((sādhanaṅṅaḷ) okke virrupōvuka.)

でばる 出張る ［出っぱる］തള്ളിനില്ക്കുക; ഉന്തിനില്ക്കുക. (taḷḷinilkkuka; untinilkkuka.)

でばん 出番 ഒരാളുടെ മുറ(ക്രമം); അവസരം. (orāḷuṭe mura(kramaṃ); avasaraṃ.)

てびかえ 手控 ［覚書］നോട്ടുപുസ്തകം. (nōṭṭupustaka.)

てびかえる 手控える പിടിച്ചുവയ്ക്കുക (തീരുമാനവും മറ്റും); വയ്ച്ച് താമസിപ്പിക്കുക. (piṭiccuvaykkuka (tīrumānavuṃ marruṃ); vayccɨ tāmasippikkuka.)

てびき 手引 ①［案内］മാർഗ്ഗനിർദ്ദേശം. (mārgganirddēśaṃ.) ②（人・書）മാർഗ്ഗനിർദ്ദേശകൻ. (mārgganirddēśakan.) ③（紹介）പരിചയപ്പെടുത്തൽ. (paricayappeṭuttal.) ～をする മാർഗ്ഗനിർദ്ദേശം നല്കുക; പരിചയപ്പെടുത്തുക. (mārgganirddēśaṃ nalkuka; paricayappeṭuttuka.)

デビスカップ ഡേവിസ്കപ്പ് (ടെന്നീസ്). (ḍēviskappɨ (ṭennīsɨ).)

デビットカード ഡെബിറ്റ് കാർഡ്. (ḍebirrɨ kārḍɨ.)

てひどい 手酷い കർക്കശമായ; കഠിനമായ; പരുഷമായ. (karkkaśamāya; kaṭhinamāya; paruṣamāya.) 手酷く നിഷ്കരുണം. (niṣkaruṇaṃ.)

デビュー ⟦F.⟧ ഡിബ്യൂ (അരങ്ങേറ്റം; ആദ്യപ്രവേശം). (ḍibyū (araṅṅērraṃ; ādyapravēśaṃ).)

デビューアルバム ഡിബ്യൂ (ആദ്യത്തെ) ആൽബം. (ḍibyū (ādyatte) ālbaṃ.)

てびょうし 手拍子 ～をとる കൈകൊണ്ട് താളംപിടിച്ച് നേരംപോക്കുക. (kaikoṇṭɨ tāḷampiṭiccɨ nērampōkkuka.)

デビル ഡെവിൾ (ഭൂതം). (ḍeviḷ (bhūtaṃ).)

てびろい 手広い വിപുലമായ; വിസ്താരമുള്ള. (vipulamāya; vistāramuḷḷa.) 手広く വിപുലമായി; വലിയതോതിൽ. (vipulamāyi; valiyatōtil.)

TeX (テフ) ☞TeX（テック）. ടെക്സ്; (ṭeksɨ;)

でぶ തടിച്ചുകൊഴുത്ത. (taṭiccukoḻutta.) ～の തടിയനായ. (taṭiyanāya.)

デファクトスタンダード 《事実上の標準》ഡിഫാക്റ്റൊ സ്റ്റാൻഡാർഡ്: യഥാർത്ഥ നിലവാരം. (ḍiphākṭo srrānḍārḍɨ: yathārttha nilavāraṃ.)

デフォルト ഡിഫാൾട്ട്. (ḍiphālṭṭɨ.)

デフォルトせんげん デフォルト宣言 ഡിഫാൾട്ട് പ്രഖ്യാപനം. (ḍiphālṭṭɨ prakhyāpanaṃ.)

デフォルメ ART ഡിഫോർമേഷൻ; വൈകൃതം. (ḍiphōrmēṣan; vaikr̥taṃ.)

てふき 手拭き ടൂവാല; കർച്ചീഫ്. (tūvāla; karccīphɨ.)

てぶくろ 手袋 ① കയ്യുറകൾ. (kayyuṟakaḷ.) ②（親指だけ分れた）ഹസ്തകവചം (മിറ്റൻ). (hastakavacaṃ (mirran).)

でぶしょう 出無精 ～な（人）വീട്ടിൽത്തന്നെ ചടഞ്ഞുകൂടുന്ന ആൾ (വീട് സൂക്ഷിപ്പുകാരൻ). (vīṭṭilttanne caṭaññukūṭunna āḷ (vīṭɨ sūkṣippkāran).)

てぶそく 手不足 ～である വേണ്ടത്ര ജോലിക്കാർ ഇല്ലാതെവരിക. (vēṇṭatra jōlikkār illātevarika.)

てふだ 手札 （トランプ）(ശീട്ടുകളിയിലെ) ഒരു കൈ. ((śīṭṭukaḷiyile) oru kai.)

てふだがた 手札形 （写真）ശീട്ടിന്റെ വലുപ്പത്തിലുള്ള (ഫോട്ടോ). (śīṭṭinre valuppattiluḷḷa (phōṭṭō).)

でふね 出船 പുറത്തേക്ക് പോകുന്ന കപ്പൽ. (purattēkkɨ pōkunna kappal.)

でふねいりふね 出船入船 പോകുന്നതും വരുന്നതുമായ കപ്പലുകൾ. (pōkunnatuṃ varunnatumāya kappalukaḷ.)

てぶら 手ぶら ～で ഒഴിഞ്ഞ കയ്യോടെ. (oḻiñña kayyōṭe.)

てぶり 手振り ☞ 手真似.

てぶれ 手振れ ～に気をつける കൈവിറയ്ക്കാതെ സൂക്ഷിക്കുക (കേമറയും മറ്റും). (kaiviṟaykkāte sūkṣikkuka (kēmaṟayuṃ marruṃ).)

デフレ，デフレーション ഡിഫ്ളേഷൻ; നാണ്യച്ചുരുക്കം. (ḍiphḷēṣan; nāṇyaccurukkaṃ.)

デフレスパイラル (സമ്പത്തികം നാണയച്ചുരുക്കം കൂടുതൽ നാണയച്ചുരുക്കത്തിലോട്ട് നയിക്കുന്ന പ്രതിഭാസം) ഡിഫ്ളേഷണറി സ്പൈറൽ. ((sampattikaṃ nāṇayaccurukkaṃ kūṭutal nāṇayaccurukkattilōṭṭɨ nayikkunna pratibhāsaṃ) ḍiphḷēṣaṇari spairal.)

デフレせいさく デフレ政策 ഡിഫ്ളേഷണറിയായ നയം. (ḍiphḷēṣaṇariyāya nayaṃ.)

テフロン 《商標》ടെഫ്ളോൺ. (ṭephḷōṇ.)

テフロンかこうの テフロン加工の ടെഫ്ളോൺ ലൈനിംഗോട് കൂടിയ. (ṭephḷōṇ lainiṃgōṭɨ kūṭiya.)

てぶんこ 手文庫 പെട്ടി; പെട്ടകം. (peṭṭi; peṭṭakaṃ.)

でべそ 出臍 തള്ളിനില്ക്കുന്ന പൊക്കിൾ. (taḷḷinilkkunna pokkiḷ.)

デベロッパー ഡിവലപ്പർ (ച്ഛായാഗ്രഹണ പ്രക്രിയയിൽ). (ḍivalappar (cchāyāgrahaṇa prakriyayil).)

てべんとう 手弁当 ～で(無給で). ശമ്പളമില്ലാതെ. (śampaḷamillāte.)

デポ ⟦F.⟧ ഡിപ്പോ (ദെപ്പോ). (ḍippō (deppō).)

デポジット

デポジットせい デポジット制 ഡെപ്പോസിറ്റ് സംവിധാനം. (ḍeppōsirrɨ saṃvidhānaṃ.)

てほどき 手解き　～する പഠിപ്പിക്കുക; പഠിപ്പിച്ചുതുടങ്ങുക. (paṭhippikkuka; paṭhippiccututaṅṅuka.)

てぼり 手彫り　～の കൈകൊണ്ട് കൊത്തിയെടുത്ത. (kaikoṇṭu kottiyeṭutta.)

てほん 手本　①《習字の》പകർപ്പ്. (pakarppu.) ②［模範］മാതൃക; ഉദാഹരണം. (mātṛka; udāharaṇaṃ.) ～にする മാതൃകയാക്കുക. (mātṛkayākkuka.)

デボンき デボン紀　GEOL ഡിവോണിയൻ യുഗം (പ്രാചീന ജീവശാസ്ത്രപഠനത്തിന്റെ ഭാഗം). (ḍivōṇiyan yugaṃ (prācīna jīvaśāstrapaṭhanattinṟe bhāgaṃ).)

てま 手間

～がかかる സമയമെടുക്കുക; ധാരാളം പ്രയത്നം ആവശ്യമായിവരിക; (samayameṭukkuka; dhārāḷaṃ prayatnaṃ āvaśyamāyivarika;) ～が省ける ബുദ്ധിമുട്ട് ഒഴിവാക്കുക; (buddhimuṭṭu oḻivākkuka;) ～はとらせません അധികം സമയമെടുക്കുകയില്ല; ഇപ്പോൾ കഴിയും. (adhikaṃ samayameṭukkukayilla; ippōḷ kaḻiyuṃ.)

デマ　തെറ്റായ കിംവദന്തി. (teṟṟāya kiṃvadanti.)

てまえ 手前　①ഞാൻ. (ñān.) ②（手前ども）നമ്മൾ. (nammaḷ.) ③（お前）നിങ്ങൾ. (niṅṅaḷ.) ④［こちら］ഈ ഭാഗത്ത്. (ī bhāgattu.) ⑤［茶の湯］ചായച്ചടങ്ങ് (ചായപ്പൂജ). (cāyaccaṭaṅṅu (cāyappūja).)

でまえ 出前　കേയ്റ്ററിംഗ് സർവീസ്;ഭക്ഷണം പാചകം ചെയ്തു വിതരണം ചെയ്യുന്ന സേവനം. (kēyṟṟariṃgu sarvīsu;bhakṣaṇaṃ pācakaṃ ceytu vitaraṇaṃ ceyyunna sēvanaṃ.) ～をする റെസ്റ്റോറണ്ടിൽനിന്നും -ആഹാരം കൊടുത്തയക്കുക. (resṟṟōraṇṭilninnuṃ -āhāraṃ koṭuttayakkuka.) ～を取る റെസ്റ്റോറണ്ടിൽനിന്നും -ആഹാരം കൊടുത്തയപ്പിക്കുക. (resṟṟōraṇṭilninnuṃ -āhāraṃ koṭuttayappikkuka.)

でまえもち 出前持ち　ഡെലിവറിബോയ്. (ḍelivaribōyu.)

てまえがって 手前勝手　☞ 勝手，自分勝手，身勝手.

てまえみそ 手前味噌　～を並べる ആത്മപ്രശംസ നടത്തുക; സ്വയം പ്രകീർത്തിക്കുക. (ātmapraśaṃsa naṭattuka; svayaṃ prakīrttikkuka.)

でまかせ 出任せ　～を言う അസംബന്ധം പറയുക. (asaṃbandhaṃ parayuka.)

てまくら 手枕　～をする കൈത്തണ്ടയിൽ തലവയ്ക്കുക. (kaittaṇṭayil talavaykkuka.)

デマゴーグ ഡെമഗോഗ് (ജനങ്ങളെ മുതലെടുക്കുന്ന ജനനേതാവ്). (ḍemagōgu (janaṅṅaḷe mutaleṭukkunna jananētāvu).)

てまちん 手間賃　ശമ്പളം; കൂലി. (śampaḷaṃ; kūli.)

でまど 出窓　പുറത്തോട്ട് തള്ളിനില്ക്കുന്ന ജാലകം. (puṟattōṭṭu taḷḷinilkkunna jālakaṃ.)

てまどる 手間取る　സമയമെടുക്കുക; താമസം വരുത്തുക. (samayameṭukkuka; tāmasaṃ varuttuka.)

てまね 手真似

～をする ആംഗ്യം കാട്ടുക; അടയാളം കാട്ടുക; (āṃgyaṃ kāṭṭuka; aṭayāḷaṃ kāṭṭuka;) ～で話す ആംഗ്യത്തിലൂടെ സംസാരിക്കുക. (āṃgyattilūṭe saṃsārikkuka.)

てまねき 手招き　～する കൈകാട്ടി വിളിക്കുക. (kaikāṭṭi viḷikkuka.)

てまひま 手間暇　～かける സമയവും പ്രയത്നവും ചെലവഴിക്കുക. (samayavuṃ prayatnavuṃ celavaḻikkuka.)

てまめ 手まめ　～な ☞ まめ(な).

てまり 手鞠

てまり(うた)手鞠(歌)　കൈപ്പന്ത് (പാട്ട്). (kaippantu (pāṭṭu).)

てまわし 手回し

～をする ഒരുങ്ങിയിരിക്കുക; ഒരുക്കങ്ങൾ ചെയ്യുക; (oruṅṅiyirikkuka; orukkaṅṅaḷ ceyyuka;) ～が良い നല്ല നിലയിൽ ഒരുങ്ങിയിരിക്കുക. (nalla nilayil oruṅṅiyirikkuka.)

てまわり 手回り

てまわりひん 手回り品　സ്വന്തം സാധനങ്ങൾ; സ്വന്താവശ്യത്തിനുള്ള സാധനങ്ങൾ. (svantaṃ sādhanaṅṅaḷ; svantāvaśyattinuḷḷa sādhanaṅṅaḷ.) *☞ 手荷物.

でまわり 出回り　ലഭ്യത; സപ്ലൈ. (labhyata; saple.)

でまわりき 出回り期　കാലാകാലം ഉണ്ടാകുന്ന ഫലങ്ങളും മറ്റും. (kālākālaṃ uṇṭākunna phalaṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ.)

でまわる 出回る　വിപണിയിലെത്തുക; അങ്ങാടിയിൽ വാങ്ങാൻ കിട്ടുക. (vipaṇiyilettuka; aṅṅāṭiyil vāṅṅān kiṭṭuka.)

デマンドバス　ആവശ്യാനുസാരം ഓടുന്ന ബസ്സ്. (āvaśyānusāraṃ ōṭunna bassu.)

てみじか 手短　～に言えば ചുരുക്കിപ്പറയുകയാണെങ്കിൽ. (curukkipparayukayāṇeṅkil.)

でみせ 出店　ഉപഷോപ്പ്; ബ്രാഞ്ച് ഓഫീസ്. (upaṣōppu; brāñcu ōphīsu.)

デミタス　ഭക്ഷണത്തിനുശേഷം കാപ്പികഴിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ഒരുതരം കൊച്ച് കപ്പ്. (bhakṣaṇattinuśēṣaṃ kāppikaḻikkānupayōgikkunna orutaraṃ koccu kappu.)

てみやげ 手土産　ഉപഹാരം. (upahāraṃ.)

てむかう 手向かう　☞ 抵抗(する).

でむかえ 出迎え　～を受ける സ്വീകരിക്കപ്പെടുക. (svīkarikkappeṭuka.)

でむかえる 出迎える　സ്വീകരിക്കുക; സ്വീകരിക്കാൻ ചെല്ലുക (സ്റ്റേഷനിലോ മറ്റോ); ആദരിച്ച് സ്വീകരിക്കുക. (svīkarikkuka; svīkarikkān celluka (sṟṟēṣanilō maṟṟō); ādariccu svīkarikkuka.)

でむく 出向く　ചെല്ലുക. (celluka.)

でめ 出目　～の ഉണ്ടക്കണ്ണുകളുള്ള; കണ്ണുതള്ളിയ. (uṇṭakkaṇṇukaḷuḷḷa; kaṇṇutaḷḷiya.)

でめきん 出目金　ഉണ്ടക്കണ്ണുള്ള ഗോൾഡ് ഫിഷ് (സുവർണമത്സ്യം). (uṇṭakkaṇṇuḷḷa gōḷḍu phiṣu (suvarṇamatsyaṃ).)

デメリット　ഡിമെറിറ്റ്; ദൗർബ്ബല്യം. (ḍimeriṟṟu; daurbbalyaṃ.)

でも　①［それでも］എന്നാലും; എങ്കിലും. (ennāluṃ; eṅkiluṃ.) ②［だって］(間投詞) എന്തേ? (entē?) ③［もまた］കൂടി. (kūṭi.) ④［でさえ］പോലും. (pōluṃ.) ⑤［…とも］എന്നിരുന്നാലും; ഉണ്ടെങ്കിലും ഇല്ലെങ്കിലും. (ennirunnāluṃ; uṇṭeṅkiluṃ illeṅkiluṃ.) ⑥［どちらでも］എന്തും. (entuṃ.) ⑦［どれでも］ഏതായാലും. (ētāyāluṃ.) ⑧［なんでも］ഏതും. (ētuṃ.) ⑨［いつでも］എപ്പോളായാലും; എപ്പോഴെങ്കിലും. (eppōḷāyāluṃ; eppōḻeṅkiluṃ.) ⑩［どこでも］എവിടെയും. (eviṭeyuṃ.)

デモ

～を行う പ്രകടനം നടത്തുക; (prakaṭanaṃ naṭattuka;) ～に参加する (സംയുക്ത) പ്രകടനം സംഘടിപ്പിക്കുക ((saṃyukta) prakaṭanaṃ saṃghaṭippikkuka)

デモこうしん デモ行進　പ്രകടനജാഥ. (prakaṭanajātha.)

デモテープ　①ഡെമോൺസ്ട്രേഷൻ ടേപ്പ്. (ḍemōṇstrēṣan ṭēppu.) ②ഡെമൊ. (ḍemo.)

デモクラシー　ഡെമോക്രസി. (ḍemōkrasi.) ～の ഡെമോക്രാറ്റിക്. (ḍemōkrāṟṟiku.)

てもち 手持　ഓഹരികൾ; കൈമുതൽ. (ōharikaḷ; kaimutal.) 〜の കയ്യിലുള്ള. (kayyiluḷḷa.) 〜薄である അധികമൊന്നും കയ്യിരിപ്പില്ല. (adhikamonnuṃ kayyirippilla.)

てもちがいか 手持外貨　വിദേശനാണ്യനിധി. (vidēśanāṇyanidhi.)

てもちひん 手持品　ഓഹരികൾ (സ്റ്റോക്ക്സ്). (ōharikaḷ (sṟṟōkksʉ).)

てもちぶさた 手持無沙汰　〜である വിരസത അനുഭവപ്പെടുക; വല്ലായ്മ അനുഭവപ്പെടുക. (virasata anubhavappeṭuka; vallāyma anubhavappeṭuka.)

てもと 手元

〜に (側［സൊബ］に［നി］) (持［മൊ］ち［ചി］合［അ］わせて［വസെത്തെ］) കയ്യെത്തും ദൂരത്ത്; ഒരു (വശത്ത്) നിന്നും; ഒരാളുടെ കയ്യിലുണ്ടായിരിക്കുക; (kayyettuṃ dūrattʉ; oru (vaśattʉ) ninnuṃ; orāḷuṭe kayyiluṇṭāyirikkuka;) 〜が狂う ഒരാളുടെ ലക്ഷ്യം തെറ്റുക; (orāḷuṭe lakṣyaṃ teṟṟuka;) 〜が苦しい (不如意［ഫുന്യൊ്ഇ］) കയ്യിൽ (പണമില്ലാതെ) കഷ്ടപ്പെടുക. (kayyil (paṇamillāte) kaṣṭappeṭuka.)

てもとしきん 手元資金　കയ്യിലിരിപ്പ് (പണം). (kayyilirippʉ (paṇaṃ).)

でもどり 出戻り　വിവാഹമോചനം നേടിയ സ്ത്രീ. (vivāhamōcanaṃ nēṭiya strī.)

てもなく 手もなく　അനായാസമായി. (anāyāsamāyi.)

でもの 出物 ① വില്ക്കാനുള്ള സാധനം. (vilkkānuḷḷa sādhanaṃ.) ② (掘出し物) വീണുകിട്ടിയ സാധനം. (vīṇukiṭṭiya sādhanaṃ.) ③ ［できもの］☞ 出来物, 屁. കണ്ടെടുത്ത സാധനം. (kaṇṭeṭutta sādhanaṃ.)

デモンストレーション　〜する［実演］പ്രകടനം നടത്തുക; ഡെമോൺസ്റ്റ്രേറ്റ് ചെയ്യുക. (prakaṭanaṃ naṭattuka; ḍemōṇsṭrēṟṟʉ ceyyuka.)

デュアル

デュアルカレンシーさい デュアルカレンシー債　(二重通貨建て債) ഒരു കറൻസിയിൽ മുതലും വ്യത്യസ്തമായ മറ്റൊരു കറൻസിയിൽ പലിശയും ലഭിക്കുന്ന കടപ്പത്രം; ഡ്യുവൽകറൻസീ ബോണ്ട്. (oru kaṟansiyil mutaluṃ vyatyastamāya maṟṟoru kaṟansiyil paliśayuṃ labhikkunna kaṭappatraṃ; ḍyuvalkaṟansī bōṇṭʉ.)

デュアルモードバス　റെയിലിലൂടെ ട്രാം ആയും റോഡിലൂടെ ബസ്സ് ആയും, രണ്ട് വ്യത്യസ്ത ഊർജ്ജങ്ങളുപയോഗിച്ച് ഓടുന്ന വാഹനം. (ṟeyililūṭe ṭrāṃ āyuṃ ṟōḍilūṭe bassʉ āyuṃ, raṇṭʉ vyatyasta ūrjjaṅṅaḷupayōgiccʉ ōṭunna vāhanaṃ.)

デューティーフリーショップ　ഡ്യൂട്ടി ഫ്രീ ഷോപ്പ്. (ḍyūṭṭi phrī ṣōppʉ.)

デュエット　MUS യുഗ്മഗാനം (ഡ്യൂയറ്റ്). (yugmagānaṃ (ḍyuyaṟṟʉ).)

デュラム

デュラムこむぎ デュラム小麦　ദ്ദുറും ഗോതമ്പ് (കട്ടപ്പം കൂടിയതരം). (dduṟuṃ gōtampʉ (kaṭuppaṃ kūṭiyataraṃ).)

てら 寺　ദേവാലയം; അമ്പലം. (dēvālayaṃ; ampalaṃ.)

てらい 衒い　何の〜もなく വലിയ കഴിവോ യോഗ്യതയോ ഉണ്ടെന്ന ഭാവം തീരെ കാട്ടാതെ. (valiya kaḻivō yōgyatayō uṇṭenna bhāvaṃ tīre kāṭṭāte.)

てらう 衒う ①［誇示］പ്രകടനം കാഴ്ചവയ്ക്കുക. (prakaṭanaṃ kāḻcavaykkuka.) ② (学問を) ഭാവം കാട്ടുക; പൊങ്ങച്ചം കാട്ടുക. (bhāvaṃ kāṭṭuka; poṅṅaccaṃ kāṭṭuka.)

てらおとこ 寺男　അമ്പലവാസി; ദേവാലയത്തിൽ മണിയടിക്കുന്ന ആൾ. (ampalavāsi; dēvālayattil maṇiyaṭikkunna āḷ.)

テラコッタ　ടെറാകോട്ട (ഒരുതരം ചുട്ട കളിമൺരൂപങ്ങൾ). (ṭeṟākōṭṭa (orutaraṃ cuṭṭa kaḷimaṇrūpaṅṅaḷ).)

てらしあわせる 照らし合わせる　☞ 照合(する).

てらす 照らす ① പ്രകാശിക്കുക; പ്രകാശിപ്പിക്കുക. (prakāśikkuka; prakāśippikkuka.) ② (比較) താരതമ്യപ്പെടുത്തുക. (tāratamyappeṭuttuka.) ③ (照合) പരിശോധിക്കുക. (pariśōdhikkuka.) 照らして വെളിച്ചത്തിൽ; പ്രകാരം; അനുസരിച്ച്. (veḷiccattil; prakāraṃ; anusariccʉ.)

テラス　ടെറസ്സ്. (ṭeṟassʉ.)

テラスハウス　ഒരേ നിരയിലുള്ള വീടുകൾ; ടെറസ്സുള്ള വീട്. (orē nirayiluḷḷa vīṭukaḷ; ṭeṟassuḷḷa vīṭʉ.)

てらせん 寺銭　(賭博の) ബാങ്കറുടെ ഫീസ് (ചൂതുകളി കേന്ദ്രത്തിന്റെ വാടക). (bāṅkaṟuṭe phīsʉ (cūtukaḷi kēndrattinṟe vāṭaka).)

デラックス　〜な ഡീലക്സ് (ട്രെയിൻ). (ḍīlaksʉ (ṭreyin).)

てり 照り ① വെയിൽ; വേനൽ. (veyil; vēnal.) ② (ひでり) വരൾച്ച. (varaḷcca.)

テリーヌ　⟦F.⟧ തെരീനെ (മത്സ്യവും മാംസവും കലർന്ന ഒരു ഫ്രഞ്ച് ആഹാരപദാർത്ഥം). (terīne (matsyavuṃ māṃsavuṃ kalarnna oru phrañcʉ āhārapadārtthaṃ).)

てりかえし 照り返し　പ്രതിഫലിക്കൽ; പ്രതിഫലിച്ചുവരുന്ന ചൂട്. (pratiphalikkal; pratiphaliccuvarunna cūṭʉ.)

てりかえす 照り返す　പ്രതിഫലിക്കുക. (pratiphalikkuka.)

デリカシー　ഡെലിക്കസി; വിശിഷ്ടഭോജ്യം. (ḍelikkasi; viśiṣṭabhōjyaṃ.) 〜のある人 നയതന്ത്രവിദഗ്ധൻ; നയത്തിൽ കാര്യം സാധിക്കുന്ന ആൾ. (nayatantravidagddhan; nayattil kāryaṃ sādhikkunna āḷ.) 〜に欠けた നിർവികാരനായ; നയമില്ലാതെ പെരുമാറുന്ന). (nirvikāranāya; nayamillāte perumāṟunna).)

デリカテッセン　ഡെലിക്കാറ്റെസ്സൻ. ദെലി; വിശിഷ്ടഭോജ്യം. (ḍelikkāṟṟessan. deli; viśiṣṭabhōjyaṃ.)

デリケート　〜な［デリケト］; ഡെലിക്കേറ്റ്; സൂക്ഷ്മമായ; വൈകാരികമായ. (ḍelikkēṟṟʉ; sūkṣmamāya; vaikārikamāya.)

てりつける 照りつける　വെട്ടിത്തിളങ്ങുക. (veṭṭittiḷaṅṅuka.)

テリトリー　ടരിറ്ററി (പ്രദേശം). (ṭariṟṟaṟi (pradēśaṃ).)

デリバティブ　(金融派生商品) ഡെരിവേറ്റീവ്; ഒന്നിൽനിന്നുണ്ടായ (നാണയവിപണിയിലെ ഒരു വരുമാനം). (ḍerivēṟṟīvʉ; onnilninnuṇṭāya (nāṇayavipaṇiyile oru varumānaṃ).)

デリバリー　(配達) എത്തിച്ച് കൊടുക്കൽ; ഡെലിവറി. (etticcʉ koṭukkal; ḍelivaṟi.)

テリヤ　(犬) ടെറീയർ (നായ). (ṭeṟīyar (nāya).)

てりやき 照焼　ഒരുതരം മീൻ വരട്ടിയത്. (orutaraṃ mīn varaṭṭiyatʉ.)

てりゅうだん 手榴弾　കൈബോംബ്. (kaibōṃbʉ.)

てりょうり 手料理　സ്വന്തമായി പാചകം ചെയ്ത വിഭവം. (svantamāyi pācakaṃ ceyta vibhavaṃ.)

デリンジャー

デリンジャーげんしょう デリンジャー現象　ഡെല്ലിംഗർ പ്രതിഭാസം (ഷോർട്ട് വെയിവ് വാർത്താവിനിമയത്തിൽ വരുന്ന വ്യതിയാനപ്രതിഭാസം). (ḍelliṃgar pratibhāsaṃ (ṣōrṭṭʉ veyivʉ vārttāvinimayattil varunna vyatiyānapratibhāsaṃ).)

てる 照る ① വെയിൽ. (veyil.) ② (晴天) നല്ല കാലാവസ്ഥ. (nalla kālāvastha.) 照っても降っても മഴയായാലും വെയിലായാലും. (maḻayāyāluṃ veyilāyāluṃ.)

でる 出る　പുറത്തോട്ടു വരിക; പ്രത്യക്ഷപ്പെടുക. (puṟattōṭṭu varika; pratyakṣappeṭuka.) 〜杭は打たれる -ഏറെ പൊങ്ങിയാൽ -അടിച്ചുതാഴ്ത്തപ്പെടും (പഴമൊഴി)./ മരത്തിന്റെ പൊക്കം കൂടും തോറും -അതിലടിക്കുന്ന കാററിന്റെവ്യാപ്തിയും കൂടും (പഴമൊഴി). (-ēṟe poṅṅiyāl -aṭiccutāḻttappeṭuṃ (paḻamoḻi)./ marattinṟe pokkaṃ kūṭuṃ tōṟuṃ -atilaṭikkunna kāṟaṟinṟevyāptiyuṃ kūṭuṃ (paḻamoḻi).)

デルタ （三角州）ഡെൽറ്റ (നദീമുഖത്തെ മുക്കോൺതുരുത്ത്). (ḍelṟṟa (nadīmukhatte mukkōṇturuttŧ).)

てるてるぼうず 照る照る坊主 കാലാവസ്ഥ നല്ലതാക്കാനുള്ള ഏലസ്സ്. (kālāvastha nallatākkānuḷḷa ēlassŧ.)

テルビウム CHEM*Symbol* Tb ടെർബിയം (മൂലകം). (ṭerbiyaṃ (mūlakaṃ).)

テルル CHEM*Symbol* Te തെല്ലൂറിയം (മൂലകം). (tellūṟiyaṃ (mūlakaṃ).)

テレカ ടെലഫോൺ കാർഡ്. (ṭelaphōṇ kārḍŧ.)

てれかくし 照れ隠し ～に സ്വന്തം വല്ലായ്മ മറച്ചുവയ്ക്കുവാൻ; ക്ഷമാപണരൂപേണ. (svantaṃ vallāyma maṟaccuvaykkuvān; kṣamāpaṇarūpēṇa.)

てれくさい 照れ臭い വല്ലായ്മ തോന്നുക; പരുങ്ങുക. (vallāyma tōnnuka; paruṅṅuka.)

テレショップ ［番組］ടെലിഷോപ്പിംഗ് പ്രദർശിപ്പിക്കുന്ന ടെലിവിഷൻ പരിപാടി. (ṭeliṣōppiṃgŧ pradarśippikkunna ṭeliviṣan paripāṭi.)

テレタイプ ടെലിടൈപ്പ് (റൈറ്റർ); റ്റെലിപ്രിന്റർ. (ṭeliṭaippŧ (ṟaiṟṟar); ṟṟeliprinṟar.) ～で（（商標［ശോ'ഹ്യോ'］Teletype より［യൊരി］））റ്റെലിപ്രിന്റർ വഴി. (ṟṟeliprinṟar vaḻi.)

テレックス ടെലക്സ്. (ṭelaksŧ.) ～で送る ടെലക്സ് ചെയ്യുക. (ṭelaksŧ ceyyuka.)

テレテキスト ☞ 文字(放送).

でれでれ ～する［女に］പ്രേമഗോഷ്ഠി കാട്ടുക. (prēmagōṣṭhi kāṭṭuka.)

テレパシー റ്റെലിപ്പതി. (ṟṟelippati.)

テレビ ടെലിവിഷൻ. (ṭeliviṣan.) ～を見る ടെലിവിഷൻ(നാടകം)കാണുക . (ṭeliviṣan(nāṭakaṃ)kāṇuka .) ～に出る ടെലിവിഷനിൽ പ്രത്യക്ഷപ്പെടുക. (ṭeliviṣanil pratyakṣappeṭuka.) ～がよく写る ടെലിവിഷനിൽ നല്ലവണ്ണം തെളിഞ്ഞു കാണുന്നു. (ṭeliviṣanil nallavaṇṇaṃ teḷiññu kāṇunnu.) ～向きの［映りのいい］ടെലിജനിക്(ഫോട്ടോജനിക്ക് -ആയ). (ṭelijanikŧ(phōṭṭōjanikkŧ -āya).)

テレビえいが テレビ映画 ടെലിഫിലിം. (ṭeliphilim.)

テレビかいぎ テレビ会議 ടെലികോൺഫറൻസ്. (ṭelikōṇpharansŧ.)

テレビきょく テレビ局 ടി. വി. സ്റ്റേഷൻ. (ṭi. vi. sṟṟēṣan.)

テレビゲーム വിഡിയോഗെയിം. (viḍiyōgeyim.)

テレビしちょうしゃ テレビ視聴者 ടെലിവിഷൻ പ്രേക്ഷകൻ. (ṭeliviṣan prēkṣakan.)

テレビじゅぞうき テレビ受像機 ടെലിവിഷൻ സെറ്റ്. (ṭeliviṣan seṟṟŧ.)

テレビショッピング ☞ テレショップ.

テレビタレント ടെലിവിഷൻ ടാലന്റ് (പ്രതിഭ). (ṭeliviṣan ṭālanṟŧ (pratibha).)

テレビでんわ テレビ電話 വിഡിയോഫോൺ. (viḍiyōphōṇ.)

テレビドラマ ടെലിപ്ലേ. (ṭeliple.)

テレビはいゆう(ばんぐみ)テレビ俳優(番組) ടെലിവിഷൻ അഭിനേതാവ് (പരിപാടി). (ṭeliviṣan abhinētāvŧ (paripāṭi).)

テレビほうそう(する)テレビ放送(する) ടെലിവിഷൻ പ്രക്ഷേപണം (ചെയ്യുക). (ṭeliviṣan prakṣēpaṇaṃ (ceyyuka).)

テレビらん テレビ欄 ചാനൽ ഗൈഡ്. (cānal gaiḍŧ.)

テレビン

テレビンゆ テレビン油 ടർപ്പൻടയിൻ എണ്ണ. (ṭarppanṭayin eṇṇa.)

テレポート ആളുകളെയൊ സാധനങ്ങളെയൊ പ്രത്യേകശക്തിയാലൊ, വസ്തുവിനെ ഊർജ്ജമാക്കി മാറ്റിയൊ ഒരിടത്ത് നിന്നും മറ്റൊരിടത്തേക്ക് കടത്തൽ (സൈദ്ധാന്തികം) ടെലിപോർട്ട്. (āḷukaḷeyo sādhanaṅṅaḷeyo pratyēkaśaktiyālo, vastuvine ūrjjamākki māṟṟiyo oriṭattŧ ninnuṃ maṟṟoriṭattēkkŧ kaṭattal (saiddhāntikaṃ) ṭelipōrṭṭŧ.)

テレホン ① ടെലിഫോൺ. (ṭeliphōṇ.) ② ഫോൺ. (phōṇ.)

テレホンカード ☞ テレカ.

テレホンショッピング ടെലിഷോപ്പിംഗ്. (ṭeliṣōppiṃgŧ.)

テレマーク SKII ടെലിമാർക്ക് (സ്കീയിംഗിൽ). (ṭelimārkkŧ (skīyiṃgil).)

テレマーケティング ടെലിമാർക്കറ്റിംഗ് (ടെലിഫോൺവഴിയുള്ള വിപണനം). (ṭelimārkkaṟṟiṃgŧ (ṭeliphōṇvaḻiyuḷḷa vipaṇanaṃ).)

てれる 照れる ലജ്ജിക്കുക; വല്ലാതെ തോന്നുക. (lajjikkuka; vallāte tōnnuka.)

てれわらい 照れ笑い ～をする അസ്വസ്ഥത തോന്നുമ്പോളുള്ള ചിരി; വല്ലാതെ തോന്നുമ്പോൾ ചിരിക്കൽ. (asvasthata tōnnumpōḷuḷḷa ciri; vallāte tōnnumpōḷ cirikkal.)

てれんてくだ 手練手管 ① കപടോപായം; കൗശലം. (kapaṭōpāyaṃ; kauśalaṃ.) ② （女の）വശീകരിക്കൽ (സ്ത്രീകൾ). (vaśīkarikkal (strīkaḷ).)

テロ ഭീകരവാദം. (bhīkaravādaṃ.)

テロたいさく テロ対策 ഭീകരതാപ്രതിരോധം. (bhīkaratāpratirōdhaṃ.)

テロップ 《テレビ不透明投影機》ചിത്രീകരണങ്ങളും വാചകങ്ങളും പോലുള്ള സുതാര്യമല്ലാത്തവ പ്രൊജക്റ്റ് ചെയ്യുന്ന ഉപകരണം; ടെലൊപ്പ് (ടെലിവിഷൻ ഒപ്പെക്ക് പ്രൊജക്ടർ). (citrīkaraṇaṅṅaḷuṃ vācakaṅṅaḷuṃ pōluḷḷa sutāryamallāttava projakṟṟŧ ceyyunna upakaraṇaṃ; ṭeloppŧ (ṭeliviṣan oppekkŧ projakṭar).)

テロリスト ഭീകരവാദി; റ്റെററൊറിസ്റ്റ്. (bhīkaravādi; ṟṟeṟoṟisṟṟŧ.)

テロリズム ഭീകരവാദം; റ്റെററൊറിസം. (bhīkaravādaṃ; ṟṟeṟoṟisaṃ.)

てわけ 手分け

～する (പലർക്കുമായി) ജോലികൾ വിഭജിക്കുക; ((palarkkumāyi) jōlikaḷ vibhajikkuka;) ～して捜す വേറെ വേറെയായി ചെന്ന് അന്വേഷിക്കുക. (vēṟe vēṟeyāyi cennŧ anēṣikkuka.)

てわたす 手渡す (ആരെയെങ്കിലും) ഏല്പിക്കുക. ((āreyeṅkiluṃ) ēlpikkuka.)

てん 天 ①［空］ആകാശം; വായു; സ്വർഗ്ഗം. (ākāśaṃ; vāyu; svarggaṃ.) ②［天国・神］സ്വർഗ്ഗം; ദൈവാനുകൂല്യം; ദൈവം. (svarggaṃ; daivānukūlyaṃ; daivaṃ.) ③［上部］മുകളിലുള്ള (ശക്തി). (mukaḷiluḷḷa (śakti).) ～の സ്വർഗ്ഗീയമായ. (svarggīyamāya.) ～の助け ദൈവസഹായം. (daivasahāyaṃ.) ～の賜 ദൈവാധീനം!. (daivādhīnaṃ!.)

てん 点 ① ബിന്ദു; കുത്ത്. (bindu; kuttŧ.) ② （評点）മാർക്ക്. (mārkkŧ.) ③［競技の］സ്കോർപോയ്ന്റ്. (skōrpōynṟŧ.) ④（野球の）(ബെയ്സ്ബാൾകളിയിലെ) റൺ. ((beysbāḷkaḷiyile) ṟaṇ.) ⑤［品物の数］എണ്ണം; (ഒരു) സാധനം (eṇṇaṃ; (oru) sādhanaṃ) ⑥［見地］വീക്ഷണകോൺ. (vīkṣaṇakōṇ.) ～を打つ കുത്തിടുക; (kuttiṭuka;) ～を取る（競技［ക്യോ'ഗി］の［നൊ］）. (മത്സരക്കളികളിൽ) നല്ല മാർക്ക് നേടുക; ((matsarakkaḷikaḷil) nalla mārkkŧ nēṭuka;) ～が甘い(辛い)നന്നായി (പിശുക്കി) മാർക്കിടുക. (nannāyi (piśukki) mārkkiṭuka.)

テン 貂 ① ZOOL (黒) ഒരുതരം കീരി (കറുത്ത). (orutaraṃ kīri (kaṟutta).) ②（白）ഒരുതരം കീരി (വെളുത്ത). (orutaraṃ kīri (veḷutta).)

でん 伝 ☞ 伝記.

でんあつ 電圧 ～が高(低)い വോൾട്ടേജ് ഉയർന്ന(താണ)നിലയിലായിരിക്കുക. (vōlṭṭējŧ uyarnna(tāḻnna)nilayilāyirikkuka.)

でんあつけい 電圧計 വോൾട്ട് മീറ്റർ. (vōlṭṭŧ mīṟṟar.)

てんい 転移 ① MEDICAL［癌などの］ശരീരത്തിനുള്ളിൽ പുതിയ കലകളും മറ്റും വയ്ച്ചുപിടിപ്പിക്കൽ; ചംക്രമണം. (śarīrattinnuḷḷil putiya kalakaḷuṃ maṟṟuṃ vayccupiṭippikkal; caṃkramaṇaṃ.) ②（精神分析）സ്ഥലമാറ്റം; (രോഗാണുക്കൾ രക്തത്തിലൂടെ) വ്യാപനം.

(sthalamāṟṟaṃ; (rōgāṇukkaḷ raktattilūṭe) vyāpanaṃ.) ～する［癌［ഗൻ］などが［നദൊഗ］］(അർബുദരോഗത്തിൽ) പരക്കുക; വ്യാപിക്കുക. ((arbudarōgattil) parakkuka; vyāpikkuka.)

てんい 転位 ① സ്ഥാനഭ്രംശം; ഉളുക്ക്. (sthānabhraṃśaṃ; uḷukkɯ.) ②（外科）മുഖത്തിന്റെയോ ശരീരത്തിന്റെയോ) ചുളിവ്. (mukhattinṟeyō śarīrattinṟeyō) cuḷivɯ.) ③（産科）(പ്രസവസമയത്തെ) ശരീരവടിവിലെ മാറ്റം. ((prasavasamayatte) śarīravaṭivile māṟṟaṃ.)

てんいほう 転位法 മാറ്റിയെടുക്കൽ (സംഗീതസാങ്കേതികപദം). (māṟṟiyeṭukkal (saṃgītasāṅkētikapadaṃ).)

でんい 電位 (വൈദ്യുത) പൊട്ടൻഷ്യൽ (ലീനമായ). ((vaidyuta) poṭṭanṣyal (līnamāya).)

でんいけい 電位計 ഇലക്ട്രോമീറ്റർ (വൈദ്യുത മാപിനി). (ilakṭrōmīṟṟar (vaidyuta māpini).)

でんいさ 電位差 പൊട്ടൻഷ്യൽ ഡിഫറൻസ്. (poṭṭanṣyal ḍipharansɯ.)

てんいむほう 天衣無縫 ～の കുറ്റമറ്റ; സമഗ്രമായ; യാതൊരു കളങ്കവുമില്ലാത്ത. (kuṟṟamaṟṟa; samagramāya; yātoru kaḷaṅkavumillātta.)

てんいん 店員 സെയിൽസ്മാൻ (വുമൺ); സെയിൽസ് ക്ലാർക്ക്; വില്പനക്കാരൻ. (seyilsmān (vumaṇ); seyilsɯ klārkkɯ; vilpanakkāran.)

でんえん 田園 നാട്ടിൻപുറം; ഗ്രാമപ്രദേശം. (nāṭṭinpuṟaṃ; grāmapradēśaṃ.)

でんえんし(じん)田園詩(人) ഗ്രാമീണ(കവി). (grāmīṇa(kavi).)

でんえんせいかつ 田園生活 ഗ്രാമീണജീവിതം. (grāmīṇajīvitaṃ.)

でんえんとし 田園都市 ഉദ്യാനനഗരം. (udyānanagaraṃ.)

てんか 天下 രാജ്യം മുഴുവൻ. (rājyaṃ muḻuvan.) ～を取る［政権［സേഇക്കെൻ］］രാജ്യം മുഴുവൻ കീഴടക്കുക; (ഭരിക്കുക) അധികാരത്തിലെത്തുക. (rājyaṃ muḻuvan kīḻaṭakkuka; (bharikkuka) adhikārattilettuka.)

てんかいっぴんの 天下一品の അനോപമമായ; അനിതരസാധാരണമായ. (anōpamamāya; anitarasādhāraṇamāya.)

てんかたいへいである 天下泰平である ലോകമെങ്ങും ശാന്തി വിളയാടുന്നു. (lōkameṅṅuṃ śānti viḷayāṭunnu.)

てんかわけめのたたかい 天下分け目の戦い നിർണ്ണായക യുദ്ധം. (nirṇṇāyaka yuddhaṃ.)

てんか 点火 ～する തീകൊളുത്തുക; കത്തിക്കുക. (tīkoḷuttuka; kattikkuka.)

てんかそうち 点火装置 ഇഗ്നൈറ്റർ;തീ കൊളുത്തുവാനുള്ള സംവിധാനം. (ignaiṟṟar;tī koḷuttuvānuḷḷa saṃvidhānaṃ.)

てんかプラグ 点火プラグ സ്പാർക്ക് പ്ലഗ്. (spārkkɯ plagɯ.)

てんか 転化 ～する (മറ്റൊന്നായി) മാറുക. ((maṟṟonnāyi) māṟuka.)

てんか 転嫁 ～する ചുമലിലാക്കുക (മറ്റൊരാളുടെ); ഉത്തരവാദിത്തം (മറ്റൊരാളിലേക്ക്) പകരുക. (cumalilākkuka (maṟṟorāḷuṭe); uttaravādittaṃ (maṟṟorāḷilēkkɯ) pakaruka.)

てんか 添加 ～する കൂട്ടിച്ചേർക്കുക. (kūṭṭiccērkkuka.)

てんかぶつ 添加物 കൂട്ടിച്ചേർത്ത സാധനങ്ങൾ; ഭക്ഷണപദാർത്ഥങ്ങളിലെ (കൃത്രിമ) ചേരുവകൾ. (kūṭṭiccērtta sādhanaṅṅaḷ; bhakṣaṇapadārtthaṅṅaḷile (kr̥trima) cēruvakaḷ.)

てんが 典雅 ～な കുലീനമായ; ശാലീനമായ; മാന്യമായ. (kulīnamāya; śālīnamāya; mānyamāya.)

でんか 伝家 ～の宝刀を抜く തുറുപ്പ് ശീട്ടിട്ട് കളിക്കുക. (turuppɯ śīṭṭiṭṭɯ kaḷikkuka.)

でんか 殿下 ①（(*abbr.* H.I.H.)）ചക്രവർത്തി (മഹാറാണി) തിരുമനസ്സുകൊണ്ട്. (cakravartti (mahārāṇi) tirumanassukoṇṭɯ.) ②（呼びかけ）(അഭിസംബോധന) കല്പിച്ച് (തിരുമനസ്സുകൊണ്ട്). ((abhisaṃbōdhana) kalpiccɯ (tirumanassukoṇṭɯ).)

でんか 電化 വൈദ്യുതീകരണം. (vaidyutīkaraṇaṃ.) ～する വൈദ്യുതീകരിക്കുക. (vaidyutīkarikkuka.)

てんかい 展開 ～する（新局面を）;（兵が）. (പുതിയ ഘട്ടം) വികസിക്കുക; വ്യാപിക്കുക; പരക്കുക; വെട്ടിത്തെളിയിക്കുക; വിന്യസിക്കുക. ((putiya ghaṭṭaṃ) vikasikkuka; vyāpikkuka; parakkuka; veṭṭitteḷiyikkuka; vinyasikkuka.)

てんかい 転回 ～する കറങ്ങുക; ചുറ്റുക. (karaṅṅuka; cuṟṟuka.)

てんがい 天涯

てんがいこどくのみ 天涯孤独の身 അപരിചിതഭൂമിയിലെ അപരിചിതൻ; ബന്ധുക്കളില്ലാത്ത വ്യക്തി. (aparicitabhūmiyile aparicitan; bandhukkaḷillātta vyakti.)

てんがい 天蓋 മേൽക്കെട്ടി; വിതാനം; മേലാപ്പ്. (mēlkkeṭṭi; vitānaṃ; mēlāppɯ.)

でんかい 電解 ［電気分解］ഇലക്ട്രോളിസിസ്. (ilakṭrōlisisɯ.)

電解質［物］(でんかいしつ［ぶつ］) ഇലക്ട്രൊളൈറ്റ്. (ilakṭroḷairṟɯ.)

でんかいようえき 電解溶液 ഇലക്ട്രൊളിറ്റിക് ലായനി. (ilakṭroḷirriku lāyani.)

でんがく 田楽 മിസൊ ചേർത്ത ബെയ്ക്ക് ചെയ്ത തോഫു പലഹാരം. (miso cērtta beykkɯ ceyta tōphu palahāraṃ.)

でんがくさしにする 田楽刺しにする തുളച്ചുകയറുക. (tuḷaccukayaṟuka.)

てんがし 転貸し ☞ 又貸し.

てんかん 転換

～する（気分［കിബുൻ］を［വൊ］）. പരിവർത്തനം ചെയ്യുക; മാറ്റുക; (ശ്രദ്ധ) തിരിക്കുക; വഴി തിരിച്ച് വിടുക; (parivarttanaṃ ceyyuka; māṟṟuka; (śraddha) tirikkuka; vaḻi tiriccɯ viṭuka;) 180 度の～നേരെ എതിർദിശയിലോട്ട് തിരിയൽ; (nēre etirdiśayilōṭṭɯ tiriyal;) 気分～に (മനസ്സിന്ന്) ഒരുമാറ്റത്തിന്ന് വേണ്ടി. ((manassinnɯ) orumāṟṟattinnɯ vēṇṭi.)

てんかんき 転換期 നിർണ്ണായകഘട്ടം. (nirṇṇāyakaghaṭṭaṃ.)

てんかんしゃさい 転換社債 കൺവർട്ടിബിൾ ബോണ്ട്. (kaṇvarṭṭibiḷ bōṇṭɯ.)

てんかんろ 転換炉 കൺവർട്ടർ റിആക്റ്റർ. (kaṇvarṭṭar ṟiākṟṟar.)

てんかん 癲癇 ① MEDICAL അപസ്മാരം. (apasmāraṃ.) ②（人）അപസ്മാരരോഗി. (apasmārarōgi.) ～を起こす അപസ്മാരം ബാധിക്കുക. (apasmāraṃ bādhikkuka.)

てんがん 点眼 ～する കണ്ണ് കഴുകാനുള്ള ഔഷധം പ്രയോഗിക്കുക. (kaṇṇɯ kaḻukānuḷḷa auṣadhaṃ prayōgikkuka.)

てんがんき 点眼器 കണ്ണിൽ മരുന്നൊഴിക്കുന്ന ഉപകരണം. (kaṇṇil marunnoḻikkunna upakaraṇaṃ.)

てんがんやく 点眼薬 കണ്ണിൽ ഒഴിക്കുന്ന തുള്ളിമരുന്ന്. (kaṇṇil oḻikkunna tuḷḷimarunnɯ.)

てんき 天気 ① കാലാവസ്ഥ. (kālāvastha.) ②［晴天］നല്ല കാലാവസ്ഥ. (nalla kālāvastha.) 悪い（いやな）～മോശം കാലാവസ്ഥ. (mōśaṃ kālāvastha.) ～になる കാലാവസ്ഥ നന്നായിവരിക; ആകാശം തെളിഞ്ഞുവരിക. (kālāvastha nannāyivarika; ākāśaṃ teḷiññuvarika.)

てんきあめ 天気雨 ☞ 狐(の嫁入り).

てんきがいきょう 天気概況 പൊതുവേയുള്ള കാലാവസ്ഥ. (potuvēyuḷḷa kālāvastha.)

てんきぐあい(もよう)天気具合(模様) ആകാശത്തിന്റെ നില (നോക്കുമ്പോൾ). (ākāśattinṟe nila (nōkkumpōḷ).)

てんきず 天気図 കാലാവസ്ഥാചാർട്ട്. (kālāvasthācārṭṭʉ.)

てんきよほう(では)天気予報(では) കാലാവസ്ഥാസൂചന (അനുസരിച്ച്). (kālāvasthāsūcana (anusariccʉ).)

てんき 転記 〜する(簿記). (ലെഡ്ജറിൽ) ചേർക്കുക. ((leḍjaril) cērkkuka.)

てんき 転機 നിർണ്ണായകഘട്ടം. (nirṇṇāyakaghaṭṭaṃ.)

てんぎ 転義 ആലങ്കാരികമായ അർത്ഥം. (ālaṅkārikamāya artthaṃ.)

でんき 伝奇 〜的 റൊമാന്റിക്; കാല്പനികമായ. (ṟomānṟikʉ; kālpanikamāya.)

でんき 伝記 ജീവചരിത്രം; ജീവിതം. (jīvacaritraṃ; jīvitaṃ.)

でんきさくしゃ 伝記作者 ജീവചരിത്രകാരൻ. (jīvacaritrakāran.)

でんきものがたり 伝記物語 ജീവചരിത്രപരമായ കഥ. (jīvacaritraparamāya katha.)

でんき 電気 ① വൈദ്യുതി. (vaidyuti.) ② ［電灯］☞ 電灯. 〜の വൈദ്യുതി സംബന്ധമായ. (vaidyuti saṃbandhamāya.) 〜(仕掛)で വൈദ്യുതികൊണ്ട് (പ്രവർത്തിപ്പിക്കുക). (vaidyutikoṇṭʉ (pravarttippikkuka).) 〜が来る (ലഘുവായ) ഷോക്കേൽക്കുക; ((laghuvāya) ṣōkkēlkkuka;) 〜が通じる(を止める) വൈദ്യുതിബന്ധം സ്ഥാപിക്കുക (വിച്ഛേദിക്കുക); (vaidyutibandhaṃ sthāpikkuka (vicchēdikkuka);) 〜を起こす വൈദ്യുതി ഉല്പാദിപ്പിക്കുക; (vaidyuti ulpādippikkuka;) 〜を通じている വൈദ്യുതി ചാർജ്ജ് ചെയ്യപ്പെട്ടിരിക്കുക. (vaidyuti cārjjʉ ceyyappeṭṭirikkuka.)

でんきアイロン 電気アイロン വൈദ്യുതഇസ്തിരിപ്പെട്ടി. (vaidyutaistrippeṭṭi.)

でんきあんま 電気あんま വൈദ്യുത ഉഴിച്ചിൽ. (vaidyuta uḻiccil.)

でんきいす 電気いす വധശിക്ഷക്കുപയോഗിക്കുന്ന) വൈദ്യുതകസേര. (vadhaśikṣakkupayōgikkunna) vaidyutakasēra.)

でんきかいろ 電気回路 വൈദ്യുതസർക്കീട്ട്. (vaidyutasarkkīṭṭʉ.)

でんきかみそり 電気かみそり വൈദ്യുതഷെഇവർ. (vaidyutaṣeivar.)

でんききかんしゃ 電気機関車 ഇലക്ട്രിക് തീവണ്ടി. (ilakṭrikʉ tīvaṇṭi.)

でんききぐ 電気器具 വൈദ്യുതഗൃഹോപകരണങ്ങൾ. (vaidyutagr̥hōpakaraṇaṅṅaḷ.)

でんききぐてん 電気器具店 വൈദ്യുതഗൃഹോപകരണങ്ങൾ വില്ക്കുന്ന കട. (vaidyutagr̥hōpakaraṇaṅṅaḷ vilkkunna kaṭa.)

でんきぎし 電気技師 ഇലക്ട്രിക്കൽ എഞ്ചിനീയർ; ഇലക്ട്രീഷ്യൻ. (ilakṭrikkal eñcinīyar; ilakṭrīṣyan.)

でんきこうがく 電気工学 ഇലക്ട്രിക്കൽ എഞ്ചിനീയറിംഗ്. (ilakṭrikkal eñcinīyariṃgʉ.)

でんきこうぎょう 電気工業 വൈദ്യുതി വ്യവസായം. (vaidyuti vyavasāyaṃ.)

でんきコンロ 電気コンロ ഇലക്ട്രിക് ഹോട്ട് പ്ലേറ്റ്. (ilakṭrikʉ hōṭṭʉ plēṟṟʉ.)

でんきしょけい 電気処刑 വൈദ്യുതിപ്രസരമേറ്റ് കൊല്ലപ്പെടൽ; വൈദ്യുതി ഉപയോഗിച്ച് വധിക്കൽ. (vaidyutiprasaramēṟṟʉ kollappeṭal; vaidyuti upayōgiccu vadhikkal.)

でんきじどうしゃ 電気自動車 വൈദ്യുതികൊണ്ട് പ്രവർത്തിക്കുന്ന വാഹനം. (vaidyutikoṇṭʉ pravarttikkunna vāhanaṃ.)

でんきショック 電気ショック വൈദ്യുതഷോക്ക്. (vaidyutaṣōkkʉ.)

でんきスタンド 電気スタンド ഡസ്ക് വിളക്ക്. (ḍaskʉ viḷakkʉ.)

でんきストーブ 電気ストーブ വൈദ്യുതഹീറ്റർ. (vaidyutahīṟṟar.)

でんきそうじき 電気掃除機 വാക്വംക്ലീനർ. (vākkvaṃklīnar.)

でんきていこう 電気抵抗 ഇലക്ട്രിക് റസിസ്റ്റൻസ്. (ilakṭrikʉ ṟasisṟṟansʉ.)

でんきぶんかい(ぶつ)電気分解(物) ☞ 電解.

でんきメス 電気メス റേഡിയോ നൈഫ് (ലേസർ). (ṟēḍiyō naiphʉ (lēsar).)

でんきめっき(する)電気めっき(する) ഇലക്ട്രോ പ്ലേറ്റിംഗ് (ചെയ്യുക). (ilakṭrō plēṟṟiṃgʉ (ceyyuka).)

でんきもうふ 電気毛布 ഇലക്ട്രിക്ക് കമ്പിളി. (ilakṭrikkʉ kampiḷi.)

でんきようせつ 電気溶接 ഇലക്ട്രിക് വെൽഡിംഗ്. (ilakṭrikʉ velḍiṃgʉ.)

でんきりきがく 電気力学 ഇലക്ട്രോഡൈനാമിക്സ്. (ilakṭrōḍaināmiksʉ.)

でんきりょうきん(だい)電気料金(代) ഇലക്ട്രിക് ചാർജ്; വൈദ്യുതിനിരക്ക്. (ilakṭrikʉ cārjʉ; vaidyutinirakkʉ.)

でんきりょうほう 電気療法 വൈദ്യുതികൊണ്ടുള്ള ചികിത്സ. (vaidyutikoṇṭuḷḷa cikitsa.)

でんきろ 電気炉 ഇലക്ട്രിക് ഫർണസ്. (ilakṭrikʉ pharṇasʉ.)

デンキウナギ 電気鰻 ഇലക്ട്രിക് ഈൽമത്സ്യം. (ilakṭrikʉ īlmatsyaṃ.)

でんきゅう 電球 ഇലക്ട്രിക് ബൾബ്. (ilakṭrikʉ baḷbʉ.) 〜が切れた ബൾബ് ഫ്യൂസായി. (baḷbʉ phyūsāyi.)

てんきゅうぎ 天球儀 സ്വർഗ്ഗീയഗോളകം. (svarggīyagōḷakaṃ.)

てんきょ 典拠 പ്രമാണപുരുഷൻ; ഏതെങ്കിലും വിഷയത്തിൽ അവസാന വാക്കാവുന്ന നിപുണൻ. (pramāṇapuruṣan; ēteṅkiluṃ viṣayattil avasāna vākkāvunna nipuṇan.)

てんきょ 転居 〜する സ്ഥലം മാറുക; മേൽവിലാസം മാറ്റുക. (sthalaṃ māṟuka; mēlvilāsaṃ māṟṟuka.)

てんきょさき 転居先 പുതിയ മേൽവിലാസം. (putiya mēlvilāsaṃ.)

てんきょとどけ 転居届 പുതിയ മേൽവിലാസം അറിയിക്കുന്ന സന്ദേശം. (putiya mēlvilāsaṃ aṟiyikkunna sandēśaṃ.)

てんぎょう 転業 〜する ജോലി മാറ്റപ്പെടുക; വ്യാപാരം മാറ്റുക. (jōli māṟṟappeṭuka; vyāpāraṃ māṟṟuka.)

てんぎょうしきん 転業資金 ജോലി മാറാനാവശ്യമായ പണം. (jōli māṟānāvaśyamāya paṇaṃ.)

でんきょく 電極 ഇലക്ട്രോഡ്. (ilakṭrōḍʉ.)

てんきん 転勤 〜する മാറ്റപ്പെടുക; സ്ഥലം മാറ്റത്തിന് വിധേയനാക്കപ്പെടുക. (māṟṟappeṭuka; sthalaṃ māṟṟattinʉ vidhēyanākkappeṭuka.)

てんぐ 天狗 ① മൂക്ക് നീണ്ട ഭൂതം. (mūkkʉ nīṇṭa bhūtaṃ.) ② ［人］ പൊങ്ങച്ചക്കാരൻ; വായാടി. (poṅṅaccakkāran; vāyāṭi.) 〜である അഹംഭാവിയായിരിക്കുക. (ahaṃbhāviyāyirikkuka.)

テングサ 天草 BOT ഒരുതരം കടൽപ്പായൽ (അഗാർഅഗാർ); സീവീഡ്. (orutaraṃ kaṭalppāyal (agāragār); sīvīḍʉ.)

デングねつ デング熱 ഡെങ്കിപ്പനി. (deṅkippani.)

でんぐりかえる でんぐり返る ① തിരിഞ്ഞുമറിയുക. (tiriññumaṟiyuka.) ② （曲芸）തലകുത്തിമറിയുക. (talakuttimaṟiyuka.) ③ （混乱） തികഞ്ഞ ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക. (tikañña āśayakkuḻappattilāvuka.)

てんけい 天啓 ഉൾവിളി; അശരീരി. (uḷviḷi; aśarīri.)

てんけい 典型 മാതൃക; ശൈലി. (mātr̥ka; śaili.) 〜的な മാതൃകയാക്കാവുന്ന; ഉചിതമായ. (mātr̥kayākkāvunna; ucitamāya.)

でんげき 電撃 ① വൈദ്യുതഷോക്ക്. (vaidyutaṣōkkʉ.) ② （急襲） മിന്നലാക്രമണം. (minnalākramaṇaṃ.)

でんげきけっこん 電撃結婚 പൊടുന്നനവേയുള്ള വിവാഹം. (poṭunnanavēyuḷḷa vivāhaṃ.)

でんげきりょうほう 電撃療法 ഷോക്ക് ചികിത്സ. (ṣōkkʉ cikitsa.)

てんけん 点検　～する（人員を）；(അംഗസംഖ്യ) പരിശോധിക്കുക; പേരുവിളിച്ച് തിട്ടപ്പെടുത്തുക; (മോട്ടോർകാർ) മുഴുവനായി അഴിച്ച് ശരിപ്പെടുത്തുക (ഓവർ ആൾ ചെയ്യുക). ((aṃgasaṃkhya) pariśōdhikkuka; pēruviḷiccu tiṭṭappeṭuttuka; (mōṭṭōrkār) muḻuvanāyi aḻiccu śarippeṭuttuka (ōvar āḷ ceyyuka).)

でんげん 電源　① വൈദ്യുതിയുടെ ഉറവിടം. (vaidyutiyuṭe uṟaviṭam.) ②（コンセント）വൈദ്യുതി സോക്കെറ്റ്. (vaidyuti sōkkeṟṟu.)

でんげんかいはつ 電源開発　വൈദ്യുതി ഊർജ്ജവികസനം. (vaidyuti ūrjjavikasanaṃ.)

てんこ 点呼　പേര് വിളിക്കൽ (ഹാജർ എടുക്കൽ). (pēru viḷikkal (hājar eṭukkal).) ～をとる പേര് വിളിക്കുക. (pēru viḷikkuka.)

てんこう 天候　☞ 天気.

てんこう 転向　～する（主義などを）. (ലോട്ട്) തിരിയുക; (വിശ്വാസം) മാറ്റുക. ((lōṭṭu) tiriyuka; (viśvāsaṃ) māṟṟuka.)

てんこうしゃ 転向者　മതം മാറിയ ആൾ. (mataṃ māṟiya āḷ.)

てんこう 転校　～する (വിദ്യാലയം) മാറ്റുക. ((vidyālayaṃ) māṟṟuka.)

てんこうせい 転校生　മറ്റൊരു സ്കൂളിൽനിന്നും മാറിവന്ന വിദ്യാർത്ഥി. (maṟṟoru skūḷilninnuṃ māṟivanna vidyārtthi.)

でんこう 電光　മിന്നൽപ്പിണർ. (minnalppiṇar.) ～形の വളഞ്ഞുപുളഞ്ഞ. (vaḷaññupuḷañña.)

でんこうせっか 電光石火　ഒരു മിന്നലിന്റെ വേഗത്തിൽ. (oru minnalinṟe vēgattil.)

でんこうニュース（ばん）電光ニュース（板）　ചലിക്കുന്ന നിയോൺ വാർത്താശകലം (ഇലക്ട്രിക് ന്യൂസ് ബോർഡ്). (calikkunna niyōn vārttāśakalaṃ (ilakṭriku nyūsu bōrḍu).)

てんこく 篆刻　മുദ്രകൾ കൊത്തിയെടുക്കൽ. (mudrakaḷ kottiyeṭukkal.)

てんごく 天国　സ്വർഗ്ഗം; സ്വർഗ്ഗരാജ്യം. (svarggaṃ; svarggarājyaṃ.) ～の സ്വർഗ്ഗീയമായ; ദൈവികമായ. (svarggīyamāya; daivikamāya.)

でんごん 伝言
～する（を頼まれる）ഒരാൾക്ക് സന്ദേശം നല്കുക (പറഞ്ഞേല്പിക്കുക); (orāḷkku sandēśaṃ nalkuka (paṟaññēlpikkuka);) ～を残す (ഒരാൾക്കായി) സന്ദേശം വിട്ട് പോവുക; ((orāḷkkāyi) sandēśaṃ viṭṭu pōvuka;) よろしくと～する (ഒരാളുടെ) ക്ഷേമാദരങ്ങൾ അറിയിക്കുക; ((orāḷuṭe) kṣēmādaraṅṅaḷ aṟiyikkuka;) *☞ 言付け.

でんごんばん 伝言板　നോട്ടീസ് ബോർഡ്. (nōṭṭīsu bōrḍu.)

てんさい 天才　പ്രതിഭ; ജൻമവാസന (pratibha; janmavāsana) ～的な പ്രതിഭാസമ്പന്നനായ. (pratibhāsampannanāya.)

てんさいきょういく 天才教育　പ്രതിഭകൾക്കായുള്ള വിദ്യാഭ്യാസം. (pratibhakaḷkkāyuḷḷa vidyābhyāsaṃ.)

てんさい 天災　അത്യാഹിതം; പ്രകൃതിക്ഷോഭം. (atyāhitaṃ; prakṛtikṣōbhaṃ.)

てんさい 転載
～する കൂടുതൽ പ്രതികൾ (അച്ചടിച്ച്) എടുക്കുക; (kūṭutal pratikaḷ (accaṭiccu) eṭukkuka;) ～を禁ず പകർപ്പവകാശം സംരക്ഷിക്കപ്പെട്ടത. (pakarppavakāśaṃ saṃrakṣikkappeṭuka.)

テンサイ 甜菜　മധുരക്കിഴങ്ങ്. (madhurakkiḻaṅṅu.)

てんさいとう 甜菜糖　മധുരക്കിഴങ്ങിൽനിന്നെടുക്കുന്ന പഞ്ചസാര; (ബീറ്റ് പഞ്ചസാര). (madhurakkiḻaṅṅilninneṭukkunna pañcasāra; (bīṟṟu pañcasāra).)

てんざい 点在　～する ചിതറിക്കിടക്കുക (വീടുകളും മറ്റും). (citaṟikkiṭakkuka (vīṭukaḷuṃ maṟṟuṃ).)

てんさく 添削　～する ശരിപ്പെടുത്തുക; അവഗണിക്കുക. (śarippeṭuttuka; avagaṇikkuka.)

でんさんき 電算機　☞ コンピュータ.

てんし 天使　മാലാഖ; ദേവകന്യക. (mālākha; dēvakanyaka.)

てんじ 展示　～する പ്രദർശിപ്പിക്കുക. (pradarśippikkuka.)

てんじかい 展示会　പ്രദർശനം. (pradarśanaṃ.)

てんじじょう 展示場　പ്രദർശനസ്ഥലം. (pradarśanasthalaṃ.)

てんじひん 展示品　പ്രദർശനവസ്തുക്കൾ. (pradarśanavastukkaḷ.)

てんじ 点字　അന്ധന്മാർക്കു വായിക്കാനുള്ള അക്ഷരബിന്ദുക്കൾ (ബ്രെയിൽ). (andhanmārkku vāyikkānuḷḷa akṣarabindukkaḷ (breyil).)

でんし 電子　വൈദ്യുതി ആധാനം ചെയ്തിട്ടുള്ള സൂക്ഷ്മകണം (ഇലക്ട്രോൺ). (vaidyuti ādhānaṃ ceytiṭṭuḷḷa sūkṣmakaṇaṃ (ilakṭrōṇ).)

でんしオルガン 電子オルガン　ഇലക്ട്രോണിക് ഓർഗെൻ. (ilakṭrōṇiku ōrgen.)

でんしおんがく 電子音楽　ഇലക്ട്രോണിക് സംഗീതം. (ilakṭrōṇiku saṃgītaṃ.)

でんしかへい（マネー）電子貨幣（マネー）　ഇലക്ട്രോണിക് പണം (മണി). (ilakṭrōṇiku paṇaṃ (maṇi).)

でんしけいじばん（システム）電子掲示板（システム）　ഇലക്ട്രോണിക് ബുള്ളറ്റിൻ ബോർഡ് സിസ്റ്റം. (ilakṭrōṇiku buḷḷaṟin bōrḍu sisṟaṃ.)

でんしこうがく 電子工学　ഇലക്ട്രോണിക്സ്. (ilakṭrōṇiksu.)

でんしけっさい 電子決済　ഇലക്ട്രോണിക് ക്ലിയറിംഗ് (ചെക്ക്). (ilakṭrōṇiku kliyaṟiṃgu (cekku).)

でんしけんびきょう 電子顕微鏡　ഇലക്ട്രോണിക് ഭൂതക്കണ്ണാടി. (ilakṭrōṇiku bhūtakkaṇṇāṭi.)

でんしこうしょうにん 電子公証人　(ഇലെക്ട്രോണിക് സാങ്കേതികവിദ്യ ഉപയോഗിച്ച് (ഡിജിറ്റലൈസ് ചെയ്ത്) നൊട്ടറൈസ് ചയ്യൽ; ഇലക്ട്രോണിക് നോട്ടറി. ((ilekṭrōṇiku sāṅkētikavidya upayōgiccu (ḍijiṟṟalaisu ceytu) noṭṭaṟaisu cayyal; ilakṭrōṇiku nōṭṭaṟi.)

でんしさいふ 電子財布　സാമ്പത്തിക നിക്ഷേപങ്ങളും വരവ് ചെല കണക്കുകളും മൊബൈൽ ഫോണിലും കംപ്യൂട്ടറിലും മറ്റും സൂക്ഷിച്ച് വയ്ക്കാനും ഇടപാടുകൾ നടത്താനും പറ്റിയ സംവിധാനം. (sāmpattika nikṣēpaṅṅaḷuṃ varavu cela kaṇakkukaḷuṃ mobail phōṇiluṃ kampyūṭṭaṟiluṃ maṟṟuṃ sūkṣiccu vaykkānuṃ iṭapāṭukaḷ naṭattānuṃ paṟṟiya saṃvidhānaṃ.)

でんしじしょ 電子辞書　ഡിജിറ്റലൈസ് ചെയ്ത ഇലക്ട്രോണിക് (കമ്പ്യൂട്ടറൈസ്ഡ്) നിഘണ്ടു. (ḍijiṟṟalaisu ceyta ilakṭrōṇiku (kampyūṭṭaraisḍu) nighaṇṭu.)

でんしいちば 電子市場　ഇലക്ട്രോണിക് ഓഹരി വിപണി. (ilakṭrōṇiku ōhari vipaṇi.)

でんししゃしん 電子写真　(ഡിജിറ്റലൈസ് ചെയ്ത) ഇലക്ട്രോഫോട്ടോഗ്രാഫി. ((ḍijiṟṟalaisu ceyta) ilakṭrōphōṭṭōgrāphi.)

でんしじゅう 電子銃　(കാത്തോഡ് റെ) ഇലക്ട്രോൺ ഗൺ. ((kāttōḍu ṟei) ilakṭrōṇ gaṇ.)

でんししゅっぱん 電子出版　(ഡിജിറ്റലൈസ് ചെയ്ത) ഇലക്ട്രോണിക് പ്രസിദ്ധീകരണം. ((ḍijiṟṟalaisu ceyta) ilakṭrōṇiku prasiddhīkaraṇaṃ.)

でんししょうとりひき 電子商取引　ഇ കൊമേർസ്; ഇലക്ട്രോണിക് കോമേർസ്. (i komērsu; ilakṭrōṇiku kōmērsu.)

でんしじょうほうしょりシステム 電子情報処理システム　ഇലക്ട്രോണിക് ഡാറ്റാ പ്രൊസസ്സിംഗ് സിസ്റ്റം (ഇഡിപിഎസ്). (ilakṭrōṇiku ḍāṟṟā prosassiṃgu sisṟaṃ (iḍipiesu).)

でんしずのう 電子頭脳　കമ്പ്യൂട്ടർ. (kampyūṭṭar.)

でんしデータこうかん 電子データ交換　（（*abbr.* EDI））ഇലക്ട്രോണിക് ഡാറ്റാ ഇന്റർചേഞ്ച് (ഇഡിഐ). (ilakṭrōṇiku ḍāṟṟā inṟarcēñcu (iḍiai).)

でんしテレマーケティング 電子テレマーケティング ഇലക്ട്രോണിക് ടെലിമാർക്കറ്റിംഗ്. (ilakṭrōṇikŭ ṭelimārkkaṟṟiṃgŭ.)

でんしとしょかん 電子図書館 ഡിജിറ്റൽ ലൈബ്രറി. (ḍijiṟṟal laibraṟi.)

でんしブック 電子ブック (ഡിജിറ്റലൈസ് ചെയ്ത) ഇലക്ട്രോണിക് ബുക്ക്. ((ḍijiṟṟalaisŭ ceyta) ilakṭrōṇikŭ bukkŭ.)

でんしメール 電子メール ഇ മെയിൽ. (i meyil.)

でんしレンジ 電子レンジ മൈക്രോവേവ് അവൻ (അടുപ്പ്); ഇലക്ട്രോണിക് കുക്കിംഗ് റേഞ്ച്. (maikrōvēvŭ avan (aṭuppŭ); ilakṭrōṇikŭ kukkiṃgŭ ṟēñcŭ.)

でんじ 電磁

でんじき 電磁気 വൈദ്യുതകാന്തശക്തി. (vaidyutakāntaśakti.)

でんじちょうりき 電磁調理器 ഇൻഡക്ഷൻ കുക്കർ. (inḍakṣan kukkar.)

でんじは 電磁波 വൈദ്യുതകാന്തതരംഗങ്ങൾ. (vaidyutakāntataraṃgaṅṅaḷ.)

でんじはしょうがい 電磁波障害 ഇലക്ട്രോ മാഗ്നറ്റിക് സ്മോഗ്; മൊബൈൽഫോണുകളിൽനിന്നും മറ്റും ഉൽഭവിയ്ക്കുന്ന സർവവ്യാപിയായ വൈദ്യുതകാന്തതരംഗങ്ങളാൽ രൂപപ്പെടുന്ന ഒരുതരം 'അന്തരീക്ഷമാലിന്യം'. (ilakṭrō māgnaṟṟikŭ smōgŭ; mobailphōṇukaḷilninnuṃ maṟṟuṃ ulbhaviykkunna sarvavyāpiyāya vaidyutakāntataraṃgaṅṅaḷāl rūpappeṭunna orutaraṃ 'antarīkṣamālinyaṃ'.)

でんじしゃく 電磁石 വൈദ്യുതകാന്തം (vaidyutakāntaṃ)

てんしゃ 転写 ～する പകർത്തുക; പകർപ്പെടുക്കുക. (pakarttuka; pakarppeṭukkuka.)

てんしゃインキ(ようし)転写インキ(用紙) കോപ്പിയെടുക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന മഷി (കടലാസ്). (kōppiyeṭukkānupayōgikkunna maṣi (kaṭalāsŭ).)

でんしゃ 電車 ① ഇലക്ട്രിക് ട്രെയിൻ. (ilakṭrikŭ ṭreyin.) ② ［市電］സ്ട്രീറ്റ് കാർ; ട്രാംകാർ. (sṭrīṟṟŭ kār; ṭrāṃkār.) ～で ഇലക്ട്രിക് ട്രെയിനിൽ (പോവുക). (ilakṭrikŭ ṭreyinil (pōvuka).) ～に乗り込む(を降りる) ഇലക്ട്രിക് ട്രെയിനിൽ കയറുക (നിന്ന് ഇറങ്ങിവരിക). (ilakṭrikŭ ṭreyinil kayaṟuka (ninnŭ iṟaṅṅivarika).)

でんしゃしゃこ 電車車庫 കാർ ബാണ്; ട്രാംഷെഡ്. (kār bāṇŭ; ṭrāṃṣeḍŭ.)

でんしゃちん 電車賃 വണ്ടിക്കൂലി. (vaṇṭikkūli.)

でんしゃていりゅうじょう 電車停留場 ട്രാം നിർത്തുന്ന സ്ഥലം. (ṭrāṃ nirttunna sthalaṃ.)

てんしゃだい 転車台 തിരിയുന്ന മേശ. (tiriyunna mēśa.)

デンジャラス ～な ഡെയിഞ്ചറസ്സായ. (ḍeyiñcarassāya.)

てんしゅ 店主 കട നടത്തുന്ന ആൾ; പീടികക്കാരൻ; ഷോപ്പ്കീപ്പർ; സ്റ്റോർകീപ്പർ. (kaṭa naṭattunna āḷ; pīṭikakkāran; ṣōppkīppar; sṟṟōrkīppar.)

てんじゅ 天寿 ～を全うする സ്വാഭാവിക കാരണങ്ങളാൽ മരിക്കുക; വാർദ്ധക്യസഹജമായ കാരണങ്ങളാൽ മരിക്കുക. (svābhāvika kāraṇaṅṅaḷāl marikkuka; vārddhakyasahajamāya kāraṇaṅṅaḷāl marikkuka.)

でんじゅ 伝授

～する നിർദ്ദേശങ്ങൾ നല്കുക. (nirddēśaṅṅaḷ nalkuka.) ～を受ける നിർദ്ദേശങ്ങൾ സ്വീകരിക്കുക; (nirddēśaṅṅaḷ svīkarikkuka;) 秘訣を～する (ഒരാളെ) രഹസ്യങ്ങളിലേക്ക് നയിക്കുക. ((orāḷe) rahasyaṅṅaḷilēkkŭ nayikkuka.)

てんしゅかく 天守閣 കോട്ടഗോപുരം; കോട്ടയിലെ ഏറ്റവും സംരക്ഷിതമായ ഭാഗം (കേന്ദ്രം). (kōṭṭagōpuraṃ; kōṭṭayile ēṟṟavuṃ saṃrakṣitamāya bhāgaṃ (kēndraṃ).)

てんしゅつ 転出 ～する(転任). മാറ്റപ്പെടുക; മാറുക. (māṟṟappeṭuka; māṟuka.)

てんしゅどう 天主堂 ഭദ്രാസനപ്പള്ളി; ക്രിസ്തീയദേവാലയം. (bhadrāsanappaḷḷi; kristīyadēvālayaṃ.)

てんしょ 添書 ശുപാർശക്കത്ത്; പരിചയപ്പെടുത്തുന്ന എഴുത്ത്. (śupārśakkattŭ; paricayappeṭuttunna eḻuttŭ.)

てんしょ 篆書 പുരാതന ചൈനീസ് മുദ്രണലിപി. (purātana cainīsŭ mudraṇalipi.)

てんじょう 天上 ～の സ്വർഗ്ഗീയമായ; (ദൈവീകമായ). (svarggīyamāya; (daivīkamāya).)

てんじょうてんがゆいがどくそん 天上天下唯我独尊 സ്വർഗ്ഗത്തിലും ഭൂമിയിലും പരിശുദ്ധൻ ഞാൻ മാത്രം. (svarggattiluṃ bhūmiyiluṃ pariśuddhan ñān mātraṃ.)

てんじょう 天井 ① മച്ച്; മേൽത്തട്ട്. (maccŭ; mēlttaṭṭŭ.) ② (相場の)വിലയുടെ ഉയർന്ന പരിധി. (vilayuṭe uyarnna paridhi.) ～裏で പരിധിക്കകത്ത്. (paridhikkakattŭ.)

てんじょうしらずの 天井知らずの ആകാശംമുട്ടെ ഉയരുന്ന (വില). (ākāśaṃmuṭṭe uyarunna (vila).)

でんしょう 伝承 ☞ 伝説.

でんしょうぶんがく 伝承文学 വാച്യസാഹിത്യം; വാഗ്രൂപത്തിലുള്ള സാഹിത്യം. (vācyasāhityaṃ; vāgrūpattiluḷḷa sāhityaṃ.)

てんじょういん 添乗員 വിനോദയാത്രാസംഘം നയിക്കുന്ന ആൾ. (vinōdayātrāsaṃghaṃ nayikkunna āḷ.)

てんしょく 天職 നിയോഗം; ദൗത്യം; നിയുക്തപ്രവൃത്തി. (niyōgaṃ; dautyaṃ; niyuktapravṛtti.)

てんしょく 転職 ☞ 転業.

でんしょばと 伝書鳩 സന്ദേശം എത്തിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന പ്രാവ്. (sandēśaṃ ettikkānupayōgikkunna prāvŭ.)

てんじる 転じる ① മാറ്റം; വ്യതിയാനം. (māṟṟaṃ; vyatiyānaṃ.) ② (移転)ഗതിമാറ്റം. (gatimāṟṟaṃ.) ③ (転任)മാറ്റപ്പെടുക. (māṟṟappeṭuka.)

てんじる 点じる ① (たらす)വീഴ്ത്തുക. (vīḻttuka.) ② (点火)(തീ) കത്തിക്കുക. ((tī) kattikkuka.) ③ (茶を)(ചായ) ഉണ്ടാക്കുക. ((cāya) uṇṭākkuka.)

てんしん 転身 ～する വഴി മാറ്റുക; വ്യതിചലിക്കുക. (vaḻi māṟṟuka; vyaticalikkuka.)

でんしん 電信 ① കമ്പിവഴിയുള്ള വാർത്താവിനിമയം. (kampivaḻiyuḷḷa vārttāvinimayaṃ.) ② ［電報］☞ 電報.

でんしんかわせ 電信為替 കമ്പി മണിഓർഡർ. (kampi maṇiōrḍar.)

でんしんき 電信機 കമ്പിയടിക്കുന്ന ഉപകരണം. (kampiyaṭikkunna upakaraṇaṃ.)

でんしんぎし 電信技師 ടെലഗ്രാഫ് എഞ്ചിനീയർ. (ṭelagrāphŭ eñcinīyar.)

でんしんきょく 電信局 കമ്പിയാപ്പീസ്. (kampiyāppīsŭ.)

でんしんばしら 電信柱 ☞ 電柱(でんちゅう).

でんしんふつう 電信不通 കമ്പിവഴിയുള്ള വാർത്താവിനിമയം വിച്ഛേദിക്കപ്പെട്ടിരിക്കുന്നു. (kampivaḻiyuḷḷa vārttāvinimayaṃ vicchēdikkappeṭṭirikkunnu.)

てんしんらんまん 天真爛漫 ～な ബാലിശമായ; നിഷ്കളങ്കമായ. (bāliśamāya; niṣkaḷaṅkamāya.)

テンス GRAM ടെൻസ് (ക്രിയാപദങ്ങളുടെ കാലഭേദം). (ṭensŭ (kriyāpadaṅṅaḷuṭe kālabhēdaṃ).)

てんすい 天水 മഴവെള്ളം. (maḻaveḷḷaṃ.)

てんすう 点数 ①［評点］മാർക്ക്. (mārkkŭ.) ②［競技の］(മത്സരക്കളികളിലെ) പോയിന്റ്; സ്കോർ. ((matsarakkaḷikaḷile) pōyinṟŭ; skōr.)

てんすうせい 点数制 （保険診療の）സംഖ്യാസംബന്ധമായ നിലവാരനിർണ്ണയം. (saṃkhyāsaṃbandhamāya nilavāranirṇṇayaṃ.)

てんせい 天性 ① പ്രകൃതം. (prakṛtaṃ.) ②［生まれつき］സ്വാഭാവികമായ. (svābhāvikamāya.) 〜の ജന്മനാലുള്ള; സ്വാഭാവികമായുള്ള. (janmanālulla; svābhāvikamāyulla.)

てんせい 展性 （金属の）അടിച്ചുപരത്തി രൂപപ്പെടുത്താവുന്ന ഗുണം. (aṭiccuparatti rūpappeṭuttāvunna guṇaṃ.)

でんせいかん 伝声管 സംസാരിക്കുന്ന കുഴൽ. (saṃsārikkunna kuḻal.)

てんせき 転籍 〜する താമസസ്ഥലം മാറ്റുക. (tāmasasthalaṃ māṟṟuka.)

でんせつ 伝説 ഇതിഹാസം; പാരമ്പര്യം. (itihāsaṃ; pāramparyaṃ.) 〜によれば ഇതിഹാസങ്ങളിൽ പറയുന്നതെന്തെന്നാൽ.... (itihāsaṅṅaḷil paṟayunnatentennāl....) 〜的 ഐതിഹാസികമായ; പരമ്പരാഗതമായ. (aitihāsikamāya; paramparāgatamāya.)

テンセル 《商標》)（セルロース繊維）ടെൻസെൽ (ഒരുതരം സെല്ലുലോസ് നാര്). (ṭensel (orutaraṃ sellulōsŭ nārŭ).)

てんせん 点線 ① കുത്തിട്ടവര. (kuttiṭṭavara.) ②（切取りの）തുളയിട്ട വര. (tuḷayiṭṭa vara.)

てんせん 転戦 〜する വിവിധ യുദ്ധങ്ങളിൽ പങ്കെടുക്കുക. (vividha yuddhaṅṅaḷil paṅkeṭukkuka.)

でんせん 伝染 ①（間接）അണുബാധ. (aṇubādha.) ②（接触）രോഗം പകരൽ. (rōgaṃ pakaral.) 〜する［病気が主語］(രോഗം) പകരുന്നതായിരിക്കുക. ((rōgaṃ) pakarunnatāyirikkuka.) 〜する［人が主語］(ആൾ) പകർച്ചവ്യാധി പിടിപെട്ടിരിക്കുക. ((āḷ) pakarccavyādhi piṭipeṭṭirikkuka.)

でんせん 電線 ① വൈദ്യുതകമ്പി; ടെലഫോൺകമ്പി. (vaidyutakampi; ṭelaphōṇkampi.) ②（海底の）കേബിൾ. (kēbiḷ.)

でんせん 伝線 ［婦人靴下の］(സ്ത്രീകളുടെ കീഴ്ക്കാലുറയുടെ) വള്ളി; കോണി. ((strīkaḷuṭe kīḻkkāluṟayuṭe) vaḷḷi; kōṇi.) 〜する *v* വള്ളിയിടുക; കോണിവയ്ക്കുക. (vaḷḷiyiṭuka; kōṇivaykkuka.)

でんせんびょう 伝染病 ①（間接）പകരുന്ന രോഗം. (pakarunna rōgaṃ.) ②（直接）സാംക്രമികരോഗം. (sāṃkramikarōgaṃ.) ③ പകർച്ചവ്യാധി. (pakarccavyādhi.)

でんせんびょうかんじゃ 伝染病患者 പകർച്ചവ്യാധി പിടിപെട്ട രോഗി. (pakarccavyādhi piṭipeṭṭa rōgi.)

てんそう 転送 〜する അയച്ച് കൊടുക്കുക (ayaccŭ koṭukkuka) 〜を乞う（封筒［ഫൂത്തോ］の［നൊ］上書［ഉവഗ］き［കി］)(ലക്കോട്ടിൻമേലുള്ള വിലാസത്തിലോട്ട്) ദയവായി അയച്ച് കൊടുക്കുക. ((lakkōṭṭinmēluḷḷa vilāsattilōṭṭŭ) dayavāyi ayaccŭ koṭukkuka.)

でんそう 伝送 COMPUT (കമ്പ്യൂട്ടർ) ട്രാൻസ്മിഷൻ; സംപ്രേഷണം. ((kampyūṭṭar) ṭrānsmiṣan; samprēṣaṇaṃ.)

でんそう 電送 〜する［電信で］(無線で）. കമ്പിവഴിയോ ഫോൺവഴിയോ അയച്ചുകൊടുക്കുക. (kampivaḻiyō phōṇvaḻiyō ayaccukoṭukkuka.)

でんそうしゃしん 電送写真 ടെലിഫോട്ടോ; ഫാക്സ്. (ṭeliphōṭṭō; phāksŭ.)

てんそく 纏足 കെട്ടിവരിഞ്ഞ കാലടികൾ. (keṭṭivariñña kālaṭikaḷ.)

てんぞく 転属 സ്ഥലമാറ്റം. (sthalamāṟṟaṃ.)

テンダーロイン റ്റൈൻഡർ ലൊയിൻ (മാംസം). (ṟṟaiṇḍar loyin (māṃsaṃ).)

てんたい 天体 ജ്യോതിർഗോളങ്ങൾ. (jyōtirgōḷaṅṅaḷ.)

てんたいかんそく 天体観測 വാനനിരീക്ഷണം. (vānanirīkṣaṇaṃ.)

てんたいぼうえんきょう 天体望遠鏡 വാനനിരീക്ഷണ ദൂരദർശിനി. (vānanirīkṣaṇa dūradarśini.)

てんたいしゃく 転貸借 കീഴ്പാട്ടം. (kīḻppāṭṭaṃ.)

でんたく 電卓 ഇലക്ട്രോണിക് കണക്കുകൂട്ടൽ യന്ത്രം. (ilakṭrōṇikŭ kaṇakkukūṭṭal yantraṃ.)

でんたつ 伝達 〜する വിവരമറിയിക്കുക (വാർത്ത എത്തിക്കുക). (vivaramaṟiyikkuka (vārtta ettikkuka).)

デンタルフロス ദന്തശുചീകരണത്തിന്നുപയോഗിക്കുന്ന നൂൽ (ഫ്ളോസ്സ്). (dantaśucīkaraṇattinnupayōgikkunna nūl (phḷōssŭ).)

てんたん 恬淡 〜な അവഗണനാത്മകമായ; പ്രത്യേക താല്പര്യമില്ലാത്ത; നിസ്വാർത്ഥമായ. (avagaṇanātmakamāya; pratyēka tālparyamillātta; nisvārtthamāya.)

てんち 天地 ① സ്വർഗ്ഗവും ഭൂമിയും; ജഗത്ത്; ബ്രഹ്മാണ്ഡം. (svarggavuṃ bhūmiyuṃ; jagattŭ; brahmāṇḍaṃ.) ②（上と下）മേലും കീഴും. (mēluṃ kīḻuṃ.) ③（独自の）തട്ടകം (സ്വന്തം). (taṭṭakaṃ (svantaṃ).)

てんちそうぞう 天地創造 സൃഷ്ടി. (sṛṣṭi.)

てんちむよう 天地無用 《表示》ഈ ഭാഗം മുകളിൽ (നിലതെറ്റാതെ സൂക്ഷിക്കുക). (ī bhāgaṃ mukaḷil (nilateṟṟāte sūkṣikkuka).)

てんち 転地 〜する അന്തരീക്ഷം മാറ്റാൻ (എവിടെയെങ്കിലും) പോവുക. (antarīkṣaṃ māṟṟān (eviṭeyeṅkiluṃ) pōvuka.)

てんちりょうほう 転地療法 താമസസ്ഥലം (കാറ്റ്) മാറ്റിയുള്ള രോഗചികിത്സ. (tāmasasthalaṃ (kāṟṟŭ) māṟṟiyuḷḷa rōgacikitsa.)

でんち 電池 വൈദ്യുതബാറ്ററി. (vaidyutabāṟṟari.) 〜がきれている ബാറ്ററി തീർന്നിരിക്കുന്നു. (bāṟṟari tīrnnirikkunnu.) ◇かん(ちく)でんち 乾(蓄)電池 ഡ്രൈ (സ്റ്റോറെജ്) ബാറ്ററി. (ḍrai (sṟṟōrejŭ) bāṟṟari.)

でんちゅう 電柱 കമ്പിത്തൂൺ. (kampittūṇ.)

てんちょう 店長 മാനേജർ. (mānējar.)

てんちょう 転調 MUS സ്വരലയം; ശ്രുതി. (svaralayaṃ; śruti.) 〜する (സംഗീതം) സ്വരലയം വരുത്തുക. ((saṃgītaṃ) svaralayaṃ varuttuka.)

てんで ［全く］തീരെ (ഇല്ല); ഒട്ടും; ആകെക്കൂടി; മൊത്തത്തിൽ. (tīre (illa); oṭṭuṃ; ākekkūṭi; mottattil.)

てんてき 天敵 ആജന്മശത്രു. (ājanmaśatru.)

てんてき 点滴 തുള്ളികൾ; മഴത്തുള്ളി. (tuḷḷikaḷ; maḻattuḷḷi.)

てんてきちゅうしゃ 点滴注射 MEDICAL ഞരമ്പുകളിലൂടെ ചെലുത്തുന്ന തുള്ളി ഇൻജെക്ഷൻ. (ñarampukaḷilūṭe celuttunna tuḷḷi injekṣan.)

てんてこまい 天手古舞 〜をする തിരക്കുപിടിച്ച് അങ്ങുമിങ്ങും ഓടിനടക്കുക; വളരെ തിരക്കിലായിരിക്കുക. (tirakkupiṭiccŭ aṅṅumiṅṅuṃ ōṭinaṭakkuka; vaḷare tirakkilāyirikkuka.)

てんてつ 転轍 〜する ഷണ്ട് ചെയ്യുക; (തീവണ്ടി) പാതമാറ്റി ഓടിക്കുക; രണ്ടുപാതകൾ ബന്ധിപ്പിക്കുക. (ṣaṇṭŭ ceyyuka; (tīvaṇṭi) pātamāṟṟi ōṭikkuka; raṇṭupātakaḷ bandhippikkuka.) ◇てんてつき(しゅ)転轍器(手) ഷണ്ട് ചെയ്യുന്ന പോയിൻറ്റ്സ് (പോയിന്റ്സ്മാൻ). (ṣaṇṭŭ ceyyunna pōyinṟṟsŭ (pōyinṟsmān).)

でんてつ 電鉄 വൈദ്യുത റെയിൽപാത (തീവണ്ടിപ്പാത). (vaidyuta ṟeyilpāta (tīvaṇṭippāta).)

てんでに ☞ 銘々.

てんてん 点々 〜と അവിടെയും ഇവിടെയും; ചിതറിക്കിടക്കുന്ന നിലയിൽ. (aviṭeyuṃ iviṭeyuṃ; citaṟikkiṭakkunna nilayil.)

てんてん 転々 〜とする (മേൽവിലാസം) മാറിക്കൊണ്ടേയിരിക്കുക. ((mēlvilāsaṃ) māṟikkoṇṭēyirikkuka.)（持主が変わる）കൈമാറിക്കൊണ്ടേയിരിക്കുക; (kai māṟikkoṇṭēyirikkuka;)（さまよう）

；（転がる）അലഞ്ഞുതിരിയുക;ഒരിടത്ത്നിന്ന് മറ്റൊരിടത്തേക്ക് മാറിക്കൊണ്ടേയിരിക്കുക. (alaññutiriyuka;oriṭattninnu maṟṟoriṭattēkku mārikkoṇṭēyirikkuka.)

でんでんむし でんでん虫 ഒച്ച്. (occu.)

テント ടെന്റ്; കൂടാരം. (ṭenṟu; kūṭāram.) ～を張る（たたむ）കൂടാരം ഉയർത്തുക (അഴിക്കുക). (kūṭāram uyarttuka (aḻikkuka).)

テントせいかつをする テント生活をする കേമ്പിൽക്കഴിയുക (കൂടാരത്തിൽ ജീവിക്കുക). (kēmpilkkaḻiyuka (kūṭārattil jīvikkuka).)

テントむら テント村 കേമ്പ് ഗ്രാമം (കേമ്പ് ചെയ്യുന്ന സ്ഥലം). (kēmpu grāmam (kēmpu ceyyunna sthalam).)

でんと（横柄に）ധിക്കാരത്തോടെ. (dhikkārattōṭe.)

てんとう 店頭

～に出す വിൽക്കാൻ വയ്ക്കുക; (vilkkān vaykkuka;) ～に飾る കടയുടെ മുൻവശത്ത് പ്രദർശിപ്പിക്കുക. (kaṭayuṭe munvaśattu pradarśippikkuka.)

てんとうかぶ 店頭株 താരതമ്യേന ചെറിയ കമ്പനികളുടെ ലിസ്റ്റ് ചെയ്യാത്തതും മറ്റുമായ ഓഹരികൾ (ഓഹരിവിപണി). (tāratamyēna ceṟiya kampanikaḷuṭe lisṟṟu ceyyāttatum maṟṟumāya ōharikaḷ (ōharivipaṇi).)

てんとう（こうり）かかく 店頭（小売）価格 (ചില്ലറവില്പന) വില. ((cillaṟavilpana) vila.)

てんとうとうろくきぎょう 店頭登録企業 ഓവർ ദി കൗണ്ടർ കമ്പനി; ഓഹരിവിപണിയിൽ ലിസ്റ്റ് ചെയ്യാത്തതും മറ്റുമായ താരതമ്യേന ചെറിയ കമ്പനികൾ. (ōvar di kauṇṭar kampani; ōharivipaṇiyil lisṟṟu ceyyāttatum maṟṟumāya tāratamyēna ceṟiya kampanikaḷ.)

てんとうとりひき 店頭取引 നേരിട്ടുള്ള ഇടപാടുകൾ. (nēriṭṭuḷḷa iṭapāṭukaḷ.)

てんとうはんばい 店頭販売 ഓവർ ദി കൗണ്ടർ വില്പന; ഓഹരിവിപണിയിൽ ലിസ്റ്റ് ചെയ്യാത്തതും മറ്റുമായ താരതമ്യേന ചെറിയ കമ്പനികളുടെ ഓഹരി വില്പന. (ōvar di kauṇṭar vilpana; ōharivipaṇiyil lisṟṟu ceyyāttatum maṟṟumāya tāratamyēna ceṟiya kampanikaḷuṭe ōhari vilpana.)

てんとう 点灯 ～する കത്തിക്കുക (വിളക്ക്); സ്വിച്ചിടുക (വിളക്കിന്റെ). (kattikkuka (viḷakku); svicciṭuka (viḷakkinṟe).)

てんとう 転倒 ～する（ころぶ）；（逆になる）；（上下を）；［気が］താഴെ വീഴുക; തിരിച്ചിടുക (അകംപുറം); കീഴ്മേൽ മറിക്കുക; ക്ഷോഭിക്കുക; മാനസികാവസ്ഥ തകിടം മറിയുക. (tāḻe vīḻuka; tiricciṭuka (akampuṟam); kīḻmēl maṟikkuka; kṣōbhikkuka; mānasikāvastha takiṭam maṟiyuka.)

てんどう 天道 ദൈവനിശ്ചയം; ദൈവത്തിന്റെ വഴി. (daivaniścayam; daivattinṟe vaḻi.)

でんとう 伝統 ① പാരമ്പര്യം. (pāramparyam.) ②（因襲）മാമൂൽ; പരമ്പരാഗതമായ-ആചാരങ്ങൾ. (māmūl; paramparāgatamāya-ācāraṅṅaḷ.) ～に従う（を重んじる，破る）പരമ്പരാഗതമായ-ആചാരങ്ങൾ തുടരുക (വിലപ്പെട്ടതായെടുക്കുക, മുടക്കുക). (paramparāgatamāya-ācāraṅṅaḷ tuṭaruka (vilappeṭṭatāyeṭukkuka, muṭakkuka).) ～的な（に）മാമൂലനുസരിച്ചുള്ള (മാമൂലനുസരിച്ച്); പരമ്പരാഗതമായ (പരമ്പരാഗതമായി). (māmūlanusariccuḷḷa (māmūlanusariccu); paramparāgatamāya (paramparāgatamāyi).)

でんとう 電灯 വൈദ്യുതവിളക്ക്. (vaidyutaviḷakku.) ～をつける（消す）ലൈറ്റ് സ്വിച്ച് ഓൺ (ഓഫ്) ചെയ്യുക; (laiṟṟu sviccu ōn (ōphu) ceyyuka;)（家に）～をひく (ഗൃഹത്തിൽ) വൈദ്യുതദീപങ്ങൾ സ്ഥാപിക്കുക. ((gṛhattil) vaidyutadīpaṅṅaḷ sthāpikkuka.)

でんどう 伝道 ～（する）（説教）. മതപ്രവർത്തനം ചെയ്യുക; സുവിശേഷപ്രചാരണം ചെയ്യുക. (matapravarttanam ceyyuka; suviśēṣapracāraṇam ceyyuka.)

でんどうし 伝道師 സുവിശേഷ പ്രാസംഗികൻ; മിഷണറി; പുരോഹിതൻ. (suviśēṣa prāsamgikan; misaṇari; purōhitan.)

でんどう 伝導 ① PHYS（熱・電気の）(വൈദ്യുതിയുടെ) സംനയനം; കണ്ടക്ഷൻ. ((vaidyutiyuṭe) samnayanam; kaṇṭakṣan.) ②（光・音の）(വെളിച്ചം, ശബ്ദം) സംപ്രേഷണം. ((veḷiccam, śabdam) samprēṣaṇam.) ～する സംനയിക്കുക; കൊണ്ടുപോവുക; സംപ്രേഷിക്കുക. (samnayikkuka; koṇṭupōvuka; samprēṣikkuka.)

でんどうたい 伝導体 വിദ്യുച്ഛക്തി വാഹകം (കണ്ടക്ടർ). (vidyucchakti vāhakam (kaṇṭakṭar).)

でんどうりつ 伝導率 കണ്ടക്റ്റിവിറ്റി. (kaṇṭakṟṟiviṟṟi.)

でんどう 殿堂 ① രാജധാനി. (rājadhāni.) ②（聖殿）സങ്കേതം (വിജ്ഞാനസങ്കേതം). (saṅkētam (vijñānasaṅkētam).)

でんどう 電動

でんどうき 電動機 വൈദ്യുതമോട്ടോർ. (vaidyutamōṭṭōr.)

でんどうこうぐ 電動工具 പവർട്ടൂൾ. (pavarṭūḷ.)

でんどうじてんしゃ 電動自転車 വൈദ്യുതിയുപയോഗിച്ച് ചലിക്കുന്ന സൈക്കിൾ. (vaidyutiyupayōgiccu calikkunna saikkiḷ.)

でんどうタイプ 電動タイプ വൈദ്യുത ടൈപ്പ്റൈറ്റർ. (vaidyuta ṭaippuṟaiṟṟar.)

でんどうのこぎり 電動のこぎり പവർ ഈർച്ചവാൾ. (pavar īrccavāḷ.)

でんどうはつどうき 電動発動機 മോട്ടോർ ഡൈനാമോ. (mōṭṭōr ḍaināmō.)

てんどうせつ 天動説 ഭൂമിയാണ് ബ്രഹ്മാണ്ഡത്തിന്റെ കേന്ദ്രമെന്ന ടോളമിയുടെ സിദ്ധാന്തം. (bhūmiyāṇu brahmāṇḍattinṟe kēndramenna ṭōḷamiyuṭe siddhāntam.)

テントウムシ 天道虫 സസ്യങ്ങളുടെ ഇടയിൽ കാണുന്ന ഒരുതരം കൊച്ചുവണ്ട് (ലേഡീബാഡ്). (sasyaṅṅaḷuṭe iṭayil kāṇunna orutaram koccuvaṇṭu (lēḍībāḍu).)

てんとり 点取り ◇ てんとりむし 点取り虫 ［くそ勉強家］കഠിനാദ്ധ്വാനി. കണ്ടുപഠിച്ച് മാർക്ക് സമ്പാദിക്കുന്ന വിദ്യാർത്ഥി. (kaṭhināddhvāni. kaṇṭupaṭhiccu mārkku sampādikkunna vidyārtthi.)

てんどん 天丼 വറുത്ത മത്സ്യവും ഒരു കോപ്പ നിറയെ ചോറും (കൂടിയ ഭക്ഷണസാധനം). (vaṟutta matsyavum oru kōppa niṟaye cōṟum (kūṭiya bhakṣaṇasādhanam).)

てんにゅう 転入 ～する നീങ്ങുക; മാറുക. (nīṅṅuka; māṟuka.)

てんにょ 天女 സ്വർഗ്ഗീയകന്യക; മാലാഖ. (svarggīyakanyaka; mālākha.)

てんにん 天人 സ്വർഗ്ഗവാസി. (svarggavāsi.) *☞ 天女（てんにょ）.

てんにん 転任 ☞ 転勤.

でんねつき 電熱器 ① ഹോട്ട് പ്ലേറ്റ്. (hōṭṭu plēṟṟu.) ②（暖房用）ഇലക്ട്രിക് ഹീറ്റർ. (ilakṭriku hīṟṟar.)

てんねん 天然 പ്രകൃതി. (prakṛti.) ～の നൈസർഗ്ഗിക (സൗന്ദര്യം). (naisarggika (saundaryam).)

てんねんガス（しげん）天然ガス（資源）പ്രകൃതിവാതകം (വിഭവങ്ങൾ). (prakṛtivātakam (vibhavaṅṅaḷ).)

てんねんきねんぶつ 天然記念物 പ്രകൃത്യാലുള്ള സ്മാരകം. (prakṛtyāluḷḷa smārakam.)

てんねんしょく 天然色 ① പ്രകൃത്യാലുള്ള നിറം. (prakṛtyāluḷḷa niṟam.) ② CINEMATOG（《商標》ടെക്നികളർ. (ṭeknikaḷar.)

てんねんすい 天然水 പ്രകൃത്യാലുള്ള ജലം (prakṛtyāluḷḷa jalam) ☞ 天水.

てんねんとう 天然痘 MEDICAL വസൂരി. (vasūri.)
てんのう 天皇 ചക്രവർത്തി. (cakravartti.)
てんのうせい 天皇制 തെന്നോ (ചക്രവർത്തി) സമ്പ്രദായം. (tennō (cakravartti) sampradāyaṃ.)
てんのうたんじょうび 天皇誕生日 ചക്രവർത്തിയുടെ ജന്മദിനം. (cakravarttiyuṭe janmadinaṃ.)
てんのうへいか 天皇陛下 ചക്രവർത്തി തിരുമനസ്സുകൊണ്ട്. (cakravartti tirumanassukoṇṭu.)
でんのう 電脳
でんのうくうかん 電脳空間 സൈബർ സ്പേയ്സ്; (വാർത്താവിനിമയ രംഗത്തെ ആകമാനം സൂചിപ്പിക്കുന്ന പദം). (saibar spēyu+su; (vārttāvinimaya raṃgatte ākamānaṃ sūcippikkunna padaṃ).)
てんのうせい 天王星 ASTRON ഉറാണസ്; വരുണൻ. (urāṇasu; varuṇan.)
でんぱ 伝播 സംപ്രേഷണം (താപം); (ശബ്ദം, രോഗം) വ്യാപനം. (saṃprēṣaṇaṃ (tāpaṃ); (śabdaṃ, rōgaṃ) vyāpanaṃ.) 〜する ☞ 広[ഹിരൊ]まる[മരു]. വ്യാപിപ്പിക്കുക; (vyāpippikkuka;)
でんぱ 電波 വൈദ്യുതി തരംഗം. (vaidyuti taraṃgaṃ.) 〜にのる റേഡിയോവിൽ സംപ്രേഷണം ചെയ്യപ്പെടുക. (rēḍiyōvil saṃprēṣaṇaṃ ceyyappeṭuka.) 〜を通じて റേഡിയോവിൽ (റേഡിയോവിലൂടെ). (rēḍiyōvil (rēḍiyōvilūṭe).)
でんぱたんちき 電波探知機 റഡാർ. (raḍār.)
でんぱてんもんがく 電波天文学 റേഡിയോ ജ്യോതിശ്ശാസ്ത്രം. (rēḍiyō jyōtiśśāstraṃ.)
でんぱどけい 電波時計 റേഡിയോ ക്ലോക്ക്; റേഡിയൊ തരംഗങ്ങൾ സ്വീകരിച്ച് പ്രവർത്തിക്കുന്ന ഘടികാരം. (rēḍiyō klōkku; rēḍiyo taraṃgaṅṅaḷ svīkariccu pravarttikkunna ghaṭikāraṃ.)
でんぱぼうえんきょう 電波望遠鏡 റേഡിയോ ദൂരദർശിനി; പ്രകാശ കിരണങ്ങൾക്ക് പകരം റേഡിയൊ തരംഗങ്ങൾ സ്വീകരിച്ച് നിരീക്ഷിക്കുന്ന ദൂരദർശിനി. (rēḍiyō dūradarśini; prakāśa kiraṇaṅṅaḷkku pakaraṃ rēḍiyo taraṃgaṅṅaḷ svīkariccu nirīkṣikkunna dūradarśini.)
でんぱぼうがい 電波妨害 റേഡിയോ തരംഗങ്ങൾ തടസ്സപ്പെടുത്തൽ (ജാം ചെയ്യൽ). (rēḍiyō taraṃgaṅṅaḷ taṭassappeṭuttal (jāṃ ceyyal).)
てんばい 転売 〜する പുനർവില്പന നടത്തുക. (punarvilpana naṭattuka.)
でんばた,でんぱた 田畑 ☞ 田畑(たはた).
てんばつ 天罰 〜を受ける ദൈവശിക്ഷ അനുഭവിക്കുക. (daivaśikṣa anubhavikkuka.)
てんばつてきめん 天罰覿面 ദൈവത്തിന്റെ പ്രതികാരം പൊട്ടുന്നവെ. (daivattinṟe pratikāraṃ poṭunnanave.)
てんぴ 天日 വെയിൽ; സൂര്യവെളിച്ചം. (veyil; sūryaveḷiccaṃ.)
てんぴ 天火 (ബെയ്ക്ക് ചെയ്യാനള്ള) അവൻ. ((beykku ceyyānaḷḷa) avan.)
てんびき 天引 〜する കിഴിച്ചുമാറ്റുക; വിലകുറച്ച് കൊടുക്കുക;വിലകുറച്ച് കൊടുക്കുക. (kiḻiccumāṟṟuka; vilakuṟaccu koṭukkuka;vilakuṟaccu koṭukkuka.)
てんびきちょきん 天引貯金 ചെക്ക് ഓഫ് നിക്ഷേപം. (cekku ōphu nikṣēpaṃ.)
てんびょう 点描 രൂപരേഖ. (rūparēkha.)
てんびょうがほう 点描画法 പോയിന്റ്റില്ലിസം (ഫ്രഞ്ച് ചിത്രകലാസങ്കേതങ്ങളിലൊന്ന്). (pōyinṟrillisaṃ (phrañcu citrakalāsaṅkētaṅṅaḷilonnu).)
でんぴょう 伝票 〜を(切る) ശീട്ട് മുറിക്കുക. (śīṭṭu muṟikkuka.) ◇しはらい(にゅうきん)でんぴょう 支払(入金)伝票 പണം അടച്ചതിനുള്ള രശീതി. (paṇaṃ aṭaccatinuḷḷa raśīti.)
てんびん 天秤 ①(はかり) ത്രാസ്സ്. (trāssu.) 〜にかける തൂക്കം കണ്ടെത്തുക. (tūkkaṃ kaṇṭettuka.) ②(はかりざお) തൂക്കം നോക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന തുലാത്തണ്ട്. (tūkkaṃ nōkkānupayōgikkunna tulāttaṇṭu.) ③(天秤棒) തൂക്കുക്കുറ്റി. (tūkkakkuṟṟi.)
てんびんざ 天秤座 ASTRON തുലാം രാശി. (tulāṃ rāśi.)
てんぷ 添付 〜する കൂട്ടിച്ചേർക്കുക. (kūṭṭiccērkkuka.)
てんぷしょるい 添付書類 കൂടെച്ചേർത്ത രേഖകൾ. (kūṭeccērtta rēkhakaḷ.)
てんぷ 天賦 〜の才 സ്വാഭാവിക കഴിവുകൾ (പ്രതിഭ). (svābhāvika kaḻivukaḷ (pratibha).)
でんぶ 臀部 നിതംബം; ആസനം. (nitaṃbaṃ; āsanaṃ.)
てんぷく 転覆 〜する(倒す); [ひっくりかえる] മറിച്ചിടുക (ഭരണം) മറിയുക (കപ്പൽ). (maṟicciṭuka (bharaṇaṃ) maṟiyuka (kappal).)
てんぷら 天麩羅 തെംപുര; എണ്ണയിൽ പൊരിച്ചെടുത്ത പലഹാരം (ഒരുവിശിഷ്ടഭോജ്യം). (tempura; eṇṇayil poriccetutta palahāraṃ (oruviśiṣṭabhōjyaṃ).) 海老の〜ചെമ്മീൻ തെംപുര. (cemmīn tempura.)
テンプレート 《業務内容に沿って作成された既成のパターン》 റ്റെംപ്ലേറ്റ്; മരപ്പണിയിലും മറ്റും മാതൃകാരൂപമായുപയോഗിക്കുന്ന പലകക്കഷ്ണങ്ങൾ. (ṟṟemplēṟṟu; marappaṇiyiluṃ maṟṟuṃ mātṛkārūpamāyupayōgikkunna palakakkaṣṇaṅṅaḷ.)
てんぶん 天分
〜がある കഴിവുണ്ടായിരിക്കുക; വാസനയുണ്ടായിരിക്കുക; (kaḻivuṇṭāyirikkuka; vāsanayuṇṭāyirikkuka;) 〜のある കഴിവുകളുള്ള; കഴിവുറ്റ (ആൾ). (kaḻivukaḷuḷḷa; kaḻivuṟṟa (āḷ).)
でんぶん 伝聞 കേട്ടുകേൾവി; കിംവദന്തി. (kēṭṭukēḷvi; kiṃvadanti.)
でんぶんしょうこ 伝聞証拠 കേട്ടുകേൾവിയായ തെളിവ്; അടിസ്ഥാനമില്ലാത്ത തെളിവ്. (kēṭṭukēḷviyāya teḷivu; aṭisthānamillātta teḷivu.)
でんぶん 電文 കമ്പിസന്ദേശം. (kampisandēśaṃ.)
でんぷん 澱粉 ധാന്യനൂറ്; കഞ്ഞിപ്പശ. (dhānyanūṟu; kaññippaśa.) 〜(質)の കഞ്ഞിപ്പശയുള്ള. (kaññippaśayuḷḷa.)
テンペラ (画)ഒരുതരം ചായ; ടെംപറാ. (orutaraṃ cāya; ṭemparā.)
てんぺん 天変
てんぺんちい 天変地異 അത്യാഹിതം; പ്രകൃതിക്ഷോഭം. (atyāhitaṃ; prakṛtikṣōbhaṃ.)
てんぽ 店舗 ☞ 店(みせ).
テンポ 〜の速い(遅い)[テンポウ]. വേഗതയേറിയ ടംപോ (സംഗീതം). (vēgatayēriya ṭampō (saṃgītaṃ).)
てんぼう 展望 ① കാഴ്ച. (kāḻca.) ②(概観)നിരീക്ഷണം. (nirīkṣaṇaṃ.) 〜する വീക്ഷിക്കുക; നിരീക്ഷിക്കുക. (vīkṣikkuka; nirīkṣikkuka.) 〜がきく മനോഹരദൃശ്യം കാഴ്ചയിൽ വരിക. (manōharadṛśyaṃ kāḻcayil varika.)
てんぼうしゃ 展望車 കാഴ്ച കണ്ടുരസിക്കാൻ പറ്റിയ വണ്ടി. (kāḻca kaṇṭurasikkān paṟṟiya vaṇṭi.)
てんぼうだい 展望台 (വാന) നിരീക്ഷണനിലയം. ((vāna) nirīkṣaṇanilayaṃ.)
でんぽう 電報 ① കമ്പിസന്ദേശം. (kampisandēśaṃ.) 〜で കമ്പിവഴി. (kampivaḻi.) 〜を打つ കമ്പിയടിക്കുക. (kampiyaṭikkuka.) ②(海底電報)കേബിൾ. (kēbiḷ.)
でんぽううけつけ 電報受付 《掲示》 കമ്പിസന്ദേശം സ്വീകരിക്കുന്ന സ്ഥലം (അറിയിപ്പ്). (kampisandēśaṃ svīkarikkunna sthalaṃ (aṟiyippu).)

でんぽうかわせ 電報為替 ☞ 電信(為替).

でんぽう(とりあつかい)きょく 電報(取扱)局 കമ്പിയാപ്പീസ്. (kampiyāppīsu.)

でんぽうはっしんし 電報発信紙 കമ്പിയടിക്കുന്ന ഫോറം. (kampiyaṭikkunna phōram.)

でんぽうりょう 電報料 കമ്പിയടിക്കാനുള്ള കൂലി. (kampiyaṭikkānuḷḷa kūli.)

テンポラリー 〜な ടെംപററി ആയ; താൽക്കാലികമായ. (ṭemparari āya; tālkkālikamāya.)

てんまく 天幕 ☞ テント.

てんまつ 顛末 ①[詳細]വിശദാംശങ്ങൾ; മുഴുവനായ വിവരണം. (viśadāṃśaṅṅaḷ; muḻuvanāya vivaraṇam.) ② [事情] വിസ്തരിച്ചുള്ള ചുറ്റുപാടുകളെക്കുറിച്ചുള്ള (വിവരണം). (vistariccuḷḷa cuṟṟupāṭukaḷekkuṟiccuḷḷa (vivaraṇam).)

てんまど 天窓 ആകാശജാലകം (ആകാശവെളിച്ചം). (ākāśajālakam (ākāśaveḷiccam).)

てんめい 天命
〜(とあきらめる) വിധിക്ക് കീഴടങ്ങുക; (vidhikku kīḻaṭaṅṅuka;) 人事を尽して〜を待つ സ്വയം ചെയ്യാനുള്ളതൊക്കെ ചെയ്ത് ശേഷം വിധിക്ക് വിടുക (ദൈവനിശ്ചയത്തിന് വിടുക). (svayam ceyyānuḷḷatokke ceytu śēṣam vidhikku viṭuka (daivaniścayattinnu viṭuka).)

てんめつ 点滅 〜する(させる)കെടുകയും കത്തുകയും ചെയ്യുക. (keṭukayum kattukayum ceyyuka.)

てんめつき 点滅器 സ്വിച്ച്. (sviccu.)

てんめつしんごうき 点滅信号機 'കുതിരക്കണ്ണട'; ബ്ലിങ്കർ. ('kutirakkaṇṇaṭa'; bliṅkar.)

てんもう 天網 〜恢恢(かいかい)疎にして漏らさず ദൈവശിക്ഷ പതുക്കെയാണെങ്കിലും ഉറപ്പാണ്. (daivaśikṣa patukkeyāṇeṅkilum uṟappāṇu.)

てんもん 天文 ◇てんもんがく(しゃ)天文学(者) ജ്യോതിശ്ശാസ്ത്രം (ശാസ്ത്രജ്ഞൻ). (വാനനിരീക്ഷകൻ). (jyōtiśśāstram (śāstrajñan). (vānanirīkṣakan).) ◇てんもんがくてき 天文学的 ജ്യോതിശാസ്ത്രപരമായ. (jyōtiśāstraparamāya.) ◇てんもんだい 天文台 വാനനിരീക്ഷണകേന്ദ്രം. (vānanirīkṣaṇakēndram.) ◇てんもんたんい 天文単位 ((*symb.* AU))(എയു) വാനനിരീക്ഷണസംബന്ധിയായ മാത്ര. ((eyu) vānanirīkṣaṇasambandhiyāya mātra.)

てんやく 点訳 〜する ലിപിമാറ്റി ബ്രെയിൽ സമ്പ്രദായത്തിൽ (അന്ധന്മാർക്കായി) എഴുതുക. (lipimāṟṟi breyil sampradāyattil (andhanmārkkāyi) eḻutuka.)

てんやくせいしょ 点訳聖書 ബ്രെയിലിലുള്ള ബൈബിൾ. (breyililuḷḷa baibiḷ.)

てんやもの 店屋物 റെസ്റ്റോറന്റിൽനിന്നുമുള്ള ആഹാരപദാർത്ഥം. (resṟōranṟilninnumuḷḷa āhārapadārttham.)

てんやわんや തലകുത്തിമറിയൽ; അലങ്കോലം; കുഴപ്പം. (talakuttimaṟiyal; alaṅkōlam; kuḻappam.)

てんよう 転用 〜する ആവശ്യത്തിനെടുക്കുക; വകമാറ്റുക; സ്വന്താവശ്യത്തിനുപയോഗിക്കുക. (āvaśyattinneṭukkuka; vakamāṟṟuka; svantāvaśyattinnupayōgikkuka.)

でんらい 伝来 〜する പരിചയപ്പെടുത്തപ്പെടുക; തലമുറയായി കൈമാറുക. (paricayappeṭuttappeṭuka; talamurayāyi kaimāṟuka.) ◇そせんでんらいの 祖先伝来の പരമ്പരാഗതമായിക്കിട്ടിയ. (paramparāgatamāyikkiṭṭiya.)

てんらく 転落 〜する അധഃപതിക്കുക; താഴ്ന്ന നിലവാരത്തിലാവുക. (adhaḥpatikkuka; tāḻnna nilavārattilāvuka.)

てんらん 天覧 ചക്രവർത്തി തിരുമനസ്സുകൊണ്ട് പരിശോധനയ്ക്കെത്തൽ. (cakravartti tirumanassukoṇṭu pariśōdhanaykkettal.)

てんらんかい 展覧会 പ്രദർശനം. (pradarśanam.) 〜に出品する പ്രദർശനത്തിൽ വയ്ക്കുക. (pradarśanattil vaykkuka.)

てんらんかいじょう 展覧会場 പ്രദർശനസ്ഥലം; പ്രദർശനമൈതാനം. (pradarśanasthalam; pradarśanamaitānam.)

でんり 電離 വൈദ്യുതവിഘടനം. (vaidyutavighaṭana.)

でんりそう 電離層 'അയണമണ്ഡലം'; അയണസ്ഫിയർ. ('ayaṇamaṇḍalam'; ayaṇasphiyar.)

でんりゅう 電流
〜(を通じる) വൈദ്യുതിപ്രവാഹം പുറപ്പെടുവിക്കുക; (vaidyutipravāham puṟappeṭuvikkuka;) 〜を切る വൈദ്യുതി വിച്ഛേദിപ്പിക്കുക; (vaidyuti vichēdippikkuka;) 〜が来ている(いない) വൈദ്യുതി പ്രവഹിക്കുന്നുണ്ട് (ഇല്ല). (vaidyuti pravahikkunnuṇṭu (illa).)

でんりゅうけい 電流計 അമ്മീറ്റർ. (ammīṟṟar.)

でんりょく 電力 വൈദ്യുതഊർജ്ജം. (vaidyutaūrjjam.)

でんりょくがいしゃ 電力会社 ഇലക്ട്രിക് പവർ കമ്പനി. (ilaktriku pavar kampani.)

でんりょくけい 電力計 വാട്ട് മീറ്റർ. (vāṭṭu mīṟṟar.)

でんりょくりょうきん(せいげん,しょうひ(りょう),とうせい,ぶそく) 電力料金(制限,消費(量),統制,不足) വൈദ്യുതിനിരക്ക് (ചുരുക്കൽ; ഉപഭോഗം; നിയന്ത്രണം; ദൗർലഭ്യം). (vaidyutinirakku (curukkal; upabhōgam; niyantraṇam; daurlabhyam).)

でんれい 伝令 സന്ദേശവാഹകൻ; ദൂതൻ. (sandēśavāhakan; dūtan.)

でんわ 電話 ടെലഫോൺ. (ṭelaphōn.) 〜がある(をひく) ടെലഫോൺ ഉണ്ട് (സ്വന്തം ആവശ്യത്തിന്); (ṭelaphōn uṇṭu (svantam āvaśyattinnu);) 〜が通じる ഫോൺ സംഭാഷണം സാദ്ധ്യമാകുന്നുണ്ട് (ലൈൻ കിട്ടുന്നുണ്ട്); (phōn sambhāṣaṇam sāddhyamākunnuṇṭu (lain kiṭṭunnuṇṭu);) 〜が遠い ശബ്ദം വ്യക്തമായി കേൾക്കുന്നില്ല; (śabdam vyaktamāyi kēḷkkunnilla;) 〜で ടെലഫോണിലൂടെ; (ṭelaphōṇilūṭe;) 〜に出る ഫോണെടുക്കുക; (phōṇeṭukkuka;) 〜をかける ഫോൺചെയ്യുക; (phōṇceyyuka;) 〜をかけちがえる നമ്പർ മാറിപ്പോവുക (ഫോൺ ചെയ്യുമ്പോൾ); (nampar māṟippōvuka (phōn ceyyumpōḷ);) 〜を切る ഫോൺ വയ്ക്കുക. (phōn vaykkuka.) ◇でんわかにゅうしゃ 電話加入者 ടെലഫോൺ ഉപഭോക്താവ്. (ṭelaphōn upabhōktāvu.) ◇でんわぐちへよびだす 電話口へ呼び出す ഫോണിനടുത്തേക്ക് വിളിക്കുക. (phōṇinnaṭuttēkku viḷikkuka.) ◇でんわこうかんしゅ 電話交換手 ടെലഫോൺ ഓപ്പറേറ്റർ. (ṭelaphōn ōpparēṟṟar.) ◇でんわしつ 電話室 ഫോൺബൂത്ത്. (phōṇbūttu.) ◇でんわせん 電話線 ടെലഫോൺ കമ്പി. (ṭelaphōn kampi.) ◇でんわちょう 電話帳 ടെലഫോൺബുക്ക്; ടെലഫോൺ ഡയറക്ടറി. (ṭelaphōṇbukku; ṭelaphōn ḍayaṟakṭari.) ◇でんわばんごう 電話番号 ടെലഫോൺ നമ്പർ. (ṭelaphōn nampar.) ◇でんわばんごうあんない 電話番号案内 ഡയറക്ടറി അസിസ്റ്റൻസ്; ഡയറക്ടറി എൻക്വയറീസ്. (ḍayaṟakṭari asisṟransu; ḍayaṟakṭari enkvayaṟīsu.) ◇でんわボックス 電話ボックス കാൾ ബോക്സ്; ടെലഫോൺ ബൂത്ത്. (kāḷ bōksu; ṭelaphōn būttu.) ◇でんわよやく(ちゅうもん)電話予約(注文) ടെലഫോൺ റിസർവേഷൻ (ഓർഡർ). (ṭelaphōn ṟisarvēṣan (ōrḍar).) ◇でんわよやく(ちゅうもん)のできる 電話予約(注文)のできる ഡയൽ എ ഫോണിലൂടെ ഉറപ്പിക്കാൻ സാധിക്കുന്ന (ഫ്ളൈറ്റ്; ആഹാരം). (ḍayal e phōṇilūṭe uṟappikkān sādhikkunna (phḷairṟu; āhāram).) ◇でんわりょう 電話料 ടെലഫോൺ ചാർജ്. (ṭelaphōn cārju.) ◇いとでんわ 糸電話 നൂലും രണ്ട് കപ്പുകളും ഉപയോഗിച്ച് സ്വന്തമായുണ്ടാക്കുന്ന ക-

ളിപ്പാട്ടം പോലുള്ള ഫോൺ; ചരട് ഫോൺ. (nūlum raṇṭu kappukaḷum upayōgiccu svantamāyuṇṭākkunna kaḷippāṭṭam pōluḷḷa phōṇ; caraṭu phōṇ.)

と

と ①（一緒に）കൂടെ. (kūṭe.) ②（及び）ഉം. (um.)

と 戸 ① വാതിൽ. (vātil.) ②（引戸）തള്ളിനീക്കാവുന്ന വാതിൽ. (taḷḷinīkkāvunna vātil.) ③（窓の）ജനലിന്റെ ഷട്ടർ. (janalinṟe ṣaṭṭar.)

と 徒 ［連中］സംഘം; കക്ഷി; കൂട്ടം; ഗാംഗ്. (saṃghaṃ; kakṣi; kūṭṭaṃ; gāṃgu.)

と 途

～につく യാത്ര ആരംഭിക്കുക (യൂറോപ്പിലോട്ടുള്ള); (yātra āraṃbhikkuka (yūṟōppilōṭṭuḷḷa);) ～にある (വീട്ടിലോട്ട്) വരുന്ന വഴിയിലായിരിക്കുക. ((vīṭṭilōṭṭu) varunna vaḻiyilāyirikkuka.)

と 都 മഹാനഗരം. (mahānagaraṃ.) ～の മഹാനഗരത്തിന്റെ. (mahānagarattinṟe.)

とちじ 都知事 മെട്രൊപോളിറ്റൻ ഗവർണ്ണർ. (meṭropōliṟṟan gavarṇṇar.)

ど 度 ①［回数］പ്രാവശ്യം; തവണ. (prāvaśyaṃ; tavaṇa.) ②［温度・角度・緯度］മാത്ര; അളവ്. (mātra; aḷavu.) ③［程度］വൈപുല്യം; വ്യാപനം. (vaipulyaṃ; vyāpanaṃ.) 1(2, 4) ～（回数［കളസ്സു］）ഒരു(രണ്ടു,മൂന്നു)പ്രാവശ്യം; (oru(raṇṭu,mūnnu)prāvaśyaṃ;) ～の強い眼鏡 കട്ടിയേറിയ ചില്ല് (കണ്ണടയുടെ); (kaṭṭiyēṟiya cillu (kaṇṇaṭayuṭe);) ～を過ごす (മദ്യപാനം) അമിതമാവുക; പരിധിലംഘിക്കുക; ((madyapānaṃ) amitamāvuka; paridhilaṃghikkuka;) ～を失う ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക. (āśayakkuḻappattilāvuka.)

ト MUS (പാശ്ചാത്യസംഗീതത്തിലെ) "ജി" സ്വരം. ((pāścātyasaṃgītattile) "ji" svaraṃ.)

トおんきごう ト音記号 "ജി ക്ലെഫ്" (പാശ്ചാത്യസംഗീതം). ("ji klephu" (pāścātyasaṃgītaṃ).)

トちょう(たん)ちょう ト長(短)調 (പാശ്ചാത്യസംഗീതം) ജി മേജർ (മൈനർ). ((pāścātyasaṃgītaṃ) ji mējar (mainar).)

ド MUS (പാശ്ചാത്യസംഗീതത്തിലെ) ദൊ സ്വരം. ((pāścātyasaṃgītattile) do svaraṃ.)

ドア വാതിൽ. (vātil.)

ドアチェーン ഡോർചെയിൻ (ḍōrceyin)

ドアツードアセールス （個別訪問販売）ഡോർ ടു ഡോർ സെയിൽസ് (നടന്നുവില്പന). (ḍōr ṭu ḍōr seyilsu (naṭannuvilpana).)

ドアマット ഡോർ മാറ്റ്. (ḍōr māṟṟu.)

どあい 度合 ☞ 度(ど), 程度.

とあみ 投網 വീശുവല. (vīśuvala.)

とある ഏതോ ഒരു; ഒരു. (ētō oru; oru.)

とい 問 ചോദ്യം. (cōdyaṃ.)

とい 樋 ①［雨樋］（屋根にそった）അഴുക്കുചാൽ. (aḻukkucāl.) ②（縦の）മഴവെള്ളക്കുഴൽ. (maḻaveḷḷakkuḻal.)

といあわせ 問合せ ～の手紙 വിവരം അന്വേഷിച്ചും കൊണ്ടുള്ള എഴുത്ത്. (vivaraṃ anvēṣiccuṃ koṇṭuḷḷa eḻuttu.)

といあわせさき 問合せ先 （身元などの）(തിരിച്ചറിയലിനും മറ്റും) റഫറൻസ്. ((tiriccaṟiyalinuṃ maṟṟuṃ) rapharansu.)

といあわせる 問い合わせる അന്വേഷിക്കുക; വിവരം ശേഖരിക്കാനുള്ള ചോദ്യം ചോദിക്കുക; അപേക്ഷിക്കുക. (anvēṣikkuka; vivaraṃ śēkharikkānuḷḷa cōdyaṃ cōdikkuka; apēkṣikkuka.)

といかえす 問い返す ① ചോദ്യം ആവർത്തിക്കുക. (cōdyaṃ āvarttikkuka.) ②（反問）തിരിച്ചുചോദിക്കുക. (tiriccucōdikkuka.)

といかける 問い掛ける ചോദ്യം ചോദിക്കുക; ചോദ്യം എറിയുക. (cōdyaṃ cōdikkuka; cōdyaṃ eṟiyuka.)

といき 吐息 ☞ 溜息.

といし 砥石 ① ഉരകല്ല്. (urakallu.) ②（円い）ആട്ടുകല്ല്. (āṭṭukallu.) ③（かみそり用）കത്തി മൂർച്ച കൂട്ടാനുപയോഗിക്കുന്ന പട്ട. (katti mūrcca kūṭṭānupayōgikkunna paṭṭa.)

といた 戸板 ഓടാമ്പൽ; തഴുത്. (ōṭāmpal; taḻutu.)

といただす 問い質す ചോദ്യം ചോദിക്കുക. (cōdyaṃ cōdikkuka.)

といつめる 問い詰める ഉത്തരം നല്കാൻ നിർബന്ധിക്കുക. (uttaraṃ nalkān nirbandhikkuka.)

トイレ,トイレット ടോയ്ലറ്റ്. (ṭōylaṟṟu.) *☞ 便所.

トイレットペーパー ടോയ്‌ലറ്റ് പേപ്പർ. (ṭōyulaṟṟu pēppar.)

- とう - 頭 牛 10～പത്തു കാലികൾ (പശുക്കൾ). (pattu kālikaḷ (paśukkaḷ).)

とう 当

～の［この］(その［സൊനൊ］)［問題［മൊൻദഇ］の［നൊ］］(本人［ഹൊൻനിൻ］)ഈ; ഇപ്പോളത്തെ; ആ; നമ്മുടെ; പ്രസ്തുത സംഗതി; അവൻതന്നെ; (ī; ippōḷatte; ā; nammuṭe; prastuta saṃgati; avantanne;) ～を得ている ശരിയായിരിക്കുക; ന്യായമായിരിക്കുക; യുക്തിസഹമായിരിക്കുക; (śariyāyirikkuka; nyāyamāyirikkuka; yuktisahamāyirikkuka;) ～を失する അന്യായമായിരിക്കുക; തെറ്റായിരിക്കുക. (anyāyamāyirikkuka; teṟṟāyirikkuka.)

とう 党 ①（党派）കക്ഷി. (kakṣi.) ～を組む പാർട്ടി രൂപീകരിക്കുക. (pārṭṭi rūpīkarikkuka.) ②（同盟）ലീഗ്. (līgu.) ③（徒党）വിഭാഗം. (vibhāgaṃ.) ④（閥）ക്ലിക്ക് (ഉപജാപകവൃത്തം). (klikku (upajāpakavṛttaṃ).) ⑤（同人）കൂട്ടുകെട്ട്. (kūṭṭukeṭṭu.)

とうかいかく 党改革 പാർട്ടി പരിഷ്കരണം. (pārṭṭi pariṣkaraṇaṃ.)

とうかんぶ 党幹部 പാർട്ടി നേതാക്കന്മാർ. (pārṭṭi nētākkanmār.)

とうきかん(し) 党機関(紙) പാർട്ടി മെഷിനറി (പത്രം). (pārṭṭi meṣinaṟi (patraṃ).)

とうしっこうぶ 党執行部 പാർട്ടി നേതൃത്വം. (pārṭṭi nētṛtvaṃ.)

とうたいかい 党大会 പാർട്ടി സമ്മേളനം. (pārṭṭi sammēḷanaṃ.)

とうやくいん 党役員 പാർട്ടിയുടെ ഔദ്യോഗിക ഭാരവാഹി. (pārṭṭiyuṭe audyōgika bhāravāhi.)

とう 塔 ① ഗോപുരം. (gōpuraṃ.) ②（尖(せん)塔）ഗോപുരശിഖരം. (gōpuraśikharaṃ.) ③（寺院の）പഗോഡ. (pagōḍa.)

とう 等 ①（等級）തരം (തിരിവ്). (taraṃ (tirivu).) ②（賞）സമ്മാനം; ക്ലാസ്സ്. (sammānaṃ; klāssu.) ③［など］മുതലായ...; എന്നിത്യാദി. (mutalāya...; ennityādi.)

とう 問う ചോദിക്കുക; അന്വേഷിക്കുക. (cōdikkuka; anvēṣikkuka.) 罪に問われる കുറ്റം ചാർത്തപ്പെടുക. (kuṟṟaṃ cārttappeṭuka.)

とう 薹 കുറ്റി; മുള്ള്. (kuṟṟi; muḷḷu.) ～が立つ(女［ഒൺന］が［ഗ］)വിത്ത് പാകമാവുക; വസന്തം (ജീവിതത്തിന്റെ) കഴിയുക (സ്ത്രീകൾ). (vittu pākamāvuka; vasantaṃ (jīvitattinṟe) kaḻiyuka (strīkaḷ).)

とう 籐 ചൂരൽ. (cūral.)
とういす 籐椅子 ചൂരൽക്കസേര. (cūralkkasēra.)
どう - 同 - ① അതേപോലെ. (atēpōle.) ② (上記の)മേൽപ്പറഞ്ഞ. (mēlpparaññа.)
どう -എങ്ങനെ; -എപ്രകാരം. (-eṅṅane; -eprakāram.) …は〜ですか ...-എങ്ങനെയുണ്ട് 《താങ്കളുടെ -അമ്മ》, പുതിയവീട് 《-ഇഷ്ടമായോ》 / -ഇതെങ്ങിനെ? 《... 》 (...-eṅṅaneyuṇṭu 《tāṅkaḷuṭe -amma》, putiyavīṭu 《-iṣṭamāyō》 / -iteṅṅine? 《... 》) …しては〜ですか ...ചെയ്താൽ -എങ്ങനെയിരിക്കും?;...ചെയ്യുന്നതിനെക്കുറിച്ച് -എന്തു പറയുന്നു? (...ceytāl -eṅṅaneyirikkum?;...ceyyunnatinekkuriccu -entu parayunnu?) 〜思うか -എന്തു വിചാരിക്കുന്നു? (-അയാളെപ്പററി)! (-entu vicārikkunnu? (-ayāḷeppararі)!) 〜する気か -എന്തുചെയ്യാൻ -ഉദ്ദേശിക്കുന്നു? (-entuceyyān -uddēśikkunnu?) 〜あっても, 〜見ても *☞ どうしても 〜いう *☞ どんな 〜いう訳だか -ഒന്നല്ലെങ്കിൽ മറെറാരു കാരണം (പറഞ്ഞ്); -എന്തോ കാരണത്താൽ. (-onnalleṅkil mareṟāru kāraṇam (paraññu); -entō kāraṇattāl.) 〜いう訳ですか -എന്തു കാരണത്താലാണ്? -എന്തേ? (-entu kāraṇattālāṇu? -entē?) 〜したのか -എന്തുപറ്റി? (-entupaṟṟi?) 〜いたしまして -ഏയ് -അതു സാരമില്ല. (-ēyu -atu sāramilla.)
どう 胴 ① (からだの) ഉടൽ; തായ്ത്തടി. (uṭal; tāyttaṭi.) ② (着物の)(വസ്ത്രങ്ങളുടെ) ഉടൽഭാഗം. ((vastraṅṅaḷuṭe) uṭalbhāgam.) ③ (よろいなどの)(പടച്ചട്ടയുടെയും മറ്റും) കവചം. ((paṭaccaṭṭayuṭeyum maṟṟum) kavacam.) ④ (太鼓などの) (ചെണ്ടയുടെയും മറ്റും) ഉടൽ. ((ceṇṭayuṭeyum maṟṟum) uṭal.)
どう 堂 ① ദേവാലയം; അമ്പലം. (dēvālayam; ampalam.) 〜に入る ജ്ഞാനപീഠമേറുക; തികഞ്ഞ അറിവുണ്ടായിരിക്കുക. (jñānapīṭhamēruka; tikañña arivuṇṭāyirikkuka.) ② (大広間)തളം; വലിയ മുറി. (taḷam; valiya muri.)
どう 銅 *Symbol* Cu ചെമ്പ്. (cempu.)
どうメダル 銅メダル ഓട്ടുമെഡൽ. (ōṭṭumeḍal.)
どうあげ 胴上げ
〜する അമ്മാനമാടുക; (ഒരാളെ) പൊക്കത്തിൽ എറിയുക; (ammānamāṭuka; (orāḷe) pokkattil eriyuka;) 〜される പൊക്കത്തിൽ എറിയപ്പെടുക. (pokkattil eriyappeṭuka.)
とうあつせん 等圧線 METEOROL വായുസമ്മർദ്ദരേഖ. (vāyusammarddarēkha.)
とうあん 答案 [用紙] പരീക്ഷക്കടലാസ്. (parīkṣakkaṭalāsu.) 〜を出す സ്വന്തം പരീക്ഷക്കടലാസ് ഏല്പിക്കുക. (svantam parīkṣakkaṭalāsu ēlpikkuka.) 〜を調べる പരീക്ഷക്കടലാസിൽ മൂല്യനിർണ്ണയം ചെയ്യുക (പരിശോധിക്കുക). (parīkṣakkaṭalāsil mūlyanirṇṇayam ceyyuka (pariśōdhikkuka).)
とうい 等位
とういせつ(せつぞくし)等位節(接続詞) GRAM ഏകോപന വാചകം (വ്യാകരണം); സമുച്ചയപദം (സംയോജകാവ്യയം). (ēkōpana vācakam (vyākaraṇam); samuccayapadam (saṃyōjakāvyayam).)
とうい 当意
とういそくみょうの 当意即妙の നർമ്മബുദ്ധി തികഞ്ഞ; മിടുക്കനായ. (narmmabuddhi tikañña; miṭukkanāya.)
どうい 同位
どういかく 同位角 സമാനകോണുകൾ. (samānakōṇukaḷ.)
どういげんそ(たい)同位元素(体) PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) ഐസോടോപ്പ്; റേഡിയോ ആക്ടിവതയുള്ള ഐസോടോപ്പ്. ((bhautikaśāstram) aisōṭōppu; rēḍiyō āktivatayuḷḷa aisōṭōppu.)

どうい 同意 യോജിപ്പ്. (yōjippu.) 〜する യോജിപ്പിലെത്തുക; സമ്മതിക്കുക; യോജിക്കുക. (yōjippilettuka; sammatikkuka; yōjikkuka.) 〜を得る (ഒരാളുടെ) സമ്മതം നേടുക. ((orāḷuṭe) sammatam nēṭuka.)
どういぎ 同意義 പര്യായം; സമാന -അർത്ഥം. (paryāyam; samāna -arttham.) 〜の പര്യായമായ; സമാനാർത്ഥപദമായ. (paryāyamāya; samānārtthapadamāya.) 〜に സമാന അർത്ഥത്തിൽ;പര്യായമായി (-ഉപയോഗം). (samāna artthattil;paryāyamāyi (-upayōgam).)
どういご 同意語 പര്യായം; പര്യായപദം. (paryāyam; paryāyapadam.)
とういじょう 糖衣錠 പഞ്ചസാര പൊതിഞ്ഞ ഗുളിക. (pañcasāra potiñña guḷika.)
とういす 籐椅子 ☞ 籐.
とういつ 統一 യോജിപ്പ്. (yōjippu.) 〜する(標準化[ഹ്യോജ്ജൻ-ക])(統御[തോഗ്യോ])(精神[സെഇശിൻ]を[വൊ])യോജിപ്പിക്കുക; സംയോജിപ്പിക്കുക; ക്രമീകരിക്കുക; പ്രമാണാനുസാരമാക്കുക; യഥാപ്രമാണം ക്രമീകരിക്കുക; നിയന്ത്രിക്കുക; ശ്രദ്ധകേന്ദ്രീകരിക്കുക. (yōjippikkuka; saṃyōjippikkuka; kramīkarikkuka; pramāṇānusāramākkuka; yathāpramāṇam kramīkarikkuka; niyantrikkuka; śraddhakēndrīkarikkuka.) 〜を欠く -ഏകത -ഇല്ലാതിരിക്കുക; സ്ഥിരത -ഇല്ലാതിരിക്കുക . (-ēkata -illātirikkuka; sthirata -illātirikkuka .) 〜的な സംയോജിതമായ; -ഒന്നാക്കപ്പെട്ട. (saṃyōjitamāya; -onnākkappaṭṭa.)
とういつかいは 統一会派 സംയോജിത വോട്ടിംഗ് ഗ്രൂപ്പ് (വോട്ട് ബേങ്ക്). (saṃyōjita vōṭṭiṃgu grūppu (vōṭṭu beṅku).)
とういつけんかい 統一見解 ഏകീകൃത അഭിപ്രായം. (ēkīkṛta abhiprāyam.)
とういつしじょう 統一市場 ഏകീകൃതവിപണി, (ēkīkṛtavipaṇi,)
とういつスト(ライキ)統一スト(ライキ) സംയുക്ത പണിമുടക്കം. (saṃyukta paṇimuṭakkam.)
とういつせんせん 統一戦線 ഐക്യമുന്നണി. (aikyamunnaṇi.)
とういつちほうせんきょ 統一地方選挙 നാടൊട്ടുക്കുമുള്ള (പ്രാദേശിക) തിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (nāṭoṭṭukkumuḷḷa (prādēśika) tiraññeṭuppu.)
どういつ 同一
〜(であること)സമാനത; സാമ്യത; (samānata; sāmyata;) 〜の ...നെ പോലെയുള്ള; ഒരേതരത്തിലുള്ള; സമാനമായ. (... ne pōleyuḷḷa; orētarattiluḷḷa; samānamāya.)
どういつしする 同一視する (രണ്ടിനേയും) ഒരേതരത്തിൽപ്പെടുത്തുക; ഒന്നിനെ മറ്റേതുമായി തുലനം ചെയ്യുക. ((raṇṭinēyum) orētarattilppeṭuttuka; onnine maṟṟētumāyi tulanam ceyyuka.)
どういつじんぶつ 同一人物 ഒരേ ആൾ. (orē āḷ.)
どういつせい 同一性 ഏകരൂപത; വ്യക്തിത്വം. (ēkarūpata; vyaktitvam.)
どういつせんじょうの 同一線上の സമാന്തരമായ. (samāntaramāya.)
とういん 党員 (പാർട്ടി) അംഗം. ((pārṭṭi) aṃgam.)
とういん 登院 〜する (നിയമസഭാ) മന്ദിരത്തിൽ സന്നിഹിതനാവുക. ((niyamasabhā) mandirattil sannihitanāvuka.)
とういん 頭韻 (詩の)ശബ്ദാവർത്തനം; അനുപ്രാസം. (śabdāvarttanam; anuprāsam.) 〜を踏む ശബ്ദാവർത്തനം ചെയ്യുക. (śabdavarttanam ceyyuka.)
どういん 動因 ☞ 動機.
どういん 動員 〜する (പട) നീക്കം നടത്തുക. ((paṭa) nīkkam naṭattuka.)
とうえい 投影 ① (影)നിഴൽ. (niḻal.) ② (図)പ്രകാശപ്രക്ഷേപണം (പ്രൊജക്ഷൻ). (prakāśaprakṣēpaṇam (projakṣan).)

とうえいがほう 投影画法 ആസൂത്രണം; പ്രൊജക്ഷൻ. (āsūtraṇaṃ; projakṣan.)
どうおん 同音
どうおん(いぎ)ご 同音(異義)語 ഒരു വാക്കിന്റേതുപോലെ ലിപിവിന്യാസവും ഉച്ചാരണവുമുണ്ടെങ്കിലും അർത്ഥം വ്യത്യസ്തമായ മറ്റൊരു വാക്ക്. (oru vākkinṟētupōle lipivinyāsavuṃ uccāraṇavumuṇṭeṅkiluṃ artthaṃ vyatyastamāya maṟṟoru vākkŭ.)
とうおんせん 等温線 METEOROL സമശീതോഷ്ണ മേഖലകളെ തമ്മിൽ ബന്ധിപ്പിക്കുന്ന രേഖ (ഭൂപടത്തിൽ). (samaśītōṣṇa mēkhalakaḷe tammil bandhippikkunna rēkha (bhūpaṭattil).)
とうか 投下 〜する（投資）. വലിച്ചെറിയുക; താഴെയിടുക; നിക്ഷേപിക്കുക. (valicceṟiyuka; tāḻeyiṭuka; nikṣēpikkuka.)
とうかしほん 投下資本 നിക്ഷേപിതമൂലധനം. (nikṣēpitamūladhanaṃ.)
とうか 等価 CHEM തുല്യമൂല്യം; തുല്യാർത്ഥം. (tulyamūlyaṃ; tulyārtthaṃ.) 〜の തുല്യമൂല്യമുള്ള; തുല്യമായ അർത്ഥമുള്ള. (tulyamūlyamuḷḷa; tulyamāya artthamuḷḷa.)
とうかこうかん 等価交換 സമാനമായവ തമ്മിലുള്ള വിനിമയം. (samānamāyava tammiluḷḷa vinimayaṃ.)
とうかぶつ(りょう)等価物(量) സമാനവസ്തു (അളവ്). (samānavastu (aḷavŭ).)
とうか 灯火 വെളിച്ചം. (veḷiccaṃ.)
とうかかんせい 灯火管制 ബ്ലേക്ക് ഔട്ട്. (blēkkŭ auṭṭŭ.)
とうかしたしむべきこう 灯火親しむべき侯 വായിക്കുവാൻ പറ്റിയ കാലം. (vāyikkuvān paṟṟiya kālaṃ.)
とうか 糖化 〜する പഞ്ചസാരയാക്കി മാറ്റുക. (pañcasārayākki māṟṟuka.)
とうかこうそ 糖化酵素 ഡയാസ്റ്റാറ്റിക്ക് ദീപനരസം. (എൻസൈം). (ḍayāsṟṟāṟṟikkŭ dīpanarasaṃ. (ensaiṃ).)
どうか ①［どうぞ］ദയവുചെയ്ത്; ദയവായി. (dayavuceytŭ; dayavāyi.) ②［ぜひ］ഏതുവിധേനയും; എങ്ങിനെയെങ്കിലും. (ētuvidhēnayuṃ; eṅṅineyeṅkiluṃ.) ③［…かどうか］ആണെങ്കിലും; അല്ലെങ്കിലും. (āṇeṅkiluṃ; alleṅkiluṃ.) 〜している എന്തോ കുഴപ്പമുള്ളപോലെ; എന്തെന്നില്ലാത്ത കുഴപ്പം. (entō kuḻappamuḷḷapōle; entennillātta kuḻappaṃ.)
どうか 同化 ① ആഗിരണം. (āgiraṇaṃ.) ② BIOL സാത്മീകരണം. (sātmīkaraṇaṃ.) 〜する സാത്മീകരിക്കുക. (sātmīkarikkuka.)
どうかさようの 同化作用の BIOL ശരീരത്തിൽ ആഹാരസാധനങ്ങൾ ധാതുരൂപേണ വീര്യമായും ദേഹഭാഗങ്ങളായും പരിണമിക്കുന്ന പ്രക്രിയയെ സംബന്ധിച്ച. (śarīrattil āhārasādhanaṅṅaḷ dhāturūpēṇa vīryamāyuṃ dēhabhāgaṅṅaḷāyuṃ pariṇamikkunna prakriyaye sambandhicca.)
どうかせいさく 同化政策 "അസ്സിമിലേഷനിസം" (ഉൾക്കൊള്ളൽ സിദ്ധാന്തം). ("assimilēṣanisaṃ" (uḷkkoḷḷal siddhāntaṃ).)
どうか 銅貨 ചെമ്പ് കാശ്. (cempŭ kāśŭ.)
どうが 動画 ജീവസഞ്ചരണം; സജീവത്വം; സജീവത്വവിനോദചിത്രം; ആനിമേറ്റഡ് കാർട്ടൂൺ. (jīvasañcaraṇaṃ; sajīvatvaṃ; sajīvatvavinōdacitraṃ; ānimēṟṟaḍŭ kārṭṭūṇ.)
とうかい 倒壊 〜する താഴെവീഴുക; വീണ്ടടയുക; നശിപ്പിക്കപ്പെടുക. (tāḻevīḻuka; vīṇṭaṭayuka; naśippikkappeṭuka.)
とうがい 等外 〜の ശരാശരി നിലവാരത്തിലുള്ള. (śarāśari nilavārattiluḷḷa.)
とうがい 当該 〜の തല്പര (കക്ഷികൾ); ഉത്തരവാദപ്പെട്ട (ആളുകൾ). (talppara (kakṣikaḷ); uttaravādappeṭṭa (āḷukaḷ).)
とうがいかんちょう 当該官庁 ഉത്തരവാദപ്പെട്ട ഉദ്യോഗസ്ഥർ (സർക്കാർ). (uttaravādappeṭṭa udyōgasthar (sarkkār).)
とうかく 倒閣
とうかくうんどう 倒閣運動 മന്ത്രിസഭ മറിച്ചിടാനുള്ള പ്രക്ഷോഭം. (mantrisabha maṟiccitānuḷḷa prakṣōbhaṃ.)
とうかく 頭角 〜を現す ഉന്നതപദവി കൈക്കലാക്കുക; പ്രാമുഖ്യം കാട്ടുക. (unnatapadavi kaikkalākkuka; prāmukhyaṃ kāṭṭuka.)
とうかく 等角 〜の സമകോണമായ. (samakōṇamāya.)
とうかくさんかっけい 等角三角形 സമകോണത്രികോണം. (samakōṇatrikōṇaṃ.)
どうかく 同格 〜である സമശീർഷനായിരിക്കുക; ഒരേ പദവിയിലായിരിക്കുക; ഒരു പദത്തിനെ വിശദീകരിക്കുവാൻ അതിനോട് ചേർക്കുന്ന മറ്റൊരു പദം (വ്യാകരണം). (samaśīrṣanāyirikkuka; orē padaviyilāyirikkuka; oru padattine viśadīkarikkuvān atinōṭŭ cērkkunna maṟṟoru padaṃ (vyākaraṇaṃ).)
どうがく 道学
どうがくしゃ 道学者 സദാചാരനിരതൻ; സന്മാർഗ്ഗി. (sadācāraniratan; sanmārggi.)
どうかこうか ☞ どうにか.
どうかして ① വല്ലവിധേനയും. (vallavidhēnayuṃ.) ②［ぜひ］ഏതുവിധേനയും; എങ്ങിനെയും. (ētuvidhēnayuṃ; eṅṅineyuṃ.)
どうかすると ①［時に］ചിലപ്പോൾ; വല്ലപ്പോളും; ചില അവസരങ്ങളിൽ. (cilappōḷ; vallappōḷuṃ; cila avasaraṅṅaḷil.) ②［とかく］ഒരുവിധം ഉചിതം. (oruvidhaṃ ucitaṃ.) ③［どういうものか］എങ്ങിനെയോ. (eṅṅineyō.)
どうかせん 導火線 വെടിമരുന്ന് വരിയാക്കിയിട്ട ഫ്യൂസ്. (veṭimarunnŭ variyākkiyiṭṭa phyūsŭ.) 〜となる［誘因］ഹേതുവാകുക; കാരണമാവുക (പൊട്ടിത്തെറിക്കുക). (hētuvākuka; kāraṇamāvuka (poṭṭitteṟikkuka).)
とうかつ 統轄 〜する നിയന്ത്രിക്കുക; മേൽനോട്ടം നടത്തുക. (niyantrikkuka; mēlnōṭṭaṃ naṭattuka.)
とうかつ 統括 സംയോജിപ്പിക്കൽ; സാമാന്യവൽക്കരണം. (saṃyōjippikkal; sāmānyavalkkaraṇaṃ.) 〜する സംയോജിപ്പിക്കുക; സാമാന്യവൽക്കരിക്കുക. (saṃyōjippikkuka; sāmānyavalkkarikkuka.)
とうから ①（長い間）വളരെക്കാലമായി. (vaḷarekkālamāyi.) ②（以前に）വളരെക്കാലംമുമ്പ്. (vaḷarekkālammumpŭ.)
トウガラシ 唐辛子 (ചുവന്ന) മുളക്. ((cuvanna) muḷakŭ.)
とうかん 投函 〜する പോസ്റ്റ് ചെയ്യുക. (pōsṟṟŭ ceyyuka.)
トウガン 冬瓜 ഒരുതരം ചുരക്ക/പടവലങ്ങ. (orutaraṃ curakka/paṭavalaṅṅa.)
どうかん 同感 〜である യോജിപ്പിലായിരിക്കുക; ഒരേ അഭിപ്രായക്കാരായിരിക്കുക. (yōjippilāyirikkuka; orē abhiprāyakkārāyirikkuka.)
どうかん 導管 കുഴൽ. (kuḻal.)
どうがん 童顔 ശിശുസഹജമായ മുഖം. (śiśusahajamāya mukhaṃ.) 〜の കുഞ്ഞുങ്ങളെപ്പോലെ മുഖമുള്ള. (kuññuṅṅaḷeppōle mukhamuḷḷa.)
とうき 冬期,冬季
とうきオリンピック 冬季オリンピック ഹേമന്തകാല ഒളിമ്പിക് കളികൾ. (hēmantakāla oḷimpikŭ kaḷikaḷ.)
とうききゅうか 冬期休暇 ശീതകാല ഒഴിവ്. (śītakāla oḻivŭ.)
とうき 投機 〜（に手を出す）ഊഹക്കച്ചവടത്തിൽ (കൈവയ്ക്കുക) (ūhakkaccavaṭattil (kaivaykkuka)) 〜する ഊഹക്കച്ചവടം ചെയ്യുക. (ūhakkaccavaṭaṃ ceyyuka.)
とうきし 投機師 ഊഹക്കച്ചവടക്കാരൻ. (ūhakkaccavaṭakkāran.)

とうきじぎょう 投機事業 ഊഹക്കച്ചവടക്കമ്പനി. (ūhakkaccavaṭakka-mpani.)
とうき 投棄 〜する വലിച്ചെറിയുക (വിലകുറച്ച് വില്ക്കുക). (valicce-ṟiyuka (vilakuṟaccu vilkkuka).)
とうき 陶器 മൺപാത്രങ്ങൾ; ചീനക്കളിമൺപാത്രങ്ങൾ. (maṇpā-traṅṅaḷ; cīnakkaḷimaṇpātraṅṅaḷ.) 〜製の പിഞ്ഞാണക്കൂട്ട്; സെറാമിക്ക്. (piññāṇakkūṭṭu; seṟāmikku.)
とうきしょう 陶器商 ① ചീനപ്പിഞ്ഞാണക്കട. (cīnappiññāṇakkaṭa.) ② (人) ചീനപ്പിഞ്ഞാണക്കച്ചവടക്കാരൻ. (cīnappiññāṇakkaccavaṭa-kkāran.)
とうきせいぞうじょ 陶器製造所 കളിമൺ പാത്രനിർമ്മാണശാല. (kaḷimaṇ pātranirmmāṇaśāla.)
とうき 登記 〜する റജിസ്റ്റർ ചെയ്യുക. (ṟajisṟṟar ceyyuka.)
とうきじょ 登記所 റജിസ്റ്റർ ആപ്പീസ്. (ṟajisṟṟar āppīsu.)
とうきぼ 登記簿 റജിസ്റ്റർ. (ṟajisṟṟar.)
とうきりょう 登記料 റജിസ്റ്റർ ചാർജ് (ഫീസ്). (ṟajisṟṟar cārju (phīsu).)
とうき 騰貴 ഉയർച്ച; പുരോഗതി. (uyarcca; purōgati.) 〜する ഉയരുക; മുന്നോട്ട് നീങ്ങുക. (uyaruka; munnōṭṭu nīṅṅuka.)
とうき 当期
とうき(はいとう)当期(配当) കാലാവധിക്കുള്ള (ലാഭവിഹിതം). (kālāvadhikkuḷḷa (lābhavihitaṃ).)
とうきりえき 当期利益 തത്കാലത്തെ ലാഭം (വരവ്). (tatkālatte lābhaṃ (varavu).)
とうぎ 討議
〜する ചർച്ച ചെയ്യുക; (carcca ceyyuka;) 〜に付する ചർച്ചയ്ക്കെ-ടുക്കുക(വിഷയം); (carccaykkeṭukkuka(viṣayaṃ);) 〜中の ചർച്ചചെയ്യ-പ്പെട്ടുകൊണ്ടിരിക്കുന്ന. (carccaceyyappeṭṭukoṇṭirikkunna.)
とうぎ 党議 ① പാർട്ടി സമിതി. (pārṭṭi samiti.) ② (決議) പാർട്ടി തീരുമാനം. (pārṭṭi tīrumānaṃ.)
どうき 同期
どうきせいである 同期生である സഹപാഠികളായിരിക്കുക; ഒ-രേവർഷം ബിരുദമെടുത്തിരിക്കുക (ഒരേ കോളേജിൽനിന്നും). (sa-hapāṭhikaḷāyirikkuka; orēvarṣaṃ birudameṭuttirikkuka (orē kōḷējilninnuṃ).)
どうき 動悸 〜がする(ひどく). മിടിക്കുക; തുടിക്കുക (അതി-വേഗം). (miṭikkuka; tuṭikkuka (ativēgaṃ).)
どうき 動機 പ്രേരണ; ഹേതു (കുറ്റകൃത്യത്തിന്ന്). (prēraṇa; hētu (kuṟṟa-kr̥tyattinnu).) 〜となって[から] പ്രേരകമായി (ഭവിച്ചു). (prērakamāyi (bhaviccu).)
どうきちょうさ 動機調査 പ്രേരണാപഠനം. (prēraṇāpaṭhanaṃ.)
どうきづけ 動機づけ PSYCHOL (മനഃശ്ശാസ്ത്രം) പ്രേരകം. ((ma-na:śśāstraṃ) prērakaṃ.)
どうき 銅器 ① ചെമ്പുപാത്രം; ഓട്ടുപാത്രം. (cempupātraṃ; ōṭṭupātraṃ.) ② (総称) ചെമ്പുപാത്രങ്ങൾ. (cempupātraṅṅaḷ.)
どうぎ 同義 ☞ 同意義. 〜の സമാനാർത്ഥമായ. (samānārtthamā-ya.)
どうぎご 同義語 പര്യായം. (paryāyaṃ.)
どうぎ 動議 പ്രമേയം. (pramēyaṃ.) 〜を出す പ്രമേയം അവതരി-പ്പിക്കുക. (pramēyaṃ avatarippikkuka.)
どうぎ 道義 സദാചാരം; സദാചാരനിഷ്ഠകൾ. (sadācāraṃ; sadācā-raniṣṭhakaḷ.) 〜を重んじる കർക്കശമായ സദാചാരനിഷ്ഠയുണ്ടാ-യിരിക്കുക. (karkkaśamāya sadācāraniṣṭhayuṇṭāyirikkuka.)
どうぎしん 道義心 സദാചാരബോധം. (sadācārabōdhaṃ.)
どうぎ 胴着 (下着) അടിവസ്ത്രം. (aṭivastraṃ.)
とうぎじょう 闘技場 കളിക്കളം. (kaḷikkaḷaṃ.)
とうきゅう 投球 BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിലെ) പി-ച്ചിംഗ്. ((beysbāḷ kaḷiyile) piccimgu.)
とうきゅうモーション 投球モーション (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിലെ) വൈൻഡപ്പ് ((beysbāḷ kaḷiyile) vaiṇḍappu)
とうきゅう 等級 പദവി; സ്ഥാനം; ക്രമീകരണം. (padavi; sthānaṃ; kramīkaraṇaṃ.) 〜をつける തരംതിരിക്കുക. (taraṃtirikkuka.)
とうぎゅう 闘牛 ① കാളപ്പോര്. (kāḷappōru.) ② (牛) കാളപ്പോരിലെ കാള. (kāḷappōrile kāḷa.)
とうぎゅうし 闘牛士 കാളപ്പോരാളി; കാളപ്പോരിൽ കാളയെ കൊ-ല്ലുന്ന ആൾ. (kāḷappōrāḷi; kāḷappōril kāḷaye kollunna āḷ.)
とうぎゅうじょう 闘牛場 കാളപ്പോർ കളിക്കളം. (kāḷappōr kaḷikkaḷaṃ.)
どうきゅう 同級 സതീർത്ഥ്യ(രാവൽ); ഒരേ ക്ലാസ്സിൽ (പഠിക്കുക). (satīrtthya(rāval); orē klāssil (paṭhikkuka).)
どうきゅうかい 同級会 (卒業生の) സതീർത്ഥ്യസംഗമം. (satīrtthyasaṃgamaṃ.)
どうきゅうせい 同級生 സതീർത്ഥ്യൻ. (satīrtthyan.)
とうぎょ 統御 〜する ഭരിക്കുക; നിയന്ത്രിക്കുക; നോക്കിനടത്തുക. (bharikkuka; niyantrikkuka; nōkkinaṭattuka.)
とうぎょ 闘魚 പോരടിക്കുന്ന മത്സ്യം (ഒരുതരം). (pōraṭikkunna ma-tsyaṃ (orutaraṃ).)
どうきょ 同居 〜する(間借り). ഒരുമിച്ചു ജീവിക്കുക; ഒരേ മുറി പങ്കിടുക. (orumiccu jīvikkuka; orē muṟi paṅkiṭuka.)
どうきょにん 同居人 മുറിയിൽ വാടകയ്ക്ക് താമസിക്കുന്ന ആൾ; മുറി പങ്കിടുന്ന ആൾ; റൂം മെയിറ്റ്. (muṟiyil vāṭakaykku tāmasikkunna āḷ; muṟi paṅkiṭunna āḷ; ṟūṃ meyiṟṟu.)
どうきょう 同郷 ഒരേ സ്ഥലത്തുനിന്നും വരുന്ന. (orē sthalattuninnuṃ varunna.)
どうきょうにん 同郷人 (സ്വന്തം) ജന്മസ്ഥലത്തുനിന്നും വരുന്ന മ-റ്റൊരാൾ; നാട്ടുകാരൻ. ((svantaṃ) janmasthalattuninnuṃ varunna maṟṟorāḷ; nāṭṭukāran.)
どうきょう 道教 താവൊയിസം (ലാഓത്സെ തുടങ്ങിവെച്ച ഒരു ചൈനീസ് മതം). (tāvoyisaṃ (lāōtse tuṭaṅṅivecca oru cainīsu mataṃ).)
どうきょうしんじゃ 道教信者 താവൊമതാനുയായി. (tāvomatānuyāyi.)
どうぎょう 同業
どうぎょうしゃ 同業者 ① ഒരേതരം വ്യാപാരം (വ്യവസായം) ചെയ്യുന്ന ആൾ (orētaraṃ vyāpāraṃ (vyavasāyaṃ) ceyyunna āḷ) ② [集合的] വ്യവസായം (വ്യാപാരം). (vyavasāyaṃ (vyāpāraṃ).)
どうぎょう(しゃ)くみあい 同業(者)組合 വ്യാപാര (വ്യാപാ-രി)സംഘടന. (vyāpāra (vyāpāri)saṃghaṭana.)
とうきょく 当局 ഉത്തരവാദപ്പെട്ടവർ. (uttaravādappeṭṭavar.) ◇がっこう(もんぶ)とうきょく 学校(文部)当局 സ്കൂൾ (വിദ്യാഭ്യാസവകുപ്പ്) അധികാരികൾ. (skūḷ (vidyābhyāsavakuppu) adhikārikaḷ.)
とうきょり 等距離 〜(に) സമദൂരത്തിലായി. (samadūrattilāyi.)
とうきょりがいこう 等距離外交 സമദൂരത്തിലുറപ്പിച്ച നയതന്ത്രം (ബന്ധം). (samadūrattiluṟappicca nayatantraṃ (bandhaṃ).)
どうきん 同衾 〜する സഹശയനത്തിലാവുക; ഒരുമിച്ചുറങ്ങുക. (sahaśayanattilāvuka; orumiccuṟaṅṅuka.)
どうぐ 道具 ① [用具] പണിയായുധം; പാത്രം. (paṇiyāyudhaṃ; pātraṃ.) ② (家具) ഫർണിച്ചർ. (pharṇiccar.) ③ [手段・方便] മാർഗ്ഗം; ഉപകരണം (ഒരാളെ ഉപയോഗിക്കുക). (mārggaṃ; upakara-ṇaṃ (orāḷe upayōgikkuka).) ④ [劇場の] ☞ 大道具, 小道具.
◇どうぐいっしき 道具一式 ആവശ്യമുള്ള സാധനങ്ങളൊക്കെ; സാമഗ്രികളെല്ലാം. (āvaśyamuḷḷa sādhanaṅṅaḷokke; sāmagrikaḷellāṃ.) ◇ど

うぐいれ 道具入れ （カメラなどの）(കേമറയുടെയും മറ്റും) ഉപകരണങ്ങളിടുന്ന സഞ്ചി. ((kēmarayuṭeyuṃ marrum) upakaraṇaṅṅaḷiṭunna sañci.) ◇どうぐかた 道具方 രംഗസഹായി. (raṃgasahāyi.) ◇どうぐばこ 道具箱 സാമഗ്രികളിടുന്ന പെട്ടി (sāmagrikaḷiṭunna peṭṭi) ◇どうぐや 道具屋 ①（古物商）ഉപയോഗിച്ച സാധനങ്ങൾ വില്ക്കുന്ന കട. (upayōgicca sādhanaṅṅaḷ vilkkunna kaṭa.) ②（骨董（とう）商) ക്യൂരിയോ കടക്കാരൻ. (kyūriyō kaṭakkāran.)

どうぐだて 道具立 ①［劇場の］(രംഗ) സംവിധാനം. ((raṃga) saṃvidhānaṃ.) ②［準備］ഒരുക്കങ്ങൾ (ചെയ്യുക). (orukkaṅṅaḷ (ceyyuka).) ～は出来ている ഒരുക്കങ്ങളെല്ലാം പൂർത്തിയാക്കിയിരിക്കുക. (orukkaṅṅaḷellāṃ pūrttiyākkiyirikkuka.)

とうくつ 盗掘 ശവക്കല്ലറ കുത്തിത്തുറന്നു മോഷണം നടത്തൽ. (śavakkallaṟa kuttitturannu mōṣaṇaṃ naṭattal.)

どうくつ 洞窟 ഗുഹ; നിലവറ. (guha; nilavaṟa.)

とうげ 峠 ① ചുരം. (curaṃ.) ②［危機］സന്നിദ്ധാവസ്ഥ. (sanniddhāvastha.) ③（病人などの）നിർണ്ണായകഘട്ടം. (nirṇṇāyakaghaṭṭaṃ.) ④［絶頂］鈴鹿～(സുസു:ക്ക ചുരം). ((susu:kka curaṃ).)

どうけ 道化

どうけしばい 道化芝居 പ്രഹസനം; വെള്ളരിനാടകം. (prahasanaṃ; veḷḷarināṭakaṃ.)

どうけしゃ(やく)道化者(役) കോമാളി (kōmāḷi)

とうけい 東経 പൂർവരേഖാംശം ; വൃത്താംശം. (pūrvarēkhāṃśaṃ ; vṛttāṃśaṃ.) ～50 度に രേഖാംശം 50 ഡിഗ്രി (യിൽ). 50 ഡിഗ്രി കിഴക്ക്. (rēkhāṃśaṃ 50 ḍigri (yil). 50 ḍigri kiḻakkɨ.)

とうけい 統計 ～を取る സ്ഥിതിവിവരക്കണക്കെടുക്കുക. (sthitivivarakkaṇakkeṭukkuka.) ～上の സ്ഥിതിവിവരക്കണക്ക് സംബന്ധിച്ച. (sthitivivarakkaṇakkɨ saṃbandhicca.) ◇とうけいがく(しゃ)統計学(者) സ്ഥിതിവിവരശാസ്ത്രം (വിദഗ്ധൻ). (sthitivivaraśāstraṃ (vidagddhan).)

とうけい 闘鶏 ① കോഴിപ്പോര്. (kōḻippōrɨ.) ②（鶏）പോരിനയക്കുന്ന കോഴി. (pōrinayakkunna kōḻi.)

とうけいじょう 闘鶏場 കോഴിപ്പോരിന്റെ കളിക്കളം. (kōḻippōrinṟe kaḷikkaḷaṃ.)

とうげい 陶芸 സെറാമിക്ക്(ചീനക്കളിമൺ വേലകൾ). (seṟāmikkɨ(cīnakkaḷimaṇ vēlakaḷ).)

とうげいか 陶芸家 സെറാമിക്ക് കലയിൽ വിദഗ്ധൻ. (seṟāmikkɨ kalayil vidagdhan.)

どうけい 同系 ～の സദൃശമായ; രക്തബന്ധമുള്ള. (sadṛśamāya; raktabandhamuḷḷa.)

どうけいがいしゃ 同系会社 സഹോദരസ്ഥാപനങ്ങൾ (കമ്പനികൾ). (sahōdarasthāpanaṅṅaḷ (kampanikaḷ).)

どうけい 同形 ～(の)സമാനാകൃതിയിലുള്ള. (samānākṛtiyiluḷḷa.)

どうけい 同型 ～(の)ഒരേ മാതൃകയിലുള്ള. (orē mātṛkayiluḷḷa.)

どうけい 同慶 御～の至りです (അങ്ങയുടെ വിജയത്തിൽ) ഈയുള്ളവന്റെ ഹൃദയംഗമമായ അഭിനന്ദനങ്ങൾ. ((aṅṅayuṭe vijayattil) īyuḷḷavanṟe hṛdayaṃgamamāya adinandanaṅṅaḷ.)

どうけい 憧憬 ☞ 憧(あこが)れ.

とうけつ 凍結 ～する തണുത്തുറച്ചു പോവുക. (taṇutturaccu pōvuka.)

とうけつかんそうする 凍結乾燥する ഫ്രീസ് ഡ്രൈ ചെയ്യുക (നല്ലവണ്ണം തണുപ്പിക്കുന്നതിലൂടെ ഈർപ്പം വലിച്ചെടുക്കുന്ന പ്രക്രിയ). (phrīsɨ ḍrai ceyyuka (nallavaṇṇaṃ taṇuppikkunnatilūṭe īrppaṃ valicceṭukkunna prakriya).)

とうけつしさん 凍結資産 മരവിപ്പിക്കപ്പെട്ട സ്വത്തുക്കൾ. (maravippikkappeṭṭa svattukkaḷ.)

とうげつ 当月 ഈ മാസം. (ī māsaṃ.)

とうけん 刀剣

とうけん(しょう)刀剣(商) വാൾ(വ്യാപാരി). (vāḷ(vyāpāri).)

とうけん 闘犬 ① നായപ്പോര്. (nāyappōrɨ.) ②（犬）നായപ്പോരിനയക്കുന്ന നായ. (nāyappōrinayakkunna nāya.)

どうけん 同権 ◇だんじょどうけん 男女同権 സ്ത്രീപുരുഷ തുല്യാവകാശം; സ്ത്രീപുരുഷസമത്വം. (strīpuruṣa tulyāvakāśaṃ; strīpuruṣasamatvaṃ.)

とうげんきょう 桃源境 ശാന്തിയും സമാധാനവും സൗന്ദര്യവും തികഞ്ഞ ഒരു സാങ്കല്പിക ഭൂപ്രദേശം (ശാംഗ്രിലാ) (śāntiyuṃ samādhānavuṃ saundaryavuṃ tikañña oru sāṅkalɨpika bhūpradēśaṃ (śāṃgrilā))

とうご 統語

とうごろん 統語論 GRAM വാക്യവിന്യാസം; പദവിന്യാസക്രമം. (vākyavinyāsaṃ; padavinyāsakramaṃ.)

とうこう 投光

とうこうき 投光器 ഫ്ളെഡ് ലൈറ്റ് പ്രൊജക്ടർ. (phḷeḍɨ lairrɨ projakṭar.)

とうこうしゃ 投光車 ഫ്ളെഡ് ലൈറ്റ് കാർ. (phḷeḍɨ lairrɨ kār.)

とうこう 投降 ～する കീഴടങ്ങുക. (kīḻaṭaṅṅuka.)

とうこうしゃ 投降者 കീഴടങ്ങുന്ന ആൾ. (kīḻaṭaṅṅunna āḷ.)

とうこう 投稿 ☞ 投書.

とうこう 陶工 കളിമൺപണിക്കാരൻ; കുശവൻ. (kaḷimaṇpaṇikkāran; kuśavan.)

とうこう 登校 ～する സ്കൂളിൽ പോവുക (പഠിക്കുക). (skūḷil pōvuka (paṭhikkuka).)

とうこうきょひ 登校拒否 ① സ്കൂളിൽ പോകാതിരിക്കൽ; സ്കൂൾ നിഷേധം. (skūḷil pōkātirikkal; skūḷ niṣēdhaṃ.) ②（症状）സ്കൂൾ ഫോബിയ; സ്കൂളിനോടുള്ള ഭയം. (skūḷ phōbiya; skūḷinōṭuḷḷa bhayaṃ.)

とうごう 投合 ☞ 意気(投合する).

とうごう 統合 ഏകത; ഏകീകരണം. (ēkata; ēkīkaraṇaṃ.) ～する സംയോജിപ്പിക്കുക; ഏകീകരിക്കുക. (saṃyōjippikkuka; ēkīkarikkuka.)

とうごうしっちょうしょう 統合失調症 ഉന്മാദം. (unmādaṃ.)

とうごうさんぼうほんぶ 統合参謀本部 ജോയിന്റ് ചീഫ് സ്റ്റാഫ്. (jōyinṟɨ cīphɨ srrāphɨ.)

とうごう 等号 MATH സമചിഹ്നം; സമതാചിഹ്നം. (samacihnaṃ; samatācihnaṃ.)

どうこう 同行 ～する അനുഗമിക്കുക; സഹയാത്ര ചെയ്യുക. (anugamikkuka; sahayātra ceyyuka.)

どうこうしゃ 同行者 സഹയാത്രികൻ. (sahayātrikan.)

どうこう 動向 പ്രവണത. (pravaṇata.) *☞ 傾向.

どうこう 瞳孔 കണ്ണിലെ കൃഷ്ണമണി. (kaṇṇile kṛṣṇamaṇi.)

どうこうはんしゃ 瞳孔反射 കൃഷ്ണമണിയെ സംബന്ധിച്ച അനൈച്ഛിക ചേഷ്ട (റിഫ്ളെക്സ്). (kṛṣṇamaṇiye saṃbandhicca anaicchika cēṣṭa (ṟiphḷeksɨ).)

どうこう 同好 ～の士 ഒരേതരത്തിലുള്ള അഭിരുചിയുള്ളവർ. (orētarattiluḷḷa abhiruciyuḷḷavar.) ◇おんがくどうこうかい 音楽同好会 സംഗീതപ്രേമികളുടെ സംഘടന. (saṃgītaprēmikaḷuṭe saṃghaṭana.)

どうこういきょく 同工異曲 ～である പ്രായോഗികതലത്തിൽ തികച്ചും ഒരുപോലെയായിരിക്കുക; തിരഞ്ഞെടുക്കാൻമാത്രം വ്യത്യാസമില്ലാതിരിക്കുക. (prāyōgikatalattil tikaccuṃ orupōleyāyirikkuka; tiraññeṭukkānmātraṃ vyatyāsamillātirikkuka.)

とうこうせん 等高線 പ്രാന്ത്യരേഖ; ആകൃതി. (prāntyarēkha; ākṛti.)

とうごく 投獄 ～する ജയിലിലടയ്ക്കുക. (jayililaṭayɨkkuka.)

どうこく 慟哭 ～する അലമുറയിട്ട് കരയുക. (alamuṟayiṭṭu karayuka.)

どうこくじん 同国人 നാട്ടുകാരൻ (ഒരേ നാട്ടിൽനിന്നും വരുന്നവർ). (nāṭṭukāran (orē nāṭṭilninnuṃ varunnavar).) *☞ 同郷(人).

とうこん 当今 ～(は)ഈ നാളുകളിൽ; ഇക്കാലത്ത്; ഇപ്പോൾ; ഇന്ന്. (ī nāḷukaḷil; ikkālattu; ippōḷ; innu.)

とうこん 刀痕 വാൾകൊണ്ടുള്ള മുറിവ് (മുറിവിൻറെ വടു). (vāḷkoṇṭuḷḷa muṟivu (muṟivinṟe vaṭu).)

とうこん 闘魂 സമരവീര്യം; പൊരുതാനുള്ള മനഃസ്ഥിതി. (samaravīryaṃ; porutānuḷḷa manaḥsthiti.)

とうさ 等差 ◇とうさすうれつ(きゅうすう)等差数列(級数) MATH ഗണിതശ്രേണി; ശ്രേണീസങ്കല്പം. (gaṇitaśrēṇi; śrēṇīsaṅkalpaṃ.)

とうさ 踏査 ～する(実地の). പര്യവേഷണം നടത്തുക. (paryavēṣaṇaṃ naṭattuka.)

とうざ 当座
～の താൽക്കാലികമായ; അത്യാവശ്യത്തിന്ന് വേണ്ട (പണം); (tālkkālikamāya; atyāvaśyattinnu vēṇṭa (paṇaṃ);) ～は തെല്ലിട നേരത്തേക്ക്; തൽക്കാലത്തേക്ക്. (telliṭa nērattēkku; talkkālattēkku.)

とうざかしこし 当座貸越 ഓവർ ഡ്രാഫ്റ്റ്. (ōvar ḍrāphṟṟu.)

とうざかんじょう 当座勘定 കറൻറ് എക്കൗണ്ട്. (karanṟu ekkauṇṭu.)

とうざしのぎ(に)当座しのぎ(に) താൽക്കാലികസംവിധാന(മായി). (tālkkālikasaṃvidhāna(māyi).)

とうざよきん 当座預金 ചെക്കിംഗ് എക്കൗണ്ട്; കറൻറ് എക്കൗണ്ട്. (cekkiṃgu ekkauṇṭu; karanṟu ekkauṇṭu.)

どうさ 動作 പ്രവർത്തനം; ചലനം; പെരുമാറ്റം. (pravarttanaṃ; calanaṃ; perumāṟṟaṃ.) ～が敏捷だ(のろい) വളരെ വേഗത്തിലാണ് (പതുക്കെയാണ്) പ്രവർത്തനം. (vaḷare vēgattilāṇu (patukkeyāṇu) pravarttanaṃ.)

とうさい 搭載 ～する (ചരക്ക്) കയറ്റുക; കപ്പലിൽ ചരക്ക് കയറ്റുക; വഹിച്ചുകൊണ്ടുപോവുക. ((carakku) kayaṟṟuka; kappalil carakku kayaṟṟuka; vahiccukoṇṭupōvuka.)

とうさいりょう 搭載量 എടുക്കാൻ കഴിയുന്ന ചരക്കിന്റെ അളവ്. (eṭukkān kaḻiyunna carakkinṟe aḷavu.)

とうざい 東西 കിഴക്കും പടിഞ്ഞാറും. (kiḻakkuṃ paṭiññāṟuṃ.)

とうざいなんぼく 東西南北 വടക്കും തെക്കും കിഴക്കും പടിഞ്ഞാറും (vaṭakkuṃ tekkuṃ kiḻakkuṃ paṭiññāṟuṃ)

どうざい 同罪 ～である തുല്യരീതിയിൽ കുറ്റക്കാരനായിരിക്കുക. (tulyarītiyil kuṟṟakkāranāyirikkuka.)

とうざいく 籐細工 ചൂരൽ വേലത്തരങ്ങൾ നിർമ്മിക്കൽ. (cūral vēlattaraṅṅaḷ nirmmikkal.)

どうざいく 銅細工 ചെമ്പുപണി. (cempupaṇi.)

とうさく 倒錯 വഴിപിഴച്ച പോക്ക്; വിപര്യയം; അധർമ്മം; സാമാന്യധർമ്മത്തിന്ന് നിരക്കാത്ത. (vaḻipiḻacca pōkku; viparyayaṃ; adharmmaṃ; sāmānyadharmmattinnu nirakkātta.)

とうさく 盗作 സാഹിത്യചോരണം; മറ്റൊരാൾ എഴുതിയത് സ്വന്തമാക്കി അവതരിപ്പിക്കൽ. (sāhityacōraṇaṃ; maṟṟorāḷ eḻutiyatu svantamākki avatarippikkal.) ～する സാഹിത്യമോഷണം നടത്തുക. (sāhityamōṣaṇaṃ naṭattuka.)

とうさくしゃ 盗作者 സാഹിത്യമോഷ്ടാവ്. (sāhityamōṣṭāvu.)

とうさつ 盗撮 ～する രഹസ്യമായി (ഒരാളെ) വിഡിയോവിൽ പകർത്തുക/ചലച്ചിത്രത്തിലാക്കുക. (rahasyamāyi (orāḷe) viḍiyōvil pakarttuka/calaccitrattilākkuka.)

どうさつ 洞察 ～する (ഒരാളുടെ മനസ്സ്) വായിച്ചെടുക്കുക; അന്തർഗതം മനസ്സിലാക്കുക. ((orāḷuṭe manassu) vāyicceṭukkuka; antargataṃ manassilākkuka.)

どうさつりょく 洞察力 ～がある ഉൾക്കാഴ്ച (ലഭിക്കുക). (uḷkkāḻca (labhikkuka).)

とうさん 倒産 ☞ 破産.

どうさん 動産 ജംഗമസ്വത്ത്; ഇളക്കിനീക്കാൻ പറ്റിയ സ്വത്തുക്കൾ. (jaṃgamasvattu; iḷakkinīkkān paṟṟiya svattukkaḷ.)

どうざん 銅山 ചെമ്പ് ഖനി. (cempu khani.)

とうし 投資 നിക്ഷേപം. (nikṣēpaṃ.) ～する നിക്ഷേപിക്കുക. (nikṣēpikkuka.)

とうしアナリスト 投資アナリスト നിക്ഷേപ അനലിസ്റ്റ്. (nikṣēpa analisṟṟu.)

とうしか 投資家 നിക്ഷേപകൻ. (nikṣēpakan.)

とうしがいしゃ 投資会社 നിക്ഷേപക കമ്പനി. (nikṣēpaka kampani.)

とうしぎんこう 投資銀行 നിക്ഷേപക ബേങ്ക്. (nikṣēpaka bēṅku.)

とうしけいき 投資景気 നിക്ഷേപ ബൂം. (nikṣēpa būṃ.)

とうししんたく 投資信託 നിക്ഷേപകവിശ്വാസം; നിക്ഷേപകർക്കായുള്ള നിധി. (nikṣēpakaviśvāsaṃ; nikṣēpakarkkāyuḷḷa nidhi.)

とうし 凍死 ～する തണുത്തുമരവിച്ച് മരിക്കുക. (taṇuttumaraviccu marikkuka.)

とうし 透視 ～する ഉൾക്കാഴ്ച നേടുക. (uḷkkāḻca nēṭuka.)

とうしがほう 透視画法 വീക്ഷണം; പരിപ്രേക്ഷ്യം. (vīkṣaṇaṃ; pariprēkṣyaṃ.)

とうししゃ 透視者 ദൈവജ്ഞൻ; ഭാവി പ്രവചിക്കുന്ന ആൾ. (daivajñan; bhāvi pravacikkunna āḷ.)

とうしのうりょく 透視能力 ദൃഷ്ടിഗോചരമല്ലാത്തവയെ കാണുന്നതിന്നുള്ള ശക്തി. (dr̥ṣṭigōcaramallāttavaye kāṇunnatinnuḷḷa śakti.)

とうし 闘士 ① പ്രക്ഷോഭകാരി; പ്രക്ഷോഭകൻ. (prakṣōbhakāri; prakṣōbhakan.) ② (労働運動の) സമരഭടൻ; സമരം ചെയ്യുന്നവർ (തൊഴിലാളി). (samarabhaṭan; samaraṃ ceyyunnavar (toḻilāḷi).)

とうし 闘志 സമരം; സമരവീര്യം. (samaraṃ; samaravīryaṃ.) ～を示す സമരവീര്യം പ്രകടിപ്പിക്കുക. (samaravīryaṃ prakaṭippikkuka.) ～満々 സമരവീര്യം നിറഞ്ഞുതുളുമ്പുക. (samaravīryaṃ niṟaññutuḷumpuka.) ～がない സമരവീര്യം ഇല്ലാതിരിക്കുക. (samaravīryaṃ illātirikkuka.)

とうじ 冬至 ദക്ഷിണായനാന്തം; മകരസംക്രാന്തി. (dakṣiṇāyanāntaṃ; makarasaṃkrānti.)

とうじ 当時 ആ സമയത്ത്; അപ്പോൾ; ആ ദിവസങ്ങളിൽ. (ā samayattu; appōḷ; ā divasaṅṅaḷil.) ～の അന്നത്തെ; ആ ദിവസങ്ങളിലെ. (annatte; ā divasaṅṅaḷile.)

とうじ 湯治 ～に行く (ചൂടുറവയിൽ) കുളിക്കാൻ പോവുക. ((cūṭuṟavayil) kuḷikkān pōvuka.)

とうじきゃく 湯治客 ചൂടുറവകളിലെ സന്ദർശകർ. (cūṭuṟavakaḷile sandarśakar.)

とうじば 湯治場 ①(場所)ചൂടുറവയുള്ള കുളിസ്ഥലം. (cūṭuṟavayuḷḷa kuḷisthalaṃ.) ②(旅館)ചൂടുറവാ ഹോട്ടൽ; സ്പാഹോട്ടൽ. (cūṭuṟavā hōṭṭal; spāhōṭṭal.)

とうじ 答辞 മറുപടി പ്രസംഗം. (maṟupaṭi prasaṃgaṃ.)

とうじ 統治 ☞ 統治(とうち).

どうし 同士,同志 സുഹൃത്തുക്കൾ; സഖാക്കൾ. (suhr̥ttukkaḷ; sakhākkaḷ.) ◇どうしうちをする 同志討をする തമ്മിൽ തമ്മിൽ പൊരുതുക. (tammil tammil porutuka.) ◇かたきどうし かたき同士 പരസ്പര ശത്രുതയിലുള്ളവർ. (paraspara śatrutayiluḷḷavar.)

どうし 動詞 ക്രിയ. (kriya.) ～の活用 ക്രിയാരൂപാഖ്യാനം. (kriyārūpākhyānaṃ.) ◇じ(た)どうし 自(他)動詞 അ(സ)കർമ്മകക്രിയ. (a(sa)karmmakakriya.)

どうじ 同時
〜の(併発的[ഹെ്ഇഹത്സുതെക്കി]に[നി])ഏകകാലികമായ; ഒരേ സമയത്ത് സംഭവിക്കുന്ന; (ēkakālikamāya; orē samayattŧ sambhavikkunna;) 〜に［一時［ഇച്ചിജി］に［നി］］［一方［ഇപ്പോ്］では［ദെവ］］അതേ സമയം; ഒരുമിച്ച്; ഏകകാലത്ത്; ഒരേ സമയത്ത്; ഉടനടി; നേരേ മറിച്ച്; (atē samayaṃ; orumiccŧ; ēkakālattŧ; orē samayattŧ; uṭanaṭi; nērē maṟiccŧ;) 〜に起こる യാദൃച്ഛികമായി ഒരേസമയം സംഭവിക്കുക. (yādṛcchikamāyi orēsamayaṃ sambhavikkuka.)
どうじしょり 同時処理 COMPUT (കമ്പ്യൂട്ടർ) കൺകറന്റ് പ്രൊസസ്സിംഗ്. ((kampyūṭṭar) kankaṟanṟŧ prosassiṃgŧ.)
どうじつうやく 同時通訳 ① തത്സമയ മൊഴിമാറ്റം. (tatsamaya moḻimāṟṟaṃ.) ② (人)തത്സമയ മൊഴിമാറ്റം ചെയ്യുന്ന ആൾ; (സംസാരിച്ചുകൊണ്ടിരിക്കുമ്പോൾത്തന്നെ). (tatsamaya moḻimāṟṟam ceyyunna āl; (saṃsāriccukoṇṭirikkumpōlttanne).)
どうじ(たはつ)テロ 同時(多発)テロ ഒരേ സമയത്തുള്ള (വിവിധതര)ടെററിസം (ഭീകരത). (orē samayattuḷḷa (vividhatara)ṭeṟarisaṃ (bhīkarata).)
どうじほうそう 同時放送 ടെലിവിഷനും റേഡിയോവും ഒരുമിച്ച് സംപ്രേഷണം ചെയ്യൽ. (ṭeliviṣanuṃ ṟēḍiyōvuṃ orumiccu samprēṣaṇaṃ ceyyal.)
どうじろくおん 同時録音 ഒരേ സമയത്തുള്ള ശബ്ദലേഖനം (സിൻക്രണസ് റെക്കോർഡിംഗ്). (orē samayattuḷḷa śabdalēkhanaṃ (sinkraṇasŧ ṟekkōrḍiṃgŧ).)
とうしき 等式 MATH (ഗണിതത്തിൽ) സമമാകൽ. ((gaṇitattil) samamākal.)
とうじき 陶磁器 മൺപാത്രനിർമ്മാണം; സെറാമിക്ക്സ്. (manpātranirmmāṇaṃ; seṟāmikksŧ.)
どうじく 同軸
どうじくケーブル 同軸ケーブル കൊആക്സിയൽ കേബിൾ. (koāksiyal kēbiḷ.)
とうじしゃ 当事者 ① തല്പരവ്യക്തി (കക്ഷി). (talparavyakti (kakṣi).) ② LEGAL പ്രിവി (രഹസ്യോപയോഗ്യമാത്രമായ (നിയമം). (privi (rahasyōpayōgyamātramāya (niyamaṃ).)
とうじしゃのうりょく 当事者能力 കേസിൽ കക്ഷിചേരാനുള്ള കഴിവ്. (kēsil kakṣicērānuḷḷa kaḻivŧ.)
とうじせい 等時性 PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) ഐസൊക്രോണിസം. ((bhautikaśāstraṃ) aisokrōṇisaṃ.) 〜の (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലെ) ഐസൊക്രോണസ്. ((beysbālkkaḷiyile) aisokrōṇasŧ.)
どうした
〜のだ നിനക്കെന്ത് പറ്റി? (ninakkentŧ paṟṟi?) 〜わけか(何［നൻ］となく［തൊനക്കു］)(なぜ［നസെ］)ഒരുവിധത്തിൽ; എന്തൊന്നില്ലാതെ; എന്ത്കൊണ്ട്? (oruvidhattil; entonnillāte; entkoṇṭŧ?) 〜ものだろう ഇതെന്തൊരു പൊല്ലാപ്പാണോ; (itentoru pollāppāṇō;) それが〜എന്നുവയ്ച്ചാൽ ? (ennuvayccāl ?)
どうじだい 同時代
〜(に)അതേ കാലഘട്ടത്തിൽ; (atē kālaghaṭṭattil;) 〜の അതേ കാലഘട്ടത്തിലെ; (atē kālaghaṭṭattile;) 〜の人 സമകാലീനൻ. (samakālīnan.)
とうしつ 等質 〜の ഏകജാതീയമായ; തുല്യലക്ഷണമുള്ള. (ēkajātīyamāya; tulyalakṣaṇamuḷḷa.)
とうじつ 当日 ആ ദിവസം. (ā divasaṃ.)
とうじつうりのきっぷ 当日売りの切符 (劇場の) പരിപാടി നടക്കുന്ന ദിവസം വില്ക്കപ്പെടുന്ന ടിക്കറ്റ്. (paripāṭi naṭakkunna divasaṃ vilkkappeṭunna ṭikkaṟŧ.)
どうしつ 同室 ഒരേ മുറി. (orē muṟi.) 〜する ഒരേ മുറി പങ്കിടുക. (orē muṟi paṅkiṭuka.)
どうしつしゃ 同室者 സഹമുറിയൻ; ഒരേമുറിയിൽ താമസിക്കുന്നവർ. (sahamuṟiyan; orēmuṟiyil tāmasikkunnavar.)
どうしつ 同質 〜の സമാനഗുണമുള്ള; ഏകജാതീയമായ. (samānaguṇamuḷḷa; ēkajātīyamāya.)
どうじつ 同日 〜に അതേദിവസം. (atēdivasaṃ.)
どうして ① (なぜ)എന്തുകൊണ്ട്?; എങ്ങനെ?. (entukoṇṭŧ?; eṅṅane?.) ② (いかにして)〜どうして തികച്ചും വ്യത്യസ്ഥമായി; അതിൽനിന്നും വളരെ വളരെ അകലെ. (tikaccuṃ vyatyasthamāyi; atilninnuṃ vaḷare vaḷare akale.)
どうしても ① ［いかにしても］എന്തുവന്നാലും; എന്തുവിലകൊടുത്തും. (entuvannāluṃ; entuvilakoṭuttuṃ.) ② ［否定］ഒരിക്കലും; യാതൊരു കാരണവശാലും. (orikkaluṃ; yātoru kāraṇavaśāluṃ.) ③ ［ぜひ］എന്തുതന്നെയായാലും (വേണം). (entutanneyāyāluṃ (vēṇaṃ).) ④ ［いやおうなしに］ഇഷ്ടപ്പെട്ടാലും ഇല്ലെങ്കിലും. (iṣṭappeṭṭāluṃ illeṅkiluṃ.) ⑤ ［結局］എന്തുപറഞ്ഞാലും. (entupaṟaññāluṃ.) 〜…する(せよ)といってきかない എന്തുപറഞ്ഞിട്ടും കേൾക്കാതെ...(മറ്റൊരാൾ) ചെയ്യുമെന്നു വാശിപിടിക്കുക. (entupaṟaññiṭṭuṃ kēlkkāte...(-maṟṟorāl) ceyyumennu vāśipiṭikkuka.)
とうしゃ 投射 ① പ്രൊജക്ഷൻ (പ്രകാശകിരണങ്ങൾ). (projakṣan (prakāśakiraṇaṅṅal).) ② ［[理・機]］ഇൻസിഡൻസ്; (പ്രകാശകിരണങ്ങളുടെ പതനം). (insiḍansŧ; (prakāśakiraṇaṅṅaḷuṭe patanaṃ).)
とうしゃえい 投射影 പ്രൊജക്ഷൻ. (projakṣan.)
とうしゃかく 投射角 PHYS പ്രകാശപതനകോൺ. (prakāśapatanakōṇ.)
とうしゃ 透写 〜する (ചിത്രങ്ങളും ഭൂപടവും മറ്റും) ട്രേസ് ചെയ്യുക. ((citraṅṅaḷuṃ bhūpaṭavuṃ maṟṟuṃ) ṭrēsŧ ceyyuka.)
とうしゃし 透写紙 ട്രേസിംഗ് പേപ്പർ. (ṭrēsiṃgŧ pēppar.)
とうしゃ 謄写 〜する കോപ്പിയെടുക്കൽ; മിമെയോഗ്രാഫ് ചെയ്യൽ. (kōppiyeṭukkal; mimeyōgrāphŧ ceyyal.)
とうしゃばん(ずり)謄写版(刷) മിമെയോഗ്രാഫ് (കോപ്പി). (mimeyōgrāphŧ (kōppi).)
とうしゅ 当主 ഇപ്പോളത്തെ മുതലാളി/യജമാനൻ. (ippōḷatte mutalāḷi/yajamānan.)
とうしゅ 投手 (ബെയ്സ്ബാളിൽ) പന്തടിക്കുന്ന ആൾ (പിച്ചർ). ((beysbāḷil) pantaṭikkunna āl (piccar).) ◇とうしゅじん 投手陣 പിച്ചിംഗ് സ്റ്റാഫ് (ബെയ്സ്ബാൾ). (picciṃgŧ srrāphŧ (beysbāl).) ◇とうしゅせん 投手戦 പിച്ചിംഗ് ഡ്യുവൽ (ബെയ്സ്ബാൾ). (picciṃgŧ ḍyuval (beysbāl).) ◇とうしゅばん 投手板 പിച്ചറുടെ പ്ലേറ്റ് (ബെയ്സ്ബാൾ). (piccaruṭe plēṟṟŧ (beysbāl).) ◇かち(まけ)とうしゅ 勝(負)投手 ജയിക്കുന്ന (തോല്ക്കുന്ന) പിച്ചർ. (jayikkunna (tōlkkunna) piccar.)
とうしゅ 党首 കക്ഷിനേതാവ്. (kakṣinētāvŧ.)
どうしゅ 同種 〜の ഒരേതരത്തിൽപ്പെട്ട. (orētarattilppeṭṭa.)
とうしゅう 踏襲 〜する കാലടികൾ പിന്തുടരുക; അനുധാവനം ചെയ്യുക. (kālaṭikal pintuṭaruka; anudhāvanaṃ ceyyuka.)
とうしゅく 投宿 〜する താമസിക്കുക (രാത്രി). (tāmasikkuka (rātri).)
とうしゅくしゃ 投宿者 അതിഥി. (atithi.)
どうしゅく 同宿 〜する ഒരേ ഹോട്ടലിൽ താമസിക്കുക. (orē hōṭṭalil tāmasikkuka.)
どうしゅくにん 同宿人 ഒരേ ഹോട്ടലിലെ താമസക്കാർ. (orē hōṭṭalile tāmasakkār.)
とうしょ 当初 ☞ 最初.

とうしょ 投書 പത്രലേഖനം; പ്രസിദ്ധീകരിക്കാനുള്ള ലേഖനം; പത്രാധിപർക്കുള്ള എഴുത്ത് (patralēkhanaṃ; prasiddhīkarikkānuḷḷa lēkhanaṃ; patrādhiparkkuḷḷa eḻuttʉ) ～する പ്രസിദ്ധീകരിക്കാനുള്ള ലേഖനം അയക്കുക;; പത്രാധിപർക്ക് എഴുത്തെഴുതുക. (prasiddhīkarikkānuḷḷa lēkhanaṃ ayakkuka;; patrādhiparkkʉ eḻutteḻutuka.)

とうしょか 投書家 പത്രലേഖകൻ; ലേഖകൻ. (patralēkhakan; lēkhakan.)

とうしょばこ 投書箱 പരാതിപ്പെട്ടി. (parātippeṭṭi.)

とうしょらん 投書欄 വായനക്കാരുടെ പംക്തി. (vāyanakkāruṭe paṃkti.)

とうしょ 島嶼 ദ്വീപുകൾ; ആർക്കിപെലാഗോ; (ദ്വീപസമൂഹം). (dvīpukaḷ; ārkkipelāgō; (dvīpasamūhaṃ).)

とうしょ 頭書 ～の മേൽപ്രസ്താവിച്ച. (mēlprastāvicca.)

どうしょ 同所 അതേ സ്ഥലം (മേൽവിലാസം). (atē sthalaṃ (mēlvilāsaṃ).)

どうしょ 同書 -അതേ പുസ്തകം. (-atē pustakaṃ.) ～より（引用）-ഇബിഡെം 《-ഇബിഡ്》. (-അതേ ഗ്രന്ഥത്തിൽ). (-ibiḍem 《-ibiḍʉ》. (-atē granthattil).)

とうしょう 凍傷 ശൈത്യാധിക്യത്താലുണ്ടാകുന്ന ശരീരവീക്കം (ഫ്രോസ്ററ്ബൈററ്). (śaityādhikyattāluṇṭākunna śarīravīkkaṃ (phrōsṟarbaiṟaṟʉ).) *☞ 霜焼け. ～にかかった മരവിച്ചുപോയ (ശീതാധിക്യത്താൽ). (maraviccupōya (śītādhikyattāl).)

とうしょう 闘将 ① ധീരനായ സേനാനി (പോരാളി). (dhīranāya sēnāni (pōrāḷi).) ② ［主義主張の］ചാമ്പ്യൻ. (cāmpyan.)

とうじょう 登場 ～する（リヤ王）～（ト書で）. (കിങ്ങ് ലിയർ) പ്രവേശിക്കുക; പ്രത്യക്ഷപ്പെടുക (രംഗത്ത്). ((kiṅṅʉ liyar) pravēśikkuka; pratyakṣappeṭuka (raṃgattʉ).)

とうじょうじんぶつ 登場人物 കഥാപാത്രങ്ങൾ; നാടകപാത്രങ്ങൾ. (kathāpātraṅṅaḷ; nāṭakapātraṅṅaḷ.)

とうじょう 搭乗 ～する കയറുക (വിമാനത്തിൽ). (kayaṟuka (vimānattil).)

とうじょうアナウンス 搭乗アナウンス ബോർഡിംഗ് അനൗൺസ്മെന്റ്. (bōrḍiṃgʉ anauṇsmenṟʉ.)

とうじょういん 搭乗員 ക്രൂ (അംഗം). (krū (aṃgaṃ).)

とうじょうゲート 搭乗ゲート ബോർഡിംഗ് ഗേറ്റ്. (bōrḍiṃgʉ gēṟṟʉ.)

とうじょうけん 搭乗券 ബോർഡിംഗ് പാസ്സ്. (bōrḍiṃgʉ pāssʉ.)

とうじょうしゃめいぼ 搭乗者名簿 യാത്രക്കാരുടെ പേർവിവരപ്പട്ടിക. (yātrakkāruṭe pērvivarappaṭṭika.)

とうじょうてつづき 搭乗手続き ചെക്ക് ഇൻ. (cekkʉ in.)

とうじょうブリッジ 搭乗ブリッジ ബോഡിംഗ് ബ്രിജ് (ജറ്റ് വെ) (വിമാനത്തിലേക്കുള്ള പാലം). (bōḍiṃgʉ brijʉ (jaṟṟʉ ve) (vimānattilēkkuḷḷa pālaṃ).)

どうじょう 同上 ① മേൽപ്പറഞ്ഞപ്രകാരം തന്നെ. (mēlppaṟaññaprakāraṃ tanne.) ② （（*abbr.* do））ഡിറ്റോ. (ḍiṟṟō.)

どうじょう 同乗 ～する ഒരുമിച്ച് (ഒരേ കാറിൽ) യാത്രചെയ്യുക; കാർ പങ്കുവയ്ക്കുക. (orumiccʉ (orē kāṟil) yātraceyyuka; kār paṅkuvaykkuka.)

どうじょうしゃ 同乗者 കൂടെ യാത്രചെയ്യുന്ന ആൾ. (kūṭe yātraceyyunna āḷ.)

どうじょう 同情 ① സഹതാപം. (sahatāpaṃ.) ② （哀れみ）അനുകമ്പ. (anukampa.) ～する സഹതപിക്കുക; അനുകമ്പതോന്നുക. (sahatapikkuka; anukampatōnnuka.) ～すべき ദയനീയമായ. (dayanīyamāya.) ～して സഹതാപംകൊണ്ട്. (sahatāpaṃkoṇṭʉ.) ～を表わす（呼ぶ，に訴える）സഹതാപം അറിയിക്കുക (ഉണർത്തുക; അഭ്യർത്ഥിക്കുക). (sahatāpaṃ aṟiyikkuka (uṇarttuka; abhyartthikkuka).)

どうじょうしゃ 同情者 സഹാനുഭൂതികാട്ടുന്ന ആൾ. (sahānubhūtikāṭṭunna āḷ.)

どうじょうしんのある 同情心のある സഹതപിക്കുന്ന ഹൃദയമുള്ള. (sahatapikkunna hr̥dayamuḷḷa.)

どうじょうしんのない 同情心のない സഹതാപമില്ലാത്ത; സഹാനുഭൂതിയില്ലാത്ത. (sahatāpamillātta; sahānubhūtiyillātta.)

どうじょうスト 同情スト അനുഭാവ പണിമുടക്ക്. (anubhāva paṇimuṭakkʉ.)

どうじょうひょう 同情票 അനുകമ്പാ വോട്ട്. (anukampā vōṭṭʉ.)

どうじょう 道場 കളരി; കായികാഭ്യാസക്കളരി. (kaḷari; kāyikābhyāsakkaḷari.)

どうしょくぶつ 動植物 സസ്യങ്ങളും മൃഗങ്ങളും (ജീവജാലങ്ങൾ). (sasyaṅṅaḷuṃ mr̥gaṅṅaḷuṃ (jīvajālaṅṅaḷ).)

とうじる 投じる ① എറിയുക; കാസ്റ്റ് ചെയ്യുക (വോട്ട്). (eṟiyuka; kāsṟṟʉ ceyyuka (vōṭṭʉ).) ② （乗り出す）എടുത്തുചാടുക (രാഷ്ട്രീയത്തിലേക്ക്). (eṭuttucāṭuka (rāṣṭrīyattilēkkʉ).) ③ （参加）പങ്കാളിയാവുക. (paṅkāḷiyāvuka.) ④ （機に）(അവസരം) ഉപയോഗപ്പെടുത്തുക. ((avasaraṃ) upayōgappeṭuttuka.) ⑤ （人気）(ജനസമ്മതി) ആർജ്ജിക്കുക. ((janasammati) ārjjikkuka.) ⑥ （投資）നിക്ഷേപിക്കുക. (nikṣēpikkuka.)

どうじる 動じる സംഭ്രമിക്കുക; ക്ഷോഭിക്കുക; അസ്വസ്ഥമാവുക. (saṃbhramikkuka; kṣōbhikkuka; asvasthamāvuka.) ～（動じない）അക്ഷോഭ്യനാവുക; ശാന്തമാവുക. (akṣōbhyanāvuka; śāntamāvuka.)

- とうしん - 等親 രക്തബന്ധത്തിന്റെ താരതമ്യേനയുള്ള അടുപ്പത്തിന്റെ തീക്ഷ്ണത. (raktabandhattinṟe tāratamyēnayuḷḷa aṭuppattinṟe tīkṣṇata.)

とうしん 投身 ☞ 身投げ.

とうしん 刀身 (വാൾ) മുന (മൂർച്ചയേറിയ ഭാഗം). ((vāḷ) muna (mūrccayēṟiya bhāgaṃ).)

とうしん 灯心 വിളക്കുതിരി. (viḷakkutiri.)

トウシングサ（灯心草） BOT ഒരുതരം ഓടപ്പുല്ല്. (orutaraṃ ōṭappullʉ.)

とうしん 答申

とうしん（あん）答申（案） റിപ്പോർട്ടിന്റെ നക്കൽ (സമർപ്പിക്കുക). (ṟippōrṭṭinṟe nakkal (samarppikkuka).)

とうしんしょ 答申書 റിപ്പോർട്ട്. (ṟippōrṭṭʉ.)

とうじん 党人 പാർട്ടി അംഗം. (pārṭṭi aṃgaṃ.)

とうじんかたぎ 党人気質 കക്ഷിപക്ഷപാത മനഃസ്ഥിതി. (kakṣipakṣapāta manaḥsthiti.)

とうじん 蕩尽 ～する വ്യഥാവ്യയം ചെയ്യുക; വ്യർത്ഥമാക്കുക. (vyr̥thāvyayaṃ ceyyuka; vyartthamākkuka.)

どうしん 童心

～を傷つける ഒരു കുഞ്ഞുമനസ്സിനെ വ്രണപ്പെടുത്തുക; (oru kuññumanassine vraṇappeṭuttuka;) ～にかえる വീണ്ടും ഒരു കുഞ്ഞിൻറെ മനസ്സാവുക (കുഞ്ഞാവുക). (vīṇṭuṃ oru kuññinṟe manassāvuka (kuññāvuka).)

どうじん 同人 ☞ 同人（どうにん）.

どうしんえん 同心円 ഏകകേന്ദ്രമായ വൃത്തം. (ēkakēndramāya vr̥ttaṃ.)

とうしんだい 等身大 ～の ജീവിച്ചിരിക്കുന്ന ആളുടെ അതേ വലുപ്പത്തിലുള്ള (പ്രതിമ). (jīviccirikkunna āḷuṭe atē valuppattiluḷḷa (pratima).)

とうすい 陶酔 ～する ഉന്മത്തമായിരിക്കുക; ആവേശിക്കപ്പെടുക; വശീകരിക്കപ്പെടുക. (unmattamāyirikkuka; āvēśikkappeṭuka; vaśīkarikkappeṭuka.) ◇とうすいかん 陶酔感 ആഹ്ലാദത്തിമർപ്പ്; ആനന്ദമൂർച്ഛ. (āhlādattimarppʉ; ānandamūrccha.) ◇じことうすい 自己陶酔 ആത്മനിർവൃതി; സ്വയം അലംഭാവം പുലർത്തൽ. (ātmanirvr̥ti; svayaṃ alaṃbhāvaṃ pularttal.)

とうすい 統帥 (統帥権)സർവസൈന്യാധിപ സ്ഥാനം. (sarvasainyādhipa sthānaṃ.) ～する ആജ്ഞ നല്കുക; ആജ്ഞാപിക്കുക. (ājña nalkuka; ājñāpikkuka.)

とうすう 頭数 എണ്ണം (പശുക്കളുടെ). (eṇṇaṃ (paśukkaḷuṭe).)

どうすう 同数 ～の അതേ എണ്ണം; തുല്യഎണ്ണം. (atē eṇṇaṃ; tulyaeṇṇaṃ.)

どうずる 動ずる ☞ 動じる.

どうせ ① [どのみち] ഏതുവിധേനയും. (ētuvidhēnayuṃ.) ② [結局] എല്ലാം കഴിഞ്ഞ്; എന്തുതന്നെയാണെങ്കിലും. (ellāṃ kaḻiññŭ; entutanneyāṇeṅkiluṃ.) ③ [せいぜい] അങ്ങേയറ്റം; എന്തായാലും. (aṅṅēyaṟṟaṃ; entāyāluṃ.) ④ [きっと] തീർച്ചയായും. (tīrccayāyuṃ.)

とうせい 当世 ഈ കാലഘട്ടം. (ī kālaghaṭṭaṃ.) ～(風)の ആധുനികമായ; ഫാഷണബ്ളായ. (ādhunikamāya; phāṣaṇabḷāya.)

とうせい 陶製 ～の മണ്ണുകൊണ്ടുണ്ടാക്കിയ; ചീനക്കളിമണ്ണുകൊണ്ടുള്ള. (maṇṇukoṇṭuṇṭākkiya; cīnakkaḷimaṇṇukoṇṭuḷḷa.)

とうせい 統制
～する നിയന്ത്രിക്കുക; ക്രമീകരിക്കുക; (niyantrikkuka; kramīkarikkuka;) ～を外す നിയന്ത്രണങ്ങൾ എടുത്ത് കളയുക; (niyantraṇaṅṅaḷ eṭuttŭ kaḷayuka;) ～のある(ない)നിയന്ത്രിതമായ (അല്ലാത്ത); ക്രമീകരിക്കപ്പെട്ട (പെടാത്ത). (niyantritamāya (allātta); kramīkarikkappeṭṭa (peṭātta).)

とうせいかかく 統制価格 നിയന്ത്രിതവില. (niyantritavila.)

とうせいけいざい 統制経済 നിയന്ത്രിതമായ സമ്പദ്വ്യവസ്ഥ. (niyantritamāya sampadvyavastha.)

とうせいてっぱい 統制撤廃 നിയന്ത്രണം എടുത്തുകളയൽ. (niyantraṇaṃ eṭuttukaḷayal.)

とうせいひん 統制品 നിയന്ത്രിതവസ്തുക്കൾ. (niyantritavastukkaḷ.)

どうせい 同性 ～の ഒരേ ലിംഗത്തിൽപ്പെട്ട. (orē liṃgattilppeṭṭa.)

どうせいあい 同性愛 ① [男性間] സ്വവർഗ്ഗപ്രേമം. (svavarggaprēmaṃ.) ② [女性間] ലെസ്ബിയൻ പ്രേമം. (lesbiyan prēmaṃ.)

どうせいあいの(もの)同性愛の(者) ① സ്വവർഗ്ഗപ്രേമി. (svavarggaprēmi.) ② [女性間] ലെസ്ബിയൻ. (lesbiyan.)

どうせい 同姓 ～の人 മറ്റൊരാളുടെ പേരുള്ള വ്യക്തി. (maṟṟorāḷuṭe pēruḷḷa vyakti.)

どうせい(どうめい)同姓(同名) കുടുംബപ്പേരും സ്വന്തം പേരും ഒന്നുതന്നെയായ വ്യക്തി. (kuṭumbappēruṃ svantaṃ pēruṃ onnutanneyāya vyakti.)

どうせい 同棲 ～する ഒന്നിച്ച് ജീവിക്കുക. (onniccu jīvikkuka.)

どうせいしゃ 同棲者 ഒരുമിച്ച് താമസിക്കുന്ന ആൾ. (orumiccu tāmasikkunna āḷ.)

どうせい 動静 (എന്നെ അറിയിക്കണം) അവസ്ഥ; സ്ഥിതി; നിലപാട്; സ്ഥിതിഗതികൾ (രാഷ്ട്രീയ; യുദ്ധസംബന്ധമായ). ((enne aṟiyikkaṇaṃ) avastha; sthiti; nilapāṭŭ; sthitigatikaḷ (rāṣṭrīya; yuddhasaṃbandhamāya).)

どうせい 銅製 ～の ചെമ്പ് കൊണ്ടുണ്ടാക്കിയ; ചെമ്പിന്റെ. (cempŭ koṇṭuṇṭākkiya; cempinṟe.)

とうせき 投石 ～する കല്ലെറിയുക. (kalleṟiyuka.)

とうせき 透析 വൃക്കരോഗമുള്ളവർക്കുള്ള രക്തശുദ്ധീകരണ പ്രക്രിയ. (vṛkkarōgamuḷḷavarkkuḷḷa raktaśuddhīkaraṇa prakriya.) ～する ഡയാളിസിസ് ചെയ്യുക (ഡയാലൈസ്). (ḍayāḷisisŭ ceyyuka (ḍayālaisŭ).)

とうせき 党籍
～にある (പാർട്ടിയിൽ) അംഗമാവുക; ((pārṭṭiyil) aṃgamāvuka;) ～を去る (സോഷ്യലിസ്റ്റ്) പാർട്ടി വിട്ടുപോരുക. ((sōṣyalisṟŭ) pārṭṭi viṭṭupōruka.)

どうせき 同席 ～する ഒരുമിച്ചിരിക്കുക; ഒരേ കൂട്ടുകെട്ടിലായിരിക്കുക. (orumiccirikkuka; orē kūṭṭukeṭṭilāyirikkuka.)

どうせきしゃ 同席者 സന്നിഹിതരായവർ; കൂട്ടുകെട്ട്. (sannihitarāyavar; kūṭṭukeṭṭŭ.)

とうせつ 当節 ～の ഇന്നത്തെ; ഇക്കാലത്തെ. (innatte; ikkālatte.)

どうせつ 同説 ～である ഒരേ അഭിപ്രായക്കാരായിരിക്കുക; അഭിപ്രായ ഐക്യമുണ്ടായിരിക്കുക. (orē abhiprāyakkārāyirikkuka; abhiprāya aikyamuṇṭāyirikkuka.)

とうせん 当選 ～する[懸賞に](入選). തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെടുക (ഒരു പദവിയിലോട്ട്); തിരഞ്ഞെടുപ്പിൽ ജയിക്കുക; സമ്മാനം നേടുക; അംഗീകരിക്കപ്പെടുക. (tiraññeṭukkappeṭuka (oru padaviyilōṭṭŭ); tiraññeṭuppil jayikkuka; sammānaṃ nēṭuka; aṃgīkarikkappeṭuka.)

とうせんかくじつなひと 当選確実な人 സുരക്ഷിതനായ (വിജയം സുനിശ്ചിതമായ) സ്ഥാനാർത്ഥി. (surakṣitanāya (vijayaṃ suniścitamāya) sthānārtthi.)

とうせんけんないにある 当選圏内にある തിരഞ്ഞെടുപ്പിൽ മത്സരിക്കുവാൻ ഇറങ്ങുക. (tiraññeṭuppil matsarikkuvān iṟaṅṅuka.)

とうせんしゃ 当選者 ① ജയിച്ച സ്ഥാനാർത്ഥി; തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെട്ട വ്യക്തി. (jayicca sthānārtthi; tiraññeṭukkappeṭṭa vyakti.) ② (懸賞の)സമ്മാനം നേടിയ വ്യക്തി. (sammānaṃ nēṭiya vyakti.)

とうせんしょうせつ 当選小説 പുരസ്കാരത്തിന്നർഹമായ നോവൽ. (puraskārattinnarhamāya nōval.)

とうせんばんごう 当選番号 സമ്മാനം നേടിയ നമ്പർ (ലോട്ടറി). (sammānaṃ nēṭiya nampar (lōṭṭaṟi).)

とうぜん 陶然 ～とする(酔って); പ്രസന്നമാവുക; വശീകരിക്കപ്പെടുക; മത്തുപിടിക്കുക (മദ്യം). (prasannamāvuka; vaśīkarikkappeṭuka; mattupiṭikkuka (madyaṃ).)

とうぜん 当然
～の ശരിയായ; കൃത്യമായ; സ്വാഭാവികമായ; ഒഴിച്ച്കൂടാത്ത; (śariyāya; kṛtyamāya; svābhāvikamāya; oḻicckūṭātta;) ～の事 സ്വാഭാവികമായ സംഗതി; (svābhāvikamāya saṃgati;) ～に(必然的[ഹിത്സുസെൻതെക്കി]に[നി])സ്വാഭാവികമായി; നൈസർഗ്ഗികമായി; അനിവാര്യമായി. (svābhāvikamāyi; naisarggikamāyi; anivāryamāyi.)

どうせん 同船 ～する ഒരേ കപ്പലിൽ കയറുക. (orē kappalil kayaṟuka.)

どうせんきゃく 同船客 കപ്പലിലെ സഹയാത്രികൻ. (kappalile sahayātrikan.)

どうせん 導線 (ഇലെക്ട്രോണിക്സ് വ്യവസായത്തിലെ ഒരു ഘടകഭാഗം); ലീഡിംഗ് വയർ. ((ilekṭrōṇiksŭ vyavasāyattile oru ghaṭakabhāgaṃ); līḍiṃgŭ vayar.)

どうせん 銅線 ചെമ്പുകമ്പി. (cempukampi.)

どうせん 銅銭 ചെമ്പ് (നാണയം) തുട്ട്. (cempŭ (nāṇayaṃ) tuṭṭŭ.)

どうぜん 同然 ☞ 同様.

どうぞ ☞ どうか.

とうそう 逃走 ～する രക്ഷപ്പെടുക; ഓടിപ്പോവുക. (rakṣappeṭuka; ōṭippōvuka.)

とうそうけいろ 逃走経路 രക്ഷാമാർഗ്ഗം. (rakṣāmārggaṃ.)

とうそうしゃ 逃走車 രക്ഷപ്പെടാനുപയോഗിച്ച വാഹനം. (rakṣappeṭānupayōgicca vāhanaṃ.)

とうそうしゃ 逃走者 ① പേടിച്ചോടിയവൻ. (pēṭiccōṭiyavan.) ② (亡命者) അഭയാർത്ഥി; പിടികിട്ടേണ്ട പുള്ളി. (abhayārtthi; piṭikiṭṭēṇṭa puḷḷi.)

とうそう 党争 (ഉൾ)പ്പാർട്ടി സംഘട്ടനം. ((uḷ)ppārṭṭi saṃghaṭṭanaṃ.)

とうそう 痘瘡 വസൂരി. (vasūri.)

とうそう 闘争　സംഘട്ടനം; പോരാട്ടം; സമരം. (saṃghaṭṭanaṃ; pōrāṭṭaṃ; samaraṃ.) ～する സംഘട്ടനത്തിലേർപ്പെടുക; പോരാട്ടം നടത്തുക; സമരം ചെയ്യുക. (saṃghaṭṭanattilērppeṭuka; pōrāṭṭaṃ naṭattuka; samaraṃ ceyyuka.)

とうそうしきん 闘争資金　സമരനിധി; പണിമുടക്ക് ഫണ്ട്. (samaranidhi; paṇimuṭakkɨ phaṇṭɨ.)

とうそうほんのう 闘争本能　ജന്മനാലുള്ള സമരവാസന. (janmanāluḷḷa samaravāsana.)

どうそう 同窓　① സതീർത്ഥ്യൻ; ഒരേ വിദ്യാലയത്തിൽ പഠിക്കുന്നവർ. (satīrtthyan; orē vidyālayattil paṭhikkunnavar.) ② (卒業生) ബിരുദധാരി. (birudadhāri.)

どうそうかい 同窓会　① പൂർവവിദ്യാർത്ഥി സംഘടന; അലുംമ്നി അസോസിയേഷൻ. (pūrvavidyārtthi saṃghaṭana; alummni asōsiyēṣan.) ② (会合) ഓൾഡ് ബോയ്സ് മീറ്റിംഗ്; അലുംമ്നിയോഗം. (ōḷḍɨ bōysɨ mīṟṟiṃgɨ; alummniyōgaṃ.)

どうぞう 銅像　വെങ്കലപ്രതിമ (സ്ഥാപിക്കുക). (veṅkalapratima (sthāpikkuka).)

とうそく 党則　പാർട്ടിനിയമങ്ങൾ. (pārṭṭiniyamaṅṅaḷ.)

とうぞく 盗賊　① കള്ളൻ. (kaḷḷan.) ② (強盗) മോഷ്ടാവ്. (mōṣṭāvɨ.) ③ (夜盗) കവർച്ചക്കാരൻ. (kavarccakkāran.)

どうぞく 同族　ഒരേ കുടുംബം; ഒരേ ഗോത്രം. (orē kuṭumbaṃ; orē gōtraṃ.) ～の CHEM ഏകജാതിയായ; സമാനഗുണമുള്ള. (ēkajātiyāya; samānaguṇamuḷḷa.)

どうぞくがいしゃ 同族会社　① കുടുംബപങ്കാളിത്തമുള്ള കമ്പനി. (kuṭumbapaṅkāḷittamuḷḷa kampani.) ② (同系会社) ഉപകമ്പനി. (upakampani.)

どうぞくけっこん 同族結婚　രക്തബന്ധമുള്ളവർ തമ്മിലുള്ള വിവാഹം. (raktabandhamuḷḷavar tammiluḷḷa vivāhaṃ.)

とうそつ 統率　～する നയിക്കുക; നേതൃത്വം വഹിക്കുക. (nayikkuka; nētr̥tvaṃ vahikkuka.)

とうそつしゃ 統率者　നേതാവ്; ലീഡർ. (nētāvɨ; līḍar.)

とうそつりょく 統率力　നേതൃത്വഗുണം. (nētr̥tvaguṇaṃ.)

とうた 淘汰　～する(生物の); തിരഞ്ഞെടുക്കുക; അനാവശ്യമായത് തിരസ്കരിക്കുക; പിഴുതുമാറ്റുക. (tiraññeṭukkuka; anāvaśyamāyatɨ tiraskarikkuka; piḻutumāṟṟuka.)

とうだい 当代　～の ഇന്നത്തെ; കാലികമായ; ഇക്കാലത്തെ. (innatte; kālikamāya; ikkālatte.)

とうだい 灯台　ദീപസ്തംഭം. (dīpastambhaṃ.) ～もと暗し (പഴമൊഴി) ദൂരെ ചെല്ലുമ്പോളാണ് സ്വന്തം നാടിന്റെ മഹത്ത്വം മനസ്സിലാവുന്നത് (ദീപസ്തംഭത്തിന്റെ അടുത്തൊക്കെ ഇരുട്ടായിരിക്കും). ((paḻamoḻi) dūre cellumpōḷāṇɨ svantaṃ nāṭinṟe mahattvaṃ manassilāvunnatɨ (dīpastambhattinṟe aṭuttokke iruṭṭāyirikkuṃ).)

とうだいもり 灯台守　ദീപസ്തംഭം സൂക്ഷിപ്പുകാരൻ. (dīpastambhaṃ sūkṣippukāran.)

どうたい 胴体　① തടി; പ്രധാനഭാഗം. (taṭi; pradhānabhāgaṃ.) ② (船の) ഉടൽ (കപ്പലിന്റെ). (uṭal (kappalinṟe).) ③ (飛行機の) വിമാനത്തിന്റെ മുഖ്യഭാഗം. (vimānattinṟe mukhyabhāgaṃ.)

どうたいちゃくりく 胴体着陸　(വിമാനത്തിന്റെ) ബെല്ലിലാന്റിംഗ്. ((vimānattinṟe) bellilānṟiṃgɨ.)

どうたい 動体

どうたいしりょく 動体視力　ചലനസംബന്ധിയായ കാഴ്ചശക്തി (കൈനറ്റിക്ക് ദൃശ്യസൂക്ഷ്മത). (calanasaṃbandhiyāya kāḻcaśakti (kainaṟṟikkɨ dr̥śyasūkṣmata).)

どうたい 動態　നീക്കം (ജനസംഖ്യയുടെ). (nīkkaṃ (janasaṃkhyayuṭe).)

どうたいとうけい 動態統計 (人口の) ജനനമരണ വിവാഹങ്ങളുടെയും മറ്റും സ്ഥിതിവിവരകണക്ക്. (jananamaraṇa vivāhaṅṅaḷuṭeyuṃ maṟṟuṃ sthitivivarakaṇakka+.)

どうたい 導体　(伝導体) വിദ്യുച്ഛക്തിവാഹകം (കണ്ടക്ടർ). (vidyucchaktivāhakaṃ (kaṇṭakṭar).)

とうたつ 到達　～する എത്തുക; എത്തിച്ചേരുക. (ettuka; etticcēruka.)

とうたつどひょうか 到達度評価　പരമമായ മാത്ര. (paramamāya mātra.)

とうたつもくひょう 到達目標　പരമമായ ലക്ഷ്യം. (paramamāya lakṣyaṃ.)

とうだん 登壇　～する രംഗത്തേക്ക് ചെല്ലുക; പ്ലാറ്റ്ഫോമിലേക്ക് വരിക. (raṃgattēkkɨ celluka; plāṟṟphōmilēkkɨ varika.)

とうち 当地　～で ഇവിടെ; ഈ നഗരത്തിൽ. (iviṭe; ī nagarattil.)

とうち 統治
～する ഭരിക്കുക; (bharikkuka;) ～下にある ഭരണത്തിൻ കീഴിലായിരിക്കുക. (bharaṇattin kīḻilāyirikkuka.)

とうちけん 統治権　സർവാധികാരി; പരമാധികാരി; പരമാധികാരം. (sarvādhikāri; paramādhikāri; paramādhikāraṃ.)

とうちこうい 統治行為　① രാഷ്ട്രത്തിന്റെ പ്രവൃത്തി. (rāṣṭrattinṟe pravr̥tti.) ② LEGAL (നിയമം) രാഷ്ട്രീയപ്രശ്നം. ((niyamaṃ) rāṣṭrīyapraśnaṃ.)

とうちしゃ 統治者　ഭരണാധികാരി. (bharaṇādhikāri.)

とうち 倒置

とうちぶん 倒置文　(തലകീഴാക്കിയ) വാക്കുകൾ ക്രമംതെറ്റി എഴുതിയ വാചകം. ((talakīḻākkiya) vākkukaḷ kramaṃteṟṟi eḻutiya vācakaṃ.)

とうちほう 倒置法　വാക്കുകൾ തലകീഴാക്കി എഴുതൽ. (vākkukaḷ talakīḻākki eḻutal.)

とうちゃく 到着　～する എത്തുക; എത്തിച്ചേരുക. (ettuka; etticcēruka.)

とうちゃくえき(ホーム)到着駅(ホーム)　(ട്രെയിൻ) എത്തിച്ചേരുന്ന സ്റ്റേഷൻ (പ്ലാറ്റ്ഫോറം). ((ṭreyin) etticcērunna sṟṟēṣan (plāṟṟphōṟaṃ).)

とうちゃくじこく 到着時刻　എത്തുന്ന സമയം. (ettunna samayaṃ.)

とうちゃくしだい 到着次第　എത്തിയാലുടൻ. (ettiyāluṭan.)

とうちゃくじゅんに 到着順に　എത്തുന്ന ക്രമത്തിൽ. (ettunna kramattil.)

どうちゃく 撞着　☞ 矛盾(むじゅん).

どうちゃく 同着　～になる ഒരേസമയം ഗോളടിക്കുക. (orēsamayaṃ gōḷaṭikkuka.)

とうちゅう 頭注　കേസിൻറെയും നിയമപ്രശ്നങ്ങളുടെയും സംഗ്രഹം; (ഹെഡ്നോട്ട്). (kēsinṟeyuṃ niyamapraśnaṅṅaḷuṭeyuṃ saṃgrahaṃ; (heḍnōṭṭɨ).)

どうちゅう 道中　[旅行中] പോകുന്ന വഴി; വഴിക്ക്; യാത്രചെയ്തുകൊണ്ടിരിക്കുമ്പോൾ. (pōkunna vaḻi; vaḻikkɨ; yātraceytukoṇṭirikkumpōḷ.) ～無事に യാതൊരപകടവും കൂടാതെ. (yātorapakaṭavuṃ kūṭāte.)

どうちゅうき 道中記　യാത്രാവിവരണ പുസ്തകം. (yātrāvivaraṇa pustakaṃ.)

とうちょう 盗聴　～する ചോർത്തിയെടുക്കുക (ഫോൺ; കമ്പി); രഹസ്യമായി വിവരം ശേഖരിക്കുക. (cōrttiyeṭukkuka (phōṇ; kampi); rahasyamāyi vivaraṃ śēkharikkuka.)

とうちょうき 盗聴器　ഒളിച്ചുവയ്ച്ച മൈക്രൊഫോൺ. (oḷiccuvaycca maikrophōṇ.)

とうちょうほう 盗聴法　വിവരം ചോർത്തിയെടുക്കുന്നത് സംബന്ധിച്ച നിയമം. (vivaraṃ cōrttiyeṭukkunnatɨ saṃbandhicca niyamaṃ.)

とうちょうぼうしの 盗聴防止の വിവരചോർച്ച നിരോധനം സംബന്ധിച്ച. (vivaracōrcca nirōdhanaṃ saṃbandhicca.)

とうちょう 登頂 〜する ഉച്ചകോടിയിലെത്തുക; ശിഖരം കീഴടക്കുക. (uccakōṭiyilettuka; śikharaṃ kīḻaṭakkuka.)

とうちょう 登庁 〜する ആപ്പീസിൽ പോവുക (ജോലിക്ക് പോവുക). (āppīsil pōvuka (jōlikkŭ pōvuka).)

どうちょう 同調 ① പൊരുത്തപ്പെടൽ. (poruttappeṭal.) ② ELEC ട്യൂൺ ചെയ്യൽ; സ്വരപ്പൊരുത്തം വരുത്തൽ. (ṭyūṇ ceyyal; svarapporuttaṃ varuttal.) 〜する(無線[മുസെൻ])പക്ഷം പിടിക്കുക; അനുകരിക്കുക; ട്യൂൺ ചെയ്യുക. (pakṣaṃ piṭikkuka; anukarikkuka; ṭyūṇ ceyyuka.)

どうちょうかいろ 同調回路 ട്യൂൺ ചെയ്ത സർക്കീട്ട്. (ṭyūṇ ceyta sarkkīṭṭŭ.)

どうちょうしゃ 同調者 സഹതപിക്കുന്ന ആൾ. (sahatapikkunna āḷ.)

とうちょく 当直 〜する(船の). (രാത്രി) ഡ്യൂട്ടിയിലായിരിക്കുക; (കപ്പലിൻറെ) കാവൽ നില്ക്കുക. ((rātri) ḍyūṭṭiyilāyirikkuka; (kappalinṟe) kāval nilkkuka.)

とうちょくい 当直医 രാത്രി ഡ്യൂട്ടിയിലുള്ള ഡോക്ടർ. (rātri ḍyūṭṭiyiluḷḷa ḍōkṭar.)

とうつう 疼痛 വേദന; കടച്ചിൽ. (vēdana; kaṭaccil.)

とうてい 到底 ① തീരെ; ഒട്ടും; വളരെ ചുരുക്കം. (tīre; oṭṭuṃ; vaḷare curukkaṃ.) ② [全く] തികച്ചും (അസാദ്ധ്യമായ); യാതൊരുവിധത്തിലും; പരമ...; അപ്പുറം (താരതമ്യത്തിനും). (tikaccuṃ (asāddhyamāya); yātoruvidhattiluṃ; parama...; appuṟaṃ (tāratamyattinnuṃ).) ③ [結局] എന്തായാലും. (entāyāluṃ.)

どうてい 同定 BIOL (ജീവശാസ്ത്രപരമായി) തിരിച്ചറിയൽ. ((jīvaśāstraparamāyi) tiriccaṟiyal.) 〜する തിരിച്ചറിയുക. (tiriccaṟiyuka.)

どうてい 童貞 കന്യക; ലൈംഗികബന്ധം അനുഭവിച്ചിട്ടില്ലാത്ത പുരുഷൻ അഥവാ സ്ത്രീ. (kanyaka; laiṃgikabandhaṃ anubhaviccittillātta puruṣan athavā strī.) 〜を守る നിഷ്കളങ്കത (കന്യകാത്വം) കാത്തുസൂക്ഷിക്കുക. (niṣkaḷaṅkata (kanyakātvaṃ) kāttusūkṣikkuka.) 〜を破る കന്യകാത്വം (നിഷ്കളങ്കത) നഷ്ടപ്പെടുക. (kanyakātvaṃ (niṣkaḷaṅkata) naṣṭappeṭuka.)

どうてい 道程 (ഒരുദിവസത്തെ) വഴി; ദൂരം; മാർഗ്ഗം. ((orudivasatte) vaḻi; dūraṃ; mārggaṃ.)

とうてき 投擲

とうてききょうぎ 投擲競技 എറിയുന്ന മത്സരങ്ങൾ (കായികമത്സരം). (eṟiyunna matsaraṅṅaḷ (kāyikamatsaraṃ).)

どうてき 動的 ചലനാത്മകമായ; ഊർജ്ജസംബന്ധിയായ. (calanātmakamāya; ūrjjasaṃbandhiyāya.)

とうてつ 透徹 〜した സ്പഷ്ടമായ; തെളിഞ്ഞ; സ്ഥിരതയുള്ള; തുളഞ്ഞുകയറുന്ന. (spaṣṭamāya; teḷiñña; sthiratayuḷḷa; tuḷaññukayaṟunna.)

どうでも[是非とも] എങ്ങനെയും; എന്തുതന്നെ സംഭവിച്ചാലും. (eṅṅaneyuṃ; entutanne saṃbhaviccāluṃ.) 〜よい[かまわない][問題[മൊൻദൈ]でない[ദെനൈ]]എന്തായാലും നല്ലത്; (എന്തുവന്നാലും എനിക്കൊന്നുമില്ല). (entāyāluṃ nallatŭ; (entuvannāluṃ enikkonnumilla).)

とうてん 当店 ഞങ്ങളുടെ (ഈ) കട. (ñaṅṅaḷuṭe (ī) kaṭa.)

とうてん 読点 ആശയലിപി (ചൈനീസ് ചിത്രലിപി)യിലെ കൊമ (അല്പവിരാമചിഹ്നം). (āśayalipi (cainīsŭ citralipi)yile koma (alpavirāmacihnaṃ).)

どうてん 同点 〜になる സമനിലയിൽ പിരിയുക (കളി ഡ്രോ ആവുക). (samanilayil piriyuka (kaḷi ḍrō āvuka).)

どうてんけっしょうせん 同点決勝戦 പരസ്പരം വൈരുദ്ധ്യപ്പെടുത്തിക്കാണുക; ശത്രുക്കളാക്കുക. (parasparaṃ vairuddhyappeṭuttikkāṇuka; śatrukkaḷākkuka.)

どうてんホームラン 同点ホームラン നിർണ്ണായകമായ ഹോംറൺ (ബെയിസ്ബാൾ). (nirṇṇāyakamāya hōṃṟaṇ (beyisbāḷ).)

どうてん 動転 〜する (മാനസികാവസ്ഥ) തകിടം മറിയുക; ക്ഷോഭിക്കുക. ((mānasikāvastha) takiṭaṃ maṟiyuka; kṣōbhikkuka.)

とうど 陶土 കുശവന്റെ കളിമണ്ണ്. (kuśavanṟe kaḷimaṇṇŭ.)

とうとい 尊い,貴い ①[高貴な]കുലീനമായ; മഹത്തായ; ഉന്നതമായ. (kulīnamāya; mahattāya; unnatamāya.) ② [貴重な]അമൂല്യമായ. (amūlyamāya.) ③ (尊敬すべき)ബഹുമാന്യമായ. (bahumānyamāya.)

とうとう 等々 മുതലായ. (mutalāya.)

とうとう 滔々 〜と[流水][弁舌] ധൃതിയിൽ; മലവെള്ളപ്പാച്ചിൽപോലെ; വാഗ്ധോരണിയോടെ. (dhṛtiyil; malaveḷḷappāccilpōle; vāgdhōraṇiyōṭe.)

とうとう 到頭 ഒടുക്കം; ഒക്കെക്കഴിഞ്ഞ്. (oṭukkaṃ; okkekkaḻiññŭ.)

どうとう 同等

〜の തുല്യമായ; സമനിലയിലുള്ള; (tulyamāya; samanilayiluḷḷa;) 〜に തുല്യനിലയിൽ; സമനിലയിൽ; (tulyanilayil; samanilayil;) 〜にする തുല്യനിലയിലാക്കുക; സമനിലയിലാക്കുക. (tulyanilayilākkuka; samanilayilākkuka.)

どうどう 同道 〜する കൂടെ ചെല്ലുക; അനുഗമിക്കുക. (kūṭe celluka; anugamikkuka.)

どうどう 堂々

〜たる[邸宅など][風采[ഫൂസൈ]・態度[തൈദൊ]など[നദൊ]](著名[ചൊമെയ്]な[ന])(公正[കോസ്സെയ്]な[ന])ഉജ്ജ്വലമായ; ഗംഭീരമായ; ആരാദ്ധ്യമായ; അന്തസ്സുറ്റ; സ്തുത്യർഹമായ; സമുന്നതമായ; നീതിയുക്തമായ; (ujjvalamāya; gaṃbhīramāya; ārāddhyamāya; antassuṟṟa; stutyarhamāya; samunnatamāya; nītiyuktamāya;) 〜と(威厳[ഇഗെൻ]をもって[വൊമൊത്തെ])(公然[കോസെൻ]と[തൊ])(おくせず[ഒക്കുസെസു])(公正[കോസ്സെയ്]に[നി])ഘനഗാംഭീര്യത്തോടെ; പരസ്യമായി; കർക്കശവും നിർഭയവുമായി; ന്യായമായി. (ghanagāṃbhīryattōṭe; parasyamāyi; karkkaśavuṃ nirbhayavumāyi; nyāyamāyi.)

どうどうめぐりをする 堂々巡りをする ① [議会で]വോട്ട് ചെയ്യാൻ ഇറങ്ങിനടക്കുക (പാർലമെന്റിൽ). (vōṭṭŭ ceyyān iṟaṅṅinaṭakkuka (pārlamenṟil).) ② [議論が] (ചർച്ച) നീണ്ടുപോവുക; ചുറ്റിനീങ്ങുക (ഒരേവൃത്തത്തിൽ). ((carcca) nīṇṭupōvuka; cuṟṟinīṅṅuka (orēvṛttattil).)

どうとく 道徳 സദാചാരബോധം; സദാചാരനിഷ്ഠ. (sadācārabōdhaṃ; sadācāraniṣṭha.) 〜的[上の] സദാചാരബോധത്തെ സംബന്ധിച്ച. (sadācārabōdhatte saṃbandhicca.) 〜的に[上] സദാചാരപരമായി;ധാർമിക കോണിലൂടെ നോക്കുമ്പോൾ. (sadācāraparamāyi;dhārmika kōṇilūṭe nōkkumpōḷ.)

どうとくか 道徳家 സദാചാരതല്പരൻ; നന്മനിറഞ്ഞവൻ. (sadācāratalparan; nanmaniṟaññavan.)

どうとくきょういく 道徳教育 സദാചാരപഠനം. (sadācārapaṭhanaṃ.)

どうとくしん(かんねん)道徳心(観念) സദാചാരബോധം (തൽപ്പരത). (sadācārabōdhaṃ (talpparata).)

どうとくりつ 道徳律 സദാചാരനിയമം; സദാചാരധർമ്മസംഹിത. (sadācāraniyamaṃ; sadācāradharmmasaṃhita.)

とうとつ 唐突 〜な(に) പൊടുന്നനവെ (പൊടുന്നനവെയായി); പെട്ടെന്ന് (പെട്ടെന്നായി). (poṭunnanave (poṭunnanaveyāyi); peṭṭennŭ (peṭṭennāyi).)

とうとぶ 尊ぶ,貴ぶ ①［尊敬］ബഹുമാനം; മാന്യത. (bahumānam; mānyata.) ②［尊重］മൂല്യം; അമൂല്യമായി കരുതൽ. (mūlyam; amūlyamāyi karutal.)

とうどり 頭取 പ്രസിഡന്റ്; തലവൻ. (prasiḍanṟu; talavan.)

とうない 党内 〜の പാർട്ടിക്കുള്ളിലെ (സംഘർഷം). (pārṭṭikkuḷḷile (saṃgharṣam).)

どうなが 胴長 〜の ദീർഘകായനായ. (dīrghakāyanāya.)

とうなん 東南 തെക്ക്കിഴക്ക്. (tekkukiḻakku.) 〜の തെക്ക്കിഴക്കേ. (tekkukiḻakkē.) 〜東 കിഴക്ക് തെക്ക്കിഴക്ക്. (kiḻakku tekkkiḻakku.)

とうなんアジアしょこくれんごう 東南アジア諸国連合 ☞ASEAN（アセアン）.

とうなん 盗難 ① കവർച്ച; കൊള്ളചെയ്യപ്പെടൽ. (kavarcca; koḷḷaceyyappeṭal.) ② 〜に会う［人が］മോഷ്ടിക്കപ്പെടുക (പണം). (mōṣṭikkappeṭuka (paṇam).) ③［物が］കവർച്ച ചെയ്യപ്പെടുക. (kavarcca ceyyappeṭuka.)

とうなんけいほうき 盗難警報機 ［装置］ഭവനഭേദന മുന്നറിയിപ്പ് അലാറം. (bhavanabhēdana munnaṟiyippu alāṟam.)

とうなんしゃ 盗難車 മോഷണം ചെയ്യപ്പെട്ട കാർ. (mōṣaṇam ceyyappeṭṭa kār.)

とうなんとどけ 盗難届 കവർച്ചയുടെ റിപ്പോർട്ട്. (kavarccayuṭe ṟippōrṭṭu.)

とうなんひん 盗難品 കവർച്ച മുതൽ. (kavarcca mutal.)

とうなんほけん 盗難保険 കവർച്ചാ ഇൻഷുറൻസ്. (kavarccā inṣuṟansu.)

とうなんよぼうの 盗難予防の ഭവനഭേദനം തടയുന്ന (പൂട്ട്). (bhavanabhēdanam taṭayunna (pūṭṭu).)

とうに 疾うに ☞ とっく(に).

どうにか
〜(こうにか)［辛［കരൊ］うじて［ഉജിത്തെ］］ഒരുവിധത്തിലല്ലെങ്കിൽ മറ്റൊരുവിധത്തിൽ; ഏത് വിധേനയും; കഷ്ടിച്ച്; വല്ലവിധേനയും; എങ്ങിനെയൊക്കെയോ; (oruvidhattilalleṅkil maṟṟoruvidhattil; ētu vidhēnayum; kaṣṭiccu; vallavidhēnayum; eṅṅineyokkeyō;) 〜する എങ്ങിനെയൊക്കെയോ കഴിയുക; പരമാവധി ശ്രമിക്കുക (eṅṅineyokkeyō kaḻiyuka; paramāvadhi śramikkuka) 〜やっていく［暮［ക］らす［രസു］］ഒരുവിധത്തിൽ കഴിഞ്ഞ് പോവുക; അരിഷ്ടിച്ച് ജീവിക്കുക. (oruvidhattil kaḻiññu pōvuka; ariṣṭiccu jīvikkuka.)

どうにも
〜(こうにも)യാതൊരുവിധത്തിലും; എന്തു വന്നാലും (... ഇല്ല); (yātoruvidhattilum; entu vannālum (... illa);) 〜仕様がない ഒരു നിവർത്തിയുമില്ല. (oru nivarttiyumilla.)

とうにゅう 豆乳 സോയപ്പയറിന്റെ പാൽ. (sōyappayaṟinṟe pāl.)

とうにゅう 投入 〜する ഇടുക; നിക്ഷേപിക്കുക. (iṭuka; nikṣēpikkuka.)

とうにゅうぐち 投入口 നാണയം ഇടുന്ന ദ്വാരം. (nāṇayam iṭunna dvāram.)

どうにゅう 導入 പരിചയപ്പെടൽ; അഭിവിന്യാസം. (paricayappeṭal; abhivinyāsam.) 〜する പരിചയപ്പെടുത്തുക. (paricayappeṭuttuka.)

とうにょう 糖尿 MEDICAL മൂത്രത്തിൽ പഞ്ചസാര. (mūtrattil pañcasāra.)

とうにょうびょう 糖尿病 പ്രമേഹരോഗം. (pramēharōgam.)

とうにょうびょうかんじゃ 糖尿病患者 പ്രമേഹരോഗി. (pramēharōgi.)

とうにょうびょうせいの 糖尿病性の പ്രമേഹരോഗമുള്ള. (pramēharōgamuḷḷa.)

とうにん 当人 ☞ 本人.

どうにん 同人 ①［会員］അംഗം. (aṃgam.) ②（文芸・社交上の）ഒരേ വിഷയത്തിൽ താല്പര്യമുള്ളവരുടെ കൂട്ടുകെട്ടിൽപ്പെട്ട ആൾ. (orē viṣayattil tālparyamuḷḷavaruṭe kūṭṭukeṭṭilppeṭṭa āḷ.)

どうにんざっし 同人雑誌 (സംഘ)മാസിക (പ്രസിദ്ധീകരണം). ((saṃgha)māsika (prasiddhīkaraṇam).)

とうねん 当年 ഈ വർഷം. (ī varṣam.)

どうねん 同年 ［年齢］സമപ്രായം. (samaprāyam.) 〜に(同［ഓന］じ［ജി］年［ദൊശി］に［നി］)അതേവർഷം; ഒരേ വർഷം. (atēvarṣam; orē varṣam.)

どうのこうの
〜言う എതിർത്ത് സംസാരിക്കുക; പരാതിപ്പെടുക; (etirttu saṃsārikkuka; parātippeṭuka;) 〜言わずに (അനാവശ്യമായി) അതും ഇതും പറയാതെ. ((anāvaśyamāyi) atum itum paṟayāte.)

とうは 党派 കക്ഷി; പാർട്ടി; ഗ്രൂപ്പ്. (kakṣi; pārṭṭi; grūppu.)

とうはしん 党派心 പാർട്ടി സ്പിരിറ്റ്; കക്ഷിബോധം. (pārṭṭi spiriṟṟu; kakṣibōdham.)

とうは 踏破 〜する（探検）. മുറിച്ചുകടക്കുക; തലങ്ങും വിലങ്ങും നീങ്ങുക; പര്യവേഷണം നടത്തുക. (muṟiccukaṭakkuka; talaṅṅum vilaṅṅum nīṅṅuka; paryavēṣaṇam naṭattuka.)

どうはい 同輩 സഖാവ്; സഹപ്രവർത്തകൻ. (sakhāvu; sahapravarttakan.)

とうはつ 頭髪 തലമുടി. (talamuṭi.)

とうばつ 討伐 〜する കീഴ്പ്പെടുത്തുക; അടിച്ചമർത്തുക. (kīḻppeṭuttuka; aṭiccamarttuka.)

とうばつたい 討伐隊 ശിക്ഷിക്കാനുള്ള ലക്ഷ്യത്തോടെ നീങ്ങുന്ന സേനാവിഭാഗം. (śikṣikkānuḷḷa lakṣyattōṭe nīṅṅunna sēnāvibhāgam.)

とうばつ 盗伐 〜する രഹസ്യമായി മരം മുറിക്കുക. (rahasyamāyi maram muṟikkuka.)

とうはん 登攀 ☞ 登山.

とうばん 当番 ഡ്യൂട്ടിയിലായിരിക്കുക; ചുമതലയായിരിക്കുക. (ḍyūṭṭiyilāyirikkuka; cumatalayāyirikkuka.)

とうばん 登板 〜する (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിൽ) മൗണ്ടിലേക്ക് പോവുക. ((beysbāḷkkaḷiyil) mauṇṭilēkku pōvuka.)

どうはん 同伴
〜する((A))に［നി］同伴［ദോഹൻ］する［സുരു］)കൂടെപ്പോവുക; സഹയാത്ര ചെയ്യുക; (kūṭeppōvuka; sahayātra ceyyuka;) 〜で ... നേയും കൂട്ടി;... ൻറെ കൂടെചേർന്ന്. (... nēyum kūṭṭi;... nṟe kūṭecērnnu.) ◇どうはんしゃ 同伴者 കൂടെ നടക്കുന്ന ആൾ; കൂട്ടുകാരൻ. (kūṭe naṭakkunna āḷ; kūṭṭukāran.)

どうばん 銅版 ◇どうばん(が)銅版(画) ചെമ്പ് തകിട് (മുദ്രണം). (cempu takiṭu (mudraṇam).)

とうひ 逃避 ഒളിച്ചോട്ടം (യാഥാർത്ഥ്യങ്ങളിൽനിന്നുള്ള); പലായനം (മൂലധനത്തിന്റെ). (oḷiccōṭṭam (yāthārtthyaṅṅaḷilninnuḷḷa); palāyanam (mūladhanattinṟe).) 〜する ഒളിച്ചോടുക. (oḷiccōṭuka.)

とうひこう 逃避行 രക്ഷപ്പെടൽ; ഒളിച്ചോട്ടയാത്ര. (rakṣappeṭal; oḷiccōṭṭayātra.)

とうひ 当否 ന്യായാന്യായ പ്രശ്നം; യുക്തത; ഔചിത്യം. (nyāyānyāya praśnam; yuktata; aucityam.)

とうひ 党費 പാർട്ടി ചെലവുകൾ. (pārṭṭi celavukaḷ.)

とうひ 等比

とうひすうれつ(きゅうすう)等比数列(級数) MATH (ഗണിതം) ഭൂമിതിശ്രേണി. ((gaṇitam) bhūmitiśrēṇi.)

とうひきゅうすうてきに 等比級数的に ഓരോ സംഖ്യയും അതിന്നുമുമ്പുള്ള സംഖ്യയോട് ഒരേ അനുപാതം പുലർത്തൽ; ഭൂമിതിശ്രേണീ അനുപാതം. (ōrō saṃkhyayuṃ atinnumumpuḷḷa saṃkhyayōṭɨ orē anupātaṃ pularttal; bhūmitiśrēṇī anupātaṃ.)

とうひょう 投票
〜する വോട്ട് ചെയ്യുക; (vōṭṭɨ ceyyuka;) 〜に付する വോട്ടിനിടുക; (vōṭṭiniṭuka;) 〜で決める വോട്ടിനിട്ട് തീരുമാനിക്കുക. (vōṭṭiniṭṭɨ tīrumānikkuka.)

とうひょうじょ 投票所 പോളിംഗ് ബൂത്ത്; തിരഞ്ഞെടുപ്പ് ബൂത്ത്. (pōḷiṃgɨ būttɨ; tiraññeṭuppɨ būttɨ.)

とうひょうすう 投票数 വോട്ടിന്റെ എണ്ണം. (vōṭṭinṟe eṇṇaṃ.)

とうひょうにん 投票人 സമ്മതിദായകൻ. (sammatidāyakan.)

とうひょうばこ 投票箱 വോട്ടുപെട്ടി. (vōṭṭupeṭṭi.)

とうひょうび 投票日 വോട്ടുചെയ്യുന്ന ദിവസം. (vōṭṭuceyyunna divasaṃ.)

とうひょうようし 投票用紙 ① ബാലറ്റ് പേപ്പർ. (bālaṟṟɨ pēppar.) ②(無記名)ബാലറ്റ്. (bālaṟṟɨ.)

とうひょうりつ 投票率 വോട്ടിംഗ് ശതമാനം. (vōṭṭiṃgɨ śatamānaṃ.)

とうびょう 投錨 〜する(している)നങ്കൂരമിടുക. (naṅkūramiṭuka.)

とうびょうち 投錨地 നങ്കൂരമിടുന്ന സ്ഥലം. (naṅkūramiṭunna sthalaṃ.)

とうびょう 闘病

とうびょうせいかつ 闘病生活 രോഗചികിത്സയിലുള്ള ഒരാളുടെ ജീവിതം. (rōgacikitsayiluḷḷa orāḷuṭe jīvitaṃ.)

どうひょう 道標 നാഴികക്കല്ല്; വഴികാട്ടിപ്പലക; ചൂണ്ടുപലക. (nāḻikakkallɨ; vaḻikāṭṭippalaka; cūṇṭupalaka.)

どうびょう 同病
〜相憐む തുല്യദുഃഖിതർ പരസ്പരം സഹതപിക്കുന്നു. (tulyaduḥkhitar parasparaṃ sahatapikkunnu.)

とうひん 盗品 മോഷ്ടിച്ച വസ്തുക്കൾ. (mōṣṭicca vastukkaḷ.)

とうふ 豆腐 പയറ് തൈര്; സോയപ്പയറിൽനിന്നെടുക്കുന്ന "തോഫു" ഭക്ഷ്യപദാർത്ഥം. (payaṟɨ tairɨ; sōyappayaṟilninneṭukkunna "tōphu" bhakṣyapadārtthaṃ.)

とうふや 豆腐屋 തോഫുവില്പനക്കാരൻ. (tōphuvilpanakkāran.)

とうぶ 東部 കിഴക്കൻ പ്രദേശം. (kiḻakkan pradēśaṃ.)

とうぶ 頭部 തല. (tala.)

どうふう 同封
〜する ഉള്ളടക്കം ചെയ്യുക; (uḷḷaṭakkaṃ ceyyuka;) 〜の手紙 ഉള്ളടക്കം ചെയ്യപ്പെട്ട എഴുത്ത്. (uḷḷaṭakkaṃ ceyyappeṭṭa eḻuttɨ.)

どうふうしょるい(ぶつ)同封書類(物) ഉള്ളടക്കം ചെയ്ത വസ്തുക്കൾ (രേഖകൾ). (uḷḷaṭakkaṃ ceyta vastukkaḷ (rēkhakaḷ).)

どうぶつ 動物 മൃഗം. (mr̥gaṃ.) 〜的［性の］മൃഗീയമായ. (mr̥gīyamāya.) 〜的本能 മൃഗീയവാസന. (mr̥gīyavāsana.) 〜性タンパク質 ആനിമൽ പ്രോട്ടീൻ (മാംസ്യം). (ānimal prōṭṭīn (māṃsyaṃ).)

動物愛護［虐待防止］協会 (どうぶつあいご［ぎゃくたいぼうし］きょうかい) ((*abbr.* SPCA)) എസ്പിസിഎ (മൃഗങ്ങളോട് ക്രൂരത കാട്ടുന്നത് തടയാനുള്ള സംഘടന). (espisie (mr̥gaṅṅaḷōṭɨ krūrata kāṭṭunnatɨ taṭayānuḷḷa saṃghaṭana).)

どうぶつえん 動物園 മൃഗശാല. (mr̥gaśāla.)

どうぶつかい 動物界 ആനിമൽ; കിങ്ഡം; മൃഗസാമ്രാജ്യം (ജന്തുശാസ്ത്രം). (ānimal; kiṅḍaṃ; mr̥gasāmrājyaṃ (jantuśāstraṃ).)

どうぶつがく(しゃ) 動物学(者) ജന്തുശാസ്ത്രം (ശാസ്ത്രജ്ഞൻ). (jantuśāstraṃ (śāstrajñan).)

どうぶつじっけん 動物実験 ജന്തുശാസ്ത്രപരീക്ഷണം. (jantuśāstraparīkṣaṇaṃ.)

どうぶつそう 動物相 ജന്തുജാലം (ജീവശാസ്ത്രം). (jantujālaṃ (jīvaśāstraṃ).)

どうぶつびょういん 動物病院 വളർത്തു (ഓമന)മൃഗങ്ങൾക്കുവേണ്ടിയുള്ള ആശുപത്രി. (vaḷarttu (ōmana)mr̥gaṅṅaḷkkuvēṇṭiyuḷḷa āśupatri.)

とうぶん 等分 〜する തുല്യമായി വിഭജിക്കുക. (tulyamāyi vibhajikkuka.)

とうぶん 糖分 പഞ്ചസാര (അടങ്ങിയ). (pañcasāra (aṭaṅṅiya).)

とうぶん 当分 തല്കാലത്തേക്ക്; കുറച്ചുകാലത്തേക്ക്; ഇപ്പോൾ. (talkālattēkkɨ; kuṟaccukālattēkkɨ; ippōḷ.)

どうぶん 同文 ◇いかどうぶん 以下同文 ശേഷം അതുപോലെതന്നെ. (śēṣaṃ atupōletanne.)

とうへき 盗癖 〜がある മോഷണസ്വഭാവമുണ്ടായിരിക്കുക; മോഷണവാസന കാട്ടുക. (mōṣaṇasvabhāvamuṇṭāyirikkuka; mōṣaṇavāsana kāṭṭuka.)

とうへん 等辺 ◇とうへんさんかっけい 等辺三角形 സമഭുജത്രികോണം. (samabhujatrikōṇaṃ.)

とうべん 答弁 〜する(弁明)(സ്വയം ന്യായീകരിക്കുവാൻ) മറുപടി നല്കുക; വിശദീകരിക്കുക. ((svayaṃ nyāyīkarikkuvān) maṟupaṭi nalkuka; viśadīkarikkuka.)(被告が). (പ്രതി) സ്വയം ന്യായീകരിക്കുക; സ്വന്തം കേസ് വാദിക്കുക. ((prati) svayaṃ nyāyīkarikkuka; svantaṃ kēsɨ vādikkuka.)

とうへんぼく 唐変木 മണ്ടൻ; മന്തൻ. (maṇṭan; mantan.)

とうほう 当方 ഞാൻ; ഞങ്ങൾ. (ñān; ñaṅṅaḷ.) 〜の［では］ഞങ്ങളെ (എന്നെ) സംബന്ധിച്ചിടത്തോളം. (ñaṅṅaḷe (enne) saṃbandhicciṭattōḷaṃ.)

とうほう 東方
〜(に) കിഴക്കെ ദിശയിൽ; കിഴക്കായി; (kiḻakke diśayil; kiḻakkāyi;) 〜の കിഴക്കൻ. (kiḻakkan.)

とうほうせいきょうかい 東方正教会 കിഴക്കൻ ഓർത്തൊഡൊക്സ് പള്ളി. (kiḻakkan ōrttoḍoksɨ paḷḷi.)

とうぼう 逃亡 〜する വിട്ട് പോവുക; ഒളിച്ചോടിപ്പോവുക; രക്ഷപ്പെട്ടുപോവുക. (viṭṭɨ pōvuka; oḷiccōṭippōvuka; rakṣappeṭṭupōvuka.)

とうぼうしゃ 逃亡者 ഒളിച്ചോടുന്ന കുറ്റവാളി; സൈന്യത്തിൽനിന്നും ഓടിപ്പോകുന്നവൻ; അഭയാർത്ഥി. (oḷiccōṭunna kuṟṟavāḷi; sainyattilninnuṃ ōṭippōkunnavan; abhayārtthi.)

どうほう 同胞 ①［兄弟］സഹോദരന്മാർ. (sahōdaranmār.) ②［同国民］സഹോദരങ്ങൾ; ഒരേ നാട്ടുകാർ. (sahōdaraṅṅaḷ; orē nāṭṭukār.)

どうほうあい 同胞愛 സഹോദരസ്നേഹം; സാഹോദര്യം. (sahōdarasnēhaṃ; sāhōdaryaṃ.)

とうほく 東北 വടക്കുകിഴക്ക്. (vaṭakkukiḻakkɨ.) 〜の വടക്കുകിഴക്കൻ. (vaṭakkukiḻakkan.) 〜東 കിഴക്ക് വടക്ക് കിഴക്ക്. (kiḻakkɨ vaṭakkɨ kiḻakkɨ.)

とうほん 謄本 സാക്ഷ്യപ്പെടുത്തിയ കോപ്പി (രേഖയുടെ). (sākṣyappeṭuttiya kōppi (rēkhayuṭe).) ◇こせきとうほん 戸籍謄本 ☞ 戸籍.

とうほんせいそう 東奔西走 〜する തിരക്കുപിടിച്ച് ചെയ്യുക. (tirakkupiṭiccu ceyyuka.)

どうまき 胴巻 ചാക്ക് ശീലകൊണ്ടുള്ള അരപ്പട്ട. (cākkɨ śīlakoṇṭuḷḷa arappaṭṭa.)

どうまわり 胴回り ചുറ്റളവ് (അരയുടെ). (cuṟṟaḷavɨ (arayuṭe).)

とうみつ 糖蜜 ശർക്കരപ്പാവ്; ചക്കരപ്പാവ്. (śarkkarappāvɨ; cakkarappāvɨ.)

どうみゃく 動脈 ധമനി; രക്തവാഹിനി. (dhamani; raktavāhini.)

どうみゃくこうか (しょう) 動脈硬化 (症) ആർട്ടീറിയോസ്ക്ലിറോസിസ് രക്തധമനികൾക്ക് കട്ടികൂടുന്ന (രോഗം). (ārttīriyōsklirōsisŧ raktadhamanikaḷkkŧ kaṭṭikūṭunna (rōgaṃ).)

どうみゃくりゅう 動脈瘤 ധമനിവീക്കം. (dhamanivīkkaṃ.)

とうみょう 灯明 വഴിപാട് വിളക്ക്. (vaḻipāṭŧ viḷakkŧ.)

とうみん 冬眠 തണുപ്പുകാലത്ത് ഉറങ്ങിക്കഴിയുന്ന ശീലം (ചില ജന്തുക്കളിൽ) (ഹൈബർനേഷൻ). (taṇuppukālattŧ uṟaṅṅikkaḻiyunna śīlaṃ (cila jantukkaḷil) (haibarnēṣan).) ～する ഹൈബർനേറ്റ് ചെയ്യുക. (haibarnēṟṟŧ ceyyuka.)

とうみん 島民 ദ്വീപ് വാസി; ദ്വീപുകാർ. (dvīpŧ vāsi; dvīpukār.)

とうむ 党務 പാർട്ടികാര്യങ്ങൾ. (pārṭṭikāryaṅṅaḷ.)

とうめい 透明 ～な സുതാര്യമായ; വ്യക്തമായ. (sutāryamāya; vyaktamāya.)

とうめいど 透明度 സുതാര്യതയുടെ മാനം. (sutāryatayuṭe mānaṃ.)

とうめいにんげん 透明人間 അദൃശ്യമനുഷ്യൻ. (adṛśyamanuṣyan.)

どうめい 同盟 ～する［を結ぶ］ബന്ധം ഉറപ്പിക്കുക; സഖ്യം സ്ഥാപിക്കുക. (bandhaṃ uṟappikkuka; sakhyaṃ sthāpikkuka.)

どうめいぐん 同盟軍 സഖ്യസേന. (sakhyasēna.)

どうめいこく 同盟国 സഖ്യശക്തി. (sakhyaśakti.)

どうめいいじん 同名異人 ഒരേപേരിലുള്ള മറ്റൊരു വ്യക്തി. (orēpērilulla maṟṟoru vyakti.)

どうめいし 動名詞 GRAM (വ്യാകരണം) ജറണ്ട്; ക്രിയാനാമം. ((vyākaraṇaṃ) jaraṇṭŧ; kriyānāmaṃ.)

とうめん 当面
～の ഇന്നത്തെ; അത്യാവശ്യമായ; ഉടനടി ചെയ്യേണ്ടതായ സംഗതി (പ്രശ്നം); (innatte; atyāvaśyamāya; uṭanaṭi ceyyēṇṭatāya saṃgati (praśnaṃ);) ～する അഭിമുഖീകരിക്കുക; നേരിടുക. (abhimukhīkarikkuka; nēriṭuka.)

どうも ①［たいへん］വളരെ; തികച്ചും; അങ്ങേയറ്റം. (vaḷare; tikaccuṃ; aṅṅēyaṟṟaṃ.) ②［どうしても］തീരെ (ഇല്ല). (tīre (illa).) ③［どういうものか］വല്ലവിധേനയും. (vallavidhēnayuṃ.)

どうもう 獰猛 ～な ക്രൂരമായ; മൃഗീയമായ. (krūramāya; mṛgīyamāya.)

とうもく 頭目 നേതാവ്; യജമാനൻ. (nētāvŧ; yajamānan.)

どうもと 胴元 ① വാതുവെപ്പ് നടത്തുന്ന സ്ഥാപനം; പണമിടപാട് നടത്തുന്ന സ്ഥാപനം. (vātuveppu naṭattunna sthāpanaṃ; paṇamiṭapāṭŧ naṭattunna sthāpanaṃ.) ② *Slang* പണമിടപാടുകാരൻ. (paṇamiṭapāṭukāran.)

トウモロコシ 玉蜀黍 ചോളമണി; ചോളം. (cōḷamaṇi; cōḷaṃ.)

とうや 陶冶
～する ശീലിപ്പിക്കുക; പരിശീലനം നല്കുക; (śīlippikkuka; pariśīlanaṃ nalkuka;) 人格の～സ്വഭാവഗുണം വളർത്തിയെടുക്കൽ. (svabhāvaguṇaṃ vaḷarttiyeṭukkal.)

とうやく 投薬 ～する മരുന്നു കുറിച്ചുകൊടുക്കുക (രോഗിക്ക്). (marunnu kuṟiccukoṭukkuka (rōgikkŧ).)

とうやくりょう 投薬量 മാത്ര (മരുന്നിന്റെ). (mātra (marunninṟe).)

どうやら ① (എന്നു)തോന്നുന്നു;...പോലെ തോന്നുന്നു. ((ennu)tōnnunnu;...pōle tōnnunnu.) ②［多分］സാദ്ധ്യതയുണ്ട്; ഒരുപക്ഷേ. (sāddhyatayuṇṭŧ; orupakṣē.) ～こうやら *☞ どうにか.

とうゆ 灯油 വിളക്കിലൊഴിക്കുന്ന എണ്ണ; മണ്ണെണ്ണ. (viḷakkiloḻikkunna eṇṇa; maṇṇeṇṇa.)

とうよ 投与 ☞ 投薬.

とうよう 盗用 ～する(著作物の). കട്ടെടുക്കുക; പണാപഹരണം നടത്തുക; മോഷ്ടിക്കുക (കൃതികൾ). (kaṭṭeṭukkuka; paṇāpaharaṇaṃ naṭattuka; mōṣṭikkuka (kṛtikaḷ).)

とうよう 登用 ～する നിയമിക്കുക; സ്ഥാനക്കയറ്റം നല്കുക. (niyamikkuka; sthānakkayaṟṟaṃ nalkuka.)

とうよう 東洋 കിഴക്ക്; പൗരസ്ത്യദേശങ്ങൾ (kiḻakkŧ; paurastyadēśaṅṅaḷ) ～の കിഴക്കൻ; പൗരസ്ത്യദേശങ്ങളിലെ. (kiḻakkan; paurastyadēśaṅṅaḷile.)

とうよういがく 東洋医学 പൗരസ്ത്യ ചികിത്സാശാസ്ത്രം. (paurastya cikitsāśāstraṃ.)

とうようがく 東洋学 പൗരസ്ത്യപഠനം. (paurastyapaṭhanaṃ.)

とうようがくしゃ 東洋学者 പൗരസ്ത്യപഠന വിദഗ്ദ്ധൻ. (paurastyapaṭhana vidagddhan.)

とうようしそう 東洋思想 പൗരസ്ത്യതയിൽ വിശ്വസിക്കൽ. (paurastyatayil viśvasikkal.)

とうようじん 東洋人 പൗരസ്ത്യൻ. (paurastyan.)

どうよう 動揺 ഇളക്കം; കുലുക്കം. (iḷakkaṃ; kulukkaṃ.) ～する ഇളകുക; കുലുങ്ങുക. (iḷakuka; kuluṅṅuka.) ～する［車が］(വണ്ടി) ഇളകുക; കുലുങ്ങുക. ((vaṇṭi) iḷakuka; kuluṅṅuka.) ～する［船が (縦に)］ഉരുളുക. (uruḷuka.) ～する［船が (横に)］ശല്യപ്പെടുത്തുക. (śalyappeṭuttuka.) ～する［心が］അസ്വസ്ഥമാവുക. (asvasthamāvuka.) ～しやすい ഉറപ്പില്ലാത്ത; എളുപ്പം ഇളക്കാവുന്ന. (uṟappillātta; eḷuppaṃ iḷakkāvunna.) ～しない(車が) ഇളക്കവും കുലുക്കവുമുണ്ടാവുകയില്ല. (iḷakkavuṃ kulukkavumuṇṭāvukayilla.) ～しない (心が) പതറാതിരിക്കും. (pataṟātirikkuṃ.) 政界 (財界) の～രാഷ്ട്രീയ (സാമ്പത്തിക) ചലനങ്ങൾ (സൃഷ്ടിക്കുക). (rāṣṭrīya (sāmpattika) calanaṅṅaḷ (sṛṣṭikkuka).) 物価(世論)の～നിത്യോപയോഗസാധനങ്ങളുടെ വിലയിലുള്ള (ജനസമ്മതിയിലുള്ള) -ഏറ്റക്കുറച്ചിലുകൾ. (nityōpayōgasādhanaṅṅaḷuṭe vilayilulla (janasammatiyilulla) -ēṟṟakkuṟaccilukaḷ.)

どうよう 童謡 കൊച്ചുകുട്ടികളുടെ (നഴ്സറി) പാട്ട്. (koccukuṭṭikaḷuṭe (nalsaṟi) pāṭṭŧ.)

どうようしゅう 童謡集 നഴ്സറിപ്പാട്ടുകൾ. (nalsaṟippāṭṭukaḷ.)

どうよう 同様 ～の［に］തുല്യമാണെന്നേ (ചത്തതിന്); തീരെ വ്യത്യാസമില്ല. (tulyamāṇennē (cattatinŧ); tīre vyatyāsamilla.) ☞ 同じ.～だ［同然］

とうらい 到来 ～する［機会が］വരിക; (അവസരം) എത്തിപ്പെടുക. (varika; (avasaraṃ) ettippeṭuka.)

とうらいぶつ 到来物 സമ്മാനം. (sammānaṃ.)

とうらく 当落 ഫലം (തിരഞ്ഞെടുപ്പിന്റെ). (phalaṃ (tiraññeṭuppinṟe).)

とうらくせんじょうにある 当落線上にある തോല്ക്കാനും ജയിക്കാനും (തിരഞ്ഞെടുപ്പിൽ) തുല്യസാദ്ധ്യതയുണ്ട്. (tōlkkānuṃ jayikkānuṃ (tiraññeṭuppil) tulyasāddhyatayuṇṭŧ.)

どうらく 道楽 ①［放蕩 (ほうとう)］ധൂർത്തടി(ക്കുന്നതിലേർപ്പെടുക); അനിയന്ത്രിതമായ ജീവിതം (നയിക്കുക). (dhūrttaṭi(kkunnatilērppeṭuka); aniyantritamāya jīvitaṃ (nayikkuka).) ② (趣味) ഹോബി. (hōbi.) ～に…する വെറും (ആനന്ദത്തിന്നായി) ധൂർത്തടിക്കുക. (veṟuṃ (ānandattinnāyi) dhūrttaṭikkuka.)

どうらくもの(むすこ)道楽者(息子) മുടിയനായ (പുത്രൻ); ധൂർത്തൻ. (muṭiyanāya (putran); dhūrttan.)

どうらん 胴乱 (植物採集箱) വാസ്കുലം (സസ്യവർഗ്ഗമാതൃകകൾ ശേഖരിയ്ക്കുവാനായുള്ള സഞ്ചി). (vāskulaṃ (sasyavarggamātṛkakaḷ śēkhariykkuvānāyulla sañci).)

どうらん 動乱 നിയമസമാധാനം ഇല്ലാതാവൽ; ലഹള. (niyamasamādhānaṃ illātāval; lahaḷa.)

とうり 党利 കക്ഷിതാല്പര്യങ്ങൾ. (kakṣitālparyaṅṅaḷ.)

とうり(とうりゃく)党利(党略) പാർട്ടിതാല്പര്യങ്ങൾ (മാത്രം ശ്രദ്ധിക്കുന്ന). (pārṭṭitālparyaṅṅaḷ (mātraṃ śraddhikkunna).)

どうり 道理 യുക്തി. (yukti.) 〜にかなった യുക്തിസഹമായ; ന്യായമായ. (yuktisahamāya; nyāyamāya.) 〜にそむいた അന്യായമായ; യുക്തിക്ക് നിരക്കാത്ത; അസംബന്ധമായ. (anyāyamāya; yuktikkʉ nirakkātta; asaṃbandhamāya.) 〜で സ്വാഭാവികമായും. (svābhāvikamāyuṃ.)

どうりきがく 動力学 പ്രവർത്തനവിജ്ഞാനീയം; ചലനപഠനം. (pravarttanavijñānīyaṃ; calanapaṭhanaṃ.)

とうりつ 倒立 ☞ 逆立ち.

どうりつ 同率 ഒരേ നിരക്ക് (ശതമാനം). (orē nirakkʉ (śatamānaṃ).)

とうりゅう 逗留 ☞ 滞在. 長〜する ദീർഘകാലം താമസിക്കുക. (dīrghakālaṃ tāmasikkuka.)

とうりゅうもん 登竜門 വിജയത്തിലോട്ടുള്ള പടിവാതിൽ. (vijayattilōṭṭuḷḷa paṭivātil.)

とうりょう 当量 [[理・化]] സമാനമായ (തൂക്കം). (samānamāya (tūkkaṃ).)

とうりょう 棟梁 ① നേതാവ്; മുഖ്യൻ. (nētāvʉ; mukhyan.) ② (大工の) പെരുന്തച്ചൻ. (peruntaccan.)

とうりょう 等量 〜の സമാനമായ. (samānamāya.)

とうりょう 投了 〜する [囲碁などで] (ചതുരംഗ)ക്കളി ഉപേക്ഷിക്കുക. ((caturaṃga)kkaḷi upēkṣikkuka.)

どうりょう 同僚 സഹപ്രവർത്തകൻ; പങ്കാളി. (sahapravarttakan; paṅkāḷi.)

どうりょく 動力 (വൈദ്യുത) ഊർജ്ജം; ചലനശക്തി; ചാലകശക്തി. ((vaidyuta) ūrjjaṃ; calanaśakti; cālakaśakti.)

どうりょくけい 動力計 ഡയനാമോ മീറ്റർ. (ḍayanāmō mīṟṟar.)

どうりょくしゃ 動力車 തീവണ്ടി എഞ്ചിൻ. (tīvaṇṭi eñcin.)

どうりょくせん 動力線 വൈദ്യുതിക്കമ്പി. (vaidyutikkampi.)

どうりょくろ 動力炉 പവർ റിഏക്ടർ. (pavar ṟiēkṭar.)

とうるい 盗塁 〜する (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിൽ) സ്റ്റീൽ എ ബെയ്സ്. ((beysbāḷkkaḷiyil) sṟṟīl e beysʉ.)

とうるい 糖類 സാഖറയിഡ്സ് (ബദൽപ്പഞ്ചസാര വർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട വസ്തുക്കൾ). (sākhaṟayiḍsʉ (badalppañcasāra varggattilppeṭṭa vastukkaḷ).)

どうるい 同類 ① ഒരേ തരം; ഒരേ ജാതി. (orē taraṃ; orē jāti.) ② (共謀者) കൂട്ടാളി; പങ്കാളി. (kūṭṭāḷi; paṅkāḷi.)

どうるいこう 同類項 MATH സമാനപദം (ഗണിതം). (samānapadaṃ (gaṇitaṃ).)

とうれい 答礼 〜する അഭിവാദ്യം തിരിച്ചുനല്കുക; ഉപചാരങ്ങൾ തിരിച്ചും നൽകുക. (abhivādyaṃ tiriccunalkuka; upacāraṅṅaḷ tiriccuṃ nalkuka.)

どうれつ 同列 ① (横の) ഒരേ പദവി. (orē padavi.) ② (縦の) ഒരേ നീളം (ഉയരം). (orē nīḷaṃ (uyaraṃ).) ③ ഒരേ നിര. (orē nira.)

どうろ 道路 ① പാത; നിരത്ത്. (pāta; nirattʉ.) ② (街路) തെരുവ്. (teruvʉ.) ③ (公道) ഹൈവേ. (haivē.)

どうろこうじ 道路工事 പാതയുടെ അറ്റകുറ്റപ്പണികൾ ചെയ്യൽ; തെരുവ് നന്നാക്കൽ. (pātayuṭe aṟṟakuṟṟappaṇikaḷ ceyyal; teruvʉ nannākkal.)

どうろこうつうほう 道路交通法 റോഡ് ഗതാഗതനിയന്ത്രണ നിയമം. (ṟōḍʉ gatāgataniyantraṇa niyamaṃ.)

どうろちず 道路地図 റോഡ് മാപ്പ്. (ṟōḍʉ māppʉ.)

どうろひょうしき 道路標識 റോഡ് സൈൻ പാതയിലെ (നിർദ്ദേശ) അടയാളങ്ങൾ. (ṟōḍʉ sain pātayile (nirddēśa) aṭayāḷaṅṅaḷ.)

どうろもう 道路網 റോഡ് ശൃംഖല (നെറ്റ് വർക്ക്). (ṟōḍʉ śṛṃkhala (neṟṟʉ varkkʉ).)

どうろゆそう 道路輸送 റോഡ് ഗതാഗതം (ചരക്ക് കടത്തൽ). (ṟōḍʉ gatāgataṃ (carakkʉ kaṭattal).)

とうろう 灯籠 കൽവിളക്ക്; തൂക്ക് വിളക്ക്; അലങ്കാര ദീപം. (kalviḷakkʉ; tūkkʉ viḷakkʉ; alaṅkāra dīpaṃ.)

とうろうながし 灯籠流し (പുഴയിലും മറ്റും) ദീപം ഒഴുക്കൽ (മതപരമായ). ((puḻayiluṃ maṟṟuṃ) dīpaṃ oḻukkal (mataparamāya).)

とうろく 登録 റജിസ്റ്റർ ചെയ്യൽ. (ṟajisṟṟar ceyyal.) 〜する പട്ടികയിൽ പേർ വിവരങ്ങൾ ചേർക്കുക. (paṭṭikayil pēr vivaraṅṅaḷ cērkkuka.)

とうろくいしょう 登録意匠 റജിസ്റ്റർ ചെയ്യപ്പെട്ട രൂപരേഖ (മാതൃക). (ṟajisṟṟar ceyyappeṭṭa rūparēkha (mātṛka).)

とうろくしょう 登録証 റജിസ്ട്രേഷൻ കാർഡ്. (ṟajisṭrēṣan kārḍʉ.)

とうろくしょうひょう 登録商標 ((*symb.* (R))) റജിസ്റ്റർ ചെയ്യപ്പെട്ട ട്രേഡ് മാർക്ക്. (ṟajisṟṟar ceyyappeṭṭa ṭrēḍʉ mārkkʉ.)

とうろくずみ 登録済 《表示》"റജിസ്റ്റർ ചെയ്യപ്പെട്ട". ("ṟajisṟṟar ceyyappeṭṭa".)

とうろくめんきょぜい 登録免許税 റജിസ്ട്രേഷൻ/ലൈസൻസ് നികുതി. (ṟajisṭrēṣan/laisansʉ nikuti.)

とうろくりょう(ばんごう)登録料(番号) റജിസ്ട്രേഷൻ ഫീ (നമ്പർ). (ṟajisṭrēṣan phī (nampar).)

とうろん 討論 〜する ചർച്ചചെയ്യുക. (carccaceyyuka.) ◇とうろんかい 討論会 സംവാദം; ചർച്ച. (saṃvādaṃ; carcca.) ◇テレビとうろんかい テレビ討論会 ടെലിവിഷൻ ചർച്ച. (ṭeliviṣan carcca.)

どうわ 童話 ① യക്ഷിക്കഥ. (yakṣikkatha.) ② (子供向け) കുഞ്ഞുങ്ങൾക്കായുള്ള കഥ. (kuññuṅṅaḷkkāyuḷḷa katha.)

どうわげき 童話劇 കുഞ്ഞുങ്ങൾക്കായുള്ള കലാപരിപാടി. (kuññuṅṅaḷkkāyuḷḷa kalāparipāṭi.)

どうわさっか 童話作家 ബാലകഥാസാഹിത്യകാരൻ. (bālakathāsāhityakāran.)

とうわく 当惑

〜する തികച്ചും അസ്വസ്ഥമായിരിക്കുക; (tikaccuṃ asvasthamāyirikkuka;) 〜して അസ്വസ്ഥത പ്രകടമായ മുഖഭാവത്തോടെ. (asvasthata prakaṭamāya mukhabhāvattōṭe.)

とえ 十重 〜の[に] പത്തിരട്ടിയായ (യായി). (pattiraṭṭiyāya (yāyi).)

とえはたえに 十重二十重に (കോട്ടയെ) അസംഖ്യം ആൾബലത്തോടെ ഉപരോധിക്കുക. ((kōṭṭaye) asaṃkhyaṃ āḷbalattōṭe uparōdhikkuka.)

とえい 都営 〜の മഹാനഗരസംബന്ധിയായ (ബസ്സ്). (mahānagarasaṃbandhiyāya (bassʉ).)

とえいじゅうたく 都営住宅 മഹാനഗരത്തിന്റെ നിയന്ത്രണത്തിലുള്ള വാസസ്ഥലം (പാർപ്പിടങ്ങൾ). (mahānagarattinṟe niyantraṇattiluḷḷa vāsasthalaṃ (pārppiṭaṅṅaḷ).)

とお 十 പത്ത്. (pattʉ.)

とおあさ 遠浅 ആഴം കുറഞ്ഞ സമുദ്രം. (āḻaṃ kuṟañña samudraṃ.) 〜だ കരയിൽനിന്നും ഏറെ ദൂരത്തോളം ആഴം കുറഞ്ഞ സമുദ്രമാണ്. (karayilninnuṃ ēṟe dūrattōḷaṃ āḻaṃ kuṟañña samudramāṇʉ.)

とおい 遠い ദൂരെ; -അകലെ. (dūre; -akale.) 〜親戚 *☞ 遠縁. 〜昔 പണ്ടുകാലം(കാലത്ത്). (paṇṭukālaṃ(kālattʉ).) …に遠く及ばない ...ന്റെ -അടുത്തെങ്ങും -എത്തുകയില്ല; താരതമ്യേന വളരെ താഴ്ന്ന നിലവാരത്തിലായിരിക്കുക(തുല്യമേയല്ല)...യിൽ. (..nṟe -aṭutteṅṅuṃ -ettukayilla; tāratamyēna vaḷare tāḻnna nilavārattilāyirikkuka(tulyamēyalla)...yil.)

TOEIC (トーイック) 《国際コミュニケーション英語力テスト》 (റ്റിഐഐഎസി); അന്തർരാഷ്ട്രീയ വാർത്താവിനിമയ ഇംഗ്ലീഷ് ഭാഷാപരിചയ പരീക്ഷ. ((r̲r̲ioiaisi); antarrāṣṭrīya vārttāvinimaya iṃglīṣɥ bhāṣāparicaya parīkṣa.)

とおえん 遠縁 （人）അകന്നബന്ധു. (akannabandhu.) ～に当たる അകന്ന ബന്ധത്തിൽപ്പെട്ടിരിക്കുക. (akanna bandhattilppeṭṭirikkuka.)

とおか 十日 ①（間）പത്തുദിവസം. (pattudivasaṃ.) ②（日付）പത്താം നാൾ. (pattāṃ nāḷ.)

とおからず 遠からず ഏറെത്താമസിയാതെ. (ēr̲ettāmasiyāte.)

トーキー ①［映画］ടാക്കി. (ṭākkī.) ②（総称）ടാക്കീസ്. (ṭākkīsɥ.)

とおく 遠く

～に［で］വളരെ ദൂരത്ത്; വളരെ ദൂരെ; (vaḷare dūrattɥ; vaḷare dūre;) ～から ദൂരത്ത് നിന്നും. (dūrattɥ ninnuṃ.)

トーク ടാക്ക് (സംസാരം/പ്രഭാഷണം). (ṭākkɥ (saṃsāraṃ/prabhāṣaṇaṃ).)

トークショー(ばんぐみ)トークショー(番組) ［[放送]］(റേഡിയോ) ടാക്ക്ഷൊ. ((r̲ēḍiyō) ṭākkṣo.)

とおざかる 遠ざかる ①［遠くなる］അകന്നുപോവുക; പിൻവലിയുക. (akannupōvuka; pinvaliyuka.) ②（音が）ക്രമേണ നിലച്ചുപോവുക (ശബ്ദം). (kramēṇa nilaccupōvuka (śabdaṃ).) ③（近寄らぬ）വിട്ടുനില്ക്കുക. (viṭṭunilkkuka.) ④（疎遠）വേർപിരിഞ്ഞിരിക്കുക. (vērpiriññirikkuka.)

とおざける 遠ざける ①മാറ്റിനിർത്തുക. (māR̲R̲inirttuka.) ②（追いのける）ദൂരെക്കളയുക. (dūrekkaḷayuka.) ③（疎遠にする）വിട്ടുപോരുക. (viṭṭupōruka.) ④（節制）വിട്ടുനില്ക്കുക (...ൽനിന്നും). (viṭṭunilkkuka (..lɥ+ninnuṃ).)

とおし 通し ～で行く നേരെ ചെല്ലുക. (nēre celluka.)

とおしきっぷ 通し切符 (തീവണ്ടിയിലും മറ്റും) നേരെ പോകാനുള്ള ടിക്കറ്റ്. ((tīvaṇṭiyiluṃ mar̲r̲uṃ) nēre pōkānuḷḷa ṭikkar̲r̲ɥ.)

とおしばんごう 通し番号 സീരിയൽ നമ്പർ; ക്രമസംഖ്യ. (sīriyal nampar; kramasaṃkhya.)

トーシューズ റ്റോ ഷൂസ് (പാദരക്ഷ). (r̲r̲ō ṣūsɥ (pādarakṣa).)

とおす 通す ①［通過］(ബില്ല്) പാസ്സാക്കുക; കടത്തുക. ((billɥ) pāssākkuka; kaṭattuka.) ②［通らす］ഉള്ളിലേക്ക് (പുറത്തേക്ക്) കടത്തിവിടുക. (uḷḷilēkkɥ (pur̲attēkkɥ) kaṭattiviṭuka.) ③［貫通］തുളയ്ക്കുക. (tuḷaykkuka.) ④［浸透］തുളച്ചുകയറുക. (tuḷaccukayar̲uka.) ⑤（衣服が）ഉള്ളിൽ കടത്തിവിടുക(....ലൂടെ) (മഴ). (uḷḷil kaṭattiviṭuka(....lūṭe) (maḻa).) ⑥［客を］ഉള്ളിലേക്ക് കൂട്ടുക (അതിഥിയെ). (uḷḷilēkkɥ kūṭṭuka (atithiye).) ⑦［貫徹］(意志を)നിർവഹിക്കുക. (nirvahikkuka.) ⑧（主張を）മുറുകെപ്പിടിക്കുക (മാറാതിരിക്കുക). (mur̲ukeppiṭikkuka (mār̲ātirikkuka).) ⑨［目を］കണ്ണോടിക്കുക. (kaṇṇōṭikkuka.) …を通して ...ലൂടെ. (...lūṭe.)

トースター റ്റോസ്റ്റർ. (r̲r̲ōsr̲r̲ar.)

トースト റ്റോസ്റ്റ്. (r̲r̲ōsr̲r̲ɥ.) ～にする (റൊട്ടി) ടോസ്റ്റാക്കുക. ((roṭṭi) ṭōsr̲r̲ākkuka.)

とおせんぼう 通せん坊 ～をする ഒരാളുടെ വഴിതടയുക. (orāḷuṭe vaḻitaṭayuka.)

トータル റ്റോട്ടൽ; ആകത്തുക. (r̲r̲ōṭṭal; ākattuka.)

トータルファッション സമഷ്ടി; ഘടകങ്ങളെല്ലാം ഒന്നുചേർന്നത്. (samaṣṭi; ghaṭakaṅṅaḷellāṃ onnucērnnatɥ.)

トータルマーケティング റ്റോട്ടൽ മാർക്കറ്റിംഗ്. (r̲r̲ōṭṭal mārkkar̲r̲iṃgɥ.)

とおで 遠出 ～する യാത്രപോവുക. (yātrapōvuka.)

トーテム ടോട്ടെം; കുറി; തൂൺ. (ṭōṭṭem; kur̲i; tūṇ.)

トートバッグ ടോട്ടെ ബാഗ് (വലിയ സഞ്ചി). (ṭōṭṭe bāgɥ (valiya sañci).)

トートロジー പറഞ്ഞതുതന്നെ പറയൽ; അനാവശ്യമായ ആവർത്തനം. (par̲aññatutanne par̲ayal; anāvaśyamāya āvarttanaṃ.)

ドーナツ ഡോനട്ട് (മധുരപലഹാരം). (ḍōnaṭṭɥ (madhurapalahāraṃ).)

ドーナツげんしょう ドーナツ現象 നഗരത്തിന്റെ അനിയന്ത്രിതമായ വികസനരൂപം. (nagarattinr̲e aniyantritamāya vikasanarūpaṃ.)

トーナメント ①ടൂർണ്ണമെന്റ്. (ṭūrṇṇamenr̲ɥ.) ②（勝抜き式）എലിമിനേഷൻ ടൂർണ്ണമെന്റ്. (eliminēṣan ṭūrṇṇamenr̲ɥ.) ③（総当り式）റൗണ്ട് റോബിൻ ടൂർണ്ണമെന്റ്. (rauṇṭɥ r̲ōbin ṭūrṇṇamenr̲ɥ.)

とおのく 遠退く ①（音が）കുറഞ്ഞുകുറഞ്ഞു വരിക (ശബ്ദം). (kur̲aññukur̲aññu varika (śabdaṃ).) ②（人が）മാറിപ്പോവുക (ആളുകൾ). (mār̲ippōvuka (āḷukaḷ).) ③（足が）ചുരുങ്ങിവരിക. (curuṅṅivarika.) ④（視界から）(കാഴ്ചയിൽനിന്ന്) മാഞ്ഞുപോവുക. ((kāḻcayilninnɥ) māññupōvuka.) ⑤（危険が）അപകടനില തരണം ചെയ്യുക. (apakaṭanila taraṇaṃ ceyyuka.)

とおのり 遠乗り ～する（サイクリングで）. ദീർഘദൂരം (സൈക്കിളിലോ, വാഹനത്തിലോ) റൈഡ് ചെയ്യുക; ഉല്ലാസയാത്ര പോവുക (സൈക്കിളിൽ). (dīrghadūraṃ (saikkiḷilō, vāhanattilō) r̲aiḍɥ ceyyuka; ullāsayātra pōvuka (saikkiḷil).)

ドーパミン MEDICAL ഡോപ്പമിൻ; മനസ്സിനെ ബാധിക്കുന്ന ഒരു രാസവസ്തു (ഔഷധം). (ḍōppamin; manassine bādhikkunna oru rāsavastu (auṣadhaṃ).)

ドーピング ഡോപ്പിംഗ്; പറ്റിക്കൽ. (ḍōppiṃgɥ; par̲r̲ikkal.)

ドーピングテスト ഡോപ്പ് ചെക്ക് (ഉത്തേജകവസ്തുക്കളുപയോഗിച്ചിട്ടുണ്ടോ എന്നു പരിശോധിക്കൽ). (ḍōppɥ cekkɥ (uttējakavastukkaḷupayōgicciṭṭuṇṭō ennu pariśōdhikkal).)

TOEFL (トーフル) 《外国語としての英語力試験》(റ്റിഒഇഎഫ്എൽ) (ടെസ്റ്റ് ഓഫ് ഇംഗ്ലീഷ് ആസ് ഫോറിൻ ലാംഗ്വേജ്). ((r̲r̲ioiephɥel) (ṭesr̲r̲ɥ ōphɥ iṃglīṣɥ āsɥ phōr̲in lāṃgvējɥ).)

ドーベルマン （犬の品種）ഡോബർമാൻ (നായ). (ḍōbarmān (nāya).)

とおぼえ 遠吠え ～する ഓളിയിടുക; ഓരിയിടുക; മോങ്ങുക. (ōḷiyiṭuka; ōriyiṭuka; mōṅṅuka.)

とおまき 遠巻き ～にする ഒരു നിശ്ചിതദൂരത്തിൽ വളയുക (ശത്രുവിനെ); ലക്ഷ്യത്തോടടുക്കുക. (oru niścitadūrattil vaḷayuka (śatruvine); lakṣyattōṭaṭukkuka.)

とおまわし 遠回し

～の（に）നേരിട്ടല്ലാത്ത(തെ); വളഞ്ഞ വഴിയിലൂടെ; (nēriṭṭallātta(te); vaḷañña vaḻiyilūṭe;) ～に言う സൂചിപ്പിക്കുക; സൂചന നല്കുക. (sūcippikkuka; sūcana nalkuka.)

とおまわり 遠回り ～する വളഞ്ഞവഴിയിലൂടെ പോവുക; വഴിമാറിപ്പോവുക. (vaḷaññavaḻiyilūṭe pōvuka; vaḻimār̲ippōvuka.)

ドーム ഡോം; കുംഭഗോപുരം. (ḍōṃ; kuṃbhagōpuraṃ.)

とおめ 遠目

～がきく ദൂരദൃഷ്ടിയുണ്ടാവുക (ലോംഗ് സൈറ്റ്)ആയിരിക്കുക; (dūradṛṣṭiyuṇṭāvuka (lōṃgɥ sair̲r̲ɥ)āyirikkuka;) ～には ദൂരദൃഷ്ടിയിൽ; ദൂരത്ത് നിന്ന് (നോക്കുമ്പോൾ). (dūradṛṣṭiyil; dūrattɥ ninnɥ (nōkkumpōḷ).)

ドーラン ［G. *Dohran*］ഗ്രീസ് പെയ്ന്റ്. (grīsɥ peynr̲ɥ.)

- とおり - 通り ①［そのまま］പോലെ; പ്രകാരം. (pōle; prakāraṃ.) 私の言った～だろう ഞാൻ പറഞ്ഞില്ലേ! (ñān par̲aññillē!) ②［に従って］(നിർദ്ദേശങ്ങൾക്ക്) അനുസൃതമായി; പ്രകാരം. ((nirddēśaṅṅaḷkkɥ) anusṛtamāyi; prakāraṃ.) ③［およそ］അടുത്ത്; മിക്കവാറും. (aṭuttɥ; mikkavāruṃ.) ☞- 位(くらい).

とおり 通り ①［道路］പാത; തെരുവ്; തെരുവിൽ. (pāta; teruvʉ; teruvil.)
③ （狭い）കൈവഴി. (kaivaḻi.) ④ ［種類］തരം; ജാതി. (taraṃ; jāti.) ⑤ ［方法］വഴി; ശൈലി. (vaḻi; śaili.) ～が良い（排水）(മലിനജലം) നന്നായി ഒഴുകുക; ((malinajalaṃ) nannāyi oḻukuka;) ～が悪い（パイプの）നന്നായി വരുന്നില്ല (വെള്ളം, പൈപ്പിൽ). (nannāyi varunnilla (veḷḷaṃ, paippil).)

とおりあめ 通り雨 ഒറ്റമഴ; വന്നുപോകുന്ന മഴ. (oṟṟamaḻa; vannupōkunna maḻa.)

とおりあわせる 通り合わせる കടന്നുപോവാനിടവരിക. (kaṭannupōvāniṭavarika.)

とおりいっぺん 通り一遍 ～の（おきまりの）. യാദൃച്ഛികമായ; ഔപചാരികമായ; മാമൂലനുസരിച്ചുള്ള. (yādṛcchikamāya; aupacārikamāya; māmūlanusariccuḷḷa.)

とおりがかり 通り掛り
～の താല്ക്കാലികമായ; അപരിചിതമായ; ആകസ്മികമായ; (tālkālikamāya; aparicitamāya; ākasmikamāya;) ～の人 വഴിപോക്കൻ; (vaḻipōkkan;) ～に പോക്കുന്ന വഴിക്ക്. (pōkkunna vaḻikkʉ.)

とおりかかる 通り掛る കടന്നുപോകാനിടവരിക; വന്നുപെടുക. (kaṭannupōkāniṭavarika; vannupeṭuka.)

とおりこす 通り越す കടന്നുപോവുക; അപ്പുറം പോവുക (ഒരു സ്ഥലത്തിന്റെ). (kaṭannupōvuka; appuṟaṃ pōvuka (oru sthalattinṟe).)

とおりすがり 通りすがり ☞ 通り掛（がか）り.

とおりすぎる 通り過ぎる കടന്നുപോവുക. (kaṭannupōvuka.)

とおりそうば 通り相場 നിലവിലുള്ള വില. (nilaviluḷḷa vila.)

とおりぬけ 通り抜け

とおりぬけきんし 通り抜け禁止 《掲示》(അറിയിപ്പ്) പൊതുവഴിയല്ല. ((aṟiyippʉ) potuvaḻiyalla.)

とおりぬける 通り抜ける കടന്നുപോവുക. (kaṭannupōvuka.)

とおりま 通り魔 മായാരൂപിയായ കൊലപാതകി / കൊള്ളക്കാരൻ / കയ്യേറ്റക്കാരൻ. (māyārūpiyāya kolapātaki / koḷḷakkāran / kayyēṟṟakkāran.)

とおりみち 通り道
～に പോകുന്ന വഴിയിൽ (pōkunna vaḻiyil) *☞ 通路.

とおる 通る ① കടന്നുപോവുക. (kaṭannupōvuka.) ②［通用］അറിയപ്പെടുക. (aṟiyappeṭuka.) 通れる（ない）കടന്നുപോകാവുന്ന(നാകാത്ത). (kaṭannupōkāvunna(nākātta).) …を通って ...ലൂടെ; വഴിക്ക്. (...lūṭe; vaḻikkʉ.)

とおる 透る ① ഉളച്ചുകയറുക; ഉളയ്ക്കുക. (uḷaccukayaṟuka; uḷaykkuka.) ②（声が）ദൂരെവരെ എത്തുക (ശബ്ദം). (dūrevare ettuka (śabdaṃ).) ③［水・雨が］(മഴക്കോട്ടിൽ) കടക്കുക (വെള്ളം); കഴിയാൻ നില്ക്കുക; തോരുക(മഴ). ((maḻakkōṭṭil) kaṭakkuka (veḷḷaṃ); kaḻiyān nilkkuka; tōruka(-maḻa).) ④ *adj* (ശബ്ദം) ഉളച്ചുകയറുന്ന. ((śabdaṃ) tuḷaccukayaṟunna.)

トーン റ്റോൺ; സ്വരം. (ṟṟōn; svaraṃ.)

トーンダウンする സ്വരം താഴ്ത്തുക. (svaraṃ tāḻttuka.)

- とか ①［…とかいう人］ഏതോ ഒരു...എന്നു പറയുന്ന ആൾ. (ētō oru...ennu paṟayunna āḷ.) ②（噂）(എന്തോ അങ്ങനെ) കേൾക്കുന്നു. ((entō aṅṅane) kēḷkkunnu.) ③（など）തുടങ്ങിയവ; മുതലായവ. (tuṭaṅṅiyava; mutalāyava.)

とが 咎 ① കുറ്റം; തെറ്റ്. (kuṟṟaṃ; teṟṟʉ.) ②［罪］കുറ്റകൃത്യം; കുറ്റം ചാർത്തൽ. (kuṟṟakṛtyaṃ; kuṟṟaṃ cārttal.) ～のない നിഷ്കളങ്കമായ; (niṣkalaṅkamāya;) …の～で ...(മോഷണ)കുറ്റം ചുമത്തി. (...(mōṣaṇa)-kuṟṟaṃ cumatti.)

とかい 都会 പട്ടണം; നഗരം. (paṭṭaṇaṃ; nagaraṃ.) ～の നഗരത്തിലെ. (nagarattile.) ～化する നഗരവൽക്കരിക്കുക. (nagaravalkkarikkuka.)

とかいじん 都会人 നഗരവാസി. (nagaravāsi.)

とかいせいかつ 都会生活 നഗരജീവിതം; പട്ടണവാസം. (nagarajīvitaṃ; paṭṭaṇavāsaṃ.)

とかいそだちの 都会育ちの നഗരത്തിൽ ജനിച്ചുവളർന്ന. (nagarattil janiccuvaḷarnna.)

どがいし 度外視 ～する അവഗണിക്കുക; അജ്ഞത നടിക്കുക; വിസ്മരിക്കുക. (avagaṇikkuka; ajñata naṭikkuka; vismarikkuka.)

とがき ト書 *Theat* രംഗസംവിധാനം. (raṃgasaṃvidhānaṃ.)

とかく പല പ്രാവശ്യം. (pala prāvaśyaṃ.) ～…する ചെയ്യാൻ സാദ്ധ്യതയുണ്ടായിരിക്കുക ;...ചെയ്യുന്നത് സ്വഭാവമാക്കുക. (ceyyān sāddhyatayuṇṭāyirikkuka ;...ceyyunnatʉ svabhāvamākkuka.) ～の噂 മോശപ്പെട്ട ജനസംസാരം (-ഒരാളെപ്പറ്റി). (mōśappeṭṭa janasaṃsāraṃ (-orāḷeppaṟṟi).) ～…しがち *☞ -がち.

トカゲ 蜥蜴 ഉടുമ്പ്; ഓന്ത്; ഗൗളി. (uṭumpʉ; ōntʉ; gauḷi.)

とかす 溶かす അലിയിക്കുക; (മഞ്ഞ്) ഉരുകുക. (aliyikkuka; (maññʉ) urukuka.)

とかす 梳かす ചീവുക (മുടി). (cīvuka (muṭi).)

どかどか ☞ どやどや.

とがめ 咎め ① കുറ്റപ്പെടുത്തൽ; ശാസിക്കൽ. (kuṟṟappeṭuttal; śāsikkal.) ②（良心の）മനസ്സാക്ഷിക്കുത്ത് (അനുഭവപ്പെടുക). (manassākṣikkuttʉ (anubhavappeṭuka).) ③（神の）ദൈവശിക്ഷ (അനുഭവിക്കുക). (daivaśikṣa (anubhavikkuka).)

とがめだて 咎め立て ～する ☞ 咎める.

とがめる 咎める ① (ഒരാളുടെ അശ്രദ്ധയെ) കുറ്റപ്പെടുത്തുക. ((orāḷuṭe aśraddhaye) kuṟṟappeṭuttuka.) ②《誰何（すいか）》വെല്ലുവിളിക്കുക. (velluviḷikkuka.) 気［良心］が～*☞ 咎め.

どかゆき どか雪 കനത്ത മഞ്ഞ് (വീഴ്ച). (kanatta maññʉ (vīḻca).)

とがらす 尖らす ① കൂർപ്പിക്കുക (പെൻസിൽ). (kūrppikkuka (pensil).) ②（口を）ചിറികോട്ടുക. (ciṟikōṭṭuka.) ③（神経を）അസ്വസ്ഥമാവുക. (asvasthamāvuka.) ④（声を）ശബ്ദമുയർത്തുക. (śabdamuyarttuka.)

とがる 尖る ①（先が）കൂർത്തിരിക്കുക. (kūrttirikkuka.) 尖った കൂർത്ത. (kūrtta.) ②（怒る）കോപിക്കുക. (kōpikkuka.) ③（声が）(ശബ്ദം) പരുഷമായിരിക്കുക. ((śabdaṃ) paruṣamāyirikkuka.)

トカレフ ’തൊക്കരേവ്’കൈത്തോക്ക്. (’tokkarēvʉ’kaittōkkʉ.)

どかん 土管 കളിമൺ കുഴൽ (പൈപ്പ്). (kaḷimaṇ kuḻal (paippʉ).)

どかん ～と（どさっと）;（爆発）;（ぶっつかる）. പൊത്തോ എന്ന് (വീഴുക); ഒച്ചയോടെ; കൂട്ടിമുട്ടൽ. (pottō ennʉ (vīḻuka); occayōṭe; kūṭṭimuṭṭal.)

とき 時 ① സമയം; നേരം; മണിക്കൂർ. (samayaṃ; nēraṃ; maṇikkūr.) ②［機会］അവസരം. (avasaraṃ.) ③［場合］സന്ദർഭം; അവസരം. (sandarbhaṃ; avasaraṃ.) ④［時代］കാലം; കാലഘട്ടം. (kālaṃ; kālaghaṭṭaṃ.) ⑤［季節］കാലാവസ്ഥ. (kālāvastha.) ⑥［…する時］സന്ദർഭം. (sandarbhaṃ.) ～がたつ（につれて）പോകുന്ന (തോടൊപ്പം); (pōkunna (tōṭoppaṃ);) ～をかせぐ അവസരം കാത്തിരിക്കുക; (avasaraṃ kāttirikkuka;) ～をつくる（鶏［നിവത്തൊരി］が［ഗ］）കോഴികൂവുക; (kōḻikūvuka;) ～を打つ（時計［തൊക്കെ്ഇ］が［ഗ］）മണി അടിക്കുക (ഘടികാരം); (maṇi aṭikkuka (ghaṭikāraṃ);) ～を移さず ഉടനടി; (uṭanaṭi;) ～を得た സമയോചിതമായ; (samayōcitamāya;) …の～は (തീപ്പിടുത്തമോ മറ്റോ)...ഉണ്ടാകുന്ന സന്ദർഭങ്ങളിൽ; ((tīppiṭuttamō maṟṟō)...uṇṭākunna sandarbhaṅṅaḷil;) ちょうどよい～に പറ്റിയ

സമയത്ത്; (parriya samayattu;) ～の首相 അന്നത്തെ പ്രധാനമന്ത്രി. (annatte pradhānamantri.)

ときのきねんび 時の記念日 സമയദിവസം ("ടൈം ഡെ"). (samayadivasaṃ ("ṭaiṃ ḍe").)

ときのひと 時の人 ഈ നിമിഷത്തിന്റെ മനുഷ്യൻ. (ī nimiṣattinre manuṣyan.)

トキ 朱鷺 ഒരുതരം ജാപ്പനീസ് ഞാറപ്പക്ഷി. (orutaraṃ jāppanīsu ñārappakṣi.) ～色 ഇളം പിങ്ക്നിറം. (iḷaṃ piṅkniraṃ.)

どき 土器 ① മൺപാത്രം. (maṇpātraṃ.) ② (総称)മൺപാത്രങ്ങൾ. (maṇpātraṅṅaḷ.)

どき 怒気 ～を帯びて കോപം സ്ഫുരിക്കുന്ന സ്വരത്തിൽ. (kōpaṃ sphurikkunna svarattil.)

ときあかす 説き明かす വിശദീകരിക്കുക; വ്യക്തമാക്കുക. (viśadīkarikkuka; vyaktamākkuka.)

ときおり 時折 ☞ 時々.

とぎかい 都議会

とぎかい(ぎいん)都議会(議員) മെട്രൊപൊളിറ്റൻ നിയമസഭയിലെ (അംഗം). (meṭropoḷirran niyamasabhayile (aṃgaṃ).)

とぎすます 研ぎ澄ます കൂർപ്പിക്കുക. (kūrppikkuka.) 研ぎ澄ました കൂർത്ത; (കുശാഗ്രബുദ്ധിയായ). (kūrtta; (kuśāgrabuddhiyāya).)

トキソプラズマ

トキソプラズマしょう トキソプラズマ症 റ്റോക്സോപ്ലാസ്മോസിസ് രോഗം. (rrōklōplāsmōsisu rōgaṃ.)

ときたま 時たま ① നീണ്ട ഇടവേളകളിൽ; ചിലപ്പോൾ. (nīṇṭa iṭavēḷakaḷil; cilappōḷ.) ② (まれに)വിരളമായി. (viraḷamāyi.)

どぎつい കടുപ്പമേറിയ (വർണ്ണങ്ങൾ); ശക്തിയുള്ള; കടുത്ത (വെയിൽ). (kaṭuppamēriya (varṇṇaṅṅaḷ); śaktiyuḷḷa; kaṭutta (veyil).)

どきっと ～する ഞെട്ടിപ്പോവുക;ഞെട്ടിപ്പിക്കുക. (ñeṭṭippōvuka;ñeṭṭippikkuka.)

ときどき 時々 ①［しばしば］ഇടയ്ക്കിടെ. (iṭaykkiṭe.) ②［時たま］പലപ്പോഴും. (palappōḻuṃ.) ③［時には］ചിലപ്പോൾ. (cilappōḷ.) ～雨 ഇടയ്ക്കിടെ മഴ. (iṭaykkiṭe maḻa.)

どきどき ～する［心臓が］ഹൃദയം മിടിച്ചുംകൊണ്ട്; ആവേശത്തള്ളിച്ചയോടെ. (hṛdayaṃ miṭiccuṃkoṇṭu; āvēśattaḷḷiccayōṭe.) ☞ 動悸. 胸を～させて

ときとして 時として ～(は) ചിലപ്പോൾ; ചില സന്ദർഭങ്ങളിൽ. (cilappōḷ; cila sandarbhaṅṅaḷil.)

ときならぬ 時ならぬ ①［時期外れの］കാലമല്ലാത്ത കാലത്ത്; അകാലത്ത്. (kālamallātta kālattu; akālattu.) ②［突然の］പൊടുന്നനവേ; അപ്രതീക്ഷിതമായി. (poṭunnanavē; apratīkṣitamāyi.)

ときに 時に ആകസ്മികമായി; അതിനിടെ. (ākasmikamāyi; atiniṭe.)

ときには 時には ①［時として］ചിലപ്പോൾ. (cilappōḷ.) ②［たまに］വല്ലപ്പോഴും; സാന്ദർഭികമായി. (vallappōḻuṃ; sāndarbhikamāyi.)

ときのこえ 鬨の声 ～を上げる പോർവിളി ഉയരുന്നു. (pōrviḷi uyarunnu.)

ときはなす 解き放す സ്വതന്ത്രമായി വിടുക. (svatantramāyi viṭuka.)

ときふせる 説き伏せる ① നിർബന്ധിക്കുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക. (nirbandhikkuka; prērippikkuka.) ②［納得させる］ബോദ്ധ്യപ്പെടുത്തുക. (bōddhyappeṭuttuka.) ③ (議論で)തർക്കിച്ചു തോല്പിക്കുക. (tarkkiccu tōlpikkuka.)

ときほぐす 解きほぐす ① കുടുക്ക് നീക്കുക; പിന്നലഴിക്കുക; വെളിച്ചത്ത് കൊണ്ടുവരിക. (kuṭukku nīkkuka; pinnalaḻikkuka; veḷiccattu koṇṭuvarika.) ② (緊張を) സമ്മർദ്ദം കുറയ്ക്കുക. (sammarddaṃ kuraykkuka.)

どぎまぎ

～する സംഭ്രാന്തനാവുക; തികച്ചും അസ്വസ്ഥനാവുക; ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക; (sambhrāntanāvuka; tikaccuṃ asvasthanāvuka; āśayakkuḻappattilāvuka;) ～して സംഭ്രാന്തനായി; തികച്ചും അസ്വസ്ഥനായി; ആശയക്കുഴപ്പത്തിലായി. (sambhrāntanāyi; tikaccuṃ asvasthanāyi; āśayakkuḻappattilāyi.)

ときめかす

ときめかして വീർപ്പടക്കിക്കൊണ്ട് (കാത്തിരിക്കുക). (vīrppaṭakkikkoṇṭu (kāttirikkuka).)

ときめく ഹൃദയമിടിപ്പ് കൂടിക്കൊണ്ടിരിയ്ക്കുന്നു. (hṛdayamiṭippu kūṭikkoṇṭiriykkunnu.)

ときめく 時めく അഭിവൃദ്ധിപ്പെടുക; പ്രേരണാശക്തിയുണ്ടായിരിക്കുക. (abhivṛddhippeṭuka; prēraṇāśaktiyuṇṭāyirikkuka.)

どぎも 度肝

～を抜く വിസ്മയിപ്പിക്കുക; ഞെട്ടിപ്പിക്കുക; (vismayippikkuka; ñeṭṭippikkuka;) ～を抜かれる വിസ്മയപ്പെടുക; ഞെട്ടുക; (vismayappeṭuka; ñeṭṭuka;) ～を抜くような വിസ്മയിപ്പിക്കുന്ന. (vismayippikkunna.)

とぎや 研ぎ屋 ആട്ടുകല്ല്; ചാണക്കല്ല്. (āṭṭukallu; cāṇakkallu.)

ドキュメンタリー ◇ドキュメンタリーえいが ドキュメンタリー映画 ഡോക്യുമെന്ററി സിനിമ. (ḍōkyumenrari sinima.)

ドキュメント ഡോക്യുമെന്റ്. (ḍōkyumenru.)

どきょう 読経 (ബുദ്ധ) സൂത്രങ്ങൾ ഉരുവിടൽ. ((buddha) sūtraṅṅaḷ uruviṭal.)

どきょう 度胸 ① ധൈര്യം; ധീരത. (dhairyaṃ; dhīrata.) ②《話》ചങ്കൂറ്റം. (caṅkūrraṃ.) ～のある ധീരമായ;ചങ്കൂററമുള്ള . (dhīramāya;caṅkūraramuḷḷa .) ～のない ഭീരുവായ;നട്ടെല്ലില്ലാത്ത . (bhīruvāya;naṭṭellillātta .) …する～がある ...ചെയ്യുവാനുള്ള ചങ്കൂറ്റമുണ്ടായിരിക്കുക . (...ceyyuvānuḷḷa caṅkūrramuṇṭāyirikkuka .) ～のある(ない)人 ചങ്കൂറ്റമുള്ള (നട്ടെല്ലില്ലാത്ത)-ആൾ. (caṅkūrramuḷḷa (naṭṭellillātta)-āḷ.)

ときょうそう 徒競走 ഒരുതരം ഓട്ടമത്സരം. (orutaraṃ ōṭṭamatsaraṃ.)

とぎれ 途切れ ഇടവേള; വിടവ്. (iṭavēḷa; viṭavu.) ～とぎれの വിട്ടുവിട്ടുള്ള. (viṭṭuviṭṭuḷḷa.) ～とぎれに വിട്ടുവിട്ട്. (viṭṭuviṭṭu.)

とぎれる 途切れる നിർത്തിവയ്ക്കുക; നിർത്തുക. (nirttivaykkuka; nirttuka.)

ときわぎ 常磐木 നിത്യഹരിതവൃക്ഷം. (nityaharitavṛkṣaṃ.)

とぎん 都銀 നഗരബാങ്ക്. (nagarabāṅku.)

どきん ～と ☞ どきっと，はっと.

とく 解く ①［ほどく］കെട്ടഴിക്കുക; തുറക്കുക. (keṭṭaḻikkuka; turakkuka.) ②［問題を］(പ്രശ്നം) പരിഹരിക്കുക. ((praśnaṃ) pariharikkuka.) ③［解除］റദ്ദ് ചെയ്യുക; റിലീസ് ചെയ്യുക. (raddu ceyyuka; rilīsu ceyyuka.) ④ (禁を)(നിരോധനം) എടുത്തുകളയുക. ((nirōdhanaṃ) eṭuttukaḷayuka.) ⑤ (職を)നിർവഹിക്കുക (കടമ). (nirvahikkuka (kaṭama).) ⑥［疑いを］ദൂരീകരിക്കുക (സംശയം). (dūrīkarikkuka (saṃśayaṃ).) ⑦［梳(す)く］മുടിചീവുക. (muṭicīvuka.)

とく 溶く ☞ 溶かす.

とく 説く ①［説明］വിശദീകരിക്കുക. (viśadīkarikkuka.) ②［述べる］സംസാരിക്കുക; പ്രസ്താവിക്കുക. (saṃsārikkuka; prastāvikkuka.) ③ (忠告)ഉപദേശിക്കുക. (upadēśikkuka.) ④ (説得)പ്രേരിപ്പിക്കുക. (prērippikkuka.) ⑤［説教］(സുവിശേഷം) പ്രസംഗിക്കുക; പഠിപ്പിക്കുക. ((suviśēṣaṃ) prasaṃgikkuka; paṭhippikkuka.) ⑥ (唱道)ശുപാർശ ചെയ്യുക. (śupārśa ceyyuka.)

とく 得 ①［もうけ］ലാഭം; നേട്ടം. (lābhaṃ; nēṭṭaṃ.) ②［有利］മെച്ചം. (meccaṃ.) ～な（性分［സെ്ഇബുൻ］）ലാഭകരമായ; ചെലവ് കുറഞ്ഞ; ഗുണകരമായ; ഭാഗ്യം വരുത്തുന്ന; (lābhakaramāya; celavʉ kuraññá; guṇakaramāya; bhāgyaṃ varuttunna;) ～をする［になる］ഗുണകരമാവുക; താല്പര്യം സംരക്ഷിക്കുക. (guṇakaramāvuka; tālparyaṃ saṃrakṣikkuka.)

とく 徳 ～の高い നന്മനിറഞ്ഞ (മനുഷ്യൻ). (nanmaniraññá (manuṣyan).)

とぐ 研ぐ ①［刃物を］കടയുക; മൂർച്ചവരുത്തുക. (kaṭayuka; mūrccavaruttuka.) ②（砥石で）കത്തി മിനുക്കി മൂർച്ച വരുത്തുക. (katti minukki mūrcca varuttuka.) ③（皮で）ചാണത്തോലിൽ മൂർച്ചവരുത്തുക. (cāṇattōlil mūrccavaruttuka.) ④（磨く）മിനുക്കിയെടുക്കുക. (minukkiyeṭukkuka.) ⑤（米を）(അരി) വെളുപ്പിച്ചെടുക്കുക. ((ari) veḷuppicceṭukkuka.)

どく 退く വഴിയിൽനിന്നും മാറുക; ഒരു ഭാഗത്തായി മാറിനില്ക്കുക. (vaḻiyilninnuṃ māruka; oru bhāgattāyi mārinilkkuka.)

どく 毒 ①വിഷം. (viṣaṃ.) ②（害）ഉപദ്രവം. (upadravaṃ.) ～する［である］വിഷമയമാക്കുക (മനസ്സ്); അപായപ്പെടുത്തുക; ഹാനികരമാവുക; (viṣamayamākkuka (manassʉ); apāyappeṭuttuka; hānikaramāvuka;) ～がまわる വിഷം പടരുക (ദേഹത്തിൽ); (viṣaṃ paṭaruka (dēhattil);) ～のある（有害［യൂഗൈ］な［ന］）വിഷമുള്ള; അപായകരമായ; (viṣamuḷḷa; apāyakaramāya;) ～を飲む വിഷം കഴിക്കുക; (viṣaṃ kaḻikkuka;) ～を盛る（った）വിഷം കൊടുക്കുക (വിഷം കൊടുത്ത); (viṣaṃ koṭukkuka (viṣaṃ koṭutta);) ～をもって～を制す വിഷത്തെ വിഷം കൊണ്ടെടുക്കൽ. (viṣatte viṣaṃ konṭeṭukkal.)

とくい 得意 ①അഭിമാനം. (abhimānaṃ.) ②ഒരാളുടെ ഏറ്റവും വലിയ ശക്തി. (orāḷuṭe ērravuṃ valiya śakti.) ③［得意先］-ഇടപാടുകാരൻ. (-iṭapāṭukāran.) ～の -അരുമയായ;-ഓമനയായ . (-arumayāya;-ōmanayāya .) ～ができる（減る）-ഇടപാടുകാരനെ കിട്ടുക(നഷ്ടപ്പെടുക). (-iṭapāṭukārane kiṭṭuka(naṣṭappeṭuka).) ～になる -അഭിമാനിക്കുക; -അഹങ്കരിക്കുക. (-abhimānikkuka; -ahaṅkarikkuka.) ～になって വിജയീഭാവത്തോടെ;-അഹങ്കാരം സ്ഫുരിക്കുന്ന മുഖഭാവത്തോടെ. (vijayībhāvattōṭe;-ahaṅkāraṃ sphurikkunna mukhabhāvattōṭe.) ～である(ない)വിദഗ്ധനായി(വൈദഗ്ധ്യം -ഇല്ലാതി)രിക്കുക. (vidagddhanāyi(vaidagddhyaṃ -illāti)rikkuka.)

得意満面［顔］で (とくいまんめん［がお］で) വിജയാഹ്ലാദം സ്ഫുരിക്കുന്ന (മുഖത്തോടെ). (vijayāhlādaṃ sphurikkunna (mukhattōṭe).)

とくい 特異
～な അനോപമമായ; അതിവിശിഷ്ടമായ; (anōpamamāya; ativiśiṣṭamāya;) ～性 പ്രത്യേകത; അപൂർവത. (pratyēkata; apūrvata.)

とくいたいしつ 特異体質 ശരീരക്കൂറ്; പ്രത്യേക ശരീരപ്രകൃതി; അലർജി. (śarīrakkūrʉ; pratyēka śarīraprakṛti; alarji.)

…に対する特異体質である (…にたいするとくいたいしつである) …ന്ന് അലർജിക്ക് ആയിരിക്കുക. (..nnʉ alarjikkʉ āyirikkuka.)

とくいび 特異日 വിചിത്രത; ഏകത്വം. (vicitrata; ēkatvaṃ.)

とくいく 徳育 സദാചാരപഠനം; ധാർമ്മികവിദ്യാഭ്യാസം. (sadācārapaṭhanaṃ; dhārmmikavidyābhyāsaṃ.)

どくえん 独演

どくえん（かい）独演（会） ①തനിച്ചുള്ള പരിപാടി (സംഘടിപ്പിക്കുക). (tanicculla paripāṭi (saṃghaṭippikkuka).) ②（音楽）ഒറ്റയ്ക്ക് പാടുന്ന കച്ചേരി (നടത്തുക). (orraykkʉ pāṭunna kaccēri (naṭattuka).)

どくえんしゃ 独演者 ഏകനായി പാടുന്ന ഗായകൻ; ഒറ്റയ്ക്ക് പ്രകടനം കാഴ്ചവയ്ക്കുന്നയ് ആൾ. (ēkanāyi pāṭunna gāyakan; orraykkʉ prakaṭanaṃ kāḻcavaykkunnay āḷ.)

どくが 毒牙 ～にかかる ഇരയായിത്തീരുക. (irayāyittīruka.)

どくがく 独学 ～する സ്വയം പഠിക്കുക; തന്നെത്താൻ പഠിക്കുക. (svayaṃ paṭhikkuka; tannettān paṭhikkuka.)

どくがくしゃ 独学者 സ്വയം പഠിച്ചുവളർന്ന ആൾ; തന്നെത്താൻ പഠിച്ച ആൾ. (svayaṃ paṭhiccuvaḷarnna āḷ; tannettān paṭhicca āḷ.)

どくガス 毒ガス വിഷവാതകം. (viṣavātakaṃ.) ～でやられる വിഷവാതകപ്രയോഗത്തിൽപ്പെടുക. (viṣavātakaprayōgattilppeṭuka.)

どくがん 独眼 ～の ഒറ്റക്കണ്ണുള്ള. (orrakkaṇṇuḷḷa.)

とくぎ 特技 പ്രത്യേക വാസന (കഴിവ്). (pratyēka vāsana (kaḻivʉ).)

とくぎ 徳義 സദാചാരബോധം. (sadācārabōdhaṃ.) ～上の സദാചാരസംബന്ധിയായ. (sadācārasaṃbandhiyāya.) ～を重んじる ആത്മാഭിമാനമുണ്ടായിരിക്കുക. (ātmābhimānamuṇṭāyirikkuka.) ～心がある（ない）സദാചാരബോധമുണ്ടായിരിക്കുക(ഇല്ലാതിരിക്കുക). (sadācārabōdhamuṇṭāyirikkuka(illātirikkuka).)

どくけし 毒消し പ്രതിവിഷം. (prativiṣaṃ.)

どくご 独語 ☞ 独り言.

どくごかん 読後感 ഒരു ഗ്രന്ഥത്തെപ്പറ്റിയുള്ള ഒരാളുടെ അഭിപ്രായം. (oru granthatteppar̠r̠iyuḷḷa orāḷuṭe abhiprāyaṃ.)

トクサ 木賊 BOT നദിക്കരയിലും മറ്റും കാണുന്ന ഒരുതരം പുല്ല്. (nadikkarayiluṃ marruṃ kāṇunna orutaraṃ pullʉ.)

どくさい 独裁 ①ഏകാധിപത്യം. (ēkādhipatyaṃ.) ②（独裁政治）സ്വേച്ഛാധിപത്യം. (svēcchādhipatyaṃ.) ～的 സ്വേച്ഛാധിപത്യപരമായ. (svēcchādhipatyaparamāya.)

どくさいしゃ 独裁者 ഏകാധിപതി. (ēkādhipati.)

とくさく 得策 ～である（ない）ഉചിതമായതാണ് (അല്ല); ബുദ്ധിപൂർവമാണ് (അല്ല). (ucitamāyatāṇʉ (alla); buddhipūrvamāṇʉ (alla).)

とくさつ 特撮 CINEMATOG (സിനിമയിലെ) സ്പെഷ്യൽ ഇഫക്ട്സ്. ((sinimayile) speṣyal iphaktsʉ.)

どくさつ 毒殺 ～する വിഷം കൊടുത്ത് കൊല്ലുക. (viṣaṃ koṭuttʉ kolluka.)

とくさん 特産

とくさん（ぶつ）特産（物） പ്രത്യേക (ഉല്പന്നം); സ്പെഷ്യാലിറ്റി. (pratyēka (ulpannaṃ); speṣyālir̠r̠i.)

とくし 特使 പ്രത്യേക ദൂതൻ. (pratyēka dūtan.)

とくし 篤志 ①［慈善］ദീനദയാലുത്വം. (dīnadayālutvaṃ.) ②［熱心］താല്പര്യം; ആവേശം. (tālparyaṃ; āvēśaṃ.)

とくしか 篤志家 ①ദീനദയാലു. (dīnadayālu.) ②（率先者）സന്നദ്ധസേവകൻ. (sannaddhasēvakan.)

とくしかのきふ 篤志家の寄付 സ്വമേധയാ നല്കുന്ന സംഭാവന. (svamēdhayā nalkunna saṃbhāvana.)

どくじ 独自
～の മൗലികതയുള്ള; അനിതരസാധാരണമായ; ഒരാളുടെ തികച്ചും സ്വന്തമായ; (maulikatayuḷḷa; anitarasādhāraṇamāya; orāḷuṭe tikaccuṃ svantamāya;) ～の見解 ഒരാളുടെ വ്യക്തിപരമായ അഭിപ്രായം. (orāḷuṭe vyaktiparamāya abhiprāyaṃ.)

どくじせい 独自性 മൗലികത. (maulikata.)

とくしつ 特質 ☞ 特徴.

とくしつ 得失 ഗുണങ്ങളും ദോഷങ്ങളും; താരതമ്യഗുണങ്ങൾ. (guṇaṅṅaḷuṃ dōṣaṅṅaḷuṃ; tāratamyaguṇaṅṅaḷ.)

とくじつ 篤実 ～な ആത്മാർത്ഥതയുള്ള; വിശ്വസിക്കാവുന്ന. (ātmārtthatayuḷḷa; viśvasikkāvunna.)

とくしゃ 特赦 ①പൊതുമാപ്പ്. (potumāppʉ.) ②（個人の）പ്രത്യേക മാപ്പ്. (pratyēka māppʉ.) ～で പൊതുമാപ്പിന്റെ പേരിൽ. (potumāppinre pēril.)

どくしゃ 読者 ① വായനക്കാരൻ. (vāyanakkāran.) ② (新聞・雑誌の)(ദിനപത്രത്തിൻറെ) വരിക്കാരൻ. ((dinapatrattinre) varikkāran.) ～が多い(新聞[ശിൻബുൻ]・雑誌[സശ്ശി]の[നൊ])(ദിനപത്രത്തിൻറെ) ധാരാളം വായനക്കാരുണ്ടായിരിക്കുക. ((dinapatrattinre) dhārāḷaṃ vāyanakkāruṇṭāyirikkuka.)

どくしゃらん 読者欄 വായനക്കാരുടെ പംക്തി. (vāyanakkāruṭe paṃkti.)

どくじゃ 毒蛇 വിഷപ്പാമ്പ്. (viṣappāmpu.)

とくしゅ 特殊 ～の[な] സ്പെഷ്യലായ; അനോപമമായ; അസാധാരണമായ. (speṣyalāya; anōpamamāya; asādhāraṇamāya.)

とくしゅがっきゅう 特殊学級 വികലാംഗർക്കായുള്ള ക്ലാസ്സ്. (vikalāṃgarkkāyuḷḷa klāssu.)

とくしゅがっこう 特殊学校 സ്പെഷ്യൽ സ്കൂൾ. (speṣyal skūḷ.)

とくしゅぎのう 特殊技能 പ്രത്യേക കഴിവുകൾ. (pratyēka kaḻivukaḷ.)

とくしゅきんむ 特殊勤務 സ്പെഷ്യൽ ഡ്യൂട്ടി. (speṣyal ḍyūṭṭi.)

とくしゅこう 特殊鋼 സ്പെഷ്യൽ ഉരുക്ക്. (speṣyal urukku.)

とくしゅこうか 特殊効果 സ്പെഷ്യൽ ഇഫെക്റ്റ്. (speṣyal iphekṟṟu.)

とくしゅじじょう 特殊事情 പ്രത്യേക പരിതഃസ്ഥിതി; പ്രത്യേക ചുറ്റുപാടുകൾ. (pratyēka paritaḥsthiti; pratyēka cuṟṟupāṭukaḷ.)

とくしゅせい 特殊性 പ്രത്യേകത. (pratyēkata.)

とくしゅにんむ 特殊任務 പ്രത്യേക ദൗത്യം. (pratyēka dautyaṃ.)

とくしゅぶたい 特殊部隊 കാമാൻഡോ; പ്രത്യേക ദൗത്യസേന. (kāmānḍō; pratyēka dautyasēna.)

とくしゅほうじん 特殊法人 പ്രത്യേകം നിയമിക്കപ്പെട്ട പൊതുകോർപ്പറേഷൻ; ക്വാംഗോ (പ്രത്യേക കോർപ്പറേഷൻ). (pratyēkaṃ niyamikkappeṭṭa potukōrpparēṣan; kvāṃgō (pratyēka kōrpparēṣan).)

とくしゅめんきょ 特殊免許 സ്പെഷ്യൽ (ഡ്രൈവിംഗ്) ലൈസൻസ്. (speṣyal (ḍraiviṃgu) laisansu.)

とくじゅ 特需 പ്രത്യേക സംഭരണം. (pratyēka saṃbharaṇaṃ.)

とくじゅけいき 特需景気 സാധനങ്ങൾ സംഭരിക്കുന്നതിൽ പെട്ടെന്നുണ്ടാവുന്ന വർദ്ധനവ് (പ്രൊക്യൂർമെന്റ് ബൂം). (sādhanaṅṅaḷ saṃbharikkunnatil peṭṭennuṇṭāvunna varddhanavu (prokyūrmenṟu būṃ).)

とくしゅう 特集 പ്രത്യേക പംക്തിയായി കൊടുക്കുന്ന ലേഖനങ്ങൾ. (pratyēka paṃktiyāyi koṭukkunna lēkhanaṅṅaḷ.)

とくしゅうきじ 特集記事 പ്രത്യേക ലേഖനം. (pratyēka lēkhanaṃ.)

とくしゅうごう 特集号 പ്രത്യേക ലക്കം; (വിശേഷാൽപ്രതി). (pratyēka lakkaṃ; (viśēṣālprati).)

どくしゅう 独習 ☞ 独学.

どくしゅうしょ 独習書 ① സ്വയം പഠനത്തിനായുള്ള ഗ്രന്ഥം. (svayaṃ paṭhanattināyuḷḷa granthaṃ.) ② (書名)(ജർമ്മൻ) സ്വയം പഠന അദ്ധ്യാപകൻ. ((jarmman) svayaṃ paṭhana addhyāpakan.)

どくしょ 読書 വായന. (vāyana.) ～する പുസ്തകം വായിക്കുക. (pustakaṃ vāyikkuka.)

どくしょか 読書家 ധാരാളം വായിക്കുന്ന വ്യക്തി. (dhārāḷaṃ vāyikkunna vyakti.)

どくしょかい 読書会 വായനക്കാരുടെ സംഘം. (vāyanakkāruṭe saṃghaṃ.)

どくしょかい 読書界 വായനാലോകം. (vāyanālōkaṃ.)

どくしょしゅうかん 読書週間 വായനാവാരം. (vāyanāvāraṃ.)

どくしょりょく 読書力 വായനാശേഷി. (vāyanāśēṣi.)

とくしょう 特賞 സ്പെഷ്യൽ സമ്മാനം. (speṣyal sammānaṃ.)

どくしょう 独唱 ഒറ്റയ്ക്ക് പാടുന്ന. (oṟṟaykku pāṭunna.) ～する ഏകനായി പാടുക. (ēkanāyi pāṭuka.)

どくしょうかい 独唱会 പാട്ടുകച്ചേരി. (pāṭṭukaccēri.)

どくしょうしゃ 独唱者 കച്ചേരി പാട്ടുകാരൻ. (kaccēri pāṭṭukāran.)

とくしょく 特色 ☞ 特徴.

とくしん 得心 ～する നിർബന്ധിതനാക്കപ്പെടുക; (nirbandhitanākkappeṭuka;) ～させる നിർബന്ധിക്കുക; ബോദ്ധ്യപ്പെടുത്തുക; തൃപ്തിപ്പെടുത്തുക; (nirbandhikkuka; bōddhyappeṭuttuka; tr̥ptippeṭuttuka;) ～のいくように(双方[സോഹോ]の[നൊ])തൃപ്തിയാകുംവിധം; ഉഭയകക്ഷിസമ്മതത്തോടെ. (tr̥ptiyākuṃvidhaṃ; ubhayakakṣisammatattōṭe.)

とくしん 特進 പ്രത്യേക നിലയിലുള്ള സ്ഥാനക്കയറ്റം. (pratyēka nilayiluḷḷa sthānakkayaṟṟaṃ.)

とくしん 瀆神 ദൈവദോഷം പറയൽ; ദൈവനിന്ദ. (daivadōṣaṃ paṟayal; daivaninda.)

どくしん 独身 ～である അവിവാഹിതനായിരിക്കുക; (avivāhitanāyirikkuka;) ～で暮らす (ജീവകാലം മുഴുവൻ) ഒറ്റയ്ക്ക് കഴിയുക. ((jīvakālaṃ muḻuvan) oṟṟaykku kaḻiyuka.)

どくしんしゃ 独身者 ① അവിവാഹിതർ. (avivāhitar.) ② (男) അവിവാഹിതൻ. (avivāhitan.) ③ (女)അവിവാഹിത. (avivāhita.)

どくしんじゅつ 読心術 മനസ്സുവായിക്കൽ. (manassuvāyikkal.)

どくしんじゅつ 読唇術 ഒരാൾ സംസാരിക്കുന്നത് അയാളുടെ ചുണ്ടുകളുടെ ചലനംമാത്രം നോക്കി മനസ്സിലാക്കൽ (ലിപ്പ് റീഡിംഗ്). (orāḷ saṃsārikkunnatu ayāḷuṭe cuṇṭukaḷuṭe calanaṃmātraṃ nōkki manassilākkal (lippu ṟīḍiṃgu).)

とくする 得する ☞ 得.

どくする 毒する ☞ 毒.

とくせい 特性 ☞ 特徴.

とくせい 特製 ～の(製本). പ്രത്യേകമായി നിർമ്മിച്ച. (pratyēkamāyi nirmmicca.)

とくせい 徳性 സദാചാരനിഷ്ഠ. (sadācāraniṣṭha.)

どくせい 毒性 വിഷത്വം. (viṣatvaṃ.) ～の വിഷം കലർന്ന; വിഷമുള്ള. (viṣaṃ kalarnna; viṣamuḷḷa.)

とくせつ 特設 ～する～の(電話など)]. പ്രത്യേകമായി സ്ഥാപിക്കുക; (ടെലഫോണും മറ്റും) പ്രത്യേകമായി സംഘടിപ്പിക്കുക. (pratyēkamāyi sthāpikkuka; (ṭelaphōṇuṃ maṟṟuṃ) pratyēkamāyi saṃghaṭippikkuka.)

どくぜつ 毒舌 ～をふるう പരുഷമായി സംസാരിക്കുക; നിശിതമായി ശകാരിക്കുക; നിഷ്കരുണം ആക്രമിക്കുക. (paruṣamāyi saṃsārikkuka; niśitamāyi śakārikkuka; niṣkaruṇaṃ ākramikkuka.)

どくぜつかである 毒舌家である നാക്ക് നിശിതമായിരിക്കുക. (nākku niśitamāyirikkuka.)

とくせん 特選 ～になる പ്രത്യേകം തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെട്ടിരിക്കുക. (pratyēkaṃ tiraññeṭukkappeṭṭirikkuka.)

とくせんひん 特選品 തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെട്ട പ്രത്യേക സാധനങ്ങൾ. (tiraññeṭukkappeṭṭa pratyēka sādhanaṅṅaḷ.)

とくせんまい 特選米 തിരഞ്ഞെടുത്ത അരി. (tiraññeṭutta ari.)

どくせん 独占 കുത്തകാവകാശം. (kuttakāvakāśaṃ.) ～する കുത്തകാവകാശം സ്ഥാപിക്കുക. (kuttakāvakāśaṃ sthāpikkuka.)

どくせんインタビュー(きじ)独占インタビュー(記事) പ്രത്യേക ഇന്റർവ്യൂ (റിപ്പോർട്ട്). (pratyēka inṟarvyū (ṟippōrṭṭu).)

どくせんきんしほう 独占禁止法 കുത്തകവിരുദ്ധനിയമം. (kuttakaviruddhaniyamaṃ.)

独占事[企]業 (どくせんじ[き]ぎょう) കുത്തകാവകാശം. (kuttakāvakāśaṃ.)

どくせんしほん 独占資本 കുത്തക നിക്ഷേപം. (kuttaka nikṣēpaṃ.)

どくせんしゃ 独占者 കുത്തകക്കാർ; കുത്തകമുതലാളി. (kuttakakkār; kuttakamutalāḷi.)
どくせんよく 独占欲 തനിക്കുമാത്രം സ്വന്തമായിരിക്കണമെന്ന ആശ. (tanikkumātraṃ svantamāyirikkaṇamenna āśa.)
どくぜん 独善 〜的な സ്വയം ധർമ്മനിഷ്ഠയുണ്ടെന്ന് അഭിമാനിക്കുന്ന; സങ്കുചിത മന:സ്ഥിതിയുള്ള. (svayaṃ dharmmaniṣṭhayuṇṭennŭ abhimānikkunna; saṅkucita mana:sthitiyuḷḷa.)
どくせんじょう 独擅場 ☞ 独壇場(どくだんじょう).
どくそ 毒素 വിഷകരമായ വസ്തു. (viṣakaramāya vastu.)
とくそう 特捜 പ്രത്യേക അന്വേഷണം. (pratyēka anvēṣaṇam.)
どくそう 毒草 വിഷച്ചെടി. (viṣacceṭi.)
どくそう 独走 〜する(楽勝する). പിൻതള്ളുക. (pintaḷḷuka.)
どくそう 独奏 തനിച്ചുള്ള ഗാനം (പാടി അഭിനയിക്കുക). (taniccuḷḷa gānaṃ (pāṭi abhinayikkuka).)
どくそうかい 独奏会 കച്ചേരി. (kaccēri.)
どくそうしゃ 独奏者 തനിച്ചുപാടുന്ന ഗായകൻ. (taniccupāṭunna gāyakan.)
どくそう 独創
〜(性) മൗലികത; (maulikata;) 〜的 മൗലികമായ. (maulikamāya.)
どくそうりょく 独創力 മൗലികത (പ്രകടിപ്പിക്കുക); സൃഷ്ടി(യോടുള്ള) വാസന (ഉണ്ടായിരിക്കുക/ഇല്ലാതിരിക്കുക). (maulikata (prakaṭippikkuka); sṛṣṭi(yōṭuḷḷa) vāsana (uṇṭāyirikkuka/illātirikkuka).)
とくそく 督促 ☞ 催促(さいそく). ◇とくそくじょう 督促状 ഓർമ്മിപ്പിക്കുന്ന എഴുത്ത്. (ōrmmippikkunna eḻuttŭ.)
ドクター ഡോക്ടർ. (ḍōkṭar.)
ドクターコース പിഎച്ച്ഡി; ഡി. ലിറ്റ് തുടങ്ങിയ ബിരുദാനന്തര ബിരുദങ്ങൾക്കായുള്ള പഠനം. (pieccḍi; ḍi. lirṟŭ tuṭaṅṅiya birudānantara birudaṅṅaḷkkāyuḷḷa paṭhanaṃ.)
ドクターストップ ① BOXING മുഷ്ടിയുദ്ധ മത്സര(ബോക്സിംഗ്)-ത്തിൽ ഡോക്ടറുടെ നിർദ്ദേശപ്രകാരം മത്സരം നിർത്തുംവിധത്തിലുള്ള ടെക്നിക്കൽ നോക്ക്ഔട്ട്. (muṣṭiyuddha matsara(bōksiṃgŭ)ttil ḍōkṭaruṭe nirddēśaprakāraṃ matsaraṃ nirttuṃvidhattiluḷḷa ṭeknikkal nōkkŭauṭṭŭ.) ② [一般的に]നിർത്തിവെക്കാനുള്ള ഡോക്ടറുടെ കല്പന. (nirttivekkānuḷḷa ḍōkṭaruṭe kalpana.)
とくだい 特大 〜の എക്സ്ട്രാലാർജ്. (ekstrālārjŭ.)
とくだいごう 特大号 വിപുലീകരിച്ച പ്രത്യേക പതിപ്പ്. (vipulīkaricca pratyēka patippŭ.)
とくたいせい 特待生 വിദ്യാർത്ഥിവേതനം പറ്റുന്ന വിദ്യാർത്ഥി. (vidyārtthivētanaṃ parṟunna vidyārtthi.) 〜になる വിദ്യാർത്ഥി വേതനം ലഭിക്കുക. (vidyārtthi vētanaṃ labhikkuka.)
とくだね 特種 [新聞の]സ്കൂപ്പ്; മറ്റു ലേഖകർ അറിയാതെ (പത്രങ്ങളുടെ) ലേഖകർ ചോർത്തിയെടുക്കുന്ന അതിപ്രധാന വാർത്തകൾ. (skūppŭ; marṟu lēkhakar aṟiyāte (patraṅṅaḷuṭe) lēkhakar cōrttiyeṭukkunna atipradhāna vārttakaḷ.) 〜で他社を出し抜く മറ്റു പത്രങ്ങളറിയാതെ സ്കൂപ്പെടുക്കുക. (marṟu patraṅṅaḷaṟiyāte skūppeṭukkuka.)
ドクダミ BOT (ഭക്ഷണത്തിലും ഔഷധച്ചെടിയായും ഉപയോഗിക്കുന്ന, മത്സ്യഗന്ധമുള്ള) ഒരുതരം സസ്യം. ((bhakṣaṇattiluṃ auṣadhacceṭiyāyuṃ upayōgikkunna, matsyagandhamuḷḷa) orutaraṃ sasyaṃ.)
どくだん 独断 (കാരണം കാണിക്കാതെ) താൻ പറയുന്നത് ശരിയാണെന്ന പിടിവാശി. ((kāraṇaṃ kāṇikkāte) tān paṟayunnatŭ śariyāṇenna piṭivāśi.) 〜で സ്വന്തം തീരുമാനം ശരിയാണെന്ന വിശ്വാസത്തോടെ; പിടിവാശിയോടെ. (svantaṃ tīrumānaṃ śariyāṇenna viśvāsattōṭe; piṭivāśiyōṭe.) 〜的な -ഏകപക്ഷീയമായ; സൈദ്ധാന്തികമായ. (-ēkapakṣīyamāya; saiddhāntikamāya.)
どくだんか 独断家 സ്വന്തം അഭിപ്രായം തെറ്റായാലും വെടിയാൻ തയ്യാറില്ലാത്ത ആൾ. (svantaṃ abhiprāyaṃ terṟāyāluṃ veṭiyān tayyāṟillātta āḷ.)
どくだんせんこう 独断専行 സ്വന്തം അഭിപ്രായപ്രകാരമുള്ള തീരുമാനവും അത് നടപ്പാക്കലും. (svantaṃ abhiprāyaprakāramuḷḷa tīrumānavuṃ atŭ naṭappākkaluṃ.)
どくだんろん 独断論 തെളിവില്ലാതെ സ്വാഭിപ്രായം തറപ്പിച്ചുപറയൽ. (teḷivillāte svābhiprāyaṃ taṟappiccupaṟayal.)
どくだんじょう 独壇場 〜である എതിരാളിയില്ലാത്ത (കളിക്കാരൻ) ആയിരിക്കുക. (etirāḷiyillātta (kaḷikkāran) āyirikkuka.)
とぐち 戸口 വാതിൽപ്പടിയിൽ(നില്ക്കുക); വാതിൽക്കൽ. (vātilppaṭiyil(nilkkuka); vātilkkal.)
とくちゅう 特注 സ്പെഷ്യൽ ഓർഡർ. (speṣyal ōrḍar.) 〜の പ്രത്യേകിച്ച് പറഞ്ഞുചെയ്യിച്ച (കാർ). (pratyēkiccu paṟaññuceyyicca (kār).)
とくちょう 特長 മുഖ്യഗുണം; മുഖ്യശക്തി. (mukhyaguṇaṃ; mukhyaśakti.)
とくちょう 特徴 പ്രത്യേക ലക്ഷണം; പ്രത്യേകത; സവിശേഷത. (pratyēka lakṣaṇaṃ; pratyēkata; saviśēṣata.) 〜のある സവിശേഷമായ; പ്രത്യേക ലക്ഷണമുള്ള;വിശേഷപ്പെട്ട . (saviśēṣamāya; pratyēka lakṣaṇamuḷḷa;viśēṣappeṭṭa .) 〜のない സവിശേഷതകളില്ലാത്ത; സാധാരണമായ . (saviśēṣatakaḷillātta; sādhāraṇamāya .) …の〜である ...ന്റെ സവിശേഷതയായിരിക്കുക;തിരിച്ചറിയാനുപകരിക്കുക. (..nṟe saviśēṣatayāyirikkuka;tiriccaṟiyānupakarikkuka.) 〜を発揮する സവിശേഷത പ്രകടിപ്പിക്കുക. (saviśēṣata prakaṭippikkuka.)
どくづく 毒づく ശകാരിക്കുക. (śakārikkuka.) *☞ 毒舌.
とくてい 特定 〜の സവിശേഷമായ; പ്രത്യേകം പറയപ്പെട്ട. (saviśēṣamāya; pratyēkaṃ paṟayappeṭṭa.)
とくていゆうびんきょく 特定郵便局 സ്പെഷ്യൽ തപാലാപ്പീസ്. (speṣyal tapālāppīsŭ.)
とくていめいがら 特定銘柄 പ്രത്യേകമായി നിർമ്മിക്കപ്പെട്ട ഉല്പന്നങ്ങളുടെ സംഭരണി. (pratyēkamāyi nirmmikkappeṭṭa ulpannaṅṅaḷuṭe saṃbharaṇi.)
とくてん 特典 അവകാശം. (avakāśaṃ.)
とくてん 得点 ① സ്കോർ. (skōr.) ② (野球の)(ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലെ) റൺസ്. ((beysbāḷkkaḷiyile) ṟansŭ.) 〜する സ്കോറെടുക്കുക; റണ്ണെടുക്കുക. (skōṟeṭukkuka; ṟaṇṇeṭukkuka.)
とくてんけん 得点圏 സ്കോറിംഗ് പൊസിഷൻ. (skōṟiṃgŭ posiṣan.)
とくてんひょう 得点表 സ്കോർ ബുക്ക്; സ്കോർ കാർഡ്. (skōr bukkŭ; skōr kārḍŭ.)
とくてんひょうじばん 得点表示板 സ്കോർ ബോർഡ്. (skōr bōrḍŭ.)
とくでん 特電 സ്പെഷൽ ടെലഗ്രാം. (speṣal ṭelagrāṃ.)
とくと 篤と സൂക്ഷ്മതയോടെ. (sūkṣmatayōṭe.) 〜考える(考えた上で)ഗാഢമായി ചിന്തിക്കുക (ചിന്തിച്ചതിൽപ്പിന്നെ). (gāḍhamāyi cintikkuka (cinticcatilppinne).)
とくど 得度 〜する ബുദ്ധസന്ന്യാസിയായിത്തീരുക. (buddhasannyāsiyāyittīruka.)
とうとう 禿頭 കഷണ്ടിത്തല. (kaṣaṇṭittala.) 〜の കഷണ്ടിയുള്ള. (kaṣaṇṭiyuḷḷa.)
とくとうびょう 禿頭病 ധാരാളമായി മുടികൊഴിഞ്ഞുപോകുന്ന ഒരുതരം രോഗം. (dhārāḷamāyi muṭikoḻiññupōkunna orutaraṃ rōgaṃ.)
とくとう 特等 സ്പെഷ്യൽ ക്ലാസ്സ്. (speṣyal klāssŭ.)
とくとうせき 特等席 സ്പെഷ്യൽ സീറ്റ്. (speṣyal sīṟṟŭ.)

とくとうひん 特等品 പ്രത്യേക ഗുണമുള്ള (വിശിഷ്ട) സാധനം. (pratyēka guṇamuḷḷa (viśiṣṭa) sādhanaṃ.)
とくとく 得々
〜と അഭിമാനത്തോടെ; വിജയോന്മത്തതയോടെ; (abhimānattōṭe; vijayōnmattatayōṭe;) 〜としている അഹങ്കരിച്ചിരിക്കുക. (ahaṅkariccirikkuka.)
どくとく 独特
〜の സവിശേഷമായ; അനോപമമായ; പ്രത്യേകമായ; (saviśēṣamāya; anōpamamāya; pratyēkamāya;) 〜のやり方で പ്രത്യേക കരവിരുതോടെ; തനതായ ശൈലിയിൽ. (pratyēka karavirutōṭe; tanatāya śailiyil.)
どくどく 〜流れる ശക്തിയോടെ പ്രവഹിക്കുക; പുറത്തേക്കൊഴുകുക. (śaktiyōṭe pravahikkuka; purattēkkoḻukuka.)
どくどくしい 毒々しい ①（あくどい）കടുപ്പം കൂടിയ; കടുംനിറമുള്ള. (kaṭuppaṃ kūṭiya; kaṭumniṟamuḷḷa.) ②［憎々しい］വെറുപ്പ് നിറഞ്ഞ; വിഷമയമായ. (veṟuppu niṟañña; viṣamayamāya.)
ドクトリン ［教義］ഡോക്ട്രിൻ; സിദ്ധാന്തം; പ്രമാണം. (ḍōktrin; siddhāntaṃ; pramāṇaṃ.)
とくに 特に വിശിഷ്യ; പ്രത്യേകിച്ചും. (viśiṣya; pratyēkiccuṃ.) 〜注意を要する പ്രത്യേകം ശ്രദ്ധിക്കണം. (pratyēkaṃ śraddhikkaṇaṃ.)
とくは 特派 〜する പ്രത്യേകമായി അയക്കുക (സന്ദേശം). (pratyēkamāyi ayakkuka (sandēśaṃ).)
とくはいん 特派員 പ്രത്യേക ലേഖകൻ. (pratyēka lēkhakan.)
とくはしせつ 特派使節 പ്രത്യേക ദൂതൻ. (pratyēka dūtan.)
とくはたいし 特派大使 അംബാസിഡർ എക്സ്ട്രാ ഓർഡിനറി. (aṃbāsiḍar ekstrā ōrḍinaṟi.)
どくは 読破 〜する വായിച്ചുതീർക്കുക (പുസ്തകം). (vāyiccutīrkkuka (pustakaṃ).)
とくばい 特売 വില്പന. (vilpana.) 〜する ആദായവിലയ്ക്ക് വില്ക്കുക. (ādāyavilaykku vilkkuka.)
とくばいじょう(び) 特売場(日) ആദായവില്പനസ്ഥലം (ദിവസം). (ādāyavilpanasthalaṃ (divasaṃ).)
とくばいひん 特売品 ആദായവില്പന സാധനങ്ങൾ. (ādāyavilpana sādhanaṅṅaḷ.)
どくはく 独白 ആത്മഗതം. (ātmagataṃ.)
どくはくげき 独白劇 ആകെ ഒരു അഭിനേതാവ് മാത്രമായുള്ള മോണോആക്ട് (മോണോഡ്രാമ). (āke oru abhinētāvu mātramāyuḷḷa mōṇōāktu (mōṇōḍrāma).)
どくばり 毒針 വിഷമുള്ള്; വിഷപ്പല്ല്. (viṣamuḷḷu; viṣappallu.)
とくひつ 特筆 〜すべき പ്രത്യേകം എടുത്തുപറയാൻ യോഗ്യതയുള്ള; അതിപ്രമുഖനായ. (pratyēkaṃ eṭuttupaṟayān yōgyatayuḷḷa; atipramukhanāya.)
とくひょう 得票 ലഭിച്ച വോട്ടുകൾ. (labhicca vōṭṭukaḷ.)
とくひょうさで 得票差で വോട്ടിന്റെ വ്യത്യാസംകൊണ്ട്. (vōṭṭinṟe vyatyāsaṃkoṇṭu.)
とくひょうすう 得票数 ലഭിച്ച വോട്ടിന്റെ എണ്ണം. (labhicca vōṭṭinṟe eṇṇaṃ.)
どくふ 毒婦 ദുർന്നടപടിക്കാരി; ദുഷിച്ച സ്ത്രീ. (durnnaṭapaṭikkāri; duṣicca strī.)
どくぶつ 毒物 വിഷമയമായ വസ്തു. (viṣamayamāya vastu.)
とくべつ 特別
〜の（例外［ഒഴിവ്］）（異常［ഇജോ］の［നൊ］）（上等［ജോത്തോ］の［നൊ］）പ്രത്യേകതയുള്ള; അപൂർവമായ; അനിതരസാധാരണമായ; ഉന്നതനിലവാരം പുലർത്തുന്ന; സവിശേഷമായ; അനോപമമായ; ഉത്തമമായ; (pratyēkatayuḷḷa; apūrvamāya; anitarasādhāraṇamāya; unnatanilavāraṃ pularttunna; saviśēṣamāya; anōpamamāya; uttamamāya;) 〜に（ことさらに［കൊത്തൊസരനി］）☞ 特［തൊക്കു］に［നി］. പ്രത്യേകിച്ചും; അപൂർവമായി; സോദ്ദേശമായി; കരുതിക്കൂട്ടി. (pratyēkiccuṃ; apūrvamāyi; sōddēśamāyi; karutikkūṭṭi.)
とくべつあつかい 特別扱い പ്രത്യേക പരിഗണന (നല്കുക). (pratyēka parigaṇana (nalkuka).)
特別会員［列車，会計，予算］(とくべつかいいん［れっしゃ，かいけい，よさん］) പ്രത്യേക അംഗം (തീവണ്ടി; എക്കൗണ്ട്; ബജറ്റ്). (pratyēka aṃgaṃ (tīvaṇṭi; ekkauṇṭu; bajaṟṟu).)
とくべつき 特別機 പ്രത്യേക പ്ലെയിൻ; പ്രത്യേക വിമാനം. (pratyēka pleyin; pratyēka vimānaṃ.)
とくべつげんぜい 特別減税 പ്രത്യേക നികുതി യിളവ്. (pratyēka nikuti yiḷavu.)
とくべつごう 特別号 ①(雑誌などの)പ്രത്യേക നമ്പർ (പത്രങ്ങളുടെ പ്രതേക പതിപ്പ്). (pratyēka nampar (patraṅṅaḷuṭe pratēka patippu).) ②（臨時の）താല്കാലിക നമ്പർ. (tālkālika nampar.)
とくべつこっかい 特別国会 ഡയറ്റിന്റെ (പാർളമെന്റ്) പ്രത്യേക സമ്മേളനം. (ḍayaṟṟinṟe (pārḷamenṟu) pratyēka sammēḷanaṃ.)
とくべつしょく 特別職 പ്രത്യേക ഗ്രേഡിലുള്ള ലാവണം (ജോലി). (pratyēka grēḍiluḷḷa lāvaṇaṃ (jōli).)
とくべつせき 特別席 റിസർവ് ചെയ്ത ഇരിപ്പിടം. (ṟisarvu ceyta irippiṭaṃ.)
とくべつたいぐう 特別待遇 പ്രത്യേക വി.ഐ.പി. പരിഗണന. (pratyēka vi.ai.pi. parigaṇana.)
とくべつひきだしけん 特別引き出し権 (എസ്ഡിആർ) സ്പെഷ്യൽ ഡ്രോയിംഗ് അവകാശം (സാമ്പത്തികം). ((esḍiār) speṣyal ḍrōyiṃgu avakāśaṃ (sāmpattikaṃ).)
とくべつようごろうじんホーム 特別養護老人ホーム വൃദ്ധജനങ്ങൾക്കുവേണ്ടിയുള്ള പ്രത്യേക നഴ്സിംഗ് ഹോം. (vṛddhajanaṅṅaḷkkuvēṇṭiyuḷḷa pratyēka naḻsiṃgu hōṃ.)
どくへび 毒蛇 ☞ 毒蛇(どくじゃ).
とくほう 特報 ക്ഷണപ്രഭ; മിന്നൽപ്പിണർ. (kṣaṇaprabha; minnalppiṇar.) 〜する മിന്നിക്കുക. (minnikkuka.)
どくぼう 独房 (ജയിൽ) സെൽ. ((jayil) sel.)
とくほん 読本 പാഠപുസ്തകം; ഒന്നാം പാഠപുസ്തകം. (pāṭhapustakaṃ; onnāṃ pāṭhapustakaṃ.)
ドグマ ① ഡോഗ്മ: ഹേത്വാടിസ്ഥാനമില്ലാത്ത തത്ത്വമോ സിദ്ധാന്തമോ. (dōgma: hētvāṭisthānamillātta tattvamō siddhāntamō.) ②（主義）ഡോഗ്മാറ്റിസം. (dōgmāṟṟisaṃ.)
どくみ 毒味 〜(を)する മുഖ്യ അതിഥികൾക്കും പ്രധാനവ്യക്തികൾക്കുമൊക്കെ വിളമ്പുന്നതിന്ന് മുമ്പ് (വിഷം കലർന്നിട്ടുണ്ടോ എന്നറിയാൻ) രുചിച്ചുനോക്കുക. (mukhya atithikaḷkkuṃ pradhāna vyaktikaḷkkumokke viḷampunnatinnu mumpu (viṣaṃ kalarnniṭṭuṇṭō ennaṟiyān) ruciccunōkkuka.)
どくみやく 毒味役 രുചിച്ചുനോക്കുന്ന ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (ruciccunōkkunna udyōgasthan.)
どくむし 毒虫 വിഷപ്രാണി. (viṣaprāṇi.)
とくめい 匿名 〜の(で)ആരെന്ന് വെളിപ്പെടുത്താത്ത (വെളിപ്പെടുത്താതെ); അജ്ഞാതനാമാവായ (നാമാവായി) (ārennu veḷippeṭuttātta (veḷippeṭuttāte); ajñātanāmāvāya (nāmāvāyi)) 〜を希望する ആരെന്ന് വെളിപ്പെടുത്താതിരിക്കാൻ ആഗ്രഹിയ്ക്കുക. (ārennu veḷippeṭuttātirikkān āgrahiykkuka.)

とくめいひひょう 匿名批評 പേര് വെളിപ്പെടുത്താതെ വിമർശിക്കൽ. (pērŭ veḷippeṭuttāte vimarśikkal.)

とくめい 特命 ～を帯びて പ്രത്യേക ദൗത്യവുമായി. (pratyēka dautyavumāyi.)

とくめいぜんけんたいし 特命全権大使 അംബാസ്സിഡർ എക്സ്ട്രാ ഓർഡിനറി ആന്റ് പ്ലെനി പൊട്ടൻഷിയറി (പ്രത്യേകാധികാരങ്ങൾ നല്കപ്പെട്ട നയതന്ത്ര പ്രതിനിധി). (ambāssiḍar ekstrā ōrḍinaṟi ānṟŭ pleni poṭṭanṣiyaṟi (pratyēkādhikāraṅṅaḷ nalkappeṭṭa nayatantra pratinidhi).)

どくや 毒矢 വിഷം പുരട്ടിയ അസ്ത്രം. (viṣaṃ puraṭṭiya astraṃ.)

とくやく 特約 ～する പ്രത്യേക കരാറുണ്ടാക്കുക. (pratyēka karāṟuṇṭākkuka.)

とくやくてん 特約店 പ്രത്യേക ഏജന്റ്. (pratyēka ējanṟŭ.)

どくやく 毒薬 വിഷം. (viṣaṃ.)

とくゆう 特有 ～の സുവിശേഷമായ; അനോപമമായ; തന്മയത്വമുള്ള. (suviśēṣamāya; anōpamamāya; tanmayatvamuḷḷa.)

とくよう 徳用 ～の ചെലവ് ചുരുക്കുന്ന. (celavŭ curukkunna.)

とくようおおびん(ばこ)徳用大瓶(箱) ചെലവ് ചുരുക്കാൻ പറ്റിയ വലിയ കുപ്പി (പെട്ടി). (celavŭ curukkān paṟṟiya valiya kuppi (peṭṭi).)

とくり 徳利 ☞ 徳利(とっくり).

どくりつ 独立 സ്വാതന്ത്ര്യം. (svātantryaṃ.) ～する(生計［സെ്ഇക്കെ്ഇ］) സ്വതന്ത്രമാവുക; (svatantramāvuka;) ～の സ്വതന്ത്രമായ; (svatantramāya;) ～して സ്വതന്ത്രമായി. (svatantramāyi.)

どくりつきねんび 独立記念日 （米国の）സ്വാതന്ത്ര്യദിനം. (svātantryadinaṃ.)

どくりつぎょうせいほうじん 独立行政法人 സ്വതന്ത്രഭരണസ്ഥാപനം (കോർപ്പൊറേഷൻ). (svatantrabharaṇasthāpanaṃ (kōrppoṟēṣan).)

どくりつこく 独立国 സ്വതന്ത്രരാഷ്ട്രം. (svatantrarāṣṭraṃ.)

どくりつこっかきょうどうたい 独立国家共同体 （(*abbr.* CIS)） കോമൺവെൽത്ത് ഓഫ് ഇൻഡിപ്പെൻഡന്റ് സ്റ്റെയിറ്റ്സ് (സിഐഎസ്). (kōmanveltŭ ōphŭ iṇḍippenḍanṟŭ sṟeyiṟṟsŭ (siaiesŭ).)

どくりつさいさんせい(で)独立採算制(で) സ്വയം സംരക്ഷണ അടിസ്ഥാന(ത്തിൽ). (svayaṃ saṃrakṣaṇa aṭisthāna(ttil).)

どくりつしん 独立心 സ്വാതന്ത്ര്യവീര്യം. (svātantryavīryaṃ.)

どくりつせんそう 独立戦争 （米国の）(അമേരിക്കൻ) സ്വാതന്ത്ര്യസമരം. ((amērikkan) svātantryasamaraṃ.)

どくりょく 独力 ～で സ്വപ്രയത്നത്താൽ; സ്വതന്ത്രമായി; തനിച്ച്. (svaprayatnattāl; svatantramāyi; tanniccŭ.)

トグル ［留め木ボタン］റ്റൊഗ്ൾ (ചങ്ങലയും പൂട്ടും മറ്റും യോജിപ്പിക്കുന്ന ഒരു പ്രത്യേക തരം കോൽ; ഒരു തരം ബട്ടൺ). (ṟṟogḷ (caṅṅalayuṃ pūṭṭuṃ maṟṟuṃ yōjippikkunna oru pratyēka taraṃ kōl; oru taraṃ baṭṭaṇ).)

トグルスイッチ റ്റൊഗ്ൾ സ്വിച്ച്; (ഒരു തരം വൈദ്യുതി സ്വിച്ച്). (ṟṟogḷ sviccŭ; (oru taraṃ vaidyuti sviccŭ).)

とぐるま 戸車 വാതിലിനും മറ്റും ഘടിപ്പിക്കുന്ന തരം ചെറിയ ഉരുൾ. (vātilinuṃ maṟṟuṃ ghaṭippikkunna taraṃ ceṟiya uruḷ.)

とくれい 特例 ① പ്രത്യേക സംഗതി (ഉദാഹരണം). (pratyēka saṃgati (udāharaṇaṃ).) ② （例外）ഒഴിവാക്കൽ. (oḻivākkal.)

とくれい 督励 ～する പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക. (prōtsāhippikkuka.)

とぐろ ചുരുൾ. (curuḷ.) ～を巻く［へびが］ചുരുണ്ടിരിക്കുക (പാമ്പ്). (curuṇṭirikkuka (pāmpŭ).)

どくろ 髑髏 തലയോട്ടി. (talayōṭṭi.)

とげ 刺 ①（いばらの）മുള്ള്. (muḷḷŭ.) ②（草の）പുല്ലിന്റെ മുള്ള്. (pullinṟe muḷḷŭ.) ③（木などの）മരച്ചീള്. (maraccīḷŭ.) ④（魚の背の）(മീൻ)മുള്ള്. ((mīn)muḷḷŭ.) ～のある മുള്ളുള്ള. (muḷḷuḷḷa.) ～のある［比喩的］*☞ 刺々しい. ～が刺さる (വിരലിൽ) മുള്ള് കുത്തിക്കയറുക. ((viralil) muḷḷŭ kuttikkayaṟuka.)

とけあう 解け合う ① ［和解］പരസ്പരധാരണയിലെത്തുക. (parasparadhāraṇayilettuka.) ② （色が）(നിറങ്ങൾ) പരസ്പരം വിലയിച്ചുപോവുക. ((niṟaṅṅaḷ) parasparaṃ vilayiccupōvuka.)

とけい 時計 ① വാച്ച്. (vāccŭ.) ② （柱・置時計）ക്ലോക്ക്. (klōkkŭ.) ～の針 വാച്ചിന്റെ സൂചി. (vāccinṟe sūci.) ～の音 വാച്ചിന്റെ ടിക് ടിക് ശബ്ദം. (vāccinṟe ṭikŭ ṭikŭ śabdaṃ.) ～が 3 時を打った ഘടികാരം മൂന്നടിച്ചു. (ghaṭikāraṃ mūnnaṭiccu.) ～を巻く ഘടികാരം വൈൻഡ് ചെയ്യുക (ചാവികൊടുക്കുക). (ghaṭikāraṃ vainḍŭ ceyyuka (cāvikoṭukkuka).) ～を(時報に)合わせる (ടൈം സിഗ്നലിനനുസരിച്ച്) വാച്ചിൽ സമയം ശരിപ്പെടുത്തുക. ((ṭaiṃ signalinnanusariccu) vāccil samayaṃ śarippeṭuttuka.)

とけいじかけ 時計仕掛 ഘടികാരംപോലെ സ്ഥിരമായും ക്രമമായുമുള്ള ചലനം. (ghaṭikārampōle sthiramāyuṃ kramamāyumuḷḷa calanaṃ.)

とけいだい 時計台 ഘടികാരസ്തംഭം. (ghaṭikārastambhaṃ.)

とけいまわりに(の)時計回りに(の) ഘടികാരസൂചി നീങ്ങുന്ന ദിശയിൽ《ദിശയിലെ》. (ghaṭikārasūci nīṅṅunna diśayil《diśayile》.)

とけいや 時計屋 ①（人）വാച്ച് കട. (vāccŭ kaṭa.) ②（店）വാച്ച്നിർമ്മാതാവ്; വാച്ച്ഷോപ്പ്. (vāccŭnirmmātāvŭ; vāccṣōppŭ.)

トケイソウ 時計草 പലനിറങ്ങളിൽ പൂക്കളുള്ള ഒരുതരം വള്ളിച്ചെടി. (palaniṟaṅṅaḷil pūkkaḷuḷḷa orutaraṃ vaḷḷicceṭi.)

とけこむ 融け込む ① അലിഞ്ഞുചേരുക; അഴുകിച്ചേരുക. (aliññucēruka; aḻukiccēruka.) ② （人に）സൗഹൃദത്തിലാവുക. (sauhṛdattilāvuka.) ③ （環境・習慣などに）(ആചാരങ്ങളും മറ്റുമായി) ഇണങ്ങിച്ചേരുക. ((ācāraṅṅaḷuṃ maṟṟumāyi) iṇaṅṅiccēruka.)

どげざ 土下座 ～する ദണ്ഡനമസ്കാരം ചെയ്യുക; (സാഷ്ടാംഗപ്രമാണം). (daṇḍanamaskāraṃ ceyyuka; (sāṣṭāṃgapramāṇaṃ).)

とけつ 吐血 രക്തം ഛർദ്ദിക്കൽ. (raktaṃ charddikkal.) ～する രക്തം ഛർദ്ദിക്കുക. (raktaṃ charddikkuka.)

とげとげしい 刺々しい കൂർത്തുമൂർത്ത; നിശിതമായ (വിമർശനം); തുളച്ചുകയറുന്ന (വാക്കുകൾ). (kūrttumūrtta; niśitamāya (vimarśanaṃ); tuḷaccukayaṟunna (vākkukaḷ).)

とける 溶ける ① ഉരുകുക. (urukuka.) ② （溶解）വിലയിക്കുക. (vilayikkuka.) ③ （火・熱に）ഉരുകിച്ചേരുക. (urukiccēruka.) 溶けやすい（にくい）എളുപ്പം വിലയിക്കുന്ന(വിലയിക്കാത്ത). (eḷuppaṃ vilayikkunna(vilayikkātta).) ④ （氷・雪が）(മഞ്ഞ്) ഉരുകുക (അലിയുക). ((maññŭ) urukuka (aliyuka).)

とける 解ける ① （ほどける）കുരുക്കഴിയുക. (kurukkaḻiyuka.) ② കെട്ടഴിയുക. (keṭṭaḻiyuka.) ③ （問題が）(പ്രശ്നം) പരിഹരിക്കപ്പെടുക. ((praśnaṃ) pariharikkappeṭuka.) ④ （疑いが）(സംശയം) ദൂരീകരിക്കപ്പെടുക. ((saṃśayaṃ) dūrīkarikkappeṭuka.) ⑤ （怒りが）(കോപം) ശമിപ്പിക്കപ്പെടുക; പ്രീതിപ്പെടുത്തപ്പെടുക. ((kōpaṃ) śamippikkappeṭuka; prītippeṭuttappeṭuka.)

とげる 遂げる ①［完遂］സഫലീകരിക്കുക; പൂർത്തിയാക്കുക. (saphalīkarikkuka; pūrttiyākkuka.) ② ［達する］നേടുക; കൈവരുത്തുക. (nēṭuka; kaivaruttuka.) ③ ［実行］നിർവഹിക്കുക. (nirvahikkuka.)

どける 退ける മാറ്റിവയ്ക്കുക; നീക്കിവയ്ക്കുക. (māṟṟivaykkuka; nīkkivaykkuka.)

どけん 土建 ☞ 土木(建築(業)).

どけんぎょうしゃ(や) 土建業者(屋) നിർമ്മാണക്കരാറുകാരൻ. (nirmmāṇakkarāṟukāran.)

とこ 床 ①(床の間)മുറിയിലെ ഭിത്തിയിൽ പൊള്ളയായുണ്ടാക്കിയ ഒരു തട്ട്. (muṟiyile bhittiyil poḷḷayāyuṇṭākkiya oru taṭṭŭ.) ②(ゆか)നിലം. (nilaṃ.) ③(寝床・苗床)കിടക്ക. (kiṭakka.) ～につく(就眠[ശൂമിൻ])(病気[ബ്യോ്ക്കി]で[ദെ])(ഉറങ്ങാൻ) കിടക്കുക; (അസുഖമായി) കിടപ്പിലാവുക; ((uṟaṅṅān) kiṭakkuka; (asukhamāyi) kiṭappilāvuka;) ～を敷く കിടക്ക വിരിക്കുക; (kiṭakka virikkuka;) ～を上げる കിടക്ക മടക്കുക. (kiṭakka maṭakkuka.)

どこ 何処 ～で[に，へ] എങ്ങോട്ട്? (eṅṅōṭṭŭ?) ここは～ですか ഇതെവിടെയാണ്? നമ്മൾ എവിടെയാണ്? (iteviṭeyāṇŭ? nammaḷ eviṭeyāṇŭ?) ～でも എവിടെയും; എവിടെയായാലും. (eviṭeyuṃ; eviṭeyāyāluṃ.) ～にも[否定[ഹിത്തെ്ഇ]] എല്ലാടവും. (ellāṭavuṃ.) ～となく *☞何処か. ～までも(言[ഇ]い[ഇ]張[ഹ]る[രു])എവിടം വരെയും; (അവൻറെ അത്യാഗ്രഹത്തിന്ന്) അതിരില്ല; ഏതു പരിധിവരെയും; ഏതുവരെയും. (eviṭaṃ vareyuṃ; (avanṟe atyāgrahattinnŭ) atirilla; ētu paridhivareyuṃ; ētuvareyuṃ.) ～から (നിങ്ങൾ) എവിടെനിന്ന് (വരുന്നു)? ((niṅṅaḷ) eviṭeninnŭ (varunnu)?) ～から見ても (അദ്ദേഹം) എങ്ങനെ നോക്കിയാലും (മാന്യനാണ്). ((addēhaṃ) eṅṅane nōkkiyāluṃ (mānyanāṇŭ).) ～も彼処も എല്ലാടവും; സർവത്ര. (ellāṭavuṃ; sarvatra.)

とこあげ 床上げ ～(の祝い)രോഗം മാറിയതിൻറെ (ആഘോഷം) (rōgaṃ māṟiyatinṟe (āghōṣaṃ)) ～する രോഗം മാറി എഴുന്നേല്ക്കുക. (rōgaṃ māṟi eḻunnēlkkuka.)

とこいり 床入り ～する മണിയറക്കിടക്കയിൽ കിടക്കുക. (maṇiyaṟakkiṭakkayil kiṭakkuka.)

とこう 渡航 ～する യാത്രപോവുക. (yātrapōvuka.)

とこうしゃ 渡航者 യാത്രക്കാരൻ. (yātrakkāran.)

とこうてつづきをする 渡航手続きをする യാത്ര പോകാനുള്ള ഒരുക്കങ്ങൾ ചെയ്യുക. (yātra pōkānuḷḷa orukkaṅṅaḷ ceyyuka.)

どごう 怒号 അലർച്ച. (alarcca.) ～する അലറുക. (alaṟuka.)

どこか 何処か
～で[へ](疑問[ഗിമൊൻ])എവിടെയോ; വല്ലയിടത്തും; (eviṭeyō; vallayiṭattuṃ;) ～この辺に ഇവിടെ എവിടെയെങ്ങാനും; ഇവിടെ അടുത്തെങ്ങാനും; (iviṭe eviṭeyeṅṅānuṃ; iviṭe aṭutteṅṅānuṃ;) ～(に)[なんとなく[നൻതൊനക്കു]]ഏതോ ചില കാര്യങ്ങളിൽ; ഒരുവിധത്തിൽ; എങ്ങനെയോ ഒരുവിധത്തിലുള്ള (കുലീനതയുണ്ട്). (ētō cila kāryaṅṅaḷil; oruvidhattil; eṅṅaneyō oruvidhattiluḷḷa (kulīnatayuṇṭŭ).)

とこかざり 床飾り മുറിയിലെ ഭിത്തിയിലുണ്ടാക്കിയ തട്ടിലെ അലങ്കാരങ്ങൾ. (muṟiyile bhittiyiluṇṭākkiya taṭṭile alaṅkāraṅṅaḷ.)

ドコサヘキサエンさん ドコサヘキサエン酸 ((*abbr.* DHA)) ദോക്കോസാഹെക്സായെനൊയിക്ക് അമ്ലം (ഡിഎച്ച്എ). (dōkkōsāheksāyenoyikkŭ amlaṃ (ḍieccŭe).)

とこしえ ～に എന്നന്നേയ്ക്കുമായി; അനന്തമായി. (ennannēykkumāyi; anantamāyi.)

とこずれ 床擦れ ദീർഘകാലം കിടപ്പിലാവുന്നവർക്കുണ്ടാകുന്ന ചർമ്മരോഗം (ബെഡ്സോർ). (dīrghakālaṃ kiṭappilāvunnavarkkuṇṭākunna carmmarōgaṃ (beḍsōr).)

どこそこ 何処其処 ഇന്ന സ്ഥലം. (inna sthalaṃ.)

どことなく 何処となく വല്ലവിധേനയും. (vallavidhēnayuṃ.)

とことん
～までやる അങ്ങേയറ്റം വരെ പോവുക; (aṅṅēyaṟṟaṃ vare pōvuka;)
～まで戦う അന്ത്യം വരെ പോരാടുക. (antyaṃ vare pōrāṭuka.)

とこなつ 常夏 ～の国 അനന്തമായ ഗ്രീഷ്മത്തിന്റെ രാജ്യം. (anantamāya grīṣmattinṟe rājyaṃ.)

とこのま 床の間 തൊക്കൊണൊമ; മുറികളുള്ളിൽ ചുമർ തുളച്ചുണ്ടാക്കുന്ന കൊച്ചുതട്ട് (ഒരുതരം അൽക്കോവ്). (tokkoṇoma; muṟikkuḷḷil cumar tuḷaccuṇṭākkunna koccutaṭṭŭ (orutaraṃ alkkōvŭ).)

とこばしら 床柱 തൊക്കൊണൊമയിലെ തൂൺ. (tokkoṇomayile tūṇ.)

どこふくかぜ 何処吹く風 ～とすます തികച്ചും അവഗണിച്ചുകൊണ്ടുള്ള നിലപാട്. (tikaccuṃ avagaṇiccukoṇṭuḷḷa nilapāṭŭ.)

とこや 床屋 ☞理髪(りはつ).

とこやま 床山 ①(力士の)കേശാലങ്കാരവിദഗ്ദ്ധർ. (kēśālaṅkāravidagddhar.) ②(芝居の)വിഗ്ഗ് ഉണ്ടാക്കുന്നവർ. (viggŭ uṇṭākkunnavar.)

ところ 所 ①[場所]സ്ഥലം; സ്ഥാനം. (sthalaṃ; sthānaṃ.) ②(地方)ജില്ല. (jilla.) ③[余地]മുറി; സ്ഥലം. (muṟi; sthalaṃ.) ④[住所]സ്വന്തം വീട് (മേൽവിലാസം); ഒരാളുടെ കൂടെ (താമസം). (svantaṃ vīṭŭ (mēlvilāsaṃ); orāḷuṭe kūṭe (tāmasaṃ).) ⑤[点]ഒരാളുടെ സവിശേഷത; പ്രത്യേകത. (orāḷuṭe saviśēṣata; pratyēkata.) ⑥[部分]ഒരു ഭാഗം; വഴി. (oru bhāgaṃ; vaḻi.) ～を得る(得ない)നിശ്ചിത സ്ഥാനത്തായിരിക്കുക (സ്ഥാനത്തിന്ന് പുറത്തായിരിക്കുക); (niścita sthānattāyirikkuka (sthānattinnŭ puṟattāyirikkuka);) ～をわきまえない അവസരത്തിനൊത്ത് പെരുമാറാതിരിക്കുക; (avasarattinottŭ perumāṟātirikkuka;) ～もあろうに എല്ലാ സ്ഥലങ്ങളിലും വയ്ച്ച് (നല്ല സ്ഥലം/പറ്റിയ സ്ഥലം); (ellā sthalaṅṅaḷiluṃ vayccŭ (nalla sthalaṃ/paṟṟiya sthalaṃ);) ～嫌[構]わず എല്ലാദിക്കിലും; എവിടെയും; വിവേചനമില്ലാതെ; (ellādikkiluṃ; eviṭeyuṃ; vivēcanamillāte;) 今(まで)の～ഇതുവരെ; കഴിഞ്ഞേടത്തോളം; (ituvare; kaḻiññēṭattōḷaṃ;) この～ഈയിടെയായി; (īyiṭeyāyi;) ～変われば品変わる വ്യത്യസ്ഥ രാജ്യങ്ങൾ, വ്യത്യസ്ഥ ആചാരങ്ങൾ; (vyatyastha rājyaṅṅaḷ, vyatyastha ācāraṅṅaḷ;) ～により雨[天気予報で] ഇടക്കിടെ മഴ (കാലാവസ്ഥാപ്രവചനം). (iṭakkiṭe maḻa (kālāvasthāpravacanaṃ).)

-どころ ～ではない അസംഭാവ്യമേ അല്ലാതിരിക്കുക; (കല്യാണത്തെക്കുറിച്ച്) ആലോചിക്കാനേ ഉദ്ദേശിക്കാതിരിക്കുക; വളരെ തിരക്കായിരിക്കുക (ചെയ്യാൻ പറ്റാത്തവിധം). (asaṃbhāvyamē allātirikkuka; (kalyāṇattekkuṟiccŭ) ālōcikkānē uddēśikkātirikkuka; vaḷare tirakkāyirikkuka (ceyyān paṟṟāttavidhaṃ).)

ところえがお 所得顔 ～に വിജയാഹ്ലാദം സ്ഫുരിക്കുന്ന മുഖത്തോടെ; ജയഘോഷത്തോടെ. (vijayāhlādaṃ sphurikkunna mukhattōṭe; jayaghōṣattōṭe.)

ところが പക്ഷേ; എന്നിരുന്നാലും; നേരെമറിച്ച്; അതേസമയം. (pakṣē; ennirunnāluṃ; nēremaṟiccŭ; atēsamayaṃ.)

-どころか ①[反対に]...മാത്രമില്ല; തീരെ;...എന്തുണ്ടായാലും;...മാത്രം പറയാനാവില്ല. (...mātramilla; tīre;...entuṇṭāyāluṃ;...mātraṃ paṟayānāvilla.) ②[…は言うに及ばず]മാത്രമല്ല; അതുമല്ല...കൂടിയുണ്ട്;...പറയാനില്ല; എന്നിട്ടല്ലേ. (mātramalla; atumalla...kūṭiyuṇṭŭ;...paṟayānilla; enniṭṭallē.)

ところで ഇടയ്ക്കൊന്നു പറഞ്ഞോട്ടെ;...അല്ലാ; പിന്നേ. (iṭaykkonnu paṟaññōṭṭe;...allā; pinnē.)

ところてん 心太 (കടൽപ്പായലിൽനിന്നും ഉണ്ടാക്കുന്ന, ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ ജെല്ലി) ജെലിഡിയം ജെല്ലി. ((kaṭalppāyalilninnuṃ uṇṭākkunna, bhakṣyayōgyamāya jelli) jelīḍiyaṃ jelli.)

ところてんしきに ところてん式に തുടർച്ചയായി; യാന്ത്രികമായി. (tuṭarccayāyi; yāntrikamāyi.)

ところどころ 所々 അവിടെയും ഇവിടെയും. (aviṭeyuṃ iviṭeyuṃ.)

とざい 吐剤 ഛർദ്ദിപ്പിക്കുന്ന (ഔഷധം); ഛർദ്ദീൽ. (charddippikkunna (auṣadhaṃ); charddīl.)

どざえもん 土左衛門 ☞ 溺死(できし).

とさか 鶏冠 പൂവൻകോഴിയുടെ പൂവ്; കിരീടം. (pūvankōḻiyuṭe pūvŭ; kirīṭam.)

どさくさ ～まぎれに (തല്ക്കാലത്തെ) ബഹളത്തിൽ; (പെട്ടെന്നുള്ള) ആശയക്കുഴപ്പത്തിൽ. ((talkālatte) bahaḷattil; (peṭṭennuḷḷa) āśayakkuḻappattil.)

とざす 閉ざす അടക്കുക; പൂട്ടുക; പ്രതിരോധിക്കുക; ഉപരോധിക്കുക. (aṭakkuka; pūṭṭuka; pratirōdhikkuka; uparōdhikkuka.) 雪(氷)に閉ざされた മഞ്ഞുമൂടി വഴി മുടങ്ങിയ. (maññumūṭi vaḻi muṭaṅṅiya.)

とさつ 屠殺 ☞ 畜殺.

どさっと കനത്ത ശബ്ദത്തോടെ. (kanatta śabdattōṭe.)

どさまわり どさ回り ～に出る റോഡിലിറങ്ങുക. (rōḍiliṟaṅṅuka.)

とざん 登山 മലകയറ്റം. (malakayaṟṟam.) ～する മലകയറുക. (malakayaṟuka.)

とざんか(しゃ)登山家(者) മലകയറ്റക്കാരൻ. (malakayaṟṟakkāran.)

とざんぐつ 登山靴 മലകയറാനുപയോഗിക്കുന്ന പാദരക്ഷകൾ. (malakayaṟānupayōgikkunna pādarakṣakaḷ.)

とざんコース 登山コース മലമ്പാത. (malampāta.)

とざんたい 登山隊 (മല)കയറുന്ന സംഘം. ((mala)kayaṟunna saṃgham.)

とざんづえ 登山杖 ഒരുതരം ഊന്നുവടി. (orutaram ūnnuvaṭi.)

とざんてつどう(でんしゃ)登山鉄道(電車) മലഞ്ചെരിവിലൂടെ പോകുന്ന തീവണ്ടിപ്പാത (തീവണ്ടി). (malañcerivilūṭe pōkunna tīvaṇṭippāta (tīvaṇṭi).)

とし 年 ①[暦年]വർഷം. (varṣam.) ②［年齢］പ്രായം; കൊല്ലം. (prāyam; kollam.) ～の市 വർഷാവസാനച്ചന്ത; കൊല്ലാവസാനവിൽപ്പന. (varṣāvasānaccanta; kollāvasānavilppana.) ～の瀬 കൊല്ലാവസാനദിവസങ്ങൾ. (kollāvasānadivasaṅṅaḷ.) ～の順に പ്രായക്രമത്തിൽ. (prāyakramattil.) ～の内に (-ഈ) വർഷത്തിനിടയ്ക്ക്. ((-ī) varṣattiniṭaykkŭ.) ～のせいで വയസ്സുനോക്കുമ്പോൾ. (vayassunōkkumpōḷ.) ～の割に (-ഒരാളുടെ)വയസ്സിനനുസരിച്ച . ((-orāḷuṭe)vayassinanusaricca .) ～は争えない വയസ്സ് -എടുത്ത് കാണിക്കും. (vayassŭ -eṭuttŭ kāṇikkum.) ～をとる പ്രായം കൂടിവരിക. (prāyam kūṭivarika.) ～をとった പ്രായം കൂടിയ. (prāyam kūṭiya.) ～を送る പഴയ വർഷത്തെ യാത്രയാക്കുക. (paḻaya varṣatte yātrayākkuka.) ～を迎える പുതുവത്സരത്തെ സ്വാഗതം ചെയ്യുക. (putuvatsaratte svāgatam ceyyuka.) いい～をして *☞ 年甲斐(もなく).

とし 都市 പട്ടണം; നഗരം. (paṭṭaṇam; nagaram.)

としか 都市化 നഗരവൽക്കരണം. (nagaravalkkaraṇam.)

としガス 都市ガス സിറ്റിഗാസ്. (siṟṟigāsŭ.)

としかんの 都市間の നഗരപരിധിക്കുള്ളിലുള്ള. (nagaraparidhikkuḷḷiluḷḷa.)

としぎんこう 都市銀行 സിറ്റിബാങ്ക്. (siṟṟibāṅkŭ.)

としけいかく 都市計画 നഗരാസൂത്രണം. (nagarāsūtraṇam.)

としこっか 都市国家 നഗരരാഷ്ട്രം. (nagararāṣṭram.)

としたいこうの 都市対抗の നഗരങ്ങൾക്കിടയിലെ മത്സരം (ചാമ്പ്യൻ). (nagaraṅṅaḷkkiṭayile matsaram (cāmpyan).)

とじ 綴じ (本の) ബൈൻഡിങ്ങ്. (baindiṅṅŭ.) ～が良い(悪い) നല്ല (മോശം) (പുസ്തകത്തിൻറെ) ബൈൻഡിംഗ്. (nalla (mōśam) (pustakattinṟe) baindiṃgŭ.)

とじいと 綴じ糸 ബൈൻഡിംഗിനുപയോഗിക്കുന്ന നൂൽ. (baindiṃginupayōgikkunna nūl.)

どじ ～を踏む മണ്ടത്തരം (പ്രവർത്തിക്കുക). (maṇṭattaram (pravarttikkuka).)

としうえ 年上 ～である (അഞ്ച് കൊല്ലം) പ്രായക്കൂടുതലായിരിക്കുക; പ്രായത്തിൽ മേലെയായിരിക്കുക. ((añcŭ kollam) prāyakkūṭutalāyirikkuka; prāyattil mēleyāyirikkuka.)

としがい 年甲斐 ～もない［く］പ്രായം ഇത്രയായെന്നുകൂടി ഓർക്കാ(തെ). (prāyam itrayāyennukūṭi ōrkkā(te).)

としかさ 年嵩 ～の(年輩の). പ്രായം കൂടിയ. (prāyam kūṭiya.)

どしがたい 度し難い നന്നാക്കിയെടുക്കാനാവാത്ത. (nannākkiyeṭukkānāvātta.)

としかっこう 年格好 ～が君(四十)ぐらいの നിന്റെയത്രയും (സുമാർ നാല്പ്പത്) പ്രായം വരും. (ninṟeyatrayum (sumār nālppatŭ) prāyam varum.)

としご 年子 (അമ്മയ്ക്ക്) ഒരു കുഞ്ഞ് പിറന്ന് ഒരു വർഷം തികയുന്നതിന്ന് മുന്നെ പിറക്കുന്ന കുഞ്ഞ്. ((ammaykkŭ) oru kuññŭ piṟannŭ oru varṣam tikayunnatinnŭ munne piṟakkunna kuññŭ.)

としこし 年越し ☞ 越年, 大晦日(おおみそか).

としごと 年毎 ～に ഓരോ വർഷവും; കൊല്ലംതോറും. (ōrō varṣavum; kollamtōṟum.)

とじこみ 綴込み (രേഖകളടങ്ങിയ) ഫയൽ. ((rēkhakaḷaṭaṅṅiya) phayal.)

とじこむ 綴じ込む ഫയൽ ചെയ്യുക; (രേഖകളും വൃത്താന്തപത്രങ്ങളും) ഫയലിൽ സൂക്ഷിക്കുക. (phayal ceyyuka; (rēkhakaḷum vr̥ttāntapatraṅṅaḷum) phayalil sūkṣikkuka.)

とじこめる 閉じ込める അടച്ചിടുക (ജയിലിൽ) ജയിലിലാക്കുക. (aṭacciṭuka (jayilil) jayililākkuka.)

とじこもり 閉籠り ① നിരോധം; തടവ്. (nirōdham; taṭavŭ.) ②(閑居)അകറ്റിനിർത്തൽ. (akaṟṟinirttal.)

とじこもる 閉じ籠もる മുറിക്കകത്ത് അടച്ചിരിക്കുക; വീട്ടിനുള്ളിൽത്തന്നെ കഴിയുക. (muṟikkakattŭ aṭaccirikkuka; vīṭṭinuḷḷilttanne kaḻiyuka.)

としごろ 年頃

～の കല്ല്യാണപ്രായമെത്തിയ; (kallyāṇaprāyamettiya;) ～になる കല്ല്യാണപ്രായമാവുക ഒരേ പ്രായത്തിലുള്ള; (kallyāṇaprāyamāvuka orē prāyattiluḷḷa;) 同じ～ഒരേ പ്രായം (ആയിരിക്കുക). (orē prāyam (āyirikkuka).)

としした 年下 ～である പ്രായത്തിൽ (മൂന്ന് വർഷം) താഴെയായിരിക്കുക. (prāyattil (mūnnŭ varṣam) tāḻeyāyirikkuka.)

としつき 年月 വർഷങ്ങൾ; കാലം. (varṣaṅṅaḷ; kālam.)

- として ① നിലയ്ക്ക്; ആകയാൽ. (nilaykkŭ; ākayāl.) ② (の資格で) എന്ന നിലയ്ക്ക്. (enna nilaykkŭ.) ～も ആണെങ്കിൽപ്പോലും. (āṇeṅkilppōlum.) ～は നെ സംബന്ധിച്ചേടത്തോളം;...ആണെങ്കിൽ. (ne sambandhiccēṭattōḷam;...āṇeṅkil.)

どしどし ☞ どんどん.

としとる 年取る ☞ 年(をとる).

としなみ 年波 (寄る)～に പ്രായത്തോടൊപ്പം. (prāyattōṭoppam.)

としは 年端 ～もいかぬ幼児 നിഷ്കളങ്കമായ കൊച്ചുകുഞ്ഞ്. (niṣkaḷaṅkamāya koccukuññŭ.)

としま 年増 മദ്ധ്യവയസ്കയായ വനിത. (maddhyavayaskayāya vanita.)

とじまり 戸締り ～をする വാതിലടച്ച് (കുറ്റിയിടുക). (vātilaṭaccu (kuṟṟiyiṭuka).)

としまわり 年回り ～が良い(悪い)(ജ്യോതിഷപ്രകാരം) ഭാഗ്യമുള്ള (നിർഭാഗ്യകരമായ) വർഷത്തിലോട്ട് (ഒരാൾ) പ്രവേശിക്കുക.

((jyōtiṣaprakāraṃ) bhāgyamuḷḷa (nirbhāgyakaramāya) varṣattilōṭṭu (orāḷ) pravēśikkuka.)

とじめ 綴じ目 രണ്ടു ഖണ്ഡങ്ങൾ തമ്മിൽ ചേർന്നുണ്ടാകുന്ന രേഖ. (raṇṭu khaṇḍaṅṅaḷ tammil cērnnuṇṭākunna rēkha.) ～のない ചേർപ്പില്ലാത്ത. (cērppillātta.)

としゃ 吐瀉 ～する ഛർദ്ദിക്കുക. (charddikkuka.)

としゃぶつ 吐瀉物 പുറംതള്ളപ്പെട്ട വസ്തു; ഛർദ്ദിക്കുന്ന വസ്തു. (puraṃtaḷḷappeṭṭa vastu; charddikkunna vastu.)

どしゃ 土砂 മണ്ണും മണലും. (maṇṇuṃ maṇaluṃ.)

どしゃくずれ (ほうかい) 土砂崩れ (崩壊) ഉരുൾപൊട്ടൽ; മണ്ണിടിച്ചിൽ; വാഷ്ഔട്ട്. (uruḷpoṭṭal; maṇṇiṭiccil; vāṣauṭṭu.)

どしゃぶり 土砂降り പേമാരി; കനത്ത മഴ. (pēmāri; kanatta maḻa.) ～に降る പെരുമഴ പെയ്യുക. (perumaḻa peyyuka.)

としゅ 徒手

としゅ(くうけん)で 徒手(空拳)で വെറും കയ്യോടെ. (veruṃ kayyōṭe.)

としゅたいそう 徒手体操 ഉപകരണങ്ങളൊന്നുമില്ലാതെയുള്ള കായികാഭ്യാസങ്ങൾ. (upakaraṇaṅṅaḷonnumillāteyuḷḷa kāyikābhyāsaṅṅaḷ.)

としょ 図書 ഗ്രന്ഥങ്ങൾ. (granthaṅṅaḷ.) ◇としょかん 図書館 ഗ്രന്ഥാലയം. (granthālayaṃ.) ◇としょかんがく 図書館学 ഗ്രന്ഥാലയപഠനം. (granthālayapaṭhanaṃ.) ◇としょかんちょう 図書館長 മുഖ്യഗ്രന്ഥാലയ കാര്യക്കാരൻ. (mukhyagranthālaya kāryakkāran.) ◇としょけん 図書券 ഗ്രന്ഥാലയ കൂപ്പൺ; ഗ്രന്ഥാലയ ടിക്കറ്റ്. (granthālaya kūppaṇ; granthālaya ṭikkaṟṟu.) ◇としょ(えつらん)しつ 図書(閲覧)室 വായനശാല. (vāyanaśāla.) ◇としょもくろく 図書目録 ഗ്രന്ഥാലയ കാറ്റ്ലോഗ്. (granthālaya kāṟṟlōgu.) ◇はっきんとしょ 発禁図書 നിരോധിക്കപ്പെട്ട ഗ്രന്ഥം. (nirōdhikkappeṭṭa granthaṃ.)

とじょう 途上 ☞ 途中.

どじょう 土壌 ഭൂമി; മണ്ണ്. (bhūmi; maṇṇu.)

どじょうおせん 土壌汚染 മണ്ണ് മലിനീകരണം. (maṇṇu malinīkaraṇaṃ.)

どじょうちょうさ 土壌調査 മണ്ണുഗവേഷണ പര്യവേക്ഷണം. (maṇṇugavēṣaṇa paryavēkṣaṇaṃ.)

ドジョウ 泥鰌 ലോച്ച് മത്സ്യം. (lōccu matsyaṃ.) 柳の下にいつも～はいない ഒരു ചക്ക വീണ് മുയലിനെ കിട്ടിയാലും എപ്പോഴും അങ്ങനെയാവണമെന്നില്ല. (oru cakka vīṇu muyaline kiṭṭiyāluṃ eppōḻuṃ aṅṅaneyāvaṇamennilla.)

どじょうひげ 泥鰌髭 നേർത്ത മീശ. (nērtta mīśa.)

としょく 徒食 ～する അലസനായി ജീവിക്കുക. (alasanāyi jīvikkuka.)

としより 年寄り ① വൃദ്ധൻ; വൃദ്ധ. (vṛddhan; vṛddha.) ② (総称) വൃദ്ധജനം. (vṛddhajanaṃ.) ～じみている അകാലവാർദ്ധക്യം സംഭവിക്കുക. (akālavārddhakyaṃ saṃbhavikkuka.)

とじる 閉じる അടയ്ക്കുക; പൂട്ടുക. (aṭaykkuka; pūṭṭuka.)

とじる 綴じる ①(本を)(പുസ്തകം) ബൈൻഡ് ചെയ്യുക. ((pustakaṃ) baindu ceyyuka.) ② (紙を)(രേഖകൾ) ഫയൽ ചെയ്യുക. ((rēkhakaḷ) phayal ceyyuka.) ③ (縫う)തുന്നിക്കെട്ടുക. (tunnikkeṭṭuka.)

としん 都心 നഗരകേന്ദ്രം; നഗരമദ്ധ്യം. (nagarakēndraṃ; nagaramaddhyaṃ.)

どしん

～と ഭാരത്തോടെ; അമർത്തി; 'പൊത്തൊ' ശബ്ദത്തോടെ; (bhārattōṭe; amartti; 'potto' śabdattōṭe;) ～とぶっつける (മതിലിനോട്) തല ഇടിക്കുക; (മറ്റൊരു കാറിൻറെ പിന്നിൽ) ചെന്നിടിക്കുക; ((matilinōṭu) tala iṭikkuka; (maṟṟoru kāṟinṟe pinnil) cenniṭikkuka;) ～と閉める (ശബ്ദത്തോടെ വാതിൽ) വലിച്ചടയ്ക്കുക. ((śabdattōṭe vātil) valiccaṭaykkuka.)

トス ～する മേലോട്ടെറിയുക (റ്റോസ്സ്). (mēlōṭṭeriyuka (ṟṟossu).)

どす [短刀] കഠാര; ചെറിയ വാൾ. (kaṭhāra; ceriya vāḷ.) ～のきいた声 ഭീഷണിപ്പെടുത്തുന്നപോലുള്ള ശബ്ദം. (bhīṣaṇippeṭuttunnapōluḷḷa śabdaṃ.)

どすう 度数 ആവർത്തനം (പ്രാവശ്യം). (āvarttanaṃ (prāvaśyaṃ).)

どすうせい 度数制 (電話の)(ഫോണിലെ) സന്ദേശ ക്രമീകരണരീതി. ((phōṇile) sandēśa kramīkaraṇarīti.)

どすぐろい どす黒い ഇരുണ്ട; കറുത്ത. (iruṇṭa; karutta.)

とする 賭する ജീവൻ പണയപ്പെടുത്തുക. (jīvan paṇayappeṭuttuka.) 賭して ജീവൻ പണയപ്പെടുത്തിക്കൊണ്ട്. (jīvan paṇayappeṭuttikkoṇṭu.)

どすん ☞ どかん, どしん.

どせい 怒声 രോഷം സ്ഫുരിക്കുന്ന ശബ്ദം. (rōṣaṃ sphurikkunna śabdaṃ.)

どせい 土星 ASTRON ശനിഗ്രഹം. (śanigrahaṃ.)

どせい 土製 ～の മണ്ണുകൊണ്ടുള്ള. (maṇṇukoṇṭuḷḷa.)

どせきりゅう 土石流 ഉരുൾപൊട്ടി ഒലിക്കുന്ന മണ്ണും പാറയും. (uruḷpoṭṭi olikkunna maṇṇuṃ pāṟayuṃ.)

とぜつ 途絶 ～する നിർത്തുക; തടസ്സപ്പെടുത്തുക; പിടിച്ചുനിർത്തപ്പെടുക. (nirttuka; taṭassappeṭuttuka; piṭiccunirttappeṭuka.)

とそ 屠蘇 ～(きげんで) നവവത്സരാഘോഷ ഭാഗമായ സാക്കെമദ്യത്താൽ (പ്രസന്നമാവുക). (navavatsarāghōṣa bhāgamāya sākkemadyattāl (prasannamāvuka).)

とそう 塗装 ～する ചായം തേയ്ക്കുക (വീട്). (cāyaṃ tēykkuka (vīṭu).)

とそうぎょうしゃ 塗装業者 ചായം തേപ്പുകാരൻ. (cāyaṃ tēppukāran.)

どそう 土葬 ശവമടക്കൽ. (śavamaṭakkal.) ～する ശവമടക്കുക (ശവം കുഴിച്ചിടുക). (śavamaṭakkuka (śavaṃ kuḻicciṭuka).)

どぞう 土蔵 കലവറ; ഗോഡൗൺ. (kalavaṟa; gōḍauṇ.)

どぞうやぶり 土蔵破り ഗോഡൗൺ കവർച്ചക്കാരൻ. (gōḍauṇ kavarccakkāran.)

どそく 土足 ～で പാദരക്ഷ ഊരാതെ. (pādarakṣa ūrāte.)

どぞく 土俗 പ്രാദേശികമായ ആചാരങ്ങൾ. (prādēśikamāya ācāraṅṅaḷ.)

どだい ① [全く] പൊതുവേ; തികച്ചും. (potuvē; tikaccuṃ.) ② (そもそも)ആരംഭത്തിൽ. (āraṃbhattil.)

どだい 土台 അടിത്തറ; അടിസ്ഥാനം. (aṭittaṟa; aṭisthānaṃ.) ～とする അടിസ്ഥാനമാക്കി. (aṭisthānamākki.) ～を築く അടിത്തറ പാകുക. (aṭittaṟa pākuka.)

とだえる 途絶える ① തീരുക; നില്ക്കുക. (tīruka; nilkkuka.) ② (人通りが)തെരുവിൽ ആൾ അനക്കമില്ല. (teruvil āḷ anakkamilla.)

とだな 戸棚 ① കപ്പ്ബോഡ്; കൊച്ചു അലമാര; ലോക്കർ. (kappbōḍu; koccu alamāra; lōkkar.) ② (押入れ)ക്ലോസറ്റ്. (klōsaṟṟu.)

どたばた ബഹളത്തോടെ. (bahaḷattōṭe.) ～する (もがく [മൊഗകു]) (騒 [സവ] ぐ [ഗു]) പിടിയും വലിയും നടത്തുക; ബഹളമുണ്ടാക്കുക. (piṭiyuṃ valiyuṃ naṭattuka; bahaḷamuṇṭākkuka.)

どたばたきげき どたばた喜劇 വെള്ളരിനാടകം; ഹാസ്യനാടകം; പ്രഹസനം. (veḷḷarināṭakaṃ; hāsyanāṭakaṃ; prahasanaṃ.)

どたり ～と ഭാരത്തോടെ; 'പൊത്തൊ' ശബ്ദത്തോടെ. (bhārattōṭe; 'potto' śabdattōṭe.)

とたん 途端

～(に) തൽസമയം; അപ്പോൾത്തന്നെ (ഞാൻ ഉറങ്ങിപ്പോയി); ഉടനടി; (talsamayaṃ; appōḷttanne (ñān uṟaṅṅippōyi); uṭanaṭi;) その～ആ നിമിഷത്തിൽത്തന്നെ. (ā nimiṣattilttanne.)

とたん 塗炭 ～の苦しみ ഏറ്റവും വലിയ സങ്കടം. (ēṟṟavuṃ valiya saṅkaṭaṃ.)

トタン ① തുത്തനാകം. (tuttanākaṃ.) ② (商業語) സ്പെൽറ്റർ (വ്യാപാരനാമം). (spelṟṟar (vyāpāranāmaṃ).)

トタンいた トタン板　ഉത്തനാകം പൂശിയ ഇരുമ്പ് തകിട്. (tuttanākaṃ pūśiya irumpʉ takiṭʉ.)

どたんば 土壇場
〜(になって)അവസാന നിമിഷത്തിൽ; (avasāna nimiṣattil;) 〜に追い込まれる ഗത്യന്തരമില്ലാത്ത അവസ്ഥയിലോട്ട് തള്ളപ്പെടുക; (gatyantaramillātta avasthayilōṭṭʉ taḷḷappeṭuka;) 〜でキャンセルする അവസാന നിമിഷത്തിൽ റദ്ദ് ചെയ്യുക (പരിപാടി). (avasāna nimiṣattil ṟaddʉ ceyyuka (paripāṭi).)

とち 土地 ①［地所］നിലം. (nilaṃ.) ②（狭い）ഉണ്ടം ഭൂമി. (tuṇṭaṃ bhūmi.) ③（所有地）എസ്റ്റേറ്റ്. (esṟṟēṟṟʉ.) ④［地味］മണ്ണ്. (maṇṇʉ.) ⑤［地方］പ്രദേശം; (പരിചയമില്ലാത്ത) ഭൂവിഭാഗം. (pradēśaṃ; (paricayamillātta) bhūvibhāgaṃ.) 〜の പ്രാദേശികമായ. (prādēśikamāya.) 〜の者 നാട്ടുകാരൻ. (nāṭṭukāran.)

とちかいはつ(がいしゃ)土地開発(会社)　ഭൂവികസന (കമ്പനി). (bhūvikasana (kampani).)

とちかおく 土地家屋　ഭൂമിയും കെട്ടിടങ്ങളും. (bhūmiyuṃ keṭṭiṭaṅṅaḷuṃ.)

とちかおくちょうさし 土地家屋調査士　റജിസ്റ്റർ ചെയ്യപ്പെട്ട ഭൂമിയും വീടും പരിശോധിക്കുന്ന ആൾ. (ṟajisṟṟar ceyyappeṭṭa bhūmiyuṃ vīṭuṃ pariśōdhikkunna āḷ.)

とちかかく(のげらく)土地価格(の下落)　ഭൂവില (യിൽ ഇടിവ്). (bhūvila (yil iṭivʉ).)

とちがらのよい(わるい)ちいき 土地柄の良い(悪い)地域　മാന്യതയുള്ള (കുപ്രസിദ്ധമായ) പ്രദേശം. (mānyatayuḷḷa (kuprasiddhamāya) pradēśaṃ.)

とちかん 土地勘　സ്ഥലത്തിൻറെ 'സ്പർശം'. (sthalattinṟe 'sparśaṃ'.)

とちしゅうようほう 土地収用法　ഭൂമിവിതരണ നിയമം. (bhūmivitaraṇa niyamaṃ.)

とちしょゆうしゃ 土地所有者　ഭൂവുടമ. (bhūvuṭama.)

とちだいちょう 土地台帳　ഭൂമി ലെഡ്ജർ. (bhūmi leḍjar.)

とちたてものがいしゃ 土地建物会社　റിയൽ എസ്റ്റേറ്റ് കമ്പനി. (ṟiyal esṟṟēṟṟʉ kampani.)

とちつきかおく 土地付家屋　സ്ഥലത്തോടൊപ്പമുള്ള വീട്. (sthalattōṭoppamuḷḷa vīṭʉ.)

とちブローカー 土地ブローカー　ഭൂമിബ്രോക്കർ. (bhūmibrōkkar.)

とちほゆうぜい 土地保有税　ഭൂനികുതി. (bhūnikuti.)

トチノキ 栃の木　BOT 'ഹോർസ് ചെസ്റ്റ്നട്ട്'; ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ കുരുവുള്ള ഒരിനം വൃക്ഷം. ('hōrsʉ cesṟṟnaṭṭʉ'; bhakṣyayōgyamāya kuruvuḷḷa orinaṃ vṛkṣaṃ.)

どちゃく 土着
〜の നാട്ടുകാരൻ; (nāṭṭukāran;) 〜の人（総称［സോ്ശോ］）നാട്ടുകാരനായ ആൾ; തന്നാട്ടുകാർ. (nāṭṭukāranāya āḷ; tannāṭṭukār.)

とちゅう 途中
〜で（中途［ചൂത്തൊ］で［ദെ］）（最中［സഇച്ചൂ］に［നി］）വഴിക്ക്; യാത്രാമദ്ധ്യേ; പകുതിവഴിക്ക്; പകുതിവഴിയെത്തുമ്പോൾ; (vaḻikkʉ; yātrāmaddhyē; pakutivaḻikkʉ; pakutivaḻiyettumpōḷ;) 〜一泊する വഴിക്ക് ഒരു രാത്രി തങ്ങുക. (vaḻikkʉ oru rātri taṅṅuka.)

とちゅうけいじ 途中計時　☞ 計時.

とちゅうげしゃする 途中下車する　യാത്ര നിർത്തിവയ്ക്കുക; രാത്രി തങ്ങുക. (yātra nirttivaykkuka; rātri taṅṅuka.)

とちゅうげしゃぜんとむこう 途中下車前途無効　യാത്ര വഴിക്ക് വെച്ച് നിർത്തിവയ്ക്കാൻ പറ്റാത്തവിധമുള്ള (ടിക്കറ്റ്). (yātra vaḻikkʉ veccu nirttivaykkān paṟṟāttavidhamuḷḷa (ṭikkaṟṟʉ).)

とちょう 都庁　①［建物］നഗരപാലികാ ആപ്പീസ്. (nagarapālikā āppīsʉ.) ②［行政］നഗരഭരണകൂടം. (nagarabharaṇakūṭaṃ.)

どちら　-ഏത്. (-ētʉ.) 〜も（両方［ര്യോ്ഹോ］）（二者中［നിശച്ചൂ］どちらでも［ദൊച്ചിരദെമൊ］）［否定［ഹിത്തെ്ഇ］］ രണ്ടും; രണ്ടിലേതായാലും, രണ്ടിലൊരാളെയും (-അറിയില്ല); അവ രണ്ടിലൊന്ന്(വേണം) (ഏതെന്നറിയാതെ); രണ്ടാളെയും (-അറിയില്ല). (raṇṭuṃ; raṇṭilētāyāluṃ, raṇṭilorāḷeyuṃ (-aṟiyilla); ava raṇṭilonnʉ(vēṇaṃ) (ētennaṟiyāte); raṇṭāḷeyuṃ (-aṟiyilla).) 〜か -അതോ -ഇതോ; (നീയോ ഞാനോ). (-atō -itō; (nīyō ñānō).) 〜も -ഏതും(-അല്ല) (-ētuṃ(-alla)) 〜かと言えば -എന്തെങ്കിലും -ഉണ്ടെങ്കിൽത്തന്നെ. (-enteṅkiluṃ -uṇṭeṅkilttanne.) 〜でも -ഏതും; -ഏതുതന്നെയായാലും. (-ētuṃ; -ētutanneyāyāluṃ.) 〜にしても -എന്തു തന്നെയായാലും; -എങ്ങനെയാണെങ്കിലും. (-entu tanneyāyāluṃ; -eṅṅaneyāṇeṅkiluṃ.) 〜さまですか（（ドア［ദൊ്അ］越［ഗൊ］しに［ശിനി］））-ആരാണിത്? -അങ്ങ് ആരാണ്? (വാതിൽക്കലെത്തിയ ആളോട്). (-ārāṇitʉ? -aṅṅʉ ārāṇʉ? (vātilkkalettiya āḷōṭʉ).)

とちる　せりふを〜（（話））പറയേണ്ട വരികൾ തെറ്റിപ്പോവുക; തെറ്റുവരുത്തുക. (paṟayēṇṭa varikaḷ teṟṟippōvuka; teṟṟuvaruttuka.)

とっか 特価　സ്പെഷ്യൽ വില. (speṣyal vila.)

とっかはんばい 特価販売　ആദായവില്പന. (ādāyavilpana.)

とっかひん 特価品　ആദായവില്പനയിലുള്ള സാധനം. (ādāyavilpanayiluḷḷa sādhanaṃ.)

どっかい 読解　ധാരണ. (dhāraṇa.)

どっかいりょく 読解力　ധാരണാശക്തി. (dhāraṇāśakti.)

どっかいりょくテスト 読解力テスト　ധാരണാശക്തിപരീക്ഷ. (dhāraṇāśaktiparīkṣa.)

どっかり　〜（と）ഭാരത്തോടെ; പൊത്തോ എന്ന് ശബ്ദത്തോടെ (കസേരയിൽ തിടുക്കപ്പെട്ട് ഇരിയ്ക്കുക). (bhārattōṭe; potto ennʉ śabdattōṭe (kasērayil tiṭukkappeṭṭʉ iriykkuka).)

とっかん 突貫　〜する കുതിച്ചുചെല്ലുക. (kuticcucelluka.)

とっかんこうじ(をする)突貫工事(をする)　തിരക്കിട്ട നിർമ്മാണപ്രവൃത്തി (നടത്തുക). (tirakkiṭṭa nirmmāṇapravṛtti (naṭattuka).)

とっき 突起 ①തള്ളിനില്ക്കുന്ന ഭാഗം. (taḷḷinilkkunna bhāgaṃ.) ② BIOL തള്ളിനില്ക്കുന്ന അവയവം. (taḷḷinilkkunna avayavaṃ.) 〜する തള്ളിനില്ക്കുക; ഉന്തിനില്ക്കുക. (taḷḷinilkkuka; untinilkkuka.)

とっき 特記　☞ 特筆.

とっきゅう 特急　എക്സ് പ്രസ് തീവണ്ടി. (eksʉ prasʉ tīvaṇṭi.) ◇ちょうとっきゅう 超特急　സൂപ്പർ എക്സ് പ്രസ്. (sūppar eksʉ prasʉ.)

とっきゅう 特級

とっきゅうしゅ 特級酒　പ്രത്യേകതരം മദ്യം (സാക്കെ). (pratyēkataraṃ madyaṃ (sākke).)

とっきゅうひん 特級品　ഉത്തമഗുണമുള്ള സാധനം. (uttamaguṇamuḷḷa sādhanaṃ.)

とっきょ 特許 ①പേറ്റന്റ്; നിർമ്മാണാവകാശക്കുത്തക. (pēṟṟanṟʉ; nirmmāṇāvakāśakkuttaka.) ②（免許）ലൈസൻസ്. (laisansʉ.) ③（採掘などの）സമ്മതി. (sammati.)

とっきょけん 特許権　നിർമ്മാണാവകാശം. (nirmmāṇāvakāśaṃ.)

とっきょけんじゃ 特許権者　നിർമ്മാണാവകാശി. (nirmmāṇāvakāśi.)

とっきょけんしんがい 特許権侵害　പേറ്റന്റ് അവകാശം ലംഘിക്കൽ. (pēṟṟanṟʉ avakāśaṃ laṃghikkal.)

とっきょしゅつがんちゅう 特許出願中　പേറ്റന്റിന്ന് അപേക്ഷ കൊടുത്ത (കാത്തിരിക്കുന്ന) സമയം. (pēṟṟanṟinnʉ apēkṣa koṭutta (kāttirikkunna) samayaṃ.)

とっきょちょう 特許庁 പേറ്റൻ്റ് ആപ്പീസ്. (pēṟṟanṟɨ āppīsɨ.)
とっきょひん 特許品 പേറ്റൻ്റുള്ള സാധനം (ഉല്പന്നം). (pēṟṟanṟuḷḷa sādhanaṃ (ulpannaṃ).)
とっきょりょう 特許料 പേറ്റൻ്റ് ഫീസ്. (pēṟṟanṟɨ phīsɨ.)
ドッキング ഡോക്കിംഗ്; ബന്ധിക്കൽ. (ḍōkkiṃgɨ; bandhikkal.) ～させる ഡോക്കു ചെയ്യപ്പെടുക; (ബാഹ്യാകാശത്തിൽ) ബന്ധം സ്ഥാപിക്കപ്പെടുക. (ḍōkku ceyyappeṭuka; (bāhyākāśattil) bandhaṃ sthāpikkappeṭuka.)
とつぐ 嫁ぐ ☞結婚(する).
ドック ഡോക്ക് (കപ്പൽ; ബാഹ്യാകാശ പേടകം). (ḍōkkɨ (kappal; bāhyākāśa pēṭakaṃ).) ～にはいる（から出る）ഡോക്കിലേക്ക് (ഡോക്കിൽനിന്ന് പോവുക) വരിക (കപ്പൽ; ബാഹ്യാകാശപേടകം). (ḍōkkilēkkɨ (ḍōkkilninnɨ pōvuka) varika (kappal; bāhyākāśapēṭakaṃ).) ～に入れる ഡോക്കു ചെയ്യുക. (ḍōkku ceyyuka.) ◇うき(かん)ドック 浮(乾)ドック പൊങ്ങിക്കിടക്കുന്ന (വെള്ളം നീക്കിയ) ഡോക്ക് (കപ്പൽനിർമ്മാണം, അറ്റകുറ്റപ്പണി). (poṅṅikkiṭakkunna (veḷḷaṃ nīkkiya) ḍōkkɨ (kappalnirmmāṇaṃ, aṟṟakuṟṟappaṇi).)
ドッグ
ドッグファイト ഡോഗ് ഫൈറ്റ്. (ḍōgɨ phaiṟṟɨ.)
ドッグレース ഡോഗ് റേസിംഗ്; നായമത്സരം. (ḍōgɨ ṟēsiṃgɨ; nāyamatsaraṃ.)
ドッグレッグ GOLF (ഗോൾഫിലെ) ഡോഗ് ലെഗ്. ((gōḷphile) ḍōgɨ legɨ.)
とっく ～(の昔)に വളരെക്കാലം മുമ്പ്; ഇതിന് മുന്നേതന്നെ. (vaḷarekkālaṃ mumpɨ; itinɨ munnētanne.)
とっくみあい 取っ組み合い പിടിയും വലിയും; ഉന്തും തള്ളും. (piṭiyuṃ valiyuṃ; untuṃ taḷḷuṃ.)
とっくみあう 取っ組み合う പിടിയും വലിയും നടത്തുക; കെട്ടിമറിയുക. (piṭiyuṃ valiyuṃ naṭattuka; keṭṭimaṟiyuka.)
とっくり 徳利 (സാക്കെമദ്യ)ക്കുപ്പി. ((sākkemadya)kkuppi.) ～のセーター ടർട്ട്ൽനെക്ക് (സ്വെറ്റർ). (ṭarṭṭlnekkɨ (sveṟṟar).)
とっくりと ☞篤(とく)と.
とっくん 特訓 പ്രത്യേക പരിശീലനം; ക്രേഷ് പ്രോഗ്രാം. (pratyēka pariśīlanaṃ; krēṣɨ prōgrāṃ.)
どっけ 毒気
～のある（悪意［അക്കൂഇ］）വിഷമുള്ള; അപകടകാരിയായ; (viṣamuḷḷa; apakaṭakāriyāya;) ～にあてられる വിഷവാതകത്തിന്നിരയാവുക. (viṣavātakattinnirayāvuka.)
とっけい 特恵 ◇とっけいかんぜい(たいぐう)特恵関税(待遇) മുൻഗണനാ നികുതികൾ (ബാധകമാക്കൽ). (munganaṇā nikutikaḷ (bādhakamākkal).)
とつげき 突撃 ～する കുതിക്കുക; കുതിച്ച് (മുന്നോട്ട്) നീങ്ങുക. (kutikkuka; kuticcu (munnōṭṭɨ) nīṅṅuka.)
とつげきたい 突撃隊 മിന്നലാക്രമണസേന. (minnalākramaṇasēna.)
とっけん 特権 അവകാശം; നിയമമനുസരിച്ചുള്ള കടമ. (avakāśaṃ; niyamamanusariccuḷḷa kaṭama.) ～を与える അവകാശങ്ങൾ വയ്ച്ച്കൊടുക്കുക. (avakāśaṅṅaḷ vayccɨkoṭukkuka.)
とっけんかいきゅう 特権階級 പ്രത്യേകാനുകൂല്യങ്ങൾ അനുഭവിക്കുന്ന വർഗ്ഗം. (pratyēkānukūlyaṅṅaḷ anubhavikkunna varggaṃ.)
どっこい
～その手はくわない അയ്യട! ആ കളി എന്നോട് വേണ്ട; ആ പരിപ്പ് ഇവിടെ വേവുകയില്ല. (ayyaṭa! ā kaḷi ennōṭɨ vēṇṭa; ā parippɨ iviṭe vēvukayilla.) ～である ഏകദേശം ഒരുപോലെ തന്നെയായിരിക്കുക. (ēkadēśaṃ orupōle tanneyāyiriykkuka.)

とっこう 特効 ～がある പ്രത്യേകം ഫലപ്രദമായിരിക്കുക (രോഗത്തിനും മറ്റും). (pratyēkaṃ phalapradamāyirikkuka (rōgattinnuṃ maṟṟuṃ).)
とっこうやく 特効薬 പ്രത്യേക (ഔഷധം). (pratyēka (auṣadhaṃ).)
とっこうたい 特攻隊 കാമികാഃസെ (ദൈവശക്തിയുള്ള കൊടുങ്കാറ്റ്). (kāmikāḥse (daivaśaktiyuḷḷa koṭuṅkāṟṟɨ).)
とっさ 咄嗟
～の時に間に合わない അടിയന്തിരഘട്ടങ്ങളിൽ ആവശ്യത്തിനുതകുകയില്ല (aṭiyantiraghaṭṭaṅṅaḷil āvaśyattinnutakukayilla) ～に ഉടനടി; പൊടുന്നനവെ; അടിയന്തിരമായി. (uṭanaṭi; poṭunnanave; aṭiyantiramāyi.)
どっさり ധാരാളം; ഇഷ്ടംപോലെ. (dhārāḷaṃ; iṣṭampōle.)
ドッジボール ഡോജ്ബാൾ (കളി). (ḍōjbāḷ (kaḷi).)
とっしゅつ 突出
～する മുന്നിട്ട് നിൽക്കുക; മുന്നോട്ട് തള്ളിനിൽക്കുക; (munniṭṭɨ nilkkuka; munnōṭṭɨ taḷḷinilkkuka;) ～した മുന്നോട്ട് തള്ളിനിൽക്കുന്ന. (munnōṭṭɨ taḷḷinilkkunna.)
とつじょ 突如 ☞突然.
どっしり ～した[体格の](威厳のある). കനപ്പെട്ട; ബൃഹത്തായ; കരുത്തുറ്റ; ഉറച്ച ദേഹമുള്ള; മാന്യമായ. (kanappeṭṭa; bṛhattāya; karuttuṟṟa; uṟacca dēhamuḷḷa; mānyamāya.)
とっしん 突進 ～する കുതിച്ചുനീങ്ങുക. (kuticcunīṅṅuka.)
とつぜん 突然
～の പൊടുന്നനവേയുള്ള; അപ്രതീക്ഷിതമായ; അവിചാരിതമായ; (poṭunnanavēyuḷḷa; apratīkṣitamāya; avicāritamāya;) ～(に)പൊടുന്നനവെ; അപ്രതീക്ഷിതമായി; അവിചാരിതമായി. (poṭunnanave; apratīkṣitamāyi; avicāritamāyi.)
とつぜんへんい 突然変異 BIOL മ്യൂട്ടേഷൻ; പ്രകാരാന്തരീകരണം; മാറ്റം. (myūṭṭēṣan; prakārāntarīkaraṇaṃ; māṟṟaṃ.)
とったん 突端 മുന; അറ്റം; വക്ക്. (muna; aṟṟaṃ; vakkɨ.)
どっち -ഏത്? (-ētɨ?) ～みち *☞どの(みち). ～つかずの -അനിശ്ചിതമായ. (-aniścitamāya.) ～も～だ രണ്ടും -ഒരുകണക്കുതന്നെ (കുറ്റക്കാർ). (raṇṭuṃ -orukaṇakkutanne (kuṟṟakkār).)
とっちめる ഉത്തരവാദിയെന്ന നിലയ്ക്ക് കുറ്റപ്പെടുത്തുക; ചോദ്യം ചെയ്യുക (ഭേദ്യം ചെയ്യുക). (uttaravādiyenna nilaykkɨ kuṟṟappeṭuttuka; cōdyaṃ ceyyuka (bhēdyaṃ ceyyuka).)
とっつき 取っ付き ～の良い(悪い) മനുഷ്യപ്പറ്റുള്ള (ഇല്ലാത്ത); സൗഹൃദസംഭാഷണം എളുപ്പമായ (അല്ലാത്ത). (manuṣyappaṟṟuḷḷa (illātta); sauhṛdasambhāṣaṇaṃ eḷuppamāya (allātta).)
とって 取手 ① പിടി; കൈപ്പിടി. (piṭi; kaippiṭi.) ② (ドアの) വാതിൽപ്പിടി. (vātilppiṭi.) ③ (引き手) പിടിച്ചുവലിക്കുന്ന (കൊളുത്ത്). (piṭiccuvalikkunna (koḷuttɨ).)
とって …に～(എന്നെ സംബന്ധിച്ചേടത്തോളം) ഒട്ടും (ഇല്ല); (എനിക്കത്) തികച്ചും (സമ്മതമാണ്). ((enne sambandhiccēṭattōḷam) oṭṭuṃ (illa); (enikkatɨ) tikaccuṃ (sammatamāṇɨ).)
とってい 突堤 (ബോട്ട്) ജെട്ടി; പുലിമുട്ട്. ((bōṭṭɨ) jeṭṭi; pulimuṭṭɨ.)
とっておき 取って置き ～の മാറ്റിവയ്ച്ച; ഭാവിയിലെ ആവശ്യത്തിന്നായിവയ്ച്ച. (māṟṟivaycca; bhāviyile āvaśyattinnāyivaycca.)
とっておく 取って置く മാറ്റിവയ്ക്കുക; പിന്നത്തെക്കായി എടുത്തുവയ്ക്കുക. (māṟṟivaykkuka; pinnattekkāyi eṭuttuvaykkuka.)
とってかえす 取って返す ധൃതിവെച്ച് മടങ്ങുക. (dhṛtiveccɨ maṭaṅṅuka.)
とってかわる 取って代わる പകരക്കാരനാവുക. (pakarakkāranāvuka.)
とってくる 取って来る കൊണ്ടുവരിക; എടുത്തുകൊണ്ടുവരിക. (koṇṭuvarika; eṭuttukoṇṭuvarika.)

とってつけた 取って付けた ～ような സ്വാഭാവികമല്ലാത്ത; കൃത്രിമമായ; ആത്മാർത്ഥതയില്ലാത്ത. (svābhāvikamallātta; kr̥trimamāya; ātmārtthatayillātta.)

どっと ① പൊട്ടുന്നനവേ. (poṭunnanavē.) ② (一度に) പെട്ടെന്ന്. (peṭṭennɨ.) ～笑う പൊട്ടിച്ചിരിക്കുക. (poṭṭiccirikkuka.) ～出る (飛[തൊ] び[ബി] 出[ദ] す[സു]) (人出[ഹിതൊദെ]) (流出[ര്യൂശുത്സു]) പ്രവഹിയ്ക്കുക; പെട്ടെന്ന് പുറത്തേക്ക് കുതിക്കുക; ജനക്കൂട്ടം തിക്കിത്തിരക്കുക (കടൽക്കരയിൽ). (pravahiykkuka; peṭṭennɨ puṟattēkkɨ kutikkuka; janakkūṭṭaṃ tikkittirakkuka (kaṭalkkarayil).)

ドット ഡോട്ട്. (ḍōṭṭɨ.)

ドットコム ഡോട്ട് കോം. (ḍōṭṭɨ kōṃ.)

ドットプリンター ഡോട്ട് (മാട്രിക്സ്) പ്രിന്റർ. (ḍōṭṭɨ (mātriksɨ) prinṟar.)

とつとつ 訥々と ഇടർച്ചയോടെ (സംസാരിക്കുക). (iṭarccayōṭe (saṃsārikkuka).)

とっとと ① [急いで] ധൃതിവയ്ച്ച്; തിരക്കിട്ട്. (dhr̥tivayccɨ; tirakkiṭṭɨ.) ② (直ちに) ഉടനടി. (uṭanaṭi.) ～出て行け മുന്നിൽ കണ്ട് പോകരുത്; ഉടൻ പുറത്ത് പോകണം. (munnil kaṇṭɨ pōkarutɨ; uṭan puṟattɨ pōkaṇaṃ.)

とつにゅう 突入 ～する കുതിച്ചുകയറുക. (kuticcukayaṟuka.)

とっぱ 突破 ～する(超える); (പരിധി) ലംഘിക്കുക. ((paridhi) laṃghikkuka.) (വിഷമതകൾ) തരണം ചെയ്യുക; കടക്കുക; (പരീക്ഷ) പാസ്സാവുക. ((viṣamatakaḷ) taraṇaṃ ceyyuka; kaṭakkuka; (parīkṣa) pāssāvuka.)

とっぱこう 突破口 മുന്നേറ്റമാർഗ്ഗം. (munnēṟṟamārggaṃ.)

とっぱつ 突発

～する വ്യാപിക്കുക; പരക്കുക(പകർച്ചവ്യാധി); (vyāpikkuka; parakkuka(pakarccavyādhi);) ～的な(に) പെട്ടന്നായ(യി); അപ്രതീക്ഷിതമായ(യി). (peṭṭannāya(yi); apratīkṣitamāya(yi).)

とっぱつじけん 突発事件 അവിചാരിതമായ (അപകടം) സംഭവം. (avicāritamāya (apakaṭaṃ) sambhavaṃ.)

とっぱん 凸版 ◇とっぱんいんさつ 凸版印刷 സമതലത്തിൽ കിളത്തിക്കൊത്തിയ ചിത്രലേഖനം; റിലീഫ് മുദ്രണം. (samatalattil kiḷattikkottiya citralēkhanaṃ; rilīphɨ mudraṇaṃ.)

とっぴ 突飛

～な(向[മുക്കൊ] う[ഉ] 見[മി] ずな[സുന]) ധൂർത്തനായ; മുൻപിൻനോക്കാത്ത; ഭ്രമാത്മകമായ; (dhūrttanāya; munpinnōkkātta; bhramātmakamāya;) ～な宣伝 പ്രചരണവിസ്മയം; (pracaraṇavismayaṃ;) ～なことをする സുബോധമില്ലാത്തപോലെ പെരുമാറുക. (subōdhamillāttapōle perumāṟuka.)

とっぴょうし 突拍子 ～もない ☞ 突飛(な).

トッピング റ്റോപിംഗ് (അമിതമദ്യപാനം). (ṟṟōpiṃgɨ (amitamadyapānaṃ).)

トップ മുകൾഭാഗം. (mukaḷbhāgaṃ.) ～を切る ഏറ്റവും ഉന്നതപദവി പ്രാപിക്കുക; ഒന്നാമനാവുക (ക്ലാസ്സിൽ). (ēṟṟavuṃ unnatapadavi prāpikkuka; onnāmanāvuka (klāssil).) (ギアを) ～に入れる (ഗിയർ ടോപ്പിലിടുക). ((giyar ṭōppiliṭuka).)

トップかいだん トップ会談 ഉന്നതതല ചർച്ചകൾ. (unnatatala carccakaḷ.)

トップクラスの ടോപ്പ് ക്ലാസ്സായ. (ṭōppɨ klāssāya.)

トップシークレット ☞ 極秘.

トップスピン TENNIS (ടെന്നീസ്) ടോപ്പ്സ്പിൻ. ((ṭennīsɨ) ṭōppspin.)

トップダウンの (കംപ്യൂട്ടർ; നിക്ഷേപം തുടങ്ങിയ രംഗങ്ങളിൽ) റ്റോപ്പ് ഡൗൺ ആയ. ((kampyūṭṭar; nikṣēpaṃ tuṭaṅṅiya raṃgaṅṅaḷil) ṟṟōppɨ ḍauṇ āya.)

トップテン റ്റോപ്പ് ടെൻ. (ṟṟōppɨ ṭen.)

トップニュース പ്രധാനവാർത്ത. (pradhānavārtta.)

トップバッター ടോപ്പ് ബാറ്റർ. (ṭōppɨ bāṟṟar.)

トップレス(バー) ടോപ്പ് ലെസ്സ് ബാർ. (ṭōppɨ lessɨ bār.)

トップレディー ടോപ്പ് ലേഡി. (ṭōppɨ lēḍi.)

とっぷう 突風 വീശിയടിക്കുന്ന (കാറ്റ്). (vīśiyaṭikkunna (kāṟṟɨ).)

ドップラー

ドップラーこうか ドップラー効果 PHYS ഡോപ്ലർ ഇഫെക്റ്റ്. (ḍōplar iphekṟṟɨ.)

どっぷり പൂർണ്ണമായി; തികച്ചും. (pūrṇṇamāyi; tikaccuṃ.)

とつべん 訥弁 ～である വികലമായി സംസാരിക്കുന്ന വ്യക്തിയായിരിയ്ക്കുക; അനായാസമായി സംസാരിക്കാതിരിക്കുക. (vikalamāyi saṃsārikkunna vyaktiyāyiriykkuka; anāyāsamāyi saṃsārikkātirikkuka.)

とつめん 凸面 പുറവളവുള്ള. (puṟavaḷavuḷḷa.)

とつめんきょう 凸面鏡 പുറവളവുള്ള കണ്ണാടി. (puṟavaḷavuḷḷa kaṇṇāṭi.)

とつめんレンズ 凸面レンズ പുറവളവുള്ള കാചം. (puṟavaḷavuḷḷa kācaṃ.)

どて 土手 മൺതിട്ട; ചിറ. (maṇtiṭṭa; ciṟa.) ～を築く തടയണ നിർമ്മിക്കുക; (പുഴയ്ക്ക്) ചിറകെട്ടുക. (taṭayaṇa nirmmikkuka; (puḻaykkɨ) ciṟakeṭṭuka.) ～が切れた ചിറയിടിഞ്ഞു; ചിറപൊട്ടി. (ciṟayiṭiññu; ciṟapoṭṭi.)

どてみち 土手道 ചിറപ്പാത; കോസ് വെ. (ciṟappāta; kōsɨ ve.)

とてい 徒弟 അപ്പരന്റീസ്; പരിശീലനത്തിലുള്ള ആൾ. (apparanṟīsɨ; pariśīlanattiluḷḷa āḷ.)

とてつもない 途轍もない ☞ 途方(もない).

とても ☞ 非常(な), 到底.

どてら 褞袍 തടിപ്പ് കൂട്ടിയ ഡ്രസ്സിംഗ് ഗൗൺ. (taṭippɨ kūṭṭiya ḍrassiṃgɨ gauṇ.)

とでん 都電 നഗരസഭ വകയായ വൈദ്യുതികൊണ്ടോടുന്ന തെരുവ് വണ്ടി. (nagarasabha vakayāya vaidyutikoṇṭōṭunna teruvɨ vaṇṭi.)

toto (トト) ഫുട്ബാൾ വാതുവെപ്പ് ഭാഗ്യക്കുറി. (phuṭbāḷ vātuveppu bhāgyakkuṟi.)

トド [海獣] കടൽസിംഹം. (kaṭalsiṃhaṃ.)

ととう 徒党 ലീഗ്; ഗ്രൂപ്പ്; വിഭാഗം. (ligɨ; grūppɨ; vibhāgaṃ.) ～を組む ഗ്രൂപ്പുണ്ടാക്കുക. (grūppuṇṭākkuka.)

どとう 怒濤 അലറുന്ന തിരമാലകൾ; ഉയരുന്ന കടൽ (alaṟunna tiramālakaḷ; uyarunna kaṭal) ～のように押し寄せる അലറുന്ന കടൽപോലെ ആഞ്ഞുയർന്ന വരിക. (alaṟunna kaṭalpōle āññuyarnnu varika.)

とどうふけん 都道府県 ഭരണപരമായ ജാപ്പാന്റെ വിഭാഗങ്ങൾ (ജില്ലകൾ). (bharaṇaparamāya jāppānṟe vibhāgaṅṅaḷ (jillakaḷ).)

トトカルチョ [It. *totocalcio*] ഫുട്ബോൾ വാതുവയ്ക്കൽ. (phuṭbōḷ vātuvaykkal.)

とどく 届く ① [到着] എത്തുക. (ettuka.) ② (受け取る) സ്വീകരിക്കുക. (svīkarikkuka.) ③ (手などが)(കൈ)നീട്ടുക. ((kai)nīṭṭuka.) ④ (願いなどが) സഫലീകരിക്കുക. (saphalīkarikkuka.) 手の～(届かない) 所に കയ്യെത്തും (കൈയെത്താത്ത) ദൂരത്ത്. (kayyettuṃ (kaiyettātta) dūrattɨ.)

とどけ 届け റിപ്പോർട്ട്. (ṟippōrṭṭɨ.) ～を出す റിപ്പോർട്ടയക്കുക; നൊട്ടീസ് കൈമാറുക. (ṟippōrṭṭayakkuka; noṭṭīsɨ kaimāṟuka.)

とどけさき 届け先 (കൈപ്പറ്റുന്ന ആളുടെ) മേൽവിലാസം. ((kaippaṟṟunna āḷuṭe) mēlvilāsaṃ.)

とどける 届ける ① റിപ്പോർട്ട് ചെയ്യുക. (ṟippōrṭṭɨ ceyyuka.) ② [送る] അയച്ചുകൊടുക്കുക; എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക. (ayaccukoṭukkuka; etticcukoṭukkuka.)

とどこおり 滞り ①[未払額](വാടക) കുടിശ്ശിക. ((vāṭaka) kuṭiśśika.) ②(給料の)ബാക്കിവന്ന ശമ്പളം. (bākkivanna śampaḷaṃ.) ③(借金の)തിരിച്ചടയ്ക്കാനുള്ള കടം. (tiriccaṭayukkānuḷḷa kaṭaṃ.) 〜なく യാതൊന്നും പിന്നേക്ക് (വയ്ക്കാതെ); ഭംഗിയായി. (yātonnuṃ pinnēkkŭ (vaykkāte); bhaṃgiyāyi.)

とどこおる 滞る ①[支払が] കുടിശ്ശിക വരുത്തുക. (kuṭiśśika varuttuka.) ②[遅延]താമസം വരുത്തുക. (tāmasaṃ varuttuka.)

ととのう 整う,調う ①(整頓)ക്രമീകരിക്കപ്പെട്ടിരിക്കുക. (kramīkarikkappeṭṭirikkuka.) ②(準備が)ഒരുങ്ങിയിരിക്കുക. (oruṅṅiyirikkuka.) ③(まとまる)ശരിപ്പെട്ടിരിക്കുക. (śarippeṭṭirikkuka.) 整った[服装[ഫുക്കുസോ]が[ഗ]][目鼻[മെഹന]だちの[ദച്ചിനൊ]]ക്രമീകരിക്കപ്പെട്ട; വൃത്തിയായ; ചന്തമുള്ള. (kramīkarikkappeṭṭa; vṛttiyāya; cantamuḷḷa.)

ととのえる 整える,調える ①[整理] ക്രമീകരിക്കുക; ശരിപ്പെടുത്തുക. (kramīkarikkuka; śarippeṭuttuka.) ②[調整] ഒരുക്കുക. (orukkuka.) ③[用意]ഒരുങ്ങിയിരിക്കുക. (oruṅṅiyirikkuka.) ④[調達] പിരിച്ചെടുക്കുക (പണം); എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക. (piriccеṭukkuka (paṇaṃ); etticcukoṭukkuka.)

とどのつまり ☞ 結局.

トドマツ 椴松 BOT വെള്ളദേവദാരുവൃക്ഷം. (veḷḷadēvadāruvṛkṣaṃ.)

とどまる 止まる,留まる ①(止まる)നില്ക്കൂ! (nilkkū!) ②അനങ്ങരുത്. (anaṅṅarutŭ.) ③[残留] അതേനിലയിൽ നില്ക്കുക. (atēnilayil nilkkuka.)

とどめ 止め 〜を刺す ഒടുക്കത്തെ ഇടി കൊടുക്കുക. (oṭukkatte iṭi koṭukkuka.)

とどめる 止める,留める ①നിർത്തുക; അവസാനിപ്പിക്കുക. (nirttuka; avasānippikkuka.) ②[足を]നില്ക്കുക; അനങ്ങാതെ അതേപടി നില്ക്കുക (nilkkuka; anaṅṅāte atēpaṭi nilkkuka) …と言うに止めておこう ഇത്രയും പറഞ്ഞാൽ മതിയല്ലോ. (itrayuṃ paraññāl matiyallō.)

とどろかせる 轟かせる (名声を) (ലോകമെങ്ങും) കീർത്തി നേടുക. ((lōkameṅṅuṃ) kīrtti nēṭuka.) 胸を轟かせて മിടിക്കുന്ന ഹൃദയത്തോടെ. (miṭikkunna hṛdayattōṭe.)

とどろき 轟き ①അലർച്ച; ഇടിമുഴക്കം. (alarcca; iṭimuḻakkaṃ.) ②(胸の)നെഞ്ചിടിപ്പ്. (neñciṭippŭ.)

とどろく 轟く ①അലറുക; നിലവിളിക്കുക; ഇടിവെട്ടുക. (alaṟuka; nilaviḷikkuka; iṭiveṭṭuka.) ②(名声が) പ്രസിദ്ധമാവുക; പ്രസിദ്ധിയാർജ്ജിച്ചിരിയ്ക്കുക. (prasiddhamāvuka; prasiddhiyārjjicciriykkuka.)

トナー [複写機などの][トウナ]ടോണർ (ഛായാചിത്രങ്ങളിലുപയോഗിക്കുന്ന). (ṭōṇar (chāyācitraṅṅaḷilupayōgikkunna).)

ドナー ഡോണർ; ദാതാവ്. (ḍōṇar; dātāvŭ.)

ドナーカード (ശരീരാവയവം ദാനം ചെയ്യാൻ ഒരുക്കമാണെന്ന് തെളിയിക്കുന്ന) ഓർഗൻ ഡോണർ കാഡ്. ((śarīrāvayavaṃ dānaṃ ceyyān orukkamāṇennŭ teḷiyikkunna) ōrgan ḍōṇar kāḍŭ.)

となえる 称える വിളിക്കുക; പേര് പറയുക. (viḷikkuka; pērŭ paṟayuka.)

となえる 唱える ①[念仏などを] (ബുദ്ധമത പ്രാർത്ഥനയും മറ്റും) ആവർത്തിച്ച് ചൊല്ലുക; ഉരുവിടുക. ((buddhamata prārtthanayuṃ maṟṟuṃ) āvartticcu colluka; uruviṭuka.) ②[唱導]പ്രചരിപ്പിക്കുക; പരിചയപ്പെടുത്തുക; ഉന്നയിക്കുക. (pracarippikkuka; paricayappeṭuttuka; unnayikkuka.) ③[万歳などを](മുദ്രാവാക്യങ്ങളും മറ്റും) ഉദ്ഘോഷിക്കുക; ആർത്തുവിളിക്കുക. ((mudrāvākyaṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ) udghōṣikkuka; ārttuviḷikkuka.)

トナカイ 馴鹿 റെയിൻഡിയർമാൻ; കലമാൻ. (ṟeyinḍiyarmān; kalamān.)

どなた 〜ですか(電話)(戸口で). അങ്ങയുടെ പേര് പറയാമോ; ആരാണിത്? (വാതില്ക്കൽ) (aṅṅayuṭe pērŭ paṟayāmō; ārāṇitŭ? (vātilkkal)) ☞ 誰.

どなべ 土鍋 മൺപാത്രം. (maṇpātraṃ.)

となり 隣 അടുത്ത വീട്. (aṭutta vīṭŭ.) 〜の അടുത്ത《മുറി》; അടുത്തവീട്ടിലെ《സ്ത്രീ》; അയൽപക്കത്തെ《വീടുകൾ》; (aṭutta《muṟi》; aṭuttavīṭṭile《strī》; ayalpakkatte《vīṭukaḷ》;) 〜の人 അടുത്ത അയൽവാസി. (aṭutta ayalvāsi.) 〜に (ഒരാളുടെ) തൊട്ടടുത്ത് (ഇരിയ്ക്കുക). ((orāḷuṭe) toṭṭaṭuttŭ (iriykkuka).)

となりきんじょ 隣近所 ①അയൽപക്കം. (ayalpakkaṃ.) ②(人々)അയൽവാസികൾ. (ayalvāsikaḷ.)

となりあわせ 隣り合わせ 〜に പരസ്പരം അയൽപക്കങ്ങളിലായി (ജീവിക്കുക); തൊട്ടടുത്തായി (ഇരിക്കുക). (parasparaṃ ayalpakkaṅṅaḷilāyi (jīvikkuka); toṭṭaṭuttāyi (irikkuka).)

どなる 怒鳴る നിലവിളിക്കുക; അലറുക; ബഹളംവയ്ക്കുക. (nilaviḷikkuka; alaṟuka; bahaḷaṃvaykkuka.) 怒鳴りつける അലറുക; ശബ്ദമുയർത്തുക; ഒച്ചവയ്ച്ച് ഇരുത്തുക (alaṟuka; śabdamuyarttuka; occavayccŭ iruttuka) 怒鳴り込む ഒച്ചവയ്ച്ച്കൊണ്ട് കടന്നുചെല്ലുക (ഒരു വീട്ടിലോട്ട്, പ്രതിഷേധിക്കാൻ). (occavayckoṇṭŭ kaṭannucelluka (oru vīṭṭilōṭṭŭ, pratiṣēdhikkān).)

とにかく ☞ ともかく.

トニック ടോണിക്ക്. (ṭōṇikkŭ.)

とにもかくにも ☞ ともかく.

トネリコ 秦皮 BOT ആഷ് വൃക്ഷം; അശോകവൃക്ഷം. (āṣŭ vṛkṣaṃ; aśōkavṛkṣaṃ.)

との 殿 [主君] യജമാനൻ; നാഥൻ. (yajamānan; nāthan.) *☞ 殿様.

- どの - 殿 ശ്രീമാൻ; ശ്രീമതി; കുമാരി. (śrīmān; śrīmati; kumāri.)

どの ①(いずれの)ഏത്? (ētŭ?) ②(いかなる)-എന്ത്. (-entŭ.) 〜…も -ഏതും; -ഓരോന്നും; രണ്ടിൽ -ഏതും. (-ētuṃ; -ōrōnnuṃ; raṇṭil -ētuṃ.) 〜…も[否定]-ഏതുമല്ല; -അല്ല . (-ētumalla; -alla .) 〜みち[いずれにしても]-എന്തായാലും; -ഏതുവഴിക്കും. (-entāyāluṃ; -ētuvaḻikkuṃ.)

どのう 土嚢 മണൽച്ചാക്ക്. (maṇalccākkŭ.)

とのがた 殿方 മാന്യന്മാർ; ആണുങ്ങൾ. (mānyanmār; āṇuṅṅaḷ.)

どのくらい എത്രമാത്രം (ദൂരം; പഴക്കം; എണ്ണം; അളവ്; വലുപ്പം; ഉയരം; ആഴം...). (etramātraṃ (dūraṃ; paḻakkaṃ; eṇṇaṃ; aḷavŭ; valuppaṃ; uyaraṃ; āḻaṃ...).)

とのこ 砥の粉 മിനുക്കുപൊടി. (minukkupoṭi.)

とのさま 殿様 ①നാടുവാഴി പ്രഭു. (nāṭuvāḻi prabhu.) ②(呼びかけ)നാടുവാഴി പ്രഭുവിനെ അഭിസംബോധന ചെയ്യുന്ന പദം. (nāṭuvāḻi prabhuvine abhisaṃbōdhana ceyyunna padaṃ.)

トノサマガエル ഒരുതരം പോക്കാച്ചിത്തവള. (orutaraṃ pōkkāccittavaḷa.)

どのへん どの辺
〜に ഏതുസ്ഥലത്ത്; (ētusthalattŭ;) 〜が എവിടെ? (eviṭe?)

どのみち ☞ どの.

- とは [意外・遺憾] എന്നത് അത്ഭുതമായിരിയ്ക്കുന്നു;...സംഭവിച്ചത് അശ്ചര്യം (കഷ്ടം) തന്നെ. (ennat atbhutamāyiriykkunnŭ;...saṃbhaviccatŭ aścaryaṃ (kaṣṭaṃ) tanne.)

とば 賭場 ചൂതുകളികേന്ദ്രം. (cūtukaḷikēndraṃ.)

トパーズ റ്റോപ്പസ്; പുഷ്യരാഗം. (ṟṟōppasŭ; puṣyarāgaṃ.)

- とはいうものの ☞ - とはいえ.

- とはいえ ① എന്നിരുന്നാലും. (ennirunnāluṃ.) ② ［しかし］അതു ശരിതന്നെയെങ്കിലും; എന്നിരുന്നാലും. (atu śaritanneyeṅkiluṃ; ennirunnāluṃ.)

とばく 賭博 ☞ 博打(ばくち).

とばくじょう 賭博場 ☞ 賭場.

どばし 土橋 മൺപാലം. (maṇpālaṃ.)

とばす 飛ばす ① പറത്തുക. (paṟattuka.) ② ［吹き飛ばす］ഊതിപ്പറപ്പിക്കുക. (ūtippaṟappikkuka.) ③ ［水を］(വെള്ളം) തെറിപ്പിക്കുക. ((veḷḷaṃ) teṟippikkuka.) ④ ［紙片などを］(കടലാസ്സുണ്ടുകളും മറ്റും) ചിതറുക. ((kaṭalāstuṇṭukaḷuṃ maṟṟuṃ) citaṟuka.) ⑤ ［急ぐ］പറന്നെത്തുക (കാറിൽ). (paṟannettuka (kāṟil).) ⑥ ［頁を］മറികടക്കുക; വിട്ടുകളയുക. (maṟikaṭakkuka; viṭṭukaḷayuka.) ⑦ (അഭ്യൂഹം) പരത്തുക. ((abhyūhaṃ) parattuka.) ⑧ ［檄を］പ്രകടനപത്രിക (പരസ്യപ്പെടുത്തുക). (prakaṭanapatrika (parasyappeṭuttuka).)

とばっちり
～がかかる ചളിവെള്ളം തെറിപ്പിക്കപ്പെടുക (വസ്ത്രങ്ങളിൽ); (caḷiveḷḷaṃ teṟippikkappeṭuka (vastraṅṅaḷil);) ～を食う പെട്ടുപോവുക (കുഴപ്പത്തിൽ); മറ്റുള്ളവർ തമ്മിലുള്ള കയ്യാംകളിയിൽ ഒരടി തനിക്കും കിട്ടുക. (peṭṭupōvuka (kuḻappattil); maṟṟuḷḷavar tammiluḷḷa kayyāṃkaḷiyil orạṭi tanikkuṃ kiṭṭuka.)

とばり 帳 തിരശ്ശീല. (tiraśśīla.) 夜の～がおりる രാത്രിയുടെ തിരശ്ശീല വീഴുന്നു. / -ഇരുട്ടാവുന്നു. (rātriyuṭe tiraśśīla vīḻunnu. / -iruṭṭāvunnu.)

トビ 鳶 പരുന്ത്; ഗരുഡൻ. (paruntu; garuḍan.) ～が鷹を生む കറുത്ത കോഴി വെളുത്ത മുട്ടയിടുക. (karutta kōḻi veḷutta muṭṭayiṭuka.) ～色の ബ്രൗൺ. (brauṇ.)

とびあがる 飛び上がる ①［空に］(ആകാശത്തിൽ) പറന്നുയരുക. ((ākāśattil) paṟannuyaruka.) ② ［人が］തുള്ളിച്ചാടുക (ആഹ്ലാദംകൊണ്ട്). (tuḷḷiccāṭuka (āhlādaṃkoṇṭu).)

とびあるく 飛び歩く അലഞ്ഞുനടക്കുക. (alaññunaṭakkuka.)

とびいし 飛石 ചവിട്ടുപടി. (caviṭṭupaṭi.)

とびいしれんきゅう 飛石連休 പറ്റിയ ജോലി കിട്ടുംമുന്നേയുള്ള (ജോലിയില്ലാത്ത) 'ഒഴിവ് ദിവസങ്ങൾ' (paṟṟiya jōli kiṭṭummunnēyuḷḷa (jōliyillātta) 'oḻivu divasaṅṅaḷ')

とびいた 飛板 വിൽവളവിൽ വലിഞ്ഞു ചുരുങ്ങുന്ന പലക (സ്പ്റിങ് ബോഡ്). (vilvaḷavil valiññu curuṅṅunna palaka (spu riṅṅu bōḍu).)

とびいたとびこみ 飛板飛込み സ്പ് റിങ്ങ് ബോഡ് ഡൈവിംഗ്. (spu riṅṅu bōḍu ḍaiviṃgu.)

とびいり 飛入り
～する പുറമേനിന്ന് (കളിയിൽ) ചേരുക; (puṟamēninnu (kaḷiyil) cēruka;) ～自由の (പുറമേനിന്ന് സ്വന്തം ഇഷ്ടപ്രകാരം വരുന്ന എല്ലാവർക്കും) പ്രവേശനം അനുവദിക്കുന്നു. ((puṟamēninnu svantaṃ iṣṭaprakāraṃ varunna ellāvarkkuṃ) pravēśanaṃ anuvadikkunna.)

トビウオ 飛魚 പറക്കും മത്സ്യം. (paṟakkuṃ matsyaṃ.)

とびうつる 飛び移る ചാടുക; (പൂവിൽനിന്നും പൂവിലേക്ക്) പറന്നുകൊണ്ടേയിരിക്കുക. (cāṭuka; (pūvilninnuṃ pūvilēkku) paṟannukoṇṭēyirikkuka.)

とびおきる 飛び起きる ① കിടക്കയിൽനിന്നും ചാടിയെഴുന്നേൽക്കുക. (kiṭakkayilninnuṃ cāṭiyeḻunnēlkkuka.) ② (立つ) നിന്നനിലയിൽ ചാടുക. (ninnanilayil cāṭuka.)

とびおり 飛び降り

とびおりじさつ 飛び降り自殺 താഴെച്ചാടി ആത്മഹത്യ(ചെയ്യുക). (tāḻeccāṭi ātmahatya(ceyyuka).)

とびおりじさつをする 飛び降り自殺をする ചാടിമരിക്കുക. (cāṭimarikkuka.)

とびおりる 飛び降りる ചാടിവീഴുക; പുറത്തോട്ടു ചാടുക (ഓടിക്കൊണ്ടിരിക്കുന്ന കാറിൽനിന്നും). (cāṭivīḻuka; puṟattōṭṭu cāṭuka (ōṭikkoṇṭirikkunna kāṟilninnuṃ).)

とびかかる 飛び掛かる ചാടിവീഴുക; പറന്നുചെല്ലുക;...നേർക്ക് തിരിയുക. (cāṭivīḻuka; paṟannucelluka;...nērkku tiriyuka.)

とびきゅう 飛び級 ～する കവച്ചുവയ്ക്കുക; ഒഴിവാക്കുക. (kavaccuvaykkuka; oḻivākkuka.)

とびきり 飛切り അപൂർവമായ. (apūrvamāya.) ～上等の ഏറ്റവും ഗുണമേന്മയുള്ള. (ēṟṟavuṃ guṇamēnmayuḷḷa.)

とびぐち 鳶口 അഗ്നിശമനസേനയിലുള്ളവരുപയോഗിക്കുന്ന തീക്കൊളുത്ത് (ഫയർഹുക്ക്). (agniśamanasēnayiluḷḷavarupayōgikkunna tīkoḷuttu (phayarhukku).)

とびこえる 飛び越える ചാടുക; ചാടിക്കടക്കുക; കുറുകെപ്പറക്കുക. (cāṭuka; cāṭikkaṭakkuka; kuṟukeppaṟakkuka.)

とびこす 飛び越す ☞ 飛び越える.

とびこみ 飛込み ഡൈവ് ചെയ്യൽ; ഊളിയിട്ടിറങ്ങൽ; വെള്ളത്തിൽ തലകുത്തിച്ചാടൽ. (ḍaivu ceyyal; ūḷiyiṭṭiṟaṅṅal; veḷḷattil talakutticcāṭal.)

とびこみじさつする 飛込み自殺する ചാടിമരിക്കുക; (വണ്ടിക്കു മുമ്പിലോ വെള്ളത്തിലോ) ചാടി ആത്മഹത്യ ചെയ്യുക. (cāṭimarikkuka; (vaṇṭikku mumpilō veḷḷattilō) cāṭi ātmahatya ceyyuka.)

とびこみだい 飛込台 ① ഡൈവിംഗ് ബോർഡ്. (ḍaiviṃgu bōrḍu.) ② (跳躍板) സ്പ് റിങ്ങ് ബോർഡ്. (spu riṅṅu bōrḍu.)

とびこむ 飛び込む ① ചാടുക; ഓടിച്ചാടുക; പറക്കുക. (cāṭuka; ōṭiccāṭuka; paṟakkuka.) ② (水に) (വെള്ളത്തിൽ) കൂപ്പ് കുത്തുക (ഡൈവ്). ((veḷḷattil) kūppu kuttuka (ḍaivu).)

とびさる 飛び去る പറന്നുപോവുക. (paṟannupōvuka.)

とびしょく 鳶職 നിർമ്മാണത്തൊഴിലാളി. (nirmmāṇattoḻilāḷi.)

とびだし 飛出し

とびだしナイフ 飛出しナイフ ഫ്ളിക്ക് കത്തി; പതുക്കെയൊന്നു തട്ടിയാൽ തുറക്കുന്ന കത്തി; സ്വിച്ച് ബ്ലേഡ് (കത്തി). (phḷikku katti; patukkeyonnu taṭṭiyāl tuṟakkunna katti; sviccu blēḍu (katti).)

とびだす 飛び出す ① പാറിപ്പോവുക; ചാടിപ്പോവുക. (pārippōvuka; cāṭippōvuka.) ② (逃げる) ഓടിപ്പോവുക. (ōṭippōvuka.) ③ (車が) (കാർ) മുന്നോട്ടുവരിക. ((kār) munnōṭṭuvarika.) ④ (突出する) പുറത്തോട്ട് തള്ളിവരിക. (puṟattōṭṭu taḷḷivarika.) ⑤ തള്ളിനില്ക്കുക. (taḷḷinilkkuka.)

とびたつ 飛び立つ ① (飛行機が) ടെയ്ക്ക് ഓഫ് ചെയ്യുക (വിമാനം). (ṭeykku ōphu ceyyuka (vimānaṃ).) ② (鳥が) (പക്ഷി) പറന്നുപോവുക. ((pakṣi) paṟannupōvuka.)

とびち 飛地 ① വേർപെട്ടുകിടക്കുന്ന എസ്റ്റെയ്റ്റ് (ഭൂവിഭാഗം). (vērpeṭṭukiṭakkunna esṟeyṟṟu (bhūvibhāgaṃ).) ② (他国の) ഒരു രാജ്യത്തിന്റെതായി അന്യരാജ്യത്തിനകത്തുള്ള ഭൂപ്രദേശം. (oru rājyattinṟetāyi anyarājyattinnakattuḷḷa bhūpradēśaṃ.) ③ (自国の) ഒരു രാജ്യത്തിന്റെതായി മുഖ്യഭാഗത്തുനിന്നും വിട്ടുകിടക്കുന്ന ഭൂപ്രദേശം. (oru rājyattinṟetāyi mukhyabhāgattuninnuṃ viṭṭukiṭakkunna bhūpradēśaṃ.)

とびちる 飛び散る ① ചിതറുക; പാറിനടക്കുക. (citaṟuka; pāṟinaṭakkuka.) ② (水が) തെറിക്കുക (വെള്ളം). (teṟikkuka (veḷḷaṃ).)

とびつく 飛び付く ചാടുക; പറന്നെത്തുക. (cāṭuka; paṟannettuka.)

トピック ടോപ്പിക്ക്; വിഷയം. (ṭōppikku; viṣayaṃ.)

TOPIX (トピックス) 《東証株価指数》ടോക്യോ മാർക്കറ്റിലെ ഓഹരിവില സൂചിക (റ്റിഒപിഐഎക്സ്). (tōkyō mārkkaṟṟile ōharivila sūcika (ṟṟiopiaieksʉ).)

とびでる 飛び出る ☞ 飛び出す. 目玉の〜ような値段 കണ്ണുതള്ളിപ്പോകുന്ന (ഉയർന്ന വില). (kaṇṇutaḷḷippōkunna (uyarnna vila).)

とびどうぐ 飛び道具 മിസൈൽ; വെടി. (misail; veṭi.)

とびとび 飛び飛び

〜に ഇവിടെയും അവിടെയും; ഇടയ്ക്കിടെ; (iviṭeyuṃ aviṭeyuṃ; iṭaykkiṭe;) 〜に読む അങ്ങും ഇങ്ങും വായിക്കുക; ഓടിച്ച് വായിക്കുക. (aṅṅuṃ iṅṅuṃ vāyikkuka; ōṭiccʉ vāyikkuka.)

とびにゅうがく 飛び入学 പതിവിലും നേരത്തെയുള്ള കോളേജ് പ്രവേശനം. (pativiluṃ nēratteyuḷḷa kōḷējʉ pravēśanaṃ.)

とびぬけて 飛び抜けて വളരെ വളരെ; അങ്ങേയറ്റം (നല്ല). (vaḷare vaḷare; aṅṅēyaṟṟaṃ (nalla).)

とびのく 飛び退く ① പിന്നോട്ടുചാടുക. (pinnōṭṭucāṭuka.) ②（わきへ）വശത്തോട്ട് ചാടിമാറുക. (vaśattōṭṭʉ cāṭimāṟuka.)

とびのり 飛乗り 〜する ☞ 飛び乗る.

とびのる 飛び乗る ഓടിക്കയറുക (നീങ്ങുന്ന വണ്ടിയിൽ; കുതിരപ്പുറത്ത്). (ōṭikkayaṟuka (nīṅṅunna vaṇṭiyil; kutirappuṟattʉ).)

とびばこ 跳び箱 ഒരുതരം യാത്രാസഞ്ചി. (orutaraṃ yātrāsañci.)

とびはなれて 飛び離れて ☞ 飛び抜けて.

とびはねる 飛びはねる ഓടിച്ചെന്ന് ചാടുക; കടന്നുചാടുക; ചാടുക. (ōṭiccennʉ cāṭuka; kaṭannucāṭuka; cāṭuka.)

とびひ 飛火 ① തീപ്പൊരി. (tīppori.) ② MEDICAL ബാക്ടീരിയകൊണ്ടുണ്ടാകുന്ന ഒരുതരം ചർമ്മരോഗം. (bāktīriyakoṇṭuṇṭākunna orutaraṃ carmmarōgaṃ.) 〜する（影響［എഇക്ക്യോ］）തീനാളങ്ങൾ ആളിക്കത്തുക; ഫലം ചെയ്യുക. (tīnāḷaṅṅaḷ āḷikkattuka; phalaṃ ceyyuka.)

とびまわる 飛び回る,跳び回る ① പാറിക്കളിക്കുക ചാടിക്കളിക്കുക. (pāṟikkaḷikkuka cāṭikkaḷikkuka.) ②（仕事で）തിരക്ക് കൂട്ടുക; (ജോലിയിൽ) ഉത്സാഹം കാട്ടുക. (tirakkʉ kūṭṭuka; (jōliyil) utsāhaṃ kāṭṭuka.)

どひょう 土俵 ①（砂袋）മണൽച്ചാക്ക്. (maṇalccākkʉ.) ②（相撲の）സുമോഗുസ്തിരംഗം. (sumōgustiraṃgaṃ.) 〜ぎわで നിർണ്ണായക (അന്ത്യ) നിമിഷത്തിൽ. (nirṇṇāyaka (antya) nimiṣattil.)

どひょういり 土俵入り സുമോഗുസ്തിക്കാർ രംഗത്ത് നടത്തുന്ന ഘോഷയാത്രാ പ്രകടനം. (sumōgustikkār raṃgattʉ naṭattunna ghōṣayātrā prakaṭanaṃ.)

とびら 扉 ① കതക്; വാതിൽ. (katakʉ; vātil.) ②（本の）ഗ്രന്ഥത്തിന്റെ മുഖപ്പേജ്. (granthattinṟe mukhappējʉ.)

とびらえ 扉絵 മുഖപ്പേജ് ചിത്രീകരണം. (mukhappējʉ citrīkaraṇaṃ.)

どびん 土瓶 മണ്ണുകൊണ്ടുള്ള ചായപ്പാത്രം. (maṇṇukoṇṭuḷḷa cāyappātraṃ.)

とふ 塗布 〜する（薬を）. പുരട്ടുക; (ഔഷധം) പ്രയോഗിക്കുക. (puraṭṭuka; (auṣadhaṃ) prayōgikkuka.)

とふやく 塗布薬 ①（軟膏）പുറമെ പുരട്ടാനുള്ള ഔഷധം. (puṟame puraṭṭānuḷḷa auṣadhaṃ.) ②（軟膏または液剤）വേദനയുള്ള ഭാഗത്ത് പുരട്ടാനുള്ള എണ്ണ. (vēdanayuḷḷa bhāgattʉ puraṭṭānuḷḷa eṇṇa.)

とぶ 飛ぶ,跳ぶ ①［空中を］(ആകാശത്തിൽ) പറന്നുയരുക. ((ākāśattil) paṟannuyaruka.) ②［風で］(കാറ്റിൽ) പാറിപ്പോവുക; ചിതറിപ്പോവുക. ((kāṟṟil) pāṟippōvuka; citaṟippōvuka.) ③［跳ねる］ചാടുക; തുള്ളുക; കടന്നുചാടുക. (cāṭuka; tuḷḷuka; kaṭannucāṭuka.) ④（急ぐ）കുതിക്കുക. (kutikkuka.) 〜ように売れる ചൂടപ്പംപോലെ വിറ്റഴിയുക. (cūṭappaṃpōle viṟṟaḻiyuka.)

どぶ 溝 ① ചാല്. (cālʉ.) ②［排水路］അഴുക്കുചാൽ. (aḻukkucāl.) 〜をさらう അഴുക്കുചാൽ വൃത്തിയാക്കുക. (aḻukkucāl vṛttiyākkuka.)

どぶいた 溝板 അഴുക്കുചാൽ മൂടുന്ന പലക. (aḻukkucāl mūṭunna palaka.)

どぶがわ 溝川 അഴുക്കുചാൽ; ഓട. (aḻukkucāl; ōṭa.)

とぶくろ 戸袋 വാതിൽപ്പാളികൾ മൂടിവയ്ക്കുന്ന പെട്ടി (ഷട്ടറുകളുടെ). (vātilppāḷikaḷ mūṭivaykkunna peṭṭi (ṣaṭṭaṟukaḷuṭe).)

どぶさらい 溝浚い ഒഴുക്കിക്കളയൽ. (oḻukkikkaḷayal.)

どぶねずみ 溝鼠 ഓടഎലി. (ōṭaeli.)

どぶろく 濁酒 ശുദ്ധീകരിക്കാത്ത സാക്കെ മദ്യം. (śuddhīkarikkātta sākke madyaṃ.)

とべい 渡米 〜する അമേരിക്കയിലോട്ടു പോവുക. (amērikkayilōṭṭu pōvuka.)

どべい 土塀 മൺച്ചുമർ. (maṇcumar.)

とほ 徒歩 〜で行く കാൽനടയായിപ്പോവുക; നടക്കുക. (kālnaṭayāyippōvuka; naṭakkuka.)

とほりょこう 徒歩旅行 കാൽനടയാത്ര. (kālnaṭayātra.)

とほう 途方

〜もない അസാധാരണമായ; അസംബന്ധമായ; പരിഹാസ്യമായ; അമിതമായ; (asādhāraṇamāya; asaṃbandhamāya; parihāsyamāya; amitamāya;) 〜に暮れる മനസ്സിലാക്കാനാവാത്തവിധം അസാധാരണമായ. (manassilākkānāvāttavidhaṃ asādhāraṇamāya.)

どぼく 土木 ◇どぼくうけおいぎょうしゃ 土木請負業者 പൊതുമരാമത്ത് കരാറുകാരൻ. (potumarāmattʉ karāṟukāran.) ◇どぼくぎし 土木技師 സിവിൽ എഞ്ചിനീയർ. (sivil eñcinīyar.) ◇どぼくけんちく(ぎょう) 土木建築(業) പൊതുമരാമത്ത് നിർമ്മാണ (വ്യവസായം). (potumarāmattʉ nirmmāṇa (vyavasāyaṃ).) ◇どぼくこうがく 土木工学 സിവിൽ എഞ്ചിനീയറിംഗ്. (sivil eñcinīyaṟiṃgʉ.) ◇どぼくこうじ 土木工事 എഞ്ചിനീയറിംഗ് ജോലികൾ. (eñcinīyaṟiṃgʉ jōlikaḷ.)

とぼける ①（知らぬふり）അജ്ഞത നടിക്കുക. (ajñata naṭikkuka.) ②（ぼんやり）ഓർമ്മപ്പിശകിലാവുക. (ōrmmappiśakilāvuka.) ③（もうろく）(പ്രായാധിക്യത്താൽ) ദുർബ്ബലമനസ്കരായിരിക്കുക. ((prāyādhikyattāl) durbbalamanaskarāyirikkuka.) ④（こっけい）നിസ്സാരമായെടുക്കുക. (nissāramāyeṭukkuka.)

乏しい (とぼしい) ① ദുർലഭമായിരിക്കുക; വളരെ കുറച്ചുമാത്രമായിരിക്കുക (ആവശ്യം; പണം). (durlabhamāyirikkuka; vaḷare kuṟaccumātramāyirikkuka (āvaśyaṃ; paṇaṃ).) ②（経験に）പരിചയക്കുറവ് (പരിശീലനക്കുറവ്). (paricayakkuṟavʉ (pariśīlanakkuṟavʉ).)

とぼとぼ 〜と〜と歩く അവശതയോടെ; വേച്ചുവേച്ചു (നടക്കുക). (avaśatayōṭe; vēccuvēccu (naṭakkuka).)

どぼん 〜と പൊത്തോ എന്ന് (വെള്ളം തെറിപ്പിച്ചുംകൊണ്ട്). (pottō ennʉ (veḷḷaṃ teṟippiccuṃkoṇṭʉ).)

どま 土間 ① മൺതറ; തേച്ചുമിനുക്കാത്ത നിലം. (maṇtaṟa; tēccuminukkātta nilaṃ.) ②（劇場の）നാടകരംഗത്തിന്റെ മുന്നിലെ കുഴി (പിറ്റ്). (nāṭakaraṃgattinṟe munnile kuḻi (piṟṟʉ).)

とます 富ます പണക്കാരനാക്കുക; ധനവാനാക്കുക. (paṇakkāranākkuka; dhanavānākkuka.)

とまつ 塗抹

とまつひょうほん 塗抹標本 കളങ്കം; കറ. (kaḷaṅkaṃ; kaṟa.)

トマト തക്കാളി. (takkāḷi.)

トマトケチャップ തക്കാളികെച്ചപ്പ്. (takkāḷikeccappʉ.)

トマトソース തക്കാളിസോസ് (ചാറ്). (takkāḷisōsʉ (cāṟʉ).)

とまどい 戸惑い സംഭ്രമം; അമ്പരപ്പ്. (saṃbhramaṃ; amparappʉ.)

とまどう 戸惑う ① സംഭ്രമിക്കുക; അമ്പരന്നുപോവുക. (sambhramikkuka; amparannupōvuka.) ② （道に）വഴിതെറ്റിപ്പോവുക. (valiterrippōvuka.)

トマホーク തോമാഹാക്ക് ക്രൂയിസ് മിസൈൽ. (tōmāhākku krūyisu misail.)

とまり 泊り രാപ്പാർക്കൽ; താമസം. (rāppārkkal; tāmasam.) ～である（宿直［ശ്രുക്കച്ചൊക്ക］）ജോലിസംബന്ധമായി താമസിക്കുക. (jōlisambandhamāyi tāmasikkuka.)

とまり 止り ① നിർത്തേണ്ട സ്ഥാനം; അന്ത്യഭാഗം. (nirttēṇṭa sthānam; antyabhāgam.) ② （終点）അവസാനത്തെ സ്റ്റോപ്പ്. (avasānatte srrōppu.)

とまりがけ 泊り掛け ～で行く ഒരുദിവസം മുഴുവനായുള്ള (രാവും പകലും) യാത്രയ്ക്ക് പോകൽ. (orudivasam muluvanāyuḷḷa (rāvum pakalum) yātraykku pōkal.)

とまりぎ 止り木 ചേക്കേറുന്ന വൃക്ഷം; ഉന്നതപീഠം. (cēkkērunna vṛkṣam; unnatapīṭham.)

とまりきゃく 泊り客 (കൂടെ)ത്താമസിക്കുന്ന അതിഥി. ((kūṭe)ttāmasikkunna atithi.)

とまりこむ 泊り込む രാത്രി കഴിച്ചുകൂട്ടുക (താമസിക്കുക). (rātri kaliccukūṭṭuka (tāmasikkuka).)

とまりちん 泊り賃 ഹോട്ടൽ ചാർജ്. (hōṭṭal cārju.)

とまる 泊まる താമസിക്കുക (ഹോട്ടലിൽ); (ഒരാളുടെ കൂടെ) താമസിക്കുക (tāmasikkuka (hōṭṭalil); (orāḷuṭe kūṭe) tāmasikkuka) 一晩～രാത്രി താമസിക്കുക; ഒരു രാത്രി കഴിച്ചുകൂട്ടുക. (rātri tāmasikkuka; oru rātri kaliccukūṭṭuka.) 泊まり合わせる ഒരേ ഹോട്ടലിൽ താമസിക്കുക. (orē hōṭṭalil tāmasikkuka.)

とまる 止まる ①［停止］നിർത്തുക. (nirttuka.) ②（交通などが）(ഗതാഗതവും മറ്റും) തടസ്സപ്പെടുത്തുക; നിലയുറപ്പിക്കുക. ((gatāgatavum marrum) taṭassappeṭuttuka; nilayurappikkuka.) ③（痛みが）നില്ക്കുക (രോഗം). (nilkkuka (rōgam).) ④（鳥が）(പക്ഷി) സ്ഥാനം ഉറപ്പിക്കുക (കൊമ്പിൽ). ((pakṣi) sthānam urappikkuka (kompil).) ⑤（蝿（はえ）などが）(ഈച്ചയും മറ്റും) വന്നുനില്ക്കുക. ((īccayum marrum) vannunilkkuka.)

どまんじゅう 土饅頭 ശവക്കല്ലറയ്ക്ക് മുകളിലെ മൺകൂന. (śavakkallaraykku mukaḷile maṇkūna.)

どまんなか ど真中 കൃത്യം കേന്ദ്രസ്ഥാനത്ത്. (kṛtyam kēndrasthānattu.)

とみ 富 ധനം; സമ്പൽസമൃദ്ധി. (dhanam; sampalsamṛddhi.)

とみくじ 富籤 ഭാഗ്യക്കുറി. (bhāgyakkuri.) ～を買う ഭാഗ്യക്കുറി ടിക്കറ്റ് വാങ്ങുക. (bhāgyakkuri ṭikkarru vāṅṅuka.)

とみに 頓に പൊടുന്നനവേ; പെട്ടെന്ന്. (poṭunnanavē; peṭṭennu.)

ドミノ ഒരുതരം പാശികളി. (orutaram pāśikaḷi.)

とみん 都民 ട്യോക്യോ നഗരവാസി. (ṭyōkyō nagaravāsi.)

とむ 富む（豊富）ധനവാനായിരിക്കുക; സമൃദ്ധിയുണ്ടായിരിക്കുക. (dhanavānāyirikkuka; samṛddhiyuṇṭāyirikkuka.)

トムヤムクン COOK ടോംയാം ഗൂംഗ് (ഒരുതരം ചൈനീസ് വിഭവം). (ṭōmyām gūmgu (orutaram cainīsu vibhavam).)

とむらい 弔い ശവസംസ്കാരം. (śavasamskāram.)

とむらいがっせん 弔い合戦 പ്രതികാരയുദ്ധം. (pratikārayuddham.)

とむらう 弔う ①（葬式）ശവസംസ്കാരം നടത്തുക. (śavasamskāram naṭattuka.) ②（嘆く）അന്തരിച്ചവർക്കായി വിലപിക്കുക. (antariccavarkkāyi vilapikkuka.) ③（悔みを言う）അനുശോചിക്കുക. (anuśōcikkuka.) ④（冥福（めいふく）を祈る）അനുശോചന പ്രാർത്ഥന നടത്തുക. (anuśōcana prārtthana naṭattuka.)

ドメイン

ドメインめい ドメイン名 ഡൊമെയിൻ നാമം (സ്വന്തം തട്ടകനാമം). (ḍomeyin nāmam (svantam taṭṭakanāmam).)

とめおき 留め置き പിടിച്ചുനിർത്തൽ; ഡീറ്റെൻഷ്യൻ. (piṭiccunirttal; ḍīrrenṣyan.)

とめおく 留め置く പിടിച്ചുനിർത്തുക. (piṭiccunirttuka.)

とめがね 留金 കൊളുത്ത്. (koḷuttu.)

とめくぎ 留釘 ലോഹാപ്പ്; കീലകം; പൂള്. (lōhāppu; kīlakam; pūḷu.)

ドメスティック

ドメスティックバイオレンス（(*abbr.* DV)）ഗാർഹികപീഡനം; ഡൊമസ്റ്റിക്ക് വയലൻസ്. (gārhikapīḍanam; ḍomasrrikku vayalansu.)

とめどない 止めどない നിലയ്ക്കാത്ത. (nilaykkātta.) 止めどなく നിലയ്ക്കാതെ; അവസാനമില്ലാതെ; തുടർച്ചയായി. (nilaykkāte; avasānamillāte; tuṭarccayāyi.) 止めどなく流れる（涙［നമിദ］が［ഗ］）കണ്ണീർ (നിർത്താനാവാതെ) നിയന്ത്രിക്കാനാവാതെ തുടർച്ചയായി കരയുക. (kaṇṇīr (nirttānāvāte) niyantrikkānāvāte tuṭarccayāyi karayuka.)

とめばり 留針 മൊട്ടുസൂചി. (moṭṭusūci.)

とめる 止める ① നിർത്തുക. (nirttuka.) ②［電気などを］(വൈദ്യുതിയും മറ്റും) ഓഫ് ചെയ്യുക. ((vaidyutiyum marrum) ōphu ceyyuka.) ③［抑止］തടസ്സപ്പെടുത്തുക. (taṭassappeṭuttuka.) ④［禁止］വിലക്കുക; തടയുക; നിരോധിക്കുക. (vilakkuka; taṭayuka; nirōdhikkuka.) ⑤［固定］ഉറപ്പിക്കുക; ഉറപ്പിച്ചുനിർത്തുക. (urappikkuka; urappiccunirttuka.)

とめる 泊める ① വിളിച്ചുകയറ്റുക (ഒരാളെ, അകത്തോട്ട്). (viḷiccukayarruka (orāḷe, akattōṭṭu).) ②（旅館が）താമസിപ്പിക്കുക (കൂടെ). (tāmasippikkuka (kūṭe).)

-とも ①［もちろん］തീർച്ചയായും; തർക്കമില്ല; തീർച്ച. (tīrccayāyum; tarkkamilla; tīrcca.) ②［たとえ］എന്തുവന്നാലും; എന്തുതന്നെ സംഭവിച്ചാലും. (entuvannālum; entutanne sambhaviccālum.) ③［全員］രണ്ടും; എല്ലാം. (raṇṭum; ellām.) ④［含めて］ഉൾപ്പെടെ. (ulppeṭe.) *☞ 共に.

とも 友 ① സുഹൃത്ത്. (suhṛttu.) ②（つれ）കൂട്ടുകാരൻ. (kūṭṭukāran.) ③（仲間）സഖാവ്. (sakhāvu.) ④（交友）കൂട്ടുകാരൻ. (kūṭṭukāran.) ～とする സൗഹൃദം സ്ഥാപിക്കുക. (sauhṛdam sthāpikkuka.) 良い（悪い）～と交わる നല്ല (ചീത്ത) സംസർഗ്ഗത്തിൽപ്പെടുക. (nalla (cītta) samsarggattilppeṭuka.)

とも 供 ① ഭൃത്യൻ; പരിചാരകൻ. (bhṛtyan; paricārakan.) ②［随員の一行］ഭൃത്യന്മാർ; പരിചാരകർ. (bhṛtyanmār; paricārakar.) ～をする അനുഗമിക്കുക. (anugamikkuka.)

とも 艫 കപ്പലിന്റെ പിൻഭാഗം. (kappalinre pinbhāgam.) ～の方に പിന്നോട്ട്. (pinnōṭṭu.)

ともあれ ☞ ともかく. തൊമൊകാക്കു (tomokākku)

ともえ 巴 നീർച്ചുഴി; ഗർത്തം; ചുഴി. (nīrcculi; garttam; cūli.)

ともえせん 巴戦 മൂന്ന് വഴിക്കുള്ള മത്സരക്കളി. (mūnnu valikkuḷḷa matsarakkaḷi.)

ともかく ① എന്തുതന്നെയായാലും; എന്തുവന്നാലും. (entutanneyāyālum; entuvannālum.) ②［別として］എല്ലാറ്റിനുമുപരി; കണക്കിലെടുക്കാതെ. (ellārrinnumupari; kaṇakkileṭukkāte.)

ともかせぎ 共稼ぎ ～する (ഭാര്യയും ഭർത്താവും) ജോലിക്ക് പോവുക. ((bhāryayum bharttāvum) jōlikku pōvuka.)

ともかせぎせたい 共稼ぎ世帯 രണ്ടുപേർക്ക് വരുമാനമുള്ള കുടുംബം. (raṇṭupērkku varumānamuḷḷa kuṭumbam.)

ともぎれ 共切れ ഒരേ ശീല. (orē śīla.)

ともぐい 共食い 〜する പരസ്പരം ഇരയാക്കുക. (parasparaṃ irayākkuka.)

ともしび 灯 ദീപം; വിളക്ക്. (dīpaṃ; viḷakkŭ.)

ともしらが 共白髪 〜まで വാർദ്ധക്യകാലംവരെ (ഒരുമിച്ച് കഴിയുക). (vārddhakyakālaṃvare (orumiccu kaḻiyuka).)

ともす 点す ① അഗ്നിക്ക് ഇരയാക്കുക; കത്തിക്കുക. (agnikkŭ irayākkuka; kattikkuka.) ② (電灯を) ഓൺ ചെയ്യുക (സ്വിച്ച്). (ōṇ ceyyuka (sviccŭ).)

ともすれば 〜…しやすい ...(ചെയ്യുന്ന..) ത് ഉചിതമായിരിക്കുക;... (സംഭവിയ്ക്കുന്നത്..) സ്വാഭാവികമായിരിക്കുക. (...(ceyyunna..) tŭ ucitamāyirikkuka;... (saṃbhaviykkunnatŭ..) svābhāvikamāyirikkuka.)

ともだおれ 共倒れ 〜になる ഒരുമിച്ച് തകരുക; കൂടെ നശിക്കുക. (orumiccŭ takaruka; kūṭe naśikkuka.)

ともだち 友達 ☞ 友.

ともづな 纜 കപ്പൽ കെട്ടിയിടാനുപയോഗിക്കുന്ന കമ്പക്കയർ. (kappal keṭṭiyiṭānupayōgikkunna kampakkayar.)

ともづり 友釣 ജീവനുള്ള ഇര ഉപയോഗിച്ചുള്ള ചൂണ്ടയിടൽ. (jīvanuḷḷa ira upayōgicculḷa cūṇṭayiṭal.)

ともども 共々 ഒരുമിച്ച്; പരസ്പരം. (orumiccŭ; parasparaṃ.)

ともなう 伴う ①［…に］അനുഗമിക്കുക; സന്നിഹിതനാവുക; കൂടെപ്പോവുക. (anugamikkuka; sannihitanāvuka; kūṭeppōvuka.) ② (歩調を合わせる) ചുവടൊപ്പിക്കുക. (cuvaṭoppikkuka.) ③ ［…を］അനുഗമിക്കപ്പെടുക. (anugamikkappeṭuka.) 家族を伴って കുടുംബസമേതം. (kuṭumbasamētaṃ.)

ともに 共に ① ［双方］കൂടെ; രണ്ടുപേരും. (kūṭe; raṇṭupērum.) ② (否定) രണ്ടും (അല്ല). (raṇṭuṃ (alla).) ③ ［いっしょに］കൂടെ;...ഒപ്പം. (kūṭe;...oppaṃ.) ④ ［…につれて］...(പ്രായത്തി..) നോടൊപ്പം;...(വയസ്സാവും..) മ്പോളെക്കും. (...(prāyatti..) nōṭoppaṃ;...(vayassāvuṃ..) mpōḷekkuṃ.)

ともばたらき 共働き ☞ 共稼ぎ.

どもり 吃り ① വിക്ക്. (vikkŭ.) ② ［人］വിക്കുള്ള ആൾ; വിക്കൻ. (vikkuḷḷa āḷ; vikkan.) *☞ 吃(きつ)音.

ともる 点る കത്തുക; കത്തിക്കപ്പെടുക (വിളക്ക്). (kattuka; kattikkappeṭuka (viḷakkŭ).)

どもる 吃る വിക്കുക; വിക്കിവിക്കി സംസാരിക്കുക. (vikkuka; vikkivikki saṃsārikkuka.)

どや താഴ്ന്ന വരുമാനക്കാർക്കുവേണ്ടിയുള്ള ഹോട്ടൽ. വാടക കുറഞ്ഞ വാസസ്ഥലം. (tāḻnna varumānakkārkkuvēṇṭiyuḷḷa hōṭṭal. vāṭaka kuṟañña vāsasthalaṃ.)

どやがい どや街 ചേരികൾ. (cērikaḷ.)

とやかく 〜言う(非難)；(うるさい)；(異議)；(干渉). കുറ്റം പറയുക; നിഷ്കർഷിക്കുക; ഇടപെടുക. (kuṟṟaṃ paṟayuka; niṣkarṣikkuka; iṭapeṭuka.)

どやす ①［なぐりつける］അടിക്കുക; ഇടിക്കുക. (aṭikkuka; iṭikkuka.) ②［どなりつける］അലറുക; ശകാരിക്കുക; ശാസിക്കുക. (alaṟuka; śakārikkuka; śāsikkuka.)

どやどや തിരക്ക് കൂട്ടിക്കൊണ്ട്; ബഹളത്തോടെ. (tirakkŭ kūṭṭikkoṇṭŭ; bahaḷattōṭe.) 〜押しかける തിക്കിത്തിരക്കി കടന്നു(ചെല്ലുക). (tikkittirakki kaṭannu(celluka).)

どよう 土用 മദ്ധ്യവേനൽ. (maddhyavēnal.)

どようなみ 土用波 മദ്ധ്യവേനലിൽ ഉയർന്നുവരുന്ന തിരമാലകൾ. (maddhyavēnalil uyarnnuvarunna tiramālakaḷ.)

どようぼし(する)土用干し(する) മദ്ധ്യവേനലിലെ കൊടുംവെയിലിൽ വസ്ത്രങ്ങളും മറ്റും ഉണക്കാനിടൽ. (maddhyavēnalile koṭuṃveyilil vastraṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ uṇakkāniṭal.)

どようび 土曜日 ((*abbr.* Sat.)) ശനിയാഴ്ച. (śaniyāḻca.)

どよめき (ശ്രോതാക്കൾക്കിടയിലെ) ഇളക്കം; ചലനം. ((śrōtākkaḷkkiṭayile) iḷakkaṃ; calanaṃ.)

どよめく ① (聴衆などが) (ശ്രോതാക്കൾ) ഇളക്കിമറിക്കപ്പെടുക. ((śrōtākkaḷ) iḷakkimaṟikkappeṭuka.) ② (事が) (ശ്രോതാക്കളെ) ഇളക്കിമറിക്കുക. ((śrōtākkaḷe) iḷakkimaṟikkuka.) ③ ［鳴り響く］(ശ്രോതാക്കളെ) പൊട്ടിപ്പൊട്ടിച്ചിരിപ്പിക്കുക. ((śrōtākkaḷe) poṭṭippoṭṭicciripikkuka.)

トラ 虎 ① നരി. (nari.) ② (めす) പെൺനരി. (peṇnari.) 〜になる (酔［よ］って［っ］) മദ്യപിച്ച് മതികെടുക. (madyapiccu matikeṭuka.)

どら 銅鑼 ചേങ്കല; മുട്ടുമണി. (cēṅkala; muṭṭumaṇi.)

とらい 渡来 〜する(伝来). വിരുന്നുവരിക; സന്ദർശിക്കുക; അവതരിപ്പിക്കപ്പെടുക. (virunnuvarika; sandarśikkuka; avatarippikkappeṭuka.)

トライ RUGBY (റഗ്ബിപന്തുകളിയിലെ) ട്രൈ. ((ṟagbipantukaḷiyile) ṭrai.)

ドライ 〜な കാര്യമാത്രപ്രസക്തമായ; യാഥാർത്ഥ്യബോധമുള്ള. (kāryamātraprasaktamāya; yāthārtthyabōdhamuḷḷa.)

ドライアイ ഡ്രൈ ഐ (വറ്റിയ കണ്ണുകൾ). (ḍrai ai (vaṟṟiya kaṇṇukaḷ).)

ドライアイス ഡ്രൈ ഐസ്. (ḍrai aisŭ.)

ドライクリーニング ഡ്രൈ ക്ലീനിംഗ്. (ḍrai klīniṃgŭ.)

ドライクリーニングする ഡ്രൈക്ലീൻ ചെയ്യുക. (ḍraiklīn ceyyuka.)

ドライフラワー(フルーツ) ഡ്രൈ ഫ്ളവർസ് (ഫ്രൂട്സ്). (ḍrai phḷavarsŭ (phrūṭsŭ).)

トライアスロン ട്രൈയാത്ലോൺ. (ṭraiyātlōṇ.)

トライアル ട്രയൽ. (ṭrayal.)

トライアングル ［楽器］(സംഗീതോപകരണം) ട്രയാംഗിൾ. ((saṃgītōpakaraṇaṃ) ṭrayāṃgiḷ.)

ドライバー ①［車の］ഡ്രൈവർ (വാഹനത്തിന്റെ). (ḍraivar (vāhanattinṟe).) ② ［ねじ回し］സ്ക്രൂ ഡ്രൈവർ. (skrū ḍraivar.) ③ ［ゴルフ］(ഗോൾഫ് കളിയിലെ) ഡ്രൈവർ. ((gōḷphŭ kaḷiyile) ḍraivar.)

ドライブ ഡ്രൈവ്. (ḍraivŭ.) 〜する ഡ്രൈവിന് പോവുക. (ḍraivinŭ pōvuka.)

ドライブイン ഡ്രൈവ് ഇൻ (പാതവക്കത്തെ ഭോജനശാല). (ḍraivŭ in (pātavakkatte bhōjanaśāla).)

ドライブインシアター ഡ്രൈവ് ഇൻ തിയേറ്റർ. (ḍraivŭ in tiyēṟṟar.)

ドライブウェー ഫ്രീവെ (ടോൾ അടക്കേണ്ടതില്ലാത്ത ഹൈവെ); മോട്ടോർ വെ. (phrīve (ṭōḷ aṭakkēṇṭatillātta haive); mōṭṭōr ve.)

ドライブスルー ഡ്രൈവ് ത്രൂ ഷോപ്പ്. (ḍraivŭ trū ṣōppŭ.)

ドライヤー (ഹെയർ) ഡ്രൈയർ. ((heyar) ḍraiyar.)

トラウマ PSYCHOL (മാനസികപ്രശ്നം) ട്രോമ. ((mānasikapraśnaṃ) ṭrōma.)

とらえどころ 〜のない (あいまいな). വഴുതിപ്പോകുന്ന; വഴുക്കലുള്ള; അവ്യക്തമായ. (vaḻutippōkunna; vaḻukkaluḷḷa; avyaktamāya.)

とらえる 捕える ① പിടിക്കുക; കയ്യിലാക്കുക. (piṭikkuka; kayyilākkuka.) ② (逮捕) അറസ്റ്റ് ചെയ്യുക. (araṣṟṟŭ ceyyuka.) ③ (捕獲) കീഴ്പ്പെടുത്തുക. (kīḻppeṭuttuka.) ④ (意味を) ഗ്രഹിക്കുക (അർത്ഥം). (grahikkuka (arttham).)

とらがり 虎刈り സമനിരപ്പില്ലാതെ വെട്ടിയ മുടി. (samanirappillāte veṭṭiya muṭi.)

トラクター ട്രാക്ടർ. (ṭrākṭar.)
トラコーマ MEDICAL ട്രേക്കോമാ (ഒരുതരം നേത്രരോഗം). (ṭrēkkōmā (orutaraṃ nētrarōgaṃ).)
どらごえ どら声 ～で പരുക്കൻ ശബ്ദത്തിൽ. (parukkan śabdattil.)
ドラスチック ～な ഡ്രാസ്റ്റിക്ക് ആയ. (ḍrāsṟṟikkŭ āya.)
トラスト （企業合同）(നിക്ഷേപ/വ്യാപാരക്കൂട്ടുകെട്ട്) ട്രസ്റ്റ്. ((nikṣēpa/vyāpārakūṭṭukeṭṭŭ) ṭrasṟṟŭ.)
トラック ①［自動車］ട്രക്ക്; ലോറി. (ṭrakkŭ; lōṟi.) ②［競走路・テープなど］ട്രാക്ക് (കായികവിനോദങ്ങളിലെ). (ṭrākkŭ (kāyikavinōdaṅṅaḷile).)
トラックきょうぎ トラック競技 ട്രാക്ക് ഇവന്റ്സ്. (ṭrākkŭ ivanṟsŭ.)
ドラッグ ［麻薬］ഡ്രഗ്ഗ്; മയക്ക് മരുന്ന് (ḍraggŭ; mayakkŭ marunnŭ) ～する COMPUT ഡ്രേഗ് (കമ്പ്യൂട്ടർ) ചെയ്യുക. (ḍrēgŭ (kampyūṭṭar) ceyyuka.)
ドラッグアンドドロップする ഡ്രേഗ് ആന്റ് ഡ്രോപ്പ് ചെയ്യുക (കമ്പ്യൂട്ടർ). (ḍrēgŭ ānṟŭ ḍrōppŭ ceyyuka (kampyūṭṭar).)
ドラッグストア ഡ്രഗ്സ്റ്റോർ. (ḍragsṟṟōr.)
トラッシュ ［ごみ箱］ഡസ്റ്റ്ബിൻ (ചവറ്റുകൊട്ട); ട്രാഷ്കാൻ. (ḍasṟṟbin (cavaṟṟukoṭṭa); ṭrāṣŭ+kān.)
トラッド ～な ട്രാഡ് (ട്രഡീഷണൽ) ആയ. (ṭrāḍŭ (ṭraḍīṣaṇal) āya.)
トラップ ［S字管］ട്രാപ്പ് (കെണി). (ṭrāppŭ (keṇi).)
トラップしゃげき トラップ射撃 ട്രാപ്പ് ഷൂട്ടിംഗ്. (ṭrāppŭ ṣūṭṭiṃgŭ.)
とらねこ 虎猫 വരിയൻ പൂച്ച; ചക്കിപ്പൂച്ച. (variyan pūcca; cakkippūcca.)
どらねこ どら猫 തെണ്ടിപ്പൂച്ച; അനാഥപ്പൂച്ച. (teṇṭipūcca; anāthappūcca.)
とらのこ 虎の子 ①（動物）നരിക്കുട്ടി. (narikkuṭṭi.) ②（貯金）ഒരാളുടെ അമൂല്യസമ്പാദ്യം. (orāḷuṭe amūlyasampādyaṃ.) ～のように大切にする അമൂല്യനിധിപോലെ കാത്തുസൂക്ഷിക്കുക. (amūlyanidhipōle kāttusūkṣikkuka.)
とらのまき 虎の巻 മാർഗ്ഗദർശകം; വഴികാട്ടി. (mārggadarśakaṃ; vaḻikāṭṭi.)
トラピスト
トラピストしゅうどういん トラピスト修道院 ①(റോമൻ കത്തോലിക്കാ സഭയുടെ) ട്രാപ്പിസ്റ്റ് സന്ന്യാസിമഠം. ((ṟōman kattōlikkā sabhayuṭe) ṭrāppisṟṟŭ sannyāsimaṭhaṃ.) ②（女の）ട്രാപ്പിസ്റ്റ് സന്ന്യാസിനീമഠം (കോൺവെൻറ്). (ṭrāppisṟṟŭ sannyāsinīmaṭhaṃ (kōṇvenṟŭ).)
トラフ （舟状海盆）വെള്ളത്തൊട്ടി; തോണി (ട്രഫ്). (veḷḷattoṭṭi; tōṇi (ṭraphŭ).)
ドラフト ഡ്രാഫ്റ്റ്. (ḍrāphṟṟŭ.)
ドラフトせい ドラフト制 (ഭടൻമാരെ തിരഞ്ഞെടുക്കുന്ന) ഡ്രാഫ്റ്റ് സമ്പ്രദായം. ((bhaṭanmāre tiraññeṭukkunna) ḍrāphṟṟŭ sampradāyaṃ.)
ドラフトビール ☞ 生(なま)ビール.
トラブル
～を起こす ട്രബിൾ സൃഷ്ടിക്കുക; കുഴപ്പമുണ്ടാക്കുക. (ṭrabiḷ sṛṣṭikkuka; kuḻappamuṇṭākkuka.)
トラベラーズチェック ട്രാവലേർസ് ചെക്ക്. (ṭrāvalērsŭ cekkŭ.)
トラホーム ☞ トラコーマ.
ドラマ ഡ്രാമ. (ḍrāma.)
ドラマチック ～な ഡ്രമാറ്റിക്ക് ആയ. (ḍramāṟṟikkŭ āya.)
ドラム ഡ്രം (ചെണ്ട). (ḍraṃ (ceṇṭa).)
ドラムかん ドラム缶 ഡ്രംകാൻ (തകരപ്പാത്രം). (ḍraṃkān (takarappātraṃ).)
ドラムブレーキ ഡ്രം ബ്രെയ്ക്ക്. (ḍraṃ breykkŭ.)
どらむすこ どら息子 മുടിയനായ പുത്രൻ. (muṭiyanāya putran.)
とらわれのみ 捕われの身 ～となる ജയിലിലടയ്ക്കപ്പെടുക; ജയിൽപ്പുള്ളിയാവുക. (jayililaṭaykkappeṭuka; jayilppuḷḷiyāvuka.)
とらわれる 捕われる ① പിടിക്കപ്പെടുക; അറസ്റ്റ് ചെയ്യപ്പെടുക; ജയിലിലടയ്ക്കപ്പെടുക. (piṭikkappeṭuka; aṟasṟṟŭ ceyyappeṭuka; jayililaṭaykkappeṭuka.) ②（思想・習慣に）മുൻവിധിക്ക് വിധേയനാവുക. (munvidhikkŭ vidhēyanāvuka.) 捕われた考え നിഷ്പക്ഷമല്ലാത്ത ആശയങ്ങൾ. (niṣpakṣamallātta āśayaṅṅaḷ.)
トランキライザー ട്രാൻക്വിലൈസർ. (ṭrānkvilaisar.)
トランク ①（大型）ട്രങ്ക്; സൂട്ട്കേയ്സ്. (ṭraṅkŭ; sūṭṭkēysŭ.) ②［自動車の］കാറിന്റെ ട്രങ്ക്; കാറിന്റെ ബൂട്ട്. (kāṟinṟe ṭraṅkŭ; kāṟinṟe būṭṭŭ.)
トランクルーム വാടകയ്ക്കെടുത്ത കലവറ. (vāṭakaykkeṭutta kalavaṟa.)
［ズボン］(トランクス) അയഞ്ഞ പാന്റ്സ് (ട്രങ്ക്സ്). (ayañña pānṟsŭ (ṭraṅksŭ).)
トランシーバー ട്രാൻസീവർ (വാർത്താവിനിമയ ഉപകരണം). (ṭrānsīvar (vārttāvinimaya upakaraṇaṃ).)
トランジスター ട്രാൻസിസ്റ്റർ (റേഡിയോ). (ṭrānsisṟṟar (ṟēḍiyō).)
トランジット ☞ 通過(査証).
トランス ELEC ട്രാൻസ്ഫോമർ. (ṭrānsphōmar.)
トランスじょうたい トランス状態 മൂർച്ഛ; ദേഹാതീതവൃത്തി; മയക്കം. (mūrccha; dēhātītavṛtti; mayakkaṃ.)
トランスセクシャル ലിംഗമാറ്റം ചെയ്യുകയോ ചെയ്യാനുദ്ദേശിക്കുകയോ ചെയ്യുന്ന വ്യക്തി; ട്രാൻസ് സെക്സ്വൽ. (liṃgamāṟṟaṃ ceyyukayō ceyyānuddēśikkukayō ceyyunna vyakti; ṭrānsŭ seksval.)
トランスペアレンシー സുതാര്യത; ട്രാൻസ്പേരൻസി. (sutāryata; ṭrānspēransi.)
トランスミッション സംപ്രേഷണം; അയയ്ക്കൽ; ട്രാൻസ്മിഷൻ. (saṃprēṣaṇaṃ; ayaykkal; ṭrānsmiṣan.)
トランプ ശീട്ട്. (śīṭṭŭ.) ～をする ശീട്ട് കളിക്കുക. (śīṭṭŭ kaḷikkuka.) ～で占う ശീട്ടുപയോഗിച്ച് ഭാവിഫലം പറയുക. (śīṭṭupayōgiccu bhāviphalaṃ paṟayuka.)
トランペット ട്രംപെറ്റ്. (ṭrampeṟṟŭ.)
トランペットそうしゃ トランペット奏者 ട്രംപെറ്റ് വായിക്കുന്ന ആൾ. (ṭrampeṟṟŭ vāyikkunna āḷ.)
トランポリン ട്രാംപൊളിൻ (കായികാഭ്യാസം). (ṭrāmpoḷin (kāyikābhyāsaṃ).)
とり 鳥 ① പക്ഷി. (pakṣi.) ②（鶏）കോഴി. (kōḻi.) ③［鳥肉］കോഴിമാംസം. (kōḻimāṃsaṃ.)
ドリア മാംസം (കോഴി) ചെമ്മീൻ മുതലായവയും ചോറും ചേർത്തുള്ള ഒരുതരം ആഹാരം. (māṃsaṃ (kōḻi) cemmīn mutalāyavayuṃ cōṟuṃ cērttuḷḷa orutaraṃ āhāraṃ.)
とりあい 取合い ～をする പിടിയും വലിയും നടത്തുക. (piṭiyuṃ valiyuṃ naṭattuka.)
とりあう 取り合う ①（手を）പരസ്പരം കൈപിടിക്കുക. (parasparaṃ kaipiṭikkuka.) ②（奪い合う）പിടിയും വലിയുമാവുക. (piṭiyuṃ valiyumāvuka.) ③［相手にする］ശ്രദ്ധിച്ച് കേൾക്കുക (അവഗണിക്കുക). (śraddhiccu kēḷkkuka (avagaṇikkuka).)
とりあえず 取り敢えず ① ഉടനടി; ധൃതിവയ്ച്ച്. (uṭanaṭi; dhṛtivayccŭ.) ②（第一に）ആദ്യപടിയായി. (ādyapaṭiyāyi.) ③［当分］തൽക്കാലത്തേക്ക്. (talkālattēkkŭ.) ～…する ...ചെയ്യാൻ ധൃതിവയ്ക്കുക; വൈകിക്കാതെ...ചെയ്യുക. (...ceyyān dhṛtivaykkuka; vaikikkāte...ceyyuka.) 取るものも～കഴിയുന്നത്ര വേഗത്തിൽ. (kaḻiyunnatra vēgattil.)
とりあげる 取り上げる ①（手に）പെറുക്കിയെടുക്കുക. (peṟukkiyeṭukkuka.) ②（奪う）എടുത്തുകൊണ്ടുപോവുക. (eṭuttukoṇṭupōvuka.) ③

（没収）തിരിച്ചെടുക്കുക. (tiriccetukkuka.) ④ （採用）ദത്തെടുക്കുക. (dattetukkuka.) ⑤ ［受理］അംഗീകരിക്കുക; സ്വീകരിക്കുക. (aṃgīkarikkuka; svīkarikkuka.) 取り上げない(無視［മുശി］)(却下［ക്യക്ക്ക］) അവഗണിക്കുക; തിരസ്കരിക്കുക. (avaganikkuka; tiraskarikkuka.)

とりあつかい 取扱い കൈകാര്യം ചെയ്യൽ; പെരുമാറൽ. (kaikāryaṃ ceyyal; perumāṟal.)

とりあつかいじかん 取扱時間 സേവനസമയം. (sēvanasamayaṃ.)

とりあつかいじょ 取扱所 ആപ്പീസ്; ഏജൻസി. (āppīsu; ējansi.)

とりあつかいせつめいしょ 取扱説明書 ഉപയോഗിക്കുന്നവർക്കുവേണ്ടിയുള്ള വിവരണഗ്രന്ഥം (മാന്വൽ). (upayōgikkunnavarkkuvēṇṭiyuḷḷa vivaraṇagranthaṃ (mānval).)

とりあつかいちゅうい 取扱注意 《表示》(നോട്ടീസ്) സൂക്ഷിച്ചുകൈകാര്യം ചെയ്യുക. ((nōṭṭīsu) sūkṣiccu kaikāryaṃ ceyyuka.)

とりあつかいにん 取扱人 ഉത്തരവാദപ്പെട്ട ആൾ; മാനേജർ. (uttaravādappeṭṭa āḷ; mānējar.)

とりあつかう 取り扱う ① കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (kaikāryaṃ ceyyuka.) ② （事務を）പ്രാവർത്തികമാക്കുക. (prāvarttikamākkuka.) ③ മാനേജ് ചെയ്യുക; നടത്തിക്കൊണ്ടുപോവുക. (mānēju ceyyuka; naṭattikkoṇṭupōvuka.) ④ （受理）ഏറ്റുവാങ്ങുക (കമ്പിസന്ദേശം). (ēṟṟuvāṅṅuka (kampisandēśaṃ).) ⑤ （人を）ഉപചരിക്കുക (ആളുകളെ). (upacarikkuka (āḷukaḷe).) ⑥ （問題・人を）ഇടപെടുക (പ്രശ്നങ്ങളും ആളുകളുമായി). (iṭapeṭuka (praśnaṅṅaḷuṃ āḷukaḷumāyi).) 取り扱いやすい（にくい）(物［മൊനൊ］)（人［ഹിത്തൊ］）(വസ്തുക്കളും വ്യക്തികളും) കൈകാര്യം ചെയ്യാൻ എളുപ്പമായ (എളുപ്പമല്ലാത്ത). ((vastukkaḷuṃ vyaktikaḷuṃ) kaikāryaṃ ceyyān eḷuppamāya (eḷuppamallātta).)

とりあつめる 取り集める സംഭരിക്കുക; ശേഖരിക്കുക. (saṃbharikkuka; śēkharikkuka.)

とりあみ 鳥網 കോഴികളെ (പക്ഷികളെ) സൂക്ഷിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന വല. (kōḻikaḷe (pakṣikaḷe) sūkṣikkānupayōgikkunna vala.)

とりあわせ 取合せ ക്രമീകരണം; സംയോജനം; വൈരുദ്ധ്യം. (kramīkaraṇaṃ; saṃyōjanaṃ; vairuddhyaṃ.)

とりあわせる 取り合わせる ക്രമീകരിക്കുക; സംയോജിപ്പിക്കുക; മിശ്രിതമാക്കുക. (kramīkarikkuka; saṃyōjippikkuka; miśritamākkuka.)

ドリアン （果物）ദുറിയൻ (ചക്കപോലുള്ള ഒരുതരം ഫലം). (duṟiyan (cakkapōluḷḷa orutaraṃ phalaṃ).)

とりい 鳥居 തൊറീ (മതപരമായ ഒരുതരം കമാനം). (toṟī (mataparamāya orutaraṃ kamānaṃ).)

とりいそぎ 取急ぎ 〜申し上げます (....കാര്യം;... നെകുറിച്ച്) നേരം കളയാതെ ഉണർത്തിക്കുകയാണ് (അറിയിക്കുകയാണ്). ((....kāryaṃ;... nekuṟiccu) nēraṃ kaḷayāte uṇarttikkukayāṇu (aṟiyikkukayāṇu).)

トリートメント ① ［手入れ］ട്രീറ്റ്മെന്റ്. (trīṟṟmenṟu.) ② ［化粧品］ട്രീറ്റ്മെന്റ് (സൗന്ദര്യസംവർദ്ധകസാധനങ്ങൾ). (trīṟṟmenṟu (saundaryasaṃvarddhakasādhanaṅṅaḷ).)

ドリーム ഡ്രീം. (ḍrīṃ.)

とりいる 取り入る ഒരാളുടെ പ്രീതിപിടിച്ചുപറ്റാൻ ശ്രമിക്കുക; പ്രീതിനേടുക. (orāḷuṭe prītipiṭiccupaṟṟān śramikkuka; prītinēṭuka.)

とりいれ 取入れ

とりいれどき 取入れ時 കൊയ്ത്തുകാലം. (koyttukālaṃ.)

とりいれだか 取入れ高 വിളവ് (നെല്ല്). (viḷavu (nellu).)

とりいれる 取り入れる ① （収穫）വിളവെടുക്കുക. (viḷaveṭukkuka.) ② കൂട്ടിയിടുക (അലക്കാൻ). (kūṭṭiyiṭuka (alakkān).) ③ ［説を］അംഗീകരിക്കുക; നിബന്ധന ചുമത്തുക; അഭ്യസിക്കുക; പാഠം പഠിക്കുക; വായ്പയെടുക്കുക. (aṃgīkarikkuka; nibandhana cumattuka; abhyasikkuka; pāṭhaṃ paṭhikkuka; vāypayeṭukkuka.)

とりうち 鳥打ち പക്ഷിയെ വെടിവയ്ക്കൽ. (pakṣiye veṭivaykkal.)

とりうちぼう 鳥打帽 നായാട്ടുതൊപ്പി. (nāyāṭṭutoppi.)

トリウム CHEM*Symbol* Th തോറിയം (മൂലകം). (tōṟiyaṃ (mūlakaṃ).)

とりえ 取柄 ① പ്രത്യേക ഗുണം. (pratyēka guṇaṃ.) ② ［価値］വില; മൂല്യം. (vila; mūlyaṃ.) 〜のない ഒന്നിനും കൊള്ളാത്ത; വിലയില്ലാത്ത. (onninuṃ koḷḷātta; vilayillātta.)

トリオ മുക്കൂട്ട്; മുപ്പിരി; മൂവർ; ട്രയൊ. (mukkūṭṭu; muppiri; mūvar; ṭrayo.)

とりおさえる 取り押える പിടിക്കുക; അറസ്റ്റ് ചെയ്യുക. (piṭikkuka; aṟasṟṟu ceyyuka.)

トリガイ 鳥貝 ഒരുതരം ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ കക്ക; ഇളമ്പക്ക. (orutaraṃ bhakṣyayōgyamāya kakka; iḷampakka.)

とりかえ 取り替え വിനിമയം ചെയ്യൽ; പുതുക്കൽ; മാറ്റിയെടുക്കൽ. (vinimayaṃ ceyyal; putukkal; māṟṟiyeṭukkal.)

とりかえし 取返し 〜がつかない നികത്താനാവാത്ത; തിരിച്ചെടുക്കാനാവാത്ത. (nikattānāvātta; tiriccetukkānāvātta.)

とりかえす 取り返す തിരിച്ചെടുക്കുക; പൂർവസ്ഥിതിയിലാക്കുക; നഷ്ടം നികത്തുക. (tiriccetukkuka; pūrvasthitiyilākkuka; naṣṭaṃ nikattuka.)

とりかえる 取り替える മാറ്റിവാങ്ങുക; പുതുക്കുക; മാറ്റിമാറ്റിവയ്ക്കുക. (māṟṟivāṅṅuka; putukkuka; māṟṟimāṟṟivaykkuka.)

とりかかる 取り掛かる ആരംഭിക്കുക; ജോലിക്ക് പോവുക. (āraṃbhikkuka; jōlikku pōvuka.)

とりかご 鳥籠 പക്ഷിക്കൂട്. (pakṣikkūṭu.)

とりかこむ 取り囲む ചുറ്റിവളയുക; ഉപരോധിക്കുക. (cuṟṟivaḷayuka; uparōdhikkuka.)

とりかじ 取舵 《号令》(ഒരുതരം ആജ്ഞ) കപ്പൽ വലത് നീങ്ങാൻ; കപ്പൽ ഇടത് നീങ്ങാൻ (ആജ്ഞ). ((orutaraṃ ājña) kappal valatu nīṅṅān; kappal iṭatu nīṅṅān (ājña).)

とりかじいっぱい 取舵一杯 《号令》നേരെ ഉറമുഖത്തേക്ക് (കല്പന). (nēre tuṟamukhattēkku (kalpana).)

トリカブト 鳥兜 BOT ഒരുതരം (ഔഷധ) വിഷച്ചെടി. (orutaraṃ (auṣadha) viṣacceṭi.)

とりかわす 取り交わす (പരസ്പരം) മാറ്റിയെടുക്കുക; പകരം വാങ്ങുക. ((parasparaṃ) māṟṟiyeṭukkuka; pakaraṃ vāṅṅuka.)

とりき 取り木 പതിയിടലിലൂടെ പ്രത്യുല്പാദനം നടത്തുന്ന വൃക്ഷം. (patiyiṭalilūṭe pratyulpādanaṃ naṭattunna vṛkṣaṃ.) 〜する പതിയിടുക (ലെയറിംഗ്). (patiyiṭuka (leyaṟiṃgu).)

とりきめ 取決め ① ഏർപ്പാട്; ഉഭയസമ്മതപ്രകാരമുള്ള തീരുമാനം. (ērppāṭu; ubhayasammataprakāramuḷḷa tīrumānaṃ.) ② （解決）ഒത്തുതീർപ്പ്. (ottutīrppu.)

とりきめる 取り決める ① ഏർപ്പാടാക്കുക; സമ്മതിക്കുക. (ērppāṭākkuka; sammatikkuka.) ② （契約を）കരാറിലെത്തുക. (karāṟilettuka.)

とりくずす 取り崩す ☞ 崩す.

とりくち 取口 （相撲の）സുമോ ഗുസ്തിയുടെ ശൈലി. (sumō gustiyuṭe śaili.)

とりくみ 取組 ［相撲などの］(സുമൊ ഗുസ്തിയുടെയും മറ്റും) മത്സരം; പരിപാടി; മത്സരക്രമം. ((sumo gustiyuṭeyuṃ maṟṟuṃ) matsaraṃ; paripāṭi; matsarakramaṃ.)

とりくむ 取り組む ഗുസ്തികളിക്കുക; (ഗുരുതരമായ പ്രശ്നം) കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (gustikaḷikkuka; (gurutaramāya praśnaṃ) kaikāryaṃ ceyyuka.)

トリクロロエチレン CHEM ട്രൈക്ലോറൊഎത്തിലിൻ (തൊറിക്കു-റൊറൊഎസുഇറീൻ). (ṭraiklōroettilin (torikkurōroesuirīn).)

とりけし 取消 റദ്ദാക്കൽ; പിൻവലിക്കൽ; നീക്കിക്കളയൽ. (raddākkal; pinvalikkal; nīkkikkaḷayal.)

とりけす 取り消す റദ്ദുചെയ്യുക; പിൻവലിക്കുക (പറഞ്ഞവാക്ക്; വാഗ്ദത്തം). (radduceyyuka; pinvalikkuka (paraññavākkŧ; vāgdattaṃ).)

とりこ 虜 തടവുകാരൻ; അടിമ. (taṭavukāran; aṭima.) ～にする (なる)［魅惑［മിവക്കു］］തടവുകാരനാക്കുക; അടിമയാക്കുക (തടവുകാരനാക്കപ്പെടുക; അടിമയാക്കപ്പെടുക). (taṭavukāranākkuka; aṭimayākkuka (taṭavukāranākkappeṭuka; aṭimayākkappeṭuka).)

とりこしぐろう 取越苦労 ～する ഭാവിയെക്കുറിച്ചോർത്ത് വിഷമിക്കുക; പ്രശ്നങ്ങളെ പകുതിവഴിക്ക് അഭിമുഖീകരിക്കുക. (bhāviyekkuriccōrttŧ viṣamikkuka; praśnaṅṅaḷe pakutivaḷikkŧ abhimukhīkarikkuka.)

トリコット ［F.］ ട്രേക്കോ (തയ്ച്ച് എടുത്ത ഒരുതരം ശീല). (ṭrēkkō (tayccŧ eṭutta orutaraṃ śīla).)

とりこみ 取込み

～がある എന്തോ ചിലത് സംഭവിച്ചത് പോലെ തോന്നുന്നു (entō cilatŧ saṃbhaviccatŧ pōle tōnnunnu) ～中 തൽക്കാലം (ഞങ്ങൾ) വൻതിരക്കിലാണ്. (talkkālaṃ (ñaṅṅaḷ) vantirakkilāṇŧ.)

とりこみさぎ 取込詐欺 കള്ളംപറഞ്ഞു പറ്റിക്കൽ; വഞ്ചിക്കൽ. (kaḷḷamparaññu parrikkal; vañcikkal.)

とりこむ 取り込む ① (അലക്കാൻ) ഏറ്റെടുക്കൽ. ((alakkān) ērreṭukkal.) ②（着服）സ്വന്തം കീശയിലാക്കൽ. (svantaṃ kīśayilākkal.) ③（多忙）തിരക്കിലാകൽ. (tirakkilākal.)

トリコモナス

トリコモナスしょう トリコモナス症 ട്രൈക്കൊമൊണിയാസിസ് രോഗം. (ṭraikkomoṇiyāsisŧ rōgaṃ.)

とりごや 鳥小屋 കോഴിക്കൂട് (കോഴിപ്പുര). (kōḷikkūṭŧ (kōḷippura).)

とりこわし 取壊し പൊളിച്ച് മാറ്റൽ; പൊളിച്ചുകളയൽ. (poḷiccŧ mārral; poḷiccukaḷayal.)

とりこわす 取り壊す പൊളിച്ചുകളയുക; പൊളിച്ചുനീക്കുക. (poḷiccukaḷayuka; poḷiccunīkkuka.)

とりさげる 取り下げる പിൻവലിക്കുക (കേസ്). (pinvalikkuka (kēsŧ).)

とりさし 鳥刺し പക്ഷിപിടിയൻ. (pakṣipiṭiyan.)

とりざた 取沙汰 ☞ 噂.

とりざら 取り皿 താലം; തളിക. (tālaṃ; taḷika.)

とりさる 取り去る ☞ 除(のぞ)く.

とりしきる 取り仕切る നിയന്ത്രിക്കുക; നോക്കിനടത്തുക (ഹൊട്ടൽ, കമ്പനി). (niyantrikkuka; nōkkinaṭattuka (hoṭṭel, kampani).)

とりしまり 取締り ①［統制］നിയന്ത്രണം; ക്രമീകരണം. (niyantraṇaṃ; kramīkaraṇaṃ.) ②（管理）മാനേജ്മെന്റ്; നോക്കിനടത്തൽ. (mānējmenrŧ; nōkkinaṭattal.) ③（秩序）കല്പന നല്കൽ. (kalpana nalkal.) ④（規律）അച്ചടക്കം പാലിക്കൽ. (accaṭakkaṃ pālikkal.) ⑤（監督）മേൽനോട്ടം. (mēlnōṭṭaṃ.) ⑥［人］ഡയറക്ടർ; സൂപ്പർവൈസർ. (ḍayaraktar; sūpparvaisar.)

とりしまりきそく 取締規則 ചട്ടങ്ങൾ; നിയമങ്ങൾ. (caṭṭaṅṅaḷ; niyamaṅṅaḷ.)

(せんむ)とりしまりやく (専務)取締役 (മാനേജിംഗ്) ഡയറക്ടർ. ((mānējiṃgŧ) ḍayaraktar.)

とりしまる 取り締まる നിയന്ത്രിക്കുക; ക്രമീകരിക്കുക. (niyantrikkuka; kramīkarikkuka.) 厳重に～ കർശനമായ നിയന്ത്രണം പാലിക്കുക. (karśanamāya niyantraṇaṃ pālikkuka.)

とりしらべ 取調べ

～を受ける പരിശോധനയ്ക്ക് വിധേയമാക്കപ്പെടുക (പോലീസിനാൽ). (pariśōdhanaykkŧ vidhēyamākkappeṭuka (pōlīsināl).) ～中 പരിശോധനയ്ക്കിടയിലായിരിക്കുക. (pariśōdhanaykkiṭayilāyirikkuka.)

とりしらべる 取り調べる പരിശോധിക്കുക; അന്വേഷണം നടത്തുക. (pariśōdhikkuka; anvēṣaṇaṃ naṭattuka.)

とりすがる 取り縋る ① അള്ളിപ്പിടിക്കുക. (aḷḷippiṭikkuka.) ②（哀願）അപേക്ഷിക്കുക. (apēkṣikkuka.)

とりすます 取り澄ます വേഷച്ചിട്ടയും -ഔപചാരികതയും പ്രകടിപ്പിക്കുക. (vēṣaccittayuṃ -aupacārikatayuṃ prakaṭippikkuka.) 取り済ました顔 ബോധപൂർ വം മാന്യത പ്രകടിപ്പിക്കുന്ന മുഖം. (bōdhapūr vaṃ mānyata prakaṭippikkunna mukhaṃ.) 取り澄まして ബോധപൂർ വം മാന്യത പ്രകടിപ്പിക്കുന്ന മുഖഭാവത്തോടെ. (bōdhapūr vaṃ mānyata prakaṭippikkunna mukhabhāvattōṭe.)

とりそこなう 取り損なう കൈവിട്ടുപോവുക; പിടികിട്ടാതാവുക. (kaiviṭṭupōvuka; piṭikiṭṭātāvuka.)

とりそろえる 取り揃える ☞ 揃える.

とりだか 取高 ①（収入）വരവ്. (varavŧ.) ②（収穫）വിളവ്. (viḷavŧ.) ③（分け前）ഓഹരി; പങ്ക്. (ōhari; paṅkŧ.)

とりだす 取り出す (റ്റിക്കെറ്റ്) പുറത്തേക്കെടുക്കുക; എടുത്തുകാട്ടുക. ((rrikkerrŧ) purattēkkeṭukkuka; eṭuttukāṭṭuka.)

とりたて 取立て ①（集金）പിരിവ്. (pirivŧ.) ②［人を］നിയമനം; സ്ഥാനക്കയറ്റം. (niyamanaṃ; sthānakkayarraṃ.)

とりたてにん 取立人 കലക്ടർ. (kalaktar.)

とりたて 取りたて，採りたて，獲りたて

～の പറിച്ചെടുത്ത (പിടിച്ചെടുത്ത) പാടേയുള്ള (pariccеṭutta (piṭicceṭutta) pāṭēyuḷḷa) ～の果実 പറിച്ചെടുത്തപാടേയുള്ള ഫലം; (pariccеṭuttapāṭēyuḷḷa phalaṃ;) ～の魚 പിടിച്ചെടുത്തപാടേയുള്ള മത്സ്യം. (piṭicceṭuttapāṭēyuḷḷa matsyaṃ.)

とりたてて 取り立てて വിശേഷിച്ച്; പ്രത്യേകമായി (യാതൊന്നും പറയാനില്ല). (viśēṣiccŧ; pratyēkamāyi (yātonnuṃ parayānilla).)

とりたてる 取り立てる ①（集める）ശേഖരിക്കുക. (śēkharikkuka.) ②（任用）നിയമിക്കുക. (niyamikkuka.) ③（昇進）സ്ഥാനക്കയറ്റം നല്കുക. (sthānakkayarraṃ nalkuka.) ④（ひいき）സംരക്ഷിക്കുക. (saṃrakṣikkuka.)

とりちがえる 取り違える തെറ്റിദ്ധരിക്കുക; ആൾമാറിപ്പോവുക. (terriddharikkuka; āḷmārippōvuka.)

とりちらす 取り散らす അലങ്കോലമാക്കുക (മുറി). (alaṅkōlamākkuka (muri).) 取り散らかしてある അലങ്കോലപ്പെട്ടുകിടക്കുക; ചിതറിക്കിടക്കുക. (alaṅkōlappeṭṭukiṭakkuka; citarikkiṭakkuka.)

とりつ 都立 ～の മെട്രൊപൊളിറ്റൻ; മുനിസിപ്പാലിറ്റിയെ സംബന്ധിച്ച. (meṭropoḷirran; munisippālirriye sambandhicca.)

とりつぎ 取次 ①（取次販売）ഏജൻസി. (ējansi.) ②（仲介）മദ്ധ്യവർത്തി. (maddhyavartti.) ③［玄関の］ദ്വാരപാലകൻ. (dvārapālakan.)

とりつぎてん 取次店 ഏജൻസി. (ējansi.)

とりつぎにん 取次人 ഏജന്റ്. (ējanrŧ.)

とりつく 取り付く അള്ളിപ്പിടിക്കുക. (aḷḷippiṭikkuka.) ～島もない ഗത്യന്തരമില്ലാത്ത അവസ്ഥയിലാവുക. (gatyantaramillātta avasthayilāvuka.) 取り付かれる［悪霊・考えに］ഒരേ വിചാരം തലയ്ക്കുള്ളിൽ നിറയുക. (orē vicāraṃ talaykkuḷḷil nirayuka.)

トリック ട്രിക്ക്; സൂത്രം. (ṭrikkŧ; sūtraṃ.) ～にかかる സൂത്രക്കെണിയിലാവുക. (sūtrakkeṇiyilāvuka.)

トリックしゃしん トリック写真 വ്യാജഛായാചിത്രം. (vyājachāyācitraṃ.)

とりつぐ 取り次ぐ ①(販売)ഏജൻ്റായി പ്രവർത്തിക്കുക. (ējanṟāyi pravarttikkuka.) ②(来客を)(സന്ദർശകർക്കായി) വാതിൽ തുറന്നുകൊടുക്കുക. ((sandarśakarkkāyi) vātil tuṟannukoṭukkuka.) ③(伝言)പറയുക. (paṟayuka.)

とりつくろう 取り繕う ①[言い繕う]മയപ്പെടുത്തുക; ശമിപ്പിക്കുക. (mayappeṭuttuka; śamippikkuka.) ②(体裁を)പ്രസന്നഭാവം കാട്ടുക. (prasannabhāvaṃ kāṭṭuka.)

とりつけ 取付け ①(銀行の)(ബാങ്കിൽനിന്നും) നിക്ഷേപകർ കൂട്ടമായി പണം പിൻവലിക്കൽ. ((bāṅkilninnuṃ) nikṣēpakar kūṭṭamāyi paṇaṃ pinvalikkal.) ②(預金の)ബാങ്കിൽനിന്ന് പണമെടുക്കൽ. (bāṅkilninnŭ paṇameṭukkal.) ③[備付け] സ്ഥാപനം; ഗൃഹോപകരണങ്ങളും ഫർണീച്ചർ സാമാനങ്ങളും ഒരുക്കിവയ്ക്കൽ. (sthāpanaṃ; gṛhōpakaraṇaṅṅaḷuṃ pharṇīccar sāmānaṅṅaḷuṃ orukkivaykkal.)

とりつけこうじ 取付け工事 സ്ഥാപനപ്രവൃത്തികൾ. (sthāpanapravṛttikaḷ.)

とりつけさわぎ 取付け騒ぎ നിക്ഷേപകർ കൂട്ടത്തോടെ ബാങ്കിൽനിന്നും തങ്ങളുടെ നിക്ഷേപം ആവശ്യപ്പെടൽ. (nikṣēpakar kūṭṭattōṭe bāṅkilninnuṃ taṅṅaḷuṭe nikṣēpaṃ āvaśyappeṭal.)

とりつける 取り付ける ①സ്ഥാപിക്കുക (ഫോൺ) സജ്ജമാക്കുക. (sthāpikkuka (phōṇ) sajjamākkuka.) ②(預金を)പണമെടുക്കുക (ബാങ്കിൽനിന്ന്). (paṇameṭukkuka (bāṅkilninnŭ).)

とりっこ 取りっこ ☞ 取合い.

トリップ ട്രിപ്പ്. (ṭrippŭ.)

ドリップ

ドリップしき ドリップ式 ഡ്രിപ്പ് സമ്പ്രദായം. (ḍrippŭ sampradāyaṃ.)

ドリップコーヒー ഡ്രിപ്പ് കാപ്പി. (ḍrippŭ kāppi.)

とりで 砦 ശക്തിദുർഗ്ഗം; ശക്തികേന്ദ്രം. (śaktidurggaṃ; śaktikēndraṃ.)

とりとめのない 取留めのない അവ്യക്തമായ; വായിൽ തോന്നിയത് പറയുന്ന; നിസ്സാരമായ; അസംബന്ധമായ. (avyaktamāya; vāyil tōnniyatŭ paṟayunna; nissāramāya; asambandhamāya.)

とりとめる 取り留める [命を]ജീവൻ രക്ഷിക്കുക; അപകടനില തരണം ചെയ്യുക. (jīvan rakṣikkuka; apakaṭanila taraṇaṃ ceyyuka.)

とりどり

〜の വിവിധതരത്തിലുള്ള; വ്യത്യസ്തമായ; (vividhatarattiluḷḷa; vyatyastamāya;) 〜に ഓരോന്നോരോന്നായി; വൈവിധ്യമാർന്ന്; പല (നിറങ്ങളിലും) തരത്തിലുമുള്ള. (ōrōnnōrōnnāyi; vaividhyamārnnŭ; pala (niṟaṅṅaḷiluṃ) tarattilumuḷḷa.)

とりなおし 撮り直し CINEMATOG (സിനിമാഷൂട്ടിംഗിൽ) റീ ടേക്ക്. ((sinimāṣūṭṭiṃgil) ṟī ṭēkkŭ.) 〜をする വീണ്ടും എടുക്കുക; റീടേക്ക് ചെയ്യുക. (vīṇṭuṃ eṭukkuka; ṟīṭēkkŭ ceyyuka.)

とりなおす 取り直す ①[気を] ഉന്മേഷം വീണ്ടെടുക്കുക; മനസ്സാന്നിദ്ധ്യം വീണ്ടെടുക്കുക. (unmēṣaṃ vīṇṭeṭukkuka; manassānniddhyaṃ vīṇṭeṭukkuka.) ②[相撲を] വീണ്ടും ഗുസ്തി പിടിക്കുക. (vīṇṭuṃ gusti piṭikkuka.)

とりなし 執り成し

〜で സഹായകരമായ ഇടപെടലിലൂടെ; (sahāyakaramāya iṭapeṭalilūṭe;) 〜を頼む ഇടപെടൽ അഭ്യർത്ഥിക്കുക. (iṭapeṭal abhyartthikkuka.)

とりなす 執り成す ①മദ്ധ്യസ്ഥം വഹിയ്ക്കുക ഇടപെടുക. (maddhyasthaṃ vahiykkuka iṭapeṭuka.) ②(推薦)ശുപാർശ ചെയ്യുക. (śupārśa ceyyuka.)

とりにいく 取りに行く ....ന് വേണ്ടി പോവുക. (...ṇu vēṇṭi pōvuka.)

とりにがす 取り逃がす ☞ 逃がす.

とりにく 鳥肉 കോഴിമാംസം. (kōḻimāṃsaṃ.)

とりにくる 取りに来る ...ന് വേണ്ടി വരിക. (..ṇu vēṇṭi varika.)

とりにやる 取りにやる ...ന് വേണ്ടി അയക്കുക. (..ṇu vēṇṭi ayakkuka.)

とりのこす 取り残す പിൻതള്ളുക. (pintaḷḷuka.) 取り残される പിൻതള്ളപ്പെടുക. (pintaḷḷappeṭuka.)

とりのぞく 取り除く ☞ 除(のぞ)く.

とりはからい 取計い 〜で (ഒരാളുടെ) ക്രമീകരണത്തിന്നനുസരിച്ച്; വിവേചനാധികാരമുപയോഗിച്ച്. ((orāḷuṭe) kramīkaraṇattinnanusariccŭ; vivēcanādhikāramupayōgiccŭ.)

とりはからう 取り計らう ക്രമീകരിക്കുക; നിയന്ത്രിക്കുക; കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (kramīkarikkuka; niyantrikkuka; kaikāryaṃ ceyyuka.)

とりはずし 取り外し

〜のできる ജംഗമങ്ങളായ; നീക്കാവുന്ന; വേറിട്ടെടുക്കാവുന്ന; (jaṃgamaṅṅaḷāya; nīkkāvunna; vēṟiṭṭeṭukkāvunna;) 〜のできない സ്ഥാവരങ്ങളായ; ചേർത്ത് നിർമ്മിച്ച. (sthāvaraṅṅaḷāya; cērttŭ nirmmicca.)

とりはずす 取り外す അഴിച്ചെടുക്കുക; എടുത്തുമാറ്റുക; വിടർത്തിയെടുക്കുക. (aḻicceṭukkuka; eṭuttumāṟṟuka; viṭarttiyeṭukkuka.)

とりはだ 鳥肌 〜(が立つ)രോമാഞ്ചമണിയുക. (rōmāñcamaṇiyuka.)

とりはらう 取り払う ①മാറ്റിയെടുക്കുക; എടുത്തുമാറ്റുക. (māṟṟiyeṭukkuka; eṭuttumāṟṟuka.) ②(取り壊す)വലിച്ച് താഴെയിടുക. (valiccu tāḻeyiṭuka.)

トリハロメタン CHEM ട്രൈഹേലോമിഥേൻ (തൊറിഹറൊമെസെയിൻ) രാസവസ്തു. (traihēlōmithen (toṟihaṟomeseyin) rāsavastu.)

とりひき 取引 ഇടപാട്; ക്രയവിക്രയം; വ്യാപാരം. (iṭapāṭŭ; krayavikrayaṃ; vyāpāraṃ.) 〜する ഇടപാട് നടത്തുക; ക്രയവിക്രിയം ചെയ്യുക. (iṭapāṭŭ naṭattuka; krayavikriyaṃ ceyyuka.)

とりひきかんけい 取引関係 വ്യാപാരബന്ധങ്ങൾ. (vyāpārabandhaṅṅaḷ.)

とりひきぎんこう 取引銀行 സ്വന്തം ഇടപാടുള്ള ബാങ്ക്. (svantaṃ iṭapāṭuḷḷa bāṅkŭ.)

とりひきさき 取引先 ഇടപാടുകാരൻ. (iṭapāṭukāran.)

(かぶしき)とりひきじょ (株式)取引所 (സ്റ്റോക്ക്) എക്സ്ചേഞ്ച്. ((sṟṟōkkŭ) ekscēñcŭ.)

とりひきだか 取引高 വിറ്റുവരവ്. (viṟṟuvaravŭ.)

とりぶえ 鳥笛 പക്ഷിയുടെ കൂജനം. (pakṣiyuṭe kūjanaṃ.)

トリプル ട്രിപ്പിൾ. (ṭrippiḷ.)

トリプルプレー ട്രിപ്പിൾ പ്ലെയ് (ബെയ്സ്ബാൾ). (ṭrippiḷ pleyŭ (beysbāḷ).)

ドリブル ഡ്രിബിൾ. (ḍribiḷ.) 〜する (പന്തുകളിയിൽ) ഡ്രിബിൾ ചെയ്യുക. ((pantukaḷiyil) ḍribiḷ ceyyuka.)

とりぶん 取り分 ☞ 分け前.

トリマー ട്രിമ്മർ (വെട്ടിശരിപ്പെടുത്തുന്ന ഉപകരണം). (ṭrimmar (veṭṭiśarippeṭuttunna upakaraṇaṃ).)

とりまき 取巻き ①അനുയായികൾ; സഹയാത്രികർ. (anuyāyikaḷ; sahayātrikar.) ②(子分)കയ്യാളന്മാർ; പരിചാരകന്മാർ. (kayyāḷanmār; paricārakanmār.)

とりまぎれる 取り紛れる മുഴുകിയിരിക്കുക. (muḻukiyirikkuka.)

とりまく 取り巻く ①ചുറ്റിക്കൂടുക; വളയുക. (cuṟṟikkūṭuka; vaḷayuka.) ②(へつらう)സേവപിടിക്കുക. (sēvapiṭikkuka.)

とりまぜる 取り混ぜる മിശ്രിതമാക്കുക; കൂട്ടിച്ചേർക്കുക. (miśritamākkuka; kūṭṭiccērkkuka.) 取り混ぜて എല്ലാം കൂടി; പൊതുവേ. (ellāṃ kūṭi; potuvē.)

とりまとめる 取り纏める ☞ 纏(まと)める.

とりみだす 取り乱す 取り乱してある(乱雑). പരിഭ്രമിക്കുക; ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക; അലങ്കോലപ്പെട്ടുകിടക്കുക. (paribhramikkuka; āśayakkuḻappattilāvuka; alaṅkōlappeṭṭukiṭakkuka.)

トリミング PHOTOG (ഛായാഗ്രഹണം) ട്രിമ്മിംഗ്; വെട്ടിനിരത്തൽ. ((chāyāgrahaṇaṃ) ṭrimmiṃgŭ; veṭṭinirattal.) ～する ട്രിം ചെയ്യുക; വെട്ടിനിരത്തുക. (ṭriṃ ceyyuka; veṭṭinirattuka.)

とりめ 鳥目 രാത്രി കാഴ്ചയില്ലായ്മ. (rātri kāḻcayillāyma.) ～の രാത്രി കാഴ്ചയില്ലാത്ത. (rātri kāḻcayillātta.)

とりもち 鳥黐 പക്ഷിയെപ്പിടിക്കുന്ന സാമഗ്രി. (pakṣiyeppiṭikkunna sāmagri.)

とりもつ 取り持つ ［客を］സ്വീകരിക്കുക; ഉപചരിക്കുക. (svīkarikkuka; upacarikkuka.) *☞ 周旋(しゅうせん).

とりもどす 取り戻す ☞ 取り返す.

とりもなおさず 取りも直さず ☞ 即ち.

とりや 鳥屋 ①(飼鳥)പക്ഷികളിൽ പ്രത്യേകഭ്രമമുള്ള ആൾ. (pakṣikaḷil pratyēkabhramamuḷḷa āḷ.) ②(鳥肉屋)കോഴിമാംസക്കച്ചവടക്കാരൻ. (kōḻimāṃsakkaccavaṭakkāran.) ③(料理店)പൊരിച്ചകോഴിക്കട. (poriccakōḻikkaṭa.)

とりやめ 取止め ☞ 中止.

トリュフ ട്രഫ്ളെ, ഭൂമിക്കടിയിൽ കാണുന്ന ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ ഒരുതരം കൂൺ (ṭraphḷe, bhūmikkaṭiyil kāṇunna bhakṣyayōgyamāya orutaraṃ kūṇ)

とりょう 塗料 ചായങ്ങൾ. (cāyaṅṅaḷ.)

どりょう 度量

～の広い ഉദാരമതിയായ; വിശാലമനസ്കനായ; (udāramatiyāya; viśālamanaskanāya;) ～の狭い സങ്കുചിതമനസ്കനായ. (saṅkucitamanaskanāya.)

どりょうこう 度量衡 അളവുകളും തൂക്കങ്ങളും. (aḷavukaḷuṃ tūkkaṅṅaḷuṃ.)

どりょく 努力

～する പരിശ്രമിക്കുക; കഠിനമായി അദ്ധ്വാനിക്കുക; കഴിവിൻറെ പരമാവധി പ്രയോജനപ്പെടുത്തുക; (pariśramikkuka; kaṭhinamāyi addhvānikkuka; kaḻivinṟe paramāvadhi prayōjanappeṭuttuka;) ～を惜しむ(惜しまない) എല്ലാ വഴിയും നോക്കുക; പരിശ്രമിച്ച് നോക്കുക(നോക്കാതിരിക്കുക). (ellā vaḻiyuṃ nōkkuka; pariśramiccŭ nōkkuka(nōkkātirikkuka).)

どりょくか 努力家 കഠിനാദ്ധ്വാനി. (kaṭhinādhvāni.)

とりよせる 取り寄せる ①കൈക്കലാക്കുക; വരുത്തുക. (kaikkalākkuka; varuttuka.) ②(使いを出して)എത്തിക്കാൻ പറയുക. (ettikkān paṟayuka.) ③(手紙で)എത്തിക്കാൻ എഴുതുക. (ettikkān eḻutuka.)

トリル MUS ട്രിൽ (സംഗീതത്തിലെ) ഒരു സ്വരഭേദം. (ṭril (saṃgītattile) oru svarabhēdaṃ.)

ドリル ①(きり)ഡ്രിൽ (തുളയ്ക്കുന്ന). (ḍril (tuḷaykkunna).) ②(訓練)(പരിശീലനം) ഡ്രിൽ. ((pariśīlanaṃ) ḍril.) ～する പരിശീലിപ്പിക്കുക (വ്യാകരണം പരിശീലിപ്പിക്കൽ). (pariśīlippikkuka (vyākaraṇaṃ pariśīlippikkal).)

とりわけ 取り分け ☞ 特に.

とりわける 取り分ける ①［配分］വീതിച്ചുകൊടുക്കുക; വിതരണം ചെയ്യുക. (vīticcukoṭukkuka; vitaraṇaṃ ceyyuka.) ②［選別］വേർതിരിക്കുക; വേറെവേറെയാക്കുക. (vērtirikkuka; vēṟevēṟeyākkuka.)

ドリンク ഡ്രിങ്ക്. (driṅkŭ.)

ドリンクざい ドリンク剤 ടോണിക്ക്. (ṭōṇikkŭ.)

とる 取る ①［手に］എടുക്കുക; പിടിക്കുക. (eṭukkuka; piṭikkuka.) ②［受け取る］ലഭിക്കുക; സ്വീകരിക്കുക; എടുക്കുക. (labhikkuka; svīkarikkuka; eṭukkuka.) ③(賞を)നേടുക. (nēṭuka.) ④［除去］അഴിച്ചുമാറ്റുക; നീക്കുക. (aḻiccumāṟṟuka; nīkkuka.) ⑤ PRINTING വിട്ടുകളയുക; ഒഴിവാക്കുക. (viṭṭukaḷayuka; oḻivākkuka.) ⑥［予約］ബുക്കുചെയ്യുക; മുൻകൂട്ടി ഒരുക്കിവയ്ക്കുക. (bukkuceyyuka; munkūṭṭi orukkivaykkuka.) ⑦［注文］വാങ്ങുക; കിട്ടുക. (vāṅṅuka; kiṭṭuka.) ⑧［購読］വരിക്കാരനാവുക; ഏറ്റെടുക്കുക. (varikkāranāvuka; ēṟṟeṭukkuka.) ⑨［料金を］ഈടാക്കുക; ചോദിക്കുക. (īṭākkuka; cōdikkuka.) ⑩［解する］അർത്ഥമാക്കുക; വ്യാഖ്യാനിക്കുക. (artthamākkuka; vyākhyānikkuka.) ⑪［要する］ആവശ്യമായിവരിക. (āvaśyamāyivarika.) ⑫［占有］കയ്യടക്കുക; വഹിക്കുക. (kayyaṭakkuka; vahikkuka.)

とる 採る,取る ①［採用］സ്വീകരിക്കുക; എടുക്കുക. (svīkarikkuka; eṭukkuka.) ②［採集］ശേഖരിക്കുക; ഊറ്റിയെടുക്കുക (എണ്ണ). (śēkharikkuka; ūṟṟiyeṭukkuka (eṇṇa).) ③［選択］തിരഞ്ഞെടുക്കുക; മുൻഗണന നല്കുക. (tiraññeṭukkuka; munganaṇa nalkuka.)

とる 執る,取る［事務を］കൈകാര്യം ചെയ്യുക; ഇടപാട് നടത്തുക. (kaikāryaṃ ceyyuka; iṭapāṭŭ naṭattuka.)

とる 捕る,獲る,取る ［捕獲］പിടിക്കുക. (piṭikkuka.)

とる 摂る,取る ［食事を］ഭക്ഷിക്കുക. (bhakṣikkuka.)

とる 盗る,取る ［奪う］മോഷ്ടിക്കുക; കളവുചെയ്യുക. (mōṣṭikkuka; kaḷavuceyyuka.)

とる 撮る,録る ［写真などを］(ഫോട്ടോ) എടുക്കുക; (ടേയ്പ്പ്) ചെയ്യുക. ((phōṭṭō) eṭukkuka; (ṭēyppŭ) ceyyuka.)

ドル ((*symb.* $))ഡോളർ. (ḍōḷar.)

ドルがい ドル買い ഡോളർ വാങ്ങൽ. (ḍōḷar vāṅṅal.)

ドルそうば ドル相場 ഡോളർ വിനിമയനിരക്ക്. (ḍōḷar vinimayanirakkŭ.)

ドルだか ドル高 മൂല്യം വർദ്ധിച്ച ഡോളർ. (mūlyaṃ varddhicca ḍōḷar.)

ドルだて(ベース)ドル建て(ベース) ഡോളർ അടിസ്ഥാനം (ആക്കി); ഡോളർ ബെയിസ്. (ḍōḷar aṭisthānaṃ (ākki); ḍōḷar beyisŭ.)

ドルちいき ドル地域 ഡോളർ (ഉപയോഗത്തിലുള്ള) പ്രദേശം. (ḍōḷar (upayōgattiluḷḷa) pradēśaṃ.)

ドルばこ ドル箱 ①(富源)സ്വർണ്ണഖനി (കമ്പനിക്ക്). (svarṇṇakhani (kampanikkŭ).) ②(俳優)ബോക്സ് ഓഫീസ് താരം. (bōksŭ ōphīsŭ tāraṃ.) ③(金主)സംരക്ഷകൻ. (saṃrakṣakan.)

ドルやす ドル安 ദുർബ്ബലമായ ഡോളർ. (durbbalamāya ḍōḷar.)

どるい 土類 CHEM മണ്ണിൻ്റെ വ്യത്യസ്ത തരങ്ങൾ. (maṇṇinṟe vyatyasta taraṅṅaḷ.)

どるいきんぞく 土類金属 ഭൂമിയിൽ കാണപ്പെടുന്ന ലോഹം. (bhūmiyil kāṇappeṭunna lōhaṃ.)

トルク ［自動車の］［トーク］റ്റോർക്ക്; ശക്തി (യന്ത്രത്തിലെ). (ṟṟōrkkŭ; śakti (yantrattile).)

トルコ

トルコいし トルコ石 ഒരുതരം നീലരത്നം; വൈഡൂര്യം. (orutaraṃ nīlaratnaṃ; vaiḍūryaṃ.)

トルコききょう トルコ桔梗 BOT ഒരുതരം പൂച്ചെടി. (orutaraṃ pūcceṭi.)

トルコぶろ トルコ風呂 ［蒸し風呂］ടർക്കിഷ് സ്നാനഗൃഹം. (ṭarkkiṣŭ snānagṛhaṃ.)

トルソー ⟦It.⟧ റ്റോർസോ; ഉടൽ. (ṟṟōrsō; uṭal.)

トルティーヤ റ്റോർട്ടില്ല; (ചപ്പാത്തിപോലെ) മെക്സിക്കോ നാട്ടുകാർക്ക് പ്രിയപ്പെട്ട ഭക്ഷണം. (ṟṟōrṭṭilla; (cappāttipōle) meksikkō nāṭṭukārkkŭ priyappeṭṭa bhakṣaṇaṃ.)

とるにたりない 取るに足りない വിലയില്ലാത്ത; നിസ്സാരം; അപ്രധാനം. (vilayillātta; nissāraṃ; apradhānaṃ.)

トルネード ☞ 竜巻.

ドルフィン ［泳法］ഡോൾഫിൻ (ചാട്ടം). (ḍōlphin (cāṭṭaṃ).)

どれ ①［いずれ］ഏത്. (ētu.) ②［では］ശരി; എന്നാൽപ്പിന്നെ. (śari; ennālppinne.) ～ほど എത്രത്തോളം; (etrattōḷaṃ;) ～でも ഏതും; ഏതായാലും; (ētuṃ; ētāyāluṃ;) ～か(二者中［നിശ്ചയ്ച്ച്］)ഏതെങ്കിലും; വല്ലതും; (ēteṅkiluṃ; vallatuṃ;) ～も［否定［ഹിതെള്ള്］］ഏതും; എല്ലാം; ഓരോന്നും; ഒന്നും; ഒന്നുപോലും. (ētuṃ; ellāṃ; ōrōnnuṃ; onnuṃ; onnupōluṃ.)

どれい 奴隷 അടിമ. (aṭima.) ～になる അടിമയാവുക (മദ്യത്തിന്ന്); (aṭimayāvuka (madyattinnu);) ～のように使う അടിമയെപ്പോലെ പണിയെടുപ്പിക്കുക. (aṭimayeppōle paṇiyeṭuppikkuka.) ～を解放する അടിമയെ സ്വതന്ത്രനാക്കുക. (aṭimaye svatantranākkuka.)

どれいかいほう 奴隷解放 അടിമവിമോചനം. (aṭimavimōcanaṃ.)

どれいせいど 奴隷制度 അടിമസമ്പ്രദായം. (aṭimasampradāyaṃ.)

どれいばいばい 奴隷売買 അടിമക്കച്ചവടം. (aṭimakkaccavaṭaṃ.)

トレー ട്രെയ്; തളിക. (ṭreyu; taḷika.)

トレーサビリティー （追跡可能性）ട്രേസബിലിറ്റി; ചുവടുപിടിച്ച് പോകാനുള്ള സൗകര്യം. (ṭrēsabiliṟṟi; cuvaṭupiṭiccu pōkānuḷḷa saukaryaṃ.)

トレーシングペーパー ട്രേസിംഗ് പേപ്പർ. (ṭrēsiṃgu pēppar.)

トレース ട്രേസിംഗ്. (ṭrēsiṃgu.) ～する ട്രേസ് ചെയ്യുക. (ṭrēsu ceyyuka.)

トレーディング

トレーディングカード (ബെയ്സ്ബാൾ; ഫുട്ബാൾ; ഹൊക്കി തുടങ്ങിയ കളികളുമായി ബന്ധപ്പെട്ട ചിത്രങ്ങളോട് കൂടിയ കൊച്ച് കാർഡ്കൾ) ട്രേഡിംഗ് കാർഡ്. ((beysbāḷ; phuṭbāḷ; hokki tuṭaṅṅiya kaḷikaḷumāyi bandhappeṭṭa citraṅṅaḷōṭu kūṭiya koccu kārḍkaḷ) ṭrēḍiṃgu kārḍu.)

トレーディングルーム (ബെയ്സ്ബാൾ) ട്രേഡിംഗ് റൂം. ((beysbāḷ) ṭrēḍiṃgu rūṃ.)

トレード BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിലെ) ട്രേഡിംഗ്. ((beysbāḷ kaḷiyile) ṭrēḍiṃgu.) ～する പിച്ചറിനെ മറ്റൊരു ടീമുമായി ട്രേഡ് ചെയ്യുക. (piccarine maṟṟoru ṭīmumāyi ṭrēḍu ceyyuka.)

トレードマネー വെയ്വർഫീ; ട്രാൻസ്ഫർ ഫീസ്. (veyvarphī; ṭrānsphar phīsu.)

トレードマーク ട്രേഡ് മാർക്ക്. (ṭrēḍu mārkku.)

トレーナー ①(人)പരിശീലകൻ (ട്രെയിനർ). (pariśīlakan (ṭreyinar).) ②［シャツ］സ്വെറ്റർ. (sveṟṟar.)

トレーニング ട്രെയിനിംഗ്. (ṭreyinimgu.)

トレーニングウエア ജിം സൂട്ട്; സ്വെറ്റ് സൂട്ട്; ട്രാക്ക് സൂട്ട്. (jiṃ sūṭṭu; sveṟṟu sūṭṭu; ṭrākku sūṭṭu.)

トレーニングキャンプ ട്രെയിനിംഗ് കേമ്പ്. (ṭreyinimgu kēmpu.)

トレーニングシャツ സ്വെറ്റർ. (sveṟṟar.)

トレーニングパンツ സ്വെറ്റ് പാന്റ്സ്. (sveṟṟu pānṟsu.)

トレーラー ട്രെയിലർ. (ṭreyilar.)

トレーラーハウス ട്രെയിലർ ഹൗസ്. (ṭreyilar hausu.)

ドレス ഡ്രസ്സ്. (ḍrassu.)

ドレスアップする ഡ്രസ്സ് അപ്പ് ചെയ്യുക. (ḍrassu appu ceyyuka.)

ドレスメーカー ഡ്രസ്സ് മേക്കർ. (ḍrassu mēkkar.)

ドレスメーカーがっこう ドレスメーカー学校 ഡ്രസ്സ് മേക്കിംഗ് സ്കൂൾ. (ḍrassu mēkkiṃgu skūḷ.)

とれだか 取れ高 ☞ 取高(とりだか).

とれたて 取れたて ☞ 取りたて.

トレッキング ട്രക്കിംഗ്. (ṭrakkiṃgu.)

ドレッサー ഡ്രസ്സർ (മുറിവ് കെട്ടുന്ന ആൾ). (ḍrassar (muṟivu keṭṭunna āḷ).)

ドレッシー ～な ഡ്രസ്സി (പരിഷ്കൃതവേഷം ഇഷ്ടപ്പെടുന്ന). (ḍrassi (pariṣkṛtavēṣaṃ iṣṭappeṭunna).)

ドレッシング (സാലഡ്) ഡ്രസ്സിംഗ്. ((sālaḍu) ḍrassiṃgu.)

トレッド （タイヤの溝）ട്രെഡ് (ടയറിന്റെ). (ṭreḍu (ṭayaṟinṟe).)

トレッドミル ട്രെഡ്ഡ് മിൽ. (ṭreḍḍu mil.)

ドレッドヘア ഡ്രെഡ് ലോക്ക്സ് (ഒരുതരം കേശാലങ്കാരം). (ḍreḍu lōkksu (orutaraṃ kēśālaṅkāraṃ).)

トレパン സ്വെറ്റ്പാന്റ്സ്. (sveṟṟpānṟsu.)

ドレミ ഡൊരെമി (സംഗീതം). (doremi (saṃgītaṃ).) ～で歌う ഡെരെമിഫ സോളാറ്റി ഉപയോഗിച്ച് പാടുക. (deremipha sōḷāṟṟī upayōgiccu pāṭuka.)

トレモロ MUS ട്രെമൊളൊ (പ്രത്യേക സ്വരമുണ്ടാക്കാനുള്ള ഉപാധി (സംഗീതം). (ṭremoḷo (pratyēka svaramuṇṭākkānuḷḷa upādhi (saṃgītaṃ).)

とれる 取れる,捕れる,採れる,撮れる ①(脱落)പിടിക്കപ്പെടുക. (piṭikkappeṭuka.) ②（得られる）കൈക്കലാക്കുക. (kaikkalākkuka.) ③（魚が）(മത്സ്യം) പിടിക്കുക. ((matsyaṃ) piṭikkuka.) ④（痛みが）ഇല്ലാതാവുക (വേദന); അപ്രത്യക്ഷമാവുക. (illātāvuka (vēdana); apratyakṣamāvuka.) ⑤（意味が）വ്യാഖ്യാനിക്കപ്പെടുക. (vyākhyānikkappeṭuka.) ⑥（写真が）(ഫോട്ടോ) എടുക്കപ്പെടുക. ((phōṭṭō) eṭukkappeṭuka.)

トレンチコート ട്രഞ്ച് കോട്ട്. (ṭrañcu kōṭṭu.)

トレンディー ～な ഫാഷണബിൾ; പരിഷ്കാരിയായ. (phāṣaṇabiḷ; pariṣkāriyāya.)

トレンド ［傾向］ട്രൻഡ്. (ṭranḍu.)

とろ （まぐろの）(ട്യൂണമത്സ്യത്തിന്റെ) കൊഴുപ്പേറിയ ശരീരഭാഗം. ((ṭūṇamatsyattinṟe) koḻuppēṟiya śarīrabhāgaṃ.)

とろ 瀞 കയം (പുഴയിലെ). (kayaṃ (puḻayile).)

とろ 吐露 ～する പ്രകടിപ്പിക്കുക (അഭിപ്രായം). (prakaṭippikkuka (abhiprāyaṃ).)

どろ 泥 ചളി; അഴുക്ക്. (caḷi; aḻukku.) ～だらけの（になる）ചളിനിറഞ്ഞ. (caḷiniṟañña.) ～をかぶる കുറ്റം ഏറ്റെടുക്കുക. (kuṟṟaṃ ēṟṟeṭukkuka.) ～を塗る മാനം കെടുത്തുക. (mānaṃ keṭuttuka.) ～を吐く കുറ്റം സമ്മതിക്കുക. (kuṟṟaṃ sammatikkuka.)

とろい ①（火が）ചൂട് കുറഞ്ഞ; വിരസമായ. (cūṭu kuṟañña; virasamāya.) ②［動作が］പതുക്കെ നീങ്ങുന്ന. (patukke nīṅṅunna.)

トロイカ ⟦Russ.⟧ ട്രൊയിക്ക (റഷ്യയിലെ). (troyikka (ṟaṣyayile).)

とろうにきする 徒労に帰する നിഷ്ഫലമായിത്തീരുക; ചെയ്ത ജോലി വെറുതെയാവുക. (niṣphalamāyittīruka; ceyta jōli veṟuteyāvuka.)

ドロー ☞ 同点，引分け.

トローチ ചുമയ്ക്കുള്ള ലോസെൻജ് (ട്രോഷെ). (cumaykkuḷḷa lōsenju (ṭrōṣe).)

どろおとし 泥落とし ചളി നീക്കുന്ന ഉപകരണം. (caḷi nīkkunna upakaraṇaṃ.)

トローリング ［釣］ട്രോളിംഗ് (ഒരുതരം നീങ്ങുന്ന ചൂണ്ടയുപയോഗിച്ചുള്ള മത്സ്യബന്ധനം). (ṭrōḷiṃgu (orutaraṃ nīṅṅunna cūṇṭayupayōgiccuḷḷa matsyabandhanaṃ).)

トロール

トロールあみ トロール網 ട്രോൾവല. (ṭrōḷvala.)

トロールぎょぎょう トロール漁業 ട്രോൾവലയുപയോഗിച്ചുള്ള മത്സ്യബന്ധനം. (ṭrōḷvalayupayōgiccuḷḷa matsyabandhanaṃ.)

トロールせん トロール船 ട്രോളർ (ബോട്ട്). (ṭrōḷar (bōṭṭu).)

とろかす 蕩かす ①［溶かす］അലിയുക; ഉരുകുക; ദ്രവീകരിക്കുക (ഹൃദയം). (aliyuka; urukuka; dravīkarikkuka (hṛdayaṃ).) ②［心を］(ഹൃദയം) വശീകരിക്കുക; ആകർഷിക്കുക. ((hṛdayaṃ) vaśīkarikkuka; ākarṣikkuka.)

どろくさい 泥臭い ① ചേറിന്റെ മണം. (cēṟinṟe maṇaṃ.) ②［洗練されていない］വികലമായിരിക്കുക; വിലക്ഷണമായിരിക്കുക. (vikalamāyirikkuka; vilakṣaṇamāyirikkuka.)

とろける 蕩ける ①［溶ける］അലിയിക്കുക. (aliyikkuka.) ②［心が］(ഹൃദയം) വശീകരിക്കപ്പെടുക; ആകർഷിക്കപ്പെടുക. ((hṛdayaṃ) vaśīkarikkappeṭuka; ākarṣikkappeṭuka.)

どろじあい 泥仕合 ～をする പരസ്പരം അവഹേളിക്കുന്നതിൽ (ചളി വാരിയെറിയുന്നതിൽ) മുഴുകുക. (parasparaṃ avahēḷikkunnatil (caḷi vāriyeṟiyunnatil) muḻukuka.)

トロツキー

トロツキーしゅぎ トロツキー主義 ട്രോട്സ്കീയിസം. (ṭrōṭskīyisaṃ.)

トロッコ ട്രക്ക് (തൊറക്കു). (ṭrakkŭ (toṟakku).)

トロット ട്രൊട്ട് (കുതിക്കുക). (ṭroṭṭŭ (kutikkuka).)

ドロップ ഡ്രോപ്പ് (തുള്ളി). (ḍrōppŭ (tuḷḷi).)

ドロップアウト ഡ്രോപ്പ് ഔട്ട്. (ḍrōppŭ auṭṭŭ.)

ドロップショット TENNIS (ടെന്നീസ്) ഡ്രോപ്പ് ഷൊട്ട്. ((ṭennīsŭ) ḍrōppŭ ṣoṭṭŭ.)

とろとろ ～煮る പതുക്കെ തിളപ്പിക്കൽ; താപം കുറച്ച് പാചകം ചെയ്യൽ. (patukke tiḷappikkal; tāpaṃ kuṟaccu pācakaṃ ceyyal.)

どろどろ

～の［やわらかな［യവരക്കന］］(濃［കൊ］い［ഇ］)ചളിമയമായ; കുഴമ്പ്പോലെയുള്ള; ചേറുനിറഞ്ഞ; (caḷimayamāya; kuḻamppōleyuḷḷa; cēṟuniṟañña;) ～になる ചളിമയമാവുക; കുഴമ്പ്പോലെയാവുക. (caḷimayamāvuka; kuḻamppōleyāvuka.)

どろなわ 泥縄 ◇どろなわしきに 泥縄式に സ്വല്പം വൈകി; അവസാനനിമിഷത്തിൽ. (svalpaṃ vaiki; avasānanimiṣattil.)

どろぬま 泥沼 ① ചളിക്കുണ്ട്. (caḷikkuṇṭŭ.) ②（比喩的）ചതുപ്പുനിലം. (catuppunilaṃ.) ～にはまり込む(行［ഇ］き［കി］詰［ツ］まる［മരു］)ചെളിയിൽ പുതഞ്ഞുപോവുക. (ceḷiyil putaññupōvuka.)

どろぬませんそう 泥沼戦争 യുദ്ധത്തിന്റെ ചെളിക്കുണ്ട്. (yuddhattinṟe ceḷikkuṇṭŭ.)

とろび とろ火

～（で）താഴ്ത്തിക്കൊണ്ട്; (tāḻttikkoṇṭŭ;) ～で煮る തീനാളം താഴ്ത്തി (പതുക്കെ) വേവിക്കുക. (tīnāḷaṃ tāḻtti (patukke) vēvikkuka.)

トロピカルフルーツ ട്രോപ്പിക്കൽ ഫ്രൂട്ട്സ്. (ṭrōppikkal phrūṭṭsŭ.)

トロフィー ട്രോഫി. (ṭrōphī.)

どろぼう 泥棒 ①［人］(窃盗)കള്ളൻ. (kaḷḷan.) ②（強盗）കവർച്ചക്കാരൻ. (kavarccakkāran.) ③（押込み強盗）കൊള്ളക്കാരൻ. (koḷḷakkāran.) ～する മോഷ്ടിക്കുക; കവർച്ചചെയ്യുക. (mōṣṭikkuka; kavarccaceyyuka.) ～にあう മോഷ്ടിക്കപ്പെടുക. (mōṣṭikkappeṭuka.) ～にはいられた വീട് കൊള്ളചെയ്യപ്പെട്ടു. (vīṭŭ koḷḷaceyyappeṭṭu.) 人を見たら～と思え അപരിചിതരെ വിശ്വസിക്കരുത്. (aparicitare viśvasikkarutŭ.)

どろぼうこんじょう 泥棒根性 കള്ളസ്വഭാവം. (kaḷḷasvabhāvaṃ.)

どろみず 泥水 ചളിവെള്ളം. (caḷiveḷḷaṃ.)

どろよけ 泥除け ①［自動車］ഫെൻഡർ (ബംപർ, കാറിന്റെയും മറ്റും); വിംഗ്. (phenḍar (bampar, kāṟinṟeyuṃ maṟṟuṃ); viṃgŭ.) ③（自転車）മഡ്ഗാർഡ്. (maḍgārḍŭ.)

とろり ～とした മുഴുപ്പേറിയ; കൊഴുത്ത (ദ്രാവകം). (muḻuppēṟiya; koḻutta (drāvakaṃ).)

トロリーバス ട്രോളീ ബസ്സ്. (ṭrōḷī bassŭ.)

とろろ 薯蕷 ഉരച്ചുപൊടിയാക്കിയ മധുരക്കിഴങ്ങ് പോലുള്ള ഒരു കിഴങ്ങ്. (uraccupoṭiyākkiya madhurakkiḻaṅṅŭ pōluḷḷa oru kiḻaṅṅŭ.)

とろろいも とろろ芋 ഒരുതരം മധുരക്കിഴങ്ങ്. (orutaraṃ madhurakkiḻaṅṅŭ.)

とろろこんぶ とろろ昆布 കനംകുറഞ്ഞ കടൽപ്പായൽത്തുണ്ടുകൾ കൂട്ടിക്കുഴച്ച (ആഹാരപദാർത്ഥം). (kanaṃkuṟañña kaṭalppāyalttuṇṭukaḷ kūṭṭikkuḻacca (āhārapadārtthaṃ).)

とろん ～とした目 കനംതൂങ്ങിയ കണ്ണുകൾ; ഉറക്കച്ചടവുള്ള കണ്ണുകൾ. (kanaṃtūṅṅiya kaṇṇukaḷ; uṟakkaccaṭavuḷḷa kaṇṇukaḷ.)

どろん ～をきめる［逃亡］അപ്രത്യക്ഷമാവുക; സ്ഥലംവിടുക; പിടികൊടുക്കാതെ പോവുക. (apratyakṣamāvuka; sthalaṃviṭuka; piṭikoṭukkāte pōvuka.)

ドローゲーム ഡ്രോ ആയ കളി. (ḍrō āya kaḷi.) ～になった കളി ഡ്രോ ആയി. (kaḷi ḍrō āyi.)

どろんこ 泥んこ ☞ 泥.

どろんこあそびをする 泥んこ遊びをする ചളികൊണ്ടു കളിക്കുക. (caḷikoṇṭu kaḷikkuka.)

トロンボーン ട്രോംബോൺ (ഊതുന്ന സംഗീതോപകരണം). (ṭrōmbōṇ (ūtunna saṃgītōpakaraṇaṃ).)

トロンボーンそうしゃ トロンボーン奏者 ട്രോംബോൺ വായനക്കാരൻ. (ṭrōmbōṇ vāyanakkāran.)

トワイライト റ്റ്വി ലൈറ്റ് (സന്ധ്യാപ്രഭ). (ṟṟvi laiṟṟŭ (sandhyāprabha).)

- とわず - 問わず (ലിംഗഭേദം) അവഗണിച്ചുകൊണ്ട്. ((liṃgabhēdaṃ) avagaṇiccukoṇṭŭ.) 晴雨を～മഴയെന്നോ വെയിലെന്നോ നോക്കാതെ. (maḻayennō veyilennō nōkkāte.)

とわずがたり 問わず語り ～に ചോദിക്കാതെ (പറയുക). (cōdikkāte (paṟayuka).)

どわすれ 度忘れ ～する（名前などが）. (നാമവും മറ്റും) തത്കാലത്തെ മറവിയിലാവുക. ((nāmavuṃ maṟṟuṃ) tatkālatte maṟaviyilāvuka.)

とわに 永久に ☞ 永遠(に).

トン ടൺ. (ṭan.) ◇えい(べい)トン 英(米)トン ലോംഗ് (ഷോർട്ട്) ടൺ. (lōṃgŭ (ṣōrṭṭŭ) ṭan.) ◇そう(はいすい, せきさい, じゅうりょう)トンすう 総(排水, 積載, 重量)トン数 ഗ്രോസ്സ് (ഡിസ്പ്ലേസ്മെന്റ്; ഫ്രെയിറ്റ്; ഡെഡ് വെയിറ്റ്) ടണ്ണേജ്. (grōssŭ (ḍisplēsmenṟŭ; phreyiṟṟŭ; ḍeḍŭ veyiṟṟŭ) ṭannējŭ.)

どん 鈍 ～な വിരസമായ; മണ്ടനായ; പതുക്കെയായ. (virasamāya; maṇṭanāya; patukkeyāya.)

どん ①（砲声）ബൂം (ശബ്ദം). (būṃ (śabdaṃ).) ②（銃声）പൊത്തൊ ശബ്ദം. (potto śabdaṃ.) ③（落ちる音）പടാ ശബ്ദം. (paṭā śabdaṃ.) ～と（鳴［ന］る［രു］）（ぶつかる［ബുത്സുക്കരു］）（閉［ശി］める［മെരു］）ഠോന്ന് (തോക്ക്പൊട്ടൽ); പൊത്തോ ശബ്ദം; ഇടിക്കുക; കൂട്ടിമുട്ടുക. (ṭhōnnŭ (tōkkpoṭṭal); pottō śabdaṃ; iṭikkuka; kūṭṭimuṭṭuka.)

ドン ഗേങ്ങ് തലവൻ; (മാഫിയ) ബോസ്സ്. (gēṅṅŭ talavan; (māphiya) bōssŭ.)

どんか 鈍化 ～する［遅くなる］വിരസമാവുക; പതുക്കെയാവുക. (virasamāvuka; patukkeyāvuka.)

どんかく 鈍角 MATH വിഷമകോണം. (viṣamakōṇaṃ.)

とんカツ 豚カツ പന്നിയിറച്ചി പൊരിച്ചത്. (panniyiṟacci poriccatŭ.)

どんかん 鈍感 ～な(感じない). മണ്ടനായ; അരസികനായ; സൗന്ദര്യാസ്വാദനം അറിയാത്ത. (maṇṭanāya; arasikanāya; saundaryāsvādanaṃ aṟiyātta.)

どんき 鈍器 മൂർച്ചയില്ലാത്ത ആയുധം. (mūrccayillātta āyudhaṃ.)

ドンキホーテ ഡോൺക്വിക്ക് സെറ്റ്; (അപ്രായോഗിക ആശയങ്ങളുള്ള സ്വപ്നജീവി; എടുത്തുചാട്ടക്കാരൻ). (ḍōṅkvikkŭ seṟṟŭ; (aprāyōgika āśayaṅṅaḷuḷḷa svapnajīvi; eṭuttucāṭṭakkāran).)

ドンキホーテがたの ドンキホーテ型の അപ്രായോഗികമായ ആശയങ്ങളുള്ള സ്വപ്നജീവിയെപ്പോലുള്ള. (aprāyōgikamāya āśayaṅṅaḷuḷḷa svapnajīviyeppōluḷḷa.)

とんきょう 頓狂
～な കിറുക്ക് പിടിച്ച; അക്രമാസക്തമായ; ഭയന്ന; (kiṟukkŭ piṭicca; akramāsaktamāya; bhayanna;) ～な声を出す അക്രമാസക്തമായ ശബ്ദം പുറപ്പെടുവിക്കുക; നിലവിളിക്കുക. (akramāsaktamāya śabdaṃ puṟappeṭuvikkuka; nilaviḷikkuka.)

どんぐり 団栗 ഓക്ക് മരത്തിന്റെ കുരു. (ōkkŭ marattinṟe kuru.) ～まなこの ഉരുണ്ട് ഉറിച്ച കണ്ണുകളുള്ള. (uruṇṭŭ uṟicca kaṇṇukaḷuḷḷa.) ～の背くらべ തിരഞ്ഞെടുക്കാൻമാത്രം പ്രത്യേകത രണ്ടിലും ഇല്ലാതിരിക്കുക. (tiraññeṭukkānmātraṃ pratyēkata raṇṭiluṃ illātirikkuka.)

どんこう 鈍行 ［列車］പതുക്കെ പോകുന്ന (ലോക്കൽ) ട്രെയിൻ. (patukke pōkunna (lōkkal) ṭreyin.)

とんざ 頓挫 ～する തടസ്സപ്പെടുത്തുക; നിശ്ചലമാവുക (നിശ്ചലമാക്കപ്പെടുക). (taṭassappeṭuttuka; niścalamāvuka (niścalamākkappeṭuka).)

どんさい 鈍才 മണ്ടൻ; അരസികൻ. (maṇṭan; arasikan.)

とんし 頓死 ～する പെട്ടെന്ന് മരിക്കുക. (peṭṭennŭ marikkuka.)

どんじゅう 鈍重 ～な മന്ദനായ; ചുണകെട്ട. (mandanāya; cuṇakeṭṭa.)

どんす 緞子 ചുവന്ന ചിത്രത്തുണി. (cuvanna citrattuṇi.)

とんせい 遁世 ～する ലൗകികജീവിതം ഉപേക്ഷിക്കുക. (laukikajīvitaṃ upēkṣikkuka.)

とんそう 遁走 ☞ 逃走.

どんぞこ どん底 നെല്ലിപ്പടി. (nellippaṭi.)

どんぞこせいかつ どん底生活 ദാരിദ്ര്യത്തിന്റെ നെല്ലിപ്പടി കണ്ട (അങ്ങേയറ്റത്തെ) ജീവിതം. (dāridyrattinṟe nellippaṭi kaṇṭa (aṅṅēyaṟṟatte) jīvitaṃ.)

とんだ ①［意外な］അത്ഭുതപ്പെടുത്തുന്ന; അപ്രതീക്ഷിതമായ; ഞെട്ടിപ്പിക്കുന്ന. (atbhutappeṭuttunna; apratīkṣitamāya; ñeṭṭippikkunna.) ②［たいへんな］ഭയങ്കരമായ; അത്യാഹിതമായ; ഞെട്ടിപ്പിക്കുന്ന. (bhayaṅkaramāya; atyāhitamāya; ñeṭṭippikkunna.) ③(ばかげた) അസംബന്ധമായ. (asaṃbandhamāya.) ④(重大な) ഗുരുതരമായ. (gurutaramāya.)

とんち 頓智 ക്ഷണയുക്തി. (kṣaṇayukti.) ～のある നർമ്മബോധം തികഞ്ഞ. (narmmabōdhaṃ tikañña.) ～をきかす ക്ഷണയുക്തി ഉപയോഗിക്കുക. (kṣaṇayukti upayōgikkuka.)

とんちゃく 頓着
～しない കാര്യമായെടുക്കാതിരിയ്ക്കുക; അവഗണിക്കുക; (kāryamāyeṭukkātiriykkuka; avagaṇikkuka;) ～なく അവഗണിച്ചും കൊണ്ട്. (avagaṇiccuṃ koṇṭŭ.)

どんちゃん ◇どんちゃんさわぎをする どんちゃん騒ぎをする ബഹളംകൂട്ടുക; ബഹളംവെച്ച് നരകതുല്യമാക്കുക. (bahaḷaṃkūṭṭuka; bahaḷaṃveccŭ narakatulyamākkuka.)

どんちょう 緞帳 താഴേക്ക് വീഴുന്ന തരത്തിലുള്ള തിരശ്ശീല. (tāḻēkkŭ vīḻunna tarattiluḷḷa tiraśśīla.)

とんちんかん ～な സ്ഥിരതയില്ലാത്ത; അസംബന്ധമായ; ആശയക്കുഴപ്പത്തിലുള്ള. (sthiratayillātta; asaṃbandhamāya; āśayakkuḻappattiluḷḷa.)

どんつう 鈍痛 ഒരുതരം നിലയ്ക്കാത്ത വേദന. (orutaraṃ nilaykkātta vēdana.)

どんづまり どん詰まり അന്ത്യം; ഫലം; അനന്തരഫലം; പര്യവസാനം. (antyaṃ; phalaṃ; anantaraphalaṃ; paryavasānaṃ.)

とんでもない ［否定］തീർച്ചയായും അല്ല; ഒരിക്കലുമില്ല. (tīrccayāyuṃ alla; orikkalumilla.) *☞ とんだ.

どんてん 曇天 മേഘാവൃതമായ കാലാവസ്ഥ. (mēghāvṛtamāya kālāvastha.)

どんでんがえし どんでん返し (പൊടുന്നനവെയുള്ള) പരിവർത്തനം; പൂർവസ്ഥിതിയിലാകൽ. ((poṭunnanaveyuḷḷa) parivarttanaṃ; pūrvasthitiyilākal.)

とんと ① തികച്ചും; അപ്പാടെ; തീരെ (മറന്ന്പോവുക). (tikaccuṃ; appāṭe; tīre (maṟannpōvuka).) ②［否定］തീരെ; ഒരിക്കലും. (tīre; orikkaluṃ.)

ドント
ドントしき ドント式 《比例代表選挙の》തിരഞ്ഞെടുപ്പിലും വോട്ടിംഗിലും ഉപയോഗിക്കുന്ന "ഡി ഹോണ്ട്" ഫോർമുല. (tiraññeṭuppiluṃ vōṭṭiṃgiluṃ upayōgikkunna "ḍi hōṇṭŭ" phōrmula.)

とんとん
～だ(あいこ［അഇക്കൊ］)(やっと［യത്ത്തൊ］)(損得［സൊൻതൊക്കു］なし［നശി］) സമനിലയിലെത്തിയിരിക്കുക; ലാഭവും നഷ്ടവുമില്ലാത്ത അവസ്ഥയിലായ ഇടപാട്; (samanilayilettiyirikkuka; lābhavuṃ naṣṭavumillātta avasthayilāya iṭapāṭŭ;) ～と叩く 'ഡും ഡും' എന്ന് വാതിലിൽ മുട്ടുക; കൊട്ടുക. ('ḍuṃ ḍuṃ'ennŭ vātilil muṭṭuka; koṭṭuka.)

どんどん ①《擬音》)［太鼓］ചെണ്ടവാദ്യ ഘോഷശബ്ദം. (ceṇṭavādya ghōṣaśabdaṃ.) ②［銃砲］ഡും ഡും. (ḍuṃ ḍuṃ.) ③［盛んに］വേഗം വേഗം; (മുന്നോട്ട് കുതിക്കുക);മുന്നോട്ട് തന്നെ (നീങ്ങുക); തകർത്ത് (മഴ പെയ്യുക; ഭയങ്കരമായി (അഗ്നി പടരുക) (vēgaṃ vēgaṃ; (munnōṭṭŭ kutikkuka);munnōṭṭŭ tanne (nīṅṅuka); takarttŭ (maḻa peyyuka; bhayaṅkaramāyi (agni paṭaruka))～叩く ഡുംഡും കൊട്ടുക; ടക്ക്ക് മുട്ടുക; അടിക്കുക. (ḍuṃḍuṃ koṭṭuka; ṭakṭakŭ muṭṭuka; aṭikkuka.)

とんとんびょうし とんとん拍子 ～に (ഒക്കെ) നിർവിഘ്നമായി; തടസ്സമില്ലാതെ; (ലോകത്ത്) അനായാസം. ((okke) nirvighnamāyi; taṭassamillāte; (lōkattŭ) anāyāsaṃ.)

どんな ഏത്; ഏതുതരം. (ētŭ; ētutaraṃ.) ～人でも［否定［ഹിത്തെ്ഇ]]ഏതുതരക്കാരനായാലും; ആരും; (ētutarakkāranāyāluṃ; āruṃ;) ～ことがあろうと എന്തുതന്നെ സംഭവിച്ചാലും; (entutanne saṃbhaviccāluṃ;) ～に…でも എന്നിരുന്നാലും; എങ്ങനെയായാലും. (ennirunnāluṃ; eṅṅaneyāyāluṃ.)

トンネル ടണൽ. (ṭanal.) ～する BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾകളിയിൽ) ഒരാളുടെ കാലുകൾക്കിടയിലൂടെ കടത്തുക. ((beysbālkaḷiyil) orāḷuṭe kālukaḷkkiṭayilūṭe kaṭattuka.)

トンネルがいしゃ トンネル会社 ഡമ്മികമ്പനി. (ḍammikampani.)

トンネルこうか トンネル効果 ［[電子工]］(ഇലക്ട്രോണിക്സിലെ) ടണൽ ഇഫക്റ്റ്. ((ilaktrōṇiksile) ṭaṇal iphaktŭ.)

トンネルこうじ トンネル工事 ടണൽ നിർമ്മാണം. (ṭaṇal nirmmāṇaṃ.)

トンビ 鳶 ☞ 鳶(とび).

ドンファン ① ഡോൺജുവാൻ. (ḍōṇjuvān.) ② സ്ത്രീകളെ വശീകരിച്ചുകീഴ്പ്പെടുത്തുവാൻ സാമർത്ഥ്യമുള്ളവൻ. (strīkaḷe vaśīkariccukīlpeṭuttuvān sāmartthyamuḷḷavan.)

とんぷく 頓服
とんぷく(やく) 頓服(薬) (ഔഷധത്തിന്റെ) മാത്ര. ((auṣadhattinṟe) mātra.)
丼 (どんぶり) പിഞ്ഞാണം; കോപ്പ. (piññāṇam; kōppa.)
どんぶりかんじょう 丼勘定 പഴക്കം; പരിചയം; ശീലം. (paḻakkam; paricayam; śīlam.)
トンボ 蜻蛉 തുമ്പി. (tumpi.)
とんぼがえり 蜻蛉返り ～をする(飛行機が);(行ってすぐ帰ること). തലകുത്തിമറിയുക (വിമാനങ്ങളും മറ്റും പൊട്ടുന്നനവെ തിരിഞ്ഞു നീങ്ങുന്ന സംഭവം). (talakuttimaṟiyuka (vimānaṅṅaḷum maṟṟum poṭunnanave tiriññu nīṅṅunna sambhavam).)
とんぼがえりターン 蜻蛉返りターン (水泳での)തലകുത്തിമറിഞ്ഞു തിരിയൽ (നീന്തൽ). (talakuttimaṟiññu tiriyal (nīntal).)
とんま 頓馬 ☞ 間抜け.
ドンマイ ഡോണ്ട്മൈൻഡ്; സാരമില്ല. (dōṇṭmaindu; sāramilla.)
とんや 問屋 ① മൊത്തവ്യാപാരക്കട. (mottavyāpārakkaṭa.) ② (人) മൊത്തവ്യാപാരി. (mottavyāpāri.) そうは～が卸さない അത്യാഗ്രഹമാണത് (നീ പ്രതീക്ഷിക്കുന്നത്). (atyāgrahamāṇatu (nī pratīkṣikkunnatu).)
どんよく 貪欲 അത്യാഗ്രഹം. (atyāgraham.) ～な അത്യാഗ്രഹിയായ; ദുരാഗ്രഹിയായ. (atyāgrahiyāya; durāgrahiyāya.)
どんより
～した മൂടിക്കെട്ടിയ (കാലാവസ്ഥ); തിളക്കമില്ലാത്ത (കണ്ണുകൾ); (mūṭikkeṭṭiya (kālāvastha); tiḷakkamillātta (kaṇṇukaḷ);) ～した空 മങ്ങിയ (ആകാശം). (maṅṅiya (ākāśam).)
どんらん 貪婪 ～な ദുരാഗ്രഹിയായ; അത്യാഗ്രഹിയായ. (durāgrahiyāya; atyāgrahiyāya.)

な

- な (…するな) അരുത്; ഒരിക്കലും അരുത്. (arutu; orikkalum arutu.)
な 名 [名称] നാമം; പേര്; പദവി. (nāmam; pēru; padavi.) *☞ 名前, 名声. ～ばかりの പേരിന് മാത്രമുള്ള; (pērinu mātramuḷḷa;) ～のある പ്രശസ്തമായ; (praśastamāya;) ～をつける പേര് വിളിക്കുക; പേരിടുക. (pēru viḷikkuka; pēriṭuka.) ～を揚げる സൽപ്പേര് സമ്പാദിക്കുക. (salppēru sampādikkuka.) …に～をかりて ...എന്ന ന്യായേന. (...enna nyāyēna.)
な 菜 പച്ചക്കറികൾ. (paccakkaṟikaḷ.)
- なあ ① [念を押す] നോക്കൂ; എനിക്ക് തോന്നുന്നു. (nōkkū; enikku tōnnunnu.) ② [感嘆] എങ്ങനെ; എന്ത്; തീർച്ചയായും. (eṅṅane; entu; tīrccayāyum.) ③ [願望] ...ആയിരുന്നേനേ. (...āyirunnēnē.) いい～എത്ര നന്നായിരുന്നേനെ; (etra nannāyirunnēne;) そうだ～ ശരി; നോക്കട്ടെ. (śari; nōkkaṭṭe.)
なあ [呼びかけ] ഹേയ്; ഇങ്ങോട്ടു നോക്കൂ. (hēyu; iṅṅōṭṭu nōkkū.)
ナース നഴ്സ്. (naḻsu.)
ナースコール(ボタン) (രോഗി നഴ്സിനെ വിളിക്കാൻ ഉപയോഗിക്കുന്ന കാളിങ്ങ് ബെൽ) നഴ്സ്കാൾ (ബട്ടൺ). ((rōgi naḻsine viḷikkān upayōgikkunna kāḷiṅṅu bel) naḻskāḷ (baṭṭan).)
ナースステーション (ആശുപത്രിയിൽ നഴ്സ് ഇരിക്കുന്ന സ്ഥലം) നഴ്സിന്റെ സ്റ്റേഷൻ (ആശുപത്രിയിൽ). ((āśupatriyil naḻsu irikkunna sthalam) naḻsinṟe sṟṟēṣan (āśupatriyil).)
なあてにん 名宛人 മേൽവിലാസക്കാരൻ. (mēlvilāsakkāran.) *☞ 宛名.
なあなあ ☞ 馴合い.
ナーバス ～な വികാരവിവശമാകുന്ന; ധൈര്യം ക്ഷയിക്കുന്ന. (vikāravivaśamākunna; dhairyam kṣayikkunna.)
ない 無い ① [存在しない] ഇല്ല. (illa.) ② [見当たらない]കാണ്മാനില്ല. (kāṇmānilla.) ③ [持たない]ഇല്ലാത്ത അവസ്ഥ. (illātta avastha.) ④ (欠いている)ഇല്ലാതിരിക്കുക. (illātirikkuka.) ⑤ (尽きる)തീർന്നുപോവുക. (tīrnnupōvuka.) ⑥ […でない, …しない]…でも…でも～...-ഉം -ഇല്ല ...-ഉം -ഇല്ല. (...-um -illa ...-um -illa.) …が～ため ...ഇല്ലാത്തതിനാൽ. (...illāttatinal.)
ないい 内意 ① ഉള്ളിലിരിപ്പ്. (uḷḷilirippu.) ② (私見)വ്യക്തിപരമായ ഉദ്ദേശം. (vyaktiparamāya uddēśam.) ～を受けて രഹസ്യകല്പനപ്രകാരം. (rahasyakalpanaprakāram.)
ナイーブ ～な(繊細な);(幼い). ബാലിശമായ; ലോലമായ (നയിവ്). (bāliśamāya; lōlamāya (nayivu).)
ないえん 内縁 ഒരുതരം കരാർ വിവാഹം. (orutaram karār vivāham.) ～の夫婦となる നിയമപരമായി വിവാഹം ചെയ്യാതെ ഒരുമിച്ചു കഴിയുക. (niyamaparamāyi vivāham ceyyāte orumiccu kaḻiyuka.) ～の妻 പരസ്പരകരാറിലൂടെയുള്ള ഭാര്യ. (parasparakarāṟilūṭeyuḷḷa bhārya.)
ないか 内科 ① ശരീരത്തിന്റെ ആന്തരികാവയവങ്ങളുടെ രോഗനിർണ്ണയവും ചികിത്സയും (ഇന്റേർണൽ). (śarīrattinṟe āntarikāvayavaṅṅaḷuṭe rōganirṇṇayavum cikitsayum (inṟērṇal).) ② [医局]ഇന്റേർണൽ വിഭാഗം. (inṟērṇal vibhāgam.)
ないかい 内科医 ഫിസിഷ്യൻ (വൈദ്യൻ). (phisiṣyan (vaidyan).)
ないかい 内海 ഉൾക്കടൽ. (uḷkkaṭal.) 瀬戸～സെത്തൊ ഉൾക്കടൽ. (setto uḷkkaṭal.)
ないがい 内外 ① [内外の] ആന്തരികവും ബാഹ്യവും; ആഭ്യന്തരവും വൈദേശികവും; നാട്ടിലും പുറംനാട്ടിലും (സ്നേഹിതൻമാർ) (āntarikavum bāhyavum; ābhyantaravum vaidēśikavum; nāṭṭilum puṟamnāṭṭilum (snēhitanmār)) ～に ② [およそ] മിക്കവാറും; ഏകദേശം. (mikkavāṟum; ēkadēśam.)
ないがいかかくさ 内外価格差 വിദേശവിപണിയിലും രാജ്യത്തിനകത്തും നിലവിലുള്ള വിലയിലെ വ്യത്യാസം. (vidēśavipaṇiyilum rājyattinakattum nilaviluḷḷa vilayile vyatyāsam.)
ないかく 内角 ① MATH (ഗണിതത്തിലെ) ആന്തരികകോൺ. ((gaṇitattile) āntarikakōṇ.) ② BASEBALL ബെയ്സ്ബാളിലെ ഇൻസൈഡ്. (beysbāḷile insaidu.) ～をつく BASEBALL ഇൻസൈഡിൽ പന്ത് പിച്ച് ചെയ്യൽ. (insaidil pantu piccu ceyyal.)
ないかくきゅう 内角球 ഇൻസൈഡ് പിച്ച് (ബെയിസ്ബാൾ). (insaidu piccu (beyisbāḷ).)
ないかく 内閣 മന്ത്രിസഭ. (mantrisabha.) ～を作る മന്ത്രിസഭ രൂപീകരിക്കുക. (mantrisabha rūpīkarikkuka.) ～に入る (を倒す) മന്ത്രിസഭ(യിൽ ചേരുക) (തകർക്കുക). (mantrisabha(yil cēruka) (taka-

rkkuka).)

ないかくかいぞう 内閣改造 മന്ത്രിസഭ പുനഃസംഘടന. (mantrisabha punaḥsaṃghaṭana.)

ないかくかんぼう 内閣官房 കേബിനറ്റ് സെക്രട്ടരിയെറ്റ്. (kēbinarṟɨ sekraṭṭariyerṟɨ.)

ないかくかんぼうちょうかん 内閣官房長官 കേബിനറ്റ് സെക്രട്ടറി ജനറൽ. (kēbinarṟɨ sekraṭṭari janaṟal.)

ないかくそうじしょく 内閣総辞職 മന്ത്രിസഭയുടെ മുഴുവനായുള്ള രാജി. (mantrisabhayuṭe muḻuvanāyuḷḷa rāji.)

ないかくそうりだいじん 内閣総理大臣 പ്രധാനമന്ത്രി. (pradhāna-mantri.)

ないかくふ 内閣府 കേബിനറ്റ് ഓഫീസ്. (kēbinarṟɨ ōphīsɨ.)

ないかくふしんにんあん 内閣不信任案 അവിശ്വാസപ്രമേയം (മന്ത്രിസഭയ്ക്കെതിരായ). (aviśvāsaprамēyaṃ (mantrisabhayɨkketirāya).)

ないがしろ 蔑ろ 〜にする നിസ്സാരമായി കരുതുക; അവഗണിക്കുക. (nissāramāyi karutuka; avagaṇikkuka.)

ないき 内規 ബൈലാ; ഉപനിയമം. (bailā; upaniyamaṃ.)

ないきん 内勤 ആപ്പീസ് ജോലി. (āppīsɨ jōli.)

ないきんしゃいん 内勤社員 ആപ്പീസ് ജോലിക്കാരൻ. (āppīsɨ jōlikkāran.)

ないくう 内宮 ദേവാലയത്തിന്റെ അന്തരാളം; (ഇസെ) ദേവാലയത്തിന്റെ ശ്രീകോവിൽ. (dēvālayattinṟe antarāḷaṃ; (ise) dēvālayattinṟe śrīkōvil.)

ないけい 内径 ഉള്ളിലെ വ്യാസം. (uḷḷile vyāsaṃ.)

ないこう 内向

〜的 അന്തർമുഖത്വപരമായ; (antarmukhatvaparamāya;) 〜的な（型の）人 അന്തർമുഖൻ. (antarmukhan.) ◇ないこうせい 内向性 അന്തർമുഖത്വം. (antarmukhatvaṃ.)

ないこう 内攻 പിന്നോട്ടടി (റിട്രോസെഷൻ). (pinnōṭṭaṭi (ṟiṭrōseṣan).) 〜する ഉള്ളിലേക്ക് അടിക്കുക. (uḷḷilēkkɨ aṭikkuka.) 〜性の പിൻതിരിഞ്ഞ് പ്രവർത്തിക്കുന്ന. (pintiriññɨ pravarttikkunna.)

ないこく 内国 〜の ദേശീയമായ. (dēśīyamāya.)

ないこくゆうびん 内国郵便 രാജ്യാതിർത്തിക്കകത്തുനിന്നുള്ള തപാലുരുപ്പടികൾ. (rājyātirttikkakattuninnuḷḷa tapāluruppaṭikaḷ.)

ないさい 内済 സ്വകാര്യഒത്തുതീർപ്പ്. (svakāryaottutīrppɨ.) 〜にする സ്വകാര്യമായി തീർപ്പിലെത്തുക; ഒത്തുതീർപ്പാവുക. (svakāryamāyi tīrppilettuka; ottutīrppāvuka.)

ないざい 内在 〜的 ജന്മനാലുള്ള; നൈസർഗ്ഗികമായ. (janmanā-luḷḷa; naisarggikamāya.)

ないし 乃至 ① മുതൽ...വരെയുള്ള ഇടയിൽ. (mutal...vareyuḷḷa iṭayil.) ②（または）അതല്ലെങ്കിൽ. (atalleṅkil.)

ないじ 内示 അനൗദ്യോഗികഅറിയിപ്പ്. (anaudyōgikaaṟiyippɨ.) 〜する അനൗദ്യോഗികമായി (സ്വകാര്യമായി) അറിയിക്കുക. (anau-dyōgikamāyi (svakāryamāyi) aṟiyikkuka.)

ないじ 内耳 ഉൾച്ചെവി. (uḷccevi.)

ないじえん 内耳炎 ചെവിവേദന. (cevivēdana.)

ないしきょう 内視鏡 എൻഡോസ്കോപ്പ് (ആന്തരാവയവ പരിശോധനയ്ക്കുള്ള സാമഗ്രി). (enḍōskōppɨ (āntarāvayava pariśōdhanaykkuḷḷa sāmagri).)

ないじつ 内実 〜は വാസ്തവത്തിൽ. (vāstavattil.) 〜は…だ … ആണ് യഥാർത്ഥ്യം. (…āṇɨ yathārtthyaṃ.)

ないじゅ 内需 ആഭ്യന്തര ആവശ്യം. (ābhyantara āvaśyaṃ.)

ないじゅかくだい 内需拡大 ആഭ്യന്തര ആവശ്യങ്ങളുടെ പ്രസരണം; ആഭ്യന്തര ആവശ്യങ്ങളുടെ വിപുലീകരണം. (ābhyantara āvaśyaṅṅaḷuṭe prasaraṇaṃ; ābhyantara āvaśyaṅṅaḷuṭe vipulīkaraṇaṃ.)

ないしゅっけつ 内出血 ആന്തരിക രക്തസ്രാവം. (āntarika raktasrā-vaṃ.)

ないしょ 内緒 രഹസ്യം. (rahasyaṃ.) 〜にする രഹസ്യമാക്കിവയ്ക്കുക. (rahasyamākkivaykkuka.) 〜の രഹസ്യമായ. (rahasyamāya.) 〜で രഹസ്യമായി; സ്വകാര്യമായി. (rahasyamāyi; svakāryamāyi.) 他の人には〜だよ നമ്മൾ രണ്ടുപേരും മാത്രം അറിഞ്ഞാൽ മതി. (nammaḷ raṇṭupēruṃ mātraṃ aṟiññāl mati.)

ないしょばなし 内緒話 രഹസ്യസംഭാഷണം. (rahasyasaṃbhāṣaṇaṃ.)

ないじょ 内助

〜によって ഭാര്യയുടെ സഹായത്താൽ; (bhāryayuṭe sahāyattāl;) 〜の功 ഭാര്യയുടെ വിശ്വസ്ത സേവനം. (bhāryayuṭe viśvasta sēvanaṃ.)

ないじょう 内情 സ്വകാര്യപരിതഃസ്ഥിതി; ആന്തരിക സ്ഥിതിഗതി. (svakāryaparitaḥsthiti; āntarika sthitigati.) 〜に通じている ഉള്ളുകള്ളികളെക്കുറിച്ച് നല്ല അറിവുണ്ടായിരിക്കുക. (uḷḷukaḷḷikaḷekkuṟiccu nalla aṟivuṇṭāyirikkuka.)

ないしょく 内職 ① ഉപജോലി. (upajōli.) ②（兼職）ഉപവ്യാപാരം. (upavyāpāraṃ.)

ないしん 内心 മനോവികാരം; മനഃസ്ഥിതി. (manōvikāraṃ; manaḥsthiti.) 〜を打ち明ける മനസ്സ് തുറക്കുക (എല്ലാവിഷമതകളും തുറന്നുപറയുക). (manassu tuṟakkuka (ellāviṣamatakaḷuṃ tuṟannupaṟayuka).) 〜は ഹൃദയത്തിൽ; മനസ്സിൽ. (hṛdayattil; manassil.)

ないしん 内申 രഹസ്യറിപ്പോർട്ട്. (rahasyaṟippōrṭṭɨ.) 〜する രഹസ്യമായി അറിയിക്കുക. (rahasyamāyi aṟiyikkuka.)

ないしんしょ 内申書 സ്കൂൾ ശുപാർശ. (skūl śupārśa.)

ないしんのう 内親王 ചക്രവർത്തികുടുംബത്തിലെ രാജകുമാരി. (cakravarttikuṭumbattile rājakumāri.)

ナイス ◇ ナイスオン GOLF ഗോൾഫിലെ “യുആർഓൺ”. (gōḷphile “yuārōṇ”.) ◇ナイスショット ഗുഡ്ഷൊട്ട്. (guḍṣoṭṭɨ.) ◇ナイスミドル ചുണയുള്ള മദ്ധ്യവയസ്കൻ. (cuṇayuḷḷa maddhyavayaskan.)

ないせい 内政 ആഭ്യന്തരഭരണം. (ābhyantarabharaṇaṃ.)

ないせいかんしょうする 内政干渉する ആഭ്യന്തരകാര്യങ്ങളിൽ ഇടപെടുക (മറ്റൊരു രാജ്യത്തിന്റെ). (ābhyantarakāryaṅṅaḷil iṭapeṭuka (maṟṟoru rājyattinṟe).)

ないせい 内省 ആത്മപരിശോധന. (ātmapariśōdhana.) 〜的 ആത്മപരിശോധനാപരമായ. (ātmapariśōdhanāparamāya.) 〜する ആത്മപരിശോധന നടത്തുക. (ātmapariśōdhana naṭattuka.)

ないせき 内戚 അച്ഛൻ വഴിയുള്ള ബന്ധു. (acchan vaḻiyuḷḷa bandhu.)

ないせつえん 内接円 ലേഖനം ചെയ്യപ്പെട്ട വൃത്തം. (lēkhanaṃ ceyyappeṭṭa vṛttaṃ.)

ないせん 内線 ①（電気の）വീട്ടിനകത്തെ വയറിംഗ്. (vīṭṭina-katte vayaṟiṃgɨ.) ②（電話の）ഫോണിന്റെ ദീർഘീകരണ വയർ. (phōṇinṟe dīrghīkaraṇa vayar.)

ないせんばんごう 内線番号 എക്സ്റ്റൻഷൻ നമ്പർ. (eksṟṟanṣan nampar.)

ないせんでんわ 内線電話 എക്സ്റ്റൻഷൻ ടെലഫോൺ. (eksṟṟanṣan ṭelaphōṇ.)

ないせん 内戦 ആഭ്യന്തരയുദ്ധം. (ābhyantarayuddhaṃ.)

ないそう 内装 ① ഇന്റീരിയർ ഡിസൈൻ. (inṟīriyar ḍisain.) ②（自動車）(മോട്ടോർ കാർ) ഉൾവശത്തെ ക്രമീകരണങ്ങൾ. ((mōṭṭōr kār) uḷvaśatte kramīkaraṇaṅṅaḷ.)

ないぞう 内臓 ആന്തരികാവയവങ്ങൾ; കുടൽ. (āntarikāvayavaṅṅaḷ; kuṭal.)

ないぞうぎゃくいしょう 内臓逆位症 ആന്തരികാവയവങ്ങളുടെ സ്ഥാനത്തെ സംബന്ധിച്ച ഒരുതരം രോഗാവസ്ഥ; "ഹിറ്ററോടാക്സിസ്" രോഗം. (āntarikāvayavaṅṅaḷuṭe sthānatte sambandhicca orutaraṃ rōgāvastha; "hirrarōṭāksisɨ" rōgaṃ.)

ないぞうびょう 内臓病 ഒരുതരം ആന്തരികരോഗം. (orutaraṃ āntarikarōgaṃ.)

ないぞう 内蔵

ないぞうしきの 内蔵式の ആവശ്യമായ സൗകര്യങ്ങൾ സ്വന്തമായുള്ള; നിർമ്മിതിയിൽതന്നെ പൂർണ്ണത തീർത്ത. (āvaśyamāya saukaryaṅṅaḷ svantamāyuḷḷa; nirmmitiyiltanne pūrṇṇata tīrtta.)

ナイター BASEBALL (ബെയ്സ്ബാളിന്റെ) രാത്രിക്കളി. ((beysbāḷinre) rātrikkaḷi.)

ないだく 内諾 അനൗപചാരിക സമ്മതം. (anaupacārika sammataṃ.)

ないだん 内談 സ്വകാര്യസംഭാഷണം. (svakāryasaṃbhāṣaṇaṃ.) ～する രഹസ്യമായി സംസാരിക്കുക. (rahasyamāyi saṃsārikkuka.)

ないち 内地 ① ഉൾനാട്. (uḷnāṭɨ.) ～の ഉൾനാട്ടിലെ; ജന്മനാട്ടിലെ. (uḷnāṭṭile; janmanāṭṭile.) ②（外国に対して）(വിദേശവുമായി ബന്ധപ്പെട്ട്) ജന്മനാട്. ((vidēśavumāyi bandhappeṭṭɨ) janmanāṭɨ.) ③（島に対して）(ദ്വീപുമായി ബന്ധപ്പെട്ട്) പ്രധാനഭൂവിഭാഗം. ((dvīpumāyi bandhappeṭṭɨ) pradhānabhūvibhāgaṃ.)

ないちさんの 内地産の നാട്ടിൽ വളർന്ന; നാടനായ. (nāṭṭil vaḷarnna; nāṭanāya.)

ないちせいひん 内地製品 വീട്ടിലുണ്ടാക്കിയ സാധനങ്ങൾ; നാടൻ സാധനങ്ങൾ. (vīṭṭiluṇṭākkiya sādhanaṅṅaḷ; nāṭan sādhanaṅṅaḷ.)

ないちまい 内地米 നാടൻ അരി. (nāṭan ari.)

ないつう 内通 ചതി; വഞ്ചന; രഹസ്യവാർത്താവിനിമയം (ശത്രുവുമായി). (cati; vañcana; rahasyavārttāvinimayaṃ (śatruvumāyi).) ～する രഹസ്യമായി വാർത്താവിനിമയം നടത്തുക; (ചങ്ങാതിയെ) ചതിയ്ക്കുക. (rahasyamāyi vārttāvinimayaṃ naṭattuka; (caṅṅātiye) catiykkuka.)

ないつうしゃ 内通者 ചതിയൻ. (catiyan.)

ないてい 内定 അനൗദ്യോഗിക തീരുമാനം. (anaudyōgika tīrumānaṃ.) ～する അനൗദ്യോഗികമായി തീരുമാനിക്കുക. (anaudyōgikamāyi tīrumānikkuka.)

ないてい 内偵 ～する രഹസ്യമായി അന്വേഷിക്കുക. (rahasyamāyi anvēṣikkuka.)

ないてき 内的 ① ആന്തരികമായ. (āntarikamāya.) ②（心の）മാനസികമായ. (mānasikamāya.)

ナイト ①［夜］നൈറ്റ് (രാത്രി). (nairrɨ (rātri).) ②［騎士・ナイトの位の人］നൈറ്റ് (പ്രഭു). (nairrɨ (prabhu).)

ナイトガウン ഡ്രസ്സിംഗ് ഗൗൺ. (ḍrassiṃgɨ gauṇ.)

ナイトキャップ ഉറങ്ങുമ്പോൾ ധരിക്കുന്ന തൊപ്പി; ഉറങ്ങുന്നതിന്നുമുന്നേ കഴിക്കുന്ന മദ്യം. (uraṅṅumpōḷ dharikkunna toppi; uraṅṅunnatinnumunnē kaḻikkunna madyaṃ.)

ナイトクラブ നൈറ്റ്ക്ലബ്. (nairrklabɨ.)

ナイトゲーム BASEBALL നൈറ്റ് ഗെയിം. (nairrɨ geyiṃ.)

ナイトスポット പലനഗരങ്ങളിലും, നിശാവിനോദങ്ങളും ഭക്ഷണസാധനങ്ങളും രാത്രി വൈകും വരെ ലഭിക്കുന്ന കേന്ദ്രങ്ങൾ; നൈറ്റ് സ്പോട്ട്. (palanagaraṅṅaḷiluṃ, niśāvinōdaṅṅaḷuṃ bhakṣaṇasādhanaṅṅaḷuṃ rātri vaikuṃ vare labhikkunna kēndraṅṅaḷ; nairrɨ spoṭṭɨ.)

ないない 内々 ～の ☞ 内緒，内密.

ないねんきかん 内燃機関 ആന്തരികദഹനയന്ത്രം (ഇന്റേർണൽ കംബസ്റ്റൻ എൻജിൻ). (āntarikadahanayantraṃ (inrērṇal kaṃbasrran enjin).)

ないはつ 内発 ～的 പരപ്രേരണകൂടാതെയുള്ള. (paraprēraṇakūṭāteyuḷḷa.)

ナイフ ① നൈഫ് (കത്തി). (naiphɨ (katti).) ②（懐中用）പേനക്കത്തി. (pēnakkatti.)

ないぶ 内部 ഉൾഭാഗം. (uḷbhāgaṃ.) ～の ഉള്ളിലത്തെ. (uḷḷilatte.) ～の人 ഉള്ളുകള്ളികൾ അറിയുന്ന ആൾ. (uḷḷukaḷḷikaḷ ariyunna āḷ.) ～から ഉള്ളിൽത്തട്ടി. (uḷḷilttaṭṭi.)

ないぶかんさ 内部監査 ഇന്റേർണൽ ഓഡിറ്റ്. (inrērṇal ōḍirrɨ.)

ないぶこうそう 内部抗争 ആഭ്യന്തരകലഹം. (ābhyantarakalahaṃ.)

ないぶこくはつしゃ 内部告発者 ഉന്നതതലങ്ങളിലെ അഴിമതിയെക്കുറിച്ചും മറ്റും അധികാരികളെ അറിയിക്കുന്ന വ്യക്തി. (unnatatalaṅṅaḷile aḻimatiyekkuriccuṃ marruṃ adhikārikaḷe ariyikkunna vyakti.)

ないぶこくはつする 内部告発する വിസിൽ ഊതിക്കൊണ്ടേയിരിക്കുക; ഉൾത്തളത്തിൽത്തന്നെ കുറ്റപ്പെടുത്തുക. (visil ūtikkoṇṭēyirikkuka; uḷtaḷattilttanne kurrappeṭuttuka.)

ないぶたいりつ 内部対立 ആന്തരിക പ്രശ്നങ്ങൾ. (āntarika praśnaṅṅaḷ.)

ないぶりゅうほ 内部留保 നീക്കിയിരിപ്പ് ലാഭം; വീതിക്കപ്പെടാത്ത ലാഭം. (nīkkiyirippɨ lābhaṃ; vītikkappeṭātta lābhaṃ.)

ないふくやく 内服薬 ആന്തരികരോഗങ്ങൾക്കുള്ള ഔഷധം. (āntarikarōgaṅṅaḷkkuḷḷa auṣadhaṃ.)

ないふん 内紛 ഗാർഹികപ്രശ്നങ്ങൾ. (gārhikapraśnaṅṅaḷ.)

ないぶん 内聞 ～にする രഹസ്യമാക്കിവയ്ക്കുക. (rahasyamākkivaykkuka.)

ないぶんぴつ 内分泌 ആന്തരികസ്രാവം. (āntarikasrāvaṃ.)

ないぶんぴつかくらんぶっしつ 内分泌撹乱物質 ☞ 環境（ホルモン）.

ないぶんぴつせん 内分泌腺 അന്തഃസ്രവണഗ്രന്ഥി. (antaḥsravaṇagranthi.)

ないへき 内壁 ഉൾഭാഗത്തെ ചുമർ. (uḷbhāgatte cumar.)

ないほう 内包 LOGIC ലക്ഷ്യാർത്ഥം; വ്യഞ്ജിപ്പിക്കൽ. (lakṣyārtthaṃ; vyañjippikkal.)

ないほう 内報 അനൗദ്യോഗികവിവരം; രഹസ്യറിപ്പോർട്ട്. (anaudyōgikavivaraṃ; rahasyarippōrṭṭɨ.) ～する അനൗദ്യോഗികമായി അറിയിക്കുക; രഹസ്യമായി പറയുക. (anaudyōgikamāyi ariyikkuka; rahasyamāyi parayuka.)

ないまぜ 綯交ぜ

～にする യോജിപ്പിക്കുക; സമ്മിശ്രമാക്കുക; (yōjippikkuka; sammiśramākkuka;) 事実と嘘を～にして話す സത്യവും അസത്യവും കൂട്ടിക്കലർത്തി സംസാരിക്കുക. (satyavuṃ asatyavuṃ kūṭṭikkalartti saṃsārikkuka.)

ないみつ 内密

～の രഹസ്യമായ; രംഗമണ്ഡപത്തിന്നു പിന്നിൽ നടക്കുന്ന; (rahasyamāya; raṃgamaṇḍapattinnu pinnil naṭakkunna;) ～に രഹസ്യമായി. (rahasyamāyi.)

ないむ 内務 ആഭ്യന്തരകാര്യങ്ങൾ. (ābhyantarakāryaṅṅaḷ.)

ないむしょう 内務省 (യു. എസ്.) ആഭ്യന്തരറിപ്പാർട്ട്മെന്റ്; (യു. കെ.) ആഭ്യന്തര മന്ത്രാലയം. ((yu. esɨ.) ābhyantararippārṭṭmenrɨ; (yu. ke.) ābhyantara mantrālayaṃ.)

ないむだいじん 内務大臣 (യു. കെ.) അഭ്യന്തരകാര്യ സെക്രട്ടറി. ((yu. ke.) abhyantarakārya sekraṭṭari.)

ないむちょうかん 内務長官 (യു. എസ്.) ആഭ്യന്തരകാര്യ സെക്രട്ടറി. ((yu. esŭ.) ābhyantarakārya sekraṭṭari.)

ないめい 内命 അനൗദ്യോഗിക നിർദ്ദേശം. (anaudyōgika nirddēśam.)

ないめん 内面 അന്തർഭാഗം. (antarbhāgam.) ～的 ആന്തരികമായ. (āntarikamāya.)

ないめんせいかつ 内面生活 ആന്തരികജീവിതം. (āntarikajīvitam.)

ないものねだり 無いものねだり
～する അമ്പിളിമാമന് വേണ്ടി ശാഠ്യം കൂട്ടുക (നിലവിളിക്കുക). (ampiḷimāmanŭ vēṇṭi śāṭhyam kūṭṭuka (nilaviḷikkuka).)

ないや 内野 BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലെ) ഇൻഫീൽഡ്. ((beysbāḷkkaḷiyile) inphīldŭ.)

ないやあんだ 内野安打 ഇൻഫീൽഡ് ഹിറ്റ്. (inphīldŭ hiṟṟŭ.)

ないやしゅ 内野手 ഇൻഫീൽഡർ. (inphīldar.)

ないやせき 内野席 ഇൻഫീൽഡ് ഇരിപ്പിടങ്ങൾ (ഇൻഫീൽഡ് ബ്ലീച്ചേർസ്) (ബെയിസ്ബാൾ കളിയിൽ). (inphīldŭ irippiṭaṅṅaḷ (inphīldŭ blīccērsŭ) (beyisbāḷ kaḷiyil).)

ないゆう 内憂 ഗാർഹികപ്രശ്നങ്ങൾ; ആഭ്യന്തരപ്രശ്നങ്ങൾ. (gārhikapraśnaṅṅaḷ; ābhyantarapraśnaṅṅaḷ.)

ないゆうがいかん 内憂外患 രാജ്യത്തിന്നകത്തും പുറത്തുമുള്ള പ്രശ്നങ്ങൾ. (rājyattinnakattum puṟattumuḷḷa praśnaṅṅaḷ.)

ないよう 内容 ① ഉള്ളടക്കം. (uḷḷaṭakkam.) 形式と～രൂപവും ഭാവവും. (rūpavum bhāvavum.) ② (実質)സത്ത. (satta.)

ないようしょうめいゆうびん 内容証明郵便 ഉള്ളടക്കം സർട്ടിഫൈചെയ്ത തപാൽ ഉരുപ്പടി. (uḷḷaṭakkam sarṭṭiphaiceyta tapāl uruppaṭi.)

ないようみほん 内容見本 (書物などの)സാംപിൾ പേജുകൾ; മാതൃകാ പേജുകൾ. (sāmpil pējukaḷ; mātṛkā pējukaḷ.)

ないらん 内乱 ആഭ്യന്തരയുദ്ധം; ലഹള. (ābhyantarayuddham; lahaḷa.) ～を起こす ലഹള ആരംഭിക്കുക. (lahaḷa ārambhikkuka.)

ないらん 内覧 സ്വകാര്യ പരിശോധന. (svakārya pariśōdhana.)

ないりく 内陸 ഉൾനാട്. (uḷnāṭŭ.)

ナイロン നൈലോൺ. (nailōṇ.)

ナイン BASEBALL നൈൻ (ബെയ്സ്ബാൾ ടീം). (nain (beysbāḷ ṭīm).)

なう 綯う പിരിക്കുക (കയറ്). (pirikkuka (kayaṟŭ).)

ナウい *Slang* നൗ (ഗ്രാമ്യശൈലി); ഇപ്പോൾ. (nau (grāmyaśaili); ippōḷ.)

なうて 名うて ～の(悪名). പ്രശസ്തമായ; കുപ്രസിദ്ധമായ. (praśastamāya; kuprasiddhamāya.)

なえ 苗 ① തൈ. (tai.) ② (苗木)ഞാറ്. (ñāṟŭ.)

なえどこ 苗床 സസ്യത്തൈകൾ വളർത്തുന്ന സ്ഥലം; നഴ്സറി. (sasyattaikaḷ vaḷarttunna sthalam; nalsari.)

なえる 萎える ① (しおれる)കൊഴിയുക. (koḻiyuka.) ② (力を失う)ദുർബ്ബലമാവുക. (durbbalamāvuka.) ③ (まひする)പക്ഷാഘാതം പിടിപെടുക. (pakṣāghātam piṭipeṭuka.)

なお ① [更に]മാത്രമല്ല; കൂടാതെ. (mātramalla; kūṭāte.) ～いっそう努力する കൂടുതൽ പരിശ്രമിക്കുക. (kūṭutal pariśramikkuka.) *☞ 尚更. ② [なおまた]എന്നിട്ടും; ഇപ്പോളും. (enniṭṭum; ippōḷam.) ③ [今でも]എന്നിരുന്നാലും; ഇന്നും. (ennirunnālum; innum.)

なおかつ 尚且つ മാത്രമല്ല; അതുമല്ല; കൂടാതെ. (mātramalla; atumalla; kūṭāte.)

なおさら 尚更 ഇനിയും കൂടുതൽ; എല്ലാറ്റിനും പുറമെ. (iniyum kūṭutal; ellāṟṟinum puṟame.) ～良い(悪い)എല്ലാറ്റിലും നല്ല (മോശമായ). (ellāṟṟilum nalla (mōśamāya).)

なおざり ～にする അവഗണിക്കുക; നിസ്സാരമാക്കുക. (avagaṇikkuka; nissāramākkuka.)

なおし 直し ① [訂正]തെറ്റുതിരുത്തൽ; ശരിപ്പെടുത്തൽ. (teṟṟutiruttal; śarippeṭuttal.) ② [修理]അറ്റകുറ്റപ്പണികൾ. (aṟṟakuṟṟappaṇikaḷ.)

なおす 直す ① [矯正・訂正]തെറ്റുതിരുത്തുക; പരിഷ്കരിക്കുക. (teṟṟutiruttuka; pariṣkarikkuka.) ② (改善)നന്നാക്കിയെടുക്കുക. (nannākkiyeṭukkuka.) ③ [修理]അറ്റകുറ്റപ്പണി ചെയ്യുക. (aṟṟakuṟṟappaṇi ceyyuka.) 直させる നന്നാക്കിക്കുക. (nannākkikkuka.) ④ (復旧)പൂർവരൂപത്തിലാക്കുക. (pūrvarūpattilākkuka.) ⑤ [変える]മാറ്റിയെടുക്കുക; മാറ്റംവരുത്തുക. (māṟṟiyeṭukkuka; māṟṟamvaruttuka.)

なおす 治す [治療]രോഗം മാറ്റുക. (rōgam māṟṟuka.)

なおる 直る ① [訂正・矯正]തെറ്റുതിരുത്തപ്പെടുക; നന്നാക്കപ്പെടുക. (teṟṟutiruttappeṭuka; nannākkappeṭuka.) ② [修理]അറ്റകുറ്റപ്പണികൾ ചെയ്യപ്പെടുക. (aṟṟakuṟṟappaṇikaḷ ceyyappeṭuka.) ③ (復旧)പൂർവരൂപത്തിലാക്കപ്പെടുക. (pūrvarūpattilākkappeṭuka.)

なおる 治る [治癒(ちゆ)] രോഗം മാറുക; ആരോഗ്യം വീണ്ടെടുക്കുക. (rōgam māṟuka; ārōgyam vīṇṭeṭukkuka.)

なおれ 名折れ മാനഹാനി; അപമാനം. (mānahāni; apamānam.) ～になる മാനക്കേടുണ്ടാക്കുക. (mānakkēṭuṇṭākkuka.)

中 (なか) (内部)ഉൾവശം. (uḷvaśam.) ～に[で](内部[നഇബ്ബ])ഉള്ളിൽ; ഇടയ്ക്ക്; ഇടയിൽ; (uḷḷil; iṭaykkŭ; iṭayil;) ～から(内部[നഇബ്ബ]から[കര])ഉള്ളിൽനിന്നും; ഇടയിൽനിന്നും; (uḷḷilninnum; iṭayilninnum;) ～へ ഉള്ളിലോട്ട്; (uḷḷilōṭṭŭ;) ～一日おいて ഓരോരോദിവസം ഇടവിട്ട്. (ōrōdivasam iṭaviṭṭŭ.)

なか 仲 ബന്ധുക്കൾ. (bandhukkaḷ.) ～がうまくゆく സൗഹൃദത്തിൽ കഴിയുക; (sauhṛdattil kaḻiyuka;) ～にはいる(世話[സെവ]する[സുരു])ഇടനിലക്കാരനാവുക; (iṭanilakkāranāvuka;) ～のいい അടുത്ത സുഹൃൽബന്ധമുള്ള; (aṭutta suhṛlbandhamuḷḷa;) ～よくする നല്ല സുഹൃത്തുക്കളാവുക; (nalla suhṛttukkaḷāvuka;) ～をさく പരസ്പരം വിട്ടുപിരിയുക; (parasparam viṭṭupiriyuka;) *☞ 仲違(たが)い, 仲直り.

ながあめ 長雨 നീണ്ടമഴ; തുടർച്ചയായ മഴ. (nīṇṭamaḻa; tuṭarccayāya maḻa.)

ながい 長居 ～する ദീർഘസമയം താമസിക്കുക. (dīrghasamayam tāmasikkuka.)

ながい 長い ① (長引いた)നീണ്ട. (nīṇṭa.) ② (長引いた)സുദീർഘമായ. (sudīrghamāya.) ～間 വളരെനാളുകളായി; (vaḷarenāḷukaḷāyi;) 長く(永遠[എീഇഎൻ]に[നി])വളരെ നാളുകൾ; വർഷങ്ങളോളം; എന്നന്നേയ്ക്കും; (vaḷare nāḷukaḷ; varṣaṅṅaḷōḷam; ennannēykkum;) 長くなる(長引[നഗബി]く[കു])നീണ്ടുപോവുക; (nīṇṭupōvuka;) 長くかかる നീണ്ട സമയമെടുക്കുക. (nīṇṭa samayameṭukkuka.) ③ (冗長な)മടുപ്പുവരുംവിധം ദീർഘിച്ച. (maṭuppuvarumvidham dīrghicca.)

ながいき 長生き ദീർഘായുസ്സ്. (dīrghāyussŭ.) ～する ദീർഘകാലം ജീവിക്കുക. (dīrghakālam jīvikkuka.) ～の ദീർഘകാലം ജീവിച്ച. (dīrghakālam jīvicca.)

ながいす 長椅子 സോഫ; ദിവാൻ; സെറ്റി. (sōpha; divān; seṟṟi.)

なかいり 中入り ഇടവേള. (iṭavēḷa.)

なかおれ 中折れ ◇ なかおれ(ぼう)中折(帽) മൃദുവായ ഫെൽറ്റ് (തൊപ്പി). (mṛduvāya phelṟṟŭ (toppi).)

なかがい 仲買 ①（仲買業）കമ്മീഷൻ പണം. (kammīṣan paṇaṃ.) ②［仲買人］ബ്രോക്കർ. (brōkkar.) ③（株の）സ്റ്റോക്ക്ബ്രോക്കർ. (sṟṟōkkbrōkkar.)

なかがいてすうりょう 仲買手数料 ബ്രോക്കറേജ്. (brōkkaṟējŭ.)

ながぐつ 長靴 ബൂട്ട്സ്; നീണ്ട പാദരക്ഷ. (būṭṭsŭ; nīṇṭa pādarakṣa.)

なかごろ 中頃 〜に നടുവിലായി (മാസത്തിന്റെ). (naṭuvilāyi (māsattinṟe).)

ながさ 長さ നീളം. (nīḷaṃ.) 〜3 フィート നീളം മൂന്നടി. (nīḷaṃ mūnnaṭi.)

なかし 仲士 കപ്പലിൽ കയറ്റിറക്കുമതി ജോലി ചെയ്യുന്നവർ. (kappalil kayaṟṟiṟakkumati jōli ceyyunnavar.)

ながし 流し ①（台所の）(അടുക്കളയിലെ) സിങ്ക്. ((aṭukkaḷayile) siṅkŭ.) ②（歌手など）തെരുവുഗായകൻ. (teruvugāyakan.) 〜のタクシー ഓടുന്ന ടാക്സി. (ōṭunna ṭāksi.)

ながしあみ 流し網 ജലപ്പരപ്പിൽ നീങ്ങുന്ന വല. (jalapparappil nīṅṅunna vala.)

なかじき 中敷き ［靴の］(ഷൂവിലിടുന്ന) ഇൻസോൾ. ((ṣūviliṭunna) insōḷ.)

ながしこむ 流し込む ഒഴിക്കുക (പാത്രത്തിലേക്ക് വെള്ളം). (oḻikkuka (pātrattilēkkŭ veḷḷam).)

ながしめ 流し目 പാർശ്വവീക്ഷണം. (pārśvavīkṣaṇaṃ.) 〜に見る പാർശ്വവീക്ഷണം നടത്തുക. (pārśvavīkṣaṇaṃ naṭattuka.)

ながす 流す ①［液体を］ഒഴിക്കുക. (oḻikkuka.) ②（汚水を）ചോർത്തിക്കളയുക; പൊഴിക്കുക (കണ്ണീർ). (cōrttikkaḷayuka; poḻikkuka (kaṇṇīr).) ③［物を］ഒഴുക്കിക്കളയുക (പൊങ്ങുതടി). (oḻukkikkaḷayuka (poṅṅutaṭi).) ④［洗う］കഴുകിക്കളയുക. (kaḻukikkaḷayuka.) ⑤［抵当物を］(預け人が) പിടിച്ചെടുക്കുക. (piṭicceṭukkuka.) ⑥［抵当物を］(質屋などが) കാലാവധി തീരുംമുമ്പെ കടംവീട്ടുക (പണയം). (kālāvadhi tīrummumpe kaṭaṃvīṭṭuka (paṇayaṃ).) ⑦ (ടാക്സി) ഓട്ടുക. ((ṭāksi) ōṭuka.) ⑧［芸人が］അലസസഞ്ചാരം നടത്തുക. (alasasañcāraṃ naṭattuka.) ⑨［罪人を］നാടുകടത്തുക (കുറ്റവാളിയെ). (nāṭukaṭattuka (kuṟṟavāḷiye).)

ナガスクジラ 長須鯨 ഒരുതരം തിമിംഗലം. (orutaraṃ timiṃgalaṃ.)

なかせる 泣かせる ① കണ്ണീരൊഴുക്കിക്കുക. (kaṇṇīroḻukkikkuka.) ②（悲しませる）സങ്കടപ്പെടുത്തുക. (saṅkaṭappeṭuttuka.) ③ *adj* ദയനീയമായ; കരളലിയിപ്പിക്കുന്ന. (dayanīyamāya; karaḷaliyippikkunna.)

ながそで 長袖 〜のシャツ നീണ്ട കയ്യുള്ള ഷർട്ട്; ഫുൾക്കയ്യുള്ള ഷർട്ട്. (nīṇṭa kayyuḷḷa ṣarṭṭŭ; phulkkayyuḷḷa ṣarṭṭŭ.)

なかたがい 仲違い ശണ്ഠ; വാഗ്വാദം. (śaṇṭha; vāgvādaṃ.) 〜する ശണ്ഠകൂടുക; വഴക്കിലാവുക. (śaṇṭhakūṭuka; vaḻakkilāvuka.)

なかだち 仲立 ①［仲介］മദ്ധ്യസ്ഥത. (maddhyasthata.) ②［仲介者］മദ്ധ്യസ്ഥൻ. (maddhyasthan.) ③（仲買）ബ്രോക്കർ. (brōkkar.) ④ ☞ 媒酌. 〜をする മദ്ധ്യസ്ഥത വഹിക്കുക. (maddhyasthata vahikkuka.)

ながたらしい 長たらしい ① ദീർഘമായ; സുദീർഘമായ. (dīrghamāya; sudīrghamāya.) ②（冗長）വാചാടോപമായ. (vācāṭōpamāya.) ③（あきあきする）സുദീർഘവും വിരസവുമായ. (sudīrghavuṃ virasavumāya.)

なかだるみ 中弛み 〜(になる)മാന്ദ്യത്തിൽ കടക്കുക. (māndyattil kaṭakkuka.)

ながだんぎ 長談義 മുഷിപ്പൻ പ്രഭാഷണം. (muṣippan prabhāṣaṇaṃ.) 〜を聞かせる മുഷിപ്പൻ പ്രസംഗം കേൾപ്പിക്കുക. (muṣippan prasaṃgaṃ kēḷppikkuka.)

ながちょうば 長丁場 〜の仕事 സമയമെടുക്കുന്ന ജോലി. (samayameṭukkunna jōli.)

なかつぎ 中継ぎ ①（仲介）മദ്ധ്യസ്ഥത വഹിക്കൽ. (maddhyasthata vahikkal.) ②（仲介者）ഏജന്റ്. (ējanṟŭ.) ③（電信などの）റിലെ (ടെലഫോൺ). (ṟile (ṭelaphōṇ).) 〜する മദ്ധ്യസ്ഥത വഹിക്കുക; റിലേ ചെയ്യുക. (maddhyasthata vahikkuka; ṟilē ceyyuka.)

なかつぎとうしゅ 中継ぎ投手 (ബെയ്സ്ബാൾകളിയിലെ) പിച്ചർ; സെറ്റ് അപ്പ് മാൻ. ((beysbāḷkaḷiyile) piccar; seṟṟŭ appŭ mān.)

ながつづき 長続き ☞ 永続(えいぞく)，長持ち.

なかづり 中吊り തീവണ്ടിയിൽ തൂക്കിയിടുന്ന പരസ്യപോസ്റ്റർ. (tīvaṇṭiyil tūkkiyiṭunna parasyapōsṟṟar.)

ながでんわ 長電話 നീണ്ട ഫോൺവിളി. (nīṇṭa phōṇviḷi.)

なかなおり 仲直り അനുരഞ്ജനം. (anurañjanaṃ.) 〜する രഞ്ജിപ്പിലെത്തുക. (rañjippilettuka.) 〜させる രഞ്ജിപ്പിലെത്തിക്കുക. (rañjippilettikkuka.)

中々 (なかなか) ①［非常に］ഏറെ; വളരെ. (ēṟe; vaḷare.) ②［かなり］ഏറെക്കുറെ; ഒരുവിധം; വേണ്ടത്ര. (ēṟekkuṟe; oruvidhaṃ; vēṇṭatra.) ③［容易には…(ない)］എളുപ്പത്തിൽ...ഇല്ല. (eḷuppattil...illa.) 〜開かない എളുപ്പം തുറക്കുകയില്ല. (eḷuppaṃ tuṟakkukayilla.)

ながなが 長々 〜と ☞ 長話，長談義.

なかにわ 中庭 നടുമുറ്റം. (naṭumuṟṟaṃ.)

ながねぎ 長葱 പച്ച ഉള്ളി; ലീക്ക്. (pacca uḷḷi; līkkŭ.)

ながねん 長年 വർഷങ്ങളോളം. (varṣaṅṅaḷōḷaṃ.)

なかば 半ば ①［半分］പകുതി. (pakuti.) ②［いくらかは］ഭാഗികമായി. (bhāgikamāyi.) 〜は പകുതി (തമാശയായി). (pakuti (tamāśayāyi).) 〜出来ている പകുതി ജോലികഴിഞ്ഞിരിക്കുക; പകുതി പൂർത്തിയായിരിക്കുക. (pakuti jōlikaḻiññirikkuka; pakuti pūrttiyāyirikkuka.) 〜に *☞ 中頃.

ながばなし 長話 〜(をする)നീണ്ട സംഭാഷണം. (nīṇṭa saṃbhāṣaṇaṃ.)

なかび 中日 ദിവസത്തിന്റെ നടുവിൽ (ഉച്ചയ്ക്ക്). (divasattinṟe naṭuvil (uccaykkŭ).)

ながびかす 長引かす ① നീട്ടിക്കൊണ്ടുപോവുക. (nīṭṭikkoṇṭupōvuka.) ②（遅らす）താമസിപ്പിക്കുക. (tāmasippikkuka.)

ながびく 長引く ① നീണ്ടുപോവുക; താമസിച്ചുപോവുക. (nīṇṭupōvuka; tāmasiccupōvuka.) ②（時間をとる）നേരം പിടിക്കുക. (nēraṃ piṭikkuka.)

なかほど 中程 മദ്ധ്യഭാഗം; പകുതിവഴി. (maddhyabhāgaṃ; pakutivaḻi.) …の〜に ഏകദേശം പകുതിവഴിക്കായി. (ēkadēśaṃ pakutivaḻikkāyi.)

なかま 仲間 ①［連中］സുഹൃദ് വലയം. (suhṛdŭ valayaṃ.) ②［友人］സുഹൃത്ത്; സഖാവ്. (suhṛttŭ; sakhāvŭ.) ③（同僚）സഹപ്രവർത്തകൻ. (sahapravarttakan.) ④（共同経営者）പങ്കാളി. (paṅkāḷi.) 〜になる കൂട്ടുചേരുക. (kūṭṭucēruka.)

なかまはずれにする 仲間はずれにする ബഹിഷ്കരിക്കുക. (bahiṣkarikkuka.)

なかまわれ 仲間割れ കൂട്ടുകാർക്കിടയിൽ വിടംവയ്ക്കുക. (kūṭṭukārkkiṭayil vīṭaṃvaykkuka.)

なかまわれしている 仲間割れしている (തങ്ങൾക്കിടയിൽ) വിടം വയ്ച്ചിരിക്കുക. ((taṅṅaḷkkiṭayil) vīṭaṃ vayccirikkuka.)

なかみ 中身,中味 ①（内容）ഉള്ളടക്കം. (uḷḷaṭakkaṃ.) ②（実質）സത്ത. (satta.) ③（内部）ഉൾഭാഗം. (uḷbhāgaṃ.)

ながめ 長目
〜の നീളക്കൂടുതലുള്ള; (nīḷakkūṭutaluḷḷa;) 長目に സ്വല്പം കൂടി നീളത്തിൽ. (svalpaṃ kūṭi nīḷattil.)

ながめ 眺め കാഴ്ച; പ്രകൃതിദൃശ്യം. (kāḻca; prakr̥tidr̥śyaṃ.)

ながめる 眺める കാണുക; നോക്കുക; നിരീക്ഷിക്കുക. (kāṇuka; nōkkuka; nirīkṣikkuka.)

ながもち 長持ち 〜する（衣類などが）; ഈടുനില്ക്കുക; നീണ്ടകാലം ഉപയോഗിക്കാനാവുക. (īṭunilkkuka; nīṇṭakālaṃ upayōgikkānāvuka.)

ながや 長屋 വാടകമുറി വീട്. (vāṭakamuṟi vīṭụ.)

なかやすみ 中休み 〜(をする)ഇടനേരം വിശ്രമിക്കുക. (iṭanēraṃ viśramikkuka.)

なかゆび 中指 നടുവിരൽ. (naṭuviral.)

なかよく 仲よく 〜する ☞ 仲(なか).

なかよし 仲好し അടുത്ത സുഹൃത്ത്. (aṭutta suhr̥ttụ.) 〜になる സുഹൃത്തുക്കളാവുക. (suhr̥ttukkaḷāvuka.)

- ながら ①［けれども］...ആണെങ്കിലും. (...āṇeṅkiluṃ.) ②［…しつつ］...കൊണ്ടിരിക്കെ;...പോലെ. (...koṇṭirikke;...pōle.) いつも〜പതിവുപോലെ. (pativupōle.) 生まれ〜の詩人 ജന്മനാലേ കവി(യായ ആൾ). (janmanālē kavi(yāya āḷ).)

ながらえる 長らえる അതിജീവിക്കുക; തുടർന്നും ജീവിക്കുക. (atijīvikkuka; tuṭarnnuṃ jīvikkuka.)

ながらく 長らく 〜お待たせしました നീണ്ടനേരം കാത്തുനില്പിച്ചതിന്ന് (ക്ഷമാപണം/നന്ദി). (nīṇṭanēraṃ kāttunilpiccatinnụ (kṣamāpaṇaṃ/nandi).)

ながれ 流れ ① അരുവി; ഒഴുക്ക്. (aruvi; oḻukkụ.) ②［血統］ഇറക്കം; പാരമ്പര്യം; ഗോത്രബന്ധം. (iṟakkaṃ; pāramparyaṃ; gōtrabandhaṃ.) ③（流派）സ്കൂൾ. (skūḷ.) ④［時の］കാലപ്രവാഹം. (kālapravāhaṃ.) 〜に従って（逆らって）-ഒഴുക്കിനൊപ്പം (-ഒഴുക്കിനെതിരെ). (-oḻukkinoppaṃ (-oḻukkinetire).) 〜を下る（上る）നദിയുടെ കീഴോട്ടായി (മേലോട്ടേക്ക്) നീങ്ങുക. (nadiyuṭe kīḻōṭṭāyi (mēlōṭṭēkkụ) nīṅṅuka.) …の〜をくむ（血統［കെത്ത്തോ］）（流派［ശൂഹ］）... ൻറെ പാരമ്പര്യത്തിൽ പിറന്ന; ചിന്താഗതിയിൽ (കക്ഷിയിൽ) പെട്ട (...nṟe pāramparyattil piṟanna; cintāgatiyil (kakṣiyil) peṭṭa)

ながれさぎょう 流れ作業 അസംബ്ലി ലൈൻ ഉല്പാദനപ്രക്രിയ; കൺവെയർ സിസ്റ്റം. (asaṃbli lain ulpādanaprakriya; kaṇveyar sisṟaṃ.)

ながれこむ 流れ込む ഒഴുകിച്ചേരുക. (oḻukiccēruka.)

ながれだす 流れ出す ①（流出）ഒഴുക്കിക്കളയുക. (oḻukkikkaḷayuka.) ②［漏る］ഒഴുകിപ്പോവുക; ചോർന്നുപോവുക. (oḻukippōvuka; cōrnnupōvuka.)

ながれだま 流弾 ഉന്നം തെറ്റിയ വെടിയുണ്ട. (unnaṃ teṟṟiya veṭiyuṇṭa.)

ながれでる 流れ出る ☞ 流れ出す.

ながれぼし 流れ星 കൊള്ളിമീൻ; ഉല്ക്ക. (koḷḷimīn; ulkka.)

ながれもの 流れ者 ലക്ഷ്യമില്ലാതെ അലയുന്നവൻ. (lakṣyamillāte alayunnavan.)

ながれる 流れる ①［液体が］ഒഴുകുക; ഒഴുക്കിൽ പോവുക. (oḻukuka; oḻukkil pōvuka.) ②［物が］പൊങ്ങിയൊഴുകുക; (വെള്ളപ്പൊക്കത്തിൽ) ഒലിച്ചുപോവുക. (poṅṅiyoḻukuka; (veḷḷappokkattil) oliccupōvuka.) ③［時が］(നേരം) പോവുക. ((nēraṃ) pōvuka.) ④［流浪］അലഞ്ഞുതിരിയുക. (alaññutiriyuka.) ⑤［抵当物が］മുൻകൂട്ടി തിരിച്ചടക്കുക; തിരിച്ചുപിടിക്കപ്പെടുക. (munkūṭṭi tiriccaṭakkuka; tiriccupiṭikkappeṭuka.) ⑥ ☞ 中止(になる).

ながわずらい 長患い ദീർഘകാലമായുള്ള രോഗം. (dīrghakālamāyuḷḷa rōgaṃ.) 〜をする വളരെക്കാലമായി കിടപ്പിലാവുക. (vaḷarekkālamāyi kiṭappilāvuka.)

なかんずく 就中 സർവോപരി; പ്രത്യേകിച്ചും. (sarvōpari; pratyēkiccuṃ.)

なき - 亡き - പരേതനായ; ഒരാളുടെ മരണപ്പെട്ട (അച്ഛൻ/അമ്മ). (parētanāya; orāḷuṭe maraṇappeṭṭa (acchan/amma).)

なき 泣き
〜を入れる കരുണ യാചിക്കുക; (karuṇa yācikkuka;) 〜の涙で കണ്ണീരൊഴുക്കിക്കൊണ്ട്. (kaṇṇīroḻukkikkoṇṭụ.)

なぎ 凪 ശാന്തത; ശമനം. (śāntata; śamanaṃ.) 〜になる കാറ്റ് അടങ്ങുക. (kāṟṟụ aṭaṅṅuka.)

なきあかす 泣き明かす രാത്രിമുഴുവൻ കരഞ്ഞിരിക്കുക. (rātrimuḻuvan karaññirikkuka.)

なきおとす 泣き落とす കേണപേക്ഷിച്ച് സമ്മതിപ്പിക്കുക. (kēṇapēkṣiccu sammatippikkuka.)

なきがお 泣き顔 ☞ 泣き面(つら).

なきがら 亡骸 ഭൗതികാവശിഷ്ടങ്ങൾ; മൃതദേഹം. (bhautikāvaśiṣṭaṅṅaḷ; mr̥tadēhaṃ.)

なきくずれる 泣き崩れる പൊട്ടിപ്പൊട്ടി കരയുക. (poṭṭippoṭṭi karayuka.)

なきくらす 泣き暮らす കണ്ണീരൊഴുക്കി ജീവിക്കുക. (kaṇṇīroḻukki jīvikkuka.)

なきごえ 泣き声 നിലവിളി. (nilaviḷi.) 〜で言う വിതുമ്പിക്കൊണ്ട് പറയുക. (vitumpikkoṇṭụ paṟayuka.)

なきごえ 鳴き声 ① കരച്ചിൽ. (karaccil.) ②（さえずり）ചിലയ്ക്കൽ. (cilayụkkal.) ③（猫の）(പൂച്ചയെപ്പോലെ) കരയൽ. ((pūccayeppōle) karayal.) ④（牛の）(പശുവിനെപ്പോലെ) അമറൽ. ((paśuvineppōle) amaṟal.) ☞ 鳴く.

なきごと 泣き事 പരാതി. (parāti.) 〜を言う പരാതിപ്പെടുക; പിറുപിറുക്കുക. (parātippeṭuka; piṟupiṟukkuka.)

なぎさ 渚 കടൽത്തീരം; കര. (kaṭalttīraṃ; kara.)

なきさけぶ 泣き叫ぶ ആർത്തനാദം പുറപ്പെടുവിക്കുക; കരയുക. (ārttanādaṃ puṟappeṭuvikkuka; karayuka.)

なきじゃくる 泣きじゃくる ഏങ്ങലടിക്കുക; വിതുമ്പുക. (ēṅṅalaṭikkuka; vitumpuka.)

なきじょうご 泣き上戸 ഭാവചപലൻ; മദ്യപിച്ച് വിലപിക്കുന്നവൻ. (bhāvacapalan; madyapiccụ vilapikkunnavan.)

なぎたおす 薙ぎ倒す വെട്ടിനിരത്തുക. (veṭṭinirattuka.)

なきだす 泣き出す ① കരയാൻ തുടങ്ങുക. (karayān tuṭaṅṅuka.) ②（わっと）പൊട്ടിക്കരയുക. (poṭṭikkarayuka.)

なきつく 泣き付く കരഞ്ഞുകൊണ്ടപേക്ഷിക്കുക. (karaññukoṇṭapēkṣikkuka.)

なきつら 泣き面 കരയുന്ന മുഖം. (karayunna mukhaṃ.) 〜をする കരഞ്ഞുകാട്ടുക. (karaññukāṭṭuka.) 〜に蜂 നിർഭാഗ്യം വരുമ്പോൾ കൂട്ടത്തോടെ. (nirbhāgyaṃ varumpōḷ kūṭṭattōṭe.) 〜に蜂で ഇതിനെക്കാളൊക്കെ വലിയ നിർഭാഗ്യം... (itinekkāḷokke valiya nirbhāgyaṃ...)

なきどころ 泣き所 ഒരാളുടെ ബലഹീനത. (orāḷuṭe balahīnata.)

なぎなた 薙刀 നീണ്ടപിടിയുള്ള വാൾ. (nīṇṭapiṭiyuḷḷa vāḷ.)

なきにしもあらず 無きにしも非ず സാദ്ധ്യതയില്ലാതില്ല; സംഭവിച്ചേക്കാം. (sāddhyatayillātilla; saṃbhaviccēkkāṃ.)

なきねいり 泣き寝入り 〜する［黙って忍ぶ］വേദന (നിന്ദ) വിഴുങ്ങുക. (vēdana (ninda) viḻuṅṅuka.)

なきはらす 泣き腫らす കരഞ്ഞു കണ്ണുചീർക്കുക. (karaññu kaṇṇucīrkkuka.)

なきふす 泣き伏す പൊട്ടിക്കരഞ്ഞു നിലവിളിക്കുക. (poṭṭikkaraññu nilaviḷikkuka.)

なきべそ 泣きべそ ☞ べそ.

なきぼくろ 泣き黒子 കണ്ണിനു കീഴേയുള്ള മറുക്. (kaṇṇinnu kīḻēyuḷḷa maṟukŭ.)

なきまね 泣き真似 （そら涙）മുതലക്കണ്ണീർ. (mutalakkaṇṇīr.) 〜をする മുതലക്കണ്ണീർ പൊഴിക്കുക; കരച്ചിൽ അഭിനയിക്കുക. (mutalakkaṇṇīr poḻikkuka; karaccil abhinayikkuka.)

なきむし 泣き虫 എളുപ്പം കരയുന്ന ആൾ. (eḷuppam karayunna āḷ.)

なきやむ 泣き止む കരച്ചിൽ നിർത്തുക. (karaccil nirttuka.)

なきわかれ 泣き別れ 〜する കണ്ണീരോടെ വിടവാങ്ങുക; പിരിയുക. (kaṇṇīrōṭe viṭavāṅṅuka; piriyuka.)

なきわめく 泣き喚く നിലവിളിക്കുക; ആക്രോശിക്കുക. (nilaviḷikkuka; ākrōśikkuka.)

なきわらい 泣き笑い 〜する കണ്ണീരോടെ പുഞ്ചിരിക്കുക. (kaṇṇīrōṭe puñcirikkuka.)

なく 泣く ①കരയുക. (karayuka.) ②（すすり泣く）തേങ്ങുക. (tēṅṅuka.) ひどく〜പൊട്ടിക്കരയുക; ഹൃദയം പൊട്ടിക്കരയുക. (poṭṭikkarayuka; hṛdayam poṭṭikkarayuka.) うれし泣きに〜സന്തോഷാശ്രു പൊഴിക്കുക. (santōṣāśru poḻikkuka.) 痛くて〜വേദനകൊണ്ട് കരയുക. (vēdanakoṇṭŭ karayuka.) 小説を読んで〜നോവൽ വായിച്ചുകരയുക. (nōval vāyiccukarayuka.) 泣き泣き കണ്ണീരൊഴുക്കിക്കൊണ്ട്. (kaṇṇīroḻukkikkoṇṭŭ.)

なく 鳴く ①［啼く］(പക്ഷിയും മറ്റും) കരയുക. ((pakṣiyum maṟṟum) karayuka.) ②［犬］（ほえる）കുരയ്ക്കുക; മോങ്ങുക (നായ). (kuraykkuka; mōṅṅuka (nāya).) ③［犬］（きゃんきゃん）ഓരിയിടുക; കുരയ്ക്കുക (നായ). (ōriyiṭuka; kuraykkuka (nāya).) ④［猫］(പൂച്ച) മ്യാവൂ മ്യാവൂ കരയുക. ((pūcca) myāvū myāvū karayuka.) ⑤［馬］(കുതിര) ചിനയ്ക്കുക. ((kutira) cinayŭkkuka.) ⑥［牛］(雄) മുക്കറയിടുക; അമറുക (പശു). (mukkaṟayiṭuka; amaṟuka (paśu).) ⑦［牛］(雌) കരയുക (പശു). (karayuka (paśu).) ⑧［豚］അമറുക (പന്നി). (amaṟuka (panni).) ⑨［ヤギ・羊］കരയുക (ആട്). (karayuka (āṭŭ).) ⑩［ネズミ］കരയുക (എലി). (karayuka (eli).) ⑪［鳥］(雄鶏) കരയുക (കാക്ക). (karayuka (kākka).) ⑫［鳥］(雌鶏) ചിലയ്ക്കുക (പക്ഷികൾ). (cilayŭkkuka (pakṣikaḷ).) ⑬［鳥］(カラス) കാക്കകരച്ചിൽ. (kākkakaraccil.) ⑭［鳥］(アヒル) താറാവിന്റെ കരച്ചിൽ. (tāṟāvinṟe karaccil.) ⑮［鳥］(ハト) പ്രാവിന്റെ കുറുകൽ. (prāvinṟe kuṟukal.) ⑯［鳥］(フクロウ) മൂങ്ങയുടെ മൂളൽ. (mūṅṅayuṭe mūḷal.) ⑰［小鳥］(うたう) പക്ഷിക്കുഞ്ഞുങ്ങളുടെ ചിലമ്പൽ. (pakṣikkuññuṅṅaḷuṭe cilampal.) ⑱［小鳥］(さえずる) പക്ഷിക്കുഞ്ഞുങ്ങളുടെ കലമ്പൽ. (pakṣikkuññuṅṅaḷuṭe kalampal.) ⑲［コオロギ］പക്ഷികളുടെ കലപിലശബ്ദം. (pakṣikaḷuṭe kalapilaśabdam.) ⑳［カエル］തവളക്കരച്ചിൽ. (tavaḷakkaraccil.)

なぐ 凪ぐ ①(海が) ശമിക്കുക; ശാന്തമാവുക (കടൽ). (śamikkuka; śāntamāvuka (kaṭal).) ②(風が) നിലയ്ക്കുക (കാറ്റ്). (nilaykkuka (kāṟṟŭ).)

なぐさみ 慰み ①［娯楽］വിനോദം; ഉല്ലാസം; രസം; തമാശ. (vinōdam; ullāsam; rasam; tamāśa.) 〜に വിനോദത്തിനുവേണ്ടി. (vinōdattinuvēṇṭi.) ②(気晴らし) വിനോദം. (vinōdam.)

なぐさみもの 慰み者 കളിസാമാനം (കളിപ്പാട്ടം). (kaḷisāmānam (kaḷippāṭṭam).)

なぐさめ 慰め സമാശ്വാസം; സുഖം നൽകൽ. (samāśvāsam; sukham nalkal.)

なぐさめる 慰める ①സമാശ്വസിപ്പിക്കുക; പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക. (samāśvasippikkuka; prōtsāhippikkuka.) ②（元気づける）വിനോദിപ്പിക്കുക. (vinōdippikkuka.) ③（気晴らし）ഉല്ലസിപ്പിക്കുക. (ullasippikkuka.)

なくす 無くす,亡くす （失う）നഷ്ടപ്പെടുക. (naṣṭappeṭuka.)

- なくて - 無くて ①［なしに, なくても］കൂടാതെ. (kūṭāte.) 〜済む ഇല്ലെങ്കിലും കുഴപ്പമില്ല. (illeṅkilum kuḻappamilla.) ②（ないので）ഇല്ലാത്തതിനാൽ. (illāttatināl.) ③（なくて困る）ഇല്ലാതെ വിഷമിക്കുക; ആവശ്യമായിരിക്കുക. (illāte viṣamikkuka; āvaśyamāyirikkuka.) ④（ではなくて）ഇല്ലെങ്കിലും. (illeṅkilum.)

なくてはならない 無くてはならない ഒഴിച്ചുകൂടാത്തതായിരിക്കുക; അവശ്യം ആവശ്യമായിരിക്കുക. (oḻiccukūṭāttatāyirikkuka; avaśyam āvaśyamāyirikkuka.)

なくなく 泣く泣く ①കണ്ണീരോടെ. (kaṇṇīrōṭe.) ②［渋々］വൈമനസ്യത്തോടെ; ഇഷ്ടമില്ലാതെ. (vaimanasyattōṭe; iṣṭamillāte.)

なくなる 無くなる,亡くなる ①［紛失］ഇല്ലാതാവുക; കാണാതാവുക. (illātāvuka; kāṇātāvuka.) ②［消滅］അപ്രത്യക്ഷമാവുക. (apratyakṣamāvuka.) ③［尽きる］തീർന്നുപോവുക; മതിയാകാതെ വരിക. (tīrnnupōvuka; matiyākāte varika.) ④ ☞ 死ぬ.

なぐりあい 殴り合い സംഘട്ടനം; അടിപിടി. (saṃghaṭṭanam; aṭipiṭi.) 〜をする പൊരുതുക; തമ്മിലടിക്കുക; (porutuka; tammilaṭikkuka;) 〜を始める അടിപിടി തുടങ്ങുക. (aṭipiṭi tuṭaṅṅuka.)

なぐりあう 殴り合う പോരാടുക. (pōrāṭuka.)

なぐりかえす 殴り返す തിരിച്ചടിക്കുക. (tiriccaṭikkuka.)

なぐりかかる 殴り掛かる അടിക്കുക; ഇടിക്കുക. (aṭikkuka; iṭikkuka.)

なぐりがき 殴り書き അശ്രദ്ധമായി കുത്തിക്കുറിച്ചത്. (aśraddhamāyi kuttikkuṟiccatŭ.) 〜する ധൃതിയിൽ എഴുതുക; പെട്ടെന്ന് കുത്തിക്കുറിക്കുക. (dhṛtiyil eḻutuka; peṭṭennŭ kuttikkuṟikkuka.)

なぐりこみ 殴り込み കടന്നാക്രമണം; മിന്നലാക്രമണം; പോലീസ് നടപടി; മിന്നൽ പരിശോധന. (kaṭannākramaṇam; minnalākramaṇam; pōlīsŭ naṭapaṭi; minnal pariśōdhana.)

なぐりこむ 殴り込む (വീടുകയറി)മിന്നൽ പരിശോധന നടത്തുക. ((vīṭukayaṟi)minnal pariśōdhana naṭattuka.)

なぐりころす 殴り殺す അടിച്ചുകൊല്ലുക; ഇടിച്ച് (ഒരാളെ) കൊല്ലുക. (aṭiccukolluka; iṭiccu (orāḷe) kolluka.)

なぐりたおす 殴り倒す ഇടിച്ച് വീഴ്ത്തുക. (iṭiccŭ vīḻttuka.)

なぐる 殴る ①അടിക്കുക; ഇടിക്കുക. (aṭikkuka; iṭikkuka.) ②（むちうつ）ചമ്മട്ടികൊണ്ടടിക്കുക. (cammaṭṭikoṇṭaṭikkuka.)

なげあげる 投げ上げる മേലോട്ടെറിയുക. (mēlōṭṭeṟiyuka.)

なげいれる 投げ入れる എടുത്തെറിയുക. (eṭutteṟiyuka.)

なげうつ 擲つ,抛つ വലിച്ചെറിയുക; ഉപേക്ഷിക്കുക. (valicceṟiyuka; upēkṣikkuka.) 全財産を〜സകല സ്വത്തും ഉപേക്ഷിക്കുക. (sakala svattum upēkṣikkuka.)

なげうり 投売 ①ആദായവില്പന. (ādāyavilpana.) ②（蔵払い）ക്ലിയറൻസ് വില്പന. (kliyaransŭ vilpana.) ③（海外への）ഒന്നായി ചൊരിയൽ; ഡംപിംഗ്. (onnāyi coriyal; ḍampiṃgŭ.) 〜する വില വളരെക്കുറച്ച് വില്ക്കുക; ഒന്നായി ചൊരിയുക; ഡംപ് ചെയ്യുക. (vila vaḷarekkuṟaccu vilkkuka; onnāyi coriyuka; ḍampŭ ceyyuka.)

なげかえす 投げ返す തിരിച്ചെറിയുക. (tiricceṟiyuka.)

なげかける 投げ掛ける ①［視線を］നോട്ടം തിരിക്കുക. (nōṭṭam tirikkuka.) ②［疑問を］ചോദ്യമുയർത്തുക. (cōdyamuyarttuka.)

なげかわしい 嘆かわしい അപലപനീയമായ; ഖേദകരമായ; ദുഃഖകരമായ. (apalapanīyamāya; khēdakaramāya; duḥkhakaramāya.)

なげき 嘆き സങ്കടം; ദുഃഖം. (saṅkaṭaṃ; duḥkhaṃ.) *☞ 嘆く.

なげキッス 投げキッス ～をする ചുംബനം എറിയുക. (cuṃbanaṃ eṟiyuka.)

なげく 嘆く ①[悲嘆]വിലപിക്കുക; ദുഃഖിക്കുക. (vilapikkuka; duḥkhikkuka.) ②（泣く）കരയുക. (karayuka.) ③［慨嘆］അപലപിക്കുക. (apalapikkuka.) ④（惜しむ）ഖേദിക്കുക. (khēdikkuka.)

なげこむ 投げ込む ☞ 投げ入れる.

なげすてる 投げ捨てる വലിച്ചെറിയുക. (valicceṟiyuka.)

なげだす 投げ出す ① പുറത്തേക്കെറിയുക; നിവർത്തുക (കാലുകൾ). (puṟattēkkeṟiyuka; nivarttuka (kālukaḷ).) ② [放棄]ഉപേക്ഷിക്കുക; ജീവൻ കൊടുക്കുക. (upēkṣikkuka; jīvan koṭukkuka.)

なげつける 投げ付ける (വല്ലതും ഒരാളുടെ നേർക്ക്) എറിയുക. ((vallatuṃ orāḷuṭe nērkkŭ) eṟiyuka.)

ナゲット നഗ്ഗിറ്റ്; മാംസത്തിന്റെയോ മത്സ്യത്തിന്റെയോ കഷ്ണങ്ങൾ. (naggiṟṟŭ; māṃsattinṟeyō matsyattinṟeyō kaṣṇaṅṅaḷ.)

なげとばす 投げ飛ばす ചുഴറ്റി എറിയുക. (cuḻaṟṟi eṟiyuka.)

なげなし ～の金 അവസാനത്തെ പൈസ; ബാക്കിവന്ന ചെറിയ സംഖ്യ. (avasānatte paisa; bākkivanna ceṟiya saṃkhya.)

なげなわ 投縄 ഊരാക്കുടുക്കുള്ള കയറ്. (ūrākkuṭukkuḷḷa kayaṟŭ.) ～で捕える കയറിൽ കുരുക്കിട്ടു പിടിക്കുക (കുതിരയെ). (kayaṟil kurukkiṭṭu piṭikkuka (kutiraye).)

なげやり 投げ遣り
～な അവഗണിക്കുന്ന; ഉത്തരവാദിത്വമില്ലാതെ പെരുമാറുന്ന; (avagaṇikkunna; uttaravāditvamillāte perumāṟunna;) ～にする അവഗണിക്കുക; (ജോലിയിൽ) അശ്രദ്ധകാട്ടുക. (avagaṇikkuka; (jōliyil) aśraddhakāṭṭuka.)

なける 泣ける കരയിപ്പിക്കപ്പെടുക. (karayippikkappeṭuka.)

なげる 投げる ① എറിയുക; ചുഴറ്റി എറിയുക. (eṟiyuka; cuḻaṟṟi eṟiyuka.) ②（野球の球を）(ബെയ്സ്ബാൾ) അടിച്ചുതെറിപ്പിക്കുക. ((beysbāḷ) aṭiccuteṟippikkuka.) ③ ☞ 放棄(する).

- なければ ① അല്ലെങ്കിൽ. (alleṅkil.) ② [無しでは] ഇല്ലാതിരിക്കുകയാണെങ്കിൽ. (illātirikkukayāṇeṅkil.)

なこうど 仲人 ～(をする)ദല്ലാളായി പ്രവർത്തിക്കുക. (dallāḷāyi pravarttikkuka.)

なごむ 和む ശാന്തമാവുക; ശമിക്കുക. (śāntamāvuka; śamikkuka.)

なごやか 和やか ～な(に)（にこやかな）. ശാന്തമായ(യി); പുഞ്ചിരിക്കുന്ന(യോടെ). (śāntamāya(yi); puñcirikkunna(yōṭe).)

なごり 名残り ①[痕跡]അംശങ്ങൾ; അവശിഷ്ടങ്ങൾ. (aṃśaṅṅaḷ; avaśiṣṭaṅṅaḷ.) ② [別れ] വേർപാട്; പിരിയൽ. (vērpāṭŭ; piriyal.) ～惜しい വേർപാടിൽ ദുഃഖിക്കുക. (vērpāṭil duḥkhikkuka.) ～を惜しむ സ്നേഹനിർഭരമായ യാത്രയയപ്പ് നല്കുക. (snēhanirbharamāya yātrayayappŭ nalkuka.)

NASA (ナサ) ((米国の)航空宇宙局)എൻ എ എസ് എ; നാസ (അമേരിക്കൻ ദേശീയ വ്യോമയാന ബഹിരാകാശ നിയന്ത്രണം). (en e esŭ e; nāsa (amērikkan dēśīya vyōmayāna bahirākāśa niyantraṇaṃ).)

なさけ 情 ①（同情）സഹതാപം. (sahatāpaṃ.) ②（あわれみ）ദയ. (daya.) ③（慈悲）കരുണ. (karuṇa.) ④（親切）ദയവ്. (dayavŭ.) ⑤（愛情）പ്രേമം. (prēmaṃ.) ～のある ദയയുള്ള; കരുണയുള്ള. (dayayuḷḷa; karuṇayuḷḷa.) ～のない［を知らぬ］ഹൃദയമില്ലാത്ത; വികാരമില്ലാത്ത. (hṛdayamillātta; vikāramillātta.) ～をかける സഹതാപം പ്രകടിപ്പിക്കുക; സഹതപിക്കുക. (sahatāpaṃ prakaṭippikkuka; sahatapikkuka.) ～は人の為ならず ഒരു നല്ല നീക്കം മറ്റൊന്നിനെ കണ്ടുമുട്ടുന്നു. (oru nalla nīkkaṃ maṟṟonnine kaṇṭumuṭṭunnu.)

なさけない 情ない ① [みじめな] യാതന നിറഞ്ഞ; ദുരിതപൂർണ്ണമായ. (yātana niṟaññ; duritapūrṇṇamāya.) ②（嘆かわしい）ശോചനീയമായ. (śōcanīyamāya.) ③（恥ずべき）ലജ്ജാകരമായ. (lajjākaramāya.)

なさけぶかい 情深い ① ദയാശീലനായ. (dayāśīlanāya.) ②（慈悲深い）മനുഷ്യസ്നേഹിയായ. (manuṣyasnēhiyāya.)

なさけようしゃ 情容赦 ～なく നിഷ്കരുണം. (niṣkaruṇaṃ.)

なざし 名指し ～する ☞ 名指す.

なざす 名指す പേരിടുക; പേരെടുത്ത് വിളിക്കുക; നാമനിർദ്ദേശം ചെയ്യുക. (pēriṭuka; pēreṭuttŭ viḷikkuka; nāmanirddēśaṃ ceyyuka.)

なさそう 無さそう സാദ്ധ്യതയില്ലാതിരിക്കുക; സംഭാവ്യമല്ലാതിരിക്കുക. (sāddhyatayillātirikkuka; saṃbhāvyamallātirikkuka.)

なさぬなか 生さぬ仲
～である സ്വന്തം രക്തത്തിൽ പിറന്ന കുഞ്ഞല്ലാതായിരിക്കുക; (svantaṃ raktattil piṟanna kuññallātāyirikkuka;) ～の子 ഭർത്താവിന്റെ അല്ലെങ്കിൽ ഭാര്യയുടെ കുഞ്ഞ്. (bharttāvinṟe alleṅkil bhāryayuṭe kuññŭ.)

- なし - 無し -ഇല്ല. (-illa.) ～で［に］...-ഇല്ലാത്ത;...-ഇല്ലാതെ. (...-illātta;...-illāte.) ～で済ます ...-ഇല്ലാതെ കഴിയുക. (...-illāte kaḻiyuka.)

ナシ 梨 ഒരുതരം പേർപ്പഴം. (orutaraṃ pērppaḻaṃ.)

なしくずし 済し崩し തവണകളായി അടയ്ക്കൽ. (tavaṇakaḷāyi aṭaykkal.) ～で払う തവണകളായി അടക്കുക. (tavaṇakaḷāyi aṭakkuka.) ～に കുറേശ്ശെക്കുറേശ്ശെയായി. (kuṟēśśekkuṟēśśeyāyi.)

なしとげる 成し遂げる ☞ 仕遂げる.

なじみ 馴染 ① അടുത്ത പരിചയം; അടുപ്പം. (aṭutta paricayaṃ; aṭuppaṃ.) ② [知人]പരിചയക്കാരൻ(രി); (പഴയ) സുഹൃത്ത്. (paricayakkāran(ri); (paḻaya) suhṛttŭ.) ～になる(である)പരിചയത്തിലാവുക. (paricayattilāvuka.) ～の നല്ല പരിചയമുള്ള; പതിവായിവരുന്ന (ഇടപാടുകാരൻ). (nalla paricayamuḷḷa; pativāyivarunna (iṭapāṭukāran).)

なじむ 馴染む ①（なつく）മമതയിലായിരിക്കുക. (mamatayilāyirikkuka.) ②（なれる）പരിചയത്തിലായിരിക്കുക. (paricayattilāyirikkuka.) ③ [親しくなる]☞ 馴染(になる).

ナショナリズム നേഷനാലിസം (ദേശാഭിമാനം). (nēṣanālisaṃ (dēśābhimānaṃ).)

ナショナル ◇ ナショナルインタレスト ദേശീയതാല്പര്യം (നേഷണൽ ഇന്ററസ്റ്റ്). (dēśīyatālparyaṃ (nēṣaṇal inṟaṟasṟṟŭ).) ◇ナショナルコンセンサス നേഷണൽ കൺസെൻസസ്. (nēṣaṇal kaṇsensasŭ.) ◇ナショナルトラスト നേഷണൽ ട്രസ്റ്റ്. (nēṣaṇal ṭrasṟṟŭ.) ◇ナショナルフラッグキャリア നേഷണൽ ഫ്ളാഗ് കാരിയർ. (nēṣaṇal phlāgŭ kāriyar.) ◇ナショナルブランド（(*abbr.* NB)）നേഷണൽ ബ്രാന്റ്. (nēṣaṇal brānṟŭ.) ◇ナショナルミニマム നേഷണൽ മിനിമം. (nēṣaṇal minimaṃ.)

なじる 詰る ശകാരിക്കുക; കുറ്റപ്പെടുത്തി ശാസിക്കുക. (śakārikkuka; kuṟṟappeṭutti śāsikkuka.)

なす 成す，為す ① [成就] നേടുക; നേടിയെടുക്കുക; വിജയിക്കുക. (nēṭuka; nēṭiyeṭukkuka; vijayikkuka.) ② [作る] ഉണ്ടാക്കുക (ധനം). (uṇṭākkuka (dhanaṃ).) ③ ☞ 為（す）る. ～に任せる തോന്നിയപോലെ പ്രവർത്തിക്കാൻ വിട്ടേക്കുക (ഒരാളെ). (tōnniyapōle pravarttikkān viṭṭēkkuka (orāḷe).)

ナス 茄子 എഗ്ഗ്പ്ലാൻട് (വഴുതന); വഴുതിനച്ചെടി. (eggplānṭŭ (vaḻutana); vaḻutinacceṭi.)

ナズナ 薺 BOT ഷെപ്പേർഡ്സ് പഴ്സ് (പൂച്ചെടി). (ṣeppērḍsŭ palsŭ (pūcceṭi).)

なすりあい 擦り合い [罪・責任の] പ്രത്യാരോപണം ഉന്നയിക്കൽ. (pratyārōpaṇaṃ unnayikkal.)

なすりあう 擦り合う　പരസ്പരം കുറ്റപ്പെടുത്തുക. (parasparaṃ kuṟṟappeṭuttuka.)

なすりつける 擦り付ける　☞ 擦(なす)る.

なする 擦る　① ഉരസുക; പുരട്ടുക; പൂശുക. (urasuka; puraṭṭuka; pūśuka.) ② ［人に罪を］(മറ്റൊരാളുടെമേൽ) കുറ്റം ചാർത്തുക. ((maṟṟorāḷuṭemēl) kuṟṟaṃ cārttuka.)

なぜ 何故　എന്തുകൊണ്ട്; എന്തുകാരണത്താൽ. (entukoṇṭu; entukāraṇattāl.) 〜か…കാരണമെന്തെന്നറിയില്ല; പക്ഷേ. (kāraṇamentennaṟiyilla; pakṣē.) 〜なら എന്തുകൊണ്ടെന്നാൽ. (entukoṇṭennāl.)

なぞ 謎　① കടംകഥ. (kaṭaṃkatha.) ② (秘密) നിഗൂഢത. (nigūḍhata.) ③ (暗示) സൂചന. (sūcana.) 〜のような നിഗൂഢമായ; കടംകഥപോലുള്ള; (nigūḍhamāya; kaṭaṃkathapōluḷḷa;) 〜をかける (暗示［അൻജി］) കടംകഥ ചോദിക്കുക; സൂചന നല്കുക; (kaṭaṃkatha cōdikkuka; sūcana nalkuka;) 〜を解く കടംകഥയുടെ ഉത്തരം കണ്ടെത്തുക. (kaṭaṃkathayuṭe uttaraṃ kaṇṭettuka.)

なぞなぞ 謎々　കടംകഥ. (kaṭaṃkatha.)

なぞなぞあそびをする なぞなぞ遊びをする　കടംകഥ പറഞ്ഞുകളിക്കുക. (kaṭaṃkatha paṟaññukaḷikkuka.)

なぞらえる 準える　① ［たとえる］താരതമ്യപ്പെടുത്തുക. (tāratamyappeṭuttuka.) ② (にせる) മാതൃകയാക്കുക (ഒന്നിന്ന് മറ്റൊന്ന്). (mātṛkayākkuka (onninnu maṟṟonnu).)

なぞる 擦る　ട്രേസ് ചെയ്യുക. (ṭrēsu ceyyuka.)

なた 鉈　ചെറുകോടാലി; കൈമഴു. (ceṟukōṭāli; kaimaḻu.)

なだ 灘　പുറംകടൽ. (puṟaṃkaṭal.) 玄海〜"ഗെൻകായി" കടൽ. ("genkāyi" kaṭal.)

なだかい 名高い　① പ്രശസ്തമായ. (praśastamāya.) ② (悪名) ദുഷ്പേരുള്ള. (duṣpēruḷḷa.)

なだたる 名立たる　世界に〜名画 ലോകപ്രസിദ്ധമായ കലാസൃഷ്ടി (സൃഷ്ടി). (lōkaprasiddhamāya kalāsṛṣṭi (sṛṣṭi).)

ナタデココ　നത്തദെകൊക്കൊ (ഡിസർട്ട്ഭക്ഷണം). (nattadekokko (ḍisarṭṭubhakṣaṇaṃ).)

なたね 菜種　① ഒരുതരം കടുക്. (orutaraṃ kaṭuku.) ② (種子) കടുകുമണി. (kaṭukumaṇi.)

なたねあぶら 菜種油　കടുകെണ്ണ. (kaṭukeṇṇa.)

なだめすかす 宥めすかす　നിർബന്ധിച്ച് ചെയ്യിക്കുക. (nirbandhiccu ceyyikkuka.)

なだめる 宥める　സമാധാനിപ്പിക്കുക; ശാന്തമാക്കുക; പറഞ്ഞുവശത്താക്കുക. (samādhānippikkuka; śāntamākkuka; paṟaññuvaśattākkuka.)

なだらか

〜な (穏［ഒദ］やかな［യക്കന］) (流［ര്യൂ］ちょうな［ചോ്ന］) പതുക്കെ (ചരിഞ്ഞുപോകുന്ന വഴി); ശാന്തമായ; നല്ല ഒഴുക്കുള്ള (സംഭാഷണം); (patukke (cariññupōkunna vaḻi); śāntamāya; nalla oḻukkuḷḷa (saṃbhāṣaṇaṃ);) 〜に ശാന്തമായി; അനിർഗ്ഗളം. (śāntamāyi; anirggaḷaṃ.)

なだれ 雪崩　① മഞ്ഞിടിച്ചിൽ. (maññiṭiccil.) ② (大きな) ഊക്കൻ മഞ്ഞുപാളികൾ പൊട്ടിവീഴൽ. (ūkkan maññupāḷikaḷ poṭṭivīḻal.) ③ (地すべり) മണ്ണിടിച്ചിൽ. (maṇṇiṭiccil.)

なだれおちる 雪崩落ちる　ഉരസിയിറങ്ങുക (വീഴുക). (urasiyiṟaṅṅuka (vīḻuka).)

なだれこむ 雪崩込む　തിക്കിത്തിരക്കി കടക്കുക. (tikkittirakki kaṭakkuka.)

ナチ, ナチス　നാസികൾ. (nāsikaḷ.) 〜の (党員) നാസി. (nāsi.)

ナチズム　നാസിസം. (nāsisaṃ.)

ナチュラル　MUS((*symb.*【Musical Sign Natural】)) (സംഗീതസംജ്ഞ) നാച്യുറൽ. ((saṃgīta saṃjña) nācyuṟal.) 〜な നാച്യുറലായ. (nācyuṟalāya.)

ナチュラルウォーター　നാച്യുറൽ വാട്ടർ. (nācyuṟal vāṭṭar.)

ナチュラルライフ　നാച്യുറൽ ലൈഫ്. (nācyuṟal laiphu.)

なつ 夏　ഗ്രീഷ്മം; വേനൽക്കാലം. (grīṣmaṃ; vēnalkkālaṃ.)

なついん 捺印　〜する മുദ്രവയ്ക്കുക. (mudravaykkuka.)

なつかしい 懐かしい　*adj* പ്രിയപ്പെട്ട; ഓമനയായ; മധുരമായ. (priyappeṭṭa; ōmanayāya; madhuramāya.) 〜思い出 മധുരസ്മരണകൾ. (madhurasmaraṇakaḷ.) 懐かしそうに ഗൃഹാതുരതയോടെ. (gṛhāturatayōṭe.)

なつかしさ 懐かしさ　ഗൃഹാതുരത്വം. (gṛhāturatvaṃ.)

なつかしむ 懐かしむ　ഗൃഹാതുരത്വം അനുഭവിക്കുക; ഓർമ്മിക്കുക. (gṛhāturatvaṃ anubhavikkuka; ōrmmikkuka.)

なつかぜ 夏風邪　വേനൽ ജലദോഷം. (vēnal jaladōṣaṃ.)

なつかせる 懐かせる　① സ്വപക്ഷത്തേക്ക് തിരിച്ചുവരുത്തുക. (svapakṣattēkku tiriccuvaruttuka.) ② (動物を) മെരുക്കിയെടുക്കുക. (merukkiyeṭukkuka.)

なつがれ 夏枯れ　വേനൽ മാന്ദ്യം. (vēnal māndyaṃ.)

なつく 懐く　① മമതയുണ്ടാവുക; അടുപ്പത്തിലാവുക. (mamatayuṇṭāvuka; aṭuppattilāvuka.) ② (動物が) മെരുക്കിയെടുക്കപ്പെടുക. (merukkiyeṭukkappeṭuka.)

なつくさ 夏草　വേനൽപ്പുല്ല്. (vēnalppullu.)

ナックルボール　BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലെ) നക്കിൾ ബാൾ. ((beysbālkkaḷiyile) nakkiḷ bāḷ.)

なづけおや 名付親　തലതൊട്ടപ്പൻ/അമ്മ. (talatoṭṭappan/amma.)

なづける 名付ける　① പേർവിളിക്കുക. (pērviḷikkuka.) ② (洗礼名を) പേരിടുക. (pēriṭuka.) ③ പേര് കൊടുക്കുക (ഗ്രന്ഥത്തിന്ന്). (pēru koṭukkuka (granthattinnu).)

なつじかん 夏時間　'ഡെ ലൈറ്റ് സേവിങ്ങ് ടൈം'; 'സമ്മർ ടൈം'. ('ḍe laiṟṟu sēviṅṅu ṭaiṃ'; 'sammar ṭaiṃ'.)

ナッシング　നത്തിംഗ്. (nattiṃgu.)

ナッツ　നട്ട് (അണ്ടി). (naṭṭu (aṇṭi).)

なってない　അത്ര നല്ലതല്ലാതായിരിക്കുക. (atra nallatallātāyirikkuka.)

ナット　നട്ട്. (naṭṭu.)

なっとう 納豆　പുളിപ്പിച്ച സോയപ്പയർച്ചാറ്. (puḷippicca sōyappayarccāṟu.)

なっとく 納得　① (同意) സമ്മതം. (sammataṃ.) ② (了解) ധാരണ. (dhāraṇa.) 〜する സമ്മതിക്കുക; യോജിപ്പിലെത്തുക; ധാരണയിലെത്തുക. (sammatikkuka; yōjippilettuka; dhāraṇayilettuka.) 〜させる ചെയ്യിക്കുക; സമ്മതിപ്പിക്കുക. (ceyyikkuka; sammatippikkuka.) 〜ずくで സമ്മതത്തോടെ; ഉഭയസമ്മതത്തോടെ. (sammatattōṭe; ubhayasammatattōṭe.) 〜のいくように説明する തൃപ്തികരമായി വിശദീകരിച്ചുകൊടുക്കുക. (tṛptikaramāyi viśadīkariccukoṭukkuka.)

なっぱ 菜っ葉　പച്ചക്കറികൾ. (paccakkaṟikaḷ.)

なつばて 夏バテ　〜する വേനൽച്ചൂടിൽ വലയുക. (vēnalcūṭil valayuka.)

なつび 夏日　METEOROL ഗ്രീഷ്മകാലദിവസം; വേനൽദിനം. (grīṣmakāladivasaṃ; vēnaldinaṃ.)

なつふく 夏服　വേനൽവസ്ത്രങ്ങൾ. (vēnalvastraṅṅaḷ.)

ナップサック　മാറാപ്പ് (പട്ടാളക്കാരന്റെയോ യാത്രക്കാരന്റെയോ സഞ്ചി). (māṟāppu (paṭṭāḷakkāranṟeyō yātrakkāranṟeyō sañci).)

なつまつり 夏祭り　ഗ്രീഷ്മകാല ഉത്സവം. (grīṣmakāla utsavaṃ.)

なつみかん 夏蜜柑 ചൈനീസ് മാതളനാരങ്ങ. (cainīsꞟ mātaḷanāraṅṅa.)

なつむき 夏向き 〜の ഗ്രീഷ്മകാലത്തിന് പറ്റിയ. (grīṣmakālattinꞟ parriya.)

ナツメ 棗 BOT ജുജുബെ (ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ ഫലം നല്കുന്ന ഒരുതരം മുൾവൃക്ഷം). (jujube (bhakṣyayōgyamāya phalaṃ nalkunna orutaraṃ muḷvṛkṣaṃ).)

ナツメヤシ 棗椰子 ഈന്തപ്പന. (īntappana.)

なつメロ പഴയ ഹിറ്റ് ഗാനം. (paḷaya hirrꞟ gānaṃ.)

なつもの 夏物 ①(衣類)ഗ്രീഷ്മകാലവസ്ത്രങ്ങൾ. (grīṣmakālavastraṅṅaḷ.) ②(品物)ഗ്രീഷ്മകാലത്ത് വേണ്ട സാധനങ്ങൾ. (grīṣmakālattꞟ vēṇṭa sādhanaṅṅaḷ.)

なつやすみ 夏休み വേനലൊഴിവ്. (vēnaloḻivꞟ.)

なつやせ 夏痩せ 〜する വേനൽക്കാലത്ത് മെലിയുക. (vēnalkkālattꞟ meliyuka.)

なつやま 夏山 ◇なつやまシーズン 夏山シーズン (വേനൽക്കാലത്തെ) മലകയറ്റ സീസൺ. ((vēnalkkālatte) malakayarra sīsaṇ.)

なであげる 撫で上げる പിന്നോട്ട് ചീകിവയ്ക്കുക (മുടി). (pinnōṭṭꞟ cīkivaykkuka (muṭi).)

なでおろす 撫で下ろす [胸を]ആശ്വാസം തോന്നുക. (āśvāsaṃ tōnnuka.)

なでがた 撫で肩 〜(の) താഴ്ന്ന ചുമലുകളോടെയുള്ള. (tāḻnna cumalukaḷōṭeyuḷḷa.)

なでぎり 撫で斬り 〜にする(一掃する). വെട്ടിനിരത്തുക; വൃത്തിയാക്കുക. (veṭṭiniratuka; vṛttiyākkuka.)

ナデシコ 撫子 അഞ്ചിതളും ഇളംചുവപ്പുനിറവുമുള്ള പൂക്കളോടുകൂടിയ ഒരുതരം പൂച്ചെടി. (añcitaḷuṃ iḷaṃcuvappunira̱vumuḷḷa pūkkaḷōṭukūṭiya orutaraṃ pūcceṭi.)

なでつける 撫で付ける (മുടി) ചീകുക; ബ്രഷ് ചെയ്യുക. ((muṭi) cīkuka; braṣꞟ ceyyuka.)

なでる 撫でる ①തലോടുക. (talōṭuka.) ②(軽くたたく)തടവുക (തലയിൽ). (taṭavuka (talayil).) ③(愛撫)തലോടുക; വിരലോടിക്കുക. (talōṭuka; viralōṭikkuka.)

- など ①[など]മുതലായ; ഉടങ്ങിയ;...പോലെയുള്ള; തരത്തിൽപ്പെട്ട. (mutalāya; tuṭaṅṅiya;...pōleyuḷḷa; tarattilppeṭṭa.) ②[…のような]...പോലുള്ള; ഇത്യാദി. (...pōluḷḷa; ityādi.)

NATO (ナトー) നാറ്റോ (നെയിത്തോ); ഉത്തര അത്ലാന്റിക്ക് ഉടമ്പടി സമിതി). (nārrō (neyittō); uttara atlānrikkꞟ uṭampaṭi samiti).)

なとり 名取 അംഗീകൃത കലാദ്ധ്യാപകൻ; നട്ടുവൻ. (aṃgīkṛta kalāddhyāpakan; naṭṭuvan.)

ナトリウム CHEM*Symbol* Na സോഡിയം (മൂലകം). (sōḍiyaṃ (mūlakaṃ).)

七 (なな) ഏഴ്. (ēḻꞟ.) 第〜(の)ഏഴാമത്തെ. (ēḻāmatte.)

なないろ 七色 虹の〜(മഴവില്ലിന്റെ) ഏഴുനിറങ്ങൾ. ((maḻavillinre) ēḻuniraṅṅaḷ.)

ななえ 七重 〜の ഏഴിരട്ടി; ഏഴ് മടങ്ങ്. (ēḻiraṭṭi; ēḻꞟ maṭaṅṅꞟ.)

ナナカマド 七竈 BOT മലയോരത്തിൽ വളരുന്ന അശോകവൃക്ഷം; റൊവാൻമരം. (malayōrattil vaḷarunna aśōkavṛkṣaṃ; rovānmaraṃ.)

ななくさ 七草 ①(春の) വസന്തത്തിൽ കാണുന്ന ഏഴ് ഔഷധച്ചെടികൾ. (vasantattil kāṇunna ēḻꞟ auṣadhacceṭikaḷ.) ②(秋の) ശിശിരത്തിൽ വിടരുന്ന ഏഴ് പുഷ്പങ്ങൾ. (śiśirattil viṭarunna ēḻꞟ puṣpaṅṅaḷ.)

ななころびやおき 七転び八起き (ജീവിതത്തിലെ) ഉയർച്ചയും താഴ്ചയും. ((jīvitattile) uyarccayuṃ tāḻcayuṃ.)

ななし 名無し 〜の പേരില്ലാത്ത; അജ്ഞാതനാമാവായ; അപരിചിതനായ. (pērillātta; ajñātanāmāvāya; aparicitanāya.) 〜の権兵衛 എന്തോ ഒരു പേരുള്ള ഒരാൾ. (entō oru pēruḷḷa orāḷ.)

ななじゅう 七十 എഴുപത്. (eḻupatꞟ.)

七つ (ななつ) ഏഴ്. (ēḻꞟ.)

ななつどうぐ 七つ道具 വേഷസാമഗ്രികൾ; പണിയായുധങ്ങൾ. (vēṣasāmagrikaḷ; paṇiyāyudhaṅṅaḷ.)

ななひかり 七光 പ്രേരണാശക്തി (സഹായത്തിനെത്തിയ). (prēraṇāśakti (sahāyattinettiya).)

ななふしぎ 七不思議 ഏഴ് അത്ഭുതങ്ങൾ (ലോകത്തെ). (ēḻꞟ atbhutaṅṅaḷ (lōkatte).)

ななめ 斜め

〜の(に)(対角[തഇക്കൈ]の[നൊ])ചരിവുള്ള; കോണോടുകോണായ; (carivuḷḷa; kōṇōṭꞟ kōṇāya;) 〜にする ചരിച്ച് വയ്ക്കുക; (cariccꞟ vaykkuka;) 〜に見る ചരിഞ്ഞ്നോക്കുക; പാർശ്വവീക്ഷണം നടത്തുക. (cariññnōkkuka; pārśvavīkṣaṇaṃ naṭattuka.)

なに 何 ①(疑問)എന്ത് (ചോദ്യം); എന്ത് (അത്ഭുതം കാട്ടൽ); എന്തുകൊണ്ട്. (entꞟ (cōdyaṃ); entꞟ (atbhutaṃ kāṭṭal); entukoṇṭꞟ.) 〜があろうと എന്തുതന്നെ സംഭവിച്ചാലും; (entutanne saṃbhaviccāluṃ;) 〜も ഒന്നും. (onnuṃ.) 〜もかも മുഴുവൻ; ഒന്നൊഴിയാതെ. (muḻuvan; onnoḻiyāte.) 〜はともあれ ആദ്യമായി; എല്ലാ കാര്യങ്ങളിലും. (ādyamāyi; ellā kāryaṅṅaḷiluṃ.) ② [間投詞](驚き)എന്ത്? എന്തുകൊണ്ട്; ശരി! (entꞟ? entukoṇṭꞟ; śari!)

なにか 何か ① വല്ലതും; ഏതും; ചില; ഒരുവിധം. (vallatuṃ; ētuṃ; cila; oruvidhaṃ.) 〜食べるもの വല്ലതും തിന്നാൻ. (vallatuṃ tinnān.) 〜わけがあって ഒന്നല്ലെങ്കിൽ മറ്റൊരു കാരണത്താൽ. (onnalleṅkil marroru kāraṇattāl.) 〜につけて ഒരുവിധത്തിലല്ലെങ്കിൽ മറ്റൊരുവിധത്തിൽ; പലേവിധത്തിലും. (oruvidhattilalleṅkil marroruvidhattil; palēvidhattiluṃ.) ② *adj* കുറച്ച്; ഏതെങ്കിലും. (kuraccꞟ; ēteṅkiluṃ.) ③ *adv* ഏതെങ്കിലും വിധത്തിൽ. (ēteṅkiluṃ vidhattil.)

なにがし 某 ഏതോ ഒരാൾ. (ētō orāḷ.) 〜かの金 വല്ല പണവും. (valla paṇavuṃ.)

なにくそ 何糞 നാശം! (nāśaṃ!)

なにくわぬ 何食わぬ 〜顔をする(ふりをする) നിസ്സാരഭാവത്തിലിരിക്കുക; അജ്ഞത നടിക്കുക; ഒന്നും സംഭവിക്കാത്തപോലെ ഭാവിക്കുക. (nissārabhāvattilirikkuka; ajñata naṭikkuka; onnuṃ saṃbhavikkāttapōle bhāvikkuka.) 〜顔で അലക്ഷ്യമായി; ഒന്നും സംഭവിക്കാത്തപോലുള്ള മുഖഭാവത്തോടെ. (alakṣyamāyi; onnuṃ saṃbhavikkāttapōluḷḷa mukhabhāvattōṭe.)

なにげなく 何気なく ① [ふと] അലസമായി; ഓർക്കാപ്പുറത്ത്. (alasamāyi; ōrkkāppurattꞟ.) 〜言ったこと ഓർക്കാതെയുള്ള അഭിപ്രായപ്രകടനം. (ōrkkāteyuḷḷa abhiprāyaprakaṭanaṃ.) ② (意図せずに) കരുതിക്കൂട്ടിയല്ലാതെ. (karutikkūṭṭiyallāte.) ③ (さりげなく) അലക്ഷ്യമായി. (alakṣyamāyi.)

なにごと 何事 ① എന്ത്. (entꞟ.) 〜にも എന്തിലും. (entiluṃ.) 〜もなく പതുക്കെ ശബ്ദമുണ്ടാക്കാതെ. (patukke śabdamuṇṭākkāte.) 〜ですか എന്താണുകാര്യം. (entāṇukāryaṃ.)②(何事か)വല്ലതും. (vallatuṃ.) ③ (万事) സർവതും. (sarvatuṃ.) ④ (否定) യാതൊന്നും. (yātonnuṃ.) *☞ 何も.

なにさま 何様 〜のつもりだ സ്വയം ആരെന്നാണ് വിചാരം ? (svayaṃ ārennāṇꞟ vicāraṃ ?)

なにしろ 何しろ ☞ 何分(なにぶん).

なにぶん 何分 ① [何しろ] ഏതായാലും; ഏതുവിധേനയായാലും. (ētāyālum; ētuvidhēnayāyālum.) 〜の[何らか] കുറച്ച്. (kuraccu.)② [どうぞ] ദയവായി (ചെയ്താലും). (dayavāyi (ceytālum).)

なにも 何も ഒന്നും; ഇല്ല. (onnum; illa.) 〜する(心配する)ことがない വിഷമിക്കാൻ യാതൊന്നുമില്ല; യാതൊന്നും ചെയ്യാനില്ല. (viṣamikkān yātonnumilla; yātonnum ceyyānilla.) 〜知らない യാതൊന്നും അറിയില്ല. (yātonnum ariyilla.) …する理由(必要)は〜ない ...ചെയ്യാൻ യാതൊരു കാരണവുമില്ല. (...ceyyān yātoru kāraṇavumilla.) 〜きょう来なくてもいいのに നീ എന്തിനാണ് ഇന്നു വന്നത്? (nī entināṇu innu vannatu?)

なにもかも 何もかも സർവവും; എല്ലാം. (sarvatum; ellām.)

なにもの 何者 [疑問] ആര്. (ār.) 〜か(誰[ദാരു]か[ക]) ഏതോ ഒരാൾ. (ētō orāḷ.)

なにもの 何物 〜にも代えがたい അമൂല്യമായ; അനുപമമായ. (amūlyamāya; anupamamāya.)

なにやかや 何や彼や ☞ 何だかんだ.

なにより 何より

〜(も)സർവ്വോപരി; എല്ലാറ്റിലും മേലെ; (sarvvōpari; ellārrilum mēle;) 〜の ഏറ്റവും നല്ല; ഏറ്റവും അധികം ആശിക്കുന്ന. (ērravum nalla; ērravum adhikam āśikkunna.)

なにわぶし 浪花節 നാനിവാബുശി കഥാകാലക്ഷേപം; ഹൃദയസ്പർശിയായൊരു കഥ. (nānivābuśi kathākālakṣēpam; hṛdayasparśiyāyoru katha.)

ナノ - നാനോ (-ഒന്നിന്റെ പത്ത് ലക്ഷത്തിലൊന്നായ സൂക്ഷ്മ മാത്ര). (nānō (-onninre pattu lakṣattilonnāya sūkṣma mātra).) 〜グラム നാനോഗ്രാം. (nānōgrām.) 〜テクノロジー നാനോടെക്നോളജി. (nānōteknōlajī.) 〜メートル നാനോമീറ്റർ. (nānōmīrrar.)

- なので ☞- から.

なのはな 菜の花 ഒരുതരം കടുകിന്റെ പൂവ്. (orutaram kaṭukinre pūvu.)

なのり 名乗り 〜をあげる സ്വയം അവതരിപ്പിക്കുക. (svayam avatarippikkuka.) (立候補の)〜をあげる സ്ഥാനാർത്ഥിയായി സ്വയം പ്രഖ്യാപിക്കുക. (sthānārtthiyāyi svayam prakhyāpikkuka.)

なのる 名乗る സ്വന്തം പേര് കൊടുക്കുക (നിർദ്ദേശിക്കുക); സ്വയം പരിചയപ്പെടുത്തുക. (svantam pēru koṭukkuka (nirddēśikkuka); svayam paricayappeṭuttuka.)

ナパーム ◇ナパームだん ナパーム弾 നാപാം ബോംബ്. (nāpām bōmbu.)

なばかり 名ばかり 〜の ☞ 名.

ナビ ☞ ナビゲーション.

なびかせる 靡かせる [従わせる] കീഴടക്കുക; ചൊൽപ്പടിയിലാക്കുക; സ്വന്തം പക്ഷത്തേക്ക് കൊണ്ടുവരിക. (kīlaṭakkuka; colppaṭiyilākkuka; svantam pakṣattēkku koṇṭuvarika.) *☞ 靡く.

なびく 靡く ① [翻る] ചിറകടിക്കുക (കാറ്റിൽ); പറക്കുക. (ciraṭikkuka (kārril); parakkuka.) ② [屈する] വണങ്ങുക; കീഴടങ്ങുക. (vaṇaṅṅuka; kīlaṭaṅṅuka.) *☞ 靡かせる

ナビゲーション ① നാവിഗേഷൻ. (nāvigēṣan.) ② [システム] ജലഗതാഗതസംവിധാനം. (jalagatāgatasaṃvidhānam.)

ナビゲーター നാവിഗേറ്റർ. (nāvigērrar.)

ナプキン ① നാപ്കിൻ (നാപ്കിൻ കടലാസ്സ്). (nāpkin (nāpkin kaṭalāssu).) ② [生理用] സാനിറ്ററി നാപ്കിൻ. (sānirrari nāpkin.)

ナプキンたて ナプキン立て നാപ്കിൻ സ്റ്റാന്റ് (ഹോൾഡർ). (nāpkin srrānru (hōḷḍar).)

ナプキンリング നാപ്കിൻ റിംഗ് (വളയം). (nāpkin rimgu (vaḷayam).)

ナフサ നാഫ്ത്ത. (nāphtta.)

ナフサセンター നാഫ്ത്തക്രേക്കിംഗ് സെന്റർ. (nāphttakrēkkimgu senrar.)

なふだ 名札 ① നെയിംകാർഡ്. (neyiṃkārḍu.) ② (荷物につける) പേരെഴുതിയ കടലാസ്സ് തുണ്ടം. (pēreḻutiya kaṭalāssu tuṇṭam.) *☞ 表札

ナフタリン നാഫ്ത്തലിൻ. (nāphttalin.)

なぶりごろし 嬲り殺し 〜にする ഭേദ്യം ചെയ്ത് കൊല്ലുക. (bhēdyam ceytu kolluka.)

なぶりもの 嬲り者 പരിഹാസപാത്രം. (parihāsapātram.) *☞ 嬲る

なぶる 嬲る പരിഹസിക്കുക; ശല്യപ്പെടുത്തുക. (parihasikkuka; śalyappeṭuttuka.)

なべ 鍋 ① (浅い) (പരന്ന) ചട്ടി. ((paranna) caṭṭi.) ② (深い) (കുഴിഞ്ഞ) (പാചക)പാത്രം. ((kuḻiñña) (pācaka)pātram.) ◇なべかまるい 鍋釜類 അടുക്കളപ്പാത്രങ്ങൾ. (aṭukkaḷappātraṅṅaḷ.) ◇なべもの 鍋物 ചട്ടിയിൽ വിളമ്പുന്ന ആഹാരം. (caṭṭiyil viḷampunna āhāram.) ◇シチューなべ シチュー鍋 സ്റ്റ്യൂച്ചട്ടി. (srryūccaṭṭi.)

ナポレオンフィッシュ ICHTHYOLOGY നെപ്പോളിയൻ മീൻ (ഒരുതരം മത്സ്യം). (neppōḷiyan mīn (orutaram matsyam).)

なま 生

〜の[未調理][新鮮[ശിൻസെൻ]な[ന]]പച്ചയായ;വേവിക്കാത്ത (മത്സ്യവും മാംസവും); (paccayāya; vēvikkātta (matsyavum māṃsavum);) 〜の声 തുറന്ന അഭിപ്രായം; (turanna abhiprāyam;) 〜で食べる (മീൻ) വേവിക്കാതെ ഭക്ഷിക്കുക; ((mīn) vēvikkāte bhakṣikkuka;) 〜で見る ലൈവ് ആയി (ഷോ) കാണുക. (laivu āyi (ṣō) kāṇuka.)

なまあくび 生欠伸 〜を噛み殺す കോട്ടുവായിടുന്നത് (നിയന്ത്രിക്കുക) പകുതിക്കുവച്ച് നിർത്തുക. (kōṭṭuvāyiṭunnatu (niyantrikkuka) pakutikkuvaccnirttuka.)

なまあたたかい 生暖かい ഇളംചൂടുള്ള. (iḷamcūṭuḷḷa.)

なまいき 生意気 ① ധിക്കാരം; പിടിവാശി. (dhikkāram; piṭivāśi.) ② (うぬぼれ) അഹംഭാവം. (ahambhāvam.) ③ (気取り) നാട്യം. (nāṭyam.) 〜な(うぬぼれた[ഉനബൊരെത്ത])(気取[കിദൊ]った[ത്ത]) ധിക്കാരിയായ; അഹംഭാവിയായ; നാട്യക്കാരനായ. (dhikkāriyāya; ahambhāviyāya; nāṭyakkāranāya.)

なまえ 名前 ① (ഒരാളുടെ) പേര്; മാതാപിതാക്കൾ നല്കിയ പേര്; കുടുംബപ്പേര്. ((orāḷuṭe) pēru; mātāpitākkaḷ nalkiya pēru; kuṭumbappēru.) 〜を売る സൽപ്പേര് നേടുക. (salppēru nēṭuka.) 〜を借りる മറ്റൊരാളുടെ പേര് കടം വാങ്ങുക (ഉപയോഗിക്കുക). (marroraḷuṭe pēru kaṭam-vāṅṅuka (upayōgikkuka).) 彼は〜だけの社長だ അയാൾ പേരിന് മാത്രമുള്ള പ്രസിഡൻറ്റ് ആണ്. (ayāḷ pērinu mātramuḷḷa prasiḍanrru āṇu.) お〜は? അങ്ങയുടെ പേരെന്താണ്? (aṅṅayuṭe pērentāṇu?)② [姓に対して] വിളിപ്പേര് (മാതാപിതാക്കൾ നല്കിയ പേര്). (viḷippēru (mātāpitākkaḷ nalkiya pēru).) ③ [姓] കുടുംബപ്പേര്; തറവാട്ടുപേര്. (kuṭumbappēru; taravāṭṭupēru.)

なまえまけする 名前負けする സ്വന്തം പേര് ചീത്തയാക്കുക; സ്വന്തം നിലയ്ക്കനുസരിച്ച് ജീവിക്കാതിരിക്കുക. (svantam pēru cīttayākkuka; svantam nilaykkanusariccu jīvikkātirikkuka.)

なまえんそう 生演奏 ലൈവ് പരിപാടി. (laivu paripāṭi.)

なまがし 生菓子 കെയ്ക്ക്; പെയ്സ്ട്രി. (keykku; peystri.)

なまかじり 生噛り 〜(している) ഉപരിപ്ലവമായ അറിവുണ്ടായിരിക്കുക; അല്പസ്വല്പം സംസാരിക്കാനാവുക (ഭാഷ). (upariplavamāya arivuṇṭāyirikkuka; alpasvalpam saṃsārikkānāvuka (bhāṣa).)

なまかわ 生皮 ഊറയ്ക്കിടാത്ത തുകൽ. (ūraykkiṭātta tukal.)
なまがわき 生乾き ～の പകുതി ഉണക്കിയ. (pakuti uṇakkiya.)
なまき 生木 ①（生乾きの木材）പച്ചമരഉരുപ്പടി. (paccamarauruppaṭi.) ②（生のまき）പച്ചമരത്തടി. (paccamarattaṭi.) ～を裂く കമിതാക്കളെ വേർപിരിക്കുക. (kamitākkaḷe vērpirikkuka.)
なまきず 生傷 ഉണങ്ങാത്ത മുറിവ്. (uṇaṅṅātta murivŭ.)
なまぐさい 生臭い സംശയാസ്പദമായ. (saṃśayāspadamāya.) *☞ 血腥(なまぐさ)い
なまぐさぼうず 生臭坊主 ലൗകികകാര്യങ്ങളിൽ താല്പര്യം കാട്ടുന്ന പുരോഹിതൻ. (laukikakāryaṅṅaḷil tālparyaṃ kāṭṭunna purōhitan.)
なまくび 生首 അറുത്ത ശിരസ്സ്. (aṟutta śirassŭ.)
なまくら ①（鈍刀）മൂർച്ചയില്ലാത്ത വാൾ. (mūrccayillātta vāḷ.) ②（人）ഒന്നിനും കൊള്ളാത്ത വ്യക്തി. (onninuṃ koḷḷātta vyakti.) ③（物）ഒന്നിന്നും കൊള്ളാത്ത വസ്തു. (onninnuṃ koḷḷātta vastu.)
なまクリーム 生クリーム (ബേയ്ക്കറി) ക്രീം; വിപ്പ്ഡ് ക്രീം. ((bēykkaṟi) krīṃ; vippḍŭ krīṃ.)
なまけぐせ 怠け癖 ～（がつく）മടിച്ചിരുന്നുപോവുക. (maṭicciruunnupōvuka.)
なまけもの 怠け者 ① മടിയനായ വ്യക്തി. (maṭiyanāya vyakti.) ②《話》കുഴിമടിയൻ. (kuḻimaṭiyan.)
ナマケモノ ZOOL തേവാങ്ക്; പതുക്കെ നീങ്ങുന്ന ഒരു മൃഗം. (tēvāṅkŭ; patukke nīṅṅunna oru mr̥gaṃ.)
なまける 怠ける മടിയനായിരിക്കുക; അലസമായിരിക്കുക; ജോലി ശ്രദ്ധിക്കാതിരിക്കുക. (maṭiyanāyirikkuka; alasamāyirikkuka; jōli śraddhikkātirikkuka.)
ナマコ 海鼠 കടൽവെള്ളരിക്ക (ഒരുതരം സമുദ്രജീവി). (kaṭalveḷḷarikka (orutaraṃ samudrajīvi).)
なまごみ 生芥 ചപ്പുചവറുകൾ. (cappucavaṟukaḷ.)
なまゴム 生ゴム അസംസ്കൃത റബ്ബർ. (asaṃskr̥ta ṟabbar.)
なまごろし 生殺し ～にする പകുതി കൊല്ലുക; (ഒരാളെ) ഉദ്വേഗാവസ്ഥയിൽ നിർത്തുക. (pakuti kolluka; (orāḷe) udvēgāvasthayil nirttuka.)
なまコン,なまコンクリート 生コン,生コンクリート ചേർത്തുവയ്ച്ച കോൺക്രീറ്റ്. (cērttuvaycca kōṅkrīṟṟŭ.)
なまざかな 生魚 ① പച്ചമീൻ (വേവിക്കാത്ത). (paccamīn (vēvikkātta).) ②（鮮魚）പിടിച്ചെട്ടുത്തപാടേയുള്ള മത്സ്യം. (piṭicceṭuttapāṭēyuḷḷa matsyaṃ.)
なまざけ 生酒 ശുദ്ധമായതും വെള്ളം ചേർക്കാത്തതുമായ സാക്കെ. (śuddhamāyatuṃ veḷḷaṃ cērkkāttatumāya sākke.)
なまじっか ①［軽率に］ആലോചനയില്ലാതെ; അശ്രദ്ധമായി. (ālōcanayillāte; aśraddhamāyi.) ②［生半可に］പകുതി മനസ്സോടെ. (pakuti manassōṭe.)
なまじろい 生白い വിളറിയ. (viḷaṟiya.)
なます 膾,鱠 വിനാഗിരിയൊഴിച്ച പതംവരുത്തിയ പച്ചക്കറിയും മീനും. (vināgiriyoḻiccu pataṃvaruttiya paccakkaṟiyuṃ mīnuṃ.)
ナマズ 鯰 മുശിയെപ്പോലെ മീശയുള്ള മത്സ്യം. (muśiyeppōle mīśayuḷḷa matsyaṃ.)
なまたまご 生卵 പച്ചമുട്ട. (paccamuṭṭa.)
なまちゅうけい 生中継 തൽസമയസംപ്രേഷണം. (talsamayasaṃprēṣaṇaṃ.)
なまつば 生唾 ～を飲み込む（（比））സ്വന്തം ക്ഷോഭം സ്വയം വിഴുങ്ങുക. (svantaṃ kṣōbhaṃ svayaṃ viḻuṅṅuka.)
なまづめ 生爪 ～をはがす(怪我で). നഖം പിഴുതെടുപ്പിക്കുക. (nakhaṃ piḻuteṭuppikkuka.)
なまなましい 生々しい പുതുതായ; തീരെ വാട്ടമില്ലാത്ത; പഴക്കമേശാത്ത. (pututāya; tīre vāṭṭamillātta; paḻakkamēśātta.) 記憶に～സ്മരണയിൽ പുതുമനശിക്കാതെ നിലനില്ക്കുക. (smaraṇayil putumanaśikkāte nilanilkkuka.)
なまにえ 生煮え ～の അധികം വേവിക്കാത്ത. (adhikaṃ vēvikkātta.)
なまにく 生肉 പച്ചമാംസം. (paccamāṃsaṃ.)
なまぬるい 生温い തണുപ്പൻമട്ടിലുള്ള; അർദ്ധസമ്മതത്തോടെയുള്ള. (taṇuppanmaṭṭiluḷḷa; arddhasammatattōṭeyuḷḷa.)
なまハム 生ハム സംസ്കരിക്കാത്ത (പന്നി) മാംസം (ഹാം). (saṃskarikkātta (panni) māṃsaṃ (hāṃ).)
なまはんか 生半可
～な ഉപരിതലസ്പർശിയായ (വാദപ്രതിവാദം); ദീപനമില്ലാത്ത (ദർശനം); (uparitalasparśiyāya (vādaprativādaṃ); dīpanamillātta (darśanaṃ);) ～なことをする അർദ്ധമനസ്സോടെ പ്രവർത്തിക്കുക. (arddhamanassōṭe pravarttikkuka.)
なまばんぐみ 生番組 ലൈവ് പരിപാടി (തൽസമയപരിപാടി). (laivŭ paripāṭi (talsamayaparipāṭi).)
なまビール 生ビール നിർമ്മിക്കപ്പെട്ടപാടേയുള്ള ബിയർ; (പഴക്കം ചെല്ലാത്ത). (nirmmikkappeṭṭapāṭēyuḷḷa biyar; (paḻakkaṃ cellātta).)
なまびょうほう 生兵法 ഉപരിപ്ലവമായ ജ്ഞാനം. (upariplavamāya jñānaṃ.)
なまふ 生麩 ഗോതമ്പ് ധാന്യനൂറ്. (gōtampŭ dhānyanūṟŭ.)
なまへんじ 生返事 അവ്യക്തമായ ഉത്തരം. (avyaktamāya uttaraṃ.) ～をする വ്യക്തമായ ഉത്തരം കൊടുക്കാതിരിക്കുക. (vyaktamāya uttaraṃ koṭukkātirikkuka.)
なまほうそう 生放送 തൽസമയപ്രക്ഷേപണം. (talsamayaprakṣēpaṇaṃ.)
なまみ 生身 ～の人間 പച്ചമനുഷ്യൻ. (paccamanuṣyan.)
なまみず 生水 പച്ചവെള്ളം. (paccaveḷḷaṃ.)
なまめかしい 艶かしい മദാലസയായ; കാമവികാരമുണർത്തുന്ന; വശീകരണശക്തിയുള്ള. (madālasayāya; kāmavikāramuṇarttunna; vaśīkaraṇaśaktiyuḷḷa.)
なまもの 生物 വേവിക്കാത്ത ആഹാരം; പെട്ടെന്ന് ചീത്തയായിപ്പോകുന്ന ഭക്ഷണസാധനങ്ങൾ. (vēvikkātta āhāraṃ; peṭṭennŭ cīttayāyippōkunna bhakṣaṇasādhanaṅṅaḷ.)
なまやけ 生焼け ～の പകുതി വേവിച്ചെടുത്ത; പകുതി പൊരിച്ചെടുത്ത. (pakuti vēvicceṭutta; pakuti poricceṭutta.)
なまやさい 生野菜 വേവിക്കാത്ത (പുതിയ) പച്ചക്കറികൾ. (vēvikkātta (putiya) paccakkaṟikaḷ.)
なまやさしい 生易しい ☞ 並大抵.
なまゆで 生茹で ～の പകുതി പുഴുങ്ങിയ (മുട്ട). (pakuti puḻuṅṅiya (muṭṭa).)
なまり 訛り ① ഉച്ചാരണശൈലി; ഭാഷാഭേദം. (uccāraṇaśaili; bhāṣābhēdaṃ.) 東北～തോഹൊക്കു (പ്രദേശത്തെ) ഭാഷാശൈലി. (tōhokku (pradēśatte) bhāṣāśaili.) ②（方言）ദേശ്യഭാഷ. (dēśyabhāṣa.) ③（転訛）ഭാഷാഭേദം. (bhāṣābhēdaṃ.)
なまり 鉛 *Symbol* Pb ഈയം. (iyyaṃ.) ～の ഈയത്തിൽ തീർത്ത; ഈയക്കട്ടി തൂക്കിയിട്ട. (iyyattil tīrtta; iyyakkaṭṭi tūkkiyiṭṭa.) ～色の കരുവാളിച്ച; വിവർണ്ണമായ. (karuvāḷicca; vivarṇṇamāya.)
なまる 訛る ① പ്രത്യേക ശൈലിയിൽ സംസാരിക്കുക. (pratyēka śailiyil saṃsārikkuka.) ②（言葉が）ഭാഷാഭേദത്തോടെ സംസാരിക്കുക. (bhāṣābhēdattōṭe saṃsārikkuka.)
なまる 鈍る 体が～വിരസമായി തോന്നുക. (virasamāyi tōnnuka.)
なまワクチン 生ワクチン ലൈവ് വാക്സീൻ. (laivŭ vāksīn.)

並（なみ） ശരാശരി ഗുണം. (śarāśari guṇaṃ.) ～の（平均［ഹെയ്ക്കിൻ］の［നൊ］）സാധാരണമായ; പൊതുവേയുള്ള. (sādhāraṇamāya; potuvēyuḷḷa.) *☞ 並外れる.

なみ 波 തിരമാല; -അല; വെള്ളപ്പാച്ചിൽ. (tiramāla; -ala; veḷḷappāccil.) ～の荒い（ない）തിരമാലകളുയരുന്ന (ശാന്തമായ). (tiramālakaḷuyarunna (śāntamāya).) ～が立つ（静まる）തിര -ഉയരുക(തിരയടങ്ങുക). / കടൽ -ഉയർന്നു വരുന്നു(താഴ്ന്നു പോകുന്നു). (tira -uyaruka(tirayaṭaṅṅuka). / kaṭal -uyarnnu varunnu(tāḻnnu pōkunnu).) ～に漂う തിരമാലകളിൽ പൊങ്ങിക്കിടക്കുക. (tiramālakaḷil poṅṅikkiṭakkuka.) 時代の～に乗る（逆らう）കാലപ്രവാഹത്തിനൊത്ത് (-എതിരായി)നീങ്ങുക. (kālapravāhattinottu (-etirāyi)nīṅṅuka.)

なみあし 並足 ～（で）അടിവയ്ച്ചടിവയ്ച്ച് (നടക്കുക); പതുക്കെയുള്ള ചുവടുവെപ്പിലൂടെ. (aṭivayccaṭivayccu (naṭakkuka); patukkeyuḷḷa cuvaṭuveppilūṭe.)

なみいる 並み居る ～人々 സന്നിഹിതരായവരെല്ലാം. (sannihitarāyavarellāṃ.)

なみうちぎわ 波打ち際 ബീച്ച്; കടൽത്തീരം. (bīccu; kaṭalttīraṃ.)

なみうつ 波打つ തരംഗം; നിമ്നോന്നതമായിരിക്കുക. (taraṃgaṃ; nimnōnnatamāyirikkuka.)

なみがしら 波頭 തിരമാലകളുടെ മകുടം. (tiramālakaḷuṭe makuṭaṃ.)

なみかぜ 波風 ☞ 風波（ふうは）.

なみがた 波形 തരംഗം. (taraṃgaṃ.) ～の തരംഗരൂപത്തിലുള്ള. (taraṃgarūpattiluḷḷa.)

なみき 並木 പാതയോരത്തിലെ വൃക്ഷം. (pātayōrattile vṛkṣaṃ.)

なみきみち 並木道 ഇരുവശങ്ങളിലും വൃക്ഷങ്ങൾ വയ്ച്ച്പിടിപ്പിച്ച വീഥി. (iruvaśaṅṅaḷilum vṛkṣaṅṅaḷ vayccpiṭippicca vīthi.)

なみしぶき 波飛沫 അലറിയടിക്കുന്ന തിരമാലകളിൽനിന്നും തെറിച്ചുവരുന്ന ജലകണങ്ങൾ. (alariyaṭikkunna tiramālakaḷilninnuṃ tericcuvarunna jalakaṇaṅṅaḷ.)

なみだ 涙 കണ്ണുനീർ. (kaṇṇunīr.) ～が出る（ほおを［ഹോവൊ］伝［ത്സുത്ത］わる［വരു］）കണ്ണീർ പൊഴിയുന്നു; കണ്ണീർ കവിളിലൂടെ ഒഴുകുന്നു; (kaṇṇīr poḻiyunnu; kaṇṇīr kaviḷilūṭe oḻukunnu;) ～にかき暮れる പൊട്ടിക്കരയുക; ആർത്തലച്ചു കരയുക; (poṭṭikkarayuka; ārttalaccu karayuka;) ～を流す കണ്ണീർ പൊഴിക്കുക; (kaṇṇīr poḻikkuka;) ～を誘う കണ്ണീർ ഒഴുകിപ്പിക്കുക; (kaṇṇīr oḻukipikkuka;) ～を押える കണ്ണീർ നിയന്ത്രിച്ചുനിർത്തുക; (kaṇṇīr niyantriccunirttuka;) ～ながらに കണ്ണീരോടെ. (kaṇṇīrōṭe.)

なみだあめ 涙雨 തുള്ളിമഴ. (tuḷḷimaḻa.)

なみたいてい 並大抵 ～のことではない എളുപ്പമുള്ള കാര്യമല്ലാതിരിക്കുക. (eḷuppamuḷḷa kāryamallātirikkuka.)

なみだがお 涙顔 കണ്ണീരൊഴുക്കുന്ന മുഖം. (kaṇṇīroḻukkunna mukhaṃ.)

なみだきん 涙金 ആശ്വാസവേതനം; ദുരിതാശ്വാസത്തിന്നുള്ള പണം. (āśvāsavētanaṃ; duritāśvāsattinnuḷḷa paṇaṃ.)

なみだぐましい 涙ぐましい ദയനീയമായ; ഹൃദയസ്പർശിയായ. (dayanīyamāya; hṛdayasparśiyāya.)

なみだぐむ 涙ぐむ കണ്ണീരൊഴുകിപ്പിക്കുക; കരയിപ്പിക്കുക. (kaṇṇīroḻukippikkuka; karayippikkuka.) 涙ぐんで നിറകണ്ണുകളോടെ. (nirakaṇṇukaḷōṭe.)

なみだごえ 涙声 ～で കരയുന്ന ശബ്ദത്തോടെ. (karayunna śabdattōṭe.)

なみだつ 波立つ （海などが）ഇളകിമറിയുക (കടൽ). (iḷakimariyuka (kaṭal).) *☞ 波（が立つ）.

なみだめ 涙目 ～で നിറഞ്ഞ കണ്ണുകളോടെ. (niraññа kaṇṇukaḷōṭe.)

なみだもろい 涙脆い എളുപ്പം കരച്ചിൽവരുന്ന. (eḷuppaṃ karaccilvarunna.)

並々（なみなみ）
～ならぬ മഹത്തായ; അസാധാരണമായ; (mahattāya; asādhāraṇamāya;) ～ならぬ努力をする കഠിനാദ്ധ്വാനം ചെയ്യുക; ഭഗീരഥപ്രയത്നം ചെയ്യുക. (kaṭhināddhvānaṃ ceyyuka; bhagīrathaprayatnaṃ ceyyuka.)

なみなみ ～と വക്കുവരെ; നിറഞ്ഞുതുളുമ്പുന്ന. (vakkuvare; niraññutuḷumpunna.)

なみのり 波乗り ☞ サーフィン. ～する സർഫ് ചെയ്യുക. (sarphu ceyyuka.)

なみはずれる 並外れる
並外れた അസാധാരണമായ; (asādhāraṇamāya;) 並外れて അസാധാരണമായി. (asādhāraṇamāyi.)

なみま 波間 ～に തിരമാലകൾക്കിടയിൽ. (tiramālakaḷkkiṭayil.)

なみよけ 波除け （船の）കടൽഭിത്തി; അലതാങ്ങി. (kaṭalbhitti; alatāṅṅi.) *☞ 防波堤.

ナメクジ ഒച്ച്. (occu.)

なめしがわ 鞣革 തുകൽ; ഊറയ്ക്കിട്ട തുകൽ. (tukal; ūrayukkiṭṭa tukal.)

なめしがわぎょうしゃ 鞣革業者 തുകൽ വ്യവസായി (ഊറയ്ക്കിടുന്ന ആൾ). (tukal vyavasāyi (ūrayukkiṭunna āḷ).)

なめす 鞣す ഊറയ്ക്കിടൽ. (ūraykkiṭal.)

なめらか 滑らか തെന്നിപ്പോകുന്ന. (tennippōkunna.) ～な മിനുസമുള്ള; കണ്ണാടിപോലുള്ള; (minusamuḷḷa; kaṇṇāṭipōluḷḷa;) ～に മിനുസമായി. (minusamāyi.)

なめる 嘗める,舐める ①［舌で］നക്കുക. (nakkuka.) ②（味わう）രുചിക്കുക; നക്കുക. (rucikkuka; nakkuka.) ③［経験］കഷ്ടപ്പെടുക; വിഷമതകൾ അനുഭവിക്കുക. (kaṣṭappeṭuka; viṣamatakaḷ anubhavikkuka.) ④［侮る］വെറുക്കുക; പരിഹസിക്കുക. (verukkuka; parihasikkuka.)

なや 納屋 കളപ്പുര; പത്തായപ്പുര. (kaḷappura; pattāyappura.)

なやましい 悩ましい ①［つらい］വേദനാകരമായ. (vēdanākaramāya.) ②［刺激的］വല്ലായ്മ തോന്നിക്കുന്ന; ശല്യപ്പെടുത്തുന്ന. (vallāyma tōnnikkunna; śalyappeṭuttunna.) ③［誘惑的な］വശീകരിക്കുന്ന; കൊഞ്ചിക്കുഴയുന്ന. (vaśīkarikkunna; koñcikkuḻayunna.)

なやます 悩ます ①［苦しめる］തപിപ്പിക്കുക. (tapippikkuka.) ②［当惑さす］പരിതാപത്തിലാക്കുക; ദ്വേഷ്യം പിടിപ്പിക്കുക; കഷ്ടപ്പെടുത്തുക. (paritāpattilākkuka; dvēṣyaṃ piṭippikkuka; kaṣṭappeṭuttuka.) 頭を～(തല) ചൂട് പിടിപ്പിക്കുക. ((tala) cūṭu piṭippikkuka.) 心を～ഹൃദയവേദനയനുഭവിക്കുക. (hṛdayavēdanayanubhavikkuka.) *☞ 悩む.

なやみ 悩み ①［苦悩］കഷ്ടപ്പാടുകൾ; ദുരിതം. (kaṣṭappāṭukaḷ; duritaṃ.) ②［心配］ഉൽക്കണ്ഠ; വിഷമം. (ulkkaṇṭha; viṣamaṃ.) ③（面倒）ബുദ്ധിമുട്ട്. (buddhimuṭṭu.) ～の種 ഉൽക്കണ്ഠയുടെ ഹേതു. (ulkkaṇṭhayuṭe hētu.)

なやむ 悩む കഷ്ടപ്പെടുക; ദുരിതത്തിലാവുക; വിഷമിച്ചിരിക്കുക. (kaṣṭappeṭuka; duritattilāvuka; viṣamiccirikkuka.)

なよなよ ～した ലോലമായ; മെലിഞ്ഞ; ദുർബ്ബലമായ. (lōlamāya; meliñña; durbbalamāya.)

- なら ☞ ならば.

ナラ 楢 ജാപ്പനീസ് ഓക്ക് വൃക്ഷം. (jāppanīsu ōkku vṛkṣaṃ.)

ならい 習い ☞ 習慣.

ならう 倣う അനുകരിക്കൽ; പകർത്തൽ; പിന്തുടരൽ. (anukarikkal; pakarttal; pintuṭaral.) 右へならえ《号令》…に[ന്നി]倣[ന്ന]って[ത്ത്തെ]വലത് വേഷം (valatŧ vēṣaṃ)... (കവാത്തിനിടയ്ക്ക് (kavāttiniṭaykkŧ));...നെപ്പോലെ (neppōle);... ന്റെമാതൃകയിൽ (nṟemātṛkayil); മാതൃക പിന്തുടർന്ന് (ഒരുതരം ആജ്ഞ). (mātṛka pintuṭarnnŧ (orutaraṃ ājña).)

ならう 習う പഠിക്കുക; അഭ്യസിക്കുക; ശീലിക്കുക. (paṭhikkuka; abhyasikkuka; śīlikkuka.)

ならく 奈落 ① നരകം; പാതാളം. (narakaṃ; pātāḷaṃ.) ②(舞台下) രഹസ്യഅറ. (rahasyaaṟa.)

ならす 均す ① നിരപ്പാക്കുക. (nirappākkuka.) ②(ローラーで)(റോളർകൊണ്ട്) റോൾ ചെയ്തു നിരപ്പാക്കുക. ((ṟōḷarkoṇṭŧ) ṟōḷ ceytu nirappākkuka.) ③(平均する)ശരാശരിയെടുക്കുക (śarāśariyeṭukkuka) 均して ശരാശരിയെടുത്ത്. (śarāśariyeṭuttŧ.)

ならす 慣らす,馴らす ①[動物を]മെരുക്കിയെടുക്കുക (മൃഗങ്ങളെ). (merukkiyeṭukkuka (mṛgaṅṅaḷe).) ②(訓練する)പരിശീലിപ്പിക്കുക. (pariśīlippikkuka.) ③[慣らす]ശീലിക്കുക (ചിട്ടവട്ടങ്ങൾ); ശീലിപ്പിക്കുക. (śīlikkuka (ciṭṭavaṭṭaṅṅaḷ); śīlippikkuka.)

ならす 鳴らす ①[音を]ഒച്ചയുണ്ടാക്കുക. (occayuṇṭākkuka.) ②(ベルを)(മണി) അടിക്കുക. ((maṇi) aṭikkuka.) ③(手を)കൈകൊട്ടുക. (kaikoṭṭuka.) ④(太鼓を)കൊട്ടുക (ചെണ്ട). (koṭṭuka (ceṇṭa).) ⑤[名声]അതിപ്രശസ്തനായിരിക്കുക; സുപ്രസിദ്ധമായിരിക്കുക. (atipraśastanāyirikkuka; suprasiddhamāyirikkuka.)

ならずもの ならず者 ആഭാസൻ; തെണ്ടി; വഷളൻ. (ābhāsan; teṇṭi; vaṣaḷan.)

- ならない ①[必要]വേണം; ചെയ്യണം. (vēṇaṃ; ceyyaṇaṃ.) ②[禁止]വേണ്ട; ചെയ്യണ്ട. (vēṇṭa; ceyyaṇṭa.) ③[義務・道理](കടമ) ചെയ്യേണ്ടതായിരുന്നു. ((kaṭama) ceyyēṇṭatāyirunnu.)

- ならば ①[もし…なら]...ആണെങ്കിൽ; ആവുകയാണെങ്കിൽ. (...āṇeṅkil; āvukayāṇeṅkil.) ②[…に関しては]...നെ സംബന്ധിച്ചേടത്തോളം. (..ne sambandhiccēṭattōḷaṃ.) その事～അക്കാര്യത്തിൽ. (akkāryattil.)

並び (ならび) ①[列]നിര; വരി. (nira; vari.) ②(側)(പാർശ്വ)ഭാഗം. ((pārśva)bhāgaṃ.)

ならびしょうする 並び称する ～と並び称せられる സമശീർഷരായിരിക്കുക. (samaśīrṣarāyirikkuka.)

並びに (ならびに) കൂടാതെ;...ഓടൊപ്പം;...ഉം. (kūṭāte;...ōṭoppaṃ;...uṃ.)

並ぶ (ならぶ) ①[整列]വരിയായി നില്ക്കുക; ക്യൂ നില്ക്കുക; തൊട്ടുതൊട്ടുനില്ക്കുക. (variyāyi nilkkuka; kyū nilkkuka; toṭṭutoṭṭunilkkuka.) ②[匹敵する]സമാനപദവിയിലായിരിക്കുക. (samānapadaviyilāyirikkuka.) ～者がない സമശീർഷരില്ല. (samaśīrṣarilla.) 並んで ഒരുവരിയായി; തൊട്ടുതൊട്ട്. (oruvariyāyi; toṭṭutoṭṭŧ.)

ならべかえる 並べ替える (മേശയും കസേരയും മറ്റും) പുനഃക്രമീകരണം നടത്തുക. ((mēśayuṃ kasērayuṃ maṟṟuṃ) punaḥkramīkaraṇaṃ naṭattuka.)

ならべたてる 並べ立てる (കുറ്റവും കുറവും) എണ്ണിപ്പറയുക; എടുത്തുപറയുക. ((kuṟṟavuṃ kuṟavuṃ) eṇṇippaṟayuka; eṭuttupaṟayuka.) 非難の言葉を～ശകാരവാക്കുകൾ ഒന്നൊന്നായി നിരത്തുക. (śakāravākkukaḷ onnonnāyi nirattuka.)

並べる (ならべる) ①[配列]ഒരുക്കുക. (orukkuka.) ②(整列)വരിചേർത്ത് വയ്ക്കുക. (varicērttŧ vaykkuka.) ③(陳列)പ്രദർശിപ്പിക്കുക. (pradarśippikkuka.) ④[比較]താരതമ്യപ്പെടുത്തുക. (tāratamyappeṭuttuka.) …と～と ...വുമായി താരതമ്യപ്പെടുത്തുമ്പോൾ. (...vumāyi tāratamyappeṭuttumpōḷ.)

ならわし 習わし ആചാരം; ശീലം; പാരമ്പര്യമാർഗ്ഗം. (ācāraṃ; śīlaṃ; pāramparyamārggaṃ.)

- なり ①[するとすぐ]...പാടേ;...ബോളെയ്ക്കും. (...pāṭē;...bōḷeykkuṃ.) ②[どちらか]...ലൊന്ന് അല്ലെങ്കിൽ (മറ്റൊന്ന്). (...lonnŧ alleṅkil (maṟṟonnŧ).)

なり ①[形]ആകൃതി; രൂപം. (ākṛti; rūpaṃ.) ②[外見]ബാഹ്യവീക്ഷണം. (bāhyavīkṣaṇaṃ.) ③[服装]വേഷം; വസ്ത്രങ്ങൾ. (vēṣaṃ; vastraṅṅaḷ.) ～が大きい(小さい)വലിയ സൈസ് (ചെറിയ സൈസ്); പൊക്കംകൂടി (കുറഞ്ഞ്) ഇരിക്കുക. (valiya saisŧ (ceṟiya saisŧ); pokkaṃkūṭi (kuṟaññŧ) irikkuka.) ～を構わない ബാഹ്യമോടി കാര്യമായെടുക്കാതിരിക്കുക. (bāhyamōṭi kāryamāyeṭukkātirikkuka.) みすぼらしい～をしている മോശമായി വസ്ത്രം ധരിച്ചിരിക്കുക. (mōśamāyi vastraṃ dhariccirikkuka.)

なり 鳴り ～をしずめる നിശ്ശബ്ദമായിത്തീരുക. (niśśabdamāyittīruka.)

なりあがり 成上がり ◇なりあがり(もの)成上がり(者) പുതുപ്പണക്കാരൻ; പെട്ടെന്ന് കേമനായവൻ. (putuppaṇakkāran; peṭṭennŧ kēmanāyavan.) *☞ 成金.

なりあがる 成上がる ① ഉയർന്നുവരിക; പെട്ടെന്ന് ധനവാനാവുക. (uyarnnuvarika; peṭṭennŧ dhanavānāvuka.) ②(努力して)സ്വപ്രയത്നത്താൽ ഉയർന്നുവരിക. (svaprayatnattāl uyarnnuvarika.) ③(低い身分から)താഴ്ന്നപദവികളിൽനിന്നും ഉയർന്നുവരിക. (tāḻnnapadavikaḷilninnuṃ uyarnnuvarika.)

なりかわる 成り代る (മറ്റൊരാളുടെ) സ്ഥാനം ഏറ്റെടുക്കുക. ((maṟṟorāḷuṭe) sthānaṃ ēṟṟeṭukkuka.) …に成り代って ...ന്റെ സ്ഥാനത്ത്;...ക്ക് വേണ്ടി (പകരമായി). (..nṟe sthānattŧ;...kkŧ vēṇṭi (pakaramāyi).)

なりきん 成金 പുതുപ്പണക്കാരൻ; പുതുമടിശ്ശീലക്കാരൻ. (putuppaṇakkāran; putumaṭiśśīlakkāran.) ◇せんそう(とち)なりきん 戦争(土地)成金 യുദ്ധത്തിൽ (ഭൂമിയിടപാടിൽ) കൊള്ളലാഭം നേടി ധനവാനായവൻ. (yuddhattil (bhūmiyiṭapāṭil) koḷḷalābhaṃ nēṭi dhanavānāyavan.)

なりさがる 成り下がる ദാരിദ്ര്യത്തിലാവുക; (പെട്ടെന്ന്) നിർദ്ധനനാവുക; അധഃപതനത്തിലാവുക. (dāridryattilāvuka; (peṭṭennŧ) nirddhananāvuka; adhaḥpatanattilāvuka.)

なりすます 成り済ます വേഷം മാറുക; നടിക്കുക. (vēṣaṃ māṟuka; naṭikkuka.) …に成り済まして ...ന്റെ വേഷത്തിൽ. (..nṟe vēṣattil.)

なりそこなう 成り損なう (വല്ലതും നേടുന്നതിൽ) പരാജയപ്പെടുക (കവിയാവുന്നതിൽ). ((vallatuṃ nēṭunnatil) parājayappeṭuka (kaviyāvunnatil).)

なりたち 成立ち ① രൂപീകരണം. (rūpīkaraṇaṃ.) ②(由来)ഉത്ഭവചരിത്രം. (utbhavacaritraṃ.) ③(由来)ഉത്ഭവം. (utbhavaṃ.) ④(組織)സംഘടന. (saṃghaṭana.)

なりたつ 成り立つ ①[実現]പ്രാവർത്തികമാവുക. (prāvarttikamāvuka.) ②[締結]ഫലപ്രാപ്തിയിലെത്തുക. (phalaprāptiyilettuka.) *☞ 成立. ③[構成]അടങ്ങിയിരിക്കുക; നിർമ്മിക്കപ്പെട്ടിരിക്കുക. (aṭaṅṅiyirikkuka; nirmmikkappeṭṭirikkuka.) ④[可能]സാദ്ധ്യമായിരിക്കുക; സാദ്ധ്യതയുണ്ടായിരിക്കുക. (sāddhyamāyirikkuka; sāddhyatayuṇṭāyirikkuka.)

なりて 成り手 …の～がない ..ƒഅകാൻ മോഹിക്കുന്നവർ ആരുമില്ല. (..'akān mōhikkunnavar ārumilla.)

- なりと എന്നിരുന്നാലും; എന്നിരുന്നാൽത്തന്നെ. (ennirunnāluṃ; ennirunnālttanne.) 何〜എന്തുതന്നെ; ഏതുതന്നെയായാലും (ഇഷ്ടമുള്ളത്). (entutanne; ētutanneyāyāluṃ (iṣṭamuḷḷatŭ).) どこ〜എവിടെയായാലും. (eviṭeyāyāluṃ.)

なりはてる 成り果てる ☞ 成り下がる.

なりひびく 鳴り響く പ്രതിധ്വനിക്കുക; മുഴങ്ങുക. (pratidhvanikkuka; muḻaṅṅuka.)

なりふり 形振り 〜構わず പുറംമോടി അവഗണിച്ചുംകൊണ്ട്. (puṟaṃmōṭi avagaṇiccuṃkoṇṭŭ.)

なりものいり 鳴り物入り 〜で ഒച്ചയും ബഹളവുമായി; ആർത്തുകൊണ്ട്. (occayuṃ bahaḷavumāyi; ārttukoṇṭŭ.)

なりゆき 成行き ［経過］ഗതിവിഗതികൾ. (gativigatikaḷ.) 〜に任せる അതിന്റെ വഴിക്ക് വിട്ടേക്കുക; വിധിക്ക് വിടുക. (atinṟe vaḻikkŭ viṭṭēkkuka; vidhikkŭ viṭuka.) 〜を見る സംഭവവികാസം നിരീക്ഷിക്കുക. (saṃbhavavikāsaṃ nirīkṣikkuka.)

なりわい 生業 ☞ 職業.

なりわたる 鳴り渡る ☞ 鳴り響く.

なる 生る ①［実が主語］വളരുക. (vaḷaruka.) ②［木が主語］ഉണ്ടാവുക (ഫലസിദ്ധിയാവുക). (uṇṭāvuka (phalasiddhiyāvuka).)

なる 成る ① ആയിത്തീരുക; ആകുക. (āyittīruka; ākuka.) ②［…に変わる］മാറുക; മാറിവരിക. (māṟuka; māṟivarika.) ③［…するようになる］ആരംഭിക്കുക; ഒരുങ്ങുക. (ārambhikkuka; oruṅṅuka.) ④［結果が］...... ലേക്ക് നയിക്കുക; ആയിത്തീരുക. (...... lēkkŭ nayikkuka; āyittīruka.) ⑤［当然…となる］തുടർന്നുവരിക. (tuṭarnnuvarika.) ⑥［完成］പൂർത്തീകരിക്കപ്പെടുക. (pūrttīkarikkappeṭuka.) ⑦［成立］ഉൾപ്പെടുക; നിർമ്മിതമാവുക. (uḷppeṭuka; nirmmitamāvuka.) ⑧［経過］കടന്നുപോവുക. (kaṭannupōvuka.) ⑨［数量が］(മൊത്തം) ആയിത്തീരുക (സംഖ്യ). ((mottaṃ) āyittīruka (saṃkhya).) ⑩（…の値に売れる）കിട്ടുക (വില). (kiṭṭuka (vila).) ⑪［…に扮する］കളിക്കുക (നാടകം). (kaḷikkuka (nāṭakaṃ).) ⑫（…の用をする）ഉപയുക്തമാവുക. (upayuktamāvuka.) …以来 10 年に〜അതുകഴിഞ്ഞിട്ട് ഇപ്പോൾ പത്തുവർഷമായി. (atukaḻiññiṭṭŭ ippōḷ pattuvarṣamāyi.) 〜ように〜വരുംപോലെ വരും. (varumpōle varuṃ.)

なる 鳴る ① ശബ്ദമുണ്ടാക്കുക; മണിമുട്ടുക. (śabdamuṇṭākkuka; maṇimuṭṭuka.) ②（時計が）(ഘടികാരത്തിൻറ്റെ) മണിഅടിക്കുക. ((ghaṭikārattinṟṟe) maṇiaṭikkuka.)

なるこ 鳴子 മണിനാദം പുറപ്പെടുവിക്കുന്നവൻ. (maṇinādaṃ puṟappeṭuvikkunnavan.)

ナルコレプシー നാർക്കൊലെപ്സി; ഒരുതരം ഉറക്കരോഗം. (nārkkolepsi; orutaraṃ uṟakkarōgaṃ.)

ナルシスト നാർസിസ്റ്റ്; ആത്മാരാധകൻ. (nārsisṟṟŭ; ātmārādhakan.)

ナルシズム നാർസിസം;ആത്മാരാധനാ സ്വഭാവം. (nārsisaṃ;ātmārādhanā svabhāvaṃ.)

なるたけ ☞ なるべく.

なるべく ①［できることなら］സാദ്ധ്യമാണെങ്കിൽ. (sāddhyamāṇeṅkil.) ②（できるかぎり）കഴിയുംവേഗം. (kaḻiyumvēgaṃ.)

なるほど ①（わかりました）മനസ്സിലായി. (manassilāyi.) ②（確かに）ശരിശരി; തീർച്ചയായും (പക്ഷേ). (śariśari; tīrccayāyuṃ (pakṣē).)

なれ 慣れ ①（練習）പരിശീലനം. (pariśīlanaṃ.) ②（経験）പരിചയം. (paricayaṃ.)

なれあい 馴合い ①［共謀］ഗൂഢാലോചന; ഒത്തുകളി. (gūḍhālōcana; ottukaḷi.) ②（詐欺）വഞ്ചന. (vañcana.) 〜の（（話））തട്ടിപ്പ് -ആയ; വഞ്ചനകാട്ടുന്ന; കൃത്രിമം ചെയ്യുന്ന. (taṭṭippŭ -āya; vañcanakāṭṭunna; kṛtrimaṃ ceyyunna.) 〜で ഗൂഢാലോചനയിലേർപ്പെട്ട്. (gūḍhālōcanayilērppeṭṭŭ.)

なれあう 馴れ合う ① ഗൂഢാലോചനയിലേർപ്പെടുക. (gūḍhālōcanayilērppeṭuka.) ②［男女が］രഹസ്യബന്ധത്തിലേർപ്പെടുക (ആൺപെൺ); ഉപജാപത്തിലേർപ്പെടുക. (rahasyabandhattilērppeṭuka (āṇpeṇ); upajāpattilērppeṭuka.)

ナレーション നരേഷൻ (വിവരണം). (narēṣan (vivaraṇaṃ).)

ナレーター നരേറ്റർ (വ്യാഖ്യാതാവ്). (narēṟṟar (vyākhyātāvŭ).)

なれそめ 馴れ初め പ്രേമത്തിന്റെ തുടക്കം. (prēmattinṟe tuṭakkaṃ.)

なれっこ 慣れっこ 〜だあいつの説教なんてもう〜だ (അയാളുടെ) ഉപദേശം കേട്ട് മടുത്തുപോയി. ((ayāḷuṭe) upadēśaṃ kēṭṭŭ maṭuttupōyi.) ☞ 慣れる;

なれなれしい 馴れ馴れしい വളരെ -അടുത്തിടപെടുന്ന; നിർമ്മര്യാദമായ; ദുഃസ്വാതന്ത്ര്യമെടുക്കുന്ന; സ്വതന്ത്രമായ; -ഔപചാരികതയില്ലാത്ത. (vaḷare -aṭuttiṭapeṭunna; nirmmaryādamāya; duḥsvātantryameṭukkunna; svatantramāya; -aupacārikatayillātta.) 馴れ馴れしく -ഔപചാരികതയില്ലാതെ; സ്വതന്ത്രമായി. (-aupacārikatayillāte; svatantramāyi.) 馴れ馴れしくする സ്വതന്ത്രമായി പെരുമാറുക. (svatantramāyi perumāṟuka.)

なれのはて 成れの果て നാശാവശിഷ്ടം; അവശേഷിപ്പ്. (nāśāvaśiṣṭaṃ; avaśēṣippŭ.)

なれる 慣れる ① ശീലിച്ചുവരിക. (śīliccuvarika.) ②（経験）പരിചയിച്ചുവരിക. (paricayiccuvarika.) 慣れた(ない)വൈദഗ്ദ്ധ്യം നേടിയ (നേടാത്ത); പരിശീലനം നേടിയ (നേടാത്ത). (vaidagddhyaṃ nēṭiya (nēṭātta); pariśīlanaṃ nēṭiya (nēṭātta).)

なれる 馴れる മെരുക്കപ്പെടുക. (merukkappeṭuka.) 馴れた(ない) ഇണങ്ങിയ (ഇണങ്ങാത്ത). (iṇaṅṅiya (iṇaṅṅātta).)

なわ 縄 ① കയർ. (kayar.) ②（細引）നൂൽ; ചരട്. (nūl; caraṭŭ.) 〜をかける കയറുകൊണ്ട് കെട്ടിയിടുക. (kayaṟukoṇṭŭ keṭṭiyiṭuka.) 〜をほどく കയറിൻറ്റെ കെട്ടഴിക്കുക. (kayaṟinṟṟe keṭṭaḻikkuka.) 〜を張る കയറ് വലിച്ചു പിടിക്കുക. (kayaṟŭ valiccu piṭikkuka.) 〜にかかる -അറസ്റ്റു ചെയ്യപ്പെടുക. (-araṣṟṟu ceyyappeṭuka.)

なわしろ 苗代 (നെല്ലിന്റെ) ഞാറ് വളർത്തുകേന്ദ്രം. ((nellinṟe) ñāṟŭ vaḷarttukēndraṃ.)

なわとび 縄飛び കയറുപയോഗിച്ചുള്ള ചാടിക്കളി (സ്കിപ്പിംഗ്); ചാടാനുപയോഗിക്കുന്ന കയർ. (kayaṟupayōgiccuḷḷa cāṭikkaḷi (skippiṃgŭ); cāṭānupayōgikkunna kayar.) 〜のひも സ്കിപ്പിംഗ് കയർ; (skippiṃgŭ kayar;) 〜をする ചാടുക. (cāṭuka.)

なわのれん 縄暖簾 ① കയറ് കൊണ്ടുള്ള തിരശ്ശീല. (kayaṟŭ koṇṭuḷḷa tiraśśīla.) ②（居酒屋）വഴിയോര മദ്യശാല. (vaḻiyōra madyaśāla.)

なわばしご 縄梯子 കയറ്റ് കോണി (കയർകൊണ്ടുള്ള കോണി). (kayaṟṟŭ kōṇi (kayarkoṇṭuḷḷa kōṇi).)

なわばり 縄張 ① കയർകൊണ്ടു വേർതിരിച്ചുകെട്ടിയ സ്ഥലം. (kayarkoṇṭu vērtiriccukeṭṭiya sthalaṃ.) ②［勢力範囲］ഒരാളുടെ നിയന്ത്രണപരിധിയിലുള്ള സ്ഥലം. (orāḷuṭe niyantraṇaparidhiyiluḷḷa sthalaṃ.) ③（管轄）അധികാരാതിർത്തി. (adhikārātirtti.) 〜を荒す മറ്റൊരാളുടെ സ്ഥലത്ത് (അധികാരപരിധിയിൽ) അതിക്രമിച്ചു കടക്കുക. (maṟṟorāḷuṭe sthalattŭ (adhikāraparidhiyil) atikramiccu kaṭakkuka.) 〜を争う അതിർത്തിയുടെ (ഒരാളുടെ അധികാരപരിധിയുടെ) പേരിൽ ശണ്ഠകൂടുക. (atirttiyuṭe (orāḷuṭe adhikāraparidhiyuṭe) pēril śaṇṭhakūṭuka.) 〜をする കയറുകെട്ടി വളയ്ക്കുക. (kayaṟukeṭṭi vaḷaykkuka.)

なわばりあらそい 縄張争い ①（官庁などの）അധികാരപരിധിയെച്ചൊല്ലിയുള്ള തർക്കം. (adhikāraparidhiyeccolliyuḷḷa tarkkaṃ.) ②

（暴力団などの）സ്വന്തം പ്രേരണാശക്തിയെക്കുറിച്ചുള്ള തർക്കം. (svantaṃ prēraṇāśaktiyekkuṟiccuḷḷa tarkkaṃ.)

なわめ 縄目　ബന്ധനം; കെട്ടുപാടുകൾ. (bandhanaṃ; keṭṭupāṭukaḷ.) ～を解く ബന്ധനത്തിൽനിന്നും മോചിപ്പിക്കുക. (bandhanattilninnuṃ mōcippikkuka.) ～にかかる ബന്ധനസ്ഥനാക്കപ്പെടുക. (bandhanasthanākkappeṭuka.)

- なん - 男　長（次）～ചോ(ജി)നൻ; മൂത്ത (രണ്ടാമത്തെ) മകൻ. (cō(ji)nan; mūtta (raṇṭāmatte) makan.)

なん 難　☞ 災難, 欠点, 困難. ～なく അനായാസേന; (anāyāsēna;) ～を免れる അപകടത്തിൽനിന്ന് രക്ഷപ്പെടുക; (apakaṭattilninnu rakṣappeṭuka;) （彼の）～をいえば അവന്റെ കുഴപ്പം എന്താണെന്നുവയ്ച്ചാൽ. (avanṟe kuḻappaṃ entāṇennuvayccāl.)

なんしちょうちいき 難視聴地域　പ്രക്ഷേപണസ്വീകരണക്ഷമത കുറഞ്ഞ പ്രദേശങ്ങൾ. (prakṣēpaṇasvīkaraṇakṣamata kuṟañña pradēśaṅṅaḷ.)

ナン　നാൻ (ചപ്പാത്തിപോലുള്ള). (nān (cappāttipōluḷḷa).)

なんい 南緯　ഭൂമദ്ധ്യരേഖയ്ക്ക് തെക്കുള്ള -അക്ഷാംശം. (bhūmaddhyarēkhaykku tekkuḷḷa -akṣāṃśaṃ.) ～40 度 39 分に നാൽപത് ഡിഗ്രി മുപ്പത്തൊമ്പത് മിനുട്ട് തെക്ക്. (nālpatu ḍigri muppattompatu minuṭṭu tekku.) 40°39’(തെക്ക്). ((tekku).)

なんい 難易　വിഷമതകൾ; സൗകര്യങ്ങൾ. (viṣamatakaḷ; saukaryaṅṅaḷ.)

- なんか ～あるものか എന്നുപറയുന്ന യാതൊന്നും തന്നെയില്ല. (ennupaṟayunna yātonnuṃ tanneyilla.)

なんか 南下　～する തെക്കോട്ട് പോവുക. (tekkōṭṭu pōvuka.)

なんか 軟化　～する（妥協する）;（相場が）. (വിപണി) ദുർബലമാവുക. ((vipaṇi) durbalamāvuka.)

なんかい 何回　☞ 幾度.

なんかい 難解　～な (മനസ്സിലാക്കാൻ) ബുദ്ധിമുട്ടുള്ള; സങ്കീർണ്ണമായ; കഠിനമായ. ((manassilākkān) buddhimuṭṭuḷḷa; saṅkīrṇṇamāya; kaṭhinamāya.)

なんかげつ 何か月　എത്രമാസം?. (etramāsaṃ?.) ～か കുറച്ചുമാസങ്ങൾ. (kuṟaccumāsaṅṅaḷ.)

なんがつ 何月　（今）～ですか ഏതുമാസമാണിത്? (ētumāsamāṇitu?)

なんかん 難関　തടസ്സം; ബുദ്ധിമുട്ട്; വിഷമഘട്ടം. (taṭassaṃ; buddhimuṭṭu; viṣamaghaṭṭaṃ.) ～を切り抜ける തടസ്സങ്ങളെ (പ്രശ്നങ്ങളെ) അതിജീവിക്കുക; തരണം ചെയ്യുക. (taṭassaṅṅaḷe (praśnaṅṅaḷe) atijīvikkuka; taraṇaṃ ceyyuka.)

なんぎ 難儀　① [困難] ദുരിതം; കഷ്ടകാലം. (duritaṃ; kaṣṭakālaṃ.) ②（苦境）സങ്കടം. (saṅkaṭaṃ.) ③ （面倒）ബുദ്ധിമുട്ടുകൾ. (buddhimuṭṭukaḷ.) ～な വിഷമംപിടിച്ച. (viṣamampiṭicca.) ～する കഷ്ടത അനുഭവിക്കുക; വിഷമവൃത്തത്തിൽപ്പെടുക. (kaṣṭata anubhavikkuka; viṣamavṛttattilppeṭuka.) ～をかける (ഒരാളെ) വിഷമത്തിലാക്കുക. ((orāḷe) viṣamattilākkuka.)

なんきょく 南極　ദക്ഷിണധ്രുവം. (dakṣiṇadhruvaṃ.)

なんきょくかい 南極海　ദക്ഷിണധ്രുവസമുദ്രം (അന്റാർക്ടിക്ക് സമുദ്രം). (dakṣiṇadhruvasamudraṃ (anṟārkṭikku samudraṃ).)

なんきょくかんそく（たい）南極観測（隊）　ദക്ഷിണധ്രുവപര്യവേക്ഷണസംഘം. (dakṣiṇadhruvaparyavēkṣaṇasaṃghaṃ.)

なんきょくけん 南極圏　ദക്ഷിണധ്രുവവൃത്തം. (dakṣiṇadhruvavṛttaṃ.)

なんきょくこう 南極光　ദക്ഷിണധ്രുവദീപ്തി. (dakṣiṇadhruvadīpti.)

なんきょくたいりく 南極大陸　അന്റാർക്ടിക്ക് വൻകര. (anṟārkṭikku vankara.)

なんきょくたんけん 南極探検　അന്റാർക്ടിക്ക് പര്യവേക്ഷണം. (anṟārkṭikku paryavēkṣaṇaṃ.)

なんきょく 難局　① വിഷമകരമായ അവസ്ഥ; വിഷമം. (viṣamakaramāya avastha; viṣamaṃ.) ② （危機）സംഘർഷാവസ്ഥ; സന്ദിഗ്ദ്ധാവസ്ഥ. (saṃgharṣāvastha; sandigddhāvastha.) ～に当たる സന്നിഗ്ദ്ധാവസ്ഥ കൈകാര്യം ചെയ്യുക; അടിയന്തിരാവസ്ഥ നേരിടുക; (sannigddhāvastha kaikāryaṃ ceyyuka; aṭiyantirāvastha nēriṭuka;) ～を治める ദുരിതത്തിൽനിന്നും മോചനം കണ്ടെത്തുക. (duritattilninnuṃ mōcanaṃ kaṇṭettuka.)

なんきん 南京　◇ なんきんまめ 南京豆 ☞ ピーナツ. ◇ なんきんむし 南京虫 മൂട്ട. (mūṭṭa.)

なんきん 軟禁　വീട്ടുതടവ്. (vīṭṭutaṭavu.) ～する വീട്ടുതടവിലാക്കുക. (vīṭṭutaṭavilākkuka.)

なんくせ 難癖　～をつける കുറ്റപ്പെടുത്തുക; വിമർശിക്കുക. (kuṟṟappeṭuttuka; vimarśikkuka.)

なんこう 軟膏　കുഴമ്പ്; പുറമെ പുരട്ടാനുള്ള മരുന്ന്. (kuḻampu; puṟame puraṭṭānuḷḷa marunnu.) ～を塗る കുഴമ്പ് പുരട്ടുക. (kuḻampu puraṭṭuka.)

なんこう 難航　～する（船が）;（事件が）. ആയാസകരമായ സമുദ്രയാത്ര (കപ്പലിൽ) ചെയ്യുക; വിഷമതകളിൽപ്പെടുക. (āyāsakaramāya samudrayātra (kappalil) ceyyuka; viṣamatakaḷilppeṭuka.)

なんこうがい 軟口蓋　ANAT മൃദുതാലു; മൃദുലഅണ്ണാക്ക്. (mṛdutālu; mṛdulaaṇṇākku.)

なんこうふらく 難攻不落　～の പിടിച്ചടക്കാൻ അസാദ്ധ്യമായ; ഉള്ളിൽ കടക്കാനസാദ്ധ്യമായ. (piṭiccaṭakkān asāddhyamāya; uḷḷil kaṭakkānasāddhyamāya.)

なんごく 南国　തെക്കൻ പ്രവിശ്യകൾ; തെക്കൻ രാജ്യം. (tekkan praviśyakaḷ; tekkan rājyaṃ.)

なんこつ 軟骨　ANAT മൃദുലാസ്ഥി; കാർട്ടിലാജ്. (mṛdulāsthi; kārṭṭilāju.)

なんさい 何歳　～ですか പ്രായം എത്രയായി ? (prāyaṃ etrayāyi ?)

なんざん 難産　വിഷമപ്രസവം. (viṣamaprasavaṃ.) ～する വിഷമിച്ച് പ്രസവിക്കുക. (viṣamiccu prasavikkuka.)

なんじ 何時　സമയമെത്ര?; എപ്പോൾ; എത്രമണിക്ക്? (samayametra?; eppōḷ; etramaṇikku?) 今～ですか ഇപ്പോൾ സമയമെത്രയായി? (ippōḷ samayametrayāyi?) ～の列車ですか എത്ര മണിക്കുള്ള വണ്ടിക്കാണ് പോകുന്നത്? (etra maṇikkuḷḷa vaṇṭikkāṇu pōkunnatu?)

なんじ 難事　ബുദ്ധിമുട്ട്; വിഷമകരമായ കാര്യം. (buddhimuṭṭu; viṣamakaramāya kāryaṃ.)

なんしき 軟式　◇ なんしきていきゅう 軟式庭球 ☞ ソフト（テニス）. ◇ なんしきやきゅう 軟式野球 റബ്ബർബാൾ ബെയ്സ്ബാൾ. (ṟabbarbāḷ beysbāḷ.)

なんじゃく 軟弱　～な（相場が）. ദുർബ്ബലമായ; മനോവീര്യമില്ലാത്ത; നിർവീര്യമായ (വിപണി). (durbbalamāya; manōvīryamillātta; nirvīryamāya (vipaṇi).)

なんじゃくがいこう 軟弱外交　ആത്മവീര്യമില്ലാത്ത വിദേശനയം. (ātmavīryamillātta vidēśanayaṃ.)

なんしょ 難所　അപകടകരമായ സ്ഥലം; ദുർഘടമായ പാത. (apakaṭakaramāya sthalaṃ; durghaṭamāya pāta.)

なんしょく 難色　～を示す（ためらう）. നിഷേധഭാവം പ്രകടിപ്പിക്കുക; ശങ്കിക്കുക. (niṣēdhabhāvaṃ prakaṭippikkuka; śaṅkikkuka.)

なんすい 軟水　മൃദുജലം. (mṛdujalaṃ.)

なんせい 南西　～（の）തെക്കുപടിഞ്ഞാറ്. (tekkupaṭiññāṟu.)

ナンセンス　നൊൺസെൻസ്. (noṇsensu.) ～な നൊൺസെൻസിക്കലായ; ബുദ്ധിശൂന്യമായ. (noṇsensikkalāya; buddhiśūnyamāya.)

なんだ 何だ ①［安心］എന്ത്! (entŧ!) ②［何事だ］എന്താണിത്. (entāṇitŧ.) 何が〜か分らぬ എന്താണേതാണെന്ന് എനിക്ക് മനസ്സിലാവുന്നില്ല. (entāṇētāṇennŧ enikkŧ manassilāvunnilla.)

なんだい 難題 〜(をふっかける) അന്യായമായ ആവശ്യം ഉന്നയിക്കുക. (anyāyamāya āvaśyaṃ unnayikkuka.)

なんたいどうぶつ 軟体動物 നത്തക്ക തുടങ്ങിയ കക്കവർഗ്ഗം. (nattakka tuṭaṅṅiya kakkavarggaṃ.)

なんだいめ 何代目 〜の米大統領か എത്രാമത്തെ അമേരിക്കൻ പ്രസിഡൻറ്റാണ്? (അദ്ദേഹം). (etrāmatte amērikkan prasiḍanṟṟāṇŧ? (addēhaṃ).)

なんだか 何だか ［何となく］എന്തുകൊണ്ടോ; ഒരുവിധത്തിൽ; എങ്ങിനെയോ... (entukoṇṭō; oruvidhattil; eṅṅineyō...)

なんだかんだ 何だかんだ
〜(忙しい)ഒന്നല്ലെങ്കിൽ മറ്റൊന്നുകൊണ്ട് (എപ്പോഴും) തിരക്കിലായിരിക്കുക; (onnalleṅkil maṟṟonnukoṇṭŧ (eppōḻuṃ) tirakkilāyirikkuka;) 〜と口実を設けて ഒന്നല്ലെങ്കിൽ മറ്റൊരു ഒഴികഴിവു പറഞ്ഞുംകൊണ്ട്. (onnalleṅkil maṟṟoru oḻikaḻivu paṟaññuṃkoṇṭŧ.)

なんたん 南端 തെക്കേൻ മുനമ്പ്. (tekken munampŧ.)

なんちゃくりく 軟着陸 ☞ 着陸

なんちゅう 南中 ASTRON ഉച്ചസ്ഥായി (ജ്യോതിശ്ശാസ്ത്രം); പരമകാഷ്ഠ. (uccasthāyi (jyōtiśśāstraṃ); paramakāṣṭha.) 〜する പരമകാഷ്ഠയിൽ എത്തുക. (paramakāṣṭhayil ettuka.)

なんちょう 難聴 〜である കേൾവിക്കുറവുണ്ടായിരിക്കുക. (kēḷvikkuṟavuṇṭāyirikkuka.)

なんちょうちいき 難聴地域 (ラジオなどの)(റേഡിയോവിന്റെയും മറ്റും) ശബ്ദം കേൾക്കാനാവാത്ത പ്രദേശം. ((ṟēḍiyōvinṟeyuṃ maṟṟuṃ) śabdaṃ kēḷkkānāvātta pradēśaṃ.)

- なんて ☞ なんか.

なんて 何て ☞ 何と.

なんで 何で ☞ 何故(なぜ).

なんでも 何でも ①［どんな物事でも］ഏതും; ഏതായാലും. (ētuṃ; ētāyāluṃ.) ②(すべて)എല്ലാം. (ellāṃ.) ③［どうあっても・ぜひ］ഏതുവിധേനയും; എങ്ങിനെയും. (ētuvidhēnayuṃ; eṅṅineyuṃ.) ④［多分］മിക്കവാറും;...തോന്നുന്നു. (mikkavāṟuṃ;...tōnnunnu.)

なんでもない 何でもない ①(簡単な)എളുപ്പം. (eḷuppaṃ.) ②(取るに足らない)നിസ്സാരം. (nissāraṃ.) 〜こと നിസ്സാരകാര്യം. (nissārakāryaṃ.)

なんでもや 何でも屋 പല തൊഴിലിൽ സമർത്ഥൻ; യജമാനനുവേണ്ടി ഏതു പ്രവൃത്തിയും ചെയ്യുന്നവൻ. (pala toḻilil samartthan; yajamānanuvēṇṭi ētu pravr̥ttiyuṃ ceyyunnavan.)

ナンテン 南天 BOT നാൻദിൻ (പൂച്ചെടി). (nāndin (pūcceṭi).)

なんてん 難点 ①വിഷമഘട്ടം; പ്രശ്നം. (viṣamaghaṭṭaṃ; praśnaṃ.) ②(欠点)കുറ്റം. (kuṟṟaṃ.) *☞ 難.

なんと 何と എന്ത്; എങ്ങനെ. (entŧ; eṅṅane.) 〜かわいい少女だろう എന്തൊരു ചന്തമുള്ള പെൺകുട്ടി! (entoru cantamuḷḷa peṇkuṭṭi!) 〜寒いのだろう എന്തൊരു തണുപ്പ്! (entoru taṇuppŧ!) 〜いっても(結局［കെക്ക്ക്യൊക്ക］)എന്തുപറഞ്ഞാലും. (entupaṟaññāluṃ.)

なんど 納戸 പിൻവശത്തെ മുറി; ഉള്ളറ. (pinvaśatte muṟi; uḷḷaṟa.)

なんど 何度 ☞ 何遍. 温度は〜ですか താപമാനം എത്രയുണ്ട്. (tāpamānaṃ etrayuṇṭŧ.)

なんとう 南東 〜(の)തെക്കുകിഴക്കേ. (tekkukiḻakkē.)

なんとか 何とか
〜して -ഒരുവിധത്തിലല്ലെങ്കിൽ മറ്റൊരു വിധത്തിൽ; -ഏതുവിധേനയും. (-oruvidhattilalleṅkil maṟṟoru vidhattil; -ētuvidhēnayuṃ.) 〜やってゆく -ഏതെങ്കിലും വിധത്തിൽ കഴിഞ്ഞുപോവുക. (-ēteṅkiluṃ vidhattil kaḻiññupōvuka.) 〜する വല്ലതും ചെയ്യുക(പ്രശ്നത്തിൽ). (vallatuṃ ceyyuka(praśnattil).) 〜いう人 -എന്തോ -ഒരു പേരുള്ള -ആൾ. -ആരോ -ഏതോ. (-entō -oru pēruḷḷa -āḷ. -ārō -ētō.)

なんどく 難読 ◇ なんどくちめい 難読地名 വായിച്ചെടുക്കാൻ പ്രയാസമുള്ള സ്ഥലനാമം. (vāyicceṭukkān prayāsamuḷḷa sthalanāmaṃ.)

なんとなく 何となく ഒരുവിധം; എന്തുകൊണ്ടോ; എന്ത്കൊണ്ടാണെന്നറിയില്ല...പക്ഷേ.... (oruvidhaṃ; entukoṇṭō; entkoṇṭāṇennaṟiyilla...pakṣē....) 〜うれしい എന്തെന്നില്ലാത്ത സന്തോഷം. (entennillātta santōṣaṃ.)

なんとも 何とも
〜いえない［断言出来ない］［名付［നസൂക്കെ］しがたい［ശിഗത്തൈ］］-ഒന്നും പറയാനാവില്ല. / വിവരണാതീതമായിരിക്കുക; പറയാൻ പററാത്തതായിരിക്കുക. (-onnuṃ paṟayānāvilla. / vivaraṇātītamāyirikkuka; paṟayān paṟaṟāttatāyirikkuka.) 〜思わない തികച്ചും -അവഗണിക്കുക; പുല്ലുവില കൽപ്പിക്കുക. (tikaccuṃ -avagaṇikkuka; pulluvila kalppikkuka.) 〜しかたがない നിവർത്തിയില്ലാതായിരിക്കുക. (nivarttiyillātāyirikkuka.)

なんなく 難なく ☞ 難.

なんなら 何なら ①(ご希望なら)ഇഷ്ടമാണെങ്കിൽ. (iṣṭamāṇeṅkil.) ②(都合よければ)സൗകര്യമാണെങ്കിൽ. (saukaryamāṇeṅkil.) ③(必要なら)ആവശ്യമാണെങ്കിൽ. (āvaśyamāṇeṅkil.)

なんにち 何日 ①［日数］എത്ര ദിവസം; എത്ര കാലം. (etra divasaṃ; etra kālaṃ.) ②［暦日］ഏതു ദിവസം. (ētu divasaṃ.) 〜もഎത്ര ദിവസമെങ്കിലും; ദിവസങ്ങളോളം. (etra divasameṅkiluṃ; divasaṅṅaḷōḷaṃ.) 今日は〜ですか ഇന്ന് എത്രയാണ് തീയതി? (innŧ etrayāṇŧ tīyati?)

なんにも 何にも ☞ 何(なに)も.

なんにん 何人 എത്ര ആളുകൾ. (etra āḷukaḷ.)

なんねん 何年 ①［年数］എത്ര കൊല്ലങ്ങൾ? എത്ര കാലം?. (etra kollaṅṅaḷ? etra kālaṃ?.) ②［年代］ഏതു കൊല്ലത്തിൽ? (ētu kollattil?) 〜も വർഷങ്ങളോളം; എത്രയോ കാലം. (varṣaṅṅaḷōḷaṃ; etrayō kālaṃ.)

なんねんせい 難燃性 〜の തീനാളങ്ങൾ ബാധിക്കാത്ത. (tīnāḷaṅṅaḷ bādhikkātta.)

なんの 何の എന്തിന്. (entinŧ.) 〜ためにそれをしたのか എന്തിന് വേണ്ടിയാണ് (നിങ്ങൾ) അത് ചെയ്തത്? (entinŧ vēṇṭiyāṇŧ (niṅṅaḷ) atŧ ceytatŧ?) 〜その അതിനെന്താണ്! അതിലെന്തിരിക്കുന്നു? (atinentāṇŧ! atilentirikkunnu?)

なんぱ 軟派 〜の不良(男); ശൃംഗാരിണി. (śr̥ṃgāriṇi.)

なんぱ 難破 കപ്പലപകടം (kappalapakaṭaṃ) 〜する കപ്പൽ അപകടത്തിൽപ്പെടുക. (kappal apakaṭattilppeṭuka.)

なんぱせん 難破船 തകർന്ന കപ്പൽ. (takarnna kappal.)

ナンバー ①നമ്പർ. (nampar.) ②(自動車の)(കാറിൻറെ) (രജിസ്ട്രേഷൻ) നമ്പർ. ((kārinṟe) (rajistrēṣan) nampar.)

ナンバープレート ലൈസൻസ് പ്ലേറ്റ്; നമ്പർ പ്ലേറ്റ്. (laisansŧ plēṟṟŧ; nampar plēṟṟŧ.)

ナンバーワン നമ്പർ വൺ. (nampar vaṇ.)

ナンバリング നമ്പറിംഗ് മെഷീൻ. (nampariṃgŧ meṣīn.)

なんばん 何番 〜(目)എത്രാമത്തെ നമ്പർ?. (etrāmatte nampar?.) 君の席は〜か നിങ്ങളുടെ സീറ്റ് നമ്പർ എത്രയാണ്? (niṅṅaḷuṭe

sīṟṟu nampar etrayāṇu?)

なんびょう 難病 ചികിത്സിച്ച് ഭേദമാക്കാൻ കഴിയാത്ത രോഗം. (cikitsiccu bhēdamākkān kaḻiyātta rōgaṃ.)

なんぴょうよう 南氷洋 ☞ 南極(海).

なんぶ 南部 തെക്കുഭാഗം. (tekkubhāgaṃ.) ～の തെക്കുഭാഗത്തെ. (tekkubhāgatte.)

なんぶつ 難物
～である［人が］(人［ഹിത്തൊ］・物［മൊനൊ］ごと［ഗൊത്തൊ］)പ്രസാദിപ്പിക്കുവാൻ പ്രയാസമുള്ള; വഴങ്ങാത്ത; അനുസരിക്കാത്ത; (prasādippikkuvān prayāsamuḷḷa; vaḻaṅṅātta; anusarikkātta;)
*☞ 難問

なんべい 南米 തെക്കെ അമേരിക്ക. (tekke amērikka.)

なんべん 何遍 എത്ര തവണ. (etra tavaṇa.) ～も എത്രയോ തവണ; പലപ്പോഴും; വീണ്ടും വീണ്ടും. (etrayō tavaṇa; palappōḻuṃ; vīṇṭuṃ vīṇṭuṃ.)

なんぽう 南方 ☞ 南.

なんぼく 南北 ～(に)വടക്കും തെക്കും. (vaṭakkuṃ tekkuṃ.)

(アメリカ)なんぼくせんそう (アメリカ)南北戦争 അമേരിക്കൻ ആഭ്യന്തരയുദ്ധം. (amērikkan ābhyantarayuddhaṃ.)

なんぼくもんだい 南北問題 വടക്ക് തെക്ക് പ്രശ്നങ്ങൾ. (vaṭakku tekku praśnaṅṅaḷ.)

なんみん 難民 ①(避難者)അഭയാർത്ഥികൾ. (abhayārtthikaḷ.) ②(被災者)പീഡിതർ. (pīḍitar.)

なんみんきゅうえんかつどう 難民救援活動 അഭയാർത്ഥി സഹായശ്രമങ്ങൾ. (abhayārtthi sahāyaśramaṅṅaḷ.)

なんみんしゅうようじょ 難民収容所 അഭയാർത്ഥികളെ സ്വീകരിക്കുന്ന കേന്ദ്രം. (abhayārtthikaḷe svīkarikkunna kēndraṃ.)

なんみんじょうやく 難民条約 അഭയാർത്ഥിപ്രശ്നം സംബന്ധിച്ച അന്താരാഷ്ട്ര ഉടമ്പടി. (abhayārtthipraśnaṃ sambandhicca antārāṣṭra uṭampaṭi.)

なんもん 難問 വിഷമകരമായ പ്രശ്നം. (viṣamakaramāya praśnaṃ.)

なんよう 南洋 തെക്കൻ കടലുകൾ. (tekkan kaṭalukaḷ.)

なんようしょとう 南洋諸島 തെക്കൻ കടലുകളിലെ ദ്വീപ് സമൂഹം. (tekkan kaṭalukaḷile dvīpu samūhaṃ.)

なんようび 何曜日 ～ですか ഇന്ന് എന്താഴ്ച്ചയാണ്? (innu entāḻccayāṇu?)

なんら 何ら ☞ 何(なに)も.

なんらか 何らか ～の ചില. (cila.)

に

-に ①［時］(പത്ത് മണി)യ്ക്ക്; (ജൂണി)ൽ; ഞായറാഴ്ച്ചയ്ക്ക്. ((pattu maṇi)yykku; (jūṇi)l; ñāyaṟāḻcaykku.) ②［場所・方向］(ട്യോക്യോ)യിൽ; (അലമാര)യിൽ; ലേക്ക്. ((ṭyōkyō)yil; (alamāra)yil; lēkku.) ③(向かって)ലേക്ക് (പുറപ്പെടുക). (lēkku (puṟappeṭuka).) ④(മുറി)യിലോട്ട്. ((muṟi)yilōṭṭu.) ⑤［割合］(ദിവസത്തി)ൽ (ഒരിക്കൽ); (ആയിരത്തി)ൽ (ഒന്ന്). ((divasatti)l (orikkal); (āyiratti)l (onnu).) ⑥［原因］(കോപം)കൊണ്ട് വിറയ്ക്കുക. ((kōpaṃ)koṇṭu viṟaykkuka.)

二 (に) രണ്ട്. (raṇṭu.) 第～(の) രണ്ടാമത്തെ. (raṇṭāmatte.) ～位 രണ്ടാം സ്ഥാനം. (raṇṭāṃ sthānaṃ.) ～か月 രണ്ട് മാസം. (raṇṭu māsaṃ.)

に 荷 ①ഭാരം. (bhāraṃ.) ②(船荷)(കപ്പൽ) ചരക്ക്. ((kappal) carakku.) ③［貨物］കടത്തുന്ന ചരക്ക്; ഫ്രെയിറ്റ്. (kaṭattunna carakku; phreyiṟṟu.) ④［手荷物］ബാഗ്ഗേജ്; ലഗ്ഗേജ്. (bāggēju; laggēju.) ⑤［重荷］ഭാരം; ചുമതല. (bhāraṃ; cumatala.) ～になる (തന്റെ) ചുമലിൽ വീഴുക. ((tanṟe) cumalil vīḻuka.) ～を積む(降ろす) ചരക്ക് കയറ്റുക (ഇറക്കുക). (carakku kayaṟṟuka (iṟakkuka).) ～を下ろした気持ちになる ഒരു ഭാരം ഇറക്കിവെച്ചപോലുള്ള ആശ്വാസം തോന്നുക. (oru bhāraṃ iṟakkiveccapōluḷḷa āśvāsaṃ tōnnuka.)

ニ MUS പാശ്ചാത്യസംഗീതത്തിലെ ഡി. (pāścātyasaṃgītattile ḍi.)

にちょう(たん)ちょう 二長(短)調 ഡി മെജൊർ (മൈനർ). (ḍi mejor (mainar).)

にあう 似合う ചേർച്ചയുണ്ടാവുക; ചേർന്നുപോവുക. (cērccayuṇṭāvuka; cērnnupōvuka.) 似合いの നല്ല ചേർച്ചയുള്ള (ദമ്പതിമാർ). (nalla cērccayuḷḷa (dampatimār).)

にあげ 荷揚 ചരക്കിറക്കൽ; ഇറക്കിവയ്ക്കൽ. (carakkiṟakkal; iṟakkivaykkal.) ～する (കപ്പലിൽനിന്നും) ചരക്കിറക്കുക. ((kappalilninnuṃ) carakkiṟakkuka.)

にあげこう 荷揚港 ചരക്കിറക്കുന്ന തുറമുഖം. (carakkiṟakkunna tuṟamukhaṃ.)

にあげじょう 荷揚場 ചരക്കിറക്കുന്ന സ്ഥാനം. (carakkiṟakkunna sthānaṃ.)

ニアピン ～の (ഗോൾഫിലെ) നിയർപിൻ. ((gōlphile) niyarpin.)

ニアミス നിയർമിസ്. (niyarmisu.)

ニーズ ［需要］നീഡ്സ്. (nīḍsu.) お客様の～に応える അതിഥികളുടെ ആവശ്യങ്ങൾ നിവർത്തിച്ചുകൊടുക്കുക (പതിവുകാരുടെ). (atithikaḷuṭe āvaśyaṅṅaḷ nivartticcukoṭukkuka (pativukāruṭe).)

にいづま 新妻 നവവധു. (navavadhu.)

にいんせい 二院制 രണ്ട് നിയമസഭകളുള്ള സമ്പ്രദായം. (raṇṭu niyamasabhakaḷuḷḷa sampradāyaṃ.)

にうけ 荷受 ചരക്കുകൾ സ്വീകരിക്കൽ. (carakkukaḷ svīkarikkal.)

にうけにん 荷受人 ചരക്ക് ഏറ്റുവാങ്ങുന്ന ആൾ. (carakku ēṟṟuvāṅṅunna āḷ.)

にうごき 荷動き ചരക്ക് നീക്കം. (carakku nīkkaṃ.)

にうす 荷薄 ചരക്കുകളുടെ ദൗർലഭ്യം. (carakkukaḷuṭe daurlabhyaṃ.)

にえかえる 煮え返る തിളച്ചുകൊണ്ടേയിരിക്കുക. (tiḷaccukoṇṭēyirikkuka.) 腹が～കോപംകൊണ്ട് ജ്വലിക്കുക (ചോര തിളയ്ക്കുക). (kōpaṃkoṇṭu jvalikkuka (cōra tiḷaykkuka).)

にえきらない 煮え切らない ①(あいまい)അവ്യക്തമായ. (avyaktamāya.) ②(決断力のない)നിശ്ചയദാർഢ്യമില്ലാത്ത. (niścayadārḍhyamillātta.) ③(なまぬるい)തണുപ്പൻ മട്ടിലുള്ള. (taṇuppan maṭṭiluḷḷa.)

にえくりかえる 煮え繰り返る ☞ 煮え返る.

にえたぎる 煮え滾る 煮えたぎった湯 തിളയ്ക്കുന്ന വെള്ളം. (tiḷaykkunna veḷḷaṃ.)

にえたつ 煮え立つ　തിളച്ചുകൊണ്ടേയിരിക്കുക. (tiḷaccukoṇṭēyirikku-ka.)

にえゆ 煮え湯　തിളയ്ക്കുന്ന വെള്ളം. (tiḷaykkunna veḷḷam.) ～を飲ませる വിശ്വാസവഞ്ചന കാട്ടുക. (viśvāsavañcana kāṭṭuka.)

にえる 煮える　തിളപ്പിച്ചിരിയ്ക്കുക; തിളച്ചിരിയ്ക്കുക; വേവിച്ചിരിയ്ക്കുക. (tiḷappicciriykkuka; tiḷacciriykkuka; vēvicciriykkuka.) よく煮えている നല്ലവണ്ണം വെന്തിരിക്കുന്നു. (nallavaṇṇam ventirikkunnu.)

におい 匂い,臭い　① മണം; വാസന. (maṇam; vāsana.) 良い(悪い)～സു(ദുർ)ഗന്ധം; (su(dur)gandham;) ～の良い സുഗന്ധമുള്ള; (sugandhamuḷḷa;) ～の悪い ദുർഗന്ധമുള്ള; (durgandhamuḷḷa;) 良い(悪い)～がする നല്ല സുഗന്ധം (ചീത്ത മണം) വരുന്നു; (nalla sugandham (cītta maṇam) varunnu;) ペンキの～がする പെയ്ന്റ് മണക്കുന്നു. (peynṟu maṇakkunnu.) ②（芳香）സുഗന്ധം. (sugandham.)

におう 匂う,臭う　① മണക്കുക. (maṇakkuka.) ②（悪臭が）ദുർഗന്ധം വമിക്കുക. (durgandham vamikkuka.) ③（芳香が）സുഗന്ധം പരത്തുക. (sugandham parattuka.) *☞ 匂い.

におう 仁王　രണ്ടു ദേവരാജാക്കന്മാർ. (raṇṭu dēvarājākkanmār.)

におうもん 仁王門　ദേവകവാടം (ക്ഷേത്രങ്ങളുടെ). (dēvakavāṭam (kṣētraṅṅaḷuṭe).)

におくりにん 荷送り人　☞ 荷主.

ニオブ　CHEM*Symbol* Nb നിയൊബിയം (മൂലകം). (niyobiyam (mūlakam).)

におろし 荷降ろし　ചരക്കിറക്കൽ. (carakkiṟakkal.) ～する ചരക്കിറക്കിവയ്ക്കുക. (carakkiṟakkivaykkuka.) *☞ 荷.

におわす 匂わす　①［香を放つ］മണം പരത്തുക. (maṇam parattuka.) ②（芳香を）സുഗന്ധമുണ്ടായിരിക്കുക. (sugandhamuṇṭāyi-rikkuka.) ③［ほのめかす］സൂചന നല്കുക; സൂചിപ്പിക്കുക. (sūcana nalkuka; sūcippikkuka.)

にかい 二階　രണ്ടാംനില (അമേരിക്കൻ); ഒന്നാംനില (ഇംഗ്ലീഷ്). (raṇṭāmnila (amērikkan); onnāmnila (iṃglīṣu).) ～に［で］മുകളിൽ. (mukaḷil.)

にかいだてバス 二階建てバス　ഡബിൾ ഡക്കർ ബസ്സ്. (ḍabiḷ ḍakkar bassu.)

にかいや 二階家　ഇരുനില വീട്; രണ്ടുനില വീട്. (irunila vīṭu; raṇṭunila vīṭu.)

にかい 二回　രണ്ടുതവണ; രണ്ടുപ്രാവശ്യം. (raṇṭutavaṇa; raṇṭuprāva-śyam.) 月～の മാസം രണ്ടുതവണയായി. (māsam raṇṭutavaṇayāyi.)

にがい 苦い　കയ്പുള്ള. (kaypuḷḷa.) ～顔をする നെറ്റി ചുളിക്കുക. (neṟṟi cuḷikkuka.)

にがおえ 似顔絵　പോർട്രെയിറ്റ്. (pōrṭreyiṟṟu.)

にかこく 二か国　◇にかこくごほうそう 二か国語放送 ഇരുഭാഷകളിൽ പ്രക്ഷേപണം ചെയ്യൽ. (irubhāṣakaḷil prakṣēpaṇam ceyyal.)

にがす 逃がす　①［放す］വിട്ടയക്കുക. (viṭṭayakkuka.) ②［取り逃がす］(കള്ളനെ) രക്ഷപ്പെടാൻ അനുവദിയ്ക്കുക; കൈവിടുക; (അവസരം) നഷ്ടപ്പെടുത്തുക. ((kaḷḷane) rakṣappeṭān anuvadiykkuka; kaiviṭuka; (avasaram) naṣṭappeṭuttuka.)

にがつ 二月　（(*abbr.* Feb.)）ഫെബ്രുവരി (രണ്ടാംമാസം). (phebruvari (raṇṭāmmāsam).)

にがて 苦手　①［人］അനഭിലഷണനീയനായ എതിരാളി. (ana-bhilaṣaṇanīyanāya etirāḷi.) ②［事］ദൗർബല്യം. (daurbalyam.) 彼は～だ അവനുമായി ഇടപെടാൻ പാടാണ്. (avanumāyi iṭapeṭān pāṭāṇu.) …が～だ ...കഠിനം തന്നെ (ഇംഗ്ലീഷ്). (...kaṭhinam tanne (iṃglīṣu).)

にがにがしい 苦々しい　①（不快な）അസഹനീയമായ. (asaha-nīyamāya.) ②（恥ずべき）ലജ്ജാകരമായ. (lajjākaramāya.) 苦々しげに പരുഷമായി. (paruṣamāyi.)

にがみ 苦味　കയ്പ്; കയ്പ്പ് രസം. (kaypu; kayppu rasam.) ～がある കയ്ക്കുന്നു. (kaykkunnu.)

にがむし 苦虫　～をかみつぶしたような顔をする ചുളിഞ്ഞ മുഖവുമായിരിക്കുക (പുളിയിഞ്ചി കടിച്ച മുഖവുമായിരിക്കുക); നീരസപ്പെട്ടിരിക്കുക. (culiñña mukhavumāyirikkuka (puḷiyiñci kaṭicca mu-khavumāyirikkuka); nīrasappeṭṭirikkuka.)

にかよう 似通う　സാദൃശ്യം തോന്നിക്കുക. (sādṛśyam tōnnikkuka.) *☞ 似る.

ニガヨモギ 苦艾　BOT കാഞ്ഞിരം. (kāññiram.)

にがり 苦汁　ഉപ്പുകയ്ക്കുന്ന; ഉപ്പുകൂടിയ (വെള്ളം). (uppukaykkunna; uppukūṭiya (veḷḷam).)

にかわ 膠　～（でつける）പശവയ്ച്ച് ഒട്ടിക്കുക. (paśavayccu oṭṭikkuka.)

にがわせ 荷為替　～（を組む）ഡ്രാഫ്റ്റ് എടുക്കുക. (ḍrāphṟṟu eṭukkuka.)

にがわらい 苦笑い　വളിച്ച ചിരി. (vaḷicca ciri.) ～する വളിച്ച ചിരി ചിരിക്കുക. (vaḷicca ciri cirikkuka.)

にがんレフ 二眼レフ［カメラ］റ്റ്വിൻലെൻസ് റിഫ്ളെക്സ് (കേമറ). (ṟṟvinlensu ṟiphḷeksu (kēmaṟa).)

にき 二期　രണ്ടു തവണകൾ; രണ്ട് അവസരങ്ങൾ. (raṇṭu tavaṇakaḷ; raṇṭu avasaraṅṅaḷ.)

にぎ 二義　～的な രണ്ടാംതരമായ; മദ്ധ്യമമായ. (raṇṭāmtaramāya; maddhyamamāya.)

にきさく 二期作　ഇരട്ടവിളവെടുക്കൽ; അർദ്ധവാർഷിക കൊയ്ത്ത്. (iraṭṭaviḷaveṭukkal; arddhavārṣika koyttu.)

にきび 面皰　മുഖക്കുരു. (mukhakkuru.) ～のできた മുഖക്കുരുവുള്ള. (mukhakkuruvuḷḷa.)

にぎやか 賑やか　～な［雑踏］（繁盛）；［陽気な］തിരക്കേറിയ; അഭിവൃദ്ധിപ്പെടുന്ന; ജീവസ്സുറ്റ; ഉല്ലാസകരമായ. (tirakkēṟiya; abhivṛd-dhippeṭunna; jīvassuṟṟa; ullāsakaramāya.)

にきょく 二極　～の ദ്വികേന്ദ്രീകൃതമായ; ഇരട്ടധ്രുവങ്ങളുള്ള. (dvikē-ndrīkṛtamāya; iraṭṭadhruvaṅṅaḷuḷḷa.)

にきょく(ぶん)か 二極(分)化　ഇരട്ടധ്രുവീകരണം; ദ്വികേന്ദ്രീകരണം. (iraṭṭadhruvīkaraṇam; dvikēndrīkaraṇam.)

にぎらせる 握らせる ①（金を）കയ്യിൽ (പണം) വയ്ച്ച്കൊടുക്കുക. (kayyil (paṇam) vayckkoṭukkuka.) ② റ്റിപ്പു ചെയ്യുക; ഇനാം കൊടുക്കുക. (ṟṟippu ceyyuka; ināṃ koṭukkuka.) ③（わいろを）കൈക്കൂലി കൊടുക്കുക. (kaikkūli koṭukkuka.)

にぎり 握り　① പിടിത്തം; കൈപ്പിടി. (piṭittam; kaippiṭi.) ②［取っ手］പിടി. (piṭi.) 一～の ഒരുപിടി (അരി). (orupiṭi (ari).) *☞ 握り寿司.

にぎりこぶし 握り拳　(ചുരുട്ടിയ) മുഷ്ടി. ((curuṭṭiya) muṣṭi.)

にぎりしめる 握り締める　മുറുകെ പിടിക്കുക; പിടിച്ചു ഞെരിക്കുക; അള്ളിപ്പിടിക്കുക. (muṟuke piṭikkuka; piṭiccu ñerikkuka; aḷḷippiṭikkuka.)

にぎりずし 握り寿司　(ചോറ്) കൈകൊണ്ട് ഉരുട്ടിയെടുത്ത സുഷി. ((cōṟu) kaikoṇṭu uruṭṭiyeṭutta suṣi.)

にぎりつぶす 握り潰す　① കയ്യിലിട്ട് ഞെരിക്കുക. (kayyiliṭṭu ñerikkuka.) ②（書類などを）മാറ്റിവയ്ക്കുക. (māṟṟivaykkuka.) ③ പെട്ടിയിലിട്ടു വയ്ക്കുക; കൊല്ലുക; മേശപ്പുറത്ത് വയ്ക്കുക (ബില്ല്). (peṭṭiyiliṭṭu vaykkuka; kolluka; mēśappuṟattu vaykkuka (billu).)

にぎりめし 握飯 ഉരുളയാക്കിയ ചോറ്. (uruḷayākkiya cōṟu.)

にぎる 握る മുറുകെ പിടിക്കുക; കയ്യിൽ പിടിക്കുക. (muṟuke piṭikku-ka; kayyil piṭikkuka.)

にぎわい 賑わい ①（雑踏）ജനക്കൂട്ടം. (janakkūṭṭaṃ.) ②（繁盛）അഭിവൃദ്ധി. (abhivṛddhi.)

にぎわう 賑わう ①（雑踏する）തിരക്ക് കൂട്ടുക; തിക്കിത്തിരക്കുക. (tirakku kūṭṭuka; tikkittirakkuka.) ②（繁盛する）അഭിവൃദ്ധിപ്പെടുക. (abhivṛddhippeṭuka.)

にぎわす 賑わす （活気づける）സജീവമാക്കുക. (sajīvamākkuka.)

にく 肉 ① മാംസം. (māṃsaṃ.) ②（食用肉）ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ മാംസം. (bhakṣyayōgyamāya māṃsaṃ.) ③（牛肉）ഗോമാംസം. (gō-māṃsaṃ.) ④（豚肉）പന്നിയിറച്ചി. (panniyiṟacci.) ⑤（鶏肉）കോഴിമാംസം. (kōḻimāṃsaṃ.) ⑥（筋肉）പേശികൾ. (pēśikaḷ.) ⑦（肉体）ശരീരഭാഗം. (śarīrabhāgaṃ.) ～がつく（落ちる）ഇറച്ചിവയ്ക്കുക; പുഷ്ടിവയ്ക്കുക (മെലിയുക); (iṟaccivaykkuka; puṣṭivaykkuka (meliyuka);) ～の厚い（薄い）തടിച്ച / മെലിഞ്ഞ. (taṭicca / meliñña.) ⑧［印肉］ഇൻക് പാഡ് (മുദ്രണത്തിനുള്ള). (inku pāḍu (mudraṇattinnuḷḷa).)

- にくい - 難い ചെയ്യാൻ വിഷമമുള്ള. (ceyyān viṣamamuḷḷa.)

にくい 憎い ☞ 憎む.

にくいろ 肉色 ～（の）മാംസവർണ്ണത്തിലുള്ള. (māṃsavarṇṇattiluḷḷa.)

にくがん 肉眼 നഗ്നനേത്രങ്ങൾ. (nagnanētraṅṅaḷ.)

にくぎゅう 肉牛 ① ഗോമാംസം. (gōmāṃsaṃ.) ②《複数扱い》മാംസത്തിന്നായുള്ള കാലികൾ. (māṃsattinnāyuḷḷa kālikaḷ.)

にくこっぷん 肉骨粉 മാംസവും എല്ലുപൊടിയും. (māṃsavuṃ ellupo-ṭiyuṃ.)

にくしみ 憎しみ വെറുപ്പ്. (veṟuppu.) ～を受ける വെറുക്കപ്പെടുക. (veṟukkappeṭuka.)

にくしゅ 肉腫 MEDICAL ശരീരഭാഗങ്ങളിൽ കാണപ്പെടുന്ന മാരകമായ മുഴ. (śarīrabhāgaṅṅaḷil kāṇappeṭunna mārakamāya muḻa.)

にくじゅう 肉汁 ചാറ്; കറി; മാംസരസം; സൂപ്പ്. (cāṟu; kaṟi; māṃsa-rasaṃ; sūppu.)

にくしょく 肉食 ～する മാംസം കഴിക്കുക. (māṃsaṃ kaḻikkuka.)

にくしょくちょう（じゅう）肉食鳥（獣） ഇരകളെ പിടിച്ചുതിന്നുന്ന പക്ഷി (മൃഗം). (irakaḷe piṭiccutinnunna pakṣi (mṛgaṃ).)

にくしょくどうぶつ 肉食動物 മാംസഭുക്കായ മൃഗങ്ങൾ. (māṃsabhu-kkāya mṛgaṅṅaḷ.)

にくしん 肉親 രക്തബന്ധത്തിൽപ്പെട്ടവർ; വളരെ അടുത്ത (ബന്ധുക്കൾ). (raktabandhattilppeṭṭavar; vaḷare aṭutta (bandhukkaḷ).) ～の（実［ജിത്സു］の［നൊ］）വളരെ അടുത്ത (ബന്ധുക്കൾ); യഥാതഥമായ. (vaḷare aṭutta (bandhukkaḷ); yathātathamāya.)

ニクズク BOT ജാതിക്ക. (jātikka.)

にくずれ 荷崩れ കൂട്ടിവയ്ച്ച ചരക്ക് പൊട്ടിച്ചിതറൽ. (kūṭṭivaycca carakku poṭṭiccitaṟal.) ～が起きる കപ്പൽച്ചരക്ക് വേർപെട്ട് നീങ്ങുക. (kappalccarakku vērpeṭṭu nīṅṅuka.)

にくずれ 煮崩れ ～する പാചകം ചെയ്യുന്നതിനിടെ ചിതറിപ്പോവുക. (pācakaṃ ceyyunnatiniṭe citaṟippōvuka.)

にくせい 肉声 സ്വാഭാവികശബ്ദം. (svābhāvikaśabdaṃ.)

にくたい 肉体 ശരീരം; മാംസം. (śarīraṃ; māṃsaṃ.) ～の ശാരീരികമായ; ഭൗതികമായ. (śārīrikamāya; bhautikamāya.)

にくたいかんけい 肉体関係 ലൈംഗികബന്ധം. (laiṃgikabandhaṃ.)

にくたいび 肉体美 ശാരീരികസൗന്ദര്യം. (śārīrikasaundaryaṃ.)

にくたいろうどう（しゃ）肉体労働（者） ദേഹാദ്ധ്വാനം ചെയ്യുന്ന തൊഴിലാളി. (dēhāddhvānaṃ ceyyunna toḻilāḷi.)

にくたらしい 憎たらしい ☞ 憎らしい.

にくだん 肉弾 ◇にくだんせん 肉弾戦 മുഖാമുഖമായുള്ള (നേർക്കുനേരെയുള്ള) യുദ്ധം. (mukhāmukhamāyuḷḷa (nērkkunēreyuḷḷa) yuddhaṃ.)

にくだんご 肉団子 മാംസഉണ്ട (മീറ്റ്ബാൾ). (māṃsauṇṭa (mīṟṟbāḷ).)

にくづき 肉付き

～の良い തടിച്ചുകൊഴുത്ത; മാംസളമായ; (taṭiccukoḻutta; māṃsaḷamāya;) ～の悪い മെലിഞ്ഞ. (meliñña.)

にくづけ 肉付け ～する വിപുലീകരിക്കുക; സമൃദ്ധമാക്കുക. (vi-pulīkarikkuka; samṛddhamākkuka.)

にくにくしい 憎々しい ☞ 憎む.

にくはく 肉薄 ～する（競走で）. സമ്മർദ്ദത്തിന്നു വിധേയമാക്കുക (ശത്രുസൈന്യത്തേയോ; വ്യക്തിയേയോ); ഒപ്പത്തിനൊപ്പം ഓടുക. (sammarddattinnu vidhēyamākkuka (śatrusainyattēyō; vyaktiyēyō); oppatti-noppaṃ ōṭuka.)

にくばなれ 肉離れ ～する പേശിവലിയുക. (pēśivaliyuka.)

にくひき 肉挽 ◇にくひきき 肉挽器 മാംസം കൊത്തിയരിയുന്ന യന്ത്രം. (māṃsaṃ kottiyariyunna yantraṃ.)

にくひつ 肉筆 ആട്ടോഗ്രാഫ്; സ്വന്തം കയ്യക്ഷരം. (āṭṭōgrāphu; svantaṃ kayyakṣaraṃ.) ～の സ്വന്തം കൈപ്പടയിൽ. (svantaṃ kaippaṭayil.)

にくぶと 肉太

～の വെണ്ടക്ക അക്ഷരത്തിലുള്ള; (veṇṭakka akṣarattiluḷḷa;) ～に書く വെണ്ടക്കയക്ഷരത്തിൽ എഴുതുക. (veṇṭakkayakṣarattil eḻutuka.)

にくまれぐち 憎まれ口 ～をたたく പ്രകോപനപരമായ വാക്കുകൾ ഉപയോഗിക്കുക; നിന്ദാകരമാവുക. (prakōpanaparamāya vākkukaḷ upayōgikkuka; nindākaramāvuka.)

にくまれもの 憎まれ者 അവഹേളനാപാത്രം; ചതിയൻ. (avahēḷa-nāpātraṃ; catiyan.)

にくまれやく 憎まれ役 ജനപ്രിയമല്ലാത്ത പങ്ക്. (janapriyamallātta paṅku.)

にくまん 肉饅 ഒരുതരം ഇറച്ചിനിറച്ച ബൺ. (orutaraṃ iṟacciniṟacca baṇ.)

にくむ 憎む വെറുപ്പ്; അറപ്പ്. (veṟuppu; aṟappu.) ～べき വെറുപ്പിക്കുന്ന; അറപ്പുളവാക്കുന്ന. (veṟuppikkunna; aṟappuḷavākkunna.)

にくめない 憎めない മനസ്സിനിണങ്ങിയ; സന്മനസ്സുള്ള. (manassi-niṇaṅṅiya; sanmanassuḷḷa.)

にくや 肉屋 ①（人）കശാപ്പുകാരൻ. (kaśāppukāran.) ②［店］ഇറച്ചിക്കട. (iṟaccikkaṭa.)

にくよく 肉欲 കാമാവേശം; ലൈംഗികാവേശം. (kāmāvēśaṃ; laiṃgi-kāvēśaṃ.)

にくらしい 憎らしい വെറുപ്പുനിറഞ്ഞ; അറപ്പുതോന്നിപ്പിക്കുന്ന; ജുഗുപ്സാവഹമായ. (veṟuppuniṟañña; aṟapputōnnippikkunna; jugupsāvahamā-ya.)

にぐるま 荷車 കൈവണ്ടി; വാഗൺ. (kaivaṇṭi; vāgaṇ.) ～を引く കൈവണ്ടി വലിക്കുക. (kaivaṇṭi valikkuka.)

ニクロムせん ニクロム線 《商標》）［ナイクロウム］നൈക്രോം (ലോഹ)കമ്പി. (naikrōm (lōha)kampi.)

にぐん 二軍 ① രണ്ടാംനിര (ബെയ്സ്ബാൾ കളിക്കാർ). (raṇṭāṃ-nira (beysbāl kaḷikkār).) ② BASEBALL ഫാം ടീം (ബെയ്സ്ബാൾക്കളി). (phām ṭīṃ (beysbāḷkkaḷi).)

にぐんおちする 二軍落ちする രണ്ടാംനിര വളർത്തിയെടുക്കുക. (raṇṭāṃnira vaḷarttiyeṭukkuka.)

にげ 逃げ ～を打つ രക്ഷപ്പെടാൻ ശ്രമിക്കുക; ഒഴിഞ്ഞുമാറുക (കടമ). (rakṣappeṭān śramikkuka; oḻiññumāṟuka (kaṭama).)

にげあし 逃げ足 〜が速い ഓടിരക്ഷപ്പെടുന്നതിൽ വിരുതൻ. (ōṭirakṣappeṭunnatil virutan.)

にげうせる 逃げ失せる ഓടിപ്പോവുക; അപ്രത്യക്ഷമാവുക. (ōṭippōvuka; apratyakṣamāvuka.) *☞ 逃げる.

にげおくれる 逃げ遅れる രക്ഷപ്പെടാൻ താമസിച്ചുപോവുക; പിന്തള്ളപ്പെട്ടുപോവുക. (rakṣappeṭān tāmasiccupōvuka; pintaḷḷappeṭṭupōvuka.)

にげかえる 逃げ帰る ഓടിപ്പോയി തിരിച്ചുവരിക. (ōṭippōyi tiriccuvarika.)

にげかくれ 逃げ隠れ 〜する ഒളിച്ചിരിയ്ക്കുക; പതുങ്ങിയിരിക്കുക. (oḷicciriykkuka; patuṅṅiyirikkuka.)

にげきる 逃げ切る (കളിയുടെ) അന്ത്യംവരെ മുന്നേറ്റം നിലനിർത്തുക. ((kaḷiyuṭe) antyaṃvare munnēṟṟaṃ nilanirttuka.)

にげこうじょう 逃げ口上
〜(を言う) ഒഴികഴിവ് പറയുക; ഒഴികഴിവ് മറുപടി നല്കുക; (oḻikaḻivu paṟayuka; oḻikaḻivu maṟupaṭi nalkuka;) *☞ 口実.

にげごし 逃げ腰 〜になる((話))പിൻവലിയാൻ ശ്രമിക്കുക. (pinvaliyān śramikkuka.)

にげこむ 逃げ込む ഓടിച്ചെല്ലുക; ശരണം പ്രാപിക്കുക. (ōṭiccelluka; śaraṇaṃ prāpikkuka.)

にげじたく 逃げ支度 〜をする പിന്തിരിഞ്ഞോടാൻ ഒരുക്കം കൂട്ടുക; പിന്മാറാനൊരുങ്ങുക. (pintiriññōṭān orukkaṃ kūṭṭuka; pinmāṟānoruṅṅuka.)

にげそこなう 逃げ損なう ☞ 逃げ遅れる.

にげだす 逃げ出す ☞ 逃げる.

にげのびる 逃げ延びる ഓടിരക്ഷപ്പെടുക. (ōṭirakṣappeṭuka.)

にげば 逃げ場 ① അഭയകേന്ദ്രം. (abhayakēndraṃ.) ②(逃げ道) രക്ഷാമാർഗ്ഗം. (rakṣāmārggaṃ.) 〜を失う രക്ഷാമാർഗ്ഗം അടയ്ക്കപ്പെടുക. (rakṣāmārggaṃ aṭaykkappeṭuka.)

にげまわる 逃げ回る രക്ഷപ്പെടാൻ വഴിനോക്കി അങ്ങുമിങ്ങും ഓടുക. (rakṣappeṭān vaḻinōkki aṅṅumiṅṅuṃ ōṭuka.)

にげみず 逃げ水 മരീചിക. (marīcika.)

にげみち 逃げ道 ① രക്ഷാമാർഗ്ഗം. (rakṣāmārggaṃ.) ②(出口) രക്ഷാകവാടം. (rakṣākavāṭaṃ.) 〜を断つ പിൻതിരിയാനുള്ള വഴി അടയ്ക്കുക. (pintiriyānuḷḷa vaḻi aṭaykkuka.) *☞ 逃げ場.

にげる 逃げる ① രക്ഷപ്പെടുക ഓടിപ്പോവുക. (rakṣappeṭuka ōṭippōvuka.) ②(こそこそと) ഓടിരക്ഷപ്പെടുക. (ōṭirakṣappeṭuka.) ③[避ける] (സ്വന്തം കടമ) ഒഴിവാക്കി രക്ഷപ്പെടുക; പിന്തിരിയുക. ((svantaṃ kaṭama) oḻivākki rakṣappeṭuka; pintiriyuka.)

にげん 二元
〜(性) ദ്വന്ദം; (dvandaṃ;) 〜的な ദ്വന്ദാത്മകമായ; ഇരട്ടയായ. (dvandātmakamāya; iraṭṭayāya.) ◇にげんほうそう 二元放送 രണ്ടു സ്റ്റേഷനുകളിൽനിന്നും ഒരേസമയം പ്രക്ഷേപണം ചെയ്യൽ. (raṇṭu sṟṟēṣanukaḷilninnuṃ orēsamayaṃ prakṣēpaṇaṃ ceyyal.) ◇にげんろん 二元論 PHILOS ദ്വൈതവാദം. (dvaitavādaṃ.) ◇にげんろんしゃ 二元論者 ദ്വന്ദ്വവാദി; ദ്വൈതവാദി. (dvandvavādi; dvaitavādi.)

にけんだて 二軒建 〜の സെമിഡിറ്റാച്ച്ഡ് (വീട്). (semiḍiṟṟāccḍu (vīṭu).)

にこう 二項 ◇にこうしき 二項式 (ഗണിതത്തിലെ) ബൈനോമിയൽ പ്രയോഗം. ((gaṇitattile) bainōmiyal prayōgaṃ.)

にごう 二号 [めかけ] വെപ്പാട്ടി. (veppāṭṭi.)

にこうたい 二交替 ◇にこうたいせい 二交替制 രണ്ടു ഷിഫ്റ്റ് സമ്പ്രദായം. (raṇṭu ṣiphṟṟu sampradāyaṃ.)

にこくかん 二国間 〜の രണ്ടു കക്ഷികളെ ബന്ധിപ്പിക്കുന്ന; രണ്ടുരാഷ്ട്രങ്ങൾക്കിടയിലുള്ള. (raṇṭu kakṣikaḷe bandhippikkunna; raṇṭu rāṣṭraṅṅaḷkkiṭayiluḷḷa.) ◇にこくかんきょうてい 二国間協定 പരസ്പരധാരണ (രണ്ടു രാഷ്ട്രങ്ങൾ തമ്മിലുള്ള). (parasparadhāraṇa (raṇṭu rāṣṭraṅṅaḷ tammiluḷḷa).)

にこげ 和毛 പക്ഷിച്ചിറകിലെ മൃദുരോമം പോലുള്ള തൂവൽ. (pakṣicciṟakile mṛdurōmaṃ pōluḷḷa tūval.) 〜のある മൃദുരോമംപോലുള്ള തൂവലുകൾ നിറഞ്ഞ. (mṛdurōmampōluḷḷa tūvalukaḷ niṟañña.)

にこごり 煮凝り ① ഘനീഭവിച്ച; (കട്ടിയായ) കൊഴുത്ത ഭക്ഷണം. (ghanībhavicca; (kaṭṭiyāya) koḻutta bhakṣaṇaṃ.) ②(肉汁などの) ഒരുതരം മാംസജെല്ലി. (orutaraṃ māṃsajelli.)

にごす 濁す ചളി കലക്കുക (വെള്ളം). (caḷi kalakkuka (veḷḷaṃ).) 返事を〜അവ്യക്തമായ മറുപടി കൊടുക്കുക. (avyaktamāya maṟupaṭi koṭukkuka.)

ニコチン നിക്കൊട്ടിൻ. (nikkoṭṭin.)

ニコチンガム(パッチ) നിക്കൊട്ടിൻ ഗം (പാച്ച്). (nikkoṭṭin gaṃ (pāccu).)

ニコチンさん ニコチン酸 BIOCHEM നിക്കോട്ടിനിക്ക് അമ്ലം. (nikkōṭṭinikku amlaṃ.)

ニコチンちゅうどく ニコチン中毒 നിക്കൊട്ടിനിസം. (nikkoṭṭinisaṃ.)

にこっ 〜と笑う[歯を見せて]ഇളിച്ചുചിരിക്കുക. (iḷiccucirikkuka.)

にこにこ
〜して ചിരിച്ചുംകൊണ്ട്; (ciriccuṃkoṇṭu;) 〜する ചിരിക്കുക; (cirikkuka;) 〜した ചിരിക്കുന്ന. (cirikkunna.)

にこぼれる 煮零れる തിളച്ചുകൊണ്ടിരിക്കുക. (tiḷaccukoṇṭirikkuka.)

にこみ 煮込み മാംസവും പച്ചക്കറികളുംകൊണ്ടുള്ള സ്റ്റ്യൂ. (māṃsavuṃ paccakkaṟikaḷumkoṇṭuḷḷa sṟṟyū.)

にこむ 煮込む പാചകം ചെയ്യുക; സ്റ്റ്യൂ ഉണ്ടാക്കുക. (pācakaṃ ceyyuka; sṟṟyū uṇṭākkuka.)

にこやか 〜な(に) ഉല്ലാസകരമായ; പുഞ്ചിരിച്ചുകൊണ്ടുള്ള. (ullāsakaramāya; puñciriccukoṇṭuḷḷa.)

にごり 濁り ① മാലിന്യം; അശുദ്ധി. (mālinyaṃ; aśuddhi.) ②(濁音符)(സംഗീതത്തിൽ) ശബ്ദചിഹ്നം. ((saṃgītattil) śabdacihnaṃ.)

にごりざけ 濁り酒 ശുദ്ധീകരിക്കാത്ത സാക്കെ (മദ്യം). (śuddhīkarikkātta sākke (madyaṃ).)

にごる 濁る (水などが) കലങ്ങുക; അശുദ്ധമാവുക. (kalaṅṅuka; aśuddhamāvuka.) 濁った ചളികലർന്ന; കലങ്ങിയ; തെറ്റായ (വാക്കുകൾ). (caḷikalarnna; kalaṅṅiya; teṟṟāya (vākkukaḷ).)

にごん 二言 〜はない വാക്കുകൾക്കനുസൃതമായിത്തന്നെയിരിക്കുക; ഉദ്ദേശിക്കുന്നതുമാത്രം പറയുക. (vākkukaḷkkanusṛtamāyittanneyirikkuka; uddēśikkunnatumātraṃ paṟayuka.)

にざかな 煮魚 വേവിച്ച മീൻ. (vēvicca mīn.)

二三 (にさん) 〜の രണ്ടുമൂന്ന്; ചില; കുറച്ച്. (raṇṭumūnnu; cila; kuṟaccu.)

にさんか 二酸化 ◇にさんかたんそ 二酸化炭素 കാർബൺ ഡൈ ഓക്സയിഡ്. (kārbaṇ ḍai ōksayiḍu.) ◇にさんかぶつ 二酸化物 CHEM ഡയോക്സയിഡ്. (ḍayōksayiḍu.)

にし 西 പടിഞ്ഞാറ്. (paṭiññāṟu.) 〜の പടിഞ്ഞാറൻ; (paṭiññāṟan;) 〜に(西方[സെയ്ഹോ])(西側[നിശിഗവ])പടിഞ്ഞാറൻ നാടുകളിൽ. (paṭiññāṟan nāṭukaḷil.)

にしがわ 西側 HIST പാശ്ചാത്യം. (pāścātyaṃ.)

にしはんきゅう 西半球 പടിഞ്ഞാറൻ അർദ്ധഗോളം. (paṭiññāṟan arddhagōḷaṃ.)

にじ 虹 മഴവില്ല്. (maḻavillu.) ～色の മഴവിൽ വർണ്ണങ്ങളുള്ള. (maḻavil varṇṇaṅṅaḷuḷḷa.)

にじ 二次 ～の（二次的）. രണ്ടാമത്തെ; രണ്ടാമതായുള്ള. (raṇṭāmatte; raṇṭāmatāyuḷḷa.)

にじかい 二次会 രണ്ടാം കൂട്ടായ്മ (ആഘോഷം) (raṇṭām kūṭṭāyma (āghōṣam))

にじかんすう 二次関数 (ഗണിതം) ഉപരിതലം സംബന്ധിച്ച സാങ്കേതികപദം; ക്വാഡ്രിക്ക്. ((gaṇitam) uparitalam sambandhicca sāṅkētikapadam; kvāḍrikku.)

にじかんせん 二次感染 നേരിട്ടല്ലാതുള്ള രോഗബാധ. (nēriṭṭallātuḷḷa rōgabādha.)

にじさんぴん 二次産品 സെക്കണ്ടറി ഉല്പന്നങ്ങൾ. (sekkaṇṭari ulpannaṅṅaḷ.)

にじしけん 二次試験 രണ്ടാമത്തെ പരീക്ഷ. (raṇṭāmatte parīkṣa.)

にじほうていしき 二次方程式 (ഗണിതത്തിലെ) ക്വാഡ്രാറ്റിക്ക് സമവാക്യം. ((gaṇitattile) kvāḍrāṟṟikku samavākyam.)

にしき 錦 （織物）ചിത്രത്തയ്യലുകളോടുകൂടിയ വസ്ത്രം. (citrattayyalukaḷōṭukūṭiya vastram.) 故郷に～を飾る കീർത്തിമാനായി നാട്ടിൽ തിരിച്ചെത്തുക. (kīrttimānāyi nāṭṭil tiriccettuka.)

にしきごい 錦鯉 വിവിധവർണ്ണങ്ങളിലുള്ള കാർപ്പ് മത്സ്യം. (vividhavarṇṇaṅṅaḷiluḷḷa kārppu matsyam.)

ニシキヘビ 錦蛇 പെരുമ്പാമ്പ്. (perumpāmpu.)

- にしては കണക്കിലെടുക്കുമ്പോൾ. (kaṇakkileṭukkumpōḷ.) 年～ പ്രായം കണക്കിലെടുക്കുമ്പോൾ. (prāyam kaṇakkileṭukkumpōḷ.)

- にしても എന്നിരുന്നാലും. (ennirunnālum.) それ～അങ്ങനെയാണെങ്കിലും. (aṅṅaneyāṇeṅkilum.)

にしび 西日 അസ്തമയസൂര്യൻ. (astamayasūryan.)

ニジマス 虹鱒 മഴവിൽ ട്രൗട്ട് മത്സ്യം. (maḻavil trauṭṭu matsyam.)

にじむ 滲む ① പരക്കുക (മഷി). (parakkuka (maṣi).) ② （字などがぼんやりする）(എഴുത്ത്) പരക്കുക (അവ്യക്തമാവുക). ((eḻuttu) parakkuka (avyaktamāvuka).) ③ （滲み出る）ഒലിച്ചിറങ്ങുക. (oliccirāṅṅuka.)

にしめる 煮染める തിളച്ചുമറിയുക. (tiḷaccumaṟiyuka.)

にしゃたくいつ 二者択一 ～(の)പക്ഷാന്തരമായ. (pakṣāntaramāya.)

にじゅう 二十 ഇരുപത്. (irupatu.) 第～(番目の)ഇരുപതാമത്തെ. (irupatāmatte.)

にじゅう 二重

～の ഇരട്ടി; രണ്ടിരട്ടി; (iraṭṭi; raṇṭiraṭṭi;) ～に ഇരട്ടിയായി; (iraṭṭiyāyi;) ～にする ഇരട്ടിപ്പിക്കുക. (iraṭṭippikkuka.)

にじゅうあごの 二重あごの ഇരട്ടത്താടിയുള്ള. (iraṭṭattāṭiyuḷḷa.)

にじゅううつし 二重写し ഡബിൾ എക്സ്പോഷർ. (ḍabiḷ ekspōṣar.)

にじゅうかかく 二重価格 ഇരട്ടവിലയിടൽ. (iraṭṭavilayiṭal.)

にじゅうかぜい 二重課税 ഇരട്ടനികുതി ചുമത്തൽ. (iraṭṭanikuti cumattal.)

にじゅうけっこん 二重結婚 ദ്വിഭാര്യത്വം. (dvibhāryatvam.)

にじゅうこうぞう 二重構造 ഇരട്ടനിർമ്മിതി. (iraṭṭanirmmiti.)

にじゅうこくせき 二重国籍 ഇരട്ടപൗരത്വം. (iraṭṭapauratvam.)

にじゅうしょう 二重唱 യുഗ്മഗാനം. (yugmagānam.)

にじゅうじんかく 二重人格 ദ്വന്ദ്വവ്യക്തിത്വം. (dvandvavyaktitvam.)

にじゅうスパイ 二重スパイ ഡബിൾ ഏജന്റ് (ചാരൻ). (ḍabiḷ ējanṟu (cāran).)

にじゅうせいかつ 二重生活 ഇരട്ടജീവിതം. (iraṭṭajīvitam.)

にじゅうそう 二重奏 യുഗ്മഗാനം. (yugmagānam.)

にじゅうぞこ 二重底 ഇരട്ടപ്പള്ള (കപ്പലിന്റെ). (iraṭṭappaḷḷa (kappaliṉṟe).)

にじゅうぞこタンカー 二重底タンカー ഇരട്ടപ്പള്ളയുള്ള ടാങ്കർ. (iraṭṭappaḷḷayuḷḷa ṭāṅkar.)

にじゅうちょうぼ 二重帳簿 നികുതിവെട്ടിപ്പിനായുള്ള ഇരട്ടക്കണക്ക് സൂക്ഷിക്കൽ. (nikutiveṭṭippināyuḷḷa iraṭṭakkaṇakku sūkṣikkal.)

にじゅうひてい 二重否定 ഇരട്ടനിഷേധം (ഡബിൾനെഗറ്റീവ്). (iraṭṭaniṣēdham (ḍabiḷnegaṟṟīvu).)

にじゅうぶた 二重蓋 ഇരട്ടമൂടി. (iraṭṭamūṭi.)

にじゅうぼいん 二重母音 രണ്ടു സ്വരാക്ഷരങ്ങൾ ഒന്നിച്ചുവരുന്ന ഒറ്റമാത്ര (ഡിഫ്ത്തോംഗ്). (raṇṭu svarākṣaraṅṅaḷ onniccuvarunna oṟṟamātra (ḍiphttōmgu).)

にじゅうまど 二重窓 ഒരു ജാലകത്തെ സംരക്ഷിക്കുവാനായി അതിനു പുറത്ത് വയ്ക്കുന്ന രണ്ടാംജാലകം. (oru jālakatte samrakṣikkuvānāyi atinu puṟattu vaykkunna raṇṭāmjālakam.)

にじゅうまる(をつける)二重丸(をつける) ഇരട്ടവൃത്തം വരച്ചു (അടയാളപ്പെടുത്തുക). (iraṭṭavṛttam varaccu (aṭayāḷappeṭuttuka).)

にじゅうめんたい 二十面体 ഐകോസാ ഹെഡ്രോൺ (ബോറോൺ മൂലകത്തിന്റെ അർക്കങ്ങളുടെ അടിസ്ഥാനമാത്ര (-)രസതന്ത്രം). (aikōsā hedrōṇ (bōroṇ mūlakattinṟe arkkaṅṅaḷuṭe aṭisthānamātra (-)rasatantram).)

にじゅうよじかん 二十四時間 ◇にじゅうよじかんせい 二十四時間制 ഇരുപത്തിനാല് മണിക്കൂർ സമ്പ്രദായം (കംപ്യൂട്ടർ സോഫ്റ്റ് വേയർ; ജോലിസ്ഥലത്തെ കാര്യക്ഷമത). (irupattinālu maṇikkūr sampradāyam (kampyūṭṭar sōphṟṟu vēyar; jōlisthalatte kāryakṣamata).)

二乗 (にじょう) MATH (ഗണിതം) വർഗ്ഗം; തൻപെരുക്കം. ((gaṇitam) varggam; tanperukkam.) ～する തൻപെരുക്കുക. (tanperukkuka.)

にじょうこん 2 乗根 വർഗ്ഗമൂലം. (varggamūlam.)

にじょうき 二畳紀 GEOL (ഭൂഗർഭശാസ്ത്രം) പർമിയൻ കാലഘട്ടം (ചരിത്രാതീത ജീവശാസ്ത്രപഠനത്തിലെ കാലവിഭജനം). ((bhūgarbhaśāstram) parmiyan kālaghaṭṭam (caritrātīta jīvaśāstrapaṭhanattile kālavibhajanam).)

にしょうてん 二焦点 ～の ബൈ ഫോക്കൽ (ലെൻസ്). (bai phōkkal (lensu).)

にしょく 二食 രണ്ടുനേരത്തെ ഭക്ഷണം. (raṇṭunēratte bhakṣaṇam.)

にしょくずり 二色刷 ഇരുവർണ്ണമുദ്രണം. (iruvarṇṇamudraṇam.)

にじりよる 躙り寄る ① പതുങ്ങിച്ചെല്ലുക. (patuṅṅiccelluka.) ② ［膝で］മുട്ടിൽ ഇഴഞ്ഞുനീങ്ങുക. (muṭṭil iḻaññunīṅṅuka.)

にじる 煮汁 കഷായം; സൂപ്പ്. (kaṣāyam; sūppu.)

にしん 二伸 അടിക്കുറിപ്പ്. (aṭikkuṟippu.)

にしん 二審 രണ്ടാം വിസ്താരം (കേസ്). (raṇṭām visutāram (kēsu).)

ニシン 鯡 ① മീതശീതോഷ്ണക്കടലുകളിലെ ചാള (ഹെറിംഗ്). (mītaśītōṣṇakkaṭalukaḷile cāḷa (heṟimgu).) ② （干鯡）ഉണക്കിയ ഹെറിംഗ് മത്സ്യം. (uṇakkiya heṟimgu matsyam.)

にしんほう 二進法 (കംപ്യൂട്ടർ ഡാറ്റാ സംഭരണം) ഇരട്ടസമ്പ്രദായം (ബൈനറി). ((kampyūṭṭar ḍāṟṟā sambharaṇam) iraṭṭasampradāyam (bainaṟi).)

ニス ～(を塗る)വാർണിഷ് (പൂശുക). (vārṇiṣu (pūśuka).)

にすぎる 煮過ぎる വേവ് കൂടുക; ആവശ്യത്തിലധികം വേവിക്കുക. (vēvu kūṭuka; āvaśyattiladhikam vēvikkuka.)

にせ 贋 ①（模造品）കൃത്രിമം. (kṛtrimam.) ② ［偽造物］വ്യാജം; അനുകരണം. (vyājam; anukaraṇam.) ～の കൃത്രിമമായ; വ്യാജമായ; അനുകരണമായ. (kṛtrimamāya; vyājamāya; anukaraṇamāya.)

二世 (にせい) ①［日系の］(വിദേശങ്ങളിലുള്ള) രണ്ടാംതലമുറ ജപ്പാൻ പൗരൻ. ((vidēśaṅṅaḷiluḷḷa) raṇṭāṃtalamuṟa jappān pauran.) ②(米国の) അമേരിക്കൻ ജപ്പാനീസ്. (amērikkan jappānīsɯ.) ジェームズ〜ജെയിംസ് രണ്ടാമൻ. (jeyiṃsɯ raṇṭāman.)

にせいぎいん 二世議員 രണ്ടാം തലമുറ നിയമനിർമ്മാതാവ്. (raṇṭāṃ talamuṟa niyamanirmmātāvɯ.)

にせがね 贋金 വ്യാജനോട്ട്; കള്ളനാണയം. (vyājanōṭṭɯ; kaḷḷanāṇayaṃ.)

にせがねづくり 贋金造り കള്ളനോട്ടടിക്കാരൻ. (kaḷḷanōṭṭaṭikkāran.)

にせさつ 贋札 കള്ളനോട്ട്. (kaḷḷanōṭṭɯ.)

にせもの 贋物 ☞ 贋.

にせる 似せる ① അനുകരിക്കുക; മാതൃകയാക്കുക. (anukarikkuka; mātṛkayākkuka.) ②［偽造］കള്ളനോട്ടടിക്കുക; കള്ളനാണയം നിർമ്മിക്കുക. (kaḷḷanōṭṭaṭikkuka; kaḷḷanāṇayaṃ nirmmikkuka.)

にそう 尼僧 ① കന്യാസ്ത്രീ. (kanyāstrī.) ② CATHOLIC സന്ന്യാസിനി. (sannyāsini.)

にそく 二足 ◇ にそくほこう(どうぶつ)の 二足歩行(動物)の ഇരുകാലി(മൃഗം). (irukāli(mṛgaṃ).)

にそくさんもん 二束三文
〜の തീരെ വിലകുറവായ; (tīre vilakuṟavāya;) 〜で売り飛ばす വളരെ വിലകുറച്ചു വിറ്റഴിക്കുക. (vaḷare vilakuṟaccu viṟṟaḻikkuka.)

にだい 二大 ◇ にだいせいとうしゅぎ 二大政党主義 ഇരുകക്ഷിസമ്പ്രദായം. (irukakṣisampradāyaṃ.)

にだい 二代 രണ്ടു തലമുറകൾ. (raṇṭu talamuṟakaḷ.) 第〜目の社長 രണ്ടാമത്തെ പ്രസിഡണ്ട്. (raṇṭāmatte prasiḍaṇṭɯ.)

にだい 荷台 ①(トラックの)(ട്രക്കിന്റെ) ചരക്ക് കയറ്റുന്ന തിട്ട. ((ṭrakkinṟe) carakkɯ kayaṟṟunna tiṭṭa.) ②(自転車などの)(കാറിന്റെയും മറ്റും) ലഗ്ഗേജ് കയറ്റാനുള്ള സംവിധാനം. ((kāṟinṟeyuṃ maṟṟuṃ) laggējɯ kayaṟṟānuḷḷa saṃvidhānaṃ.)

にたき 煮炊き പാചകം. (pācakaṃ.) 〜する പാചകം ചെയ്യുക. (pācakaṃ ceyyuka.)

にだし 煮出し ◇ にだし(じる)煮出し(汁) മാംസരസം; സൂപ്പ്; കഷായം. (māṃsarasaṃ; sūppɯ; kaṣāyaṃ.)

にだす 煮出す ① തിളപ്പിക്കുക. (tiḷappikkuka.) ②(煎じる) കഷായമാക്കുക. (kaṣāyamākkuka.)

にたつ 煮立つ ① തിളപ്പിക്കുക. (tiḷappikkuka.) ②(静かに)കുറെ തിളയ്ക്കുക. (kuṟe tiḷaykkuka.)

にたてる 煮立てる ① തിളയ്ക്കുക. (tiḷaykkuka.) ②(静かに) തിളച്ചുകൊണ്ടേയിരിക്കുക. (tiḷaccukoṇṭēyirikkuka.)

にたにた 〜笑う ഇളിക്കുംപോലെ ചിരിക്കുക. (iḷikkumpōle cirikkuka.)

にたもの 似た者 ◇ にたものふうふだ 似た者夫婦だ ആ ദമ്പതിമാർ ഒരു പ്രത്യേകതരമാണ്. (ā dampatimār oru pratyēkataramāṇɯ.)

にたり ☞ にやり.

にたりよったり 似たり寄ったり ☞ 似る.

にだんがまえ 二段構え അവിചാരിത ഘട്ടങ്ങൾക്കായുള്ള പദ്ധതി. (avicārita ghaṭṭaṅṅaḷkkāyuḷḷa paddhati.)

にだんベッド 二段ベッド ബങ്ക് ബെഡ്ഡ് (ഒന്നിനു മുകളിൽ മറ്റൊന്നായി ക്രമപ്പെടുത്തിയ ശയ്യാതലം). (baṅkɯ beḍḍɯ (onninnu mukaḷil maṟṟonnāyi kramappeṭuttiya śayyātalaṃ).)

にち - 日 - 〜中(韓)の ജപ്പാൻ ചൈന (കൊറിയ). (jappān caina (koṟiya).)

- にち - 日
一〜に一度 ദിവസത്തിൽ ഒരിക്കൽ. (divasattil orikkal.)

にちぎん 日銀 ബാങ്ക് ഓഫ് ജപ്പാൻ. (bāṅkɯ ōphɯ jappān.)

にちぎんそうさい 日銀総裁 ബാങ്ക് ഓഫ് ജപ്പാൻ ഗവർണ്ണർ. (bāṅkɯ ōphɯ jappān gavarṇṇar.)

にちぎんたんかん 日銀短観 വ്യാപാരസ്ഥാപനങ്ങളുടെ ഇടക്കാല സാമ്പത്തിക അവലോകനം. (vyāpārasthāpanaṅṅaḷuṭe iṭakkāla sāmpattika avalōkanaṃ.)

にちぎんとくゆう 日銀特融 ബാങ്ക് ഓഫ് ജപ്പാന്റെ പ്രത്യേക വായ്പ. (bāṅkɯ ōphɯ jappānṟe pratyēka vāypa.)

にちげん 日限 ☞ 期限.

にちじ 日時 ദിവസവും സമയവും. (divasavuṃ samayavuṃ.)

にちじょう 日常 *adv* ദിവസേന; പതിവായി; എല്ലായ്പ്പോഴും. (divasēna; pativāyi; ellāypōḻuṃ.) 〜の ദിവസേനയുള്ള. (divasēnayuḷḷa.) 〜の仕事 ദിവസേനയുള്ള ജോലി. (divasēnayuḷḷa jōli.)

にちじょうかいわ 日常会話 ദിവസേനയുള്ള സംഭാഷണം. (divasēnayuḷḷa saṃbhāṣaṇaṃ.)

にちじょうさはんじ 日常茶飯事 ദൈനംദിന അനുഭവം. (dainaṃdina anubhavaṃ.)

にちじょうせいかつ 日常生活 ദൈനം ദിന ജീവിതം; നിത്യജീവിതം. (dainaṃ dina jīvitaṃ; nityajīvitaṃ.)

にちにち 日々 ദിനംപ്രതി. (dinampratі.)

にちべい 日米 〜の ജാപ്പനീസ് അമേരിക്കൻ. (jāppanīsɯ amērikkan.)

にちべいあんぽじょうやく 日米安保条約 ☞ 安保.

にちべいごうどういいんかい 日米合同委員会 ജപ്പാൻ അമേരിക്കൻ സംയുക്തസമിതി. (jappān amērikkan saṃyuktasamiti.)

にちべいちいきょうてい 日米地位協定 സേനാപദവിയെ സംബന്ധിച്ച ജാപ്പാൻ അമേരിക്കാ ഉടമ്പടി. (sēnāpadaviye saṃbandhicca jāppān amērikkā uṭampaṭi.)

にちべいほうかつけいざいかいぎ 日米包括経済会議 ജപ്പാൻ അമേരിക്കൻ ഉഭയകക്ഷി വ്യാപാരചർച്ചകൾ. (jappān amērikkan ubhayakakṣi vyāpāracarccakaḷ.)

にちぼつ 日没 സൂര്യാസ്തമയം (sūryāstamayaṃ) 〜に സൂര്യാസ്തമയ സമയത്ത്. (sūryāstamaya samayattɯ.)

にちや 日夜 രാപ്പകലുകൾ. (rāppakalukaḷ.)

にちゃつく ① വഴുക്കലുള്ള. (vaḻukkaluḷḷa.) ②(油っこい)വഴുവഴുപ്പായിരിക്കുക (ഗ്രീസ്). (vaḻuvaḻuppāyirikkuka (grīsɯ).)

にちよう 日用 〜の ദിനംപ്രതി; ദിവസേന. (dinampratі; divasēna.)

にちようひん 日用品 നിത്യോപയോഗസാധനങ്ങൾ. (nityōpayōgasādhanaṅṅaḷ.)

にちよう,にちようび 日曜,日曜日 ((*abbr.* Sun.))ഞായറാഴ്ച. (ñāyaṟāḻca.)

にちようがか 日曜画家 ഞായറാഴ്ചകളിൽമാത്രം പെയ്ന്റ് ചെയ്യുന്ന ചിത്രകാരൻ. (ñāyaṟāḻcakaḷilmātraṃ peynṟɯ ceyyunna citrakāran.)

にちようがっこう 日曜学校 സൺഡെ സ്കൂൾ. (saṇḍe skūḷ.)

にちようだいく 日曜大工 ①(仕事) സ്വയം ചെയ്തുതീർക്കൽ. (svayaṃ ceytutīrkkal.) ②(人)ഞായറാഴ്ചകളിലെ ആശാരി. (ñāyaṟāḻcakaḷile āśāri.)

にちようばん 日曜版 ഞായറാഴ്ച പതിപ്പ്. (ñāyaṟāḻca patippɯ.)

にっか 日課 ദിനചര്യ. (dinacarya.)

にっかひょう 日課表 ദിവസത്തെ പരിപാടി. (divasatte paripāṭi.)

ニッカーボッカー നിക്കർ ബൊക്കാർസ്; മുട്ടോളമെത്തുന്ന അയഞ്ഞ പാന്റ്സ്. (nikkar bokkārsɯ; muṭṭōḷamettunna ayañña pānṟsɯ.)

にっかい 肉塊 ഇറച്ചിക്കഷ്ണം. (iṟaccikkaṣṇam.)

ニッカド ◇ニッカドでんち ニッカド電池 നിക്കൽ കാഡ്മിയം ബാറ്ററി. (nikkal kādmiyam bāṟṟaṟi.)

につかわしい 似つかわしい അനുയോജ്യമായ; ചേർച്ചയുള്ള. (anuyōjyamāya; cērccayuḷḷa.)

にっかん 日刊 〜の ദിനംപ്രതിയുള്ള. (dinampratiyuḷḷa.)

にっかんしんぶん 日刊新聞 ദിനപത്രം. (dinapatram.)

にっかん 肉感 ലൈംഗികവികാരം. (laiṃgikavikāram.) 〜を挑発する ശക്തമായ ലൈംഗികാകർഷണമുണ്ടായിരിക്കുക. (śaktamāya laiṃgikākarṣaṇamuṇṭāyirikkuka.) 〜的な മാദകമായ. (mādakamāya.)

にっき 日記 〜をつける ഡയറി സൂക്ഷിക്കുക. (ḍayaṟi sūkṣikkuka.)

にっきちょう 日記帳 ഡയറിക്കുറിപ്പുകൾ. (ḍayaṟikkuṟippukaḷ.)

にっきゅう 日給 ദിവസവേതനം. (divasavētanam.) 〜で働く ദിവസക്കൂലിക്ക് പണിയെടുക്കുക. (divasakkūlikkŧ paṇiyeṭukkuka.)

ニックネーム നിക്ക്നെയിം. (nikkneyim.)

にづくり 荷造 ഭാണ്ഡം മുറുക്കൽ. (bhāṇḍam muṟukkal.) 〜する പേക്ക് ചെയ്യുക. (pēkkŧ ceyyuka.) 〜を解く പൊതി അഴിക്കുക; കെട്ടഴിക്കുക. (poti aḻikkuka; keṭṭaḻikkuka.)

にづくりひ 荷造費 പാക്കേജ് (കൂലി). (pākkējŧ (kūli).)

につけ 煮付け 魚の〜മധുരമുള്ള സോയസോസ് ഒഴിച്ച് വേവിച്ച മത്സ്യം. (madhuramuḷḷa sōyasōsŧ oḻiccu vēvicca matsyam.)

にっけい 日系 ◇にっけいきぎょう 日系企業 ജാപ്പനീസ് കമ്പനി. (jāppanīsŧ kampani.) ◇にっけいべいじん 日系米人 ജാപ്പാനീസ് അമേരിക്കൻ പിൻതുടർച്ചക്കാരൻ (രി). (jāppānīsŧ amērikkan pintuṭarccakkāran (ri).)

ニッケイ 肉桂 BOT കറുവ; കറുവപ്പട്ട. (kaṟuva; kaṟuvappaṭṭa.)

につける 煮付ける നന്നായി തിളപ്പിക്കുക. (nannāyi tiḷappikkuka.)

ニッケル *Symbol* Ni നിക്കൽ (ലോഹം). (nikkal (lōham).) 〜めっきの നിക്കൽ പൂശിയ. (nikkal pūśiya.)

にっこう 日光 സൂര്യരശ്മി. (sūryaraśmi.) 〜にさらす വെയിലത്ത് വയ്ക്കുക. (veyilattŧ vaykkuka.) 〜に当る വെയില് കായുക. (veyilŧ kāyuka.)

にっこうしょうどく 日光消毒 സൂര്യപ്രകാശംകൊണ്ടുള്ള അണുനശീകരണം. (sūryaprakāśamkoṇṭuḷḷa aṇunaśīkaraṇam.)

にっこうよく 日光浴 സൂര്യസ്നാനം. (sūryasnānam.)

にっこうよくをする 日光浴をする സൂര്യസ്നാനം ചെയ്യുക. (sūryasnānam ceyyuka.)

にっこり ☞ にこにこ.

にっころがし 煮っ転がし 芋の〜മാംസരസത്തിൽ വേവിച്ച മധുരക്കിഴങ്ങ്. (māmsarasattil vēvicca madhurakkiḻaṅṅŧ.)

にっさん 日参 ദിവസേനയുള്ള സന്ദർശനം. (divasēnayuḷḷa sandarśanam.) 〜する ദിവസേന സന്ദർശിക്കുക. (divasēna sandarśikkuka.)

にっさん 日産 പ്രതിദിന ഉല്പാദനം. (pratidina ulpādanam.)

にっし 日誌 ☞ 日記.

にっしゃびょう 日射病 〜（にかかる）സൂര്യാഘാതം ഏല്ക്കുക. (sūryāghātam ēlkkuka.)

にっしょうき 日章旗 ഉദയസൂര്യന്റെ പതാക. (udayasūryanṟe patāka.)

にっしょう 日照 ◇にっしょうけん 日照権 സൂര്യവെളിച്ചത്തിനുള്ള അവകാശം. (sūryaveḷiccattinnuḷḷa avakāśam.) ◇にっしょうじかん 日照時間 പകൽവെളിച്ചം ലഭിക്കുന്ന മണിക്കൂറുകൾ. (pakalveḷiccam labhikkunna maṇikkūṟukaḷ.)

にっしょく 日食 ASTRON സൂര്യഗ്രഹണം. (sūryagrahaṇam.)

にっしんげっぽ 日進月歩 〜の എന്നും പുരോഗമിക്കുന്ന. (ennum purōgamikkunna.)

にっすう 日数 ദിവസങ്ങൾ; സമയം. (divasaṅṅaḷ; samayam.)

にっち 二進 〜も三進もいかない ഗത്യന്തരമില്ലാതാവുക; കുഴപ്പങ്ങളുടെ കയത്തിലാവുക. (gatyantaramillātāvuka; kuḻappaṅṅaḷuṭe kayattilāvuka.)

ニッチ （壁龕(がん)）നിഷ്; വളരാൻ ഏറ്റവും പറ്റിയ സ്ഥാനം; അർഹമായ സ്ഥാനം. (niṣŧ; vaḷarān ēṟṟavum paṟṟiya sthānam; arhamāya sthānam.)

にっちさんぎょう ニッチ産業 （隙間産業）'നിഷ് വ്യവസായം'. ('niṣŧ vyavasāyam'.)

にっちゅう 日中 〜（は）പകൽസമയത്ത്. (pakalsamayattŧ.)

にっちょく 日直 പകൽ ഡ്യൂട്ടി. (pakal ḍyūṭṭi.) 〜する പകൽ ഡ്യൂട്ടിക്ക് പോവുക. (pakal ḍyūṭṭikkŧ pōvuka.)

にってい 日程 ① പരിപാടി. (paripāṭi.) ② （旅行日程）യാത്രാപരിപാടി. (yātrāparipāṭi.) 〜が詰まっている പരിപാടികൾകൊണ്ട് നിറഞ്ഞിരിക്കുക. (paripāṭikaḷkoṇṭŧ niṟaññirikkuka.) 〜に入る ബിസിനസ്സിലേക്കു കടക്കുക. (bisinassilēkku kaṭakkuka.) 〜を進める പരിപാടിയ്ക്കനുസരിച്ച് മുന്നോട്ടുപോവുക. (paripāṭiykkanusariccu munnōṭṭupōvuka.)

にっていひょう 日程表 കാര്യപരിപാടി. (kāryaparipāṭi.)

にっとう 日当 ദിവസക്കൂലി; ദിവസഅലവൻസ്. (divasakkūli; divasaalavansŧ.)

ニットウェア നിറ്റ് വെയർ. (niṟṟŧ veyar.)

ニッパー നിപ്പാർസ് (കൊടിൽ). (nippārsŧ (koṭil).)

にっぽう 日報 പ്രതിദിനറിപ്പോർട്ട്. (pratidinaṟippōrṭṭŧ.)

にっぽん 日本 ☞ 日本(にほん).

にっぽんけいだんれん 日本経団連 ജപ്പാൻ ബിസിനസ്സ് ഫെഡറേഷൻ. (jappān bisinassŧ phedaṟēṣan.)

につまる 煮詰まる ആറ്റിക്കുറുക്കുക. (āṟṟikkuṟukkuka.) *☞ 行き詰る.

にづみ 荷積み ചരക്കുകയറ്റൽ. (carakkukayaṟṟal.)

にづみこう 荷積港 ചരക്ക് കയറ്റുന്ന തുറമുഖം. (carakkŧ kayaṟṟunna tuṟamukham.)

につめる 煮詰める ആറ്റിക്കുറുക്കുക; വെട്ടിച്ചുരുക്കുക (റിപ്പോർട്ട്). (āṟṟikkuṟukkuka; veṭṭiccurukkuka (ṟippōrṭṭŧ).)

にてひなる 似て非なる വ്യാജമായ; കൃത്രിമമായ; കടലും കടലാടിയുംപോലെ ബന്ധമില്ലാത്ത. (vyājamāya; kṛtrimamāya; kaṭalum kaṭalāṭiyumpōle bandhamillātta.)

にてもにつかぬ 似ても似つかぬ ☞ 似る.

にてんさんてん 二転三転 彼の答弁は〜した അവന്റെ മറുപടി മാറിക്കൊണ്ടേയിരുന്നു. (avanṟe maṟupaṭi māṟikkoṇṭēyirunnu.)

にと 二兎 〜を追う者は一兎をも得ず രണ്ടു തോണിയിൽ കാലുവെച്ചാൽ മുങ്ങും. (raṇṭu tōṇiyil kāluveccāl muṅṅum.)

にど 二度 രണ്ടുതവണ. (raṇṭutavaṇa.) 〜目の(に)രണ്ടാമത്തെ(മതായി). (raṇṭāmatte(matāyi).)

にとう 二等 ① രണ്ടാംതരം. (raṇṭāmtaram.) ② （二着）രണ്ടാമത്തെ. (raṇṭāmatte.) 〜の രണ്ടാംതരത്തിൽപ്പെട്ട. (raṇṭāmtarattilppeṭṭa.) 〜で旅行する രണ്ടാം ക്ലാസ്സിൽ യാത്ര ചെയ്യുക. (raṇṭām klāssil yātra ceyyuka.) 〜になる രണ്ടാമതായി വരിക. (raṇṭāmatāyi varika.)

にとうきっぷ(うんちん，しゃ)二等切符(運賃，車) (ഉൺചിൻ,ശാ) രണ്ടാം ക്ലാസ്സ് ടിക്കറ്റ്; (ടിക്കറ്റ് വില; വണ്ടി). ((uṇcin,śā) raṇṭām klāssŧ ṭikkaṟṟŧ; (ṭikkaṟṟŧ vila; vaṇṭi).)

にとうしょう 二等賞 രണ്ടാം സമ്മാനം. (raṇṭāṃ sammānaṃ.)

にとうだて 二頭立て ～の馬車 രണ്ടു കുതിരയെ പൂട്ടിയ കുതിരവണ്ടി. (raṇṭu kutiraye pūṭṭiya kutiravaṇṭi.)

にとうぶん 二等分 ～する രണ്ടു പകുതിയായി വിഭജിക്കുക. (raṇṭu pakutiyāyi vibhajikkuka.)

にとうぶんせん 二等分線 രണ്ടായി വിഭജിക്കുന്ന രേഖ. (raṇṭāyi vibhajikkunna rēkha.)

にとうへん 二等辺 二等辺三角形 (ഗണിതം) സമദ്വിഭുജത്രികോണം. ((gaṇitaṃ) samadvibhujatrikōṇaṃ.)

にとうりゅう 二刀流 ～(の人)രണ്ടു വാളുകൾ ഉപയോഗിച്ച വാൾപ്പയറ്റ് (ചെയ്യുന്ന ആൾ). (raṇṭu vāḷukaḷ upayōgiccu vālppayaṟṟu (ceyyunna āḷ).)

にどざき 二度咲き ～(の) രണ്ടാമതും പുഷ്പിക്കുന്ന. (raṇṭāmatuṃ puṣpikkunna.)

にどでま 二度手間 ～なことをする മുഴുവനായി ആദ്യവസാനം രണ്ടാമതും ചെയ്യുക. (muḻuvanāyi ādyavasānaṃ raṇṭāmatuṃ ceyyuka.)

ニトログリセリン നൈട്രോഗ്ലിസറിൻ (നയിത്തൊറോഗ്ഗുറിസെറിൻ). (naitrōglisarin (nayittoṟōguṟiseṟin).)

ニトロソアミン CHEM (രസതന്ത്രം) നൈട്രോസൊഅമിൻ (നയിത്തൊറോസമീൻ). ((rasatantraṃ) naitrōsoamin (nayittoṟōsamīn).)

になう 担う ① ചുമലിലേറ്റുക. (cumalilēṟṟuka.) ② ［義務などを］ഏറ്റെടുക്കുക; സ്വയം സഹിക്കുക. (ēṟṟeṭukkuka; svayaṃ sahikkuka.)

ににんさんきゃく 二人三脚 മൂന്നുകാൽ മത്സരം. (mūnnukāl matsaraṃ.)

ににんしょう 二人称 രണ്ടാമത്തെ വ്യക്തി. (raṇṭāmatte vyakti.)

にぬし 荷主 കപ്പലിൽ ചരക്കയക്കുന്ന ആൾ. (kappalil carakkayakkunna āḷ.)

にねんそう 二年草 BOT രണ്ടുവർഷം നീണ്ടുനില്ക്കുന്ന (സസ്യം); രണ്ടുവർഷത്തിലൊരിക്കൽ വിടരുന്ന (പൂവ്). (raṇṭuvarṣaṃ nīṇṭunilkkunna (sasyaṃ); raṇṭuvarṣattilorikkal viṭarunna (pūvu).)

にのあし 二の足 ～を踏む ശങ്കിക്കുക; ശങ്കിച്ചുനില്ക്കുക. (śaṅkikkuka; śaṅkiccunilkkuka.)

にのうで 二の腕 കൈമുട്ടിന്റെ മേൽഭാഗം. (kaimuṭṭinṟe mēlbhāgaṃ.)

にのく 二の句 ～がつげない ഒന്നും പറയാനാവാത്ത അവസ്ഥയിലാവുക; സ്തംഭിച്ചുപോവുക. (onnuṃ paṟayānāvātta avasthayilāvuka; staṃbhiccupōvuka.)

にのつぎ 二の次
～の രണ്ടാമത്തെ; ദ്വിതീയമായ; (raṇṭāmatte; dvitīyamāya;) ～にする കാത്ത് നില്പിക്കുക. (kāttu nilpikkuka.)

にのまい 二の舞 ～を演じる ആവർത്തിക്കുക (മറ്റൊരാളുടെ മണ്ടത്തരം). (āvarttikkuka (maṟṟorāḷuṭe maṇṭattaraṃ).)

- には ....നെ സംബന്ധിച്ചിടത്തോളം. (...ne sambandhicciṭattōḷaṃ.) 私～എനിക്ക്; എന്നെ സംബന്ധിച്ചിടത്തോളം. (enikku; enne sambandhicciṭattōḷaṃ.) 5 時まで～അഞ്ചുമണിയോടെ. (añcumaṇiyōṭe.)

にばい 二倍
～の രണ്ടിരട്ടി; (raṇṭiraṭṭi;) ～する ഇരട്ടിപ്പിക്കുക; (iraṭṭippikkuka;) *☞ 倍.

にばしゃ 荷馬車 കുതിരവണ്ടി; വാഗൺ. (kutiravaṇṭi; vāgaṇ.)

にばん 二番 ① (*abbr.* No.2) രണ്ടാം നമ്പർ. (raṇṭāṃ nampar.) ② രണ്ടാമത്തെ. (raṇṭāmatte.)

にばんせんじ 二番煎じ (比喩的)തിരിച്ചും മറിച്ചും (വീണ്ടും വീണ്ടും ഉപയോഗിക്കൽ). (tiriccuṃ maṟiccuṃ (vīṇṭuṃ vīṇṭuṃ upayōgikkal).)

にひゃく 二百 ◇200 海里水域 (200 かいりすいいき) കരയിൽനിന്നും ഇരുന്നൂറുനാഴിക പരിധിവരെ കടലിലുള്ള പ്രത്യേക സാമ്പത്തികമേഖല. (karayilninnuṃ irunnūṟunāḻika paridhivare kaṭalilulla pratyēka sāmpattikamēkhala.)

にびょうし 二拍子 MUS (സംഗീതത്തിലെ) ഇരട്ട കൊട്ടുകളടങ്ങിയ പ്രത്യേക ഉപകരണവിന്യാസം. ((saṃgītattile) iraṭṭa koṭṭukaḷaṭaṅṅiya pratyēka upakaraṇavinyāsaṃ.)

ニヒリスト നിഹിലിസ്റ്റ്; ശൂന്യതാവാദി (നിലവിലുള്ള സർവസദാചാര സമൂഹ്യനിയമങ്ങളെയും വിശ്വാസങ്ങളെയും നിഷേധിക്കുന്ന വ്യക്തി). (nihilisṟṟu; śūnyatāvādi (nilavilulla sarvasadācāra samūhyaniyamaṅṅaḷeyuṃ viśvāsaṅṅaḷeyuṃ niṣēdhikkunna vyakti).)

ニヒリズム നിഹിലിസം; ശൂന്യതാവാദം. (nihilisaṃ; śūnyatāvādaṃ.)

ニヒル ① (主義) നിഹിലിസം. (nihilisaṃ.) ② (人) നിഹിലിസ്റ്റ്. (nihilisṟṟu.) ～な［ナイイリスティク［നഈൗരിസുത്തിക്കു］］ശൂന്യതാവാദപരമായ. (śūnyatāvādaparamāya.)

にぶ 二分 ◇にぶおんぷ 二分音符 MUS (സംഗീത)സ്വരം; ഹാഫ്നോട്ട് (സംഗീതം). ((saṃgīta)svaraṃ; hāphnōṭṭu (saṃgītaṃ).) ◇にぶきゅうふ 二分休符 (സംഗീതത്തിലെ) ഹാഫ് റെസ്റ്റ്. ((saṃgītattile) hāphu resṟṟu.)

にぶ 二部 ① (二冊) രണ്ടുഭാഗങ്ങൾ; രണ്ടു പ്രതികൾ (പുസ്തകത്തിന്റെ). (raṇṭubhāgaṅṅaḷ; raṇṭu pratikaḷ (pustakattinṟe).) ② (第二部) രണ്ടാം ഭാഗം. (raṇṭāṃ bhāgaṃ.) ③ ［夜間学校］സായാഹ്നവിദ്യാലയം. (sāyāhnavidyālayaṃ.)

にぶがっしょう 二部合唱 രണ്ടുഭാഗങ്ങളിലായുള്ള സംഘഗാനം. (raṇṭubhāgaṅṅaḷilāyulla saṃghagānaṃ.)

にぶじゅぎょう 二部授業 രണ്ടു ഷിഫ്റ്റിലുള്ള വിദ്യാലയ സമ്പ്രദായം. (raṇṭu ṣiphṟṟilulla vidyālaya sampradāyaṃ.)

にぶい 鈍い ① ［性質が］വിരസമായ; മണ്ടനായ. (virasamāya; maṇṭanāya.) ② (刃物が) മൂർച്ചയില്ലാത്ത (കത്തി). (mūrccayillātta (katti).) ③ (色などが) മങ്ങിയ (നിറം). (maṅṅiya (niṟaṃ).)

にふだ 荷札 റ്റാഗ്. (ṟṟāgu.) ～をつける റ്റാഗ് കെട്ടുക (പേരും മറ്റും എഴുതിയ കടലാസുതുണ്ടം കെട്ടിയിടുക). (ṟṟāgu keṭṭuka (pēruṃ maṟṟuṃ eḻutiya kaṭalāsutuṇṭaṃ keṭṭiyiṭuka).)

にぶる 鈍る ① വിരസമാവുക. (virasamāvuka.) ② (弱まる) ദുർബലമാവുക. (durbalamāvuka.) 鈍らす വിരസമാക്കുക; മുനയൊടിക്കുക; ദുർബലമാക്കുക. (virasamākkuka; munayoṭikkuka; durbalamākkuka.) *☞ 鈍い.

にぶん 二分
～する രണ്ടായി വിഭജിക്കുക; (raṇṭāyi vibhajikkuka;) ～の一 പകുതി. (pakuti.)

にべ
～もなく നിർമ്മര്യാദം; നിർവികാരമായി; (nirmmaryādaṃ; nirvikāramāyi;) ～もない നിർവികാരം. (nirvikāraṃ.)

にほん 日本 ജപ്പാൻ. (jappān.) ～の ജാപ്പാനീസ്; ജപ്പാനെ സംബന്ധിച്ച. (jāppānīsu; jappāne sambandhicca.)

にほんが 日本画 ജപ്പാൻശൈലിയിലുള്ള പെയ്ന്റിംഗ്. (jappānśailiyilulla peynṟiṃgu.)

にほんがく 日本学 ജപ്പാൻ പഠനം. (jappān paṭhanaṃ.)

にほんがみ 日本髪 ജാപ്പാനീസ് കേശാലങ്കാരശൈലി. (jāppānīsu kēśālaṅkāraśaili.)

にほんぎんこう 日本銀行 ☞ 日銀.

にほんご 日本語 ജാപ്പനീസ് ഭാഷ. (jāppanīsu bhāṣa.)

にほんごばん 日本語版 ജാപ്പനീസ് ഭാഷയിൽ പ്രസിദ്ധീകരിക്കപ്പെട്ട. (jāppanīsu bhāṣayil prasiddhīkarikkappeṭṭa.)

にほんこうぎょうきかく 日本工業規格 （(*abbr.* JIS)）ജാപ്പനീസ് ഇൻഡസ്ട്രിയൽ സ്റ്റാൻഡാർഡ്സ്. (jāppanīsu inraḍastriyal srrānḍārḍsu.)

にほんざる 日本猿　ജപ്പാൻ കുരങ്ങൻ. (jappān kuraṅṅan.)

にほんし 日本史　ജപ്പാൻ ചരിത്രം. (jappān caritram.)

にほんじかん 日本時間　ജപ്പാൻ സമയം. (jappān samayam.)

にほんしき 日本式　ജപ്പാൻ ശൈലി. (jappān śaili.)

にほんしゅ 日本酒　☞ 酒.

にほんシリーズ 日本シリーズ　അഖിലജപ്പാൻ പ്രോബെയ്സ്ബാൾ ചാമ്പ്യൻഷിപ്പ് സീരീസ്. (akhilajappān prōbeysbāḷ cāmpyanṣippu sīrīsu.)

にほんじん 日本人　ജപ്പാൻകാരൻ. (jappānkāran.)

にほんせい 日本製　ജപ്പാൻ നിർമ്മിതം. (jappān nirmmitam.)

にほんせきじゅうじしゃ 日本赤十字社　ജപ്പാൻ റെഡ് ക്രോസ്സ് സൊസൈറ്റി. (jappān reḍu krōssu sosairri.)

にほんたたき 日本たたき ജപ്പാനെ കൊട്ടൽ (ജപ്പാൻ ബേഷിംഗ്). (jappāne koṭṭal (jappān bēṣiṃgu).)

にほんとう 日本刀　ജപ്പാൻ വാൾ. (jappān vāḷ.)

にほんのうえん 日本脳炎　ജപ്പാൻ എൻസെഫാലിറ്റിസ് (മസ്തിഷ്കവീക്കം). (jappān ensephālirrisu (mastiṣkavīkkam).)

にほんばれ 日本晴れ　മനോഹരമായ കാലാവസ്ഥ. (manōharamāya kālāvastha.)

にほんぶよう 日本舞踊　ജപ്പാൻ നൃത്തം. (jappān nṛttam.)

にほんほうそうきょうかい 日本放送協会 ☞NHK. (എൻഎച്ച്കെ) ജപ്പാൻ പ്രക്ഷേപണസമിതി. ((eneccke) jappān prakṣēpaṇasamiti.)

にほんま 日本間　ജപ്പാൻശൈലിയിലുള്ള മുറി. (jappānśailiyiluḷḷa muri.)

にほんやっきょくほう 日本薬局方　ജപ്പാനിലെ ഔഷധനിർമ്മാണരീതികളും ഉപയോഗക്രമങ്ങളും പ്രതിപാദിക്കുന്ന ഗ്രന്ഥം (ഫാർമക്കോപ്പിയ ജപ്പോണിക്ക). (jappānile auṣadhanirmmāṇarītikaḷum upayōgakramaṅṅaḷum pratipādikkunna grantham (phārmakkōppiya jappōṇikka).)

にほんりょうり 日本料理　ജപ്പാൻ പാചകരീതി; ജപ്പാൻ ഭക്ഷണം. (jappān pācakarīti; jappān bhakṣaṇam.)

にほんれっとう 日本列島　ജപ്പാൻ ദ്വീപ് ശൃംഖല (ജപ്പാൻ ദ്വീപുകൾ). (jappān dvīpu śṛṃkhala (jappān dvīpukaḷ).)

にほんだて 二本立て　ഇരട്ടഫീച്ചർ. (iraṭṭaphīccar.) ～の（映画［എഇഗ］の［നൊ］）ഇരട്ടഫീച്ചർ (സിനിമ). (iraṭṭaphīccar (sinima).)

にまい 二枚　～の രണ്ടു പാളികളുള്ള; ഇരട്ടയായ. (raṇṭu pāḷikaḷuḷḷa; iraṭṭayāya.)

にまいがい 二枚貝　രണ്ടു ഓട്ടുകളുള്ള കക്ക (നത്തക്കാപോലുള്ള കക്കകൾ). (raṇṭu ōṭukaḷuḷḷa kakka (nattakkāpōluḷḷa kakkakaḷ).)

にまいじたをつかう 二枚舌を使う　ഇരട്ടത്താപ്പ് പ്രയോഗിക്കുക; സ്വയംപറഞ്ഞത് വിഴുങ്ങുക. (iraṭṭattāppu prayōgikkuka; svayamparaññatu viḻuṅṅuka.)

にまいめ 二枚目　① കാമുകന്റെ ഭാഗം (അഭിനയിക്കുന്ന നടൻ). (kāmukanre bhāgam (abhinayikkunna naṭan).) ②［美男子］സുന്ദരപുരുഷൻ. (sundarapuruṣan.)

にまめ 煮豆　പുഴുങ്ങിയ പയറ്. (puḻuṅṅiya payaru.)

-にも ☞-も.

にもうさく 二毛作　രണ്ടു വിളവെടുക്കുക (കൊല്ലത്തിൽ). (raṇṭu viḷaveṭukkuka (kollattil).)

にもつ 荷物　① ബാഗ്ഗേജ്; ലഗ്ഗേജ്. (bāggēju; laggēju.) ②（手回りの）സ്വന്തം സാധനങ്ങളും മറ്റും. (svantam sādhanaṅṅaḷum marrum.) ③（車馬の）ഭാരം; ചുമട്. (bhāram; cumaṭu.) *☞ 荷, 手荷物. ～を積む ബാഗ്ഗേജ് (വണ്ടിയിൽ) കയറ്റുക. (bāggēju (vaṇṭiyil) kayarruka.)

にもつとりあつかいじょ 荷物取扱所　ക്ലോക് റൂം; ബാഗ്ഗേജ് ആപ്പീസ്. (klōku rūm; bāggēju āppīsu.)

にもの 煮物　① വേവിച്ച ഭക്ഷണസാധനങ്ങൾ. (vēvicca bhakṣaṇasādhanaṅṅaḷ.) ②（煮た食物）പാചകം ചെയ്ത ഭക്ഷണസാധനങ്ങൾ. (pācakam ceyta bhakṣaṇasādhanaṅṅaḷ.)

にゃあ　～（～と鳴く）（擬声）. മ്യാവു (പൂച്ച കരച്ചിൽ). (myāvu (pūcca karaccil).)

にやく 荷役　①（積込）കയറ്റൽ. (kayarral.) ②（荷降ろし）ഇറക്കൽ (ബാഗ്ഗേജ്). (irakkal (bāggēju).)

にやける　സുന്ദരവിഡ്ഢിയാവുക. (sundaraviḍḍhiyāvuka.) にやけた男 സുന്ദരവിഡ്ഢിയായ പുരുഷൻ. (sundaraviḍḍhiyāya puruṣan.)

にやにや　～笑う അമർത്തിച്ചിരിക്കുക; ഉള്ളാലെ പുഞ്ചിരിക്കുക. (amartticcirikkuka; uḷḷāle puñcirikkuka.)

にやり　～とする（陰で笑う）വിരോധാഭാസമായി ചിരിക്കുക. (virōdhābhāsamāyi cirikkuka.)

ニュアンス　അല്പഭേദം; ലേശവ്യത്യാസം. (alpabhēdam; lēśavyatyāsam.)

ニュー　ന്യൂ (പുതിയ). (nyū (putiya).)

ニューウェーブ　'ന്യൂ വെയിവ്'(പുതുതരംഗം). ('nyū veyivu'(pututaraṃgam).)

にゅういん 入院

～する ആശുപത്രിയിൽ പ്രവേശിക്കുക; ആശുപത്രിയിൽ പ്രവേശിക്കപ്പെടുക; (āśupatriyil pravēśikkuka; āśupatriyil pravēśikkappeṭuka;) ～中である ആശുപത്രിയിൽ കിടപ്പിലായിരിക്കുക. (āśupatriyil kiṭappilāyirikkuka.)

にゅういんかんじゃ 入院患者　കിടത്തി ചികിത്സിപ്പിക്കുന്ന രോഗി. (kiṭatti cikitsippikkunna rōgi.)

にゅういんびょうとう 入院病棟　കിടത്തി ചികിത്സിപ്പിക്കുന്നവരുടെ വാർഡ്. (kiṭatti cikitsippikkunnavaruṭe vārḍu.)

にゅういんりょう 入院料　ആശുപത്രിച്ചെലവ്. (āśupatriccelavu.)

にゅうえい 入営

～する പട്ടാളത്തിൽ ചേരുക; (paṭṭāḷattil cēruka;) *☞ 徴兵.

にゅうえき 乳液　① പാലുപോലുള്ള ദ്രാവകം. (pālupōluḷḷa drāvakam.) ②（ゴムの木など）റബ്ബർപാൽ. (rabbarpāl.)

にゅうえん 入園　～する ബാലവാടിയിൽ പോവുക. (bālavāṭiyil pōvuka.)

にゅうえんりょう 入園料　പ്രവേശനഫീസ്. (pravēśanaphīsu.)

にゅうか 入荷　ചരക്ക് എത്തിപ്പെടൽ. (carakku ettippeṭal.)

にゅうか 乳化　～する കുഴമ്പുരൂപത്തിലാക്കുക. (kuḻampurūpattilākkuka.)

にゅうかざい 乳化剤　കുഴമ്പ്. (kuḻampu.)

にゅうかい 入会　പ്രവേശനം. (pravēśanam.) ～を申し込む പ്രവേശനത്തിന്നപേക്ഷിക്കുക. (pravēśanattinnapēkṣikkuka.) ～を許す പ്രവേശനം -അനുവദിക്കുക. (pravēśanam -anuvadikkuka.) ～する ചേരുക (ക്ലബ്ബിൽ). (cēruka (klabbil).)

にゅうかいきん 入会金　പ്രവേശനഫീസ്. (pravēśanaphīsu.)

にゅうかく 入閣　～する മന്ത്രിസഭയിൽ ചേരുക; കാബിനറ്റ് മന്ത്രിയാവുക. (mantrisabhayil cēruka; kābinarru mantriyāvuka.)

にゅうがく 入学　① വിദ്യാലയപ്രവേശനം. (vidyālayapravēśanaṃ.) ②（大学への）മെട്രിക്കുലേഷൻ. (metrikkulēṣan.) ～する（大学［ദഇഗക്ക］へ［എ］）സ്കൂൾ (അല്ലെങ്കിൽ കോളേജ്) പ്രവേശനം ലഭിക്കുക; മെട്രിക്കുലേഷൻ പാസ്സാവുക; (skūḷ (alleṅkil kōḷējʉ) pravēśanaṃ labhikkuka; metrikkulēṣan pāssāvuka;) ～を許可する വിദ്യാലയത്തിൽ പ്രവേശനം നല്കുക; (vidyālayattil pravēśanaṃ nalkuka;) ～を志願する വിദ്യാലയപ്രവേശനത്തിന്നപേക്ഷിക്കുക. (vidyālayapravēśanattinnapēkṣikkuka.)

にゅうがくあんないしょ 入学案内書　ഒരു വിദ്യാഭ്യാസസ്ഥാപനത്തിന്റെ കാര്യപത്രിക. (oru vidyābhyāsasthāpanattinṟe kāryapatrika.)

にゅうがくがんしょ 入学願書　വിദ്യാലയപ്രവേശനത്തിന്നുള്ള അപേക്ഷാഫോറം. (vidyālayapravēśanattinnuḷḷa apēkṣāphōṟaṃ.)

にゅうがくきょか 入学許可　വിദ്യാലയപ്രവേശനം. (vidyālayapravēśanaṃ.)

にゅうがくきん 入学金　പ്രവേശനഫീസ്. (pravēśanaphīsʉ.)

にゅうがくしがんしゃ 入学志願者　വിദ്യാലയപ്രവേശനത്തിന്നുള്ള അപേക്ഷകൻ. (vidyālayapravēśanattinnuḷḷa apēkṣakan.)

にゅうがくしき 入学式　സ്കൂൾപ്രവേശനച്ചടങ്ങ്. (skūḷpravēśanaccaṭaṅṅʉ.)

にゅうがくしけん 入学試験　സ്കൂൾപ്രവേശനപ്പരീക്ഷ. (skūḷpravēśanapparīkṣa.)

にゅうかん 入管　☞ 入国(管理局).

にゅうかん 入館　◇ にゅうかんりょう 入館料　പ്രവേശനഫീസ്. (pravēśanaphīsʉ.)

にゅうがん 乳癌　സ്തനാർബുദം. (stanārbudaṃ.)

にゅうぎゅう 乳牛　① കറവപ്പശു. (kaṟavappaśu.) ②《複数扱い》പാലിന്നുവേണ്ടി വളർത്തുന്ന കാലികൾ. (pālinnuvēṇṭi vaḷarttunna kālikaḷ.)

にゅうきょ 入居　～する പുതുതായി താമസം തുടങ്ങുക. (pututāyi tāmasaṃ tuṭaṅṅuka.)

にゅうきょしゃ 入居者　വാടകക്കാരൻ. (vāṭakakkāran.)

にゅうぎょう 乳業　ക്ഷീരോല്പന്നവ്യവസായം. (kṣīrōlpannavyavasāyaṃ.)

にゅうぎょりょう 入漁料　മത്സ്യബന്ധനഫീസ്. (matsyabandhanaphīsʉ.)

にゅうきん 入金　① വരവുതുക. (varavutuka.) ②（支払）അടവുസംഖ്യ. (aṭavusaṃkhya.) ③（受取）രശീതി. (raśīti.) ④（内金）～する（内金として）. പണം അടയ്ക്കുകയോ വരവ് വയ്ക്കുകയോ ചെയ്യുക; എക്കൗണ്ടിൽ നിക്ഷേപിക്കുക. (paṇaṃ aṭaykkukayō varavʉ vaykkukayō ceyyuka; ekkauṇṭil nikṣēpikkuka.)

にゅうこ 入庫　～する（商品を）; പാണ്ടികശാലയിൽ സൂക്ഷിച്ച് വയ്ക്കുക(ചരക്ക്):പാണ്ടികശാലയിൽ സൂക്ഷിച്ച് വയ്ക്കുക(ചരക്ക്)n (pāṇṭikaśālayil sūkṣiccʉ vaykkuka(carakkʉ):pāṇṭikaśālayil sūkṣiccʉ vaykkuka(carakkʉ)n)（電車が）. (വണ്ടി) ഷെഡ്ഡിൽ കയറ്റിയിടുക. ((vaṇṭi) ṣeḍḍil kayaṟṟiyiṭuka.)

にゅうこう 入港　വരവ്; എത്തിപ്പെടൽ. (varavʉ; ettippeṭal.) ～する（到着［തോച്ചക്ക］）തുറമുഖത്തെത്തിപ്പെടുക; എത്തുക. (tuṟamukhattettippeṭuka; ettuka.)

にゅうこく 入国　ഒരു രാജ്യത്തിലേക്കുള്ള പ്രവേശനം. (oru rājyattilēkkuḷḷa pravēśanaṃ.) ～する രാജ്യത്ത് കടക്കുക. (rājyattʉ kaṭakkuka.) ～許可(拒絶)する ഒരുരാജ്യത്ത് പ്രവേശിക്കാൻ അനുമതി നല്കുക (നിഷേധിക്കുക). (orurājyattʉ pravēśikkān anumati nalkuka (niṣēdhikkuka).)

にゅうこくかんりきょく(じむしょ)入国管理局(事務所)　ഇമിഗ്രേഷൻ ബ്യൂറോ (ഓഫീസ്). (imigrēṣan byūṟō (ōphīsʉ).)

にゅうこくきょかしょ 入国許可書　പ്രവേശന സമ്മതപത്രം. (pravēśana sammatapatraṃ.)

にゅうこくさしょう 入国査証　എൻട്രി വിസ. (entri visa.)

にゅうこくてつづき 入国手続　ഇമിഗ്രേഷൻ നടപടികൾ. (imigrēṣan naṭapaṭikaḷ.)

にゅうごく 入獄　തടവ്. (taṭavʉ.) ～する തടവിലാക്കുക; (taṭavilākkuka;) ～させる തടവിലാക്കപ്പെടുക. (taṭavilākkappeṭuka.)

にゅうざい 乳剤　CHEM കുഴമ്പ്. (kuḻampʉ.)

にゅうさつ 入札　ലേലംവിളി; ദർഘാസ്. (lēlaṃviḷi; darghāsʉ.) ～する ലേലം വിളിയിൽ പങ്കെടുക്കുക. (lēlaṃ viḷiyil paṅkeṭukkuka.) ～で ലേലംവിളിയിലൂടെ. (lēlaṃviḷiyilūṭe.)

にゅうさつかかく 入札価格　ലേലം വിളിക്കുന്ന വില. (lēlaṃ viḷikkunna vila.)

にゅうさつしゃ 入札者　ലേലം വിളിക്കുന്ന ആൾ; ദർഘാസ് സമർപ്പിക്കുന്ന ആൾ. (lēlaṃ viḷikkunna āḷ; darghāsʉ samarppikkunna āḷ.)

にゅうさん 乳酸　പാൽ പുളിച്ചുപോകുമ്പോളുണ്ടാകുന്ന തൈര് പോലുള്ള ദ്രാവകം (ലാക്ടിക്ക് അമ്ലം). (pāl puḷiccupōkumpōḷuṇṭākunna tairʉ pōluḷḷa drāvakaṃ (lāktikkʉ amlaṃ).)

にゅうさんきん 乳酸菌　ലാക്ടിക്ക് അമ്ലമുണ്ടാക്കുന്ന ബാക്ടീരിയ. (lāktikkʉ amlamuṇṭākkunna bāktīriya.)

にゅうさん(きん)いんりょう 乳酸(菌)飲料　ലാക്ടിക്ക് ആസിഡ് (ശീതള)പാനീയം. (lāktikkʉ āsiḍʉ (śītaḷa)pānīyaṃ.)

にゅうし 入試　☞ 入学(試験).

にゅうし 乳歯　പാൽപ്പല്ല്. (pālppallʉ.)

にゅうじ 乳児　കുഞ്ഞ്; ബേബി. (kuññʉ; bēbi.)

にゅうしつ 入室　～する മുറിയിൽ പ്രവേശിക്കുക. (muṟiyil pravēśikkuka.)

にゅうしぼう 乳脂肪　പശുവിൻ നെയ്യ്. (paśuvin neyyʉ.)

にゅうしゃ 入社　～する കമ്പനിയിൽ ചേരുക. (kampaniyil cēruka.)

にゅうしゃしけん 入社試験　കമ്പനിയിൽ ചേരാനുള്ള പ്രവേശനപ്പരീക്ഷ. (kampaniyil cērānuḷḷa pravēśanapparīkṣa.)

にゅうしゃかく 入射角　(പ്രകാശ)പതനകോൺ; ആംഗിൾ ഓഫ് ഇൻസിഡെൻസ്. ((prakāśa)patanakōṇ; āṃgiḷ ōphʉ insiḍensʉ.)

にゅうじゃく 柔弱　ദൗർബല്യം. (daurbalyaṃ.) ～な ദുർബലമായ. (durbalamāya.)

にゅうしゅ 入手　～する ലഭിക്കുക; നേടുക; സമ്പാദിക്കുക; സ്വീകരിക്കുക. (labhikkuka; nēṭuka; sampādikkuka; svīkarikkuka.)

にゅうしょ 入所　～する（刑務所に）. പ്രവേശിക്കുക; പ്രവേശനം അനുവദിക്കുക; ജയിലിലടയ്ക്കപ്പെടുക. (pravēśikkuka; pravēśanaṃ anuvadikkuka; jayililaṭaykkappeṭuka.)

にゅうしょう 入賞　～する സമ്മാനം നേടുക. (sammānaṃ nēṭuka.)

にゅうしょうしゃ 入賞者　സമ്മാനാർഹൻ. (sammānārhan.)

にゅうじょう 入城　～する (കോട്ടയിൽ) പ്രവേശിക്കുക; (വിജയാഹ്ലാദത്തോടെ) കടക്കുക. ((kōṭṭayil) pravēśikkuka; (vijayāhlādattōṭe) kaṭakkuka.)

にゅうじょう 入場　പ്രവേശനം. (pravēśanaṃ.) ～する പ്രവേശിക്കുക; ഉള്ളിൽക്കടക്കുക; കടത്തിവിടുക. (pravēśikkuka; uḷḷilkkaṭakkuka; kaṭattiviṭuka.) ～を許す (ഒരാളെ) കടത്തിവിടുക. ((orāḷe) kaṭattiviṭuka.)

にゅうじょうきんし 入場禁止　《掲示》(നോട്ടീസ്) പ്രവേശനം നിരോധിച്ചിരിക്കുന്നു. ((nōṭṭīsʉ) pravēśanaṃ nirōdhiccirikkunnu.)

にゅうじょうけん 入場券　（駅の）പ്രവേശനടിക്കറ്റ്; പ്ലാറ്റ്ഫോം ടിക്കറ്റ്. (pravēśanaṭikkaṟṟʉ; plāṟṟphōṃ ṭikkaṟṟʉ.)

にゅうじょうしゃ 入場者 （総称）സന്ദർശകർ; കാഴ്ചക്കാർ. (sandarśakar; kālcakkār.)

にゅうじょうむりょう 入場無料 《掲示》(നോട്ടീസ്) പ്രവേശനം സൗജന്യം. ((nōṭṭīsŭ) pravēśanaṃ saujanyaṃ.)

にゅうじょうりょう 入場料 പ്രവേശനകൂലി (ഫീ). (pravēśanakūli (phī).)

にゅうじょう 乳状 ～の പാലുപോലുള്ള; പാലിനെ സംബന്ധിച്ച. (pālupōluḷḷa; pāline saṃbandhicca.)

にゅうしょく 入植 ～する സ്ഥിരതാമസമാക്കുക; കുടിയേറിപ്പാർക്കുക. (sthiratāmasamākkuka; kuṭiyēṟippārkkuka.)

にゅうしょくしゃ 入植者 കുടിയേറ്റക്കാർ. (kuṭiyēṟṟakkār.)

にゅうしん 入信 ～する വിശ്വസിക്കുക; വിശ്വാസിയാവുക; മതം മാറുക. (viśvasikkuka; viśvāsiyāvuka; mataṃ māṟuka.)

ニュース ന്യൂസ്. (nyūsŭ.) ◇ニュースかいせつ ニュース解説 ന്യൂസ് കമന്റ്. (nyūsŭ kamanṟŭ.) ◇ニュースかいせつしゃ ニュース解説者 ന്യൂസ് കമന്റേറ്റർ. (nyūsŭ kamanṟēṟṟar.) ◇ニュースキャスター ന്യൂസ് കാസ്റ്റർ; ന്യൂസ് റീഡർ. (nyūsŭ kāsṟṟar; nyūsŭ ṟīḍar.) ◇ニュースそうごうしかいしゃ ニュース総合司会者 വാർത്ത വായിക്കുന്ന ആൾ; ആങ്കർമാൻ. (vārtta vāyikkunna āḷ; āṅkarmān.) ◇ニュースソース ന്യൂസ് സോർസ് (വാർത്തയുടെ ഉറവിടം). (nyūsŭ sōrsŭ (vārttayuṭe uṟaviṭaṃ).) ◇ニュースそくほう ニュース速報 ന്യൂസ് ഫ്ളാഷ്. (nyūsŭ phḷāṣŭ.) ◇ニュースバリュー ന്യൂസ് വാല്യൂ (വാർത്താമൂല്യം). (nyūsŭ vālyū (vārttāmūlyaṃ).) ◇かいがい(こくない)ニュース 海外(国内)ニュース വിദേശ(ദേശീയ) ന്യൂസ്. (vidēśa(dēśīya) nyūsŭ.)

にゅうせいひん 乳製品 ക്ഷീരോല്പന്നങ്ങൾ. (kṣīrōlpannaṅṅaḷ.)

にゅうせき 入籍 ～する കുടുംബരജിസ്റ്ററിൽ പേര് ചേർക്കപ്പെടുക. (kuṭumbarajisṟṟaril pērŭ cērkkappeṭuka.)

にゅうせん 入選 ～する തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെടുക (പ്രദർശനത്തിന്ന്); പ്രവേശിപ്പിക്കപ്പെടുക. (tiraññeṭukkappeṭuka (pradarśanattinnŭ); pravēśippikkappeṭuka.)

にゅうせんしゃ 入選者 ജേതാവ്; വിജയി. (jētāvŭ; vijayi.)

にゅうせん 乳腺 ANAT സ്തനഗ്രന്ഥി. (stanagranthi.)

にゅうせんえん 乳腺炎 MEDICAL മുലവീക്കരോഗം. (mulavīkkarōgaṃ.)

にゅうたい 入隊 ～する(海軍)]. പട്ടാളത്തിൽ (നാവികസേനയിൽ) ചേരുക. (paṭṭāḷattil (nāvikasēnayil) cēruka.)

ニュータウン ന്യൂടൗൺ; പുതിയ ആവാസകേന്ദ്രം. (nyūṭauṇ; putiya āvāsakēndraṃ.)

にゅうだん 入団 ～する അംഗമാവുക; ചേരുക. (aṃgamāvuka; cēruka.)

にゅうちょう 入超 ☞ 輸入(超過).

にゅうてい 入廷 ～する കോടതിമുറിയിൽ പ്രവേശിക്കുക. (kōṭatimuṟiyil pravēśikkuka.)

にゅうでん 入電 ～(がある) കമ്പിസന്ദേശം സ്വീകരിക്കുക. (kampisandēśaṃ svīkarikkuka.)

にゅうとう 入党 ～する (രാഷ്ട്രീയകക്ഷിയിൽ) ചേരുക. ((rāṣṭrīyakakṣiyil) cēruka.)

にゅうとう 乳糖 ലാക്ടോസ്; പാലിലടങ്ങിയ പഞ്ചസാര. (lākṭosŭ; pālilaṭaṅṅiya pañcasāra.)

にゅうとう 乳頭 ① മുലക്കണ്ണ്. (mulakkaṇṇŭ.) ② ANAT ചെറുപരു; ചെറുമുഴ. (ceṟuparu; ceṟumuḻa.) ③ ［女性の］ സ്ത്രീകളുടെ മുലക്കണ്ണ്. (strīkaḷuṭe mulakkaṇṇŭ.)

にゅうどう 入道 പൂജാരി. (pūjāri.)

にゅうどうぐも 入道雲 വേനൽക്കാലത്ത് ആകാശം മുട്ടെ ഉയർന്നുനില്ക്കുന്നതരം മേഘം. (vēnalkkālattŭ ākāśaṃ muṭṭe uyarnnunilkkunnataraṃ mēghaṃ.)

にゅうとうぜい 入湯税 (വരവ് നികുതിസംബന്ധിച്ച) ബാത്ത് ടാക്സ്. ((varavŭ nikutisaṃbandhicca) bāttŭ ṭāksŭ.)

ニュートラル （ギア）ന്യൂട്രൽ (ഗിയർ). (nyūṭral (giyar).) ～の ന്യൂട്രലായ. (nyūṭralāya.)

ニュートリノ (ഭൗതികശാസ്ത്രം) ന്യൂട്രിനൊ (പൂജ്യം പിണ്ഡമുള്ള അനാഹിതകണം). ((bhautikaśāstraṃ) nyūṭrino (pūjyaṃ piṇḍamuḷḷa anāhitakaṇaṃ).)

ニュートロン PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) ന്യൂട്രൊൺ (പ്രോട്ടോണിന്റെയത്ര പിണ്ഡമുള്ള; വൈദ്യുതാധാനമില്ലാത്ത കണം). ((bhautikaśāstraṃ) nyūṭroṇ (prōṭṭōṇinṟeyatra piṇḍamuḷḷa; vaidyutādhānamillātta kaṇaṃ).)

ニュートン *Symbol* N ഭൗതികശാസ്ത്രത്തിലെ ബലത്തിന്റെ മാത്ര (ന്യൂട്ടൺ). (bhautikaśāstrattile balattinṟe mātra (nyūṭṭaṇ).)

にゅうねん 入念 ～な(に) ശ്രദ്ധാപൂർവമായ(യി) വിസ്തരിച്ചുള്ള (വിസ്തരിച്ച്). (śraddhāpūrvamāya(yi) vistaricculla (vistaricca).)

にゅうばい 入梅 ☞ 梅雨(つゆ).

にゅうはくしょく 乳白色 ～の പാൽപോലെ വെളുത്ത. (pālpōle veḷutta.)

にゅうばち 乳鉢 ചുണ്ണാമ്പ് ചാന്ത്. (cuṇṇāmpŭ cāntŭ.)

ニュービジネス ന്യൂബിസിനസ്സ്. (nyūbisinassŭ.)

にゅうぶ 入部 ～する ഒരു ക്ലബ്ബിൽ ചേരുക. (oru klabbil cēruka.)

ニューフェース ന്യൂ ഫെയ്സ് (പുതുമുഖം). (nyū pheysŭ (putumukhaṃ).)

にゅうぼう 乳棒 ഉലക്ക; അമ്മിപ്പിള്ള; അമ്മിക്കുട്ടി. (ulakka; ammippiḷḷa; ammikkuṭṭi.)

ニューメディア ന്യൂമീഡിയ. (nyūmīḍiya.)

にゅうもん 入門 ～する (ഒരാളുടെ) ശിഷ്യത്വം സ്വീകരിക്കുക. ((orāḷuṭe) śiṣyatvaṃ svīkarikkuka.)

にゅうもんきしゅ 入門機種 (പഴയ കംപ്യൂട്ടർ സംബന്ധിച്ച) ലോ എൻഡ് മെഷീൻ. ((paḻaya kampyūṭṭar saṃbandhicca) lō enḍŭ meṣīn.)

にゅうもんしょ 入門書 വഴികാട്ടി; ഉപദേശകൻ. (vaḻikāṭṭi; upadēśakan.)

にゅうよう 入用 ആവശ്യകത. (āvaśyakata.) ～な ആവശ്യമായ; (āvaśyamāya;) …が～である［人が主語］...(ഒരാളെ) ആവശ്യമാണ്; (...(orāḷe) āvaśyamāṇŭ;) …が～である［物が主語］... (സാധനം) ആവശ്യമുണ്ട്; (... (sādhanaṃ) āvaśyamuṇṭŭ;) タイピスト～《広告》(പരസ്യം) ടൈപ്പിസ്റ്റിനെ ആവശ്യമുണ്ട്. ((parasyaṃ) ṭaippisṟṟine āvaśyamuṇṭŭ.)

にゅうようじ 乳幼児 പൈതങ്ങൾ; ശിശുക്കൾ. (paitaṅṅaḷ; śiśukkaḷ.)

にゅうようじとつぜんししょうこうぐん 乳幼児突然死症候群 ① ((*abbr.* SIDS)) സഡൺ ഇൻഫന്റ് ഡെത്ത് സിൻഡ്രം (സിഡ്സ്). (saḍan inphanṟŭ deṭṭŭ sindraṃ (siḍsŭ).) ② തൊട്ടിൽ മരണം. (toṭṭil maraṇaṃ.)

にゅうよく 入浴 ～(する) കുളിക്കുക. (kuḷikkuka.)

にゅうよくざい 入浴剤 കുളിക്കുവാനുള്ള ജലത്തിൽ കലർത്തുന്ന (ഔഷധമൂല്യമുള്ള) ഉപ്പുകൾ. (kuḷikkuvānuḷḷa jalattil kalarttunna (auṣadhamūlyamuḷḷa) uppukaḷ.)

にゅうりょう 入寮 ～する ഡോർമിറ്ററിയിൽ പ്രവേശിക്കുക. (ḍōrmiṟṟariyil pravēśikkuka.)

にゅうりょく 入力 ①（電算）ഇൻപുട്ട് (കമ്പ്യൂട്ടർ). (inpuṭṭŭ (kampyūṭṭar).) ②（電力）പവർ ഇൻപുട്ട് (വൈദ്യുതി). (pavar inpuṭṭŭ (vaidyuti).)

にゅうりょくそうち 入力装置 ഇൻപുട്ട് യൂനിറ്റ്. (inputtu yūnirru.)

ニューロ ◇ニューロコンピュータ 《脳神経の働きを模したコンピュータ》 ന്യൂറോ കമ്പ്യൂട്ടർ; തലച്ചോറിലെ ഞരമ്പുകളെ മാതൃകയാക്കിയുള്ള (കമ്പ്യൂട്ടർ). (nyūrō kampyūṭṭar; talaccōrile ñarampukaḷe mātr̥kayākkiyuḷḷa (kampyūṭṭar).) ◇ニューロチップ ന്യൂറോച്ചിപ്പ്. (nyūrōccippu.)

ニューロン 《神経単位》 ന്യൂറൊൺ; ഞരമ്പ് കോശം. (nyūroṇ; ñarampu kōśaṃ.)

にゅうわ 柔和 മാന്യത; ശാന്തത. (mānyata; śāntata.) ～な മാന്യമായ; ശാന്തമായ; മധുരമായ. (mānyamāya; śāntamāya; madhuramāya.)

にゅっと പൊടുന്നനവെ; അപ്രതീക്ഷിതമായി. (poṭunnanave; apratīkṣitamāyi.)

によう 二様
～の(異[കൊത്തൊ]なった[നത്ത്ത])രണ്ടെണ്ണമായ; വ്യത്യസ്തമായ; (raṇṭeṇṇamāya; vyatyastamāya;) ～に രണ്ടുവിധത്തിൽ. (raṇṭuvidhattil.)

によう 尿 മൂത്രം. (mūtraṃ.)

にょうけんさ 尿検査 മൂത്രപരിശോധന. (mūtrapariśōdhana.)

にょうい 尿意 ～を催す മൂത്രമൊഴിക്കാൻ മുട്ടുക. (mūtramoḻikkān muṭṭuka.)

にょうそ 尿素 CHEM യൂറിയ. (yūriya.)

にょうどう 尿道 ANAT മൂത്രക്കുഴൽ. (mūtrakkuḻal.)

にょうどうえん 尿道炎 MEDICAL മൂത്രക്കടച്ചിൽ. (mūtrakkaṭaccil.)

にょうどくしょう 尿毒症 MEDICAL മൂത്രത്തിന്റെ അംശം രക്തത്തിൽ കലർന്നുണ്ടാകുന്ന മാരകരോഗം. (mūtrattinre aṃśaṃ raktattil kalarnnuṇṭākunna mārakarōgaṃ.)

にょうぼう 女房 ഭാര്യ. (bhārya.)

にょうぼうやく 女房役 ഒരാളുടെ ഏറ്റവും അടുത്ത സഹായി. (orāḷuṭe ēṟṟavuṃ aṭutta sahāyi.)

にょきにょき ～と(続々と). ഒന്നിന്നു പുറകെ മറ്റൊന്നായി (മുളച്ചുവരിക; പ്രത്യക്ഷപ്പെടുക). (onninnu puṟake maṟṟonnāyi (muḷaccuvarika; pratyakṣappeṭuka).)

にょじつ 如実
～に അതേപടി; യഥാർത്ഥമായി; (atēpaṭi; yathārtthamāyi;) ～に描く യഥാർത്ഥമായി ചിത്രീകരിക്കുക. (yathārtthamāyi citrīkarikkuka.)

ニョッキ COOK നൊച്ചി (ഒരുതരം വിഭവം). (nocci (orutaraṃ vibhavaṃ).)

にょにんきんせい 女人禁制 《掲示》(നോട്ടീസ്) സ്ത്രീകൾക്കു പ്രവേശനമില്ല. ((nōṭṭīsu) strīkaḷkku pravēśanamilla.)

にょらい 如来 ബുദ്ധൻ. (buddhan.)

にょろにょろ ～動く പുളഞ്ഞുനീങ്ങുക (പാമ്പ്). (puḷaññunīṅṅuka (pāmpu).)

ニラ 韮 BOT ലീക്ക് (ഉള്ളിപോലുള്ള ഒരു പച്ചക്കറി). (līkku (uḷḷipōluḷḷa oru paccakkaṟi).)

にらみ 睨み കണ്ണഞ്ചിപ്പിക്കുന്ന അതിപ്രഭ. (kaṇṇañcippikkunna atiprabha.) ～がきく(きかない)സാരമായ പ്രേരണാശക്തിയുണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക); നിയന്ത്രണത്തിലായിരിക്കുക (അല്ലാതിരിക്കുക). (sāramāya prēraṇāśaktiyuṇṭāyirikkuka (illātirikkuka); niyantraṇattilāyirikkuka (allātirikkuka).)

にらみあい 睨み合い ① പരസ്പരം പ്രഭ പൊഴിക്കൽ. (parasparaṃ prabha poḻikkal.) ② ［反目］പരസ്പരം പക വെച്ചുപുലർത്തൽ; വഴക്കടിക്കൽ. (parasparaṃ paka veccupularttal; vaḻakkaṭikkal.)

にらみあう 睨み合う ① പരസ്പരം പ്രഭ പൊഴിക്കുക. (parasparaṃ prabha poḻikkuka.) ② ［反目］പരസ്പരം പക വെച്ചുപുലർത്തുക; അന്യോന്യം തർക്കത്തിലായിരിക്കുക. (parasparaṃ paka veccupularttuka; anyōnyaṃ tarkkattilāyirikkuka.)

にらみあわせる 睨み合わせる …と睨み合わせて ...ന്റെ വെളിച്ചത്തിൽ;...കണക്കിലെടുത്തുകൊണ്ട്. (..nre veḷiccattil;...kaṇakkileṭuttukoṇṭu.)

にらみかえす 睨み返す തിരിച്ചടിക്കുക (പ്രകാശം). (tiriccaṭikkuka (prakāśaṃ).)

にらむ 睨む ①(睨みつける)പ്രഭചൊരിയുക. (prabhacoriyuka.) ②(じっと見る)തുറിച്ചുനോക്കുക. (tuṟiccunōkkuka.) ③［目星をつける］........ൻമേൽ ഒരു കണ്ണുണ്ടായിരിക്കുക; സംശയിക്കുക; (കുറ്റവാളിയെന്നു കരുതുക). (.......nu+mēl oru kaṇṇuṇṭāyirikkuka; saṃśayikkuka; (kuṟṟavāḷiyennu karutuka).)

にらめっこ 睨めっこ ～(する)പരസ്പരം തുറിച്ചുനോക്കി കളിക്കുക. (parasparaṃ tuṟiccunōkki kaḷikkuka.)

にらんせい 二卵性 ◇にらんせいそうせいじ 二卵性双生児 തുല്യഇരട്ടകൾ. (tulyairaṭṭakaḷ.)

にりつはいはん 二律背反 നീലാഞ്ജനം. (nīlāñjanaṃ.)

にりゅう 二流 ～の രണ്ടാംതരത്തിൽപ്പെട്ട. (raṇṭāṃtarattilppeṭṭa.)

にりん 二輪 രണ്ടു ചക്രങ്ങൾ. (raṇṭu cakraṅṅaḷ.)

にりんざき 二輪咲き ഇരട്ടപ്പൂക്കൾ. (iraṭṭappūkkaḷ.)

にりんしゃ 二輪車 ഇരുചക്രവാഹനം. (irucakravāhanaṃ.)

にる 似る ① (മുഖവും മറ്റും) സാദൃശ്യം പുലർത്തുക. ((mukhavuṃ maṟṟuṃ) sādr̥śyaṃ pularttuka.) ②(顔などが)ഒരുപോലെയായിരിക്കുക. (orupōleyāyirikkuka.) とてもよく～അടുത്ത സാദൃശ്യം പ്രകടിപ്പിക്കുക. (aṭutta sādr̥śyaṃ prakaṭippikkuka.) 似ても似つかぬ തികച്ചും വ്യത്യസ്തമായിരിക്കുക; യാതൊരുവിധത്തിലും സാദൃശ്യമില്ലാതിരിക്കുക. (tikaccuṃ vyatyastamāyirikkuka; yātoruvidhattiluṃ sādr̥śyamillātirikkuka.) 似たり寄ったり മിക്കവാറും ഒരേമാതിരിയായിരിക്കുക. (mikkavāṟuṃ orēmātiriyāyirikkuka.) 似たもの夫婦 സാദൃശ്യം വിവാഹത്തിലെത്തുന്നു. (sādr̥śyaṃ vivāhattilettunnu.) *☞ 似て非なる.

にる 煮る തിളപ്പിക്കുക; വേവിക്കുക. (tiḷappikkuka; vēvikkuka.)

にるい 二塁 BASEBALL (ബെയ്സ്ബാളിലെ) രണ്ടാം ബേയ്സ്. ((beysbāḷile) raṇṭāṃ bēysu.)

にるいしゅ 二塁手 സെക്കന്റ് ബെയിസ് മാൻ. (sekkanru beyisu mān.)

にるいだ 二塁打 ഡബിൾ (ബെയ്സ്ബാൾകളി). (ḍabiḷ (beysbāḷkaḷi).)

ニレ 楡 BOT എൽമ് (വൃക്ഷം). (elmu (vr̥kṣaṃ).)

にわ 庭 ① തോട്ടം; മുറ്റം. (tōṭṭaṃ; muṟṟaṃ.) ②(裏庭)പിൻമുറ്റം. (pinmuṟṟaṃ.) ③(中庭)നടുമുറ്റം. (naṭumuṟṟaṃ.) ④(農家の)കൃഷിയിടം. (kr̥ṣiyiṭaṃ.) ～の手入れをする തോട്ടപ്പണി എടുക്കുക. (tōṭṭappaṇi eṭukkuka.)

にわづくり(いじり)庭作り(いじり) തോട്ടപ്പണി; ഉദ്യോനനിർമ്മാണം. (tōṭṭappaṇi; udyōnanirmmāṇaṃ.)

にわいし 庭石 ഉദ്യാനത്തിൽ വയ്ക്കുന്ന കല്ലുകൾ. (udyānattil vaykkunna kallukaḷ.)

にわか 俄 ～の(に)പെട്ടെന്നുള്ള (പെട്ടെന്ന്); അപ്രതീക്ഷിതമായ(മായി). (peṭṭennuḷḷa (peṭṭennu); apratīkṣitamāya(māyi).)

にわかあめ 俄雨 ～(に会う)മഴയിൽപ്പെട്ടുപോവുക (അവിചാരിതമായി). (maḻayilppeṭṭupōvuka (avicāritamāyi).)

にわかじこみ 俄仕込み ～の തിരക്കിട്ട് കൈക്കലാക്കിയ; ഞെങ്ങിഞെരുങ്ങിയ. (tirakkiṭṭu kaikkalākkiya; ñeṅṅiñeruṅṅiya.)

にわかなりきん 俄成金 ☞ 成金.

にわかべんきょう 俄勉強 കാണാപ്പാഠം പഠിക്കൽ. (kāṇāppāṭhaṃ paṭhikkal.) ～する കരണ്ടുപഠിക്കുക. (karaṇṭupaṭhikkuka.)

にわき 庭木 ഉദ്യാനവൃക്ഷം. (udyānavṛkṣaṃ.)

にわし 庭師 തോട്ടക്കാരൻ. (tōṭṭakkāran.)

にわしごと 庭仕事 തോട്ടപ്പണി. (tōṭṭappaṇi.)

にわたし 荷渡し ചരക്ക് എത്തിച്ചുകൊടുക്കൽ. (carakkʉ etticcukoṭukkal.) ～する ചരക്ക് എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക. (carakkʉ etticcukoṭukkuka.)

ニワトコ 接骨木 ① BOT എൽഡർബറി (വൃക്ഷം). (elḍarbaṟi (vṛkṣaṃ).) ② （実）എൽഡർബറി (കായ). (elḍarbaṟi (kāya).)

ニワトリ 鶏 ① കോഴി; പൂവൻകോഴി. (kōḻi; pūvankōḻi.) ② （雌）പിടക്കോഴി. (piṭakkōḻi.) ③ （雄）പൂവൻ. (pūvan.) ④ （ひな）കോഴിക്കുഞ്ഞുങ്ങൾ. (kōḻikkuññuṅṅaḷ.) ⑤ （食肉）കോഴിമാംസം. (kōḻimāṃsaṃ.) ～を飼う കോഴികളെ വളർത്തുക. (kōḻikaḷe vaḷarttuka.) ～が先か卵が先かの問題 (മുട്ടയോ) അണ്ടിയോ മൂത്തത് (കോഴിയോ) മാവോ മൂത്തത് എന്ന പ്രശ്നം. ((muṭṭayō) aṇṭiyō mūttatʉ (kōḻiyō) māvō mūttatʉ enna praśnaṃ.)

にわとりごや 鶏小屋 കോഴിക്കൂട്. (kōḻikkūṭʉ.)

にん 任 ☞ 任務. ～に当たる (സ്വന്തം) ചുമതലകൾ ഏറ്റെടുക്കുക; ((svantaṃ) cumatalakaḷ ēṟṟeṭukkuka;) ～に堪えない ദൗത്യം ഏറ്റെടുക്കാൻ യോഗ്യനല്ലാതാവുക. (dautyaṃ ēṟṟeṭukkān yōgyanallātāvuka.)

にんい 任意 ഇഷ്ടാനുസൃതം തിരഞ്ഞെടുക്കാവുന്ന. (iṣṭānusṛtaṃ tiraññeṭukkāvunna.) ～に ഇഷ്ടാനുസൃതമായി; സ്വമേധയായി. (iṣṭānusṛtamāyi; svamēdhayāyi.)

にんいしゅっとう 任意出頭 സ്വന്തം ഇഷ്ടപ്രകാരം പ്രത്യക്ഷപ്പെടൽ. (svantaṃ iṣṭaprakāraṃ pratyakṣappeṭal.)

にんいそうさ 任意捜査 (ഗൃഹനാഥന്റെ) സമ്മതത്തോടെയുള്ള വീട് പരിശോധന. ((gṛhanāthanṟe) sammatattōṭeyuḷḷa vīṭʉ pariśōdhana.)

にんいちゅうしゅつほう 任意抽出法 അടുക്കും ക്രമവുമില്ലാതെ (റാൻഡം ആയി) മാതൃക പരിശോധിക്കുന്ന സമ്പ്രദായം. (aṭukkuṃ kramavumillāte (ṟānḍaṃ āyi) mātṛka pariśōdhikkunna sampradāyaṃ.)

にんいほけん 任意保険 വളന്ററി ഇൻഷുറൻസ്. (vaḷanṟaṟī inṣuṟansʉ.)

にんか 認可 ① അധികാരപ്പെടുത്തൽ. (adhikārappeṭuttal.) ② （是認）അംഗീകരിക്കൽ. (aṃgīkarikkal.) ③ （免許）ലൈസൻസ് നല്കൽ. (laisansʉ nalkal.) ～する അധികാരപ്പെടുത്തുക; ലൈസൻസ് നൽകുക (adhikārappeṭuttuka; laisansʉ nalkuka) ～を受ける ലൈസൻസ് ലഭിക്കുക; അധികാരം ലഭിക്കുക. (laisansʉ labhikkuka; adhikāraṃ labhikkuka.)

にんかしょう 認可証 ലൈസൻസ്; സർട്ടിഫിക്കറ്റ്. (laisansʉ; sarṭṭiphikkaṟṟʉ.)

にんかん 任官 ① നിയമനം. (niyamanaṃ.) ② （将校の）ഭാരമേല്പിക്കൽ. (bhāramēlpikkal.) ～する（（将校［ഓഫീസർ］に［നി］））ഭാരമേല്പിക്കപ്പെടുക; നിയമിക്കപ്പെടുക. (bhāramēlpikkappeṭuka; niyamikkappeṭuka.)

にんき 人気 ജനസമ്മതി. (janasammati.) ～がある（ない）ജനസമ്മതി ഉണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക); (janasammati uṇṭāyirikkuka (illātirikkuka);) ～をとる（失う）ജനസമ്മതി നേടുക (നഷ്ടപ്പെടുക). (janasammati nēṭuka (naṣṭappeṭuka).) ～が増す ജനപ്രീതി കൂടിവരിക. (janaprīti kūṭivarika.) ～取りをする ജനസമ്മതി വരുത്തിവയ്ക്കുക. (janasammati varuttivaykkuka.) 市場の～がいい（わるい）വിപണി നന്നായി (മോശമായി)വരുന്നു. (vipaṇi nannāyi (mōśamāyi)varunna.)

にんきとうひょう 人気投票 ജനസമ്മതി വോട്ടെടുപ്പ്. (janasammati vōṭṭeṭuppʉ.)

にんきとり 人気取り പൊള്ളയാണെങ്കിലും അർത്ഥവത്തായിത്തോന്നുന്ന അസംബന്ധം. (poḷḷayāṇeṅkiluṃ artthavattāyittōnnunna asaṃbandhaṃ.)

にんきはいゆう 人気俳優 ① ജനപ്രീതിയുള്ള അഭിനേതാവ്. (janaprītiyuḷḷa abhinētāvʉ.) ② （映画の）സിനിമാതാരം. (sinimātāraṃ.)

にんきもの 人気者 ...ആരാധനാപാത്രം. (...ārādhanāpātraṃ.)

にんき 任期 ഔദ്യോഗിക കാലാവധി. (audyōgika kālāvadhi.) ～一杯勤める（を終える）മുഴുവൻ കാലാവധി ജോലിചെയ്തുതീർക്കുക. (muḻuvan kālāvadhi jōliceytutīrkkuka.)

にんぎょ 人魚 ① മത്സ്യകന്യക. (matsyakanyaka.) ② （男）മത്സ്യകുമാരൻ. (matsyakumāran.)

にんきょう 任侠 ധീരത; ഹീറോയിസം. (dhīrata; hīṟōyisaṃ.) ～の ധീരമായ. (dhīramāya.)

にんぎょう 人形 ① പാവ. (pāva.) ② （あやつり人形）യന്ത്രപ്പാവ. (yantrappāva.) ③ （モデル用）ബൊമ്മ; മോഡൽ. (bomma; mōḍal.)

人形芝居[劇](にんぎょうしばい[げき]) പാവക്കൂത്ത് (കലാരൂപം). (pāvakkūttʉ (kalārūpaṃ).)

にんぎょうつかい 人形使い പാവക്കൂത്ത് കളിക്കാരൻ. (pāvakkūttʉ kaḷikkāran.)

にんげん 人間 ① മനുഷ്യൻ. (manuṣyan.) ② （人類）മനുഷ്യവർഗ്ഗം. (manuṣyavarggaṃ.) ～の മാനുഷികമായ. (mānuṣikamāya.)

にんげんかんけい 人間関係 മാനുഷികബന്ധങ്ങൾ. (mānuṣikabandhaṅṅaḷ.)

にんげんぎらい 人間ぎらい ① （性質）മനുഷ്യവിദ്വേഷം. (manuṣyavidvēṣaṃ.) ② （人）മനുഷ്യവിദ്വേഷി. (manuṣyavidvēṣi.)

にんげんこうがく 人間工学 മനുഷ്യോർജ്ജപഠനം; ബയോടെക്നോളജി. (manuṣyōrjjapaṭhanaṃ; bayōṭeknōlaji.)

にんげんこくほう 人間国宝 ജീവിച്ചിരിക്കുന്ന ദേശീയനിധി. (jīviccirikkunna dēśīyanidhi.)

にんげんせい 人間性 മനുഷ്യപ്രകൃതം; മനുഷ്യത്വം. (manuṣyaprakṛtaṃ; manuṣyatvaṃ.)

にんげんどっくにはいる 人間ドックにはいる വൈദ്യപരിശോധനയ്ക്കായി ആശുപത്രിയിൽ പോവുക; വൈദ്യപരിശോധനയ്ക്കായി ആശുപത്രിയിൽ ചെല്ലുക. (vaidyapariśōdhanaykkāyi āśupatriyil pōvuka; vaidyapariśōdhanaykkāyi āśupatriyil celluka.)

にんげんのくさり 人間の鎖 മനുഷ്യച്ചങ്ങല. (manuṣyaccaṅṅala.)

にんげんみのある 人間味のある മനുഷ്യത്വമുള്ള; മനുഷ്യപ്പറ്റുള്ള. (manuṣyatvamuḷḷa; manuṣyappaṟṟuḷḷa.)

にんげんわざでない 人間業（わざ）でない അതിമാനുഷൻ. (atimānuṣan.)

にんさんぷ 妊産婦 പ്രസവിക്കാറായവരും പ്രസവിച്ച് മുലകൊടുക്കുന്നവരുമായ അമ്മമാർ. (prasavikkāṟāyavaruṃ prasaviccu mulakoṭukkunnavarumāya ammamār.)

にんしき 認識 ① തിരിച്ചറിവ്. (tiriccaṟivʉ.) ② （理解）ബോധവാനാകൽ. (bōdhavānākal.) ③ PHILOS മനസ്സിലാക്കൽ. (manassilākkal.) ～する തിരിച്ചറിയുക; ബോദ്ധ്യമാവുക. (tiriccaṟiyuka; bōddhyamāvuka.) *☞ 理解.

にんしきぶそく 認識不足 ധാരണയില്ലായ്മ; അജ്ഞത. (dhāraṇayillāyma; ajñata.)

にんしきろん 認識論 PHILOS വിജ്ഞാനസിദ്ധാന്തം. (vijñānasiddhāntaṃ.)

にんじゃ 忍者 (ആയോധനകലയായ) നിൻജുത്സു പ്രയോഗിക്കുന്ന ആൾ. ((āyōdhanakalayāya) ninjutsu prayōgikkunna āḷ.)

にんじゅう 忍従 കീഴടങ്ങൽ; വിധേയനാവൽ. (kīḻaṭaṅṅal; vidhēyanāval.) 〜する വിധേയനാവുക. (vidhēyanāvuka.)

にんじゅつ 忍術 സ്വയം അപ്രത്യക്ഷമാകുന്ന വിദ്യ. (svayaṃ apratyakṣamākunna vidya.)

にんしょう 人称 GRAM വ്യക്തി; (വ്യാകരണം) പുരുഷൻ. (vyakti; (vyākaraṇaṃ) puruṣan.)

にんしょう 認証 സാക്ഷ്യപ്പെടുത്തൽ. (sākṣyappeṭuttal.) 〜する സാക്ഷ്യപ്പെടുത്തുക. (sākṣyappeṭuttuka.)

にんしょうかん(しき)認証官(式) സാക്ഷ്യപ്പെടുത്തുന്ന ഓഫീസർ (ചടങ്ങ്). (sākṣyappeṭuttunna ōphīsar (caṭaṅṅu).)

にんじょう 人情 ①［人間性］മനുഷ്യസ്വഭാവം. (manuṣyasvabhāvaṃ.) ②［なさけ］ദയ; സഹാനുഭൂതി. (daya; sahānubhūti.) 〜味のある ദയയുള്ള; കരുണയുള്ള; മനുഷ്യത്വമുള്ള. (dayayuḷḷa; karuṇayuḷḷa; manuṣyatvamuḷḷa.) 〜のない മനുഷ്യത്വമില്ലാത്ത. (manuṣyatvamillātta.)

にんじょう 刃傷 〜に及ぶ രക്തം ചിന്തുക. (raktaṃ cintuka.)

にんじょうざた 刃傷沙汰 രക്തം ചിന്തുന്ന സംഗതി. (raktaṃ cintunna saṃgati.)

にんじる 任じる ① നിയമിക്കുക. (niyamikkuka.) ②（自任する）സ്വയം പ്രഖ്യാപിക്കുക (പണ്ഡിതനാണെന്ന്). (svayaṃ prakhyāpikkuka (paṇḍitanāṇennu).)

にんしん 妊娠 ഗർഭധാരണം; ഗർഭം. (garbhadhāraṇaṃ; garbhaṃ.) 〜する ഗർഭം ധരിക്കുക. (garbhaṃ dharikkuka.) 〜している ഗർഭിണിയായിരിക്കുക. (garbhiṇiyāyirikkuka.) 〜させる ഗർഭം ധരിപ്പിക്കുക. (garbhaṃ dharippikkuka.) 〜6ヶ月である ആറുമാസം ഗർഭിണിയായിരിക്കുക. (āṟumāsaṃ garbhiṇiyāyirikkuka.)

にんしんけんさ 妊娠検査 ഗർഭപരിശോധന. (garbhapariśōdhana.)

にんしんちゅうぜつ 妊娠中絶 ഗർഭച്ഛിദ്രം (പ്രേരിപ്പിച്ച). (garbhacchidraṃ (prērippicca).)

にんしんちゅうどくしょう 妊娠中毒症 രക്തത്തിൽ അണുക്കൾ കടന്ന് വിഷബാധയേല്ക്കുന്ന രോഗം (ഗർഭത്തിൽ). (raktattil aṇukkaḷ kaṭannu viṣabādhayēlkkunna rōgaṃ (garbhattil).)

にんしんちゅうどくしょうの 妊娠中毒症 രക്തത്തിൽ അണുക്കൾ കടന്ന് വിഷബാധയേറ്റ. (raktattil aṇukkaḷ kaṭannu viṣabādhayēṟṟa.)

ニンジン 人参 മുള്ളങ്കി. (muḷḷaṅki.)

にんずう 人数 എണ്ണം; സംഖ്യ. (eṇṇaṃ; saṃkhya.) 〜の多い家 അംഗങ്ങൾ അധികമുള്ള വീട്. (aṃgaṅṅaḷ adhikamuḷḷa vīṭu.)

にんそう 人相 അവയവഘടന; ശരീരപ്രകൃതി. (avayavaghaṭana; śarīraprakr̥ti.) 〜を見る മുഖലക്ഷണം നോക്കി ഭാവി പ്രവചിക്കുക. (mukhalakṣaṇaṃ nōkki bhāvi pravacikkuka.) 〜のよくない അവലക്ഷണമായ. (avalakṣaṇamāya.)

にんそうがき 人相書 ഒരാളെക്കുറിച്ചുള്ള വിവരണം. (orāḷekkuṟiccuḷḷa vivaraṇaṃ.)

にんそうがく 人相学 മുഖലക്ഷണശാസ്ത്രം. (mukhalakṣaṇaśāstraṃ.)

にんそうみ 人相見 മുഖലക്ഷണം പറയുന്ന ആൾ. (mukhalakṣaṇaṃ paṟayunna āḷ.)

にんたい 忍耐 ക്ഷമാശീലം; സ്ഥിരോത്സാഹം; സഹനശീലം. (kṣamāśīlaṃ; sthirōtsāhaṃ; sahanaśīlaṃ.) 〜する ക്ഷമിക്കുക; സ്ഥിരോത്സാഹം കാട്ടുക. (kṣamikkuka; sthirōtsāhaṃ kāṭṭuka.)

にんたいづよい 忍耐強い ക്ഷമാശീലമുള്ള. (kṣamāśīlamuḷḷa.)

にんたいりょくがない 忍耐力がない അക്ഷമനായിരിക്കുക; ക്ഷമയില്ലാതിരിക്കുക. (akṣamanāyirikkuka; kṣamayillātirikkuka.)

にんち 任地 〜におもむく സ്വന്തം ലാവണത്തിലോട്ട് ചെല്ലുക. (svantaṃ lāvaṇattilōṭṭu celluka.)

にんち 認知 അംഗീകരിച്ചുകൊടുക്കൽ; അവബോധം. (aṃgīkariccukoṭukkal; avabōdhaṃ.) 〜の അവബോധത്തിന്റെ; ധാരണാപരമായ. (avabōdhattinṟe; dhāraṇāparamāya.) 〜する അംഗീകരിച്ചുകൊടുക്കുക; അവബോധമുണ്ടാക്കുക. (aṃgīkariccukoṭukkuka; avabōdhamuṇṭākkuka.)

にんちかがく 認知科学 അവബോധശാസ്ത്രം; അന്തർദർശനാത്മകശാസ്ത്രം. (avabōdhaśāstraṃ; antardarśanātmakaśāstraṃ.)

にんてい 認定 അധികാരപ്പെടുത്തൽ; അംഗീകാരം നല്കൽ. (adhikārappeṭuttal; aṃgīkāraṃ nalkal.) 〜する അധികാരപ്പെടുത്തുക; അംഗീകരിക്കുക; തിരിച്ചറിയുക; തിട്ടപ്പെടുത്തുക. (adhikārappeṭuttuka; aṃgīkarikkuka; tiriccaṟiyuka; tiṭṭappeṭuttuka.) *☞ 認可.

にんていかんじゃ 認定患者 നിയുക്ത ഇര. (niyukta ira.)

ニンニク 大蒜 വെളുത്തുള്ളി. (veḷuttuḷḷi.)

にんぴにん 人非人 മനുഷ്യമൃഗം. (manuṣyamr̥gaṃ.)

ニンフ （妖精）നിംഫ്; ജലദേവത; സ്വർഗ്ഗീയസുന്ദരി. (niṃphu; jaladēvata; svarggīyasundari.)

にんぷ 妊婦 ഗർഭിണി; പ്രസവിക്കാറായ സ്ത്രീ. (garbhiṇi; prasavikkāṟāya strī.)

にんぷふく 妊婦服 ഗർഭിണികളുടെ ഗൗൺ; സൂതികാലയ വേഷം. (garbhiṇikaḷuṭe gauṇ; sūtikālaya vēṣaṃ.)

にんまり 〜笑う സംതൃപ്തിനിറഞ്ഞ പുഞ്ചിരി വരുത്തുക. (saṃtr̥ptiniṟañña puñciri varuttuka.)

にんむ 任務 ① കടമ. (kaṭama.) ②（職務）ജോലി. (jōli.) ③ പ്രവർത്തനം. (pravarttanaṃ.) ④（役割）(നാടകത്തിലെ) ഭാഗം; പങ്ക്. ((nāṭakattile) bhāgaṃ; paṅku.) 〜を果たす (സ്വന്തം) കടമ നിർവഹിക്കുക; തന്റെ പങ്ക് ഭംഗിയായി ചെയ്തുതീർക്കുക. ((svantaṃ) kaṭama nirvahikkuka; tanṟe paṅku bhaṃgiyāyi ceytutīrkkuka.)

にんめい 任命 നിയമനം. (niyamanaṃ.) 〜する നിയമിക്കുക; അവരോധിക്കുക. (niyamikkuka; avarōdhikkuka.)

にんめん 任免 നിയമനവും പിരിച്ചുവിടലും. (niyamanavuṃ piriccuviṭaluṃ.)

にんめんけん 任免権 നിയമിക്കാനും പിരിച്ചുവിടാനുമുള്ള അധികാരം. (niyamikkānuṃ piriccuviṭānumuḷḷa adhikāraṃ.)

にんよう 任用 〜する ജോലിക്കെടുക്കുക (jōlikkeṭukkuka) ☞ 任命.

ぬ

ぬいあわせる 縫い合わせる ①（布を）കൂട്ടിത്തുന്നുക. (kūṭṭittunnuka.) ②（傷を）(മുറിവ്) തുന്നിച്ചേർക്കുക. ((muṟivʉ) tunniccērkkuka.)

ぬいいと 縫糸　തയ്ക്കുന്ന നൂൽ. (taykkunna nūl.)

ぬいぐるみ 縫いぐるみ　①（人形）തുണി കുത്തിനിറച്ച ബൊമ്മ; തുണി കുത്തിനിറച്ച കളിപ്പാട്ടം. (tuṇi kuttiniṟacca bomma; tuṇi kuttiniṟacca kaḷippāṭṭaṃ.) ②（小熊）റ്റെഡ്ഡിബെയർ (കരടി). (ṟṟeḍḍibeyar (karaṭi).)

ぬいこみ 縫込み　മടക്ക് (വസ്ത്രത്തിന്റെ വിലങ്ങനെയുള്ള); ഞൊറി. (maṭakkʉ (vastrattinṟe vilaṅṅaneyuḷḷa); ñoṟi.) ～を出す മടക്ക് നിവർത്തുക. (maṭakkʉ nivarttuka.)

ぬいこむ 縫い込む　തുന്നിച്ചേർക്കുക; ഞൊറിവയ്ച്ച്തയ്ക്കുക. (tunniccērkkuka; ñoṟivayccṭaykkuka.)

ぬいしろ 縫い代　തുന്നിച്ചേർക്കാനാവശ്യമായ മാർജിൻ. (tunniccērkkānāvaśyamāya mārjin.)

ぬいつける 縫い付ける　തുന്നിപ്പിടിപ്പിക്കുക (കുടുക്ക്). (tunnippiṭippikkuka (kuṭukkʉ).)

ぬいとり 縫取り　ചിത്രത്തയ്യൽ. (citrattayyal.) ～をする ചിത്രത്തയ്യൽ ചെയ്യുക. (citrattayyal ceyyuka.) ～をした ചിത്രത്തയ്യൽ ചെയ്ത. (citrattayyal ceyta.)

ぬいなおす 縫い直す　മാറ്റിത്തയ്ക്കുക (വസ്ത്രം). (māṟṟittayʉkkuka (vastraṃ).)

ぬいばり 縫針　തയ്ക്കുന്ന സൂചി. (taykkunna sūci.)

ぬいめ 縫目 ① ചേർത്തുതയ്ച്ച പാട്. (cērttutaycca pāṭʉ.) ②（傷の）(മുറിവ് തുന്നിക്കൂട്ടിയ) പാട്. ((muṟivʉ tunnikkūṭṭiya) pāṭʉ.) ～なしの ചേർത്തുതയ്ച്ച പാട് കാണാത്ത; ഒറ്റശീലയായ. (cērttutaycca pāṭʉ kāṇātta; oṟṟaśīlayāya.)

ぬいもの 縫物　തയ്യൽവേല; തുന്നൽപ്പണി. (tayyalvēla; tunnalppaṇi.) ～をする തയ്ക്കുക. (taykkuka.)

ぬう 縫う　തയ്ക്കൽ; തുന്ന്. (taykkal; tunnʉ.) ほころびを～കീറിയത് തുന്നുക; വിള്ളൽ തുന്നിച്ചേർക്കുക. (kīṟiyatʉ tunnuka; viḷḷal tunniccērkkuka.) 傷を～മുറിവ് തുന്നിക്കെട്ടുക. (muṟivʉ tunnikkeṭṭuka.) 仕事の合間を～ജോലിക്കിടെ ഒഴിവുസമയം കണ്ടെത്തുക. (jōlikkiṭe oḻivusamayaṃ kaṇṭettuka.) ～のように進む (ഒരാളുടെ) പുരോഗതി നെയ്തെടുക്കുക. ((orāḷuṭe) purōgati neyteṭukkuka.)

ヌー　ZOOL കുതിരമാൻ (നൂ). (kutiramān (nū).)

ヌーディスト　ന്യൂഡിസ്റ്റ്; നഗ്നതാപ്രസ്ഥാനത്തിന്റെ അനുയായി. (nyūḍisṟṟʉ; nagnatāprasthānattinṟe anuyāyi.)

ヌーディストキャンプ　ന്യൂഡിസ്റ്റ് കേമ്പ് (കോളണി). (nyūḍisṟṟʉ kēmpʉ (kōḷaṇi).)

ヌード　ന്യൂഡ്; നഗ്നമായ; വിവസ്ത്രമായ. (nyūḍʉ; nagnamāya; vivastramāya.)

ヌードマウス　ന്യൂഡ് മൗസ്; (ജനിതകമാറ്റത്തിലൂടെയും മറ്റും ഉല്പ്പാദിപ്പിക്കപ്പെടുന്ന രോമമില്ലാത്ത എലിക്കുഞ്ഞ്). (nyūḍʉ mausʉ; (janitakamāṟṟattilūṭeyuṃ maṟṟuṃ ulppādippikkappeṭunna rōmamillātta elikkuññʉ).)

ヌードル　നൂഡിൾസ്; നൂൽരൂപത്തിലുള്ള ഭക്ഷണസാധനം. (nūḍiḷsʉ; nūlrūpattiluḷḷa bhakṣaṇasādhanaṃ.)

ヌーベルバーグ　ന്യൂ വെയിവ് (നവതരംഗം). (nyū veyivʉ (navataraṃgaṃ).)

ぬえ 鵺 [[怪物]](കയിമിയറെ); ഒരു സങ്കല്പജീവി; മിഥ്യാധാരണ. ((kayimiyaṟe); oru saṅkalpajīvi; mithyādhāraṇa.) ～的な ഗൂഢാത്മകമായ. (gūḍhātmakamāya.)

ぬか 糠　തവിട്. (taviṭʉ.)

ヌガー　⟦F.⟧ പഞ്ചസാരപ്പാവും അണ്ടിയും ചേർത്തുണ്ടാക്കുന്ന ഒരുതരം (ഫ്രഞ്ച്) മധുരപലഹാരം. (pañcasārappāvuṃ aṇṭiyuṃ cērttuṇṭākkunna orutaraṃ (phrañcʉ) madhurapalahāraṃ.)

ぬかあめ 糠雨　ചാറ്റൽമഴ. (cāṟṟalmaḻa.) ～が降る മഴചാറുന്നു. (maḻacāṟunnu.)

ぬかす 抜かす　①［省略］വിട്ടുപോവുക. (viṭṭupōvuka.) ②（とばして読む）തള്ളിക്കളയുക. (taḷḷikkaḷayuka.) 腰を～*☞ 腰.

ぬがす 脱がす　വസ്ത്രങ്ങൾ അഴിച്ചുമാറ്റുക; വിവസ്ത്രമാക്കുക. (vastraṅṅaḷ aḻiccumāṟṟuka; vivastramākkuka.)

ぬかずく 額ずく　താണുവണങ്ങുക; സാഷ്ടാംഗം പ്രണമിക്കുക. (tāṇuvaṇaṅṅuka; sāṣṭāṃgaṃ praṇamikkuka.)

ぬかづけ 糠漬け　തവിട്ടുകുഴമ്പിൽ സൂക്ഷിച്ചെടുത്ത പച്ചക്കറികൾ (ഉപദംശം). (taviṭukuḻampil sūkṣicceṭutta paccakkaṟikaḷ (upadaṃśaṃ).)

ぬかどこ 糠床　തവിട്ടുകുഴമ്പ്. (taviṭukuḻampʉ.)

ぬかみそ 糠味噌　ഉപ്പിലിടുന്നതിനുപയോഗിക്കുന്ന ഉപ്പുചേർത്ത തവിട്ടുകുഴമ്പ്. (uppiliṭunnatinnupayōgikkunna uppucērtta taviṭukuḻampʉ.)

ぬかよろこび 糠喜び　അനവസരത്തിലുള്ള ആഹ്ലാദം. (anavasarattiluḷḷa āhlādaṃ.)

ぬかり 抜かり　［手落ち］സ്ഖലിതം; തെറ്റ്; നോട്ടപ്പിഴവ്; കൈപ്പിഴ (skhalitaṃ; teṟṟʉ; nōṭṭappiḻavʉ; kaippiḻa) ～がない അവധാനതയോടെയിരിക്കുക; സൂക്ഷിച്ചിരിക്കുക. (avadhānatayōṭeyirikkuka; sūkṣiccirikkuka.) ～なく സൂക്ഷിച്ച്. (sūkṣiccʉ.)

ぬかる 抜かる　［手落ち］കൈപ്പിഴ വരുത്തുക. (kaippiḻa varuttuka.) ～な സൂക്ഷിച്ച് നോക്കണേ! (sūkṣiccʉ nōkkaṇē!)

ぬかる　［土が］ചളിനിറഞ്ഞിരിക്കുക. (caḷiniṟaññirikkuka.)

ぬかるみ 泥濘　ചളി; കുഴമണ്ണ്. (caḷi; kuḻamaṇṇʉ.) ～にはまる ചളിയിൽപ്പെടുക; ചേറിൽ പുതയുക. (caḷiyilppeṭuka; cēṟil putayuka.)

ぬき 抜き
～にする മാറ്റിനിർത്തുക; തള്ളിക്കളയുക; (māṟṟinirttuka; taḷḷikkaḷayuka;) 冗談は～にして തമാശ മാറ്റിവയ്ച്ച്. (tamāśa māṟṟivayccʉ.)

ぬきあし 抜き足
～で歩く ഒളിച്ചുകടക്കുക; (oḷiccukaṭakkuka;) ～差し足で歩く കാലറ്റം കുത്തിനടക്കുക. (kālaṟṟaṃ kuttinaṭakkuka.)

ぬきうち 抜打ち
～の വിസ്മയ(കരമായ); (vismaya(karamāya);) ～的に അപ്രതീക്ഷിതമായി. (apratīkṣitamāyi.)

ぬきうちけんさ 抜打ち検査　സ്പോട്ട് ചെക്ക്; മുന്നറിവ് നല്കാതെ തൽക്ഷണം നടത്തുന്ന പരിശോധന. (spōṭṭʉ cekkʉ; munnaṟivʉ nalkāte talkṣaṇaṃ naṭattunna pariśōdhana.)

ぬきがき 抜書 ഒരു ഗ്രന്ഥത്തിൽനിന്നെടുത്ത പ്രത്യേക ഭാഗങ്ങൾ; ഉദ്ധരണികൾ. (oru granthattilninneṭutta pratyēka bhāgaṅṅaḷ; uddharaṇikaḷ.) ～する ഉദ്ധരിക്കുക; പകർത്തുക. (uddharikkuka; pakarttuka.)

ぬきさし 抜き差し ～ならぬ വിഷമാവസ്ഥയിലായിരിക്കുക. (viṣamāvasthayilāyirikkuka.)

ぬぎすてる 脱ぎ捨てる ① വലിച്ചെറിയുക. (valicceṟiyuka.) ②（靴）അഴിച്ചുമാറ്റി ദൂരെക്കളയുക (ഷൂസ്). (aḻiccumāṟṟi dūrekkaḷayuka (ṣūsŭ).)

ぬきずり 抜刷 ഓഫ് പ്രിന്റ് (ഉദ്ധരണി ചേർക്കൽ). (ōphŭ prinṟŭ (uddharaṇi cērkkal).)

ぬきだす 抜き出す ① തിരഞ്ഞെടുക്കുക; ഉദ്ധരിച്ചെടുക്കുക. (tiraññeṭukkuka; uddhariccеṭukkuka.) ②（抽出）അടർത്തിയെടുക്കുക. (aṭarttiyeṭukkuka.)

ぬきて 抜手 ～を切る കൈകൊണ്ട് ഉഴഞ്ഞ് ഒരു പ്രത്യേക വിധത്തിൽ നീന്തുക. (kaikoṇṭŭ tuḻaññŭ oru pratyēka vidhattil nīntuka.)

ぬきとる 抜き取る പറിച്ചെടുക്കുക; പിഴുതെടുക്കുക. (paṟicceṭukkuka; piḻuteṭukkuka.) 抜取り検査 സാംപ്ലിംഗ്; മാതൃക പരിശോധിക്കൽ. (sāṃplimgŭ; mātṛka pariśōdhikkal.)

ぬきみ 抜身 ഉറയിൽനിന്നൂരിയ വാൾ. (uṟayilninnūriya vāḷ.)

ぬきんでる 抜きん出る കവച്ചുവയ്ക്കുക; പിൻതള്ളുക; മുന്നിട്ടുനില്ക്കുക. (kavaccuvaykkuka; pintaḷḷuka; munniṭṭunilkkuka.)

ぬく 抜く ① പിഴുതെടുക്കുക. (piḻuteṭukkuka.) ②（栓を）(കോർക്ക്) വലിച്ചൂരിയെടുക്കുക. ((kōrkkŭ) valiccūriyeṭukkuka.) ③［除く］നീക്കുക. (nīkkuka.) ④（省略）തള്ളിക്കളയുക. (taḷḷikkaḷayuka.) ⑤［追い抜く］പിൻതള്ളുക (ഓട്ടത്തിൽ). (pintaḷḷuka (ōṭṭattil).) ⑥［勝ち抜く］മത്സരത്തിൽ തോല്പിക്കുക. (matsarattil tōlpikkuka.) 手を～കള്ളപ്പണിചെയ്യുക (ജോലിയ്ക്കിടെ). (kaḷḷappaṇiceyyuka (jōliykkiṭe).) 昼食を～ഉച്ചഭക്ഷണം വേണ്ടെന്നു വയ്ക്കുക. (uccabhakṣaṇaṃ vēṇṭennu vaykkuka.)

ぬぐ 脱ぐ ഊരുക; അഴിക്കുക (വസ്ത്രം). (ūruka; aḻikkuka (vastraṃ).)

ぬぐう 拭う തുടയ്ക്കുക. (tuṭaykkuka.) 拭い落とす തുടച്ചുനീക്കുക; തുടച്ചുമാറ്റുക. (tuṭaccunīkkuka; tuṭaccumāṟṟuka.)

ぬくぬく
～した സുഖാവഹമായ; ചൂടുപറ്റിക്കിടക്കുന്ന; (sukhāvahamāya; cūṭupaṟṟikkiṭakkunna;) ～としている（温［അത്തത്ത］まる［മരു］）（安楽［അൻരക്കു］）സ്വയം ഹൃദ്യവും ഊഷ്മളവുമായ നിലയിലാവുക; സുഖിച്ചിരിക്കുക; (svayaṃ hṛdyavuṃ ūṣmaḷavumāya nilayilāvuka; sukhiccirikkuka;) ～と暮らす《話》സുഖമായി ജീവിക്കുക. (sukhamāyi jīvikkuka.)

ぬくまる 温まる ഊഷ്മളമായിവരിക. (ūṣmaḷamāyivarika.)

ぬくみ 温み ഇളംചൂട്. (iḷaṃcūṭŭ.)

ぬくもり 温もり ഊഷ്മളത. (ūṣmaḷata.)

ヌクレオチド BIOL［ニュークリアタイド］(ജീവശാസ്ത്രം) ന്യൂക്ലിയോടൈഡ്. ((jīvaśāstraṃ) nyūkliyōṭaiḍŭ.)

ぬけあな 抜穴 ①（地下の）ഗുഹാമാർഗ്ഗം. (guhāmārggaṃ.) ② ഭൂഗർഭമാർഗ്ഗം. (bhūgarbhamārggaṃ.) ③（法律などの）(നിയമത്തിലെ) പഴുത്; സൂത്രദ്വാരം. ((niyamattile) paḻutŭ; sūtradvāraṃ.) *☞ 抜道.

ぬけがけ 抜け駆け ～をする സൂത്രമാർഗ്ഗം ഉപയോഗിച്ചു കടത്തിവെട്ടുക. (sūtramārggaṃ upayōgiccu kaṭattiveṭṭuka.)

ぬけがら 抜殻 (പാമ്പിന്റെയും മറ്റും) പൊഴിഞ്ഞ പടം (ചർമ്മം); തോട്/ഓട്. ((pāmpinṟeyuṃ maṟṟuṃ) poḻiñña paṭaṃ (carmmaṃ); tōṭŭ/ōṭŭ.)

ぬけかわる 抜け替わる ① (പടം) പൊഴിക്കുക. ((paṭaṃ) poḻikkuka.) ②（羽が）(പാമ്പ്) പടം പൊഴിയുക. ((pāmpŭ) paṭaṃ poḻiyuka.)

ぬけげ 抜毛 പൊഴിഞ്ഞ രോമം; കൊഴിഞ്ഞ മുടി. (poḻiñña rōmaṃ; koḻiñña muṭi.)

ぬけだす 抜け出す (മുറിയിൽനിന്നും പതുങ്ങിപ്പതുങ്ങി) പുറത്തുകടക്കുക. ((muṟiyilninnuṃ patuṅṅippatuṅṅi) puṟattukaṭakkuka.)

ぬけでる 抜け出る പതുങ്ങി പുറത്തേക്ക് കടക്കുക. (patuṅṅi puṟattēkkŭ kaṭakkuka.) *☞ 抜きん出る.

ぬけぬけ ～と ധിക്കാരത്തോടെ; ധൈര്യപൂർവ്വം. (dhikkārattōṭe; dhairyapūrvvaṃ.)

ぬけみち 抜道 ①［裏道］ഉപമാർഗ്ഗം. (upamārggaṃ.) ②（秘密の道）ഗൂഢമാർഗ്ഗം. (gūḍhamārggaṃ.) ③（逃げ道）രക്ഷാമാർഗ്ഗം. (rakṣāmārggaṃ.) ④［比喩的］(നിയമത്തിലെ) പഴുത്. ((niyamattile) paḻutŭ.)

ぬけめ 抜目 ～ない（なく）［注意深い］സൂത്രശാലി (സൂത്രത്തിൽ) സമർത്ഥൻ (സാമർത്ഥ്യത്തോടെ); സൂക്ഷ്മതയുള്ള; (സൂക്ഷ്മതയോടെ). (sūtraśāli (sūtrattil) samartthan (sāmartthyattōṭe); sūkṣmatayuḷḷa; (sūkṣmatayōṭe).)

ぬける 抜ける ①［脱落］പറിഞ്ഞുപോരുക; വിട്ടുപോരുക. (paṟiññupōruka; viṭṭupōruka.) ②［なくなる］ഇല്ലാതാവുക. (illātāvuka.) ③［省略・不足］മാറ്റിനിർത്തപ്പെടുക; കാണാതാവുക. (māṟṟinirttappeṭuka; kāṇātāvuka.) ④［通過］കടന്നുപോവുക (ഗുഹയിലൂടെ). (kaṭannupōvuka (guhayilūṭe).) ⑤［脱退］വിട്ടുപോവുക; പിൻവലിയുക. (viṭṭupōvuka; pinvaliyuka.) *☞ 抜け出す.

ぬげる 脱げる വിട്ടുപോരുക (viṭṭupōruka)

主 (ぬし) ①（主人）നാഥൻ. (nāthan.) ②［持主］ഉടമ. (uṭama.) ③（池などの）രക്ഷാദേവത. (rakṣādēvata.)

ぬすっと 盗人 ① മോഷ്ടാവ്. (mōṣṭāvŭ.) ②（強盗）കള്ളൻ. (kaḷḷan.) *☞ 泥棒.

ぬすみ 盗み മോഷണം; കവർച്ച; കൊള്ള. (mōṣaṇaṃ; kavarcca; koḷḷa.) ～をする *☞ 盗む.

ぬすみぎき 盗み聞き ～する（ふと耳にする）;（盗聴）. ഒളിഞ്ഞിരുന്നു കേൾക്കുക; ചോർത്തിയെടുക്കുക (ടെലഫോൺ). (oḷiññirunnu kēḷkkuka; cōrttiyeṭukkuka (ṭelaphōṇ).)

ぬすみぐい 盗み食い ～する കട്ടുതിന്നുക. (kaṭṭutinnuka.)

ぬすみどり 盗み撮り ①～をする രഹസ്യമായി വിഡിയോയിലോ ഫിലിമിലോ പകർത്തുക; രഹസ്യമായി പടമെടുക്കുക. (rahasyamāyi viḍiyōyilō philimilō pakarttuka; rahasyamāyi paṭameṭukkuka.)② ～をする രഹസ്യമായി റിക്കോർഡ് ചെയ്യുക. (rahasyamāyi ṟikkōrḍŭ ceyyuka.) *☞ 盗聴.

ぬすみみる 盗み見る ഒളിഞ്ഞും മറഞ്ഞും കണ്ണയക്കുക. (oḷiññuṃ maṟaññuṃ kaṇṇayakkuka.)

ぬすみよみ 盗み読み ～をする ഒളിഞ്ഞുവായിക്കുക (മറ്റൊരാൾക്കുള്ള കത്ത്). (oḷiññuvāyikkuka (maṟṟorāḷkkuḷḷa kattŭ).)

ぬすむ 盗む ① മോഷ്ടിക്കുക. (mōṣṭikkuka.) ②（奪う）(ഒരാളുടെ വസ്തു) കവർച്ച ചെയ്യുക. ((orāḷuṭe vastu) kavarcca ceyyuka.) ③（説・文章を）സാഹിത്യചോരണം ചെയ്യുക. (sāhityacōraṇaṃ ceyyuka.) 盗まれる［人が主語］［物［മൊനൊ］が［ഗ］主語［ശുഗൊ］］(വ്യക്തി) കൊള്ളയടിക്കപ്പെടുക; (സാധനം) മോഷ്ടിക്കപ്പെടുക. ((vyakti) koḷḷayaṭikkappeṭuka; (sādhanaṃ) mōṣṭikkappeṭuka.)

ぬた നുത; വിനാഗിരി ഒഴിച്ച മീൻ സലാഡിൽ മിസൊ ((സോയ)പയറുപൊടിക്കുഴമ്പ്) ചേർത്തുണ്ടാക്കുന്ന വിഭവം. (nuta; vināgiri oḻicca mīn salāḍil miso ((sōya)payaṟupoṭikkuḻampŭ) cērttuṇṭākkunna vibhavaṃ.)

ぬっと പൊടുന്നനവെ; പെട്ടെന്ന്. (poṭunnanave; peṭṭennŭ.) ～現れる പൊടുന്നനവേ കാണായിവരിക. (poṭunnanavē kāṇāyivarika.)

ぬの 布　ഉണി(ക്കഷ്ണം); ശീല. (tuṇi(kkaṣṇaṃ); śīla.)

ぬのじ 布地　ശീല. (śīla.)

ぬのめ 布目　പാവ്; ഇഴയടുപ്പം; ഇഴഗുണം. (pāvu; iḻayaṭuppaṃ; iḻaguṇaṃ.) ～の നെയ്ത്തെടുത്ത. (neyteṭutta.)

ヌバック　「皮革」ന്യൂബക്ക് (തുകൽ). (nyūbakku (tukal).)

ぬま 沼　ചതുപ്പ് (നിലം). (catuppu (nilaṃ).)

ぬまち 沼地　ചതുപ്പുപ്രദേശം. (catuppupradēśaṃ.)

ぬめぬめ　～した മിനുത്തുനനുത്ത് വെട്ടിത്തിളങ്ങുന്ന. (minuttunanuttu veṭṭittiḷaṅṅunna.)

ぬめり 滑り　പശിമയുള്ള കുഴമ്പ്. (paśimayuḷḷa kuḻampu.) ～のある വഴുവഴുപ്പുള്ള. (vaḻuvaḻuppuḷḷa.)

ぬらす 濡らす　① നനയ്ക്കുക; നനവ് ചേർക്കുക. (nanaykkuka; nanavu cērkkuka.) ② (浸す) കുതിർക്കുക. (kutirkkuka.) 濡らさない നനവുതട്ടാതെ സൂക്ഷിക്കുക. (nanavutaṭṭāte sūkṣikkuka.)

ぬらぬら　～する(油で)]. വഴുക്കുക; വഴുവഴുപ്പുണ്ടാവുക (എണ്ണമയത്താൽ). (vaḻukkuka; vaḻuvaḻuppuṇṭāvuka (eṇṇamayattāl).)

ぬり 塗り　പൂശൽ (pūśal) *☞ 漆喰(しっくい), 漆(うるし), ニス. ～のよい[漆] നേർമ്മയായി -അരക്ക് പൂശിയ. (nērmmayāyi -arakku pūśiya.)

ぬりえ 塗絵　ചായം കൊടുക്കാനായുള്ള രേഖാചിത്രം. (cāyaṃ koṭukkānāyuḷḷa rēkhācitraṃ.)

ぬりえちょう 塗絵帳　കളറിംഗ് പുസ്തകം. (kaḷariṃgu pustakaṃ.)

ぬりかえる 塗り替える　വീണ്ടും ചായം പൂശുക. (vīṇṭuṃ cāyaṃ pūśuka.)

ぬりぐすり 塗薬　～(をぬる)പുരട്ടാനുള്ള മരുന്ന് പുരട്ടുക. (puraṭṭānuḷḷa marunnu puraṭṭuka.)

ぬりたくる 塗りたくる　顔に白粉を～മുഖത്ത് വെളുത്ത പൗഡർ പൂശുക. (mukhattu veḷutta pauḍar pūśuka.)

ぬりたて 塗立　～の ചായം പൂശിയ പാടേയുള്ള. (cāyaṃ pūśiyapāṭēyuḷḷa.) ◇ペンキぬりたて ペンキ塗立　《掲示》(നോട്ടീസ്) ഉണങ്ങാത്ത ചായം (സൂക്ഷിക്കുക). ((nōṭṭīsu) uṇaṅṅātta cāyaṃ (sūkṣikkuka).)

ぬりつける 塗り付ける　☞ 塗る.

ぬりつぶす 塗り潰す　ചായം പൂശിത്തീർക്കുക. (cāyaṃ pūśittīrkkuka.)

ぬりもの 塗物　അരക്ക് പൂശിയ (പാത്രങ്ങൾ). (arakku pūśiya (pātraṅṅaḷ).)

ぬりものし 塗物師　അരക്കുപൂശുന്ന ആൾ. (arakkupūśunna āḷ.)

ぬる 塗る　① (വെള്ള)പൂശുക; (ഭൂപടം) ചായം പൂശുക. ((veḷḷa)pūśuka; (bhūpaṭaṃ) cāyaṃ pūśuka.) ② (しっくい, こう薬を)കുമ്മായം തേയ്ക്കുക; പ്ലാസ്റ്റർ ഇടുക. (kummāyaṃ tēykkuka; plāsṟar iṭuka.) ③ (薬を) (ഔഷധം) പുരട്ടുക (തേയ്ക്കുക). ((auṣadhaṃ) puraṭṭuka (tēykkuka).) ④ പരത്തുക (റൊട്ടിയിൽ വെണ്ണ). (parattuka (ṟoṭṭiyil veṇṇa).)

ぬるい 温い　[湯などが]ഇളംചൂട് മാത്രമുള്ള; വേണ്ടത്ര ചൂടില്ലാത്ത. (iḷaṃcūṭu mātramuḷḷa; vēṇṭatra cūṭillātta.)

ぬるぬる
～した *☞ ぬらぬら.

ぬるまゆ 微温湯　ചെറുചൂടായ വെള്ളം; ചൂടാറിയ വെള്ളം. (ceṟucūṭāya veḷḷaṃ; cūṭāṟiya veḷḷaṃ.)

ぬるむ 温む　① ചെറുചൂടാവുക; ചൂടാറുക. (ceṟucūṭāvuka; cūṭāṟuka.) ② (熱いものが)തണുത്തുപോവുക (തണിയുക). (taṇuttupōvuka (taṇiyuka).)

ぬれえん 濡縁　തുറന്ന വരാന്ത. (tuṟanna varānta.)

ぬれぎぬ 濡衣　വ്യാജകുറ്റാരോപണം. (vyājakuṟṟārōpaṇaṃ.) ～を着せられる അന്യായമായി (കൊലപാതക) കുറ്റം ചുമത്തപ്പെടുക; (anyāyamāyi (kolapātaka) kuṟṟaṃ cumattappeṭuka;) ～を晴らす അന്യായമായ ആരോപണങ്ങളിൽനിന്നും മുക്തനാക്കപ്പെടുക. (anyāyamāya ārōpaṇaṅṅaḷilninnuṃ muktanākkappeṭuka.)

ぬれて 濡手　～で粟をつかむ ചുളുവിൽ പണമുണ്ടാക്കുക. (cuḷuvil paṇamuṇṭākkuka.)

ぬれねずみ 濡鼠　～になる ആകെ നനഞ്ഞുകുതിരുക. (āke nanaññukutiruka.)

ぬれば 濡場　പ്രേമരംഗം. (prēmaraṃgaṃ.)

ぬれる 濡れる　നനയുക; കുതിരുക. (nanayuka; kutiruka.) 濡れた (生[നവ]かわきの[കവക്കിനൊ])നനഞ്ഞ; നനവുള്ള. (nanañña; nanavuḷḷa.)

ぬんちゃく 双節棍　നൺചാക്കസ് (ഒരുതരം ലാത്തി). (nuṇcākkusu (orutaraṃ lātti).)

ね

- ね　よいお天気です～നല്ല കാലാവസ്ഥയാണ്, അല്ലേ? (nalla kālāvasthayāṇu, allē?)

ね 音　① ശബ്ദം. (śabdaṃ.) ② (音色) സ്വരം. (svaraṃ.) ③ (楽器・鳥などの)(സംഗീതം) രാഗം; (പക്ഷികളുടെ) കൂജനസ്വരം. ((saṃgītaṃ) rāgaṃ; (pakṣikaḷuṭe) kūjanasvaraṃ.) ～の良い നല്ല സ്വരഭംഗിയുള്ള; മധുരമായ. (nalla svarabhaṃgiyuḷḷa; madhuramāya.) 良い～がする നല്ല സ്വരഭംഗിയുണ്ടായിരിക്കുക. (nalla svarabhaṃgiyuṇṭāyirikkuka.) ～を上げる ഉപേക്ഷിക്കുക; മതിയാക്കുക. (upēkṣikkuka; matiyākkuka.)

ね 根　① വേര്. (vēru.) ② (腫物の)കാതൽ. (kātal.) ③ [物事の] ഉത്ഭവം; ആരംഭം; മൂലം. (utbhavaṃ; āraṃbhaṃ; mūlaṃ.) ～は സ്വാഭാവികമായും; സ്വതേ; ഉള്ളിന്റെ ഉള്ളിൽ. (svābhāvikamāyuṃ; svatē; uḷḷinṟe uḷḷil.) ～に持つ പക സൂക്ഷിക്കുക (മനസ്സിൽ). (paka sūkṣikkuka (manassil).) ～が付く വേരോടുക. (vērōṭuka.) ～も葉もない യാതൊരടിസ്ഥാനവുമില്ലാതിരിക്കുക. (yātoraṭisthānavumillātirikkuka.) ～を絶つ ഉന്മൂലനം ചെയ്യുക. (unmūlanaṃ ceyyuka.)

ね 値　① വില. (vila.) ② (元値) മുതൽമുടക്ക്. (mutalmuṭakku.) ③ (価値)മൂല്യം. (mūlyaṃ.) よい～で売れる [物が主語] നല്ല വിലയ്ക്ക് വില്ക്കുക; (nalla vilaykku vilkkuka;) ～が上がる(下がる) വില കയറുക (താഴുക); (vila kayaṟuka (tāḻuka);) ～が出る വിലയിൽ മെച്ചപ്പെടുക; (vilayil meccappeṭuka;) ～をつける(入札[ന്യസ്തം]などで[നദൊദെ])ലേലം വിളിക്കുക; വില നിശ്ചയിക്കുക. (lēlaṃ viḷikkuka; vila niścayikkuka.)

ねあか 根明　～な人 പ്രകൃത്യാ ശുഭാപ്തിവിശ്വാസി. (prakṛtyā śubhāptiviśvāsi.)

ねあがり 値上がり വിലക്കയറ്റം; വിലകൂടൽ. (vilakkayarram; vilakūṭal.)

ねあげ 値上げ ① വിലക്കയറ്റം. (vilakkayarram.) ②（運賃）വില കൂട്ടിയിടൽ. (vila kūṭṭiyiṭal.) ③ （賃金）കൂലി കൂട്ടതലാവൽ. (kūli kūṭutalāval.) 〜する വിലകൂട്ടുക; വില കൂട്ടിയിടുക. (vilakūṭṭuka; vila kūṭṭiyiṭuka.) 賃金の〜を要求する ശമ്പളവർദ്ധനവ് ആവശ്യപ്പെടുക. (śampaḷavarddhanavu āvaśyappeṭuka.)

ねあせ 寝汗 രാത്രിയിലെ വിയർപ്പ്. (rātriyile viyarppu.) 〜をかく രാത്രി വിയർക്കുക. (rātri viyarkkuka.)

ねいき 寝息 〜をうかがう (ഒരാൾ) ഉറങ്ങുകയാണെന്ന് തിട്ടപ്പെടുത്തുക. ((orāḷ) uṟaṅṅukayāṇennu tiṭṭappeṭuttuka.)

ねいす 寝椅子 കോച്ച്; ചാരിക്കിടന്നുറങ്ങാൻ പറ്റിയ ചാരുകസാര. (kōccu; cārikkiṭannuṟaṅṅān paṟṟiya cārukasāra.)

ネイティブ ［人］നേറ്റീവ് സ്പീക്കർ. (nēṟṟīvu spīkkar.) 〜の നേറ്റീവ് ആയ. (nēṟṟīvu āya.)

ネイティブアメリカン നേറ്റീവ് അമേരിക്കൻ. (nēṟṟīvu amērikkan.)

ねいりばな 寝入りばな ഉറക്കം പിടിച്ചുവരുന്ന സമയം; ഉറക്കത്തിലായപാടേ. (uṟakkam piṭiccuvarunna samayam; uṟakkattilāyapāṭē.)

ねいる 寝入る ഉറക്കത്തിലാവുക. (uṟakkattilāvuka.) ぐっすり〜 പെട്ടെന്ന് ഉറക്കത്തിലാവുക. (peṭṭennu uṟakkattilāvuka.)

ネイル （爪）നെയിൽ; നഖം. (neyil; nakham.)

ネイルアート നെയിൽ കല (ആർട്ട്). (neyil kala (ārṭṭu).)

ネイルエナメル നെയിൽ എനാമെൽ. (neyil enāmel.)

ねいろ 音色 ധ്വനി; സ്വരഭേദം; സ്വരവിശേഷം. (dhvani; svarabhēdam; svaraviśēṣam.)

ねうごき 値動き വിലകളിലുണ്ടാക്കുന്ന ഏറ്റക്കുറച്ചിലുകൾ. (vilakaḷiluṇṭākkunna ēṟṟakkuṟaccilukaḷ.)

ねうち 値打 ① വില. (vila.) ②（真価）ഗുണം. (guṇam.) ③ വില. (vila.) *☞ 価値. 〜が上がる（下がる）വില കൂടുക (കുറയുക). (vila kūṭuka (kuṟayuka).) 〜がある വിലയാവും; വിലയുണ്ട് (പ്രശംസ അർഹിക്കുന്ന; പ്രശംസനീയമായ); (vilayāvum; vilayuṇṭu (praśaṃsa arhikkunna; praśaṃsanīyamāya);) 〜のない വിലകെട്ട. (vilakeṭṭa.)

ねえ ［呼びかけ］(വിളിക്കൽ) ഇതേ; നോക്കൂന്നേ... ((viḷikkal) itē; nōkkūnnē...)

ネーブル കുരുവില്ലാത്ത ഒരുതരം ചെറിയ മധുരനാരങ്ങ. (kuruvillātta orutaram ceṟiya madhuranāraṅṅa.)

ネーミング നെയിമിംഗ്. (neyimiṃgu.)

ネーム നെയിം; ഉടമസ്ഥന്റെ മുദ്ര. (neyiṃ; uṭamasthanṟe mudra.)

ネームバリューのある പേരെടുത്ത; നെയിംവാല്യു ഉള്ള; ജനസമ്മതിയുള്ള. (pēreṭutta; neyiṃvālyu uḷḷa; janasammatiyuḷḷa.)

ネームプレート നെയിംപ്ലേറ്റ്. (neyiṃplēṟṟu.)

ネール ☞ ネイル.

ねおき 寝起き

〜する（生活［സെ്ഇക്കത്സു］する［സുരു］）(കൂടെ) താമസിക്കുക; ജീവിക്കുക; ((kūṭe) tāmasikkuka; jīvikkuka;) 〜が良い ഉല്ലാസഭാവത്തിൽ ഉണരുക. (ullāsabhāvattil uṇaruka.) 〜が悪い ദുർമ്മുഖത്തോടെ ഉണരുക. (durmmukhattōṭe uṇaruka.)

ねおし 寝押し 〜する ഉറങ്ങുമ്പോൾ കിടക്കയുടെ അടിയിൽവയ്ച്ച് (പാന്റ്സ്) മടക്കിയെടുക്കുക. (uṟaṅṅumpōḷ kiṭakkayuṭe aṭiyilvaycu (pānṟsu) maṭakkiyeṭukkuka.)

ネオジム CHEMSymbol Nd നെയൊഡൈമിയം (മൂലകം). (neyoḍaimiyam (mūlakam).)

ネオナチ നിയോനാസി(കൾ)സം. (niyōnāsi(kaḷ)sam.)

ネオン CHEM」*Symbol* Ne നിയൊൺ (മൂലകം). (niyoṇ (mūlakam).)

ネオンサイン നിയോൺ സൈൻ. (niyōṇ sain.)

ネガ （陰画）നെഗറ്റീവ് (ഫോട്ടോ). (negaṟṟīvu (phōṭṭō).)

ねがい 願い ①［願望］ആശ; ആഗ്രഹം. (āśa; āgraham.) ②（依頼）അപേക്ഷ. (apēkṣa.) ③ （懇願）കെഞ്ചി യാചിക്കൽ. (keñci yācikkal.) ④ （請願）സങ്കടഹർജി. (saṅkaṭaharji.) 〜がかなう ആഗ്രഹം സഫലീകരിക്കപ്പെടുക; അപേക്ഷ അംഗീകരിക്കപ്പെടുക. (āgraham saphalīkarikkappeṭuka; apēkṣa aṃgīkarikkappeṭuka.) 〜を聞き入れる（入れない）അപേക്ഷ അനുവദിച്ചുനല്കുക (തള്ളിക്കളയുക). (apēkṣa anuvadiccunalkuka (taḷḷikkaḷayuka).) 〜により അപേക്ഷിച്ചപ്രകാരം. (apēkṣiccaprakāram.) *☞ お願い.

ねがいごと 願い事 ☞ 願い.

ねがいさげ 願い下げ 〜にする പിൻവലിക്കുക (അപേക്ഷ). (pinvalikkuka (apēkṣa).)

ねがいでる 願い出る (ആരോടെങ്കിലും എന്തിനെങ്കിലും) അപേക്ഷിക്കുക; അപേക്ഷ സമർപ്പിക്കുക. ((ārōṭeṅkilum entineṅkilum) apēkṣikkuka; apēkṣa samarppikkuka.)

ねがう 願う ① ആശിക്കുക. (āśikkuka.) ② ［依頼］ആവശ്യപ്പെടുക; അപേക്ഷിക്കുക. (āvaśyappeṭuka; apēkṣikkuka.) ③ ［懇願］യാചിക്കുക; കെഞ്ചുക. (yācikkuka; keñcuka.)

ねがえり 寝返り 〜する ഉറക്കത്തിൽ തിരിയുകയും മറിയുകയും ചെയ്യുക. (uṟakkattil tiriyukayum maṟiyukayum ceyyuka.) *☞ 寝返る.

ねがえる 寝返る (സുഹൃത്തിനെ) ചതിക്കുക. ((suhr̥ttine) catikkuka.)

ねがお 寝顔 ഉറങ്ങുന്ന മുഖം (ഉറങ്ങുമ്പോളുള്ള ഭാവം). (uṟaṅṅunna mukham (uṟaṅṅumpōḷuḷḷa bhāvam).)

ねがさかぶ 値嵩株 (ഓഹരിവിപണിയിൽ) വിലകൂടിയ ഓഹരികൾ. ((ōharivipaṇiyil) vilakūṭiya ōharikaḷ.)

ねかす 寝かす ① (ഒരാളെ) ഉറക്കുക. ((orāḷe) uṟakkuka.) ② ［横にする］താഴെവയ്ക്കുക. (tāḻevaykkuka.) ③ ［商品などを］ചരക്ക് കെട്ടിക്കിടക്കുന്ന നിലയിൽ വിടുക. (carakku keṭṭikkiṭakkunna nilayil viṭuka.)

ねがったりかなったり 願ったり叶ったり 〜だ വൈദ്യൻ കല്പിച്ചതും രോഗി ഇച്ഛിച്ചതും ഒന്ന്. (vaidyan kalpiccatum rōgi icchiccatum onnu.)

ネガティブ 〜な നെഗറ്റീവ് ആയ. (negaṟṟīvu āya.)

ネガティブキャンペーン നെഗറ്റീവ് കാംപേൻ. (negaṟṟīvu kāmpēn.)

ねがわくは 願わくは ദൈവാധീനംകൊണ്ട്; പ്രാർത്ഥിക്കുകയാണ്; അങ്ങനെ സംഭവിക്കട്ടെ... (പ്രത്യാശിക്കട്ടെ). (daivādhīnaṃkoṇṭu; prārtthikkukayāṇu; aṅṅane sambhavikkaṭṭe... (pratyāśikkaṭṭe).)

ねがわしい 願わしい ☞ 望ましい.

ネギ 葱 BOT ഉള്ളിപോലുള്ള ഒരുതരം പച്ചക്കറി. (uḷḷipōluḷḷa orutaram paccakkaṟi.)

ねぎらい 労い 〜の言葉をかける നന്ദി പ്രകടിപ്പിക്കുക. (nandi prakaṭippikkuka.)

ねぎらう 労う കൃതജ്ഞത പ്രകടിപ്പിക്കുക. (kr̥tajñata prakaṭippikkuka.)

ねきりむし 根切り虫 സസ്യങ്ങളുടെ ഇല മുറിക്കുന്ന ചിത്രശലഭപ്പുഴുവിന്റെ ഒരു വിഭാഗം. (sasyaṅṅaḷuṭe ila muṟikkunna citraśalabhappuḻuvinṟe oru vibhāgam.)

ねぎる 値切る വില താഴ്ത്തുക. (vila tāḻttuka.)

ねくずれ 値崩れ (വിപണിയിൽ അധികവരവ് നിമിത്തം പെട്ടെന്നുള്ള) വിലയിടിവ്. ((vipaṇiyil adhikavaravu nimittam peṭṭennuḷḷa) vilayiṭivu.)

ねぐせ 寝癖
髪の毛に～がついていた ഉറക്കച്ചടവിൽ ഉണർന്നെഴുന്നേറ്റപ്പോൾ മുടി എഴുന്നുനില്ക്കുകയായിരുന്നു; (urakkaccaṭavil uṇarnneḻunnēṟṟappōḷ muṭi eḻunnunilkkukayāyirunnu;) ～が悪い (ഉറക്കത്തിൽ) തിരിഞ്ഞും മറിഞ്ഞും കിടന്ന് ഉറക്കം ((urakkattil) tiriññum maṟiññum kiṭannŭ urakkam)

ネクタイ ① നെക്ക് ടൈ. (nekkŭ ṭai.) ②（ちょうネクタイ）ബോ ടൈ. (bō ṭai.) ～をつける（結ぶ）നെക്ക് ടൈ കെട്ടുക. (nekkŭ ṭai keṭṭuka.)

ネクタイどめ ネクタイ止め ടൈ ക്ലിപ്പ്. (ṭai klippŭ.)

ネクタイピン ടൈപിൻ; സ്റ്റിക്ക് പിൻ (ടൈപിൻ). (ṭaipin; sṟṟikkŭ pin (ṭaipin).)

ねくび 寝首
～をかく ഉറങ്ങിക്കിടക്കുമ്പോൾ കൊലപ്പെടുത്തുക; (uraṅṅikkiṭakkumpōḷ kolappeṭuttuka;) ～をかく（だます）(ആരെയെങ്കിലും) ചതിക്കുക. ((āreyeṅkilum) catikkuka.)

ねくら 根暗 ～の മ്ലാനമായ പ്രകൃതത്തോടുകൂടിയ. (mlānamāya prakṛtattōṭukūṭiya.)

ねぐら 塒 ①（とまり木）ചേക്ക; പക്ഷികൾ രാത്രി ചേക്കേറുന്ന സ്ഥലം. (cēkka; pakṣikaḷ rātri cēkkēṟunna sthalam.) ② പാർപ്പിടം; കൂട്; താമസസ്ഥലം. (pārppiṭam; kūṭŭ; tāmasasthalam.) ～についている ചേക്കേറിയിരിക്കുക. (cēkkēṟiyirikkuka.)

ネグリジェ [F. *négligé*] (നെഗ്ലിജീ) രാത്രി ധരിക്കുന്ന അങ്കി. ((neglijī) rātri dharikkunna aṅki.)

ネグる നെഗ്ലക്ട്; അവഗണിക്കൽ. (neglakṭŭ; avagaṇikkal.)

ねぐるしい 寝苦しい ① *adj* ഉറക്കമൊഴിഞ്ഞിരിക്കുന്ന; ഉറക്കമില്ലാത്ത. (urakkamoḻiññirikkunna; urakkamillātta.) ② *v* ഉറക്കം വരാതെ വിഷമിക്കുക. (urakkam varāte viṣamikkuka.)

ネコ 猫 ① പൂച്ച. (pūcca.) ②（子猫）പൂച്ചക്കുട്ടി. (pūccakkuṭṭi.) ～をかぶる നിഷ്കളങ്കത നടിക്കുക. (niṣkaḷaṅkata naṭikkuka.) ～に小判 (പോത്തിന് വേദമോതുക) യാതൊരു വിവരവുമില്ലാത്തവന്റെ മുന്നിൽ അഗാധപാണ്ഡിത്യം വിളമ്പുക. ((pōttinŭ vēdamōtuka) yātoru vivaravumillāttavanṟe munnil agādhapāṇḍityam viḷampuka.) ～も杓子も സകല അണ്ടനും അഴകോടനും (എല്ലാവരും). (sakala aṇṭanum aḻakōṭanum (ellāvarum).)

ねこいらず 猫いらず എലിവിഷം. (eliviṣam.)

ねこかぶり 猫かぶり（人）കപടനാട്യക്കാരൻ. (kapaṭanāṭyakkāran.)

ねこぎ 根こぎ ～にする പിഴുതെടുക്കുക; ഉന്മൂലനാശം വരുത്തുക. (piḻuteṭukkuka; unmūlanāśam varuttuka.)

ねこぐるま 猫車 ഒറ്റച്ചക്ര കൈവണ്ടി. (oṟṟaccakra kaivaṇṭi.)

ねごこち 寝心地 ～の良い（悪い）ഉറങ്ങാൻ സുഖകര (അസുഖകര)മായിരിക്കുക. (uraṅṅān sukhakara (asukhakara)māyirikkuka.)

ネゴシエーター നെഗോഷിയേറ്റർ. (negōṣiyēṟṟar.)

ねこじた 猫舌 ～である ചൂട് സഹിക്കാനാവാത്ത നാക്ക്. (cūṭŭ sahikkānāvātta nākkŭ.)

ねこぜ 猫背 കൂനുള്ള നടപ്പ്. (kūnuḷḷa naṭappŭ.) ～の താഴ്ന്ന ചുമലുകളുള്ള. (tāḻnna cumalukaḷuḷḷa.)

ねこそぎ 根こそぎ
～に വേരും കൊമ്പുകളുമടക്കം; പൂർണ്ണമായി; സമഗ്രമായി; (vērum kompukaḷumaṭakkam; pūrṇṇamāyi; samagramāyi;) ～にする ഉന്മൂലനം ചെയ്യുക; വേരോടെ പിഴുതെടുക്കുക. (unmūlanam ceyyuka; vērōṭe piḻuteṭukkuka.)

ねごと 寝言 ～を言う（たわごとを）. ഉറക്കത്തിൽ സംസാരിക്കുക; അസംബന്ധം പറയുക. (urakkattil saṃsārikkuka; asambandham paṟayuka.)

ねこなでごえ 猫撫で声 ～で ദുഃസൂചനയുള്ള ശബ്ദത്തിൽ; ദുഃസൂചനയായി. (duḥsūcanayuḷḷa śabdattil; duḥsūcanayāyi.)

ねこばば 猫ばば ～をきめる (സ്വന്തം) കീശയിലാക്കുക; പണാപഹരണം നടത്തുക. ((svantam) kīśayilākkuka; paṇāpaharaṇam naṭattuka.)

ねこみ 寝込み ～を襲う ഉറക്കത്തിൽ ഒരാളെ ഞെട്ടിപ്പിക്കുക (വിസ്മയിപ്പിക്കുക). (urakkattil orāḷe ñeṭṭippikkuka (vismayippikkuka).)

ねこむ 寝込む ①［ぐっすり寝込む］ഗാഢനിദ്രയിലാവുക (പെട്ടെന്ന്). (gāḍhanidrayilāvuka (peṭṭennŭ).) *☞ 寝入る. ②［寝すぎる］അമിതമായി ഉറങ്ങുക. (amitamāyi uraṅṅuka.) ③［病気で］(രോഗത്താൽ) കിടപ്പിലാവുക. ((rōgattāl) kiṭappilāvuka.)

ねこめいし 猫目石 "പൂച്ചക്കണ്ണ്" (കേറ്റ്സൈ) കല്ല് (രത്നം). ("pūccakkaṇṇŭ" (kēṟṟsai) kallŭ (ratnam).)

ネコヤナギ 猫柳 പുസ്സിവില്ലോ വൃക്ഷം. (pussivillō vṛkṣam.)

ねころぶ 寝転ぶ നിലത്ത് കിടക്കുക. (nilattŭ kiṭakkuka.)

ねさがり 値下がり വിലക്കുറവ്. (vilakkuṟavŭ.)

ねさげ 値下げ വിലക്കിഴിവ്; വില കുറയ്ക്കൽ; കുറവുവരുത്തൽ (ശമ്പളത്തിൽ). (vilakkiḻivŭ; vila kuṟayŭkkal; kuṟavuvaruttal (śampaḷattil).) ～する വില കുറയ്ക്കുക; കുറവ് വരുത്തുക (കൂലി). (vila kuṟayŭkkuka; kuṟavŭ varuttuka (kūli).)

ねざけ 寝酒 ഉറങ്ങുന്നതിന്നുമുന്നെ കഴിക്കുന്ന മദ്യം. (uraṅṅunnatinnumunne kaḻikkunna madyam.)

ねざす 根ざす ①（植物が）(സസ്യജാലങ്ങൾ) വേരോടുക. ((sasyajālaṅṅaḷ) vērōṭuka.) ②［基く］ആവിർഭവിക്കുക; അടിസ്ഥാനമാക്കിയിരിക്കുക. (āvirbhavikkuka; aṭisthānamākkiyirikkuka.)

ねざめ 寝覚め ～が悪い（気がとがめる）. മനസ്സാക്ഷിക്കുത്തേല്ക്കുക. (manassākṣikkuttēlkkuka.)

ねざや 値鞘 COMMERCIAL SCIENCE ലാഭവിഹിതം (മാർജിൻ). (lābhavihitam (mārjin).)

ねじ 捩子 സ്ക്രൂ (ആണി). (skrū (āṇi).) ～で締める സ്ക്രൂ മുറുക്കുക. (skrū muṟukkuka.)

ねじくぎ 捩子釘 സ്ക്രൂ. (skrū.)

ねじあける 捩じ開ける ☞ こじ開ける.

ねじあげる 捩じ上げる 腕を～ കൈത്തണ്ട പിടിച്ചു തിരിക്കുക; ഭീഷണിപ്പെടുത്തുക. (kaittaṇṭa piṭiccu tirikkuka; bhīṣaṇippeṭuttuka.)

ねじおる 捩じ折る (വളച്ചുതിരിച്ചു) പൊട്ടിക്കുക. ((vaḷaccutiriccu) poṭṭikkuka.)

ねじきる 捩じ切る പിരിച്ചുപൊട്ടിക്കുക. (piriccupoṭṭikkuka.)

ねじける 拗ける ①［ゆがむ］വളച്ചുപിരിക്കപ്പെടുക; വക്രീകരിക്കുക. (vaḷaccupirikkappeṭuka; vakrīkarikkuka.) ②（ひねくれる）വികൃതമാക്കപ്പെടുക. (vikṛtamākkappeṭuka.) 拗けた വികൃതമാക്കപ്പെട്ട; വികലമാക്കപ്പെട്ട. (vikṛtamākkappeṭṭa; vikalamākkappeṭṭa.)

ねじこむ 捩じ込む ①［ねじを］സ്ക്രൂചെയ്ത് കയറ്റുക. (skrūceytŭ kayaṟṟuka.) ②（押し込む）ഞെരിച്ചുകയറ്റുക. (ñericcukayaṟṟuka.) ③［抗議］പ്രതിഷേധിക്കുക. (pratiṣēdhikkuka.)

ねしずまる 寝静まる ഉറങ്ങിപ്പോവുക. (uraṅṅippōvuka.)

ねしな 寝しな ～に ഉറങ്ങുന്നതിന്നുമുന്നേ; ഉറങ്ങാൻ പോകുന്നേരം. (uraṅṅunnatinnumunnē; uraṅṅān pōkunnēram.)

ねじふせる 捩じ伏せる പിടിച്ചുനിർത്തുക; കീഴ്പ്പെടുത്തുക. (piṭiccunirttuka; kīḻppeṭuttuka.)

ねじまげる 捩じ曲げる വളച്ചുതിരിക്കുക. (vaḷaccutirikkuka.)

ねじまわし 捩子回し സ്ക്രൂ ഡ്രൈവർ. (skrū ḍraivar.)
ねしょうがつ 寝正月 ശാന്തമായ നവവത്സരദിനാഘോഷം. (śāntamāya navavatsaradināghōṣam.)
ねしょうべん 寝小便 കിടക്കയിൽ മൂത്രമൊഴിക്കൽ. (kiṭakkayil mūtramoḻikkal.) ～をする ഉറക്കത്തിൽ മൂത്രമൊഴിക്കുക. (uṟakkattil mūtramoḻikkuka.)
ねじる 捩る ① വളച്ചു പിരിയ്ക്കുക. (vaḷaccu piriykkuka.) ②（ねじを）തിരിക്കുക (പിരിയാണി). (tirikkuka (piriyāṇi).) ③（ゆがめる）栓を捩って水を出す（止める）വക്രീകരിക്കുക; വികൃതമാക്കുക; (ടേപ്പ്) ഉറക്കുകയോ അടയ്ക്കുകയോ (വെള്ളം വിടുകയൊ വിടാതിരിയ്ക്കുകയോ) ചെയ്യുക. (vakrīkarikkuka; vikṛtamākkuka; (ṭēppŭ) tuṟakkukayō aṭayŭkkukayō (veḷḷam viṭukayo viṭātiriykkukayō) ceyyuka.)
ねじれる 拗れる ☞ 拗ける.
ねじろ 根城 കേന്ദ്ര ആപ്പീസ്; ആസ്ഥാനം; താവളം. (kēndra āppīsŭ; āsthānam; tāvaḷam.)
ねすがた 寝姿 ഒരാളുടെ ഉറങ്ങുന്ന രൂപം. (orāḷuṭe uṟaṅṅunna rūpam.)
ねすごす 寝過ごす അമിതമായി ഉറങ്ങിപ്പോവുക. (amitamāyi uṟaṅṅippōvuka.)
ねずのばん 寝ずの番 ① കാവൽ. (kāval.) ②（人）രാത്രികാവൽക്കാരൻ. (rātrikāvalkkāran.) ～をする കാവലിരിക്കുക. (kāvalirikkuka.)
ネズミ 鼠 എലി; ചുണ്ടെലി. (eli; cuṇṭeli.) ～色（の）നരച്ച വർണ്ണമുള്ള; നരയുള്ള. (naracca varṇṇamuḷḷa; narayuḷḷa.)
ねずみこう 鼠講 പിരമിഡ് നിക്ഷേപപദ്ധതി. (piramiḍŭ nikṣēpapaddhati.)
ねずみざん 鼠算 ഭൂമിതിശ്രേണി. (bhūmitiśrēṇi.)
ねずみとり 鼠取 ① എലിക്കെണി. (elikkeṇi.) ②［スピード違反取締］സ്പീഡ് ട്രാപ്പ് (ഡ്രൈവിംഗ്). (spīḍŭ ṭrāppŭ (ḍraivimgŭ).)
ねぞう 寝相 ～が悪い ഉറക്കത്തിൽ തിരിഞ്ഞും മറിഞ്ഞും കിടന്നു വിഷമിക്കുക. (uṟakkattil tiriññum maṟiññum kiṭannu viṣamikkuka.)
ねそびれる 寝そびれる ഉറക്കം വരാതിരിക്കുക; ഉറങ്ങാതെ കിടക്കുക. (uṟakkam varātirikkuka; uṟaṅṅāte kiṭakkuka.)
ねそべる 寝そべる നീണ്ടുനിവർന്നു കിടക്കുക (നിലത്ത്). (nīṇṭunivarnnu kiṭakkuka (nilattŭ).)
ねた そのすし屋は～がいい ആ സുശി (ഭക്ഷണപദാർത്ഥം) ക്കടയിലെ ചേരുവകളെല്ലാം വളരെ നല്ലതാണ്. (ā suśi (bhakṣaṇapadārttham) kkaṭayile cēruvakaḷellām vaḷare nallatāṇŭ.)
ねだ 根太 ARCHIT മച്ച് താങ്ങിനിർത്തുന്ന ഉത്തരം; തുലാം. (maccŭ tāṅṅinirttunna uttaram; tulām.)
ねたきり 寝たきり
～の രോഗംമൂലം കിടപ്പിലായ; (rōgammūlam kiṭappilāya;) 寝たきり老人 കിടപ്പിലായ വൃദ്ധൻ. (kiṭappilāya vṛddhan.)
ねタバコ 寝煙草 ～をやる കിടക്കയിൽ കിടന്നുകൊണ്ട് പുകവലിക്കുക. (kiṭakkayil kiṭannukoṇṭŭ pukavalikkuka.)
ねたましい 妬ましい ☞ 妬む.
ねたみ 妬み അസൂയ; കണ്ണുകടി. (asūya; kaṇṇukaṭi.) ～深い അസൂയനിറഞ്ഞ; കണ്ണുകടിയുള്ള. (asūyaniṟañña; kaṇṇukaṭiyuḷḷa.)
ねたむ 妬む അസൂയപ്പെടുക. (asūyappeṭuka.) 妬まれる അസൂയാപാത്രമാവുക. (asūyāpātramāvuka.)
ねだめ 寝溜め ～する ഉറക്കമൊഴിച്ചിരിക്കുക. (uṟakkamoḻiccirikkuka.)
ねだやし 根絶やし ഉന്മൂലനം ചെയ്യൽ; നിർമ്മാർജ്ജനം ചെയ്യൽ. (unmūlanam ceyyal; nirmmārjjanam ceyyal.)
ねだる ശല്യപ്പെടുത്തുക; അപേക്ഷിക്കുക (ഒരാളോട് വല്ലതും ലഭിക്കാൻ). (śalyappeṭuttuka; apēkṣikkuka (orāḷōṭŭ vallatum labhikkān).)
ねだん 値段 വില; മൂല്യം. (vila; mūlyam.) *☞ 値, 価格.
ねだんひょう 値段表 വിലവിവരപ്പട്ടിക. (vilavivarappaṭṭika.)
ねちがえる 寝違える ഉറങ്ങുമ്പോൾ ഉളുക്കിപ്പോവുക (കഴുത്ത്). (uṟaṅṅumpōḷ uḷukkippōvuka (kaḻuttŭ).)
ネチケット നെറ്റിക്കെറ്റ് (ഇന്റർനെറ്റ് പെരുമാറ്റം). (neṟṟikkeṟṟŭ (inṟarneṟṟŭ perumāṟṟam).)
ねちっこい നാഗ്ഗിഷ്; നിരന്തരം ശല്യപ്പെടുത്തും വിധമുള്ള. (nāggiṣŭ; nirantaram śalyappeṭuttum vidhamuḷḷa.)
ねちねち
～と സ്ഥിരോത്സാഹത്തോടെ; വാശിയോടെ; (sthirōtsāhattōṭe; vāśiyōṭe;) ～した വാശിപിടിക്കുന്ന. (vāśipiṭikkunna.)
ねつ 熱 ① ചൂട്. (cūṭŭ.) ②（熱病）പനി. (pani.) ③（体温）താപം (ശരീരത്തിന്റെ). (tāpam (śarīrattinṟe).) ④［熱心］ആവേശം; ഭ്രമം (കഥകളി). (āvēśam; bhramam (kathakaḷi).) ～がある പനിയുണ്ട്. (paniyuṇṭŭ.) ～が上がる（下がる）ദേഹതാപം കൂടിവരിക (പനി കുറഞ്ഞുവരിക). (dēhatāpam kūṭivarika (pani kuṟaññuvarika).) ～っぽい ചൂടുപിടിച്ച (വാക്തർക്കം). (cūṭupiṭicca (vāktarkkam).) ～を計る ശരീരതാപം അളക്കുക. (śarīratāpam aḷakkuka.) ジャズに～を上げる ജാസ് സംഗീതഭ്രാന്ത് കൂടിവരിക. (jāsŭ samgītabhrāntŭ kūṭivarika.) ◇スポーツねつ スポーツ熱 കായികകളികളിലുള്ള ഭ്രമം. (kāyikakaḷikaḷiluḷḷa bhramam.) ◇ダンスねつ ダンス熱 നൃത്തഭ്രാന്ത്. (nṛttabhrāntŭ.) ◇ねつあい 熱愛 ～する തീവ്രമായി പ്രേമിക്കുക (പ്രേമപ്പനി). (tīvramāyi prēmikkuka (prēmappani).) ◇ねつい 熱意 ആവേശം; ആസക്തി. (āvēśam; āsakti.) ～ある ആവേശമുള്ള. (āvēśamuḷḷa.) ◇ねつえん 熱演 ～（する）ഉജ്ജ്വലമായ പ്രകടനം (കാഴ്ച്ചവെക്കുക). (ujjvalamāya prakaṭanam (kāḻccavekkuka).) ◇ねつおせん 熱汚染 താപമലിനീകരണം. (tāpamalinīkaraṇam.) ◇ねつかがく 熱化学 താപരസതന്ത്രശാസ്ത്രം. (tāparasatantraśāstram.) ◇ねつかく 熱核 ◇ねつかくはんのう(ゆうごう)熱核反応(融合) തർമോന്യൂക്ലിയാർ റിഏക്ഷൻ (ഫ്യൂഷൻ). (tarmōnyūkliyār ṟiēkṣan (phyūṣan).) ◇ねつかそせい 熱可塑性 ～の തർമോ പ്ലാസ്റ്റിക്ക്. (tarmō plāsṟṟikkŭ.)
ネッカチーフ ഉറുമാൽ (കഴുത്തിൽ കെട്ടുന്ന). (uṟumāl (kaḻuttil keṭṭunna).)
ねっから 根っから ①（生まれつき）പ്രകൃത്യാ; സ്വാഭാവികമായും. (prakṛtyā; svābhāvikamāyum.) ②（全然）തീരെ; ഒട്ടും. (tīre; oṭṭum.) ～の商人である ജന്മനാ കച്ചവടക്കാരനായിരിക്കുക. (janmanā kaccavaṭakkāranāyirikkuka.) ～の東京育ち ടോക്യോനഗരത്തിൽ ജനിച്ചുവളർന്ന. (ṭōkyōnagarattil janiccuvaḷarnna.)
ねつき 寝付き
～が良い എളുപ്പം ഉറക്കത്തിലാവുന്ന; (eḷuppam uṟakkattilāvunna;) ～が悪い ഉണർന്നിരിക്കുക. (uṇarnnirikkuka.)
ねっき 熱気 ചൂട്; ചൂടുകാറ്റ്. (cūṭŭ; cūṭukāṟṟŭ.)
ねつきかん 熱機関 താപഎഞ്ചിൻ. (tāpaeñcin.)
ねつききゅう 熱気球 ചൂടാക്കിയ വായുനിറച്ച ബലൂൺ. (cūṭākkiya vāyuniṟacca balūṇ.)
ねっきょう 熱狂 ആസക്തി; ആവേശത്തള്ളിച്ച. (āsakti; āvēśattaḷḷicca.) ～する ആസക്തികാട്ടുക; ആവേശത്തിലാവുക. (āsaktikāṭṭuka; āvēśattilāvuka.) ～的な（に）ആവേശകരമായ(യി); വെപ്രാളപ്പെട്ട(ട്ടു). (āvēśakaramāya(yi); veprāḷappeṭṭa(ṭṭu).)

ねつく 寝付く ഉറക്കം തുടങ്ങുക; ഉറങ്ങുക. (urakkam tuṭaṅṅuka; uraṅṅuka.) *☞ 寝込む. 寝つかせる (കുഞ്ഞിനെ) ഉറക്കുക. ((kuññine) urakkuka.)

ネック ①(障害)ബോട്ടിൽനെക്ക് (ഗതാഗതസ്തംഭനം). (bōṭṭilnekkŭ (gatāgatastambhanaṃ).) ② കഴുത്ത് (നെക്ക്). (kaḻuttŭ (nekkŭ).)

ねづく 根付く വേരോടുക; വേര് പിടിക്കുക. (vērōṭuka; vērŭ piṭikkuka.)

ネックレス നെക്ലേസ്. (neklēsŭ.)

ねつけ 根付 നെത്സുക്കെ (പാരമ്പര്യവസ്ത്രധാരണരീതിയിൽ ഒരു സഞ്ചി തൂക്കിയിട്ടതും കൊത്തുപണി ചെയ്തതുമായ ആഭരണം). (netsukke (pāramparyavastradhāraṇarītiyil oru sañci tūkkiyiṭṭatuṃ kottupaṇi ceytatumāya ābharaṇaṃ).)

ねっけつ 熱血 ～を注ぐ പൂർണ്ണമായി മുഴുകുക; ആമഗ്നനാവുക (ജോലിയിൽ). (pūrṇṇamāyi muḻukuka; āmagnanāvuka (jōliyil).)

ねっけつかん 熱血漢 ചോരത്തിളപ്പുള്ള ആൾ. (cōrattiḷappuḷḷa āḷ.)

ねつこうかせい 熱硬化性 ～の തെർമോ സെറ്റിംഗ്. (termō serriṃgŭ.)

ねつさまし 熱さまし ☞ 解熱(げねつ)(剤).

ねっしゃびょう 熱射病 ☞ 熱中症.

ねっしょう 熱唱 ～する വികാരനിർഭരമായി പാടുക; ഹൃദയം തുറന്നുപാടുക. (vikāranirbharamāyi pāṭuka; hṛdayaṃ turannupāṭuka.)

ねっしょう 熱傷 MEDICAL തീപ്പൊള്ളലേറ്റ വ്രണം; പൊള്ളൽ. (tīppoḷḷalērra vraṇaṃ; poḷḷal.)

ねつじょう 熱情 വികാരതീവ്രത; ആസക്തി. (vikāratīvrata; āsakti.) ～的な(に)വികാരതീവ്രമായ(മായി). (vikāratīvramāya(māyi).)

ねっしん 熱心 ആവേശം; ആസക്തി; ഉൽക്കണ്ഠ. (āvēśaṃ; āsakti; ulkkaṇṭha.) ～な (勤勉 [കിൻബെൻ] な [ന]) ആവേശമുള്ള; സ്ഥിരോത്സാഹിയായ; (āvēśamuḷḷa; sthirōtsāhiyāya;) ～に ആവേശത്തോടെ; ആത്മാർത്ഥമായി. (āvēśattōṭe; ātmārtthamāyi.)

ねっする 熱する ① [物を] ചൂടാക്കുക. (cūṭākkuka.) ② [物が] ചൂടാവുക; ചൂടുപിടിപ്പിക്കപ്പെടുക. (cūṭāvuka; cūṭupiṭippikkappeṭuka.) ③ ☞ 興奮.

ねっせん 熱戦 ① ഉഗ്രമായ പോരാട്ടം. (ugramāya pōrāṭṭaṃ.) ② (競技)കടുത്ത മത്സരം. (kaṭutta matsaraṃ.)

ねっせん 熱線 PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) താപകിരണങ്ങൾ. ((bhautikaśāstraṃ) tāpakiraṇaṅṅaḷ.)

ねつぞう 捏造 കൃത്രിമമായി നിർമ്മിക്കൽ; തട്ടിക്കൂട്ടിയെടുക്കൽ; കണ്ടുപിടിക്കൽ. (kṛtrimamāyi nirmmikkal; taṭṭikkūṭṭiyeṭukkal; kaṇṭupiṭikkal.) ～する കണ്ടുപിടിക്കുക; നിർമ്മിക്കുക. (kaṇṭupiṭikkuka; nirmmikkuka.) *☞ 偽造.

ねったい 熱帯 ഉഷ്ണമേഖല. (uṣṇamēkhala.) ～の ഉഷ്ണമേഖലയിലെ. (uṣṇamēkhalayile.)

ねったいうりん 熱帯雨林 ഉഷ്ണമേഖലാ മഴക്കാടുകൾ. (uṣṇamēkhalā maḻakkāṭukaḷ.)

ねったいぎょ(しょくぶつ)熱帯魚(植物) ഉഷ്ണമേഖലാ മത്സ്യങ്ങൾ (സസ്യങ്ങൾ). (uṣṇamēkhalā matsyaṅṅaḷ (sasyaṅṅaḷ).)

ねったいせいていきあつ 熱帯性低気圧 ഉഷ്ണമേഖലാ അന്തരീക്ഷന്യൂനമർദ്ദം; ഉഷ്ണമേഖലാ ചുഴലിക്കാറ്റ്. (uṣṇamēkhalā antarīkṣanyūnamarddaṃ; uṣṇamēkhalā cuḻalikkārrŭ.)

ねったいちほう 熱帯地方 ഉഷ്ണമേഖലാപ്രദേശങ്ങൾ. (uṣṇamēkhalāpradēśaṅṅaḷ.)

ねったいや 熱帯夜 കഠിനോഷ്ണമുള്ള രാത്രി. (kaṭhinōṣṇamuḷḷa rātri.)

ねっちゅう 熱中 ～する സ്വയം മുഴുകുക; നിരതനായിരിക്കുക; ഭ്രമം കാട്ടുക. (svayaṃ muḻukuka; niratanāyirikkuka; bhramaṃ kāṭṭuka.)

ねっちゅうしょう 熱中症 താപാഘാതം. (tāpāghātaṃ.)

ねつっぽい 熱っぽい ① (体が)അല്പജ്ജ്വരമുള്ള. (alpajjvaramuḷḷa.) ② [情熱的] തീവ്രമായ; ഉൽക്കടമായ. (tīvramāya; ulkkaṭamāya.)

ねつてんしゃ 熱転写 ◇ ねつてんしゃプリンター 熱転写プリンター താപപരിണാമ മുദ്രണയന്ത്രം (തെർമൽ ട്രാൻസ്ഫർ പ്രിന്റർ). (tāpapariṇāma mudraṇayantraṃ (termal ṭrānsphar prinrar).)

ねつでんどう 熱伝導 തെർമൽ കണ്ടക്ഷൻ (താപവഹനം). (termal kaṇṭakṣan (tāpavahanaṃ).)

ネット ① വല. (vala.) ② [インターネット] ഇന്റർനെറ്റ്. (inrarnerrŭ.) ☞ 放送(網).

ネットうら ネット裏 (野球場の) ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലും മറ്റും കാണികൾക്കായുള്ള മുഖ്യഇരിപ്പിടം. (beysbāḷkkaḷiyiluṃ marruṃ kāṇikaḷkkāyuḷḷa mukhyairippiṭaṃ.)

ネットオークション(バンキング) (ഇന്റർനെറ്റ്) ഓൺലൈൻ ലേലം (ബാങ്കിംഗ്). ((inrarnerrŭ) ōṇlain lēlaṃ (bāṅkiṃgŭ).)

ネットサーフィン നെറ്റ് സർഫിംഗ്. (nerrŭ sarphiṃgŭ.)

ネットプライス (正味)നെറ്റ് (അസ്സൽ) വില. (nerrŭ (assal) vila.)

ネットワーク നെറ്റ് വർക്ക്. (nerrŭ varkkŭ.)

ねっとう 熱湯 തിളയ്ക്കുന്ന വെള്ളം. (tiḷayŭkkunna veḷḷaṃ.)

ねっとり ～した തണുപ്പുള്ളതും ഒട്ടിപ്പിടിക്കുന്നതുമായ. (taṇuppuḷḷatuṃ oṭṭippiṭikkunnatumāya.)

ねっぱ 熱波 ഉഷ്ണക്കാറ്റ്; താപതരംഗം. (uṣṇakkārrŭ; tāpataraṃgaṃ.)

ねつびょう 熱病 പനി. (pani.)

ねっぷう 熱風 ചൂടുള്ള കാറ്റ്. (cūṭuḷḷa kārrŭ.)

ねつべん 熱弁 ～(を振るう)ആവേശത്തോടെയുള്ള പ്രസംഗം (ചെയ്യുക). (āvēśattōṭeyuḷḷa prasaṃgaṃ (ceyyuka).)

ねつぼう 熱望 ആത്മാർത്ഥമായ ആഗ്രഹം. (ātmārtthamāya āgrahaṃ.) ～する ആത്മാർത്ഥമായി ആഗ്രഹിക്കുക; ആകാംക്ഷയോടെ ഉറ്റുനോക്കുക. (ātmārtthamāyi āgrahikkuka; ākāṃkṣayōṭe urrunōkkuka.)

ねつぼうちょう 熱膨張 താപവികാസം. (tāpavikāsaṃ.)

ねづよい 根強い രൂഢമൂലമായ; ദൃഢമായ. (rūḍhamūlamāya; dṛḍhamāya.)

ねつりきがく 熱力学 ഘർമപ്രവർത്തനശാസ്ത്രം. (gharmapravarttanaśāstraṃ.)

ねつりょう 熱量 (単位)കലോറി (ഉഷ്ണഹേതു). (kalōri (uṣṇahētu).)

ねつれつ 熱烈 ☞ 熱情.

ねどこ 寝床 ① കിടക്ക. (kiṭakka.) ～にはいる ഉറങ്ങാൻ തുടങ്ങുക. (uraṅṅān tuṭaṅṅuka.) ② (乗物内の) (വണ്ടിയിലെയും മറ്റും) ബെർത്ത്. ((vaṇṭiyileyuṃ marruṃ) berttŭ.)

ねとねと പശപശയായ; ഒട്ടുന്ന. (paśapaśayāya; oṭṭunna.)

ねとまり 寝泊り ～する കൂടെ താമസിക്കുക; ഒന്നിച്ച് ജീവിക്കുക. (kūṭe tāmasikkuka; onniccu jīvikkuka.)

ねとる 寝取る (മറ്റൊരാളുടെ ഭാര്യയെ) കട്ടുകൊണ്ടുപോവുക. ((marrorāḷuṭe bhāryaye) kaṭṭukoṇṭupōvuka.)

ねなしぐさ 根無し草 ① (വേരില്ലാത്ത) വെള്ളത്തിൽ പൊങ്ങിക്കിടക്കുന്ന ജലസസ്യം. ((vērillātta) veḷḷattil poṅṅikkiṭakkunna jalasasyaṃ.) ② [人] വേരുകളില്ലാത്ത മനുഷ്യൻ. (vērukaḷillātta manuṣyan.)

ねばつく 粘つく ഉറച്ചുനില്ക്കുക; ഒട്ടിപ്പിടിക്കുക. (uraccunilkkuka; oṭṭippiṭikkuka.) *☞ 粘る.

ねばねば

～する (脂 [അബുര] で [ദെ]) (എണ്ണ കൊണ്ട്) തൊട്ടാൽ ഒട്ടുന്നതായിരിക്കുക; പശപശയായിരിക്കുക; ((eṇṇa koṇṭŭ) toṭṭāl oṭṭunnatāyirikkuka; paśapaśayāyirikkuka;) *☞ 粘り.

ねばり 粘り ①［粘り気］ഒട്ടൽ; പിടിത്തം. (oṭṭal; piṭittaṃ.) ②［根気］മർക്കടമുഷ്ടി; വിടാപ്പിടിത്തം. (markkaṭamuṣṭi; viṭāppiṭittaṃ.) 〜のある ഒട്ടുന്ന; പശിമയുള്ള. (oṭṭunna; paśimayuḷḷa.) 〜強い സ്ഥിരോത്സാഹിയായ; മർക്കടമുഷ്ടിയുള്ള. (sthirōtsāhiyāya; markkaṭamuṣṭiyuḷḷa.)

ねばる 粘る ① പശപശയായിരിക്കുക. (paśapaśayāyirikkuka.) ②（脂などで）(എണ്ണ കൊണ്ട്) തൊട്ടാലൊട്ടുക. ((eṇṇa koṇṭu) toṭṭālōṭṭuka.) ③［根気］സ്ഥിരോത്സാഹം ഉണ്ടാവുക. (sthirōtsāhaṃ uṇṭāvuka.) ④ ഈടുനില്ക്കുക. (īṭunilkkuka.)

ねはん 涅槃 നിർവാണം (മോക്ഷം). (nirvāṇaṃ (mōkṣaṃ).)

ねびえ 寝冷え തണുപ്പ്. (taṇuppu.) 〜する ഉറങ്ങുമ്പോൾ തണുപ്പേശുക; ജലദോഷം പിടിക്കുക. (uṟaṅṅumpōḷ taṇuppēśuka; jaladōṣaṃ piṭikkuka.)

ねびき 値引き വിലക്കിഴിവ്. (vilakkiḻivu.) 〜する വിലക്കിഴിവ് കൊടുക്കുക. (vilakkiḻivu koṭukkuka.) 2 割の〜で ഇരുപത് ശതമാനം വിലക്കിഴിവ്. (irupatu śatamānaṃ vilakkiḻivu.)

ねぶかい 根深い രൂഢമൂലമായ. (rūḍhamūlamāya.)

ねぶくろ 寝袋 ഉറങ്ങാനുപയോഗിക്കുന്ന സഞ്ചി (തണുപ്പിൽ). (uṟaṅṅānupayōgikkunna sañci (taṇuppil).)

ねぶそく 寝不足 〜（で）ഉറക്കക്കുറവ് മൂലം. (uṟakkakkuṟavu mūlaṃ.)

ねふだ 値札 വിലവിവരം എഴുതി കെട്ടിയിടുന്ന റ്റാഗ്. (vilavivaraṃ eḻuti keṭṭiyiṭunna ṟṟāgu.)

ネプツニウム CHEM*Symbol* Np നെപ്റ്റ്യൂണിയം (മൂലകം). (neptyūṇiyaṃ (mūlakaṃ).)

ねぶと 根太 MEDICAL കുരു; പരു (ദേഹത്തിലെ). (kuru; paru (dēhattile).)

ねぶみ 値踏み വില നിശ്ചയിക്കൽ; മൂല്യം നിർണ്ണയിക്കൽ. (vila niścayikkal; mūlyaṃ nirṇṇayikkal.) 〜する മതിപ്പ് കല്പിക്കുക; വിലനിശ്ചയിക്കുക. (matippu kalppikkuka; vila niścayikkuka.)

ネブライザー MEDICAL മൂക്കിലെ രക്തസ്രാവം ഒഴിവാക്കാനും മറ്റും അന്തരീക്ഷ ഈർപ്പം കൃത്രിമമായുണ്ടാക്കുന്ന ഉപകരണം (നെബുലൈസർ). (mūkkile raktasrāvaṃ oḻivākkānuṃ maṟṟuṃ antarīkṣa īrppaṃ kṛtrimamāyuṇṭākkunna upakaraṇaṃ (nebulaisar).)

ネフローゼ MEDICAL നെഫ്രോസിസ്; ഒരുതരം വൃക്കരോഗം. (nephrōsisu; orutaraṃ vṛkkarōgaṃ.)

ねぼう 寝坊 വൈകി ഉണരുന്ന ആൾ. (vaiki uṇarunna āḷ.) 〜する വൈകി ഉണരുക; അമിതമായി ഉറങ്ങുക. (vaiki uṇaruka; amitamāyi uṟaṅṅuka.)

ねぼけ 寝惚け ◇ねぼけがお(ごえ)寝惚け顔(声) ഉറക്കമുണർന്നപാടേയുള്ള മുഖഭാവം (ശബ്ദം). (uṟakkamuṇarnnapāṭēyuḷḷa mukhabhāvaṃ (śabdaṃ).) ◇ねぼけまなこの 寝惚け眼の ഉറക്കച്ചടവുള്ള കണ്ണുകളോടെ (മുഖത്തോടെ). (uṟakkaccaṭavuḷḷa kaṇṇukaḷōṭe (mukhattōṭe).)

ねぼける 寝惚ける പകുതി ഉറക്കത്തിലാവുക. (pakuti uṟakkattilāvuka.)

ねほりはほり 根掘り葉掘り 〜きく ജിജ്ഞാസ പ്രകടിപ്പിക്കുക (എന്തിനെയുംപറ്റി). (jijñāsa prakaṭippikkuka (entineyumpaṟṟi).)

ねまき 寝巻 ① പൈജാമ; നിദ്രാവസ്ത്രം. (paijāma; nidrāvastraṃ.) ②（女子用）(സ്ത്രീകളുടെ) നിദ്രാവേഷം. ((strīkaḷuṭe) nidrāvēṣaṃ.) ③（男子用）പുരുഷന്മാരുടെ നിദ്രാവേഷം. (puruṣanmāruṭe nidrāvēṣaṃ.)

ねまわし 寝回し മുന്നൊരുക്കം. (munnorukkaṃ.) 〜する മുൻകൂട്ടി ആവശ്യമായ ഒരുക്കങ്ങൾ ചെയ്യുക. (munkūṭṭi āvaśyamāya orukkaṅṅaḷ ceyyuka.)

ねみみ 寝耳 〜に水 അശനിപാതം. (aśanipātaṃ.)

ねむい 眠い ഉറക്കം തൂങ്ങുക; ഉറക്കച്ചടവിലായിരിക്കുക. (uṟakkaṃ tūṅṅuka; uṟakkaccaṭavilāyirikkuka.)

ねむけ 眠気 ഉറക്കം വരുന്ന അവസ്ഥ. (uṟakkaṃ varunna avastha.) 〜がさす ഉറക്കം വരിക. (uṟakkaṃ varika.) 〜を覚ます ഉറക്കച്ചടവ് മാറ്റുക. (uṟakkaccaṭavu māṟṟuka.)

ねむけざましに 眠気覚ましに ഉറക്കച്ചടവ് മാറ്റാൻ; (ഒരാളെ) ഉറങ്ങാതെ നിർത്താൻ. (uṟakkaccaṭavu māṟṟān; (orāḷe) uṟaṅṅāte nirttān.)

ねむそう 眠そう

〜な ഉറക്കം തൂങ്ങുന്ന; മയക്കം തോന്നിക്കുന്ന; (uṟakkaṃ tūṅṅunna; mayakkaṃ tōnnikkunna;) 〜に見える ഉറക്കം തൂങ്ങുന്നപോലെ തോന്നുക. (uṟakkaṃ tūṅṅunnapōle tōnnuka.)

ネムノキ 合歓木 സിൽക്ക് മരം (ഏഷ്യയിലും ആസ്ത്രേലിയയിലും മറ്റും കാണപ്പെടുന്ന പൂവും കായും തരുന്ന ഒരുതരം ചോലമരം). (silkku maraṃ (ēṣyayiluṃ āstrēliyayiluṃ maṟṟuṃ kāṇappeṭunna pūvuṃ kāyuṃ tarunna orutaraṃ cōlamaraṃ).)

ねむり 眠り ① ഉറക്കം. (uṟakkaṃ.) ②（うたたね）കൊച്ചുറക്കം. (koccuṟakkaṃ.) ③（居眠り）തലചായ്ക്കൽ. (talacāykkal.) 浅い（深い）〜മയക്കം (ഗാഢനിദ്ര). (mayakkaṃ (gāḍhanidra).) 〜が足りない ആവശ്യത്തിന്ന് ഉറക്കം ലഭിക്കാതിരിക്കൽ. (āvaśyattinnu uṟakkaṃ labhikkātirikkal.) 〜につく *☞ 寝入る.

ねむりぐすり 眠り薬 ഉറക്കഗുളിക. (uṟakkaguḷika.)

ねむりびょう 眠り病 നിദ്രാരോഗം. (nidrārōgaṃ.)

ねむりこける 眠りこける ① ഗാഢനിദ്രയിലാവുക; ചത്തതുപോലെ ഉറങ്ങുക. (gāḍhanidrayilāvuka; cattatupōle uṟaṅṅuka.) ②（正体なく）മതികെട്ടുറങ്ങുക. (matikeṭṭuṟaṅṅuka.)

ねむる 眠る ① ഉറങ്ങുക. (uṟaṅṅuka.) ②（うたたね）മയങ്ങുക. (mayaṅṅuka.) ③（居眠る）ഒന്നു കണ്ണടയ്ക്കുക. (onnu kaṇṇaṭaykkuka.) ④（地下に）കിടക്കുക. (kiṭakkuka.) ⑤（資源などが）വെറുതെയിരിക്കുക; ഉപയോഗിക്കാതെ കിടക്കുക. (veṟuteyirikkuka; upayōgikkāte kiṭakkuka.) よく〜നന്നായി ഉറങ്ങുക. (nannāyi uṟaṅṅuka.)

ねもと 根元 മൂലം; നെല്ലിപ്പടി. (mūlaṃ; nellippaṭi.)

ねものがたり 寝物語 ഉറക്കത്തിൽ സംസാരിക്കൽ. (uṟakkattil saṃsārikkal.)

ねゆき 根雪 മാറിപ്പോകാതെ നില്ക്കുന്ന മഞ്ഞ്. (māṟippōkāte nilkkunna maññu.)

ねらい 狙い ① ലക്ഷ്യം. (lakṣyaṃ.) ②（標的）അടയാളം. (aṭayāḷaṃ.) 〜を誤る ഉന്നം പിഴയ്ക്കുക. (unnaṃ piḻaykkuka.) *☞ 狙う, 狙撃（そげき）.

ねらいうち 狙撃ち 〜する ഒളിഞ്ഞിരുന്നു വെടിവയ്ക്കുക. (oḷiññirunnu veṭivaykkuka.)

ねらいめ 狙い目 അവസരം. (avasaraṃ.) *☞ 狙い.

ねらう 狙う ① ലക്ഷ്യംവയ്ക്കുക. (lakṣyaṃvaykkuka.) ②（銃で）തോക്ക് ചൂണ്ടുക. (tōkku cūṇṭuka.) ③［うかがう］（目をつける）(ഒരു സാധനത്തിലോ വ്യക്തിയിലോ) കണ്ണുവയ്ക്കുക. ((oru sādhanattilō vyaktiyilō) kaṇṇuvaykkuka.) ④ നിരീക്ഷിക്കുക. (nirīkṣikkuka.) ⑤（求める）നോട്ടമിടുക. (nōṭṭamiṭuka.)

ねりあげる 練り上げる ① കശക്കി സമ്മിശ്രമാക്കുക; കുഴച്ചെടുക്കുക. (kaśakki sammiśramākkuka; kuḻacceṭukkuka.) ②［仕上げる］മിനുക്കിയെടുക്കുക. (minukkiyeṭukkuka.)

ねりあるく 練り歩く വരിവരിയായി അണിചേർന്നു നീങ്ങുക; കവാത്ത് നടത്തുക. (varivariyāyi aṇicērnnu nīṅṅuka; kavāttu naṭattuka.)

ねりあわせる 練り合わせる കശക്കി സമ്മിശ്രമാക്കുക. (kaśakki sammiśramākkuka.)

ねりえ 練餌　കുഴച്ചമാവിന്റെ രൂപത്തിലുള്ള ഇര. (kulaccamāvinre rūpattilulla ira.)

ねりがらし 練辛子　ഒരുതരം കടുക്. (orutaraṃ kaṭuku.)

ねりこ 練粉　കുഴച്ചമാവ്. (kulaccamāvu.)

ねりなおす 練り直す　പുനരാസൂത്രണം ചെയ്യുക; വീണ്ടും കുഴച്ചു ചേർക്കുക. (punarāsūtraṇaṃ ceyyuka; vīṇṭuṃ kulaccucērkkuka.)

ねりはみがき 練歯磨　ടൂത്ത്പേസ്റ്റ്; ദന്തക്രീം. (ṭūttpēsṟṟu; dantakrīṃ.)

ねりもの 練り物　പെയ്സ്റ്റ് (കെയ്ക്കിന്റെ). (peysṟṟu (keykkinṟe).)

ねる 寝る　①［眠る］ഉറങ്ങുക. (uṟaṅṅuka.) ②［寝入る］ഉറങ്ങാൻ തുടങ്ങുക; ഉറങ്ങുക. (uṟaṅṅān tuṭaṅṅuka; uṟaṅṅuka.) ③（床につく）ഉറങ്ങാൻ കിടക്കുക. (uṟaṅṅān kiṭakkuka.) ④［横になる］കിടക്കുക. (kiṭakkuka.) ⑤［病気で］രോഗം വന്നു കിടപ്പിലാവുക. (rōgaṃ vannu kiṭappilāvuka.) ⑥［資本などが］(മൂലധനവും മറ്റും) ഉപയോഗിക്കാതെ കിടക്കുക. ((mūladhanavuṃ maṟṟuṃ) upayōgikkāte kiṭakkuka.) ⑦［同衾］സഹശയനം ചെയ്യുക. (sahaśayanaṃ ceyyuka.) 寝ずにいる ഉറക്കമൊഴിച്ചിരിക്കുക. (uṟakkamoliccirikkuka.)

ねる 練る　①［粉を］(മാവ്) കുഴച്ചു സമ്മിശ്രമാക്കുക. ((māvu) kulaccu sammiśramākkuka.) ②［絹などを］(പട്ടും മറ്റും) മിനുസമാക്കുക. ((paṭṭuṃ maṟṟuṃ) minusamākkuka.) ③［金属を］(ലോഹങ്ങൾ) പതംവരുത്തുക; പാകംവരുത്തുക. ((lōhaṅṅal) pataṃvaruttuka; pākaṃvaruttuka.) ④［文章などを］(ലേഖനവും മറ്റും) മെച്ചപ്പെടുത്തുക. ((lēkhanavuṃ maṟṟuṃ) meccappeṭuttuka.) ⑤［訓練する］പരിശീലിപ്പിക്കുക. (pariśīlippikkuka.)

ネル　ഫ്ളാനൽ (ഒരുവക നേർത്ത കമ്പിളിത്തുണി). (phḷānal (oruvaka nērtta kampiḷittuṇi).)

ねわざ 寝業　（柔道などの）(ജൂഡോ പയറ്റിലെ) കിടന്നുകൊണ്ടുള്ള സൂത്രം. ((jūḍō payaṟṟile) kiṭannukonṭulla sūtraṃ.)

ねん 年　വർഷം; കൊല്ലം. (varṣaṃ; kollaṃ.) ～に一度 വർഷത്തിൽ -ഒരുതവണ. (varṣattil -orutavaṇa.) ～に一（二）度の കൊല്ലത്തിൽ -ഒരു (രണ്ട്)തവണയുള്ള. (kollattil -oru (ranṭu)tavaṇayulla.) ～に四度の കാൽക്കൊല്ലത്തിലൊരിക്കലുള്ള. (kālkkollattilorikkalulla.)

ねん 念　①［観念］ഒരു ആശയം. (oru āśayaṃ.) ②（意識）അർത്ഥം. (artthaṃ.) ③（感情）വികാരം. (vikāraṃ.) 不安の～ -അസ്വസ്ഥതാബോധം. (-asvasthatābōdhaṃ.) ～を入れる ശ്രദ്ധാപൂർ വം (പ്രവർത്തിക്കുക). (śraddhāpūr vaṃ (pravarttikkuka).) ～を押す തിട്ടപ്പെടുത്തുക; -ഓർമ്മിപ്പിക്കുക. (tiṭṭappeṭuttuka; -ōrmmippikkuka.) ～のため -ഉറപ്പുവരുത്തുവാൻ. (-uṟappuvaruttuvān.) *☞ 念入り.

ねんいり 念入り　～な（に）ശ്രദ്ധയുള്ള (ശ്രദ്ധയോടെ); കരുതിക്കൂട്ടിയ (കരുതിക്കൂട്ടി); വിസ്തരിച്ച (വിസ്തരിച്ച്). (śraddhayulla (śraddhayōṭe); karutikkūṭṭiya (karutikkūṭṭi); vistaricca (vistariccu).)

ねんえき 粘液　മൂക്കള; കഫം; ശ്ലേഷ്മം. (mūkkaḷa; kaphaṃ; ślēṣmaṃ.) ～状の വഴുവഴുപ്പുള്ള; പശപോലുള്ള. (valuvaluppulla; paśapōlulla.)

ねんが 年賀　നവവത്സരാശംസകൾ. (navavatsarāśaṃsakaḷ.) ～に行く നവവത്സരാരംഭത്തിലെ ആശംസാ സന്ദർശനത്തിനു പോവുക. (navavatsarārambhattile āśaṃsā sandarśanattinu pōvuka.)

ねんがじょう 年賀状　നവവത്സരാശംസാ കാർഡ്. (navavatsarāśaṃsā kārḍu.)

ねんがゆうびん 年賀郵便　നവവത്സരതപാൽ. (navavatsaratapāl.)

ねんがく 年額　വാർഷിക സംഖ്യ. (vārṣika saṃkhya.) ～千円 വർഷത്തിൽ ആയിരം യെൻ. (varṣattil āyiraṃ yen.)

ねんがっぴ 年月日　കൊല്ലം, മാസം, തിയ്യതി. (kollaṃ, māsaṃ, tiyyati.)

ねんがらねんじゅう 年がら年中　എല്ലായ്പ്പോഴും; കൊല്ലം മുഴുവനും. (ellāypōluṃ; kollaṃ muluvanuṃ.)

ねんかん 年間　～の വർഷംതോറുമുള്ള. (varṣaṃtōṟumulla.)

ねんかんきゅうぎょうにっすう 年間休業日数　കൊല്ലംതോറുമുള്ള ഒഴിവുദിവസങ്ങളുടെ എണ്ണം. (kollaṃtōṟumulla olivudivasaṅṅaluṭe eṇṇaṃ.)

ねんかん 年鑑　ഇയർ ബുക്ക്. (iyar bukku.)

ねんがん 念願　മനസ്സിൽ താലോലിക്കുന്ന ആശ. (manassil tālōlikkunna āśa.) ～する തീവ്രമായി ആശിക്കുക. (tīvramāyi āśikkuka.)

ねんき 年季　① സേവനകാലാവധി. (sēvanakālāvadhi.) ②（年季奉公）പരിശീലനകാലം. (pariśīlanakālaṃ.) ～が明ける കാലാവധി കഴിയാറായി. (kālāvadhi kaliyārāyi.) ～を済ます പരിശീലന കാലാവധി പൂർത്തിയാക്കുക. (pariśīlana kālāvadhi pūrttiyākkuka.)

ねんきぼうこうをする 年季奉公をする　പരിശീലനം നല്കപ്പെടുക. (pariśīlanaṃ nalkappeṭuka.)

ねんきゅう 年休　വർഷത്തിലെടുക്കാവുന്ന ഒഴിവുദിനങ്ങൾ. (varṣattileṭukkāvunna olivudinaṅṅal.)

ねんきん 年金　പെൻഷൻ; അടുത്തൂൺ. (penṣan; aṭuttūn.)

ねんきんじゅきゅう(せいかつ)しゃ 年金受給(生活)者　പെൻഷൻ കൊണ്ടുള്ള ജീവിതം; അടുത്തൂൺ പറ്റിയ ആൾ. (penṣan konṭulla jīvitaṃ; aṭuttūn paṟṟiya āḷ.)

ねんきんせいど 年金制度　പെൻഷൻ വ്യവസ്ഥ. (penṣan vyavastha.)

ねんぐ 年貢　①（地租）ഭൂനികുതി. (bhūnikuti.) ②（地代）സ്ഥലവാടക. (sthalavāṭaka.)

ねんげつ 年月　കൊല്ലം; മാസം; സമയം. (kollaṃ; māsaṃ; samayaṃ.)

ねんげん 年限　കാലാവധി; കാലയളവ്. (kālāvadhi; kālayaḷavu.)

ねんこう 年功　①（勤続）ദീർഘകാലസേവനം. (dīrghakālasēvanaṃ.) ②（経験）നീണ്ടപരിചയം. (nīṇṭaparicayaṃ.) ～を積む നീണ്ടകാലപരിചയമുണ്ടായിരിക്കുക. (nīṇṭakālaparicayamuṇṭāyirikkuka.)

ねんこうじょれつ 年功序列　മൂപ്പവകാശക്രമം. (mūppavakāśakramaṃ.)

ねんこうちんぎんせいど 年功賃金制度　സീനിയോറിറ്റിക്കനുസരിച്ച ശമ്പളവ്യവസ്ഥ. (sīniyōriṟṟikkanusaricca śampaḷavyavastha.)

ねんごう 年号　യുഗനാമം; കാലഘട്ടത്തിന്റെ പേര്. (yuganāmaṃ; kālaghaṭṭattinṟe pēru.)

ねんごろ 懇ろ

～な（に）（親切［ശിൻസെത്സു］な［ന］）（ていねいな［തെഇനെഇന］）（親［ശിത്ത］しい［ശീ］）ദയയുള്ള (ദയവായി); വിനയമുള്ള (വിനയത്തോടെ); വളരെ അടുപ്പമുള്ള (വളരെ അടുപ്പത്തിൽ); (dayayulla (dayavāyi); vinayamulla (vinayattōṭe); vaḷare aṭuppamulla (vaḷare aṭuppattil);) ～になる（男女［ദൻജൊ］が［ഗ］）കമിതാക്കളാവുക. (kamitākkaḷāvuka.)

ねんざ 捻挫　～する (കാൽമുട്ട്) ഉളുക്കുക. ((kālmuṭṭu) uḷukkuka.)

ねんさい 年祭　(ജന്മദിന) ആഘോഷം; കൊല്ലത്തിലൊരിക്കലുള്ള ആഘോഷം. ((janmadina) āghōṣaṃ; kollattilorikkalulla āghōṣaṃ.) *☞-祭.

ねんさん 年産　വാർഷികോല്പാദനം. (vārṣikōlpādanaṃ.)

ねんし 年始　☞ 年賀.

ねんじ 年次　～の വാർഷിക. (vārṣika.)

ねんじほうこくしょ 年次報告書　വാർഷികറിപ്പോർട്ട്. (vārṣikarippōrṭṭu.)

ねんじゆうきゅうきゅうか 年次有給休暇　വർഷംതോറുമുള്ള ശമ്പളത്തോടുകൂടിയ ഒഴിവുദിനങ്ങൾ. (varṣaṃtōṟumulla śampaḷattōṭukūṭiya olivudinaṅṅal.)

ねんしゅう 年収　വാർഷികവരുമാനം. (vārṣikavarumānaṃ.)

ねんじゅう 年中 കൊല്ലംമുഴുവൻ; എല്ലായ്പ്പോളും. (kollammuḻuvan; ellāypōḷum.)

ねんちゅうぎょうじ 年中行事 വാർഷികസംഭവം. (vārṣikasambhavam.)

ねんしゅつ 捻出 ～する പോംവഴി കണ്ടെത്തുക; (പണം) സംഭരിക്കുക. (pōmvaḻi kaṇṭettuka; (paṇam) sambharikkuka.)

ねんしょ 念書 ～を取りかわす മുൻകരുതലെന്ന നിലയ്ക്ക് പരസ്പരം വിവരം കൈമാറുക. (munkarutalenna nilaykkŭ parasparam vivaram kaimāṟuka.)

ねんしょう 年少 യുവത്വം. (yuvatvam.) ～の യുവത്വത്തിലെത്തിയ; കുഞ്ഞുങ്ങളായ. (yuvatvattilettiya; kuññuṅṅaḷāya.)

ねんしょうしゃ 年少者 ① യുവജനങ്ങൾ. (yuvajanaṅṅaḷ.) ② (未成年)പ്രായപൂർത്തിയെത്താത്തവർ. (prāyapūrttiyettāttavar.)

ねんしょう 年商 വാർഷികവിറ്റുവരവ്. (vārṣikaviṟṟuvaravŭ.) ～60億円である വാർഷികവിറ്റുവരവ് അറുന്നൂറ് കോടി യെൻ ആണ്. (vārṣikaviṟṟuvaravŭ aṟunnūṟŭ kōṭi yen āṇŭ.)

ねんしょう 燃焼 ദഹനം; എരിച്ചിൽ; ചൂടും വെളിച്ചവും ഉല്പാദിപ്പിക്കുന്ന രാസസംയോഗം. (dahanam; ericcil; cūṭum veḷiccavum ulpādippikkunna rāsasamyōgam.) ～する ദഹിക്കുക; ദഹിപ്പിക്കുക. (dahikkuka; dahippikkuka.)

(ふ)かんぜんねんしょう (不)完全燃焼 (അ)പൂർണ്ണദഹനം. ((a)pūrṇṇadahanam.)

ねんじる 念じる ①(祈る)പ്രാർത്ഥിക്കുക. (prārtthikkuka.) ②(望む)ആശിക്കുക. (āśikkuka.)

ねんすう 年数 വർഷങ്ങൾ (പലതും). (varṣaṅṅaḷ (palatum).)

-ねんせい -年生 ①(小学生の)(ഒന്നാം) ക്ലാസ്സിൽ പഠിക്കുന്ന വിദ്യാർത്ഥി; (ഒന്നാം) ഗ്രേഡുകാരൻ. ((onnām) klāssil paṭhikkunna vidyārtthi; (onnām) grēḍukāran.) ②(学年)(-ഒന്നാം) വർഷ വിദ്യാർത്ഥി (കോളെജിൽ). ((-onnām) varṣa vidyārtthi (kōḷejil).) 大学[4年制高校]一～-ഒന്നാം വർഷ വിദ്യാർത്ഥി കൊളെജിലും (നാല് വർഷം പഠിക്കേണ്ട ഹൈസ്കൂളിലും) (ഫ്രെഷ്മെൻ). (-onnām varṣa vidyārtthi koḷejilum (nālŭ varṣam paṭhikkēṇṭa haiskūḷilum) (phrasmen).) 大学[4年生高校]二～രണ്ടാംവർഷ വിദ്യാർത്ഥി കൊളെജിലും (നാല് വർഷം പഠിക്കേണ്ട ഹൈസ്കൂളിലും) (സോഫോമൊർ). (raṇṭāmvarṣa vidyārtthi koḷejilum (nālŭ varṣam paṭhikkēṇṭa haiskūḷilum) (sōphōmor).) 大学[4年制高校]三～മൂന്നാംവർഷ വിദ്യാർത്ഥി കൊളെജിലും (നാല് വർഷം പഠിക്കേണ്ട ഹൈസ്കൂളിലും) (ജൂനിയർ). (mūnnāmvarṣa vidyārtthi koḷejilum (nālŭ varṣam paṭhikkēṇṭa haiskūḷilum) (jūniyar).) 大学[4年制高校]四～നാലാംവർഷ വിദ്യാർത്ഥി കൊളെജിലും (നാല് വർഷം പഠിക്കേണ്ട ഹൈസ്കൂളിലും) (സീനിയർ). (nālāmvarṣa vidyārtthi koḷejilum (nālŭ varṣam paṭhikkēṇṭa haiskūḷilum) (sīniyar).) 私は五～だ ഞാൻ -അഞ്ചാം (ഗ്രേഡ്) തരത്തിൽ ആണ്./ ഞാൻ അഞ്ചാം തരക്കാരൻ (ഗ്രേഡർ) ആണ്. (ñān -añcām (grēḍŭ) tarattil āṇŭ./ ñān añcām tarakkāran (grēḍar) āṇŭ.)

ねんせい 粘性 PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) വിസ്കോസിറ്റി; ശ്യാനത. ((bhautikaśāstram) viskōsiṟṟi; śyānata.)

ねんだい 年代 ① കാലഘട്ടം. (kālaghaṭṭam.) ②(年号)1950～ യുഗം; തൊള്ളായിരത്തിഅമ്പത്കൾ. (yugam; toḷḷāyirattiampatkaḷ.)

ねんだいき 年代記 കാലാനുസൃത വിവരണം; ചരിത്രം. (kālānusṛta vivaraṇam; caritram.)

ねんだいじゅんの(に) 年代順の(に) കാലാനുസൃതമായ(യി). (kālānusṛtamāya(yi).)

ねんちゃく 粘着 സംസക്തി; പരസ്പരാശ്രയത്വം; കെട്ടുറപ്പ്; ഒട്ടിച്ചേരൽ. (samsakti; parasparāśrayatvam; keṭṭuṟappŭ; oṭṭiccēral.)

ねんちゃくテープ 粘着テープ ഒട്ടുന്ന ടേപ്പ്. (oṭṭunna ṭēppŭ.)

ねんちゃくりょくのある 粘着力のある നന്നായി ഒട്ടുന്ന. (nannāyi oṭṭunna.)

ねんちゅう 年中 ☞ 年中(ねんじゅう).

ねんちょう 年長 ～の പ്രായത്തിൽ മുതിർന്ന. (prāyattil mutirnna.)

ねんちょうしゃ 年長者 സീനിയർ. (sīniyar.)

ねんど 年度 ◇かいけいねんど 会計年度 സാമ്പത്തികവർഷം. (sāmpattikavarṣam.) ◇がくねんど 学年度 വിദ്യാലയവർഷം. (vidyālayavarṣam.) ◇ほんねんど 本年度 ഈ വർഷം. (ī varṣam.)

ねんど 粘土 ① കളിമണ്ണ്. (kaḷimaṇṇŭ.) ②(学校の工作用)പ്ലാസ്റ്റിസൈൻ (എഞ്ചിനീയറിംഗ് വിദ്യാർത്ഥികൾ മാത്രകയുണ്ടാക്കവാനും മറ്റും ഉപയോഗിക്കുന്ന വസ്തു). (plāsṟṟisain (eñcinīyaṟimgŭ vidyārtthikaḷ mātṛkayuṇṭākkuvānum maṟṟum upayōgikkunna vastu).) ◇ねんどざいく 粘土細工 കളിമൺവേലത്തരങ്ങൾ. (kaḷimaṇvēlattaraṅṅaḷ.)

ねんとう 年頭 വർഷാരംഭം. (varṣārambham.) ～の挨拶 പുതുവത്സരാശംസകൾ. (putuvatsarāśamsakaḷ.) ◇ねんとうきょうしょ 年頭教書 (米国大統領の) (അമേരിക്കൻ പ്രസിഡണ്ടിന്റെ/കോൺഗ്രസ്സിനുള്ള) പുതുവത്സരസന്ദേശം. ((amērikkan prasiḍaṇṭinṟe/kōṅgrassinuḷḷa) putuvatsarasandēśam.)

ねんとう 念頭

～に置く മനസ്സിൽ സൂക്ഷിക്കുക; (manassil sūkṣikkuka;) ～に置かない അവഗണിക്കുക; (avagaṇikkuka;)～に浮かぶ[人が主語][物[മൊനൊ]が[ഗ]主語[ശുഗൊ]](വ്യക്തി) ഓർത്തുവയ്ക്കുക; (സംഗതി) ഓർമ്മയിലെത്തുക; (വീണ്ടും) സംഭവിക്കുക; ((vyakti) ōrttuvaykkuka; (samgati) ōrmmayilettuka; (vīṇṭum) sambhavikkuka;) ～を去らない[人が主語](വ്യക്തി) / (സംഗതി) വിസ്മരിക്കാനാവാതെ വരിക. ((vyakti) / (samgati) vismarikkānāvāte varika.)

ねんない 年内 ～に ഈ വർഷംതന്നെ. (ī varṣamtanne.)

ねんねん 年々 വർഷംതോറും. (varṣamtōṟum.)

ねんぱい 年輩 ～の(中年の). പ്രായമേറിയ; മദ്ധ്യവയസ്കനായ. (prāyamēṟiya; maddhyavayaskanāya.) ◇どうねんぱいの 同年輩の ഒരേ വയസ്സുള്ള (ഏകദേശം). (orē vayassuḷḷa (ēkadēśam).)

ねんばんがん 粘板岩 ഉറച്ച പാറപോലെയായ കളിമണ്ണ്. (uṟaccu pāṟapōleyāya kaḷimaṇṇŭ.)

ねんぴ 燃費 മൈലേജ്; യാത്രചെയ്ത നാഴിക. (mailējŭ; yātraceyta nāḻika.)

ねんぴょう 年表 കാലക്രമപട്ടിക. (kālakramapaṭṭika.)

ねんぷ 年賦 ～(で)വാർഷികതവണകളായി. (vārṣikatavaṇakaḷāyi.)

ねんぷ 年譜 ജീവചരിത്രക്കുറിപ്പ്; കാലക്രമചരിത്രം. (jīvacaritrakkuṟippŭ; kālakramacaritram.)

ねんぶつ 念仏 ～(を唱える) ബുദ്ധപ്രാർത്ഥന ഉരുവിടുക. (buddhaprārtthana uruviṭuka.)

ねんぽう 年俸 വാർഷികശമ്പളം. (vārṣikaśampaḷam.)

ねんぽうせい 年俸制 വാർഷികശമ്പള സമ്പ്രദായം. (vārṣikaśampaḷa sampradāyam.)

ねんぽう 年報 വാർഷിക റിപ്പോർട്ട്. (vārṣika ṟippōrṭṭŭ.)

ねんまく 粘膜 ശ്ലേഷ്മപാളി. (ślēṣmapāḷi.)

ねんまつ 年末 വർഷാന്ത്യം. (varṣāntyam.) ～の വർഷാന്ത്യത്തിലെ. (varṣāntyattile.)

ねんまつちょうせい 年末調整 (税の)(നികുതി) വർഷാന്ത്യക്രമീകരണം. ((nikuti) varṣāntyakramīkaraṇam.)

ねんらい 年来 *adv* വർഷങ്ങളായി. (varṣaṅṅaḷāyi.) ～の വർഷങ്ങളായി മനസ്സിൽ താലോലിക്കുന്ന (ആഗ്രഹം); (varṣaṅṅaḷāyi manassil tālōlikkunna (āgraham);) 40～の豊作 കഴിഞ്ഞ നാല്പത് കൊല്ലങ്ങളിൽ വെച്ചേറ്റവും നല്ല വിളവ്. (kaḻiñña nālpatŭ kollaṅṅaḷil veccēṟṟavuṃ nalla viḷavŭ.)

ねんり 年利 ～(で)പലിശനിരക്ക്. (paliśanirakkŭ.)

ねんりき 念力 സൈക്കോകൈനെസിസ്; മനശ്ശക്തികൊണ്ട് ചലിപ്പിക്കൽ. (saikkōkainesisŭ; manaśśaktikoṇṭŭ calippikkal.)

ねんりょう 燃料 ഇന്ധനം. (indhanaṃ.) ◇ねんりょうけい(でんち)燃料計(電池) ഫ്യുവൽ ഗേജ് (ബാറ്ററി). (phyuval gējŭ (bāṟṟaṟi).) ◇ねんりょうこうりつ 燃料効率 ഇന്ധനക്ഷമത. (indhanakṣamata.) ◇ねんりょうでんちしゃ 燃料電池車 ☞FCV. എഫ് സി വി. (ephŭ si vi.) ◇ねんりょうひ 燃料費 ഇന്ധനച്ചെലവുകൾ. (indhanaccelavukaḷ.)

◇ねんりょうぼう 燃料棒 ഇന്ധനദണ്ഡ് (പ്ലൂട്ടോണിയം). (indhanadaṇḍŭ (plūṭṭōṇiyaṃ).) ◇ねんりょうほきゅう 燃料補給 വീണ്ടും ഇന്ധനം നല്കൽ. (vīṇṭuṃ indhanaṃ nalkal.) ◇えき(き,こ)たいねんりょう 液(気,固)体燃料 ദ്രവീകൃത(വാതക, ഘനരൂപ)ഇന്ധനം. (dravīkṛta(vātaka, ghanarūpa)indhanaṃ.)

ねんりん 年輪 വാർഷിക വൃത്തരേഖ (വൃക്ഷങ്ങളിൽ). : (vārṣika vṛttarēkha (vṛkṣaṅṅaḷil). :)

ねんれい 年齢 പ്രായം. (prāyaṃ.) ～の割に പ്രായം നോക്കുമ്പോൾ. (prāyaṃ nōkkumpōḷ.) ～を問わず പ്രായം കണക്കിലെടുക്കാതെ. (prāyaṃ kaṇakkileṭukkāte.) *☞ 年(とし).

ねんれいせいげん 年齢制限 പ്രായപരിധി. (prāyaparidhi.)

ねんれいそう 年齢層 പ്രായബ്രാക്കറ്റ് (പരിധി). (prāyabrākkaṟṟŭ (paridhi).)

の

-の ①[所有]...ന്റെ;...ഇലെ;...ഉടെ. (...nṟe;...ile;...uṭe.) ②[に関する]ബന്ധപ്പെട്ട; കുറിച്ചുള്ള (പുസ്തകം). (bandhappeṭṭa; kuṟiccuḷḷa (pustakaṃ).) ③[における・にある]...ൽ;...ലേക്ക്;...വിലെ (ടോക്യോ). (...lŭ+;...lēkkŭ;...vile (ṭōkyō).) ④[に対する]...ന്റെതായ;...നുവേണ്ടി. (...nṟetāya;...nnuvēṇṭi.) ⑤[による]ന്റെ;...യാൽ എഴുതപ്പെട്ട. (nṟe;...yāl eḻutappeṭṭa.) ⑥[その他](പ്രധാനമന്ത്രി) യുടെ;...നുമായി ഉള്ള ബന്ധം. ((pradhānamantri) yuṭe;...numāyi uḷḷa bandhaṃ.)

の 野 ①വയൽ; കളിസ്ഥലം. (vayal; kaḷisthalaṃ.) ②(平原)മൈതാനം. (maitānaṃ.)

ノア നോഹ(ബൈബിൾ). (nōha(baibiḷ).) ～の箱舟 നോഹയുടെ പെട്ടകം (തോണി). (nōhayuṭe peṭṭakaṃ (tōṇi).)

ノイズ നോയിസ് (ശബ്ദം). (nōyisŭ (śabdaṃ).)

ノイローゼ [G. *Neurose*] ന്യൂറോസിസ് (നാഡീസംബന്ധമായ രോഗം). (nyūṟōsisŭ (nāḍīsaṃbandhamāya rōgaṃ).) ～にかかった(人) ന്യൂറോട്ടിക്ക് ആയ. (nyūṟōṭṭikkŭ āya.)

のう- 濃- ～硫酸 സാന്ദ്രഗന്ധകാമ്ലം. (sāndragandhakāmlaṃ.)

のう 能 ①[能力](才能)കഴിവ്; സിദ്ധി. (kaḻivŭ; siddhi.) ② ☞ 能楽.

のう 脳 ①മസ്തിഷ്കം. (mastiṣkaṃ.) ②(知能)തലച്ചോറ്. (talaccōṟŭ.) ～の മസ്തിഷ്കസംബന്ധിയായ. (mastiṣkasaṃbandhiyāya.)

のうけっかんしょうがい 脳血管障害 മസ്തിഷ്കരക്തചംക്രമണക്രമഭംഗം. (mastiṣkaraktacaṃkramaṇakramabhaṃgaṃ.)

のう 膿 ചലം. (calaṃ.) ～を持つ (മുറിവ്) പഴുത്ത് വരിക. ((muṟivŭ) paḻuttŭ varika.) ～を出す(傷[കിസു]が[ഗ]) (മുറിവിലെ) ചലം കളയുക. ((muṟivile) calaṃ kaḷayuka.)

のういっけつ 脳溢血 മസ്തിഷ്കരക്തസ്രാവം. (mastiṣkaraktasrāvaṃ.) ～を起こす മസ്തിഷ്കരക്തസ്രാവം മൂലം പക്ഷാഘാതമുണ്ടാവുക. (mastiṣkaraktasrāvaṃ mūlaṃ pakṣāghātamuṇṭāvuka.)

のうえん 脳炎 MEDICAL മസ്തിഷ്കജ്വരം (ജപ്പാൻപനി). (mastiṣkajvaraṃ (jappānpani).)

のうえん 農園 തോട്ടം (റബ്ബർ); പ്ലാന്റേഷൻ. (tōṭṭaṃ (ṟabbar); plānṟēṣan.)

のうえん 濃艶 ～な മാദകമായ; മയക്കുന്ന. (mādakamāya; mayakkunna.)

のうか 農家 ①കൃഷിയിടത്തിലെ പുര. (kṛṣiyiṭattile pura.) ②(家族)കർഷകകുടുംബം. (karṣakakuṭumbaṃ.)

のうかい 納会 വർഷത്തിലെ (മാസത്തിലെ) അവസാനസമ്മേളനം. (varṣattile (māsattile) avasānasammēḷanaṃ.)

のうがき 能書き ①(薬の)(ഔഷധത്തിന്റെ) ഗുണവർണ്ണന. ((auṣadhattinṟe) guṇavarṇṇana.) ②(自慢)സ്വയം പരസ്യപ്പെടുത്തൽ. (svayaṃ parasyappeṭuttal.) ～を並べる സവിശേഷതകൾ നിരത്തുക. (saviśēṣatakaḷ nirattuka.)

のうがく 能楽 (പൗരാണിക കലയായ) നോ. ((paurāṇika kalayāya) nō.)

のうがくどう 能楽堂 നോ നാടകശാല. (nō nāṭakaśāla.)

のうがく 農学 കാർഷികവൃത്തി. (kārṣikavṛtti.) ～の കാർഷികവൃത്തി സംബന്ധിച്ച. (kārṣikavṛtti saṃbandhicca.)

のうがくし(はくし)農学士(博士) ①കാർഷികബിരുദം (ഡോക്ടറേറ്റ്). (kārṣikabirudaṃ (ḍōkṭaṟēṟṟŭ).) ②(学位)കൃഷിയിൽ ബിരുദം (ഡോക്ടറേറ്റ്). (kṛṣiyil birudaṃ (ḍōkṭaṟēṟṟŭ).)

のうがくぶ 農学部 കൃഷിപഠനവിഭാഗം. (kṛṣipaṭhanavibhāgaṃ.)

のうかすいたい 脳下垂体 ANAT പിറ്റ്യൂറ്ററി ബോഡി (ശ്ലേഷ്മഗ്രന്ഥി). (piṟṟyūṟṟaṟi bōḍi (ślēṣmagranthi).)

のうかん 納棺 ～する ശവപ്പെട്ടിയിലടക്കുക. (śavappeṭṭiyilaṭakkuka.)

のうかん 脳幹 ANAT മസ്തിഷ്കകാണ്ഡം. (mastiṣkakāṇḍaṃ.)

のうかんき 農閑期 കർഷകന്റെ ഒഴിവുകാലം. (karṣakanṟe oḻivukālaṃ.)

のうき 納期 ①(品物の)(സാധനം) എത്തിച്ചുകൊടുക്കുന്ന തിയ്യതി. ((sādhanaṃ) etticcukoṭukkunna tiyyati.) ②(金の)(പണം) അടക്കേണ്ട ദിവസം. ((paṇaṃ) aṭakkēṇṭa divasaṃ.)

のうきぐ 農機具 കാർഷിക യന്ത്രങ്ങളും ഉപകരണങ്ങളും. (kārṣika yantraṅṅaḷuṃ upakaraṇaṅṅaḷuṃ.)

のうきょう 農協 ☞ 農業(共同組合).

のうぎょう 農業 കൃഷിപ്പണി. (kṛṣippaṇi.) ～の കൃഷിസംബന്ധമായ. (kṛṣisaṃbandhamāya.) ◇のうぎょうきょうどうくみあい 農業共同組合 കൃഷിക്കാരുടെ പരസ്പരസഹായ സഹകരണസംഘം. (kṛṣikkāruṭe parasparasahāya sahakaraṇasaṃghaṃ.) ◇のうぎょうろうどうしゃ 農業

労働者 കർഷകത്തൊഴിലാളി. (karṣakattoḻilāḷi.) ◇にほんのうぎょうきょうどうくみあい 日本農業共同組合 ☞JA. . (.)
のうきん 納金 ①(支払)പണമടവ്. (paṇamaṭavŭ.) ②(既納金)അടച്ച പണം. (aṭacca paṇam.) ③(納入すべき金)കിട്ടാനുള്ള പണം. (kiṭṭānuḷḷa paṇam.)
のうぐ 農具 കാർഷികോപകരണങ്ങൾ. (kārṣikōpakaraṇaṅṅaḷ.)
のうげい 農芸 കൃഷി. (kṛṣi.)
のうげいかがく 農芸化学 കാർഷിക രസതന്ത്രശാസ്ത്രം. (kārṣika rasatantraśāstram.)
のうげか 脳外科 മസ്തിഷ്ക ശസ്ത്രക്രിയ. (mastiṣka śastrakriya.)
のうげかい 脳外科医 മസ്തിഷ്ക സർജൻ. (mastiṣka sarjan.)
のうけっせん 脳血栓 മസ്തിഷ്കത്തിൽ രക്തം കട്ടപിടിക്കൽ. (mastiṣkattil raktam kaṭṭapiṭikkal.)
のうこう 農耕 കൃഷിപ്പണി. (kṛṣippaṇi.)
のうこう 濃厚 കനം; സാന്ദ്രത; കട്ടപ്പം. (kanam; sāndrata; kaṭuppam.) 〜な(に)(色[ഇരൊ]・香[കഒരി]など[നദൊ])(化粧[കെശോ]の[നൊ])കനമുള്ള (കനത്തിൽ); സാന്ദ്രമായ (സാന്ദ്രമായി); കട്ടപ്പമുള്ള (കട്ടപ്പത്തിൽ》. (kanamuḷḷa (kanattil); sāndramāya (sāndramāyi); kaṭuppamuḷḷa (kaṭuppattil》.) 〜になる ബലപ്പെടുക. (balappeṭuka.) (顕著になる).
のうこうそく 脳梗塞 മസ്തിഷ്കകോശങ്ങളിൽ ചിലത് മൃതമാവൽ. (mastiṣkakōśaṅṅaḷil cilatŭ mṛtamāval.)
のうこつどう 納骨堂 മരിച്ചവരുടെ ദേഹമോ അവശിഷ്ടമോ നിക്ഷേപിക്കുന്ന സ്ഥലം. (mariccavaruṭe dēhamō avaśiṣṭamō nikṣēpikkunna sthalam.)
のうさぎ 野兎 മുയൽ. (muyal.)
のうさくぶつ 農作物 ☞農産物. കാർഷികോല്പന്നങ്ങൾ. (kārṣikōlpannaṅṅaḷ.)
のうさつ 悩殺 〜する വശീകരിക്കുക; ആകർഷിക്കുക. (vaśīkarikkuka; ākarṣikkuka.)
のうさんぴん 農産品 കാർഷികോല്പന്നങ്ങൾ. (kārṣikōlpannaṅṅaḷ.)
のうさんぴんぼうえき 農産品貿易 കാർഷികോല്പന്ന വ്യാപാരം. (kārṣikōlpanna vyāpāram.)
のうさんぶつ 農産物 കാർഷികോല്പന്നങ്ങൾ. (kārṣikōlpannaṅṅaḷ.)
のうし 脳死 മസ്തിഷ്കമൃത്യു. (mastiṣkamṛtyu.) 〜と判定する മസ്തിഷ്കമരണം നിജപ്പെടുത്തുക. (mastiṣkamaraṇam nijappeṭuttuka.)
のうしはんてい 脳死判定 മസ്തിഷ്കമരണം സംബന്ധിച്ച ആധികാരിക പ്രസ്താവന. (mastiṣkamaraṇam sambandhicca ādhikārika prastāvana.)
のうしりんちょう 脳死臨調 [臨時脳死及び臓器移殖調査会]അവയവം മാറ്റിവയ്ക്കുന്നതിന്നും മസ്തിഷ്കമരണസമയനിർണ്ണയത്തിന്നുമായുള്ള താൽക്കാലിക കമ്മീഷൻ. (avayavam mārrivaykkunatinnum mastiṣkaramaṇasamayanirṇṇayattinnumāyuḷḷa tālkkālika kammīṣan.)
のうじ 農事 ☞農業.
のうじしけんじょう 農事試験場 കാർഷിക പരീക്ഷണകേന്ദ്രം. (kārṣika parīkṣaṇakēndram.)
のうじゅうけつ 脳充血 മസ്തിഷ്കത്തിൽ രക്തം കട്ടപിടിക്കൽ. (mastiṣkattil raktam kaṭṭapiṭikkal.)
のうしゅく 濃縮 സാന്ദ്രീകരണം. (sāndrīkaraṇam.) 〜する സാന്ദ്രീകരിക്കുക. (sāndrīkarikkuka.)
のうしゅくウラン 濃縮ウラン സമ്പുഷ്ടയുറേനിയം. (sampuṣṭayurēniyam.)
のうしゅくジュース 濃縮ジュース സാന്ദ്രീകരിച്ച സത്ത് (ജ്യൂസ്). (sāndrīkaricca sattŭ (jyūsŭ).)
のうしゅっけつ 脳出血 മസ്തിഷ്കരക്തസ്രാവം. (mastiṣkaraktasrāvam.) *☞ 脳溢血.
のうしゅよう 脳腫瘍 മസ്തിഷ്ക മാംസാർബുദം. (mastiṣka māmsārbudam.)
のうじょう 農場 കൃഷിയിടം. (kṛṣiyiṭam.) *☞ 農園.
のうしんけい 脳神経 കപാലനാഡി. (kapālanāḍi.)
のうしんけいげか 脳神経外科 നാഡീശസ്ത്രക്രിയ. (nāḍīśastrakriya.)
のうしんとう 脳震盪 വീഴ്ച; അടി മുതലായ കാരണത്താൽ മസ്തിഷ്കത്തിലുണ്ടാവുന്ന പരിക്ക്. (vīḻca; aṭi mutalāya kāraṇattāl mastiṣkattiluṇṭāvunna parikkŭ.)
のうずい 脳髄 ANAT മസ്തിഷ്കകാണ്ഡം; എൻകെഫാലൊൺ. (mastiṣkakāṇḍam; enkephāloṇ.)
のうせい 脳性 ◇のうせい(しょうに)まひ 脳性(小児)麻痺 തളർവാതം (കുഞ്ഞുങ്ങളിലെ). (taḷarvātam (kuññuṅṅaḷile).)
のうぜい 納税 നികുതിയടവ്. (nikutiyaṭavŭ.) 〜する നികുതി അടക്കുക. (nikuti aṭakkuka.)
のうぜいがく 納税額 നികുതിത്തുക. (nikutittuka.)
のうぜいきじつ 納税期日 നികുതിയടക്കേണ്ട ദിവസം. (nikutiyaṭakkēṇṭa divasam.)
のうぜいぎむ 納税義務 നികുതിയടക്കേണ്ട ഉത്തരവാദിത്തം. (nikutiyaṭakkēṇṭa uttaravādittam.)
のうぜいしゃ 納税者 നികുതിദായകൻ. (nikutidāyakan.)
のうぜいしゃそしょう 納税者訴訟 നികുതിസംബന്ധമായ കേസ്. (nikutisambandhamāya kēsŭ.)
のうぜいしゃばんごうせいど 納税者番号制度 നികുതിദായകർക്ക് നമ്പറിടുന്ന സമ്പ്രദായം. (nikutidāyakarkkŭ nampariṭunna sampradāyam.)
のうぜいじゅんびよきん 納税準備預金 നികുതി അടക്കാനുള്ള നിക്ഷേപം. (nikuti aṭakkānuḷḷa nikṣēpam.)
のうぜいしんこく 納税申告 വരുമാനനികുതി റിട്ടേൺ. (varumānanikuti riṭṭēṇ.)
ノウゼンカズラ 凌霄花 BOT പടർന്നുകയറുന്ന "ട്രംപറ്റ് ക്രീപ്പർ" വള്ളി. (paṭarnnukayarunna "ṭramparrŭ krīppar" vaḷḷi.)
のうそくせん 脳塞栓 MEDICAL മസ്തിഷ്കത്തിൽ രക്തപ്രവാഹം തടസ്സപ്പെടൽ. (mastiṣkattil raktapravāham taṭassappeṭal.)
のうそっちゅう 脳卒中 MEDICAL മസ്തിഷ്കരക്തമൂർച്ഛ. (mastiṣkaraktamūrccha.) *☞ 脳溢血.
のうそん 農村 കാർഷികഗ്രാമം; കാർഷികപ്രദേശം. (kārṣikagrāmam; kārṣikapradēśam.) 〜の ഗ്രാമീണ (ജനത)... (grāmīṇa (janata)...)
のうたん 濃淡 ①(明暗)മങ്ങിയതും തെളിഞ്ഞതും. (maṅṅiyatum teḷiññatum.) ② ഛായ; ഷേയ്ഡ്; (വർണ്ണം പൂശുന്ന). (chāya; ṣēyḍŭ; (varṇṇam pūśunna).) 〜をつける ഷേയ്ഡ് ചെയ്യുക. (ṣēyḍŭ ceyyuka.)
のうち 農地 കൃഷിസ്ഥലം. (kṛṣisthalam.)
のうちかいかく 農地改革 കാർഷിക പരിഷ്കരണം. (kārṣika pariṣkaraṇam.)
のうちほう 農地法 കാർഷിക ഭൂനിയമം. (kārṣika bhūniyamam.)
のうてん 脳天 ① കിരീടം. (kirīṭam.) ②《話》മൂർദ്ധാവ്; ഉച്ചി. (mūrddhāvŭ; ucci.)
のうてんき 脳天気,能天気 〜な ശുഭാപ്തിവിശ്വാസിയായ. (śubhāptiviśvāsiyāya.)
のうど 濃度 ① സാന്ദ്രത. (sāndrata.) ② CHEM ഏകീകരണം. (ēkīkaraṇam.)
のうどう 能動 〜的 കർമ്മോന്മുഖമായ. (karmmōnmukhamāya.)
のうどうたい 能動態 GRAM കർത്തരിപ്രയോഗം. (karttariprayōgam.)
のうなし 能無し 〜の ഒന്നിനും കൊള്ളാത്ത; കഴിവുകെട്ട; ഉപയോഗമില്ലാത്ത. (onninum koḷḷātta; kaḻivuketta; upayōgamillātta.)

のうなんかしょう 脳軟化症 MEDICAL മസ്തിഷ്കം മൃദുലമാകുന്ന രോഗം. (mastiṣkaṃ mṛdulamākunna rōgaṃ.)
のうにゅう 納入 ☞ 納付.
のうのう ～と暮らす സുഖമായി ജീവിക്കുക. (sukhamāyi jīvikkuka.)
のうは 脳波 മസ്തിഷ്കതരംഗങ്ങൾ. (mastiṣkataraṃgaṅṅaḷ.)
のうはけい 脳波計 ഇലക്ട്രോ എൻകെഫെലൊഗ്രാഫ്. (ilakṭrō enkephelogrāphụ.)
のうはず 脳波図 ഇലക്ട്രോ എൻകെഫെലൊഗ്രാം. (ilakṭrō enkephelogrām.)
ノウハウ 'നോഹൗ'; പ്രായോഗികവിജ്ഞാനം. ('nōhau'; prāyōgikavijñānaṃ.)
のうはんき 農繁期 (തിരക്കിട്ട) കൃഷിപ്പണിക്കാലം. ((tirakkiṭṭa) kṛṣippaṇikkālaṃ.)
のうひつ 能筆 ① രചനാപാടവം. (racanāpāṭavaṃ.) ② (人) നല്ല എഴുത്തുകാരൻ. (nalla eḻuttukāran.)
のうひん 納品 ①(事) സാധനങ്ങൾ എത്തിച്ചുകൊടുക്കൽ. (sādhanaṅṅaḷ etticcukoṭukkal.) ②(物) എത്തിച്ചുകൊടുത്ത സാധനങ്ങൾ. (etticcukoṭutta sādhanaṅṅaḷ.) ～する സാധനങ്ങൾ എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക. (sādhanaṅṅaḷ etticcukoṭukkuka.)
のうひんしょ 納品書 എത്തിച്ചുകൊടുത്ത സാധനങ്ങളുടെ പട്ടിക. (etticcukoṭutta sādhanaṅṅaḷuṭe paṭṭika.)
のうひんけつ 脳貧血 ～(を起こす) മസ്തിഷ്കത്തിൽ രക്തക്കുറവുണ്ടാവുക. (mastiṣkattil raktakkuṟavuṇṭāvuka.)
のうふ 納付 ①(税などの) (നികുതിയും മറ്റും) പണമടവ്. ((nikutiyuṃ maṟṟuṃ) paṇamaṭavụ.) ② വിതരണം. (vitaraṇaṃ.) ～する പണം അടച്ചുതീർക്കുക; വിതരണം നടത്തുക. (paṇaṃ aṭaccutīrkkuka; vitaraṇaṃ naṭattuka.)
のうふ 農夫 ☞ 農民. നോമിൻ. (nōmin.)
のうべん 能弁 വാഗ്മിത്വം. (vāgmitvaṃ.) ～な വാഗ്മിയായ. (vāgmiyāya.)
のうべんか 能弁家 വാഗ്മി; സംഭാഷണചതുരൻ. (vāgmi; saṃbhāṣaṇacaturan.)
のうほん 納本 ～する ഗ്രന്ഥങ്ങൾ എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക. (granthaṅṅaḷ etticcukoṭukkuka.)
のうまく 脳膜 ANAT മസ്തിഷ്ക ചർമ്മം. (mastiṣka carmmaṃ.)
のうまくえん 脳膜炎 MEDICAL മസ്തിഷ്ക ചർമ്മവീക്കം. (mastiṣka carmmavīkkaṃ.)
のうみそ 脳味噌 ～(をしぼる) തലപുകഞ്ഞ് ചിന്തിക്കുക. (talapukaññụ cintikkuka.)
のうみつ 濃密
～な関係 വളരെ അടുത്തബന്ധം; (vaḷare aṭuttabandhaṃ;) ～な描写 അതിവിശദമായ ചിത്രീകരണം. (ativiśadamāya citrīkaraṇaṃ.)
のうみん 農民 കർഷകൻ. (karṣakan.)
のうむ 濃霧 കട്ടിയായ മൂടൽമഞ്ഞ്. (kaṭṭiyāya mūṭalmaññụ.)
のうむちゅういほう 濃霧注意報 മൂടൽമഞ്ഞ് മുന്നറിയിപ്പ്. (mūṭalmaññụ munnaṟiyippụ.)
のうめん 能面 'നോ'മുഖംമൂടി. ('nō'mukhaṃmūṭi.)
のうやく 農薬 കൃഷിപ്പണിയിൽ ഉപയോഗിക്കുന്ന രാസവസ്തുക്കൾ. (kṛṣippaṇiyil upayōgikkunna rāsavastukkaḷ.)
のうやくおせん 農薬汚染 കാർഷികരാസവസ്തു മലിനീകരണം. (kārṣikarāsavastu malinīkaraṇaṃ.)
のうやくさんぷ 農薬散布 വിള സംരക്ഷിക്കാൻ മരുന്നുപൊടി വിതറൽ. (viḷa saṃrakṣikkān marunnupoṭi vitaṟal.)
のうり 脳裡
～に (ഒരാളുടെ) മനസ്സിൽ; ((orāḷuṭe) manassil;) ～に浮かぶ മനസ്സിലൂടെ മിന്നിമറയുക; ഓർമ്മയിലെത്തുക. (manassilūṭe minnimaṟayuka; ōrmmayilettuka.)
のうりつ 能率 കാര്യപ്രാപ്തി. (kāryaprāpti.) ～をあげる(さげる) കാര്യപ്രാപ്തി കൂട്ടുക (കുറയ്ക്കുക). (kāryaprāpti kūṭṭuka (kuṟaykkuka).) ～の良い(悪い) നല്ല കാര്യപ്രാപ്തിയുള്ള. (nalla kāryaprāptiyuḷḷa.)
のうりつきゅう 能率給 കാര്യപ്രാപ്തിക്കനുസരിച്ചുള്ള ശമ്പളം. (kāryaprāptikkanusariccuḷḷa śampaḷaṃ.)
のうりょう 納涼 ～に出かける വൈകുന്നേരം കാറ്റുകൊള്ളാനിറങ്ങുക. (vaikunnēraṃ kāṟṟukoḷḷāniṟaṅṅuka.)
のうりょうきゃく 納涼客 മന്ദമാരുതന്റെ പിന്നാലെ പോകുന്ന ആൾ. (mandamārutanṟe pinnāle pōkunna āḷ.)
のうりょうたいかい 納涼大会 വേനൽക്കാല സായാഹ്നസംഗമം. (vēnalkkāla sāyāhnasaṃgamaṃ.)
のうりょく 能力 കഴിവ്; പ്രാപ്തി. (kaḻivụ; prāpti.) ～ある കഴിവുള്ളതായിരിക്കുക. (kaḻivuḷḷatāyirikkuka.) …する～がある ...ചെയ്യാൻ കഴിവുണ്ടായിരിക്കുക. (...ceyyān kaḻivuṇṭāyirikkuka.)
のうりょくきゅう 能力給 യോഗ്യത (കഴിവ്) അടിസ്ഥാനമായ ശമ്പളം. (yōgyata (kaḻivụ) aṭisthānamāya śampaḷaṃ.)
のうりょくしゅぎ 能力主義 അർഹതയുള്ളവർ ഭരിക്കുന്ന സമ്പ്രദായം. (arhatayuḷḷavar bharikkunna sampradāyaṃ.)
のうりょくべつへんせい 能力別編成 കഴിവിനനുസരിച്ച് വിവിധ സംഘങ്ങളാക്കൽ. (kaḻivinanusariccu vividha saṃghaṅṅaḷākkal.)
のうりんすいさん 農林水産 ◇ のうりんすいさんしょう(だいじん) 農林水産省(大臣) കൃഷിവനമത്സ്യബന്ധനമന്ത്രാലയം (മന്ത്രി). (kṛṣivanamatsyabandhanamantrālayaṃ (mantri).)
ノー നൊ (ഇല്ല; അല്ല; വേണ്ട). (no (illa; alla; vēṇṭa).)
ノーアウト നൊ ഔട്ട് (നോട്ട് ഔട്ട്). (no auṭṭụ (nōṭṭụ auṭṭụ).)
ノーカウント നൊ കൗണ്ട് (എണ്ണാത്ത). (no kauṇṭụ (eṇṇātta).)
ノーカットの കട്ടുചെയ്യാത്ത. (kaṭṭuceyyātta.)
ノークラッチ ആട്ടോമാറ്റിക്ക് (ക്ലച്ചില്ലാത്ത) ഗിയർ. (āṭṭōmāṟṟikkụ (klaccillātta) giyar.)
ノーコメント നൊ കമന്റ്. (no kamanṟụ.)
ノーサイド RUGBY നോ സൈഡ് (കാൽപ്പന്തുകളിയിൽ). (nō saiḍụ (kālppantukaḷiyil).)
ノースモーキング《掲示》(നോട്ടീസ്) നോ സ്മോക്കിംഗ് (പുകവലി പാടില്ല). ((nōṭṭīsụ) nō smōkkiṃgụ (pukavali pāṭilla).)
ノーチェックで ചെക്കു ചെയ്യാതെ (ആരാലും തടയപ്പെടാതെ). (cekku ceyyāte (ārāluṃ taṭayappeṭāte).)
ノーネクタイで നെക്ക് ടൈ ഇല്ലാതെ. (nekkụ ṭai illāte.)
ノーパンで പാന്റീസ് ഇടാതെ. (pānṟīsụ iṭāte.)
3 打席ノーヒット (3 だせきノーヒット) മൂന്നിന്ന് പൂജ്യം (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ). (mūnninnụ pūjyaṃ (beysbāḷ kaḷiyil).)
ノーヒットノーランじあい ノーヒットノーラン試合 നോ ഹിറ്റ് നോ റൺ കളി. (nō hiṟṟụ nō ṟaṇ kaḷi.)
ノーブラの നോ ബ്രാ (മുലക്കച്ചയില്ലാതെ). (nō brā (mulakkaccayillāte).)
ノーマークのせんしゅ ノーマークの選手 സംരക്ഷണവലയമില്ലാത്ത കളിക്കാരൻ. (saṃrakṣaṇavalayamillātta kaḷikkāran.)
ノーズ നോസ് (മൂക്ക്). (nōsụ (mūkkụ).)
ノート നോട്ടുബുക്ക്. (nōṭṭubukkụ.) ～をとる കുറിപ്പുകളെടുക്കുക. (kuṟippukaḷeṭukkuka.)
ノートブック നോട്ടുബുക്ക്. (nōṭṭubukkụ.)

ノートパソコン നോട്ടുബുക്ക് പോലുള്ള പേർസണൽ കമ്പ്യൂട്ടർ (ലാപ്റ്റോപ്പ്). (nōṭṭubukkŧ pōlulla pērsaṇal kampyūṭṭar (lāpṟṟōppŧ).)

ノーベリウム CHEM*Symbol* No നൊബെലിയം (മൂലകം). (nobeliyam (mūlakam).)

ノーベル ◇ノーベルしょう ノーベル賞 നോബൽ സമ്മാനം. (nōbal sammānam.) ◇ノーベルしょうじゅしょうしゃ ノーベル賞受賞者 നോബൽ സമ്മാനം നേടിയ വ്യക്തി. (nōbal sammānam nēṭiya vyakti.)

ノーマライゼーション നോർമ്മലയിസേഷൻ. (nōrmmalayisēṣan.)

ノーマル 〜な നോർമൽ ആയ. (nōrmal āya.)

のがす 逃す ☞ 逃(に)がす.

のがれる 逃れる ①［逃げ去る］രക്ഷപ്പെടുക; സ്ഥലംവിടുക. (rakṣappeṭuka; sthalamviṭuka.) ②［避ける］ഒഴിവാക്കുക; രക്ഷപ്പെടുക. (oḻivākkuka; rakṣappeṭuka.) 責任を〜ഉത്തരവാദിത്തത്തിൽനിന്നും ഒഴിഞ്ഞുമാറുക. (uttaravādittattilninnum oḻiññumāṟuka.) 逃れ難い അനിവാര്യമായ; മാരകമായ. (anivāryamāya; mārakamāya.) *☞ 免れる.

のき 軒 മേൽക്കൂരയുടെ ഇറമ്പ്; ഞാലി. (mēlkkūrayuṭe iṟampŧ; ñāli.) 〜を並べて തൊട്ടുതൊട്ടായി; അടുത്തടുത്തായി. (toṭṭutoṭṭāyi; aṭuttaṭuttāyi.) 〜下に ഞാലിക്ക് കീഴെ. (ñālikkŧ kīḻe.)

のぎく 野菊 കാട്ട് (വന്യ) ക്രിസാന്തിമം (പൂവ്). (kāṭṭŧ (vanya) krisāntimam (pūvŧ).)

ノギス [L. *Nonius*] ഉരുണ്ട വസ്തുക്കളുടെ വ്യാസം അളക്കുന്നതിനുള്ള ഉപകരണം. (uruṇṭa vastukkaḷuṭe vyāsam aḷakkunnatinnulla upakaraṇam.)

のきなみ 軒並み 〜に［すべて］മുഴുവനായി; ഒന്നിന്നുപുറകെ മറ്റൊന്നായി. (muḻuvanāyi; onninnupuṟake maṟṟonnāyi.)

のく 退く ① മാറിനില്ക്കുക. (māṟinilkkuka.) ②（後へ）പിന്നോട്ട് മാറിനില്ക്കുക. (pinnōṭṭŧ māṟinilkkuka.)

ノクターン MUS രാത്രിസമയത്ത് ആലപിക്കുന്ന പ്രേമഗീതം. (rātrisamayattŧ ālapikkunna prēmagītam.)

のけぞる のけ反る തല പിന്നോട്ട് ചെരിക്കുക. (tala pinnōṭṭŧ cerikkuka.)

のけもの 除け者
〜になる ഒഴിവാക്കപ്പെടുക; പുറംതള്ളപ്പെടുക; (oḻivākkappeṭuka; puṟamtaḷḷappeṭuka;) 〜にする ഒഴിവാക്കുക; പുറംതള്ളുക. (oḻivākkuka; puṟamtaḷḷuka.)

のける 除ける ☞ 除(のぞ)く.

のこぎり 鋸 -അറക്കവാൾ; ഈർച്ചവാൾ. (-aṟakkavāḷ; īrccavāḷ.) 〜でひく -ഈർച്ചവാൾകൊണ്ട് -ഈർന്നെടുക്കുക. (-īrccavāḷkoṇṭŧ -īrneṭukkuka.) 〜の目を立てる -ഈർച്ചവാളിന്റെ പല്ലുകൾ നേരെയാക്കുക. (-īrccavāḷinṟe pallukaḷ nēreyākkuka.) 〜の歯 -ഈർച്ചവാളിന്റെ പല്ല്. (-īrccavāḷinṟe pallŧ.)

のこくず 鋸屑 ഈർച്ചപ്പൊടി. (īrccappoṭi.)

のこす 残す ① (വ്യക്തിയേയോ വസ്തുവോ) വിട്ടേക്കുക; വിട്ടേച്ചുപോവുക. ((vyaktiyēyō vastuvō) viṭṭēkkuka; viṭṭēccupōvuka.) ②（貯える）സമ്പാദിച്ചു വയ്ക്കുക. (sampādiccu vaykkuka.) ③（とっておく）മാറ്റിവയ്ക്കുക. (māṟṟivaykkuka.) 遺産を〜സമ്പാദ്യം വിട്ടുപോവുക (മക്കൾക്കായി). (sampādyam viṭṭupōvuka (makkaḷkkāyi).) 仕事を〜ജോലിപൂർത്തിയാക്കാതെ വിടുക. (jōlipūrttiyākkāte viṭuka.)

のこのこ 〜と（あつかましくも）. ലജ്ജയില്ലാതെ. (lajjayillāte.)

のこらず 残らず ഒന്നൊഴിയാതെ; മുഴുവനായി. (onnoḻiyāte; muḻuvanāyi.) 一人（一滴）〜ഒരാൾപോലും ഒഴിയാതെ. (orāḷpōlum oḻiyāte.)

のこり 残り ① അവശിഷ്ടം. (avaśiṣṭam.) ②（残金）ബാക്കി. (bākki.) 〜の അവശേഷിച്ച; (avaśēṣicca;) 〜少なくなる（物［മൊനൊ］が［ഗ］）（期間［കിക്കൻ］が［ഗ］）ബാക്കിയില്ലാതെ വരിക; തീരാറാവുക. (bākkiyillāte varika; tīrāṟāvuka.)

のこりもの 残り物 ശേഷിപ്പ്; അവശിഷ്ടം. (śēṣippŧ; avaśiṣṭam.) *☞ 余り(ものに福あり).

のこる 残る ①［残留］നിലകൊള്ളുക (വീട്ടിൽ). (nilakoḷḷuka (vīṭṭil).) ②［余る］വിട്ടുപോവുക; പഴയസ്ഥാനത്തുതന്നെ നിലകൊള്ളുക. (viṭṭupōvuka; paḻayasthānattutanne nilakoḷḷuka.) ③［残存］അതിജീവിക്കുക; നിലകൊള്ളുക. (atijīvikkuka; nilakoḷḷuka.)

のさばる ധിക്കാരിയായിരിക്കുക; അഹംഭാവം കാട്ടുക; അടക്കിഭരിക്കുക. (dhikkāriyāyirikkuka; ahambhāvam kāṭṭuka; aṭakkibharikkuka.)

のざらし 野晒
〜の വെയിലും മഴയുമേറ്റ് പഴകിയ; അസംരക്ഷിതമായ; (veyilum maḻayumēṟṟŧ paḻakiya; asamrakṣitamāya;) 〜にする വെയിലും മഴയും ഏല്ക്കുംവിധം വിടുക (മൂടിവയ്ക്കാതെ). (veyilum maḻayum ēlkkumvidham viṭuka (mūṭivaykkāte).)

のし 熨斗 〜をつけて進呈する ഉണക്കിയ ഒരുതരം സമുദ്രവിഭവവും ചേർത്ത് നല്കുന്ന ഉപഹാരം. (uṇakkiya orutaram samudravibhavavum cērttŧ nalkunna upahāram.)

のしあがる 伸し上がる ☞ 出世(する).

のしかかる 伸し掛かる ①（より掛かる）ചാരിനില്ക്കുക. (cārinilkkuka.) ②（圧する）അമർത്തുക. (amarttuka.)

のじゅく 野宿 〜する വെളിമ്പ്രദേശത്ത് ഉറങ്ങുക; പുറത്ത് കിടക്കുക. (veḷimpradēśattŧ uṟaṅṅuka; puṟattŧ kiṭakkuka.)

のす 伸す ①［伸ばす］പരത്തുക; വിടർത്തുക; ചുളിവ് നിവർത്തുക (ഇസ്തിരിയിടുക). (parattuka; viṭarttuka; cuḷivŧ nivarttuka (istiriyiṭuka).) *☞ 伸ばす. ②［やっつける］ഇടിച്ചു താഴെവീഴ്ത്തുക; ശരിപ്പെടുത്തുക. (iṭiccu tāḻevīḻttuka; śarippeṭuttuka.)

ノスタルジア നൊസ്റ്റാൾജിയ (ഗൃഹാതുരത്വം). (nosṟṟāḷjiya (gṛhāturatvam).)

ノズル നോഃസ്സൾ; (കുഴൽവായ്). (nōḥssaḷ; (kuḻalvāyŧ).)

乗せる (のせる) ①［上に置く］മേലെവയ്ക്കുക. (mēlevaykkuka.) ②［積む］കയറ്റിവയ്ക്കുക; കയറ്റുക (വണ്ടിയിൽ). (kayaṟṟivaykkuka; kayaṟṟuka (vaṇṭiyil).) ③［車・船が］വഹിച്ചുകൊണ്ടുപോവുക (കാറിൽ; കപ്പലിൽ); (കൽക്കരി; യാത്രക്കാരെ) കയറ്റുക. (vahiccukoṇṭupōvuka (kāṟil; kappalil); (kalkkari; yātrakkāre) kayaṟṟuka.) ④［人が車に］（自分の車に）(കാറിൽ) കൂടെ യാത്രചെയ്യാൻ അനുവദിക്കുക. ((kāṟil) kūṭe yātraceyyān anuvadikkuka.) ⑤（手を貸して）(കാറിൽ) കൂടെ കയറ്റിക്കൊണ്ടുപോവുക. ((kāṟil) kūṭe kayaṟṟikkoṇṭupōvuka.) ⑥（途中で）വഴിക്കുവെച്ച് (ഒരാളെ) കയറ്റുക (കാറിൽ). (vaḻikkuveccŧ (orāḷe) kayaṟṟuka (kāṟil).) ⑦［だます］പറ്റിക്കുക; ചതിക്കുക. (paṟṟikkuka; catikkuka.)

のせる 載せる ［記載］രേഖപ്പെടുത്തുക; ഉൾപ്പെടുത്തുക (പത്രത്തിൽ); പ്രസിദ്ധീകരിക്കുക. (rēkhappeṭuttuka; ulppeṭuttuka (patrattil); prasiddhīkarikkuka.)

のぞき 覗き ◇のぞきみ 覗き見 ഒളിഞ്ഞുനോക്കൽ. (oḷiññunōkkal.) ◇のぞきあな 覗き穴 （玄関の）ഒളിഞ്ഞുനോക്കാൻ പറ്റിയ ദ്വാരം. (oḷiññunōkkān paṟṟiya dvāram.) ◇のぞきしゅみ 覗き趣味 （人）ഒളിഞ്ഞുനോട്ടക്കാരൻ. (oḷiññunōṭṭakkāran.)

のぞく 覗く ഒളിഞ്ഞുനോക്കുക. (oḷiññunōkkuka.) 窓から中（外）を〜ജാലകപ്പഴുതിലൂടെ ഒളിഞ്ഞുനോക്കുക. (jālakappaḻutilūṭe oḷiññunōkkuka.)

のぞく 除く ①［除去］എടുത്തുമാറ്റുക; മാറ്റിവയ്ക്കുക. (eṭuttumāṟṟuka; māṟṟivaykkuka.) ②［除外］വിട്ടുകളയുക. (viṭṭukaḷayuka.) …を除いて …മാത്രം ഒഴിച്ചുനിർത്തി. (...mātraṃ oḻiccunirtti.)

のぞましい 望ましい ഇഷ്ടപ്പെടുന്ന. (iṣṭappeṭunna.) 望ましくない ഇഷ്ടമില്ലാത്ത; ഇഷ്ടപ്പെടാനാവാത്ത. (iṣṭamillātta; iṣṭappeṭānāvātta.)

のぞみ 望み ①［願望］ആശ; ആഗ്രഹം. (āśa; āgrahaṃ.) ②［期待］പ്രതീക്ഷ. (pratīkṣa.) ③［見込み］ഭാഗധേയം; അവസരം. (bhāgadhēyaṃ; avasaraṃ.) ～のある പ്രതീക്ഷയ്ക്ക് വകയുള്ള; ഭാവിയുള്ള. (pratīkṣaykkɨ vakayuḷḷa; bhāviyuḷḷa.) ～のない പ്രതീക്ഷയ്ക്ക് വകയില്ലാത്ത. (pratīkṣaykkɨ vakayillātta.) ～が十分ある വളരെ നല്ല സാദ്ധ്യതയുണ്ട്. (vaḷare nalla sāddhyatayuṇṭɨ.) ～により ആഗ്രഹപ്രകാരം; അപേക്ഷപ്രകാരം. (āgrahaprakāraṃ; apēkṣaprakāraṃ.) ～をいだく പ്രതീക്ഷയുണ്ടായിരിക്കുക. (pratīkṣayuṇṭāyirikkuka.) ～を失う പ്രതീക്ഷ ഇല്ലാതാവുക. (pratīkṣa illātāvuka.) ～を遂げる ആഗ്രഹം സഫലീകരിക്കുക. (āgrahaṃ saphalīkarikkuka.) ～をかける പ്രതീക്ഷ അർപ്പിക്കുക. (pratīkṣa arppikkuka.)

のぞみうすである 望み薄である തീരെ ആശാവഹമല്ല. (tīre āśāvahamalla.)

のぞみどおり 望み通り ആശിച്ചപോലെ. (āśiccapōle.)

のぞむ 望む ①［願望］ആശിക്കുക; ആഗ്രഹിക്കുക. (āśikkuka; āgrahikkuka.) ②［期待］പ്രതീക്ഷിക്കുക; ഇഷ്ടപ്പെടുക. (pratīkṣikkuka; iṣṭappeṭuka.)

のぞむ 臨む ①［面する］(നേരെ) മുഖംതിരിക്കുക; അഭിമുഖീകരിക്കുക; നോക്കിനില്ക്കുക. ((nēre) mukhaṃtirikkuka; abhimukhīkarikkuka; nōkkinilkkuka.) ②［当面する］മുഖാമുഖം കാണുക (മരണത്തെ). (mukhāmukhaṃ kāṇuka (maraṇatte).) ③［出席］സന്നിഹിതമാവുക; പങ്കെടുക്കുക. (sannihitamāvuka; paṅkeṭukkuka.)

のたうちまわる のたうち回る ചവുട്ടിമെതിച്ച് ചുറ്റുക. (cavuṭṭimeticcu cuṟṟuka.)

のたうつ ഞെരിപിരികൊള്ളുക; വേദനയാൽ പുളയുക. (ñeripirikoḷḷuka; vēdanayāl puḷayuka.)

のたくる പുളയുക; ഞെരിപിരികൊള്ളുക. (puḷayuka; ñeripirikoḷḷuka.) のたくった字 വളഞ്ഞുപുളഞ്ഞ അക്ഷരങ്ങൾ. (vaḷaññupuḷañña akṣaraṅṅaḷ.)

のだて 野点 തുറസ്സായ സ്ഥലത്ത് നടക്കുന്ന ചായച്ചടങ്ങ്. (tuṟassāya sthalattɨ naṭakkunna cāyaccaṭaṅṅɨ.)

のたれじに 野垂死 ～をする പിച്ചക്കാരനായി മരിക്കുക; കാനയിൽ ചാവുക. (piccakkāranāyi marikkuka; kānayil cāvuka.)

のち 後［未来］ഭാവി. (bhāvi.) ～の(未来[മിരൈ]の[നൊ])പിന്നീടുള്ള; കഴിഞ്ഞുള്ള; ഭാവിയിലെ; (pinnīṭuḷḷa; kaḻiññuḷḷa; bhāviyile;) ～に പിന്നീട്; ഭാവിയിൽ; (pinnīṭɨ; bhāviyil;) ～ほどお[hodo o] 目にかかりましょう പിന്നെ കാണാം; ഇനിയും കാണാനുള്ള ഭാഗ്യമുണ്ടാകുമെന്ന് പ്രതീക്ഷിക്കട്ടെ; (pinne kāṇām; iniyuṃ kāṇānuḷḷa bhāgyamuṇṭākumennɨ pratīkṣikkaṭṭe;) その～ അതിൽപ്പിന്നെ; (atilppinne;) 2 日～に രണ്ടുദിവസം കഴിഞ്ഞ് (ശേഷം). (raṇṭudivasaṃ kaḻiññɨ (śēṣaṃ).)

のちぞい 後添い ഒരാളുടെ രണ്ടാം ഭാര്യ. (orāḷuṭe raṇṭāṃ bhārya.)

のちのち 後々 ഭാവി. (bhāvi.) ～のために ഭാവിക്കുവേണ്ടി. (bhāvikkuvēṇṭi.)

ノッカー (വാതിലിൽ) മുട്ടുന്ന ആൾ. ((vātilil) muṭṭunna āḷ.)

ノッキング (കാറിൻറേയും മറ്റും) എൻജിൻ നോക്കിംഗ്. ((kāṟinṟēyuṃ maṟṟuṃ) enjin nōkkiṃgɨ.) ～を起こす നോക്കിംഗ് അനുഭവപ്പെടുക. (nōkkiṃgɨ anubhavappeṭuka.)

ノック മുട്ട് (നൊക്ക്). (muṭṭɨ (nokkɨ).) ～する (വാതിലിൽ) മുട്ടുക. ((vātilil) muṭṭuka.)

ノックアウト നോക്ക്ഔട്ട് (കെ.ഒ.). (nōkkɨauṭṭɨ (keOṀ.).)

ノックアウトする നോക്ക് ഔട്ട് ആക്കുക. (nōkkɨ auṭṭɨ ākkuka.)

ノックダウン നോക്ക് ഡൗൺ. (nōkkɨ ḍauṇ.)

ノックダウンする നോക്ക് ഡൗൺ ചെയ്യുക. (nōkkɨ ḍauṇ ceyyuka.)

ノックダウンほうしき ノックダウン方式 COMMERCIAL SCIENCE നോക്ക് ഡൗൺ സമ്പ്രദായം (കച്ചവടത്തിൽ). (nōkkɨ ḍauṇ sampradāyaṃ (kaccavaṭattil).)

NOx (ノックス) ☞ 窒素(酸化物).

のっけ ആരംഭം; തുടക്കം. (ārambhaṃ; tuṭakkaṃ.)

のっしのっし ～歩く വലിഞ്ഞിഴഞ്ഞു നടക്കുക. (valiññiḻaññu naṭakkuka.)

のっそり പതുക്കെ; അലസമായി. (patukke; alasamāyi.)

ノット നോട്ട് (കുരുക്ക്); വേഗതയുടെ മാത്ര (nōṭṭɨ (kurukkɨ); vēgatayuṭe mātra) 30～を出す മുപ്പത് നോട്ട് ലഭിയ്ക്കും. (muppatɨ nōṭṭɨ labhiykkuṃ.)

のっとり 乗っ取り ①(会社の)(കമ്പനി) ഏറ്റെടുക്കൽ. ((kampani) ēṟṟeṭukkal.) ② റാഞ്ചൽ. (ṟāñcal.)

のっとりき 乗っ取り機 റാഞ്ചിയ വിമാനം. (ṟāñciya vimānaṃ.)

のっとりはん 乗っ取り犯 വിമാനറാഞ്ചി. (vimānaṟāñci.)

のっとる 則る ①［従う］പിൻതുടരുക. (pintuṭaruka.) ②(ならう)മാതൃകയാക്കുക. (mātṛkayākkuka.)

のっとる 乗っ取る ①(会社を)ഏറ്റെടുക്കുക. (ēṟṟeṭukkuka.) ②(横領)സ്വായത്തമാക്കുക. (svāyattamākkuka.) ③ കീഴടക്കുക; റാഞ്ചുക. (kīḻaṭakkuka; ṟāñcuka.)

のっぴきならぬ ① അനിവാര്യമായ; ഒഴിച്ചുകൂടാത്ത. (anivāryamāya; oḻiccukūṭātta.) ②(緊急の)അത്യാവശ്യമായ. (atyāvaśyamāya.)

のっぺらぼう ～な പരന്നുമിനുസമുള്ള. (parannuminusamuḷḷa.)

のっぺり ～した മിനുസമുള്ള; നിർവികാരമായ. (minusamuḷḷa; nirvikāramāya.)

のっぽ നീണ്ടുമെലിഞ്ഞ മനുഷ്യൻ. (nīṇṭumeliñña manuṣyan.)

-ので കാരണത്താൽ;...കൊണ്ട്;....ത്താൽ. (kāraṇattāl;...koṇṭɨ;...ttāl.)

のてん 野天
～で തുറസ്സായ സ്ഥലത്ത്; (tuṟassāya sthalattɨ;) ～の വാതിൽപ്പുറത്തായി. (vātilppuṟattāyi.)

のど 喉 തൊണ്ട. (toṇṭa.) *☞ 声. ～がかわく തൊണ്ട വരളുക (ദാഹിക്കുക); (toṇṭa varaḷuka (dāhikkuka);) ～を痛める തൊണ്ടയ്ക്ക് സുഖമില്ലാതിരിക്കുക; (toṇṭaykkɨ sukhamillātirikkuka;) ～を鳴らす(猫[നെക്കൊ]が[ഗ])മുരളുക (പൂച്ച). (muraḷuka (pūcca).)

のどか 長閑 ～な ശാന്തമായ; സമാധാനപൂർണ്ണമായ; പ്രശാന്തമായ. (śāntamāya; samādhānapūrṇṇamāya; praśāntamāya.)

のどごし 喉越し ～のよいうどん വഴുവഴുപ്പും മിനുസവുമുള്ള ഉദൊൺ (നൂൽപ്പിട്ട്). (vaḻuvaḻuppuṃ minusavumuḷḷa udoṇ (nūlppiṭṭɨ).)

のどじまん 喉自慢

のどじまんたいかい 喉自慢大会 ഗാനമത്സരം (അമേച്വെർസിൻറെ). (gānamatsaraṃ (amēcversinṟe).)

のどちんこ 喉ちんこ ☞ 喉彦.

のどひこ 喉彦 അണ്ണാക്ക്; ചെറുനാക്ക്. (aṇṇākkɨ; ceṟunākkɨ.)

のどぶえ 喉笛 ശ്വാസനാളം. (śvāsanāḷaṃ.)

のどぼとけ 喉仏 കണ്ഠമുഴ; തൊണ്ടമുഴ. (kaṇṭhamuḻa; toṇṭamuḻa.)

のどもと 喉元 ～過ぎれば熱さを忘れる (പഴമൊഴി) പാലം കടക്കുവോളം നാരായണ, പാലം കടന്നാൽ കൂരായണ. ((paḻamoḻi) pālaṃ kaṭakkuvōḷaṃ nārāyaṇa, pālaṃ kaṭannāl kūrāyaṇa.)

のなか 野中 〜の[に]വയലിന്റെ നടുക്കുള്ള (നടുക്കായി). (vayalinṟe naṭukkuḷḷa (naṭukkāyi).)

- のに ① […にもかかわらず] ആണെങ്കിൽപ്പോലും; ആയിരിക്കുമ്പോൾ. (āṇeṅkilppōluṃ; āyirikkumpōḷ.) ② (願望) ഉണ്ടായിരുന്നെങ്കിൽ (അയാൾ അടുത്ത്). (uṇṭāyirunneṅkil (ayāḷ aṭuttʉ).)

ノニルフェノール CHEM നോണിൽ ഫിനോൾ (രസതന്ത്രം). (nōṇil phinōḷ (rasatantraṃ).)

のねずみ 野鼠 വയലിൽ കാണുന്ന എലി. (vayalil kāṇunna eli.)

ののしる 罵る ① അധിക്ഷേപിക്കുക; ശകാരിക്കുക. (adhikṣēpikkuka; śakārikkuka.) ② (しかる) ചീത്തപറയുക. (cīttapaṟayuka.)

のばす 伸ばす, 延ばす ① [長くする] വലിച്ചുനീട്ടുക; വിപുലീകരിക്കുക; പരത്തുക. (valiccunīṭṭuka; vipulīkarikkuka; parattuka.) ② [延期] നീട്ടിവയ്ക്കുക; താമസിപ്പിക്കുക. (nīṭṭivaykkuka; tāmasippikkuka.) ③ (期間を) നീട്ടിക്കൊടുക്കുക. (nīṭṭikkoṭukkuka.) ④ [まっすぐにする] നീട്ടിവലിക്കുക; നേരെയാക്കുക. (nīṭṭivalikkuka; nēreyākkuka.) ⑤ (平らに) നിരപ്പാക്കുക. (nirappākkuka.) ⑥ [薄くする] നേർപ്പിക്കുക. (nērppikkuka.) ⑦ [才能などを] (കഴിവുകൾ) വികസിപ്പിച്ചെടുക്കുക. ((kaḻivukaḷ) vikasippicceṭukkuka.)

のばなし 野放し കാലികളെ മേയ്ക്കൽ. (kālikaḷe mēykkal.) 〜にする (放牧[ഹോ്ബൊക്കു]) (つながずにおく[ത്സുനഗസ്സുനീഒക്കു]) മേയാൻവിടുക; മേയ്ക്കുക; അഴിച്ചുവിടുക (നായയെ); (mēyānviṭuka; mēykkuka; aḻiccuviṭuka (nāyaye);) *☞ 放任.

のはら 野原 വയൽ; വയലുകൾ. (vayal; vayalukaḷ.)

のばら 野薔薇 കാട്ടുറോസാപ്പൂവ്; ഒരുതരം മുൾച്ചെടി. (kāṭṭuṟōsāppūvʉ; orutaraṃ muḷcceṭi.)

のび 伸び, 延び

〜が速い അതിവേഗ വളർച്ച; (ativēga vaḷarcca;) 〜がよい (塗料[തൊര്യോ്] などの[നദൊനൊ]) നന്നായി പരക്കുക (പെയിന്റും മറ്റും); (nannāyi parakkuka (peyinṟuṃ maṟṟuṃ);) 〜をする (手足[തെ്അശി] を[വൊ] 伸[നൊ] ばして[ബശിത്തെ]) കയ്യും കാലും നിവർത്തുക. (kayyuṃ kāluṃ nivarttuka.)

のび 野火 വയൽ തീ. (vayal tī.)

のびあがる 伸び上がる ① (つま立つ) കാലറ്റം കുത്തിനില്ക്കുക. (kālaṟṟaṃ kuttinilkkuka.) ② (取ろうとして) എത്തിപ്പിടിക്കാൻ നോക്കുക. (ettippiṭikkān nōkkuka.)

のびざかり 伸び盛り 〜の子ども വളർന്നുവരുന്ന കുഞ്ഞ്. (vaḷarnnuvarunna kuññʉ.)

のびちぢみ 伸び縮み ☞ 伸縮(しんしゅく).

のびなやむ 伸び悩む വളർത്താൻ പ്രയാസമുള്ളതായിരിക്കുക. (vaḷarttān prayāsamuḷḷatāyirikkuka.)

のびのび 延び延び 〜になる [時日が] നീണ്ടുപോവുക; താമസിക്കുക. (nīṇṭupōvuka; tāmasikkuka.)

のびのび 伸び伸び 〜と(する) ആശ്വസിച്ചിരിക്കുക; സമാധാനമായിരിക്കുക. (āśvasiccirikkuka; samādhānamāyirikkuka.)

のびる 伸びる, 延びる ① [長くなる] നീട്ടുക; പരത്തുക. (nīṭṭuka; parattuka.) ② [日限が] മാറ്റിവയ്ക്കുക. (māṟṟivaykkuka.) ③ (期間が) ദീർഘിപ്പിക്കുക. (dīrghippikkuka.) ④ [凹凸が] (まっすぐに) നേരെയാക്കുക. (nēreyākkuka.) ⑤ (平らに) പരത്തുക; വിടർത്തുക. (parattuka; viṭarttuka.) ⑥ (なめらかに) മിനുസപ്പെടുത്തുക. (minusappeṭuttuka.) ⑦ [塗料などが] നന്നായി പടരുക (ചായം). (nannāyi paṭaruka (cāyaṃ).) ⑧ [生長] വളരുക; വികസിക്കുക. (vaḷaruka; vikasikkuka.) ⑨ (増す) വർദ്ധിക്കുക. (varddhikkuka.) ⑩ [ぐったりする] അവശമാവുക; ക്ഷീണിക്കുക. (avaśamāvuka; kṣīṇikkuka.)

ノブ (ドアの) നോബ്; പിടി (വാതിലിന്റെ). (nōbʉ; piṭi (vātilinṟe).)

のべ 延べ ① [総計の] മൊത്തം. (mottaṃ.) ② [延べ取引] ഒരുതരം ആദായവില്പന; ടൈംബാർഗെയിൻ. (orutaraṃ ādāyavilpana; ṭaiṃbārgeyin.)

のべじんいん(じかん) 延べ人員(時間) മൊത്തം ആളുകൾ (മണിക്കൂറുകൾ). (mottaṃ āḷukaḷ (maṇikkūṟukaḷ).)

のべ(しゅうろう)にっすう 延べ(就労)日数 (മാൻഡെ) ഒരാളുടെ ഒരുദിവസത്തെ ജോലി. ((mānḍe) orāḷuṭe orudivasatte jōli.) *☞ 延べ払い.

のべ 野辺 വയലുകൾ. (vayalukaḷ.) 〜の送りをする ശവസംസ്കാരം ചെയ്യുക. (śavasaṃskāraṃ ceyyuka.)

のべつ

〜 (に) എല്ലായ്പ്പോഴും; അനന്തമായി; (ellāypōḻuṃ; anantamāyi;) 〜幕なしにしゃべる നിലയ്ക്കാതെ വർത്തമാനം പറയുക. (nilaykkāte varttamānaṃ paṟayuka.)

のべばらい 延べ払い മാറ്റിവയ്ച്ച പണമടവ്. (māṟṟivaycca paṇamaṭavʉ.)

のべばらいほうしき(で) 延べ払い方式(で) പണമടവ് പിന്നീടാക്കാവുന്ന സംവിധാനം അനുസരിച്ച്. (paṇamaṭavʉ pinnīṭākkāvunna saṃvidhānaṃ anusariccʉ.)

のべぼう 延棒 (金の) സ്വർണ്ണക്കട്ടി. (svarṇṇakkaṭṭi.)

ノベライズ 〜する നോവലാക്കി മാറ്റുക. (nōvalākki māṟṟuka.)

のべる 延べる ① ☞ 延ばす. നൊബാസു. (nobāsu.) ② [床を] കിടക്കവിരിക്കുക. (kiṭakkavirikkuka.)

のべる 述べる ① പറയുക; പ്രസ്താവിക്കുക. (paṟayuka; prastāvikkuka.) ② (説明) വിവരിക്കുക. (vivarikkuka.) ③ (言及) പരാമർശിക്കുക. (parāmarśikkuka.) 上に述べた通り മേൽ പരാമർശിച്ച പ്രകാരം. (mēl parāmarśicca prakāraṃ.) 意見を〜അഭിപ്രായം പ്രകടിപ്പിക്കുക. (abhiprāyaṃ prakaṭippikkuka.)

ノベルティー നോവെൽറ്റി; പ്രചരണസമ്മാനം. (nōvelṟṟī; pracaraṇasammānaṃ.)

のほうず 野放図 〜な അനിയന്ത്രിതമായ; അക്രമണ സ്വഭാവമുള്ള. (aniyantritamāya; akramaṇa svabhāvamuḷḷa.)

のぼせ ① (上気) മുഖം ചുടുക്കൽ; ശിരസ്സിലോട്ട് രക്തപ്രവാഹം കൂടുതലാവൽ. (mukhaṃ tuṭukkal; śirassilōṭṭʉ raktapravāhaṃ kūṭutalāval.) ② (興奮) ഉത്തേജനം. (uttējanaṃ.) ③ (目まい) തല ചുറ്റൽ. (tala cuṟṟal.) 〜性の അസ്വസ്ഥമായ; ആവേശകരമായ. (asvasthamāya; āvēśakaramāya.)

のぼせ上がる (のぼせあがる) പൊങ്ങച്ചം കൂട്ടുക. (poṅṅaccaṃ kūṭṭuka.)

のぼせる ① [上気] മുഖം ചുടുത്തുപോവുക. (mukhaṃ tuṭuttupōvuka.) ② (めまいがする) തലച്ചുറ്റുന്നപോലെ തോന്നുക. (talacuṟṟunnapōle tōnnuka.) ③ [かっとなる] ആവേശം കൊള്ളുക. (āvēśaṃ koḷḷuka.) ④ ☞ 夢中.

のほほん 〜としている ഉദാസീനമായിരിക്കുക; അനാസ്ഥകാട്ടുക. (udāsīnamāyirikkuka; anāsthakāṭṭuka.)

上り (のぼり) ഉയർച്ച; കയറ്റം. (uyarcca; kayaṟṟaṃ.) 〜の ഉയരത്തിലോട്ടുള്ള. (uyarattilōṭṭuḷḷa.)

のぼりれっしゃ(せん) 上り列車(線) അകലേക്ക് പോകുന്ന തീവണ്ടി (പാത). (akalēkkʉ pōkunna tīvaṇṭi (pāta).)

のぼり 幟 ① കൊടിക്കൂറ. (koṭikkūṟa.) ② (吹流し) തോരണം. (tōraṇaṃ.) 〜を立てる കൊടിക്കൂറ കെട്ടുക. (koṭikkūṟa keṭṭuka.)

のぼりつめる 上り詰める,登り詰める മുകളറ്റത്തേക്ക് പോകുക. (mukaḷarrattēkkʉ pōkuka.)

のぼる 上る,登る,昇る ① മുകളറ്റത്തേക്ക് കയറുക; കയറുക. (mukaḷarrattēkkʉ kayaruka; kayaruka.) ②（高くなる）ഉയരുക. (uyaruka.) 日が～സൂര്യൻ ഉയരുന്നു. (sūryan uyarunnu.) ③［上京］(ഒരിടത്തേക്ക്) പോവുക. ((oriṭattēkkʉ) pōvuka.) ④［達する］മൊത്തത്തിലെത്തുക; ആകത്തുകയിലെത്തുക. (mottattilettuka; ākattukayilettuka.) ⑤［噂に］സംസാരവിഷയമായിത്തീരുക. (saṃsāraviṣayamāyittīruka.)

のます 飲ます ① കുടിപ്പിക്കുക. (kuṭippikkuka.) ②（酒を）മദ്യം നല്കുക. (madyaṃ nalkuka.) ③（馬に水を）(കുതിരയ്ക്ക്) വെള്ളം കൊടുക്കുക. ((kutiraykkʉ) veḷḷaṃ koṭukkuka.) ④（薬を）ഗുളിക കഴിപ്പിക്കുക. (guḷika kaḻippikkuka.)

のまれる 飲まれる ①（波に）വിഴുങ്ങപ്പെടുക (തിരമാലകളാൽ). (viḻuṅṅappeṭuka (tiramālakaḷāl).) ②（相手に）ഭയവിഭ്രാന്തിയിൽപ്പെട്ടു പോവുക (മറ്റൊരാളുടെ മുന്നിൽ). (bhayavibhrāntiyilppeṭṭu pōvuka (marrorāḷuṭe munnil).) ③（酒に）മയക്കത്തിലാവുക (മദ്യപാനത്തിന്റെ). (mayakkattilāvuka (madyapānattinre).)

のみ 鑿 ഉളി; കല്ലുളി. (uḷi; kalluḷi.) ～で彫る കൊത്തിയെടുക്കുക. (kottiyeṭukkuka.)

ノミ 蚤 ചെള്ള്. (ceḷḷʉ.) ～に食われる ചെള്ള് കടിക്കുക. (ceḷḷʉ kaṭikkuka.)

のみのいち 蚤の市 ഫ്ളീ മാർക്കറ്റ് (പഴകിയ സാധനങ്ങൾ വില്ക്കുന്ന ചന്ത). (phlī mārkkarrʉ (paḻakiya sādhanaṅṅaḷ vilkkunna canta).)

のみあかす 飲み明かす രാത്രിമുഴുവൻ മദ്യപിക്കൽ. (rātrimuḻuvan madyapikkal.)

のみあるく 飲み歩く വിവിധ മദ്യശാലകളിൽ കയറിയിറങ്ങൽ. (vividha madyaśālakaḷil kayariyiraṅṅal.)

のみかけ 飲掛け ～の കുടിച്ച ബാക്കി ഗ്ലാസ്സിലുള്ള (മദ്യം). (kuṭiccu bākki glāssiluḷḷa (madyaṃ).)

のみくい 飲み食い ～する തിന്നുകയും കുടിക്കുകയും ചെയ്യുക. (tinnukayuṃ kuṭikkukayuṃ ceyyuka.)

のみぐすり 飲み薬 （内服薬）അകത്ത് കഴിക്കാനുള്ള മരുന്ന്. (akattʉ kaḻikkānuḷḷa marunnʉ.)

のみくち 飲み口
～がよい（口当り）നല്ല രുചിതോന്നുക. (nalla rucitōnnuka.)（飲みっぷり）നന്നായി കുടിക്കുക. (nannāyi kuṭikkuka.)

のみぐち 呑み口 റ്റാപ്പ്. (rrāppʉ.) ～をあける (വീപ്പ) തുറക്കുക. ((vīppa) turakkuka.)

のみこうい 呑行為 ［証券］ഇളകിക്കുലുങ്ങി നീങ്ങൽ. (iḷakikkuluṅṅi nīṅṅal.)

のみこみ 飲み込み ～が早い（遅い）ചടുലനർമ്മമുള്ള (അരസികനായ). (caṭulanarmmamuḷḷa (arasikanāya).)

のみこむ 飲み込む ①（喉へ）വിഴുങ്ങുക. (viḻuṅṅuka.) ②［理解］മനസ്സിലാക്കുക; ഗ്രഹിക്കുക. (manassilākkuka; grahikkuka.)

のみしろ 飲み代 മദ്യപാനത്തിന്റെ പണം. (madyapānattinre paṇaṃ.)

のみすぎ 飲み過ぎ അമിതമദ്യപാനം. (amitamadyapānaṃ.)

のみすぎる 飲み過ぎる അമിതമായി മദ്യപിക്കുക. (amitamāyi madyapikkuka.) 飲み過ぎて体をこわす മദ്യപിച്ച് ആരോഗ്യം മോശമാക്കുക. (madyapiccʉ ārōgyaṃ mōśamākkuka.)

のみすけ 飲み助 അമിതമദ്യപാനി. (amitamadyapāni.)

のみたおす 飲み倒す മദ്യശാലയിലെ ബില്ലടയ്ക്കാൻ താമസംവരുത്തുക. (madyaśālayile billaṭaykkān tāmasaṃvaruttuka.)

のみち 野道 കാലടിപ്പാത; നടപ്പാത. (kālaṭippāta; naṭappāta.)

のみつぶす 飲み潰す ［財産を］സ്വത്ത് മുഴുവൻ മദ്യപിച്ചു കളയുക. (svattʉ muḻuvan madyapiccu kaḷayuka.)

のみっぷり 飲みっぷり ～がいいね നന്നായി മദ്യപിക്കുന്നുണ്ടല്ലോ... (nannāyi madyapikkunnuṇṭallō...)

のみつぶれる 飲み潰れる കുടിച്ചു ബോധമില്ലാതാവുക. (kuṭiccu bōdhamillātāvuka.)

のみともだち 飲友達 ☞ 飲仲間.

のみとり 蚤取り ◇のみとりこ 蚤取り粉 ഉറുമ്പുപൊടി. (urumpupoṭi.)

のみとりまなこで 蚤取り眼で തുളഞ്ഞുകയറുന്ന കണ്ണുകളോടെ. (tuḷaññukayarunna kaṇṇukaḷōṭe.)

のみなかま 飲仲間 മദ്യപാനവേളയിലെ കൂട്ടുകാർ. (madyapānavēḷayile kūṭṭukār.)

のみならず ...മാത്രമല്ല;...കൂടാതെ. (...mātramalla;...kūṭāte.)

のみにくい 飲み難い കുടിക്കാൻ എളുപ്പമല്ലാത്ത; വായക്ക് രുചിക്കാത്ത. (kuṭikkān eḷuppamallātta; vāyakkʉ rucikkātta.)

のみにげ 飲み逃げ ～する മദ്യപിച്ച പണംകൊടുക്കാതെ ഓടിപ്പോവുക. (madyapicca paṇaṃkoṭukkāte ōṭippōvuka.)

ノミネート നാമനിർദ്ദേശം ചെയ്യൽ. (nāmanirddēśaṃ ceyyal.) ～する നോമിനേറ്റ് ചെയ്യുക. (nōminērrʉ ceyyuka.)

のみほうだい 飲み放題 《掲示》(നോട്ടീസ്) (നിങ്ങൾക്ക്) കുടിച്ചുതീർക്കാവുന്നത്രയും (2000 യെന്നിന്). ((nōṭṭīsʉ) (niṅṅaḷkkʉ) kuṭiccutīrkkāvunnatrayuṃ (2000 yenninʉ).)

のみほす 飲み干す വലിച്ചു കുടിക്കുക; കുടിച്ചുതീർക്കുക. (valiccu kuṭikkuka; kuṭiccutīrkkuka.) 一息に～ഒരു വീർപ്പിന്ന് കുടിച്ചു തീർക്കുക. (oru vīrppinnʉ kuṭiccu tīrkkuka.)

のみみず 飲水 കുടിക്കാനുള്ള വെള്ളം. (kuṭikkānuḷḷa veḷḷaṃ.)

のみもの 飲物 ① പാനീയം. (pānīyaṃ.) ②（アルコール分のない）ശീതളപാനീയം. (śītaḷapānīyaṃ.)

のみや 飲屋 മദ്യശാല; പബ്ബ്. (madyaśāla; pabbʉ.)

のみよい 飲みよい （薬など）കഴിക്കാനെളുപ്പമായ (മരുന്ന്). (kaḻikkāneḷuppamāya (marunnʉ).)

のむ 飲む,呑む ①［水など］കുടിക്കുക (വെള്ളവും മറ്റും). (kuṭikkuka (veḷḷavuṃ marruṃ).) ②［飲み下す］വിഴുങ്ങുക. (viḻuṅṅuka.) ③ പുകവലിക്കുക. (pukavalikkuka.) ④［軽視する］അവഗണിക്കുക. (avagaṇikkuka.) ⑤［受諾する］അംഗീകരിക്കുക. (aṃgīkarikkuka.)

のめやうたえ 飲めや歌え ～の大騒ぎ（をする）പാട്ടുംകൂത്തും (ആഘോഷിക്കുക). (pāṭṭuṃkūttuṃ (āghōṣikkuka).)

のめりこむ のめり込む പതിക്കുക (ദുഷ്ചെയ്തികളിൽ); മുഴുകുക. (patikkuka (duṣceytikaḷil); muḻukuka.)

のめる ഉരുണ്ടുവീഴുക; തടഞ്ഞുവീഴുക. (uruṇṭuvīḻuka; taṭaññuvīḻuka.)

のめる 飲める ①［飲むに適する］കുടിക്കാൻ പറ്റിയതായിരിക്കുക. (kuṭikkān parriyatāyirikkuka.) ②（人が酒を）കുടിക്കുക (മദ്യം). (kuṭikkuka (madyaṃ).)

のやま 野山 കുന്നുകളും വയലുകളും. (kunnukaḷuṃ vayalukaḷuṃ.)

のら 野良 ◇のらいぬ(ねこ)野良犬(猫) ഉടമസ്ഥനില്ലാത്ത പട്ടി (പൂച്ച). (uṭamasthanillātta paṭṭi (pūcca).) ◇のらしごとをする 野良仕事をする വയലിൽ പണിയെടുക്കുക. (vayalil paṇiyeṭukkuka.)

のらくら
～(と)അലസമായി; അലക്ഷ്യമായി; (alasamāyi; alakṣyamāyi;) ～する അലഞ്ഞുതിരിയുക; മടിയനായി നടക്കുക. (alaññutiriyuka; maṭiyanāyi naṭakkuka.)

のらくらもの のらくら物 മടിയൻ; കുഴിമടിയൻ. (maṭiyan; kuḻimaṭiyan.)

のらりくらり 〜と質問をかわす ചോദ്യങ്ങളിൽനിന്നൊഴിഞ്ഞുമാറുക. (cōdyaṅṅaḷilninnoḻiññumāṟuka.)

のり 糊 ① പശ. (paśa.) ②（洗たく用）(സ്റ്റാർച്ച്) നൂറ്. ((sṟṟārccɨ) nūṟɨ.) 〜ではりつける പശകൊണ്ട് ഒട്ടിക്കുക. (paśakoṇṭɨ oṭṭikkuka.) 〜をつける കഞ്ഞി പൂശുക (കഞ്ഞിമുക്കുക; വസ്ത്രം). (kaññi pūśuka (kaññimukkuka; vastram).)

乗り (のり)

〜が良い（おしろいなど［ഒശിരൊ്ഇനദൊ］）നന്നായി പരന്നുപോരുന്ന (മുഖത്തിടുന്ന പൗഡറും മറ്റും); (nannāyi parannupōrunna (mukhattiṭunna pauḍarum maṟṟum);) 〜の良い曲 നല്ല താളക്കൊഴുപ്പുള്ള പാട്ട്; (nalla tāḷakkoḻuppuḷḷa pāṭṭɨ;) 四人〜自動車 നാലുപേർക്ക് കയറാവുന്ന കാർ. (nālupērkkɨ kayaṟāvunna kār.)

ノリ 海苔 ഒരുതരം കടൽപ്പായൽ (ലെയിവർ). (orutaram kaṭalppāyal (leyivar).) ◇あじつけのり 味付け海苔 രുചിചേർത്ത് പാകംവരുത്തിയ ലെയിവർ. (rucicērttɨ pākamvaruttiya leyivar.)

のりあい 乗合 〜で ഒരുമിച്ച്; ഒരേബോട്ടിൽ (കാറിൽ). (orumiccɨ; orēbōṭṭil (kāṟil).)

のりあいじどうしゃ 乗合自動車 ബസ്സ്. (bassɨ.)

のりあいばしゃ 乗合馬車 യാത്രാവണ്ടി; സ്റ്റേയ്ജ് കോച്ച്. (yātrāvaṇṭi; sṟṟēyjɨ kōccɨ.)

乗り上げる (のりあげる) (കപ്പലും മറ്റും) ആഴംകുറഞ്ഞ വെള്ളത്തിൽ അടിഭാഗത്ത് ഇടിക്കുക. ((kappalum maṟṟum) āḻamkuṟañña veḷḷattil aṭibhāgattɨ iṭikkuka.)

のりあわす 乗り合わす യാത്രയ്ക്കിടെ ഒരാളുമായി കൂട്ടുചേരുക (ഒരേ കാറിൽ). (yātraykkiṭe orāḷumāyi kūṭṭucēruka (orē kāṟil).)

のりいれる 乗り入れる ഓടിച്ചുചെല്ലുക; (റെയിൽപ്പാത) നീട്ടുക. (ōṭiccucelluka; (ṟeyilppāta) nīṭṭuka.)

のりいれけん 乗入権 ഓടിച്ചുചെല്ലാനുള്ള അധികാരം; ഇറങ്ങാനുള്ള അവകാശം. (ōṭiccucellānuḷḷa adhikāram; iṟaṅṅānuḷḷa avakāśam.)

のりうつる 乗り移る ① ☞ 乗り換える, 乗り込む. ②［霊が人に］(പ്രേതം) കൂടുക. ((prētam) kūṭuka.) ③［人が主語］(ഭൂതം) ആവേശിക്കുക. ((bhūtam) āvēśikkuka.)

のりおくれる 乗り遅れる വണ്ടികയറാൻ താമസിച്ചെത്തുക. (vaṇṭikayaṟān tāmasiccettuka.)

のりおり 乗り降り 〜する (വണ്ടിയിൽ) കയറുകയും ഇറങ്ങുകയും ചെയ്യുക. ((vaṇṭiyil) kayaṟukayum iṟaṅṅukayum ceyyuka.)

のりかえ 乗換え (വണ്ടി) മാറിക്കയറുക. ((vaṇṭi) māṟikkayaṟuka.) 京都行〜കിയോത്തോവിലേക്ക് (ഇവിടെ) മാറിക്കയറുക. (kiyōttōvilēkkɨ (iviṭe) māṟikkayaṟuka.)

のりかええき 乗換駅 മാറേണ്ട സ്റ്റേഷൻ. (māṟēṇṭa sṟṟēṣan.)

のりかえきっぷ 乗換切符 മാറ്റേണ്ട ടിക്കറ്റ്. (māṟṟēṇṭa ṭikkaṟṟɨ.)

のりかえる 乗り換える ① മാറിക്കയറുക. (māṟikkayaṟuka.) ②［転換する］മാറ്റുക (ഒന്ന് മാറ്റി മറ്റൊന്ന എടുക്കുക). (māṟṟuka (onnɨ māṟṟi maṟṟonnu eṭukkuka).)

のりかかる 乗り掛かる ☞ 乗り出す.

のりかける 乗り掛ける ☞ 乗り出す.

のりき 乗り気 〜になる താല്പര്യമെടുക്കുക; തല്പരനാവുക. (tālparyameṭukkuka; talparanāvuka.)

のりきる 乗り切る തരണം ചെയ്യുക; കടക്കുക; കടന്നെത്തുക. (taraṇam ceyyuka; kaṭakkuka; kaṭannettuka.)

のりくみいん 乗組員 （総称）കപ്പലിലെയോ വണ്ടിയിലെയോ വിമാനത്തിലെയോ ജോലിക്കാർ. (kappalileyō vaṇṭiyileyō vimānattileyō jōlikkār.)

のりくむ 乗り組む കയറുക (കപ്പലിൽ). (kayaṟuka (kappalil).)

のりこえる 乗り越える കയറിമറിയുക (മതിൽ); തരണംചെയ്യുക (വിഷമതകൾ). (kayaṟimaṟiyuka (matil); taraṇamceyyuka (viṣamatakaḷ).)

のりごこち 乗心地 〜が良い ഓടിച്ചുപോകാൻ നല്ല സുഖമുള്ളതായിരിക്കുക (കാർ). (ōṭiccupōkān nalla sukhamuḷḷatāyirikkuka (kār).)

のりこす 乗り越す (തീവണ്ടിയിൽനിന്നും ഇറങ്ങാനുള്ള സ്റ്റേഷൻ) കടന്നുപോവുക. ((tīvaṇṭiyilninnum iṟaṅṅānuḷḷa sṟṟēṣan) kaṭannupōvuka.) 駅を三つ乗り越した (ഇറങ്ങാനുള്ള സ്റ്റേഷനും കഴിഞ്ഞു) മൂന്ന് സ്റ്റേഷൻ കടന്നുപോയി (എന്റെ സ്റ്റേഷൻ കഴിഞ്ഞു). ((iṟaṅṅānuḷḷa sṟṟēṣanum kaḻiññu) mūnnɨ sṟṟēṣan kaṭannupōyi (enṟe sṟṟēṣan kaḻiññu).)

のりこしうんちん 乗越運賃 അധികം വന്ന യാത്രക്കൂലി (സ്റ്റേഷൻ കടന്നുപോയതിനാൽ). (adhikam vanna yātrakkūli (sṟṟēṣan kaṭannupōyatinā).)

のりこむ 乗り込む ① കയറിപ്പറ്റുക (വണ്ടിയിൽ; കപ്പലിൽ). (kayarippaṟṟuka (vaṇṭiyil; kappalil).) ②［繰り込む］അടിവെച്ചടിവെച്ച് പ്രവേശിക്കുക; കടന്നുചെല്ലുക. (aṭiveccaṭiveccɨ pravēśikkuka; kaṭannucelluka.)

のりしろ 糊代 (ലക്കോട്ടും മറ്റും) ഒട്ടിക്കാൻ സൗകര്യമുള്ളവിധം ചേർത്തുവയ്ക്കുന്ന ഫ്ളാപ്പ്. ((lakkōṭṭum maṟṟum) oṭṭikkān saukaryamuḷḷavidham cērttuvaykkunna phḷāppɨ.)

のりすごす 乗り過ごす (വണ്ടിയിൽനിന്ന്) ഇറങ്ങാൻ മറന്നുപോവുക. ((vaṇṭiyilninnɨ) iṟaṅṅān maṟannupōvuka.)

のりすてる 乗り捨てる ഇറങ്ങുക; സ്ഥലംവിടുക. (iṟaṅṅuka; sthalamviṭuka.)

のりそこなう 乗り損なう ☞ 乗り遅れる.

のりだす 乗り出す ①［出発］പുറപ്പെടുക. (puṟappeṭuka.) ②（出帆）ഇറങ്ങുക; (ഒരുവഴിക്ക്). (iṟaṅṅuka; (oruvaḻikkɨ).) ③［着手］ആരംഭിക്കുക (ജോലി; വ്യാപാരം; രാഷ്ട്രീയജീവിതം). (ārambhikkuka (jōli; vyāpāram; rāṣṭrīyajīvitam).) ④［体を］തലപുറത്തിടുക (ജനലിലൂടെ). (talapuṟattiṭuka (janalilūṭe).)

のりつぎ 乗り継ぎ ◇ のりつぎカウンター 乗り継ぎカウンター ട്രാൻസിറ്റ് കൗണ്ടർ. (ṭrānsiṟṟɨ kauṇṭar.) ◇のりつぎきゃく 乗り継ぎ客 ട്രാൻസിറ്റ് യാത്രക്കാരൻ. (ṭrānsiṟṟɨ yātrakkāran.) ◇のりつぎびん 乗り継ぎ便 മാറിക്കയറേണ്ട വിമാനം (കണക്റ്റിംഗ് ഫ്ളൈറ്റ്). (māṟikkayaṟēṇṭa vimānam (kaṇakṟṟimgɨ phḷaiṟṟɨ).)

のりつぐ 乗り継ぐ （列車など）അടുത്ത വണ്ടി പിടിക്കുക (മാറിക്കയറുക). (aṭutta vaṇṭi piṭikkuka (māṟikkayaṟuka).)

のりづけ 糊付け 〜する（衣類・シーツを）. പശയിടുക; കഞ്ഞിമുക്കുക. (paśayiṭuka; kaññimukkuka.)

のりつける 乗り付ける ① വാഹനമോടിച്ചു ചെല്ലുക (ഹോട്ടലിലോട്ടും മറ്റും). (vāhanamōṭiccu celluka (hōṭṭalilōṭṭum maṟṟum).) ②［乗り慣れる］(വാഹനമോടിച്ചു) ശീലമാവുക. ((vāhanamōṭiccu) śīlamāvuka.)

のりつぶす 乗り潰す (കുതിര/ വാഹനം) ഓടിച്ചു നാശമാക്കുക. ((kutira/ vāhanam) ōṭiccu nāśamākkuka.)

のりて 乗り手 （馬などの）സവാരിക്കാരൻ (കുതിര മുതലായ). (savārikkāran (kutira mutalāya).)

のりと 祝詞 〜（をあげる）ശിൻതോമത കീർത്തനം (ആലപിക്കുക). (śintōmata kīrttanam (ālapikkuka).)

のりにげ 乗逃げ 〜をする（車を盗んで）. യാത്രക്കൂലി കൊടുക്കാതെ സ്ഥലംവിടുക; സൗജന്യമായി യാത്രചെയ്യുക; (മോഷ്ടിച്ച) വണ്ടിയുമായി സ്ഥലംവിടുക. (yātrakkūli koṭukkāte sthalamviṭuka; saujanyamāyi yātraceyyuka; (mōṣṭicca) vaṇṭiyumāyi sthalamviṭuka.)

のりば 乗り場 ①（バス）ബസ്സ് സ്റ്റോപ്പ്. (bassu srroppu.) ② റെയിൽവെ പ്ലാറ്റ് ഫോം. (reyilve plārru phōm.) ③（船）ബോട്ട് ജെട്ടി; കപ്പൽ കയറുന്ന സ്ഥലം. (bōṭṭu jeṭṭi; kappal kayaṟunna sthalaṃ.)

のりまわす 乗り回す ☞ 乗り回る.

のりまわる 乗り回る (കാറിലും മറ്റും) ചുറ്റിയടിക്കുക. ((kāṟiluṃ maṟṟuṃ) cuṟṟiyaṭikkuka.)

のりもの 乗物 വാഹനം; കാർ. (vāhanaṃ; kār.)

のりものよいする 乗物酔いする ①（車）കാറിൽ കയറിയാലുണ്ടാകുന്ന അസുഖം ബാധിക്കുക. (kāṟil kayaṟiyāluṇṭākunna asukhaṃ bādhikkuka.) ②（船）കപ്പലിൽ കയറിയാലുണ്ടാകുന്ന അസുഖം ബാധിക്കുക. (kappalil kayaṟiyāluṇṭākunna asukhaṃ bādhikkuka.) ③（飛行機）വിമാനത്തിൽ കയറിയാലുണ്ടാകുന്ന അസുഖം ബാധിക്കുക. (vimānattil kayaṟiyāluṇṭākunna asukhaṃ bādhikkuka.)

乗る (のる) ①［物の上に］കയറുക (വാഹനത്തിൽ). (kayaṟuka (vāhanattil).) ②［馬・車などに］യാത്ര (സവാരി) പോവുക; (കുതിര, കാർ, മോട്ടോർ സൈക്കിൾ, തീവണ്ടി; കപ്പൽ, വിമാനം). (yātra (savāri) pōvuka; (kutira, kār, mōṭṭōr saikkiḷ, tīvaṇṭi; kappal, vimānaṃ).) ③［話に］അംഗമാവുക; സംഭാഷണത്തിൽ ചേരുക. (aṃgamāvuka; saṃbhāṣaṇattil cēruka.) ☞ 乗り気（になる）. ④［だまされる］"വഹിക്കപ്പെടുക"; ചതിക്കപ്പെടുക. ("vahikkappeṭuka"; catikkappeṭuka.)

のる 載る ① രേഖപ്പെടുത്തപ്പെടുക. (rēkhappeṭuttappeṭuka.) ②（新聞などに）(പത്രങ്ങളിൽ) കാണപ്പെടുക. ((patraṅṅaḷil) kāṇappeṭuka.)

のるかそるか 伸るか反るか 〜やってみる എന്തുവന്നാലും ഒരുകൈ നോക്കുകതന്നെ. (entuvannāluṃ orukai nōkkukatanne.)

ノルディック നോർഡിക്ക് (സ്കാൻഡിനേവിയൻ നാട്ടുകളിലെ ഒരു ജനവിഭാഗം). (nōrḍikku (skānḍinēviyan nāṭukaḷile oru janavibhāgaṃ).)

ノルディックきょうぎ ノルディック競技 ［スキー］നോർഡിക്ക് കായികാഭ്യാസമത്സരം (സ്കീയിംഗ്). (nōrḍikku kāyikābhyāsamatsaraṃ (skīyiṃgu).)

ノルマ ①（割当）ഏല്പിക്കപ്പെട്ട ചുമതല. (ēlpikkappeṭṭa cumatala.) ② ഒരാളുടെ പങ്ക്. (orāḷuṭe paṅku.)

のれん 暖簾 ①［店先の］കടകളിൽ തൂക്കുന്ന തിരശ്ശീല. (kaṭakaḷil tūkkunna tiraśśīla.) ②［信用］വിശ്വസനീയത. (viśvasanīyata.) ③ COMMERCIAL SCIENCE（営業権・信用）(വിപണനരംഗത്തെ സാങ്കേതികപദം) സൽപ്പേര്. ((vipaṇanaraṃgatte sāṅkētikapadaṃ) salppēru.) 〜にかかわる സൽപ്പേരിനെ ബാധിക്കുക. (salppērine bādhikkuka.) 〜をわける ഒരാളെ വ്യാപാരത്തിലേക്ക് ആനയിക്കുക. (orāḷe vyāpārattilēkku ānayikkuka.)

のろい 呪い ശാപം. (śāpaṃ.)

のろい 鈍い ①［おそい］പതുക്കെ. (patukke.) 足が〜ചുവടുകൾ മെല്ലെയായി. (cuvaṭukaḷ melleyāyi.) ②［にぶい］വിരസമായ. (virasamāya.)

のろう 呪う ശപിക്കുക; പ്രാകുക. (śapikkuka; prākuka.) 呪われた ശപിക്കപ്പെട്ട. (śapikkappeṭṭa.)

のろけ 惚気 〜を言う talk സ്വന്തം ആത്മസഖി (ഭാര്യ)-യെപ്പറ്റി (പ്രേമപൂർവം) സംസാരിക്കുക. (svantaṃ ātmasakhi (bhārya)-yeppaṟṟi (prēmapūrvaṃ) saṃsārikkuka.)

のろける 惚気る സ്വന്തം പ്രേമാനുഭവങ്ങളെക്കുറിച്ച് സംസാരിക്കുക; കാമചേഷ്ടകളെ (ഭാര്യയുമായുള്ള)ക്കുറിച്ച് പറയുക. (svantaṃ prēmānubhavaṅṅaḷekkuṟiccu saṃsārikkuka; kāmacēṣṭakaḷe (bhāryayumāyuḷḷa)kkuṟiccu paṟayuka.)

のろし 狼煙 〜（を上げる）അടയാളമായി തീക്കൂട്ടുക. (aṭayāḷamāyi tīkkūṭṭuka.)

ノロジカ のろ鹿 പേടമാൻ. (pēṭamān.)

のろのろ 〜（と）മെല്ലെ മെല്ലെ; അലസമായി. (melle melle; alasamāyi.)

のろま മണ്ടൻ. (maṇṭan.) 〜な മണ്ടനായ; മന്ദബുദ്ധിയായ. (maṇṭanāya; mandabuddhiyāya.)

のわき 野分 (ശിശിരാവസാനത്തിലെ) ഉണക്കിക്കരിക്കുന്ന കൊടുങ്കാറ്റ്. ((śiśirāvasānattile) uṇakkikkarikkunna koṭuṅkāṟṟu.)

ノン ◇ノンアルコールの ആൽക്കഹോൾ കലരാത്ത. (ālkkahōḷ kalarātta.) ◇ノンキャリアぐみ ノンキャリア組 നോൺ ഗസറ്റഡ് ഓഫീസേർസ് അസോസിയേഷൻ. (nōṇ gasaṟṟaḍu ōphīsērsu asōsiyēṣan.) ◇ノンステップバス നോൺ സ്റ്റെപ്പ് ബസ്സ് (വീൽ ചെയർ കയറുന്ന). (nōṇ srreppu bassu (vīl ceyar kayaṟunna).) ◇ノンストップ നോൺ സ്റ്റോപ്പ് (ഓട്ടുക). (nōṇ srroppu (ōṭuka).) ◇ノンセクトの നോൺ സെക്ടേറിയൻ. (nōṇ sekṭēriyan.) ◇ノンバーバルコミュニケーション നോൺവർബൽ കമ്മ്യൂണിക്കേഷൻ. (nōṇvarbal kammyūṇikkēṣan.) ◇ノンバンク പരിമിതസേവന ബാങ്ക്. (parimitasēvana bāṅku.) ◇ノンフィクション നോൺഫിക്ഷൻ. (nōṇphikṣan.) ◇ノンプロの നോൺ പ്രൊഫഷണൽ. (nōṇ prophaṣaṇal.) ◇ノンポリ നോൺ പൊളിറ്റിക്കൽ. (nōṇ poliṟṟikkal.)

のんき 暢気
〜な（快活［കളിക്കളു］な［ന］）（不注意［ഫുച്ചൂഇ］な［ന］）അല്ലലില്ലാത്ത; ഉല്ലാസത്തോടെയുള്ള; അശ്രദ്ധമായ; (allalillātta; ullāsattōṭeyuḷḷa; aśraddhamāya;) *☞ のんびり.

のんだくれ 飲んだくれ മുഴക്കുടിയൻ; മദ്യപാനി. (muḻukkuṭiyan; madyapāni.)

のんびり
〜した അല്ലലില്ലാതെ കഴിയുന്ന; ശാന്തമായ; (allalillāte kaḻiyunna; śāntamāya;) 〜と അല്ലലില്ലാതെ; (allalillāte;) 〜する സ്വസ്ഥമായിരിക്കുക; (svasthamāyirikkuka;) 〜と暮らす（裕福［യൂഫുകു］に［നി］）സ്വസ്ഥമായ ജീവിതം നയിക്കുക. (svasthamāya jīvitaṃ nayikkuka.)

ノンブル പേജ് നമ്പർ; ഫോളിയൊ. (pēju nampar; phōḷiyo.)

のんべえ 呑兵衛 മുഴക്കുടിയൻ. (muḻukkuṭiyan.)

のんべんだらり 〜と അലസമായി ഇഴഞ്ഞിഴഞ്ഞു; വളരെപ്പതുക്കെ. (alasamāyi iḻaññiḻaññu; vaḷareppatukke.)

は

-は ［…に関しては］...നെ സംബന്ധിച്ചേടത്തോളം; ബന്ധപ്പെടുത്തി. (..ṉe saṃbandhiccēṭattōḷaṃ; bandhappeṭutti.)

は 刃 ① വായ്ത്തല. (vāyttala.) ② （刀身）കത്തി. (katti.) 〜が鋭い（鈍い）വായ്ത്തലയ്ക്ക് നല്ല മൂർച്ച(യില്ലാതിരിക്കുക)യുണ്ടായിരിക്കുക. (vāyttalaykkȗ nalla mūrcca(yillātirikkuka)yuṇṭāyirikkuka.)

は 歯 പല്ല്. (pallȗ.) 〜が生える［人が主語 പല്ല് മുളയ്ക്കുക (-ഒരാൾക്ക്). (pallȗ muḷaykkuka (-orāḷkkȗ).) 〜が痛む പല്ല് വേദനിക്കുക. (pallȗ vēdanikkuka.) 〜が立たない കൊക്കിലൊതുങ്ങാതിരിക്കുക; ഒരാളുടെ കഴിവിന്നതീതമായിരിക്കുക. (kokkilotuṅṅātirikkuka; orāḷuṭe kaḻivinnatītamāyirikkuka.) 〜が抜ける പല്ല് പറിഞ്ഞുപോവുക (കൊഴിഞ്ഞുപോവുക). (pallȗ pariññupōvuka (koḻiññupōvuka).) 〜に衣（きぬ）着せずに言う വാക്കുകൾ മയപ്പെടുത്താതെ (കാര്യമാത്രപ്രസക്തമായി) സംസാരിക്കുക. (vākkukaḷ mayappeṭuttāte (kāryamātraprasaktamāyi) saṃsārikkuka.) 〜を食いしばる പല്ലിറുമ്മുക. (pallirummuka.) 〜をみがく പല്ല് തേക്കുക . (pallȗ tēkkuka .) 〜を抜く（抜いてもらう）പല്ല് പിഴുതെടുക്കുക (pallȗ piḻuteṭukkuka) (പിഴുതെടുപ്പിക്കുക) ((piḻuteṭuppikkuka))

は 葉 ① ഇല. (ila.) ② （葉身）പുൽക്കൊടി. (pulkkoṭi.) 〜のない ഇലപൊഴിഞ്ഞ. (ilapoḻiñña.) 〜を出す ഇലവരിക; ഇല മുളച്ച് വരിക. (ilavarika; ila muḷaccȗ varika.)

は 派 ①（流派）ദർശനം; വീക്ഷണം. (darśanaṃ; vīkṣaṇaṃ.) ②（党派）വിഭാഗം. (vibhāgaṃ.) ③ സംഘം. (saṃghaṃ.) ④（宗派）മതവിഭാഗം. (matavibhāgaṃ.) 〜を立てる പുതിയ വിഭാഗം സ്ഥാപിക്കുക. (putiya vibhāgaṃ sthāpikkuka.) ◇せんごは 戦後派 യുദ്ധാനന്തര തലമുറ. (yuddhānantara talamuṟa.)

は 覇
〜を唱える അടക്കിഭരിക്കുക; ആധിപത്യം സ്ഥാപിക്കുക; (aṭakkibharikkuka; ādhipatyaṃ sthāpikkuka;) 〜を争う ആധിപത്യത്തിന്നായി സമരംചെയ്യുക; (ādhipatyattinnāyi samaraṃceyyuka;) *☞ 覇権.

ハ MUS (പാശ്ചാത്യസംഗീതത്തിലെ) സി. ((pāścātyasaṃgītattile) si.)

はちょう(たん)ちょう ハ長(短)調 സി മേജർ (മൈനർ) (പാശ്ചാത്യസംഗീതം). (si mējar (mainar) (pāścātyasaṃgītaṃ).)

ば 場 ①［場所］സ്ഥലം; സ്ഥാനം; രംഗം. (sthalaṃ; sthānaṃ; raṃgaṃ.) ②［席］ഇരിപ്പിടം. (irippiṭaṃ.) ③（余地）മുറി. (muṟi.) ④［劇の］(നാടകത്തിലെ) രംഗം. ((nāṭakattile) raṃgaṃ.) ⑤ PHYS പ്രവർത്തനരംഗം. (pravarttanaraṃgaṃ.) 〜をふさぐ ഒരുപാട് സ്ഥലം ആവശ്യമായിവരിക. (orupāṭȗ sthalaṃ āvaśyamāyivarika.) この〜に及んで ഈ (വൈകിയ) വേളയിൽ. (ī (vaikiya) vēḷayil.) 第二幕第三〜അങ്കം രണ്ട് രംഗം മൂന്ന്. (aṅkaṃ raṇṭȗ raṃgaṃ mūnnȗ.)

はあ ①［応答］ശരി. (śari.) ②［成程］മനസ്സിലായി. (manassilāyi.) ③［驚き］ഹാ; ഓ. (hā; ō.)

ばあ （いないいないばあ）അയ്യോ; ഓ (വിസ്മയിക്കുമ്പോൾ വരുന്ന ശബ്ദം). (ayyō; ō (vismayikkumpōḷ varunna śabdaṃ).)

バー ①［酒場］ബാർ (മദ്യശാല). (bār (madyaśāla).)②［棒高跳びなどの］ക്രോസ്സ് ബാർ (krōssȗ bār) ☞ クロス(バー)

パー GOLF (ഗോൾഫിലെ) പാർ. ((gōḷphile) pār.)

ばあい 場合 ［時］സന്ദർഭം; സമയം. (sandarbhaṃ; samayaṃ.)

ばあい ചുറ്റുപാടുകൾ; -അവസരം. (cuṟṟupāṭukaḷ; -avasaraṃ.) …の〜には ...വരികയാണെങ്കിൽ. (...varikayāṇeṅkil.) そんな〜には -അങ്ങനെ സംഭവിക്കുകയാണെങ്കിൽ. (-aṅṅane saṃbhavikkukayāṇeṅkil.) どんな〜にも -ഏതൊരു സാഹചര്യത്തിലും (-ētoru sāhacaryattiluṃ) 〜によっては സന്ദർഭത്തിനനുസരിച്ച്; (ചില) -അവസരത്തിന്നനുസരിച്ച്. (sandarbhattinanusariccȗ; (cila) -avasarattinnanusariccu.)

パーカー തൊപ്പിയടക്കമുള്ള കട്ടിയുള്ള ഒരുതരം മേലങ്കി (ഉല്ലാസനൗകയിൽ ഉപയോഗിക്കുന്ന). (toppiyaṭakkamuḷḷa kaṭṭiyuḷḷa orutaraṃ mēlaṅki (ullāsanaukayil upayōgikkunna).)

パーカッション ［打楽器］(സംഗീതം) മുട്ട്; തട്ട്; കൊട്ടിനോക്കൽ. ((saṃgītaṃ) muṭṭȗ; taṭṭȗ; koṭṭinōkkal.)

パーキング പാർക്കുചെയ്യൽ. (pārkkuceyyal.)

パーキングエリア പാർക്കിംഗ് ഏരിയ. (pārkkiṃgȗ ēriya.)

パーキングメーター പാർക്കിംഗ് മീറ്റർ. (pārkkiṃgȗ mīṟṟar.)

パーキンソン ◇ パーキンソンびょう パーキンソン病 പാർക്കിൻസൺസ് രോഗം. (pārkkinsaṇsȗ rōgaṃ.)

はあく 把握 〜する（理解）. ഗ്രഹിക്കുക; മനസ്സിലാവുക. (grahikkuka; manassilāvuka.)

バークリウム CHEM《*Symbol* Bk.》ബർക്കീലിയം (മൂലകം). (barkkīliyaṃ (mūlakaṃ).)

ハーケン MOUNTAINEERING മലകയറ്റക്കാർ ഉപയോഗിക്കുന്ന വലിയ നീണ്ട ആണി. (malakayaṟṟakkār upayōgikkunna valiya nīṇṭa āṇi.)

バーゲンセール ആദായവില്പന (ബാർഗെൻ സെയിൽ). (ādāyavilpana (bārgen seyil).)

バーコード ബാർ കോഡ് (സാധനങ്ങളുടെ ഗുണനിലവാരവും മറ്റും സൂചിപ്പിക്കുന്ന അടയാളം). (bār kōḍȗ (sādhanaṅṅaḷuṭe guṇanilavāravuṃ maṟṟuṃ sūcippikkunna aṭayāḷaṃ).)

パーコレーター പെർകളേയ്റ്റർ; (അരിക്കുക; ഒലിച്ചിറങ്ങുക; ചോർന്നുകൊണ്ടിരിക്കുക തുടങ്ങിയവ സാദ്ധ്യമാക്കുന്ന ഉപകരണം). (perkaḷēyṟṟar; (arikkuka; oliccirаṅṅuka; cōrnnukoṇṭirikkuka tuṭaṅṅiyava sāddhyamākkunna upakaraṇaṃ).)

パーサー പർസർ (പടക്കപ്പലിലെ മുതൽപ്പിടിക്കാരൻ). (parsar (paṭakkappalile mutalppiṭikkāran).)

パージ （追放）〜する പേർജ് (ശാരീരികമോ മാനസികമോ ആയ ശുദ്ധീകരണം). (pērjȗ (śārīrikamō mānasikamō āya śuddhīkaraṇaṃ).)

バージョンアップ 〜された പദവി ഉയർത്തപ്പെട്ട (കമ്പ്യൂട്ടർ സോഫ്റ്റ് വെയർ). (padavi uyarttappeṭṭa (kampyūṭṭar sōphṟṟȗ veyar).)

バージン വർജിൻ (കന്യക). (varjin (kanyaka).)

バージンロード പള്ളിക്കല്യാണത്തിൽ അൾത്താരയിലേക്കുള്ള മാർഗ്ഗം. (paḷḷikkalyāṇattil aḷttārayilēkkuḷḷa mārggaṃ.)

バースコントロール ബർത്ത് കൺട്രോൾ (ജനനനിയന്ത്രണം). (barttȗ kaṇṭrōḷ (jananaṇiyantraṇaṃ).)

バースデー ബർത്ത്ഡേ; ജന്മദിനം. (barttḍe; janmadinaṃ.)

パースペクティブ പാഴ്സ്പെക്ടീവ് (വീക്ഷണം; പരിപ്രേക്ഷ്യം). (pāḻspekṭīvȗ (vīkṣaṇaṃ; paripreksyaṃ).)

パーセンテージ　പർസെൻ്റ് കണക്ക് (ശതമാനം). (parsenṟɨ kaṇakkɨ (śatamānaṃ).)

パーセント　《*symb.* %》 പർസെൻ്റ്. (parsenṟɨ.)

パーソナリティー　① പർസൊണാലിറ്റി; (വ്യക്തിത്വം). (parsoṇāliṟṟi; (vyaktitvaṃ).) ②［ディスクジョッキー］ഡിസ്ക് ജോക്കി. (ḍiskkɨ jōkkī.)

パーソナルコンピューター　☞ パソコン.

バーター　ചരക്കിന് ചരക്ക് കൊടുക്കൽ; ബാർട്ടർ. (carakkinɨ carakkɨ koṭukkal; bārṭṭar.)

バーターぼうえき バーター貿易　ബാർട്ടർ വ്യാപാരം. (bārṭṭar vyāpāraṃ.)

ばあたり 場当り　（はったり）പൊള്ളയെങ്കിലും അർത്ഥവത്തായി തോന്നുന്ന. (poḷḷayeṅkiluṃ artthavattāyi tōnnunna.) ～の（出［ദെ］まかせの［മക്കസെനൊ］）അടുക്കും ചിട്ടയുമില്ലാത്ത. (aṭukkuṃ ciṭṭayumillātta.)

バーチャル

バーチャルコーポレーション（仮想企業体）വർച്വൽ കോർപ്പറേഷൻ (സാങ്കല്പിക കമ്പനി). (varcval kōrppaṟēṣan (sāṅkalpika kampani).)

バーチャルリアリティー　（仮想現実）വർച്വൽ റിയാലിറ്റി; ഫലത്തിൽ പരമാർത്ഥമായി തോന്നിക്കുന്ന. (varcval ṟiyāliṟṟi; phalattil paramārtthamāyi tōnnikkunna.)

パーツ　(സ്പേയർ) പാർട്ട്സ്. ((spēyar) pārṭṭsɨ.)

バーディー　GOLF ബാർഡി (ഗോൾഫിലെ) (bārḍī (gōlphile))

パーティー　പാർട്ടി. (pārṭṭī.) ～（を開く）(give) പാർട്ടി നല്കുക. (pārṭṭi nalkuka.)

バーテン, バーテンダー　ബാർ ടെണ്ടർ; ബാർമാൻ. (bār ṭeṇṭar; bārmān.)

ハート　① ഹാർട്ട് (ഹൃദയം). (hārṭṭɨ (hr̥dayaṃ).) ②（トランプの）(ശീട്ടിലെ) ഹാർട്ട്. ((śīṭṭile) hārṭṭɨ.) ～のクイーン ഹാർട്ട് റാണി (ശീട്ട്). (hārṭṭɨ ṟāṇi (śīṭṭɨ).) ～を射止める ഹൃദയം കവരുക. (hr̥dayaṃ kavaruka.)

ハートがた ハート形　ഹൃദയാകൃതി. (hr̥dayākr̥ti.)

ハード

ハードウェア　ഹാർഡ് വെയർ. (hārḍɨ veyar.)

ハードカバー　［本］ഹാർഡ് കവർ (ഗ്രന്ഥം). (hārḍɨ kavar (granthaṃ).)

ハードカレンシー　സുലഭമല്ലാത്ത വിദേശനാണ്യം; ഹാർഡ് കറൻസി. (sulabhamallātta vidēśanāṇyaṃ; hārḍɨ kaṟansī.)

ハードコアポルノ　ഹാർഡ് കോർപോർണോഗ്രാഫി. (hārḍɨ kōrpōrṇōgrāphi.)

ハードスケジュール　ഹെവി ഷെഡ്യൂൾ (തിരക്കിട്ട പരിപാടി). (hevi ṣeḍyūḷ (tirakkiṭṭa paripāṭi).)

ハードディスク　ഹാർഡ് ഡിസ്ക്. (hārḍɨ ḍiskɨ.)

ハードトップ　［車の］ഹാർഡ് റ്റോപ്പ് (കാറിന്റെ). (hārḍɨ ṟṟōppɨ (kāṟinṟe).)

ハードトレーニング　ഹാർഡ് ട്രെയിനിംഗ്. (hārḍɨ ṭreyiniṃgɨ.)

ハードボイルドな　*colloq* ഹാർഡ് ബോയിൽഡ് ആയ. (hārḍɨ bōyilḍɨ āya.)

ハードランディング　（強行着陸）ഹാർഡ് ലാന്റിംഗ്. (hārḍɨ lānṟiṃgɨ.)

ハードワーク　ഹാർഡ് വർക്ക്. (hārḍɨ varkkɨ.)

バード　ബാർഡ് (പക്ഷി). (bārḍɨ (pakṣi).)

バードウイーク　പക്ഷിപ്രേമികളുടെ വാരം. (pakṣiprēmikaḷuṭe vāraṃ.)

バードウォッチング　ബാർഡ് വാച്ചിംഗ് (പക്ഷിനിരീക്ഷണം). (bārḍɨ vāccimgɨ (pakṣinirīkṣaṇaṃ).)

バードサンクチュアリー（鳥類保護区域）ബാർഡ് സാൻക്‌ച്വറി (പക്ഷിസങ്കേതം). (bārḍɨ sānkcvaṟi (pakṣisaṅkētaṃ).)

パート

パートげんぜい パート減税　പാർട്ട് ടൈം ജോലിക്കാർക്ക് ലഭിക്കുന്ന നികുതിയിളവ്. (pārṭṭɨ ṭaiṃ jōlikkārkkɨ labhikkunna nikutiyiḷavɨ.)

パートタイマー (パートタイマー)　പാർട്ട് ടൈമർ. (pārṭṭɨ ṭaimar.)

パートタイムの (パートタイムの)　പാർട്ട് ടൈമായ (ജോലി). (pārṭṭɨ ṭaimāya (jōli).)

パートろうどうほう パート労働法　പാർട്ട് ടൈം ജോലി സംബന്ധിച്ച നിയമം. (pārṭṭɨ ṭaiṃ jōli saṃbandhicca niyamaṃ.)

パートナー　പാർട്ട്നർ. (pārṭṭnar.)

ハードル　ഹർഡിൾ. (harḍiḷ.) ～を越える വിഷമതകൾ തരണം ചെയ്യുക. (viṣamatakaḷ taraṇaṃ ceyyuka.) ◇ハードルせんしゅ ハードル選手　ഹർഡിൾ കായികാഭ്യാസി (ചാട്ടക്കാരൻ). (harḍiḷ kāyikābhyāsi (cāṭṭakkāran).) 110m ハイ・ハードル നൂറ്റിപ്പത്ത് മീറ്റർ ഹൈ ഹർഡിൽസ്; (nūṟṟippattɨ mīṟṟar hai harḍilsɨ;) 400m ハードル നാന്നൂറ് മീറ്റർ ഹർഡിൽസ്. (nānnūṟɨ mīṟṟar harḍilsɨ.)

バーナー　ബർണർ. (barṇar.)

はあはあ　～いう കിതയ്ക്കുക; ശ്വാസം കിട്ടാതെ വലിക്കുക; ഏങ്ങുക. (kitayɨkkuka; śvāsaṃ kiṭṭāte valikkuka; ēṅṅuka.)

ハーフ　① COMPETITIVE SPORTS മത്സരക്കളികളിലെ ഹാഫ്. (matsarakkaḷikaḷile hāphɨ.) ②［混血児］മിശ്രവിവാഹത്തിലുണ്ടാകുന്ന ശിശു. (miśravivāhattiluṇṭākunna śiśu.)

ハーフサイズ　ഹാഫ് സൈഃസ്. (hāphɨ saiḥsɨ.)

ハーフタイム　ഹാഫ് ടൈം. (hāphɨ ṭaiṃ.)

ハーブ　ഹേർബ് (ഔഷധച്ചെടി). (hērbɨ (auṣadhacceṭi).)

ハーブティー　ഹേർബ്ബുടി (ഔഷധച്ചായ). (hērbuṭī (auṣadhaccāya).)

ハープ　ഹാർപ്പ് (ഒരുതരം വീണ). (hārppɨ (orutaraṃ vīṇa).)

ハープそうしゃ ハープ奏者　ഹാർപ്പിസ്റ്റ്. (hārppisṟṟɨ.)

パーフェクト　～な പർഫക്ട് ആയ. (parphakṭɨ āya.)

ハープシコード　ഹാർപ്സിക്കോഡ് (ഒരുതരം കീബോർഡ് സംഗീതോപകരണം). (hārpsikkōḍɨ (orutaraṃ kībōrḍɨ saṃgītōpakaraṇaṃ).)

バーベキュー　ബാർബെക്യൂ. (bārbekyū.)

バーベル　ബാർബെൽ (ചില മത്സ്യങ്ങളുടെ വായയ്ക്കു ചുറ്റും മീശപോലെ കാണുന്ന സ്പർശനാവയവം). (bārbel (cila matsyaṅṅaḷuṭe vāyaykku cuṟṟuṃ mīśapōle kāṇunna sparśanāvayavaṃ).)

バーボン　ബാബൊൺ (വിസ്കി). (bāboṇ (viski).)

パーマ, パーマネント　പർമനൻറ് (ചുരുളമുടി). (parmananṟɨ (curuḷamuṭi).) ～をかける തലമുടി സ്ഥിരമായി ചുരുണ്ടതാക്കുക; മുടിചുരുട്ടിക്കുക. (talamuṭi sthiramāyi curuṇṭatākkuka; muṭicuruṭṭikkuka.)

パーミル　《*symb.* ‰》 പർമില്ലെ (ആയിരത്തിലൊന്ന്). (parmille (āyirattilonnɨ).) *☞ 千分率.

パームトップ

パームトップコンピュータ　പാം റ്റോപ്പ് കംപ്യൂട്ടർ. (pāṃ ṟṟōppɨ kampyūṭṭar.)

ハーモナイゼーション　（調和）ഹാർമൊണയിസേഷൻ. (hārmoṇayisēṣan.)

ハーモニー　ഹാർമണി. (hārmaṇi.)

ハーモニカ　ഹാർമണിക്ക (മൗത്ത് ഓർഗൻ). (hārmaṇikka (mauttɨ ōrgan).)

ばあや 婆や ① പ്രായംകൂടിയ വേലക്കാരി. (prāyamkūṭiya vēlakkāri.) ② （うば）കുഞ്ഞുങ്ങൾക്കു മുലകൊടുക്കാൻ നിർത്തപ്പെടുന്ന ജോലിക്കാരി. (kuññuṅṅaḷkku mulakoṭukkān nirttappeṭunna jōlikkāri.)

パーラー പാർലർ (സത്കാരമുറി; പൂമുഖം). (pārlar (satkāramuṟi; pūmukham).)

ハーラーダービー ഹാർലർഡർബി (കുതിരപ്പന്തയം). (hārlarḍarbi (kutirappantayam).)

はあり 羽蟻 ചിറകുള്ള ഉറുമ്പ്. (ciṟakuḷḷa uṟumpŧ.)

パール പേൾ; മുത്ത്. (pēḷ; muttŧ.)

ハーレム ①（後宮）ഹാരെം (അന്തഃപുരം). (hārem (antaḥpuram).) ②（ニューヨークの）(ന്യൂയോർക്കിലെ) ഹാർളം. ((nyūyōrkkile) hārḷam.)

パーレン 《()》 പരെൻഥസിസ് (ആവരണചിഹ്നം). (parenthasisŧ (āvaraṇacihnam).) ◇やまパーレン 山パーレン 《〈 〉》 കോൺ-ആകൃതിയിലുള്ള ആവരണചിഹ്നം. (kōṇākr̥tiyiluḷḷa āvaraṇacihnam.)

はい 灰 ചാരം. (cāram.) 〜になる ചാരമാവുക. (cāramāvuka.)

はい 肺 （肺臓）ശ്വാസകോശങ്ങൾ. (śvāsakōśaṅṅaḷ.) 〜が悪い ശ്വാസകോശരോഗമുണ്ടായിരിക്കുക. (śvāsakōśarōgamuṇṭāyirikkuka.)

はいきしゅ 肺気腫 ഒരു ശ്വാസകോശരോഗം (എംഫെസീമ). (oru śvāsakōśarōgam (emphesīma).)

はいけっかく 肺結核 ക്ഷയരോഗം (ശ്വാസകോശങ്ങളിലെ). (kṣayarōgam (śvāsakōśaṅṅaḷile).)

はいしんじゅん 肺浸潤 ശ്വാസകോശങ്ങളിൽ ദ്വാരം വീഴൽ. (śvāsakōśaṅṅaḷil dvāram vīḻal.)

はい 胚 BIOL ഭ്രൂണം. (bhrūṇam.)

はいかんさいぼう 肺幹細胞 ☞ES 細胞.

はい ①［出席の答］(ഹാജർ വിളി കേൾക്കൽ) അതെ; ഇതാ ഇവിടെ. ((hājar viḷi kēḷkkal) ate; itā iviṭe.) ②［応答］അതെ. (ate.) ③（否定文の問に否定で答える時）അല്ല. (alla.) ④（かしこまりました）ശരി; മനസ്സിലായി. (śari; manassilāyi.)

ハイ ഹൈ (ഉയർന്ന). (hai (uyarnna).) 気分が〜だ（になる）നല്ല ഉന്മേഷത്തിലായിരിക്കുക. (nalla unmēṣattilāyirikkuka.)

ばい 倍

〜の ഇരട്ടി; രണ്ടുതവണ; മടങ്ങ്; (iraṭṭi; raṇṭutavaṇa; maṭaṅṅŧ;) …の3〜である ...ന്റെ മൂന്നിരട്ടിയായിരിക്കുക; (...nṟe mūnniraṭṭiyāyirikkuka;) 〜にする［なる］ഇരട്ടിപ്പിക്കുക; ഇരട്ടിയാവുക. (iraṭṭippikkuka; iraṭṭiyāvuka.)

ぱい 牌 （マージャンの）മാജോങ്ങ് കളിയിലുപയോഗിക്കുന്ന കരു. (mājōṅṅŧ kaḷiyilupayōgikkunna karu.)

パイ ഒരുതരം മധുരപലഹാരം. (orutaram madhurapalahāram.) 《中身が見える》パイ (ഉള്ളിലുള്ളത് പുറമെ കാണുന്ന) റ്റാർട്ട് (മധുരപലഹാരം). ((uḷḷiluḷḷatŧ puṟame kāṇunna) ṟṟārṭṭŧ (madhurapalahāram).)

はいあがる 這い上がる ഇഴഞ്ഞുകയറുക. (iḻaññukayaṟuka.)

バイアグラ 《商標》വയാഗ്ര (ഗുളിക). (vayāgra (guḷika).)

バイアス 〜に ചരിവിൽ (മുറിക്കുക). (carivil (muṟikkuka).)

バイアスロン സ്കീയിങ്ങും ലക്ഷ്യം പിടിക്കലും അടങ്ങിയ കായിക മത്സരം; ബയാത്ത് ലോൺ. (skīyiṅṅum lakṣyam piṭikkalum aṭaṅṅiya kāyika matsaram; bayāttŧ lōṇ.)

はいあん 廃案 ഉപേക്ഷിക്കപ്പെട്ട പദ്ധതി. (upēkṣikkappeṭṭa paddhati.)

はいいろ 灰色

〜（の）（疑［ഉത്തഗ］われている［വരെത്തെ്ഇരു］）ചാരവർണ്ണത്തിലുള്ള; ആരോപണവിധേയനായ; (cāravarṇṇattiluḷḷa; ārōpaṇavidhēyanāya;) 〜がかった ചാരനിറം ചേർന്ന. (cāraniṟam cērnna.)

はいいん 敗因 തോൽവിക്കുള്ള കാരണം. (tōlvikkuḷḷa kāraṇam.)

ばいう 梅雨 മഴക്കാലം. (maḻakkālam.)

ばいうぜんせん 梅雨前線 വർഷകാല മഴമേഘങ്ങൾ. (varṣakāla maḻamēghaṅṅaḷ.)

ハイウェー ［高速道路］ഹൈവേ; എക്സ്പ്രസ്സ് പാത. (haivē; eksprassŧ pāta.)

はいえい 背泳 ബേക്ക് സ്ട്രോക്ക് (നീന്തലിൽ). (bēkkŧ sṭrōkkŧ (nīntalil).) 〜をする മലർന്നു നീന്തുക. (malarnnu nīntuka.)

はいえき 廃液 (വ്യവസായിക) മാലിന്യങ്ങൾ. ((vyavasāyika) mālinyaṅṅaḷ.)

はいえつ 拝謁 ഔപചാരികമായ കൂടിക്കാഴ്ച. (aupacārikamāya kūṭikkāḻca.) 〜する കൂടിക്കാഴ്ച അനുവദിക്കപ്പെടുക. (kūṭikkāḻca anuvadikkappeṭuka.)

ハイエナ ZOOL കഴുതപ്പുലി. (kaḻutappuli.)

はいえん 肺炎 ന്യൂമോണിയ. (nyūmōṇiya.)

ばいえん 梅園 പ്ലം തോട്ടം. (plam tōṭṭam.)

ばいえん 煤煙 ① പുക. (puka.) ②（すす）കരി. (kari.) 〜の多い പുകവരുന്ന. (pukavarunna.)

バイオ- ;ബയോ (ജീവനെ സംബന്ധിച്ച). (;bayō (jīvane sambandhicca).) 〜医薬品 ബയോ മെഡിസിൻ. (bayō meḍisin.) 〜インダストリー ബയോ -ഇൻഡസ്ട്രി. (bayō -inḍastri.) 〜エシックス（生命倫理学）ബയോ -എത്തിക്ക്സ്. (bayō -ettikksŧ.) 〜食品 ബയോ -എഞ്ചിനീയറിംഗിലൂടെ രൂപപ്പെടുത്തിയ ഭക്ഷണപദാർത്ഥം. (bayō -eñcinīyariṃgilūṭe rūpappeṭuttiya bhakṣaṇapadārttham.) 〜セラミックス ബയോസെറാമിക്സ്. (bayōseṟāmiksŧ.) 〜センサー ബയോ സെൻസർ. (bayō sensar.) 〜チップ ബയോചിപ്പ്. (bayōcippŧ.) 〜テクノロジー ബയോ ടെക്നോളജി. (bayō ṭeknōḷaji.) 〜テロ ബയോടെററിസം. (bayōṭeṟaṟisam.) 〜ハザード（生物災害）ബയോഹഃസാർഡ്. (bayōhaḥsārḍŧ.) 〜マス ബയോമാസ്സ്. (bayōmāssŧ.) 〜メトリックス（生物測定学）ബയോമെട്രിക്സ്. (bayōmeṭriksŧ.) 〜リズム ബയോറിഥം. (bayōṟitham.)

ハイオクガソリン ഹൈ ഒക്ടേൻഗാസൊലീൻ (പെട്രോൾ). (hai okṭēṅgāsolīn (peṭrōl).)

パイオニア പയനീയർ. (payanīyar.)

バイオリン വയലിൻ. (vayalin.)

バイオリンそうしゃ バイオリン奏者 വയലിൻ വായനക്കാരൻ. (vayalin vāyanakkāran.)

バイオレンス （暴力）വയലൻസു (അക്രമം). (vayalansu (akramam).)

バイオロジー ബയോളജി. (bayōḷajī.)

バイオロジカル 〜な ബയോളജിക്കൽ ആയ. (bayōḷajikkal āya.)

ばいおん 倍音 MUS (സംഗീതത്തിലെ) അതിസ്വരം. ((saṃgītattile) atisvaram.)

はいか 配下 സ്വന്തം ആൾ; കീഴ്ജീവനക്കാരൻ. (svantam āḷ; kīḻjīvanakkāran.)

はいが 胚芽 ☞ 胚.

はいがまい 胚芽米 പുഴുക്കുത്തിയ അരി. (puḻukkuttiya ari.)

ばいか 売価 വില്ക്കുന്ന വില. (vilkkunna vila.)

ばいか 買価 വാങ്ങുന്ന വില. (vāṅṅunna vila.)

ばいか 倍加 〜する（増大する）. ഇരട്ടിപ്പിക്കുക; നാലിരട്ടിയാക്കുക. (iraṭṭippikkuka; nāliraṭṭiyākkuka.)

ハイカー ഹൈക്ക് ചെയ്യുന്ന ആൾ. (haikkŧ ceyyunna āḷ.)

はいかい 徘徊 〜する അലഞ്ഞുതിരിയുക. (alaññutiriyuka.)

はいかいろうじん 徘徊老人 അലഞ്ഞുതിരിയുന്ന വൃദ്ധ(ൻ). (alaññutiriyunna vr̥ddha(n).)

はいがい 排外 ～的（な）വിദേശികൾക്കെതിരായ; സങ്കുചിതദേശസ്നേഹം കാട്ടുന്ന. (vidēśikaḷkketirāya; saṅkucitadēśasnēhaṃ kāṭṭunna.)
はいがいうんどう 排外運動 വിദേശികൾക്കെതിരായ പ്രസ്ഥാനം. (vidēśikaḷkketirāya prasthānaṃ.)
はいがいしそう 排外思想 സങ്കുചിതമായ ദേശസ്നേഹം. (saṅkucitamāya dēśasnēhaṃ.)
ばいかい 媒介 ① മദ്ധ്യസ്ഥത. (maddhyasthata.) ②（物）-ആധാരദ്രവ്യം. (-ādhāradravyaṃ.) ～する മദ്ധ്യസ്ഥത വഹിക്കുക; (-അണുക്കളുടെ) വാഹകമാവുക. (maddhyasthata vahikkuka; (-aṇukkaḷuṭe) vāhakamāvuka.) …の～で ...ലൂടെ;...കാരണം... (..lūṭe;...kāraṇam...)
ばいかいしゃ 媒介者 ① മദ്ധ്യസ്ഥൻ. (maddhyasthan.) ②（病菌の）വാഹകൻ. (vāhakan.)
ばいがく 倍額 സംഖ്യ (വില) ഇരട്ടിയാക്കുക. (saṃkhya (vila) iraṭṭiyākkuka.) ～を払う ഇരട്ടി (സംഖ്യ) അടയ്ക്കുക (വില കൊടുക്കുക). (iraṭṭi (saṃkhya) aṭaykkuka (vila koṭukkuka).)
はいガス 排ガス എഞ്ചിനിൽനിന്നും പുറത്തേക്കു വമിക്കപ്പെടുന്ന പുകയും വാതകങ്ങളും (വാഹനപുക). (eñcinilninnuṃ puṟattēkku vamikkappeṭunna pukayuṃ vātakaṅṅaḷuṃ (vāhanapuka).)
はいガスきせい 排ガス規制 വിസർജ്ജനവാതക നിയന്ത്രണം. (visarjjanavātaka niyantraṇaṃ.)
はいかつりょう 肺活量 (ശ്വാസകോശങ്ങളുടെ) ശ്വസിക്കാനുള്ള കഴിവ്. ((śvāsakōśaṅṅaḷuṭe) śvasikkānuḷḷa kaḻivu.)
はいかつりょうけい 肺活量計 ശ്വസനശേഷി അളക്കാനുള്ള ഉപകരണം. (śvasanaśēṣi aḷakkānuḷḷa upakaraṇaṃ.)
ハイカラ ① സുവേഷപ്രിയം. (suvēṣapriyaṃ.) ②（人）സുവേഷപ്രിയൻ. (suvēṣapriyan.) ～な സുന്ദരക്കുട്ടപ്പനായ; ഫാഷണബിൾ ആയ. (sundarakkuṭṭappanāya; phāṣaṇabiḷ āya.)
はいかん 拝観 ～する ചെന്നുകാണുക; സന്ദർശിക്കുക. (cennukāṇuka; sandarśikkuka.)
はいかんしゃ 拝観者 സന്ദർശകൻ. (sandarśakan.)
はいかんりょう 拝観料 പ്രവേശനഫീസ്. (pravēśanaphīsu.)
はいかん 配管 ～する പൈപ്പിടുക. (paippiṭuka.)
はいかんこう 配管工 കുഴൽപ്പണിക്കാരൻ. (kuḻalppaṇikkāran.)
はいかんこうじ 配管工事 കുഴൽ ഉറപ്പിക്കുന്ന പണി; പ്ലംബിംഗ്. (kuḻal uṟappikkunna paṇi; plaṃbiṃgu.)
はいかん 廃刊
～する പ്രസിദ്ധീകരണം നിന്നുപോവുക; (prasiddhīkaraṇaṃ ninnupōvuka;) ～になる പ്രസിദ്ധീകരണം തുടരാതാവുക. (prasiddhīkaraṇaṃ tuṭarātāvuka.)
はいがん 肺癌 ശ്വാസകോശാർബുദം. (śvāsakōśārbudaṃ.)
はいき 排気 （通風）വായുഗതാഗതം. (vāyugatāgataṃ.)
はいき (ദൂഷിച്ച) വായുനിർമ്മാർജ്ജനം. ((duṣicca) vāyunirmmārjjanaṃ.)
はいきガス 排気ガス വിസർജ്ജിതവാതകം; പുക. (visarjjitavātakaṃ; puka.)
はいきかん 排気管 പുറത്തുകളയുന്ന പൈപ്പ് (വിസർജ്ജിതവാതകം). (puṟattukaḷayunna paippu (visarjjitavātakaṃ).)
はいきこう 排気口 പുക പോകുന്ന ദ്വാരം. (puka pōkunna tuḷa.)
はいきりょう 排気量 (എൻജിൻ) ഡിസ്പ്ലെയിസ്മെന്റ്. ((enjin) ḍispleyismenṟu.)
はいき 廃棄 ഉപേക്ഷിക്കപ്പെടൽ; എടുത്തുമാറ്റൽ. (upēkṣikkappeṭal; eṭuttumāṟṟal.) ～する ഉപേക്ഷിക്കുക; തുടച്ചുമാറ്റുക. (upēkṣikkuka; tuṭaccumāṟṟuka.)
はいきぶつ 廃棄物 ചപ്പുചവറുകൾ. (cappucavaṟukaḷ.)
ばいきゃく 売却 ～する ☞ 売る
はいきゅう 配給 ① വിതരണം. (vitaraṇaṃ.) ②（割当）റേഷനിംഗ്. (ṟēṣaniṃgu.) ③（供給）വിതരണം. (vitaraṇaṃ.) ～をする വിതരണം ചെയ്യുക; റേഷൻ ചെയ്യുക. (vitaraṇaṃ ceyyuka; ṟēṣan ceyyuka.)
はいきゅうしょ 配給所 വിതരണകേന്ദ്രം. (vitaraṇakēndraṃ.)
はいきゅうせいど（がいしゃ）配給制度（会社） വിതരണസംവിധാനം (ഏജൻസി). (vitaraṇasaṃvidhānaṃ (ējansi).)
はいきょ 廃墟 അവശിഷ്ടങ്ങൾ; ജീർണ്ണാവസ്ഥ. (avaśiṣṭaṅṅaḷ; jīrṇāvastha.)
はいぎょう 廃業 ～する（医師などが）;（引退する）. വ്യാപാരം അടച്ചുപൂട്ടുക; പ്രാക്ടീസ് അവസാനിപ്പിക്കുക (ഡോക്ടർ); ജോലിയിൽനിന്നു വിരമിക്കുക. (vyāpāraṃ aṭaccupūṭṭuka; prākṭīsu avasānippikkuka (ḍōkṭar); jōliyilninnu viramikkuka.)
はいきょうしゃ 背教者 വിശ്വാസഘാതകൻ; സ്വപക്ഷത്യാഗി. (viśvāsaghātakan; svapakṣatyāgi.)
はいきん 背筋 പുറത്തെ പേശികൾ. (puṟatte pēśikaḷ.)
はいきんりょく 背筋力 പുറത്തിന്റെ ശക്തി (പുറം പേശികളുടെ). (puṟattinṟe śakti (puṟaṃ pēśikaḷuṭe).)
ばいきん 黴菌 ബാക്ടീരിയ; ജീവാണു. (bākṭīriya; jīvāṇu.)
ハイキング കാൽനടയായുള്ള ദീർഘവിനോദസഞ്ചാരം. (kālnaṭayāyuḷḷa dīrghavinōdasañcāraṃ.) ～に行く ഹൈക്കിംഗിന്ന് പോവുക. (haikkiṃginnu pōvuka.)
バイキング （海賊）വൈക്കിംഗ് (സ്കാൻഡിനേവിയൻ കടൽക്കൊള്ളക്കാർ). (vaikkiṃgu (skānḍinēviyan kaṭalkkoḷḷakkār).)
バイキングりょうり バイキング料理 പ്രധാനഭക്ഷണത്തിനു മുന്നെ കഴിക്കുന്ന ഒരുതരം സ്വീഡിഷ് വിശിഷ്ടാഹാരം (സ്മോർഗാസ് ബോഡ്). (pradhānabhakṣaṇattinnu munne kaḻikkunna orutaraṃ svīḍiṣu viśiṣṭāhāraṃ (smōrgāsu bōḍu).)
はいく 俳句 ഹൈക്കു (കവിതാരീതി). (haikku (kavitārīti).)
バイク മോട്ടോർ ബൈക്ക്. (mōṭṭōr baikku.)
バイクびん バイク便 മോട്ടോർ സൈക്കിളിൽ എത്തിച്ചുകൊടുക്കുന്ന രീതി. (mōṭṭōr saikkiḷil etticcukoṭukkunna rīti.)
はいぐうしゃ 配偶者 （夫・妻）ഭാര്യ; ഭർത്താവ്. (bhārya; bharttāvu.)
はいぐうしゃこうじょ 配偶者控除 ഭാര്യയുള്ളവർക്കുള്ള നികുതിയിളവ്. (bhāryayuḷḷavarkkuḷḷa nikutiyiḷavu.)
ハイクラス ～な［の］ഹൈക്ലാസ്സ് ആയ. (haiklāssu āya.)
はいぐん 敗軍 ① പരാജിതസൈന്യം. (parājitasainyaṃ.) ②（敗戦）പരാജയം. (parājayaṃ.) ～の将兵を語らず പരാജയപ്പെട്ട സേനാധിപൻ യുദ്ധതന്ത്രം പ്രസംഗിക്കരുത്. (parājayappeṭṭa sēnādhipan yuddhatantraṃ prasaṃgikkarutu.)
はいけい 拝啓 ① (സംബോധന) പ്രിയസുഹൃത്തേ; മാന്യരേ; ശ്രീ... ((saṃbōdhana) priyasuhṛttē; mānyarē; śrī...) ②［会社など］എഴുത്തുകുത്തുകളിൽ കമ്പനിയേയും മറ്റും സംബോധന ചെയ്യുന്ന രീതി (മാന്യരേ). (eḻuttukuttukaḷil kampaniyēyuṃ maṟṟuṃ saṃbōdhana ceyyunna rīti (mānyarē).)
はいけい 背景 ① പശ്ചാത്തലം. (paścāttalaṃ.) ②（舞台の）രംഗം. (raṃgaṃ.) ③（後援）പശ്ചാത്തലമാക്കൽ. (paścāttalamākkal.) …を～にして ...ന്റെ പശ്ചാത്തലത്തിൽ;........പശ്ചാത്തലമാക്കി. (..nṟe paścāttalattil;........paścāttalamākki.)
はいげき 排撃
～する തിരസ്കരിക്കുക; തള്ളിക്കളയുക; (tiraskarikkuka; taḷḷikkaḷayuka;) *☞ 排斥.

はいけつしょう 敗血症 MEDICAL രക്തത്തിൽ വിഷബാധയേൽക്കൽ (സെപ്റ്റി സെമിയ). (raktattil viṣabādhayēlkkal (seprri semiya).)

はいけん 拝見

〜する നോക്കുക; നിരീക്ഷിക്കുക; (nōkkuka; nirīkṣikkuka;) お手並み〜നമുക്ക് ഓരോരുത്തരുടെയും സാമർത്ഥ്യം പരീക്ഷിക്കാം. (namukkɨ ōrōruttaruṭeyuṃ sāmartthyaṃ parīkṣikkāṃ.)

はいご 背後 പിൻഭാഗം; പുറക്. (pinbhāgaṃ; purakɨ.) …の〜に ...ൻ്റെ പിന്നിൽ;... ൻ്റെ പുറകിലായി. (..nɨ+re pinnil;... nre purakilāyi.) 〜を襲う പിന്നിൽ നിന്ന് -ആക്രമിക്കുക. (pinnil ninnɨ -ākramikkuka.)

はいご 廃語 ഉപയോഗത്തിലില്ലാത്ത വാക്ക് (പഴയ). (upayōgattilillātta vākkɨ (palaya).)

はいこう 廃坑 ഉപേക്ഷിക്കപ്പെട്ട ഖനി. (upēkṣikkappeṭṭa khani.)

はいこう 廃校 〜になる (വിദ്യാലയം) അടച്ചുപോവുക. ((vidyālayaṃ) aṭaccupōvuka.)

はいごう 配合 ① സമന്വയം. (samanvayaṃ.) ② (調和)സ്വരച്ചേർച്ച; പൊരുത്തം. (svaraccērcca; poruttaṃ.) 〜する സംയോജിപ്പിക്കുക. (saṃyōjippikkuka.) 〜の良(悪)い നല്ല ചേർച്ചയുള്ള (യില്ലാത്ത). (nalla cērccayuḷḷa (yillātta).)

はいごうしりょう 配合飼料 മിശ്രവളം. (miśravaḷaṃ.)

はいごうひりょう 配合肥料 സംയോജിപ്പിച്ചെടുത്ത വളം. (saṃyōjippiccеṭutta vaḷaṃ.)

ばいこく 売国 〜的 രാജ്യദ്രോഹപരമായ. (rājyadrōhaparamāya.)

ばいこくど 売国奴 രാജ്യദ്രോഹി. (rājyadrōhi.)

はいざい 配剤 ദൈവനിശ്ചയം. (daivaniścayaṃ.) 天の〜で ദൈവനിശ്ചയം പോലെ. (daivaniścayaṃ pōle.)

はいざい 廃材 മരക്കഷ്ണങ്ങൾ. (marakkaṣṇaṅṅaḷ.)

はいざら 灰皿 ചാരത്തട്ടം (ആഷ്ട്രേ). (cārattaṭṭaṃ (āṣṭrē).)

はいざん 敗残

はいざんしゃ 敗残者 തോറ്റു തുന്നംപാടിയവൻ. (tōrru tunnaṃpāṭiyavan.)

はいざんへい 敗残兵 വഴിതെറ്റി അലയുന്ന സൈനികൻ. (valiterri alayunna sainikan.)

はいし 廃止 ① തുടച്ചുമാറ്റൽ. (tuṭaccumārral.) ② (法律などの)പിൻവലിക്കൽ. (pinvalikkal.) 〜する (法律 [ഹോ`രിത്സു] などを [നദൊവൊ]) (取 [തൊ] り [രി] 消 [കെ] す [സു]) തുടച്ചുമാറ്റുക; പിൻവലിക്കുക; റദ്ദാക്കുക (നിയമവും മറ്റും). (tuṭaccumārruka; pinvalikkuka; raddākkuka (niyamavuṃ marruṃ).)

はいしゃ 歯医者 ദന്തഡോക്ടർ. (dantaḍōktar.)

はいしゃ 配車 കാറുകൾ കൈകാര്യം ചെയ്യൽ. (kārukaḷ kaikāryaṃ ceyyal.) 〜する കാറുകൾ കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (kārukaḷ kaikāryaṃ ceyyuka.)

はいしゃ 敗者 ① പരാജിതൻ. (parājitan.) ② (集合的)തോല്പിക്കപ്പെട്ട ആൾ. (tōlpikkappeṭṭa āḷ.)

はいしゃふっかつせん 敗者復活戦 കൺസൊലേഷൻ മത്സരം. (kaṇsolēṣan matsaraṃ.)

はいしゃ 廃車 ഉപയോഗശൂന്യമായ കാർ. (upayōgaśūnyamāya kār.)

はいしゃく 拝借 〜する ☞ 借りる

ばいしゃく 媒酌

〜する വിവാഹം തരപ്പെടുത്തുക; വിവാഹദല്ലാളായി പ്രവർത്തിക്കുക; (vivāhaṃ tarappeṭuttuka; vivāhadallāḷāyi pravarttikkuka;) …の〜で ...ന്റെ ഇടപെടലിലൂടെ. (..nre iṭapeṭalilūṭe.)

ばいしゃくにん 媒酌人 വിവാഹദല്ലാൾ. (vivāhadallāḷ.)

ハイジャック ഹൈജാക്ക്. (haijākkɨ.) *☞ 飛行機(乗取り).

ハイジャックはん ハイジャック犯 വിമാനറാഞ്ചി. (vimānarāñci.)

ハイジャックぼうし ハイジャック防止 വിമാനറാഞ്ചൽ തടയുന്ന സംവിധാനം. (vimānarāñcal taṭayunna saṃvidhānaṃ.)

はいじゅ 拝受 〜する ഏറ്റുവാങ്ങുക; സ്വീകരിച്ചിരിക്കുക. (ērruvāṅṅuka; svīkariccirikkuka.)

ばいしゅう 買収 ① [買うこと] വാങ്ങൽ (വില കൊടുത്ത്). (vāṅṅal (vila koṭuttɨ).) ② [贈賄] കൈക്കൂലി കൊടുക്കൽ. (kaikkūli koṭukkal.) 〜する [買う] [わいろで [വഇരൊദെ]] 'വാങ്ങുക'; കൈക്കൂലി കൊടുത്ത് വശത്താക്കുക (ഒരാളെ). ('vāṅṅuka'; kaikkūli koṭuttɨ vaśattākkuka (orāḷe).)

ばいしゅうこうさく 買収工作 കൈക്കൂലി കൊടുക്കൽ. (kaikkūli koṭukkal.)

はいしゅつ 排出 〜する വമിക്കുക; പുറത്തേക്ക് വിടുക. (vamikkuka; purattēkkɨ viṭuka.)

はいしゅつきじゅん 排出基準 (汚染物質の)(മലിനീകരണവാതകങ്ങളുടെ) എമിഷൻ സ്റ്റാൻഡാർഡ്. ((malinīkaraṇavātakaṅṅaḷuṭe) emiṣan srrāndārdɨ.)

はいしゅつ 輩出 〜する അനേകമായി പ്രത്യക്ഷപ്പെടുക; (ഒന്നിന്ന് പിന്നാലെ മറ്റൊന്നായി); അനേകം ഉൽഭവിക്കുക; അനേകം...ഉല്പാദിപ്പിക്കുക. (anēkamāyi pratyakṣappeṭuka; (onninnɨ pinnāle marronnāyi); anēkaṃ ulbhavikkuka; anēkaṃ...ulpādippikkuka.)

ばいしゅん 売春 വേശ്യാവൃത്തി. (vēśyāvr̥tti.)

ばいしゅんぼうしほう 売春防止法 വേശ്യാവൃത്തി നിരോധനനിയമം. (vēśyāvr̥tti nirōdhananiyamaṃ.)

ばいしゅんふ 売春婦 വേശ്യ. (vēśya.)

ばいしゅんふになる 売春婦になる തെരുവ് വേശ്യയായി ജീവിക്കുക. (teruvɨ vēśyayāyi jīvikkuka.)

ばいしゅんやど 売春宿 വേശ്യാലയം. (vēśyālayaṃ.)

はいじょ 排除 പുറംതള്ളൽ; നീക്കിക്കളയൽ. (puraṃtaḷḷal; nīkkikkaḷayal.) 〜する പുറംതള്ളുക; നീക്കുക. (puraṃtaḷḷuka; nīkkuka.)

ばいしょう 賠償 നഷ്ടപരിഹാരം; യുദ്ധം മൂലമുണ്ടായ നാശനഷ്ടങ്ങൾക്കുള്ള പരിഹാരം (naṣṭaparihāraṃ; yuddhaṃ mūlamuṇṭāya nāśanaṣṭaṅṅaḷkkuḷḷa parihāraṃ) 〜する നഷ്ടപരിഹാരം നല്കുക. (naṣṭaparihāraṃ nalkuka.)

ばいしょうきん 賠償金 ① നഷ്ടപരിഹാരത്തുക. (naṣṭaparihārattuka.) ② (損害の)പ്രതിഫലത്തുക. (pratiphalattuka.)

はいしょく 配色 വർണ്ണം കൊടുക്കുന്ന രീതി; വർണ്ണം കൊടുക്കൽ. (varṇṇaṃ koṭukkunna rīti; varṇṇaṃ koṭukkal.) 〜が良い നിറങ്ങൾ നന്നായി ചേരുക. (niraṅṅaḷ nannāyi cēruka.) 〜が悪い നിറങ്ങൾ നന്നായി ചേരാതിരിയ്ക്കുക. (niraṅṅaḷ nannāyi cērātiriykkuka.)

はいしょく 敗色 പരാജയലക്ഷണങ്ങൾ. (parājayalakṣaṇaṅṅaḷ.) 我々の〜が濃い നമ്മുടെ വിജയസാദ്ധ്യത വിദൂരമാണ്. (nammuṭe vijayasāddhyata vidūramāṇɨ.)

はいしん 背信 ചതിക്കൽ. (catikkal.) 〜的 വിശ്വസിക്കാൻ പറ്റാത്ത. (viśvasikkān parrātta.)

はいじん 俳人 ഹൈക്കു കവി. (haikku kavi.)

はいじん 廃人 വികലാംഗൻ. (vikalāṃgan.)

ばいしんいん 陪審員 ① (集合的)ജൂറി. (jūri.) ② ജൂറിഅംഗം. (jūriaṃgaṃ.) 〜になる ജൂറിയിലൊരംഗമായിരിക്കുക. (jūriyiloraṃgamāyirikkuka.)

ばいしんいんせき 陪審員席 ജൂറിബോക്സ്. (jūribōksɨ.)

ばいしん(いん)せいど 陪審(員)制度 ജൂറിസമ്പ്രദായം. (jūrisampradāyaṃ.)

バイス［工具］വൈസ്; പണിപ്പുരയിലും മറ്റും ഉപയോഗിക്കുന്ന ഒരു ഉപകരണം; ദുർഗുണം. (vaisu; paṇippurayilum maṟṟum upayōgikkunna oru upakaraṇam; durguṇam.)

はいすい 背水
～の陣を敷く കടന്നുവന്ന പാലം പൊളിച്ചുകളയുക. (kaṭannuvanna pālam policcukaḷayuka.)

はいすい 配水 ജലവിതരണം. (jalavitaraṇam.)

はいすい 排水 വെള്ളം വാർക്കൽ; ജലനിർഗ്ഗമനസംവിധാനം. (veḷḷam vārkkal; jalanirggamanasaṃvidhānam.) ～が良い(悪い)വെള്ളം നന്നായി വാർന്നുപോവുക (വാർന്നുപോകാതിരിക്കുക). (veḷḷam nannāyi vārnnupōvuka (vārnnupōkātirikkuka).) ～する(船［ഫുനെ］が［ഗ］水［മിസു］を［വൊ］)വെള്ളം വാർന്ന് പോവുക 《കപ്പൽ ജലം》; -ആദേശം ചെയ്യുക. (veḷḷam vārnnu pōvuka 《kappal jalam》; -ādēśam ceyyuka.)

はいすいかん 排水管 വെള്ളം വാർന്നുപോകാനുള്ള പൈപ്പ്. (veḷḷam vārnnupōkānuḷḷa paippu.)

はいすいこう 排水口 (あふれた水の)ജലം കവിഞ്ഞൊഴുകാനുള്ള ദ്വാരം. (jalam kaviññoḻukānuḷḷa dvāram.)

はいすいこう 排水溝 ഓവുചാൽ. (ōvucāl.)

はいすいこうじ 排水工事 ജലം വാർന്നുപോകാനുള്ള നിർമ്മാണപ്രവൃത്തി. (jalam vārnnupōkānuḷḷa nirmmāṇapravṛtti.)

はいすいせつび 排水設備 ① ജലനിർമ്മാർജ്ജന സംവിധാനം. (jalanirmmārjjana saṃvidhānam.) ② (下水) അഴുക്കുചാൽ പദ്ധതി. (aḻukkucāl paddhati.)

はいすいポンプ 排水ポンプ ജലനിർമ്മാർജ്ജന പമ്പ്. (jalanirmmārjjana pampu.)

はいすいりょう 排水量 ജലം ആദേശം ചെയ്യുന്നതിന്റെ അളവ്. (jalam ādēśam ceyyunnatinṟe aḷavu.)

はいすい 廃水 ☞ 廃液.

ばいすう 倍数 MATH ഗുണിതം. (guṇitam.)

ハイスクール ഹൈസ്കൂൾ. (haiskūḷ.)

ハイスピード ഹൈസ്പീഡ്. (haispīḍu.)

はいする 拝する ［礼拝］ആരാധിക്കുക; തലകുനിക്കുക. (ārādhikkuka; talakunikkuka.)

はいする 配する ☞ 配置(する).

はいする 排する ① ［押しのける］തള്ളിമാറ്റുക. (taḷḷimāṟṟuka.) ② ［排除］തള്ളിക്കളയുക; ഉപേക്ഷിക്കുക. (taḷḷikkaḷayuka; upēkṣikkuka.) 万難を排して എന്തു വിലകൊടുത്തും. (entu vilakoṭuttum.)

はいする 廃する ① ഉടച്ചുമാറ്റുക. (uṭaccumāṟṟuka.) ② ［王を］(രാജാവിനെ) സ്ഥാനഭ്രംശനാക്കുക. ((rājāvine) sthānabhraṃśanākkuka.) *☞ 廃止(する).

はいせき 排斥 മാറ്റിനിർത്തൽ; ബഹിഷ്കരണം. (māṟṟinirttal; bahiṣkaraṇam.) ～する ബഹിഷ്കരിക്കുക. (bahiṣkarikkuka.)

ばいせき 陪席 ～する കൂടെയിരിക്കുക. (kūṭeyirikkuka.)

ばいせきはんじ 陪席判事 അസോസിയേറ്റ് ജഡ്ജി. (asōsiyēṟṟu jaḍji.)

バイセクシュアル ［両性愛者］ബൈ സെക്സ്വൽ. (bai seksval.) ～の സ്ത്രീകളോടും പുരുഷന്മാരോടും (ഒരേവിധം) ലൈംഗികാകർഷണം തോന്നുന്ന (വ്യക്തി). (strīkaḷōṭum puruṣanmārōṭum (orēvidham) laiṃgikākarṣaṇam tōnnunna (vyakti).)

はいせつ 排泄 സ്രവണം; വിസർജ്ജനം (sravaṇam; visarjjanam) ～する സ്രവിക്കുക; വിസർജ്ജിക്കുക. (sravikkuka; visarjjikkuka.)

はいせつぶつ 排泄物 വിസർജ്ജ്യവസ്തുക്കൾ; വിസർജ്ജനവസ്തു. (visarjjyavastukkaḷ; visarjjanavastu.)

はいぜつ 廃絶 അവസാനിപ്പിക്കൽ; ഇല്ലാതാക്കൽ. (avasānippikkal; illātākkal.) ～する ഇല്ലാതാക്കുക; നിർമ്മാർജ്ജനം ചെയ്യുക. (illātākkuka; nirmmārjjanam ceyyuka.)

はいせん 配線 വയറിംഗ്. (vayaṟiṃgu.) ～する (വീടും മറ്റും) വയറിംഗ് നടത്തുക. ((vīṭum maṟṟum) vayaṟiṃgu naṭattuka.)

はいせんこう 配線工 ①（室内の）വയറിംഗ് ഇലക്ട്രീഷ്യൻ. (vayaṟiṃgu ilaktrīṣyan.) ②（架線工事の）വയർമേൻ. (vayarmēn.)

はいせんず 配線図 വയറിംഗ് ഡയഗ്രം. (vayaṟiṃgu ḍayagram.)

はいせん 敗戦 പരാജയം. (parājayam.)

はいせんこく 敗戦国 തോല്പിക്കപ്പെട്ട രാജ്യം. (tōlpikkappeṭṭa rājyam.)

はいせんとうしゅ 敗戦投手 BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിൽ) തോല്ക്കുന്ന ബൗളർ. ((beysbāḷkkaḷiyil) tōlkkunna bauḷar.)

はいせん 廃船 ഉപയോഗശൂന്യമായ തോണി. (upayōgaśūnyamāya tōṇi.)

はいぜん 配膳 ～する (തീൻ) മേശ ഒരുക്കുക. ((tīn) mēśa orukkuka.)

ばいせん 焙煎 ～する തീയിലിട്ട് ചുടുക; വറക്കുക; പൊരിക്കുക. (tīyiliṭṭu cuṭuka; vaṟakkuka; porikkuka.)

ハイセンス നല്ല ആസ്വാദനകഴിവ്; നല്ല രുചിഭേദങ്ങൾ. (nalla āsvādanakaḻivu; nalla rucibhēdaṅṅaḷ.) ～な服 സൗന്ദര്യാസ്വാദനം സ്ഫുരിക്കുന്ന വസ്ത്രധാരണം. (saundaryāsvādanam sphurikkunna vastradhāraṇam.)

はいそ 敗訴 ～になる (ഒരാളുടെ) കേസ് തോറ്റുപോവുക. ((orāḷuṭe) kēsu tōṟṟupōvuka.)

はいそう 敗走 പലായനം. (palāyanam.) ～する പലായനം ചെയ്യാൻ നിർബന്ധിതനാക്കപ്പെടുക. (palāyanam ceyyān nirbandhitanākkappeṭuka.)

ばいぞう 倍増 ～する ഇരട്ടിപ്പിക്കുക (ശമ്പളം). (iraṭṭippikkuka (śampaḷam).)

はいぞく 配属 ～する ഒരു ലാവണത്തിലേക്ക് നിയമിക്കുക. (oru lāvaṇattilēkku niyamikkuka.)

ハイソックス മുട്ടറ്റം നീണ്ടുകിടക്കുന്ന സോക്സ്. (muṭṭaṟṟam nīṇṭukiṭakkunna sōksu.)

はいた 排他 ～的 പ്രത്യേകമായ. (pratyēkamāya.)

はいたてきけいざいすいいき 排他的経済水域 പ്രത്യേക സാമ്പത്തിക മേഖല (ഇ. ഇ. ഇസെഡ്). (pratyēka sāmpattika mēkhala (i. i. iseḍu).)

はいたい 胚胎 ～する ഉത്ഭവിക്കുക. (utbhavikkuka.)

はいたい 敗退 തോൽപിക്കപെടൽ; പിന്മാറ്റം. (tōlpikkapeṭal; pinmāṟṟam.) ～する തോല്പിക്കപ്പെടുക; പിന്മാറുക. (tōlpikkappeṭuka; pinmāṟuka.)

ばいたい 媒体 മദ്ധ്യസ്ഥൻ. (maddhyasthan.)

はいだす 這い出す ഇഴഞ്ഞ് (നിരങ്ങി) പുറത്തേക്ക് വരിക. (iḻaññu (niraṅṅi) puṟattēkku varika.)

はいたつ 配達 എത്തിച്ചുകൊടുക്കൽ. (etticcukoṭukkal.) ～する (സാധനങ്ങൾ) എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക. ((sādhanaṅṅaḷ) etticcukoṭukkuka.) ～してもらう (വല്ലതും) എത്തിച്ചുകൊടുക്കപ്പെടുക. ((vallatum) etticcukoṭukkappeṭuka.)

はいたつさき 配達先 ① എത്തിച്ചുകൊടുക്കേണ്ട ലക്ഷ്യം. (etticcukoṭukkēṇṭa lakṣyam.) ② （人）ലഭിക്കേണ്ട വ്യക്തി. (labhikkēṇṭa vyakti.)

はいたつにん 配達人 ① വാഹകൻ. (vāhakan.) ② (郵便の) തപാൽക്കാരൻ. (tapālkkāran.) ③ (新聞の) പത്രം വിതരണം ചെയ്യുന്ന ആൾ. (patraṃ vitaraṇaṃ ceyyunna āḷ.) ④ (牛乳の) പാൽക്കാരൻ. (pālkkāran.)

はいたつむりょう 配達無料 《掲示》 (പരസ്യം) എത്തിച്ചുകൊടുക്കൽ സൗജന്യം. ((parasyaṃ) etticcukoṭukkal saujanyaṃ.)

はいたつりょう 配達料 എത്തിച്ചുകൊടുക്കാനുള്ള കൂലി. (etticcukoṭukkānuḷḷa kūli.)

バイタリティー വൈറ്റാലിറ്റി; ഓജസ്സ്. (vairṟāliṟṟi; ōjassu.) ～にあふれている ഓജസ്സ് തുളുമ്പുക. (ōjassu tuḷumpuka.)

はいち 背馳 ～する നേരെ എതിർദിശയിലായി നീങ്ങിക്കൊണ്ടിരിക്കുക. (nēre etirdiśayilāyi nīṅṅikkoṇṭirikkuka.)

はいち 配置 ഒരുക്കിവയ്ക്കൽ; നിലയുറപ്പിക്കൽ. (orukkivaykkal; nilayuṟappikkal.) ～する (部署 [ぶしょ] に [に]) ഒരുക്കിവയ്ക്കുക; നിലയുറപ്പിക്കുക; നിർത്തുക. (orukkivaykkuka; nilayuṟappikkuka; nirttuka.)

はいちてんかん 配置転換 (人員の) ഉദ്യോഗസ്ഥന്മാരെ മാറ്റൽ. (udyōgasthanmāre māṟṟal.)

はいちゃく 廃嫡 സ്വത്തവകാശം ഇല്ലാതാവൽ; കുടുംബസ്വത്തിന്മേൽ അവകാശം നിഷേധിക്കൽ. (svattavakāśaṃ illātāval; kuṭumbasvattinmēl avakāśaṃ niṣēdhikkal.) ～する കുടുംബസ്വത്തിൻമേൽ അവകാശം നിഷേധിക്കുക. (kuṭumbasvattinmēl avakāśaṃ niṣēdhikkuka.)

ハイティーン ～である റ്റീൻ (പതിമൂന്ന് പത്തൊൻപത്) പ്രായത്തിന്റെ അവസാനഘട്ടത്തിലെത്തി നില്ക്കുക. (ṟṟīn (patimūnnu pattonpatu) prāyattinṟe avasānaghaṭṭattiletti nilkkuka.)

ハイテク, ハイテクノロジー ① ഹൈടെക്നോളജി. (haiṭeknōḷaji.) ② 《話》 ഹൈടെക്ക്. (haiṭekku.)

ハイテクきき ハイテク機器 ഹയിടെക്ക് പണിയായുധങ്ങൾ (ഉപകരണങ്ങൾ). (hayiṭekku paṇiyāyudhaṅṅaḷ (upakaraṇaṅṅaḷ).)

ハイテクさんぎょう ハイテク産業 ഹൈടെക്നോളജി വ്യവസായം. (haiṭeknōḷaji vyavasāyaṃ.)

ハイテクはんざい ハイテク犯罪 ഹൈടെക്ക് കുറ്റകൃത്യം. (haiṭekku kuṟṟakṛtyaṃ.)

はいでる 這い出る ☞ 這い出す.

はいてん 配点 മാർക്കിടൽ. (mārkkiṭal.)

はいでん 拝殿 അഭയകേന്ദ്രം; സംരക്ഷണസങ്കേതം. (abhayakēndraṃ; saṃrakṣaṇasaṅkētaṃ.)

はいでん 配電 വൈദ്യുതി വിതരണം. (vaidyuti vitaraṇaṃ.) ～する വൈദ്യുതി വിതരണം ചെയ്യുക. (vaidyuti vitaraṇaṃ ceyyuka.)

はいでんしょ 配電所 വൈദ്യുതി വിതരണകേന്ദ്രം. (vaidyuti vitaraṇakēndraṃ.)

はいでんばん 配電盤 സ്വിച്ച്ബോർഡ്. (sviccbōrḍu.)

ばいてん 売店 തട്ടുകട; പെട്ടിക്കട. (taṭṭukaṭa; peṭṭikkaṭa.)

バイト COMPUT (കമ്പ്യൂട്ടർ) ബൈറ്റ്. ((kampyūṭṭar) bairṟu.) *☞ アルバイト.

はいとう 配当 ① (割当) വീതിച്ചുകൊടുക്കൽ. (vīticcukoṭukkal.) ② (配当金) ～する (配分); ലാഭവിഹിതം: വീതിച്ചുകൊടുക്കുക; അനുവദിച്ചുകൊടുക്കുക; ലാഭവിഹിതം കൊടുക്കുക. (lābhavihitaṃ: vīticcukoṭukkuka; anuvadiccukoṭukkuka; lābhavihitaṃ koṭukkuka.)

はいとうせいこう 配当性向 ACCOUNTING ലാഭവിഹിതത്തിന്റെ (പണം) തോത് കണക്കാക്കൽ. (lābhavihitattinṟe (paṇaṃ) tōtu kaṇakkākkal.)

はいとうつき (おち) 配当付 (落ち) 《*abbr.* cum (ex) div.》 ലാഭവിഹിതം അടക്കം (ഇല്ലാതെ). (lābhavihitaṃ aṭakkaṃ (illāte).)

はいとく 背徳 സദാചാരവിരുദ്ധത; അഴിമതി. (sadācāraviruddhata; aḻimati.) ～の സദാചാരവിരുദ്ധമായ; അഴിമതിയായ. (sadācāraviruddhamāya; aḻimatiyāya.)

ばいどく 梅毒 സിഫിലിസ്; പറങ്കിപ്പുണ്ണ്. (siphilisu; paṟaṅkippuṇṇu.) ～性の പറങ്കിപ്പുണ്ണ് പിടിച്ച. (paṟaṅkippuṇṇu piṭicca.)

ハイドロカルチャー [水栽培] ഹൈഡ്രോകൾച്ചർ (മണ്ണ് ഉപയോഗിക്കാതെയുള്ള കൃഷി). (haidrōkaḷccar (maṇṇu upayōgikkāteyuḷḷa kṛṣi).)

パイナップル കൈതച്ചക്ക (പൈനാപ്പിൾ). (kaitaccakka (paināppiḷ).)

はいにち 排日 ～の ജപ്പാൻ വിരുദ്ധമായ. (jappān viruddhamāya.) ◊はいにちうんどう 排日運動 ജപ്പാൻ വിരുദ്ധപ്രസ്ഥാനം. (jappān viruddhaprasthānaṃ.)

はいにゅう 胚乳 BOT മുട്ടയിലെ വെള്ളക്കരു. (muṭṭayile veḷḷakkaru.)

はいにょう 排尿 MEDICAL മൂത്രം ഒഴിക്കൽ. (mūtraṃ oḻikkal.) ～する മൂത്രം ഒഴിക്കുക. (mūtraṃ oḻikkuka.)

はいにん 背任 (罪) വിശ്വാസവഞ്ചന. (viśvāsavañcana.)

ばいにん 売人 [麻薬の] *slang* (മയക്കുമരുന്ന്) വില്പനക്കാരൻ (നിയമവിരുദ്ധമായി). ((mayakkumarunnu) vilpanakkāran (niyamaviruddhamāyi).)

はいねつ 廃熱

はいねつりよう 廃熱利用 നഷ്ടതാപവിനിമയം. (naṣṭatāpavinimayaṃ.)

ハイネック ഹൈനെക്ക് വേഷം. (hainekku vēṣaṃ.)

はいのう 背嚢 പൊക്കണസഞ്ചി (പട്ടാളക്കാരും യാത്രക്കാരും പുറത്ത് തൂക്കിയിടുന്ന സഞ്ചി). (pokkaṇasañci (paṭṭāḷakkārum yātrakkārum puṟattu tūkkiyiṭunna sañci).)

ハイパー- ഹൈപ്പർ;-അമിതമായ; സാമാന്യാതീതമായ. (haippar;-amitamāya; sāmānyātītamāya.) ～インフレーション ഹൈപ്പർ -ഇൻഫ്ളേഷൻ(അമിത നാണയപ്പെരുപ്പം). (haippar -inphlēṣan(amita nāṇayapperuppaṃ).) ～ソニック ഹൈപ്പർ സോണിക്ക്: ശബ്ദതരംഗങ്ങളെക്കാൾ അഞ്ചിരട്ടിയിലധികം വേഗതയുള്ള. (haippar sōṇikku: śabdataraṃgaṅṅaḷekkāḷ añciraṭṭiyiladhikaṃ vēgatayuḷḷa.) ～テキスト (കംപ്യൂട്ടർ) അതിവേഗ വിവര വിനിമയം; ഹൈപ്പർ ടെക്സ്റ്റ്. ((kampyūṭṭar) ativēga vivara vinimayaṃ; haippar ṭeksṟaṟu.) ～マーケット (കംപ്യൂട്ടർ) അതിവേഗ വിവര വിനിമയ ഉപകരണ വിപണി; ഹൈപ്പർ മാർക്കെററ്. ((kampyūṭṭar) ativēga vivara vinimaya upakaraṇa vipaṇi; haippar mārkkeṟaṟu.) ～メディア (കംപ്യൂട്ടർ) അതിവേഗ വാർത്താവിനിമയ സംവിധാനം; ഹൈപ്പർ മീഡിയ. ((kampyūṭṭar) ativēga vārttāvinimaya saṃvidhānaṃ; haippar mīḍiya.)

はいはい [赤ん坊の] (കുഞ്ഞുങ്ങൾ മുട്ടുകുത്തി) ഇഴയൽ. ((kuññuṅṅaḷ muṭṭukutti) iḻayal.) ～する ഇഴയുക. (iḻayuka.)

ばいばい 売買 [取引] വ്യാപാരം; കൊടുക്കലും വാങ്ങലും; വിലപേശൽ. (vyāpāraṃ; koṭukkaluṃ vāṅṅaluṃ; vilapēśal.) ～する വ്യാപാരം ചെയ്യുക. (vyāpāraṃ ceyyuka.)

ばいばいけいやくをする 売買契約をする വ്യാപാര ഉടമ്പടി ഉണ്ടാക്കുക. (vyāpāra uṭampaṭi uṇṭākkuka.)

ばいばいだか 売買高 വിറ്റുവരവ്. (viṟṟuvaravu.)

ばいばいそんえき 売買損益 വ്യാപാരലാഭനഷ്ടം. (vyāpāralābhanaṣṭaṃ.)

バイパス ബൈപാസ്സ്. (baipāssu.)

はいび 配備 ഒരുക്കങ്ങൾ; വിന്യസിക്കൽ. (orukkaṅṅaḷ; vinyasikkal.) ～する ഒരുക്കിവയ്ക്കുക; വിന്യസിക്കുക. (orukkivaykkuka; vinyasikkuka.)

ハイヒール ഹൈഹീൽ ഷൂസ്; ഉയർന്ന ഹീലുകൾ. (haihīl ṣūsʉ; uyarnna hīlukaḷ.)

ハイビジョン 《*abbr.* High Definition Television》 ഹൈ-വിഷൻ (ഹൈഡഫനീഷൻ ടെലിവിഷൻ). (haiviṣan (haiḍaphanīṣan ṭeliviṣan).)

ハイビスカス BOT ഹൈബിസ്കസ്; ചെമ്പരത്തി. (haibiskasʉ; cemparatti.)

はいびょう 肺病 ക്ഷയരോഗം. (kṣayarōgaṃ.) *☞ 肺.

はいひん 廃品 ☞ 廃物. ～を回収する ഉപയോഗശൂന്യമായ സാധനങ്ങൾ ശേഖരിക്കുക. (upayōgaśūnyamāya sādhanaṅṅaḷ śēkharikkuka.)

はいひんかいしゅう 廃品回収 ഉപയോഗശൂന്യമായ വസ്തുക്കളുടെ പുനരുപയോഗം. (upayōgaśūnyamāya vastukkaḷuṭe punarupayōgaṃ.)

ばいひん 売品 ① വില്പനയ്ക്കുള്ള സാധനങ്ങൾ. (vilpanaykkuḷḷa sādhanaṅṅaḷ.) ② 《掲示》 വില്പനയ്ക്ക് (നോട്ടീസ്). (vilpanaykkʉ (nōṭṭīsʉ).)

はいふ 肺腑
～をえぐる ഹൃദയസ്പർശിയാക്കുക; (hṛdayasparśiyākkuka;) ～をえぐるような ഹൃദയസ്പർശിയായ വിധം; ഹൃദയഭേദകമാം വിധം. (hṛdayasparśiyāya vidhaṃ; hṛdayabhēdakamāṃ vidhaṃ.)

はいふ 配付, 配布 വിതരണം; എത്തിച്ചുകൊടുക്കൽ. (vitaraṇaṃ; etticcukoṭukkal.)

はいふしりょう 配付資料 ദാനമായി കൊടുക്കുന്ന ഭക്ഷണം, വസ്ത്രം, പണം മുതലായ വസ്തുക്കൾ. (dānamāyi koṭukkunna bhakṣaṇaṃ, vastraṃ, paṇaṃ mutalāya vastukkaḷ.) *☞ 配(くば)る.

パイプ ① പൈപ്പ്. (paippʉ.) ② (巻タバコ用)സിഗററ്റിട്ടു വലിക്കുന്ന കുഴൽ. (sigaraṟṟiṭṭu valikkunna kuḻal.) ～に火をつける(一服する)പൈപ്പിന്ന് തീപിടിപ്പിക്കുക. (paippinnʉ tīpiṭippikkuka.)

パイプオルガン പൈപ്പ് ഓർഗൻ. (paippʉ ōrgan.)

パイプカット MEDICAL വാസെക്ടമി. (vāsekṭami.)

パイプライン പൈപ്പ് ലൈൻ. (paippʉ lain.)

ハイファイ ～の ഹൈഫിഡലിറ്റി; ഹൈഫൈ. (haiphiḍaliṟṟi; haiphai.)

はいぶつ 廃物 ഉപയോഗമില്ലാത്ത വസ്തു; ചപ്പുചവറ്. (upayōgamillātta vastu; cappucavaṟʉ.) ～になる ഉപയോഗശൂന്യമാവുക. (upayōgaśūnyamāvuka.)

はいぶつりよう 廃物利用 പാഴ്വസ്തുക്കളുടെ പുനരുപയോഗം. (pāḻvastukkaḷuṭe punarupayōgaṃ.)

ハイブリッド ഹൈബ്രിഡ്; സങ്കരവർഗ്ഗം. (haibriḍʉ; saṅkaravarggaṃ.)

ハイブリッドカー സാധാരണ ഇന്ധനത്തോടൊപ്പം വൈദ്യുതിയും ഉപയോഗിച്ച് ഓടിക്കാവുന്ന കാർ; ഹൈബ്രിഡ് കാർ. (sādhāraṇa indhanattōṭoppaṃ vaidyutiyuṃ upayōgiccʉ ōṭikkāvunna kār; haibriḍʉ kār.)

ハイブリッドまい ハイブリッド米 ഹൈബ്രിഡ് അരി. (haibriḍʉ ari.)

バイブル ① (聖書) ബൈബിൾ. (baibiḷ.) ② 《比喩的に》 പ്രധാനപ്പെട്ട ഗ്രന്ഥം. (pradhānappeṭṭa granthaṃ.)

バイブレーター വൈബ്രേറ്റർ. (vaibrēṟṟar.)

ハイフン ഹൈഫൻ; ഉടർച്ചക്കുറി. (haiphen; tuṭarccakkuṟi.) ～で結ぶ ഹൈഫൻ ചേർത്ത് ബന്ധിപ്പിക്കുക. (haiphen cērttʉ bandhippikkuka.)

はいぶん 配分 ① (分配) വിതരണം. (vitaraṇaṃ.) ② (割当) വീതിച്ചുകൊടുക്കൽ. (vīticcukoṭukkal.) ～する വിതരണം ചെയ്യുക. (vitaraṇaṃ ceyyuka.)

ばいぶん 売文 കൂലിപ്പണി; കൂലിക്കെഴുത്ത്. (kūlippaṇi; kūlikkeḻuttʉ.)

はいべん 排便 ～する മലവിസർജ്ജനം ചെയ്യുക. (malavisarjjanaṃ ceyyuka.)

ハイボール ഹൈബാൾ (വിസ്കിയിൽ സോഡ ചേർത്തുള്ള മദ്യം); സോഡ ചേർത്ത വിസ്കി (മദ്യം). (haibāḷ (viskiyil sōḍa cērttuḷḷa madyaṃ); sōḍa cērtta viski (madyaṃ).)

はいぼく 敗北 തോൽവി. (tōlvi.) ～する *☞ 負ける.

はいほん 配本 പുസ്തകവിതരണം. (pustakavitaraṇaṃ.)

はいめい 拝命 ～する നിയമിക്കപ്പെടുക (ലാവണത്തിലോട്ട്). (niyamikkappeṭuka (lāvaṇattilōṭṭʉ).)

ばいめい 売名 സ്വയം പരസ്യപ്പെടുത്തൽ. (svayaṃ parasyappeṭuttal.) ～に努める സ്വയം പരസ്യപ്പെടുത്തുക. (svayaṃ parasyappeṭuttuka.)

ばいめいか(こうい)売名家(行為) സ്വയം പ്രശസ്തി തേടുന്ന ആൾ (പരസ്യസ്റ്റണ്ട്). (svayaṃ praśasti tēṭunna āḷ (parasyasṟraṇṭʉ).)

はいめん 背面 ☞ 背後.

はいめんこうげき 背面攻撃 പിന്നിൽനിന്നുള്ള ആക്രമണം. (pinnilninnuḷḷa ākramaṇaṃ.)

はいめんとび 背面跳び തികഞ്ഞ പരാജയം. (tikañña parājayaṃ.)

ハイヤー വാടകയ്ക്ക് കിട്ടുന്ന കാർ (ഡ്രൈവറടക്കം). (vāṭakaykkʉ kiṭṭunna kār (ḍraivaraṭakkaṃ).)

バイヤー ബയർ (വാങ്ങുന്ന ആൾ). (bayar (vāṅṅunna āḷ).)

はいやく 配役 (നാടകത്തിലെ) താരനിര. ((nāṭakattile) tāranira.) ～する (നടീനടന്മാർക്ക്)-അവരവരുടെ പാത്രങ്ങളെ നിശ്ചയിക്കുക. ((naṭīnaṭanmārkkʉ)-avaravaruṭe pātraṅṅaḷe niścayikkuka.) ～がよい -അഭിനേതാക്കൾ നന്നായിരിക്കുക. (-abhinētākkaḷ nannāyirikkuka.) ～が悪い -അഭിനേതാക്കൾ മോശമായിരിക്കുക (-abhinētākkaḷ mōśamāyirikkuka)

ばいやく 売約 വില്പനക്കരാർ. (vilpanakkarār.)

ばいやくずみ 売約済 《掲示》 വിറ്റുപോയി (നോട്ടീസ്). (viṟṟupōyi (nōṭṭīsʉ).)

ばいやく 売薬 നിർമ്മാണാവകാശക്കുത്തകയുള്ള ഔഷധം; ഡ്രഗ്ഗ്. (nirmmāṇāvakāśakkuttakayuḷḷa auṣadhaṃ; ḍraggʉ.)

はいゆ 廃油 ഉപയോഗശൂന്യമായ എണ്ണ. (upayōgaśūnyamāya eṇṇa.)

はいゆう 俳優 ① നടൻ. (naṭan.) ② (女) നടി. (naṭi.) ③ അഭിനേതാവ്. (abhinētāvʉ.) ◇はいゆうがっこう 俳優学校 അഭിനയപാഠശാല. (abhinayapāṭhaśāla.) ◇ぶたいはいゆう 舞台俳優 രംഗവേദിയിൽ അഭിനയിക്കുന്നവർ. (raṃgavēdiyil abhinayikkunnavar.)

ばいよう 培養 കൃഷി; വളർത്തൽ. (kṛṣi; vaḷarttal.) ～する വളർത്തുക; കൃഷിചെയ്യുക. (vaḷarttuka; kṛṣiceyyuka.)

ばいようき 培養基 (ബാക്ടീരിയെയും 《മറ്റും》 വളർത്താനുപയോഗിക്കുന്ന) ആധാരദ്രവ്യം. ((bākṭīriyeyuṃ 《maṟṟuṃ》 vaḷarttānupayōgikkunna) ādhāradravyaṃ.)

ハイライト ഹൈലൈറ്റ്സ്. (hailaiṟṟsʉ.)

はいらん 排卵 മുട്ടയിടൽ. (muṭṭayiṭal.) ～する മുട്ടയിടുക; അണ്ഡോല്പാദനം നടത്തുക. (muṭṭayiṭuka; aṇḍōlpādanaṃ naṭattuka.)

はいらんゆうはつざい 排卵誘発剤 അണ്ഡോല്പാദന പ്രേരക ഔഷധം. (aṇḍōlpādana prēraka auṣadhaṃ.)

はいり 背理 അസംബന്ധം. (asambandhaṃ.) ～の അസംബന്ധമായ. (asambandhamāya.)

はいりこむ 入り込む ഇഴഞ്ഞുകയറുക. (iḻaññukayaṟuka.)

ハイリスク
ハイリスクハイリターン　ഹൈ റിസ്ക് ഹൈ റിട്ടേൺ. (hai ṟiskŭ hai ṟiṭṭēṇ.)
ばいりつ 倍率　① വിപുലീകരണം. (vipulīkaraṇaṃ.) ②（入試の）താരതമ്യേനയുള്ള (പ്രവേശന)ഫീസും മറ്റും. (tāratamyēnayuḷḷa (pravēśana)phīsuṃ maṟṟuṃ.) ～10 の പത്തിരട്ടി വിപുലീകരണശേഷിയുള്ള (ബൈനോക്കുലേർസ്) (pattiraṭṭi vipulīkaraṇaśēṣiyuḷḷa (bainōkkulērsŭ)) ～が高い（入学試験［നൃഗക്കശിക്കെൻ］などの［നദൊനൊ］）താരതമ്യേന ഉയർന്ന (ഫീസ്). (tāratamyēna uyarnna (phīsŭ).)
はいりょ 配慮　ശ്രദ്ധ; താല്പര്യം. (śraddha; tālparyaṃ.) 十分に～する അതീവ താല്പര്യമെടുക്കുക. (atīva tālparyameṭukkuka.)
ばいりん 梅林　പ്ലം (വൃക്ഷ)ത്തോട്ടം. (plaṃ (vṛkṣa)ttōṭṭaṃ.)
バイリンガル　（人）ബൈലിൻഗ്വൽ. (bailingval.) ～の രണ്ടു ഭാഷ (സംസാരിക്കുന്ന). (raṇṭu bhāṣa (saṃsārikkunna).)
はいる 入る　① പ്രവേശിക്കുക; ഉള്ളിൽ കടക്കുക. (pravēśikkuka; uḷḷil kaṭakkuka.) ②［押し入る］വാതിൽപൊളിച്ച് അകത്തുകടക്കുക (വീടിന്റെ). (vātilpoḷiccŭ akattukaṭakkuka (vīṭinṟe).) ③［加入］(ക്ലബ്ബിൽ) അംഗമാവുക. ((kḷabbil) aṃgamāvuka.) ④［含む］ഉൾക്കൊള്ളുക. (uḷkkoḷḷuka.) ⑤（収容する）ഇരിപ്പിടം ഒരുക്കുക. (irippiṭaṃ orukkuka.) ⑥［収入がある］ലഭിക്കുക; ഫലംകൊയ്യുക. (labhikkuka; phalaṃkoyyuka.)
ハイレグ　～の水着 ഹൈലെഗ്ഗ് നീന്തൽവേഷം. (haileggŭ nīntalvēṣaṃ.)
はいれつ 配列　ക്രമീകരണം; വിന്യാസം. (kramīkaraṇaṃ; vinyāsaṃ.)（ABC 順に）～する അക്ഷരമാലാക്രമത്തിൽ ഒരുക്കുക. (akṣaramālākramattil orukkuka.)
はいろ 廃炉　റിഏക്ടർ പ്രവർത്തനക്ഷമമല്ലാതാക്കുക (നിർവീര്യമാക്കുക). (ṟiēkṭar pravarttanakṣamamallātākkuka (nirvīryamākkuka).)
パイロット　പൈലറ്റ്. (pailaṟṟŭ.)
パイロットじちたい パイロット自治体　പൈലറ്റ്പ്രാദേശിക സ്വയംഭരണസമൂഹം. (pailaṟṟŭprādēśika svayaṃbharaṇasamūhaṃ.)
パイロットショップ　വിമാനങ്ങൾക്കാവശ്യമായ സാമഗ്രികൾ വില്ക്കുന്ന കട; പൈലറ്റ് ഷോപ്പ്. (vimānaṅṅaḷkkāvaśyamāya sāmagrikaḷ vilkkunna kaṭa; pailaṟṟŭ ṣōppŭ.)
パイロットプラント　（実験工場）പൈലറ്റ് (പരീക്ഷണാടിസ്ഥാനത്തിലുള്ള) പ്ലാന്റ്. (pailaṟṟŭ (parīkṣaṇāṭisthānattiluḷḷa) plānṟŭ.)
パイロットランプ　പൈലറ്റ് ലാമ്പ്. (pailaṟṟŭ lāmpŭ.)
バインダー　ബൈൻഡർ (പുസ്തകം തുന്നിക്കെട്ടുന്ന ആൾ; കെട്ടിഉറപ്പിക്കുന്ന സാധനം). (baindar (pustakaṃ tunnikkeṭṭunna āḷ; keṭṭiuṟappikkunna sādhanaṃ).)
はう 這う　① ഇഴയുക; ഇഴഞ്ഞുനീങ്ങുക. (iḻayuka; iḻaññunīṅṅuka.) ②（四つん這い）കൈകാലുകൾ നിലത്തുരച്ച് നീങ്ങുക. (kaikālukaḷ nilatturaccŭ nīṅṅuka.)
ハウス　വീട്; ഹൗസ്. (vīṭŭ; hausŭ.)
ハウスクリーニング　ഹൗസ് ക്ലീനിംഗ് സർവീസ്. (hausŭ klīniṃgŭ sarvīsŭ.)
ハウスさいばい ハウス栽培　സസ്യോഷ്ണശാലയിലെ കൃഷി. (sasyōṣṇaśālayile kṛṣi.)
ハウスダスト　വീട്ടിനകത്ത് കാണപ്പെടുന്ന പൊടി; ഹൗസ് ഡസ്റ്റ്. (vīṭṭinakattŭ kāṇappeṭunna poṭi; hausŭ ḍasṟṟŭ.)
ハウスワイン　ഭോജനശാലകൾ തങ്ങളുടെ പ്രത്യേക വിഭവമായി കരുതുന്ന വീഞ്ഞ്; ഹൗസ് വൈൻ. (bhōjanaśālakaḷ taṅṅaḷuṭe pratyēka vibhavamāyi karutunna vīññŭ; hausŭ vain.)
パウダー
パウダーシュガー　പൗഡർ ഷുഗർ. (pauḍar ṣugar.)
パウダースノー　പൗഡർ സ്നോ. (pauḍar snō.)
パウダールーム　പൗഡർ റൂം. (pauḍar ṟūṃ.)
バウチャー　വൗച്ചർ. (vauccar.)
バウチャービジネス　റസീറ്റോ വൗച്ചറോ, ചെക്ക് മാതിരി മാറ്റിയാൽ, സാധനങ്ങളോ പണമോ ലഭിക്കുന്ന സംവിധാനം; വൗച്ചർ ബിസിനസ്സ്. (ṟasīṟṟō vauccaṟō, cekkŭ mātiri māṟṟiyāl, sādhanaṅṅaḷō paṇamō labhikkunna saṃvidhānaṃ; vauccar bisinassŭ.)
ハウツー
ハウツーもの ハウツー物　ഹൗ റ്റു ബുക്ക് (എങ്ങിനെ ചെയ്യാം എന്നു പല കാര്യങ്ങളെക്കുറിച്ചും വിവരിക്കുന്ന ഗ്രന്ഥം). (hau ṟṟu bukkŭ (eṅṅine ceyyāṃ ennu pala kāryaṅṅaḷekkuṟiccuṃ vivarikkunna granthaṃ).)
はえ 栄え　～ある ആരാദ്ധ്യനായ; സുപ്രസിദ്ധനായ. (ārāddhyanāya; suprasiddhanāya.)
ハエ 蝿　ഈച്ച. (īcca.) ～をたたく ഈച്ചയെ ആട്ടുക. (īccaye āṭṭuka.)
はえたたき 蝿たたき　ഈച്ചയെ ആട്ടാനുപയോഗിക്കുന്ന ഉപകരണം. (īccaye āṭṭānupayōgikkunna upakaraṇaṃ.)
はえとりがみ 蝿取紙　(ഈച്ചയെ പിടിക്കാൻ ഉപയോഗിക്കുന്ന) ഈച്ചക്കടലാസ്സ്. ((īccaye piṭikkān upayōgikkunna) īccakkaṭalāssŭ.)
パエーリャ　[Sp.] പയെല്ല (സ്പെയിൻകാരുടെ വിശിഷ്ടാഹാരം). (payella (speyinkāruṭe viśiṣṭāhāraṃ).)
はえぎわ 生え際　വളരെ നേർത്ത രേഖ; തലമുടിയുടെ ബാഹ്യപരിധിരേഖ. (vaḷare nērtta rēkha; talamuṭiyuṭe bāhyaparidhirēkha.)
はえなわ 延縄　ദൈർഘ്യമേറിയ ചൂണ്ടൽ. (dairghyamēṟiya cūṇṭal.)
はえなわぎょぎょう 延縄漁業　ദൈർഘ്യമേറിയ ചൂണ്ടൽ (ലോംഗ് ലൈൻ) ഉപയോഗിച്ചുള്ള മത്സ്യബന്ധനം. (dairghyamēṟiya cūṇṭal (lōṃgŭ lain) upayōgiccuḷḷa matsyabandhanaṃ.)
はえなわぎょせん 延縄漁船　ചൂണ്ടമത്സ്യബന്ധനക്കപ്പൽ. (cūṇṭamatsyabandhanakkappal.)
はえぬき 生え抜き　～の ജന്മനാലുള്ള; സ്വതേയുള്ള; ആദ്യം മുതല്ക്കേ (നയതന്ത്രജ്ഞനായ). (janmanāluḷḷa; svatēyuḷḷa; ādyaṃ mutalkkē (nayatantrajñanāya).)
はえる 生える　［生じる］വളരുക; പൊട്ടിമുളയ്ക്കുക. (vaḷaruka; poṭṭimuḷaykkuka.) *☞ 歯(が生える).
はえる 映える　①［かがやく］തിളങ്ങുക; പ്രകാശിക്കുക. (tiḷaṅṅuka; prakāśikkuka.) ②［引き立つ］ആകർഷകമായിരിക്കുക. (ākarṣakamāyirikkuka.)
はおと 羽音　ചിറകടിശബ്ദം (പക്ഷികളുടെ). (ciṟakaṭiśabdaṃ (pakṣikaḷuṭe).) ～をたてる（鳥［തൊരി］が［ഗ］）（虫［മുശി］が［ഗ］）ചിറകടിക്കുക; മൂളുക (വണ്ട്, കൊതുക്). (ciṟakaṭikkuka; mūḷuka (vaṇṭŭ, kotukŭ).)
はおり 羽織　ഹഓറി; കിമോണോവിന്റെ മേലങ്കി. (haōṟi; kimōṇōvinṟe mēlaṅki.)
はおりはかまで 羽織袴で　ഔപചാരികവേഷത്തിൽ. (aupacārikavēṣattil.)
はか 墓　കുഴിമാടം; ശവക്കല്ലറ. (kuḻimāṭaṃ; śavakkallaṟa.)
はかば 墓場　① ശവം സംസ്കരിക്കുന്ന സ്ഥലം. (śavaṃ saṃskarikkunna sthalaṃ.) ②（共同墓地）സെമിത്തേരി. (semittēri.)

ばか 馬鹿 ①［愚かさ］മണ്ടത്തരം; വിഡ്ഢിത്തം. (maṇṭattaraṃ; viḍḍhittaṃ.) 〜な അസംബന്ധമായ; മണ്ടത്തരമായ; (asaṃbandhamāya; maṇṭattaramāya;) 〜にする（軽視［കെ്ഇശി］）വിഡ്ഢിയാക്കുക; നിസ്സാരമാക്കുക; (viḍḍhiyākkuka; nissāramākkuka;) 〜なことをするな മണ്ടത്തരം ചെയ്യാതിരിക്കൂ; (maṇṭattaraṃ ceyyātirikkū;) 〜なことを言うな അസംബന്ധം പറയാതിരിക്കൂ; (asaṃbandhaṃ paṟayātirikkū;) 〜をみる വിഡ്ഢിവേഷംകെട്ടുക (സ്വയം); (viḍḍhivēṣaṃkeṭṭuka (svayaṃ);) …するほど〜ではない ...ചെയ്യാൻമാത്രം വിഡ്ഢിയല്ല. (...ceyyānmātraṃ viḍḍhiyalla.) ②［人］വിഡ്ഢി; മണ്ടൻ. (viḍḍhi; maṇṭan.) ③（白痴）ബുദ്ധിശൂന്യൻ. (buddhiśūnyan.)

ばかさわぎ 馬鹿騒ぎ ലഹള; അടിപൊളി. (lahaḷa; aṭipoḷi.)

ばかしょうじき 馬鹿正直 അമിതസത്യസന്ധത. (amitasatyasandhata.)

ばかぢから 馬鹿力 മൃഗീയശക്തി. (mṛgīyaśakti.)

ばかていねい 馬鹿丁寧 അമിതവിനയം. (amitavinayaṃ.)

ばかばなし 馬鹿話 അർത്ഥമില്ലാത്ത സംസാരം. (artthamillātta saṃsāraṃ.)

ばかわらい 馬鹿笑い പൊട്ടിച്ചിരി; അട്ടഹാസം. (poṭṭicciri; aṭṭahāsaṃ.)

はかい 破壊 നാശം. (nāśaṃ.) 〜的 വിനാശകരമായ. (vināśakaramāya.) 〜する നശിപ്പിക്കുക; തകർക്കുക. (naśippikkuka; takarkkuka.)

はかいかつどう 破壊活動 അട്ടിമറി പ്രവർത്തനങ്ങൾ. (aṭṭimaṟi pravarttanaṅṅaḷ.)

はかいかつどうぼうしほう 破壊活動防止法 ☞ 破防法.

はかい 破戒 (പത്ത്) കല്പനകളിലൊന്ന് ലംഘിക്കൽ. ((pattŭ) kalpanakaḷilonnŭ laṃghikkal.)

はかいそう 破戒僧 ഭ്രഷ്ടനാക്കപ്പെട്ട പുരോഹിതൻ. (bhraṣṭanākkappeṭṭa purōhitan.)

はかいし 墓石 സ്മാരകശില (ശവക്കല്ലറയിലെ). (smārakaśila (śavakkallaṟayile).)

はがいじめ 羽交締め 〜にする കയ്യാമം വയ്ക്കുക; ബന്ധിക്കുക. (kayyāmaṃ vaykkuka; bandhikkuka.)

バカガイ 馬鹿貝 ഒരുതരം കടൽകക്ക. (orutaraṃ kaṭalkakka.)

はがき 葉書 ①（官製）തപാൽ കാർഡ്; പോസ്റ്റ് കാർഡ്. (tapāl kārḍŭ; pōsṟṟŭ kārḍŭ.) ②（私製）പോസ്റ്റ് കാർഡ്. (pōsṟṟŭ kārḍŭ.)

はかく 破格 〜の അസാധാരണമായ; പ്രത്യേകമായ. (asādhāraṇamāya; pratyēkamāya.)

はがす 剥がす ☞ 剥ぐ.

ばかす 化かす മയക്കുക (ആകർഷിക്കുക). (mayakkuka (ākarṣikkuka).)

ばかず 場数 ☞ 経験. 〜を踏んでいる നല്ല പരിചയമുണ്ടായിരിക്കുക. (nalla paricayamuṇṭāyirikkuka.)

はかせ 博士 ☞ 博士(はくし).

はかどる 捗る പുരോഗമിക്കുക; അഭിവൃദ്ധി നേടുക; നല്ല ബന്ധം തുടരുക. (purōgamikkuka; abhivṛddhi nēṭuka; nalla bandhaṃ tuṭaruka.) さっぱり捗らない കാര്യമായ പുരോഗതി കാട്ടാതിരിക്കുക. (kāryamāya purōgati kāṭṭātirikkuka.)

はかない 儚い ①ക്ഷണികമായ; നൈമിഷികമായ. (kṣaṇikamāya; naimiṣikamāya.) ②［空虚な］പൊള്ളയായ. (poḷḷayāya.)

はかなさ 儚さ പൊങ്ങച്ചം; നൈമിഷികത. (poṅṅaccaṃ; naimiṣikata.)

はかなむ 儚む നിരാശ തോന്നുക; മടുപ്പ് തോന്നിപ്പിക്കുക. (nirāśa tōnnuka; maṭuppŭ tōnnippikkuka.)

はがね 鋼 ഉരുക്ക്. (urukkŭ.)

ばかばかしい 馬鹿馬鹿しい പരിഹാസ്യമായ; അസംബന്ധമായ. (parihāsyamāya; asaṃbandhamāya.)

はかばかしい 捗々しい

捗々しくない നല്ലവിധം പുരോഗമിക്കാതിരിക്കുക; മോശമായിരിക്കുക. (nallavidhaṃ purōgamikkātirikkuka; mōśamāyirikkuka.)

はかぶ 端株 അസാധാരണമായ ഓഹരി (വിപണി). (asādhāraṇamāya ōhari (vipaṇi).)

はかま 袴 ഹക്കാമ; മടക്കുകളുള്ള പാവാടപോലുള്ള പാന്റ്സ്. (hakkāma; maṭakkukaḷuḷḷa pāvāṭapōluḷḷa pānṟsŭ.)

はかまいり 墓参り 〜する ഒരാളുടെ ശവക്കല്ലറ സന്ദർശിക്കുക. (orāḷuṭe śavakkallaṟa sandarśikkuka.)

はがゆい 歯痒い ①（歯痒く思う）അക്ഷമമാവുക. (akṣamamāvuka.) ②［相手(の動作)が主語］അസ്വസ്ഥതയുളവാക്കുന്നതാവുക. (asvasthatayuḷavākkunnatāvuka.)

はからい 計らい ①നടത്തിപ്പ്; ഒരുക്കങ്ങൾ. (naṭattippŭ; orukkaṅṅaḷ.) ②（裁量）വിവേചനം. (vivēcanaṃ.) ③（世話）ഇടപെടൽ; മദ്ധ്യസ്ഥത. (iṭapeṭal; maddhyasthata.) …の〜に任せる ...ന്റെ വിവേചനാധികാരത്തിനുവിടുക. (..ṉṟe vivēcanādhikārattinnuviṭuka.)

はからう 計らう ①［処置］കൈകാര്യം ചെയ്യുക; ഒരുക്കുക. (kaikāryaṃ ceyyuka; orukkuka.) ②（考慮）പരിഗണിക്കുക. (parigaṇikkuka.)

はからずも 図らずも അപ്രതീക്ഷിതമായി; യദൃച്ഛയാ (apratīkṣitamāyi; yadṛcchayā) 〜…する അപ്രതീക്ഷിതമായി സംഭവിക്കുക. (apratīkṣitamāyi saṃbhavikkuka.)

はかり 秤 ത്രാസ്. (trāsŭ.) 〜にかける ത്രാസിൽ തൂക്കുക. (trāsil tūkkuka.)

-ばかり ①［およそ］ഏകദേശം. (ēkadēśaṃ.) ②［だけ］മാത്രം. (mātraṃ.) ③（…するだけ）അതല്ലാതെ മറ്റൊന്നുമല്ല. (atallāte maṟṟonnumalla.) ④［…したところ］...പാടേ;...ഇപ്പോൾ. (...pāṭē;...ippōḷ.) ⑤［今にも…しそう］........ചെയ്യാൻ ഒരുങ്ങുക. (........ceyyān oruṅṅuka.) ⑥［ほとんど・まるで］മിക്കവാറും; തികച്ചും. (mikkavāṟuṃ; tikaccuṃ.)

はかりうり 量り売り 〜する അളന്നുവില്ക്കുക. (aḷannuvilkkuka.)

はかりかねる 計り兼ねる 彼女の真意を計り兼ねている അവളുടെ യഥാർത്ഥ ഉദ്ദേശമെന്തെന്ന് എനിക്ക് തീരെ മനസ്സിലാവുന്നില്ല. (avaḷuṭe yathārttha uddēśamentennŭ enikkŭ tīre manassilāvunnilla.)

はかりごと 謀 ☞ 計略, 陰謀.

はかりしれない 計り知れない 〜（ほどの）（数量）; [数]（価値）. അപരിമേയമായ; നിർണ്ണയാതീതമായ; അമൂല്യമായ. (aparimēyamāya; nirṇṇayātītamāya; amūlyamāya.)

はかる 計る, 測る, 量る ①അളക്കുക. (aḷakkuka.) ②（目方を）(തക്കം) നോക്കുക. ((takkaṃ) nōkkuka.) ③（体温を）(ശരീരതാപം) അളക്കുക. ((śarīratāpaṃ) aḷakkuka.)

はかる 図る, 謀る ①പദ്ധതിയുണ്ടാക്കുക; ശ്രമിക്കുക. (paddhatiyuṇṭākkuka; śramikkuka.) ②（たくらむ）ആസൂത്രണം. (āsūtraṇaṃ.) 自殺を〜ആത്മഹത്യയ്ക്ക് ശ്രമിക്കുക. (ātmahatyaykkŭ śramikkuka.) 公益を〜പൊതുജനക്ഷേമത്തിന്നായി ശ്രമിക്കുക. (potujanakṣēmattinnāyi śramikkuka.) 謀られる പറ്റിക്കപ്പെടുക; ചതിക്കപ്പെടുക. (paṟṟikkappeṭuka; catikkappeṭuka.)

はかる 諮る ചർച്ചചെയ്യുക; ഉപദേശം തേടുക; (കമ്മറ്റിയുടെ) തീരുമാനത്തിന്ന് വിടുക. (carccaceyyuka; upadēśaṃ tēṭuka; (kammaṟṟiyuṭe) tīrumānattinnŭ viṭuka.)

バカンス [F. *vacances*] വെക്കേഷൻ; ഒഴിവുകാലം. (vekkēṣan; oḻivukālaṃ.)

はき 破棄 ①（破壊）നാശം. (nāśaṃ.) ②（取消）റദ്ദാക്കൽ. (raddākkal.) ③（法律の）(നിയമം) അസാധുവാക്കൽ. ((niyamaṃ) asādhuvākkal.) 〜する（無効［മുക്കോ］にする［നിസ്സ്വ］）നശിപ്പിക്കുക; റദ്ദാക്കുക; (നിയമം) അസാധുവാക്കുക. (naśippikkuka; raddākkuka; (niyamaṃ) asādhuvākkuka.)

はき 覇気 ഉൽക്കർഷേച്ഛ. (ulkkarṣēccha.) 〜のある ഉൽക്കർഷേച്ഛയുള്ള. (ulkkarṣēcchayuḷḷa.)

ハギ 萩 BOT ബുഷ്ക്ലോവർ ചെടി. (buṣklōvar ceṭi.)

はきけ 吐き気 അസുഖം; ഓക്കാനം; മനംപിരട്ടൽ. (asukhaṃ; ōkkānaṃ; manampiraṭṭal.) 〜を催す(比喩的[ഹിയുത്തെക്കി])ഓക്കാനം വരിക; അറപ്പുതോന്നുക. (ōkkānaṃ varika; arapputōnnuka.) 〜を催すような(比喩的[ഹിയുത്തെക്കി])അറപ്പുതോന്നിക്കുന്ന; ഓക്കാനം വരുത്തുന്ന. (arapputōnnikkunna; ōkkānaṃ varuttunna.)

はきごこち 履き心地 〜の良い（靴）ഇട്ടുനോക്കുമ്പോൾ നല്ല സുഖം തോന്നുന്ന (ഷൂസ്). (iṭṭunōkkumpōḷ nalla sukhaṃ tōnnunna (ṣūsu).)

はぎしり 歯軋り 〜する പല്ലിറുമ്മുക. (pallirummuka.)

はきそうじ 掃き掃除 〜をする അടിച്ചുവാരി വൃത്തിയാക്കുക. (aṭiccuvāri vṛttiyākkuka.)

はきだす 吐き出す ①（もどす）ഛർദ്ദിക്കുക. (charddikkuka.) ②（つばなどを）പുറത്തേക്ക് തുപ്പുക (ഉമിനീര്). (purattēkku tuppuka (uminīru).) ③（煙などを）പുറത്തേക്ക് വിടുക (പുക). (purattēkku viṭuka (puka).) ④（息を）വിടുക (ശ്വാസം). (viṭuka (śvāsaṃ).)

はきだめ 掃き溜め ①ചവറുകൂന. (cavarukūna.) ②［ごみ箱］കുപ്പത്തൊട്ടി. (kuppattoṭṭi.) 〜に鶴 കുപ്പയിൽ രത്നം. (kuppayil ratnaṃ.)

はきちがえる 履き違える ①［履物を］മറ്റൊരാളുടെ ഷൂസ് അറിയാതെ ധരിച്ചുപോവുക. (marrorāḷuṭe ṣūsu ariyāte dhariccupōvuka.) ②［誤解］ഒന്നു മറ്റൊന്നെന്ന് തെറ്റിദ്ധരിക്കുക. (onnu marronnennu terriddharikkuka.)

はぎとる 剥ぎ取る ①കീറിയെടുക്കുക. (kīriyeṭukkuka.) ②（奪う）ഒരാളുടെ സാധനം പിടിച്ചെടുക്കുക. (orāḷuṭe sādhanaṃ piṭicceṭukkuka.)

はきはき
〜した ചുറുചുറുക്കുള്ള; (curucurukkuḷḷa;) 〜と ചുറുചുറുക്കോടെ. (curucurukkōṭe.)

はきもの 履物 പാദരക്ഷകൾ. (pādarakṣakaḷ.)

ばきゃく 馬脚 〜をあらわす തനിനിറം കാണിക്കുക. (taniniraṃ kāṇikkuka.)

はきゅう 波及 〜する（影響）. വ്യാപിക്കുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക. (vyāpikkuka; prērippikkuka.)

はきゅうこうか 波及効果 ECON അനന്തരഫലം. (anantaraphalaṃ.)

バキュームカー മലം കടത്തുന്ന ട്രക്ക്; മലം കടത്തുന്ന ലോറി. (malaṃ kaṭattunna ṭrakku; malaṃ kaṭattunna lōri.)

はぎょう 覇業 〜（を遂げる）ആധിപത്യം (സ്ഥാപിക്കുക). (ādhipatyaṃ (sthāpikkuka).)

はきょく 破局 അത്യാഹിതം; ദുരന്തം. (atyāhitaṃ; durantaṃ.) 〜を招く ദുരന്തം ക്ഷണിച്ചുവരുത്തുക. (durantaṃ kṣaṇiccuvaruttuka.)

はぎれ 歯切れ 〜のよい(食物が);(きびきびした);(ことばが). ചവയ്ക്കാൻ സുഖമുള്ള; ചുറുചുറുക്കുള്ള; സ്ഫുടതയുള്ള. (cavaykkān sukhamuḷḷa; curucurukkuḷḷa; sphuṭatayuḷḷa.)

-はく -泊
一(二)〜する രാത്രി (രണ്ടു രാത്രി)തങ്ങുക; (rātri (raṇṭu rātri)taṅṅuka;)
三〜旅行 നാലുദിവസത്തെ യാത്ര. (nāludivasatte yātra.)

はく 吐く ①（つばなどを）തുപ്പുക. (tuppuka.) ②（嘔吐）ഛർദ്ദിക്കുക. (charddikkuka.) ③［吹き出す］പുറത്തേക്ക് വിടുക. (purattēkku viṭuka.) ④（息を）ഊതുക. (ūtuka.) ⑤［意見などを］(അഭിപ്രായവും മറ്റും) പ്രകടിപ്പിക്കുക. ((abhiprāyavuṃ marruṃ) prakaṭippikkuka.) 吐きそうになる ഛർദ്ദിക്കാൻ വരിക. (charddikkān varika.) *☞ 白状(する).

はく 履く, 穿く (വസ്ത്രം) ധരിക്കുക; ഇടുക. ((vastraṃ) dharikkuka; iṭuka.)

はく 掃く അടിച്ചുവാരുക (മുറി). (aṭiccuvāruka (muri).)

はく 箔 ①വളരെ കനംകുറഞ്ഞ ലോഹത്തകിട്. (vaḷare kanaṃkuraññā lōhattakiṭu.) ②（めっき）ഗിൽറ്റ് (പേപ്പർ). (gilrru (pēppar).) 〜がつく മാനം നേടുക. (mānaṃ nēṭuka.)

はぐ 剥ぐ ①［樹皮などを］(മരത്തിന്റെ) തോൽ പൊളിക്കുക; (ആപ്പിൾ) തോൽ കളയുക. ((marattinre) tōl poḷikkuka; (āppil) tōl kaḷayuka.) ②［動物の皮を］തോലുരിയുക (മുയലിന്റെ); നിശിതമായി വിമർശിക്കുക. (tōluriyuka (muyalinre); niśitamāyi vimarśikkuka.) *☞ 剥ぎ取る.

バク 貘 ZOOL റ്റപിർ (മൃഗം). (rrapir (mṛgaṃ).)

ばぐ 馬具 പടച്ചമയം; കുതിരക്കോപ്പ്. (paṭaccamayaṃ; kutirakkōppu.) 〜をつける കുതിരയ്ക്ക് കടിഞ്ഞാണിടുക. (kutiraykku kaṭiññāṇiṭuka.)

バグ COMPUT ബഗ്ഗ് (കമ്പ്യൂട്ടർ). (baggu (kampyūṭṭar).)

はくあ 白亜 ചോക്ക്. (cōkku.)

はくあき 白亜紀 GEOL ക്രെറ്റേഷ്യസ് കാലഘട്ടം (ഭൗമശാസ്ത്രം). (krerrēṣyasu kālaghaṭṭaṃ (bhaumaśāstraṃ).)

はくあしつの 白亜質の ചോക്ക് കലർന്ന. (cōkku kalarnna.)

はくあい 博愛 പരോപകാരം; ദീനദയാലുത്വം. (parōpakāraṃ; dīnadayālutvaṃ.) 〜の പരോപകാരപരമായ; മനുഷ്യസ്നേഹപരമായ. (parōpakāraparamāya; manuṣyasnēhaparamāya.)

はくあいしゅぎ 博愛主義 പരോപകാരതത്പരത. (parōpakāratatparata.)

はくい 白衣 〜の വെള്ളവസ്ത്രം ധരിച്ച (ആൾ). (veḷḷavastraṃ dharicca (āḷ).)

はくおし 箔押し BOOKBINDING തങ്കംപൂശൽ. (taṅkampūśal.)

ばくおん 爆音 ①(എഞ്ചിനിന്റെ) അലർച്ച. ((eñcininre) alarcca.) ②（爆発の）പൊട്ടിത്തെറി. (poṭṭitteri.)

ばくが 麦芽 നനച്ചുണക്കിയ യവം (ബാർളി). (nanaccuṇakkiya yavaṃ (bārḷi).)

ばくがとう 麦芽糖 മാൾട്ട് പഞ്ചസാര. (māḷṭṭu pañcasāra.)

はくがい 迫害 മർദ്ദനം; പീഡനം; അടിച്ചമർത്തൽ. (marddanaṃ; pīḍanaṃ; aṭiccamarttal.) 〜する മർദ്ദിക്കുക; അടിച്ചമർത്തുക. (marddikkuka; aṭiccamarttuka.)

はくがいしゃ 迫害者 മർദ്ദകൻ; പീഡിപ്പിക്കുന്നവർ. (marddakan; pīḍippikkunnavar.)

はくがく 博学 പാണ്ഡിത്യം; വിദ്വത്ത്വം. (pāṇḍityaṃ; vidvattvaṃ.) 〜の പാണ്ഡിത്യമുള്ള; പണ്ഡിതനായ. (pāṇḍityamuḷḷa; paṇḍitanāya.)

はくがんし 白眼視 〜する നെറ്റിച്ചുളിപ്പിക്കുക; മുഖം കറുപ്പിക്കുക; വെറുപ്പ് കാട്ടുക. (nerriculippikkuka; mukhaṃ karuppikkuka; veruppu kāṭṭuka.)

はぐき 歯茎 മോണ. (mōṇa.)

はぐくむ 育む ①［養育］വളർത്തിയെടുക്കുക; ശുശ്രൂഷിക്കുക. (vaḷarttiyeṭukkuka; śuśrūṣikkuka.) ②［育成］പോറ്റുക; സംരക്ഷിക്കുക. (pōrruka; saṃrakṣikkuka.) ③［ひなを］അടയിരിക്കുക. (aṭayirikkuka.)

ばくげき 爆撃 ബോംബിടൽ. (bōmbiṭal.) 〜する ബോംബിടുക. (bōmbiṭuka.)

ばくげきき 爆撃機 ബോംബർ വിമാനം. (bōmbar vimānaṃ.)

はくげきほう 迫撃砲 ചെറുപീരങ്കി. (cerupīraṅki.)

ハクサイ 白菜 ചൈനീസ് മുട്ടക്കൂസ്. (cainīsu muṭṭakkūsu.)

はくし 白紙 (ഒന്നും എഴുതാത്ത) വെള്ളക്കടലാസ്. ((onnuṃ eḻutātta) veḷḷakkaṭalāsu.) ～に返す ആദ്യവസാനം വീണ്ടും ആരംഭിക്കുക. (ādyavasānaṃ vīṇṭuṃ āraṃbhikkuka.) ～の答案を出す ഒന്നും എഴുതാത്ത കടലാസ് നല്കുക (ഉത്തരക്കടലാസ്). (onnuṃ eḻutātta kaṭalāsu nalkuka (uttarakkaṭalāsu).)

はくしいにんじょう 白紙委任状 അനിയന്ത്രിതാധികാരം; ഒപ്പ് മാത്രമിട്ട് എത്ര സംഖ്യ വേണമെങ്കിലും എടുക്കാവുന്ന ചെക്ക്. (aniyantritādhikāraṃ; oppu mātramiṭṭu etra saṃkhya vēṇameṅkiluṃ eṭukkāvunna cekku.)

はくし 博士 ① ഡോക്ടർ. (ḍōkṭar.) ② [資格]ഡോക്ടറേറ്റ് ബിരുദം. (ḍōkṭarēṟṟu birudaṃ.)

はくしかてい 博士課程 ഡോക്ടറേറ്റിന്നുള്ള പാഠ്യപദ്ധതി. (ḍōkṭarēṟṟinnuḷḷa pāṭhyapaddhati.)

はくしごうをじゅよする 博士号を授与する (ഒരാൾക്ക്) ഡോക്ടറേറ്റ് നല്കുക. ((orāḷkku) ḍōkṭarēṟṟu nalkuka.)

はくしごうをえる 博士号を得る ഡോക്ടറേറ്റ് എടുക്കുക. (ḍōkṭarēṟṟu eṭukkuka.)

はくしろんぶん 博士論文 ഡോക്ടറേറ്റ് പ്രബന്ധം. (ḍōkṭarēṟṟu prabandhaṃ.)

ばくし 爆死 ～する ബോംബിനാൽ കൊല്ലപ്പെടുക. (bōṃbināl kollappeṭuka.)

はくしき 博識 ☞ 博学.

はくじつ 白日 ～の下にさらされる വെളിച്ചത്ത് കൊണ്ടുവരിക. (veḷiccattu koṇṭuvarika.)

はくじつむ 白日夢 ☞ 白昼夢. പകൽക്കിനാവ്; (pakalkkināvu;)

はくしゃ 拍車 പ്രചോദനം. (pracōdanaṃ.) ～をかける (കുതിരയെ/മനുഷ്യനെ) ഉത്തേജിപ്പിക്കുക. ((kutiraye/manuṣyane) uttējippikkuka.)

はくしゃ 薄謝 ചെറിയ പ്രതിഫലം. (ceṟiya pratiphalaṃ.) ～を呈する പ്രതിഫലം നല്കുക. (pratiphalaṃ nalkuka.)

はくしゃく 伯爵 പ്രഭു (കൗണ്ട്); പ്രഭു (ഏൾ). (prabhu (kauṇṭu); prabhu (ēḷ).)

はくしゃくふじん 伯爵夫人 പ്രഭ്വി. (prabhvi.)

はくじゃく 薄弱 ～な ദുർബലമായ. (durbalamāya.) ◇いしはくじゃくな 意志薄弱な ദുർബലമനസ്കനായ. (durbalamanaskanāya.)

はくしゅ 拍手 ① കയ്യടി. (kayyaṭi.) ② (称賛の)കയ്യടിച്ച പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കൽ. (kayyaṭiccu prōtsāhippikkal.) ～を送る കയ്യടിക്കുക. (kayyaṭikkuka.) ～する കൈമുട്ടുക. (kaimuṭṭuka.)

はくしょ 白書 വെള്ളക്കടലാസ് (പുസ്തകം). (veḷḷakkaṭalāsu (pustakaṃ).)

はんざいはくしょ 犯罪白書 കുറ്റകൃത്യങ്ങളെക്കുറിച്ചുള്ള ധവളപത്രസംഗ്രഹം. (kuṟṟakṛtyaṅṅaḷekkuṟiccuḷḷa dhavaḷapatrasaṃgrahaṃ.)

はくじょう 白状 ～する കുറ്റസമ്മതം നടത്തുക. (kuṟṟasammatam naṭattuka.)

はくじょう 薄情 ～な നിർഭയമായ; ഹൃദയകാഠിന്യമുള്ള. (nirbhayamāya; hṛdayakāṭhinyamuḷḷa.)

ばくしょう 爆笑 പൊട്ടിച്ചിരിയുടെ ബഹളം. (poṭṭicciriyuṭe bahaḷaṃ.) ～する പൊട്ടിച്ചിരിക്കുക. (poṭṭiccirikkuka.)

はくしょく 白色 ～(の)വെളുത്ത. (veḷutta.)

はくしょくじんしゅ 白色人種 ☞ 白人.

はくしょくわいせい 白色矮星 വെള്ള വാമനൻ (നക്ഷത്രം). (veḷḷa vāmanan (nakṣatraṃ).)

はくしょん ങ്ഹച്ചൂ? (ശബ്ദമുണ്ടാക്കൽ). (ṅṅhaccū? (śabdamuṇṭākkal).)

はくしん 迫真 ～の യഥാതഥമായ; ജീവനുള്ളതുപോലുള്ള. (yathātathamāya; jīvanuḷḷatupōluḷḷa.)

はくしんりょく 迫真力 യാഥാർത്ഥ്യം. (yāthārtthyaṃ.)

はくじん 白人 ① വെള്ളക്കാർ. (veḷḷakkār.) ② (白色人種)വെള്ളവർഗ്ഗം. (veḷḷavarggaṃ.) ③ കൊക്കേഷൻ വർഗ്ഗം. (kokkēṣan varggaṃ.)

ばくしん 驀進 ～する കുതിച്ച (ചെല്ലുക); കുതിക്കുക. (kuticcu (celluka); kutikkuka.)

ばくしんち 爆心地 ① ആന്തരികകേന്ദ്രം (ഹൈപ്പോസെന്റർ). (āntarikakēndraṃ (haippōsenṟar).) ② [核爆弾の](പൊട്ടിത്തെറിയുടെ കേന്ദ്രം) ഗ്രൗണ്ട്സീറോ. ((poṭṭitteṟiyuṭe kēndraṃ) grauṇṭsīṟō.)

はくする 博する (അഭിനന്ദനം) നേടുക; (സൽപ്പേര്) സമ്പാദിക്കുക; (വിശ്വാസം) നേടുക. ((abhinandanaṃ) nēṭuka; (salppēru) sampādikkuka; (viśvāsaṃ) nēṭuka.)

はくせい 剥製 ചത്തപക്ഷിയുടെ തോൽനിറച്ചുവയ്ച്ചത്. (cattapakṣiyuṭe tōlniṟaccuvayccatu.) ～にする നിറച്ചുവയ്ക്കുക (ചത്തജന്തുക്കളുടെ തോൽ). (niṟaccuvaykkuka (cattajantukkaḷuṭe tōl).) ～の സ്റ്റഫ് ചെയ്ത (നിറച്ചുവയ്ച്ച). (sṟṟaphu ceyta (niṟaccuvaycca).)

はくせん 白線 ① വെള്ളരേഖ. (veḷḷarēkha.) ② (プラットフォームの) മുന്നറിയിപ്പ് രേഖ (പ്ലാറ്റ്ഫോമിലെ). (munnaṟiyippu rēkha (plāṟṟphōmile).)

ばくぜん 漠然 ～とした(漠然と) അവ്യക്തമായ (മായി); അജ്ഞാതമായ (മായി). (avyaktamāya (māyi); ajñātamāya (māyi).)

ばくだい 莫大 ～な അപാരമായ; അതിരില്ലാത്ത. (apāramāya; atirillātta.)

はくだつ 剥奪 നിഷേധിക്കൽ (നല്കാതിരിക്കൽ). (niṣēdhikkal (nalkātirikkal).) ～する ഒരാൾക്ക് അവകാശപ്പെട്ടത് നിഷേധിക്കുക. (orāḷkku avakāśappeṭṭatu niṣēdhikkuka.) *☞ 奪う.

ばくだん 爆弾 ബോംബ്. (bōṃbu.) ～を投下する ബോംബിടുക. (bōṃbiṭuka.) ～を投げつける ബോംബെറിയുക. (bōṃberiyuka.)

ばくだんテロ 爆弾テロ ടെററിസ്റ്റ് ബോംബിംഗ് (ഭീകരാക്രമണം). (ṭeraṟisṟṟu bōṃbiṃgu (bhīkarākramaṇaṃ).)

ばくだんはつげん 爆弾発言 ബോംബ് പൊട്ടുംപോലുള്ള പ്രഖ്യാപനം. (bōṃbu poṭṭumpōluḷḷa prakhyāpanaṃ.)

ばくだんはんにん 爆弾犯人 ബോംബ് വയ്ച്ചവൻ. (bōṃbu vayccavan.) *☞ 爆撃.

はくち 白痴 (人)മണ്ടൻ; മന്തൻ. (maṇṭan; mantan.) ～の മണ്ടത്തരം. (maṇṭattaraṃ.)

ばくち 博打 ചൂതാട്ടം. (cūtāṭṭaṃ.) ～を打つ ചൂതാടുക. (cūtāṭuka.)

ばくちうち 博打打ち ചൂതാട്ടക്കാരൻ. (cūtāṭṭakkāran.)

ばくちく 爆竹 ～(を鳴らす) പടക്കം പൊട്ടിക്കുക. (paṭakkaṃ poṭṭikkuka.)

はくちゅう 白昼 ～に പട്ടാപ്പകൽ. (paṭṭāppakal.)

はくちゅうむ 白昼夢 പകൽക്കിനാവ്. (pakalkkināvu.)

はくちゅう 伯仲 ～している (മിക്കവാറും) തുല്യമായിരിക്കുക. ((mikkavāṟuṃ) tulyamāyirikkuka.)

ハクチョウ 白鳥 അരയന്നം. (arayannaṃ.)

ハクチョウざ 白鳥座 ASTRON (ജ്യോതിശാസ്ത്രം) അരയന്നദേവത. ((jyōtiśāstraṃ) arayannadēvata.)

ばくちん 爆沈

～する(沈[ശിസ്ദ്]める[മെരു])പൊട്ടിത്തെറിക്കുക (മുങ്ങുക). (poṭṭitteṟikkuka (muṅṅuka).)

ぱくつく (ചാടി)ക്കടിക്കുക. ((cāṭi)kkaṭikkuka.)

バクテリア ബാക്ടീരിയ. (bākṭīriya.)

バクテリオファージ ബാക്ടീരിയയെ ഭക്ഷിക്കുന്ന. (bākṭīriyaye bhakṣikkunna.)

はくどう 白銅

はくどう(か)白銅(貨) നിക്കൽ (നാണ്യം). (nikkal (nāṇyaṃ).)

はくどう 拍動, 搏動 മിടിപ്പ്; ഹൃദയമിടിപ്പ്. (miṭippʉ; hyadayamiṭippʉ.)

はくないしょう 白内障 MEDICAL തിമിരം (കണ്ണിലെ) (timiraṃ (kaṇṇile))

はくねつ 白熱 ചുട്ട് പഴുക്കൽ. (cuṭṭʉ paḻukkal.) 〜した［的な］ ചുട്ടുപൊള്ളുന്ന; ആവേശം തുളുമ്പുന്ന. (cuṭṭupoḷḷunna; āvēśaṃ tuḷumpunna.) 〜化する വെട്ടിത്തിളങ്ങുക; ആവേശം കാട്ടുക. (veṭṭittiḷaṅṅuka; āvēśaṃ kāṭṭuka.)

はくねつでんきゅう 白熱電球 പ്രകാശധവളമായ വൈദ്യുതവിളക്ക്. (prakāśadhavaḷamāya vaidyutaviḷakkʉ.)

ばくは 爆破 പൊട്ടിത്തെറി. (poṭṭitteṟi.) 〜する തകർക്കുക. (takarkkuka.)

ぱくぱく 〜させる [口を] കിതയ്ക്കുക. (kitaykkuka.)

はくはつ 白髪 വെള്ളത്തലമുടി. (veḷḷattalamuṭi.) 〜の നരച്ചമുടിയുള്ള. (naraccamuṭiyuḷḷa.)

ばくはつ 爆発 ① പൊട്ടിത്തെറി. (poṭṭitteṟi.) ② (火山の) (അഗ്നിപർവ്വതം) പൊട്ടിയൊലിക്കൽ. ((agniparvvataṃ) poṭṭiyolikkal.) 〜する (させる) (火山［കസ്ൻ］が［ഗ］) പൊട്ടിത്തെറിക്കുക; പൊട്ടിയൊലിക്കുക (പൊട്ടിയൊലിപ്പിക്കുക). (poṭṭitteṟikkuka; poṭṭiyolikkuka (poṭṭiyolippikkuka).)

ばくはつぶつ 爆発物 സ്ഫോടകവസ്തു. (sphōṭakavastu.)

はくび 白眉 ① ഉത്തമം. (uttamaṃ.) ② (傑作) ഉത്തമകലാസൃഷ്ടി. (uttamakalāsṛṣṭi.)

はくひょう 白票 വെള്ളസമ്മതിദാനപത്രം (-ഒന്നും -അടയാളപ്പെടുത്താത്ത ബാലററ്കടലാസ്സ്). (veḷḷasammatidānapatraṃ (-onnuṃ -aṭayāḷappeṭuttātta bālaṟaṟkaṭalāssʉ).) 〜を投じる(白紙［ഹക്കശി］)(賛成［സൻസെ്ഇ］)(പാർലമെന്റിൽ) -ഒന്നും -അടയാളപ്പെടുത്താത്ത വോട്ട് ചെയ്യുക (ബില്ല് വോട്ടിനിടുമ്പോൾ) ((pārlamenṟil) -onnuṃ -aṭayāḷappeṭuttātta vōṭṭʉ ceyyuka (billʉ vōṭṭiniṭumpōḷ)) *☞ 青票(せいひょう).

はくひょう 薄氷 〜を踏む心地がする കനംകുറഞ്ഞ മഞ്ഞുകട്ടകളിലൂടെ തെന്നിനീങ്ങുന്ന (നൂൽപ്പാലത്തിലൂടെ കടക്കുംപോലെ) പ്രതീതിയുണ്ടാവുക. (kanaṃkuṟañña maññukaṭṭakaḷilūṭe tenninīṅṅunna (nūlppālattilūṭe kaṭakkuṃpōle) pratītiyuṇṭāvuka.)

ばくふ 幕府 നാട്ടുവാഴി പ്രഭു ഭരണം (ശോഗുൺഭരണം). (nāṭuvāḻi prabhu bharaṇaṃ (śōguṇbharaṇaṃ).)

ばくふ 瀑布 ☞ 滝.

ばくふう 爆風 പൊട്ടിത്തെറി. (poṭṭitteṟi.)

はくぶつ 博物

はくぶつ(がく)博物(学) പ്രകൃതിചരിത്രം. (prakṛticaritraṃ.)

はくぶつかん 博物館 മ്യൂസിയം. (myūsiyaṃ.)

はくへいせん 白兵戦 അടുത്തടുത്തുനിന്നുള്ള യുദ്ധം; മുഖാമുഖമായി യുദ്ധം ചെയ്യൽ. (aṭuttaṭuttuninnuḷḷa yuddhaṃ; mukhāmukhamāyi yuddhaṃ ceyyal.)

はくぼく 白墨 ചോക്ക് (കഷ്ണം). (cōkkʉ (kaṣṇaṃ).)

はくまい 白米 വെളുപ്പിച്ച അരി. (veḷuppicca ari.)

はくめい 薄命 〜の(短命の). നിർഭാഗ്യകരമായ; അല്പായുസ്സായ. (nirbhāgyakaramāya; alpāyussāya.)

はくや 白夜 ☞ 白夜(びゃくや).

ばくやく 爆薬 സ്ഫോടകവസ്തു. (sphōṭakavastu.)

はくらい 舶来 〜の ഇറക്കുമതി ചെയ്ത; വിദേശനിർമ്മിതമായ. (iṟakkumati ceyta; vidēśanirmmitamāya.)

はくらいひん 舶来品 ഇറക്കുമതി ചെയ്ത സാധനങ്ങൾ. (iṟakkumati ceyta sādhanaṅṅaḷ.)

はぐらかす ഒഴിഞ്ഞുമാറുക; കാലവിളംബം വരുത്തുക. (oḻiññumāṟuka; kālaviḷaṃbaṃ varuttuka.)

はくらん 博覧 〜の നല്ല വായനാശീലമുള്ള; പാണ്ഡിത്യമുള്ള. (nalla vāyanāśīlamuḷḷa; pāṇḍityamuḷḷa.)

はくらんかい 博覧会 പ്രദർശനം. (pradarśanaṃ.)

はくらんきょうきの 博覧強記の പരന്നവായനയും ഓർമ്മശക്തിയുമുള്ള. (parannavāyanayuṃ ōrmmaśaktiyumuḷḷa.)

はくり 薄利 ചെറിയ ലാഭങ്ങൾ. (ceṟiya lābhaṅṅaḷ.) 〜で売る ചെറിയ ലാഭത്തിൽ വില്പന നടത്തുക. (ceṟiya lābhattil vilpana naṭattuka.)

はくりたばい 薄利多売 കൊച്ചുലാഭവും വൻവിറ്റുവരവും. (kocculābhavuṃ vanviṟṟuvaravuṃ.)

ぱくり

〜と食う ചാടിക്കടിച്ചെടുക്കുക; (cāṭikkaṭicceṭukkuka;) 〜と口を開けて വായ തുറന്നപാടേ. (vāya tuṟannapāṭē.)

はくりきこ 薄力粉 മൃദുവായ ഗോതമ്പുപൊടി. (mṛduvāya gōtampupoṭi.)

ばくりょう 幕僚 ①(総称) ഉദ്യോഗസ്ഥർ (സ്റ്റാഫ്). (udyōgasthar (sṟṟāphʉ).) ② സ്റ്റാഫ് ഓഫീസർ. (sṟṟāphʉ ōphīsar.)

はくりょく 迫力 ശക്തി. (śakti.) 〜ある ശക്തിയുള്ള; ബോദ്ധ്യപ്പെടുത്തുന്ന (പ്രസംഗം). (śaktiyuḷḷa; bōddhyappeṭuttunna (prasaṃgaṃ).)

はぐるま 歯車 ① പൽച്ചക്രം; ഗിയർ. (palccakraṃ; giyar.) ② (組織の) യന്ത്രത്തിലെ ചക്രപ്പല്ല്. (yantrattile cakrappallʉ.) 〜が噛み合っている (噛み合わない) ഗിയർ വീണിരിക്കുന്നു (ഗിയർ വീണിട്ടില്ല). (giyar vīṇirikkunnu (giyar vīṇiṭṭilla).)

はぐれる വേർപെട്ടുപോവുക; നഷ്ടപ്പെട്ടുപോവുക; കാണാതാവുക (ആളെ). (vērpeṭṭupōvuka; naṣṭappeṭṭupōvuka; kāṇātāvuka (āḷe).)

ばくろ 暴露 വെളിപ്പെടുത്തൽ; തുറന്നുകാട്ടൽ. (veḷippeṭuttal; tuṟannukāṭṭal.) 〜する［あばく］[露見［രൊക്കെൻ］する［സുരു］] വെളിപ്പെടുത്തപ്പെടുക; വെളിപ്പെടുത്തുക; തുറന്നുകാട്ടുക. (veḷippeṭuttappeṭuka; veḷippeṭuttuka; tuṟannukāṭṭuka.)

はくろう 白蝋 വെളുത്തമെഴുക്. (veḷuttameḻukʉ.)

はくろうびょう 白蝋病 "വെള്ളവിരൽ" രോഗം (യന്ത്രങ്ങൾ പ്രവർത്തിപ്പിക്കുന്നതിനാലും മറ്റും വിരലുകളിലെ രക്ത ഓട്ടം കുറഞ്ഞുണ്ടാകുന്ന വിറയൽ രോഗം). ("veḷḷaviral" rōgaṃ (yantraṅṅaḷ pravarttippikkunnatinālum maṟṟuṃ viralukaḷile rakta ōṭṭaṃ kuṟaññuṇṭākunna viṟayal rōgaṃ).)

はけ 捌け 〜が良い [水の]《土地が主語》[商品の] (ജലം) നന്നായി വാർന്നുപോവുക; (സാധനങ്ങൾ) നന്നായി വിറ്റഴിയുക. ((jalaṃ) nannāyi vārnnupōvuka; (sādhanaṅṅaḷ) nannāyi viṟṟaḻiyuka.)

はけ 刷毛 ബ്രഷ്. (braṣʉ.)

はげ 禿 കഷണ്ടിയുള്ള സ്ഥാനം. (kaṣaṇṭiyuḷḷa sthānaṃ.) 〜がある തലയിൽ കഷണ്ടിയുണ്ട്. (talayil kaṣaṇṭiyuṇṭʉ.) 〜を隠す കഷണ്ടി ഒളിപ്പിക്കുക; (മൂടിവയ്ക്കുക). (kaṣaṇṭi oḷippikkuka; (mūṭivaykkuka).)

はげあたまの 禿頭の കഷണ്ടിത്തലയുള്ള. (kaṣaṇṭittalayuḷḷa.)

ハゲイトウ 葉鶏頭 BOT വാടാമല്ലിക; മുള്ളൻചീര. (vāṭāmallika; muḷḷancīra.)

バケーション വെക്കേഷൻ (ഒഴിവുകാലം). (vekkēṣan (oḻivukālaṃ).)

はけぐち 捌け口 ①［水・感情などの］ബഹിർഗമനദ്വാരം (ജലത്തിന്നോ വികാരങ്ങൾക്കോ). (bahirgamanadvāraṃ (jalattinnō vikāraṅṅaḷkkō).) ②［商品の］വിപണി. (vipaṇi.)

はげしい 激しい അക്രമാസക്തമായ; കഠിനമായ; ഗുരുതരമായ. (akramāsaktamāya; kaṭhinamāya; gurutaramāya.) 激しく അക്രമാസക്തമായി; പരുഷമായി; കഠിനമായി. (akramāsaktamāyi; paruṣamāyi; kaṭhinamāyi.)

ハゲタカ 禿鷹 കഴുകൻ (സമൂഹത്തിലെ). (kaḻukan (samūhattile).)

バケツ ① പെയിൽ; തൊട്ടി. (peyil; toṭṭi.) ② ബക്കറ്റ്. (bakkaṟṟɯ.)

パケット പാക്കറ്റ്. (pāykkaṟṟɯ.)

パケットこうかんサービス パケット交換サービス COMPUT (കംപ്യൂട്ടർ) പാക്കറ്റ് സ്വിച്ചിംഗ് സർവീസ്. ((kampyūṭṭar) pākkaṟṟɯ sviccimgɯ sarvīsɯ.)

ばけのかわ 化けの皮

〜がはがれる ഒരാളുടെ തനിനിറം പുറത്തുകാട്ടുക; (orāḷuṭe taniniṟam puṟattukāṭṭuka;) 〜をはぐ ഒരാളെ തുറന്നുകാട്ടുക; (കാപട്യം) പുറത്തുകൊണ്ടുവരിക. (orāḷe tuṟannukāṭṭuka; (kāpaṭyam) puṟattukoṇṭuvarika.)

はげます 励ます ① പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക. (prōtsāhippikkuka.) ② [声を] (ശബ്ദം) ഉയർത്തുക. ((śabdam) uyarttuka.)

はげみ 励み 〜となる (ഒരാൾക്ക്) പ്രോത്സാഹജനകമാവുക. ((orāḷkkɯ) prōtsāhajanakamāvuka.)

はげむ 励む കഠിനാദ്ധ്വാനം ചെയ്യുക; പരിശ്രമിക്കുക. (kaṭhināddhvānam ceyyuka; pariśramikkuka.)

ばけもの 化物 ☞ お化け.

はげやま 禿山 തരിശുമല; കഷണ്ടിമല. (tariśumala; kaṣaṇṭimala.)

はける 捌ける ① [水が] (വെള്ളം) ചോർത്തുകളയുക. ((veḷḷam) cōrttukaḷayuka.) ② [商品が] (ചരക്ക്) (നന്നായി) വിറ്റഴിയുക. ((carakkɯ) (nannāyi) viṟṟaḻiyuka.)

はげる 禿げる ① കഷണ്ടിയാവുക; രോമം പൊഴിഞ്ഞുപോവുക. (kaṣaṇṭiyāvuka; rōmam poḻiññupōvuka.) ② (山などが) നഗ്നമാവുക (കുന്നുംമലയും). (nagnamāvuka (kunnummalayum).) 禿げた കഷണ്ടിയായ. (kaṣaṇṭiyāya.)

はげる 剥げる ① പൊളിഞ്ഞുപോവുക (തൊലി); ഉരിഞ്ഞുപോവുക. (poḷiññupōvuka (toli); uriññupōvuka.) ② ☞ 褪(あ)せる.

ばける 化ける ① രൂപം മാറുക. (rūpam māṟuka.) ② (変装) പ്രച്ഛന്നവേഷം കെട്ടുക. (pracchannavēṣam keṭṭuka.)

はけん 派遣 കൊടുത്തയക്കൽ. (koṭuttayakkal.) 〜する കൊടുത്തയക്കുക. (koṭuttayakkuka.) ◇はけんしゃいん 派遣社員 താല്ക്കാലികവേതനക്കാരൻ. (tālkkālikavētanakkāran.)

はけん 覇権 അധീശത്വം; നേതൃത്വം. (adhīśatvam; nētṛtvam.) 〜を握る (争う) അധീശത്വം കയ്യടക്കുക (അധീശത്വത്തിനുവേണ്ടി പൊരുതുക). (adhīśatvam kayyaṭakkuka (adhīśatvattinuvēṇṭi porutuka).)

はけんしゅぎ 覇権主義 ആധിപത്യാവകാശസിദ്ധാന്തം. (ādhipatyāvakāśasiddhāntam.)

ばけん 馬券 ചൂതുകളി ടിക്കറ്റ് (ശീട്ട്). (cūtukaḷi ṭikkaṟṟɯ (śīṭṭɯ).) ◇あたり(はずれ)ばけん 当たり(外れ)馬券 സമ്മാനം നേടിയ (നേടാത്ത) ടിക്കറ്റ്. (sammānam nēṭiya (nēṭātta) ṭikkaṟṟɯ.)

はこ 箱 ① പെട്ടി; കൂട്. (peṭṭi; kūṭɯ.) ② (荷箱) ആവരണം; ആവരണക്കൂട്. (āvaraṇam; āvaraṇakkūṭɯ.)

はごいた 羽子板 ഷട്ടിൽ കോക്ക് കളി (അതിന്റെ റേക്കറ്റ്). (ṣaṭṭil kōkkɯ kaḷi (atinṟe ṟēkkaṟṟɯ).)

はこいり 箱入り ☞ 箱詰.

はこいりむすめ 箱入り娘 വളരെ ശ്രദ്ധാപൂർവ്വം വളർത്തപ്പെട്ട മകൾ; കണ്ണാടിക്കൂട്ടിലെ മകൾ. (vaḷare śraddhāpūrvvam vaḷarttappeṭṭa makaḷ; kaṇṇāṭikkūṭṭile makaḷ.)

パゴダ പഗോഡ (പല നിലകളുള്ള ഗോപുരം; ബുദ്ധമതദേവാലയം). (pagōḍa (pala nilakaḷuḷḷa gōpuram; buddhamatadēvālayam).)

はごたえ 歯応え

〜がある കട്ടപ്പം ഉണ്ടായിരിക്കുക; (kaṭuppam uṇṭāyirikkuka;) 〜がない കട്ടപ്പമില്ലാതിരിക്കുക (മൃദുവായിരിക്കുക). (kaṭuppamillātirikkuka (mṛduvāyirikkuka).)

はこづめ 箱詰

〜の പെട്ടിയിലടച്ച; പായ്ക്ക് ചെയ്ത. (peṭṭiyilaṭacca; pāykkɯ ceyta.) 〜にする പെട്ടിയിലടയ്ക്കുക. (peṭṭiyilaṭaykkuka.)

はこにわ 箱庭 കൊച്ചുതോട്ടം. (koccutōṭṭam.)

はこにわりょうほう 箱庭療法 MEDICAL "മണൽക്കളി" ചികിത്സ. ("maṇalkkaḷi" cikitsa.)

はこび 運び …の〜となる ...ഒക്കെ തയ്യാറാക്കിവയ്ക്കുക. (...okke tayyārākkivaykkuka.)

はこぶ 運ぶ കടത്തുക; -എടുത്തുകൊണ്ടുപോവുക. (kaṭattuka; -eṭuttukoṇṭupōvuka.) すらすらと〜 ഭംഗിയായി പുരോഗമിക്കുക. (bhaṃgiyāyi purōgamikkuka.) 足を〜 ചെല്ലുക; പോവുക. (celluka; pōvuka.) 運び込む -എടുത്തുകൊണ്ടു ചെല്ലുക...ലോട്ട്. (-eṭuttukoṇṭu celluka..lōṭṭɯ.) 運び出す -എടുത്തുമാറ്റുക (-eṭuttumāṟṟuka)...ൽ നിന്നും (l ninnum)

はこぶね 箱船 ノアの〜 പെട്ടകം; നോഹയുടെ തോണി. (peṭṭakam; nōhayuṭe tōṇi.)

ハコベ 繁縷 BOT വിത്തുല്പാദിപ്പിക്കുന്ന ഒരുതരം കള (ചിക്ക്വീഡ്). (vittulpādippikkunna orutaram kaḷa (cikkvīḍɯ).)

はごろも 羽衣 തൂവൽമേലങ്കി. (tūvalmēlaṅki.)

バザー ബസാർ; അങ്ങാടി. (basār; aṅṅāṭi.)

ハザード GOLF (ഗോൾഫ് കളിയിലെ) ഹഃസാഡ്; അപകടസാദ്ധ്യത. ((gōlphɯ kaḷiyile) haḥsāḍɯ; apakaṭasāddhyata.)

ハザードマップ ഹഃസാഡ് മാപ്പ്. (haḥsāḍɯ māppɯ.)

ハザードランプ ഹഃസാർഡ് ലൈറ്റ്. (haḥsārḍɯ laiṟṟɯ.)

はさい 破砕 〜する തകർക്കുക; പൊട്ടിച്ച് കഷ്ണങ്ങളാക്കുക. (takarkkuka; poṭṭiccu kaṣṇaṅṅaḷākkuka.)

はざかいき 端境期 ①(収穫前で)വിളവെടുപ്പിനു മുമ്പുള്ള മാസങ്ങൾ. (viḷaveṭuppinu mumpuḷḷa māsaṅṅaḷ.) ②(閑散期)കാലമല്ലാത്ത കാലം. (kālamallātta kālam.)

はざくら 葉桜 ഇല തഴച്ചുനില്ക്കുന്ന സാക്കുറവൃക്ഷം. (ila taḻaccunilkkunna sākkuṟavṛkṣam.)

ばさばさ 〜音をたてる മർമ്മരശബ്ദം പുറപ്പെടുവിക്കുക. (marmmaraśabdam puṟappeṭuvikkuka.)

はざま 狭間 (銃眼)സൂത്രദ്വാരം; (തോക്കിന്റെ) ലക്ഷ്യം നോക്കുന്ന തുള. (sūtradvāram; (tōkkinṟe) lakṣyam nōkkunna tuḷa.)

はさまる 挟まる ① ഇടയിൽപ്പെടുക; കുടുങ്ങുക (യന്ത്രത്തിൽ). (iṭayilppeṭuka; kuṭuṅṅuka (yantrattil).) ②(介在する)ഇടയിൽ കിടക്കുക. (iṭayil kiṭakkuka.)

はさみ 鋏 ① കത്രിക. (katrika.) ②(羊毛・植木用の)ക്ലിപ്പർ. (klippar.) ③ (切符切り) പഞ്ച്. (pañcɯ.) ④ (かに・えびの) (ഞണ്ടിന്റെയും മറ്റും) കൊറുങ്ങ. ((ñaṇṭinṟeyum maṟṟum) koṟuṅṅa.) 〜を入れる (庭木 [നിവക്കി] に [നി]) (切符 [കിപ്പു] に [നി]) കത്രിക്കുക; ട്രിംചെയ്യുക. (katrikkuka; ṭrimceyyuka.)

はさみうち 挟み撃ち 〜にする രണ്ടു വശങ്ങളിൽനിന്നും ആക്രമിക്കുക. (raṇṭu vaśaṅṅaḷilninnum ākramikkuka.)

はさむ 挟む ① ഇടയിൽ വയ്ക്കുക; ഇറുക്കിപ്പിടിക്കുക. (iṭayil vaykkuka; iṟukkippiṭikkuka.) ② [つまむ] നുള്ളുക; നുള്ളിക്കളയുക. (nuḷḷuka;

nuḷḷikkaḷayuka.) ③ ［言葉を］ഒരുവാക്കുപറയുക; ഇടയ്ക്ക് കയറിപ്പറയുക. (oruvākkuparayuka; iṭaykkŭ kayarippaṟayuka.) *☞ 挟まる. 挟み込む ഇടുക; കടത്തുക. (iṭuka; kaṭattuka.)

バサロキック SWIM വാസല്ലൊകിക്ക് (നീന്തലിൽ). (vāsallokikkŭ (nīntalil).)

はざわり 歯触り 〜のいい കറുമുറെ ചവച്ചുതിന്നാൻ രുചിയുള്ള. (karumuṟe cavaccutinnān ruciyuḷḷa.)

はさん 破産 പാപ്പരാവൽ. (pāpparāval.) 〜した പാപ്പരായ. (pāpparāya.) 〜の宣言を受ける പാപ്പരായി പ്രഖ്യാപിക്കപ്പെടുക; (pāpparāyi prakhyāpikkappeṭuka;) 〜する പാപ്പരാവുക. (pāpparāvuka.)

はさんかんざいにん 破産管財人 പാപ്പരാവുമ്പോളുള്ള ട്രസ്റ്റി. (pāpparāvumpōḷuḷḷa ṭrasṟṟi.)

はさんしゃ 破産者 പാപ്പർ. (pāppar.)

はし 端 ① ［末端］അവസാനം; അറ്റം. (avasānam; aṟṟaṃ.) ② ［縁］വക്ക്; മുന; മൂല. (vakkŭ; muna; mūla.) ③ ［一片］തുണ്ടം; ശകലം. (tuṇṭaṃ; śakalaṃ.) 〜から〜まで ഒരറ്റംമുതൽ മറ്റേയറ്റം വരെ. (oraṟṟaṃmutal maṟṟēyaṟṟaṃ vare.)

はし 箸 ചോപ്പ് സ്റ്റിക്സ് (തീറ്റക്കോൽ). (cōppŭ sṟṟiksŭ (tīṟṟakkōl).) 〜が進む നല്ല വിശപ്പ് തോന്നുക. (nalla viśappŭ tōnnuka.) 〜にも棒にもかからない യാതൊരുവിധത്തിലും തിരുത്താനാവാത്ത നിലയിലായിരിക്കുക. (yātoruvidhattilum tiruttānāvātta nilayilāyirikkuka.)

はしおき 箸置き തീറ്റക്കോൽ വയ്ക്കുന്ന പ്രത്യേക തട്ട്. (tīṟṟakkōl vaykkunna pratyēka taṭṭŭ.)

はしばこ 箸箱 തീറ്റക്കോൽ സഞ്ചി. (tīṟṟakkōl sañci.)

はし 橋 പാലം. (pālaṃ.) 〜をかける പാലംകെട്ടുക. (pālaṃkeṭṭuka.)

はじ 恥 ① ലജ്ജ. (lajja.) ② （屈辱）നാണക്കേട്. (nāṇakkēṭŭ.) ③ （侮辱）നിന്ദ. (ninda.) 〜をかかせる ലജ്ജിപ്പിക്കുക; നിന്ദിക്കുക. (lajjippikkuka; nindikkuka.) 〜をかく സ്വയം നിന്ദിക്കപ്പെടുക. (svayaṃ nindikkappeṭuka.) 〜をさらす സ്വയം നിന്ദിക്കുക. (svayaṃ nindikkuka.) 〜をしのぶ നാണക്കേട് സ്വയം വിഴുങ്ങുക; നിന്ദ സഹിക്കുക. (nāṇakkēṭŭ svayaṃ viḻuṅṅuka; ninda sahikkuka.) 〜をしのんで…する നാണമില്ലാതെ...ചെയ്യാനൊരുങ്ങുക. (nāṇamillāte...ceyyānoruṅṅuka.) 〜を知れ *☞ 恥さらし, 恥知らず. ലജ്ജവേണം; നാണമില്ലേ ! (lajjavēṇaṃ; nāṇamille !)

はじいる 恥じ入る സ്വയം ലജ്ജിക്കുക. (svayaṃ lajjikkuka.) *☞ 恥じる.

はしか 麻疹 〜（にかかる）പൊങ്ങൻപനി (അഞ്ചാംപനി പിടിക്കുക). (poṅṅanpani (añcāmpani piṭikkuka).)

はしがき 端書 ആമുഖം; മുഖവുര. (āmukhaṃ; mukhavura.)

はじきだす 弾き出す ① വെട്ടിച്ചു കടന്നുകളയുക. (veṭṭiccu kaṭannukaḷayuka.) ② ［計算する］കണക്കുകൂട്ടി (പ്രവർത്തിക്കുക). (kaṇakkukūṭṭi (pravarttikkuka).)

はじく 弾く ① ［指で］ഞൊടിക്കുക (വിരൽ); പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക. (noṭikkuka (viral); prōtsāhippikkuka.) ② ［水などを］തുടച്ചുമാറ്റുക; മാറ്റിനിർത്തുക (ജലം). (tuṭaccumāṟṟuka; māṟṟinirttuka (jalaṃ).)

はしくれ 端くれ ☞ 端. 学者の〜വിലകെട്ട പണ്ഡിതൻ. (vilakeṭṭa paṇḍitan.)

はしけ 艀 ബാർജ്; പത്തേമ്മാരി. (bārjŭ; pattēmmāri.)

はしげた 橋桁 പാലത്തിന്റെ തുലാം. (pālattinṟe tulāṃ.)

はじける 弾ける ① തള്ളിവരിക. (taḷḷivarika.) ② （板などが）പൊങ്ങിത്തെറിക്കുക. (poṅṅitteṟikkuka.)

はしご 梯子 ① ഏണി. (ēṇi.) ② ［消防用］（繰り出し式の）വയ്ച്ചുകെട്ടിയ ഏണി. (vayccukeṭṭiya ēṇi.) 〜をかける ഏണി ചാരി വയ്ക്കുക. (ēṇi cāri vaykkuka.) 〜を登る ഏണിയിൽ കയറുക. (ēṇiyil kayaṟuka.) 〜の段 ഏണിപ്പടി. (ēṇippaṭi.)

はしござけ 梯子酒 മദ്യശാലകൾ കയറിയിറങ്ങുന്നവൻ. (madyaśālakaḷ kayaṟiyiṟaṅṅunnavan.)

はしごしゃ 梯子車 കോണി ഘടിപ്പിച്ച അഗ്നിശമന വാഹനം; ഹുക്കും കോണിയും ഘടിപ്പിച്ച (ട്രക്ക്). (kōṇi ghaṭippicca agniśamanavāhanaṃ; hukkuṃ kōṇiyuṃ ghaṭippicca (ṭrakkŭ).)

はじさらし 恥さらし ① അപമാനം. (apamānaṃ.) ② *colloq* മാനക്കേട്. (mānakkēṭŭ.)

はじしらず 恥知らず നാണംകെട്ടവൻ. (nāṇaṃkeṭṭavan.) 〜の നാണംകെട്ട. (nāṇaṃkeṭṭa.)

はした 端 ① ［数］ഭിന്നസംഖ്യ. (bhinnasaṃkhya.) ② ［断片］ഛേദം. (chēdaṃ.) 〜が出る അംശം വിടുക. (aṃśaṃ viṭuka.) 〜の ഒറ്റസംഖ്യയായ. (oṟṟasaṃkhyayāya.)

はしたがね 端金 ചെറിയ തുക (പണം) (ceṟiya tuka (paṇaṃ)) ☞ 端数

はしたない 端ない ① （下品な）മര്യാദകെട്ട. (maryādakeṭṭa.) ② （不作法な）നിലവാരംകുറഞ്ഞ. (nilavāraṃkuṟañña.)

はしっこい ബുദ്ധികൂർമ്മതയുള്ള; സാമർത്ഥ്യം തികഞ്ഞ; ചുണയുള്ള. (buddhikūrmmatayuḷḷa; sāmartthyaṃ tikañña; cuṇayuḷḷa.)

ばじとうふう 馬耳東風 〜と聞き流す കേട്ടഭാവം നടിക്കാതിരിക്കുക. (kēṭṭabhāvaṃ naṭikkātirikkuka.)

ハシバミ 榛 ① ഹെയ്ഃസൽ (ഒരു ഭക്ഷ്യക്കുരുച്ചെടി). (heyḥsal (orubhakṣyakkurucceṭi).) ② （実）ഹെയ്സൽക്കുരു (അണ്ടി). (heysalkkuru (aṇṭi).)

はじまり 始まり ① ആരംഭം; തുടക്കം. (āraṃbhaṃ; tuṭakkaṃ.) ② （起原）ഉത്ഭവം. (utbhavaṃ.)

はじまる 始まる ① ആരംഭിക്കുക; തുടങ്ങുക. (āraṃbhikkuka; tuṭaṅṅuka.) ② （戦争・事件が）(യുദ്ധം) പൊട്ടിപ്പുറപ്പെടുക. ((yuddhaṃ) poṭṭippuṟappeṭuka.)

はじめ 初め, 始め ① ആരംഭം; തുടക്കം. (āraṃbhaṃ; tuṭakkaṃ.) ② （起源）ഉത്ഭവം. (utbhavaṃ.) 〜から തുടക്കം മുതൽ. (tuṭakkaṃ mutal.) 〜からやり直す ആരംഭം മുതല്ക്കേ വീണ്ടും ആവർത്തിക്കുക. (āraṃbhaṃ mutalkkē vīṇṭuṃ āvarttikkuka.) 〜の（初期［ശൊക്കി］の［നൊ］）തുടക്കത്തിലെ; മൗലികമായ. (tuṭakkattile; maulikamāya.) 〜に തുടക്കത്തിൽ. (tuṭakkattil.) 〜は ആദ്യമായി. (ādyamāyi.)

はじめて 初めて ആദ്യമായി. (ādyamāyi.) この土地は〜です ഈ ദിക്കിൽ ആദ്യമായാണ് (വരുന്നത്). (ī dikkil ādyamāyāṇŭ (varunnatŭ).)

はじめね 始め値 ആരംഭിക്കുമ്പോൾ വിളിക്കുന്ന വില (ലേലംവിളിയിൽ). (āraṃbhikkumpōḷ viḷikkunna vila (lēlaṃviḷiyil).)

はじめまして 初めまして കണ്ടത് സന്തോഷം (ആദ്യസമാഗമത്തിലെ ഔപചാരികമായ അഭിവാദ്യം). (kaṇṭatŭ santōṣaṃ (ādyasamāgamattile aupacārikamāya abhivādyaṃ).)

はじめる 始める തുടങ്ങുക; (പ്രവർത്തനം) ആരംഭിക്കുക. (tuṭaṅṅuka; (pravarttanaṃ) āraṃbhikkuka.)

はしゃ 覇者 നായകൻ; ചാമ്പ്യൻ. (nāyakan; cāmpyan.)

ばしゃ 馬車 ① കുതിരവണ്ടി. (kutiravaṇṭi.) ② （荷馬車）വണ്ടി (മൃഗങ്ങൾ വലിക്കുന്ന). (vaṇṭi (mr̥gaṅṅaḷ valikkunna).)

ばしゃうまのようにはたらく 馬車馬のように働く ① വണ്ടിക്കാളയെപ്പോലെ അദ്ധ്വാനിക്കുക, (vaṇṭikkāḷayeppōle addhvānikkuka,) ② *colloq* കുതിരയെപ്പോലെ അദ്ധ്വാനിക്കുക. (kutirayeppōle addhvānikkuka.)

はしゃぐ ഉല്ലസിക്കുക; മദിക്കുക. (ullasikkuka; madikkuka.)

パジャマ　പൈജാമ. (paijāma.)

ばしゅ 馬主　കുതിരയുടെ ഉടമസ്ഥൻ. (kutirayuṭe uṭamasthan.)

はしゅつ 派出　〜する അയക്കുക; അയച്ചുകൊടുക്കുക. (ayakkuka; ayaccukoṭukkuka.)

はしゅつしょ 派出所　① ബ്രാഞ്ച് ആപ്പീസ്. (brāñcʉ āppīsʉ.) ②（警官の）പോലീസ് പിക്കറ്റ് (ബോക്സ്). (pōlīsʉ pikkaṟṟʉ (bōksʉ).)

はしゅつふ 派出婦　☞ ホームヘルパー.

ばじゅつ 馬術　കുതിരസവാരിയിലെ വൈദഗ്ദ്ധ്യം. (kutirasavāriyile vaidagddhyaṃ.) 〜が巧みである കുതിരസവാരിയിൽ വിദഗ്ദ്ധനായിരിക്കുക. (kutirasavāriyil vidagddhanāyirikkuka.)

ばじゅつきょうぎ 馬術競技　കുതിരച്ചാട്ടമത്സരം. (kutiraccāṭṭamatsaraṃ.)

ばしょ 場所　①［所］സ്ഥലം. (sthalaṃ.) ②（地点）സ്ഥാനം. (sthānaṃ.) ③（位置）സ്ഥാനം. (sthānaṃ.) ④（所在地）രംഗം. (raṃgaṃ.) ⑤［席］ഇരിപ്പിടം. (irippiṭaṃ.) ⑥［余地］ഇടം. (iṭaṃ.) 〜をとる［ふさぐ］ഇടം കണ്ടെത്തുക. (iṭaṃ kaṇṭettuka.)

ばしょがらをわきまえない 場所柄をわきまえない　അവസരോചിതമായി പെരുമാറാതിരിക്കുക. (avasarōcitamāyi perumāṟātirikkuka.)

はじょう 波状　〜の തരംഗരൂപത്തിലുള്ള; അലയടിക്കുന്ന. (taraṃgarūpattiluḷḷa; alayaṭikkunna.)

はじょうスト(こうげき)波状スト(攻撃)　അലയടിച്ചുവരുന്ന സ്ട്രൈക്ക് (ആക്രമണം). (alayaṭiccuvarunna sṭraikkʉ (ākramaṇaṃ).)

バショウ 芭蕉　BOT വാഴ. (vāḻa.)

ばじょう 馬上　〜の കുതിരപ്പുറത്തേറിയ. (kutirappuṟattēṟiya.)

はしょうふう 破傷風　MEDICAL ടെറ്റനസ്. (മുറിവിലൂടെ അണുബാധയേൽക്കൽ). (ṭeṟṟanasʉ. (muṟivilūṭe aṇubādhayēlkkal).)

はしょる 端折る　①（裾などを）(പാവാടയുടെ വക്കും മറ്റും) മടക്കിവയ്ക്കുക. ((pāvāṭayuṭe vakkuṃ maṟṟuṃ) maṭakkivaykkuka.) ②（省く）മുറിച്ചുമാറ്റുക. (muṟiccumāṟṟuka.) ③（短縮する）മുറിച്ചുചുരുക്കുക. (muṟiccucurukkuka.)

はしら 柱　① തൂൺ; കുറ്റി. (tūṇ; kuṟṟi.) ②［一家などの］താങ്ങ്; തൂൺ; കുറ്റി. (tāṅṅʉ; tūṇ; kuṟṟi.) ③（本の）(ഗ്രന്ഥത്തിന്റെ) തലക്കെട്ട്. ((granthattinṟe) talakkeṭṭʉ.)

はじらう 恥じらう　① നാണം കുണുങ്ങുക; നാണിക്കുക. (nāṇaṃ kuṇuṅṅuka; nāṇikkuka.) ②［赤面する］മുഖം തുടുക്കുക; നാണിക്കുക. (mukhaṃ tuṭukkuka; nāṇikkuka.)

はしらどけい 柱時計　(ചുമർ)ഘടികാരം. ((cumar)ghaṭikāraṃ.)

はしり 走り　〜の [初物] …の〜である ആദ്യഘട്ടത്തിൽ ലഭിക്കുന്ന; (തക്കാളി, ചൂരമീൻ). (ādyaghaṭṭattil labhikkunna; (takkāḷi, cūramīn).)

はしりがき 走り書き　കുത്തിക്കുറിച്ച. (kuttikkuṟicca.) 〜する കുത്തിക്കുറിക്കുക. (kuttikkuṟikkuka.)

はしりたかとび 走り高跳び　ഓടിച്ചെന്നുള്ള പൊക്കംചാടൽ. (ōṭiccennuḷḷa pokkaṃcāṭal.) 〜の選手 പൊങ്ങിച്ചാട്ടക്കാരൻ. (poṅṅiccāṭṭakkāran.)

はしりづかい 走り使い　〜をする ദൗത്യയാത്രകൾ ചെയ്യുക. (dautyayātrakaḷ ceyyuka.)

はしりはばとび 走り幅跳び　ഓടിച്ചെന്നുള്ള വീതിച്ചാട്ടം. (ōṭiccennuḷḷa vīticcāṭṭaṃ.) 〜の選手 വീതിച്ചാട്ടക്കാരൻ. (vīticcāṭṭakkāran.)

はしりよみ 走り読み　〜する ഓടിച്ചുവായിക്കുക. (ōṭiccuvāyikkuka.)

はしる 走る　① ഓടുക; കുതിക്കുക; (കപ്പൽ) ഓടുക. (ōṭuka; kutikkuka; (kappal) ōṭuka.) 走らせる（使いを）ഓടിക്കുക (വാഹനങ്ങൾ). (ōṭikkuka (vāhanaṅṅaḷ).) 走らせる［乗物を］ഓടിക്കുക (വാഹനങ്ങൾ). (ōṭikkuka (vāhanaṅṅaḷ).) 走り回る ചുറ്റിയോടുക; (cuṟṟiyōṭuka;) 走りおりる ഓടിയിറങ്ങുക. (ōṭiyiṟaṅṅuka.) 走り込む ഓടിക്കൂടുക (ōṭikkūṭuka) 走り出る ഓടിപ്പോവുക (ōṭippōvuka) 走り抜ける ഇടയിലൂടെ ഓടുക (iṭayilūṭe ōṭuka) ②（船が）യാനം യാത്ര ആരംഭിക്കുക. (yānaṃ yātra āraṃbhikkuka.)

はじる 恥じる　① ...... കാര്യമോർത്ത് ലജ്ജിക്കുക നാണിക്കുക. (...... kāryamōrttʉ lajjikkuka nāṇikkuka.) ②（赤面）ലജ്ജകൊണ്ട് മുഖം തുടുക്കുക; ലജ്ജിക്കുക. (lajjakoṇṭʉ mukhaṃ tuṭukkuka; lajjikkuka.)

はずべき 恥ずべき　നാണം കെട്ട; ലജ്ജാകരമായ. (nāṇaṃ keṭṭa; lajjākaramāya.)

はしわたし 橋渡し
〜する മദ്ധ്യസ്ഥം വഹിക്കുക; (maddhyasthaṃ vahikkuka;) …の〜で ...ന്റെ മദ്ധ്യസ്ഥതയിൽ. (..ṉṟe maddhyasthatayil.)

-ばしん -馬身　(കുതിര) ദൈർഘ്യം. ((kutira) dairghyaṃ.) 3〜の差で勝つ മൂന്ന് കുതിര ദൈർഘ്യത്തിന്ന് ജയിക്കുക. (mūnnʉ kutira dairghyattinnʉ jayikkuka.)

はす 斜　☞ 斜め. 〜に構えている ദോഷൈകദൃക്കാവുക. (dōṣaikadr̥kkāvuka.)

ハス 蓮　① BOT താമര. (tāmara.) ②（蓮根）താമരവേര്. (tāmaravērʉ.) ③（花）താമരപ്പൂവ്. (tāmarappūvʉ.)

はず 筈
〜である［当然］[に［നി］違［ചിഗ］いない［ഇനഇ］］[予定［യൊത്തെ്ഇ］］വേണം; നിശ്ചയമായും; നിർബന്ധമായും; (vēṇaṃ; niścayamāyuṃ; nirbandhamāyuṃ;) 〜がない സാദ്ധ്യതയില്ല. (sāddhyatayilla.)

バス　①［乗合バス］ബസ്സ്. (bassʉ.) 〜で行く ബസ്സിൽ കയറിപ്പോവുക. (bassil kayaṟippōvuka.) ②（長距離観光用）കോച്ച് (മോട്ടോർ). (kōccʉ (mōṭṭōr).) ③［風呂］കുളി. (kuḷi.) ④ MUS ബെയിസ്; സംഗീതത്തിലെ ഏറ്റവും താഴ്ന്ന പുരുഷസ്വരം. (beyisʉ; saṃgītattile ēṟṟavuṃ tāḻnna puruṣasvaraṃ.) ⑤（歌手）ബെയിസ് പാട്ടുകാരൻ. (beyisʉ pāṭṭukāran.) ⑥ ICHTHYOLOGY ബാസ്സ് മത്സ്യം. (bāssʉ matsyaṃ.)

バスセンター(ターミナル)　ബസ് സ്റ്റാന്റ്. (basʉ sṟṟānṟʉ.)

バスせんようレーン バス専用レーン　ബസ്സുകൾക്ക് മാത്രമായുള്ള ലെയിൻ. (bassukaḷkkʉ mātramāyuḷḷa leyin.)

バスタオル　ബാത്ത് ടവൽ. (bāttʉ ṭaval.)

バスタブ　ബാത്ത് റ്റബ്ബ്. (bāttʉ ṟṟabbʉ.)

バスていりゅうじょ バス停留所　ബസ് സ്റ്റോപ്പ്. (basʉ sṟṟōppʉ.)

バスゆうせんレーン バス優先レーン　ബസ്സുകൾക്ക് മുൻഗണനയുള്ള ലെയിൻ. (bassukaḷkkʉ munganaṇayuḷḷa leyin.)

バスルーム　ബാത്ത് റൂം. (bāttʉ ṟūṃ.)

バスローブ　ബാത്ത് റോബ്. (bāttʉ ṟōbʉ.)

パス　①［定期券］സ്ഥിരം യാത്രക്കാരുടെ പാസ്സ്; സീസൺ ടിക്കറ്റ്. (sthiraṃ yātrakkāruṭe pāssʉ; sīsaṇ ṭikkaṟṟʉ.) ②［無料切符］സൗജന്യപാസ്സ്. (saujanyapāssʉ.) ③ SPORTS (സ്പോർട്സിലെ) പാസ്. ((spōrṭsile) pāsʉ.) ④ COMPUT പാഫ് (കമ്പ്യൂട്ടർ). (pāphʉ (kampyūṭṭar).) 〜する (പരീക്ഷ) പാസ്സാവുക. ((parīkṣa) pāssāvuka.)

はすう 端数　ഭാഗം; -അംശം; -ഒറ്റസംഖ്യ. (bhāgaṃ; -aṃśaṃ; -oṟṟasaṃkhya.) *☞ 端(はした). 〜を切り捨てる -അംശം വിട്ടുകളയുക. (-aṃśaṃ viṭṭukaḷayuka.)

バズーカ

バズーカほう バズーカ砲 ബഃസൂക്ക (റൈഫിൾ) തോക്ക്. (bahsūkka (raiphiḷ) tōkkŭ.)

ばすえ 場末 പ്രാന്തപ്രദേശം (പട്ടണത്തിന്റെ). (prāntapradēśaṃ (paṭṭaṇattinṟe).)

はずかしい 恥ずかしい ① [不面目な]*adj* ലജ്ജാകരമായ; അപമാനകരമായ. (lajjākaramāya; apamānakaramāya.) ② *v* [きまりがわるい] ലജ്ജിക്കുക. (lajjikkuka.) ③ (恥じる) ലജ്ജയോടെ. (lajjayōṭe.) 恥ずかしそうな(に) ലജ്ജിച്ചും(കൊണ്ട്); നാണിച്ചും(കൊണ്ട്). (lajjiccuṃ(koṇṭŭ); nāṇiccuṃ(koṇṭŭ).)

はずかしからぬ 恥ずかしからぬ മാന്യമായ; യോഗ്യതയുള്ള. (mānyamāya; yōgyatayuḷḷa.) 年齢に〜പ്രായത്തിനൊത്ത മാന്യതയോടെ. (prāyattinotta mānyatayōṭe.)

はずかしがり 恥ずかしがり 〜の ലജ്ജാശീലനായ. (lajjāśīlanāya.)

はずかしがる 恥ずかしがる ലജ്ജിക്കുക. (lajjikkuka.) *☞ 恥ずかしい.

はずかしめ 辱しめ ①[恥辱]അപമാനം; നാണക്കേട്. (apamānaṃ; nāṇakkēṭŭ.) ② (侮辱)അപമാനം; നിന്ദ (apamānaṃ; ninda) ☞ 辱しめる

はずかしめる 辱しめる ① അപമാനിക്കുക; നാണംകെടുത്തുക. (apamānikkuka; nāṇaṃkeṭuttuka.) ② (侮辱) നിന്ദിക്കുക. (nindikkuka.) ③ (名誉を)കളങ്കപ്പെടുത്തുക. (kaḷaṅkappeṭuttuka.) ④ (婦女を) മാനഭംഗപ്പെടുത്തുക (സ്ത്രീകളെ). (mānabhaṃgappeṭuttuka (strīkaḷe).)

ハスキーボイス ഹസ്കീവോയ്സ്; പരുഷമായ ശബ്ദം. (haskīvōysŭ; paruṣamāya śabdaṃ.)

バスケット ① (かご)ബാസ്കറ്റ്. (bāskaṟṟŭ.) ② (球技)ബാസ്കറ്റ് ബാൾ. (bāskaṟṟŭ bāḷ.) 〜一杯(の)…കൊട്ടനിറയെ. (koṭṭaniṟaye.)

はずす 外す ① [取り外す]എടുത്തുമാറ്റുക; അഴിക്കുക. (eṭuttumāṟṟuka; aḻikkuka.) ② (かぎ・ボタンなどを)അഴിക്കുക നിഷ്ഫലമാക്കുക. (aḻikkuka niṣphalamākkuka.) ③ (ゆるめる)കെട്ടഴിക്കുക; അയച്ചിടുക. (keṭṭaḻikkuka; ayacciṭuka.) ④ [機会などを] നഷ്ടപ്പെടുക; കൈവിട്ടുപോവുക. (naṣṭappeṭuka; kaiviṭṭupōvuka.) ⑤ [避ける]ഒഴിഞ്ഞുമാറുക (ചോദ്യത്തിൽനിന്നും). (oḻiññumāṟuka (cōdyattilninnuṃ).) ⑥ (席を)(ഇരിപ്പിടം) വിട്ടുപോവുക. ((irippiṭaṃ) viṭṭupōvuka.) ボタンを〜(ഷർട്ടിൻറെ) കുടുക്കഴിക്കുക. ((ṣarṭṭinṟe) kuṭukkaḻikkuka.) *☞ 外れる.

バズセッション പരദൂഷണ സദസ്സ്. (paradūṣaṇa sadassŭ.)

パスタ (料理)പാസ്റ്റ (പാചകം). (pāsṟra (pācakaṃ).)

はすっぱ 蓮っ葉 〜な സദാചാരവിരുദ്ധമായ. (sadācāraviruddhamāya.)

はすっぱむすめ 蓮っ葉娘 കൊള്ളരുതാത്തവൾ; അഭിസാരിക. (koḷḷarutāttavaḷ; abhisārika.)

パステル

パステル画 പാസ്റ്റൽ ചിത്രം. (pāsṟral citraṃ.)

パステルカラー റങ്ക്ചെടിയിൽനിന്നെടുക്കുന്ന പാസ്റ്റൽനിറം. (raṅkceṭiyilninneṭukkunna pāsṟralniṟaṃ.)

バスト (胸回り)നെഞ്ചളവ്. (neñcaḷavŭ.) 〜・ウエスト・ヒップの寸法 മാറിടത്തിന്റെയും അരക്കെട്ടിന്റെയും നിതംബത്തിന്റെയും അളവുകൾ (സ്ത്രീയുടെ). (māṟiṭattinṟeyuṃ arakkeṭṭinṟeyuṃ nitaṃbattinṟeyuṃ aḷavukaḷ (strīyuṭe).)

ハズバンド (തന്റെ) ഹസ്ബന്റ് (ഭർത്താവ്). ((tanṟe) hasbanṟŭ (bharttāvŭ).)

はずべき 恥ずべき അപമാനകരമായ; ലജ്ജാകരമായ. (apamānakaramāya; lajjākaramāya.)

パスポート ☞ 旅券.

パスボール BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ) പാസ്സുചെയ്യപ്പെട്ട പന്ത്. ((beysbāḷ kaḷiyil) pāssuceyyappeṭṭa pantŭ.)

はずみ 弾み ①[はね返り]പ്രത്യാഘാതം. (pratyāghātaṃ.) ② (惰力) കുതിപ്പ്. (kutippŭ.) ③ (刺激) പ്രേരകശക്തി; ചാലകശക്തി. (prērakaśakti; cālakaśakti.) ④ [機会] അവസരം. (avasaraṃ.) どうした〜か എങ്ങിനെയോ ഭാഗ്യത്തിന്ന്. (eṅṅineyō bhāgyattinnŭ.) 〜がつく ചാലകശക്തി സംഭരിക്കുക; ആയം സംഭരിക്കുക; ചലനശക്തി നേടുക. (cālakaśakti saṃbharikkuka; āyaṃ saṃbharikkuka; calanaśakti nēṭuka.) 時の〜で നൈമിഷിക പ്രേരണയാൽ. (naimiṣika prēraṇayāl.) …しようとする〜に ...ചെയ്യാൻ ശ്രമിക്കുമ്പോഴേക്കും. (...ceyyān śramikkumpōḻēkkuṃ.)

はずむ 弾む ① [はねる] കുതിക്കുക; തെറിക്കുക. (kutikkuka; teṟikkuka.) ② [調子づく]ചുറുചുറുക്ക് കാട്ടുക; ആഹ്ലാദം പ്രകടിപ്പിക്കുക. (cuṟucuṟukkŭ kāṭṭuka; āhlādaṃ prakaṭippikkuka.) ③ [息が]《人が主語》 കിതയ്ക്കുക; ശ്വാസംകിട്ടാതെയാവുക. (kitayŭkkuka; śvāsaṃkiṭṭāteyāvuka.) チップを〜ഉദാരമായി ടിപ്പ് ചെയ്യുക. (udāramāyi ṭippŭ ceyyuka.)

パズル പസിൾ (കടംകഥ). (pasiḷ (kaṭaṃkatha).)

はずれ 外れ ① [空くじ]ശൂന്യത. (śūnyata.) ② [はし]അറ്റം; വക്ക്. (aṟṟaṃ; vakkŭ.) 町の〜に നഗരപ്രാന്തങ്ങളിൽ. (nagaraprāntaṅṅaḷil.)

はずれる 外れる ① [とれる] വിട്ടുപോരുക; അടർന്നുപോവുക. (viṭṭupōruka; aṭarnnupōvuka.) ② (骨が) സന്ധിയിൽനിന്നും വിട്ടുപോവുക (അസ്ഥി). (sandhiyilninnuṃ viṭṭupōvuka (asthi).) ③ [当たらない] (ഉന്നം) തെറ്റുക. ((unnaṃ) teṟṟuka.) ④ (失敗する) പരാജയപ്പെടുക. (parājayappeṭuka.) ⑤ തെറ്റിപ്പോവുക. (teṟṟippōvuka.) ⑥ [規則に] വിരുദ്ധമാവുക (നിയമത്തിന്ന്). (viruddhamāvuka (niyamattinnŭ).) *☞ 外す.

パスワード പാസ്സ്വേഡ് (അടയാളവാക്ക്). (pāssvēḍŭ (aṭayāḷavākkŭ).)

ハゼ ① ICHTHYOLOGY ഗോബിമത്സ്യം. (gōbimatsyaṃ.) ② BOT മെഴുകുവൃക്ഷം (കശുമാവ് വർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട ഒരു കൊഴുപ്പുവൃക്ഷം). (meḻukuvṛkṣaṃ (kaśumāvŭ varggattilppeṭṭa oru koḻuppuvṛkṣaṃ).)

はせい 派生

〜する അനുമാനിക്കുക; വ്യുൽപ്പാദിപ്പിക്കുക; ഉൽഭവിക്കുക; (anumānikkuka; vyulppādippikkuka; ulbhavikkuka;) 〜的な ഒന്നിനിടയിൽ നിന്നുണ്ടായ; തൽഭവം. (onniniṭayil ninnuṇṭāya; talbhavaṃ.)

はせいご(ぶつ)派生語(物) ഡെരിവേറ്റീവ് (തൽഭവം). (ḍerivēṟṟīvŭ (talbhavaṃ).)

ばせい 罵声 〜(を浴せる) ശകാരിക്കുക; കൂക്കിവിളിക്കുക. (śakārikkuka; kūkkiviḷikkuka.)

バセドウ

バセドウびょう バセドウ病 ബസെദോരോഗം (തൈറോയിഡ് ഗ്രന്ഥിയെ ബാധിക്കുന്ന രോഗം). (basedōrōgaṃ (taiṟōyiḍŭ granthiye bādhikkunna rōgaṃ).)

パセリ പാർസ്ലി (ഭക്ഷണയോജ്യമായ ഇല). (pārsli (bhakṣaṇayōjyamāya ila).)

はせる 馳せる ①(車を)ഓടിക്കുക (വാഹനം). (ōṭikkuka (vāhanaṃ).) ② (馬を) സവാരിചെയ്യുക (കുതിരപ്പുറത്ത്). (savāriceyyuka (kutirappuṟattŭ).) 思いを〜...(ഒരാളെ) കുറിച്ച് (ഓർക്കുക) ചിന്തിക്കുക. (...(orāḷe) kuriccŭ (ōrkkuka) cintikkuka.) 名を〜പേരെടുക്കുക (പ്രസിദ്ധനാവുക). (pēreṭukkuka (prasiddhanāvuka).)

はぜる 爆ぜる ഒച്ചയോടെ തുറക്കുക; അടപ്പ് തെറിക്കുക. (occayōṭe tuṟakkuka; aṭappŧ teṟikkuka.)

はせん 波線 തരംഗം; തരംഗരേഖ. (taraṃgaṃ; taraṃgarēkha.)

はせん 破線 കുത്തിട്ട് വരച്ച രേഖ. (kuttiṭṭŧ varacca rēkha.)

パソコン പേർസണൽ കമ്പ്യൂട്ടർ; മൈക്രോ കമ്പ്യൂട്ടർ. (pērsaṇal kampyūṭṭar; maikrō kampyūṭṭar.)

パソコンソフト പേർസണൽ കമ്പ്യൂട്ടറിന്റെ സോഫ്റ്റ് വെയർ. (pērsaṇal kampyūṭṭariṉṟe sōphṟṟŧ veyar.)

パソコンつうしんサービス パソコン通信サービス ഓൺ ലൈൻ സർവീസ് (കമ്പ്യൂട്ടർ). (ōn lain sarvīsŧ (kampyūṭṭar).)

はそん 破損 നാശനഷ്ടങ്ങൾ. (nāśanaṣṭaṅṅaḷ.) ～する［している］ നാശനഷ്ടം സംഭവിക്കുക (സംഭവിച്ചിരിക്കുക); തകർന്നിരിക്കുക. (nāśanaṣṭaṃ saṃbhavikkuka (saṃbhaviccirikkuka); takarnnirikkuka.)

はた 傍

～（の者）മറ്റുള്ളവർ; അന്യർ; (maṟṟuḷḷavar; anyar;) ～から見るほど楽ではない പുറമെനിന്നു കാണുന്നപോലെ അത്ര എളുപ്പമായ കാര്യമല്ല; (puṟameninnu kāṇunnapōle atra eḷuppamāya kāryamalla;) ～で見ると പുറമെനിന്നു നോക്കുന്നവർക്ക്. (puṟameninnu nōkkunnavarkkŧ.)

はた 旗 ① ബാനർ; കൊടി. (bānar; koṭi.) ②（軍旗）കൊടിക്കൂറ. (koṭikkūṟa.) ～を上げる（おろす）കൊടി ഉയർത്തുക(താഴ്ത്തുക). (koṭi uyarttuka(tāḻttuka).) ～を振る കൊടി വീശുക. (koṭi vīśuka.)

はた 機 തറി; നെയ്ത്തുയന്ത്രം. (taṟi; neyttuyantraṃ.) ～を織る നെയ്യുക. (neyyuka.)

はたおり 機織り （人）നെയ്ത്തുകാരൻ. (neyttukāran.)

はたおりき 機織機 പവർലൂം (യന്ത്രത്തറി). (pavarlūṃ (yantrattaṟi).)

はだ 肌 ചർമ്മം. (carmmaṃ.) ～が合う（合わない）（気質［കാശിത്സു］）ഒരുമിച്ചു മുന്നോട്ട് നീങ്ങാനാവും (ആവുകയില്ല). (orumiccu munnōṭṭŧ nīṅṅānāvuṃ (āvukayilla).) ◇しじんはだ 詩人肌 ഒരുവിധം കവി(യായിരിക്കുക). (oruvidhaṃ kavi(yāyirikkuka).)

バター ബട്ടർ (വെണ്ണ). (baṭṭar (veṇṇa).) ～を塗る വെണ്ണ പുരട്ടുക. (veṇṇa puraṭṭuka.)

バターいれ バター入れ വെണ്ണ ഇട്ടുവയ്ക്കുന്ന പാത്രം. (veṇṇa iṭṭuvaykkunna pātraṃ.)

バターつきパン バター付きパン ബ്രെഡും ബട്ടറും. (breḍuṃ baṭṭaṟuṃ.)

バターナイフ ബട്ടർ നൈഫ്. (baṭṭar naiphŧ.)

バターロール ബട്ടർ റോൾ. (baṭṭar ṟōḷ.)

パター GOLF (ഗോൾഫിലെ) പുട്ടർ. ((gōḷphile) puṭṭar.)

はたあげ 旗揚げ ～をする［挙兵］（反乱）;（事業を起こす） . സൈന്യത്തെ സംഘടിപ്പിക്കുക; സായുധസമരത്തിന്നിറങ്ങുക. (sainyatte saṃghaṭippikkuka; sāyudhasamarattinniṟaṅṅuka.)

ばたあし ばた足 നീന്തുന്ന രീതികളിലൊന്ന്. (nīntunna rītikaḷilonnŧ.)

はだあれ 肌荒れ ചർമ്മത്തിൽ നീറ്റലുണ്ടാവുക. (carmmattil nīṟṟaluṇṭāvuka.)

パターン പാറ്റേൺ (ശൈലി). (pāṟṟēṇ (śaili).)

パターンにんしき（プラクティス）パターン認識（プラクティス） ശൈലി തിരിച്ചറിയൽ (പ്രാക്ടീസ്). (śaili tiriccaṟiyal (prākṭīsŧ).)

はたいろ 旗色 ①（യുദ്ധ)നില. ((yuddha)nila.) ②（形勢）(യുദ്ധത്തിന്റെ) ഗതിവിഗതികൾ. ((yuddhattiṉṟe) gativigatikaḷ.) ～が良い（悪い）യുദ്ധനില അനുകൂലമായിരിക്കുക (പ്രതികൂലമായിരിക്കുക); (yuddhanila anukūlamāyirikkuka (pratikūlamāyirikkuka);) ～を見る തീരുമാനത്തിലെത്താതെ കാത്തിരിക്കുക. (tīrumānattilettāte kāttirikkuka.)

はだいろ 肌色 ചർമ്മത്തിന്റെ നിറം. (carmmattiṉṟe niṟaṃ.)

はだか 裸 നഗ്നത. (nagnata.) ～の നഗ്നമായ; -അനാവരണം ചെയ്യപ്പെട്ട. (nagnamāya; -anāvaraṇaṃ ceyyappeṭṭa.) ～になる（無一文［മുഇച്ചിമൊൻ］に［നി］）വിവസ്ത്രമാവുക; നഗ്നമാവുക; കയ്യിൽ ഒരു നാണ്യംപോലുമില്ലാതാവുക. (vivastramāvuka; nagnamāvuka; kayyil oru nāṇyampōlumillātāvuka.) ～にする (-ഒരാളെ) വിവസ്ത്രമാക്കുക; നഗ്നനാ (യാ) ക്കുക. ((-orāḷe) vivastramākkuka; nagnanā (yā) kkuka.)

はだかいっかん 裸一貫 ഒന്നുമില്ലായ്മയിൽ(നിന്നും ആരംഭിക്കുക). (onnumillāymayil(ninnuṃ ārambhikkuka).)

はだかうま 裸馬 ജീനിയില്ലാത്ത കുതിര. (jīniyillātta kutira.)

はだかでんきゅう 裸電球 അനാവരണം ചെയ്ത വൈദ്യുത ബൾബ്. (anāvaraṇaṃ ceyta vaidyuta balbŧ.)

ハダカムギ ഒരുതരം ധാന്യം (റൈ); വരക്. (orutaraṃ dhānyaṃ (ṟai); varakŧ.)

はたがしら 旗頭 നേതാവ്; മുതലാളി. (nētāvŧ; mutalāḷi.)

はたき 叩き തൂവൽകൊണ്ടുള്ള പൊടിതട്ടി. (tūvalkoṇṭuḷḷa poṭitaṭṭi.) ～をかける പൊടിതട്ടുക. (poṭitaṭṭuka.)

はだぎ 肌着 അടിവസ്ത്രം. (aṭivastraṃ.)

はたく 叩く ①［払う］പൊടിതട്ടിക്കളയുക. (poṭitaṭṭikkaḷayuka.) ②［打つ］കൊട്ടുക; തട്ടുക. (koṭṭuka; taṭṭuka.) ③（からにする）പണസ്സഞ്ചി കമഴ്ത്തുക. (paṇassañci kamaḻttuka.)

バタくさい バタ臭い വൈദേശികമായ; പാശ്ചാത്യവൽക്കരിച്ച. (vaidēśikamāya; pāścātyavalkkaricca.)

はたけ 疥 MEDICAL സൊറായെസിസ് (ഒരുതരം ചർമ്മരോഗം). (soṟāyesisŧ (orutaraṃ carmmarōgaṃ).)

はたけ 畑 ① വയൽ; കൃഷിയിടം (vayal; kṛṣiyiṭaṃ) ～を耕す വയലിൽ കൃഷിചെയ്യുക (vayalil kṛṣiceyyuka) ～で働く വയലിൽ അദ്ധ്വാനിക്കുക. (vayalil addhvānikkuka.) ②［専門］ഒരാളുടെ ജീവനോപാധി; പ്രത്യേക വിഷയം. (orāḷuṭe jīvanōpādhi; pratyēka viṣayaṃ.)

はたけちがいである 畑違いである നിശ്ചിത പ്രവർത്തനപരിധിക്കു പുറത്തായിരിക്കുക. (niścita pravarttanaparidhikku puṟattāyirikkuka.)

はだける തുറക്കുക; തുറന്നുകാട്ടുക. (tuṟakkuka; tuṟannukāṭṭuka.)

はたざお 旗竿 കൊടിമരം. (koṭimaraṃ.)

はだざむい 肌寒い കുളിരുള്ള; ശൈത്യമേറിയ. (kuḷiruḷḷa; śaityamēṟiya.)

はだざわり 肌触り സ്പർശനം; തൊട്ടുമ്പോളുള്ള അനുഭവം. (sparśanaṃ; toṭumpōḷuḷḷa anubhavaṃ.) ～が柔らかい തൊട്ടുമ്പോൾ മാർദ്ദവം തോന്നുക. (toṭumpōḷ mārddavaṃ tōnnuka.)

はだし 裸足 നഗ്നപാദം. (nagnapādaṃ.) ～の നഗ്നപാദമായ. (nagnapādamāya.) ～で നഗ്നപാദമായി നടക്കുക. (nagnapādamāyi naṭakkuka.)

はたしあい 果たし合い ☞ 決闘.

はたしじょう 果し状 രേഖാമൂലമുള്ള വെല്ലുവിളി. (rēkhāmūlamuḷḷa velluviḷi.)

はたして 果して ①［思った通り］വിചാരിച്ചപോലെ; പ്രതീക്ഷിച്ചപോലെ. (vicāriccapōle; pratīkṣiccapōle.) ②（ついに）ഒടുക്കം. (oṭukkaṃ.) ③（疑問文で）എന്നും; എന്നന്നേയ്ക്കും. (ennuṃ; ennannēyŧkkuṃ.)

はたじるし 旗印 ① കൊടിയടയാളം. (koṭiyaṭayāḷaṃ.) ②（標語）മുദ്രാവാക്യം. (mudrāvākyaṃ.)

はたす 果たす ①［成就］നേടുക; പൂർത്തീകരിക്കുക. (nēṭuka; pūrttīkarikkuka.) ②［実行］യാഥാർത്ഥ്യമാക്കുക. (yāthārtthyamākkuka.) 目的を～ലക്ഷ്യം സാധിക്കുക. (lakṣyaṃ sādhikkuka.) 使命を～ദൗത്യം നിർവഹിക്കുക. (dautyaṃ nirvahikkuka.)

はたち 二十, 二十歳 ഇരുപത്. (irupatŧ.) ～代の［で］ഇരുപത് (പ്രായം)കളുടെ(കളിൽ). (irupatŧ (prāyaṃ)kaḷuṭe(kaḷil).)

はたと　［急に］പൊട്ടുന്നനവെ. (poṭunnanave.) ～行きづまる ഇതികർത്തവ്യതാമൂഢനാവുക. (itikarttavyatāmūḍhanāvuka.) ～打つ കൈപ്പത്തികൊണ്ട് കൊട്ടുക (അടിക്കുക). (kaippattikoṇṭu koṭṭuka (aṭikkuka).)

はたばこ 葉煙草　ഇലപ്പുകയില. (ilappukayila.)

ハタハタ 鱩　ICHTHYOLOGY ഒരുതരം മത്സ്യം (സാന്റ്ഫിഷ്). (orutaraṃ matsyaṃ (sānṟphiṣu).)

ばたばた

～と［騒がしく］［次々［തുരുതുരു］に［നി］］［敏速［ബിൻസൊക്കു］に［നി］］（あわてて［അവത്തെത്തെ］）ബഹളം വയ്ച്ച്കൊണ്ട്; ഒന്നിന്നുപിന്നാലെ മറ്റൊന്നായി; ധൃതിവെച്ച്; (bahaḷaṃ vayccokoṇṭu; onninnupinnāle maṟṟonnāyi; dhṛtiveccu;) ～する［させる］［翼などを］（もがく［മൊഗക്കു］）ചിറകിട്ടടിക്കുക; പിടയുക; (ciṟakiṭṭaṭikkuka; piṭayuka;) ～と歩く പ്രാഞ്ചി പ്രാഞ്ചി നടക്കുക. (prāñci prāñci naṭakkuka.)

ぱたぱた

～音を立てる［音がする］（雨［അമെ］・足音［അശിഒത്തൊ］など［നദൊ］）（布［നുനൊ］・翼［ത്സുബസ］など［നദൊ］）പരപര ശബ്ദം കേൾപ്പിക്കുക (ചാറ്റൽമഴയോ ചിറകടിയോ); (parapara śabdaṃ kēlppikkuka (cāṟṟalmaḻayō ciṟakaṭiyō);) ～いう音 ചറചറശബ്ദം; ചടപടസ്വരം (കാൽവെയ്പ്പിൻറെ). (caṟacaṟaśabdaṃ; caṭapaṭasvaraṃ (kālveyppinṟe).)

はたび 旗日　ദേശീയ ഒഴിവുദിനം. (dēśīya oḻivudinaṃ.)

バタフライ　（水泳の）(നീന്തലിലെ) ബട്ടർഫ്ളൈ സ്ട്രോക്ക്. ((nīntalile) baṭṭarphḷai strōkku.)

はだみ 肌身　～離さず持つ എല്ലായ്പ്പോളും കൈവശമുണ്ടായിരിക്കുക. (ellāypōḷuṃ kaivaśamuṇṭāyirikkuka.)

はためく　(കാറ്റത്ത്) പാറിപ്പറക്കുക. ((kāṟṟattu) pāṟippaṟakkuka.)

はたらかす 働かす　ജോലിയെടുപ്പിക്കുക; പ്രവർത്തിപ്പിക്കുക; ഉപയോഗിക്കുക (ബുദ്ധി). (jōliyeṭuppikkuka; pravarttippikkuka; upayōgikkuka (buddhi).) 想像力を～ഭാവനയ്ക്ക് ചിറക് നല്കുക. (bhāvanaykku ciṟaku nalkuka.)

はたらき 働き　①［労働］ജോലി; വേല; തൊഴിൽ. (jōli; vēla; toḻil.) ②［活動］പ്രവർത്തനം. (pravarttanaṃ.) ③［機能］കർത്തവ്യം. (karttavyaṃ.) ④［功績］നേട്ടം; സേവനം. (nēṭṭaṃ; sēvanaṃ.) ⑤［才能］കഴിവ്. (kaḻivu.) ～のある കഴിവുള്ള. (kaḻivuḷḷa.)

はたらきあり 働き蟻　തൊഴിലാളി ഉറുമ്പ്; വേലക്കാരൻ ഉറുമ്പ്. (toḻilāḷi uṟumpu; vēlakkāran uṟumpu.)

はたらきかける 働き掛ける　(ഒരാളെ/ഒരാളോട്) സമീപിക്കുക; അപേക്ഷിക്കുക. ((orāḷe/orāḷōṭu) samīpikkuka; apēkṣikkuka.)

はたらきぐち 働き口　ജോലി; പദവി. (jōli; padavi.)

はたらきざかり 働き盛り　～である ജീവിതത്തിന്റെ വസന്തകാലത്തായിരിക്കുക; (യൗവനത്തിലായിരിക്കുക). (jīvitattinṟe vasantakālattāyirikkuka; (yauvanattilāyirikkuka).)

はたらきて 働き手　① തൊഴിലാളി. (toḻilāḷi.) ②（一家の）ഗൃഹനാഥൻ; ജീവനോപാധി കണ്ടെത്തുന്ന ആൾ (വീട്ടിൽ). (gṛhanāthan; jīvanōpādhi kaṇṭettunna āḷ (vīṭṭil).)

はたらきばち 働き蜂　വേലക്കാരൻ തേനീച്ച. (vēlakkāran tēnīcca.)

はたらきもの 働き者　കഠിനാദ്ധ്വാനി. (kaṭhinādhvāni.)

はたらく 働く　①（勤務）ജോലിയെടുക്കുക (കമ്പനിയിൽ). (jōliyeṭukkuka (kampaniyil).) ②（作用する）കലാസൃഷ്ടിയിലേർപ്പെടുക; അഭിനയിക്കുക. (kalāsṛṣṭiyilērppeṭuka; abhinayikkuka.) ③（悪事を）ചെയ്യുക (പാതകം, കുറ്റം). (ceyyuka (pātakaṃ, kuṟṟaṃ).)

はたん 破綻　ബ്രേക്ക് ഡൗണാവൽ; നാശത്തിൽപ്പെടൽ. (brēkku ḍaunāval; nāśattilppeṭal.) ～を生じる പരാജയപ്പെടുക; പൊട്ടിപ്പൊളിയുക; നശിക്കുക. (parājayappeṭuka; poṭṭippoḷiyuka; naśikkuka.)

はだん 破談　～にする റദ്ദാക്കുക; റദ്ദുചെയ്യുക. (ṟaddākkuka; ṟadduceyyuka.)

ばたん　～と戸をしめる വാതിൽ കൊട്ടിയടയ്ക്കുക. (vātil koṭṭiyaṭaykkuka.)

ぱたん　～と പൊത്തോന്ന് (എന്ന ശബ്ദത്തോടെ). (pottōnnu (enna śabdattōṭe).)

はち 八　എട്ട്. (eṭṭu.) 第～（の）എട്ടാമത്തെ. (eṭṭāmatte.)

はちじかんろうどうせい 八時間労働制　എട്ടുമണിക്കൂർ ദിവസപ്പണി സമ്പ്രദായം. (eṭṭumaṇikkūr divasappaṇi sampradāyaṃ.)

はちミリ 八ミリ　① CINEMATOG (സിനിമയുമായി ബന്ധപ്പെട്ട്) എട്ട് മില്ലി ഫിലിം. ((sinimayumāyi bandhappeṭṭu) eṭṭu milli philiṃ.) ② CINEMATOG（撮影機）എട്ടുമില്ലി (കേമറ). (eṭṭumilli (kēmaṟa).)

はち 鉢　①（食器）പരന്ന പിഞ്ഞാണം; പാത്രം (ഭക്ഷണം കഴിക്കുന്ന). (paranna piññāṇaṃ; pātraṃ (bhakṣaṇaṃ kaḻikkunna).) ② പാത്രം; ബേസിൻ. (pātraṃ; bēsin.)

はち 蜂　① തേനീച്ച. (tēnīcca.) ②（スズメバチ）കടന്നൽ. (kaṭannal.) *☞ 蜂の巣.

ばち 罰　(ദൈവ)ശിക്ഷ. ((daiva)śikṣa.) ～があたる ദൈവശിക്ഷ ഏറ്റുവാങ്ങുക. (daivaśikṣa ēṟṟuvāṅṅuka.)

ばち 撥　（弦楽器の）മുനയുള്ള കൊച്ചുമുള്ള്. (munayuḷḷa koccumuḷḷu.)

ばち　（太鼓の）ചെറുവടി; ചെണ്ടക്കോൽ. (ceṟuvaṭi; ceṇṭakkōl.)

はちあわせ 鉢合せ　～する（偶然出合う）. തലയിടിക്കുക (ചുമരിനോടും മറ്റും); നേർക്കുനേർ വരിക അവിചാരിതമായി (കണ്ടുമുട്ടുക). (talayiṭikkuka (cumarinōṭuṃ maṟṟuṃ); nērkkunēr varika avicāritamāyi (kaṇṭumuṭṭuka).)

はちうえ 鉢植　ചട്ടിയിൽ വളർത്തുന്ന ചെടി. (caṭṭiyil vaḷarttunna ceṭi.) ～の松 ചട്ടിയിലെ പൈൻവൃക്ഷം. (caṭṭiyile painvṛkṣaṃ.)

ばちがい 場違い　～の അനവസരത്തിലുള്ള. (anavasarattiluḷḷa.)

はちがつ 八月　《*abbr.* Aug.》ആഗസ്റ്റ് മാസം (എട്ടാംമാസം). (āgasṟṟu māsaṃ (eṭṭāṃmāsaṃ).)

はちきれる はち切れる　പൊട്ടുക (പൊട്ടിയൊഴുകുക). (poṭṭuka (poṭṭiyoḻukuka).)

はちく 破竹

～の勢いで തകർക്കുന്ന ശക്തിയോടെ; (takarkkunna śaktiyōṭe;) ～の勢いで進む വഴിക്കുള്ളത് സർവവും തള്ളിമാറ്റിക്കൊണ്ട് മുന്നോട്ട് നീങ്ങുക. (vaḻikkuḷḷatu sarvavuṃ taḷḷimāṟṟikkoṇṭu munnōṭṭu nīṅṅuka.)

ぱちくり　～する（目を）. കണ്ണ് ചിമ്മിത്തുറക്കുക; കടാക്ഷിക്കുക. (kaṇṇu cimmittuṟakkuka; kaṭākṣikkuka.)

はちじゅう 八十　എൺപത്. (eṇpatu.) 第～（の）എൺപതാമത്തെ. (eṇpatāmatte.) ～年代 എൺപതുകൾ. (eṇpatukaḷ.)

ハチドリ 蜂鳥　മൂളിപ്പറന്നുകൊണ്ട് പൂക്കളിലെ തേൻ നുകരുന്ന പക്ഷി. (mūḷippaṟannukoṇṭu pūkkaḷile tēn nukarunna pakṣi.)

はちのす 蜂の巣　തേനീച്ചക്കൂട്; തേൻകൂട്. (tēnīccakkūṭu; tēnkūṭu.) ～をつついたような騒ぎになる തികഞ്ഞ കുഴപ്പത്തിൽ ചെന്നുപെടുക (ആശയക്കുഴപ്പത്തിൽ). (tikañña kuḻappattil cennupeṭuka (āśayakkuḻappattil).)

ぱちぱち

～音を立てる പടപടശബ്ദം പുറപ്പെടുവിക്കുക; (paṭapaṭaśabdaṃ puṟappeṭuvikkuka;) ～手をたたく കൈയടിക്കുക. (kaiyaṭikkuka.)

はちぶ 八分　～どおり മിക്കവാറും. (mikkavāṟuṃ.)

はちぶおんぷ 八分音符 MUS സംഗീതത്തിലെ "ക്വാവർ"; സംഗീതത്തിലെ എട്ടാംരാഗം. (saṃgītattile "kvāvar"; saṃgītattile eṭṭāṃrāgaṃ.)

はちぶきゅうふ 八分休符 എട്ടാം അവരോഹണം. (eṭṭāṃ avarōhaṇaṃ.)

はちぶんめ 八分目 〜にする മിതത്വം പാലിക്കുക (ആഹാരത്തിൽ). (mitatvaṃ pālikkuka (āhārattil).)

はちまき 鉢巻 〜（をする）തലയിൽക്കെട്ട് (ധരിക്കുക). (talayilkeṭṭu (dharikkuka).)

はちみつ 蜂蜜 തേൻ. (tēn.)

はちめんたい 八面体 അഷ്ടഭുജക്ഷേത്രം. (aṣṭabhujakṣētraṃ.)

はちめんろっぴ 八面六臂 〜の活躍をする പലേ വിഷയങ്ങളിലുമുള്ള വൈദഗ്ധ്യം പൂർണ്ണമായി പ്രകടിപ്പിക്കുക. (palē viṣayaṅṅaḷilumuḷḷa vaidagddhyaṃ pūrṇṇamāyi prakaṭippikkuka.)

はちゅうるい 爬虫類 ZOOL ഇഴജന്തുക്കൾ. (iḻajantukkaḷ.)

はちょう 波長 തരംഗദൈർഘ്യം. (taraṃgadairghyaṃ.) 〜が合う ഒരേ തരംഗദൈർഘ്യത്തിലായിരിക്കുക. (orē taraṃgadairghyattilāyirikkuka.) 〜を合わせる ട്യൂൺ ചെയ്യുക. (ṭyūṇ ceyyuka.)

ぱちり 〜と写す ഫോട്ടോ എടുക്കുക. (phōṭṭō eṭukkuka.)

ぱちん 〜と പച്ചിൻ ശബ്ദത്തോടെ. (paccin śabdattōṭe.)

ぱちんこ ①［子供のおもちゃ］കുട്ടികളുടെ ഒരുതരം കളിപ്പാട്ടം; കവിണി; തെറ്റാലി. (kuṭṭikaḷuṭe orutaraṃ kaḷippāṭṭaṃ; kaviṇi; teṟṟāli.) ②［球技］പാച്ചിങ്കോ കളി (ഒരുതരം ചൂതാട്ടം). (pācciṅkō kaḷi (orutaraṃ cūtāṭṭaṃ).)

パチンコてん パチンコ店 പാച്ചിങ്കോ പാർളർ (കളിസ്ഥലം). (pācciṅkō pārḷar (kaḷisthalaṃ).)

-はつ -発 ചുറ്റ്; വെടി. (cuṟṟɨ; veṭi.) *☞ 出発. .（.）午後 9 時〜の列車 -ഒമ്പത് പി.-എം (ടോക്യോ) വണ്ടി. (-ompatɨ pi.-em (ṭōkyō) vaṇṭi.) 5 月 10 日神戸〜の船 മെയ് പത്തിന്ന് കൊബെ വിടുന്ന കപ്പൽ. (meyɨ pattinnɨ kobe viṭunna kappal.)

はつ 初 〜の ഒന്നാമത്തെ; പുതിയ. (onnāmatte; putiya.)

ハツ ［肉］［ハート］(മാംസം) ഹാർട്ട് (ഹൃദയം). ((māṃsaṃ) hārṭṭɨ (hṛdayaṃ).)

ばつ ①〜が悪い വല്ലായ്മ തോന്നുക. (vallāyma tōnnuka.)② ［×印］ഗുണിതചിഹ്നം. (guṇitacihnaṃ.) 〜をつける ഗുണിതചിഹ്നം ഇടുക. (guṇitacihnaṃ iṭuka.)

ばつ 罰 ശിക്ഷ; പിഴ. (śikṣa; piḻa.) 〜する ശിക്ഷിക്കുക. (śikṣikkuka.)

ばつ 閥 വിഭാഗീയ പ്രവർത്തകർ; സ്വകാര്യ കൂട്ടുകെട്ട്; ക്ലിക്ക്. (vibhāgīya pravarttakar; svakārya kūṭṭukeṭṭɨ; klikkɨ.)

ばつ 跋

ばつ(ぶん)跋(文) അവസാനവാക്ക്; ഉത്തരാഖ്യാനം. (avasānavākkɨ; uttarākhyānaṃ.)

はつあん 発案 -ആശയം; -അഭിപ്രായം. (-āśayaṃ; -abhiprāyaṃ.) 〜する -അഭിപ്രായം പറയുക; -ഉപദേശിക്കുക. (-abhiprāyaṃ paṟayuka; -upadēśikkuka.) …の〜で ...-അഭിപ്രായപ്പെട്ട പ്രകാരം. (...-abhiprāyappeṭṭa prakāraṃ.)

はつあんしゃ 発案者 അവതാരകൻ; ആശയകർത്താവ്. (avatārakan; āśayakarttāvɨ.)

はついく 発育 വളർച്ച; വികസനം. (vaḷarcca; vikasanaṃ.) 〜する വളരുക; വികസിക്കുക. (vaḷaruka; vikasikkuka.) 十分〜した പൂർണ്ണവളർച്ചയെത്തിയ. (pūrṇṇavaḷarccayettiya.)

はついくふぜんの (はついくふぜんの) പൂർണ്ണവളർച്ചയെത്താത്ത. (pūrṇṇavaḷarccayettātta.)

はつえんとう 発煙筒 പുകവെടി. (pukaveṭi.)

はつおん 発音 ഉച്ചാരണം. (uccāraṇaṃ.) 〜する ഉച്ചരിക്കുക. (uccarikkuka.)

はつおんきごう 発音記号 സ്വരശാസ്ത്രസംജ്ഞ. (svaraśāstrasaṃjña.)

はっか 発火 （火事の）തീപ്പിടുത്തം. (tīppiṭuttaṃ.)

はっか （点火）ജ്വലനം. (jvalanaṃ.) 〜する തീപിടിക്കുക. (tīpiṭikkuka.) ◇はっかてん 発火点 ജ്വലനബിന്ദു. (jvalanabindu.) ◇しぜんはっか 自然発火 സ്വാഭാവികജ്വലനം. (svābhāvikajvalanaṃ.)

ハッカ 薄荷 പെപ്പർമിന്റ്. (pepparminṟɨ.)

はつが 発芽 മുളപൊട്ടൽ. (muḷapoṭṭal.) 〜する മുളക്കുക; മുളപൊട്ടുക; മുളച്ചുവരിക. (muḷakkuka; muḷapoṭṭuka; muḷaccuvarika.)

ハッカー COMPUT (കമ്പ്യൂട്ടർ) ഹേയ്ക്കർ. ((kampyūṭṭar) hēykkar.)

はっかいしき 発会式 ഉൽഘാടനച്ചടങ്ങ്. (ulghāṭanaccaṭaṅṅɨ.)

はつかおあわせ 初顔合せ ①（初会合）അരങ്ങേറ്റ സമ്മേളനം; ആരംഭയോഗം. (araṅṅēṟṟa sammēḷanaṃ; ārambhayōgaṃ.) ②（俳優の）ഒരാളുടെ ആദ്യത്തെ കൂട്ടുചേർന്നുള്ള അഭിനയം. (orāḷuṭe ādyatte kūṭṭucērnnuḷḷa abhinayaṃ.) ③（相撲などの）(സുമോ ഗുസ്തിയിലും മറ്റും) ഒരാളുടെ ആദ്യത്തെ മത്സരം (മറ്റൊരാളുമായി). ((sumō gustiyiluṃ maṟṟuṃ) orāḷuṭe ādyatte matsaraṃ (maṟṟorāḷumāyi).)

はっかく 発覚 വെളിപ്പെടുത്തൽ; കണ്ടുപിടിക്കൽ. (veḷippeṭuttal; kaṇṭupiṭikkal.) 〜する വെളിപ്പെടുത്തപ്പെടുക; കണ്ടുപിടിക്കപ്പെടുക. (veḷippeṭuttappeṭuka; kaṇṭupiṭikkappeṭuka.)

はっかく 八角 〜の അഷ്ടകോണമായ. (aṣṭakōṇamāya.)

はっかっけい 八角形 അഷ്ടകോണാകൃതി. (aṣṭakōṇākṛti.)

ハツカダイコン 二十日大根 മുള്ളങ്കിക്കിഴങ്ങ്. (muḷḷaṅkikkiḻaṅṅɨ.)

ハツカネズミ 二十日鼠 ചുണ്ടെലി. (cuṇṭeli.)

はっかん 発刊 പ്രസിദ്ധീകരണം. (prasiddhīkaraṇaṃ.) 〜する（創刊［സോ്ക്കൻ］）പ്രസിദ്ധീകരിക്കുക; തുടങ്ങുക. (prasiddhīkarikkuka; tuṭaṅṅuka.)

はっかん 発汗 വിയർക്കൽ. (viyarkkal.) 〜する വിയർക്കുക. (viyarkkuka.)

はっかんざい 発汗剤 ഡയാഫൊറെറ്റിക്ക് (ഔഷധം). (ḍayāphoṟeṟṟikkɨ (auṣadhaṃ).)

はつがん 発癌

〜する അർബുദം പിടിപെടുക; (arbudaṃ piṭipeṭuka;) 〜性の അർബുദം വരുത്തുന്ന. (arbudaṃ varuttunna.)

はつがんせいぶっしつ 発癌性物質 അർബുദകാരി വസ്തുക്കൾ. (arbudakāri vastukkaḷ.)

はっき 発揮

〜する പ്രദർശിപ്പിക്കുക; പ്രകടിപ്പിക്കുക; (pradarśippikkuka; prakaṭippikkuka;) 十分に〜する പൂർണ്ണമായും പ്രകടിപ്പിക്കുക. (pūrṇṇamāyuṃ prakaṭippikkuka.)

はつぎ 発議 ☞ 発案.

はっきゅう 発給 〜する പുറപ്പെടുവിക്കുക; പ്രസിദ്ധീകരിക്കുക. (puṟappeṭuvikkuka; prasiddhīkarikkuka.)

はっきゅう 薄給 തുച്ഛമായ ശമ്പളം. (tucchamāya śampaḷaṃ.) 〜の തുച്ഛശമ്പളക്കാരനായ. (tucchaśampaḷakkāranāya.)

はっきょう 発狂

〜する ഭ്രാന്തുപിടിക്കുക; (bhrāntupiṭikkuka;) 〜させる ഭ്രാന്തുപിടിപ്പിക്കുക; (bhrāntupiṭippikkuka;) 〜した ഭ്രാന്തുപിടിച്ച. (bhrāntupiṭicca.)

はっきり

〜した（と）［明瞭］［明確［മെ്ഇക്കകു］］വ്യക്തമായ (വ്യക്തമായി); (വിശദമായ(യി); (vyaktamāya (vyaktamāyi); (viśadamāya(yi);) 〜言って തുറന്നുപറയുമ്പോൾ. (tuṟannupaṟayumpōḷ.)

はっきん 白金 CHEM《*Symbol* Pt》 പ്ലാറ്റിനം (ലോഹം). (plāṟṟinaṃ (lōhaṃ).)

はっきん 発禁 വില്പന നിരോധനം. (vilpana nirōdhanaṃ.) ～になる വില്പനനിരോധിക്കപ്പെടുക. (vilpananirōdhikkappeṭuka.)

はっきんぼん 発禁本 നിരോധിക്കപ്പെട്ട ഗ്രന്ഥം. (nirōdhikkappeṭṭa granthaṃ.)

ばっきん 罰金 പിഴ; ശിക്ഷ. (piḻa; śikṣa.) ～を科する പിഴ വിധിക്കുക. (piḻa vidhikkuka.) ～を科せられる പിഴശിക്ഷ വിധിക്കപ്പെടുക. (piḻaśikṣa vidhikkappeṭuka.)

パッキング പായ്ക്കിംഗ്; ഭാണ്ഡംകെട്ടൽ. (pāykkiṃgŧ; bhāṇḍaṃkeṭṭal.)

バック ①［背景］പശ്ചാത്തലം. (paścāttalaṃ.) ②［後援］പിന്തുണ; സംരക്ഷണം. (pintuṇa; saṃrakṣaṇaṃ.) ③［後援者］സംരക്ഷകൻ. (saṃrakṣakan.) ④ FOOTBALL ETC. (കാൽപ്പന്ത്ഉകളിയിലും മറ്റും)ബാക്ക്. ((kālppantukaḷiyilum maṟṟum)bākkŧ.) …を～として ...ന്റെ പിന്തുണയോടെ. (..nṟe pintuṇayōṭe.) 車を～させる കാർ പിന്നോട്ടെടുക്കുക. (kār pinnōṭṭeṭukkuka.)

バックアップする ①(ഒരാളെ) പിന്തുണയ്ക്കുക. ((orāḷe) pintuṇaykkuka.) ② COMPUT (കമ്പ്യൂട്ടറിലെ) ബാക്ക്അപ്പ് സൂക്ഷിക്കുക. ((kampyūṭṭaṟile) bākkŧappŧ sūkṣikkuka.)

バックオフィス（事務管理部門）ബാക്ക് ഓഫീസ്. (bākkŧ ōphīsŧ.)

バックグラウンドミュージック ☞BGM.

バックストレッチ ബാക്ക് സ്ട്രെച്ച്. (bākkŧ streccŧ.)

バックストローク SWIM (നീന്തലിലെ) ബാക്ക് സ്ട്രോക്ക്. ((nīntalile) bākkŧ strōkkŧ.)

バックスピン ബാക്ക്സ്പിൻ. (bākkspin.)

バックナンバー ①（雑誌の）ബാക്ക്നമ്പർ (പഴയ ലക്കങ്ങൾ). (bākknampar (paḻaya lakkaṅṅaḷ).) ②（車の）(കാറിന്റെ) റജിസ്ട്രേഷൻ നമ്പർ. ((kāṟinṟe) rajistrēṣan nampar.)

バックネット ബാക്ക് സ്റ്റോപ്പ് (ബെയിസ്ബാൾ കളിയിൽ). (bākkŧ sṟṟōppŧ (beyisbāl kaḷiyil).)

バックパック ബാക്ക് പായ്ക്ക്. (bākkŧ pāykkŧ.)

バックハンド (ടെന്നിസ്) ബാക്ക് ഹാൻഡ് (സ്ട്രോക്ക്). ((ṭennisŧ) bākkŧ hānḍŧ (strōkkŧ).)

バックボーン നട്ടെല്ല്; ബാക്ക്ബോൺ. (naṭṭellŧ; bākkbōṇ.)

バックミラー ബാക്ക്മിറർ. (bākkmiṟar.)

バックラッシュ （反発, 巻き返し）പ്രതികരണം; തിരിച്ചടി; ബാക്ക്ലാഷ്. (pratikaraṇaṃ; tiriccaṭi; bākklāṣŧ.)

バッグ സഞ്ചി; ബാഗ്. (sañci; bāgŧ.)

パック ①（包装）പായ്ക്ക്. (pāykkŧ.) ②（化粧用の）(ഫേസ്) പാക്ക്. ((phēsŧ) pākkŧ.) ③ പാക്കേജ് (ടൂർ). (pākkējŧ (ṭūr).)

バックスキン （鹿革）ബക്ക്സ്കിൻ (തുകൽ). (bakkskin (tukal).)

はっくつ 発掘 ഖനനം. (khananaṃ.) ～する ഖനനം ചെയ്യുക; കുഴിച്ചെടുക്കുക. (khananaṃ ceyyuka; kuḻicceṭukkuka.)

バックル അരപ്പട്ടയുടേയും മറ്റും കൊളുത്ത്; ബക്കിൾ. (arappaṭṭayuṭēyuṃ maṟṟuṃ koḷuttŧ; bakkiḷ.)

ばつぐん 抜群 ～の സവിശേഷമായ; മഹത്തായ. (saviśēṣamāya; mahattāya.)

はっけ 八卦 ലക്ഷണം പറയൽ. (lakṣaṇaṃ paṟayal.) ～を見る ഭാവിഭാഗധേയങ്ങൾ പ്രവചിക്കുക. (bhāvibhāgadhēyaṅṅaḷ pravacikkuka.)

パッケージ പാക്കേജ്. (pākkējŧ.)

パッケージソフト പാക്കേജ് സോഫ്റ്റ് വെയർ (കമ്പ്യൂട്ടർ). (pākkējŧ sōphṟṟŧ veyar (kampyūṭṭar).)

パッケージツアー പാക്കേജ് ടൂർ. (pākkējŧ ṭūr.)

はっけっきゅう 白血球 ശ്വേതരക്താണു. (śvētaraktāṇu.)

はっけつびょう 白血病 രക്താർബുദം. (raktārbudaṃ.) ◇成人T細胞白血病 (せいじんTさいぼうはっけつびょう)《*abbr.* ATL》മുതിർന്നവരിൽ കാണുന്ന ടി കോശാർബുദം (രക്താർബുദം). (mutirnnavaril kāṇunna ṭi kōśārbudaṃ (raktārbudaṃ).)

はっけん 発見 കണ്ടുപിടിത്തം. (kaṇṭupiṭittaṃ.) ～する（探[സൂ]り[രി]出[ദ]す[സു]）കണ്ടുപിടിക്കുക; കണ്ടെത്തുക. (kaṇṭupiṭikkuka; kaṇṭettuka.)

はっけんしゃ 発見者 കണ്ടുപിടിച്ച ആൾ. (kaṇṭupiṭicca āḷ.)

はつげん 発言 ① പ്രസ്താവന; പ്രസംഗം. (prastāvana; prasaṃgaṃ.) ②（提言）അഭിപ്രായപ്പെടൽ. (abhiprāyappeṭal.) ③（意見）അഭിപ്രായം. (abhiprāyaṃ.) ④ അഭിപ്രായപ്രകടനം. (abhiprāyaprakaṭanaṃ.) ～する പറയുക; അഭിപ്രായപ്പെടുക. (paṟayuka; abhiprāyappeṭuka.)

はつげんけん 発言権 അഭിപ്രായസ്വാതന്ത്ര്യം; അഭിപ്രായം പ്രകടിപ്പിക്കാനുള്ള അവകാശം. (abhiprāyasvātantryaṃ; abhiprāyaṃ prakaṭippikkānuḷḷa avakāśaṃ.)

はつげんけんがある（ない）発言権がある（ない） പറയാനുള്ള അവകാശം ഉണ്ടായിരിക്കുക. (paṟayānuḷḷa avakāśaṃ uṇṭāyirikkuka.)

はつげんしゃ 発言者 പ്രഭാഷകൻ. (prabhāṣakan.)

ばっこ 跋扈 ～する അതിജീവിക്കുക; നിലനില്ക്കുക. (atijīvikkuka; nilanilkkuka.)

はつこい 初恋 ആദ്യാനുരാഗം. (ādyānurāgaṃ.)

はっこう 発光 കിരണപ്രസരണം; വികിരണം. (kiraṇaprasaraṇaṃ; vikiraṇaṃ.) ～する വികിരണം ചെയ്യുക; പ്രകാശം പൊഴിക്കുക. (vikiraṇaṃ ceyyuka; prakāśaṃ poḻikkuka.)

はっこうたい 発光体 പ്രകാശം പരത്തുന്ന വസ്തു. (prakāśaṃ parattunna vastu.)

はっこうダイオード 発光ダイオード ലൈറ്റ് എമിറ്റിംഗ് ഡയോഡ്. (laiṟṟŧ emiṟṟiṃgŧ ḍayōḍŧ.)

はっこうとりょう 発光塗料 പ്രകാശിക്കുന്ന നിറം. (prakāśikkunna niṟaṃ.)

はっこう 発行 പ്രസിദ്ധീകരണം. (prasiddhīkaraṇaṃ.) ～する പ്രസിദ്ധീകരിക്കുക; പുറപ്പെടുവിക്കുക. (prasiddhīkarikkuka; puṟappeṭuvikkuka.)

はっこうにん（しょ）発行人（所） പ്രസാധകൻ. (prasādhakan.)

はっこうび 発行日 പ്രസിദ്ധീകരണത്തീയതി. (prasiddhīkaraṇattīyati.)

はっこうぶすう 発行部数 പ്രചാരം (സംഖ്യ). (pracāraṃ (saṃkhya).)

はっこうぶすうがおおい（すくない）発行部数が多い（少ない） വിപുലമായ (ചുരുങ്ങിയ) പ്രചാരം ഉണ്ടായിരിക്കുക. (vipulamāya (curuṅṅiya) pracāraṃ uṇṭāyirikkuka.)

はっこう 発効 പ്രാബല്യം. (prābalyaṃ.) ～する പ്രാബല്യത്തിൽ വരിക. (prābalyattil varika.)

はっこう 発酵 പുളിപ്പിക്കൽ; നുരപ്പിക്കൽ. (puḷippikkal; nurappikkal.) ～する［させる］പുളിപ്പിക്കുക. (puḷippikkuka.)

はっこう 薄幸 ～な നിർഭാഗ്യകരമായ. (nirbhāgyakaramāya.)

はつこうえん 初公演 ആദ്യത്തെ രംഗാവതരണം (നാടകത്തിന്റെ). (ādyatte raṃgāvataraṇaṃ (nāṭakattinṟe).)

はつこうかい 初公開 ആദ്യത്തെ പൊതുപ്രദർശനം. (ādyatte potupradarśanaṃ.)

はつこうかい 初航海 ആദ്യത്തെ സമുദ്രയാത്ര (കപ്പലിന്റെ). (ādyatte samudrayātra (kappalinṟe).)

はっこつ 白骨 അസ്ഥികൾ; അസ്ഥിപഞ്ജരം. (asthikaḷ; asthipañjaraṃ.) ～化する എല്ലും കൊട്ടുമായിമാറുക. (elluṃ koṭṭumāyimāṟuka.)

ばっさい 伐採 〜する മുറിച്ചുവീഴ്ത്തുക; വെട്ടിയിടുക. (muriccuvīḻttuka; veṭṭiyiṭuka.)

はっさん 発散 ഉദ്വമനം; വിസർജ്ജനം; വികിരണം. (udvamanaṃ; visarjjanaṃ; vikiraṇaṃ.) 〜する *☞ 発する.

ばっし 抜糸 〜する തുന്നലഴിക്കുക (മുറിവിന്റെ). (tunnalaḻikkuka (murivinṟe).)

ばっし 抜歯 〜する പല്ല് പിഴുതെടുക്കുക. (pallŧ piḻuteṭukkuka.)

バッジ ബാഡ്ജ്; പദചിഹ്നം. (bādjŧ; padacihnaṃ.)

パッシブ 〜な പാസ്സീവ് (നിഷ്ക്രിയമായ). (pāssīvŧ (niṣkriyamāya).)

はつしも 初霜 (മഞ്ഞുകാലത്ത്) ആദ്യമായി കാണുന്ന മഞ്ഞ്. ((maññukālattŧ) ādyamāyi kāṇunna maññŧ.)

はっしゃ 発車 നിഗമനം; പുറപ്പാട്. (nigamanaṃ; puṟappāṭŧ.) 〜(します)! പുറപ്പെടുക; (puṟappeṭuka;) ◇はっしゃじかん 発車時間 പുറപ്പെടാനുള്ള സമയം. (puṟappeṭānuḷḷa samayaṃ.) ◇はっしゃホーム 発車ホーム പുറപ്പെടുന്ന പ്ലാറ്റ്ഫോം. (puṟappeṭunna plāṟṟphōṃ.)

はっしゃ 発射 വെടി പൊട്ടിക്കൽ. (veṭi poṭṭikkal.) 〜する വെടിപൊട്ടിക്കുക; ഷൂട്ട് ചെയ്യുക; വിക്ഷേപിക്കുക (റോക്കറ്റ്). (veṭi poṭṭikkuka; ṣūṭṭŧ ceyyuka; vikṣēpikkuka (ṟōkkaṟṟŧ).)

はっしゃそうち(だい) 発射装置(台) വിക്ഷേപണ (പ്രതലം) സാമഗ്രികൾ. (vikṣēpaṇa (pratalaṃ) sāmagrikaḷ.)

はっしょう 発祥 ഉത്ഭവം. (utbhavaṃ.)

はっしょうち 発祥地 ഉത്ഭവസ്ഥാനം; ജന്മസ്ഥലം. (utbhavasthānaṃ; janmasthalaṃ.)

はつじょう 発情 ലൈംഗികാവേശം; ലൈംഗിക ഉത്തേജനം. (laiṃgikāvēśaṃ; laiṃgika uttējanaṃ.)

はつじょうき 発情期 (動物の)ഇണചേരുന്ന കാലം (മൃഗങ്ങളുടെ). (iṇacērunna kālaṃ (mṛgaṅṅaḷuṭe).)

はっしん 発信 〜する സന്ദേശം (കത്തോ, കമ്പിയോ) അയക്കുക. (sandēśaṃ (kattō, kampiyō) ayakkuka.)

(でんわの)はっしんおん (電話の)発信音 ഡയൽ റ്റോൺ (ഫോണിന്റെ). (ḍayal ṟṟōṇ (phōṇinṟe).)

はっしんき 発信機 ട്രാൻസ്മിററർ. (ṭrānsmiṟaṟar.)

はっしんち 発信地 അയച്ച സ്ഥലം. (ayacca sthalaṃ.)

はっしんにん 発信人 അയച്ച ആൾ. (ayacca āḷ.)

はっしん 発進 〜する(飛行機が);(ロケットなどが). തുടങ്ങുക; പറക്കാനാരംഭിക്കുക (വിമാനം); വിക്ഷേപണം തുടങ്ങുക (റോക്കറ്റ്). (tuṭaṅṅuka; paṟakkānāraṃbhikkuka (vimānaṃ); vikṣēpaṇaṃ tuṭaṅṅuka (ṟōkkaṟṟŧ).)

はっしん 発疹 (തൊലിയിൽ) ചൊറിഞ്ഞുപൊട്ടുന്നപോലുള്ള രോഗം. ((toliyil) coṟiññupoṭṭunnapōluḷḷa rōgaṃ.) 〜する(皮膚[ഹിഫു]が[ഗ])ചൊറിഞ്ഞുപൊങ്ങുക. (coṟiññupoṅṅuka.) 〜性の പൊട്ടി ഒലിക്കാവുന്ന; ചൊറിഞ്ഞുപൊങ്ങാനിടയുള്ള. (poṭṭi olikkāvunna; coṟiññupoṅṅāniṭayuḷḷa.)

はっしんチフス 発疹チフス ☞ チフス.

バッシング ബേഷിംഗ്; നിശിതവിമർശനം. (bēṣiṃgŧ; niśitavimarśanaṃ.)

はっすい 撥水

はっすいかこう 撥水加工 ചോർച്ചയടക്കൽ പ്രവർത്തനം. (cōrccayaṭakkal pravarttanaṃ.)

ばっすい 抜粋 ① സംഗ്രഹം; സത്ത. (saṃgrahaṃ; satta.) ② (選集)തിരഞ്ഞെടുക്കൽ. (tiraññeṭukkal.) 〜する സംഗ്രഹിക്കുക; തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (saṃgrahikkuka; tiraññeṭukkuka.)

はっする 発する ① [源を]ഉത്ഭവിക്കുക. (utbhavikkuka.) ② (川が)നിർഗ്ഗമിക്കുക (പുഴ). (nirggamikkuka (puḻa).) ③ [出発]പുറപ്പെടുക. (puṟappeṭuka.) ④ [光・熱を](ചൂട്, വെളിച്ചം) പ്രസരിക്കുക; വികിരണം ചെയ്യുക. ((cūṭŧ, veḷiccaṃ) prasarikkuka; vikiraṇaṃ ceyyuka.) ⑤ [声を]പുറപ്പെടുവിക്കുക (ഒച്ച). (puṟappeṭuvikkuka (occa).) ⑥ (命令を)(കല്പന) പുറപ്പെടുവിക്കുക. ((kalpana) puṟappeṭuvikkuka.)

ばっする 罰する ① ശിക്ഷിക്കുക. (śikṣikkuka.) 罰すべき ശിക്ഷാർഹമായ. (śikṣārhamāya.) ② (こらしめる) ശാസിക്കുക. (śāsikkuka.) ③ (スポーツで)(സ്പോർട്സിൽ) പീനലൈസ് ചെയ്യുക. ((spōrṭsil) pīnalaisŧ ceyyuka.)

ハッスル 〜する തിക്കിത്തിരക്കുക; ഉന്തുകയും തള്ളുകയും ചെയ്യുക. (tikkittirakkuka; untukayuṃ taḷḷukayuṃ ceyyuka.)

はっせい 発生 ① (事件の)പൊട്ടിപ്പുറപ്പെടൽ. (poṭṭippuṟappeṭal.) ② (創生)ജനനം. (jananaṃ.) ③ (生育)വളർച്ച. (vaḷarcca.) ④ (生物・電気などの)ഉൽപാദനം. (ulpādanaṃ.) 〜する[起こる](生[ഉ]まれる[മരെരു])(生育[സെ്ഇ്ഇകു])(電気[ദെൻകി]などが[നദൊഗ])സംഭവിക്കുക; പൊട്ടിപ്പുറപ്പെടുക; ജനിക്കുക; വളരുക; ഉല്പാദിപ്പിക്കപ്പെടുക. (saṃbhavikkuka; poṭṭippuṟappeṭuka; janikkuka; vaḷaruka; ulpādippikkappeṭuka.)

はっせいりつ 発生率 സംഭാവ്യതയുടെ തോത്. (saṃbhāvyatayuṭe tōtŧ.)

はっせい 発声 പ്രസ്താവന; സംഭാഷണം. (prastāvana; saṃbhāṣaṇaṃ.) 〜する പ്രസ്താവിക്കുക; പറയുക. (prastāvikkuka; paṟayuka.) …の御〜で ... ന്റെ നേതൃത്വത്തിൽ(മുദ്രാവാക്യംവിളിയോടെ). (... nṟe nētṛtvattil(mudrāvākyaṃviḷiyōṭe).)

はっせいきかん 発声器官 ശബ്ദം പുറപ്പെടുവിക്കുന്ന അവയവങ്ങൾ. (śabdaṃ puṟappeṭuvikkunna avayavaṅṅaḷ.)

はっせいほう 発声法 സ്വരോച്ചാരണം. (svarōccāraṇaṃ.)

はっそう 発送 〜する(郵便物を). പുറത്തേക്കയക്കുക; കയറ്റുമതി ചെയ്യുക; തപാലിലയക്കുക. (puṟattēkkayakkuka; kayaṟṟumati ceyyuka; tapālilayakkuka.)

はっそうがかり 発送係 ഷിപ്പിംഗ് ഗുമസ്ഥൻ. (ṣippiṃgŧ gumasthan.)

はっそう 発想 ആശയം; സങ്കല്പം. (āśayaṃ; saṅkalpaṃ.) 〜が良い നല്ല ആശയം ഉണ്ടായിരിക്കുക. (nalla āśayaṃ uṇṭāyirikkuka.)

はっそく 発足 ☞ 発足(ほっそく).

ばっそく 罰則 ശിക്ഷാചട്ടങ്ങൾ. (śikṣācaṭṭaṅṅaḷ.)

バッタ 飛蝗 പച്ചക്കുതിര. (paccakkutira.)

バッター BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിൽ) ബേറ്റ്സ്മാൻ. ((beysbālkkaḷiyil) bēṟṟsmān.) ◇バッターボックスにはいる バッターボックスに入る ബേറ്റിംഗ് ആരംഭിക്കുക. (bēṟṟiṃgŧ āraṃbhikkuka.) ◇ひだりバッター 左バッター ഇടതുകയ്യൻ ബേറ്റ്സ്മാൻ. (iṭatukayyan bēṟṟsmān.)

はつたいけん 初体験 ആദ്യാനുഭവം. (ādyānubhavaṃ.)

はったつ 発達 വികസനം; പുരോഗതി. (vikasanaṃ; purōgati.) 〜した വികസിച്ച; വികസിതമായ. (vikasicca; vikasitamāya.) 〜していない അവികസിതമായ. (avikasitamāya.) 〜する വികസിപ്പിക്കുക; പുരോഗമിക്കുക; മുന്നേറുക. (vikasippikkuka; purōgamikkuka; munnēṟuka.) 著しい〜を遂げる ഗണനീയമായ പുരോഗതി നേടുക. (gaṇanīyamāya purōgati nēṭuka.)

はったり ① വിടുവാക്ക്; അതിശയോക്തി. (viṭuvākkŧ; atiśayōkti.) 〜をかける ഭോഷ്ക് പറയുക. (bhōṣkŧ paṟayuka.) ② (誇張)അതിശയോക്തി. (atiśayōkti.)

はったりや はったり屋 ഭോഷ്ക് പറയുന്നവൻ. (bhōṣkŧ paṟayunnavan.)

ばったり
〜倒れる പൊത്തോന്ന് വീഴുക; (pottōnnu vīḻuka;) 〜出会う (പെട്ടെന്ന്) കണ്ടുമുട്ടുക. ((peṭṭennu) kaṇṭumuṭṭuka.)

ぱったり ①（突然）പൊടുന്നനവെ. (poṭunnanave.) 〜と音信が途絶える യാതൊരു വിവരവും ലഭിക്കാതാവുക. (yātoru vivaravuṃ labhikkātāvuka.) ②（偶然）അപ്രതീക്ഷിതമായി; ആകസ്മികമായി. (apratīkṣitamāyi; ākasmikamāyi.)

ハッチ　MARITIME കപ്പലിൻറെ ഡെക്കിൽ കാണുന്ന; ഹാച്ച് (അരവാതിൽ; കിളിവാതിൽ). (kappalinṟe ḍekkil kāṇunna; hāccu (aravātil; kiḷivātil).)

ハッチバック　（車）ഹാച്ച് ബാക്ക് (കാർ). (hāccu bākku (kār).)

バッチ

バッチしょり バッチ処理　COMPUT ബാച്ച് പ്രൊസസ്സിംഗ് (കമ്പ്യൂട്ടർ പ്രോഗ്രാമിംഗ്). (bāccu prosassiṃgu (kampyūṭṭar prōgrāmiṃgu).)

バッチファイル　(കമ്പ്യൂട്ടർ പ്രോഗ്രാം) ബാച്ച്ഫയൽ; ബിഎടി ഫയൽ. ((kampyūṭṭar prōgrāṃ) bāccphayal; bieṭi phayal.)

パッチ

パッチテスト　MEDICAL (രോഗനിർണ്ണയം) പാച്ച് ടെസ്റ്റ്. ((rōganirṇṇayaṃ) pāccu ṭesṟṟu.)

パッチワーク ഉപായപ്പണി; താല്ക്കാലികമായ കേടുപാട് തീർക്കൽ; പാച്ച്വർക്ക്. (upāyappaṇi; tālkkālikamāya kēṭupāṭu tīrkkal; pāccvarkku.)

はっちゃく 発着　പോക്കുംവരവും. (pōkkuṃvaravuṃ.)

はっちゅう 発注　☞ 注文.

ばっちり　シュートを〜決める കൃത്യം ലക്ഷ്യത്തിൽ ഷൂട്ട് ചെയ്യുക. (kṛtyaṃ lakṣyattil ṣūṭṭu ceyyuka.)

ぱっちり　〜した തിളങ്ങുന്ന (കണ്ണുകൾ). (tiḷaṅṅunna (kaṇṇukaḷ).)

バッティング　ബാറ്റിംഗ് (ബാറ്റ് ചെയ്യൽ). (bāṟṟiṃgu (bāṟṟu ceyyal).)

ばってき 抜擢　തിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (tiraññeṭuppu.) 〜する തിരഞ്ഞെടുക്കുക; ചികഞ്ഞെടുക്കുക; സ്ഥാനക്കയറ്റം നല്കുക. (tiraññeṭukkuka; cikaññeṭukkuka; sthānakkayaṟṟaṃ nalkuka.)

バッテリー　ബാറ്ററി. (bāṟṟari.) 〜があがった ബാറ്ററി പഴയതായി. (bāṟṟari paḻayatāyi.) 〜を組む BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾകളിയിൽ) ബാറ്ററി രൂപീകരിക്കുക. ((beysbāḷkaḷiyil) bāṟṟari rūpīkarikkuka.)

はってん 発展 ①വികസനം; വളർച്ച. (vikasanaṃ; vaḷarcca.) ②（拡大）വിപുലീകരണം. (vipulīkaraṇaṃ.) 〜する വികസിക്കുക; വളരുക; വിപുലീകരിക്കുക. (vikasikkuka; vaḷaruka; vipulīkarikkuka.)

はってんせい 発展性　സാദ്ധ്യതകൾ. (sāddhyatakaḷ.)

はってんとじょうこく 発展途上国　അവികസിതരാഷ്ട്രം (വികസിച്ചുവരുന്ന രാഷ്ട്രം). (avikasitarāṣṭraṃ (vikasiccuvarunna rāṣṭraṃ).)

はつでん 発電　വൈദ്യുതി ഉല്പാദനം. (vaidyuti ulpādanaṃ.) 〜する വൈദ്യുതി ഉല്പാദിപ്പിക്കുക. (vaidyuti ulpādippikkuka.) ◇はつでんき 発電機　ഡൈനാമോ. (ḍaināmō.) ◇はつでんしょ 発電所　പവർ സ്റ്റേഷൻ; പവർ പ്ലാന്റ്. (pavar sṟṟēṣan; pavar plānṟu.) 水力 *☞ 火力.

ばってん 罰点　〜（をつける）കറുത്ത പൊട്ട് തൊടുക; കറുത്ത അടയാളമിടുക. (kaṟutta poṭṭu toṭuka; kaṟutta aṭayāḷamiṭuka.)

はっと
〜する ഞെട്ടിപ്പോവുക; (ñeṭṭippōvuka;) 〜して ഞെട്ടലോടെ; (ñeṭṭalōṭe;) 〜息をのむ വീർപ്പടക്കുക (ഞെട്ടലോടെ). (vīrppaṭakkuka (ñeṭṭalōṭe).)

バット　BASEBALL ബാറ്റ് (ബെയ്സ്ബാൾ). (bāṟṟu (beysbāḷ).)

ぱっと　①［速く］പെട്ടെന്ന്; ദ്രുതഗതിയിൽ. (peṭṭennu; drutagatiyil.) ②（突然）പൊടുന്നനവെ. (poṭunnanave.) 〜しない അനാകർഷകമായ; അജ്ഞാതനായ (എഴുത്തുകാരൻ). (anākarṣakamāya; ajñātanāya (eḻuttukāran).)

パット　GOLF (ഗോൾഫി കളി) പട്ട്. ((gōlphi kaḷi) paṭṭu.)

パッド　പാഡ്. (pāḍu.) 〜を入れた പാഡ് വയ്ച്ച (ചുമലുകൾ). (pāḍu vaycca (cumalukaḷ).)

はつどう 発動　①പ്രവൃത്തിക്രമം. (pravṛttikramaṃ.) ②（法・権力などの）പ്രവർത്തനം; പ്രയോഗം. (pravarttanaṃ; prayōgaṃ.) 〜する പ്രാവർത്തികമാക്കുക. (prāvarttikamākkuka.)

はつどうき 発動機　എഞ്ചിൻ; മോട്ടോർ. (eñcin; mōṭṭōr.)

はっとうしん 八頭身　〜（の美人）'എട്ട്' ആകൃതിയിലുള്ള സുന്ദരി (ശരീരവടിവൊത്ത്, എട്ട് എന്ന അക്കത്തിന്റെ ആകൃതി). ('eṭṭu' ākṛtiyiluḷḷa sundari (śarīravaṭivottu, eṭṭu enna akkattinṟe ākṛti).)

ハットトリック　ഹാറ്റ്ട്രിക്ക്. (hāṟṟrikku.)

はつどひょう 初土俵　〜（を踏む）സുമോഗുസ്തിക്കാരനായി അരങ്ങേറ്റം നടത്തുക. (sumōgustikkāranāyi araṅṅēṟṟaṃ naṭattuka.)

はつに 初荷　പുതുവർഷത്തിൽ ആദ്യമെത്തുന്ന ചരക്ക്. (putuvarṣattil ādyamettunna carakku.)

はつねつ 発熱　〜する പനിപിടിക്കുക; പനിക്കുക. (panipiṭikkuka; panikkuka.)

はつのり 初乗り

はつのりうんちん 初乗り運賃　ഏറ്റവും കുറഞ്ഞ യാത്രക്കൂലി; താഴ്ന്ന യാത്രാനിരക്ക്. (ēṟṟavuṃ kuṟañña yātrakkūli; tāḻnna yātrānirakku.)

はっぱ 発破　①പൊട്ടിക്കൽ. (poṭṭikkal.) ②（一回分の爆薬）സ്ഫോടനം. (sphōṭanaṃ.) 〜をかける（比喩的［ഹിയുതെക്കി］）(ആലങ്കാരികം) സ്ഫോടനം നടത്തുക; ഉത്തേജനം നല്കുക. ((ālaṅkārikaṃ) sphōṭanaṃ naṭattuka; uttējanaṃ nalkuka.)

ぱっぱ　〜と金を使う പണം ലോഭമില്ലാതെ ചെലവഴിക്കുക. (paṇaṃ lōbhamillāte celavaḻikkuka.)

はつばい 発売　വിൽപന; (-ആദായ). (vilpana; (-ādāya).) 〜する വിൽപനയ്ക്ക് വയ്ക്കുക; വിൽക്കുക; വിൽപനയ്ക്ക് വിട്ട് കൊടുക്കുക. (vilpanaykku vaykkuka; vilkkuka; vilpanaykku viṭṭu koṭukkuka.) 〜中である വിൽപന നടന്നു കൊണ്ടേയിരിക്കുക. (vilpana naṭannu koṇṭēyirikkuka.) 〜を禁止する വിൽപന നിരോധിക്കുക. (vilpana nirōdhikkuka.)

はつばいきんし 発売禁止　☞ 発禁.

はつはる 初春　①（新年）പുതുവർഷം. (putuvarṣaṃ.) ②（早春）കാലേക്കൂടിയുള്ള വസന്തം. (kālēkūṭiyuḷḷa vasantaṃ.)

はっぴ 法被　ഹാപ്പി കോട്ട് (കൊച്ചുമേലങ്കി). (hāppi kōṭṭu (koccumēlaṅki).)

ハッピーエンド　ഹാപ്പിഎൻഡ് (ശുഭപര്യവസായി). (hāppienḍu (śubhaparyavasāyi).)

はつひので 初日の出　പുതുവർഷപ്പുലരിയിലെ സൂര്യോദയം. (putuvarṣappulariyile sūryōdayaṃ.)

はつびょう 発病　〜する രോഗം പിടിപെടുക. (rōgaṃ piṭipeṭuka.)

はつびょうりつ 発病率　രോഗം ബാധിക്കുന്ന തോത്. (rōgaṃ bādhikkunna tōtu.)

はっぴょう 発表　①പ്രസിദ്ധീകരിക്കൽ; പ്രഖ്യാപിക്കൽ. (prasiddhīkarikkal; prakhyāpikkal.) ②（研究などを）പരസ്യപ്പെടുത്തൽ. (parasyappeṭuttal.) 〜する പ്രസിദ്ധീകരിക്കുക; പ്രഖ്യാപിക്കുക; പരസ്യമാക്കുക. (prasiddhīkarikkuka; prakhyāpikkuka; parasyamākkuka.)

はっぷ 発布　പ്രഖ്യാപനം. (prakhyāpanaṃ.) 〜する പ്രഖ്യാപിക്കുക; നടപ്പാക്കുക (അടിയന്തിരാവസ്ഥ). (prakhyāpikkuka; naṭappākkuka (aṭiyantirāvastha).)

はつぶたい 初舞台 〜（を踏む）അരങ്ങേറ്റം നിർവഹിക്കുക. (araṅṅēṟṟaṃ nirvahikkuka.)

はっぷん 発憤 〜する ഉത്തേജിക്കപ്പെടുക; പ്രവർത്തനോന്മുഖമാക്കപ്പെടുക. (uttējikkappeṭuka; pravarttanōnmukhamākkappeṭuka.)

はつほ 初穂（米の）വിളവെടുപ്പുകാലത്തെ (ആദ്യത്തെ) പുന്നെല്ല്. (viḷaveṭuppukālatte (ādyatte) punnellǔ.)

はっぽう 八方 〜に എല്ലാ ദിശകളിലേക്കും; എല്ലാ വശങ്ങളിലും. (ellā diśakaḷilēkkuṃ; ellā vaśaṅṅaḷiluṃ.) ◇かれははっぽうびじんだ 彼は八方美人だ അവൻ എല്ലാവരെയും സന്തോഷിപ്പിക്കാൻ ശ്രമിക്കുകയാണ്. (avan ellāvareyuṃ santōṣippikkān śramikkukayāṇǔ.)

はっぽうふさがりだ 八方ふさがりだ സർവതും അവനെതിരായിരിക്കുന്നു. (sarvatuṃ avanetirāyirikkunnu.)

はっぽうやぶれの 八方破れの മുൻപിൻ നോക്കാത്ത; അശ്രദ്ധമായ. (munpin nōkkātta; aśraddhamāya.)

はっぽう 発砲 〜する വെടിവയ്ക്കുക. (veṭivaykkuka.)

はっぽう 発泡

はっぽうざい 発泡剤 പതയ്ക്കുന്ന (പതപ്പിക്കുന്ന) വസ്തു. (pataykkunna (patappikkunna) vastu.)

はっぽうしゅ 発泡酒 പതച്ചുപൊങ്ങുന്ന മദ്യം. (pataccupoṅṅunna madyaṃ.)

はっぽうスチロール 発泡スチロール ① സ്റ്റൈറീൻ ഫോം. (sṟṟairīn phōṃ.) ②（商標）സ്റ്റൈറോ ഫോം. (sṟṟairō phōṃ.)

ばっぽんてき 抜本的 〜な കടുംകയ്യായ; ഗുരുതരമായ. (kaṭuṃkayyāya; gurutaramāya.)

はつみみ 初耳 〜だ ഇതുവരെ (അങ്ങനെയൊന്ന്) കേട്ടില്ലല്ലോ!; അതൊരു വാർത്തയാണല്ലോ! (ituvare (aṅṅaneyonnǔ) kēṭṭillallō!; atoru vārttayāṇallō!)

はつめい 発明 കണ്ടുപിടുത്തം; സൂത്രപ്പണി. (kaṇṭupiṭuttaṃ; sūtrappaṇi.) 〜する കണ്ടുപിടിക്കുക; ആസൂത്രണം ചെയ്യുക. (kaṇṭupiṭikkuka; āsūtraṇaṃ ceyyuka.)

はつめいしゃ 発明者 കണ്ടുപിടുത്തക്കാർ. (kaṇṭupiṭuttakkār.)

はつめいひん 発明品 കണ്ടുപിടുത്തങ്ങൾ; സൂത്രപ്പണികൾ. (kaṇṭupiṭuttaṅṅaḷ; sūtrappaṇikaḷ.)

はつもうで 初詣で പുതുവത്സരത്തിൽ ആദ്യത്തെ ദേവാലയ (ശിൻറ്റോ) സന്ദർശനം. (putuvatsarattil ādyatte dēvālaya (śinṟō) sandarśanaṃ.)

はつもの 初物 ആദ്യമായി വിളഞ്ഞ (കാലത്തെ) പച്ചക്കറിയോ ഫലങ്ങളോ. (ādyamāyi viḷañña (kālatte) paccakkaṟiyō phalaṅṅaḷō.)

はつゆき 初雪 ഹേമന്തത്തിലെ ആദ്യഹിമപാതം. (hēmantattile ādyahimapātaṃ.)

はつゆめ 初夢 പുതുവത്സരത്തിലെ ആദ്യസ്വപ്നം. (putuvatsarattile ādyasvapnaṃ.)

はつらつ 溌剌 〜とした സജീവമായ; ചുണയുള്ള. (sajīvamāya; cuṇayuḷḷa.)

はつれい 発令 (ഔദ്യോഗിക) പ്രഖ്യാപനം. ((audyōgika) prakhyāpanaṃ.) 〜する (ഔദ്യോഗികമായി) പ്രഖ്യാപിക്കുക. ((audyōgikamāyi) prakhyāpikkuka.)

はつろ 発露 പ്രകടനം; പ്രകാശനം. (prakaṭanaṃ; prakāśanaṃ.)

はて 果て ①［終り］അന്ത്യം. (antyaṃ.) ②（限界）പരിധി. (paridhi.)

はて （結果）ഫലം. (phalaṃ.) 〜は അവസാനമായി; ഒടുക്കം. (avasānamāyi; oṭukkaṃ.) 〜は…となる ഒടുക്കം...ൽ കലാശിക്കും. (oṭukkaṃ..lǔ+ kalāśikkuṃ.) 世界の〜まで ഭൂമിയുടെ അറ്റംവരെ. (bhūmiyuṭe aṟṟaṃvare.) *☞ 果てしない.

はで 派手 ഉല്ലാസിതമായ; മോടിവസ്ത്രം ധരിച്ച. (ullāsitamāya; mōṭivastraṃ dharicca.) 〜な ഉല്ലാസിതമായ; മോടിവസ്ത്രം ധരിച്ച; വർണ്ണഭംഗി തികഞ്ഞ; (ullāsitamāya; mōṭivastraṃ dharicca; varṇṇabhaṃgi tikañña;) 〜な服装をする വർണ്ണഭംഗി തികഞ്ഞ വസ്ത്രം ധരിച്ചിരിയ്ക്കുക. (varṇṇabhaṃgi tikañña vastraṃ dhariccirikkuka.) *☞ 贅沢（ぜいたく）.

パテ 〜（をつける）പുട്ടിയിടുക (പുട്ടി പൂശുക). (puṭṭiyiṭuka (puṭṭi pūśuka).)

ばてい 馬蹄 ① കുതിരക്കുളമ്പ്. (kutirakkuḷampǔ.) ②［蹄鉄］കുതിരലാടം. (kutiralāṭaṃ.)

ばていけいの 馬蹄形の കുതിരലാടത്തിന്റെ ആകൃതിയിലുള്ള. (kutiralāṭattinṟe ākṛtiyiluḷḷa.)

はてしない 果てしない അനന്തമായ; പരിധിയില്ലാത്ത. (anantamāya; paridhiyillātta.) 果てしなく അവസാനമില്ലാതെ. (avasānamillāte.)

はてな ［考える時］നോക്കട്ടെ; ഒന്നാലോചിച്ചുനോക്കട്ടെ. (nōkkaṭṭe; onnālōciccunōkkaṭṭe.)

はてる 果てる ① അവസാനിക്കുക; തീരുക. (avasānikkuka; tīruka.) ②（死ぬ）മരിക്കുക. (marikkuka.)

ばてる ക്ഷീണിച്ച് അവശമാവുക. (kṣīṇiccǔ avaśamāvuka.)

はてんこう 破天荒 〜の അത്ഭുതപൂർവമായ; ഇന്നേവരെ സംഭവിച്ചിട്ടില്ലാത്ത. (abhūtapūrvamāya; innēvare saṃbhaviccittillātta.)

パテント പാറ്റൻ്റ്; നിർമ്മാണാവകാശക്കുത്തക. (pāṟṟanṟǔ; nirmmāṇāvakāśakkuttaka.)

ハト 鳩 പ്രാവ്; അരിപ്രാവ്. (prāvǔ; ariprāvǔ.)

はとどけい 鳩時計 കുക്കൂ ക്ലോക്ക്. (kukkū klōkkǔ.)

ハトは ハト派 （総称）സമാധാനപ്രാവുകൾ. (samādhānaprāvukaḷ.)

ハトは അരിപ്രാവ്; സമാധാന പ്രേമി. (ariprāvǔ; samādhāna prēmi.)

ハトムギ BOT ഒരുതരം ധാന്യച്ചെടി. (orutaraṃ dhānyacceṭi.)

はとむねの 鳩胸の പ്രാവിന്റെ നെഞ്ചുപോലുള്ള നെഞ്ചോടുകൂടിയ. (prāvinṟe neñcupōluḷḷa neñcōṭukūṭiya.)

はとめ 鳩目 തുകലിലോ കടലാസ്സിലോ തുണിയിലോ മറ്റോ ഉണ്ടാക്കുന്ന, വക്ക് തുന്നിയ വൃത്താകാരത്തിലുള്ള തുളകൾ. (tukalilō kaṭalāssilō tuṇiyilō maṟṟō uṇṭākkunna, vakkǔ tunniya vṛttākārattiluḷḷa tuḷakaḷ.)

はとう 波濤 ① തിരമാലകൾ. (tiramālakaḷ.) ②（大波）വൻതിരമാലകൾ. (vantiramālakaḷ.) 〜をけって ഊക്കൻതിരമാലകളിലൂടെ. (ūkkantiramālakaḷilūṭe.)

はどう 波動 തരംഗരൂപത്തിലുള്ള ചലനം. (taraṃgarūpattiluḷḷa calanaṃ.) 〜する തരംഗരൂപത്തിൽ ചലിക്കുക. (taraṃgarūpattil calikkuka.)

ばとう 罵倒 ചീത്തപറയൽ; തള്ളിക്കളയൽ. (cīttapaṟayal; taḷḷikkaḷayal.) 〜する തള്ളിപ്പറയുക; അധിക്ഷേപിക്കുക. (taḷḷippaṟayuka; adhikṣēpikkuka.)

パトカー പോലീസ് കാർ. (pōlīsǔ kār.)

パトス പാത്തോസ്; കരുണരസം. (pāttōsu; karuṇarasaṃ.)

パドック കുതിരലായത്തിന്നടുത്തായി കാണപ്പെടുന്ന, വേലികെട്ടി ത്തിരിച്ച കൊച്ച് പാടം. (kutiralāyattinnaṭuttāyi kāṇappeṭunna, vēliketti ttiricca koccǔ pāṭaṃ.)

はとば 波止場 ①（揚げ場）കയറ്റുമതിയും ഇറക്കുമതിയും നടക്കുന്ന തുറ; കടൽപ്പാലം. (kayaṟṟumatiyuṃ iṟakkumatiyuṃ naṭakkunna tuṟa; kaṭalppālaṃ.) ②（桟橋）കടൽപ്പാലം. (kaṭalppālaṃ.) ③（岸壁）ജെട്ടി. (jeṭṭi.)

バドミントン ബാഡ്മിൻറ്റൻ. (bāḍminṟan.)

はどめ 歯止め （車輪の）വണ്ടിച്ചക്രത്തട. (vaṇṭiccakrattaṭa.) *☞ ブレーキ.

バトル ［戦い］ബാറ്റ്ൾ (യുദ്ധം). (bāṟṟl (yuddhaṃ).)

バトルロイヤル ഓരോന്നും പരസ്പരം എതിർക്കുന്ന നിരവധി രാജ്യങ്ങൾ പങ്കെടുക്കുന്ന യുദ്ധം. (ōrōnnuṃ parasparaṃ etirkkunna niravadhi rājyaṅṅaḷ paṅkeṭukkunna yuddhaṃ.)

パドル പാഡ്ൾ; കൈക്കോട്ട്. (pāḍl; kaikkōṭṭu.)

パトローネ ഫിലിം കാട്രിഡ്ജ്. (philiṃ kāṭridju.)

パトロール പെട്രോൾ. (peṭrōl.) ～する റോന്തുചുറ്റുക. (ṟōntucuṟṟuka.)

パトロン ① രക്ഷാധികാരി; പേട്രൺ. (rakṣādhikāri; pēṭraṇ.) ② രക്ഷാധികാരി(സ്ത്രീ); പേട്രണസ്സ്. (rakṣādhikāri(strī); pēṭraṇassu.)

ハトロンし ハトロン紙 ബ്രൗൺ കടലാസ്. (braun kaṭalāsu.)

バトン (റിലേ മത്സരത്തിലെ) ബാറ്റൺ. ((ṟilē matsarattile) bāṟṟaṇ.) ～を渡す ബാറ്റൺ കൈമാറുക. (bāṟṟaṇ kaimāṟuka.) ～を受ける ബാറ്റൺ കൈപ്പറ്റുക. (bāṟṟaṇ kaippaṟṟuka.)

バトンガール(トワラー)] ബാറ്റൺ (ചുറ്റുന്ന) പെൺകുട്ടി. (bāṟṟaṇ (cuṟṟunna) peṇkuṭṭi.)

バトンタッチをする ബാറ്റൺ കൈമാറുക. (bāṟṟaṇ kaimāṟuka.)

バトントワリング ബാറ്റൺ റ്റ്വർളർ (ചുറ്റൽ) ചെയ്യൽ. (bāṟṟaṇ ṟṟvarḷar (cuṟṟal) ceyyal.)

はな 花 ① പുഷ്പം. (puṣpaṃ.) ② （果樹の）പൂങ്കുല. (pūṅkula.) ③ ［精華］(ധീരോദാത്തതയുടെ) സത്ത. ((dhīrōdāttatayuṭe) satta.) ④ ☞ 生花(いけばな) ～の പൂക്കൾകൊണ്ടുള്ള; (pūkkaḷkoṇṭuḷḷa;) ～のような പൂപോലുള്ള; (pūpōluḷḷa;) ～が咲く പൂക്കൾ വിടരുന്നു; (pūkkaḷ viṭarunnu;) ～の咲いている പൂത്തു നിൽക്കുന്ന (വൃക്ഷം); (pūttu nilkkunna (vṛkṣaṃ);) ～を活(い)ける പൂപ്പാത്രത്തിൽ പൂവൊരുക്കിവെക്കുക; (pūppātrattil pūvorukkivekkuka;) ～を持たせる（顔［കഒ］を［വൊ］立［ത］てる［തെരു］）ഒരാളുടെ മുഖം രക്ഷിക്കുക; ഒരാൾ അർഹിക്കുന്ന പ്രശംസ നല്കുക; (orāḷuṭe mukhaṃ rakṣikkuka; orāḷ arhikkunna praśaṃsa nalkuka;) ～より団子 പൂങ്കുലകളേക്കാൾ പൂമൊട്ടുകൾ; (pūṅkulakaḷēkkāḷ pūmoṭṭukaḷ;) 言わぬが～പറയാതെ വിട്ടുകളയുന്നത് ഉചിതം. (paṟayāte viṭṭukaḷayunnatu ucitaṃ.)

はな 鼻 ① മൂക്ക്. (mūkku.) ② （犬などの鼻面）മൃഗമോന്ത. (mṛgamōnta.) ③ （象の）തുമ്പിക്കൈ. (tumpikkai.) ④ （豚の）(പന്നിയുടെ) മൂക്ക്. ((panniyuṭe) mūkku.) ⑤ （鼻の穴）നാസാദ്വാരം. (nāsādvāraṃ.) ～が利く മൂക്ക് നന്നായിരിക്കുക. (mūkku nannāyirikkuka.) ～が高い [自慢 ［ജിമൻ］മൂക്ക് നീണ്ടിരിക്കുക...ൽ -അഭിമാനിക്കുക; -അഹങ്കരിക്കുക. (mūkku nīṇṭirikkuka..ḷu+ -abhimānikkuka; -ahaṅkarikkuka.) ～が低い മൂക്ക് പരന്നിരിക്കുക. (mūkku parannirikkuka.) ～が詰る മൂക്ക് മേലോട്ട് തിരിക്കുക. (mūkku mēlōṭṭu tirikkuka.) ～であしらう മൂക്ക് തിരിച്ചുനോക്കുക (-ഒരാളെ); ചീറ്റുക (വെറുപ്പ് പ്രകടിപ്പിക്കുക). (mūkku tiriccunōkkuka (-orāḷe); cīṟṟuka (veṟuppu prakaṭippikkuka).) 声が～にかかる *☞ 鼻声（で言う）. ～にかける പൊങ്ങച്ചം പറയുക; -അഹങ്കരിക്കുക... (poṅṅaccaṃ paṟayuka; -ahaṅkarikkuka...) ～につく（臭［നീഒ］いが［ഇഗ］）[うんざりする ［ഉൻസ്രിസുരു］ദുർഗന്ധം വമിക്കുക (durgandhaṃ vamikkuka) -അറപ്പുതോന്നുക (-aṟapputōnnuka); മടുപ്പ് തോന്നുക. (maṭuppu tōnnuka.) ～をあかす (മറ്റൊരാളെ) വിഡ്ഢിയാക്കുക. ((maṟṟorāḷe) viḍḍhiyākkuka.) ～をほじくる മൂക്ക് വൃത്തിയാക്കുക. (mūkku vṛttiyākkuka.) ～を鳴らす മൂക്കിലൂടെ കരയുക; മണക്കുക; ചീറ്റുക. (mūkkilūṭe karayuka; maṇakkuka; cīṟṟuka.) ～の差で -ഒരു മൂക്കിന്റെ വ്യത്യാസം കൊണ്ട് (കുതിരപ്പന്തയത്തിൽ ജയിക്കുക/ തോൽക്കുക); മത്സരത്തിൽ നേരിയ വ്യത്യാസത്തിൽ (വിജയം കൈവിട്ടുപോവുക). (-oru mūkkinṟe vyatyāsaṃ koṇṭu (kutirappantayattil jayikkuka/ tōlkkuka); matsarattil nēriya vyatyāsattil (vijayaṃ kaiviṭṭupōvuka).)

はな 洟 മൂക്കൊലിക്കൽ. (mūkkolikkal.) ～をすする മൂക്കൊലിക്കുക; (mūkkolikkuka;) ～をかむ മൂക്ക് ചീറ്റുക; (mūkku cīṟṟuka;) ～をたらす മൂക്കൊലിക്കുന്നു; (mūkkolikkunnu;) ～もひっかけない അവഗണിക്കുക; ശ്രദ്ധിക്കാതിരിക്കുക. (avagaṇikkuka; śraddhikkātirikkuka.)

はな 端 ① ☞ 初め. ② ［末端］അന്ത്യം. (antyaṃ.) ③ （縁）അറ്റം; വക്ക്. (aṟṟaṃ; vakku.)

はないき 鼻息 （馬などの）മുക്ര (കുതിരയുടെയും മറ്റും); ചീറ്റൽ. (mukra (kutirayuṭeyum maṟṟuṃ); cīṟṟal.) ～をうかがう പാദസേവചെയ്യൽ; ദാസ്യവേലയെടുക്കൽ. (pādasēvaceyyal; dāsyavēlayeṭukkal.) ～が荒い അഹങ്കരിക്കുക; ധിക്കരിക്കുക. (ahaṅkarikkuka; dhikkarikkuka.)

はなうた 鼻唄 ～を歌う പാട്ടുമൂളുക. (pāṭṭumūḷuka.)

はなうたまじりで 鼻唄まじりで ഒരു പാട്ടു മൂളിക്കൊണ്ട്. (oru pāṭṭu mūḷikkoṇṭu.)

はなうり 花売り പൂക്കച്ചവടക്കാർ. (pūkkaccavaṭakkār.)

はなうりむすめ 花売り娘 പൂക്കാരി പെൺകുട്ടി. (pūkkāri peṇkuṭṭi.)

はなお 鼻緒 ചെരിപ്പിന്റെ വള്ളി. (cerippinṟe vaḷḷi.) ～をすげる ചെരിപ്പിന്റെ വള്ളി ഉറപ്പിക്കുക. (cerippinṟe vaḷḷi uṟappikkuka.)

はなかご 花籠 പൂക്കൂട. (pūkkūṭa.)

はなかぜ 鼻風邪 ～（をひく）മൂക്കടപ്പോടെയുള്ള ജലദോഷം (പിടിപെടുക). (mūkkaṭappōṭeyuḷḷa jaladōṣaṃ (piṭipeṭuka).)

はながた 花形 താരം. (tāraṃ.)

はながたせんしゅ 花形選手 താരമായ കളിക്കാരൻ. (tāramāya kaḷikkāran.)

はながみ 鼻紙 ☞ 塵(ちり)紙.

はなぎれ 花切れ （本の）(ഗ്രന്ഥങ്ങളുടെ) മുകളിൽ കെട്ടുന്ന നാട. ((granthaṅṅaḷuṭe) mukaḷil keṭṭunna nāṭa.)

はなぐすり 鼻薬 ①（わいろ）കൈക്കൂലി. (kaikkūli.) ～をかがせる കൈക്കൂലി നല്കുക. (kaikkūli nalkuka.) ② ഇനാം (റ്റിപ്പ്). (ināṃ (ṟṟippu).)

はなくそ 鼻糞 മൂക്കിള. (mūkkiḷa.) ～をほじくる മൂക്ക് വൃത്തിയാക്കുക; മൂക്ക് പിഴിയുക. (mūkku vṛttiyākkuka; mūkku piḷiyuka.)

はなぐもり 花曇り മൂടിക്കെട്ടിയ കാലാവസ്ഥ (വസന്തത്തിലെ). (mūṭikkeṭṭiya kālāvastha (vasantattile).)

はなげ 鼻毛 മൂക്കിലെ രോമം. (mūkkile rōmaṃ.)

はなごえ 鼻声 മൂക്കിലൂടെ വരുന്ന ശബ്ദം. (mūkkilūṭe varunna śabdaṃ.) ～で言う（泣［ന］き［കി］声［ഗൊഎ］で［ദെ］）മൂക്കിലൂടെ സംസാരിക്കുക. (mūkkilūṭe saṃsārikkuka.)

はなことば 花言葉 പൂക്കളുടെ ഭാഷ. (pūkkaḷuṭe bhāṣa.)

はなざかり 花盛り ～で（ある）പൂത്തുലഞ്ഞു നില്ക്കുക; ഏറ്റവും സുന്ദരാവസ്ഥയിലായിരിക്കുക. (pūttulaññu nilkkuka; ēṟṟavuṃ sundarāvasthayilāyirikkuka.)

はなさき 鼻先
～に［で］ഒരാളുടെ മൂക്കിന് ചുവടെ (ചുവട്ടിലായി); (orāḷuṭe mūkkinu cuvaṭe (cuvaṭṭilāyi);) ～であしらう *☞ 鼻(であしらう).

はなし 話 ①［談話］(ഫോൺ) സംസാരം; പ്രസംഗം. ((phōṇ) saṃsāraṃ; prasaṃgaṃ.) ② （雑談）സംഭാഷണം. (saṃbhāṣaṇaṃ.) ③ ［物語］കഥ; വിവരണം. (katha; vivaraṇaṃ.) ④ ［噂］കേട്ടുകേൾവി. (kēṭṭukēḷvi.) ～がじょうず(へた)である നല്ല വാക്ചാതുരി -ഉണ്ടായി (-ഇല്ലാതി)രിക്കുക. (nalla vākcāturi -uṇṭāyi (-illāti)rikkuka.) ちょっと～がある (-ഒരാളോട്) -ഒരു സംഗതി പറയാനുണ്ടായിരുന്നു. ((-orāḷōṭu) -oru saṃgati paṟayānuṇṭāyirunnu.) ～がうますぎる

വിശ്വസിക്കാനാവാത്തവിധം നന്നായിരിക്കുക. (viśvasikkānāvāttavidhaṃ nannāyirikkuka.) ～がつく ധാരണയിലെത്തുക. (dhāraṇayilettuka.) ～を変える വിഷയംമാറ്റുക. (viṣayammārruka.) お～をする -ഒരു കഥപറയുക. (-oru kathaparayuka.) ～をつける പരസ്പരധാരണയിലെത്തിയിരിക്കുക; -ഒത്തുതീർപ്പാക്കുക. (parasparadhāraṇayilettiyirikkuka; -ottutīrppākkuka.) …という～だ ...-എന്ന് സംസാരം കേൾക്കുന്നല്ലോ. (...-ennu saṃsāraṃ kēlkkunnallō.) お～中《電話》(ഫോൺ) ഉപയോഗത്തിലായിരിക്കുക. / എൻഗേജ് ചെയ്ത നിലയിലായിരിക്കുക. ((phōn) upayōgattilāyirikkuka. / engēju ceyta nilayilāyirikkuka.)

はなしあい 話合い ചർച്ച; ആശയവിനിമയം. (carcca; āśayavinimayaṃ.)

はなしあい（交渉）കൂടിയാലോചന. (kūṭiyālōcana.) 話し合う *☞ 話.

はなしあいて 話相手 (വർത്തമാനം പറയാൻ പറ്റിയ) കൂട്ടുകാരൻ. ((varttamānaṃ parayān parriya) kūṭṭukāran.)

はなしあう 話し合う ചർച്ച ചെയ്യുക; ഉപദേശം തേടുക. (carcca ceyyuka; upadēśaṃ tēṭuka.)

バナジウム CHEM《*Symbol* V》വനേഡിയം (മൂലകം). (vanēḍiyaṃ (mūlakaṃ).)

はなしか 咄家 ☞ 落語(家).

はなしがい 放し飼い ～にする മേയാൻവിടുക; (കാലികളെ) കെട്ടഴിച്ചുവിടുക (നായയെ). (mēyānviṭuka; (kālikaḷe) keṭṭaḻiccuviṭuka (nāyaye).)

はなしかける 話し掛ける അഭിമുഖീകരിച്ചു സംസാരിക്കുക; പ്രഭാഷണം നടത്തുക. (abhimukhīkariccu saṃsārikkuka; prabhāṣaṇaṃ naṭattuka.)

はなしごえ 話し声 ശബ്ദങ്ങൾ; (സംഭാഷണം). (śabdaṅṅaḷ; (saṃbhāṣaṇaṃ).)

はなしことば 話言葉 സംസാരഭാഷ. (saṃsārabhāṣa.)

はなしこむ 話し込む സുദീർഘസംഭാഷണം നടത്തുക. (sudīrghasaṃbhāṣaṇaṃ naṭattuka.)

はなしずき 話好き സംഭാഷണപ്രിയൻ. (saṃbhāṣaṇapriyan.) ～の ഏഷണിക്കാരനായ. (ēṣaṇikkāranāya.)

はなしはんぶん 話半分 ～に聞く കേട്ടതിൽ പാതിമാത്രം വിശ്വസിക്കുക. (kēṭṭatil pātimātraṃ viśvasikkuka.)

はなしぶり 話し振り സംസാരശൈലി. (saṃsāraśaili.)

はなじろむ 鼻白む 下品な話に～താഴ്ന്ന നിലവാരത്തിലുള്ള വർത്തമാനം കേട്ട് അസ്വസ്ഥത പ്രകടിപ്പിക്കുക. (tāḻnna nilavārattiluḷḷa varttamānaṃ kēṭṭu asvasthata prakaṭippikkuka.)

はなす 離す, 放す ①［分離］വേർപ്പെടുത്തുക (ഒന്നിൽനിന്ന് മറ്റൊന്ന്). (vērppeṭuttuka (onnilninnu marronnu).) ②［解放］വിട്ടേക്കുക; സ്വതന്ത്രമാക്കുക; പോകാനനുവദിക്കുക. (viṭṭēkkuka; svatantramākkuka; pōkānanuvadikkuka.) ③（持った物を）(കയ്യിൽ വന്ന സാധനം) വിട്ടുകളയുക. ((kayyil vanna sādhanaṃ) viṭṭukaḷayuka.) 離しておく മാറ്റിവയ്ക്കുക. (mārrivaykkuka.)

はなす 話す ①［語る］സംസാരിക്കുക; പ്രതിപാദിക്കുക. (saṃsārikkuka; pratipādikkuka.) ②（告げる）വർത്തമാനം പറയുക; സംസാരിക്കുക; പറയുക. (varttamānaṃ parayuka; saṃsārikkuka; parayuka.) ～ことがある പറയാൻ വല്ലതും ഉണ്ടായിരിക്കുക. (parayān vallatuṃ uṇṭāyirikkuka.) ③（述べる）പ്രസ്താവിക്കുക. (prastāvikkuka.)

はなすじ 鼻筋 ～のとおった ആകാരഭംഗിയുള്ള മൂക്കോട്ടുകൂടിയ (ആൾ). (ākārabhaṃgiyuḷḷa mūkkōṭukūṭiya (āḷ).)

はなせる 話せる *adj* വിവരമുള്ള; ബുദ്ധിയുള്ള (അമ്മാവൻ). (vivaramuḷḷa; buddhiyuḷḷa (ammāvan).)

はなぞの 花園 പൂന്തോട്ടം. (pūntōṭṭaṃ.)

はなたば 花束 പൂച്ചെണ്ട്. (pūccenṭu.)

はなぢ 鼻血 നാസികാരക്തം. (nāsikāraktaṃ.) ～を出す മൂക്കിൽനിന്നും ചോരവരിക. (mūkkilninnuṃ cōravarika.)

はなつ 放つ ① ☞ 離（放）す. ②［発射］വെടിവയ്ക്കുക; പുറത്താക്കുക. (veṭivaykkuka; purattākkuka.) ③［光・香などを］വമിക്കുക; പുറത്തേക്ക് വിടുക; ചിതറുക; വിതറുക (വെളിച്ചം, സുഗന്ധം മുതലായവ). (vamikkuka; purattēkku viṭuka; citaruka; vitaruka (veḷiccam, sugandhaṃ mutalāyava).)

はなっぱしら 鼻っぱしら
～が強い തന്റേടം കാട്ടുന്ന; നിശ്ചയദാർഢ്യമുള്ള; (tanrēṭaṃ kāṭṭunna; niścayadārḍhyamuḷḷa;) ～をくじく അഹങ്കാരം തീർക്കുക. (ahaṅkāraṃ tīrkkuka.)

はなつまみ 鼻摘まみ ① ശല്യം. (śalyaṃ.) ② *slang* ദുർഗന്ധം വമിക്കുന്നവൻ. (durgandhaṃ vamikkunnavan.)

はなでんしゃ 花電車 അലങ്കരിക്കപ്പെട്ട വാഹനം; ദീപാലംകൃതമായ പൊതുവാഹനം. (alaṅkarikkappeṭṭa vāhanaṃ; dīpālaṃkṛtamāya potuvāhanaṃ.)

はなどけい 花時計 പുഷ്പഘടികാരം. (puṣpaghaṭikāraṃ.)

バナナ നേന്ത്രപ്പഴം; വാഴപ്പഴം; ബനാന. (nēntrappaḻaṃ; vāḻappaḻaṃ; banāna.)

はなはだ 甚だ വളരെ; ഏറ്റവും; അങ്ങേയറ്റം. (vaḷare; ērravuṃ; aṅṅēyarraṃ.)

はなばたけ 花畑 പൂങ്കാവനം. (pūṅkāvanaṃ.)

はなはだしい 甚しい ബൃഹത്തായ; മഹത്തായ; വളരെ വലിയ; ഗുരുതരമായ. (bṛhattāya; mahattāya; vaḷare valiya; gurutaramāya.) 甚しく *☞ 甚だ.

はなばなしい 華々しい ഉജ്ജ്വലമായ; പ്രശംസനീയമായ. (ujjvalamāya; praśaṃsanīyamāya.) 華々しく ഉജ്ജ്വലമായി; പ്രശംസനീയമാം വിധം. (ujjvalamāyi; praśaṃsanīyamāṃ vidhaṃ.)

はなび 花火 ① കരിമരുന്നുപ്രയോഗം. (karimarunnuprayōgaṃ.) ②（音の大きな）(വൻശബ്ദത്തിലുള്ള) വെടിക്കെട്ട്. ((vanśabdattiluḷḷa) veṭikkeṭṭu.) ～をあげる വെടിക്കെട്ട് പ്രകടിപ്പിക്കുക (കാഴ്ച്ചവയ്ക്കുക). (veṭikkeṭṭu prakaṭippikkuka (kāḻccavaykkuka).) ◇はなびし 花火師 വെടിക്കെട്ടു വിദഗ്ധൻ. (veṭikkeṭṭu vidagddhan.) ◇はなびたいかい 花火大会 വെടിക്കെട്ട് പ്രകടനം. (veṭikkeṭṭu prakaṭanaṃ.) ◇かいてんはなび 回転花火 കാതറിൻ വീൽ (നൃത്തം). (kātarin vīl (nṛttaṃ).)

はなびら 花びら ദളം. (daḷaṃ.)

はなふだ 花札 ജാപ്പനീസ് ശീട്ടുകളിയിലെ ശീട്ടുകൾ. (jāppanīsu śīṭṭukaḷiyile śīṭṭukaḷ.)

はなふぶき 花吹雪 (സാക്കുറ)പ്പൂവർഷം. ((sākkura)ppūvarṣaṃ.)

はなまつり 花祭 ബുദ്ധപൂർണിമ ആഘോഷം; പുഷ്പങ്ങളുടെ ഉത്സവം. (buddhapūrṇima āghōṣaṃ; puṣpaṅṅaḷuṭe utsavaṃ.)

はなみ 花見 ～に行く സാക്കുറപ്പൂകൾ കാണാൻ പോവുക. (sākkurappūkaḷ kāṇān pōvuka.)

はなみきゃく 花見客 പൂ കാണാൻ വരുന്ന കാഴ്ചക്കാർ. (pū kāṇān varunna kāḻcakkār.)

はなみざけ 花見酒 സാക്കുറപ്പൂങ്കുലകൾക്ക് കീഴിൽ കുടിക്കുന്ന മദ്യം. (sākkurappūṅkulakaḷkku kīḻil kuṭikkunna madyaṃ.)

はなみず 鼻水 ☞ 洟(はな). ～を出す മൂക്കൊലിക്കുക; (mūkkolikkuka;) ～の出た (ഒലിക്കുന്ന മൂക്ക്) മൂക്കൊലിക്കുന്ന. ((olikkunna mūkku) mūkkolikkunna.)

ハナミズキ 花水木 BOT പൂങ്കുലകൾ വഹിക്കുന്ന ഒരുതരം വൃക്ഷം. (pūṅkulakaḷ vahikkunna orutaraṃ vṛkṣaṃ.)

はなみち 花道 ［劇場の］രംഗമണ്ഡപത്തിന്നു മുന്നിലൂടെയുള്ള ഇടനാഴി; റൺവെ. (raṃgamaṇḍapattinnu munnilūṭeyuḷḷa iṭanāḻi; ṟanve.)

はなむけ 餞 അന്ത്യോപഹാരം. (antyōpahāraṃ.) ～の言葉 യാത്രയയപ്പ് പ്രഭാഷണം; യാത്രാമൊഴി. (yātrayayappu prabhāṣaṇaṃ; yātrāmoḻi.)

はなむこ 花婿 വരൻ. (varan.)

はなもちならない 鼻持ちならない ①（悪臭のある）ദുർഗന്ധം വമിക്കുന്ന. (durgandhaṃ vamikkunna.) ②［不快な］അറപ്പുളവാക്കുന്ന; അസഹനീയമായ. (aṟappuḷavākkunna; asahanīyamāya.)

はなもよう 花模様 പുഷ്പാകൃതി. (puṣpākṛti.) ～の പൂക്കൾ നിറഞ്ഞ. (pūkkaḷ niṟañña.)

はなや 花屋 ①（人）പൂക്കച്ചവടക്കാർ. (pūkkaccavaṭakkār.) ②（店）പൂക്കട. (pūkkaṭa.)

はなやか 華やか ～な പൂക്കൾ നിറഞ്ഞ; പ്രകാശമാനമായ; വർണ്ണശബളമായ; ഉല്ലാസകരമായ. (pūkkaḷ niṟañña; prakāśamānamāya; varṇṇaśabaḷamāya; ullāsakaramāya.)

はなよめ 花嫁 വധു. (vadhu.)

はなよめがっこう 花嫁学校 ഒരുതരം സ്കൂൾ; വീട്ടുഭരണം പഠിപ്പിക്കുന്ന വിദ്യാലയം. (orutaraṃ skūl; vīṭṭubharaṇaṃ paṭhippikkunna vidyālayaṃ.)

はなよめしゅぎょう 花嫁修業 കുടുംബജീവിതപരിശീലനം (വിവാഹജീവിതം). (kuṭumbajīvitapariśīlanaṃ (vivāhajīvitaṃ).)

はならび 歯並び ～が良い(悪い)ദന്തനിര ക്രമാനുസാരമായി (നന്നായി)രിക്കുക (വികലമായിരിക്കുക). (dantanira kramānusāramāyi (nannāyi)rikkuka (vikalamāyirikkuka).)

はなれ 離れ വേറിട്ട് നില്ക്കുന്ന ഭവനം. (vēṟiṭṭu nilkkunna bhavanaṃ.)

はなれざしき 離れ座敷 വേറിട്ട മുറി. (vēṟiṭṭa muṟi.)

ばなれ 場慣れ ～(し)た പരിചയസമ്പന്നമായ. (paricayasampannamāya.)

はなれじま 離れ島 വിദൂരമായ (വിജനമായ) ദ്വീപ്. (vidūramāya (vijanamāya) dvīpu.)

はなればなれ 離れ離れ ～の(散在[സൻസ്ഇ]している[ശിത്തെ്ഇരു])വേറെവേറെയായ; ചിതറിക്കിടക്കുന്ന; (vēṟevēṟeyāya; citaṟikkiṭakkunna;) ～に വേറെവേറെയായി; (vēṟevēṟeyāyi;) ～になる(解体[കഇത്തഇ]する[സുരു]) വേർപെട്ട നിലയിലാവുക. (vērpeṭṭa nilayilāvuka.)

はなれる 離れる ① വിട്ടുപോവുക. (viṭṭupōvuka.) ② (...を去る) അകലുക; വേർപിരിയുക. (akaluka; vērpiriyuka.) ③ (離れ落ちる) വേർപെടുക. (vērpeṭuka.) ④ (独立する) സ്വതന്ത്രമാവുക. (svatantramāvuka.) 離れた [遠[തോ]い[ഇ]] വേർപെട്ട; വിദൂരമായ; (vērpeṭṭa; vidūramāya;) 離れて വേറിട്ട്; മാറ്റിനിർത്തി; വിദൂരതയിൽ; (vēṟiṭṭu; māṟṟinirtti; vidūratayil;) ここからどのくらい離れていますか ഇവിടെനിന്നും എത്ര ദൂരത്തിലാണ്? (iviṭeninnuṃ etra dūrattilāṇu?)

はなれわざ 離れ業 അഭ്യാസം; അത്ഭുതകൃത്യം. (abhyāsaṃ; atbhutakṛtyaṃ.)

はなわ 花輪 ① പുഷ്പചക്രം. (puṣpacakraṃ.) ② (ハワイの) (ഹവായിയിലെ) പൂമാല. ((havāyiyile) pūmāla.) ～を捧げる പുഷ്പചക്രം സമർപ്പിക്കുക (ശവക്കല്ലറയിൽ). (puṣpacakraṃ samarppikkuka (śavakkallaṟayil).)

はなわ 鼻輪 മൂക്കുത്തി. (mūkkutti.)

バニーガール ബണ്ണി ഗേൾ. (baṇṇī gēḷ.)

はにかむ ലജ്ജിക്കുക. (lajjikkuka.)

ハニカム തേൻകൂട് (ഹണീകോം). (tēnkūṭu (haṇīkōṃ).)

ばにく 馬肉 കുതിരമാംസം. (kutiramāṃsaṃ.)

パニック പാനിക്ക്; കിടിലം. (pānikku; kiṭilaṃ.)

パニックえいが パニック映画 അത്യാഹിതം പ്രമേയമാക്കിയ ചലച്ചിത്രം. (atyāhitaṃ pramēyamākkiya calaccitraṃ.)

パニックしょうがい パニック障害 ☞ 恐慌. കിടിലംകൊണ്ടുള്ള (മനസ്സിന്റെ) ക്രമഭംഗം; (kiṭilaṃkoṇṭuḷḷa (manassinṟe) kramabhaṃgaṃ;)

バニラ വാനില. (vānila.)

はにわ 埴輪 കളിമൺ വിഗ്രഹം. (kaḷiman vigrahaṃ.)

はね 羽 ① തൂവൽ. (tūval.) ② (羽毛) രോമംപോലുള്ള മൃദുലമായ തൂവൽ. (rōmaṃpōluḷḷa mṛdulamāya tūval.) ③ (全体) തൂവൽ പൂട. (tūval pūṭa.) ④ (翼) ചിറക്. (ciṟaku.) ～を伸ばす സന്നദ്ധത പ്രകടിപ്പിക്കുക; ആവേശം കാട്ടുക. (sannaddhata prakaṭippikkuka; āvēśaṃ kāṭṭuka.)

はね 羽根 ഷട്ടിൽകോക്ക്. (ṣaṭṭilkōkku.)

はねつきをする 羽根つきをする ഷട്ടിൽകോക്ക് കളിക്കുക. (ṣaṭṭilkōkku kaḷikkuka.)

はね 跳ね (泥の) ചളി തെറിപ്പിക്കൽ. (caḷi teṟippikkal.) ～を上げる ചളി തെറിപ്പിക്കുക. (caḷi teṟippikkuka.)

ばね 発条 സ്പ്റിങ്ങ് (യന്ത്രങ്ങളുടെ). (spṟiṅṅu (yantraṅṅaḷuṭe).)

ばねじかけ ばね仕掛け സ്പ്റിങ്ങ് ഘടിപ്പിച്ച യന്ത്രസാമഗ്രി. (spṟiṅṅu ghaṭippicca yantrasāmagri.)

ばねじかけの ばね仕掛けの സ്പ്റിങ്ങ്കൊണ്ടു പ്രവർത്തിപ്പിക്കുന്ന. (spṟiṅṅkoṇṭu pravarttippikkunna.)

はねあがる 跳ね上がる ① മേലോട്ട് ചാടുക. (mēlōṭṭu cāṭuka.) ② (物価など) (നിത്യോപയോഗസാധനങ്ങളുടെ വില) കുതിച്ചുകയറുക. ((nityōpayōgasādhanaṅṅaḷuṭe vila) kuticcukayaṟuka.)

はねおきる 跳ね起きる ചാടിവീഴുക. (cāṭivīḻuka.)

はねかえり 跳ね返り ① പ്രതികരണം; പ്രേരണ; പ്രത്യാഘാതം. (pratikaraṇaṃ; prēraṇa; pratyāghātaṃ.) ② ［おてんば］വെറിപിടിച്ച പെൺകുട്ടി (റ്റോംബോയ്). (veṟipiṭicca peṇkuṭṭi (ṟṟōṃbōyu).)

はねかえる 跳ね返る പ്രത്യാഘാതമുണ്ടാവുക. (pratyāghātamuṇṭāvuka.)

はねかける 跳ね掛ける (ചളി) തെറിപ്പിക്കുക. ((caḷi) teṟippikkuka.)

はねつける 撥ね付ける തിരസ്കരിക്കുക; തള്ളിക്കളയുക. (tiraskarikkuka; taḷḷikkaḷayuka.)

はねとばす 跳ね飛ばす പറപ്പിക്കുക; തെറിപ്പിക്കുക. (paṟappikkuka; teṟippikkuka.)

はねのける 撥ね除ける തള്ളിമാറ്റുക. (taḷḷimāṟṟuka.)

はねばし 跳ね橋 വലിച്ചുപൊക്കാവുന്ന പാലം. (valiccupokkāvunna pālaṃ.)

はねぶとん 羽布団 തൂവൽനിറച്ച പുതപ്പ് (ഒരുതരം കോസടി). (tūvalniṟacca putappu (orutaraṃ kōsaṭi).)

はねまわる 跳ね回る ആർത്തുല്ലസിച്ച് ചുറ്റിനടക്കുക. (ārttullasiccu cuṟṟinaṭakkuka.)

ハネムーン ഹണിമൂൺ. (haṇimūṇ.)

パネリスト പാനലിസ്റ്റ്. (pānalisṟṟu.)

はねる 跳ねる ① ചാടുക; കടന്നുചാടുക. (cāṭuka; kaṭannucāṭuka.) ② (劇場) (നാടകം) അവസാനിപ്പിക്കുക. ((nāṭakaṃ) avasānippikkuka.) ③ (泥・水が) വെള്ളംതെറിപ്പിച്ച് ശബ്ദം പുറപ്പെടുവിക്കുക. (veḷḷaṃteṟippiccu śabdaṃ puṟappeṭuvikkuka.) ④ (はじける) പടപടശബ്ദം പുറപ്പെടുവിക്കുക. (paṭapaṭaśabdaṃ puṟappeṭuvikkuka.)

はねる 撥ねる ①（はじく）ഞൊടിക്കുക. (ñoṭikkuka.) ②（除去）തള്ളിക്കളയുക. (taḷḷikkaḷayuka.) 上前を〜*☞ 上前（うわまえ）.

パネル പാനൽ. (pānal.)

パネルディスカッション പാനൽ ഡിസ്കഷൻ. (pānal ḍiskaṣan.)

パネルヒーター പാനൽ ഹീറ്റർ. (pānal hīṟṟar.)

パノラマ 〜のような പനോരമിക്ക് ആയ. (panōramikkŭ āya.)

パノラマカメラ（しゃしん）パノラマカメラ（写真） പനോരമിക്ക് കാമെറ (ഫോട്ടോഗ്രാഫി). (panōramikkŭ kāmeṟa (phōṭṭōgrāphi).)

はは 母 അമ്മ. (amma.) 〜の［らしい］മാതൃസഹജമായ; അമ്മയെപ്പോലുള്ള. (mātṛsahajamāya; ammayeppōluḷḷa.)

ははかた 母方 അമ്മവഴി. (ammavaḻi.)

ははのひ 母の日 മാതൃദിനം. (mātṛdinaṃ.)

はば 幅 വീതി. (vīti.) この道路の〜はいくらありますか ഈ പാതയുടെ വീതി എത്രയാണ്? (ī pātayuṭe vīti etrayāṇŭ?) 〜が2フィートある രണ്ടടി വീതിയുണ്ടായിരിക്കുക. (raṇṭaṭi vītiyuṇṭāyirikkuka.) 〜の広い വീതിയേറിയ. (vītiyēṟiya.) 〜の狭い വീതികുറഞ്ഞ. (vītikuṟañña.) 〜を広げる വീതികൂട്ടുക. (vītikūṭṭuka.) 〜がきく ഗണ്യമായ പ്രേരണാശക്തിയുണ്ടായിരിക്കുക. (gaṇyamāya prēraṇāśaktiyuṇṭāyirikkuka.)

ばば 婆 ① മുത്തശ്ശി; കിഴവി. (muttaśśi; kiḻavi.) ②（トランプ）ജോക്കർ. (jōkkar.)

ばばぬき 婆抜き （トランプ）അവിവാഹിതയായ വൃദ്ധ. (avivāhitayāya vṛddha.)

ばば 馬場 ① കുതിരപ്പന്തയ മൈതാനം. (kutirappantaya maitānaṃ.) ②（競馬場）റേസ് കോഴ്സ്. (ṟēsŭ kōḻsŭ.)

パパ പപ്പ; ഡാഡി. (pappa; ḍāḍi.)

パパイヤ BOT പപ്പായ. (pappāya.)

はばかる 憚る ① ഭയക്കുക. (bhayakkuka.) ②（躊躇）ശങ്കിക്കുക. (śaṅkikkuka.) ③（遠慮する）മടിച്ചുനിൽക്കുക. (maṭiccunilkkuka.) 人目を〜മറ്റുള്ളവർ കാണുന്നത് ഭയക്കുക. (maṟṟuḷḷavar kāṇunnatŭ bhayakkuka.) 〜ところなく -ഒന്നും -ഒളിച്ചുവയ്ക്കാതെ. (-onnuṃ -oḷiccuvaykkāte.) 憚りながら...（失礼［ശിഷ്ടരെ്ഇ］だが［ദഗ］）-ഒന്ന്...പറയാൻ ആഗ്രഹിക്കുകയാണ്/....ാ്/ ക്ഷമിക്കണം... പക്ഷേ. (-onnu...paṟayān āgrahikkukayāṇŭ/....+/ kṣamikkaṇaṃ... pakṣē.)

はばたき 羽ばたき ചിറകടി. (ciṟakaṭi.) 〜する ചിറകടിക്കുക. (ciṟakaṭikkuka.)

はばたく 羽ばたく ചിറകടിക്കൽ. (ciṟakaṭikkal.)

はばつ 派閥 വിഭാഗീയത; ഒരു പാർട്ടിക്കുള്ളിലെ സ്വകാര്യസംഘം. (vibhāgīyata; oru pārṭṭikkuḷḷile svakāryasaṃghaṃ.)

はばつあらそい 派閥争い വിഭാഗീയ പ്രവർത്തനം; വിഭാഗീയതർക്കം. (vibhāgīya pravarttanaṃ; vibhāgīyatarkkaṃ.)

はばつかいしょう 派閥解消 വിഭാഗീയത ഉടച്ചുമാറ്റൽ. (vibhāgīyata uṭaccumāṟṟal.)

はばとび 幅跳び വീതിച്ചാട്ടം. (vīticcāṭṭaṃ.)

はばむ 阻む തടുക്കുക; നിർത്തുക; എതിർക്കുക. (taṭukkuka; nirttuka; etirkkuka.)

パパラッチ ［It.］പപ്പരാസ്സി. (papparāssi.)

ババロア ［F. *bavarois*］ബവേറിയൻ ക്രീം. (bavēṟiyan krīṃ.)

はびこる 蔓延る പരക്കുക; കനപ്പെട്ടുവരിക; നിലനില്ക്കുക. (parakkuka; kanappeṭṭuvarika; nilanilkkuka.)

パビリオン പവിലിയൺ. (paviliyaṇ.)

パピルス പാപ്പിറസ് (എഴുതാനുപയോഗിക്കുന്ന). (pāppiṟasŭ (eḻutānupayōgikkunna).)

はふ 破風 ARCHIT വീടിന്റെ ത്രികോണമുഖപ്പ്. (vīṭinṟe trikōṇamukhappŭ.)

ハブ

ハブくうこう ハブ空港 തന്ത്രപ്രാധാന്യമുള്ള വിമാനത്താവളം. (tantraprādhānyamuḷḷa vimānattāvaḷaṃ.)

パフ (പൗഡർ) പഫ്ഫ്. ((pauḍar) paphphŭ.)

パブ പബ്ബ്; പൊതുമദ്യശാല. (pabbŭ; potumadyaśāla.)

パフォーマンス പർഫോമൻസ് (പ്രകടനം); നിർവഹണം. (parphōmansŭ (prakaṭanaṃ); nirvahaṇaṃ.)

はぶく 省く ①［除く］തള്ളിക്കളയുക; നീക്കുക; മാറ്റിനിർത്തുക; വിട്ടുകളയുക. (taḷḷikkaḷayuka; nīkkuka; māṟṟinirttuka; viṭṭukaḷayuka.) ②［節する］ചുരുക്കുക (സമയം; ബുദ്ധിമുട്ട്). (curukkuka (samayaṃ; buddhimuṭṭŭ).) ③（減らす）മോശമാവുക; ചുരുക്കുക. (mōśamāvuka; curukkuka.) ④（ചെലവ്）ചുരുക്കുക. ((celavŭ) curukkuka.)

はぶちゃ 波布茶 ഒരു പ്രത്യേകതരം ചായ (കഷായം); ഒരുതരം വിരേചന ഔഷധം. (oru pratyēkataraṃ cāya (kaṣāyaṃ); orutaraṃ virēcana auṣadhaṃ.)

ハフニウム CHEM《*Symbol* Hf》ഹാഫ്നിയം (മൂലകം). (hāphniyaṃ (mūlakaṃ).)

ハプニング ഹാപ്പനിംഗ്. (hāppaniṃgŭ.)

はブラシ 歯ブラシ ടൂത്ത് ബ്രഷ്. (ṭūttŭ braṣŭ.)

はぶり 羽振り 〜が良い പ്രേരണാശക്തിയുണ്ടായിരിക്കുക; അഭിവൃദ്ധിപ്പെട്ടിരിക്കുക. (prēraṇāśaktiyuṇṭāyirikkuka; abhivṛddhippeṭṭirikkuka.)

パプリカ BOT പപ്രിക്ക; ഒരുതരം ചുവന്ന മുളക്. (paprikka; orutaraṃ cuvanna muḷakŭ.)

パブリック

パブリックオピニオン ☞ 世論（よろん）.

パブリックドメインソフトウェア 《*abbr.* PDS》പബ്ലിക്ക് ഡൊമെയിൻ സോഫ്റ്റ്‌വെയർ (പി. ഡി. എസ്സ്). (pablikkŭ ḍomeyin sōphṟṟŭ veyar (pi. ḍi. essŭ).)

バブル ബബ്ൾ; കുമിള. (babḷ; kumiḷa.)

バブルけいざいのほうかい バブル経済の崩壊 സാമ്പത്തികക്കുമിളപൊട്ടൽ. (sāmpattikakkumiḷapoṭṭal.)

バブルこういしょう バブル後遺症 സാമ്പത്തികക്കുമിള പൊട്ടിയുള്ള അനന്തരഫലം. (sāmpattikakkumiḷa poṭṭiyuḷḷa anantaraphalaṃ.)

はへい 派兵 സൈന്യത്തെ വിന്യസിക്കൽ. (sainyatte vinyasikkal.) 海外に〜する രാജ്യത്തിന്ന് പുറത്തേക്ക് സൈന്യത്തെ അയക്കുക. (rājyattinnŭ puṟattēkkŭ sainyatte ayakkuka.)

はへん 破片 ചീള്; കഷ്ണം; തുണ്ടം. (cīḷŭ; kaṣṇaṃ; tuṇṭaṃ.)

はぼうほう 破防法 അട്ടിമറിപ്രവർത്തനം തടയാനുള്ള നിയമം. (aṭṭimaṟipravarttanaṃ taṭayānuḷḷa niyamaṃ.)

ハボタン 葉牡丹 സസ്യാലങ്കാരമായുപയോഗിക്കുന്ന മുട്ടക്കൂസ്സ്. (sasyālaṅkāramāyupayōgikkunna muṭṭakkūssŭ.)

はま 浜

はま（べ）浜（辺） കടൽക്കര. (kaṭalkkara.)

はまき 葉巻 ചുരുട്ട്. (curuṭṭŭ.)

ハマグリ 蛤 രണ്ടു തോടുകളുള്ള ഒരുതരം കക്ക. (raṇṭu tōṭukaḷuḷḷa orutaraṃ kakka.)

ハマチ 魬 ICHTHYOLOGY യെലോ ടെയിൽ മത്സ്യത്തിന്റെ കുഞ്ഞ്. (yelō ṭeyil matsyattinṟe kuññŭ.)

はまちどり 浜千鳥 കുളക്കോഴി. (kuḷakkōḻi.)

はまる 嵌まる ①（ぴったるはいる）(ദ്വാരത്തിലും മറ്റും) പാകത്തിൽ കടക്കുക. ((dvārattiluṃ maṟṟuṃ) pākattil kaṭakkuka.) ②（陥る）(കുടുക്കിൽചെന്ന്) വീഴുക. ((kuṭukkilcennŭ) vīḻuka.) ③ 嵌まり込む പൂണ്ടുപോവുക; (ചളിയിൽ) താഴ്ന്നുപോവുക; (സ്വകാര്യബന്ധത്തിൽ) കുടുങ്ങിപ്പോവുക. (pūṇṭupōvuka; (caḷiyil) tāḻnnupōvuka; (svakārya-bandhattil) kuṭuṅṅippōvuka.) テレビゲームに〜വിഡെയോ കളികളിൽ മുഴുകുക. (viḍeyō kaḷikaḷil muḻukuka.)

はまりやく 嵌まり役 ☞ 適役.

はみがき 歯磨 പൽപ്പൊടി; ടൂത്ത് പേയ്സ്റ്റ്. (palppoṭi; ṭūttŭ pēysṟṟŭ.)

はみだす はみ出す ① പുറത്തോട്ട് തള്ളിനിൽക്കുക; പുറത്തോട്ട് നീക്കപ്പെടുക. (puṟattōṭṭŭ taḷḷinilkkuka; puṟattōṭṭŭ nīkkappeṭuka.) ②（満員で）തിക്കിത്തിരക്കി പുറത്താക്കപ്പെടുക. (tikkittirakki puṟattākka-ppeṭuka.)

ハミング മൂളൽ (മൂളിപ്പാട്ട്). (mūḷal (mūḷippāṭṭŭ).) 〜する മൂളിപ്പാട്ട് മൂളുക. (mūḷippāṭṭŭ mūḷuka.)

ハム ①［食品］ഹാം (ഭക്ഷണപദാർത്ഥം). (hāṃ (bhakṣaṇapadārt-thaṃ).) ②［アマチュア無線］ഹാം റേഡിയോ. (hāṃ ṟēḍiyō.)

ハムエッグ ഹാം എഗ്ഗ്. (hāṃ eggŭ.)

ハムサンド ഹാം സാൻറ്വിച്ച്. (hāṃ sānṟviccŭ.)

はむかう 刃向かう എതിർക്കുക; ചെറുത്ത് നിൽക്കുക. (etirkkuka; ceṟuttŭ nilkkuka.)

ハムスター ZOOL ജീവശാസ്ത്രപരീക്ഷണങ്ങൾക്കുപയോഗിക്കുന്ന എലിയെപ്പോലുള്ള ജീവി (ഹാംസ്റ്റർ). (jīvaśāstraparīkṣaṇaṅṅaḷkkupayō-gikkunna eliyeppōluḷḷa jīvi (hāṃsṟṟar).)

はめ 羽目 ①［羽目板］പാനൽ. (pānal.) ②（腰羽目）മുറിക്കുള്ളിലെ (ചുമരിൽപതിക്കുന്ന) രോമത്തുണി (ചുമരിൽപതിക്കൽ). (muṟikkuḷḷile (cumarilpatikkunna) rōmattuṇi (cumarilpatikkal).) 苦しい〜に陥る ദുർഘടഘട്ടത്തിൽപ്പെടുക. (durghaṭaghaṭṭattilppeṭuka.) 〜をはずして騒ぐ ഉല്ലസിച്ചാർക്കുക. (ullasiccārkkuka.)

はめこみ 嵌込み 〜の നിർമ്മിച്ചുറപ്പിച്ച (ബിൽറ്റ്ഇൻ). (nirmmi-ccuṟappicca (bilṟṟŭin).)

はめごろし 嵌殺し 〜の窓 ഉറപ്പിച്ചുനിർത്തിയ ജാലകം. (uṟappic-cunirttiya jālakaṃ.)

はめつ 破滅 നാശം; നശിപ്പിക്കൽ. (nāśaṃ; naśippikkal.) 〜する നശിക്കുക; നാശത്തിലാവുക. (naśikkuka; nāśattilāvuka.)

はめる 嵌める ①［差し込む］പതിക്കുക; ഉറപ്പിക്കുക (രത്നക്കല്ല് മോതിരത്തിൽ); ഉള്ളിൽക്കടത്തുക. (patikkuka; uṟappikkuka (ratnakkallŭ mōtirattil); uḷḷilkkaṭattuka.) ②［だます］കെണിയിൽപ്പെടുത്തുക; ചതിക്കുക. (keṇiyilppeṭuttuka; catikkuka.) ③［着用］ധരിക്കുക; (കയ്യുറ) ഇടുക. (dharikkuka; (kayyuṟa) iṭuka.)

ばめん 場面 രംഗം; സ്ഥാനം. (raṃgaṃ; sthānaṃ.)

ハモ 鱧 ICHTHYOLOGY മനഞ്ഞിൽ മത്സ്യം; ആരൽ. (manaññil matsyaṃ; āral.)

はもの 刃物 ① മൂർച്ചയുള്ള പണിയായുധങ്ങൾ. (mūrccayuḷḷa paṇiyā-yudhaṅṅaḷ.) ②（総称）കത്തി, മുള്ള്, സ്പൂൺ മുതലായവ. (katti, muḷḷŭ, spūṇ mutalāyava.)

はものし 刃物師 കട്‌ലറി ഉണ്ടാക്കുന്ന ആൾ. (kaṭlaṟi uṇṭākkunna āḷ.)

はもん 波紋 അല. (ala.) …に〜を起こす（比喩的［ഹിയുതെക്കി］）(ആലങ്കാരികമായി) അലയിളക്കുക; ചലിപ്പിക്കുക. ((ālaṅkārikamāyi) alayiḷakkuka; calippikkuka.)

はもん 破門 ①（宗教上の）പുറത്താക്കൽ. (puṟattākkal.) ② ഭ്രഷ്ട് കല്പിക്കൽ. (bhraṣṭŭ kalpikkal.) 〜する സഭയിൽനിന്നും പുറത്താക്കുക; ഭ്രഷ്ട് കല്പിക്കുക. (sabhayilninnuṃ puṟattākkuka; bhraṣṭŭ kalpi-kkuka.)

はや 早 ①（もはや）ഇപ്പോൾത്തന്നെ. (ippōḷttanne.) ②（今や）ഇപ്പോൾ. (ippōḷ.) ③（こんなに早く）ഇത്രയും പെട്ടെന്ന്. (itrayuṃ peṭṭennŭ.)

はやあし 早足 ① ധൃതിവെച്ചുള്ള ചുവടുകൾ. (dhṛtiveccuḷḷa cuvaṭu-kaḷ.) ②（馬の）(കുതിരയുടെ) കുതിപ്പ്. ((kutirayuṭe) kutippŭ.) 〜で ധൃതിയിൽ ചുവടുവെച്ചുംകൊണ്ട്; കുതിച്ചുംകൊണ്ട്. (dhṛtiyil cuvaṭu-veccuṃkoṇṭŭ; kuticcuṃkoṇṭŭ.)

はやい 早い, 速い ①［速い］വേഗം. (vēgaṃ.) ②［早い］വേഗം. (vēgaṃ.) 仕事が速い ജോലി വേഗം തീർക്കുക. (jōli vēgaṃ tīrkkuka.) 耳が早い നല്ല ശ്രവണശക്തി -ഉണ്ടായിരിക്കുക. (nalla śravaṇaśak-ti -uṇṭāyirikkuka.) 早い話が ചുരുക്കിപ്പറഞ്ഞാൽ. (curukkippaṟaññāl.) 早い者勝ち -ആദ്യം -എത്തുന്നവർക്ക് -ആദ്യം നൽകുക. (-ādyaṃ -ettunnavarkkŭ -ādyaṃ nalkuka.) 速く വേഗത്തിൽ; ധൃതിവയ്ച്ച്; തിടുക്കത്തിൽ. (vēgattil; dhṛtivayccŭ; tiṭukkattil.) 早く（じきに［ജിക്കിനി］）കാലേക്കൂട്ടി; നേർത്തെ. (kālēkkūṭṭi; nērtte.)

はやうまれ 早生まれ 〜の子供 ജനവരി ഒന്നിനും ഏപ്രിൽ ഒന്നിനും ഇടയ്ക്ക് ജനിച്ച ശിശു. (januvari onninnuṃ ēpril onninnuṃ iṭaykkŭ janicca śiśu.)

はやおき 早起き ① കാലത്തെ ഉണരുന്ന. (kālatte uṇarunna.) ②（人）കാലത്തെ ഉണരുന്ന ആൾ. (kālatte uṇarunna āḷ.) 〜する കാലത്തേ ഉണരുക. (kālattē uṇaruka.) 〜は三文の得 അതിരാവിലെ എഴുന്നേൽക്കുന്നതിന്റെ മെച്ചം പലമടങ്ങ് (പഴഞ്ചൊല്ല്). (atirāvile eḻu-nnēlkkunnatinṟe meccaṃ palamaṭaṅṅŭ (paḻañcollŭ).)

はやがてん 早合点 ☞ 早呑込み.

はやがね 早鐘 〜を打つ（心臓が）. അലാംമണി അടിക്കുക; വേഗത്തിൽ മിടിക്കുക (ഹൃദയം). (alāṃmaṇi aṭikkuka; vēgattil miṭikkuka (hṛdayaṃ).)

はやがわり 早変り 〜（する）（芸人が）. അതിവേഗമാറ്റം വരുത്തുക (കലാകാരന്മാർ). (ativēgamāṟṟaṃ varuttuka (kalākāranmār).)

はやく 端役 （役者の）അപ്രധാന പങ്ക് (വഹിക്കുക). (apradhāna paṅkŭ (vahikkuka).)

はやく 破約 വാഗ്ദത്തലംഘനം. (vāgdattalaṃghanaṃ.) 〜する വാക്ക് പാലിക്കാതിരിക്കുക; കരാർ ലംഘിക്കുക. (vākkŭ pālikkātirikkuka; ka-rār laṃghikkuka.)

はやくち 早口 വേഗത്തിലുള്ള സംസാരം. (vēgattiluḷḷa saṃsāraṃ.) 〜に話す വേഗത്തിൽ സംസാരിക്കുക. (vēgattil saṃsārikkuka.)

はやくちことば 早口言葉 ദ്രുതഗതിയിലുള്ള ഒരുതരം സംസാരരീതി (വിനോദം). (drutagatiyiluḷḷa orutaraṃ saṃsārarīti (vinōdaṃ).)

はやくも 早くも ☞ 早(はや).

はやさ 早さ, 速さ ①［急速］ദ്രുതഗതി. (drutagati.) ②［速度］വേഗത. (vēgata.)

はやざき 早咲き 〜の കാലേക്കൂടി വിടരുന്ന (പൂക്കൾ); കാലമെത്തും മുമ്പെ മൂത്ത (പഴുത്ത). (kālēkkūṭi viṭarunna (pūkkaḷ); kālamettuṃ mumpe mūtta (paḻutta).)

はやし 林 ①（森林）കാട്. (kāṭŭ.) ②（木立）വൃക്ഷജാലം; മരക്കൂട്ടം. (vṛkṣajālaṃ; marakkūṭṭaṃ.)

はやし 囃子 ഗാനസംഘം; ഉത്സവസംഗീതം. (gānasaṃghaṃ; utsa-vasaṃgītaṃ.) ◊おはやしいりで お囃子入りで സംഗീതത്തിന്റെ അകമ്പടിയോടെ. (saṃgītattinṟe akampaṭiyōṭe.)

はやしたてる 囃し立てる ①［喝采を送る］ആർപ്പുവിളി. (ārppu-viḷi.) ②［冷やかす］കൂക്കിവിളി. (kukkiviḷi.) ③［やじる］കൂവൽ.

(kūval.)

はやじに 早死に ☞ 若死に.

ハヤシライス മാംസമടങ്ങിയ ഒരുതരം പുലാവ്. (māṃsamaṭaṅṅiya orutaraṃ pulāvu.)

はやす 生やす വളർത്തുക (താടിരോമം). (vaḷarttuka (tāṭirōmaṃ).)

はやす 囃す ① വാദ്യമേളം ഒരുക്കുക (പക്കമേളം) (vādyamēḷaṃ orukkuka (pakkamēḷaṃ)) ② [喝采] പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക. (prōtsāhippikkuka.) ③ ☞ 冷やかす.

はやせ 早瀬 ശക്തിയേറിയ കുത്തിയൊലിപ്പ്; നീരൊഴുക്ക്. (śaktiyēṟiya kuttiyolippu; nīroḻukku.)

はやて 疾風 ശക്തിയായ കൊടുങ്കാറ്റ്; വീശിയടിക്കുന്ന കാറ്റ്. (śaktiyāya koṭuṅkāṟṟu; vīśiyaṭikkunna kāṟṟu.)

はやで 早出 明日は〜だ നാളെ ഓഫീസ്സിൽ പതിവിലും നേരത്തെ പോകണം. (nāḷe ōphīssil pativiluṃ nēratte pōkaṇaṃ.)

はやてまわし 早手回し 〜に മുൻകൂട്ടി. (munkūṭṭi.)

はやね 早寝 〜する കാലേക്കൂട്ടി ഉറങ്ങാൻ കിടക്കുക. (kālēkkūṭṭi uṟaṅṅān kiṭakkuka.)

はやねはやおき 早寝早起き നേരത്തെ കിടക്കുക നേരത്തെ ഉണരുക. (nēratte kiṭakkuka nēratte uṇaruka.)

はやねはやおきする 早寝早起きする പുലർകാലം സമയം കണ്ടെത്തുക. (pularkālaṃ samayaṃ kaṇṭettuka.)

はやのみこみ 早呑込み ധൃതിവയ്ച്ചുള്ള തീർപ്പ്. (dhṛtivaycculla tīrppu.) 〜する ധൃതിപിടിച്ച് തീരുമാനത്തിലെത്തുക. (dhṛtipiṭiccu tīrumānattilettuka.)

はやばまい 早場米 കാലമെത്തുംമുന്നേ കൊയ്തെടുത്ത നെല്ല്; കാലേക്കൂട്ടിയുള്ള നെൽവിള. (kālamettuṃmunnē koyteṭutta nellu; kālēkūṭṭiyuḷḷa nelviḷa.)

はやばや 早々 〜と [敏速に] കാലേക്കൂടി; സമയത്തിന്ന്. (kālēkkūṭi; samayattinnu.)

はやばん 早番 〜 (である) ആദ്യത്തെ ഷിഫ്റ്റ് (ഊഴം) ആയിരിക്കുക. (ādyatte ṣiphṟṟu (ūḻaṃ) āyirikkuka.)

はやびけ 早引け നേരത്തെ അടയ്ക്കൽ (ആപ്പീസ്). (nēratte aṭaykkal (āppīsu).) 〜する പതിവിലും നേർത്തെ (സ്കൂൾ, ആപ്പീസ്) വിടുക. (pativiluṃ nērtte (skūḷ, āppīsu) viṭuka.)

ハヤブサ 隼 പ്രാപ്പിടിയൻ പക്ഷി. (prāppiṭiyan pakṣi.)

はやまる 早まる [期日が] പതിവിലും കാലേക്കൂട്ടിയാവുക. (pativiluṃ kālēkūṭṭiyāvuka.) 早まった ധൃതിവയ്ച്ച. (dhṛtivaycca.) 早まって മുൻപിൻ നോക്കാതെ; ധൃതിയിൽ. (munpin nōkkāte; dhṛtiyil.)

はやみひょう 早見表 പട്ടിക. (paṭṭika.)

はやみみ 早耳 〜である (内情に通じている). കേൾക്കുന്ന കാര്യത്തിൽ മുമ്പനാവുക; (കാര്യങ്ങൾ) കേട്ടറിയുന്നതിൽ സമർത്ഥനാവുക. (kēḷkkunna kāryattil mumpanāvuka; (kāryaṅṅaḷ) kēṭṭaṟiyunnatil samartthanāvuka.)

はやめ 早目 〜に കാലേക്കൂടി; യഥാസമയം. (kālēkkūṭi; yathāsamayaṃ.)

はやめる 早める, 速める ധൃതിപിടിക്കുക; ദ്രുതഗതിയിലാക്കുക. (dhṛtipiṭikkuka; drutagatiyilākkuka.)

はやめる (加速) വേഗത്തിലാക്കുക. (vēgattilākkuka.) 速力を〜 വേഗത കൂട്ടുക. (vēgata kūṭṭuka.) 期日を〜 തിയ്യതി മുന്നോട്ടാക്കുക. (tiyyati munnōṭṭākkuka.)

はやり ഫാഷൻ; രീതി. (phāṣan; rīti.) *☞ 流行. 〜の ജനപ്രീതിയുള്ള; ഫാഷണബിൾ ആയ. (janaprītiyuḷḷa; phāṣaṇabil āya.)

はやりことば(うた) はやり言葉(歌) ☞ 流行語(歌).

はやる 逸る അക്ഷമനാവുക; അക്ഷമനായിരിക്കുക. (akṣamanāvuka; akṣamanāyirikkuka.) 〜心を静める സ്വയം നിയന്ത്രിക്കുക. (svayaṃ niyantrikkuka.)

はやる ① ഫാഷനിലാവുക; ജനപ്രീതി ആർജ്ജിക്കുക; നാട്ടുനടപ്പിലാവുക. (phāṣanilāvuka; janaprīti ārjjikkuka; nāṭṭunaṭappilāvuka.) はやらせる ഫാഷനിലാക്കുക. (phāṣanilākkuka.) はやらなくなる ഫാഷനിലല്ലാതാവുക. (phāṣanilallātāvuka.) ② [繁盛] അഭിവൃദ്ധിപ്പെടുക; ധാരാളം ഇടപാടുകാരുണ്ടാവുക. (abhivṛddhippeṭuka; dhārāḷaṃ iṭapāṭukāruṇṭāvuka.) ③ [病気などが] നിലവിലുണ്ടായിരിക്കുക; (രോഗവും മറ്റും) നിലനില്ക്കുക. (nilaviluṇṭāyirikkuka; (rōgavuṃ maṟṟuṃ) nilanilkkuka.)

はやわかり 早分かり (手引) നയിക്കൽ. (nayikkal.) 〜する (人 [ഹിത്തൊ] が [ഗ]) (本 [ഹൊൻ] などが [നദൊഗ]) (ഗ്രന്ഥവും മറ്റും) വ്യക്തമാവുക; മനസ്സിലാക്കാൻ എളുപ്പമായിരിക്കുക. ((granthavuṃ maṟṟuṃ) vyaktamāvuka; manassilākkān eḷuppamāyirikkuka.)

はやわざ 早業 ചടുലവേല; കൈവിരുത്. (caṭulavēla; kaivirutu.)

はら 原 ① വയൽ. (vayal.) ② (平原) മൈതാനം. (maitānaṃ.)

はら 腹, 肚 ① വയറ്. (vayaṟu.) ② (腸) ദഹനേന്ദ്രിയങ്ങൾ. (dahanēndriyaṅṅaḷ.) ③ (胃) കുടൽ. (kuṭal.) ④ [心] ഹൃദയം; മനസ്സ്. (hṛdayaṃ; manassu.) 〜が痛む വയറു വേദനയുണ്ടായിരിക്കുക; (vayaṟu vēdanayuṇṭāyirikkuka;) 〜が痛まない (比喩的 [ഹിയുത്തെക്കി]) (ആലങ്കാരികമായി) ഒന്നും നഷ്ടപ്പെടാനില്ലാതിരിക്കുക; ((ālaṅkārikamāyi) onnuṃ naṣṭappeṭānillātirikkuka;) 〜が減る (減った) വിശക്കുക (വിശന്ന); (viśakkuka (viśanna);) 〜が張る വയറ്റിൽ ഘനം തോന്നുക; (vayaṟṟil ghanaṃ tōnnuka;) 〜に据えかねる ഒത്തുപോകാൻ അസാദ്ധ്യമായിരിക്കുക; സഹിക്കാൻ പറ്റാത്തതാവുക; (ottupōkān asāddhyamāyirikkuka; sahikkān paṟṟāttatāvuka;) 〜の黒い *☞ 腹黒い. 〜の出た കുടവയറനായ; (kuṭavayaṟanāya;) 〜の中では ഹൃദയത്തിൽ; (hṛdayattil;) 〜を決める തീരുമാനത്തിലെത്തുക; (tīrumānattilettuka;) 〜を探る അഭിപ്രായം ആരായുക; (abhiprāyaṃ ārāyuka;) 痛くもない〜を探られる കാരണമില്ലാതെ സംശയിക്കപ്പെടുക; (kāraṇamillāte saṃśayikkappeṭuka;) 〜を立てる കോപിക്കുക; (kōpikkuka;) 〜を割って話す ഒന്നും ഒളിച്ചുവയ്ക്കാതെ സംസാരിക്കുക. (onnuṃ oḷiccuvaykkāte saṃsārikkuka.)

ばら 〜で売る ചില്ലറയായി വില്ക്കുക. (cillaṟayāyi vilkkuka.)

ばらせん ばら銭 ചില്ലറ പൈസ. (cillaṟa paisa.)

バラ 薔薇 പനിനീർ. (paninīr.) 〜色の റോസ് നിറത്തിലുള്ള. (rōsu niṟattiluḷḷa.)

はらい 払い ① (支払) അടവ് (പണം). (aṭavu (paṇaṃ).) ② [勘定] വരവുചെലവ് കണക്ക്. (varavucelavu kaṇakku.) ③ (勘定書) ബില്ല്. (billu.) 〜が良い (悪い) സമയത്തിന്ന് അടച്ചുതീർക്കുന്ന (തീർക്കാത്ത); (samayattinnu aṭaccutīrkkunna (tīrkkātta);) 〜を済ます ബില്ലടച്ചുതീർക്കുക. (billaṭaccutīrkkuka.)

はらい 祓い ശുദ്ധീകരണം; ബാധയൊഴിപ്പിക്കൽ. (śuddhīkaraṇaṃ; bādhayoḻippikkal.)

はらいこみ 払込み

はらいこみ(きん) 払込み(金) ① അടയ്ക്കേണ്ട തുക. (aṭaykkēṇṭa tuka.) ② (会費など) വരിസംഖ്യ. (varisaṃkhya.)

はらいこみしほんきん 払込資本金 അടച്ചുതീർത്ത മൂലധനം. (aṭaccutīrtta mūladhanaṃ.)

はらいこむ 払い込む അടയ്ക്കുക (നിക്ഷേപിക്കുക); (ഓഹരിവില) അടയ്ക്കുക. (aṭaykkuka (nikṣēpikkuka); (ōharivila) aṭaykkuka.)

はらいさげ 払下げ ① (സർക്കാർ വക സ്വത്തുക്കൾ) വില്ക്കൽ. ((sarkkār vaka svattukkaḷ) vilkkal.) ② (競売で)(ലേലംചെയ്തു) വില്പന നടത്തൽ. ((lēlaṃceytu) vilpana naṭattal.)

はらいさげひん 払下品 സർക്കാർ ലേലംവിളിച്ച് വില്ക്കുന്ന സാധനം. (sarkkār lēlaṃviḷiccu vilkkunna sādhanaṃ.)

はらいさげる 払い下げる വില്ക്കുക; വിറ്റുതീർക്കുക. (vilkkuka; virrutīrkkuka.)

はらいすぎ 払過ぎ ആവശ്യത്തിലധികം അടയ്ച്ചുതീർക്കൽ. (āvaśyattiladhikaṃ aṭayccutīrkkal.)

はらいすぎる 払い過ぎる ആവശ്യത്തിലധികം അടയ്ക്കുക. (āvaśyattiladhikaṃ aṭaykkuka.)

はらいずみ 払済み 〜の അടയ്ച്ചുതീർത്ത. (aṭayccutīrtta.)

はらいせ 腹癒 പ്രതികാരം. (pratikāraṃ.) 〜に പ്രതികാരംമൂലം. (pratikāraṃmūlaṃ.) 〜をする പ്രതികാരം വീട്ടുക. (pratikāraṃ vīṭṭuka.)

はらいっぱい 腹一杯 〜食べる വയറുനിറയെ ഭക്ഷിക്കുക. (vayaruniraye bhakṣikkuka.)

はらいのける 払い除ける തട്ടിമാറ്റുക; തള്ളിക്കളയുക. (taṭṭimārruka; taḷḷikkaḷayuka.)

はらいもどし 払戻し തിരിച്ചടവ്; തിരിച്ചടയ്ക്കൽ. (tiriccaṭavu; tiriccaṭaykkal.)

はらいもどす 払い戻す തിരിച്ചടയ്ക്കുക. (tiriccaṭaykkuka.)

はらいわたす 払い渡す അടയ്ക്കൽ (പണം). (aṭaykkal (paṇaṃ).)

はらう 払う ① [除去] തള്ളിക്കളയുക; ശുചീകരിക്കുക. (taḷḷikkaḷayuka; śucīkarikkuka.) ② (追い払う) പുറത്താക്കുക. (purattākkuka.) ③ [支払う] അടയ്ച്ചുതീർക്കുക. (aṭayccutīrkkuka.) ほこりを〜 പൊടിതട്ടുക (മേശമേലേ). (poṭitaṭṭuka (mēśamēlē).)

はらう 祓う ശുദ്ധീകരിക്കുക; ബാധയൊഴിപ്പിക്കുക (വീട്ടിലെ). (śuddhīkarikkuka; bādhayoḻippikkuka (vīṭṭile).)

バラエティー ① വെറൈറ്റി. (verairrī.) ② [ショー] വെറൈറ്റി ഷോ; ഒരുതരം ഹാസ്യനാടകം. (verairrī ṣō; orutaraṃ hāsyanāṭakaṃ.) 〜に富んだ വൈവിദ്ധ്യമാർന്ന. (vaividdhyamārnna.)

バラエティーばんぐみ バラエティー番組 വെറൈറ്റി പ്രോഗ്രാം. (verairrī prōgrāṃ.)

はらおび 腹帯 ① (妊婦の) പ്രസവിച്ച സ്ത്രീകൾ വയറ്റിന്ന് ചുറ്റും കെട്ടുന്ന കച്ച. (prasavicca strīkaḷ vayarrinnu currum keṭṭunna kacca.) ② (馬の) കുതിരയുടെ ജീനിപ്പട്ട. (kutirayuṭe jīnippaṭṭa.)

はらぐあい 腹具合 〜が悪い വയറ്റിന്ന് സുഖമില്ലാതിരിക്കുക. (vayarrinnu sukhamillātirikkuka.)

パラグライダー പാരാഗ്ലൈഡർ. (pārāglaiḍar.)

パラグラフ പാരഗ്രാഫ്. (pāragrāphu.)

はらぐろい 腹黒い കാപട്യം നിറഞ്ഞ; ദുഷിച്ച. (kāpaṭyaṃ niraññа; duṣicca.)

はらげい 腹芸 ചുണയുള്ള (നിർഭയമായ) കൃത്യം. (cuṇayuḷḷa (nirbhayamāya) kṛtyaṃ.)

はらごしらえ 腹ごしらえ 〜する വിശപ്പടക്കുക; ഭക്ഷിക്കുക. (viśappaṭakkuka; bhakṣikkuka.)

はらごなし 腹ごなし 〜に ദഹനശക്തി വർദ്ധിപ്പിക്കാൻ. (dahanaśakti varddhippikkān.)

パラサイト [寄生虫] പരോപജീവി; പാരസൈറ്റ്. (parōpajīvi; pārasairru.)

パラジウム CHEM《*Symbol* Pd》 പല്ലേഡിയം (മൂലകം). (pallēḍiyaṃ (mūlakaṃ).)

パラシュート പാരച്ച്യൂട്ട്. (pāraccūṭṭu.)

パラシュートぶたい パラシュート部隊 പാരച്ച്യൂട്ട് സേനാവിഭാഗം. (pāraccūṭṭu sēnāvibhāgaṃ.)

はらす 晴らす ① ദൂരീകരിക്കുക; തുടച്ചുമാറ്റുക (സംശയം; ദുഃഖം). (tuṭaccumārruka; dūrīkarikkuka (saṃśayaṃ; duḥkhaṃ).) ② (気を) സ്വയം നിർമ്മുക്തനാവുക. (svayaṃ nirmmuktanāvuka.) ③ (疑いを) സ്വന്തം നിരപരാധിത്വം തെളിയിക്കുക. (svantaṃ niraparādhitvaṃ teḷiyikkuka.) 恨みを〜*☞ 恨み.

ばらす ① [分解] വേർപെടുത്തുക (സാധനം); വിഘടിപ്പിക്കുക. (vērpeṭuttuka (sādhanaṃ); vighaṭippikkuka.) ② ☞ 暴露(する), 殺す.

パラソル പാരസോൾ; കൈക്കുട; മേൽക്കട്ടി. (pārasōḷ; kaikkuṭa; mēlkkaṭṭi.)

パラダイス പാരഡയിസ് (സ്വർഗ്ഗം). (pāraḍayisu (svarggaṃ).)

パラダイム പാരഡൈം; മാതൃക. (pāraḍaiṃ; mātṛka.)

はらだたしい 腹立たしい പ്രകോപിപ്പിക്കുന്ന; അസുഖകരമായ; അസ്വസ്ഥമാക്കുന്ന. (prakōpippikkunna; asukhakaramāya; asvasthamākkunna.)

はらだち 腹立ち കോപം. (kōpaṃ.)

はらだちまぎれに 腹立ち紛れに കോപാവിഷ്ടനായി. (kōpāviṣṭanāyi.)

はらちがい 腹違い
〜の (അച്ഛൻ ഒന്നാണെങ്കിലും) മറ്റൊരമ്മയിൽ പിറന്ന; ((acchan onnāṇeṅkiluṃ) marrorammayil piranna;) 〜の兄弟 സ്വന്തം അച്ഛന്ന് മറ്റൊരു ഭാര്യയിലുണ്ടായ സഹോദരം. (svantaṃ acchannu marroru bhāryayiluṇṭāya sahōdaraṃ.)

パラチフス ☞ チフス.

バラック ബാരക്സ് (പടപ്പാളയം); കുടിൽ. (bāraksu (paṭappāḷayaṃ); kuṭil.)

はらつづみ 腹鼓 〜を打つ ഇഷ്ടംപോലെ ഭക്ഷിക്കുക (മതിയാവോളം). (iṣṭampōle bhakṣikkuka (matiyāvōḷaṃ).)

はらどけい 腹時計 (ആലങ്കാരികമായി) വയറ്റിലെ ഘടികാരം. ((ālaṅkārikamāyi) vayarrile ghaṭikāraṃ.)

パラドックス പാരഡൊക്സ് (വിരോധാഭാസം). (pāraḍoksu (virōdhābhāsaṃ).)

ばらにく ばら肉 (豚の) വയർഭാഗത്തെ മാംസം (പന്നി). (vayarbhāgatte māṃsaṃ (panni).)

ばらにく (牛の) വയർഭാഗത്തെ മാംസം (പശു). (vayarbhāgatte māṃsaṃ (paśu).)

パラノイア MEDICAL പാരനോയിയ (ചിത്തഭ്രമം). (pāranōyiya (cittabhramaṃ).)

はらばい 腹這い 〜になる കമിഴ്ന്നുകിടക്കുക. (kamiḻnnukiṭakkuka.)

はらはら
〜と落ちる(木[കൊ]の[നൊ]葉[ഹ]などが[നദൊഗ])(涙[നമിദ]が[ഗ]) തത്തിപ്പറന്ന് നിലംപതിക്കുക (കൊഴിഞ്ഞ ഇലയും മറ്റും); ഞാന്നുകിടക്കുക (ചീർത്തകവിളുകൾ); (tattipparannu nilampatikkuka (koḻiñña ilayuṃ marruṃ); ñānnukiṭakkuka (cīrttakaviḷukaḷ);) 〜する പരിഭ്രാന്തി തോന്നുക; (paribhrānti tōnnuka;) 〜させる ഞെട്ടിപ്പിക്കുന്ന; പുളകം കൊള്ളിക്കുന്ന. (ñeṭṭippikkunna; puḷakaṃ koḷḷikkunna.)

ばらばら
〜にする (分解 [ബുൻകൈ]) (こわす [കൊവസു]) വേറെവേറെയാക്കിയെടുക്കുക; പൊട്ടിക്കുക; (vērevēreyākkiyeṭukkuka; poṭṭikkuka;) 〜になる [散る] വേറെ വേറെയാവുക; പൊട്ടിച്ചിതറുക. (vēre vēreyāvuka; poṭṭiccitaruka.)

ばらばらさつじんじけん ばらばら殺人事件 തല വെട്ടിമാറ്റിയ കബന്ധം മാത്രം കണ്ടെത്തിയ കൊലപാതകക്കേസ്. (tala veṭṭimāṟṟiya kabandhaṃ mātraṃ kaṇṭettiya kolapātakakkēsʉ.)

ぱらぱら പരപര ശബ്ദം (parapara śabdaṃ) ～音を立てる［雨などが പരപര ശബ്ദം പുറപ്പെടുവിക്കുക (മഴ). (parapara śabdaṃ puṟappeṭuvikkuka (maḻa).) ～という雨音 (ചറുപിറെ ചെയ്യുന്ന മഴയുടെ ശബ്ദം). ((caṟupiṟe ceyyunna maḻayuṭe śabdaṃ).) 小雨が～降る മഴ ചാറുന്നു. (maḻa cāṟunnu.) ～めくる ചറുപിറെ മറിച്ചുനോക്കുക (ഗ്രന്ഥം). (caṟupiṟe maṟiccunōkkuka (granthaṃ).)

パラフィン ഫാരഫിൻ (പേപ്പർ). (phāraphin (pēppar).)

パラフレーズ പാരഫ്രേസ് (പരാവർത്തനം). (pāraphrēsʉ (parāvarttanaṃ).)

はらぺこ 腹ぺこ ～である പട്ടിണിയായിരിക്കുക. (paṭṭiṇiyāyirikkuka.)

パラボラアンテナ പാരബോളിക് ആന്റിന. (pārabōḷikʉ ānṟina.)

はらまき 腹巻 (ഒരുതരം) അരക്കച്ച. ((orutaraṃ) arakkacca.)

ばらまく ばら蒔く ചിതറുക. (citaṟuka.)

はらむ 孕む ഗർഭം ധരിക്കുക. (garbhaṃ dharikkuka.) 孕んでいる ഗർഭിണിയായിരിക്കുക; ഗർഭം ധരിച്ചിരിക്കുക. (garbhiṇiyāyirikkuka; garbhaṃ dhariccirikkuka.)

パラメーター പാരാമീറ്റർ; പരിമിതി. (pārāmīṟṟar; parimiti.)

バラモン 婆羅門 ［僧］［ブラーマン］ (പൂജാരി) ബ്രാഹ്മണൻ. ((pūjāri) brāhmaṇan.)

バラモンきょう 婆羅門教 ബ്രാഹ്മണിസം. (brāhmaṇisaṃ.)

バラライカ 〚Russ.〛 ബലലയിക്ക (തന്ത്രികളുള്ള ഒരുതരം റഷ്യൻ സംഗീതോപകരണം). (balalayikka (tantrikaḷuḷḷa orutaraṃ ṟaṣyan saṃgītōpakaraṇaṃ).)

はららご (魚の) മീൻമുട്ട. (mīnmuṭṭa.)

パラリンピック പാരാളിമ്പിക്; വികലാംഗരുടെ ഒളിംപിക്. (pārāḷimpikʉ; vikalāṃgaruṭe oḷimpikʉ.)

はらわた 腸 ദഹനേന്ദ്രിയങ്ങൾ; വയറ്. (dahanēndriyaṅṅaḷ; vayaṟʉ.) ～を抜く ആന്തരാവയവങ്ങൾ നീക്കുക (മത്സ്യത്തിന്റെ). (āntarāvayavaṅṅaḷ nīkkuka (matsyattinṟe).)

はらん 波乱 ①［もめごと］ബുദ്ധിമുട്ടുകൾ. (buddhimuṭṭukaḷ.) ② (事件) സംഭവങ്ങൾ. (saṃbhavaṅṅaḷ.) ③ ［盛衰］ഉയർച്ചയും താഴ്ചയും. (uyarccayuṃ tāḻcayuṃ.) ～を起こす വിഷമതകൾ വരുത്തിത്തീർക്കുക. (viṣamatakaḷ varuttittīrkkuka.) ～に富んだ സംഭവബഹുലമായ. (saṃbhavabahulamāya.)

バランス

～(をとる) സന്തുലിതാവസ്ഥയിൽ നിർത്തുക; ബാലൻസ് കണ്ടെത്തുക; (santulitāvasthayil nirttuka; bālansʉ kaṇṭettuka;) ～のとれた (とれない) സന്തുലിതാവസ്ഥയിലായ (സന്തുലിതാവസ്ഥയിലാവാത്ത). (santulitāvasthayilāya (santulitāvasthayilāvātta).)

バランスシート (貸借対照表) ബാലൻസ് ഷീറ്റ്. (bālansʉ ṣīṟṟʉ.)

はり 針 ① (縫針など) സൂചി. (sūci.) ② (ピン) പിന്ന്. (pinnʉ.) ③ (釣の) ചൂണ്ടക്കൊളുത്ത്. (cūṇṭakkoḷuttʉ.) ④ ［時計の］(ഘടികാരത്തിന്റെയും വാച്ചിന്റെയുമൊക്കെ) സൂചി. ((ghaṭikārattinṟeyuṃ vāccinṟeyumokke) sūci.) ⑤ (蜂などの) (തേനീച്ചയുടെയും മറ്റും) വിഷമുള്ള്. ((tēnīccayuṭeyuṃ maṟṟuṃ) viṣamuḷḷʉ.) ⑥ (バラの) (പനിനീർച്ചെടിയുടെയും മറ്റും) മുള്ള്. ((paninīrcceṭiyuṭeyuṃ maṟṟuṃ) muḷḷʉ.) ⑦ ［縫合］തയ്യൽ; തുന്ന്. (tayyal; tunnʉ.) ～に糸を通す സൂചിയിൽ നൂല് കോർക്കുക. (sūciyil nūlʉ kōrkkuka.) ～を含んだ言葉 മുനവെച്ച വാക്കുകൾ. (munavecca vākkukaḷ.) 傷を六～縫う. (.) have -ആറു തുന്നിട്ട് മുറിവ് കെട്ടിയിരിക്കുന്നു. (-āṟu tunniṭṭʉ muṟivʉ keṭṭiyirikkunnu.)

はり 張り ～のある～のある(ぴんと張った) പകച്ചുനില്ക്കുന്ന; (pakaccunilkkunna;) ～のある(力強い) ശക്തിയേറിയ; (śaktiyēṟiya;) ～のある(きびきびした) ഉന്മേഷജനകമായ; ചുറുചുറുക്കുള്ള; തിരക്കിട്ട. (unmēṣajanakamāya; cuṟucuṟukkuḷḷa; tirakkiṭṭa.)

はり 梁 തുലാം; വിട്ടം. (tulāṃ; viṭṭaṃ.)

はり 鍼 ［鍼療治］അക്യുപങ്ചർ പ്രയോഗിക്കുക. (akyūpaṅcar prayōgikkuka.) ～をする

-ばり …～の小説 ...ശൈലിയിൽ എഴുതപ്പെട്ട നോവൽ. (..ṣhailiyil eḻutappeṭṭa nōval.)

ばり 罵詈 ☞ 罵倒.

バリア ബാരിയർ; തടസ്സം. (bāriyar; taṭassaṃ.)

バリアフリーの ബാരിയർ ഫ്രീ ആയ. (bāriyar phrī āya.)

はりあい 張合い

～がない [ganai] ～がある［物・事が主語］നിരുത്സാഹജനകമായ; (nirutsāhajanakamāya;) ～がある［人が主語］പ്രവർത്തനയോഗ്യമായിരിക്കുക; (pravarttanayōgyamāyirikkuka;) ～がない［人が主語］നിരുത്സാഹപ്പെടുത്തപ്പെടുക; താല്പര്യം ഇല്ലാതവുക. (nirutsāhappeṭuttappeṭuka; tālparyaṃ illātavuka.)

はりあう 張り合う പരസ്പരസ്പർദ്ധയിലാവുക; കിടമത്സരത്തിലേർപ്പെടുക. (parasparasparddhayilāvuka; kiṭamatsarattilērppeṭuka.)

はりあげる 張り上げる ഉയർത്തുക (സ്വന്തം ശബ്ദം). (uyarttuka (svantaṃ śabdaṃ).)

はりい 鍼医 ചൈനീസ് സൂചികുത്തൽ ചികിത്സാവിധി നടപ്പാക്കുന്ന വൈദ്യൻ. (cainīsʉ sūcikuttal cikitsāvidhi naṭappākkunna vaidyan.)

バリウム CHEM 《*Symbol* Ba》 ബേറിയം (മൂലകം). (bēṟiyaṃ (mūlakaṃ).) ～を飲ます ബേറിയം മീൽ കുടിപ്പിക്കുക. (bēṟiyaṃ mīl kuṭippikkuka.)

バリエーション MUS വേരിയേഷൻ (സംഗീതത്തിൽ). (vēriyēṣan (saṃgītattil).)

ハリエンジュ 針槐 BOT വെട്ടുകിളിവൃക്ഷം. (veṭṭukiḷivṛkṣaṃ.)

はりかえる 張り替える കടലാസ് തട്ടിയിലെ കടലാസ്സ് മാറ്റിപ്പുതുക്കുക. (kaṭalāsʉ taṭṭiyile kaṭalāssʉ māṟṟipputukkuka.)

はりかえる ① (傘などを) കുടയുടെയും മറ്റും ശീലത്തരങ്ങൾ പുതുക്കുക. (kuṭayuṭeyuṃ maṟṟuṃ śīlattaraṅṅaḷ putukkuka.) ② (いすなどを張る) കസേരയുടെയും മറ്റും ശീലപ്പൊതി മാറ്റുക. (kasērayuṭeyuṃ maṟṟuṃ śīlappoti māṟṟuka.)

はりがね 針金 വയർ (കമ്പി). (vayar (kampi).)

はりがみ 張紙 ബിൽ; നോട്ടീസ്; പരസ്യം. (bil; nōṭṭīsʉ; parasyaṃ.)

はりがみきんし 張紙禁止 《掲示》 (നോട്ടീസ്) പരസ്യം പതിക്കരുത്. ((nōṭṭīsʉ) parasyaṃ patikkarutʉ.)

バリカン മുടിവെട്ടുന്ന കത്രിക. (muṭiveṭṭunna katrika.)

ばりき 馬力 ①［単位］《*abbr.* HP, h.p.》 കുതിരശക്തി. (kutiraśakti.) ② ［体力］ഊർജ്ജം. (ūrjjaṃ.) ～をかける(努力［ദൊര്യൊക്കു］する［സുര］) കൂടിയ ശ്രമം നടത്തുക. (kūṭiya śramaṃ naṭattuka.) ◇ひゃくばりきモーター 百馬力モーター നൂറുകുതിരശക്തിയുള്ള മോട്ടോർ. (nūṟukutiraśaktiyuḷḷa mōṭṭōr.)

はりきる 張り切る 張り切っている(元気で);(綱などが). നല്ല ഉന്മേഷത്തികവിലായിരിക്കുക; മുറുകിവലിയുക. (nalla unmēṣattikavilāyirikkuka; muṟukivaliyuka.)

バリケード ബാരിക്കേഡ്; തടസ്സം. (bārikkēḍʉ; taṭassaṃ.)

ハリケーン ഹരിക്കേയ്ൻ (ചുഴലിക്കാറ്റ്). (harikkēyn (cuḻalikkāṟṟʉ).)

はりこ 張子 ～の虎 കടലാസ് നരി. (kaṭalāsɨ nari.)

はりこみ 張込み （警察の）സൂക്ഷ്മനിരീക്ഷണം (കുറ്റാന്വേഷണത്തിനിടെ). (sūkṣmanirīkṣaṇaṃ (kuṟṟānvēṣaṇattiniṭe).)

はりこむ 張り込む ①［見張る］നിരീക്ഷിച്ചുകൊണ്ടിരിക്കുക; ഒരു കണ്ണുവയ്ക്കുക. (nirīkṣiccukoṇṭirikkuka; oru kaṇṇuvaykkuka.) ②［奮発する］സ്വയം ഒരു സമ്മാനം നല്കുക (പുതിയ കോട്ട് വാങ്ങിക്കൊണ്ട്). (svayaṃ oru sammānaṃ nalkuka (putiya kōṭṭɨ vāṅṅikkoṇṭɨ).)

はりさける 張り裂ける പൊട്ടിത്തുറക്കുക; തുറന്നുപോവുക. (poṭṭituṟakkuka; tuṟannupōvuka.) 胸の～ような ഹൃദയഭേദകമായവിധം. (hr̥dayabhēdakamāyavidhaṃ.)

はりさし 針刺し പിൻകുഷൻ. (pinkuṣan.)

はりしごと 針仕事 തയ്യൽപ്പണി. (tayyalppaṇi.)

はりす 鉤素 FISHING ചൂണ്ടക്കൊളുത്ത് കെട്ടാനുപയോഗിക്കുന്ന ഒരുതരം ചരട്; ചൂണ്ടച്ചരട് (ലീഡർ). (cūṇṭakkoḷuttɨ keṭṭānupayōgikkunna orutaraṃ caraṭɨ; cūṇṭaccaraṭɨ (līḍar).)

はりたおす 張り倒す ①ഇടിച്ചു താഴെവീഴ്ത്തുക (ഒരാളെ). (iṭiccu tāḻevīḻttuka (orāḷe).) ②（平手で打つ）അടിവെച്ചുകൊടുക്കുക (കവിളത്ത്). (aṭiveccukoṭukkuka (kaviḷattɨ).)

はりだし 張出し ബാൽക്കണി. (bālkkaṇi.)

はりだしぶたい 張出し舞台 സ്റ്റേജിൽ തിരശ്ശീലയ്ക്ക് മുന്നിലുള്ള ഭാഗം. (sṟṟējil tiraśśīlaykkɨ munnilulla bhāgaṃ.)

はりだしまど 張出し窓 ☞ 出窓.

はりだす 張り出す ①മുന്നോട്ടു തള്ളിനീക്കുക. (munnōṭṭu taḷḷinīkkuka.) ②［掲示］പതിക്കുക (പരസ്യം, നോട്ടീസ്). (patikkuka (parasyaṃ, nōṭṭīsɨ).)

はりつけ 磔 കുരിശിൽ തറയ്ക്കൽ. (kuriśil taṟaykkal.) ～にする കുരിശിൽ തറയ്ക്കുക. (kuriśil taṟaykkuka.)

はりつける 張り付ける പതിക്കുക; ഒട്ടിക്കുക (നോട്ടീസ്); (തപാൽമുദ്ര) ഒട്ടിക്കുക. (patikkuka; oṭṭikkuka (nōṭṭīsɨ); (tapālmudra) oṭṭikkuka.)

ぱりっと ～した服装をしている ചുണയായി വസ്ത്രധാരണം ചെയ്തിരിക്കുക. (cuṇayāyi vastradhāraṇaṃ ceytirikkuka.)

はりつめる 張り詰める ①［池・湖などが氷で］മരവിച്ചുറയ്ക്കുക (തടാകം; കുളം മുതലായവ). (maraviccuṟaykkuka (taṭākaṃ; kuḷaṃ mutalāyava).) ②［気を］(മനസ്സ്) മരവിച്ചുപോവുക. ((manassɨ) maraviccupōvuka.)

パリティー

パリティーかかく パリティー価格 ECON സമമൂല്യത; സമാനമൂല്യം. (samamūlyata; samānamūlyaṃ.)

バリトン ①MUS (സംഗീതത്തിലെ) ഗംഭീരപുരുഷസ്വരം. ((saṃgītattile) gaṃbhīrapuruṣasvaraṃ.) ②（歌手）ബാരിറ്റൊൺ ഗായകൻ. (bāriṟṟoṇ gāyakan.)

ハリネズミ 針鼠 ഒരുതരം മുള്ളൻപന്നി. (orutaraṃ muḷḷanpanni.)

はりばこ 針箱 തുന്നൽക്കോപ്പ്; വീട്ടമ്മ. (tunnalkkōppɨ; vīṭṭamma.)

ぱりぱり

～噛（か）む കറുമുറെ ചവയ്ക്കുക; (karumuṟe cavaykkuka;) ～働く ചുറുചുറുക്കോടെ വേലചെയ്യുക. (curucurukkōṭe vēlaceyyuka.)

ぱりぱり

～の［音］［一流［ഇച്ചിര്യ］の［നൊ］］［きっすいの［കിസ്സുഇനൊ］］പരുക്കനായ (ശബ്ദം); ജനസമ്മതിയുള്ള; കഴിവുറ്റ; മാതൃകയാക്കാവുന്ന; (parukkanāya (śabdaṃ); janasammatiyuḷḷa; kaḻivuṟṟa; mātr̥kayākkāvunna;) ～する ചുരുളുക; ചുരുണ്ടിരിക്കുക; മാതൃകയാവുക. (curuḷuka; curuṇṭirikkuka; mātr̥kayāvuka.)

はりふだ 張札 നോട്ടീസ്; പോസ്റ്റർ. (nōṭṭīsɨ; pōsṟṟar.)

バリュー വാല്യൂ; മൂല്യം. (vālyū; mūlyaṃ.)

はる 春 വസന്തം. (vasantaṃ.)

はるめく 春めく വസന്തതുല്യമാവുക. (vasantatulyamāvuka.)

はる 張る ①［伸長する］വലിച്ചുനീട്ടുക; മുറുക്കുക (കയർ). (valiccunīṭṭuka; muṟukkuka (kayar).) ②（広げる）പരത്തുക. (parattuka.) ③［おおう］മൂടുക. (mūṭuka.) ④（障子を）ഒട്ടിക്കുക (കടലാസ്സ് ചുമരിൽ). (oṭṭikkuka (kaṭalāssɨ cumaril).) ⑤［突き出す］（肩を）കളയുക. (kaḷayuka.) ⑥（胸を）(നെഞ്ച്) പുറത്തേക്കെറിയുക. ((neñcɨ) puṟattēkkeṟiyuka.) ⑦［平手で］അടിവയ്ച്ചു കൊടുക്കുക (ചെകിടത്ത്). (aṭivayccu koṭukkuka (cekiṭattɨ).) 気が～ഭയവിഭ്രാന്തി തോന്നുക. (bhayavibhrānti tōnnuka.)

はる 貼る ①☞ 張り付ける, 張り出す. ②［こう薬を］വയ്ച്ചുകെട്ടുക (മുറിവ്) മരുന്ന്. (vayccukeṭṭuka (muṟivɨ) marunnɨ.)

はるいちばん 春一番 വസന്താരംഭം കുറിക്കുന്ന കൊടുങ്കാറ്റ്. (vasantārambhaṃ kuṟikkunna koṭuṅkāṟṟɨ.)

バルーン ബലൂൺ. (balūṇ.)

はるか 遙か

～に［距離］［比較［ഹിക്കക്കു］の［നൊ］強調［ക്യോച്ചോ］］ദൂരെ; വിദൂരതയിൽ; ഏറെ; ഏറ്റവും; (dūre; vidūratayil; ēṟe; ēṟṟavuṃ;) ～かなたの വിദൂരമായ; (vidūramāya;) ～前方に ഏറെ മുന്നിലായി. (ēṟe munnilāyi.)

はるがすみ 春霞 വസന്തത്തിലെ മൂടൽമഞ്ഞ്. (vasantattile mūṭalmaññɨ.)

はるかぜ 春風 വസന്തമാരുതൻ. (vasantamārutan.)

はるぎ 春着 വസന്തത്തിൽ ധരിക്കുന്ന വസ്ത്രങ്ങൾ. (vasantattil dharikkunna vastraṅṅaḷ.)

バルコニー ബാൽക്കണി. (bālkkaṇi.)

パルサー ASTRON പൾസാർ; നക്ഷത്രങ്ങൾക്കിടക്കുള്ള രശ്മിസ്പന്ദകേന്ദ്രങ്ങൾ. (paḷsār; nakṣatraṅṅaḷkkiṭakkuḷḷa raśmispandakēndraṅṅaḷ.)

はるさき 春先 വസന്താരംഭം. (vasantārambhaṃ.)

バルサミコす バルサミコ酢 ബാൾസമിക്ക് വിനാഗിരി. (bāḷsamikkɨ vināgiri.)

はるさめ 春雨 ①വസന്തത്തിലെ മഴ. (vasantattile maḻa.) ②［食品］ഒരുതരം ഭക്ഷണപദാർത്ഥം (നൂലപ്പം). (orutaraṃ bhakṣaṇapadārtthaṃ (nūlappaṃ).)

パルチザン പാർട്ടിസാൻ; കക്ഷിപക്ഷപാതം പുലർത്തുന്ന. (pārṭṭisān; kakṣipakṣapātaṃ pularttunna.)

はるばる 遙々 ദൂരെ (നിന്നും വരിക). (dūre (ninnuṃ varika).)

バルブ വാൽവ്. (vālvɨ.)

パルプ പൾപ്പ്; കുഴമ്പ്; കുഴച്ചമാവ്. (paḷppɨ; kuḻampɨ; kuḻaccamāvɨ.)

パルプざい パルプ材 പൾപ്പിന്നുപയോഗിക്കുന്ന മരം. (paḷppinnupayōgikkunna maraṃ.)

はるまき 春蒔き ～の വസന്തത്തിൽ വിത്തിട്ട. (vasantattil vittiṭṭa.)

はるまき 春巻 എഗ്ഗ്റോൾ; സ്പ്റിങ് റോൾ (പലഹാരം). (eggṟōḷ; spṟiṅɨ ṟōḷ (palahāraṃ).)

ハルマゲドン ആർമഗെദ്ദൊൺ (നന്മയും തിന്മയും തമ്മിലുള്ള അന്ത്യസമരം (സമരരംഗം). (ārmageddoṇ (nanmayuṃ tinmayuṃ tammiluḷḷa antyasamaraṃ (samararaṃgaṃ).)

はるやすみ 春休み വസന്തത്തിലെ ഒഴിവുകാലം. (vasantattile oḻivukālaṃ.)

はれ 晴れ തെളിഞ്ഞ കാലാവസ്ഥ. (teḷiñña kālāvastha.) 今日は～です ഇന്ന് നല്ല കാലാവസ്ഥയാണ്. (innu nalla kālāvasthayāṇɨ.) ～の場所で ഔപചാരികമായ ഒരു (ചടങ്ങിൽ) സന്ദർഭത്തിൽ. (aupacārikamāya oru (caṭaṅṅil) sandarbhattil.)

はれ 腫れ ① വീക്കം. (vīkkaṃ.) ② (水腫)മഹോദരം. (mahōdaraṃ.) 〜がひく വീക്കം കുറയുന്നു. (vīkkaṃ kuṟayunnu.) *☞ 腫れる.

バレイショ 馬鈴薯 ഉരുളക്കിഴങ്ങ്. (uruḷakkiḻaṅṅʉ.)

バレエ ബാലേ (പാശ്ചാത്യനൃത്തം). (bālē (pāścātyanr̥ttaṃ).)

バレー ☞ バレーボール.

ハレーション PHOTOG ഹലേഷൺ (ഛായാഗ്രഹണം). (halēṣaṇ (chāyāgrahaṇaṃ).)

ハレーすいせい ハレー彗星 ഹാലിയുടെ ധൂമകേതു. (hāliyuṭe dhūmakētu.)

パレード പരേഡ് (കവാത്ത്). (parēḍʉ (kavāttʉ).)

バレーボール വോളീബാൾ (കളി). (vōlībāḷ (kaḷi).)

はれがましい 晴れがましい ഔപചാരികമായ; പ്രകടനാത്മകമായ. (aupacārikamāya; prakaṭanātmakamāya.)

はれぎ 晴着 〜(を着て) (ഒരാളുടെ) ഏറ്റവും നല്ല വസ്ത്രങ്ങൾ ധരിച്ച്. ((orāḷuṭe) ēṟṟavuṃ nalla vastraṅṅaḷ dhariccʉ.)

はれすがた 晴姿 കീർത്തിയുടെ പാരമ്യം. (kīrttiyuṭe pāramyaṃ.)

パレスチナ ◇ パレスチナ解放機構(パレスチナかいほうきこう) ☞PLO. ◇ パレスチナざんていじち パレスチナ暫定自治 പാലസ്തീൻകാരുടെ (പരിമിത) സ്വയംഭരണം. (pālastīnkāruṭe (parimita) svayaṃbharaṇaṃ.)

はれつ 破裂 ① സ്ഫോടനം. (sphōṭanaṃ.) ② (血管・交渉などの) അലസിപ്പിരിയൽ (ചർച്ചകൾ) (alasippiriyal (carccakaḷ)) 〜する [交渉[കോ്ശോ്] などが[നദൌഗ]] സ്ഫോടനം സംഭവിക്കുക; പൊട്ടിത്തെറിക്കുക; അലസിപ്പിരിയുക (ചർച്ചകൾ). (sphōṭanaṃ saṃbhavikkuka; poṭṭitteṟikkuka; alasippiriyuka (carccakaḷ).)

バレッタ [髪留め] ബാരറ്റ് (സ്ത്രീകളുടെ കേശാലങ്കാര സാമഗ്രി). (bāraṟṟʉ (strīkaḷuṭe kēśālaṅkāra sāmagri).)

パレット ചിത്രകാരൻ ചായം കൂട്ടുന്ന പലക (പാലിറ്റ്). (citrakāran cāyaṃ kūṭṭunna palaka (pāliṟṟʉ).)

はれて 晴れて പരസ്യമായി. (parasyamāyi.) 疑いが〜സംശയലേശമില്ലാതെ. (saṃśayalēśamillāte.)

はればれ 晴々

〜した(天気[തെൻകി])[気分[കിബുൻ]] നല്ല (കാലാവസ്ഥ); പ്രസന്ന(ഭാവം); (nalla (kālāvastha); prasanna(bhāvaṃ);) 気が〜とする ഉല്ലാസത്തോടെയിരിക്കുക. (ullāsattōṭeyirikkuka.)

はれぼったい 腫れぼったい വീർത്ത (കണ്ണുകൾ). (vīrtta (kaṇṇukaḷ).)

はれま 晴間 〜(に)മഴ മാറിയപ്പോൾ. (maḻa māṟiyappōḷ.)

はれもの 腫物 വീക്കം; കുരു; പരു. (vīkkaṃ; kuru; paru.) 〜にさわるように (ആലങ്കാരികമായി) വളരെ സൂക്ഷിച്ച്. ((ālaṅkārikamāyi) vaḷare sūkṣiccʉ.)

はれやか 晴れやか

〜な സന്തോഷം നിറഞ്ഞ; പ്രസന്നമായ; (santōṣaṃ niṟañña; prasannamāya;) 〜に装う വിശിഷ്ട വസ്ത്രങ്ങൾ ധരിച്ചിരിക്കുക. (viśiṣṭa vastraṅṅaḷ dhariccirikkuka.)

バレリーナ ബാലറീന; ബാലെ നർത്തകി. (bālaṟīna; bāle narttaki.)

はれる 晴れる ① [天気・霧などが] (ആകാശം) തെളിഞ്ഞുവരിക. ((ākāśaṃ) teḷiññuvarika.) ② [it が主語] നന്നായിരിക്കുക (സുഖമായിരിക്കുക). (nannāyirikkuka (sukhamāyirikkuka).) ③ [容疑などが] (സംശയം) ദൂരീകരിക്കപ്പെടുക. ((saṃśayaṃ) dūrīkarikkappeṭuka.) ④ [気が] 《人が主語》 ഉല്ലാസമായിരിക്കുക; ഉന്മേഷം തോന്നുക. (ullāsamāyirikkuka; unmēṣaṃ tōnnuka.)

はれる 腫れる വർദ്ധിക്കുക; വീങ്ങുക; വീർക്കുക; നിറഞ്ഞുകവിയുക. (varddhikkuka; vīṅṅuka; vīrkkuka; niṟaññukaviyuka.) 腫れた നിറഞ്ഞുകവിഞ്ഞ. (niṟaññukaviñña.)

ばれる ☞ 露見(する).

バレル [容量単位] 《*abbr.* bbl.》 ബാരൽ (വീപ്പ). (bāral (vīppa).)

ハレルヤ ഹാലെലൂയ (കർത്താവിന്ന് സ്തുതി). (hāleluya (karttāvinnʉ stuti).)

バレンタインデー വാലൻറയിൻ ഡെ. (vālanṟayin ḍe.)

はれんち 破廉恥 〜な ലജ്ജാകരമായ (കുറ്റം); നാണമില്ലാത്ത. (lajjākaramāya (kuṟṟaṃ); nāṇamillātta.)

はろう 波浪 തിരമാലകൾ; ഉയർന്നുവരുന്ന ഊക്കൻതിര. (tiramālakaḷ; uyarnnuvarunna ūkkantira.)

はろうちゅういほう 波浪注意報 കടൽക്ഷോഭ മുന്നറിയിപ്പ്. (kaṭal-kṣōbha munnaṟiyippʉ.)

ハロウィーン (10月31日)ഹലോവീൻ (ദിനം) (ഒക്ടോബർ 31). (halōvīn (dinaṃ) (okṭōbar 31).)

ハロー ഹലോ... (halō...)

ハローワーク ☞ 職業(安定所).

ハロゲン ഹാലെജെൻ. (hālejen.)

ハロゲンランプ ഹാലെജെൻ വിളക്ക്. (hālejen viḷakkʉ.)

バロック

バロックおんがく(けんちく) バロック音楽(建築) വിചിത്രമോ വികൃതമോ ആയ (ബറോക്ക്) ശൈലിയിലുള്ള സംഗീതം (കെട്ടിടനിർമ്മാണം). (vicitramō vikr̥tamō āya (baṟōkkʉ) śailiyiluḷḷa saṃgītaṃ (keṭṭitanirmmāṇaṃ).)

バロックじだい バロック時代 ബറോക്ക് കാലഘട്ടം. (baṟōkkʉ kālaghaṭṭaṃ.)

パロディー പാരൊഡി (ഹാസ്യാനുകരണം). (pāroḍi (hāsyānukaraṇaṃ).)

バロメーター ബാരോമീറ്റർ (വായുമർദ്ദമാപിനി). (bārōmīṟṟar (vāyumarddamāpini).)

ハロン

ハロンぼう ハロン棒 ഫർലോംഗ് (ഒരു നാഴികയുടെ എട്ടിലൊന്ന്) കുറ്റി. (pharlōṃgʉ (oru nāḻikayuṭe eṭṭilonnʉ) kuṟṟi.)

パワー പവർ (ശക്തി). (pavar (śakti).)

パワーショベル പവർ ഷവൽ. (pavar ṣaval.)

パワーステアリング പവർ സ്റ്റീയറിംഗ്. (pavar sṟṟīyaṟiṃgʉ.)

パワーポリティックス പവർ പൊളിറ്റിക്സ്. (pavar poḷiṟṟiksʉ.)

はわたり 刃渡り 〜9インチの 《a dagger》 ഒൻപതിഞ്ച് വായ്ത്തലയുള്ള (കഠാര). (onpatiñcʉ vāyttalayuḷḷa (kaṭhāra).)

はん- 反- എതിർ... (etir...)

はんしゅりゅうは 反主流派 മുഖ്യധാരാവിരുദ്ധ വിഭാഗം. (mukhyadhārāviruddha vibhāgaṃ.)

はんダンピングきょうてい 反ダンピング協定 (ചരക്ക്) ഡംപ് ചെയ്യുന്നതിന്ന് എതിരായ നീക്കങ്ങൾ. ((carakkʉ) ḍampʉ ceyyunnatinnʉ etirāya nīkkaṅṅaḷ.)

はんていこくしゅぎ 反帝国主義 സാമ്രാജ്യത്വവിരുദ്ധ പ്രസ്ഥാനം. (sāmrājyatvaviruddha prasthānaṃ.)

はんトラストほう 反トラスト法 ആൻറിട്രസ്റ്റ് നിയമം. (ānṟiṭrasṟʉ niyamaṃ.)

はん- 汎- പാൻ; സമസ്ത. (pān; samasta.)

はん 半 പകുതി. (pakuti.) *☞ 半分. 9時〜-ഒമ്പതര(മണി). (-ompatara(maṇi).) 1時間〜-ഒന്നര മണിക്കൂർ. (-onnara maṇikkūr.) 〜マイル -അര നാഴിക. (-ara nāḻika.)

はん 判 ① മുദ്ര; അടയാളം. (mudra; aṭayāḷam.) ②（押された判）അടയാളമുദ്ര. (aṭayāḷamudra.) 〜を押す മുദ്രണം ചെയ്യുക; സീലടിക്കുക. (mudraṇam ceyyuka; sīlaṭikkuka.) 〜で押したような നിയതമായ; മുറയനുസരിച്ചെന്നപോലുള്ള; മുദ്രാഫലകം പോലുള്ള. (niyatamāya; muṟayanusariccennapōlulḷa; mudrāphalakaṃ pōlulḷa.)

はん 版 ①（印刷）മുദ്രണം; അച്ചടി. (mudraṇam; accaṭi.) ②（出版）(ഒന്നാം, പോപ്പുലർ) പതിപ്പ്. ((onnām, pōppular) patippꭒ.) 〜を改める പുതിയ പതിപ്പ് പ്രസിദ്ധീകരിക്കുക. (putiya patippꭒ prasiddhīkarikkuka.) 〜を重ねる നിരവധി പതിപ്പുകളായി പ്രസിദ്ധീകരിക്കപ്പെടുക. (niravadhi patippukaḷāyi prasiddhīkarikkappeṭuka.)

はん 班 ①［組］സംഘം; കക്ഷി. (saṃghaṃ; kakṣi.) ②（軍隊の）സേനാവിഭാഗം. (sēnāvibhāgaṃ.)

はんちょう 班長 സംഘത്തലവൻ; നേതാവ്. (saṃghattalavan; nētāvꭒ.)

はん 煩 〜をいとわず…する ...ചെയ്യാൻ ബുദ്ധിമുട്ടുക. (...ceyyān buddhimuṭṭuka.)

はん 範
〜をたれる മാതൃക കാട്ടുക; (mātṛka kāṭṭuka;) …に〜をとる ...നെ മാതൃകയാക്കുക. (..ṉe mātṛkayākkuka.)

はん 藩 (ഭൂവുടമ)വർഗ്ഗം. ((bhūvuṭama)varggaṃ.)

ばん 判 വലുപ്പം. (valuppaṃ.) 大〜の കൂടിയ വലുപ്പമുള്ള. (kūṭiya valuppamulḷa.) 中〜の ഇടത്തരം വലിപ്പമുള്ള. (iṭattaram valippamulḷa.)

ばん 晩 വൈകുന്നേരം; രാത്രി. (vaikunnēram; rātri.) 月曜の〜に തിങ്കളാഴ്ച വൈകുന്നേരം. (tiṅkaḷāḻca vaikunnēraṃ.)

ばん 番 ①［見張り］നിരീക്ഷണം. (nirīkṣaṇaṃ.) ②［順番］ക്രമം; മുറ. (kramaṃ; muṟa.) ③［勝負の］കളി; തവണ. (kaḷi; tavaṇa.) ④［番号］നമ്പർ. (nambar.) 〜をする（店［മിസെ］を［വൊ］）(കട) നിരീക്ഷണത്തിൽ വയ്ക്കുക; കാത്ത് സൂക്ഷിക്കുക . ((kaṭa) nirīkṣaṇattil vaykkuka; kāttꭒ sūkṣikkuka .) 左から 2〜目の -ഇടതുനിന്ന് രണ്ടാമത്തെ. (-iṭatuninnꭒ raṇṭāmatte.) 代り〜に മുൻഗണനാക്രമത്തിൽ. (munganaṇākramattil.)

ばん 盤 ① ബോർഡ്. (bōrḍꭒ.) ②（円盤・レコード）ഡിസ്ക്. (ḍiskꭒ.)

バン ［車］വാൻ (ഡെലിവറി). (vān (ḍelivaṟi).)

パン ① റൊട്ടി. (ṟoṭṭi.) ②（菓子パン）ബൺ. (baṇ.) ③（ロールパン）റോൾ (ബ്രെഡ്). (ṟōḷ (bredꭒ).) 〜1 斤（きん）ഒരു കഷ്ണം റൊട്ടി; (oru kaṣṇaṃ ṟoṭṭi;) 〜を焼く（トーストに［തോ്സുതൊനി］）റൊട്ടി ബെയ്ക്ക് ചെയ്യുക; ടോസ്റ്റ് ചെയ്യുക. (ṟoṭṭi beykkꭒ ceyyuka; ṭōsṟṟꭒ ceyyuka.)

パンこ パン粉 അപ്പത്തിന്റെ നുറുക്കുകൾ. (appattinṟe nuṟukkukaḷ.)

パンや パン屋 ①（人）റൊട്ടിക്കടക്കാരൻ. (ṟoṭṭikkaṭakkāran.) ②（店）റൊട്ടിക്കട. (ṟoṭṭikkaṭa.)

バンアレンたい バンアレン帯 വാൻ അലൻ ബെൽറ്റ് (ഭൂഗോളത്തിനു ചുറ്റുമുള്ള കാന്തികവലയം). (vān alan belṟṟꭒ (bhūgōḷattinu cuṟṟumulḷa kāntikavalayaṃ).)

はんい 犯意 LEGAL ദ്രോഹചിന്ത; ദ്രോഹബുദ്ധി. (drōhacinta; drōhabuddhi.)

はんい 範囲 ① പരിധി. (paridhi.) ②（境界）പരിധികൾ. (paridhikaḷ.) ③ അർത്ഥവിസ്താരം; ക്രാന്തിചക്രം. (artthavistāraṃ; krānticakraṃ.) 〜の広い（狭い）വിപുലമായ; വിസ്താരമേറിയ (ഇടുങ്ങിയ); (vipulamāya; vistāramēṟiya (iṭuṅṅiya);) 私の知る〜では എന്റെ അറിവുവെച്ചു നോക്കുമ്പോൾ. (enṟe aṟivuvaycu nōkkumpōḷ.) …の〜外（内）に ...ന്റെ (പരിധികൾക്കുള്ളിലായി) പരിധികൾക്കപ്പുറമായി. (..ṉṟe (paridhikaḷkkuḷḷilāyi) paridhikaḷkkappuṟamāyi.) 〜を限る പരിധി വയ്ക്കുക; പരിമിതപ്പെടുത്തുക. (paridhi vaykkuka; parimitappeṭuttuka.) ◇かつどうはんい 活動範囲 പ്രവർത്തനരംഗം. (pravarttanaraṃgaṃ.)

はんいご 反意語 വിരുദ്ധപദം. (viruddhapadaṃ.)

はんえい 反映 ① പ്രതിഫലനം. (pratiphalanaṃ.) ②（影響）പ്രേരണ. (prēraṇa.) 〜する പ്രതിഫലിക്കുക; പ്രതിഫലിക്കപ്പെടുക. (pratiphalikkuka; pratiphalikkappeṭuka.)

はんえい 繁栄 അഭിവൃദ്ധി. (abhivṛddhi.) 〜する അഭിവൃദ്ധിപ്പെടുക; വിജയിക്കുക. (abhivṛddhippeṭuka; vijayikkuka.)

はんえいきゅうてき 半永久的 〜（な）അർദ്ധസ്ഥിരതയുള്ള. (arddhasthiratayulḷa.)

はんえんけい 半円形 അർദ്ധവൃത്തം. (arddhavṛttaṃ.) 〜の അർദ്ധവൃത്താകൃതിയിലുള്ള. (arddhavṛttākṛtiyilulḷa.)

はんおん 半音 MUS അർദ്ധസ്വരം (സംഗീതം). (arddhasvaraṃ (saṃgītaṃ).) 〜上（下）げる സ്വരം ഉയരുക (താഴുക). (svaraṃ uyaruka (tāḻuka).)

はんか 繁華 〜な അഭിവൃദ്ധിപ്പെട്ടുകൊണ്ടിരിക്കുന്ന; തിരക്കുപിടിച്ച. (abhivṛddhippeṭṭukoṇṭirikkunna; tirakkupiṭicca.)

はんかがい 繁華街 തിരക്കുപിടിച്ച തെരുവ്; വ്യാപാരകേന്ദ്രം. (tirakkupiṭicca teruvꭒ; vyāpārakēndraṃ.)

はんが 版画 മുദ്രണം; മരത്തിൽ കൊത്തിയ ചിത്രം. (mudraṇaṃ; marattil kottiya citraṃ.)

ばんか 挽歌 വിലാപകാവ്യം. (vilāpakāvyaṃ.)

ばんか 晩夏 ഗ്രീഷ്മകാലത്തിന്റെ അവസാനഭാഗം. (grīṣmakālattinṟe avasānabhāgaṃ.) 〜に വേനലൊടുവിൽ. (vēnaloṭuvil.)

ハンガー (കോട്ട്) ഹാംഗർ ((kōṭṭꭒ) hāṃgar) 〜にかける (കോട്ട്) ഹാംഗറിൽ തൂക്കുക. ((kōṭṭꭒ) hāṃgaṟil tūkkuka.)

バンカー （ゴルフの）ബങ്കർ (ഗോൾഫ് കളിയിൽ). (baṅkar (gōḷphꭒ kaḷiyil).)

はんかい 半壊 〜する ഭാഗികമായി നശിപ്പിക്കപ്പെട്ടിരിക്കുക. (bhāgikamāyi naśippikkappeṭṭirikkuka.)

ばんかい 挽回 പുനരുജ്ജീവിക്കൽ; പുനർനിർമ്മാണം. (punarujjīvikkal; punarnirmmāṇaṃ.) 〜する പുനർനിർമ്മിക്കുക; (സ്വന്തം താൽപ്പര്യം സംരക്ഷിക്കുവാനായി) സ്ഥിതിഗതികൾ തികച്ചും മാറ്റിമറിയ്ക്കുക പുനരുജ്ജീവിപ്പിക്കുക. (punarnirmmikkuka; (svantaṃ tālpparyaṃ saṃrakṣikkuvānāyi) sthitigatikaḷ tikaccuṃ māṟṟimaṟiykkuka punarujjīvippikkuka.)

ばんがい 番外 ആവശ്യത്തിലധികമുള്ള ഒരെണ്ണം. (āvaśyattiladhikamulḷa oreṇṇaṃ.)

はんかく 反核 〜の ആണവവിരുദ്ധ(പ്രസ്ഥാനം). (āṇavaviruddha(-prasthānaṃ).)

はんかく 半角 PRINTING 〜の (അച്ചടിലിപികളിൽ ഉപയോഗിക്കുന്ന) ഒരു മുദ്ര. ((accaṭilipikaḷil upayōgikkunna) oru mudra.)

はんかくもじ 半角文字 പകുതി വലിപ്പത്തിലുള്ള (പോയിൻറ്റ്). (pakuti valippattilulḷa (pōyinṟṟꭒ).)

はんがく 半額 പകുതി വില (കൂലി). (pakuti vila (kūli).) 〜で പകുതി വിലയ്ക്ക്; പകുതി ചാർജ്ജിന്ന്; (pakuti vilaykkꭒ; pakuti cārjjinnꭒ;) 〜にする അമ്പതുശതമാനം കിഴിവ് നല്കുക. (ampatuśatamānaṃ kiḻivꭒ nalkuka.)

ばんがく 晩学 വയോജനവിദ്യാഭ്യാസം. (vayōjanavidyābhyāsaṃ.) 〜である ജീവിതത്തിൽ പ്രായംചെന്നതിൽ പിന്നെയുള്ള പഠനമായിരിക്കുക. (jīvitattil prāyaṃcennatil pinneyulḷa paṭhanamāyirikkuka.)

はんかくめい 反革命 പ്രതിവിപ്ലവം. (prativiplavaṃ.) 〜的な പ്രതിവിപ്ലവാത്മകമായ. (prativiplavātmakamāya.)

ばんがさ 番傘 മെഴുകുകടലാസുകൊണ്ടുള്ള കുട. (meḻukukaṭalāsukoṇṭuḷḷa kuṭa.)

ハンカチ ① ഹാൻഡ് കർച്ചീഫ്; ടവാല. (hānḍ karccīph; tūvāla.) ② ［胸ポケット用］വേഷത്തിന്റെ ഭാഗമായി പുറമെ കാട്ടുന്ന ടവാല. (vēṣattinṟe bhāgamāyi puṟame kāṭṭunna tūvāla.)

はんかつう 半可通 ① അരവൈദഗ്ധ്യം; അർദ്ധഅറിവ്. (aravaidagddhyaṃ; arddhaaṟiv.) ② ［人］അർദ്ധ അറിവുള്ള വ്യക്തി. (arddha aṟivuḷḷa vyakti.) 〜の അർദ്ധജ്ഞാനമുള്ള. (arddhajñānamuḷḷa.)

ばんカラ 蛮カラ 〜の അപരിഷ്കൃതമായ; വ്യവസ്ഥാനുരൂപമല്ലാത്ത. (aparișkṛtamāya; vyavasthānurūpamallātta.)

バンガロー ① ബംഗ്ലാവ്. (baṃglāv.) ② ［山小屋］കൊച്ചുകുടിൽ; കേബിൻ. (koccukuṭil; kēbin.)

はんかん 反感 അനിഷ്ടം; അസഹിഷ്ണുത. (aniṣṭaṃ; asahiṣṇuta.) 〜をいだく അസഹിഷ്ണുത വയ്ച്ചുപുലർത്തുക. (asahiṣṇuta vayccupulaṟttuka.) 〜を買う (ഒരാളെ) വെറുപ്പിക്കുക; വെറുക്കപ്പെടുക. ((orāḷe) veṟuppikkuka; veṟukkappeṭuka.)

はんかん 半官

はんかんはんみんの 半官半民の അർദ്ധസർക്കാർ; അർദ്ധഔദ്യോഗികം. (arddhasarkkār; arddhaaudyōgikaṃ.)

はんき 反旗 〜を翻す നിയമലംഘനം നടത്തുക; ലഹളകൂട്ടുക. (niyamalaṃghanaṃ naṭattuka; lahaḷakūṭṭuka.)

はんき 半旗 താഴ്ത്തിക്കെട്ടിയ പതാക. (tāḻttikkeṭṭiya patāka.) 〜を掲げる പതാക താഴ്ത്തിക്കെട്ടുക. (patāka tāḻttikkeṭṭuka.)

はんき 半期 അർദ്ധവാർഷികം. (arddhavārṣikaṃ.) 〜の അർദ്ധവാർഷികമായ. (arddhavārṣikamāya.)

はんぎゃく 反逆 പ്രക്ഷോഭം; ലഹള. (prakṣōbhaṃ; lahaḷa.) 〜する പ്രക്ഷോഭിക്കുക; ലഹളകൂട്ടുക; വിപ്ലവം തുടങ്ങുക. (prakṣōbhikkuka; lahaḷakūṭṭuka; viplavaṃ tuṭaṅṅuka.)

はんぎゃくざい 反逆罪 രാജ്യദ്രോഹം. (rājyadrōhaṃ.)

はんぎゃくしゃ 反逆者 രാജ്യദ്രോഹി; വിപ്ലവകാരി. (rājyadrōhi; viplavakāri.)

はんきゅう 半休

はんきゅう(じつ) 半休(日) അർദ്ധ(ദിവസ)ഒഴിവ്. (arddha(divasa)oḻiv.)

はんきゅう 半球 അർദ്ധഗോളം. (arddhagōḷaṃ.)

はんきょう 反共 〜の കമ്മ്യൂണിസ്റ്റ് വിരുദ്ധ (പ്രചരണം). (kammyūṇisṟṟ viruddha (pracaraṇaṃ).)

はんきょう 反響 ① പ്രതിധ്വനി. (pratidhvani.) ② ［反応］പ്രതികരണം; പ്രേരണ. (pratikaraṇaṃ; prēraṇa.) 〜がある പ്രതികരണം ഉണ്ടായിരിക്കുക; (pratikaraṇaṃ uṇṭāyirikkuka;) 〜する（音［ഒത്തൊ］が［ഗ］）പ്രതിധ്വനിക്കുക. (pratidhvanikkuka.)

はんきょうらん 半狂乱 〜で അരക്കിറുക്കായി. (arakkiṟukkāyi.)

ばんきん 板金 ലോഹത്തകിട്; തകിടാക്കിയ ലോഹം. (lōhattakiṭ; takiṭākkiya lōhaṃ.)

ばんきんかこう 板金加工 ലോഹത്തകിട് നിർമ്മാണം. (lōhattakiṭ nirmmāṇaṃ.)

バンク ① ［銀行］ബാങ്ക്. (bāṅk.) ② ［競輪場］ഓട്ടക്കളത്തിലെ വളഞ്ഞ ട്രാക്ക്. (ōṭṭakkaḷattile vaḷañña ṭrākk.)

パンク പഞ്ചർ (ടയർ പഞ്ചറാവൽ). (pañcar (ṭayar pañcaṟāval).) 〜する പഞ്ചറാവുക. (pañcaṟāvuka.) 〜を直す പഞ്ചർ ഒട്ടിക്കുക. (pañcar oṭṭikkuka.)

パンクファッション (ലക്ഷ്യബോധമില്ലാത്ത യുവജനങ്ങളുടെ) പങ്ക് ഫാഷൻ. ((lakṣyabōdhamillātta yuvajanaṅṅaḷuṭe) paṅk phāṣan.)

パンクロック (ലക്ഷ്യബോധമില്ലാത്ത യുവജനങ്ങളുടെ) അക്രമാസക്തമായ സംഗീതം; പങ്ക്റോക്ക്. ((lakṣyabōdhamillātta yuvajanaṅṅaḷuṭe) akramāsaktamāya saṃgītaṃ; paṅkṟōkk.)

ハンググライダー ① ഹാങ്ങ് ഗ്ലൈഡർ; ഹാങ്ങ് ഗ്ലൈഡ് ചെയ്യൽ. (hāṅṅ glaiḍar; hāṅṅ glaiḍ ceyyal.) ② （人, 機体）ഹാങ്ങ് ഗ്ലൈഡ് ചെയ്യുന്ന ആൾ. (hāṅṅ glaiḍ ceyyunna āḷ.)

ばんぐみ 番組

〜（を作る）പരിപാടി (ശരിപ്പെടുത്തുക); (paripāṭi (śarippeṭuttuka);) 〜にのせる പരിപാടിയിലുൾപ്പെടുത്തുക. (paripāṭiyiluḷppeṭuttuka.)

ばんぐみひょう 番組表 （テレビの）(ടെലവിഷന്റെ) പരിപാടിപ്പട്ടിക. ((ṭelaviṣanṟe) paripāṭippaṭṭika.)

ハングリー 〜な ഹംഗ്രിയായ (വിശപ്പുള്ള). (haṃgriyāya (viśappuḷḷa).)

ハングリースポーツ ഹംഗ്രിസ്പോർട്സ് (ബോക്സിംഗ്, ഗുസ്തി നിയന്ത്രണം). (haṃgrispōrṭs (bōksiṃg, tūkka niyantraṇaṃ).)

ハングリーせいしんでたたかう ハングリー精神で戦う എരിയുന്ന വയറോടെ പൊരുതുക. (eriyunna vayaṟōṭe porutuka.)

ハングル

ハングルもじ ハングル文字 കൊറിയൻലിപി (എഴുതുന്നരീതി). (koṟiyanlipi (eḻutunnarīti).)

ばんくるわせ 番狂わせ വിസ്മയം. (vismayaṃ.) 〜の അപ്രതീക്ഷിതമായ. (apratīkṣitamāya.)

はんけい 半径 വ്യാസാർദ്ധം. (vyāsārddhaṃ.) …の〜内に ...വ്യാസാർദ്ധത്തിനകത്ത്. (...vyāsārddhattinnakatt.)

パンケーキ പാൻ കെയ്ക്ക്. (pān keykk.)

はんげき 反撃 പ്രത്യാക്രമണം. (pratyākramaṇaṃ.) 〜する തിരിച്ചാക്രമിക്കുക. (tiriccākramikkuka.)

はんけつ 判決 വിധിന്യായം; തീർപ്പ്; വിധി. (vidhinyāyaṃ; tīrpp; vidhi.) 〜を言い渡す വിധി പ്രസ്താവിക്കുക. (vidhi prastāvikkuka.) 〜を下す വിധി കല്പിക്കുക; തീർപ്പ് കല്പിക്കുക. (vidhi kalpikkuka; tīrpp kalpikkuka.)

はんけつぶん 判決文 തീരുമാനം. (tīrumānaṃ.)

はんけつれい 判決例 നീതിന്യായ കീഴ്വഴക്കം. (nītinyāya kīḻvaḻakkaṃ.)

はんげつ 半月 അർദ്ധചന്ദ്രൻ. (arddhacandran.)

はんけん 半券 കുറ്റി (ടിക്കറ്റിന്റെ). (kuṟṟi (ṭikkaṟṟinṟe).)

はんけん 版権 പകർപ്പവകാശം. (pakarppavakāśaṃ.) …の〜を所有(侵害)する പകർപ്പവകാശം (ലംഘിക്കുക) കൈവശം വയ്ക്കുക. (pakarppavakāśaṃ (laṃghikkuka) kaivaśaṃ vaykkuka.)

はんけんしょゆう 版権所有 പകർപ്പവകാശം സംരക്ഷിക്കപ്പെട്ടിരിക്കുന്നു. (pakarppavakāśaṃ saṃrakṣikkappeṭṭirikkunnu.)

はんけんしょゆうしゃ 版権所有者 പകർപ്പവകാശി. (pakarppavakāśi.)

はんげん 半減 〜する ചുരുക്കുക (ചെലവ്, ജോലിക്കാരുടെ എണ്ണം). (curukkuka (celav, jōlikkāruṭe eṇṇaṃ).)

はんげんき 半減期 PHYS (ആണവശാസ്ത്രത്തിലെ) ഹാഫ്ലൈഫ്. ((āṇavaśāstrattile) hāphlaiph.)

ばんけん 番犬 കാവൽനായ. (kāvalnāya.)

はんこ 判子 ☞ 判.

はんご 反語 വിരോധാഭാസം. (virōdhābhāsaṃ.) 〜的な（に）വിരോധാഭാസമെന്നവിധം (വിധത്തിൽ). (virōdhābhāsamennavidhaṃ (vidhattil).)

はんこう 反抗 ① പ്രതിരോധം; എതിർപ്പ്. (pratirōdhaṃ; etirppŧ.) ②（挑戦）നിഷേധം. (niṣēdhaṃ.) 〜的な നിഷേധാത്മകമായ; പ്രതിരോധാത്മകമായ. (niṣēdhātmakamāya; pratirōdhātmakamāya.) 〜する പ്രതിരോധിക്കുക; എതിർക്കുക. (pratirōdhikkuka; etirkkuka.)
はんこうき 反抗期 നിഷേധാത്മക നിലപാട് ഉടരുന്ന പ്രായം. (niṣēdhātmaka nilapāṭŧ uṭarunna prāyaṃ.)
はんこうしん 反抗心 നിഷേധാത്മക ഭാവം. (niṣēdhātmaka bhāvaṃ.)
はんこう 犯行 കുറ്റകൃത്യം. (kuṟṟakṛtyaṃ.)
はんこうげんば 犯行現場 കുറ്റകൃത്യം നടന്ന സ്ഥലം. (kuṟṟakṛtyaṃ naṭanna sthalaṃ.)
はんこうせいめい 犯行声明 ഉത്തരവാദിത്തം ഏറ്റെടുക്കൽ. (uttaravādittaṃ ēṟṟeṭukkal.)
はんごう 飯盒 പാചകപാത്രം; മെസ്സ്റ്റിൻ. (pācakapātraṃ; messṟṟin.)
ばんごう 番号 സംഖ്യ. (saṃkhya.) 〜の順に സംഖ്യാനുക്രമത്തിൽ. (saṃkhyānukramattil.) 〜を打つ നമ്പറിടുക. (nampariṭuka.) 〜が違います《電話》 നമ്പർ തെറ്റാണ് (ഫോൺ). (nampar teṟṟāṇŧ (phōṇ).)
ばんごうふだ 番号札 നമ്പർ പ്ലേറ്റ് (ടിക്കറ്റ്). (nampar plēṟṟŧ (ṭikkaṟṟŧ).)
ばんごく 万国
ばんこくき 万国旗 എല്ലാ രാജ്യങ്ങളുടെയും പതാകകൾ. (ellā rājyaṅṅaḷuṭeyuṃ patākakaḷ.)
ばんこくはくらんかい 万国博覧会 അന്തർരാഷ്ട്രീയ പ്രദർശനം; ലോകമേള; "എക്സ്പോ". (antarrāṣṭrīya pradarśanaṃ; lōkamēḷa; "ekspō".)
はんこつ 反骨
はんこつせいしん 反骨精神 സ്വാതന്ത്ര്യവീര്യം. (svātantryavīryaṃ.)
バンコマイシン （抗生物質）വാൻകൊമൈസിൻ (രോഗാണുനാശക ഔഷധം). (vānkomaisin (rōgāṇunāśaka auṣadhaṃ).) *☞VRE.
はんごろし 半殺し 〜にする (ഒരാളെ അടിച്ച്) പകുതി മരിച്ചനിലയിലാക്കുക. ((orāḷe aṭiccu) pakuti mariccanilayilākkuka.)
ばんこん 晩婚
〜である പ്രായമേറെച്ചെന്നതിൽ പിന്നെ വിവാഹം കഴിക്കുക; (prāyamēṟeccennatil pinne vivāhaṃ kaḻikkuka;) 〜化傾向 താമസിച്ച വിവാഹം കഴിക്കുന്ന പ്രവണത. (tāmasiccu vivāhaṃ kaḻikkunna pravaṇata.)
はんさ 煩瑣 ☞ 煩雑.
はんざい 犯罪 കുറ്റകൃത്യം. (kuṟṟakṛtyaṃ.) 〜を犯す കുറ്റം ചെയ്യുക. (kuṟṟaṃ ceyyuka.) 〜の കുറ്റകരമായ. (kuṟṟakaramāya.)
はんざいしゃ 犯罪者 കുറ്റവാളി. (kuṟṟavāḷi.)
はんざいそうさ 犯罪捜査 കുറ്റാന്വേഷണം. (kuṟṟānvēṣaṇaṃ.)
はんざいひがいしゃ 犯罪被害者 കുറ്റകൃത്യത്തിന്നിരയായ വ്യക്തി. (kuṟṟakṛtyattinnirayāya vyakti.)
はんざいよくしこうか 犯罪抑止効果 കുറ്റകൃത്യങ്ങൾ ഇല്ലാതാക്കാനുള്ള ഫലസിദ്ധി. (kuṟṟakṛtyaṅṅaḷ illātākkānuḷḷa phalasiddhi.)
はんざいりつ 犯罪率 കുറ്റകൃത്യങ്ങളുടെ നിരക്ക്. (kuṟṟakṛtyaṅṅaḷuṭe nirakkŧ.)
ばんざい 万歳 ഒരുതരം ആർപ്പുവിളി. (orutaraṃ ārppuviḷi.) 〜を三唱する മൂന്നുപ്രാവശ്യം ഹർഷാരവം മുഴക്കുക. (mūnnuprāvaśyaṃ harṣāravaṃ muḻakkuka.) 女王陛下〜മഹാറാണി നീണാൾ വാഴട്ടെ. (mahārāṇi nīṇāḷ vāḻaṭṭe.)
ばんさく 万策 〜尽きる ഇതികർത്തവ്യത്യാമൂഢനാവുക; ഗത്യന്തരമില്ലാതാവുക. (itikarttavyatyāmūḍhanāvuka; gatyantaramillātāvuka.)
はんざつ 煩雑 〜な（めんどうくさい）. സങ്കീർണ്ണമായ; വിഷമംപിടിച്ച. (saṅkīrṇṇamāya; viṣamampiṭicca.)
ハンサム 〜な "ഹാൻസം" ആയ (സുന്ദരനായ). ("hānsaṃ" āya (sundaranāya).)
はんさよう 反作用 പ്രതികരണം. (pratikaraṇaṃ.) 〜をする പ്രതികരിക്കുക (വല്ലതിനോടും). (pratikarikkuka (vallatinōṭuṃ).)
ばんさん 晩餐 ഡിന്നർ. (ḍinnar.)
ばんさんかい 晩餐会 അത്താഴവിരുന്ന്. (attāḻavirunnŧ.)
はんじ 判事 ന്യായാധിപൻ. (nyāyādhipan.) ◇はんじほ 判事補 ഉപന്യായാധിപൻ. (upanyāyādhipan.) ◇しゅせきはんじ 首席判事 (മുഖ്യ) സിറ്റിംഗ് ജഡ്ജി. ((mukhya) siṟṟiṃgŧ jaḍji.)
万事 (ばんじ) സർവവും; എല്ലാം. (sarvatuṃ; ellāṃ.) 〜うまくゆく ഒക്കെ ഭംഗിയായി നടക്കുന്നു. (okke bhaṃgiyāyi naṭakkunnu.) 〜休す എന്നെ സംബന്ധിച്ചേടത്തോളം ഒക്കെക്കഴിഞ്ഞു. (enne saṃbandhiccēṭattōḷaṃ okkekkaḻiññu.) 〜よろしく എല്ലാവരോടും അന്വേഷണം; ഒക്കെ സൂക്ഷിക്കണം. (ellāvarōṭuṃ anvēṣaṇaṃ; okke sūkṣikkaṇaṃ.)
パンジー ഒരുതരം വയലറ്റ് പൂവുണ്ടാകുന്ന പൂച്ചെടി. (orutaraṃ vayalaṟṟŧ pūvuṇṭākunna pūcceṭi.)
バンジージャンプ ബഞ്ചീജംപിംഗ്. (bañcījampiṃgŧ.)
はんじかん 半時間 അരമണിക്കൂർ; മണിക്കൂർ അര. (aramaṇikkūr; maṇikkūr ara.)
はんした 版下 പ്രത്യേക മുദ്ര ഉപയോഗിച്ചുള്ള പകർപ്പ്. (pratyēka mudra upayōgiccuḷḷa pakarppŧ.)
はんしはんしょう 半死半生 〜の പകുതിജീവൻ പോയ. (pakutijīvan pōya.)
はんしゃ 反射 ① പ്രതിഫലനം. (pratiphalanaṃ.) ② （神経の）-അനൈച്ഛിക (ചേഷ്ട). (-anaicchika (cēṣṭa).) 〜する പ്രതിഫലിപ്പിക്കുക(പ്രകാശം). (pratiphalippikkuka(prakāśaṃ).) 〜的な（に）പ്രതിഫലനാത്മകമായ (യി). (pratiphalanātmakamāya (yi).)
はんしゃさよう 反射作用 അനൈച്ഛികചേഷ്ട. (anaicchikacēṣṭa.)
はんしゃしんけい 反射神経 സ്വയം പ്രവർത്തകമായ ചേഷ്ടകൾ. (svayaṃ pravarttakamāya cēṣṭakaḷ.)
はんしゃぼうえんきょう 反射望遠鏡 പ്രതിഫലന ദൂരദർശിനി. (pratiphalana dūradarśini.)
ばんしゃく 晩酌 〜する രാത്രിഭക്ഷണത്തോടൊപ്പം മദ്യം കഴിക്കുക. (rātribhakṣaṇattōṭoppaṃ madyaṃ kaḻikkuka.)
ばんじゃく 盤石 〜の ഉറച്ച; സ്ഥിരതയുള്ള. (uṟacca; sthiratayuḷḷa.)
はんしゅう 半周 അർദ്ധവൃത്തം. (arddhavṛttaṃ.) 〜する പകുതിവഴി (കളിസ്ഥലത്ത്) പിന്നിടുക. (pakutivaḻi (kaḷisthalattŧ) pinniṭuka.)
ばんしゅう 晩秋 ശിശിരത്തിന്റെ അവസാനനാളുകൾ. (śiśirattinṟe avasānanāḷukaḷ.) 〜に ശിശിരാന്ത്യത്തിൽ. (śiśirāntyattil.)
はんじゅく 半熟
〜の പകുതി വേവിച്ച (മുട്ട); (pakuti vēvicca (muṭṭa);) 〜にする പകുതി വേവിക്കുക (മുട്ട). (pakuti vēvikkuka (muṭṭa).)
はんしゅつ 搬出 〜する പുറത്തേക്കെടുക്കുക. (puṟattēkkeṭukkuka.)
ばんしゅん 晩春 വസന്തത്തിന്റെ അവസാനനാളുകൾ. (vasantattinṟe avasānanāḷukaḷ.) 〜に വസന്തത്തിന്റെ അവസാനത്തിൽ. (vasantattinṟe avasānattil.)
ばんしょ 板書 〜する ബ്ലാക്ക് ബോർഡിൽ എഴുതുക. (blākkŧ bōrḍil eḻutuka.)
はんしょう 反証 തെറ്റാണെന്നുള്ളതിന്റെ തെളിവ്. (teṟṟāṇennuḷḷatinṟe teḷivŧ.) 〜をあげる തെറ്റാണെന്ന തെളിയിക്കുക; മറിച്ചാണെന്ന് തെളിയിക്കുക. (teṟṟāṇennu teḷiyikkuka; maṟiccāṇennŧ teḷiyikkuka.)
はんしょう 半焼 〜する അഗ്നിബാധയിൽ ഭാഗികമായി നശിച്ചുപോവുക (നശിപ്പിക്കപ്പെടുക). (agnibādhayil bhāgikamāyi naśiccupōvuka (naśippikkappeṭuka).)
はんしょう 半鐘 അഗ്നിബാധ മുന്നറിയിപ്പ് നല്കുന്ന അലാറം; അലാറം മണി. (agnibādha munnaṟiyippŧ nalkunna alāṟaṃ; alāṟaṃ maṇi.)

はんじょう 半畳 ～を入れる കൂക്കിവിളിക്കുക; തടസ്സപ്പെടുത്തുക. (kūkkiviḷikkuka; taṭassappeṭuttuka.)

はんじょう 繁盛 അഭിവൃദ്ധി; വിജയം. (abhivṛddhi; vijayaṃ.) ～する അഭിവൃദ്ധിപ്പെടുക; വിജയിക്കുക. (abhivṛddhippeṭuka; vijayikkuka.)

ばんしょう 晩鐘 കർഫ്യൂ (നിശാനിയമം). (karphyū (niśāniyamaṃ).)

ばんしょう 万障 ～お繰り合わせの上御出席下さい ദയവായി അങ്ങയുടെ സാന്നിദ്ധ്യം ഞങ്ങൾക്കനുവദിച്ചുതന്നാലും. (dayavāyi aṅṅayuṭe sānniddhyaṃ ñaṅṅaḷkkanuvadiccutannālum.)

バンジョー ബഞ്ചോ (സംഗീതോപകരണം). (bañcō (saṃgītōpakaraṇaṃ).)

はんしょく 繁殖 ① പ്രജനനം; പെറ്റുപെരുകൽ. (prajananaṃ; peṟṟuperukal.) ② (増殖)വർദ്ധനവ്. (varddhanavu.) ～する വർദ്ധിപ്പിക്കുക; പെറ്റുപെരുകിക്കുക. (varddhippikkuka; peṟṟuperukikkuka.)

はんしょくき 繁殖期 പ്രജനനകാലം. (prajananakālaṃ.)

はんしょくりょく 繁殖力 പ്രത്യുല്പാദനശേഷി. (pratyulpādanaśēṣi.)

はんじる 判じる ①［解く］തർജ്ജിമ ചെയ്യുക; ഗുപ്തലിപിയോ ഗൂഢാർത്ഥമോ വ്യക്തമാക്കുക. (tarjjima ceyyuka; guptalipiyō gūḍhārtthamō vyaktamākkuka.) ② (推量)ഊഹിക്കുക. (ūhikkuka.)

はんじもの 判じ物 കടംകഥ. (kaṭaṃkatha.)

はんしん 半身 ① അർദ്ധകായം; ശരീരത്തിന്റെ ഒരു പകുതി. (arddhakāyaṃ; śarīrattinṟe oru pakuti.) ② (写真などの)പകുതി നീളം (ഫോട്ടോ). (pakuti nīḷaṃ (phōṭṭō).)

はんしんぞう 半身像 അർദ്ധകായപ്രതിമ (പടം). (arddhakāyapratima (paṭaṃ).)

はんしんふずい 半身不随 MEDICAL പക്ഷാഘാതം. (pakṣāghātaṃ.)

はんしん 半神 അർദ്ധദൈവം. (arddhadaivaṃ.)

はんしんはんぎ 半信半疑
～である സംശയാസ്പദമായിരിക്കുക; (saṃśayāspadamāyirikkuka;) ～で സംശയാസ്പദമായി. (saṃśayāspadamāyi.)

はんしんろん 汎神論 വിശ്വദേവതാവാദം; സർവം ബ്രഹ്മമയമെന്ന സിദ്ധാന്തം. (viśvadēvatāvādaṃ; sarvaṃ brahmamayamenna siddhāntaṃ.) ～の വിശ്വദേവതാവാദത്തെ സംബന്ധിച്ച. (viśvadēvatāvādatte sambandhicca.)

はんしんろんしゃ 汎神論者 സർവം ബ്രഹ്മമയമെന്നു വിശ്വസിക്കുന്ന ആൾ. (sarvaṃ brahmamayamennu viśvasikkunna āḷ.)

はんすう 反芻 അയവിറക്കൽ. (ayaviṟakkal.) ～する അയവിറക്കുക. (ayaviṟakkuka.)

はんすうどうぶつ 反芻動物 അയവിറക്കുന്ന മൃഗം. (ayaviṟakkunna mṛgaṃ.)

はんすう 半数 പകുതി സംഖ്യ; പകുതി. (pakuti saṃkhya; pakuti.)

ハンスト ～(をする) നിരാഹാര സത്യഗ്രഹത്തിലേർപ്പെടുക. (nirāhāra satyagrahattilērppeṭuka.)

はんズボン 半ズボン ① കാൽമുട്ടുവരെയെത്തുന്ന കാലുറ. (kālmuṭṭuvareyettunna kāluṟa.) ② (ゴルファーなどの)നിക്കർ ബോക്കേർസ് (ഗോൾഫ് കളിക്കാരുടെ മുട്ടോളമെത്തുന്ന വേഷം). (nikkar bōkkērsu (gōlphu kaḷikkāruṭe muṭṭōḷamettunna vēṣaṃ).)

はんする 反する ①［相いれない］വിരുദ്ധമായിരിക്കുക (ഒരാളുടെ താല്പര്യങ്ങൾക്ക്). (viruddhamāyirikkuka (orāḷuṭe tālparyaṅṅaḷkku).) ② (違反)ലംഘിക്കുക (നിയമം) (laṃghikkuka (niyamaṃ)) 意志に反して സ്വന്തം ഇഷ്ടത്തിനെതിരായി. (svantaṃ iṣṭattinetirāyi.) 期待に反して പ്രതീക്ഷയ്ക്ക് വിപരീതമായി. (pratīkṣaykku viparītamāyi.) これに反して നേരേമറിച്ച്. (nērēmaṟiccu.)

はんせい 反省 ① പുനരവലോകനം. (punaravalōkanaṃ.) ② (再考) പുനഃപരിശോധന. (punaḥpariśōdhana.) ～する പുനരവലോകനം ചെയ്യുക; (ആത്മ)പരിശോധന നടത്തുക. (punaravalōkanaṃ ceyyuka; (ātma)pariśōdhana naṭattuka.)

はんせいかい 反省会 പുനരവലോകന സമ്മേളനം. (punaravalōkana sammēḷanaṃ.)

はんせい 半生 (ഒരാളുടെ) ജീവിതത്തിന്റെ പകുതി. ((orāḷuṭe) jīvitattinṟe pakuti.) ◇ぜん(こう)はんせい 前(後)半生 ഒരാളുടെ ജീവകാലത്തിന്റെ ആദ്യ(അവസാന) പകുതി. (orāḷuṭe jīvakālattinṟe ādya(avasāna) pakuti.)

ばんせい 伴性

ばんせいいでん 伴性遺伝 ലൈംഗികതയുമായി ബന്ധപ്പെട്ട പാരമ്പര്യഘടകം. (laiṃgikatayumāyi bandhappeṭṭa pāramparyaghaṭakaṃ.)

ばんせい 蛮声 ～をあげて ഉയർന്ന വിയോജിപ്പ് കലർന്ന സ്വരത്തിൽ. (uyarnna viyōjippu kalarnna svarattil.)

はんせいひん 半製品 പകുതി തീർത്ത സാമാനങ്ങൾ. (pakuti tīrtta sāmānaṅṅaḷ.)

はんせいふ 反政府 ～の സർക്കാർ വിരുദ്ധമായ. (sarkkār viruddhamāya.) ◇はんせいふゲリラ 反政府ゲリラ സർക്കാർ വിരുദ്ധ ഗെറില്ല. (sarkkār viruddha geṟilla.)

はんせん 反戦 ～の യുദ്ധവിരുദ്ധവാദിയായ. (yuddhaviruddhavādiyāya.)

はんせんうんどう 反戦運動 യുദ്ധവിരുദ്ധപ്രസ്ഥാനം. (yuddhaviruddhaprasthānaṃ.)

はんせんしゅぎ 反戦主義 യുദ്ധവിരുദ്ധസിദ്ധാന്തം. (yuddhaviruddhasiddhāntaṃ.)

はんせんしゅぎしゃ 反戦主義者 സമാധാനവാദി. (samādhānavādi.)

はんせん 帆船 നാവികയാനം; പായക്കപ്പൽ. (nāvikayānaṃ; pāyakkappal.)

はんぜん 判然 ☞ はっきり.

ばんせん 番線 ［針金の］തീവണ്ടിപ്പാത (പ്ലാറ്റ് ഫോം). (tīvaṇṭippāta (plāṟṟu phōṃ).) 2～に(から) രണ്ടാം നമ്പർ പ്ലാറ്റ് ഫോമിൽ (നിന്നും). (raṇṭāṃ nampar plāṟṟu phōmil (ninnuṃ).)

ばんぜん 万全
～を期する(ため) ഉറപ്പുകൾ സുശക്തമാക്കുക (സുശക്തമാക്കാനായി); (uṟappukaḷ suśaktamākkuka (suśaktamākkānāyi);) ～の策をとる ഏറ്റവും ബുദ്ധിപൂർവകമായ നടപടികളെടുക്കുക. (ēṟṟavuṃ buddhipūrvakamāya naṭapaṭikaḷeṭukkuka.)

ハンセンびょう ハンセン病 ഹാൻസെൻസ് രോഗം; കുഷ്ഠം. (hānsensu rōgaṃ; kuṣṭhaṃ.)

はんそ 反訴 ～(する) ക്രോസ്സ് ആക്ഷൻ എടുക്കുക (നിയമരംഗം) ആർക്കെങ്കിലും എതിരായി. (krōssu ākṣan eṭukkuka (niyamaraṃgaṃ) ārkkeṅkiluṃ etirāyi.)

はんそう 帆走 ജലയാത്രചെയ്യൽ. (jalayātraceyyal.) ～する പായ്ക്കപ്പലിൽ യാത്രചെയ്യുക. (pāykkappalil yātraceyyuka.)

ばんそう 伴奏 പക്കമേളം. (pakkamēḷaṃ.) ～する സംഗീതോപകരണം (ഗാനമേളയിൽ) പ്രയോഗിക്കുക. (saṃgītōpakaraṇaṃ (gānamēḷayil) prayōgikkuka.) …の～で ...ന്റെ പക്കമേളത്തോടെ. (..nṟe pakkamēḷattōṭe.)

ばんそうしゃ 伴奏者 പക്കമേളക്കാരൻ. (pakkamēḷakkāran.)

ばんそうこう 絆創膏 ～(をはる) ഒട്ടിപ്പിടിക്കുന്ന (ഔഷധം പുരട്ടിയ) പ്ലാസ്റ്റർ ഒട്ടിക്കുക. (oṭṭippiṭikkunna (auṣadhaṃ puraṭṭiya) plāsṟṟar oṭṭikkuka.)

はんそく 反則 ①（競技の）നിയമലംഘനം നടത്തൽ; (കളിക്കളത്തിൽ; പൊതുജീവിതത്തിൽ). (niyamalaṃghanaṃ naṭattal; (kaḷikkaḷattil; potujīvitattil).) ②（法規の）നിയമം ലംഘിക്കൽ. (niyamaṃ laṃghikkal.) ～である നിയമവിരുദ്ധമായിരിക്കുക. (niyamaviruddhamāyirikkuka.) ～する നിയമ ലംഘനം നടത്തുക. (niyama laṃghanaṃ naṭattuka.)

はんそで 半袖

はんそでシャツ 半袖シャツ അരക്കയ്യൻ ഷർട്ട്; മുറിക്കയ്യൻ ഷർട്ട്. (arakkayyan ṣarṭṭu; murikkayyan ṣarṭṭu.)

はんだ 半田 ～（でつける）വിളക്കിച്ചേർക്കുക. (viḷakkiccērkkuka.) ◇はんだごて വിളക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന സോൾഡറിംഗ് അയേൺ. (viḷakkānupayōgikkunna sōḷḍariṃgu ayēṇ.)

パンダ ZOOL പാണ്ട (കരടി). (pāṇṭa (karaṭi).)

はんたい 反対 ①［逆］എതിർഭാഗം; മറിച്ച്. (etirbhāgaṃ; mariccu.) ②［反対］എതിർപ്പ്. (etirppu.) ③（異論）തടസ്സം. (taṭassaṃ.) ～の മറിച്ചുള്ള; -എതിരായ. (mariccuḷḷa; -etirāya.) ～に（それどころか［സൊരെദൊക്കൊരൊക്ക］）-എതിരായി; നേരേമറിച്ച്. (-etirāyi; nērēmariccu.) ～する -എതിർക്കുക;...ന്ന് -എതിരായി തടസ്സവാദം -ഉന്നയിക്കുക . (-etirkkuka;..nnu -etirāyi taṭassavādaṃ -unnayikkuka .) …に～である ...ന്ന് -എതിരായിരിക്കുക. (..nnu -etirāyirikkuka.) …に～して ...ന്ന് -എതിരായി (വോട്ട് ചെയ്യുക). -എതിരായി. (..nnu -etirāyi (vōṭṭu ceyyuka). -etirāyi.)

はんたいうんどう 反対運動 ...വിരുദ്ധ പ്രക്ഷോഭണം. (...viruddha prakṣōbhaṇaṃ.)

はんたいご 反対語 എതിർവാക്ക്. (etirvākku.)

はんたいしゃ 反対者 എതിരാളി. (etirāḷi.)

はんたいじんもん 反対尋問 LEGAL എതിർവിസ്താരം. (etirvistāraṃ.)

はんたいせいりょく 反対勢力 പ്രതിപ്രവർത്തനശക്തി. (pratipravarttanaśakti.)

はんたいとう 反対党 എതിർകക്ഷി. (etirkakṣi.)

はんたいは 反対派 എതിർവാദി. (etirvādi.)

はんたいせい 反体制 നിലവിലുള്ള വ്യവസ്ഥിതിയെ എതിർക്കുന്ന. (nilaviluḷḷa vyavasthitiye etirkkunna.)

はんたいせいはのひと 反体制派の人 നിലവിലുള്ള വ്യവസ്ഥിതിയെ എതിർക്കുന്ന ആൾ. (nilaviluḷḷa vyavasthitiye etirkkunna āḷ.)

パンタグラフ ഒരു ചിത്രത്തേയോ പടത്തേയോ അതേപടി പകർത്താനുപയോഗിക്കുന്ന ഉപകരണം; വൈദ്യുതിവണ്ടിയെ വൈദ്യുതിക്കമ്പിയുമായി ഘടിപ്പിക്കുന്ന ഉപകരണം. (പാൻറ്റൊഗ്രാഫ്). (oru citrattēyō paṭattēyō atēpaṭi pakarttānupayōgikkunna upakaraṇaṃ; vaidyutivaṇṭiye vaidyutikkampiyumāyi ghaṭippikkunna upakaraṇaṃ. (pānṟrogrāphu).)

バンダナ (ഇന്ത്യയിൽ പ്രചാരത്തിലുള്ള) ബന്ധനാ (കെട്ടിയിട്ട്) ചായംകൊടുക്കുന്ന രീതി (കർചീഫിനും മറ്റും). ((intyayil pracārattiluḷḷa) bandhanā (keṭṭiyiṭṭu) cāyaṃkoṭukkunna rīti (karcīphinuṃ maṟṟuṃ).)

バンタム

バンタムきゅうの バンタム級の ബോക്സിംഗിലെ ബൻറാം വെയിറ്റ്. (bōksiṃgile banṟāṃ veyiṟṟu.)

バンタムきゅうせんしゅ バンタム級選手 ബൻറാം വെയ്റ്റ് ബോക്സർ. (banṟāṃ veyṟṟu bōksar.)

パンタロン പാൻതലോൺസ് (അയഞ്ഞകാൽശരായി). (pāntalōṇsu (ayaññakālśarāyi).)

はんだん 判断 ① വിധിന്യായം; തീർപ്പ്. (vidhinyāyaṃ; tīrppu.) ②（解釈）വ്യാഖ്യാനം. (vyākhyānaṃ.) ～する（決定［കെത്ത്തെ്ഇ］）വിധിക്കുക; തീരുമാനിക്കുക; (vidhikkuka; tīrumānikkuka;) ～を誤る തെറ്റായി വ്യാഖ്യാനിക്കുക; (teṟṟāyi vyākhyānikkuka;) …から～する ...ന്റെ വെളിച്ചത്തിൽ നോക്കുമ്പോൾ. (..nṟe veḷiccattil nōkkumpōḷ.)

ばんち 番地 വീട് (തെരുവ്) നമ്പർ. (vīṭu (teruvu) nampar.)

パンチ （切符ばさみ, 打撃）പഞ്ച്; കുത്തിത്തുളയ്ക്കുന്ന ഉപകരണം. (pañcu; kuttittuḷaykkunna upakaraṇaṃ.) ～を入れる പഞ്ച് ചെയ്യുക (ടിക്കറ്റ്). (pañcu ceyyuka (ṭikkaṟṟu).) ～を食う ഇടികിട്ടുക. (iṭikiṭṭuka.) ～を食わす (ഒരാളെ തലയിലും മറ്റും) ഇടിച്ച് (ശരിപ്പെടുത്തുക). ((orāḷe talayiluṃ maṟṟuṃ) iṭiccu (śarippeṭuttuka).)

ばんちゃ 番茶 ഗുണമേന്മയില്ലാത്ത ചായ. (guṇamēnmayillātta cāya.) ～も出花 മധുരപ്പതിനേഴ് (പതിനാറ്) (പെൺകുട്ടി). (madhurappatinēḻu (patināṟu) (peṇkuṭṭi).)

はんちゅう 範疇 വിഭാഗം. (vibhāgaṃ.) …の～に入る ...ന്റെ വിഭാഗത്തിൽ പെടുന്നു. (..nṟe vibhāgattil peṭunnu.)

ばんちょう 番長 വഴിതെറ്റിയ കുട്ടികളുടെ (ദുർഗുണത്തിലായ) നേതാവ്. (vaḻiteṟṟiya kuṭṭikaḷuṭe (durguṇattilāya) nētāvu.)

ハンチング ഹണ്ടിംഗ് (സ്പോർട്സ്) കേപ്പ്. (hanṭiṃgu (spōrṭsu) kēppu.)

パンツ ①［下着］പാന്റ്സ്; നിക്കർ. (pānṟsu; nikkar.) ②［ズボン］പാന്റ്സ്. (pānṟsu.)

はんつき 半月 അർദ്ധമാസം; അരമാസം. (arddhamāsaṃ; aramāsaṃ.)

ばんづけ 番付 (സുമോഗുസ്തിക്കാരുടെ) റാങ്ക്പട്ടിക. ((sumōgustikkāruṭe) ṟāṅkpaṭṭika.)

ハンデ ☞ ハンディキャップ.

はんてい 判定 വിധിന്യായം; തീർപ്പ്. (vidhinyāyaṃ; tīrppu.) ～する തീർപ്പ് കല്പിക്കുക. (tīrppu kalpikkuka.)

はんていがち(まけ)する 判定勝ち(負け)する കേസ് ജയിക്കുക (തോല്ക്കുക). (kēsu jayikkuka (tōlkkuka).)

ハンディー ～な［小型の］ഹാൻഡിയായ (സൗകര്യപ്രദമായ); (കൊച്ചു)കീശ. (hānḍiyāya (saukaryapradamāya); (koccu)kīśa.)

パンティー പാന്റീസ് (സ്ത്രീകളുടെ അടിവസ്ത്രം). (pānṟīsu (strīkaḷuṭe aṭivastraṃ).)

パンティーストッキング പാന്റിസ്റ്റോക്കിംഗ്സ്; ടൈറ്റ്സ്. (pānṟisṟṟōkkiṃgsu; ṭaiṟṟsu.)

ハンディキャップ ഹേന്റികേപ്പ് (ഗോൾഫ്). (hēnṟikēppu (gōḷphu).) ～をつける വൈകല്യം അനുഭവിക്കുക; ഹാൻഡിക്കേപ്പ് (ഗോൾഫിൽ) നിർണ്ണയിക്കുക. (vaikalyaṃ anubhavikkuka; hānḍikkēppu (gōḷphil) nirṇṇayikkuka.) …が～になっている ...നാൽ വലഞ്ഞിരിക്കുകയാണ്. (...nāl valaññirikkukayāṇu.)

バンデージ ബാൻന്റേജ്; മുറിവ് കെട്ടാനുള്ള സാധനങ്ങൾ. (bānṟēju; murivu keṭṭānuḷḷa sādhanaṅṅaḷ.)

はんてん 反転 ～する തിരിഞ്ഞുമറിയുക. (tiriññumariyuka.)

はんてん 半纏 ① ഒരുതരം മേലങ്കി. (orutaraṃ mēlaṅki.) ②［職人の］തൊഴിലാളികൾ ധരിക്കുന്ന കോട്ട്. (toḻilāḷikaḷ dharikkunna kōṭṭu.)

はんてん 斑点 കുത്ത്; ബിന്ദു. (kuttu; bindu.) ～のある കുത്തുകളുള്ള. (kuttukaḷuḷḷa.)

ハンド

ハンドアウト ഹാൻഡ് ഔട്ട്. (hānḍu auṭṭu.)

ハンドクリーム ഹാൻഡ് ക്രീം. (hānḍu krīṃ.)

ハンドバッグ ഹാൻഡ് ബാഗ്; കൈസഞ്ചി; പേഴ്സ്. (hānḍu bāgu; kaisañci; pēḻsu.)

ハンドブック ഹാൻഡ് ബുക്ക്. (hānḍu bukku.)

ハンドブレーキ ഹാൻഡ്ബ്രേയ്ക്ക്. (hānḍbrēykku.)

ハンドボール ഹാൻഡ് ബാൾ. (hānḍu bāḷ.)

ハンドメードの ഹാൻഡ് മെയ്ഡ്. (hānḍu meyḍu.)

ハンドリング （サッカーで）(കാൽപ്പന്തുകളിയിലെ) ഹാൻ-ഡ്ളിംഗു. ((kālppantukaḷiyile) hāndḷimgu.)
バント BASEBALL～する ബന്റ് ചെയ്യുക (ബെയ്സ്ബാൾ). (banṟu ceyyuka (beysbāḷ).)
バンド ①（革ひも）നാട. (nāṭa.) ② പട്ട. (paṭṭa.) ③ ［楽隊］ബാന്റ് (സംഗീതം). (bānṟu (saṃgītaṃ).)
はんドア 半ドア ～で പകുതി അടഞ്ഞ വാതിലിലൂടെ. (pakuti aṭañña vātililūṭe.)
はんとう 半島 അർദ്ധദ്വീപ്. (arddhadvīpu.)
はんどう 反動 ① പ്രതികരണം. (pratikaraṇaṃ.) ②（砲の）(തോക്കിന്റെ) പിന്നോക്കം മാറൽ. ((tōkkinṟe) pinnōkkaṃ māṟal.) ～的な പ്രതിലോമപരമായ; പിന്തിരിപ്പനായ. (pratilōmaparamāya; pintirippanāya.)
はんどうしゅぎしゃ 反動主義者 പ്രതിലോമകാരി. (pratilōmakāri.)
はんどうぶんし 反動分子 പ്രതിലോമശക്തികൾ. (pratilōmaśaktikaḷ.)
ばんとう 番頭 ഹെഡ് ക്ലാർക്ക്. (heḍu klārkku.)
ばんとう 晩冬 ഹേമന്തത്തിന്റെ അവസാനനാളുകൾ. (hēmantattinṟe avasānanāḷukaḷ.) ～に ഹേമന്തത്തിന്റെ അന്ത്യനാളുകളിൽ. (hēmantattinṟe antyanāḷukaḷil.)
はんどうたい 半導体 സെമികണ്ടക്ടർ; അർദ്ധചാലകം. (semikaṇṭaktar; arddhacālakaṃ.)
はんとうめい 半透明 ～の സുതാര്യമല്ലെങ്കിലും പ്രകാശഭേദ്യമായ; അർദ്ധസുതാര്യമായ. (sutāryamalleṅkiluṃ prakāśabhēdyamāya; arddhasutāryamāya.)
バンドエイド 《商標》(മുറിവ് വെച്ച്കെട്ടാനും മറ്റും ഉപയോഗിക്കുന്ന) ബാൻഡ് എയിഡ് (ട്രേയ്ഡ്മാർക്ക്). ((muṟivu vecckeṭṭānuṃ maṟṟuṃ upayōgikkunna) bānḍu eyiḍu (ṭrēyḍmārkku).)
はんどく 判読 ～する（暗号などを）. ഗൂഢലിപിയേയോ ഗൂഢാർത്ഥത്തേയോ വിശദമാക്കുക; വ്യക്തമാക്കുക. (gūḍhalipiyēyō gūḍhārtthattēyō viśadamākkuka; vyaktamākkuka.)
はんとし 半年 അർദ്ധവർഷം; അരക്കൊല്ലം. (arddhavarṣaṃ; arakkollaṃ.) ～ごとの（に）അർദ്ധവാർഷികമായ(യി). (arddhavārṣikamāya(yi).)
パントテンさん パントテン酸 പാൻതൊത്തെനിക്ക് അമ്ലം. (pāntottenikku amlaṃ.)
パントマイム പാൻതൊമയിം; (മൗനനാടകം). (pāntomayiṃ; (maunanāṭakaṃ).)
パントマイムやくしゃ パントマイム役者 മൗനനാടക അഭിനേതാവ്. (maunanāṭaka abhinētāvu.)
パントリー ［食料貯蔵室］പാൻട്രി; കലവറ; ഭോജനാലയം. (pānṭri; kalavaṟa; bhōjanālayaṃ.)
ハンドル ① ഹാൻഡ്ൾ; കൈപ്പിടി. (hānḍl; kaippiṭi.) ②（自動車の）നിയന്ത്രണചക്രം (വാഹനങ്ങളുടെ). (niyantraṇacakraṃ (vāhanaṅṅaḷuṭe).) ③（自転車の）ഹാൻഡ്ൾ ബാർ. (hānḍl bār.) ～を握っている നിയന്ത്രണചക്രം കയ്യിലാക്കിയിരിക്കുക. (niyantraṇacakraṃ kayyilākkiyirikkuka.)
はんドン 半ドン അർദ്ധദിന ഒഴിവ്. (arddhadina oḻivu.)
ばんなん 万難 ～を排して എന്തുവിലകൊടുത്തും; ഏതുവിധേനയും. (entuvilakoṭuttuṃ; ētuvidhēnayuṃ.)
はんにえ 半煮え
～の പകുതിവെന്ത; പകുതിയാക്കിയ. (pakutiventa; pakutiyākkiya.)
はんにち 反日 ～の ജപ്പാൻ വിരുദ്ധമായ. (jappān viruddhamāya.)
◇はんにちかんじょう 反日感情 ജപ്പാൻ വിരുദ്ധവികാരം. (jappān viruddhavikāraṃ.)
はんにち 半日 അർദ്ധദിനം; അരദിവസം. (arddhadinaṃ; aradivasaṃ.)
はんにゅう 搬入 ～する ഉള്ളിലേക്ക് കൊണ്ടുവരിക. (uḷḷilēkku koṇṭuvarika.)
はんにん 犯人 ① കുറ്റവാളി; അപരാധി. (kuṟṟavāḷi; aparādhi.) ②（凶行の）പാതകി. (pātaki.)
ばんにん 万人
ばんにんむきである 万人向きである എല്ലാവരുടെയും രുചിഭേദത്തിന്ന് ചേരുന്നതായിരിക്കുക. (ellāvaruṭeyuṃ rucibhēdattinnu cērunnatāyirikkuka.)
ばんにん 番人 കാവൽക്കാരൻ; സുരക്ഷാഭടൻ. (kāvalkkāran; surakṣābhaṭan.) ～をおく കാവൽ നിർത്തുക. (kāval nirttuka.)
はんね 半値 ～で പകുതിവിലയ്ക്ക്. (pakutivilaykku.)
はんねん 半年 ☞ 半年（はんとし）.
ばんねん 晩年 ～に ജീവിതാന്ത്യത്തിൽ; അവസാനകാലത്ത്. (jīvitāntyattil; avasānakālattu.)
はんのう 反応 ① പ്രതിക്രിയ; പ്രതികരണം. (pratikriya; pratikaraṇaṃ.) ②（効果）ഫലം. (phalaṃ.) ～がある ഫലവത്തായിരിക്കുക; പ്രതികരണം കണ്ടെത്തുക. (phalavattāyirikkuka; pratikaraṇaṃ kaṇṭettuka.) ～する പ്രതികരിക്കുക. (pratikarikkuka.)
ばんのう 万能 ～の സർവശക്തനായ. (sarvaśaktanāya.)
ばんのうせんしゅ 万能選手 ഓൾ റൗണ്ടർ (കളിക്കാരൻ). (ōḷ rauṇṭar (kaḷikkāran).)
ばんのうやく 万能薬 ഒറ്റമൂലിക; സർവരോഗവിനാശിനി. (oṟṟamūlika; sarvarōgavināśini.)
ハンノキ 榛 BOT തണുപ്പുരാജ്യങ്ങളിൽ വളരുന്ന ബ്ലേക്ക് ആൾഡർ മരം (ഒരു കൊച്ചുവൃക്ഷം). (taṇuppurājyaṅṅaḷil vaḷarunna blēkku āḷḍar maraṃ (oru koccuvṛkṣaṃ).)
はんば 飯場 തൊഴിലാളികളുടെ വാസസ്ഥലം; ബങ്ക് ഹൗസ്. (toḻilāḷikaḷuṭe vāsasthalaṃ; baṅku hausu.)
はんぱ 半端 ～の（不完全な）. ഒറ്റയായവശേഷിക്കുന്ന (കയ്യുറ); അപൂർണ്ണമായ. (oṟṟayāyavaśēṣikkunna (kayyuṟa); apūrṇṇamāya.)
はんぱもの 半端物 അവശേഷിപ്പ്; ലൊട്ടലൊട്ടുക്ക് സാമാനങ്ങൾ. (avaśēṣippu; loṭṭloṭukku sāmānaṅṅaḷ.)
バンパー ബംപർ (വാഹനത്തിന്റെ). (baṃpar (vāhanattinṟe).)
ハンバーガー ഹാമ്പർഗ്ഗർ (ഭക്ഷ്യപദാർത്ഥം). (hāmparggar (bhakṣyapadārtthaṃ).)
ハンバーグステーキ ഹാംബർഗർ സ്റ്റേയ്ക്ക് (ഭക്ഷ്യപദാർത്ഥം). (hāmbargar sṟṟēykku (bhakṣyapadārtthaṃ).)
はんばい 販売 വില്പന. (vilpana.) ～する（取引［തൊരിഹിക്കി］）വില്പനയിലേർപ്പെടുക; (vilpanayilērppeṭuka;) ～されている വില്പനയിലായിരിക്കുക. (vilpanayilāyirikkuka.)
はんばいか 販売課 വിപണനവിഭാഗം. (vipaṇanavibhāgaṃ.)
はんばいかかく 販売価格 വില്പനവില. (vilpanavila.)
はんばいがかり 販売係 വില്പനക്കാർ (സെയിൽസ്മാൻ/വുമൺ). (vilpanakkār (seyilsmān/vumaṇ).)
はんばいせんりゃく 販売戦略 വിപണനതന്ത്രം. (vipaṇanatantraṃ.)
はんばいそくしん 販売促進 സെയിൽസ് പ്രൊമോഷൻ. (seyilsu promōṣan.)
はんばいもう 販売網 വില്പന ശൃംഖല. (vilpana śṛṃkhala.)
はんばく 反駁 പ്രത്യുത്തരം; നിഷേധിക്കൽ. (pratyuttaraṃ; niṣēdhikkal.) ～する പ്രത്യുത്തരം നല്കുക; നിഷേധിക്കുക. (pratyuttaraṃ nalkuka; niṣēdhikkuka.)

はんぱつ 反発 തിരിച്ചടി; തിരിച്ചോടിക്കൽ. (tiriccaṭi; tiriccōṭikkal.) ～する തിരിച്ചടിക്കുക; പിന്നോട്ടുതള്ളുക. (tiriccaṭikkuka; pinnōṭṭutaḷḷuka.)

はんぱつりょく 反発力 ചാലകശക്തി; തിരിച്ചടിക്കാനുള്ള കഴിവ്. (cālakaśakti; tiriccaṭikkānuḷḷa kaḻivŭ.)

はんはん 半々
～に(主[ഓമൊ]に[നി]((米[ബെഇ])))പപ്പാതി; പകുതിയും പകുതിയും. (pappāti; pakutiyum pakutiyum.) *☞ 半分.

はんびょうにん 半病人 രോഗിയായ ആൾ. (rōgiyāya āḷ.)

はんびらき 半開き ～の പകുതി തുറന്ന; പകുതി അടച്ച. (pakuti-turanna; pakuti aṭacca.)

はんぴれい 反比例 MATH (ഗണിതം) വൈപരീത്യാനുപാതികം. ((gaṇitaṃ) vaiparītyānupātikaṃ.)

はんぷ 頒布 വിതരണം. (vitaraṇaṃ.) *☞ 配付(布).

はんぷく 反復 ആവർത്തനം; ആവർത്തിച്ച് പ്രസ്താവിക്കൽ. (āvarttanaṃ; āvartticcu prastāvikkal.) ～する ആവർത്തിക്കുക. (āvarttikkuka.) ～して ആവർത്തിച്ച്. (āvartticcŭ.)

はんぷくきごう 反復記号 ആവർത്തിച്ചുള്ള (അടയാളം). (āvartticcuḷḷa (aṭayāḷaṃ).)

パンプス (രണ്ട്) പമ്പുകൾ. ((raṇṭŭ) pampukaḷ.)

ばんぶつ 万物 സർവതും. (sarvatuṃ.) ～の霊長 സൃഷ്ടിയുടെ അധിപൻ (മനുഷ്യൻ). (sṛṣṭiyuṭe adhipan (manuṣyan).)

パンフレット പാംഫ് ലെറ്റ് (ലഘുലേഖ; ബ്രോഷർ). (pāmphŭ leṟṟŭ (laghulēkha; brōṣar).)

はんぶん 半分 പകുതി. (pakuti.)～にする പകുതിയാക്കി വിഭജിക്കുക. (pakutiyākki vibhajikkuka.)～できている പകുതി തീർന്നിരിക്കുക; (pakuti tīrnnirikkuka;) …の～だけの ...ന്റെ പകുതിമാത്രമായ. (..nṟe pakutimātramāya.)

はんべい 反米 ～の അമേരിക്കൻ വിരുദ്ധ. (amērikkan viruddha.)

はんべいかんじょう 反米感情 അമേരിക്കൻ വിരുദ്ധവികാരം. (amērikkan viruddhavikāraṃ.)

ばんぺい 番兵 കാവൽഭടൻ. (kāvalbhaṭan.) ～を置く കാവൽഭടനെ നിർത്തുക. (kāvalbhaṭane nirttuka.)

はんべつ 判別 ☞ 識別.

はんぼいん 半母音 LINGUIS അർദ്ധസ്വരാക്ഷരം. (arddhasvarākṣaraṃ.)

はんぼう 繁忙 ～を極める തികച്ചും തിരക്കിലായിരിക്കുക (ഒരു കാര്യംകൊണ്ട്); ജോലിയിൽ മുഴുകിയിരിക്കുക. (tikaccuṃ tirakkilāyirikkuka (oru kāryaṃkoṇṭŭ); jōliyil muḻukiyirikkuka.)

はんぼうき 繁忙期 ഏറ്റവും തിരക്കേറിയ കാലം (സന്ദർഭം). (ēṟṟavuṃ tirakkēṟiya kālaṃ (sandarbhaṃ).)

ハンマー ഹാമ്മർ (ചുറ്റിക). (hāmmar (cuṟṟika).)

ハンマーなげ ハンマー投げ ഹാമ്മർ എറിയൽ (ത്രോ). (hāmmar eṟiyal (trō).)

ばんみん 万民 രാഷ്ട്രം മുഴുവൻ; സർവജനം; അനേകമാളുകൾ. (rāṣṭraṃ muḻuvan; sarvajanaṃ; anēkamāḷukaḷ.)

はんめい 判明
～する[…とわかる]തെളിയിക്കപ്പെടുക; വ്യക്തമാക്കപ്പെടുക; തിരിച്ചറിയപ്പെടുക; (teḷiyikkappeṭuka; vyaktamākkappeṭuka; tiriccaṟiyappeṭuka;) ～しない അറിയപ്പെടാതിരിക്കുക. (aṟiyappeṭātirikkuka.)

ばんめし 晩飯 അത്താഴഭക്ഷണം. (attāḻabhakṣaṇaṃ.)

はんめん 反面 മറുഭാഗം. (maṟubhāgaṃ.)

はんめんきょうし 反面教師 തെറ്റായ മാതൃക. (teṟṟāya mātṛka.)

はんめん 半面 ഒരുവശം; മറ്റേഭാഗം. (oruvaśaṃ; maṟṟēbhāgaṃ.) ～の真理 അർദ്ധസത്യം. (arddhasatyaṃ.)

はんも 繁茂
～する കാട് പിടിച്ച് വളരുക; ഇടതൂർന്നുവരിക; (kāṭŭ piṭiccŭ vaḷaruka; iṭatūrnnuvarika;) ～した (കാടും പടലും) ഇടതൂർന്ന; തിങ്ങിവളരുന്ന. ((kāṭuṃ paṭaluṃ) iṭatūrnna; tiṅṅivaḷarunna.)

はんもく 反目 എതിർപ്പ്; ശണ്ഠ. (etirppŭ; śaṇṭha.) ～する എതിർക്കുക; ശണ്ഠയിലേർപ്പെടുക. (etirkkuka; śaṇṭhayilērppeṭuka.)

ハンモック ～(をつるす)ഊഞ്ഞാൽമെത്ത കെട്ടുക (ഹാമെക്ക് കെട്ടുക). (ūññālmetta keṭṭuka (hāmekkŭ keṭṭuka).)

はんもと 版元 പ്രസാധകൻ. (prasādhakan.)

はんもん 反問 ～する മറുചോദ്യം ചോദിക്കുക; തിരിച്ചടിക്കുക. (maṟucōdyaṃ cōdikkuka; tiriccaṭikkuka.)

はんもん 煩悶 തീവ്രമായ ശാരീരിക (മാനസിക)വേദന; മനോവിഷമം. (tīvramāya śārīrika (mānasika)vēdana; manōviṣamaṃ.) ～する വിഷമിക്കുക; തളരുക; ചുണകെടുക. (viṣamikkuka; taḷaruka; cuṇakeṭuka.)

パンヤ (പൂളമരത്തിൽ കായ്ക്കുന്ന) മെത്തപ്പഞ്ഞി. ((pūḷamarattil kāykkunna) mettappaññi.) ～の木 പൂളമരം. (pūḷamaraṃ.)

はんやけ 半焼け ～の [家などの] [肉など] പകുതി കരിഞ്ഞ; പകുതി വെന്തുപോയ (അഗ്നിബാധയിൽ); പകുതി വേവിച്ച. (pakuti kariñña; pakuti ventupōya (agnibādhayil); pakuti vēvicca.)

ばんゆう 蛮勇 സാഹസികമായ ധൈര്യം; എടുത്തുചാട്ടക്കാരന്റെ ധൈര്യം. (sāhasikamāya dhairyaṃ; eṭuttucāṭṭakkāranṟe dhairyaṃ.)

ばんゆういんりょく 万有引力 ഭൂമിയുടെ ആകർഷണധർമ്മം. (bhūmiyuṭe ākarṣaṇadharmmaṃ.)

はんよう 汎用

はんようコンピュータ 汎用コンピュータ ജനറൽ പർപ്പസ് കംപ്യൂട്ടർ; സാധാരണ ഉപയോഗത്തിനുള്ള കമ്പ്യൂട്ടർ. (janaṟal parppasŭ kampyūṭṭar; sādhāraṇa upayōgattinuḷḷa kampyūṭṭar.)

はんようし 反陽子 PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) ആന്റിപ്രോട്ടോൺ. ((bhautikaśāstraṃ) ānṟiprōṭṭōṇ.)

はんら 半裸 ～の അർദ്ധനഗ്നമായ. (arddhanagnamāya.)

ばんらい 万雷 ～の拍手 ഇടിമുഴക്കംപോലുള്ള കയ്യടി. (iṭimuḻakkampōluḷḷa kayyaṭi.)

はんらん 反乱 വിപ്ലവം; ലഹള. (viplavaṃ; lahaḷa.) ～を起こす ലഹള പൊട്ടിപ്പുറപ്പെടുക. (lahaḷa poṭṭippuṟappeṭuka.)

はんらんぐん 反乱軍 ലഹളക്കാരായ പട്ടാളക്കാർ. (lahaḷakkārāya paṭṭāḷakkār.)

はんらんしゃ 反乱者 വിപ്ലവകാരി. (viplavakāri.)

はんらん 氾濫 വെള്ളപ്പൊക്കം. (veḷḷappokkaṃ.) ～する വെള്ളം പൊങ്ങുക; നിറഞ്ഞുകവിഞ്ഞൊഴുകുക. (veḷḷaṃ poṅṅuka; niṟaññukaviññoḻukuka.)

はんりょ 伴侶 കൂട്ടുകാരൻ(രി); പങ്കാളി. (kūṭṭukāran(ri); paṅkāḷi.)

はんれい 凡例 വിവരണക്കുറിപ്പുകൾ. (vivaraṇakkuṟippukaḷ.)

はんれい 判例 LEGAL നീതിന്യായ കീഴ്വഴക്കം. (nītinyāya kīḻvaḻakkaṃ.)

はんろ 販路 വിപണി. (vipaṇi.) 新しい～を開く പുതിയ വിപണി കണ്ടെത്തുക. (putiya vipaṇi kaṇṭettuka.)

はんろん 反論 പ്രതിവാദം; നിരസനം; നിരാകരണം. (prativādaṃ; nirasanaṃ; nirākaraṇaṃ.) ～する എതിരായി വാദിക്കുക; നിരാകരിക്കുക. (etirāyi vādikkuka; nirākarikkuka.)

ひ

ひ- 非- (ഉപസർഗം) അല്ലാത്ത; ഇല്ലാത്ത; എതിരായ. ((upasargaṃ) allātta; illātta; etirāya.) ～加熱製剤 താപവിധേയമാക്കാത്ത രക്താനുബന്ധ ഔഷങ്ങൾ. (tāpavidhēyamākkātta raktānubandha auṣaṅṅaḷ.) ～関税障壁 ചുങ്കത്തിന്റെ രൂപത്തിലല്ലാത്ത (കയറ്റിറക്കുമതി) പ്രതിബന്ധങ്ങൾ. (cuṅkattinṟe rūpattilallātta (kayaṟṟiṟakkumati) pratibandhaṅṅaḷ.) ～自民政権 ലിബറൽ ഡെമോക്രാറ്റിക് പാർട്ടി (എൽഡിപി)യുടേതല്ലാത്ത ഭരണം. (libaṟal ḍemōkrāṟṟikŭ pārṭṭi (elḍipi)yuṭētallātta bharaṇaṃ.)

ひ 日 ①［太陽］സൂര്യൻ; വെയിൽ. (sūryan; veyil.) ②［時日］ദിവസം; സമയം. (divasaṃ; samayaṃ.) ③（日付）തിയ്യതി. (tiyyati.) ～がくれて ഇരുട്ടായതിൽ പിന്നെ; (iruṭṭāyatil pinne;) ～に～に（日々［ഹിബി］）（急速［ക്യൂസൊക്കു］に［നി］）ദിവസംതോറും; അതിവേഗം; (divasaṃtōruṃ; ativēgaṃ;) …してから～が浅い ...കഴിഞ്ഞിട്ട് ദിവസങ്ങളധികമായില്ല; (...kaḻiññiṭṭŭ divasaṅṅaḷadhikamāyilla;) ～の当たる所に വെയിൽ കൊള്ളുന്ന സ്ഥാനത്ത്; വെയിലത്ത്. (veyil koḷḷunna sthānattŭ; veyilattŭ.)

ひ 火 ① അഗ്നി. (agni.) ②（火花）തീപ്പൊരി. (tīppori.) ③（炎）തീനാളം. (tīnāḷaṃ.) ④ ☞ 火事. ～がつく തീ പിടിക്കുക; (tī piṭikkuka;) ～に当たる തീ കായുക; (tī kāyuka;) ～にかける തീയിലിടുക; (tīyiliṭuka;) ～をおこす തീക്കൂട്ടുക; (tīkkūṭṭuka;) ～を消す തീ കെടുത്തുക; (tī keṭuttuka;) ～をつける（点火［തെൻക］）തീ വയ്ക്കുക; തീ കത്തിക്കുക; (tī vaykkuka; tī kattikkuka;) ～を見るよりも明らか പകൽപോലെ തെളിഞ്ഞ. (pakalpōle teḷiñña.)

ひのようじん 火の用心 തീയ്യിനെ സൂക്ഷിക്കൽ; അഗ്നിബാധ പ്രതിരോധിക്കൽ. (tīyyine sūkṣikkal; agnibādha pratirōdhikkal.)

ひ 比 ①［割合］തോത്; അനുപാതം. (tōtŭ; anupātaṃ.) ②［比較］താരതമ്യപ്പെടുത്തൽ. (tāratamyappeṭuttal.) ③（対照）സമാനത; വൈപരീത്യത. (samānata; vaiparītyata.) ④（匹敵するもの）തുല്യവസ്തു; സമാനമായ (തുല്യത പുലർത്തുന്ന വസ്തു). (tulyavastu; samānamāya (tulyata pularttunna vastu).)

ひ 否 വേണ്ട; ഇല്ല. (vēṇṭa; illa.) ～とする者が多数であった എതിർത്ത് വോട്ട് ചെയ്തവർ ഏറെയായിരിക്കുക. (etirttŭ vōṭṭŭ ceytavar ēṟeyāyirikkuka.)

ひ 非 ①［悪いこと］തെറ്റ്. (teṟṟŭ.) ②［欠点］പിശക്; കുറ്റം. (piśakŭ; kuṟṟaṃ.) ～を鳴らす പഴിക്കുക; കുറ്റപ്പെടുത്തുക. (paḻikkuka; kuṟṟappeṭuttuka.) ～のうちどころがない കുറ്റമറ്റതായിരിക്കുക (കുറ്റം പറയാൻ മാത്രം യാതൊന്നും ഇല്ലാതിരിക്കുക). (kuṟṟamaṟṟatāyirikkuka (kuṟṟaṃ paṟayān mātraṃ yātonnuṃ illātirikkuka).)

ひ 碑 （墓の）സ്മാരകശില. (smārakaśila.)

ひ （記念碑）സ്മാരകം. (smārakaṃ.)

ひ 緋 ～（の）കടുംചുവപ്പായ; രക്തവർണ്ണമുള്ള. (kaṭuṃcuvappāya; raktavarṇṇamuḷḷa.)

ひ 灯 വിളക്ക്. (viḷakkŭ.) ～をつける（消す）（電灯［ദെൻതോ］）വിളക്ക് തെളിയിക്കുക (കെടുത്തുക); വിദ്യുത്ദീപം ഒണാക്കുക(ഓഫാക്കുക). (viḷakkŭ teḷiyikkuka (keṭuttuka); vidyutdīpaṃ oṇākkuka(ōphākkuka).)

ひ 妃 രാജകുമാരി. (rājakumāri.)

び 美 ① സൗന്ദര്യം. (saundaryaṃ.) ②（優美）ലാവണ്യം. (lāvaṇyaṃ.)

び 微 ～に入り細にわたって ☞ 微細（に）

ひあい 悲哀 വ്യസനം; ദുഃഖം. (vyasanaṃ; duḥkhaṃ.) ～を感じる വ്യസനിക്കുക; ദുഃഖം തോന്നുക. (vyasanikkuka; du:khaṃ tōnnuka.)

ひあがる 干上がる വറ്റിപ്പോവുക. (vaṟṟippōvuka.)

ひあし 日足 ～が短い（短くなる）ദിവസങ്ങൾ ദീർഘം കുറയുന്ന (കുറഞ്ഞുവരുന്ന). (divasaṅṅaḷ dīrghaṃ kuṟayunnu (kuṟaññuvarunnu).)

ピアス കാത് തുളച്ചിടുന്ന കർണ്ണാഭരണങ്ങൾ. (kātŭ tuḷacciṭunna karṇṇābharaṇaṅṅaḷ.) ～をしている കാതുകൾ തുളച്ചിരിക്കുക. (kātukaḷ tuḷaccirikkuka.)

ひあそび 火遊び ～する（（比喩的にも））. തീകൊണ്ട് കളിക്കുക (ആലങ്കാരികമായും). (tīkoṇṭŭ kaḷikkuka (ālaṅkārikamāyuṃ).)

ひあたり 日当り
～の良い സൂര്യപ്രകാശം നന്നായുള്ള; (sūryaprakāśaṃ nannāyuḷḷa;) ～の悪い വെളിച്ചമില്ലാത്ത; ഇരുണ്ട. (veḷiccamillātta; iruṇṭa.)

ピアニスト പിയാനിസ്റ്റ്. (piyānisṟṟŭ.)

ピアノ പിയാനൊ. (piyāno.) ～をひく പിയാനൊ വായിക്കുക. (piyāno vāyikkuka.)

ひあぶり 火炙り ചിതക്കുറ്റി; വധസ്തംഭം. (citakkuṟṟi; vadhastaṃbhaṃ.) ～になる വധസ്തംഭത്തിൽ വെന്തുകൊല്ലപ്പെടുക. (vadhastaṃbhattil ventukollappeṭuka.)

ヒアリング ①（公聴会）പൊതുതെളിവെടുപ്പ്. (potuteḷiveṭuppŭ.) ②（聴解力）കേട്ടുപഠിക്കൽ. (kēṭṭupaṭhikkal.)

ひい- 曾- മഹാ. (mahā.) ～おじいさん പ്രപിതാമഹൻ; മുതുമുത്തശ്ശൻ. (prapitāmahan; mutumuttaśśan.) ～孫 *☞ 曾孫（ひまご）
.

PR (ピーアール) പിആർ (പബ്ലിക് റിലേഷൻസ്). (piār (pablikŭ rilēṣansŭ).) ～する പരസ്യപ്പെടുത്തുക. (parasyappeṭuttuka.)

BS ബിഎസ് (ബ്രോഡ്കാസ്റ്റിംഗ് സാറ്റെലൈറ്റ്). (biesŭ (brōḍkāsṟiṃgŭ sāṟṟelaiṟṟŭ).)

BS ほうそう **BS** 放送 ബിഎസ് പ്രക്ഷേപണം. (biesŭ prakṣēpaṇaṃ.)

BSE 《牛海綿状脳症》പശുക്കളിലെ ഒരുതരം തലച്ചോർ രോഗം. (paśukkaḷile orutaraṃ talaccōr rōgaṃ.)

PHS 《簡易型携帯電話》പേർസണൽ ഹാൻഡി ഫോൺ സിസ്റ്റം (ലളിതമായ ഒരുതരം ഫോൺ). (pērsaṇal hānḍī phōṇ sisṟṟaṃ (laḷitamāya orutaraṃ phōṇ).)

PLO 《パレスチナ解放機構》പാലെസ്റ്റൈൻ വിമോചനസംഘടന. (pālesṟṟain vimōcanasaṃghaṭana.)

PL 法 (**PL**ほう) （製造物責任法）പ്രൊഡക്ട് ലയബിലിറ്റി നിയമം (proḍaktŭ layabiliṟṟi niyamaṃ)

BOD 《生化学的酸素要求量》ബയോകെമിക്കൽ ഓക്സിജൻ ഡിമാൻഡ് (ബി. ഒ. ഡി.). (bayōkemikkal ōksijan ḍimānḍŭ (bi. o. ḍi.).)

ビーカー ബീക്കർ; ചഷകം; പാനപാത്രം. (bīkkar; caṣakaṃ; pānapātraṃ.)

ひいき 贔屓 ①［愛顧］സംരക്ഷണം; പ്രത്യേക ഇഷ്ടം. (saṃrakṣaṇaṃ; pratyēka iṣṭaṃ.) ②（偏愛）പക്ഷഭേദം. (pakṣabhēdaṃ.) ③（好きな

人・物）വാത്സല്യഭാജനം; ഇഷ്ടപ്പെട്ട സാധനം. (vātsalyabhājanaṃ; iṣṭappeṭṭa sādhanaṃ.) ④ （後援者）സംരക്ഷകൻ. (saṃrakṣakan.) ～する（味方［മിക്കത്തെ］）പ്രത്യേക ഇഷ്ടം കാട്ടുക; സംരക്ഷിക്കുക; പക്ഷഭേദം കാട്ടുക; (pratyēka iṣṭaṃ kāṭṭuka; saṃrakṣikkuka; pakṣabhēdaṃ kāṭṭuka;) ～の പ്രത്യേക ഇഷ്ടമുള്ള; (pratyēka iṣṭamuḷḷa;) イギリス～の ബ്രിട്ടീഷ് അനുകൂലിയായ. (briṭṭīṣɨ anukūliyāya.)

ひいきめにみる 贔屓目に見る　താല്പര്യത്തോടെ വീക്ഷിക്കുക. (tālparyattōṭe vīkṣikkuka.)

ピーク　പീക്ക്; പാരമ്യം. (pīkkɨ; pāramyaṃ.)

PK　《ペナルティーキック》പെനാൽറ്റികിക്ക്. (penālṟikikkɨ.)

PK せん **PK** 戦　പെനാൽറ്റി ഷൂട്ട്ഔട്ട്. (penālṟi ṣūṭṭɨauṭṭɨ.)

PKF　《国連平和維持軍》ഐക്യരാഷ്ട്ര സമാധാന സംരക്ഷക സേന (aikyarāṣṭra samādhāna saṃrakṣaka sēna)

PKO《国連平和維持活動》ഐക്യരാഷ്ട്ര സമാധാന സംരക്ഷക നടപടികൾ (aikyarāṣṭra samādhāna saṃrakṣaka naṭapaṭikaḷ)

PC　① 政治的に公正な പൊളിറ്റിക്കലി കരക്ട് (poḷiṟikkali karakṭɨ)② パソコン പേർസൊണൽ കമ്പ്യൂട്ടർ (pērsoṇal kampyūṭṭar)

BGM　バックグラウンドミュージック ബേക്ക് ഗ്രൗണ്ട് മ്യൂസിക് (bēkkɨ grauṇṭɨ myūsikɨ)

BCG　カルメットゲラン菌 ബി സി ജി വാക്സീൻ; ബാസില്ലസ് കാൽമെറ്റെ ഗ്വഎറിൻ (bi si ji vāksīn; bāsillasɨ kālmeṟṟe gueṟin)

PCB　《ポリ塩化ビフェニール》പോളിക്ലോറിനേറ്റഡ് ബൈഫിനീൽ (pōḷiklōṟinēṟṟaḍɨ baiphinīl)

ヒース　BOT ചുള്ളിക്കാട്; ചുള്ളിക്കാട്ടിലെ ചെടികൾ. (cuḷḷikkāṭɨ; cuḷḷikkāṭṭile ceṭikaḷ.)

ビーズ　ജപമാലക്കുരു; മണികൾ; രുദ്രാക്ഷം. (japamālakkuru; maṇikaḷ; rudrākṣaṃ.)

ヒーター　ഹീറ്റർ. (hīṟṟar.)

ビーだま ビー玉　ഗോട്ടി; ഗോലി. (gōṭṭi; gōli.)

ビーチ　ബീച്ച്; കടൽത്തീരം. (bīccɨ; kaṭalttīraṃ.)

ビーチウエア　ബീച്ച് വേയർ. (bīccɨ vēyar.)

ビーチパラソル　ബീച്ച് അംബ്രെല്ല. (bīccɨ aṃbralla.)

ビーチバレー　ബീച്ച് വോളിബാൾ. (bīccɨ vōlibāḷ.)

PTA (ピーティーエー)　പിറ്റിഎ (പാരന്റ്സ് ടീച്ചേർസ് അസ്സോസിയേഷൻ. (piṟṟie (pāranṟsɨ ṭīccērsɨ assōsiyēṣan.)

PTSD　《心的外傷後ストレス障害》പോസ്റ്റ് ട്രോമാറ്റിക്ക് സ്ട്രസ്സ് ഡിസോഡർ; പി. ടി. എസ്. ഡി.(മാനസിക പ്രശ്നം). (pōsṟṟɨ ṭrōmāṟṟikkɨ ṣṭrassɨ ḍisōḍar; pi. ṭi. esɨ. ḍi.(mānasika praśnaṃ).)

ひいでる 秀でる　വിദഗ്ദ്ധനായിരിക്കുക. (vidagddhanāyirikkuka.) 秀でた വ്യതിരിക്തനായ; അതിവിദഗ്ദ്ധനായ. (vyatiriktanāya; atividagddhanāya.)

ビート　①［拍子］ബീറ്റ് (സംഗീതം). (bīṟṟɨ (saṃgītaṃ).) ②［野菜］ബീറ്റ് റൂട്ട് (കിഴങ്ങ്). (bīṟṟɨ ṟūṭṭɨ (kiḻaṅṅɨ).) ③［ばた足］പ്രത്യേകതരം പാദചലനത്തോടെയുള്ള ചവിട്ട്. (pratyēkataraṃ pādacalanattōṭeyuḷḷa caviṭṭɨ.)

ヒートアイランド　ഹീറ്റ് ഐലണ്ട് (അന്തരീക്ഷതാപം). (hīṟṟɨ ailaṇṭɨ (antarīkṣatāpaṃ).)

ビーナス　വീനസ്; രതീദേവി; ശുക്രഗ്രഹം. (vīnasɨ; ratīdēvi; śukragrahaṃ.)

ピーナツ　പീനട്സ്; നിലക്കടല; കപ്പലണ്ടി. (pīnaṭsɨ; nilakkaṭala; kappalaṇṭi.)

ピーナツバター　പീനട്ട് ബട്ടർ. (pīnaṭṭɨ baṭṭar.)

ビーバー　ZOOL ബീവർ (ഒരുതരം നീർനായ്). (bīvar (orutaraṃ nīrnāyɨ).)

ぴいぴい　ചൂളമടി. (cūḷamaṭi.) ～鳴る ചൂളമടിക്കുക; ചിലയ്ക്കുക (പക്ഷികൾ). (cūḷamaṭikkuka; cilaykkuka (pakṣikaḷ).)（鳥が）～鳴く പക്ഷികൾ ചിലയ്ക്കുക. (pakṣikaḷ cilaykkuka.) ～である（貧乏［ബിൻബോ］）പാപ്പരായിരിക്കുക; നിർദ്ധനമായിരിക്കുക. (pāpparāyirikkuka; nirddhanamāyirikkuka.)

ビーフ　ബീഫ് (ഗോമാംസം). (bīphɨ (gōmāṃsaṃ).)

ビーフシチュー　ബീഫ് സ്റ്റ്യൂ. (bīphɨ sṟṟyū.)

ビーフステーキ　☞ ビフテキ.

ピーマン　[F. *piment*] പച്ചമുളക്. (paccamuḷakɨ.)

ビーム　ബീം; ഒറ്റത്തടി; ഉത്തരം; രശ്മി. (bīṃ; oṟṟattaṭi; uttaraṃ; raśmi.)

ヒイラギ 柊　BOT ചുവന്ന കുരുവും തിളങ്ങുന്ന പച്ച ഇലകളുമുള്ള ഒരുതരം അലങ്കാരസസ്യം (ഹോളി). (cuvanna kuruvuṃ tiḷaṅṅunna pacca ilakaḷumuḷḷa orutaraṃ alaṅkārasasyaṃ (hōḷi).)

ヒーリング　ഹീലിംഗ്; (രോഗം) ഭേദമാക്കൽ. (hīliṃgɨ; (rōgaṃ) bhēdamākkal.)

ヒール　പിൻകാൽ (ഹീൽ); മടമ്പ്; ഉപ്പൂറ്റി. (pinkāl (hīl); maṭampɨ; uppuṟṟi.)

ビール　ബിയർ. (biyar.)

ビールばら ビール腹　(ബിയർ കുടിച്ചുണ്ടാവുന്ന) കുടവയർ. ((biyar kuṭiccuṇṭāvunna) kuṭavayar.)

ビールス　☞ ウイルス.

ひいれ 火入れ　①（火器）തീക്കൊട്ട; തീവട്ടി. (tīkkoṭṭa; tīvaṭṭi.) ②（加熱）ചൂടാക്കൽ. (cūṭākkal.) ③（炉などの）ഉലയൂതൽ. (ulayūtal.) ～する ചൂടാക്കുക. (cūṭākkuka.)

ヒーロー　ഹീറോ. (hīṟō.)

ひうちいし 火打石　തീക്കല്ല് (ഫ്ളിന്റ്). (tīkkallɨ (phḷinṟɨ).)

ひうん 悲運　നിർഭാഗ്യം. (nirbhāgyaṃ.)

ヒエ 稗　തിന; ചാമ. (tina; cāma.)

ひえいせい 非衛生　～（的）な ശുചിത്വം പാലിക്കാത്ത; വൃത്തിയില്ലാത്ത. (śucitvaṃ pālikkātta; vṛttiyillātta.)

ひえいり 非営利　～の [的な] ലാഭമുണ്ടാക്കാനുദ്ദേശിച്ചുകൊണ്ടല്ലാത്ത (സംഘടന). (lābhamuṇṭākkānuddēśiccukoṇṭallātta (saṃghaṭana).)

ひえしょう 冷え性　～（である）തണുപ്പൻ ശരീരഘടനയായിരിക്കുക. (taṇuppan śarīraghaṭanayāyirikkuka.)

ひえびえ 冷え冷え
～する കുളിര് തോന്നുക; (kuḷirɨ tōnnuka;) ～した കുളിരുകോരിയിടുന്ന. (kuḷirukōriyiṭunna.)

ヒエラルキー　ഹയരാർക്കി (സ്ഥാനികളുടെ അധികാരശ്രേണി. (hayarārkki (sthānikaḷuṭe adhikāraśrēṇi.)

ひえる 冷える　തണുത്തുപോവുക; തണുപ്പ് തോന്നുക. (taṇuttupōvuka; taṇuppɨ tōnnuka.)

ピエロ ①⟦F.⟧ ഫ്രഞ്ച് സാഹിത്യത്തിലെ ഒരു ഹാസ്യകഥാപാത്രം; ഭൃത്യൻ. (phrañcɨ sāhityattile oru hāsyakathāpātraṃ; bhṛtyan.) ② കോമാളി. (kōmāḷi.)

びえん 鼻炎　MEDICAL നാസാദ്വാരചർമ്മത്തിലെ വീക്കം. (nāsādvāracarmmattile vīkkaṃ.)

ビエンナーレ　രണ്ടുവർഷത്തിലൊരിക്കൽ വരുന്ന; രണ്ടുവർഷം നീണ്ടുനില്ക്കുന്ന (ബയന്നൈയിൻ). (raṇṭuvarṣattilorikkal varunna; raṇṭuvarṣaṃ nīṇṭunilkkunna (bayannaiyin).)

ビオトープ　ബയോറ്റോപ്പ് (നിശ്ചിത ജീവജാലങ്ങളെ ഒരു പരിധിക്കുള്ളിൽ അടക്കം ചെയ്ത വളർത്തുന്ന പരീക്ഷണം). (bayōṟṟōppɨ (niścita jīvajālaṅṅaḷe oru paridhikkuḷḷil aṭakkaṃ ceytu vaḷarttunna parīkṣaṇaṃ).)

ビオラ　വയോള (വയലിനെപ്പോലുള്ള ഒരു സംഗീതോപകരണം). (vayōḷa (vayalineppōluḷḷa oru saṃgītōpakaraṇaṃ).)

びおん 微温　〜的(態度の). മനസ്സില്ലാമനസ്സോടെ; അർദ്ധസമ്മതത്തോടെ. (manassillāmanassōṭe; arddhasammatattōṭe.)

びおん 鼻音　PHONET അനുനാസികാ ശബ്ദം. (anunāsikā śabdaṃ.)

ひか 皮下　〜の ചർമ്മത്തിന്നടിയിലായുള്ള. (carmmattinnaṭiyilāyuḷḷa.)

ひかしぼう 皮下脂肪　ചർമ്മത്തിന്നടിയിൽ കാണുന്ന കൊഴുപ്പ്. (carmmattinnaṭiyil kāṇunna koḻuppu.)

ひかしゅっけつ 皮下出血　ചർമ്മത്തിന്നടിയിലെ രക്തസ്രാവം. (carmmattinnaṭiyile raktasrāvaṃ.)

ひかちゅうしゃ 皮下注射　തൊലിയുടെ ഉള്ളിലോട്ടുള്ള സൂചിവെപ്പ്. (toliyuṭe uḷḷilōṭṭuḷḷa sūciveppu.)

ひか 悲歌　വിലാപകാവ്യം. (vilāpakāvyaṃ.)

びか 美化　〜する(理想化). സൗന്ദര്യവൽക്കരിക്കുക; മാതൃകയാക്കുക. (saundaryavalkkarikkuka; mātṛkayākkuka.)

ひがい 被害　① നാശനഷ്ടങ്ങൾ. (nāśanaṣṭaṅṅaḷ.) ② (死傷) മരണം. (maraṇaṃ.) 〜をうける നാശനഷ്ടങ്ങൾ അനുഭവിക്കുക; നാശം സംഭവിക്കുക. (nāśanaṣṭaṅṅaḷ anubhavikkuka; nāśaṃ saṃbhavikkuka.)

ひがいしゃ 被害者　നാശനഷ്ടങ്ങൾ സംഭവിച്ച ആൾ; ആപത്ത് നേരിട്ടവൻ. (nāśanaṣṭaṅṅaḷ saṃbhavicca āḷ; āpattu nēriṭṭavan.)

ひがいち 被害地　നാശം സംഭവിച്ച സ്ഥലം. (nāśaṃ saṃbhavicca sthalaṃ.)

ひがいもうそう 被害妄想　സ്വയം പീഡിപ്പിക്കപ്പെടുകയാണെന്ന് വിശ്വസിച്ച് സന്തോഷിക്കാനുള്ള പ്രവണത. (svayaṃ pīḍippikkappeṭukayāṇennu viśvasiccu santōṣikkānuḷḷa pravaṇata.)

ぴかー (ぴかいち)　താരം; മികച്ച നേട്ടം കൈവരുത്തിയ വ്യക്തി. (tāraṃ; mikacca nēṭṭaṃ kaivaruttiya vyakti.)

ひかえ 控え　① [メモ] നോട്ട്; കുറിപ്പ്. (nōṭṭu; kurippu.) ② (副本) പകർപ്പ്. (pakarppu.) ③ [予備] (金など) (പണവും മറ്റും) മുൻകരുതിവയ്ക്കൽ. ((paṇavuṃ maṟṟuṃ) munkarutivaykkal.) ④ (軍隊) മുൻകരുതൽ. (munkarutal.) 〜をとる കുറിപ്പുകളെടുക്കുക; പകർപ്പെടുക്കുക. (kurippukaḷeṭukkuka; pakarppeṭukkuka.)

ひかえしつ 控室　① (待合室) കാത്തിരിക്കുന്ന മുറി. (kāttirikkunna muṟi.) ② (次の間) മുന്നിലെ മുറി. (munnile muṟi.)

ひかえせんしゅ 控え選手　റിസർവിൽ നിർത്തിയ കളിക്കാരൻ. (ṟisarvil nirttiya kaḷikkāran.)

ひかえめ 控え目

〜の (に) (遠慮 [എൻര്യോ] した [ശിത്ത]) മിതമായ(മിതമായി); തുറന്ന മനസ്സില്ലാത്ത (മനസ്സില്ലാതെ) (mitamāya(mitamāyi); tuṟanna manassillātta (manassillāte)) 〜にする മിതത്ത്വം പാലിക്കുക; കരുതലോടെ ചെയ്യുക. (mitattvaṃ pālikkuka; karutalōṭe ceyyuka.)

ひがえり 日帰り

ひがえりりょこうをする 日帰り旅行をする　പകൽയാത്ര ചെയ്യുക (രാവിലെ പുറപ്പെട്ട് വൈകുന്നേരം തിരിച്ചെത്തുക). (pakalyātra ceyyuka (rāvile puṟappeṭṭu vaikunnēraṃ tiriccettuka).)

ひかえる 控える ①[引き留める]പിടിച്ചുവയ്ക്കുക. (piṭiccuvaykkuka.) ② [書き留める] കുറിച്ചുവയ്ക്കുക; കുറിച്ചെടുക്കുക. (kuṟiccuvaykkuka; kuṟicceṭukkuka.) ③ [抑制する] (ചെയ്യാതെ) മാറിനില്ക്കുക. ((ceyyāte) māṟinilkkuka.) ④ (延期する) മാറ്റിവയ്ക്കുക; നീട്ടിവയ്ക്കുക. (māṟṟivaykkuka; nīṭṭivaykkuka.)

ひかがくてき 非科学的　〜 (な) അശാസ്ത്രീയമായ. (aśāstrīyamāya.)

ひかく 比較　താരതമ്യം. (tāratamyaṃ.) 〜する (ഒന്ന് മറ്റൊന്നുമായി) താരമ്യപ്പെടുത്തുക. ((onnu maṟṟonnumāyi) tāramyappeṭuttuka.) 〜的な(に) താരതമ്യ (താരതമ്യേന) (tāratamya (tāratamyēna)) …と〜すれば ...നോടു താരതമ്യപ്പെടുത്തുകയാണെങ്കിൽ. (...nōṭu tāratamyappeṭuttukayāṇeṅkil.) 〜にならない .....നുമായി താരതമ്യപ്പെടുത്താനാവില്ല. (.....numāyi tāratamyappeṭuttānāvilla.)

ひかくきゅう 比較級　GRAM താരതമ്യപഠന(ബിരുദം; നിലവാരം). (tāratamyapaṭhana(birudaṃ; nilavāraṃ).)

ひかくこうこく 比較広告　താരതമ്യപരസ്യം. (tāratamyaparasyaṃ.)

ひかくぶんがく 比較文学　താരതമ്യസാഹിത്യപഠനം. (tāratamyasāhityapaṭhanaṃ.)

ひかく 皮革　① (なめし皮) (ഊറക്കിടാത്ത) തോൽ. ((ūṟakkiṭātta) tōl.) ② (動物の) മൃഗങ്ങളുടെ ചർമ്മം. (mṛgaṅṅaḷuṭe carmmaṃ.)

ひかく 非核　〜の അണുവായുധവിമുക്തമായ. (aṇuvāyudhavimuktamāya.)

ひかくさんげんそく 非核三原則　മൂന്ന് അണുവായുധവിമുക്തതത്ത്വങ്ങൾ. (mūnnu aṇuvāyudhavimuktatattvaṅṅaḷ.)

ひかくぶそうこく 非核武装国　അണുവായുധവിമുക്തശക്തി. (aṇuvāyudhavimuktaśakti.)

ひかくぶそうちたい 非核武装地帯　അണുവായുധ വിമുക്തമാക്കപ്പെട്ട മേഖല. (aṇuvāyudha vimuktamākkappeṭṭa mēkhala.)

びがく 美学　സൗന്ദര്യശാസ്ത്രം. (saundaryaśāstraṃ.) 〜の സൗന്ദര്യശാസ്ത്രപരമായ. (saundaryaśāstraparamāya.)

ひかげ 日陰　തണൽ. (taṇal.) 〜の തണലുള്ള. (taṇaluḷḷa.) 〜になる മറയ്ക്കപ്പെടുക. (maṟaykkappeṭuka.)

ひかげもの 日陰者　പ്രാന്തവൽക്കരിക്കപ്പെട്ട വ്യക്തി; സമുദായഭ്രഷ്ടൻ. (prāntavalkkarikkappeṭṭa vyakti; samudāyabhraṣṭan.)

ひかげん 火加減　〜を見る തീയ്യിലോട്ട് നോക്കുക. (tiyyilōṭṭu nōkkuka.)

ひがさ 日傘　വെയിലത്ത് പിടിക്കുന്ന കുട. (veyilattu piṭikkunna kuṭa.)

ひがし 東　കിഴക്ക്. (kiḻakku.) 〜の കിഴക്കെ; കിഴക്കോട്ടുള്ള; (kiḻakke; kiḻakkōṭṭuḷḷa;) 〜に (東方 [തോഹോ]) (東側 [ഹിഗശിഗവ]) കിഴക്ക് ഭാഗത്തായി. (kiḻakku bhāgattāyi.)

ひがしがわ 東側　HIST കിഴക്ക് ഭാഗം. (kiḻakku bhāgaṃ.)

ひがしはんきゅう 東半球　കിഴക്കെ അർദ്ധഗോളം. (kiḻakke arddhagōḷaṃ.)

ひがし 干菓子　നനവില്ലാത്ത മധുരപലഹാരങ്ങൾ; ഉണങ്ങിയ പഴങ്ങളും മറ്റും). (nanavillātta madhurapalahāraṅṅaḷ; uṇaṅṅiya paḻaṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ).)

ひかず 日数　〜がかかる കുറച്ചുദിവസങ്ങൾ വേണ്ടിവരിക (ചെയ്തുതീർക്കാൻ). (kuṟaccudivasaṅṅaḷ vēṇṭivarika (ceytutīrkkān).)

ひかぜい 非課税　നികുതി ഒഴിവാക്കൽ. (nikuti oḻivākkal.)

ひかぜいひん 非課税品　ഡ്യൂട്ടി ഫ്രീ സാധനങ്ങൾ. (ḍyūṭṭi phrī sādhanaṅṅaḷ.)

ひがた 干潟　വേലിയിറക്കത്തിൽ വെള്ളം വാർന്നുപോകുന്ന കടൽക്കരയിലെ ചളിപ്രദേശം. (vēliyiṟakkattil veḷḷaṃ vārnnupōkunna kaṭalkkarayile caḷipradēśaṃ.)

びカタル 鼻カタル　MEDICAL പീനസം; ഒരുതരം ജലദോഷം. (pīnasaṃ; orutaraṃ jaladōṣaṃ.)

ぴかぴか

〜光る മിന്നുക; വെട്ടിത്തിളങ്ങുക; (minnuka; veṭṭittiḷaṅṅuka;) 〜する തിളങ്ങുന്ന (വേഷം). (tiḷaṅṅunna (vēṣaṃ).)

ひがみ 僻み മുൻവിധി; വിപ്രതിപത്തി; അസൂയ; കാരണമില്ലാത്ത വെറുപ്പ്. (munvidhi; vipratipatti; asūya; kāraṇamillātta veṟuppŭ.)

ひがみこんじょう ひがみ根性 ദുഷിച്ച മനസ്സ്. (duṣicca manassŭ.)

ひがむ 僻む മുൻവിധിയോടെയിരിക്കുക; അസൂയപ്പെടുക. (munvidhiyōṭeyirikkuka; asūyappeṭuka.) 僻んだ മുൻവിധിയോടെയുള്ള. (munvidhiyōṭeyuḷḷa.)

ひがめ 僻目 ☞ 誤解, 偏見.

ひがら 日柄

〜が良い(悪い)നല്ലദിവസം (ദുർദിവസം) ആയിരിക്കുക; (nalladivasaṃ (durdivasaṃ) āyirikkuka;) 〜を選ぶ നല്ലദിവസം തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (nalladivasaṃ tiraññeṭukkuka.)

ひからせる 光らせる ① പ്രകാശിപ്പിക്കുക. (prakāśippikkuka.) ② (磨いて)മിനുക്കിയെടുത്ത്. (minukkiyeṭuttŭ.)

ひからびる 干からびる ഉണങ്ങിപ്പോവുക; കൊഴിയുക (വാടിക്കൊഴിയുക). (uṇaṅṅippōvuka; koḻiyuka (vāṭikkoḻiyuka).)

ひかり 光 ① വെളിച്ചം. (veḷiccaṃ.) ② (光線)രശ്മി. (raśmi.) ③ (閃光)മിന്നൽ. (minnal.) ④ (星などの)(നക്ഷത്രങ്ങളുടെ) മിന്നൽ. ((nakṣatraṅṅaḷuṭe) minnal.) ⑤ [輝き] പ്രകാശം. (prakāśaṃ.) ⑥ (つや) തിളക്കം. (tiḷakkaṃ.) ⑦ [威光] കീർത്തി. (kīrtti.) 〜を放つ പ്രകാശം പരത്തുക; ഉജ്ജ്വലമായിരിക്കുക. (prakāśaṃ parattuka; ujjvalamāyirikkuka.)

ひかり(かいてい)ケーブル 光(海底)ケーブル (സമുദ്രാന്തർഗത) ഓപ്റ്റിക്കൽ കേബ്ൾ. ((samudrāntargata) ōpṟṟikkal kēbḷ.)

ひかりコンピュータ 光コンピュータ ഓപ്റ്റിക്കൽ കമ്പ്യൂട്ടർ. (ōpṟṟikkal kampyūṭṭar.)

ひかりつうしん 光通信 ഓപ്റ്റിക്കൽ ഫൈബർ വാർത്താവിനിമയം. (ōpṟṟikkal phaibar vārttāvinimayaṃ.)

ひかりディスク 光ディスク ഓപ്റ്റിക്കൽ ഡിസ്ക്. (ōpṟṟikkal ḍiskŭ.)

ひかりファイバー 光ファイバー ഓപ്റ്റിക്കൽ ഫൈബർ. (ōpṟṟikkal phaibar.)

ひかる 光る ① പ്രകാശിക്കുക. (prakāśikkuka.) ② (ぱっと) തിളങ്ങുക. (tiḷaṅṅuka.) ③ (星などが) മിന്നുക. (minnuka.) ④ ഉജ്ജ്വലമായിരിക്കുക. (ujjvalamāyirikkuka.) ⑤ (金・銀などが) വെട്ടിത്തിളങ്ങുക. (veṭṭittiḷaṅṅuka.) ⑥ (かすかに) തിളങ്ങുക. (tiḷaṅṅuka.) ⑦ [目立つ] മുന്നിട്ട് നില്ക്കുക; ശോഭിക്കുക (ആൾക്കൂട്ടത്തിൽ). (munniṭṭŭ nilkkuka; śōbhikkuka (āḷkkūṭṭattil).)

ひかれる 引かれる ആകർഷിക്കപ്പെടുക. (ākarṣikkappeṭuka.)

ひがわり 日替わり

ひがわりていしょく 日替わり定食 (ആ) ദിവസത്തേക്ക് നിശ്ചയിച്ച വിഭവങ്ങൾ (സെറ്റ് മീൽ). ((ā) divasattēkkŭ niścayicca vibhavaṅṅaḷ (seṟṟŭ mīl).)

ひかん 避寒 〜する ഹേമന്തം കഴിച്ചുകൂട്ടുക. (hēmantaṃ kaḻiccukūṭṭuka.)

ひかんち 避寒地 ഹേമന്തസങ്കേതം (റിസോട്ട്). (hēmantasaṅkētaṃ (ṟisōṭṭŭ).)

ひかん 悲観 ① അശുഭപ്രതീക്ഷ. (aśubhapratīkṣa.) ② (落胆) നിരാശ. (nirāśa.) 〜する അശുഭപ്രതീക്ഷ പുലർത്തുക; നിരാശപ്പെടുക. (aśubhapratīkṣa pularttuka; nirāśappeṭuka.) 〜的な ശോകാത്മകമായ. (śōkātmakamāya.)

ひかんろん 悲観論 വിഷാദാത്മകത്വം. (viṣādātmakatvaṃ.)

ひかんろんしゃ 悲観論者 വിഷാദാത്മകൻ; അശുഭപ്രതീക്ഷാവാദി. (viṣādātmakan; aśubhapratīkṣāvādi.)

ひがん 彼岸 രാവും പകലും തുല്യദീർഘമായ ആഴ്ച. (rāvuṃ pakaluṃ tulyadīrghamāya āḻca.) 春の〜വസന്തവിഷുവം. (vasantaviṣuvaṃ.)

ひがんざくら 彼岸桜 കാലേക്കൂട്ടി പൂക്കുന്ന സാക്കുറപൂവ്. (kālēkkūṭṭi pūkkunna sākkuṟapūvŭ.)

ひがんばな 彼岸花 ഒരുതരം ലില്ലിപ്പൂവ്; അമാരില്ലിസ് ചെടി. (orutaraṃ lillippūvŭ; amārillisŭ ceṭi.)

ひがん 悲願 ഹൃദയംഗമമായ പ്രാർത്ഥന. (hṛdayaṃgamamāya prārthana.)

びかん 美観 മനോഹരദൃശ്യം. (manōharadṛśyaṃ.) 〜を損ねる ഭംഗി നശിപ്പിക്കുക. (bhaṃgi naśippikkuka.)

びがんじゅつ 美顔術 സൗന്ദര്യസംവർദ്ധനസംസ്കാരം. ഫേഷ്യൽ. (saundaryasaṃvarddhanasaṃskāraṃ. phēṣyal.)

ひき 引き ①[ひいき]താല്പര്യം; സംരക്ഷണം. (tālparyaṃ; saṃrakṣaṇaṃ.) ② [つて] പ്രേരണാശക്തി. (prēraṇāśakti.) …の〜で …ഉടെ ശുപാർശയിന്മേൽ. (...uṭe śupārśayinmēl.) 魚の〜が強い (ചൂണ്ടയിലെ) മീനിന്റെ വലിക്കൽ ശക്തിയോടെയായിരിക്കുക. ((cūṇṭayile) mīninṟe valikkal śaktiyōṭeyāyirikkuka.) *☞ 一引(び)き.

ひき 悲喜 സന്തോഷവും സങ്കടവും. (santōṣavuṃ saṅkaṭavuṃ.)

ひきこもごもいたる 悲喜こもごも至る സുഖദുഃഖസമ്മിശ്രമായ വികാരമായിരിക്കുക. (sukhaduḥkhasammiśramāya vikāramāyirikkuka.)

-びき 亜鉛〜の തുത്തനാകം പൂശിയ. (tuttanākaṃ pūśiya.)

-びき -引き [割引] കിഴിവ് (വില). (kiḻivŭ (vila).) 2 割 5 分〜で ശതമാനം കിഴിവ്. (śatamānaṃ kiḻivŭ.)

びぎ 美技 സുന്ദരൻനാടകം. (sundarannāṭakaṃ.)

ひきあい 引き合い 〜に出す [言及する] (引用) ; [証人として] [商売の] പരാമർശിക്കുക; പ്രമാണീകരിക്കുക; ഉദ്ധരിക്കുക; ഒരാളെ വിളിച്ച് സാക്ഷ്യപ്പെടുത്തുക; അന്വേഷിക്കുക. (parāmarśikkuka; pramāṇīkarikkuka; uddharikkuka; orāḷe viḷiccu sākṣyappeṭuttuka; anvēṣikkuka.)

ひきあう 引き合う ലാഭകരമായിരിക്കുക. (lābhakaramāyirikkuka.)

ひきあげ 引揚げ, 引上げ ① [沈没船の] നാശനഷ്ടങ്ങളിൽനിന്ന് വീണ്ടെടുക്കൽ; മുങ്ങിപ്പോയ കപ്പലിൽനിന്നും സാധനങ്ങൾ വീണ്ടെടുക്കൽ. (nāśanaṣṭaṅṅaḷilninnŭ vīṇṭeṭukkal; muṅṅippōya kappalilninnuṃ sādhanaṅṅaḷ vīṇṭeṭukkal.) ② [外地からの](വിദേശങ്ങളിൽനിന്നും) കടത്തിക്കൊണ്ടുവരൽ. ((vidēśaṅṅaḷilninnuṃ) kaṭattikkoṇṭuvaral.) ③ [値段の] വർദ്ധനവ്; ഉയർച്ച (ശമ്പളം). (varddhanavŭ; uyarcca (śampaḷaṃ).)

ひきあげしゃ 引揚者 പ്രത്യാനയിക്കപ്പെട്ട ആൾ; സ്വദേശത്തേക്ക് തിരിച്ചുകൊണ്ടുവരപ്പെട്ട വ്യക്തി. (pratyānayikkappeṭṭa āḷ; svadēśattēkkŭ tiriccukoṇṭuvarappeṭṭa vyakti.)

ひきあげる 引き揚げる, 引き上げる ① വലിച്ചുകയറ്റുക. (valiccukayaṟṟuka.) ② (沈没船を) മുങ്ങിപ്പോയ കപ്പലിൽനിന്നും കിട്ടാവുന്നത് പൊക്കിയെടുക്കുക. (muṅṅippōya kappalilninnuṃ kiṭṭāvunnatŭ pokkiyeṭukkuka.) ③ [退去] തിരിച്ചുപോവുക. (tiriccupōvuka.) ④ (外地から) തിരിച്ചയക്കപ്പെടുക. (tiriccayakkappeṭuka.) ⑤ (値段を) വർദ്ധിപ്പിക്കുക. (varddhippikkuka.)

ひきあみ 引網 ഒരുതരം വലിച്ചുനീക്കുന്ന മത്സ്യബന്ധനവല; സീൻവല. (orutaraṃ valiccunīkkunna matsyabandhanavala; sīnvala.)

ひきあわせ 引合せ ① (紹介) പരിചയപ്പെടുത്തൽ. (paricayappeṭuttal.) ② (照合) പരിശോധന. (pariśōdhana.)

ひきあわせる 引き合わせる ① (紹介) പരിചയപ്പെടുത്തുക (രണ്ടുപേരെ പരസ്പരം). (paricayappeṭuttuka (raṇṭupēre parasparaṃ).) ② (照合) പരിശോധിക്കുക. (pariśōdhikkuka.)

ひきいる 率いる നയിക്കുക. (nayikkuka.) …を率いて ...നെ നയിച്ചുംകൊണ്ട്. (..ne nayiccumkoṇṭu.)

ひきいれる 引き入れる ① വലിച്ചെടുക്കുക; അടുപ്പിക്കുക. (valiccetukkuka; aṭuppikkuka.) ②（味方に）സ്വപക്ഷത്തേക്ക് അടുപ്പിക്കുക. (svapakṣattēkku aṭuppikkuka.)

ひきうける 引き受ける ①［仕事を］നടത്തുക (പ്രവർത്തനം). (naṭattuka (pravarttanaṃ).) ②（責任を）ഉത്തരവാദിത്തം ഏറ്റെടുക്കുക. (uttaravādittaṃ ēṟṟeṭukkuka.) ③（保証する）ഉറപ്പുകൊടുക്കുക. (uṟappukoṭukkuka.) ④（継承する）ഏറ്റെടുത്ത് നടത്തുക (മറ്റൊരാളുടെ വ്യാപാരം). (ēṟṟeṭuttu naṭattuka (maṟṟorāḷuṭe vyāpāraṃ).) ⑤（手形を）സ്വീകരിക്കുക. (svīkarikkuka.)

ひきうす 碾臼 തിരികല്ല്. (tirikallu.)

ひきうつし 引写し മേലെവയ്ച്ച് വരയ്ക്കൽ; (ട്രേസ് ചെയ്യൽ). (mēlevayccu varaykkal; (ṭrēsu ceyyal).)

ひきうつす 引き写す മേലെവയ്ച്ച് പകർത്തുക; പകർപ്പെടുക്കുക. (mēlevayccu pakarttuka; pakarppeṭukkuka.)

ひきおこす 引き起こす ①［倒れたものを］പൊക്കിയെടുക്കുക. (pokkiyeṭukkuka.) ②（手を貸して）സഹായഹസ്തം നീട്ടുക. (sahāyahastaṃ nīṭṭuka.) ③［事件などを］പ്രവർത്തനത്തിൽ കൊണ്ടുവരിക; മാറ്റംവരുത്തുക. (pravarttanattil koṇṭuvarika; māṟṟaṃvaruttuka.)

ひきおとす 引き落とす ［金融機関が］(ഒരാളുടെ കണക്കിൽനിന്നും നേരിട്ട്) പിടിച്ചെടുക്കുക. ((orāḷuṭe kaṇakkilninnuṃ nēriṭṭu) piṭicceṭukkuka.)

ひきおろす 引き降ろす വലിച്ചു താഴെയിടുക. (valiccu tāḻeyiṭuka.)

ひきかえ 引換え പകരമായി. (pakaramāyi.)

ひきかえけん 引換券 കൂപ്പൺ; പകരം (സാധനങ്ങൾക്ക്) കൊടുക്കാവുന്ന ടിക്കറ്റ്. (kūppaṇ; pakaraṃ (sādhanaṅṅaḷkku) koṭukkāvunna ṭikkaṟṟu.)

ひきかえす 引き返す തിരിച്ചുവരിക; തിരിച്ചെത്തുക. (tiriccuvarika; tiriccettuka.)

ひきかえる 引き換える മാറ്റിയെടുക്കുക; (ചെക്ക്) പണമാക്കുക. (māṟṟiyeṭukkuka; (cekku) paṇamākkuka.)

ヒキガエル 蟇 പേക്കാന്തവള. (pēkkāntavaḷa.)

ひきがたり 弾き語り ギターの～をする ഗിറ്റാർ വായിച്ചുംകൊണ്ട് ഗാനം ആലപിക്കുക. (giṟṟār vāyiccuṃkoṇṭu gānaṃ ālapikkuka.)

ひきがね 引金 ～（を引く）കാഞ്ചിവലിക്കുക. (kāñcivalikkuka.)

ひきぎわ 引き際 ～が肝心 ഏത് ഘട്ടത്തിലാണ് നിർത്തേണ്ടതെന്നറിയുന്നതാണ് പ്രധാനം. (ētu ghaṭṭattilāṇu nirttēṇṭatennaṟiyunnatāṇu pradhānaṃ.)

ひきげき 悲喜劇 സന്തോഷസന്താപ സമ്മിശ്രനാടകം. (santōṣasantāpa sammiśranāṭakaṃ.)

ひきこみせん 引込線 ①（アンテナからの）ലീഡ് വയർ (ആന്റിനയിൽനിന്നുള്ള). (līḍu vayar (ānṟinayilninnuḷḷa).) ②（電灯などの）സർവീസ് വയർ. (sarvīsu vayar.) ③（鉄道の）ഉപറെയിൽപ്പാത. (upaṟeyilppāta.)

ひきこむ 引き込む വലിച്ചടുപ്പിക്കുക. (valiccaṭuppikkuka.) *☞ 引き入れる.

ひきこもり 引籠もり തിരിച്ചെടുക്കൽ. (tirricceṭukkal.)

ひきこもる 引き籠もる ① അടച്ചിരിക്കുക (മുറിക്കകത്ത്). (aṭaccirikkuka (muṟikkakattu).) ②（病気で）കിടപ്പിലാവുക (ജലദോഷംകൊണ്ട്). (kiṭappilāvuka (jaladōṣaṃkoṇṭu).)

ひきころす 轢き殺す (വണ്ടി) കയറ്റിക്കൊല്ലുക; കൊല്ലുക (ഒരാളെ വണ്ടികയറ്റി). ((vaṇṭi) kayaṟṟikkolluka; kolluka (orāḷe vaṇṭikayaṟṟi).)

ひきさがる 引き下がる തിരിച്ചെടുക്കുക; പിന്മാറുക; വിട്ടുപോവുക. (tirricceṭukkuka; pinmāṟuka; viṭṭupōvuka.)

ひきさく 引き裂く ① കീറിക്കളയുക; കീറിമാറ്റുക. (kīṟikkaḷayuka; kīṟimāṟṟuka.) ②（人の仲を）വേർപെടുത്തുക (ഒരാളെ മറ്റൊരാളിൽനിന്നും). (vērpeṭuttuka (orāḷe maṟṟorāḷilninnuṃ).)

ひきさげ 引下げ ചുരുക്കൽ; വെട്ടിച്ചുരുക്കൽ (വില). (curukkal; veṭṭiccurukkal (vila).)

ひきさげる 引き下げる ①［引き降ろす］വലിച്ചുതാഴെയിടുക. (valiccutāḻeyiṭuka.) ②［後へ］തിരിച്ചുവയ്ക്കുക. (tiriccuvaykkuka.) ③［値段を］(വിലനിലവാരം) ചുരുക്കുക. ((vilanilavāraṃ) curukkuka.)

ひきざん 引算 കിഴിക്കൽ. (kiḻikkal.) ～する കിഴിക്കുക; കുറയ്ക്കുക. (kiḻikkuka; kuṟaykkuka.)

ひきしお 引潮 വേലിയിറക്കം. (vēliyiṟakkaṃ.)

ひきしぼる 引き絞る വളയ്ക്കുക (വില്ല്). (vaḷaykkuka (villu).)

ひきしまる 引き締まる ① മുറുക്കുക. (muṟukkuka.) 引き締まった മുറുക്കിയ; ഉദ്വേഗമുള്ള. (muṟukkiya; udvēgamuḷḷa.) ②［人が主語］(心が) ചുണയോടെ ഒരുങ്ങിയിരിക്കുക. (cuṇayōṭe oruṅṅiyirikkuka.)

ひきしめる 引き締める ① മുറുക്കുക. (muṟukkuka.) ②（気を）ചുണയോടെയിരിക്കുക. (cuṇayōṭeyirikkuka.) ③ വായ്പ ചുരുക്കി നാണയപ്പെരുപ്പം കുറയ്ക്കുക. (vāypa curukki nāṇayapperuppaṃ kuṟaykkuka.) ④（金融を）ധനകാര്യത്തിൽ നിയന്ത്രണം കൊണ്ടുവരിക. (dhanakāryattil niyantraṇaṃ koṇṭuvarika.)

ひぎしゃ 被疑者 കുറ്റക്കാരനെന്നു സംശയിക്കപ്പെടുന്ന ആൾ; സംശയിക്കപ്പെട്ട വ്യക്തി. (kuṟṟakkāranennu saṃśayikkappeṭunna āḷ; saṃśayikkappeṭṭa vyakti.)

ひきずる 引きずる 引きずり出す(込む)വലിച്ചെടുക്കുക; വലിച്ചിഴയ്ക്കുക; വലിച്ചിടുക. (valicceṭukkuka; valicciḻaykkuka; valicciṭuka.)

ひきたおす 引き倒す വലിച്ചു താഴെയിടുക. (valiccu tāḻeyiṭuka.)

ひきたおす 轢き倒す ഇടിച്ചുവീഴ്ത്തുക (വാഹനം). (iṭiccuvīḻttuka (vāhanaṃ).)

ひきだし 引出し ①（預金などの）പിൻവലിക്കൽ (നിക്ഷേപം). (pinvalikkal (nikṣēpaṃ).) ②（机などの）മേശവലിപ്പ്. (mēśavalippu.)

ひきだす 引き出す ① വലിച്ചിടുക; (നിക്ഷേപം) പിൻവലിക്കുക; മേശവലിപ്പ് തുറക്കുക. (valicciṭuka; (nikṣēpaṃ) pinvalikkuka; mēśavalippu tuṟakkuka.) ②（引きずり出す）വലിച്ചെടുക്കുക. (valicceṭukkuka.)

ひきたつ 引き立つ ①（見ばえがする）മുന്നിട്ട് നിർത്തുക. (munniṭṭu nirttuka.) ②（元気づく）പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക. (prōtsāhippikkuka.) ③ ഉന്മേഷം പകരുക. (unmēṣaṃ pakaruka.)

ひきたて 引立て ① താല്പര്യം; സംരക്ഷണം. (tālparyaṃ; saṃrakṣaṇaṃ.) ②（後援）പിന്തുണ. (pintuṇa.)

ひきたてやく 引立て役 പ്രോത്സാഹനകരമായ സംവിധാനം; പ്രത്യേക പരിഗണന. (prōtsāhanakaramāya saṃvidhānaṃ; pratyēka parigaṇana.)

ひきたてる 引き立てる ① താല്പര്യം കാട്ടുക; സംരക്ഷിക്കുക; പിന്തുണയ്ക്കുക. (tālparyaṃ kāṭṭuka; saṃrakṣikkuka; pintuṇaykkuka.) ②［はげます］പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക; ധൈര്യം പകരുക. (prōtsāhippikkuka; dhairyaṃ pakaruka.) ③［見ばえさす］(സ്വന്തം താല്പര്യത്തിന്നായി) തിരിച്ചുവിടുക. ((svantaṃ tālparyattinnāyi) tiriccuviṭuka.) ④［罪人などを］(കുറ്റവാളിയെ) പിടിക്കുക. ((kuṟṟavāḷiye) piṭikkuka.)

ひきちぎる 引きちぎる കീറിയെടുക്കുക. (kīṟiyeṭukkuka.)

ひきちゃ 挽茶 പൊടിച്ചായ. (poṭiccāya.)

ひきつぎ 引継ぎ ① വ്യാപാരം കൈമാറൽ. (vyāpāraṃ kaimāṟal.) ②（引受け）ഏറ്റെടുക്കൽ. (ēṟṟeṭukkal.)

ひきつぐ 引き継ぐ പിന്തുടർച്ചാവകാശം സ്ഥാപിക്കുക; (സ്വന്തം വ്യാപാരം മറ്റൊരാൾക്ക്) കൈമാറുക. (pintuṭarccāvakāśam sthāpikkuka; (svantam vyāpāram maṟṟorāḷkkŭ) kaimāṟuka.)

ひきつけ 引付け ☞ 痙攣(けいれん).

ひきつける 引き付ける ① വലിച്ച് അടുപ്പിക്കുക. (valiccŭ aṭuppikkuka.) ② (引き寄せる・魅する) ആകർഷിക്കുക. (ākarṣikkuka.) 人を〜ആകർഷണീയമായിരിക്കുക; വശ്യമായിരിക്കുക. (ākarṣaṇīyamāyirikkuka; vaśyamāyirikkuka.) ③ വശീകരിക്കുക. (vaśīkarikkuka.) ④ ☞ 痙攣(けいれん)(を起こす).

ひきつづき 引き続き തുടർച്ചയായി. (tuṭarccayāyi.) …に〜...ന്ന് തുടർച്ചയായി;........തുടർന്ന്. (..nnŭ tuṭarccayāyi;.......tuṭarnnŭ.)

ひきづな 引綱 ① കയർ. (kayar.) ② (船などの) (കപ്പലിന്റെ) കമ്പക്കയർ. ((kappalinṟe) kampakkayar.)

ひきつる 引き攣る പേശിയിൽ കോച്ചിവലി അനുഭവപ്പെടുക (കാലിൽ). (pēśiyil kōccivali anubhavappeṭuka (kālil).)

ひきつれる 引き連れる കൂടെക്കൂട്ടുക; കൂടെ ചെല്ലുക. (kūṭekkūṭṭuka; kūṭe celluka.)

ひきて 引き手 ① [取っ手] കൈപ്പിടി. (kaippiṭi.) ② (ドアの) (വാതിൽ)പ്പിടി. ((vātil)ppiṭi.)

ひきて 弾手 കളിക്കാരൻ. (kaḷikkāran.)

ひきでもの 引出物 ① ഉപഹാരം. (upahāram.) ② (記念品) സ്മാരകഗ്രന്ഥം; സ്മരണിക; സുവെനിയർ. (smārakagrantham; smaraṇika; suveniyar.)

ひきど 引戸 വശങ്ങളിലോട്ട് തള്ളിമാറ്റാവുന്ന വാതിൽപ്പാളി. (vaśaṅṅaḷilōṭṭŭ taḷḷimāṟṟāvunna vātilppāḷi.)

ひきとめる 引き止める, 引き留める ① (阻止) പിടിച്ചുനിർത്തുക. (piṭiccunirttuka.) ② (客などを) (അതിഥിയെയും മറ്റും) തടഞ്ഞുനിർത്തുക. ((atithiyeyum maṟṟum) taṭaññunirttuka.)

ひきとりにん 引取人 (紛失物などの) അവകാശവാദി. (avakāśavādi.)

ひきとる 引き取る ① [受け取る] സ്വീകരിക്കുക. (svīkarikkuka.) ② (紛失物などを) (കളഞ്ഞുപോയ സ്വന്തം സാധനവും മറ്റും തിരിച്ച് കിട്ടുവാൻ) അവകാശം ഉറപ്പിക്കുക. ((kaḷaññupōya svantam sādhanavum maṟṟum tiriccŭ kiṭṭuvān) avakāśam uṟappikkuka.) ③ (世話する) പോറ്റുക. (pōṟṟuka.) ④ [退去] സ്ഥലംവിടുക; പിൻവലിയുക. (sthalamviṭuka; pinvaliyuka.) 息を〜മരിക്കുക; അന്ത്യശ്വാസം വലിക്കുക. (marikkuka; antyaśvāsam valikkuka.)

ビキニ [水着] ബിക്കിനി. (bikkini.)

ビキニスタイルで ബിക്കിനിവേഷത്തിൽ. (bikkinivēṣattil.)

ひきにく 挽肉 ചെറുതുണ്ടാക്കിയ (മിൻസ്ഡ്) മാംസം. (ceṟutuṇṭākkiya (minsḍŭ) māṃsam.)

ひきにげ 轢き逃げ 〜する വാഹനാപകടം വരുത്തിയതിൽ പിന്നെ ഒളിച്ചോടുക. (vāhanāpakaṭam varuttiyatil pinne oḷiccōṭuka.)

ひきにげうんてんしゅ(じけん) 轢き逃げ運転手(事件) അപകടം വരുത്തി ഓടിപ്പോകുന്ന ഡ്രൈവർ (കേസ്). (apakaṭam varutti ōṭippōkunna ḍraivar (kēsŭ).)

ひきぬく 引き抜く ① വലിച്ചെടുക്കുക; പറിച്ചെടുക്കുക. (valicceṭukkuka; pariccetukkuka.) ② (選抜) തിരഞ്ഞുപിടിക്കുക. (tiraññupiṭikkuka.) 技術者を〜സാങ്കേതികവിദഗ്ധനെ തിരഞ്ഞുപിടിക്കുക. (sāṅkētikavidagddhane tiraññupiṭikkuka.)

ひきのばし 引延し നീട്ടിവയ്ക്കൽ; കാലതാമസം വരുത്തൽ. (nīṭṭivaykkal; kālatāmasam varuttal.)

ひきのばしさく 引延し策 നീട്ടിക്കൊണ്ടുപോകൽ നയം. (nīṭṭikkoṇṭupōkal nayam.)

ひきのばし 引伸し (写真の) വലുതാക്കൽ (ഫോട്ടോ). (valutākkal (phōṭṭō).)

ひきのばししゃしん 引伸し写真 ① വലുതാക്കിയ ഫോട്ടോ. (valutākkiya phōṭṭō.) ② *colloq* ബ്ലോ അപ്പ്. (blō appŭ.)

ひきのばす 引き延ばす ① [期間などを] (സമയപരിധിയും മറ്റും) നീട്ടിക്കൊണ്ടുപോവുക. ((samayaparidhiyum maṟṟum) nīṭṭikkoṇṭupōvuka.) ② (おくらす) വയ്ച്ചുതാമസിപ്പിക്കുക. (vayccutāmasippikkuka.)

ひきのばす 引き伸ばす ① [ひっぱる] വലിച്ചുനീട്ടുക. (valiccunīṭṭuka.) ② [写真を] വലുതാക്കുക (ഫോട്ടോ). (valutākkuka (phōṭṭō).)

ひきはなす 引き離す ① [離間] വലിച്ചകറ്റുക. (valiccakaṟṟuka.) ② (友人などを) ബന്ധം വിടർത്തുക (സുഹൃത്തുക്കൾ). (bandham viṭarttuka (suhṛttukkaḷ).) ③ (競走で) മറ്റൊരാളെക്കാൾ മുന്നോട്ട് പോവുക (പുരോഗമിക്കുക). (maṟṟorāḷekkāḷ munnōṭṭŭ pōvuka (purōgamikkuka).)

ひきはらう 引き払う ☞ 立ち退く.

ひきふね 引船 റ്റഗ്ബോട്ട്. (ṟṟagbōṭṭŭ.) 〜する കപ്പൽ വലിച്ചുകൊണ്ടു നീങ്ങുക. (kappal valiccukoṇṭu nīṅṅuka.)

ひきまく 引幕 വലിച്ചിടുന്ന തിരശ്ശീല. (valicciṭunna tiraśśīla.)

ひきまわす 引き回す ① [幕などをまわりに] (തിരശ്ശീലയും മറ്റും) ചുറ്റും വലിച്ചിടുക. ((tiraśśīlayum maṟṟum) cuṟṟum valicciṭuka.) ② [連れ歩く] ചുറ്റിനടത്തുക (ഒരാളെ). (cuṟṟinaṭattuka (orāḷe).)

ひぎめ 日極め 〜で ദിവസത്തോടെ. (divasattōṭe.)

ひきもきらず 引きも切らず ☞ 引っ切り無し(に).

ひきもどす 引き戻す ① തിരിച്ചുകൊണ്ടുവരിക. (tiriccukoṇṭuvarika.) ② (元に戻す) പൂർവസ്ഥിതിയിലാക്കുക. (pūrvasthitiyilākkuka.)

ひきょう 秘境 (ഹിമാലയത്തിലും മറ്റും) പര്യവേഷണം ചെയ്യപ്പെട്ടിട്ടില്ലാത്ത പ്രദേശങ്ങൾ; സാധാരണഗതിയിൽ ആളുകൾ പെരുമാറാത്ത സ്ഥലം. ((himālayattilum maṟṟum) paryavēṣaṇam ceyyappeṭṭiṭṭillātta pradēśaṅṅaḷ; sādhāraṇagatiyil āḷukaḷ perumāṟātta sthalam.)

ひきょう 卑怯

〜な(卑劣[ഹിരെത്സു]な[ന])(不正[ഫുസെയ്]な[ന])ഭീരുത്വപരമായ; മര്യാദയില്ലാത്ത; വ്യാജമായ; (bhīrutvaparamāya; maryādayillātta; vyājamāya;) 〜なことをする(相手[അയ്ത്തെ]に[നി]) കുത്സിതകൃത്യം ചെയ്യുക. (kutsitakṛtyam ceyyuka.)

ひきょうもの 卑怯者 ഭീരു. (bhīru.)

ひきよせる 引き寄せる ① (തന്റെ) അടുത്തേക്ക് വലിക്കുക. ((tanṟe) aṭuttēkkŭ valikkuka.) ② (吸引する) ആകർഷിക്കുക. (ākarṣikkuka.)

ひきょり 飛距離 ① (ഗോൾഫിലെ) കേരി. ((gōḷphile) kērī.) ② (സ്കീയിംഗിലെ) കുതിച്ചുചാട്ടം. ((skīyiṃgile) kuticcucāṭṭam.)

ひきわけ 引分け സമനിലയിലെത്തൽ (ഡ്രോ); സമനിലയിലെത്തിയ മത്സരക്കളി. (samanilayilettal (ḍrō); samanilayilettiya matsarakkaḷi.) 〜になる സമനിലയിലാവുക. (samanilayilāvuka.)

ひきわける 引き分ける ഇരുവശങ്ങളിലോട്ടും വലിക്കുക; വേർപെടുത്തുക; സമനിലയിലാക്കുക (കളി). (iruvaśaṅṅaḷilōṭṭum valikkuka; vērpeṭuttuka; samanilayilākkuka (kaḷi).)

ひきわたし 引渡し ① എത്തിച്ചുകൊടുക്കൽ; കൈമാറൽ. (etticcukoṭukkal; kaimāṟal.) ② (国際間の逃亡犯罪人の) അന്യരാജ്യത്തുനിന്നുവന്ന കുറ്റവാളിയെ ആ രാജ്യത്തേക്ക് തിരിച്ചയക്കൽ. (anyarājyattuninnuvanna kuṟṟavāḷiye ā rājyattēkkŭ tiriccayakkal.)

ひきわたす 引き渡す ①എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക; സ്ഥലംമാറ്റുക. (etticcukoṭukkuka; sthalammāṟṟuka.) ②（国際間の逃亡犯罪人を）വിട്ടുകൊടുക്കുക (കുറ്റവാളിയെ ഒരു രാജ്യത്തുനിന്ന് മറ്റൊന്നിലേക്ക്). (viṭṭukoṭukkuka (kuṟṟavāḷiye oru rājyattuninnŭ maṟṟonnilēkkŭ).)

ひきわり 碾き割り

ひきわり(むぎ)碾き割り(麦) പൊടിച്ചെടുത്ത (ബാർളി). (poṭicceṭutta (bārḷi).)

ひきん 卑近 〜な സുപരിചിതമായ; അതിസാധാരണമായ. (suparicitamāya; atisādhāraṇamāya.)

ひきんぞく 卑金属 വിലകുറഞ്ഞ ലോഹം. (vilakuṟañña lōhaṃ.)

ひきんぞく 非金属 CHEM 〜の (രസതന്ത്രം) ലോഹമല്ലാത്ത വസ്തു. ((rasatantraṃ) lōhamallātta vastu.)

ひく 引く ①［引っ張る］വലിക്കുക; വലിച്ചെടുക്കുക. (valikkuka; valicceṭukkuka.) ②（船を）കയറുകെട്ടി വലിക്കുക (നൗകയെ). (kayaṟuketti valikkuka (naukaye).) ③［注意などを］ആകർഷിക്കുക (ശ്രദ്ധ). (ākarṣikkuka (śraddha).) ④［辞書を］സംശയനിവർത്തി വരുത്തുക (നിഘണ്ടു നോക്കി). (saṃśayanivartti varuttuka (nighaṇṭu nōkki).) ⑤［引用］ഉദ്ധരിക്കുക (ഗ്രന്ഥങ്ങളിൽനിന്നും മറ്റും). (uddharikkuka (granthaṅṅaḷilninnuṃ maṟṟuṃ).) ⑥［数を］കിഴിക്കുക (ഒരു സംഖ്യ മറ്റൊന്നിൽനിന്ന്). (kiḻikkuka (oru saṃkhya maṟṟonnilninnŭ).) ⑦（差し引く）വെട്ടിച്ചുരുക്കുക. (veṭṭiccurukkuka.) ⑧［値を］(വില) കുറയ്ക്കുക (ചുരുക്കുക). ((vila) kuṟaykkuka (curukkuka).) ⑨［車・幕などを］(തിരശ്ശീല) വലിക്കുക. ((tiraśśīla) valikkuka.) ⑩［導く］ആനയിക്കുക (ഒരാളെ); തിരിച്ചുവിടുക (വെള്ളം). (ānayikkuka (orāḷe); tiriccuviṭuka (veḷḷaṃ).) ⑪［塗る］എണ്ണയിടുക (വാച്ച്). (eṇṇayiṭuka (vāccŭ).) ⑫（ろうを）മെഴുകുക. (meḻukuka.) ⑬［架設］(電話などを)സ്ഥാപിക്കുക (ടെലഫോൺ). (sthāpikkuka (ṭelaphōṇ).) ⑭（ガス・水道を）(ജല, ഗാസ് പൈപ്പുകൾ) ഇടുക. ((jala, gāsŭ paippukaḷ) iṭuka.)

ひく 退く ①［後退］പിന്തിരിയുക; പിന്മാറുക. (pintiriyuka; pinmāṟuka.) ②（引退）പിരിയുക (ഉദ്യമത്തിൽനിന്ന്). (piriyuka (udyamattilninnŭ).) ③［減退］നിലയ്ക്കുക; വിട്ടുമാറുക (മഴ). (nilaykkuka; viṭṭumāṟuka (maḻa).)

ひく 弾く സംഗീതോപകരണം വായിക്കുക (പിയാനോ). (saṃgītōpakaraṇaṃ vāyikkuka (piyānō).)

ひく 挽く ①ഈർച്ചവാൾകൊണ്ട് അറക്കുക. (īrccavāḷkoṇṭŭ aṟakkuka.) ②（ろくろで）(കുശവന്റെ ചക്രത്തിൽ കളിമണ്ണ് പാത്രമുണ്ടാക്കാൻ) വയ്ക്കുക. ((kuśavanṟe cakrattil kaḷimaṇṇŭ pātramuṇṭākkān) vaykkuka.)

ひく 碾く പൊടിക്കുക (ധാന്യം). (poṭikkuka (dhānyaṃ).)

ひく 轢く (വാഹനം) മുട്ടി അപകടത്തിൽപ്പെടുക. ((vāhanaṃ) muṭṭi apakaṭattilppeṭuka.)

びく 魚籠 മീൻകുട്ട. (mīnkuṭṭa.)

ひくい 低い ①(高さの)ഉയരം കുറഞ്ഞ. (uyaraṃ kuṟañña.) ②（背が）കുറിയ (കസേരയും മറ്റും). (kuṟiya (kasērayuṃ maṟṟuṃ).) ③（鼻が）പരന്ന (മൂക്ക്). (paranna (mūkkŭ).) ④（程度・数値などが）താഴ്ന്ന (നിലവാരം). (tāḻnna (nilavāraṃ).) ⑤（身分が）വിനയമുള്ള. (vinayamuḷḷa.) ⑥（声が）താഴ്ന്ന (ശബ്ദം). (tāḻnna (śabdaṃ).) 〜声で ശബ്ദം താഴ്ത്തി; കുശുകുശുത്തുകൊണ്ട്. (śabdaṃ tāḻtti; kuśukuśuttukoṇṭŭ.) 低く താഴ്ത്ത്. (tāḻttatŭ.) 低くする（声［കൊ്എ］を［വൊ］）（声音［സെ്ഇ്ഒൻ］を［വൊ］）താഴ്ത്തുക;(ശബ്ദം) കുറയ്ക്കുക (ഒച്ച). (tāḻttuka;(śabdaṃ) kuṟaykkuka (occa).)

ひくつ 卑屈 〜な വിട്ടുപണിചെയ്യുന്ന; ദൂഷിച്ച. (viṭupaṇiceyyunna; duṣicca.)

びくっと 〜する ഞെട്ടിപ്പോവുക. (ñeṭṭippōvuka.)

ひくて 引く手 〜あまたである വളരെയധികം ആവശ്യക്കാരുണ്ടായിരിക്കുക. (vaḷareyadhikaṃ āvaśyakkāruṇṭāyirikkuka.)

びくとも 〜しない ഉറച്ച് നിൽക്കുക; ഒരിഞ്ചുപോലും നീങ്ങാതിരിക്കുക; തീരെ പരിഭ്രമിക്കാതിരിക്കുക. (uṟaccŭ nilkkuka; oriñcupōluṃ nīṅṅātirikkuka; tīre paribhramikkātirikkuka.)

ビクトリー

ビクトリーラン വിക്ടറീലാപ്പ് (മത്സരഓട്ടം). (vikṭarīlāppŭ (matsaraōṭṭaṃ).)

ピクニック 〜（に行く）പിക്നിക്ക് പോവുക. (piknikkŭ pōvuka.)

びくびく

〜する（神経質［ശിൻകെ്ഇശിത്സു］）（ふるえる［ഫുര്എരു］）പേടിച്ചിരിക്കുക; അസ്വസ്ഥനായിരിക്കുക; പേടിച്ചുവിറയ്ക്കുക; (pēṭiccirikkuka; asvasthanāyirikkuka; pēṭiccuviṟaykkuka;) 〜しながら പേടിച്ചുവിറച്ചുംകൊണ്ട്. (pēṭiccuviṟaccuṃkoṇṭŭ.)

ぴくぴく 〜する (കണ്ണ്) പിടക്കുക; ഞരമ്പ് കൊളുത്തുക. ((kaṇṇŭ) piṭakkuka; ñarampŭ koḷuttuka.)

ヒグマ 羆 ZOOL ബ്രൗൺ കരടി. (brauṇ karaṭi.)

ヒグラシ 蜩 ചീവീട്. (cīvīṭŭ.)

ピクルス പിക്കിൾസ് (അച്ചാറുകൾ). (pikkiḷsŭ (accāṟukaḷ).)

ひぐれ 日暮 വൈകുന്നേരം; സന്ധ്യ. (vaikunnēraṃ; sandhya.) 〜に സന്ധ്യയോടടുത്ത്. (sandhyayōṭaṭuttŭ.) 〜になる ഇരുട്ടാവുക. (iruṭṭāvuka.) 〜前に ഇരുട്ടാവുന്നതിനു മുന്നെ. (iruṭṭāvunnatinu munne.)

ひけ 引け ①അടയ്ക്കൽ. (aṭaykkal.) ②［負け］തോൽവി. (tōlvi.) 〜をとる തോല്പിക്കപ്പെടുക. (tōlpikkappeṭuka.)

ひげ 髭, 鬚, 髯 ①（口ひげ）മീശ. (mīśa.) ②（あごひげ）താടി. (tāṭi.) ③（ほおひげ）താടിരോമം. (tāṭirōmaṃ.) 〜をそる താടി വടിക്കുക; ക്ഷൗരം ചെയ്യുക. (tāṭi vaṭikkuka; kṣauraṃ ceyyuka.) 〜をはやす മീശ വയ്ക്കുക; താടി വളർത്തുക. (mīśa vaykkuka; tāṭi vaḷarttuka.) 濃い（薄い）〜കട്ടിയുള്ള (നേരിയ) മീശ. (kaṭṭiyuḷḷa (nēriya) mīśa.)

ひげそり 髭剃り ഷേയ്വർ; ക്ഷൗരക്കത്തി. (ṣēyvar; kṣaurakkatti.)

ひげづら 髭面 ക്ഷൗരം ചെയ്യാത്ത മുഖം. (kṣauraṃ ceyyātta mukhaṃ.)

ひげ 卑下

〜する വിനയാന്വിതനാവുക; സ്വയം താഴ്ത്തുകൊടുക്കുക; (vinayānvitanāvuka; svayaṃ tāḻnnukoṭukkuka;) 〜して വിനയസമേതം; ഭവ്യതയോടെ. (vinayasamētaṃ; bhavyatayōṭe.)

ピケ ☞ピケット.

ひげいじゅつてき 非芸術的 വികലമായി. (vikalamāyi.)

ひげき 悲劇 ദുഃഖ്യപര്യവസായി. (duḥkhyaparyavasāyi.) 〜の［的な］ശോകാത്മകമായ. (śōkātmakamāya.)

ひけし 火消し ☞消防.

ひけしやく 火消役 പ്രശ്നങ്ങൾക്ക് പരിഹാരമുണ്ടാക്കുന്ന ആൾ. (praśnaṅṅaḷkkŭ parihāramuṇṭākkunna āḷ.)

ひけつ 否決 തള്ളിക്കളയൽ. (taḷḷikkaḷayal.) 〜する തള്ളിക്കളയുക; എതിർത്ത് വോട്ടുചെയ്യുക. (taḷḷikkaḷayuka; etirttŭ vōṭṭuceyyuka.)

ひけつ 秘訣 രഹസ്യം. (rahasyaṃ.)

ピケット പിക്കറ്റ്; പിക്കറ്റിംഗ്. (pikkaṟṟŭ; pikkaṟṟiṃgŭ.) 〜をはる (ഫാക്ടറി) പിക്കറ്റ് ചെയ്യുക ((phākṭaṟi) pikkaṟṟŭ ceyyuka)

ひけね 引け値 STOCKS ഉറപ്പിക്കുന്ന വില (ഓഹരിവിപണിയിൽ). (uṟappikkunna vila (ōharivipaṇiyil).)

ひけめ 引け目 〜を感じる അപകർഷതാബോധമുണ്ടാവുക. (apakarṣatābōdhamuṇṭāvuka.)

ひけらかす (സ്വന്തം കഴിവുകൾ) പ്രദർശിപ്പിച്ച് പൊങ്ങച്ചം കാട്ടുക; പ്രകടിപ്പിക്കുക. ((svantaṃ kaḻivukaḷ) pradarśippiccu poṅṅaccaṃ kāṭṭuka; prakaṭippikkuka.)

ひける 引ける ①［終わる］സമാപിക്കുക; തീർക്കുക. (samāpikkuka; tīrkkuka.) ②［気が］ലജ്ജിക്കുക (ലജ്ജതോന്നുക). (lajjikkuka (lajjatōnnuka).)

ひけん 比肩 〜する തുല്യപദവിയിലായിരിക്കുക. (tulyapadaviyilāyirikkuka.)

ひけん 卑見 〜によれば എന്റെ അഭിപ്രായത്തിൽ. (enṟe abhiprāyattil.)

ひげんじつてき 非現実的 ① അപ്രായോഗികമായ. (aprāyōgikamāya.) ②（架空の）അസംഭാവ്യമായ. (asaṃbhāvyamāya.)

ひけんじゃ 被験者 പരിശോധനാപാത്രം; പരീക്ഷണപാത്രം. (pariśōdhanāpātraṃ; parīkṣaṇapātraṃ.)

ひご 庇護 സംരക്ഷണം; രക്ഷാകർത്തൃത്വം. (saṃrakṣaṇaṃ; rakṣākarttṛtvaṃ.) 〜する സംരക്ഷിക്കുക. (saṃrakṣikkuka.) …の〜のもとに …ന്റെ സംരക്ഷണയിൽ. (..nṟe saṃrakṣaṇayil.)

ひご 卑語 അശ്ലീലപദം. (aślīlapadaṃ.)

ピコ- 《10^{-12} 倍. *symb.* p》 പത്തുലക്ഷം കോടിയാക്കി ഭാഗിച്ചതിൽ ഒന്ന് (അതിസൂക്ഷ്മമാത്ര). (pattulakṣaṃ kōṭiyākki bhāgiccatil onnu (atisūkṣmamātra).) 〜秒 പിക്കോ സെക്കണ്ട് (അതിസൂക്ഷ്മമായ സമയം). (pikkō sekkaṇṭu (atisūkṣmamāya samayaṃ).)

ひごい 緋鯉 ചുവന്ന കാർപ്പ് മത്സ്യം. (cuvanna kārppu matsyaṃ.)

ひこう 非行 ദുർന്നടപടി; ദുഷ്പെരുമാറ്റം. (durnnaṭapaṭi; duṣperumāṟṟaṃ.)

ひこうしょうねん 非行少年 പ്രായപൂർത്തിയെത്താത്ത കുറ്റവാളി. (prāyapūrttiyettātta kuṟṟavāḷi.)

ひこう 飛行 പറക്കൽ; വിമാനയാത്ര. (paṟakkal; vimānayātra.) *☞ 航空. 〜する പറക്കുക; (വിമാനം) പറപ്പിക്കുക. (paṟakkuka; (vimānaṃ) paṟappikkuka.)

ひこうきょり 飛行距離 പറക്കൽ; വിമാനയാത്ര. (paṟakkal; vimānayātra.)

ひこうじかん 飛行時間 പറക്കുന്ന സമയം. (paṟakkunna samayaṃ.)

ひごう 非業 〜の死を遂げる അസ്വാഭാവികമരണം വരിക്കുക. (asvābhāvikamaraṇaṃ varikkuka.)

びこう 尾行 〜する നിഴൽപോലെ പിന്തുടരുക. (niḻalpōle pintuṭaruka.)

びこう 備考 സൂചകോക്തി; അഭിപ്രായം. (sūcakōkti; abhiprāyaṃ.)

びこうらん 備考欄 അഭിപ്രായപ്രകടനത്തിന്നായുള്ള കോളം. (abhiprāyaprakaṭanattinnāyuḷḷa kōḷaṃ.)

びこう 微光 മങ്ങിയപ്രകാശം. (maṅṅiyaprakāśaṃ.)

びこう 鼻孔 നാസാരന്ധ്രം. (nāsārandhraṃ.)

びこう 鼻腔 മൂക്കിന്റെ ഉൾഭാഗം; നാസികാന്തർഭാഗം. (mūkkinṟe uḷbhāgaṃ; nāsikāntarbhāgaṃ.)

ひこうかい 非公開 〜の സ്വകാര്യമായ; അനൗപചാരികമായ; രഹസ്യമായ (സമ്മേളനം). (svakāryamāya; anaupacārikamāya; rahasyamāya (sammēḷanaṃ).)

ひこうき 飛行機 ① വിമാനം; ഏറോപ്ലേയിൻ; പ്ലെയിൻ. (vimānaṃ; ēṟōplēyin; pleyin.) ②（総称）എയർക്രാഫ്റ്റ്. (eyarkrāphṟṟu.) 〜で行く വിമാനത്തിൽ പോവുക. (vimānattil pōvuka.) 〜を乗っ取る വിമാനം റാഞ്ചുക; സ്കൈജാക്ക് ചെയ്യുക. (vimānaṃ ṟāñcuka; skaijākku ceyyuka.)

ひこうきぐも 飛行機雲 വിമാനം പറക്കുമ്പോൾ പിന്നിൽ നീണ്ടുപോകുന്ന നീരാവിപടലം. (vimānaṃ paṟakkumpōḷ pinnil nīṇṭupōkunna nīrāvipaṭalaṃ.)

ひこうきじこ 飛行機事故 വിമാനാപകടം. (vimānāpakaṭaṃ.)

ひこうきのっとり 飛行機乗取り സ്കൈജാക്കിംഗ്; വിമാനറാഞ്ചൽ. (skaijākkiṃgu; vimānaṟāñcal.)

ひこうきし 飛行士 വൈമാനികൻ. (vaimānikan.)

ひこうしき 非公式 〜の(に) വ്യക്തിപരമായ (മായി); അനൗപചാരികമായ(മായി); അനൗദ്യോഗികമായ(മായി). (vyaktiparamāya (māyi); anaupacārikamāya(māyi); anaudyōgikamāya(māyi).)

ひこうしきかいだん 非公式会談 സംഭാഷണം. (saṃbhāṣaṇaṃ.)

ひこうしきけんかい 非公式見解 അനൗദ്യോഗിക നിലപാട് (അഭിപ്രായം). (anaudyōgika nilapāṭu (abhiprāyaṃ).)

ひこうじょう 飛行場 വിമാനത്താവളം. (vimānattāvaḷaṃ.)

ひこうせん 飛行船 ആകാശക്കപ്പൽ. (ākāśakkappal.)

ひこうそにん 被控訴人 സ്ഥാനപ്പേര് ലഭിച്ച വ്യക്തി. (sthānappēru labhicca vyakti.)

ひこうたい 飛行隊 വായുസേന. (vāyusēna.)

ひこうてい 飛行艇 ഏറോബോട്ട്; ആകാശത്തിലും വെള്ളത്തിലും ചലിക്കാൻ കഴിയുന്ന യാനം; പറക്കുന്ന യാനം. (ēṟōbōṭṭu; ākāśattiluṃ veḷḷattiluṃ calikkān kaḻiyunna yānaṃ; paṟakkunna yānaṃ.)

ひごうほう 非合法
〜の നിയമവിരുദ്ധമായ; (niyamaviruddhamāya;) 〜化する നിയമവിരുദ്ധമാക്കുക. (niyamaviruddhamākkuka.)

ひごうり 非合理 യുക്തിയില്ലായ്മ. (yuktiyillāyma.) 〜な(に) യുക്തിസഹമല്ലാത്ത(തെ). (yuktisahamallātta(te).)

ひこく 被告 ①（民事）എതിർകക്ഷി. (etirkakṣi.) ②（刑事）പ്രതി. (prati.)

ひこくせき 被告席 പ്രതിക്കൂട്. (pratikkūṭu.)

ひこつ 腓骨 ANAT കാൽവണ്ണയെല്ല്. (kālvaṇṇayellu.)

びこつ 鼻骨 നാസികാസ്ഥി. (nāsikāsthi.)

ひごと 日毎 〜に ദിവസം പ്രതി; എല്ലാ ദിവസവും. (divasaṃ prati; ellā divasavuṃ.)

ひごろ 日頃 ①（ふだん）സാധാരണയായി. (sādhāraṇayāyi.) ②（近頃）ഇയ്യിടെയായി. (iyyiṭeyāyi.) ③（常に）-എല്ലായ്പോളും. (-ellāypōḷuṃ.) 〜の പതിവായുള്ള; സ്വാഭാവികമാ യ (pativāyuḷḷa; svābhāvikamā ya) 〜の行動 പതിവായുള്ള സ്വഭാവം; സാധാരണ സ്വഭാവം. (pativāyuḷḷa svabhāvaṃ; sādhāraṇa svabhāvaṃ.)

ひざ 膝 കാൽമുട്ട്; മടിത്തട്ട്. (kālmuṭṭu; maṭittaṭṭu.) 〜をくずす സമാധാനമായിട്ട് ഇരിക്കുക. (samādhānamāyiṭṭu irikkuka.) 〜を組む കാലിൻമേൽ കാൽ വയ്ക്കുക. (kālinmēl kāl vaykkuka.) 〜をつく മുട്ടുകുത്തിയിരിക്കുക. (muṭṭukuttiyirikkuka.)

ビザ വിസ. (visa.) 〜をとる വിസയെടുക്കുക. (visayeṭukkuka.)

ピザ പിഃസ്സ (പാശ്ചാത്യ പലഹാരം). (piḥssa (pāścātya palahāraṃ).)

ひさい 被災 〜する ദുരിതബാധിതമാവുക; ആഘാതമേൽക്കുക (കൊടുങ്കാറ്റിന്റെ). (duritabādhitamāvuka; āghātamēlkkuka (koṭuṅkāṟṟinṟe).)

ひさいしゃ 被災者 ദുരിതബാധിതർ. (duritabādhitar.)

ひさいち 被災地 ദുരിതബാധിതപ്രദേശം. (duritabādhitapradēśaṃ.)

びさい 微細
〜な（詳細［ശോ°സഇ］な［ന］）സൂക്ഷ്മമായ; വിശദമായ; (sūkṣmamāya; viśadamāya;) 〜に വിശദമായി; സൂക്ഷ്മമായി. (viśadamāyi; sūkṣmamāyi.)

びざい 微罪 അപ്രധാനകുറ്റങ്ങൾ (നിസ്സാരകുറ്റം). (apradhānakuṟṟaṅṅaḷ (nissārakuṟṟaṃ).)

ひざかけ 膝掛け അരമുണ്ട് (അരയ്ക്ക് ചുറ്റുന്ന തുണി); തോർത്ത്. (aramuṇṭu (araykku cuṟṟunna tuṇi); tōrttu.)

ひざがしら 膝頭 മുട്ടച്ചിരട്ട. (muṭṭuciraṭṭa.)

ひさし 庇 ①［屋根の］മേൽക്കൂരയുടെ ഇറമ്പ്. (mēlkkūrayuṭe iṟampu.) ②（窓などの上の）ജാലകത്തിന്റെ മുകളിലും മറ്റുമുള്ള തട്ടി. (jālakattinṟe mukaḷilum maṟṟumuḷḷa taṭṭi.) ③（劇場の入口などの）നാടകശാലകളുടെയും മറ്റും ജാലകമുകളിലും വഴിയോരത്തു-മുള്ള തട്ടി. (nāṭakaśālakaḷuṭeyum maṟṟum jālakamukaḷilum vaḻiyōrattumuḷḷa taṭṭi.) ④［帽子の］തൊപ്പിയുടെയും മറ്റും മുൻഭാഗത്ത് കണ്ണിൽ വെയിലടിക്കാതിരിക്കാനുള്ള നീക്കാവുന്ന സംവിധാനം. (toppiyuṭeyum maṟṟum munbhāgattu kaṇṇil veyilaṭikkātirikkānuḷḷa nīkkāvunna saṃvidhānaṃ.)

ひざし 日差し വെയിൽ. (veyil.)

久しい (ひさしい) നീണ്ട. (nīṇṭa.) 久しく ദീർഘകാലമായി. (dīrghakālamāyi.)

ひさしぶり 久し振り

～で വളരെനാൾ കഴിഞ്ഞ്; വളരെക്കാലം കാണാതിരുന്നതിൽ പിന്നെ; (vaḷarenāḷ kaḻiññu; vaḷarekkālaṃ kāṇātirunnatil pinne;) …して以来～だ ...ൽപിന്നെ യുഗങ്ങൾ കഴിഞ്ഞല്ലോ. (..lu+pinne yugaṅṅaḷ kaḻiññallō.)

ひざづめ 膝詰め

ひざづめだんぱんをする 膝詰め談判をする നേരിട്ട് ചർച്ചചെയ്യുക. (nēriṭṭu carccaceyyuka.)

ひざまくら 膝枕 ～をする (മറ്റൊരാളുടെ) മടിയിൽ തലവയ്ക്കുക്. ((maṟṟorāḷuṭe) maṭiyil talavaykkuk.)

ひざまずく 跪く മുട്ടുകുത്തുക. (muṭṭukuttuka.)

ひさめ 氷雨 കുളിരുള്ള മഴ (ശിശിരത്തിൽ). (kuḷiruḷḷa maḻa (śiśirattil).)

ひざもと 膝元 ～で(すぐ面前で)(親の)ഒരാളുടെ മൂക്കിന്നുചുവടെ; രക്ഷിതാക്കളുടെ സംരക്ഷണത്തിൽ. (orāḷuṭe mūkkinnucuvaṭe; rakṣitākkaḷuṭe saṃrakṣaṇattil.)

ひさん 悲惨 ～な ദുരിതംനിറഞ്ഞ; ദുഃഖംനിറഞ്ഞ. (duritaṃniṟañña; duḥkhaṃniṟañña.)

ひじ 肘 കൈമുട്ട്. (kaimuṭṭu.) ～をつく കൈമുട്ട് വയ്ക്കുക (വല്ലതിന്റെയും മുകളിൽ). (kaimuṭṭu vaykkuka (vallatinṟeyum mukaḷil).) ～を張る കൈമുട്ട് പരത്തിവയ്ക്കുക. (kaimuṭṭu parattivaykkuka.) ～で押す മുട്ടുകൊണ്ടമർത്തുക. (muṭṭukoṇṭamarttuka.)

ひじ 秘事 രഹസ്യം; സ്വകാര്യം. (rahasyaṃ; svakāryaṃ.)

びじ 美辞

びじれいく 美辞麗句 മനോഹരമായ പദങ്ങൾ (ആലങ്കാരികവാക്കുകൾ). (manōharamāya padaṅṅaḷ (ālaṅkārikavākkukaḷ).)

びじれいくをならべる 美辞麗句を並べる എല്ലാവിധത്തിലുള്ള ഭംഗിവാക്കുകളും നിരത്തിവയ്ക്കുക. (ellāvidhattiluḷḷa bhaṃgivākkukaḷum nirattivaykkuka.)

ひじかけ 肘掛け കൈമുട്ട് വയ്ക്കാനുള്ള സംവിധാനം. (kaimuṭṭu vaykkānuḷḷa saṃvidhānaṃ.)

ひじかけいす 肘掛け椅子 കയ്യുള്ള കസേര. (kayyuḷḷa kasēra.)

ひしがた 菱形 ഡയമണ്ട് മിഠായി (ḍayamaṇṭu miṭhāyi) ～の ഡയമണ്ട് മിഠായിയുടെ ആകൃതിയിലുള്ള; വിഷമചതുർഭുജക്ഷേത്രത്തിന്റെ ആകൃതിയിലുള്ള. (ḍayamaṇṭu miṭhāyiyuṭe ākṛtiyiluḷḷa; viṣamacaturbhujakṣētrattinṟe ākṛtiyiluḷḷa.)

ひしぐ 拉ぐ ഞെരിക്കുക; തകർക്കുക. (ñerikkuka; takarkkuka.)

ひししょくぶつ 被子植物 BOT ആൻജിയോ സ്പേം വർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട സസ്യങ്ങൾ. (ānjiyō spēm varggattilppeṭṭa sasyaṅṅaḷ.)

ビジター ① വിസിറ്റർ; സന്ദർശകൻ. (visiṟṟar; sandarśakan.) ② SPORTS സന്ദർശക ടീം. (sandarśaka ṭīm.)

ひじでっぽう 肘鉄砲 ～を食わす(求婚者に). തള്ളിക്കളയുക; അവഗണിക്കുക; മുഖത്തടിച്ചപോലെ നിരസിക്കുക. (taḷḷikkaḷayuka; avagaṇikkuka; mukhattaṭiccapōle nirasikkuka.)

ひしと ☞ しっかり.

ビジネス (ビジネス) ബിസിനസ്. (bisinasu.)

ビジネスがい ビジネス街 വ്യാപാരകേന്ദ്രം. (vyāpārakēndraṃ.)

ビジネスクラス ബിസിനസ് ക്ലാസ്സ്. (bisinasu klāssu.)

ビジネスゲーム ബിസിനസ്സ് പഠിപ്പിക്കുവാൻ ഉപയോഗിക്കുന്ന സോഫ്റ്റ് വേയർ; ബിസിനസ് ഗെയിം. (bisinassu paṭhippikkuvān upayōgikkunna sōphṟṟu vēyar; bisinasu geyiṃ.)

ビジネスサーベイ ബിസിനസ് സർവേ. (bisinasu sarvē.)

ビジネスし ビジネス誌 ബിസിനസ് മാഗസിൻ. (bisinasu māgasin.)

ビジネススクール ബിസിനസ് സ്കൂൾ. (bisinasu skūḷ.)

ビジネスチャンス ബിസിനസ് അവസരങ്ങൾ (ചാൻസ്). (bisinasu avasaraṅṅaḷ (cānsu).)

ビジネスホテル ബിസിനസ് ഹോട്ടൽ (ചെലവ് കുറഞ്ഞ ഹോട്ടൽ). (bisinasu hōṭṭal (celavu kuṟañña hōṭṭal).)

ビジネスマン ①(特に経営者)ബിസിനസ് മാൻ. (bisinasu mān.) ②（会社員）ഓഫീസ് ജോലിയുള്ള ആൾ. (ōphīsu jōliyuḷḷa āḷ.)

ビジネスモデルとっきょ ビジネスモデル特許 ബിസിനസ് മാതൃകയിലുള്ള പേറ്റന്റ്. (bisinasu mātṛkayiluḷḷa pēṟṟanṟu.)

ビジネスライクに ബിസിനസ് ലൈക്ക് പ്രവർത്തനരീതിയിൽ. (bisinasu laikku pravarttanarītiyil.)

ビジネスランチ ബിസിനസ് ലഞ്ച്. (bisinasu lañcu.)

ひしひし ～と(深く). അതീവതാല്പര്യത്തോടെ; അഗാധമായി. (atīvatālparyattōṭe; agādhamāyi.)

びしびし ［厳格に］കർക്കശമായി; ഗുരുതരമായി. (karkkaśamāyi; gurutaramāyi.)

ひじまくら 肘枕 ～をする കൈത്തണ്ട തലയണയാക്കുക. (kaittaṇṭa talayaṇayākkuka.)

ひしめく 犇めく ①［群がる］തിക്കിത്തിരക്കുക. (tikkittirakkuka.) ②（押し合う）ഉന്തും തള്ളുമാവുക. (untum taḷḷumāvuka.)

ひしゃかいてき 非社会的 ～(な)സാമൂഹ്യവിരുദ്ധമായ. (sāmūhyaviruddhamāya.)

ひしゃく 柄杓 കരണ്ടി; തവി. (karaṇṭi; tavi.)

びじゃく 微弱 ～な ദുർബ്ബലമായ; ക്ഷീണിതമായ. (durbbalamāya; kṣīṇitamāya.)

ひしゃこうてき 非社交的 ～(な)സാമൂഹ്യവിരുദ്ധ(മായ). (sāmūhyaviruddha(māya).)

ひしゃたい 被写体 (ഛായാഗ്രഹണ)വിഷയം. ((chāyāgrahaṇa)viṣayaṃ.)

ぴしゃり

～としめる വലിച്ചടയ്ക്കുക (വാതിൽ); (valiccaṭaykkuka (vātil);) ～と打つ (ഒരാളുടെ മുഖത്ത്) അടിക്കുക. ((orāḷuṭe mukhattu) aṭikkuka.)

ビジュアル ～な വിഷ്വൽ ആയ. (viṣval āya.)

ひじゅう 比重 PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) ആപേക്ഷികസാന്ദ്രത. ((bhautikaśāstraṃ) āpēkṣikasāndrata.)

びしゅう 美醜 ☞ 容貌.

ひじゅつ 秘術 രഹസ്യകല. (rahasyakala.) ～を尽す അതിരഹസ്യമായ കഴിവ് പ്രയോഗിക്കുക. (atirahasyamāya kaḻivu prayōgikkuka.)

びじゅつ 美術 കല; സുകുമാരകലകൾ. (kala; sukumārakalakaḷ.) ～的な കലാപരമായ. (kalāparamāya.)

びじゅつかん 美術館 ആർട്ട് ഗാലറി. (ārṭṭu gālaṟi.)

びじゅつてん 美術展 കലാപ്രദർശനം. (kalāpradarśanaṃ.)

びじゅつひん 美術品 കലാസൃഷ്ടി. (kalāsṛṣṭi.)

ひじゅん 批准 സ്ഥിരീകരണം. (sthirīkaraṇaṃ.) 〜する സ്ഥിരീകരിക്കുക. (sthirīkarikkuka.)

ひしょ 秘書 (ഒരാളുടെ) സെക്രട്ടറി. ((orāḷuṭe) sekraṭṭari.)

ひしょか 秘書課 സെക്രട്ടേറിയറ്റ്. (sekraṭṭēriyaṟṟu.)

ひしょ 避暑 വേനൽ കഴിച്ചുകൂട്ടൽ. (vēnal kaḻiccukūṭṭal.) 〜する വേനൽക്കാലം കഴിച്ചുകൂട്ടുക. (vēnalkkālaṃ kaḻiccukūṭṭuka.)

ひしょきゃく 避暑客 വേനൽക്കാല സന്ദർശകൻ. (vēnalkkāla sandarśakan.)

ひしょち 避暑地 വേനൽക്കാലസങ്കേതം. (vēnalkkālasaṅkētaṃ.)

びじょ 美女 സുന്ദരി; ചന്തമുള്ള സ്ത്രീ. (sundari; cantamuḷḷa strī.)

ひしょう 費消 〜する(公金などを). പണാപഹരണം നടത്തുക. (paṇāpaharaṇaṃ naṭattuka.)

ひじょう 非情 〜の(無感覚な);(非情の); ഹൃദയശൂന്യമായ; നിർജ്ജീവമായ. (hṛdayaśūnyamāya; nirjjīvamāya.)

ひじょう 非常 ☞ 非常時. 〜な [普通でない] [たいへんな [തൈഹെൻന]] അസാധാരണമായ; മഹത്തായ; ഭയങ്കരമായ; (asādhāraṇamāya; mahattāya; bhayaṅkaramāya;) 〜に[たいへんに] വളരെ; ഏറ്റവും; അസാധാരണമാംവിധം; മഹത്തായി; (vaḷare; ēṟṟavuṃ; asādhāraṇamāṃvidhaṃ; mahattāyi;) 〜の場合に അടിയന്തിരഘട്ടങ്ങളിൽ. (aṭiyantiraghaṭṭaṅṅaḷil.)

ひじょうかいだん 非常階段 അടിയന്തിരഘട്ടങ്ങളിലുപയോഗിക്കുന്ന കോണിപ്പടി. (aṭiyantiraghaṭṭaṅṅaḷilupayōgikkunna kōṇippaṭi.)

ひじょうけいほう 非常警報 അലാംമണി. (alāṃmaṇi.)

ひじょうじたい 非常事態 അടിയന്തിരാവസ്ഥ (പ്രഖ്യാപിക്കുക). (aṭiyantirāvastha (prakhyāpikkuka).)

ひじょうしゅだん 非常手段 അടിയന്തിര നടപടികൾ (കൈക്കൊള്ളുക). (aṭiyantira naṭapaṭikaḷ (kaikkoḷḷuka).)

ひじょうはしご 非常はしご അഗ്നിബാധയും മറ്റടിയന്തിരഘട്ടങ്ങളും നേരിടാനുള്ള കോണിപ്പടി. (agnibādhayuṃ maṟṟaṭiyantiraghaṭṭaṅṅaḷuṃ nēriṭānuḷḷa kōṇippaṭi.)

ひじょうブレーキ 非常ブレーキ എമർജൻസി ബ്രേക്ക്. (emarjansī brēkkŭ.)

ひじょうベル 非常ベル ①(防犯用) ബർഗ്ലർ അലാം. (barglar alāṃ.) ②(火災用) ഫയർ അലാം. (phayar alāṃ.)

びしょう 微笑 പുഞ്ചിരി. (puñciri.) 〜する പുഞ്ചിരിക്കുക. (puñcirikkuka.) 〜して പുഞ്ചിരിയോടെ. (puñciriyōṭe.)

びしょう 微小 〜な വളരെ ചെറുതായ; സൂക്ഷ്മമായ. (vaḷare ceṟutāya; sūkṣmamāya.)

びしょうじしん 微小地震 സൂക്ഷ്മഭൂചലനം. (sūkṣmabhūcalanaṃ.)

びしょう 微少 〜な വളരെക്കുറച്ച്; തീരെ നിസ്സാരമായ. (vaḷarekkuṟaccŭ; tīre nissāramāya.)

ひじょうきん 非常勤 〜の മുഴുസമയ പ്രവർത്തനമല്ലാത്ത (പാർട്ട് ടൈം). (muḻusamaya pravarttanamallātta (pārṭṭŭ ṭaiṃ).)

ひじょうきんこうし 非常勤講師 പാർട്ട് ടൈം അദ്ധ്യാപകൻ. (pārṭṭŭ ṭaiṃ addhyāpakan.)

ひじょうぐち 非常口 അടിയന്തിരഘട്ടങ്ങളിൽ രക്ഷപ്പെടുവാനുള്ള മാർഗ്ഗം; അഗ്നിബാധയുണ്ടാകുമ്പോഴുള്ള രക്ഷാമാർഗ്ഗം. (aṭiyantiraghaṭṭaṅṅaḷil rakṣappeṭuvānuḷḷa mārggaṃ; agnibādhayuṇṭākumpōḻuḷḷa rakṣāmārggaṃ.)

ひじょうじ 非常時 ①(変事) അടിയന്തിരഘട്ടം. (aṭiyantiraghaṭṭaṃ.) ②(災害) അത്യാഹിതം. (atyāhitaṃ.) ③ പ്രതിസന്ധി. (pratisandhi.) 〜に備える അത്യാഹിതങ്ങൾ നേരിടാൻ ഒരുക്കം കൂട്ടുക. (atyāhitaṅṅaḷ nēriṭān orukkaṃ kūṭṭuka.) 〜には അടിയന്തിരഘട്ടങ്ങളിൽ. (aṭiyantiraghaṭṭaṅṅaḷil.)

ひじょうしき 非常識 〜な അസംബന്ധമായ; നിസ്സാരമായ. (asaṃbandhamāya; nissāramāya.)

びしょうじょ 美少女 സുന്ദരിയായ പെൺകുട്ടി. (sundariyāya peṇkuṭṭi.)

ひじょうしょく 非常食 അടിയന്തിരഘട്ടങ്ങളിലുപയോഗിക്കാനൊരുക്കിവച്ച ഭക്ഷണസാധനങ്ങളും മറ്റും. (aṭiyantiraghaṭṭaṅṅaḷilupayōgikkānorukkivacca bhakṣaṇasādhanaṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ.)

ひじょうすう 被乗数 MATH ഗുണകസംഖ്യ; പെരുക്കപ്പെടേണ്ട സംഖ്യ. (guṇakasaṃkhya; perukkappeṭēṇṭa saṃkhya.)

ひじょうせん 非常線
〜を張る വലയം സൃഷ്ടിക്കുക; ചുറ്റും വളച്ചുകെട്ടുക; (തെരുവ്) വളയുക (valayaṃ sṛṣṭikkuka; cuṟṟuṃ vaḷaccukeṭṭuka; (teruvŭ) vaḷayuka) 〜を突破する രക്ഷാവലയം ഭേദിച്ച് രക്ഷപ്പെടുക. (rakṣāvalayaṃ bhēdiccŭ rakṣappeṭuka.)

びしょうねん 美少年 സുന്ദരനായ ബാലൻ. (sundaranāya bālan.)

びしょく 美食 ഭക്ഷണപ്രിയം; സുഖലോലുപത. (bhakṣaṇapriyaṃ; sukhalōlupata.) 〜する(好[കൊനൊ]みがやかましい[മിഗയക്കാമശി])നല്ല നല്ല ഭക്ഷണസാധനങ്ങൾ ഒരുക്കുക; ഭക്ഷണത്തിന്റെ കാര്യത്തിൽ പ്രത്യേക താല്പര്യം കാണിക്കുക. (nalla nalla bhakṣaṇasādhanaṅṅaḷ orukkuka; bhakṣaṇattinṟe kāryattil pratyēka tālparyaṃ kāṇikkuka.)

びしょくか 美食家 ഭോഗാസക്തൻ; തീറ്റപ്രിയൻ. (bhōgāsaktan; tīṟṟapriyan.)

ひじょすう 非除数 MATH ഹാര്യം; ഹരിക്കേണ്ട സംഖ്യ. (hāryaṃ; harikkēṇṭa saṃkhya.)

びしょぬれ びしょ濡れ 〜になる അടിമുടി നനയുക; നനഞ്ഞൊലിക്കുക. (aṭimuṭi nanayuka; nanaññolikkuka.)

びしょびしょ ☞ びしょ濡れ.

ビジョン വിഷൻ. (viṣan.)

ひじり 聖 ①(哲人) യോഗി. (yōgi.) ②(聖僧) വിശുദ്ധൻ. (viśuddhan.)

ぴしり
〜とむちで打つ ചാട്ടവാറുകൊണ്ട് അടിക്കുക. (cāṭṭavāṟukoṇṭŭ aṭikkuka.) *☞ ぴしゃり.

びしん 微震 നേരിയ ഭൂചലനം. (nēriya bhūcalanaṃ.)

びじん 美人 സുന്ദരിയായ സ്ത്രീ; സുന്ദരി. (sundariyāya strī; sundari.)

びじんコンクール(ゆうしょうしゃ)美人コンクール(優勝者) സൗന്ദര്യമത്സരം (വിജയി). (saundaryamatsaraṃ (vijayi).)

ひじんどうてき 非人道的 〜(な)മൃഗീയമായ; മനുഷ്യത്വമില്ലാത്ത. (mṛgīyamāya; manuṣyatvamillātta.)

ビス [F. *vis*] സ്ക്രൂ. (skrū.)

BIS 《国際決済銀行》 അന്താരാഷ്ട്ര സെറ്റിൽമെന്റ് ബാങ്ക്. (antārāṣṭra seṟṟilmenṟŭ bāṅkŭ.)

ひすい 翡翠 (宝石)വിലയേറിയ ഒരുതരം പച്ചക്കല്ല് (ജെയ്ഡ്). (vilayēṟiya orutaraṃ paccakkallŭ (jeydŭ).)

ビスケット ബിസ്കറ്റ്; കുക്കി. (biskaṟṟŭ; kukkī.)

ヒスタミン CHEM ഹിസ്റ്റമിൻ; അലർജിയുണ്ടാകുമ്പോൾ ദേഹത്തിൽ ഉല്പാദിപ്പിക്കപ്പെടുന്ന അമിൻ. (hisṟṟamin; alarjiyuṇṭākumpōḷ dēhattil ulpādippikkappeṭunna amin.)

ピステ　പിസ്റ്റെ (സ്കീയിംഗിനുപയോഗിക്കുന്ന ചരിഞ്ഞുപോകുന്ന വഴി). (pisṟṟe (skīyiṃginupayōgikkunna cariññupōkunna vaḻi).)

ヒステリー　① MEDICAL ഹിസ്റ്റീരിയ. (hisṟṟīriya.) ②（発作）ഹിസ്റ്ററിക്ക്സ്. (hisṟṟaṟikksu.) ～を起こす ഹിസ്റ്റീരിയ പിടിപെടുക (പിടിപെട്ട പോലെ പെരുമാറുക). (hisṟṟīriya piṭipeṭuka (piṭipeṭṭa pōle perumāṟuka).)

ヒステリック
～な ഹിസ്റ്റീരിയ പിടിപെട്ടപോലുള്ള; (hisṟṟīriya piṭipeṭṭapōluḷḷa;) ～に ഹിസ്റ്റീരിയ പിടിപെട്ടപോലെ. (hisṟṟīriya piṭipeṭṭapōle.)

ピストル　പിസ്റ്റൾ; റിവോൾവർ; കൈത്തോക്ക്. (pisṟṟaḷ; ṟivōḷvar; kaittōkkŭ.)

ピストルごうとう ピストル強盗　① *colloq*（事件）കൈത്തോക്ക് കാട്ടി കവർച്ച ചെയ്യൽ. (kaittōkkŭ kāṭṭi kavarcca ceyyal.) ②（人）കൈത്തോക്ക് കാട്ടി കവർച്ച ചെയ്യുന്നവൻ. (kaittōkkŭ kāṭṭi kavarcca ceyyunnavan.)

ビストロ 〚F.〛 ബിസ്ട്രോ (ഒരുതരം തട്ടുകട). (bisṭrō (orutaraṃ taṭṭukaṭa).)

ピストン　പിസ്റ്റൺ. (pisṟṟaṇ.)

ピストンうんてん ピストン運転（鉄道などの）(തീവണ്ടിയുടെയും മറ്റും) ഷട്ടിൽ സർവീസ്. ((tīvaṇṭiyuṭeyuṃ maṟṟuṃ) ṣaṭṭil sarvīsŭ.)

ヒスパニック　ഹിസ്പാനിക്ക്; (സ്പെയിൻഭാഷ സംസാരിക്കുന്ന അമേരിക്കൻ പൗരന്മാർ). (hispānikkŭ; (speyinbhāṣa saṃsārikkunna amērikkan pauranmār).)

ビスマス　CHEM《*Symbol* Bi》 ബിസ്മത്ത് (മൂലകം). (bismattŭ (mūlakaṃ).)

ひずみ 歪み　വളച്ചൊടിക്കൽ; (സാമ്പത്തിക) അസന്തുലിതാവസ്ഥ. (vaḷaccoṭikkal; (sāmpattika) asantulitāvastha.)

ひずむ 歪む　വളച്ചൊടിക്കപ്പെടുക. (vaḷaccoṭikkappeṭuka.)

ひする 比する　☞ 比べる, 譬える, 匹敵(する).

ひする 秘する　രഹസ്യമാക്കിവയ്ക്കുക. (rahasyamākkivaykkuka.)

びせい 美声　മധുരശബ്ദം. (madhuraśabdaṃ.)

ひせいさんてき 非生産的　～(な) ഉല്പാദനക്ഷമമല്ലാത്ത; ക്രിയാത്മകമല്ലാത്ത. (ulpādanakṣamamallātta; kriyātmakamallātta.)

ひせいふそしき 非政府組織　☞ NGO. എൻജിഒ. (enjio.)

びせいぶつ 微生物　സൂക്ഷ്മാണുജീവികൾ. (sūkṣmāṇujīvikaḷ.)

びせいぶつがく 微生物学　സൂക്ഷ്മാണുജീവിപഠനം. (sūkṣmāṇujīvipaṭhanaṃ.)

ひぜに 日銭　～を稼ぐ പ്രതിദിനമൊക്കം വരുമാനം നേടുക (സമ്പാദിക്കുക). (pratidinaṟokkaṃ varumānaṃ nēṭuka (sampādikkuka).)

ひせん 卑賤
～の എളിയ; (eḷiya;) ～の身 എളിയനിലയിൽ ജനിച്ച വ്യക്തി. (eḷiyanilayil janicca vyakti.)

ひぜん 皮癬（皮膚病）ചർമ്മരോഗം; ചൊറിച്ചിൽ. (carmmarōgaṃ; coṟiccil.)

ひせんきょ 被選挙

ひせんきょけん 被選挙権　യോഗ്യത. (yōgyata.)

ひせんきょけんがある 被選挙権がある　യോഗ്യതയുണ്ടായിരിക്കുക. (yōgyatayuṇṭāyirikkuka.)

ひせんきょにん 被選挙人　യോഗ്യതയുള്ള വ്യക്തി. (yōgyatayuḷḷa vyakti.)

ひせんとういん 非戦闘員　① സായുധസേനയിൽ അംഗമല്ലാത്ത (സേനാ) ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (sāyudhasēnayil aṃgamallātta (sēnā) udyōgasthan.) ②（広義の）സിവിലിയൻ. (siviliyan.)

ひせんろん 非戦論　സമാധാനവാദം. (samādhānavādaṃ.)

ひせんろんしゃ 非戦論者　സമാധാനവാദി. (samādhānavādi.)

ひそ ヒ素, 砒素　CHEM《*Symbol* As》 ആർസെനിക്ക്; കൊടുംവിഷമായ രാസവസ്തു (മൂലകം). (ārsenikkŭ; koṭuṃviṣamāya rāsavastu (mūlakaṃ).)

ひそう 皮相　ബാഹ്യതലം. (bāhyatalaṃ.) ～の ഉപരിപ്ലവമായ. (upariplavamāya.)

ひそう 悲壮　～な ദയനീയമായ; ദാരുണമായ. (dayanīyamāya; dāruṇamāya.)

ひそう 悲愴　～な ദയനീയമായ; ദുഃഖകരമായ; സങ്കടകരമായ. (dayanīyamāya; duḥkhakaramāya; saṅkaṭakaramāya.)

ひぞう 秘蔵
～の അമൂല്യമായ; അമൂല്യമായി കരുതപ്പെടുന്ന; ഏറ്റവും ഇഷ്ടപ്പെടുന്ന; (amūlyamāya; amūlyamāyi karutappeṭunna; ēṟṟavuṃ iṣṭappeṭunna;) ～する അമൂല്യമായി കരുതുക; നിധിപോലെ കാത്തുസൂക്ഷിക്കുക; (amūlyamāyi karutuka; nidhipōle kāttusūkṣikkuka;) ～の品 നിധി. (nidhi.)

ひぞう 脾臓　ANAT പ്ളീഹ (ഉദരത്തിലെ ആന്തരികാവയവം). (plīha (udarattile āntarikāvayavaṃ).)

ひそうぞくにん 被相続人　① LEGAL പൂർവികർ (പുരുഷന്മാർ). (pūrvikar (puruṣanmār).) ②（女）പൂർവികർ (സ്ത്രീകൾ). (pūrvikar (strīkaḷ).)

ひそか 密か
～な രഹസ്യമായ; സ്വകാര്യമായ; (rahasyamāya; svakāryamāya;) ～に രഹസ്യമായി; സ്വകാര്യമായി. (rahasyamāyi; svakāryamāyi.)

ひぞく 卑俗　～な അസഭ്യമായ; അശ്ലീലമായ. (asabhyamāya; aślīlamāya.)

ひぞく 卑属　◇ ちょっけい(ぼうけい)ひぞく 直系(傍系)卑属 നേരിട്ടുള്ള (ബന്ധം വഴിയുള്ള) പിന്തുടർച്ചക്കാരൻ. (nēriṭṭuḷḷa (bandhaṃ vaḻiyuḷḷa) pintuṭarccakkāran.)

ひぞっこ 秘蔵っ子　① അരുമയായ കുഞ്ഞ്. (arumayāya kuññŭ.) ②［弟子］അരുമശിഷ്യൻ. (arumaśiṣyan.)

ひそひそ　～(と)(小声で);(秘密に). കുശുകുശുത്തുകൊണ്ട്; രഹസ്യമായി. (kuśukuśuttukoṇṭŭ; rahasyamāyi.)

ひそみ 顰み　～にならう ഒരാളുടെ മാതൃക പിന്തുടരുക. (orāḷuṭe mātṛka pintuṭaruka.)

ひそむ 潜む　①［隠れる］സ്വയം ഒളിഞ്ഞിരിക്കുക. (svayaṃ oḷiññirikkuka.) ②［潜在］പിന്നിൽ ഒളിക്കുക. (pinnil oḷikkuka.)

ひそめる 潜める　①（身を）സ്വയം ഒളിപ്പിക്കുക. (svayaṃ oḷippikkuka.) ②（声を）(ശബ്ദം) താഴ്ത്തിപ്പറയുക. ((śabdaṃ) tāḻttippaṟayuka.) 声を潜めて പതിഞ്ഞ സ്വരത്തിൽ. (patiñña svarattil.)

ひそめる 顰める　（眉を）മുഷിച്ചിൽ കാട്ടുക. (muṣiccil kāṭṭuka.) 眉を顰めて പുരികം ചുളിച്ചുംകൊണ്ട്. (purikaṃ cuḷiccuṃkoṇṭŭ.)

ひだ 襞　മടക്ക് (വസ്ത്രത്തിന്റെ). (maṭakkŭ (vastrattinṟe).) ～をとる മടക്കുക; പ്ലീറ്റ് വയ്ക്കുക. (maṭakkuka; plīṟṟŭ vaykkuka.)

ひたい 額　നെറ്റി. (neṟṟi.) ～にしわを寄せる നെറ്റി ചുളിപ്പിക്കുക (മുഷിച്ചിൽ കാട്ടുക). (neṟṟi cuḷippikkuka (muṣiccil kāṭṭuka).)

ひだい 肥大　～した തടിച്ചുകൊഴുത്ത; വണ്ണംവയ്ച്ച. (taṭiccukoḻutta; vaṇṇaṃvaycca.)

びたい 媚態　കാമവിലാസചേഷ്ടകൾ. (kāmavilāsacēṣṭakaḷ.) ～を示す ശൃംഗരിക്കുന്ന പ്രകൃതക്കാരിയായിരിക്കുക. (śṛṃgarikkunna prakṛtakkāriyāyirikkuka.)

びたいちもん 鐚一文　～ない ഒറ്റ പൈസപോലുമില്ലാതിരിക്കുക; തികച്ചും നിർദ്ധനനായിരിക്കുക. (oṟṟa paisapōlumillātirikkuka; tikaccuṃ nirddhananāyirikkuka.)

ひたす 浸す മുക്കുക (നീരിൽ). (mukkuka (nīril).)

ひたすら ആത്മാർത്ഥമായി; വ്യഗ്രതയോടെ. (ātmārtthamāyi; vyagratayōṭe.)

ひだち 肥立ち ①［発育］വളർച്ച. (vaḷarcca.) ②［病後の］ആരോഗ്യം വീണ്ടെടുക്കൽ. (ārōgyaṃ vīṇṭeṭukkal.) 産後の〜が良い പ്രസവം കഴിഞ്ഞതിൽപ്പിന്നെ സുഖമായിട്ടിരിക്കുക. (prasavaṃ kaḻiññatilppinne sukhamāyiṭṭirikkuka.)

ひだね 火種 തീ; ജ്വലിക്കുന്ന കനൽക്കട്ടകൾ. (tī; jvalikkunna kanalkkaṭṭakaḷ.)

ひたはしり ひた走り 〜に走る ജീവനുംകൊണ്ട് ഓടുക. (jīvanuṃkoṇṭŭ ōṭuka.)

ひだまり 陽溜まり വെയിലുള്ള സ്ഥലം. (veyiluḷḷa sthalaṃ.)

ビタミン വൈറ്റമിൻ. (vairramin.)

ビタミンけつぼうしょう ビタミン欠乏症 വൈറ്റമിൻ ദൗർലഭ്യം കൊണ്ടുണ്ടാകുന്ന രോഗം. (vairramin daurlabhyaṃ koṇṭuṇṭākunna rōgaṃ.)

ビタミンざい ビタミン剤 വൈറ്റമിൻ കലർന്ന ഔഷധം. (vairramin kalarnna auṣadhaṃ.)

ひたむき 〜な(に)ആത്മാർത്ഥമായ(യി). (ātmārtthamāya(yi).)

ひだり 左 ①ഇടതുവശം. (iṭatuvaśaṃ.) 〜に曲る ഇടത്തോട്ട് തിരിയുക. (iṭattōṭṭŭ tiriyuka.) 〜の ഇടത്തേ. (iṭattē.) …の〜に［の］...ന്റെ ഇടതുഭാഗത്തായി. (..nre iṭatubhāgattāyi.) ②［左派］(総称) ഇടതുപക്ഷം. (iṭatupakṣaṃ.)

ひだりむけひだり 左向け左 《号令》(കൽപന) ഇടത്തോട്ട് തിരിയൂ!. ((kalpana) iṭattōṭṭŭ tiriyū!.)

ぴたり ☞ ぴったり.

ひだりうちわ 左団扇 〜で暮らす സുഖജീവിതം നയിക്കുക. (sukhajīvitaṃ nayikkuka.)

ひだりがわ 左側 ഇടതുവശം. (iṭatuvaśaṃ.) 〜に ഇടതുവശത്തായി. (iṭatuvaśattāyi.)

ひだりがわつうこう 左側通行 《掲示》(നോട്ടീസ്സ്) ഇടതുവശം ചേർന്നുപോവുക. ((nōṭṭīssŭ) iṭatuvaśaṃ cērnnupōvuka.)

ひだりきき 左利き 〜の［酒好き］ഇടതുകയ്യനായ; മദ്യപാനത്തിൽ തല്പരനായ. (iṭatukayyanāya; madyapānattil talparanāya.)

ひだりとうしゅ 左投手 ☞ 左腕(投手).

ひだりまえ 左前 〜になる (സാമ്പത്തിക) പ്രതിസന്ധിയിലാവുക; നഷ്ടത്തിൽക്കലാശിക്കുക. ((sāmpattika) pratisandhiyilāvuka; naṣṭattilkkalāśikkuka.)

ひだりまき 左巻き 〜の (ജീവശാസ്ത്രം) ഇടംപിരിയായ. ((jīvaśāstraṃ) iṭampiriyāya.) ☞ 左回り；BIOL sinistrorse

ひだりまわり 左回り 〜に［の］ഘടികാരസൂചികൾ ചലിക്കുന്നതിന്നെതിരായ ദിശയിൽ(യിലുള്ള). (ghaṭikārasūcikaḷ calikkunnatinnetirāya diśayil(yiluḷḷa).)

ひたる 浸る ①നനഞ്ഞുകുതിരുക. (nanaññukutiruka.) ②(ふける)ആമഗ്നമാവുക. (āmagnamāvuka.)

ひだるま 火達磨 〜になる അഗ്നിഗോളമായിത്തീരുക. (agnigōḷamāyittīruka.)

ひたん 悲嘆 ദുഃഖം; വ്യസനം. (duḥkhaṃ; vyasanaṃ.) 〜にくれる ദുഃഖിതനാവുക; ദുഃഖത്തിൽ മുങ്ങുക. (duḥkhitanāvuka; duḥkhattil muṅṅuka.)

びだん 美談 മനോഹരമായൊരു ഉപകഥ (സംഭവകഥ). (manōharamāyoru upakatha (sambhavakatha).)

びだんし 美男子 ☞ 美男(びなん).

びちく 備蓄 (ഭാവിയിലെ ആവശ്യത്തിനുള്ള) ശേഖരം; സംഭരണം. ((bhāviyile āvaśyattinuḷḷa) śēkharaṃ; sambharaṇaṃ.) 〜する സംഭരിച്ചുവെക്കുക. (sambhariccuvekkuka.)

びちくまい 備蓄米 സംഭരിച്ചുവെച്ച അരി; അടിയന്തിരാവസ്ഥ നേരിടാനുള്ള അരിസംഭരണം. (sambhariccuvecca ari; aṭiyantirāvastha nēriṭānuḷḷa arisambharaṇaṃ.)

ぴちぴち 〜した ചെറുപ്രായവും ചുറുചുറുക്കുമുള്ള (പെൺകുട്ടി). (ceṟuprāyavuṃ cuṟucuṟukkumuḷḷa (peṇkuṭṭi).)

ひちゃくしゅつし 非嫡出子 വിവാഹേതരബന്ധത്തിലുണ്ടായ കുഞ്ഞ്. (vivāhētarabandhattiluṇṭāya kuññŭ.)

ぴちゃぴちゃ

〜水をはねかえす വെള്ളം തെറിപ്പിക്കുക; (veḷḷaṃ teṟippikkuka;)

〜音を立てる ഒച്ചയോടെ നക്കിക്കുടിക്കുക. (occayōṭe nakkikkuṭikkuka.)

びちょうせい 微調整 〜する ഫൈൻ ട്യൂൺ ചെയ്യുക. (phain tyūṇ ceyyuka.)

ひつう 悲痛 〜な ദുഃഖകരമായ; ദയനീയമായ; സങ്കടകരമായ. (duḥkhakaramāya; dayanīyamāya; saṅkaṭakaramāya.)

ひっか 筆禍 〜を招く സ്വന്തം എഴുത്തിന്റെ പേരിൽ കുറ്റാരോപണവിധേയനായിത്തീരുക. (svantaṃ eḻuttinre pēril kurrārōpaṇavidhēyanāyittīruka.)

ひっかかり 引っ掛かり ☞ 関係.

ひっかかる 引っ掛かる ①(くぎなどに)കുടുങ്ങിപ്പോവുക. (kuṭuṅṅippōvuka.) ②(掛かり合う)ഇടപെട്ടുപോവുക. (iṭapeṭṭupōvuka.) ③(だまされる)ചതിക്കപ്പെടുക. (catikkappeṭuka.) ④(わなに)കെണിയിൽപ്പെട്ടുപോവുക. (keṇiyilppeṭṭupōvuka.)

ひっかきまわす 引っ掻き回す ①(捜して)വലിച്ചുപുറത്തിട്ടു തിരയുക (മേശവലിപ്പിലുള്ള സാധനങ്ങളും മറ്റും). (valiccupuṟattiṭṭu tirayuka (mēśavalippiluḷḷa sādhanaṅṅaḷuṃ marruṃ).) ②［いじくる］കുഴച്ചുമറിച്ചിടുക. (kuḻaccumaṟicciṭuka.) ③(混乱さす)ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക. (āśayakkuḻappattilāvuka.)

ひっかく 引っ掻く ചുരണ്ടുക; മാന്തുക. (curaṇṭuka; mānṭuka.)

ひっかける 引っ掛ける ①☞ 掛ける. ②［衣服を着る］ധരിക്കുക (കോട്ടും മറ്റും). (dharikkuka (kōṭṭuṃ marruṃ).) ③［だます］ചതിക്കുക, (catikkuka,) ④(女を)(സ്ത്രീകളെ) വശീകരിച്ചു ചതിക്കുക. ((strīkaḷe) vaśīkariccu catikkuka.) ⑤(つばを)കാർക്കിച്ചു തുപ്പുക (ഒരാളുടെ നേരെ). (kārkkiccu tuppuka (orāḷuṭe nēre).) ⑥(水を)വെള്ളം ഒഴിക്കുക. (veḷḷaṃ oḻikkuka.) ⑦(酒を)മദ്യപിക്കുക. (madyapikkuka.)

ひっかぶる 引っ被る തലയ്ക്ക് മുകളിലൂടെ വലിച്ചിടുക; ചുമലിലേറ്റുക (ഉത്തരവാദിത്തം). (talaykkŭ mukaḷilūṭe valicciṭuka; cumalilērruka (uttaravādittaṃ).)

ひつき 火付き 〜が良い(悪い)നന്നായി കത്തുക (കത്താതിരിക്കുക). (nannāyi kattuka (kattātirikkuka).)

ひっき 筆記 ［記録］കുറിപ്പ്; രേഖ. (kuṟippŭ; rēkha.) 〜する രേഖപ്പെടുത്തുക; കുറിപ്പ് എഴുതിയെടുക്കുക. (rēkhappeṭuttuka; kuṟippŭ eḻutiyeṭukkuka.)

ひっきしけん 筆記試験 എഴുത്തുപരീക്ഷ. (eḻuttuparīkṣa.)

ひつぎ 柩 ☞ 棺(かん)桶.

ひっきりなし 引っ切り無し 〜に(休みなしに); അനുസ്യൂതം; തുടർച്ചയായി; നിലയ്ക്കാതെ. (anusyūtaṃ; tuṭarccayāyi; nilaykkāte.)

ピッキング പിക്കിംഗ്; പെറുക്കിയെടുക്കൽ (അവശിഷ്ടവും മറ്റും). (pikkiṃgŭ; peṟukkiyeṭukkal (avaśiṣṭavuṃ marruṃ).)

ビッグ　〜な [人] ബിഗ് ആയ (മഹത്തായ). (bigʉ āya (mahattāya).)

ビッグイベント　ബിഗ് ഇവന്റ് (മഹാസംരംഭം). (bigʉ ivanṟʉ (mahāsaṃrambhaṃ).)

ビッグサイエンス　(രണ്ടാം ലോകമഹായുദ്ധകാലത്തും അതിൽപ്പിന്നെയും വികസിത നാട്ടുകളിലുണ്ടായ ശാസ്ത്രപുരോഗതി); ബിഗ് സയൻസ്. ((raṇṭāṃ lōkamahāyuddhakālattuṃ atilppinneyuṃ vikasita nāṭukaḷiluṇṭāya śāstrapurōgati); bigʉ sayansʉ.)

ビッグニュース　ബിഗ് ന്യൂസ്. (bigʉ nyūsʉ.)

ビッグバン　① ASTRON ബിഗ്ഗ് ബാംങ്ങ് (സിദ്ധാന്തം). (biggʉ bāṃṅṅʉ (siddhāntaṃ).) ② [金融改革] സാമ്പത്തികരംഗത്തെ മാറ്റങ്ങൾ. (sāmpattikaraṃgatte māṟṟaṅṅaḷ.)

ビッグブラザー　ബിഗ്ബ്രദർ. (bigbradar.)

ピックアップ　പിക്ക് അപ്പ്. (pikkʉ appʉ.) 〜する പിക്ക് അപ്പ് ചെയ്യുക. (pikkʉ appʉ ceyyuka.)

びっくり
〜する വിസ്മയിച്ചുപോവുക; (vismayiccupōvuka;) 〜するような അത്ഭുതകരമായ; ഭയാനകമായ; ഭയങ്കരമായ; (atbhutakaramāya; bhayānakamāya; bhayaṅkaramāya;) 〜させる അത്ഭുതപ്പെടുത്തുക; (atbhutappeṭuttuka;) 〜して അത്ഭുതത്തോടെ. (atbhutattōṭe.)

びっくりばこ びっくり箱　മാന്ത്രികച്ചെപ്പ്. (māntrikaceppʉ.)

ひっくりかえし 引っ繰り返し　〜に(上下);(裏表). തലകീഴായി; അകംപുറമായി. (talakīḻāyi; akampuṟamāyi.)

ひっくりかえす 引っ繰り返す　① [転覆] കീഴ്മേൽ മറിക്കുക; തിരിച്ചിടുക. (kīḻmēl maṟikkuka; tiricciṭuka.) ② [さかさにする](上下に)കീഴ്മേൽ മറിച്ചിടുക; തലതിരിച്ചിടുക. (kīḻmēl maṟicciṭuka; talatiricciṭuka.) ③ (裏表に)അകംപുറത്താക്കുക. (akampuṟattākkuka.) ④ (逆転)തിരിച്ചിടുക. (tiricciṭuka.)

ひっくりかえる 引っ繰り返る　① കീഴ്മേൽ മറിയുക. (kīḻmēl maṟiyuka.) ② (逆転)തിരിച്ചിടപ്പെടുക. (tiricciṭappeṭuka.)

ひっくるめる 引っ包める　① ഒരുമിച്ചു വയ്ക്കുക. (orumiccu vaykkuka.) ② (一包みにする) കൂട്ടിക്കെട്ടുക. (kūṭṭikkeṭṭuka.) 引っ包めて(全部[സെൻബു]で[ദെ])(…を[വൊ]含[ഫുകു]めて[മെത്തെ]) ആകെക്കൂടി; ഒക്കെക്കൂടി; ഉൾപ്പെടെ. (ākekkūṭi; okkekkūṭi; ulppeṭe.)

ひづけ 日付　തിയ്യതി. (tiyyati.) 〜を書く തിയ്യതി വെയ്ക്കുക . (tiyyati veykkuka .) 〜のない തിയ്യതിവയ്ക്കാത്ത. (tiyyativaykkātta.)

ひづけへんこうせん 日付変更線　(അന്തർദേശീയ) തിയ്യതി രേഖ (ഗ്രീൻവിച്ചിൽനിന്നും 180 ഡിഗ്രി അകലെ). ((antardēśīya) tiyyati rēkha (grīnviccilninnuṃ 180 ḍigri akale).)

ひっけい 必携　〜の ഒഴിച്ചുകൂടാത്ത; അനിവാര്യമായ. (oḻiccukūṭātta; anivāryamāya.)

ひつけやく 火付け役　പ്രശ്നങ്ങളുണ്ടാക്കുന്ന വ്യക്തി. (praśnaṅṅaḷuṇṭākkunna vyakti.)

ピッケル　[G. *pickel*] പിക്കൽ (മഞ്ഞുകട്ട മുറിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന മഴു). (pikkel (maññukaṭṭa muṟikkānupayōgikkunna maḻu).)

ひっこう 筆耕　① പകർപ്പെടുക്കൽ. (pakarppeṭukkal.) ② (人) പകർപ്പെടുക്കുന്ന ആൾ. (pakarppeṭukkunna āḷ.)

ひっこし 引っ越し　വീട് മാറൽ. (vīṭʉ māṟal.)

ひっこしぎょうしゃ 引っ越し業者　വീട്ടുപകരണങ്ങൾ പുതിയ താമസസ്ഥലത്തേക്ക് മാറ്റുന്ന കമ്പനി; മൂവിംഗ് കമ്പനി. (vīṭṭupakaraṇaṅṅaḷ putiya tāmasasthalattēkkʉ māṟṟunna kampani; mūviṃgʉ kampani.)

ひっこしひよう 引っ越し費用　വീട് മാറാനുള്ള ചിലവ്. (vīṭʉ māṟānuḷḷa cilavʉ.)

ひっこす 引っ越す　① താമസം മാറ്റുക. (tāmasaṃ māṟṟuka.) ② മാറ്റിത്താമസിക്കുക. (māṟṟittāmasikkuka.)

ひっこみ 引っ込み　〜がつかない പരിധിവിട്ടുപോവുക. (paridhiviṭṭupōvuka.)

ひっこみじあんの 引っ込み思案の　നാണം കുണുങ്ങിയായ; പിന്നോക്കം നില്ക്കുന്ന. (nāṇaṃ kuṇuṅṅiyāya; pinnōkkaṃ nilkkunna.)

ひっこむ 引っ込む　പിന്തിരിയുക; പിൻവലിയുക. (pintiriyuka; pinvaliyuka.) 大通りから引っ込んだ所に പ്രധാനവീഥിയിൽനിന്നും മാറിയുള്ള സ്ഥലത്ത്. (pradhānavīthiyilninnuṃ māṟiyuḷḷa sthalattʉ.) 家に〜വീട്ടിനകത്ത് അടച്ചിരിക്കുക. (vīṭṭinakattʉ aṭaccirikkuka.)

ひっこめる 引っ込める　① വലിച്ചെടുക്കുക. (valicceṭukkuka.) ② (撤回する)പിൻവലിയുക. (pinvaliyuka.) ③ PRINTING (字下がり) മുദ്രവയ്ക്കുക; പതിയുക. (mudravaykkuka; patiyuka.)

ピッコロ　MUS പിക്കൊളൊ (ഓടക്കുഴൽ സംഗീതംസാങ്കേതികപദം). (pikkoḷo (ōṭakkuḻal saṃgītaṃsāṅkētikapadaṃ).)

ひっさげる 引っ提げる　കയ്യിലെടുത്തു കൊണ്ടുപോവുക. (kayyileṭuttu koṇṭupōvuka.)

ひっさん 筆算　കൈകൊണ്ട് കണക്ക് കൂട്ടൽ. (kaikoṇṭʉ kaṇakkʉ kūṭṭal.)

ひっし 必死
〜の (に) ഗത്യന്തരമില്ലാതെ(ത്തവിധം); (gatyantaramillāte(ttavidhaṃ);) 〜の努力をする ഗതികെട്ട് ശ്രമിക്കുക. (gatikeṭṭʉ śramikkuka.)

ひっし 必至　〜の അനിർവാര്യമായ. (anirvāryamāya.)

ヒツジ 羊　① ചെമ്മരിയാട്. (cemmariyāṭʉ.) ② (雄) മുട്ടനാട്. (muṭṭanāṭʉ.) ③ (雌) പെണ്ണാട്. (peṇṇāṭʉ.) ④ (子羊) ആട്ടിൻകുട്ടി. (āṭṭinkuṭṭi.) 〜の毛 (肉) ചെമ്മരിയാട്ടിൻരോമം (മാംസം). (cemmariyāṭṭinrōmaṃ (māṃsaṃ).)

ひつじかい 羊飼い　ആട്ടിടയൻ. (āṭṭiṭayan.)

ひっしゃ 筆写　〜する പകർപ്പെടുക്കുക. (pakarppeṭukkuka.)

ひっしゃ 筆者　☞ 著者.

ひっしゅう 必修

ひっしゅうかもく 必修科目　നിർബന്ധിത പാഠവിഷയം; നിർബന്ധിത വിഷയം. (nirbandhita pāṭhaviṣayaṃ; nirbandhita viṣayaṃ.)

ひつじゅひん 必需品　ആവശ്യമായ സാധനങ്ങൾ. (āvaśyamāya sādhanaṅṅaḷ.)

ひっしょう 必勝　〜を期する വിജയം ഉറപ്പാക്കുക. (vijayaṃ uṟappākkuka.)

びっしょり
〜汗をかく വിയർപ്പിൽ കുളിക്കുക; (viyarppil kuḷikkuka;) *☞ びしょ濡れ.

ひっす 必須　〜の ആവശ്യമായ; ഒഴിച്ചുകൂടാത്ത. (āvaśyamāya; oḻiccukūṭātta.)

ひっすアミノさん 必須アミノ酸　അവശ്യം ആവശ്യമായ അമിനൊ ആസിഡ് (ജൈവാമ്ലം). (avaśyaṃ āvaśyamāya amino āsiḍʉ (jaivāmlaṃ).)

ひっせい 畢生　〜の仕事 ഒരാളുടെ ജീവകാലം മുഴുവനായി ചെലവഴിച്ച സൃഷ്ടി (വേല). (orāḷuṭe jīvakālaṃ muḻuvanāyi celavaḻicca sṛṣṭi (vēla).)

ひっせい 筆勢　(ഒരാളുടെ) തൂലികാചലനം (എഴുത്ത്). ((orāḷuṭe) tūlikācalanaṃ (eḻuttʉ).)

ひっせき 筆跡　കയ്യക്ഷരം; കൈപ്പട. (kayyakṣaraṃ; kaippaṭa.)

ひっせきかんてい 筆跡鑑定　കയ്പ്പടവിശകലനം. (kaypaṭaviśakalanaṃ.)

ひっせきかんていか 筆跡鑑定家 കയ്യട വിശകലന വിദഗ്ദ്ധൻ. (kaypaṭa viśakalana vidagddhan.)

ひつぜつ 筆舌 〜に尽くしがたい വിവരണാതീതമായിരിക്കുക. (vivaraṇātītamāyirikkuka.)

ひつぜん 必然 ആവശ്യകത. (āvaśyakata.) 〜の ആവശ്യമായ; ഒഴിച്ചുകൂടാത്ത. (āvaśyamāya; oliccukūṭātta.) 〜的に ആവശ്യമായവിധം; ഒഴിച്ചുകൂടാത്തതായി. (āvaśyamāyavidhaṃ; oliccukūṭāttatāyi.)

ひつぜんせい 必然性 ഒഴിച്ചുകൂടായ്മ; ആവശ്യകത. (oliccukūṭāyma; āvaśyakata.)

ひっそり 〜した നിശ്ശബ്ദമായ; ശാന്തമായ. (niśśabdamāya; śāntamāya.)

ひったくり ①പിടിച്ചുപറി. (piṭiccupaṟi.) ②（人）(ബാഗും മറ്റും) പിടിച്ചുപറിച്ചുംകൊണ്ട് ഓടിപ്പോകുന്നവൻ. ((bāguṃ maṟṟuṃ) piṭiccupaṟiccuṃkoṇṭŧ ōṭippōkunnavan.)

ひったくる തട്ടിപ്പറിക്കുക. (taṭṭippaṟikkuka.)

ぴったり 〜合う（計算などが）. നന്നായി ചേരുക; തികച്ചും ശരിയായിരിക്കുക. (nannāyi cēruka; tikaccuṃ śariyāyirikkuka.)

ひつだん 筆談 〜する എഴുത്തിലൂടെ സംസാരിക്കുക. (eluttilūṭe saṃsārikkuka.)

ひっち 筆致 ①（絵など）സ്പർശം. (sparśaṃ.) ②（文体）ശൈലി (ചിത്രരചനയിലും എഴുത്തിലും). (śaili (citraracanayiluṃ eluttiluṃ).)

ピッチ ①［競技場］［ピチ］പിച്ച് (കളിക്കളത്തിലെ). (piccŧ (kaḷikkaḷattile).) ②［音やねじの］സ്വരം. (svaraṃ.) ③［速さ］വേഗത (നടത്തം). (vēgata (naṭattaṃ).) ④ (ബോട്ടിന്റെ) തുഴയുടെ വേഗത. ((bōṭṭinṟe) tuḻayuṭe vēgata.) 〜をあげる ക്രമം വർദ്ധിക്കുക. (kramaṃ varddhikkuka.)

ヒッチハイク ഹിച്ച്ഹൈക്ക്. (hicchaikkŧ.) 〜する ഹിച്ച്ഹൈക്ക് ചെയ്തു (വഴിക്ക് പോകുന്ന ഏതെങ്കിലും വാഹനത്തിൽ ഇടം കണ്ടെത്തി) സഞ്ചരിക്കുക. (hicchaikkŧ ceytu (vaḻikkŧ pōkunna ēteṅkiluṃ vāhanattil iṭaṃ kaṇṭetti) sañcarikkuka.)

ピッチャー BASEBALL പിച്ചർ (ബെയ്സ്ബാൾ). (piccar (beysbāḷ).)

ピッチャーゴロ പിച്ചറുടെ "ഗ്രൗണ്ടർ" (ബെയ്സ്ബാൾ). (piccaruṭe "grauṇṭar" (beysbāḷ).)

ピッチャープレート പിച്ചറുടെ പ്ലേറ്റ് (ബെയ്സ്ബാൾ). (piccaruṭe plēṟṟŧ (beysbāḷ).)

ひっちゃく 必着 応募は 6 月 30 日〜のこと അപേക്ഷകൾ സമർപ്പിക്കേണ്ട അവസാനതീയതി ജൂൺ മുപ്പത്. (apēkṣakaḷ samarppikkēṇṭa avasānatīyati jūṇ muppatŧ.)

ひっちゅう 筆誅 〜を加える തൂലിക ഉപയോഗിച്ച് (ഒരാളെ) ആക്ഷേപിക്കുക. (tūlika upayōgiccŧ (orāḷe) ākṣēpikkuka.)

ピッチング ［投球, 船の］പിച്ചുചെയ്യൽ (പന്ത്); കപ്പലിൻറെയും മറ്റും ഓട്ടത്തിൽ മുന്നിലും പിന്നിലുമുള്ള ഉയർച്ചയും താഴ്ച്ചയും. (piccuceyyal (pantŧ); kappalinṟeyuṃ maṟṟuṃ ōṭṭattil munniluṃ pinnilumuḷḷa uyarccayuṃ tāḻccayuṃ.)

ピッチングマシーン (പന്ത്) പിച്ചിംഗ് മെഷീൻ. ((pantŧ) piccimgŧ meṣīn.)

ひっつく 引っ付く ഒട്ടിക്കുക. (oṭṭikkuka.)

ひっつめ 引っ詰め
髪を〜にする തലമുടി മുറുക്കിക്കെട്ടിവയ്ക്കുക. (talamuṭi muṟukkikkeṭṭivaykkuka.)

ひってき 匹敵
〜する തുല്യമായിരിക്കുക; സമമായിരിക്കുക (tulyamāyirikkuka; samamāyirikkuka) 〜するものがない അനോപമമായിരിക്കുക. (anōpamamāyirikkuka.)

ヒット ①BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലെ) ഹിറ്റ്. ((beysbālkkaḷiyile) hiṟṟŧ.) ②［成功］ഹിറ്റ്; വിജയം വരിക്കൽ. (hiṟṟŧ; vijayaṃ varikkal.) 〜を放つ ഹിറ്റ് കിട്ടുക. (hiṟṟŧ kiṭṭuka.) 〜する ഹിറ്റ് ചെയ്യുക. (hiṟṟŧ ceyyuka.)

ヒットエンドラン BASEBALL ഹിറ്റ് ഏൻഡ് റൺ (ബെയ്സ്ബാൾ). (hiṟṟŧ ēnḍŧ ṟaṇ (beysbāḷ).)

ヒットしょうひん ヒット商品 ഹിറ്റ് നിർമ്മിതി (ഹിറ്റ് പ്രൊഡക്റ്റ്). (hiṟṟŧ nirmmiti (hiṟṟŧ proḍakṟṟŧ).)

ヒットソング ഹിറ്റ് ഗാനം. (hiṟṟŧ gānaṃ.)

ビット COMPUT《binary digit から》(ഇലക്ട്രോണിക്സ്) ബിറ്റ് (കമ്പ്യൂട്ടർ). ((ilaktrōṇiksŧ) biṟṟŧ (kampyūṭṭar).)

ひっとう 筆頭
〜の സീനിയർ ആയ (മാനേജർ); (sīniyar āya (mānējar);) …の〜である …ന്റെ തലവനാണ്. (..nṟe talavanāṇŧ.)

ひっとうしゃ 筆頭者 ［世帯主］കുടുംബനാഥൻ; കുടുംബത്തലവൻ. (kuṭumbanāthan; kuṭumbattalavan.)

ひつどく 必読 〜の書 എല്ലാവരും വായിച്ചിരിക്കേണ്ട ഗ്രന്ഥം. (ellāvaruṃ vāyiccirikkēṇṭa granthaṃ.)

ひっぱく 逼迫 സാമ്പത്തിക ഞെരുക്കം. (sāmpattika ñerukkaṃ.) 〜する സാമ്പത്തിക ഞെരുക്കം അനുഭവപ്പെടുക. (sāmpattika ñerukkaṃ anubhavappeṭuka.) 金融が〜している നാണ്യവിപണിയിൽ ഞെരുക്കം അനുഭവപ്പെടുക. (nāṇyavipaṇiyil ñerukkaṃ anubhavappeṭuka.)

ひっぱたく 引っぱたく ①അടിക്കുക. (aṭikkuka.) ②（平手で）മുഖത്ത് അടിക്കുക. (mukhattŧ aṭikkuka.)

ひっぱりこむ 引っ張り込む ①അടുപ്പിക്കുക; അഭ്യർത്ഥിക്കുക. (aṭuppikkuka; abhyartthikkuka.) ②［仲間に］സ്വന്തം പക്ഷത്തേക്ക് ആകർഷിക്കുക. (svantaṃ pakṣattēkkŧ ākarṣikkuka.)

ひっぱりだこ 引っ張り凧 〜である（人気がある）;（需要がある）. പൊതുജനസമ്മതിയാർജ്ജിച്ചിരിക്കുക; ധാരാളം ആവശ്യക്കാരുണ്ടായിരിക്കുക. (potujanasammatiyārjjiccirikkuka; dhārāḷam āvaśyakkāruṇṭāyirikkuka.)

ひっぱる 引っ張る ①［張る］വലിച്ചുപിടിക്കുക (കയർ). (valiccupiṭikkuka (kayar).) ②☞引く. ③［連行］പിടിച്ചുകൊണ്ടുവരിക (ഒരാളെ). (piṭiccukoṇṭuvarika (orāḷe).) ④［客などを誘う］(പതിവുകാരെ) ആകർഷിക്കുക. ((pativukāre) ākarṣikkuka.) ⑤［延ばす］കാലതാമസം വരുത്തുക (അടവ്). (kālatāmasaṃ varuttuka (aṭavŧ).)

ヒッピー ①（総称）ഹിപ്പികൾ. (hippikaḷ.) ②(ഒരു) ഹിപ്പി. ((oru) hippi.)

ヒップ ഹിപ്പ്; കടിപ്രദേശം; നിതംബം. (hippŧ; kaṭipradēśaṃ; nitambaṃ.)

VIP (ビップ) വിഐപി. (viaipi.)

ひっぽう 筆法 ①രചനാപാടവം. (racanāpāṭavaṃ.) ②（文体）ശൈലി. (śaili.) ③［やり方］(പ്രവർത്തന) രീതി (ശൈലി). ((pravarttana) rīti (śaili).)

ひっぽう 筆鋒 〜が鋭い നിശിതമായ വാദമുഖങ്ങൾ (പ്രയോഗിക്കുക). (niśitamāya vādamukhaṅṅaḷ (prayōgikkuka).)

ひづめ 蹄 കുളമ്പ്. (kuḷampŧ.)

ひつめい 筆名 തൂലികാനാമം. (tūlikānāmaṃ.)

ひつよう 必要 ആവശ്യകത; ആവശ്യം. (āvaśyakata; āvaśyaṃ.) 〜がない (അതിന്റെ) ആവശ്യമില്ല; ((atinṟe) āvaśyamilla;) 〜である ആവശ്യമായിരിക്കുന്നു; അവശ്യം ആവശ്യമായിരിക്കുന്നു; (āvaśyamāyirikkunnu; avaśyaṃ āvaśyamāyirikkunnu;) 〜とする വേണ്ടിവരിക; ആവശ്യമായി വരിക; (vēṇṭivarika; āvaśyamāyi varika;) 〜な（不可欠

[ഫുക്കൈത്സു])ആവശ്യമുള്ള; ഒഴിച്ചുകൂടാത്ത. (āvaśyamuḷḷa; oḻiccukūṭātta.)

ひつようあく 必要悪 ഒഴിച്ചുകൂടാത്ത തിന്മ. (oḻiccukūṭātta tinma.)

ひつようけいひ 必要経費 ഒഴിച്ചുകൂടാത്ത ചെലവുകൾ. (oḻiccukūṭātta celavukaḷ.)

ひつようじょうけん 必要条件 ആവശ്യമായ നിബന്ധനകൾ. (āvaśyamāya nibandhanakaḷ.)

ビデ [F.] ബിഡെറ്റ് (കക്കൂസിൽ ഗുഹ്യഭാഗങ്ങൾ ശുചിയാക്കുവാനുള്ള സംവിധാനം). (biḍeṟṟŭ (kakkūsil guhyabhāgaṅṅaḷ śuciyākkuvānuḷḷa saṃvidhānaṃ).)

ひてい 否定 നിഷേധം; നിഷേധിക്കൽ. (niṣēdhaṃ; niṣēdhikkal.) ～する നിഷേധിക്കുക. (niṣēdhikkuka.) ～できない(議論[ഗിരൊൻ]の[നൊ]余地[യൊച്ചി]のない[നൊനൈ])നിഷേധിക്കാനാവാത്ത; അനിഷേധ്യമായ (വാദം); (niṣēdhikkānāvātta; aniṣēdhyamāya (vādaṃ);) ～の നിഷേധാർത്ഥകമായ. (niṣēdhārtthakamāya.)

びていこつ 尾?骨 ANAT നട്ടെല്ലിന്റെ അഗ്രത്തിലുള്ള അസ്ഥി. (naṭṭellinṟe agrattiluḷḷa asthi.)

ビデオ വിഡെയൊ. (viḍeyo.)

ビデオ・オン・デマンド വിഡെയൊ ഓൺ ഡിമാൻഡ്. (viḍeyo ōṇ ḍimānḍŭ.)

ビデオカセット വിഡെയൊ കസെറ്റ്. (viḍeyo kaseṟṟŭ.)

ビデオクリップ വിഡെയൊക്ലിപ്പ്. (viḍeyoklippŭ.)

ビデオジャーナリスト വിഡെയൊ ജേർണലിസ്റ്റ്. (viḍeyo jērṇalisṟṟŭ.)

ビデオディスク വിഡെയൊ ഡിസ്ക്. (viḍeyo ḍiskŭ.)

ビデオテープ വിഡെയൊ ടേയ്പ്. (viḍeyo ṭēypŭ.)

ビデオテープにとる വിഡെയൊ ടേയ്പിലാക്കുക (റിക്കാർഡ് ചെയ്യുക). (viḍeyo ṭēypilākkuka (ṟikkārḍŭ ceyyuka).)

ビデオテープレコーダー 《*abbr.* VTR》 വിഡെയൊ ടേപ്പ് റിക്കോർഡർ. (viḍeyo ṭēppŭ ṟikkōrḍar.)

ビデオテックス (വാർത്താവിനിമയരംഗത്ത് എഴുപത്കളുടെ ആരംഭം മുതൽക്കുണ്ടായ സാങ്കേതിക ശാഖ) വിഡെയോ ടെക്സ്. ((vārttāvinimayaraṃgattŭ eḻupatkaḷuṭe ārambhaṃ mutalkkuṇṭāya sāṅkētika śākha) viḍeyō ṭeksŭ.)

ビデオろくが ビデオ録画 വിഡെയോ ടേപ്പ് റിക്കാർഡിംഗ്. (viḍeyō ṭēppŭ ṟikkārḍiṃgŭ.)

びてき 美的 ～な സൗന്ദര്യശാസ്ത്രപരമായ. (saundaryaśāstraparamāya.)

びてきかんかく 美的感覚 സൗന്ദര്യബോധം. (saundaryabōdhaṃ.)

ひてつきんぞく 非鉄金属 ഇരുമ്പൊഴിച്ചുള്ള ലോഹങ്ങൾ. (irumpoḻiccuḷḷa lōhaṅṅaḷ.)

ひでり 日照り വേനൽക്കാലം. (vēnalkkālaṃ.)

ひでん 秘伝 രഹസ്യം. (rahasyaṃ.) ～を授ける രഹസ്യത്തിലോട്ട് നയിക്കുക (വ്യക്തിയെ). (rahasyattilōṭṭŭ nayikkuka (vyaktiye).)

びてん 美点 യോഗ്യത; സ്വഭാവമേന്മ. (yōgyata; svabhāvamēnma.)

ひでんか 妃殿下 《*abbr.* H. I. H., H. R. H.》. മഹാറാണി തിരുമനസ്സുകൊണ്ട്; ഹെർഇംപീരിയൽ (റോയൽ) ഹൈനസ്സ്. (mahāṟāṇi tirumanassukoṇṭŭ; herimpīriyal (ṟōyal) hainassŭ.)

ひと 人 ① [人間] ആൾ; ഒരാൾ. (āḷ; orāḷ.) ② [人類, ヒト] മനുഷ്യവർഗ്ഗം; മനുഷ്യജാതി. (manuṣyavarggaṃ; manuṣyajāti.) ③ [他人]മറ്റുള്ളവർ. (maṟṟuḷḷavar.) ④ [人柄]ഒരാളുടെ പ്രകൃതം; സ്വഭാവം. (orāḷuṭe prakṛtaṃ; svabhāvaṃ.) ⑤ [人材] കഴിവുറ്റ വ്യക്തി. (kaḻivuṟṟa vyakti.) ⑥ (適任者)അനുയോജ്യനായ ആൾ. (anuyōjyanāya āḷ.) ～の良い(悪い)നല്ല (ചീത്ത) മനുഷ്യൻ. (nalla (cītta) manuṣyan.) *☞ 人前(ひとまえ).

ヒトせんしょくたい(クローン)ヒト染色体(クローン) മനുഷ്യ ക്രോമൊസൊം (ക്ലോൺ). (manuṣya krōmosoṃ (klōṇ).) *☞ ヒトゲノム.

ひとあし 一足 ചുവട്. (cuvaṭŭ.) ～前へ出る ഒരു ചുവട് മുന്നോട്ടെടുക്കുക. (oru cuvaṭŭ munnōṭṭeṭukkuka.)

ひとあしちがいであえない 一足違いで会えない ഒരു ചവിട്ടടിയുടെ വ്യത്യാസം കൊണ്ടു (ഒരാളെ) കാണാൻ പറ്റിയില്ല. (oru caviṭṭaṭiyuṭe vyatyāsaṃ koṇṭu (orāḷe) kāṇān paṟṟiyilla.)

ひとあじ 一味 ～違う സ്വല്പം വ്യത്യസ്തമായിരിക്കുക. (svalpaṃ vyatyastamāyirikkuka.)

ひとあせ 一汗 ～流す നന്നായി ദേഹം വിയർപ്പിക്കുക. (nannāyi dēhaṃ viyarppikkuka.)

ひとあたり 人当たり ～がよい സൗഹൃദമനോഭാവമുണ്ടായിരിക്കുക; മനുഷ്യപ്പറ്റുണ്ടായിരിക്കുക. (sauhṛdamanōbhāvamuṇṭāyirikkuka; manuṣyappaṟṟuṇṭāyirikkuka.)

ひとあめ 一雨 ①
② (夕立)ഒരു മഴ. (oru maḻa.) ③ (降雨)മഴപെയ്യൽ. (maḻapeyyal.)

ひとあわ 一泡 ～吹かせる തോല്പിക്കുക; വിഫലമാക്കുക (ഒരാളുടെ ശ്രമം). (tōlpikkuka; viphalamākkuka (orāḷuṭe śramaṃ).)

ひとあんしん 一安心 ～する ആശ്വാസം തോന്നുക. (āśvāsaṃ tōnnuka.)

ひどい ① [残酷な]ക്രൂരമായ; കഠിനമായ. (krūramāya; kaṭhinamāya.) ② [激しい]അക്രമമായ; ഗുരുതരമായ; ഭയങ്കരമായ. (akramamāya; gurutaramāya; bhayaṅkaramāya.) ③ [恐ろしい]ക്രൂരം. (krūraṃ.) ひどく (残酷[സൻകൊക്കു]に[നി])[激[ഹഗെ]しく[ശികു] ക്രൂരമായി; ഭയങ്കരമായി; ഭയാനകമായി; നിഷ്ഠുരമായി. (krūramāyi; bhayaṅkaramāyi; bhayānakamāyi; niṣṭhuramāyi.) ～目に会う കഷ്ടപ്പെടുക; കഷ്ടപ്പാടിലാവുക. (kaṣṭappeṭuka; kaṣṭappāṭilāvuka.) それはあんまり～-അത് കുറേ കടുപ്പമായിപ്പോയി./ നിങ്ങൾ ക്രൂരതകാട്ടി. (-atŭ kurē kaṭuppamāyippōyi./ niṅṅaḷ krūratakāṭṭi.)

ひといき 一息 -ഒറ്റശ്വാസം. (-oṟṟaśvāsaṃ.) ～つく -ഒന്ന് ശ്വാസം വിടുക, സ്വൽപം വിശ്രമിക്കുക. (-onnŭ śvāsaṃ viṭuka, svalpaṃ viśramikkuka.) ～に(一口[ഹിത്തൊക്കുച്ചി]に[നി])(一気[ഇക്ക്കി]に[നി])-ഒറ്റവലിക്ക്; -ഒറ്റവീർപ്പിന്ന്;-ഒററ -ഇരിപ്പിൽ. (-oṟṟavalikkŭ; -oṟṟavīrppinnŭ;-oṟaṟa -irippil.)

ひといきれ 人いきれ ～がする (മുറിയിൽ) വായുസഞ്ചാരമില്ലാതിരിക്കുക. ((muṟiyil) vāyusañcāramillātirikkuka.)

ひといちばい 人一倍 മറ്റുള്ളതിലേക്കാളേറെ; അസാധാരണമായവിധം; കവിഞ്ഞതോതിൽ. (maṟṟuḷḷatilēkkāḷēṟe; asādhāraṇamāyavidhaṃ; kaviññatōtil.)

ひどう 非道 ① [不法] അനീതി. (anīti.) ② (非人道) മനുഷ്യത്വമില്ലായ്മ. (manuṣyatvamillāyma.) ～な അനീതിയായ; മനുഷ്യത്വമില്ലാത്ത. (anītiyāya; manuṣyatvamillātta.)

びとう 尾灯 ☞ テール(ライト).

びどう 微動 ～にしない ഉറച്ചുനില്ക്കുക; ഒരിഞ്ചുപോലും നീങ്ങാതെ നില്ക്കുക. (uṟaccunilkkuka; oriñcupōlum nīṅṅāte nilkkuka.)

ひどうき 非同期 ◇ ひどうきてんそうモード 非同期転送モード 《*abbr.* ATM》 ഏകകാലികമല്ലാത്ത "ട്രാൻഫർ മോഡ്" (എടിഎം). (ēkakālikamallātta "ṭrānphar mōḍŭ" (eṭiem).)

ひとうち 一打ち അടി. (aṭi.) ～に ഒറ്റയടിക്ക്. (oṟṟayaṭikkŭ.)

ひどうめい 非同盟

ひどうめいこく 非同盟国 ചേരിചേരാ രാജ്യം. (cēricērā rājyam.)

ひとえ 一重 ～の ഒറ്റയായ. (oṟṟayāya.)

ひとえまぶた 一重まぶた തമ്മിൽച്ചേർന്ന് ഒന്നായിക്കാണപ്പെടുന്ന കൺപോളകൾ. (tammilccērnnʉ onnāyikkāṇappeṭunna kaṇpōḷakaḷ.)

ひとえに 偏に ①（いちずに）ആത്മാർത്ഥമായി. (ātmārtthamāyi.) ②（恐れ入って）വിനയത്തോടെ. (vinayattōṭe.) ③（全く）മുഴുവനായി. (muḻuvanāyi.)

ひとおもい 一思い ～に…する ...ചെയ്യാൻമാത്രം ചങ്കൂറ്റം കാട്ടുക. (...ceyyānmātram caṅkūṟṟam kāṭṭuka.)

ひとがき 人垣 ആൾക്കൂട്ടം. (āḷkkūṭṭam.) ～を築く［人が］[場所［ബശൊ］が［ഗ］］ജനക്കൂട്ടം തടിച്ചുകൂടുക; ജനങ്ങളെക്കൊണ്ട് നിറയുക. (janakkūṭṭam taṭiccukūṭuka; janaṅṅaḷekkoṇṭʉ niṟayuka.)

ひとかげ 人影 ①（影）നിഴൽ. (niḻal.) ②（姿）രൂപം. (rūpam.) ～一つ見えない -ഒരാളുടെ നിഴൽ പോലും കാണാനില്ല ./ (തെരുവ്)തികച്ചും വിജനമായിരിക്കുക. (-orāḷuṭe niḻal pōlum kāṇānilla ./ (teruvʉ)tikaccum vijanamāyirikkuka.)

ひとかた 一方

～ならぬ അസാധാരണമായ; മഹത്തായ; (asādhāraṇamāya; mahattāya;) ～ならず മഹത്തായി; വളരെയധികം. (mahattāyi; vaḷareyadhikam.)

ひとかど 一廉

～の സാരമായ; ഗണനീയമായ; മാന്യമായ; (sāramāya; gaṇanīyamāya; mānyamāya;) ～の人物 മഹൽവ്യക്തി. (mahalvyakti.)

ひとがら 人柄 പ്രകൃതം; വ്യക്തിത്വം. (prakṛtam; vyaktitvam.) ～のよい നല്ല സ്വഭാവക്കാരനായ. (nalla svabhāvakkāranāya.)

ひとからげ 一絡げ （十把）～に ഒരു കൂനയായി. (oru kūnayāyi.)

ひとかわ 一皮 ～むけば യഥാർത്ഥത്തിൽ. (yathārtthattil.)

ひとぎき 人聞き ～の悪い ലജ്ജാവഹമായ; പേരുദോഷം വരുത്തുന്ന. (lajjāvahamāya; pērudōṣam varuttunna.)

ひときれ 一切れ ～の ഒരു തുണ്ടം; ഒരു കഷ്ണം. (oru tuṇṭam; oru kaṣṇam.)

ひときわ 一際 ①（特に）പ്രത്യേകിച്ചും. (pratyēkiccum.) ②［目立って］വിശേഷവിധിയായി; വ്യക്തമായി. (viśēṣavidhiyāyi; vyaktamāyi.) ～目立つ ആകർഷകമായിരിക്കുക. (ākarṣakamāyirikkuka.)

ひどく ☞ ひどい.

びとく 美徳 ഗുണം; യോഗ്യത. (guṇam; yōgyata.)

ひとくい 人食い

ひとくいザメ 人食いザメ നരഭോജി സ്രാവുകൾ. (narabhōji srāvukaḷ.)

ひとくいじんしゅ 人食い人種 നരഭോജികളായ ആളുകൾ. (narabhōjikaḷāya āḷukaḷ.)

一くさり (ひとくさり) ①（話の）പുസ്തകഭാഗം. (pustakabhāgam.) ～話をする ഒരു കഥയുടെ ഭാഗം പറയുക. (oru kathayuṭe bhāgam parayuka.) ②（歌の）(ഗാന) ശകലം. ((gāna) śakalam.)

ひとくせ 一癖 ～ある വിഷമംപിടിച്ച; ബന്ധം പുലർത്താൻ ദുഷ്കരമായ; ദുഷ്ചിന്തനായ. (viṣamampiṭicca; bandham pularttān duṣkaramāya; duścintanāya.)

ひとくち 一口 ①［食物］വായനിറയെ; ഒരു കടി. (vāyaniṟaye; oru kaṭi.) ②［飲物］ഒരു തുള്ളി; ഒരിറക്ക്. (oru tuḷḷi; oriṟakkʉ.) ③［出資などの］ഒരു പങ്ക്. (oru paṅkʉ.) ④ ☞ 一言（ひとこと）. ～で ഒരു കടി (തിന്നുക); (ഒരിറക്ക്) കുടിക്കുക (മദ്യം). (oru kaṭi (tinnuka); (oriṟakkʉ) kuṭikkuka (madyam).)

ひとけ 人気

～がない വിജനമായ; (vijanamāya;) ここには～がない ജീവന്റെ യാതൊരടയാളവും ഇവിടെയില്ല. (jīvanṟe yātoraṭayāḷavum iviṭeyilla.)

ひどけい 日時計 സൂര്യഘടികാരം. (sūryaghaṭikāram.)

ヒトゲノム

ヒトゲノムかいせき ヒトゲノム解析 മനുഷ്യജനിതക വിശകലനം. (manuṣyajanitaka viśakalanam.)

ヒトゲノムけいかく ヒトゲノム計画 മനുഷ്യജിനൊം പ്രൊജക്റ്റ് (മനുഷ്യ ജനിതക പഠന പദ്ധതി). (manuṣyajinom projaktʉ (manuṣya janitaka paṭhana paddhati).)

ひとこいしい 人恋しい ഏകാന്തത തോന്നുക; ആരോടെങ്കിലും സംസാരിക്കാനുള്ള വ്യഗ്രത. (ēkāntata tōnnuka; ārōṭeṅkilum saṃsārikkānuḷḷa vyagrata.)

ひとこえ 一声 ഒച്ച; കരച്ചിൽ; ഒറ്റക്കരച്ചിൽ. (occa; karaccil; oṟṟakkaraccil.) 鶴の～യജമാനന്റെ ശബ്ദം (ആജ്ഞ). (yajamānanṟe śabdam (ājña).)

ひとごえ 人声 മനുഷ്യശബ്ദം. (manuṣyaśabdam.)

ひとごこち 人心地 ～がつく സ്ഥലകാലബോധം തിരിച്ചുകിട്ടുക; ബോധം തെളിയുക. (sthalakālabōdham tiriccukiṭṭuka; bōdham teḷiyuka.)

ひとこと 一言 ഒരുവാക്ക്. (oruvākkʉ.) ～多い അധികപ്രസംഗം. (adhikaprasaṃgam.) ～で言うと ചുരുക്കിപ്പറഞ്ഞാൽ. (curukkippaṟaññāl.) ～も言わない ഒരു വാക്കുപോലും ഉച്ചരിക്കാതിരിക്കുക. (oru vākkupōlum uccarikkātirikkuka.) ～も言わずに ഒരു വാക്കുപോലും പറയാതെ. (oru vākkupōlum paṟayāte.)

ひとごと 人事, 他人事

～のように തന്നെ സംബന്ധിക്കുന്ന കാര്യമേ അല്ലെന്നവിധം; (tanne sambandhikkunna kāryamē allennavidham;) ～とは思えない അഗാധമായി സഹതപിക്കുന്നു. (agādhamāyi sahatapikkunnu.)

ひとこま 一齣 ①（映画の）(സിനിമയിലെ) ഒറ്റ ഷോട്ട്. ((sinimayile) oṟṟa ṣōṭṭʉ.) ②（フィルムの）(സിനിമയിലെ) ഒരു ഫ്രെയിം. ((sinimayile) oru phreyim.)

一コママンガ (ひとコママンガ) കാർട്ടൂൺ. (kārttūn.)

ひとごみ 人込み, 人混み ആൾക്കൂട്ടം. (āḷkkūṭṭam.)

ひところ 一頃 പണ്ടൊരിക്കൽ; മുമ്പ്. (paṇṭorikkal; mumpʉ.)

ひとごろし 人殺し ① കൊലപാതകം. (kolapātakam.) ～をする കൊലപാതകം നടത്തുക. (kolapātakam naṭattuka.) ②（人）കൊലപാതകി. (kolapātaki.)

ひとさしゆび 人差指 ചൂണ്ടുവിരൽ. (cūṇṭuviral.)

ひとざと 人里 ～離れた വിജനമായ; ആൾപ്പാർപ്പില്ലാതെ വിട്ടുനില്ക്കുന്ന (സ്ഥലം). (vijanamāya; āḷppārppillāte viṭṭunilkkunna (sthalam).)

ひとさらい 人攫い ① ആളെ തട്ടിക്കൊണ്ടുപോകൽ. (āḷe taṭṭikkoṇṭupōkal.) ②（人）ആളെ തട്ടിക്കൊണ്ടുപോകുന്നവൻ. (āḷe taṭṭikkoṇṭupōkunnavan.)

ひとさわがせ 人騒がせ ～（をする）വ്യാജമുന്നറിയിപ്പ് (നല്കുക). (vyājamunnaṟiyippʉ (nalkuka).)

ひとしい 等しい ①［…と等しい］തുല്യമായിരിക്കുക. (tulyamāyirikkuka.) ②（全く同じ）-ഒരുപോലെയായിരിക്കുക. (-orupōleyāyirikkuka.) *☞ 同じ. . (.) 等しく（均等［കിൻതോ］に［നി］)(同様[ദോ്യോ]に[നി])തുല്യമായി; -ഒരേമാതിരി; സമാസമമായി; -ഒരുപോലെ. (tulyamāyi; -orēmātiri; samāsamamāyi; -orupōle.)

ひとしお 一入 വിശിഷ്യ; പ്രത്യേകിച്ചും; സർവോപരി. (viśiṣya; pratyēkiccum; sarvōpari.)

ひとしきり 一頻り കുറച്ചുകാലമായി. (kuṟaccukālamāyi.)

ひとしごと 一仕事 ഒരു പ്രത്യേക പ്രവൃത്തി. (oru pratyēka pravṛtti.)

ひとじち 人質 ആൾജാമ്യമായി പിടിച്ചുവയ്ക്കപ്പെടുന്ന നിരപരാധികൾ. (āḷjāmyamāyi piṭiccuvaykkappeṭunna niraparādhikaḷ.)

ひとしれず 人知れず രഹസ്യമായി; ആരും അറിയാതെ. (rahasyamāyi; ārum ariyāte.)

ひとしれぬ 人知れぬ അജ്ഞാതമായ; ഒളിച്ചുവയ്ച്ച; രഹസ്യമായ. (ajñātamāya; oḷiccuvaycca; rahasyamāya.)

ひとずき 人好き

〜のする ചന്തമുള്ള; ആകർഷണീയമായ; (cantamuḷḷa; ākarṣaṇīyamāya;) 〜のしない അനാകർഷകമായ; അസന്തുഷ്ടമായ. (anākarṣakamāya; asantuṣṭamāya.)

ひとすじ 一筋

〜に(一心[ഇശ്ശിൻ]に[നി])ഒരു വരിയായി; ആത്മാർത്ഥമായി; (oru variyāyi; ātmārtthamāyi;) 〜に生きた മുഴുകിയ (ചിത്രരചനയിൽ). (muḻukiya (citraracanayil).)

ひとすじなわではいかない 一筋縄ではいかない ഇടപെടാൻ വളരെ വിഷമകരമായ. (iṭapeṭān vaḷare viṣamakaramāya.)

ひとずれ 人擦れ

〜のした പരിഷ്കാരിയായ; സംസ്കാരമുള്ള; (pariṣkāriyāya; saṃskāramuḷḷa;) 〜のしない നിഷ്കളങ്കമായ; ജാടയില്ലാത്ത. (niṣkaḷaṅkamāya; jāṭayillātta.)

ひとそろい 一揃い ഒരു സെറ്റ്. (oru seṟṟŭ.)

ひとだかり 人だかり 〜がする ജനക്കൂട്ടം കൂടിവരിക. (janakkūṭṭam kūṭivarika.)

ひとだすけ 人助け ദയാകൃത്യം. (dayākṛtyam.) 〜する (ദുരിതത്തിൽപ്പെട്ടവരെ) സഹായിക്കുക. ((duritattilppeṭṭavare) sahāyikkuka.)

ひとだのみ 人頼み 〜する മറ്റുള്ളവരെ ആശ്രയിക്കുക. (maṟṟuḷḷavare āśrayikkuka.)

ひとだま 人魂 ☞ 鬼火.

ひとたまり 一溜り 〜もなく വളരെ എളുപ്പത്തിൽ; യാതൊരെതിർപ്പും കൂടാതെ. (vaḷare eḷuppattil; yātoretirppum kūṭāte.)

ひとちがい 人違い 〜(を)する ആൾമാറിപ്പോവുക; ഒരാൾ മറ്റൊരാളാണെന്നു തെറ്റിദ്ധരിക്കുക. (āḷmāṟippōvuka; orāḷ maṟṟorāḷāṇennu teṟṟiddharikkuka.)

一つ (ひとつ) -ഒരു. (-oru.) 〜(の) ഒന്ന്. (onnŭ.) 〜になる -ഒന്നിക്കുക; യോജിക്കുക. (-onnikkuka; yōjikkuka.) 〜ずつ (個別的 [കൊബെത്സുതെക്കി] に [നി]) -ഓരോന്നോരോന്നായി. വേറെവേറെയായി. (-ōrōnnōrōnnāyi. vēṟevēṟeyāyi.) 〜には…また〜には…ഒന്നല്ലെങ്കിൽ മറ്റൊന്ന്; ഭാഗികമായി ...-ഉം ഭാഗികമായി ...-ഉം. (onnalleṅkil maṟṟonnŭ; bhāgikamāyi ...-um bhāgikamāyi ...-um.)

ひとつおきの(に)一つ置きの(に) ഒന്നിടവിട്ട്. (onniṭaviṭṭŭ.)

ひとづかい 人使い 〜が荒い കഠിനമായി വേല ചെയ്യിക്കുന്ന; പണിയെടുപ്പിക്കുന്ന. (kaṭhinamāyi vēla ceyyikkunna; paṇiyeṭuppikkunna.)

ひとつかみ 一掴み ☞ 一握り.

ひとづきあい 人付き合い

〜の良い സൗഹൃദം ഇഷ്ടപ്പെടുന്ന; (sauhṛdam iṣṭappeṭunna;) 〜の良い (悪い) 人 ആളുകളുമായി എളുപ്പം അടുക്കുന്ന (അടുക്കാത്ത) സ്വഭാവക്കാരൻ നല്ല (ചീത്ത) അയൽവാസി. (āḷukaḷumāyi eḷuppam aṭukkunna (aṭukkātta) svabhāvakkāran nalla (cītta) ayalvāsi.)

ひとづて 人伝 കേട്ടുകേൾവി; കിംവദന്തി. (kēṭṭukēḷvi; kiṃvadanti.) 〜に聞く കേൾക്കുക. (kēḷkkuka.)

ひとつぶ 一粒 ഒരുമണി (അരി); ഒരുതുള്ളി (മഴ). (orumaṇi (ari); orutuḷḷi (maḻa).)

ひとつぶだね 一粒種 ഏകസന്തതി. (ēkasantati.)

ひとづま 人妻 വിവാഹിത. (vivāhita.)

ひとつまみ 一摘み ഒരുനുള്ള് (പഞ്ചസാര). (orunuḷḷŭ (pañcasāra).)

ひとつめこぞう 一つ目小僧 ഒറ്റക്കണ്ണൻ രാക്ഷസൻ. (oṟṟakkaṇṇan rākṣasan.)

ひとで 人手 ① [他人] മറ്റുള്ളവർ. (maṟṟuḷḷavar.) ② [他人の力] പരസഹായം (ആവശ്യപ്പെടുക). (parasahāyam (āvaśyappeṭuka).) ③ [働き手] (സഹായ)ഹസ്തം. ((sahāya)hastam.) 〜を借りずに സ്വന്താവശ്യത്തിന്നായി. (svantāvaśyattinnāyi.) 〜が足りない സഹായികൾ തികയാതെ വരിക. (sahāyikaḷ tikayāte varika.) 〜にかかる കൊല്ലപ്പെടുക. (kollappeṭuka.) 〜にわたる മറ്റുള്ളവരുടെ കൈയിൽപ്പെടുക; കൈമാറ്റം ചെയ്യപ്പെടുക. (maṟṟuḷḷavaruṭe kaiyilppeṭuka; kaimāṟṟam ceyyappeṭuka.) ④ ജനക്കൂട്ടം. (janakkūṭṭam.) すごい〜である [場所が主語] വലിയ തോതിൽ ആൾക്കൂട്ടമുണ്ടാവുക. (valiyatōtil āḷkkūṭṭamuṇṭāvuka.)

ヒトデ 海星 ZOOL നക്ഷത്രമീൻ (ഒരുതരം സമുദ്രജീവി). (nakṣatramīn (orutaram samudrajīvi).)

ひとでなし 人でなし മനുഷ്യമൃഗം. (manuṣyamṛgam.)

ひととおり 一通り ① (大体) പൊതുവേ. (potuvē.) ② (ざっと) ചുരുക്കത്തിൽ. (curukkattil.) 〜心得ている ഏകദേശ അറിവ് ഉണ്ടായിരിക്കുക. (ēkadēśa aṟivŭ uṇṭāyirikkuka.) 〜でない അസാധാരണമായ; അസാമാന്യമായ. (asādhāraṇamāya; asāmānyamāya.) 〜目を通す കണ്ണോടിക്കുക (ഗ്രന്ഥത്തിലൂടെ). (kaṇṇōṭikkuka (granthattilūṭe).)

ひとどおり 人通り ഗതാഗതം. (gatāgatam.) 〜の多い(ない)ഗതാഗതത്തിരക്കുള്ള (തിരക്കില്ലാത്ത). (gatāgatattirakkuḷḷa (tirakkillātta).)

ひととき 一時 തെല്ലിട. (telliṭa.) 家族団欒の〜കുടുംബവുമൊത്തുള്ള സുഖനിമിഷം. (kuṭumbavumottuḷḷa sukhanimiṣam.)

ひととなり 人となり ഒരാളുടെ പ്രകൃതം; വ്യക്തിത്വം. (orāḷuṭe prakṛtam; vyaktitvam.)

ひとなか 人中 ① പൊതുജനം. (potujanam.) ② [世の中] പുറംലോകം. (puṟamlōkam.) 〜で പൊതുജനമദ്ധ്യേ. (potujanamaddhyē.)

ひとなかせ 人泣かせ ശല്യം. (śalyam.)

ひとなつっこい 人懐っこい സൗഹാർദ്ദപരമായ; സൗമനസ്യം കാട്ടുന്ന. (sauhārddaparamāya; saumanasyam kāṭṭunna.)

ひとなみ 人波 〜(にもまれる)ആൾത്തിരക്കിലെ ഉന്തും തള്ളും അനുഭവിക്കുക. (āḷttirakkile untum taḷḷum anubhavikkuka.)

ひとなみ 人並

〜の സാധാരണയായ; ശരാശരിയായ; (sādhāraṇayāya; śarāśariyāya;) 〜に മറ്റുള്ളവരെപ്പോലെ; (maṟṟuḷḷavareppōle;) 〜に暮らす മാന്യമായി ജീവിതം നയിക്കുക. (mānyamāyi jīvitam nayikkuka.)

ひとなみはずれた 人並はずれた അസാധാരണമായ. (asādhāraṇamāya.)

ひとなれ 人馴れ 〜している(動物などが). (മൃഗങ്ങളും മറ്റും) ആളുകളുമായി മെരുങ്ങിയിരിക്കുക; മെരുങ്ങിയിരിക്കുക. ((mṛgaṅṅaḷum maṟṟum) āḷukaḷumāyi meruṅṅiyirikkuka; meruṅṅiyirikkuka.)

ひとにぎり 一握り ഒരു (കൈ)പ്പിടി. (oru (kai)ppiṭi.)

ひとねむり 一眠り കൊച്ചുറക്കം; മയക്കം. (koccuṟakkam; mayakkam.) 〜する ഒന്ന് മയങ്ങുക. (onnŭ mayaṅṅuka.)

ひとのみ 一飲み ഒരു കവിൾ കുടിക്കൽ. (oru kaviḷ kuṭikkal.) 〜にする ഒറ്റ വീർപ്പിന്ന് കുടിച്ചുതീർക്കുക. (oṟṟa vīrppinnŭ kuṭiccutīrkkuka.)

ひとばしら 人柱 നരബലി. (narabali.)

ひとはしり 一走り 〜する ഒന്ന് ഓടിച്ചെല്ലുക; ഓടിപ്പോയി വരിക. (onnŭ ōṭiccelluka; ōṭippōyi varika.)

ひとはた 一旗 〜揚げる ഭാഗ്യം പരീക്ഷിച്ചുനോക്കുക. (bhāgyam parīkṣiccunōkkuka.)

ひとはだ 一肌 〜脱ぐ സഹായിക്കുക; സഹായം എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക; സഹായഹസ്തം നല്കുക. (sahāyikkuka; sahāyaṃ etticcukoṭukkuka; sahāyahastaṃ nalkuka.)

ひとはだ 人肌 മനുഷ്യചർമ്മം. (manuṣyacarmmaṃ.) 酒を〜に温める ശരീരതാപത്തിന്ന് സമമായി സാക്കെ (മദ്യം) ചൂടാക്കുക. (śarītāpattinnʉ samamāyi sākke (madyaṃ) cūṭākkuka.)

ひとはな 一花 〜咲かす സ്വയം പ്രശസ്തി നേടുക. (svayaṃ praśasti nēṭuka.)

ひとばん 一晩 ① ഒരു രാത്രി. (oru rātri.) ② (一晩中) ഒരു സായാഹ്നം; രാത്രി മുഴുവൻ. (oru sāyāhnaṃ; rātri mul̲uvan.)

ひとびと 人々 ആളുകൾ; ജനങ്ങൾ. (āḷukaḷ; janaṅṅaḷ.)

ひとひら 一片 ① (葉) ഒരില. (orila.) ② (花びら) ഒരു ദളം. (oru daḷaṃ.) ③ (雪の) ഒരു കണിക (മഞ്ഞ്). (oru kaṇika (maññʉ).)

ひとふで 一筆 (書画の) ഒരു സ്പർശം; ഒരു വര. (oru sparśaṃ; oru vara.) 〜で ഒറ്റയടിക്ക്; ഒറ്റവരകൊണ്ട്. (or̲r̲ayaṭikkʉ; or̲r̲avarakoṇṭʉ.)

ひとふでがき 一筆書き ഒറ്റവരകൊണ്ട് വരച്ച ചിത്രം. (or̲r̲avarakoṇṭʉ varacca citraṃ.)

ひとふろ 一風呂 〜浴びる കുളിക്കുക. (kuḷikkuka.)

ひとべらし 人減らし ജോലിക്കാരുടെ എണ്ണം കുറയ്ക്കൽ. (jōlikkāruṭe eṇṇaṃ kur̲aykkal.)

ひとまえ 人前
〜で (പൊതുജനമദ്ധ്യേ); ((potujanamaddhyē);) 〜もはばからず പരസ്യമായി; സഭ്യത അവഗണിച്ചുംകൊണ്ട്. (parasyamāyi; sabhyata avagaṇiccumkoṇṭʉ.)

ひとまかせ 人任せ 〜にする മറ്റുള്ളവർക്കായി വിട്ടുകൊടുക്കുക (പ്രശ്നപരിഹാരം). (mar̲r̲uḷḷavarkkāyi viṭṭukoṭukkuka (praśnaparihāraṃ).)

ひとまく 一幕 നാടകാങ്കം. (nāṭakāṅkaṃ.)

ひとまくもの 一幕物 ഏകാങ്കനാടകം. (ēkāṅkanāṭakaṃ.)

ひとまず 一先ず തല്ക്കാലത്തേക്ക്; സ്വല്പനേരത്തേക്ക്. (talkkālattēkkʉ; svalpanērattēkkʉ.)

ひとまちがお 人待ち顔 〜に ആരേയോ കാത്തിരിക്കുംപോലെ. (ārēyō kāttirikkumpōle.)

ひとまとめ 一纏め 〜に(して) എല്ലാംകൂടി; ഒരു കൂനയാക്കി. (ellāṃkūṭi; oru kūnayākki.)

ひとまね 人真似 അനുകരണം; മിമിക്രി. (anukaraṇaṃ; mimikri.) 〜をする അനുകരിക്കുക (ഒരാളെ). (anukarikkuka (orāḷe).)

ひとまわり 一回り ഒരുവട്ടം; തിരിയൽ. (oruvaṭṭaṃ; tiriyal.) 〜する (持場 [മൊച്ചിബ] を [വൊ]) ചുറ്റിനടക്കുക; റോന്തുചുറ്റുക. (cur̲r̲inaṭakkuka; r̲ōntucur̲r̲uka.) 〜大きい ഒരു പടി വലുപ്പം കൂടിയതായിരിക്കുക (റെഡിമെയ്ഡ് വസ്ത്രം). (oru paṭi valuppaṃ kūṭiyatāyirikkuka (r̲eḍimeydʉ vastraṃ).)

ひとみ 瞳 കൃഷ്ണമണി (കണ്ണിലെ); കണ്ണുകൾ. (kṛṣṇamaṇi (kaṇṇile); kaṇṇukaḷ.)

ひとみごくう 人身御供 നരബലി. (narabali.)

ひとみしり 人見知り 〜する ലജ്ജിക്കുക; ലജ്ജയുണ്ടായിരിക്കുക. (lajjikkuka; lajjayuṇṭāyirikkuka.)

ひとむかし 一昔
〜前 ദശാബ്ദങ്ങൾക്ക് മുന്നെ; (daśābdaṅṅaḷkkʉ munne;) もう〜になる ഇതിപ്പോൾ പത്തുവർഷത്തോളമായി. (itippōḷ pattuvarṣattōḷamāyi.)

ひとめ 一目 ഒരുനോട്ടം; കണ്ണോട്ടം. (orunōṭṭaṃ; kaṇṇōṭṭaṃ.) 〜で ഒറ്റനോട്ടത്തിൽ. (or̲r̲anōṭṭattil.) 〜見る ഒന്നുനോക്കുക; ഒന്നുകണ്ണോടിക്കുക. (onnunōkkuka; onnukaṇṇōṭikkuka.)

ひとめぼれ(する) 一目惚れ(する) ആദ്യനോട്ടത്തിൽത്തന്നെ പ്രേമ(ത്തിലാവുക). (ādyanōṭṭattiltanne prēma(ttilāvuka).)

ひとめ 人目 പൊതുജന ദൃഷ്ടി; ബാഹ്യലോകം. (potujana dṛṣṭi; bāhyalōkaṃ.) 〜にふれる കാണപ്പെടുക; ശ്രദ്ധിക്കപ്പെടുക. (kāṇappeṭuka; śraddhikkappeṭuka.) 〜もはばからず പരസ്യമായി. (parasyamāyi.) 〜をひく ശ്രദ്ധ -ആകർഷിക്കുക. (śraddha -ākarṣikkuka.) 〜を忍んで രഹസ്യമായി. (rahasyamāyi.)

ひとめぐり 一巡り ☞ 一回り.

ひともうけ 一儲け 〜する പണമുണ്ടാക്കുക. (paṇamuṇṭākkuka.)

ひとやく 一役 〜買う (...ൽ) ഒരു പങ്ക് വഹിക്കുക. ((..ḷʉ+) oru paṅkʉ vahikkuka.)

ひとやすみ 一休み 〜する സ്വല്പം വിശ്രമിക്കുക. (svalpaṃ viśramikkuka.)

ひとやま 一山
〜 (100 円) ഒരു കൂന നൂറ് യെൻ (വില); (oru kūna nūr̲ʉ yen (vila);)
〜当てる പണമുണ്ടാക്കുക. (paṇamuṇṭākkuka.)

ひとり 一人
〜当り ഒരാൾക്ക്...... വീതം; (orāḷkkʉ...... vītaṃ;) 〜ずつ ഓരോന്നുവീതം; ഒരാൾ ഒരുതവണ; (ōrōnnuvītaṃ; orāḷ orutavaṇa;) 〜残らず ഒരാൾപോലും ഒഴിയാതെ; അവസാനത്തെ ആൾവരെ. (orāḷpōlum ol̲iyāte; avasānatte āḷvare.)

ひとりっきり 一人っきり ☞ 独りで, 独りぼっち.

ひとりふたやくをえんじる 一人二役を演じる ഇരട്ടവേഷത്തിൽ അഭിനയിക്കുക. (iraṭṭavēṣattil abhinayikkuka.)

ひどり 日取り തിയ്യതി. (tiyyati.) 〜をきめる തിയ്യതി നിശ്ചയിക്കുക. (tiyyati niścayikkuka.)

ひとりあるき 独り歩き 〜する [自立] തനിച്ചുനടക്കുക; സ്വന്തം കാര്യം സ്വയം നോക്കുക; സ്വതന്ത്രമാവുക. (taniccunaṭakkuka; svantaṃ kāryaṃ svayaṃ nōkkuka; svatantramāvuka.)

ひとりがてん 独り合点 ① ഒരാളുടെ വ്യക്തിപരമായ അഭിപ്രായം. (orāḷuṭe vyaktiparamāya abhiprāyaṃ.) ② (早合点) ധൃതിപിടിച്ച തീരുമാനം. (dhṛtipiṭicca tīrumānaṃ.) *☞ 独断.

ひとりぐらし 一人暮らし ① തനിച്ചുള്ള ജീവിതം. (taniccuḷḷa jīvitaṃ.) ② (独身) ഒറ്റപ്പെട്ട ജീവിതം. (or̲r̲appeṭṭa jīvitaṃ.)

ひとりごと 独り言 〜を言う(ぶつぶつと)] തന്നോടുതന്നെ സംസാരിക്കുക (പിറുപിറുക്കുക). (tannōṭutanne saṃsārikkuka (pir̲upir̲ukkuka).)

ひとりじめ 独り占め ☞ 独占.

ひとりずもう 独り相撲 〜をとる നിഴൽയുദ്ധം ചെയ്യുക. (nil̲alyuddhaṃ ceyyuka.)

ひとりだち 独り立ち ☞ 独立, 独り歩き.

ひとりたび 一人旅 〜をする തനിച്ച് യാത്രപോവുക; ഒറ്റയ്ക്ക് യാത്രയാവുക. (taniccu yātrapōvuka; or̲r̲aykkʉ yātrayāvuka.)

ひとりっこ 一人っ子 ഒറ്റസന്താനം; ഏകസന്തതി. (or̲r̲asantānaṃ; ēkasantati.)

ひとりで 独りで ① [単身で] ഒറ്റയ്ക്ക്; തനിച്ച്. (or̲r̲aykkʉ; taniccʉ.) ② (独立で) തന്നെത്താൻ. (tannettān.) ③ [ひとりでに] സ്വയം പ്രവർത്തനമായി. (svayaṃ pravarttanamāyi.)

ひとりぶたい 独り舞台 〜である [独占] (競争者がない). രംഗം മുഴുവനായി കയ്യടക്കിയിരിക്കുക; എതിരാളിയില്ലാതിരിക്കുക. (raṃgaṃ mul̲uvanāyi kayyaṭakkiyirikkuka; etirāḷiyillātirikkuka.)

ひとりぼっち 独りぼっち 〜の ഏകാന്തനായ; ഒറ്റയാനായ. (ēkāntanāya; or̲r̲ayānāya.)

ひとりもの 独り者 ☞ 独身(者).

ひとりよがり 独り善がり **അഹംഭാവം; ആത്മസംതൃപ്തി.** (ahaṃbhāvaṃ; ātmasaṃtṛpti.) ～の **അഹംഭാവമുള്ള; ആത്മസംതൃപ്തിയുള്ള.** (ahaṃbhāvamuḷḷa; ātmasaṃtṛptiyuḷḷa.)

ひな 雛 ①［雛鳥］**പക്ഷിക്കുഞ്ഞ്.** (pakṣikkuññu.) ②（ひとかえりの）**(കൂട്ടിലൊരുമിച്ചുള്ള) പക്ഷിക്കുഞ്ഞുങ്ങൾ.** ((kūṭṭilorumiccuḷḷa) pakṣikkuññuṅṅaḷ.) ③［人形］**പാവ.** (pāva.)

ひなか 日中 **പകൽസമയം.** (pakalsamayaṃ.) 昼～に **പട്ടാപ്പകൽ നേരത്ത്.** (paṭṭāppakal nērattu.)

ひなが 日長 **നീണ്ടദിവസം.** (nīṇṭadivasaṃ.) ～になる **ദിവസങ്ങൾക്ക് ദൈർഘ്യം കൂടിവരിക.** (divasaṅṅaḷkku dairghyaṃ kūṭivarika.)

ひながた 雛型 ①**ശൈലി; മാതൃക.** (śaili; mātṛka.) ②（書式などの）**രൂപം.** (rūpaṃ.) ③（縮形）**ഹ്രസ്വരൂപം.** (hrasvarūpaṃ.)

ヒナギク 雛菊 **ഡെയിസി (പൂച്ചെടി).** (ḍeyisi (pūcceṭi).)

ヒナゲシ 雛芥子 **ചുവന്ന പോപ്പി (പൂച്ചെടി).** (cuvanna pōppi (pūcceṭi).)

ひなた 日向 **വെയിലുള്ള സ്ഥലം.** (veyiluḷḷa sthalaṃ.)

ひなたぼっこをする 日向ぼっこをする **വെയിലത്ത് ഇരിക്കുക.** (veyilattu irikkuka.)

ひなだん 雛壇 **(പാവകൾ വയ്ക്കാൻ ഉപയോഗിക്കുന്ന) തട്ടുകളുള്ള അലമാര.** ((pāvakaḷ vaykkān upayōgikkunna) taṭṭukaḷuḷḷa alamāra.)

ひなだんしきに 雛壇式に **തട്ടുതട്ടുകളായി.** (taṭṭutaṭṭukaḷāyi.)

ひなびた 鄙びた **നാട്ടിൻപുറത്തെ സംബന്ധിച്ച; ഉൾനാടൻ.** (nāṭṭinpuṟatte saṃbandhicca; uḷnāṭan.)

ひなまつり 雛祭 **പെൺകുട്ടികളുടെ (പാവ) ഉത്സവം.** (peṇkuṭṭikaḷuṭe (pāva) utsavaṃ.)

ひなん 非難 **കുറ്റം; കുറ്റാരോപണം.** (kuṟṟaṃ; kuṟṟārōpaṇaṃ.) ～すべき **കുറ്റകരമായ.** (kuṟṟakaramāya.) ～する **കുറ്റപ്പെടുത്തുക; വിമർശിക്കുക.** (kuṟṟappeṭuttuka; vimarśikkuka.)

ひなん 避難 **അഭയം.** (abhayaṃ.) ～する **അഭയം തേടുക; സുരക്ഷാസ്ഥാനം കണ്ടെത്തുക.** (abhayaṃ tēṭuka; surakṣāsthānaṃ kaṇṭettuka.)

ひなんくんれん 避難訓練 ［火事の］**അഗ്നിബാധയിൽനിന്നും രക്ഷപ്പെടാനുള്ള പരിശീലനപ്രകടനം.** (agnibādhayilninnuṃ rakṣappeṭānuḷḷa pariśīlanaprakaṭanaṃ.)

ひなんじょ 避難所 **അഭയസ്ഥാനം.** (abhayasthānaṃ.)

ひなんみん 避難民 **അഭയാർത്ഥി.** (abhayārtthi.)

びなん 美男 **സുന്ദരപുരുഷൻ.** (sundarapuruṣan.)

ビニール CHEM **വിനീൽ.** (vinīl.)

ビニールハウス **വിനീൽഹൗസ്.** (vinīlhausu.)

ビニールぶくろ ビニール袋 **വിനീൽസഞ്ചി.** (vinīlsañci.)

ひにく 皮肉 **രൂക്ഷപരിഹാസം; വൈപരീത്യം.** (rūkṣaparihāsaṃ; vaiparītyaṃ.) ～な **നിന്ദാപരമായ; പരിഹാസദ്യോതകമായ.** (nindāparamāya; parihāsadyōtakamāya.) ～を言う **വ്യാജസ്തുതി പറയുക; നിന്ദിക്കുക.** (vyājastuti paṟayuka; nindikkuka.)

ひにょうき 泌尿器 **മൂത്രാശയത്തോടനുബന്ധിച്ചുള്ള അവയവങ്ങൾ.** (mūtrāśayattōṭanubandhiccuḷḷa avayavaṅṅaḷ.)

ひにょうきか 泌尿器科 **മൂത്രസംബന്ധമായ പഠനം.** (mūtrasaṃbandhamāya paṭhanaṃ.)

ひにん 否認 **നിഷേധിക്കൽ; വിയോജിക്കൽ.** (niṣēdhikkal; viyōjikkal.) ～する（非［ഹി］とする［തൊസുരു］）**നിഷേധിക്കുക; വിയോജിക്കുക.** (niṣēdhikkuka; viyōjikkuka.)

ひにん 避妊 **ഗർഭനിരോധനം.** (garbhanirōdhanaṃ.) ～する **ഗർഭനിരോധനം നടത്തുക.** (garbhanirōdhanaṃ naṭattuka.) ～の **ഗർഭനിരോധനം സംബന്ധിച്ച.** (garbhanirōdhanaṃ saṃbandhicca.)

ひにんやく(ぐ) 避妊薬(具) **ഗർഭനിരോധന ഔഷധം (ഉപകരണം).** (garbhanirōdhana auṣadhaṃ (upakaraṇaṃ).)

ひにんしょう 非人称

ひにんしょうどうし 非人称動詞 **അകർത്തൃകക്രിയ.** (akarttṛkakriya.)

ひねくる ［もてあそぶ］**ഞെരിപിരികൊള്ളുക; വിരൽകൊണ്ടു വട്ടത്തിൽ കറക്കുക.** (ñeripirikoḷḷuka; viralkoṇṭu vaṭṭattil kaṟakkuka.) *☞ 捻(ひね)る.

ひねくれる ［性質が］**കുടിലചിത്തനാവുക; ദുർനടപടിയിലേർപ്പെടുക.** (kuṭilacittanāvuka; durnaṭapaṭiyilērppeṭuka.) ひねくれた **കുടിലചിത്തനായ.** (kuṭilacittanāya.)

ひねつ 比熱 PHYS **(ഭൗതികശാസ്ത്രം) വിശിഷ്ടതാപം.** ((bhautikaśāstraṃ) viśiṣṭatāpaṃ.)

びねつ 微熱 **നേരിയ പനി.** (nēriya pani.)

ひねり 捻り ～を（加える）**വളച്ചുതിരിക്കുക; വളച്ചുകൊടുക്കുക.** (vaḷaccutirikkuka; vaḷaccukoṭukkuka.)

ひねる 捻る ①**പിരിക്കുക; ചുറ്റിത്തിരിക്കുക.** (pirikkuka; cuṟṟittirikkuka.) ②（つねる）**നുള്ളുക.** (nuḷḷuka.) ③［体を］（まげる）**(ശരീരം) വളയ്ക്കുക.** ((śarīraṃ) vaḷaykkuka.) ④**തിരിയ്ക്കുക.** (tiriykkuka.) ⑤［負かす］**തോല്പിക്കുക.** (tōlpikkuka.) 俳句を～**ഹൈക്കു രചിക്കുക (കവിത).** (haikku racikkuka (kavita).)

ひのいり 日の入り ～（に）**സൂര്യാസ്തമയനേരത്ത്.** (sūryāstamayanērattu.)

ヒノキ 檜 BOT **ജാപ്പനീസ് സൈപ്രസ് വൃക്ഷം.** (jāppanīsu saiprasu vṛkṣaṃ.)

ひのきぶたい 檜舞台 **ഏറ്റവും ഉയർന്ന (ഒന്നാംതരം) രംഗമണ്ഡപം.** (ēṟṟavuṃ uyarnna (onnāṃtaraṃ) raṃgamaṇḍapaṃ.) ～を踏む **ഒന്നാംതരം രംഗമണ്ഡപത്തിൽ പ്രകടനം നടത്തുക (അരങ്ങേറുക).** (onnāṃtaraṃ raṃgamaṇḍapattil prakaṭanaṃ naṭattuka (araṅṅēṟuka).)

ひのくるま 火の車 ～である **വളരെയധികം വിഷമസ്ഥിതിയിലാവുക (നട്ടം തിരിയുക).** (vaḷareyadhikaṃ viṣamasthitiyilāvuka (naṭṭaṃ tiriyuka).)

ひのけ 火の気 **തീ; തിയ്യ്.** (tī; tiyyu.) ～のない **ചൂടുപിടിപ്പിക്കാത്ത (മുറി).** (cūṭupiṭippikkātta (muṟi).)

ひのこ 火の粉 **തീപ്പൊരി.** (tīppori.)

ひのたま 火の玉 **തീപ്പന്ത്.** (tīppantu.) *☞ 鬼火.

ひのて 火の手 **തീനാളങ്ങൾ.** (tīnāḷaṅṅaḷ.) ～が上がる **തീനാളങ്ങൾ ഉയരുക.** (tīnāḷaṅṅaḷ uyaruka.)

ひので 日の出 ～（に）**സൂര്യോദയസമയത്ത്.** (sūryōdayasamayattu.)

ひのべ 日延べ ①**മാറ്റിവയ്ക്കൽ.** (māṟṟivaykkal.) ②（期間延長）**നീട്ടിവയ്ക്കൽ.** (nīṭṭivaykkal.) ～する（延長［എൻച്ചോ］する［സുരു］）**മാറ്റിവയ്ക്കുക; നീട്ടിവയ്ക്കുക; നീട്ടിക്കൊടുക്കുക.** (māṟṟivaykkuka; nīṭṭivaykkuka; nīṭṭikkoṭukkuka.)

ひのまる 日の丸 **(ഉദയ) സൂര്യക്കൊടി (ജാപ്പാനീസ് ദേശീയപതാക).** ((udaya) sūryakkoṭi (jāppānīsu dēśīyapatāka).)

ひのみやぐら 火の見櫓 **അഗ്നിബാധാ നിരീക്ഷണസ്ഥാനം.** (agnibādhā nirīkṣaṇasthānaṃ.)

ひのめ 日の目 ～を見る（公表）;（実現）. **പ്രസിദ്ധീകൃതമാവുക; സഫലീകരിക്കപ്പെടുക.** (prasiddhīkṛtamāvuka; saphalīkarikkappeṭuka.)

ひばいひん 非売品 ①**വില്പനയ്ക്ക് വെച്ചതല്ലാത്ത സാധനം.** (vilpanaykku veccatallātta sādhanaṃ.) ②《掲示》**വില്പനയ്ക്കല്ല (നോട്ടീസ്).** (vilpanaykkalla (nōṭṭīsu).)

ひばく 被爆 〜する ബോംബേറിൽപ്പെടുക. (bōṃbēṟilppeṭuka.) ◇げんばくのひばくしゃ 原爆の被爆者 അണുബോംബിന്റെ ഫലമനുഭവിക്കുന്നവർ (രോഗികൾ). (aṇubōṃbinṟe phalamanubhavikkunnavar (rōgikaḷ).)

ひばくしゃえんごほう 被爆者援護法 അണുബോംബിന്റെ ഫലമനുഭവിക്കുന്നവർക്ക് ആശ്വാസസഹായം നല്കാനുള്ള നിയമം. (aṇubōṃbinṟe phalamanubhavikkunnavarkkʉ āśvāsasahāyaṃ nalkānuḷḷa niyamaṃ.)

ひばくしゃだんたい 被爆者団体 അണുബോംബിനെ അതിജീവിച്ചവരുടെ സംഘടന. (aṇubōṃbine atijīviccavaruṭe saṃghaṭana.)

ひばし 火箸 കൊടിൽ; ചവണ. (koṭil; cavaṇa.)

ひばしら 火柱 അഗ്നിജ്വാലകളുടെ (സ്തംഭം) തൂൺ. (agnijvālakaḷuṭe (stambhaṃ) tūṇ.)

ひばち 火鉢 ഒരുതരം നെരിപ്പോട്. (orutaraṃ nerippōṭʉ.)

ひばな 火花 തീപ്പൊരി. (tīppori.) 〜が散る തീപ്പൊരി പാറുക . (tīppori pāṟuka .) 〜が散るような議論 തീപ്പൊരി പറക്കുന്ന വാദപ്രതിവാദം(ചർച്ച). (tīppori paṟakkunna vādaprativādaṃ(carcca).)

ヒバリ 雲雀 വാനമ്പാടിപ്പക്ഷി. (vānampāṭippakṣi.)

ひはん 批判 വിമർശനം; അഭിപ്രായപ്രകടനം. (vimarśanaṃ; abhiprāyaprakaṭanaṃ.) 〜する വിമർശിക്കുക; അഭിപ്രായം പ്രകടിപ്പിക്കുക. (vimarśikkuka; abhiprāyaṃ prakaṭippikkuka.) 〜的な（に）വിമർശനാത്മകമായ. (vimarśanātmakamāya.)

ひはんしゃ 批判者 വിമർശകൻ. (vimarśakan.)

ひばん 非番
〜である ജോലിസമയത്തിന്ന് പുറത്ത് ആയിരിക്കുക; (jōlisamayattinnʉ puṟattʉ āyirikkuka;) 〜の日 ജോലിക്ക് പോകേണ്ടതില്ലാത്ത ദിവസം. (jōlikkʉ pōkēṇṭatillātta divasaṃ.)

ヒヒ 狒々 ZOOL ഒരിനം വലിയ വാലില്ലാക്കുരങ്ങ് (ബബൂൺ). (orinaṃ valiya vālillākkuraṅṅʉ (babūṇ).)

ひび 皸，皹 ①［皮膚の］വെടിഞ്ഞുകീറൽ (തൊലിയിൽ). (veṭiññukīṟal (toliyil).) ②［割れ目の］തൊലിപൊട്ടിക്കീറൽ. (tolipoṭṭikkīṟal.) ③（きず）ചർമ്മത്തിലെ കലകൾ. (carmmattile kalakaḷ.) 〜がきれた വിണ്ടു കീറിയ. (viṇṭu kīṟiya.) 〜が入る കീറുക. (kīṟuka.)

ひび 日々 ദിവസേന; എല്ലാദിവസവും. (divasēna; ellādivasavuṃ.) 〜の ദിവസേനയുള്ള. (divasēnayuḷḷa.)

びび 微々 〜たる കൊച്ച്; ചെറിയ; നിസ്സാരമായ. (koccʉ; ceṟiya; nissāramāya.)

ひびき 響き ①［音］ഒച്ച. (occa.) ②（衝突などの）തകരുന്ന ശബ്ദം. (takarunna śabdaṃ.) ③（振動）പ്രകമ്പനം. (prakampanaṃ.) ④［反響］പ്രതിധ്വനി. (pratidhvani.) ⑤ ☞ 影響.

ひびく 響く ①［鳴る］ഒച്ചവയ്ക്കുക. (occavaykkuka.) ②［反響］പ്രതിധ്വനിക്കുക; മണിനാദം മുഴങ്ങുക. (pratidhvanikkuka; maṇinādaṃ muḻaṅṅuka.) ③ 妙に〜ശബ്ദം അസാധാരണമായി അനുഭവപ്പെടുക. (śabdaṃ asādhāraṇamāyi anubhavappeṭuka.) ☞ 影響

ひひょう 批評 ① അഭിപ്രായപ്രകടനം; വിമർശനം. (abhiprāyaprakaṭanaṃ; vimarśanaṃ.) ②（新刊書などの）പുനഃപരിശോധന. (punaḥpariśōdhana.) 〜的な（に）വിമർശനാത്മകമായ(യി). (vimarśanātmakamāya(yi).) 〜する പുന:പ്പരിശോധന നടത്തുക; അഭിപ്രായം പ്രകടിപ്പിക്കുക; വിമർശിക്കുക. (puna:ppariśōdhana naṭattuka; abhiprāyaṃ prakaṭippikkuka; vimarśikkuka.)

ひひょうか 批評家 വിമർശകൻ. (vimarśakan.)

びびる പരിഭ്രാന്തിതോന്നുക. (paribhrāntitōnnuka.)

びひん 備品 ഫർണീച്ചറും മറ്റു വീട്ടുസാധനങ്ങളും. (pharṇīccaruṃ maṟṟu vīṭṭusādhanaṅṅaḷuṃ.)

ビビンバ COOK ഒരു കൊറിയൻ പാചകത്തിലെ ചോറും പച്ചക്കറികളും കലർന്ന വിഭവം. (oru koṟiyan pācakattile cōṟuṃ paccakkaṟikaḷuṃ kalarnna vibhavaṃ.)

ひふ 皮膚 ചർമ്മം. (carmmaṃ.)

ひふえん 皮膚炎 ഒരുതരം ചർമ്മരോഗം. (orutaraṃ carmmarōgaṃ.)

ひふか 皮膚科 ചർമ്മശാസ്ത്രപഠനം. (carmmaśāstrapaṭhanaṃ.)

ひふガン 皮膚ガン ചർമ്മാർബുദം. (carmmārbudaṃ.)

ひふこきゅう 皮膚呼吸 ചർമ്മശ്വസനം. (carmmaśvasanaṃ.)

ひふびょう 皮膚病 ചർമ്മരോഗം. (carmmarōgaṃ.)

ひぶ 日歩 ദിവസപ്പലിശ. (divasappaliśa.)

ビフィズスきん ビフィズス菌 ［L.］ലാക്ടോബാസില്ലസ് ബിഫിഡസ് (ബാക്ടീരിയ). (lākṭōbāsillasʉ biphiḍasʉ (bākṭīriya).)

びふう 美風 നല്ല ആചാരം. (nalla ācāraṃ.)

びふう 微風 മന്ദമാരുതൻ. (mandamārutan.)

ひふく 被服 വസ്ത്രങ്ങൾ; വേഷം. (vastraṅṅaḷ; vēṣaṃ.)

ひぶくれ 火脹れ തീപ്പൊള്ളലിനാലും മറ്റുമുണ്ടാകുന്ന കുമിള. (tīppoḷḷalinālum maṟṟumuṇṭākunna kumiḷa.) 〜ができる കുമിളിപ്പിക്കുക. (kumiḷippikkuka.)

ひぶそう 非武装 〜化する സേനാവിമുക്തമാക്കുക. (sēnāvimuktamākkuka.)

ひぶそうちたい 非武装地帯 സേനാവിമുക്തമേഖല. (sēnāvimuktamēkhala.)

ひぶそうちゅうりつ 非武装中立 നിരായുധീകരിച്ച നിഷ്പക്ഷത. (nirāyudhīkaricca niṣpakṣata.)

ひぶた 火蓋 〜を切る［始まる］വെടിതുടങ്ങുക; ആരംഭിക്കുക. (veṭituṭaṅṅuka; ārambhikkuka.)

ビフテキ ബീഫ്സ്റ്റേയ്ക്ക് (മാംസാഹാരം). (bīphsṟēykkʉ (māṃsāhāraṃ).)

ビブラホン “വൈബ്രാഫോൺ” (ഒരുതരം സംഗീതോപകരണം). (“vaibrāphōṇ” (orutaraṃ saṃgītōpakaraṇaṃ).)

ひふん 悲憤 ധാർമ്മികരോഷം. (dhārmmikarōṣaṃ.)

ひふんこうがいする 悲憤慷慨する ധാർമ്മികരോഷം പ്രകടിപ്പിക്കുക. (dhārmmikarōṣaṃ prakaṭippikkuka.)

ひぶん 碑文 ശിലാലിഖിതം; സ്മാരക ശിലാലിഖിതം. (śilālikhitaṃ; smāraka śilālikhitaṃ.)

びぶん 美文

びぶん（ちょう）美文（調） ഹൃദയാവർജ്ജകമായ ഗദ്യ(ശൈലി). (hṛdayāvarjjakamāya gadya(śaili).)

びぶん 微分 MATH ഗണിതശാസ്ത്രത്തിലെ ഒരു ഉപരിശാഖ (ഡിഫറൻഷ്യൽ കാൽക്കുലസ്). (gaṇitaśāstrattile oru upariśākha (ḍipharansyal kālkkulasʉ).)

びぶんほうていしき 微分方程式 ഭേദസൂചക സമവാക്യം (ഗണിതം). (bhēdasūcaka samavākyaṃ (gaṇitaṃ).)

ひぶんしょう 飛蚊症 മയോ ഡെസോപ്സിയ (രോഗം). (mayō ḍesōpsiya (rōgaṃ).)

ひへい 疲弊 ക്ഷാമം; ദാരിദ്ര്യം. (kṣāmaṃ; dāridryaṃ.) 〜する ദാരിദ്ര്യത്തിലാവുക. (dāridryattilāvuka.)

ひほう 秘法 രഹസ്യം. (rahasyaṃ.)

ひほう 秘宝 നിധി. (nidhi.)

ひほう 悲報 ദുഃഖവാർത്ത. (duḥkhavārtta.)

ひぼう 誹謗 അപഖ്യാതി; പഴി. (apakhyāti; paḻi.) 〜する പഴിക്കുക; ശകാരിക്കുക. (paḻikkuka; śakārikkuka.)

びほう 弥縫 〜する താല്ക്കാലികപരിഹാരം കണ്ടെത്തുക. (tālkālikaparihāraṃ kaṇṭettuka.)

びほうさく 弥縫策 താല്കാലികനടപടി; തല്കാലാവശ്യത്തിന്നുള്ള. (tālkālikanaṭapaṭi; talkālāvaśyattinnuḷḷa.)

びぼう 美貌 സൗന്ദര്യം; ചന്തം. (saundaryam; cantam.) ～の ചന്തമുള്ള; സുന്ദരമായ. (cantamuḷḷa; sundaramāya.)

ひぼうりょく 非暴力 അഹിംസ. (ahiṃsa.)

びぼうろく 備忘録 നോട്ടുബുക്ക്; ലിഖിതം; കുറിപ്പ്. (nōṭṭubukkụ; likhitam; kuṟippụ.)

ひほけん 被保険

ひほけんしゃ 被保険者 ഇൻഷൂറൻസ് ചെയ്യപ്പെട്ട വ്യക്തി. (inṣūṟansụ ceyyappeṭṭa vyakti.)

ひほけんぶつ(けん)被保険物(件) ഇൻഷൂർ ചെയ്യപ്പെട്ട സാധനം (സംഗതി). (inṣūr ceyyappeṭṭa sādhanam (saṃgati).)

ひほごしゃ 被保護者 ①(男)(പുരുഷൻ) സംരക്ഷിതൻ (ന്യൂനപക്ഷം). ((puruṣan) saṃrakṣitan (nyūnapakṣam).) ②（女）(സ്ത്രീ) ആശ്രിത (ന്യൂനപക്ഷസംരക്ഷണം ലഭിക്കുന്ന). ((strī) āśrita (nyūnapakṣasaṃrakṣaṇam labhikkunna).) ③ LEGAL സംരക്ഷണയിലുള്ള കുട്ടി. (saṃrakṣaṇayiluḷḷa kuṭṭi.)

ヒポコンデリー MEDICAL ഹൈപ്പോകോണ്ട്രിയ (മിഥ്യാരോഗഭയം). (haippōkōṇṭriya (mithyārōgabhayam).)

ひぼし 日干し ～にする വെയിലത്ത് ഉണക്കുക. (veyilattụ uṇakkuka.)

ひぼし 干乾し ～になる പട്ടിണികിടന്ന മരിക്കുക; പട്ടിണികിടക്കുക. (paṭṭiṇikiṭannu marikkuka; paṭṭiṇikiṭakkuka.)

ひぼん 非凡 ～な അപൂർവമായ; അതിവിശേഷമായ. (apūrvamāya; ativiśēṣamāya.)

ひま 暇 ①［時間］നേരം. (nēram.) ②［閑暇］(ഒഴിവ്) സമയം. ((oḻivụ) samayam.) ③ ☞ 解雇. ～がかかる(おくれる［ഒക്കുരെരു］)സമയമെടുക്കുക; താമസം വരുത്തുക; (samayameṭukkuka; tāmasam varuttuka;) ～がない സമയമില്ലാതാവുക; (samayamillātāvuka;) ～である（商売［ശോ്ബൈ］が［ഗ］）തിരക്കില്ലാതെയിരിക്കുക; (വ്യാപാരം) മന്ദീഭവിച്ചിരിക്കുക; (tirakkillāteyirikkuka; (vyāpāram) mandībhaviccirikkuka;) ～をつぶす സമയം കൊല്ലുക. (samayam kolluka.)

ひまご 曾孫 മകന്റെ മകന്റെ മകൻ/മകൾ; മകളുടെ മകളുടെ മകൾ/മകൻ. (makanṟe makanṟe makan/makaḷ; makaḷuṭe makaḷuṭe makaḷ/makan.)

ひまし 日増し ～に ദിവസംതോറും; ദിവസേന. (divasaṃtōṟum; divasēna.)

ひましゆ 蓖麻子油 ആവണക്കെണ്ണ. (āvaṇakkeṇṇa.)

ひまじん 暇人 ധാരാളം ഒഴിവുസമയമുള്ള വ്യക്തി; അലസൻ. (dhārāḷam oḻivusamayamuḷḷa vyakti; alasan.)

ひまつ 飛沫 ചളിയോ വെള്ളമോ തെറിപ്പിക്കൽ. (caḷiyō veḷḷamō teṟippikkal.) ～をあげる തെറിപ്പിക്കുക. (teṟippikkuka.)

ひまつぶし 暇潰し ～に നേരംകൊല്ലുവാൻ. (nēraṃkolluvān.)

ヒマワリ 向日葵 സൂര്യകാന്തിപ്പൂവ്. (sūryakāntippūvụ.)

ひまん 肥満 പൊണ്ണത്തടി. (poṇṇattaṭi.) ～する തടിച്ചുകൊഴുക്കുക. (taṭiccukoḻukkuka.) ～した തടിച്ചുകൊഴുത്ത. (taṭiccukoḻutta.)

ひまんがた 肥満型 （洋服の）തടിച്ച ആകൃതിയിലുള്ള (വസ്ത്രം). (taṭicca ākṛtiyiluḷḷa (vastram).)

ひまんじ 肥満児 അമിതഭക്ഷണം കഴിക്കുന്ന കുഞ്ഞ്. (amitabhakṣaṇam kaḻikkunna kuññụ.)

びみ 美味 （うまいもの）രുചികരമായ ഭക്ഷണപദാർത്ഥം. (rucikaramāya bhakṣaṇapadārttham.) ～の രുചികരമായ. (rucikaramāya.)

ひみつ 秘密 ① രഹസ്യം. (rahasyam.) ②（神秘）നിഗൂഢത. (nigūḍhata.) ～の（に）രഹസ്യമായ(യി). (rahasyamāya(yi).) ～にする രഹസ്യമാക്കിവയ്ക്കുക. (rahasyamākkivaykkuka.) ～をあかす രഹസ്യം വെളിപ്പെടുത്തുക. (rahasyam veḷippeṭuttuka.) ～を守る രഹസ്യം സൂക്ഷിക്കുക. (rahasyam sūkṣikkuka.)

ひみつかいぎ 秘密会議 രഹസ്യസമ്മേളനം. (rahasyasammēḷanam.)

ひみつかぎあんごうほうしき 秘密鍵暗号方式 രഹസ്യസൂത്രമുപയോഗിച്ചുള്ള ഗൂഢലിപി. (rahasyasūtramupayōgiccuḷḷa gūḍhalipi.)

ひみつじょうやく(だんたい) രഹസ്യഉടമ്പടി (സംഘടന). (rahasyauṭampaṭi (saṃghaṭana).)

ひみつぶんしょ 秘密文書 രഹസ്യരേഖ. (rahasyarēkha.)

びみょう 微妙

～な സൂക്ഷ്മമായ; അതിലോലമായ; (sūkṣmamāya; atilōlamāya;) ～さ സൂക്ഷ്മത; ലോലത. (sūkṣmata; lōlata.)

ひめ 姫 രാജകുമാരി. (rājakumāri.)

ひめい 悲鳴 നിലവിളി. (nilaviḷi.) ～をあげる നിലവിളിക്കുക; വിളിച്ചുകൂവുക; കരയുക. (nilaviḷikkuka; viḷiccukūvuka; karayuka.)

ひめい 碑銘 ☞ 碑文.

びめい 美名 ～のもとに ...എന്ന വ്യാജേന. (...enna vyājēna.)

ひめる 秘める രഹസ്യമാക്കിവയ്ക്കുക; ഒളിച്ചുവയ്ക്കുക. (rahasyamākkivaykkuka; oḷiccuvaykkuka.)

ひめん 罷免 പിരിച്ചുവിടൽ. (piriccuviṭal.) ～する പിരിച്ചുവിടുക. (piriccuviṭuka.)

ひも 紐 ① ചരട്; നാട. (caraṭụ; nāṭa.) ②（皮の）(തോൽ) വാറ്. ((tōl) vāṟụ.) ③［条件］നിബന്ധനകൾ. (nibandhanakaḷ.) ④［売春婦の］കൂട്ടിക്കൊടുക്കുന്നവൻ (വേശ്യാവൃത്തിയിൽ). (kūṭṭikkoṭukkunnavan (vēśyāvṛttiyil).) ～を結ぶ(ほどく)ചരടുകെട്ടുക (കെട്ടഴിക്കുക). (caraṭukeṭṭuka (keṭṭaḻikkuka).)

ひもつきの ひも付きの ചരടുകളുള്ള (നിബന്ധനകളുള്ള). (caraṭukaḷuḷḷa (nibandhanakaḷuḷḷa).)

ひもつきゆうし ひも付き融資 ഉപാധികളോടെയുള്ള വായ്പ. (upādhikaḷōṭeyuḷḷa vāypa.)

びもく 眉目

びもくしゅうれいの 眉目秀麗の ചന്തമുള്ള; സുന്ദരനായ. (cantamuḷḷa; sundaranāya.)

ひもじい വിശപ്പുള്ള. (viśappuḷḷa.)

ひもち 日持ち ～がよい ദീർഘകാലം ഈടുനില്ക്കുന്ന. (dīrghakālam īṭunilkkunna.)

ひもと 火元 തീപ്പിടുത്തത്തിന്റെ തുടക്കം. (tīppiṭuttattinṟe tuṭakkam.) ～は…だ ...ൽ നിന്നാണ് തീ പടർന്നുപിടിച്ചത്. (..lụ+ ninnāṇụ tī paṭarnnupiṭiccatụ.)

ひもの 干物 ഉണക്കമത്സ്യം. (uṇakkamatsyam.)

ひや 冷 ～で飲む (സാക്കെ) തണുപ്പിച്ച് കുടിക്കുക. ((sākke) taṇuppiccu kuṭikkuka.)

ひやあせ 冷汗 കുളിരോടെയുള്ള വിയർപ്പ്. (kuḷirōṭeyuḷḷa viyarppụ.) ～をかく തണുത്ത വിയർപ്പിലാവുക. (taṇutta viyarppilāvuka.)

ビヤガーデン ബിയർ ഗാർഡൻ. (biyar gārḍan.)

ひやかし 冷かし ①［からかい］കളിയാക്കൽ; കൂവിവിളിക്കൽ. (kaḷiyākkal; kūviviḷikkal.) ②（店などの）കടകളിലെ ജാലകങ്ങളിൽ പ്രദർശിപ്പിച്ച സാധനങ്ങൾ കണ്ടു തൃപ്തിയടയൽ (വാങ്ങാതെ). (kaṭakaḷile jālakaṅṅaḷil pradarśippicca sādhanaṅṅaḷ kaṇṭu tṛptiyaṭayal (vāṅṅāte).) ③（人）സാധനങ്ങൾ വാങ്ങാതെ തൃപ്തി അടയുന്നവർ. (sādhanaṅṅaḷ vāṅṅāte tṛpti aṭayunnavar.)

ひやかす 冷やかす ①［からかい］കളിയാക്കുക; പരിഹസിക്കുക. (kaḷiyākkuka; parihasikkuka.) ②（店を）കടകളിലെ ജാലകങ്ങളിൽ പ്രദർശിപ്പിച്ച സാധനങ്ങൾ കണ്ടു തൃപ്തിയടയുക. (kaṭakaḷile jālakaṅṅaḷil pradarśippicca sādhanaṅṅaḷ kaṇṭu tṛptiyaṭayuka.)

ひやく 飛躍 ചാട്ടം; തുള്ളൽ; കുതിപ്പ് (cāṭṭam; tuḷḷal; kutippu) 論理の〜തർക്കശാസ്ത്രത്തിലെ കുതിപ്പ്; (tarkkaśāstrattile kutippu;) 〜的な発展をする ധൃതഗതിയിലുള്ള പുരോഗതി കാട്ടുക. (dhṛtagatiyiluḷḷa purōgati kāṭṭuka.)

ひやく 秘薬 （特効薬）ഒറ്റമൂലിക; പ്രത്യേക ഔഷധം. (oṟṟamūlika; pratyēka auṣadham.)

ひゃく 百 നൂറ്. (nūṟu.) 何〜の നൂറുകണക്കിലുള്ള. (nūṟukaṇakkiluḷḷa.) 〜も承知している നല്ലവണ്ണം അറിഞ്ഞിരിക്കുക. (nallavaṇṇam aṟiññirikkuka.) 〜倍する നൂറിരട്ടിയാക്കുക. (nūṟiraṭṭiyākkuka.)

ひゃくえんショップ 百円ショップ നൂറുയെൻ കട (എന്തെടുത്താലും നൂറുയെൻ വില). (nūṟuyen kaṭa (enteṭuttālum nūṟuyen vila).)

びやく 媚薬 ലൈംഗികമായി ഉത്തേജിപ്പിക്കുന്ന ഔഷധം. (laiṃgikamāyi uttējippikkunna auṣadham.)

ひゃくしゅつ 百出 議論〜する ചൂടുപിടിച്ച ചർച്ചയിലേർപ്പെടുക. (cūṭupiṭicca carccayilērppeṭuka.)

ひゃくしょう 百姓 ①（自作農）കർഷകൻ. (karṣakan.) ②（小百姓）കൃഷിക്കാരൻ. (kṛṣikkāran.)

ひゃくしょういっき 百姓一揆 കാർഷികലഹള; കർഷകപ്രക്ഷോഭം. (kārṣikalahaḷa; karṣakaprakṣōbham.)

ひゃくせん 百戦

ひゃくせんれんまだ 百戦錬磨だ അനേകം യുദ്ധങ്ങളിൽ പങ്കെടുത്ത പരിചയസമ്പന്നൻ. (anēkam yuddhaṅṅaḷil paṅkeṭutta paricayasampannan.)

ビャクダン 白檀 BOT ചന്ദനം. (candanam.)

ひゃくてん 百点 ① നൂറുമാർക്ക്. (nūṟumārkku.) ②（満点）മുഴുവൻമാർക്ക് (കിട്ടുക). (muḻuvanmārkku (kiṭṭuka).)

ひゃくにちぜき 百日咳 വില്ലൻചുമ; വില്ലിച്ചുമ. (villancuma; villiccuma.)

ヒャクニチソウ 百日草 BOT വടക്കെ അമേരിക്കയിലും മറ്റും കാണുന്ന ഒരിനം പൂച്ചെടി (സിന്നിയ). (vaṭakke amērikkayilum maṟṟum kāṇunna orinam pūcceṭi (sinniya).)

ひゃくにんいっしゅ 百人一首 （カルタ）നൂറു കവിതാശീട്ടുകൾ (ശീട്ടുകളി). (nūṟu kavitāśīṭṭukaḷ (śīṭṭukaḷi).)

ひゃくねん 百年 നൂറുവർഷം. (nūṟuvarṣam.) 〜の計 ദീർഘദൃഷ്ടിയോടെയുള്ള നയം. (dīrghadṛṣṭiyōṭeyuḷḷa nayam.)

ひゃくねんさい 百年祭 ശതാബ്ദി ആഘോഷം. (śatābdi āghōṣam.)

ひゃくパーセント 百パーセント നൂറുശതമാനം. (nūṟuśatamānam.)

ひゃくはちじゅうど 百八十度 〜の転換をする നേരെ എതിരായ ദിശയിലോട്ടുനീങ്ങുക (അഭിപ്രായപ്രകടനത്തിൽ). (nēre etirāya diśayilōṭṭunīṅṅuka (abhiprāyaprakaṭanattil).)

ひゃくぶん 百聞 〜は一見にしかず കാണൽതന്നെ വിശ്വസിക്കൽ. (kāṇaltanne viśvasikkal.)

ひゃくぶんりつ 百分率 ശതമാനം. (śatamānam.)

ひゃくまん 百万 പത്ത് ലക്ഷം. (pattu lakṣam.)

ひゃくまんちょうじゃ 百万長者 കോടീശ്വരൻ. (kōṭīśvaran.)

びゃくや 白夜 പാതിരാസൂര്യൻ. (pātirāsūryan.) 〜の地方 പാതിരാസൂര്യന്റെ നാട്; പാതിരാസൂര്യമേഖല. (pātirāsūryanṟe nāṭu; pātirāsūryamēkhala.)

ひゃくやく 百薬 〜の長 ഔഷധങ്ങളിൽവച്ചേറ്റവും ഉത്തമം. (auṣadhaṅṅaḷilvaccēṟṟavum uttamam.)

ひやけ 日焼け ① വെയിൽകൊണ്ടുള്ള കരുവാളിപ്പ്. (veyilkoṇṭuḷḷa karuvāḷippu.) ②［健康的な］വെയിൽ കൊള്ളിച്ച് കറുപ്പിക്കൽ; സൺടാൻ. (veyil koḷḷiccu kaṟuppikkal; saṇṭān.) 〜した（する）വെയിൽകൊണ്ടു കരുവാളിച്ച (കരുവാളിക്കുക). (veyilkoṇṭu karuvāḷicca (karuvāḷikkuka).)

ひやけオイル 日焼けオイル വെയിലിന്റെ കാഠിന്യത്തിൽനിന്നും ചർമ്മത്തെ സംരക്ഷിക്കുന്ന എണ്ണ. (veyilinṟe kāṭhinyattilninnum carmmatte saṃrakṣikkunna eṇṇa.)

ひやけどめクリーム 日焼け止めクリーム സൺക്രീം; സൺബ്ളോക്ക്. (saṇkrīm; saṇblōkku.)

ひやけどめしすう 日焼け止め指数《*abbr.* ＳＰＦ》ചർമ്മസംരക്ഷണ ഘടകസൂചിക (എസ്പിഎഫ്); സൺപ്രൊഡക്ഷൻ ഫാക്ടർ. (carmmasaṃrakṣaṇa ghaṭakasūcika (espiephu); sanproḍakṣan phākṭar.)

ヒヤシンス ഹയാസിൻത് (മണിയുടെ ആകൃതിയും സുഗന്ധവുമുള്ള ഒരു പൂ(ച്ചെടി). (hayāsintu (maṇiyuṭe ākṛtiyum sugandhavumuḷḷa oru pū(cceṭi).)

ひやす 冷やす ① തണുപ്പിക്കുക. (taṇuppikkuka.) ②（氷で）ഐസിടുക. (aisiṭuka.)

ビヤだる ビヤ樽 ബിയർ വീപ്പ. (biyar vīppa.) 〜のような腹をした കുടവയറനായ. (kuṭavayaṟanāya.)

ひゃっかじてん 百科事典 സർവവിജ്ഞാനകോശം. (sarvavijñānakōśam.)

ひゃっかてん 百貨店 ☞ デパート.

ひゃっきやこう 百鬼夜行 സാർവത്രികമായ കുഴപ്പം (ബഹളം). (sārvatrikamāya kuḻappam (bahaḷam).)

ひゃっぱつひゃくちゅう 百発百中 〜する ഒരിക്കലും പിഴയ്ക്കാതിരിക്കുക; ഒരിക്കലും ലക്ഷ്യം തെറ്റാതിരിക്കുക. (orikkalum piḻaykkātirikkuka; orikkalum lakṣyam teṟṟātirikkuka.)

ひゃっぱん 百般 〜の സർവവിധത്തിലുള്ള. (sarvavidhattiluḷḷa.)

ひやとい 日雇 （人）പകൽത്തൊഴിലാളി. (pakaltoḻilāḷi.)

ひやひや 冷や冷や

〜する［寒さ］[恐怖［ക്യോഫു］で［ദെ］] ശീതം പിടിക്കുക; തണുപ്പ് തോന്നുക; പേടിച്ചുവിറയ്ക്കുക; അസ്വസ്ഥമാവുക; (śītam piṭikkuka; taṇuppu tōnnuka; pēṭiccuviṟaykkuka; asvasthamāvuka;) 〜させる പേടിപ്പിക്കുക; ഭയപ്പെടുത്തുക. (pēṭippikkuka; bhayappeṭuttuka.)

ビヤホール ബിയർ ഹാൾ; ബിയർ ഹൗസ്. (biyar hāḷ; biyar hausu.)

ひやめし 冷飯 തണുത്തചോറ്. (taṇuttacōṟu.) 〜を食わされる അവഗണിക്കപ്പെടുക. (avagaṇikkappeṭuka.)

ひややか 冷やか 〜な（に）(തണുത്ത (തണുപ്പോടെ); അവഗണനയായ(യി). ((taṇutta (taṇuppōṭe); avagaṇanayāya(yi).)

ひやり 〜とする［寒さで］(ふるえる);［驚きで］ശീതംപിടിക്കുക; തണുത്തുവിറയ്ക്കുക; ഞെട്ടിപ്പോവുക; ഭയക്കുക. (śītampiṭikkuka; taṇuttuviṟaykkuka; ñeṭṭippōvuka; bhayakkuka.)

ひゆ 比喩 ① (വ്യാകരണത്തിലെ) അലങ്കാരം. ((vyākaraṇattile) alaṅkāram.) ②（直喩）ഉപമ. (upama.) ③（隠喩）രൂപാലങ്കാരം. (rūpālaṅkāram.) 〜的な(に)ആലങ്കാരികമായ(യി); ദൃഷ്ടാന്തപരമായ(യി). (ālaṅkārikamāya(yi); dṛṣṭāntaparamāya(yi).)

ピュア പ്യൂർ. (pyūr.)

ピュアモルト പ്യൂർ മാൾട്ട്. (pyūr māḷṭṭu.)

ひゅう 〜と鳴る〜 〜鳴る ശൂ എന്നു ഒച്ചവയ്ക്കുക; സീൽക്കാരം പുറപ്പെടുവിക്കുക. (śū ennu occavaykkuka; sīlkkāram puṟappeṭuvikkuka.)

ぴゅう

〜と吹く［風が］(കാറ്റ്) മൂളുക; ചൂളമടിക്കുക; ((kāṟṟu) mūḷuka; cūḷamaṭikkuka;) 〜と飛ぶ ശൂ എന്നു പറക്കുക. (śū ennu paṟakkuka.)

ひゆうこう 非友好 〜の സൗഹൃദം കാട്ടാത്ത. (sauhṛdaṃ kāṭṭātta.)

ヒューズ

〜(をつける)ഫ്യൂസ് മാറ്റുക; (phyūsư māṟṟuka;) 〜が切れる ഫ്യൂസടിച്ചുപോകുക. (phyūsaṭiccupōkuka.)

びゅうせつ 謬説 വ്യാജറിപ്പോർട്ട്; തെറ്റായ റിപ്പോർട്ട്. (vyājaṟippōrṭṭư; teṟṟāya ṟippōrṭṭư.)

ビューティーサロン ☞ 美容(院).

ピューマ ZOOL പ്യൂമ (അമേരിക്കൻ സിംഹം). (pyūma (amērikkan siṃhaṃ).)

ヒューマニスト ഹ്യൂമനിസ്റ്റ്. (hyūmanisṟṟư.)

ヒューマニズム ഹ്യൂമനിസം. (hyūmanisaṃ.)

ピューリタン ①(人)പ്യൂരിറ്റൻ. (pyūriṟṟan.) ②(主義)പ്യൂരിറ്റാനിസം. (pyūriṟṟānisaṃ.)

ピューリッツァー

ピューリッツァーしょう ピューリッツァー賞 പുലിറ്റ്സർ സമ്മാനം. (puliṟṟsar sammānaṃ.)

ピューレ ⟦F.⟧ (റ്റൊമാറ്റോ) പുറീ (ഫ്രഞ്ച് വിഭവം). ((ṟṟomāṟṟō) puṟī (phrañcư vibhavaṃ).)

ビュスチェ ⟦F.⟧ സ്ത്രീകളുടെ ശരീരവടിവ് സൂക്ഷിക്കുവാനും സ്തനങ്ങളെ താങ്ങിനിർത്തുവാനും ഉപയോഗിക്കുന്ന ഇറുങ്ങിയ വേഷം; "ബസ്റ്റിയർ" (ഫ്രഞ്ച്). (strīkaḷuṭe śarīravaṭivư sūkṣikkuvānuṃ stanaṅṅaḷe tāṅṅinirttuvānuṃ upayōgikkunna iṟuṅṅiya vēṣaṃ; "basṟṟiyar" (phrañcư).)

ヒュッテ [G. *Hütte*] ഹട്ട് (കുടിൽ). (haṭṭư (kuṭil).)

ビュッフェ ബുഫെ (ഭക്ഷണം കഴിക്കുന്ന രീതി). (buphe (bhakṣaṇaṃ kaḻikkunna rīti).)

ひょいと ①[突然]പെട്ടെന്ന്. (peṭṭennư.) ②(不意に)അപ്രതീക്ഷിതമായി. (apratīkṣitamāyi.) ③[ふと]ആകസ്മികമായി; ഉദ്ദേശിക്കാതെ. (ākasmikamāyi; uddēśikkāte.) ④[軽く]അല്പാല്പമായി. (alpālpamāyi.) 〜頭を上げる തലമുടി കുറുക്കിവെട്ടുക. (talamuṭi kuṟukkiveṭṭuka.) 〜心に浮かぶ മനസ്സിലൊരു മിന്നൽപ്പിണർ പോലെ നീങ്ങുക. (manassiloru minnalppiṇar pōle nīṅṅuka.)

ひよう 費用 ചെലവ്. (celavư.) …の〜で ...ചെലവഴിച്ച്. (...celavaḻiccư.) 自分の〜で സ്വന്തം ചെലവിൽ. (svantaṃ celavil.) 〜にかまわず ചിലവെത്രയായാലും. (cilavetrayāyāluṃ.) 〜のかかる ചെലവേറിയ; വിലപിടിച്ച. (celavēṟiya; vilapiṭicca.) 〜はどれくらいか വിലയെത്രവരും; എത്ര ചെലവാകും? (vilayetravaruṃ; etra celavākuṃ?)

ひょう 表 ①പട്ടിക. (paṭṭika.) ②(図表)പടം; ചിത്രം. (paṭaṃ; citraṃ.) ③(予定表)വസ്തുവിവരപ്പട്ടിക. (vastuvivarappaṭṭika.)

ひょう 票 വോട്ട്. (vōṭṭư.) 〜を投じる വോട്ട് നിക്ഷേപിക്കുക; വോട്ട് ചെയ്യുക. (vōṭṭư nikṣēpikkuka; vōṭṭư ceyyuka.)

ひょう 評 ☞ 批評, 評判.

ひょう 雹 ആലിപ്പഴം; ആലിപ്പഴം പൊഴിക്കുന്ന കൊടുങ്കാറ്റ്. (ālippaḻaṃ; ālippaḻaṃ poḻikkunna koṭuṅkāṟṟư.) 〜がふる ആലിപ്പഴം വീഴുന്നു. (ālippaḻaṃ vīḻunnu.)

ヒョウ 豹 ①പുള്ളിപ്പുലി; പാന്തർ. (puḷḷippuli; pāntar.) ②[雌]പെൺപുള്ളിപ്പുലി. (peṇpuḷḷippuli.)

びよう 美容 :〜によい സൗന്ദര്യം കൂട്ടാൻ പറ്റിയതായിരിക്കുക. (saundaryaṃ kūṭṭān paṟṟiyatāyirikkuka.)

びよういん 美容院 ബ്യൂട്ടിപാർളർ. (byūṭṭipārḷar.)

びようし 美容師 ബ്യൂട്ടീഷ്യൻ. (byūṭṭīsyan.)

びようじゅつ 美容術 സൗന്ദര്യവർദ്ധകസംസ്കാരം; സൗന്ദര്യവർദ്ധക ശാസ്ത്രപഠനം. ഫേഷ്യൽ. (saundaryavarddhakasaṃskāraṃ; saundaryavarddhaka śāstrapaṭhanaṃ. phēṣyal.)

びようしょく 美容食 സൗന്ദര്യത്തിനുപറ്റിയ ഭക്ഷണം. (saundaryattinnupaṟṟiya bhakṣaṇaṃ.)

びようせいけい(い)美容整形(医) സൗന്ദര്യവർദ്ധക ശസ്ത്രക്രിയ (വിദഗ്ദ്ധൻ). (saundaryavarddhaka śastrakriya (vidagddhan).)

びようたいそう 美容体操 സൗന്ദര്യവർദ്ധക വ്യായാമങ്ങൾ; (കല്ലിസ്റ്റെനിക്ക്സ്). (saundaryavarddhaka vyāyāmaṅṅaḷ; (kallistenikksư).)

びょう 秒 നിമിഷം; സെക്കണ്ട്. (nimiṣaṃ; sekkaṇṭư.)

びょう 廟 ദേവാലയം; കാവ്; സ്മാരകമണ്ഡപം. (dēvālayaṃ; kāvư; smārakamaṇḍapaṃ.)

びょう 鋲 ①മുള്ളാണി. (muḷḷāṇi.) ②(靴底の)ഷൂസിലുപയോഗിക്കുന്ന നീണ്ട ആണി. (ṣūsilupayōgikkunna nīṇṭa āṇi.) ③റിവെറ്റ്. (ṟiveṟṟư.) ④[画鋲]പെരുവിരലുകൊണ്ട് അമർത്തുന്ന ആണി; മുള്ളാണി. (peruviralukoṇṭư amarttunna āṇi; muḷḷāṇi.) 〜でとめる മുള്ളാണി തറപ്പിച്ച് ഉറപ്പിക്കുക. (muḷḷāṇi taṟappiccư uṟappikkuka.)

ひょういつ 飄逸 〜な(おどけた). നർമ്മബോധമുള്ള; ഗൗരവമില്ലാത്ത; പ്രസന്നഭാവമുള്ള. (narmmabōdhamuḷḷa; gauravamillātta; prasannabhāvamuḷḷa.)

ひょういもじ 表意文字 ഐഡിയോഗ്രാഫ്; ആശയലിപി (ചൈനീസ് ലിപി). (aiḍiyōgrāphư; āśayalipi (cainīsư lipi).)

びょういん 病院 ആശുപത്രി. (āśupatri.) 〜に入れる ആശുപത്രിയിലാക്കുക. (āśupatriyilākkuka.) 〜に入る ആശുപത്രിയിലേക്ക് പോവുക. (āśupatriyilēkkư pōvuka.)

びょういんちょう 病院長 ആശുപത്രി ഡയറക്ടർ. (āśupatri ḍayaṟakṭar.)

ひょうおん 表音 〜(の) ഉച്ചാരണപ്രകാരം എഴുതപ്പെടേണ്ട. (uccāraṇaprakāraṃ eḻutappeṭēṇṭa.)

ひょうおんきごう(もじ)表音記号(文字) സ്വരചിഹ്നം (അക്ഷരമാല). (svaracihnaṃ (akṣaramāla).)

ひょうか 評価 ①മതിപ്പ്; മൂല്യനിർണ്ണയം. (matippư; mūlyanirṇṇayaṃ.) ②(課税のための)(നികുതി) മൂല്യം നിശ്ചയിക്കൽ. ((nikuti) mūlyaṃ niścayikkal.) ③(成績の等級の)തരംതിരിക്കൽ. (taraṃtirikkal.) 〜する (ആയിരം യെൻ എന്ന്) വിലമതിക്കുക; മൂല്യനിർണ്ണയം നടത്തുക; തരംതിരിക്കുക. ((āyiraṃ yen ennư) vilamatikkuka; mūlyanirṇṇayaṃ naṭattuka; taraṃtirikkuka.)

ひょうが 氷河 ഹിമാനി; മഞ്ഞുമൂടിയ ഹിമപ്പരപ്പ്. (himāni; maññumūṭiya himapparappư.) 〜の割れ目 ഹിമപാളിയിലെ വിള്ളൽ. (himapāḷiyile viḷḷal.)

ひょうがじだい 氷河時代 ഹിമയുഗം. (himayugaṃ.)

ひょうかい 氷塊 മഞ്ഞുകൂന (മഞ്ഞുകട്ട). (maññukūna (maññukaṭṭa).)

ひょうかい 氷解 〜する [疑いなどが] ദൂരീകരിക്കുക (സംശയം). (dūrīkarikkuka (saṃśayaṃ).)

びょうがい 病害

びょうがいちゅう 病害虫 വിളകൾ നശിപ്പിക്കുന്ന കീടം. (viḷakaḷ naśippikkunna kīṭaṃ.)

ひょうき 表記 〜の പുറംഭാഗത്ത് രേഖപ്പെടുത്തിയ. (puṟabhāgattư rēkhappeṭuttiya.)

ひょうきほう 表記法 അടയാളങ്ങളും പ്രതീകങ്ങളും (രേഖപ്പെടുത്തുന്ന സമ്പ്രദായം). (aṭayāḷaṅṅaḷuṃ pratīkaṅṅaḷuṃ (rēkhappeṭuttunna sampradāyaṃ).)

ひょうぎ 評議 സമ്മേളനം; ചർച്ചായോഗം. (sammēḷanaṃ; carccāyōgaṃ.) 〜する ചർച്ചചെയ്യുക. (carccaceyyuka.)

ひょうぎいん 評議員 കൗൺസിൽ അംഗം. (kauṇsil aṃgaṃ.)

ひょうぎ(いん)かい 評議(員)会 കൗൺസിൽ. (kauṇsil.)

びょうき 病気　രോഗം. (rōgaṃ.) ～の രോഗം ബാധിച്ച. (rōgaṃ bādhicca.) ～にかかる രോഗം പിടിപെടുക. (rōgaṃ piṭipeṭuka.) ～がなおる രോഗം പിടിപെടുക; രോഗം ഭേദമാവുക. (rōgaṃ piṭipeṭuka; rōgaṃ bhēdamāvuka.) ◇びょうききゅうか(で)病気休暇(で) സിക്ക് ലീവിൽ. (sikkŧ līvil.)

ひょうきん 剽軽　～な സരസപ്രിയനായ; ഫലിതപ്രിയനായ; തമാശക്കാരനായ. (sarasapriyanāya; phalitapriyanāya; tamāśakkāranāya.)

びょうきん 病菌　രോഗാണു; വൈറസ്സ്. (rōgāṇu; vairassŧ.)

びょうく 病苦　രോഗത്തിന്റെ വേദന. (rōgattinṟe vēdana.)

びょうく 病躯　～をおして രോഗാവസ്ഥ അവഗണിച്ചുംകൊണ്ട്. (rōgāvastha avagaṇiccuṃkoṇṭŧ.)

ひょうぐし 表具師　കടലാസ്സ് തൂക്കിയിടുന്നതിനുള്ള സംവിധാനം. (kaṭalāssŧ tūkkiyiṭunnatinnuḷḷa saṃvidhānaṃ.)

ひょうけい 表敬

ひょうけいほうもん 表敬訪問　സൗഹൃദസന്ദർശനം (നടത്തുക). (sauhṛdasandarśanaṃ (naṭattuka).)

ひょうけつ 氷結　～する（一面に）. (ഒരുവശത്ത്) തണുത്ത് മരവിക്കുക; മരവിപ്പിക്കപ്പെടുക. ((oruvaśattŧ) taṇuttŧ maravikkuka; maravippikkappeṭuka.)

ひょうけつ 表決, 票決
～（で）വോട്ടിനിട്ട്; (vōṭṭiniṭṭŧ;) ～する വോട്ടിനിടുക; വോട്ടിനിട്ട് തീരുമാനിക്കുക. (vōṭṭiniṭuka; vōṭṭiniṭṭŧ tīrumānikkuka.)

ひょうけつ 評決　① തീരുമാനം. (tīrumānaṃ.) ② LEGAL（陪審員の）വിധിന്യായം. (vidhinyāyaṃ.)

びょうけつ 病欠　രോഗംമൂലം പങ്കെടുക്കാതിരിക്കൽ. (rōgaṃmūlaṃ paṅkeṭukkātirikkal.) ～する രോഗംമൂലം ചെല്ലാതിരിക്കുക (സ്കൂളിൽ). (rōgaṃmūlaṃ cellātirikkuka (skūḷil).)

ひょうげん 表現　പ്രയോഗശൈലി. (prayōgaśaili.) ～する പ്രയോഗിക്കുക. (prayōgikkuka.)

ひょうげんしゅぎ 表現主義　എക്സ്പ്രഷനിസം; വൈകാരികാനുഭൂതിയിൽ ശ്രദ്ധയൂന്നുന്ന സാഹിത്യപ്രസ്ഥാനം. (eksŧpraṣanisaṃ; vaikārikānubhūtiyil śraddhayūnnunna sāhityaprasthānaṃ.)

びょうげん 病原　രോഗകാരണം. (rōgakāraṇaṃ.)

びょうげんきん 病原菌　☞ 病菌.

びょうげんせいだいちょうきん 病原性大腸菌　ഈകൊളൈ ബാക്ടീരിയ (കോളിസ്). (īkoḷai bākṭīriya (kōḷisŧ).)

びょうげんたい 病原体　പകർച്ചരോഗാണു; രോഗം വരുത്തുന്ന വസ്തു. (pakarccarōgāṇu; rōgaṃ varuttunna vastu.)

ひょうご 標語　മുദ്രാവാക്യം; സൂചകപദം. (mudrāvākyaṃ; sūcakapadaṃ.)

びょうご 病後　（快復期）രോഗാനന്തരം ആരോഗ്യം വീണ്ടെടുക്കൽ. (rōgānantaraṃ ārōgyaṃ vīṇṭeṭukkal.) ～の人 രോഗാനന്തരം ആരോഗ്യം വീണ്ടെടുത്തുകൊണ്ടിരിക്കുന്ന വ്യക്തി. (rōgānantaraṃ ārōgyaṃ vīṇṭeṭuttukoṇṭirikkunna vyakti.)

ひょうこう 標高　☞ 海抜.

ひょうさつ 表札　വാതിൽപ്പുറത്ത് സ്ഥാപിക്കുന്ന പേരെഴുതിയ ഫലകം. (vātilppuṟattŧ sthāpikkunna pēreḻutiya phalakaṃ.)

ひょうざん 氷山　ഹിമാനി; ഒഴുകുന്ന ഹിമമല. (himāni; oḻukunna himamala.) ～の一角 മഞ്ഞുമലയുടെ അറ്റം. (maññumalayuṭe aṟṟaṃ.)

ひょうし 拍子　താളം; താളക്രമം. (tāḷaṃ; tāḷakramaṃ.) ～を合わせる നേരം ഒപ്പിക്കുക; താളക്രമം പാലിക്കുക. (nēraṃ oppikkuka; tāḷakramaṃ pālikkuka.) ～をとる സമയം കൊല്ലുക. (samayaṃ kolluka.)

ひょうしぬけがする 拍子抜けがする　താല്പര്യം കുറഞ്ഞുവരിക; നിരാശപ്പെടുക. (tālparyaṃ kuṟaññuvarika; nirāśappeṭuka.)

ひょうし 表紙　പൊതി. (poti.) ～をつける പൊതിയിടുക (പുസ്തകത്തിന്ന്). (potiyiṭuka (pustakattinnŧ).)

ひょうじ 表示　സൂചന. (sūcana.) ～する സൂചിപ്പിക്കുക. (sūcippikkuka.)

ひょうじかかく 表示価格　സൂചനവില; പട്ടികവില. (sūcanavila; paṭṭikavila.)

びょうし 病死（事故死に対する）സ്വാഭാവികമരണം. (svābhāvikamaraṇaṃ.) ～する രോഗം പിടിച്ച് മരിക്കുക. (rōgaṃ piṭiccu marikkuka.)

ひょうしき 標識　① അടയാളം. (aṭayāḷaṃ.) ② （境界などの）അതിരടയാളം. (atiraṭayāḷaṃ.) ③ （航空の）മുന്നറിയിപ്പ് തരുന്ന ദീപം. (munnaṟiyippŧ tarunna dīpaṃ.)

ひょうしぎ 拍子木　～(を打つ)മണി(യടിക്കുക); കൈ(കൊട്ടുക). (maṇi(yaṭikkuka); kai(koṭṭuka).)

びょうしき 病識　MEDICAL രോഗാവസ്ഥയെക്കുറിച്ചുള്ള ബോധം. (rōgāvasthayekkuṟiccuḷḷa bōdhaṃ.)

びょうしつ 病室　ആശുപത്രി വാർഡ് (മുറി). (āśupatri vārḍŧ (muṟi).)

びょうしゃ 描写　വിവരണം; ചിത്രീകരണം. (vivaraṇaṃ; citrīkaraṇaṃ.) ～する വിവരിക്കുക; ചിത്രീകരിക്കുക; വരയ്ക്കുക. (vivarikkuka; citrīkarikkuka; varaykkuka.)

ひょうしゃく 評釈　വ്യാഖ്യാനം. (vyākhyānaṃ.)

びょうじゃく 病弱　～な ദുർബ്ബലമായ; ആരോഗ്യമില്ലാത്ത. (durbbalamāya; ārōgyamillātta.)

ひょうじゅん 標準　① നിലവാരം; നിയമം. (nilavāraṃ; niyamaṃ.) ② （測定の）അളവുകോൽ. (aḷavukōl.) ～の［的な］（平均［ഹെഇക്കിൻ］の［നൊ］）പൊതുനിലവാരത്തിലുള്ള; ശരാശരിയായ; (potunilavārattiluḷḷa; śarāśariyāya;) ～に達する പൊതുനിലവാരത്തിലെത്തുക. (potunilavārattilettuka.)

ひょうじゅんいじょう(いか)である 標準以上(以下)である ഉയർന്ന (താഴ്ന്ന) നിലവാരത്തിലുള്ളതായിരിക്കുക. (uyarnna (tāḻnna) nilavārattiluḷḷatāyirikkuka.)

ひょうじゅんかかく 標準価格　അംഗീകൃതവില. (aṃgīkṛtavila.)

ひょうじゅんきろく 標準記録　（予選の）യോഗ്യതാ സമയം (റെക്കോർഡ്). (yōgyatā samayaṃ (ṟekkōrḍŧ).)

ひょうじゅんご(じ)標準語(時)　പൊതുവെ ഉപയോഗിക്കുന്ന ഭാഷ. (potuve upayōgikkunna bhāṣa.)

ひょうじゅんへんさ 標準偏差　സാമാന്യ വ്യതിയാനം; സ്റ്റാൻഡേർഡ് വേരിയേഷൻ. (sāmānya vyatiyānaṃ; sṟṟānḍērḍŧ vēriyēṣan.)

ひょうしょう 表象　① ചിഹ്നം. (cihnaṃ.) ② PHILOS (തത്വശാസ്ത്രം) ആശയം; പ്രാതിനിധ്യം. ((tatvaśāstraṃ) āśayaṃ; prātinidhyaṃ.)

ひょうしょう 表彰　പ്രശസ്തി; പുരസ്കാരം. (praśasti; puraskāraṃ.) ～する പ്രശംസിക്കുക; ആദരിക്കുക. (praśaṃsikkuka; ādarikkuka.)

ひょうしょうしき 表彰式　പുരസ്കാരദാനച്ചടങ്ങ്. (puraskāradānaccaṭaṅṅŧ.)

ひょうしょうじょう 表彰状　പ്രശസ്തിപത്രം. (praśastipatraṃ.)

ひょうしょうだい 表彰台　പ്രശസ്തിമണ്ഡപം (കീർത്തിമണ്ഡപം). (praśastimaṇḍapaṃ (kīrttimaṇḍapaṃ).)

ひょうじょう 表情　① വികാരപ്രകടനം. (vikāraprakaṭanaṃ.) ② （顔つき）ഭാവം. (bhāvaṃ.) ～に富んだ（意味［ഇമി］ありげな［അരിഗെന］）വികാരഭരിതമായ; സുപ്രധാനമായ. (vikārabharitamāya; supradhānamāya.)

ひょうじょう 氷上　～で മഞ്ഞുകട്ടകൾക്കു മുകളിൽ. (maññukaṭṭakaḷkku mukaḷil.)

ひょうじょうきょうぎ 氷上競技　ഉറച്ച മഞ്ഞിന്മേലുള്ള കായികമത്സരങ്ങൾ. (uṟacca maññinmēluḷḷa kāyikamatsaraṅṅaḷ.)

びょうしょう 病床　രോഗശയ്യ. (rōgaśayya.) ～についている രോഗശയ്യയിലായിരിക്കുക. (rōgaśayyayilāyirikkuka.)

びょうじょう 病状　ഒരാളുടെ അവസ്ഥ; രോഗിയുടെ നില. (orāḷuṭe avastha; rōgiyuṭe nila.) ～が良くなる（悪くなる）[患者が主語] രോഗിയുടെ നില മെച്ചപ്പെടുക (മോശമാവുക); രോഗം ഭേദമാവുക(വർദ്ധിക്കുക). (rōgiyuṭe nila meccappeṭuka (mōśamāvuka); rōgaṃ bhēdamāvuka(varddhikkuka).)

びょうしん 秒針　സെക്കണ്ട് സൂചി. (sekkaṇṭɨ sūci.)

びょうしん 病身　അനാരോഗ്യം. (anārōgyaṃ.) ～の ദുർബലമായ; ആരോഗ്യമില്ലാത്ത. (durbalamāya; ārōgyamillātta.)

ひょうすう 票数　വോട്ടുകളുടെ എണ്ണം. (vōṭṭukaḷuṭe eṇṇaṃ.)

ひょうする 表する　പ്രകടിപ്പിക്കുക. (prakaṭippikkuka.) 謝意を～ നന്ദി പ്രകടിപ്പിക്കുക. (nandi prakaṭippikkuka.) …に敬意を表して ...ന്റെ ബഹുമാനാർത്ഥം. (..nṟe bahumānārtthaṃ.)

ひょうする 評する　☞ 批評(する).

ひょうせつ 剽窃 മറ്റൊരാൾ എഴുതിയതിനെ സ്വന്തമാക്കി അവതരിപ്പിക്കൽ; സാഹിത്യചോരണം. (maṟṟorāḷ eḻutiyatine svantamākki avatarippikkal; sāhityacōraṇaṃ.) ～する മറ്റൊരാൾ എഴുതിയതിനെ സ്വന്തമാക്കി അവതരിപ്പിക്കുക; സാഹിത്യചോരണം നടത്തുക. (maṟṟorāḷ eḻutiyatine svantamākki avatarippikkuka; sāhityacōraṇaṃ naṭattuka.)

ひょうせつしゃ 剽窃者　സാഹിത്യമോഷ്ടാവ്. (sāhityamōṣṭāvɨ.)

ひょうぜん 飄然　～と അലക്ഷ്യമായി. (alakṣyamāyi.)

ひょうそ 瘭疽　MEDICAL നഖംപഴുപ്പ് (രോഗം). (nakhampaḻuppɨ (rōgaṃ).)

ひょうそう 表装　①（書画の）ചട്ടക്കൂട്ടിലാക്കൽ (പടം). (caṭṭakkūṭṭilākkal (paṭaṃ).) ②（書物の）തുന്നിക്കെട്ടൽ (പുസ്തകം). (tunnikkeṭṭal (pustakaṃ).) ～する ചട്ടക്കൂട്ടിലാക്കുക; തുന്നിക്കെട്ടുക. (caṭṭakkūṭṭilākkuka; tunnikkeṭṭuka.)

ひょうそう 表層　ഉപരിപാളി. (uparipāḷi.)

ひょうそうなだれ 表層雪崩　ഉപരിപാളിയിലെ ഹിമാനി. (uparipāḷiyile himāni.)

びょうそう 病巣　ഫോക്കസ്; ദൃഷ്ടികേന്ദ്രം. (phōkkasɨ; dr̥ṣṭikēndraṃ.)

びょうそく 秒速　ഒരു സെക്കണ്ടിലെ വേഗത. (oru sekkaṇṭile vēgata.) ～50メートル(で) സെക്കണ്ടിൽ അമ്പത് മീറ്റർ വേഗത്തിൽ. (sekkaṇṭil ampatɨ mīṟṟar vēgattil.)

ひょうだい 標題　① തലക്കെട്ട്. (talakkeṭṭɨ.) ②（見出し）തലവാചകം. (talavācakaṃ.)

ひょうだいおんがく 標題音楽　അവതരണസംഗീതം. (avataraṇasaṃgītaṃ.)

ひょうたん 瓢箪　പടവലങ്ങ; ചുരക്ക. (paṭavalaṅṅa; curakka.) ～から駒 തമാശ കാര്യമായിരിക്കുന്നു. (tamāśa kāryamāyirikkunnu.)

ひょうたんなまずだ 瓢箪なまずだ　വഴുതിമാറുന്ന സ്വാഭാവക്കാരനാണേ. (vaḻutimāṟunna svābhāvakkāranāṇē.)

ひょうちゃく 漂着　～する കരയ്ക്കടിയുക. (karaykkaṭiyuka.)

ひょうちゅう 評注　വ്യാഖ്യാനം. (vyākhyānaṃ.)

びょうちゅうがい 病虫害 ഉപദ്രവകാരികളായ കീടങ്ങളെക്കൊണ്ടുള്ള നാശനഷ്ടങ്ങൾ. (upadravakārikaḷāya kīṭaṅṅaḷekkoṇṭuḷḷa nāśanaṣṭaṅṅaḷ.)

ひょうてい 評定　～する നിലവാരം നിർണ്ണയിക്കുക; തരംതിരിക്കുക. (nilavāraṃ nirṇṇayikkuka; taraṃtirikkuka.)

ひょうてき 標的　അടയാളം; ലക്ഷ്യം. (aṭayāḷaṃ; lakṣyaṃ.)

びょうてき 病的　～な(に)രോഗഗ്രസ്തമായ(യി); അസാധാരണമായ(യി). (rōgagrastamāya(yi); asādhāraṇamāya(yi).)

ひょうてん 氷点

ひょうてん(か)氷点(下) വെള്ളം ഉറയ്ക്കുന്ന തണുപ്പിലും (താഴെ). (veḷḷaṃ uṟayɨkkunna taṇuppiluṃ (tāḻe).)

ひょうでん 評伝　വിമർശനാത്മക ജീവചരിത്രം. (vimarśanātmaka jīvacaritraṃ.)

ひょうでん 票田　നിയോജകമണ്ഡലം. (niyōjakamaṇḍalaṃ.)

びょうとう 病棟　വാർഡ് (ആശുപത്രിയിലെ). (vārḍɨ (āśupatriyile).)

びょうどう 平等　സമത്വം. (samatvaṃ.) ～な(に) തുല്യമായ(യി); നിഷ്പക്ഷമായ(യി). (tulyamāya(yi); niṣpakṣamāya(yi).)

びょうどく 病毒　രോഗാണുക്കൾ. (rōgāṇukkaḷ.)

びょうにん 病人　① രോഗിയായ വ്യക്തി. (rōgiyāya vyakti.) ②（患者）രോഗി. (rōgi.)

ひょうのう 氷嚢　ഐസ് പായ്ക്ക്. (aisɨ pāykkɨ.)

ひょうはく 漂白　～する വെളുപ്പിക്കുക. (veḷuppikkuka.)

ひょうはくざい 漂白剤　വെളുപ്പിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന (രാസവസ്തു) മരുന്ന്. (veḷuppikkānupayōgikkunna (rāsavastu) marunnɨ.)

ひょうはく 漂泊　～する അലഞ്ഞുതിരിയുക. (alaññutiriyuka.)

ひょうばん 評判　①［名声］സൽപ്പേര്. (salppērɨ.) ②（人気）ജനസമ്മതി. (janasammati.) ③ ☞ 噂（うわさ）. ～が良い（悪い）നല്ല ജനസമ്മതിയുണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക); ജനസമ്മതി ഉണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക) (nalla janasammatiyuṇṭāyirikkuka (illātirikkuka); janasammati uṇṭāyirikkuka (illātirikkuka)) ～になる സംസാരവിഷയമാവുക; (saṃsāraviṣayamāvuka;) ～の（悪評［അകുഹ്യോ］）പേരെടുത്ത; ജനസമ്മതിയുള്ള; കുപ്രസിദ്ധനായ; (pēreṭutta; janasammatiyuḷḷa; kuprasiddhanāya;) ～をとる（落とす）ജനപ്രീതി നേടുക (നഷ്ടപ്പെടുക). (janaprīti nēṭuka (naṣṭappeṭuka).)

ひょうひ 表皮　① പുറംതൊലി; ബാഹ്യചർമ്മം; നഖത്തിന്ന് തൊട്ടുതാഴെയുള്ള ചർമ്മം. (puṟaṃtoli; bāhyacarmmaṃ; nakhattinnɨ toṭṭutāḻeyuḷḷa carmmaṃ.) ②（木の）മരത്തൊലി. (marattoli.)

ひょうひょう 飄々　～として ഉല്ലാസത്തോടെ; ലാഘവമനസ്സോടെ. (ullāsattōṭe; lāghavamanassōṭe.)

びょうぶ 屏風　മറ; തട്ടി. (maṟa; taṭṭi.) ～を立てる (മടക്കി നിർത്താവുന്ന) മറ (തട്ടി) ഉറപ്പിക്കുക. ((maṭakki nirttāvunna) maṟa (taṭṭi) uṟappikkuka.)

びょうへき 病癖　ദുഃസ്വഭാവം. (duḥsvabhāvaṃ.)

ひょうへん 豹変　～する（変節）പെട്ടെന്ന് മാറുക; (മതം) മാറുക. (peṭṭennɨ māṟuka; (mataṃ) māṟuka.)

ひょうぼう 標榜　～する ഉറച്ചുവിശ്വസിക്കുക; ഉറച്ചു നിലകൊള്ളുക; പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക. (uṟaccuviśvasikkuka; uṟaccu nilakoḷḷuka; prōtsāhippikkuka.)

ひょうほん 標本　മാതൃക; സാമ്പിൾ. (mātr̥ka; sāmpiḷ.)

ひょうほんちょうさ 標本調査　സാമ്പിൾസർവെ. (sāmpiḷsarve.)

びょうま 病魔　☞ 病気.

ひょうめい 表明　പ്രകടനം; സാക്ഷാൽക്കാരം; പ്രഖ്യാപനം. (prakaṭanaṃ; sākṣālkkāraṃ; prakhyāpanaṃ.) ～する പ്രകടിപ്പിക്കുക; പ്രഖ്യാപിക്കുക. (prakaṭippikkuka; prakhyāpikkuka.)

びょうめい 病名　രോഗത്തിന്റെ പേര്. (rōgattinṟe pērɨ.)

ひょうめん 表面　ഉപരിതലം. (uparitalaṃ.) ～的な（うわべの［ഉവബെനൊ］)（外面［ഗൈമെൻ］の［നൊ］）～的［തെക്കി］には［നിവ］ഉപരിപ്ലവമായ (മായി); ഉപരിതലത്തിൽ മാത്രമുള്ള. (upariplavamāya (māyi); uparitalattil mātramuḷḷa.) ～化する ഉപരിതലത്തിലോട്ട് വരിക. (uparitalattilōṭṭɨ varika.)

ひょうめんちょうりょく 表面張力　PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) ഉപരിതലസമ്മർദ്ദം (സർഫെസ് ടെൻഷൻ). ((bhautikaśāstraṃ) uparitalasammarddaṃ (sarphesɨ ṭenṣan).)

ひょうよみ 票読み　～する വോട്ടെണ്ണുക; വോട്ടിന്റെ എണ്ണം അനുമാനിക്കുക. (vōṭṭeṇṇuka; vōṭṭinṟe eṇṇaṃ anumānikkuka.)

びょうよみ 秒読み　കൗണ്ട് ഡൗൺ (പിന്നോട്ട് എണ്ണൽ). (kauṇṭŭ ḍauṇ (pinnōṭṭŭ eṇṇal).) ～をする പിന്നോട്ട് എണ്ണുക. (pinnōṭṭŭ eṇṇuka.)

ひょうり 表裏　①［物の両面］ഇരുവശങ്ങളും (ഒരു പ്രശ്നത്തിന്റെ). (iruvaśaṅṅaḷuṃ (oru praśnattinṟe).) ②［二心］വിശ്വസിക്കാൻ കൊള്ളായ്മ. (viśvasikkān koḷḷāyma.) ～のない（ある）വിശ്വസിക്കാൻ കൊള്ളാത്ത (കൊള്ളുന്ന). (viśvasikkān koḷḷātta (koḷḷunna).)

びょうり 病理　(病理学)രോഗലക്ഷണശാസ്ത്രം. (rōgalakṣaṇaśāstraṃ.) ～の രോഗലക്ഷണസംബന്ധിയായ. (rōgalakṣaṇasambandhiyāya.)

びょうりがくしゃ 病理学者　രോഗലക്ഷണ ശാസ്ത്രജ്ഞൻ. (rōgalakṣaṇa śāstrajñan.)

ひょうりゅう 漂流　～する ഒഴുക്കിനൊത്തു നീങ്ങുക. (oḻukkinottu nīṅṅuka.)

ひょうりゅうしゃ 漂流者　കപ്പലപകടത്തിൽ രക്ഷപ്പെട്ട് ദൂരെയെങ്ങോ എത്തിയ ആൾ. (kappalapakaṭattil rakṣappeṭṭŭ dūreyeṅṅō ettiya āḷ.)

ひょうりゅうせん 漂流船　അലഞ്ഞുതിരിയുന്ന (നിയന്ത്രണം പോയ) കപ്പൽ. (alaññutiriyunna (niyantraṇaṃ pōya) kappal.)

ひょうりゅうぶつ 漂流物　വെള്ളത്തിൽ പൊങ്ങിക്കിടക്കുന്ന സാധനങ്ങൾ. (veḷḷattil poṅṅikkiṭakkunna sādhanaṅṅaḷ.)

びょうれき 病歴　രോഗനിർണ്ണയത്തിനും മറ്റുമായി രോഗിയുടെ കുടുംബചരിത്രവും മറ്റും രേഖപ്പെടുത്തിയ കേസ് ചരിത്രം. (rōganirṇṇayattinnuṃ maṟṟumāyi rōgiyuṭe kuṭumbacaritravuṃ maṟṟuṃ rēkhappeṭuttiya kēsŭ caritraṃ.)

ひょうろう 兵糧　ഭക്ഷണസാധനങ്ങൾ. (bhakṣaṇasādhanaṅṅaḷ.)

ひょうろうぜめにする 兵糧攻めにする　ഭക്ഷണസാധനങ്ങൾ എത്തിക്കുന്നത് അസാദ്ധ്യമാക്കുക (ശത്രുവിന്ന്). (bhakṣaṇasādhanaṅṅaḷ ettikkunnatŭ asāddhyamākkuka (śatruvinnŭ).)

ひょうろん 評論　വിമർശനം; അഭിപ്രായപ്രകടനം; പുനരവലോകനം (vimarśanaṃ; abhiprāyaprakaṭanaṃ; punaravalōkanaṃ) ～する വിമർശിക്കുക; അഭിപ്രായപ്രകടനം നടത്തുക; പുനരവലോകനം ചെയ്യുക. (vimarśikkuka; abhiprāyaprakaṭanaṃ naṭattuka; punaravalōkanaṃ ceyyuka.)

ひょうろんか 評論家　വിമർശകൻ. (vimarśakan.)

ひよく 肥沃　～な ഫലഭൂയിഷ്ഠമായ. (phalabhūyiṣṭhamāya.)

びよく 尾翼　വാൽ. (vāl.)

ひよけ 日除け　① ചെറുകുട; മറ. (ceṟukuṭa; maṟa.) ②（窓の）മേൽത്തട്ടി (മേലാപ്പ്). (mēlttaṭṭi (mēlāppŭ).)

ひよこ 雛 കോഴിക്കുഞ്ഞ് (പക്ഷിക്കുഞ്ഞ്). (kōḻikkuññŭ (pakṣikkuññŭ).)

ぴょこん　～とお辞儀する തലകുലുക്കുക (ഒരാളുടെ നേരെ). (talakulukkuka (orāḷuṭe nēre).)

ひょっこり　☞ ひょいと.

ひょっと　യദൃച്ഛയാ. (yadṛcchayā.) ～したら ഒരുപക്ഷേ; ഒരുവേള (വാസ്തവമായിരിയ്ക്കാം). (orupakṣē; oruvēḷa (vāstavamāyiriykkāṃ).)

ひょっとこ　വിദൂഷകൻ; കോമാളി. (vidūṣakan; kōmāḷi.)

ヒヨドリ 鵯　ORNITHOL ബുൽബുൽപ്പക്ഷി. (bulbulppakṣi.)

ぴよぴよ　～鳴く പീപീ ഒച്ചവയ്ക്കുക (പക്ഷിക്കുഞ്ഞുങ്ങൾ). (pīpī occavaykkuka (pakṣikkuññuṅṅaḷ).)

ひより 日和　കാലാവസ്ഥ; നല്ല കാലാവസ്ഥ. (kālāvastha; nalla kālāvastha.) ◇こうらくびより 行楽日和　പുറത്തിറങ്ങാൻ പറ്റിയ കാലാവസ്ഥ (ഉല്ലാസയാത്രയ്ക്കുപറ്റിയ). (puṟattiṟaṅṅān paṟṟiya kālāvastha (ullāsayātraykkupaṟṟiya).) ◇ひよりみ 日和見　～的態度をとる അങ്ങുമിങ്ങും തൊടാതെ നില്ക്കുക; വേലിമേൽ നില്ക്കുക. (aṅṅumiṅṅuṃ toṭāte nilkkuka; vēlimēl nilkkuka.) ◇ひよりみかんせん 日和見感染 അവസരവാദവ്യാധി. (avasaravādavyādhi.) ◇ひよりみしゅぎしゃ 日和見主義者　അവസരവാദി. (avasaravādi.)

ひよる 日和る　～な വിട്ടുകൊടുക്കരുത്/പിടിക്കരുത്. (viṭṭukoṭukkaruṭŭ/piṭikkarutŭ.)

ひょろながい ひょろ長い　നീണ്ടുമെലിഞ്ഞ. (nīṇṭumeliñña.)

ひょろひょろ

～歩く വേച്ചുവേച്ചു നടക്കുക; (vēccuvēccu naṭakkuka;) ～と വേച്ചുവേച്ചു; (vēccuvēccu;) ～した [細長［ほそなが］い［細］] വേച്ചുവേച്ചുള്ള; നീണ്ടുമെലിഞ്ഞ; മെലിഞ്ഞ. (vēccuvēccuḷḷa; nīṇṭumeliñña; meliñña.)

ひよわ ひ弱　～な ലോലമായ; ദുർബലമായ. (lōlamāya; durbalamāya.)

ひょんな　അസാധാരണമായ; അപ്രതീക്ഷിതമായ. (asādhāraṇamāya; apratīkṣitamāya.)

ぴょんぴょん　～跳ねる ഹോപ്പ്; സ്കിപ്പ്; ജമ്പ്. (hōppŭ; skippŭ; jampŭ.)

ひら 平 ～の［普通の］സാധാരണ; ലളിതമായ; വെറും. (sādhāraṇa; laḷitamāya; veṟuṃ.)

ひらしゃいん 平社員　വെറും ഗുമസ്ഥൻ; സാധാരണക്കാരൻ. (veṟuṃ gumasthan; sādhāraṇakkāran.)

びら　പോസ്റ്റർ (പതിക്കുക); പരസ്യം. (pōsṟṟar (patikkuka); parasyaṃ.)

ひらあやまり 平謝り　വിനീതമായ ക്ഷമാപണം. (vinītamāya kṣamāpaṇaṃ.)

ひらい 飛来 ～する(飛行機で)]. പറന്നുവരിക (വിമാനത്തിൽ). (paṟannuvarika (vimānattil).)

ひらいしん 避雷針　കെട്ടിടങ്ങൾക്ക് ഇടിതട്ടാതിരിക്കാൻ വയ്ക്കുന്ന ലോഹദണ്ഡ്. (keṭṭiṭaṅṅaḷkkŭ iṭitaṭṭātirikkān vaykkunna lōhadaṇḍŭ.)

ひらおよぎ 平泳ぎ　ബ്രെസ്റ്റ് സ്ട്രോക്ക് (നീന്തൽ); കമഴ്ന്ന് നീന്തൽ. (bresṟṟŭ sṭrōkkŭ (nīntal); kamaḻnnŭ nīntal.) ～をする കമഴ്ന്നു നീന്തുക. (kamaḻnnu nīntuka.)

ひらおり 平織　ലളിതമായ നെയ്ത്ത്. (laḷitamāya neyttŭ.)

ひらがな 平仮名　ഹിരഗാന(ലിപി). (hiragāna(lipi).) *☞ 仮名.

ひらき 開き　①［出入り口］വിടവ്. (viṭavŭ.) ②（戸棚）അടച്ചുവയ്ക്കാവുന്ന സ്ഥലം. (aṭaccuvaykkāvunna sthalaṃ.) ③［差異］വ്യത്യാസം; അകൽച്ച; വിടവ്. (vyatyāsaṃ; akalcca; viṭavŭ.)

ひらきど 開き戸　ബിജാവരിയിൽ ഉറപ്പിച്ച വാതിൽപ്പാളി. (bijāvariyil uṟappicca vātilppāḷi.)

ひらきなおる 開き直る　തിരിയുക (ഒരാളുടെ നേർക്ക്); നീക്കുപോക്കില്ലാത്ത നിലപാടെടുക്കുക (ഒരാളോട്). (tiriyuka (orāḷuṭe nērkkŭ); nīkkupōkkillātta nilapāṭeṭukkuka (orāḷōṭŭ).)

ひらく 開く　① തുറക്കുക; അനാവരണം ചെയ്യുക. (tuṟakkuka; anāvaraṇaṃ ceyyuka.) ②（包を）നിഷ്ഫലമാക്കുക. (niṣphalamākkuka.) ③（ほどく）കെട്ടഴിക്കുക. (keṭṭaḻikkuka.) ④［開始］തുറക്കുക; പ്രവർത്തനം ആരംഭിക്കുക; സ്ഥാപിക്കുക. (tuṟakkuka; pravarttanaṃ ārambhikkuka; sthāpikkuka.) ⑤［開拓］വികസിപ്പിക്കുക; പരിശീലിപ്പിക്കുക. (vikasippikkuka; pariśīlippikkuka.) ⑥［道を］(പാതവെട്ടി)ത്തുറക്കുക. ((pātaveṭṭi)ttuṟakkuka.) ⑦［催す］സല്ക്കാരം നടത്തുക; (പരിപാടി) ആരംഭിക്കുക. (salkāraṃ naṭattuka; paripāṭi) ārambhikkuka.) ⑧ ☞ 咲く.

ひらけた 開けた　①［発展した, 開拓された］പുരോഗമിച്ച; വികസിതമായ; പരിഷ്കരിച്ച. (purōgamicca; vikasitamāya; pariṣkaricca.) ②［さばけた］ബുദ്ധിപൂർവകമായ. (buddhipūrvakamāya.) ③［広々とした］തുറന്ന. (tuṟanna.)

ひらける 開ける ①［発展］വികസിപ്പിക്കുക; വികസിതമാവുക. (vikasippikkuka; vikasitamāvuka.) ②［開化］പരിഷ്കരിക്കപ്പെടുക; നവീകരിക്കപ്പെടുക. (pariṣkarikkappeṭuka; navīkarikkappeṭuka.) ③［運命(fortune)が］(ഭാഗ്യം) തെളിയുക. ((bhāgyaṃ) teḷiyuka.) ④［広がる］പരക്കുക; തുറക്കുക. (parakkuka; tuṟakkuka.) *☞ 開(ひら)けた.

ひらぞこ 平底 പരന്ന അടിവശം. (paranna aṭivaśaṃ.)

ひらぞこぶね 平底船 ① അടിവശം പരന്ന ബോട്ട്. (aṭivaśaṃ paranna bōṭṭɨ.) ②（小舟）പരന്ന അടിവശമുള്ള തോണി. (paranna aṭivaśamuḷḷa tōṇi.)

ひらたい 平たい［平たん］പരന്ന; സമതലമായ. (paranna; samatalamāya.) 平たくする നിരപ്പാക്കുക (നിലം). (nirappākkuka (nilaṃ).) 平たく言えば ലളിതമായിപ്പറഞ്ഞാൽ. (laḷitamāyippaṟaññāl.)

ひらて 平手 കൈവെള്ള; തുറന്നകൈപ്പത്തി. (kaiveḷḷa; tuṟannakaippatti.) ～で打つ കൈപ്പത്തികൊണ്ടടിക്കുക (മുഖത്ത്). (kaippattikoṇṭaṭikkuka (mukhattɨ).)

ピラニア ICHTHYOLOGY പിരാനമത്സ്യം. (pirānamatsyaṃ.)

ひらひら ～する ചിറകിട്ടടിക്കുക (കാറ്റത്ത്). (ciṟakiṭṭaṭikkuka (kāṟṟattɨ).)

ピラフ പുലാവ് (വിഭവം). (pulāvɨ (vibhavaṃ).)

ピラミッド പിരമിഡ്. (piramiḍɨ.)

ヒラメ 平目 ICHTHYOLOGY പരന്ന ആകൃതിയിലുള്ള കടൽമത്സ്യത്തിന്റെ ഒരിനം. (paranna ākṛtiyiluḷḷa kaṭalmatsyattinṟe orinaṃ.)

ひらめき 閃き വെട്ടം; കിരണം (പ്രതീക്ഷാകിരണം). (veṭṭaṃ; kiraṇaṃ (pratīkṣākiraṇaṃ).)

ひらめく 閃く ①［光が］വെട്ടം തെളിയുക; കിരണം പ്രസരിക്കുക. (veṭṭaṃ teḷiyuka; kiraṇaṃ prasarikkuka.) ②（揺らぐ）കൈവീശുക. (kaivīśuka.) ③［考えが］ഓർമ്മയിൽ ഒളിമിന്നുക. (ōrmmayil oḷiminnuka.)

ひらや 平屋 ഒറ്റനില വീട്. (oṟṟanila vīṭɨ.)

ひらり ～と വേഗത്തിൽ; ചുണയോടെ; ചുറുചുറുക്കോടെ. (vēgattil; cuṇayōṭe; cuṟucuṟukkōṭe.)

びらん 糜爛 ～する(ただれ)വീങ്ങിവരിക. (vīṅṅivarika.)

びり അവസാനത്തെ; ഏറ്റവും താഴേക്കിടയിലുള്ള (വിദ്യാർത്ഥി). (avasānatte; ēṟṟavuṃ tāḻēkkiṭayiluḷḷa (vidyārtthi).) ～になる（競走［ക്യോ്സോ്］で［ദെ］）ഏറ്റവും ഒടുക്കമാവുക. (ēṟṟavuṃ oṭukkamāvuka.)

ピリオド പീരിയഡ്; പൂർണ്ണവിരാമം. (pīriyaḍɨ; pūrṇṇavirāmaṃ.) ～を打つ പൂർണ്ണവിരാമമിടുക. (pūrṇṇavirāmamiṭuka.)

ひりき 非力

～な ശക്തിയില്ലാത്ത; കഴിവില്ലാത്ത; (śaktiyillātta; kaḻivillātta;) ～である（役立［യക്കുത്ത］たず［തസു］）അപ്രാപ്തനായിരിക്കുക; നിസ്സഹായനായിരിക്കുക. (aprāptanāyirikkuka; nissahāyanāyirikkuka.)

ひりつ 比率 അനുപാതം; ശതമാനം. (anupātaṃ; śatamānaṃ.) …の～で ...(എട്ടിന്ന് അഞ്ചെന്ന) എന്ന അനുപാതത്തിൽ. (...(eṭṭinnɨ añcenna) enna anupātattil.)

ぴりっと ～辛い എരിവ്കൂടിയ; ചൂരുള്ള. (erivkūṭiya; cūruḷḷa.)

ひりひり ～する(傷などが);[辛味] എരിവ് അനുഭവപ്പെടുക; ചൂർതോന്നുക; എരിഞ്ഞുപുകയുക. (erivɨ anubhavappeṭuka; cūrtōnnuka; eriññupukayuka.)

びりびり ～破る തുണ്ടംതുണ്ടമായി കീറുക. (tuṇṭaṃtuṇṭamāyi kīṟuka.)

ぴりぴり

～する(傷［കിസു］が［ഗ］痛［ഇത്ത］む［മു］)（神経［ശിൻകെ്ഇ］が［ഗ］）എരിയുക; പുകയുക; മാനസികസംഘർഷത്തിലാവുക; (eriyuka; pukayuka; mānasikasaṃgharṣattilāvuka;) *☞ ぴりっと(辛い).

ビリヤード ☞ 玉突き.

びりゅうし 微粒子 PHYS രക്താണു. (raktāṇu.)

びりゅうしフィルム 微粒子フィルム ഫൈൻ ഗ്രെയിൻ ആയ ഫിലിം. (phain greyin āya philiṃ.)

ひりょう 肥料 വളം. (vaḷaṃ.) ～を施す വളമിടുക; വളം ചേർക്കുക. (vaḷamiṭuka; vaḷaṃ cērkkuka.)

びりょう 微量 വളരെ ചെറിയ അംശം. (vaḷare ceṟiya aṃśaṃ.)

びりょく 微力 ～を尽す സാദ്ധ്യമായതെല്ലാം ചെയ്യുക; കഴിവനുസരിച്ചുള്ളതൊക്കെ ചെയ്യുക. (sāddhyamāyatellāṃ ceyyuka; kaḻivanusariccuḷḷatokke ceyyuka.)

ピリン

ピリンけいやくざい ピリン系薬剤 (ഔഷധഗുണമുള്ള രാസവസ്തു) പൈറിൻ ഔഷധം. ((auṣadhaguṇamuḷḷa rāsavastu) paiṟin auṣadhaṃ.)

ひる 昼 ①（昼間）പകൽ. (pakal.) ②（正午）ഉച്ച. (ucca.) ～に（正午［ശോ്ഗൊ］に［നി］）ഉച്ചയ്ക്ക്. (uccaykkɨ.)

ひるがたのひと 昼型の人 പകൽസമയങ്ങളിൽ കർമ്മനിരതനാവുന്ന വ്യക്തി; പകൽവ്യക്തി. (pakalsamayaṅṅaḷil karmmaniratanāvunna vyakti; pakalvyakti.) *☞ 昼間.

ヒル 蛭 അട്ട. (aṭṭa.)

ビル ബിൽഡിംഗ്; ഓഫീസ് കെട്ടിടം. (bilḍiṃgɨ; ōphīsɨ keṭṭiṭaṃ.) ◇ビルかぜ ビル風 ബിൽഡിംഗ് വിൻഡ് (ശക്തിയേറിയ കാറ്റ്). (bilḍiṃgɨ vinḍɨ (śaktiyēṟiya kāṟṟɨ).)

ピル［経口避妊薬］പിൽ (ഗുളിക). (pil (guḷika).) ◇ていようりょうピル 低容量ピル കുറഞ്ഞ മാത്രയിലുള്ള ഗുളിക. (kuṟañña mātrayiluḷḷa guḷika.)

ひるい 比類 ～ない അതുല്യമായ; അനിതരസാധാരണമായ; അനുപമമായ. (atulyamāya; anitarasādhāraṇamāya; anupamamāya.)

ひるがえす 翻す ①（手などを）മേലോട്ട് പൊക്കുക (കയ്യും മറ്റും). (mēlōṭṭɨ pokkuka (kayyuṃ maṟṟuṃ).) ②（変える）(മനസ്സ്)-മാറ്റുക. ((manassu)māṟṟuka.) 身を～വളരെവേഗം ഒരു വശത്തേക്ക് തിരിയുക. (vaḷarevēgaṃ oru vaśattēkkɨ tiriyuka.)

ひるがえる 翻る (കാറ്റിൽ) ഉലഞ്ഞുവീശുക. ((kāṟṟil) ulaññuvīśuka.) 翻って考えると വീണ്ടും ഓർത്തുനോക്കുമ്പോൾ. (vīṇṭuṃ ōrttunōkkumpōḷ.)

ヒルガオ 昼顔 BOT സുന്ദരമായ പൂക്കളുണ്ടാകുന്ന പടർന്നുപന്തലിക്കുന്ന ഒരുതരം വള്ളിച്ചെടി. (sundaramāya pūkkaḷuṇṭākunna paṭarnnupantalikkunna orutaraṃ vaḷḷicceṭi.)

ひるさがり 昼下がり ഉച്ചതിരിഞ്ഞ സമയം. (uccatiriñña samayaṃ.)

ビルトイン

ビルトインエアコン ബിൽറ്റ് ഇൻ എയർക്കണ്ടീഷണർ. (bilṟṟɨ in eyarkkaṇṭīṣaṇar.)

ビルトインスタビライザー ബിൽറ്റ് ഇൻസ്റ്റാബിലൈസർ. (bilṟṟɨ insṟṟābilaisar.)

ひるどき 昼時 ഉച്ചഭക്ഷണത്തിന്റെ സമയം. (uccabhakṣaṇattinṟe samayaṃ.)

ひるね 昼寝 ～（する）ഉച്ചമയക്കത്തിലാവുക. (uccamayakkattilāvuka.)

ひるま 昼間
〜に [白昼 [ഹക്കച്ച] に [നി]] പകൽസമയത്ത്; പകൽനേരത്ത്; പകൽ; പട്ടാപ്പകൽനേരത്ത്. (pakalsamayattŭ; pakalnērattŭ; pakal; paṭṭāppakalnērattŭ.) *☞ 昼.

ひるむ 怯む ഉൾവലിയുക; ചൂളുക; കീഴ്പ്പെടുത്തപ്പെടുക. (uḷvaliyuka; cūḷuka; kīḻppeṭuttappeṭuka.)

ひるめし 昼飯 ഉച്ചഭക്ഷണം. (uccabhakṣaṇam.)

ひるやすみ 昼休み ഉച്ചയൊഴിവ്. (uccayoḻivŭ.)

ひれ 鰭 (魚の) മീൻചിറക്. (mīnciṟakŭ.) ◇おびれ 尾びれ (മീനിന്റെ) വാൽച്ചിറക്. ((mīninṟe) vālcciṟakŭ.) ◇はらびれ 腹びれ (മീനിന്റെ) വയർച്ചിറക്. ((mīninṟe) vayarcciṟakŭ.) ◇むなびれ 胸びれ (മീനിന്റെ) നെഞ്ചിലെ ചിറക്. ((mīninṟe) neñcile ciṟakŭ.)

ヒレ (肉) ഫില്ലെ; എല്ലില്ലാത്ത മാംസക്കഷ്ണം. (phille; ellillātta māṃsakkaṣṇam.)

ひれい 比例 അനുപാതം. (anupātam.) …に〜して ...എന്ന അനുപാതത്തിൽ. (...enna anupātattil.) 〜する അനുപാതത്തിലായിരിക്കുക. (anupātattilāyirikkuka.)

ひれいしき 比例式 ആനുപാതിക പ്രതികരണം. (ānupātika pratikaraṇam.)

ひれいだいひょう(せい) 比例代表(制) ആനുപാതിക പ്രാതിനിധ്യം (സമ്പ്രദായം). (ānupātika prātinidhyam (sampradāyam).) *☞ 正(反)比例.

ひれい 非礼 മര്യാദകേട്; വിനയമില്ലായ്മ. (maryādakēṭŭ; vinayamillāyma.)

ひれき 披瀝 〜する (സ്വാഭിപ്രായം) പ്രകടിപ്പിക്കുക; സ്വയം അഭിപ്രായം പറയുക. ((svābhiprāyam) prakaṭippikkuka; svayam abhiprāyam parayuka.)

ひれつ 卑劣 〜な നീചമായ; ദുഷിച്ച. (nīcamāya; duṣicca.)

ひれふす 平伏す സാഷ്ടാംഗപ്രണാമം ചെയ്യുക. (sāṣṭāṃgapraṇāmam ceyyuka.)

ひれん 悲恋 ദുരന്തപ്രണയം. (durantapraṇayam.)

ひろい 広い വീതിയുള്ള; വിസ്താരമുള്ള. (vītiyuḷḷa; vistāramuḷḷa.) 心の〜വിശാലഹൃദയമുള്ള. (viśālahṛdayamuḷḷa.) *☞ 広く.

ひろいあげる 拾い上げる പെറുക്കി എടുക്കുക. (peṟukki eṭukkuka.)

ひろいあつめる 拾い集める സംഭരിക്കുക. (sambharikkuka.)

ヒロイズム ഹീറോയിസം. (hīṟōyisam.)

ひろいぬし 拾い主 കണ്ടെടുക്കുന്നവൻ. (kaṇṭeṭukkunnavan.)

ひろいもの 拾い物 ① വീണുകിട്ടിയ സാധനം. (vīṇukiṭṭiya sādhanam.) ② [意外の利得] വീണുകിട്ടിയത്; ഭാഗ്യം. (vīṇukiṭṭiyatŭ; bhāgyam.) ③ (安い買物) വിലക്കിഴിവിൽ കിട്ടിയത്. (vilakkiḻivil kiṭṭiyatŭ.) 〜をする ഭാഗ്യം കൈവരിക്കുക. (bhāgyam kaivarikkuka.)

ひろいよみ 拾い読み 〜する(ところどころ読む). ഓടിച്ചുവായിക്കുക; അങ്ങുമിങ്ങും വായിക്കുക. (ōṭiccuvāyikkuka; aṅṅumiṅṅum vāyikkuka.)

ヒロイン ഹീറൊയിൻ. (hīṟoyin.)

ひろう 拾う പെറുക്കിയെടുക്കുക; ശേഖരിക്കുക; വീണുകിട്ടുക. (peṟukkiyeṭukkuka; śēkharikkuka; vīṇukiṭṭuka.)

ひろう 披露 പ്രസ്താവന; അറിയിപ്പ്. (prastāvana; aṟiyippŭ.) 〜する അറിയിപ്പ് പുറപ്പെടുവിക്കുക. (aṟiyippŭ puṟappeṭuvikkuka.)

(けっこん)ひろうえん (結婚)披露宴 വിവാഹസദ്യ. (vivāhasadya.)

ひろう 疲労 ക്ഷീണം. (kṣīṇam.)

ひろうこんぱいする 疲労困憊する ക്ഷീണിതമാവുക. (kṣīṇitamāvuka.) *☞ 疲れる.

びろう 尾籠 〜な അസഭ്യമായ; സൂക്ഷ്മതയില്ലാത്ത. (asabhyamāya; sūkṣmatayillātta.)

ビロード [Port. *velludo*] വെൽവെറ്റ്. (velveṟṟŭ.)

ひろがり 広がり വിപുലീകരിച്ച ഭാഗം; വിസ്തൃതമാക്കിയ ഭാഗം. (vipulīkaricca bhāgam; vistṛtamākkiya bhāgam.)

ひろがる 広がる ① വിപുലീകരിക്കുക; വിസ്തൃതമാക്കുക. (vipulīkarikkuka; vistṛtamākkuka.) ② (幅が)വീതികൂട്ടുക. (vītikūṭṭuka.) ③ (きのこ状に) അതിവേഗം വർദ്ധിക്കുക. (ativēgam varddhikkuka.) *☞ 広まる.

ひろく 秘録 ഓർമ്മക്കുറിപ്പ്; (രഹസ്യരേഖ). (ōrmmakkuṟippŭ; (rahasyarēkha).)

ひろく 広く ① വ്യാപകമായി. (vyāpakamāyi.) ② (一般に) സാധാരണയായി. (sādhāraṇayāyi.)

ひろげる 広げる ① വ്യാപിക്കുക. (vyāpikkuka.) ② (たたんだ物を) വിടർന്നുവരിക. (viṭarnnuvarika.) ③ വിടർത്തുക. (viṭarttuka.) 足を広げて കാലുകൾ വിടർത്തിയ നിലയിൽ. (kālukaḷ viṭarttiya nilayil.)

ひろさ 広さ ①(幅)വീതി. (vīti.) ② [面積]വിസ്തീർണ്ണം; പരിധി. (vistīrṇṇam; paridhi.)

ピロティ ARCHIT പിലോട്ടിസ് (കെട്ടിടനിർമ്മാണം). (pilōṭṭisŭ (keṭṭiṭanirmmāṇam).)

ひろば 広場 ① ഉറസ്സായ സ്ഥലം. (tuṟassāya sthalam.) ② (大広場) പ്ലാസ്സ; കല്ലുപാകിയ പൊതുസ്ഥലം. (plāssa; kallupākiya potusthalam.)

ひろびろ 広々 〜とした വലിയ; ഉറസ്സായ; വീതിയേറിയ. (valiya; tuṟassāya; vītiyēṟiya.)

ひろま 広間 വലിയമുറി; ഹാൾ. (valiyamuṟi; hāḷ.)

ひろまる 広まる ① പ്രചരിക്കുക. (pracarikkuka.) ② (流行する) ഫാഷനാവുക. (phāṣanāvuka.)

ひろめる 広める ① അറിയിക്കുക; പ്രചരിപ്പിക്കുക. (aṟiyikkuka; pracarippikkuka.) ② (広告する) പരസ്യപ്പെടുത്തുക. (parasyappeṭuttuka.)

ピロリきん ピロリ菌 പൈലോറി ബാക്ടീരിയ. (pailōṟi bākṭīriya.)

ひろんりてき 非論理的 〜(な)യുക്തിക്ക് നിരക്കാത്ത; അസംബന്ധമായ. (yuktikkŭ nirakkātta; asambandhamāya.)

ひわ 秘話 ഗൂഢകഥ. (gūḍakatha.)

ヒワ 鶸 ORNITHOL ഒരുതരം പക്ഷി (സിസ്കിൻ). (orutaram pakṣi (siskin).)

びわ 琵琶 MUS ഒരുതരം പ്രാചീനവീണ. (orutaram prācīnavīṇa.)

ビワ 枇杷 BOT ഒരുതരം ഫലവൃക്ഷം. (orutaram phalavṛkṣam.)

ひわい 卑猥 〜な അസഭ്യമായ; അശ്ലീലമായ; വൃത്തികെട്ട. (asabhyamāya; aślīlamāya; vṛttikeṭṭa.)

ひわり 日割 ദിവസക്കണക്ക്. (divasakkaṇakkŭ.) 〜で払う ദിവസക്കണക്കിൽ അടച്ചുതീർക്കുക. (divasakkaṇakkil aṭaccutīrkkuka.)

ひん 品 ① [品格] സുഭഗത; മാന്യത. (subhagata; mānyata.) ② (威厳) അന്തസ്സ്; കുലീനത. (antassŭ; kulīnata.) ③ [品物] സാധനം; ചരക്കുകൾ. (sādhanam; carakkukaḷ.) ④ [料理の一品] (പാചക)സാധനങ്ങൾ; വിഭവക്രമം. ((pācaka)sādhanaṅṅaḷ; vibhavakramam.) 〜の良い മാന്യമായ; സുന്ദരമായ. (mānyamāya; sundaramāya.) 〜の悪い വൃത്തികെട്ട; ലക്ഷണമില്ലാത്ത. (vṛttikeṭṭa; lakṣaṇamillātta.)

びん 便 ① ☞ 郵便. (തപാൽ). ((tapāl).) ② [飛行機の] (വിമാനത്തിന്റെ) പറക്കൽ. ((vimānattinṟe) paṟakkal.) 東京行き 9 時の〜で ഒൻപതുമണിക്കുള്ള ടോക്കിയോ ഫ്ളൈറ്റിൽ. (onpatumaṇikku-

ḻa ṭōkkiyō phḷairṟil.) ◇こくないびん 国内便 രാജ്യത്തിന്നകത്ത് പറക്കൽ. (rājyattinnakattu paṟakkal.)

びん 瓶 ① കുപ്പി. (kuppi.) ② (薬の)(മരുന്ന്) ചഷകം. ((marunnu) caṣakam.)

びんビール 瓶ビール കുപ്പിയിലാക്കിയ ബിയർ. (kuppiyilākkiya biyar.)

びん 鬢 ഇരുവശങ്ങളിലെയും മുടിച്ചുരുളുകൾ; പാർശ്വരോമങ്ങൾ. (iruvaśaṅṅaḷileyum muṭiccuruḷukaḷ; pārśvarōmaṅṅaḷ.) ～のほつれ നെറ്റിയുടെ പാർശ്വങ്ങളിൽ കാണുന്ന ഒറ്റപ്പെട്ട രോമങ്ങൾ. (neṟṟiyuṭe pārśvaṅṅaḷil kāṇunna oṟṟappeṭṭa rōmaṅṅaḷ.)

ピン പിന്ന്; മുടിപ്പിന്ന്. (pinnu; muṭippinnu.) ～で留める പിന്നുകുത്തിനിർത്തുക. (pinnukuttinirttuka.) ～からキリまである സകലതും അവിടെയുണ്ട് (ഉറുമ്പുമുതൽ ആനവരെയുണ്ട്). (sakalatuṃ aviṭeyuṇṭu (uṟumpumutal ānavareyuṇṭu).)

ひんい 品位 ① മാന്യത; ലാവണ്യം. (mānyata; lāvaṇyam.) ② [品質] ഗുണം; മേന്മ. (guṇam; mēnma.) ③ (金・銀の)മാറ്റ് (തങ്കത്തിന്റെ). (māṟṟu (taṅkattinṟe).) ～ある മാന്യമായ; ലാവണ്യമുള്ള. (mānyamāya; lāvaṇyamuḷḷa.) *☞ 品(ひん).

ピンイン 《中国語のローマ字表記》 പിനിൻ (ഇംഗ്ലീഷ് ലിപികളുപയോഗിച്ചെഴുതുന്ന ചൈനീസ് ഭാഷ). (pinin (iṃglīṣu lipikaḷupayōgicceḻutunna cainīsu bhāṣa).)

ピンカール പിൻകേൾ (ചുരുള). (pinkēḷ (curuḷa).)

びんかつ 敏活 വേഗത; ചുറുചുറുക്ക്. (vēgata; cuṟucuṟukku.) ～な വേഗതയേറിയ; ചുറുചുറുക്കുള്ള; ഉടനുടൻ പ്രവർത്തിക്കുന്ന. (vēgatayēṟiya; cuṟucuṟukkuḷḷa; uṭanuṭan pravarttikkunna.) ～に ഉടനടി; യഥാസമയം. (uṭanaṭi; yathāsamayam.)

びんかん 敏感 സൂക്ഷ്മസംവേദന ശക്തി. (sūkṣmasaṃvēdana śakti.) ～な സൂക്ഷ്മസംവേദന ശക്തിയുള്ള; പെട്ടെന്ന് വികാരാധീനമാകുന്ന. (sūkṣmasaṃvēdana śaktiyuḷḷa; peṭṭennu vikārādhīnamākunna.) ～に സൂക്ഷ്മസംവേദന ശക്തിയോടെ. (sūkṣmasaṃvēdana śaktiyōṭe.)

ひんきゃく 賓客 അതിഥി. (atithi.)

ひんきゅう 貧窮 ☞ 貧困.

ひんく 貧苦 ☞ 貧困.

ピンク ～色(の)പിങ്ക് നിറമുള്ള. (piṅku niṟamuḷḷa.)

ピンクえいが ピンク映画 അശ്ലീലസിനിമ; നീലപ്പടം. (aślīlasinima; nīlappaṭam.)

ひんけつ 貧血 MEDICAL രക്തത്തിൽ ചുവന്ന രക്താണുക്കൾ കുറഞ്ഞിരിക്കുന്ന അവസ്ഥ. (raktattil cuvanna raktāṇukkaḷ kuṟaññirikkunna avastha.) ～の രക്തക്കുറവുള്ള. (raktakkuṟavuḷḷa.)

ビンゴ ബിങ്കോ (കളി). (biṅkō (kaḷi).) ～をする ബിങ്കൊ കളിക്കുക. (biṅko kaḷikkuka.)

ひんこう 品行 പെരുമാറ്റം; സ്വഭാവം. (perumāṟṟam; svabhāvam.) ～の良い(悪い)സൽ(ദുഃ)സ്വഭാവിയായ. (sal(duḥ)svabhāviyāya.)

ひんこん 貧困 ദാരിദ്ര്യം; ക്ഷാമം. (dāridryam; kṣāmam.) ～な ദരിദ്രമായ. (daridramāya.) ～に陥る ദാരിദ്ര്യത്തിൽ പതിക്കുക. (dāridryattil patikkuka.)

ひんこんしゃ 貧困者 (総称)ദരിദ്രൻ. (daridran.)

ひんし 品詞 GRAM (വ്യാകരണം) ശബ്ദഭേദം; അവ്യയങ്ങൾ. ((vyākaraṇam) śabdabhēdam; avyayaṅṅaḷ.)

ひんし 瀕死

～の മരണാവസ്ഥയിലുള്ള; (maraṇāvasthayiluḷḷa;) ～の重傷を負う മാരകമായി മുറിവേല്ക്കുക. (mārakamāyi muṟivēlkkuka.)

ひんしつ 品質 ഗുണമേന്മ. (guṇamēnma.) ～が良い നല്ല ഗുണമേന്മയുണ്ടായിരിക്കുക. (nalla guṇamēnmayuṇṭāyirikkuka.)

ひんしつかんり 品質管理 ഗുണനിലവാര നിയന്ത്രണം. (guṇanilavāra niyantraṇam.)

ひんしつひょうじ 品質表示 വിവരണമടങ്ങിയ ലേബൽ ഉപയോഗിക്കൽ. (vivaraṇamaṭaṅṅiya lēbal upayōgikkal.)

ひんしつほんい 品質本位 ഗുണനിലവാരത്തിന്ന് മുൻഗണന. (guṇanilavārattinnu munganaṇa.)

ひんじゃ 貧者 ① ദരിദ്രൻ. (daridran.) ② (総称)ദരിദ്രർ. (daridrar.) ～の一灯 വിധവയുടെ സംഭാവന. (vidhavayuṭe sambhāvana.)

ひんじゃく 貧弱 ～な ദരിദ്രമായ; അരിഷ്ടിച്ച. (daridramāya; ariṣṭicca.)

ひんしゅ 品種 ① ഒരുതരം. (orutaram.) ② (変種) ഒരു ജാതി. (oru jāti.) ③ (動植物の) ഒരു വർഗ്ഗം. (oru varggam.)

ひんしゅかいりょう 品種改良 വർഗ്ഗം മെച്ചപ്പെടുത്തൽ. (varggam meccappeṭuttal.)

ひんしゅく 顰蹙

～する കോപം കാട്ടുക; (kōpam kāṭṭuka;) ～を買う കോപത്തിന്ന് പാത്രമാവുക. (kōpattinnu pātramāvuka.)

ひんしゅつ 頻出 ～する ഇടയ്ക്കിടെ പ്രത്യക്ഷപ്പെടുക (സംഭവിക്കുക). (iṭaykkiṭe pratyakṣappeṭuka (sambhavikkuka).)

びんしょう 敏捷 ☞ 敏活, 敏速.

びんじょう 便乗 ～する [乗る] [利用] (വണ്ടി)പിടിക്കുക; വണ്ടിയിൽ കയറിപ്പോവുക; ഉപയോഗിക്കുക (അവസരം). ((vaṇṭi)piṭikkuka; vaṇṭiyil kayaṟippōvuka; upayōgikkuka (avasaram).)

びんじょうしゅぎしゃ 便乗主義者 അവസരവാദി. (avasaravādi.)

びんじょうねあげ 便乗値上げ "ഞാനും വില കൂട്ടുക"യെന്ന നടപടി. ("ñānum vila kūṭṭuka"yenna naṭapaṭi.)

ヒンズー

ヒンズーきょう ヒンズー教 ഹിന്ദുമതം (ഹിൻദോഇസുമു). (hindumatam (hindōisumu).)

ヒンズーきょうしんじゃ ヒンズー教信者 ഹിന്ദു (മതവിശ്വാസി). (hindu (mataviśvāsi).)

ひんする 瀕する (ചെയ്യാൻ) ഒരുങ്ങുക; അടുത്തെത്തുക. ((ceyyān) oruṅṅuka; aṭuttettuka.) 死に瀕している മരണം അടുത്തെത്തിയിരിക്കുക. (maraṇam aṭuttettiyirikkuka.)

ひんせい 品性 സ്വഭാവം. (svabhāvam.) ～のりっぱな(卑しい)人 സ്വഭാവശുദ്ധിയുള്ള (ഇല്ലാത്ത) ആൾ. (svabhāvaśuddhiyuḷḷa (illātta) āḷ.)

ピンセット ചവണ. (cavaṇa.)

びんせん 便箋 ① എഴുത്ത് കടലാസ്. (eḻuttu kaṭalāsu.) ② (はぎ取り式) എഴുതാനുപയോഗിക്കുന്ന പാഡ്. (eḻutānupayōgikkunna pāḍu.)

ひんそう 貧相

～な(やせた[യസൈത്ത])മെലിഞ്ഞ; അവശമായ; (meliñña; avaśamāya;) ～ななりをしている മോശമായി വസ്ത്രം ധരിച്ചിരിക്കുക. (mōśamāyi vastram dhariccirikkuka.)

びんそく 敏速 ～な(に) ശീഘ്രമായ(യി); സമയം തെറ്റിക്കാത്ത(തെ). (śīghramāya(yi); samayam teṟṟikkātta(te).)

びんた ～を食わす ചെകിട്ടത്ത് അടിക്കുക. (cekiṭṭattu aṭikkuka.)

ピンチ ～(である)ഞെരുക്കത്തിലായിരിക്കുക. (ñerukkattilāyirikkuka.)

ピンチヒッター പിഞ്ച് ഹിറ്റർ (ബെയ്സ്ബാൾ). (piñcu hiṟṟar (beysbāḷ).)

びんづめ 瓶詰 〜の കുപ്പിയിലാക്കിയ. (kuppiyilākkiya.)

ビンテージ വിന്റേജ് (പഴയമാതൃക). (vinṟēju (paḻayamātṛka).)

ビンテージカー വിന്റേജ് കാർ. (vinṟēju kār.)

ビンテージワイン വിന്റേജ് വീഞ്ഞ്. (vinṟēju vīññu.)

ヒント 〜(を与える)സൂചന കൊടുക്കുക. (sūcana koṭukkuka.)

ひんど 頻度 ആവർത്തനം; ലഘു ഇടവേളകളോടെ ആവർത്തിക്കൽ. (āvarttanaṃ; laghu iṭavēḷakaḷōṭe āvarttikkal.)

ぴんと
〜弾（はじ）く കൈവിരൽകൊണ്ടു തെറിപ്പിക്കുക (നാണയവും മറ്റും); (kaiviralkoṇṭu teṟippikkuka (nāṇayavuṃ maṟṟuṃ);) 〜張る (കയർ) വലിച്ചുമുറുക്കിപ്പിടിക്കുക; മുറുക്കുക; ((kayar) valiccumuṟukkippiṭikkuka; muṟukkuka;) 〜来る ബുദ്ധിയിലുദിക്കുക. (buddhiyiludikkuka.)

ピント [Du. *punt*] ഫോക്കസ്. (phōkkasu.) 〜が合っている ഫോക്കസ്സിലായിരിക്കുക; (phōkkassilāyirikkuka;) 〜がはずれている [おかしい [ഒക്കശീ]] ഫോക്കസ്സിന്ന് പുറത്തായിരിക്കുക; കേന്ദ്രബിന്ദുവിൽനിന്നും വ്യതിചലിച്ചുപോവുക. (phōkkassinnu puṟattāyirikkuka; kēndrabinduvilninnuṃ vyaticaliccupōvuka.)

ピンナップ ചുമരിൽ ആണിയടിച്ചുറപ്പിക്കാവുന്നത് (സുന്ദരികളുടെ പടവും മറ്റും). (cumaril āṇiyaṭiccuṟappikkāvunnatu (sundarikaḷuṭe paṭavuṃ maṟṟuṃ).)

ピンナップガール പിൻഅപ്പ് ഗേൾ. (pinappu gēḷ.)

ひんぱつ 頻発 〜する ആവർത്തിക്കുക; ഇടവിട്ടിടവിട്ട് സംഭവിക്കുക. (āvarttikkuka; iṭaviṭṭiṭaviṭṭu saṃbhavikkuka.)

ピンはね വസൂലാക്കുന്ന പണം; കമ്മീഷൻ; കൈക്കൂലി; കോഴ. (vasūlākkunna paṇaṃ; kammīṣan; kaikkūli; kōḻa.)

ひんぱん 頻繁
〜な ഇടയ്ക്കിടെ സംഭവിക്കുന്ന; (iṭaykkiṭe saṃbhavikkunna;) 〜に ഇടയ്ക്കിടെ; ഇടവിട്ടിടവിട്ട്. (iṭaykkiṭe; iṭaviṭṭiṭaviṭṭu.)

ひんぴょうかい 品評会 പ്രദർശനം; കാഴ്ച. (pradarśanaṃ; kāḻca.)

ぴんぴん 〜している വളരെ സുഖമായിരിക്കുക. (vaḷare sukhamāyirikkuka.)

ひんぷ 貧富 〜(の差)ധനികരും ദരിദ്രരും തമ്മിലുള്ള അകൽച്ച(യുടെ ദൈർഘ്യം). (dhanikaruṃ daridraruṃ tammiluḷḷa akalcca(yuṭe dairghyaṃ).)

ピンポイント ◇ピンポイントばくげき ピンポイント爆撃 പിൻപോയിന്റ് ബോംബിംഗ്. (pinpōyinṟu bōṃbiṃgu.)

びんぼう 貧乏 ദാരിദ്ര്യം. (dāridryaṃ.) 〜な ദരിദ്രമായ. (daridramāya.) 〜する ദരിദ്രമായിരിക്കുക; ദാരിദ്ര്യത്തിൽ കഴിയുക. (daridramāyirikkuka; dāridryattil kaḻiyuka.) 〜に生まれる ദരിദ്രരായി ജനിക്കുക. (daridrarāyi janikkuka.) 〜暇なし പാവപ്പെട്ടവന് വിശ്രമമില്ല. (pāvappeṭṭavanu viśramamilla.)

びんぼうにん 貧乏人 ① പാവപ്പെട്ടവൻ. (pāvappeṭṭavan.) ② （総称）ദരിദ്രർ. (daridrar.)

びんぼうゆすりをする 貧乏揺すりをする കാലുകൾ വിറപ്പിക്കുക. (kālukaḷ viṟappikkuka.)

ピンぼけ ☞ ピント(がはずれている).

ピンポン പിംഗ്പോങ്ങ്; റ്റേബിൾ ടെന്നീസ്. (piṃgpōṅṅu; ṟṟēbiḷ ṭennīsu.)

ひんみん 貧民 ① ദരിദ്രർ. (daridrar.) ② （総称）പാവങ്ങൾ. (pāvaṅṅaḷ.)

ひんみんくつ 貧民窟 ചേരികൾ; ചെറ്റപ്പുരകൾ. (cērikaḷ; ceṟṟappurakaḷ.)

ひんもく 品目 ① സാധനങ്ങളുടെ പട്ടിക. (sādhanaṅṅaḷuṭe paṭṭika.) ② （一品）ഒരു സാധനം. (oru sādhanaṃ.)

ひんやり 〜（する）കുളിര് (തോന്നുക). (kuḷiru (tōnnuka).)

びんらん 紊乱 അലങ്കോലപ്പെടൽ. (alaṅkōlappeṭal.) ◇きりつびんらん 規律紊乱 അച്ചടക്കലംഘനം. (accaṭakkalaṃghanaṃ.)

びんらん 便覧 ലഘുഗ്രന്ഥം; റഫറൻസ് ഗ്രന്ഥം; മാന്വൽ. (laghugranthaṃ; rapharansu granthaṃ; mānval.)

びんわん 敏腕
〜(を振るう)ഒരാളുടെ മഹത്തായ കഴിവുകൾ (പ്രകടിപ്പിക്കുക); (orāḷuṭe mahattāya kaḻivukaḷ (prakaṭippikkuka);) 〜な കഴിവുറ്റ. (kaḻivuṟṟa.)

びんわんか 敏腕家 കഴിവുറ്റ വ്യക്തി; പ്രഗൽഭൻ. (kaḻivuṟṟa vyakti; pragalbhan.)

ふ

ふ 譜 ① സംഗീതം. (saṃgītaṃ.) ② （総譜）സ്വരചിഹ്നരേഖ. (svaracihnarēkha.)

ふ 府 （行政区）ജില്ല (പ്രിഫെക്ചർ). (jilla (priphekcar).) 〜の ജില്ലാസംബന്ധിയായ. (jillāsaṃbandhiyāya.) *☞ 県.

ふ 負 〜（の）നിഷേധാർത്ഥകമായ; ന്യൂനമായ; ന്യൂനചിഹ്നം (ഗണിതത്തിലെ). (niṣēdhārtthakamāya; nyūnamāya; nyūnacihnaṃ (gaṇitattile).)

ふ 腑 〜に落ちない [人が主語] തലയിൽ കടക്കുന്നില്ല; ഉൾക്കൊള്ളാനാവുന്നില്ല. (talayil kaṭakkunnilla; uḷkkoḷḷānāvunnilla.)

ふ 麸 ഒരുതരം ഗോതമ്പ് അപ്പം. (orutaraṃ gōtampu appaṃ.)

ぶ 分, 歩 ①[割合]ശതമാനം; നൂറിലെ അംശം. (śatamānaṃ; nūṟile aṃśaṃ.) ② [勝ち目]（歩がよい）വിജയസാദ്ധ്യത (vijayasāddhyata) *☞ 歩合. 3〜の利息 മൂന്നുശതമാനം പലിശ. (mūnnuśatamānaṃ paliśa.) 〜が良い(悪い)മെച്ചപ്പെട്ട (മോശപ്പെട്ട) അവസ്ഥയിലായിരിക്കുക. (meccappeṭṭa (mōśappeṭṭa) avasthayilāyirikkuka.)

ぶ 部 ① [課・局など] വിഭാഗം; സെക്ഷൻ. (vibhāgaṃ; sekṣan.) ② [本の] (ഗ്രന്ഥത്തിന്റെ) പ്രതി. ((granthattinṟe) prati.) *☞ 部分, クラブ.

ファ MUS പാശ്ചാത്യസംഗീതത്തിലെ ഫാ സ്വരം. (pāścātyasaṃgītattile phā svaraṃ.)

ファーザー

ファーザーコンプレックス ഫാദർ കോംപ്ലെക്സ് (മനഃശാസ്ത്രപഠനത്തിൽ പെൺകുഞ്ഞുങ്ങൾക്ക് അച്ഛനോടുതോന്നുന്ന ലൈംഗികപ്രതിപത്തി); ഇലെക്ട്രാകോംപ്ലക്സ്. (phādar kōmpleksu (manaḥśāstrapaṭhanattil peṇkuññuṅṅaḷkku acchanōṭutōnnunna laiṃgikapratipatti); ilektrākōmplaksu.)

ファースト ①（一塁）ഒന്നാം ബെയ്സ് (ബെയ്സ്ബാൾ). (onnāṃ beysɯ (beysbāḷ).) ②（一塁手）ഒന്നാം ബെയ്സ്മാൻ. (onnāṃ beysmān.)
ファーストクラス(で) ഒന്നാം ക്ലാസ്സ്(സ്സിൽ). (onnāṃ klāssɯ(ssil).)
ファーストネーム ഫസ്റ്റ് നെയിം. (phasṟṟɯ neyiṃ.)
ファーストレディー ഫസ്റ്റ് ലേഡി. (phasṟṟɯ lēḍi.)
ファーストフード ഫാസ്റ്റ് ഫുഡ്. (phāsṟṟɯ phuḍɯ.)
ファーム ①［農場］ഫാം; കൃഷിയിടം. (phāṃ; kr̥ṣiyiṭaṃ.) ② BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലെ) ടീം; ക്ലബ്ബ്. ((beysbāḷkkaḷiyile) ṭīṃ; klabbɯ.)
ファームウェア 《ROMに入れた書き換え不可能なOSなどを指す》ഫേംവെയർ (കമ്പ്യൂട്ടർ). (phēṃveyar (kampyūṭṭar).)
ファームバンキング ഫേം ബാങ്കിംഗ് (വ്യാപാരബാങ്കിംഗ്). (phēṃ bāṅkiṃgɯ (vyāpārabāṅkiṃgɯ).)
ぶあい 歩合 ①［比率］നിരക്ക്; ശതമാനം. (nirakkɯ; śatamānaṃ.) ②（手数料）കമ്മീഷൻ. (kammīṣan.)
ぶあいせい 歩合制 കമ്മീഷൻ ചട്ടം (സമ്പ്രദായം). (kammīṣan caṭṭaṃ (sampradāyaṃ).)
ファイアウォール 《ネットワークなどを不法侵入から保護するシステム》ഫയർവാൾ (ഇന്റർനെറ്റ്). (phayarvāḷ (inṟarneṟṟɯ).)
ぶあいそう 無愛想
〜な ചങ്ങാതിത്തത്തിന് പറ്റാത്ത; തണുപ്പനായ; (caṅṅātittattinɯ paṟṟātta; taṇuppanāya;) 〜に断る തുറന്നടിച്ചു നിരസിക്കുക; മയമില്ലാതെ നിഷേധിക്കുക. (tuṟannaṭiccu nirasikkuka; mayamillāte niṣēdhikkuka.)
ファイター ഫൈറ്റർ (യോദ്ധാവ്); പോരാളി. (phaiṟṟar (yōddhāvɯ); pōrāḷi.)
ファイト ഫൈറ്റിംഗ് സ്പിരിറ്റ് (പോരാട്ട മനഃസ്ഥിതി). (phaiṟṟiṃgɯ spiriṟṟɯ (pōrāṭṭa manaḥsthiti).)
ファイトマネー ഗ്യാരണ്ടിതുക; കെട്ടിവയ്ക്കുന്ന തുക (മത്സരവിജയികൾക്കായി). (gyāraṇṭituka; keṭṭivaykkunna tuka (matsaravijayikaḷkkāyi).)
ファイナル ［決勝戦］ഫൈനൽ (അന്ത്യമത്സരം). (phainal (antyamatsaraṃ).)
ファイナンシャルプランナー ഫയിനാൻഷ്യൽ പ്ലാനർ. (phayināṇsyal plānar.)
ファイバー ［合成繊維］ഫൈബർ. (phaibar.)
ファイバースコープ ഫൈബർ സ്കോപ്പ് (ഉദരത്തിനുള്ള)ൽ ഫോട്ടോ എടുക്കാനും മറ്റും ഉപയോഗിക്കുന്നത്). (phaibar skōppɯ (udarattinnuḷḷa)l phōṭṭō eṭukkānuṃ maṟṟuṃ upayōgikkunnatɯ).)
ファイリング ഫയലിംഗ് (ഫയൽ ചെയ്യൽ). (phayaliṃgɯ (phayal ceyyal).)
ファイル （書類などの）ഫയൽ (രേഖകളുടെയും മറ്റും). (phayal (rēkhakaḷuṭeyuṃ maṟṟuṃ).)
ファイン ഫൈൻ (മേത്തരം; ശുദ്ധിചെയ്ത). (phain (mēttaraṃ; śuddhiceyta).)
ファインケミカル ഒറ്റയായുള്ള പരിശുദ്ധ രാസവസ്തു; ഫൈൻ കെമിക്കൽസ്. (oṟṟayāyuḷḷa pariśuddha rāsavastu; phain kemikkalsɯ.)
ファインセラミックス ഫൈൻസെറാമിക്സ്. (phainseṟāmiksɯ.)
ファインプレー(をする) നന്നായി കളിക്കുക (ഫൈൻപ്ലേ). (nannāyi kaḷikkuka (phainplē).)
ファインダー （カメラの）(കേമറയുടെ) വ്യൂഫൈൻഡർ. ((kēmaṟayuṭe) vyūphainḍar.)
ファウル BASEBALL ഫൗൾ (ബാൾ). (phauḷ (bāḷ).) 〜する ഫൗൾ വരുത്തുക. (phauḷ varuttuka.)
ファクシミリ ഫക്സിമില്ലി; ഫാക്സ്. (phaksimilli; phāksɯ.)
ファクター ഫാക്റ്റർ (ഘടകം). (phākṭar (ghaṭakaṃ).)
ファクトリー
ファクトリーアウトレット ഫാക്ടറി ഔട്ട്ലെറ്റ്. (phākṭaṟi auṭṭleṟṟɯ.)
ファクトリーオートメーション ഫാക്ടറി ഓട്ടോമേഷൻ. (phākṭaṟi ōṭṭōmēṣan.)
ファゴット MUS (സംഗീതം) ഫാഗൊറ്റൊ; ബസ്സൂൺ (ഒരുതരം കുഴൽവാദ്യം). ((saṃgītaṃ) phāgoṟṟo; bassūṇ (orutaraṃ kuḻalvādyaṃ).)
ファサード ARCHIT മുഖപ്പ് (ഫസാഡ്). (mukhappɯ (phasāḍɯ).)
ファジー 〜な ഫസ്സീയായ; ബഹളംവയ്ക്കുന്ന. (phassīyāya; bahaḷaṃvaykkunna.)
ファジーりろん ファジー理論 ഫസ്സീസിദ്ധാന്തം. (phassīsiddhāntaṃ.)
ファシスト ഫാസിസ്റ്റ്. (phāsisṟṟɯ.) *☞ ファッショ.
ファスナー സിപ്പ്; ഫാസ്നർ. (sippɯ; phāsnar.)
ファセット （刻面）ഫാസെറ്റ്; മുഖപ്പ്; ചാണക്കുവയ്ച്ചെടുത്ത രത്നത്തിന്റെ പട്ടം. (phāseṟṟɯ; mukhappɯ; cāṇakkuvayccetutta ratnattinṟe paṭṭaṃ.)
ぶあつい 分厚い കനംകൂടിയ. (kanaṃkūṭiya.)
ファックス ഫാക്സ്; ഫക്സിമില്ലി. (phāksɯ; phaksimilli.)
ファッショ ①（党）ഫാസിസ്റ്റുകൾ. (phāsisṟṟukaḷ.) ②（思想）ഫാസിസം. (phāsisaṃ.) *☞ ファシスト.
ファッショナブル 〜な ഫാഷനബിളായ. (phāṣanabiḷāya.)
ファッション ഫാഷൻ. (phāṣan.)
ファッションショー ഫാഷൻ ഷോ. (phāṣan ṣō.)
ファッションモデル മോഡൽ; മാന്നെക്വിൻ (മാനിക്കിൻ); വസ്ത്രങ്ങൾ ധരിച്ചു പ്രകടിപ്പിക്കുന്ന മോഡൽ. (mōḍal; mānnekvin (mānikkin); vastraṅṅaḷ dhariccu prakaṭippikkunna mōḍal.)
ファミリー
ファミリーカー ഫാമിലീ കാർ. (phāmilī kār.)
ファミリードクター ഫാമിലി ഡോക്ടർ. (phāmili ḍōkṭar.)
ファミリーレストラン ഫാമിലി സ്റ്റൈൽ റെസ്റ്റോറന്റ്. (phāmili sṟṟail resṟṟōranṟɯ.)
ふあん 不安 ① അസ്വസ്ഥത; ഉദ്വേഗം. (asvasthata; udvēgaṃ.) ②（動揺）അശാന്തി. (aśānti.) ③（不確実）അനിശ്ചിതത്വം. (aniścitatvaṃ.) 〜な അസ്വസ്ഥമായ; അനിശ്ചിതമായ. (asvasthamāya; aniścitamāya.) 〜に思う അസ്വസ്ഥത തോന്നുക; ഉത്കണ്ഠതോന്നുക. (asvasthata tōnnuka; utkaṇṭhatōnnuka.)
ふあんしんけいしょう 不安神経症 ഉത്കണ്ഠയിൽനിന്നുണ്ടാകുന്ന മനോരോഗം. (utkaṇṭhayilninnuṇṭākunna manōrōgaṃ.)
ファン ① *colloq*（人）ഫാൻ (ആരാധകൻ). (phān (ārādhakan).) ②［扇・送風機］വിശറി. (viśaṟi.) ◇ファンクラブ ഫാൻ ക്ലബ്ബ്. (phān klabbɯ.) ◇ファンヒーター ഫാൻ ഹീറ്റർ. (phān hīṟṟar.) ◇ファンレター ഫാൻ എഴുത്ത്; ഫാൻ മെയിൽ. (phān eḻuttɯ; phān meyil.) ◇えいがファン 映画ファン സിനിമാഭ്രാന്തൻ. (sinimābhrāntan.)
ファンクション ഫങ്ഷൻ. (phaṅṣan.)
ファンクションキー ഫങ്ഷൻകീ (കമ്പ്യൂട്ടർ). (phaṅṣankī (kampyūṭṭar).)
ファンタジー ഫാന്റസി. (phānṟasi.)
ファンダメンタルズ ഫണ്ടമെന്റൽസ്. (phaṇṭamenṟalsɯ.)
ふあんてい 不安定 അസ്ഥിരത; അരക്ഷിതാവസ്ഥ. (asthirata; arakṣitāvastha.) 〜な അസ്ഥിരമായ; അരക്ഷിതമായ. (asthiramāya; arakṣitamāya.)
ファンデーション ①［化粧下地］［ファウンデイション］ഫൗണ്ടേഷൻ; മെയ്ക്കപ്പിന്റെ അടിസ്ഥാനമിടൽ. (phauṇṭēṣan; meykkappinṟe aṭisthānamiṭal.) ②［婦人の下着］സ്ത്രീകളുടെ അടിവസ്ത്രം. (strīkaḷuṭe aṭivastraṃ.)

ファンド

ファンドトラスト （指定金外信託）ഫണ്ട് ട്രസ്റ്റ്. (phaṇṭu ṭrasṟṟu.)

ファンドマネジャー ഫണ്ട് മാനേജർ. (phaṇṭu mānējar.)

ふあんない 不案内 〜である യാതൊരു വിവരവുമില്ലാതിരിക്കുക (വല്ലതിനെയും പറ്റി); അപരിചിതനായിരിക്കുക. (yātoru vivaravumillātirikkuka (vallatineyuṃ paṟṟi); aparicitanāyirikkuka.)

ファンファーレ ഫാൻഫെയർ; പ്രത്യക്ഷപ്രദർശനം; പൊങ്ങച്ചം. (phānpheyar; pratyakṣapradarśanaṃ; poṅṅaccaṃ.)

ファンブル 〜する (ബെയ്സ്ബാൾകളിയിൽ) ഫംബിൾ ചെയ്യുക. ((beysbāḷkaḷiyil) phaṃbiḷ ceyyuka.)

ふい

〜にする വ്യർത്ഥമാക്കുക; (vyartthamākkuka;) 〜になる വ്യർത്ഥമായിപ്പോവുക; പാഴായിപ്പോവുക. (vyartthamāyippōvuka; pāḻāyippōvuka.)

ふい 不意 〜の(に)പൊടുന്നനവെ(യായി); അപ്രതീക്ഷിതമായ(യി). (poṭunnanave(yāyi); apratīkṣitamāya(yi).)

ブイ ①പൊങ്ങ്. (poṅṅu.) ②（救命用）ലൈഫ് ബോയ്. (laiphu bōyu.)

V ◇**V** ゴール സുവർണ്ണലക്ഷ്യം; സുവർണ്ണഗോൾ. (suvarṇṇalakṣyaṃ; suvarṇṇagōḷ.) ◇**V** サイン 'V'(വിജയ) അടയാളം (കാട്ടുക). ('V'(vijaya) aṭayāḷaṃ (kāṭṭuka).) ◇**V** ネック വിനെക്ക് ('ആകൃതിയിൽ കഴുത്ത് വെട്ടിയ വസ്ത്രം). (vinekku ('ākṛtiyil kaḻuttu veṭṭiya vastraṃ).)

VRE 《バンコマイシン耐性腸球菌》വാൻ കോമൈസിൻ പ്രതിരോധ എന്ററോകോക്കി (ബാക്ടീരിയ). (vān kōmaisin pratirōdha enṟaṟōkōkki (bākṭīriya).)

フィアンセ ①（男）ഫിയാൻസെ (പ്രതിശ്രുതവരൻ). (phiyānse (pratiśrutavaran).) ②（女）ഫിയാൻസീ (പ്രതിശ്രുതവധു). (phiyānsī (pratiśrutavadhu).)

フィート ①《*abbr.* ft.》 ഫീറ്റ്. (phīṟṟu.) ② ഫൂട്ട് (ഒരടി). (phuṭṭu (oraṭi).)

フィードバック ഫീഡ്ബാക്ക്. (phīḍbākku.)

FIFA (フィーファ) 《F. 国際サッカー連盟》അന്താരാഷ്ട്രീയ ഫുട്ബാൾ അസോസിയേഷൻ. (antārāṣṭrīya phuṭbāḷ asōsiyēṣan.)

フィーリング ഫീലിംഗ്സ്. (phīliṃgsu.)

フィールド ഫീൽഡ്. (phīlḍu.)

フィールドきょうぎ フィールド競技 ഫീൽഡ് ഗെയിംസ് മത്സരങ്ങൾ. (phīlḍu geyiṃsu matsaraṅṅaḷ.)

フィールドワーク ഫീൽഡ് വർക്ക്. (phīlḍu varkku.)

ふいうち 不意打ち അപ്രതീക്ഷിത (ആക്രമണം). (apratīkṣita (ākramaṇaṃ).) 〜をくわす ആശ്ചര്യപ്പെടുത്തുക; ആകസ്മിക ആക്രമണം നടത്തുക. (āścaryappeṭuttuka; ākasmika ākramaṇaṃ naṭattuka.)

VHF 《超短波》വിഎച്ച്എഫ് (വൈരി ഹൈഫ്രീക്വൻസി). (vieccuephu (vairi haiphrīkvansi).)

VHS വിഡിയോ ഹോംസിസ്റ്റം. (viḍiyō hōṃsisṟṟaṃ.)

フィギュアスケート ഫിഗർസ്കേറ്റിംഗ്. (phigarskēṟṟiṃgu.)

フィクサー ഫിക്സർ. (phiksar.)

フィクション ഫിക്ഷൻ. (phikṣan.)

フィジカル 〜な ഫിസിക്കലായ. (phisikkalāya.)

ふいちょう 吹聴 〜する（推薦）. പരസ്യപ്പെടുത്തുക; ശുപാർശചെയ്യുക. (parasyappeṭuttuka; śupārśaceyyuka.)

ふいっち 不一致 പൊരുത്തമില്ലായ്മ; അഭിപ്രായവ്യത്യാസം. (poruttamillāyma; abhiprāyavyatyāsaṃ.)

フィット 〜する ഫിറ്റ് ചെയ്യുക. (phiṟṟu ceyyuka.)

フィットネスクラブ ഫിറ്റ്നെസ്സ് കേന്ദ്രം. (phiṟṟnessu kēndraṃ.)

VTR വിറ്റിആർ (വിഡിയോ ടേപ്പ് റിക്കാർഡർ). (viṟṟiār (viḍiyō ṭēppu ṟikkārḍar).)

ぷいと ［突然］പൊടുന്നനവെ; പെട്ടെന്ന്. (poṭunnanave; peṭṭennu.)

フィトンチッド ［植物性殺菌素］［ファイタンサイド］ഫൈറ്റോൺ സൈഡ്; സസ്യനശീകരണ ഔഷധം. (phaiṟṟōṇ saiḍu; sasyanaśīkaraṇa auṣadhaṃ.)

フィナーレ ഫിനാലെ. (phināle.)

フィニッシュ ഫിനിഷ്. (phiniṣu.)

フィヨルド ഫിയോർഡ്; പാറക്കെട്ടുകളിൽ കരയിലോട്ട് നീണ്ടുകിടക്കുന്ന ഉൾക്കടൽ. (phiyōrḍu; pāṟakkeṭṭukaḷil karayilōṭṭu nīṇṭukiṭakkunna uḷkkaṭal.)

ブイヨン 〚F.〛 [料理] ബോയില്ലൊൻ (ഒരുതരം ഫ്രഞ്ച് സൂപ്പ് (ബ്രോത്ത്). (bōyillon (orutaraṃ phrañcu sūppu (brōttu).)

フィラメント ഫിലമെന്റ്. (philamenṟu.)

フィラリアしょう フィラリア症 ഫൈലേറിയാസിസ് (മന്തുരോഗം). (phailēṟiyāsisu (manturōgaṃ).)

フィランソロピー 《民間企業の社会的文化的貢献》കോർപ്പറേറ്റ് ഫിലാൻത്രോപ്പി (കമ്പനികളുടെ മനുഷ്യസ്നേഹപരമായ കൃത്യം). (kōrpparēṟṟu philāntroppi (kampanikaḷuṭe manuṣyasnēhaparamāya kṛtyaṃ).)

ふいり 不入り 〜である [会・興行などが主語] പരാജയമായിരിക്കുക. (parājayamāyirikkuka.)

フィルター ① ഫിൽറ്റർ. (philṟṟar.) ②（タバコの）(സിഗരെറ്റ്) ഫിൽറ്റർ. ((sigareṟṟu) philṟṟar.)

フィルター(つき)タバコ フィルター(付き)タバコ ഫിൽറ്റർ (റ്റിപ്പ് ഉള്ള) സിഗരറ്റ്. (philṟṟar (ṟṟippu uḷḷa) sigaraṟṟu.)

フィルダーズチョイス BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലെ) ഫീൽഡേഴ്സ് ചോയ്സ്. ((beysbāḷkkaḷiyile) phīlḍēḻsu cōysu.)

フィルタリング （情報選別）ഫിൽറ്ററിംഗ്. (philṟṟariṃgu.)

フィルム ഫിലിം. (philiṃ.)

フィルムライブラリー ഫിലിംലൈബ്രറി. (philiṃlaibrari.)

フィン ［足ひれ］ഫിൻ (മീനിന്റെയും മറ്റും ചിറക്). (phin (mīninṟeyuṃ maṟṟuṃ ciṟaku).)

ぶいん 部員 ① അംഗം. (aṃgaṃ.) ②（全体）ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (udyōgasthan.)

フィンガー ഫിങ്കർ (വിരൽ). (phiṅkar (viral).)

フィンガーボウル ഫിങ്കർ ബൗൾ (കൈകഴുകുവാനുള്ള സംവിധാനം). (phiṅkar bauḷ (kaikaḻukuvānuḷḷa saṃvidhānaṃ).)

フィンガーボード MUS（指板）(സംഗീതോപകരണങ്ങളിലെ) ഫിങ്കർബോർഡ്. ((saṃgītōpakaraṇaṅṅaḷile) phiṅkarbōrḍu.)

ふう 封 മുദ്ര. (mudra.) 〜をする（切る）മുദ്ര വയ്ക്കുക (മുദ്രപൊട്ടിക്കുക) (എഴുത്ത്). (mudra vaykkuka (mudrapoṭṭikkuka) (eḻuttu).)

ふう 風 ①［様子］ബാഹ്യപ്രകടനം; ഭാവം. (bāhyaprakaṭanaṃ; bhāvaṃ.) ☞ 振り（をする）②［風習］ആചാരങ്ങൾ; ചിട്ടകൾ. (ācāraṅṅaḷ; ciṭṭakaḷ.) ③［傾向］പ്രവണത. (pravaṇata.) ④［方法］വഴി; മാർഗ്ഗം. (vaḻi; mārggaṃ.) ⑤［様式］രീതി; ഫാഷൻ. (rīti; phāṣan.) こんな〜に ഈവിധത്തിൽ. (īvidhattil.) アメリカ〜の അമേരിക്കയുടെ രീതിയിൽ. (amērikkayuṭe rītiyil.) えらそうな〜をする വലിയ ആളാണെന്ന ഭാവംകാട്ടുക. (valiya āḷāṇenna bhāvaṃkāṭṭuka.)

ふうあつ 風圧 വായുസമ്മർദ്ദം. (vāyusammarddaṃ.)

ふういん 封印 മുദ്ര. (mudra.) 〜する（を破る）മുദ്ര വയ്ക്കുക. (mudra vaykkuka.)

ふうう 風雨 കാറ്റും മഴയും; കൊടുങ്കാറ്റ്. (kāṟṟuṃ maḻayuṃ; koṭuṅkāṟṟu.) 〜にさらされる കാറ്റിലും മഴയിലും പെടുക. (kāṟṟiluṃ maḻayiluṃ peṭuka.)

ふううん 風雲 〜急を告げる സ്ഥിതി ഗുരുതരമായിരിക്കുക. (sthiti gurutaramāyirikkuka.)

ふうか 風化 മഴയും വെയിലും കൊള്ളൽ. (maḻayuṃ veyiluṃ koḷḷal.) 〜する മഴയും വെയിലും കൊള്ളുക. (കൊള്ളിക്കുക) (maḻayuṃ veyiluṃ koḷḷuka. (koḷḷikkuka))

ふうが 風雅 〜な സുഭഗമായ; മാന്യമായ. (subhagamāya; mānyamāya.)

ふうがく 風格 [人格] സ്വഭാവം; വ്യക്തിത്വം; ഭാവം. (svabhāvaṃ; vyaktitvaṃ; bhāvaṃ.)

ふうがわり 風変り 〜な അപൂർവമായ; പ്രത്യേകതകളുള്ള; അനോപമമായ; തലതിരിഞ്ഞ. (apūrvamāya; pratyēkatakaḷuḷḷa; anōpamamāya; talatiriñña.)

ふうき 風紀 പൊതുസദാചാരം; അച്ചടക്കം. (potusadācāraṃ; accaṭakkaṃ.)

ふうきびんらん 風紀紊乱(びんらん) പൊതുസദാചാര ധ്വംസനം. (potusadācāra dhvaṃsanaṃ.)

ふうきり, ふうぎり 封切 (映画) (സിനിമ) റിലീസ് ചെയ്യൽ. ((sinima) ṟilīsu ceyyal.) 〜する റിലീസ് ചെയ്യുക. (ṟilīsu ceyyuka.)

ふうきりかん 封切館 ആദ്യമായി റിലീസ് ചെയ്ത. (ādyamāyi ṟilīsu ceyta.)

ブーケ 〚F.〛 പൂച്ചെണ്ട് (ബുക്കെ). (pūcceṇṭu (bukke).)

ふうけい 風景 ① പ്രകൃതിരംഗം; പ്രകൃതിദൃശ്യം. (prakṛtiraṃgaṃ; prakṛtidṛśyaṃ.) ② (眺め) കാഴ്ച. (kāḻca.)

ふうけいが 風景画 ① ഭൂഭാഗചിത്രം. (bhūbhāgacitraṃ.) ② (海の) സമുദ്രതലചിത്രം. (samudratalacitraṃ.)

ふうげつ 風月 〜を楽しむ പ്രകൃതിഭംഗി ആസ്വദിക്കുക. (prakṛtibhaṃgi āsvadikkuka.)

ふうこう 風光 ☞ 風景, 明媚(めいび).

ふうさ 封鎖 ഉപരോധം; വഴിയടയ്ക്കൽ. (uparōdhaṃ; vaḻiyaṭaykkal.) 〜する ഉപരോധിക്കുക. (uparōdhikkuka.) 〜を解く(破る) ഉപരോധം നീക്കുക. (uparōdhaṃ nīkkuka.)

ふうさい 風采 (ഒരാളുടെ) ആകാരം. ((orāḷuṭe) ākāraṃ.) 〜のあがらない പരിഷ്കാരമില്ലാത്ത ഭാവം; (pariṣkāramillātta bhāvaṃ;) 〜のりっぱな(立派[രിപ്പ]な[ന]服装[ഫുക്കസോ]の[നൊ]) ആകർഷകമായ; നന്നായി വസ്ത്രധാരണം ചെയ്ത. (ākarṣakamāya; nannāyi vastradhāraṇaṃ ceyta.)

ふうさつ 封殺 ☞ フォースアウト.

ふうし 風刺 പരിഹാസം; ഫലിതം; വിരോധാഭാസം. (parihāsaṃ; phalitaṃ; virōdhābhāsaṃ.) 〜する പരിഹസിക്കുക. (parihasikkuka.) 〜の പരിഹാസാത്മകമായ: വിരോധാഭാസകരമായ. (parihāsātmakamāya: virōdhābhāsakaramāya.)

ふうし(ぶんがく)か 風刺(文学)家 ഹാസ്യക്കാരൻ. (hāsyakkāran.)

ふうしが 風刺画 കാർട്ടൂൺ. (kārṭṭūṇ.)

ふうしぶんがく 風刺文学 ഹാസ്യം. (hāsyaṃ.)

ふうじこめ 封じ込め

ふうじこめせいさく 封じ込め政策 ഒതുക്കിനിർത്തൽ നയം. (otukkinirttal nayaṃ.)

ふうじこめる 封じ込める ഒതുക്കിനിർത്തുക; വളയുക. (otukkinirttuka; vaḷayuka.)

ふうしゃ 風車 കാറ്റാടിമില്ല്. (kāṟṟāṭimillu.)

ふうしゅう 風習 പെരുമാറ്റച്ചട്ടങ്ങൾ; ആചാരങ്ങൾ. (perumāṟṟaccaṭṭaṅṅaḷ; ācāraṅṅaḷ.)

ふうしょ 封書 ഒട്ടിച്ച കത്ത്. (oṭṭicca kattu.)

ふうじる 封じる ① അടച്ചൊട്ടിക്കുക (എഴുത്ത്); ഉള്ളടക്കം ചെയ്യുക; ഉപരോധിക്കുക (തുറമുഖം). (aṭaccoṭṭikkuka (eḻuttu); uḷḷaṭakkaṃ ceyyuka; uparōdhikkuka (tuṟamukhaṃ).) ② BASEBALL ബാറ്റ് മുറുകെപ്പിടിക്കുക (ബെയിസ്ബോൾക്കളിയിൽ). (bāṟṟu muṟukeppiṭikkuka (beyisbōḷkkaḷiyil).)

ふうしん 風疹 MEDICAL അഞ്ചാംപനി (ജർമ്മൻ മീസിൽസ്). (añcāmpani (jarmman mīsilsu).)

ふうすい 風水 ഫെങ്ങ് ശുയി (ചൈനീസ് വാസ്തുശാസ്ത്രം). (pheṅṅu śuyi (cainīsu vāstuśāstraṃ).)

ふうすいがい 風水害 കൊടുങ്കാറ്റും വെള്ളപ്പൊക്കവും മൂലമുള്ള നാശനഷ്ടങ്ങൾ. (koṭuṅkāṟṟuṃ veḷḷappokkavuṃ mūlamuḷḷa nāśanaṣṭaṅṅaḷ.)

ブースター ബൂസ്റ്റർ (സാങ്കേതിക പദം, കഴിവ് വർദ്ധിപ്പിക്കുന്നത്). (būsṟṟar (sāṅkētika padaṃ, kaḻivu varddhippikkunnatu).)

フースフー ① (名士録) ഹൂഇസ്ഹൂ (ഗ്രന്ഥം). (hūishū (granthaṃ).) ② (名士たち) ഹൂഈസ്ഹൂ? (hūīshū?)

ふうせつ 風雪 〜(を冒して) ആലിപ്പഴക്കൊടുങ്കാറ്റിനെ (വകവെക്കാതെ). (ālippaḻakkoṭuṅkāṟṟine (vakavekkāte).)

ふうせつ 風説 കിംവദന്തി; കേട്ടുകേൾവി. (kiṃvadanti; kēṭṭukēḷvi.)

ふうせん 風船 ബലൂൺ. (balūṇ.)

ふうせんガム 風船ガム ബബ്ൾഗം. (bablgaṃ.)

ふうぜん 風前 〜のともし火である ഒരു തലനാരിഴയിൽ തൂങ്ങിക്കിടക്കുന്ന അവസ്ഥയിലായിരിക്കുക; അപകടകരമായ നിലയിലായിരിക്കുക. (oru talanāriḻayil tūṅṅikkiṭakkunna avasthayilāyirikkuka; apakaṭakaramāya nilayilāyirikkuka.)

ふうそく 風速 കാറ്റിന്റെ വേഗത. (kāṟṟinṟe vēgata.)

ふうそくけい 風速計 കാറ്റിന്റെ വേഗതയളക്കുന്ന ഉപകരണം. (kāṟṟinṟe vēgatayaḷakkunna upakaraṇaṃ.)

ふうぞく 風俗 ① ആചാരങ്ങൾ; പെരുമാറ്റരീതികൾ. (ācāraṅṅaḷ; perumāṟṟarītikaḷ.) ② (風儀) പൊതുസദാചാരം. (potusadācāraṃ.) 〜を乱す പൊതുസദാചാരബോധം താറുമാറാക്കുക. (potusadācārabōdhaṃ tāṟumāṟākkuka.)

ふうぞくえいぎょう 風俗営業 പൊതുസദാചാരബോധത്തെ ബാധിക്കുന്ന വിധത്തിൽ പ്രായപൂർത്തിയായവർക്ക് വേണ്ടിയുള്ള (അശ്ലീലമായ) വിനോദവ്യവസായം. (potusadācārabōdhatte bādhikkunna vidhattil prāyapūrttiyāyavarkku vēṇṭiyuḷḷa (aślīlamāya) vinōdavyavasāyaṃ.)

ふうぞくしゅうかん 風俗習慣 ആചാരങ്ങളും പെരുമാറ്റരീതികളും. (ācāraṅṅaḷuṃ perumāṟṟarītikaḷuṃ.)

ふうたい 風袋 സാധനം അടക്കംചെയ്ത പാത്രത്തിന്റെയോ ചെപ്പിന്റെയോ തൂക്കം. (sādhanaṃ aṭakkaṃceyta pātrattinṟeyō ceppinṟeyō tūkkaṃ.) 〜抜きの容量(重量) അസ്സൽ തൂക്കം (ഉള്ളടക്കത്തിന്റെ മാത്രം തൂക്കം/അളവ്). (assal tūkkaṃ (uḷḷaṭakkattinṟe mātraṃ tūkkaṃ/aḷavu).) 〜込み重量 മൊത്തം തൂക്കം/അളവ്. (mottaṃ tūkkaṃ/aḷavu.)

ふうち 風致 പ്രകൃതിഭംഗി. (prakṛtibhaṃgi.)

ふうちちく 風致地区 പ്രകൃതിഭംഗിയുള്ള പ്രദേശം. (prakṛtibhaṃgiyuḷḷa pradēśaṃ.)

ふうちょう 風潮 കാലികപ്രവണത. (kālikapravaṇata.) 〜に従う(さからう) കാലത്തിനൊത്ത് (ഒഴുക്കിനെതിരെ) നീങ്ങുക. (kālattinottu (oḻukkinetire) nīṅṅuka.)

ブーツ ബൂട്ട്സ് (പാദരക്ഷ). (būṭṭsu (pādarakṣa).)

ふうてい 風体 ☞ 風采.

ふうど 風土 കാലാവസ്ഥ. (kālāvastha.)

ふうどびょう 風土病 പ്രത്യേക നാട്ടിൽ പതിവായി കണ്ടുവരുന്ന രോഗം. (pratyēka nāṭṭil pativāyi kaṇṭuvarunna rōgaṃ.)

フード ① [おおい]ഹുഡ് (മറ; പുറംമൂടി). (huḍhɨ (maṟa; puṟammūṭi).) ② [食べ物]☞ 食品. ഭക്ഷണസാധനം. (bhakṣaṇasādhanaṃ.)

ふうとう 封筒 ലക്കോട്ട്. (lakkōṭṭɨ.) ◇へんしんようふうとう 返信用封筒 തിരിച്ചയക്കാവുന്ന ലക്കോട്ട്. (tiriccayakkāvunna lakkōṭṭɨ.)

ふうどう 風洞 വായുതുരങ്കം (വിൻഡ് ടണ്ണൽ). (vāyuturaṅkaṃ (vinḍɨ ṭannal).)

フードプロセッサー ഫുഡ്പ്രൊസസ്സർ. (phuḍprosassar.)

プードル (犬)പൂഡ്ൾ (നായ). (pūḍl (nāya).)

ふうにゅう 封入 ～する ഉള്ളടക്കം ചെയ്യുക. (uḷḷaṭakkaṃ ceyyuka.)

ふうにゅうぶつ 封入物 ഉള്ളടക്കം ചെയ്യപ്പെട്ട വസ്തു. (uḷḷaṭakkaṃ ceyyappeṭṭa vastu.)

ふうは 風波 ① (荒波)കാറ്റും കോളുമുള്ള കടൽ. (kāṟṟuṃ kōḷumuḷḷa kaṭal.) ② [不和] കലഹം; ശണ്ഠ. (kalahaṃ; śaṇṭha.) ～が高い(おさまる)കടൽ ഇളകിയിരിക്കുക. (kaṭal iḷakiyirikkuka.)

ふうばい 風媒 ～の കാറ്റിലൂടെ പരാഗവികിരണം നടത്തുന്ന. (kāṟṟilūṭe parāgavikiraṇaṃ naṭattunna.)

ふうばいか 風媒花 കാറ്റിലൂടെ പരാഗവികിരണം നടക്കുന്ന പൂവ്. (kāṟṟilūṭe parāgavikiraṇaṃ naṭakkunna pūvɨ.)

ふうび 風靡 ～する(人気がある);(支配する). ജനസമ്മതി നല്ലവണ്ണം ഉണ്ടായിരിക്കുക. (janasammati nallavaṇṇaṃ uṇṭāyirikkuka.)

ブービーしょう ブービー賞 മത്സരത്തിൽ ഏറ്റവും താഴ്ന്നനിലവാരം പുലർത്തിയ വ്യക്തിക്കുള്ള സമ്മാനം. (matsarattil ēṟṟavuṃ tāḻnnanilavāraṃ pularttiya vyaktikkuḷḷa sammānaṃ.)

ふうひょう 風評 കേട്ടുകേൾവി; കിംവദന്തി. (kēṭṭukēḷvi; kiṃvadanti.)

ふうふ 夫婦 ഭാര്യാഭർത്താക്കന്മാർ; ദമ്പതികൾ. (bhāryābharttākkanmār; dampatikaḷ.) ～になる വിവാഹിതരാവുക. (vivāhitarāvuka.) ～の വൈവാഹികമായ. (vaivāhikamāya.)

ふうふげんか 夫婦げんか ഭാര്യയും ഭർത്താവും തമ്മിലുള്ള കലഹം. (bhāryayuṃ bharttāvuṃ tammiluḷḷa kalahaṃ.)

ふうふせいかつ 夫婦生活 ദാമ്പത്യജീവിതം. (dāmpatyajīvitaṃ.)

ふうふべっせい 夫婦別姓 ദമ്പതിമാർ വേറെവേറെ കുടുംബപ്പേരുപയോഗിക്കുന്ന സമ്പ്രദായം. (dampatimār vēṟevēṟe kuṭumbappērupayōgikkunna sampradāyaṃ.)

ふうふう

～言う കിതയ്ക്കുക; ശ്വാസം കിട്ടാതെ വിഷമിക്കുക; (kitaykkuka; śvāsaṃ kiṭṭāte viṣamikkuka;) ～言いながら食べる(飲む)ഊതിയൂതി തിന്നുക/ കുടിക്കുക (ചൂടുള്ള ആഹാരവും മറ്റും). (ūtiyūti tinnuka/ kuṭikkuka (cūṭuḷḷa āhāravuṃ maṟṟuṃ).)

ぶうぶう ～言う പിറുപിറുക്കുക; ആവലാതിപ്പെടുക; അനിഷ്ടം പ്രകടിപ്പിക്കുക (piṟupiṟukkuka; āvalātippeṭuka; aniṣṭaṃ prakaṭippikkuka) [自動車が] (豚 [ബുത്ത] が [ഗ]) (കാറും മറ്റും) ശബ്ദമുണ്ടാക്കുക; (പന്നി) അമറുക. ((kāṟuṃ maṟṟuṃ) śabdamuṇṭākkuka; (panni) amaṟuka.)

ふうぶつ 風物 ① (ജാപ്പാനീസ്) പ്രത്യേക വസ്തുക്കൾ. ((jāppānīsɨ) pratyēka vastukkaḷ.) ② (田園) പ്രകൃതിരംഗങ്ങൾ; ഗ്രാമീണദൃശ്യങ്ങൾ. (prakṛtiraṃgaṅṅaḷ; grāmīṇadṛśyaṅṅaḷ.)

ふうぶん 風聞 കേട്ടുകേൾവി; കിംവദന്തി. (kēṭṭukēḷvi; kiṃvadanti.)

ふうぼう 風貌 ☞ 風采, 容貌.

ふうぼうガラス 風防ガラス വിൻഡ് ഷീൽഡ്; വിൻഡ് സ്ക്രീൻ. (vinḍɨ ṣīlḍɨ; vinḍɨ skrīn.)

ふうみ 風味 ച്ചവ; രുചി. (cuva; ruci.) ～のよい നല്ല രുചിയുള്ള. (nalla ruciyuḷḷa.) ～の രുചിയില്ലാത്ത. (ruciyillātta.)

ブーム ബൂം പെട്ടെന്നുള്ള വിലക്കയറ്റം(പ്രശസ്തി); നദിക്ക് കുറുകെയുള്ള തടയണ;ചിലതരം ദണ്ഡ്കൾ. (būṃ peṭṭennuḷḷa vilakkayaṟṟaṃ(praśasti); nadikkɨ kuṟukeyuḷḷa taṭayaṇa;cilataraṃ daṇḍkaḷ.)

ブーメラン ബൂമറാങ്ങ്. (būmaṟāṅṅɨ.) ◇ブーメランこうか ブーメラン効果 ECON (സാമ്പത്തികരംഗത്തെ) ബൂമറാങ്ങ് ഫലം (പ്രതീതി). ((sāmpattikaraṃgatte) būmaṟāṅṅɨ phalaṃ (pratīti).)

ふうらいぼう 風来坊 സ്ഥിരമായ വാസസ്ഥലമില്ലാത്ത വ്യക്തി; തെണ്ടി. (sthiramāya vāsasthalamillātta vyakti; teṇṭi.)

フーリガン ഹൂളിഗൻ (തെരുവുതെമ്മാടി). (hūligan (teruvutemmāṭi).)

ふうりゅう 風流 ലാവണ്യം; മാന്യത. (lāvaṇyaṃ; mānyata.) ～な ലാവണ്യം തികഞ്ഞ; മാന്യമായ. (lāvaṇyaṃ tikañña; mānyamāya.) ～な人 പരിഷ്കൃതാശയനായ വ്യക്തി. (pariṣkṛtāśayanāya vyakti.)

ふうりょく 風力 ① കാറ്റിന്റെ ശക്തി. (kāṟṟinṟe śakti.) ② (速力) കാറ്റിന്റെ വേഗത. (kāṟṟinṟe vēgata.)

ふうりょくエネルギー 風力エネルギー വായുവിൽനിന്നുള്ള ഊർജ്ജം. (vāyuvilninnuḷḷa ūrjjaṃ.)

ふうりょくけい 風力計 കാറ്റിന്റെ ഊർജ്ജം അളക്കുന്ന സാമഗ്രി. (kāṟṟinṟe ūrjjaṃ aḷakkunna sāmagri.)

ふうりょくはつでん 風力発電 വായുവിൽനിന്നുമുള്ള വൈദ്യുതി ഉൽപാദനം. (vāyuvilninnumuḷḷa vaidyuti ulpādanaṃ.)

ふうりん 風鈴 കാറ്റടിക്കുമ്പോൾ മുട്ടുന്ന മണി. (kāṟṟaṭikkumpōḷ muṭṭunna maṇi.)

プール ① [水泳の] സ്വിമ്മിംഗ് പൂൾ (നീന്തൽക്കുളം). (svimmiṃgɨ pūl (nīntalkkuḷaṃ).) ② [共同出資] പൂൾ. (pūl.) ～する പൂളിംഗ്; സ്വരൂപിക്കൽ; സഞ്ചയിക്കൽ; സമാഹരിക്കൽ; സമാഹരിക്കുക (നിധി). (pūliṃgɨ; svarūpikkal; sañcayikkal; samāharikkal; samāharikkuka (nidhi).)

ふうん 不運 നിർഭാഗ്യം. (nirbhāgyaṃ.) ～な നിർഭാഗ്യകരമായ. (nirbhāgyakaramāya.) ～にも നിർഭാഗ്യവശാൽ; ഭാഗ്യദോഷംകൊണ്ട്. (nirbhāgyavaśāl; bhāgyadōṣaṃkoṇṭɨ.)

ぶうん 武運 ～を祈る യുദ്ധത്തിൽ ഭാഗ്യം നേരുക. (yuddhattil bhāgyaṃ nēruka.)

ふえ 笛 ① (横笛) ഓടക്കുഴൽ. (ōṭakkuḻal.) ② (縦笛) പൈപ്പ്. (paippɨ.) ③ (呼び子・警笛) പീപ്പി. (pīppi.) ～を吹く ഓടക്കുഴൽ വായിക്കുക; വിസിലൂതുക. (ōṭakkuḻal vāyikkuka; visilūtuka.)

フェア ഫെയർ; ട്രെയ്ഡ് ഫേയർ. (pheyar; ṭreiḍɨ phēyar.)

フェアウエー GOLF (ഗോൾഫിലെ) ഫേയർവെ. ((gōlphile) phēyarve.)

フェアプレー ഫെയർ പ്ലെ. (pheyar ple.)

フェアプレーをする പ്ലേ ഫെയർ (ന്യായമായി കളിക്കുക). (plē pheyar (nyāyamāyi kaḷikkuka).)

フェイク [にせもの] ഫെയ്ക്ക് (വ്യാജമായ). (pheykkɨ (vyājamāya).)

フェイクファー കൃത്രിമ ഫർ (രോമം). (kṛtrima phar (rōmaṃ).)

ふえいせい 不衛生 വൃത്തിഹീനത. (vṛttihīnata.) ～な വൃത്തിഹീനമായ; അനാരോഗ്യകരമായ. (vṛttihīnamāya; anārōgyakaramāya.)

フェイルセーフ ഫെയിൽ സേഫ് സമ്പ്രദായം. (pheyil sēphɨ sampradāyaṃ.)

フェイント COMPETITIVE SPORTS എതിർപക്ഷത്തെ ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന വ്യാജാക്രമണം (മത്സരക്കളികളിലെ). (etirpakṣatte āśayakkuḻappattilākkānupayōgikkunna vyājākramaṇaṃ (matsarakkaḷikaḷile).)

フェース ഫെയ്സ്. (pheysɨ.)

フェード
フェードアウト ക്രമേണ മങ്ങിപ്പോകൽ; ഫെയിഡ് ഔട്ട്. (kramēṇa maṅṅippōkal; pheyiḍu auṭṭu.)
フェードイン ഫെയ്ഡ്ഇൻ; ക്രമേണ തെളിഞ്ഞു വരൽ. (pheyḍuin; kramēṇa teḷiññu varal.)
フェーン
フェーンげんしょう フェーン現象 ഫോഎൻ പ്രതിഭാസം (മലഞ്ചെരിവുകളിലെ കാലാവസ്ഥാമാറ്റം). (phōen pratibhāsaṃ (malañcerivukaḷile kālāvasthāmāṟṟaṃ).)
ふえき 不易 ☞ 不変.
フェザー
フェザーきゅうの フェザー級の ഫെദർവെയ്റ്റ് (ബോക്സിംഗ്). (phedarveyṟṟu (bōksiṃgu).)
フェザーきゅうせんしゅ フェザー級選手 ഫെദർവെയ്റ്റ് ബോക്സർ. (phedarveyṟṟu bōksar.)
フェスティバル ഫെസ്റ്റിവെൽ. (phesṟṟivel.)
ふえて 不得手 〜である പ്രാവീണ്യമില്ലാതിരിക്കുന്ന അവസ്ഥയിലായിരിക്കുക. (prāvīṇyamillātirikkunna avasthayilāyirikkuka.)
フェティシズム (പ്രത്യേക മാനസിക പ്രതിഭാസം) ഫെറ്റിഷിസം. ((pratyēka mānasika pratibhāsaṃ) pheṟṟiṣisaṃ.)
フェニックス ഫീനിക്സ് പക്ഷി. (phīniksu pakṣi.)
フェミニスト ഫെമിനിസ്റ്റ്. (pheminisṟṟu.)
フェミニズム ഫെമിനിസം. (pheminisaṃ.)
フェリー, フェリーボート ഫെറി; ഫെറിബോട്ട്. (pheṟi; pheṟibōṭṭu.)
ふえる 増える ① എണ്ണത്തിൽ വർദ്ധിക്കുക. (eṇṇattil varddhikkuka.) ② (倍加)പല മടങ്ങായി വർദ്ധിക്കുക. (pala maṭaṅṅāyi varddhikkuka.) 目方が〜തൂക്കം വർദ്ധിക്കുക. (tūkkaṃ varddhikkuka.)
フェルト 〜(の)ഫെൽറ്റിന്റെ; (ഒരുതരം രോമക്കമ്പിളി). (phelṟṟinṟe; (orutaraṃ rōmakkampiḷi).)
フェルミウム CHEM 《*Symbol* Fm》 ഫെർമിയം (മൂലകം). (phermiyaṃ (mūlakaṃ).)
フェレット ZOOL ഫെറെറ്റ്; തുരപ്പൻകീരി (മൃഗം). (pheṟeṟṟu; turappankīri (mṛgaṃ).)
フェロー (研究員)ഫെല്ലോ. (phellō.)
フェローシップ (奨学金)ഫെലോഷിപ്പ്. (phelōṣippu.)
フェロモン BIOL ഫിറോമൊൺ (പ്രാണികളുടെ സ്രവം). (phiṟōmoṇ (prāṇikaḷuṭe sravaṃ).)
ふえん 敷衍 〜する വികസിപ്പിക്കുക; ശബ്ദം കൂട്ടുക; വിസ്തരിച്ച് പ്രസ്താവിക്കുക. (vikasippikkuka; śabdaṃ kūṭṭuka; vistariccu prastāvikkuka.)
フェンシング ഫെൻസിംഗ്. (phensiṃgu.)
フェンダー ［自動車の］ഫെൻഡർ (വാഹനങ്ങളുടെ). (phenḍar (vāhanaṅṅaḷuṭe).)
ぶえんりょ 無遠慮 മര്യാദയില്ലായ്മ; ധീരത; തോന്ന്യാസം. (maryādayillāyma; dhīrata; tōnnyāsaṃ.) 〜な(に) മര്യാദയില്ലാത്ത(തെ); ധീരമായ(യി). (maryādayillātta(te); dhīramāya(yi).) 〜にふるまう മര്യാദയില്ലാതെ പെരുമാറുക. (maryādayillāte perumāṟuka.)
フォアグラ ⟦F.⟧ [料理]ഫോയിഗ്രാസ് (ഒരുതരം ഫ്രഞ്ച് വിഭവം). (phōyigrāsu (orutaraṃ phrañcu vibhavaṃ).)
フォアボール BASEBALL ബെയിസ് ഓൺ ബാൾസ് (ബെയിസ്ബാൾ). (beyisu oṇ bālsu (beyisbāḷ).)
フォーク ［食器］ഫോർക്ക്. (phōrkku.)
フォークソング ഫോക്ക് സോംഗ് (നാടോടിപ്പാട്ട്). (phōkku sōṃgu (nāṭōṭippāṭṭu).)
フォークダンス ഫോക്ക് ഡാൻസ് (നാടോടിനൃത്തം). (phōkku ḍānsu (nāṭōṭinṛttaṃ).)
フォークボール ഫോർക്ക് ബാൾ (ബെയ്സ്ബാൾ). (phōrkku bāḷ (beysbāḷ).)
フォークリフト ഫോർക്ക് ലിഫ്റ്റ്. (phōrkku liphṟṟu.)
フォークロア ഫോക്ക്ലോർ; നാടോടിക്കഥകൾ. (phōkklōr; nāṭōṭikkathakaḷ.)
フォースアウト BASEBALL ഫോർസ് ഔട്ട് (ബെയിസ്ബാൾകളി). (phōrsu auṭṭu (beyisbāḷkaḷi).) 〜にする ഫോർസ് ഔട്ട് (റൺഔട്ട്) ആവുക. (phōrsu auṭṭu (ṟaṇauṭṭu) āvuka.)
フォービズム ART ഫോവിസം (ഫ്രഞ്ച് ചിത്രരചനാരീതി). (phōvisaṃ (phrañcu citraracanārīti).)
フォーマット ഫോർമാറ്റ്. (phōrmāṟṟu.) ディスクを〜する (കമ്പ്യൂട്ടർ) ഡിസ്ക് ഫോർമാറ്റ് ചെയ്യുക. ((kampyūṭṭar) ḍisku phōrmāṟṟu ceyyuka.)
フォーマル 〜な ഫോമലായ (ഔപചാരികമായ). (phōmalāya (aupacārikamāya).)
フォーマルウエア ഫോമൽ (വെയർ) വേഷം. (phōmal (veyar) vēṣaṃ.)
フォーム ഫോം. (phōṃ.)
フォーメーション ഫോമേഷൻ;രൂപവൽക്കരണം. (phōmēṣan;rūpavalkkaraṇaṃ.)
フォーラム ഫോറം. (phōṟaṃ.)
フォカッチャ ⟦It.⟧ ഫൊക്കാസിയ (ഇറ്റാലിയൻ റൊട്ടി). (phokkāsiya (iṟṟāliyan ṟoṭṭi).)
フォト ഫോട്ടോ. (phōṭṭō.)
フォトジャーナリズム ഫോട്ടോ ജർണലിസം. (phōṭṭō jarṇalisaṃ.)
ぶおとこ 醜男 വിരൂപനായ പുരുഷൻ. (virūpanāya puruṣan.)
フォルダ COMPUT ഫോൾഡർ (കമ്പ്യൂട്ടർ). (phōḷḍar (kampyūṭṭar).)
フォルマリン ഫോർമലിൻ. (phōrmalin.)
フォルム [F. *forme*] ഫോം. (phōṃ.)
フォロー 〜(アップ)する ഫോളോ അപ്പുചെയ്യുക; പിന്തുണയ്ക്കുക. (phōlō appuceyyuka; pintuṇaykkuka.)
フォワード ഫോർവേഡ്. (phōrvēḍu.)
ふおん 不穏 സമാധാനഭംഗം. (samādhānabhaṃgaṃ.) 〜な(破壊的[ഹക്കളൈത്തെക്കി])സമാധാനഭംഗം വരുത്തുന്ന; അപകടകാരിയായ; അട്ടിമറിയായ. (samādhānabhaṃgaṃ varuttunna; apakaṭakāriyāya; aṭṭimaṟiyāya.)
フォント PRINTING/COMPUTER ഫോണ്ട് (അച്ചടി/കംപ്യൂട്ടർ, അച്ചുകളുടെ അടുക്ക്). (phōṇṭu (accaṭi/kaṃpyūṭṭar, accukaḷuṭe aṭukku).)
ふおんとう 不穏当 〜な [不当] (不適当). അന്യായമായ; ശരിയല്ലാത്ത. (anyāyamāya; śariyallātta.)
ふか 不可 പരാജയം. (parājayaṃ.) 〜の ചീത്ത. (cītta.) …を〜とする ...-അംഗീകരിക്കാതിരിക്കുക., എതിർക്കുക... (...-aṃgīkarikkātirikkuka., etirkkuka...) 〜をとる തോൽവി സംഭവിക്കുക; താഴ്ന്ന മാർക്ക് കിട്ടുക. (tōlvi saṃbhavikkuka; tāḻnna mārkku kiṭṭuka.)
ふか 付加
〜する(補足[ഹൊസൊക്കു])കൂട്ടിച്ചേർക്കുക; (kūṭṭiccērkkuka;) 〜の കൂട്ടലായിച്ചേർത്ത. (kūṭutalāyiccērtta.)
ふかかち 付加価値 കൂട്ടിച്ചേർത്ത വില. (kūṭṭiccērtta vila.)
ふかかちぜい 付加価値税 《*abbr.* ＶＡＴ》 വാറ്റ് (വാല്യൂഎഡഡ്ഡ് ടാക്സ്). (vāṟṟu (vālyūeḍaḍḍu ṭāksu).)
ふかきゅうふ 付加給付 LABOUR LAW ശമ്പളത്തിനു പുറമെ ലഭിക്കുന്ന നിയതപ്രതിഫലം. (śampaḷattinu puṟame labhikkunna niyatapratiphalaṃ.)

ふか 負荷　ഭാരം. (bhāraṃ.)

ふか 孵化 മുട്ട വിരിയിക്കൽ. (muṭṭa viriyikkal.)〜する വിരിയിക്കുക (മുട്ട). (viriyikkuka (muṭṭa).)

ふかき 孵化器　മുട്ട വിരിയിക്കാനുള്ള ഉപകരണം. (muṭṭa viriyikkā-nuḷḷa upakaraṇaṃ.)

ふか 賦課　വസൂലാക്കൽ. (vasūlākkal.) *☞ 課する.

フカ 鱶　സ്രാവ്. (srāvŭ.)

ぶか 部下　സഹചാരന്മാർ; കീഴ്ജീവനക്കാർ. (sahacāranmār; kīḻjī-vanakkār.)

ふかい 深い　① ആഴമുള്ള. (āḻamuḷḷa.) ② ［茂った・濃い］തിങ്ങിയ; കനംകൂടിയ. (tiṅṅiya; kanaṃkūṭiya.) ③ ［親密な］വളരെ അടുപ്പമുള്ള. (vaḷare aṭuppamuḷḷa.) ④ ［深遠な］ഹൃദയംഗമമായ; ആത്മാർത്ഥമായ. (hṛdayaṃgamamāya; ātmārtthamāya.) 深く［大［ദയ］へん［ഹെൻ］］വളരെ ആഴത്തിൽ; (vaḷare āḻattil;) 深くする［なる］ആഴം (കൂട്ടുക) കൂടുക. (āḻaṃ (kūṭṭuka) kūṭuka.)

ふかい 不快　① അസന്തുഷ്ടി; അസ്വസ്ഥത. (asantuṣṭi; asvasthata.) ②（不きげん）അസംതൃപ്തി. (asaṃtṛpti.)〜な അസ്വസ്ഥമായ; അസുഖപ്രദമായ. (asvasthamāya; asukhapradamāya.)〜な思いをする അസന്തുഷ്ടി തോന്നുക. (asantuṣṭi tōnnuka.)

ふかいしすう 不快指数　《*abbr.* ＤＩ》 അസന്തുഷ്ടി സൂചിക. (asantuṣṭi sūcika.)

ぶかい 部会　വിഭാഗീയ സമ്മേളനം; സെക്ഷണൽ മീറ്റിംഗ്. (vi-bhāgīya sammēḷanaṃ; sekṣaṇal mīṟṟiṃgŭ.)

ぶがいしゃ 部外者　അന്യൻ. (anyan.)

ふがいない 腑甲斐ない　①［意気地ない］ധൈര്യമില്ലാത്ത; ആണത്തമില്ലാത്ത. (dhairyamillātta; āṇattamillātta.) ②（つまらぬ）നിസ്സാരമായ; വിലകെട്ട. (nissāramāya; vilaketta.)

ふかいにゅう 不介入　☞ 不干渉.

ふかいり 深入り　〜する ആഴത്തിൽ ചുഴിത്തിറങ്ങുക; തികച്ചും മുഴുകുക (പ്രശ്നത്തിൽ). (āḻattil cuḻittiṟaṅṅuka; tikaccuṃ muḻukuka (praśna-ttil).)

ふかおい 深追い　〜する വളരെ ദൂരം പിന്തുടർന്ന് ചെല്ലുക (വേട്ടയാടുക). (vaḷare dūraṃ pintuṭarnnŭ celluka (vēṭṭayāṭuka).)

ふかかい 不可解
〜な അസാധാരണമായ; വിവരണാതീതമായ; നിഗൂഢമായ; (asā-dhāraṇamāya; vivaraṇātītamāya; nigūḍhamāya;)〜な事 നിഗൂഢത; കടംകഥ. (nigūḍhata; kaṭaṃkatha.)

ふかぎゃく 不可逆　〜の മാറ്റാനൊക്കാത്ത; പൂർവസ്ഥിതിയിലാക്കാൻ കഴിയാത്ത. (māṟṟānokkātta; pūrvasthitiyilākkān kaḻiyātta.)

ふかく 不覚　①（失策）തെറ്റ്. (teṟṟŭ.) ②（失敗）പരാജയം. (parā-jayaṃ.) ③（敗北）തോൽവി. (tōlvi.)〜をとる തോല്പിക്കപ്പെടുക; തോല്ക്കുക. (tōlpikkappeṭuka; tōlkkuka.)

ふかく 俯角　നിമ്നതാകോണം (ആംഗിൾ ഓഫ് ഡിപ്രഷൺ). (nimnatākōṇaṃ (āṃgiḷ ōphŭ ḍipraṣaṇ).)

ぶがく 舞楽　（宮中の）രാജകീയദർബാറിലെ നൃത്തവും പാട്ടും. (rājakīyadarbāṟile nṛttavuṃ pāṭṭuṃ.)

ふかくじつ 不確実　〜な അനിശ്ചിതമായ. (aniścitamāya.)

ふかくてい 不確定　〜の（不定）; തീരുമാനത്തിലെത്താത്ത. (tīrumānattilettātta.)

ふかけつ 不可欠　〜の അനിവാര്യമായ; ഒഴിച്ചുകൂടാത്ത. (anivā-ryamāya; oḻiccukūṭātta.)

ふかこうりょく 不可抗力　〜である നിയന്ത്രണാതീതമായിരിക്കുക; അപരിഹാര്യമായിരിക്കുക; എങ്ങിനെവന്നാലും സംഭവിക്കേണ്ടിയിരിക്കുന്ന. (niyantraṇātītamāyirikkuka; aparihāryamāyirikkuka; eṅṅi-nevannāluṃ saṃbhavikkēṇṭiyirikkunna.)

ふかさ 深さ　ആഴം. (āḻaṃ.)〜6 フィート ആഴം ആറടി. (āḻaṃ āraṭi.)

ふかざけ 深酒　മുഴുക്കുടി. (muḻukkuṭi.)〜する അമിതമായി മദ്യപിക്കുക. (amitamāyi madyapikkuka.)

ふかさん 不可算

ふかさんめいし 不可算名詞　GRAM എണ്ണി തിട്ടപ്പെടുത്താനാവാത്ത നാമം (വ്യാകരണം). (eṇṇi tiṭṭappeṭuttānāvātta nāmaṃ (vyākaraṇaṃ).)

ふかしぎ 不可思議　☞ 不思議.

ふかしん 不可侵

ふかしんじょうやく(をむすぶ)不可侵条約(を結ぶ)　അനാക്രമണ സന്ധിയിലേർപ്പെടുക. (anākramaṇa sandhiyilērppeṭuka.)

ふかす 蒸す　ആവിയിൽ വേവിക്കുക. (āviyil vēvikkuka.)

ふかす 吹かす　പുകവലിക്കുക; പുകയെടുക്കുക (സിഗരറ്റ്). (puka-valikkuka; pukayeṭukkuka (sigaraṟṟŭ).)

ふかち 不可知　〜の അജ്ഞാതമായ; നിഗൂഢമായ. (ajñātamāya; nigūḍhamāya.)

ふかちろん 不可知論　അജ്ഞേയതാവാദം. (ajñēyatāvādaṃ.)

ぶかっこう 不格好　〜な വിരൂപമായ; വികൃതമായ; വടിവില്ലാത്ത. (virūpamāya; vikṛtamāya; vaṭivillātta.)

ふかっせい 不活性　〜の പ്രവർത്തനശക്തിയില്ലാത്ത; നിഷ്ക്രിയമായ. (pravarttanaśaktiyillātta; niṣkriyamāya.)

ふかっせいガス 不活性ガス　നിർഗുണ(നിഷ്ക്രിയ) വാതകം; ഇനേർട്ട് ഗാസ്. (nirguṇa(niṣkriya) vātakaṃ; inērṭṭŭ gāsŭ.)

ふかっぱつ 不活発　〜な(沈滞した)നിഷ്ക്രിയമായ; വിരസമായ; നിശ്ചലമായ. (niṣkriyamāya; virasamāya; niścalamāya.)

ふかづめ 深爪　〜を切る നഖം കടയ്ക്കൽവയ്ച്ച് മുറിച്ചെടുക്കുക. (nakhaṃ kaṭayŭkkalvayccu muṟicceṭukkuka.)

ふかで 深手　☞ 重傷.

ふかのう 不可能　സാദ്ധ്യതയില്ലായ്മ. (sāddhyatayillāyma.)〜な അസാദ്ധ്യമായ. (asāddhyamāya.)

ふかひ 不可避　〜の ഒഴിച്ചുകൂടാനാവാത്ത. (oḻiccukūṭānāvātta.)

ふかふか　〜した മാർദ്ദവമുള്ള; പതുപതുത്ത. (mārddavamuḷḷa; patupatutta.)

ぶかぶか　☞ だぶだぶ.

ふかぶん 不可分　〜の അവിഭാജ്യമായ. (avibhājyamāya.)

ふかまる 深まる　ആഴംകൂടിവരിക; വർദ്ധിക്കുക; പുരോഗമിക്കുക. (āḻaṃkūṭivarika; varddhikkuka; purōgamikkuka.) 秋も深まった ശിശിരം കൊഴുത്തുവരികയാണ്. (śiśiraṃ koḻuttuvarikayāṇŭ.)

ふかみ 深み　① ആഴം. (āḻaṃ.) ②（深所）ആഴങ്ങൾ. (āḻaṅṅaḷ.)〜のある ആഴമുള്ള; അഗാധമായ. (āḻamuḷḷa; agādhamāya.)

ふかめる 深める　ആഴംവയ്ക്കുക. (āḻaṃvaykkuka.) 理解を〜ആഴത്തിൽ അറിയുക. (āḻattil aṟiyuka.)

ふかん 俯瞰　〜する അവഗണിക്കുക; താഴോട്ട് നോക്കുക. (ava-gaṇikkuka; tāḻōṭṭŭ nōkkuka.)

ふかんず 俯瞰図　വിഹഗവീക്ഷണം. (vihagavīkṣaṇaṃ.)

ぶかん 武官　① സൈനിക ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (sainika udyōgasthan.) ②（海軍）നാവിക ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (nāvika udyōgasthan.) ③ ഓഫീസർ. (ōphīsar.) ④（大使館付）സൈനിക അറ്റാഷെ. (sainika aṟṟāṣe.)

ふかんしへい 不換紙幣　വിനിമയം സാദ്ധ്യമല്ലാത്ത കടലാസ് പണം. (vinimayaṃ sāddhyamallātta kaṭalāsʉ paṇaṃ.)

ふかんしょう 不感症　MEDICAL ലൈംഗികമായ മരവിപ്പ്; നിർവികാരത. (laiṃgikamāya maravippʉ; nirvikārata.)

ふかんしょう 不干渉

ふかんしょう（せいさく）不干渉（政策）　പരസ്പരം ആഭ്യന്തരകാര്യങ്ങളിൽ കൈകടത്താതിരിക്കുന്ന (നയം). (parasparaṃ ābhyantarakāryaṅṅaḷil kaikaṭattātirikkunna (nayaṃ).)

ふかんぜん 不完全　〜な അപൂർണ്ണമായ; പൂർണ്ണതയെത്താത്ത. (apūrṇṇamāya; pūrṇṇatayettātta.)

ふかんぜんねんしょう 不完全燃焼　അപൂർണ്ണദഹനം. (apūrṇṇadahanaṃ.)

ふき 付記　അടിക്കുറിപ്പ്. (aṭikkuṟippʉ.) 〜する കൂടുതലായി വല്ലതും കുറിച്ചുവയ്ക്കുക. (kūṭutalāyi vallatuṃ kuṟiccuvaykkuka.)

フキ 蕗　കോൾട്ട്സ് ഫുട്ട് (ഒരുതരം പൂച്ചെടി). (kōlṭṭsʉ phuṭṭʉ (orutaraṃ pūcceṭi).)

ふぎ 不義　☞ 姦(かん)通.

ぶき 武器　ആയുധങ്ങൾ; ആയുധം. (āyudhaṅṅaḷ; āyudhaṃ.) 〜をとる ആയുധമെടുക്കുക. (āyudhameṭukkuka.)

ふきあげる 吹き上げる　①（風が）ഊതിപ്പറപ്പിക്കുക (കാറ്റിൽ). (ūtippaṟappikkuka (kāṟṟil).) ②（水が）അടിച്ചുതെറിപ്പിക്കുക (വെള്ളം). (aṭiccuteṟippikkuka (veḷḷaṃ).)

ふきあらす 吹き荒らす　വീശിയടിക്കുക (കാറ്റ്). (vīśiyaṭikkuka (kāṟṟʉ).)

ふきあれる 吹き荒れる　☞ 吹き荒らす.

ふきおろす 吹き下ろす　വീശിയമരുക. (vīśiyamaruka.)

ふきかえ 吹替え　①（映画）പകരക്കാരൻ (സിനിമാഭിനയത്തിൽ). (pakarakkāran (sinimābhinayattil).) ②（劇の）(നാടകത്തിൽ) പകരക്കാരനായ നടൻ. ((nāṭakattil) pakarakkāranāya naṭan.) ③（録音の）ഡബ്ബ് ചെയ്യൽ. (ḍabbʉ ceyyal.)

ふきかえす 吹き返す　［息を］ബോധം തിരിച്ചുവരിക. (bōdhaṃ tiriccuvarika.)

ふきかえる 吹き替える　ഡബ്ബ് ചെയ്യുക. (ḍabbʉ ceyyuka.)

ふきかえる 葺き替える　മേൽപ്പുര മാറ്റുക; ഓട് മാറ്റിയിടുക (മേയുന്ന). (mēlppura māṟṟuka; ōṭʉ māṟṟiyiṭuka (mēyunna).)

ふきかける 吹き掛ける　①［息を］ശ്വാസം വിടുക; ഊതുക. (śvāsaṃ viṭuka; ūtuka.) ②［喧嘩を］ശണ്ഠ തുടങ്ങുക. (śaṇṭha tuṭaṅṅuka.) ③［高値を］അന്യായവില ചോദിക്കുക; അമിതകൂലി ആവശ്യപ്പെടുക. (anyāyavila cōdikkuka; amitakūli āvaśyappeṭuka.)

ふきけす 吹き消す　ഊതിക്കെടുത്തുക (തിരി). (ūtikkeṭuttuka (tiri).)

ふきげん 不機嫌　അസന്തുഷ്ടി; മുൻകോപം. (asantuṣṭi; munkōpaṃ.) 〜な അസന്തുഷ്ടമായ; മുൻകോപിയായ; പിണക്കത്തിലായ. (asantuṣṭamāya; munkōpiyāya; piṇakkattilāya.) 〜な様子である അസന്തുഷ്ടഭാവത്തിലായിരിക്കുക. (asantuṣṭabhāvattilāyirikkuka.)

ふきこぼれる 吹き零れる　തിളച്ചുമറിയുക. (tiḷaccumaṟiyuka.)

ふきこむ 吹き込む　①［風などが］ഊതുക; കാറ്റ് വിടുക (മുറിയിലോട്ട്). (ūtuka; kāṟṟʉ viṭuka (muṟiyilōṭṭʉ).) ②（息を）ശ്വാസം നല്കുക. (śvāsaṃ nalkuka.) ③［思想を］ബോധവൽക്കരിക്കുക (ഒരാശയം); ആവേശം പകരുക. (bōdhavalkkarikkuka (orāśayaṃ); āvēśaṃ pakaruka.) ④［録音］(ശബ്ദം) രേഖപ്പെടുത്തുക; (ഗാനം) റെക്കോർഡ് ചെയ്യുക. ((śabdaṃ) rēkhappeṭuttuka; (gānaṃ) ṟekkōrḍʉ ceyyuka.)

ふきさらし 吹曝し　〜の (കാറ്റും) മഴയും വെയിലുംകൊണ്ട് പഴക്കംവന്ന; അനാവരണം ചെയ്ത. ((kāṟṟuṃ) maḻayuṃ veyilumkoṇṭʉ paḻakkaṃvanna; anāvaraṇaṃ ceyta.)

ふきすさぶ 吹き荒ぶ　ക്രോധാവേശം പ്രകടിപ്പിക്കുക; പൊട്ടിത്തെറിക്കുക. (krōdhāvēśaṃ prakaṭippikkuka; poṭṭitteṟikkuka.)

ふきそ 不起訴

〜にする കേസ് പിൻവലിക്കുക; (kēsʉ pinvalikkuka;) 〜になる［人が主語］വെറുതെ വിടപ്പെടുക (കുറ്റക്കാരനല്ലെന്നുകണ്ട്). (veṟute viṭappeṭuka (kuṟṟakkāranallennukaṇṭʉ).)

ふきそうじ 拭き掃除　ശുചീകരണം; ഉരച്ചുകഴുകൽ. (śucīkaraṇaṃ; uraccukaḻukal.) 〜をする വൃത്തിയാക്കുക; ഉരച്ചുകഴുകുക (വാതിലും മറ്റും). (vr̥ttiyākkuka; uraccukaḻukuka (vātiluṃ maṟṟuṃ).)

ふきそく 不規則　ക്രമക്കേട്. (kramakkēṭʉ.) 〜な（に）ക്രമക്കേടുള്ള(ടോടെ). (kramakkēṭuḷḷa(ṭōṭe).)

ふきたおす 吹き倒す　ഊതി താഴെയിടുക. (ūti tāḻeyiṭuka.)

ふきだし 吹出し　［漫画の］ബലൂൺ. (balūṇ.)

ふきだす 吹き出す　①［噴出］ഊക്കോടെ തെറിപ്പിക്കുക; (വെള്ളം) പുറത്തേക്ക് പ്രവഹിപ്പിക്കുക. (ūkkōṭe teṟippikkuka; (veḷḷaṃ) puṟattēkkʉ pravahippikkuka.) ②［笑い出す］പൊട്ടിച്ചിരിക്കുക. (poṭṭiccirikkuka.)

ふきだまり 吹溜り　ഒഴുക്കിനൊത്തുള്ള നീക്കം; മഞ്ഞുനീക്കം; മഞ്ഞുകട്ടയുടെ ഒഴുക്ക്. (oḻukkinottuḷḷa nīkkaṃ; maññunīkkaṃ; maññukaṭṭayuṭe oḻukkʉ.)

ふきちらす 吹き散らす　പൊട്ടിച്ചിതറുക; തെറിക്കുക. (poṭṭiccitaṟuka; teṟikkuka.)

ふきつ 不吉　〜な നിർഭാഗ്യകരമായ; അശുഭസൂചകമായ. (nirbhāgyakaramāya; aśubhasūcakamāya.)

ふきつけ 吹付け　തളിക്കൽ; തെറിപ്പിക്കൽ. (taḷikkal; teṟippikkal.)

ふきつける 吹き付ける　①（風が）വീശിയടിക്കുക (കാറ്റ്). (vīśiyaṭikkuka (kāṟṟʉ).) ②（塗料などを）തെറിപ്പിച്ച പിടിപ്പിക്കുക; തെറിപ്പിക്കുക (ചായം). (teṟippiccu piṭippikkuka; teṟippikkuka (cāyaṃ).)

ふきでもの 吹出物　ചിണർപ്പ്; മുഖക്കുരു. (ciṇarppʉ; mukhakkuru.) 〜ができる മുഖക്കുരു വരിക. (mukhakkuru varika.)

ふきどくりつ 不羈独立　〜の സ്വതന്ത്രമായ. (svatantramāya.)

ふきとばす 吹き飛ばす　ഊതിപ്പറത്തുക; ചിതറിപ്പിക്കുക. (ūtippaṟattuka; citaṟippikkuka.)

ふきとぶ 吹き飛ぶ　പാറിപ്പോവുക. (pāṟippōvuka.)

ふきとる 拭き取る　തുടച്ചുനീക്കുക. (tuṭaccunīkkuka.)

ふきながし 吹流し　കൊടിക്കൂറ. (koṭikkūṟa.)

ふきぬけ 吹抜け　ARCHIT കോണിപ്പടി ഇറങ്ങിച്ചെല്ലുന്ന കുഴി; കിണർ. (kōṇippaṭi iṟaṅṅiccellunna kuḻi; kiṇar.)

ふきぬける 吹き抜ける　വീശിയടിക്കുക (മുറിയിലൂടെ കാറ്റ്). (vīśiyaṭikkuka (muṟiyilūṭe kāṟṟʉ).)

ふきはつせい 不揮発性

ふきはつせいメモリー 不揮発性メモリー　എളുപ്പം മനസ്സിൽനിന്നും മായാത്ത സ്മരണ. (eḷuppaṃ manassilninnuṃ māyātta smaraṇa.)

ふきはらう 吹き払う　ഊതിപ്പറപ്പിക്കുക; വിതറുക; നീക്കിമാറ്റുക. (ūtippaṟappikkuka; vitaṟuka; nīkkimāṟṟuka.)

ふきぶり 吹き降り　ശക്തിയേറിയ കാറ്റും മഴയും. (śaktiyēṟiya kāṟṟuṃ maḻayuṃ.) 〜である കാറ്റും മഴയും തുടർന്നുകൊണ്ടിരിക്കുക. (kāṟṟuṃ maḻayuṃ tuṭarnnukoṇṭirikkuka.)

ふきまくる 吹き捲る　［風が］വീശിയടിക്കുക; അതിശക്തിയായി ആഞ്ഞടിക്കുക. (vīśiyaṭikkuka; atiśaktiyāyi āññaṭikkuka.)

ふきまわし 吹き回し　どうした風の〜か എങ്ങനെയത് സംഭവിച്ചുവെന്ന് എനിക്കു മനസ്സിലാവുന്നില്ലെങ്കിലും. (eṅṅaneyatʉ sambhaviccuvennʉ enikku manassilāvunnilleṅkiluṃ.)

ぶきみ 無気味 ～な（不吉な）. മനുഷ്യാതീതമായ; അതിവിചിത്രമായ; അശുഭസൂചകമായ. (manuṣyātītamāya; ativicitramāya; aśubhasūcakamāya.)

ふきや 吹矢 ഊതിത്തെറിപ്പിക്കുന്ന കുഴൽ; ഊതി അമ്പയക്കുന്ന സാമഗ്രി (മത്സ്യം പിടിക്കാനും മറ്റും). (ūtitterippikkunna kuḻal; ūti ampayakkunna sāmagri (matsyaṃ piṭikkānuṃ maṟṟuṃ).)

ふきやむ 吹き止む വീശിക്കഴിയുക; കാറ്റ് ശമിക്കുക. (vīśikkaḻiyuka; kāṟṟŭ śamikkuka.)

ふきゅう 不朽 ☞ 不滅.

ふきゅう 普及 പരക്കൽ; വ്യാപിക്കൽ; ജനസമ്മതി ആർജ്ജിക്കൽ. (parakkal; vyāpikkal; janasammati ārjjikkal.) ～する വ്യാപിക്കുക; പ്രചരിപ്പിക്കുക. (vyāpikkuka; pracarippikkuka.)

ふきゅうばん 普及版 ജനകീയ (വിലകുറഞ്ഞ) പതിപ്പ്. (janakīya (vilakuṟañña) patippŭ.)

ふきょう 不況 മാന്ദ്യത. (māndyata.) ～の വിരസമായ; നിഷ്ക്രിയമായ. (virasamāya; niṣkriyamāya.)

ふきょうカルテル 不況カルテル സാമ്പത്തികമാന്ദ്യം ഒഴിവാക്കാൻവേണ്ടി വ്യാപാരസ്ഥാപനങ്ങൾ പരസ്പരം സഹകരിച്ച് രൂപീകരിക്കുന്ന സംഘം (കാർട്ടെൽ). (sāmpattikamāndyaṃ oḻivākkānvēṇṭi vyāpārasthāpanaṅṅaḷ parasparaṃ sahakariccu rūpīkarikkunna saṃghaṃ (kārṭṭel).)

ふきょうじだい 不況時代 സാമ്പത്തികമാന്ദ്യകാലം. (sāmpattikamāndyakālaṃ.)

ふきょう 不興 ～をこうむる താല്പര്യമില്ലാതായിവരിക (ഒരാളിൽ). (tālparyamillātāyivarika (orāḷil).)

ふきょう 布教 പ്രചരിപ്പിക്കൽ. (pracarippikkal.) ～する പ്രചരിപ്പിക്കുക (മതം). (pracarippikkuka (mataṃ).)

ぶきよう 不器用 അവലക്ഷണം; വൈരൂപ്യം. (avalakṣaṇaṃ; vairūpyaṃ.) ～な അവലക്ഷണമായ; വിരൂപമായ. (avalakṣaṇamāya; virūpamāya.) ～に അവലക്ഷണമായി. (avalakṣaṇamāyi.) 手先が～である ഒരു കാര്യവും നന്നായി ചെയ്യാൻ കഴിയാത്ത ആളാണ്. (oru kāryavuṃ nannāyi ceyyān kaḻiyātta āḷāṇŭ.)

ふぎょうせき 不行跡 ～（を働く）മോശമായി പെരുമാറുക. (mōśamāyi perumāṟuka.)

ふきょうわおん 不協和音 MUS അപസ്വരം (സംഗീതത്തിലെ). (apasvaraṃ (saṃgītattile).)

ぶきょく 部局 ☞ 部.

ぶきょく 舞曲 നൃത്തസംഗീതം. (nṛttasaṃgītaṃ.)

ふきよせる 吹き寄せる പൊങ്ങിനീങ്ങുക; അലക്ഷ്യമായി നീങ്ങുക. (poṅṅinīṅṅuka; alakṣyamāyi nīṅṅuka.)

ふきょふくせい 不許複製 പകർപ്പവകാശം പൂർണ്ണമായി സംരക്ഷിക്കപ്പെട്ടിരിക്കുന്നു. (pakarppavakāśaṃ pūrṇṇamāyi saṃrakṣikkappeṭṭirikkunnu.)

ふぎり 不義理 ①（忘恩）കൃതഘ്നത. (kṛtaghnata.) ②（借金）കടപ്പാട്. (kaṭappāṭŭ.) ～がある（借金［ശക്ക്കിൻ］）കടപ്പെട്ടിരിക്കുക. (kaṭappeṭṭirikkuka.) ～をする (ഒരാളോട്) അനീതികാട്ടുക. ((orāḷōṭŭ) anītikāṭṭuka.)

ぶきりょう 不器量 ～な അസുന്ദരമായ; വിരൂപമായ. (asundaramāya; virūpamāya.)

ふきん 布巾 ① പൊടിതട്ടി. (poṭitaṭṭi.) ②（皿洗い用）പ്ലേറ്റ് കഴുകാനുപയോഗിക്കുന്ന തുണി. (plēṟṟŭ kaḻukānupayōgikkunna tuṇi.)

ふきん 付近 അയൽവാസികൾ. (ayalvāsikaḷ.) ～の അടുത്തുള്ള; അയൽപക്കത്തുള്ള. (aṭuttuḷḷa; ayalpakkattuḷḷa.)（この）～に (ഇവിടെ) അടുത്തായി. ((iviṭe) aṭuttāyi.)

ふきんこう 不均衡 അസന്തുലിതാവസ്ഥ. (asantulitāvastha.) ～な അസന്തുലിതമായ; ശരിയായ അനുപാതത്തിലല്ലാത്ത. (asantulitamāya; śariyāya anupātattilallātta.)

ふきんしん 不謹慎 വകതിരിവില്ലായ്മ. (vakatirivillāyma.) ～な വകതിരിവില്ലാത്ത; മര്യാദയില്ലാത്ത. (vakatirivillātta; maryādayillātta.)

副－ (ふく－) ഉപ. (upa.) ～会長［社長］വൈസ് പ്രസിഡണ്ട്. (vaisŭ prasiḍaṇṭŭ.) ～議長 വൈസ് ചെയർമാൻ. (vaisŭ ceyarmān.) ～支配人 അസിസ്റ്റന്റ് മാനേജർ. (asisṟanṟŭ mānējar.) ～操縦士 കോപൈലറ്റ്. (kōpailaṟṟŭ.) ～知事 ഡെപ്യൂട്ടി ഗവർണ്ണർ. (ḍepyūṭṭi gavarṇṇar.) ～領事 വൈസ് കോൺസൽ. (vaisŭ kōṇsaḷ.)

ふく 吹く ①［風が］ഊതുക. (ūtuka.) ②［吹き鳴らす］(ഓടക്കുഴൽ) വിളിക്കുക; (കുഴൽവാദ്യം) ഊതുക; (വിസിൽ) ഊതുക. ((ōṭakkuḻal) viḷikkuka; (kuḻalvādyaṃ) ūtuka; (visil) ūtuka.) ③［大言する］പൊങ്ങച്ചം പറയുക. (poṅṅaccaṃ paṟayuka.) ④ *slang* വീമ്പിളക്കുക. (vīmpiḷakkuka.) *☞ 吹き出す, 沸騰(する).

ふく 拭く തുടയ്ക്കുക; (നിലം) മെഴുകുക. (tuṭayŭkkuka; (nilaṃ) meḻukuka.)

ふく 葺く ①（かわらで）മേയുക (ഓട്). (mēyuka (ōṭŭ).) ②（草・わらで）പുല്ല് മേയുക. (pullŭ mēyuka.)

ふく 噴く ① തെറിച്ചുവീഴുക; ശക്തിയോടെ പുറത്തോട്ട് ഒഴുകുക. (teṟiccuvīḻuka; śaktiyōṭe puṟattōṭṭŭ oḻukuka.) ②［火を］ജ്വാലകൾ പുറത്തേക്ക് വരിക (തീ). (jvālakaḷ puṟattēkkŭ varika (tī).)

ふく 服 ①［衣服］വസ്ത്രങ്ങൾ; വേഷം; സ്യൂട്ട്. (vastraṅṅaḷ; vēṣaṃ; syūṭṭŭ.) ②（制服）യൂനിഫോം. (yūniphōṃ.)

ふく 福 ഭാഗ്യം. (bhāgyaṃ.) ～の神 ധനത്തിന്റെ ദേവത. (dhanattinṟe dēvata.) ～は内！ 鬼は外！ ഭാഗ്യദേവത അകത്ത് ദുർദേവത പുറത്ത്. (bhāgyadēvata akattŭ durdēvata puṟattŭ.)

フグ 河豚 കടൽമാക്രി; ഗോളമത്സ്യം. (kaṭalmākri; gōḷamatsyaṃ.)

ふぐちゅうどく 河豚中毒 കടൽമാക്രി വിഷബാധ. (kaṭalmākri viṣabādha.)

ぶぐ 武具 ആയുധങ്ങൾ; പടക്കോപ്പുകൾ. (āyudhaṅṅaḷ; paṭakkōppukaḷ.)

ふくあん 腹案 പദ്ധതി; ആശയം. (paddhati; āśayaṃ.)

ふくいく 馥郁 ～たる മധുരമുള്ള; സുഗന്ധമുള്ള. (madhuramuḷḷa; sugandhamuḷḷa.)

ふくいん 復員 സൈന്യത്തെ പിരിച്ചുവിടൽ; പട്ടാളത്തിൽനിന്നു പിരിയൽ. (sainyatte piriccuviṭal; paṭṭāḷattilninnu piriyal.) ～する പട്ടാളത്തിൽനിന്നും പിരിച്ചുവിടപ്പെടുക. (paṭṭāḷattilninnuṃ piriccuviṭappeṭuka.)

ふくいん 福音 ①［吉報］ശുഭവാർത്ത. (śubhavārtta.) ②［キリスト教の］സുവിശേഷം. (suviśēṣaṃ.)

ふくいんしゅぎ 福音主義 സുവിശേഷവിശ്വാസം. (suviśēṣaviśvāsaṃ.)

ふくいんしょ 福音書 സുവിശേഷപുസ്തകം. (suviśēṣapustakaṃ.)

ふぐう 不遇 നിർഭാഗ്യം; വിജ്ഞാനവിരോധക ചിന്താഗതി; പരിഷ്കാരവിരോധം (nirbhāgyaṃ; vijñānavirōdhaka cintāgati; pariṣkāravirōdhaṃ) ～な നിർഭാഗ്യകരമായ; മറഞ്ഞുകിടക്കുന്ന. (nirbhāgyakaramāya; maṟaññukiṭakkunna.) ～な地位にある അജ്ഞാതനിലയിലായിരിക്കുക; പരിഷ്കാരവിരോധിയായിരിക്കുക. (ajñātanilayilāyirikkuka; pariṣkāravirōdhiyāyirikkuka.)

ふくえき 服役 ～する（兵役に）;（懲役で）. സൈന്യത്തിൽ സേവനം ചെയ്യുക. (sainyattil sēvanaṃ ceyyuka.)

ふくえききかん 服役期間 ①（懲役）(ജയിൽവാസ) കാലയളവ്. ((jayilvāsa) kālayaḷavŭ.) ②（兵役）(സൈനികസേവന) കാലയളവ്. ((sainikasēvana) kālayaḷavŭ.)

ふくえん 復縁 〜する ഒരാളുടെ ഭാര്യ (ഭർത്താവ്) ആയി പുനരവരോധിക്കപ്പെടുക. (orāḷuṭe bhārya (bharttāvŭ) āyi punaravarōdhikkappeṭuka.)

ふくが 伏臥 ☞ うつぶせ.

ふくがく 復学 〜する സ്കൂളിലേക്ക് തിരിച്ചുചെല്ലുക. (skūḷilēkkŭ tiriccucelluka.)

ふくかん 副官 ☞ 副官(ふっかん).

ふくがん 複眼 സംയുക്തനേത്രങ്ങൾ (ജീവികളിലെ). (saṃyuktanētraṅṅaḷ (jīvikaḷile).)

ふくぎょう 副業 ഉപജോലി. (upajōli.)

ふくげん 復元 പൂർവസ്ഥിതിയിലാക്കൽ. (pūrvasthitiyilākkal.) 〜する പൂർവസ്ഥിതിയിലാക്കുക. (pūrvasthitiyilākkuka.)

ふくごう 複合 PSYCHOL (മനഃശ്ശാസ്ത്രം) സങ്കീർണ്ണമായ. ((manaḥśśāstram) saṅkīrṇṇamāya.)

ふくごうおせん 複合汚染 സങ്കീർണ്ണമായ മലിനീകരണം. (saṅkīrṇṇamāya malinīkaraṇaṃ.)

ふくごうきぎょう 複合企業 ☞ コングロマリット.

ふくごうご 複合語 GRAM (വ്യാകരണം) സംയുക്ത (വാക്ക്). ((vyākaraṇaṃ) saṃyukta (vākkŭ).)

ふくごうたい 複合体 പരസ്പരം ബന്ധപ്പെട്ട വസ്തുക്കളുടെ ശൃംഖല. (parasparaṃ bandhappeṭṭa vastukkaḷuṭe śṛṃkhala.)

ふくごうふきょう 複合不況 സങ്കീർണ്ണമായ സാമ്പത്തികമാന്ദ്യം; വിവിധ കാരണങ്ങളാലുണ്ടാവുന്ന സാമ്പത്തികമാന്ദ്യം. (saṅkīrṇṇamāya sāmpattikamāndyaṃ; vividha kāraṇaṅṅaḷāluṇṭāvunna sāmpattikamāndyaṃ.)

ふくごうか 復号化 ① ഗുപ്തലിപികളിലുള്ള (കോഡ്) ഭാഷയെ സാധാരണഭാഷയിലേക്ക് വിവർത്തനം ചെയ്യൽ. (guptalipikaḷiluḷḷa (kōḍŭ) bhāṣaye sādhāraṇabhāṣayilēkkŭ vivarttanaṃ ceyyal.) ② 《暗号情報を平文に戻すこと》 കോഡിലുള്ള സന്ദേശം വായിച്ചെടുക്കൽ. (kōḍiluḷḷa sandēśaṃ vāyicceṭukkal.)

ふくさ 袱紗 ഉപഹാരങ്ങളും മറ്റും പൊതിയാനുപയോഗിക്കുന്ന പട്ടുതുണി (ക്രീപ്പ്). (upahāraṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ potiyānupayōgikkunna paṭṭutuṇi (krīppŭ).)

ふくざい 伏在 〜する പിന്നിലുണ്ടായിരിക്കുക; മറഞ്ഞിരിക്കുക. (pinniluṇṭāyirikkuka; maṟaññirikkuka.)

ふくざつ 複雑 സങ്കീർണ്ണത. (saṅkīrṇṇata.) 〜な സങ്കീർണ്ണമായ. (saṅkīrṇṇamāya.) 〜にする സങ്കീർണ്ണമാക്കുക. (saṅkīrṇṇamākkuka.) 〜になる സങ്കീർണ്ണമാവുക. (saṅkīrṇṇamāvuka.) ◇ふくざつけい 複雑系 സങ്കീർണ്ണ സമ്പ്രദായം. (saṅkīrṇṇa sampradāyaṃ.)

ふくさよう 副作用 (ഉപദ്രവകാരിയായ) അനന്തരഫലം; പാർശ്വഫലം. ((upadravakāriyāya) anantaraphalaṃ; pārśvaphalaṃ.)

ふくさんぶつ 副産物 ഉപോല്പന്നം. (upōlpannaṃ.)

ふくし 副詞 GRAM (വ്യാകരണം) ക്രിയാവിശേഷണം. ((vyākaraṇaṃ) kriyāviśēṣaṇaṃ.) 〜(的)の ക്രിയാവിശേഷമായ. (kriyāviśēṣamāya.)

ふくしく(せつ) 副詞句(節) ക്രിയാവിശേഷണ പദസമുച്ചയം (ഉപവാക്യം). (kriyāviśēṣaṇa padasamuccayaṃ (upavākyaṃ).)

ふくし 福祉 ക്ഷേമം. (kṣēmaṃ.)

ふくしこっか 福祉国家 ക്ഷേമരാഷ്ട്രം. (kṣēmarāṣṭraṃ.)

ふくしじぎょう 福祉事業 ക്ഷേമപ്രവർത്തനം. (kṣēmapravarttanaṃ.)

ふくししせつ 福祉施設 ക്ഷേമസൗകര്യങ്ങൾ. (kṣēmasaukaryaṅṅaḷ.)

ふくじ 服地 വസ്ത്രം. (vastraṃ.)

ふくしき 複式

ふくしきとうひょう 複式投票 ഒന്നിലധികം സമ്മതിദാനം രേഖപ്പെടുത്തുന്ന സമ്പ്രദായം. (onniladhikaṃ sammatidānaṃ rēkhappeṭuttunna sampradāyaṃ.)

ふくしきぼき 複式簿記 ഇരട്ടക്കണക്ക് സൂക്ഷിക്കൽ. (iraṭṭakkaṇakkŭ sūkṣikkal.)

ふくしきこきゅう 腹式呼吸 ഉദരം ഉപയോഗിച്ചുള്ള ശ്വാസോച്ഛ്വാസം. (udaraṃ upayōgicculla śvāsōcchvāsaṃ.)

ふくしゃ 複写 ഇരട്ടിപ്പിക്കൽ; പകർപ്പെടുക്കൽ; പകർപ്പ്. (iraṭṭippikkal; pakarppeṭukkal; pakarppŭ.) 〜する പകർപ്പെടുക്കുക; ഫോട്ടോ കോപ്പിയെടുക്കുക. (pakarppeṭukkuka; phōṭṭō kōppiyeṭukkuka.)

ふくしゃき 複写機 കോപ്പിയെടുക്കുന്ന യന്ത്രം. (kōppiyeṭukkunna yantraṃ.)

ふくしゃし 複写紙 കോപ്പിക്കടലാസ്; കാർബൺ പേപ്പർ. (kōppikkaṭalāsŭ; kārbaṇ pēppar.)

ふくしゃ 輻射 വികിരണം. (vikiraṇaṃ.) 〜する വികിരണം ചെയ്യുക. (vikiraṇaṃ ceyyuka.)

ふくしゃねつ 輻射熱 വികിരണതാപം. (vikiraṇatāpaṃ.)

ふくしゅう 復習 〜(する) (പാഠങ്ങൾ) പുനർവായന നടത്തുക. ((pāṭhaṅṅaḷ) punarvāyana naṭattuka.)

ふくしゅう 復讐 പ്രതികാരം. (pratikāraṃ.) 〜する പ്രതികാരം ചെയ്യുക; പകതീർക്കുക. (pratikāraṃ ceyyuka; pakatīrkkuka.)

ふくじゅう 服従 അനുസരണം; കീഴടങ്ങൽ. (anusaraṇaṃ; kīḻaṭaṅṅal.) 〜する അനുസരിക്കുക; വഴങ്ങുക. (anusarikkuka; vaḻaṅṅuka.)

ふくしゅうにゅう 副収入 ഉപവരുമാനം. (upavarumānaṃ.)

フクジュソウ 福寿草 BOT എഡോണിസ് (ഒരുതരം പൂച്ചെടി). (eḍōṇisŭ (orutaraṃ pūcceṭi).)

ふくしょ 副署 മേലൊപ്പ്. (mēloppŭ.) 〜する മേലൊപ്പിടുക. (mēloppiṭuka.)

ふくしょう 副賞 അനുബന്ധസമ്മാനം. (anubandhasammānaṃ.)

ふくしょう 復唱 ആവർത്തനം. (āvarttanaṃ.) 〜する ആവർത്തിക്കുക. (āvarttikkuka.)

ふくしょく 服飾 വേഷം; വേഷധാരണം. (vēṣaṃ; vēṣadhāraṇaṃ.)

ふくしょく 副食 ഉപദംശം; അനുബന്ധവിഭവം. (upadaṃśaṃ; anubandhavibhavaṃ.)

ふくしょく 復職 പുനർ നിയമനം. (punar niyamanaṃ.) 〜する (ഒരാളുടെ) പഴയ ലാവണത്തിലേക്ക് തിരിച്ച് പോവുക; പഴയ ലാവണത്തിൽത്തന്നെ വീണ്ടും നിയമിക്കപ്പെടുക. ((orāḷuṭe) paḻaya lāvaṇattilēkkŭ tiriccŭ pōvuka; paḻaya lāvaṇattilttanne vīṇṭuṃ niyamikkappeṭuka.)

ふくしん 副審 അസിസ്റ്റന്റ് അമ്പയർ (ന്യായാധിപൻ). (asisṟanṟŭ ampayar (nyāyādhipan).)

ふくしん 腹心

〜の രഹസ്യസ്വഭാവമുള്ള (കാര്യങ്ങൾ നോക്കുന്ന സെക്രട്ടറി); (rahasyasvabhāvamuḷḷa (kāryaṅṅaḷ nōkkunna sekraṭṭari);) 〜の部下 വിശ്വസ്ത അനുയായി. (viśvasta anuyāyi.)

ふくじん 副腎 അധിവൃക്കഗ്രന്ഥി. (adhivṛkkagranthi.)

ふくすい 覆水 〜盆に帰らず പോയ ബുദ്ധി ആന വലിച്ചാലും തിരിച്ചുകിട്ടുകയില്ല. (pōya buddhi āna valiccāluṃ tiriccukiṭṭukayilla.)

ふくすう 複数 GRAM ബഹുവചനം. (bahuvacanaṃ.) 〜の ബഹുവചനമായ. (bahuvacanamāya.)

ふくする 服する അനുസരിക്കുക; വഴങ്ങിക്കൊടുക്കുക (നിയമത്തിന്). (anusarikkuka; vaḻaṅṅikkoṭukkuka (niyamattinnŭ).)

ふくする 復する തിരിച്ചുകൊടുക്കുക; പുനഃസ്ഥാപിക്കുക. (tiriccukoṭukkuka; punaḥsthāpikkuka.)

ふくせい 複製　പുനർനിർമ്മാണം; പുനർമുദ്രണം; ശരിപ്പകർപ്പ്. (punarnirmmāṇaṃ; punarmudraṇaṃ; śarippakarppu.) ～する പുനർനിർമ്മിക്കുക; ശരിപ്പകർപ്പെടുക്കുക; പുനർമുദ്രണം ചെയ്യുക. (punarnirmmikkuka; śarippakarppeṭukkuka; punarmudraṇaṃ ceyyuka.)

ふくせいが 複製画　പകർത്തിയെടുത്ത ചിത്രം. (pakarttiyeṭutta citraṃ.)

ふくせん 伏線
～となる (ഇതിവൃത്തത്തിൽ) വരാനിരിക്കുന്നതിന്റെ സൂചനയായിരിക്കുക; ((itivṛttattil) varānirikkunnatinṟe sūcanayāyirikkuka;) ～を張る ഒരു സൂചന (വരാനുള്ളതിനെക്കുറിച്ച്) നല്കുക. (oru sūcana (varānuḷḷatinekkuṟiccu) nalkuka.)

ふくせん 複線　രണ്ടുവരിപ്പാത. (raṇṭuvarippāta.)

ふくふくせん 複々線　നാലുവരിപ്പാത. (nāluvarippāta.)

ふくそう 服装　വേഷം; വസ്ത്രങ്ങൾ. (vēṣaṃ; vastraṅṅaḷ.) りっぱな～をしている മാന്യമായി വസ്ത്രധാരണം ചെയ്തിരിക്കുക. (mānyamāyi vastradhāraṇaṃ ceytirikkuka.) …の～をしている ...നെപ്പോലെ വസ്ത്രം ധരിച്ചിരിക്കുക. (...neppōle vastraṃ dhariccirikkuka.)

ふくそうずいい 服装随意　《注意書き》 വേഷനിയന്ത്രണമില്ല (സ്വന്തം ഇഷ്ടമനുസരിച്ചുള്ള വേഷവിധാനം അനുവദനീയം എന്ന് നോട്ടീസ്). (vēṣaniyantraṇamilla (svantaṃ iṣṭamanusariccuḷḷa vēṣavidhānaṃ anuvadanīyaṃ ennu nōṭṭīsu).)

ふくぞう 腹蔵
～のない ഒന്നും ഒളിച്ചുവയ്ക്കാതെ; (onnuṃ oḷiccuvaykkāte;) ～なく(言うと)frankly തുറന്നു (പറയുകയാണെങ്കിൽ). (tuṟannu (paṟayukayāṇeṅkil).)

ふくそく 腹足

ふくそくどうぶつ 腹足動物　കക്ക വർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ടതും ഒച്ചിനെപ്പോടെ ചുരുൾ കക്കയോട്ടുകൂടിയതുമായ ഒരിനം നട്ടെല്ലില്ലാത്ത ജീവികൾ. (kakka varggattilppeṭṭatuṃ occineppōṭe curuḷ kakkayōṭukūṭiyatumāya orinaṃ naṭṭellillātta jīvikaḷ.)

ふくだい 副題　ഉപതലവാചകം. (upatalavācakaṃ.)

ふくつ 不屈　～の അജയ്യനായ; കീഴ്പ്പെടുത്താനാവാത്ത. (ajayyanāya; kīḻppeṭuttānāvātta.)

ふくつう 腹痛　വയറുവേദന. (vayaṟuvēdana.)

ふくどく 服毒　～する വിഷം കഴിക്കുക. (viṣaṃ kaḻikkuka.)

ふくどくほん 副読本　ഉപപാഠ്യപുസ്തകം. (upapāṭhyapustakaṃ.)

ふくとしん 副都心　ടോക്യോ നഗരത്തിന്റെ ഉപകേന്ദ്രം. (ṭōkyō nagarattinṟe upakēndraṃ.)

ふくびき 福引　ഭാഗ്യക്കുറി. (bhāgyakkuṟi.) ～を引く ഭാഗ്യക്കുറിയുടെ നറുക്കെടുക്കുക. (bhāgyakkuṟiyuṭe naṟukkeṭukkuka.) ～で当てる ലോട്ടറിയടിക്കുക. (lōṭṭaṟiyaṭikkuka.)

ふくぶ 腹部　വയർഭാഗം; ഉദരം. (vayarbhāgaṃ; udaraṃ.)

ぶくぶく　～あわ立つ പതഞ്ഞുപൊങ്ങുക (കുമിളകളായി). (pataññupoṅṅuka (kumiḷakaḷāyi).)

ふくぶくしい 福々しい　കൊഴുത്തുതടിച്ച; ചുവന്നുതുടുത്ത. (koḻuttutaṭicca; cuvannututuṭṭa.)

ふくぶん 複文　GRAM സങ്കീർണ്ണവാചകം (വ്യാകരണം). (saṅkīrṇavācakaṃ (vyākaraṇaṃ).)

ふくへい 伏兵　～を置く(に会う)പതിയിരുന്ന് ആക്രമിക്കുക (ആക്രമിക്കപ്പെടുക). (patiyirunnu ākramikkuka (ākramikkappeṭuka).)

ふくほん 副本　പകർപ്പ് (പുസ്തകം). (pakarppu (pusutakaṃ).)

ふくまく 腹膜　ANAT ഉദരത്തിന്റെ അന്തർഭാഗവും ഉദരാവയവങ്ങളുടെ ഉപരിഭാഗവും മൂടിക്കിടക്കുന്ന ചർമ്മം. (udarattinṟe antarbhāgavuṃ udarāvayavaṅṅaḷuṭe uparibhāgavuṃ mūṭikkiṭakkunna carmmaṃ.)

ふくまくえん 腹膜炎　MEDICAL പെരിറ്റൊണിറ്റിസ് രോഗം. (periṟṟoṇiṟṟisu rōgaṃ.)

ふくませる 含ませる　①[しみ込ませる]മുക്കിവയ്ക്കുക (ഒരു സാധനം വെള്ളത്തിൽ). (mukkivaykkuka (oru sādhanaṃ veḷḷattil).) ②[乳房を]മുലകൊടുക്കുക (കുഞ്ഞിന്ന്). (mulakoṭukkuka (kuññinnu).) *☞含める.

ふくまでん 伏魔殿　സാർവത്രികമായ ബഹളം. (sārvatrikamāya bahaḷaṃ.)

ふくみ 含み　(含意) അകപ്പെടുത്തൽ. (akappeṭuttal.) ～のある വിവക്ഷയുള്ള. (vivakṣayuḷḷa.) ～を持たせる സാദ്ധ്യതയുണ്ടായിരിക്കുക. (sāddhyatayuṇṭāyirikkuka.)

ふくみえき(そん)含み益(損)　സാക്ഷാൽകരിക്കപ്പെടാത്ത ലാഭം (നഷ്ടം). (sākṣālkarikkappeṭātta lābhaṃ (naṣṭaṃ).)

ふくみしさん 含み資産　ഒളിച്ചുവയ്ച്ച മുതൽ. (oḷiccuvaycca mutal.)

ふくみごえ 含み声　～(で) അമർത്തിയ സ്വരത്തിൽ. (amarttiya svarattil.)

ふくみわらい 含み笑い　അമർത്തിയ പുഞ്ചിരി. (amarttiya puñciri.) ～をする അമർത്തിച്ചിരിക്കുക. (amartticcirikkuka.)

ふくむ 含む　①[口に] (കുച്ചിനി) വായ്ക്കുള്ളിൽ വയ്ക്കുക. ((kuccini) vāykkuḷḷil vaykkuka.) ②[含有] ഉള്ളിൽ ഉണ്ടായിരിക്കുക. (uḷḷil uṇṭāyirikkuka.) ③(包含) ഉൾക്കൊള്ളുക. (uḷkkoḷḷuka.) ④(意味を) വിവക്ഷിക്കുക. (vivakṣikkuka.) ⑤[心に] മനസ്സിൽ സൂക്ഷിക്കുക; കരുതിയിരിക്കുക. (manassil sūkṣikkuka; karutiyirikkuka.) ⑥(恨みを) വിദ്വേഷം വയ്ച്ചുപുലർത്തുക. (vidvēṣaṃ vayccupularttuka.)

ふくむ 服務　സേവനം. (sēvanaṃ.) ～する സേവിക്കുക. (sēvikkuka.)

ふくむきりつ 服務規律　സേവനവ്യവസ്ഥകൾ. (sēvanavyavasthakaḷ.)

ふくむじかん 服務時間　പ്രവർത്തനസമയം. (pravarttanasamayaṃ.)

ふくむねんげん 服務年限　സേവനകാലാവധി. (sēvanakālāvadhi.)

ふくめい 復命　～する ബോദ്ധ്യപ്പെടുത്തുക; അറിയിക്കുക. (bōddhyappeṭuttuka; aṟiyikkuka.)

ふくめる 含める　-ഉൾപ്പെടുത്തുക. (-uḷppeṭuttuka.) *☞言い含める. …を含めて ...-ഉം ചേർത്ത് ;...-ഉൾപ്പെടുത്തി... (...-uṃ cērttu ;...-uḷppeṭutti)...)

ふくめん 覆面　പർദ്ദ; മുഖംമൂടി. (pardda; mukhammūṭi.) ～する മൂടുക (മുഖം). (mūṭuka (mukhaṃ).) ～を脱ぐ മുഖംമൂടി മാറ്റുക. (mukhammūṭi māṟṟuka.) ～の മുഖംമൂടിയ; മുഖംമൂടി ധരിച്ച. (mukhammūṭiya; mukhammūṭi dharicca.)

ふくめんごうとう 覆面強盗　മുഖംമൂടി ധരിച്ച കള്ളൻ. (mukhammūṭidharicca kaḷḷan.)

ふくめんパトカー 覆面パトカー　അടയാളമില്ലാത്ത പോലീസുവണ്ടി. (aṭayāḷamillātta pōlīsuvaṇṭi.)

ふくよう 服用　～する(薬を). 《മരുന്ന്》 എടുക്കുക; കഴിക്കുക. (《marunnu》 eṭukkuka; kaḻikkuka.)

ふくようりょう 服用量　① മാത്ര. (mātra.) ②(一回分) അളവ്. (aḷavu.)

ふくよう 複葉　BOT സംയോജിത ഇല. (saṃyōjita ila.)

ふくようき 複葉機　ഒന്നിനുമുകളിൽ ഒന്നായി രണ്ടു ചിറകുകളുള്ള ബൈ പ്ലെയിൻ (വിമാനം). (onninumukaḷil onnāyi raṇṭu ciṟakukaḷuḷḷa bai pleyin (vimānaṃ).)

ふくよか　～な തുടുത്തുകൊഴുത്ത (മുഖം, കുഞ്ഞ്); ശരീരപുഷ്ടിയും അഴകുമുള്ള (വനിത). (tuṭuttukoḻutta (mukhaṃ, kuññu); śarīrapuṣṭiyuṃ aḻakumuḷḷa (vanita).)

ふくらはぎ ふくら脛　കാൽവണ്ണ. (kālvaṇṇa.)

ふくらます 膨らます ചീർത്തുവരിക; വികസിക്കുക; വീർപ്പിക്കുക (കവിളുകൾ). (cīrttuvarika; vikasikkuka; vīrppikkuka (kaviḷukaḷ).)

ふくらみ 膨らみ വീക്കം; വികസനം. (vīkkaṃ; vikasanaṃ.)

ふくらむ 膨らむ ചീർക്കുക; വികസിക്കുക. (cīrkkuka; vikasikkuka.) 膨らんだ *☞ 膨れる.

ふくり 福利 ക്ഷേമം (പൊതുജന). (kṣēmaṃ (potujana).)

ふくりこうせいひ 福利厚生費 ക്ഷേമത്തിനായുള്ള ചെലവ്. (kṣēmattināyuḷḷa celavu.)

ふくり 複利 〜(で)കൂട്ടുപലിശക്ക്. (kūṭṭupaliśakku.)

ふくりゅう 伏流 ഭൂഗർഭനീരൊഴുക്ക്; ഭൂഗർഭനദി. (bhūgarbhanīroḻukku; bhūgarbhanadi.)

ふくりゅうすい 伏流水 ഭൂഗർഭജലം. (bhūgarbhajalaṃ.)

ふくりゅうえん 副流煙 നേരിട്ടല്ലാതെ വരുന്ന പുക. (nēriṭṭallāte varunna puka.)

ふくれっつら 膨れっ面 പരിഭവഭാവം. (paribhavabhāvaṃ.)

ふくれる 膨れる ① ☞ 膨らむ. ② [怒る] പരിഭവം കാട്ടുക. (paribhavaṃ kāṭṭuka.) 膨れた [怒[ഒക്കൊ]った[ത്ത്]] പരിഭവിച്ച; വലിയ; ചീർത്ത. (paribhavicca; valiya; cīrtta.)

ふくろ 袋 ① സഞ്ചി; ചാക്ക്. (sañci; cākku.) ② [小袋] സഞ്ചി. (sañci.) ③ [みかんなどの] (നാരങ്ങയുടെ) അല്ലി. ((nāraṅṅayuṭe) alli.) 〜のねずみである കൂട്ടിലായ എലിയെപ്പോലെയാകുക. (kūṭṭilāya eliyeppōleyākuka.)

ふくろ 復路 ഒരാളുടെ തിരിച്ചുവരവ്; തിരിച്ചുവരുന്ന വഴി. (orāḷuṭe tiriccuvaravu; tiriccuvarunna vaḻi.)

フクロウ 梟 മൂങ്ങ. (mūṅṅa.)

ふくろこうじ 袋小路 ① മുന്നോട്ടു പിന്നെ വഴിയില്ലാത്ത വഴി; ഒററം അടഞ്ഞ വഴി. (munnōṭṭu pinne vaḻiyillātta vaḻi; orarram aṭañña vaḻi.) ② [F.] പൂർണ്ണതയുടെ അങ്ങേയറ്റം. (pūrṇṇatayuṭe aṅṅēyarraṃ.)

ふくろだたき 袋叩き
〜にする കൂട്ടംകൂടി ഒരാളെ തല്ലിച്ചതയ്ക്കുക; (kūṭṭaṃkūṭi orāḷe talliccataykkuka;) 〜にあう ഗുരുതരമായി മർദ്ദനമേല്ക്കുക. (gurutaramāyi marddanamēlkkuka.)

ふくわじゅつ 腹話術 വായ അനക്കാതെ മറ്റു വല്ലവരും സംസാരിക്കുകയാണെന്നമട്ടിൽ സംസാരിക്കൽ; വിഢംബനം. (vāya anakkāte marru vallavaruṃ saṃsārikkukayāṇennamaṭṭil saṃsārikkal; viddhaṃbanaṃ.)

ふくわじゅつし 腹話術師 വായ അനക്കാതെ മറ്റു വല്ലവരും സംസാരിക്കുകയാണെന്ന മട്ടിൽ സംസാരിക്കുന്ന വ്യക്തി (വെൻട്രിലോക്കിസ്റ്റ്). (vāya anakkāte marru vallavaruṃ saṃsārikkukayāṇenna maṭṭil saṃsārikkunna vyakti (venṭrilōkkisrru).)

ぶくん 武勲 സ്തുത്യർഹമായ സൈനികസേവനം. (stutyarhamāya sainikasēvanaṃ.) 〜を立てる യുദ്ധരംഗത്ത് കീർത്തിനേടുക. (yuddharaṃgattu kīrttinēṭuka.)

ふけ 雲脂 താരൻ; ചുണങ്ങ്. (tāran; cuṇaṅṅu.) 〜だらけの താരനും/ചുണങ്ങുമുള്ള. (tāranuṃ/cuṇaṅṅumuḷḷa.)

ぶけ 武家 ① യോദ്ധാക്കളുടെ കുടുംബം. (yōddhākkaḷuṭe kuṭumbaṃ.) ② (人)സാമുറായി. (sāmurāyi.)

ふけい 不敬 ① അനാദരവ്. (anādaravu.) ② (神への)ദൈവനിന്ദ. (daivaninda.) 〜な ദൈവഭയമില്ലാത്ത; അനാദരവുകാട്ടുന്ന. (daivabhayamillātta; anādaravukāṭṭunna.) *☞ 無礼.

ふけい 父兄 (സ്വന്തം) മാതാപിതാക്കൾ. ((svantaṃ) mātāpitākkaḷ.) *☞ 父母.

ふけい 父系 〜(の)അച്ഛൻ വഴിയുള്ള. (acchan vaḻiyuḷḷa.)

ふけいせい 父系制 മക്കത്തായം. (makkattāyaṃ.)

ぶげい 武芸 ☞ 武術.

ふけいき 不景気 ① (商業の) മാന്ദ്യം (വ്യാപാര). (māndyaṃ (vyāpāra).) ② (一般の)മോശം സമയം. (mōśaṃ samayaṃ.) ③ (一時的) സാമ്പത്തികമാന്ദ്യം. (sāmpattikamāndyaṃ.) 〜な [商業] [陰気 [ഇൻകി] な [ന]] വിരസമായ; മാന്ദ്യം ബാധിച്ച; നിരാശാജനകമായ; ഇരുണ്ട. (virasamāya; māndyaṃ bādhicca; nirāśājanakamāya; iruṇṭa.)

ふけいざい 不経済 മോശപ്പെട്ട സാമ്പത്തികനില. (mōśappeṭṭa sāmpattikanila.) 〜な(金[കനെ]のかかる[നൊക്കക്കരു])ലാഭകരമല്ലാത്ത; ചെലവേറിയ. (lābhakaramallātta; celavēriya.)

ふけつ 不潔 അഴുക്ക്; വൃത്തികേട്. (aḻukku; vr̥ttikēṭu.) 〜な വൃത്തികെട്ട; അഴുക്ക് നിറഞ്ഞ. (vr̥ttikeṭṭa; aḻukku nirañña.)

ふけやく 老け役 〜を演じる പ്രായാധിക്യമുള്ള ഒരു വ്യക്തിയുടെ പങ്ക് വഹിക്കുക (ഭാഗം അഭിനയിക്കുക). (prāyādhikyamuḷḷa oru vyaktiyuṭe paṅku vahikkuka (bhāgaṃ abhinayikkuka).)

ふける 耽る ① [おぼれる]മുഴുകുക; ശീലമാക്കുക. (muḻukuka; śīlamākkuka.) ② [没頭する]മുഴുകിയിരിക്കുക; ശീലമാക്കിയിരിക്കുക. (muḻukiyirikkuka; śīlamākkiyirikkuka.)

ふける 更ける (夜が)വൈകുക; താമസിക്കുക. (vaikuka; tāmasikkuka.) 夜が更けていた രാത്രി വളരെ വൈകിയിരുന്നു. (rātri vaḷare vaikiyirunnu.)

ふける 老ける പ്രായം കൂടിവരിക. (prāyaṃ kūṭivarika.) 老けて見える പ്രായം ഉള്ളതിലധികം തോന്നിക്കുക. (prāyaṃ uḷḷatiladhikaṃ tōnnikkuka.)

ふけん 父権 പിതാവിന്റെ അവകാശങ്ങൾ. (pitāvinre avakāśaṅṅaḷ.)

ふげん 付言 〜する പിന്നെയും കൂട്ടതൽ പറയുക; അടിക്കുറിപ്പ് കൊടുക്കുക. (pinneyuṃ kūṭutal parayuka; aṭikkurippu koṭukkuka.)

ふけんこう 不健康 അനാരോഗ്യം. (anārōgyaṃ.) 〜な അനാരോഗ്യകരമായ; അസാന്മാർഗികമായ. (anārōgyakaramāya; asānmārgikamāya.)

ふけんしき 不見識 〜な ചിന്താശൂന്യമായ; അപമാനകരമായ. (cintāśūnyamāya; apamānakaramāya.)

ふげんじっこう 不言実行 〜の人 വാക്കുകളേക്കാൾ പ്രവൃത്തിക്ക് പ്രാധാന്യം കൊടുക്കുന്ന വ്യക്തി. (vākkukaḷēkkāḷ pravr̥ttikku prādhānyaṃ koṭukkunna vyakti.)

ふけんぜん 不健全 〜な(病的). അനാരോഗ്യകരമായ; അസാന്മാർഗ്ഗികമായ; ദുഷിച്ച. (anārōgyakaramāya; asānmārggikamāya; duṣicca.)

ふこう 不孝 അനുസരണക്കേട് (രക്ഷിതാക്കളോട്). (anusaraṇakkēṭu (rakṣitākkaḷōṭu).) 〜な കർത്തവ്യനിർവഹണത്തിൽ വിമുഖമായ; അനുസരണ കാട്ടാത്ത. (karttavyanirvahaṇattil vimukhamāya; anusaraṇakāṭṭātta.)

ふこう 不幸 ① സന്തോഷമില്ലായ്മ; നിർഭാഗ്യം. (santōṣamillāyma; nirbhāgyaṃ.) 〜な അസന്തുഷ്ടമായ; നിർഭാഗ്യകരമായ. (asantuṣṭamāya; nirbhāgyakaramāya.) 〜にも നിർഭാഗ്യവശാൽ; കഷ്ടകാലത്തിന്ന്. (nirbhāgyavaśāl; kaṣṭakālattinnu.) ② (災難)അത്യാഹിതം. (atyāhitaṃ.) ③ ☞ 死. മരണം. (maraṇaṃ.)

ふごう 符号 അടയാളം; മാർക്ക്. (aṭayāḷaṃ; mārkku.)

ふごう 符合 ആകസ്മികത; സമവായം. (ākasmikata; samavāyaṃ.) 〜する യാദൃച്ഛികമായി ഏകകാലത്ത് സംഭവിക്കുക. (yādr̥cchikamāyi ēkakālattu saṃbhavikkuka.)

ふごう 富豪 ① ധനികൻ. (dhanikan.) ② (百万長者)കോടീശ്വരൻ. (kōṭīśvaran.) ③ (億万長者) കോടി കോടീശ്വരൻ. (kōṭi kōṭīśvaran.)

ふごうかく 不合格　പരാജയം; തിരസ്കരണം. (parājayaṃ; tiraskaraṇaṃ.) ～になる തോല്ക്കുക (പരീക്ഷയിൽ); തിരസ്കരിക്കപ്പെടുക. (tōlkkuka (parīkṣayil); tiraskarikkappeṭuka.)

ふごうかくしゃ 不合格者　പരാജിതനായ സ്ഥാനാർത്ഥി. (parājitanāya sthānārtthi.)

ふごうかくひん 不合格品　തിരസ്കൃതസാധനങ്ങൾ. (tiraskṛtasādhanaṅṅaḷ.)

ふこうせい 不公正　～な അന്യായമായ; നീതിക്ക് നിരക്കാത്ത. (anyāyamāya; nītikkꭒ nirakkātta.)

ふこうせいぼうえきあいてこく 不公正貿易相手国　വ്യാപാരരംഗത്ത് നീതിപുലർത്താത്ത പങ്കാളി രാഷ്ട്രം. (vyāpārāraṃgattꭒ nītipularttātta paṅkāḷi rāṣṭraṃ.)

ふこうそく 不拘束　～のままで ശാരീരിക നിയന്ത്രണം കൂടാതെ. (śārīrika niyantraṇaṃ kūṭāte.)

ふこうへい 不公平　പക്ഷഭേദം. (pakṣabhēdaṃ.) ～な(に)അന്യായമായ(മായി); നീതിപൂർവകമല്ലാത്ത (മല്ലാതെ). (anyāyamāya(māyi); nītipūrvakamallātta (mallāte).)

ふこうへいぜいせい 不公平税制　അന്യായമായ നികുതിസമ്പ്രദായം. (anyāyamāya nikutisampradāyaṃ.)

ふごうり 不合理　തത്വദീക്ഷയില്ലായ്മ; യുക്തിരാഹിത്യം; അസംബന്ധം (tatvadīkṣayillāyma; yuktirāhityaṃ; asaṃbandhaṃ) ～な തത്വദീക്ഷയില്ലാത്ത; യുക്തിരഹിതമായ; അസംബന്ധമായ. (tatvadīkṣayillātta; yuktirahitamāya; asaṃbandhamāya.)

ふこく 布告　～(を出す) വിളംബരം; പ്രഖ്യാപനം; പ്രസ്താവന (viḷaṃbaraṃ; prakhyāpanaṃ; prastāvana) ～する വിളംബരം പുറപ്പെടുവിക്കുക; പ്രസ്താവന പുറപ്പെടുവിക്കുക; പ്രഖ്യാപിക്കുക. (viḷaṃbaraṃ puṟappeṭuvikkuka; prastāvana puṟappeṭuvikkuka; prakhyāpikkuka.)

ふこく 富国　സമ്പന്നരാജ്യം. (sampannarājyaṃ.)

ふこくきょうへい 富国強兵　ദേശീയസമ്പത്തും സുരക്ഷയും ഉറപ്പിക്കൽ; രാജ്യം സുശക്തമാക്കൽ. (dēśīyasampattuṃ surakṣayuṃ uṟappikkal; rājyaṃ suśaktamākkal.)

ぶこくざい 誣告罪　കള്ളക്കേസ് ചാർത്തിവയ്ക്കൽ. (kaḷḷakkēsꭒ cārttivaykkal.)

ふこころえ 不心得　① വകതിരിവില്ലായ്മ. (vakatirivillāyma.) ② (非行)മര്യാദയില്ലായ്മ. (maryādayillāyma.) ～な വകതിരിവില്ലാത്ത; മര്യാദയില്ലാത്ത. (vakatirivillātta; maryādayillātta.) ～をする മര്യാദയില്ലാതെ പെരുമാറുക. (maryādayillāte perumāṟuka.)

ぶこつ 武骨　～な അപരിഷ്കൃതമായ; ഗ്രാമ്യമായ. (apariṣkṛtamāya; grāmyamāya.)

ふさ 房　① ഒരുപിടി (രോമം). (orupiṭi (rōmaṃ).) ② (かざりの) അലങ്കാരകൊലുസ്സ്. (alaṅkārakolussꭒ.) ③ (縁の)വരാന്തയുടെ തെറ്റം. (varāntayuṭe teṟṟaṃ.) ④ (果実の) ～のついた കുല (മുന്തിരി); കൊലുസ്സ് തൂക്കിയ. (kula (muntiri); kolussꭒ tūkkiya.)

ブザー　ബസ്സർ. (bassar.) ～を鳴らす ബസ്സർ അമർത്തി ഒച്ചയുണ്ടാക്കുക. (bassar amartti occayuṇṭākkuka.)

ふさい 夫妻　☞ 夫婦. 山本～ശ്രീമാൻ യമാമൊത്തൊവും ശ്രീമതിയമാമൊത്തൊവും. (śrīmān yamāmottovuṃ śrīmatiyamāmottovuṃ.)

ふさい 負債　കടപ്പാട്. (kaṭappāṭꭒ.) *☞ 借り, 借金.

ふざい 不在　അസാന്നിദ്ധ്യം. (asānniddhyaṃ.) ～である പുറത്ത് പോയിരിക്കുകയാണ്; വീട്ടിലില്ലാതിരിക്കുകയാണ്. (puṟattꭒ pōyirikkukayāṇꭒ; vīṭṭilillātirikkukayāṇꭒ.) ～中に സ്ഥലത്തില്ലാതിരുന്ന അവസരത്തിൽ. (sthalattillātirunna avasarattil.)

ふざいじぬし 不在地主　(ഭൂമിയിൽനിന്നും) അകന്നുകഴിയുന്ന ഭൂവുടമ. ((bhūmiyilninnuṃ) akannukaḻiyunna bhūvuṭama.)

ふざい(しゃ)とうひょう 不在(者)投票　സ്ഥലത്തെത്താതെ വോട്ടുചെയ്യൽ. (sthalattettāte vōṭṭuceyyal.)

ふさいく 不細工　～な(器量の悪い). വികലമായ; കാണാൻ കൊള്ളാത്ത. (vikalamāya; kāṇān koḷḷātta.)

ふさいさん 不採算

ふさいさんぶもん 不採算部門　ലാഭകരമല്ലാത്ത വ്യാപാരരംഗം. (lābhakaramallātta vyāpārāraṃgaṃ.)

ふさがる 塞がる　① അടച്ചുപൂട്ടപ്പെടുക; നിർത്തിവയ്ക്കപ്പെടുക. (aṭaccupūṭṭappeṭuka; nirttivaykkappeṭuka.) ② [部屋・席などが](മുറിയും ഇരിപ്പിടവും മറ്റും) ഉപയോഗത്തിലായിരിക്കുക. ((muṟiyuṃ irippiṭavuṃ maṟṟuṃ) upayōgattilāyirikkuka.) 手が塞がっている തിരക്കിലായിരിക്കുക. (tirakkilāyirikkuka.)

ふさく 不作　മോശം വിള. (mōśaṃ viḷa.)

ふさぐ 塞ぐ　① [しめる] അടയ്ക്കുക; അടച്ചുപൂട്ടുക. (aṭaykkuka; aṭaccupūṭṭuka.) ② [場所を占める] (സ്ഥലം) ഉപയോഗിക്കുക. ((sthalaṃ) upayōgikkuka.) 道を～(邪魔[ജമ]する[സുരു])(വഴി) തടഞ്ഞുനില്ക്കുക. ((vaḻi) taṭaññunilkkuka.)

ふさぐ 鬱ぐ　മനോവിഷമത്തിലാവുക; നിരാശതോന്നുക; ശോകാത്മകമായിരിക്കുക. (manōviṣamattilāvuka; nirāśatōnnuka; śōkātmakamāyirikkuka.) 鬱いだ

ふざける　① [冗談を言う] തമാശപറയുക; നർമ്മം പറയുക. (tamāśapaṟayuka; narmmaṃ paṟayuka.) ② [からかう]പരിഹസിക്കുക. (parihasikkuka.) ③ [男女が]ശൃംഗരിക്കുക. (śṛṃgarikkuka.) ④ [はね回る]തുള്ളിച്ചാടുക. (tuḷḷiccāṭuka.) ⑤ (さわぐ)ബഹളംവയ്ക്കുക. (bahaḷaṃvaykkuka.)

ぶさた 無沙汰　ദീർഘമൗനം. (dīrghamaunaṃ.) *☞ 御無沙汰.

ふさふさ

～した髪 ഇടതൂർന്ന തലമുടി; (iṭatūrnna talamuṭi;) ～と(果実[കജിത്സു]が[ഗ])ഇടതൂർന്ന്; കുലകുലയായി. (iṭatūrnnꭒ; kulakulayāyi.)

ぶさほう 無作法　മോശമായ പെരുമാറ്റം; ധിക്കാരം. (mōśamāya perumāṟṟaṃ; dhikkāraṃ.) ～な(に) മോശമായ(യി) പെരുമാറ്റം ; മര്യാദയില്ലാത്ത(തെ) പെരുമാറ്റം . (mōśamāya(yi) perumāṟṟaṃ ; maryādayillātta(te) perumāṟṟaṃ .) ～な振舞をする മര്യാദയില്ലാതെ പെരുമാറുക. (maryādayillāte perumāṟuka.)

ぶざま 無様　～な വികലമായ; വിലക്ഷണമായ; വികൃതമായ. (vikalamāya; vilakṣaṇamāya; vikṛtamāya.)

ふさわしい 相応しい　① *adj* ചേർച്ചയുള്ള; അനുയോജ്യമായ. (cēṟccayuḷḷa; anuyōjyamāya.) ② *v* സ്വഭാവത്തിനിണങ്ങിയ (ഒരാളുടെ). (svabhāvattiniṇaṅṅiya (orāḷuṭe).) 相応しくない അനുചിതമായ; അനുയോജ്യമല്ലാത്ത. (anucitamāya; anuyōjyamallātta.)

ふさんか 不参加　അസാന്നിദ്ധ്യം. (asānniddhyaṃ.)

ふさんせい 不賛成　വിയോജിപ്പ്; തടസ്സം പറയൽ; അംഗീകരിക്കൽ. (viyōjippꭒ; taṭassaṃ paṟayal; aṃgīkarikkal.) ～である വിയോജിപ്പിലായിരിക്കുക; എതിർക്കുക; അംഗീകരിക്കാതിരിക്കുക. (viyōjippilāyirikkuka; etirkkuka; aṃgīkarikkātirikkuka.) *☞ 賛成.

ふし 父子　അച്ഛനും കുഞ്ഞും (മകൻ; മകൾ). (acchanuṃ kuññuṃ (makan; makaḷ).)

ふしかてい 父子家庭　അമ്മയില്ലാത്ത കുടുംബം. (ammayillātta kuṭumbaṃ.)

ふし 節　① [関節] സന്ധി. (sandhi.) ② (指・ひざの) വിരൽസന്ധി. (viralsandhi.) ③ (竹の) (മുളയുടെ) മുട്ട്. ((muḷayuṭe) muṭṭꭒ.) ④ [木・板の節]മരത്തടിക്കുള്ളിലെ മുഴ. (marattaṭikkuḷḷile muḻa.) ⑤ (木のこぶ) (മരത്തിന്റെ) കെട്ട്. ((marattinṟe) keṭṭꭒ.) ⑥

［歌の］ സ്വരം; സ്വരമാധുര്യം. (svaraṃ; svaramādhuryaṃ.) ⑦ ［個所］ മർമ്മം. (marmmaṃ.) ～だらけの കെട്ടുപിണഞ്ഞ. (keṭṭupiṇañña.) ～のない നേരെയായ (മരത്തടി). (nēreyāya (marattaṭi).) ～をつける സംഗീതം നല്കുക. (saṃgītaṃ nalkuka.)

ふし 不死 ～の മരണമില്ലാത്ത; അനശ്വരമായ. (maraṇamillātta; anaśvaramāya.)

ふじ 不治 ～の ചികിത്സിച്ച് ഭേദപ്പെടുത്താനാവാത്ത; മാരകമായ. (cikitsiccu bhēdappeṭuttānāvātta; mārakamāya.)

ふじ 不時
～の（偶然［ഗൂസെൻ］の［നൊ］）അപ്രതീക്ഷിതമായ; ആകസ്മികമായ; (apratīkṣitamāya; ākasmikamāya;) ～に備える അടിയന്തിരഘട്ടങ്ങളിലേക്കായി മാറ്റിവയ്ക്കുക. (aṭiyantiraghaṭṭaṅṅaḷilēkkāyi mārrivaykkuka.)

フジ 藤 വിവിധ വർണ്ണങ്ങളിലുള്ള പൂങ്കുലകൾ പൂക്കുന്ന ഒരുതരം വള്ളിപ്പടർപ്പ് (വിസ്റ്റാറിയ). (vividha varṇṇaṅṅaḷiluḷḷa pūṅkulakaḷ pūkkunna orutaraṃ vaḷḷippaṭarppu (visrrāriya).) ～色（の）നീലലോഹിതവർണ്ണമുള്ള. (nīlalōhitavarṇṇamuḷḷa.)

ふじだな 藤棚 വള്ളിപ്പടർപ്പിന്നായി കെട്ടിയുണ്ടാക്കിയ ചട്ടക്കൂട്. (vaḷḷippaṭarppinnāyi keṭṭiyuṇṭākkiya caṭṭakkūṭu.)

ぶし 武士 സാമുറായി; യോദ്ധാവ്. (sāmurāyi; yōddhāvu.)

ぶしどう 武士道 സാമുറായി മാർഗ്ഗം; വീരശൂരപരാക്രമം. (sāmurāyi mārggaṃ; vīraśūraparākramaṃ.)

ぶじ 無事 സുരക്ഷ; സമാധാനം. (surakṣa; samādhānaṃ.) ～な സുരക്ഷിതമായ; സമാധാനമുള്ള. (surakṣitamāya; samādhānamuḷḷa.) ～に സുരക്ഷിതമായി; സമാധാനമായി. (surakṣitamāyi; samādhānamāyi.) ～に暮らす സമാധാനമായി ജീവിക്കുക. (samādhānamāyi jīvikkuka.)

ふしあな 節穴 കുടുക്കിന്റെ തുള; കെട്ടിന്റെ തുള. (kuṭukkinre tuḷa; keṭṭinre tuḷa.)

ふしあわせ 不幸せ, 不仕合せ ☞ 不幸.

ふしぎ 不思議 ① വിസ്മയം; നിഗൂഢത. (vismayaṃ; nigūḍhata.) ②（奇跡）അത്ഭുതം; അമാനുഷക്രിയ. (atbhutaṃ; amānuṣakriya.) ～な അത്ഭുതകരമായ. (atbhutakaramāya.) ～なことに വിസ്മയകരമായിത്തോന്നാമെങ്കിലും.... (vismayakaramāyittōnnāmeṅkiluṃ....) ～に思う അത്ഭുതപ്പെടുകയാണ് (ആലോചിക്കുകയാണ്). (atbhutappeṭukayāṇu (ālōcikkukayāṇu).)

ふしくれだった 節くれ立った എല്ലും തൊലിയുമായ; ഉണങ്ങിയ. (elluṃ toliyumāya; uṇaṅṅiya.)

ふしぜん 不自然 ～な（人工的）പ്രകൃതിവിരുദ്ധമായ; കൃത്രിമമായ. (prakṛtiviruddhamāya; kṛtrimamāya.)

ふしだら
～な അയഞ്ഞ; ദൃഢതയില്ലാത്ത; സ്വഭാവശുദ്ധിയില്ലാത്ത; (ayañña; dṛḍhatayillātta; svabhāvaśuddhiyillātta;) ～な女 വ്യഭിചാരിണി. (vyabhicāriṇi.)

ふじちゃく 不時着 ～（する）അടിയന്തിരമായി (വിമാനം) നിലത്തിറക്കുക. (aṭiyantiramāyi (vimānaṃ) nilattirakkuka.)

ふしちょう 不死鳥 ഫീനിക്സ് പക്ഷി. (phīniksu pakṣi.)

ふじつ 不実 വിശ്വാസമില്ലായ്മ; ആത്മാർത്ഥതയില്ലായ്മ. (viśvāsamillāyma; ātmārtthatayillāyma.) ～な വിശ്വസിക്കാൻ കൊള്ളാത്ത; ആത്മാർത്ഥതയില്ലാത്ത. (viśvasikkān koḷḷātta; ātmārtthatayillātta.)

ぶしつ 部室 ① ക്ലബ്ബ് റൂം. (klabbu rūṃ.) ②（更衣室）ക്ലബ്ബ് ഹൗസ്. (klabbu hausu.)

ぶしつけ 不躾
～ですが…ക്ഷമിക്കണം എന്നാലും...; (kṣamikkaṇaṃ ennāluṃ...;) *☞ 無作法.

フジツボ 富士壺 അക്കോൺ ബാർണക്ക്ൾ (ഒരുതരം കടൽക്കക്ക). (akkōn bārṇakkḷ (orutaraṃ kaṭalkkakka).)

フジバカマ 藤袴 BOT തറൊവർട്ട് (പൂച്ചെടി). (tarovarttu (pūcceṭi).)

ふしぶし 節々 体の～が痛む എല്ലാ സന്ധിബന്ധങ്ങളും വേദനിക്കുന്നു (എന്റെ). (ellā sandhibandhaṅṅaḷuṃ vēdanikkunnu (enre).)

ふしまつ 不始末 ①［不手ぎわ］ദുർഭരണം. (durbharaṇaṃ.) ②（不注意）അശ്രദ്ധ. (aśraddha.) ③［非行］മോശമായ പെരുമാറ്റം; പെരുമാറ്റദൂഷ്യം. (mōśamāya perumārraṃ; perumārradūṣyaṃ.) ～な വികലമായ; ശ്രദ്ധയില്ലാത്ത. (vikalamāya; śraddhayillātta.) ～をする ദുർഭരണം നടത്തുക; മോശമായി പെരുമാറുക. (durbharaṇaṃ naṭattuka; mōśamāyi perumāruka.)

ふしまわし 節回し ആലാപനം; സ്വരം. (ālāpanaṃ; svaraṃ.)

ふじみ 不死身 ～の നാശത്തിന്ന് വഴങ്ങാത്ത; അനശ്വരമായ. (nāśattinnu vaḷaṅṅātta; anaśvaramāya.)

ふじむらさき 藤紫 വിളറിയ നീലലോഹിതവർണ്ണം. (viḷariya nīlalōhitavarṇṇaṃ.)

ふしめ 伏し目 താഴോട്ടുതിരിച്ച കണ്ണുകൾ. (tāḻōṭṭutiricca kaṇṇukaḷ.) ～になる കണ്ണ് താഴോട്ട് തിരിക്കുംപടിയാവുക. (kaṇṇu tāḻōṭṭu tirikkumpaṭiyāvuka.)

ふしめ 節目 ［木の］(വൃക്ഷത്തിന്റെ) മുഴ; കുരുടിപ്പ്. ((vṛkṣattinre) muḻa; kuruṭippu.) 人生の～ഒരാളുടെ ജീവിതത്തിലെ നിർണ്ണായക സന്ധി. (orāḷuṭe jīvitattile nirṇṇāyaka sandhi.)

ふしゅ 浮腫 MEDICAL നീര്; വീക്കം. (nīru; vīkkaṃ.)

ふじゆう 不自由 ①（不便）അസൗകര്യം. (asaukaryaṃ.) ②（不快）അസ്വസ്ഥത. (asvasthata.) ③（欠乏）ദൗർഭിക്ഷ്യം. (daurbhikṣyaṃ.) ～な（病身［ബ്യോശിൻ］で［ദെ］）അസൗകര്യമായ; ശാരീരികവൈകല്യമുള്ള. (asaukaryamāya; śārīrikavaikalyamuḷḷa.) 足が～である കാലിന്ന് സുഖമില്ലാതിരിക്കുക. (kālinnu sukhamillātirikkuka.) ～なく暮らす സുഖമായി ജീവിക്കുക (മുട്ടില്ലാതെ കഴിയുക). (sukhamāyi jīvikkuka (muṭṭillāte kaḻiyuka).)

ふじゅうじゅん 不従順 ～な അനുസരണയില്ലാത്ത. (anusaraṇayillātta.)

ふじゅうぶん 不十分 ～な മതിയാകാത്ത; അപര്യാപ്തമായ. (matiyākātta; aparyāptamāya.)

ぶじゅつ 武術 ആയോധനകല. (āyōdhanakala.)

ふしゅび 不首尾 ☞ 失敗, 不成功.

ふじゅん 不純 അശുദ്ധി; മാലിന്യം. (aśuddhi; mālinyaṃ.) ～な അശുദ്ധമായ. (aśuddhamāya.)

ふじゅんいせいこうゆう 不純異性交遊 അവിശുദ്ധമായ ലൈംഗികബന്ധങ്ങൾ. (aviśuddhamāya laiṃgikabandhaṅṅaḷ.)

ふじゅんぶつ 不純物 മാലിന്യങ്ങൾ. (mālinyaṅṅaḷ.)

ふじゅん 不順 ～な（不安定）. അകാലത്ത് സംഭവിക്കുന്ന; കാലമല്ലാകാലത്തുള്ള; അസ്ഥിരമായ. (akālattu saṃbhavikkunna; kālamallākālattuḷḷa; asthiramāya.)

ふじょ 扶助 സഹായം. (sahāyaṃ.) ～する സഹായിക്കുക; സംഭാവന നല്കുക. (sahāyikkuka; saṃbhāvana nalkuka.)

ふじょりょう 扶助料 അലവൻസ്. (alavansu.)

ふじょ 婦女

ふじょぼうこう 婦女暴行 ബലാൽസംഗം; സ്ത്രീപീഡനം. (balālsaṃgaṃ; strīpīḍanaṃ.)

ぶしょ 部署 (ഒരാളുടെ) ലാവണം; സ്ഥാനം. ((orāḷuṭe) lāvaṇaṃ; sthānaṃ.) ～につく（ついている）സ്ഥാനം ഏറ്റെടുക്കുക (സ്ഥാനത്തിരിക്കുക). (sthānaṃ ērreṭukkuka (sthānattirikkuka).)

ふしょう 不肖　～の子 അച്ഛന്റെ പേര് ചീത്തയാക്കുന്ന മകൻ. (acchanre pērŭ cīttayākkunna makan.)

ふしょう 不詳 ～の(身元・国籍が);(作者が). അജ്ഞാതമായ; തിരിച്ചറിയപ്പെടാത്ത. (ajñātamāya; tiriccariyappeṭātta.)

ふしょう 負傷　① മുറിവ്. (murivŭ.) ② (切傷) വ്രണം. (vraṇam.) ～する മുറിവ് പറ്റിയിരിക്കുക. (murivŭ parriyirikkuka.)

ふしょうしゃ 負傷者　① മുറിവേറ്റ ആൾ. (murivērra āḷ.) ② (総称) മുറിവേറ്റവർ. (murivērravar.)

ふじょう 不浄　～の മലിനമായ; അശുദ്ധമായ; അന്യായമായവിധം ലഭിച്ച (പണം). (malinamāya; aśuddhamāya; anyāyamāyavidham labhicca (paṇam).)

ふじょう 浮上　～する ഉപരിതലത്തിലോട്ട് പൊങ്ങിവരിക; പൊങ്ങുക. (uparitalattilōṭṭŭ poṅṅivarika; poṅṅuka.)

ぶしょう 不精, 無精　മടി. (maṭi.) ～な മടിയനായ; വെടിപ്പില്ലാത്ത, വൃത്തിയില്ലാത്ത. (maṭiyanāya; veṭippillātta, vṛttiyillātta.)

ぶしょうもの 不精者　മടിയൻ; കുഴിമടിയൻ. (maṭiyan; kuḻimaṭiyan.)

ぶしょう 武将　സൈനികമേധാവി; ജനറൽ. (sainikamēdhāvi; janaral.)

ふしょうか 不消化　ദഹനക്കേട്. (dahanakkēṭŭ.) *☞ 消化.

ふしょうじ 不祥事　അപവാദം; അസുഖകരമായ ബന്ധം. (apavādam; asukhakaramāya bandham.)

ふしょうじき 不正直　വിശ്വാസവഞ്ചന. (viśvāsavañcana.) ～な വിശ്വസിക്കാൻ കൊള്ളാത്ത. (viśvasikkān koḷḷātta.)

ふしょうち 不承知　☞ 不賛成, 拒絶.

ふしょうにん 不承認　തിരസ്കാരം; തിരിച്ചറിയാതിരിക്കൽ. (tiraskāram; tiriccariyātirikkal.)

ぶしょうひげ 不精髭, 無精髭　കുറ്റിരോമങ്ങൾ; (മൂന്നുദിവസം താടിവടിക്കാതിരുന്നാലുള്ള രോമവളർച്ച). (kurrirōmaṅṅal; (mūnnudivasam tāṭivaṭikkātirunnālulla rōmavaḷarcca).) ～をはやしている ക്ഷൗരം ചെയ്യാതിരിക്കുക. (kṣauram ceyyātirikkuka.)

ふしょうぶしょう 不承不承　വൈമനസ്യത്തോടെ; ഇഷ്ടമില്ലാതെ. (vaimanasyattōṭe; iṣṭamillāte.) ～の വൈമനസ്യമുള്ള. (vaimanasyamuḷḷa.)

ふじょうり 不条理　☞ 不合理.

ふしょく 腐食　ദ്രവിക്കൽ; തേയ്മാനം സംഭവിക്കൽ. (dravikkal; tēymānam sambhavikkal.) ～する [させる] തേയ്മാനം സംഭവിക്കുക; ദ്രവിക്കുക. (tēymānam sambhavikkuka; dravikkuka.)

ぶじょく 侮辱　നിന്ദ. (ninda.) ～的な നിന്ദാപരമായ. (nindāparamāya.) ～する നിന്ദിക്കുക. (nindikkuka.)

ふしょくど 腐植土　മണ്ണിലുള്ള ജീർണ്ണിച്ച ജൈവാംശം. (maṇṇiluḷḷa jīrṇṇicca jaivāmśam.)

ふじょし 婦女子　സ്ത്രീകളും (കുട്ടികളും). (strīkaḷum (kuṭṭikaḷum).)

ふしん 不信　ആത്മാർത്ഥതയില്ലായ്മ; അവിശ്വാസം. (ātmārtthatayillāyma; aviśvāsam.)

ふしん 不振　മാന്ദ്യം; നിഷ്ക്രിയത്വം; ഉന്മേഷമില്ലായ്മ. (māndyam; niṣkriyatvam; unmēṣamillāyma.) ～の മന്ദീഭവിച്ച; നിഷ്ക്രിയമായ. (mandībhavicca; niṣkriyamāya.)

ふしん 不審　① [疑念] സംശയം. (saṃśayam.) ② (嫌疑) ശങ്ക. (śaṅka.) ③ (質問) ചോദ്യം. (cōdyam.) ～な～そうに [സോന്നി] സംശയാസ്പദമായ; സംശയാസ്പദമായി; (saṃśayāspadamāya; saṃśayāspadamāyi;) ～に思う സംശയത്തോടെ വീക്ഷിക്കുക; അത്ഭുതപ്പെടുക. (saṃśayattōṭe vīkṣikkuka; atbhutappeṭuka.)

ふしんじんもん 不審尋問　ചോദ്യം ചെയ്യൽ. (cōdyam ceyyal.)

ふしんび 不審火　തീവെച്ചതാണെന്ന് സംശയിക്കപ്പെടുന്ന കേസ്. (tīveccatāṇennŭ saṃśayikkappeṭunna kēsŭ.)

ふしんせん 不審船　സംശയകരമായ നിലയിലുള്ള (തിരിച്ചറിയാൻപറ്റാത്ത) കപ്പൽ. (saṃśayakaramāya nilayiluḷḷa (tiriccariyānparrātta) kappal.)

ふしん 普請　☞ 建築.

ふしん 腐心　☞ 苦心.

ふじん 夫人　-ഒരാളുടെ ഭാര്യ. (-orāḷuṭe bhārya.) X～ ശ്രീമതി -എക്സ. (śrīmati -eksa.)

ふじん 布陣　രൂപവൽക്കരണം; താവളം ക്രമീകരിക്കൽ. (rūpavalkkaraṇam; tāvaḷam kramīkarikkal.)

ふじん 婦人　വനിത; സ്ത്രീ. (vanita; strī.) ～の വനിതയായ. (vanitayāya.) ～らしい സ്ത്രീസഹജമായ. (strīsahajamāya.) ～用の സ്ത്രീകളുപയോഗിക്കുന്ന. (strīkaḷupayōgikkunna.)

ふじんか 婦人科　സ്ത്രീരോഗവിജ്ഞാനീയം. (strīrōgavijñānīyam.)

ふじんかい 婦人科医　സ്ത്രീരോഗവിദഗ്ദ്ധൻ. (strīrōgavidagddhan.)

ふじんけいかん 婦人警官　പെൺപോലീസ്; വനിതാപോലീസ് ആപ്പീസർ. (peṇpōlīsŭ; vanitāpōlīsŭ āppīsar.)

ふじんさんせいけん 婦人参政権　വനിതാ വോട്ടവകാശം. (vanitā vōṭṭavakāśam.)

ふじんふく 婦人服　സ്ത്രീകളുടെ വസ്ത്രം. (strīkaḷuṭe vastram.)

ふしんじん 不信心　ദൈവചിന്തയില്ലായ്മ; നിരീശ്വരവിശ്വാസം. (daivacintayillāyma; nirīśvaraviśvāsam.) ～な ദൈവവിശ്വാസമില്ലാത്ത; മതവിശ്വാസമില്ലാത്ത. (daivaviśvāsamillātta; mataviśvāsamillātta.)

ふしんせつ 不親切　കരുണയില്ലായ്മ; സൗഹൃദമില്ലായ്മ. (karuṇayillāyma; sauhṛdamillāyma.) ～な കരുണയില്ലാത്ത; സൗഹൃദമില്ലാത്ത. (karuṇayillātta; sauhṛdamillātta.)

ふしんにん 不信任　അവിശ്വാസം. (aviśvāsam.)

ふしんにんあんをていしゅつ(けつぎ)する 不信任案を提出(決議)する　അവിശ്വാസപ്രമേയം അവതരിപ്പി(പാസ്സാ)ക്കുക. (aviśvāsaprameyam avatarippi(pāssā)kkuka.)

ふしんばん 不寝番　☞ 寝ずの番.

ふしんよう 不信用　① അവിശ്വാസം. (aviśvāsam.) ② (疑惑) സംശയം. (saṃśayam.)

ふす 付す　☞ 付する.

ふす 伏す　☞ 伏せる.

ふずい 不随　MEDICAL പക്ഷാഘാതം. (pakṣāghātam.)

ふずい 付随

～する കൂടെച്ചെല്ലുക; അനുഗമിക്കപ്പെടുക; അകമ്പടി സേവിക്കപ്പെടുക; (kūṭeccelluka; anugamikkappeṭuka; akampaṭi sēvikkappeṭuka;) ～の അനുഗമിക്കുന്ന; കൂടെ ചെല്ലുന്ന; വഴിക്ക് ആവശ്യമായിവരുന്ന. (anugamikkunna; kūṭe cellunna; vaḻikkŭ āvaśyamāyivarunna.)

ぶすい 無粋　വികലമായ; അരോചകമായ; കലാഭിരുചിയില്ലാത്ത. (vikalamāya; arōcakamāya; kalābhiruciyillātta.) ～な *☞ 野暮(やぼ).

ふずいい 不随意　～の ഇച്ഛാപൂർവമല്ലാത്ത. (icchāpūrvamallātta.)

ふずいいきん 不随意筋　അനിച്ഛാപൂർവം പ്രവർത്തിക്കുന്ന പേശി. (anicchāpūrvam pravarttikkunna pēśi.)

ふすう 負数　MATH (ഗണിതം) ഋണസംഖ്യ. ((gaṇitam) ṛṇasaṃkhya.)

ぶすう 部数　കോപ്പികളുടെ എണ്ണം. (kōppikaḷuṭe eṇṇam.)

ぶすっと　～した ഇരുണ്ട; മുഖം കറുത്ത. (iruṇṭa; mukham karutta.)

ふすま 麩　തവിട്. (taviṭŭ.)

ふすま 襖　നിരവാതിൽ (പാർശ്വങ്ങളിലേക്ക് വലിച്ചുനീക്കാവുന്ന തട്ടി). (niravātil (pārśvaṅṅaḷilēkkŭ valiccunīkkāvunna taṭṭi).)

ふする 付する ①［付加］കൂട്ടിച്ചേർക്കുക; ബന്ധിപ്പിക്കുക. (kūṭṭiccērkkuka; bandhippikkuka.) ②［付託］അവതരിപ്പിക്കുക (ബില്ല്); സമർപ്പിക്കുക (തർക്കപരിഹാരത്തിന്ന്); നീക്കിവയ്ക്കുക. (avatarippikkuka (billŧ); samarppikkuka (tarkkaparihārattinnŧ); nīkkivaykkuka.)

ふせ 布施 ദാനം; ഭിക്ഷ; നിവേദ്യം. (dānaṃ; bhikṣa; nivēdyaṃ.)

ふせい 不正 ① അന്യായം; വിശ്വാസവഞ്ചന. (anyāyaṃ; viśvāsavañcana.) ②（違法）നിയമവിരുദ്ധത. (niyamaviruddhata.) ③（非行）തെറ്റ്. (teṟṟŧ.) ～な അന്യായമായ; വിശ്വസിക്കാൻ കൊള്ളാത്ത; നിയമവിരുദ്ധമായ. (anyāyamāya; viśvasikkān koḷḷātta; niyamaviruddhamāya.) ～をする（カンニング［കൻനിൻഗു］）തെറ്റുചെയ്യുക; ചതിക്കുക (പരീക്ഷയിൽ). (teṟṟuceyyuka; catikkuka (parīkṣayil).)

ふせいこうい 不正行為 ①（試験の）(പരീക്ഷയിൽ) ചതിയൻ. ((parīkṣayil) catiyan.) ②（公務員の）തട്ടിപ്പുകാരൻ. (taṭṭippukāran.)

ふせいじょうしゃをする 不正乗車をする കള്ളവണ്ടി കയറുക. (kaḷḷavaṇṭi kayaṟuka.)

ふせいとりひき 不正取引 നിയമവിരുദ്ധവ്യാപാരം. (niyamaviruddhavyāpāraṃ.)

ふせいにゅうさつ 不正入札 നിയമവിരുദ്ധ ദർഘാസ്. (niyamaviruddha darghāsŧ.)

ふせいゆうし 不正融資 നിയമവിരുദ്ധമായ വായ്പ (കള്ളക്കടം). (niyamaviruddhamāya vāypa (kaḷḷakkaṭaṃ).)

ふぜい 風情 ①［様子］ഭാവം; പെരുമാറ്റം. (bhāvaṃ; perumāṟṟaṃ.) ②［趣］അഭിരുചി; മാന്യത. (abhiruci; mānyata.) ～のある മാന്യമായ; സുഭഗനായ. (mānyamāya; subhaganāya.) ～のない കലാഭിരുചിയില്ലാത്ത. (kalābhiruciyillātta.)

ふぜい 無勢 എണ്ണത്തിൽ കുറവായിരിക്കുക. (eṇṇattil kuṟavāyirikkuka.) ～である *☞ 多勢.

ふせいかく 不正確 കൃത്യതയില്ലാതിരിക്കൽ. (kṛtyatayillātirikkal.) ～な പിഴവുള്ള. (piḻavuḷḷa.) *☞ 正確.

ふせいこう 不成功 പരാജയം. (parājayaṃ.) ～の വിജയത്തിലെത്താത്ത. (vijayattilettātta.) ～に終わる പരാജയത്തിൽ കലാശിക്കുക. (parājayattil kalāśikkuka.)

ふせいじつ 不誠実 ആത്മാർത്ഥതയില്ലായ്മ. (ātmārtthatayillāyma.) ～な ആത്മാർത്ഥതയില്ലാത്ത; വിശ്വസിക്കാൻ പറ്റാത്ത. (ātmārtthatayillātta; viśvasikkān paṟṟātta.)

ふせいしゅつ 不世出 ～の അപൂർവമായ; അനോപമമായ. (apūrvamāya; anōpamamāya.)

ふせいせき 不成績 പരാജയം; മോശം ഫലം. (parājayaṃ; mōśaṃ phalaṃ.)

ふせいみゃく 不整脈 MEDICAL ഹൃദയമിടിപ്പ് അവതാളത്തിലാവുന്ന രോഗാവസ്ഥ. (hṛdayamiṭippŧ avatāḷattilāvunna rōgāvastha.)

ふせいりつ 不成立 പരാജയം. (parājayaṃ.) ～となる പരാജിതമാവുക; പരാജയത്തിൽ അവസാനിക്കുക. (parājitamāvuka; parājayattil avasānikkuka.)

ふせき 布石 ①（囲碁）പ്രാരംഭപ്രവൃത്തികൾ. (prārambhapravṛttikaḷ.) ②（準備）പ്രാരംഭനടപടികൾ. (prārambhanaṭapaṭikaḷ.)

ふせぐ 防ぐ ①［守る］സംരക്ഷിക്കുക; സൂക്ഷിക്കുക. (saṃrakṣikkuka; sūkṣikkuka.) ②（抵抗）തടുക്കുക. (taṭukkuka.) ③［防止］മാറ്റിനിർത്തുക; പിടിച്ചുനിർത്തുക. (māṟṟinirttuka; piṭiccunirttuka.)

ふせじ 伏字 ①（星じるし）നക്ഷത്രചിഹ്നം. (nakṣatracihnaṃ.) ②（×, 〓）ഗതിമാറ്റചിഹ്നം. (gatimāṟṟacihnaṃ.) ③（省略・脱落）വിട്ടുകളയൽ. (viṭṭukaḷayal.)

ふせつ 敷設 （建設）നിർമ്മാണം. (nirmmāṇaṃ.) ～する നിർമ്മിക്കുക (തീവണ്ടിപ്പാത); (കമ്പി) വലിക്കുക; (കുഴിബോംബ്) വയ്ക്കുക. (nirmmikkuka (tīvaṇṭippāta); (kampi) valikkuka; (kuḻibōmbŧ) vaykkuka.)

ふせっせい 不摂生 ～をする ആരോഗ്യം അവഗണിക്കുക (സ്വയം). (ārōgyaṃ avagaṇikkuka (svayaṃ).)

ふせっせい 不節制 അമിതഭോഗം; വിഷയലമ്പടത്വം. (amitabhōgaṃ; viṣayalampaṭatvaṃ.) ～な അമിതഭോഗിയായ. (amitabhōgiyāya.)

ふせる 伏せる ①［裏を向ける］തിരിച്ചിടുക (ശീട്ട്). (tiricciṭuka (śīṭṭŧ).) ②［下に向ける］താഴോട്ടുതിരിക്കുക (കണ്ണുകൾ). (tāḻōṭṭutirikkuka (kaṇṇukaḷ).) ③（うつぶせになる）മുഖം താഴോട്ടാക്കി കിടക്കുക. (mukhaṃ tāḻōṭṭākki kiṭakkuka.) ④［隠す］ഒളിച്ചുവയ്ക്കുക; സ്വകാര്യമാക്കിവയ്ക്കുക. (oḷiccuvaykkuka; svakāryamākkivaykkuka.)

ふせる 臥せる ① കിടപ്പിലാവുക. (kiṭappilāvuka.) ②（病床に）രോഗം വന്നുകിടക്കുക. (rōgaṃ vannukiṭakkuka.)

ふせん 付箋 കുറിപ്പ്; ലേബൽ; റ്റാഗ്. (kuṟippŧ; lēbal; ṟṟāgŧ.)

ぶぜん 憮然 ～として നിരാശാജനകമായി; ദുഃഖകരമായി. (nirāśājanakamāyi; duḥkhakaramāyi.)

ふせんしょう 不戦勝 ～（を得る）അർഹിക്കാത്ത വിജയം നേടുക. (arhikkātta vijayaṃ nēṭuka.)

ふせんじょうやく 不戦条約 യുദ്ധവിരുദ്ധ ഉടമ്പടി. (yuddhaviruddha uṭampaṭi.)

ふせんぱい 不戦敗 കളിക്കാതെയുള്ള പരാജയം; കൃത്യവിലോപം കാരണമായ തോൽവി, (kaḷikkāteyuḷḷa parājayaṃ; kṛtyavilōpaṃ kāraṇamāya tōlvi,)

ふせんめい 不鮮明 ～な അവ്യക്തമായ; മറഞ്ഞിരിക്കുന്ന. (avyaktamāya; maṟaññirikkunna.)

ふそ 父祖 പൂർവികർ. (pūrvikar.)

ぶそう 武装 ① ആയുധങ്ങൾ. (āyudhaṅṅaḷ.) ②（装備）പടക്കോപ്പുകൾ. (paṭakkōppukaḷ.) ～する ആയുധം ധരിക്കുക; സായുധീകരിക്കുക. (āyudhaṃ dharikkuka; sāyudhīkarikkuka.) ～した ആയുധം ധരിച്ച. (āyudhaṃ dharicca.) ～している ആയുധം ധരിച്ചിരിക്കുന്ന. (āyudhaṃ dhariccirikkunna.)

ぶそうかいじょ 武装解除 നിരായുധീകരണം. (nirāyudhīkaraṇaṃ.)

ぶそうゲリラ 武装ゲリラ ആയുധം ധരിച്ച ഗെറില്ലാ ഭടൻ. (āyudhaṃ dharicca geṟillā bhaṭan.)

ぶそうほうきする 武装蜂起する സായുധസമരം തുടങ്ങുക. (sāyudhasamaraṃ tuṭaṅṅuka.)

ふそうおう 不相応
～な［不適当］［不釣合［ഫുത്സുരിഅഇ］］［不当［ഫുത്തോ］な［ന］］ചേർച്ചയില്ലാത്ത; അനുയോജ്യമല്ലാത്ത; പൊരുത്തപ്പെടാത്ത; (cērccayillātta; anuyōjyamallātta; poruttappeṭātta;) ～な生活をする ഒരാളുടെ കഴിവിന്നതീതമായി ജീവിക്കുക. (orāḷuṭe kaḻivinnatītamāyi jīvikkuka.)

ふそく 不足 ①［欠乏］ക്ഷാമം; ദൗർഭിക്ഷ്യം. (kṣāmaṃ; daurbhikṣyaṃ.) ②［不十分］അപര്യാപ്തത. (aparyāptata.) ③ *adj* തികയാതിരിക്കുന്ന. (tikayātirikkunna.) ④ ക്ഷാമം. (kṣāmaṃ.) ～する അപര്യാപ്തമായിരിക്കുക; ആവശ്യമായി വരിക. (aparyāptamāyirikkuka; āvaśyamāyi varika.)

ふそくぶん（がく）不足分（額） തികയാതെവരുന്ന പങ്ക്; അപര്യാപ്തത. (tikayātevarunna paṅkŧ; aparyāptata.)

ふそく 不測 ～の അപ്രതീക്ഷിതമായ. (apratīkṣitamāya.)

ふそく 付則 ഉപവകുപ്പുകൾ; കൂട്ടിച്ചേർത്ത ചട്ടം. (upavakuppukaḷ; kūṭṭiccērtta caṭṭaṃ.)

ふぞく 付属 〜する ഭാഗഭാക്കായിരിക്കുക; ബന്ധപ്പെട്ടിരിക്കുക. (bhāgabhākkāyirikkuka; bandhappeṭṭirikkuka.)

ふぞくしょうがっこう 付属小学校 ....മായി ബന്ധപ്പെട്ടുത്തിയുള്ള പ്രാഥമിക വിദ്യാലയം. (...māyi bandhappeṭuttiyuḷḷa prāthamika vidyālayaṃ.)

ふぞくひん 付属品 ബന്ധപ്പെട്ട ഉപഘടകങ്ങളായ സാധനങ്ങൾ. (bandhappeṭṭa upaghaṭakaṅṅaḷāya sādhanaṅṅaḷ.)

ぶぞく 部族 ഗോത്രം. (gōtraṃ.) 〜間対立 ഗോത്രപ്രതിരോധം. (gōtrapratirōdhaṃ.)

ふそくふり 不即不離 〜の態度をとる നിഷ്പക്ഷത പാലിക്കുക. (niṣpakṣata pālikkuka.)

ふぞろい 不揃い 〜の(半ぱの)ക്രമരഹിതമായ; ക്രമാനുസൃതമല്ലാത്ത; വികലമായ. (kramarahitamāya; kramānusṛtamallātta; vikalamāya.)

ふそん 不遜 〜な ധിക്കാരിയായ; അഹംഭാവിയായ. (dhikkāriyāya; ahaṃbhāviyāya.)

ふた 蓋 ① മൂടി; ആവരണം. (mūṭi; āvaraṇaṃ.) ② (びんの)കുപ്പിയുടെ മൂടി. (kuppiyuṭe mūṭi.) 〜をする അടപ്പിടുക; അടയ്ക്കുക; (aṭappiṭuka; aṭaykkuka;) 〜をあける (始 [ഹജി] まる [മരു]) മൂടി തുറക്കുക; തുറക്കുക. (mūṭi tuṟakkuka; tuṟakkuka.)

ふだ 札 ① കുറിപ്പെഴുതിയ ശീട്ട്; കാർഡ്; റ്റാഗ്. (kuṟippeḻutiya śīṭṭŧ; kārḍŧ; ṟṟāgŧ.) ② (下げ札・荷札) 〜をつける label ((a thing)); put a tag ((on a thing)). ലേബൽ ഒട്ടിക്കുക; റ്റാഗ് കെട്ടുക. (lēbal oṭṭikkuka; ṟṟāgŧ keṭṭuka.)

ブタ 豚 ① പന്നി. (panni.) ② (子豚)പന്നിക്കുഞ്ഞ്. (pannikkuññŧ.)

ぶたごや 豚小屋 പന്നിക്കൂട്; പന്നിയുടെ ആല. (pannikkūṭŧ; panniyuṭe āla.)

ぶたにく 豚肉 പന്നിയിറച്ചി (പോർക്ക്). (panniyiṟacci (pōrkkŧ).)

ふたあけ 蓋開け തുറക്കൽ; തുടക്കം. (tuṟakkal; tuṭakkaṃ.)

ふたい 付帯 〜の വന്നുകൂടുന്ന; യാദൃച്ഛികമായ. (vannukūṭunna; yādṛcchikamāya.)

ふたいけつぎ 付帯決議 ഉപപ്രമേയം; അനുബന്ധപ്രമേയം. (upaprамēyaṃ; anubandhaprамēyaṃ.)

ぶたい 部隊 സേനാവിഭാഗം; യൂനിറ്റ്. (sēnāvibhāgaṃ; yūniṟṟŧ.) *☞ 連隊, 大隊.

ぶたいちょう 部隊長 സേനാനായകൻ. (sēnānāyakan.)

ぶたい 舞台 ① രംഗം. (raṃgaṃ.) ② (場面) സംഭവസ്ഥലം. (saṃbhavasthalaṃ.) 〜に立つ രംഗത്ത് വരിക; (raṃgattŧ varika;) 〜を退く രംഗം വിട്ടുപോവുക; (raṃgaṃ viṭṭupōvuka;) *☞ 初舞台, 独り舞台.

ぶたいうら 舞台裏 അരങ്ങിന്റെ പിൻവശം. (araṅṅinṟe pinvaśaṃ.)

ぶたいうらで(に)舞台裏で(に) അരങ്ങിന്റെ പിന്നിൽ; തിരശ്ശീലയ്ക്ക് പിന്നിൽ. (araṅṅinṟe pinnil; tiraśśīlaykkŧ pinnil.)

ぶたいかんとく 舞台監督 സ്റ്റേജ് ഡയരക്ടർ. (sṟṟēju ḍayaraktar.)

ぶたいげいこ 舞台げいこ ഡ്രസ്സ് റിഹേർസൽ. (ḍrassŧ ṟihērsal.)

ぶたいげき 舞台劇 സ്റ്റേജ് നാടകം. (sṟṟējŧ nāṭakaṃ.)

ぶたいそうち 舞台装置 രംഗസജ്ജീകരണം. (raṃgasajjīkaraṇaṃ.)

ぶたいちゅうけい 舞台中継 രംഗത്തുനിന്നും നേരിട്ടുള്ള സംപ്രേഷണം; (ടെലികാസ്റ്റ് ചെയ്യൽ). (raṃgattuninnuṃ nēriṭṭuḷḷa saṃprēṣaṇaṃ; (ṭelikāsṟṟŧ ceyyal).)

ふたいきょざい 不退去罪 ആജ്ഞാപിക്കപ്പെട്ട പ്രകാരം ഒഴിഞ്ഞുപോകാൻ തയ്യാറാവാത്ത കുറ്റം. (ājñāpikkappeṭṭa prakāraṃ oḻiññupōkān tayyāṟāvātta kuṟṟaṃ.)

ふたいてん 不退転 〜の決意 സുനിശ്ചിതമായ തീരുമാനം; ആർക്കും മാറ്റാനാവാത്ത തീരുമാനം. (suniścitamāya tīrumānaṃ; ārkkuṃ māṟṟānāvātta tīrumānaṃ.)

ふたえ 二重

〜の ഇരട്ടി; (iraṭṭi;) 〜にする (折 [ഒ] る [രു]) ഇരട്ടിപ്പിക്കുക. (iraṭṭippikkuka.)

ふたえまぶた 二重まぶた ഇരട്ട കൺപോള. (iraṭṭa kaṇpōḷa.)

ふたく 付託 〜する (ബില്ല് കമ്മിറ്റിയുടെ) അഭിപ്രായത്തിനു വിടുക. ((billŧ kammiṟṟiyuṭe) abhiprāyattinu viṭuka.)

ふたけた 二桁 〜の രണ്ടക്കമുള്ള (സംഖ്യ). (raṇṭakkamuḷḷa (saṃkhya).)

ふたご 双子 ① ഇരട്ട(ക്കുട്ടികൾ). (iraṭṭa(kkuṭṭikaḷ).) ② (その一人)ഇരട്ടകളിൽ ഒന്ന്. (iraṭṭakaḷil onnŧ.)

ふたござ 双子座 ASTRON മിഥുനം രാശി. (mithunaṃ rāśi.)

ふたごのあかじ 双子の赤字 രണ്ടക്കത്തിലുള്ള നഷ്ടം. (raṇṭakkattiluḷḷa naṣṭaṃ.)

ふたごころ 二心 〜ある രണ്ടുമുഖമുള്ള; ഇരട്ടത്താപ്പുള്ള (ആത്മാർത്ഥതയില്ലാത്ത). (raṇṭumukhamuḷḷa; iraṭṭattāppuḷḷa (ātmārtthatayillātta).)

ふたことめ 二言目 〜には…という എപ്പോഴും...നെപ്പറ്റി സംസാരിക്കുക. (eppōḻuṃ...nepparri saṃsārikkuka.)

ふたしか 不確か 〜な അനിശ്ചിതമായ; സംശയകരമായ. (aniścitamāya; saṃśayakaramāya.)

ふたたび 再び വീണ്ടും; ഒരിക്കൽക്കൂടി. (vīṇṭuṃ; orikkalkkūṭi.)

二つ (ふたつ) രണ്ട്. (raṇṭŧ.) 〜ずつ രണ്ടെണ്ണം വീതം;-ഒരുപ്രാവശ്യം രണ്ടെണ്ണം വീതം . (raṇṭeṇṇaṃ vītaṃ;-oruprāvaśyaṃ raṇṭeṇṇaṃ vītaṃ .) 〜とも(否定[ഹിത്തെ്ഇ])രണ്ടും ;...-ഉം...-ഉം(-ഇല്ലാവയിൽ); (അവയിൽ)രണ്ടുമല്ല . (raṇṭuṃ ;...-uṃ...-uṃ(-illāvayil); (avayil)raṇṭumalla .) 〜返事で വളരെയധികം സന്തോഷത്തോടെ. (vaḷareyadhikaṃ santōṣattōṭe.) 〜に一つだ രണ്ടിൽ -ഒന്നായിരിക്കണം. (raṇṭil -onnāyirikkaṇaṃ.)

ふだつき 札付き 〜の(悪い). കുപ്രസിദ്ധമായ. (kuprasiddhamāya.)

ふたとおり 二通り ① രണ്ടുതരം. (raṇṭutaraṃ.) ② (二様) രണ്ടുവിധം. (raṇṭuvidhaṃ.) 〜に解釈出来る രണ്ടുവിധത്തിൽ വ്യാഖ്യാനിക്കാം. (raṇṭuvidhattil vyākhyānikkāṃ.)

ふたば 双葉 ① BOT ബീജപത്രം. (bījapatraṃ.) ② (芽)മുള. (muḷa.)

ぶたばこ 豚箱 〜(に入れられる)ലോക്കപ്പിൽ അടച്ചിടപ്പെടുക. (lōkkappil aṭacciṭappeṭuka.)

ふたまた 二股

〜の രണ്ടായിപ്പിരിഞ്ഞ; (raṇṭāyippiriñña;) 〜かける (ひよりみ [ഹിയൊരിമി]) (両方 [ര്യോ്ഹോ] に [നി] 忠勤 [ചൂക്കിൻ] ぶる [ബുരു]) വേലിമേലിരിക്കുക; രണ്ടു തോണിയിൽ കാലുവയ്ക്കുക. (vēlimēlirikkuka; raṇṭu tōṇiyil kāluvaykkuka.)

ふたまたこうやく 二股膏薬 ① (人)ഇരട്ടത്താപ്പുകാരൻ. (iraṭṭattāppukāran.) ② (行為)ഇരട്ടത്താപ്പ്. (iraṭṭattāppŧ.)

ふため 二目 〜と見られない ഞെട്ടിപ്പിക്കുന്ന; ഭയങ്കരമായ; ഗുരുതരമായ. (ñeṭṭippikkunna; bhayaṅkaramāya; gurutaramāya.)

ふたやく 二役 〜勤める രണ്ടു ഭാഗങ്ങൾ അഭിനയിക്കുക. (raṇṭu bhāgaṅṅaḷ abhinayikkuka.)

ふたり 二人 ① രണ്ടുപേർ. (raṇṭupēr.) ② (男女) മിഥുനങ്ങൾ. (mithunaṅṅaḷ.) 〜きりになる രണ്ടുപേർ മാത്രമാവുക (മറ്റാരും സഹായത്തിന്നില്ലാതിരിക്കുക). (raṇṭupēr mātramāvuka (maṟṟāruṃ sahāyattinnillātirikkuka).) 〜とも (否定 [ഹിത്തെ്ഇ]) രണ്ടുപേരും (ഇല്ല/ഉണ്ട്). (raṇṭupēruṃ (illa/uṇṭŧ).)

ふたりぐみ 二人組 ഇരുവർ സംഘം; ജോടി. (iruvar saṃghaṃ; jōṭi.)

ふたりづれで 二人連れで രണ്ട് പേർ ഒന്നിച്ച(പോവുക). (raṇṭŧ pēr onniccu(pōvuka).)

ふたりべや 二人部屋 (ホテルなどの)ഡബിൾറൂം (ഹോട്ടലിൽ). (ḍabil̲rūṃ (hōṭṭalil).)

ふたん 負担 ① ഭാരം. (bhāraṃ.) ② (責任) ഉത്തരവാദിത്വം. (uttaravāditvaṃ.) ③ (持分) ഒരാളുടെ പങ്ക്. (orāḷuṭe paṅkŧ.) 〜する (一部 [ഇച്ചിബു] を [വൊ]) വഹിക്കുക (ഒരു പങ്ക്). (vahikkuka (oru paṅkŧ).) 〜を課する (ഒരാളുടെ ചുമലിൽ) ഭാരം കയറ്റിവയ്ക്കുക. ((orāḷuṭe cumalil) bhāraṃ kayar̲r̲ivaykkuka.)

ふたんきん(がく)負担金(額) ഒരാളുടെ പങ്ക് പണം (മൊത്തം ചെലവിൽ). (orāḷuṭe paṅkŧ paṇaṃ (mottaṃ celavil).)

ふだん 不断 [絶えず] എപ്പോളും; സ്ഥിരമായി. (eppōḷuṃ; sthiramāyi.) 〜の [絶え間のない] സ്ഥിരമായുള്ള; പതിവായുള്ള. (sthiramāyuḷḷa; pativāyuḷḷa.)

ふだん 普段 [平常]സാധാരണയായി; പൊതുവെ. (sādhāraṇayāyi; potuve.) 〜の [平常の] സാധാരണയായുള്ള. (sādhāraṇayāyuḷḷa.) 〜の通り പതിവുപോലെ. (pativupōle.)

ふだんぎ(で)普段着(で) സാധാരണവേഷത്തിൽ; അനൗപചാരികവേഷത്തിൽ. (sādhāraṇavēṣattil; anaupacārikavēṣattil.)

フダンソウ 不断草 (野菜) ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ, വലിയ ഇലകളോടുകൂടിയ ഒരുതരം മധുരക്കിഴങ്ങ് (ചേമ്പ്). (bhakṣyayōgyamāya, valiya ilakaḷōṭukūṭiya orutaraṃ madhurakkil̲aṅṅŧ (cēmpŧ).)

ふち 淵 ① കുളം. (kuḷaṃ.) ② (深い所) ആഴം (കൂടിയ സ്ഥലം). (āḻaṃ (kūṭiya sthalaṃ).) ③ (深淵) പാതാളം. (pātāḷaṃ.)

ふち 縁 ① തെറ്റം. (ter̲r̲aṃ.) ② (がけなどの) അരിക്. (arikŧ.) ③ (茶わん・帽子などの) (ചായപ്പാത്രത്തിൻറെയും തൊപ്പിയുടെയും മറ്റും) വക്ക്. ((cāyappātrattinr̲eyuṃ toppiyuṭeyuṃ mar̲r̲uṃ) vakkŧ.) ④ (めがねなどの) (കണ്ണടയുടെയും മറ്റും) പുറവട്ടം. ((kaṇṇaṭayuṭeyuṃ mar̲r̲uṃ) pur̲avaṭṭaṃ.) ⑤ (布の) (ശീലയുടെ) അറ്റം. ((śīlayuṭe) ar̲r̲aṃ.) 〜なしの അരികില്ലാത്ത. (arikillātta.) 〜までいっぱいに നിറയെ; വക്കു(ചായക്കപ്പിന്റെ)വരെ. (nir̲aye; vakku(cāyakkappinr̲e)vare.)

ぶち 斑 കുത്തുകൾ; കലകൾ. (kuttukaḷ; kalakaḷ.) 〜の കുത്തുകളുള്ള. (kuttukaḷuḷḷa.)

ふちいし 縁石 ☞ 縁石(えんせき).

ぶちこむ ぶち込む ① എടുത്തെറിയുക. (ഒരുസാധനം...ലോട്ട്). (eṭutter̲iyuka. (orusādhanaṃ...lōṭṭŧ).) ② (牢に) ജയിലിലടയ്ക്കുക. (jayililaṭaykkuka.)

ぶちこわし ぶち壊し ☞ 破壊.

ぶちこわす ぶち壊す ① ☞ 壊(こわ)す. ② [台なしにする]നശിപ്പിക്കുക. (naśippikkuka.)

ふちとり, ふちどり 縁取り വക്ക് പിടിപ്പിക്കൽ; കരവയ്ക്കൽ. (vakkŧ piṭippikkal; karavaykkal.)

ふちどりレース 縁取りレース കര വെച്ചുപിടിപ്പിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ലേസ്. (kara veccupiṭippikkānupayōgikkunna lēsŧ.)

ふちぬい 縁縫い അരിക് തുന്നൽ. (arikŧ tunnal.) 〜する അരിക് തുന്നുക. (arikŧ tunnuka.)

プチブル ① (人) പെറ്റിബൂർഷ്വാ. (per̲r̲ibūrṣvā.) ② (階級) പെറ്റിബൂർഷ്വാസി. (per̲r̲ibūrṣvāsi.)

ぶちまける ① (സർവതും) എടുത്തെറിയുക. ((sarvatuṃ) eṭutter̲iyuka.) ② തുറന്നുപറയുക; വെളിപ്പെടുത്തുക; കുറ്റം സമ്മതിക്കുക. (tur̲annupar̲ayuka; veḷippeṭuttuka; kur̲r̲aṃ sammatikkuka.)

ふちゃく 付着 〜する ഒട്ടിച്ചേരുക. (oṭṭiccēruka.)

ふちゅう 不忠 കൂറില്ലായ്മ. (kūr̲illāyma.) 〜の കൂറില്ലാത്ത; വിശ്വസിക്കാൻ കഴിയാത്ത. (kūr̲illātta; viśvasikkān kal̲iyātta.)

ふちゅうい 不注意 അശ്രദ്ധ. (aśraddha.) 〜な ശ്രദ്ധയില്ലാത്ത. (śraddhayillātta.)

ふちょう 不調

〜である(体調[തൈച്ചോ]が[ഗ])മോശം നിലയിലാവുക; ആരോഗ്യം മോശമാവുക; (mōśaṃ nilayilāvuka; ārōgyaṃ mōśamāvuka;) 〜に終わる പരാജയപ്പെടുക; പരാജയത്തിൽ കലാശിക്കുക. (parājayappeṭuka; parājayattil kalāśikkuka.)

ふちょう 符牒 ① അടയാളം; ചിഹ്നം. (aṭayāḷaṃ; cihnaṃ.) ② (暗号)ഗൂഢഭാഷ. (gūḍhabhāṣa.)

ふちょう 婦長 ☞ 看護(師長).

ぶちょう 部長 ① ഡയറക്ടർ; വിഭാഗത്തിന്റെ തലവൻ. (ḍayaraktar; vibhāgattinr̲e talavan.) ② [肩書] മാനേജർ (വിൽപ്പന പരസ്യ വിഭാഗം). (mānējar (vilppana parasya vibhāgaṃ).)

ぶちょうほう 不調法 ① (不注意) അശ്രദ്ധ. (aśraddha.) ② (失策)മണ്ടത്തരം. (maṇṭattaraṃ.) ③ (失礼)വിനയമില്ലായ്മ. (vinayamillāyma.) ④ (へた)വിവേകമില്ലായ്മ; വിവരമില്ലായ്മ. (vivēkamillāyma; vivaramillāyma.) 〜な ശ്രദ്ധയില്ലാത്ത. (śraddhayillātta.)

ふちょうわ 不調和 സ്വരച്ചേർച്ചയില്ലായ്മ; അഭിപ്രായഭിന്നത (svaraccērccayillāyma; abhiprāyabhinnata) 〜な സ്വരച്ചേർച്ചയില്ലാത്ത; അഭിപ്രായ ഐക്യമില്ലാത്ത. (svaraccērccayillātta; abhiprāya aikyamillātta.)

ふちん 浮沈 ഉയർച്ചയും താഴ്ചയും (ജീവിതത്തിലെ). (uyarccayuṃ tāḻcayuṃ (jīvitattile).)

ぶつ 打つ ① അടിക്കുക; ഇടിക്കുക. (aṭikkuka; iṭikkuka.) ② (罰として尻を)പ്രഹരിക്കുക. (praharikkuka.)

ふつう 不通 മുടക്കം (ബസ് സർവീസ്). (muṭakkaṃ (basŧ sarvīsŧ).) 〜になる തടസ്സപ്പെട്ട നിലയിലാവുക; മുടങ്ങിയ നിലയിലാവുക. (taṭassappeṭṭa nilayilāvuka; muṭaṅṅiya nilayilāvuka.)

ふつう 普通 സാധാരണയായി. (sādhāraṇayāyi.) 〜の(一般[ഇപ്പൻ]の[നൊ])സാധാരണയായ; പൊതുവായ; (sādhāraṇayāya; potuvāya;) 〜以上(以下)である ശരാശരിക്ക് മേലെ (താഴെ)യായിരിക്കുക. (śarāśarikkŧ mēle (tāḻe)yāyirikkuka.)

ふつうかしつけ 普通貸付 സാധാരണവായ്പകൾ. (sādhāraṇavāypakaḷ.)

ふつうきょういく 普通教育 പൊതുവിദ്യാഭ്യാസം. (potuvidyābhyāsaṃ.)

ふつうこうこう 普通高校 സാധാരണ ഹൈസ്കൂൾ. (sādhāraṇa haiskūḷ.)

ふつうせんきょ 普通選挙 സാർവജനീന വോട്ടവകാശം. (sārvajanīna vōṭṭavakāśaṃ.)

ふつうよきん 普通預金 സാധാരണ നിക്ഷേപം. (sādhāraṇa nikṣēpaṃ.)

ふつうれっしゃ 普通列車 പാസ്സഞ്ചർ തീവണ്ടി; ലോക്കൽ ട്രെയിൻ. (pāssañcar tīvaṇṭi; lōkkal ṭreyin.)

ふつか 二日 ① രണ്ടുദിവസ. (raṇṭudivasa.) ② [第二日]രണ്ടാംദിവസം. (raṇṭāṃdivasaṃ.) 〜目ごとに രണ്ടുദിവസം ഇടവിട്ട് ഇടവിട്ട്. (raṇṭudivasaṃ iṭaviṭṭŧ iṭaviṭṭŧ.) 〜おきに ഓരോ മൂന്നാംദിവസവും. (ōrō mūnnāṃdivasavuṃ.)

ぶっか 物価 വില (കൂടുക, ഉയരുക, കുറയുക, താഴുക) (vila (kūṭuka, uyaruka, kur̲ayuka, tāḻuka)) 〜が高い (低い) വില കൂടിയിരിക്കുന്നു (കുറഞ്ഞിരിക്കുന്നു). (vila kūṭiyirikkunnu (kur̲aññirikkunnu).)

ぶっかしすう 物価指数 വിലസൂചിക. (vilasūcika.)

ぶっかじょうしょう(げらく) 物価上昇(下落) വിലക്കയറ്റം (വിലകുറയൽ). (vilakkayarram (vilakurayal).)

ぶっかスライドせい 物価スライド制 വിലസൂചിക തയ്യാറാക്കൽ. (vilasūcika tayyārākkal.)

ぶっかとうせい 物価統制 വിലനിയന്ത്രണം. (vilaniyantraṇaṃ.)

ぶっかへんどう 物価変動 വിലയിലെ ഏറ്റക്കുറച്ചിൽ. (vilayile ērrakkuraccil.)

ぶっかき ［氷］ പൊട്ടിച്ച മഞ്ഞുകട്ടകൾ (പാനീയത്തിലിടുന്ന). (poṭṭicca maññukaṭṭakaḷ (pānīyattiliṭunna).)

ぶっかく 仏閣 (ബുദ്ധ) ദേവാലയം. ((buddha) dēvālayaṃ.)

ふっかける 吹っ掛ける ☞ 吹き掛ける.

ぶっかける വെള്ളം അടിച്ചുതെറിപ്പിക്കുക (ഒരാളുടെ ദേഹത്ത്). (veḷḷaṃ aṭiccuterippikkuka (orāḷuṭe dēhattu).)

ふっかつ 復活 ① (再生) പുനരുജ്ജീവിപ്പിക്കൽ. (punarujjīvippikkal.) ② (再興) പുനഃസ്ഥാപനം. (punaḥsthāpanaṃ.) ③ (キリストの) -ഉയിർത്തെഴുന്നേൽപ് (ക്രിസ്തുവിന്റെ). (-uyirtteḻunnēlpu (kristuvinre).) ～する പുനരുജ്ജീവിക്കുക. (punarujjīvikkuka.) ～させる പുനരുജ്ജീവിപ്പിക്കുക; പൂർവസ്ഥിതിയിലാക്കപ്പെടുക. (punarujjīvippikkuka; pūrvasthitiyilākkappeṭuka.)

ふっかつさい 復活祭 ഉയിർത്തെഴുന്നേല്പ് തിരുനാൾ (ഈസ്റ്റർ). (uyirtteḻunnēlpu tirunāḷ (īsrrar).)

ふっかつせっしょう 復活折衝 ബജറ്റിലെ കുറവുകൾ പുനഃസ്ഥാപിക്കാനുള്ള ചർച്ചകൾ. (bajarrile kuravukaḷ punaḥsthāpikkānuḷḷa carccakaḷ.)

ふつかよい 二日酔 ～(をする) മദ്യപാനത്തിന്റെ അനന്തരഫലമായി (പിറ്റേദിവസം) മന്ദത അനുഭവപ്പെടുക. (madyapānattinre anantaraphalamāyi (pirrēdivasaṃ) mandata anubhavappeṭuka.)

ぶつかる ① [当たる] ഇടിക്കുക; കൂട്ടിമുട്ടുക. (iṭikkuka; kūṭṭimuṭṭuka.) ② [衝突] ഓടിച്ചെന്ന് ഇടിക്കുക. (ōṭiccennu iṭikkuka.) ③ [対立] എതിരെയായിരിക്കുക. (etireyāyirikkuka.) ④ [難問に] കൈകാര്യം ചെയ്യുക; അഭിമുഖീകരിക്കുക. (kaikāryaṃ ceyyuka; abhimukhīkarikkuka.) ⑤ [日が] പ്രത്യേക ദിവസത്തിൽ വരിക (ഞായറാഴ്ചയാണ്). (pratyēka divasattil varika (ñāyarāḻcayāṇu).)

ふっかん 副官 MILITARY (സൈനികസേവനം) സഹായസേനാപതി (അജൂട്ടന്റ്). ((sainikasēvanaṃ) sahāyasēnāpati (ajuṭṭanru).)

ふっかん 復刊 ～(する) വീണ്ടും പുറപ്പെടുവിക്കുക. (vīṇṭuṃ purappeṭuvikkuka.)

ふっき 復帰 തിരിച്ചുപോകൽ; തിരിച്ചുവരവ്. (tiriccupōkal; tiriccuvaravu.) ～する തിരിച്ച് പോവുക; തിരിച്ചുവരിക. (tiriccu pōvuka; tiriccuvarika.)

ぶつぎ 物議 ～をかもす പ്രശ്നങ്ങൾ സൃഷ്ടിക്കുക; ബുദ്ധിമുട്ടുണ്ടാക്കുക. (praśnaṅṅaḷ sṛṣṭikkuka; buddhimuṭṭuṇṭākkuka.)

ふっきゅう 復旧 ① പുനഃസ്ഥാപനം; പൂർവസ്ഥിതിയിലാക്കൽ; പുനർനിർമ്മാണം. (punaḥsthāpanaṃ; pūrvasthitiyilākkal; punarnirmmāṇaṃ.) ② (修理) അറ്റകുറ്റപ്പണി. (arrakurrappaṇi.) ～する പൂർവസ്ഥിതിയിലാക്കപ്പെടുക; അറ്റകുറ്റപ്പണി ചെയ്യപ്പെടുക. (pūrvasthitiyilākkappeṭuka; arrakurrappaṇi ceyyappeṭuka.) 道路は～した പാത വീണ്ടും ഗതാഗതത്തിന്ന് തുറന്നിരിക്കുന്നു. (pāta vīṇṭuṃ gatāgatattinnu turannirikkunnu.)

ふっきゅうこうじ 復旧工事 അറ്റകുറ്റപ്പണികൾ. (arrakurrappaṇikaḷ.)

ぶっきょう 仏教 ബുദ്ധമതം. (buddhamataṃ.) ～の ബുദ്ധമതസംബന്ധിയായ. (buddhamatasaṃbandhiyāya.)

ぶっきょうと 仏教徒 ബുദ്ധമതക്കാരൻ. (buddhamatakkāran.)

ぶっきらぼう ～な(に) മയമില്ലാത്ത(തെ) വിട്ടുവീഴ്ചയ്ക്ക് തയ്യാറില്ലാത്ത(തെ). (mayamillātta(te) viṭṭuvīḻcaykku tayyārillātta(te).)

ぶつぎり ぶつ切り വെട്ടൽ; കഷ്ണങ്ങളാക്കൽ. (veṭṭal; kaṣṇaṅṅaḷākkal.) ～にする കഷ്ണം കഷ്ണമാക്കുക. (kaṣṇaṃ kaṣṇamākkuka.)

ふっきる 吹っ切る തട്ടിമാറ്റുക; നീക്കുക. (taṭṭimārruka; nīkkuka.) 気持ちが吹っ切れる അതൃപ്തി തുടച്ചുമാറ്റപ്പെടുക. (atṛpti tuṭaccumārrappeṭuka.)

ふっきん 腹筋 ഉദരപേശികൾ. (udarapēśikaḷ.)

ふっきんうんどう 腹筋運動 ഇരിക്കലും എഴുന്നേല്ക്കലുമായി ഉദരപേശികൾക്കായുള്ള വ്യായാമം. (irikkaluṃ eḻunnēlkkalumāyi udarapēśikaḷkkāyuḷḷa vyāyāmaṃ.)

フック BOXING/GOLF ഹുക്ക് (കൊളുത്ത്). (hukku (koḷuttu).) ～する ഹുക്ക് ചെയ്യുക (ബോക്സിംഗിലും ഗോൾഫിലും). (hukku ceyyuka (bōksiṃgiluṃ gōlphiluṃ).)

ブック ബുക്ക്. (bukku.)

ブックエンド പുസ്തകങ്ങൾ തട്ടിൽ കുത്തനെ നിർത്തിവയ്ക്കാനുള്ള ഉപകരണം; ബുക്ക് എൻഡ്. (pustakaṅṅaḷ taṭṭil kuttane nirttivaykkānuḷḷa upakaraṇaṃ; bukku enḍu.)

ブックカバー ബുക്ക് കവർ; പുസ്തകത്തിന്റെ പൊതി. (bukku kavar; pustakattinre poti.)

ブックレビュー ബുക്ക് റെവ്യൂ (നിരൂപണം). (bukku revyū (nirūpaṇaṃ).)

ぶつぐ 仏具 ബുദ്ധമതദേവാലയ ശ്രീകോവിലിലെ സാമഗ്രികൾ. (buddhamatadēvālaya śrīkōvilile sāmagrikaḷ.)

ふっくら ～した(ふとった). മാർദ്ദവമുള്ള; തടിച്ചുകൊഴുത്ത. (mārddavamuḷḷa; taṭiccukoḻutta.)

ぶつける ① (投げる) നേർക്കെറിയുക. (nērkkeriyuka.) ② (打ちつける) (തല)മുട്ടുക (ചുമരിൽ). ((tala)muṭṭuka (cumaril).)

ふっけん 復権 പുനരധിവാസം; പുനർനിയമനം. (punaradhivāsaṃ; punarniyamanaṃ.) ～する പുനരധിവസിക്കപ്പെടുക; പുനർനിയമിക്കപ്പെടുക. (punaradhivasikkappeṭuka; punarniyamikkappeṭuka.)

ぶっけん 物件 LEGAL വിഷയം; വസ്തു. (viṣayaṃ; vastu.)

ぶっけん 物権 LEGAL കൈവശാവകാശം; യഥാർത്ഥ അവകാശം. (kaivaśāvakāśaṃ; yathārttha avakāśaṃ.)

ぶっけんほう 物権法 കൈവശാവകാശ നിയമം. (kaivaśāvakāśa niyamaṃ.)

ふっこ 復古 പുനഃപ്രതിഷ്ഠ; പുനരുദ്ധാരണം. (punaḥpratiṣṭha; punaruddhāraṇaṃ.)

ふっこちょう(の) 復古調(の) പുനരുദ്ധാരണ മനസ്സോടെയുള്ള. (punaruddhāraṇa manassōṭeyuḷḷa.)

ぶっこ 物故 മരണം. (maraṇaṃ.) ～する മരിക്കുക; -അന്തരിക്കുക. (marikkuka; -antarikkuka.) ～した പരേതനായ 《മിസ്റ്റർ 'എ'》. (parētanāya 《misrrar 'e'》.)

ぶっこしゃ 物故者 മരണപ്പെട്ട (വ്യക്തി). (maraṇappeṭṭa (vyakti).)

ふっこう 復興 ① പുനരുജ്ജീവിപ്പിക്കൽ. (punarujjīvippikkal.) ② (再建) പുനർനിർമ്മാണം. (punarnirmmāṇaṃ.) ～する പുനരുജ്ജീവിപ്പിക്കുക; പുനർനിർമ്മിക്കപ്പെടുക. (punarujjīvippikkuka; punarnirmmikkappeṭuka.)

ふつごう 不都合 ① (不便) അസൗകര്യം. (asaukaryaṃ.) ② [不行跡] അപമര്യാദ; ഔചിത്യരാഹിത്യം. (apamaryāda; aucityarāhityaṃ.) ～な അസൗകര്യമായ; തെറ്റായ; ഔചിത്യമില്ലാത്ത. (asaukaryamāya; terrāya; aucityamillātta.) ～なことをする മോശമായി പെരുമാറുക. (mōśamāyi perumāruka.)

ふっこく 復刻 ഫാക്സ്; പകർപ്പ്. (phāksu; pakarppu.) ～する പകർപ്പെടുക്കുക; ഫാക്സ് ചെയ്യുക. (pakarppeṭukkuka; phāksu ceyyuka.)
ふっこくばん 復刻版 ഫാക്സിൽ പകർത്തിയ (പതിപ്പ്). (phāksil pakarttiya (patippu).)
ぶっさん 物産 ഉല്പന്നങ്ങൾ. (ulpannaṅṅaḷ.)
ぶっし 物資 ① ചരക്ക്; സാമാനങ്ങൾ. (carakku; sāmānaṅṅaḷ.) ②（資源）വിഭവങ്ങൾ. (vibhavaṅṅaḷ.)
ぶつじ 仏事 ബുദ്ധമതചടങ്ങുകൾ. (buddhamatacaṭaṅṅukaḷ.)
ぶっしき 仏式 ～（により）ബുദ്ധമത ആചാങ്ങൾ(ക്കനുസരിച്ച്). (buddhamata ācāṅṅaḷ(kkanusariccu).)
ぶっしつ 物質 പദാർത്ഥം; ഭൗതികവസ്തു. (padārtthaṃ; bhautikavastu.) ～の, ～的な（に）ഭൗതികമായ(യി). (bhautikamāya(yi).) ◇ぶっしつしゅぎ 物質主義 ഭൗതികവാദം. (bhautikavādaṃ.) ◇ぶっしつたいしゃ 物質代謝 BIOL (ജീവശാസ്ത്രം) പോഷണോപചയാപചയം. ((jīvaśāstraṃ) pōṣaṇōpacayāpacayaṃ.) ◇ぶっしつぶんめい 物質文明 ഭൗതികസംസ്കാരം. (bhautikasaṃskāraṃ.) ◇ぶっしつめいし 物質名詞 GRAM സ്ഥൂലപദം. (sthūlapadaṃ.) ◇はんぶっしつ 反物質 PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) ആന്റി പദാർത്ഥം. ((bhautikaśāstraṃ) ānṟi padārtthaṃ.)
プッシュホン പുഷ് ബട്ടൺ ടെലഫോൺ. (puṣu baṭṭan ṭelaphōṇ.)
ぶつじょう 物情 അവസ്ഥ (ഗുരുതരം); പൊതുവികാരം (ഉണർത്തുക). (avastha (gurutaraṃ); potuvikāraṃ (uṇarttuka).)
ふっしょく 払拭 ～する തുടച്ചുമാറ്റുക; അടിച്ചുവാരുക. (tuṭaccumāṟṟuka; aṭiccuvāruka.)
ぶっしょく 物色 ～する അന്വേഷിക്കുക. (anvēṣikkuka.)
ぶっしん 物心 ～両面に ഭൗതികമായും ആത്മീയമായും. (bhautikamāyuṃ ātmīyamāyuṃ.)
ぶつぜん 仏前 ～に供える പരേതാത്മാക്കൾക്കായി നിവേദിക്കുക (വല്ലതും). (parētātmākkaḷkkāyi nivēdikkuka (vallatuṃ).)
ふっそ フッ素, 弗素 CHEM《*Symbol* F》ഫ്ളൂറിൻ (രാസമൂലകം). (phḷūṟin (rāsamūlakaṃ).)
ぶっそう 物騒 ～な അപകടകാരിയായ; കുഴപ്പംപിടിച്ച; അസ്വസ്ഥമായ. (apakaṭakāriyāya; kuḻappampiṭicca; asvasthamāya.)
ぶつぞう 仏像 ബുദ്ധവിഗ്രഹം. (buddhavigrahaṃ.)
ブッダ 仏陀 ബുദ്ധൻ. (buddhan.)
ぶったい 物体 സാധനം; വസ്തു. (sādhanaṃ; vastu.)
ぶつだん 仏壇 ബുദ്ധമതക്കാരുടെ കുടുംബ അൾത്താര. (buddhamatakkāruṭe kuṭumba aḷttāra.)
ぶっちょうづら 仏頂面 ഇരുണ്ടമുഖഭാവം. (iruṇṭamukhabhāvaṃ.) ～をする മുഖം ഇരുണ്ടിരിക്കുക (അപ്രസന്നമായിരിക്കുക). (mukhaṃ iruṇṭirikkuka (aprasannamāyirikkuka).)
ふつつか 不束 ～な കഴിവുകെട്ട; പരിചയമില്ലാത്ത; പരിഷ്കാരമില്ലാത്ത; ചീത്തയാക്കി വളർത്തപ്പെട്ട. (kaḻivukeṭṭa; paricayamillātta; pariṣkāramillātta; cīttayākki vaḷarttappeṭṭa.)
ぶっつけ ～に പൊടുന്നനവെ; മുന്നറിയിപ്പില്ലാതെ. (poṭunnanave; munnaṟiyippillāte.)
ぷっつり
～切れる（糸[ഇഞ്ഞോ]などが[നരൈഗ]）പൊട്ടുക (ചരട്); (poṭṭuka (caraṭu);) ～やめる എന്നന്നേയ്ക്കുമായി ഉപേക്ഷിക്കുക (മദ്യപാനം). (ennannēykkumāyi upēkṣikkuka (madyapānaṃ).)
ぷっつん
～する പൊട്ടുക. (poṭṭuka.) *☞ 切れる.
ふってい 払底 ക്ഷാമം. (kṣāmaṃ.) ～する ദുർലഭമാവുക. (durlabhamāvuka.)
ぶってき 物的 ഭൗതികമായ. (bhautikamāya.)
ふってん 沸点 ക്വഥനാങ്കം. (kvathanāṅkaṃ.)
ぶってん 仏典 ബുദ്ധമതഗ്രന്ഥങ്ങൾ. (buddhamatagranthaṅṅaḷ.)
フット
フットサル ഫുട്സൽ (അഞ്ചുപേർ കളിക്കുന്ന ഒരുതരം പന്തുകളി). (phuṭsal (añcupēr kaḷikkunna orutaraṃ pantukaḷi).)
フットブレーキ ഫുട്ബ്രേക്ക്. (phuṭbrēkku.)
フットボール ഫുട്ബാൾ. (phuṭbāḷ.)
フットライト（をあびる）フットライト（を浴びる） അരങ്ങുവിളക്കുകൾ; ഫുട്ലൈറ്റ് (ഫുട്ട് ലൈറ്റിന്ന് മുന്നിൽ വരിക). (araṅṅuviḷakkukaḷ; phuṭlaiṟṟu (phuṭṭu laiṟṟinnu munnil varika).)
フットワーク ചടുല ചലനം; ശ്രമകരമായ നടത്തം; ഫുട്വർക്ക്. (caṭula calanaṃ; śramakaramāya naṭattaṃ; phuṭvarkku.)
ふっとう 沸騰 ～する [議論などが] heated . തിളച്ച് പൊങ്ങുക;(ചർച്ചകളും മറ്റും); പ്രക്ഷുബ്ധമാവുക; ആവേശം കയറുക. (tiḷaccu poṅṅuka;(carccakaḷuṃ maṟṟuṃ); prakṣubdhamāvuka; āvēśaṃ kayaṟuka.)
ふっとうてん 沸騰点 ☞ 沸点.
ぶっとおし ぶっ通し ～に ഇടതടവില്ലാതെ; തുടർച്ചയായി; നിർത്താതെ. (iṭataṭavillāte; tuṭarccayāyi; nirttāte.)
ふっとぶ ふっ飛ぶ ഊതിപ്പറപ്പിക്കപ്പെടുക. (ūtippaṟappikkappeṭuka.)
ぶつのう 物納 ～する പണത്തിനു പകരം എന്തെങ്കിലും വസ്തു ഉപയോഗിച്ച് (നികുതിയടയ്ക്കുക). (paṇattinu pakaraṃ enteṅkiluṃ vastu upayōgiccu (nikutiyaṭaykkuka).)
ぶっぴん 物品 സാധനം; ചരക്ക്. (sādhanaṃ; carakku.)
ぶっぴんぜい 物品税 എക്സയിസ് നികുതി. (eksayisu nikuti.)
ぶつぶつ ①［吹出物］കുത്തുകൾ. (kuttukaḷ.) ②（にきびの類）മുഖക്കുരു. (mukhakkuru.) ③（発疹）ചൂടുപൊങ്ങൽ. (cūṭupoṅṅal.) ～が出来る മുഖക്കുരു വരിക (മുഖത്ത്). (mukhakkuru varika (mukhattu).) ～いう［煮え立つ］അല്പ്പമൊന്ന് തിളപ്പിക്കുക; തിളയ്ക്കുക. (alppamonnu tiḷappikkuka; tiḷaykkuka.)
ぶつぶつこうかん 物々交換 ～する ചരക്കുകൾ കൈമാറുക. (carakkukaḷ kaimāṟuka.)
ブッポウソウ 仏法僧 ORNITHOL (പക്ഷിനിരീക്ഷണം) വീതിയേറിയ കൊക്കുള്ള ഒരുതരം പക്ഷി. ((pakṣinirīkṣaṇaṃ) vītiyēṟiya kokkuḷḷa orutaraṃ pakṣi.)
ぶつもん 仏門 (ബുദ്ധ)സന്ന്യാസം. ((buddha)sannyāsaṃ.)
ぶつよく 物欲 ധനത്തോടുള്ള ആശ. (dhanattōṭuḷḷa āśa.)
ぶつり 物理
ぶつり（がく）物理（学） ഭൗതികശാസ്ത്രം. (bhautikaśāstraṃ.)
物理（学）的な（に） ഭൗതികശാസ്ത്രപരമായ(യി). (bhautikaśāstraparamāya(yi).)
ぶつりがくしゃ 物理学者 ഭൗതികശാസ്ത്രജ്ഞൻ. (bhautikaśāstrajñan.)
ぶつりりょうほう 物理療法 MEDICAL തിരുമ്മ്; ചൂട്; വ്യായാമം മുതലായവകൊണ്ടുള്ള ചികിത്സ; ഭൗതികചികിത്സ. (tirummu; cūṭu; vyāyāmaṃ mutalāyavakoṇṭuḷḷa cikitsa; bhautikacikitsa.)
ふつりあい 不釣合 പൊരുത്തക്കേട്. (poruttakkēṭu.) ～の ചേർച്ചയില്ലാത്ത; അനുചിതമായ. (cērccayillātta; anucitamāya.) ～である ചേർച്ചയില്ലാതിരിക്കുക; അനുചിതമായിരിക്കുക. (cērccayillātirikkuka; anucitamāyirikkuka.)
ぶつりゅう 物流 ഭൗതിക(സാധനങ്ങളുടെ)വിതരണം. (bhautika(sādhanaṅṅaḷuṭe)vitaraṇaṃ.)

ぶつりゅうコスト 物流コスト ഭൗതിക(സാധനങ്ങളുടെ)വിതരണ-ച്ചെലവ്. (bhautika(sādhanaṅṅaḷuṭe)vitaraṇaccelavu.)
ぶつりゅうシステム 物流システム ഭൗതികവിതരണ സമ്പ്രദായം (സാധനങ്ങൾ). (bhautikavitaraṇa sampradāyaṃ (sādhanaṅṅaḷ).)
ぶつりょう 物量 വിഭവങ്ങളുടെ അളവ്. (vibhavaṅṅaḷuṭe aḷavu.)
ぶつりょうさくせんで 物量作戦で ഭൗതികവിഭവങ്ങളുടെ മേന്മയുടെ അടിസ്ഥാനത്തിൽ. (bhautikavibhavaṅṅaḷuṭe mēnmayuṭe aṭisthānattil.)
ふで 筆 ①［毛筆］(എഴുതാനുപയോഗിക്കുന്ന) ബ്രഷ്. ((eḻutānupayōgikkunna) braṣu.) ②（ペン）പെൻ; തൂലിക. (pen; tūlika.) ③［作品］ഒരാളുടെ സൃഷ്ടി (സാഹിത്യം). (orāḷuṭe sṛṣṭi (sāhityaṃ).) ④［筆跡］കയ്യക്ഷരം. (kayyakṣaraṃ.) 〜の誤り കൈത്തെറ്റ്. (kaitteṟṟu.) 〜が立つ നല്ല എഴുത്തുകാരനായിരിക്കുക. (nalla eḻuttukāranāyirikkuka.) 〜を断つ എഴുത്ത് ഉപേക്ഷിക്കുക. (eḻuttu upēkṣikkuka.) 〜を執る തൂലിക കയ്യിലെടുക്കുക. (tūlika kayyileṭukkuka.)
ふてい 不定 〜の അനിശ്ചിതമായ; ഉറപ്പിച്ചിട്ടില്ലാത്ത. (aniścitamāya; uṟappicciṭṭillātta.)
ふていかんし 不定冠詞 GRAM (വ്യാകരണം) വിവേചകഭേദകം. ((vyākaraṇaṃ) vivēcakabhēdakaṃ.)
ふていし 不定詞 GRAM (വ്യാകരണം) കേവലക്രിയ. ((vyākaraṇaṃ) kēvalakriya.)
ふていしゅうそ 不定愁訴 ① മാറാരോഗം. (māṟārōgaṃ.) ② MEDICAL നിർണ്ണയിക്കപ്പെടാത്ത രോഗം. (nirṇṇayikkappeṭātta rōgaṃ.)
ふてい 不貞 ചാരിത്ര്യമില്ലായ്മ. (cārityramillāyma.) 〜の ചാരിത്ര്യമില്ലാത്ത; വിശ്വാസയോഗ്യമല്ലാത്ത. (cārityramillātta; viśvāsayōgyamallātta.)
ふてい 不逞 〜の അരാജകത്വമായ; നിയമരഹിതമായ. (arājakatvamāya; niyamarahitamāya.)
ふていき 不定期 〜の ക്രമാനുസാരമല്ലാത്ത. (kramānusāramallātta.)
ふていきかもつせん 不定期貨物船 അലഞ്ഞുനീങ്ങുന്ന കപ്പൽ (എത്തിയ ദിക്കിൽനിന്നൊക്കെ ചരക്ക് കയറ്റിറക്കുമതി ഏറ്റെടുക്കുന്ന). (alaññunīṅṅunna kappal (ettiya dikkilninnokke carakku kayaṟṟiṟakkumati ēṟṟeṭukkunna).)
ふていさい 不体裁 〜な അവലക്ഷണമായ; ശരിയല്ലാത്ത. (avalakṣaṇamāya; śariyallātta.)
ブティック ⟦F.⟧ ബുറ്റിക്ക് (ഫ്രഞ്ച്). (buṟṟikku (phrañcu).)
ふでいれ 筆入れ പെൻസിലിടുന്ന കേയ്സ്. (pensiliṭunna kēysu.)
プディング പുഡ്ഡിംഗ്. (puḍḍiṃgu.)
ふてき 不敵 〜な ധീരമായ; നിർഭയമായ. (dhīramāya; nirbhayamāya.)
ふでき 不出来 〜である മോശമായി നിർമ്മിക്കപ്പെട്ടതായിരിക്കുക. (mōśamāyi nirmmikkappeṭṭatāyirikkuka.)
ふてきかく 不的確 〜な അയോഗ്യമായ; അനുയോജ്യമല്ലാത്ത. (ayōgyamāya; anuyōjyamallātta.)
ふてきせつ 不適切 ☞ 不適当.
ふてきとう 不適当 〜な പറ്റാത്ത; അനുയോജ്യമല്ലാത്ത. (paṟṟātta; anuyōjyamallātta.)
ふてきにん 不適任 ☞ 不適当.
ふてぎわ 不手際 വിലക്ഷണം; പരാജയം. (vilakṣaṇaṃ; parājayaṃ.) 〜な വിലക്ഷണമായ; അസമർത്ഥമായ. (vilakṣaṇamāya; asamarthamāya.)
ふてくされる 不貞腐れる ദുർമ്മുഖംകാട്ടുക; മുഷിച്ചിൽ പ്രകടിപ്പിക്കുക. (durmmukhaṃkāṭṭuka; muṣiccil prakaṭippikkuka.) ふてくされた മുഖം കറുപ്പിച്ച. (mukhaṃ kaṟuppicca.)
ふでたて 筆立て പെൻസ്റ്റാന്റ്. (pensṟṟānṟu.)
ふでづかい 筆遣い കരവിരുത്; ബ്രഷ് കൊണ്ടുള്ള പ്രയോഗം; എഴുത്തിലുള്ള കഴിവ്. (karavirutu; braṣu koṇṭuḷḷa prayōgaṃ; eḻuttiluḷḷa kaḻivu.)
ふてってい 不徹底 〜な（不十分）;（一貫しない）;（説得力がない）. സമഗ്രമല്ലാത്ത; അപര്യാപ്തമായ; പൂർവാപരവിരുദ്ധമായ; തൃപ്തികരമല്ലാത്ത (വിശ്വാസ്യതയില്ലാത്ത). (samagramallātta; aparyāptamāya; pūrvāparaviruddhamāya; tṛptikaramallātta (viśvāsyatayillātta).)
ふてね 不貞寝 ദേഷ്യപ്പെട്ട് കിടക്കയിൽ കിടന്ന് നേരംപോക്കൽ. (dēṣyappeṭṭu kiṭakkayil kiṭannu nēraṃpōkkal.)
ふでぶしょう 筆不精 മോശപ്പെട്ട എഴുത്ത്കാരൻ; മടിയനായ എഴുത്തുകാരൻ. (mōśappeṭṭa eḻuttkāran; maṭiyanāya eḻuttukāran.)
ふてぶてしい നാണംകെട്ട. (nāṇaṃkeṭṭa.)
ふでまめ 筆まめ
〜な人 നല്ല എഴുത്തുകാരൻ (ലേഖകൻ); (nalla eḻuttukāran (lēkhakan);) 彼は〜である അയാൾ നല്ലൊരെഴുത്തുകാരനാണ്. (ayāḷ nalloreḻuttukāranāṇu.)
ふと ①（突然）പൊടുന്നനവേ. (poṭunnanavē.) ②（偶然）യാദൃച്ഛികമായി. (yādṛcchikamāyi.) ③（何となく）എങ്ങിനെയെന്നറിയാതെ. (eṅṅineyennaṟiyāte.) 〜した ആകസ്മികമായ. (ākasmikamāya.) 〜…する അങ്ങനെ ചെയ്യേണ്ടിവന്നു. (aṅṅane ceyyēṇṭivannu.) 〜…と思う ...ആണെന്ന് ഇപ്പോൾ പെട്ടെന്ന് തോന്നുകയാണ്. (...āṇennu ippōḷ peṭṭennu tōnnukayāṇu.)
ふとい 太い ① വലിയ; കനപ്പെട്ട. (valiya; kanappeṭṭa.) ②［声の］ആഴമേറിയ (ശബ്ദം). (āḻamēṟiya (śabdaṃ).) ③ ☞ 横着(おうちゃく).
ふとう 不当 അനീതി. (anīti.) 〜な(過度[കഠൊ])അന്യായമായ; യുക്തിക്കു നിരക്കാത്ത; അമിതമായ. (anyāyamāya; yuktikku nirakkātta; amitamāya.)
ふとうかいこ 不当解雇 അന്യായമായ പിരിച്ചുവിടൽ. (anyāyamāya piriccuviṭal.)
ふとうひょうじ 不当表示 തെറ്റായ അവതരണം. (teṟṟāya avataraṇaṃ.)
ふとうりとく 不当利得 അമിതലാഭം. (amitalābhaṃ.)
ふとうろうどうこうい 不当労働行為 LEGAL അന്യായമായ തൊഴിൽ സമ്പ്രദായം (നിയമം). (anyāyamāya toḻil sampradāyaṃ (niyamaṃ).)
ふとう 不等
ふとうしき 不等式 MATH (ഗണിതം) അസമത്വം. ((gaṇitaṃ) asamatvaṃ.)
ふとうへんさんかくけい 不等辺三角形 വിഷമഭുജ ത്രികോണം (ഗണിതം). (viṣamabhuja trikōṇaṃ (gaṇitaṃ).)
ふとう 埠頭 കയറ്റിറക്കുമതി നടത്തുന്ന തുറമുഖത്തുറ; വാർഫ്; പിയർ. (kayaṟṟiṟakkumati naṭattunna tuṟamukhattuṟa; vārphu; piyar.)
ふとう 不撓 ☞ 不屈.
ふどう 不同 〜の വ്യത്യസ്തമായ; തുല്യമല്ലാത്ത; ക്രമാനുസാരമല്ലാത്ത. (vyatyastamāya; tulyamallātta; kramānusāramallātta.)
ふどう 不動 〜の സ്ഥാവരമായ; നീക്കാൻ പറ്റാത്ത; ഉറപ്പിച്ച; സ്ഥിരമായ. (sthāvaramāya; nīkkān paṟṟātta; uṟappicca; sthiramāya.)
ふどう 浮動 〜する（変動）. വെള്ളത്തിന്ന് മുകളിൽ പൊങ്ങിക്കിടക്കുക; വ്യതിചലിച്ചുകൊണ്ടിരിക്കുക. (veḷḷattinnu mukaḷil poṅṅikkiṭakkuka; vyaticaliccukoṇṭirikkuka.)
ふどうひょう 浮動票 ① തിട്ടപ്പെടുത്താനാവാത്ത (ഫ്ളോട്ടിംഗ്) വോട്ടുകൾ. (tiṭṭappeṭuttānāvātta (phḷōṭṭiṃgu) vōṭṭukaḷ.) ②（人）തിട്ടപ്പെടുത്താനാവാത്ത ഫ്ളോട്ടിംഗ് വോട്ടർമാർ. (tiṭṭappeṭuttānāvātta phḷōṭṭiṃgu vōṭṭarmār.)

ぶとう 舞踏 ☞ ダンス.

ぶどう 武道 ജാപ്പനീസ് (പരമ്പരാഗത) ആയോധനകലകളും സംസ്കാരവും. (jāppanīsʉ (paramparāgata) āyōdhanakalakaḷum saṃskāravuṃ.)

ブドウ 葡萄 ① മുന്തിരി. (muntiri.) ② (つる・木) മുന്തിരിവള്ളി. (muntirivaḷḷi.)

ぶどうえん 葡萄園 മുന്തിരിത്തോട്ടം. (muntirittōṭṭaṃ.)

ぶどうしゅ 葡萄酒 വീഞ്ഞ്. (vīññʉ.)

ブドウじょうきゅうきん ブドウ状球菌 സ്റ്റെഫൈലോകൊക്കസ് (രോഗാണു). (srrephailōkokkasʉ (rōgāṇu).)

ぶどうつみ 葡萄摘み (人) മുന്തിരി ശേഖരിക്കുന്ന ആൾ. (muntiri-śēkharikkunna āḷ.)

ブドウとう ブドウ糖 CHEM (മുന്തിരിപ്പഞ്ചസാര) ഗ്ലൂക്കോസ്. ((muntirippañcasāra) glūkkōsʉ.)

ふどうい 不同意 ☞ 不賛成.

ふとういつ 不統一 ഐക്യരാഹിത്യം. (aikyarāhityaṃ.) ～な ഐക്യമില്ലാത്ത; സ്വരച്ചേർച്ചയില്ലാത്ത. (aikyamillātta; svaraccērccayillātta.)

ふとうえき 不凍液 വെള്ളം തണുത്തുറച്ചുപോകുന്നതിനെ പ്രതിരോധിക്കുന്ന... (veḷḷaṃ taṇutturaccupōkunnatine pratirōdhikkunna...)

ふとうこう 不凍港 മഞ്ഞുകട്ടയില്ലാത്ത തുറമുഖം. (maññukaṭṭayillātta tuṟamukhaṃ.)

ふとうこう 不登校 വിദ്യാലയത്തിൽ പോകാൻ വിസമ്മതിക്കൽ; മടി. (vidyālayattil pōkān visammatikkal; maṭi.)

ふとうこうじ 不登校児 സ്കൂളിൽ പോകാൻ മടിക്കുന്നവൻ; മടിയൻ. (skūḷil pōkān maṭikkunnavan; maṭiyan.)

ふどうさん 不動産 ഭൂസ്വത്ത്; സ്ഥാവരസ്വത്തുക്കൾ. (bhūsvattʉ; sthāvarasvattukkaḷ.)

ふどうさんかんていし 不動産鑑定士 ഭൂസ്വത്തിന്റെ മതിപ്പുവില നിർണ്ണയിക്കുന്ന ആൾ. (bhūsvattinṟe matippuvila nirṇṇayikkunna āḷ.)

ふどうさんぎょうしゃ 不動産業者 റിയൽ എസ്റ്റേറ്റ് ഏജന്റ്; എസ്റ്റേറ്റ് ഏജന്റ്. (riyal esṟṟēṟṟʉ ējanṟʉ; esṟṟēṟṟʉ ējanṟʉ.)

ふどうさんしゅとくぜい 不動産取得税 ഭൂസ്വത്ത് സമ്പാദിക്കുമ്പോളുള്ള നികുതി. (bhūsvattʉ sampādikkumpōḷuḷḷa nikuti.)

ふどうたい 不導体 ELEC വൈദ്യുതിവാഹകശക്തിയില്ലാത്ത. (vaidyutivāhakaśaktiyillātta.)

ふどうとく 不道徳 ദുർന്നടപ്പ്; ദുർന്നടപടി. (durnnaṭappʉ; durnnaṭapaṭi.) ～な സദാചാരമില്ലാത്ത. (sadācāramillātta.)

ふとうめい 不透明 അതാര്യത. (atāryata.) ～な അതാര്യമായ. (atāryamāya.)

ふどき 風土記 സ്ഥലവർണ്ണന. (sthalavarṇṇana.)

ふとく 不徳 ～のいたすところです ഒക്കെ എന്റെ കുറ്റമാണ്. (okke enṟe kuṟṟamāṇʉ.)

ふとくい 不得意 ☞ 不得手(ふえて).

ふとくさく 不得策 മോശപ്പെട്ട നയം. (mōśappeṭṭa nayaṃ.) ～な ബുദ്ധിശൂന്യമായ. (buddhiśūnyamāya.)

ふとくてい 不特定 ～の തരംതിരിക്കപ്പെട്ടിട്ടില്ലാത്ത; സുവ്യക്തമാക്കപ്പെട്ടിട്ടില്ലാത്ത. (taraṃtirikkappeṭṭiṭṭillātta; suvyaktamākkappeṭṭiṭṭillātta.)

ふとくていたすうの 不特定多数の എണ്ണം തിട്ടപ്പെടുത്താനാവാത്തവിധം വളരെയധികം (ആളുകൾ). (eṇṇaṃ tiṭṭappeṭuttānāvāttavidhaṃ vaḷareyadhikaṃ (āḷukaḷ).)

ふとくようりょう 不得要領 ～な അവ്യക്തമായ; ഒഴിഞ്ഞുമാറുന്ന. (avyaktamāya; oḻiññumāṟunna.)

ふところ 懐 ① (胸) നെഞ്ച്. (neñcʉ.) ② [懐中] കീശ. (kīśa.) ③ (さいふ) പണസഞ്ചി. (paṇasañci.) ～に入れる (着服 [ചക്കഫുക്ക]) സ്വന്തം കീശയിലാക്കുക; (svantaṃ kīśayilākkuka;) 自分の～をこやす സ്വന്തം കീശ വീർപ്പിക്കുക; (svantaṃ kīśa vīrppikkuka;) ～が暖かい കീശ വീർത്തിരിക്കുക; (kīśa vīrttirikkuka;) ～が寒い കീശ കാലിയായിരിക്കുക. (kīśa kāliyāyirikkuka.)

ふところがたな 懐刀 ① [短刀] കഠാര. (kaṭhāra.) ② [腹心の者] ഒരാളുടെ വലംകയ്യായി (നില്ക്കുന്ന ആൾ). (orāḷuṭe valaṃkayyāyi (nilkkunna āḷ).)

ふところで 懐手
～をしている [何もしない] കയ്യുംകെട്ടി നില്ക്കുക (ഒന്നും ചെയ്യാതിരിക്കുക); (kayyuṃkeṭṭi nilkkuka (onnuṃ ceyyātirikkuka);) ～をして കൈ പോക്കറ്റിലിട്ട്... (ഒന്നും ചെയ്യാതെ). (kai pōkkaṟṟiliṭṭʉ... (onnuṃ ceyyāte).)

ふとさ 太さ ① (厚さ) കനം; തടിപ്പ്. (kanaṃ; taṭippʉ.) ② (大きさ) വലുപ്പം. (valuppaṃ.) ～1インチ ഒരിഞ്ച് കനം. (oriñcʉ kanaṃ.)

ふとじ 太字 ① (活字) വെണ്ടക്കയക്ഷരം. (veṇṭakkayakṣaraṃ.) ② (肉筆) കട്ടിയിലുള്ള കയ്യെഴുത്ത്. (kaṭṭiyiluḷḷa kayyeḻuttʉ.) ～で書く കട്ടിയേറിയ രേഖകളിൽ എഴുതുക. (kaṭṭiyēṟiya rēkhakaḷil eḻutuka.)

ふとった 太った ① തടിച്ച. (taṭicca.) ② [婉曲に] (丸々と) കൊഴുത്ത. (koḻutta.) ③ തടിച്ചുരുണ്ട. (taṭiccuruṇṭa.)

ふとっぱら 太っ腹 ～の (大胆な); [大まかな] ധൈര്യമുള്ള; വിശാലഹൃദയമുള്ള; വിശാലവീക്ഷണമുള്ള; ഉദാരമതിയായ. (dhairyamuḷḷa; viśālahṛdayamuḷḷa; viśālavīkṣaṇamuḷḷa; udāramatiyāya.)

ふとどき 不届き ☞ 不行(ふゆき)届き, 不埒(ふらち).

ぶどまり 歩留り ആദായം; വരവ്; വിള. (ādāyaṃ; varavʉ; viḷa.)

ふともも 太股 തുട. (tuṭa.)

ふとらす 太らす ① തടിപ്പിക്കുക. (taṭippikkuka.) ② [富ます] ചീർപ്പിക്കുക (സമ്പാദ്യം). (cīrppikkuka (sampādyaṃ).)

ふとる 太る ① തടി കൂടുക; തൂക്കം വർദ്ധിക്കുക. (taṭi kūṭuka; tūkkaṃ varddhikkuka.) ② [財産が] ധനവാനാവുക. (dhanavānāvuka.) *☞ 太った.

ふとん 布団 ① (夜具) കിടക്കവിരിയും മറ്റും. (kiṭakkaviriyuṃ maṟṟuṃ.) ② (敷布団) കിടക്ക. (kiṭakka.) ③ (掛布団) കോസടി. (kōsaṭi.) ～をあげる കിടക്ക മടക്കുക. (kiṭakka maṭakkuka.) ～を敷く കിടക്ക വിരിക്കുക. (kiṭakka virikkuka.)

フナ 鮒 ഒരുതരം കാർപ്പ് മത്സ്യം. (orutaraṃ kārppʉ matsyaṃ.)

ブナ 橅 BOT ഒരുതരം വൃക്ഷം (ബീച്ച്). (orutaraṃ vṛkṣaṃ (bīccʉ).)

ふなあし 船脚 ① (速力) വേഗത. (vēgata.) ② (喫水) കപ്പൽ വെള്ളത്തിൽ താഴുന്ന ആഴം. (kappal veḷḷattil tāḻunna āḻaṃ.) ～が深い (浅い) കപ്പൽ വെള്ളത്തിൽ താഴുന്ന ആഴം കൂടിയിരിക്കുക (കുറഞ്ഞിരിക്കുക). (kappal veḷḷattil tāḻunna āḻaṃ kūṭiyirikkuka (kuṟaññirikkuka).)

ふなあそび 船遊び ～ (に行く) വള്ളം തുഴഞ്ഞു കളിക്കാൻ പോവുക. (vaḷḷaṃ tuḻaññu kaḷikkān pōvuka.)

ぶない 部内 ～では ഡിപ്പാർട്ട്മെന്റിനകത്ത്. (ḍippārṭṭmenṟinakattʉ.)
◇せいふぶない 政府部内 ഗവണ്മെണ്ട് വൃത്തങ്ങൾ. (gavaṇmeṇṭʉ vṛttaṅṅaḷ.)

ふなうた 船歌 നാവികരുടെ പാട്ട്. (nāvikaruṭe pāṭṭʉ.)

ふながいしゃ 船会社 കപ്പൽക്കമ്പനി. (kappalkkampani.)

ふなかじ 船火事 കപ്പലിലെ അഗ്നിബാധ. (kappalile agnibādha.)

ふなぐ 船具 കപ്പലിന്ന് കമ്പയും കയറുമിടൽ. (kappalinnʉ kampayuṃ kayaṟumiṭal.)

ふなじ 船路 സമുദ്രയാത്രാമാർഗ്ഗം (ദിശ). (samudrayātrāmārggaṃ (diśa).)

ふなぞこ 船底 കപ്പലിന്റെ അടിഭാഗം. (kappalinṟe aṭibhāgaṃ.)

ふなだいく 船大工 കപ്പലുണ്ടാക്കുന്ന ആൾ; കപ്പൽ നിർമ്മാതാവ്. (kappaluṇṭākkunna āḷ; kappal nirmmātāvʉ.)

ふなたび 船旅 സമുദ്രയാത്ര; വിനോദത്തിന്നായുള്ള സമുദ്രസഞ്ചാരം. (samudrayātra; vinōdattinnāyuḷḷa samudrasañcāraṃ.)

ふなちん 船賃 ① (യാത്രയ്ക്ക്) കപ്പൽക്കൂലി. ((yātraykkʉ) kappalkkūli.) ②（船荷の）കടത്തുകൂലി (ചരക്ക്). (kaṭattukūli (carakkʉ).)

ふなつきば 船着場 ജെട്ടി; നൗകാലയം. (jeṭṭi; naukālayaṃ.)

ふなづみ 船積み കപ്പലിൽ ചരക്ക് അയക്കൽ. (kappalil carakkʉ ayakkal.) 〜する കപ്പലിൽ ചരക്കയക്കുക; ചരക്ക് കയറ്റുക (കപ്പലിൽ). (kappalil carakkayakkuka; carakkʉ kayaṟṟuka (kappalil).)

ふなづみこう 船積港 കപ്പലിൽ ചരക്ക് കയറ്റുന്ന തുറമുഖം. (kappalil carakkʉ kayaṟṟunna tuṟamukhaṃ.)

ふなづみしょるい 船積書類 കപ്പലിൽ ചരക്ക് അയക്കുന്നതിന്നുവേണ്ട രേഖകൾ. (kappalil carakkʉ ayakkunnatinnuvēṇṭa rēkhakaḷ.)

ふなで 船出 കപ്പലിൽ പുറപ്പാട്; കപ്പൽയാത്ര ചെയ്യൽ. (kappalil puṟappāṭʉ; kappalyātra ceyyal.) 〜する തുറമുഖം വിടുക. (tuṟamukhaṃ viṭuka.)

ふなに 船荷 കപ്പലിലെ ചരക്ക്. (kappalile carakkʉ.)

ふなにしょうけん 船荷証券 《*abbr.* B／L》 ബിൽ ഓഫ് ലെയിഡിംഗ്. (bil ōphʉ leyiḍiṃgʉ.)

ふなのり 船乗り നാവികൻ. (nāvikan.) 〜になる നാവികനാവുക. (nāvikanāvuka.)

ふなばし 舟橋 വള്ളങ്ങൾ കൂട്ടിച്ചേർത്തുണ്ടാക്കിയ താത്കാലികപാലം. (vaḷḷaṅṅaḷ kūṭṭiccērttuṇṭākkiya tātkālikapālaṃ.)

ふなびん 船便 കപ്പൽസർവീസ്. (kappalsarvīsʉ.) 〜で（航空郵便[കോ്ക്കൂയൂബിൻ]に[നി]対[തൈ]して[ശിതെ]）സമുദ്രമാർഗ്ഗം (വിമാനമാർഗ്ഗമുള്ള തപാലിന്ന് വ്യത്യസ്തമായി). (samudramārggaṃ (vimānamārggamuḷḷa tapālinnʉ vyatyastamāyi).)

ふなべり 船縁 ബോട്ടിന്റെ വശങ്ങൾ. (bōṭṭinṟe vaśaṅṅaḷ.)

フナムシ 船虫 ZOOL (ജന്തുശാസ്ത്രം) ഒരുതരം കടൽപേൻ. ((jantuśāstraṃ) orutaraṃ kaṭalpēn.)

ふなやど 船宿 （貸し船屋）ഷിപ്പിംഗ് ഏജന്റ്; ബോട്ടുസൂക്ഷിപ്പുകാരന്റെ കട. (ṣippiṃgʉ ējanṟʉ; bōṭṭusūkṣippukāranṟe kaṭa.)

ふなよい 船酔 കടൽച്ചൊരുക്ക്. (kaṭalccorukkʉ.) 〜する കടൽച്ചൊരുക്ക് പിടിപെടുക (സമുദ്രയാത്രയിൽ ഛർദ്ദിക്കാൻ തോന്നുകയും മറ്റു അസ്വസ്ഥതകളുണ്ടാവുകയും ചെയ്യുക). (kaṭalccorukkʉ piṭipeṭuka (samudrayātrayil charddikkān tōnnukayuṃ maṟṟu asvasthatakaḷuṇṭāvukayuṃ ceyyuka).)

ふなれ 不慣れ പരിശീലനമില്ലായ്മ. (pariśīlanamillāyma.) 〜な ശീലിക്കാത്ത; പരിശീലനം ലഭിക്കാത്ത. (śīlikkātta; pariśīlanaṃ labhikkātta.) 〜である പരിചയമില്ലാതിരിക്കുക; പുതുതായിരിക്കുക; പരിശീലിച്ചിട്ടില്ലാതിരിക്കുക. (paricayamillātirikkuka; pututāyirikkuka; pariśīliccittillātirikkuka.)

ぶなん 無難 〜な സുരക്ഷിതമായ; തൃപ്തികരമായ; ഒരുവിധം നല്ല. (surakṣitamāya; tṛptikaramāya; oruvidhaṃ nalla.)

ふにあい 不似合い

〜な（不適当[ഫുതെക്കിത്തോ്]）（不釣合[ഫുത്സുരിഅഇ]）അനുചിതമായ; ചേർച്ചയില്ലാത്ത; (anucitamāya; cērccayillātta;) 〜である ചേർച്ചയില്ലാതിരിക്കുക; (ഒരാൾക്ക്) അനുയോജ്യമല്ലാത്തതായിരിക്കുക. (cērccayillātirikkuka; (orāḷkkʉ) anuyōjyamallāttatāyirikkuka.)

ふにょい 不如意 〜である കയ്യിൽ കാശില്ലാതെ ബുദ്ധിമുട്ടുക. (kayyil kāśillāte buddhimuṭṭuka.)

ふにん 赴任 〜する തന്റെ (പുതിയ) ലാവണത്തിലേക്ക് പോവുക. (tanṟe (putiya) lāvaṇattilēkkʉ pōvuka.)

ふにん 不妊 〜の വന്ധ്യമായ; സന്താനോല്പാദന ശക്തിയില്ലാത്ത. (vandhyamāya; santānōlpādana śaktiyillātta.)

ふにんしゅじゅつ 不妊手術 വന്ധ്യംകരണ ശസ്ത്രക്രിയ. (vandhyaṃkaraṇa śastrakriya.)

ふにんしょう 不妊症 വന്ധ്യത. (vandhyata.)

ふにんちりょう 不妊治療 വന്ധ്യതയ്ക്കുള്ള ചികിത്സ. (vandhyatayʉkkuḷḷa cikitsa.)

ふにんか 不認可 〜となる തള്ളപ്പെടുക; അയോഗ്യത കല്പിക്കപ്പെടുക. (taḷḷappeṭuka; ayōgyata kalpikkappeṭuka.)

ふにんき 不人気 പൊതുജനസമ്മതിയില്ലായ്മ. (potujanasammatiyillāyma.) 〜な പൊതുജനസമ്മതിയില്ലാത്ത. (potujanasammatiyillātta.)

ふにんじょう 不人情 നിർദ്ദയത്വം. (nirddayatvaṃ.) 〜な ദയയില്ലാത്ത; ഹൃദയശൂന്യമായ. (dayayillātta; hṛdayaśūnyamāya.) 〜なことをする ദയയില്ലാതെ പെരുമാറുക. (dayayillāte perumāṟuka.)

ふぬけ 腑抜け ഭീരു; നട്ടെല്ലില്ലാത്തവൻ. (bhīru; naṭṭellillāttavan.)

ふね 船 ①（小舟・汽船）ബോട്ട്. (bōṭṭʉ.) ② കപ്പൽ. (kappal.) ③（汽船）ആവിക്കപ്പൽ. (āvikkappal.) ④ യാനപാത്രം. (yānapātraṃ.) 〜から降りる ബോട്ടിൽനിന്നും ഇറങ്ങുക. (bōṭṭilninnuṃ iṟaṅṅuka.) 〜で ബോട്ടിൽ കയറി. (bōṭṭil kayaṟi.) 〜に乗る കപ്പലിൽ കയറുക; കപ്പൽയാത്ര ചെയ്യുക. (kappalil kayaṟuka; kappalyātra ceyyuka.) 〜に弱い（強い）മോശം നാവിക (നല്ല നാവിക)നായിരിക്കുക. (mōśaṃ nāvika (nalla nāvika)nāyirikkuka.)

ふねっしん 不熱心 ശ്രദ്ധയില്ലായ്മ. (śraddhayillāyma.) 〜である（乗[നൊ]り[രി]気[കി]でない[ദെനഇ]）ശ്രദ്ധ കാട്ടാതിരിക്കുക; താല്പര്യം കാട്ടാതിരിക്കുക. (śraddha kāṭṭātirikkuka; tālparyaṃ kāṭṭātirikkuka.)

ふねん 不燃

〜の തീപിടിക്കാത്ത; അഗ്നിഭയമില്ലാത്ത; (tīpiṭikkātta; agnibhayamillātta;) 〜性 തീപ്പിടിക്കാതിരിക്കുന്ന ഗുണം. (tīppiṭikkātirikkunna guṇaṃ.)

ふねんゴミ 不燃ゴミ ദഹിപ്പിക്കാൻ പറ്റാത്ത ചപ്പുചവറുകൾ. (dahippikkān paṟṟātta cappucavaṟukaḷ.)

ふのう 不能 ☞ 不可能, 無能. 〜である（インポテンツ）. ശക്തിഹീനമായിരിക്കുക; പുരുഷത്വം നഷ്ടപ്പെട്ടിരിക്കുക. (śaktihīnamāyirikkuka; puruṣatvaṃ naṣṭappeṭṭirikkuka.)

フノリ 布海苔 പശ. (paśa.)

ふはい 不敗 〜の കീഴ്പ്പെടുത്താനാവാത്ത; അജയ്യനായ. (kīlppeṭuttānāvātta; ajayyanāya.)

ふはい 腐敗 ①［物質の］ചീഞ്ഞളിയൽ; അഴുകൽ. (cīññaḷiyal; aḻukal.) ②［精神の］അഴിമതി. (aḻimati.) 〜する ചീഞ്ഞളിയുക; അഴിമതിയിൽ മുങ്ങുക. (cīññaḷiyuka; aḻimatiyil muṅṅuka.) 〜した ചീഞ്ഞളിഞ്ഞ; അഴിമതിയിലായ. (cīññaḷiñña; aḻimatiyilāya.) 〜しやすい എളുപ്പം കേടുവരുന്ന; കെട്ടുപോകുന്ന. (eḷuppaṃ kēṭuvarunna; keṭṭupōkunna.)

ふばい 不買

ふばい（うんどう）不買（運動） ബഹിഷ്കരണ(പ്രസ്ഥാനം). (bahiṣkaraṇa(prasthānaṃ).)

ふばいうんどうをする 不買運動をする (വില്പനസാധനങ്ങൾ) ബഹിഷ്കരിക്കുക. ((vilpanasādhanaṅṅaḷ) bahiṣkarikkuka.)

ふはく 浮薄 〜な നിസ്സാരമായ; നിരർത്ഥകമായ; ബാലിശമായ; ആത്മാർത്ഥതയില്ലാത്ത. (nissāramāya; nirartthakamāya; bāliśamāya; ātmārtthatayillātta.)

ふはつ 不発 〜(になる)ഉന്നം തെറ്റിപ്പോവുക; വെടിപൊട്ടാതിരിക്കുക. (unnaṃ teṟṟippōvuka; veṭipoṭṭātirikkuka.)

ふはつだん 不発弾 പൊട്ടാനിരിക്കുന്ന ബോംബ്. (poṭṭānirikkunna bōṃbŭ.)

ふばらい 不払い കുടിശ്ശിക വരുത്തൽ. (kuṭiśśika varuttal.)

ふび 不備 കുറ്റം; കുറവ്. (kuṟṟaṃ; kuṟavŭ.) 〜な കുറ്റവും കുറവുമുള്ള. (kuṟṟavuṃ kuṟavumuḷḷa.)

ふびじん 不美人 സൗന്ദര്യമില്ലാത്ത സ്ത്രീ. (saundaryamillātta strī.)

ふひつよう 不必要 〜な അനാവശ്യമായ. (anāvaśyamāya.)

ふひょう 不評 ①(不人気)ജനസമ്മതിയില്ലായ്മ. (janasammatiyillāyma.) ②(悪評)മോശം പേര്; കുപ്രസിദ്ധി (mōśaṃ pērŭ; kuprasiddhi) 〜である ജനസമ്മതിയില്ലാതിരിക്കുക. (janasammatiyillātirikkuka.) *☞ 評判.

ふひょう 浮氷 പൊങ്ങിക്കിടക്കുന്ന മഞ്ഞുകട്ട. (poṅṅikkiṭakkunna maññukaṭṭa.)

ふひょう 浮標 പൊങ്ങ്; പൊങ്ങുതടി. (poṅṅŭ; poṅṅutaṭi.)

ふびょうどう 不平等 അസമത്വം. (asamatvaṃ.) 〜な സമാനതയില്ലാത്ത. (samānatayillātta.)

ふびょうどうじょうやく 不平等条約 അസന്തുലിതമായ ഉടമ്പടി. (asantulitamāya uṭampaṭi.)

ふびん 不憫

〜な ദരിദ്രമായ; ദുരിതമനുഭവിക്കുന്ന; (daridramāya; duritamanubhavikkunna;) 〜に思う (ഒരാളിൽ) ദയവ് തോന്നുക; സഹതപിക്കുക. ((orāḷil) dayavŭ tōnnuka; sahatapikkuka.)

ぶひん 部品 ഘടകങ്ങൾ; ഭാഗങ്ങൾ. (ghaṭakaṅṅaḷ; bhāgaṅṅaḷ.)

ぶひんメーカー 部品メーカー ഭാഗങ്ങൾ നിർമ്മിക്കുന്നവർ. (bhāgaṅṅaḷ nirmmikkunnavar.)

ふひんこう 不品行 പെരുമാറ്റദൂഷ്യം. (perumāṟṟadūṣyaṃ.) 〜な സദാചാരനിഷ്ഠയില്ലാത്ത; പിഴച്ച. (sadācāraniṣṭhayillātta; piḻacca.)

ぶふうりゅう 無風流 ലക്ഷണമില്ലായ്മ. (lakṣaṇamillāyma.) 〜な ലക്ഷണംകെട്ട; മുഷിപ്പനായ; രുചികരമല്ലാത്ത. (lakṣaṇaṃkeṭṭa; muṣippanāya; rucikaramallātta.)

ふぶき 吹雪 ① മഞ്ഞുവീഴ്ചയോടൊപ്പമുള്ള കൊടുങ്കാറ്റ്. (maññuvīḻcayōṭoppamuḷḷa koṭuṅkāṟṟŭ.) ②(大吹雪)ഹിമവാതം. (himavātaṃ.)

ふふく 不服 ①［異議］തടസ്സം. (taṭassaṃ.) ②(不平)ആവലാതി. (āvalāti.) ③ ☞ 不満. 〜を唱える തടസ്സം ഉന്നയിക്കുക; ആവലാതിപ്പെടുക. (taṭassaṃ unnayikkuka; āvalātippeṭuka.)

ふぶく 吹雪く, 乱吹く 一晩中吹雪いていた രാത്രി മുഴുവൻ ഹിമവാതം ആഞ്ഞടിക്കുകയായിരുന്നു. (rātri muḻuvan himavātaṃ āññaṭikkukayāyirunnu.)

ふふくじゅう 不服従 അനുസരണക്കേട്. (anusaraṇakkēṭŭ.)

ふふん ①(疑惑・不同意)ഉം; ഹോ. (uṃ; hō.) ②(疑惑・不満)ങ്ഹാ. (ṅṅhā.) ③(冷笑)ച്ഛെച്ഛെ മോശംമോശം. (cchecche mōśaṃmōśaṃ.)

ぶぶん 部分 ഭാഗം; ഘടകം. (bhāgaṃ; ghaṭakaṃ.) 〜的な ഭാഗികമായ; പ്രാദേശികമായ. (bhāgikamāya; prādēśikamāya.) 〜的に ഭാഗികമായി; പ്രാദേശികമായി. (bhāgikamāyi; prādēśikamāyi.)

ぶぶんしょく 部分食 ASTRON ഭാഗികമായ ഗ്രഹണം. (bhāgikamāya grahaṇaṃ.)

ぶぶんひん 部分品 ഘടകങ്ങൾ; ഭാഗങ്ങൾ. (ghaṭakaṅṅaḷ; bhāgaṅṅaḷ.)

ふぶんりつ 不文律 എഴുതപ്പെടാത്ത നിയമം. (eḻutappeṭātta niyamaṃ.)

ふへい 不平 ①(不満)അസംതൃപ്തി. (asaṃtṛpti.) ②［苦情］ആവലാതി; പരാതി. (āvalāti; parāti.) 〜である അസംതൃപ്തമായിരിക്കുക. (asaṃtṛptamāyirikkuka.) 〜を言う പിറുപിറുക്കുക; ആവലാതിപ്പെടുക. (piṟupiṟukkuka; āvalātippeṭuka.)

ふへいか 不平家 ആവലാതിക്കാരൻ. (āvalātikkāran.)

ふへいぶんし 不平分子 അസംതൃപ്തി. (asaṃtṛpti.)

ぶべつ 侮蔑 ☞ 軽蔑.

ふへん 不変 〜の(絶えざる). മാറ്റാനാവാത്ത; സ്ഥിരമായ. (māṟṟānāvātta; sthiramāya.)

ふへんすう 不変数 സ്ഥിരസംഖ്യ. (sthirasaṃkhya.)

ふへん 不偏 ◇ ふへんふとうの 不偏不党の നിഷ്പക്ഷമായ; ന്യായപൂർവമായ. (niṣpakṣamāya; nyāyapūrvamāya.)

ふへん 普遍

〜(性) സാർവലൗകികത; (sārvalaukikata;) 〜的な(に) സാർവലൗകികമായ(യി); പൊതുവായ(യി). (sārvalaukikamāya(yi); potuvāya(yi).) ◇ふへんだとうせい 普遍妥当性 സാർവലൗകികസാധുത. (sārvalaukikasādhuta.)

ふべん 不便

〜(を感じる) അസൗകര്യം അനുഭവപ്പെടുക; (asaukaryaṃ anubhavappeṭuka;) 〜な സൗകര്യമില്ലാത്ത; (saukaryamillātta;) 〜をかける ബുദ്ധിമുട്ടിപ്പിക്കുക; അസൗകര്യമുണ്ടാക്കുക; (buddhimuṭṭippikkuka; asaukaryamuṇṭākkuka;) 〜である(場所［ബശൊ］が［ഗ］)സൗകര്യപ്രദമല്ലാതിരിക്കുക (സ്ഥാനം). (saukaryapradamallātirikkuka (sthānaṃ).)

ふべんきょう 不勉強 〜な മടിയനായ; പഠനത്തിൽ താല്പര്യമില്ലാത്ത. (maṭiyanāya; paṭhanattil tālparyamillātta.)

ふぼ 父母 മാതാപിതാക്കൾ. (mātāpitākkaḷ.)

ふぼかい 父母会 അദ്ധ്യാപകരും രക്ഷിതാക്കളുമടങ്ങിയ സംഘടന (പിറ്റിഎ). (addhyāpakaruṃ rakṣitākkaḷumaṭaṅṅiya saṃghaṭana (piṟṟie).)

ふほう 不法 നിയമരാഹിത്യം; അന്യായം. (niyamarāhityaṃ; anyāyaṃ.) 〜な നിയമവിരുദ്ധമായ; നീതിക്കു നിരക്കാത്ത. (niyamaviruddhamāya; nītikku nirakkātta.)

ふほうかんきん 不法監禁 നിയമവിരുദ്ധമായി തടവിൽവെയ്ക്കൽ. (niyamaviruddhamāyi taṭavilveykkal.)

ふほうこうい(にゅうこくしゃ)不法行為(入国者) നിയമവിരുദ്ധപ്രവൃത്തി (നിയമവിരുദ്ധമായി താമസിക്കുന്ന വിദേശി). (niyamaviruddhapravṛtti (niyamaviruddhamāyi tāmasikkunna vidēśi).)

ふほうしゅうろうしゃ 不法就労者 നിയമവിരുദ്ധമായി ജോലിനോക്കുന്ന ആൾ. (niyamaviruddhamāyi jōli nōkkunna āḷ.)

ふほうしょじ 不法所持 നിയമവിരുദ്ധമായി കൈവശം വയ്ക്കൽ. (niyamaviruddhamāyi kaivaśaṃ vaykkal.)

ふほうせんきょ 不法占拠 നിയമവിരുദ്ധ കയ്യടക്കൽ. (niyamaviruddha kayyaṭakkal.)

ふほうたいざい 不法滞在 നിയമവിരുദ്ധമായി താമസിക്കൽ. (niyamaviruddhamāyi tāmasikkal.)

ふほうたいほ 不法逮捕 അന്യായമായ അറസ്റ്റ്. (anyāyamāya aṟasṟṟŭ.)

(はいきぶつの)ふほうとうき(廃棄物の)不法投棄 നിയമവിരുദ്ധമായി (ചപ്പുചവറുകൾ) നിക്ഷേപിക്കൽ. (niyamaviruddhamāyi (cappucavaṟukaḷ) nikṣēpikkal.)

ふほう 訃報 ഒരാളുടെ മരണവാർത്ത. (orāḷuṭe maraṇavārtta.)

ふほうわ 不飽和

ふほうわしぼうさん 不飽和脂肪酸 പരിപൂരിതമല്ലാത്ത ഫാറ്റി അമ്ലം. (paripūritamallātta phāṟṟi amlaṃ.)

ふほんい 不本意 〜ながら ഇഷ്ടത്തിന്നെതിരായി; വൈമനസ്യത്തോടെ; ഇഷ്ടമില്ലാതെ. (iṣṭattinnetirāyi; vaimanasyattōṭe; iṣṭamillāte.)

ふまえる 踏まえる അടിസ്ഥാനമാക്കി നില്ക്കുക; ആശ്രയിച്ചിരിക്കുക. (aṭisthānamākki nilkkuka; āśrayiccirikkuka.)

ふまじめ 不真面目 〜な കാര്യമായെടുക്കാത്ത; ആത്മാർത്ഥതയില്ലാത്ത. (kāryamāyeṭukkātta; ātmārtthatayillātta.)

ふまん, ふまんぞく 不満, 不満足 അസംതൃപ്തി. (asaṃtṛpti.) 〜な (意［ഇ］に［നി］満［മി］たない［തനൈ］) അസംതൃപ്തമായ. (asaṃtṛptamāya.) 〜に思う തൃപ്തിയില്ലാതിരിക്കുക. (tṛptiyillātirikkuka.)

ふみ 文 ☞ 手紙, 文章.

ふみあらす 踏み荒らす ചവുട്ടിമെതിക്കുക; ചവുട്ടിത്തേയ്ക്കുക. (cavuṭṭimetikkuka; cavuṭṭittēykkuka.)

ふみいし 踏石 ചവിട്ടുകല്ല്. (caviṭṭukallŭ.)

ふみいれる 踏み入れる കാലെടുത്തുവയ്ക്കുക; ചവിട്ടുക (ഭൂമിയിൽ). (kāleṭuttuvaykkuka; caviṭṭuka (bhūmiyil).)

ふみえ 踏み絵 ചവുട്ടിത്തേയ്ക്കാൻ വയ്ക്കുന്ന കുരിശുരൂപത്തിലുള്ള ചെറുതകിട്. (cavuṭṭittēykkān vaykkunna kuriśurūpattiluḷḷa ceṟutakiṭŭ.) 〜を踏まされた((比喩的［ഹിയുതെക്കി］))(ആലങ്കാരികമായി) അവർക്ക് കൂറ് തെളിയിക്കേണ്ടിയിരുന്നു. ((ālaṅkārikamāyi) avarkkŭ kūṟŭ teḷiyikkēṇṭiyirunnu.)

ふみかためる 踏み固める ചവുട്ടിമെതിക്കുക. (cavuṭṭimetikkuka.)

ふみきり 踏切 ①［跳躍の］(ചാടി) പൊങ്ങൽ. ((cāṭi) poṅṅal.) ②［鉄道の］(റെയിൽവെ) ക്രോസ്സിംഗ്. ((ṟeyilve) krōssiṃgŭ.)

ふみきりだい 踏切台 (跳躍の) പൊങ്ങിച്ചാടാനുള്ള തട്ടകം. (poṅṅiccāṭānuḷḷa taṭṭakaṃ.)

ふみきりばん 踏切番 ലവൽക്രോസ്സ് സൂക്ഷിപ്പുകാരൻ; ഫ്ളാഗ് മാൻ. (lavalkrōssŭ sūkṣippukāran; phḷāgŭ mān.)

ふみきる 踏み切る ①［跳躍で］ചാടിപ്പൊങ്ങുക. (cāṭippoṅṅuka.) ②［相撲で］(സുമോ റിംഗിൽനിന്നും) പുറത്തേക്ക് കാലെടുത്തുവയ്ക്കുക. ((sumō ṟiṃgilninnuṃ) puṟattēkkŭ kāleṭuttuvaykkuka.) ③ ☞ 決心(する). ④［横切る］മുറിച്ചുകടക്കുക. (muṟiccukaṭakkuka.)

ふみけす 踏み消す ചവുട്ടിക്കെടുത്തുക (തീ). (cavuṭṭikkeṭuttuka (tī).)

ふみこえる 踏み越える ചവുട്ടിക്കടക്കുക; അതിജീവിക്കുക. (cavuṭṭikkaṭakkuka; atijīvikkuka.)

ふみこむ 踏み込む ① കാലെടുത്ത് വയ്ക്കുക (മുറിയിലോട്ട്). (kāleṭuttŭ vaykkuka (muṟiyilōṭṭŭ).) ② (襲う) റെയിഡ് നടത്തുക. (ṟeyiḍŭ naṭattuka.)

ふみころす 踏み殺す ചവുട്ടിമെതിച്ചു കൊലപ്പെടുത്തുക. (cavuṭṭimeticcu kolappeṭuttuka.)

ふみしめる 踏み締める ഉറച്ച കാൽവെയ്പ് നടത്തുക. (uṟacca kālveypŭ naṭattuka.)

ふみだい 踏台 ① പാദപീഠം. (pādapīṭhaṃ.) ② (手段) ചവിട്ടടി; ചവിട്ടുകല്ല്. (caviṭṭaṭi; caviṭṭukallŭ.) 人を〜にして ഒരാളെ ഉപയോഗിച്ച്. (orāḷe upayōgiccŭ.)

ふみたおす 踏み倒す ① (足で) ചവുട്ടി അരക്കുക. (cavuṭṭi arakkuka.) ② (借金など)(പണംകൊടുക്കാതെ) വഞ്ചിച്ചു കടന്നുകളയുക. ((paṇaṃkoṭukkāte) vañciccu kaṭannukaḷayuka.)

ふみだす 踏み出す മുന്നോട്ട് ചുവട് വയ്ക്കുക; ചുവട് വയ്ക്കുക. (munnōṭṭŭ cuvaṭŭ vaykkuka; cuvaṭŭ vaykkuka.)

ふみだん 踏段 ചവിട്ടുപടി; പാദപീഠം. (caviṭṭupaṭi; pādapīṭhaṃ.)

ふみちがえる 踏み違える തെറ്റായ ചുവട് വയ്ക്കുക. (teṟṟāya cuvaṭŭ vaykkuka.)

ふみつける 踏み付ける ① ചവിട്ടടിയിൽ ഞെരിച്ച് അരക്കുക. (caviṭṭaṭiyil ñericcŭ arakkuka.) ② ☞ 侮辱(する).

ふみつぶす 踏み潰す ചവുട്ടിത്തേക്കുക (പൂക്കളെയോ എട്ടുകാലിയെയോ). (cavuṭṭittēkkuka (pūkkaḷeyō eṭṭukāliyeyō).)

ふみとどまる 踏み止まる ഉറച്ചുനില്ക്കുക; തുടരുക. (uṟaccunilkkuka; tuṭaruka.)

ふみならす 踏み鳴らす അമർത്തിച്ചവിട്ടുക. (amartticcaviṭṭuka.)

ふみならす 踏み均す നടന്നു വഴിതെളിക്കുക. (naṭannu vaḻiteḷikkuka.)

踏み均した道 നടന്നു പഴകിയവഴി. (naṭannu paḻakiyavaḻi.)

ふみにじる 踏み躙る ചവുട്ടിമെതിക്കുക; കാൽച്ചുവട്ടിലിട്ട് മെതിക്കുക. (cavuṭṭimetikkuka; kālccuvaṭṭiliṭṭŭ metikkuka.)

ふみぬく 踏み抜く അടിച്ചുകയറുക. (aṭiccukayaṟuka.) 釘で足を〜 കാലിൽ ആണി തുളച്ചുകയറുക. (kālil āṇi tuḷaccukayaṟuka.)

ふみば 踏み場 足の〜もない കാലടിവയ്ക്കാൻപോലും (മുറിയിൽ) സ്ഥലമില്ലാതിരിക്കുക. (kālaṭivaykkānpōluṃ (muṟiyil) sthalamillātirikkuka.)

ふみはずす 踏み外す ചവിട്ടടി തെറ്റുക; (കോവണിപ്പടിയിൽ) കാലിടറുക. (caviṭṭaṭi teṟṟuka; (kōvaṇippaṭiyil) kāliṭaṟuka.)

ふみまよう 踏み迷う വഴിതെറ്റിപ്പോവുക. (vaḻiteṟṟippōvuka.)

ふみわける 踏み分ける വഴിയുണ്ടാക്കുക (കാട്ടിലൂടെ). (vaḻiyuṇṭākkuka (kāṭṭilūṭe).)

ふみん 不眠 〜の ഉറക്കമില്ലാത്ത. (uṟakkamillātta.)

ふみんしょう(のひと) 不眠症(の人) MEDICAL ഉറക്കമില്ലായ്മാരോഗം (ബാധിച്ച വ്യക്തി). (uṟakkamillāymārōgaṃ (bādhicca vyakti).)

ふみんふきゅうで 不眠不休で രാവും പകലും (വേലചെയ്യുക). (rāvuṃ pakaluṃ (vēlaceyyuka).)

ふむ 踏む ① ചവിട്ടുക; കാലെടുത്ത് വയ്ക്കുക. (caviṭṭuka; kāleṭuttŭ vaykkuka.) ②［行く］പ്രവേശിക്കുക (വിദേശമണ്ണിൽ). (pravēśikkuka (vidēśamaṇṇil).) ③［手続などを］ചട്ടപ്രകാരം (ഔപചാരികതയിലൂടെ) കടന്നുപോവുക. (caṭṭaprakāraṃ (aupacārikatayilūṭe) kaṭannupōvuka.) ④［評価］വിലമതിക്കുക. (vilamatikkuka.)

ふむき 不向き 〜(な) അനുചിതമായ; ചേരാത്ത. (anucitamāya; cērātta.)

ふめい 不明 ① (無知) വിവരക്കേട്; അജ്ഞത (....യിൽ ലജ്ജിക്കുക). (vivarakkēṭŭ; ajñata (....yil lajjikkuka).) ② (先見の無いこと) വിദൂരവീക്ഷണമില്ലായ്മ. (vidūravīkṣaṇamillāyma.) 〜な(未知［മിച്ചി］)(身元［മിമൊത്തൊ］) അജ്ഞാതനായ; തിരിച്ചറിയപ്പെടാത്ത. (ajñātanāya; tiriccaṟiyappeṭātta.)

ふめいよ 不名誉 നിന്ദ; മാനക്കേട്. (ninda; mānakkēṭŭ.) 〜な മാനംകെട്ട; അപമാനകരമായ. (mānaṃkeṭṭa; apamānakaramāya.)

ふめいりょう 不明瞭 〜な അവ്യക്തമായ; മറഞ്ഞിരിക്കുന്ന. (avyaktamāya; maṟaññirikkunna.)

ふめいろう 不明朗 〜な മറിഞ്ഞുതിരിഞ്ഞുള്ള; ഗൂഢമായ (ഇടപാടുകൾ). (maṟiññutiriññuḷḷa; gūḍhamāya (iṭapāṭukaḷ).)

ふめつ 不滅 അനശ്വരത. (anaśvarata.) 〜の അനശ്വരമായ; ശാശ്വതമായ. (anaśvaramāya; śāśvatamāya.)

ふめん 譜面 സംഗീതം. (saṃgītaṃ.)

ふめんだい 譜面台 സംഗീത ഉപകരണതട്ടകം. (saṃgīta upakaraṇataṭṭakaṃ.)

ふめんぼく 不面目 ☞ 不名誉. 〜に思う (....എന്നതിൽ) ലജ്ജതോന്നുക. ((....ennatil) lajja tōnnuka.)

ふもう 不毛 〜の തരിശായ; വന്ധ്യമായ. (tariśāya; vandhyamāya.)

ふもと 麓 〜（に，で）അടിവാര(ത്തിൽ) (കുന്നിന്റെ). (aṭivāra(ttil) (kunninṟe).)

ふもん 不問 〜に付する അവകാശം അവഗണിക്കുക; കണ്ടില്ലെന്ന് ഭാവിക്കുക. (avakāśaṃ avagaṇikkuka; kaṇṭillennŧ bhāvikkuka.)

ぶもん 部門 ① സെക്ഷൻ; വിഭാഗം; ബ്രാഞ്ച്. (sekṣan; vibhāgaṃ; brāñcŧ.) ②（部類）വർഗ്ഗം. (varggaṃ.) 〜に分ける വർഗ്ഗീകരിക്കുക. (varggīkarikkuka.)

ふやかす കുതിർക്കുക; മുക്കിയിടുക (വെള്ളത്തിൽ). (kutirkkuka; mukkiyiṭuka (veḷḷattil).)

ふやける കുതിർന്നിരിക്കുക. (kutirnnirikkuka.)

ふやす 殖やす ☞ 増す.

ふゆ 冬 〜（の）ഹേമന്തകാല(ത്തെ). (hēmantakāla(tte).)

ふゆう 浮遊 വെള്ളത്തിൽ പൊങ്ങിക്കിടക്കുക. (veḷḷattil poṅṅikkiṭakkuka.)

ふゆうきらい 浮遊機雷 പൊങ്ങിക്കിടക്കുന്ന മൈൻ (സ്ഫോടകവസ്തു). (poṅṅikkiṭakkunna main (sphōṭakavastu).)

ふゆうせいぶつ 浮遊生物 പ്ലവകം (പ്ലാൻക്റ്റൊൺ). (plavakaṃ (plānkṟoṇ).)

ふゆう 富裕 ☞ 裕福.

ぶゆう 武勇 വീര (ഗാഥ); ധീരത; വീരശൂരപരാക്രമം. (vīra (gātha); dhīrata; vīraśūraparākramaṃ.)

フュージョン ［融合］ഫ്യൂഷൺ; ഏകീഭാവം. (phyūṣaṇ; ēkībhāvaṃ.)

ふゆかい 不愉快 അപ്രസന്നത; അസ്വസ്ഥത. (aprasannata; asvasthata.) 〜な അപ്രസന്നനമായ; അരോചകമായ. (aprasannanamāya; arōcakamāya.) 〜に思う അസന്തുഷ്ടി തോന്നുക. (asantuṣṭi tōnnuka.)

ふゆがれ 冬枯れ 〜の景色 ഹേമന്തത്തിലെ വിജനവും വിഷാദപൂർണ്ണവുമായ പ്രകൃതിരംഗം. (hēmantattile vijanavuṃ viṣādapūrṇṇavumāya prakṛtiraṃgaṃ.)

ふゆきとどき 不行届き ①（怠慢）അവഗണന. (avagaṇana.) ②（不注意）അശ്രദ്ധ. (aśraddha.) 〜な അവഗണിക്കുന്ന; അശ്രദ്ധമായ. (avagaṇikkunna; aśraddhamāya.)

ふゆげしき 冬景色 ഹേമന്തപ്രകൃതിരംഗം. (hēmantaprakṛtiraṃgaṃ.)

ふゆごもり 冬籠り （冬眠）(ചില ജീവികളുടെ) ശീതകാലനിദ്ര; നിഷ്ക്രിയത്വം. ((cila jīvikaḷuṭe) śītakālanidra; niṣkriyatvaṃ.) 〜する（冬眠[തോ'മിൻ]）ശീതകാലനിദ്രയിലേർപ്പെടുക; ഹേമന്തത്തിൽ വാതിലടച്ച് വീട്ടിനുള്ളിൽ കഴിയുക. (śītakālanidrayilērppeṭuka; hēmantattil vātilaṭaccŧ vīṭṭinuḷḷil kaḻiyuka.)

ふゆしょうぐん 冬将軍 ശീതകാലത്തിന്റെ മൂർദ്ധന്യം. (śītakālattinṟe mūrddhanyaṃ.)

ふゆび 冬日 METEOROL തണുപ്പുകൂടിയ ദിവസം. (taṇuppukūṭiya divasaṃ.)

ふゆふく 冬服 ശീതകാലത്തെ വസ്ത്രങ്ങൾ. (śītakālatte vastraṅṅaḷ.)

ふゆむき 冬向き 〜の ഹേമന്തത്തിന്ന് യോജിച്ച. (hēmantattinnŧ yōjicca.)

ふゆもの 冬物 ①（衣類）ഹേമന്തവസ്ത്രങ്ങൾ (ധരിക്കുക). (hēmantavastraṅṅaḷ (dharikkuka).) ②（品物）ഹേമന്തസാധനങ്ങൾ (ആവശ്യമായ). (hēmantasādhanaṅṅaḷ (āvaśyamāya).)

ふゆやすみ 冬休み ഹേമന്ത ഒഴിവുകാലം. (hēmanta oḻivukālaṃ.)

ふゆやま 冬山 〜に登る ഹേമന്തത്തിൽ മലകയറുക. (hēmantattil malakayaṟuka.)

ふよ 付与 〜する [権限などを] (അവകാശം) അനുവദിച്ചുകൊടുക്കുക; പുരസ്കാരം നല്കുക; നിക്ഷേപിക്കുക. ((avakāśaṃ) anuvadiccukoṭukkuka; puraskāraṃ nalkuka; nikṣēpikkuka.)

ふよ 賦与 〜する (ഒരാൾക്കു വല്ലതും) നല്കുക; അനുവദിക്കുക. ((orāḷkku vallatuṃ) nalkuka; anuvadikkuka.)

ブヨ 蚋 ENTOMOL (പ്രാണിശാസ്ത്രം) കൊതുകിനെപ്പോലുള്ള ഒരുതരം ചെറുപ്രാണി. ((prāṇiśāstraṃ) kotukineppōluḷḷa orutaraṃ ceṟuprāṇi.)

ふよう 不用 〜の（いらなくなった）. ഉപയോഗശൂന്യമായ; അനാവശ്യമായ. (upayōgyaśūnyamāya; anāvaśyamāya.)

ふよう 扶養 പിന്തുണ; സംരക്ഷണം. (pintuṇa; saṃrakṣaṇaṃ.) 〜する സംരക്ഷിക്കുക. (saṃrakṣikkuka.)

ふようかぞく 扶養家族 ആശ്രിതരായ കുടുംബാംഗങ്ങൾ. (āśritarāya kuṭumbāṃgaṅṅaḷ.)

ふようかぞくてあて 扶養家族手当 കുടുംബഅലവൻസ്. (kuṭumba-alavansŧ.)

ふようこうじょ 扶養控除 ആശ്രിതർക്കായുള്ള കിഴിവ്; ആശ്രിതരുടെ പേരിൽ കിഴിക്കാവുന്നത്. (āśritarkkāyuḷḷa kiḻivŧ; āśritaruṭe pēril kiḻikkāvunnatŧ.)

フヨウ 芙蓉 BOT ഹോളിഹോക്കുപോലെ റോസ് നിറത്തിലുള്ള പൂക്കളോടുകൂടിയ പൂച്ചെടി. (hōḷihōkkupōle ṟōsŧ niṟattiluḷḷa pūkkaḷōṭukūṭiya pūcceṭi.)

ぶよう 舞踊 നൃത്തംചെയ്യൽ; നൃത്തം. (nṛttaṃceyyal; nṛttaṃ.)

ふようい 不用意（不注意）അശ്രദ്ധ. (aśraddha.) 〜な ശ്രദ്ധയില്ലാത്ത; തയ്യാറെടുക്കാത്ത. (śraddhayillātta; tayyāṟeṭukkātta.) 〜なことを言う സൂക്ഷ്മതയില്ലാതെ അഭിപ്രായപ്രകടനം നടത്തുക. (sūkṣmatayillāte abhiprāyaprakaṭanaṃ naṭattuka.)

ふようじょう 不養生 അമിതഭോഗം; വിഷയലമ്പടത്വം. (amitabhōgaṃ; viṣayalampaṭatvaṃ.) 〜な അമിതഭോഗിയായ. (amitabhōgiyāya.) 〜をする സ്വന്തം ആരോഗ്യം അവഗണിക്കുക. (svantaṃ ārōgyaṃ avagaṇikkuka.) 医者の〜വൈദ്യരേ സ്വയം ചികിത്സിക്കൂ. (vaidyarē svayaṃ cikitsikkū.)

ぶようじん 無用心 〜な（不注意）. അപകടകരമായ; അശ്രദ്ധമായ. (apakaṭakaramāya; aśraddhamāya.)

ふようど 腐葉土 ഇലകളിലെ പൂപ്പൽ. (ilakaḷile pūppal.)

ふようせい 不溶性 അലിയാതിരിക്കൽ. (aliyātirikkal.) 〜の അലിയാത്ത; വിലയിക്കാത്ത. (aliyātta; vilayikkātta.)

ぶよぶよ 〜の（たるんだ）. മാർദ്ദവമുള്ള; ദൃഢമല്ലാതെ തൂങ്ങിക്കിടക്കുന്ന. (mārddavamuḷḷa; dṛḍhamallāte tūṅṅikkiṭakkunna.)

プラーク ［歯垢］പ്ലെക്ക് (പല്ലിനെ പൊതിയുന്ന മാലിന്യത്തിന്റെ ആവരണം. (plekkŧ (palline potiyunna mālinyattinṟe āvaraṇaṃ.)

フライ ①［料理］ഫ്രൈ (പൊരിച്ചത്). (phrai (poriccatŧ).) ② BASEBALL ഫ്ളൈ (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിൽ). (phḷai (beysbāḷkkaḷiyil).) 〜を打つ (ഇടത്തോട്ട്) ഫ്ളൈ ചെയ്യുക. ((iṭattōṭṭŧ) phḷai ceyyuka.)

フライきゅうの フライ級の ഫ്ളൈ വെയിറ്റ്. (phḷai veyiṟṟŧ.)

フライきゅうせんしゅ フライ級選手 ഫ്ളൈ വെയിറ്റ് (ബോക്സർ). (phḷai veyiṟṟŧ (bōksar).) *☞ フライド.

プライオリティー പ്രയോറിറ്റി (മുൻഗണന). (prayōriṟṟi (munganaṇa).)

ぶらいかん 無頼漢 നീചൻ; അധമൻ. (nīcan; adhaman.)

プライスキャップ പ്രൈസ് കേപ്പ് (മൂല്യപരിധി). (praisŧ kēppŧ (mūlyaparidhi).)

フライト ഫ്ളൈറ്റ് (നമ്പർ). (phḷaiṟṟŧ (nampar).)

フライトアテンダント ഫ്ളൈറ്റ് അറ്റൻഡന്റ്. (phḷaiṟṟŧ aṟṟanḍanṟŧ.)

フライトレコーダー ഫ്ളൈറ്റ് ഡാറ്റാ റെക്കോർഡർ. (phḷaiṟṟŧ ḍāṟṟā ṟekkōrḍar.)

フライド

フライドチキン ഫ്രൈഡ് ചിക്കൻ. (phraiḍŧ cikkan.)

フライドポテト ഫ്രഞ്ച് ഫ്രൈ. (phrañcŧ phrai.)

プライド　പ്രൈഡ് (അഭിമാനം). (praidu (abhimānaṃ).) 〜の高い അഭിമാനമുള്ള. (abhimānamuḷḷa.)
プライバシー　പ്രൈവസി; സ്വകാര്യത (കൈകടത്തൽ). (praivasi; svakāryata (kaikaṭattal).)
プライバシーほご プライバシー保護　സ്വകാര്യതാ സംരക്ഷണം. (svakāryatā saṃrakṣaṇaṃ.)
フライパン　ഫ്രൈപാൻ (വറവുചട്ടി); സ്കില്ലറ്റ് (വറവുചട്ടി) (phraipān (vaṟavucaṭṭi); skillaṟṟu (vaṟavucaṭṭi))
プライベートブランド 《*abbr.* ＰＢ》 പ്രൈവറ്റ് ബ്രാന്റ്. (praivaṟṟu brānṟu.)
プライマリーケア　MEDICAL പ്രൈമറി കേയർ. (praimaṟi kēyar.)
プライムレート　ECON (സാമ്പത്തികം) പ്രൈം റേറ്റ്. ((sāmpattikaṃ) praiṃ ṟēṟṟu.)
プライヤー　［工具］ പ്ലയേർസ്; ഇറുക്ക് ചവണ. (playērsu; iṟukku cavaṇa.)
フライング　COMPETITIVE SPORTS (മത്സരക്കളികൾ) കുട്ടംതെറ്റൽ. ((matsarakkaḷikaḷ) kūṭṭaṃteṟṟal.) 〜をする കൂട്ടംതെറ്റിപ്പോവുക (കളിക്കളത്തിൽ). (kūṭṭaṃteṟṟippōvuka (kaḷikkaḷattil).)
ブラインド　［窓の日よけ］ (ജാലകത്തിൻറെ) ബ്ലൈൻഡ്. ((jālakattinṟe) blaindu.)
ブラインドタッチ　സ്പർശിച്ചുകൊണ്ടുള്ള ടൈപ്പിംഗ്. (sparśiccukoṇṭuḷḷa ṭaippiṃgu.)
ブラインドテスト　（目隠し商品テスト） ബ്ലൈൻഡ് ടെസ്റ്റ് (വിപണനതന്ത്രം). (blaindu ṭesṟṟu (vipaṇanatantraṃ).)
ブラウザ　COMPUT ബ്രൗസർ (കമ്പ്യൂട്ടർ). (brausar (kampyūṭṭar).)
ブラウス　ബ്ലൗസ്. (blausu.)
ブラウンかん ブラウン管　ELEC ടെലിവിഷന്റെയും മറ്റും പിക്ചർ റ്റ്യൂബ്. (ṭeliviṣanṟeyuṃ maṟṟuṃ pikcar ṟṟyūbu.) 〜上で റ്റ്യൂബിൻമേൽ. (ṟṟyūbinmēl.)
プラカード　പരസ്യപത്രം; മുദ്രാവാക്യം പതിച്ച പലക/തകിട്. (parasyapatraṃ; mudrāvākyaṃ paticca palaka/takiṭu.)
プラグ　പ്ലഗ്; വൈദ്യുതിസോക്കറ്റ്. (plagu; vaidyutisōkkaṟṟu.)
プラグアンドプレーの　《周辺機器などをパソコンに装着するだけですぐ使えるようにする方式》 പ്ലഗ് ആന്റ് പ്ലെ (കമ്പ്യൂട്ടറിലുപയോഗിക്കുന്ന). (plagu ānṟu ple (kampyūṭṭarilupayōgikkunna).)
プラグマティズム　പ്രാഗ്മാറ്റിസം (പ്രായോഗികത്വം). (prāgmāṟṟisaṃ (prāyōgikatvaṃ).)
ブラケット　《[ ]》 ബ്രാക്കെറ്റ്സ്; കോഷ്ഠകം. (brākkeṟṟsu; kōṣṭhakaṃ.)
ぶら下がる (ぶらさがる)　തൂങ്ങിക്കിടക്കുക; ഞാന്നുകിടക്കുക. (tūṅṅikkiṭakkuka; ñānnukiṭakkuka.)
ぶら下げる (ぶらさげる)　തൂക്കുക; ഞാത്തിയിടുക. (tūkkuka; ñāttiyiṭuka.)
ブラシ　ബ്രഷ്. (braṣu.) 〜をかける ബ്രഷ് ചെയ്യുക. (braṣu ceyyuka.)
プラシーボ　MEDICAL 《偽薬》 പ്ലേസെബോ (രോഗിയുടെ സന്തോഷത്തിന്നായിമാത്രം കൊടുക്കുന്ന പ്രവർത്തനശക്തിയില്ലാത്ത 'മരുന്ന്'). (plēsebō (rōgiyuṭe santōṣattinnāyimātraṃ koṭukkunna pravarttanaśaktiyillātta 'marunnu').)
ブラジャー　① ⟦F.⟧ ബ്രേസിയർ. (brēsiyar.) ② *colloq* ബ്രാ. (brā.)
ふらす 降らす
雨を〜മഴ പെയ്യിക്കുക; (maḻa peyyikkuka;) 血の雨を〜രക്തമഴ ചൊരിയുക. (raktamaḻa coriyuka.)

プラス　പ്ലസ് (കൂട്ടൽ). (plasu (kūṭṭal).) 3〜4 は 7 മൂന്ന് കൂട്ടണം നാല് സമം ഏഴ്; (mūnnu kūṭṭaṇaṃ nālu samaṃ ēḻu;) 〜する（になる）（増［മ］す［സു］）（寄与［കിയൊ］する［സുരു］）കൂട്ടുക; കൂട്ടിച്ചേർക്കുക. (kūṭṭuka; kūṭṭiccērkkuka.)
プラスアルファ　പ്ലസ് വല്ലതും (കൂട്ടലായി സ്വൽപ്പം വല്ലതും). (plasu vallatuṃ (kūṭṭalāyi svalppaṃ vallatuṃ).)
プラスイメージ　ശുഭാപ്തിവിശ്വാസത്തിന്റെ പ്രതിച്ഛായ. (śubhāptiviśvāsattinṟe praticchāya.)
プラスせいちょう プラス成長　സംവർദ്ധക വളർച്ച. (saṃvarddhaka vaḷarcca.)
フラスコ　[Port. *frasco*] ഫ്ളാസ്ക്. (phḷāsku.)
プラスチック　പ്ലാസ്റ്റിക്. (plāsṟṟikku.) ◇プラスチックばくだん プラスチック爆弾　പ്ലാസ്റ്റിക്ക് സ്ഫോടകവസ്തു; പ്ലാസ്റ്റിക്ക് ബോംബ്. (plāsṟṟikku sphōṭakavastu; plāsṟṟikku bōmbu.) ◇はいプラスチック 廃プラスチック　പ്ലാസ്റ്റിക്ക് മാലിന്യങ്ങൾ. (plāsṟṟikku mālinyaṅṅaḷ.)
フラストレーション　ഫ്രസ്ട്രേഷൻ (ഇച്ഛാഭംഗം). (phrastrēṣan (icchābhaṃgaṃ).)
ブラスバンド　ബ്രാസ്ബാന്റ് (വാദ്യസംഘം). (brāsbānṟu (vādyasaṃghaṃ).)
プラズマ　പ്ലാസ്മ. (plāsma.)
プラズマディスプレイ　പ്ലാസ്മ ഡിസ്പ്ലെ. (plāsma ḍisple.)
プラセオジム　CHEM 《*Symbol* Pr》 പ്രാസെഒഡിമിയം (മൂലകം). (prāseoḍimiyaṃ (mūlakaṃ).)
プラタナス　BOT "പ്ലെയിൻ വൃക്ഷം" (വീതിയുള്ള ഇലകളോടുകൂടിയ ഇലപൊഴിയും വൃക്ഷം). ("pleyin vr̥kṣaṃ" (vītiyuḷḷa ilakaḷōṭukūṭiya ilapoḻiyuṃ vr̥kṣaṃ).)
フラダンス　ഹുല ഹുല നൃത്തം. (hula hula nr̥ttaṃ.)
ふらち 不埒
〜な［無礼］（許［യുരു］せぬ［സെനു］）（悪［വരു］い［ഇ］）മര്യാദകെട്ട; മാപ്പർഹിക്കാത്ത; ദുഷ്ടമായ; (maryādakeṭṭa; māpparhikkātta; duṣṭamāya;) 〜な事をする മാപ്പർഹിക്കാത്ത കാര്യം ചെയ്യുക; മോശമായി പെരുമാറുക. (māpparhikkātta kāryaṃ ceyyuka; mōśamāyi perumāṟuka.)
プラチナ　《*Symbol* Pt》 പ്ലാറ്റിനം (മൂലകം). (plāṟṟinaṃ (mūlakaṃ).)
ふらつく　☞ ふらふら(する).
ぶらつく　① അലഞ്ഞുതിരിയുക; ചുറ്റിനടക്കുക. (alaññutiriyuka; cuṟṟinaṭakkuka.) ② （散歩）നടക്കാൻപോവുക. (naṭakkānpōvuka.)
ブラック
ブラックコーヒー　ബ്ലേക്ക് കോഫീ (കട്ടൻകാപ്പി). (blēkku kōphī (kaṭṭankāppi).)
ブラックバス　ICHTHYOLOGY ബ്ലേക്ക് ബാസ്സ് (ഒരുതരം ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ മത്സ്യം). (blēkku bāssu (orutaraṃ bhakṣyayōgyamāya matsyaṃ).)
ブラックホール　ബ്ലാക്കുഹോൾ (തമോഗർത്തം). (blākkuhōḷ (tamōgarttaṃ).)
ブラックボックス　ബ്ലാക്ക് ബോക്സ് (വിമാനത്തിലെ). (blākku bōksu (vimānattile).)
ブラックマーケット　ബ്ലാക്ക് മാർക്കറ്റ് (കരിഞ്ചന്ത). (blākku mārkkaṟṟu (kariñcanta).)
ブラックマンデー　《株式市場の大暴落日》 ബ്ലാക്ക് മൺഡെ (കറുത്ത തിങ്കളാഴ്ച ഓഹരി വിപണിയിലെ ഇടിവ്). (blākku maṇḍe (kaṟutta tiṅkaḷāḻca ōhari vipaṇiyile iṭivu).)
ブラックユーモア　ബ്ലാക്ക് ഹ്യൂമർ (അരോചകമായ ഹാസ്യം). (blākku hyūmar (arōcakamāya hāsyaṃ).)

ブラックリスト(にのせる) ബ്ലാക്ക് ലിസ്റ്റ് (... ൽ പെടുത്തുക). (blākku lisṟṟu (... l peṭuttuka).)
フラッシュ ～(をたく)(電球). ഞെക്കുവിളക്ക് (ഉപയോഗിക്കുക); ഫ്ലാഷ് ബൾബ്. (ñekkuviḷakku (upayōgikkuka); phlāṣu balbu.)
フラッシュニュース ന്യൂസ് ഫ്ളാഷ്. (nyūsu phḷāṣu.)
フラッシュバックげんしょう フラッシュバック現象 MEDICAL ചില പഴയ സ്മരണകൾ പൊടുന്നനവേ അനിയന്ത്രിതമായി ഓർമ്മയിലെത്തുന്ന മാനസികാവസ്ഥ; ഫ്ളാഷ്ബാക്ക് പ്രതിഭാസം. (cila paḻaya smaraṇakaḷ poṭunnanavē aniyantritamāyi ōrmmayilettunna mānasikāvastha; phḷāṣbākku pratibhāsaṃ.)
フラッシュメモリ 《書き換え可能な読み出し専用メモリ》 ഫ്ളാഷ് മെമ്മറി (പൊടുന്നനവേ മനസ്സിൽ മിന്നിമറിയുന്ന ഓർമ്മകൾ). (phḷāṣu memmaṟi (poṭunnanavē manassil minnimaṟiyunna ōrmmakaḷ).)
フラット ① MUS《*symb.* ♭》 ഫ്ളാറ്റ് (സംഗീതത്തിലെ). (phḷāṟṟu (saṃgītattile).) ② [競技などで](കായികമത്സരങ്ങളിലെ) ഫ്ളാറ്റ് (പത്തുസെക്കണ്ട്). ((kāyikamatsaraṅṅaḷile) phḷāṟṟu (pattusekkaṇṭu).) ◇フラットディスプレイ ഫ്ളാറ്റ് (പാനൽ ഡിസ്പ്ലെയ്). (phḷāṟṟu (pānal ḍispleyu).)
プラットホーム പ്ലാറ്റ്ഫോം. (plāṟṟphōṃ.)
プラトニックラブ പ്ലാറ്റോണിക്ക് ലൗ. (plāṟṟōṇikku lau.)
プラネタリウム പ്ലാനെറ്റേറിയം (നക്ഷത്രബംഗ്ലാവ്). (plāneṟṟēriyaṃ (nakṣatrabaṃglāvu).)
ふらふら
～する[気分が] [足[അശി]が[ഗ]][気持[കിമൊച്ചി]]തലചുറ്റുന്നപോലെ തോന്നുക; വേച്ചുവേച്ചു നീങ്ങുക; ആടിയുലയുക; ചലനം സംഭവിക്കുക; ഇളക്കം സംഭവിക്കുക (വിശ്വാസത്തിൽ/മനസ്സിൽ); ചാഞ്ചല്യം സംഭവിക്കുക; (talacuṟṟunnapōle tōnnuka; vēccuvēccu nīṅṅuka; āṭiyulayuka; calanaṃ sambhavikkuka; iḷakkaṃ sambhavikkuka (viśvāsattil/manassil); cāñcalyaṃ sambhavikkuka;) ～と (無意識 [മുഇശിക്കി] に[നി]) വേച്ചുവേച്ചു(ള്ള); നേരെ നില്ക്കാനാവാത്ത; ബോധപൂർവമല്ലാത്ത തരം; (vēccuvēccu(ḷḷa); nēre nilkkānāvātta; bōdhapūrvamallātta taraṃ;) 頭が～する തലചുറ്റുന്നു. (talacuṟṟunnu.)
ぶらぶら ～する[さまよう][なまける] മടിച്ചിരിക്കുക; സമയം പാഴാക്കുക. (maṭiccirikkuka; samayaṃ pāḻākkuka.)
フラボノイド ഫ്ളേവൊനൊയിഡ്; സസ്യങ്ങളുടെ വിവിധ ഭാഗങ്ങൾക്ക് നിറം പകരുന്ന സൂക്ഷ്മഘടകങ്ങൾ. (phḷēvonoyiḍu; sasyaṅṅaḷuṭe vividha bhāgaṅṅaḷkku niṟaṃ pakarunna sūkṣmaghaṭakaṅṅaḷ.)
フラメンコ ഫ്ളാമെൻകോ (നൃത്തം). (phḷāmenkō (nṛttaṃ).)
プラモデル പ്ലെ മോഡൽ (പ്ലാസ്റ്റിക്ക് കളിപ്പാട്ടങ്ങളുടെ വ്യത്യസ്ത ഘടകങ്ങളടങ്ങിയ കിറ്റ്. (ple mōḍal (plāsṟikku kaḷippāṭṭaṅṅaḷuṭe vyatyasta ghaṭakaṅṅaḷaṭaṅṅiya kiṟṟu.)
ぶらり
～と അലസമായി; അപ്രതീക്ഷിതമായി; അലക്ഷ്യമായി; (alasamāyi; apratīkṣitamāyi; alakṣyamāyi;) ～と立ち寄る സന്ദർശിക്കുക; (sandarśikkuka;) ～と出かける നടക്കാനിറങ്ങുക. (naṭakkāniṟaṅṅuka.)
ふられる 振られる തിരസ്കരിക്കപ്പെടുക; തള്ളപ്പെടുക; പ്രേമവഞ്ചനയ്ക്ക് വിധേയമാവുക. (tiraskarikkappeṭuka; taḷḷappeṭuka; prēmavañcanaykku vidhēyamāvuka.)
ふらん 腐爛 ചീയൽ; കെട്ടുപോകൽ. (cīyal; keṭṭupōkal.) ～する ചീഞ്ഞടിയുക. (cīññaṭiyuka.)
ふらんしたい 腐爛死体 ചീഞ്ഞശവം. (cīññaśavaṃ.)
フラン [貨幣単位] [フランク] 《*abbr.* Ｆｒ.》 ഫ്രാങ്ക് (നാണയം). (phrāṅku (nāṇayaṃ).)
プラン ～(を立てる) പ്ലാൻ ചെയ്യുക; പദ്ധതിയിടുക. (plān ceyyuka; paddhatiyiṭuka.)
ふらんき 孵卵器 മുട്ട വിരിയിക്കുന്നതിനുള്ള ഉപകരണം. (muṭṭa viriyikkunnatinnuḷḷa upakaraṇaṃ.)
ブランク ബ്ലാൻക്; ശൂന്യത; ഒഴിഞ്ഞ സ്ഥാനം. (blānku; śūnyata; oḻiñña sthānaṃ.)
プランクトン പ്ലവകം; ജലത്തിൽ ഒഴുകിനീങ്ങുന്ന സൂക്ഷ്മജീവജാലങ്ങൾ. (plavakaṃ; jalattil oḻukinīṅṅunna sūkṣmajīvajālaṅṅaḷ.)
ぶらんこ ～(に乗る)(体操・サーカス用の). ഊഞ്ഞാലിൽ ആടുക; (സർക്കസ്സിലെ) ട്രപ്പീസിൽ കളിക്കുക. (ūññālil āṭuka; (sarkkassile) ṭrappīsil kaḷikkuka.)
フランシウム CHEM 《*Symbol* Fr》 ഫ്രാൻസിയം (മൂലകം). (phrānsiyaṃ (mūlakaṃ).)
プランジャー പ്ലഞ്ചർ; (സാഹസികമായി എടുത്തുചാടുന്ന ആൾ; ഒരു ഉപകരണം). (plañcar; (sāhasikamāyi eṭuttucāṭunna āḷ; oru upakaraṇaṃ).)
プランター പ്ലാന്റർ (തോട്ടം ഉടമ). (plānṟar (tōṭṭaṃ uṭama).)
ブランチ ബ്രഞ്ച് (ഉച്ചഭക്ഷണവും പ്രാതലും ഒന്നാക്കി കഴിക്കുന്ന ഭക്ഷണം). (brañcu (uccabhakṣaṇavuṃ prātaluṃ onnākki kaḻikkunna bhakṣaṇaṃ).)
フランチャイズ ഫ്രാൻചൈസ് (വോട്ടവകാശം); ഒരു പ്രത്യേക കമ്പനിയുടെ ഉല്പന്നങ്ങൾ വില്ക്കാനുള്ള അവകാശം. (phrāncaisu (vōṭṭavakāśaṃ); oru pratyēka kampaniyuṭe ulpannaṅṅaḷ vilkkānuḷḷa avakāśaṃ.)
フランチャイズチェーン 《*abbr.* ＦＣ》 ഫ്രാൻചൈസ് ചെയിൻ. (phrāncaisu ceyin.)
ブランデー ബ്രാണ്ടി. (brāṇṭi.)
プランテーション പ്ലാന്റേഷൻ. (plānṟēṣan.)
ブランド ബ്രാന്റ് (വാണിജ്യമുദ്ര). (brānṟu (vāṇijyamudra).)
ブランドしこう ブランド志向 വാണിജ്യമുദ്ര ക്രമീകരിക്കൽ. (vāṇijyamudra kramīkarikkal.)
ブランドしょうひん ブランド商品 വാണിജ്യമുദ്രയുള്ള ഉല്പന്നം. (vāṇijyamudrayuḷḷa ulpannaṃ.)
ブランドまい ブランド米 വാണിജ്യമുദ്രയുള്ള അരി. (vāṇijyamudrayuḷḷa ari.)
プラント (വ്യവസായ) പ്ലാന്റ്. ((vyavasāya) plānṟu.)
プラントけんせつ プラント建設 പ്ലാന്റ് നിർമ്മാണം. (plānṟu nirmmāṇaṃ.)
フランネル ഫ്ളാന്നെൽ; ഒരുതരം നേർത്ത കമ്പിളിത്തുണി. (phḷānnel; orutaraṃ nērtta kampiḷittuṇi.)
ふり 振り
～をする (രോഗിയെന്ന്) നടിക്കുക; ഭാവിക്കുക; ((rōgiyennu) naṭikkuka; bhāvikkuka;) 聞こえない～をする കേട്ടില്ലെന്നു നടിക്കുക. (kēṭṭillennu naṭikkuka.)
ふり 不利 പ്രതികൂലഘടകം; ദൗർബല്യം. (pratikūlaghaṭakaṃ; daurbalyaṃ.) ～な പ്രതികൂലമായ; സഹായകമല്ലാത്ത. (pratikūlamāya; sahāyakamallātta.) ～な立場に立つ പ്രതികൂലനിലയിലാക്കപ്പെടുക. (pratikūlanilayilākkappeṭuka.) ～である എതിരായിരിക്കുക (ഒരാൾക്ക്). (etirāyirikkuka (orāḷkku).)
ー振り (ーぶり) ① [様子] (ഒരാളുടെ സംസാര)ശൈലി. ((orāḷuṭe saṃsāra)śaili.) ② [経過] ശേഷം (മൂന്നുദിവസത്തിന്ന്). (śēṣaṃ (mūnnudivasattinnu).) 彼の話し～അയാളുടെ സംസാരശൈലി. (ayāḷuṭe saṃsāraśaili.) 5年～で会う അഞ്ചുകൊല്ലമായി (കാണാത്തവരെ) കാണുക. (añcukollamāyi (kāṇāttavare) kāṇuka.)

ぶり 鰤 ICHTHYOLOGY “യെല്ലോടെയ്ൽ” (ഒരുതരം ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ മത്സ്യം). (“yellōṭeyl” (orutaraṃ bhakṣyayōgyamāya matsyaṃ).)

ふりあげる 振り上げる (മുഷ്ടി) ഉയർത്തുക (അനീതിക്കെതിരെ). ((muṣṭi) uyarttuka (anītikketire).)

フリー 〜の ഫ്രീ ആയ. (phrī āya.)

フリーエージェントせい フリーエージェント制 ഫ്രീ ഏജന്റ് സമ്പ്രദായം. (phrī ējanṟŧ sampradāyaṃ.)

フリーキック ഫ്രീകിക്ക്. (phrīkikkŧ.)

フリーきっぷ フリー切符 നിശ്ചിതസമയപരിധിയിൽ ഉപയോഗിക്കാവുന്ന വിനോദസഞ്ചാര ടിക്കറ്റ്. (niścitasamayaparidhiyil upayōgikkāvunna vinōdasañcāra ṭikkaṟṟŧ.)

フリークライミング ഫ്രീ ക്ലൈംബിംഗ് സോഫ്റ്റ് വെയർ. (phrī klaiṃbiṃgŧ sōphṟṟŧ veyar.)

フリーサイズ [衣類]《表示》ഫ്രീ സൈ:സ്. (phrī saiḥsŧ.)

フリースクール ഫ്രീസ്കൂൾ. (phrīskūḷ.)

フリースタイル [競泳・レスリングの]ഫ്രീസ്റ്റൈൽ. (phrīsṟṟail.)

フリースロー ഫ്രീത്രോ. (phrītrō.)

フリーセックス ഫ്രീ സെക്സ്; ലൈംഗികസ്വാതന്ത്ര്യം. (phrī seksŧ; laiṃgikasvātantyraṃ.)

フリーソフトウェア 《作成者が無料で公開するソフトウェア》ഫ്രീ സോഫ്റ്റ്വെയർ. (phrī sōphṟṟvēyar.)

フリータイム (自由時間)ഫ്രീ ടൈം. (phrī ṭaiṃ.)

フリーダイヤル ടോൾ ഫ്രീ ഫോൺ സർവീസ്. (ṭōḷ phrī phōṇ sarvīsŧ.)

フリーパス (無料入場券)ഫ്രീ പാസ്സ്. (phrī pāssŧ.)

フリーバッティング ബാറ്റിംഗ് പരിശീലനം. (bāṟṟiṃgŧ pariśīlanaṃ.)

フリーハンドで ഫ്രീ ഹാന്റായി (ചിത്രവും മറ്റും വരയ്ക്കുക). (phrī hānṟāyi (citravuṃ maṟṟuṃ varaykkuka).)

フリーライター ഫ്രീലാൻസ് റൈറ്റർ. (phrīlānsŧ ṟaiṟṟar.)

フリーランサー ഫ്രീലാൻസർ. (phrīlānsar.)

フリーク ഫ്രീക്ക് (വിചിത്ര). (phrīkkŧ (vicitra).) ◇ジャズフリーク ഒരുതരം ജാസ്സ്:(സംഗീത) ഭ്രാന്ത്; ജാഃസ്സ് ഫ്രീക്ക്. (orutaraṃ jāssŧ:(saṃgīta) bhrāntŧ; jāḥssŧ phrīkkŧ.)

フリーザー ഫ്രീസർ. (phrīsar.)

フリージア BOT ഫ്രീസിയ (ഒരുതരം പൂച്ചെടി). (phrīsiya (orutaraṃ pūcceṭi).)

フリース ഫ്ളീസ് (ആട്ടിൻരോമം കത്രിക്കുക; പണം പറ്റിക്കുക). (phlīsŧ (āṭṭinrōmaṃ katrikkuka; paṇaṃ paṟṟikkuka).)

フリーズドライ 〜の (ഭക്ഷ്യസംസ്കരണം)ഫ്രീസ് ഡ്രൈ ചെയ്ത (കാപ്പി). ((bhakṣyasaṃskaraṇaṃ)phrīsŧ ḍrai ceyta (kāppi).)

フリーター ഇടയ്ക്കിടെ ജോലി മാറുന്ന മുഴുസമയ ജോലിക്കാരനല്ലാത്ത ആൾ. (iṭaykkiṭe jōli māṟunna muḻusamaya jōlikkāranallātta āḷ.)

ブリーダー [動物の]ബ്രീഡർ (മൃഗങ്ങളെ ഇണചേർത്ത് വളർത്തി) എണ്ണം പെരുക്കുന്ന ആൾ. (brīḍar (mṛgaṅṅaḷe iṇacērttŧ vaḷartti) eṇṇaṃ perukkunna āḷ.)

ブリーチ [漂白剤]ബ്ലീച്ച്. (blīccŧ.) 〜する ബ്ലീച്ച് ചെയ്യുക (വെളുപ്പിക്കുക). (blīccŧ ceyyuka (veḷuppikkuka).)

プリーツ

プリーツスカート പ്ലീറ്റഡ് സ്കർട്ട്. (plīṟṟaḍŧ skarṭṭŧ.)

ブリーフ നിക്കറുകൾ; ബ്രീഫ്സ്. (nikkaṟukaḷ; brīphsŧ.)

ブリーフィング 《簡単な状況説明》ബ്രീഫിംഗ്+. (brīphiṃga+.)

ブリーフケース ബ്രീഫ്കേസ്. (brīphkēsŧ.)

フリーマーケット (蚤(のみ)の市)ഉപയോഗിച്ചതും പഴയതുമായ സാധനങ്ങൾ വില്ക്കപ്പെടുന്ന താല്ക്കാലിക അങ്ങാടികൾ; ഫ്ളീ മാർക്കറ്റ്. (upayōgiccatuṃ paḻayatumāya sādhanaṅṅaḷ vilkkappeṭunna tālkkālika aṅṅāṭikaḷ; phlī mārkkaṟṟŧ.)

フリーメーソン ① ഫ്രീമേസൊൺ (സാഹോദര്യത്തിലും പരസ്പരസഹായത്തിലും അടിയുറച്ച ഒരു പുരാതന രഹസ്യസംഘടനയിലെ ഇന്നും നിലനില്ക്കുന്ന അംഗം). (phrīmēsoṇ (sāhōdaryattiluṃ parasparasahāyattiluṃ aṭiyuṟacca oru purātana rahasyasaṃghaṭanayile innuṃ nilanilkkunna aṃgaṃ).) ② [組織]ഫ്രീമേസൊൺ പ്രസ്ഥാനം. (phrīmēsoṇ prasthānaṃ.)

ふりえき 不利益 ☞不利.

ふりおとす 振り落とす വലിച്ചെറിയുക; ത്യജിക്കുക. (valicceṟiyuka; tyajikkuka.)

プリオン BIOL പ്രിയൊൺ; (അതിസൂക്ഷ്മ ഞരമ്പുരോഗകാരക) മാംസ്യകണികകൾ (ആൾഷെമിയേർസ് രോഗത്തിന്നും മറ്റും കാരണമായ സൂക്ഷ്മരോഗബീജങ്ങൾ). (priyoṇ; (atisūkṣa ñarampurōgakāraka) māṃsyakaṇikakaḷ (āḷṣemiyērsŧ rōgattinnuṃ maṟṟuṃ kāraṇamāya sūkṣmarōgabījaṅṅaḷ).)

ふりかえ 振替 സ്ഥലമാറ്റം ചെയ്യൽ; എത്തിച്ചുകൊടുക്കൽ. (sthalamāṟṟaṃ ceyyal; etticcukoṭukkal.) 〜で തപാൽവഴി (പണം എത്തിച്ച് കൊടുക്കൽ). (tapālvaḻi (paṇaṃ etticcŧ koṭukkal).)

ふりかえきゅうじつ 振替休日 ബദൽ ഒഴിവുദിനം. (badal oḻivudinaṃ.)

ふりかえちょきんこうざ 振替貯金口座 തപാൽവഴി എത്തിച്ചുകൊടുക്കാവുന്ന എക്കൗണ്ട്. (tapālvaḻi etticcukoṭukkāvunna ekkauṇṭŧ.)

ぶりかえし ぶり返し മാറിവരുന്ന രോഗം വീണ്ടും തിരിച്ചുവരിക; തിരിച്ചുവരവ്. (māṟivarunna rōgaṃ vīṇṭuṃ tiriccuvarika; tiriccuvaravŧ.)

ぶりかえす ぶり返す ①(寒さなどが)(തണുപ്പ്) തിരിച്ചുവരിക. ((taṇuppŧ) tiriccuvarika.) ② [病気などが] [人が主語] (രോഗം) വീണ്ടും തിരിച്ചുവരിക; വീണ്ടും ഗുരുതരമാവുക. ((rōgaṃ) vīṇṭuṃ tiriccuvarika; vīṇṭuṃ gurutaramāvuka.)

ふりかえる 振り返る തിരിഞ്ഞുനോക്കുക; തലതിരിക്കുക. (tiriññunōkkuka; talatirikkuka.)

ふりかえる 振り替える മാറ്റുക; സ്വന്തം എക്കൗണ്ടിലേക്കു മാറ്റുക. (māṟṟuka; svantaṃ ekkauṇṭilēkku māṟṟuka.)

ふりかかる 降り懸かる ① വീഴുക (ഭൂമിയിൽ). (vīḻuka (bhūmiyil).) ② [起こる] (ഒരാളിന്മേൽ) വീഴുക; (ഒരാൾക്ക്) സംഭവിക്കുക. ((orāḷinmēl) vīḻuka; (orāḷkkŧ) saṃbhavikkuka.)

ふりかける 振り掛ける (ജലം) തളിക്കുക; കുടയുക. ((jalaṃ) taḷikkuka; kuṭayuka.)

ふりかざす 振り翳す (刀など)(കഠാരയും മറ്റും) വീശുക; ചുഴറ്റുക. ((kaṭhārayuṃ maṟṟuṃ) vīśuka; cuḻaṟṟuka.) *☞振りかぶる.

ふりかた 振り方 [身の]ഒരാളുടെ ഭാവി (പരിപാടികൾ); ഒരാൾ എങ്ങനെ മുന്നോട്ട് പോകുന്നു. (orāḷuṭe bhāvi (paripāṭikaḷ); orāḷ eṅṅane munnōṭṭŧ pōkunnu.)

ふりがな 振り仮名 〜をつける കാനലിപികൾ (ചിത്രലിപികളോടൊപ്പം) ഉപയോഗിക്കുക. (kānalipikaḷ (citralipikaḷōṭoppaṃ) upayōgikkuka.)

ふりかぶる 振りかぶる ഉയർത്തിപ്പിടിക്കുക; ഉയർത്തുക. (uyarttippiṭikkuka; uyarttuka.)

ブリキ തകരപ്പാളി. (takarappāḷi.)

ブリキかん ブリキ缶 തകരപ്പാട്ട; ടിൻ. (takarappāṭṭa; ṭin.)

ブリキざいく ブリキ細工 തകരപ്പാത്രങ്ങൾ. (takarappātraṅṅaḷ.)

ブリキしょくにん ブリキ職人 തകരപ്പണിക്കാരൻ. (takarappaṇikkāran.)

ふりきる 振り切る　ഒഴിവാക്കുക. (oḻivākkuka.)

フリゲート

フリゲートかん フリゲート艦　ബലമേറിയ യുദ്ധക്കപ്പൽ. (balamēṟiya yuddhakkappal.)

ふりこ 振子　ദോലകം; ആന്ദോളകം. (dōlakaṃ; āndōḷakaṃ.)

ふりこどけい 振子時計　(പെൻഡുലം) ഘടികാരം. ((penḍulaṃ) ghaṭikāraṃ.)

ふりこう 不履行　നിറവേറ്റപ്പെടാതിരിക്കൽ (കരാർ); (വാഗ്ദത്ത)-ലംഘനം. (niṟavēṟṟappeṭātirikkal (karār); (vāgdatta)laṃghanaṃ.)

ふりこみ 振込

ふりこみてすうりょう 振込手数料　(പണം) എത്തിച്ചുകൊടുക്കാനുള്ള ഫീസ്. ((paṇaṃ) etticcukoṭukkānuḷḷa phīsʉ.)

ふりこむ 振り込む　അയച്ചുകൊടുക്കുക (പണം ഒരാളുടെ ബാങ്കിലോട്ട്). (ayaccukoṭukkuka (paṇaṃ orāḷuṭe bāṅkilōṭṭʉ).)

ふりこむ 降り込む　（雨が）അടിച്ചുകയറുക (മഴ, മുറിയിലോട്ട്). (aṭiccukayaṟuka (maḻa, muṟiyilōṭṭʉ).) 降り込められる മഴകാരണം മുറിയിൽ അടച്ചിരിപ്പാവുക. (maḻakāraṇaṃ muṟiyil aṭaccirippāvuka.)

ブリザード　ബ്ലിസ്സാഡ്; ഹിമവാതം. (blissāḍʉ; himavātaṃ.)

ふりしきる 降り頻る［ｉｔが主語］മഴ കോരിച്ചൊരിയുക (മഞ്ഞ്). (maḻa kōriccoriyuka (maññʉ).) ～雨を冒して കോരിച്ചൊരിയുന്ന മഴ വകവയ്ക്കാതെ. (kōriccoriyunna maḻa vakavaykkāte.)

ふりしぼる 振り絞る

声を～ശബ്ദം അമിതമായി ഉയർത്തുക; (śabdaṃ amitamāyi uyarttuka;)

力を～ഉള്ള ശക്തി മുഴുവൻ സംഭരിക്കുക. (uḷḷa śakti muḻuvan saṃbharikkuka.)

ふりすてる 振り捨てる　① ഒഴിവാക്കുക. (oḻivākkuka.) ②（妻子などを）ഉപേക്ഷിക്കുക. (upēkṣikkuka.) ③ വിട്ടുകളയുക; ഉപേക്ഷിക്കുക. (viṭṭukaḷayuka; upēkṣikkuka.)

ブリスケ　ബ്രിസ്കെറ്റ് (മൃഗങ്ങളുടെ നെഞ്ചിന്റെ ഭാഗത്ത് നിന്നെടുക്കുന്ന മാംസം). (briskkeṟṟʉ (mṛgaṅṅaḷuṭe neñcinṟe bhāgattʉ ninneṭukkunna māṃsaṃ).)

フリスビー　《商標》ഫ്രിസ്ബീ (തളികപോലുള്ള കളിപ്പാട്ടം; അതിന്റെ വ്യാപാരമുദ്ര). (phrisbī (taḷikapōluḷḷa kaḷippāṭṭaṃ; atinṟe vyāpāramudra).)

プリズム　പ്രിസം. (prisaṃ.)

ふりそそぐ 降り注ぐ　പേമാരി പെയ്യുക; കോരിച്ചൊരിയുക (മഴ). (pēmāri peyyuka; kōriccoriyuka (maḻa).)

ふりそで 振袖　നീണ്ടകയ്യുള്ള കിമൊണൊ. (nīṇṭakayyuḷḷa kimoṇo.)

ふりだし 振出し　①［出発点］തുടക്കം; തുടങ്ങുന്ന സ്ഥാനം. (tuṭakkaṃ; tuṭaṅṅunna sthānaṃ.) ②［手形の］ചെക്ക് മാറ്റി പണം എടുക്കൽ. (cekkʉ māṟṟi paṇaṃ eṭukkal.)

（てがたの）ふりだしち（手形の）振出地　ചെക്ക് ഇഷ്യു ചെയ്ത സ്ഥലം. (cekkʉ iṣyu ceyta sthalaṃ.)

ふりだしにん (ふりだしにん)　振出人 ചെക്ക് ഇഷ്യുചെയ്യുന്ന ആൾ. (cekkʉ iṣyuceyyunna āḷ.)

ふりだす 振り出す　（手形を）(ചെക്ക്) ഇഷ്യു ചെയ്യുക. ((cekkʉ) iṣyu ceyyuka.)

ふりだす 降り出す　പെയ്യാൻ തുടങ്ങുക (മഴ; മഞ്ഞ്). (peyyān tuṭaṅṅuka (maḻa; maññʉ).)

ふりつ 府立　～の ജില്ലാതലത്തിലുള്ള (കലാശാല). (jillātalattiluḷḷa (kalāśāla).)

ふりつけ 振付　നൃത്തസംവിധാനം. (nṛttasaṃvidhānaṃ.) ～する നൃത്തസംവിധാനം ചെയ്യുക. (nṛttasaṃvidhānaṃ ceyyuka.)

ふりつけし 振付師　നൃത്തസംവിധായകൻ. (nṛttasaṃvidhāyakan.)

ブリッジ　①［トランプ］ബ്രിജ് (ശീട്ടുകളി). (brijʉ (śīṭṭukaḷi).) ②［跨線橋］പാലം. (pālaṃ.) ③［歯の］കൃത്രിമ ദന്തം. (kṛtrima dantaṃ.)

ふりつづく 降り続く　പെയ്തുകൊണ്ടേയിരിക്കുക; (മഴ; മഞ്ഞ്). (peytukoṇṭēyirikkuka; (maḻa; maññʉ).) 降り続いている പെയ്തുകൊണ്ടേയിരിക്കുകയാണ് (മഴ; മഞ്ഞ്). (peytukoṇṭēyirikkukayāṇʉ (maḻa; maññʉ).)

ふりはなす 振り放す　ഉപേക്ഷിക്കുക; വലിച്ചെറിയുക. (upēkṣikkuka; valicceṟiyuka.)

ふりはらう 振り払う　☞ 振り放す.

プリペイドカード　പ്രിപെയ്ഡ് കാർഡ്. (pripeyḍʉ kārḍʉ.)

ふりまく 振り撒く　തളിക്കുക (ജലം); തെറിപ്പിക്കുക. (taḷikkuka (jalaṃ); teṟippikkuka.) お世辞を～എല്ലാവരെയും ഒരേപോലെ സന്തോഷിപ്പിക്കുക (ellāvareyuṃ orēpōle santōṣippikkuka)

プリマドンナ　⟦It.⟧ പ്രൈമഡോണ (സംഗീതനാടകത്തിൽ പ്രഥമഗായിക). (praimaḍōṇa (saṃgītanāṭakattil prathamagāyika).)

ふりまわす 振り回す　①［棒などを］(വടിയും മറ്റും) എടുത്ത് വീശുക; പുറത്ത് കാട്ടുക. ((vaṭiyuṃ maṟṟuṃ) eṭuttʉ vīśuka; puṟattʉ kāṭṭuka.) ②［乱用］ശകാരിക്കുക. (śakārikkuka.) ③［誇示］പൊങ്ങച്ചം കാട്ടുക. (poṅṅaccaṃ kāṭṭuka.)

ふりみだす 振り乱す　髪を振り乱して പാറിപ്പറന്ന തലമുടിയോടെ. (pāṟippaṟanna talamuṭiyōṭe.)

ふりむく 振り向く　തിരിഞ്ഞുനോക്കുക; തിരിയുക; പിന്നോട്ടു തിരിയുക. (tiriññunōkkuka; tiriyuka; pinnōṭṭu tiriyuka.)

ふりむける 振り向ける　①［向ける］തിരിച്ചുവയ്ക്കുക. (tiriccuvaykkuka.) ②［充当］ഉപയോഗിക്കുക; ചേർത്തുവയ്ക്കുക. (upayōgikkuka; cērttuvaykkuka.)

プリムラ　BOT പ്രിമുല (സാക്കുറ വർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട ഒരുതരം പൂമരം). (primula (sākkuṟa varggattilppeṭṭa orutaraṃ pūmaraṃ).)

ふりやむ 降り止む　雨（雪）が～പെയ്തു തീർന്നിരിക്കുക (മഴ; മഞ്ഞ്). (peytu tīrnnirikkuka (maḻa; maññʉ).)

ふりょ 不慮　～の അപ്രതീക്ഷിതമായ; പൊടുന്നനവേയുള്ള; ആകസ്മികമായ. (apratīkṣitamāya; poṭunnanavēyuḷḷa; ākasmikamāya.)

ふりょう 不良　കുറ്റവാസന പ്രകടിപ്പിക്കുന്ന യുവാവ്. (kuṟṟavāsana prakaṭippikkunna yuvāvʉ.) ～の സ്വഭാവഗുണമില്ലാത്ത; കുറ്റവാസനയുള്ള. (svabhāvaguṇamillātta; kuṟṟavāsanayuḷḷa.) ～化する -അധഃപതിക്കുക; കുറ്റവാസന പ്രകടിപ്പിക്കുക. (-adhaḥpatikkuka; kuṟṟavāsana prakaṭippikkuka.)

ふりょうさいけん 不良債権　തിരിച്ചുപിടിക്കാനാവാത്ത വായ്പ. (tiriccupiṭikkānāvātta vāypa.)

ふりょうしさん 不良資産　ദുർമ്മാർഗ്ഗങ്ങളിലൂടെ ആർജ്ജിച്ച സ്വത്ത്. (durmmārggaṅṅaḷilūṭe ārjjicca svattʉ.)

ふりょうひん 不良品　ഗുണമേന്മയില്ലാത്ത സാധനം. (guṇamēnmayillātta sādhanaṃ.)

ふりょう 不猟　～(である)വിഫലമായിപ്പോവുക; ഒഴിഞ്ഞ സഞ്ചി (ലഭിക്കുക). (viphalamāyippōvuka; oḻiñña sañci (labhikkuka).)

ふりょう 不漁　～(である)(കടലിൽ വലയിട്ടിട്ട്) മത്സ്യം വളരെ കുറച്ചുമാത്രം ലഭിക്കുക. ((kaṭalil valayiṭṭiṭṭʉ) matsyaṃ vaḷare kuṟaccumātraṃ labhikkuka.)

ふりょく 浮力　PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) പ്ലവനശക്തി. ((bhautikaśāstraṃ) plavanaśakti.)

ぶりょく 武力　സൈനികശക്തി. (sainikaśakti.) ～で ശക്തിയുപയോഗിച്ച്. (śaktiyupayōgiccu.) ～に訴える ആയുധങ്ങൾക്ക് മുറവിളികൂട്ടുക; ശക്തി ഉപയോഗിക്കുക. (āyudhaṅṅaḷkkʉ muṟaviḷikūṭṭuka; śakti

upayōgikkuka.)

ぶりょくかいにゅう 武力介入 സായുധഇടപെടൽ. (sāyudhaiṭapeṭal.)

ぶりょくこうし 武力行使 സായുധശക്തിയുടെ ഉപയോഗം. (sāyudhaśaktiyuṭe upayōgaṃ.)

ぶりょくしょうとつ 武力衝突 സായുധസംഘട്ടനം. (sāyudhasaṃghaṭṭanaṃ.)

ふりん 不倫 പരസ്ത്രീഗമനം; പരപുരുഷസംഗമം; ദുർവൃത്തി (parastrīgamanaṃ; parapuruṣasaṃgamaṃ; durvṛtti) ～の സദാചാരരഹിതമായ. (sadācārarahitamāya.) ～する സദാചാരരഹിത കൃത്യങ്ങളിലേർപ്പെടുക. (sadācārarahita kṛtyaṅṅaḷilērppeṭuka.)

プリン കസ്റ്റാഡ് പുഡ്ഡിംഗ്. (kasṟṟāḍŭ puḍḍiṃgŭ.)

プリンス പ്രിൻസ്. (prinsŭ.)

プリンセス പ്രിൻസെസ്സ്. (prinsessŭ.)

プリンター പ്രിന്റർ. (prinṟar.)

プリント ① പ്രിന്റ്; പകർപ്പ്. (prinṟŭ; pakarppŭ.) ② （配布用の）ലഘുലേഖ. (laghulēkha.) ③ ［布地］പ്രിന്റ്. (prinṟŭ.)

プリントごうはん プリント合板 പ്രിന്റഡ് പ്ലൈവുഡ്. (prinṟaḍŭ plaivuḍŭ.)

プリントはいせん プリント配線 പ്രിന്റഡ് സർക്കീട്ട്. (prinṟaḍŭ sarkkīṭṭŭ.)

ふる 振る ① കുലുക്കുക; (കൈ)വീശുക; (വാൽ) ആട്ടുക. (kulukkuka; (kai)vīśuka; (vāl) āṭṭuka.) ② ［拒絶］തള്ളിക്കളയുക; വിട്ടുകളയുക. (taḷḷikkaḷayuka; viṭṭukaḷayuka.) ③ （男を）സ്നേഹപാത്രത്തെ (കാമുകനെ) വിസ്മരിക്കുക. (snēhapātratte (kāmukane) vismarikkuka.)

ふる 降る വീഴുക; താഴെവീഴുക. (vīḻuka; tāḻevīḻuka.) 雨（雪）が～ മഴ പെയ്യുന്നു (മഞ്ഞ് വീഴുന്നു); (maḻa peyyunnu (maññŭ vīḻunnu);) 雨が降ったり止んだりする മഴപെയ്യുകയും തോരുകയും ചെയ്യുന്നു. (maḻapeyyukayuṃ tōrukayuṃ ceyyunnu.) 雨に降られる മഴയിൽപ്പെടുക. (maḻayilppeṭuka.)

フル ～に利用する പൂർണ്ണമായി ഉപയോഗപ്പെടുത്തുക. (pūrṇṇamāyi upayōgappeṭuttuka.)

フルかいてんする フル回転する （比喩的にも）(ആലങ്കാരികമായും) ഉയർന്ന ഗിയറിലായിരിക്കുക. ((ālaṅkārikamāyuṃ) uyarnna giyaṟilāyirikkuka.)

フルコース ［食事］ഫുൾകോഴ്സ് (ഡിന്നർ). (phuḷkōḻsŭ (dinnar).)

フルスピード ഫുൾസ്പീഡ്. (phuḷspīḍŭ.)

フルタイムろうどうしゃ フルタイム労働者 മുഴുസമയ തൊഴിലാളി. (muḻusamaya toḻilāḷi.)

ぶる ① (കവിയാണെന്ന) കപടഭാവം നടിക്കുക. ((kaviyāṇenna) kapaṭabhāvaṃ naṭikkuka.) ② （気取る）പൊങ്ങച്ചം കാട്ടുക. (poṅṅaccaṃ kāṭṭuka.) 上品～അതിവിനയം നടിക്കുക. (ativinayaṃ naṭikkuka.)

ふるい 篩 ① അരിപ്പ. (arippa.) ② （目のあらいもの）കടംകഥ. (kaṭaṃkatha.) ～にかける അരിച്ചെടുക്കുക; വേർതിരിച്ചെടുക്കുക. (ariccetukkuka; vērtiriccetukkuka.)

ふるい 古い ① പഴയ. (paḻaya.) ② （昔の）പുരാതനമായ. (purātanamāya.) ③ പഴഞ്ചനായ. (paḻañcanāya.) ④ （新鮮でない）പഴകിയ. (paḻakiya.) *☞ 古く, 古臭い.

ぶるい 部類 തരം; സംഘം; വിഭാഗം. (taraṃ; saṃghaṃ; vibhāgaṃ.) ～に入れる വേർതിരിക്കുക; തരംതിരിക്കുക. (vērtirikkuka; taraṃtirikkuka.)

ふるいおこす 奮い起こす ഉണർത്തുക (ധൈര്യം); പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക. (uṇarttuka (dhairyaṃ); prōtsāhippikkuka.)

ふるいおとす 振るい落とす ① ഉപേക്ഷിക്കുക; കളയുക. (upēkṣikkuka; kaḷayuka.) ② （志願者などを）(മത്സരാർത്ഥിയേയും മറ്റും) പുറംതള്ളുക; നിർമ്മാർജ്ജനം ചെയ്യുക. ((matsarārtthiyēyuṃ maṟṟuṃ) puṟaṃtaḷḷuka; nirmmārjjanaṃ ceyyuka.)

ふるいたつ 奮い立つ ☞ 奮起(する).

ふるいつく 震い付く ☞ 抱きつく.

ふるう 振るう ① കുലുക്കുക. (kulukkuka.) ② （刀などを）വീശുക (കഠാരയും മറ്റും). (vīśuka (kaṭhārayuṃ maṟṟuṃ).) ③ ［勇気を］(ധൈര്യം) ഉണർത്തുക. ((dhairyaṃ) uṇarttuka.) ④ ［権力などを］(അധികാരം) പ്രയോഗിക്കുക. ((adhikāraṃ) prayōgikkuka.) ⑤ ［栄える］ഉൽക്കർഷം നേടുക. (ulkkarṣaṃ nēṭuka.) 振るわない ［うまくゆかぬ］（商況 ［ശോക്യോ］が ［ഗ］）(വ്യാപാരം) മന്ദഗതിയിലായിരിക്കുക; നന്നായി പുരോഗമിക്കാതിരിക്കുക. ((vyāpāraṃ) mandagatiyilāyirikkuka; nannāyi purōgamikkātirikkuka.)

ブルーカラー ബ്ലൂ കോളർ ജോലിക്കാരൻ. (blū kōḷar jōlikkāran.)

ブルーギル ICHTHYOLOGY ബ്ലൂഗിൽ മത്സ്യം. (blūgil matsyaṃ.)

ブルース MUS ബ്ലൂസ് (സംഗീതം). (blūsŭ (saṃgītaṃ).)

フルーツ ഫ്രൂട്ട് (ഫലം). (phrūṭṭŭ (phalaṃ).)

フルーツケーキ ഫ്രൂട്ട്കേക്ക്. (phrūṭṭkēkkŭ.)

フルーツジュース ഫ്രൂട്ട് ജ്യൂസ് (പഴയരസം). (phrūṭṭŭ jūsŭ (paḻayarasaṃ).)

フルート ഫ്ളൂട്ട് (ഓടക്കുഴൽ). (phḷūṭṭŭ (ōṭakkuḻal).)

フルートそうしゃ フルート奏者 പുല്ലാംകുഴൽ വായനക്കാരൻ. (pullāṃkuḻal vāyanakkāran.)

プルーフ ［酒類の］പ്രൂഫ് (മദ്യത്തിന്റെ ഗുണനിർണ്ണയമാത്ര (ആൽക്കഹോൾ ശതമാനം). (prūphŭ (madyattinṟe guṇanirṇṇayamātra (ālkkahōḷ śatamānaṃ).)

プルーフコイン (സ്വർണ്ണ) പ്രൂഫ് നാണയം. ((svarṇṇa) prūphŭ nāṇayaṃ.)

ブルーベリー ബ്ലൂബെറി (ഒരുതരം പഴം);ഒരുകൂട്ടം വിപണന സേവനദായകർ. (blūbeṟi (orutaraṃ paḻaṃ);orukūṭṭaṃ vipaṇana sēvanadāyakar.)

ブルーマー ബ്ലൂമേർസ് (ഒരുതരം അടിവസ്ത്രം). (blūmērsŭ (orutaraṃ aṭivastraṃ).)

ふるえ 震え വിറയൽ; വിറ. (viṟayal; viṟa.) 寒くて～が止まらない തണുപ്പ് കാരണം വിറനില്ക്കുന്നില്ല. (taṇuppŭ kāraṇaṃ viṟanilkkunnilla.)

ふるえあがる 震え上がる ① വിറയ്ക്കുക; (ശീതംകൊണ്ട്) വിറയ്ക്കുക. (viṟaykkuka; (śītaṃkoṇṭŭ) viṟaykkuka.) ② （恐ろしさで）പേടിക്കുക. (pēṭikkuka.) 震え上がらせる (പേടിപ്പിച്ച്) വിറപ്പിക്കുക. ((pēṭippiccu) viṟappikkuka.)

ふるえごえ 震え声 ～（で）ഇടറിയ ശബ്ദത്തിൽ; തൊണ്ടയിടറിക്കൊണ്ട്. (iṭaṟiya śabdattil; toṇṭayiṭaṟikkoṇṭŭ.)

ふるえる 震える ① വിറയ്ക്കുക; കുലുങ്ങുക; (തണുപ്പുകൊണ്ട്). (viṟaykkuka; kuluṅṅuka; (taṇuppukoṇṭŭ).) ② （おののく）വിറയ്ക്കുക. (viṟayŭkkuka.) ③ （歯が）ശൈത്യംകൊണ്ട് പല്ല് തമ്മിലടിക്കുക. (śaityaṃkoṇṭŭ pallŭ tammilaṭikkuka.)

ふるかぶ 古株 ［古顔］അനുഭവസമ്പന്നൻ; പരിചയസമ്പന്നൻ; പഴയ പടയാളി. (anubhavasampannan; paricayasampannan; paḻaya paṭayāḷi.)

ふるぎ 古着 പഴയ വസ്ത്രങ്ങൾ; ഉപയോഗിച്ച വസ്ത്രങ്ങൾ. (paḻaya vastraṅṅaḷ; upayōgicca vastraṅṅaḷ.)

ふるぎや 古着屋 ①［人］പഴകിയ വസ്തുങ്ങൾ വില്ക്കുന്ന കട. (palakiya vastraṅṅaḷ vilkkunna kaṭa.) ②［店］പഴയ (ഉപയോഗിച്ച) വസ്തുങ്ങൾ വില്ക്കുന്ന ആൾ. (palaya (upayōgicca) vastraṅṅaḷ vilkkunna āḷ.)

ふるきず 古傷 ① പഴകിയ മുറിവ്. (palakiya murivꭒ.) ②（傷跡）പഴകിയ വടു. (palakiya vaṭu.) ～をあばく പഴയ വ്രണങ്ങൾ വീണ്ടും തുറക്കുക. (palaya vraṇaṅṅaḷ vīṇṭum turakkuka.)

ふるく 古く
～から（長［നഗ］い［ഇ］間［അഇദ］）വളരെക്കാലമായി; പണ്ടേ; (valarekkālamāyi; paṇṭē;) ～は പണ്ടുകാലങ്ങളിൽ; മുമ്പ്; (paṇṭukālaṅṅalil; mumpꭒ;) ～なる（古臭［ഫുരുക്കുസ］く［കു］）］. പഴയതാവുക; പഴഞ്ചനാവുക. (palayatāvuka; palañcanāvuka.)

ふるくさい 古臭い ① പഴയ; പഴഞ്ചനായ; പഴക്കിക്കഴിഞ്ഞ. (palaya; palañcanāya; palakkikkaliñña.) ②［陳腐な］പഴകിപ്പോയ. (palakippōya.) ③ വിരസമായ; വളരെപ്പഴയ. (virasamāya; valareppalaya.)

プルサーマル

プルサーマルけいかく プルサーマル計画 പ്ലൂട്ടോണിയം തർമ്മൽ പ്രൊജക്റ്റ് (താപോർജ്ജനിലയം). (plūṭṭōṇiyaṃ tarmmal projaktꭒ (tāpōrjjanilayaṃ).)

ふるさと 故郷 ☞ 故郷（こきょう）.

ブルジョア ①（人）ബൂർഷ്വ. (būrṣva.) ②（階級）ബൂർഷ്വാസി. (būrṣvāsi.)

ふるす 古巣 ഒരാളുടെ (പഴയ) വീട്. (orāḷuṭe (palaya) vīṭꭒ.)

ブルゾン 《F.》 ഒരുതരം മേലങ്കി. (orutaraṃ mēlaṅki.)

ふるだぬき 古狸 （悪賢い人）പഴയ കുറുക്കൻ (കുടിലതന്ത്രജ്ഞൻ). (palaya kurukkan (kuṭilatantrajñan).)

プルタブ പുൾറ്റാബ് (ഒരു ചരടിനോട് ബന്ധിപ്പിച്ച ആണി/കൊളുത്ത്; തൊങ്ങൽ). (pulrrābꭒ (oru caraṭinōṭꭒ bandhippicca āṇi/koluttꭒ; toṅṅal).)

ふるって 奮って （進んで）സ്വന്തം ഇഷ്ടപ്രകാരം. (svantaṃ iṣṭaprakāraṃ.)

ふるどうぐ 古道具 പഴയ ഫർണ്ണിച്ചർ; ഉപയോഗിച്ച പഴകിയ സാമാനങ്ങൾ. (palaya pharṇṇiccar; upayōgiccu palakiya sāmānaṅṅaḷ.) ☞ 骨董（こっとう）

ふるどうぐや 古道具屋 ①（人）പഴയ സാധനങ്ങൾ വില്ക്കുന്ന ആൾ. (palaya sādhanaṅṅaḷ vilkkunna āḷ.) ②（店）പഴയ സാധനങ്ങൾ വില്ക്കുന്ന സ്റ്റോർ; ഉപയോഗിച്ച സാധനങ്ങൾ വില്ക്കുന്ന കട. (palaya sādhanaṅṅaḷ vilkkunna srrōr; upayōgicca sādhanaṅṅaḷ vilkkunna kaṭa.) ③ ജങ്ക് കൈകാര്യം ചെയ്യുന്ന ആൾ. (jaṅkꭒ kaikāryam ceyyunna āḷ.)

ブルドーザー ബുൾഡോസ:ർ. (bulḍōsa:r.) ～で取り払う ബുൾഡോസ:ർകൊണ്ട് നിരപ്പാക്കുക. (bulḍōsa:rkoṇṭꭒ nirappākkuka.)

ブルドッグ ബുൾഡോഗ്. (bulḍōgꭒ.)

プルトニウム CHEM 《*Symbol* Pu》 പ്ലൂട്ടോണിയം (മൂലകം). (plūṭṭōṇiyaṃ (mūlakaṃ).)

ブルネット ～の（男）;（女）. ബ്രൂണെറ്റ്; തവിട്ട് നിറമുള്ള ആൺ; ഇരുണ്ടമുടിയും തവിട്ടുനിറവുമുള്ള സ്ത്രീ. (bruṇerrꭒ; taviṭṭꭒ niramuḷḷa āṇ; iruṇṭamuṭiyuṃ taviṭṭuniravumuḷḷa strī.)

フルバック BALL GAMES ഫുൾബാക്ക് (കാൽപ്പന്ത് കളിയിൽ). (phulbākkꭒ (kālppantꭒ kaḷiyil).)

ふるびる 古びる ① പ്രായം കൂടുക. (prāyaṃ kūṭuka.) ②（すりきれる）പഴക്കം കൂടുക. (palakkaṃ kūṭuka.) 古びた പ്രായംചെന്ന; പഴകിയ. (prāyaṃcenna; palakiya.)

ぶるぶる

～震える കിടുകിടെ വിറയ്ക്കുക.*☞震［ഫുരു］える［എരു］. (kiṭukiṭe viraykkuka.*☞震 [furu] える [eru].)

ブルペン BASEBALL പിച്ചർമാർ തയാറെടുക്കുന്ന സ്ഥലം; ബുൾപെൻ (ബെയ്സ്ബാൾക്കളി). (piccarmār tayāreṭukkunna sthalaṃ; bulpen (beysbālkkaḷi).)

ふるほん 古本 പഴയ പുസ്തകം. (palaya pustakaṃ.)

ふるほんや 古本屋 ①（人）പഴയ പുസ്തകം വില്ക്കുന്ന ആൾ. (palaya pustakaṃ vilkkunna āḷ.) ②（店）പഴയ പുസ്തകം വില്ക്കുന്ന കട. (palaya pustakaṃ vilkkunna kaṭa.)

ふるまい 振舞 ①［行動］സ്വഭാവം; പെരുമാറ്റം. (svabhāvaṃ; perumārraṃ.) ②［もてなし］സ്വീകരണം; സദ്യ. (svīkaraṇaṃ; sadya.) *☞ 振舞う. . (.)

ふるまう 振舞う ① (മാന്യനെപ്പോലെ) പെരുമാറുക. ((mānyaneppōle) perumāruka.) ②［もてなす］സദ്യ (മദ്യം) നല്കി സ്വീകരിക്കുക; ഉപചരിക്കുക. (sadya (madyaṃ) nalki svīkarikkuka; upacarikkuka.)

ふるめかしい 古めかしい ☞ 古臭い.

ふるもの 古物 പഴയ (ഉപയോഗിച്ച പഴകിയ) സാധനം. (palaya (upayōgiccu palakiya) sādhanaṃ.)

ふるわせる 震わせる ① കുലുങ്ങുക. (kuluṅṅuka.) ②（体を）(ശരീരം) വിറയ്ക്കുക (കോപംകൊണ്ട്). ((śarīraṃ) viraykkuka (kōpaṃkoṇṭꭒ).)

ふれあい 触れ合い （心の）ഹൃദയസംയോഗം. (hṛdayasaṃyōgaṃ.)

ふれあう 触れ合う സ്പർശിക്കുക; തൊട്ടുക്കുക. (sparśikkuka; toṭṭaṭukkuka.)

ぶれい 無礼 ① മര്യാദകേട്; വിനയമില്ലായ്മ. (maryādakēṭꭒ; vinayamillāyma.) ②（ごう慢）ധിക്കാരം. (dhikkāraṃ.) ～な（に）വിനയമില്ലാത്ത (വിനയമില്ലാതെ). (vinayamillātta (vinayamillāte).) ～なことをする മര്യാദകേട് കാട്ടുക. (maryādakēṭꭒ kāṭṭuka.) ～にも…する മര്യാദകേടാണെങ്കിലും...ചെയ്യുക. (maryādakēṭāṇeṅkiluṃ...ceyyuka.)

ぶれいこう 無礼講 ～にする എല്ലാ ചടങ്ങുകളും ഉപേക്ഷിക്കുക. (ellā caṭaṅṅukaḷuṃ upēkṣikkuka.)

プレー പ്ലെ. (ple.)

プレーオフ പ്ലേ ഓഫ്. (plē ōphꭒ.)

プレーガイド (തിയേറ്റർ) ടിക്കറ്റ് ഏജന്റ്. ((tiyērrar) ṭikkarrꭒ ējanrꭒ.)

プレーボーイ പ്ലേബോയ്. (plēbōyꭒ.)

ブレーカー (സർക്കീട്ട്) ബ്രേയ്ക്കർ. ((sarkkīṭṭꭒ) brēykkar.)

ブレーキ ～をかける（ゆるめる）ബ്രേക്കിടുക; (ബ്രേക്ക് വിടുക). (brēkkiṭuka; (brēkkꭒ viṭuka).)

ブレーキペダル ബ്രേക്ക് പെഡൽ. (brēkkꭒ peḍal.) *☞ 急ブレーキ.

フレーク まぐろの～ട്യൂണമത്സ്യത്തിന്റെ നുറുക്കുകൾ (മാംസത്തുണ്ടുകൾ). (tūṇamatsyattinre nurukkukaḷ (māṃsattuṇṭukaḷ).)

ブレーク BOXING/TENNIS (ബോക്സിംഗിലും ടെന്നീസിലും മറ്റും) ബ്രേയ്ക്ക്. ((bōksiṃgiluṃ ṭennīsiluṃ marruṃ) brēykkꭒ.) ～する［ヒットする］നല്ലകാലം വരിക. (nallakālaṃ varika.)

ブレークダンス ബ്രേക്ക്ഡാൻസിംഗ്. (brēkkḍānsiṃgꭒ.)

フレーズ ഫ്രേയ്സ് (പദസമുച്ചയം); ശൈലി. (phrēysꭒ (padasamuccayaṃ); śaili.)

プレート പ്ലേറ്റ്. (plērrꭒ.) ～に立つ BASEBALL പ്ലേറ്റെടുക്കുക (ബെയ്സ്ബാൾക്കളി). (plērreṭukkuka (beysbālkkaḷi).)

プレートうんどう プレート運動 GEOL ഭൂഖണ്ഡങ്ങളുടെ ചലനം. (bhūkhaṇḍaṅṅaḷuṭe calanaṃ.)

プレートテクトニクス　GEOL (ഭൂഖണ്ഡങ്ങൾ ചലിക്കുന്ന പ്രതിഭാസം) പ്ലേറ്റ്റെക്ക്റ്റോണിക്ക്സ്. ((bhūkhaṇḍaṅṅaḷ calikkunna pratibhāsaṃ) plēr̲r̲r̲r̲ekkr̲r̲ōṇikksʉ.)

プレートナンバー　(ലൈസൻസ്) പ്ലേയ്റ്റ് നമ്പർ (കാർ). ((laisansʉ) plēyr̲r̲ʉ nampar (kār).)

ブレード　ബ്ലേയ്ഡ്. (blēyḍʉ.)

フレーバー　ഫ്ളേവർ (ചുവ). (phḷēvar (cuva).)

フレーム　ഫ്രെയിം. (phreyiṃ.)

フレームワーク　ഫ്രെയിംവർക്ക്. (phreyiṃvarkkʉ.)

プレーヤー　①（人）പ്ലേയർ (ആൾ). (plēyar (āḷ).) ②（ＣＤプレイヤー）സി. ഡി. പ്ലേയർ. (si. ḍi. plēyar.)

ブレーン［知的指導者］ബ്രെയിൻ (തലച്ചോറ്). (breyin (talaccōr̲ʉ).)

ブレーンストーミング　ബ്രെയിൻ സ്റ്റോമിംഗ്. (breyin sr̲r̲ōmiṃgʉ.)

ブレーントラスト　ബ്രെയിൻട്രസ്റ്റ്; പ്രത്യേക വൈദഗ്ധ്യമുള്ള ഉപദേശകരുടെ സംഘം. (breyinṭrasr̲r̲ʉ; pratyēka vaidagddhyamuḷḷa upadēśakaruṭe saṃghaṃ.)

プレーン

プレーンオムレツ　പ്ലെയിൻ ഓംലെറ്റ്. (pleyin ōmler̲r̲ʉ.)

プレーンヨーグルト　പ്ലെയിൻയൊഗർത്ത്. (pleyinyogurttʉ.)

プレオリンピック　പ്രി ഒളിമ്പിക്സ്. (pri oḷimpiksʉ.)

フレキシブル　〜な ഫ്ളക്സിബിൾ ആയ. (phḷaksibiḷ āya.)

フレグランス　［芳香］ഫ്രാഗ്രൻസ് (സുഗന്ധം). (phrāgransʉ (sugandhaṃ).)

ふれこむ 触れ込む ［自称する］നടിക്കുക; ഭാവിക്കുക. (naṭikkuka; bhāvikkuka.)

ブレザーコート　ബ്ലേസർ (ഒരു ക്ലബ്ബിന്റെയോ ടീമിന്റെയോ കുപ്പായം). (blēsar (oru klabbinr̲eyō ṭīminr̲eyō kuppāyaṃ).)

プレジャーボート　പ്ലഷർ ബോട്ട്. (plaṣar bōṭṭʉ.)

プレス　①［板金などの］പ്രസ്സ്. (prassʉ.) ②［報道機関］പ്രസ്സ്ചെയ്യൽ. (prassceyyal.) 〜する പ്രസ്സ് ചെയ്യുക (വസ്ത്രങ്ങൾ). (prassʉ ceyyuka (vastraṅṅaḷ).)

プレスキャンペーン　മാദ്ധ്യമങ്ങളിലൂടെയുള്ള കാംപെയിൻ. (māddhyamaṅṅaḷilūṭeyuḷḷa kāmpeyin.)

プレスリリース　പ്രസ്സ് റിലീസ് (പത്രപ്രസ്താവന). (prassʉ r̲ilīsʉ (patraprastāvana).)

プレスルーム　പ്രസ്സ് കോൺഫറൻസ് മുറി. (prassʉ kōṇphar̲ansʉ mur̲i.)

ブレスト　SWIM ബ്രസ്റ്റ് സ്ട്രോക്ക് (നീന്തൽ). (brasr̲r̲ʉ sṭrōkkʉ (nīntal).)

ブレスレット　ബ്രെയ്സ്ലെറ്റ് (വള, കങ്കണം; കാപ്പ്). (breysler̲r̲ʉ (vaḷa, kaṅkaṇaṃ; kāppʉ).)

プレゼンス　（存在感）പ്രസൻസ്. (prasansʉ.)

プレゼンテーション　പ്രസന്റേഷൻ. (prasanr̲ēṣan.)

プレゼント　ഒരു പ്രസന്റ്. (oru prasanr̲ʉ.) 〜する പ്രസന്റ് കൊടുക്കുക. (prasanr̲ʉ koṭukkuka.)

プレタポルテ　〜の ഉന്നതനിലവാരം പുലർത്തുന്ന (വസ്ത്രങ്ങൾ റെഡിമെയ്ഡ് സ്യൂട്ടും മറ്റും). (unnatanilavāraṃ pularttunna (vastraṅṅaḷ r̲eḍimeydʉ svūṭṭuṃ mar̲r̲uṃ).)

フレックスタイム（自由勤務時間制）ഫ്ളെക്സ് റ്റൈറം; ഫ്ളെക്സിറൈറം; സമയബന്ധിതമല്ലാതെ ജോലിചെയ്യാവുന്ന സമ്പ്രദായം. (phḷeksʉ r̲r̲airaṃ; phḷeksir̲airaṃ; samayabandhitamallāte jōliceyyāvunna sampradāyaṃ.)

プレッシャー　പ്രഷർ (സമ്മർദ്ദം). (praṣar (sammarddaṃ).) 〜がかかる സമ്മർദ്ദത്തിന്ന് വിധേയനാക്കപ്പെടുക. (sammarddattinnʉ vidhēyanākkappeṭuka.) 〜をかける മാനസികസമ്മർദ്ദത്തിന്ന് വിധേയനാക്കുക. (mānasikasammarddattinnʉ vidhēyanākkuka.)

フレッシュ　〜な ഫ്രഷ് ആയ. (phraṣʉ āya.)

フレット　MUS ഫ്രെറ്റ് (സംഗീതോപകരണത്തിന്റെ ചെറുകമ്പി). (phrer̲r̲ʉ (saṃgītōpakaraṇattinr̲e cer̲ukampi).)

プレハブ

プレハブけんちく プレハブ建築　പിന്നീട് കൂട്ടിച്ചേർക്കാനായി നിർമ്മിതികളുടെ ഘടകങ്ങൾ മുൻകൂട്ടി നിർമ്മിക്കൽ (പ്രീഫാബ്ബ് നിർമ്മിതി). (pinnīṭʉ kūṭṭiccērkkānāyi nirmmitikaḷuṭe ghaṭakaṅṅaḷ munkūṭṭi nirmmikkal (prīphābbʉ nirmmiti).)

プレハブじゅうたく プレハブ住宅　① പ്രീഫാബ്. (prīphābʉ.) ② പ്രീഫാബ്രിക്കേറ്റഡ് ഭവനം. (prīphābrikkēr̲r̲aḍʉ bhavanaṃ.)

プレパラート　《G.》(സൂക്ഷ്മദർശിനിയിലുപയോഗിക്കുന്ന) സ്ലൈഡ്. ((sūkṣmadarśiniyilupayōgikkunna) slaiḍʉ.)

ふれまわる 触れ回る　(കിംവദന്തി) വിളിച്ചുകൂവുക; ഉറക്കെ അറിയിക്കുക. ((kiṃvadanti) viḷiccukūvuka; ur̲akke ar̲iyikkuka.)

プレミア，プレミアム　പ്രീമിയം. (prīmiyaṃ.) 〜つきで പ്രീമിയത്തോടെ (വില്ക്കുക). (prīmiyattōṭe (vilkkuka).)

プレリュード　MUS (സംഗീതം) പ്രെല്യൂഡ് (ആമുഖം; മുഖവുര). ((saṃgītaṃ) prelyūḍʉ (āmukhaṃ; mukhavura).)

ふれる 触れる ①［接触］സ്പർശിക്കുക; ബന്ധപ്പെടുക. (sparśikkuka; bandhappeṭuka.) ②（さわってみる）തൊട്ടുനോക്കുക. (toṭṭunōkkuka.) ③［関連］വേവലാതിപ്പെടുക (ഒരു സംഗതിയെക്കുറിച്ച്). (vēvalātippeṭuka (oru saṃgatiyekkur̲iccʉ).) ④（言及）സൂചിപ്പിക്കുക (ഒരുകാര്യം). (sūcippikkuka (orukāryaṃ).) ⑤［そむく］ലംഘിക്കുക (നിയമം). (laṃghikkuka (niyamaṃ).)

ふれる 狂れる　気が〜ഭ്രാന്തുപിടിക്കുംപോലെയാവുക. (bhrāntupiṭikkumpōleyāvuka.)

ふれんぞくせん 不連続線　METEOROL (കാലാവസ്ഥാപ്രവചനം) തുടർച്ച തടസ്സപ്പെട്ട രേഖ. ((kālāvasthāpravacanaṃ) tuṭarcca taṭassappeṭṭa rēkha.)

フレンチドレッシング　(പാചകം- സലാഡ്》 ഫ്രഞ്ച് ഡ്രസ്സിംഗ്. ((pācakaṃ- salāḍʉ》 phrañcʉ ḍrassiṃgʉ.)

ブレンド　ബ്ലൻഡ്. (blanḍʉ.) 〜する ബ്ലൻഡ് ചെയ്യുക (സമ്മിശ്രമാക്കുക). (blanḍʉ ceyyuka (sammiśramākkuka).)

ブレンドコーヒー　ബ്ലൻഡഡ് കോഫി. (blanḍaḍʉ kōphī.)

ふろ 風呂　കുളിസ്ഥലം. (kuḷisthalaṃ.) 〜にはいる കുളിക്കുക. (kuḷikkuka.)

ふろおけ 風呂おけ　കുളിത്തൊട്ടി. (kuḷittoṭṭi.)

ふろば 風呂場　കുളിമുറി. (kuḷimur̲i.)

ふろや 風呂屋　പൊതുകുളിസ്ഥലം. (potukuḷisthalaṃ.)

プロ　①［人］പ്രൊഫഷണൽ. (prophaṣaṇal.) ② *colloq* പ്രൊ. (pro.) ③［製作・周旋業者］〜の പൊഫഷണൽ ആയ. (pophaṣaṇal āya.) ☞ プロダクション.

ブロイラー　ബ്രോയിലർ (കോഴി). (brōyilar (kōḻi).)

ふろう 不老

ふろうふしのれいやく 不老不死の霊薬　മൃതസഞ്ജീവിനി. (mṛtasañjīvini.)

ふろう 浮浪　അലഞ്ഞുതിരിയുന്ന. (alaññutiriyunna.) 〜する അലഞ്ഞുതിരിയുക. (alaññutiriyuka.)

ふろうしゃ 浮浪者　തെണ്ടി; അലഞ്ഞുതിരിയുന്നവൻ (വൾ). (teṇṭi; alaññutiriyunnavan (vaḷ).)

ふろうしょとく 不労所得　അദ്ധ്വാനിക്കാതെ നേടിയ വരുമാനം. (addhvānikkāte nēṭiya varumānaṃ.)

フロー　സാമ്പത്തിക ഒഴുക്ക്. (sāmpattika oḻukkʉ.)

ブローカー　ബ്രോക്കർ. (brōkkar.)

ブロークン ～な ബ്രോക്കൺ ആയ (ഇംഗ്ലീഷ്). (brōkkaṇ āya (iṃglīṣu).)
ブローチ ബ്രൂച്ച്; സ്ത്രീകൾ മാറിൽ ധരിക്കുന്ന സൂചിപ്പതക്കം. (brūccu; strīkaḷ māṟil dharikkunna sūcippatakkaṃ.)
フローチャート ഫ്ളൊചാർട്ട്. (phḷocārṭṭu.)
ブロードバンド ബ്രോഡ് ബാൻഡ്. (brōḍu bānḍu.)
ブローニング ബ്രോണിംഗ് (കൈത്തോക്ക്). (brōṇiṃgu (kaittōkku).)
フローリング ［床張り］ഫ്ളോറിംഗ്. (phḷōriṃgu.)
ふろく 付録 ഉപഘടകം; ഉപഭാഗം. (upaghaṭakaṃ; upabhāgaṃ.)
プログラマー പ്രോഗ്രാമർ. (prōgrāmar.)
プログラミング പ്രോഗ്രാമിംഗ്. (prōgrāmiṃgu.)
プログラム പ്രോഗ്രാം. (prōgrāṃ.)
プログラムげんご プログラム言語 പ്രോഗ്രാമിംഗ് ലാംഗ്വേജ് (കമ്പ്യൂട്ടർ). (prōgrāmiṃgu lāṃgvēju (kampyūṭṭar).)
プロジェクト പ്രൊജക്ട്. (projaktu.)
プロジェクトチーム പ്രൊജക്ട് ടീം. (projaktu ṭīṃ.)
ふろしき 風呂敷 (ഭാണ്ഡംകെട്ടാനും മറ്റുമുപയോഗിക്കുന്ന) ശീലത്തുണ്ടം. ((bhāṇḍaṃkeṭṭānuṃ maṟṟumupayōgikkunna) śīlattuṇṭaṃ.) ～に包む ശീലയിൽ പൊതിയുക. (śīlayil potiyuka.) ～を広げる *☞ 法螺(ほら)(を吹く).
プロスタグランディン പ്രോസ്റ്റാഗ്ലാൻഡിൻ; ആന്തരികസ്രവം (മനുഷ്യശരീരത്തിലെ). (prōsṟṟāglānḍin; āntarikasravaṃ (manuṣyaśarīrattile).)
プロセス പ്രക്രിയ; പ്രൊസസ്സ്. (prakriya; prosassu.)
プロセスチーズ സംസ്കരിച്ചെടുത്ത പാൽക്കട്ടി. (saṃskariccetutta pālkkaṭṭi.)
プロセッサ COMPUT പ്രൊസെസ്സർ (കമ്പ്യൂട്ടർ). (prosessar (kampyūṭṭar).)
プロダクション ①(映画の)ചലച്ചിത്ര സ്റ്റുഡിയോ; മോഷൻ പിക്ചർ സ്റ്റുഡിയോ. (calaccitra sṟṟūḍiyō; mōṣan pikcar sṟṟuḍiyō.) ②(周旋業者)സംഗീതനാടകത്തിന്റെ ഏജന്റ്. (saṃgītanāṭakattinṟe ējanṟu.)
フロック (まぐれ)ഫ്ളൂക്ക് (യാദൃച്ഛികനേട്ടം). (phḷūkku (yādṛcchikanēṭṭaṃ).)
ブロック ①(圏) ബ്ലോക്ക്. (blōkku.) ②(区画・建築用)കെട്ടിടങ്ങളുടെ കൂട്ടം (സമുച്ചയം). (keṭṭiṭaṅṅaḷuṭe kūṭṭaṃ (samuccayaṃ).)
ブロックけいざい ブロック経済 (രാഷ്ട്രസംഘടനകളുടെ സാമ്പത്തിക കാര്യങ്ങൾ) ബ്ലോക്ക് സാമ്പത്തികം. ((rāṣṭrasaṃghaṭanakaḷuṭe sāmpattika kāryaṅṅaḷ) blōkku sāmpattikaṃ.)
ブロックけんちく ブロック建築 (കുഞ്ഞുങ്ങളുടെ കളിപ്പാട്ടം) ബ്ലോക്ക് ബിൽഡിംങ്ങ്. ((kuññuṅṅaḷuṭe kaḷippāṭṭaṃ) blōkku bildiṃṅṅu.)
ブロックサイン BASEBALL ബ്ലോക്ക് സയിൻ (ബെയിസ്ബാൾക്കളിയിൽ) ബ്ലോക്ക് അടയാളം. (blōkku sayin (beyisbāḷkkaḷiyil) blōkku aṭayāḷaṃ.)
フロックコート ഫ്രോക്ക് കോട്ട്. (phrōkku kōṭṭu.)
フロッグマン ഫ്രോഗ്മാൻ (തവളമനുഷ്യൻ); മുങ്ങൽ ജോലിക്കാർ. (phrōgmān (tavaḷamanuṣyan); muṅṅal jōlikkār.)
ブロッコリー ഒരുതരം കോളിഫ്ളവർ (ബ്രൊക്കോളി). (orutaraṃ kōḷiphḷavar (brokkōḷi).)
プロット പ്ലോട്ട്. (plōṭṭu.)
フロッピーディスク COMPUT ഫ്ളോപ്പിഡിസ്ക്; ഡിസ്കെറ്റ്. (phḷōppiḍiskku; ḍiskeṟṟu.)
プロテクター പ്രെട്ടെക്റ്റർ (സംരക്ഷകൻ). (preṭṭekṭar (saṃrakṣakan).)
プロテスタント ①(新教)പ്രൊട്ടെസ്റ്റന്റിസം. (proṭṭesṟṟanṟisaṃ.) ②(信者)പ്രൊട്ടസ്റ്റന്റ്. (proṭṭasṟṟanṟu.)
プロデューサー പ്രൊഡ്യൂസർ. (proḍyūsar.)
プロトアクチニウム CHEM《*Symbol* Pa》പ്രൊടക്റ്റിനിയം (മൂലകം). (proṭaktīniyaṃ (mūlakaṃ).)
プロトコル 《データ通信を行なうための規約》പ്രോട്ടോകാൾ (രേഖ; പെരുമാറ്റച്ചട്ടം; നയതന്ത്രപ്രവർത്തനം സംബന്ധിച്ച ആചാരമര്യാദാസംഹിത. (prōṭṭōkāḷ (rēkha; perumāṟṟaccaṭṭaṃ; nayatantrapravarttanaṃ saṃbandhicca ācāramaryādāsaṃhita.)
プロトタイプ (原型)പ്രോട്ടോടൈപ്പ് (ആദ്യമാതൃക; അസ്സൽ). (prōṭṭōṭaippu (ādyamātṛka; assal).)
プロパー ［薬品販売の］(സംഗീതോപകരണ വില്പനശാലയിൽ) വിശദാംശങ്ങൾ പറയുന്ന ആൾ. ((saṃgītōpakaraṇa vilpanaśālayil) viśadāṃśaṅṅaḷ paṟayunna āḷ.)
プロバイダー ① പ്രൊവൈഡർ. (provaiḍar.) ②《*abbr.* ＩＳＰ》ഇന്റർനെറ്റ് സർവീസ് പ്രൊവൈഡർ (കമ്പ്യൂട്ടർ). (inṟarneṟṟu sarvīsu provaiḍar (kampyūṭṭar).)
プロパガンダ പ്രൊപ്പഗാൻഡ. (proppagānḍa.) ～する പ്രൊപ്പഗാൻഡ ചെയ്യുക. (proppagānḍa ceyyuka.)
プロパンガス പ്രൊപ്പെയിൻഗാസ്. (proppeyingāsu.)
プロフィール പ്രൊഫൈൽ. (prophail.)
プロフェッサー 《*abbr.* Ｐｒｏｆ.》പ്രൊഫസ്സർ. (prophassar.)
プロフェッショナル ～な പ്രൊഫഷണലായ. (prophaṣaṇalāya.)
プロペラ പ്രൊപ്പല്ലർ. (proppallar.)
プロペラき プロペラ機 പ്രൊപ്പല്ലർ വിമാനം. (proppallar vimānaṃ.)
プロポーション പ്രൊപോർഷൻ. (propōrṣan.)
プロポーズ പ്രൊപ്പോസൽ. (proppōsal.) ～する പ്രൊപ്പോസ് ചെയ്യുക (വിവാഹം). (proppōsu ceyyuka (vivāhaṃ).)
ブロマイド (写真・感光紙)ബ്രോമിഡ് (ഫോട്ടോഗ്രാഫി). (brōmiḍu (phōṭṭōgrāphi).)
プロムナード 《Ｆ.》വിഹാരശാല; പ്രൊമെനാഡ്. (vihāraśāla; promenāḍu.)
プロムナードコンサート പ്രൊമെനാഡ് കൺസർട്ട്. (promenāḍu kaṇsarṭṭu.)
プロメチウム CHEM《*Symbol* Pm》പ്രോമെത്തിയം (മൂലകം). (prōmettiyaṃ (mūlakaṃ).)
プロモーター പ്രൊമോട്ടർ. (promōṭṭar.)
プロやきゅう プロ野球 പ്രൊഫഷണൽ ബെയിസ്ബാൾ. (prophaṣaṇal beyisbāḷ.)
プロレス പ്രൊഫഷണൽ റസലിംഗ്. (prophaṣaṇal ṟasaliṃgu.)
プロレタリア ①(一員)പ്രോലിറ്റേറിയൻ. (prōliṟṟēriyan.) ②(階級)പ്രോലിറ്റേറിയറ്റ്. (prōliṟṟēriyaṟṟu.) ～の പ്രോലിറ്റേറിയൻ. (prōliṟṟēriyan.)
プロローグ പ്രൊലോഗ് (നാന്ദി; ആമുഖം). (prologu (nāndi; āmukhaṃ).)
フロン，フロンガス ①《*abbr.* ＣＦＣ》ക്ലോറോഫ്ളൂറൊ കാർബൺ. (klōrōphḷūṟo kārbaṇ.) ②《商標》ഫ്രിയോൺ. (phriyoṇ.)
フロンさくげんさく フロン削減策 ക്ലോറോഫ്ളൂറൊ കാർബൺ (സിഎഫ്സി) ചുരുക്കൽ നടപടികൾ. (klōrōphḷūṟo kārbaṇ (siephsi) curukkal naṭapaṭikaḷ.)
フロンだいたいぶっしつ フロン代替物質 ക്ലോറോഫ്ളൂറൊ കാർബ(സിഎഫ്സി)ണിന്ന് പകരമാക്കാവുന്ന വസ്തു. (klōrōphḷūṟo kārba(siephsi)ṇinnu pakaramākkāvunna vastu.)
ブロンズ ബ്രോൺസ് (ഓട്; വെള്ളോട്). (brōṇsu (ōṭu; veḷḷōṭu).)

フロンティア ［辺境］ഫ്രോണ്ടിയർ. (phrōṇṭiyar.)
フロンティアせいしん フロンティア精神 ഫ്രോണ്ടിയർ സ്പിരിറ്റ്. (phrōṇṭiyar spiriṟṟu.)
フロント （ホテルの）(ഹൊട്ടേലിൻറെ) ഫ്രണ്ട് ഡെസ്ക് (മുൻവശം); റിസെപ്ഷൻ ഡെസ്ക്; സ്വീകരണസ്ഥാനം. ((hoṭṭelinṟe) phranṭu ḍeskku (munvaśam); ṟisepṣan ḍeskku; svīkaraṇasthānam.)
ブロンド ～（の女性）ബ്ലോണ്ട് (സ്ത്രീ; യുവതി). (blōnṭu (strī; yuvati).)
フロントエンドプロセッサー《*abbr.* ＦＥＰ》《特にかな漢字変換用ソフトウェアなどを指す》ഫ്രണ്ട് എൻഡ് പ്രൊസസ്സർ (കമ്പ്യൂട്ടർ സോഫ്റ്റ് വെയർ). (phranṭu enḍu prosassar (kampyūṭṭar sōphṟṟu veyar).)
フロントガラス വാഹനങ്ങളുടെ മുൻവശത്തെ ഗ്ലാസ്; വിൻഡ് സ്ക്രീൻ. (vāhanaṅṅaḷuṭe munvaśatte glāsu; vinḍu skrīn.)
ふわ 不和 തർക്കം; പ്രശ്നം; അഭിപ്രായഭിന്നത. (tarkkam; praśnam; abhiprāyabhinnata.) ～である പിണങ്ങിയിരിക്കുക. (piṇaṅṅiyirikkuka.) ～になる പിണക്കത്തിലാവുക. (piṇakkattilāvuka.)
ふわたり 不渡り
～（にする）COMMERCIAL വിശ്വസിക്കാതിരിക്കുക (വ്യാപാരവിഷയത്തിൽ). (viśvasikkātirikkuka (vyāpāraviṣayattil).) ～になる വിശ്വാസം നഷ്ടപ്പെടുക. (viśvāsam naṣṭappeṭuka.)
ふわたりてがた 不渡手形 (ഡിസോണർചെയ്യപ്പെട്ട) നിരസിക്കപ്പെട്ട ചെക്ക് (ബാങ്കിൽനിന്നും). ((ḍisōṇarceyyappeṭṭa) nirasikkappeṭṭa cekku (bāṅkilninnum).)
ふわふわ ～した（気質の）. ഉറപ്പില്ലാത്ത; അസ്ഥിരമായ. (uṟappillātta; asthiramāya.)
ふわらいどう 付和雷同 ～する (ഒരാളെ) അന്ധമായി അനുഗമിക്കുക. ((orāḷe) andhamāyi anugamikkuka.)
ふわり ～と മൃദുവായി; ലോലമായി. (mr̥duvāyi; lōlamāyi.)
ふん 分 മിനുട്ട്. (minuṭṭu.) 15～പതിനഞ്ച് മിനിട്ട്; കാൽ മണിക്കൂർ. (patinañcu miniṭṭu; kāl maṇikkūr.) 北緯 30 度 15～മുപ്പത് ഡിഗ്രി പതിനഞ്ച് മിനിട്ട് വടക്കെ -അക്ഷാംശരേഖ (muppatu ḍigri patinañcu miniṭṭu vaṭakke -akṣāmśarēkha)
ふん 糞 ① മലം; വിസർജ്ജ്യവസ്തു. (malam; visarjjyavastu.) ②（馬などの）(കുതിരയുടെയും മറ്റും) ചാണകം. ((kutirayuṭeyum maṟṟum) cāṇakam.) ③（鳥獣の）(കോഴി) കാഷ്ഠം. ((kōḻi) kāṣṭham.)
ふん മൂളൽ; മൂളിപ്പാടൽ. (mūḷal; mūḷippāṭal.) *☞ ふふん.
ぶん 分 ①［分け前］(ഒരാളുടെ) പങ്ക്. ((orāḷuṭe) paṅku.) ②［資力］ഒരാളുടെ കഴിവിന്റെ പരിധി. (orāḷuṭe kaḻivinṟe paridhi.) ③［本分］കടമ (ഒരാളുടെ). (kaṭama (orāḷuṭe).) ④［分量］（一人分）അംശം. (amśam.) ⑤（薬の一回分）മാത്ര; അളവ്; തോത്. (mātra; aḷavu; tōtu.) この～なら ഈ തോതിലാണെങ്കിൽ. (ī tōtilāṇeṅkil.) ～に応じて（不相応に）ഒരാളുടെ കഴിവിനനുസരിച്ച്. (orāḷuṭe kaḻivinnanusariccu.) ～に安んじる കിട്ടിയതുകൊണ്ട് തൃപ്തനാവുക. (kiṭṭiyatukoṇṭu tr̥ptanāvuka.) ～を知る തന്നെത്താൻ അറിയുക. (tannettān aṟiyuka.) ～をつくす സ്വന്തം കടമ നിർവഹിക്കുക. (svantam kaṭama nirvahikkuka.) …の 3～の 1（2）....ന്റെ മൂന്നിൽ ഒരു (രണ്ട്) ഭാഗം. (...nṟe mūnnil oru (ranṭu) bhāgam.)
ぶん 文 ① വാചകം. (vācakam.) ② ☞ 文章, 文体, 文学. ③［武に対し］കലകൾ. (kalakaḷ.)
ぶんあん 文案 ～（を作る）നക്കൽ ഉണ്ടാക്കുക. (nakkal uṇṭākkuka.)
ぶんい 文意 അർത്ഥം. (arttham.)
ふんいき 雰囲気 അന്തരീക്ഷം (സമാധാനത്തിന്റെ ഭാവം). (antarīkṣam (samādhānattinṟe bhāvam).)
ぶんいん 分院 ആശുപത്രിയുടെ ബ്രാഞ്ച്. (āśupatriyuṭe brāñcu.)
ぶんえん 分煙 പുകവലിക്കാത്തവർക്കുവേണ്ടി സമയമോ സ്ഥലമോ വേർതിരിക്കുന്ന പതിവ്. (pukavalikkāttavarkkuvēṇṭi samayamō sthalamō vērtirikkunna pativu.)
ふんか 噴火 പൊട്ടിയൊലിക്കൽ. (poṭṭiyolikkal.) ～する പൊട്ടിയൊലിക്കുക. (poṭṭiyolikkuka.)
ふんかこう 噴火口 അഗ്നിപർവ്വതമുഖം. (agniparvvatamukham.)
ぶんか 分化 വേർതിരിക്കൽ; പ്രത്യേക വൈദഗ്ധ്യം നേടൽ. (vērtirikkal; pratyēka vaidagddhyam nēṭal.) ～する വേർതിരിക്കുക; പ്രത്യേക വൈദഗ്ധ്യം നേടുക. (vērtirikkuka; pratyēka vaidagddhyam nēṭuka.)
ぶんか 分科 വിഭാഗം; ഉപവിഭാഗം. (vibhāgam; upavibhāgam.)
ぶんかいいんかい 分科委員会 ഉപസമിതി. (upasamiti.)
ぶんか 文化 നാഗരികത; സംസ്കാരം. (nāgarikata; samskāram.) ～的 സാംസ്കാരികമായ. (sāmskārikamāya.)
ぶんかいさん 文化遺産［世界遺産の］സാംസ്കാരിക പൈതൃകം. (sāmskārika paitr̥kam.)
ぶんかくんしょう 文化勲章 സാംസ്കാരിക പുരസ്കാരം. (sāmskārika-puraskāram.)
ぶんかこうりゅう 文化交流 സാംസ്കാരിക വിനിമയം. (sāmskārika vinimayam.)
ぶんかこうろうしゃ 文化功労者 സംസ്കാരികമായ യോഗ്യതകളുള്ള വ്യക്തി. (samskārikamāya yōgyatakaḷuḷḷa vyakti.)
ぶんかこっか 文化国家 സംസ്കാരികമായി ഉന്നതപദവിയിലുള്ള രാജ്യം. (samskārikamāyi unnatapadaviyiluḷḷa rājyam.)
ぶんかさい 文化祭 (സ്കൂൾ, സർവകലാശാലാ) സംസ്കാരികോത്സവം. ((skūl, sarvakalāśālā) samskārikōtsavam.)
ぶんかざい 文化財 സാംസ്കാരിക ആസ്തി. (sāmskārika āsti.)
ぶんかざいほごいいんかい 文化財保護委員会 സാംസ്കാരിക ആസ്തി സംരക്ഷണസമിതി. (sāmskārika āsti samrakṣaṇasamiti.)
ぶんかじん 文化人 സാംസ്കാരിക (നല്ല സംസ്കാരമുള്ള) വ്യക്തി. (sāmskārika (nalla samskāramuḷḷa) vyakti.)
ぶんかじんるいがく 文化人類学 സാംസ്കാരിക നരവംശശാസ്ത്രം. (sāmskārika naravamśaśāstram.)
ぶんかだいかくめい 文化大革命 ［中国の］(ചൈനയിലെ) സാംസ്കാരികവിപ്ലവം. ((cainayile) sāmskārikaviplavam.)
ぶんかちょう 文化庁 സാംസ്കാരികവകുപ്പ്. (sāmskārikavakuppu.)
ぶんかのひ 文化の日 സാംസ്കാരികദിനം (ദേശീയ). (sāmskārika-dinam (dēśīya).)
ぶんか 文科 സാഹിത്യവിഭാഗം. (sāhityavibhāgam.)
ふんがい 憤慨 വെറുപ്പ്; നീരസം. (veṟuppu; nīrasam.) ～する നീരസം കാട്ടുക; (ഒരാളുടെ വാക്കിൽ) വെറുപ്പ് പ്രകടിപ്പിക്കുക. (nīrasam-kāṭṭuka; (orāḷuṭe vākkil) veṟuppu prakaṭippikkuka.) ～して വെറുപ്പോടെ. (veṟuppōṭe.)
ぶんかい 分解 ①［分析］വിശകലനം. (viśakalanam.) ②［物質の］വിഘടനം; അപഗ്രഥനം. (vighaṭanam; apagrathanam.) ～する［分析］(分解修理［ബ്രേക്കഡൗൺ］)［物質［ബ്യൂട്ടിഫ്യൂ］が［ഗ］, を［വൊ］］വിശകലനം ചെയ്യുക; അപഗ്രഥിക്കുക; ഘടകങ്ങൾ വേർപെടുത്തുക; ഘടകങ്ങൾ കൂട്ടിച്ചേർക്കുക; വിലയിപ്പിക്കുക; ശിഥിലമാക്കുക. (viśakalanam ceyyuka; apagrathikkuka; ghaṭakaṅṅaḷ vērpeṭuttuka; ghaṭakaṅṅaḷ kūṭṭiccērkkuka; vilayippikkuka; śithilamākkuka.)
ぶんかいしゃしん 分解写真 (സിനിമാഷൂട്ടിങ്ങ്) 'ഫോട്ടോഗ്രാഫിക്ക് പ്ലെയ്ബേക്ക്'. ((sinimāṣūṭṭiṅṅu) 'phōṭṭōgrāphikku pleybēkku'.)
ぶんがく 文学 സാഹിത്യം. (sāhityam.) ～の സാഹിത്യസംബന്ധമായ. (sāhityasambandhamāya.)

ぶんがくし 文学士 ① കലാവിഷയങ്ങളിലെ ബിരുദധാരി. (kalāviṣayaṅṅaḷile birudadhāri.) ② 《*abbr.* B. A.》(学位) ബി.എ. ബിരുദധാരി. (bi.e. birudadhāri.)

ぶんがくしゃ 文学者 എഴുത്തുകാരൻ; സാഹിത്യകാരൻ. (eḻuttukāran; sāhityakāran.)

ぶんがくはくし 文学博士 ① ഡി. ലിറ്റ് (ഡിഗ്രി). (ḍi. liṟṟu (ḍigri).) ② 《*abbr.* D. L i t t., L i t t. D.》(学位)ഡി. ലിറ്റ് (ഡിഗ്രിയെടുക്കുന്ന ആൾ). (ḍi. liṟṟu (ḍigriyeṭukkunna āḷ).) ③ 《*abbr.* P h. D.》(学位)പിഎച്ച്. ഡി. (സാഹിത്യം). (piecchu. ḍi. (sāhityaṃ).)

ぶんがくひひょう 文学批評 സാഹിത്യവിമർശനം. (sāhityavimarśanaṃ.)

ぶんがくひひょうか 文学批評家 സാഹിത്യവിമർശകൻ. (sāhityavimarśakan.)

ぶんがくぶ 文学部 കലാവിഭാഗം (ആർട്ട്സ് ഫാക്കൽറ്റി). (kalāvibhāgaṃ (ārṭṭsu phākkalṟṟi).)

ぶんかつ 分割 വിഭജനം. (vibhajanaṃ.) ～する വിഭജിക്കുക. (vibhajikkuka.)

ぶんかつばらいでかう 分割払いで買う തവണകളായടച്ച് (ഒരു സാധനം) വാങ്ങുക. (tavaṇakaḷāyaṭaccu (oru sādhanaṃ) vāṅṅuka.)

ぶんかん 文官 ① സിവിൽ സർവീസിലെ ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (sivil sarvīsile udyōgasthan.) ② (総称)സിവിൽ സർവീസ്. (sivil sarvīsu.)

ふんき 奮起
～する തയ്യാറെടുക്കുക; ഒരുങ്ങിയിരിക്കുക; (tayyāreṭukkuka; oruṅṅiyirikkuka;) ～させる ഉത്തേജിപ്പിക്കുക; ഒരുക്കിനിർത്തുക. (uttējippikkuka; orukkinirttuka.)

ぶんき 分岐 ～する ശാഖകളായി പിരിയുക. (śākhakaḷāyi piriyuka.)

ぶんきてん 分岐点 ① നിർണ്ണായകഘട്ടം. (nirṇṇāyakaghaṭṭaṃ.) ② (鉄道の)(റെയിൽവേ) ജങ്ങ്ഷൻ;സന്ധിക്കുന്ന സ്ഥലം. ((ṟeyilvē) jaṅṅsan;sandhikkunna sthalaṃ.) ③ നാൽക്കവല. (nālkkavala.)

ふんきゅう 紛糾 സങ്കീർണ്ണത. (saṅkīrṇṇata.) ～する സങ്കീർണ്ണമാവുക; കുട്ടുക്കിലാവുക (saṅkīrṇṇamāvuka; kuṭukkilāvuka) ～した സങ്കീർണ്ണമായ. (saṅkīrṇṇamāya.)

ぶんきょう 文教 വിദ്യാഭ്യാസം. (vidyābhyāsaṃ.)

ぶんきょうちく 文教地区 വിദ്യാലയപരിസരം; വിദ്യാലയമേഖല. (vidyālayaparisaraṃ; vidyālayamēkhala.)

ぶんぎょう 分業 തൊഴിൽവിഭജനം. (toḻilvibhajanaṃ.)

ぶんきょく 分局 ബ്രാഞ്ച് (ആപ്പീസ്). (brāñcu (āppīsu).)

ぶんきょく 分極 ELEC ധ്രുവീകരണം. (dhruvīkaraṇaṃ.)

ふんぎり 踏ん切り ～がつかない തീരുമാനമെടുക്കാൻ സാധിക്കാതെ വരിക; ശങ്കിക്കുക. (tīrumānameṭukkān sādhikkāte varika; śaṅkikkuka.)

ぶんけ 分家 താവഴി (കുടുംബം). (tāvaḻi (kuṭumbaṃ).) ～する പുതിയ കുടുംബം സ്ഥാപിക്കുക. (putiya kuṭumbaṃ sthāpikkuka.)

ふんけい 刎頸 ～の友 വിശ്വസ്ത സുഹൃത്ത്. (viśvasta suhṛttu.)

ぶんけい 文型 വാചകഘടന; വാചകശൈലി. (vācakaghaṭana; vācakaśaili.)

ぶんげい 文芸 കലയും സാഹിത്യവും. (kalayuṃ sāhityavuṃ.) ～の സാഹിത്യസംബന്ധിയായ. (sāhityasaṃbandhiyāya.)

ぶんげいがく 文芸学 സാഹിത്യശാസ്ത്രം. (sāhityaśāstraṃ.)

ぶんげいふっこう 文芸復興 ☞ルネッサンス.

ぶんげいらん 文芸欄 സാഹിത്യകോളം (പത്രമാസികകളിലെ). (sāhityakōḷaṃ (patramāsikakaḷile).)

ぶんけん 分遣

ぶんけんたい 分遣隊 നിയുക്തസൈന്യം. (niyuktasainyaṃ.)

ぶんけん 分権 (അധികാര) വികേന്ദ്രീകരണം. ((adhikāra) vikēndrīkaraṇaṃ.)

ぶんけん 文献 (ബന്ധപ്പെട്ട) പ്രസിദ്ധീകരണങ്ങൾ; രേഖകൾ. ((bandhappeṭṭa) prasiddhīkaraṇaṅṅaḷ; rēkhakaḷ.)

ぶんけんがく 文献学 ഭാഷാശാസ്ത്രം; ഭാഷാവിജ്ഞാനം. (bhāṣāśāstraṃ; bhāṣāvijñānaṃ.)

ぶんけんがくしゃ 文献学者 ഭാഷാശാസ്ത്രപണ്ഡിതൻ. (bhāṣāśāstrapaṇḍitan.)

ぶんこ 文庫 [書庫・双書]ഗ്രന്ഥാലയം. (granthālayaṃ.)

ぶんこぼん 文庫本 കുറിപ്പുപുസ്തകം. (kuṟippupustakaṃ.)

ぶんご 文語 എഴുത്തുഭാഷ (സാഹിത്യഭാഷ). (eḻuttubhāṣa (sāhityabhāṣa).)

ぶんごたい 文語体 സാഹിത്യശൈലി. (sāhityaśaili.)

ぶんこう 分光 OPT സ്പെക്ട്രം; വർണ്ണരാജിയുടെ പ്രതിബിംബം. (spekṭraṃ; varṇṇarājiyuṭe pratibiṃbaṃ.)

ぶんこうき 分光器 സ്പെക്ട്രോസ്കോപ്പ് (വർണ്ണരാജിപഠന ഉപകരണം). (spekṭrōskōppu (varṇṇarājipaṭhana upakaraṇaṃ).)

ぶんこう 分校 ഉപവിദ്യാലയം (ബ്രാഞ്ച്സ്കൂൾ). (upavidyālayaṃ (brāñcskūḷ).)

ぶんごう 文豪 മഹാനായ എഴുത്തുകാരൻ. (mahānāya eḻuttukāran.)

ぶんこつ 分骨 ～(する) ചിതാഭസ്മം കുഴിച്ചിടുക. (citābhasmaṃ kuḻicciṭuka.)

ふんこつさいしん 粉骨砕身 ～する തന്നാൽ കഴിവുള്ളതൊക്കെ ചെയ്യുക. (tannāl kaḻivuḷḷatokke ceyyuka.)

ふんさい 粉砕 ～する തകർക്കുക; തരിപ്പണമാക്കുക. (takarkkuka; tarippaṇamākkuka.)

ぶんさい 文才 സാഹിത്യവാസന. (sāhityavāsana.)

ぶんざい 分際 学生の～では車は買えない (വെറുമൊരു) വിദ്യാർത്ഥിക്ക് കാർ വാങ്ങാനൊന്നും ആവുകയില്ല. ((veṟumoru) vidyārtthikku kār vāṅṅānonnuṃ āvukayilla.)

ぶんさつ 分冊 പ്രത്യേക വാല്യം. (pratyēka vālyaṃ.) ～で പ്രത്യേക വാല്യമായി (വില്ക്കുക). (pratyēka vālyamāyi (vilkkuka).)

ぶんさん 分散 വിതരണം; ചിതറിപ്പോകൽ. (vitaraṇaṃ; citaṟippōkal.) ～する ചിതറിപ്പോവുക. (citaṟippōvuka.) ～させる വിതരണം ചെയ്യപ്പെടുക. (vitaraṇaṃ ceyyappeṭuka.) ◇ぶんさんわおん 分散和音 പൊട്ടിയ തന്ത്രി (വീണക്കമ്പി). (poṭṭiya tantri (vīṇakkampi).)

ぶんし 分子 ① CHEM തന്മാത്ര; മോളിക്കൂൾ. (tanmātra; mōḷikkūḷ.) ② MATH (ഗണിതം) ഹാരകം. ((gaṇitaṃ) hārakaṃ.) ③ [一部の者]മൂലകം (മൂലകങ്ങൾ). (mūlakaṃ (mūlakaṅṅaḷ).)

ぶんししき 分子式 തന്മാത്രാസൂത്ര സംജ്ഞ. (tanmātrāsūtra saṃjña.)

ぶんしせいぶつがく 分子生物学 മോളിക്യുലാർ ബയോളജി. (mōḷikyulār bayōḷaji.)

ぶんしりょう 分子量 തൻമാത്രികഭാരം. (tanmātrikabhāraṃ.)

ぶんし 分詞 GRAM ക്രിയാബന്ധം. (kriyābandhaṃ.) ～の അംഗക്രിയ സംബന്ധിച്ച. (aṃgakriya saṃbandhicca.)

ぶんしこうぶん 分詞構文 അംഗക്രിയാഘടന (വ്യാകരണം). (aṃgakriyāghaṭana (vyākaraṇaṃ).)

ぶんし 文士 ☞文筆(家).

ふんしつ 紛失 നഷ്ടം. (naṣṭaṃ.) ～する [物[മൊനൊ]が[ഗ]] നഷ്ടപ്പെട്ടിരിയ്ക്കുക. (naṣṭappeṭṭiriykkuka.)

ふんしつぶつ 紛失物 നഷ്ടപ്പെട്ട സാധനങ്ങൾ; കളഞ്ഞുപോയ സാധനം. (naṣṭappeṭṭa sādhanaṅṅaḷ; kaḷaññupōya sādhanaṃ.)

ぶんしつ 分室 ബ്രാഞ്ച് (ആപ്പീസ്). (brāñcu (āppīsu).)

ふんしゃ 噴射

ふんしゃすいしんしきの 噴射推進式の ജെറ്റ് (പ്രൊപ്പൽഷനനുസരിച്ചുള്ള). (jeṟṟu (proppalṣananusariccuḷḷa).)

ぶんしゅう 文集 എഴുത്തുകാരന്റെ സമ്പൂർണ്ണകൃതികൾ (സമാഹാരം). (eḻuttukāranṟe sampūrṇnakṛtikaḷ (samāhāraṃ).)

ふんしゅつ 噴出 ചെറുദ്വാരത്തിലൂടെ പുറത്തേക്ക് പ്രവഹിക്കൽ; ശക്തിയായ നീരൊഴുക്ക്; ജെറ്റ്. (ceṟudvārattilūṭe puṟattēkku pravahikkal; śaktiyāya nīroḻukku; jeṟṟu.) ～する ശക്തിയായി പുറത്തേക്ക് പ്രവഹിക്കുക. (śaktiyāyi puṟattēkku pravahikkuka.)

ぶんしょ 分署 ഉപനിലയം (സബ്സ്റ്റേഷൻ). (upanilayaṃ (sabsṟṟēṣan).)

ぶんしょ 文書 രേഖ; ആധാരം; എഴുത്ത്. (rēkha; ādhāraṃ; eḻuttu.) ～で രേഖാമൂലം. (rēkhāmūlaṃ.)

ぶんしょぎぞう 文書偽造 വ്യാജരേഖ ചമയ്ക്കൽ. (vyājarēkha camaykkal.)

ぶんしょう 文章 ലേഖനം. (lēkhanaṃ.) *☞ 文. ～がうまい നല്ല എഴുത്തുകാരനായിരിക്കുക. (nalla eḻuttukāranāyirikkuka.)

ぶんじょう 分乗 ～する വേറെ വേറെ സവാരി പോവുക. (vēṟe vēṟe savāri pōvuka.)

ぶんじょう 分譲 ～する തുണ്ടംതുണ്ടമായി (നിലം) വില്ക്കുക. (tuṇṭaṃtuṇṭamāyi (nilaṃ) vilkkuka.)

ぶんじょうじゅうたく 分譲住宅 തവണകളായി വിലയടച്ച് സ്വന്തമാക്കാവുന്ന താമസസ്ഥലം (വീട്). (tavaṇakaḷāyi vilayaṭaccu svantamākkāvunna tāmasasthalaṃ (vīṭu).)

ぶんじょうち 分譲地 തുണ്ടംതുണ്ടമായി വില്ക്കാൻ വയ്ച്ച ഭൂമി (നിലം). (tuṇṭaṃtuṇṭamāyi vilkkān vaycca bhūmi (nilaṃ).)

ぶんじょうマンション 分譲マンション പാർപ്പിടസമുച്ചയം. (pārppiṭasamuccayaṃ.)

ふんしょく 粉飾 അലങ്കാരം; തോരണം. (alaṅkāraṃ; tōraṇaṃ.) ～を施す അലങ്കരിക്കുക; തോരണം തൂക്കുക. (alaṅkarikkuka; tōraṇaṃ tūkkuka.)

ふんしょくけっさん 粉飾決算 കള്ളക്കണക്ക് എഴുതൽ. (kaḷḷakkaṇakku eḻutal.)

ふんしん 分針 ［時計の］മിനുട്ട് സൂചി (വാച്ചിന്റെ). (minuṭṭu sūci (vāccinṟe).)

ふんじん 粉塵 പൊടി. (poṭi.)

ふんじんこうがい 粉塵公害 പൊടിമൂലമുള്ള മലിനീകരണം. (poṭimūlamuḷḷa malinīkaraṇaṃ.)

ぶんしん 分身 (സ്വന്തം) പകുതി; ആത്മാവിന്റെ (മറ്റേ) അർദ്ധഭാഗം. ((svantaṃ) pakuti; ātmāvinṟe (maṟṟē) arddhabhāgaṃ.)

ぶんじん 文人 ☞ 文筆(家).

ふんすい 噴水 ജലധാര; ധാരായന്ത്രം. (jaladhāra; dhārāyantraṃ.)

ぶんすいれい 分水嶺 വിഭജനരേഖ; നിർണ്ണായക നിമിഷം. (vibhajanarēkha; nirṇṇāyaka nimiṣaṃ.)

ぶんすう 分数 അംശം; ഭിന്നസംഖ്യ. (aṃśaṃ; bhinnasaṃkhya.) ◇しん(か)ぶんすう 真(仮)分数 യഥാർത്ഥ (അയഥാർത്ഥ) ഭിന്നസംഖ്യ. (yathārttha (ayathārttha) bhinnasaṃkhya.) ◇たいぶんすう 帯分数 മിശ്രിതസംഖ്യ. (miśritasaṃkhya.)

ふんする 扮する ［役に］ഭാഗം അഭിനയിക്കുക (ഹാംലെറ്റിന്റെ); വേഷമെടുക്കുക. (bhāgaṃ abhinayikkuka (hāmleṟṟinṟe); vēṣameṭukkuka.) *☞ 扮装.

ぶんせき 分析 ① വിശകലനം. (viśakalanaṃ.) ② (鉱石の) മാറ്റ് അറിയൽ (ലോഹത്തിന്റെ). (māṟṟu aṟiyal (lōhattinṟe).) ～的な വിശകലനാത്മകമായ. (viśakalanātmakamāya.) ～する വിശകലനം ചെയ്യുക. (viśakalanaṃ ceyyuka.)

ぶんせき 文責 ～記者にあり "പത്രാധിപർ ഈ ലേഖനത്തിന്ന് ഉത്തരവാദി". ("patrādhipar ī lēkhanattinnu uttaravādi".)

ふんせん 奮戦 ഗത്യന്തരമില്ലാത്ത സമരം; കടുത്ത പോര്. (gatyantaramillātta samaraṃ; kaṭutta pōru.) ～する ഗത്യന്തരമില്ലാതെ പൊരുതുക. (gatyantaramillāte porutuka.)

ふんぜん 憤然 ～として ധാർമ്മികരോഷത്തോടെ. (dhārmmikarōṣattōṭe.)

ふんぜん 奮然 ～と ദൃഢനിശ്ചയത്തോടെ. (dṛḍhaniścayattōṭe.)

ぶんせん 文選 PRINTING (അച്ചടിയിൽ) അക്ഷരം പെറുക്കിയെടുക്കൽ. ((accaṭiyil) akṣaraṃ peṟukkiyeṭukkal.) ～する അക്ഷരങ്ങൾ പെറുക്കിയെടുക്കുക (കമ്പോസ് ചെയ്യുക). (akṣaraṅṅaḷ peṟukkiyeṭukkuka (kampōsu ceyyuka).)

ぶんせんこう 文選工 അക്ഷരങ്ങൾ സെറ്റ് ചെയ്യുന്ന കമ്പോസർ. (akṣaraṅṅaḷ seṟṟu ceyyunna kampōsar.)

ふんそう 扮装 ചമയം; വേഷം മാറൽ. (camayaṃ; vēṣaṃ māṟal.) ～する ചമയം അണിയുക; വേഷം മാറുക. (camayaṃ aṇiyuka; vēṣaṃ māṟuka.) …に～して ...നെപ്പോലെ വേഷം മാറി. (...neppōle vēṣaṃ māṟi.)

ふんそう 紛争 ① പ്രശ്നം; വിഷമം; ശണ്ഠ; സംഘട്ടനം. (praśnaṃ; viṣamaṃ; śaṇṭha; saṃghaṭṭanaṃ.) ② (論争) തർക്കം. (tarkkaṃ.)

ふんそうとうじしゃ 紛争当事者 സംഘട്ടനത്തിലേർപ്പെട്ട കക്ഷി. (saṃghaṭṭanattilērppeṭṭa kakṣi.)

ふんぞりかえる ふん反り返る ① (いすに) ശിരസ്സ് പിന്നോട്ട് വെട്ടിക്കുക. (śirassu pinnōṭṭu veṭṭikkuka.) ② അസംബന്ധം പറയുക. (asaṃbandhaṃ paṟayuka.) ③ (いばって) ധിക്കാരം കാട്ടുക. (dhikkāraṃ kāṭṭuka.)

ぶんたい 分隊 ① (陸軍) സംഘം; സ്ക്വാഡ്. (saṃghaṃ; skvāḍu.) ② (海軍) സേനാവിഭാഗം. (sēnāvibhāgaṃ.)

ぶんたいちょう 分隊長 സംഘത്തിന്റെ നേതാവ്. (saṃghattinṟe nētāvu.)

ぶんたい 文体 ശൈലി. (śaili.) …の～をまねて ...ന്റെ ശൈലി അനുകരിച്ച്. (...nṟe śaili anukariccu.)

ぶんたいろん 文体論 ശൈലീപരമായ പഠനം. (śailīparamāya paṭhanaṃ.)

ふんだくる പിടിച്ചുപറിക്കുക; തട്ടിയെടുക്കുക. (piṭiccupaṟikkuka; taṭṭiyeṭukkuka.)

ふんだん

～に金がある അമിതമായ പണമുണ്ടായിരിക്കുക; (amitamāya paṇamuṇṭāyirikkuka;) ～に金を使う ഇഷ്ടംപോലെ പണം ചെലവഴിക്കുക. (iṣṭampōle paṇaṃ celavaḻikkuka.)

ぶんたん 分担 ① ഒരാളുടെ ഓഹരി. (orāḷuṭe ōhari.) ② (割当) വീതം. (vītaṃ.) ③ (義務) കടമ. (kaṭama.) ～する (മറ്റൊരാളോടൊപ്പം ജോലിയിൽ) പങ്കെടുക്കുക; കടമ വീട്ടുക; പങ്ക് നല്കുക. ((maṟṟorāḷōṭoppaṃ jōliyil) paṅkeṭukkuka; kaṭama vīṭṭuka; paṅku nalkuka.)

ぶんたんきん 分担金 അനുവദിക്കപ്പെട്ട തുക. (anuvadikkappeṭṭa tuka.)

ぶんだん 文壇 സാഹിത്യലോകം; സാഹിത്യവൃത്തങ്ങൾ. (sāhityalōkaṃ; sāhityavṛttaṅṅaḷ.)

ぶんだんじん 文壇人 എഴുത്തുകാരൻ(രി). (eḻuttukāran(ri).)

ぶんだん 分断 ～する മുറിച്ചുമാറ്റുക. (muṟiccumāṟṟuka.)

ブンチョウ 文鳥 ഒരുതരം കുരുവി. (orutaraṃ kuruvi.)

ぶんちん 文鎮 പത്രഭാരം; പത്രരക്ഷ. (patrabhāraṃ; patraraksa.)
ぶんつう 文通 എഴുത്തുകുത്ത്. (eluttukuttu.) 〜する എഴുത്തുകൾ കൈമാറുക; എഴുത്തുകുത്തിലേർപ്പെടുക. (eluttukaḷ kaimāruka; eluttukuttilērppeṭuka.)
ふんど 憤怒 ദ്വേഷ്യം; കടുത്ത കോപം. (dvēṣyaṃ; kaṭutta kōpaṃ.) *☞ 怒り.
ふんとう 奮闘 ① നിരന്തരസമരം. (nirantarasamaraṃ.) ②（努力）കടുത്ത പരിശ്രമം. (kaṭutta pariśramaṃ.) 〜する [努力［ദൊര്യൊ-ക്ക]]നിരന്തര സമരത്തിലേർപ്പെടുക; കഠിനമായി പരിശ്രമിക്കുക. (nirantara samarattilērppeṭuka; kaṭhinamāyi pariśramikkuka.)
ふんどう 分銅 ഭാരം. (bhāraṃ.)
ぶんどき 分度器 കോണമാപിനി; കോൺ അളക്കുന്ന ഉപകരണം. (kōṇamāpini; kōṇ aḷakkunna upakaraṇaṃ.)
ふんどし 褌 അരക്കച്ച; ലങ്കോട്ടി. (arakkacca; laṅkōṭṭi.) 人の〜で相撲を取る മറ്റൊരാളുടെ ചെലവിൽ സ്വന്തം കാര്യം നേടുക. (marrorāḷuṭe celavil svantaṃ kāryaṃ nēṭuka.)
ぶんどり 分捕り
ぶんどりひん 分捕品 കട്ട മുതൽ; കട്ടെടുത്ത സാധനങ്ങൾ. (kaṭṭa-mutal; kaṭṭeṭutta sādhanaṅṅaḷ.)
ぶんどる 分捕る കീഴടക്കുക; പിടിച്ചെടുക്കുക. (kīḻaṭakkuka; piṭicce-ṭukkuka.)
ふんにょう 糞尿 വിസർജ്ജ്യവസ്തുക്കൾ. (visarjjyavastukkaḷ.)
ぶんのう 分納 （金銭の）തവണകളായി അടയ്ക്കൽ. (tavaṇakaḷāyi aṭaykkal.) 〜する തവണകളായി അടയ്ക്കുക. (tavaṇakaḷāyi aṭaykkuka.)
ぶんぱ 分派 വിഭാഗം. (vibhāgaṃ.)
ぶんぱかつどう 分派活動 വിഭാഗീയപ്രവർത്തനങ്ങൾ. (vibhāgī-yapravarttanaṅṅaḷ.)
ぶんばい 分売 〜する ഒറ്റയായി വിൽക്കുക. (orrayāyi vilkkuka.)
ぶんぱい 分配 വിതരണം. (vitaraṇaṃ.) 〜する വിതരണം ചെയ്യുക; വിഭജിക്കുക. (vitaraṇaṃ ceyyuka; vibhajikkuka.) 〜にあずかる ഒരു പങ്ക് ലഭിക്കുക. (oru paṅku labhikkuka.)
ふんぱつ 奮発 〜する（金を）;（おごる）. പരിശ്രമിക്കുക; ശ്രമിക്കുക; പണം നന്നായി ചെലവഴിക്കുക; (വീഞ്ഞ് കുടിച്ച്) സ്വയം ഉല്ലസിക്കുക. (pariśramikkuka; śramikkuka; paṇaṃ nannāyi celavaḻikkuka; (vīññu kuṭiccu) svayaṃ ullasikkuka.)
ふんばり 踏ん張り ☞ 粘り.
ふんばる 踏ん張る ①［足を］കാൽ കവച്ചുവയ്ക്കുക; ഉറച്ചുനിൽക്കുക. (kāl kavaccuvayu+kkuka; uraccunilkkuka.) ②（伸ばす）കാൽ നീട്ടുക. (kāl nīṭṭuka.) ③［努力］(ഒന്നുകൂടി) ശ്രമിച്ചുനോക്കുക. ((onnukūṭi) śramiccunōkkuka.) ④［固守］(എതിർത്ത്) നിൽക്കുക. ((etirttu) nilkkuka.)
ふんぱん 噴飯 〜ものだ ഏറ്റവും പരിഹാസ്യമാണെന്നേ!. (ērravuṃ parihāsyamāṇennē!.)
ぶんぴつ 分泌 സ്രവണം; വിസർജ്ജനം. (sravaṇaṃ; visarjjanaṃ.) 〜する സ്രവിക്കുക. (sravikkuka.)
ぶんぴつせん 分泌腺 വിസർജ്ജനഗ്രന്ഥി. (visarjjanagranthi.)
ぶんぴつぶつ 分泌物 വിസർജ്ജ്യവസ്തു; സ്രവം. (visarjjyavastu; sravaṃ.)
ぶんぴつ 文筆 സാഹിത്യം; എഴുത്ത്. (sāhityaṃ; eluttu.) 〜で生活する സാഹിത്യപ്രവർത്തനംകൊണ്ട് (എഴുത്ത്കൊണ്ട്) ഉപജീവനമാർഗ്ഗം കണ്ടെത്തുക. (sāhityapravarttanaṃkoṇṭu (eluttkoṇṭu) upajīvanamārggaṃ kaṇṭettuka.)
ぶんぴつか 文筆家 എഴുത്തുകാരൻ; സാഹിത്യകാരൻ. (eluttukāran; sāhityakāran.)
ぶんぶ 文武 സാഹിത്യകലയും ആയോധനകലയും. (sāhityakala-yuṃ āyōdhanakalayuṃ.)
ぶんぷ 分布 വിതരണം. (vitaraṇaṃ.) 〜する വിതരണം ചെയ്യപ്പെടുക. (vitaraṇaṃ ceyyappeṭuka.)
ぶんぷず 分布図 വിതരണപട്ടിക. (vitaraṇapaṭṭika.)
ぶんぶつ 文物 സാംസ്കാരിക ഉല്പന്നങ്ങൾ. (sāṃskārika ulpannaṅṅaḷ.) 西洋の〜 പാശ്ചാത്യസംസ്കൃതികൾ. (pāścātyasaṃskṛtikaḷ.)
ふんぷん 紛々 諸説〜としている വ്യത്യസ്ത അഭിപ്രായങ്ങൾ ഉണ്ടായിരിക്കുക. (vyatyasta abhiprāyaṅṅaḷ uṇṭāyirikkuka.)
ぶんぶん 〜いう音 ബസ്സർ ശബ്ദം; മൂളക്കം; വൈദ്യുതവാതിൽമണിയുടെ ശബ്ദം (bassar śabdaṃ; mūḷakkaṃ; vaidyutavātilmaṇiyuṭe śabdaṃ) 〜いう 'ബുൻബുൻ... 'എന്ന് ബസ്സർ ശബ്ദം; ഹുങ്കാരം. ('bunbun... ' ennu bassar śabdaṃ; hūṅkāraṃ.)
ぷんぷん
〜怒る ക്രോധാവിഷ്ടനാവുക; (krōdhāviṣṭanāvuka;) 〜匂う രൂക്ഷഗന്ധം പരത്തുക; (rūkṣagandhaṃ parattuka;) 香水を〜匂わせている രൂക്ഷമായ സുഗന്ധം പൂശിയിരിക്കുക. (rūkṣamāya sugandhaṃ pūśi-yirikkuka.)
ふんべつ 分別 നല്ല അഭിരുചി; വകതിരിവ്. (nalla abhiruci; vakatirivu.) 〜のある വകതിരിവുള്ള; സംസ്കാരസമ്പന്നനായ. (vakatiri-vuḷḷa; saṃskārasampannanāya.) 〜のない വകതിരിവില്ലാത്ത. (vakatiri-villātta.) 〜くさい വകതിരിവ് പ്രകടമാക്കുന്ന. (vakatirivu prakaṭamā-kkunna.)
ふんべつざかりの 分別盛りの പക്വതയും വിവേചനാശക്തിയുമുള്ള (വ്യക്തി). (pakvatayuṃ vivēcanāśaktiyumuḷḷa (vyakti).)
ぶんべつ 分別 〜する തരംതിരിക്കുക. (taraṃtirikkuka.)
ぶんべつごみ 分別ごみ വേർതിരിക്കപ്പെട്ട ചപ്പുചവറുകൾ. (vērti-rikkappeṭṭa cappucavarukaḷ.)
ぶんべつしゅうしゅう 分別収集 ［ごみの］വേർതിരിക്കപ്പെട്ട ചപ്പുചവറുകൾ ശേഖരിക്കൽ. (vērtirikkappeṭṭa cappucavarukaḷ śēkharikkal.)
ふんべん 糞便 വിസർജ്ജ്യം; മലം. (visarjjyaṃ; malaṃ.)
ぶんべん 分娩 പ്രസവം. (prasavaṃ.) 〜する പ്രസവിക്കുക. (pra-savikkuka.)
ぶんべんしつ 分娩室 പ്രസവമുറി. (prasavamuri.)
ふんぼ 墳墓 ശവക്കല്ലറ. (śavakkallara.) 〜の地 ജന്മസ്ഥലം. (jan-masthalaṃ.)
ぶんぼ 分母 MATH ഭിന്നസംഖ്യയിൽ ഛേദം (ഗണിതം). (bhin-nasaṃkhyayil chēdaṃ (gaṇitaṃ).)
ぶんぽう 文法 വ്യാകരണം. (vyākaraṇaṃ.) 〜(上)の,〜にかなった വ്യാകരണസംബന്ധിയായ. (vyākaraṇasaṃbandhiyāya.) ◇ぶんぽうか(がくしゃ)文法家(学者) വൈയാകരണൻ. (vaiyākaraṇan.) ◇えいぶんぽう 英文法 ഇംഗ്ലീഷ് വ്യാകരണം. (iṃglīṣu vyākaraṇaṃ.)
ぶんぼうぐ 文房具 സ്റ്റേഷനറി. (srrēṣanari.)
ぶんぼうぐてん 文房具店 സ്റ്റേഷനറിക്കട. (srrēṣanarikkaṭa.)
ふんまつ 粉末 〜（にする）പൊടിയാക്കുക; ചതച്ചരയ്ക്കുക. (poṭiyākkuka; cataccaraykkuka.)
ふんまつせっけん 粉末石鹸 സോപ്പുപൊടി. (sōppupoṭi.)
ふんまん 憤懣 വെറുപ്പ്; വിദ്വേഷം. (veruppu; vidvēṣaṃ.)
ぶんみゃく 文脈 സന്ദർഭം; പശ്ചാത്തലം. (sandarbhaṃ; paścāttalaṃ.)
ぶんみん 文民 സായുധസേനയിൽ അംഗമല്ലാത്ത ആൾ; സൈനികേതരമായ. (sāyudhasēnayil aṃgamallātta āḷ; sainikētaramāya.)
ぶんみんとうせい 文民統制 ☞ シビリアンコントロール. സൈനികേതര നിയന്ത്രണം. (sainikētara niyantraṇaṃ.)
ふんむき 噴霧器 സ്പ്രേ; സ്പ്രേയർ. (spre; spreyar.)

ぶんめい 文名 സാഹിത്യരംഗത്തിലുള്ള പ്രശസ്തി; സാഹിത്യത്തിലുള്ള സൽക്കീർത്തി. (sāhityaraṃgattilulla praśasti; sāhityattilulla salkkīrtti.)

ぶんめい 文明 സംസ്കാരം. (saṃskāraṃ.) ～(開化)の പ്രബുദ്ധമായ; സംസ്കാരസമ്പന്നമായ. (prabuddhamāya; saṃskārasampannamāya.) ～化する സംസ്കാരം നേടുക. (saṃskāraṃ nētuka.)

ぶんめいかいか 文明開化 സംസ്കാരവും ജ്ഞാനോദയവും; സംസ്കാരപ്രബുദ്ധത. (saṃskāravuṃ jñānōdayavuṃ; saṃskāraprabuddhata.)

ぶんめいこく 文明国 സംസ്കാരസമ്പന്നമായ രാജ്യം. (saṃskārasampannamāya rājyaṃ.)

ぶんめん 文面 ～によれば എഴുത്തിൻപ്രകാരം; എഴുത്തുവെച്ചു നോക്കുമ്പോൾ. (eluttinprakāraṃ; eluttuveccu nōkkumpōḷ.)

ふんもん 噴門 ANAT ഹൃദയസംബന്ധിയായ; ഹൃദയരന്ധ്രം. (hṛdayasaṃbandhiyāya; hṛdayarandhraṃ.)

ぶんや 分野 പ്രവർത്തനരംഗം; പഠനമണ്ഡലം. (pravarttanaraṃgaṃ; paṭhanamaṇḍalaṃ.)

ぶんらく 文楽 (പൗരാണികമായ) "ബുൺറാക്കു" പാവക്കൂത്ത്. ((paurāṇikamāya) "bunṟākku" pāvakkūttŭ.)

ぶんり 分離 ① വേർതിരിച്ചെടുക്കൽ; വിവേചനം. (vērtiriccetukkal; vivēcanaṃ.) ② (脱退) വിഘടനം. (vighaṭanaṃ.) ③ (電波) വിവേചനശക്തി. (vivēcanaśakti.) ～する [離す] [離 [ഹന] れる [രെരു]] വേർതിരിക്കുക; മാറ്റിനിർത്തുക; മാറ്റിനിർത്തപ്പെടുക; വേർപിരിയുക (vērtirikkuka; māṟṟinirttuka; māṟṟinirttappetuka; vērpiriyuka) ～出来ない അവിഭാജ്യം. (avibhājyaṃ.)

ぶんりかぜい 分離課税 വകതിരിച്ചുള്ള നികുതിനിർണ്ണയം. (vakatiriccuḷḷa nikutinirṇṇayaṃ.)

ぶんりき 分離器 വേർതിരിക്കുന്ന യന്ത്രം. (vērtirikkunna yantraṃ.)

ぶんりつ 分立 വേർതിരിക്കൽ; സ്വാതന്ത്ര്യം. (vērtirikkal; svātantryaṃ.) ～する വേർതിരിയുക; സ്വതന്ത്രമാവുക. (vērtiriyuka; svatantramāvuka.)

ぶんりょう 分量 ① അളവ്. (aḷavŭ.) ② (薬の一回分) (മരുന്നിൻറെ) മാത്ര. ((marunninṟe) mātra.) *☞ 量.

ぶんるい 分類 തരംതിരിക്കൽ. (taraṃtirikkal.) ～する തരംതിരിക്കുക; വിഭജിക്കുക. (taraṃtirikkuka; vibhajikkuka.)

ぶんるいがく 分類学 ശാസ്ത്രീയമായ വർഗ്ഗീകരണം. (śāstrīyamāya varggīkaraṇaṃ.)

ぶんるいひょう 分類表 തരംതിരിച്ചുള്ള പട്ടിക. (taraṃtiriccuḷḷa paṭṭika.)

ふんれい 奮励

ふんれいどりょくする 奮励努力する പരിശ്രമിക്കുക; സ്വയം അദ്ധ്വാനിക്കുക. (pariśramikkuka; svayaṃ addhvānikkuka.)

ぶんれつ 分裂 വിഭാഗീയത; വിഭജനം. (vibhāgīyata; vibhajanaṃ.) ～する പിളരുക (രണ്ടു വിഭാഗങ്ങളായി). (piḷaruka (raṇṭu vibhāgaṅṅaḷāyi).)

ぶんれつしき 分列式 ഘോഷയാത്ര (നയിക്കുക) സൈനിക കവാത്ത്. (ghōṣayātra (nayikkuka) sainika kavāttŭ.)

へ

-へ ① (目的地) ...ലേക്ക്. (...lēkkŭ.) ② (中へ) ഇൽ. (il.) ③ (上に) മേൽ; മുകളിൽ. (mēl; mukaḷil.) ④ (めがけて) ഉന്നംവെച്ച്. (unnaṃvecca.) ⑤ (方へ) ...ലോട്ട്;...വേണ്ടി. (...lōṭṭŭ;...vēṇṭi.)

へ 屁 കീഴ്വായു; വളി. (kīḻvāyu; vaḷi.) ～をひる കീഴ്വായു വിടുക; വളിവിടുക. (kīḻvāyu viṭuka; vaḷiviṭuka.) ～とも思わない പുല്ലുവില നല്കുക; ഒരു വിലയും കല്പിക്കാതിരിക്കുക. (pulluvila nalkuka; oru vilayuṃ kalpikkātirikkuka.)

へ MUS (പാശ്ചാത്യസംഗീതത്തിലെ) ഫോർട്ടെ (ഉച്ചസ്വരം). ((pāścātyasaṃgītattile) phōrṭṭe (uccasvaraṃ).)

へおんきごう へ音記号 എഫ് ക്ലെഫ് (ഒരുതരം സംഗീത(പാശ്ചാത്യ) ചിഹ്നം. (ephŭ klephŭ (orutaraṃ saṃgīta(pāścātya) cihnaṃ.)

へちょう(たん)ちょう へ長(短)調 എഫ് മേജർ(മൈനർ). (ephŭ mējar(mainar).)

ヘア ① (髪) രോമം ഹെയർ. (rōmaṃ heyar.) ② (陰毛) ഗുഹ്യഭാഗങ്ങളിലെ രോമം. (guhyabhāgaṅṅaḷile rōmaṃ.)

ヘアスタイル ഹെയർസ്റ്റൈൽ. (heyarsṟṟail.)

ヘアスプレー ഹെയർസ്പ്രേ. (heyarsprē.)

ヘアダイ ഹെയർഡൈ. (heyarḍai.)

ヘアトニック ഹെയർടോണിക്ക്. (heyarṭōṇikkŭ.)

ヘアヌード ഗുഹ്യരോമംകാട്ടുന്ന നഗ്ന ഫോട്ടോ; മുഴുനഗ്നത. (guhyarōmaṃkāṭṭunna nagna phōṭṭō; muḻunagnata.)

ヘアネット ഹെയർനെറ്റ്. (heyarneṟṟŭ.)

ヘアピース കൃത്രിമമുടി. (kṛtrimamuṭi.)

ヘアピン മുടിപ്പിന്ന്. (muṭippinnŭ.)

ヘアピンカーブ (ചുരങ്ങളിലെ) ഹെയർപിൻ കർവ്. ((curaṅṅaḷile) heyarpin karvŭ.)

ヘアブラシ ഹെയർബ്രഷ്. (heyarbraṣŭ.)

ヘアマニキュア മുടി കളറിങ്ങും കണ്ടീഷനിങ്ങും; ഹെയർമാനിക്യൂർ. (muṭi kaḷariṅṅuṃ kaṇṭīṣaniṅṅuṃ; heyarmānikyūr.)

ヘアローション ഹെയർലോഷൻ. (heyarlōṣan.)

ペア പെയർ (ജോടി). (peyar (jōṭi).) ～で ഈരണ്ടുവീതം. (īraṇṭuvītaṃ.)

ベアリング (軸受け) ബെയറിംഗ് (യന്ത്രത്തിന്റെ ഘർഷണം സഹിക്കുന്ന ഭാഗം). (beyaṟiṃgŭ (yantrattinṟe gharṣaṇaṃ sahikkunna bhāgaṃ).)

丙 (へい) (第 3 の) മൂന്നാമത്തെ. (mūnnāmatte.)

へい 兵 ① (兵士) സൈനികൻ. (sainikan.) ② [軍] സേന. (sēna.)

へい 塀 ① മതിൽ. (matil.) ② (板・柵) വേലി. (vēli.) ～を立てる മതിൽ കെട്ടിയിരിക്കുക. (matil keṭṭiyirikkuka.)

ペイ പെയ് (ശമ്പളം); കൂലി. (peyŭ (śampaḷaṃ); kūli.) ～しない仕事 കുറഞ്ഞ ശമ്പളം ലഭിക്കുന്ന ജോലി. (kuṟañña śampaḷaṃ labhikkunna jōli.) この仕事は～しない ഈ ജോലിക്ക് ശമ്പളമില്ല (കുറഞ്ഞ ശമ്പളമേയുള്ളൂ). (ī jōlikkŭ śampaḷamilla (kuṟañña śampaḷamēyuḷḷū).)

へいあん 平安 സമാധാനം. (samādhānaṃ.) ～な(に) സമാധാനപൂർണ്ണമായ(യി). (samādhānapūrṇṇamāya(yi).)

へいい 平易 ～な എളുപ്പമായ; ലളിതമായ. (eḷuppamāya; laḷitamāya.)

へいいん 兵員 സൈനികർ; സേന. (sainikar; sēna.)
へいいん 閉院 (ജാപ്പനീസ്) പാർലമെന്റിന്റെ (ഡയറ്റ്) സമാപ്തി. ((jāppanīsŧ) pārlamenṟinṟe (ḍayaṟṟŧ) samāpti.) ～する പാർലമെന്റ് പിരിയുക. (pārlamenṟŧ piriyuka.)
へいいんしき 閉院式 പാർലമെന്റിന്റെ (ഡയറ്റ്) ഔപചാരികമായ അടയ്ക്കൽച്ചടങ്ങ്. (pārlamenṟinṟe (ḍayaṟṟŧ) aupacārikamāya aṭaykkalcca-ṭaṅṅŧ.)
へいえい 兵営 പട്ടാളപ്പാളയം; പടപ്പാളയം. (paṭṭāḷappāḷayaṃ; paṭa-ppāḷayaṃ.)
へいえき 兵役 പട്ടാളസേവനം. (paṭṭāḷasēvanaṃ.) ～に服する പട്ടാളത്തിൽ ചേരുക. (paṭṭāḷattil cēruka.)
へいえきめんじょ 兵役免除 (നിർബന്ധിത) സൈനികസേവനത്തിൽനിന്നും ഒഴിവാക്കൽ. ((nirbandhita) sainikasēvanattilninnuṃ oḻivākkal.)
ペイオフ ［預金の払い戻し］പെയോഫ് (കൊടുത്തുതീർക്കൽ). (peyōphŧ (koṭuttutīrkkal).)
へいおん 平穏
～な സമാധാനപരമായ; ശാന്തമായ; (samādhānaparamāya; śāntamā-ya;) ～に സമാധാനപരമായി; ശാന്തമായി. (samādhānaparamāyi; śān-tamāyi.)
へいか 平価 മൂല്യസമത; സഹഭാവം. (mūlyasamata; sahabhāvaṃ.) ～以上（以下）である മൂല്യസമത മുകളിലായി (താഴെയായി)രിക്കുക (പാർ). (mūlyasamata mukaḷilāyi (tāḻeyāyi)rikkuka (pār).) ～を切り下げる മൂല്യശോഷണം നടത്തുക. (mūlyaśōṣaṇaṃ naṭattuka.)
へいかきりあげ 平価切上げ വില പുതുക്കൽ (നാണ്യത്തിന്റെ മൂല്യവർദ്ധന). (vila putukkal (nāṇyattinṟe mūlyavarddhana).)
へいかきりさげ 平価切下げ നാണ്യത്തിന്റെ മൂല്യശോഷണം. (nāṇyattinṟe mūlyaśōṣaṇaṃ.)
へいか 陛下 ①（三人称）തിരുമനസ്സുകൊണ്ട് (രാജാവിന്റെ/റാണിയുടെ). (tirumanassukoṇṭŧ (rājāvinṟe/ṟāṇiyuṭe).) ②（両陛下）തിരുമനസ്സുകൊണ്ട് (അവരുടെ). (tirumanassukoṇṭŧ (avaruṭe).)
べいか 米価 അരിയുടെ വില. (ariyuṭe vila.) ◇べいかしんぎかい 米価審議会 അരിവില അവലോകനസമിതി. (arivila avalōka-nasamiti.) ◇せいさんしゃ（しょうひしゃ）べいか 生産者（消費者）米価 ഉല്പാദകരുടെ (ഉപഭോക്താവിന്റെ) അരിവില. (ulpādakaruṭe (upabhōktāvinṟe) arivila.)
へいかい 閉会 സമാപനം. (samāpanaṃ.) ～する സമാപിക്കുക; സമാപിക്കപ്പെട്ടിരിക്കുക (മീറ്റിംഗ്). (samāpikkuka; samāpikkappeṭṭirikkuka (mīṟṟiṃgŧ).)
へいかいしき 閉会式 സമാപനച്ചടങ്ങുകൾ. (samāpanaccaṭaṅṅukaḷ.)
へいかいのじ 閉会の辞 സമാപനപ്രഭാഷണം. (samāpanaprabhāṣa-ṇaṃ.)
へいがい 弊害 ① ദുഷ്കൃത്യം. (duṣkr̥tyaṃ.) ②（悪影響）ദുഷ്പ്രേരണ. (duṣprēraṇa.)
へいかん 閉館 ～する അടയ്ക്കുക; സമാപിക്കുക; സമാപിക്കപ്പെട്ടിരിക്കുക. (aṭaykkuka; samāpikkuka; samāpikkappeṭṭirikkuka.)
へいき 平気
～である（冷静［രെയ്ഇസെയ്］な［ന］)［むとんじゃくな［മുത്തൊൻജക്കുന］］ശാന്തമായിരിക്കുക; ഉദാസീനമായിരിക്കുക; അവഗണിക്കുക; (śāntamāyirikkuka; udāsīnamāyirikkuka; avagaṇikku-ka;) ～で（ちゅうちょせずに［ച്ചൊസെസുനി］）ശാന്തമായി; ഉദാസീനമായി; അവഗണിച്ചുംകൊണ്ട്; (śāntamāyi; udāsīnamāyi; ava-gaṇiccuṃkoṇṭŧ;) ～でいる ശാന്തമായിരിക്കുക; (śāntamāyirikkuka;) ～で…する യാതൊരു ശ്രമവും നടത്താതിരിക്കുക. (yātoru śramavuṃ naṭattātirikkuka.)
へいき 兵器 ആയുധങ്ങൾ. (āyudhaṅṅaḷ.)
へいきこ 兵器庫 ആയുധപ്പുര. (āyudhappura.)
へいきん 平均 ① ശരാശരി. (śarāśari.) ② MATH ശരാശരിയായ (ഗണിതം). (śarāśariyāya (gaṇitaṃ).) ③ ［平衡］സന്തുലിതാവസ്ഥ. (santulitāvastha.) ～をとる ശരാശരിയെടുക്കുക. (śarāśariyeṭukkuka.) ～して ശരാശരിയെടുത്ത്. (śarāśariyeṭuttŧ.) ～する ശരാശരിയിലെത്തുക. (śarāśariyilettuka.) ～の ശരാശരിയായ. (śarāśariyāya.) ～の取れた സമതുലനപ്പെടുത്തിയ. (samatulanappeṭuttiya.) ～の取れない സന്തുലിതമല്ലാത്ത. (santulitamallātta.)
へいきんかぶか 平均株価 ശരാശരി ഓഹരിവില. (śarāśari ōhari-vila.)
へいきんじゅみょう 平均寿命 ശരാശരി ആയുസ്സ്. (śarāśari āyussŧ.)
へいきんだい 平均台 തൂക്കം നോക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ദണ്ഡ്. (tūkkaṃ nōkkānupayōgikkunna daṇḍŧ.)
へいきんち 平均値 ശരാശരി (മൂല്യം). (śarāśari (mūlyaṃ).)
へいきんちんぎん 平均賃金 ശരാശരി വേതനം. (śarāśari vētanaṃ.)
へいきんてん 平均点 ശരാശരി മാർക്ക്. (śarāśari mārkkŧ.)
へいきんねんれい 平均年齢 ശരാശരി വയസ്സ്. (śarāśari vayassŧ.)
へいきんよめい 平均余命 പ്രതീക്ഷിക്കാവുന്ന ആയുസ്സ്. (pratīkṣi-kkāvunna āyussŧ.)
べいぐん 米軍 അമേരിക്കൻ ഐക്യനാടുകളുടെ സേന (സൈനികശക്തി). (amērikkan aikyanāṭukaḷuṭe sēna (sainikaśakti).)
べいぐんきち 米軍基地 അമേരിക്കൻ സൈനികതാവളം. (amēri-kkan sainikatāvaḷaṃ.)
へいげん 平原 ① മൈതാനം. (maitānaṃ.) ②（特に北米の）പുൽപ്പരപ്പ്. (pulpparappŧ.)
へいこう 平行
～の സമാന്തരമായ. (samāntaramāya.) ～する സമാന്തരമായിരിക്കുക. (samāntaramāyirikkuka.)
へいこうしへんけい 平行四辺形 സമാന്തര ചതുർഭുജം. (samāntara-caturbhujaṃ.)
へいこうせん 平行線 സമാന്തര രേഖകൾ. (samāntara rēkhakaḷ.)
へいこうぼう 平行棒 സമാന്തര ബാറുകൾ (കായികാഭ്യാസത്തിനുള്ള). (samāntara bāṟukaḷ (kāyikābhyāsattinuḷḷa).)
へいこう 平衡 സന്തുലിതാവസ്ഥ. (santulitāvastha.) ～を保つ（失う）സന്തുലിതാവസ്ഥ നേടുക (നഷ്ടപ്പെടുക). (santulitāvastha nēṭuka (naṣṭappeṭuka).)
へいこうかんかく 平衡感覚 സന്തുലിതബോധം. (santulitabōdhaṃ.)
へいこう 並行 ～する സമാന്തരമായി നീങ്ങുക. (samāntaramāyi nīṅṅuka.)
へいこうゆにゅう 並行輸入 സമാന്തര ഇറക്കുമതി. (samāntara iṟa-kkumati.)
へいこう 閉口 ～する അസ്വസ്ഥനാവുക; കോപിഷ്ഠനാവുക; ഇതികർത്തവ്യതാമൂഢനാവുക. (asvasthanāvuka; kōpiṣṭanāvuka; itikart-tavyatāmūḍhanāvuka.)
へいごう 併合 ① സംയോജനം. (saṃyōjanaṃ.) ②（吸収）ആഗിരണം. (āgiraṇaṃ.) ③ കൂട്ടിച്ചേർക്കൽ. (kūṭṭiccērkkal.) ～する കൂട്ടിച്ചേർക്കുക; പിടിച്ചെടുക്കുക. (kūṭṭiccērkkuka; piṭicceṭukkuka.)
べいこく 米穀 അരി. (ari.)
べいこくてん 米穀店 അരിക്കച്ചവടക്കാരൻ; അരിക്കട. (arikkacca-vaṭakkāran; arikkaṭa.)

へいさ 閉鎖 അടയ്ക്കൽ. (aṭaykkal.) ～する അടച്ചു(പൂട്ടുക). (aṭaccu(pūṭṭuka).) ～的な അന്യർക്ക് പ്രവേശനം നിഷേധിക്കപ്പെട്ട; പ്രത്യേകമായ. (anyarkkʉ pravēśanaṃ niṣēdhikkappeṭṭa; pratyēkamāya.)

べいさく 米作 നെൽവിള. (nelviḷa.)

べいさくよそう 米作予想 മതിപ്പ് നെൽവിള. (matippʉ nelviḷa.)

へいさつ 併殺 ～(する)(ബെയ്സ്ബോൾക്കളിയിൽ) ഡബിൾപ്ലെ കളിക്കുക. ((beysbōḷkkaḷiyil) ḍabiḷple kaḷikkuka.)

へいざん 閉山 ～する ഖനി അടയ്ക്കുക (അവസാനിപ്പിക്കുക). (khani aṭaykkuka (avasānippikkuka).)

へいし 兵士 സൈനികൻ; സാധാരണസൈനികൻ. (sainikan; sādhāraṇasainikan.)

へいじ 平時 ① [平常] സാധാരണകാലഘട്ടം. (sādhāraṇakālaghaṭṭaṃ.) ② (平和時) സമാധാനകാലഘട്ടം. (samādhānakālaghaṭṭaṃ.)

へいじつ 平日 [週日] ശനിയും ഞായറുമൊഴിച്ചുള്ള ദിവസങ്ങൾ. (śaniyuṃ ñāyaṟumoḻiccuḷḷa divasaṅṅaḷ.) ～に തിങ്കൾ മുതൽ വെള്ളിവരെയുള്ള ദിവസങ്ങളിൽ. (tiṅkaḷ mutal veḷḷivareyuḷḷa divasaṅṅaḷil.)

へいじつりょうきん 平日料金 ദിവസക്കൂലി. (divasakkūli.)

へいしゃ 兵舎 പട്ടാളത്താവളം; ബാരക്ക്സ്. (paṭṭāḷattāvaḷaṃ; bārakksʉ.)

べいじゅ 米寿 എൺപത്തെട്ടാം ജന്മദിനം (ആഘോഷം). (eṇpatteṭṭāṃ janmadinaṃ (āghōṣaṃ).)

へいじょう 平常

～の പതിവുള്ള; (pativuḷḷa;) ～どおり പതിവുപോലെ. (pativupōle.)

へいじょうしん 平常心 (സ്വന്തം) മനസ്സാന്നിദ്ധ്യം. ((svantaṃ) manassānniddhyaṃ.)

べいしょく 米食 ～する അരിഭക്ഷണം കഴിക്കുക; അരിഭക്ഷണം കഴിച്ചു ജീവിക്കുക. (aribhakṣaṇaṃ kaḻikkuka; aribhakṣaṇaṃ kaḻiccu jīvikkuka.)

へいしん 平身

へいしんていとうする 平身低頭する കാൽക്കൽ വീഴുക; തലകുനിക്കുക. (kālkkal vīḻuka; talakunikkuka.)

へいしんていとうしてしゃざいする 平身低頭して謝罪する കാല്ക്കൽ വീണ് മാപ്പപേക്ഷിക്കുക. (kālkkal vīṇʉ māppapēkṣikkuka.)

へいせい 平静

～な ശാന്തമായ; (śāntamāya;) ～を失う ശാന്തി (മനശ്ശാന്തി) നഷ്ടപ്പെടുക; (śānti (manaśśānti) naṣṭappeṭuka;) ～を保つ ശാന്തമായിരിക്കുക. (śāntamāyirikkuka.)

へいぜい 平生 ☞ 平素.

へいせき 兵籍 സൈനിക റജിസ്റ്റർ. (sainika ṟajisṟṟar.)

へいせつ 併設 ～する അനുബന്ധമായി സ്ഥാപിക്കുക (സ്കൂളിന്റെ അനുബന്ധമായി കോളേജ്). (anubandhamāyi sthāpikkuka (skūḷinṟe anubandhamāyi kōḷējʉ).)

へいぜん 平然 ശാന്തമായ(മായി); അക്ഷോഭ്യമായ(മായി). (śāntamāya(māyi); akṣōbhyamāya(māyi).) ～たる（として）～としている അക്ഷോഭ്യമായിരിക്കുക; (akṣōbhyamāyirikkuka;) *☞ 平気.

へいそ 平素 പതിവായി; സാധാരണയായി. (pativāyi; sādhāraṇayāyi.) ～の പതിവായ; സാധാരണയായ. (pativāya; sādhāraṇayāya.)

へいそく 閉塞 ഉപരോധം; തടഞ്ഞുവയ്ക്കൽ (രക്തപ്രവാഹം). (uparōdhaṃ; taṭaññuvaykkal (raktapravāhaṃ).) ～する ഉപരോധിക്കുക; തടഞ്ഞുവയ്ക്കുക. (uparōdhikkuka; taṭaññuvaykkuka.)

へいそくぜんせん 閉塞前線 പ്രതിരോധനിര. (pratirōdhanira.)

へいそつ 兵卒 ☞ 兵士.

へいぞん 併存, 並存 സഹവർത്തിത്വം. (sahavarttitvaṃ.) ～する സഹവർത്തിക്കുക. (sahavarttikkuka.)

へいたい 兵隊 [軍隊] സൈന്യം; സേന. (sainyaṃ; sēna.) *☞ 兵士. ～にとられる സൈന്യത്തിലേക്ക് വിളിക്കപ്പെടുക; നിർബന്ധിത സൈന്യസേവനത്തിനു വിളിക്കപ്പെടുക. (sainyattilēkkʉ viḷikkappeṭuka; nirbandhita sainyasēvanattinu viḷikkappeṭuka.)

へいたん 平坦

～な നിരപ്പായ; (nirappāya;) ～にする നിരപ്പാക്കുക. (nirappākkuka.)

へいだん 兵団 സൈന്യവിഭാഗം; സേന. (sainyavibhāgaṃ; sēna.)

へいたんぶ 兵站部 ആഹാരസംഭാരവകുപ്പ്. (āhārasaṃbhāravakuppʉ.)

へいち 平地 ① സമതലപ്രദേശം. (samatalapradēśaṃ.) ② (平原) മൈതാനം. (maitānaṃ.)

へいち 併置

～する അടുത്തടുത്ത് ചേർത്തുവയ്ക്കുക; (aṭuttaṭuttʉ cērttuvaykkuka;) *☞ 併設.

へいちゃら 平ちゃら ☞ 平気.

へいてい 平定 ～する അടിച്ചമർത്തുക; വിധേയമാക്കുക; അമർത്തിവയ്ക്കുക; മൂടിവയ്ക്കുക. (aṭiccamarttuka; vidhēyamākkuka; amarttivaykkuka; mūṭivaykkuka.)

へいてい 閉廷 ～になる അടയ്ക്കുക; അടയ്ക്കപ്പെടുക; നിർത്തിവയ്ക്കുക. (aṭaykkuka; aṭaykkappeṭuka; nirttivaykkuka.)

へいてん 閉店

～する(廃業[ഹൈഗ്യോ]も[മൊ]含[ഫുക്കു]む[മു])(കട) അടയ്ക്കുക; കച്ചവടം നിർത്തുക; ((kaṭa) aṭaykkuka; kaccavaṭaṃ nirttuka;) 店は 8 時に～する കട എട്ടുമണിക്ക് അടയ്ക്കപ്പെടുന്നു. (kaṭa eṭṭumaṇikkʉ aṭayʉkkappeṭunnu.) ◇へいてんじかん 閉店時間 (കട) അടയ്ക്കുന്ന സമയം. ((kaṭa) aṭayʉkkunna samayaṃ.)

へいねつ 平熱 സാധാരണ ശരീരതാപം. (sādhāraṇa śarīratāpaṃ.)

へいねん 平年 ① സാധാരണവർഷം. (sādhāraṇavarṣaṃ.) ② (うるう年の対) പൊതുവായിവരുന്ന വർഷം. (potuvāyivarunna varṣaṃ.)

へいねんさく 平年作 ശരാശരി വിള (നെല്ല്). (śarāśari viḷa (nellʉ).)

へいはつ 併発 ～する(同時に起こる); [病気が] ഒരേസമയം സംഭവിക്കുക; (മറ്റൊരു രോഗം) പിടിപെടുക; സങ്കീർണ്ണമാവുക. (orēsamayaṃ saṃbhavikkuka; (maṟṟoru rōgaṃ) piṭipeṭuka; saṅkīrṇṇamāvuka.)

へいはつしょう 併発症 MEDICAL വൈഷമ്യം (രോഗം). (vaiṣamyaṃ (rōgaṃ).)

へいばん 平板 ～な വിരസമായ; ആവർത്തനവിരസമായ. (virasamāya; āvarttanavirasamāya.)

へいふく 平伏 ～する സാഷ്ടാംഗം പ്രണമിക്കുക. (sāṣṭāṃgaṃ praṇamikkuka.)

へいふく 平服 ～(で)(私服),(ふだんの)] സാധാരണവേഷത്തിൽ; പതിവ് വേഷത്തിൽ. (sādhāraṇavēṣattil; pativʉ vēṣattil.)

へいへい ～する അടിപണിയുക; അതിവിനയം കാട്ടുക. (aṭipaṇiyuka; ativinayaṃ kāṭṭuka.)

ぺいぺい

～の താഴ്ന്നതരത്തിൽപ്പെട്ട; നിന്ദ്യമായ; നിസ്സാരമായ; (tāḻnnatarattilppeṭṭa; nindyamāya; nissāramāya;) まだほんの～です ഞാനിന്നും കേവലം നിസ്സാരൻ. (ñāninnuṃ kēvalaṃ nissāran.)

へいほう 平方 (ഗണിതം) വർഗ്ഗം. ((gaṇitaṃ) varggaṃ.)

へいほうこん 平方根 (ഗണിതം) വർഗ്ഗമൂലം. ((gaṇitaṃ) varggamūlaṃ.)

へいほうフィート 平方フィート ചതുരശ്രഅടി. (caturaśraaṭi.) *☞ 二乗.

へいほう 兵法 തന്ത്രം; നയം. (tantram; nayaṃ.)

へいぼん 平凡 〜な [普通の] [単調な] സാധാരണമായ; പൊതുവായ; വിരസമായ. (sādhāraṇamāya; potuvāya; virasamāya.)

へいまく 閉幕 〜になる അവസാനിക്കുക; സമാപ്തിയിലെത്തുക. (avasānikkuka; samāptiyilettuka.)

へいみん 平民 സാധാരണക്കാർ. (sādhāraṇakkār.) 〜的な ജനാധിപത്യപരമായ. (janādhipatyaparamāya.)

へいめい 平明 〜な ലളിതമായ; എളിയ. (laḷitamāya; eḷiya.)

へいめん 平面 സമതലം. (samatalaṃ.) 〜の നിരപ്പായ. (nirappāya.)

へいめんきか 平面幾何 സമതലക്ഷേത്രഗണിതം. (samatalakṣētra-gaṇitaṃ.)

へいめんこうさ(てん)平面交差(点) ഗ്രേഡ് ക്രോസ്സിംഗ്; ലെവൽക്രോസ്സിംഗ്. (grēḍɨ krōssiṃgɨ; levalkrōssiṃgɨ.)

へいめんず 平面図 രേഖാചിത്രം; രൂപരേഖ. (rēkhācitraṃ; rūparēkha.)

へいや 平野 സമതലം; മൈതാനം. (samatalaṃ; maitānaṃ.)

へいよう 併用 〜する ഒപ്പം ഉപയോഗിക്കുക (മറ്റൊന്നിനോടൊപ്പം). (oppaṃ upayōgikkuka (maṟṟonninōṭoppaṃ).)

へいりつ 並立 〜する ഒപ്പം നില്ക്കുക; അടുത്തടുത്ത് നില്ക്കുക. (oppaṃ nilkkuka; aṭuttaṭuttɨ nilkkuka.)

へいりょく 兵力 സൈനികശക്തി; ശക്തി. (sainikaśakti; śakti.)

へいれつ 並列 സമാന്തരമായ (samāntaramāya) 〜の 〜する വരിയായി നില്ക്കുക. (variyāyi nilkkuka.) ◇へいれつかいろ 並列回路 ELEC സമാന്തര സർക്കീറ്റ് (ഇലക്ട്രോണിക്സ്). (samāntara sarkkīṟṟɨ (i-lakṭrōṇiksɨ).)

へいわ 平和 സമാധാനം; ശാന്തത. (samādhānaṃ; śāntata.) 〜を破る（回復する）സമാധാനം ഭഞ്ജിക്കുക (പുനഃസ്ഥാപിക്കുക). (samādhānaṃ bhañjikkuka (punaḥsthāpikkuka).) 〜的な ശാന്തമായ; സമാധാനസ്നേഹികളായ (śāntamāya; samādhānasnēhikaḷāya) 〜に സമാധാനപൂർവം. (samādhānapūrvaṃ.)

へいわうんどう 平和運動 സമാധാനപ്രസ്ഥാനം. (samādhānaprasthānaṃ.)

へいわかいぎ 平和会議 സമാധാനസമ്മേളനം. (samādhānasammēḷanaṃ.)

へいわきょうぞん 平和共存 സമാധാനപൂർവമായ സഹവർത്തിത്വം. (samādhānapūrvamāya sahavarttitvaṃ.)

へいわこうせい 平和攻勢 സമാധാനത്തിന്നായുള്ള സമരം. (samādhānattinnāyuḷḷa samaraṃ.)

へいわしゅぎ 平和主義 സമാധാനവാദം. (samādhānavādaṃ.)

へいわしゅぎしゃ 平和主義者 സമാധാനവാദി. (samādhānavādi.)

へいわ(ゆうこう)じょうやく 平和(友好)条約 സമാധാന(സൗഹൃദ)ഉടമ്പടി. (samādhāna(sauhṛda)uṭampaṭi.)

へいわぶたい 平和部隊 പീസ് കോർ; ഓവർസീസ് വളന്റരി സർവീസ്. (pīsɨ kōr; ōvarsīsɨ vaḷanṟaṟī sarvīsɨ.)

ペインクリニック പെയിൻ ക്ലിനിക്ക്. (peyin klinikkɨ.)

ベーカリー ബെയ്ക്കറി. (beykkaṟi.)

ベーキングパウダー സോഡാക്കാരം (ബേയ്ക്കിംഗ് പൗഡർ). (sōḍākkāraṃ (bēykkiṃgɨ pauḍar).)

ベークライト《商標》ബേക്കലയിറ്റ് (ഒരു വ്യാപാരമുദ്ര). (bēkkalayiṟṟɨ (oru vyāpāramudra).)

ベーグル ഉഴുന്നുവടയുടെ ആകൃതിയിലുള്ള ഒരുതരം അപ്പം. (uḻunnuvaṭayuṭe ākṛtiyiluḷḷa orutaraṃ appaṃ.)

ベーコン ബേക്കൺ (പന്നിയിറച്ചി). (bēkkaṇ (panniyiṟacci).)

ベーコンエッグ ബേക്കൺ എഗ്ഗ് (ബേക്കണും മുട്ടയും). (bēkkaṇ eggɨ (bēkkaṇuṃ muṭṭayuṃ).)

ページ പേജ്. (pējɨ.) 〜をめくる പേജ് മറിക്കുക (പുസ്തകത്തിന്റെ). (pējɨ maṟikkuka (pustakattinṟe).) 5〜を開きなさい (പുസ്തകത്തിന്റെ) അഞ്ചാം പേജ് തുറക്കുവിൻ. ((pustakattinṟe) añcāṃ pējɨ tuṟakkuvin.)

ページェント പേജന്റ്; യാത്രോത്സവം. (pējanṟɨ; yātrōtsavaṃ.)

ベージュ 《Ｆ.》 ബീജ്നിറം (ഒരുതരം തവിട്ട്നിറം). (bījniṟaṃ (orutaraṃ taviṭṭniṟaṃ).)

ベース ① BASEBALL ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലെ ബെയ്സ്. (beysbāḷkkaḷiyile beysɨ.) ② ［賃金の］അടിസ്ഥാനശമ്പളം. (aṭisthāna-śampaḷaṃ.) ③ MUS സംഗീതത്തിലെ ബെയിസ് (ബാസ്). (saṃgītattile beyisɨ (bāsɨ).)

ベースアップ ശമ്പളവർദ്ധന; ശമ്പളക്കയറ്റം. (śampaḷavarddhana; śampaḷakkayaṟṟaṃ.)

ベースキャンプ ബെയ്സ് ക്യാമ്പ്. (beysɨ kyāmpɨ.)

ベースボール ബെയ്സ്ബാൾ. (beysbāḷ.)

ペース ചുവട്; ഗതിവേഗം. (cuvaṭɨ; gativēgaṃ.)

ペースダウン മന്ദഗതിയിലാകൽ. (mandagatiyilākal.)

ペースメーカー (ഹൃദയത്തിന്റെ) പേസ്മെയ്ക്കർ. ((hṛdayattinṟe) pēsmeykkar.)

ペースト പെയ്സ്റ്റ്. (peysṟṟɨ.)

ペーソス പെയ്തൊസ്; കരുണരസം. (peythosɨ; karuṇarasaṃ.)

ベータ 《β》 ബീറ്റ (ഗ്രീക്ക് ലിപി). (bīṟṟa (grīkkɨ lipi).)

ベータカロチン ശീമമുള്ളങ്കിക്കിഴങ്ങിൽ അടങ്ങിയ പോഷകവസ്തു; ബീറ്റാ കരോട്ടിൻ. (śīmamuḷḷaṅkikkiḻaṅṅil aṭaṅṅiya pōṣakavastu; bīṟṟā karōṭṭin.)

ベータせん ベータ線 (ഭൗതികശാസ്ത്രം) ബീറ്റാരശ്മി. ((bhautikaśāstraṃ) bīṟṟāraśmi.)

ベータは ベータ波 (ഭൗതികശാസ്ത്രം) ബീറ്റാതരംഗം. ((bhautikaśāstraṃ) bīṟṟātaraṃgaṃ.)

ベーチェット

ベーチェットびょう ベーチェット病 MEDICAL ബേഷെറ്റ് രോഗം (ഒരുതരം ശാരീരികരോഗം). (bēṣeṟṟɨ rōgaṃ (orutaraṃ śārīrikarōgaṃ).)

ペーパー ① പേപ്പർ. (pēppar.) ② ［紙やすり］ഉരക്കടലാസ്. (urakkaṭalāsɨ.) 〜をかける ഉരക്കടലാസിട്ട് മിനുക്കുക. (urakkaṭalāsiṭṭɨ minukkuka.)

ペーパーカンパニー കടലാസ്സ് കമ്പനി (വ്യാജകമ്പനി). (kaṭalāssɨ kampani (vyājakampani).)

ペーパーテスト എഴുത്തുപരീക്ഷ. (eḻuttuparīkṣa.)

ペーパードライバー ലൈസൻസുണ്ടെങ്കിലും ഡ്രൈവ് ചെയ്യാൻ തയ്യാറാവാത്ത ആൾ. (laisansuṇṭeṅkiluṃ ḍraivɨ ceyyān tayyāṟāvātta āḷ.)

ペーパーバック പേപ്പർ ബാക്ക് (പുസ്തകം). (pēppar bākkɨ (pustakaṃ).)

ペーパーレスオフィス പേപ്പർലെസ് ഓഫീസ്. (കടലാസുപയോഗിക്കാത്ത ഓഫീസ്). (pēpparlesɨ ōphīsɨ. (kaṭalāsupayōgikkātta ōphīsɨ).)

ペーブメント പെയ്വ്മെന്റ് (കല്ല് പാകിയ നടപ്പാത/നിരത്ത്). (peyvmenṟɨ (kallɨ pākiya naṭappāta/nirattɨ).)

ベール

〜を上げる（下げる）(വെയിൽ) മുഖാവരണം (താഴ്ത്തുക) മാറ്റുക; ((veyil) mukhāvaraṇaṃ (tāḻttuka) māṟṟuka;) 〜をかける（脱ぐ）ആവരണം (അനാവരണം)ചെയ്യുക. (āvaraṇaṃ (anāvaraṇaṃ)ceyyuka.)

- べからず - 可からず ...അരുത്. (...arutu.) 芝生に立ち入る～《掲示》(നോട്ടീസ്) പുൽത്തകിടിയിൽ ചവിട്ടരുത്. ((nōṭṭīsu) pulttakiṭiyil caviṭṭarutu.)

- べき - 可き　വേണം. (vēṇaṃ.) 何をす～か分からない എന്തുവേണമെന്നറിയുന്നില്ല; എന്തുചെയ്യണമെന്നറിയുന്നില്ല. (entuvēṇamennaṟiyunnilla; entuceyyaṇamennaṟiyunnilla.)

べき 冪 (ഗണിതം) വർഗ്ഗപ്പെരുക്കം. ((gaṇitaṃ) varggapperukkaṃ.) ◇さんじょうべき 3 乗冪　(ഗണിതം) മൂന്നാം വർഗ്ഗപ്പെരുക്കം. ((gaṇitaṃ) mūnnāṃ varggapperukkaṃ.)

へきえき 辟易　～する［ひるむ］ഉൾവലിയുക; ക്ഷോഭിക്കുക; പരുങ്ങുക. (uḷvaliyuka; kṣōbhikkuka; paruṅṅuka.)

へきが 壁画　ചുമർചിത്രം; ഭിത്തിചിത്രം. (cumarcitraṃ; bhitticitraṃ.)

へきがん 碧眼　നീലക്കണ്ണുകൾ. (nīlakkaṇṇukaḷ.) ～の നീലക്കണ്ണുകളുള്ള. (nīlakkaṇṇukaḷuḷḷa.)

へきぎょく 碧玉　ഒരുതരം ക്വാർട്ട്സ് (ധാതു); ജാസ്പർ. (orutaraṃ kvārṭṭsu (dhātu); jāspar.)

へきち 僻地　ദൂരസ്ഥലം. (dūrasthalaṃ.)

へきちきょういく 僻地教育　വിദൂരപ്രദേശങ്ങളിലെ വിദ്യാഭ്യാസം. (vidūrapradēśaṅṅaḷile vidyābhyāsaṃ.)

ペグ　പെഗ് (ആപ്പ്; മരയാണി). (pegu (āppu; marayāṇi).)

ベクター　BIOCHEM വെക്ടർ; രോഗാണുവാഹിനി (കൊതുക്). (vekṭar; rōgāṇuvāhini (kotuku).)

ヘクタール　ഹെക്ടർ. (hekṭar.)

ヘクト -　ഹെക്ടോ (മർദ്ദം അളക്കുന്ന) നൂറുകളുടെ മാത്ര. (hekṭō (marddaṃ aḷakkunna) nūṟukaḷuṭe mātra.) ～パスカル《気圧の単位記号 hPa.》ഹെക്ടോപാസ്കൽ《എച്ച് പി എ》. (hekṭopāskkal《ecchu pi e》.)

ベクトル　വെക്ടർ (കമ്പ്യൂട്ടർ സോഫ്റ്റ് വെയർ). (vekṭar (kampyūṭṭar sōphṟṟu veyar).)

ベクトルフォント　(കമ്പ്യൂട്ടർ) വെക്ടർ ഫോണ്ട്. ((kampyūṭṭar) vekṭar phōnṟu.)

ベクレル　《放射能の単位. *symb.* Ｂｑ》ബെക്കുഎറൽ (രാദശക്തി അളക്കുന്ന മാത്ര). (bekkueṟel (rādaśakti aḷakkunna mātra).)

ヘゲモニー　ഹെഗെമൊണി (നായകത്വം; ആധിപത്യം). (hegemoṇi (nāyakatvaṃ; ādhipatyaṃ).)

へこたれる　①［くじける］നിരാശപ്പെടുക; അധൈര്യപ്പെടുക. (nirāśappeṭuka; adhairyappeṭuka.) ②（疲れる）ക്ഷീണിച്ച് അവശനാവുക. (kṣīṇiccu avaśanāvuka.)

ベゴニア　BOT ബെഗോണിയ (പൂച്ചെടി). (begōṇiya (pūcceṭi).)

ぺこぺこ

～する പാദസേവ ചെയ്യുക; കെഞ്ചുക; (pādasēva ceyyuka; keñcuka;) 腹が～だ വയറ് കത്തുകയാണ്!; വിശപ്പ് സഹിച്ചുകൂടാ. (vayaṟu kattukayāṇu!; viśappu sahiccukūṭā.)

へこます 凹ます　① താഴ്ത്തുക; അടിച്ചമർത്തുക; ചതവുണ്ടാക്കുക. (tālttuka; aṭiccamarttuka; catavuṇṭākkuka.) ②［屈服させる］താഴ്ത്തിക്കെട്ടുക. (tālttikkeṭṭuka.) ③（沈黙させる）നിശ്ശബ്ദമാക്കപ്പെടുക. (niśśabdamākkappeṭuka.)

へこみ 凹み　ചതവ്; ചുളുക്ക്; ഉള. (catavu; cuḷukku; tuḷa.)

へこむ 凹む　① ചതവുണ്ടായിരിക്കുക; ചുളുക്ക് വന്നിരിക്കുക; താഴ്ന്നിരിക്കുക. (catavuṇṭāyirikkuka; cuḷukku vannirikkuka; tālnnirikkuka.) ② ☞ 屈服(する).

へさき 舳先　(കപ്പലിന്റെ) അണിയം; കപ്പൽത്തല. ((kappalinṟe) aṇiyaṃ; kappalttala.) ～を向ける ലക്ഷ്യമിട്ട് നീങ്ങുക; ലക്ഷ്യം വയ്ക്കുക. (lakṣyamiṭṭu nīṅṅuka; lakṣyaṃ vaykkuka.)

へしおる へし折る　പൊട്ടിച്ചുമാറ്റുക. (poṭṭiccumāṟṟuka.) 鼻っ柱を～ മൂക്കുകൊണ്ട് ക്ഷ എഴുതിക്കുക. (mūkkukoṇṭu kṣa eḻutikkuka.)

ペシミスト　പെസ്സിമിസ്റ്റ്; വിഷാദാത്മകൻ. (pessimisṟṟu; viṣādātmakan.)

ペシミズム　പെസ്സിമിസം; വിഷാദാത്മകത്വം. (pessimisaṃ; viṣādātmakatvaṃ.)

ベスト　［チョッキ］വെസ്റ്റ്; കയ്യില്ലാത്ത ഉടുപ്പ്. (vesṟṟu; kayyillātta uṭuppu.) ～をつくす കഴിവിന്റെ പരമാവധി ശ്രമിക്കുക. (kaḻivinṟe paramāvadhi śramikkuka.)

ベストセラー　ബെസ്റ്റ് സെല്ലർ. (besṟṟu sellar.)

ベストテン　ബെസ്റ്റ് ടെൻ. (besṟṟu ṭen.)

ベストドレッサー　ബെസ്റ്റ് ഡ്രസ്സ്ഡ് (ഏറ്റവും നന്നായി വസ്ത്രം ധരിച്ച വ്യക്തി). (besṟṟu ḍrassḍu (ēṟṟavuṃ nannāyi vastraṃ dharicca vyakti).)

ベストワン　ബെസ്റ്റ് വൺ. (besṟṟu vaṇ.)

ペスト　പ്ലേഗ്. (plēgu.)

へそ 臍　പൊക്കിൾ. (pokkiḷ.)

へそのお 臍の緒　പൊക്കിൾക്കൊടി. (pokkiḷkkoṭi.)

へそまがり 臍曲がり　☞ 旋毛(つむじ)曲がり.

べそ　～をかく ഏങ്ങലടിക്കുക; ഏങ്ങിക്കരയുക. (ēṅṅalaṭikkuka; ēṅṅikkarayuka.)

ペソ　［貨幣単位］［ペイソウ］പെസൊ (നാണയം). (peso (nāṇayaṃ).)

へそくり 臍繰り　（金）രഹസ്യസമ്പാദ്യം. (rahasyasampādyaṃ.)

へた 蔕　（なすなどの）വിടരാത്ത പൂമൊട്ടിനെ പൊതിഞ്ഞിരിക്കുന്ന പുറം ഇതൾ. (viṭarātta pūmoṭṭine potiññirikkunna puṟaṃ itaḷ.)

へた 下手

～な വികലമായ (ചിത്രം); അസമർത്ഥമായ; (vikalamāya (citraṃ); asamartthamāya;) …が～だ ...ൽ യാതൊരു വൈദഗ്ദ്ധ്യവുമില്ലാതിരിക്കുക; അസമർത്ഥമായിരിക്കുക. (..lu+ yātoru vaidagddhyavumillātirikkuka; asamartthamāyirikkuka.)

ベター　～な ബെറ്റർ ആയ (നല്ല). (beṟṟar āya (nalla).)

へだたり 隔たり　①（間隔）ദൂരം. (dūraṃ.) ②［差異］വ്യത്യാസം. (vyatyāsaṃ.) ③（見解の）വിടവ്. (viṭavu.)

へだたる 隔たる　① ദൂരെയായിരിക്കുക. (dūreyāyirikkuka.) ②（疎遠）അകന്നുപോവുക. (akannupōvuka.) 隔たった അകന്ന; വിദൂരമായ. (akanna; vidūramāya.)

べたつく　☞ べたべた.

へだて 隔て　①［仕切り］തട്ടി. (taṭṭi.) ②（隔壁）വേലി; ഇടഭിത്തി. (vēli; iṭabhitti.) ③［差別］വ്യത്യാസം; പ്രത്യേകത. (vyatyāsaṃ; pratyēkata.) ④［隔意］അവാചാലത്വം, (avācālatvaṃ,) ⑤（冷淡）നിർവികാരത. (nirvikārata.) ～のある നിർവികാരമായ, അധികം സംസാരിക്കാത്ത. (nirvikāramāya, adhikaṃ saṃsārikkātta.) ～をつける പക്ഷഭേദം കാട്ടുക. (pakṣabhēdaṃ kāṭṭuka.) ～のない ഉള്ളുതുറന്ന. (uḷḷutuṟanna.) ～なく ഒന്നും മറച്ചുവയ്ക്കാതെ. (onnuṃ maṟaccuvaykkāte.)

へだてて 隔てて　①［時間を］ഇടവിട്ടിടവിട്ട്; വളരെനാൾകൂടി. (iṭaviṭṭiṭaviṭṭu; vaḷarenāḷkūṭi.) ②［距離を］ദൂരത്ത്; അകലെ. (dūrattu; akale.) ③［物を］അപ്പുറത്ത്; മറുകരയിൽ (നദിയുടെ). (appuṟattu; maṟukarayil (nadiyuṭe).)

へだてる 隔てる　①［仕切る］വിഭജിക്കുക. (vibhajikkuka.) ②（さえぎる）തട്ടിവയ്ച്ച് മറയ്ക്കുക. (taṭṭivayccu maṟaykkuka.) ③［離間する］ബന്ധങ്ങളിൽ അകൽച്ച കാട്ടുക. (bandhaṅṅaḷil akalcca kāṭṭuka.)

へたばる ①［くじける］നിരാശപ്പെടുക. (nirāśappeṭuka.) ② ☞ へとへと(になる).

べたべた ①［厚く］തഴച്ച്. (taḻaccŭ.) ②（一面に）എല്ലാടവും. (ellāṭavuṃ.) 〜する［ねばつく］(男女［ദൻജൊ］が［ഗ］) ഒട്ടിച്ചേരുക; ശൃംഗരിക്കുക (ആണും പെണ്ണും). (oṭṭiccēruka; śṛṃgarikkuka (āṇuṃ peṇṇuṃ).)

べたほめ べた誉め 〜する കനത്തിൽ ഇടുക. (kanattil iṭuka.)

へたりこむ へたり込む താഴ്ന്നുപോവുക. (tāḻnnupōvuka.) 床に〜 നിലത്ത് അമർന്നിരിക്കുക. (nilattŭ amarnnirikkuka.)

ペダル പെഡൽ. (peḍal.) 〜を踏む (സൈക്കൾ) പെഡൽ ചവിട്ടുക. ((saikkaḷ) peḍal caviṭṭuka.)

ぺたん 〜と座る പൊട്ടുന്നനവെ കസേരയിൽ ചെന്നുവീഴുക; താഴെ വീഴുക. (poṭunnanave kasērayil cennuvīḻuka; tāḻe vīḻuka.)

ペダンチック 〜な പണ്ഡിതനാട്യക്കാരനായ. (paṇḍitanāṭyakkāranāya.)

ペチカ ഒരുതരം റഷ്യൻ അടുപ്പ്. (orutaraṃ ṟaṣyan aṭuppŭ.)

ペチコート പെറ്റിക്കോട്ട്. (peṟṟikkōṭṭŭ.)

ヘチマ 糸瓜 സ്പഞ്ചുപോലുള്ള പൊട്ടിക്ക (ഉണങ്ങിയ). (spañcupōluḷḷa poṭṭikka (uṇaṅṅiya).)

ぺちゃくちゃ 〜しゃべる ചിലയ്ക്കുക; വായിട്ടലയ്ക്കുക. (cilaykkuka; vāyiṭṭalaykkuka.)

ぺちゃんこ 〜になる［やりこめられる］ചതയ്ക്കപ്പെടുക; അടിച്ചമർത്തപ്പെടുക; നിശ്ശബ്ദമാക്കപ്പെടുക. (cataykkappeṭuka; aṭiccamarttappeṭaka; niśśabdamākkappeṭuka.)

ペチュニア BOT പെറ്റൂണിയ (പൂച്ചെടി). (peṟṟyūṇiya (pūcceṭi).)

べつ 別 ①［相違］വ്യത്യാസം. (vyatyāsaṃ.) ②（区別）വ്യതിരിക്തത. (vyatiriktata.) ③（差別）പക്ഷഭേദം. (pakṣabhēdaṃ.) *☞ 区別, 差別. 〜の(余分［യൊബുൻ］の［നൊ］)വ്യത്യസ്തമായ; വേറെയായ; -ഏറെവന്ന《യോബുൺനൊ》. (vyatyastamāya; vēṟeyāya; -ēṟevanna《yōbuṇno》.) 〜に *☞ 別々, 特に. …は〜として ...-ഒഴിച്ച്. (...-oḻiccŭ.) 男女の〜なく -ആൺപെൺഭേദമില്ലാതെ. (-āṇpeṇbhēdamillāte.) 〜にしておく മാറ്റിനിർത്തുക. (māṟṟinirttuka.)

べつあつらえ 別誂え 〜の പ്രത്യേകം നിർമ്മിക്കപ്പെട്ട; ഓർഡർമെയ്ഡ്. (pratyēkaṃ nirmmikkappeṭṭa; ōrḍarmeyḍŭ.)

べつうり 別売り アダプターは〜です അഡാപ്റ്റർ വേറെ വില്ക്കപ്പെടുന്നു. (aḍāpṟṟar vēṟe vilkkappeṭunnu.)

べっかく 別格 〜の പ്രത്യേകമായ. (pratyēkamāya.)

べっかん 別館 ഉപഭാഗം (കെട്ടിടം). (upabhāgaṃ (keṭṭiṭaṃ).)

べつかんじょう 別勘定 വെവ്വേറെയായ കണക്ക്. (vevvēṟeyāya kaṇakkŭ.)

べっき 別記 ☞ 別項.

べっきょ 別居 (നിയമപരമായ) വിവാഹമോചനം. ((niyamaparamāya) vivāhamōcanaṃ.) 〜する വേറെ വേറെ ജീവിക്കുക. (vēṟe vēṟe jīvikkuka.) 〜中の妻 ഭർത്താവിൽനിന്നും വിട്ടുകഴിയുന്ന ഭാര്യ. (bharttāvilninnuṃ viṭṭukaḻiyunna bhārya.)

べっきょてあて 別居手当 മാറിക്കഴിയുന്ന ഭാര്യയ്ക്ക് ഭർത്താവ് നല്കുന്ന ജീവനാംശം. (māṟikkaḻiyunna bhāryaykkŭ bharttāvŭ nalkunna jīvanāṃśaṃ.)

べつくち 別口 〜の മറ്റൊരു. (maṟṟoru.)

べっけんたいほ 別件逮捕 〜する മറ്റൊരു കുറ്റം ചാർത്തി അറസ്റ്റുചെയ്യുക. (maṟṟoru kuṟṟaṃ cārtti araspṟuceyyuka.)

べっこ 別個 〜の(違［ചിഗ］った［ത്ത］)(別々［ബെത്സുബെത്സു］の［നൊ］) മറ്റൊരു; വ്യത്യസ്തമായ; വേറിട്ട; (maṟṟoru; vyatyastamāya; vēṟiṭṭa;) 〜に വ്യത്യസ്തമായി. (vyatyastamāyi.)

べっこう 別項 മറ്റൊരു ഖണ്ഡിക. (maṟṟoru khaṇḍika.) 〜の通り മറ്റൊരിടത്ത് പ്രസ്താവിച്ചവിധം. (maṟṟoriṭattŭ prastāviccavidhaṃ.)

べっこう 鼈甲 ആമത്തോട്. (āmattōṭŭ.)

べっこうざいく 鼈甲細工 ആമത്തോടുകൊണ്ടുള്ള കരകൗശലവേല. (āmattōṭukoṇṭuḷḷa karakauśalavēla.)

べっさつ 別冊 ① പ്രത്യേകവാല്യം. (pratyēkavālyaṃ.) ②（雑誌）വിശേഷാൽപ്രതി. (viśēṣālprati.)

ペッサリー MEDICAL സ്ത്രീകൾക്കുള്ള ഒരുതരം ഗർഭനിരോധന ഉപകരണം. (strīkaḷkkuḷḷa orutaraṃ garbhanirōdhana upakaraṇaṃ.)

ヘッジ സാമ്പത്തിക ഇടപാടുകളിൽ നഷ്ടം ഒഴിവാക്കുവാനുള്ള ഹെഡ്ജ് സമ്പ്രദായം. (sāmpattika iṭapāṭukaḷil naṣṭaṃ oḻivākkuvānuḷḷa hedjŭ sampradāyaṃ.)

ヘッジファンド ഹെഡ്ജ് ഫണ്ട്. (hedjŭ phaṇṭŭ.)

べっし 蔑視 ☞ 軽蔑.

べっし 別紙 〜(の通り) മറ്റൊരിടത്ത് (പ്രസ്താവിച്ചവിധം). (maṟṟoriṭattŭ (prastāviccavidhaṃ).)

べつじたて 別仕立 〜の പ്രത്യേകമായ; പ്രത്യേകമായി നിർമ്മിച്ച. (pratyēkamāya; pratyēkamāyi nirmmicca.)

べっしつ 別室 പ്രത്യേക മുറി. (pratyēka muṟi.)

べっしゅ 別種 ① പ്രത്യേകതരം. (pratyēkataraṃ.) ②（変種）വൈവിദ്ധ്യം. (vaividdhyaṃ.)

べっしょう 蔑称 ആക്ഷേപകരമായ പ്രസ്താവന. (ākṣēpakaramāya prastāvana.)

べつじょう 別条
〜がない വളരെ സുഖമായിരിക്കുക; സുരക്ഷിതമായിരിക്കുക; (vaḷare sukhamāyirikkuka; surakṣitamāyirikkuka;) 〜なく സുരക്ഷിതമായി. (surakṣitamāyi.)

べつじん 別人 മറ്റൊരാൾ; അപരൻ. (maṟṟorāḷ; aparan.)

べっせかい 別世界 മറ്റൊരു ലോകം. (maṟṟoru lōkaṃ.)

べっそう 別荘 ① കോട്ടേജ്; നാട്ടിൻപുറത്തെ വീട്. (kōṭṭējŭ; nāṭṭinpuṟatte vīṭŭ.) ②（夏期の）വേനൽക്കാലവസതി. (vēnalkkālavasati.) ③ ☞ 別宅. വില്ല. (villa.)

べっそう 別送 ☞ 別便.

べったく 別宅 രണ്ടാമത്തെ വീട്; ഉപഭവനം. (raṇṭāmatte vīṭŭ; upabhavanaṃ.) *☞ 別荘.

べったり, ぺったり
〜くっつく പൊത്തോന്ന് കിടക്കുക (നിലത്ത്). (pottōnnŭ kiṭakkuka (nilattŭ).) 〜座る

べつだん 別段 ☞ 特に.

へっちゃら ☞ 平気.

ベッチン സൂര്യകാന്തിപ്പട്ടിനു സമമായ ഒരുതരം പരുത്തിത്തുണി (വെൽവെറ്റീൻ). (sūryakāntippaṭṭinu samamāya orutaraṃ paruttittuṇi (velveṟṟīn).)

べってい 別邸 ☞ 別宅, 別荘.

ヘッディング തലവാചകം (talavācakaṃ) 〜する ഹെഡ് ചെയ്യുക (ബാൾ, നെറ്റിലോട്ട്). (heḍŭ ceyyuka (bāl, neṟṟilōṭṭŭ).)

ヘッディングシュート(パス) ഹെഡ് ചെയ്ത പാസ്സ്. (heḍŭ ceyta pāssŭ.)

ペッティング പെറ്റിംഗ് (താലോലിക്കൽ). (peṟṟiṃgŭ (tālōlikkal).)

べってんち 別天地 ☞ 別世界.
ヘット [Du. *vet*] തടിച്ചുകൊഴുത്ത. (taṭiccukoḻutta.)
ヘッド ഹെഡ് (ശിരസ്സ്). (heḍŭ (śirassŭ).)
ヘッドコーチ ഹെഡ്കോച്ച്. (heḍkōccŭ.)
ヘッドスライディング (തലകീഴാക്കിയുള്ള ഉരസിയിറങ്ങൽ) ഹെഡ്സ്ലൈഡിംഗ്. ((talakīḻākkiyuḷḷa urasiyiṟaṅṅal) heḍslaiḍiṃgŭ.)
ヘッドハンター തലവേട്ടക്കാരൻ (ഹെഡ് ഹണ്ടർ). (talavēṭṭakkāran (heḍŭ haṇṭar).)
ヘッドハンティング ഹെഡ്ഹൻടിംഗ് (ഉയർന്നപദവിയിലേക്ക് ആളെ കണ്ടുപിടിക്കൽ). (heḍhanṭiṃgŭ (uyarnnapadaviyilēkkŭ āḷe kaṇṭupiṭikkal).)
ヘッドホン ① ഹെഡ്ഫോൺ. (heḍphōṇ.) ② ഹെഡ്സെറ്റ്. (heḍseṟṟŭ.)
ヘッドライト ഹെഡ് ലൈറ്റ്. (heḍŭ laiṟṟŭ.)
べっと 別途 ～の മറ്റൊരു; വ്യത്യസ്തമായ (വരുമാനം). (maṟṟoru; vyatyastamāya (varumānaṃ).)
ベッド ബെഡ് (കിടക്ക). (beḍŭ (kiṭakka).)
ベッドカバー ബെഡ്കവർ; കിടക്കവിരി. (beḍkavar; kiṭakkaviri.)
ベッドシーン കിടപ്പറരംഗം. (kiṭappaṟaraṃgaṃ.)
ベッドタウン ആവാസനഗരം; കിടപ്പറ പ്രാന്തങ്ങൾ (നഗരത്തിന്ന് പുറത്ത്). (āvāsanagaraṃ; kiṭappaṟa prāntaṅṅaḷ (nagarattinnŭ puṟattŭ).)
ベッドルーム ബെഡ് റൂം. (beḍŭ ṟūṃ.)
ペット പെറ്റ് (വളർത്തുമൃഗങ്ങൾ). (peṟṟŭ (vaḷarttumṛgaṅṅaḷ).)
ペットかんせんしょう ペット感染症 വളർത്തുമൃഗങ്ങളിലൂടെ പകരുന്നരോഗം. (vaḷarttumṛgaṅṅaḷilūṭe pakarunnarōgaṃ.)
ペットフード പെറ്റ്ഫുഡ്. (peṟṟphuḍŭ.)
べつどうたい 別働隊 വേറിട്ട സൈന്യനിര. (vēṟiṭṭa sainyanira.)
PETボトル (ペットボトル) പ്ലാസ്റ്റിക്ക് ബോട്ടിൽ (കുപ്പി); (പോളി എത്തിലീൻ റ്ററെഫ്തലേറ്റ്). (plāsṟṟikkŭ bōṭṭil (kuppi); (pōli ettilīn ṟṟerephttalēṟṟŭ).)
べつのう 別納 വേറെയായുള്ള അടവ്. (vēṟeyāyuḷḷa aṭavŭ.) ◇りょうきんべつのうゆうびん 料金別納郵便 പോസ്റ്റ് പെയ്ഡ്; പോസ്റ്റ് ഫ്രീ. (pōsṟṟŭ peyḍŭ; pōsṟṟŭ phrī.)
べっぱ 別派 ①（宗派）വ്യത്യസ്ത വിഭാഗം. (vyatyasta vibhāgaṃ.) ②（流派）വ്യത്യസ്ത ചിന്താഗതിക്കാർ. (vyatyasta cintāgatikkār.)
べっぴょう 別表 കൂട്ടിച്ചേർത്ത പട്ടിക. (kūṭṭiccērtta paṭṭika.)
へっぴりごし 屁っ放り腰 ～で ശങ്കാപൂർവം; കൂനിപ്പിടിച്ചുംകൊണ്ട്. (śaṅkāpūrvaṃ; kūnippiṭiccuṃkoṇṭŭ.)
べつびん 別便 ～で送る വേറിട്ട തപാലിൽ അയക്കുക. (vēṟiṭṭa tapālil ayakkuka.)
べつべつ 別々
～の（それぞれの［സൊരെസൊരെനൊ］）വേറെവേറെയായ; ക്രമാനുസാരമായ; (vēṟevēṟeyāya; kramānusāramāya;) ～に（それぞれ［സൊരെസൊരെ］）വേറെവേറെയായി; (vēṟevēṟeyāyi;) ～にする（しておく［ശിത്തെഒക്കു］）വേറെവേറെയാക്കുക. (vēṟevēṟeyākkuka.)
べつめい 別名 മറ്റൊരു പേര്; അപരാഭിധാനം. (maṟṟoru pērŭ; aparābhidhānaṃ.)
べつもの 別物 മറ്റൊരു സാധനം; വ്യത്യസ്ത സാധനം. (maṟṟoru sādhanaṃ; vyatyasta sādhanaṃ.)
べつもんだい 別問題 മറ്റൊരു പ്രശ്നം; വ്യത്യസ്തമായ പ്രശ്നം. (maṟṟoru praśnaṃ; vyatyastamāya praśnaṃ.) …は～として *☞ 別.
へつらい 諂い മുഖസ്തുതി. (mukhastuti.)
へつらいもの 諂い者 മുഖസ്തുതിക്കാരൻ. (mukhastutikkāran.)
へつらう 諂う മുഖസ്തുതികൊണ്ട് സന്തോഷിപ്പിക്കുക. (mukhastutikoṇṭŭ santōṣippikkuka.)
べつり 別離 വേർതിരിക്കൽ. (vērtirikkal.)
へて 経て ①［時］ശേഷം. (śēṣaṃ.) ②［通って］...ലൂടെ; ഉപയോഗിച്ച്. (...lūṭe; upayōgiccŭ.)
ペディキュア പെഡിക്യൂർ; കാൽനഖങ്ങളുടെ ശുശ്രൂഷ. (peḍikyūr; kālnakhaṅṅaḷuṭe śuśrūṣa.)
ヘディング ☞ ヘッディング.
ベテラン വെറ്ററൻ; പരിചയസമ്പന്നൻ. (veṟṟaran; paricayasampannan.) ～の പരിചയസമ്പന്നനായ. (paricayasampannanāya.)
ペてん തട്ടിപ്പ്; വഞ്ചന; ചതി. (taṭṭippŭ; vañcana; cati.) ～にかける ചതിക്കുക; പറ്റിക്കുക. (catikkuka; paṟṟikkuka.)
ぺてんし ぺてん師 തട്ടിപ്പുകാരൻ; ചതിയൻ. (taṭṭippukāran; catiyan.)
へど 反吐 ഛർദ്ദി. (charddi.) ～を吐く ഛർദ്ദിക്കുക. (charddikkuka.) ～の出そうな മനം പിരട്ടലുണ്ടാക്കുന്ന. (manaṃ piraṭṭaluṇṭākkunna.)
へとへと ～になる പരീക്ഷിണനാവുക; ക്ഷീണിച്ചവശനാവുക. (parīkṣiṇanāvuka; kṣīṇiccavaśanāvuka.)
べとべと ☞ べたべた.
へどもど ～する ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക; വലയുക. (āśayakkuḻappattilāvuka; valayuka.)
ヘドロ കട്ടിയുള്ള ചളി; ഊറൽ. (kaṭṭiyuḷḷa caḷi; ūṟal.)
ペナルティ
ペナルティ(キック) പെനാൽറ്റി (കിക്ക്). (penālṟṟi (kikkŭ).)
ペナルティボックス ① പെനാൽറ്റി ബോക്സ്. (penālṟṟi bōksŭ.) ② *colloq* (ഗ്രാമ്യഭാഷ: സിൻബിൻ/ പാപക്കൊട്ട). ((grāmyabhāṣa: sinbin/ pāpakkoṭṭa).)
ペナント പെന്നന്റ് (ചെറുകൊടി; പതാക; കപ്പൽക്കൊടി). (pennanṟŭ (ceṟukoṭi; patāka; kappalkkoṭi).) ～を争う പതാകയ്ക്കുവേണ്ടി മത്സരിക്കുക. (patākaykkuvēṇṭi matsarikkuka.)
ペナントレース BASEBALL ബെയിസ്ബാൾക്കളിയിലെ പെന്നന്റ് റേസ്. (beyisbāḷkkaḷiyile pennanṟŭ ṟēsŭ.)
べに 紅 ① കവിളിലോ ചുണ്ടിലോ തേയ്ക്കുന്ന ചായം. (kaviḷilō cuṇṭilō tēykkunna cāyaṃ.) ～をつける കവിളിൽ (ചുണ്ടിൽ) ചായം പൂശുക. (kaviḷil (cuṇṭil) cāyaṃ pūśuka.) ②（棒紅）ലിപ്സ്റ്റിക്ക്. (lipsṟṟikkŭ.)
ペニー 《*symb.* p, pl. pence（価）, pennies（銅貨数）》 പെനി; ട്ടുട്ട്; പൈസ. (peni; tuṭṭŭ; paisa.)
べにしょうが 紅生姜 ചുവപ്പ് നിറത്തിൽ (ഉപ്പിലിട്ട്) കഴിക്കുന്ന ഇഞ്ചി. (cuvappŭ niṟattil (uppiliṭṭŭ) kaḻikkunna iñci.)
ペニシリン പെനിസിലിൻ. (penisilin.)
ペニス ANAT പെനിസ്;പുരുഷലിംഗം. (penisŭ;puruṣaliṃgaṃ.)
べにます 紅鱒 ചുവപ്പ് ട്രൗട്ട്മത്സ്യം. (cuvappŭ ṭrauṭṭmatsyaṃ.)
ベニヤ
ベニヤ(いた) ベニヤ(板)（合板）പ്ലൈവുഡ്. (plaivuḍŭ.)
ペパーミント പെപ്പർമിന്റ്. (pepparminṟŭ.)
へばりつく ഒട്ടിപ്പിടിക്കുക. (oṭṭippiṭikkuka.)
へび 蛇 പാമ്പ്; സർപ്പം. (pāmpŭ; sarppaṃ.)
ヘビー
ヘビーきゅうの ヘビー級の ഹെവിവെയിറ്റ്. (heviveyiṟṟŭ.)
ヘビーきゅうせんしゅ ヘビー級選手 ഹെവിവെയിറ്റ് ഗുസ്തിക്കാരൻ. (heviveyiṟṟŭ gustikkāran.)
ヘビースモーカー ഹെവിസ്മോക്കർ. (hevismōkkar.)
ヘビーデューティーな ഹെവിഡ്യൂട്ടിയായ. (heviḍyūṭṭiyāya.)
ヘビードリンカー ഹെവിഡ്രിങ്കർ. (heviḍriṅkar.)

ヘビーメタル　MUS ഹെവിമെറ്റൽ. (hevimerral.)

ベビー　ബേബി. (bēbi.)

ベビーカー　☞ 乳母車(うばぐるま).

ベビーサークル　ബേബീസാക്കിൾ; കുഞ്ഞുങ്ങൾക്ക് കളിക്കാനായി വേർതിരിക്കപ്പെട്ട സ്ഥലം. (bēbīsākkiḷ; kuññuṅṅaḷkkŭ kaḷikkānāyi vērtirikkappeṭṭa sthalaṃ.)

ベビーシッター　ബേബീസിറ്റർ. (bēbīsirrar.)

ベビーフード　ബേബീഫുഡ്. (bēbīphuḍŭ.)

ベビーブーマー　ബേബീബൂമർ. (bēbībūmar.)

ベビーブーム　ബേബീബൂം. (bēbībūṃ.)

ベビーフェース　ബേബീഫേയ്സ്. (bēbīphēysŭ.)

へべれけ　〜に酔う മദ്യപിച്ച് ബോധമില്ലാതിരിക്കുക. (madyapiccu bōdhamillātirikkuka.)

へぼ　〜な അവലക്ഷണമായ; പാവപ്പെട്ട. (avalakṣaṇamāya; pāvappeṭṭa.)

へぼいし へぼ医師　മുറിവൈദ്യൻ. (murivaidyan.)

へぼぶんし へぼ文士　കൂലിക്കെഴുതുന്ന ആൾ. (kūlikkeḻutunna āḷ.)

ヘボンしき ヘボン式　（ローマ字）ഹെപ്ബേൺ സമ്പ്രദായം (റോമൻലിപി ഉപയോഗിക്കൽ). (hepbēṇ sampradāyaṃ (rōmanlipi upayōgikkal).)

へま　〜をやる കുഴപ്പത്തിലാക്കുക; വഷളാക്കുക. (kuḻappattilākkuka; vaṣaḷākkuka.)

ヘモグロビン　MEDICAL ഹെമൊഗ്ലോബിൻ. (hemoglōbin.)

へや 部屋　മുറി. (muri.) 〜を借りる മുറി വാടകയ്ക്കെടുക്കുക. (murivāṭakaykkeṭukkuka.)

へやだい 部屋代　മുറിവാടക. (murivāṭaka.)

へやわり 部屋割り　മുറി അനുവദിച്ചുകൊടുക്കൽ. (muri anuvadiccukoṭukkal.)

へら 箆　പ്രലേപനക്കത്തി; മൂർച്ചയില്ലാത്ത കത്തി. (pralēpanakkatti; mūrccayillātta katti.) 〜状の പ്രലേപനക്കത്തിപോലുള്ള. (pralēpanakkattipōluḷḷa.)

ヘラジカ 箆鹿　മ്ലാവ്; കാട്ടുപശു. (mlāvŭ; kāṭṭupaśu.)

へらす 減らす　① ചുരുക്കുക; വെട്ടിക്കുറയ്ക്കുക. (curukkuka; veṭṭikkurаykkuka.) ②（切り詰める）വെട്ടിയിടുക. (veṭṭiyiṭuka.)

へらずぐち 減らず口

〜をきく പ്രത്യുത്തരം പറയുക; ചുട്ടമറുപടി കൊടുക്കുക; (pratyuttaraṃ parayuka; cuṭṭamarupaṭi koṭukkuka;) 〜をきくな വായടക്ക്. (vāyaṭakkŭ.)

べらべら　〜しゃべる ചറുപിറുന്നനെ വായിട്ടടിക്കുക; വാചകമടിക്കുക. (carupirunnane vāyiṭṭaṭikkuka; vācakamaṭikkuka.)

ぺらぺら　①［流ちょうに］അനായാസമായി. (anāyāsamāyi.) ②（口達者に）വാക്ചാപല്യത്തോടെ. (vākcāpalyattōṭe.) 〜の［薄い］ലോലമായ; കനംകുറഞ്ഞ. (lōlamāya; kanaṃkuraññа.) 〜しゃべる ചിലയ്ക്കുക. (cilaykkuka.)

べらぼう

〜な അസംബന്ധമായ; യുക്തിക്ക് നിരക്കാത്ത; (asaṃbandhamāya; yuktikkŭ nirakkātta;) 〜に അങ്ങേയറ്റം; ഭയങ്കരമായി. (aṅṅēyarraṃ; bhayaṅkaramāyi.)

ベランダ　വരാന്ത. (varānta.)

へり 縁　☞ 縁(ふち).

ヘリウム　CHEM《*Symbol* He》ഹീലിയം (മൂലകം). (hīliyaṃ (mūlakaṃ).)

ペリカン　പെലിക്കൻ (പക്ഷി). (pelikkan (pakṣi).)

へりくだる 謙る　വിനയാന്വിതനായിരിക്കുക. (vinayānvitanāyirikkuka.) 謙って വിനയപൂർവം. (vinayapūrvaṃ.) *☞ 謙遜.

へりくつ 屁理屈　വക്രോക്തി. (vakrōkti.) 〜を言う വക്രോക്തി പറയുക. (vakrōkti parayuka.)

ヘリコプター　ഹെലിക്കോപ്റ്റർ. (helikkōprrar.)

ヘリポート　ഹെലിപോർട്ട്. (helipōrṭṭŭ.)

ベリリウム　CHEM《*Symbol* Be》ബെറീല്ലിയം (മൂലകം). (berīlliyuṃ (mūlakaṃ).)

へる 経る　①［時間が］പിന്നിട്ടുപോവുക. (pinniṭṭupōvuka.) ②［出会う］കടന്നുപോവുക (വിഷമതകളിലൂടെ). (kaṭannupōvuka (viṣamatakaḷilūṭe).) *☞ 経て.

へる 減る　ചുരുങ്ങുക; കുറയുക; കുറഞ്ഞുവരിക; തേഞ്ഞുപോവുക. (curuṅṅuka; kurayuka; kuraññuvarika; tēññupōvuka.)

ベル　ബെൽ; ഡോർബെൽ; വാതിൽ മണി (bel; ḍōrbel; vātil maṇi) 〜を押す(鳴[ന]らす[രസു])ബെല്ലടിക്കുക; ബെല്ല് അമർത്തുക. (bellaṭikkuka; bellŭ amarttuka.)

ヘルシー　〜な ഹെൽത്തിയായ. (helttiyāya.)

ヘルス

ヘルスセンター　（娯楽施設）ഹെല്ത്ത് സെൻറർ; വിനോദകേന്ദ്രം. (helttŭ senrrar; vinōdakēndraṃ.)

ヘルスメーター　കുളിമുറിയിൽവയ്ക്കുന്ന തൂക്കയന്ത്രം. (kuḷimuriyilvaykkunna tūkkuyantraṃ.)

ヘルツ　PHYS《*symb.* Ｈｚ》ഹേർട്സ് (തരംഗാവർത്തനത്തിന്റെ ഏകകം). (hērtsŭ (taraṃgāvarttanattinre ēkakaṃ).)

ベルト　ബെൽറ്റ്. (belrrŭ.) 〜を締める（飛行機［ഹിക്കോ്കി］などの［നദൊനൊ］）സീറ്റ് ബെൽറ്റ് മുറുക്കുക (വിമാനത്തിലെ). (sīrrŭ belrrŭ murukkuka (vimānattile).)

ベルトコンベヤー　ബെൽറ്റ് കൺവെയർ. (belrrŭ kaṇveyar.)

ヘルニア　MEDICAL ഹെർണിയ; ആന്ത്രവീക്കം. (herṇiya; āntravīkkaṃ.)

ヘルパー　ഹെൽപ്പർ. (helppar.)

ヘルパーT細胞 (ヘルパーTさいぼう)　ഹെൽപ്പർ റ്റി സെൽ (ലിംഫോസൈറ്റ്). (helppar rri sel (limphōsairrŭ).)

ヘルペス　☞ 疱疹(ほうしん).

ヘルメット　ഹെൽമറ്റ്. (helmarrŭ.)

ベルモット　《Ｆ.》［ヴァムース］വെർമത്ത് (വൈൻ). (vermattŭ (vain).)

ベレー　［帽子］《Ｆ.》ബെരേ (ഒരുതരം തൊപ്പി). (berē (orutaraṃ toppi).)

ヘレニズム　ഹെല്ലെനിസം (യവനഭാഷാശൈലി). (hellenisaṃ (yavanabhāṣāśaili).)

ヘロイン　ഹെറൊയിൻ (ഉത്തേജകമരുന്ന്). (heroyin (uttējakamarunnŭ).)

ヘロインちゅうどくしゃ ヘロイン中毒者　ഹെറൊയിൻ മയക്കുമരുന്നിന്നടിമ. (heroyin mayakkumarunninnaṭima.)

ベロどくそ ベロ毒素　വെറൊടോക്സിൻ (വിഷം). (verotōksin (viṣaṃ).)

べろべろ　〜に酔う മദ്യപിച്ച് ബോധമില്ലാതാവുക. (madyapiccu bōdhamillātāvuka.)

ぺろぺろ　〜舐(な)める നക്കുക. (nakkuka.)

ぺろり

〜と舐める നക്കിത്തുടയ്ക്കുക; (nakkittuṭaykkuka;) 〜と舌を出す നാക്ക് പുറത്തേക്കിടുക. (nākkŭ purattēkkiṭuka.)

へん 辺　①［付近］അയൽപക്കം. (ayalpakkaṃ.) ②（地方）പ്രദേശം. (pradēśaṃ.) ③［図形の］ഭാഗം. (bhāgaṃ.)

へん 変 ①［事件］അപകടം; സംഭവം. (apakaṭam; sambhavam.) ②（乱）സമാധാനഭഞ്ജനം. (samādhānabhañjanam.) ③ MUS 《*symb.* ♭》ഫ്ളാറ്റ് (സംഗീതം). (phlāṟṟɨ (saṃgītam).) 〜な（に）അസാധാരണമായ(യി); പ്രത്യേകതയുള്ള(തായി). (asādhāraṇamāya(yi); pratyēkatayuḷḷa(tāyi).)

へんロちょう（たん）ちょう 変ロ長（短）調 ബി ഫ്ളാറ്റ് മെജൊർ (മൈനർ)(സംഗീതം). (bi phlāṟṟɨ mejor (mainar)(saṃgītam).)

へん 偏 (ചൈനീസ് ചിത്രലിപിയുടെ) ഇടതുവശത്തെ വരകൾ. ((cainīsɨ citralipiyuṭe) iṭatuvaśatte varakaḷ.)

へん 編 ①［章］അദ്ധ്യായം. (addhyāyam.) ②［巻］ഗ്രന്ഥം; വാല്യം. (grantham; vālyam.) …〜（の）(編集［ഹെൻശ്രു］の［നൊ］)...നാൽ എഡിറ്റുചെയ്യപ്പെട്ട (സമ്പൂർണ്ണ സമാഹാരം). (...nāl ediṟṟuceyyappeṭṭa (sampūrṇṇa samāhāram).)

べん 弁 ①［話すこと］സംസാരം. (saṃsāram.) ②［なまり］ഭാഷാശൈലി (സംസാരഭേദം); ദേശ്യഭാഷ. (bhāṣāśaili (saṃsārabhēdam); dēśyabhāṣa.) ③［花の］(പൂവിന്റെ) ദളം. ((pūvinṟe) daḷam.) ④（バルブ）വാൽവ്. (vālvɨ.) 〜が立つ സംഭാഷണചതുരനായിരിക്കുക. (sambhāṣaṇacaturanāyirikkuka.)

べん 便 ①［便利］സൗകര്യം. (saukaryam.) バスの〜がある ബസ്സ് സൗകര്യമുണ്ട്. (bassɨ saukaryamuṇṭɨ.) 交通の〜がよい(悪い) യാത്രാസൗകര്യം നന്നായിരിക്കുക (മോശമായിരിക്കുക). (yātrāsaukaryam nannāyirikkuka (mōśamāyirikkuka).) ②（設備）സൗകര്യങ്ങൾ. (saukaryaṅṅaḷ.) ③［大便］《*abbr.* b.m.》(ബി എം) മലശോധന; വിരേചനം. ((bi em) malaśōdhana; virēcanam.) ④ മലം. (malam.)

ペン പെൻ. (pen.) 〜で書く പെനകൊണ്ട് എഴുതുക. (penakoṇṭɨ eḻutuka.)

ペンさき ペン先 നിബ്ബ്. (nibbɨ.)

ペンじく ペン軸 പെൻഹോൾഡർ. (penhōḷḍar.)

ペンしゅうじ ペン習字 രചനാപാടവം. (racanāpāṭavam.)

へんあい 偏愛 〜する പക്ഷഭേദം കാട്ടുക. (pakṣabhēdam kāṭṭuka.)

へんあつき 変圧器 ട്രാൻസ്ഫോമർ. (ṭrānsphōmar.)

へんい 変異 ① BIOL (ജീവശാസ്ത്രം) വർഗ്ഗീകരണം. ((jīvaśāstram) vargg̈īkaraṇam.) ②（突然変異）ഉൾപ്പരിവർത്തനം (മ്യൂട്ടേഷൻ). (ulpparivarttanam (myūṭṭēṣan).)

へんい 変位 ELEC സ്ഥാനഭ്രംശം. (sthānabhraṃśam.)

べんい 便意 〜を催す ത്തുറാൻമുട്ടുക; മലവിസർജ്ജനം ചെയ്യാൻ തോന്നുക. (tūrānmuṭṭuka; malavisarjjanam ceyyān tōnnuka.)

べんえき 便益 ☞ 便宜.

へんおんどうぶつ 変温動物 ചുറ്റുപാടുകളിലെ താപനിലയ്ക്കനുസരിച്ച് ശരീരതാപം മാറുന്ന ജീവികൾ. (cuṟṟupāṭukaḷile tāpanilaykkanusariccu śarīratāpam māṟunna jīvikaḷ.)

へんか 変化 ① മാറ്റം; വ്യതിയാനം. (māṟṟam; vyatiyānam.) ②（多様）വൈവിദ്ധ്യം. (vaividdhyam.) ③（変形）പരിവർത്തനം. (parivarttanam.) ④ GRAM（格の）(വ്യാകരണം) വിഭക്തികളുടെ രൂപഭേദനിർവചനം. ((vyākaraṇam) vibhaktikaḷuṭe rūpabhēdanirvacanam.) ⑤（語尾の）പദരൂപഭേദം; വിഭക്തി. (padarūpabhēdam; vibhakti.) ⑥（動詞の）ക്രിയാരൂപാഖ്യാനം; സംയോഗം. (kriyārūpākhyānam; saṃyōgam.) 〜する മാറുക; മാറ്റപ്പെടുക. (māṟuka; māṟṟappeṭuka.) 〜に富んだ വൈവിദ്ധ്യം തികഞ്ഞ; പലതരത്തിലുള്ള. (vaividdhyam tikañña; palatarattiluḷḷa.) 〜のない വിരസമായ. (virasamāya.)

へんかきゅう 変化球 BASEBALL ബെയ്സ്ബാളിലെ സ്ക്രൂബാൾ; കർവ്ബാൾ. (beysbāḷile skrūbāḷ; karvbāḷ.)

べんかい 弁解 വിശദീകരണം; ക്ഷമാപണം. (viśadīkaraṇam; kṣamāpaṇam.) 〜する വിശദീകരിക്കുക; ക്ഷമചോദിക്കുക. (viśadīkarikkuka; kṣamacōdikkuka.) 〜の余地のない അക്ഷന്തവ്യമായ. (akṣantavyamāya.)

へんかく 変革 മാറ്റം; പരിഷ്കരണം; വിപ്ലവം. (māṟṟam; pariṣkaraṇam; viplavam.) 〜する മാറുക; പരിഷ്കരിക്കുക. (māṟuka; pariṣkarikkuka.)

べんがく 勉学 ☞ 勉強.

へんかん 返還 പ്രത്യാഗമനം; പുനരുദ്ധാരണം. (pratyāgamanam; punaruddhāraṇam.) 〜する തിരിച്ചുകൊടുക്കുക; തിരിച്ചുവരിക. (tiriccukoṭukkuka; tiriccuvarika.)

へんかん 変換 〜する മാറ്റിയെടുക്കുക. (māṟṟiyeṭukkuka.)

へんかんキー 変換キー COMPUT ട്രാൻസ്ഫർ കീ (കമ്പ്യൂട്ടർ). (ṭrānsphar kī (kampyūṭṭar).)

べんき 便器 ①（室内用の）കോളാമ്പി. (kōḷāmpi.) ② റ്റോയ്ലറ്റ്; കക്കൂസ്. (ṟṟōylaṟṟɨ; kakkūsɨ.)

べんぎ 便宜 ① സൗകര്യം. (saukaryam.) ②（設備）സൗകര്യങ്ങൾ (ഗവേഷണത്തിന്). (saukaryaṅṅaḷ (gavēṣaṇattinnɨ).) 〜を計る സഹായിക്കുക; സൗകര്യങ്ങൾ ഒരുക്കിക്കൊടുക്കുക. (sahāyikkuka; saukaryaṅṅaḷ orukkikkoṭukkuka.) 〜上 സൗകര്യത്തിനുവേണ്ടി. (saukaryattinuvēṇṭi.)

ペンキ പെയ്ന്റ്. (peynṟɨ.) 〜で［を］塗る പെയിന്റ് ചെയ്യുക. (peyinṟɨ ceyyuka.)

ペンキぬりたて ペンキ塗り立て《掲示》ഉണങ്ങാത്ത പെയിന്റ് (നോട്ടീസ്). (uṇaṅṅātta peyinṟɨ (nōṭṭīsɨ).)

ペンキや ペンキ屋 ചായംപൂശുന്ന ആൾ. (cāyampūśunna āḷ.)

へんきゃく 返却 തിരിച്ചുകൊടുക്കൽ; തിരിച്ചടവ്. (tiriccukoṭukkal; tiriccaṭavɨ.) 〜する *☞ 返す. ◇（おつり）へんきゃくぐち（お釣）返却口 ചില്ലറ നാണ്യം തിരിച്ചുലഭിക്കുന്ന ദ്വാരം. (cillaṟa nāṇyam tiriccuIabhikkunna dvāram.)

へんきょう 辺境 അതിർത്തി (പ്രദേശം); രാജ്യാതിർത്തി. (atirtti (pradēśam); rājyātirtti.)

へんきょう 偏狭 〜な സങ്കുചിത (മനസ്സായ)മായ; അസഹിഷ്ണുതയുള്ള. (saṅkucita (manassāya)māya; asahiṣṇutayuḷḷa.)

べんきょう 勉強 ① പഠനം; ജോലി. (paṭhanam; jōli.) ②（課業）പാഠം. (pāṭham.) 〜する（安［യസു］く［കു］売［ഉ］る［രു］）പഠിക്കുക; (കഠിനമായി) പ്രവർത്തിക്കുക (പരീക്ഷ പാസ്സാവാൻ); വിലകുറച്ച് വില്ക്കുക. (paṭhikkuka; (kaṭhinamāyi) pravarttikkuka (parīkṣa pāssāvān); vilakuṟaccɨ vilkkuka.)

べんきょうか 勉強家 പ്രയത്നശാലി. (prayatnaśāli.)

べんきょうべや 勉強部屋 പഠനമുറി (സ്റ്റഡി). (paṭhanamuṟi (sṟṟaḍi).)

へんきょく 編曲 MUS (സംഗീതം) ക്രമീകരണം. ((saṃgītam) kramīkaraṇam.) 〜する ക്രമീകരിക്കുക. (kramīkarikkuka.)

へんきん 返金 ① തിരിച്ചുകൊടുക്കൽ. (tiriccukoṭukkal.) ②（払戻し）തിരിച്ചടവ്. (tiriccaṭavɨ.) 〜する തിരിച്ചടയ്ക്കുക; തിരിച്ചുനല്കുക. (tiriccaṭayɨkkuka; tiriccunalkuka.)

ペンギン പെൻഗ്വിൻ (പക്ഷി). (pengvin (pakṣi).)

へんくつ 偏屈 〜な ദുർവാശിയുള്ള; വിപരീതബുദ്ധിയായ. (durvāśiyuḷḷa; viparītabuddhiyāya.)

ペンクラブ പി. ഇ. എൻ ക്ലബ്ബ് (കവികളും നാടകകൃത്തുകളും പത്രാധിപന്മാരും പ്രബന്ധകാരന്മാരും നോവലെഴുത്തുകാരുമടങ്ങിയ അന്താരാഷ്ട്രീയ സംഘടന). (pi. i. en klabbɨ (kavikaḷum nāṭakakṛttukaḷum patrādhipanmārum prabandhakāranmārum nōvaleḻuttukārumaṭaṅṅiya antārāṣṭrīya saṃghaṭana).)

へんけい 変形 പരിവർത്തനം; പരിണാമം; മാറ്റം. (parivarttanam; pariṇāmam; māṟṟam.) ～する［変える］[変［ക］わる［വരു］］ മാറ്റുക; മാറ്റം വരുത്തുക വരുത്തപ്പെടുക. (māṟṟuka; māṟṟam varuttuka varuttappeṭuka.)

へんけいぶんぽう 変形文法 പരിണാമാധിഷ്ഠിത വ്യാകരണം. (pariṇāmādhiṣṭhita vyākaraṇam.)

へんけいろうどうじかんせい 変形労働時間制 മാറ്റപ്പെട്ട ജോലി-സമയസമ്പ്രദായം. (māṟṟappeṭṭa jōlisamayasampradāyam.)

べんけい 弁慶 ～の泣き所 ആക്കില്ലെസ് കണങ്കാൽ (മർമ്മ-ഭാഗം). (ākkillesṳ kaṇaṅkāl (marmmabhāgam).)

べんけいじま 弁慶縞 ചെക്ക്സ് (കാരംസ്പോലുള്ള കളി); ചെ-ക്കേർസ് (കാരംസ്പോലുള്ള കളി). (cekksṳ (kāramspōluḷḷa kaḷi); cekkērsṳ (kāramspōluḷaḷḷa kaḷi).)

ベンケイソウ 弁慶草 BOT ഓർപൈൻ (ഒരുതരം അലങ്കാരച്ചെടി മെക്സിക്കൻ). (ōrpain (orutaram alaṅkāracceṭi meksikkan).)

へんけん 偏見 മുൻവിധി; കാരണമില്ലാതെയുള്ള ഇഷ്ടാനിഷ്ടങ്ങൾ; പക്ഷഭേദം. (munvidhi; kāraṇamillāteyuḷḷa iṣṭāniṣṭaṅṅaḷ; pakṣabhēdam.) ～を持つ മുൻവിധിവയ്ച്ച് സൂക്ഷിക്കുക. (munvidhivayccu sūkṣikkuka.) ～のある（ない）മുൻവിധിയില്ലാതെ(യോടെ). (munvidhiyillāte(yōṭe).)

へんげんじざい 変幻自在 ～の എളുപ്പം മാറാൻ സാദ്ധ്യതയുള്ള. (eḷuppam māṟān sāddhyatayuḷḷa.)

へんげんせきご 片言隻語 ഓരോ വാക്കും; വാക്കുകളും. (ōrō vākkum; vākkukaḷum.)

べんご 弁護 പ്രതിരോധം; ന്യായീകരണം. (pratirōdham; nyāyīkaraṇam.) ～する വാദിക്കുക; പ്രതിരോധിക്കുക; ന്യായീകരിക്കുക (മറ്റൊരാളെ). (vādikkuka; pratirōdhikkuka; nyāyīkarikkuka (maṟṟorāḷe).)

べんごだん 弁護団 പ്രതിഭാഗം വക്കീൽ. (pratibhāgam vakkīl.)

べんごにん 弁護人 പ്രതിഭാഗം അറ്റോർണി. (pratibhāgam aṟṟōrṇi.)

べんごりょう 弁護料 വക്കീൽഫീസ്. (vakkīlphīsṳ.)

へんこう 変更 മാറ്റം. (māṟṟam.) ～する മാറ്റം വരുത്തുക. (māṟṟam-varuttuka.)

へんこう 偏光 PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) ധ്രുവീകൃതരശ്മി. ((bhautikaśāstram) dhruvīkṛtaraśmi.)

へんこうフィルター 偏光フィルター പോളറൈസിംഗ് ഫിൽറ്റർ. (pōlaraisimgṳ philṟṟar.)

へんこうせい 変光星 അസ്ഥിരമായ നക്ഷത്രം. (asthiramāya nakṣatram.)

へんこう 偏向 മുൻവിധി; പ്രവണത. (munvidhi; pravaṇata.) *☞ 偏見. ～のある മുൻവിധിയുള്ള. (munvidhiyuḷḷa.)

へんこうきょういく 偏向教育 രാഷ്ട്രീയപ്രവണതയുള്ള വിദ്യാഭ്യാസം. (rāṣṭrīyapravaṇatayuḷḷa vidyābhyāsam.)

べんごし 弁護士 അഭിഭാഷകൻ; ബാരിസ്റ്റർ. (abhibhāṣakan; bārisṟṟar.) ～の資格を取る സന്നദ്ദെടുക്കുക (ബാറിലേക്ക് വിളിക്കപ്പെടുക). (sannaddeṭukkuka (bāṟilēkkṳ viḷikkappeṭuka).) ～を開業する അഭിഭാഷകജോലി ചെയ്യുക. (abhibhāṣakajōli ceyyuka.)

へんさ 偏差 ① PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) വളവ്; ഞെളിവ്. ((bhautikaśāstram) vaḷavṳ; ñeḷivṳ.) ② STATISTICS (സ്ഥിതിവിവരശാസ്ത്രം/സ്റ്റാറ്റിസ്റ്റിക്ക്സ്) വ്യതിയാനം. ((sthitivivaraśāstram/ sṟṟāṟṟisṟṟikksṳ) vyatiyānam.)

へんさち 偏差値 വ്യതിയാനമൂല്യം. (vyatiyānamūlyam.)

べんざ 便座 റ്റോയിലറ്റ് സീറ്റ്. (ṟṟōyilaṟṟṳ sīṟṟṳ.) ◇おんすいせんじょうべんざ 温水洗浄便座 കഴുകാൻ ചൂടുവെള്ളം ലഭിക്കുന്ന റ്റോയിലറ്റ്. (kaḻukān cūṭuveḷḷam labhikkunna ṟṟōyilaṟṟṳ.)

へんさい 返済 പണം തിരിച്ചുകൊടുക്കൽ; പ്രത്യുപകാരം. (paṇam tiriccukoṭukkal; pratyupakāram.) *☞ 返却.

へんさいきげん 返済期限 തിരിച്ചടവിന്റെ സമയപരിധി. (tiriccaṭavinṟe samayaparidhi.)

へんさいけいかく 返済計画 തിരിച്ചടവ് ക്രമീകരണം. (tiriccaṭavṳ kramīkaraṇam.)

へんざい 偏在 അസന്തുലിതമായ വിതരണം. (asantulitamāya vitaraṇam.) ～する സമാനതയല്ലാതെ വിതരണം ചെയ്യപ്പെടുക. (samānatayallāte vitaraṇam ceyyappeṭuka.)

へんざい 遍在 സർവവ്യാപകത്വം. (sarvavyāpakatvam.) ～する സർവവ്യാപിയായിരിക്കുക. (sarvavyāpiyāyirikkuka.)

べんさい 弁済 അടവ് (കടം തിരിച്ചടയ്ക്കൽ). (aṭavṳ (kaṭam tiriccaṭaykkal).) ～する (കടം) തിരിച്ചടയ്ക്കുക; അടച്ചുതീർക്കുക. ((kaṭam) tiriccaṭaykkuka; aṭaccutīrkkuka.)

へんさん 編纂 ☞ 編集.

へんし 変死 അസ്വാഭാവികമരണം. (asvābhāvikamaraṇam.) ～する（事故死［ജികൊശി］）അസ്വാഭാവികമരണം സംഭവിക്കുക; അപകടമരണം സംഭവിക്കുക. (asvābhāvikamaraṇam sambhavikkuka; apakaṭamaraṇam sambhavikkuka.)

へんじ 返事 മറുപടി; -ഉത്തരം. (maṟupaṭi; -uttaram.) ～をする മറുപടി പറയുക. (maṟupaṭi paṟayuka.) 手紙の～を出す കത്തിന് മറുപടി -അയക്കുക. (kattinnṳ maṟupaṭi -ayakkuka.) …の～に ...യുടെ ചോദ്യത്തിന് മറുപടിയായി. (...yuṭe cōdyattinnṳ maṟupaṭiyāyi.) お～を乞う（招待状に付す）ആർ എസ് വി പി (ദയവായി മറുപടി തരാനപേക്ഷ). (ār esṳ vi pi (dayavāyi maṟupaṭi tarānapēkṣa).)

へんじ 変事 സംഭവം; അപകടം. (sambhavam; apakaṭam.)

べんし 弁士 പ്രഭാഷകൻ; വാഗ്മി. (prabhāṣakan; vāgmi.)

へんしつ 変質 MEDICAL അപചയം; അധഃപതനം. (apacayam; adhaḥpatanam.) ～する (ആരോഗ്യം) അധഃപതിക്കുക; മൂല്യച്യുതി സംഭവിക്കുക. ((ārōgyam) adhaḥpatikkuka; mūlyacyuti sambhavikkuka.)

へんしつしゃ 変質者 ലൈംഗികവൈകൃതം കാട്ടുന്ന ആൾ; വക്രബുദ്ധി. (laiṃgikavaikṛtam kāṭṭunna āḷ; vakrabuddhi.)

へんしつきょう 偏執狂 ① ഏകവിഷയോന്മാദം; മറ്റുള്ളവരെ അനാവശ്യമായി സംശയിക്കുന്ന മാനസികാവസ്ഥ. (ēkaviṣayōnmādam; maṟṟuḷḷavare anāvaśyamāyi saṃśayikkunna mānasikāvastha.) ②［人］സംശയരോഗം ബാധിച്ച ആൾ; ഏകവിഷയോന്മാദം ബാധിച്ച വ്യക്തി. (saṃśayarōgam bādhicca āḷ; ēkaviṣayōnmādam bādhicca vyakti.)

へんじゃ 編者 പത്രാധിപർ; സമാഹാരി. (patrādhipar; samāhāri.)

へんしゅ 変種 BIOL (ജീവശാസ്ത്രത്തിലെ) ജാതി; തരം. ((jīvaśāstrattile) jāti; taram.)

へんしゅう 編集 ഗ്രന്ഥപരിശോധന നടത്തൽ; പത്രാധിപത്യം; സമാഹരിക്കൽ. (granthapariśōdhana naṭattal; patrādhipatyam; samāharikkal.) ～する ഗ്രന്ഥപരിശോധന നടത്തുക; സമാഹരിക്കുക. (granthapariśōdhana naṭattuka; samāharikkuka.) ～上の പത്രാധിപർ എഴുതിയ; ഗ്രന്ഥത്തിന്റെ തെറ്റുതിരുത്തൽ സംബന്ധിച്ച. (patrādhipar eḻutiya; granthattinṟe teṟṟutiruttal sambandhicca.)

へんしゅうこうき 編集後記 പത്രാധിപക്കുറിപ്പ്. (patrādhipakkuṟippṳ.)

へんしゅうしゃ 編集者 പത്രാധിപർ. (patrādhipar.)

へんしゅうちょう 編集長 പ്രധാന പത്രാധിപർ. (pradhāna patrādhipar.)

へんしゅうぶ 編集部 പത്രാധിപസമിതി. (patrādhipasamiti.)

へんしゅうほうしん 編集方針 പത്രാധിപനയം. (patrādhipanayaṃ.)
へんしょ 返書 ☞ 返信.
べんじょ 便所 ① കക്കൂസ്; ഡബ്ല്യുസി; റ്റോയിലെറ്റ്; റെസ്റ്റ് റൂം. (kakkūsu; ḍablyusi; ṟṟōyileṟṟu; resṟṟu rūṃ.) ② (公衆便所)പൊതുകക്കൂസ്. (potukakkūsu.) ～に行く കക്കൂസ്സിൽ പോവുക. (kakkūssil pōvuka.) ～はどこでしょうか റ്റോയിലെറ്റ് എവിടെയാണ്? (ṟṟōyileṟṟu eviṭeyāṇu?)
へんじょう 返上 ～する (ഒഴിവ്കാലം വെട്ടിച്ചുരുക്കി) തിരിച്ചുവരിക; ഉപേക്ഷിക്കുക. ((oḻivkālaṃ veṭṭiccurukki) tiriccuvarika; upēkṣikkuka.)
べんしょう 弁償 നഷ്ടപരിഹാരം. (naṣṭaparihāraṃ.) ～する നഷ്ടപരിഹാരം (നല്കുക) ചെയ്യുക. (naṣṭaparihāraṃ (nalkuka) ceyyuka.) *☞ 賠償.
べんしょうほう 弁証法 തർക്കസംബന്ധം; യുക്തിവാദപരം. (tarkkasaṃbandhaṃ; yuktivādaparaṃ.) ～的唯物論 വൈരുദ്ധ്യാധിഷ്ഠിത ഭൗതികവാദം. (vairuddhyādhiṣṭhita bhautikavādaṃ.)
へんしょく 変色 നിറംമാറ്റം; വർണ്ണഭേദം. (niṟaṃmāṟṟaṃ; varṇṇabhēdaṃ.) ～する(あせる[അസെരു])നിറംമാറുക; മങ്ങുക. (niṟaṃmāṟuka; maṅṅuka.)
へんしょく 偏食 ～する അസന്തുലിതഭക്ഷണം കഴിക്കുക. (asantulitabhakṣaṇaṃ kaḻikkuka.)
ペンション ലോഡ്ജ്; സത്രം; ചെറുകിടസ്വകാര്യഹോട്ടൽ. (lōdju; satraṃ; ceṟukiṭasvakāryahōṭṭal.)
べんじる 弁じる ① [話す]സംസാരിക്കുക; വിവരിക്കുക. (saṃsārikkuka; vivarikkuka.) ② [見分ける]ഗ്രഹിക്കുക; തിരിച്ചറിയുക. (grahikkuka; tiriccaṟiyuka.) ③ [処理する]ചെയ്യുക. (ceyyuka.)
へんしん 返信 മറുപടി; ഉത്തരം. (maṟupaṭi; uttaraṃ.) ～する മറുപടി നല്കുക (എഴുത്തിന്ന്). (maṟupaṭi nalkuka (eḻuttinnu).)
へんしんようはがき 返信用葉書 മറുപടിക്കാർഡ്. (maṟupaṭikkārḍu.)
へんしんりょう 返信料 മറുപടി തപാൽക്കൂലി. (maṟupaṭi tapālkkūli.)
へんしん 変心 മനംമാറ്റം. (manaṃmāṟṟaṃ.) *☞ 裏切り, 変節. ～する മനസ്സുമാറ്റുക. (manassumāṟṟuka.)
へんしん 変身 രൂപാന്തരപ്രാപ്തി. (rūpāntaraprāpti.) ～する രൂപാന്തരം പ്രാപിക്കുക (പ്യൂപ്പ ചിത്രശലഭമാവൽ). (rūpāntaraṃ prāpikkuka (pyūppa citraśalabhamāval).)
へんじん 変人 തലതിരിഞ്ഞ വ്യക്തി (കിറുക്കൻ). (talatiriñña vyakti (kiṟukkan).)
ベンジン ബെൻസീൻ (പെട്രോളിയത്തിൽനിന്നു ലഭിക്കുന്ന രാസദ്രാവകം). (bensīn (peṭrōḷiyattilninnu labhikkunna rāsadrāvakaṃ).)
ペンス ☞ ペニー. 2～രണ്ടുപെൻസ്. (raṇṭupensu.)
へんずつう 偏頭痛 മൈഗ്രേൻ തലവേദന. (maigrēn talavēdana.)
へんする 偏する ചായിവ് കാട്ടുക. (cāyivu kāṭṭuka.) 偏した മുൻവിധിയോടെയുള്ള; അന്യായമായ. (munvidhiyōṭeyuḷḷa; anyāyamāya.)
へんせい 編成, 編制 സംഘടനാരൂപീകരണം; രൂപീകരണം. (saṃghaṭanārūpīkaraṇaṃ; rūpīkaraṇaṃ.) ～する സംഘടിക്കുക; രൂപീകരിക്കുക. (saṃghaṭikkuka; rūpīkarikkuka.) 十両～の列車 പത്ത് ബോഗികൾ കൂട്ടിച്ചേർത്ത തീവണ്ടി. (pattu bōgikaḷ kūṭṭiccērtta tīvaṇṭi.)
へんせい 変性 PATHOL (ആരോഗ്യം) അപചയം; അധഃപതനം. ((ārōgyaṃ) apacayaṃ; adhaḥpatanaṃ.)
へんせいがん 変成岩 GEOL രൂപാന്തരം പ്രാപിച്ച പാറകൾ. (rūpāntaraṃ prāpicca pāṟakaḷ.)
へんせいき 変声期 ☞ 声変り.
へんせいふう 偏西風 പടിഞ്ഞാറൻ കാറ്റ്. (paṭiññāṟan kāṟṟu.)
へんせつ 変節 ചതി; വിശ്വാസവഞ്ചന. (cati; viśvāsavañcana.) *☞ 裏切り. ～する ആദർശങ്ങൾ ഉപേക്ഷിക്കുക. (ādarśaṅṅaḷ upēkṣikkuka.)
へんせつかん 変節漢 വിശ്വാസവഞ്ചകൻ. (viśvāsavañcakan.)
べんぜつ 弁舌 വാക്ചാതുരി; പ്രഭാഷണം. (vākcāturi; prabhāṣaṇaṃ.) ～さわやかに അനർഗ്ഗളമായി (ഭാഷണം); വാക്ചാതുരിയോടെ. (anarggaḷamāyi (bhāṣaṇaṃ); vākcāturiyōṭe.)
べんぜつか 弁舌家 വാഗ്മി. (vāgmi.)
へんせん 変遷 പരിണാമം; മാറ്റം; ഉയർച്ചതാഴ്ചകൾ. (pariṇāmaṃ; māṟṟaṃ; uyarccatāḻcakaḷ.) ～する മാറുക. (māṟuka.)
へんそう 返送 ～する തിരിച്ചുകൊടുക്കുക; തിരിച്ചയക്കുക. (tiriccukoṭukkuka; tiriccayakkuka.)
へんそう 変奏 ～する ഭേദം കാട്ടുക (രാഗം മാറ്റിപ്പാടുക). (bhēdaṃ kāṭṭuka (rāgaṃ māṟṟippāṭuka).)
へんそうきょく 変奏曲 വേരിയേഷൻ. (vēriyēṣan.)
へんそう 変装 വേഷപ്പകർച്ച. (vēṣappakarcca.) ～する വേഷം മാറുക. (vēṣaṃ māṟuka.) …に～して ...ന്റെ വേഷത്തിൽ. (..nṟe vēṣattil.)
へんぞう 変造 ～する വ്യാജമായി നിർമ്മിക്കുക. (vyājamāyi nirmmikkuka.)
ベンゾール ബെൻഃസോൾ (പെട്രോളിയത്തിൽനിന്നുല്പാദിപ്പിക്കുന്ന രാസദ്രാവകം). (benḥsōḷ (peṭrōḷiyattilninnulpādippikkunna rāsadrāvakaṃ).)
へんそく 変則 ക്രമക്കേട്. (kramakkēṭu.) ～の ക്രമപ്രകാരമല്ലാത്ത; അസാധാരണമായ. (kramaprakāramallātta; asādhāraṇamāya.)
へんそくき 変速器 ഗിയർ; ചലനത്തെ വർദ്ധിപ്പിക്കുവാനോ കുറയ്ക്കാനോ ഉള്ള യന്ത്രസംവിധാനം. (giyar; calanatte varddhippikkuvānō kuṟaykkānō uḷḷa yantrasaṃvidhānaṃ.)
へんたい 変態 ① BIOL രൂപാന്തരപ്രാപ്തി. (rūpāntaraprāpti.) ② [異常]അസാധാരണത്വം. (asādhāraṇatvaṃ.) ～の അസാധാരണമായ. (asādhāraṇamāya.) ◇へんたいせいよく 変態性欲 പ്രകൃതിവിരുദ്ധ ലൈംഗികാവേശം. (prakṛtiviruddha laiṃgikāvēśaṃ.) ◇かんぜんへんたい 完全変態 പോഷണോപചയാപചയം പൂർണ്ണമാകൽ. (pōṣaṇōpacayāpacayaṃ pūrṇṇamākal.) ◇ふかんぜんへんたい 不完全変態 അപൂർണ്ണമായ പോഷണോപചയാപചയം. (apūrṇṇamāya pōṣaṇōpacayāpacayaṃ.)
へんたい 編隊 ～(で) ആകൃതിയിൽ; ക്രമീകൃതരൂപത്തിൽ. (ākṛtiyil; kramīkṛtarūpattil.)
へんたいひこう 編隊飛行 വിമാനങ്ങളുടെ കൂട്ടപ്പറക്കൽ. (vimānaṅṅaḷuṭe kūṭṭappaṟakkal.)
べんたつ 鞭撻 ～する പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക. (prōtsāhippikkuka.)
ペンダント പെൻഡന്റ് (താലി). (penḍanṟu (tāli).)
へんち 辺地 വിദൂരദേശം. (vidūradēśaṃ.)
ベンチ ① ബെഞ്ച്. (beñcu.) ② BASEBALL ബെയ്സ്ബോൾക്കളിയിൽ "ഡഗ്ഔട്ട്". (beysbōḷkkaḷiyil "ḍaguauṭṭu".)
ペンチ കൊടിൽ; ചവണ. (koṭil; cavaṇa.)
へんちくりん ～な വിലക്ഷണമായ; അസാധാരണമായ. (vilakṣaṇamāya; asādhāraṇamāya.)
ベンチマークテスト (കമ്പ്യൂട്ടറിന്റെ) ബെഞ്ച് മാർക്ക് ടെസ്റ്റ്. ((kampyūṭṭarinṟe) beñcu mārkku ṭesṟṟu.)
ベンチャー
ベンチャーキャピタル വെഞ്ചർ മൂലധനം. (veñcar mūladhanaṃ.)
ベンチャービジネス [企業]വെഞ്ചർ ബിസിനസ്സ്. (veñcar bisinassu.)
ベンチャーファンド വെഞ്ചർ നിധി (ഫണ്ട്). (veñcar nidhi (phaṇṭu).)

へんちょう 変調 ① ക്രമക്കേട്. (kramakkēṭụ.) ②（楽曲の）വ്യത്യാസം. (vyatyāsaṃ.) ～をきたす(からだなどが[കരദനദൊഗ]) ക്രമക്കേട് സംഭവിക്കുക; രൂപഭംഗി നശിക്കുക (ദേഹത്തിൻറെയും മറ്റും). (kramakkēṭụ saṃbhavikkuka; rūpabhaṃgi naśikkuka (dēhattinṟeyuṃ maṟṟuṃ).)

へんちょう 偏重 ～する（ひいきする）. അമിതപ്രാധാന്യം നല്കുക; ഉയർന്നതോതിൽ മതിക്കുക; പക്ഷഭേദം കാട്ടുക. (amitaprādhānyaṃ nalkuka; uyarnnatōtil matikkuka; pakṣabhēdaṃ kāṭṭuka.)

べんつう 便通 《*abbr.* b.m.》 മലശോധന. (malaśōdhana.) ～がある ശോധനയുണ്ടായിരിക്കുക. (śōdhanayuṇṭāyirikkuka.)

ペンディング ～にする (തീരുമാനം) പെൻഡിംഗിൽ വയ്ക്കുക. ((tīrumānaṃ) penḍiṃgil vaykkuka.)

へんてつ 変哲 何の～もない യാതൊരു പ്രത്യേകതയുമില്ലാതിരിക്കുക; കേവലം സാധാരണമായിരിക്കുക. (yātoru pratyēkatayumillātirikkuka; kēvalaṃ sādhāraṇamāyirikkuka.)

へんでん 返電 കമ്പിവഴിയുള്ള മറുപടി. (kampivaḻiyuḷḷa maṟupaṭi.) ～する കമ്പിവഴി മറുപടികൊടുക്കുക. (kampivaḻi maṟupaṭikoṭukkuka.)

へんでんしょ 変電所 സബ്സ്റ്റേഷൻ. (sabbsṟṟēṣan.)

へんとう 返答 ☞ 返事.

へんどう 変動 ① മാറ്റം; വ്യതിയാനം. (māṟṟaṃ; vyatiyānaṃ.) ②（物価などの）ഏറ്റക്കുറച്ചിലുകൾ (സാധനങ്ങളുടെ വിലയും മറ്റും). (ēṟṟakkuṟaccilukaḷ (sādhanaṅṅaḷuṭe vilayuṃ maṟṟuṃ).) ～する മാറുക; വ്യതിയാനം സംഭവിക്കുക. (māṟuka; vyatiyānaṃ saṃbhavikkuka.)

へんどうきんり 変動金利 മാറ്റത്തിന്ന് വിധേയമായ പലിശനിരക്ക്. (māṟṟattinnụ vidhēyamāya paliśanirakkụ.)

へんどう(かわせ)そうばせい 変動(為替)相場制 ഫ്ളോട്ടിംഗ് വിനിമയനിരക്ക്. (phḷōṭṭiṃgụ vinimayanirakkụ.)

へんどうひ 変動費 വേരിയബിൾ കോസ്റ്റ് (വിവിധ ചെലവുകൾ). (vēriyabiḷ kōsṟṟụ (vividha celavukaḷ).)

べんとう 弁当 പൊതിച്ചോറ്; ഉച്ചഭക്ഷണപ്പൊതി/പെട്ടി. (poticcōṟụ; uccabhakṣaṇappoti/peṭṭi.)

へんとうせん 扁桃腺 ANAT കണ്ഠപിണ്ഡം; ഗളഗ്രന്ഥി. (kaṇṭhapiṇḍaṃ; gaḷagranthi.)

へんとうせんえん 扁桃腺炎 MEDICAL (ആരോഗ്യം) കണ്ഠപിണ്ഡവീക്കം. ((ārōgyaṃ) kaṇṭhapiṇḍavīkkaṃ.)

へんにゅう 編入 പ്രവേശനം; കൂട്ടിച്ചേർക്കൽ (കമ്പനി). (pravēśanaṃ; kūṭṭiccērkkal (kampani).) ～する(併合[ഹെഇഗോ])പ്രവേശിപ്പിക്കുക (അംഗമായി ഒരാളെ). (pravēśippikkuka (aṃgamāyi orāḷe).)

へんにゅうしけん 編入試験 (കോളെജിലോട്ട്) പ്രവേശനപ്പരീക്ഷ. ((kōḷejilōṭṭụ) pravēśanapparīkṣa.)

ペンネーム തൂലികാനാമം. (tūlikānāmaṃ.) …の～で ...എന്ന തൂലികാനാമത്തിൽ. (...enna tūlikānāmattil.)

へんねんし 編年史 കാലാനുസൃതവിവരണം; ചരിത്രം. (kālānusṛtavivaraṇaṃ; caritraṃ.)

へんのう 返納 ～する തിരിച്ചുകൊടുക്കുക. (tiriccukoṭukkuka.)

べんぱつ 弁髪 പന്നിവാലുപോലെ പിന്നിൽ കെട്ടിയിട്ട തലമുടി. (pannivālupōle pinnil keṭṭiyiṭṭa talamuṭi.)

へんぴ 辺鄙 ～な വിദൂരമായ. (vidūramāya.)

べんぴ 便秘 മലബന്ധം. (malabandhaṃ.) ～する മലബന്ധം ഉണ്ടാവുക. (malabandhaṃ uṇṭāvuka.)

へんぴん 返品 തിരിച്ചയക്കപ്പെട്ട സാധനങ്ങൾ. (tiriccayakkappeṭṭa sādhanaṅṅaḷ.) ～する (സാധനങ്ങൾ) തിരിച്ചയക്കുക. ((sādhanaṅṅaḷ) tiriccayakkuka.)

ペンフレンド തൂലികാമിത്രം; പെൻഫ്രണ്ട്. (tūlikāmitraṃ; penphraṇṭụ.)

へんぺい 扁平 ～な പരന്ന; (paranna;) 扁平足 പരന്നകാലടി (കാലുറപ്പുള്ള; ശാഠ്യമുള്ള). (parannakālaṭi (kāluṟappuḷḷa; śāṭhyamuḷḷa).)

べんべつ 弁別 ☞ 識別.

ペンペングサ ペンペン草 BOT ഷെപ്പേർഡ്സ് പഴ്സ് (ഒരുതരം പുല്ല്). (ṣeppērḍsụ palsụ (orutaraṃ pullụ).)

へんぼう 変貌 സമ്പൂർണ്ണ രൂപപരിണാമം. (sampūrṇṇa rūpapariṇāmaṃ.) ～する സമ്പൂർണ്ണ രൂപപരിണാമം സംഭവിക്കുക. (sampūrṇṇa rūpapariṇāmaṃ saṃbhavikkuka.)

べんぽう 便法 ～(をとる)നീക്കുപോക്ക് പ്രാവർത്തികമാക്കുക. (nīkkupōkkụ prāvarttikamākkuka.)

へんぽん 翩翻 ～と翻（ひるがえ）っている കാറ്റിൽ പറന്നുകൊണ്ടിരിക്കുക (കൊടി). (kāṟṟil paṟannukoṇṭirikkuka (koṭi).)

へんぽん 返本 വില്ക്കപ്പെടാതെ തിരിച്ചയക്കപ്പെട്ട പുസ്തകങ്ങൾ (മാസികകൾ). (vilkkappeṭāte tiriccayakkappeṭṭa pustakaṅṅaḷ (māsikakaḷ).)

べんまく 弁膜 ANAT (ശരീരഘടനാശാസ്ത്രം) വാൽവ്; മടക്കുകവാടം. ((śarīraghaṭanāśāstraṃ) vālvụ; maṭakkukavāṭaṃ.)

べんむかん 弁務官 കമ്മീഷണർ. (kammīṣaṇar.)

へんめい 変名 വ്യാജനാമം. (vyājanāmaṃ.) ～する പേരുമാറ്റുക (സ്വന്തം). (pērumāṟṟuka (svantaṃ).)

べんめい 弁明 വിശദീകരണം; ഒഴികഴിവ്. (viśadīkaraṇaṃ; oḻikaḻivụ.) ～する വിശദീകരണം നല്കുക; സ്വയം പ്രതിരോധിക്കുക. (viśadīkaraṇaṃ nalkuka; svayaṃ pratirōdhikkuka.) ～を求める വിശദീകരണം ആവശ്യപ്പെടുക. (viśadīkaraṇaṃ āvaśyappeṭuka.) *☞ 弁解, 弁護.

べんめいしょ 弁明書 രേഖാമൂലമായ വിശദീകരണം. (rēkhāmūlamāya viśadīkaraṇaṃ.)

べんらん 便覧 സംഗ്രഹഗ്രന്ഥം; മാന്വൽ (ലഘുഗ്രന്ഥം). (saṃgrahagranthaṃ; mānval (laghugranthaṃ).)

べんり 便利 ① സൗകര്യം. (saukaryaṃ.) ②（設備）പ്രയാസമില്ലായ്മ. (prayāsamillāyma.) ～な സൗകര്യപ്രദമായ; ഉപയോഗപ്രദമായ. (saukaryapradamāya; upayōgapradamāya.)

べんりし 弁理士 പേറ്റന്റ് അറ്റോർണി; പേറ്റന്റ് സോളിസിറ്റർ. (pēṟṟanṟụ aṟṟōrṇi; pēṟṟanṟụ sōḷisiṟṟar.)

へんりん 片鱗 [一部] ഒരുനോട്ടം; ഒരംശം. (orunōṭṭaṃ; oraṃśaṃ.) ～をうかがう ഒരുനോട്ടം ലഭിക്കുക; അല്പദർശനം നേടുക; അപൂർണ്ണമായിമാത്രം കാണുക. (orunōṭṭaṃ labhikkuka; alpadarśanaṃ nēṭuka; apūrṇṇamāyimātraṃ kāṇuka.)

へんれい 返礼 ① തിരിച്ചുനല്കൽ. (tiriccunalkal.) ②（贈物）തിരിച്ചുനല്കുന്ന ഉപഹാരം. (tiriccunalkunna upahāraṃ.) ～する(訪問[ഹോമൊൻ])തിരിച്ചുനല്കുക; പ്രത്യുപകാരം നല്കുക; തിരിച്ചുവിളിക്കുക; (tiriccunalkuka; pratyupakāraṃ nalkuka; tiriccuviḷikkuka;) …の～に ...ന്ന് പകരമായി. (..ṇṇụ pakaramāyi.)

へんれき 遍歴 യാത്രകൾ. (yātrakaḷ.) ～する സഞ്ചരിച്ചുകൊണ്ടിരിക്കുക. (sañcariccukoṇṭirikkuka.)

へんろ 遍路 ① തീർത്ഥയാത്ര. (tīrtthayātra.) ②（人）തീർത്ഥയാത്രികൻ. (tīrtthayātrikan.) ～の旅に出る തീർത്ഥയാത്രയ്ക്ക് പുറപ്പെടുക. (tīrtthayātraykkụ puṟappeṭuka.)

べんろん 弁論 പ്രഭാഷണം; വാദപ്രതിവാദം; ചർച്ച; സംവാദം; വാഗ്വാദം. (prabhāṣaṇaṃ; vādaprativādaṃ; carcca; saṃvādaṃ; vāgvādaṃ.) ～する ചർച്ചചെയ്യുക; വാദിക്കുക. (carccaceyyuka; vādikkuka.)

べんろんたいかい 弁論大会 പ്രസംഗമത്സരം. (prasaṃgamatsaraṃ.)

べんろんぶ 弁論部 ചർച്ചാവേദി (ക്ലബ്). (carccāvēdi (klabụ).)

ほ

ほ 帆 കപ്പൽപ്പായ. (kappalppāya.) ～を上げる（降ろす）കപ്പൽപ്പായ ഉയർത്തുക (താഴ്ത്തുക). (kappalppāya uyarttuka (tāḻttuka).)

ほ 穂 കതിർ (ഗോതമ്പ്). (katir (gōtampu).) ～が出る കതിരിടുക. (katiriṭuka.)

ほ 歩 ചുവട്. (cuvaṭu.) ～を進める ചുവടുവയ്ക്കുക. (cuvaṭuvaykkuka.)

ホ MUS (സംഗീതം) ഇ. ((saṃgītaṃ) i.)

ホちょう（たん）ちょう ホ長（短）調 (സംഗീതം) 'ഇ'മെജൊർ (മൈനർ). ((saṃgītaṃ) 'i'mejor (mainar).)

ボア ①[蛇][ボウア]മലമ്പാമ്പ്; പെരുമ്പാമ്പ്. (malampāmpu; perumpāmpu.) ②［襟巻］വനിതകൾ കഴുത്തിലണിയുന്ന രോമത്തിന്റെ ഷാൾ. (vanitakaḷ kaḻuttilaṇiyunna rōmattinṟe ṣāḷ.)

ほあん 保安 സുരക്ഷ. (surakṣa.)

ほあんかん 保安官 സമാധാനരക്ഷകൻ; നഗരാധികാരി. (samādhānarakṣakan; nagarādhikāri.)

ほあんじょうれい 保安条例 പൊതുസുരക്ഷാചട്ടങ്ങൾ. (potusurakṣācaṭṭaṅṅaḷ.)

ほあんよういん 保安要員 （炭坑などの）(കൽക്കരിഖനികളുടെയും മറ്റും) സുരക്ഷാജോലിക്കാർ. ((kalkkarikhanikaḷuṭeyuṃ maṟṟuṃ) surakṣājōlikkār.)

ほあんりん 保安林 ഫോറസ്റ്റ് ഗാർഡ് (വനപാലകൻമാർ). (phōṟasṟṟu gārḍu (vanapālakanmār).)

ほい 補遺 ഉപഭാഗം; അനുബന്ധം. (upabhāgaṃ; anubandhaṃ.)

ほいく 保育 വളർത്തിയെടുക്കൽ; ശിശുപരിരക്ഷ. (vaḷarttiyeṭukkal; śiśuparirakṣa.) ～する പരിരക്ഷിക്കുക; വളർത്തിയെടുക്കുക. (parirakṣikkuka; vaḷarttiyeṭukkuka.)

ほいくえん 保育園 ബാലവാടി. (bālavāṭi.)

ほいくき 保育器 മുട്ടവിരിയിക്കുന്ന സാമഗ്രി. (muṭṭaviriyikkunna sāmagri.)

ボイコット ബോയ്ക്കോട്ട്. (bōykkoṭṭu.) ～する ബഹിഷ്കരിക്കുക. (bahiṣkarikkuka.)

ボイス

ボイストレーニング വോയ്സ് ട്രെയിനിംഗ്. (vōysu ṭreyiniṃgu.)

ボイスメール വോയ്സ് മെയിൽ. (vōysu meyil.)

ボイスレコーダー വോയ്സ് റെക്കോർഡർ. (vōysu ṟekkōrḍar.)

ぽいすて ポイ捨て ～する വലിച്ചെറിയുക; നാനാവിധമാക്കുക. (valicceṟiyuka; nānāvidhamākkuka.)

ホイッスル ചൂളമടിക്കുക; വിസിൽ. (cūḷamaṭikkuka; visil.)

ボイラー ബോയിലർ. (bōyilar.)

ボイラーしつ ボイラー室 ബോയിലർ മുറി. (bōyilar muṟi.)

ぼいん 母音 സ്വരാക്ഷരം. (svarākṣaraṃ.)

ぼいん 拇印 ചൂണ്ടുവിരലടയാളം. (cūṇṭuviralaṭayāḷaṃ.) ～を押す ചൂണ്ടുവിരൽകൊണ്ടു മുദ്രവയ്ക്കുക. (cūṇṭuviralkoṇṭu mudravaykkuka.)

ポインセチア BOT (സസ്യശാസ്ത്രം) ക്രിസ്മസ് പുഷ്പം. ((sasyaśāstraṃ) krismasu puṣpaṃ.)

ポインター (犬)പോയിന്റർ (നായവർഗ്ഗം). (pōyinṟar (nāyavarggaṃ).)

ポイント ①［点］പോയിന്റ്. (pōyinṟu.) ②［転轍（てつ）機］സ്വിച്ച്; പോയിന്റ്. (sviccu; pōyinṟu.) 9～活字 ഒൻപത് പോയിന്റ് ടൈപ്പ്; (അച്ചടിയിൽ). (onpatu pōyinṟu ṭaippu; (accaṭiyil).)

ポイントゲッター സ്കോർ വാരിക്കൂട്ടുന്ന കളിക്കാരൻ (പോയിന്റ് ഗെറ്റർ). (skōr vārikkūṭṭunna kaḷikkāran (pōyinṟu geṟṟar).)

ほう 方 ①［方向］ദിശ. (diśa.) ②（側）പക്ഷം. (pakṣaṃ.) 西の～に പടിഞ്ഞാറുഭാഗത്തായി. (paṭiññāṟubhāgattāyi.) 右の～に വലതുഭാഗത്തായി. (valatubhāgattāyi.)

ほう 法 ①［法律］നിയമം; ചട്ടം. (niyamaṃ; caṭṭaṃ.) ②（法典）നിയമാവലി; നിഷ്ഠ. (niyamāvali; niṣṭha.) ③［方法］മാർഗ്ഗം; വഴി. (mārggaṃ; vaḻi.) ～にかなった നിയമാനുസാരമായ. (niyamānusārамāya.) ～に反した നിയമാനുസൃതമല്ലാത്ത. (niyamānusṛtamallātta.) そんな～はない അങ്ങനെയാവാൻ വഴിയില്ല. (aṅṅaneyāvān vaḻiyilla.)

ほう 砲 ①തോക്ക്. (tōkku.) ②（大砲）പീരങ്കി. (pīraṅki.)

ほう 報 റിപ്പോർട്ട്; വാർത്ത. (ṟippōrṭṭu; vārtta.) …の～に接して ...വാർത്ത കേട്ടതോടെ. (...vārtta kēṭṭatōṭe.)

ほう ［驚き］ഓ!; ശരി; എന്തേ. (ō!; śari; entē.)

ぼう - 亡 - പരേതനായ. (parētanāya.)

ぼう 某 ①（ある）ഒരു. (oru.) ②（ある人）ഒരാൾ. (orāḷ.)

ぼうし 某氏 ഒരു പ്രത്യേക വ്യക്തി. (oru pratyēka vyakti.)

ぼうしょ 某所 ഒരു പ്രത്യേക സ്ഥലം; ഏതോ ഒരിടത്ത്. (oru pratyēka sthalaṃ; ētō oriṭattu.)

ぼう 坊 ［寺の］കൊച്ചുമുറി; പൂജാരിയുടെ വസതി. (koccumuṟi; pūjāriyuṭe vasati.)

ぼう 棒 ①വടി. (vaṭi.) ②（さお）ദണ്ഡ്. (daṇḍu.) ③（こん棒）ലാത്തി. (lātti.) ④［線］ചരട്. (caraṭu.) ～を引く ചരടുവലിക്കുക. (caraṭuvalikkuka.) ～にふる നഷ്ടപ്പെടുക; നശിപ്പിക്കുക (ജീവിതം). (naṣṭappeṭuka; naśippikkuka (jīvitaṃ).)

ほうあん 法案 ബില്ല് (കരട്നിയമം). (billu (karaṭniyamaṃ).) ～を提出する ബില്ലവതരിപ്പിക്കുക (നിയമസഭയിൽ). (billavatarippikkuka (niyamasabhayil).)

ほうい 方位 ☞ 方角.

ほうい 包囲 ①വലയംചെയ്യൽ. (valayaṃceyyal.) ② MIL -ഉപരോധം. (-uparōdhaṃ.) ～する വലയംചെയ്യുക; -ഉപരോധിക്കുക. (valayaṃceyyuka; -uparōdhikkuka.) ～を解く -ഉപരോധം നീക്കുക. (-uparōdhaṃ nīkkuka.)

ほういこうげき 包囲攻撃 ഉപരോധാക്രമണം. (uparōdhākramaṇaṃ.)

ほういもう 包囲網 (മീൻകൂട്ടത്തെ) വലയം ചെയ്യുന്ന വല. ((mīnkūṭṭatte) valayaṃ ceyyunna vala.)

ほうい 法衣 ഔപചാരികമായ അങ്കി. (aupacārikamāya aṅki.)

ぼうい 暴威 ～を振るう（風雨などが）. സ്വേച്ഛാധിപതിയായി പെരുമാറുക; തകർത്ത് (ചെയ്യുക) (മഴ). (svēcchādhipatiyāyi perumāṟuka; takarttu (ceyyuka) (maḻa).)

ほういがく 法医学 നിയമശാസ്ത്രപരമായ വൈദ്യശാസ്ത്രം. (niyamaśāstraparamāya vaidyaśāstraṃ.)

ほういつ 放逸 〜な ☞ 放縦(ほうじゅう)
ぼういん 暴飲 അമിതമദ്യപാനം. (amitamadyapānaṃ.) 〜する അമിതമായി മദ്യപിക്കുക. (amitamāyi madyapikkuka.)
ぼういんぼうしょくする 暴飲暴食する അമിതമായി തിന്നുകയും കുടിക്കുകയും ചെയ്യുക. (amitamāyi tinnukayuṃ kuṭikkukayuṃ ceyyuka.)
ほうえ 法会 ☞ 法事.
ほうえい 放映 〜する ടെലികാസ്റ്റ് ചെയ്യുക. (ṭelikāsṟṟɐ ceyyuka.)
ほうえいけん 放映権 ടെലികാസ്റ്റ് ചെയ്യാനുള്ള അവകാശം. (ṭelikāsṟṟɐ ceyyānuḷḷa avakāśaṃ.)
ぼうえい 防衛 പ്രതിരോധം; സംരക്ഷണം (pratirōdhaṃ; saṃrakṣaṇaṃ) 〜する സ്പ്രതിരോധിക്കുക; സംരക്ഷിക്കുക. (spratirōdhikkuka; saṃrakṣikkuka.)
ぼうえいだいがっこう 防衛大学校 ജാപ്പാൻ നാഷനൽ ഡിഫൻസ് അക്കാദമി. (jāppān nāṣanal ḍiphansɐ akkādami.)
ぼうえいちょう 防衛庁 ഡിഫൻസ് (പ്രതിരോധ)ഏജൻസി. (ḍiphansɐ (pratirōdha)ējansi.)
ぼうえいひ 防衛費 പ്രതിരോധച്ചെലവ്. (pratirōdhaccelavɐ.)
ぼうえき 防疫 പകർച്ചവ്യാധികൾ തടയൽ. (pakarccavyādhikaḷ taṭayal.)
ぼうえき 貿易 വ്യാപാരം; വാണിജ്യം. (vyāpāraṃ; vāṇijyaṃ.) 〜する വ്യാപാരം ചെയ്യുക; വ്യാപാരബന്ധം ഉണ്ടായിരിക്കുക. (vyāparaṃ ceyyuka; vyāpārabandhaṃ uṇṭāyirikkuka.)
ぼうえきあかじ(くろじ)貿易赤字(黒字) വ്യാപാരകമ്മി (മിച്ചം). (vyāpārakammi (miccaṃ).)
ぼうえきがいしゅうし 貿易外収支 അദൃശ്യവ്യാപാരമിച്ചം. (adṛśya-vyāpāramiccaṃ.)
ぼうえきがいとりひき 貿易外取引 പ്രത്യക്ഷത്തിൽ കാണാത്ത വ്യാപാരം. (pratyakṣattil kāṇātta vyāpāraṃ.)
ぼうえきかんこう 貿易慣行 വ്യാപാരസമ്പ്രദായങ്ങൾ. (vyāpārasampradāyaṅṅaḷ.)
ぼうえききょうてい 貿易協定 വ്യാപാരക്രമീകരണം. (vyāpārakramīkaraṇaṃ.)
ぼうえきこうしょう 貿易交渉 വ്യാപാരചർച്ചകൾ. (vyāpāracarccakaḷ.)
ぼうえきじゆうか 貿易自由化 വ്യാപാര ഉദാരവത്കരണം. (vyāpāra udāravatkaraṇaṃ.)
ぼうえきしゅうし 貿易収支 വ്യാപാരമിച്ചം. (vyāpāramiccaṃ.)
ぼうえきしょう 貿易商 വ്യാപാരി. (vyāpāri.)
ぼうえきしょうしゃ 貿易商社 വ്യാപാരസ്ഥാപനം (കമ്പനി). (vyāpārasthāpanaṃ (kampani).)
ぼうえきしょうへき 貿易障壁 വ്യാപാരതടസ്സം. (vyāpāratataṣsaṃ.)
ぼうえきせいさく 貿易政策 വ്യാപാരനയം. (vyāpāranayaṃ.)
ぼうえきふう 貿易風 വാണിജ്യക്കാറ്റ്. (vāṇijyakkāṟṟɐ.)
ぼうえきふきんこう 貿易不均衡 വ്യാപാരാസന്തുലിതാവസ്ഥ. (vyāpārāsantulitāvastha.)
ぼうえきほけん 貿易保険 കയറ്റുമതി ഇൻഷൂറൻസ് (kayaṟṟumati inṣūṟansɐ)
ぼうえきまさつ 貿易摩擦 വ്യാപാരസംഘർഷം. (vyāpārasaṃgharṣaṃ.)
ほうえつ 法悦 നിർവൃതി. (nirvṛti.) 〜に浸る നിർവൃതിയിലായിരിക്കുക; ഹർഷോന്മാദത്തിലായിരിക്കുക. (nirvṛtiyilāyirikkuka; harṣōnmādattilāyirikkuka.)
ぼうえんきょう 望遠鏡 ദൂരദർശിനി. (dūradarśini.) 〜で見る ദൂരദർശിനിയിലൂടെ നോക്കുക. (dūradarśiniyilūṭe nōkkuka.)
ぼうえんレンズ 望遠レンズ റ്റെലിഫോട്ടോലെൻസ്. (ṟṟeliphōṭṭōlensɐ.)
ほうおう 法王 (ローマの)പോപ്പ് (റോമിലെ). (pōppɐ (ṟōmile).)
ほうおうちょう 法王庁 വത്തിക്കാൻ. (vattikkān.)
ほうおう 鳳凰 ചൈനീസ് ഫീനിക്സ് (പക്ഷി). (cainīsɐ phīniksɐ (pakṣi).)
ぼうおん 忘恩 കൃതഘ്നത. (kṛtaghnata.) 〜の നന്ദികെട്ട. (nandikeṭṭa.)
ぼうおん 防音 〜の സൗണ്ട്പ്രൂഫ് ആയ (മുറി). (sauṇṭprūphɐ āya (muṟi).)
ぼうおんそうち 防音装置 ① സൗണ്ട്പ്രൂഫാക്കുന്ന സംവിധാനം. (sauṇṭprūphākkunna saṃvidhānaṃ.) ② (器械につけた) സയലൻസർ. (sayalansar.)
ほうか 放火 ① [罪] കൊള്ളിവയ്പ്. (koḷḷivaypɐ.) ② LEGAL തീവയ്പ്പ്. (tīvayppɐ.) ③ (火事) കൊള്ളിവയ്ച്ചുള്ള തീപ്പിടുത്തം. (koḷḷivayccuḷḷa tīppiṭuttam.) 〜する കൊള്ളിവയ്ക്കുക. (koḷḷivaykkuka.)
ほうかはん(にん)放火犯(人) കൊള്ളിവയ്പ്പുകാരൻ. (koḷḷivayppukāran.)
ほうかま 放火魔 അഗ്നിബാധയിൽ ആഹ്ലാദം കണ്ടെത്തുന്ന ദുഷ്ടൻ. (agnibādhayil āhlādaṃ kaṇṭettunna duṣṭan.)
ほうか 砲火 വെടി. (veṭi.) 〜を交える (浴びる) പരസ്പരം വെടിയുതിർക്കുക (വെടിയുണ്ടയ്ക്കിടയിലാവുക). (parasparaṃ veṭiyutirkkuka (veṭiyuṇṭaykkiṭayilāvuka).) 〜を集中する വെടിയുണ്ടകൾ കേന്ദ്രീകരിച്ചുതിർക്കുക. (veṭiyuṇṭakaḷ kēndrīkariccutirkkuka.)
ほうか 法科 ☞ 法学.
ほうかだいがくいん 法科大学院 ☞ ロースクール.
ほうが 邦画 ജാപ്പനീസ് സിനിമ. (jāppanīsɐ sinima.)
ほうが 萌芽 ബീജം; മുള. (bījaṃ; muḷa.) 〜する മുളയ്ക്കുക; മൊട്ടിടുക. (muḷayɐkkuka; moṭṭiṭuka.)
ぼうか 防火 അഗ്നിശമനം. (agniśamanaṃ.) 〜の അഗ്നിബാധയേല്ക്കാത്ത; ഫയർപ്രൂഫ് ആയ. (agnibādhayēlkkātta; phayarprūphɐ āya.)
ぼうかくんれん 防火訓練 അഗ്നിശമനപരിശീലനം. (agniśamana-pariśīlanaṃ.)
ぼうかけんちく 防火建築 തീപിടിക്കാത്ത കെട്ടിടം. (tīpiṭikkātta keṭṭiṭaṃ.)
ぼうかしゅうかん 防火週間 അഗ്നിശമനവാരം. (agniśamanavāraṃ.)
ぼうかせつび 防火設備 അഗ്നിശമന ഉപകരണങ്ങൾ. (agniśamana upakaraṇaṅṅaḷ.)
ぼうかたい 防火帯 ഫയർബ്രെയ്ക്ക് (കാട്ടുതീ പടരുന്നത് തടയാനുള്ള സംവിധാനം). (phayarbreykkɐ (kāṭṭutī paṭarunnatɐ taṭayānuḷḷa saṃvidhānaṃ).)
ぼうかふく 防火服 എളുപ്പം തീ പിടിക്കാത്ത വസ്ത്രങ്ങൾ. (eḷuppaṃ tī piṭikkātta vastraṅṅaḷ.)
ぼうかへき 防火壁 അഗ്നിമതിൽ. (agnimatil.)
ぼうかようすい 防火用水 അഗ്നിശമനത്തിനുപയോഗിക്കുന്ന ജലം. (agniśamanattinnupayōgikkunna jalaṃ.)
ぼうが 忘我 〜の境に入る ഹർഷോന്മാദത്തിലാവുക. (harṣōnmādattilāvuka.)
ほうかい 崩壊 ① തകർച്ച; നിലച്ചുപോകൽ. (takarcca; nilaccupōkal.) ② (山くずれ) ഉരുളുപൊട്ടൽ. (uruḷupoṭṭal.) 〜する തകരുക; പൊട്ടിവീഴുക. (takaruka; poṭṭivīḻuka.)
ほうかいかてい 崩壊家庭 തകർന്ന കുടുംബം (ബന്ധങ്ങൾ). (takarnna kuṭumbaṃ (bandhaṅṅaḷ).)
ほうがい 法外 〜な അസാധാരണമായ; അമിതമായ. (asādhāraṇamāya; amitamāya.)

ぼうがい 妨害 ① സമാധാനഭംഗം; തടസ്സം. (samādhānabhaṃgaṃ; taṭassaṃ.) ② （干渉）ഇടപെടൽ. (iṭapeṭal.) ③ （妨害物）പ്രതിബന്ധം. (pratibandhaṃ.) 〜する വഴിമുടക്കുക; ശല്യപ്പെടുത്തുക; ഇടപെടുക; മുടക്കം വരുത്തുക. (vaḻimuṭakkuka; śalyappeṭuttuka; iṭapeṭuka; muṭakkaṃ varuttuka.)

ぼうがい 望外 〜の അപ്രതീക്ഷിതമായ. (apratīkṣitamāya.)

- ほうがいいい - 方がいい

きみは行った（行かない）〜നീ(യവിടെ) പോകുന്നതാണ് (പോകാതിരിക്കുന്നതാണ്) നല്ലത്. (nī(yaviṭe) pōkunnatāṇụ (pōkātirikkunnatāṇụ) nallatụ.) *☞ いい, よい.

ほうかいせき 方解石 MINERALOGY കൽച്ചുണ്ണാമ്പ്. (kalccuṇṇāmpụ.)

ほうがく 方角 ദിശ; ലക്ഷ്യബോധം. (diśa; lakṣyabōdhaṃ.) 〜が分からなくなる വഴിതെറ്റിപ്പോവുക. (vaḻiteṟṟippōvuka.) 〜違いの方へ തെറ്റായദിശയിൽ. (teṟṟāyadiśayil.) …の〜へ ... ലോട്ട്;...ന്റെ ദിശയിൽ. (... lōṭṭụ;..nṟe diśayil.)

ほうがく 邦楽 ജാപ്പനീസ് സംഗീതം. (jāppanīsụ saṃgītaṃ.)

ほうがく 法学 നിയമശാസ്ത്രം; നിയമപഠനം. (niyamaśāstraṃ; niyamapaṭhanaṃ.)

ほうがくし 法学士 ① നിയമബിരുദധാരി. (niyamabirudadhāri.) ② 《*abbr.* ＬＬ．Ｂ.》（学位）എൽ. എൽ. ബി. ബിരുദധാരി. (el. el. bi. birudadhāri.)

ほうがくはくし 法学博士 ① ഡോക്ടർ ഓഫ് ലാസ്. (ḍōkṭar ōphụ lāsụ.) ② 《*abbr.* ＬＬ．Ｄ.》（学位）എൽ. എൽ. ഡി. ബിരുദധാരി. (el. el. ḍi. birudadhāri.)

ほうがくぶ 法学部 നിയമഫാക്കൽറ്റി. (niyamaphākkalṟṟi.)

ほうかご 放課後 സ്കൂൾ കഴിഞ്ഞ്. (skūḷ kaḻiññụ.)

ほうがちょう 奉加帳 〜を回す വരിസംഖ്യാ ബുക്ക് കൈമാറുക. (varisaṃkhyā bukkụ kaimāṟuka.)

ほうかつ 包括 ഉൾപ്പെടുത്തൽ; സംഗ്രഹിക്കൽ. (uḷppeṭuttal; saṃgrahikkal.) 〜的な ഉൾപ്പെടെയുള്ള; വ്യാപകമായ. (uḷppeṭeyuḷḷa; vyāpakamāya.) 〜する ഉൾപ്പെടുത്തുക; ഗ്രഹിക്കുക; അനേകസംഗതികൾ അടങ്ങുക. (uḷppeṭuttuka; grahikkuka; anēkasaṃgatikaḷ aṭaṅṅuka.)

ほうかつてきかくじっけんきんしじょうやく 包括的核実験禁止条約 《*abbr.* ＣＴＢＴ》 സമഗ്ര അണുവായുധ പരീക്ഷണനിരോധന ഉടമ്പടി (സീറ്റിബീറ്റി). (samagra aṇuvāyudha parīkṣaṇanirōdhana uṭampaṭi (sīṟṟibīṟṟi).)

ほうかん 砲艦 ചെറുപടക്കപ്പൽ. (ceṟupaṭakkappal.)

ほうがん 包含 〜する ☞ 含む

ほうがん 判官

ほうがんびいき 判官贔屓（びいき） ദുരന്തകഥാനായകനോടുള്ള സഹതാപം; ദുർബലരോടുള്ള സഹാനുഭൂതി. (durantakathānāyakanōṭuḷḷa sahatāpaṃ; durbalarōṭuḷḷa sahānubhūti.)

ほうがん 砲丸 （砲弾）പീരങ്കിഉണ്ട. (pīraṅkiuṇṭa.)

ほうがんなげ 砲丸投げ ഷോട്ട്പുട്ട്. (ṣōṭṭpuṭṭụ.)

ほうがんなげせんしゅ 砲丸投げ選手 ഷോട്ട്പുട്ടർ. (ṣōṭṭpuṭṭar.)

ぼうかん 防寒 തണുപ്പിൽനിന്നുള്ള സംരക്ഷണം. (taṇuppilninnuḷḷa saṃrakṣaṇaṃ.)

ぼうかんふく 防寒服 തണുത്ത കാലാവസ്ഥയ്ക്ക് പറ്റിയ വസ്ത്രങ്ങൾ. (taṇutta kālāvasthaykkụ paṟṟiya vastraṅṅaḷ.)

ぼうかん 傍観 〜する കയ്യുംകെട്ടി നോക്കിനിൽക്കുക. (kayyuṃkeṭṭi nōkkinilkkuka.)

ぼうかんしゃ 傍観者 കാഴ്ചക്കാരൻ. (kāḻcakkāran.)

ぼうかん 暴漢 〜（に襲われる）ചട്ടമ്പികളാൽ (കയ്യേറ്റം ചെയ്യപ്പെടുക). (caṭṭampikaḷāl (kayyēṟṟaṃ ceyyappeṭuka).)

ほうがんし 方眼紙 ഗ്രാഫ്പേപ്പർ; സെക്ഷൻപേപ്പർ. (grāphpēppar; sekṣanpēppar.)

ほうき 箒 ചൂൽ; ചുള്ളിക്കമ്പുകൾ കെട്ടിയുണ്ടാക്കുന്ന ചൂൽ. (cūl; cuḷḷikkampukaḷ keṭṭiyuṇṭākkunna cūl.)

ほうき 放棄 ① പരിത്യാഗം. (parityāgaṃ.) ② （主張・権利などの）(അവകാശങ്ങളുടെയും മറ്റും) ത്യാഗം. ((avakāśaṅṅaḷuṭeyuṃ maṟṟuṃ) tyāgaṃ.) 〜する ഉപേക്ഷിക്കുക; ത്യജിക്കുക. (upēkṣikkuka; tyajikkuka.)

ほうき 法規 ചട്ടങ്ങൾ; നിയമങ്ങൾ. (caṭṭaṅṅaḷ; niyamaṅṅaḷ.)

ほうき 蜂起 പ്രക്ഷോഭം; ലഹള. (prakṣōbhaṃ; lahaḷa.) 〜する പ്രക്ഷോഭിക്കുക. (prakṣōbhikkuka.)

ぼうぎ 謀議 ① ഗൂഢാലോചന. (gūḍhālōcana.) ② （相談）കൂടിയാലോചന. (kūṭiyālōcana.) 〜をこらす ഗൂഢാലോചന നടത്തുക; ഉപജാപം നടത്തുക. (gūḍhālōcana naṭattuka; upajāpaṃ naṭattuka.)

ほうきぼし 帚星 വാൽനക്ഷത്രം. (vālnakṣatraṃ.)

ぼうきゃく 忘却 വിസ്മൃതി. (vismṛti.) *☞ 忘れる.

ぼうぎゃく 暴虐 സ്വേച്ഛാധിപത്യം; ക്രൂരത. (svēcchādhipatyaṃ; krūrata.) 〜の സ്വേച്ഛാധിപത്യപരമായ. (svēcchādhipatyaparamāya.)

ほうきゅう 俸給 ☞ 給料.

ほうぎょ 崩御 ചരമം; മരണം. (caramaṃ; maraṇaṃ.)

ぼうきょ 暴挙 അക്രമം. (akramaṃ.) 〜に出る അക്രമം പ്രയോഗിക്കുക. (akramaṃ prayōgikkuka.)

ぼうぎょ 防御 ☞ 防衛.

ぼうぎょこうじ 防御工事 സുരക്ഷാനിർമ്മാണപ്രവർത്തികൾ. (surakṣānirmmāṇapravarttikaḷ.)

ぼうぎょせん 防御戦 പ്രതിരോധയുദ്ധം. (pratirōdhayuddhaṃ.)

ぼうぎょりつ 防御率 BASEBALL (ബെയിസ്ബാൾകളിയിൽ) ശരാശരി റൺനേട്ടം. ((beyisbāḷkaḷiyil) śarāśari ṟaṇṇēṭṭaṃ.)

ほうきょう 豊胸

ほうきょうしゅじゅつ 豊胸手術 സ്തനങ്ങളുടെ വലുപ്പം വർദ്ധിപ്പിക്കുവാനുള്ള ശസ്ത്രക്രിയ. (stanaṅṅaḷuṭe valuppaṃ varddhippikkuvānuḷḷa śastrakriya.)

ぼうきょう 望郷

〜の念 ഗൃഹാതുരത്വം; (gṛhāturatvaṃ;) 〜の念にかられる ഗൃഹാതുരത്വം അനുഭവപ്പെടുക. (gṛhāturatvaṃ anubhavappeṭuka.)

ぼうぐ 防具 രക്ഷകൻ; രക്ഷാധികാരി. (rakṣakan; rakṣādhikāri.) 〜をつける സംരക്ഷണകവചം ധരിക്കുക. (saṃrakṣaṇakavacaṃ dharikkuka.)

ぼうぐい 棒杙 തൂൺ; കുറ്റി. (tūṇ; kuṟṟi.)

ぼうくう 防空 ആകാശാക്രമണ പ്രതിരോധം. (ākāśākramaṇa pratirōdhaṃ.)

ぼうくうえんしゅう 防空演習 ആകാശാക്രമണ പ്രതിരോധ പരിശീലനം. (ākāśākramaṇa pratirōdha pariśīlanaṃ.)

ぼうくうごう 防空壕 എയർറെയിഡ് ഷെൽറ്റർ. (eyaṟṟeyiḍụ ṣelṟṟar.)

ぼうぐみ 棒組 PRINTING (അച്ചടിയിൽ) ആദ്യം എടുക്കുന്ന പ്രൂഫ് (ഗാലീപ്രൂഫ്). ((accaṭiyil) ādyaṃ eṭukkunna prūphụ (gālīprūphụ).) 〜に組む ആദ്യത്തെ പ്രൂഫിന്നായി ടൈപ്പ് നിരത്തുക. (ādyatte prūphinnāyi ṭaippụ nirattuka.)

ぼうくん 暴君 സ്വേച്ഛാധിപതി. (svēcchādhipati.)

ほうけい 方形 സമചതുരം. (samacaturaṃ.) 〜の സമചതുരമായ. (samacaturamāya.)

ほうけい 包茎 MEDICAL ശിശ്നാഗ്രത്തിലെ തൊലി പിന്നോട്ടു ചുരുങ്ങാതിരിക്കുന്ന പുരുഷരോഗാവസ്ഥ. (śiśnāgrattile toli pinnōṭṭu curuṅṅātirikkunna puruṣarōgāvastha.)

ぼうけい 傍系 〜の(副の). അടുത്തടുത്തായുള്ള; അന്യതാവഴിയിൽപ്പെട്ട; മറ്റൊരു കമ്പനിയുടെ നിയന്ത്രണത്തിലുള്ള (കമ്പനി). (aṭuttaṭuttāyuḷḷa; anyatāvaḻiyilppeṭṭa; maṟṟoru kampaniyuṭe niyantraṇattiluḷḷa (kampani).)

ぼうけいがいしゃ 傍系会社 അനുബന്ധകമ്പനി. (anubandhakampani.)

ぼうけいしんぞく 傍系親族 മറ്റൊരു താവഴിയിൽപ്പെട്ട ബന്ധു. (maṟṟoru tāvaḻiyilppeṭṭa bandhu.)

ほうげき 砲撃 ബോംബിടൽ; വെടിവയ്പ്പ്. (bōmbiṭal; veṭivayppu.) 〜する ബോംബ് വർഷിക്കുക; വെടിയുതിർക്കുക. (bōmbu varṣikkuka; veṭiyutirkkuka.)

ほうけん 封建 〜的な(保守的な). നാട്ടുവാഴിത്തരീതിയിലുള്ള; രീതിയിലുള്ള; ജന്മിത്തസമ്പ്രദായത്തിലുള്ള. (nāṭuvāḻittarītiyiluḷḷa; rītiyiluḷḷa; janmittasampradāyattiluḷḷa.)

ほうけんじだい 封建時代 നാട്ടുവാഴിത്ത കാലഘട്ടം (ജാപ്പാനിലെ). (nāṭuvāḻitta kālaghaṭṭam (jāppānile).)

ほうけんせいど(しゅぎ)封建制度(主義) നാട്ടുവാഴിത്തം; ജന്മികുടിയാൻ വ്യവസ്ഥിതി. (nāṭuvāḻittam; janmikuṭiyān vyavasthiti.)

ほうげん 方言 ഭാഷാഭേദം; ദേശ്യഭാഷ. (bhāṣābhēdam; dēśyabhāṣa.)
◇ほうげんがく 方言学 ദേശ്യഭാഷാപഠനം. (dēśyabhāṣāpaṭhanam.)
◇ちいき(かいきゅう)ほうげん 地域(階級)方言 പ്രാദേശികമായ (ജാതിതിരിച്ചുള്ള) ഭാഷാഭേദം. (prādēśikamāya (jātitiriccuḷḷa) bhāṣābhēdam.)

ほうげん 放言 ഉള്ളുതുറന്ന സംസാരം; ഒളിച്ചുവയ്ക്കാതെയുള്ള സംഭാഷണം. (uḷḷuturanna saṃsāram; oḷiccuvaykkāteyuḷḷa saṃbhāṣaṇam.) 〜する ധൈര്യമായി തുറന്നുപറയുക (സ്വന്തം അഭിപ്രായം);..........എന്ന് പറയാനുള്ള ധൈര്യമുണ്ടായിരിക്കുക. (dhairyamāyi turannuparayuka (svantaṃ abhiprāyam);..........ennu parayānuḷḷa dhairyamuṇṭāyirikkuka.)

ぼうけん 冒険 സാഹസികകൃത്യം. (sāhasikakṛtyam.) 〜的な സാഹസികമായ; അപകടസാദ്ധ്യതയുള്ള. (sāhasikamāya; apakaṭasāddhyatayuḷḷa.) 〜する അപകടം വിളിച്ചുവരുത്തുക. (apakaṭam viḷiccuvaruttuka.)

ぼうけんか 冒険家 സാഹസികൻ. (sāhasikan.)

ぼうげん 暴言 〜(を吐く) അസഭ്യമായ വാക്കുകൾ (ശകാരവാക്കുകൾ) ഉപയോഗിക്കുക. (asabhyamāya vākkukaḷ (śakāravākkukaḷ) upayōgikkuka.)

ほうこ 宝庫 ട്രഷറി. (ṭraṣari.) 知識の〜വിജ്ഞാനഭണ്ഡാഗാരം; പര്യായനിഘണ്ടു. (vijñānabhaṇḍāgāram; paryāyanighaṇṭu.)

ぼうご 防護 സംരക്ഷ; സുരക്ഷ. (saṃrakṣa; surakṣa.)

ほうこう 方向 ദിശ;ദിക്ക്. (diśa;dikku.) *☞ 方角. 〜を転換する ദിശമാറ്റുക. (diśamāṟṟuka.) その〜へ -ആ ദിശയിൽ. (-ā diśayil.)

ほうこうおんち(かんかく)方向音痴(感覚) ദിശാബോധമില്ലാതിരിക്കുക. (diśābōdhamillātirikkuka.)

ほうこうしじき 方向指示器 [自動車の](മോട്ടോർ വാഹനങ്ങളുടെ യാത്രാദിശ സൂചിപ്പിക്കുന്ന) ബ്ലിങ്കേഴ്സ്. ((mōṭṭōr vāhanaṅṅaḷuṭe yātrādiśa sūcippikkunna) bliṅkērsu.)

ほうこうだ 方向舵 AIRCRAFT (വിമാനത്തിന്റെ) കുത്തനെ ഉയരാനുള്ള ചുക്കാൻ. ((vimānattinṟe) kuttane uyarānuḷḷa cukkān.)

ほうこうたんちき 方向探知器 ഡയറക്ഷൻ ഫൈൻഡർ. (ḍayarakṣan phainḍar.)

ほうこう 芳香 ഹൃദയാവർജ്ജകമായ മണം; സുഗന്ധം. (hṛdayāvarjjakamāya maṇam; sugandham.) 〜のある സുഗന്ധമുള്ള. (sugandhamuḷḷa.)

ほうこうざい 芳香剤 വാസനയുള്ള; സുരഭിലമായ. (vāsanayuḷḷa; surabhilamāya.)

ほうこう 奉公 ① സേവനം. (sēvanam.) ② (徒弟の)പരിശീലനം നേടൽ. (pariśīlanam nēṭal.) 〜する (ഒരാളുടെ കീഴിൽ) ജോലിചെയ്യുക; സഹായി ആയി ജോലിനോക്കുക. ((orāḷuṭe kīḻil) jōliceyyuka; sahāyi āyi jōlinōkkuka.)

ほうこう 放校 വിദ്യാലയത്തിൽനിന്നും പുറത്താക്കൽ. (vidyālayattilninnum puṟattākkal.) 〜される വിദ്യാലയത്തിൽനിന്നും പുറത്താക്കപ്പെടുക. (vidyālayattilninnum puṟattākkappeṭuka.)

ほうこう 砲口 തോക്കിന്റെ വായ്; മോന്തപ്പട്ട. (tōkkinṟe vāyu; mōntappaṭṭa.)

ほうこう 彷徨 〜する അലഞ്ഞുതിരിയുക. (alaññutiriyuka.)

ほうごう 縫合 MEDICAL തുന്ന് (ശസ്ത്രക്രിയയിൽ). (tunnu (śastrakriyayil).) 〜する തുന്നുക. (tunnuka.)

ぼうこう 膀胱 മൂത്രസഞ്ചി. (mūtrasañci.)

ぼうこうえん 膀胱炎 MEDICAL മൂത്രസഞ്ചിവീക്കം. (mūtrasañcivīkkam.)

ぼうこう 暴行 ① അതിക്രമം; കയ്യേറ്റം. (atikramam; kayyēṟṟam.) ② [強姦] ബലാൽസംഗം. (balālsaṃgam.) 〜する [婦女 [ഫുജൊ] を [വൊ]] അതിക്രമം കാട്ടുക; ബലാൽക്കാരം ചെയ്യുക (സ്ത്രീകളെ). (atikramam kāṭṭuka; balālkkāram ceyyuka (strīkaḷe).)

ほうこく 報告 വാർത്ത; റിപ്പോർട്ട്. (vārtta; ṟippōrṭṭu.) 〜する വാർത്ത അയക്കുക; റിപ്പോർട്ട് ചെയ്യുക. (vārtta ayakkuka; ṟippōrṭṭu ceyyuka.)

ほうこくしゃ 報告者 ലേഖകൻ; ലേഖിക. (lēkhakan; lēkhika.)

ほうこくしょ 報告書 ① റിപ്പോർട്ട്. (ṟippōrṭṭu.) ② (紀要)ഇടപാട് സംബന്ധിച്ച വിവരങ്ങൾ. (iṭapāṭu sambandhicca vivaraṅṅaḷ.)

ぼうこく 亡国 സ്വന്തം രാജ്യത്തിന്റെ നാശാവശിഷ്ടങ്ങൾ; നാശോന്മുഖമായ രാജ്യം. (svantaṃ rājyattinṟe nāśāvaśiṣṭaṅṅaḷ; nāśōnmukhamāya rājyam.)

ぼうさい 防災 അത്യാഹിതപ്രതിരോധം. (atyāhitapratirōdham.)

ぼうさいアセスメント 防災アセスメント അത്യാഹിത പ്രതിരോധശേഷി നിർണ്ണയം. (atyāhita pratirōdhaśēṣi nirṇṇayam.)

ぼうさいくんれん 防災訓練 അത്യാഹിത പ്രതിരോധ പരിശീലനം. (atyāhita pratirōdha pariśīlanam.)

ぼうさいけいかく 防災計画 അത്യാഹിത പ്രതിരോധപദ്ധതി. (atyāhita pratirōdhapaddhati.)

ぼうさいセンター 防災センター അത്യാഹിത പ്രതിരോധകേന്ദ്രം. (atyāhita pratirōdhakēndram.)

ほうさく 方策 പരിപാടി; പദ്ധതി. (paripāṭi; paddhati.) 〜が尽きる ആശയദാരിദ്ര്യം അനുഭവപ്പെടുക. (āśayadāridryam anubhavappeṭuka.)

ほうさく 豊作 നല്ല വിളവ് (കൊയ്ത്ത്). (nalla viḷavu (koyttu).)

ぼうさつ 謀殺 മുൻകൂട്ടി ആസൂത്രണം ചെയ്യപ്പെട്ട കൊലപാതകം. (munkūṭṭi āsūtraṇam ceyyappeṭṭa kolapātakam.) 〜する കൊലചെയ്യുക. (kolaceyyuka.)

ぼうさつ 忙殺 〜される വളരെയധികം തിരക്കിലായിരിക്കുക. (vaḷareyadhikam tirakkilāyirikkuka.)

ほうさん 放散 ①(光熱の)വികിരണം. (vikiraṇam.) ② (拡散)പ്രസരണം. (prasaraṇam.) 〜する പ്രസരിക്കുക; വികിരണം ചെയ്യുക. (prasarikkuka; vikiraṇam ceyyuka.)

ほうさん ホウ酸, 硼酸 ബോറിക്ക് അമ്ലം. (bōṟikku amlam.)

ほうさんすい 硼酸水 ബോറിക് അമ്ലലായിനി. (bōṟiku amlalāyini.)

ほうし 奉仕 〜する സേവനം; ത്യാഗം. (sēvanam; tyāgam.)

ほうしかかく 奉仕価格 വിലക്കിഴിവ്. (vilakkiḻivu.)
ほうしかつどう 奉仕活動 സൗജന്യസേവനം. (saujanyasēvanaṃ.)
ほうし 法師 സന്ന്യാസി. (sannyāsi.)
ほうし 胞子 BOT (സസ്യശാസ്ത്രം) നിഷ്പുഷ്പ സസ്യബീജം. ((sasyaśāstraṃ) niṣpuṣpa sasyabījaṃ.)
ほうししょくぶつ 胞子植物 ① നിഷ്പുഷ്പ സസ്യം. (niṣpuṣpa sasyaṃ.) ② BOT (സസ്യശാസ്ത്രം) ക്രിപ്റ്റോ ഗാം സസ്യവിഭാഗം. ((sasyaśāstraṃ) kriprrō gāṃ sasyavibhāgaṃ.)
ほうじ 邦字
ほうじしんぶん 邦字新聞 ജാപ്പാനീസ് വൃത്താന്തപത്രം. (jāppānīsu vṛttāntapatraṃ.)
ほうじ 法事 〜(を行なう)അനുസ്മരണയോഗം ചേരുക. (anusmaraṇayōgaṃ cēruka.)
ぼうし 帽子 തൊപ്പി. (toppi.) 〜をかぶる(とる)തൊപ്പിവയ്ക്കുക (എടുക്കുക). (toppivaykkuka (eṭukkuka).)
ぼうしかけ 帽子掛け തൊപ്പി തൂക്കുന്ന കുറ്റി. (toppi tūkkunna kurri.)
ぼうしや 帽子屋 ① [人]തൊപ്പി വില്പനക്കാരൻ. (toppi vilpanakkāran.) ② (婦人用の)സ്ത്രീകൾക്കുള്ള തൊപ്പിയും മറ്റും നിർമ്മിക്കുന്ന (വില്ക്കുന്ന) ആൾ. (strīkaḷkkuḷḷa toppiyuṃ marruṃ nirmmikkunna (vilkkunna) āḷ.)
ぼうし 防止 ① പ്രതിരോധിക്കൽ. (pratirōdhikkal.) ② (抑制) നിയന്ത്രിക്കൽ. (niyantrikkal.) 〜する പ്രതിരോധിക്കുക. (pratirōdhikkuka.)
ほうしき 方式 ① ക്രമം. (kramaṃ.) ② (方法) മാർഗ്ഗം; രീതി. (mārggaṃ; rīti.)
ほうじちゃ 焙じ茶 വറുത്തെടുത്ത ചായ(പ്പൊടി). (varutteṭutta cāya(ppoṭi).)
ぼうしつ 防湿 〜の ഈർപ്പം ബാധിക്കാത്ത. (īrppaṃ bādhikkātta.)
ぼうじま 棒縞 വരകൾ. (varakaḷ.) 〜の വരയുള്ള. (varayuḷḷa.)
ほうしゃ 放射 വികിരണം. (vikiraṇaṃ.) 〜する വികിരണം ചെയ്യുക. (vikiraṇaṃ ceyyuka.) 〜状の വികിരണം ചെയ്യപ്പെട്ട. (vikiraṇaṃ ceyyappeṭṭa.) 〜性の രാദശക്തിയുള്ള. (rādaśaktiyuḷḷa.)
ほうしゃせいこうかぶつ 放射性降下物 രാദശക്തിയുള്ള വസ്തുക്കളുടെ വൃഷ്ടി. (rādaśaktiyuḷḷa vastukkaḷuṭe vṛṣṭi.)
ほうしゃせいどういげんそ 放射性同位元素 റേഡിയോ സമസ്ഥാനീയം (ഐസോറ്റോപ്പ്). (rēḍiyō samasthānīyaṃ (aisōrrōppu).)
ほうしゃせいはいきぶつ 放射性廃棄物 രാദശക്തിയുള്ള പാഴ്വസ്തുക്കൾ (മാലിന്യം). (rādaśaktiyuḷḷa pāḻvastukkaḷ (mālinyaṃ).)
ほうしゃせいぶっしつ 放射性物質 രാദശക്തിയുള്ള വസ്തു. (rādaśaktiyuḷḷa vastu.)
ほうしゃせいほうかい 放射性崩壊 രാദകജീർണ്ണത. (rādakajīrṇṇata.)
ほうしゃせん 放射線 വികിരണ രശ്മികൾ. (vikiraṇa raśmikaḷ.)
ほうしゃせんい 放射線医 എക്സ് രശ്മികളിലും അവയുപയോഗിച്ചുള്ള ചികിത്സയിലും വിദഗ്ധൻ. (eksu raśmikaḷiluṃ avayupayōgiccuḷḷa cikitsayiluṃ vidagddhan.)
ほうしゃせんしょうがい 放射線障害 വികിരണകിരണങ്ങളാലുള്ള അപകടം. (vikiraṇakiraṇaṅṅaḷāluḷḷa apakaṭaṃ.)
ほうしゃせんじょうの 放射線状の വണ്ടിച്ചക്രത്തിന്റെ അഴികൾപോലുള്ള. (vaṇṭiccakrattinre aḻikaḷpōluḷḷa.)
ほうしゃせんりょうほう 放射線療法 റേഡിയേഷൻ ചികിത്സ. (rēḍiyēṣan cikitsa.)
ほうしゃ(じょう)どうろ 放射(状)道路 കേന്ദ്രാപഗ്രാമിയായ പാതകൾ. (kēndrāpagrāmiyāya pātakaḷ.)
ほうしゃねつ 放射熱 റേഡിയന്റ് താപം. (rēḍiyanru tāpaṃ.)
ほうしゃれいきゃく 放射冷却 METEOROL (കാലാവസ്ഥാനിരീക്ഷണ ശാസ്ത്രം) ചുറ്റിലും പ്രസരിക്കുന്ന ശീതീകരണം. ((kālāvasthānirīkṣaṇa śāstraṃ) curriluṃ prasarikkunna śītīkaraṇaṃ.)
ほうしゃ ホウ砂, 硼砂 CHEM ബൊറാക്സ്; വെൺകാരം. (borāksu; veṇkāraṃ.)
ぼうじゃくぶじん 傍若無人
〜の ധിക്കാരിയായ; അഹംഭാവിയായ; (dhikkāriyāya; ahaṃbhāviyāya;) 〜にふるまう ധിക്കാരിയായിരിക്കുക; പിടിവാശിക്കാരനായിരിക്കുക. (dhikkāriyāyirikkuka; piṭivāśikkāranāyirikkuka.)
ほうしゃのう 放射能 രാദകശക്തി. (rādakaśakti.) 〜を持った രാദകശക്തിയുള്ള. (rādakaśaktiyuḷḷa.)
ほうしゃのうおせん 放射能汚染 രാദകമാലിന്യം. (rādakamālinyaṃ.)
ほうしゃのうしょうがい 放射能障害 രാദകവിഷബാധ. (rādakaviṣabādha.)
ほうしゃのうもれ 放射能漏れ രാദകചോർച്ച. (rādakacōrcca.)
ほうしゅ 砲手 പീരങ്കിഭടൻ. (pīraṅkibhaṭan.)
ぼうじゅ 傍受 വിഘ്നപ്പെടുത്തൽ; ഇടയ്ക്കുവയ്ച്ച് തടസ്സപ്പെടുത്തൽ. (vighnappeṭuttal; iṭaykkuvayccu taṭassappeṭuttal.) 〜する വിഘ്നപ്പെടുത്തുക. (vighnappeṭuttuka.)
ほうしゅう 報酬 ① പ്രതിഫലം (നല്കുക); കൂലി. (pratiphalaṃ (nalkuka); kūli.) ② (医師・弁護士などの) (ഡോക്ടറുടേയും വക്കീലിൻറെയും മറ്റും) ഫീസ്. ((ḍōkrraruṭēyuṃ vakkīlinreyuṃ marruṃ) phīsu.) ③ പ്രതിഫലം. (pratiphalaṃ.) 〜を出す പ്രതിഫലം നല്കുക. (pratiphalaṃ nalkuka.)
ほうじゅう 放縦 ലൈസൻസ്. (laisansu.) 〜な തന്നിഷ്ടമായി നടക്കുന്ന; ഭോഗാസക്തി മുഴുത്ത; ദുഃസ്വഭാവിയായ. (tanniṣṭamāyi naṭakkunna; bhōgāsakti muḻutta; duḥsvabhāviyāya.)
ぼうしゅう 防臭 വാസന നിർമ്മാർജ്ജനം ചെയ്യൽ. (vāsana nirmmārjjanaṃ ceyyal.)
ぼうしゅうざい 防臭剤 ദുർഗന്ധനാശകവസ്തു. (durgandhanāśakavastu.)
ぼうしゅく 防縮
ぼうしゅくかこうした 防縮加工した 《商標 Sanforize より》 സാൻഫൊറൈസ് ചെയ്ത (വാണിജ്യമുദ്ര). (sānphoraiḥsu ceyta (vāṇijyamudra).)
ほうしゅつ 放出 〜(する)(解放);(排出). വിട്ടയക്കുക; പുറത്തുവിടുക. (viṭṭayakkuka; purattuviṭuka.)
ほうじゅつ 砲術 പീരങ്കിവെടിവയ്പ്പ്; ആർട്ടില്ലറി. (pīraṅkiveṭivayppu; ārṭṭillari.)
ほうじゅん 芳醇 〜な സ്നിഗ്ധമായ; പാകത വന്ന (മദ്യം). (snigddhamāya; pākata vanna (madyaṃ).)
ほうじょ 幇助 സഹായം; സഹകരണം. (sahāyaṃ; sahakaraṇaṃ.) 〜する(犯罪[ഹൻസ്ഐ]を[വൊ])സഹായിക്കുക; സഹകരിക്കുക. (sahāyikkuka; sahakarikkuka.)
ぼうしょ 某所 ☞ 某.
ほうしょう 報償 നഷ്ടപരിഹാരം. (naṣṭaparihāraṃ.)
ほうしょうきん 報償金 നഷ്ടപരിഹാരത്തുക. (naṣṭaparihārattuka.)
ほうしょう 褒章 കീർത്തിമുദ്ര (മെഡൽ). (kīrttimudra (meḍal).) ◇らんじゅほうしょう 藍綬褒章 ഓർഡർ ഓഫ് ദ ബ്ലൂ റിബ്ബൺ. (ōrdar ōphu da blū ribban.)
ほうしょう 褒賞 ☞ 褒美.

ほうじょう 豊饒
～な സമൃദ്ധമായ; ഫലഭൂയിഷ്ഠമായ; (samṛddhamāya; phalabhūyiṣṭhamāya;) ～の角 സമൃദ്ധിയുടെ പ്രതീകമായ മൃഗക്കൊമ്പ്; അക്ഷയപാത്രം. (samṛddhiyuṭe pratīkamāya mṛgakkompu; akṣayapātram.)
ぼうしょう 傍証 പരോക്ഷമായ തെളിവ്; സാഹചര്യത്തെളിവ് (parōkṣamāya teḷivu; sāhacaryatteḷivu) ～する അനുമാനിക്കുക. (anumānikkuka.)
ほうしょうきん 報奨金 ബോണസ്. (bōṇasu.)
ほうしょく 奉職 ～する (പദവിയിൽ) സേവനമനുഷ്ഠിക്കുക; ജോലിചെയ്യുക. ((padaviyil) sēvanamanuṣṭhikkuka; jōliceyyuka.)
ほうしょく 飽食 ～する വയറുനിറയെ കഴിക്കുക. (vayaruniraye kaḻikkuka.)
ぼうしょく 暴食 അമിതാഹാരം. (amitāhāram.) ～する അമിതമായി ഭക്ഷിക്കുക. (amitamāyi bhakṣikkuka.)
ほうしょくひん 宝飾品 ആഭരണങ്ങൾ. (ābharaṇaṅṅaḷ.)
ほうじる 奉じる ① (信じる) വിശ്വസിക്കുക. (viśvasikkuka.) ② പദവിയിലിരിക്കുക. (padaviyilirikkuka.) ③ (奉る) സമർപ്പിക്കുക; നല്കുക. (samarppikkuka; nalkuka.)
ほうじる 焙じる ചൂടാക്കുക; വറുക്കുക. (cūṭākkuka; varukkuka.)
ほうじる 報じる ☞ 知らせる, 報告(する), 報いる.
ほうしん 方針 ① പദ്ധതി; മാർഗ്ഗരേഖ. (paddhati; märggarēkha.) ② (政策) നയം. (nayam.) ～を定める ഭാവിപരിപാടി നിശ്ചയിക്കുക. (bhāviparipāṭi niścayikkuka.)
ほうしん 放心 ～した മനസ്സ് മറ്റെങ്ങോ ആയ. (manassu marreṅṅō āya.)
ほうしんじょうたい 放心状態 മനസ്സ് മറ്റെങ്ങോ ആയ അവസ്ഥ. (manassu marreṅṅō āya avastha.)
ほうしん 砲身 (തോക്കിന്റെ) പാത്തി; തോക്കിന്റെ കുഴൽ. ((tōkkinre) pātti; tōkkinre kuḻal.)
ほうしん 疱疹 MEDICAL ഹെർപ്പിസ് (ഒരുതരം ചർമ്മരോഗം). (herppisu (orutaram carmmarōgam).)
ほうじん 方陣 ചതുരാകൃതിയായി അണിനിരത്തിയ സേനാവിഭാഗം. (caturākṛtiyāyi aṇinirattiya sēnāvibhāgam.)
ほうじん 邦人 ① ജപ്പാൻകാരൻ. (jappānkāran.) ② (総称) ജപ്പാൻകാർ. (jappānkār.)
ほうじん 法人 നിയമപാലന സംഘടന; കോർപ്പറേഷൻ. (niyamapālana saṃghaṭana; kōrpparēṣan.)
ほうじんぜい 法人税 കോർപ്പറേഷൻ നികുതി. (kōrpparēṣan nikuti.)
ぼうじん 防塵 ～の പൊടികടക്കാത്ത. (poṭikaṭakkātta.)
ぼうじんめがね 防塵めがね തടിമാടൻ കണ്ണട; കുതിരക്കൺമറ. (taṭimāṭan kaṇṇaṭa; kutirakkaṇmara.)
ぼうず 坊主 ① [僧] പൂജാരി; പുരോഹിതൻ. (pūjāri; purōhitan.) ② [頭] പറ്റെ മുടിവെട്ടിയ ശിരസ്സ്. (parre muṭiveṭṭiya śirassu.) ③ [子供] കൊച്ചൻ (കൊച്ചുമോൻ). (koccan (koccumōn).)
ぼうずがり 坊主刈り പറ്റെയുള്ള മുടിവെട്ട്. (parreyuḷḷa muṭiveṭṭu.)
ほうすい 放水
～(する) പുറത്തേക്ക് ഒഴുക്കുക (വെള്ളം); ധാരായന്ത്രം; ഊക്കോടെ തുപ്പുക. (purattēkku oḻukkuka (veḷḷam); dhārāyantram; ūkkōṭe tuppuka.) *☞ 排水.
ほうすいしゃ 放水車 വെള്ളം തളിക്കുന്ന വണ്ടി. (veḷḷam taḷikkunna vaṇṭi.)
ほうすいろ 放水路 അഴുക്കുചാൽ. (aḻukkucāl.)
ぼうすい 紡錘 റാട്ടുസൂചി; നെയ്ത്തുകുരുവി. (rāṭṭusūci; neyttukuruvi.) ～形の നെയ്ത്ത് കുരുവിയുടെ ആകൃതിയിലുള്ള (അറ്റം കൂർത്ത് നടുഭാഗം തടിച്ച). (neyttu kuruviyuṭe ākṛtiyiluḷḷa (arram kūrttu naṭubhāgam taṭicca).)
ぼうすい 防水 ～の വെള്ളം കടക്കാത്ത. (veḷḷam kaṭakkātta.)
ぼうすいかこう 防水加工 വെള്ളം കടക്കാതെയാക്കുന്ന ജോലി. (veḷḷam kaṭakkāteyākkunna jōli.)
ぼうすいかこうする 防水加工する വെള്ളം കടക്കാത്ത വിധത്തിലാക്കുക. (veḷḷam kaṭakkātta vidhattilākkuka.)
ほうせい 法制 ① നിയമങ്ങൾ. (niyamaṅṅaḷ.) ② (立法) നിയമനിർമ്മാണം. (niyamanirmmāṇam.) ～化する നിയമത്തിലുൾപ്പെടുക; നിയമനിർമ്മാണം നടത്തുക. (niyamattiluḷppeṭuka; niyamanirmmāṇam naṭattuka.) ◇ないかくほうせいきょく 内閣法制局 മന്ത്രിസഭയുടെ നിയമനിർമ്മാണ കാര്യാലയം. (mantrisabhayuṭe niyamanirmmāṇa kāryālayam.)
ほうせい 砲声 തോക്കുകളുടെ ശബ്ദം. (tōkkukaḷuṭe śabdam.)
ほうせい 縫製 തയ്യൽ. (tayyal.)
ほうせいこう 縫製工 തയ്യൽക്കാരി. (tayyalkkāri.)
ぼうせい 暴政 സ്വേച്ഛാധിപത്യം. (svēcchādhipatyam.)
ほうせき 宝石 രത്നക്കല്ല്. (ratnakkallu.)
ほうせきしょう 宝石商 ആഭരണക്കട. (ābharaṇakkaṭa.)
ほうせきばこ 宝石箱 ആഭരണപ്പെട്ടി. (ābharaṇappeṭṭi.)
ぼうせき 紡績 നൂൽനൂൽപ്പ്. (nūlnūlppu.)
ぼうせきぎょう 紡績業 നൂൽനൂൽപ്പ് വ്യവസായം. (nūlnūlppu vyavasāyam.)
ぼうせきこうじょう 紡績工場 നെയ്ത്തുമില്ല്. (neyttumillu.)
ぼうせつりん 防雪林 വനമേഖലകളിൽ (റെയിൽപ്പാളത്തിന്മേലുള്ള) മഞ്ഞുവീഴ്ച ലഘൂകരിക്കാനുള്ള കാട്. (vanamēkhalakaḷil (reyilppāḷattinmēluḷḷa) maññuvīḻca laghūkarikkānuḷḷa kāṭu.)
ぼうせん 防戦 പ്രതിരോധസമരം; സ്വന്തം സുരക്ഷയ്ക്കുവേണ്ടിയുള്ള സമരം (pratirōdhasamaram; svantam surakṣaykkuvēṇṭiyuḷḷa samaram) ～する സ്വന്തം സുരക്ഷയ്ക്കുവേണ്ടി യുദ്ധം ചെയ്യുക. (svantam surakṣaykkuvēṇṭi yuddham ceyyuka.)
ぼうせん 傍線 ① പാർശ്വരേഖ. (pārśvarēkha.) ② (下線) അടിവര. (aṭivara.)
ぼうぜん 茫然 ～と ശൂന്യഭാവത്തിൽ; നിർവികാരമായി; മനസ്സ് മറ്റെങ്ങോ ആയ നിലയിൽ. (śūnyabhāvattil; nirvikāramāyi; manassu marreṅṅō āya nilayil.)
ホウセンカ 鳳仙花 BOT (സസ്യശാസ്ത്രം) തൊട്ടാവാടിപോലുള്ള ഒരുതരം പൂച്ചെടി. ((sasyaśāstram) toṭṭāvāṭipōluḷḷa orutaram pūcceṭi.)
ほうそ ホウ素, 硼素 CHEM 《*Symbol* B》 ബൊറൊൺ (മൂലകം). (boron (mūlakam).)
ほうそう 包装 പായ്ക്കിംഗ്. (pāykkiṃgu.) ～する പായ്ക്ക് ചെയ്യുക; പൊതിയുക. (pāykku ceyyuka; potiyuka.)
ほうそうし 包装紙 പൊതിക്കടലാസ്സ്. (potikkaṭalāssu.)
ほうそう 放送 ബ്രോഡ്കാസ്റ്റ്; ടെലികാസ്റ്റ്; പ്രസരണം; പ്രക്ഷേപണം. (brōḍkāsrru; ṭelikāsrru; prasaraṇam; prakṣēpaṇam.) ～する പ്രക്ഷേപണം ചെയ്യുക. (prakṣēpaṇam ceyyuka.) ◇ほうそうえいせい 放送衛星 പ്രക്ഷേപണ ഉപഗ്രഹം. (prakṣēpaṇa upagraham.) ◇ほうそうかい 放送界 പ്രക്ഷേപണവൃത്തങ്ങൾ. (prakṣēpaṇavṛttaṅṅaḷ.) ◇ほうそうきょく 放送局 ടെലിവിഷൻ/റേഡിയോ സ്റ്റേഷൻ. (ṭeliviṣan/rēḍiyō srrēṣan.) ◇ほうそうげき 放送劇 റേഡിയോ/ടെലിവിഷൻ നാടകം. (rēḍiyō/ṭeliviṣan nāṭakam.) ◇ほうそうだいがく 放送大学 പ്രക്ഷേപണ സർവകലാശാല; ഓപ്പൺ സർവകലാശാല. (prakṣēpaṇa

sarvakalāśāla; ōppaṇ sarvakalāśāla.) ◇ほうそうもう 放送網 റേഡിയോ (ടെലിവിഷൻ) നെറ്റ് വർക്ക്. (rēḍiyō (ṭeliviṣan) neṟṟʉ varkkʉ.) ◇だいいちほうそう 第一放送 ആദ്യത്തെ പരിപാടിയായി പ്രക്ഷേപണം ചെയ്യൽ. (ādyatte paripāṭiyāyi prakṣēpaṇaṃ ceyyal.)

ほうそう 疱瘡 [天然痘]വസൂരി. (vasūri.) *☞ 種痘.

ぼうそう 暴走 ～する(電車などが). അശ്രദ്ധമായും സാഹസികമായും വാഹനമോടിക്കുക; ഓടിപ്പോവുക (വാഹനങ്ങൾ, നിയന്ത്രണം വിട്ട്). (aśraddhamāyuṃ sāhasikamāyuṃ vāhanamōṭikkuka; ōṭippōvuka (vāhanaṅṅaḷ, niyantraṇaṃ viṭṭʉ).)

ぼうそうぞく 暴走族 ① (集団) മോട്ടോർ സൈക്കിളിൽ തലങ്ങും വിലങ്ങും അതിവേഗം ഓടിച്ചുപോകുന്ന തെമ്മാടിസംഘം. (mōṭṭōr saikkiḷil talaṅṅuṃ vilaṅṅuṃ ativēgaṃ ōṭiccupōkunna temmāṭisaṃghaṃ.) ② *slang* (1 人) സാഹസികമായി മോട്ടോർ സൈക്കിൾ ഓടിക്കുന്ന ആൾ. (sāhasikamāyi mōṭṭōr saikkiḷ ōṭikkunna āḷ.)

ほうそうかい 法曹界 നീതിന്യായ വൃത്തങ്ങൾ. (nītinyāya vṛttaṅṅaḷ.)

ほうそく 法則 നിയമം; ചട്ടം. (niyamaṃ; caṭṭaṃ.)

ほうたい 包帯 മുറിവ് വയ്ച്ച് കെട്ടൽ; ബാന്റേജ്. (muṟivʉ vayccʉ keṭṭal; bānṟējʉ.) ～する മുറിവ് വയ്ച്ച് കെട്ടുക. (muṟivʉ vayccʉ keṭṭuka.)

- ほうだい - 放題

言いたい～のことを言う പറയാൻ തോന്നുന്നത് പറയുക (paṟayān tōnnunnatʉ paṟayuka) したい～のことをする ചെയ്യാൻ തോന്നുന്ന കാര്യം ചെയ്യുക; സ്വേച്ഛപോലെ നടക്കുക. (ceyyān tōnnunna kāryaṃ ceyyuka; svēcchapōle naṭakkuka.)

ほうだい 砲台 പീരങ്കിനിര. (pīraṅkinira.)

ぼうだい 膨大 ～な അപാരമായ; ബൃഹത്തായ. (apāramāya; bṛhattāya.)

ぼうたかとび 棒高跳び പോൾവാൾട്ട് (ചാട്ടം). (pōlvāḷṭṭʉ (cāṭṭaṃ).)

ぼうたかとびせんしゅ 棒高跳び選手 പോൾവാൾട്ട് ചാട്ടക്കാരൻ. (pōlvāḷṭṭʉ cāṭṭakkāran.)

ぼうだち 棒立ち ～になる(馬が). (കുതിരയും മറ്റും) കുതിക്കാനൊരുങ്ങി നില്ക്കുക. ((kutirayuṃ maṟṟuṃ) kutikkānoruṅṅi nilkkuka.)

ぼうだら 棒鱈 ഉണങ്ങിയ കോഡ് മത്സ്യം. (uṇaṅṅiya kōḍʉ matsyaṃ.)

ほうだん 放談 ☞ 放言.

ほうだん 砲弾 പീരങ്കി ഉണ്ട. (pīraṅki uṇṭa.)

ぼうだん 防弾 ～の വെടിയുണ്ട ഏശാത്ത; ബുള്ളറ്റ് പ്രൂഫ് ആയ. (veṭiyuṇṭa ēśātta; bullaṟṟʉ prūphʉ āya.)

ほうち 放置 ～する വെറുതെ വിട്ടുകളയുക; അവഗണിക്കുക. (veṟute viṭṭukaḷayuka; avagaṇikkuka.)

ほうち 報知 വാർത്ത; വിവരം. (vārtta; vivaraṃ.) ～する വിവരം അറിയിക്കുക. (vivaraṃ aṟiyikkuka.)

ほうち 法治

ほうちこく 法治国 ഭരണഘടനാനുസൃതമായ രാഷ്ട്രം. (bharaṇaghaṭanānusṛtamāya rāṣṭraṃ.)

ほうちしゅぎ 法治主義 ഭരണഘടനാവാദം. (bharaṇaghaṭanāvādaṃ.)

ほうちく 放逐 ～する നാടുകടത്തുക; പുറത്താക്കുക. (nāṭukaṭattuka; puṟattākkuka.)

ぼうちゅう 傍注 അടിക്കുറിപ്പുകൾ. (aṭikkuṟippukaḷ.)

ぼうちゅうざい 防虫剤 കീടനാശിനി. (kīṭanāśini.)

ほうちょう 包丁 അടുക്കളക്കത്തി. (aṭukkaḷakkatti.)

ぼうちょう 傍聴

～する(出席[ശ്രുസ്സെക്കി]) കേൾക്കുക; ശ്രദ്ധിക്കുക; അനുസരിക്കുക; (kēḷkkuka; śraddhikkuka; anusarikkuka;) ～を許す (禁止する) പൊതുജനങ്ങൾക്ക് തുറന്നുകൊടുക്കപ്പെടുക (പ്രവേശനം നിഷേധിക്കപ്പെടുക). (potujanaṅṅaḷkkʉ tuṟannukoṭukkappeṭuka (pravēśanaṃ niṣēdhikkappeṭuka).) ◇ぼうちょうけん 傍聴券 പ്രവേശനടിക്കറ്റ്. (pravēśanaṭikkaṟṟʉ.) ◇ぼうちょうずいい 傍聴随意 《掲示》(നോട്ടീസ്) സൗജന്യപ്രവേശനം. ((nōṭṭīsʉ) saujanyapravēśanaṃ.) ◇ぼうちょうせき 傍聴席 (議会などの) ഗാലറി (നിയമസഭയുടെയും മറ്റും). (gālaṟi (niyamasabhayuṭeyuṃ maṟṟuṃ).) ◇ぼうちょうにん 傍聴人 ശ്രോതാവ്; കേൾവിക്കാർ (śrōtāv; kēḷvikkār)

ぼうちょう 膨張 ① വിപുലീകരണം. (vipulīkaraṇaṃ.) ② (増大) വർദ്ധനവ്. (varddhanavʉ.) ③ വികസനം. (vikasanaṃ.) ～する വിപുലീകരിക്കുക; വർദ്ധിക്കുക. (vipulīkarikkuka; varddhikkuka.)

ほうっておく 放っておく ☞ 放置(する).

ぼうっと അവ്യക്തമായി. (avyaktamāyi.) ～なる(呆然[ബോസ്സെൻ] と [തൊ]) (魅 [മി] せられて [സെരരെത്തെ]) അവ്യക്തമാവുക; കണ്ണഞ്ചിപ്പിക്കുക; ആകർഷിക്കപ്പെടുക; (avyaktamāvuka; kaṇṇañcippikkuka; ākarṣikkappeṭuka;) ～した男 മനസ്സ് മറ്റെങ്ങോ ആയ പുരുഷൻ. (manassʉ maṟṟeṅṅō āya puruṣan.)

ほうてい 法廷 കോടതി. (kōṭati.) ～で争う (ആരുടെയെങ്കിലും കൂടെ/ആർക്കെങ്കിലും എതിരായി) കോടതി കയറുക; ((āruṭeyeṅkiluṃ kūṭe/ārkkeṅkiluṃ etirāyi) kōṭati kayaṟuka;) ～に持ち出す കോടതിയിലെത്തിക്കുക. (kōṭatiyilettikkuka.)

ほうていぶじょく(ざい)法廷侮辱(罪) കോടതിയലക്ഷ്യം (കുറ്റം). (kōṭatiyalakṣyaṃ (kuṟṟaṃ).)

ほうてい 法定 ～の നിയമപരമായ. (niyamaparamāya.)

ほうていじゅんびきん 法定準備金 《資本の欠損補填のための積立金》 നിയമപരമായി ആവശ്യമായ കരുതൽധനം. (niyamaparamāyi āvaśyamāya karutaldhanaṃ.)

ほうていそうぞくにん 法定相続人 നിയമാനുസൃത അനന്തരാവകാശി. (niyamānusṛta anantarāvakāśi.)

ほうていでんせんびょう 法定伝染病 നിയമാനുസൃത (പ്രഖ്യാപിക്കപ്പെട്ട) പകർച്ചവ്യാധി. (niyamānusṛta (prakhyāpikkappeṭṭa) pakarccavyādhi.)

ほうていとくひょうすう 法定得票数 നിയമാനുസാരം തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെടുവാനാവശ്യമായ ഏറ്റവും കുറഞ്ഞ വോട്ടുകളുടെ എണ്ണം. (niyamānusāraṃ tiraññeṭukkappeṭuvānāvaśyamāya ēṟṟavuṃ kuṟañña vōṭṭukaḷuṭe eṇṇaṃ.)

ほうていりそく 法定利息 നിയമാനുസൃത പലിശനിരക്ക്. (niyamānusṛta paliśanirakkʉ.)

ほうていろうどうじかん 法定労働時間 നിയമാനുസൃത തൊഴിൽസമയം. (niyamānusṛta toḻilsamayaṃ.)

ほうていしき 方程式 സമവാക്യം. (samavākyaṃ.) ～を立てる സമവാക്യം പൂർത്തിയാക്കുക; സമവായത്തിലെത്തുക. (samavākyaṃ pūrttiyākkuka; samavāyattilettuka.)

ほうてき 放擲 ～する ഉപേക്ഷിക്കുക. (upēkṣikkuka.)

ほうてき 法的 ～な നിയമാനുസൃതമായ. (niyamānusṛtamāya.)

ほうてきこんきょ 法的根拠 നിയമാനുസൃതമായ അടിസ്ഥാനം. (niyamānusṛtamāya aṭisthānaṃ.)

ほうてん 法典 പെരുമാറ്റച്ചട്ടം. (perumāṟṟaccaṭṭaṃ.)

ほうてん 宝典 സംഗ്രഹഗ്രന്ഥം; വിശിഷ്ടഗ്രന്ഥം. (saṃgrahagranthaṃ; viśiṣṭagranthaṃ.)

ほうでん 放電 ഇലക്ട്രിക് ഡിസ്ചാർജ്. (ilaktrikʉ ḍiscārjʉ.) ～する ഡിസ്ചാർജ് ചെയ്യുക. (ḍiscārjʉ ceyyuka.)

ほうでんかん 放電管 ഡിസ്ചാർജ് ട്യൂബ് (വൈദ്യുതി). (ḍiscārjʉ tyūbʉ (vaidyuti).)

ぼうと 暴徒 ആൾക്കൂട്ടം; ലഹളക്കാർ. (āḷkkūṭṭam; lahaḷakkār.)
ほうとう 宝刀 നിധിപോലെ കാത്തുസൂക്ഷിക്കുന്ന വാൾ. (nidhipōle kāttusūkṣikkunna vāḷ.) 伝家の～を抜く തുറുപ്പ് ശീട്ടിറക്കുക. (tuṟuppŧ śīṭṭiṟakkuka.)
ほうとう 放蕩 ദുർവ്യയം; ദുർന്നടത്ത. (durvyayaṃ; durnnaṭatta.) ～な സുഖലോലുപമായ. (sukhalōlupamāya.) ～する സുഖലോലുപമായി ജീവിക്കുക; ദുർവൃത്തിയിൽപ്പെടുക. (sukhalōlupamāyi jīvikkuka; durvṛttiyilppeṭuka.)
ほうとうむすこ 放蕩息子 BIB മുടിയനായ പുത്രൻ. (muṭiyanāya putran.) *☞ 道楽.
ほうとう 砲塔 ചെറുഗോപുരം; പ്രാസാദശൃംഗം. (ceṟugōpuraṃ; prāsādaśṛṃgaṃ.)
ほうどう 報道 വാർത്ത; റിപ്പോർട്ട്. (vārtta; ṟippōrṭṭŧ.) ～する വാർത്തകൊടുക്കുക; അറിയിക്കുക. (vārttakoṭukkuka; aṟiyikkuka.)
ほうどういん 報道員 റിപ്പോർട്ടർ. (ṟippōrṭṭar.)
ほうどうかんせい 報道管制 വാർത്താനിയന്ത്രണം; വാർത്താ സെൻസർഷിപ്പ്. (vārttāniyantraṇaṃ; vārttā sensarṣippŧ.)
ほうどうきかん 報道機関 സമഗ്രവാർത്താവിതരണസംവിധാനം. (samagravārttāvitaraṇasaṃvidhānaṃ.)
ほうどうしゃしん 報道写真 ന്യൂസ് ഫോട്ടോ. (nyūsŧ phōṭṭō.)
ほうどうじん 報道陣 വാർത്താപ്രവർത്തന രംഗം. (vārttāpravarttana raṃgaṃ.)
ぼうとう 冒頭 തുടക്കം; ആരംഭം. (tuṭakkaṃ; ārambhaṃ.)
ぼうとうちんじゅつ 冒頭陳述 ഉദ്ഘാടന പ്രസംഗം. (udghāṭana prasaṃgaṃ.)
ぼうとう 暴投 BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾ) വൈൽഡ് പിച്ച്(ഏറ്) ((beysbāḷ) vaildŧ piccŧ(ēṟŧ)) ～する (ബെയ്സ്ബാൾ) വൈൽഡ് പിച്ച്(എറിയുക). ((beysbāḷ) vaildŧ piccŧ(eṟiyuka).)
ぼうとう 暴騰 പൊടുന്നനവേയുള്ള കയറ്റം; ചാട്ടം. (poṭunnanavēyuḷḷa kayaṟṟaṃ; cāṭṭaṃ.) ～する പെട്ടെന്ന് ഉയരുക. (peṭṭennŧ uyaruka.)
ぼうどう 暴動 ലഹള; പ്രക്ഷോഭം. (lahaḷa; prakṣōbhaṃ.) ～を起こす(鎮圧する)ലഹള തുടങ്ങുക (അടിച്ചമർത്തുക). (lahaḷa tuṭaṅṅuka (aṭiccamarttuka).)
ぼうとく 冒涜 ദൈവദൂഷണം; ദൈവനിന്ദ. (daivadūṣaṇaṃ; daivanindа.) ～的な ദൈവനിന്ദാപരമായ. (daivanindāparamāya.) ～する ദൈവനിന്ദ ചെയ്യുക; അശുദ്ധമാക്കുക. (daivaninda ceyyuka; aśuddhamākkuka.)
ぼうどく 防毒
ぼうどくマスク 防毒マスク ഗ്യാസ് മാസ്ക്. (gāsŧ māskŧ.)
ほうにち 訪日 ജപ്പാൻ സന്ദർശനം. (jappān sandarśanaṃ.)
ほうにょう 放尿 മൂത്രമൊഴിക്കൽ. (mūtramoḻikkal.) ～する മൂത്രമൊഴിക്കുക. (mūtramoḻikkuka.)
ほうにん 放任 ഇടപെടാതിരിക്കൽ. (iṭapeṭātirikkal.) ～する വെറുതെ വിട്ടേക്കുക. (veṟute viṭṭēkkuka.)
ほうにんしゅぎ 放任主義 ഇടപെടാനയം. (iṭapeṭānayaṃ.)
ほうねつ 放熱 (താപ)വികിരണം. ((tāpa)vikiraṇaṃ.)
ほうねつき 放熱器 റേഡിയേറ്റർ. (ṟēḍiyēṟṟar.)
ほうねん 豊年 ☞ 豊作. സമൃദ്ധിയുടെ വർഷം; (samṛddhiyuṭe varṣaṃ;)
ぼうねんかい 忘年会 വർഷാന്ത സൽക്കാരം. (varṣānta salkkāraṃ.)
ほうのう 奉納 ～する സമർപ്പിക്കുക. (samarppikkuka.)
ぼうばく 茫漠 ～とした ബൃഹത്തായ; വലിയ. (bṛhattāya; valiya.)
ぼうはつ 暴発 ആകസ്മിക സ്ഫോടനം. (ākasmika sphōṭanaṃ.) ～する ആകസ്മികമായി പൊട്ടുക. (ākasmikamāyi poṭṭuka.)
ぼうはてい 防波堤 പുലിമുട്ട്; അലതാങ്ങി. (pulimuṭṭŧ; alatāṅṅi.)
ぼうはん 防犯 കുറ്റകൃത്യങ്ങൾ തടയൽ. (kuṟṟakṛtyaṅṅaḷ taṭayal.)
ぼうはんカメラ 防犯カメラ സെക്യൂരിറ്റി കാമെറ. (sekyūriṟṟi kāmeṟa.)
ぼうはんしゅうかん(か) 防犯週間(課) കുറ്റകൃത്യങ്ങൾ തടയൽവാരം (വിഭാഗം). (kuṟṟakṛtyaṅṅaḷ taṭayalvāraṃ (vibhāgaṃ).)
ぼうはんパトロール 防犯パトロール കുറ്റകൃത്യങ്ങൾ തടയാനുള്ള റോന്തുചുറ്റൽ. (kuṟṟakṛtyaṅṅaḷ taṭayānuḷḷa ṟōntucuṟṟal.)
ぼうはんベル 防犯ベル ബർഗ്ലർ അലാറം (കവർച്ചാമുന്നറിയിപ്പ്). (barglar alāṟaṃ (kavarccāmunnaṟiyippŧ).)
ほうひ 包皮 ANAT ശിശ്നാഗ്രചർമ്മം. (śiśnāgracarmmaṃ.)
ほうび 褒美 പ്രതിഫലം; സമ്മാനം. (pratiphalaṃ; sammānaṃ.) ～をやる സമ്മാനം നല്കുക; പ്രതിഫലം കൊടുക്കുക. (sammānaṃ nalkuka; pratiphalaṃ koṭukkuka.)
ぼうび 防備 പ്രതിരോധം. (pratirōdhaṃ.) ～する പ്രതിരോധിക്കുക. (pratirōdhikkuka.) ～のある(ない)പ്രതിരോധനിര കെട്ടിയുയർത്തിയ (ഇല്ലാത്ത). (pratirōdhanira keṭṭiyuyarttiya (illātta).) ～を施す (നഗരത്തിന്ന്) പ്രതിരോധമതിൽ കെട്ടിപ്പടുക്കുക. ((nagarattinnŧ) pratirōdhamatil keṭṭippaṭukkuka.)
ぼうびき 棒引き ～にする റദ്ദുചെയ്യുക; വെട്ടിക്കളയുക. (ṟadduceyyuka; veṭṭikkaḷayuka.)
ほうふ 抱負 ഭാവിയെക്കുറിച്ചുള്ള ഉയർന്ന പ്രതീക്ഷ; ഉൽക്കർഷേച്ഛ; അതിമോഹം. (bhāviyekkuṟiccuḷḷa uyarnna pratīkṣa; ulkkarṣēccha; atimōhaṃ.) ～をいだく അതിമോഹം ഉണ്ടായിരിക്കുക. (atimōhaṃ uṇṭāyirikkuka.)
ほうふ 豊富
～な സുലഭമായ; സമൃദ്ധമായ; (sulabhamāya; samṛddhamāya;) 経験が～である പരിചയസമ്പന്നമായിരിക്കുക. (paricayasampannamāyirikkuka.)
ぼうふう 暴風 ① കൊടുങ്കാറ്റ്. (koṭuṅkāṟṟŧ.) ②（強風）ചുഴലിക്കാറ്റ്. (cuḻalikkāṟṟŧ.)～の കൊടുങ്കാറ്റടിക്കുന്ന. (koṭuṅkāṟṟaṭikkunna.) ◇ぼうふううけいほう 暴風雨警報 കാറ്റും മഴയും വരുന്നതിനെക്കുറിച്ചുള്ള മുന്നറിയിപ്പ്. (kāṟṟuṃ maḻayuṃ varunnatinekkuṟiccuḷḷa munnaṟiyippŧ.)
ぼうふうりん 防風林 കാറ്റിന്റെ ശക്തി കുറയ്ക്കാൻ വെച്ചുപിടിപ്പിച്ച വനപ്രദേശം. (kāṟṟinṟe śakti kuṟaykkān veccupiṭippicca vanapradēśaṃ.)
ほうふく 法服 അങ്കി; ഗൗൺ. (aṅki; gauṇ.)
ほうふく 報復 തിരിച്ചടി; പ്രതികാരം. (tiriccaṭi; pratikāraṃ.) ～する തിരിച്ചടിക്കുക; പ്രതികാരം വീട്ടുക. (tiriccaṭikkuka; pratikāraṃ vīṭṭuka.) ～の പ്രതിക്രിയാ രൂപമായ. (pratikriyā rūpamāya.)
ほうふくそち 報復措置 പ്രതികാരനടപടികൾ. (pratikāranaṭapaṭikaḷ.)
ほうふくぜっとう 抱腹絶倒
～する ചിരിച്ചുചിരിച്ചു മതിമറക്കുക; (ciriccuciriccu matimaṟakkuka;) ～の പൊട്ടിച്ചിരിപ്പിക്കുന്ന. (poṭṭiccirippikkunna.)
ぼうふざい 防腐剤 കേട്ടുകൂടാതെ സൂക്ഷിക്കുവാൻ കഴിയുന്ന. (kēṭukūṭāte sūkṣikkuvān kaḻiyunna.)
ほうふつ 彷彿 ～する(似る);(思い出させる). സാദൃശ്യം തോന്നിപ്പിക്കുക. (sādṛśyaṃ tōnnippikkuka.)
ほうぶつせん 放物線 MATH ക്ഷേത്രഗണിതത്തിലെ പാരബോള. (kṣētragaṇitattile pārabōḷa.)
ボウフラ 孑孑 കൂത്താടി; കൊതുകിന്റെ ലാർവ. (kūttāṭi; kotukinṟe lārva.)
ほうぶん 法文 നിയമസംഹിത. (niyamasaṃhita.) ～化する നിയമസംഹിതയിൽ ഉൾപ്പെടുത്തുക. (niyamasaṃhitayil uḷppeṭuttuka.)

ほうへい 砲兵 ① പീരങ്കിപ്പടയിലെ ഭടൻ. (pīraṅkippaṭayile bhaṭan.) ②（砲兵隊）പീരങ്കിപ്പട. (pīraṅkippaṭa.)
ぼうへき 防壁 മതിൽ; വേലി; തടസ്സം. (matil; vēli; taṭassaṃ.)
ほうべん 方便 കാര്യസാധകമായ ഘടകം; ഉപാധി. (kāryasādhakamāya ghaṭakaṃ; upādhi.) うそも～だ ലക്ഷ്യം മാർഗ്ഗത്തെ ന്യായീകരിക്കുന്നു. (lakṣyaṃ mārggatte nyāyīkarikkunnu.)
ほうほう 方法 ഉപായം; ചെയ്യുന്ന രീതി; മാർഗ്ഗം. (upāyaṃ; ceyyunnarīti; mārggaṃ.) この～で ഈ വിധത്തിൽ. (ī vidhattil.)
ほうほうろん 方法論 പ്രവർത്തന സമ്പ്രദായങ്ങൾ; പദ്ധതിശാസ്ത്രം. (pravarttana sampradāyaṅṅaḷ; paddhatiśāstraṃ.)
ほうぼう 方々
～（に）എല്ലായിടത്തും; സകലഭാഗത്തും; (ellāyiṭattuṃ; sakalabhāgattuṃ;) ～から എല്ലാ ദിശകളിൽനിന്നും. (ellā diśakaḷilninnuṃ.)
ホウボウ 魴? ICHTHYOLOGY ഗർനാഡ് (കടൽമത്സ്യം). (garnāḍu (kaṭalmatsyaṃ).)
ぼうぼう
～した（草［കുസ］が［ഗ］）（髪［കമി］などが［നദൊഗ］）ഇടതൂർന്ന; ജടപിടിച്ച (തലമുടി); (iṭatūrnna; jaṭapiṭicca (talamuṭi);) ～と茂る [場所［ബശൊ］が［ഗ］主語［ശുഗൊ］] തഴച്ചുവളരുക; കാടു പിടിച്ചിരിക്കുക (taḻaccuvaḷaruka; kāṭu piṭiccirikkuka) ～燃える തീനാളങ്ങളുയർന്നു കത്തുക. (tīnāḷaṅṅaḷuyarnnu kattuka.)
ほうほうのてい 這々の体 ～で逃げる വാലും ചുരുട്ടി ഓടിരക്ഷപ്പെടുക. (vāluṃ curuṭṭi ōṭirakṣappeṭuka.)
ほうぼく 放牧 മേച്ചിൽപ്പുറം. (mēccilppuṟaṃ.) ～する മേയുക; മേയ്ക്കുക. (mēyuka; mēykkuka.)
ほうまつ 泡沫 കുമിള; പത. (kumiḷa; pata.)
ほうまつこうほ 泡沫候補 വ്യാജസ്ഥാനാർത്ഥി. (vyājasthānārtthi.)
ほうまん 放漫 ～な അയഞ്ഞ; അശ്രദ്ധമായ. (ayañña; aśraddhamāya.)
ほうまん 豊満 ～な കൊഴുത്ത; നിറഞ്ഞ മാറിടമുള്ള. (koḻutta; niṟañña māṟiṭamuḷḷa.)
ほうむ 法務
ほうむしょう（だいじん）法務省（大臣） നീതിന്യായമന്ത്രാലയം (മന്ത്രി). (nītinyāyamantrālayaṃ (mantri).)
ほうむる 葬る ① കുഴിച്ചുമൂടുക. (kuḻiccumūṭuka.) ②（握りつぶす）(കരടുനിയമം) മാറ്റിവെപ്പിക്കുക. ((karaṭuniyamaṃ) māṟṟiveppikkuka.)
ほうめい 芳名 അങ്ങയുടെ പേര്. (aṅṅayuṭe pēru.)
ほうめいろく 芳名録 പേർപ്പട്ടിക; സന്ദർശകരുടെ പേർവിവരം. (pērppaṭṭika; sandarśakaruṭe pērvivaraṃ.)
ぼうめい 亡命 ①（政治的）രാഷ്ട്രീയാഭയം. (rāṣṭrīyābhayaṃ.) ② കൂറുമാറ്റം. (kūṟumāṟṟaṃ.) ～する അഭയം തേടുക. (abhayaṃ tēṭuka.)
ぼうめいしゃ 亡命者 (രാഷ്ട്രീയ) അഭയാർത്ഥി. ((rāṣṭrīya) abhayārtthi.)
ぼうめいせいけん 亡命政権 അഭയാർത്ഥി ഭരണകൂടം. (abhayārtthi bharaṇakūṭaṃ.)
ほうめん 方面 ①［地区］ജില്ല. (jilla.) ②（方向）ദിശ. (diśa.) ③（局面）പ്രകൃതം. (prakṛtaṃ.) あらゆる～から考える എല്ലാവശങ്ങളും പരിഗണിക്കുക. (ellāvaśaṅṅaḷuṃ parigaṇikkuka.) 各～で എല്ലാ വശങ്ങളിലേക്കും. (ellā vaśaṅṅaḷilēkkuṃ.)
ほうめん 放免 ① വിട്ടയക്കൽ. (viṭṭayakkal.) ②（無罪）സ്വതന്ത്രനാക്കൽ. (svatantranākkal.) ～する വെറുതെ വിട്ടയക്കുക (ശിക്ഷിക്കാതെ). (veṟute viṭṭayakkuka (śikṣikkāte).)
ほうもう 法網 ～をくぐる നിയമത്തിൽനിന്നും ഒഴിഞ്ഞുമാറുക. (niyamattilninnuṃ oḻiññumāṟuka.)
ほうもつ 宝物 നിധി. (nidhi.)
ほうもつでん 宝物殿 ട്രഷറി (ഭണ്ഡാരം). (ṭraṣaṟi (bhaṇḍāraṃ).)
ほうもん 訪問 സന്ദർശനം. (sandarśanaṃ.) ～する സന്ദർശിക്കുക; കാണാൻ ചെല്ലുക. (sandarśikkuka; kāṇān celluka.)
ほうもんかいご 訪問介護 രോഗികളെ വീട്ടിൽ ചെന്ന് ശുശ്രൂഷിക്കൽ. (rōgikaḷe vīṭṭil cennu śuśrūṣikkal.)
ほうもんぎ 訪問着 സന്ദർശനവേഷം. (sandarśanavēṣaṃ.)
ほうもんしゃ 訪問者 സന്ദർശകൻ. (sandarśakan.)
ほうもんはんばい 訪問販売 വീടുതോറും നടന്നുവില്പന. (vīṭutōṟuṃ naṭannuvilpana.)
ぼうや 坊や （呼びかけ）എന്റെ മകൻ (വിളിക്കുന്ന പ്രയോഗം). (enṟe makan (viḷikkunna prayōgaṃ).) *☞ 坊っちゃん.
ほうよう 抱擁 ആലിംഗനം; കെട്ടിപ്പിടിത്തം. (āliṃganaṃ; keṭṭippiṭittaṃ.) *☞ 抱く.
ほうよう 法要 ☞ 法事.
ほうようりょく 包容力 ～の大きい(人が). വിശാലമനസ്കനായ (വ്യക്തി). (viśālamanaskanāya (vyakti).)
ぼうよみ 棒読み ～する വെറുതെ വായിക്കുക; പാട്ട് പാടുന്നപോലെ വായിക്കുക. (veṟute vāyikkuka; pāṭṭu pāṭunnapōle vāyikkuka.)
ぼうらく 暴落 കൊടുംപതനം; പൊടുന്നനവേയുള്ള വീഴ്ച; (ഓഹരിവിപണിയിൽ) പെട്ടെന്നുള്ള ഇടിവ്. (koṭumpatanaṃ; poṭunnanavēyuḷḷa vīḻca; (ōharivipaṇiyil) peṭṭennuḷḷa iṭivu.) ～する പെട്ടെന്ന് ഇടിയുക. (peṭṭennu iṭiyuka.)
ほうらつ 放埒 ☞ 放蕩(ほうとう).
ぼうり 暴利 അമിതലാഭം; അമിതലാഭമെടുക്കൽ. (amitalābhaṃ; amitalābhameṭukkal.) ～をむさぼる അമിതലാഭമെടുക്കുക. (amitalābhameṭukkuka.)
ほうりあげる 放り上げる ചുഴറ്റിയെറിയുക. (cuḻaṟṟiyeṟiyuka.)
ほうりがく 法理学 നിയമശാസ്ത്രം; നിയമത്തിന്റെ തത്ത്വസംഹിത. (niyamaśāstraṃ; niyamattinṟe tattvasaṃhita.)
ほうりこむ 放り込む ...ലോട്ട് വലിച്ചെറിയുക. (...lōṭṭu valicceṟiyuka.)
ほうりだす 放り出す ①［投げ出す］വലിച്ചെറിയുക; പുറത്തേക്കെറിയുക. (valicceṟiyuka; puṟattēkkeṟiyuka.) ②［放棄］ഉപേക്ഷിക്കുക; വേണ്ടെന്നുവയ്ക്കുക. (upēkṣikkuka; vēṇṭennuvaykkuka.) ③（解雇）ബഹിഷ്കരിക്കുക. (bahiṣkarikkuka.)
ほうりつ 法律 ① നിയമം. (niyamaṃ.) ②（総称）നിയമങ്ങൾ. (niyamaṅṅaḷ.) ～の നിയമപരമായ. (niyamaparamāya.) ～を守る（破る）നിയമം പാലിക്കുക (ലംഘിക്കുക). (niyamaṃ pālikkuka (laṃghikkuka).) ～に訴える നിയമനടപടിയെടുക്കുക (കോടതികയറുക). (niyamanaṭapaṭiyeṭukkuka (kōṭatikayaṟuka).) ～にかなった（反した）നിയമാനുസൃതമായ (നിയമവിരുദ്ധമായ); (അ)ന്യായമായ. (niyamānusṛtamāya (niyamaviruddhamāya); (a)nyāyamāya.)
ほうりついはん 法律違反 നിയമലംഘനം. (niyamalaṃghanaṃ.)
ほうりつか 法律家 നിയമവിദഗ്ധൻ; അഭിഭാഷകൻ. (niyamavidagddhan; abhibhāṣakan.)
ほうりつこもん 法律顧問 നിയമോപദേശകൻ. (niyamōpadēśakan.)
ほうりなげる 放り投げる എറിയുക. (eṟiyuka.)
ほうりゃく 方略 ☞ 方策.
ぼうりゃく 謀略 ഗൂഢാലോചന; ഉപജാപം; പദ്ധതി. (gūḍhālōcana; upajāpaṃ; paddhati.) *☞ 計略.
ほうりゅう 放流 ①（水を）(വെള്ളം) പുറത്തേക്ക് കളയുക. ((veḷḷaṃ) puṟattēkku kaḷayuka.) ②（魚を）(പുഴയിൽ മത്സ്യങ്ങളെ) വളർത്താനിടുക, ((puḻayil matsyaṅṅaḷe) vaḷarttāniṭuka,)
ほうりょう 豊漁 ധാരാളമായി പിടിക്കപ്പെട്ട മത്സ്യം. (dhārāḷamāyi piṭikkappeṭṭa matsyaṃ.)

ぼうりょく 暴力 അക്രമം; ശക്തി. (akramaṃ; śakti.) ～で ശക്തിയുപയോഗിച്ച്. (śaktiyupayōgiccu.) ～をふるう അക്രമം പ്രയോഗിക്കുക. (akramaṃ prayōgikkuka.)

ぼうりょくだん 暴力団 കുറ്റവാളിസംഘം. (kuṟṟavāḷisaṃghaṃ.) 暴力団員 (ぼうりょくだんいん) ഗുണ്ട (അംഗം). (gūṇṭa (aṃgaṃ).)

ボウリング ［球技］ബൗളിംഗ് (കളി). (bauḷiṃgu (kaḷi).) ～をする ബൗൾ ചെയ്യുക. (bauḷ ceyyuka.)

ボウリングじょう ボウリング場 "ബൗളിംഗ് അലി". ("bauḷiṃgu ali".)

ほうる 放る ① എറിയുക; മേലോട്ടെറിയുക. (eṟiyuka; mēlōṭṭeṟiyuka.) ② ☞ 捨てる, 放置(する).

ボウル ☞ ボール.

ほうれい 法令 നിയമം; ഓർഡിനൻസ്. (niyamaṃ; ōrḍinansu.)

ほうれんじゅんしゅ 法令遵守 നിയമം അനുസരിക്കൽ. (niyamaṃ anusarikkal.)

ぼうれい 亡霊 ☞ 幽霊.

ほうれつ 砲列 പീരങ്കിപ്പട. (pīraṅkippaṭa.) ～を敷く പീരങ്കികൾ യഥാസ്ഥാനത്ത് സ്ഥാപിക്കുക. (pīraṅkikaḷ yathāsthānattu sthāpikkuka.)

ホウレンソウ 菠薐草 ചീരപോലെയുള്ള ഒരുതരം ഇലക്കറി. (cīrapōleyuḷḷa orutaraṃ ilakkaṟi.)

ほうろう 放浪 ～する അലഞ്ഞുതിരിയുക. (alaññutiriyuka.)

ほうろうしゃ 放浪者 ① അലഞ്ഞുതിരിയുന്നവൻ. (alaññutiriyunnavan.) ② (浮浪者)തെണ്ടി. (teṇṭi.)

ほうろうへき 放浪癖 സഞ്ചാരതൃഷ്ണ. (sañcāratṛṣṇa.)

ほうろう 琺瑯

ほうろうしつ 琺瑯質 ഇനാമൽ; കാചദ്രവ്യം; ദന്തകാചം. (ināmal; kācadravyaṃ; dantakācaṃ.)

ほうろうなべ 琺瑯鍋 ഇനാമൽപ്പാത്രം. (ināmalppātraṃ.)

ほうろうびきの 琺瑯引きの ഇനാമൽ പൂശിയ. (ināmal pūśiya.)

ほうろく 焙烙 വറവുചട്ടി; ബേയ്ക്ക് ചെയ്യാനുപയോഗിക്കുന്ന പാത്രം. (vaṟavucaṭṭi; bēykku ceyyānupayōgikkunna pātraṃ.)

ぼうろん 暴論 അസംബന്ധപ്രസ്താവനകൾ; അർത്ഥമില്ലാത്ത വാദം. (asaṃbandhaprastāvanakaḷ; artthamillātta vādaṃ.)

ほうわ 法話 പ്രബോധനം; പ്രഭാഷണം. (prabōdhanaṃ; prabhāṣaṇaṃ.)

ほうわ 飽和 ～する പൂരിതമാക്കുക; പൂരിതമായിരിക്കുക. (pūritamākkuka; pūritamāyirikkuka.)

ほうわじょうたい 飽和状態 പൂരിതാവസ്ഥ. (pūritāvastha.)

ほうわてん 飽和点 പൂരകബിന്ദു (പൂരിതമാകുന്ന ഘട്ടം). (pūrakabindu (pūritamākunna ghaṭṭaṃ).)

ほうわようえき 飽和溶液 പൂരിതലായനി. (pūritalāyani.)

ほえごえ 吠え声 ഓളി; കുര; ഗർജ്ജനം. (ōḷi; kura; garjjanaṃ.)

ほえづら 吠え面 ～をかくな ഇതിന് നീ അനുഭവിക്കും. (itinu nī anubhavikkuṃ.)

ほえる 吠える ①(犬が)《നായ》കുരയ്ക്കുക. (《nāya》 kuraykkuka.) ② ഓളിയിടുക. (ōḷiyiṭuka.) ③ (猛獣が)ഗർജ്ജിക്കുക. (garjjikkuka.)

ほお 頬 കവിൾ. (kaviḷ.) ～を染める കവിൾ ചുവന്നുതുടുക്കുക. (kaviḷ cuvannututuṭukkuka.) ～を膨らます കവിളുകൾ വീർപ്പിക്കുക. (kaviḷukaḷ vīrppikkuka.)

ボーイ ① ബോയ്. (bōyu.) ② (食堂の)(ഭോജനശാല) വെയ്റ്റർ. ((bhōjanaśāla) veyṟṟar.) ③ (船などの)(കപ്പലും മറ്റും) പരിചാരകൻ. ((kappaluṃ maṟṟuṃ) paricārakan.) ④ (列車などの) (തീവണ്ടിയും മറ്റും) പോർട്ടർ. ((tīvaṇṭiyuṃ maṟṟuṃ) pōrṭṭar.) ⑤ ［ホテルの］(ഹോട്ടൽ) ബെൽബോയി. ((hōṭṭal) belbōyi.)

ボーイスカウト ①(団体)ബോയ്സ്കൗട്ടുകൾ. (bōyskauṭṭukaḷ.) ② (一員)ബോയ്സ്കൗട്ട്. (bōyskauṭṭu.)

ボーイフレンド ബോയ്ഫ്രണ്ട്. (bōyphraṇṭu.)

ポーカー

ポーカー(フェイス) പോക്കർ തീ ഇളക്കുന്നതിനുള്ള കോൽ; ഒരുതരം ചീട്ട് കളി; (ഫെയിസ്) ഭാവഭേദം കാട്ടാത്ത മുഖം. (pōkkar tī iḷakkunnatinnuḷḷa kōl; orutaraṃ cīṭṭu kaḷi; (pheyisu) bhāvabhēdaṃ kāṭṭātta mukhaṃ.)

ほおかぶり 頬被り ① തലയിൽ തുണിയിട്ടുമൂടുക. (talayil tuṇiyiṭṭu-mūṭuka.) ② ［無視］(ഒരു കാര്യത്തിൽ) കണ്ണടയ്ക്കുക. ((oru kāryattil) kaṇṇaṭaykkuka.)

ボーカル MUS വായ്പ്പാട്ടുകൾ (സംഗീതം). (vāyppāṭṭukaḷ (saṃgītaṃ).)

ボーキサイト അലൂമിനിയത്തിന്റെ അയിർ അടങ്ങിയ ഒരുതരം കളിമണ്ണ് (ബോക്സയിറ്റ്). (alūminiyattinṟe ayir aṭaṅṅiya orutaraṃ kaḷimaṇṇu (bōksayiṟṟu).)

ボーク BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലെ) ബാക്ക്. ((beysbāḷkkaḷiyile) bākku.)

ポーク പോർക്ക്; പന്നിയിറച്ചി. (pōrkku; panniyiṟacci.)

ポークソテー പോർക്ക് ഫ്രൈ. (pōrkku phrai.)

ホオジロ 頬白 ORNITHOL ഒരുതരം കൊച്ചുപക്ഷി (ബന്റിംഗ്). (orutaraṃ koccupakṣi (banṟimgu).)

ホース [Du. *hoos*] മുഴംകാൽ വരെയെത്തുന്ന ഒരിനം നിക്കർ. (muḻaṃkāl vareyettunna orinaṃ nikkar.)

ポーズ പോസ് (ഫോട്ടോ എടുക്കാനുള്ള). (pōsu (phōṭṭō eṭukkānuḷḷa).) ～をとる പോസ് ചെയ്യുക (ഫോട്ടോ എടുക്കാൻ). (pōsu ceyyuka (phōṭṭō eṭukkān).)

ほおずき 鬼灯, 酸漿 (പഴം) "ഗ്രൗണ്ട് ചെറി"; "സ്ട്രോബറി തക്കാളി". ((paḻaṃ) "grauṇṭu ceṟi"; "sṭrōbaṟi takkāḷi".)

ほおずり 頬擦り ～する കവിളുകൾ കൂട്ടിയമർത്തുക (പരസ്പരം). (kaviḷukaḷ kūṭṭiyamarttuka (parasparaṃ).)

ボーダー ബോർഡർ. (bōrḍar.)

ボーダーライン ബോർഡർ ലൈൻ. (bōrḍar lain.)

ボーダーレスエコノミー ബോർഡർലെസ് എക്കൊണൊമി (ആഗോളീകരണത്തിൻറെയും വാർത്താവിനിമയ വിസ്ഫോടനത്തിൻറെയും അനുബന്ധമായ -അതിരുകളില്ലാത്ത വാണിജ്യവ്യാപാര-സാമ്പത്തിക പ്രക്രിയ). (bōrḍarlesu ekkoṇomi (āgōḷīkaraṇattinṟeyuṃ vārttāvinimaya visphōṭanattinṟeyuṃ anubandhamāya -atirukaḷillātta vāṇijyavyāpāra-sāmpattika prakriya).)

ボーダーレスじだい ボーダーレス時代 അതിരുകളില്ലാത്ത കാലഘട്ടം. (atirukaḷillātta kālaghaṭṭaṃ.)

ポーター പോർട്ടർ. (pōrṭṭar.)

ポータブル ～の പോർട്ടബിൾ ആയ;ചെറിയ; കൊണ്ടുനടക്കാവുന്ന. (pōrṭṭabiḷ āya;ceṟiya; koṇṭunaṭakkāvunna.)

ポータルサイト പോർട്ടൽ സൈറ്റ് (ഇന്റർനെറ്റ്). (pōrṭṭal saiṟṟu (inṟarneṟṟu).)

ポーチ പോർച്ച്. (pōrccu.)

ほおづえ 頬杖 ～をつく താടിക്ക് കയ്യുംകൊടുത്തിരിക്കുക). (tāṭikku kayyuṃkoṭuttirikkuka).)

ホーデン ANAT വൃഷണങ്ങൾ. (vṛṣaṇaṅṅaḷ.)

ボート ബോട്ട്. (bōṭṭu.) ～をこぎに行く ബോട്ടിംഗിന് പോവുക (തുഴയാൻ പോവുക). (bōṭṭiṃginnu pōvuka (tuḻayān pōvuka).)

ボートピープル "ബോട്ട് പീപ്പിൾ" (അഭയാർത്ഥികൾ). ("bōṭṭu pīppiḷ" (abhayārtthikaḷ).)

ボートレース “ബോട്ട്റേസ്”; വള്ളംകളി മത്സരം. (“bōṭṭrēsu”; vaḷḷaṃkaḷi matsaraṃ.)
ボードセーリング “ബോഡ്സെയിലിംഗ്” (ജലവിനോദം). (“bōḍseyilimgu” (jalavinōdaṃ).)
ボードビル ［演芸］“വോഡ്വിൽ” (ഒരുതരം ഹാസ്യനാടകം). (“vōḍvil” (orutaraṃ hāsyanāṭakaṃ).)
ポートフォリオ പോർട്ട് ഫോളിയോ; കടലാസ്സ് സഞ്ചി; ഓഹരിവിപണിസംബന്ധിച്ച രേഖകൾ; രേഖകളടങ്ങുന്ന ഫയൽ; മന്ത്രിതലവകുപ്പുകൾ. (pōrṭṭu phōḷiyō; kaṭalāssu sañci; ōharivipaṇisaṃbandhicca rēkhakaḷ; rēkhakaḷaṭaṅṅunna phayal; mantritalavakuppukaḷ.)
ポートレート പോർട്രെയിറ്റ്. (pōrṭreyiṟṟu.)
ポートワイン പോർട്ട് വയിൻ (വീഞ്ഞ്). (pōrṭṭu vayin (vīññu).)
ボーナス (കൊല്ലാവസാന) ബോണസ്. ((kollāvasāna) bōṇasu.)
ほおばる 頬張る വായനിറച്ചു (തിന്നുക). (vāyaniṟaccu (tinnuka).) 頬張って വായനിറച്ചപാടെ. (vāyaniṟaccapāṭe.)
ほおひげ 頬髭 മേൽമീശ; താടിരോമം. (mēlmīśa; tāṭirōmaṃ.)
ホープ ഹോപ്പ് (പ്രതീക്ഷ). (hōppu (pratīkṣa).)
ほおべに 頬紅 മുഖത്തിടുന്ന ചായം (റോഷ്). (mukhattiṭunna cāyaṃ (rōṣu).)
ほおぼね 頬骨 താടിയെല്ല്. (tāṭiyellu.)
ホーマー ☞ ホーム(ラン).
ホーム ①［家庭］സ്വന്തംവീട്. (svantaṃvīṭu.) ② ☞ 本塁. ③［駅の］(സ്റ്റേഷൻ) പ്ലാറ്റ്ഫോം. ((sṟṟēṣan) plāṟṟphōṃ.) ～にはいる(を出る)［列車が］(തീവണ്ടി) പ്ലാറ്റ്ഫോമിലെത്തുക (വിടുക). ((tīvaṇṭi) plāṟṟphōmilettuka (viṭuka).)
ホームインする BASEBALL (ബെയിസ്ബാൾക്കളിയിൽ) ഹോമിലെത്തുക. ((beyisbāḷkkaḷiyil) hōmilettuka.)
ホームエレクトロニクス ഹോം ഇലക്ട്രോണിക്സ്. (hōṃ ilakṭrōṇiksu.)
ホームオートメーション ഹോം ഓട്ടോമേഷൻ. (hōṃ ōṭṭomēṣan.)
ホームグラウンド ഹോം ഗ്രൗണ്ട്. (hōṃ grauṇṭu.)
ホームゲーム ഹോം ഗെയിം (മത്സരം). (hōṃ geyiṃ (matsaraṃ).)
ホームシック ഹോം സിക്നെസ്സ് (ഗൃഹാതുരത്വം). (hōṃ siknessu (gr̥hāturatvaṃ).)
ホームシックにかかる ഗൃഹാതുരത്വം അനുഭവപ്പെടുക. (gr̥hāturatvaṃ anubhavappeṭuka.)
ホームショッピング ഹോം ഷോപ്പിംഗ് (വീട്ടിലിരുന്നുകൊണ്ട് ഇന്റർനെറ്റ് വഴിയും മറ്റും ഷോപ്പിംഗ് നടത്തൽ). (hōṃ ṣōppiṃgu (vīṭṭilirunnukoṇṭu inṟarneṟṟu vaḻiyuṃ maṟṟuṃ ṣōppiṃgu naṭattal).)
ホームステイする ഹോം സ്റ്റേ ചെയ്യുക (ഒരു കുടുംബത്തോടൊപ്പം താമസിക്കുക). (hōṃ sṟṟe ceyyuka (oru kuṭumbattōṭoppaṃ tāmasikkuka).)
ホームスパンの ഹോംസ്പൺ; സ്വഗൃഹത്തിൽ നൂറ്റെടുത്ത വസ്ത്രം. (hōṃspaṇ; svagr̥hattil nūṟṟeṭutta vastraṃ.)
ホームセキュリティシステム ഹോം സെക്യൂരിറ്റി സിസ്റ്റം. (hōṃ sekyūriṟṟi sisṟṟaṃ.)
ホームセンター ഹോം സെന്റർ (വീടിന്നാവശ്യമായ ഫർണിച്ചറും മറ്റെല്ലാ സാധനങ്ങളും ഒരേ കൂരയ്ക്കു കീഴെവാങ്ങാൻ കിട്ടുന്ന സ്ഥലം). (hōṃ senṟar (vīṭinnāvaśyamāya pharṇiccaṟuṃ maṟṟellā sādhanaṅṅaḷuṃ orē kūraykku kīḻevāṅṅān kiṭṭunna sthalaṃ).)
ホームチーム ഹോം ടീം. (hōṃ ṭīṃ.)
ホームドクター കുടുംബഡോക്ടർ. (kuṭumbaḍōkṭar.)
ホームドラマ ഹോംഡ്രാമ (സിറ്റ്കോം). (hōṃḍrāma (siṟṟkōṃ).)
ホームパーティー ഹൗസ് പാർട്ടി. (hausu pārṭṭi.)
ホームバンキング ഹോം ബാങ്കിംഗ്. (hōṃ bāṅkiṃgu.)
ホームプレート ഹോം പ്ലേറ്റ് (ബെയ്സ്ബാൾ). (hōṃ plēṟṟu (beysbāḷ).)
ホームページ ഹോംപേജ്; വെബ്ബ്സൈറ്റ്. (hōṃpēju; vebbsaiṟṟu.)
ホームヘルパー ഹോംഹെൽപ്പ്. (hōṃhelppu.)
ホームラン BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾ) ഹോംറൺ. ((beysbāḷ) hōṃṟaṇ.) ◇じょうがいホームラン 場外ホームラン പാർക്കിന്ന് പുറത്തെ ഹോമർ (ബെയ്സ്ബാൾ). (pārkkinnu puṟatte hōmar (beysbāḷ).)
ホームルーム ഹോം റൂം (വിദ്യാർത്ഥികളുടെ ഹാജർ എടുക്കുവാനും മറ്റും ഉപയോഗിക്കുന്ന ക്ളാസ്സ് മുറി). (hōṃ ṟūṃ (vidyārtthikaḷuṭe hājar eṭukkuvānuṃ maṟṟuṃ upayōgikkunna kḷāssu muṟi).)
ホームレス (集合的)ഹോംലെസ്സ്. (hōṃlessu.)
ボーリング ［穿孔(せんこう)］തുളയുണ്ടാക്കൽ. (tuḷayuṇṭākkal.)
ホール ① ഹാൾ. (hāḷ.) ② (ഗോൾഫിലെ) ഹോൾ. ((gōlphile) hōḷ.)
ホールインワン ഹോൾഇൻവൺ (ഗോൾഫ്). (hōḷinvaṇ (gōlphu).)
ボール ①［球］ബാൾ. (bāḷ.) ②［容器］പരന്ന പിഞ്ഞാണം; ബൗൾ. (paranna piññāṇaṃ; bauḷ.)
ボールがみ ボール紙 (നിരനധി കടലാസ്സ്പാളികൾ മേൽക്ക് മേൽ ഒട്ടിച്ച് നിർമ്മിക്കുന്ന) കാഡ്ബോർഡ്. ((niranadhi kaṭalāsspāḷikaḷ mēlkku mēl oṭṭiccu nirmmikkunna) kāḍbōrḍu.)
ボールなげをする ボール投げをする പന്തെറിഞ്ഞുപിടിക്കൽ (കളി). (panteṟiññupiṭikkal (kaḷi).)
ボールばこ ボール箱 കാർട്ടൺ. (kārṭṭaṇ.)
ボールペン ബാൾപെൻ. (bālpen.)
ポール പോൾ (കുറ്റി). (pōḷ (kuṟṟi).)
ポールポジション (自動車レースの)പോൾപൊസിഷൻ (കാറോട്ടപ്പന്തയം). (pōlposiṣan (kārōṭṭappantayaṃ).)
ホールセラー (卸売業者)ഹോൾസെയിലർ; മൊത്തവ്യാപാരി. (hōḷseyilar; mottavyāpāri.)
ホールディング ഹോൾഡിംഗ്. (hōḷḍiṃgu.)
ほおん 保温 ചൂടാക്കൽ. (cūṭākkal.) ～する ചൂടാക്കിവയ്ക്കുക. (cūṭākkivaykkuka.)
ホーン ［警笛］ഹോറൺ (വാഹനങ്ങളുടെ). (hōṟaṇ (vāhanaṅṅaḷuṭe).)
ほか 外, 他 ①［よそ］മറ്റേതെങ്കിലും സ്ഥലം. (maṟṟēteṅkiluṃ sthalaṃ.) ②［…を除いて］ഒഴിച്ച്. (oḻiccu.) ③［…の他にも］...പുറമെ. (...puṟame.) ④［他の物・人］(他の一つ) മറ്റൊരു (വ്യക്തി). (maṟṟoru (vyakti).) ⑤ വേറെ; മറ്റേ. (vēṟe; maṟṟē.) ⑥ (他の全部) ബാക്കിയുള്ള. (bākkiyuḷḷa.) ～で മറ്റെവിടെയെങ്കിലും. (maṟṟeviṭeyeṅkiluṃ.) ～の മറ്റൊരു; വേറെയുള്ള. (maṟṟoru; vēṟeyuḷḷa.)
ぼがい 簿外
ぼがいしさん 簿外資産 പട്ടികയിൽ ഉൾപ്പെടുത്തിയിട്ടില്ലാത്ത വസ്തുവഹകൾ. (paṭṭikayil uḷppeṭuttiyiṭṭillātta vastuvahakaḷ.)
ほかく 捕獲 കീഴ്പ്പെടുത്തൽ; പിടിച്ചെടുക്കൽ. (kīḻppeṭuttal; piṭicceṭukkal.) ～する പിടിച്ചെടുക്കുക. (piṭicceṭukkuka.)
ほかくだか 捕獲高 കടലിൽനിന്നോ ശുദ്ധജലത്തിൽനിന്നോ പിടിച്ചെടുക്കുന്ന ജീവികൾ (മത്സ്യം). (kaṭalilninnō śuddhajalattilninnō piṭicceṭukkunna jīvikaḷ (matsyaṃ).)
ほかく 補角 MATH പൂരകകോൺ (ഗണിതം). (pūrakakōṇ (gaṇitaṃ).)
ほかげ 火影 വെളിച്ചം. (veḷiccaṃ.)
ほかけぶね 帆掛け船 നാവികൻ; പായ്ക്കപ്പൽ. (nāvikan; pāykkappal.)
ぼかし 暈し മറക്കൽ; (ചിത്രം); ഇരുളിക്കൽ. (maṟakkal; (citraṃ); iruḷikkal.)
ぼかす 暈す മറക്കുക. (maṟakkuka.) 態度を～ അവ്യക്തമായ നിലപാടെടുക്കുക. (avyaktamāya nilapāṭeṭukkuka.)

ぽかぽか
〜殴る തെരുതെരെ ഇടിക്കുക; (terutere iṭikkuka;) 〜する ചൂട് അനുഭവപ്പെടുക. (cūṭ anubhavappeṭuka.)

ほがらか 朗らか
〜な[気分などの] ഉന്മേഷം തോന്നുന്ന; ഉല്ലാസപ്രദമായ; (unmēṣaṃ tōnnunna; ullāsapradamāya;) 〜にする(なる) ഉന്മേഷം തോന്നിക്കുക; ഉല്ലാസകരമാക്കുക. (unmēṣaṃ tōnnikkuka; ullāsakaramākkuka.)

ぽかり ☞ ぽかん.

ほかん 保管 ① സംഭരണം; കസ്റ്റഡി. (sambharaṇaṃ; kasṟṟaḍi.) ②(預り) നിക്ഷേപം. (nikṣēpaṃ.) 〜させる നിക്ഷേപിക്കുക; ഏൽപ്പിക്കുക (nikṣēpikkuka; ēlppikkuka) 〜する(倉庫[സോ്ക്കൊ]などに[നദൊനി]) സൂക്ഷിക്കുക; ഉത്തരവാദിത്തം ഏറ്റെടുക്കുക; സംഭരിക്കുക. (sūkṣikkuka; uttaravādittaṃ ēṟṟeṭukkuka; sambharikkuka.) ◇ほかんにん 保管人 ① സൂക്ഷിപ്പുകാരൻ. (sūkṣippukāran.) ②(財産などの) ട്രസ്റ്റി. (ṭrasṟṟi.) ◇ほかんりょう 保管料 ① സൂക്ഷിപ്പുകൂലി. (sūkṣippukūli.) ② (倉庫の) സംഭരണഫീസ്. (sambharaṇaphīsu.) ◇しょるいほかんこ 書類保管庫 ഫയലിംഗ് കാബിനെറ്റ്. (phayaliṃgu kābineṟṟu.)

ほかん 補完 〜する കുറവ് തീർക്കുക; പൂരിതമാക്കുക. (kuṟavu tīrkkuka; pūritamākkuka.)

ぼかん 母艦 മാതൃയാനം (അമ്മക്കപ്പൽ). (mātṛyānaṃ (ammakkappal).)

ぽかん
〜と殴る *colloq* (ഒരാളെ) ഇടിക്കുക; ശക്തിയായി പ്രഹരിക്കുക; ((orāḷe) iṭikkuka; śaktiyāyi praharikkuka;) *☞ ぼんやり.

ぼき 簿記 ബുക്ക് കീപ്പിംഗ്; കണക്ക് സൂക്ഷിക്കൽ (bukku kīppiṃgu; kaṇakku sūkṣikkal) 〜をつける കണക്ക് സൂക്ഷിക്കുക. (kaṇakku sūkṣikkuka.) ◇ぼきがかり 簿記係 കണക്ക് സൂക്ഷിപ്പുകാരൻ. (kaṇakku sūkṣippukāran.)

ボギー GOLF (ഗോൾഫിലെ) ബൊഗീ (സ്കോർ). ((gōlphile) bogī (skōr).)

ボキャブラリー വൊക്കാബുലറി; ശബ്ദകോശം. (vokkābulaṟi; śabdakōśaṃ.)

ほきゅう 補給 വിതരണം; കുറവ് നികത്തൽ. (vitaraṇaṃ; kuṟavu nikattal.) 〜する വിതരണം ചെയ്യുക (ഭക്ഷണസാധനങ്ങൾ); കുറവ് നികത്തുക (കല്ക്കരി, ജലം). (vitaraṇaṃ ceyyuka (bhakṣaṇasādhanaṅṅaḷ); kuṟavu nikattuka (kalkkari, jalaṃ).)

ほきゅうきち 補給基地 സപ്ലൈ ബെയിസ്. (saplai beyisu.)

ほきょう 補強 സൈന്യബലവർദ്ധനം. (sainyabalavarddhanaṃ.) 〜する സൈന്യത്തിന്റെ ബലം വർദ്ധിപ്പിക്കുക; ശക്തികൂട്ടുക. (sainyattinṟe balaṃ varddhippikkuka; śaktikūṭṭuka.)

ぼきん 募金 〜する പണപ്പിരിവ് നടത്തുക; സംഭാവന പിരിക്കുക. (paṇappirivu naṭattuka; sambhāvana pirikkuka.)

(じぜん)ぼきんうんどう (慈善)募金運動 (ധർമ്മ) നിധി സംഭരണസംരംഭം. ((dharmma) nidhi sambharaṇasaṃrambhaṃ.)

ぽきん 〜と折る[折れる] ഒരു ശബ്ദത്തോടെ പൊട്ടുക; ഉടയുക. (oru śabdattōṭe poṭṭuka; uṭayuka.)

ほきんしゃ 保菌者 രോഗാണുവാഹി. (rōgāṇuvāhi.)

ぼく 僕 ☞ 私.

ほくい 北緯 《*abbr.* N. Lat.》〜40 度 39 分に നാൽപ്പത് ഡിഗ്രി മുപ്പത്തിഒൻപത് മിനുട്ട് ഉത്തര അക്ഷാംശരേഖ. (nālpatu ḍigri muppattionpatu minuṭṭu uttara akṣāṃśarēkha.)

ボクサー ① ബോക്സർ. (bōksar.) ② ബോക്സിംഗ് ജേതാവ്. (bōksiṃgu jētāvu.)

ぼくさつ 撲殺 〜する അടിച്ചുകൊല്ലുക. (aṭiccukolluka.)

ぼくし 牧師 ഉപദേശി; പുരോഹിതൻ. (upadēśi; purōhitan.)

ぼくしゅ 墨守 〜する അള്ളിപ്പിടിക്കുക; മുറുകെപ്പിടിക്കുക (പഴയ ആചാരങ്ങൾ). (aḷḷippiṭikkuka; muṟukeppiṭikkuka (paḻaya ācāraṅṅaḷ).)

ぼくじゅう 墨汁 ഇന്ത്യൻഇങ്ക്. (intyaniṅku.)

ほくじょう 北上 〜する വടക്കോട്ട് പോവുക. (vaṭakkōṭṭu pōvuka.)

ぼくじょう 牧場 മേച്ചിൽപ്പുറം; പുൽമൈതാനം; റാഞ്ച്. (mēccilppuṟaṃ; pulmaitānaṃ; ṟāñcu.) 〜を経営する മേച്ചിൽപ്രദേശം നോക്കിനടത്തുക. (mēccilpradēśaṃ nōkkinaṭattuka.)

ボクシング ☞ 拳闘(けんとう). 〜をする കൈ ചുരുട്ടി ഇടിക്കുക; മുഷ്ടിയുദ്ധം ചെയ്യുക. (kai curuṭṭi iṭikkuka; muṣṭiyuddhaṃ ceyyuka.)

ボクシンググローブ ബോക്സിംഗ് കയ്യുറ (ഗ്ലവ്). (bōksiṃgu kayyuṟa (glavu).)

ほぐす ① കെട്ടഴിക്കുക. (keṭṭaḻikkuka.) ② (和らげる) മൃദുവാക്കുക. (mṛduvākkuka.)

ほくせい 北西 〜(の) വടക്കുപടിഞ്ഞാറൻ. (vaṭakkupaṭiññāṟan.)

ぼくせき 木石
〜に等しい ഹൃദയമില്ലാതെ പെരുമാറുക; (hṛdayamillāte perumāṟuka;) 〜ではない മജ്ജയും മാംസവും കൊണ്ടുണ്ടാക്കിയതായിരിക്കുക. (majjayuṃ māṃsavuṃ koṇṭuṇṭākkiyatāyirikkuka.)

ぼくそう 牧草 പുല്ല്; പുൽമൈതാനം. (pullu; pulmaitānaṃ.) ◇ぼくそうち 牧草地 പുൽമൈതാനം; മേച്ചിൽപ്പുറം. (pulmaitānaṃ; mēccilppuṟaṃ.)

ほくそえむ 北叟笑む സ്വയം ഊറിച്ചിരിക്കുക. (svayaṃ ūṟiccirikkuka.)

ぼくたく 木鐸 (സമൂഹത്തിലെ) നേതാവ്; നായകൻ. ((samūhattile) nētāvu; nāyakan.)

ほくたん 北端 വടക്കെയറ്റം. (vaṭakkeyaṟṟaṃ.)

ぼくちく 牧畜

ぼくちく(ぎょう) 牧畜(業) കാലിവളർത്തൽ. (kālivaḷarttal.)

ぼくちくぎょうしゃ 牧畜業者 കാലിവളർത്തുവ്യവസായി. (kālivaḷarttuvyavasāyi.)

ほくとう 北東 〜(の) വടക്കുകിഴക്ക്. (vaṭakkukiḻakku.)

ぼくとう 木刀 മരംകൊണ്ടുള്ള വാൾ. (maraṃkoṇṭuḷḷa vāḷ.)

ぼくどう 牧童 ആട്ടിടയൻ ചെറുക്കൻ; കൗബോയ്. (āṭṭiṭayan ceṟukkan; kaubōyu.)

ほくとしちせい 北斗七星 സപ്തർഷി മണ്ഡലം (നക്ഷത്രവ്യൂഹം). (saptarṣi maṇḍalaṃ (nakṣatravyūhaṃ).)

ぼくとつ 朴訥 ലാളിത്യം; വിശ്വസ്തത. (lāḷityaṃ; viśvastata.) 〜な ലളിതമായ; വിശ്വസനീയമായ. (laḷitamāya; viśvasanīyamāya.)

ほくぶ 北部 വടക്കൻ പ്രദേശം. (vaṭakkan pradēśaṃ.)

ほくほく 〜する അതീവ സന്തോഷവാനാവുക. (atīva santōṣavānāvuka.)

ぼくめつ 撲滅 നശീകരണം; ഉന്മൂലനാശനം. (naśīkaraṇaṃ; unmūlanāśanaṃ.) 〜する ഉന്മൂലനാശനം വരുത്തുക. (unmūlanāśanaṃ varuttuka.)

ほくよう 北洋 വടക്കൻ കടൽ. (vaṭakkan kaṭal.)

ぼくよう 牧羊

ぼくよう(ぎょう) 牧羊(業) ചെമ്മരിയാട് വളർത്തൽ. (cemmariyāṭu vaḷarttal.)

ぼくようけん 牧羊犬 ആട്ടിടയൻ; ആട്ടിടയൻ നായ. (āṭṭiṭayan; āṭṭiṭayan nāya.)

ほぐれる ① കെട്ടഴിക്കപ്പെടുക. (keṭṭaḻikkappeṭuka.) ② (やわらぐ) മൃദുവാക്കപ്പെടുക. (mṛduvākkappeṭuka.)

ほくろ 黒子 മറുക്. (mar̲ukʉ.)

ぼけ 惚け വാർദ്ധക്യക്ഷീണം; ജരാതുരത്വം. (vārddhakyakṣīṇaṃ; jarāturatvaṃ.)

ぼけろうじん 惚け老人 വാർദ്ധക്യത്താൽ ബുദ്ധി മന്ദിച്ച കിഴവൻ. (vārddhakyattāl buddhi mandicca kiḻavan.)

ボケ 木瓜 BOT ഒരുതരം ജാപ്പനീസ് ഫലവൃക്ഷം; ഫലം. (orutaraṃ jāppanīsʉ phalavṛkṣaṃ; phalaṃ.)

ほげい 捕鯨 തിമിംഗലവേട്ട. (timiṃgalavēṭṭa.) ◇ほげいきんし 捕鯨禁止 തിമിംഗലനായാട്ട് നിരോധനം (പ്രവർത്തനം നിർത്തിവെക്കൽ). (timiṃgalanāyāṭṭʉ nirōdhanaṃ (pravarttanaṃ nirttivekkal).) ◇ほげいせん 捕鯨船 തിമിംഗലവേട്ടക്കപ്പൽ. (timiṃgalavēṭṭakkappal.) ◇ほげいほう 捕鯨砲 ചാട്ടുളി എറിയുന്ന തോക്ക്. (cāṭṭuḷi er̲iyunna tōkkʉ.) ◇しょうぎょうほげい 商業捕鯨 വാണിജ്യാവശ്യങ്ങൾക്കായി തിമിംഗലവേട്ട നടത്തൽ. (vāṇijyāvaśyaṅṅaḷkkāyi timiṃgalavēṭṭa naṭattal.)

ぼけい 母型 PRINTING ഡോട്ട് മാട്രിക്സ് (പ്രിന്റിംഗ്). (ḍōṭṭʉ māṭriksʉ (prinr̲iṃgʉ).)

ぼけい 母系 〜(の)അമ്മവഴിക്ക്. (ammavaḻikkʉ.)

ぼけいせい 母系制 മരുമക്കത്തായം. (marumakkattāyaṃ.)

ほけつ 補欠 ① അനുബന്ധം. (anubandhaṃ.) ② [人]പകരം വയ്ക്കൽ. (pakaraṃ vaykkal.) 〜の പകരമായ; പകരം വയ്ക്കാവുന്ന. (pakaramāya; pakaraṃ vaykkāvunna.) 〜の募集をする ഒഴിവുകൾ നികത്താൻ അപേക്ഷകൾ ക്ഷണിക്കുക. (oḻivukaḷ nikattān apēkṣakaḷ kṣaṇikkuka.)

ほけつせんきょ 補欠選挙 പ്രത്യേക തിരഞ്ഞെടുപ്പ്; ഉപതിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (pratyēka tiraññeṭuppʉ; upatiraññeṭuppʉ.)

ほけつせんしゅ 補欠選手 കളിയിലെ പകരക്കാരൻ; റിസർവ്. (kaḷiyile pakarakkāran; r̲isarvʉ.)

ぼけつ 墓穴 〜を掘る സ്വന്തം ശവക്കുഴി തോണ്ടുക. (svantaṃ śavakkuḻi tōṇṭuka.)

ポケット ① പോക്കറ്റ് (കീശ). (pōkkar̲r̲ʉ (kīśa).) ② (胸の)നെഞ്ചിലെ കീശ. (neñcile kīśa.) ③ (横の)വശങ്ങളിലെ കീശ. (vaśaṅṅaḷile kīśa.) ④ [自動車運転席の] ഗ്ലവ്കമ്പാർട്ട്മെന്റ് (കാറിന്റെ). (glavkampārṭṭmenr̲ʉ (kār̲inr̲e).) 〜に手を入れて കൈ കീശയിലിട്ടുംകൊണ്ട്. (kai kīśayiliṭṭumkoṇṭʉ.)

ポケットカメラ പോക്കറ്റ് കേമെറ. (pōkkar̲r̲ʉ kēmer̲a.)

ポケットチーフ ☞ハンカチ.

ポケットマネー പോക്കറ്റുമണി. (pōkkar̲r̲umaṇi.)

ポケベル പേജർ (പോക്കറ്റ്ബെൽ). (pējar (pōkkar̲r̲bel).)

ぼける 惚ける ① [年をとって] വാർദ്ധക്യം ബാധിക്കുക. (vārddhakyaṃ bādhikkuka.) ② *colloq* അസംബന്ധം സംസാരിക്കുക. (asaṃbandhaṃ saṃsārikkuka.) ③ [色が]നിറം മായുക. (nir̲aṃ māyuka.) ④ (あせる) (നിറം) മങ്ങിപ്പോവുക. ((nir̲aṃ) maṅṅippōvuka.) ぼけた വാർദ്ധക്യം ബാധിച്ച; മങ്ങിയ; അവ്യക്തമായ. (vārddhakyaṃ bādhicca; maṅṅiya; avyaktamāya.)

ほけん 保健 ① ആരോഗ്യം. (ārōgyaṃ.) ② (衛生) ശുചിത്വം. (śucitvaṃ.) 〜上の ശുചിത്വസംബന്ധിയായ. (śucitvasaṃbandhiyāya.)

ほけんし 保健士 ശുചിത്വവിദഗ്ധൻ. (śucitvavidagddhan.)

ほけんしつ 保健室 (വിദ്യാലയത്തിനകത്തുതന്നെയുള്ള) ചികിത്സാലയം. ((vidyālayattinakattutanneyuḷḷa) cikitsālayaṃ.)

ほけんじょ 保健所 പൊതുജനാരോഗ്യകേന്ദ്രം. (potujanārōgyakēndraṃ.)

ほけんたいいく 保健体育 ആരോഗ്യവും കായികവിദ്യാഭ്യാസവും. (ārōgyavuṃ kāyikavidyābhyāsavuṃ.)

ほけんふ 保健婦 പൊതുജനാരോഗ്യവിഭാഗത്തിലെ നഴ്സ്. (potujanārōgyavibhāgattile naḻsʉ.)

ほけん 保険 രക്ഷാഭോഗം; ഇൻഷുറൻസ്. (rakṣābhōgaṃ; inṣur̲ansʉ.) 〜にはいる (ജീവനും വീടും മറ്റും) ഇൻഷുർ ചെയ്യുക; ((jīvanuṃ vīṭuṃ mar̲r̲uṃ) inṣur ceyyuka;) 〜がついている ഇൻഷുർ ചെയ്യപ്പെട്ടിരിക്കുക. (inṣūr ceyyappeṭṭirikkuka.) 〜付の ഇൻഷുർ ചെയ്യപ്പെട്ട. (inṣur ceyyappeṭṭa.) ◇ほけんがいしゃ 保険会社 ഇൻഷുറൻസ് കമ്പനി. (inṣur̲ansʉ kampani.) ◇ほけんきん(きんがく)保険金(金額) ഇൻഷുറൻസ് പണം (തുക). (inṣur̲ansʉ paṇaṃ (tuka).) ◇ほけんきんうけとりにん 保険金受取人 ഇൻഷുറൻസ് അനുഭവാവകാശക്കാരൻ. (inṣūr̲ansʉ anubhavāvakāśakkāran.) ◇ほけんけいやくしゃ 保険契約者 ഇൻഷുർ ചെയ്യപ്പെട്ട വ്യക്തി. (inṣur ceyyappeṭṭa vyakti.) ◇ほけんしょうしょ 保険証書 ഇൻഷുറൻസ് പോളിസി. (inṣur̲ansʉ pōḷisi.) ◇ほけんだいりてん(かんゆういん)保険(勧誘員) ഇൻഷുറൻസ് ഏജന്റ് (പ്രചാരകൻ). (inṣūr̲ansʉ ējanr̲ʉ (pracārakan).) ◇ほけんりょう 保険料 ഇൻഷുറൻസ് പ്രീമിയം. (inṣur̲ansʉ prīmiyaṃ.) ◇じどうしゃ(だんたい)ほけん 自動車(団体)保険 കാർ (ഗ്രൂപ്പ്) ഇൻഷുറൻസ്. (kār (grūppʉ) inṣur̲ansʉ.)

ほこ 矛 കുന്തവും വെൺമഴുവും യോജിപ്പിച്ചുകൊണ്ടു പതിനഞ്ചാം നൂറ്റാണ്ടിലും മറ്റും ഉപയോഗിച്ചിരുന്ന ആയുധം. (kuntavuṃ veṇmaḻuvuṃ yōjippiccukoṇṭu patinañcāṃ nūr̲r̲āṇṭiluṃ mar̲r̲uṃ upayōgiccirunna āyudhaṃ.) 〜を収める ആയുധംവയ്ച്ച (കീഴടങ്ങുക). (āyudhaṃvayccu (kīḻaṭaṅṅuka).)

ほご 反故 ചവറുകടലാസ്സ്. (cavar̲ukaṭalāssʉ.) 〜にする(捨[സു]てる[തെരു])വലിച്ചെറിയുക; (വാഗ്ദത്തം) ലംഘിക്കുക. (valiccer̲iyuka; (vāgdattaṃ) laṃghikkuka.)

ほご 保護 ① സംരക്ഷണം. (saṃrakṣaṇaṃ.) ② (世話) ശ്രദ്ധ. (śraddha.) ③ (保存) സൂക്ഷിച്ചുവയ്ക്കൽ. (sūkṣiccuvaykkal.) 〜する (世話[സെവ]する[സുരു])(保存[ഹൊസൊൻ]する[സുരു])സംരക്ഷിക്കുക; ശുശ്രൂഷിക്കുക; സൂക്ഷിച്ചുവയ്ക്കുക; (saṃrakṣikkuka; śuśrūṣikkuka; sūkṣiccuvaykkuka;) …の〜のもとに ...ന്റെ സംരക്ഷണത്തിൽ; (..nr̲e saṃrakṣaṇattil;) 〜を受ける സംരക്ഷിക്കപ്പെടുക; സംരക്ഷണം സ്വീകരിക്കുക. (saṃrakṣikkappeṭuka; saṃrakṣaṇaṃ svīkarikkuka.)

ほごあずかり 保護預り ഭദ്രനിക്ഷേപം. (bhadranikṣēpaṃ.)

ほごかんさつ 保護観察 പുതിയ ജോലിക്കാരന്റെയും മറ്റും പരീക്ഷണകാലഘട്ടം; പ്രൊബേഷൻ. (putiya jōlikkāranr̲eyuṃ mar̲r̲uṃ parīkṣaṇakālaghaṭṭaṃ; probēṣan.)

ほごかんぜいりつ 保護関税率 സംരക്ഷണനികുതി. (saṃrakṣaṇanikuti.)

ほごこく 保護国 സംരക്ഷിതരാജ്യം. (saṃrakṣitarājyaṃ.)

ほごしゃ 保護者 രക്ഷിതാവ്. (rakṣitāvʉ.)

ほごしょく 保護色 സംരക്ഷണവർണ്ണം. (saṃrakṣaṇavarṇṇaṃ.)

ほごすいいき 保護水域 സംരക്ഷിതജലപ്പരപ്പ്. (saṃrakṣitajalapparappʉ.)

ほごちょう 保護鳥 സംരക്ഷിതപക്ഷി. (saṃrakṣitapakṣi.)

ほごぼうえき 保護貿易 സംരക്ഷിതവ്യാപാരം. (saṃrakṣitavyāpāraṃ.)

ほごぼうえきしゅぎ 保護貿易主義 വ്യാപാരസംരക്ഷിതവാദം; പ്രൊടക്ഷനിസം. (vyāpārasaṃrakṣitavādaṃ; protakṣanisaṃ.)

ほごりん 保護林 സംരക്ഷിതവനം. (saṃrakṣitavanaṃ.)

(やちょう)ほごく (野鳥)保護区 സംരക്ഷിതപ്രദേശം (വന്യപക്ഷികൾ). (saṃrakṣitapradēśaṃ (vanyapakṣikaḷ).)

ほご 補語 GRAM പരിപൂരകം. (paripūrakaṃ.)

ぼご 母語 ☞ 母国(語).
ほこう 歩行 നടപ്പ്. (naṭappu.)
(あかんぼうよう)ほこうき (赤ん坊用)歩行器 ബേബീ വാക്കർ (പിഞ്ചുകുഞ്ഞുങ്ങൾക്ക് നടത്തം പഠിക്കാനുള്ള ഉപകരണം). (bēbī vākkar (piñcukuññuṅṅaḷkku naṭattaṃ paṭhikkānuḷḷa upakaraṇaṃ).)
ほこうしゃ 歩行者 നടത്തക്കാരൻ; വഴിപോക്കൻ. (naṭattakkāran; vaḻipōkkan.)
ほこうしゃてんごく 歩行者天国 കാൽനടക്കാരുടെ പര്യന്തം. (kālnaṭakkāruṭe paryantaṃ.)
ほこう 補講 അനുബന്ധപ്രഭാഷണം. (anubandhaprabhāṣaṇaṃ.) ～する നഷ്ടപ്പെട്ട പ്രഭാഷണത്തിന് പകരമാവുക. (naṣṭappeṭṭa prabhāṣaṇattinnu pakaramāvuka.)
ぼこう 母校 ഒരാളുടെ പഴയവിദ്യാലയം; വിദ്യാദാത്രി. (orāḷuṭe paḻayavidyālayaṃ; vidyādātri.)
ぼこう 母港 മാതൃതുറമുഖം. (mātṛtuṟamukhaṃ.)
ぼこく 母国 മാതൃരാജ്യം. (mātṛrājyaṃ.)
ぼこくご 母国語 മാതൃഭാഷ. (mātṛbhāṣa.)
ほこさき 矛先 ① കുന്തമുന. (kuntamuna.) ② (攻撃の)ആഘാതം. (āghātaṃ.) ～を向ける ആക്രമണം തിരിച്ചുവിടുക (ഒരാൾക്കെതിരായി). (ākramaṇaṃ tiriccuviṭuka (orāḷkketirāyi).)
ほこら 祠 (കൊച്ച്)കാവ് (ദേവാലയം). ((koccu)kāvu (dēvālayaṃ).)
ほこらしい 誇らしい -അഭിമാനംകൊള്ളുന്ന. (-abhimānaṃkoḷḷunna.) …を誇らしく思う ...നെക്കുറിച്ച് -അഭിമാനം കൊള്ളുക. (..ṇekkuṟiccu -abhimānaṃ koḷḷuka.) 誇らしげに -അഭിമാനപൂർ വം ; വിജയോന്മാദത്തോടെ. (-abhimānapūr vaṃ ; vijayōnmādattōṭe.)
ほこり 埃 ധൂളി; പൊടി. (dhūḷi; poṭi.) ～だらけの പൊടിപിടിച്ച. (poṭipiṭicca.) ～を払う (കോട്ടിന്റെ) പൊടിതട്ടുക. ((kōṭṭinṟe) poṭitaṭṭuka.) ～をたてる പൊടിപറപ്പിക്കുക. (poṭipaṟappikkuka.)
ほこり 誇り അഭിമാനം. (abhimānaṃ.) ～を傷つける അഭിമാനത്തിന് ക്ഷതമേല്പിക്കുക. (abhimānattinnu kṣatamēlpikkuka.)
ほこる 誇る ① പൊങ്ങച്ചം പറയുക; (സ്വയം) അഹങ്കരിക്കുക. (poṅṅaccaṃ paṟayuka; (svayaṃ) ahaṅkarikkuka.) ② (誇示)പ്രകടിപ്പിക്കുക. (prakaṭippikkuka.)
ほころび 綻び കീറ്; വിള്ളൽ (ശരിപ്പെടുത്തുക). (kīṟu; viḷḷal (śarippeṭuttuka).)
ほころびる 綻びる ① (衣類が) (ശീല) കീറുക; വിള്ളലുണ്ടാക്കപ്പെടുക. ((śīla) kīṟuka; viḷḷaluṇṭākkappeṭuka.) ② (花が) (പൂവ്) പുഷ്പിക്കുക. ((pūvu) puṣpikkuka.) ③ (顔が) (മുഖം) പുഞ്ചിരിക്കുക. ((mukhaṃ) puñcirikkuka.)
ほさ 補佐 ①[事]സഹായം; പിന്തുണ. (sahāyaṃ; pintuṇa.) ②[人] സഹായി; ഉപദേശകൻ. (sahāyi; upadēśakan.) ～する സഹായിക്കുക. (sahāyikkuka.)
ほさき 穂先 ① കതിര്. (katiru.) ② (槍の)അക്രമണസേനയുടെ മുൻഭാഗം. (akramaṇasēnayuṭe munbhāgaṃ.)
ほざく പ്രലപനം; ചിലയ്ക്കൽ. (pralapanaṃ; cilaykkal.) ～な വായടക്ക്. (vāyaṭakku.)
ぼさつ 菩薩 ബുദ്ധമതാചാര്യൻ. (buddhamatācāryan.)
ぼさぼさ ～の പാറിപ്പറന്ന (തലമുടി). (pāṟippaṟanna (talamuṭi).)
ぼさん 墓参 ～する ശവക്കല്ലറ സന്ദർശിക്കുക. (śavakkallaṟa sandarśikkuka.)
ほし 星 ① നക്ഷത്രം. (nakṣatraṃ.) ② [点] ബിന്ദു. (bindu.) ③ (標的の)ലക്ഷ്യകേന്ദ്രം. (lakṣyakēndraṃ.) ④ [得点] മാർക്ക്; സ്കോർ. (mārkku; skōr.) ⑤ [犯人] ക്രിമിനൽ; കുറ്റവാളി. (kriminal; kuṟṟavāḷi.) ⑥ ☞ 運.
ほしあかり 星明り നക്ഷത്രവെളിച്ചം. (nakṣatraveḷiccaṃ.)
ほしうらない 星占い ജാതകം. (jātakaṃ.)
ほしじるし 星印 നക്ഷത്രചിഹ്നം. (nakṣatracihnaṃ.)
ほしぞら 星空 നക്ഷത്രങ്ങൾ കാണപ്പെടുന്ന ആകാശം. (nakṣatraṅṅaḷ kāṇappeṭunna ākāśaṃ.)
ほじ 保持 സംരക്ഷണം. (saṃrakṣaṇaṃ.) ～する സംരക്ഷിക്കുക; സൂക്ഷിക്കുക; പരിരക്ഷിക്കുക. (saṃrakṣikkuka; sūkṣikkuka; parirakṣikkuka.)
ぼし 母子 അമ്മയും കുഞ്ഞും. (ammayuṃ kuññuṃ.)
ぼしかてい 母子家庭 അച്ഛനില്ലാത്ത കുടുംബം. (acchanillātta kuṭumbaṃ.)
ぼしそうごさよう 母子相互作用 മാതൃശിശു പരസ്പരപ്രവർത്തനം. (mātṛśiśu parasparapravarttanaṃ.)
ぼしてちょう 母子手帳 മാതൃത്വ ഇടപാട് കണക്കുപുസ്തകം (മെറ്റേർനിറ്റി പാസ്സ്ബുക്ക്). (mātṛtva iṭapāṭu kaṇakkupustakaṃ (meṟṟērniṟṟi pāssbukku).)
ぼしりょう 母子寮 അച്ഛനില്ലാത്ത കുടുംബങ്ങൾക്കായുള്ള അഭയകേന്ദ്രം. (acchanillātta kuṭumbaṅṅaḷkkāyuḷḷa abhayakēndraṃ.)
ポジ (陽画)(ഫോട്ടൊ) പോസിറ്റീവ്. ((phōṭṭo) pōsiṟṟīvu.)
ほしい 欲しい ആവശ്യം; ആഗ്രഹം. (āvaśyaṃ; āgrahaṃ.)
ほしいまま 恣
～な(独断的[ഡൊക്കുമൻതെക്കി])(利己的[രിക്കൊത്തെക്കി]) ഏകപക്ഷീയമായ; സ്വാർത്ഥപരമായ; (ēkapakṣīyamāya; svārtthaparamāya;) ～に തോന്നിയപോലെ; സ്വേച്ഛപോലെ. (tōnniyapōle; svēcchapōle.)
ポシェット [F.] ഒരുതരം ഹാൻഡ് ബാഗ്. (orutaraṃ hānḍu bāgu.)
ほしがき 干柿 ഉണക്കിയ പാർസിമൺ (പഴം). (uṇakkiya pārsimaṇ (paḻaṃ).)
ほしがる 欲しがる ☞ 欲しい.
ほしくさ 干草 വൈക്കോൽ. (vaikkōl.)
ほじくる ☞ ほじる.
ポジション പൊസിഷൻ (സ്ഥാനം). (posiṣan (sthānaṃ).)
ポジティブ ～な പോസിറ്റീവ് ആയ. (pōsiṟṟīvu āya.)
ほしぶどう 干葡萄 ഉണക്കമുന്തിരിങ്ങ. (uṇakkamuntiriṅṅa.)
ほしもの 干し物 ഉണക്കാനിട്ട വസ്ത്രങ്ങൾ. (uṇakkāniṭṭa vastraṅṅaḷ.)
ほしゃく 保釈
～中である ജാമ്യത്തിലിറങ്ങിയിരിക്കുക; (jāmyattiliṟaṅṅiyirikkuka;) ～になる ജാമ്യത്തിൽ വിട്ടിരിക്കുക. (jāmyattil viṭṭirikkuka.) ◇ほしゃくきん 保釈金 ജാമ്യത്തുക. (jāmyattuka.) ◇ほしゃくほしょうにん 保釈保証人 ജാമ്യക്കാരൻ. (jāmyakkāran.)
ほしゅ 保守 ～的な യാഥാസ്ഥിതിക ചിന്താഗതിയുള്ള. (yāthāsthitika cintāgatiyuḷḷa.)
ほしゅしゅぎ 保守主義 യാഥാസ്ഥിതികവാദം. (yāthāsthitikavādaṃ.)
ほしゅしゅぎしゃ 保守主義者 യാഥാസ്ഥിതികവാദി. (yāthāsthitikavādi.)
ほしゅしんとう 保守新党 പുതുയാഥാസ്ഥിക പാർട്ടി. (putuyāthāsthika pārṭṭi.)
ほしゅせいけん(せいとう)保守政権(政党) യാഥാസ്ഥിതിക കക്ഷിഭരണം (കക്ഷി). (yāthāsthitika kakṣibharaṇaṃ (kakṣi).)
ほしゅてんけん 保守点検 പരിപാലനവും പരിശോധനയും. (paripālanavuṃ pariśōdhanayuṃ.)
ほしゅとう 保守党 യാഥാസ്ഥിതിക കക്ഷി. (yāthāsthitika kakṣi.)
ほしゅ 捕手 BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾ) കേച്ചർ. ((beysbāḷ) kēccar.)

ほしゅう 補習 〜（がある）ഉപപാഠങ്ങൾ (ഉണ്ട്). (upapāṭhaṅṅaḷ (uṇṭɨ).)

ほしゅう 補修 അറ്റകുറ്റപ്പണി. (aṟṟakuṟṟappaṇi.) 〜する ശരിപ്പെടുത്തുക; അറ്റകുറ്റപ്പണിചെയ്യുക. (śarippeṭuttuka; aṟṟakuṟṟappaṇiceyyuka.)

ほじゅう 補充 അനുബന്ധം; പരിപൂരകം. (anubandhaṃ; paripūrakaṃ.) 〜する（兵員［ഹെയ്ഇൻ］を［വൊ］）നികത്തുക (ഒഴിവ്); നിറയ്ക്കുക; എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക; തിരഞ്ഞെടുക്കുക (റിക്രൂട്ട്ചെയ്യുക); സൈനികരെ തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (nikattuka (oḻivɨ); niṟaykkuka; etticcukoṭukkuka; tiraññeṭukkuka (ṟikrūṭṭceyyuka); sainikare tiraññeṭukkuka.)

ぼしゅう 募集 ①［寄付など］പിരിച്ചെടുക്കൽ; സംഭാവന നല്കൽ. (piricceṭukkal; saṃbhāvana nalkal.) ②［志願者など］ക്ഷണിക്കൽ. (kṣaṇikkal.) ③［債券など］കടപ്പത്രം ഇറക്കൽ. (kaṭappatraṃ iṟakkal.) 〜する（債券［സഇക്കെൻ］を［വൊ］）（基金［കിക്കിൻ］などを［നദൊവൊ］）（兵士［ഹെഇശി］を［വൊ］）പിരിച്ചെടുക്കുക; (അപേക്ഷ) ക്ഷണിക്കുക; കടപ്പത്രം ഇറക്കുക; ഫണ്ട് ശേഖരിക്കുക. (piricceṭukkuka; (apēkṣa) kṣaṇikkuka; kaṭappatraṃ iṟakkuka; phaṇṭɨ śēkharikkuka.) ◇ぼしゅうじんいん 募集人員 നിയമിക്കാവുന്ന (സ്വീകരിക്കാവുന്ന) ആളുകളുടെ എണ്ണം. (niyamikkāvunna (svīkarikkāvunna) āḷukaḷuṭe eṇṇaṃ.) ◇ぼしゅうようこう 募集要項 അപേക്ഷാമാർഗ്ഗദർശിനി ഗ്രന്ഥം. (apēkṣāmārggadarśini granthaṃ.) ◇せいとぼしゅう 生徒募集 《広告》 പുതിയ വിദ്യാർത്ഥികളെ ക്ഷണിക്കുന്നു (പരസ്യം). (putiya vidyārtthikaḷe kṣaṇikkunnu (parasyaṃ).)

ほじょ 補助 സഹായം; പിന്തുണ. (sahāyaṃ; pintuṇa.) 〜する（補助金［ഹൊജൊക്കിൻ］を［വൊ］与［അത്ത］える［എരു］）സഹായിക്കുക; പിന്തുണയ്ക്കുക; സഹായധനം നല്കുക. (sahāyikkuka; pintuṇayɨkkuka; sahāyadhanaṃ nalkuka.)

ほじょいす 補助椅子 ①（劇場などの）കൂടുതലായി ഒരു ഇരിപ്പിടം (നാടകശാലയിൽ). (kūṭutalāyi oru irippiṭaṃ (nāṭakaśālayil).) ②（バスなどの）"ജമ്പ് സീറ്റ്" (ബസ്സിൽ കൂടുതലായി സൂക്ഷിക്കുന്ന ഒരു സീറ്റ്). ("jampɨ sīṟṟɨ" (bassil kūṭutalāyi sūkṣikkunna oru sīṟṟɨ).)

ほじょかへい 補助貨幣 ഉപവകുപ്പിൽപ്പെടുന്ന പണം. (upavakuppilppeṭunna paṇaṃ.)

ほじょきん 補助金 സഹായധനം. (sahāyadhanaṃ.)

ほじょけん 補助犬 സഹായിയായിരിക്കുന്ന നായ. (sahāyiyāyirikkunna nāya.)

ほじょよく 補助翼 വിമാനത്തിന്റെ ചിറകിൽ ഘടിപ്പിച്ച ഉയർത്തുകയും താഴ്ത്തുകയും ചെയ്യാവുന്ന ഭാഗം (എയിലെറൊൺ). (vimānattinṟe ciṟakil ghaṭippicca uyarttukayuṃ tāḻttukayuṃ ceyyāvunna bhāgaṃ (eyileṟoṇ).)

ほしょう 歩哨 കാവൽഭടൻ. (kāvalbhaṭan.) 〜に立つ കാവൽനില്ക്കുക. (kāvalnilkkuka.)

ほしょう 保証 ജാമ്യം; ഗാരന്റി. (jāmyaṃ; gāranṟi.) 〜する ജാമ്യം നില്ക്കുക; ഉറപ്പ് നില്ക്കുക. (jāmyaṃ nilkkuka; uṟappɨ nilkkuka.) 〜付の ഗ്യാരന്റിയുള്ള; സാക്ഷ്യപ്പെടുത്തിയ. (gyāranṟiyuḷḷa; sākṣyappeṭuttiya.)

ほしょうきん 保証金 കെട്ടിവയ്ച്ച; ഉക. (keṭṭivaycca; tuka.)

ほしょうしょ 保証書 രേഖാമൂലമുള്ള ഉറപ്പ്. (rēkhāmūlamuḷḷa uṟappɨ.)

ほしょうにん 保証人 ജാമ്യക്കാരൻ; ഈട് നല്കുന്ന ആൾ. (jāmyakkāran; īṭɨ nalkunna āḷ.)

ほしょう 保障 ഉറപ്പ്പത്രം; ഗാരൻറി. (uṟapppatraṃ; gāranṟi.) 〜する ഉറപ്പുനല്കുക; ഗാരന്റിനല്കുക. (uṟappunalkuka; gāranṟinalkuka.)

ほしょう 補償 നഷ്ടപരിഹാരം. (naṣṭaparihāraṃ.) 〜する നഷ്ടപരിഹാരം നല്കുക. (naṣṭaparihāraṃ nalkuka.)

ほしょうきん 補償金 നഷ്ടപരിഹാരത്തുക. (naṣṭaparihārattuka.)

ぼじょう 慕情 വാഞ്ഛ; അതിമോഹം; ആഗ്രഹം. (vāñcha; atimōhaṃ; āgrahaṃ.)

ほしょく 補色 പരിപൂരകവർണ്ണങ്ങൾ; (കോംപ്ലിമെന്ററി വർണ്ണങ്ങൾ). (paripūrakavarṇṇaṅṅaḷ; (kōmplimenṟaṟi varṇṇaṅṅaḷ).)

ぼしょく 暮色 ഇരുട്ട്; സന്ധ്യ. (iruṭṭɨ; sandhya.)

ほじる ①(പല്ലിന്നിടയിൽ) കുത്തുക. ((pallinniṭayil) kuttuka.) ②（詮索）വകതിരിവില്ലാതെ ചുഴിഞ്ഞുനോക്കുക. (vakatirivillāte cuḻiññunōkkuka.)

ほしん 保身

ほしん（じゅつ）保身（術） സ്വയംസംരക്ഷണ(കല); സ്വകാര്യതാല്പര്യസംരക്ഷണം (സൂത്രം). (svayaṃsaṃrakṣaṇa(kala); svakāryatālparyasaṃrakṣaṇaṃ (sūtraṃ).)

ほす 干す ① ഉണക്കുക. (uṇakkuka.) ②（空気にさらす）കാറ്റത്തിടുക. (kāṟṟattiṭuka.) ③ വറ്റിക്കുക (കുളം; ഗ്ലാസ്). (vaṟṟikkuka (kuḷaṃ; glāsɨ).) 干される സ്വന്തം പങ്ക് എടുത്തുമാറ്റപ്പെടുക. (svantaṃ paṅkɨ eṭuttumāṟṟappeṭuka.)

ボス ബോസ്സ്. (bōssɨ.)

ポスター പോസ്റ്റർ; പരസ്യം. (pōsṟṟar; parasyaṃ.) 〜を張る（はがす）പോസ്റ്റർ പതിക്കുക (പറിച്ചുമാറ്റുക). (pōsṟṟar patikkuka (paṟiccumāṟṟuka).)

ホステス വെയ്ട്രസ്; ബാർഗേൾ (ഹോസ്റ്റസ്). (veyṭrasɨ; bārgēḷ (hōsṟṟasɨ).)

ホスト ഹോസ്റ്റ്. (hōsṟṟɨ.)

ホストコンピュータ ഹോസ്റ്റ് കമ്പ്യൂട്ടർ. (hōsṟṟɨ kampyūṭṭar.)

ポスト‐ ［…後の］പോസ്റ്റ്; പിന്നത്തെ; അനന്തരമായ (pōsṟṟɨ; pinnatte; anantaramāya) 〜モダンの പോസ്റ്റ് മോഡേൺ; അത്യന്താധുനികമായ. (pōsṟṟɨ mōḍēṇ; atyantādhunikamāya.)

ポスト ① മെയിൽ ബോക്സ് (തപാൽപ്പെട്ടി); പോസ്റ്റ് ബോക്സ്. (meyil bōksɨ (tapālppeṭṭi); pōsṟṟɨ bōksɨ.) ②［地位］［ポウスト］പോസ്റ്റ്. (pōsṟṟɨ.) 〜に入れる തപാൽപ്പെട്ടിയിലിടുക (പോസ്റ്റു ചെയ്യുക). (tapālppeṭṭiyiliṭuka (pōsṟṟu ceyyuka).)

ボストンバッグ "ബോസ്റ്റൺ ബാഗ്" (പുസ്തകങ്ങളും കടലാസ്സും മറ്റും ഇട്ടുവയ്ക്കാൻ പറ്റിയ തൂക്കിപ്പിടിക്കുന്ന സഞ്ചി). ("bōsṟṟaṇ bāgɨ" (pustakaṅṅaḷuṃ kaṭalāssuṃ maṟṟuṃ iṭṭuvaykkān paṟṟiya tūkkippiṭikkunna sañci).)

ホスピス ［終末医療施設］ഹൊസപിസ്; വഴിയമ്പലം; സത്രം. (hosapisɨ; vaḻiyampalaṃ; satraṃ.)

ほせい 補正 〜する നവീകരിക്കുക; തെറ്റ് തിരുത്തുക. (navīkarikkuka; teṟṟɨ tiruttuka.)

ほせいよさん 補正予算 അനുബന്ധബജറ്റ്. (anubandhabajaṟṟɨ.)

ほぜい 保税

ほぜいそうこ 保税倉庫 (കസ്റ്റംസ്) ബോണ്ടഡ് പാണ്ടികശാല. ((kasṟṟaṃsɨ) bōṇṭaḍɨ pāṇṭikaśāla.)

ぼせい 母性 മാതൃത്വം. (mātṛtvaṃ.)

ぼせいあい 母性愛 മാതൃസ്നേഹം. (mātṛsnēhaṃ.)

ぼせいほんのう 母性本能 മാതൃത്വജന്മവാസന/സഹജവാസന. (mātṛtvajanmavāsana/sahajavāsana.)

ぼせき 墓石 ശവക്കുഴിക്കല്ല്. (śavakkuḻikkallɨ.)

ほせん 保線 ［鉄道の］(റെയിൽപ്പാതകളുടെ) കേടുപാടു തീർക്കൽ. ((ṟeyilppātakaḷuṭe) kēṭupāṭu tīrkkal.)

ほせんさぎょういん 保線作業員 ട്രാക്ക്മാൻ; ലൈൻസ് മാൻ. (ṭrākkmān; lainsɨ mān.)

ほぜん 保全 ☞ 保存.

ぼせん 母船　മാതൃയാനം. (mātṛyānaṃ.)
ぼぜん 墓前 〜に(で)കല്ലറയ്ക്ക് മുന്നിൽ (കല്ലറയുടെ അടുത്ത്). (kallayṟakkŧ munnil (kallaṟayuṭe aṭuttŧ).)
ほぞ 臍　〜をかむ ☞ 後悔(する)
ほそい 細い　കനംകുറഞ്ഞ; ചെറിയ; ലോലമായ. (kanaṃkuṟañña; ceṟiya; lōlamāya.)
ほそいと 細糸　നേർത്ത നൂൽ. (nērtta nūl.)
ほそう 舗装 〜する പട്ടക്കുക; ഇഷ്ടിക/കല്ല് നിരത്തുക. (paṭukkuka; iṣṭika/kallŧ nirattuka.)
ほそうどうろ 舗装道路　നടപ്പാത; കല്ലുപാകിയ പാത. (naṭappāta; kallupākiya pāta.)
ほそうで 細腕　മെലിഞ്ഞ കയ്യണ്ട. (meliñña kayttaṇṭa.)
ほそおび 細帯　അരയ്ക്കുതാഴെ കെട്ടുന്ന അരപ്പട്ട. (araykkutāḻe keṭṭunna arappaṭṭa.)
ほそおもて 細面　മെലിഞ്ഞ മുഖം. (meliñña mukhaṃ.)
ほそく 捕捉 〜する പിടികൂടുക; (ശത്രുവിനെ) പിടികൂടാനാവുക. (piṭikūṭuka; (śatruvine) piṭikūṭānāvuka.)
ほそく 補足　അനുബന്ധം. (anubandhaṃ.) 〜の അനുബന്ധമായ. (anubandhamāya.) 〜する അനുബന്ധമാക്കുക; നികത്തുക (നഷ്ടം). (anubandhamākkuka; nikattuka (naṣṭaṃ).)
ほそじ 細字 〜で書く നേർത്തമുനയുള്ള പേനകൊണ്ടെഴുതുക (അടുപ്പിച്ച്). (nērttamunayuḷḷa pēnakoṇṭeḻutuka (aṭuppiccŧ).)
ほそながい 細長い　നീണ്ടുമെലിഞ്ഞ. (nīṇṭumeliñña.)
ほそびき 細引き　ചരട്. (caraṭŧ.) 〜をかける ചരട്കൊണ്ട് കോർക്കുക. (caraṭkoṇṭŧ kōrkkuka.)
ほそぼそ 細々 〜と生活する അരിഷ്ടിച്ച് ജീവിക്കുക. (ariṣṭiccu jīvikkuka.)
ぼそぼそ 〜話す കുശുകുശുക്കുക; മന്ത്രിക്കുക. (kuśukuśukkuka; mantrikkuka.)
ほそみち 細道　ഇടുങ്ങിയപാത. (iṭuṅṅiyapāta.)
ほそめ 細め 〜に戸をあける വാതിൽ സ്വല്പം തുറക്കുക. (vātil svalpaṃ tuṟakkuka.)
ほそめる 細める　ഇറുക്കുക (കണ്ണുകൾ); നേർപ്പിക്കുക. (iṟukkuka (kaṇṇukaḷ); nērppikkuka.)
ほそる 細る　നേർത്തതാവുക. (nērttatāvuka.)
ほぞん 保存　കേടുകൂടാതെ സൂക്ഷിക്കൽ. (kēṭukūṭāte sūkṣikkal.) 〜する കേടുകൂടാതെ സൂക്ഷിക്കുക; സംരക്ഷിക്കുക. (kēṭukūṭāte sūkṣikkuka; saṃrakṣikkuka.)
ポタージュ ⟦F.⟧ പൊട്ടേജ് സൂപ്പ്. (poṭṭējŧ sūppŧ.)
ぼたい 母体 ①［母親の体］അമ്മയുടെ ശരീരം. (ammayuṭe śarīraṃ.) ②［中心］ദേഹം; കേന്ദ്രബിന്ദു. (dēhaṃ; kēndrabindu.)
ぼたい 母胎　അമ്മയുടെ ഗർഭപാത്രം. (ammayuṭe garbhapātraṃ.)
ぼだいじ 菩提寺　കുടുംബദേവാലയം. (kuṭumbadēvālayaṃ.)
ボダイジュ 菩提樹　നാരകമരം. (nārakamaraṃ.)
ほだされる 絆される　പ്രേരകശക്തിയാവുക. (prērakaśaktiyāvuka.)
ホタテガイ 帆立貝　സ്കല്ലെപ്പ് കക്ക; ഒരിനം ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ കടൽകക്ക. (skalleppŧ kakka; orinaṃ bhakṣyayōgyamāya kaṭalkakka.)
ぽたぽた 〜滴(したた)る തുള്ളിതുള്ളിയായി വീഴുക; ഇറ്റിറ്റുവീഴുക. (tuḷḷituḷḷiyāyi vīḻuka; iṟṟiṟṟuvīḻuka.)
ぼたやま ぼた山　കല്ക്കരിമാലിന്യത്തിന്റെ കൂന. (kalkkarimālinyattinṟe kūna.)
ぽたり 〜と落ちる പൊത്തോ എന്ന് വീഴുക. (pottō ennŧ vīḻuka.)
ホタル 蛍 ① മിന്നാമിനുങ്ങ്. (minnāminuṅṅŧ.) ②（幼虫）മിന്നാമിനുങ്ങ്. (minnāminuṅṅŧ.) 〜の光(曲名［ക്യൊക്കുമെ്ഇ］)പ്രസിദ്ധമായൊരു മധുരസംഗീതം (ഔൾഡ് ലാങ്ങ് സൈൻ). (prasiddhamāyoru madhurasaṃgītaṃ (auḷḍŧ lāṅṅŧ sain).)
ほたるいし 蛍石　ഫ്ളൂറിൻ അടങ്ങിയ ധാതു (ഫ്ളൂറൈറ്റ്). (phḷūṟin aṭaṅṅiya dhātu (phḷūṟaiṟṟŧ).)
ほたるかご 蛍籠　മിന്നാമിനുങ്ങിനെ ഇടുന്ന കൂട്. (minnāminuṅṅine iṭunna kūṭŧ.)
ほたるがり 蛍狩り　മിന്നാമിനുങ്ങ് ശേഖരിക്കൽ. (minnāminuṅṅŧ śēkharikkal.)
ボタン 牡丹 BOT ഔഷധമൂല്യമുണ്ടെന്ന് കരുതപ്പെട്ടിരുന്നതും വിവിധ വർണ്ണത്തിലുള്ള ഇലകളോടുകൂടിയതുമായ ഒരു വൃക്ഷം. (auṣadhamūlyamuṇṭennŧ karutappeṭṭirunnatuṃ vividha varṇnattiluḷḷa ilakaḷōṭukūṭiyatumāya oru vṛkṣaṃ.)
ボタン ① കുടുക്ക്. (kuṭukkŧ.) ②（カフスボタン）കഫ്ലിങ്ക്സ്. (kaphliṅksŧ.) 〜をかける（はずす）കുടുക്കിടുക (കുടുക്കഴിക്കുക). (kuṭukkiṭuka (kuṭukkaḻikkuka).)
ボタンあな ボタン穴　കുടുക്കിന്റെ തുള (ബട്ടൺ ഹോൾ). (kuṭukkinṟe tuḷa (baṭṭaṇ hōḷ).)
ボタンダウンの　ബട്ടൺ ഡൗൺ (കോളറിൻറെ അറ്റങ്ങളിൽ കുടുക്കുകളോടുകൂടിയ ഷർട്ട്). (baṭṭaṇ ḍauṇ (kōḷarinṟe aṟṟaṅṅaḷil kuṭukkukaḷōṭukūṭiya ṣarṭṭŧ).)
ボタンでんち ボタン電池　ബട്ടൺ സെൽ (ബാറ്ററി). (baṭṭaṇ sel (bāṟṟaṟi).)
ぼち 墓地 ① ശ്മശാനം; പള്ളിപ്പറമ്പ്. (śmaśānaṃ; paḷḷipparampŧ.) ②（共同墓地）സെമിത്തേരി. (semittēri.)
ほちょう 歩調　ചവിട്ടടി; ചുവട്. (caviṭṭaṭi; cuvaṭŧ.) 〜をそろえる ചുവടൊപ്പിച്ച് (നീങ്ങുക) (cuvaṭoppiccu (nīṅṅuka)) 〜を取る ചുവട് ഒപ്പിക്കുക. (cuvaṭŧ oppikkuka.)
ほちょうき 補聴器　ശ്രവണയന്ത്രം. (śravaṇayantraṃ.)
ぼつ 没 〜にする (ഒരാളുടെ കയ്യെഴുത്ത്പ്രതി) തള്ളിക്കളയുക. ((orāḷuṭe kayyeḻuttprati) taḷḷikkaḷayuka.)
ぼっか 牧歌 〜的な ഇടയവൃത്തിയെ സംബന്ധിച്ച; ഗ്രാമീണജീവിതത്തെ സംബന്ധിച്ച. (iṭayavṛttiye saṃbandhicca; grāmīṇajīvitatte saṃbandhicca.)
ぼつが 没我　നിസ്വാർത്ഥത (nisvārtthata) 〜的な നിസ്വാർത്ഥമായ; വ്യക്തിതാല്പര്യമില്ലാത്ത. (nisvārtthamāya; vyaktitālparyamillātta.)
ほっき 発起　(…の)〜で　(主催)．...ന്റെ കൃപകൊണ്ട്/ഉത്സാഹംകൊണ്ട്;...ന്റെ ആഭിമുഖ്യത്തിൽ. (..nṟe kṛpakoṇṭŧ/utsāhaṃkoṇṭŧ;..nṟe ābhimukhyattil.)
ほっきにん 発起人　സഹായി; സ്ഥാപകൻ. (sahāyi; sthāpakan.)
ぼっき 勃起　നേരെ ഉയർത്തിനിർത്തൽ; കെട്ടിപ്പൊക്കൽ. (nēre uyarttinirttal; keṭṭippokkal.) 〜する കെട്ടിപ്പൊക്കുക; നേരെനിർത്തുക. (keṭṭippokkuka; nērenirttuka.)
ほっきょく 北極　ഉത്തരധ്രുവം. (uttaradhruvaṃ.) 〜の ഉത്തരധ്രുവപ്രദേശത്തെ. (uttaradhruvapradēśatte.)
ほっきょくけん 北極圏　ഉത്തരധ്രുവവൃത്തം. (uttaradhruvavṛttaṃ.)
ほっきょくこう 北極光　ഉത്തരധ്രുവദീപ്തി. (uttaradhruvadīpti.)
ほっきょくせい 北極星　ധ്രുവനക്ഷത്രം. (dhruvanakṣatraṃ.)
ホック　ഹുക്ക് (കൊളുത്ത്). (hukkŧ (koḷuttŧ).) 〜で留める(をはずす)കൊളുത്തിടുക (കൊളുത്ത് വിടുക). (koḷuttiṭuka (koḷuttŧ viṭuka).)
ボックス ①（箱）ബോക്സ്. (bōksŧ.) ②（席）ബൂത്ത്. (būttŧ.) ③（革）(തിയേറ്ററിലും മറ്റും) ഉയർന്ന ക്ലാസ്സിലുള്ള ഇരിപ്പിടം. ((tiyēṟṟaṟiluṃ maṟṟuṃ) uyarnna klāssiluḷḷa irippiṭaṃ.)

ぽっくり 〜死ぬ പൊട്ടുന്നനവെ മരിക്കുക. (poṭunnanave marikkuka.)
ぽっくりびょう ぽっくり病 പെട്ടെന്നുള്ള അപ്രതീക്ഷിതമരണം. (peṭṭennuḷḷa apratīkṣitamaraṇaṃ.)
ホッケー ഹോക്കി. (hōkki.)
ぼっけん 木剣 മരത്തിന്റെ വാൾ. (marattinṟe vāḷ.)
ぼっこう 勃興 ഉയർച്ച. (uyarcca.) 〜する ഉയരുക. (uyaruka.)
ぼっこうしょう 没交渉 〜である യാതൊരുവിധത്തിലും ബന്ധമില്ലാതിരിക്കുക. (yātoruvidhattilum bandhamillātirikkuka.)
ぼつこせい 没個性 〜の മൗലികതയില്ലാത്ത; വ്യക്തിത്വമില്ലാത്ത. (maulikatayillātta; vyaktitvamillātta.)
ほっさ 発作 മൂർച്ഛ; പെട്ടെന്നുള്ള ആക്രമണം. (mūrccha; peṭṭennuḷḷa ākramaṇaṃ.) 〜を起こす മൂർച്ഛിക്കുക. (mūrcchikkuka.) 〜的な മൂർച്ഛയിലെന്നപോലെ; (mūrcchayilennapōle;) 〜的に（突然［തൊത്സുസെൻ］）പൊടുന്നനവേ; മൂർച്ഛയിൽ. (poṭunnanavē; mūrcchayil.)
ぼっしゅう 没収 പിടിച്ചെടുക്കൽ. (piṭicceṭukkal.) 〜する പിടിച്ചെടുക്കുക. (piṭicceṭukkuka.)
ぼっしゅうひん 没収品 പിടിച്ചെടുത്ത സാധനങ്ങൾ. (piṭicceṭutta sādhanaṅṅaḷ.)
ぼっしゅみ 没趣味 〜な വിരസമായ; ശുഷ്കമായ; വസ്തുനിഷ്ഠമായ. (virasamāya; śuṣkamāya; vastuniṣṭhamāya.)
ほっしん 発心 ആത്മീയ ഉണർവ്; മതമാറ്റം. (ātmīya uṇarvu; matamāṟṟaṃ.) 〜する മനഃപരിവർത്തനം സംഭവിക്കുക; മതംമാറ്റപ്പെടുക. (manaḥparivarttanaṃ saṃbhavikkuka; mataṃmāṟṟappeṭuka.)
ほっす 法主 പ്രധാന പുരോഹിതൻ. (pradhāna purōhitan.)
ほっする 欲する ആശിക്കുക; ആഗ്രഹിക്കുക. (āśikkuka; āgrahikkuka.)
ぼっする 没する ①［沈む］മുങ്ങിപ്പോവുക. (muṅṅippōvuka.) ②（日や月が）അസ്തമിക്കുക; (സൂര്യൻ; ചന്ദ്രൻ). (astamikkuka; (sūryan; candran).) ③ താഴ്ന്നുപോവുക. (tāḻnnupōvuka.) ④［消える］അപ്രത്യക്ഷമാവുക. (apratyakṣamāvuka.) ⑤［死ぬ］മരിക്കുക. (marikkuka.)
ほっそく 発足 〜する ആരംഭം കുറിക്കുക; ഉദ്ഘാടനം ചെയ്യപ്പെടുക. (ārambhaṃ kuṟikkuka; udghāṭanaṃ ceyyappeṭuka.)
ほっそり 〜した മെലിഞ്ഞ; ലോലമായ. (meliñña; lōlamāya.)
ぼったくる *slang* ചതി; മോഷണം. (cati; mōṣaṇaṃ.)
ほったてごや 掘っ立て小屋 കുടിൽ; ചെറ്റപ്പുര. (kuṭil; ceṟṟappura.)
ほったらかす 放ったらかす ☞ 放置(する).
ほったん 発端 ഉത്ഭവം; ആരംഭം. (utbhavaṃ; ārambhaṃ.)
ホッチキス കടലാസ് കൂട്ടിക്കെട്ടാനുപയോഗിക്കുന്ന ഉപകരണം (സ്റ്റേപ്ലർ). (kaṭalāsu kūṭṭikkeṭṭānupayōgikkunna upakaraṇaṃ (sṟṟēplar).) 〜の針 സ്റ്റേപ്പിൾ പിൻ. (sṟṟēppiḷ pin.)
ぽっちゃり 〜した തടിച്ചുചുവന്ന; കൊഴുത്ത. (taṭiccucuvanna; koḻutta.)
ぼっちゃん 坊っちゃん ①［男子］ആൺകുട്ടി; മകൻ; നിങ്ങളുടെ മകൻ. (āṇkuṭṭi; makan; niṅṅaḷuṭe makan.) ②［世間知らずの男］*colloq* ലോകവിവരമില്ലാത്തവൻ. (lōkavivaramillāttavan.) 〜である ലോകത്തെക്കുറിച്ച് യാതൊന്നും അറിയില്ല. (lōkattekkuṟiccu yātonnuṃ aṟiyilla.)
ほっておく 放っておく വെറുതെ വിട്ടേക്കുക (വ്യക്തിയെയോ സാധനത്തെയോ). (veṟute viṭṭēkkuka (vyaktiyeyō sādhanatteyō).)
ほっと
〜する ആശ്വാസം തോന്നുക; (āśvāsaṃ tōnnuka;) 〜して ആശ്വാസപൂർവം. (āśvāsapūrvaṃ.)
ホット 〜な ഹോട്ട് ആയ (ചൂടുള്ള). (hōṭṭu āya (cūṭuḷḷa).)
ホットカーペット വൈദ്യുതികൊണ്ട് ചൂടാക്കാവുന്ന പരവതാനി. (vaidyutikoṇṭu cūṭākkāvunna paravatāni.)
ホットケーキ ഹോട്ട് കേയ്ക്ക്. (hōṭṭu kēykku.)
ホットドッグ ഹോട്ട് ഡോഗ്. (hōṭṭu ḍōgu.)
ホットニュース ഹോട്ട് ന്യൂസ്. (hōṭṭu nyūsu.)
ホットパンツ ഹോട്ട് പാന്റ്സ്. (hōṭṭu pānṟsu.)
ホットプレート ഹോട്ട് പ്ലേറ്റ്. (hōṭṭu plēṟṟu.)
ホットライン ഹോട്ട് ലൈൻ (റ്റെലിഫോൺ) (വാഷിംഗ്ടൺമോസ്കോ). (hōṭṭu lain (ṟṟeliphōṇ) (vāṣiṃgṭaṇmōskō).)
ぽっと 〜顔を赤くする（はずかしくて）; (ലജ്ജകൊണ്ട്) മുഖം ചുവക്കുക (ഉടുക്കുക) ((lajjakoṇṭu) mukhaṃ cuvakkuka (tuṭukkuka))
ポット ① കാപ്പിപ്പാത്രം; ചായപ്പാത്രം. (kāppippātraṃ; cāyappātraṃ.) ②［魔法びん］തർമോസ് ഫ്ളാസ്ക്. (tarmōsu phḷāsku.)
ぼっとう 没頭 ശുഷ്കാന്തി. (śuṣkānti.) 〜する ശുഷ്കാന്തി കാട്ടുക; മുഴുകുക. (śuṣkānti kāṭṭuka; muḻukuka.)
ぼっとで ぽっと出 ① ഇറങ്ങിവന്ന (നാട്ടിൻപുറത്തുനിന്നും) പാടേയുള്ള വ്യക്തി. (iṟaṅṅivanna (nāṭṭinpuṟattuninnuṃ) pāṭēyuḷḷa vyakti.) ②（大学出の）ഇറങ്ങിവന്ന (കലാലയത്തിൽനിന്നും) പാടേയുള്ള വ്യക്തി. (iṟaṅṅivanna (kalālayattilninnuṃ) pāṭēyuḷḷa vyakti.)
ぼつにゅう 没入 ☞ 没頭.
ぼつねん 没年 ①［年令］മരണസമയത്തെ പ്രായം. (maraṇasamayatte prāyaṃ.) ②［年代］മരണത്തിയ്യതി. (maraṇattiyyati.)
ぼつねん 〜と ഏകനായി. (ēkanāyi.)
ぼっぱつ 勃発 പൊട്ടിപ്പുറപ്പെടൽ. (poṭṭippuṟappeṭal.) 〜する പൊട്ടിപ്പുറപ്പെടുക; പൊട്ടിത്തെറിക്കുക. (poṭṭippuṟappeṭuka; poṭṭitteṟikkuka.)
ホップ BOT ചില മദ്യങ്ങൾക്കു രുചി കൊടുക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന പൂക്കളുണ്ടാവുന്ന ഒരുതരം വള്ളിച്ചെടി. (cila madyaṅṅaḷkku ruci koṭukkānupayōgikkunna pūkkaḷuṇṭāvunna orutaraṃ vaḷḷicceṭi.)
ポップ MUS പോപ്പ് സംഗീതം. (pōppu saṃgītaṃ.)
ポップアート പോപ്പ് ആർട്ട്. (pōppu ārṭṭu.)
ポップコンサート പോപ്പ്സ് കൺസർട്ട്. (pōppsu kaṇsarṭṭu.)
ほっぽう 北方 〜（に）വടക്കുഭാഗത്തായി. (vaṭakkubhāgattāyi.)
ほっぽうりょうど 北方領土 വടക്കൻ പ്രവിശ്യകൾ. (vaṭakkan praviśyakaḷ.)
ぽつぽつ ①［小点］കലകൾ, കുത്തുകൾ. (kalakaḷ, kuttukaḷ.) ②（吹出物）മുഖക്കുരുകൾ. (mukhakkurukaḷ.) ③［少しずつ］അല്പാല്പമായി; ക്രമേണ. (alpālpamāyi; kramēṇa.) ④（そろそろ）പതുക്കെ. (patukke.)
ぼつぼつ ①［少しずつ］അല്പാല്പമായി. (alpālpamāyi.) ②［あちこちに］ഇവിടെയും അവിടെയുമായി. (iviṭeyuṃ aviṭeyumāyi.) ③［斑点］ബിന്ദുക്കൾ. (bindukkaḷ.) 雨が〜降りだした മഴ ചാറാൻ തുടങ്ങി. (maḻa cāṟān tuṭaṅṅi.)
ぼっぽと 〜吐く ഫൂൽക്കാരത്തോടെ പുറത്തേക്ക് വമിക്കുക (നീരാവി). (phūlkkārattōṭe puṟattēkku vamikkuka (nīrāvi).)
ぼつらく 没落 നാശം; പതനം. (nāśaṃ; patanaṃ.) 〜する നശിപ്പിക്കപ്പെടുക; വീഴുക. (naśippikkappeṭuka; vīḻuka.)
ボツリヌスきん ボツリヌス菌 ബോട്ടുലിനം (രോഗാണു); ബോട്ടുലീനസ്. (bōṭulinaṃ (rōgāṇu); bōṭṭulīnasu.)
ほつれる ①［糸などが］(ചരടും മറ്റും) ചിതറിപ്പറക്കുക. ((caraṭuṃ maṟṟuṃ) citaṟipparakkuka.) ②［髪が］(തലമുടി) പാറിപ്പറക്കുക. ((talamuṭi) pāṟipparakkuka.)
ほつれげ ほつれ毛 പാറിപ്പറക്കുന്ന തലമുടി. (pāṟippaṟakkunna talamuṭi.)
ボディー ബോഡി (കാറിന്റെ). (bōḍi (kāṟinṟe).)
ボディーガード ബോഡിഗാർഡ്. (bōḍigārḍu.)

ボディースーツ ബോഡിസ്യൂട്ട്. (bōḍisyūṭṭu.)

ボディーチェック ദേഹപരിശോധന (ബോഡിചെക്ക്). (dēhaparišōdhana (bōḍicekku).)

ボディービル ബോഡിബിൽഡിംഗ്. (bōḍibilḍiṃgu.)

ボディーボード ബോഡിബോർഡ് (സർഫിംഗിനുപയോഗിക്കുന്ന). (bōḍibōrḍu (sarphiṃginupayōgikkunna).)

ボディーランゲージ ബോഡിലാംഗ്വേജ്. (bōḍilāṃgvēju.)

ほていばら 布袋腹 ☞ 太鼓(腹).

ポテトチップ ［ポテイトウ］പൊട്ടെറ്റൊച്ചിപ്പ്; പൊട്ടെറ്റോക്രിസ്പ്. (poṭṭeroccippu; poṭṭerōkrispu.)

ほてり 火照り തിളക്കം; താപം. (tiḷakkaṃ; tāpaṃ.)

ほてる 火照る തിളങ്ങുക; കത്തുക; ജ്വലിക്കുക. (tiḷaṅṅuka; kattuka; jvalikkuka.)

ホテル
～（に泊まる）ഹോട്ടലിൽ താമസിക്കുക; (hōṭṭalil tāmasikkuka;) ～に入る（を出る）ഹോട്ടലിൽ ചെക്ക് ഇൻചെയ്യുക (ചെക്ക് ഔട്ട് ചെയ്യുക). (hōṭṭalil cekku inceyyuka (cekku auṭṭu ceyyuka).)

ほてん 補填 ～する നികത്തുക (നഷ്ടം). (nikattuka (naṣṭaṃ).)

ほど 程 ①［程度］മാനം; പരിധി. (mānaṃ; paridhi.) ②［限度］-അതിർ; -അളവ്. (-atir; -aḷavu.) …～…でない ...നോളം ...-ഇല്ല. (..nōḷaṃ ...-illa.) …～…なものはない ...നോളം(-അമൂല്യമായി) മറ്റൊന്നില്ല. (..nōḷaṃ(-amūlyamāyi) maṟṟonnilla.) ～がある ...നൊരു പരിധിയുണ്ട്. (..noru paridhiyuṇṭu.) ～を過ごす പരിധി ലംഘിക്കുക; -അതിരു കടക്കുക. (paridhi laṃghikkuka; -atiru kaṭakkuka.) ～を守る മിതത്വം പാലിക്കുക. (mitatvaṃ pālikkuka.) 口が利けない～疲れた വായ തുറക്കാനാവാത്തവിധം ക്ഷീണിച്ചുപോയി (ഞാൻ). (vāya tuṟakkānāvāttavidhaṃ kṣīṇiccupōyi (ñān).)

ほどあい 程合 ①（ころあい）അവസരം. (avasaraṃ.) ②（適度）മിതത്വം. (mitatvaṃ.)

ほどう 歩道 ①നടപ്പാത; കാലടിപ്പാത. (naṭappāta; kālaṭippāta.) ②（田舎の）ഫുട്ട് പാത്ത് (നാട്ടുംപുറത്തെ) ഒറ്റയടിപ്പാത. (phuṭṭu pāttu (nāṭṭumpuṟatte) oṟṟayaṭippāta.) ③（横断の）കുറുകെ കടക്കുന്ന വഴി. (kuṟuke kaṭakkunna vaḻi.)

ほどうきょう 歩道橋 നടപ്പാലം; കാൽനടക്കാർക്ക് നിരത്ത് മുറിച്ചു കടക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന പാലം. (naṭappālaṃ; kālnaṭakkārkku nirattu muṟiccu kaṭakkānupayōgikkunna pālaṃ.)

ほどう 補導 വഴികാട്ടൽ. (vaḻikāṭṭal.) ～する വഴികാട്ടുക. (vaḻikāṭṭuka.)

ほどく 解く ①കെട്ടഴിക്കുക. (keṭṭaḻikkuka.) ②（荷を）ഭാണ്ഡമഴിക്കുക. (bhāṇḍamaḻikkuka.) ③ കുടുക്കഴിക്കുക. (kuṭukkaḻikkuka.)

ほとけ 仏 ബുദ്ധൻ. (buddhan.) ～の顔も三度まで അധികമായാൽ അമൃതും വിഷം. (adhikamāyāl amṛtuṃ viṣaṃ.) 知らぬが～ വിവരമില്ലായ്മ അത്യാനന്ദം. (vivaramillāyma atyānandaṃ.)

ほとけごころ 仏心 ☞ 慈悲.

ほどける 解ける കെട്ടഴിയുക. (keṭṭaḻiyuka.)

ほどこし 施し ധർമ്മം; ഭിക്ഷ. (dharmmaṃ; bhikṣa.) *☞ 施す.

ほどこす 施す ①［与える］നല്കുക. (nalkuka.) ②（施しを）ഭിക്ഷ നല്കുക. (bhikṣa nalkuka.) ③［行なう］ചെയ്യുക; പ്രാവർത്തികമാക്കുക. (ceyyuka; prāvarttikamākkuka.)

ホトトギス 時鳥 കുയിൽ. (kuyil.)

ほとばしる 迸る ശക്തിയായി പ്രവഹിക്കുക. (śaktiyāyi pravahikkuka.)

ほとほと ［全く］അധികമായി; വളരെ. (adhikamāyi; vaḷare.)

ほどほど 程々 冗談も～にしろ നിന്റെ തമാശ ഏറിപ്പോകുന്നു!. (ninṟe tamāśa ēṟippōkunnu!.)

ぼとぼと ☞ ぼたぼた.

ほとぼり ～がさめるまで ആവേശമൊക്കെ കെട്ടടങ്ങുന്നതുവരെ. (āvēśamokke keṭṭaṭaṅṅunnatuvare.)

ボトムアップ ബോട്ടം അപ്പ്. (bōṭṭaṃ appu.)

ほどよい 程よい മിതമായ; ശരിയായ. (mitamāya; śariyāya.)

ほとり 辺 ～で സമീപത്തായി (പുഴയുടെ). (samīpattāyi (puḻayuṭe).)

ボトル ബോട്ടിൽ (കുപ്പി). (bōṭṭil (kuppi).)

ボトルネック （隘路，障害）ബോട്ടിൽ നെക്ക് (കുരുക്ക്). (bōṭṭil nekku (kurukku).)

ほとんど 殆ど ① മിക്കവാറും. (mikkavāṟuṃ.) ②［殆ど…ない］തീരെ (ഇല്ല); ഒട്ടും (ഇല്ല). (tīre (illa); oṭṭuṃ (illa).) ～見込みがない (രോഗം മാറുമെന്ന്) തീരെ പ്രതീക്ഷയില്ല. ((rōgaṃ māṟumennu) tīre pratīkṣayilla.)

ポニーテール പോണീടെയിൽ (മുടികെട്ട്). (pōṇīṭeyil (muṭikeṭṭu).)

ほにゅう 哺乳

ほにゅうどうぶつ 哺乳動物 സസ്തനജീവികൾ. (sastanajīvikaḷ.)

ほにゅうびん 哺乳びん മുലക്കുപ്പി. (mulakkuppi.)

ほにゅうるい 哺乳類 സസ്തനിവർഗ്ഗം. (sastanivarggaṃ.)

ぼにゅう 母乳 അമ്മയുടെ മുലപ്പാൽ. (ammayuṭe mulappāl.) ～で育てる അമ്മയുടെ മുലപ്പാൽ കൊടുത്ത് വളർത്തുക. (ammayuṭe mulappāl koṭuttu vaḷarttuka.)

ほね 骨 ① അസ്ഥി. (asthi.) ②（肋骨・傘の）വാരിയെല്ല്. (vāriyellu.) ③（障子の）അസ്ഥികൂടം. (asthikūṭaṃ.) ④（中心となるもの・気骨）നട്ടെല്ല്. (naṭṭellu.) ～を折る（努力［ദൊര്യൊക്കു］）എല്ല് ഒടിയുക; എല്ല് മുറിയെ അദ്ധ്വാനിക്കുക; (ellu oṭiyuka; ellu muṟiye addhvānikkuka;) ～を接ぐ ഒടിഞ്ഞ അസ്ഥി ശരിപ്പെടുത്തുക; (oṭiñña asthi śarippeṭuttuka;) ～と皮である എല്ലും തൊലിയുമായിരിക്കുന്നു; (elluṃ toliyumāyirikkunnu;) ～の多い മുള്ളുള്ള (മത്സ്യം); (muḷḷuḷḷa (matsyaṃ);) ～まで冷える അസ്ഥി (മജ്ജ)വരെ മരവിക്കുന്ന (തണുപ്പ്). (asthi (majja)vare maravikkunna (taṇuppu).)

ほねおしみ 骨惜しみ മടി. (maṭi.) ～する മടിഞ്ഞിരിക്കുക. (maṭiññirikkuka.)

ほねおり 骨折り ശ്രമം; വേല; അദ്ധ്വാനം. (śramaṃ; vēla; addhvānaṃ.) *☞ 骨(を折る).

ほねおりぞん 骨折り損
～をする അദ്ധ്വാനം നിഷ്ഫലമാക്കുക; (addhvānaṃ niṣphalamākkuka;) ～になる പരിശ്രമം നിഷ്പ്രയോജനമായിത്തീരുക. (pariśramaṃ niṣprayōjanamāyittīruka.)

ほねぐみ 骨組 ①（体格）നിർമ്മിതി. (nirmmiti.) ②［構造］ചട്ടക്കൂട്. (caṭṭakkūṭu.) ～のしっかりした നല്ല ശരീരബലമുള്ള (ആൾ). (nalla śarīrabalamuḷḷa (āḷ).)

ほねつぎ 骨接ぎ ☞ 接骨.

ほねっぷし 骨っ節 ～のある青年 നല്ല ചുറുചുറുക്കുള്ള ചെറുപ്പക്കാരൻ. (nalla curucuṟukkuḷḷa ceṟuppakkāran.)

ほねなし 骨無し ①（気力のない）നട്ടെല്ലില്ലാത്ത. (naṭṭellillātta.) ② തന്റേടമില്ലാത്ത. (tanṟēṭamillātta.)

ほねぬき 骨抜き ～にする എല്ലൂരുക (ബില്ലിന്റെ). (ellūruka (billinṟe).)

ほねばった 骨張った എല്ലുമ്പനായ. (elumpanāya.)

ほねぶと 骨太 ～な എല്ല് ബലമുള്ള. (ellu balamuḷḷa.)

ほねみ 骨身 〜にこたえる(苦痛が);(しみじみと感じられる). ഹൃദയം തുളച്ചുകയറുംവിധം (കുറിക്കുകൊള്ളുക). (hṛdayaṃ tuḷaccukayaṟumvidhaṃ (kuṟikkukoḷḷuka).)

ほねやすめ 骨休め വിശ്രമം; ഉല്ലാസം. (viśramaṃ; ullāsaṃ.) 〜する വിശ്രമിക്കുക; ഉല്ലാസത്തിനു സമയം കണ്ടെത്തുക. (viśramikkuka; ullāsattinu samayaṃ kaṇṭettuka.)

ほのお 炎 ജ്വാല; തീനാളം. (jvāla; tīnāḷaṃ.) 〜をあげる ആളിപ്പടരുക. (āḷippaṭaruka.)

ほのか 仄か 〜な(に) അവ്യക്തമായ(യി); മങ്ങിയ(മങ്ങി). (avyaktamāya(yi); maṅṅiya(maṅṅi).)

ほのぐらい 仄暗い മങ്ങിയ; തെളിച്ചമില്ലാത്ത (വിളക്ക്). (maṅṅiya; teḷiccamillātta (viḷakkɨ).)

ほのぼの 仄々

〜と മങ്ങിക്കൊണ്ട്; അവ്യക്തമായി; (maṅṅikkoṇṭɨ; avyaktamāyi;) 〜とした気持になる ആകാംക്ഷയോടെയിരിക്കുക; ഹൃദയം ഉടിച്ചിരിക്കുക (വല്ലതും ചെയ്യാൻ). (ākāṃkṣayōṭeyirikkuka; hṛdayaṃ tuṭiccirikkuka (vallatuṃ ceyyān).)

ほのめかす 仄めかす സൂചിപ്പിക്കുക; ധ്വനിക്കുക. (sūcippikkuka; dhvanikkuka.)

ホバークラフト ①《商標》[ハヴァクラフト] ഹോവർക്രാഫ്റ്റ്. (hōvarkrāphṟṟɨ.) ② വായുവിന്റെ കുഷ്യന്ന് മുകളിൽ നീങ്ങുന്ന വാഹനം. (vāyuvinṟe kuṣyannɨ mukaḷil nīṅṅunna vāhanaṃ.)

ほばく 捕縛 〜(する) അറസ്റ്റ് ചെയ്യുക. (aṟasṟṟɨ ceyyuka.)

ほばしら 帆柱 കൊടിമരം. (koṭimaraṃ.)

ぼひ 墓碑 കല്ലറക്കല്ല്; സ്മാരകശില. (kallaṟakkallɨ; smārakaśila.)

ぼひめい 墓碑銘 ശവകുടീരത്തിലെ സ്മാരകലേഖനം. (śavakuṭīrattile smārakalēkhanaṃ.)

ホビー

ホビークラフト ഹോബ്ബി ക്രാഫ്റ്റ് (കലാമൂല്യമുള്ള വസ്തുക്കളും കരകൗശല വേലത്തരങ്ങളും ലഭിക്കുന്ന പ്രത്യേക വിപണന കേന്ദ്രം). (hōbbi krāphṟṟɨ (kalāmūlyamuḷḷa vastukkaḷuṃ karakauśala vēlattaraṅṅaḷuṃ labhikkunna pratyēka vipaṇana kēndraṃ).)

ポピュラー പോപ്പുലർ മ്യൂസിക്ക്. (pōppular myūsikkɨ.) 〜な ജനസമ്മതമായ. (janasammatamāya.)

ポピュラリズム പോപ്യുലറിസം. (pōpyulaṟisaṃ.)

ぼひょう 墓標 ശവക്കല്ലറക്കുറ്റി. (śavakkallaṟakkuṟṟi.)

ボビン [糸巻き][バビン] ബോബ്ബിൻ; നൂൽക്കമ്പിയും മറ്റും ചുറ്റുന്നതിനുള്ള റോളർ ചക്രം. (bōbbin; nūlkkampiyuṃ maṟṟuṃ cuṟṟunnatinuḷḷa rōlar cakraṃ.)

ボビンケース ബോബ്ബിൻ കേയ്സ്. (bōbbin kēysɨ.)

ほふ 保父 (ആണ്) നേഴ്സ്. ((āṇɨ) nēḷsɨ.)

ボブ [髪型] ബോബ്; കുറുക്കിവെട്ടിയ തലമുടിക്കെട്ട്. (bōbɨ; kuṟukkiveṭṭiya talamuṭikkeṭṭɨ.)

ほふく 匍匐 〜する ☞ 這う

ボブスレー ①(そり)മഞ്ഞിലൂടെ ഉരസിനീങ്ങുന്ന ഉരുളില്ലാവണ്ടി (ബോബ് സ്ലെജ്). (maññilūṭe urasinīṅṅunna uruḷillāvaṇṭi (bōbɨ slejɨ).) ②(競技)ബോബ് സ്ലെജ് ഉപയോഗിച്ച മഞ്ഞിലൂടെ ഉരഞ്ഞുനീങ്ങൽക്കളി. (bōbɨ slejɨ upayōgiccu maññilūṭe uraññunīṅṅalkkaḷi.)

ポプラ പോപ്ലാർ വൃക്ഷം; വെള്ളിലമരം. (pōplār vṛkṣaṃ; veḷḷilamaraṃ.)

ポプリ പോപൂറി (പലവക മിശ്രിതം). (pōpūṟi (palavaka miśritaṃ).)

ポプリン (織物)പോപ്ലിൻ 《ശീല》. (pōplin 《śīla》.)

ほふる 屠る ①(殺す)കശാപ്പുചെയ്യുക. (kaśāppuceyyuka.) ②(負かす)അടിക്കുക. (aṭikkuka.)

ほへい 歩兵 ① കാലാൾ പടയാളി. (kālāḷ paṭayāḷi.) ② (総称) കാലാൾപ്പട. (kālāḷppaṭa.)

ボヘミアン ബൊഹേമിയൻ; മാമൂലുകൾ പാലിക്കാതെ ജീവിക്കുന്ന ആൾ. (bohēmiyan; māmūlukaḷ pālikkāte jīvikkunna āḷ.)

ほほ 頬 ☞ 頬(ほお).

ほぼ ①[ほとんど] മിക്കവാറും. (mikkavāṟuṃ.) ②[大体] ഏകദേശം; ഒരുവിധം. (ēkadēśaṃ; oruvidhaṃ.)

ほぼ 保母 ① നഴ്സ്. (naḷsɨ.) ②(幼稚園の)ബാലവാടി (അദ്ധ്യാപിക) അദ്ധ്യാപകൻ. (bālavāṭi (addhyāpika) addhyāpakan.)

ほほえましい 微笑ましい പ്രസാദാത്മകമായ; സ്നേഹം നിറഞ്ഞ. (prasādātmakamāya; snēhaṃ niṟañña.)

ほほえみ 微笑み പുഞ്ചിരി. (puñciri.) *☞ 微笑む.

ほほえむ 微笑む പുഞ്ചിരിക്കുക. (puñcirikkuka.) 微笑みながら പുഞ്ചിരിച്ചുകൊണ്ട്. (puñciriccuṃkoṇṭɨ.)

ポマード പൊമെയ്ഡ് (വാസലൈൻ). (pomeydɨ (vāsalain).) 〜をつける (മുടിയിൽ) പൊമെയ്ഡ് പുരട്ടുക. ((muṭiyil) pomeydɨ puraṭṭuka.)

ほまれ 誉れ ബഹുമതി; നേട്ടം. (bahumati; nēṭṭaṃ.)

ホメオスタシス ഹോമെഓസ്റ്റാസിസ് (ജൈവപ്രതിഭാസത്തിന്റെ നിലനില്പിന്നായുള്ള) സ്വയംനിയന്ത്രിത ശാരീരികപ്രവർത്തനം. (hōmeosṟṟāsisɨ (jaivapratibhāsattinṟe nilanilpinnāyuḷḷa) svayaṃniyantrita śārīrikapravarttanaṃ.)

ほめごろし 褒め殺し 〜する നിന്ദാഗർഭമായി പുകഴ്ത്തുക. (nindāgarbhamāyi pukaḻttuka.)

ほめる 褒める പ്രശംസിക്കുക; -ആരാധിക്കുക. (praśaṃsikkuka; -ārādhikkuka.) …を褒めちぎる ...... നെ വാനോളം പുകഴ്ത്തുക. (......ne vānōḷaṃ pukaḻttuka.) 褒めるべき പ്രശംസനീയമായ. (praśaṃsanīyamāya.) …を褒めたたえて ...നെ പ്രശംസിച്ചുകൊണ്ട്. (..ṇe praśaṃsiccuṃkoṇṭɨ.)

ホモ ① സ്വവർഗ്ഗരതി. (svavarggarati.) ② [人] സ്വവർഗ്ഗഭോഗി; "ഗെ". (svavarggabhōgi; "ge".) ③ *slang* ക്വീർ; വിചിത്രമായ; വിലക്ഷണമായ (kvīr; vicitramāya; vilakṣaṇamāya) *☞ ゲイ.

ホモぎゅうにゅう ホモ牛乳 ഏകജാതീയമാക്കിയ പാൽ. (ēkajātīyamākkiya pāl.)

ほや 火屋 (വിളക്കിന്റെ) പുകക്കുഴൽ. ((viḷakkinṟe) pukakkuḻal.)

ぼや 小火 ലഘുവായ അഗ്നിബാധ. (laghuvāya agnibādha.)

ぼやく (.......നെപ്പറ്റി) ആവലാതിപ്പെടുക. ((......ṇeppaṟṟi) āvalātippeṭuka.)

ぼやける മങ്ങുക; അവ്യക്തമാവുക. (maṅṅuka; avyaktamāvuka.)

ほやほや 〜の ചൂടുള്ള; ആവി പറക്കുന്ന; പുത്തനായ; പുതുതായി (സ്കൂൾവിട്ട). (cūṭuḷḷa; āvi paṟakkunna; puttanāya; pututāyi (skūḷviṭṭa).)

ぼやぼや

〜する സൂക്ഷ്മതയില്ലാതിരിക്കുക; (sūkṣmatayillātirikkuka;) 〜するな സൂക്ഷിക്കൂ! (sūkṣikkū!)

ほゆう 保有 നിലനിർത്തൽ; സൂക്ഷിയ്ക്കൽ (nilanirttal; sūkṣiykkal) 〜する സൂക്ഷിച്ചുവയ്ക്കുക; കൈവശം വയ്ക്കുക. (sūkṣiccuvaykkuka; kaivaśaṃ vaykkuka.)

ほゆうぶつ(かぶ)保有物(株) കൈവശവസ്തു (ഓഹരികൾ). (kaivaśavastu (ōharikaḷ).)

ほよう 保養 ①(休息)വിശ്രമം. (viśramaṃ.) ②(気晴らし)വിനോദം. (vinōdaṃ.) ③(病後の)രോഗം മാറി വിശ്രമിക്കൽ. (rōgaṃ māṟi viśramikkal.) 〜する വിശ്രമിക്കുക; ആരോഗ്യം വീണ്ടെടുക്കുക. (viśramikkuka; ārōgyaṃ vīṇṭeṭukkuka.)

ほようち 保養地 ആരോഗ്യനികേതനം. (ārōgyanikētanaṃ.)

ほら 法螺 ①［貝］ശംഖ്. (śaṃkhu.) ② പൊങ്ങച്ചം. (poṅṅaccaṃ.) ～を吹く《俗》 പൊങ്ങച്ചം പറയുക; വീമ്പിളക്കുക. (poṅṅaccaṃ parayuka; vīmpiḷakkuka.)

ほらばなし 法螺話 വീരസ്യം പറയൽ. (vīrasyaṃ parayal.)

ほらふき 法螺吹き പൊങ്ങച്ചക്കാരൻ. (poṅṅaccakkāran.)

ほら ഓ!; അയ്യോ; നോക്കൂ! (ō!; ayyō; nōkkū!)

ボラ 鯔 ICHTHYOLOGY ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായൊരുതരം മത്സ്യം (ഗ്രെയ്മല്ലറ്റ്). (bhakṣyayōgyamāyorutaraṃ matsyaṃ (greymallarru).)

ほらあな 洞穴 ഗുഹ. (guha.)

ポラロイドカメラ 《商標》 പോളറോയ്ഡ് കേമറ. (pōlarōydu kēmara.)

ボランタリーチェーン《*abbr.* ＶＣ》അനൗപചാരികമായാണെങ്കിലും ചരക്കുകൾ വാങ്ങുന്ന ഘട്ടങ്ങളിലും മറ്റും കൂട്ടായ്മ പുലർത്തുന്ന കൊച്ചു കടകളുടെ ശൃംഖല; വ്യക്തികൾ നടത്തുന്ന കൊച്ചു വൊളന്ററി ചെയിൻ (വിസി). (anaupacārikamāyāṇeṅkiluṃ carakkukaḷ vāṅṅunna ghaṭṭaṅṅaḷiluṃ marruṃ kūṭṭāyma pularttunna koccu kaṭakaḷuṭe śṛṃkhala; vyaktikaḷ naṭattunna koccu volanrari ceyin (visi).)

ボランチ 〚Port.〛 FOOTBALL ചടുലഗതിയായ (വൊളന്റേ ഫുട്ബാൾക്കളി). (caṭulagatiyāya (volanrē phuṭbālkkaḷi).)

ボランティア വളന്റിയർ. (vaḷanriyar.)

ボランティアかつどう ボランティア活動 വളന്റിയർ പ്രവർത്തനങ്ങൾ. (vaḷanriyar pravarttanaṅṅaḷ.)

ボランティアきゅうかせいど ボランティア休暇制度 വളന്റിയർ ഒഴിവുദിന സമ്പ്രദായം. (vaḷanriyar oḻivudina sampradāyaṃ.)

ボランティアほけん ボランティア保険 (നിർബന്ധിതമല്ലാത്ത) വളന്റിയർ ഇൻഷുറൻസ്. ((nirbandhitamallātta) vaḷanriyar inṣuransu.)

ほり 堀 ① കിടങ്ങ്. (kiṭaṅṅu.) ②（みぞ）(അഴുക്ക്) ചാൽ. ((aḻukku) cāl.)

ほり 彫り ആലേഖനം; കൊത്തിവെച്ച എഴുത്ത്; മുദ്രണം. (ālēkhanaṃ; kottivecca eḻuttu; mudraṇaṃ.) ～の深い顔 സുവ്യക്തമായ മുഖം. (suvyaktamāya mukhaṃ.)

ポリ

ポリえんかビフェニール ポリ塩化ビフェニール ☞ ＰＣＢ.

ポリバケツ പ്ലാസ്റ്റിക്ക് ബക്കറ്റ്. (plāsrrikku bakkarru.)

ポリぶくろ ポリ袋 പ്ലാസ്റ്റിക്ക് സഞ്ചി. (plāsrrikku sañci.)

ポリプロピレン CHEM പോളീ പ്രൊപ്പിലീൻ. (pōlī proppilīn.)

ほりあてる 掘り当てる കണ്ടെത്തുക; ലക്ഷ്യത്തിൽ കൊള്ളുക. (kaṇṭettuka; lakṣyattil koḷḷuka.)

ポリープ MEDICAL പോളിപ്പ്; ശരീരത്തിലുണ്ടാകുന്ന ചിലതരം മുഴകൾ (രോഗാരംഭം). (pōlippu; śarīrattiluṇṭākunna cilataraṃ muḻakaḷ (rōgārambhaṃ).)

ポリエステル CHEM പോളിഎസ്റ്റർ. (pōḷiesrrar.)

ポリエチレン CHEM പോളിഎത്തിലീൻ. (pōḷiettilīn.)

ポリオ

ポリオかんじゃ ポリオ患者 പോളിയോ ബാധിച്ച ആൾ. (pōḷiyō bādhicca āḷ.)

ポリオワクチン പോളിയോ വാക്സിൻ. (pōḷiyō vāksin.)

ほりおこす 掘り起こす കുഴിച്ചെടുക്കുക; കുഴിക്കുക. (kuḻicceṭukkuka; kuḻikkuka.)

ほりかえす 掘り返す കുഴിച്ചെടുക്കുക. (kuḻicceṭukkuka.)

ポリグラフ പോളിഗ്രാഫ്; വ്യാജദർശിനി. (pōḷigrāphu; vyājadarśini.)

ほりさげる 掘り下げる ① കുഴിച്ചു താഴ്ത്തുക. (kuḻiccu tāḻttuka.) ②［問題を］ചുഴിഞ്ഞുനോക്കുക; അന്വേഷിക്കുക. (cuḻiññunōkkuka; anvēṣikkuka.)

ポリシー ［政策・方針］പോളിസി (നയം). (pōḷisi (nayaṃ).)

ポリス

ポリスボックス പോലീസ് ബോക്സ്. (pōlīsu bōksu.)

ほりだしもの 掘出し物 ～（をする）കണ്ടെടുക്കുക (ആദായവില്പനയിലോ വിലപേശലിലൂടെയോ); ലാഭത്തിൽ ലഭിക്കുക. (kaṇṭeṭukkuka (ādāyavilpanayilō vilapēśalilūṭeyō); lābhattil labhikkuka.)

ほりだす 掘り出す ① കുഴിച്ചെടുക്കുക. (kuḻicceṭukkuka.) ②（発掘）ഖനനം ചെയ്യുക. (khananaṃ ceyyuka.)

ポリティカリーコレクト ☞ ＰＣ.

ホリデー ഹോളിഡെ. (hōḷiḍe.)

ほりぬきいど 掘抜き井戸 കുഴിച്ചുണ്ടാക്കിയ കിണർ. (kuḻiccuṇṭākkiya kiṇar.)

ほりぬく 掘り抜く കുഴിക്കുക. (kuḻikkuka.)

ポリフェノール പോളി ഫിനൊൾ. (pōḷi phinoḷ.)

ぼりぼり

～掻く തെരുതെരെ ചൊറിയുക; മാന്തുക; (terutere coriyuka; māntuka;) ～かじる നിറുത്താതെ ചവയ്ക്കുക. (niruttāte cavaykkuka.)

ポリマー CHEM［重合体］പോളിമർ. (pōḷimar.)

ほりもの 彫物 ① കൊത്തിയെടുത്തത്; കൊത്തുവേല; പ്രതിമ. (kottiyeṭuttatu; kottuvēla; pratima.) ② ☞ 入れ墨.

ほりものし 彫物師 ശില്പി; കൊത്തുപണിക്കാരൻ (കലാകാരൻ); പ്രതിമാ നിർമ്മാതാവ്. (śilppi; kottupaṇikkāran (kalākāran); pratimā nirmmātāvu.)

ほりゅう 保留

～（付で）ഉപാധികളോടെ; (upādhikaḷōṭe;) ～する（延期［എൻകി］）മാറ്റിവയ്ക്കുക; ഉപാധിവയ്ക്കുക. (mārrivaykkuka; upādhivaykkuka.)

ボリューム വോള്യം. (vōlyaṃ.) ～を上げる（下げる）വോള്യം കൂട്ടുക (കുറയ്ക്കുക). (vōlyaṃ kūṭṭuka (kuraykkuka).) ～のある食事 വയറുനിറയ്ക്കുന്ന ഭക്ഷണം. (vayaruniraykkunna bhakṣaṇaṃ.)

ほりょ 捕虜 ①《*abbr.* ＰＯＷ》 യുദ്ധത്തടവുകാർ (പിഓഡബ്ലിയു). (yuddhattaṭavukār (pioḍabliyu).) ② തടവുപുള്ളി. (taṭavupuḷḷi.) ～にする യുദ്ധത്തടവുകാരനാക്കുക. (yuddhattaṭavukāranākkuka.)

ほりょしゅうようじょ 捕虜収容所 യുദ്ധത്തടവുകാരുടെ താവളം. (yuddhattaṭavukāruṭe tāvaḷaṃ.)

ほりわり 堀割 തോട്. (tōṭu.)

ほる 掘る കുഴിക്കുക; ഖനനം ചെയ്യുക. (kuḻikkuka; khananaṃ ceyyuka.) トンネルを～ തുരങ്കമുണ്ടാക്കുക. (turaṅkamuṇṭākkuka.)

ほる 彫る കൊത്തിയെടുക്കുക (പ്രതിമ); ആലേഖനം (മുദ്രണം) ചെയ്യുക. (kottiyeṭukkuka (pratima); ālēkhanaṃ (mudraṇaṃ) ceyyuka.)

ぼる അമിതവില വസൂലാക്കുക. (amitavila vasūlākkuka.)

ポルカ പോൾക്ക (ഒരുതരം ചടുലനൃത്തം). (pōḷkka (orutaraṃ caṭulanṛttam).)

ボルシェビキ ബോൾഷെവിക്ക്. (bōḷṣevikku.)

ボルシェビズム ബോൾഷെവിസം. (bōḷṣevisaṃ.)

ホルスタイン （牛）ഒരുതരം കന്നുകാലി (പശു) വർഗ്ഗം; ഇത്തരം പശുവർഗ്ഗത്തെ ഉല്പാദിപ്പിച്ചെടുത്ത ജർമ്മൻ നഗരം. (orutaraṃ kannukāli (paśu) varggaṃ; ittaraṃ paśuvarggatte ulpādippicceṭutta jarmman nagaraṃ.)

ボルト ①［ねじ］［ボウルト］ബോൾട്ട്. (bōḷṭṭu.) ②［電圧］വോൾട്ട്; വോൾട്ടേജ്. (vōḷṭṭu; vōḷṭṭēju.)

ボルドー （ぶどう酒）ബോർഡോ (വീഞ്ഞ്). (bōrḍō (vīññu).)

ポルノ ① പോർണോഗ്രാഫി. (pōrṇōgrāphi.) ② *colloq* അശ്ലീലചിത്രങ്ങൾ/സാഹിത്യം. (aślīlacitraṅṅaḷ/sāhityaṃ.) ～の പോർണോ സംബന്ധിച്ച. (pōrṇō saṃbandhicca.)

ホルマリン ഫോർമലിൻ. (phōrmalin.)

ホルミウム CHEM《*Symbol* Ho》ഹോൾമിയം (മൂലകം). (hōlmiyaṃ (mūlakaṃ).)

ホルモン ഹോർമൊൺ. (hōrmoṇ.) ◇だん(じょ)せいホルモン 男(女)性ホルモン പുരുഷ(സ്ത്രീ) ഹോർമൊൺ. (puruṣa(strī) hōrmoṇ.)

ホルン MUS (സംഗീതം) ഹോൺ; കുഴൽവാദ്യം. ((saṃgītaṃ) hōṇ; kuḻalvādyaṃ.)

ほれいしゃ 保冷車 ശീതീകരിച്ച (റെഫ്രിജിറേറ്റ് ചെയ്യപ്പെട്ട) ലോറി. (śītīkaricca (ṟephrijirēṟṟu ceyyappeṭṭa) lōṟi.)

ほれこむ 惚れ込む ആകർഷിക്കപ്പെടുക. (ākarṣikkappeṭuka.)

ほれぼれ 惚れ惚れ ～と眺める സ്നേഹപൂർവ്വം കടാക്ഷിക്കുക. (snēhapūrvvaṃ kaṭākṣikkuka.)

ほれる 惚れる ① പ്രണയത്തിലാവുക; പ്രത്യേക ആകർഷണം തോന്നുക. (praṇayattilāvuka; pratyēka ākarṣaṇaṃ tōnnuka.) ②［感心する］നല്ല അഭിപ്രായം തോന്നുക. (nalla abhiprāyaṃ tōnnuka.)

ボレロ ［舞曲・短い上着］സ്പാനിഷ് നൃത്തം; സ്പാനിഷ് നൃത്തസംഗീതം. (spāniṣu nṛttaṃ; spāniṣu nṛttasaṃgītaṃ.)

ほろ 幌 വണ്ടി മേലാപ്പ്. (vaṇṭi mēlāppu.) ～付の മേലാപ്പ് പിടിപ്പിച്ച. (mēlāppu piṭippicca.)

ほろばしゃ 幌馬車 （米・開拓時代の）(പണ്ടുകാലത്തുപയോഗിച്ചിരുന്ന) മേലാപ്പ് ഘടിപ്പിച്ച കുതിരവണ്ടി. ((paṇṭukālattupayōgiccirunna) mēlāppu ghaṭippicca kutiravaṇṭi.)

ぼろ 襤褸 ① കീറിപ്പറിഞ്ഞ വസ്ത്രം. (kīṟippaṟiñña vastraṃ.) ②［欠点］കുറ്റം; തെറ്റ്. (kuṟṟaṃ; teṟṟu.) ～の കീറിപ്പറിഞ്ഞ. (kīṟippaṟiñña.) ～を出す (ഒരാളുടെ) കുറ്റവും കുറവും തുറന്നുകാട്ടുക; അജ്ഞത പുറത്ത് കാട്ടുക. ((orāḷuṭe) kuṟṟavuṃ kuṟavuṃ tuṟannukāṭṭuka; ajñata puṟattu kāṭṭuka.)

ポロ SPORTS പോളോ (കളി). (pōḷō (kaḷi).)

ぼろい ～商売 വളരെ ലാഭകരമായ വ്യാപാരം. (vaḷare lābhakaramāya vyāpāraṃ.)

ぼろくそ 襤褸糞 ～に言う വളരെ ദുഷിച്ചുപറയുക. (vaḷare duṣiccupaṟayuka.)

ポロシャツ പോളോ ഷർട്ട്. (pōḷō ṣarṭṭu.)

ポロニウム CHEM《*Symbol* Po》പൊളോണിയം (മൂലകം). (poḷōṇiyaṃ (mūlakaṃ).)

ほろにがい ほろ苦い നേരിയ കയ്പ്. (nēriya kaypu.)

ポロネーズ ⟦F.⟧ MUS പോളണ്ടുകാരുടെ ഒരുതരം നൃത്തം/അതിന് പറ്റിയ സംഗീതം. (pōḷaṇṭukāruṭe orutaraṃ nṛttaṃ/atinnu paṟṟiya saṃgītaṃ.)

ほろびる 滅びる വീണടിയുക; നശിപ്പിക്കപ്പെടുക. (vīṇaṭiyuka; naśippikkappeṭuka.)

ほろぼす 滅ぼす നശിപ്പിക്കുക. (naśippikkuka.) 身を～സ്വയം നശിപ്പിക്കുക. (svayaṃ naśippikkuka.)

ほろほろ ～と泣く കണ്ണീരൊലിപ്പിച്ച് കരയുക. (kaṇṇīrolippiccu karayuka.)

ほろほろちょう ほろほろ鳥 ഗിനിക്കോഴി. (ginikkōḻi.)

ぼろぼろ

～の［衣服などが］［土［തുച്ഛ］など［നമെ］］കീറിപ്പറിഞ്ഞ; അയഞ്ഞ; (kīṟippaṟiñña; ayañña;) ～になる［裂けて］(着古［കീറുക］して［ശിഥിലമാ］)［砕［കദ］ける［കെരു］］കീറിപ്പറിയുക; തുണ്ടംതുണ്ടമായി ചിതറുക. (kīṟippaṟiyuka; tuṇṭaṃtuṇṭamāyi citaṟuka.)

ぼろぼろ ～涙をこぼす കണ്ണുനീർത്തുള്ളികൾ ഇറ്റിറ്റു വീഴുക. (kaṇṇunīrttuḷḷikaḷ iṟṟiṟṟu vīḻuka.)

ぼろもうけ ぼろ儲け ～する വൻലാഭം കൊയ്യുക. (vanlābhaṃ koyyuka.)

ほろよい ほろ酔い ～きげんである ലഹരിയിലായിരിക്കുക. (lahariyilāyirikkuka.)

ほろり

～とする ഹൃദയസ്പർശിയാവുക; (hṛdayasparśiyāvuka;) ～とさせる *adj* ഹൃദയസ്പർശിയായ. (hṛdayasparśiyāya.)

ホワイエ ഫോയർ; നാടകശാലയിലോ ഹോട്ടലിലോ സന്ദർശകർക്ക് വിശ്രമിക്കാനുള്ള മുറി. (phōyar; nāṭakaśālayilō hōṭṭalilō sandarśakarkku viśramikkānuḷḷa muṟi.)

ホワイトカラー വെള്ളക്കോളർ ജോലിക്കാർ. (veḷḷakkōḷar jōlikkār.)

ほん - 本 - ① ഈ (വിദ്യാലയം). (ī (vidyālayaṃ).) ②［主要な］മുഖ്യ (കെട്ടിടം). (mukhya (keṭṭiṭaṃ).) ③［本当の］യഥാർത്ഥ (പട്ട്); പതിവുള്ള. (yathārttha (paṭṭu); pativuḷḷa.)

- ほん - 本 チョーク（ビール）2～(നീണ്ട സാധനങ്ങളുടെ എണ്ണത്തെ സൂചിപ്പിക്കുന്ന പ്രയോഗം) രണ്ടുകഷ്ണം ചോക്ക് (രണ്ടുകുപ്പി ബിയർ). ((nīṇṭa sādhanaṅṅaḷuṭe eṇṇatte sūcippikkunna prayōgaṃ) raṇṭukaṣṇaṃ cōkku (raṇṭukuppi biyar).)

ほん 本 ～（を出す）പുസ്തകം (പ്രസിദ്ധീകരിക്കുക). (pustakaṃ (prasiddhīkarikkuka).)

ホン ［音量］［ファン］ഫോൺ; ശ്രവ്യശബ്ദത്തിന്റെ ഉച്ചതയുടെ ഒരു ഏകകം. (phoṇ; śravyaśabdattinṟe uccatayuṭe oru ēkakaṃ.)

ぼん 盆 ①［容器］ട്രെ; താമ്പാളം; തട്ടം. (ṭre; tāmpāḷaṃ; taṭṭaṃ.) ②［祭］ബൊൺ ഉത്സവം; ഒരുതരം ജാപ്പനീസ് ദീപാവലി. (boṇ utsavaṃ; orutaraṃ jāppanīsu dīpāvali.)

ぼんおどり 盆踊り ബൊൺ ഉത്സവത്തോടനുബന്ധിച്ച നൃത്തം. (boṇ utsavattōṭanubandhicca nṛttaṃ.)

ぽん ［音］(സംഗീതത്തിലെ) പോപ്പ്. ((saṃgītattile) pōppu.) *☞ぽんと.

ほんあん 翻案 അനുരൂപീകരണം. (anurūpīkaraṇaṃ.) ～する അനുരൂപീകരിക്കുക; ഒന്നിനെ ആസ്പദിച്ച് മറ്റൊന്നുണ്ടാക്കുക. (anurūpīkarikkuka; onnine āspadiccu maṟṟonnuṇṭākkuka.)

ほんい 本位 അടിസ്ഥാനം; നിലവാരം. (aṭisthānaṃ; nilavāraṃ.)

ほんいかへい 本位貨幣 അടിസ്ഥാന (അംഗീകൃത) നാണയം. (aṭisthāna (aṃgīkṛta) nāṇayaṃ.)

ほんいきごう 本位記号 MUS ഉച്ചസ്വരമോ ഏകരീതിയോ അല്ലാത്ത (സംഗീതം). (uccasvaramō ēkarītiyō allātta (saṃgītaṃ).)

ほんい 本意 ഒരാളുടെ മനസ്സിലിരിപ്പ്; യഥാർത്ഥ ഉദ്ദേശം. (orāḷuṭe manassilirippu; yathārttha uddēśaṃ.) ～ならずも ഒരാളുടെ ഇഷ്ടത്തിനെതിരായി. (orāḷuṭe iṣṭattinetirāyi.)

ほんい 翻意 ～する മനംമാറ്റുക (സ്വയം). (manaṃmāṟṟuka (svayaṃ).)

ほんか 本科 സാധാരണയായുള്ള പാഠപദ്ധതികൾ. (sādhāraṇayāyuḷḷa pāṭhapaddhatikaḷ.)

ほんかせい 本科生 സ്ഥിരവിദ്യാർത്ഥി. (sthiravidyārtthi.)

ほんかい 本懐

～である ജീവിതാഭിലാഷമായിരിക്കുക; ഹൃദയത്തിൽ താലോലിച്ചതായിരിക്കുക; (jīvitābhilāṣamāyirikkuka; hṛdayattil tālōliccatāyirikkuka;) ～を遂げる ജീവിതാഭിലാഷം നിറവേറ്റപ്പെടുക; ഹൃദയത്തിൽ താലോലിച്ചത് നേടിയെടുക്കുക. (jīvitābhilāṣaṃ niṟavēṟṟappeṭuka; hṛdayattil tālōliccatu nēṭiyeṭukkuka.)

ほんかいぎ 本会議 ［衆議院の］പ്ലീനറി സമ്മേളനം; പൂർണ്ണസമ്മേളനം. (plīnaṟi sammēḷanam; pūrṇṇasammēḷanam.)

ほんかくてき 本格的 ～な അവ്യാജമായ; യഥാർത്ഥമായ; പൊതുനിലവാരത്തിലുള്ള. (avyājamāya; yathārtthamāya; potunilavārattiluḷḷa.)

ほんかん 本管 പ്രധാനപ്പെട്ട കുഴൽ. (pradhānappeṭṭa kuḻal.) 水道(ガス)の～മുഖ്യജല(വാതക)ക്കുഴൽ. (mukhyajala(vātaka)kkuḻal.)

ほんかん 本館 മുഖ്യകെട്ടിടം. (mukhyakeṭṭiṭam.)

ほんがん 本願 ☞ 本望(もう).

ポンかん ポン柑 നാരകവർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട ഒരു ഫലവൃക്ഷം. (nārakavarggattilppeṭṭa oru phalavṛkṣam.)

ほんき 本気
～で കാര്യമായി; ഗൗരവമായി; (kāryamāyi; gauravamāyi;) ～で言っているのか കാര്യമായി പറയുകയാണോ; നിങ്ങൾ അത് ഗൗരവമായെടുത്തിരിക്കുകയാണോ? (kāryamāyi paṟayukayāṇō; niṅṅaḷ atŭ gauravamāyeṭuttirikkukayāṇō?) ～にする ഗൗരവമായെടുക്കുക. (gauravamāyeṭukkuka.)

ほんぎ 本義 യഥാർത്ഥ അർത്ഥം; ശരിയായ അർത്ഥം. (yathārttha arttham; śariyāya arttham.)

ほんぎまり 本決まり ～になる ഒടുക്കം തീരുമാനിക്കപ്പെടുക. (oṭukkam tīrumānikkappeṭuka.)

ほんきゅう 本給 അടിസ്ഥാനശമ്പളം. (aṭisthānaśampaḷam.)

ほんきょ 本拠 ① ആസ്ഥാനം. (āsthānam.) ② （根拠地）താവളം. (tāvaḷam.)

ほんぎょう 本業 ☞ 本職.

ほんきょく 本局 പ്രധാനകാര്യാലയം; ആസ്ഥാനം. (pradhānakāryālayam; āsthānam.)

ぼんくら മരമണ്ടൻ; മന്തൻ. (maramaṇṭan; mantan.)

ほんけ 本家 ① മൂലകുടുംബം. (mūlakuṭumbam.) ② （製造元）മൂലനിർമ്മാതാവ്. (mūlanirmmātāvŭ.)

ほんげつ 本月 ☞ 今月.

ほんけんちく 本建築 സ്ഥിരമായി നിലനിൽക്കുന്ന കെട്ടിടം. (sthiramāyi nilanilkkunna keṭṭiṭam.)

ぼんご 梵語 സംസ്കൃതം. (saṃskṛtam.)

ボンゴ MUS ബോങ്കോ (ചെണ്ട). (bōṅkō (ceṇṭa).)

ほんこう 本校 ①（分校に対し）പ്രധാന വിദ്യാലയം. (pradhāna vidyālayam.) ② （当校）ഈ (ഞങ്ങളുടെ) വിദ്യാലയം. (ī (ñaṅṅaḷuṭe) vidyālayam.)

ほんこく 翻刻 ～する പുനർമുദ്രണം ചെയ്യുക. (punarmudraṇam ceyyuka.)

ほんこくしょ 翻刻書 പുനർമുദ്രണം ചെയ്ത രേഖ. (punarmudraṇam ceyta rēkha.)

ほんごく 本国 സ്വരാജ്യം. (svarājyam.) ◇ほんごくせいふ 本国政府 സ്വരാജ്യ സർക്കാർ (ഹോം റൂൾ). (svarājya sarkkār (hōm ṟūl).)

ほんごし 本腰 ～でかかる പ്രവർത്തനം ആരംഭിക്കുക; ആത്മാർത്ഥമായി പ്രവർത്തനം തുടങ്ങുക. (pravarttanam ārambhikkuka; ātmārtthamāyi pravarttanam tuṭaṅṅuka.)

ぽんこつ ◇ぽんこつじどうしゃ ぽんこつ自動車 പഴഞ്ചൻ കാർ; തല്ലിപ്പൊളി കാർ. (paḻañcan kār; tallippoḷi kār.)

ほんさい 本妻 (ഒരാളുടെ) (നിയമാനുസൃത) ഭാര്യ. ((orāḷuṭe) (niyamānusṛta) bhārya.)

ぼんさい 盆栽 ബോൺസായി; കുരുടിപ്പിച്ച വൃക്ഷം; ചട്ടിച്ചെടി. (bōnsāyi; kuruṭippicca vṛkṣam; caṭṭicceṭi.)

ぼんさい 凡才 ☞ 凡人.

ほんざん 本山 മുഖ്യദേവാലയം. (mukhyadēvālayam.)

ほんし 本旨 ☞ 趣意.

ほんしき 本式 ～の(に)സ്ഥിരമായ(യി); ഔപചാരികമായ(യി). (sthiramāya(yi); aupacārikamāya(yi).)

ほんしつ 本質 സത്ത; ഒഴിച്ചുകൂടാനാവാത്ത ഗുണങ്ങൾ. (satta; oḻiccukūṭānāvātta guṇaṅṅaḷ.) ～的な സഹജമായ; നൈസർഗ്ഗികമായ; അവശ്യം ആവശ്യമായ. (sahajamāya; naisarggikamāya; avaśyam āvaśyamāya.)

ほんじつ 本日 ഇന്ന്. (innŭ.)

ほんじつきゅうぎょう 本日休業 《掲示》(നോട്ടീസ്) ഇന്ന് മുടക്കം. ((nōṭṭīsŭ) innŭ muṭakkam.)

ほんしゃ 本社 ആസ്ഥാനം; മുഖ്യകാര്യാലയം. (āsthānam; mukhyakāryālayam.)

ほんしょ 本署 മുഖ്യകാര്യാലയം; പ്രധാന പോലീസ് സ്റ്റേഷൻ. (mukhyakāryālayam; pradhāna pōlīsŭ sṟṟēṣan.)

ほんしょう 本性 ഒരാളുടെ തൽസ്വഭാവം; പ്രകൃതം. (orāḷuṭe talsvabhāvam; prakṛtam.) ～を現わす തൽസ്വഭാവം പ്രകടിപ്പിക്കുക. (talsvabhāvam prakaṭippikkuka.)

ほんしょく 本職 ①［本業］സ്ഥിരം ജോലി (ഒരാളുടെ). (sthiram jōli (orāḷuṭe).) ② （専門家）തൊഴിൽപരമായ വൈദഗ്ദ്ധ്യമുള്ള ആൾ. (toḻilparamāya vaidagddhyamuḷḷa āḷ.)

ほんしん 本心 ①（意図）ഒരാളുടെ മനസ്സിലിരിപ്പ്. (orāḷuṭe manassilirippŭ.) ② ഒരാളുടെ ഉദ്ദേശം. (orāḷuṭe uddēśam.) ～は മനസ്സിൽ; ഹൃദയത്തിൽ. (manassil; hṛdayattil.)

ぼんじん 凡人 സാധാരണക്കാരൻ. (sādhāraṇakkāran.)

ほんすじ 本筋 കേന്ദ്രബിന്ദു (കഥയുടെ). (kēndrabindu (kathayuṭe).)

ほんせい 本姓 ഒരാളുടെ മുന്നേയുള്ള (യഥാർത്ഥ) കുടുംബപ്പേര്. (orāḷuṭe munnēyuḷḷa (yathārttha) kuṭumbappērŭ.)

ほんせい 本性 ☞ 本性(ほんしょう).

ほんせき 本籍

ほんせき(ち)本籍(地) ഒരാളുടെ ഔദ്യോഗിക (സ്ഥിരമായ) താമസസ്ഥലം. (orāḷuṭe audyōgika (sthiramāya) tāmasasthalam.)

ほんせん 本船 （母船）മാതൃയാനം. (mātṛyānam.)

ほんせんわたし 本船渡し COMMERCIAL SCIENCE《*abbr.* ｆ．ｏ．ｂ.》 (വാണിജ്ജ്യരംഗം) ഫ്രീ ഓൺ ബോഡ് (എഫ്ഒബി). ((vāṇijjyaraṃgam) phrī ōṇ bōḍŭ (ephŭobi).)

ほんせん 本線 മുഖ്യപാത (ട്രങ്ക്ലൈൻ). (mukhyapāta (ṭraṅklain).)

ほんぜん 本然
～の നൈസർഗ്ഗികമായ; (naisarggikamāya;) *☞ 本来.

ほんそう 奔走 ～する പരിശ്രമിക്കുക. (pariśramikkuka.)

ぼんぞく 凡俗 ～の人々 സാധാരണക്കാർ; പൊതുജനം. (sādhāraṇakkār; potujanam.)

ほんぞん 本尊 പ്രധാന വിഗ്രഹം. (pradhāna vigraham.)

ぼんだ 凡打 ～（する）(ബെയിസ്ബാൾക്കളിയിലെ) ഈസീ ഫ്ളൈ ഹിറ്റ് ചെയ്യുക. ((beyisbālkkaḷiyile) īsī phḷai hiṟṟu ceyyuka.)

ほんたい 本体 കാതലായ ഭാഗം; സത്ത. (kātalāya bhāgam; satta.)

ほんたい 本隊 മുഖ്യസേനാവിഭാഗം. (mukhyasēnāvibhāgam.)

ほんだい 本題 വിഷയം. (viṣayam.)

ぼんたい 凡退 ～する (ബെയ്സ്ബോൾക്കളിയിൽ) എളുപ്പത്തിൽ പുട്ട്ഔട്ട് ആവുക. ((beysbōlkkaḷiyil) eḷuppattil puṭṭŭauṭṭŭ āvuka.)

ほんたく 本宅 സ്വന്തം വീട്; ശരിക്കുള്ള താമസസ്ഥലം. (svantam vīṭŭ; śarikkuḷḷa tāmasasthalam.)

ほんたて 本立て ഗ്രന്ഥങ്ങൾ കുത്തനെ നിർത്താൻ സഹായിക്കുന്ന ബുക്ക് എൻഡർ. (granthaṅṅaḷ kuttane nirttān sahāyikkunna bukkɨ enḍar.)

ほんだな 本棚 പുസ്തക അലമാര. (pustaka alamāra.)

ぼんち 盆地 താഴ്വര; മലയിടുക്ക്. (tāḻvara; malayiṭukkɨ.)

ほんちょうし 本調子 (三味線などの) ആവിഷ്കാര ശൈലി. (āviṣkāra śaili.) ～を取り戻す(元気[ഗെൻകി]を[വൊ])സ്വതേയുള്ള ശൈലി (ആരോഗ്യം) വീണ്ടെടുക്കുക. (svatēyuḷḷa śaili (ārōgyaṃ) vīṇṭeṭukkuka.)

ほんてん 本店 മുഖ്യകാര്യാലയം; മുഖ്യവ്യാപാരകേന്ദ്രം. (mukhyakāryālayaṃ; mukhyavyāpārakēndraṃ.)

ほんでん 本殿 പ്രധാന ദേവാലയം (ശ്രീകോവിൽ). (pradhāna dēvālayaṃ (śrīkōvil).)

ほんど 本土 മുഖ്യപ്രദേശം. (mukhyapradēśaṃ.) 日本～ജപ്പാൻദേശം. (jappāndēśaṃ.)

ぼんと
～たたく (ചുമലിൽ) തട്ടിവിളിക്കുക; ((cumalil) taṭṭiviḷikkuka;) ～はねつける നിഷ്കരുണം നിരസിക്കുക. (niṣkaruṇaṃ nirasikkuka.)

ポンド ① [貨幣単位] [パウンド] 《*symb.* £》 പൗണ്ട് (നാണയം). (pauṇṭɨ (nāṇayaṃ).) ② [目方] 《*abbr.* lb., pl. lbs.》 പൗണ്ട് (റാത്തൽ). (pauṇṭɨ (ṟāttal).) 3～[金額; 3～[目方]. (നാണയം) മൂന്നു പൗണ്ട്; (ഭാരം) മൂന്നു റാത്തൽ. ((nāṇayaṃ) mūnnu pauṇṭɨ; (bhāraṃ) mūnnu ṟāttal.)

ほんとう 本当
～の [真の] [本物 [ഹൊൻമൊനൊ] の [നൊ]] യഥാർത്ഥമായ; സത്യമായ; (yathārtthamāya; satyamāya;) ～に യഥാർത്ഥമായി; സത്യമായി; വാസ്തവത്തിൽ; (yathārtthamāyi; satyamāyi; vāstavattil;) ～にする വാസ്തമായെടുക്കുക; വിശ്വസിക്കുക; (vāstamāyeṭukkuka; viśvasikkuka;) ～は [実[ജിത്സു]は[വ]] യഥാർത്ഥത്തിൽ; വാസ്തവം പറഞ്ഞാൽ; (yathārtthattil; vāstavaṃ paṟaññāl;) ～らしい സാദ്ധ്യതയുള്ള. (sāddhyatayuḷḷa.)

ほんとう 本島 沖縄～പ്രധാനപ്പെട്ട ഒക്കിനാവാ ദ്വീപ്; (ഒക്കിനാവാ മുഖ്യദ്വീപ്). (pradhānappeṭṭa okkināvā dvīpɨ; (okkināvā mukhyadvīpɨ).)

ほんどう 本堂 മുഖ്യക്ഷേത്രം; ശ്രീകോവിൽ. (mukhyakṣētraṃ; śrīkōvil.)

ほんどう 本道 മുഖ്യപാത. (mukhyapāta.)

ほんどおり 本通り പ്രധാന തെരുവ്. (pradhāna teruvɨ.)

ほんにん 本人 ① അതേ മനുഷ്യൻ; അയാൾതന്നെ. (atē manuṣyan; ayāḷtanne.) ② LEGAL (代理人に対し) പ്രസ്തുതവ്യക്തി. (prastutavyakti.) ～みずから അയാൾ വ്യക്തിപരമായി. (ayāḷ vyaktiparamāyi.)

ほんね 本音
～を吐く കുറ്റം സമ്മതിക്കുക; തുറന്നുപറയുക; യഥാർത്ഥരൂപം കാട്ടുക; (kuṟṟaṃ sammatikkuka; tuṟannupaṟayuka; yathārttharūpaṃ kāṭṭuka;) ～と建て前 വാക്കും ഉള്ളിലിരിപ്പും. (vākkuṃ uḷḷilirippuṃ.)

ボンネット ① (帽子) (തൊപ്പിയുടെ) ബോണെറ്റ്. ((toppiyuṭe) bōṇeṟṟɨ.) ② [自動車の] കാറിന്റെ മൂടി; ബോണെറ്റ്. (kāṟinṟe mūṭi; bōṇeṟṟɨ.)

ほんねん 本年 ഈ വർഷം. (ī varṣaṃ.)

ほんねんど 本年度 ഇക്കൊല്ലത്തെ. (ikkollatte.)

ほんの വെറും; തീരെ. (veṟuṃ; tīre.) ～子供 വെറും കുഞ്ഞ്; തീരെ ചെറിയ. (veṟuṃ kuññɨ; tīre ceṟiya.)

ほんのう 本能 ജന്മവാസന. (janmavāsana.) ～的な(に) നൈസർഗ്ഗികമായ(യി). (naisarggikamāya(yi).)

ぼんのう 煩悩 (ലൗകിക) ആഗ്രഹങ്ങൾ; വികാരങ്ങൾ. ((laukika) āgrahaṅṅaḷ; vikāraṅṅaḷ.)

ほんのり ～と നേരിയതോതിൽ; സ്വല്പമായി. (nēriyatōtil; svalpamāyi.)

ほんば 本場 ～の തനതായ. (tanatāya.)

ほんばこ 本箱 പുസ്തകപ്പെട്ടി. (pustakappeṭṭi.)

ほんばしょ 本場所 പതിവായുള്ള സുമോ (ഗുസ്തി) മത്സരം. (pativāyuḷḷa sumō (gusti) matsaraṃ.)

ほんばん 本番 CINEMATOG (സിനിമയിൽ) ടേക്ക്; കാമറയ്ക്കുമുന്നിൽ അഭിനയിക്കൽ. ((sinimayil) ṭēkkɨ; kāmaṟaykkumunnil abhinayikkal.) ◇ぶっつけほんばん ぶっつけ本番 റിഹേർസലില്ലാതെ അഭിനയിക്കൽ. (ṟihērsalillāte abhinayikkal.)

ぽんびき ぽん引き കൂട്ടിക്കൊടുപ്പുകാരൻ; ദുഷ് പ്രവർത്തികൾക്ക് സഹായിക്കുന്നവൻ. (kūṭṭikkoṭuppukāran; duṣɨ pravarttikaḷkkɨ sahāyikkunnavan.)

ほんぶ 本部 ① ആസ്ഥാനം; മുഖ്യകാര്യാലയം. (āsthānaṃ; mukhyakāryālayaṃ.) ② [大学などの] ഭരണസിരാകേന്ദ്രം (കലാശാലയുടെയും മറ്റും). (bharaṇasirākēndraṃ (kalāśālayuṭeyuṃ maṟṟuṃ).)

ぼんぷ 凡夫 ☞ 凡人.

ポンプ പമ്പ്. (pampɨ.) ～でくみ上げる(出す)(വെള്ളം) പമ്പ് ചെയ്ത് എടുക്കുക (കളയുക). ((veḷḷaṃ) pampɨ ceytɨ eṭukkuka (kaḷayuka).)

ほんぶたい 本舞台 ① പ്രധാന രംഗമണ്ഡപം. (pradhāna raṃgamaṇḍapaṃ.) ② (晴れの) പൊതുവേദി. (potuvēdi.)

ほんぶり 本降り ～になった ശരിക്കുള്ള മഴപെയ്യാൻ തുടങ്ങി. (śarikkuḷḷa maḻapeyyān tuṭaṅṅi.)

ほんぶん 本分 ～(を尽す) കടമ (നിർവഹിക്കുക). (kaṭama (nirvahikkuka).)

ほんぶん 本文 ഉള്ളടക്കം (ഗ്രന്ഥത്തിന്റെ; എഴുത്തിന്റെ). (uḷḷaṭakkaṃ (granthattinṟe; eḻuttinṟe).)

ボンベ ① [G. *Bombe*] (大形) വാതകസിലിണ്ടർ. (vātakasiliṇṭar.) ② (ガスボンベ) ഗ്യാസ് ലൈറ്റർ നിറയ്ക്കാനുള്ള റീഫിൽ. (gyāsɨ laiṟṟar niṟaykkānuḷḷa rīphil.)

ほんぽう 本俸 അടിസ്ഥാന ശമ്പളം. (aṭisthāna śampaḷaṃ.)

ほんぽう 奔放 ～な സ്വതന്ത്രവും അനിയന്ത്രിതവുമായ. (svatantravuṃ aniyantritavumāya.)

ぼんぼり 雪洞 കൈത്തിരി; കടലാസ്സ് മൂടിയ ദീപം. (kaittiri; kaṭalāssɨ mūṭiya dīpaṃ.)

ぼんぼん [時計などの音] മണി മുട്ടുംപോലുള്ള ണിം ണിം ശബ്ദം. (maṇi muṭṭumpōluḷḷa ṇiṃ ṇiṃ śabdaṃ.)

ボンボン [F.] [菓子] ഒരുതരം മിഠായി; മധുരപലഹാരം. (orutaraṃ miṭhāyi; madhurapalahāraṃ.)

ぽんぽん [音](軽い音) ഡും ഡും; ഠോഠോ; (ഒച്ച; ശബ്ദം) (ḍuṃ ḍuṃ; ṭhōṭhō; (occa; śabdaṃ)) ～言う തട്ടിക്കേറുക (ഒരാളോട്). (taṭṭikkēṟuka (orāḷōṭɨ).)

ほんまつ 本末 ～を転倒する കുതിരയ്ക്കുമുന്നേ വണ്ടികെട്ടുക. (kutiraykkumunnē vaṇṭikeṭṭuka.)

ほんみょう 本名 ഒരാളുടെ യഥാർത്ഥനാമം. (orāḷuṭe yathārtthanāmaṃ.)

ほんめい 本命 ① (競馬の) പ്രത്യേക താത്പര്യമുള്ള (പന്തയക്കുതിര). (pratyēka tātparyamuḷḷa (pantayakkutira).) ② (選挙の) വിജയസാദ്ധ്യതയുണ്ടെന്നു കരുതപ്പെടുന്ന (സ്ഥാനാർത്ഥി). (vijayasāddhyatayuṇṭennu karutappeṭunna (sthānārtthi).)

ほんもう 本望 (ചിരകാല)-ആഗ്രഹങ്ങൾ. ((cirakāla)-āgrahaṅṅaḷ.) ～(を遂げる)(ചിരകാല) -ആഗ്രഹങ്ങൾ സഫലീകരിയ്ക്കപ്പെടുക. ((cirakāla) -āgrahaṅṅaḷ saphalīkariykappeṭuka.) ～だ (-എനിക്ക്) വളരെ സന്തോഷകരമായ കാര്യമാണിത്. /...ചെയ്യുന്നതിൽ -എനിയ്ക്ക് വളരെ സന്തോഷം -ഉണ്ട്(...എങ്കിൽ). ((-enikkụ) vaḷare santōṣakaramāya kāryamāṇitụ. /...ceyyunnatil -eniykkụ vaḷare santōṣam -uṇṭụ(...eṅkil).)

ほんもの 本物 യഥാർത്ഥ വസ്തു; വ്യാജമല്ലാത്തത്. (yathārttha vastu; vyājamallāttatụ.) ～の യഥാർത്ഥമായ; ശരിക്കുള്ള. (yathārtthamāya; śarikkuḷḷa.)

ほんや 本屋 ①(店)പുസ്തകക്കട; ബുക്ക് ഷോപ്പ്. (pustakakkaṭa; bukkụ ṣōppụ.) ②(屋台の)ബുക് സ്റ്റാൾ. (bukụ srrāḷ.) ③(出版社・人)പ്രസിദ്ധീകരണശാല. (prasiddhīkaraṇaśāla.) ④(人)പുസ്തകവില്പനക്കാരൻ. (pustakavilpanakkāran.)

ほんやく 翻訳 വിവർത്തനം. (vivarttanaṃ.) ～する(暗号[അൻഗോ]を[വൊ])വിവർത്തനം ചെയ്യുക; വ്യക്തമായിട്ടെഴുതിയിട്ടില്ലാത്തതിനെ വായിച്ചെടുക്കുക; (vivarttanaṃ ceyyuka; vyaktamāyiṭṭeḻutiyiṭṭillāttatine vāyicceṭukkuka;) ～可能な വിവർത്തനസാദ്ധ്യതയുള്ള. (vivarttanasāddhyatayuḷḷa.)

ほんやくか(しゃ)翻訳家(者) വിവർത്തകൻ. (vivarttakan.)

ぼんやり
～した[おぼろげ][呆然[ബോസ്സെൻ]][間[മ]の[നൊ]抜[നു]けた[കെത്ത]]മങ്ങിയ; അവ്യക്തമായ; ബുദ്ധി മങ്ങിയ; തലയിലൊന്നുമില്ലാത്ത; വിരസമായ; ശ്രദ്ധയില്ലാത്ത; (maṅṅiya; avyaktamāya; buddhi maṅṅiya; talayilonnumillātta; virasamāya; śraddhayillātta;) ～と അവ്യക്തമായി; മങ്ങിയ നിലയിൽ; മനസ്സ് മറ്റെങ്ങോ ആയി; (avyaktamāyi; maṅṅiya nilayil; manassụ maṟṟeṅṅō āyi;) ～考え込む ചിന്താമഗ്നനായിരിക്കുക; ചിന്തയിൽ മുഴുകിയിരിക്കുക. (cintāmagnanāyirikkuka; cintayil muḻukiyirikkuka.)

ぼんよう 凡庸 ഇടത്തരം. (iṭattaraṃ.) ～な വെറും സാധാരണമായ; പ്രത്യേകതയൊന്നുമില്ലാത്ത. (veṟuṃ sādhāraṇamāya; pratyēkatayonnumillātta.)

ほんよみ 本読み [劇の](നാടകത്തിലെ) കഥാ വായന; റിഹേഴ്സൽ. ((nāṭakattile) kathā vāyana; ṟihēḻsal.)

ほんらい 本来 ①(元来)മൗലികമായി. (maulikamāyi.) ②(本質的に)അടിസ്ഥാനപരമായി. (aṭisthānaparamāyi.) ③[天性]നൈസർഗ്ഗികമായി. (naisarggikamāyi.) ～の(正[തദ]しい[ശി])മൗലികമായ; ശരിയായ; (maulikamāya; śariyāya;) ～(から言うと)ശരിക്കുപറഞ്ഞാൽ. (śarikkupaṟaññāl.)

ほんりゅう 本流 മുഖ്യധാര. (mukhyadhāra.)

ほんりゅう 奔流 കുത്തിയൊലിപ്പ്. (kuttiyolippụ.)

ほんりょう 本領 ①ഒരാളുടെ പ്രത്യേകതകൾ. (orāḷuṭe pratyēkatakaḷ.) ②(本分)ഒരാളുടെ കടമ. (orāḷuṭe kaṭama.) ～を発揮する സാമർത്ഥ്യം പ്രകടിപ്പിക്കുക. (sāmartthyaṃ prakaṭippikkuka.)

ほんるい 本塁 BASEBALL (ബെയിസ്ബാൾക്കളിയിലെ) ഹോം ബെയ്സ്. ((beyisbālkkaḷiyile) hōṃ beysụ.) ◇ほんるいだ 本塁打 ഹോം റൺ (ആർപ്പുവിളി). (hōṃ ṟaṇ (ārppuviḷi).)

ほんろう 翻弄
～する നിസ്സാരമാക്കുക; പരിഹസിക്കുക; (nissāramākkuka; parihasikkuka;) 波に～される തിരമാലകളാൽ തട്ടിത്തെറിപ്പിക്കപ്പെടുക. (tiramālakaḷāl taṭṭitteṟippikkappeṭuka.)

ほんろん 本論 ～(にはいる)മുഖ്യവിഷയത്തിലേക്ക്(കടക്കുക). (mukhyaviṣayattilēkkụ (kaṭakkuka).)

ま

ま 真
～に受ける (ഒരാളുടെ വാക്കുകൾ) വിശ്വസിക്കുക; (ഒരാളുടെ വാക്കുകൾ) ഗൗരവമായെടുക്കുക. ((orāḷuṭe vākkukaḷ) viśvasikkuka; (orāḷuṭe vākkukaḷ) gauravamāyeṭukkuka.)

ま 間 ①[あき] ഇടം; സ്ഥലം. (iṭaṃ; sthalaṃ.) ②[時](合間)സമയം; ഇടവേള. (samayaṃ; iṭavēḷa.) ③[部屋]മുറി. (muṟi.) ～をあける ഇടം ഉണ്ടാക്കുക; (iṭaṃ uṇṭākkuka;) …まで～がある ...ന്ന് ഇനിയും സമയം ഉണ്ട്; (..nnụ iniyuṃ samayaṃ uṇṭụ;) ～が悪い[運][きまりが[കിമരിഗ]]ഭാഗ്യമില്ലാതിരിക്കുക; അമ്പരപ്പ് തോന്നുക; വല്ലായ്മ തോന്നുക; (bhāgyamillātirikkuka; amparappụ tōnnuka; vallāyma tōnnuka;) あっという～に ഇതാ എന്നു പയുമ്പോളേക്കും; ഒരുനിമിഷംകൊണ്ട്; (itā ennu payumpōḷēkkuṃ; orunimiṣaṃkoṇṭụ;) 五～の家 അഞ്ചുമുറികളുള്ള വീട്. (añcumuṟikaḷuḷḷa vīṭụ.)

ま 魔 ദുർഭൂതം; ചെകുത്താൻ. (durbhūtaṃ; cekuttān.) ～がさす പ്രേതം ബാധിക്കുക; പ്രലോഭനങ്ങൾക്ക് കീഴടങ്ങുക; (prētaṃ bādhikkuka; pralōbhanaṅṅaḷkkụ kīḻaṭaṅṅuka;) *☞ 魔除け.

まあ ①[躊躇]ങ്ഹാ; ശരി; എനിക്കു തോന്നുന്നത്. (ṅṅhā; śari; enikku tōnnunnatụ.) ～やってごらん ങ്ഹാ ചെയ്തുനോക്കൂ! (ṅṅhā ceytunōkkū!) ②[驚き]ഓ! അയ്യ! എന്റീശ്വരാ. (ō! ayya! enṟīśvarā.)

マーカー മാർക്കർ (പെൻ). (mārkkar (pen).)

マーガリン മാർജറിൻ (സസ്യഎണ്ണയിൽനിന്നുണ്ടാക്കുന്ന വെണ്ണ). (mārjaṟin (sasyaeṇṇayilninnuṇṭākkunna veṇṇa).)

マーガレット BOT മാർഗറെറ്റ്; ഒരുതരം പൂച്ചെടി (ഡെയിസി). (mārgaṟeṟṟụ; orutaraṃ pūcceṭi (ḍeyisi).)

マーキュロ、マーキュロクローム മെർക്യൂറൊ ക്രോം (രാസവസ്തു). (merkyuṟo krōṃ (rāsavastu).)

マーク മാർക്ക്. (mārkkụ.) ～する മാർക്കിടുക. (mārkkiṭuka.)

マークシートほうしき マークシート方式 കമ്പ്യൂട്ടർ സ്കോർ ഉപയോഗിച്ചുള്ള ഉത്തരക്കടലാസ് വിലയിരുത്തൽ സമ്പ്രദായം. (kampyūṭṭar skōr upayōgiccuḷḷa uttarakkaṭalāsụ vilayiruttal sampradāyaṃ.)

マーケット മാർക്കറ്റ്; വിപണി. (mārkkaṟṟụ; vipaṇi.)

マーケティング ◇マーケティングリサーチ മാർക്കറ്റിംഗ് റിസർച്ച്. (mārkkaṟṟiṃgụ ṟisarccụ.)

マージナル ◇マージナルマン പാർശ്വവൽക്കരിക്കപ്പെട്ട വ്യക്തി. (pārśvavalkkarikkappeṭṭa vyakti.)

マージャン മാജോങ്ങ് (കളി). (mājōṅṅụ (kaḷi).)

マージン (利ざや、余白)മാർജിൻ (ലാഭത്തിന്റെ പങ്ക്). (mārjin (lābhattinṟe paṅkụ).)

まあたらしい 真新しい ഏറ്റവും പുതിയ (ബ്രാൻഡ് ന്യൂ). (ēṟṟavuṃ putiya (brānḍụ nyū).)

マーチ മാർച്ച് (കവാത്ത്). (mārccụ (kavāttụ).)

マーチャンダイジング COMMERCIAL SCIENCE കച്ചവടം ചെയ്യൽ; മർക്കൻഡൈസിംഗ്. (kaccavaṭaṃ ceyyal; markkanḍaisiṃgŭ.)

まあまあ ①［なだめる］മതിമതി; വിഷമിക്കാതിരിക്കൂ. (matimati; viṣamikkātirikkū.) ②［まずまず］ങ്ഹാ...; ഒരുവിധം തരക്കേടില്ല. (ṅṅhā...; oruvidhaṃ tarakkēṭilla.)

マーマレード മാർമലേഡ് (പഞ്ചസാരയിൽ വിളയിച്ച പഴരസം). (mārmalēḍŭ (pañcasārayil viḷayicca paḻarasaṃ).)

まい - 毎 - ഓരോ; എല്ലാ. (ōrō; ellā.)

- まい - 枚 ［紙など］(കടലാസ്സിന്റെ) താൾ; (പരന്നസാധനങ്ങൾ എണ്ണാനുപയോഗിക്കുന്ന സൂചകപദം). ((kaṭalāssinṟe) tāḷ; (parannasādhanaṅṅaḷ eṇṇānupayōgikkunna sūcakapadaṃ).) 皿（千円札）2〜 രണ്ട് തളികകൾ (ആയിരം യെൻ നോട്ടുകൾ). (raṇṭŭ taḷikakaḷ (āyiraṃ yen nōṭṭukaḷ).)

まい 舞 നൃത്തം ചെയ്യൽ; നൃത്തം. (nṛttaṃ ceyyal; nṛttaṃ.) 〜を舞う നൃത്തം ചെയ്യുക. (nṛttaṃ ceyyuka.)

まいあがる 舞い上がる ①［とび上がる］പാറിപ്പോവുക. (pāṟippōvuka.) ②（鳥など）ഉയർന്നുപറക്കുക. (uyarnnupaṟakkuka.) ③［吹き上げられる］(കാറ്റിൽ) പാറിപ്പോവുക. ((kāṟṟil) pāṟippōvuka.)

まいあさ 毎朝 എല്ലാ രാവിലെയും; രാവിലെതോറും. (ellā rāvileyuṃ; rāviletōṟuṃ.)

マイカー സ്വന്തം കാർ; സ്വകാര്യകാർ. (svantaṃ kār; svakāryakār.)

マイカーぞく マイカー族 സ്വന്തം (തന്നെത്താൻ) കാർ ഓടിക്കുന്ന ഡ്രൈവർമാർ. (svantaṃ (tannettān) kār ōṭikkunna ḍraivarmār.)

まいかい 毎回 എല്ലാ (ഓരോ) തവണയും. (ellā (ōrō) tavaṇayuṃ.)

まいきょ 枚挙
〜にいとまがない വിവരണാതീതമായിരിക്കുക. (vivaraṇātītamāyirikkuka.)

マイク ①മൈക്രൊഫോൺ. (maikrophōṇ.) ② *colloq* ഉച്ചഭാഷിണിയുടെ മൈക്ക്. (uccabhāṣiṇiyuṭe maikkŭ.) 〜で話す മൈക്കിലൂടെ സംസാരിക്കുക. (maikkilūṭe saṃsārikkuka.)

マイクロ - 《10^{-6}倍. *symb.* μ》. മൈക്രോ. (maikrō.) 〜エレクトロニクス മൈക്രോ ഇലക്ട്രോണിക്സ്; (maikrō ilakṭrōṇiksŭ;) 〜カプセル[[化]] (രസതന്ത്രം); മൈക്രോ കാപ്സ്യൂൾ. ((rasatantraṃ); maikrō kāpsyūḷ.) 〜グラム മൈക്രോഗ്രാം; (maikrōgrāṃ;) 〜サージェリー മൈക്രോ സർജറി; (maikrō sarjaṟi;) 〜チップ മൈക്രോചിപ്പ്. (maikrōcippŭ.) 〜波 മൈക്രോവെയിവ്; (maikrōveyivŭ;) 〜バス മിനിബസ്സ്. (minibassŭ.) 〜フィッシュ മൈക്രോഫിഷെ (ഫോട്ടോ); (maikrōphiṣe (phōṭṭō);) 〜フィルム മൈക്രോ ഫിലിം; (maikrō philiṃ;) 〜プロセッサ മൈക്രോ പ്രൊസസ്സർ; (maikrō prosassar;) 〜ホン *☞ マイク. 〜メーター മൈക്രോമീറ്റർ; (maikrōmīṟṟar;) 〜メートル മൈക്രോമീറ്റർ (ദൈർഘ്യത്തിന്റെ സൂക്ഷ്മാംശം); (maikrōmīṟṟar (dairghyattinṟe sūkṣmāṃśaṃ);) 〜リーダー മൈക്രോ റീഡർ. (maikrō ṟīḍar.)

まいこ 舞子、舞妓 മയിക്കൊ (ഗയിഷയുടെ ആദ്യഘട്ടം). (mayikko (gayiṣayuṭe ādyaghaṭṭaṃ).)

まいご 迷子 കാണാതായിപ്പോയ കുഞ്ഞ്. (kāṇātāyippōya kuññŭ.) 〜になる（道[മിച്ചി]に[നി]迷[മയൊ]う[ഉ]）വഴിതെറ്റിപ്പോവുക; കാണാതായിപ്പോവുക. (vaḻiteṟṟippōvuka; kāṇātāyippōvuka.)

マイコプラズマ ◇マイコプラズマはいえん マイコプラズマ肺炎 മയിക്കൊപ്ലാസ്മ ന്യൂമോണിയ (രോഗം). (mayikkoplāsma nyūmōṇiya (rōgaṃ).)

まいこむ 舞い込む（災害などが）. അപ്രതീക്ഷിതമായി കടന്നുവരിക; സംഭവിക്കുക (അത്യാഹിതം). (apratīkṣitamāyi kaṭannuvarika; saṃbhavikkuka (atyāhitaṃ).)

まいじ 毎時
〜零分（に）ഓരോ മണിക്കൂറിലും; (ōrō maṇikkūṟiluṃ;) 速度〜400マイル（で）മണിക്കൂറിൽ നാനൂറ് നാഴിക വേഗത(യിൽ). (maṇikkūṟil nānūṟŭ nāḻika vēgata(yil).)

まいしゅう 毎週 ആഴ്ചതോറും. (āḻcatōṟuṃ.)

まいしん 邁進
〜する തള്ളിക്കൊണ്ട് പോവുക; മുന്നോട്ട് നീങ്ങുക; പുരോഗമിക്കുക. (taḷḷikkoṇṭŭ pōvuka; munnōṭṭŭ nīṅṅuka; purōgamikkuka.)

まいすう 枚数 താളുകളുടെ (ഷീറ്റുകൾ) എണ്ണം. (tāḷukaḷuṭe (ṣīṟṟukaḷ) eṇṇaṃ.)

まいせつ 埋設
〜する ഭൂമിക്കടിയിൽ സ്ഥാപിക്കുക. (bhūmikkaṭiyil sthāpikkuka.)

まいそう 埋葬 ശവം കുഴിച്ചുമൂടൽ; ശവസംസ്കാരം. (śavaṃ kuḻiccumūṭal; śavasaṃskāraṃ.) 〜する ശവം സംസ്കരിക്കുക. (śavaṃ saṃskarikkuka.)

まいそうしき 埋葬式 ശവസംസ്കാരച്ചടങ്ങ്. (śavasaṃskāraccaṭaṅṅŭ.)

まいぞう 埋蔵 ◇まいぞうきん 埋蔵金 നിധികുംഭം; ഭൂമിയ്ക്കടിയിൽ കുഴിച്ചുമൂടപ്പെട്ട സ്വർണ്ണം. (nidhikuṃbhaṃ; bhūmiykkaṭiyil kuḻiccumūṭappeṭṭa svarṇṇaṃ.) ◇まいぞうりょう 埋蔵量 (ധാതു) നിക്ഷേപങ്ങൾ. ((dhātu) nikṣēpaṅṅaḷ.)

まいつき 毎月 മാസംതോറും. (māsaṃtōṟuṃ.) 〜（恒例）の മാസംതോറുമുള്ള. (māsaṃtōṟumuḷḷa.)

まいど 毎度 ①［都度］ഓരോ തവണയും. (ōrō tavaṇayuṃ.) ②［常に］എല്ലായ്പ്പോഴും. (ellāypōḻuṃ.) ③（度々）പലപ്പോഴും. (palappōḻuṃ.) 〜有難うございます അങ്ങയോട് എന്നെന്നും കടപ്പെട്ടിരിക്കുന്നു (നന്ദി). (aṅṅayōṭŭ ennennuṃ kaṭappeṭṭirikkunnu (nandi).)

まいとし 毎年 കൊല്ലംതോറും; എല്ലാ കൊല്ലവും. (kollaṃtōṟuṃ; ellā kollavuṃ.) 〜（恒例）の വർഷംതോറുമുള്ള; വാർഷിക. (varṣaṃtōṟumuḷḷa; vārṣika.)

マイナー 〜な ചെറുകിട (കവികൾ). (ceṟukiṭa (kavikaḷ).)

マイナス ①മൈനസ്. (mainasŭ.) ②［不利］ദൗർബല്യം; പ്രതിബന്ധം. (daurbalyaṃ; pratibandhaṃ.) 6〜2は4 ആറ് കിഴിക്കണം രണ്ട് സമം നാല്; (āṟŭ kiḻikkaṇaṃ raṇṭŭ samaṃ nālŭ;) 〜5度 മയിനസ്സ് അഞ്ചുഡിഗ്രി (പൂജ്യത്തിന്ന് താഴെ അഞ്ചുഡിഗ്രി); (mayinassŭ añcuḍigri (pūjyattinnŭ tāḻe añcuḍigri);) 〜になる［人［ഹിതൊ］が［ഗ］主語［ശുഗൊ］］ഒരുദൗർബല്യമായി ഭവിക്കുക. (orudaurbalyamāyi bhavikkuka.)

マイナスイオン (രസതന്ത്രം) നെഗറ്റീവ് അയൊൺ. ((rasatantraṃ) negaṟṟīvŭ ayoṇ.)

マイナスイメージ മോശപ്പെട്ട പ്രതിച്ഛായ. (mōśappeṭṭa praticchāya.)

マイナスこうか マイナス効果 പ്രതികൂലഫലം. (pratikūlaphalaṃ.)

マイナスせいちょう マイナス成長 വളർച്ചാനിരക്ക് (സാമ്പത്തിക) കമ്മിയാവുക. (vaḷarccānirakkŭ (sāmpattika) kammiyāvuka.)

まいにち 毎日 ദിനംപ്രതി. (dinaṃprati.) 〜の ദിവസേനയുള്ള; (divasēnayuḷḷa;) 〜 〜ദിനംപ്രതി(യുള്ള). (dinaṃprati(yuḷḷa).)

まいねん 毎年 എല്ലാ കൊല്ലവും. (ellā kollavuṃ.) *☞ 毎年（まいとし）.

マイノリティー മൈനൊറിറ്റി (ന്യൂനപക്ഷം). (mainoṟiṟi (nyūnapakṣaṃ).)

まいばん 毎晩 എല്ലാ വൈകുന്നേരങ്ങളിലും രാത്രിതോറും. (ellā-vaikunnēraṅṅaḷiluṃ rātritōṟuṃ.)

マイペース 〜で എന്റേതായ മാർഗ്ഗത്തിലൂടെ (ചെയ്യുക); എന്റേതായ വേഗതയിൽ (നീങ്ങുക). (enṟētāya mārggattilūṭe (ceyyuka); enṟētāya vēgatayil (nīṅṅuka).)

マイホーム സ്വന്തംവീട്. (svantaṃvīṭụ.)
マイホームしゅぎ マイホーム主義 കുടുംബബന്ധിത ജീവിതശൈലി. (kuṭumbabandhita jīvitaśaili.)
マイホームしゅぎしゃ マイホーム主義者 കുടുംബവ്യാപൃതൻ. (kuṭumbavyāpṛtan.)
まいぼつ 埋没
〜している കുഴിച്ചുമൂടപ്പെട്ടുകിടക്കുക. (kuḻiccumūṭappeṭṭukiṭakkuka.)
まいもどる 舞い戻る തിരിച്ചുവരിക. (tiriccuvarika.)
まいよ 毎夜 രാത്രിതോറും. (rātritōṟuṃ.)
- まいり - 参り (巡礼) തീർത്ഥയാത്ര. (tīrtthayātra.) *☞ 参詣(けい).
まいる 参る ① [行く、来る] പോവുക; വരിക; സന്ദർശിക്കുക. (pōvuka; varika; sandarśikkuka.) ② [負ける] തോല്പിക്കപ്പെടുക. (tōlpikkappeṭuka.) *☞ 降参する. 参っている [当惑する] (疲[ക്ഷീ]れきって[രെക്കിത്ത്തെ]) പരിഭവിച്ചിരിക്കുക; ക്ഷീണിച്ച് അവശമായിരിക്കുക; ഹൃദയം കവർന്നുപോയിരിക്കുക (പെൺകുട്ടിയാൽ). (paribhaviccirikkuka; kṣīṇiccụ avaśamāyirikkuka; hṛdayaṃ kavarnnupōyirikkuka (peṇkuṭṭiyāl).) 参った参った എനിക്ക് വയ്യ! മടുത്തു! (enikkụ vayya! maṭuttu!)
マイル മൈൽ (നാഴിക). (mail (nāḻika).) ◇そうマイルすう 総マイル(数) മയിലേജ്. (mayilējụ.)
マイルド
〜な മൈൽഡായ (രുചി). (mailḍāya (ruci).)
マイレージ മയിലേജ്. (mayilējụ.)
マイレージサービス 《*abbr.* FFP》 ഇടയ്ക്കിടെ വിമാനയാത്ര ചെയ്യുന്നവർക്കായുള്ള ഫ്രീക്വെന്റ് ഫ്ളൈയർ (സർവീസ്) പ്രോഗ്രാം. (iṭaykkiṭe vimānayātra ceyyunnavarkkāyuḷḷa phrīkvenṟụ phḷaiyar (sarvīsụ) prōgrāṃ.)
マインド ◇ マインドコントロール മൈൻഡ് കൺട്രോൾ (മനോനിയന്ത്രണം). (mainḍụ kaṇṭrōḷ (manōniyantraṇaṃ).)
まう 舞う ① നൃത്തം. (nṛttaṃ.) ② (まわる) തിരിയുക. (tiriyuka.)
まうえ 真上
〜に[の] നേരെ മുകളിൽ; മേലെ. (nēre mukaḷil; mēle.)
まうしろ 真後ろ
〜に[の] നേരെ പിന്നിൽ; പിൻഭാഗത്തായി. (nēre pinnil; pinbhāgattāyi.)
マウス ① (കമ്പ്യൂട്ടർ) മൗസ്. ((kampyūṭṭar) mausụ.) ② [鼠] എലി. (eli.) ③ [口] മൗത്ത് (വായ). (mauttụ (vāya).)
マウストゥーマウス (人工呼吸) മൗത്ത് റ്റു മൗത്ത് (ശ്വാസോച്ഛ്വാസം). (mauttụ ṟṟu mauttụ (śvāsōcchvāsaṃ).)
マウスパッド മൗസ് മാറ്റ് (പാഡ്) (കമ്പ്യൂട്ടർ). (mausụ māṟṟụ (pāḍụ) (kampyūṭṭar).)
マウスピース മൗത്ത് പീസ്. (mauttụ pīsụ.)
マウンティング BIOL മൊൺടിംഗ് (കുതിരപ്പുറത്തേറൽ). (moṇṭiṃgụ (kutirappuṟattēṟal).)
マウンテン ◇ マウンテンゴリラ മൗണ്ടൻ ഗൊറില്ല. (mauṇṭan goṟilla.) ◇マウンテンバイク മൗണ്ടൻ മോട്ടോർ സൈക്കിൾ (ബൈക്ക്). (mauṇṭan mōṭṭōr saikkiḷ (baikkụ).)
マウンド BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലെ) മൗണ്ട്. ((beysbāḷkkaḷiyile) mauṇṭụ.) 〜に立つ "റ്റെയ്ക്ക് ദി മൗണ്ട്". ("ṟṟeykkụ di mauṇṭụ".)
- まえ - 前 രണ്ടുപേർക്ക് ഡിന്നർ. (ranṭupērkkụ ḍinnar.) 二人〜の食事 രണ്ട്പേർക്ക് ഡിന്നർ. (ranṭpērkkụ ḍinnar.) *☞ 前.
まえ 前 മുൻഭാഗം. (munbhāgaṃ.) 〜に(現時点[ഗെൻജിത്തെൻ]から[കര])((より[യൊരി]以前[ഇസെൻ], 前方[സെൻപോ്]))(以前[ഇസെൻ])(前方[സെൻപോ്]) മുമ്പ് (വർഷങ്ങൾക്ക്); മുന്നേ (മുന്നിലായി); (mumpụ (varṣaṅṅaḷkkụ); munnē (munnilāyi);) 〜の മുമ്പത്തെ; കഴിഞ്ഞ; മുന്നിലെ; പഴയ. (mumpatte; kaḻiñña; munnile; paḻaya.)
まえあし 前足 ① മുൻകാലുകൾ. (munkālukaḷ.) ② (動物)(മൃഗങ്ങളുടെ) നഖമുള്ള പാദം. ((mṛgaṅṅaḷuṭe) nakhamuḷḷa pādaṃ.)
まえいわい 前祝い മുൻകൂട്ടിയുള്ള ആഘോഷം. (munkūṭṭiyuḷḷa āghōṣaṃ.) 〜をする മുൻകൂട്ടി ആഘോഷിക്കുക. (munkūṭṭi āghōṣikkuka.)
まえうしろ 前後ろ 〜に着る [かぶる] മുൻപിൻ തിരിച്ചുധരിക്കുക (തൊപ്പിവയ്ക്കുക). (munpin tiriccudharikkuka (toppivaykkuka).)
まえうり 前売り 〜する മുൻകൂറായി വില്ക്കുക. (munkūṟāyi vilkkuka.)
まえうりけん 前売券 മുൻകൂർ (അഡ്വാൻസ് ബുക്കിംഗ്) ടിക്കറ്റ്. (munkūr (aḍvānsụ bukkiṃgụ) ṭikkaṟṟụ.)
まえおき 前置き മുഖവുര. (mukhavura.) 〜として മുഖവുരയെന്ന നിലയ്ക്ക്. (mukhavurayenna nilayụkkụ.)
まえかがみ 前屈み 〜になる മുന്നോട്ട് കുനിഞ്ഞിരിക്കുക; കെഞ്ചുക. (munnōṭṭu kuniññirikkuka; keñcuka.)
まえがき 前書 മുഖവുര; ആമുഖം. (mukhavura; āmukhaṃ.)
まえかけ 前掛け ഏപ്രൺ. (ēpraṇ.)
まえがし 前貸し [金] മുൻകൂർ സംഖ്യ. (munkūr saṃkhya.) 〜をする മുൻകൂറായി അടയ്ക്കുക. (munkūṟāyi aṭaykkuka.)
まえがみ 前髪 ① നെറ്റിക്ക് മുകളിലെ മുടി. (neṟṟikkụ mukaḷile muṭi.) ② (切り下げた) അളകം "ബാങ്ങ്സ്"; ഫ്രിഞ്ച്, നീട്ടം കുറച്ച് വെട്ടിനിർത്തിയ നെറ്റിക്കു മുകളിലെ മുടി. (aḷakaṃ "bāṅṅsụ"; phriñcụ, nīṭṭaṃ kuṟaccu veṭṭinirttiya neṟṟikku mukaḷile muṭi.)
まえがり 前借り 〜をする മുൻകൂർ തുക (ശമ്പളം) കൈപ്പറ്റുക. (munkūr tuka (śampaḷaṃ) kaippaṟṟuka.)
まえきん 前金 ① മുൻകൂർ സംഖ്യ. (munkūr saṃkhya.) ② (手付) ഡെപ്പോസിറ്റ്. (ḍeppōsiṟṟụ.) 〜で(払う)*☞ 前払.
まえせんでん 前宣伝 മുൻകൂട്ടി പരസ്യപ്പെടുത്തൽ.. (munkūṭṭi parasyappeṭuttal..)
まえだおし 前倒し
〜する മുകളിലോട്ട് നീങ്ങുക; (mukaḷilōṭṭụ nīṅṅuka;) 〜で払う മുന്നിലൂടെ നിറയ്ക്കുക. (munnilūṭe niṟaykkuka.)
まえば 前歯 മുന്നിലെ പല്ല്. (munnile pallụ.)
まえばらい 前払い മുൻകൂറടവ്. (munkūṟaṭavụ.) 〜する മുൻകൂറായി അടയ്ക്കുക. (munkūṟāyi aṭaykkuka.)
まえばらいきん 前払金 മുൻകൂർ കൊടുക്കുന്ന തുക. (munkūr koṭukkunna tuka.)
まえぶたい 前舞台 (カーテンより前の部分) പരമ്പരാഗത രംഗമണ്ഡപത്തിന്റെ മുന്നിലെ കമാനം; വളച്ചുകെട്ട്; തിരശ്ശീലയുടെ മുന്നിലെ രംഗം. (paramparāgata raṃgamaṇḍapattinṟe munnile kamānaṃ; vaḷaccukeṭṭụ; tiraśśīlayuṭe munnile raṃgaṃ.)
まえぶれ 前触れ ① (予告) (മുൻകൂർ) നോട്ടീസ്. ((munkūr) nōṭṭīsụ.) ② (先がけ) മുൻഗാമി. (mungāmi.)
まえむき 前向き
〜の സുനിശ്ചിതമായ; അസന്ദിഗ്ധമായ; ക്രിയാത്മകമായ; പ്രതീക്ഷാനിർഭരമായ; (suniścitamāya; asandigddhamāya; kriyātmakamāya; pratīkṣānirbharamāya;) 〜に対処する പ്രതീക്ഷാനിർഭരമായ നിലപാടെടുക്കുക. (pratīkṣānirbharamāya nilapāṭēṭukkuka.)
まえもって 前以て മുൻകൂട്ടി; മുൻകൂറായി. (munkūṭṭi; munkūṟāyi.)
まおう 魔王 ചെകുത്താൻ. (cekuttān.)
まおとこ 間男 രഹസ്യകാമുകൻ; ജാരൻ. (rahasyakāmukan; jāran.)

まがい 紛い ～の(人造の) കൃത്രിമമായ; വ്യാജമായ. (kṛtrimamāya; vyājamāya.)

まがいもの 紛い物 ①(模造品) വ്യാജവസ്തു. (vyājavastu.) ②(にせもの) കൃത്രിമസാധനം. (kṛtrimasādhanaṃ.)

まがう 紛う തെറ്റിദ്ധരിപ്പിക്കപ്പെടുക; ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക. (teṟṟiddharippikkappeṭuka; āśayakkuḻappattilāvuka.)

まがお 真顔 ～で ഗുരുതരമായി. (gurutaramāyi.)

まがし 間貸 ～する മുറി വാടകയ്ക്കെടുക്കുക. (muṟi vāṭakayukkeṭukkuka.)

マカジキ 真舵木 കുന്തമത്സ്യം (നീലമാർളിൻ). (kuntamatsyaṃ (nīlamārḷin).)

マガジン マാഗസിൻ (പ്രസിദ്ധീകരണം). (māgasin (prasiddhīkaraṇaṃ).)

まかす 負かす തോല്പിക്കുക; വീഴ്ത്തുക. (tōlpikkuka; vīḻttuka.)

まかせる 任せる ①［委任］ വിട്ടുകൊടുക്കുക (ഒരു സംഗതി ഒരാൾക്ക്). (viṭṭukoṭukkuka (oru saṃgati orāḷkku).) 運を天に～*☞ 運. ②［放任］(ഒരാളെ ചെയ്യാൻ) അനുവദിക്കുക. ((orāḷe ceyyān) anuvadikkuka.)

まがたま 勾玉 മണി; രത്നക്കല്ല്. (maṇi; ratnakkallu.)

まかない 賄い ഭക്ഷണം. (bhakṣaṇaṃ.) ～付き下宿 മുറിയോടൊപ്പം ഭക്ഷണവും ലഭിക്കുന്ന സ്ഥലം. (muṟiyōṭoppaṃ bhakṣaṇavuṃ labhikkunna sthalaṃ.)

まかなう 賄う ①［食事］ ആഹാരം നല്കുക. (āhāraṃ nalkuka.) ②［調達する］ പ്രതിഫലം നല്കുക; ചെലവായ തുക കൊടുക്കുക. (pratiphalaṃ nalkuka; celavāya tuka koṭukkuka.)

まかふしぎ 摩訶不思議 ～な അത്ഭുതകരമായ; ദിവ്യാത്ഭുതമായ. (atbhutakaramāya; divyātbhutamāya.)

マガモ 真鴨 ① കാട്ടുതാറാവ്. (kāṭṭutāṟāvu.) ②(総称・雄) സാധാരണ കാണുന്ന കാട്ടുതാറാവ്. (sādhāraṇa kāṇunna kāṭṭutāṟāvu.)

まがり 間借り ～する മുറി വാടകയ്ക്കെടുക്കുക. (muṟi vāṭakaykkeṭukkuka.)

まがりにん 間借人 വാടകക്കാരൻ; മുറി വാടകയ്ക്കെടുത്ത് താമസിക്കുന്ന ആൾ. (vāṭakakkāran; muṟi vāṭakayukkeṭuttu tāmasikkunna āḷ.)

まがりかど 曲り角 മൂല; നിർണ്ണായകഘട്ടം. (mūla; nirṇṇāyakaghaṭṭam.) ～に来た日本経済 ജപ്പാൻ സാമ്പത്തികനില നിർണ്ണായകഘട്ടത്തിൽ. (jappān sāmpattikanila nirṇṇāyakaghaṭṭattil.)

まがりくねる 曲りくねる 曲りくねった വളഞ്ഞുപുളഞ്ഞ (വഴി); വളവും തിരിവുമുള്ള (പുഴ). (vaḷaññupuḷañña (vaḻi); vaḷavuṃ tirivumuḷḷa (puḻa).)

まかりとおる 罷り通る അനുവദിക്കപ്പെടുക; സ്വേച്ഛപോലെ നടക്കാനാവുക. (anuvadikkappeṭuka; svēcchapōle naṭakkānāvuka.)

まがりなり 曲りなり ～に(も) വല്ലവിധേനയും; ഒരുവിധത്തില്ലെങ്കിൽ മറ്റൊരുവിധം. (vallavidhēnayuṃ; oruvidhattilalleṅkil maṟṟoruvidhaṃ.)

まがる 曲る വളയുക; -ഒടിയുക; ചുറ്റുക. (vaḷayuka; -oṭiyuka; cuṟṟuka.) 腰が～ നട്ടെല്ല്(നട്ടെല്ല്) വളഞ്ഞിരിക്കുക. (naṭuvu (naṭṭellu) vaḷaññirikkuka.) 根性が～ കുതന്ത്രം നിറഞ്ഞ സ്വഭാവമായിരിക്കുക; നേർവഴിക്ക് നടക്കാതിരിക്കുക. (kutantraṃ niṟañña svabhāvamāyirikkuka; nērvaḻikku naṭakkātirikkuka.) 曲った［心［കൊക്കൊരൊ］が［ഗ］വളഞ്ഞ; -ഒടിഞ്ഞ; ദുഷിച്ച (മനസ്സ്). (vaḷañña; -oṭiñña; duṣicca (manassu).) 曲ったことは嫌いだ വളഞ്ഞ വഴിയിലുള്ള പ്രവർത്തനം ഞാൻ വെറുക്കുന്നു. / കുതന്ത്രങ്ങൾ ഞാൻ വെറുക്കുന്നു. (vaḷañña vaḻiyiluḷḷa pravarttanaṃ ñān veṟukkunnu. / kutantraṅṅaḷ ñān veṟukkunnu.)

マカロニ മാക്രോണി (അരിപോലുള്ള ഇറ്റാലിയൻ ഭക്ഷ്യ സാധനം). (mākrōṇi (aripōluḷḷa iṟṟāliyan bhakṣya sādhanaṃ).)

まき 巻 ① ഒരുകെട്ട് (തുണി). (orukeṭṭu (tuṇi).) ②(書物) വാല്യം (ഗ്രന്ഥം). (vālyaṃ (granthaṃ).)

まき 薪 വിറക്. (viṟaku.) ～を割る വിറക് വെട്ടുക (കീറുക). (viṟaku veṭṭuka (kīṟuka).)

マキ 槙 BOT ഒരുതരം കരിംപൈൻ മരം. (orutaraṃ karimpain maraṃ.)

まきあげる 巻き上げる ① ചുരുട്ടിവയ്ക്കുക. (curuṭṭivaykkuka.) ②［奪う］ എടുത്തുമാറ്റുക; കവർച്ച ചെയ്യുക; തട്ടിപ്പ് നടത്തുക (പണം). (eṭuttumāṟṟuka; kavarcca ceyyuka; taṭṭippu naṭattuka (paṇaṃ).)

マキアベリズム മാക്കിയവെല്ലിസം (രാഷ്ട്രീയത്തിൽ കാര്യം കാണാൻ എന്തുമാവാമെന്ന നയം). (mākkiyavellisaṃ (rāṣṭrīyattil kāryaṃ kāṇān entumāvāmenna nayaṃ).)

まきえ 蒔絵 (സ്വർണ്ണമോ വെള്ളിയോ കലർന്ന) അരക്ക് പൂശൽ. ((svarṇṇamō veḷḷiyō kalarnna) arakku pūśal.)

まきおこす 巻き起こす ഉണർത്തുക (അനുഭൂതി); (പൊതുജനാഭിപ്രായം) ഉയർത്തുക. (uṇarttuka (anubhūti); (potujanābhiprāyaṃ) uyarttuka.)

まきがい 巻貝 ശംഖ്. (śaṃkhu.)

まきかえし 巻返し ◇まきかえしせいさく 巻返し政策 (വിലനിയന്ത്രണത്തിലൂടെ മുൻസ്ഥിതിയിലേക്ക് കൊണ്ടുവരുന്ന നയം). ((vilaniyantraṇattilūṭe munsthitiyilēkku koṇṭuvarunna nayaṃ).)

まきかえす 巻き返す ശക്തി വീണ്ടെടുക്കുക; (ശത്രുവിനെ) തുരത്തുക. (śakti vīṇṭeṭukkuka; (śatruvine) turattuka.)

まきがみ 巻紙 ചുരുട്ടിവയ്ച്ച എഴുത്തുകടലാസ്സ്. (curuṭṭivaycca eḻuttukaṭalāssu.)

まきこむ 巻き込む ചുരുട്ടിക്കയറ്റുക; മടക്കിവയ്ക്കുക; പിടിക്കുക. (curuṭṭikkayaṟṟuka; maṭakkivaykkuka; piṭikkuka.) (事件に)巻き込まれる ഇടപെട്ടിരിക്കുക; മുഴുകിയിരിക്കുക. (iṭapeṭṭirikkuka; muḻukiyirikkuka.)

マキシ മാക്സി (ഉടുപ്പ്). (māksi (uṭuppu).)

マキシシングル സാധാരണ സി ഡി യിലുള്ളതിലധികം പാട്ടുകളും മറ്റും അടങ്ങിയ പ്രത്യേകതരം കോംപാക്റ്റ് ഡിസ്ക്; മാക്സിസിംഗിൾ. (sādhāraṇa si ḍi yiluḷḷatiladhikaṃ pāṭṭukaḷuṃ maṟṟuṃ aṭaṅṅiya pratyēkataraṃ kōmpākṟṟu ḍisku; māksisiṃgiḷ.)

まきじた 巻舌 ～で話す റ ശബ്ദം വിറപ്പിച്ചുകൊണ്ട് സംസാരിക്കുക. (ṟa śabdaṃ viṟappiccukoṇṭu saṃsārikkuka.)

マキシマム മാക്സിമം. (māksimaṃ.)

まきじゃく 巻尺 ടേപ്പുകൊണ്ടെടുത്ത അളവ്. (ṭēppukoṇṭeṭutta aḷavu.)

まきぞえ 巻添え ～を食う മുഴുകിയിരിക്കുക; ഇടപെട്ടിരിക്കുക. (muḻukiyirikkuka; iṭapeṭṭirikkuka.)

まきた 真北 ～の［に］ നേരെ വടക്ക്. (nēre vaṭakku.)

まきちらす 撒き散らす ① വിതറുക; തെറിപ്പിക്കുക. (vitaṟuka; teṟippikkuka.) ②［金を］(പണം) വാരിയെറിയുക; ദുർവ്യയം ചെയ്യുക. ((paṇaṃ) vāriyeṟiyuka; durvyayaṃ ceyyuka.)

まきつく 巻き付く ചുറ്റിയിരിക്കുക. (cuṟṟiyirikkuka.)

まきつける 巻き付ける ചുറ്റുക (വടിക്കു ചുറ്റും). (cuṟṟuka (vaṭikku cuṟṟuṃ).)

まきとり 巻取 ① റോൾ (അച്ചടിക്കടലാസ്സിൻറെ). (ṟōḷ (accaṭikkaṭalāssinṟe).) ②(紙) (പേപ്പർ) റോൾ. ((pēppar) ṟōḷ.)

まきば 牧場 മൈതാനം; പുൽപ്പരപ്പ്. (maitānaṃ; pulpparappu.)

まきもどし 巻き戻し വീണ്ടും ചുറ്റൽ. (vīṇṭuṃ cuṟṟal.)

まきもどす 巻き戻す വീണ്ടും ചുറ്റുക. (vīṇṭuṃ cuṟṟuka.)

まきもの 巻物 ചുരുട്ടിയ (കടലാസ്; ശീല); കടലാസുചുരുൾ. (curuṭṭiya (kaṭalāsu; śīla); kaṭalāsucuruḷ.)

まぎらす 紛らす വ്യതിചലിപ്പിക്കുക (മനസ്സ്). (vyaticalippikkuka (manassu).) 酒に～മദ്യത്തിൽ മുങ്ങി മറക്കുക (വേദനകൾ). (madyattil muṅṅi marakkuka (vēdanakaḷ).) 退屈を～നേരം പോക്കുക. (nēram pōkkuka.)

まぎらわしい 紛らわしい ആശയക്കുഴപ്പമുണ്ടാക്കുന്ന; കുഴയ്ക്കുന്ന; തെറ്റിദ്ധരിപ്പിക്കുന്ന; അവ്യക്തമായ. (āśayakkuḻappamuṇṭākkunna; kuḻaykkunna; teṟṟiddharippikkunna; avyaktamāya.)

- まぎれ - 紛れ

嬉し～に ആഹ്ലാദത്തിന്നിടെ; ആഹ്ലാദത്തോടെ; (āhlādattinniṭe; -āhlādattōṭe;) *☞ 苦し紛れ、腹立ち（紛れに） ◇まぎれこむ 紛れ込む ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക; അപ്രത്യക്ഷമാവുക (ജനക്കൂട്ടത്തിൽ); മുഴുകിപ്പോവുക. (āśayakkuḻappattilāvuka; apratyakṣamāvuka (janakkūṭṭattil); muḻukippōvuka.) ◇もぎれもない 紛れもない വ്യക്തമായ. (vyaktamāya.) 紛れもなく സംശയലേശമില്ലാതെ. (saṃśayalēśamillāte.)

まぎれる 紛れる ①［入りまじる］ആശയക്കുഴപ്പത്തിലായിരിക്കുക. (āśayakkuḻappattilāyirikkuka.) ②［区別しがたい］വേർതിരിച്ചറിയാൻ പറ്റാതിരിക്കുക. (vērtiriccariyān paṟṟātirikkuka.) ③［気が］വ്യതിചലിപ്പിക്കപ്പെടുക (മനസ്സ്). (vyaticalippikkappeṭuka (manassu).)

まぎわ 間際

～になって അവസാനനിമിഷത്തിൽ; (avasānanimiṣattil;) 死ぬ～に മരണത്തിന്ന് തൊട്ടുമുന്നെ. (maraṇattinnu toṭṭumunne.)

まきわり 薪割り ①മരംവെട്ടൽ. (maraṃveṭṭal.) ②［道具］മഴു; കോടാലി. (maḻu; kōṭāli.)

まく 巻く ①ചുരുട്ടുക (പരവതാനി). (curuṭṭuka (paravatāni).) ②（糸などを）ചുറ്റുക (നൂൽ). (cuṟṟuka (nūl).) ③ പിരിക്കുക; ചുരുട്ടിക്കെട്ടുക (കൊടി). (pirikkuka; curuṭṭikkeṭṭuka (koṭi).) ④（包む）പൊതിയുക. (potiyuka.)

まく 蒔く വിത്തിടുക; വിതയ്ക്കുക. (vittiṭuka; vitaykkuka.)

まく 撒く തളിക്കുക (ജലം); വിതറുക. (taḷikkuka (jalam); vitaṟuka.)

まく 幕 ①തിരശ്ശീല. (tiraśśīla.) ～があく（下りる）തിരശ്ശീല പൊങ്ങുന്നു (താഴുന്നു); (tiraśśīla poṅṅunnu (tāḻunnu);) ～を張る തിരശ്ശീല നിവർത്തുക; (tiraśśīla nivarttuka;) ～を閉じる പര്യവസാനിക്കുക. (paryavasānikkuka.) ②（一幕）രംഗം. (raṃgaṃ.)

まく 膜 ①(内臓などの)പാട; തനുസ്തരം; ചർമ്മം. (pāṭa; tanustaraṃ; carmmaṃ.) ② ഫിലിം. (philiṃ.)

まく （人を）まく നോട്ടപ്പിശകിലൂടെ ഒരാൾ രക്ഷപ്പെടുക. (nōṭṭappiśakilūṭe orāḷ rakṣappeṭuka.)

まくあい 幕間 ഇടവേള; ഇന്റർവെൽ. (iṭavēḷa; inṟarvel.)

まくあけ 幕開け അനാവരണം; തിരശ്ശീല ഉയരൽ (പുതുയുഗത്തിന്റെ). (anāvaraṇaṃ; tiraśśīla uyaral (putuyugattinṟe).)

マグカップ പാനപാത്രം; പിടിമൊന്ത; മഗ്ഗ്. (pānapātraṃ; piṭimonta; maggu.)

まくぎれ 幕切れ അന്ത്യം; തിരശ്ശീല വീഴൽ. (antyaṃ; tiraśśīla vīḻal.)

まぐさ 秣 കാലിത്തീറ്റ (പുല്ല്). (kālittīṟṟa (pullu).) ～を与える തീറ്റ കൊടുക്കുക (കുതിരയ്ക്ക്); കാലികളെ തീറ്റുക. (tīṟṟa koṭukkuka (kutiraykku); kālikaḷe tīṟṟuka.)

まぐさおけ 秣おけ പുൽത്തൊട്ടി. (pulttoṭṭi.)

まくしたてる 捲し立てる അത്യുക്തിയോടെ സംസാരിക്കുക; ഘോരഘോരം വാദിക്കുക. (atyuktiyōṭe saṃsārikkuka; ghōraghōraṃ vādikkuka.)

まぐち 間口 പൂമുഖം (കെട്ടിടത്തിന്റെ); വീതി; മുൻവശം. (pūmukhaṃ (keṭṭiṭattinṟe); vīti; munvaśaṃ.)

まくつ 魔窟 （売春宿）വേശ്യാലയം. (vēśyālayaṃ.) *☞ 巣窟.

マグニチュード 《*symb.* M》 മാഗ്നിറ്റ്യൂഡ്; വലുപ്പം വ്യാപ്തി; വിസ്തൃതി. (māgniṟṟyūḍu; valuppaṃ vyāpti; vistṛti.)

マグネシウム CHEM 《*Symbol* Mg》 മാഗ്നീസ്യം (മൂലകം). (māgnīsyaṃ (mūlakaṃ).)

マグネット കാന്തം; മാഗ്നെറ്റ്. (kāntaṃ; māgneṟṟu.)

マグマ മാഗ്മ (ഭൂഗർഭത്തിലെ ഉരുകിയ പാറയും മറ്റും). (māgma (bhūgarbhattile urukiya pāṟayuṃ maṟṟuṃ).)

まくら 枕 ①ഉപധാനം. (upadhānaṃ.) ②（長枕）തലയണ. (talayaṇa.)

まくらカバー 枕カバー തലയണ ഉറ. (talayaṇa uṟa.)

まくらぎ 枕木 റെയിൽവെപ്പാളങ്ങൾ ഉറപ്പിക്കുന്നതിന്ന് കുറുകെയിടുന്ന കട്ടിത്തടിക്കഷ്ണം; സ്ലീപ്പർ. (ṟeyilveppāḷaṅṅaḷ uṟappikkunnatinnu kuṟukeyiṭunna kaṭṭittaṭikkaṣṇaṃ; slīppar.)

まくらことば 枕詞 തലയണമന്ത്രം; പരമ്പരയായുപയോഗിക്കുന്ന ഒരു വിശേഷപദം. (talayaṇamantraṃ; paramparayāyupayōgikkunna oru viśēṣapadaṃ.)

まくらもと 枕元、枕許 (ഒരാളുടെ) കിടക്കയ്ക്കരികെ. ((orāḷuṭe) kiṭakkaykkarike.)

まくる 捲る ചുറ്റിവയ്ക്കുക; ചുരുട്ടിവയ്ക്കുക. (cuṟṟivaykkuka; curuṭṭivaykkuka.) 腕を～ഷർട്ടിന്റെ കൈചുരുട്ടിക്കയറ്റുക. (ṣarṭṭinṟe kaicuruṭṭikkayaṟṟuka.)

まぐれ ആകസ്മിക നേട്ടം; അപ്രതീക്ഷിത വിജയം. (ākasmika nēṭṭaṃ; apratīkṣita vijayaṃ.) ～で勝つ ഭാഗ്യംകൊണ്ട് ജയിക്കുക; (bhāgyaṃkoṇṭu jayikkuka;) *☞ 偶然.

まくれる 捲れる അകംപുറം തിരിഞ്ഞിരിക്കുക. (akaṃpuṟaṃ tiriññirikkuka.)

マクロ ～な വലിയ; ബഹു; മഹാ; മേക്രോ. (valiya; bahu; mahā; mēkrō.)

マクロけいざい マクロ経済 ഒരു രാജ്യത്തിൻറെ മൊത്തത്തിലുള്ള സാമ്പത്തിക കാര്യങ്ങൾ; മേക്രോ ഇക്കൊണൊമിക്സ്. (oru rājyattinṟe mottattiluḷḷa sāmpattika kāryaṅṅaḷ; mēkrō ikkoṇomiksu.)

マクロげんご マクロ言語 കമ്പ്യൂട്ടർ സോഫ്റ്റ്‌വെയർ മക്രൊ ഭാഷാ. (kampyūṭṭar sōphṟṟu veyar makro bhāṣā.)

マクロファージ മേക്രോഫാജ് (വലുപ്പം കൂടിയതിനെ ഭക്ഷിക്കൽ). (mēkrōphāju (valuppaṃ kūṭiyatine bhakṣikkal).)

マグロ 鮪 ട്യൂണമത്സ്യം. (ṭyūṇamatsyaṃ.)

まぐわ 馬鍬 (വയലിൽ) കട്ടയുടയ്ക്കുന്ന ഉപകരണം. ((vayalil) kaṭṭayuṭaykkunna upakaraṇaṃ.) ～でならす കട്ടക്കോലുകൊണ്ട് നിരപ്പാക്കുക. (kaṭṭakkōlukoṇṭu nirappākkuka.)

マクワウリ 甜瓜 ഒരുതരം മത്തങ്ങ. (orutaraṃ mattaṅṅa.)

まけ 負 തോൽവി. (tōlvi.)

まけとうしゅ 負投手 ☞ 敗戦(投手).

まげ 髷 ①（男の）കുടുമ; പുരുഷന്മാർ തലമുടി മൂർദ്ധാവിൽ കെട്ടിവയ്ക്കുന്ന കെട്ട്. (kuṭuma; puruṣanmār talamuṭi mūrddhāvil keṭṭivaykkunna keṭṭu.) ②（女の）സ്ത്രീകൾ തലമുടി മൂർദ്ധാവിൽ കെട്ടിവയ്ക്കുന്ന കെട്ട്. (strīkaḷ talamuṭi mūrddhāvil keṭṭivaykkunna keṭṭu.)

まけいくさ 負け戦 ①തോല്ക്കുന്ന യുദ്ധം. (tōlkkunna yuddhaṃ.) ②（競技）തോല്ക്കുന്ന കളി. (tōlkkunna kaḷi.)

まけいぬ 負け犬 അധഃകൃതൻ; പരാജിതൻ. (adhaḥkṛtan; parājitan.)

まけおしみ 負け惜しみ

～が強い തോൽവി സമ്മതിക്കാതിരിക്കുക; (tōlvi sammatikkātirikkuka;) ～を言う（言わない）be തോൽവി സമ്മതിക്കാതിരിക്കുന്ന (സമ്മതിക്കുന്ന) പരാജിതൻ. (tōlvi sammatikkātirikkunna (sammatikkunna) parājitan.)

まけじだましい 負けじ魂 തോല്പിക്കാനാവാത്ത മനോവീര്യം. (tōlpikkānāvātta manōvīryaṃ.)

まけずおとらず 負けず劣らず ഒപ്പത്തിനൊപ്പം; സമനിലയിൽ. (oppattinoppaṃ; samanilayil.)

まけずぎらい 負けず嫌い ☞ 負けん気.

まける 負ける ①［敗北］തോല്പിക്കപ്പെടുക. (tōlpikkappeṭuka.) ②（劣る）താഴ്ന്നനിലയിലാവുക. (tāḻnnanilayilāvuka.) ③［屈服］വഴങ്ങുക; കീഴടങ്ങുക. (vaḻaṅṅuka; kīḻaṭaṅṅuka.) ④［かぶれる］വിഷബാധയേൽക്കുക (അരക്ക്കൊണ്ട്). (viṣabādhayēlkkuka (arakkkoṇṭŭ).) ⑤［値段を］(വില) കുറച്ചുവില്ക്കുക. ((vila) kuṟaccuvilkkuka.) ～が勝ち തോൽവിയിലൂടെ വിജയം കണ്ടെത്തുന്നു. (tōlviyilūṭe vijayaṃ kaṇṭettunnu.)

まげる 曲げる ① വളയ്ക്കുക. (vaḷaykkuka.) ②［事実などを］(യാഥാർത്ഥ്യവും മറ്റും) വളച്ചൊടിക്കുക; വഷളാക്കുക. ((yāthārtthyavuṃ maṟṟuṃ) vaḷaccoṭikkuka; vaṣaḷākkuka.)

まけんき 負けん気 ～の（頑固な）. പിടിവാശിയുള്ള; വിട്ടുകൊടുക്കാത്ത. (piṭivāśiyuḷḷa; viṭṭukoṭukkātta.)

まご 孫 ① പേരക്കിടാവ്. (pērakkiṭāvŭ.) ②（男）പൗത്രൻ. (pautran.) ③（女）പൗത്രി. (pautri.)

まご 馬子 ചുമട്ടുകുതിരയെ തെളിക്കുന്ന ആൾ. (cumaṭṭukutiraye teḷikkunna āḷ.) ～にも衣装 വസ്ത്രങ്ങളാൽ വ്യക്തിയെ മനസ്സിലാക്കാം. (vastraṅṅaḷāl vyaktiye manassilākkāṃ.)

まごい 真鯉 കറുപ്പ് നിറമുള്ള ഒരുതരം കാർപ്പ് മത്സ്യം. (kaṟuppŭ niṟamuḷḷa orutaraṃ kārppŭ matsyaṃ.)

まごころ 真心 ആത്മാർത്ഥത. (ātmārtthata.) ～こめて തികഞ്ഞ ആത്മാർത്ഥതയോടെ. (tikañña ātmārtthatayōṭe.)

まごつく ①［当惑］പരിഭ്രാന്തനാവുക; ഇതികർത്തവ്യതാമൂഢനാവുക. (paribhrāntanāvuka; itikarttavyatāmūḍhanāvuka.) ②［うろたえる］ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക; പരിഭ്രമിക്കുക. (āśayakkuḻappattilāvuka; paribhramikkuka.)

まこと 真､誠､実 സത്യം; -ആത്മാർത്ഥത. (satyaṃ; -ātmārtthata.) ～の（本物［ഹൊൻമൊ］の［നൊ］)（誠実［സെഇജിത്സു］な［ന］）യഥാർത്ഥത്തിൽ; സത്യത്തിൽ;. (yathārtthattil; satyattil;.) ～に തീർച്ചയായും; വാസ്തവത്തിൽ. (tīrccayāyuṃ; vāstavattil.)

まことしやか 実しやか ～な കാഴ്ചയ്ക്കുമാത്രം ന്യായമായ; സാദ്ധ്യതയുള്ള; ശരിയായിരിക്കാനിടയുള്ള. (kālcaykkumātraṃ nyāyamāya; sāddhyatayuḷḷa; śariyāyirikkāniṭayuḷḷa.)

まごのて 孫の手 പുറംചൊറിയാനുള്ള ഉപകരണം. (puṟaṃcoṟiyānuḷḷa upakaraṇaṃ.)

まごびき 孫引き ～する ഉദ്ധരണി ഉദ്ധരിക്കുക. (uddharaṇi uddharikkuka.)

まごまご ～する ☞ まごつく

マザー ◇ マザーコンプレックス ഇഡിപ്പസ് കോംപ്ലെക്സ്;പുത്രന് മാതാവിനോടു തോന്നുന്ന സ്നേഹവും തന്മൂലം പിതാവിനോട് അബോധപൂർവം തോന്നുന്ന അസൂയാവൈരങ്ങളും. (iḍippasŭ kōmpleksŭ;putranŭ mātāvinōṭu tōnnunna snēhavuṃ tanmūlaṃ pitāvinōṭŭ abōdhapūrvaṃ tōnnunna asūyāvairaṅṅaḷuṃ.) ◇マザーボード മദർബോർഡ് (കമ്പ്യൂട്ടർ). (madarbōrḍŭ (kampyūṭṭar).)

まさか അസംബന്ധം; അസംഭാവ്യം; വെറുതെ; ചുമ്മാ. (asaṃbandhaṃ; asaṃbhāvyaṃ; veṟute; cummā.) ～の時に അടിയന്തിരഘട്ടത്തിൽ. (aṭiyantiraghaṭṭattil.)

まさかり 鉞 വീതിയേറിയ ഒരുതരം കോടാലി (ആയുധം). (vītiyēṟiya orutaraṃ kōṭāli (āyudhaṃ).)

マサキ 柾 BOT പടിഞ്ഞാറൻ ഏഷ്യയിലും യൂറോപ്പിലും കാണപ്പെടുന്ന, ഉയരം കുറഞ്ഞ, ചുവന്ന കായകളുണ്ടാകുന്ന ഒരുതരം പൂമരം; സ്പിൻഡിൽമരം. (paṭiññāṟan ēṣyayiluṃ yūṟōppiluṃ kāṇappeṭunna, uyaraṃ kuṟañña, cuvanna kāyakaḷuṇṭākunna orutaraṃ pūmaraṃ; spinḍilmaraṃ.)

マザコン ☞ マザー（コンプレックス）.

まさしく 正しく തീർച്ചയായും; നിസ്സംശയം. (tīrccayāyuṃ; nissaṃśayaṃ.)

まさつ 摩擦 ①（不和・こすれ合い）ഘർഷണം. (gharṣaṇaṃ.) ②（こすること）ഉരച്ചിൽ. (uraccil.) ～する（こすりつける［കൊസുരിത്സുക്കെരു］）ഉരയുക. (urayuka.)

まさつおん 摩擦音 വ്യഞ്ജനശബ്ദം. (vyañjanaśabdaṃ.)

まさに 正に സൂക്ഷ്മം; കൃത്യം; തീർച്ച. (sūkṣmaṃ; kṛtyaṃ; tīrcca.) お手紙～受け取りました -അങ്ങയുടെ -എഴുത്ത് യഥാസമയം കൈപ്പറ്റി. (-aṅṅayuṭe -eḻuttŭ yathāsamayaṃ kaippaṟṟi.) ～… しようとしている … ചെയ്യാൻ തുടങ്ങുകയായിരുന്നു; -ഇപ്പോൾത്തന്നെ… ചെയ്യാൻ -ഒരുങ്ങുകയായിരുന്നു. (… ceyyān tuṭaṅṅukayāyirunnu; -ippōḷttanne… ceyyān -oruṅṅukayāyirunnu.)

まざまざ ～と വ്യക്തമായി; അസന്നിഗ്ദ്ധമായി. (vyaktamāyi; asannigddhamāyi.)

まさめ 柾目 മരപ്പലകകളിൽക്കാണുന്ന നേരെയുള്ള രേഖകൾ. (marappalakakaḷilkkāṇunna nēreyuḷḷa rēkhakaḷ.) ～の നേരെയുള്ള വരകളോടുകൂടിയ. (nēreyuḷḷa varakaḷōṭukūṭiya.)

まさゆめ 正夢 ～だった സ്വപ്നം ഫലിച്ചു. (svapnaṃ phaliccu.)

まざりもの 混ざり物 ☞ 混ぜ物

まさる 勝る തമ്മിൽ ഭേദമായിരിക്കുക; മെച്ചപ്പെട്ടതായിരിക്കുക. (tammil bhēdamāyirikkuka; meccappeṭṭatāyirikkuka.) ～とも劣らぬ യാതൊരുവിധത്തിലും മെച്ചം കുറഞ്ഞതല്ലാതായിരിക്കുക. (yātoruvidhattiluṃ meccaṃ kuṟaññatallātāyirikkuka.)

まざる 混ざる ☞ 混じる

まし 増 ① വർദ്ധനവ്; കൂട്ടിച്ചേർക്കൽ. (varddhanavŭ; kūṭṭiccērkkal.) 2 割～ഇരുപത് ശതമാനം (ശമ്പള)വർദ്ധനവ്. (irupatŭ śatamānaṃ (śampaḷa)varddhanavŭ.) ②（余分）കൂടുതലായൊരെണ്ണം. (kūṭutalāyoreṇṇaṃ.)

まし ～である [人が主語] (എനിക്ക്) തമ്മിൽ ഭേദമായിരിക്കുക; (എനിക്ക്) കൂടുതൽ പ്രിയംകരമായിരിക്കുക. ((eniykkŭ) tammil bhēdamāyirikkuka; (eniykkŭ) kūṭutal priyaṃkaramāyirikkuka.)

まじ ☞ 本当、本心. ～で？ വാസ്തവമാണോ? കാര്യമായിപ്പറയുകയാണോ; സത്യം?. (vāstavamāṇō? kāryamāyippaṟayukayāṇō; satyaṃ?.)

マシーン ☞ マシン.

まじえる 交える ①［混合]☞ 混ぜる. ②［交差］നാല്കവല. (nālkavala.) 砲火を～പരസ്പരം വെടിയുതിർക്കുക. (parasparaṃ veṭiyutirkkuka.) ☞< cross.

ましかく 真四角 സമചതുരം. (samacaturaṃ.)

マジシャン മജീഷ്യൻ. (majīṣyan.)

ました 真下 ～に ചുവട്ടിൽ; നേരെ താഴെ. (cuvaṭṭil; nēre tāḻe.)

マジック （奇術）മാജിക്ക്. (mājikkŭ.)

マジックテープ TRADEMARK വെൽക്രോടെയ്പ്പ് (എളുപ്പം ഒട്ടുന്ന നൈലോൺ ടെയ്പ്പ്). (velkrōṭeyppŭ (eḷuppaṃ oṭṭunna nailōṇ ṭeyppŭ).)

マジックペン മാജിക്ക് പെൻ. (mājikkŭ pen.)

まして 況して ① കൂടുതലായി; വീണ്ടും. (kūṭutalāyi; vīṇṭuṃ.) ②（否定の場合）വളരെ കുറച്ചു (വീണ്ടും). (vaḷare kuṟaccu (vīṇṭuṃ).)

まじない 呪い വരം; മന്ത്രസിദ്ധി. (varaṃ; mantrasiddhi.) 魔よけの～をする പ്രേതബാധ ഒഴിപ്പിക്കുക. (prētabādha oḻippikkuka.)

マジパン ബദാംപരിപ്പും പഞ്ചസാരയും ചേർത്തുള്ള ഒരുതരം മധുരപലഹാരം (മാർസിപ്പാൻ). (badāṃparippuṃ pañcasārayuṃ cērttuḷḷa orutaraṃ madhurapalahāraṃ (mārsippān).)

まじまじ ☞ 見詰める.

まじめ 真面目

〜な ഗുരുതരമായ; സുസ്ഥിരമായ; (gurutaramāya; susthiramāya;) 〜な顔をする ഗൗരവചിന്ത ദ്യോതിപ്പിക്കുന്ന മുഖഭാവം കാട്ടുക; (gauravacinta dyōtippikkunna mukhabhāvaṃ kāṭṭuka;) 〜に ഗുരുതരമായി; (gurutaramāyi;) 物事を〜に考える വസ്തുതകൾ ഗൗരവമായി എടുക്കുക; (vastutakaḷ gauravamāyi eṭukkuka;) 〜になる *☞ 改心(する).

ましゃく 間尺 〜に合わぬ നിഷ്ഫലമായിരിക്കുക. (niṣphalamāyirikkuka.)

ましゅ 魔手 〜にかかる പറ്റിക്കപ്പെടുക; ഇരയാവുക. (paṟṟikkappeṭuka; irayāvuka.)

まじゅつ 魔術 ☞ 魔法、手品.

マシュマロ ［菓子］［マーシュマロウ］ഒരുതരം മധുരപലഹാരം (മാഷ്മെല്ലോ). (orutaraṃ madhurapalahāraṃ (māṣmellō).)

まじょ 魔女 ദുർമ്മന്ത്രവാദിനി; ആഭിചാരപ്രവർത്തക. (durmmantravādini; ābhicārapravarttaka.)

まじょがり 魔女狩り വിച്ച് ഹണ്ട് (രാഷ്ട്രീയത്തിൽ എതിരാളികളുടെ രഹസ്യപ്രവർത്തനം അന്വേഷിച്ച് അവർക്കെതിരായി പ്രയോഗിക്കൽ). (viccɨ hanṭɨ (rāṣṭrīyattil etirāḷikaḷuṭe rahasyapravarttanaṃ anvēṣiccɨ avarkketirāyi prayōgikkal).)

ましょう 魔性

〜の ഭൂതാവേശമുള്ള; (bhūtāvēśamuḷḷa;) 〜の女 യക്ഷി; മന്ത്രവാദിനി. (yakṣi; mantravādini.)

ましょうめん 真正面 മുൻഭാഗം (കെട്ടിടത്തിന്റെ). (munbhāgaṃ (keṭṭiṭattinṟe).) 〜に ［の］ നേരെ മുൻഭാഗത്തായി(ത്തുള്ള); നേരെ എതിർഭാഗത്തായുള്ള. (nēre munbhāgattāyi(ttuḷḷa); nēre etirbhāgattāyuḷḷa.)

マジョリティー മെജോരിറ്റി. (mejōriṟṟi.)

まじりけ 混じり気

〜のある(不純［ഹീനത］)(うすめた［ഉസുമെത്ത］)മായം ചേർത്ത; അശുദ്ധമായ; നേർപ്പിച്ച; (māyaṃ cērtta; aśuddhamāya; nērppicca;) 〜のない ശുദ്ധമായ; കലർപ്പില്ലാത്ത. (śuddhamāya; kalarppillātta.)

まじる 混じる കൂട്ടിക്കലർത്തുക; ഇടചേർന്നിരിക്കുക. (kūṭṭikkalarttuka; iṭacērnnirikkuka.)

まじわり 交わり സംഘം ചേരൽ; സൗഹൃദം. (saṃghaṃ cēral; sauhṛdaṃ.) 〜を結ぶ സൗഹൃദം സ്ഥാപിക്കുക; പരിചയപ്പെടുക; (sauhṛdaṃ sthāpikkuka; paricayappeṭuka;) 〜をたつ *☞ 絶交(する).

まじわる 交わる ①［交際］കൂട്ടുചേരുക. (kūṭṭucēruka.) 良い(悪い)友と〜നല്ല (ചീത്ത) കൂട്ടുകാരുമായി സംസർഗ്ഗം പുലർത്തുക. (nalla (cītta) kūṭṭukārumāyi saṃsarggaṃ pularttuka.) ② ［交差］മുറിച്ചുകടക്കുക. (muṟiccukaṭakkuka.)

マシン *colloq* മെഷീൻ. (meṣīn.)

マシンガン മെഷീൻഗൺ. (meṣīngaṇ.)

ます 升、枡、桝 ① (ഖരപദാർത്ഥങ്ങളുടെ) അളവ്. ((kharapadārtthaṅṅaḷuṭe) aḷavɨ.) ② ［劇場の］ബോക്സ്; (നാടകശാലയിലെ) ബോക്സ് ഇരിപ്പിടം. (bōksɨ; (nāṭakaśālayile) bōksɨ irippiṭaṃ.)

ます 増す ① ［ふえる］(എണ്ണത്തിൽ) വർദ്ധിക്കുക. ((eṇṇattil) varddhikkuka.) ② (川などの水が) ഉയരുക (പുഴയിലെ ജലവിതാനം). (uyaruka (puḻayile jalavitānaṃ).) ③ ［ふやす］ഉയർത്തുക (ശമ്പളം); വർദ്ധിപ്പിക്കുക. (uyarttuka (śampaḷaṃ); varddhippikkuka.)

マス 鱒 ICHTHYOLOGY ട്രൗട്ട് മത്സ്യം. (ṭrauṭṭɨ matsyaṃ.)

まず 先ず ① ［第一に］ഒന്നാമതായി; ആദ്യമായി. (onnāmatāyi; ādyamāyi.) ② ［およそ］ഏകദേശം; മിക്കവാറും. (ēkadēśaṃ; mikkavāṟuṃ.) ③ (ほとんど…ない)......മിക്കവാറും(ഇല്ല). (......mikkavāṟuṃ(illa).) ④ (多分)ഒരുപക്ഷേ. (orupakṣē.)

ますい 麻酔 അനെസ്തേഷ്യ (ബോധംകെടുത്തൽ). (anesttēṣiya (bōdhaṃkeṭuttal).) 〜をかける അനെസ്തേഷ്യ കൊടുക്കുക (ബോധം കെടുത്തുക). (anesttēṣiya koṭukkuka (bōdhaṃ keṭuttuka).)

ますいせんもんい 麻酔専門医 അനെസ്തെറ്റിസ്റ്റ്. (anestteṟisṟɨ.)

ますいやく 麻酔薬 അനെസ്തെറ്റിക്ക്; മയക്കുമരുന്ന്. (anestteṟikkɨ; mayakkumarunnɨ.)

まずい ① (味)(രുചി) മോശമായിരിക്കുക. ((ruci) mōśamāyirikkuka.) ② (へた)വൈദഗ്ദ്ധ്യമില്ലാതിരിക്കുക (ഇംഗ്ലീഷ് ഭാഷ കൈകാര്യം ചെയ്യുന്നതിൽ). (vaidagddhyamillātirikkuka (iṃglīṣɨ bhāṣa kaikāryaṃ ceyyunnatil).) ③ (不得策) ബുദ്ധിയില്ലാതിരിക്കുക. (buddhiyillātirikkuka.)

マスカット മധുരമേറിയ യൂറോപ്യൻ മുന്തിരി. (madhuramēṟiya yūṟōpyan muntiri.)

マスカラ കണ്മഷി; കൺപീലികൾ കറുപ്പിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന വർണ്ണവസ്തു. (kaṇmaṣi; kaṇpīlikaḷ kaṟuppikkānupayōgikkunna varṇṇavastu.)

マスキング

マスキングテープ മാസ്കിംഗ് ടേയ്പ്. (māskiṃgɨ ṭēypɨ.)

マスク ① മാസ്ക്. (māskɨ.) ② (流感よけの)(ഫ്ളൂ പകരാതിരിക്കാനുള്ള) മുഖം മൂടി. ((phlū pakarātirikkānuḷḷa) mukhaṃ mūṭi.) ③ ［防毒用］ഗ്യാസ് (മുഖം മൂടി) മാസ്ക്. (gyāsɨ (mukhaṃ mūṭi) māskɨ.)

マスクメロン പ്രത്യേകതരം തണ്ണിമത്തൻ; മസ്ക് മെലൊൺ. (pratyēkataraṃ taṇṇimattan; maskɨ meloṇ.)

マスゲーム ഗ്രൂപ്പ് ഗെയിം. (grūppɨ geyiṃ.)

マスコット മാസ്കൊട്ട്; മംഗളകാരക വസ്തു; ഭാഗ്യം കൊണ്ടുവരുന്ന ആളോ വസ്തുവോ. (māskkoṭṭɨ; maṃgaḷakāraka vastu; bhāgyaṃ koṇṭuvarunna āḷō vastuvō.)

マスコミ മാസ്സ്മീഡിയ; പത്രപ്രവർത്തനം. (māssmīḍiya; patrapravarttanaṃ.)

まずしい 貧しい പാവപ്പെട്ട. (pāvappeṭṭa.) 〜家に生まれる പാവപ്പെട്ട വീട്ടിൽ പിറക്കുക. (pāvappeṭṭa vīṭṭil piṟakkuka.)

マスター ① ［修士］മാസ്റ്റർ. (māsṟar.) 〜する മാസ്റ്റർ ചെയ്യുക (വൈദഗദ്ധ്യം നേടുക). (māsṟar ceyyuka (vaidagagddhyaṃ nēṭuka).) ② ബാർ കീപ്പർ. (bār kīppar.)

マスターキー മാസ്റ്റർ കീ. (māsṟar kī.)

マスターテープ മാസ്റ്റർ ടെയ്പ്. (māsṟar ṭeypɨ.)

マスターファイル മാസ്റ്റർ ഫയൽ. (māsṟar phayal.)

マスタープラン മാസ്റ്റർ പ്ലാൻ. (māsṟar plān.)

マスタード മസ്റ്റാർഡ് (കടുക്). (masṟārḍɨ (kaṭukɨ).)

マスターベーション മാസ്റ്റർബേഷൻ (സ്വയംഭോഗം). (māsṟarbēṣan (svayaṃbhōgaṃ).) 〜する സ്വയംഭോഗം ചെയ്യുക. (svayaṃbhōgaṃ ceyyuka.)

マスト മാസ്റ്റ് (കൊടിമരം). (māsṟɨ (koṭimaraṃ).)

マスプロ、マスプロダクション മാസ്സ് പ്രൊഡക്ഷൻ. (māssɨ proḍakṣan.)

マスプロだいがく マスプロ大学 *colloq* ബിരുദധാരികളെ കണക്കില്ലാതെ പുറത്തുവിടുന്ന സർവകലാശാല. (birudadhārikaḷe kaṇakkillāte puṟattuviṭunna sarvakalāśāla.)

ますます 益々 കൂടുതൽ കൂടുതൽ; അധികരിച്ച തോതിൽ. (kūṭutal kūṭutal; adhikaricca tōtil.) ～悪くなる കൂടുതൽ മോശപ്പെട്ടുവരിക. (kūṭutal mōśappeṭṭuvarika.)

まずまず 先ず先ず ～の തരക്കേടില്ലാതിരിയ്ക്കുക; മോശമല്ലാതിരിയ്ക്കുക. (tarakkēṭillātiriykkuka; mōśamallātiriykkuka.)

ますめ 升目、枡目 നടപടികൾ. (naṭapaṭikaḷ.) ～をごまかす കുറുക്കുവഴികൾ സ്വീകരിക്കുക. (kuṟukkuvaḻikaḷ svīkarikkuka.)

マスメディア മാസ്സ് മീഡിയ (മീദിയ). (māssʉ mīḍiya (mīdiya).)

マズルカ പോളണ്ടിലെ ഒരുതരം നൃത്തം (മസുർക്ക). (pōḷaṇṭile orutaraṃ nṛttaṃ (masurkka).)

まぜかえす ［物・液体を］ഇടയ്ക്ക് കയറി കുഴപ്പമാക്കുക. (iṭaykkʉ kayaṟi kuḻappamākkuka.) 人の話を～അസ്ഥാനത്തുള്ള അഭിപ്രായ പ്രകടനത്താൽ ഒരാളുടെ സംഭാഷണം അലങ്കോലപ്പെടുത്തുക; ഇടയ്ക്ക് കയറിപ്പറയുക. (asthānattuḷḷa abhiprāya prakaṭanattāl orāḷuṭe saṃbhāṣaṇaṃ alaṅkōlappeṭuttuka; iṭaykkʉ kayaṟippaṟayuka.)

まぜこぜ 混ぜこぜ ～にする സങ്കീർണ്ണമാക്കുക; ആശയക്കുഴപ്പം സൃഷ്ടിക്കുക. (saṅkīrṇṇamākkuka; āśayakkuḻappaṃ sṛṣṭikkuka.)

ませた പ്രായത്തിൽ കവിഞ്ഞ കഴിവുള്ള. (prāyattil kaviññа kaḻivuḷḷa.) ～事を言う പ്രായമുള്ളവരെപ്പോലെ സംസാരിക്കുക. (prāyamuḷḷavareppōle saṃsārikkuka.)

まぜもの 混ぜ物 ①（混合物）മിശ്രിതം; കലർപ്പ് ചേർന്ന. (miśritaṃ; kalarppʉ cērnna.) ～のない കലർപ്പില്ലാത്ത; ശുദ്ധമായ. (kalarppillātta; śuddhamāya.) ～をする മായംചേർക്കുക; കലർപ്പ് ചേർക്കുക (വീഞ്ഞിൽ വെള്ളം ചേർക്കുക). (māyaṃcērkkuka; kalarppʉ cērkkuka (vīññil veḷḷaṃ cērkkuka).) ②（混入物）മിശ്രിതം. (miśritaṃ.)

まぜる 混ぜる ①കൂട്ടിച്ചേർക്കുക; മിശ്രിതമാക്കുക. (kūṭṭiccērkkuka; miśritamākkuka.) ②［混ぜ物をする］☞ 混ぜ物.

マゼンダ ［赤色］［マヂェンタ］മജെൻത (ഇളംചുവപ്പ് നിറം). (majenta (iḷaṃcuvappʉ niṟaṃ).)

マゾ മസോക്കിസ്റ്റ്; മസോക്കിസം (പീഡാനുഭവാഹ്ലാദം; ഇണയുടെ ക്രൂരതയിലും മേൽക്കോയ്മയിലും രതിരസം കണ്ടെത്തുന്ന സ്വഭാവവിശേഷം). (masokkisṟṟʉ; masōkkisaṃ (pīḍānubhavāhlādaṃ; iṇayuṭe krūratayiluṃ mēlkkōymayiluṃ ratirasaṃ kaṇṭettunna svabhāvaviśēṣaṃ).)

マゾヒスト മസോക്കിസ്റ്റ്. (masokkisṟṟʉ.)

マゾヒズム മസൊക്കിസം. (masokkisaṃ.)

また 又、亦 ①［再び］വീണ്ടും; ഒരിക്കൽകൂടി. (vīṇṭuṃ; orikkalkūṭi.) ～いつか［の機会］പിന്നെയെപ്പോളെങ്കിലും (അവസരത്തിൽ). (pinneyeppōḷeṅkiluṃ (avasarattil).) ～とない അനോപമം; അതുല്യം; അപൂർവം. (anōpamaṃ; atulyaṃ; apūrvaṃ.) ～とない機会 അപൂർവാവസരം; സുവർണ്ണാവസരം. (apūrvāvasaraṃ; suvarṇṇāvasaraṃ.) ～の名 *☞ 別名. ②［もまた］കൂടി; യും. (kūṭi; yuṃ.) *☞- も. ③［その上］മാത്രമല്ല; കൂടാതെ. (mātramalla; kūṭāte.)

また 股 ①ഒടി; നാഭിപ്രദേശം. (oṭi; nābhipradēśaṃ.) ②（もも）തുട. (tuṭa.) ～を広げて കാലുകൾ (കാലടികൾ; കാൽമുട്ടുകൾ) വിടർത്തിയ നിലയിൽ. (kālukaḷ (kālaṭikaḷ; kālmuṭṭukaḷ) viṭarttiya nilayil.) ③（叉）പിരിവ് (കൊമ്പുകൾ). (pirivʉ (kompukaḷ).)

まだ 未だ ①［まだ…(ない)］ആയിട്ടില്ല. (āyiṭṭilla.) ②（今でも）ഇനിയും. (iniyuṃ.) ③（今までの所）ഇതുവരെ. (ituvare.) ④［もっと］ഇനിയും; കൂടുതൽ. (iniyuṃ; kūṭutal.) ⑤（他に）അല്ലെങ്കിൽ; മറ്റൊരിടത്ത്. (alleṅkil; maṟṟoriṭattʉ.) ⑥［わずかに］മാത്രം; വെറും. (mātraṃ; veṟuṃ.) …してから～3年にしかならぬ ....കഴിഞ്ഞിട്ടിപ്പോൾ വെറും മൂന്നുവർഷങ്ങളെ ആയുള്ളൂ. (....kaḻiññiṭṭippōḷ veṟuṃ mūnnuvarṣaṅṅaḷe āyuḷḷu.)

マダイ 真鯛 ചെമ്പല്ലി (മത്സ്യം). (cempalli (matsyaṃ).)

またいとこ 又従兄弟 സെക്കണ്ട് കസിൻ; മച്ചുനിയൻ. (sekkaṇṭʉ kasin; maccuniyan.)

またがし 又貸し ～する കീഴ്‌വാടകയ്ക്ക് കൊടുക്കുക; വാടകയ്ക്കെടുക്കുന്നത് വീണ്ടും മറ്റൊരാൾക്ക് വാടകയ്ക്ക് കൊടുക്കുക. (kīḻvāṭakaykkʉ koṭukkuka; vāṭakaykkeṭukkunnatʉ vīṇṭuṃ maṟṟorāḷkkʉ vāṭakaykkʉ koṭukkuka.)

またがり 又借り ～する കടമെടുത്ത ആളിൽനിന്നും കടമെടുക്കുക. (kaṭameṭutta āḷilninnuṃ kaṭameṭukkuka.)

またがる 跨る ①(കുതിരപ്പുറത്ത്) കുറുകെ കയറിയിരിക്കുക. ((kutirappuṟattʉ) kuṟuke kayaṟiyirikkuka.) 川に～橋 പുഴയ്ക്ക് കുറുകെയുള്ള പാലം. (puḻaykkʉ kuṟukeyuḷḷa pālaṃ.) ②［わたる］നീണ്ടുകിടക്കുക (പത്തുവർഷത്തോളം). (nīṇṭukiṭakkuka (pattuvarṣattōḷaṃ).)

またぎき 又聞き ①കേട്ടുകേൾവി. (kēṭṭukēḷvi.) ～する കേട്ടുകേൾവിയിലൂടെ അറിയുക. (kēṭṭukēḷviyilūṭe aṟiyuka.) ②（噂）കിംവദന്തി. (kiṃvadanti.)

またぐ 跨ぐ കടന്നുവയ്ക്കുക; കടക്കുക. (kaṭannuvaykkuka; kaṭakkuka.)

またぐら 股座 ☞ 股.

まだけ 真竹 നീളമേറിയ മുട്ടുകളോടുകൂടിയ മുള. (nīḷamēṟiya muṭṭukaḷōṭukūṭiya muḷa.)

またした 股下 കാലുകളുടെ അകവശം. (kālukaḷuṭe akavaśaṃ.)

まだしも それだけなら～…ഇത്രയേ ഉള്ളൂ എങ്കിൽ സാരമില്ല; പക്ഷേ... (...ആയിരുന്നു നല്ലത്). (itrayē uḷḷu eṅkil sāramilla; pakṣē... (...āyirunnu nallatʉ).)

またずれ 股ずれ തുടവേദന. (tuṭavēdana.)

またせる 待たせる (ഒരാളെ) കാത്തുനില്പിക്കുക; കാത്തുനില്ക്കാൻ നിർബന്ധിതനാക്കുക. ((orāḷe) kāttunilpikkuka; kāttunilkkān nirbandhitanākkuka.) お待たせしました താങ്കളെ കാത്തുനില്പിച്ചതിന്ന് മാപ്പ്. (tāṅkaḷe kāttunilpiccatinnʉ māppʉ.)

またたき 瞬き ☞ 瞬(まばた)き.

またたく 瞬く ☞ 瞬（まばた）き（する）. ～間に കണ്ണടച്ചു തുറക്കുമ്പോളേക്കും; ഒരുനിമിഷംകൊണ്ട്. (kaṇṇaṭaccu tuṟakkumpōḷēkkuṃ; orunimiṣaṃkoṇṭʉ.)

マタタビ 木天蓼 ഒരുതരം വള്ളിച്ചെടി (സിൽവർ വൈൻ). (orutaraṃ vaḷḷicceṭi (silvar vain).)

またどなり また隣り അടുത്തതിന്റെ അപ്പുറത്തെ (വീട്) വാതിൽ (പടിവാതിൽ). (aṭuttatinṟe appuṟatte (vīṭʉ) vātil (paṭivātil).)

マタニティー ◇マタニティーブルー പ്രസവസംബന്ധിയായ മാനസിക പിരിമുറുക്കം; മറ്റേണിറ്റി ബ്ലൂസ്. (prasavasaṃbandhiyāya mānasika pirimuṟukkaṃ; maṟṟēṇiṟṟī blūsʉ.) ◇マタニティードレス മറ്റേണിറ്റി ഡ്രസ്സ്. (maṟṟēṇiṟṟī ḍrassʉ.)

または 又は അല്ലെങ്കിൽ. (alleṅkil.)

まだまだ ～…でない ..ൽനിന്നും ഏറെ മാറിയാണ്;...ൽനിന്നും വളരെ ദൂരെയാണ്. (..ḷʉ+ninnuṃ ēṟe māṟiyāṇʉ;..ḷʉ+ninnuṃ vaḷare dūreyāṇʉ.)

マダム ①［敬称］മദാമ്മ. (madāmma.) ②（ബാറിലെ) ഹോസ്റ്റസ്; ബാർമാഡം. ((bāṟile) hōsṟrasʉ; bārmāḍaṃ.)

まだら 斑 പുള്ളികൾ; പൊട്ടുകൾ; കുത്തുകൾ. (puḷḷikaḷ; poṭṭukaḷ; kuttukaḷ.) ～のある（白黒［ശിരൊക്കുരൊ］の［നൊ］）കുത്തുകളുള്ള; പുള്ളികളുള്ള; കറുപ്പും വെളുപ്പും നിറമുള്ള (കുതിര). (kuttukaḷuḷḷa; puḷḷikaḷuḷḷa; karuppuṃ veḷuppuṃ niṟamuḷḷa (kutira).)

まだるっこい പതുക്കെയുള്ള; വിരസമായ; അലോസരപ്പെടുത്തുന്ന. (patukkeyuḷḷa; virasamāya; alōsarappeṭuttunna.)

まち 町、街 ① പട്ടണം; നഗരം. (paṭṭaṇaṃ; nagaraṃ.) ～中（の人）が知っている നഗരം മുഴുവൻ അറിഞ്ഞിരിക്കുന്നു. (nagaraṃ muḻuvan ariññirikkunnu.) ② （街路）തെരുവ്. (teruvŧ.) ③ （中心街）നഗരകേന്ദ്രം. (nagarakēndraṃ.)

まち 襠 ［衣服の］ഗസ്സറ്റ് (വസ്ത്രങ്ങളിലോ ചട്ടക്കൂടുകളിലോ ചില ഭാഗങ്ങളിൽ ഉറപ്പുകൂട്ടുവാനുപയോഗിക്കുന്ന ത്രികോണാകൃതിയിലുള്ള ചീളുകൾ. (gassaṟṟŧ (vastraṅṅaḷilō caṭṭakkūṭukaḷilō cila bhāgaṅṅaḷil uṟappukūṭṭuvānupayōgikkunna trikōṇākṛtiyiluḷḷa cīḷukaḷ.)

まちあい 待合 （茶室）സങ്കേതസ്ഥലം (കാപ്പിക്കട). (saṅkētasthalaṃ (kāppikkaṭa).)

まちあいしつ 待合室 കാത്തിരിക്കാനുള്ള മുറി. (kāttirikkānuḷḷa muṟi.)

まちあぐむ 待ちあぐむ കാത്തിരുന്നു മുഷിയുക. (kāttirunnu muṣiyuka.) *☞ 待ち侘(わ)びる.

まちあわせる 待ち合わせる ① കാത്തിരിക്കുക; കണ്ടുമുട്ടുക. (kāttirikkuka; kaṇṭumuṭṭuka.) ② *colloq* ഡേറ്റ് ചെയ്യുക. (ḍēṟṟŧ ceyyuka.)

まちいしゃ 町医者 ജനറൽ പ്രാക്ടീഷണർ. (janaṟal prākṭīṣaṇar.)

まちうける 待ち受ける കാത്തിരിക്കുക; പ്രതീക്ഷിക്കുക. (kāttirikkuka; pratīkṣikkuka.)

まぢか 間近 ～に തൊട്ടടുത്തായി; കൈയെത്താവുന്നിടത്ത്. (toṭṭaṭuttāyi; kaiyettāvunniṭattŧ.)

まちがい 間違い ① ［誤り］പിശക്; തെറ്റ്. (piśakŧ; teṟṟŧ.) ② ［過失］കുറ്റം; കൈപ്പിഴ. (kuṟṟaṃ; kaippiḻa.) ③ ［事故］അപകടം. (apakaṭaṃ.) ④ ［争い］ശണ്ഠ; കുഴപ്പം. (śaṇṭha; kuḻappaṃ.) ⑤ ［男女間の］(സ്ത്രീപുരുഷബന്ധത്തിലെ) അനൗചിത്യത. ((strīpuruṣabandhattile) anaucityata.) ～を起こす പ്രശ്നങ്ങളിൽപ്പെടുക; കുഴപ്പത്തിലാവുക; (praśnaṅṅaḷilppeṭuka; kuḻappattilāvuka;) ～なく（正［തദ］しく［ശിക്കു］）［必［കനര］ず［സു］…する［സുരു］］ശരിയായ വിധത്തിൽ; മറക്കാതിരിക്കുക (ചെയ്യാൻ); ഉറപ്പുവരുത്തുക (ചെയ്യാൻ). (śariyāya vidhattil; maṟakkātirikkuka (ceyyān); uṟappuvaruttuka (ceyyān).)

まちがう 間違う ☞ 間違える. 間違った തെറ്റിദ്ധാരണയുള്ള; തെറ്റായ. (teṟṟiddhāraṇayuḷḷa; teṟṟāya.)

まちがえやすい 間違え易い ① തെറ്റിദ്ധരിക്കപ്പെടാവുന്ന. (teṟṟiddharikkappeṭāvunna.) ② （人を誤らせ易い）തെറ്റിദ്ധാരണ പരത്തുന്ന. (teṟṟiddhāraṇa parattunna.)

まちがえる 間違える ① പിഴവ് വരുത്തുക. (piḻavŧ varuttuka.) 間違えて തെറ്റിദ്ധാരണമൂലം (ചെയ്യുക); (teṟṟiddhāraṇamūlaṃ (ceyyuka);) 間違えている തെറ്റ് പറ്റിയിരിക്കുക. (teṟṟŧ paṟṟiyirikkuka.) ② （誤解）തെറ്റിദ്ധരിക്കുക. (teṟṟiddharikkuka.) ③ （A を B と）ഒരാൾ മറ്റൊരാളാണെന്ന് തെറ്റിദ്ധരിക്കുക. (orāḷ maṟṟorāḷāṇennŧ teṟṟiddharikkuka.)

まちかど 町角 തെരുവ് മൂല. (teruvŧ mūla.)

まちかねる 待ち兼ねる ☞ 待ち焦がれる.

まちかまえる 待ち構える ① (ആകാംക്ഷയോടെ) കാത്തിരിക്കുക. ((ākāṃkṣayōṭe) kāttirikkuka.) ② （楽しみに）പ്രതീക്ഷിച്ചിരിക്കുക. (pratīkṣiccirikkuka.)

まちくたびれる 待ちくたびれる ☞ 待ちあぐむ.

まちこがれる 待ち焦がれる അക്ഷമയോടെ കാത്തിരിക്കുക; ആകാംക്ഷയോടെ കാത്തിരിക്കുക. (akṣamayōṭe kāttirikkuka; ākāṃkṣayōṭe kāttirikkuka.)

まちじかん 待時間 കാത്തിരിക്കുന്ന സമയം. (kāttirikkunna samayaṃ.)

まちどおしい 待ち遠しい അക്ഷമനായിരിക്കുക; ഉൽക്കണ്ഠയോടെ കാത്തിരിക്കുക. (akṣamanāyirikkuka; ulkkaṇṭhayōṭe kāttirikkuka.) お待ち遠さま *☞ 待たせる.

まちなみ 町並 തെരുവ് (പുരകൾ). (teruvŧ (purakaḷ).)

マチネー ［F. *matinée*］മാറ്റിനി (പകൽനാടകം; സിനിമ). (māṟṟini (pakalnāṭakaṃ; sinima).)

まちのぞむ 待ち望む പ്രതീക്ഷിച്ചിരിക്കുക; കാത്തിരിക്കുക. (pratīkṣiccirikkuka; kāttirikkuka.)

まちはずれ 町外れ ～（の）പ്രാന്തപ്രദേശങ്ങളിലെ. (prāntapradēśaṅṅaḷile.)

まちばり 待ち針 അടയാളപ്പെടുത്താനുപയോഗിക്കുന്ന സൂചി. (aṭayāḷappeṭuttānupayōgikkunna sūci.)

まちぶせ 待ち伏せ ～をする (ചാടിവീണ് ആക്രമിക്കാൻ) ഒരുങ്ങി ഒളിഞ്ഞിരിക്കുക. ((cāṭivīṇŧ ākramikkān) oruṅṅi oḷiññirikkuka.)

まちぼうけ 待ち惚け

～を食う വെറുതെ കാത്തുനില്ക്കുക; അനാവശ്യമായ കാത്തുനില്പിന്നു വഴിവയ്ക്കുക; (veṟute kāttunilkkuka; anāvaśyamāya kāttunilpinnu vaḻivaykkuka;) ～を食わす ഒരാളെ അനാവശ്യമായി കാത്തിരിപ്പിക്കുക. (orāḷe anāvaśyamāyi kāttirippikkuka.)

まちまち ～（の）വിവിധതരത്തിലുള്ള; വൈവിധ്യം നിറഞ്ഞ. (vividhatarattiluḷḷa; vaividhyaṃ niṟañña.)

まちやくば 町役場 നഗരസഭാ കാര്യാലയം. (nagarasabhā kāryālayaṃ.)

まちわびる 待ち侘びる കാത്തുകാത്തിരിക്കുക (ഒരാൾക്കുവേണ്ടി). (kāttukāttirikkuka (orāḷkkuvēṇṭi).) *☞ 待ち遠しい.

マツ 松 പൈൻമരം. (painmaraṃ.) ～の実 പൈൻമരത്തിന്റെ കുരു. (painmarattinṟe kuru.)

まつ 待つ ① കാത്തിരിക്കൽ. (kāttirikkal.) ② ［期待］കാത്തിരിക്കുക (എന്തിനെങ്കിലും വേണ്ടി); പ്രതീക്ഷിക്കുക. (kāttirikkuka (entineṅkiluṃ vēṇṭi); pratīkṣikkuka.) ③ ［頼る］(ഒരാളെ) ആശ്രയിക്കുക; (സഹായം) പ്രതീക്ഷിക്കുക. ((orāḷe) āśrayikkuka; (sahāyaṃ) pratīkṣikkuka.) ちょっとお待ち下さい സ്വല്പം കാത്തിരിക്കാനപേക്ഷ. (svalpaṃ kāttirikkānapēkṣa.) 待ちに待った ദീർഘകാലമായി കാത്തിരുന്ന; (ദിവസം). (dīrghakālamāyi kāttirunna; (divasaṃ).) 待てど暮せど എത്രതന്നെ കാത്തിരിക്കേണ്ടിവന്നാലും. (etratanne kāttirikkēṇṭivannāluṃ.) *☞ 待たせる、待った.

まつえい 末裔 പിന്തുടർച്ചക്കാർ; വംശജർ. (pintuṭarccakkār; vaṃśajar.)

まっか 真っ赤

～な കടുംചുവപ്പ് നിറമുള്ള; രക്തച്ഛവിയുള്ള; (kaṭuṃcuvappŧ niṟamuḷḷa; raktacchaviyuḷḷa;) ～なうそ പച്ചക്കള്ളം; (paccakkaḷḷaṃ;) ～になる［顔など］（はにかんで［ഹനിക്കൻദെ］、恥［ഹ］ずかしくて［സുക്കശിക്കുത്തെ］）(ലജ്ജകൊണ്ട്) ചുവപ്പാവുക; തുടുക്കുക (മുഖം); ((lajjakoṇṭŧ) cuvappāvuka; tuṭukkuka (mukhaṃ);) ～になって怒っている കോപംകൊണ്ട് (മുഖം) ചുവന്നിരിക്കുക. (kōpaṃkoṇṭŧ (mukhaṃ) cuvannirikkuka.)

まつかさ 松毬 പൈൻവൃക്ഷത്തിന്റെ കായ. (painvṛkṣattinṟe kāya.)

まつかざり 松飾り ☞ 門松.

まつかぜ 松風 പൈൻവൃക്ഷങ്ങളെ തഴുകിവരുന്ന കാറ്റ്. (painvṛkṣaṅṅaḷe taḻukivarunna kāṟṟŧ.)

まっき 末期 അന്ത്യം; അവസാനവർഷങ്ങൾ (ദിനങ്ങൾ); അവസാനഘട്ടം. (antyaṃ; avasānavarṣaṅṅaḷ (dinaṅṅaḷ); avasānaghaṭṭaṃ.) ～的症状だ അന്ത്യം അടുത്ത ലക്ഷണങ്ങളാണ്!. (antyaṃ aṭutta lakṣaṇaṅṅaḷāṇŧ!.) ～の അത്യാസന്നമായ (അർബുദം). (atyāsannamāya (arbudaṃ).)

まっきかんじゃ 末期患者 ആസന്നമരണനായ രോഗി. (āsannamaraṇanāya rōgi.)

マツクイムシ 松食虫 ജപ്പാനിൽ പൈൻമരങ്ങളിൽ കാണപ്പെ-ടുന്ന ഒരുതരം കരിഞ്ചെള്ള് (അതിന്റെ പുഴു). (jappānil painmaraṅṅaḷil kāṇappeṭunna orutaram kariñceḷḷɨ (atinṟe puḻu).)

まっくら 真っ暗 〜な കൂരാകൂരിരുട്ടുള്ള. (kūrākūriruṭṭuḷḷa.)

まっくらやみ 真っ暗闇 തികഞ്ഞ ഇരുട്ട്. (tikañña iruṭṭɨ.)

まっくろ 真っ黒
〜な കരിംകറുപ്പായ; (karimkaṟuppāya;) 〜に焦げる ചൂടുകൊണ്ടു കരുവാളിക്കുക. (cūṭukoṇṭu karuvāḷikkuka.)

まつげ 睫毛 കൺപീലികൾ. (kaṇpīlikaḷ.) ◇つけまつげ 付け睫毛 കൃത്രിമ കൺപീലികൾ. (kṛtrima kaṇpīlikaḷ.)

まつご 末期 ☞ 臨終. 〜の言葉 അന്ത്യവാക്കുകൾ; (antyavākkukaḷ;) 〜の水を取る അന്ത്യോപചാരം ചെയ്യുക. (antyōpacāram ceyyuka.)

まっこう 真っ向
〜から攻撃する നേരിട്ട് ആക്രമണം നടത്തുക; (nēriṭṭɨ ākramaṇam naṭattuka;) 〜から否定(拒絶)する തികച്ചും നിഷേധിക്കുക (തിരസ്കരിക്കുക). (tikaccum niṣēdhikkuka (tiraskarikkuka).)

まっこう 抹香 സുഗന്ധദ്രവ്യങ്ങൾ (പുകയ്ക്കുക). (sugandhadravyaṅṅaḷ (pukaykkuka).) 〜くさい "മതങ്ങളുടെ മണം". ("mataṅṅaḷuṭe maṇam".)

まっこうくじら 抹香鯨 സ്പേം തിമിംഗലം (തലയിൽ ഒരുതരം കൊഴുപ്പ് ഉൾക്കൊള്ളുന്ന തിമിംഗലം). (spēm timimgalam (talayil orutaram koḻuppɨ uḷkkoḷḷunna timimgalam).)

マッサージ മാസാജ് (ഉഴിച്ചിലും പിഴിച്ചിലും). (māsājɨ (uḻiccilum piḻiccilum).) 〜をする (ഒരാളെ) മാസാജ് (ഉഴിച്ചിലും പിഴിച്ചിലും) ചെയ്യുക. ((orāḷe) māsājɨ (uḻiccilum piḻiccilum) ceyyuka.)

マッサージし マッサージ師 ① ഉഴിച്ചിൽ വിദഗ്ധൻ. (uḻiccil vidagdhan.) ② (女性)ഉഴിച്ചിൽക്കാരി. (uḻiccilkkāri.)

まっさいちゅう 真っ最中
〜に ...ന്റെ ഇടയ്ക്ക്;...ന്റെ മൂർദ്ധന്യത്തിൽ; (..nṟe iṭaykkɨ;..nṟe mūrddhanyattil;) 〜である[最高潮] ...ന്റെ മൂർദ്ധന്യത്തിലായിരിക്കുക. (..nṟe mūrddhanyattilāyirikkuka.)

まっさお 真っ青
〜な(顔色[കഒഇരൊ]の[നൊ])കടുംനീലയായ; (മാരകമാം-വിധം) വിളറിയ; (kaṭumnīlayāya; (mārakamāmvidham) viḷaṟiya;) 〜になる മാരകമാംവിധം വിളറുക. (mārakamāmvidham viḷaṟuka.)

まっさかさま 真っ逆様 〜に落ちる തലകുത്തി വീഴുക. (talakutti vīḻuka.)

まっさかり 真っ盛り ☞ 真っ最中、満開.

まっさき 真っ先
〜の ഒന്നാമത്തെ; മുൻനിരയിലുള്ള; (onnāmatte; munnirayiluḷḷa;) 〜に ആദ്യമായി; തലപ്പത്ത്. (ādyamāyi; talappattɨ.)

まっさつ 抹殺 〜する(抹消);(線を引いて消す);(根絶する). മായ്ക്കുക; വെട്ടിക്കളയുക; ഉന്മൂലനാശം വരുത്തുക. (māykkuka; veṭṭikkaḷayuka; unmūlanāśam varuttuka.)

まっさら 〜の വൃത്തിയുള്ള; പുതുമയുള്ള. (vṛttiyuḷḷa; putumayuḷḷa.)

まっしぐら 驀ら 〜に進む മുന്നോട്ട് കുതിക്കുക; ഓടിപ്പിടിക്കുക. (munnōṭṭɨ kutikkuka; ōṭippiṭikkuka.)

まつじつ 末日 അവസാനദിവസം (മാസത്തിന്റെ അന്ത്യദിവസം). (avasānadivasam (māsattinṟe antyadivasam).)

マッシュポテト മേഷ്ഡ് പൊട്ടെറ്റോ. (mēṣḍɨ poṭṭeṟṟō.)

マッシュルーム മഷ്റൂം (കൂൺ). (maṣṟūm (kūṇ).)

まっしょう 末梢 〜的な നിസ്സാരമായ. (nissāramāya.)

まっしょうしんけい 末梢神経 പുറംഭാഗത്തെഞരമ്പുകൾ (പെരിഫറൽ ഞരമ്പുകൾ). (puṟambhāgatteñarampukaḷ (peripharal ñarampukaḷ).)

まっしょう 抹消 ☞ 抹殺.

まっしょうじき 真っ正直 〜な ഏറ്റവും വിശ്വസ്തമായ; നേരേ വാ നേരേ പോ നിലപാടെടുക്കുന്ന. (ēṟṟavum viśvastamāya; nērē vā nērē pō nilapāṭeṭukkunna.)

まっしょうめん 真っ正面 ☞ 真正面(ましょうめん).

まっしろ 真っ白 〜な മഞ്ഞുപോലെ വെളുത്ത. (maññupōle veḷutta.)

まっすぐ 真直ぐ
〜な(直立[ചൊക്കരിത്സു]の[നൊ]);[正直[ശോ്ജിക്കി]な[ന]]നേരേയുള്ള; വിശ്വസനീയമായ; സത്യസന്ധനായ; (nērēyuḷḷa; viśvasanīyamāya; satyasandhanāya;) 〜に നേരേ; (nērē;) 〜にする[なる]നേരേയാക്കുക;നേരെയാവുക. (nērēyākkuka;nēreyāvuka.)

まっせ 末世 [乱れた世]അധഃപതിച്ച കാലഘട്ടം. (adhaḥpaticca kālaghaṭṭam.)

まっせき 末席 ഏറ്റവും താഴ്ന്ന നിലവാരത്തിലുള്ള ഇരിപ്പിടം. (ēṟṟavum tāḻnna nilavārattiluḷḷa irippiṭam.) 食卓の〜に座る തീൻമേശയുടെ അങ്ങേയറ്റത്ത് ഇരിക്കുക. (tīnmēśayuṭe aṅṅēyaṟṟattɨ irikkuka.)

まっせつ 末節 നിസ്സാരസംഗതികൾ. (nissārasamgatikaḷ.) 〜にこだわる സൂക്ഷ്മത കാട്ടുക; നിസ്സാരകാര്യങ്ങളെക്കുറിച്ചുപോലും ശ്രദ്ധിക്കുക. (sūkṣmata kāṭṭuka; nissārakāryaṅṅaḷekkuṟiccupōlum śraddhikkuka.)

まった 待った നില്ക്കൂ; നിർത്തൂ. (nilkū; nirttu.) 〜をかける എതിരാളിയോട് ഒരിടവേള ആവശ്യപ്പെടുക. (etirāḷiyōṭɨ oriṭavēḷa āvaśyappeṭuka.) 〜をする(将棋[ശോഗി]で[ദെ])നീക്കത്തിൽനിന്നും പിൻവലിയുക; ('ശോഗി'കളിയിൽ). (nīkkattilninnum pinvaliyuka; ('śōgi'kaḷiyil).) 待ったなしの勝負 ഇടതടവില്ലാത്ത മത്സരക്കളി. (iṭataṭavillātta matsarakkaḷi.)

まつだい 末代 〜まで(残る)എന്നന്നേയ്ക്കുമായി (ജീവിക്കുക); ചിരംജീവിയായിരിക്കുക. (ennannēyɨkkumāyi (jīvikkuka); ciramjīviyāyirikkuka.)

まったく 全く ① [完全に] തികച്ചും; പൂർണ്ണമായും. (tikaccum; pūrṇṇamāyum.) ② [少しも…ない] തീരെ; ഒട്ടും. (tīre; oṭṭum.) ③ [本当に] ശരിക്കും; പരമാർത്ഥത്തിൽ. (śarikkum; paramārtthattil.) 〜の തികഞ്ഞ; പൂർണ്ണമായ; യഥാർത്ഥമായ. (tikañña; pūrṇṇamāya; yathārtthamāya.)

マツタケ 松茸 ഒരുതരം കൂൺ (കുമിൾ). (orutaram kūṇ (kumiḷ).)

まったん 末端 അവസാനം. (avasānam.)

まったんかかく 末端価格 ① ചില്ലറവില. (cillaṟavila.) ② (麻薬など)(മയക്ക് മരുന്നും മറ്റും) തെരുവിൽ ചില്ലറയായി വില്ക്കുന്ന വില. ((mayakkɨ marunnum maṟṟum) teruvil cillaṟayāyi vilkkunna vila.)

まったんきこう 末端機構 ഏറ്റവും താഴ്ന്നപടിയിലുള്ള ഘടകം (ഒരു സംഘടനയുടെ). (ēṟṟavum tāḻnnapaṭiyiluḷḷa ghaṭakam (oru samghaṭanayuṭe).)

マッチ ① മേച്ച്. (mēccɨ.) ② [競技] മേച്ച് (മത്സരം). (mēccɨ (matsaram).) 〜する മേച്ചുചെയ്യുക. (mēccuceyyuka.) 〜をする(つける)തീപ്പെട്ടിക്കോൽ (ഉരയ്ക്കുക) ഉരച്ചുകത്തിക്കുക. (tīppeṭṭikkōl (uraykkuka) uraccukattikkuka.)

マッチばこ マッチ箱 തീപ്പെട്ടി. (tīppeṭṭi.)

マッチプレー മത്സരക്കളി (മേച്ച്പ്ലേ). (matsarakkaḷi (mēccple).)

マッチポイント മേച്ച് പോയിന്റ്. (mēccɨ pōyinṟɨ.)

マッチぼう マッチ棒 തീപ്പെട്ടിക്കോൽ. (tīppeṭṭikkōl.)

まっちゃ 抹茶 പച്ചച്ചായപ്പൊടി. (paccaccāyappoṭi.)

マッチョ അമിതമായി പൗരുഷവീര്യമുള്ള ആൾ. (amitamāyi pauruṣavīryamuḷḷa āḷ.)

マッチング COMPUT കമ്പ്യൂട്ടർ മേച്ചിംഗ് (ഇലക്ട്രോണിക്സ്). (kampyūṭṭar mēcciṃgu (ilakṭrōṇiksu).)

マット മേറ്റ് (ഡോർ). (mēṟṟu (ḍōr).)

まっとう 真っ当 〜な道を進む വീതികുറഞ്ഞ നേർവഴിയിലൂടെ നീങ്ങുക. (vītikuṟañña nērvaḻiyilūṭe nīṅṅuka.)

まっとうする 全うする (കടമ) നിർവഹിക്കുക; ചെയ്തുതീർക്കുക. ((kaṭama) nirvahikkuka; ceytutīrkkuka.)

マットレス മാട്രസ്സ് (കിടക്ക). (māṭrassu (kiṭakka).)

まつのうち 松の内 പുതുവത്സരവാരം. (putuvatsaravāraṃ.)

マッハ "മാക്ക്" (നമ്പർ). ("mākku" (nampar).) 〜2 で രണ്ടു മാക്കിൽ (വിമാനത്തിന്റെയും മറ്റും വേഗതയളക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ഒരു സൂചക സംഖ്യ). (ranṭu mākkil (vimānattinṟeyuṃ maṟṟuṃ vēgatayaḷakkānupayōgikkunna oru sūcaka saṃkhya).)

マッハすう マッハ数 മാക്ക് നമ്പർ. (mākku nampar.)

まつば 松葉 പൈൻവൃക്ഷത്തിന്റെ കൂർത്ത ഇല. (painvṛkṣattinṟe kūrtta ila.)

まつばづえ（をついてあるく）松葉杖（をついて歩く） ഊന്നുവടി ഉപയോഗിച്ച് നടക്കുക. (ūnnuvaṭi upayōgiccu naṭakkuka.)

まっぱだか 真っ裸 ☞ 丸裸. 〜で മൊത്തത്തിൽ. (mottattil.)

まつばやし 松林 പൈൻവൃക്ഷക്കാട്. (painvṛkṣakkāṭu.)

まつばら 松原 പൈൻവൃക്ഷത്തോപ്പ്. (painvṛkṣattōppu.)

まつび 末尾 〜（に）അന്ത്യ(ത്തിൽ); ഒടുക്ക(ത്തിൽ). (antya(ttil); oṭukka(ttil).)

まっぴら 真っ平 そんな事は〜だ അക്കാര്യത്തിൽ എനിക്കൊരു പങ്കുമുണ്ടാവുകയില്ല. (akkāryattil enikkoru paṅkumuṇṭāvukayilla.)

まっぴるま 真っ昼間 പട്ടാപ്പകൽ. (paṭṭāppakal.)

マップ （地図）മാപ്പ് (ഭൂപടം). (māppu (bhūpaṭam).)

まっぷたつ 真っ二つ 〜に切る കൃത്യം രണ്ടാക്കി മുറിക്കുക. (kṛtyaṃ ranṭākki muṟikkuka.)

マツムシ 松虫 ഒരുതരം ചീവീട്. (orutaraṃ cīvīṭu.)

まつやに 松脂 പൈൻമരത്തിന്റെ പശ. (painmarattinṟe paśa.)

マツヨイグサ 待宵草 രാത്രി വിടരുന്ന മഞ്ഞയും വെള്ളയും പൂക്കളുള്ള ഒരുതരം സുഗന്ധ പൂച്ചെടി (ഈവിനിംഗ് പ്രൈംറോസ്). (rātri viṭarunna maññayuṃ veḷḷayuṃ pūkkulakaḷuḷḷa orutaraṃ sugandha pūcceṭi (īviniṃgu praimṟōsu).)

まつり 祭り ഉത്സവം; ആഘോഷം. (utsavaṃ; āghōṣaṃ.) 〜をする ഉത്സവം നടത്തുക; ആഘോഷിക്കുക. (utsavaṃ naṭattuka; āghōṣikkuka.) ◇おまつりきぶんで お祭り気分で ആഹ്ലാദത്തിമർപ്പോടെ. (āhlādattimarppōṭe.)

まつりあげる 祭り上げる അവരോധിക്കുക (ഒരാളെ ചെയർമാനായി). (avarōdhikkuka (orāḷe ceyarmānāyi).)

まつりごと 政 ☞ 政治.

まつりゅう 末流 ①（子孫）പിൻഗാമി. (pingāmi.) ②（流派）അനുയായി. (anuyāyi.)

まつる 祭る ①（先祖の霊を）പരേതാത്മാക്കൾക്കായി പിൻഗാമികൾ ഒരുക്കുന്ന (മതപരമായ) ചടങ്ങുകൾ; സമർപ്പിക്കുക. (parētātmākkaḷkkāyi pingāmikaḷ orukkunna (mataparamāya) caṭaṅṅukaḷ; samarppikkuka.) ②（神社に）പ്രതിഷ്ഠിക്കുക. (pratiṣṭhikkuka.)

まつろ 末路 അവസാനനാളുകൾ; അന്ത്യം. (avasānanāḷukaḷ; antyaṃ.)

まつわる 纏わる ① ☞ 巻き付く；② ［付きまとう］പിന്തുടരുക (ഒരാളെ). (pintuṭaruka (orāḷe).) ③ ［かかわる］ബന്ധത്തിലായിരിക്കുക; ബന്ധപ്പെട്ടിരിക്കുക. (bandhattilāyirikkuka; bandhappeṭṭirikkuka.)

- まで ① ［場所・程度］（…へ）വരെ. (vare.) ② ...ലോട്ട്. (...lōṭṭu.) ③ ［時］(നേരം)വരെ. ((nēraṃ)vare.) *☞- までに. 東京〜ടോക്ക്യോവരെ. (ṭōkkyōvare.) 夜遅く〜രാത്രി വൈകുംവരെ. (rātri vaikuṃvare.)

- までに
来週〜അടുത്ത ആഴ്ചയാകുമ്പോളേക്കും; (aṭutta āḻcayākumpōḷēkkuṃ;)
出発〜は 1 時間ある പുറപ്പെടുവാൻ ഇനിയും ഒരുമണിക്കൂർ ഉണ്ട്. (puṟappeṭuvān iniyuṃ orumaṇikkūr uṇṭu.)

マテリアル മെറ്റീരിയൽ(സ്). (meṟṟīriyal(su).)

まてんろう 摩天楼 അംബരചുമ്പി. (aṃbaracummi.)

まと 的 അടയാളം; പാത്രം (വിമർശന; പരിഹാസ; അസൂയാ). (aṭayāḷaṃ; pātraṃ (vimarśana; parihāsa; asūyā).) 〜を当てる（はずす）ലക്ഷ്യത്തിൽ കൊള്ളുക (കൊള്ളാതിരിക്കുക). (lakṣyattil koḷḷuka (koḷḷātirikkuka).) 〜を射た意見 പ്രസക്തമായ അഭിപ്രായം. (prasaktamāya abhiprāyaṃ.)

まとはずれの 的外れの അപ്രസക്തമായ; കുറിക്കുകൊള്ളാത്ത. (aprasaktamāya; kuṟikkukoḷḷātta.)

まど 窓 ①（家の）ജാലകം. (jālakaṃ.) ②（船室の）(കപ്പലിന്റെ) ജന്നൽ. ((kappalinṟe) jannal.) 〜の外を見る ജാലകത്തിലൂടെ പുറത്തേക്ക് നോക്കുക. (jālakattilūṭe puṟattēkku nōkkuka.)

まどつきふうとう 窓付封筒 ഉൾവശം കാണത്തക്കവിധത്തിലുള്ള ജാലക ലക്കോട്ട്. (uḷvaśaṃ kāṇattakkavidhattiluḷḷa jālaka lakkōṭṭu.)

まとい 纏 അഗ്നിശമന പ്രവർത്തകരുടെ പതാക. (agniśamana pravarttakaruṭe patāka.)

まとう 纏う ［着る］ധരിക്കുക (വസ്ത്രം); അണിയുക. (dharikkuka (vastraṃ); aṇiyuka.)

まどガラス 窓ガラス ജനാലച്ചില്ല്. (janālaccillu.)

まどぎわ 窓際 〜で ജാലകത്തിന്നടുത്തായി. (jālakattinnaṭuttāyi.)

まどぎわぞく 窓際族 പാർശ്വവൽക്കരിക്കപ്പെട്ട ജോലിക്കാർ. (pārśvavalkkarikkappeṭṭa jōlikkār.)

まどぐち 窓口 (ടിക്കറ്റ് കൊടുക്കുന്ന) ദ്വാരം. ((ṭikkaṟṟu koṭukkunna) dvāraṃ.)

まどぐちがかり 窓口係 ടിക്കറ്റ് കൊടുക്കുന്ന ആൾ. (ṭikkaṟṟu koṭukkunna āḷ.)

まとはずれ 的外れ ☞ 的(外れの).

まとまった 纏まった ☞ 纏まる.

まとまり 纏まり ①［統一］ഐക്യം. (aikyaṃ.) 〜のない സ്വരചേർച്ചയില്ലാത്ത; വിഘടിച്ചുനില്ക്കുന്ന. (svaracērccayillātta; vighaṭiccunilkkunna.) *☞ 纏まる. ②（文章・論理などの）പൊരുത്തപ്പെടൽ സമരസം. (poruttappeṭal samarasaṃ.) ③（調和）സ്വരച്ചേർച്ച. (svaraccērcca.) ④ ［解決］ഒത്തുതീർപ്പ്; പരിസമാപ്തി. (ottutīrppu; parisamāpti.)

まとまる 纏まる ① ［決定・合意］തീരുമാനിക്കപ്പെടുക. (tīrumānikkappeṭuka.) ② ［考えが］രൂപീകൃതമാവുക. (rūpīkṛtamāvuka.) ③ ［集まる］സംഭരിക്കപ്പെടുക. (saṃbharikkappeṭuka.) ④ ［解決する］ഒത്തുതീർപ്പിലാവുക. (ottutīrppilāvuka.) ⑤ （完結する）പൂർത്തീകരിക്കപ്പെടുക. (pūrttīkarikkappeṭuka.) 纏 [mato] まった [matta]（金［കനെ］）（定［സദ］まった［മത്ത］）മൊത്തത്തിലുള്ള (സംഖ്യ); സുനിശ്ചിതമായ (-ആശയം). (mottattiluḷḷa (saṃkhya);

suniścitamāya (-āśayaṃ).) ...ということに話が〜...-എന്ന തീരുമാനത്തോടെ പരിസമാപ്തിയിലെത്തുക;...-എന്ന -ഒത്തുതീർപ്പിലെത്തുക.;... -എന്ന യോജിച്ച തീരുമാനത്തിലെത്തിയിരിക്കുന്നു. (...-enna tīrumānattōṭe parisamāptiyilettuka;...-enna -ottutīrppilettuka.;... -enna yōjicca tīrumānattilettiyirikkunnu.)

まとめ 纏め ☞ 要約.

まとめやく 纏め役 മദ്ധ്യസ്ഥൻ; ഏകോപിപ്പിക്കുന്ന വ്യക്തി. (maddhyasthan; ēkōpippikkunna vyakti.)

まとめる 纏める ①[ととのえる]ശരിപ്പെടുത്തുക; ക്രമീകരിക്കുക. (śarippeṭuttuka; kramīkarikkuka.) ② [集める]സംഭരിക്കുക; കൂടിച്ചേരുക. (sambharikkuka; kūṭiccēruka.) ③ [解決する]ഒത്തുതീർപ്പാവുക. (ottutīrppāvuka.) ④ [完結する]പൂർത്തീകരിക്കുക. (pūrttīkarikkuka.) 考えを〜ആശയങ്ങൾ ക്രമീകരിക്കുക; രൂപീകരിക്കുക. (āśayaṅṅaḷ kramīkarikkuka; rūpīkarikkuka.) 纏めて払う ഒരുമിച്ച് അടച്ചുതീർക്കുക. (orumiccu aṭaccutīrkkuka.)

まとも
〜な(正当[സെ'ഇത്തോ']な[ന])വിശ്വസ്തനായ; കാര്യഗൗരവമുള്ള; മാന്യമായ; (viśvastanāya; kāryagauravamuḷḷa; mānyamāya;) 〜に(正面[ശോ'മെൻ]から[കര])[まじめに[മജിമെനി]]നേരിട്ട്; മുഖത്തേക്ക്; കാര്യഗൗരവത്തോടെ; സത്യസന്ധതയോടെ. (nēriṭṭu; mukhattēkku; kāryagauravattōṭe; satyasandhatayōṭe.)

マドラー വ്യത്യസ്ത പാനീയങ്ങൾ ഇളക്കിച്ചേർക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന കോൽ (മഡ്ലർ). (vyatyasta pānīyaṅṅaḷ iḷakkiccērkkānupayōgikkunna kōl (maḍlar).)

まどり 間取り വീടിന്റെ രൂപരേഖ. (vīṭinṟe rūparēkha.) 〜が良い(悪い) നല്ല(മോശം) രൂപരേഖയിൽ നിർമ്മിക്കപ്പെട്ട വീട്. (nalla(mōśam) rūparēkhayil nirmmikkappeṭṭa vīṭu.)

マトリックス മാട്രിക്സ് (കംപ്യൂട്ടർ). (māṭriksu (kampyūṭṭar).)

マドレーヌ മധുരപലഹാരങ്ങളിലും മറ്റും ഉപയോഗിക്കുന്ന ഒരുതരം പരിപ്പ് (അണ്ടി); (മദെലേയ്ൻ). (madhurapalahāraṅṅaḷilum maṟṟum upayōgikkunna orutaram parippu (aṇṭi); (madelēyn).)

マドロス [Du. *matroos*] നാവികൻ. (nāvikan.)

マドロスパイプ നാവികന്റെ പൈപ്പ് (പുകവലി). (nāvikanṟe paippu (pukavali).)

まどろむ ലഘുവായി ഉറങ്ങുക; മയങ്ങുക. (laghuvāyi uṟaṅṅuka; mayaṅṅuka.)

まどわく 窓枠 ജാലകച്ചട്ടം. (jālakaccaṭṭam.)

まどわす 惑わす ☞ 迷わす.

まとわりつく 纏り付く അനുഗമിക്കുക; പിന്തുടരുക. (anugamikkuka; pintuṭaruka.)

マトン ആട്ടിറച്ചി (മട്ടൺ). (āṭṭiṟacci (maṭṭaṇ).)

マナー മാന്നേർസ് (പെരുമാറ്റരീതികൾ). (mānnērsu (perumāṟṟarītikaḷ).)

マナーモード (携帯電話の)സൈലന്റ് മോഡ് (നിശ്ശബ്ദമാക്കിയ ഫോണും മറ്റും). (sailanṟu mōḍu (niśśabdamākkiya phōṇum maṟṟum).)

まないた 俎 ① വെട്ടാനുപയോഗിക്കുന്ന പലക. (veṭṭānupayōgikkunna palaka.) ② (厚い) വെട്ടിനുറുക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന പലക. (veṭṭinuṟukkānupayōgikkunna palaka.)

まなざし 眼差し ഭാവം. (bhāvam.)

まなつ 真夏 ഉച്ചവേനൽ (മദ്ധ്യവേനൽ). (uccavēnal (maddhyavēnal).)

まなつび 真夏日 METEOROL ഉഷ്ണം കൂടിയ ദിവസം. (uṣṇam kūṭiya divasam.)

まなでし 愛弟子 തനിക്ക് (ഏറ്റവും) പ്രിയപ്പെട്ട ശിഷ്യൻ. (tanikku (ēṟṟavum) priyappeṭṭa śiṣyan.)

まなぶ 学ぶ ①(習い覚える)പഠിക്കുക. (paṭhikkuka.) ②(研究する)ഗവേഷണം നടത്തുക. (gavēṣaṇam naṭattuka.)

マニア [人](കളി)ഭ്രാന്തൻ; ആരാധകൻ. ((kaḷi)bhrāntan; ārādhakan.) *☞- 狂. 〜である ഒരുതരം ഭ്രാന്തായിരിക്കുക (വല്ലതിനോടും). (orutaram bhrāntāyirikkuka (vallatinōṭum).)

まにあう 間に合う ① [時間について] സമയത്തിനെത്തുക. (samayattinettuka.) ② [役立つ]ഉദ്ദേശം സാധിക്കുക. (uddēśam sādhikkuka.) 千円で〜だろう ആയിരം യെൻ മതിയാവും. (āyiram yen matiyāvum.) ③ (有用)ആവശ്യത്തിനുതകുക. (āvaśyattinnutakuka.)

マニアック 〜な മാനിയാക്ക് ആയ (മതിഭ്രമമുള്ള). (māniyākku āya (matibhramamuḷḷa).)

まにあわせ 間に合わせ താല്കാലികം. (tālkālikam.) 〜の താല്കാലികമായ. (tālkālikamāya.) 〜に താല്കാലികമായി. (tālkālikamāyi.)

まにあわせる 間に合わせる ① (一時しのぎに) ഒപ്പിക്കുക. (oppikkuka.) ② (用意する)ഒരുക്കിവയ്ക്കുക. (orukkivaykkuka.)

マニエリスム ART മാന്നെറിസം (ചേഷ്ടാവിശേഷം). (mānneṟisam (cēṣṭāviśēṣam).)

マニキュア മാനിക്യൂർ. (mānikyūr.) 〜をする നഖങ്ങൾ സുന്ദരമാക്കിവയ്ക്കുക. (nakhaṅṅaḷ sundaramākkivaykkuka.)

マニキュアえき マニキュア液 നെയിൽ പോളിഷ്; നെയിൽ വാർണിഷ്. (neyil pōḷiṣu; neyil vārṇiṣu.)

マニキュアじょこうえき マニキュア除光液 നെയിൽ പോളിഷ് റിമൂവർ. (neyil pōḷiṣu ṟimyūvar.)

マニキュアリスト മാനിക്യൂറിസ്റ്റ് (വിദഗ്ധൻ). (mānikyūrisṟṟu (vidagddhan).)

まにし 真西 〜の [に] നേരേ പടിഞ്ഞാറായ(യി). (nērē paṭiññāṟāya(yi).)

マニピュレーター മാനിപുലേറ്റർ. (mānipulēṟṟar.)

マニュアル (手引書)മാന്വൽ. (mānval.)

マニュアルしゃ マニュアル車 മാന്വൽ ഗിയറുള്ള കാർ. (mānval giyaṟuḷḷa kār.)

マニラあさ マニラ麻 മനിലാഹെംപ് (ചണപോലുള്ള നാര്). (manilāhempu (caṇapōluḷḷa nāṟu).)

まにんげん 真人間 〜になる പുതിയ മനുഷ്യനായിത്തീരുക; പുതിയ ജീവിതം ആരംഭിക്കുക. (putiya manuṣyanāyittīruka; putiya jīvitam ārambhikkuka.)

まぬかれる,まぬがれる 免れる ① (അപകടത്തിൽനിന്നും) രക്ഷപ്പെടുക; രക്ഷിക്കപ്പെടുക (മുങ്ങിച്ചാവലിൽനിന്നും); ഒഴിവാക്കുക (ചിത്തസ്വഭാവം). ((apakaṭattilninnum) rakṣappeṭuka; rakṣikkappeṭuka (muṅṅiccāvalilninnum); oḻivākkuka (cīttasvabhāvam).) ② [回避する] ഒഴിഞ്ഞുമാറുക. (oḻiññumāṟuka.) ③ [免除] ഒഴിവാക്കപ്പെടുക; വെറുതെ വിടുക. (oḻivākkappeṭuka; veṟute viṭuka.)

まぬけ 間抜け വിഡ്ഢി; മണ്ടൻ. (viḍḍhi; maṇṭan.) 〜な വിഡ്ഢിയായ. (viḍḍhiyāya.)

まね 真似 -അനുകരണം; മിമിക്രി. (-anukaraṇam; mimikri.) *☞ 物真似. 〜をする *☞ 真似る. 馬鹿な〜をするな വിഡ്ഢിവേഷം കെട്ടാതിരിക്കൂ! (viḍḍhivēṣam keṭṭātirikkū!)

マネー ◇マネーゲーム മണി ഗെയിം. (maṇi geyim.) ◇マネーサプライ (通貨供給量)മണി സപ്ലൈ. (maṇi saplai.) ◇マネーフロー ധാരാളത്തം; മണി ഫ്ളോ. (dhārāḷattam; maṇi phḷō.) ◇マネーロンダリング (不正資金洗浄)മണി ലോണ്ടറിംഗ് (കള്ളപ്പണം വെള്ളപ്പണമാക്കൽ). (maṇi lōṇṭarimgu (kaḷḷappaṇam veḷḷappaṇamākkal).)

マネージメント മാനേജ്മെന്റ്. (mānējmenṟu.) ◇マネージメントバイアウト 《*abbr.* MBO》 മാനേജ്മെന്റ് ബൈഔട്ട്. (mānējmenṟu baiauṭṭu.)

マネージャー മാനേജർ. (mānējar.)

まねき 招き ☞ 招待.

マネキン മന്നെക്വിൻ (മോഡൽ). (mannekvin (mōḍal).)

まねく 招く ① [手招き] (കൈമാടി) വിളിക്കുക. ((kaimāṭi) viḷikkuka.) ② [招待] (ചായക്ക്) ക്ഷണിക്കുക. ((cāyakku) kṣaṇikkuka.) ③ [ある事態を] (അത്യാഹിതം) ക്ഷണിച്ചുവരുത്തുക. ((atyāhitaṃ) kṣaṇiccuvaruttuka.) ④ (受ける) (നഷ്ടം) സഹിക്കുക. ((naṣṭaṃ) sahikkuka.)

マネタリズム (通貨管理政策) മോണിറ്ററിസം (ഒരുതരം നാണയപ്പെരുപ്പ നിയന്ത്രണസിദ്ധാന്തം). (mōniṟṟarisaṃ (orutaraṃ nāṇayapperuppa niyantraṇasiddhāntaṃ).)

まねる 真似る ① അനുകരിക്കുക. (anukarikkuka.) ② (人の) അനുകരണക്കാരൻ; ഹാസ്യാനുകരണപാടവമുള്ള ആൾ. (anukaraṇakkāran; hāsyānukaraṇapāṭavamuḷḷa āḷ.)

まのあたり 目の当たり കൺമുന്നിൽ (കാണുക); സ്വന്തം കണ്ണുകൊണ്ട് കാണുക. (kaṇmunnil (kāṇuka); svantaṃ kaṇṇukoṇṭu kāṇuka.)

まのび 間延び ～した മന്ദഗതിയായ; വിരസമായ; മന്ദബുദ്ധിയെപ്പോലെ തോന്നിക്കുന്ന. (mandagatiyāya; virasamāya; mandabuddhiyeppōle tōnnikkunna.)

まばたき 瞬き കണ്ണുചിമ്മിത്തുറക്കുന്ന; കണ്ണിറുക്കിനോക്കുന്ന; കടാക്ഷിക്കുന്ന. (kaṇṇucimmitturakkunna; kaṇṇirukkinōkkunna; kaṭākṣikkunna.) ～する (灯[തൊമൊശിബി]などが[നദൊഗ]) (星[ഹൊശി]などが[നദൊഗ]) കണ്ണുചിമ്മിത്തുറക്കുക; കണ്ണിറുക്കിക്കാട്ടുക; ഇറുകിച്ചുനോക്കുക. (kaṇṇucimmitturakkuka; kaṇṇirukkikkāṭṭuka; turiccunōkkuka.) ～もせず ഇമവെട്ടാതെ; കണ്ണടയ്ക്കാതെ. (imaveṭṭāte; kaṇṇaṭayukkāte.)

まばら 疎ら

～な നേർത്ത; ചിതറിയ; (nērtta; citaṟiya;) 人家の～な村 ചിതറിക്കിടക്കുന്ന ചില വീടുകൾ മാത്രമുള്ള ഗ്രാമം. (citaṟikkiṭakkunna cila vīṭukaḷ mātramuḷḷa grāmaṃ.)

まひ 麻痺 പക്ഷാഘാതം; മരവിപ്പ്. (pakṣāghātaṃ; maravippu.) ～した പക്ഷാഘാതം പിടിച്ച; മരവിച്ച. (pakṣāghātaṃ piṭicca; maravicca.) ～する പക്ഷാഘാതം ബാധിക്കുക; മരവിക്കുക. (pakṣāghātaṃ bādhikkuka; maravikkuka.)

まひがし 真東 ～の [に] നേരെ കിഴക്കായ(യി). (nēre kiḻakkāya(yi).)

まびき 間引き ◇まびきうんてん 間引き運転 ചിതറിപ്പറന്നുകൊണ്ടുള്ള (ബസ്സുകൾ) നീക്കം. (citaṟipparannukoṇṭuḷḷa (bassukaḷ) nīkkaṃ.)

まびく 間引く വിരളീകരിക്കുക; കളപറിക്കുക (ചെടികൾ). (viraḷīkarikkuka; kaḷapaṟikkuka (ceṭikaḷ).)

まひる 真昼 ① നട്ടുച്ച. (naṭṭucca.) ② (真っ昼間) പട്ടാപ്പകൽ. (paṭṭāppakal.)

マフィア മാഫിയ. (māphiya.)

マフィン മഫ്ഫിൻ (ഒരുതരം കെയ്ക്ക്). (maphphin (orutaraṃ keykku).)

まぶか 目深 ～に കണ്ണുകൾ മറച്ചുംകൊണ്ട് (തൊപ്പിവയ്ക്കുക). (kaṇṇukaḷ maṟaccuṃkoṇṭu (toppivaykkuka).)

まぶしい 眩しい വെട്ടിത്തിളങ്ങുന്ന. (veṭṭittiḷaṅṅunna.) 眩しく輝く വെട്ടിത്തിളങ്ങുക; ജ്വലിക്കുക. (veṭṭittiḷaṅṅuka; jvalikkuka.)

まぶす വർഷിക്കുക; മൂടുക (പൂകൊണ്ട്). (varṣikkuka; mūṭuka (pūkoṇṭu).)

まぶた 瞼 കൺപോള. (kaṇpōḷa.) ～に残る ഓർമ്മകളിൽ ജീവിക്കുക. (ōrmmakaḷil jīvikkuka.)

まふゆ 真冬 ഹേമന്തമദ്ധ്യം. (hēmantamaddhyaṃ.)

まふゆび 真冬日 METEOROL മഞ്ഞുദിവസം. (maññudivasaṃ.)

マフラー ① (えり巻き); സ്കാർഫ്. (skārphu.) ② (消音器) മഫ്ളർ. (maphḷar.)

まほう 魔法 ഇന്ദ്രജാലം; ആഭിചാരപ്രവൃത്തി. (indrajālaṃ; ābhicārapravr̥tti.) ～を使う ഇന്ദ്രജാലം പ്രയോഗിക്കുക. (indrajālaṃ prayōgikkuka.)

まほうじん 魔法陣 മാന്ത്രികചതുരം. (māntrikacaturaṃ.)

まほうつかい 魔法使い ① ഇന്ദ്രജാലക്കാരൻ; മാന്ത്രികൻ. (indrajālakkāran; māntrikan.) ② (女) ആഭിചാരിണി. (ābhicāriṇi.)

まほうびん 魔法びん തെർമോസ് ഫ്ളാസ്ക്. (termōsu phḷāsku.)

マホガニー മഹാഗണി. (mahāgaṇi.)

マホメット മുഹമ്മദ്. (muhammadu.)

まぼろし 幻 (幻想) മായാരൂപം; ഭൂതം; പ്രേതം. (māyārūpaṃ; bhūtaṃ; prētaṃ.) ～のような മായപോലുള്ള; സ്വപ്നതുല്യമായ. (māyapōluḷḷa; svapnatulyamāya.) ～を見る പലതും കാണുക. (palatuṃ kāṇuka.)

まま 間々 ചിലപ്പോൾ. (cilappōḷ.)

まま 儘 അതേപടി. (atēpaṭi.) 靴をはいた～で പാദരക്ഷ (ധരിച്ചപാടെ) അഴിച്ചുമാറ്റാതെ. (pādarakṣa (dhariccapāṭe) aḻiccumāṟṟāte.) 思う～にやる തോന്നിയപടി ചെയ്യുക. (tōnniyapaṭi ceyyuka.) 命じられる～にする പറഞ്ഞേല്പിച്ചപടി ചെയ്യുക. (paṟaññēlpiccapaṭi ceyyuka.) 規則の～に ചട്ടപ്പടി. (caṭṭappaṭi.)

ママ ① മമ്മി; മാം. (mammi; māṃ.) ② ഉടമസ്ഥ (ബാറിന്റെ). (uṭamastha (bāṟinṟe).)

ままおや 継親 ① വളർത്തച്ഛനോ വളർത്തമ്മയോ. (vaḷarttacchanō vaḷarttammayō.) ② (父) വളർത്തച്ഛൻ. (vaḷarttacchan.) ③ (母) വളർത്തമ്മ. (vaḷarttamma.)

ままこ 継子 ① പിറക്കാത്ത കുഞ്ഞ്. (piṟakkātta kuññu.) ② (男) പിറക്കാത്ത മകൻ. (piṟakkātta makan.) ③ (女) പിറക്കാത്ത മകൾ. (piṟakkātta makaḷ.)

ままこあつかいにする 継子扱いにする വിലകുറച്ചു കാണുക; നിസ്സാരമാക്കിപ്പെരുമാറുക. (vilakuṟaccu kāṇuka; nissāramākkipperumāṟuka.)

ままごと ◇ままごとあそびをする ままごと遊びをする കളിവീടുവെച്ചു കളിക്കുക. (kaḷivīṭuveccu kaḷikkuka.)

ままちち 継父 അമ്മയുടെ രണ്ടാം ഭർത്താവ്; ചിറ്റപ്പൻ. (ammayuṭe raṇṭām bharttāvu; ciṟṟappan.)

ままならぬ 儘ならぬ സ്വന്തം ഇഷ്ടപ്രകാരം ചെയ്യാൻ പറ്റാതിരിക്കുക. (svantaṃ iṣṭaprakāraṃ ceyyān paṟṟātirikkuka.)

ままはは 継母 ചിറ്റമ്മ. (ciṟṟamma.)

まみえる 見える കാണുക; കണ്ടുമുട്ടുക; അഭിമുഖീകരിക്കുക. (kāṇuka; kaṇṭumuṭṭuka; abhimukhīkarikkuka.)

まみず 真水 ശുദ്ധജലം. (śuddhajalaṃ.)

まみなみ 真南 ～の [に] നേരെ തെക്കോട്ട്. (nēre tekkōṭṭu.)

-まみれ -塗れ ചോരപുരണ്ട. (cōrapuraṇṭa.) 血～の 泥～の ചളിപുരണ്ട. (caḷipuraṇṭa.)

まみれる 塗れる പുരണ്ടിരിക്കുന്ന സ്ഥിതിയിലായിരിക്കുക. (puraṇṭirikkunna sthitiyilāyirikkuka.)

まむかい 真向かい ～に [の] നേരെ എതിർവശത്തായി; (നേരെ മുന്നിലായുള്ള). (nēre etirvaśattāyi; (nēre munnilāyuḷḷa).)

マムシ 蝮 ZOOL ഒരുതരം വിഷപ്പാമ്പ്. (orutaraṃ viṣappāmpu.)

まめ - 豆 - ［小型の］ഹ്രസ്വരൂപം; (വീടിന്റെയോ കാറിന്റെയോ കൊച്ചുപതിപ്പ്);വളരെചെറിയ (ചുഴലിക്കാറ്റ്). (hrasvarūpaṃ; (vīṭinṟeyō kāṟinṟeyō koccupatippu);vaḷareceṟiya (cuḻalikkāṟṟu).) ☞ 豆電球、豆本.

まめ 豆 ① പയർ. (payar.) ②（えんどう）പയർമണി. (payarmaṇi.) ③（大豆）സോയപ്പയർമണി. (sōyappayarmaṇi.) ④（豆類）പയറുവർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട സസ്യം. (payaṟuvarggattilppeṭṭa sasyaṃ.)

まめ 肉刺 ①（水ぶくれ）പൊള്ളൽമൂലവും മറ്റുമുണ്ടാകുന്ന കുമിള. (poḷḷalmūlavuṃ maṟṟumuṇṭākunna kumiḷa.) ②（うおの目、底豆）(കാലടിയിലെ) ആണി. ((kālaṭiyile) āṇi.) ～ができる (കാലിൽ) കുമിള/ആണി വന്നിരിക്കുന്നു. ((kālil) kumiḷa/āṇi vannirikkunnu.)

まめ ～な [勤勉な]（正直な）; [健康な] ശുഷ്കാന്തിയുള്ള; അദ്ധ്വാനശീലമുള്ള; സത്യസന്ധനായ; ആരോഗ്യമുള്ള; സുഖമായിരിക്കുന്ന. (śuṣkāntiyuḷḷa; addhvānaśīlamuḷḷa; satyasandhanāya; ārōgyamuḷḷa; sukhamāyirikkunna.)

まめかす 豆粕 പയറുകൊണ്ടുള്ള കേയ്ക്ക്. (payaṟukoṇṭuḷḷa kēykku.)

まめたん 豆炭 ദീർഘവൃത്താകാരത്തിലുള്ള കൽക്കരിപ്പൊടിക്കട്ട. (dīrghavr̥ttākārattiluḷḷa kalkkarippoṭikkaṭṭa.)

まめつ 摩滅 തേഞ്ഞുമാഞ്ഞുപോകൽ; തേയ്മാനം. (tēññumāññupōkal; tēymānaṃ.) ～する തേഞ്ഞുമാഞ്ഞുപോവുക. (tēññumāññupōvuka.)

まめでっぽう 豆鉄砲 （鳩が）～をくらったような顔をする സ്തബ്ധമായ ഭാവം കാട്ടുക. (stabdhamāya bhāvaṃ kāṭṭuka.)

まめでんきゅう 豆電球 കൊച്ചു വൈദ്യുതവിളക്ക്. (koccu vaidyutaviḷakku.)

まめほん 豆本 ചെറിയ ആകൃതിയിലുള്ള ഗ്രന്ഥം. (ceṟiya ākr̥tiyiluḷḷa granthaṃ.)

まめまき 豆撒き പയർമണികൾ എറിയുന്ന ചടങ്ങ് (ആചാരം). (payarmaṇikaḷ eṟiyunna caṭaṅṅu (ācāraṃ).)

まもなく 間もなく ഉടനെ; താമസിയാതെ. (uṭane; tāmasiyāte.)

まもの 魔物 ഭൂതം; പ്രേതം; ചെകുത്താൻ. (bhūtaṃ; prētaṃ; cekuttān.)

まもり 守り പ്രതിരോധം; സംരക്ഷണം. (pratirōdhaṃ; saṃrakṣaṇaṃ.) *☞ お守り. ～を固める പ്രതിരോധം സുശക്തമാക്കുക. (pratirōdhaṃ suśaktamākkuka.)

まもりがみ 守り神 ഭരദേവത. (bharadēvata.)

まもる 守る ① (ഒരാളെ) സംരക്ഷിക്കുക; സുരക്ഷിതമാക്കുക. ((orāḷe) saṃrakṣikkuka; surakṣitamākkuka.) ②［約束を］പാലിക്കുക (വാഗ്ദത്തം). (pālikkuka (vāgdattaṃ).) ③［規則などを］(നിയമം) പാലിക്കുക; അനുസരിക്കുക; അനുഗമിക്കുക. ((niyamaṃ) pālikkuka; anusarikkuka; anugamikkuka.)

まやかし ☞ ごまかし.

まやく 麻薬 ① മയക്കുമരുന്ന്. (mayakkumarunnu.) ②（阿片）അവീൻ (ഓപ്പിയം). (avīn (ōppiyaṃ).)

まやくけん 麻薬犬 മയക്കുമരുന്ന് മണത്ത് കണ്ടുപിടിക്കുന്ന നായ. (mayakkumarunnu maṇattu kaṇṭupiṭikkunna nāya.)

まやくじょうようしゃ（みつばいしゃ）麻薬常用者（密売者） മയക്കുമരുന്നിനടിമ (മയക്കുമരുന്നു കള്ളക്കടത്തുകാരൻ). (mayakkumarunninaṭima (mayakkumarunnu kaḷḷakkaṭattukāran).)

まやくちゅうどく 麻薬中毒 മയക്കുമരുന്നിനടിമയാവൽ. (mayakkumarunninaṭimayāval.)

まやくとりひき 麻薬取引 മയക്കുമരുന്ന് ക്രയവിക്രിയ; മയക്കുമരുന്ന് ഇടപാടുകൾ. (mayakkumarunnu krayavikriya; mayakkumarunnu iṭapāṭukaḷ.)

まゆ 眉 പുരികം. (purikaṃ.) ～がぴくりとする കൺപുരികം പിടയ്ക്കുക. (kaṇpurikaṃ piṭaykkuka.) ～をかく പുരികം വരയുക (പെൻസിൽകൊണ്ട്). (purikaṃ varayuka (pensilkoṇṭu).) ～をひそめる പുരികം ചുളിക്കുക (ദ്വേഷ്യപ്പെടുക). (purikaṃ cuḷikkuka (dvēṣyappeṭuka).)

まゆ 繭 കീടകോശം. (kīṭakōśaṃ.)

まゆげ 眉毛 ☞ 眉.

まゆずみ 眉墨 പുരികം കറുപ്പിക്കുന്ന പെൻസിൽ. (purikaṃ kaṟuppikkunna pensil.)

まゆつばもの 眉唾物 （にせもの）വ്യാജവസ്തു. (vyājavastu.) それは～だ എനിക്ക് വിശ്വസിക്കാനാവുന്നില്ല! (enikku viśvasikkānāvunnilla!)

まよい 迷い ①［ちゅうちょ］ശങ്ക. (śaṅka.) ②（疑惑）സംശയം. (saṃśayaṃ.) ③［誤った考え］മതിവിഭ്രമം; മിഥ്യാഭ്രമം. (matibhramaṃ; mithyābhramaṃ.) ～がさめる കൺതുറപ്പിക്കുക; മതിഭ്രമം വിട്ടുണരുക. (kaṇtuṟappikkuka; matibhramaṃ viṭṭuṇaruka.)

まよう 迷う ①［道に］വഴിതെറ്റുക. (vaḻiteṟṟuka.) ②［当惑］ഇതികർത്തവ്യതാമൂഢനാവുക; പരിഭ്രാന്തിയിലാവുക. (itikarttavyatāmūḍhanāvuka; paribhrāntiyilāvuka.) ③［ためらう］ശങ്കയിലാവുക. (śaṅkayilāvuka.) ④［疑う］സംശയത്തിലാവുക. (saṃśayattilāvuka.) ⑤［成仏しない］ശവക്കല്ലറയിൽ തിരിഞ്ഞുകിടക്കുക. (śavakkallaṟayil tiriññukiṭakkuka.)

まよけ 魔除け ഉറുക്ക്; വശീകരണയന്ത്രം. (uṟukku; vaśīkaraṇayantraṃ.) *☞ 呪(まじな)い.

まよこ 真横 ～に തൊട്ടടുത്തായി. (toṭṭaṭuttāyi.)

まよなか 真夜中 ～（に）നട്ടപ്പാതിര(ക്ക്). (naṭṭappātira(kku).)

マヨネーズ ⟦F.⟧ മയൊന്നെയിസ് (മുട്ടയുടെ കരുവും ഒലീവെണ്ണയും മറ്റും ചേർത്ത് ഉണ്ടാക്കുന്ന, സാലഡിന്നുമുകളിൽ പരത്തുന്ന കൊഴുത്ത ഉപദംശം). (mayonneyisu (muṭṭayuṭe karuvuṃ olīveṇṇayuṃ maṟṟuṃ cērttu uṇṭākkunna, sālaḍinnumukaḷil parattunna koḻutta upadaṃśaṃ).)

まよわす 迷わす ①［誤らす］തെറ്റിദ്ധരിപ്പിക്കുക; കബളിപ്പിക്കുക. (teṟriddharippikkuka; kabaḷippikkuka.) ②［当惑さす］ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാക്കുക. (āśayakkuḻappattilākkuka.) ③［誘惑する］വശീകരിക്കുക; ആകർഷിക്കുക. (vaśīkarikkuka; ākarṣikkuka.) ④［心を奪う］മോഹിപ്പിക്കുക; കാമിപ്പിക്കുക. (mōhippikkuka; kāmippikkuka.)

マラカス ഒരുതരം സംഗീതോപകരണം. (orutaraṃ saṃgītōpakaraṇaṃ.)

マラソン മാറത്തൺ (അതിദൂരഓട്ടപ്പന്തയം). (māṟattaṇ (atidūraōṭṭappantayaṃ).)

マラソンせんしゅ マラソン選手 മാറത്തൺ ഓട്ടക്കാരൻ. (māṟattaṇ ōṭṭakkāran.)

マラリア മലേറിയ (രോഗം). (malēṟiya (rōgaṃ).)

まり 毬 പന്ത്. (pantu.) ～をつく പന്ത് ഉത്പതിക്കുക; തിരിച്ചടിക്കുക. (pantu utpatikkuka; tiriccaṭikkuka.)

まりなげをする 毬投げをする പന്ത് എറിഞ്ഞു പിടിച്ചു കളിക്കുക. (pantu eṟiññu piṭiccu kaḷikkuka.)

マリア ［聖母］കന്യാമറിയം. (kanyāmaṟiyaṃ.)

マリーゴールド BOT ജമന്തിപ്പൂ(ച്ചെടി); മരിഗോൾഡ്. (jamantippū(cceṭi); marigōḷḍu.)

マリーナ മരീന; കളിവള്ളങ്ങൾ തളച്ചിടുന്നതിന്നുവേണ്ട സൗകര്യങ്ങളോടുകൂടിയ കടലോരം. (marīna; kaḷivaḷḷaṅṅaḷ taḷacciṭunnatinnuvēṇṭa saukaryaṅṅaḷōṭukūṭiya kaṭalōraṃ.)

マリオネット　പാവക്കൂത്തിന്നുപയോഗിക്കുന്ന ചരടുകളോടുകൂടിയ കൊച്ചുപാവ. (pāvakkūttinnupayōgikkunna caraṭukaḷōṭukūṭiya koccupāva.)

マリネ　ഉപ്പിലിട്ടത്. (uppiliṭṭatʉ.) にしんの～ഉപ്പിലിട്ട ഹെറിംഗ് മത്സ്യം. (uppiliṭṭa heṟiṃgʉ matsyaṃ.)

マリファナ　ഒരുതരം കഞ്ചാവ് (മരിജ്വാന). (orutaraṃ kañcāvʉ (marijvāna).)

まりも 毬藻　BOT ഗോളാകൃതിയിലുള്ള ഒരുതരം പൂപ്പൽസസ്യം. (gōḷākr̥tiyiluḷḷa orutaraṃ pūppalsasyaṃ.)

まりょく 魔力　① ഇന്ദ്രജാലം (പ്രേമത്തിന്റെ); മാന്ത്രികശക്തി. (indrajālaṃ (prēmattinṟe); māntrikaśakti.) ② [魅力] വശീകരണം; വ്യാമോഹം. (vaśīkaraṇaṃ; vyāmōhaṃ.)

マリン　◇マリンスノー　സമുദ്രത്തിന്നടിഭാഗത്ത് നടക്കുന്ന ജീവനുള്ളതും അല്ലാത്തതുമായ ജൈവവസ്തുക്കളുടെ തുടർച്ചയായ വീഴ്ച. (samudrattinnaṭibhāgattʉ naṭakkunna jīvanuḷḷatuṃ allāttatumāya jaivavastukkaḷuṭe tuṭarccayāya vīḻcca.) ◇マリンスポーツ　കടലിലെ കായികാഭ്യാസങ്ങൾ. (kaṭalile kāyikābhyāsaṅṅaḷ.) ◇マリンブルー　മറീൻബ്ലൂ (വർണ്ണം). (marīnblū (varṇṇaṃ).)

マリンバ　ജാപ്പനീസ് സംഗീതോപകരണമായ കൊത്തൊവിന്റെ ഒരു വകഭേദം. (jāppanīsʉ saṃgītōpakaraṇamāya kottovinṟe oru vakabhēdaṃ.)

丸 (まる)　① വൃത്തം; വളയം. (vr̥ttaṃ; vaḷayaṃ.) ～を描く വൃത്തംവരയ്ക്കുക. (vr̥ttaṃvaraykkuka.) ② മുഴുവനായി (ദിവസങ്ങൾ); തികച്ചും (ദിവസം). (muḻuvanāyi (divasaṅṅaḷ); tikaccuṃ (divasaṃ).)

まるあらい 丸洗い　～する മുഴുവനായി അലക്കുക (വസ്ത്രം). (muḻuvanāyi alakkuka (vastraṃ).)

まるあんき 丸暗記　～する ഉരുവിട്ടു മനഃപാഠമാക്കൽ. (uruviṭṭu manaḥpāṭhamākkal.)

丸い (まるい)　① [円形] ഉരുണ്ട; വൃത്താകാരമായ. (uruṇṭa; vr̥ttākāramāya.) 丸く [円満 [എൻമൻ] に [നി]] ഉരുണ്ട്; വൃത്തത്തിൽ; (uruṇṭʉ; vr̥ttattil;) 丸くなる [性格が] കൂടുതൽ യോജിപ്പിലെത്തുക. (kūṭutal yōjippilettuka.) ② [球形] ഉരുണ്ട; ഗോളാകാരമായ. (uruṇṭa; gōḷākāramāya.)

まるうつし 丸写し　～する പകർത്തുക. (pakarttuka.)

まるがお 丸顔　വൃത്താകാരമുഖം. (vr̥ttākāramukhaṃ.) ～の ചന്ദ്രനെപ്പോലെ മുഖമുള്ള. (candraneppōle mukhamuḷḷa.)

まるがかえ 丸抱え　～で മുഴുവനായ സാമ്പത്തിക സഹായത്തോടെ. (muḻuvanāya sāmpattika sahāyattōṭe.)

まるがり 丸刈り　നീളം കുറച്ചുവെട്ടൽ. (nīḷaṃ kuṟaccuveṭṭal.) ～にする (頭 [അത്തമ] を [വൊ]) മുടിപറ്റെ വെട്ടിക്കുക. (muṭipaṟṟe veṭṭikkuka.)

まるき 丸木　തടിമരം. (taṭimaraṃ.)

まるきばし 丸木橋　തടിമരംകൊണ്ടുള്ള പാലം. (taṭimaraṃkoṇṭuḷḷa pālaṃ.)

まるきぶね 丸木舟　മരത്തടി കുഴിച്ചുണ്ടാക്കിയ കൊച്ചുതോണി. (marattaṭi kuḻiccuṇṭākkiya koccutōṇi.)

マルキシスト　മാർക്സിസ്റ്റ്. (mārksisṟṟʉ.)

マルキシズム　മാർക്സിസം. (mārksisaṃ.)

まるくび 丸首　～の കഴുത്തറ്റമുള്ള (ഷർട്ട്). (kaḻuttaṟṟamuḷḷa (ṣarṭṭʉ).)

まるごし 丸腰　～で നിരായുധമായി; തോക്കില്ലാതെ; വെറും കയ്യോടെ. (nirāyudhamāyi; tōkkillāte; veṟuṃ kayyōṭe.)

丸ごと (まるごと)　മുഴുവനായി; തികച്ചും. (muḻuvanāyi; tikaccuṃ.) 魚を～食べる മത്സ്യം അതേപടി മുള്ളും ചിതമ്പലുമടക്കം കഴിക്കുക. (matsyaṃ atēpaṭi muḷḷuṃ citampalumaṭakkaṃ kaḻikkuka.)

まるぞん 丸損　～をする പൂർണ്ണനഷ്ടം സംഭവിക്കുക. (pūrṇṇanaṣṭaṃ saṃbhavikkuka.)

まるた 丸太　☞ 丸木.

まるたごや 丸太小屋　മരപ്പലക കൊണ്ടുണ്ടാക്കിയ കൊച്ചുകുടിൽ. (marappalaka koṇṭuṇṭākkiya koccukuṭil.)

まるだし 丸出し

～の അനാവരണം ചെയ്യപ്പെട്ട; തുറന്നുകിടക്കുന്ന; (anāvaraṇaṃ ceyyappeṭṭa; tuṟannukiṭakkunna;) いなか弁～で ഗ്രാമീണഭാഷാശൈലി മറച്ചുവയ്ക്കാതെ (സംസാരിക്കുക). (grāmīṇabhāṣāśaili maṟaccuvaykkāte (saṃsārikkuka).)

マルチ　◇マルチキャスト　ഒറ്റ പ്രക്ഷേപണകേന്ദ്രത്തിൽനിന്നും പല സ്വീകരണ സംവിധാനങ്ങളിലേയ്ക്ക് പ്രസരണം ചെയ്യൽ. (oṟṟa prakṣēpaṇakēndrattilninnuṃ pala svīkaraṇa saṃvidhānaṅṅaḷilēykkʉ prasaraṇaṃ ceyyal.) ◇マルチしょうほう マルチ商法　പിരമിഡ് സെല്ലിംഗ്. (piramiḍʉ selliṃgʉ.) ◇マルチタクス　COMPUT മൾട്ടി ടാസ്ക് (കമ്പ്യൂട്ടർ). (malṭṭi ṭāskʉ (kampyūṭṭar).) ◇マルチメディア　മൾട്ടിമീഡിയ. (malṭṭimīḍiya.)

マルチーズ　മാൾറ്റീസ് നായ (ടെരിയർ). (māḷṟṟīsʉ nāya (ṭeriyar).)

まるっきり　☞ まるで.

まるつぶれ 丸潰れ

～になる പൂർണ്ണമായി നശിപ്പിക്കപ്പെടുക; (pūrṇṇamāyi naśippikkappeṭuka;) 面目が～になる പൂർണ്ണമായും മാനംപോവുക. (pūrṇṇamāyuṃ mānampōvuka.)

まるで　[全く] പൂർണ്ണമായി; തികച്ചും; മുഴുവനായും. (pūrṇṇamāyi; tikaccuṃ; muḻuvanāyuṃ.) ～違う തികച്ചും വ്യത്യസ്തമായിരിക്കുക. (tikaccuṃ vyatyastamāyirikkuka.) ～星のような[に] ശരിക്കും നക്ഷത്രങ്ങളെപ്പോലെയായിരിക്കുക. (śarikkuṃ nakṣatraṅṅaḷeppōleyāyirikkuka.) 彼は～死人のようだ അവൻ ശരിക്കും മരിച്ചപോലെയുണ്ട്. (avan śarikkuṃ mariccapōleyuṇṭʉ.)

まるてんじょう 丸天井　കുംഭഗോപുരം; താഴികക്കുടം. (kuṃbhagōpuraṃ; tāḻikakkuṭaṃ.)

まるどり 丸取り　～にする എല്ലാം സ്വയം ഏറ്റെടുക്കുക. (ellāṃ svayaṃ ēṟṟeṭukkuka.)

まるのみ 丸呑み　☞ 鵜飲み.

まるはだか 丸裸

～の പൂർണ്ണനഗ്നമായ; (pūrṇṇanagnamāya;) *☞ 真っ裸. ～になる (無一文 [മുഇച്ചിമൊൻ] に [നി]) കയ്യിൽ കാശില്ലാതെയാവുക. (kayyil kāśillāteyāvuka.)

まるばつ　○×式テスト [問題] ശരിയോ തെറ്റോ എന്ന് അടയാളപ്പെടുത്തുന്ന ഒരുതരം പരീക്ഷ; പല ഉത്തരങ്ങളിലൊന്നു തിരഞ്ഞെടുക്കുന്ന പരീക്ഷ. (śariyō teṟṟō ennʉ aṭayāḷappeṭuttunna orutaraṃ parīkṣa; pala uttaraṅṅaḷilonnu tiraññeṭukkunna parīkṣa.)

マルひ マル秘　വിതരണം പരിമിതപ്പെടുത്തിയ (രേഖ). (vitaraṇaṃ parimitappeṭuttiya (rēkha).)

まるぼうず 丸坊主　～になる മുടി പറ്റെ വെട്ടിക്കുക. (muṭi paṟṟe veṭṭikkuka.)

丸々 (まるまる)　① [全く] പൂർണ്ണമായും; തികച്ചും; മുഴുവനായും. (pūrṇṇamāyuṃ; tikaccuṃ; muḻuvanāyuṃ.) ② [太った] തുടുത്ത; കൊഴുത്ത. (tuṭutta; koḻutta.) ～二百ドル തികച്ചും ഇരുനൂറ് ഡോളർ; (tikaccuṃ irunūṟʉ ḍōḷar;) ～の損 തികഞ്ഞ നഷ്ടം. (tikañña naṣṭaṃ.)

丸まる (まるまる)　ഉരുണ്ട. (uruṇṭa.)

丸み (まるみ)　～のある ഉരുണ്ട ആകൃതിയിലുള്ള. (uruṇṭa ākr̥tiyiluḷḷa.)

まるみえ 丸見え　家の中が～になった വീടിന്റെ ഉൾവശം പൂർണ്ണമായും അനാവരണം ചെയ്യപ്പെട്ടിരുന്നു. (vīṭinṟe uḷvaśaṃ pūrṇṇamāyuṃ anāvaraṇaṃ ceyyappeṭṭirunnu.)

まるめこむ 丸め込む നിർബന്ധിച്ച് സമ്മതിപ്പിക്കുക. (nirbandhiccu sammatippikkuka.)

丸める (まるめる) ഉരുണ്ടതാക്കുക; പന്തുപോലെയാക്കുക. (uruṇṭatākkuka; pantupōleyākkuka.)

まるもうけ 丸儲け ～（する）ശരിക്കുള്ള ലാഭം (ഉണ്ടാക്കുക). (śarikkuḷḷa lābhaṃ (uṇṭākkuka).)

まるやき 丸焼き ～にする മുഴുവനായി (പന്നിയെ) പൊരിക്കുക; നിർത്തിപ്പൊരിക്കുക. (muḻuvanāyi (panniye) porikkuka; nirttipporikkuka.)

まるやけ 丸焼け ～になる കത്തിയമരുക; മുഴുവൻ അഗ്നിക്കിരയാവുക. (kattiyamaruka; muḻuvan agnikkirayāvuka.)

まるやね 丸屋根 കുംഭഗോപുരം. (kumbhagōpuraṃ.)

まれ 稀

～な അപൂർവമായ; അസാധാരണമായ; അനോപമമാ യ; (apūrvamāya; asādhāraṇamāya; anōpamamā ya;) ～に അപൂർവമായി; വിരളമായി. (apūrvamāyi; viraḷamāyi.)

マロニエ ［F. *marronnier*］വലിയ ഇലകളും പൂക്കളും തവിട്ടുനിറത്തിലുള്ള കുരുവുമുള്ള ഒരു വൃക്ഷം/അതിന്റെ അണ്ടി (ചെസ്റ്റ്നട്ട്). (valiya ilakaḷuṃ pūkkaḷuṃ taviṭṭuniṟattiluḷḷa kuruvumuḷḷa oru vṛkṣaṃ/atinṟe aṇṭi (cesṟṟnaṭṭʉ).)

まろやか 円やか ～な മിതമായ; സ്നിഗ്ദ്ധമായ. (mitamāya; snigddhamāya.)

マロン ⟦F.⟧ ചെസ്റ്റ്നട്ട്. (cesṟṟnaṭṭʉ.)

マロングラッセ ചെസ്റ്റ് നട്ടിന്റെ ഒരു ഉപജാതി. (cesṟṟʉ naṭṭinṟe oru upajāti.)

まわし 回し ［相撲の］സുമൊഗുസ്തിക്കാരന്റെ കച്ചവട്ടം. (sumogustikkāranṟe kaccavaṭṭaṃ.)

まわしのみ 回し飲み ～する മദ്യഗ്ലാസ്സ് ചുറ്റും കൈമാറ്റം ചെയ്യുക. (madyaglāssʉ cuṟṟuṃ kaimāṟṟaṃ ceyyuka.)

まわしよみ 回し読み 本を～する പുസ്തകം പലർക്കുമായി കൈമാറ്റം ചെയ്തു വായിക്കുക. (pustakaṃ palarkkumāyi kaimāṟṟaṃ ceytu vāyikkuka.)

まわす 回す ①（こまのように）(പമ്പരം പോലെ) തിരിക്കുക; ചുറ്റുക. ((pamparaṃ pōle) tirikkuka; cuṟṟuka.) ②［順に］കൈമാറ്റം ചെയ്യുക (മദ്യചഷകം). (kaimāṟṟaṃ ceyyuka (madyacaṣakaṃ).) ③（次に回す）(അടുത്ത ആൾക്ക്) കൊടുക്കുക. ((aṭutta āḷkkʉ) koṭukkuka.) ④［転送］അയച്ചുകൊടുക്കുക (എഴുത്തോ; കാറോ; രേഖകളോ). (ayaccukoṭukkuka (eḻuttō; kārō; rēkhakaḷō).) 塩を～（食卓［ശൊക്കുത്തക്കു］で［ദെ］）ഉപ്പ് (തീൻമേശയിൽ) കൈമാറ്റം ചെയ്യുക. (uppʉ (tīnmēśayil) kaimāṟṟaṃ ceyyuka.)

まわた 真綿 പിരിക്കാത്ത പട്ടുനൂൽ. (pirikkātta paṭṭunūl.) ～で首を絞める പട്ടുനൂൽകൊണ്ട് കഴുത്ത് പതുക്കെ ഞെരിക്കുക (മെല്ലെ കൊല്ലുക). (paṭṭunūlkoṇṭʉ kaḻuttʉ patukke ñerikkuka (melle kolluka).)

まわり 回り､周り ①「回転」☞ 回転. ②［周囲］(周囲(の長さ)); ചുറ്റളവ്. (cuṟṟaḷavʉ.) ③（ふち）പരിധി. (paridhi.) ④（環境）ചുറ്റുപാടുകൾ. (cuṟṟupāṭukaḷ.) ⑤（付近）അയൽപക്കം. (ayalpakkaṃ.) ⑥［経由］വഴി(യിലൂടെ). (vaḻi(yilūṭe).) 火の～が早かった തീ വളരെവേഗം പടർന്നു. (tī vaḷarevēgaṃ paṭarnnu.)

まわりあわせ 回り合せ (നിർ) ഭാഗ്യം; (ദുർ) വിധി; (ദുർ) യോഗം. ((nir) bhāgyaṃ; (dur) vidhi; (dur) yōgaṃ.) ～が良い（悪い）ഭാഗ്യവാൻ (നിർഭാഗ്യവാൻ) ആയിരിക്കുക. (bhāgyavān (nirbhāgyavān) āyirikkuka.)

まわりくどい 回りくどい വളഞ്ഞവഴിക്കുള്ള; നേരിട്ടല്ലാത്ത. (vaḷaññavaḻikkuḷḷa; nēriṭṭallātta.) ～言い方をする വളച്ചുകെട്ടി സംസാരിക്കുക. (vaḷaccukeṭṭi saṃsārikkuka.)

まわりぶたい 回り舞台 കറങ്ങുന്ന വേദി. (kaṟaṅṅunna vēdi.)

まわりみち 回り道 വളഞ്ഞവഴി; ഉപവഴി. (vaḷaññavaḻi; upavaḻi.) ～をする വളഞ്ഞവഴിക്ക് പോവുക. (vaḷaññavaḻikkʉ pōvuka.)

まわりもち 回り持ち

～でする മാറിമാറിച്ചെയ്യുക. (māṟimāṟicceyyuka.)

まわる 回る ① തിരിയുക. (tiriyuka.) ②（こまのように）(പമ്പരം പോലെ) കറങ്ങുക. ((pamparaṃ pōle) kaṟaṅṅuka.) ③［巡回］ചുറ്റുക; റോന്തുചുറ്റുക. (cuṟṟuka; ṟōntucuṟṟuka.) ④［循環］പരസ്യപ്പെടുത്തുക. (parasyappeṭuttuka.) ⑤（毒などが）(വിഷവും മറ്റും) പടർന്ന് കയറുക; പ്രാബല്യത്തിൽ വരിക. ((viṣavuṃ maṟṟuṃ) paṭarnnʉ kayaṟuka; prābalyattil varika.) ⑥［立ち寄る］ചുറ്റിപ്പോവുക (തപാലാപ്പീസിലോട്ട്). (cuṟṟippōvuka (tapālāppīsilōṭṭʉ).)

まわれみぎ 回れ右 《号令》എബൗട്ട് ഫേയ്സ് (നേരെ തിരിയൽ); എബൗട്ട് ടേൺ. (ebauṭṭʉ phēysʉ (nēre tiriyal); ebauṭṭʉ ṭēṇ.) ～をする എതിർദിശയിലേക്ക് തിരിയുക. (etirdiśayilēkkʉ tiriyuka.)

万 (まん) പതിനായിരം. (patināyiraṃ.) 何～もの പതിനായിരക്കണക്കിനുള്ള (ആളുകൾ). (patināyirakkaṇakkinuḷḷa (āḷukaḷ).)

まん 満

～5 年 അഞ്ചു മുഴുവൻ വർഷങ്ങൾ; തികച്ചും അഞ്ചുവർഷങ്ങൾ; (añcu muḻuvan varṣaṅṅaḷ; tikaccuṃ añcuvarṣaṅṅaḷ;) ～を持する ഒരവസരത്തിന്നായി കാത്തിരിക്കുക. (oravasarattinnāyi kāttirikkuka.)

万一 (まんいち) ഏതെങ്കിലും വിധത്തിൽ. (ēteṅkiluṃ vidhattil.) ～失敗したら വല്ലവിധത്തിലും പരാജയപ്പെടുകയാണെങ്കിൽ. (vallavidhattiluṃ parājayappeṭukayāṇeṅkil.) 彼に～の事があれば അവന്ന് അത്യാഹിതം വല്ലതും സംഭവിക്കുകയാണെങ്കിൽ. (avannʉ atyāhitaṃ vallatuṃ saṃbhavikkukayāṇeṅkil.) ～に備える ഏറ്റവും വലിയ ദുരന്തത്തിന്നുപോലും തയ്യാറായിരിക്കുക. (ēṟṟavuṃ valiya durantattinnupōluṃ tayyāṟāyirikkuka.) ～の場合には അടിയന്തിരഘട്ടങ്ങളിൽ. (aṭiyantiraghaṭṭaṅṅaḷil.)

まんいん 満員 ～である(予約で). 満員(（掲示）)നോട്ടീസ്: ഹൗസ്(കാർ) ഫുൾ; ഹാളിൻറെ (കാറിൻറെ) അകത്ത് ഇടമില്ല! (nōṭṭīssʉ: hausʉ(kār) phul; hālinṟe (kārinṟe) akattʉ iṭamilla!)

まんいんでんしゃ 満員電車 യാത്രക്കാരെക്കൊണ്ട് നിറഞ്ഞ വണ്ടി. (yātrakkārekkoṇṭʉ niṟañña vaṇṭi.)

まんえつ 満悦 ～の様子である വളരെ ആഹ്ലാദിക്കുന്നതായി തോന്നുക. (vaḷare āhlādikkunnatāyi tōnnuka.)

まんえん 蔓延 പരക്കൽ (രോഗം). (parakkal (rōgaṃ).) ～する പരക്കുക; പരക്കെ ഉണ്ടായിരിക്കുക; നിലനില്ക്കുക. (parakkuka; parakke uṇṭāyirikkuka; nilanilkkuka.)

まんが 漫画 ① കാർട്ടൂൺ. (kārṭṭūṇ.) ②（人物の）കാരിക്കേച്ചർ. (kārikkēccar.) ③（4 コマ漫画）കോമിക്ക് ചിത്രം. (kōmikkʉ citraṃ.) ④（新聞などの）കോമിക്ക്സ്. (kōmikksʉ.) ⑤（本）കോമിക്ക് ബുക്ക്. (kōmikkʉ bukkʉ.)

まんがか 漫画家 കാർട്ടൂണിസ്റ്റ്. (kārṭṭūṇisṟṟʉ.)

まんがざっし 漫画雑誌 കോമിക്ക് മാഗസിൻ. (kōmikkʉ māgasin.)

まんかい 満開 ～である മുഴുവനായി പൂത്തുലഞ്ഞുനില്ക്കുക. (muḻuvanāyi pūttulaññunilkkuka.)

万が一 (まんがいち) ☞ 万一.

マンガン CHEM《*symb.* Mn》മാംഗനീകം (മൂലകം). (māṃganīkaṃ (mūlakaṃ).)

マンガンだんかい マンガン団塊 മാംഗനീക മുഴകൾ (സമുദ്രത്തിന്നടിയിലെ മാംഗനീക കല്ലുകൾ). (māṃganīka muḻakaḷ (samudrattinnaṭiyile māṃganīka kallukaḷ).)

マンガンでんち マンガン電池 മാംഗനീക ബാറ്ററി. (māṃganīka bāṟṟaṟi.)

まんかんしょく 満艦飾 വർണ്ണാലംകൃതമായ കപ്പൽ. (varṇṇālaṃkṛtamāya kappal.) ～の വർണ്ണാലംകൃതമായ (സ്ത്രീയോ കപ്പലോ). (varṇṇālaṃkṛtamāya (strīyō kappalō).)

まんき 満期 （手形などの）കാലാവധി തീരൽ; സമയം പൂർത്തിയാവൽ. (kālāvadhi tīral; samayaṃ pūrttiyāval.) ～になる[人が主語]（刑期 [കെയ്ക്കി] が [ഗ] ）[任期 [നിൻകി] が [ഗ] 主語 [ശുഗൊ]][手形[തെഗത്ത]など[നദൊ]](ഒരാളുടെ) ഔദ്യോഗിക കാലാവധി തീരൽ; സമയം തീർക്കൽ; (ചെക്കിന്റെയും മറ്റും) നിശ്ചിത കാലാവധി തീരൽ. ((orāḷuṭe) audyōgika kālāvadhi tīral; samayaṃ tīrkkal; (cekkinṟeyuṃ maṟṟuṃ) niścita kālāvadhi tīral.)

まんきつ 満喫 ～する ഇഷ്ടംപോലെ ഉണ്ടാവുക; പൂർണ്ണമായും ആസ്വദിച്ചുതീർക്കുക. (iṣṭampōle uṇṭāvuka; pūrṇṇamāyuṃ āsvadiccutīrkkuka.)

マングース ZOOL കീരി (മങ്കൂസ്). (kīri (maṅkūsu).)

マングローブ മാൻഗ്രോവ് (കണ്ടൽക്കാട്). (māngrōvu (kaṇṭalkkāṭu).)

まんげきょう 万華鏡 പല രംഗങ്ങൾ മാറിമാറിക്കാട്ടുന്ന ചിത്രദർശിനി കണ്ണാടിക്കുഴൽ. (pala raṃgaṅṅaḷ māṟimāṟikkāṭṭunna citradarśini kaṇṇāṭikkuḻal.)

まんげつ 満月 പൂർണ്ണചന്ദ്രൻ; പൗർണ്ണമി. (pūrṇṇacandran; paurṇṇami.)

マンゴー മാങ്ങ. (māṅṅa.)

まんざ 満座 ～の中で പരസ്യമായി; പൊതുജനമദ്ധ്യേ മുഴുവൻ കമ്പനിയുടെയും മുന്നിൽ. (parasyamāyi; potujanamaddhyē muḻuvan kampaniyuṭeyuṃ munnil.)

マンサード ◇マンサードやね マンサード屋根 പതിനേഴാം നൂറ്റാണ്ടിൽ ജീവിച്ച ഫ്രഞ്ചുവാസ്തുശില്പി (മാൻസാഡ്) രൂപപ്പെടുത്തിയ ഒരു പ്രത്യേകതരം മേൽക്കൂര. (patinēḻāṃ nūṟṟāṇṭil jīvicca phrañcuvāstuśilpi (mānsāḍu) rūpappeṭuttiya oru pratyēkataraṃ mēlkkūra.)

まんさい 満載 ～する നിറച്ചിരിക്കുക; നിറഞ്ഞ നിലയിലായിരിക്കുക; (യാത്രക്കാരെക്കൊണ്ട്) നിറച്ചിരിക്കുക. (niṟaccirikkuka; niṟañña nilayilāyirikkuka; (yātrakkārekkoṇṭu) niṟaccirikkuka.)

まんさいきっすいせん 満載喫水線 കപ്പലിന്റെ ഭാരം കയറ്റാനുള്ള കഴിവ് സൂചിപ്പിക്കുന്ന ലോഡ് ലൈൻ. (kappalinṟe bhāraṃ kayaṟṟānuḷḷa kaḻivu sūcippikkunna lōḍu lain.)

まんざい 漫才 ഹാസ്യാവതരണം. (hāsyāvataraṇaṃ.)

まんざいし 漫才師 കോമഡി സംഭാഷണ വിദഗ്ധൻ. (kōmaḍi saṃbhāṣaṇa vidagddhan.)

マンサク 万作 BOT ഒരുതരം ഭക്ഷ്യക്കുരുച്ചെടി. (orutaraṃ bhakṣyakkurucceṭi.)

まんざら 満更 ഒരുവിധം തരക്കേടില്ലാതിരിക്കുന്ന അവസ്ഥ; പൊതുവേ തരക്കേടില്ല. (oruvidhaṃ tarakkēṭillātirikkunna avastha; potuvē tarakkēṭilla.)

まんじ 卍 സ്വസ്തിക. (svastika.)

まんしつ 満室 《掲示》(നോട്ടീസ്) ഒഴിവില്ല. ((nōṭṭīsu) oḻivilla.) ～だ മുഴുവൻ ബുക്ക്ചെയ്തിരിക്കുകയാണ്. (muḻuvan bukkceytirikkukayāṇu.)

まんしゃ 満車 《掲示》(നോട്ടീസ്) നിറയെ (യാത്രക്കാരുണ്ട്). ((nōṭṭīsu) niṟaye (yātrakkāruṇṭu).)

まんじゅう 饅頭 (മധുരമുള്ള പയർ നിറച്ച) ഒരുതരം ബൺ. ((madhuramuḷḷa payar niṟacca) orutaraṃ baṇ.)

マンジュシャゲ 曼珠沙華 ☞ 彼岸(花). ☞ ഹിഗാൻ(പൂവ്). (☞ higān(pūvu).)

まんじょういっち 満場一致 ～で ഐക്യകണ്ഠ്യേന; ഏകകണ്ഠമായ വോട്ടുകളോടെ. (aikyakanṭhyēna; ēkakanṭhamāya vōṭṭukaḷōṭe.)

マンション അപ്പാർട്ട്മെന്റ് വീടുകൾ; കണ്ടോമിനിയം; ഫ്ളാറ്റ് സമുച്ചയം.. (appārṭṭmenṟu vīṭukaḷ; kaṇṭōminiyaṃ; phḷāṟṟu samuccayaṃ..)

まんじり ～ともしない ഒരുപോള കണ്ണടയ്ക്കാതിരിക്കുക (രാത്രിമുഴുവൻ). (orupōḷa kaṇṇaṭaykkātirikkuka (rātrimuḻuvan).)

まんしん 満身 ☞ 全身. ～の力をこめて സർവശക്തിയും സംഭരിച്ച്. (sarvaśaktiyuṃ saṃbharicc̆u.)

まんしんそういである 満身創痍である ആസകലം മുറിവുകളുണ്ടായിരിക്കുക. (āsakalaṃ muṟivukaḷuṇṭāyirikkuka.)

まんしん 慢心 അഹങ്കാരം; പൊങ്ങച്ചം. (ahaṅkāraṃ; poṅṅaccaṃ.) ～する(いい[ഈ]気[കി]になって[നിനത്തെ])അഹങ്കരിക്കുക; പൊങ്ങച്ചം കാട്ടുക. (ahaṅkarikkuka; poṅṅaccaṃ kāṭṭuka.)

まんすい 満水 ～になる വെള്ളം നിറഞ്ഞിരിക്കുക. (veḷḷam niṟaññirikkuka.)

まんせい 慢性 ～の പഴക്കംചെന്ന; ദീർഘകാലമായുള്ള. (paḻakkaṃcenna; dīrghakālamāyuḷḷa.)

まんせいしっかん 慢性疾患 മാറാരോഗം. (māṟārōgaṃ.)

まんせいひろう 慢性疲労 വിട്ടുമാറാത്ത ക്ഷീണം. (viṭṭumāṟātta kṣīṇaṃ.)

まんせき 満席 《掲示》(നോട്ടീസ്) ഫുൾ ഹൗസ്; ഹൗസ് ഫുൾ. ((nōṭṭīsu) phuḷ hausu; hausu phuḷ.) ～だ ഹൗസ് ഫുൾ ആണ്! (hausu phuḷ āṇu!)

まんぜん 漫然 ～と അലക്ഷ്യമായി; ലക്ഷ്യബോധമില്ലാതെ; അവിടെയും ഇവിടെയുമായി (മറിച്ചുനോക്കുക). (alakṣyamāyi; lakṣyabōdhamillāte; aviṭeyuṃ iviṭeyumāyi (maṟiccunōkkuka).)

まんぞく 満足 തൃപ്തി; സംതൃപ്തി. (tṛpti; saṃtṛpti.) ～させる തൃപ്തിപ്പെടുത്തുക; സന്തോഷിപ്പിക്കുക. (tṛptippeṭuttuka; santōṣippikkuka.) ～する തൃപ്തിപ്പെടുക; സന്തോഷിക്കുക. (tṛptippeṭuka; santōṣikkuka.) ～な(完全な、十分な)തൃപ്തികരമായ; അത്യുത്തമമായ; പൂർണ്ണമായ; ആവശ്യത്തിന്നുതകുന്ന; വേണ്ടത്രയുള്ള. (tṛptikaramāya; atyuttamamāya; pūrṇṇamāya; āvaśyattinnutakunna; vēṇṭatrayuḷḷa.) ～に തൃപ്തികരമായി; പൂർണ്ണമായി; ആവശ്യംപോലെ; വേണ്ടത്രയായി. (tṛptikaramāyi; pūrṇṇamāyi; āvaśyampōle; vēṇṭatrayāyi.)

マンタ（イトマキエイ）ഒരുതരം വൻതിരണ്ടി (മത്സ്യം). (orutaraṃ vantiraṇṭi (matsyaṃ).)

まんだら 曼荼羅 മണ്ഡല (ബുദ്ധമതം). (maṇḍala (buddhamataṃ).)

まんタン 満タン ～にして下さい ദയവായി ഒഴിവുകൾ പൂരിപ്പിക്കുവിൻ. (dayavāyi oḻivukaḷ pūrippikkuvin.)

まんだん 漫談 ഒരുതരം നർമ്മം കലർന്ന ഏകാഭിനയം. (orutaraṃ narmmaṃ kalarnna ēkābhinayaṃ.)

まんだんか 漫談家 ഏകാഭിനയ കലാകാരൻ. (ēkābhinaya kalākāran.)

まんちょう 満潮 ～（時に）വേലിയേറ്റത്തിന്റെ (സമയത്ത്). (vēliyēṟṟattinṟe (samayattu).)

まんちょうせん 満潮線 വേലിയേറ്റത്തിൽ വെള്ളം കയറുന്ന വിതാനം (പരിധി); വേലിയേറ്റപരിധി. (vēliyēṟṟattil veḷḷaṃ kayaṟunna vitānaṃ (paridhi); vēliyēṟṟaparidhi.)

マンツーマン ～の（ざっくばらん、一対一）മാൻറുമാൻ; ഒറ്റയ്ക്കൊറ്റയ്ക്ക്. (mānṟrumān; oṟṟaykkoṟṟaykku.)

まんてん 満天 ആകാശം മുഴുക്കെ. (ākāśaṃ muḻukke.) ～の星 ആകാശം മുഴുക്കെയുള്ള എണ്ണമറ്റ നക്ഷത്രങ്ങൾ. (ākāśaṃ muḻukkeyuḷḷa eṇṇamaṟṟa nakṣatraṅṅaḷ.)

まんてん 満点
～を取る മുഴുവൻ മാർക്കും നേടുക. (muḻuvan mārkkum nēṭuka.) ～の പൂർണ്ണമായ; തികച്ചും തൃപ്തികരമായ. (pūrṇṇamāya; tikaccum tṛptikaramāya.)

マント ആവരണം; മേലങ്കി. (āvaraṇam; mēlaṅki.)

マントヒヒ രാജവെമ്പാല. (rājavempāla.)

マンドリル ZOOL ഒരുതരം വലിയ വാലില്ലാക്കുരങ്ങ്; ബബൂൺ. (orutaram valiya vālillākkuraṅṅŭ; babūṇ.)

マンドリン മൻഡൊളിൻ (സംഗീത ഉപകരണം). (manḍoḷin (saṃgīta upakaraṇam).)

マントル GEOL ഭൂമിയുടെ ആവരണം. (bhūmiyuṭe āvaraṇam.)

マントルピース മാൻടെൽ പീസ്; അട്ടപ്പുതിണ്ണ; പാതാമ്പുറം. (mānṭel pīsŭ; aṭupputiṇṇa; pātāmpuṟam.)

まんなか 真ん中 ～に നടുമദ്ധ്യത്തിലായി; കൃത്യം മദ്ധ്യഭാഗത്തായി. (naṭumaddhyattilāyi; kṛtyam maddhyabhāgattāyi.)

マンネリ
～化する സ്ഥിരരൂപമായിത്തീരുക; വൈവിദ്ധ്യശൂന്യമാവുക; (sthirarūpamāyittīruka; vaividdhyaśūnyamāvuka;) ～になる വ്യവസ്ഥാപിത നടപടിക്രമത്തിൽപ്പെട്ടുപോവുക. (vyavasthāpita naṭapaṭikramattilppeṭṭupōvuka.)

まんねん 万年 ① *n* പതിനായിരം കൊല്ലങ്ങൾ. (patināyiram kollaṅṅaḷ.) ② （永久）അനന്തത. (anantata.) ③ *adj* ശാശ്വതമായ; അനശ്വരമായ. (śāśvatamāya; anaśvaramāya.)

まんねんこうほ 万年候補 സ്ഥിരം സ്ഥാനാർത്ഥി. (sthiram sthānārtthi.)

まんれんひつ 万年筆 ഫൗണ്ടൻപേന. (phauṇṭanpēna.)

まんねんゆき 万年雪 സ്ഥിരമായ മഞ്ഞ്. (sthiramāya maññŭ.)

まんぱい 満杯 ～になる നിറയുക; നിറയ്ക്കപ്പെടുക. (niṟayuka; niṟaykkappeṭuka.)

まんびき 万引 ① കടകളിൽനിന്നും സാധനങ്ങൾ വാങ്ങാനെന്ന ഭാവേന മോഷ്ടിച്ചെടുക്കൽ. (kaṭakaḷilninnum sādhanaṅṅaḷ vāṅṅānenna bhāvēna mōṣṭicceṭukkal.) ② （人）കടകളിൽനിന്നും സാധനങ്ങൾ മോഷ്ടിക്കുന്ന ആൾ. (kaṭakaḷilninnum sādhanaṅṅaḷ mōṣṭikkunna āḷ.) ～する കടയിൽനിന്നും സാധനം മോഷ്ടിക്കുക. (kaṭayilninnum sādhanam mōṣṭikkuka.)

まんびょう 万病 ～の薬 ഒറ്റമൂലിക; സർവരോഗനിവാരിണി. (oṟṟamūlika; sarvarōganivāriṇi.)

まんぷく 満腹 ～である മതിയാവോളം ഭക്ഷിച്ചിരിക്കുക; വയറുനിറഞ്ഞിരിക്കുക. (matiyāvōḷam bhakṣiccirikkuka; vayaṟuniṟaññirikkuka.)

まんべんなく 万遍なく ① തുല്യമായി; ഒരേവിധം. (tulyamāyi; orēvidham.) ② （もれなく）ഒന്നും ഒഴിവാക്കാതെ. (onnum oḻivākkāte.)

マンボ മാമ്പോ (നൃത്തം). (māmpō (nṛttam).) ～を踊る മാമ്പോ നൃത്തം ചവിട്ടുക. (māmpō nṛttam caviṭṭuka.)

マンボウ ICHTHYOLOGY സൂര്യമത്സ്യം (മോളാ). (sūryamatsyam (mōḷā).)

マンホール മാൻഹോൾ (അഴുക്കുചാൽക്കുഴലിൽ ജോലിക്കാർക്ക് ഇറങ്ങാനുള്ള ദ്വാരം). (mānhōḷ (aḻukkucālkkuḻalil jōlikkārkkŭ iṟaṅṅānuḷḷa dvāram).) ～のふた മാൻഹോൾ (അഴുക്കുചാൽക്കുഴലിൽ ജോലിക്കാർക്കിറങ്ങാനുള്ള ദ്വാരം) മൂടി. (mānhōḷ (aḻukkucālkkuḻalil jōlikkārkkiṟaṅṅānuḷḷa dvāram) mūṭi.)

まんぽけい 万歩計 നടക്കുമ്പോൾ ചുവടുകളുടെ എണ്ണം കണക്കാക്കുന്ന ഉപകരണം. (naṭakkumpōḷ cuvaṭukaḷuṭe eṇṇam kaṇakkākkunna upakaraṇam.)

まんまえ 真ん前 ☞ 目の前、真正面.

まんまと ～一杯食わされる തികച്ചും വശംവദനാക്കപ്പെടുക. (tikaccum vaśaṃvadanākkappeṭuka.)

まんまる 真ん丸 ～の പൂർണ്ണമായും ഗോളാകൃതിയായ. (pūrṇṇamāyum gōḷākṛtiyāya.)

まんまん 満々 ～たる നിറഞ്ഞുതുളുമ്പുന്ന (ആശയങ്ങൾ). (niṟaññutuḷumpunna (āśayaṅṅaḷ).)

まんめん 満面 ～に笑みを浮かべて നിറഞ്ഞ പുഞ്ചിരിയോടെ. (niṟañña puñciriyōṭe.)

マンモグラフィー MEDICAL《乳房撮影》മാമ്മോഗ്രാഫി (സ്തനപരിശോധന). (māmmōgrāphi (stanapariśōdhana).)

マンモス വംശനാശം സംഭവിച്ച ഒരുതരം ആന. (vaṃśanāśam sambhavicca orutaram āna.)

マンモスだいがく マンモス大学 ബൃഹത്തായ സർവകലാശാല; മൾട്ടി വേഴ്സിറ്റി. (bṛhattāya sarvakalāśāla; malṭṭi vēḻsiṟṟi.)

マンモスタンカー സൂപ്പർ ടാങ്കർ. (sūppar ṭāṅkar.)

まんゆう 漫遊 യാത്ര (വിനോദ)യാത്ര. (yātra (vinōda)yātra.) ～する യാത്രപോവുക. (yātrapōvuka.)

まんりき 万力 ലോഹപ്പണിയിലും മറ്റും ഉപയോഗിക്കുന്ന ഒരു ഉപകരണം; വൈസ്. (lōhappaṇiyilum maṟṟum upayōgikkunna oru upakaraṇam; vaisŭ.)

まんりょう 満了 കാലാവധി തീരൽ. (kālāvadhi tīral.) ～する അവസാനിക്കുക; കാലാവധി തീരുക. (avasānikkuka; kālāvadhi tīruka.) *☞ 満期.

まんるい 満塁 ～である (ബെയ്സ്ബാൾ) ബെയ്സുകൾ ഫുൾ ആയിരിക്കുക. ((beysbāḷ) beysukaḷ phuḷ āyirikkuka.)

まんるいホーマー 満塁ホーマー 一死満塁 ബെയ്സ് ലോഡ് ചെയ്ത ഹോമർ (ബെയിസ്ബാൾക്കളി). (beysŭ lōḍŭ ceyta hōmar (beyisbāḷkkaḷi).)

み

- み - 味 ചുവ; ലാഞ്ചന (നർമ്മത്തിന്റെ). (cuva; lāñchana (narmmattinṟe).) 赤～がかった ചുവപ്പ് കലർന്ന. (cuvappu kalarnna.)

み 身 ①(身体)ദേഹം. (dēhaṃ.) ②(自分)സ്വയം. (svayaṃ.) ③(立場)സ്ഥാനം. (sthānaṃ.) ④(肉)മാംസം. (māṃsaṃ.) ⑤(刀身)കത്തിവായ്ത്തല. (kattivāyttala.) ～が入る കേന്ദ്രീകരിക്കുക. (kēndrīkarikkuka.) ～がもたない സ്വന്തം -ആരോഗ്യം നശിപ്പിക്കുക; (svantaṃ -ārōgyaṃ naśippikkuka;) ～から出た錆(さび)*☞ 錆; ～に余る光栄 മഹത്തായ -ഒരു ബഹുമതി. (mahattāya -oru bahumati.) ～に覚えがある［やましい മനഃസ്സാക്ഷിക്കുത്ത് -ഉണ്ടായിരിക്കുക. (manaḥssākṣikkuttu -uṇṭāyirikkuka.) ～に覚えがない ഞാൻ നിരപരാധിയാണ്./ -എനിക്ക് -അതിനെക്കുറിച്ച് യാതൊരറിവുമില്ല. (ñān niraparādhiyāṇu./ -enikku -atinekkuṟiccu yātoraṟivumilla.) ～にしみる ഹൃദയത്തെ സ്പർശിക്കുക (-ഒരാളുടെ). (hṛdayatte sparśikkuka (-orāḷuṭe).) ～にしみて ഹൃദയംഗമമായി. (hṛdayaṃgamamāyi.) 都会生活が～についている നഗരവാസം -എന്റെ പ്രകൃതത്തിന്റെ ഭാഗമാണ്. (nagaravāsaṃ -enṟe prakṛtattinṟe bhāgamāṇu.) ～につける［衣服［ഇഫുക്ക］を［വൊ］വശത്താക്കുക; പഠിക്കുക; വൈദഗ്ധ്യം നേടുക; -അണിയുക; ധരിക്കുക (വസ്ത്രം). (vaśattākkuka; paṭhikkuka; vaidagddhyaṃ nēṭuka; -aṇiyuka; dharikkuka (vastraṃ).) ～につまされる ഗാഢമായി സഹതപിക്കുക. (gāḍhamāyi sahatapikkuka.) 人の～になって考える മറ്റൊരാളുടെ സ്ഥാനത്തു നിന്ന് ചിന്തിക്കുക. (maṟṟorāḷuṭe sthānattu ninnu cintikkuka.) ～の置き所がない -എന്തുചെയ്യണം -എന്ന് -എനിക്കൊരു നിശ്ചയവുമില്ല. (-entuceyyaṇaṃ -ennu -enikkoru niścayavumilla.) 美しい～のこなし ലാവണ്യം തികഞ്ഞ ചലനശൈലി. (lāvaṇyaṃ tikañña calanaśaili.) ～の振り方を相談する തന്റെ ഭാവിയെക്കുറിച്ച് -ഉപദേശം തേടുക. (tanṟe bhāviyekkuṟiccu -upadēśaṃ tēṭuka.) ～も心も(心［കൊക്കൊരൊ］から［കര］)ശരീരത്തിലും മനസ്സിലും; ദേഹത്തിലും ദേഹിയിലും. (śarīrattiluṃ manassiluṃ; dēhattiluṃ dēhiyiluṃ.) そう言っては～も蓋もない -അമിതമായി -ഉള്ളുതുറന്ന സംസാരമാണത്. (-amitamāyi -uḷḷuturanna saṃsāramāṇatu.) ～も細る思いだ ഞാൻ സ്വയം മെലിഞ്ഞു പോയ പോലെ തോന്നുന്നു. (ñān svayaṃ meliññu pōya pōle tōnnunnu.) ～を入れる മനസ്സ് ചെലുത്തുക (വല്ലതിലും). (manassu celuttuka (vallatiluṃ).) ～を固める (കല്യാണം കഴിച്ചു) ജീവിതം -ആരംഭിക്കുക;-അലഞ്ഞുതിരിയലിന്ന് അന്ത്യം കുറിക്കുക . ((kalyāṇaṃ kaḻiccu) jīvitaṃ -ārambhikkuka;-alaññutiriyalinnu antyaṃ kuṟikkuka .) ～を切られるような思いをする ഹൃദയം പൊട്ടിപ്പോകുമെന്നു തോന്നുക; ഹൃദയഭേദകമായ -അനുഭവം -ആയിരിക്കുക. (hṛdayaṃ poṭṭippōkumennu tōnnuka; hṛdayabhēdakamāya -anubhavaṃ -āyirikkuka.) ～を切るような寒さだ ഉളുഞ്ഞു കയറുന്ന തണുപ്പു തന്നെ!. (tuḷaññu kayaṟunna taṇuppu tanne!.) 恋の炎に～を焦がす പ്രേമം കൊണ്ട് ജ്വലിക്കുക. (prēmaṃ koṇṭu jvalikkuka.) ～を挺する *☞ 体(からだ)(を張る); ～を投げる സ്വയം -എടുത്തുചാടുക. (svayaṃ -eṭuttucāṭuka.) ～を引く പിരിഞ്ഞുപോരുക; രാജിവയ്ക്കുക. (piriññupōruka; rājivaykkuka.) ～をひそめる സ്വയം ഒളിച്ചുവയ്ക്കുക. (svayaṃ oḷiccuvaykkuka.) ～をもって体験する സ്വന്തം -അനുഭവത്തിലൂടെ പഠിക്കുക. (svantaṃ -anubhavattilūṭe paṭhikkuka.) ～を寄せる (ഒരാളുടെ) കൂടെ പാർക്കുക. ((orāḷuṭe) kūṭe pārkkuka.) ～を寄せ合う കൂട്ടംകൂടി കിടക്കുക. (kūṭṭaṃkūṭi kiṭakkuka.) *☞ 身の上、身の程.

み 実 ①［果実］പഴം. (paḻaṃ.) ②(堅果)അണ്ടി. (aṇṭi.) ③(種)വിത്ത്. (vittu.) ④［実質］സാരം. (sāraṃ.) ～のある സാരമായ; പോഷകമൂല്യമുള്ള. (sāramāya; pōṣakamūlyamuḷḷa.) ～を結ぶ കായ്ക്കുക. (kāykkuka.)

み 箕 പതിര് നീക്കുന്ന ഉപകരണം. (patiru nīkkunna upakaraṇaṃ.) ～でふるう പതിര് നീക്കുന്ന ഉപകരണംകൊണ്ട് പതിര് നീക്കുക. (patiru nīkkunna upakaraṇaṃkoṇṭu patiru nīkkuka.)

ミ MUS (സംഗീതത്തിലെ) മീ സ്വരം. ((saṃgītattile) mī svaraṃ.)

みあい 見合 ～(をする)പെണ്ണുകാണൽ നടത്തുക. (peṇṇukāṇal naṭattuka.)

みあいけっこん 見合結婚 (വീട്ടുകാർ) ഒരുക്കിയ വിവാഹം. ((vīṭṭukār) orukkiya vivāhaṃ.)

みあう 見合う (対応する)സദൃശമായിരിക്കുക; ഒത്തിരിക്കുക. (sadṛśamāyirikkuka; ottirikkuka.) *☞ 見合わせる.

みあきる 見飽きる കണ്ടുമടുക്കുക. (kaṇṭumaṭukkuka.) それはもう見飽きた ഞാൻ എത്രയോ തവണ കണ്ടിരിക്കുന്നു. (ñān etrayō tavaṇa kaṇṭirikkunnu.)

みあげる 見上げる മുകളിലേക്ക് നോട്ടമയക്കുക. (mukaḷilēkku nōṭṭamayakkuka.) ～ような ഉയർന്നുനില്ക്കുന്ന (കെട്ടിടം; വ്യക്തി). (uyarnnunilkkunna (keṭṭiṭaṃ; vyakti).)

みあたる 見当たる ☞ 見付かる、見付ける.

みあやまる 見誤る ☞ 見間違える、見逃(のが)す.

みあわせる 見合わせる ①［顔を］പരസ്പരം മുഖത്തു നോക്കുക. (parasparaṃ mukhattu nōkkuka.) ②(目と目を)പരസ്പരം കണ്ണോടിക്കുക. (parasparaṃ kaṇṇōṭikkuka.) ③［中止］മാറ്റിവയ്ക്കുക; നീട്ടിവയ്ക്കുക. (māṟṟivaykkuka; nīṭṭivaykkuka.) ④(断念)ഉപേക്ഷിക്കുക. (upēkṣikkuka.)

ミーイズム മീസം (സ്വയം പുകഴ്ത്തൽ). (mīsaṃ (svayaṃ pukaḻttal).)

みいだす 見出す കണ്ടുപിടിക്കുക; കണ്ടെത്തുക. (kaṇṭupiṭikkuka; kaṇṭettuka.)

ミーティング മീറ്റിംഗ്. (mīṟṟiṃgu.)

ミート ◇ミートパイ മീറ്റ് പൈ (മാംസം കലർന്ന ഒരിനം ഭക്ഷണം). (mīṟṟu pai (māṃsaṃ kalarnna orinaṃ bhakṣaṇaṃ).) ◇ミートボール മീറ്റ് ബാൾ. (mīṟṟu bāl.)

ミーハー താഴേക്കിടയിലുള്ള; അണ്ടനും അഴകോടനും. (tāḻēkkiṭayiluḷḷa; aṇṭanuṃ aḻakōṭanuṃ.)

ミイラ ［Port. *mirra*］മമ്മി (സുഗന്ധദ്രവ്യങ്ങളും മറ്റുമിട്ടു സൂക്ഷിച്ച മൃതദേഹം). (mammi (sugandhadravyaṅṅaḷuṃ maṟṟumiṭṭu sūkṣicca mṛtadēhaṃ).) ～にする മമ്മിയാക്കുക. (mammiyākkuka.)

みいり 実入り ①(収入)വരവ്. (varavu.) ②(利益)ലാഭം. (lābhaṃ.) ～のよい(仕事［ശിഗൊത്തൊ］などが［നദൊഗ］)ലാഭകരമായ (ജോലി). (lābhakaramāya (jōli).)

みいる 見入る സൂക്ഷിച്ചുനോക്കുക; ശ്രദ്ധിക്കുക. (sūkṣiccunōkkuka; śraddhikkuka.)

みいる 魅入る　ആകർഷിക്കുക. (ākarṣikkuka.)

みうけ 身受け　വിട്ടുവിക്കൽ; വീണ്ടെടുക്കൽ. (viṭuvikkal; vīṇṭeṭukkal.) 〜する വീണ്ടെടുക്കുക; വിട്ടുവിക്കുക. (vīṇṭeṭukkuka; viṭuvikkuka.)

みうごき 身動き
〜する നീങ്ങുക; (nīṅṅuka;) 〜も出来ない തീരെ നീങ്ങാനാവാതിരിക്കുക. (tīre nīṅṅānāvātirikkuka.)

みうしなう 見失う　ലക്ഷ്യബോധമില്ലാതാവുക; കാണാതെ വിട്ടുപോവുക. (lakṣyabōdhamillātāvuka; kāṇāte viṭṭupōvuka.)

みうち 身内　(ഒരാളുടെ) ബന്ധുക്കൾ. ((orāḷuṭe) bandhukkaḷ.)

みうり 身売り　〜する സ്വയം വില്ക്കുക. (svayam vilkkuka.)

みえ 見栄　① പ്രകടനം. (prakaṭanam.) ② (虚栄) പൊങ്ങച്ചം. (poṅṅaccam.) ③ (俳優の) ഭാവപ്രകടനം. (bhāvaprakaṭanam.) 〜をきる ഭാവം കാട്ടുക. (bhāvam kāṭṭuka.) 〜を張る പൊങ്ങച്ചം കാട്ടുക. (poṅṅaccam kāṭṭuka.)

みえっぱり 見栄っ張り　പൊങ്ങച്ചക്കാരൻ. (poṅṅaccakkāran.)

みえかくれ, みえがくれ 見え隠れ　〜に跡をつける ഒളിവായി പിന്തുടരുക (ഒരാളെ). (oḷivāyi pintuṭaruka (orāḷe).)

みえすいた 見え透いた　പച്ചയായ (കള്ളം); ദുർബ്ബലമായ (ഒഴികഴിവ്); ബാഹ്യസ്പർശിയായ. (paccayāya (kaḷḷam); durbbalamāya (oḻikaḻivŭ); bāhyasparśiyāya.)

みえる 見える　① [目にうつる][人が主語] (ഒരാളുടെ) കണ്ണിൽപ്പെടുക. ((orāḷuṭe) kaṇṇilppeṭuka.) ② [物が主語] കാണപ്പെടുക. (kāṇappeṭuka.) ③ […と思われる] തോന്നിപ്പിക്കുക (പ്രായം കുറഞ്ഞതായി). (tōnnippikkuka (prāyam kuṟaññatāyi).) 目に〜(見えない) കാണപ്പെടുക; (അപ്രത്യക്ഷമാവുക). (kāṇappeṭuka; (apratyakṣamāvuka).) 見えない (紛失 [ഹൻശിതു]) കാണാതാവുക; (kāṇātāvuka;) 見えなくなる അപ്രത്യക്ഷമാവുക; (apratyakṣamāvuka;) 見えてくる കാഴ്ചയിൽപ്പെട്ടു വരിക. (kāḻcayilppeṭṭu varika.)

みおくり 見送り　യാത്രയയപ്പ്. (yātrayayappŭ.)

みおくる 見送る　① യാത്രയാക്കുക. (yātrayākkuka.) ② [目送] കൺമിഴികളാൽ പിന്തുടരുക. (kaṇmiḻikaḷāl pintuṭaruka.) ③ (そのままにする) വിട്ടുകളയുക (അവസരം). (viṭṭukaḷayuka (avasaram).)

みおさめ 見納め　അവസാനനോട്ടം. (avasānanōṭṭam.)

みおとし 見落し　നോട്ടപ്പിഴവ്; പിശക്. (nōṭṭappiḻavŭ; piśakŭ.)

みおとす 見落とす　☞ 見逃(のが)す.

みおとり 見劣り　〜する പ്രതികൂലമായി താരതമ്യപ്പെടുത്തുക; അത്ര നല്ലതല്ലാതായിരിക്കുക (താരതമ്യേന). (pratikūlamāyi tāratamyappeṭuttuka; atra nallatallātāyirikkuka (tāratamyēna).)

みおぼえ 見覚え 〜がある തിരിച്ചറിയുക; ഓർക്കുക. (tiriccaṟiyuka; ōrkkuka.)

みおも 身重　〜の ഗർഭിണിയായ. (garbhiṇiyāya.)

みおろす 見下ろす　അവഗണിക്കുക; നിസ്സാരമാക്കുക. (avagaṇikkuka; nissāramākkuka.)

みかい 未開 〜の പുരാതനമായ; അപ്രത്യക്ഷമായ; പ്രാകൃതമായ. (purātanamāya; apratyakṣamāya; prākṛtamāya.)

みかいじん 未開人　മ്ലേച്ഛൻ; ക്രൂരൻ; അപരിഷ്കൃതൻ. (mlēcchan; krūran; apariṣkṛtan.)

みかいけつ 未解決　〜の അപരിഹൃതമായ; ഒത്തുതീർപ്പിലെത്താത്ത; പെൻഡിംഗ് ആയ. (aparihṛtamāya; ottutīrppilettātta; penḍiṃgŭ āya.)

みかいこん 未開墾　〜の വന്യമായ; കൃഷിചെയ്യപ്പെടാത്ത. (vanyamāya; kṛṣiceyyappeṭātta.)

みかいたく 未開拓　☞ 未開発.

みかいはつ 未開発
〜の അവികസിതമായ; (avikasitamāya;) *☞ 未開墾.

みかいはつちいき 未開発地域　അവികസിത പ്രദേശങ്ങൾ (രാജ്യങ്ങൾ). (avikasita pradēśaṅṅaḷ (rājyaṅṅaḷ).)

みかえし 見返し　(書物の) (ഗ്രന്ഥങ്ങളുടെ) ആരംഭത്തിലും അവസാനത്തിലും ഒഴിഞ്ഞുകിടക്കുന്ന പേജുകൾ. ((granthaṅṅaḷuṭe) ārambhattilum avasānattilum oḻiññukiṭakkunna pējukaḷ.)

みかえす 見返す　① (ふり返る) പിന്തിരിഞ്ഞു നോക്കുക. (pintiriññu nōkkuka.) ② (見直す) വീണ്ടും തിരിഞ്ഞുനോക്കുക. (vīṇṭum tiriññunōkkuka.) ③ (返報する) തിരിച്ചടിക്കുക (പ്രതികാരം). (tiriccaṭikkuka (pratikāram).)

みかえり 見返り　〜を求める പ്രതിഫലം ആവശ്യപ്പെടുക. (pratiphalam āvaśyappeṭuka.)

みかえりひん 見返り品　പകരംവയ്ക്കുന്ന (പണയ)സാധനങ്ങൾ. (pakaramvaykkunna (paṇaya)sādhanaṅṅaḷ.)

みがき 磨き　പോളിഷ്. (pōḷiṣŭ.) 〜をかける പോളിഷ് ചെയ്യുക; വൈദഗ്ധ്യം കൂട്ടുക. (pōḷiṣŭ ceyyuka; vaidagddhyam kūṭṭuka.)

みがきこ 磨き粉　മിനുക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന പൊടി. (minukkānupayōgikkunna poṭi.)

みかぎる 見限る　☞ 見放す.

みかく 味覚　രുചി; രുചിഭേദം. (ruci; rucibhēdam.) 〜をそそるような വായിൽ വെള്ളമൂറിക്കുന്ന. (vāyil veḷḷamūṟikkunna.)

みかくしょうがい 味覚障害　ഭക്ഷണത്തിന്ന് രുചിയില്ലായ്മ. (bhakṣaṇattinnŭ ruciyillāyma.)

みがく 磨く　① പോളിഷ് ചെയ്യൽ; ബ്രഷുകൊണ്ട് ഉരയ്ക്കൽ. (pōḷiṣŭ ceyyal; braṣukoṇṭŭ uraykkal.) 磨き上げる മിനുക്കിയെടുക്കുക; പൂർത്തീകരിക്കുക; (കാർ) പോളിഷ് ചെയ്യുക. (minukkiyeṭukkuka; pūrttīkarikkuka; (kār) pōḷiṣŭ ceyyuka.) ② [技能など] മെച്ചപ്പെടുത്തുക; ശീലിക്കുക. (meccappeṭuttuka; śīlikkuka.)

みかくにん 未確認　◇みかくにんじょうほう 未確認情報　സ്ഥിരീകരിക്കപ്പെട്ടിട്ടില്ലാത്ത റിപ്പോർട്ട്. (sthirīkarikkappeṭṭiṭṭillātta ṟippōrṭṭŭ.) ◇みかくにんひこうぶったい 未確認飛行物体　《*abbr.* UFO》 പറക്കുംതളിക. (paṟakkumtaḷika.)

みかけ 見掛け　ബാഹ്യരൂപം. (bāhyarūpam.) 〜は ബാഹ്യദൃഷ്ടിയിൽ പ്രത്യക്ഷത്തിൽ. (bāhyadṛṣṭiyil pratyakṣattil.) ◇それはみかけだおしだ それは見掛け倒しだ　അത് പ്രത്യക്ഷത്തിൽ കാണുംപോലെയല്ല. (atŭ pratyakṣattil kāṇumpōleyalla.)

みかげいし 御影石　കരിങ്കല്ല്. (kariṅkallŭ.)

みかける 見掛ける　കാണുക. (kāṇuka.) よく〜顔 നല്ല പരിചയമുള്ള മുഖം. (nalla paricayamuḷḷa mukham.)

みかた 見方　വീക്ഷണ(കോൺ). (vīkṣaṇa(kōṇ).) 〜によって ഒരാളുടെ വീക്ഷണത്തിന്നനുസരിച്ച്. (orāḷuṭe vīkṣaṇattinnanusariccŭ.) 新しい〜をする പുതിയ വീക്ഷണകോണിലൂടെ നോക്കുക. (putiya vīkṣaṇakōṇilūṭe nōkkuka.)

みかた 味方　(自分の側) സുഹൃത്ത്; കൂട്ട്. (suhṛttŭ; kūṭṭŭ.) 〜になる [をする] പിന്തുണയ്ക്കുക; ഭാഗം പിടിക്കുക. (pintuṇaykkuka; bhāgam piṭikkuka.)

みかづき 三日月　ചന്ദ്രക്കല. (candrakkala.) 〜形の ചന്ദ്രക്കലയുടെ ആകൃതിയിലുള്ള; വളഞ്ഞ. (candrakkalayuṭe ākṛtiyiluḷḷa; vaḷañña.)

みがって 身勝手　〜である സ്വാർത്ഥിയായിരിക്കുക; തന്നിഷ്ടക്കാരൻ(രി) ആയിരിക്കുക. (svārtthiyāyirikkuka; tanniṣṭakkāran(ri) āyirikkuka.)

みかねる 見兼ねる　കണ്ടുനില്ക്കാൻ പറ്റാതെവരിക; കയ്യും കെട്ടി നോക്കിനില്ക്കാനാവാതെ വരിക. (kaṇṭunilkkān paṟṟātevarika; kayyuṃ keṭṭi nōkkinilkkānāvāte varika.)

みがまえ 身構え　ശരീരവടിവ്; നില്പ്. (śarīravaṭivu; nilpu.)

みがまえる 身構える ① ഒരുങ്ങിനില്ക്കുക (തട്ടുക്കാൻ). (oruṅṅinilkkuka (taṭukkān).) ② (警戒の)(എന്തിനും) തയ്യാറായി നിലയുറപ്പിക്കുക. ((entinnuṃ) tayyāṟāyi nilayuṟappikkuka.) ③ (覚悟) (പ്രവർത്തിക്കാൻ) തയ്യാറായിനില്ക്കുക. ((pravarttikkān) tayyāṟāyinilkkuka.)

みがら 身柄　(ഒരാളുടെ) ദേഹം. ((orāḷuṭe) dēhaṃ.) 〜を引き取る ഒരാളെ സ്വന്തം സംരക്ഷണയിലാക്കുക. (orāḷe svantaṃ saṃrakṣaṇayilākkuka.)

みがらふこうそくのまま 身柄不拘束のまま　ശാരീരികമായ നിയന്ത്രണം കൂടാതെ. (śārīrikamāya niyantraṇaṃ kūṭāte.)

みがる 身軽
〜な ശരീരലാഘവമുള്ള; ചുറുചുറുക്കുള്ള; (śarīralāghavamuḷḷa; curucurukkuḷḷa;) 〜になる ഭാരം ഇറക്കിവയ്ച്ചപോലെ തോന്നുക. (bhāraṃ iṟakkivayccapōle tōnnuka.)

みかわす 見交わす　പരസ്പരം നോക്കുക; നോട്ടം കൈമാറുക. (parasparaṃ nōkkuka; nōṭṭaṃ kaimāṟuka.)

みがわり 身代り　പകരക്കാരൻ. (pakarakkāran.) 〜になる പകരക്കാരനാവുക. (pakarakkāranāvuka.) *☞ 犠牲.

みかん 未刊 ①〜の അപ്രസിദ്ധീകൃതമായ. (aprasiddhīkṛtamāya.)② (次号へ) തുടരും. (tuṭaruṃ.)

みかん 未完　(次号で完結) അവസാനിക്കുന്നില്ല. (avasānikkunnilla.) 〜の പൂർത്തിയാവാത്ത. (pūrttiyāvātta.)

みかん 蜜柑　മാതളനാരങ്ങ; ഒരുതരം മൂസമ്പിനാരങ്ങ; ഒരുതരം ചെറുനാരങ്ങ. (mātaḷanāraṅṅa; orutaraṃ mūsampināraṅṅa; orutaraṃ ceṟunāraṅṅa.)

みかんせい 未完成　〜の അപൂർണ്ണമായ; തീർന്നിട്ടില്ലാത്ത. (apūrṇṇamāya; tīrnniṭṭillātta.)

みき 幹　തായ്ത്തടി; തായ്മരം. (tāyttaṭi; tāymaraṃ.)

みぎ 右 ① വലത്. (valatu.) ② [右派] (総称) വലതുപക്ഷം. (valatupakṣaṃ.) 〜へ曲る വലത്തോട്ട് വളയുക (തിരിയുക). (valattōṭṭu vaḷayuka (tiriyuka).) 〜の വലത്തെ. (valatte.) ... の〜に [の ...ന്റെ- വലതുവശത്തായി.; -ഒരാളുടെ വലത് വശത്ത്. (..nṟevalatuvaśattāyi.; -orāḷuṭe valatu vaśattu.) 〜向け〜《号令》*☞ 回れ右. വലതു തിരിയൂ! (കൽപ്പന) (valatu tiriyū! (kalppana))

みぎあがり 右上がり　その店の売上げは〜だ ആ കടയുടെ വില്പന വർദ്ധിച്ചുകൊണ്ടിരിക്കുന്നു. (ā kaṭayuṭe vilpana varddhiccukoṇṭirikkunnu.)

みぎうで 右腕 ① വലത് കൈത്തണ്ട. (valatu kaittaṇṭa.) ② (人) ഒരാളുടെ വലതുകയ്യായി പ്രവർത്തിക്കുന്ന ആൾ. (orāḷuṭe valatukayyāyi pravarttikkunna āḷ.)

みぎかたあがり 右肩上がり 〜の അഭിവൃദ്ധിപ്പെട്ടുകൊണ്ടേയിരിക്കുന്ന; വർദ്ധിച്ചുകൊണ്ടേയിരിക്കുന്ന. (abhivṛddhippeṭṭukoṇṭēyirikkunna; varddhiccukoṇṭēyirikkunna.)

みぎがわ 右側　വലതുവശം. (valatuvaśaṃ.) 〜に വലതുഭാഗത്തായി. (valatubhāgattāyi.)

みぎがわつうこう 右側通行　《掲示》 വലതുവശം ചേർന്നുനടക്കുക (നോട്ടീസ്). (valatuvaśaṃ cērnnunaṭakkuka (nōṭṭīsu).)

みきかん 未帰還　◇ みきかんしゃ 未帰還者　(外地からの) (വിദേശത്തുനിന്നും) തിരിച്ചയക്കപ്പെട്ടിട്ടില്ലാത്ത വ്യക്തി. ((vidēśattuninnuṃ) tiriccayakkappeṭṭiṭṭillātta vyakti.)

みきき 見聞き　〜する കാണുകയും കേൾക്കുകയും ചെയ്യുക; അനുഭവിച്ചറിയുക. (kāṇukayuṃ kēḷkkukayuṃ ceyyuka; anubhaviccaṟiyuka.)

みぎきき 右利き　〜の വലംകയ്യനായ. (valaṃkayyanāya.)

ミキサー　മിക്സർ. (miksar.)

みぎまき 右巻き　① 〜の ☞ 右回り ; ② BIOL (ജീവശാസ്ത്രം) വലംപിരി. ((jīvaśāstraṃ) valampiri.)

みぎまわり 右回り　〜の [に] ഘടികാരസൂചികൾ കറങ്ങുന്ന (ദിശയിൽ) രീതിയിൽ. (ghaṭikārasūcikaḷ kaṟaṅṅunna (diśayil) rītiyil.)

みきり 見切り　〜をつける ഉപേക്ഷിക്കുക; തള്ളിക്കളയുക; കൈകഴുകുക. (upēkṣikkuka; taḷḷikkaḷayuka; kaikaḻukuka.)

みきりはっしゃする 見切り発車する　നൊടിയിടകൊണ്ട് തീരുമാനത്തിലെത്തുക; തോക്കിൽക്കടന്നു വെടിവയ്ക്കുക. (noṭiyiṭakoṇṭu tīrumānattilettuka; tōkkilkkaṭannu veṭivaykkuka.)

みきりひん 見切り品　ആദായവില്പനച്ചരക്ക്. (ādāyavilpanaccarakku.)

みきる 見切る　① ☞ 見放す. ② [安売り] വിറ്റഴിക്കുക; വിലകുറച്ച് വില്ക്കുക. (viṟṟaḻikkuka; vilakuṟaccu vilkkuka.) *☞ 見切り.

みぎれい 身綺麗　〜にする സ്വയം വൃത്തിയായിരിക്കുക. (svayaṃ vṛttiyāyirikkuka.)

みぎわ 汀　കടൽക്കര; നദീ/കായൽ തീരം. (kaṭalkkara; nadī/kāyal tīraṃ.)

みきわめる 見極める ① തിട്ടം വരുത്തുക; ഉറപ്പുവരുത്തുക. (tiṭṭam varuttuka; uṟappuvaruttuka.) ② (発見する) കണ്ടെത്തുക. (kaṇṭettuka.)

みくだす 見下す　അവഹേളിക്കുക; നിന്ദിക്കുക. (avahēḷikkuka; nindikkuka.)

みくだりはん 三下り半　വിവാഹമോചനക്കത്ത്. (vivāhamōcanakkattu.)

みくびる 見縊る　നിസ്സാരവൽക്കരിക്കുക; വെറുക്കുക; അൽപ്പനായിക്കരുതുക. (nissāravalkkarikkuka; veṟukkuka; alppanāyikkarutuka.)

みくらべる 見比べる　☞ 比較(する).

みぐるしい 見苦しい　① വികൃതമായ; അസഭ്യമായ; വിരൂപമായ. (vikṛtamāya; asabhyamāya; virūpamāya.) ② (服装) മുഷിഞ്ഞ. (muṣiñña.) 〜(しくない)服装をする വികൃതമായി (മാന്യമായി) വസ്ത്രം ധരിച്ചിരിക്കുക. (vikṛtamāyi (mānyamāyi) vastraṃ dhariccirikkuka.) ③ (不面目な) അപമാനകരമായ (മരണം). (apamānakaramāya (maraṇaṃ).)

みぐるみ 身ぐるみ　〜はがれる ഉള്ളതൊക്കെ കൊള്ളയടിക്കപ്പെടുക. (uḷḷatokke koḷḷayaṭikkappeṭuka.)

ミクロ
〜の മൈക്രോ (സൂക്ഷ്മ); (maikrō (sūkṣma);) 〜の世界 സൂക്ഷ്മജീവികളുടെ ലോകം. (sūkṣmajīvikaḷuṭe lōkaṃ.)

ミクロけいざい ミクロ経済　(വളരെച്ചെറിയതോതിലുള്ള സാമ്പത്തിക പ്രക്രിയ) മൈക്രോ ഇക്കൊണൊമിക്സ്. ((vaḷareccеṟiyatōtiluḷḷa sāmpattika prakriya) maikrō ikkoṇomiksu.)

ミクロン　(ഒരുമീറ്ററിൻറെ പത്തുലക്ഷത്തിൽ ഒരു ഭാഗം) മൈക്രോൺ. ((orumīṟṟariṉṟe pattulakṣattil oru bhāgaṃ) maikrōṇ.) *☞ マイクロ(メートル).

みけいけん 未経験
〜な ജോലിപരിചയമില്ലാത്ത; (jōliparicayamillātta;) 〜可 (求人 [കൃൂജിൻ] で [ദെ]) (ജോലി ഒഴിവ് പരസ്യം) മുൻപരിചയം ആവശ്യമില്ല. ((jōli oḻivu parasyaṃ) munparicayaṃ āvaśyamilla.)

みけいけんしゃ 未経験者　മുൻപരിചയം (ജോലിയിൽ) ഇല്ലാത്ത വ്യക്തി. (munparicayaṃ (jōliyil) illātta vyakti.)

みけつ 未決 ［書類が］《標示》～の തീരുമാനിക്കപ്പെടാത്ത; ഇനിയും തീർപ്പാക്കാനിരിക്കുന്ന. (tīrumānikkappeṭātta; iniyuṃ tīrppākkānirikkunna.)

みけつかん 未決監 ലോക്കപ്പ്; തടവറ. (lōkkappŭ; taṭavaṟa.)

みけつしゅう 未決囚 കുറ്റം ചുമത്തപ്പെട്ടിട്ടില്ലാത്ത തടവുകാരൻ. (kuṟṟaṃ cumattappeṭṭiṭṭillātta taṭavukāran.)

みけっさい 未決済 ～の തീർപ്പാക്കപ്പെട്ടിട്ടില്ലാത്ത; അടച്ചുതീർത്തിട്ടില്ലാത്ത. (tīrppākkappeṭṭiṭṭillātta; aṭaccutīrttiṭṭillātta.)

みけねこ 三毛猫 ആമത്തോടിൽ തീർത്ത പൂച്ച. (āmattōṭil tīrtta pūcca.)

みけん 眉間 നെറ്റിയുടെ മദ്ധ്യ ഭാഗം. (neṟṟiyuṭe maddhya bhāgaṃ.) ～に皺をよせる നെറ്റി ചുളിക്കുക. (neṟṟi cuḷikkuka.)

みこ 巫女（霊媒）ദേവാലയത്തിലെ സ്ത്രീ; പൂജാരിണി. (dēvālayattile strī; pūjāriṇi.)

みこうかい 未公開 ◇みこうかいかぶ 未公開株 (ഓഹരിവിപണി) ലിസ്റ്റ് ചെയ്യപ്പെട്ടിട്ടില്ലാത്ത ഓഹരികൾ. ((ōharivipaṇi) lisṟṟŭ ceyyappeṭṭiṭṭillātta ōharikaḷ.)

みこうにん 未公認 ～の അനൗദ്യോഗികമായ. (anaudyōgikamāya.)

みこし 神輿 (ഭക്തജനങ്ങൾ ചുമന്നും മറ്റും) എഴുന്നള്ളിക്കപ്പെടുന്ന ദേവാലയം. ((bhaktajanaṅṅaḷ cumannuṃ maṟṟuṃ) eḻunnaḷḷikkappeṭunna dēvālayaṃ.) ～をすえる ഇരിപ്പുറപ്പിക്കുക; താമസം ഉറപ്പിക്കുക. (irippuṟappikkuka; tāmasaṃ uṟappikkuka.) ～をあげる ഇരിപ്പിടത്തിൽനിന്നും എഴുന്നേല്ക്കുക; സ്ഥലംവിടുക. (irippiṭattilninnuṃ eḻunnēlkkuka; sthalaṃviṭuka.)

みこす 見越す മുൻകൂട്ടിക്കാണുക; പ്രതീക്ഷിക്കുക. (munkūṭṭikkāṇuka; pratīkṣikkuka.) ...を見越して .....ൻറെ പ്രതീക്ഷയിൽ. (....ṇṟe pratīkṣayil.)

みごたえ 見応え ～がある ദർശനയോഗ്യമായിരിക്കുക. (darśanayōgyamāyirikkuka.)

みごと 見事

～な［美しい］［りっぱな［തിപ്പന］］［巧［തക്ക］みな［മിന］］സുന്ദരമായ; അതിമനോഹരമായ; അതിസമർത്ഥമായ; (sundaramāya; atimanōharamāya; atisamartthamāya;) ～に മനോഹരമായി; സുന്ദരമായി; സമർത്ഥമായി; (manōharamāyi; sundaramāyi; samartthamāyi;) ～にやられる പൂർണ്ണമായും തോല്പിക്കപ്പെടുക; (pūrṇṇamāyuṃ tōlpikkappeṭuka;) お～ വളരെ നന്നായി! (vaḷare nannāyi!)

みこみ 見込み ①［予想］പ്രതീക്ഷ; സാദ്ധ്യത. (pratīkṣa; sāddhyata.) ②［有望］വാഗ്ദത്തം; ആശ. (vāgdattaṃ; āśa.) ③［可能性］സാദ്ധ്യത; സംഭാവ്യത. (sāddhyata; saṃbhāvyata.) ～のある പ്രതീക്ഷാനിർഭരമായ. (pratīkṣānirbharamāya.) ～のない -ആശയ്ക്ക് വഴിയില്ലാത്ത. (-āśaykkŭ vaḻiyillātta.) 成功の～がある നല്ല വിജയ സാദ്ധ്യത -ഉണ്ടായിരിക്കുക. (nalla vijaya sāddhyata -uṇṭāyirikkuka.) ...を見込んで ...ന്റെ പ്രതീക്ഷയിൽ.;...നെ വിശ്വസിച്ച്. (..ṉṟe pratīkṣayil.;..ṉe viśvasiccŭ.)

みこみちがい 見込み違い കണക്കുകൂട്ടൽ പിഴച്ചുപോകൽ. (kaṇakkukūṭṭal piḻaccupōkal.)

みこむ 見込む ①［期待］പ്രതീക്ഷിക്കുക; ആശിച്ചിരിക്കുക. (pratīkṣikkuka; āśiccirikkuka.) ②（あてにする）വിലമതിക്കുക. (vilamatikkuka.) ③［勘定に入れる］കണക്കിലെടുക്കുക. (kaṇakkileṭukkuka.) ④［信用する］വിശ്വസിക്കുക; ആശ്രയിച്ചിരിക്കുക. (viśvasikkuka; āśrayiccirikkuka.)

みごもる 身籠もる ഗർഭിണിയാവുക. (garbhiṇiyāvuka.)

みごろ 見頃 ～である പൂത്തുലഞ്ഞുനില്ക്കുക; കഴിവിന്റെ പാരമ്യത്തിലെത്തി നില്ക്കുക. (pūttulaññunilkkuka; kaḻivinṟe pāramyattiletti nilkkuka.)

みごろし 見殺し ～にする കൈയൊഴിയുക; കൈവിട്ടുകളയുക (ഒരാളെ). (kaiyoḻiyuka; kaiviṭṭukaḷayuka (orāḷe).)

みこん 未婚

～の വിവാഹം കഴിക്കാത്ത; ഒറ്റയാനായ; (vivāhaṃ kaḻikkātta; oṟṟayānāya;) ～の母 അവിവാഹിതയായ മാതാവ്. (avivāhitayāya mātāvŭ.)

ミサ കുർബാന; തിരുവത്താഴം. (kurbāna; tiruvattāḻaṃ.) ～に行く കുർബാനയ്ക്ക് പോവുക. (kurbānaykkŭ pōvuka.)

ミサイル മിസൈൽ; വാണം. (misail; vāṇaṃ.) ◇ミサイルげいげきようミサイル ミサイル迎撃用ミサイル 《*abbr.* AMM》 മിസൈൽ ഭേദകമിസൈൽ. (misail bhēdakamisail.) ◇くうたいくうミサイル 空対空ミサイル ആകാശത്തുനിന്ന് ആകാശത്തിലോട്ടുവിടുന്ന വാണം. (ākāśattuninnŭ ākāśattilōṭṭuviṭunna vāṇaṃ.) ◇ちたいくう（くうたいち）ミサイル 地対空（空対地）ミサイル ഭൂമിയിൽനിന്നും ആകാശത്തോട്ട് (ആകാശത്തുനിന്നും ഭൂമിയിലോട്ടു) വിടുന്ന വാണം. (bhūmiyilninnuṃ ākāśattōṭṭŭ (ākāśattuninnuṃ bhūmiyilōṭṭu) viṭunna vāṇaṃ.)

みさお 操 ①［節操］സ്ഥിരത; ബഹുമാനം. (sthirata; bahumānaṃ.) ②（貞操）ചാരിത്ര്യം (നഷ്ടപ്പെടുക). (cāritryaṃ (naṣṭappeṭuka).) ～正しい പരിശുദ്ധമായ; ചാരിത്ര്യം സൂക്ഷിക്കുന്ന. (pariśuddhamāya; cāritryaṃ sūkṣikkunna.)

みさかい 見境

～ない（なく）വകതിരിവില്ലാത്ത (ല്ലാതെ) വിവേചനമില്ലാത്ത(-തെ); (vakatirivillātta (llāte) vivēcanamillātta(te);) ～がなくなる വിവേചനരഹിതമാവുക (കോപംകൊണ്ട്); (vivēcanarahitamāvuka (kōpaṃkoṇṭŭ);) ～がつかない വിവേചിക്കാനാവാതെ വരിക; വേർതിരിച്ചെടുക്കാൻ പറ്റാതെയാവുക. (vivēcikkānāvāte varika; vērtiricceṭukkān paṟṟāteyāvuka.)

みさき 岬 മുനമ്പ്; കടലിലേക്ക് നീണ്ടുകിടക്കുന്ന ഭൂഭാഗം. (munampŭ; kaṭalilēkkŭ nīṇṭukiṭakkunna bhūbhāgaṃ.)

みさげはてた 見下げ果てた നീചമായ; അപലപനീയമായ. (nīcamāya; apalapanīyamāya.)

みさげる 見下げる ☞ 見下(くだ)す.

みさだめる 見定める ☞ 見極める.

みざるきかざるいわざる 見猿聞か猿言わ猿 ① തിന്മ കാണരുത്; കേൾക്കരുത്; പറയരുത്. (tinma kāṇarutŭ; kēḷkkarutŭ; paṟayarutŭ.) ②［猿］കാണരുത്; കേൾക്കരുത്; പറയരുത് (മൂന്നു കുരങ്ങന്മാർ). (kāṇarutŭ; kēḷkkarutŭ; paṟayarutŭ (mūnnu kuraṅṅanmār).)

みじかい 短い ① നീളം കുറഞ്ഞ. (nīḷaṃ kuṟañña.) 短く നീളം കുറഞ്ഞു; ചുരുക്കത്തിൽ. (nīḷaṃ kuṟaññu; curukkattil.) 短くする ചുരുക്കുക; നീളം കുറയ്ക്കുക. (curukkuka; nīḷaṃ kuṟaykkuka.) ②（簡単）ചുരുങ്ങിയ. (curuṅṅiya.)

みじかめ 短目

～の നീളം കുറഞ്ഞ; നീളക്കുറവുള്ള; (nīḷaṃ kuṟañña; nīḷakkuṟavuḷḷa;) ～に കുറച്ച നീളം കുറച്ച്; (kuṟaccu nīḷaṃ kuṟaccŭ;) 髪を～に切る മുടി നീളം കുറച്ചു വെട്ടുക. (muṭi nīḷaṃ kuṟaccu veṭṭuka.)

みじたく 身支度、身仕度 ～する ഒരുങ്ങിയിരിക്കുക; വസ്ത്രം ധരിച്ചിരിക്കുക; തയ്യാറെടുക്കുക. (oruṅṅiyirikkuka; vastraṃ dhariccirikkuka; tayyāṟeṭukkuka.)

みしみし

～(と) കിരുകിരുശബ്ദത്തോടെ; (kirukiruśabdattōṭe;) ～いう കിരുകിരു ശബ്ദമുണ്ടാക്കുക. (kirukiru śabdamuṇṭākkuka.)

みじめ 惨め
～さ ദുരിതം; (duritaṃ;) ～な ദുരിതം നിഞ്ഞ; ദാരിദ്ര്യം ബാധിച്ച; കഷ്ടപ്പെടുന്ന. (duritaṃ niñña; dāridryaṃ bādhicca; kaṣṭappeṭunna.)

みしゅう 未収 ～の പിരിച്ചെടുത്തിട്ടില്ലാത്ത (സംഖ്യ). (piricceṭuttiṭṭillātta (saṃkhya).)

みしゅうきん 未収金 （売掛金勘定）പിരിഞ്ഞുകിട്ടാൻ ബാക്കിയുള്ള തുക. (piriññukiṭṭān bākkiyuḷḷa tuka.)

みしゅうがく 未就学 ◊ みしゅうがくじどう 未就学児童 പ്രി സ്കൂൾ കുട്ടികൾ. (pri skūḷ kuṭṭikaḷ.)

みじゅく 未熟 ～な(果物など);(比喩的にも使う); അപക്വമായ; പക്വത വന്നിട്ടില്ലാത്ത; പരിചയം നേടിയിട്ടില്ലാത്ത (ആലങ്കാരികമായും ഉപയോഗിക്കുന്നു). (apakvamāya; pakvata vanniṭṭillātta; paricayaṃ nēṭiyiṭṭillātta (ālaṅkārikamāyuṃ upayōgikkunnu).)

みじゅくじ 未熟児 ① മാസമെത്താതെ ജനിച്ച കുഞ്ഞ്. (māsamettāte janicca kuññʉ.) ② *colloq* പ്രായമെത്താത്ത കുഞ്ഞ്. (prāyamettātta kuññʉ.)

みじゅくもの 未熟者 *colloq* പരിശീലനമില്ലാത്ത വ്യക്തി. (pariśīlanamillātta vyakti.)

みしよう 未使用 ～の പുത്തൻ; അച്ചടിച്ചപാടേയുള്ള. (puttan; accaṭiccapāṭēyuḷḷa.)

みしょう 未詳 ～の അജ്ഞാതൻ (ഗ്രന്ഥകർത്താവ്); തിരിച്ചറിയപ്പെട്ടിട്ടില്ലാത്ത. (ajñātan (granthakarttāvʉ); tiriccaṟiyappeṭṭiṭṭillātta.)

みしょうかん 未償還 ～の വീണ്ടെടുക്കപ്പെട്ടിട്ടില്ലാത്ത; കിട്ടാനുള്ള. (vīṇṭeṭukkappeṭṭiṭṭillātta; kiṭṭānuḷḷa.)

みしょうだく 未承諾 ◊ みしょうだくこうこく 未承諾広告 ［携帯電話などの］ആവശ്യപ്പെടാതെ ലഭിക്കുന്ന, സന്ദേശങ്ങളോ ഇമെയിലോ ഫോൺ വിളിയോ വഴിയുള്ള പരസ്യം. (āvaśyappeṭāte labhikkunna, sandēśaṅṅaḷō imeyilō phōṇ viḷiyō vaḻiyuḷḷa parasyaṃ.)

みしょぶん 未処分 ～の തീരുമാനിക്കപ്പെടാത്ത; ക്രമീകരിക്കപ്പെടാത്ത. (tīrumānikkappeṭātta; kramīkarikkappeṭātta.)

みしょり 未処理 ～の ശ്രദ്ധിക്കപ്പെടാത്ത (വ്യാപാരം); കൈകാര്യം ചെയ്യപ്പെടാത്ത. (śraddhikkappeṭātta (vyāpāraṃ); kaikāryaṃ ceyyappeṭātta.)

みしらぬ 見知らぬ അസാധാരണമായ; അപരിചിതമായ. (asādhāraṇamāya; aparicitamāya.) ～人 അപരിചിതൻ. (aparicitan.)

みじろぎ 身動ぎ ～もしない കടുകിട അനങ്ങാതിരിക്കുക. (kaṭukiṭa anaṅṅātirikkuka.)

ミシン തയ്യൽമെഷീൻ (യന്ത്രം). (tayyalmeṣīn (yantraṃ).) ～で縫う തയ്യൽ യന്ത്രത്തിൽ തയ്ക്കുക. (tayyal yantrattil taykkuka.)

みじん 微塵
～になる ഛിന്നഭിന്നമാവുക; (chinnabhinnamāvuka;) ～も ... ない ഒരു തുണ്ടുപോലും ബാക്കിയില്ല. (oru tuṇṭupōluṃ bākkiyilla.)

みじんぎりにする みじん切りにする മിൻസുചെയ്യുക. (minsuceyyuka.)

ミジンコ 微塵子 ZOOL (ജന്തുശാസ്ത്രം) വെള്ളക്കൂറ (വെള്ളത്തിൽ കാണുന്ന ഒരു പ്രാണി). ((jantuśāstraṃ) veḷḷakkūṟa (veḷḷattil kāṇunna oru prāṇi).)

ミス ① ［嬢］മിസ്. (misʉ.) ～日本 മിസ് ജപ്പാൻ. (misʉ jappān.) ② മിസ്റ്റെയിക്ക്; തെറ്റ്. (misṟṟeyikkʉ; teṟṟʉ.) ☞ 間違い.

ミスキャスト ① ഇണങ്ങാത്ത വേഷംകെട്ടൽ. (iṇaṅṅātta vēṣaṃkeṭṭal.) ② (人)ഇണങ്ങാത്ത വേഷംകെട്ടുന്ന ആൾ. (iṇaṅṅātta vēṣaṃkeṭṭunna āḷ.)

ミスジャッジ മിസ്ജഡ്ജ്മെന്റ്. (misjadjmenṟʉ.)

ミスショット ഉന്നം തെറ്റിയ വെടി. (unnaṃ teṟṟiya veṭi.)

ミスプリント മിസ് പ്രിൻറ്റ്. (misʉ prinṟṟʉ.)

ミスマッチ മിസ് മാച്ച്. (misʉ māccʉ.)

みず 水 വെള്ളം. (veḷḷaṃ.) ～が合わない ഒരാളുമായി യോജിപ്പിലെത്താതിരിക്കുക; (orāḷumāyi yōjippilettātirikkuka;) ～がたまる［膝に］(കാൽമുട്ടിൽ) നീര് കെട്ടുക; ((kālmuṭṭil) nīrʉ keṭṭuka;) ～が引く (ഏറിയ) വെള്ളം ഇറങ്ങുക (വെള്ളപ്പൊക്കത്തിൽ); ((ēṟiya) veḷḷaṃ iṟaṅṅuka (veḷḷappokkattil);) ～でうすめる വെള്ളം ചേർക്കുക; നേർപ്പിക്കുക; (veḷḷaṃ cērkkuka; nērppikkuka;) ～と油の仲だ എണ്ണയും വെള്ളവും പോലെയുള്ള ചേർച്ചയാണ്; (eṇṇayuṃ veḷḷavuṃ pōleyuḷḷa cērccayāṇʉ;) ～に流す മറക്കുകയും പൊറുക്കുകയും ചെയ്യുക; (maṟakkukayuṃ poṟukkukayuṃ ceyyuka;) ～の泡となる ജലരേഖയായി മാറുക; (jalarēkhayāyi māṟuka;) ～もしたたる（ような）അതീവമനോഹരമായ; (atīvamanōharamāya;) ～も漏らさぬ (വെള്ളം കടക്കാത്ത) വിട്ടുവീഴ്ചയില്ലാത്ത (സുരക്ഷാസംവിധാനം); ((veḷḷaṃ kaṭakkātta) viṭṭuvīḻcayillātta (surakṣāsaṃvidhānaṃ);) ～を空ける നയിക്കുക; (nayikkuka;) ～を打ったように静かだ മൊട്ടുസൂചി താഴെ വീണാൽപ്പോലും കേൾക്കുന്ന നിശ്ശബ്ദതയാണല്ലോ; (moṭṭusūci tāḻe vīṇālppōluṃ kēḷkkunna niśśabdatayāṇallō;) ～を得た魚 വെള്ളം കണ്ട മീൻ; (veḷḷaṃ kaṇṭa mīn;) ～をかける വെള്ളം തളിക്കുക; (veḷḷaṃ taḷikkuka;) ～をさす［人と人との間に］ഇടംകോലിടുക; സൗഹൃദ ബന്ധം വേർപെടുത്തുക; (iṭaṃkōliṭuka; sauhṛda bandhaṃ vērpeṭuttuka;) ～を引く ജലസേചനം നടത്തുക; (jalasēcanaṃ naṭattuka;) ～をやる വെള്ളം നനയ്ക്കുക. (veḷḷaṃ nanaykkuka.)

みず （洪水）വെള്ളപ്പൊക്കം. (veḷḷappokkaṃ.)

ミズ 《Mrs. と Miss の合成》മിസ് (മിസ്സ്, മിസിസ്സ്). (misʉ (missʉ, misissʉ).)

みずあか 水垢 ചിതമ്പൽ; രോമം. (citampal; rōmaṃ.)

みずあげ 水揚げ പിടിച്ചെടുത്തത് (ജലത്തിൽനിന്നും). (piṭicceṭuttatʉ (jalattilninnuṃ).) *☞ 売上げ. ～をする (മത്സ്യം) പിടിച്ച് കരയിലെത്തിക്കുക. ((matsyaṃ) piṭiccu karayilettikkuka.)

みずあげだか 水揚げ高 മൊത്തം പിടിച്ച മീൻ. (mottaṃ piṭicca mīn.)

みずあそび 水遊び ～する വെള്ളത്തിൽ കളിക്കുക; ജലക്രീഡ നടത്തുക. (veḷḷattil kaḷikkuka; jalakrīḍa naṭattuka.)

みずあたり 水当り വെള്ളത്തിലൂടെയുള്ള വിഷബാധ. (veḷḷattilūṭeyuḷḷa viṣabādha.)

みずあび 水浴び കുളി. (kuḷi.) ～する കുളിക്കുക (പുഴയിൽ); തണുത്ത വെള്ളത്തിൽ കുളിക്കുക; ഷവറിൽ കുളിക്കുക. (kuḷikkuka (puḻayil); taṇutta veḷḷattil kuḷikkuka; ṣavaṟil kuḷikkuka.)

みずあめ 水飴 തിന (ധാന്യം) കൊണ്ടുള്ള ജെല്ലി. (tina (dhānyaṃ) koṇṭuḷḷa jelli.)

みずあらい 水洗い ～する കഴുകുക; അലക്കുക. (kaḻukuka; alakkuka.)

みすい 未遂 ～の പരിശ്രമിച്ച; സഫലീകരിക്കപ്പെടാത്ത. (pariśramicca; saphalīkarikkappeṭātta.) ◊さつじん(じさつ)みすい 殺人(自殺)未遂 വധശ്രമം (ആത്മഹത്യാശ്രമം). (vadhaśramaṃ (ātmahatyāśramaṃ).)

みずいらず 水入らず ～で ഞങ്ങളാൽത്തന്നെ; (നിങ്ങൾ തന്നെ) സ്വകാര്യമായി. (ñaṅṅaḷālttanne; (niṅṅaḷ tanne) svakāryamāyi.)

みずいろ 水色 ഇളംനീല. (iḷaṃnīla.) ～の ഇളംനീലനിറത്തിലുള്ള. (iḷaṃnīlaniṟattiluḷḷa.)

みずうみ 湖 തടാകം. (taṭākaṃ.)

みすえる 見据える ☞ 見詰める.

みずおけ 水桶 തൊട്ടി; വെള്ളത്തൊട്ടി. (toṭṭi; veḷḷattoṭṭi.)

みずおと 水音 ～(を立てて) ജലത്തിൽ പതിക്കുന്ന ശബ്ദത്തോടെ. (jalattil patikkunna śabdattōṭe.)

みずかがみ 水鏡 〜に映す വെള്ളത്തിൽ സ്വന്തം പ്രതിബിംബം നോക്കുക. (veḷḷattil svantaṃ pratibimbaṃ nōkkuka.)

みずかき 水掻き、蹼 തോൽപാദം; ജാലപാദി (താറാവിന്റെയും മറ്റും). (tōlpādaṃ; jālapādi (tārāvinreyuṃ marruṃ).)

みずかけろん 水掛け論 നിഷ്ഫലമായ വാദപ്രതിവാദം; അനാവശ്യ ചർച്ച. (niṣphalamāya vādaprativādaṃ; anāvaśya carcca.)

みずかげん 水加減 വെള്ളത്തിന്റെ (ശരിയായ) അളവ് (അരി വേവിക്കുവാൻ). (veḷḷattinre (śariyāya) aḷavu (ari vēvikkuvān).)

みずかさ 水嵩 വെള്ളം. (veḷḷaṃ.) 川の〜が増す(減る)പുഴ നിറഞ്ഞൊഴുകുക (ജലം കുറയുക). (puḻa niraññoḻukuka (jalaṃ kurayuka).)

みすかす 見透かす ☞ 見抜く.

みずがめ 水瓶 ജലകുംഭം; കൂജ. (jalakumbhaṃ; kūja.)

みずがめざ 水瓶座 ASTRON (ജ്യോതിശാസ്ത്രം) കുംഭംരാശി. ((jyōtiśāstraṃ) kumbhaṃrāśi.)

みずから 自ら ① സ്വയം; വ്യക്തിപരമായി. (svayaṃ; vyaktiparamāyi.) ② (自分で) തന്നെത്താൻ; വ്യക്തിപരമായി. (tannettān; vyaktiparamāyi.)

みずぎ 水着 ① (女子用) നീന്തൽവസ്ത്രങ്ങൾ (സ്ത്രീകളുടെ). (nīntalvastraṅṅaḷ (strīkaḷuṭe).) ② (男子用) നീന്തൽവേഷം (പുരുഷന്മാരുടെ). (nīntalvēṣaṃ (puruṣanmāruṭe).)

みずきり 水切り (台所の)'കലെൻഡർ'; അടുക്കളയിലും മറ്റും അഴുക്കുവെള്ളം പോകുന്ന കുഴലിലെ അരിപ്പ. ('kalendar'; aṭukkaḷayiluṃ marruṃ aḻukkuveḷḷaṃ pōkunna kuḻalile arippa.) 〜をする (水分 [സ്ഇബുൻ] を [വൊ] 取 [തൊ] る [രു]) വെള്ളം ഒഴുക്കിക്കളയുക. (veḷḷaṃ oḻukkikkaḷayuka.) (遊戯) ഡക്ക്സു ആന്റ് ഡ്രേക്സ് കളിക്കുക (കുട്ടിക്കളി). (ḍakksu ānru drēksu kaḷikkuka (kuṭṭikkaḷi).)

みずぎわ 水際 കര; കടൽത്തീരം. (kara; kaṭalttīraṃ.)

みずくさ 水草 ജലസസ്യം. (jalasasyaṃ.)

みずくさい 水臭い [よそよそしい] ഉള്ളുതുറക്കാത്ത; തണുപ്പൻമട്ടിലുള്ള; അടുപ്പം തോന്നിക്കാത്ത. (uḷḷuturakkātta; taṇuppanmaṭṭiluḷḷa; aṭuppaṃ tōnnikkātta.)

みずぐすり 水薬 ദ്രാവകരൂപത്തിലുള്ള ഔഷധം. (drāvakarūpattiluḷḷa auṣadhaṃ.)

みずくみ 水汲み 〜をする വെള്ളം വലിച്ചെടുക്കുക. (veḷḷaṃ valiccetukkuka.)

みずけ 水気 ① ഈർപ്പം; നനവ്. (īrppaṃ; nanavu.) ② (果物の) ചാറ്. (cāru.) 〜のある ഈർപ്പമുള്ള; ചാറുള്ള. (īrppamuḷḷa; cāruḷḷa.) 〜のない ഉണങ്ങിയ. (uṇaṅṅiya.)

みずげい 水芸 വെള്ളത്തിൽവയ്ച്ചുള്ള സൂത്രപ്രകടനങ്ങൾ. (veḷḷattilvayccuḷḷa sūtraprakaṭanaṅṅaḷ.)

みずけむり 水煙 〜(をあげる) ജലബാഷ്പം (ഉയർത്തുക വായുവിൽ). (jalabāṣpaṃ (uyarttuka vāyuvil).)

みずこ 水子 ഗർഭച്ഛിദ്രം സംഭവിച്ച ഭ്രൂണം. (garbhacchidraṃ sambhavicca bhrūṇaṃ.)

みずこくよう 水子供養 ഗർഭച്ഛിദ്രത്തിൽ മരിച്ച കുഞ്ഞിന്റെ ആത്മശാന്തിക്കായുള്ള കൂട്ടപ്രാർത്ഥന. (garbhacchidrattil maricca kuññinre ātmaśāntikkāyuḷḷa kūṭṭaprārtthana.)

みずごけ 水苔 BOT പൂച്ചെട്ടികൾ നിറക്കാനും മറ്റും ഉപയോഗിക്കുന്ന ഒരുതരം പൂപ്പൽസസ്യം. (pūcceṭṭikaḷ nirakkānuṃ marruṃ upayōgikkunna orutaraṃ pūppalsasyaṃ.)

みすごす 見過ごす ☞ 見逃(のが)す.

みずこぼし 水こぼし ഉറക്കപ്പാത്രം (ഒരുതരം കോളാമ്പി). (urakkappātraṃ (orutaraṃ kōḷāmpi).)

みずごり 水垢離 〜(を取る) കുളി(ക്കുക); അംഗശുദ്ധി (വരുത്തുക). (kuḷi(kkuka); aṃgaśuddhi (varuttuka).)

みずさいばい 水栽培 ജലകൃഷി; മണ്ണുപയോഗിക്കാതെ ജലത്തിൽ സസ്യങ്ങൾ വളർത്തൽ. (jalakṛṣi; maṇṇupayōgikkāte jalattil sasyaṅṅaḷ vaḷarttal.)

みずさかずき 水杯 〜をする വെള്ളം ഒഴിച്ച കപ്പുകൾ യാത്രാമൊഴിയായി കൈമാറ്റം ചെയ്യുന്ന ചടങ്ങ്. (veḷḷaṃ oḻicca kappukaḷ yātrāmoḻiyāyi kaimārraṃ ceyyunna caṭaṅṅu.)

みずさきあんない 水先案内 ① (人) മാർഗ്ഗദർശകൻ. (mārggadarśakan.) ② (業) വഴികാട്ടൽ. (vaḻikāṭṭal.) 〜をする മാർഗ്ഗദർശിയായിപ്പോവുക. (mārggadarśiyāyippōvuka.)

みずさきあんないせん 水先案内船 പൈലറ്റ് ബോട്ട് (മാർഗ്ഗദർശകയാനം). (pailarru bōṭṭu (mārggadarśakayānaṃ).)

みずさし 水差し ജലകുംഭം; കൂജ. (jalakumbhaṃ; kūja.)

みずしごと 水仕事 കഴുകൽ; അടുക്കളപ്പണി. (kaḻukal; aṭukkaḷappaṇi.)

みずしぶき 水飛沫 സ്പ്രേ. (spre.) *☞ 飛沫(しぶき).

みずしょうばい 水商売 വിനോദവ്യവസായം. (vinōdavyavasāyaṃ.)

みずしらず 見ず知らず

〜の അസാധാരണമായ; (asādhāraṇamāya;) 〜の人 അപരിചിതൻ. (aparicitan.)

ミズスマシ 水澄まし ENTOMOL ഒരുതരം വണ്ട്. (orutaraṃ vaṇṭu.)

みずぜめ 水攻め 〜にする (水を断つ). വെള്ളപ്പൊക്കത്തിലാക്കുക (കോട്ടയും മറ്റും); ജലവിതരണം തടസ്സപ്പെടുത്തുക. (veḷḷappokkattilākkuka (kōṭṭayuṃ marruṃ); jalavitaraṇaṃ taṭassappeṭuttuka.)

ミスター മിസ്റ്റർ. (misrrar.)

みずたま 水玉 ഒരുതുള്ളി വെള്ളം; വെള്ളത്തുള്ളി. (orutuḷḷi veḷḷaṃ; veḷḷattuḷḷi.)

みずたまもよう 水玉模様 വൃത്താകാരത്തിലുള്ള കൊച്ചു കുത്തുകളുള്ള (ശൈലി). (vṛttākārattiluḷḷa koccu kuttukaḷuḷḷa (śīla).)

みずたまり 水溜り വെള്ളക്കെട്ട്; കുളം. (veḷḷakkeṭṭu; kuḷaṃ.)

みずだめ 水溜 വെള്ളത്തൊട്ടി; വെള്ളടാങ്ക്. (veḷḷattoṭṭi; veḷḷaṭāṅku.)

みずっぽい 水っぽい വെള്ളം കൂടിയ; കടുപ്പം കുറഞ്ഞ (ചായ); നേർപ്പിച്ച. (veḷḷaṃ kūṭiya; kaṭuppaṃ kuraññа (cāya); nērppicca.)

みずでっぽう 水鉄砲 ജലകൈത്തോക്ക്. (jalakaittōkku.)

ミステリアス 〜な മിസ്റ്റീരിയസ് ആയ. (misrrīriyasu āya.)

ミステリー [小説など] മിസ്റ്ററി (നോവൽ). (misrrari (nōval).)

ミステリーサークル മിസ്റ്ററി സർക്കിൾ. (misrrarī sarkkiḷ.)

みすてる 見捨てる ഉപേക്ഷിക്കുക; വിട്ടുകളയുക. (upēkṣikkuka; viṭṭukaḷayuka.)

みずどけい 水時計 ജലഘടികാരം. (jalaghaṭikāraṃ.)

みずどり 水鳥 കുളക്കോഴി. (kuḷakkōḻi.)

みずに 水煮

〜の貝柱 പുഴുങ്ങിയെടുത്ത സ്കാല്ലപ്പ് കക്കയിറച്ചി; (puḻuṅṅiyeṭutta skāllappu kakkayiracci;) 〜の缶詰 വെള്ളം ചേർത്ത് ടിന്നിലടച്ച ഭക്ഷ്യപദാർത്ഥങ്ങൾ. (veḷḷaṃ cērttu ṭinnilaṭacca bhakṣyapadārtthaṅṅaḷ.)

みずぬれ 水濡れ ◇ みずぬれちゅうい 水濡れ注意 《標示》 നനയ്ക്കരുത് (നോട്ടീസ്). (nanaykkarutu (nōṭṭīsu).)

みずのみば 水飲み場 പൊതുജനങ്ങൾക്ക് വെള്ളം കുടിക്കാനായുള്ള ജലധാര. (potujanaṅṅaḷkku veḷḷaṃ kuṭikkānāyuḷḷa jaladhāra.)

みずば 水場 കുടിവെള്ളത്തിന്നായുള്ള സ്ഥലം (kuṭiveḷḷattinnāyuḷḷa sthalaṃ)

みずはけ 水捌け അഴുക്കുചാൽ. (aḻukkucāl.) 〜が良い(悪い) [場所が主語] അഴുക്കുചാൽ സംവിധാനം നന്നായി (മോശമായി)രിക്കുക. (aḻukkucāl saṃvidhānaṃ nannāyi (mōśamāyi)rikkuka.)

みずばしょう 水芭蕉 BOT ഒരുതരം മുട്ടക്കൂസ് (സ്കങ്ക് കാബേജ്). (orutaraṃ muṭṭakkūsɥ (skaṅkɥ kābējɥ).)

みずばしら 水柱 ജലസ്തംഭം. (jalastambhaṃ.)

みずばな 水洟 ～をたらす മൂക്കൊലിക്കുക. (mūkkolikkuka.)

みずひき 水引き ～をかける മിഃസുഹിക്കി (ഔപചാരികമായ കടലാസ് ചരട്) കെട്ടുക. (miḥsuhikki (aupacārikamāya kaṭalāsɥ caraṭɥ) keṭṭuka.)

みずびたし 水浸し ～になる വെള്ളം കയറുക. (veḷḷaṃ kayaṟuka.)

みずぶくれ 水膨れ തീപ്പൊള്ളലും മറ്റും കാരണമായുണ്ടാകുന്ന കുമിള. (tīppoḷḷaluṃ maṟṟuṃ kāraṇamāyuṇṭākunna kumiḷa.)

みずぶそく 水不足 ജലക്ഷാമം. (jalakṣāmaṃ.)

みずべ 水辺 ☞ 水際（みずぎわ）. ～の土地 തീരഭൂമി. (tīrabhūmi.)

みずぼうそう 水疱瘡 പൊങ്ങൻപനി; ചിക്കൻ പോക്സ്. (poṅṅanpani; cikkan pōksɥ.)

みすぼらしい ജീർണ്ണവസ്ത്രം ധരിച്ച; പ്രാകൃതമായ; ദാരിദ്ര്യം എടുത്തുകാട്ടുന്ന. (jīrṇṇavastraṃ dharicca; prākṛtamāya; dāridryaṃ eṭutukāṭṭunna.) ～身なりをしている വികലമായി വസ്ത്രം ധരിച്ചിരിക്കുക. (vikalamāyi vastraṃ dhariccirikkuka.)

みずまき 水撒き ①（事）നനയ്ക്കൽ. (nanaykkal.) ②（道具）വെള്ളം നനയ്ക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന പാത്രം. (veḷḷaṃ nanaykkānupayōgikkunna pātraṃ.) *☞ 散水.

みずまくら 水枕 വെള്ളം നിറച്ച തലയണ. (veḷḷaṃ niṟacca talayaṇa.)

みずまし 水増し ～する［資産を］വെള്ളം ചേർക്കുക (പാലിൽ); നേർപ്പിക്കുക; വീര്യം കുറയ്ക്കുക; അമിതമായി വർദ്ധിപ്പിക്കുക (വില). (veḷḷaṃ cērkkuka (pālil); nērppikkuka; vīryaṃ kuṟayɥkkuka; amitamāyi varddhippikkuka (vila).)

みずましせいきゅう 水増し請求 അന്യായമായ അവകാശവാദം. (anyāyamāya avakāśavādaṃ.)

みすます 見澄ます ① ശ്രദ്ധാപൂർവം നിരീക്ഷിക്കുക. (śraddhāpūrvaṃ nirīkṣikkuka.) ②（確認する）തിട്ടംവരുത്തുക (വസ്തുത). (tiṭṭaṃvaruttuka (vastuta).)

みすみす 見す見す ［面前で］മൂക്കിന്ന് താഴെ; കൺമുന്നിൽ. (mūkkinnɥ tāḻe; kaṇmunnil.)

みずみずしい 瑞々しい പുത്തനായ; പുതിയ (പറിച്ചെടുത്തപാടേയുള്ള; പിടിച്ചപാടേയുള്ള). (puttanāya; putiya (paṟicceṭuttapāṭēyuḷḷa; piṭiccapāṭēyuḷḷa).)

みずむし 水虫 MEDICAL പുഴുക്കടി. (puḻukkaṭi.)

みずもの 水物 സാഹസികോദ്യമം; ചൂതുകളി. (sāhasikōdyamaṃ; cūtukaḷi.)

みずもれ 水漏れ ചോർച്ച (വെള്ളത്തിന്റെ). (cōrcca (veḷḷattinṟe).) ～する വെള്ളം ചോരുക. (veḷḷaṃ cōruka.)

みする 魅する വശീകരിക്കുക; ആകർഷിക്കുക. (vaśīkarikkuka; ākarṣikkuka.) 魅せられる വശീകരിക്കപ്പെടുക; ആകർഷിക്കപ്പെടുക. (vaśīkarikkappeṭuka; ākarṣikkappeṭuka.)

みずわり 水割り
～（の）വെള്ളം ചേർത്ത; (veḷḷaṃ cērtta;) ～のウィスキー വെള്ളം ചേർത്ത വിസ്കി (മദ്യം). (veḷḷaṃ cērtta viski (madyaṃ).)

みせ 店 ① കട; പീടിക. (kaṭa; pīṭika.) ②（事務所）ആപ്പീസ്. (āppīsɥ.) ③（露店）സ്റ്റാൾ. (sṟṟāḷ.)

みせあう 見せ合う പരസ്പരം കാണിക്കുക (കാട്ടിക്കൊടുക്കുക). (parasparaṃ kāṇikkuka (kāṭṭikkoṭukkuka).)

みせいねん 未成年 പ്രായപൂർത്തി -എത്താത്ത. (prāyapūrtti -ettātta.) ～の（者）പ്രായപൂർത്തി -എത്താത്ത (-ആൾ). (prāyapūrtti -ettātta (-āḷ).) ～である പ്രായപൂർത്തി -ആവാതിരിക്കുക; -ഇളയതായിരിക്കുക. (prāyapūrtti -āvātirikkuka; -iḷayatāyirikkuka.)

みせいねんはんざい 未成年犯罪 യുവജനങ്ങളുടെ കുറ്റവാസന. (yuvajanaṅṅaḷuṭe kuṟṟavāsana.)

みせかけ 見せ掛け ഭാവം; വേഷംകെട്ടൽ. (bhāvaṃ; vēṣaṃkeṭṭal.) ～の വേഷംകെട്ടിയ; നാട്യരൂപത്തിലുള്ള; അഭിനയിക്കുന്ന; (തുല്യത) തോന്നിപ്പിക്കുക. (vēṣaṃkeṭṭiya; nāṭyarūpattiluḷḷa; abhinayikkunna; (tulyata) tōnnippikkuka.)

みせかける 見せ掛ける ①［見えるようにする］ഭാവംകാട്ടുക. (bhāvaṃkāṭṭuka.) ②［ふりをする］നടിക്കുക; ഭാവിക്കുക. (naṭikkuka; bhāvikkuka.)

みせがね 見せ金 (പരസ്യമായി) കാട്ടുന്ന പണം. ((parasyamāyi) kāṭṭunna paṇaṃ.)

みせさき 店先 കടയുടെ മുൻവശം. (kaṭayuṭe munvaśaṃ.)

みせじまい 店仕舞 ～（を）する കടയടയ്ക്കുക; വ്യാപാരം അവസാനിപ്പിക്കുക. (kaṭayaṭaykkuka; vyāpāraṃ avasānippikkuka.)

みせしめ 見せしめ ① ഒരു പാഠം; ഉദാഹരണം. (oru pāṭhaṃ; udāharaṇaṃ.) ②（警告）മുന്നറിയിപ്പ്. (munnaṟiyippɥ.) ～にする പാഠമായി ഭവിക്കുക (ആർക്കെങ്കിലും). (pāṭhamāyi bhavikkuka (ārkkeṅkiluṃ).)

ミセス （既婚女性の名字につける）വിവാഹിത; വീട്ടമ്മ; വെപ്പാട്ടി. (vivāhita; vīṭṭamma; veppāṭṭi.)

みせつける 見せつける ☞ 見せびらかす.

みせどころ 見せ所 ക്ലൈമാക്സ്. (klaimāksɥ.) *☞ 見せ場. ここが腕の～だ എന്റെ വൈദഗ്ധ്യം കാട്ടാനുള്ള അവസരമാണിത്. (enṟe vaidagddhyaṃ kāṭṭānuḷḷa avasaramāṇitɥ.)

みぜに 身銭 ～を切る സ്വന്തം കയ്യിൽനിന്നെടുത്ത് ചെലവാക്കുക. (svantaṃ kayyilninneṭuttɥ celavākkuka.)

みせば 見せ場 ക്ലൈമാക്സ്; മുഖ്യഭാഗം; ഒരാളുടെ (ജീവിതത്തിലെ) സുപ്രധാനനിമിഷം. (klaimāksɥ; mukhyabhāgaṃ; orāḷuṭe (jīvitattile) supradhānanimiṣaṃ.)

みせばん 店番 ～をする കട നോക്കിനടത്തുക. (kaṭa nōkkinaṭattuka.)

みせびらかす 見せびらかす പൊങ്ങച്ചം കാട്ടുക; പ്രകടിപ്പിക്കുക. (poṅṅaccaṃ kāṭṭuka; prakaṭippikkuka.)

みせびらき 店開き ～（を）する കട തുറക്കുക; കച്ചവടം ആരംഭിക്കുക. (kaṭa tuṟakkuka; kaccavaṭaṃ ārambhikkuka.)

みせもの 見世物 പ്രദർശനം; കാഴ്ച. (pradarśanaṃ; kāḻca.) ～にする പ്രദർശനവസ്തുവാക്കുക; കാഴ്ച്ചയാക്കുക. (pradarśanavastuvākkuka; kāḻccayākkuka.)

みせる 見せる ① കാണിക്കുക. (kāṇikkuka.) ②（展示）പ്രദർശിപ്പിക്കുക. (pradarśippikkuka.) ③ (ഡോക്ടറെ) കാട്ടുക. ((ḍōkṭaṟe) kāṭṭuka.)

みぜん 未然 ～に防ぐ തടുക്കുക; പ്രതിരോധിക്കുക. (taṭukkuka; pratirōdhikkuka.)

みそ 味噌 സോയപ്പയർ കുഴമ്പ് (മിസൊ). (sōyappayar kuḻampɥ (miso).)

みそしる 味噌汁 മിസൊസൂപ്പ് (സോയപ്പയർമണിക്കുഴമ്പു ചേർത്ത സൂപ്പ്). (misosūppɥ (sōyappayarmaṇikkuḻampu cērtta sūppɥ).)

みそづけ 味噌漬 （野菜）സോയപ്പയർക്കുഴമ്പിൽ ഉപ്പിലിട്ട പച്ചക്കറികൾ. (sōyappayarkkuḻampil uppiliṭṭa paccakkaṟikaḷ.)

みぞ 溝 ①（堀）കുഴി. (kuḻi.) ②（道路わきの）അഴുക്കുചാൽ. (aḻukkucāl.) ③（下水）ചാൽ. (cāl.) ④（細長いへこみ）ഓവ്. (ōvu.) ⑤［隔て］വിടവ്. (viṭavu.)

みぞう 未曾有 〜の അഭൂതപൂർവമായ. (abhūtapūrvamāya.)

みぞおち 鳩尾 (വയറിന്റെ സ്ഥാനത്തുള്ള) കുഴി. ((vayaṟinṟe sthānattuḷḷa) kuḻi.)

みそか 晦日 മാസത്തിന്റെ അവസാനനാൾ. (māsattinṟe avasānanāḷ.)

みそぎ 禊 ശുദ്ധീകരണം. (śuddhīkaraṇaṃ.)

みそこなう 見損なう പിഴവ് വരുത്തുക; തെറ്റായ അനുമാനത്തിലെത്തുക. (piḻavu varuttuka; teṟṟāya anumānattilettuka.) *☞ 見逃(のが)す.

ミソサザイ 鷦鷯 ORNITHOL ഒരുതരം കുരുവി. (orutaraṃ kuruvi.)

みそしき 未組織 〜の അസംഘടിതരായ (തൊഴിലാളികൾ). (asaṃghaṭitarāya (toḻilāḷikaḷ).)

みそっぱ 味噌っ歯 പുഴുപ്പുള്ള പാൽപ്പല്ല് (കോമള ദന്തം). (puḻuppuḷḷa pālppallu (kōmaḷa dantaṃ).)

みそめる 見初める അനുരാഗത്തിലാവുക (ഒറ്റനോട്ടത്തിൽ); (ആദ്യദർശനത്തിൽത്തന്നെ) പ്രേമത്തിലാവുക. (anurāgattilāvuka (oṟṟanōṭṭattil); (ādyadarśanattilttanne) prēmattilāvuka.)

みぞれ 霙 ആലിപ്പഴം; ഹിമവൃഷ്ടി. (ālippaḻaṃ; himavṛṣṭi.) 〜が降る ആലിപ്പഴം വർഷിക്കുന്നു. (ālippaḻaṃ varṣikkunnu.)

みそれる 見逸れる തിരിച്ചറിയാൻ പറ്റാതെവരിക (ഒരാളെ). (tiriccaṟiyān paṟṟātevarika (orāḷe).)

- みたい ①［…のような］...പോലെ തോന്നിക്കുക (ഭിക്ഷക്കാരൻ). (...pōle tōnnikkuka (bhikṣakkāran).) ②［…してみたい］ആഗ്രഹമുണ്ടായിരിക്കുക; ചെയ്യുകാണാനാഗ്രഹമുണ്ട്. (āgrahamuṇṭāyirikkuka; ceytukāṇānāgrahamuṇṭu.)

みだし 見出し ① തലക്കെട്ട്. (talakkeṭṭu.) ②（新聞の）തലവാചകം. (talavācakaṃ.) ③（標題）തലക്കെട്ട്. (talakkeṭṭu.) ④（索引）ഗ്രന്ഥത്തിന്റെ പദസൂചിക. (granthattinṟe padasūcika.)

みだしご 見出し語 （辞書の）(നിഘണ്ടുവിലെ) മുഖ്യപദം. ((nighaṇṭuvile) mukhyapadaṃ.)

みだしなみ 身嗜み 〜が良い സ്വന്തം വേഷഭൂഷകളിൽ താല്പര്യമെടുക്കുക; നന്നായി വസ്ത്രധാരണം ചെയ്തിരിക്കുക. (svantaṃ vēṣabhūṣakaḷil tālparyameṭukkuka; nannāyi vastradhāraṇaṃ ceytirikkuka.)

みたす 満たす ① നിറയ്ക്കുക (കപ്പിൽ വെള്ളം). (niṟaykkuka (kappil veḷḷaṃ).) ②［満足させる］തൃപ്തിപ്പെടുത്തുക; നിർവഹിച്ചുകൊടുക്കുക. (tṛptippeṭuttuka; nirvahiccukoṭukkuka.)

乱す (みだす) ① അലങ്കോലപ്പെടുത്തുക; കുഴപ്പത്തിലാക്കുക (രാജ്യത്തെ); കലക്കുക; നാനാവിധമാക്കുക. (alaṅkōlappeṭuttuka; kuḻappattilākkuka (rājyatte); kalakkuka; nānāvidhamākkuka.) ②（髪を）പാറിപ്പറത്തുക (തലമുടി). (pāṟippaṟattuka (talamuṭi).) *☞ 乱れる.

みたて 見立て ①（診断）(രോഗ)നിർണ്ണയം. ((rōga)nirṇṇayaṃ.) ②（判断）അനുമാനം. (anumānaṃ.) ③（選択）തിരഞ്ഞെടുക്കൽ (സ്ഥാനാർത്ഥിയെ). (tiraññeṭukkal (sthānārtthiye).) ④ തിരഞ്ഞെടുക്കൽ. (tiraññeṭukkal.)

みたてる 見立てる ①［選ぶ］തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (tiraññeṭukkuka.) ②［判断］അനുമാനിക്കുക. (anumānikkuka.) ③［診断］രോഗനിർണ്ണയം ചെയ്യുക. (rōganirṇṇayaṃ ceyyuka.) ④［擬する］താരതമ്യപ്പെടുത്തുക. (tāratamyappeṭuttuka.)

みたま 御霊 ആത്മാവ്; പരേതാത്മാവ്. (ātmāvu; parētātmāvu.)

みため 見た目 രൂപഭാവങ്ങൾ. (rūpabhāvaṅṅaḷ.) 〜がよくない നോക്കും നടപ്പും നല്ലതല്ലാതിരിക്കുക. (nōkkuṃ naṭappuṃ nallatallātirikkuka.)

みだら 淫ら 〜な അശ്ലീലമായ; ആഭാസമായ. (aślīlamāya; ābhāsamāya.)

みだり 妄り 〜に［無分別］［勝手に］മുൻപിൻ നോക്കാതെ; വിവേചനരഹിതമായി; അനുവാദമില്ലാതെ (സ്ഥലംവിടുക). (munpin nōkkāte; vivēcanarahitamāyi; anuvādamillāte (sthalaṃviṭuka).)

乱れ (みだれ) അലങ്കോലം; കുഴപ്പം. (alaṅkōlaṃ; kuḻappaṃ.)

みだれがみ 乱れ髪 പാറിപ്പറക്കുന്ന തലമുടി. (pāṟippaṟakkunna talamuṭi.)

乱れる (みだれる) ①［混乱］കുഴപ്പത്തിലായിരിക്കുക; അലങ്കോലപ്പെട്ടിരിക്കുക; ആശയക്കുഴപ്പത്തിലായിരിക്കുക. (kuḻappattilāyirikkuka; alaṅkōlappeṭṭirikkuka; āśayakkuḻappattilāyirikkuka.) ②［風紀などが］സദാചാരബോധം നശിച്ചിരിക്കുക. (sadācārabōdhaṃ naśiccirikkuka.) ③［髪が］(തലമുടി) പാറിപ്പറന്നിരിക്കുക. ((talamuṭi) pāṟippaṟannirikkuka.) *☞ 乱す.

みち 道 ① വഴി; പാത. (vaḻi; pāta.) ②（街路）തെരുവ്. (teruvu.) ③（小道）നടപ്പാത. (naṭappāta.) ④（通路）കടന്നുപോകാനുള്ള വഴി. (kaṭannupōkānuḷḷa vaḻi.) ⑤［道徳］സദാചാരതത്ത്വങ്ങൾ. (sadācāratattvaṅṅaḷ.) ⑥（義務）കടമ. (kaṭama.) ⑦［方法］കർമ്മപഥം; (ചെയ്യുന്ന) മാർഗ്ഗം. (karmmapathaṃ; (ceyyunna) mārggaṃ.) ⑧［専門］☞ 専門. 〜で(途中[തൊച്ച്]で[ദെ])വഴിക്ക് (വഴിയിൽവെച്ച്); (vaḻikku (vaḻiyilveccu);) 〜を聞く（教える）വഴി ചോദിക്കുക (കാട്ടിക്കൊടുക്കുക); (ആരോടെങ്കിലും/ആർക്കെങ്കിലും). (vaḻi cōdikkuka (kāṭṭikkoṭukkuka); (ārōṭeṅkiluṃ/ārkkeṅkiluṃ).)

みち 未知
〜の അജ്ഞാതമായ; (ajñātamāya;) 〜の人 അപരിചിതൻ. (aparicitan.)

みちあんない 道案内 ① വഴികാട്ടൽ. (vaḻikāṭṭal.) 〜をする *☞ 道（を教える）. വഴികാട്ടുക; (vaḻikāṭṭuka;)②（人）വഴികാട്ടി. (vaḻikāṭṭi.)

みちいと 道糸 മുഖ്യചൂണ്ടൽച്ചരട് (ചൂണ്ടയിട്ട് മീൻപിടിക്കാൻ). (mukhyacūṇṭalccaraṭu (cūṇṭayiṭṭu mīnpiṭikkān).)

みぢか 身近 〜に സ്വന്തം അടുത്തായി. (svantaṃ aṭuttāyi.)

みちがえる 見違える ①［AをBと］ഒരാൾ മറ്റൊരാളാണെന്ന് തെറ്റിദ്ധരിക്കുക; ആൾമാറിപ്പോവുക. (orāḷ maṟṟorāḷāṇennu teṟṟiddharikkuka; āḷmāṟippōvuka.) ②［見分けられない］തിരിച്ചറിയാൻ പറ്റാതെവരിക (ആരെയെങ്കിലും). (tiriccaṟiyān paṟṟātevarika (āreyeṅkiluṃ).)

みちかけ 満ち欠け വലുതാവലും ചെറുതാവലും (ചന്ദ്രന്റെ). (valutāvaluṃ ceṟutāvaluṃ (candranṟe).)

みちくさ 道草 〜をくう വഴിക്കുവെച്ച് അലഞ്ഞുതിരിയുക. (vaḻikkuveccu alaññutiriyuka.)

みちしお 満ち潮 വേലിയേറ്റം. (vēliyēṟṟaṃ.)

みちじゅん 道順 ① യാത്രാമാർഗ്ഗം. (yātrāmārggaṃ.) ②（旅程）യാത്രാപദ്ധതി. (yātrāpaddhati.)

みちしるべ 道しるべ കൈകാട്ടി മരം; വഴികാട്ടിത്തൂൺ. (kaikāṭṭi maraṃ; vaḻikāṭṭittūṇ.)

みちすう 未知数 അജ്ഞാതസംഖ്യ. (ajñātasaṃkhya.)

みちすがら 道すがら ☞ 道々.

みちすじ 道筋 യാത്രാമാർഗ്ഗം. (yātrāmārggaṃ.)

みちたりる 満ち足りる ☞ 満足(する). 満ち足りた生活を送る പൂർണ്ണജീവിതം നയിക്കുക. (pūrṇṇajīvitaṃ nayikkuka.)

みちづれ 道連れ യാത്രയിലെ കൂട്ട്; സഹയാത്രികൻ. (yātrayile kūṭṭu; sahayātrikan.) 〜になる കൂടെപ്പോവുക (യാത്ര). (kūṭeppōvuka (yātra).)

みちならし 道均し　പാത നിരപ്പാക്കൽ. (pāta nirappākkal.)
みちなり 道なり　〜に進む പാതയോടൊപ്പം നീങ്ങിക്കൊണ്ടിരിക്കുക. (pātayōṭoppaṃ nīṅṅikkoṇṭirikkuka.)
みちのり 道程　ദൂരം. (dūraṃ.) どれ位の〜があるか ...ൽ നിന്നും...ലേക്ക് എത്ര ദൂരമുണ്ട്? (..lŧ+ ninnuṃ..lēkkŧ etra dūramuṇṭŧ?)
みちばた 道端　〜（に）വഴിയരികിൽ (വഴിയോരത്തിൽ). (vaḻiyarikil (vaḻiyōrattil).)
みちひ 満干　☞ 干満.
みちびき 導き　വഴികാട്ടൽ. (vaḻikāṭṭal.)
みちびく 導く　വഴികാട്ടുക; നയിക്കുക. (vaḻikāṭṭuka; nayikkuka.)
みちみち 道々　①（途中で）വഴിയിൽ. (vaḻiyil.) ②（途中ずっと）വഴിതോറും. (vaḻitōṟuṃ.)
みちゃく 未着　〜の ഇനിയും എത്തിയിട്ടില്ലാത്ത. (iniyuṃ ettiyiṭṭillātta.)
みちる 満ちる ① നിറയ്ക്കപ്പെടുക; നിറയുക. (niṟaykkappeṭuka; niṟayuka.) ②［期限が］കാലപരിധി അവസാനിക്കുക; അവസാനിപ്പിക്കുക. (kālaparidhi avasānikkuka; avasānippikkuka.) ③［潮が］(ജലാശയം) ഉയരുക; കവിഞ്ഞൊഴുകുക. ((jalāśayaṃ) uyaruka; kaviññoḻukuka.)
みつ 密
〜な ഇടതൂർന്ന; തിങ്ങിവളർന്ന; (iṭatūrnna; tiṅṅivaḷarnna;) *☞ 密接、綿密.
みつ 蜜　തേൻ. (tēn.)
みつあみ 三つ編み
〜の മെടഞ്ഞിട്ട; (meṭaññiṭṭa;) 〜にする തലമുടി മെടഞ്ഞിടുക. (talamuṭi meṭaññiṭuka.)
みっか 三日　◇ みっかてんか 三日天下 ഹ്രസ്വകാലഭരണം. (hrasvakālabharaṇaṃ.) ◇みっかねつ 三日熱 MEDICAL കുറച്ചുദിവസങ്ങൾമാത്രം നീണ്ടുനിൽക്കുന്ന പനി. (kuṟaccudivasaṅṅaḷmātraṃ nīṇṭunilkkunna pani.) ◇みっかぼうず 三日坊主 ഒന്നിലും ഉറച്ചുനിൽക്കാത്ത വ്യക്തി. (onniluṃ uṟaccunilkkātta vyakti.) 三日坊主である ഒന്നിലും ഉറച്ചുനിൽക്കാതിരിക്കുന്ന സ്വഭാവമായിരിക്കുക. (onniluṃ uṟaccunilkkātirikkunna svabhāvamāyirikkuka.)
みっかい 密会　രഹസ്യസമ്മേളനം. (rahasyasammēḷanaṃ.) 〜する രഹസ്യമായി ഒത്തുചേരുക. (rahasyamāyi ottucēruka.)
みつかど 三つ角　(പാത) രണ്ടായി പിരിയൽ. ((pāta) raṇṭāyi piriyal.)
みつかる 見付かる　［見付けられる］കണ്ടെത്തപ്പെടുക; കണ്ടുപിടിക്കപ്പെടുക. (kaṇṭettappeṭuka; kaṇṭupiṭikkappeṭuka.)
みつぎ 密議　രഹസ്യസമ്മേളനം. (rahasyasammēḷanaṃ.) *☞ 密談.
みつぎもの 貢物　〜（を納める）ആദരവ് (അർപ്പിക്കുക). (ādaravŧ (arppikkuka).)
みっきょう 密教　നിഗൂഢതത്ത്വങ്ങളടങ്ങിയ ബുദ്ധമതവിഭാഗം. (nigūḍhatattvaṅṅaḷaṭaṅṅiya buddhamatavibhāgaṃ.)
みつぐ 貢ぐ　പിന്തുണയ്ക്കുക; ധനസഹായം നല്കുക. (pintuṇaykkuka; dhanasahāyaṃ nalkuka.)
ミックスジュース　മിശ്രിതമായ (പഴ)ച്ചാറുകൾ. (miśritamāya (paḻa)ccāṟukaḷ.)
みつくろう 見繕う　料理を適当に見繕ってください വിഭവങ്ങളുടെ പട്ടിക അങ്ങയുടെ ഇഷ്ടപ്രകാരം തിരഞ്ഞെടുക്കുവാനായി വിടുകയാണ്. (vibhavaṅṅaḷuṭe paṭṭika aṅṅayuṭe iṣṭaprakāraṃ tiraññeṭukkuvānāyi viṭukayāṇŧ.)
みつげつ 蜜月　മധുവിധു. (madhuvidhu.)
みつける 見付ける　① കണ്ടെത്തുക; കണ്ടുപിടിക്കുക; ശ്രദ്ധയിൽപ്പെടുക. (kaṇṭettuka; kaṇṭupiṭikkuka; śraddhayilppeṭuka.) ②（捜す）പരതുക. (paratuka.)
みつご 三つ子　ഒരു പ്രസവത്തിൽ ഉണ്ടായ മൂന്നു കുഞ്ഞുങ്ങൾ. (oru prasavattil uṇṭāya mūnnu kuññuṅṅaḷ.) 〜の魂百まで ശിശു മനുഷ്യന്റെ പിതാവാണ്. (śiśu manuṣyanṟe pitāvāṇŧ.)
みっこう 密航　〜する കപ്പലിൽ ഒളിഞ്ഞുകടക്കാൻ ശ്രമിക്കുക. (kappalil oḷiññukaṭakkān śramikkuka.)
みっこうしゃ 密航者　കപ്പലിൽ ഒളിഞ്ഞുകടക്കുന്ന ആൾ. (kappalil oḷiññukaṭakkunna āḷ.)
みっこく 密告　(രഹസ്യ) വിവരം (എതിരായ). ((rahasya) vivaraṃ (etirāya).) 〜する രഹസ്യവിവരം നല്കുക (എതിരായി). (rahasyavivaraṃ nalkuka (etirāyi).)
みっこくしゃ 密告者　രഹസ്യവിവരം ചോർത്തിക്കൊടുക്കുന്ന ആൾ. (rahasyavivaraṃ cōrttikkoṭukkunna āḷ.)
みっし 密使　രഹസ്യസന്ദേശവാഹകൻ; ദൂതൻ. (rahasyasandēśavāhakan; dūtan.)
みっしつ 密室　① രഹസ്യഅറ. (rahasyaaṟa.) ②（閉じた室）അടച്ച മുറി. (aṭacca muṟi.)
みっしつさつじん 密室殺人　അടച്ചിട്ട മുറിയിലെ കൊലപാതകം (നോവലുകളിലെ). (aṭacciṭṭa muṟiyile kolapātakaṃ (nōvalukaḷile).)
みっしゅう 密集　〜する കൂടിച്ചേർന്നുനില്ക്കുക; കൂട്ടംകൂടുക. (kūṭiccērnnunilkkuka; kūṭṭaṃkūṭuka.)
みしゅうぶたい 密集部隊　കേന്ദ്രീകരിച്ച് നിർത്തപ്പെട്ട സൈന്യം. (kēndrīkariccu nirttappeṭṭa sainyaṃ.)
みっしょ 密書　രഹസ്യസന്ദേശം (എഴുത്ത്; രേഖ). (rahasyasandēśaṃ (eḻuttŧ; rēkha).)
ミッションスクール　മിഷ്യൻ സ്കൂൾ. (miṣyan skūḷ.)
みっせい 密生　〜する ഇടതൂർന്നുവരിക; കനപ്പെടുക. (iṭatūrnnuvarika; kanappeṭuka.)
みっせつ 密接
〜な വളരെ അടുത്തബന്ധം പുലർത്തുന്ന; (vaḷare aṭuttabandhaṃ pularttunna;) 〜な関係がある അടുത്ത ബന്ധത്തിലായിരിക്കുക. (aṭutta bandhattilāyirikkuka.)
みっそう 密葬　അനൗപചാരികമായ ശവസംസ്കാരം. (anaupacārikamāya śavasaṃskāraṃ.)
みつぞう 密造　〜する കള്ളവാറ്റ് നടത്തുക. (kaḷḷavāṟṟŧ naṭattuka.) ◇みつぞうしゅ(しゃ)密造酒(者)　കള്ളച്ചാരായ വാറ്റുകാരൻ. (kaḷḷaccārāya vāṟṟukāran.)
みつぞろい 三つ揃い　ത്രീപീസ് സൂട്ട്. (trīpīsŧ sūṭṭŧ.)
みつだん 密談　രഹസ്യസംഭാഷണം. (rahasyasaṃbhāṣaṇaṃ.)
みっちゃく 密着　〜する ഒട്ടിപ്പിടിക്കുക; ഒട്ടിച്ചേരുക. (oṭṭippiṭikkuka; oṭṭiccēruka.)
みっちり　①［熱心・十分に］കഠിനമായി; ഗുരുതരമായി. (kaṭhinamāyi; gurutaramāyi.) ②（きびしく）കർക്കശമായി. (karkkaśamāyi.)
三つ (みっつ)　മൂന്ന്. (mūnnŧ.)
みっつう 密通　അവിഹിത ലൈംഗികബന്ധം; പരപുരുഷ/പരസ്ത്രീ സംഗമം. (avihita laiṃgikabandhaṃ; parapuruṣa/parastrī saṃgamaṃ.) 〜する അവിഹിതബന്ധം പുലർത്തുക. (avihitabandhaṃ pularttuka.)
ミット　മിറ്റ് (വിരലുകളൊഴിച്ച് കയ്യിന്റെ മറ്റുഭാഗം മൂടുന്ന കയ്യുറ). (miṟṟŧ (viralukaḷoḻiccŧ kayyinṟe maṟṟubhāgaṃ mūṭunna kayyuṟa).)
みつど 密度　സാന്ദ്രത. (sāndrata.)
ミッドナイト　［真夜中］മിഡ്നൈറ്റ്. (midnaiṟṟŧ.)
ミッドフィルダー　(ബെയ്സ്ബാൾക്കളി) മിഡ്ഫീൽഡർ. ((beysbālkkaḷi) midphīldar.)
みつどもえ 三つ巴　〜の മുക്കോണാകൃതിയിലുള്ള. (mukkōṇākṛtiyilulla.)

みっともない ☞ 見苦しい.

みつにゅうこく 密入国 〜する നിയമവിരുദ്ധമായി (ഒരു രാജ്യ-ത്ത്) പ്രവേശിക്കുക. (niyamaviruddhamāyi (oru rājyattu) pravēśikkuka.)

みつば 三葉 ①(模様)ക്ലാവറിന്റെ ആകൃതിയിൽ മൂന്നുഭാഗങ്ങളു-ള്ള ഇലകൾ. (klāvarinre ākr̥tiyil mūnnubhāgaṅṅaḷuḷḷa ilakaḷ.) ②(植物) ചില പ്രത്യേക സസ്യങ്ങൾ. (cila pratyēka sasyaṅṅaḷ.) 〜の മൂന്നില-കളുള്ള. (mūnnilakaḷuḷḷa.)

みつばい 密売 നിയമവിധേയമല്ലാത്ത വില്പന. (niyamavidhēyamallātta vilpana.) 〜する(酒類[സക്കെരുഇ]を[വൊ])നിയമം ലംഘിച്ച് വില്ക്കുക (മദ്യം); കള്ളക്കടത്ത് നടത്തുക. (niyamam̥ lamghiccu vilkkuka (madyam); kaḷḷakkaṭattu naṭattuka.) ◇みつばいしゃ 密売者 (酒類の) കള്ളക്കടത്തുകാരൻ; കള്ളച്ചാരായ (മദ്യ) വില്പനക്കാരൻ. (kaḷḷakkaṭattukāran; kaḷḷaccārāya (madya) vilpanakkāran.)

ミツバチ 蜜蜂 തേനീച്ച. (tēnīcca.) 〜の巣 തേനീച്ചക്കൂട്. (tēnīccakkūṭu.)

みっぷう 密封 〜する മുദ്രവയ്ക്കുക. (mudravaykkuka.)

みっぺい 密閉 〜する മുറുക്കിയടക്കുക. (murukkiyaṭakkuka.)

みっぺいようき 密閉容器 കാറ്റു കടക്കാത്തവിധം മുറുക്കിയടച്ച പാത്രം. (kārru kaṭakkāttavidham murukkiyaṭacca pātram.)

みつぼうえき 密貿易 കള്ളക്കടത്ത്. (kaḷḷakkaṭattu.)

みつまた 三叉 ത്രിശൂലം; ത്രിശിഖ. (triśūlam; triśikha.)

ミツマタ 三椏 BOT പേപ്പർബുഷ് (സസ്യം). (pēpparbuṣu (sasyam).)

みつめる 見詰める തുറിച്ചുനോക്കുക. (turiccunōkkuka.)

みつもり 見積り മതിപ്പ്; മൂല്യനിർണ്ണയം. (matippu; mūlyanirṇṇayam.)

みつもりかかく 見積価格 മതിപ്പുവില. (matippuvila.)

みつもりがく 見積額 മതിപ്പ് ചെലവ്. (matippu celavu.)

みつもりしょ 見積書 മതിപ്പുപട്ടിക. (matippupaṭṭika.)

みつもる 見積もる 金に〜മൂല്യനിർണ്ണയം ചെയ്യുക; വിലമതി-ക്കുക. (mūlyanirṇṇayam ceyyuka; vilamatikkuka.)

みつやく 密約 രഹസ്യധാരണ; രഹസ്യഉടമ്പടി. (rahasyadhāraṇa; rahasyauṭampaṭi.) 〜を結ぶ രഹസ്യധാരണ ഉണ്ടാക്കുക. (rahasyadhāraṇa uṇṭākkuka.)

みつゆ 密輸 കള്ളക്കടത്ത്. (kaḷḷakkaṭattu.) 〜する കള്ളക്കടത്ത് നടത്തുക. (kaḷḷakkaṭattu naṭattuka.)

みつゆ(ぎょう)しゃ 密輸(業)者 കള്ളക്കടത്തുകാരൻ. (kaḷḷakkaṭattukāran.)

みつゆせん 密輸船 കള്ളക്കടത്ത് ബോട്ട്. (kaḷḷakkaṭattu bōṭṭu.)

みつゆひん 密輸品 കള്ളക്കടത്ത് ചരക്കുകൾ. (kaḷḷakkaṭattu carakkukaḷ.)

みつりょう 密猟、密漁 〜する ഒളിച്ചുകടന്ന് വേട്ടയാടുകയോ മീൻപിടിക്കുകയോ ചെയ്യുക. (oḷiccukaṭannu vēṭṭayāṭukayō mīnpiṭikkukayō ceyyuka.)

みつりょう(りょう)しゃ 密猟(漁)者 ഒളിച്ചുചെന്നു (മത്സ്യം) പിടി-ക്കുന്നവൻ. (oḷiccucennu (matsyam) piṭikkunnavan.)

みつりん 密林 ഇടതൂർന്ന വനം; കാടും പടലും നിറഞ്ഞ സ്ഥലം. (iṭatūrnna vanam; kāṭum paṭalum niraññа sthalam.)

みつろう 蜜蝋 തേനീച്ചയുടെ മെഴുക്. (tēnīccayuṭe meḻuku.)

みてい 未定

〜の തീരുമാനിക്കപ്പെടാത്ത; (tīrumānikkappeṭātta;) 〜である തീ-രുമാനം എടുത്തിട്ടില്ലാതിരിക്കുക. (tīrumānam eṭuttiṭṭillātirikkuka.)

みていこう 未定稿 പൂർത്തീകരിക്കപ്പെടാത്ത കയ്യെഴുത്തുപ്രതി. (pūrttīkarikkappeṭātta kayyeḻuttuprati.)

ミディ മിഡി; മിഡിഡ്രസ്സ്. (miḍi; miḍiḍrassu.)

MIDI (ミディ) (എം. ഐ. ഡി. ഐ.) മ്യൂസിക്കൽ ഇൻസ്ട്രുമെന്റ് ഡിജിറ്റൽ ഇന്റർഫേസ്. ((em. ai. ḍi. ai.) myūsikkal instrumenru ḍijirral inrarphēsu.)

みてくれ 見てくれ ☞ 体裁.

みてとる 見て取る നിരീക്ഷിക്കുക; സങ്കല്പിക്കുക; ഉൾക്കാ-ഴ്ച ലഭിക്കുക;ഗ്രഹിയ്ക്കുക. (nirīkṣikkuka; saṅkalpikkuka; uḷkkālca labhikkuka;grahiykkuka.)

みとおし 見通し ①[見込み] സാദ്ധ്യതകൾ; കാഴ്ചപ്പാട്. (sāddhyatakaḷ; kālcappāṭu.) ②[洞察] ഉൾക്കാഴ്ച. (uḷkkālca.) ③(予測) പ്രവചനം. (pravacanam.) ④[遠景] കാഴ്ചപ്പാട്; വീക്ഷണം. (kālcappāṭu; vīkṣaṇam.)

みとおす 見通す ☞ 見抜く.

みとがめる 見咎める ചോദ്യംചെയ്യുക; വെല്ലുവിളിക്കുക. (cōdyam-ceyyuka; velluviḷikkuka.)

みどころ 見所 ①[芝居などの] പ്രമുഖസ്ഥാനം. (pramukhasthānam.) ②[見込み]ഭാവിസാദ്ധ്യതകൾ. (bhāvisāddhyatakaḷ.) ③(取柄) സൽഗുണങ്ങൾ. (salguṇaṅṅaḷ.) 〜のある青年 നല്ലഭാവിയുള്ള ചെറുപ്പക്കാരൻ. (nallabhāviyuḷḷa ceruppakkāran.)

ミトコンドリア BIOL മിറ്റോകോൺഡ്രിയ (കോശത്തിലെ). (mirrōkōṇḍriya (kōśattile).)

ミトコンドリアDNA മിറ്റോകോൺഡ്രിയയിലടങ്ങിയ ഡിഎൻഎ. (mirrōkōṇḍriyayilaṭaṅṅiya ḍiene.)

みとどける 見届ける ①[確かめる]തീർച്ചപ്പെടുത്തുക; തിട്ടപ്പെ-ടുത്തുക. (tīrccappeṭuttuka; tiṭṭappeṭuttuka.) ②[見きわめる]സ്വന്തം കണ്ണുകൾകൊണ്ടു കാണുക. (svantam kaṇṇukaḷkoṇṭu kāṇuka.)

みとめ 認 ◇みとめ(いん)認(印) ഒരാളുടെ മുദ്ര (ഒപ്പ്). (orāḷuṭe mudra (oppu).)

みとめる 認める ①[見る] കാണുക; തിരിച്ചറിയുക. (kāṇuka; tiriccariyuka.) ②[承認] തിരിച്ചറിയുക; അംഗീകരിക്കുക; സ-മ്മതിക്കുക. (tiriccariyuka; aṃgīkarikkuka; sammatikkuka.) ③[判断] തീരുമാനിക്കുക; പരിഗണിക്കുക. (tīrumānikkuka; pariganikkuka.)

みどり 緑 〜(の)പച്ച. (pacca.)

みどりのしゅうかん 緑の週間 ഹരിതകവാരം. (haritakavāram.)

みどりのとう 緑の党 ഹരിതകക്ഷി. (haritakakṣi.)

みどりのひ みどりの日 ഹരിതദിനം. (haritadinam.)

みどりのまどぐち 緑の窓口 (ജപ്പാനിലെ) സൂപ്പർ എക്സ് പ്രസ്സ് യാത്രക്കാർക്കായുള്ള ടിക്കറ്റ് കൗണ്ടർ. ((jappānile) sūppar eksu prassu yātrakkārkkāyuḷḷa ṭikkarru kauṇṭar.)

みとりず 見取り図 രൂപരേഖ; സ്കെച്ച്. (rūparēkha; skeccu.) 〜を作る രൂപരേഖ തയാറാക്കുക; സ്കെച്ച് ഉണ്ടാക്കുക. (rūparēkha tayārākkuka; skeccu uṇṭākkuka.)

みとる 看取る 祖父の最期を〜മുത്തശ്ശന്റെ മരണക്കിടക്കയിൽ വേണ്ട ശുശ്രൂഷ നല്കുക. (muttaśśanre maraṇakkiṭakkayil vēṇṭa śuśrūṣa nalkuka.)

ミドル ◇ミドルきゅうの ミドル級の (ബോക്സിംഗ്) മിഡിൽ വെയിറ്റ്. ((bōksiṃgu) miḍil veyirru.) ◇ミドルきゅうせんしゅ ミドル級選手 മിഡിൽ വെയിറ്റ് ബോക്സർ(മുഷ്ടിയുദ്ധക്കാരൻ). (miḍil veyirru bōksar(muṣṭiyuddhakkāran).)

みとれる 見蕩れる ആരാധനയോടെ നോക്കുക; ആകർഷണവ-ലയത്തിലാവുക. (ārādhanayōṭe nōkkuka; ākarṣaṇavalayattilāvuka.)

みな 皆 മുഴുവൻ; എല്ലാം; എല്ലാവരും. (muḻuvan; ellām; ellāvarum.) 〜で[全部で](一緒[ഇശ്ശൊ]に[നി])ആകെക്കൂടി; മൊത്ത-ത്തിൽ. (ākekkūṭi; mottattil.) 〜さん(呼[യൊ]びかけ[ബിക്കെ]) മാന്യമഹാജനങ്ങളേ; മാന്യരേ. (mānyamahājanaṅṅaḷē; mānyarē.)

みなおす 見直す ① [再び見る] (ഒരു വസ്തുവിനെ) വീണ്ടും നോക്കുക. ((oru vastuvine) vīṇṭuṃ nōkkuka.) ② [再検討] പുനഃപരിശോധന നടത്തുക. (punaḥpariśōdhana naṭattuka.) ③ [改めて認識する] (ഒരാളെപ്പറ്റി) കൂടുതൽ നല്ല അഭിപ്രായത്തിൽ (എത്തുക); രണ്ട് തവണ നോക്കുക. ((orāḷeppaṟṟi) kūṭutal nalla abhiprāyattil (ettuka); raṇṭu tavaṇa nōkkuka.)

みなぎる 漲る ① (溢れる) കവിഞ്ഞൊഴുകുക. (kaviññoḻukuka.) ② (川が) (ആവേശ)തിമർപ്പിലാവുക; (പുഴ) നിറഞ്ഞിരിക്കുക. ((āvēśa)timarppilāvuka; (puḻa) niṟaññirikkuka.)

みなげ 身投げ ～する (സ്വയം) മുങ്ങുക (പുഴയിൽ). ((svayaṃ) muṅṅuka (puḻayil).)

みなごろし 皆殺し കൂട്ടക്കൊല; പൂർണ്ണനാശം. (kūṭṭakkola; pūrṇṇanāśaṃ.)

みなし 見做し ◇ みなしはいとうかぜい 見做し配当課税 പ്രതീക്ഷിക്കപ്പെടുന്ന ലാഭവിഹിതത്തിന്മേൽ നികുതി ചുമത്തൽ. (pratīkṣikkappeṭunna lābhavihitattinmēl nikuti cumattal.)

みなしご 孤児 ☞ 孤児(こじ).

みなす 見做す (.....എന്ന്) കരുതുക (ഒരാളെയോ സാധനത്തെയോ). ((.....ennʉ) karutuka (orāḷeyō sādhanatteyō).)

みなと 港 തുറമുഖം. (tuṟamukhaṃ.)

みなとまち 港町 തുറമുഖനഗരം. (tuṟamukhanagaraṃ.)

みなまたびょう 水俣病 മിനമത്താരോഗം (രാസമാലിന്യം ജലത്തിൽ കലർന്ന് പരിതഃസ്ഥിതി മലിനീകരണം കൊണ്ടുണ്ടാകുന്ന ഒരുതരം രോഗം; മിനമത തുറമുഖനഗരത്തിൽ ആദ്യം കാണപ്പെട്ടു). (minamattārōgaṃ (rāsamālinyaṃ jalattil kalarnnʉ paritaḥsthiti malinīkaraṇaṃ koṇṭuṇṭākunna orutaraṃ rōgaṃ; minamata tuṟamukhanagarattil ādyaṃ kāṇappeṭṭu).)

みなみ 南 തെക്ക്. (tekkʉ.) ～の തെക്കുഭാഗത്തുള്ള. (tekkubhāgattuḷḷa.) ～に(南方[നൻപോ]) (南側[മിനമിഗവ]) തെക്കുഭാഗത്തായി. (tekkubhāgattāyi.) ～向きの家 തെക്കോട്ട് മുഖമുള്ള വീട്. (tekkōṭṭu mukhamuḷḷa vīṭʉ.)

みなみかぜ 南風 തെക്കൻകാറ്റ്. (tekkankāṟṟʉ.)

みなみじゅうじせい 南十字星 കുരിശിന്റെ ആകൃതിയിൽ നാലുനക്ഷത്രങ്ങളാൽ രൂപംകൊണ്ട ദക്ഷിണകുരിശ് രാശി. (kuriśinṟe ākṛtiyil nālunakṣatraṅṅaḷāl rūpaṃkoṇṭa dakṣiṇakuriśʉ rāśi.)

みなみはんきゅう 南半球 ദക്ഷിണാർദ്ധഗോളം. (dakṣiṇārddhagōḷaṃ.)

みなもと 源 ① [水源] സ്രോതസ്സ്; ഉൽഭവം. (srōtassʉ; ulbhavaṃ.) ② [起源] -ഉത്പത്തി; -ആരംഭം. (-utpatti; -ārambhaṃ.) ～を... に発する (川[കവ] などが[നദൈഗ]) ... ടെ നിന്നാണ് (...ലാണ്) -ഉത്ഭവിക്കുന്നത് (നദിയും മറ്റും); -ഉത്ഭവിക്കുന്നു. (... ṭe ninnāṇʉ (..ḷāṇʉ) -utbhavikkunnatʉ (nadiyuṃ maṟṟuṃ); -utbhavikkunnu.)

みならい 見習 ① (奉公) പ്രാരംഭപരിശീലനം (കാലഘട്ടം). (prārambhapariśīlanaṃ (kālaghaṭṭaṃ).) ② മറ്റൊരാളുടെ കീഴിൽ തൊഴിൽപരിശീലനം നടത്തൽ. (maṟṟorāḷuṭe kīḻil toḻilpariśīlanaṃ naṭattal.) ③ [人] (見習士官) കേഡറ്റ്. (kēḍaṟṟʉ.) ④ അപ്രന്റീസ്. (apranṟīsʉ.)

みならいきかん 見習期間 പ്രാരംഭപരിശീലന കാലഘട്ടം. (prārambhapariśīlana kālaghaṭṭaṃ.)

みならう 見習う ① (学ぶ) പഠിക്കുക. (paṭhikkuka.) ② (まねる) അനുകരിക്കുക. (anukarikkuka.)

みなり 身形 വേഷം; പ്രത്യക്ഷഭാവം. (vēṣaṃ; pratyakṣabhāvaṃ.) ～にかまわない(気をつける) വേഷഭൂഷകളെപ്പറ്റി അശ്രദ്ധനായിരിക്കുക (ശുഷ്കാന്തി കാട്ടുക). (vēṣabhūṣakaḷeppaṟṟi aśraddhanāyirikkuka (śuṣkānti kāṭṭuka).) 立派な (みすぼらしい) ～をしている മാന്യമായ (അലങ്കോലപ്പെട്ട) നിലയിൽ വസ്ത്രധാരണം ചെയ്തിരിക്കുക. (mānyamāya (alaṅkōlappeṭṭa) nilayil vastradhāraṇaṃ ceytirikkuka.)

みなれる 見慣れる ① പരിചയപ്പെട്ടുവരിക (ഒരു സാധനവുമായി). (paricayappeṭṭuvarika (oru sādhanavumāyi).) ② [物が主語] അടുത്തിടപഴകുക. (aṭuttiṭapaḻakuka.)

みなれた 見慣れた അടുത്തിടപഴകിക്കഴിഞ്ഞ. (aṭuttiṭapaḻakikkaliñña.) 見慣れない人 പരിചയമില്ലാത്ത വ്യക്തി. (paricayamillātta vyakti.)

ミニ മിനി; കൊച്ച്. (mini; koccʉ.) ミニスカート മിനിസ്കർട്ട്. (miniskarṭṭʉ.)

ミニカー മിനികാർ. (minikār.)

ミニコミ ലഘുവായ തോതിലുള്ള വാർത്താവിനിമയം. (laghuvāya tōtiluḷḷa vārttāvinimayaṃ.)

ミニディスク 《商標》《*abbr.* MD》 മിനിഡിസ്ക്. (miniḍiskʉ.)

ミニバイク മോപ്പെഡ്. (mōppeḍʉ.)

ミニバン മിനിവാൻ. (minivān.)

ミニアチュール ART മിനിയേച്ചർ. (miniyēccar.)

みにくい 醜い വിരൂപം. (virūpaṃ.) *☞ 見苦しい.

みにくい 見難い വ്യക്തമായി കാണാൻ പറ്റാത്ത; അവ്യക്തമായ. (vyaktamāyi kāṇān paṟṟātta; avyaktamāya.)

ミニチュア മിനിയേച്ചർ (വിമാനം). (miniyēccar (vimānaṃ).)

ミニマム മിനിമം. (minimaṃ.)

ミニマムアクセス (最低輸入枠)(അന്തർരാഷ്ട്രീയ നിയമമനുസരിച്ച് പ്രത്യേക ചുങ്ക നിരക്കിൽ ഒരു രാജ്യത്ത് അനുവദനീയമാക്കേണ്ട ചുരുങ്ങിയ ഇറക്കുമതി) മിനിമം ആക്സെസ്. ((antarrāṣṭrīya niyamamanusariccʉ pratyēka cuṅka nirakkil oru rājyattʉ anuvadanīyamākkēṇṭa curuṅṅiya iṟakkumati) minimaṃ āksesʉ.)

ミニマリズム "മിനിമലിസം" (ലാളിത്യത്തിലധിഷ്ഠിതമായ ഒരു കലാരൂപം). ("minimalisaṃ" (lāḷityattiladhiṣṭhitamāya oru kalārūpaṃ).)

ミニマル ～な ഏറ്റവും ചുരുങ്ങിയ തോതിലുള്ള; മിനിമൽ ആയ. (ēṟṟavuṃ curuṅṅiya tōtiluḷḷa; minimal āya.)

みぬく 見抜く കണ്ടുപിടിക്കുക, ഉള്ളുകാണുക. (kaṇṭupiṭikkuka, uḷḷukāṇuka.)

みぬふり 見ぬ振り ～をする കണ്ടില്ലെന്നു നടിക്കുക; തിന്മയ്ക്ക് കൂട്ടുനില്ക്കുക. (kaṇṭillennu naṭikkuka; tinmaykkʉ kūṭṭunilkkuka.)

みね 峰 ① [山の] കൊടുമുടി; അഗ്രം. (koṭumuṭi; agraṃ.) ② [刃の] (വാളിന്റെയും മറ്റും മൂർച്ചയില്ലാത്ത) പിൻഭാഗം. ((vāḷinṟeyuṃ maṟṟuṃ mūrccayillātta) pinbhāgaṃ.)

ミネストローネ COOK മിനെസ്ട്രോണെ (സൂപ്പ്). (minestrōṇe (sūppʉ).)

ミネラル മിനറൽ. (minaṟal.)

ミネラルウォーター മിനറൽ വാട്ടർ. (minaṟal vāṭṭar.)

みの 蓑 വൈക്കോൽകൊണ്ടുള്ള മഴക്കോട്ട്. (vaikkōlkoṇṭuḷḷa maḻakkōṭṭʉ.)

みのう 未納 ～の കുടിശ്ശികയായ (വാടക). (kuṭiśśikayāya (vāṭaka).)

みのうきん 未納金 കുടിശ്ശിക സംഖ്യ. (kuṭiśśika saṃkhya.)

みのうえ 身の上 ① [境遇]☞ 境遇. ② [運命] ഒരാളുടെ ഭാഗ്യം. (orāḷuṭe bhāgyaṃ.) ③ [経歴] ഒരാളുടെ ഭൂതകാലചരിത്രം. (orāḷuṭe bhūtakālacaritraṃ.)

みのうえばなしをする 身の上話をする സ്വന്തം ജീവിതകഥ പറയുക. (svantaṃ jīvitakatha paṟayuka.)

みのうえそうだんらん 身の上相談欄 ☞ 人生(相談欄).

みのがし 見逃し ～の三振をする (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിൽ) മൂന്നാം സ്ട്രൈക്ക് വെറുതെവിടുക. ((beyʉsbāḷkkaḷiyil) mūnnāṃ straikkʉ veṟuteviṭuka.)

みのがす 見逃す ①［見落とす］നോട്ടപ്പിശക് വരുത്തുക; വിട്ടുപോവുക. (nōṭṭappiśakʉ varuttuka; viṭṭupōvuka.) ②［ゆるす］(黙認) കണ്ടില്ലെന്നു നടിക്കുക. (kaṇṭillennu naṭikkuka.) ③ ക്ഷമിക്കുക. (kṣamikkuka.)

みのけ 身の毛 ～がよだつような ഭയങ്കരമായ. (bhayaṅkaramāya.)

みのこし 見残し നോട്ടപ്പിശകുമൂലം വിട്ടുപോയ സാധനം. (nōṭṭappiśakmūlaṃ viṭṭupōya sādhanaṃ.)

みのこなし 身のこなし ☞ 身.

みのしろきん 身の代金 മോചനദ്രവ്യം. (mōcanadravyaṃ.) 身の代金誘拐 മോചനദ്രവ്യത്തിന്നുവേണ്ടിയുള്ള തട്ടിക്കൊണ്ടുപോകൽ. (mōcanadravyattinnuvēṇṭiyuḷḷa taṭṭikkoṇṭupōkal.)

みのたけ 身の丈 ☞ 背(せ).

みのほど 身の程 ～を知る തന്നെത്താൻ അറിയുക. (tannettān aṟiyuka.)

みのまわり 身の回り
～の物 ഒരാളുടെ ജംഗമസ്വത്തുക്കൾ; (orāḷuṭe jaṃgamasvattukkaḷ;) ～の世話をする ഒരാളെ സംരക്ഷിക്കുക (നോക്കുക). (orāḷe saṃrakṣikkuka (nōkkuka).)

みのむし 蓑虫 'സഞ്ചിപ്പുഴു'(ഒരുതരം ശലഭത്തിന്റെ കീടം). ('sañcippuḻu'(orutaraṃ śalabhattinṟe kīṭaṃ).)

みのり 実り വിളവ്. (viḷavʉ.) ～が良い നല്ല വിളവുണ്ടായിരിക്കുക. (nalla viḷavuṇṭāyirikkuka.) ～が悪い വിളവ് മോശമാവുക. (viḷavʉ mōśamāvuka.)

みのる 実る ①(実を結ぶ)കായുണ്ടാവുക. (kāyuṇṭāvuka.) ②(熟する)പഴുക്കുക (പഴം). (paḻukkuka (paḻaṃ).)

みば 見場 ～が良い കാണാൻ നല്ലത് ആയിരിക്കുക. (kāṇān nallatʉ āyirikkuka.)

みばえ 見栄え
～がする ആകർഷണീയമായിരിക്കുക; സുന്ദരമായി കാണപ്പെടുക; (ākarṣaṇīyamāyirikkuka; sundaramāyi kāṇappeṭuka;) ～のしない അനാകർഷകമായിരിക്കുക. (anākarṣakamāyirikkuka.)

みはからい 見計らい
～(で)സ്വന്തം ഇഷ്ടമനുസരിച്ച് (ചെയ്യുക); (svantaṃ iṣṭamanusariccʉ (ceyyuka);) …の～に任せる ...ന്റെ ഇഷ്ടത്തിന്ന് വിട്ടുകൊടുക്കുക (ഒരു കാര്യം). (..nṟe iṣṭattinnʉ viṭṭukoṭukkuka (oru kāryaṃ).)

みはからう 見計らう സ്വന്തം ഇഷ്ടപ്രകാരം തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (svantaṃ iṣṭaprakāraṃ tiraññeṭukkuka.) 頃合いを見計らって行く പറ്റിയ സമയം കണ്ടെത്തി പോവുക. (paṟṟiya samayaṃ kaṇṭetti pōvuka.)

みはっけん 未発見 ～の ഇനിയും കണ്ടുപിടിക്കപ്പെട്ടിട്ടില്ലാത്ത; അജ്ഞാതമേഖലകളായ. (iniyuṃ kaṇṭupiṭikkappeṭṭiṭṭillātta; ajñātamēkhalakaḷāya.)

みはっこう 未発行 ～の ഇഷ്യു ചെയ്യപ്പെട്ടിട്ടില്ലാത്ത. (iṣyu ceyyappeṭṭiṭṭillātta.)

みはったつ 未発達 ～の അവികസിതമായ; വികസ്വരമായ. (avikasitamāya; vikasvaramāya.)

みはっぴょう 未発表 ～の പ്രസിദ്ധീകരിച്ചിട്ടില്ലാത്ത. (prasiddhīkariccittillātta.)

みはなす 見放す ഉപേക്ഷിക്കുക; കൈവെടിയുക. (upēkṣikkuka; kaiveṭiyuka.) 医者に見放される ഡോക്ടറാൽ ഉപേക്ഷിക്ക പ്പെട്ടിരിയ്ക്കുക. (ḍōktaṟāl upēkṣikka ppeṭṭiriykkuka.)

みはらい 未払 ～の അടച്ചുതീർത്തിട്ടില്ലാത്ത; കുടിശ്ശിക വരുത്തിയ. (ataccutīrttiṭṭillātta; kuṭiśśika varuttiya.)

みばらいきん 未払い金 കുടിശ്ശികപ്പണം. (kuṭiśśikappaṇaṃ.)

みばらいだか 未払高 കുടിശ്ശികകണക്ക്. (kuṭiśśikakaṇakkʉ.)

みはらし 見晴し കാഴ്ച; നിരീക്ഷണം. (kāḻca; nirīkṣaṇaṃ.) ～が良い കാഴ്ച നന്നായിരിക്കുക. (kāḻca nannāyirikkuka.)

みはらしだい 見晴台 നിരീക്ഷണത്തറ. (nirīkṣaṇattaṟa.)

みはらす 見晴らす ［場所が主語］(തടാകത്തിലോട്ട്) കണ്ണോടിക്കുക (വിശാലദൃശ്യത്തിലൂടെ). ((taṭākattilōṭṭʉ) kaṇṇōṭikkuka (viśāladr̥śyattilūṭe).)

みはり 見張り ①(警戒)സൂക്ഷിച്ചുനോക്കുക. (sūkṣiccunōkkuka.) ②［人］നോട്ടക്കാരൻ; വാച്ച്മേൻ. (nōṭṭakkāran; vāccmēn.) ～をする കാവൽ കിടക്കുക. (kāval kiṭakkuka.)

みはりじょ 見張所 കാവൽമാടം; കാവൽപ്പുര. (kāvalmāṭaṃ; kāvalppura.)

みはる 見張る ①(警戒)നിരീക്ഷിക്കുക. (nirīkṣikkuka.) ②(目を瞠る)കണ്ണുതുറന്നു (നോക്കുക). (kaṇṇutuṟannu (nōkkuka).)

みびいき 身贔屓 ～をする സ്വജനപക്ഷപാതം കാട്ടുക. (svajanapakṣapātaṃ kāṭṭuka.)

みひつ 未必 ～の故意 കരുതിക്കൂട്ടിയുള്ള അവഗണന. (karutikkūṭṭiyuḷḷa avagaṇana.)

みひらき 見開き ［新聞や雑誌の］(പത്രങ്ങളുടെയും മറ്റും വിടർത്തിയാലുള്ള) വ്യാപ്തി/വിസ്തീർണ്ണം. ((patraṅṅaḷuṭeyuṃ maṟṟuṃ viṭarttiyāluḷḷa) vyāpti/vistīrṇṇaṃ.)

みひらく 見開く ［目を］കണ്ണുകൾ വിടർത്തിത്തുറക്കുക. (kaṇṇukaḷ viṭarttittuṟakkuka.)

みぶり 身振り അംഗവിക്ഷേപം. (aṃgavikṣēpaṃ.) ～をする അംഗവിക്ഷേപം കാട്ടുക. (aṃgavikṣēpaṃ kāṭṭuka.)

みぶるい 身震い ഞെട്ടൽ; വിറയൽ. (ñeṭṭal; viṟayal.) ～する ഞെട്ടുക; വിറയ്ക്കുക. (ñeṭṭuka; viṟaykkuka.) ～するような［おそろしい］ഭയങ്കരമായ; ഞെട്ടിപ്പിക്കുന്ന. (bhayaṅkaramāya; ñeṭṭippikkunna.)

みぶん 身分 ①(സാമൂഹ്യ)പദവി. ((sāmūhya)padavi.) ②(位)സ്ഥാനം. (sthānaṃ.) ③［境遇］☞ 境遇. ～のある人 പദവിയിലുള്ള വ്യക്തി; (padaviyiluḷḷa vyakti;) ～相応に暮らす വരവിലൊതുങ്ങുംവിധം ചെലവ് ചെയ്ത് ജീവിക്കുക; (varavilotuṅṅuṃvidhaṃ celavʉ ceytʉ jīvikkuka;) ～不相応に暮らす വരവിൽ കവിഞ്ഞ ചെലവിൽ ജീവിതം നയിക്കുക. (varavil kaviñña celavil jīvitaṃ nayikkuka.)

みぶんしょうめいしょ 身分証明書 തിരിച്ചറിയൽ കാർഡ്. (tiriccaṟiyal kārḍʉ.)

みぶんほしょう 身分保証 പദവി ഉറപ്പാക്കൽ. (padavi uṟappākkal.)

みぼうじん 未亡人 (ഭർത്താവ് യുദ്ധത്തിൽ കൊല്ലപ്പെട്ട) വിധവ. ((bharttāvʉ yuddhattil kollappeṭṭa) vidhava.) ～になる വിധവയായിത്തീരുക; വൈധവ്യം സംഭവിക്കുക. (vidhavayāyittīruka; vaidhavyaṃ saṃbhavikkuka.)

みほん 見本 ① സാമ്പിൾ; മാതൃകയായിക്കിട്ടുന്ന വ്യാപാരസാധനങ്ങൾ. (sāmpiḷ; mātr̥kayāyikkiṭṭunna vyāpārasādhanaṅṅaḷ.) ②(標本)മാതൃക; തരം; ദൃഷ്ടാന്തം. (mātr̥ka; taraṃ; dr̥ṣṭāntaṃ.)

みほんいち 見本市 വ്യാപാരമേള. (vyāpāramēḷa.)

みまい 見舞い
～に行く ദേഹാരോഗ്യത്തെപ്പറ്റി (ഒരാളുടെ) അന്വേഷിക്കാൻ ചെല്ലുക; കാണാൻ ചെല്ലുക; (dēhārōgyatteppaṟṟi (orāḷuṭe) anvēṣikkān celluka; kāṇān celluka;) ～を述べる സഹതാപം അറിയിക്കുക. (sahatāpaṃ aṟiyikkuka.)

みまいひん(きん) 見舞い品(金) രോഗിയെ കാണാൻ ചെല്ലുമ്പോൾ കൊടുക്കുന്ന ഉപഹാരം (പണം). (rōgiye kāṇān cellumpōḷ koṭukkunna upahāraṃ (paṇaṃ).)

みまちがえる 見間違える ആളെ മാറിപ്പോവുക; തെറ്റായെടുക്കുക. (āḷe mārippōvuka; teṟṟāyeṭukkuka.)

みまもる 見守る നിരീക്ഷിക്കുക; തുറിച്ചുനോക്കുക. (nirīkṣikkuka; tuṟiccunōkkuka.)

みまわす 見回す ചുറ്റും നോക്കുക. (cuṟṟuṃ nōkkuka.)

みまわり 見回り ① റോന്തുചുറ്റൽ; പരിശോധന. (rōntucuṟṟal; pariśōdhana.) ② (人)നിയമപാലകൻ. (niyamapālakan.)

みまわる 見回る ①(持ち場を)റോന്തുചുറ്റുക; പരിശോധിക്കുക. (rōntucuṟṟuka; pariśōdhikkuka.) ② റോന്തുചുറ്റൽ; പരിശോധന. (rōntucuṟṟal; pariśōdhana.)

みまわれる 見舞われる (台風に)〜ചുഴലിക്കാറ്റിൽപ്പെട്ടു പോവുക. (cuḻalikkāṟṟilppeṭṭu pōvuka.)

みまん 未満 ചുവടെ; താഴെ (ഇരുപതുവയസ്സിൽ താഴെ). (cuvaṭe; tāḻe (irupatuvayassil tāḻe).)

みみ 耳 ① ചെവി. (cevi.) 〜の聞こえない ചെവി കേൾക്കാതിരിക്കുക; ബധിരനായിരിക്കുക. (cevi kēḷkkātirikkuka; badhiranāyirikkuka.) 〜が遠い കേൾവിക്കുറവുണ്ടായിരിക്കുക. (kēḷvikkuṟavuṇṭāyirikkuka.) 〜が痛い [比喩的[ഹിയുത്തെക്കി]]ചെവിവേദനയുണ്ടായിരിക്കുക; (ആലങ്കാരികമായി) കേൾക്കുമ്പോൾ ലജ്ജതോന്നുക. (cevivēdanayuṇṭāyirikkuka; (ālaṅkārikamāyi) kēḷkkumpōḷ lajjatōnnuka.) 〜が肥えている(いない)സംഗീതത്തോടു പ്രത്യേക താല്പര്യം ഉണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക). (saṃgītattōṭu pratyēka tālparyaṃ uṇṭāyirikkuka (illātirikkuka).) 〜につく കാതുകളിൽ തത്തിക്കളിക്കുക. (kātukaḷil tattikkaḷikkuka.) 〜に入る (ഒരാളുടെ) അറിവിൽപ്പെടുക. ((orāḷuṭe) aṟivilppeṭuka.) 〜を貸す ചെവികൊടുക്കുക; കേൾക്കുക. (cevikoṭukkuka; kēḷkkuka.) 〜を貸さない കേട്ടില്ലെന്നു ഭാവിക്കുക. (kēṭṭillennu bhāvikkuka.) 〜をつんざくような ചെകിടടയ്ക്കുന്നവിധമുള്ള; ചെവിപൊട്ടുംവിധമുള്ള. (cekiṭaṭaykkunnavidhamuḷḷa; cevipoṭṭuṃvidhamuḷḷa.) 〜を揃えて支払う മുഴുവനായി അടച്ചുതീർക്കുക. (muḻuvanāyi aṭaccutīrkkuka.) ② (端)വക്ക്. (vakkŭ.) ③ (織物の)വസ്ത്രത്തിന്റെ വക്ക് (ശീലത്തരത്തിന്റെ). (vastrattinṟe vakkŭ (śīlattarattinṟe).)

みみあか 耳垢 ചെവിട്ടിലെ ചെപ്പി (മെഴുക്). (ceviṭṭile ceppi (meḻukŭ).) 〜をとる ചെവി വൃത്തിയാക്കുക. (cevi vṛttiyākkuka.)

みみうち 耳打ち 〜する ചെവിട്ടിൽ കുശുകുശുക്കുക (മന്ത്രിക്കുക). (ceviṭṭil kuśukuśukkuka (mantrikkuka).)

みみかき 耳掻き ചെപ്പിത്തോണ്ടി. (ceppittōṇṭi.)

みみがくもん 耳学問 കേട്ടുപഠിക്കൽ. (kēṭṭupaṭhikkal.)

みみざわり 耳障り 〜な കർണ്ണകഠോരമായ; ചെവിതുളയ്ക്കുന്ന. (karṇṇakaṭhōramāya; cevituḷaykkunna.)

ミミズ 蚯蚓 ഞാഞ്ഞൂൽ; മണ്ണിര. (ñāññūl; maṇṇira.)

みみずばれ みみず腫れ തുണിയിലെ ഇഴയടുപ്പം; തയ്ച്ച അടയാളം. (tuṇiyile iḻayaṭuppaṃ; taycca aṭayāḷaṃ.)

ミミズク 木菟 പ്രത്യേകതരം (തലയിൽ കൊമ്പ് പോലെയുള്ള) മൂങ്ങ. (pratyēkataraṃ (talayil kompŭ pōleyuḷḷa) mūṅṅa.)

みみせん 耳栓 ചെവിയിൽ തിരുകിക്കയറ്റുന്ന (പഞ്ഞി). (ceviyil tirukikkayaṟṟunna (paññi).)

みみたぶ 耳朶 കീഴ്ക്കാത്. (kīḻkkātŭ.)

みみだれ 耳垂れ ചെവിയൊലിപ്പ്. (ceviyolippŭ.)

みみっちい ലുബ്ധനായ; പിശുക്കനായ. (lubdhanāya; piśukkanāya.)

みみどしま 耳年増 പ്രായത്തിൽ കവിഞ്ഞ അറിവുള്ള പെൺകുട്ടി. (prāyattil kaviññа aṟivuḷḷa peṇkuṭṭi.)

みみなり 耳鳴り 〜がする ചെവിയിൽ ഒരുതരം മൂളക്കം അനുഭവപ്പെടുക. (ceviyil orutaraṃ mūḷakkaṃ anubhavappeṭuka.)

みみなれる 耳慣れる ☞ 聞き慣れる.

みみより 耳寄り 〜な話 കേൾക്കാൻ സുഖമുള്ള (നല്ല) വാർത്ത. (kēḷkkān sukhamuḷḷa (nalla) vārtta.)

みむく 見向く മുഖം തിരിക്കുക; തിരിയുക. (mukhaṃ tirikkuka; tiriyuka.) 見向きもせずに മുഖം തിരിക്കുകപോലും ചെയ്യാതെ. (mukhaṃ tirikkukapōluṃ ceyyāte.)

みめ 見目 〜より心 സുന്ദരമായത് ചെയ്യുന്നതും സുന്ദരം (ചൊല്ല്). (sundaramāyatŭ ceyyunnatuṃ sundaraṃ (collŭ).)

みめい 未明 〜(に)(പ്രഭാതത്തിൽ) പ്രഭാതം; (സന്ധ്യയ്ക്ക്) സന്ധ്യ. ((prabhātattil) prabhātaṃ; (sandhyaykkŭ) sandhya.)

ミメーシス [模倣][ミミースィス]മിമെസിസ് (അനുകരണം). (mimesisŭ (anukaraṇaṃ).)

ミモザ BOT തൊട്ടാവാടിച്ചെടി. (toṭṭāvāṭicceṭi.)

みもだえ 身悶え 〜する പിരിയുക; വളഞ്ഞുതിരിയുക; (വേദനകൊണ്ട് പുളയുക). (piriyuka; vaḷaññutiriyuka; (vēdanakoṇṭŭ puḷayuka).)

みもち 身持ち പെരുമാറ്റം; സ്വഭാവം. (perumāṟṟaṃ; svabhāvaṃ.) 〜が悪い സദാചാരഹീനമായ പെരുമാറ്റമായിരിക്കുക. (sadācārahīnamāya perumāṟṟamāyirikkuka.)

みもと 身元 ഒരാളുടെ പശ്ചാത്തലം; വ്യക്തിത്വം; കുടുംബവിവരം. (orāḷuṭe paścāttalaṃ; vyaktitvaṃ; kuṭumbavivaraṃ.) 〜不明の തിരിച്ചറിയപ്പെട്ടിട്ടില്ലാത്ത (ശവം). (tiriccaṟiyappeṭṭiṭṭillātta (śavaṃ).) (死体の)〜を確認する തിരിച്ചറിയുക (ശവം). (tiriccaṟiyuka (śavaṃ).) 〜を調べる ഒരാളുടെ പശ്ചാത്തലം അന്വേഷിക്കുക. (orāḷuṭe paścāttalaṃ anvēṣikkuka.)

みもとしょうかいさき 身元照会先 അഭിപ്രായാന്വേഷണം. (abhiprāyānvēṣaṇaṃ.)

みもとひきうけにん 身元引受人 (保釈の) ജാമ്യക്കാരൻ. (jāmyakkāran.)

みもとほしょう 身元保証 ഉത്തരവാദിത്തം; വ്യക്തിയെയൊ പ്രസ്ഥാനത്തെയൊ സംരക്ഷിക്കൽ (സഹായിക്കൽ); സ്പോൺസർഷിപ്പ്. (uttaravādittaṃ; vyaktiyeyo prasthānatteyo saṃrakṣikkal (sahāyikkal); spōṇsarṣippŭ.)

みのとほしょうにん 身元保証人 ഉത്തരവാദി; ജാമ്യക്കാരൻ; സ്പോൺസർ. (uttaravādi; jāmyakkāran; spōṇsar.)

みもの 見物 ഉജ്ജ്വലദൃശ്യം; ഗംഭീരൻ കാഴ്ച. (ujjvaladṛśyaṃ; gambhīran kāḻca.)

みや 宮 ① ദേവാലയം. (dēvālayaṃ.) ② (皇族) രാജകുമാരൻ. (rājakumāran.)

みゃく 脈 ① (血管) രക്തധമനി. (raktadhamani.) ② (脈拍) ഹൃദയത്തുടിപ്പ്. (hṛdayattuṭippŭ.) ③ (脈動) ഹൃദയമിടിപ്പ്. (hṛdayamiṭippŭ.) 〜をとる ഹൃദയമിടിപ്പ് പരിശോധിക്കുക. (hṛdayamiṭippŭ pariśōdhikkuka.) ④ [希望]☞ 見込み、望み.

みゃくうつ 脈打つ മിടിക്കുക; സ്പന്ദിക്കുക. (miṭikkuka; spandikkuka.)

みゃくどう 脈動 മിടിപ്പ്. (miṭippŭ.) 〜する മിടിക്കുക. (miṭikkuka.)

みゃくはく 脈拍 സ്പന്ദനം. (spandanaṃ.) 〜が弱い എൻറെ ഹൃദയമിടിപ്പ് ദുർബലമായിരിക്കുന്നു. (enṟe hṛdayamiṭippŭ durbalamāyirikkunnu.)

みゃくはくすう 脈拍数 ഹൃദയമിടിപ്പിന്റെ തോത്. (hṛdayamiṭippinṟe tōtŭ.)

みゃくみゃく 脈々 〜と തുടർച്ചയായി. (tuṭarccayāyi.)

みゃくらく 脈絡 ബന്ധം; പൊരുത്തം. (bandham; poruttam.) 〜のない പൊരുത്തപ്പെടാത്ത; യോജിപ്പില്ലാത്ത. (poruttappeṭātta; yōjippillātta.)

みやげ 土産 （記念の）ഉപഹാരം; സമ്മാനം; സോവനീർ. (upahāram; sammānam; sōvanīr.)

みやげばなし 土産話 യാത്രാവിവരണം. (yātrāvivaraṇam.)

みやげものや 土産物屋 സോവനീർ ഷോപ്പ്. (sōvanīr ṣōppu.)

みやこ 都 ①（首都）തലസ്ഥാനം. (talasthānam.) ②［都市］നഗരം; പട്ടണം. (nagaram; paṭṭaṇam.)

みやこおち 都落ち 〜する നഗരംവിടുക; നഗരത്തിൽനിന്നും ഗ്രാമത്തിലേക്ക് മാറുക (ടോക്യോ). (nagaramviṭuka; nagarattilninnum grāmattilēkku māṟuka (ṭōkyō).)

ミヤコドリ 都鳥 മുത്തുച്ചിപ്പി പിടിച്ചെടുക്കുന്ന ആൾ. (muttuccippi piṭicceṭukkunna āḷ.)

みやすい 見易い ①［見よい］കാണാൻ എളുപ്പമായ. (kāṇān eḷuppamāya.) ②［明白］തെളിഞ്ഞ; വ്യക്തമായ. (teḷiñña; vyaktamāya.)

みやづかえ 宮仕え 〜する രാജസദസ്സിൽ സേവനമനുഷ്ഠിക്കുക; ഒരാളുടെ ശമ്പളക്കാരനാവുക. (rājasadassil sēvanamanuṣṭhikkuka; orāḷuṭe śampaḷakkāranāvuka.)

みやび 雅 കുലീനത; മാന്യത; സൗന്ദര്യം. (kulīnata; mānyata; saundaryam.)

みやぶる 見破る കണ്ടുപിടിക്കുക; ഉൾക്കാഴ്ച നേടുക. (kaṇṭupiṭikkuka; uḷkkāḻca nēṭuka.)

みやまいり 宮参り ജനിച്ചപാടേയുള്ള കുഞ്ഞിന്റെ ആദ്യത്തെ ദേവാലയ സന്ദർശനം. (janiccapāṭēyuḷḷa kuññinṟe ādyatte dēvālaya sandarśanam.)

ミヤマガラス 深山烏 ORNITHOL ഒരുതരം കാക്കകൾ. (orutaram kākkakaḷ.)

ミュージアム മ്യൂസിയം. (myūsiyam.)

ミュージカル മ്യൂസിക്കൽ. (myūsikkal.)

ミュージック മ്യൂസിക്ക്. (myūsikku.)

ミューズ 〜の神 കാവ്യദേവതമാർ. (kāvyadēvatamār.)

ミュール മ്യൂൾ (കോവർക്കഴുത). (myūḷ (kōvarkkaḻuta).)

みょう 妙 ［巧妙］സാമർത്ഥ്യം. (sāmartthyam.) 〜な അസാധാരണമായ. (asādhāraṇamāya.) 〜を得ている（こつ［കൊതു］）സാമർത്ഥ്യം ഉണ്ടായിരിക്കുക; പ്രാവീണ്യമുണ്ടായിരിക്കുക. (sāmartthyam uṇṭāyirikkuka; prāvīṇyamuṇṭāyirikkuka.)

みょうあん 妙案 ഉത്തമ ആശയം. (uttama āśayam.)

みょうが 冥加 ദൈവഹിതം; വിധി. (daivahitam; vidhi.) 〜につきる കവിഞ്ഞനിലയിൽ നല്ലതായിരിക്കുക (എനിക്ക്). (kaviññanilayil nallatāyirikkuka (enikku).)

ミョウガ 茗荷 ഒരുതരം ഇഞ്ചി. (orutaram iñci.)

みょうぎ 妙技 അത്ഭുതാവഹമായ കഴിവ്; ഉജ്ജ്വലപ്രകടനം. (atbhutāvahamāya kaḻivu; ujjvalaprakaṭanam.)

みょうごにち 明後日 മറ്റെന്നാൾ. (maṟṟennāḷ.)

みょうごねん 明後年 അടുത്തതിന്റെ പിറ്റേത്തെ കൊല്ലം. (aṭuttatinṟe piṟṟētte kollam.)

みょうじ 名字 കുടുംബപ്പേര്; വീട്ടുപേര്. (kuṭumbappēru; vīṭṭupēru.)

みょうしゅ 妙手 ①（技）അനിതരസാധാരണമായ സാമർത്ഥ്യം. (anitarasādhāraṇamāya sāmartthyam.) ②（将棋などの）(ചതുരംഗത്തിലും മറ്റും) ഏറ്റവും നല്ല നീക്കം. ((caturaṃgattilum maṟṟum) ēṟṟavum nalla nīkkam.) *☞ 名人.

みょうじょう 明星 ①（金星）ശുക്രനക്ഷത്രം. (śukranakṣatram.) ②（比喩的）തിളങ്ങുന്ന നക്ഷത്രം. (tiḷaṅṅunna nakṣatram.) ◇あけのみょうじょう 暁の明星 പ്രഭാത നക്ഷത്രം. (prabhāta nakṣatram.) ◇よいのみょうじょう 宵の明星 സന്ധ്യാനക്ഷത്രം; ശുക്രനക്ഷത്രം. (sandhyānakṣatram; śukranakṣatram.)

みょうちょう 明朝 നാളെ രാവിലെ. (nāḷe rāvile.)

みょうにち 明日 നാളെ. (nāḷe.)

みょうばん 明晩 നാളെ രാത്രി (വൈകുന്നേരം). (nāḷe rātri (vaikunnēram).)

みょうばん 明礬 പടികക്കാരം. (paṭikakkāram.)

みょうみ 妙味 വശ്യത; സൗന്ദര്യം. (vaśyata; saundaryam.) 〜を味わう സൗന്ദര്യം ആസ്വദിക്കുക. (saundaryam āsvadikkuka.)

みょうやく 妙薬 പ്രത്യേകമായ (ഔഷധം). (pratyēkamāya (auṣadham).)

みょうり 冥利 ☞ 冥加.

みょうれい 妙齢 〜の ഇളംപ്രായമായ; വിടർന്നുവരുന്ന. (iḷampräyamāya; viṭarnnuvarunna.)

みより 身寄り ☞ 親類.

ミラー മിറർ. (miṟar.)

ミラーサイト (കമ്പ്യൂട്ടർ വെബ് സൈറ്റ്) മിറർസൈറ്റ്. ((kampyūṭṭar vebu sairru) miṟarsairru.)

ミラーボール (ഡിസ്കോ നൃത്തശാലകളിലും മറ്റും കാണുന്ന കണ്ണാടിച്ചീളുകൾ പതിച്ച ഗോളങ്ങൾ) മിറർബാൾ. ((ḍisko nṛttaśālakaḷilum maṟṟum kāṇunna kaṇṇāṭiccīḷukaḷ paticca gōḷaṅṅaḷ) miṟarbāḷ.)

みらい 未来 ①(時)ഭാവി. (bhāvi.) ②（来世）മറ്റേലോകം (വരാനിരിക്കുന്ന ലോകം). (maṟṟēlōkam (varānirikkunna lōkam).) ③ GRAM ഭാവികാലം (വ്യാകരണം). (bhāvikālam (vyākaraṇam).) 〜がある നല്ലൊരു ഭാവിയുണ്ട്. (nalloru bhāviyuṇṭu.) 〜のある ഭാവിയുടെ വാഗ്ദാനമായ. (bhāviyuṭe vāgdānamāya.)

みらいがく(しゃ)未来学(者) ഭാവിപ്രവചനം (ഭാവി പ്രവചിക്കുന്ന ആൾ). (bhāvipravacanam (bhāvi pravacikkunna āḷ).)

みらいぞう 未来像 ഭാവിയുടെ പ്രതിബിംബം. (bhāviyuṭe pratibimbam.)

みらいは 未来派 ① ART മാമൂലുകളെ തിരസ്കരിച്ച് ആധുനിക ജീവിതരീതിയെ ലളിതകലകളിൽ ആവിഷ്കരിക്കുന്ന പ്രസ്ഥാനം (ഫ്യൂച്ചറിസം). (māmūlukaḷe tiraskariccu ādhunika jīvitarītiye laḷitakalakaḷil āviṣkarikkunna prasthānam (phyūccarisam).) ②（人）ഫ്യൂച്ചറിസത്തിൽ വിശ്വസിക്കുന്ന ആൾ. (phyūccarisattil viśvasikkunna āḷ.)

ミリー 《10^{-3} 倍. *symb.* m》മില്ലി. (millī.) 〜アンペア മില്ലി അംപിയർ; (milli ampiyar;) 〜グラム മില്ലിഗ്രാം; (millīgrām;) 〜波 വളരെയധികം ഉയർന്ന ദോലന നിരക്കിലുള്ള തരംഗങ്ങൾ; മില്ലീമീറ്റർ തരംഗം; (vaḷareyadhikam uyarnna dōlana nirakkiluḷḷa taraṃgaṅṅaḷ; millīmīṟṟar taraṃgam;) 〜バール (അന്തരീക്ഷ മർദ്ദം അളക്കുന്നതിനുള്ള മാത്ര) മില്ലീബാർ; ((antarīkṣa marddam aḷakkunnatinuḷḷa mātra) millībār;) *☞ ヘクト（パスカル）》. 〜メートル മില്ലീമീറ്റർ; (millīmīṟṟar;) 〜リットル മില്ലീലിറ്റർ. (millīliṟṟar.)

ミリオン （百万）മില്യൻ. (milyan.)

ミリオンセラー മില്യൻ സെല്ലർ;(സംഗീതം; പുസ്തകം) ജനപ്രീതിയുടെ സൂചന. (milyan sellar;(saṃgītam; pustakam) janaprītiyuṭe sūcana.)

ミリタリズム മിലിറ്ററിസം. (miliṟṟarisam.)

みりょう 未了 〜の അപൂർണ്ണമായ. (apūrṇṇamāya.)

みりょう 魅了 〜する ☞ 魅する

みりょく 魅力 വശ്യത; ആകർഷകത. (vaśyata; ākarṣakata.) 〜のある വശ്യമായ; ആകർഷണീയമായ. (vaśyamāya; ākarṣaṇīyamāya.)

みりん 味醂 മധുരമുള്ള സാക്കെ (മദ്യം). (madhuramuḷḷa sākke (madyaṃ).)

みる 見る ①［目で］കാണുക; നോക്കുക. (kāṇuka; nōkkuka.) ②（ちらりと見る）കണ്ണയക്കുക. (kaṇṇayakkuka.) ③（じっと見る）തുറിച്ചുനോക്കുക. (tuṟiccunōkkuka.) ④［観察］നിരീക്ഷിക്കുക. (nirīkṣikkuka.) ⑤（視察）പരിശോധിക്കുക. (pariśōdhikkuka.) ⑥ ☞ 見物(する). ⑦［読む］വായിക്കുക (പത്രം); കാണുക. (vāyikkuka (patraṃ); kāṇuka.) ⑧［調べる］പത്രം നോക്കുക; പരിശോധിക്കുക; (നിഘണ്ടുവിൽ) നോക്കുക. (patraṃ nōkkuka; pariśōdhikkuka; (nighaṇṭuvil) nōkkuka.) ⑨［世話する］നോക്കിനടത്തുക. (nōkkinaṭattuka.) ⑩［…してみる］ചെയ്തു നോക്കുക. (ceytu nōkkuka.) ～の間に -ഉടനടി. (-uṭanaṭi.) ～に堪えない കണ്ടുനിൽക്കാനാവാതെ വരിക. (kaṇṭunilkkānāvāte varika.) 見たところ（ちょっと［ചൊത്ത്തൊ］見［മി］ると［ഒത്തൊ］）കണ്ടെടുത്തോളം; ഒറ്റനോട്ടത്തിൽ; (kaṇṭeṭuttōḷaṃ; oṟṟanōṭṭattil;) 私の見たところでは -എന്റെ അഭിപ്രായത്തിൽ. (-enṟe abhiprāyattil.) …から～［判断すると ...ന്റെ വീക്ഷണകോണിലൂടെ നോക്കുമ്പോൾ. (..nṟe vīkṣaṇakōṇilūṭe nōkkumpōḷ.) …するところを～と ...-ആ നിലയ്ക്ക്. (...-ā nilaykkʉ.) どこから見ても -എങ്ങനെ നോക്കിയാലും. (-eṅṅane nōkkiyālum.)

ミルガイ 海松貝 ഒരുതരം കടൽക്കക്ക. (orutaraṃ kaṭalkkakka.)

みるからに 見るからに വ്യക്തമായും; നിസ്സംശയം. (vyaktamāyuṃ; nissaṃśayaṃ.)

ミルク ① മിൽക്ക്. (milkkʉ.) ②［コーヒー用］(കാപ്പിയിലൊഴിക്കുന്ന) ക്രീം. ((kāppiyiloḻikkunna) krīṃ.) ◇ミルクセーキ മിൽക്ക് ഷെയ്ക്ക്. (milkkʉ ṣeykkʉ.) ◇ミルクティー (പാലൊഴിച്ച ചായ) മിൽക്ക് റ്റീ. ((pāloḻicca cāya) milkkʉ ṟṟī.) ◇こなミルク 粉ミルク പാൽപ്പൊടി. (pālppoṭi.)

みるめ 見る目 ～がない കാണാൻ (സൗന്ദര്യം) കണ്ണില്ലാതിരിക്കുക. (kāṇān (saundaryaṃ) kaṇṇillātirikkuka.)

ミレニアム മില്ലേനിയം. (millēniyaṃ.)

みれん 未練

～がある പ്രതിപത്തി ഉണ്ടായിരിക്കുക; സ്നേഹമുണ്ടായിരിക്കുക; (pratipatti uṇṭāyirikkuka; snēhamuṇṭāyirikkuka;) ～はない ഖേദമില്ല (ചെയ്തതിൽ; കാര്യത്തിൽ). (khēdamilla (ceytatil; kāryattil).)

みわく 魅惑

～的な微笑（目）വശ്യമായ പുഞ്ചിരി (കണ്ണുകൾ); (vaśyamāya puñciri (kaṇṇukaḷ);) ～する *☞ 魅する.

みわけ 見分け ☞ 見分ける、区別.

みわける 見分ける (ഒരാളെ) തിരിച്ചറിയുക; വേർതിരിച്ചെടുക്കുക; വിവേചിച്ചെടുക്കുക. ((orāḷe) tiriccaṟiyuka; vērtiricceṭukkuka; vivēcicceṭukkuka.)

みわたす 見渡す ① കണ്ണോടിക്കുക; വീക്ഷിക്കുക. (kaṇṇōṭikkuka; vīkṣikkuka.) ②（見まわす）ചുറ്റും നോക്കുക. (cuṟṟuṃ nōkkuka.) ～かぎり കാഴ്ച ചെല്ലുന്നിടംവരെ. (kāḻca cellunniṭaṃvare.)

みんい 民意 പൊതുജനാഭിപ്രായം; പൊതുജനാവശ്യം. (potujanābhiprāyaṃ; potujanāvaśyaṃ.)

みんえい 民営 （企業）സ്വകാര്യനിയന്ത്രണം; സ്വകാര്യസ്ഥാപനം. (svakāryaniyantraṇaṃ; svakāryasthāpanaṃ.) ～の സ്വകാര്യ ഉടമയിലുള്ള. (svakārya uṭamayiluḷḷa.) ～にする സ്വകാര്യവത്ക്കരിക്കുക. (svakāryavatkkarikkuka.)

(こくえいきぎょうの)みんえいか（国営企業の）民営化 (പൊതുമേഖലയിലെ റെയിൽവേപോലുള്ള കമ്പനികൾ) സ്വകാര്യവത്കരിക്കൽ. ((potumēkhalayile ṟeyilvēpōluḷḷa kampanikaḷ) svakāryavatkarikkal.)

みんか 民家 സ്വകാര്യഭവനം. (svakāryabhavanaṃ.)

みんかん 民間 ～の സ്വകാര്യമേഖലയിലുള്ള; സിവിൽ വിഭാഗത്തിൽപ്പെട്ട. (svakāryamēkhalayiluḷḷa; sivil vibhāgattilppeṭṭa.)

みんかんかつりょく 民間活力 സ്വകാര്യമേഖലയിലെ ഊർജ്ജസ്വലത. (svakāryamēkhalayile ūrjjasvalata.)

みんかんきぎょう 民間企業 സ്വകാര്യസംരംഭം. (svakāryasaṃraṃbhaṃ.)

みんかんじん 民間人 സിവിലിയൻ. (siviliyan.)

みんかんでんしょう 民間伝承 നാട്ടോടിക്കഥകൾ; ഐതിഹ്യങ്ങൾ. (nāṭōṭikkathakaḷ; aitihyaṅṅaḷ.)

みんかんぼうえき 民間貿易 സ്വകാര്യമേഖലയിലെ വിദേശവ്യാപാരം. (svakāryamēkhalayile vidēśavyāpāraṃ.)

みんかんほうそう(きょく)民間放送(局) സ്വകാര്യവ്യാവസായിക പ്രക്ഷേപണ(കേന്ദ്രം). (svakāryavyāvasāyika prakṣēpaṇa(kēndraṃ).)

ミンク മിൻക് (ഒരിനം നീർനായയുടെ രോമം). (minkʉ (orinaṃ nīrnāyayuṭe rōmaṃ).)

ミンクくじら ミンク鯨 മിൻക് തിമിംഗലം. (minkʉ timiṃgalaṃ.)

みんげい 民芸 നാടൻകല. (nāṭankala.)

みんげいひん 民芸品 നാടൻ കലാസൃഷ്ടികൾ. (nāṭan kalāsṛṣṭikaḷ.)

みんけん 民権 പൊതുജനാവകാശം; പൗരാവകാശങ്ങൾ. (potujanāvakāśaṃ; paurāvakāśaṅṅaḷ.)

みんじ 民事 ～の സിവിലായ (നിയമനടപടി). (sivilāya (niyamanaṭapaṭi).)

みんじそしょう 民事訴訟 ～を起こす സിവിൽ സ്യൂട്ട് (ഫയൽചെയ്യുക). (sivil syūṭṭʉ (phayalceyyuka).)

みんじさいばん(しょ)民事裁判(所) സിവിൽ കോടതി. (sivil kōṭati.)

みんじさいせいほう 民事再生法 കോർപ്പറേറ്റ് പുനരധിവാസനിയമം. (kōrppaṟēṟṟʉ punaradhivāsaniyamaṃ.)

みんじじけん 民事事件 സിവിൽ കേസ്. (sivil kēsʉ.)

みんじそしょう 民事訴訟 സിവിൽ സ്യൂട്ട്. (sivil syūṭṭʉ.)

みんしゅ 民主

～的 ജനാധിപത്യപരമായ; (janādhipatyaparamāya;) ～化する ജനാധിപത്യവൽക്കരിക്കുക. (janādhipatyavalkkarikkuka.)

みんしゅかうんどう 民主化運動 ജനാധിപത്യത്തിന്നായുള്ള പ്രസ്ഥാനം (സമരം). (janādhipatyattinnāyuḷḷa prasthānaṃ (samaraṃ).)

みんしゅしゅぎ 民主主義 ജനാധിപത്യം. (janādhipatyaṃ.)

みんしゅしゅぎしゃ 民主主義者 ജനാധിപത്യവാദി. (janādhipatyavādi.)

みんしゅとう 民主党 ①（日本の）ജപ്പാൻ ജനാധിപത്യകക്ഷി. (jappān janādhipatyakakṣi.) ② ഡെമോക്രാറ്റിക് പാർട്ടി. (ḍemōkrāṟṟikʉ pārṭṭi.) ③（米国の）ഡെമോക്രാറ്റുകൾ (അമേരിക്കൻ). (ḍemōkrāṟṟukaḷ (amērikkan).)

みんじゅ 民需 പൊതു(ജനങ്ങളുടെ) ആവശ്യങ്ങൾ. (potu(janaṅṅaḷuṭe) āvaśyaṅṅaḷ.)

みんじゅひん 民需品 ഉപഭോക്തൃസാധനങ്ങൾ; സാധാരണക്കാരുടെ ഉപഭോഗത്തിന്നായുള്ള സാധനങ്ങൾ. (upabhōktṛsādhanaṅṅaḷ; sādhāraṇakkāruṭe upabhōgattinnāyuḷḷa sādhanaṅṅaḷ.)

みんしゅう 民衆 സാധാരണക്കാർ. (sādhāraṇakkār.) ～化する ജനപ്രിയമാക്കുക. (janapriyamākkuka.)

みんしゅうげいじゅつ 民衆芸術 ജനപ്രിയകലകൾ. (janapriyakalakaḷ.)

みんしゅうしんり 民衆心理 പൊതുജനമനഃശാസ്ത്രം. (potujanamanaḥ-śāstram.)
みんしゅく 民宿 യാത്രിനിവാസ്; സഞ്ചാരികൾക്കായുള്ള താമസസൗകര്യം; അതിഥിമന്ദിരം. (yātrinivāsŧ; sañcārikaḷkkāyuḷḷa tāmasa-saukaryam; atithimandiram.)
みんしん 民心 പൊതുവികാരം (തട്ടിയുണർത്തുക). (potuvikāram (taṭṭiyuṇarttuka).)
みんせい 民生 പൊതുക്ഷേമം. (potukṣēmam.)
みんせいいいん 民生委員 വെൽഫെയർ കമ്മീഷണർ. (velpheyar kammīṣaṇar.)
みんせい 民政 （軍政に対し）പൊതുഭരണം (സർക്കാർ). (potubharaṇam (sarkkār).) 〜をしく (ഒരു പ്രദേശം) സിവിൽഭരണത്തിന്ന് കീഴിൽ കൊണ്ടുവരിക. ((oru pradēśam) sivilbharaṇattinnŧ kīḻil koṇṭuvarika.)
みんせん 民選 ജനങ്ങളുടെ തിരഞ്ഞെടുപ്പ്. (janaṅṅaḷuṭe tiraññeṭuppŧ.) 〜の ജനങ്ങളാൽ തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെട്ട. (janaṅṅaḷāl tiraññeṭukkappeṭṭa.)
みんぞく 民俗 നാടൻ ആചാരങ്ങൾ. (nāṭan ācāraṅṅaḷ.)
みんぞくがく 民俗学 നാടോടിക്കഥകളുടെ പഠനം. (nāṭōṭikkathakaḷuṭe paṭhanam.)
みんぞくがくしゃ 民俗学者 നാടോടിക്കഥകളിലും പഴഞ്ചൊല്ലുകളിലും വൈദഗ്ദ്ധ്യം നേടിയ ആൾ. (nāṭōṭikkathakaḷilum paḻañcollukaḷilum vaidagddhyam nēṭiya āḷ.)
みんぞく 民族 വംശം; രാഷ്ട്രം. (vaṃśam; rāṣṭram.)
みんぞくいしょう 民族衣装 നാടോടി വേഷഭൂഷകൾ. (nāṭōṭi vēṣabhūṣakaḷ.)
みんぞくがく 民族学 നരവംശശാസ്ത്രം. (naravaṃśaśāstram.)
みんぞくしゃ 民族学者 നരവംശശാസ്ത്രജ്ഞൻ. (naravaṃśaśāstrajñan.)
みんぞくじけつ 民族自決 സാമുദായിക സ്വയം നിർണ്ണയം. (sāmudāyika svayam nirṇṇayam.)
みんぞくしほん 民族資本 ദേശീയമൂലധനം. (dēśīyamūladhanam.)
みんぞくじょうか 民族浄化 വംശീയശുദ്ധീകരണം. (vaṃśīyaśuddhīkaraṇam.)
みんぞくせい 民族性 വംശീയ സവിശേഷതകൾ. (vaṃśīya saviśēṣatakaḷ.)
みんぞくふんそう 民族紛争 വംശീയ സംഘട്ടനം. (vaṃśīya saṃghaṭṭanam.)
ミンチ മിൻസ് ചെയ്ത (ചതച്ചരച്ച) മാംസം; മിൻസു. (minsŧ ceyta (cataccaracca) māṃsam; minsu.)
みんぽう 民法 ① സിവിൽ നിയമം. (sivil niyamam.) ②（法典）സിവിൽ കോഡ്. (sivil kōḍŧ.)
みんぽう 民放 ☞ 民間(放送).
みんゆう 民有 〜の സ്വകാര്യ. (svakārya.)
みんゆうち 民有地 സ്വകാര്യഭൂമി. (svakāryabhūmi.)
みんよう 民謡 നാടോടിപ്പാട്ട്. (nāṭōṭippāṭṭŧ.)
みんわ 民話 നാടോടിക്കഥ. (nāṭōṭikkatha.)

む

む 無 ഒന്നുമില്ലായ്മ. (onnumillāyma.) 〜になる ഒന്നുമില്ലാതാവുക. (onnumillātāvuka.)
むい 無位 ◇むいむかんのひとびと 無位無冠の人々 സാധാരണക്കാർ. (sādhāraṇakkār.)
むい 無為 മടി; നിഷ്ക്രിയത്വം. (maṭi; niṣkriyatvam.) 〜の生活（を送る）അലസജീവിതം (നയിക്കുക); അലസമായി (ജീവിക്കുക). (alasajīvitam (nayikkuka); alasamāyi (jīvikkuka).)
むいしき 無意識 ബോധക്കേട്. (bōdhakkēṭŧ.) 〜の ബോധംകെട്ട. (bōdhaṃkeṭṭa.) 〜に（機械的［കിക്കൈത്തെക്കി］に［നി］）ബോധത്തോടെയല്ലാതെ; യാന്ത്രികമായി. (bōdhattōṭeyallāte; yāntrikamāyi.)
むいそん 無医村 ഭിഷഗ്വരനില്ലാത്ത ഗ്രാമം. (bhiṣagvaranillātta grāmam.)
むいちぶつ 無一物 〜である നിർദ്ധനനായിരിക്കുക; ചില്ലിക്കാശുപോലുമില്ലാതിരിക്കുക. (nirddhananāyirikkuka; cillikkāśupōlumillātirikkuka.)
むいちもん 無一文 〜の ചില്ലിക്കാശ് കയ്യിലില്ലാത്ത. (cillikkāśŧ kayyilillātta.)
むいみ 無意味 〜な（無益な）;（馬鹿げた）. അർത്ഥമില്ലാത്ത; ഉപയോഗമില്ലാത്ത; അസംബന്ധമായ. (artthamillātta; upayōgamillātta; asambandhamāya.)
むいん 無韻 〜の പ്രാസമില്ലാത്ത. (prāsamillātta.)
むいんし 無韻詩 പ്രാസമില്ലാത്ത പദ്യം. (prāsamillātta padyam.)
(ムース) ക്രീമും ജെലാറ്റിനും മറ്റും ഉപയോഗിച്ചുണ്ടാക്കുന്ന ഒരു മധുരപലഹാരം. (krīmum jelāṟṟinum maṟṟum upayōgiccuṇṭākkunna oru madhurapalahāram.)
ムース 鹿 കടമാൻ. (kaṭamān.)
ムード മൂഡ്. (mūḍŧ.)
ムードミュージック മൂഡ് മ്യൂസിക് (ശോകസംഗീതം). (mūḍŧ myūsikŧ (śōkasaṃgītam).)
(ムームー) ഒരുതരം സ്ത്രീവേഷം. (orutaram strīvēṣam.)
むえき 無益 ☞ 無駄.
ムエタイ (തായ്ലണ്ടിൻറെ തനതായ ആയോധനകല) മുഎ തായി. ((tāylanṭinṟe tanatāya āyōdhanakala) mue tāyi.)
むえん 無塩 〜の ഉപ്പിടാത്ത; ഉപ്പില്ലാത്ത. (uppiṭātta; uppillātta.)
むえんバター 無塩バター ഉപ്പ് കലരാത്ത വെണ്ണ. (uppŧ kalarātta veṇṇa.)
むえん 無煙 〜の പുകയില്ലാത്ത. (pukayillātta.)
むえんかやく 無煙火薬 പുകയില്ലാത്ത വെടിമരുന്ന്. (pukayillātta veṭimarunnŧ.)
むえん 無鉛 〜の ഈയം കലരാത്ത. (iyyam kalarātta.)
むえんガソリン 無鉛ガソリン അൺലെഡഡ് പെട്രോൾ. (aṇleḍaḍŧ peṭrōḷ.)
無縁 (無縁) 〜の അപ്രസക്തമായ; ബന്ധമില്ലാത്ത. (aprasaktamāya; bandhamillātta.)
むえんぼち 無縁墓地 കളിമൺപണിക്കാരന്റെ പാത്രം നിർമ്മിക്കുന്ന കളം. (kaḷimaṇpaṇikkāranṟe pātram nirmmikkunna kaḷam.)
むが 無我 ［没我］നിസ്വാർത്ഥത; സ്വാർത്ഥതയില്ലാത്ത. (nisvārtthata; svārtthatayillātta.) *☞ 夢中. 〜の നിസ്വാർത്ഥമായ. (nisvārt-

thamāya.)

むかい 向い (向い側) എതിർവശം. (etirvaśam.) ～の എതിർവശത്തായുള്ള. (etirvaśattāyuḷḷa.) ～の家 എതിർവശത്തുള്ള വീട്. (etirvaśattuḷḷa vīṭŧ.) *☞ 向こう.

むがい 無害 ～な നിരുപദ്രവിയായ. (nirupadraviyāya.)

むがい 無蓋 ～の തുറന്നുകിടക്കുന്ന; മൂടപ്പെടാത്ത. (turannukiṭakkunna; mūṭappeṭātta.)

むがいかしゃ 無蓋貨車 തുറന്നുകിടക്കുന്ന ചരക്കുവണ്ടി. (turannukiṭakkunna carakkuvaṇṭi.)

むかいあう 向かい合う 向かい合って മുഖാമുഖം (നോക്കിയിരിക്കുക). (mukhāmukham (nōkkiyirikkuka).)

むかいかぜ 向い風 എതിരെവരുന്ന കാറ്റ്. (etirevarunna kārrŧ.) ～だ കാറ്റ് നമുക്കെതിരാണ്. (kārrŧ namukketirāṇŧ.)

むかう 向かう ① [面する] അഭിമുഖീകരിക്കുക; നേരെനോക്കിയിരിക്കുക (കണ്ണാടിക്കോ, ഒരു തടാകത്തിന്നോ); (ഡെസ്കിന്നുനേരെ) തിരിഞ്ഞിരിക്കുക. (abhimukhīkarikkuka; nērenōkkiyirikkuka (kaṇṇāṭikkō, oru taṭākattinnō); (ḍeskinnunēre) tiriññirikkuka.) ② [行く] സ്ഥലംവിടുക (ഒരുസ്ഥലത്തോട്ട്); പോവുക. (sthalamviṭuka (orusthalattōṭṭŧ); pōvuka.) 快方に～മെച്ചപ്പെടുക. (meccappeṭuka.) 向かって左に നേരെ ഇടതുവശത്തായി. (nēre iṭatuvaśattāyi.) ③ [さからう] നേരിടുക; എതിർക്കുക. (nēriṭuka; etirkkuka.)

むかえ 迎え
～に行く [車[കാറും]で[ൽ]] കാണാൻപോവുക; കൂട്ടിക്കൊണ്ടുവരാൻ പോവുക (കാറിൽ); (kāṇānpōvuka; kūṭṭikkoṇṭuvarān pōvuka (kāril);) ～に来る (ഒരാളെ) കൂട്ടിക്കൊണ്ടുപോകാൻ വരിക; ((orāḷe) kūṭṭikkoṇṭupōkān varika;) ～にやる കൂട്ടിക്കൊണ്ടുവരാൻ (ഒരാളെ) അയക്കുക. (kūṭṭikkoṇṭuvarān (orāḷe) ayakkuka.)

むかえいれる 迎え入れる സ്വീകരിക്കുക; സ്വീകരിച്ചിരുത്തുക. (svīkarikkuka; svīkariccituttuka.)

むかえうつ 迎え撃つ വഴിക്ക് കണ്ടുമുട്ടുക; യാത്രാമദ്ധ്യേ കണ്ടെത്തുക. (vaḻikkŧ kaṇṭumuṭṭuka; yātrāmaddhyē kaṇṭettuka.)

むかえざけ 迎え酒 ～を飲む മദ്യപാനംകൊണ്ടുള്ള മത്ത് മാറാൻ കഴിക്കുന്ന സാക്കെമദ്യം. (madyapānamkoṇṭuḷḷa mattŧ mārān kaḻikkunna sākkemadyam.)

むかえび 迎え火 ～(をたく)പരേതാത്മാക്കളെ സ്വീകരിക്കാൻ അഗ്നികുണ്ഡം (ഒരുക്കുക). (parētātmākkaḷe svīkarikkān agnikuṇḍam (orukkuka).)

むかえる 迎える ① (出迎える) ചെന്നുകാണുക. (cennukāṇuka.) ② [歓迎する] സ്വാഗതംചെയ്യുക; സ്വീകരിക്കുക. (svāgatamceyyuka; svīkarikkuka.) ③ [招く] ക്ഷണിക്കുക. (kṣaṇikkuka.) ④ (呼びにやる) ആളയച്ച് വരുത്തുക. (āḷayaccŧ varuttuka.)

むがく 無学 അജ്ഞത. (ajñata.) ～な(無教育[മുക്ക്യോ്ഇക്കു]な[ന]) അക്ഷരാഭ്യാസമില്ലാത്ത; അജ്ഞാനിയായ; വിദ്യാഭ്യാസമില്ലാത്ത. (akṣarābhyāsamillātta; ajñāniyāya; vidyābhyāsamillātta.)

むがくめん 無額面 ◇むがくめんかぶしき 無額面株式 'നൊ പാർ'മൂല്യമുള്ള ഓഹരി (വിപണി). ('no pār'mūlyamuḷḷa ōhari (vipaṇi).)

むかし 昔 വളരെമുമ്പ്; പണ്ടുകാലങ്ങളിൽ; പണ്ട്. (vaḷaremumpŧ; paṇṭukālaṅṅaḷil; paṇṭŧ.) ～の പഴയ; പണ്ടത്തെ; പുരാതനമായ. (paḻaya; paṇṭatte; purātanamāya.) ～から മുൻകാലം മുതല്ക്കേ. (munkālam mutalkkē.)

昔気質の、昔風の (むかしかたぎの、むかしふうの) പഴഞ്ചൻമട്ടിലുള്ള. (paḻañcanmaṭṭiluḷḷa.)

むかしなじみ 昔馴染 പഴയ സുഹൃത്ത്. (paḻaya suhṛttŧ.)

むかしばなし 昔話 ① (伝説) ഇതിഹാസം. (itihāsam.) ② പഴങ്കഥ. (paḻaṅkatha.)

むかしばなしをする 昔話をする പഴങ്കഥ പറയുക. (paḻaṅkatha parayuka.)

むかしむかし 昔々 പണ്ട് പണ്ട്. (paṇṭŧ paṇṭŧ.)

むかしつ 無過失 ◇むかしつせきにん 無過失責任 കനത്ത ഉത്തരവാദിത്വം; തികഞ്ഞ ബാദ്ധ്യത. (kanatta uttaravāditvam; tikañña bāddhyata.)

むかつく ① (吐き気) ദേഹാസ്വസ്ഥത തോന്നുക. (dēhāsvasthata tōnnuka.) ② (腹が立つ) കോപം തോന്നുക. (kōpam tōnnuka.) ③ (嫌悪) അറപ്പുതോന്നുക (ഒരാളുടെ പെരുമാറ്റത്തിൽ). (arapputōnnuka (orāḷuṭe perumārrattil).)

むかっぱら 向かっ腹 ～を立てる സംയമനം വിട്ടുപോവുക; ദേഷ്യംപിടിക്കുക. (samyamanam viṭṭupōvuka; dēṣyampiṭikkuka.)

ムカデ 百足 പഴുതാര; കരിങ്ങാണി. (paḻutāra; kariṅṅāṇi.)

むかむか ～する ☞ むかつく

むがむちゅう 無我夢中 ☞ 夢中.

むかん 無冠 ～の帝王 കിരീടമില്ലാത്ത രാജാവ്. (kirīṭamillātta rājāvŧ.)

むかんかく 無感覚 ① [無知覚] നിർവികാരത; മരവിപ്പ്. (nirvikārata; maravippŧ.) ② (無感動) അവഗണന. (avagaṇana.) ～の നിർവികാരമായ; മരവിച്ച; അവഗണനകാട്ടുന്ന. (nirvikāramāya; maravicca; avagaṇanakāṭṭunna.)

むかんけい 無関係
～の അപ്രസക്തമായ; (aprasaktamāya;) ～である യാതൊരു ബന്ധവുമില്ലാതിരിക്കുക; അപ്രസക്തമായിരിക്കുക. (yātoru bandhavumillātirikkuka; aprasaktamāyirikkuka.)

むかんさ 無鑑査 ～(の) ജൂറിയുടെ പരിഗണനയിൽപ്പെടാത്ത. (jūriyuṭe parigaṇanayilppeṭātta.)

むかんさつ 無鑑札 ～で [の] ലൈസൻസില്ലാതെ(ത്ത). (laisansillāte(tta).)

むかんしん 無関心 അവഗണന. (avagaṇana.) ～である അവഗണിക്കുക; താല്പര്യം കാട്ടാതിരിക്കുക. (avagaṇikkuka; tālparyam kāṭṭātirikkuka.)

むき 向き ① [方向] ദിശ. (diśa.) ② (位置) സ്ഥാനം. (sthānam.) … ～の (適合[തെക്കിഗോ്]) ...നുപറ്റിയ; (...nuparriya;) ～を変える ദിശമാറ്റുക; (diśamārruka;) 東～である കിഴക്ക് മുഖമായിരിക്കുക. (kiḻakkŧ mukhamāyirikkuka.)

むき
～になる ഗുരുതരമാവുക; (gurutaramāvuka;) ～になって怒る കോപിക്കുക (തമാശകേട്ട്). (kōpikkuka (tamāśakēṭṭŧ).)

むき 無期 ～の അനിശ്ചിതകാലത്തേക്കുള്ള. (aniścitakālattēkkuḷḷa.)

むきえんき 無期延期 അനിശ്ചിതകാലത്തേക്ക് മാറ്റിവയ്ക്കൽ. (aniścitakālattēkkŧ mārrivaykkal.)

むきちょうえき 無期懲役 ജീവപര്യന്തം തടവ്. (jīvaparyantam taṭavŧ.)

むき 無機 ～の നിർജ്ജീവവിഷയകമായ; ജഡികമായ. (nirjjīvaviṣayakamāya; jaḍikamāya.)

むきかがく 無機化学 ജഡികരസതന്ത്രം (ഇൻഓർഗാനിക്ക് കെമിസ്ട്രി). (jaḍikarasatantram (inōrgānikkŧ kemistri).)

むきかごうぶつ 無機化合物 ജഡിക സങ്കീർണ്ണവസ്തു (ഇനോർഗാനിക്ക് കോമ്പൗണ്ട്). (jaḍika saṅkīrṇṇavastu (inōrgānikkŧ kōmpauṇṭŧ).)

むぎ 麦 (小麦) ഗോതമ്പ്. (gōtampŧ.)

むぎ 麦 (大麦) ബാർളി. (bārḷi.)

むぎこ 麦粉 ഗോതമ്പുമാവ്. (gōtampumāvŭ.)
むぎばたけ 麦畑 ഗോതമ്പ്/ബാർളി വയൽ. (gōtampŭ/bārḷi vayal.)
むきあう 向き合う ☞ 向かい合う.
むきげん 無期限
〜の അനിശ്ചിതകാലത്തേക്കുള്ള; (aniścitakālattēkkuḷḷa;) 〜に അനിശ്ചിതകാലത്തേക്കായി. (aniścitakālattēkkāyi.)
むきげんスト 無期限スト അനിശ്ചിതകാല പണിമുടക്ക്. (aniścitakāla paṇimuṭakkŭ.)
むきず 無傷 〜の കുറ്റമറ്റ; നിർദ്ദോഷമായ; ഉത്തമമായ; സമഗ്രമായ. (kuṟṟamaṟṟa; nirddōṣamāya; uttamamāya; samagramāya.)
むきだし 剥き出し
〜の [率直 [സൊച്ച്ചൊക്കു]] നഗ്നമായ; അനാവരണംചെയ്ത; തുറന്ന; ഒന്നും ഒളിച്ചുവയ്ക്കാത്ത; നേരേ വാ നേരേ പോ നിലപാട്; (nagnamāya; anāvaraṇaṃceyta; tuṟanna; onnuṃ oḷiccuvaykkātta; nērē vā nērē pō nilapāṭŭ;) 〜に തുറന്ന്; ഒന്നും ഒളിച്ചുവയ്ക്കാതെ; (tuṟannŭ; onnuṃ oḷiccuvaykkāte;) *☞ 剥き出す.
むきだす 剥き出す ① പ്രദർശിപ്പിക്കുക; അനാവരണം ചെയ്യുക; തുറന്നുവയ്ക്കുക. (pradarśippikkuka; anāvaraṇaṃ ceyyuka; tuṟannuvaykkuka.) ② (目を)തുറിച്ചുനോക്കുക; കണ്ണുതുറന്നു നോക്കുക. (tuṟiccunōkkuka; kaṇṇutuṟannu nōkkuka.)
むきどう 無軌道 〜の [人・行為が] വഴിതെറ്റിയ; എടുത്തുചാട്ടമായ. (vaḻiteṟṟiya; eṭuttucāṭṭamāya.)
むきなおる 向き直る മറ്റൊരു ദിശയെ അഭിമുഖീകരിക്കുക. (maṟṟoru diśaye abhimukhīkarikkuka.)
むきみ 剥き身 [貝の] തോടുകളഞ്ഞ കക്ക. (tōṭukaḷañña kakka.)
むきめい 無記名 〜の രേഖപ്പെടുത്തപ്പെട്ടിട്ടില്ലാത്ത; രജിസ്റ്റർ ചെയ്തിട്ടില്ലാത്ത. (rēkhappeṭuttappeṭṭiṭṭillātta; rajisṟṟar ceytiṭṭillātta.)
むきめいこうさい 無記名公債 രജിസ്റ്റർ ചെയ്യപ്പെട്ടിട്ടില്ലാത്ത കടപ്പത്രം. (rajisṟṟar ceyyappeṭṭiṭṭillātta kaṭappatraṃ.)
むきめいとうひょう 無記名投票 രഹസ്യവോട്ടെടുപ്പ്. (rahasyavōṭṭeṭuppŭ.)
むきゅう 無休 〜である ഒഴിവ് ദിവസങ്ങളില്ലാതിരിക്കുക; ഒഴിവ് കൊടുക്കാതിരിക്കുക. (oḻivŭ divasaṅṅaḷillātirikkuka; oḻivŭ koṭukkātirikkuka.)
むきゅう 無給
〜の പ്രതിഫലം കൊടുക്കാത്ത; (pratiphalaṃ koṭukkātta;) 〜で働く ശമ്പളമില്ലാതെ ജോലിയെടുക്കുക. (śampaḷamillāte jōliyeṭukkuka.)
むきゅういきょくいん 無給医局員 ആശുപത്രിയിലെ ശമ്പളം പറ്റാത്ത ഡോക്ടർ. (āśupatriyile śampaḷaṃ paṟṟātta ḍōkṭar.)
むきゅうきゅうじつ 無給休日 ശമ്പളമില്ലാത്ത ഒഴിവുദിനം. (śampaḷamillātta oḻivudinaṃ.)
むきょういく 無教育 〜な വിദ്യാഭ്യാസമില്ലാത്ത; അക്ഷരാഭ്യാസമില്ലാത്ത. (vidyābhyāsamillātta; akṣarābhyāsamillātta.)
むきょうそう 無競争 〜で当選する എതിരില്ലാതെ തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെടുക. (etirillāte tiraññeṭukkappeṭuka.)
むきりょく 無気力 〜な ഉന്മേഷമില്ലാത്ത; നിർവീര്യമായ. (unmēṣamillātta; nirvīryamāya.)
むぎわら 麦藁 വൈക്കോൽ. (vaikkōl.)
むぎわらざいく 麦藁細工 വൈക്കോലിൽ തീർത്ത നിർമ്മിതികൾ. (vaikkōlil tīrtta nirmmitikaḷ.)
むぎわらぼうし 麦藁帽子 വൈക്കോൽത്തൊപ്പി. (vaikkōltoppi.)
むきん 無菌 〜の രോഗാണുക്കളില്ലാത്ത; രോഗാണുവിമുക്തമാക്കിയ (മുറി); വന്ധ്യംകരിക്കപ്പെട്ട. (rōgāṇukkaḷillātta; rōgāṇuvimuktamākkiya (muṟi); vandhyaṃkarikkappeṭṭa.)
むく 向く ① തിരിയുക (ദിശയിലോട്ട്); നോട്ടമയക്കുക. (tiriyuka (diśayilōṭṭŭ); nōṭṭamayakkuka.) ② [面する] അഭിമുഖീകരിക്കുക. (abhimukhīkarikkuka.) ③ [指す] ലക്ഷ്യം വയ്ക്കുക; ചൂണ്ടുക. (lakṣyaṃ vaykkuka; cūṇṭuka.) ④ [適する] യോഗ്യമാക്കുക; പാകമാക്കുക (ഒരാൾക്ക്). (yōgyamākkuka; pākamākkuka (orāḷkkŭ).)
むく 剥く ①[皮を](തൊലി) കളയുക (പഴത്തിന്റെ). ((toli) kaḷayuka (paḻattinṟe).) ② (穀物を)ഉമികളയുക. (umikaḷayuka.)
むく 無垢 〜の പരിശുദ്ധമായ; അകളങ്കമായ; മലിനീകരിക്കപ്പെട്ടിട്ടില്ലാത്ത. (pariśuddhamāya; akaḷaṅkamāya; malinīkarikkappeṭṭiṭṭillātta.)
むくい 報い ① [報償] പ്രതിഫലം; നഷ്ടപരിഹാരം. (pratiphalaṃ; naṣṭaparihāraṃ.) ② [報復] പ്രായശ്ചിത്തം. (prāyaścittaṃ.) 〜を受ける പകരം കൊടുക്കുക (പാപത്തിന്ന്). (pakaraṃ koṭukkuka (pāpattinnŭ).)
むくいぬ 尨犬 രോമം നിറഞ്ഞ പട്ടി; പൂഡ്ൽ. (rōmaṃ niṟañña paṭṭi; pūḍl.)
むくいる 報いる ① [労力などに] നഷ്ടപരിഹാരം നല്കുക. (naṣṭaparihāraṃ nalkuka.) ② [恩や仇に] പ്രത്യുപകാരം ചെയ്യുക. (pratyupakāraṃ ceyyuka.)
ムクゲ 木槿 BOT ചെമ്പരത്തി. (cemparatti.)
むくち 無口 മൗനം. (maunaṃ.) 〜な മിണ്ടാട്ടമില്ലാത്ത; നിശ്ശബ്ദമായ. (miṇṭāṭṭamillātta; niśśabdamāya.)
むくつけき 〜男 പരുക്കനും സംസ്കാരശൂന്യനുമായ പുരുഷൻ. (parukkanuṃ saṃskāraśūnyanumāya puruṣan.)
ムクドリ 椋鳥 ORNITHOL വെട്ടിത്തിളങ്ങുന്ന തൂവലുകളോടുകൂടിയ ഒരുതരം പക്ഷി (സ്റ്റാർലിംഗ്). (veṭṭittiḷaṅṅunna tūvalukaḷōṭukūṭiya orutaraṃ pakṣi (sṟṟārliṃgŭ).)
むくみ 浮腫 നീര്; വീക്കം. (nīrŭ; vīkkaṃ.) 〜のある വീക്കമുള്ള; നീരുവന്ന. (vīkkamuḷḷa; nīruvanna.)
むくむ 浮腫む നീരുവരിക; വീങ്ങുക. (nīruvarika; vīṅṅuka.)
むくれる പിണങ്ങുക; എതിർപ്പായി കണക്കാക്കുക. (piṇaṅṅuka; etirppāyi kaṇakkākkuka.)
- むけ - 向け ലക്ഷ്യംവയ്ച്ച് (കയറ്റുമതി). (lakṣyaṃvayccŭ (kayaṟṟumati).)
むけい 無形 〜の(抽象的);(精神的);(目に見えぬ);(手に触れぬ). അമൂർത്തമായ; ആത്മീയമായ; അദൃശ്യമായ; അനിർവചനീയമായ. (amūrttamāya; ātmīyamāya; adṛśyamāya; anirvacanīyamāya.)
むけいぶんかざい 無形文化財 അനിർവചനീയമായ സാംസ്കാരികസ്വത്ത്. (anirvacanīyamāya sāṃskārikasvattŭ.)
むげい 無芸 〜である നേട്ടങ്ങളൊന്നുമില്ലാതിരിക്കുക. (nēṭṭaṅṅaḷonnumillātirikkuka.)
むけいかく 無計画 〜な അലങ്കോലപ്പെട്ട. (alaṅkōlappeṭṭa.)
むけいこく 無警告 〜で മുന്നറിയിപ്പില്ലാതെ. (munnaṟiyippillāte.)
むけいさつ 無警察 〜状態(にある)നിയമവാഴ്ചയില്ലാത്ത അവസ്ഥയിൽ (ആയിരിക്കുക). (niyamavāḻcayillātta avasthayil (āyirikkuka).)
むけつ 無血 ◇ むけつかくめい(クーデター)無血革命(クーデター) രക്തരഹിതവിപ്ലവം (ക്കുഡെറ്റ). (raktarahitaviplavaṃ (kūḍeṟṟa).)
むけっせき 無欠席 〜である ഒരിക്കലും ഹാജരാകാതിരിക്കൽ; ഹാജർ മുടങ്ങാതിരിക്കുക. (orikkaluṃ hājarākātirikkal; hājar muṭaṅṅātirikkuka.)
むげに 無下に 〜(断わる) പൂർണ്ണമായും (തള്ളിക്കളയുക). (pūrṇṇamāyuṃ (taḷḷikkaḷayuka).)
むける 向ける കൺതിരിക്കുക; ശ്രദ്ധതിരിക്കുക; ചൂണ്ടുക (തോക്ക്). (kaṇtirikkuka; śraddhatirikkuka; cūṇṭuka (tōkkŭ).)

むける 剥ける വിട്ടു(മൊരിഞ്ഞു)പോരുക; (തൊലി) ഉരിഞ്ഞുപോരുക. (viṭṭu(moriññu)pōruka; (toli) uriññupōruka.)

むげん 無限 അനന്തത; അപാരത. (anantata; apārata.) ～の അനന്തമായ; അപാരമായ. (anantamāya; apāramāya.) ～に അപാരമായി; അനന്തമായി. (apāramāyi; anantamāyi.) ～大（小）の അതിബൃഹത്തായ (അതിസൂക്ഷ്മമായ). (atibṛhattāya (atisūkṣmamāya).)

むげんきどう(しゃ)無限軌道(車) കേറ്റർപില്ലർ(ട്രാക്റ്റർ) പോലുള്ള ഘനവാഹനങ്ങൾ. (kēṟṟarpillar(ṭrākṟṟar) pōluḷḷa ghanavāhanaṅṅaḷ.)

むげんきゅうすう 無限級数 (സംഖ്യാസഞ്ചയം) അനന്തസംഖ്യാസഞ്ചയം. ((saṃkhyāsañcayam) anantasaṃkhyāsañcayaṃ.)

むげんれんさこう 無限連鎖講 ☞ 鼠(ねずみ)講.

むげん 夢幻 സ്വപ്നം; ദിവാസ്വപ്നം. (svapnaṃ; divāsvapnaṃ.) ～の ഭ്രമാത്മകമായ. (bhramātmakamāya.)

むこ 婿 ①（花婿）വരൻ. (varan.) ②（娘婿）മകളുടെ ഭർത്താവ്. (makaḷuṭe bharttāvʉ.) ～になる ഒരു കുടുംബത്തിലേക്ക് കല്യാണബന്ധത്തിലൂടെ എത്തുക. (oru kuṭumbattilēkkʉ kalyāṇabandhattilūṭe ettuka.)

むごい 惨い ☞ 残酷(な).

むこう 向こう ①［向こう側］എതിർവശം. (etirvaśaṃ.) ②［先方］അവർ; മറ്റേ കക്ഷി; അദ്ദേഹം; അവിടുന്ന്. (avar; maṟṟē kakṣi; addēhaṃ; aviṭunnʉ.) ～に見える家 അക്കാണുന്ന വീട്. (akkāṇunna vīṭʉ.) 川の～に പുഴയുടെ അങ്ങേക്കരയിൽ. (puḻayuṭe aṅṅēkkarayil.) ～についたら അവിടെ എത്തിക്കഴിഞ്ഞാൽ. (aviṭe ettikkaḻiññāl.) ～10 年間 വരുന്ന പത്തുവർഷം. (varunna pattuvarṣaṃ.) …の～を張る ...നോട് മത്സരിക്കുക. (...nōṭʉ matsarikkuka.)

むこう 無効 അസാധുത. (asādhuta.) ～の（効果［കോ്ക്ക］のない［നൊനഇ］）അസാധുവായ; നിർവീര്യമായ; (asādhuvāya; nirvīryamāya;) ～にする（取［തൊ］り［രി］消［കെ］す［സു］）അസാധുവാക്കുക; നിർവീര്യമാക്കുക. (asādhuvākkuka; nirvīryamākkuka.)

むこうとうひょう 無効投票 അസാധുവായ വോട്ട്. (asādhuvāya vōṭṭʉ.)

むこういき 向こう意気 ～の強い നിശ്ചയദാർഢ്യമുള്ള; ആക്രമണസ്വഭാവമുള്ള. (niścayadārḍhyamuḷḷa; ākramaṇasvabhāvamuḷḷa.)

むこうがいしゃ 無公害車 മലിനീകരണമില്ലാത്ത വാഹനം; മലിനീകരണം ഉണ്ടാക്കാത്ത കാർ. (malinīkaraṇamillātta vāhanaṃ; malinīkaraṇaṃ uṇṭākkātta kār.)

むこうぎし 向こう岸 ～に നദിക്ക് കുറുകെ; മറ്റേക്കരയിൽ. (nadikkʉ kuṟuke; maṟṟēkkarayil.)

むこうきず 向こう傷 നെറ്റിയിലെ വടു (കല). (neṟṟiyile vaṭu (kala).)

むこうずね 向こう脛 കണങ്കാൽ; മുഴംകാലെല്ല്. (kaṇaṅkāl; muḻaṃkālellʉ.)

むこうみず 向こう見ず ～の（に）മുൻപിൻ നോക്കാത്ത (നോക്കാതെ). (munpin nōkkātta (nōkkāte).)

むこうもち 向こう持ち ～で മറ്റൊരാളുടെ ചെലവിൽ. (maṟṟorāḷuṭe celavil.)

むこくせき 無国籍 ～の സ്വന്തം രാജ്യമില്ലാത്ത. (svantaṃ rājyamillātta.)

むこくせきりょうり 無国籍料理 അന്തർരാഷ്ട്രീയ പാചകം. (antarrāṣṭrīya pācakaṃ.)

むごたらしい 惨たらしい ☞ 残酷(な).

むごん 無言 നിശ്ശബ്ദത; മൗനം. (niśśabdata; maunaṃ.) ～の നിശ്ശബ്ദമായ; മൗനമായ. (niśśabdamāya; maunamāya.) ～で ഒന്നും സംസാരിക്കാതെ; നിശ്ശബ്ദമായി. (onnuṃ saṃsārikkāte; niśśabdamāyi.)

むごんげき 無言劇 നിശ്ശബ്ദനാടകം. (niśśabdanāṭakaṃ.)

むごんでんわ 無言電話 നിശ്ശബ്ദ ടെലഫോൺ. (niśśabda ṭelaphōṇ.)

むざい 無罪 നിഷ്കളങ്കത. (niṣkaḷaṅkata.) ～である നിരപരാധിയായിരിക്കുക. (niraparādhiyāyirikkuka.) ～になる നിരപരാധിയാണെന്ന് കണ്ടെത്തുക. (niraparādhiyāṇennu kaṇṭettuka.) ～とする വെറുതെ വിടുക (നിരപരാധിയാണെന്ന് കണ്ട്). (veṟute viṭuka (niraparādhiyāṇennʉ kaṇṭʉ).)

むざいほうめん 無罪放免 നിരപരാധിയെന്നുകണ്ട് വെറുതെ വിടൽ. (niraparādhiyennukaṇṭʉ veṟute viṭal.)

むさく 無策 ～である നയവൈദഗ്ദ്ധ്യമില്ലാതിരിക്കൽ; തന്ത്രങ്ങൾ ഇല്ലാതിരിക്കൽ. (nayavaidagddhyamillātirikkal; tantraṅṅaḷ illātirikkal.)

むさくい 無作為 ◇むさくいちゅうしゅつ 無作為抽出 അടുക്കും ക്രമവുമില്ലാതെ മാതൃക പരിശോധിക്കൽ. (aṭukkuṃ kramavumillāte mātṛka pariśōdhikkal.)

むさくるしい 穢苦しい വൃത്തികെട്ട; മലിനമായ; പരമദരിദ്രമായ. (vṛttikeṭṭa; malinamāya; paramadaridramāya.)

ムササビ 鼯鼠 ZOOL പറക്കുന്ന അണ്ണാൻ. (paṟakkunna aṇṇān.)

むさべつ 無差別
～の സമമായ; പക്ഷഭേദമില്ലാത്ത; (samamāya; pakṣabhēdamillātta;) ～に സമമായി; വിവേചനമില്ലാതെ. (samamāyi; vivēcanamillāte.)

むさべつきゅう 無差別級 ［柔道］ശരീരഭാരം കണക്കിൽപ്പെടുത്താതെ സ്ഥാനം നിർണ്ണയിക്കുന്ന (ജൂഡോക്കളിയിലും മറ്റുമുള്ള സമ്പ്രദായം. (śarīrabhāraṃ kaṇakkilppeṭuttāte sthānaṃ nirṇṇayikkunna (jūḍōkkaḷiyiluṃ maṟṟumuḷḷa sampradāyaṃ.)

むさべつテロ 無差別テロ (വകതിരിവില്ലാത്ത) വിവേചനമില്ലാത്ത ഭീകരാക്രമണം. ((vakatirivillātta) vivēcanamillātta bhīkarākramaṇaṃ.)

むさぼる 貪る ［欲ばる］അത്യാഗ്രഹം കാട്ടുക. (atyāgrahaṃ kāṭṭuka.) 貪り食う വെട്ടിവിഴുങ്ങുക; ആർത്തിയോടെ തിന്നുക. (veṭṭiviḻuṅṅuka; ārttiyōṭe tinnuka.)

むざむざ ［無造作］പ്രതിരോധമില്ലാതെ; അനായാസമായി; എളുപ്പത്തിൽ. (pratirōdhamillāte; anāyāsamāyi; eḷuppattil.)

むさん 無産 ◇むさんかいきゅう 無産階級 തൊഴിലാളിവർഗ്ഗം; തൊഴിലാളികൾ. (toḻilāḷivarggaṃ; toḻilāḷikaḷ.) ◇むさんとう 無産党 തൊഴിലാളിപ്പാർട്ടി. (toḻilāḷippārṭṭi.)

むざん 無残
～な ക്രൂരമായ; കരുണ കാട്ടാത്ത; അന്യായമായ; ദയനീയമായ; (krūramāya; karuṇa kāṭṭātta; anyāyamāya; dayanīyamāya;) ～にも ക്രൂരമായി; നിഷ്കരുണം. (krūramāyi; niṣkaruṇaṃ.)

むし 虫 ①［昆虫］പ്രാണി; വണ്ട്. (prāṇi; vaṇṭʉ.) ～がつく പ്രാണികളാലും പുഴുക്കളാലും ആക്രമിക്കപ്പെടുക; (prāṇikaḷāluṃ puḻukkaḷāluṃ ākramikkappeṭuka;) ～が知らせる മനസ്സിൽ ഉദിക്കൽ; ഭൂതോദയം; (manassil udikkal; bhūtōdayaṃ;) ～がよすぎる（頼［തനൊ］みすぎ［മിസുഗി］）അമിതമായി ആശിക്കുക; (amitamāyi āśikkuka;) ～の食った *☞ 虫食い（の）. ～のいい സ്വാർത്ഥപരമായ; (svārtthaparamāya;) ～の息である അവശനിലയിൽ ശ്വസിക്കുക (ദുർബലമായി); (avaśanilayil śvasikkuka (durbalamāyi);) ～の居所が悪い മോശം മാനസികാവസ്ഥയിലായിരിക്കുക; (mōśaṃ mānasikāvasthayilāyirikkuka;) ～の好かぬ യോജിക്കാനാവാത്ത; (yōjikkānāvātta;) ～も殺さぬ(顔の). പുഴുവിനെപ്പോലും കൊല്ലാത്ത (നിരപരാധിയായ മുഖം); നിഷ്കളങ്കത സ്ഫുരിക്കുന്ന (മുഖം). (puḻuvineppōluṃ kollātta (niraparādhiyāya mukhaṃ); niṣkaḷaṅkata sphurikkunna (mukhaṃ).)②（みみずなど）പുഴു. (puḻu.) ③（害虫）കീടം; കൃമി. (kīṭaṃ; kṛmi.) ④（蛾・しみ虫）പാറ്റ. (pāṟṟa.)

むし 無死 BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിൽ) നൊഔട്ട്. ((beysbālkkaḷiyil) noauṭṭʉ.)

むしまんるい 無死満塁 "നൊ ഔട്ട്, ബെയിസസ് ലോഡഡ്". ("no auttu, beyisasu lōḍaḍu".)

むし 無私 ～の നിസ്വാർത്ഥമായ; സ്വന്തതാല്പര്യമില്ലാത്ത. (nisvārtthamāya; svantatālparyamillātta.)

むし 無視 ～する അവഗണിക്കുക. (avagaṇikkuka.)

むじ 無地 ～の വെറും സാധാരണമായ (വേഷം). (verum sādhāraṇamāya (vēṣam).)

むしあつい 蒸し暑い ഈർപ്പം കൂടിയ ചൂട്; (വായുസഞ്ചാരമില്ലാതെ). (īrppam kūṭiya cūṭu; (vāyusañcāramillāte).)

むしかえし 蒸し返し ①［繰り返し］ആവർത്തനം. (āvarttanam.) *☞ 蒸し返す. ②（復活）പുനരുജ്ജീവിപ്പിക്കൽ. (punarujjīvippikkal.) ③（改作）അനുരൂപീകരണം. (anurūpīkaraṇam.)

むしかえす 蒸し返す ①（食物を）വീണ്ടും ചൂടാക്കുക (ഭക്ഷണപദാർത്ഥങ്ങൾ). (vīṇṭum cūṭākkuka (bhakṣaṇapadārtthaṅṅaḷ).) ②（繰り返す）ആവർത്തിക്കുക. (āvarttikkuka.) ③ ［復活さす］പുനരുജ്ജീവിപ്പിക്കുക. (punarujjīvippikkuka.) ④（改作する）അനുരൂപീകരിക്കുക. (anurūpīkarikkuka.)

むしかく 無資格
～の（無免許［മുമെൻക്യൊ］の［നൊ］）യോഗ്യതയില്ലാത്ത; ലൈസൻസില്ലാത്ത; (yōgyatayillātta; laisansillātta;) ～である യോഗ്യതയില്ലാതിരിക്കുക. (yōgyatayillātirikkuka.)

むじかく 無自覚
～な（無責任［മുസെക്കിനിൻ］な［ന］）സൂക്ഷ്മതയില്ലാത്ത; ഉത്തരവാദിത്വം കാട്ടാത്ത; അന്ധമായ; (sūkṣmatayillātta; uttaravāditvam kāṭṭātta; andhamāya;) *☞ 無意識.

むしかご 虫籠 പ്രാണിക്കൂട്. (prāṇikkūṭu.)

むしがし 蒸菓子 ആവിക്കുവയ്ച്ച ഒരുതരം കേയ്ക്ക്. (āvikkuvaycca orutaram kēykku.)

むしき 蒸器 ആവിയന്ത്രം. (āviyantram.)

むしくい 虫食い ～の പാറ്റ തിന്ന; പുഴുക്കുത്തേറ്റ. (pāṟṟa tinna; puḻukkuttēṟṟa.)

むしくだし 虫下し വിരയിളക്കുന്ന ഔഷധം. (virayiḷakkunna auṣadham.)

むしけら 虫螻 （虫・つまらぬ人）കൃമി (വിലകെട്ട മനുഷ്യൻ). (kṛmi (vilakeṭṭa manuṣyan).)

むしけん 無試験 ～で പരീക്ഷകൂടാതെ. (parīkṣakūṭāte.)

むじこ 無事故 ～の അപകടരഹിതമായ. (apakaṭarahitamāya.)

むしず 虫酸 ～が走る അറപ്പുതോന്നുക. (aṟapputōnnuka.)

むしタオル 蒸しタオル ആവിക്കുവെച്ചെടുത്ത തോർത്ത് (ടവൽ). (āvikkuvecceṭutta tōrttu (ṭaval).)

むじつ 無実
～である（無罪［മുസൈ］）നിരപരാധിയായിരിക്കുക; (niraparādhiyāyirikkuka;) ～の罪で കള്ളക്കേസിന്റെ പേരിൽ; വ്യാജാരോപണങ്ങളോടെ; (kaḷḷakkēsinṟe pēril; vyājārōpaṇaṅṅaḷōṭe;) ～の罪をうける കള്ളക്കേസ് ചുമത്തപ്പെടുക. (kaḷḷakkēsu cumattappeṭuka.)

むじな 貉 ZOOL ബാജർ (അളകരടി). (bājar (aḷakaraṭi).)

むしに 蒸煮 ～する നീറ്റുക; നീറ്റിയെടുക്കുക. (nīṟṟuka; nīṟṟiyeṭukkuka.)

むしば 虫歯 പുഴുക്കുത്തേറ്റ പല്ല്. (puḻukkuttēṟṟa pallu.)

むしばむ 蝕む മോശമാക്കുക; ബാധിക്കുക; അട്ടിമറിക്കുക; കരണ്ടുതിന്നുക; കാർന്നുതിന്നുക. (mōśamākkuka; bādhikkuka; aṭṭimaṟikkuka; karaṇṭutinnuka; kārnnutinnuka.)

むじひ 無慈悲 ☞ 無情.

むしぶろ 蒸風呂 സൗന (ചൂടുള്ള നീരാവിനിറഞ്ഞ കുളിമുറി); സ്റ്റീംബാത്ത്. (sauna (cūṭuḷḷa nīrāviniṟañña kuḷimuṟi); sṟṟīmbāttu.)

むしぼし 虫干 കാറ്റുകൊള്ളിക്കൽ. (kāṟṟukoḷḷikkal.) ～する കാറ്റത്തിടുക (വസ്ത്രങ്ങൾ). (kāṟṟattiṭuka (vastraṅṅaḷ).)

むしむし ～する പുഴുക്കം തോന്നുക (ചൂടും വിയർപ്പും). (puḻukkam tōnnuka (cūṭum viyarppum).)

むしめがね 虫眼鏡 ഭൂതക്കണ്ണാടി. (bhūtakkaṇṇāṭi.)

むしゃ 武者 ◇むしゃしゅぎょう 武者修業 (മദ്ധ്യകാലയൂറോപ്പിലെ) സഞ്ചാരമാടമ്പിത്തരം. ((maddhyakālayūṟōppile) sañcāramāṭampittaram.) ◇むしゃしゅぎょうしゃ 武者修業者 സഞ്ചാരമാടമ്പി. (sañcāramāṭampi.) ◇むしゃにんぎょう 武者人形 പാവപ്പടയാളി. (pāvappaṭayāḷi.) ◇むしゃぶるいをする 武者震いをする സമരവീര്യം കാട്ടുക; ആവേശത്തിമർപ്പിൽ വിറയ്ക്കുക. (samaravīryam kāṭṭuka; āvēśattimarppil viṟaykkuka.)

むしやき 蒸焼き
～にする തീയിലിട്ടു ചുട്ടെടുക്കുക; (tīyiliṭṭu cuṭṭeṭukkuka;) ～の ചുട്ടെടുത്ത (മാംസം). (cuṭṭeṭutta (māṃsam).)

むじゃき 無邪気 നിഷ്കളങ്കത; വളഞ്ഞ മാർഗ്ഗങ്ങൾ പരിചയമില്ലായ്മ. (niṣkaḷaṅkata; vaḷañña mārggaṅṅaḷ paricayamillāyma.) ～な നിഷ്കളങ്കമായ; കുതന്ത്രങ്ങൾ അറിയാത്ത. (niṣkaḷaṅkamāya; kutantraṅṅaḷ aṟiyātta.)

むしゃくしゃ ～する［気分が］അസ്വസ്ഥത തോന്നുക; അസന്തുഷ്ടി അനുഭവപ്പെടുക; (ചൊറിഞ്ഞുവരിക). (asvasthata tōnnuka; asantuṣṭi anubhavappeṭuka; (coṟiññuvarika).)

むしゃぶりつく 武者振り付く ആവേശത്തിമർപ്പിലാവുക. (āvēśattimarppilāvuka.)

むしゃむしゃ
～食う ചവച്ചരയ്ക്കുക; (cavaccarayukkuka;) *☞ 貪(むさぼ)る.

むしゅう 無臭 ～の ഗന്ധമില്ലാത്ത. (gandhamillātta.)

むしゅうきょう 無宗教 ～である മതമില്ലാതിരിക്കുക. (matamillātirikkuka.)

むしゅうにゅう 無収入 ～で വരുമാനമില്ലാതെ. (varumānamillāte.)

むじゅうりょく 無重力 ～になる ഗുരുത്വാകർഷണമില്ലാത്ത അവസ്ഥയിലാവുക; ഭാരഹീനമായിരിക്കുക. (gurutvākarṣaṇamillātta avasthayilāvuka; bhārahīnamāyirikkuka.)

むじゅうりょく(じょうたい)無重力(状態) ഭാരഹീനമായ (അവസ്ഥ). (bhārahīnamāya (avastha).)

むしゅく 無宿 ～の വീടില്ലാത്ത. (vīṭillātta.)

むしゅくもの 無宿者 നാടുതെണ്ടി. (nāṭuteṇṭi.)

むしゅみ 無趣味
～である പ്രത്യേക അഭിരുചി ഇല്ലാതിരിക്കുക (ഹോബി); (pratyēka abhiruci illātirikkuka (hōbi);) ～な人 ഒന്നിലും അഭിരുചി ഇല്ലാത്ത വ്യക്തി. (onnilum abhiruci illātta vyakti.)

むじゅん 矛盾 പരസ്പരവൈരുദ്ധ്യം; സ്ഥിരതയില്ലായ്മ; പൂർവാപരവിരുദ്ധത. (parasparavairuddhyam; sthiratayillāyma; pūrvāparaviruddhata.) ～する പൊരുത്തമില്ലാതിരിക്കുക; പൂർവാപരവിരുദ്ധമായിരിക്കുക. (poruttamillātirikkuka; pūrvāparaviruddhamāyirikkuka.)

むしょう 無性
～に വളരെയധികം; അങ്ങേയറ്റം; (vaḷareyadhikam; aṅṅēyaṟṟam;) ～にうれしく思う അങ്ങേയറ്റം ആഹ്ലാദിച്ചിരിക്കുക. (aṅṅēyaṟṟam āhlādiccirikkuka.)

むしょう 無償 ☞ 無料. ◇むしょうこうふ 無償交付 STOCKS എത്തിച്ചുകൊടുക്കാൻ പ്രത്യേകം പ്രതിഫലം ആവശ്യമില്ലാതിരിക്കുക. (etticcukoṭukkān pratyēkam pratiphalam āvaśyamillātirikkuka.)

むじょう 無上
～の ഏറ്റവും ഉയരത്തിലുള്ള; ഏറ്റവും മഹത്തായ; (ēṟṟavuṃ uyarattilu̱ḷḷa; ēṟṟavuṃ mahattāya;) ～の光栄 മഹത്തായ ബഹുമതി. (mahattāya bahumati.)

むじょう 無情 നിർദ്ദയത്വം; ക്രൂരത. (nirddayatvaṃ; krūrata.) ～の നിർദ്ദയമായ; ക്രൂരമായ. (nirddayamāya; krūramāya.)

むじょう 無常 അസ്ഥിരത. (asthirata.) ～の അസ്ഥിരമായ; പരിണാമവിധേയമായ; അനിശ്ചിതമായ. (asthiramāya; pariṇāmavidhēyamāya; aniścitamāya.)

むじょうけん 無条件
～の ഉപാധികളില്ലാത്ത; നിരുപാധികമായ; (upādhikaḷillātta; nirupādhikamāya;) ～で നിരുപാധികമായി. (nirupādhikamāyi.)

むじょうけんこうふく 無条件降伏 നിരുപാധികമായ കീഴടങ്ങൽ. (nirupādhikamāya kīḻaṭaṅṅal.)

むしょく 無色 ～の നിറമില്ലാത്ത. (niṟamillātta.)

むしょくとうめいな 無色透明な വർണ്ണമില്ലാത്തതും സുതാര്യവുമായ. (varṇṇamillāttatuṃ sutāryavumāya.)

むしょく 無職
～でいる ജോലിയില്ലാതിരിക്കുക; (jōliyillātirikkuka;) *☞ 失業.

むしよけ 虫除け കീടനാശിനി. (kīṭanāśini.)

むしょぞく 無所属 ～の സ്വതന്ത്രമായ. (svatantramāya.)

むしょぞくだいぎし 無所属代議士 സ്വതന്ത്രൻ (നിയമസഭാംഗം). (svatantran (niyamasabhāṃgaṃ).)

むしりとる 毟り取る പറിച്ചെടുക്കുക; കീറിയെടുക്കുക. (paṟicceṭukkuka; kīṟiyeṭukkuka.)

むしりょ 無思慮 ആലോചനയില്ലായ്മ. (ālōcanayillāyma.) ～な വിവേകമില്ലാത്ത; ആലോചനയില്ലാത്ത. (vivēkamillātta; ālōcanayillātta.)

むしる 毟る പിഴുതെടുക്കുക. (piḻuteṭukkuka.) *☞ 毟り取る.

むじるし 無印 അടയാളപ്പെടുത്താത്ത; ലേബലില്ലാത്ത. (aṭayāḷappeṭuttātta; lēbalillātta.)

むじるししょうひん 無印商品 വ്യാപാരമുദ്രയില്ലാതെ വില്ക്കപ്പെടുന്ന സാധനം. (vyāpāramudrayillāte vilkkappeṭunna sādhanaṃ.)

むしろ 筵 (പുൽ)പ്പായ. ((pul)ppāya.)

むしろ 寧ろ -ഏറെക്കുറെ;...യേക്കാൾ; തമ്മിൽ (ഭേദം). (-ēṟekkuṟe;...yēkkāḷ; tammil (bhēdaṃ).) 小説家というより～詩人だ നോവലിസ്റ്റെന്ന് പറയുന്നതിലും (ഭേദം) -അദ്ദേഹമൊരു കവിയെന്നു പറയുന്നതാവും ശരിയായിരിക്കുക; -അദ്ദേഹം നോവലെഴുത്തുകാരനെന്നതിലേറെ -ഒരു കവിയാണ്./ -അദ്ദേഹം -ഒരു നോവലിസ്റ്റ് -എന്നതിലുമുപരി -ഒരുകവിയാണ്. (nōvalisṟṟennŭ paṟayunnatiluṃ (bhēdaṃ) -addēhamoru kaviyennu paṟayunnatāvuṃ śariyāyirikkuka; -addēhaṃ nōvaleḻuttukāranennatilēṟe -oru kaviyāṇŭ./ -addēhaṃ -oru nōvalisṟaṟŭ -ennatilumupari -orukaviyāṇŭ.)

むしん 無心 ① ☞ 無邪気. മുജാക്കി. (mujākki.)② ［金などの］(പണത്തിന്നായുള്ള) അപേക്ഷ. ((paṇattinnāyuḷḷa) apēkṣa.) ～する ആവശ്യപ്പെടുക; ചോദിക്കുക (ഒരാളോട് പണത്തിന്നായി). (āvaśyappeṭuka; cōdikkuka (orāḷōṭŭ paṇattinnāyi).)

むじん 無人 ～の ആൾപ്പാർപ്പില്ലാത്ത. (āḷppārppillātta.)

むじんえき 無人駅 ആളൊഴിഞ്ഞ തീവണ്ടിയാപ്പീസ്. (āḷoḻiñña tīvaṇṭiyāppīsŭ.)

むじんとう 無人島 ജനവാസമില്ലാത്ത ദ്വീപ്. (janavāsamillātta dvīpŭ.)

むじんひこうき 無人飛行機 പയലറ്റില്ലാത്ത വിമാനം. (payalaṟṟillātta vimānaṃ.)

むじんふみきり 無人踏切 കാവൽക്കാരനില്ലാത്ത റെയിൽക്രോസ്സിംഗ്. (kāvalkkāranillātta ṟeyilkrōssiṃgŭ.)

むじん 無尽 ◇むじん(こう)無尽(講) പരസ്പര വായ്പാ സംഘടന. (paraspara vāypā saṃghaṭana.)

むしんけい 無神経 (厚顔)നിർവികാരത; മര്യാദയില്ലായ്മ. (nirvikārata; maryādayillāyma.) ～な(恥知［ഹജിശി］らずの［രസുനൊ］) നിർവികാരനായ; മര്യാദയില്ലാത്ത; ലജ്ജയില്ലാത്ത. (nirvikāranāya; maryādayillātta; lajjayillātta.)

むしんさ 無審査 ◇むしんさほけん 無審査保険 ആരോഗ്യസംബന്ധിയല്ലാത്ത ഇൻഷൂറൻസ്. (ārōgyasaṃbandhiyallātta insūransŭ.)

むじんぞう 無尽蔵 ～の അവസാനിക്കാത്ത; അതിരില്ലാത്ത. (avasānikkātta; atirillātta.)

むしんろん 無神論 നിരീശ്വരവാദം. (nirīśvaravādaṃ.)

むしんろんしゃ 無神論者 നിരീശ്വരവാദി. (nirīśvaravādi.)

むす 蒸す ① (ふかす) നീരാവി. (nīrāvi.) ② (蒸し暑い) പുഴുക്കം തോന്നുക. (puḻukkaṃ tōnnuka.)

むすう 無数 ～の എണ്ണമറ്റ; അനേകം. (eṇṇamaṟṟa; anēkaṃ.)

むずかしい 難しい ①［困難］വിഷമകരമായ. (viṣamakaramāya.) ② (やっかいな) ബുദ്ധിമുട്ടുള്ള. (buddhimuṭṭuḷḷa.) ③ ［病気が］ ഗുരുതരമായ (രോഗം). (gurutaramāya (rōgaṃ).) ④ ［厳格］കർക്കശമായ. (karkkaśamāya.) ⑤ ［顔つきの］ വിഷമഭാവം കാട്ടുന്ന (മുഖത്ത്). (viṣamabhāvaṃ kāṭṭunna (mukhattŭ).) *☞ 気難しい.

むずがる കലഹപ്രിയനായിരിക്കുക. (kalahapriyanāyirikkuka.)

むすこ 息子 മകൻ. (makan.)

むすび 結び ①［結び目］കെട്ട്. (keṭṭŭ.) ～の അവസാനത്തെ. (avasānatte.) ～を作る (解く) കെട്ടിടുക (കെട്ടഴിക്കുക). (keṭṭiṭuka (keṭṭaḻikkuka).) ② ［結末］അന്ത്യം. (antyaṃ.) ③ (結論)സമാപനം. (samāpanaṃ.)

むすびあわせる 結び合わせる കൂട്ടിക്കെട്ടുക; കൂട്ടുചേരുക. (kūṭṭikkeṭṭuka; kūṭṭucēruka.)

むすびつき 結び付き ബന്ധം. (bandhaṃ.)

むすびつく 結び付く ① കെട്ടുപിണഞ്ഞിരിക്കുക; മുഴുകിയിരിക്കുക. (keṭṭupiṇaññirikkuka; muḻukiyirikkuka.) ② ［関係］ബന്ധപ്പെട്ടിരിക്കുക. (bandhappeṭṭirikkuka.)

むすびつける 結び付ける ① കൂട്ടിക്കെട്ടുക; ഉറപ്പിക്കുക. (kūṭṭikkeṭṭuka; uṟappikkuka.) ② ［関係］ ബന്ധപ്പെടുത്തുക (രണ്ടുപേരെ പരസ്പരം). (bandhappeṭuttuka (raṇṭupēre parasparaṃ).)

むすびめ 結び目 ☞ 結び.

むすぶ 結ぶ ①［糸などを］(ചരടും മറ്റും) കെട്ടുക; കൂട്ടിക്കെട്ടുക. ((caraṭuṃ maṟṟuṃ) keṭṭuka; kūṭṭikkeṭṭuka.) ② ［つなぐ］ബന്ധിപ്പിക്കുക; ശൃംഖലയാക്കുക. (bandhippikkuka; śṛṃkhalayākkuka.) ③ ［契約を］(കരാറ്) ഉറപ്പിക്കുക; (സന്ധി) ഉണ്ടാക്കുക. ((karāṟŭ) uṟappikkuka; (sandhi) uṇṭākkuka.) ④ ［実を］ കായ്ക്കുക. (kāykkuka.) ⑤ ［終える］ ഉപസംഹരിക്കുക (...പറഞ്ഞുകൊണ്ട്). (upasaṃharikkuka (...paṟaññukoṇṭŭ).)

むずむず ～する［むずがゆい］［もどかしい］(ചയ്യാൻ) ചൊറിഞ്ഞ് വരിക; അക്ഷമനാവുക. ((cayyān) coṟiññŭ varika; akṣamanāvuka.)

むすめ 娘 ① മകൾ. (makaḷ.) ② (少女)പെൺകുട്ടി. (peṇkuṭṭi.) ～らしい പെൺകുട്ടിയെപ്പോലുള്ള. (peṇkuṭṭiyeppōluḷḷa.)

むすめじだい 娘時代 (കൊച്ചു) പെൺകുട്ടിയായിരുന്ന കാലഘട്ടം. ((koccu) peṇkuṭṭiyāyirunna kālaghaṭṭaṃ.)

ムスリム മുസ്ലിം. (musliṃ.)

むせい 夢精 സ്വപ്നസ്ഖലനം. (svapnaskhalanaṃ.)
むせい 無声 〜の [音声] നിശ്ശബ്ദമായ; മൗനമായ. (niśśabdamāya; maunamāya.)
むせいおん 無声音 നിശ്ശബ്ദതയുടെ ശബ്ദം. (niśśabdatayuṭe śabdaṃ.)
むせいえいが 無声映画 നിശ്ശബ്ദ സിനിമ. (niśśabda sinima.)
むせい 無性 〜の നപുംസകമായ. (napuṃsakamāya.)
むせいせいしょく 無性生殖 BIOL ലൈംഗികതയില്ലാത്ത പുനരുല്പാദന പ്രക്രിയ. (laiṃgikatayillātta punarulpādana prakriya.)
むぜい 無税 〜の ഡ്യൂട്ടി ഫ്രീ; നികുതിയടക്കേണ്ടതില്ലാത്ത. (ḍyūṭṭī phrī; nikutiyaṭakkēṇṭatillātta.)
むぜい(ゆにゅう)ひん 無税(輸入)品 നികുതിയടക്കാതെ ഇറക്കുമതിചെയ്യുന്ന ചരക്കുകൾ. (nikutiyaṭakkāte iṟakkumaticeyyunna carakkukaḷ.)
むせいげん 無制限
〜な [の] പരിമിതിയില്ലാത്ത; സ്വതന്ത്രമായ; (parimitiyillātta; svatantramāya;) 〜に പരിമിതിയില്ലാതെ; സ്വതന്ത്രമായി. (parimitiyillāte; svatantramāyi.)
むせいふ 無政府 ◇ むせいふ(じょうたい)無政府(状態) അരാജകത്വ(സ്ഥിതി). (arājakatva(sthiti).) *☞ アナーキスト、アナーキズム.
むせいぶつ 無生物 ജീവനില്ലാത്ത വസ്തു. (jīvanillātta vastu.)
むせいらん 無精卵 ബീജസംയോഗം സംഭവിക്കാത്ത അണ്ഡം. (bījasaṃyōgaṃ saṃbhavikkātta aṇḍaṃ.)
むせきついどうぶつ 無脊椎動物 നട്ടെല്ലില്ലാത്ത ജീവി. (naṭṭellillātta jīvi.)
むせきにん 無責任 ചുമതലാബോധമില്ലായ്മ. (cumatalābōdhamillāyma.) 〜な ചുമതലാബോധമില്ലാത്ത. (cumatalābōdhamillātta.) 〜に ചുമതലാബോധമില്ലാതെ. (cumatalābōdhamillāte.)
むせっそう 無節操 〜な ആശയദാർഢ്യതയില്ലാത്ത; ആദർശനിഷ്ഠയില്ലാത്ത. (āśayadārḍhyatayillātta; ādarśaniṣṭhayillātta.)
むせびなく 咽び泣く തേങ്ങുക. (tēṅṅuka.)
むせぶ 咽ぶ ☞ 噎(む)せる 涙に〜തേങ്ങുക; കണ്ണീരുകൊണ്ടു തൊണ്ടയിടറുക. (tēṅṅuka; kaṇṇīrukoṇṭu toṇṭayiṭaṟuka.)
むせる 噎せる നിരുദ്ധകണ്ഠനാവുക. (niruddhakaṇṭhanāvuka.)
むせん 無銭 ◇ むせんいんしょくする 無銭飲食する ഭോജനശാലയെ പണം കൊടുക്കാതെ വഞ്ചിക്കുക. (bhōjanaśālaye paṇaṃ koṭukkāte vañcikkuka.) ◇むせんりょこう 無銭旅行 കയ്യിൽ കാശില്ലാതെയുള്ള യാത്ര. (kayyil kāśillāteyuḷḷa yātra.)
むせん 無線 കമ്പിയില്ലാക്കമ്പി; റേഡിയോ. (kampiyillākkampi; ṟēḍiyō.) ◇むせんそうじゅう 無線操縦 റേഡിയോ വഴി നിയന്ത്രണം. (ṟēḍiyō vaḻi niyantraṇaṃ.) ◇むせんタクシー 無線タクシー റേഡിയോ ടാക്സി. (ṟēḍiyō ṭāksi.) ◇むせんでんしん 無線電信 വയർലസ് ടെലഗ്രാഫ്. (vayarlasŧ ṭelagrāphŧ.) ◇むせんでんしんきょく 無線電信局 വയർലസ് സ്റ്റേഷൻ. (vayarlasŧ sṟṟēṣan.) ◇むせんでんわ 無線電話 വയർലസ് ടെലഫോൺ. (vayarlasŧ ṭelaphōṇ.) ◇むせんとじ 無線綴じ നൂലുപയോഗിക്കാതെയുള്ള (ബുക്ക്) ബൈൻഡ് ചെയ്യൽ. (nūlupayōgikkāteyuḷḷa (bukkŧ) baindŧ ceyyal.) ◇むせんほうそう 無線放送 റേഡിയോ പ്രക്ഷേപണം. (ṟēḍiyō prakṣēpaṇaṃ.)
むそう 無双 ☞ 無比.
むそう 夢想 സ്വപ്നം; ദർശനം. (svapnaṃ; darśanaṃ.) 〜する .... സ്വപ്നം കാണുക. (......... svapnaṃ kāṇuka.)
むぞうさ 無造作
〜な(ふとした[ഹൃത്തൊശിത്ത])എളുപ്പമായ; ലളിതമായ; (eḷuppamāya; laḷitamāya;) 〜に എളുപ്പത്തിൽ; അനായാസമായി. (eḷuppattil; anāyāsamāyi.)
むだ 無駄 ① ഉപയോഗശൂന്യത. (upayōgaśūnyata.) ② (浪費) (സമയ)നഷ്ടം. ((samaya)naṣṭaṃ.) 〜な -ഉപയോഗശൂന്യമായ; നിഷ്ഫലമായ; നിഷ്പ്രയോജനമായ. (-upayōgaśūnyamāya; niṣphalamāya; niṣprayōjanamāya.) 〜に വെറുതെ; -അനാവശ്യമായി. (veṟute; -anāvaśyamāyi.) 〜にする നിഷ്ഫലമാക്കുക; വലിച്ചെറിയുക. (niṣphalamākkuka; valicceṟiyuka.) 〜になる നിഷ്ഫലമാക്കപ്പെടുക;പാഴാക്കപ്പെടുക . (niṣphalamākkappeṭuka;pāḻākkappeṭuka .) 〜にしない നല്ലവണ്ണം -ഉപയോഗിക്കുക. (nallavaṇṇaṃ -upayōgikkuka.)
むだあし 無駄足 〜を踏む തികച്ചും വൃഥാവിലായ പരിശ്രമം; വ്യർത്ഥമായ അദ്ധ്വാനം. (tikaccuṃ vr̥thāvilāya pariśramaṃ; vyartthamāya addhvānaṃ.)
むだがね 無駄金 〜を使う പണം വ്യർത്ഥമാക്കുക. (paṇaṃ vyartthamākkuka.)
むだぐち 無駄口 〜をたたく അലസമായി(വെറുതെ) സംസാരിക്കുക; പുലമ്പുക. (alasamāyi(veṟute) saṃsārikkuka; pulampuka.)
むだじに 無駄死に 〜する വ്യർത്ഥമായി മരിക്കുക. (vyartthamāyi marikkuka.)
むだづかい 無駄遣い ☞ 浪費.
むだばなし 無駄話 വെടിപറയൽ; വായാടിത്തം. (veṭipaṟayal; vāyāṭittaṃ.)
むだぼね 無駄骨 〜を折る ഫലമില്ലാത്ത പരിശ്രമം നടത്തുക. (phalamillātta pariśramaṃ naṭattuka.)
むだめし 無駄飯 〜を食う അലസമായ ജീവിതം നയിക്കുക. (alasamāya jīvitaṃ nayikkuka.)
むだん 無段 ◇ むだんへんそくき 無段変速機 (自転車の) തുടർച്ചയായി മാറിക്കൊണ്ടിരിക്കുന്ന ഗിയർ (സൈക്കിളിൻറെ). (tuṭarccayāyi māṟikkoṇṭirikkunna giyar (saikkiḷinṟe).)
むだん 無断 〜で [無届] (無許可). മുന്നറിയിപ്പില്ലാതെ; അനുവാദമില്ലാതെ (പോകുക). (munnaṟiyippillāte; anuvādamillāte (pōkuka).)
むだんけっせき(けっきん)無断欠席(欠勤) മുന്നറിയിപ്പില്ലാതെ ഹാജരാവാതിരിക്കൽ (ലീവെടുക്കൽ). (munnaṟiyippillāte hājarāvātirikkal (līveṭukkal).)
むたんぽ 無担保
〜の പണയമില്ലാത്ത; (paṇayamillātta;) 〜で പണയമില്ലാതെ (ഉറപ്പില്ലാതെ). (paṇayamillāte (uṟappillāte).)
むたんぽしゃさい 無担保社債 ഉറപ്പില്ലാത്ത കമ്പനികടപ്പത്രം. (uṟappillātta kampanikaṭappatraṃ.)
むち 鞭 ചാട്ടവാർ; വടി. (cāṭṭavār; vaṭi.) 〜で打つ ചാട്ടകൊണ്ടടിക്കുക; പ്രഹരിക്കുക. (cāṭṭakoṇṭaṭikkuka; praharikkuka.)
むち 無知 ① അജ്ഞത. (ajñata.) ② (おろかさ) വിഡ്ഢിത്തരം. (viḍḍhittaraṃ.) 〜な അറിവില്ലാത്ത; മണ്ടനായ. (aṟivillātta; maṇṭanāya.) *☞ 無学.
むち 無恥 〜な ലജ്ജയില്ലാത്ത. (lajjayillātta.)
むちうち 鞭打ち ◇ むちうちしょう 鞭打ち症 വിപ്ലാഷ് പരുക്ക്; നട്ടെല്ല് ഉളുക്കൽ (വാഹനാപകടത്തിലും മറ്റും). (vipplāṣŧ parukkŧ; naṭṭellŧ uḷukkal (vāhanāpakaṭattiluṃ maṟṟuṃ).)
むちうつ 鞭打つ ① ☞ 鞭(で打つ). ② [励ます] പ്രേരിപ്പിക്കുക; പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക (ഒരാളെ...ചെയ്യുവാൻ). (prērippikkuka; prōtsāhippikkuka (orāḷe...ceyyuvān).)
むちつじょ 無秩序 അലങ്കോലം; കുഴഞ്ഞുമറിഞ്ഞ അവസ്ഥ. (alaṅkōlaṃ; kuḻaññumaṟiñña avastha.) 〜の അലങ്കോലപ്പെട്ട; കുഴഞ്ഞുമറിഞ്ഞ. (alaṅkōlappeṭṭa; kuḻaññumaṟiñña.)
むちむち 〜した തടിച്ചുകൊഴുത്ത. (taṭiccukoḻutta.)

むちゃ 無茶
～な（理［രി］に［നി］合［അ］わぬ［വനു］）（無謀［മുബോ］な［ന］）（混乱［കൊൻരൻ］した［ശിത്ത］）（過度［കദൊ］の［നൊ］）യുക്തിക്ക് നിരക്കാത്ത; സാഹസികമായ; ആശയക്കുഴപ്പത്തിലായ; അമിതമായ; (yuktikku nirakkātta; sāhasikamāya; āśayakkuḻappattilāya; amitamāya;) ～に（考［കൻഗ］えなく［എനക്കു］）（極端［ക്യൊക്കുത്തൻ］に［നി］）യുക്തിക്ക് നിരക്കാത്തവിധം; സാഹസികമായി; അന്ധമായി; അമിതമായി; (yuktikku nirakkāttavidhaṃ; sāhasikamāyi; andhamāyi; amitamāyi;) ～にする അലങ്കോലപ്പെടുത്തുക; കുഴപ്പമാക്കുക;(ജീവിതം) കുഴപ്പത്തിലാക്കുക. (alaṅkōlappeṭuttuka; kuḻappamākkuka;(jīvitaṃ) kuḻappattilākkuka.)

むちゃくりく 無着陸 ◇むちゃくりくひこう 無着陸飛行 നോൺ സ്റ്റോപ്പ് പറക്കൽ (നിർത്താതെ പറക്കൽ). (nōn srrōppu paṟakkal (nirttāte paṟakkal).) ◇むちゃくりくひこうする 無着陸飛行する നിർത്താതെ പറക്കുക (വിമാനം). (nirttāte paṟakkuka (vimānaṃ).)

むちゅう 夢中
～で［ぼうぜんと］[必死［ഹിശ്ശി］に［നി］］[熱中［നെച്ചൂ］して［ശിത്തെ］］ബാധകൂടിയപോലുള്ള അവസ്ഥയിൽ; ഭ്രാന്തമായി; വെപ്രാളത്തോടെ; പൂർണ്ണമനസ്സോടെ; (bādhakūṭiyapōluḷḷa avasthayil; bhrāntamāyi; veprāḷattōṭe; pūrṇṇamanassōṭe;) ～になる[熱中] തികച്ചും മുഴുകിയിരിക്കുക;(ഒരു പെൺകുട്ടിയ്ക്കുവേണ്ടി) സ്വയം ഉഴിഞ്ഞുവയ്ക്കുക. (tikaccuṃ muḻukiyirikkuka;(oru peṇkuṭṭiykkuvēṇṭi) svayaṃ uḻiññuvaykkuka.)

むちん 無賃 ～で ഇനാമായി. (ināmāyi.)

むちんじょうしゃする 無賃乗車する ① കാശുകൊടുക്കാതെ (തീവണ്ടിയിൽ) യാത്ര ചെയ്യുക. (kāśukoṭukkāte (tīvaṇṭiyil) yātra ceyyuka.) ②（不正に）കള്ളവണ്ടി കയറുക. (kaḷḷavaṇṭi kayaṟuka.)

ムツ 鯥 ICHTHYOLOGY ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ ഒരുതരം ജാപ്പാനീസ് മത്സ്യം. (bhakṣyayōgyamāya orutaraṃ jāppānīsu matsyaṃ.)

むつう 無痛 ～の വേദനയറിയാത്ത. (vēdanayaṟiyātta.)

むつうぶんべん 無痛分娩 വേദനയറിയാത്ത പ്രസവം. (vēdanayaṟiyātta prasavaṃ.)

ムック "മൂക്കു" (മാഗസിൻ ബുക്ക്). ("mūkku" (māgasin bukku).)

むっくり ～起きる ആരംഭിക്കുക. (ārambhikkuka.)

むつごと 睦言 മധുരമേറിയ വാക്കുകൾ; പ്രേമഭാഷണം. (madhuramēṟiya vākkukaḷ; prēmabhāṣaṇaṃ.)

ムツゴロウ 鯥五郎 ICHTHYOLOGY ഒരുതരം മത്സ്യം (മഡ്സ്കിപ്പർ). (orutaraṃ matsyaṃ (maḍskippar).)

むっつ 六つ ആറ് (എണ്ണം). (āṟu (eṇṇaṃ).)

むっつり
～した മിതഭാഷിയായ; അപ്രസന്നനായ; (mitabhāṣiyāya; aprasannanāya;) ～して മുഖം കറുപ്പിച്ച്. (mukhaṃ kaṟuppiccu.)

むっと ～する [怒る] [蒸し暑い] കോപിക്കുക; ദേഷ്യപ്പെടുക; അസന്തുഷ്ടനായിരിക്കുക; പുഴുക്കം തോന്നുക. (kōpikkuka; dēṣyappeṭuka; asantuṣṭanāyirikkuka; puḻukkaṃ tōnnuka.)

むつまじい 睦まじい ①（愛情ある）(പരസ്പരം) സ്നേഹമുള്ള. ((parasparaṃ) snēhamuḷḷa.) ②（親密な）അടുപ്പമുള്ള. (aṭuppamuḷḷa.) 睦まじく暮らす ഒരുമിച്ച് സുഖമായിജീവിക്കുക. (orumiccu sukhamāyijīvikkuka.)

むていけい 無定型 ～の അരൂപിയായ. (arūpiyāya.)

むていけん 無定見 ആദർശസ്ഥിരതയില്ലാതിരിക്കൽ. (ādarśasthiratayillātirikkal.) ～の സ്ഥിരമായ ആദർശമില്ലാത്ത. (sthiramāya ādarśamillātta.)

むていこう 無抵抗 പ്രതിരോധമില്ലായ്മ. (pratirōdhamillāyma.) ～で പ്രതിരോധിക്കാതെ. (pratirōdhikkāte.)

むていこうしゅぎ 無抵抗主義 അപ്രതിരോധ സിദ്ധാന്തം. (apratirōdha siddhāntaṃ.)

むてき 霧笛 മൂടൽമഞ്ഞിൽപ്പെടുന്ന കപ്പലുകൾ പരസ്പരം അറിയിക്കുവാൻ ഉപയോഗിക്കുന്ന ഹോൺ. (mūṭalmaññilppeṭunna kappalukaḷ parasparaṃ aṟiyikkuvān upayōgikkunna hōṇ.)

むてき 無敵 ～の അനോപമമായ; അജയ്യമായ. (anōpamamāya; ajayyamāya.)

むてっぽう 無鉄砲 ～な（に）മുൻപിൻനോക്കാത്ത(തെ); സാഹസികമായ(യി); അന്ധമായ(യി). (munpinnōkkātta(te); sāhasikamāya(yi); andhamāya(yi).)

むでん 無電 ☞ 無線.

むてんか 無添加 ◇むてんかしょくひん 無添加食品 രുചികൂട്ടാനുള്ള (കൃത്രിമ) ചേരുവകളടങ്ങാത്ത ഭക്ഷണപദാർത്ഥങ്ങൾ. (ruci kūṭṭānuḷḷa (kṛtrima) cēruvakaḷaṭaṅṅātta bhakṣaṇapadārtthaṅṅaḷ.)

むてんぽ 無店舗 ◇むてんぽはんばい 無店舗販売 കടകളിലൂടെയല്ലാത്ത ചില്ലറവില്പന. (kaṭakaḷilūṭeyallātta cillaṟavilpana.)

むとう 無糖 ～の പഞ്ചസാര കലർന്നിട്ടില്ലാത്ത; പഞ്ചസാരയില്ലാത്ത (വിത്തൗട്ട്). (pañcasāra kalarnniṭṭillātta; pañcasārayillātta (vittauṭṭu).)

むとうか 無灯火 ～で ഹെഡ്ലൈറ്റില്ലാതെ. (heḍlaiṟṟillāte.)

むとうせい 無統制 ～の അനിയന്ത്രിതമായ. (aniyantritamāya.)

むとうは 無党派 ◇むとうはそう 無党派層 സ്വതന്ത്രവോട്ടർമാർ. (svatantravōṭṭarmār.)

むとうひょう 無投票 ～で വോട്ടെടുപ്പുകൂടാതെ. (vōṭṭeṭuppukūṭāte.)

むどく 無毒 ～な വിഷകരമല്ലാത്ത. (viṣakaramallātta.)

むとくてん 無得点 ～の സ്കോറില്ലാത്ത. (skōṟillātta.)

むとどけ 無届 ～で മുന്നറിയിപ്പില്ലാതെ. (munnaṟiyippillāte.)

むとんじゃく,むとんちゃく 無頓着 അവഗണന. (avagaṇana.) ～である അവഗണന കാട്ടുക. (avagaṇana kāṭṭuka.)

むないた 胸板 നെഞ്ച്. (neñcu.)

むなぎ 棟木 ARCHIT മോന്തായത്തൂണ്. (mōntāyattūṇu.)

むなくそ 胸糞
～が悪い[対象が主語] അറപ്പു തോന്നിപ്പിക്കുന്നതായിരിക്കുക; (aṟappu tōnnippikkunnatāyirikkuka;) ～が悪い［人が主語］... ൽ/... ഓട്/... ത്താൽ/ അറപ്പും വെറുപ്പും തോന്നുക. (... l/... ōṭu/... ttāl/ aṟappuṃ veṟuppuṃ tōnnuka.)

むなぐら 胸倉 ～をつかむ (ഒരാളുടെ) കോട്ടിന്റെ കോളറിന്റെ മുൻഭാഗം കൂട്ടിപ്പിടിക്കുക. ((orāḷuṭe) kōṭṭinṟe kōḷaṟinṟe munbhāgaṃ kūṭṭippiṭikkuka.)

むなぐるしい 胸苦しい നെഞ്ചിൽ കടുത്ത ഇറുക്കം തോന്നുക. (neñcil kaṭutta iṟukkaṃ tōnnuka.)

むなげ 胸毛 നെഞ്ചിലെരോമം; രോമംനിറഞ്ഞ നെഞ്ചുള്ള (ആൾ). (neñcilerōmaṃ; rōmaṃniṟañña neñcuḷḷa (āḷ).)

むなさわぎ 胸騒ぎ അസ്വസ്ഥത. (asvasthata.) ～がする അസ്വസ്ഥത തോന്നുക; അശുഭഭയം തോന്നുക. (asvasthata tōnnuka; aśubhabhayaṃ tōnnuka.)

むなざんよう 胸算用 ① കണക്കുകൂട്ടൽ. (kaṇakkukūṭṭal.) ②（期待）പ്രതീക്ഷിക്കൽ. (pratīkṣikkal.) ～する പ്രതീക്ഷിക്കുക. (pratīkṣikkuka.)

むなしい 空しい、虚しい ①（空虚）ശൂന്യമായ. (śūnyamāya.) ②［無効］നിഷ്ഫലമായ. (niṣphalamāya.) 空しく（ぼんやり［ബൊൻയരി］）നിഷ്ഫലമായി; വൃഥാവിലായി. (niṣphalamāyi; vṛthāvilāyi.)

むなしさ 空しさ പൊള്ളത്തരം; പൊങ്ങച്ചം. (poḷḷattaraṃ; poṅṅaccaṃ.)

むなもと 胸元 ☞ 胸、鳩尾(みぞおち).

むに 無二

〜の അനോപമമായ; അതുല്യമായ; (anōpamamāya; atulyamāya;) 〜の親友 ഏറ്റവും അടുത്ത കൂട്ടുകാരൻ. (ēṟṟavuṃ aṭutta kūṭṭukāran.)

ムニエル 《F.》COOK മ്യൂനിയെർ (ഒരു ഫ്രഞ്ച് വിഭവം). (myūniyer (oru phrañcŧ vibhavaṃ).)

むにゃむにゃ 〜言う പിറുപിറുക്കുക; അസ്പഷ്ടമായി സംസാരിക്കുക. (piṟupiṟukkuka; aspaṣṭamāyi saṃsārikkuka.)

むにんしょ 無任所 ◇むにんしょだいじん 無任所大臣 വകുപ്പില്ലാമന്ത്രി. (vakuppillāmantri.)

むね 旨 ①［主意］സാരം; അർത്ഥം. (sāraṃ; artthaṃ.) ②［目的］ലക്ഷ്യം; ഉദ്ദേശം. (lakṣyaṃ; uddēśaṃ.) ③［主義］-ആദർശം. (-ādarśaṃ.) ...という〜の［で ...-എന്ന അർത്ഥത്തിൽ (പറയുക). (...-enna artthattil (paṟayuka).)

むね 胸 ① നെഞ്ച്; മാറിടം. (neñcŧ; māṟiṭaṃ.) ②［心臓］ഹൃദയം. (hṛdayaṃ.) ③［心中］（情）ഹൃദയം (ഒരാളുടെ). (hṛdayaṃ (orāḷuṭe).) ④（意）മനസ്സ് (ഒരാളുടെ). (manassŧ (orāḷuṭe).) ⑤ ☞ 肺. 〜がいっぱいになる（泣きそうになる）കരയാൻ തോന്നുക; (karayān tōnnuka;)（のどが詰まる）നിരുദ്ധകണ്ഠനാവുക; (niruddhakaṇṭhanāvuka;) 〜がすっとする മനസ്സിന്ന് ആശ്വാസം തോന്നുക; (manassinnŧ āśvāsaṃ tōnnuka;) 〜がつかえる നെഞ്ചിലൊരു പിരിമുറുക്കം തോന്നുക; (neñciloru pirimuṟukkaṃ tōnnuka;) 〜がどきどきする ഹൃദയമിടിപ്പ് കൂടുക; (hṛdayamiṭippŧ kūṭuka;) 〜がはずむ സംഭ്രമം തോന്നുക; (saṃbhramaṃ tōnnuka;) 〜が焼ける നെഞ്ചെരിപ്പ് തോന്നുക; (neñcerippu tōnnuka;) 〜が悪くなる അസുഖം വരുന്നതായി തോന്നുക; (asukhaṃ varunnatāyi tōnnuka;) 〜の大きな പീനസ്തനിയായ (സ്ത്രീ); (pīnastaniyāya (strī);) 〜に秘める സ്വകാര്യമാക്കിവയ്ക്കുക; (svakāryamākkivaykkuka;) 〜を張る നെഞ്ച് വിരിച്ചുകാട്ടുക; (neñcŧ viriccukāṭṭuka;) 〜をなでおろす ആശ്വാസം തോന്നുക; കൃതാർത്ഥത തോന്നുക. (āśvāsaṃ tōnnuka; kṛtārtthata tōnnuka.)

むね 棟 ① മോന്തായം. (mōntāyaṃ.) ②（棟木）മോന്തായത്തുണ്. (mōntāyattūṇŧ.)

むねあげ 棟上げ 〜をする വീടിന്റെ ചട്ടക്കൂട് ഉറപ്പിക്കുക. (vīṭinṟe caṭṭakkūṭŧ uṟappikkuka.)

むねあて 胸当て മാർച്ചട്ട. (mārccaṭṭa.)

むねやけ 胸焼け നെഞ്ചെരിച്ചിൽ. (neñcericcil.)

むねん 無念 ①（残念）ഖേദം. (khēdaṃ.) ②（怒り）പശ്ചാത്താപം. (paścāttāpaṃ.) ③（くやしさ）നിന്ദിക്കൽ. (nindikkal.) 〜に思う ഖേദിക്കുക; അവമാനിക്കപ്പെടുക. (khēdikkuka; avamānikkappeṭuka.) 〜を晴らす മാനം വീണ്ടെടുക്കുക. (mānaṃ vīṇṭeṭukkuka.)

むねんむそう 無念無想 എല്ലാ ചിന്തകളിൽനിന്നും സ്വാതന്ത്ര്യം. (ellā cintakaḷilninnuṃ svātantryaṃ.)

むのう 無能 〜な കഴിവുകെട്ട. (kaḻivukeṭṭa.)

むのう(りょく)無能(力) കഴിവുകേട്; കഴിവില്ലായ്മ. (kaḻivukēṭŧ; kaḻivillāyma.)

むのうりょく(しゃ)無能力(者) കഴിവുകെട്ട വ്യക്തി. (kaḻivukeṭṭa vyakti.)

むのうやく 無農薬 〜の രാസവസ്തുക്കൾ അടങ്ങിയിട്ടില്ലാത്ത. (rāsavastukkaḷ aṭaṅṅiyiṭṭillātta.)

むのうやくやさい 無農薬野菜 ① രാസവളം ഉപയോഗിക്കപ്പെട്ടിട്ടില്ലാത്ത പച്ചക്കറികൾ. (rāsavaḷaṃ upayōgikkappeṭṭiṭṭillātta paccakkaṟikaḷ.) ②［有機栽培の］(ജൈവ) ഓർഗാനിക്ക് പച്ചക്കറികൾ. ((jaiva) ōrgānikkŧ paccakkaṟikaḷ.)

むのうりょく 無能力 ☞ 無能.

むはい 無敗 〜の അപരാജിതമായ. (aparājitamāya.)

むはい 無配 ലാഭവിഹിതമില്ലാത്ത (ഓഹരി). (lābhavihitamillātta (ōhari).)

むはんどう 無反動 〜の ചവിട്ടില്ലാത്ത (തോക്ക്). (caviṭṭillātta (tōkkŧ).)

むひ 無比 〜の അനോപമമായ; തുല്യതയില്ലാത്ത; അതുല്യമായ; അപൂർവമായ. (anōpamamāya; tulyatayillātta; atulyamāya; apūrvamāya.)

むひょう 霧氷 ① പൊടിമഞ്ഞ്. (poṭimaññŧ.) ② METEOROL ഉറഞ്ഞ മഞ്ഞ്. (uṟañña maññŧ.)

むひょうじょう 無表情 〜の നിർവികാരമായ. (nirvikāramāya.)

むびょうそくさい 無病息災 〜で അരോഗദൃഢഗാത്രമായിരിക്കുക. (arōgadṛḍhagātramāyirikkuka.)

むふう 無風 ശ്മശാനമൂകത. (śmaśānamūkata.) 〜の പ്രശാന്തമായ കാറ്റുവീശാത്ത. (praśāntamāya kāṟṟuvīśātta.)

むふんべつ 無分別 അവിവേകം; ആലോചനാശൂന്യത. (avivēkaṃ; ālōcanāśūnyata.) 〜な മര്യാദയില്ലാത്ത; ആലോചനയില്ലാത്ത. (maryādayillātta; ālōcanayillātta.)

むほう 無法 ①［不法］അനീതി. (anīti.) ②［乱暴］അക്രമം; അതിക്രമം. (akramaṃ; atikramaṃ.) 〜な（法外［ഹോ്ഗൈ］）അന്യായമായ; നിയമവിരുദ്ധമായ; അപലപനീയമായ; യുക്തിക്ക് നിരക്കാത്ത. (anyāyamāya; niyamaviruddhamāya; apalapanīyamāya; yuktikkŧ nirakkātta.)

むほうちたい 無法地帯 നിയമവാഴ്ചയില്ലാത്ത പ്രദേശം. (niyamavāḻcayillātta pradēśaṃ.)

むほうもの 無法者 നിയമരക്ഷാ ഭ്രഷ്ടൻ; കുറ്റവാളി. (niyamarakṣā bhraṣṭan; kuṟṟavāḷi.)

むぼう 無帽 〜で തലയിൽ തൊപ്പിയില്ലാതെ. (talayil toppiyillāte.)

むぼう 無謀 〜な സാഹസികമായ; ചിന്താശൂന്യമായ. (sāhasikamāya; cintāśūnyamāya.)

むぼううんてん 無謀運転 അപകടകരമായി വാഹനം ഓടിക്കൽ. (apakaṭakaramāyi vāhanaṃ ōṭikkal.)

むほうしゅう 無報酬

〜で ഇനാമായി; (ināmāyi;) *☞ 無料.

むほうしん 無方針 〜である നയമില്ലാതിരിക്കുക; പരിപാടിയില്ലാതിരിക്കുക. (nayamillātirikkuka; paripāṭiyillātirikkuka.)

むぼうび 無防備 〜の പ്രതിരോധമില്ലാത്ത; അസംരക്ഷിതമായ. (pratirōdhamillātta; asaṃrakṣitamāya.)

むぼうびとし 無防備都市 തുറന്നുകിടക്കുന്ന നഗരം. (tuṟannukiṭakkunna nagaraṃ.)

むほん 謀反 ① ലഹള. (lahaḷa.) ②（陰謀）ഗൂഢാലോചന. (gūḍhālōcana.) 〜を起こす കലാപം തുടങ്ങുക; ഗൂഢാലോചന നടത്തുക. (kalāpaṃ tuṭaṅṅuka; gūḍhālōcana naṭattuka.)

むほんにん 謀反人 ① ലഹളക്കാരൻ. (lahaḷakkāran.) ②（裏切者）രാജ്യദ്രോഹി. (rājyadrōhi.)

むみかんそう 無味乾燥 〜な ഉണങ്ങിവരണ്ട് രുചിയില്ലാത്ത; വിരസമായ. (uṇaṅṅivaraṇṭŧ ruciyillātta; virasamāya.)

むめい 無名 〜の［名のない］（匿名の）;［名の知れぬ］പേരില്ലാത്ത; അജ്ഞാതനാമാവായ; അറിയപ്പെടാത്ത (എഴുത്തുകാരൻ). (pērillātta; ajñātanāmāvāya; aṟiyappeṭātta (eḻuttukāran).) ◇むめいせんし 無名戦士 അജ്ഞാതയോദ്ധാവ്. (ajñātayōddhāvŧ.) ◇む

めいせんしのはか 無名戦士の墓 അജ്ഞാതഭടന്റെ ശവക്കല്ലറ. (ajñātabhaṭanṟe śavakkallaṟa.)

むめい 無銘 〜の ഒപ്പില്ലാത്ത; പേരുവെക്കാത്ത; ഊമ(ക്കത്ത്). (oppillātta; pēruvekkātta; ūma(kkattŧ).)

むめんきょ 無免許
〜の ലൈസൻസില്ലാത്ത; (laisansillātta;) 〜で ലൈസൻസില്ലാതെ (കാറോടിക്കുക). (laisansillāte (kāṟōṭikkuka).)

むもう 無毛 〜の രോമമില്ലാത്ത; മിനുസമുള്ള. (rōmamillātta; minusamuḷḷa.)

むもうしょう 無毛症 രോമം പൊഴിഞ്ഞുപോകുന്ന ഒരു രോഗം. (rōmaṃ poḻiññupōkunna oru rōgaṃ.)

むやみ 無闇
〜な [軽率] [過度［കദൊ］] ആലോചനയില്ലാത്ത; സാഹസികമായ; അമിതമായ; യുക്തിക്ക് നിരക്കാത്ത; (ālōcanayillātta; sāhasikamāya; amitamāya; yuktikkŧ nirakkātta;) 〜に ആലോചനയില്ലാതെ; യുക്തിക്ക് നിരക്കാതെ; അമിതമായി. (ālōcanayillāte; yuktikkŧ nirakkāte; amitamāyi.) 〜に働く അമിതമായി അദ്ധ്വാനിക്കുക. (amitamāyi addhvānikkuka.)

むゆうびょう 夢遊病 നിദ്രാടനം; സ്വപ്നസഞ്ചാരം; ഉറക്കത്തിൽ നടക്കൽ. (nidrāṭanaṃ; svapnasañcāraṃ; uṟakkattil naṭakkal.)

むゆうびょうしゃ 夢遊病者 നിദ്രാടനക്കാരൻ; സ്വപ്നസഞ്ചാരി. (nidrāṭanakkāran; svapnasañcāri.)

むよう 無用 （役に立たぬ）ഉപയോഗമില്ലായ്മ; ഉപയോഗശൂന്യത. (upayōgamillāyma; upayōgaśūnyata.) 〜の [不要［ഫുയോ］の［നൊ］] ഉപയോഗശൂന്യമായ; അനാവശ്യമായ. (upayōgaśūnyamāya; anāvaśyamāya.) 心配〜である വിഷമിക്കേണ്ട ആവശ്യമില്ലാതിരിക്കുക. (viṣamikkēṇṭa āvaśyamillātirikkuka.) 〜の長物 വെള്ളാന; അനാവശ്യസാധനം (ശല്യക്കാരി). (veḷḷāna; anāvaśyasādhanaṃ (śalyakkāri).) 〜の者入るべからず《掲示》(നോട്ടീസ്) ബിസിനസ് ആവശ്യമായല്ലാതെ പ്രവേശനമില്ല. ((nōṭṭīssŧ) bisinasŧ āvaśyamāyallāte pravēśanamilla.)

むよく 無欲 താല്പര്യമില്ലായ്മ. (tālparyamillāyma.) 〜な താല്പര്യമില്ലാത്ത; സ്വാർത്ഥതാല്പര്യമില്ലാത്ത. (tālparyamillātta; svārtthatālparyamillātta.)

むら 斑点 കുത്തുകളും പാടുകളും; കേടുപാടുകൾ. (kuttukaḷuṃ pāṭukaḷuṃ; kēṭupāṭukaḷ.) 〜のない -ഒരേമാതിരിയുള്ള; കേടുപാടുകളില്ലാത്ത. (-orēmātiriyuḷḷa; kēṭupāṭukaḷillātta.) 〜のある -ഒരേമാതിരിയല്ലാത്ത; ശരിക്കല്ലാത്ത. (-orēmātiriyallātta; śarikkallātta.)

むら 村 ഗ്രാമം. (grāmaṃ.)

むらびと 村人 ഗ്രാമീണൻ. (grāmīṇan.)

むらがる 群がる ① തിരക്കുകൂട്ടി നില്ക്കുക; തടിച്ചുകൂടുക. (tirakkukūṭṭi nilkkuka; taṭiccukūṭuka.) ② （動物など）(മൃഗങ്ങളും മറ്റും) കൂട്ടംകൂടുക. ((mṛgaṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ) kūṭṭaṃkūṭuka.) ③ （虫など）(തേനീച്ചകളെപ്പോലെ) ഇരച്ചുനീങ്ങുക. ((tēnīccakaḷeppōle) iraccunīṅṅuka.)

むらき むら気 ഭ്രമം; വ്യാമോഹം; തോന്നൽ; മനശ്ചാഞ്ചല്യം. (bhramaṃ; vyāmōhaṃ; tōnnal; manaścāñcalyaṃ.) 〜な ഭ്രമമായ; പെട്ടെന്ന് തോന്നുംവിധമുള്ള. (bhramamāya; peṭṭennŧ tōnnuṃvidhamuḷḷa.)

むらくも 叢雲 (തടിച്ചുകൂടുന്ന) മേഘങ്ങൾ. ((taṭiccukūṭunna) mēghaṅṅaḷ.)

むらさき 紫 കരിഞ്ചുവപ്പ്; നീലലോഹിതം; വയലറ്റ്. (kariñcuvappŧ; nīlalōhitaṃ; vayalaṟṟŧ.)

むらさきすいしょう 紫水晶 ആമിത്തിസ്റ്റ് (വയലറ്റ് നിറമുള്ള ഒരുതരം രത്നക്കല്ല്). (āmittisṟṟŧ (vayalaṟṟŧ niṟamuḷḷa orutaraṃ ratnakkallŧ).)

むらさめ 村雨 മഴ. (maḻa.)

むらす 蒸らす നീരാവി. (nīrāvi.)

むらはちぶ 村八分 സാമൂഹ്യഭ്രഷ്ട്. (sāmūhyabhraṣṭŧ.) 〜になる സമൂഹത്തിൽനിന്നും ഭ്രഷ്ട് കല്പിക്കപ്പെടുക. (samūhattilninnuṃ bhraṣṭŧ kalpikkappeṭuka.)

むらむら …という考えが〜と起こる ...ചെയ്യുക എന്ന ആഗ്രഹം മനസ്സിൽ തികട്ടിവരിക. (...ceyyuka enna āgrahaṃ manassil tikaṭṭivarika.)

むらやくば 村役場 വില്ലേജ് ആപ്പീസ്. (villējŧ āppīsŧ.)

むり 無理
〜な [不条理な] (不可能［ഫുക്കനോ］な［ന］)(不自然［ഫുശിസെൻ］な［ന］)(過度［കദൊ］の［നൊ］)യുക്തിക്കുനിരക്കാത്ത; അന്യായമായ; അസാദ്ധ്യമായ; പ്രകൃതിവിരുദ്ധമായ; അമിതമായ; (yuktikku nirakkātta; anyāyamāya; asāddhyamāya; prakṛtiviruddhamāya; amitamāya;) 〜のない യുക്തിക്കു നിരക്കുന്ന; ന്യായമായ; സ്വാഭാവികമായ; (yuktikku nirakkunna; nyāyamāya; svābhāvikamāya;) 〜に ബലം പ്രയോഗിച്ച്; നിർബന്ധിച്ച്; (balaṃ prayōgiccŧ; nirbandhiccŧ;) 〜をする (സ്വയം) അമിതമായി ജോലിചെയ്യുക. ((svayaṃ) amitamāyi jōliceyyuka.)

むりさんだんをする 無理算段をする വല്ലവിധത്തിലും (ഒരു തുക) കൂട്ടിയൊപ്പിക്കുക. (vallavidhattiluṃ (oru tuka) kūṭṭiyoppikkuka.)

むりしんじゅう 無理心中 നിർബന്ധത്തിനു വഴങ്ങിയുള്ള ഇരട്ട ആത്മഹത്യ. (nirbandhattinnu vaḻaṅṅiyuḷḷa iraṭṭa ātmahatya.)

むりすう 無理数 MATH യുക്തിക്കു നിരക്കാത്ത സംഖ്യ. (yuktikku nirakkātta saṃkhya.)

むりなんだい(をいう)無理難題(を言う) അന്യായമായ ആവശ്യം (ഉന്നയിക്കുക). (anyāyamāya āvaśyaṃ (unnayikkuka).)

むりほうていしき 無理方程式 MATH യുക്തിഭദ്രമല്ലാത്ത സമവാക്യം. (yuktibhadramallātta samavākyaṃ.)

むりかい 無理解 ധാരണക്കുറവ്. (dhāraṇakkuṟavŧ.) 〜な（同情のない）സഹാനുഭൂതിയില്ലാത്ത. (sahānubhūtiyillātta.)

むりし 無利子 ☞ 無利息.

むりじい 無理強い 〜する നിർബന്ധിക്കുക. (nirbandhikkuka.)

むりそく 無利息 〜の [で] പലിശയില്ലാത്ത(തെ). (paliśayillātta(te).)

むりそくさいむ 無利息債務 പലിശയില്ലാക്കടം. (paliśayillākkaṭaṃ.)

むりそくローン 無利息ローン പലിശയില്ലാ വായ്പ. (paliśayillā vāypa.)

むりやり 無理矢理 ഒരാളുടെ ഇഷ്ടത്തിന് വിപരീതമായി. (orāḷuṭe iṣṭattinnŧ viparītamāyi.) *☞ 無理強い.

むりょう 無料
〜の ഇനാം ആയ; (ināṃ āya;) 〜で（無報酬［മുഹോശ്ശു］で［ദെ］）ഇനാം ആയി; വെറുതെ. (ināṃ āyi; veṟute.) ◇むりょうじょうしゃ(にゅうじょう)けん 無料乗車(入場)券 ട്രെയിൻയാത്രയ്ക്കുള്ള പാസ്സ് (ഫ്രീപ്പാസ്). (ṭreyinyātrayŧkkuḷḷa pāssŧ (phrīppāsŧ).) ◇にゅうじょうむりょう 入場無料 പ്രവേശനം സൗജന്യം. (pravēśanaṃ saujanyaṃ.)

むりょく 無力 അശക്തി. (aśakti.) 〜の അശക്തമായ; നിസ്സഹായമായ; നിർവീര്യമായ. (aśaktamāya; nissahāyamāya; nirvīryamāya.)

むりん 無リン、無燐 〜の ഭാസ്വരം (ഫോസ്ഫറസ്) ചേർന്നിട്ടില്ലാത്ത. (bhāsvaraṃ (phōspharasŧ) cērnniṭṭillātta.)

むりんせんざい 無リン洗剤 ഫോസ്ഫേറ്റ് കലർന്നിട്ടില്ലാത്ത ഡിറ്റർജന്റ് (വസ്ത്രങ്ങളിൽനിന്നും മറ്റും അഴുക്കു കഴുകിക്കളയാനുള്ള വസ്തു). (phōsphēṟṟŧ kalarnniṭṭillātta ḍiṟṟarjanṟŧ (vastraṅṅaḷilninnuṃ maṟṟuṃ aḻukku kaḻukikkaḷayānuḷḷa vastu).)

むるい 無類 ☞ 無比.

むれ 群れ ① സംഘം; ആൾക്കൂട്ടം. (saṃghaṃ; āḷkkūṭṭaṃ.) ②（一隊）കക്ഷി. (kakṣi.) ③［獣の］（馬など）(കുതിര മുതലായ മൃഗങ്ങളുടെയും മറ്റും) കൂട്ടം. ((kutira mutalāya mṛgaṅṅaḷuṭeyuṃ maṟṟuṃ) kūṭṭaṃ.) ④（羊・鳥など）(ചെമ്മരിയാടുകളുടെയും പക്ഷികളുടെയും മറ്റും) കൂട്ടം. ((cemmariyāṭukaḷuṭeyuṃ pakṣikaḷuṭeyuṃ maṟṟuṃ) kūṭṭaṃ.) ⑤（猟犬など）(ചെന്നായ)ക്കൂട്ടം. ((cennāya)kkūṭṭaṃ.) ⑥（魚の）(മത്സ്യ)ക്കൂട്ടം. ((matsya)kkūṭṭaṃ.) ～をなして കൂട്ടംചേർന്ന്. (kūṭṭaṃcērnnʉ.) *☞ 群がる.

むれる 群れる കൂട്ടംചേരുക. (kūṭṭaṃcēruka.) *☞ 群がる.

むれる 蒸れる ①（飯が）(ചോറ്) ആവിക്കു വയ്ക്കുക. ((cōṟʉ) āvikku-vaykkuka.) ②（熱気がこもる）പുഴുക്കം തോന്നിക്കുക. (puḻukkaṃ tōnnikkuka.)

むろ 室 ①（乾燥室）ഉണക്കുന്ന മുറി (വസ്ത്രങ്ങൾ). (uṇakkunna muṟi (vastraṅṅaḷ).) ②（地下貯蔵室）നിലവറ. (nilavaṟa.) ③（温室）ചെടികൾ വളർത്തുന്നതിനുള്ള കണ്ണാടിക്കൂട് (ഗ്രീൻഹൗസ്). (ceṭikaḷ vaḷarttunnatinuḷḷa kaṇṇāṭikkūṭʉ (grīnhausʉ).)

むろん 無論 ☞ 勿論.

むんずと സർവശക്തിയും സംഭരിച്ച്; ഹിംസാത്മകമായി. (sarva-śaktiyuṃ sambharíccʉ; hiṃsātmakamāyi.)

むんむん ～する പുഴുക്കംതോന്നുക; ശ്വാസംമുട്ടുക; മൂടിക്കെട്ടിയപോലെ തോന്നുക. (puḻukkaṃtōnnuka; śvāsammuṭṭuka; mūṭikkeṭṭiyapōle tōnnuka.)

め

- め - 目 ...യേക്കാൾ; ഏറെക്കുറെ; അതിനെക്കാൾ. (...yēkkāḷ; ēṟekkuṟe; atinekkāḷ.) 五日～に അഞ്ചാംദിവസം. (añcāṃdivasaṃ.)

め 目 ① കണ്ണ്. (kaṇṇʉ.) ②［視力］കാഴ്ച. (kāḻca.) ③ ☞ 目付き. ④［注視］ശ്രദ്ധ; സൂക്ഷ്മത. (śraddha; sūkṣmata.) ⑤［眼識］ഉൾക്കാഴ്ച; ദീർഘദൃഷ്ടി. (uḷkkāḻca; dīrghadṛṣṭi.) ⑥［見方］നോട്ടം; (നോട്ടത്തിൽ). (nōṭṭaṃ; (nōṭṭattil).) ⑦ ☞ 経験. ⑧［網などの］(വലയുടെ) കണ്ണി. ((valayuṭe) kaṇṇi.) ⑨（将棋盤の）ചതുരം (ചതുരംഗപ്പലകയിലെ). (caturaṃ (caturaṃgappalakayile).) ⑩［織目］തന്തുരചന; ഇഴയടുപ്പം. (tanturacana; iḻayaṭuppaṃ.) ⑪（編目）തയ്യൽ. (tayyal.) ⑫［鋸などの］(ഈർച്ചവാളിന്റെ) പല്ല്. ((īrccavāḷinṟe) pallʉ.) ⑬ ☞ 木目（もくめ）. ⑭［さいころの］പകിട; കരു; സമചതുരക്കഷ്ണം. (pakiṭa; karu; samacaturakkaṣṇaṃ.) ⑮ ☞ 目盛り. ⑯［目方］മെക്കത്ത; തൂക്കം; ഭാരം. (mekkatta; tūkkaṃ; bhāraṃ.) *☞ 目減り. 針の～ സൂചിയുടെ തുള. (sūciyuṭe tuḷa.) 彼と～が合った -അയാളുടെ കണ്ണുകളുമായി -എന്റെ കണ്ണുകൾ കൂട്ടിമുട്ടി. (-ayāḷuṭe kaṇṇukaḷumāyi -enṟe kaṇṇukaḷ kūṭṭimuṭṭi.) ～がいい നല്ല കാഴ്ചശക്തി -ഉണ്ടായിരിക്കുക. (nalla kāḻcaśakti -uṇṭāyirikkuka.) ～がくらむ കണ്ണ് മഞ്ഞളിക്കുക; കണ്ണ് മങ്ങിപ്പോവുക. (kaṇṇʉ maññaḷikkuka; kaṇṇʉ maṅṅippōvuka.) ～が据わる കണ്ണെടുക്കാതെ നോട്ടം -ഉറപ്പിക്കുക. (kaṇṇeṭukkāte nōṭṭaṃ -uṟappikkuka.) この仕事は～が疲れる -ആ ജോലി -എന്റെ കണ്ണുകളെ ക്ഷീണിപ്പിക്കുന്നു. (-ā jōli -enṟe kaṇṇukaḷe kṣīṇippikkunnu.) ～が点になる കണ്ണ് തള്ളിപ്പോവുക (ഞെട്ടുക). (kaṇṇʉ taḷḷippōvuka (ñeṭṭuka).) 私は甘い物に～がない മധുരമാണെങ്കിൽ മറ്റൊന്നും -എനിക്ക് വേണ്ട. (madhuramāṇeṅkil maṟṟonnuṃ -enikkʉ vēṇṭa.) 彼から～が離せない അവനിൽനിന്നും കണ്ണ് മാറ്റാൻ -എനിക്ക് കഴിയുന്നില്ല. (avanilninnuṃ kaṇṇʉ māṟṟān -enikkʉ kaḻiyunnilla.) ～が回る തലചുറ്റുന്നപോലെ തോന്നുക. (talacuṟṟunnapōle tōnnuka.) ～が回るほど忙しい കണ്ണുതള്ളിപ്പോകുംവിധം തിരക്കിലായിരിക്കുക. (kaṇṇutaḷḷippōkuṃvidhaṃ tirakkilāyirikkuka.) ～が見えない -അന്ധനായിരിക്കുക. (-andhanāyirikkuka.) ～が悪い കാഴ്ച കുറഞ്ഞിരിക്കുക. (kāḻca kuṟaññirikkuka.) ～が悪くなってきた -എന്റെ കണ്ണിന്റെ കാഴ്ച കുറഞ്ഞു വരികയാണ്. (-enṟe kaṇṇinṟe kāḻca kuṟaññu varikayāṇʉ.) ～からうろこが落ちる കണ്ണിൽനിന്നും പൊറ്റപൊഴിയുക. (kaṇṇilninnuṃ poṟṟapoḻiyuka.) ～から火が出る കണ്ണിൽ തീ പറക്കുക. (kaṇṇil tī paṟakkuka.) 好奇の～で見る -ഒരാളെ സാകൂതം നോക്കിനിൽക്കുക. (-orāḷe sākūtaṃ nōkkinilkkuka.) そんなはした金～じゃないね അത്രയും നിസ്സാരമായ ചില്ലറത്തുട്ടുകളെക്കുറിച്ച് ആരാണ് ആലോചിക്കുക! (atrayuṃ nissāramāya cillaṟattuṭṭukaḷekkuṟiccʉ ārāṇʉ ālōcikkuka!) ～と鼻の先にある നേരെ മൂക്കിന്ന് മുന്നിലായിരിക്കുന്നു. (nēre mūkkinnʉ munnilāyirikkunna.) ひどい～にあう നേരെ മൂക്കിന്ന് മുന്നിലായിരിക്കുന്നു. (nēre mūkkinnʉ munnilāyirikkunna.) 君の行動は～に余る നിൻറെ പെരുമാറ്റം അക്ഷന്തവ്യമാണ്. (ninṟe perumāṟṟaṃ akṣantavyamāṇʉ.) ～に入れても痛くない（ほどかわいい）കണ്ണിലുണ്ണിയായിരിക്കുക. (kaṇṇiluṇṇiyāyirikkuka.) ～に浮かぶ മനസ്സിൽ തേട്ടിവരിക. (manassil tēṭṭivarika.) お～にかかる കണ്ട്മുട്ടുക. (kaṇṭmuṭṭuka.) ～に付く സുവ്യക്തമായിരിക്കുക;പ്രമുഖമായിരിക്കുക. (suvyaktamāyirikkuka;pramukhamāyirikkuka.) ～に付かない所 -ഒളിത്താവളം; മറഞ്ഞിരിക്കുന്ന സ്ഥലം. (-oḷittāvaḷaṃ; maṟaññirikkunna sthalaṃ.) ～に留まる ശ്രദ്ധ പിടിച്ചുപറ്റുക. (śraddha piṭiccupaṟṟuka.) ～には～を歯には歯を കണ്ണിന്ന് കണ്ണ്; പല്ലിന്നു പല്ല്. (kaṇṇinnʉ kaṇṇʉ; pallinnu pallʉ.) ～に見えて സ്തുത്യർഹമായി; ഗണനീയമായി. (stutyarhamāyi; gaṇanīyamāyi.) ～にも留まらぬ速さで മിന്നലിൻറെ വേഗതയിൽ. (minnalinṟe vēgatayil.) ～のあらい പരുപരുത്ത; പരുക്കനായ . (paruparutta; parukkanāya .) ～の上の（たん）こぶ ശല്യം; കണ്ണിലെ കരട്. (śalyaṃ; kaṇṇile karaṭʉ.) ～の敵にする നിത്യശത്രുവായി കരുതുക (-ഒരാളെ); (-ഒരാളെ) കാണുന്നതുപോലും വെറുക്കുക. (nityaśatruvāyi karutuka (-orāḷe); (-orāḷe) kāṇunnatupōluṃ veṟukkuka.) ～の玉 *☞ 目玉. ～の付け所 *☞ 付け所. ～の毒 പ്രലോഭനം . (pralōbhanaṃ .) ～の前 *☞ 目の前. ～は口ほどに物を言う നാക്കിനെപ്പോലെ കണ്ണുകളും വാചാലമായിരിക്കുക. (nākkineppōle kaṇṇukaḷuṃ vācālamāyirikkuka.) ～も当てられない（ほどひどい）-അതിഭങ്കരമായിരിക്കുക. (-atibhaṅkaramāyirikkuka.) ～もくれない തികച്ചും -അവഗണിക്കുക. (tikaccuṃ -avagaṇikkuka.) ～を疑う സ്വന്തം കണ്ണുകളെ വിശ്വസിക്കാനാവാതിരിക്കുക. (svantaṃ kaṇṇukaḷe viśvasikkānāvātirikkuka.) ～をかける ദയകാണിക്കുക; സഹായിക്കുക (-ഒരാളെ). (dayakāṇikkuka; sahāyikkuka (-orāḷe).) ～を配る -ഒരു കണ്ണുവയ്ക്കുക; ശ്രദ്ധിക്കുക. (-oru kaṇṇuvaykkuka; śraddhikkuka.) ～を酷使する കണ്ണിന്റെ കാഴ്ച ദുർവിനിയോഗം ചെയ്യുക. (kaṇṇinṟe kāḻca durviniyōgaṃ ceyyuka.) ～をこらす കണ്ണ് ക്ഷീണിപ്പിക്കുക; കണ്ണുകഴയ്ക്കുക. (kaṇṇʉ kṣīṇippikkuka; kaṇṇukaḻaykkuka.) ～を皿にする കണ്ണുകൾ മുഴുക്കെത്തുറക്കുക; വിടർന്ന കണ്ണുകളോടെ നോക്കിയി-

രിക്കുക. (kaṇṇukaḷ muḻukketturakkuka; viṭarnna kaṇṇukaḷōṭe nōkkiyirikkuka.) 彼は～を三角にして怒った -അവന്റെ കണ്ണുകൾ കോപംകൊണ്ട് ജ്വലിച്ചു. (-avanṟe kaṇṇukaḷ kōpaṃkoṇṭʉ jvaliccu.) ～をそらす മുഖം തിരിക്കുക; നോട്ടം മാറ്റുക. (mukhaṃ tirikkuka; nōṭṭaṃ māṟṟuka.) ～を楽しませる കണ്ണുകൾക്ക് ഉത്സവമാവുക. (kaṇṇukaḷkkʉ utsavamāvuka.) ～をつける (-ഒരാളെ) നോട്ടപ്പുള്ളിയാക്കുക. ((-orāḷe) nōṭṭappuḷḷiyākkuka.) ～をつぶる കണ്ണടയ്ക്കുക; കണ്ണിറുക്കുക. (kaṇṇaṭaykkuka; kaṇṇiṟukkuka.) ～をつぶって കണ്ണുകൾ -അടച്ചപാടെ. (kaṇṇukaḷ -aṭaccapāṭe.) ～を通す കണ്ണോടിക്കുക. (kaṇṇōṭikkuka.) ～を留める ശ്രദ്ധിക്കുക. (śraddhikkuka.) ～を盗んで (-ഒരാളുടെ) പിന്നിലൂടെ. ((-orāḷuṭe) pinnilūṭe.) ～を走らせる കണ്ണോടിച്ച് നോക്കുക. (kaṇṇōṭiccu nōkkuka.) ～を離す നോട്ടം പറിച്ചെടുക്കുക; കണ്ണുകൾ മടക്കുക. (nōṭṭaṃ paṟicceṭukkuka; kaṇṇukaḷ maṭakkuka.) ～を光らせる ശ്രദ്ധ വയ്ക്കുക. (śraddha vaykkuka.) ～を引く ശ്രദ്ധ (പിടിച്ചുവയ്ക്കുക) -ആകർഷിക്കുക. (śraddha (piṭiccvaykkuka) -ākarṣikkuka.) ～を伏せる പുച്ഛിച്ചു നോക്കുക. (pucchiccu nōkkuka.) ～を細める കണ്ണിറുക്കുക. (kaṇṇiṟukkuka.) ～を丸くする തുറിച്ചു നോക്കുക. (tuṟiccu nōkkuka.) ～を回す ബോധം കെടുക. (bōdhaṃ keṭuka.)

め 芽 ① മൊട്ട്. (moṭṭʉ.) ② [若枝] മുള; തളിര്. (muḷa; taḷirʉ.) ～を摘む (未然 [മിസെൻ] に [നി] 防 [ഫുസെ] ぐ [ഗു]) മൊട്ടുകൾ ശേഖരിക്കുക; മുളയിലെ നുള്ളുക; (moṭṭukaḷ śēkharikkuka; muḷayile nuḷḷuka;) ～を出す മൊട്ടിടുക; നാമ്പ് കിളിർക്കുക. (moṭṭiṭuka; nāmpʉ kiḷirkkuka.)

めあたらしい 目新しい നൂതനമായ; പുതിയ. (nūtanamāya; putiya.) ～物 പുതുമ; നവീനത; പുതിയ സാധനം. (putuma; navīnata; putiya sādhanaṃ.) 目新しくない സാധാരണമായ;സവിശേഷത -ഇല്ലാത്ത. (sādhāraṇamāya;saviśēṣata -illātta.)

めあて 目当て ① ലക്ഷ്യം; ഉദ്ദേശം; ഉദ്ദിഷ്ടകാര്യം. (lakṣyaṃ; uddēśaṃ; uddiṣṭakāryaṃ.) ② (目標) പ്രേരണ. (prēraṇa.) 金を～に結婚する പണത്തിനുവേണ്ടി കല്യാണം കഴിക്കുക. (paṇattinuvēṇṭi kalyāṇaṃ kaḻikkuka.)

めい 姪 അനന്തരവൾ; ഭാഗിനേയി; സഹോദരന്റെയോ സഹോദരിയുടെയോ മകൾ. (anantaravaḷ; bhāginēyi; sahōdaranṟeyō sahōdariyuṭeyō makaḷ.)

めい 命 കൽപന; നിർദ്ദേശം. (kalpana; nirddēśaṃ.) ...の～により ... ന്റെ -ആജ്ഞ -അനുസരിച്ച്. (... nṟe -ājña -anusariccʉ.)

めい 銘 ① [碑銘] (സ്മാരകശിലയിലും മറ്റുമുള്ള) ലിഖിതം. ((smārakaśilayiluṃ maṟṟumuḷḷa) likhitaṃ.) ② (座右の) ലക്ഷ്യം; ആദർശം. (lakṣyaṃ; ādarśaṃ.) ③ (刀剣などの) കയ്യൊപ്പ്. (kayyoppʉ.)

めいあん 名案 നല്ല ആശയം. (nalla āśayaṃ.)

めいあん 明暗 ഇരുളുംവെളിച്ചവും. (iruḷumveḷiccavuṃ.)

めいい 名医 പേരെടുത്ത ഡോക്ടർ; സമർത്ഥനായ ഡോക്ടർ. (pēreṭutta ḍōkṭar; samartthanāya ḍōkṭar.)

めいうん 命運 ☞ 運命.

めいおうせい 冥王星 പ്ലൂട്ടോഗ്രഹം. (plūṭṭōgrahaṃ.)

めいか 名家 ① ☞ 名門. ② പ്രശസ്തനായ വ്യക്തി. (praśastanāya vyakti.) *☞ 大家(たいか).

めいが 名画 ① പ്രശസ്തമായ ഛായാചിത്രം; ഏറ്റവും ശ്രേഷ്ഠമായ കലാസൃഷ്ടി. (praśastamāya chāyācitraṃ; ēṟṟavuṃ śrēṣṭhamāya kalāsṛṣṭi.) ② (映画) ഒരു നല്ല ചലച്ചിത്രം. (oru nalla calaccitraṃ.)

めいかい 明快 ～な സുവ്യക്തമായ; തെളിഞ്ഞ. (suvyaktamāya; teḷiñña.)

めいかく 明確 ～な (に) വ്യക്തമായ(യി); കൃത്യമായ(യി); സൂക്ഷ്മമായ(യി). (vyaktamāya(yi); kṛtyamāya(yi); sūkṣmamāya(yi).)

めいがら 銘柄 ബ്രാന്റ്; വ്യാപാരമുദ്ര; വിവരണം. (brānṟʉ; vyāpāramudra; vivaraṇaṃ.)

めいがらひん 銘柄品 പ്രശസ്തമായ ബ്രാന്റ്. (praśastamāya brānṟʉ.)

めいがらまい 銘柄米 ബ്രാന്റുള്ള അരി. (brānṟuḷḷa ari.)

めいかん 名鑑 ഡയറക്ടറി. (ḍayaṟakṭaṟi.)

めいき 明記 ～する വ്യക്തമായി പ്രസ്താവിക്കുക; എടുത്തുപറയുക. (vyaktamāyi prastāvikkuka; eṭuttupaṟayuka.)

めいき 銘記 ～する മനസ്സിൽവയ്ക്കുക; ഓർത്ത് വയ്ക്കുക. (manassilvaykkuka; ōrttʉ vaykkuka.)

めいぎ 名義 (ഒരാളുടെ) പേര്. ((orāḷuṭe) pērʉ.) ～上の നാമമാത്രമായ; (nāmamātramāya;) …の～で ...ഉടെ പേരിൽ;... ന്റെ പേരിൽ. (...uṭe pēril;... nṟe pēril.) 妻の～に書き換える (സ്വത്ത്) ഭാര്യയുടെ പേരിൽ മാറ്റിയെഴുതുക. ((svattʉ) bhāryayuṭe pēril māṟṟiyeḻutuka.)

めいぎかきかえ 名義書換 (മറ്റൊരാളുടെ പേരിലോട്ട്) മാറ്റിയെഴുതൽ. ((maṟṟorāḷuṭe pērilōṭṭʉ) māṟṟiyeḻutal.)

めいぎがし 名義貸し തെരുവിന് പേരിടൽ. (teruvinʉ pēriṭal.)

めいきゅう 迷宮 ഉള്ളിൽ പ്രവേശിച്ചാൽ വെളിയിൽവരാൻ പാടില്ലാതെ വിഷമിക്കുന്ന മാർഗ്ഗം; ദുർഘടവഴി. (uḷḷil pravēśiccāl veḷiyilvarān pāṭillāte viṣamikkunna mārggaṃ; durghaṭavaḻi.)

めいきゅういりする 迷宮入りする പരിഹാരം കണ്ടെത്താനാവാതെ പോവുക; സ്തംഭനാവസ്ഥയിലാവുക; നിഗൂഢതയിൽ മറഞ്ഞിരിക്കുക. (parihāraṃ kaṇṭettānāvāte pōvuka; stambhanāvasthayilāvuka; nigūḍhatayil maṟaññirikkuka.)

めいきょく 名曲 പ്രശസ്തമായൊരു സംഗീതപദം. (praśastamāyoru saṃgītapadaṃ.)

めいく 名句 ① (文句) മനോഹരമായൊരു ഗദ്യശകലം. (manōharamāyoru gadyaśakalaṃ.) ② (詩歌) സുന്ദരമായ വരികൾ (ഗാനം). (sundaramāya varikaḷ (gānaṃ).)

メイク ☞ メーキャップ.

めいげつ 名月、明月 ① പ്രകാശം പരത്തുന്ന ചന്ദ്രൻ. (prakāśaṃ parattunna candran.) ② (満月) പൂർണ്ണചന്ദ്രൻ. (pūrṇṇacandran.)

めいげつ (中秋の) ശരത്കാലചന്ദ്രൻ. (śaratkālacandran.)

めいげん 名言 പഴമൊഴി; മഹദ്വചനം. (paḻamoḻi; mahadvacanaṃ.)

めいげん 明言 ～する പ്രഖ്യാപിക്കുക; തറപ്പിച്ചുപറയുക. (prakhyāpikkuka; taṟappiccupaṟayuka.)

めいこう 名工 വിദഗ്ധനായ കരകൗശലവിദ്യക്കാരൻ; വിദഗ്ധനായ കൈത്തൊഴിൽക്കാരൻ. (vidagddhanāya karakauśalavidyakkāran; vidagddhanāya kaittoḻilkkāran.)

めいさい 明細 വിശദവിവരങ്ങൾ. (viśadavivaraṅṅaḷ.) ～な (に) വിശദമായ(യി); സൂക്ഷ്മമായ(യി). (viśadamāya(yi); sūkṣmamāya(yi).)

めいさいしょ 明細書 ① [勘定の] ഇനംതിരിച്ചുള്ള വിവരണം. (inaṃtiriccuḷḷa vivaraṇaṃ.) ② [仕様書] സുവ്യക്തനിർദ്ദേശങ്ങൾ. (suvyaktanirddēśaṅṅaḷ.)

めいさい 迷彩 ～(を施す) പ്രച്ഛന്നവേഷം ധരിക്കുക; ശത്രുവിനെ വഞ്ചിക്കുവാനുള്ള കപടതന്ത്രം കൈക്കൊള്ളുക. (pracchannavēṣaṃ dharikkuka; śatruvine vañcikkuvānuḷḷa kapaṭatantraṃ kaikkoḷḷuka.)

めいさく 名作 ഉത്കൃഷ്ട കലാസൃഷ്ടി; മഹത്തായ സൃഷ്ടി. (utkṛṣṭa kalāsṛṣṭi; mahattāya sṛṣṭi.)

めいさつ 明察 ഉൾക്കാഴ്ച; വകതിരിവ്. (uḷkkāḻca; vakatirivʉ.) ～する വേർതിരിച്ചറിയുക; യഥാർത്ഥ വസ്തുതകൾ മനസ്സിലാക്കുക. (vērtiriccaṟiyuka; yathārttha vastutakaḷ manassilākkuka.)

めいさつ 名刹　പ്രശസ്ത ദേവാലയം. (praśasta dēvālayaṃ.)

めいさん 名産 വിശിഷ്ടവസ്തു; പ്രത്യേക ഉല്പന്നം. (viśiṣṭavastu; pratyēka ulpannaṃ.)

めいし 名士　വിശിഷ്ടവ്യക്തി. (viśiṣṭavyakti.)

めいし 名刺 സന്ദർശനസമയത്ത് കൈമാറുന്ന പേരെഴുതിയ കാർഡ്; നെയിംകാർഡ്. (sandarśanasamayattŧ kaimāṟunna pērel̤utiya kārḍŧ; neyiṃkārḍŧ.) ～を出す ഒരാളുടെ കാർഡ് കൊടുക്കുക. (orāl̤uṭe kārḍŧ koṭukkuka.)

めいしうけ 名刺受け　നെയിംകാർഡുകൾ (ശേഖരിക്കുന്ന) തളിക. (neyiṃkārḍukal̤ (śēkharikkunna) tal̤ika.)

めいし 名詞　GRAM നാമം (വ്യാകരണം). (nāmaṃ (vyākaraṇaṃ).)

めいじ 明示
～する വ്യക്തമായി പ്രസ്താവിക്കുക; വ്യക്തമാക്കുക; പ്രഖ്യാപിക്കുക; (vyaktamāyi prastāvikkuka; vyaktamākkuka; prakhyāpikkuka;) ～的な(に)വ്യക്തമായ(യി). (vyaktamāya(yi).)

めいじつ 名実　～ともに പേരിലും യഥാർത്ഥത്തിലും. (pērilum yathārtthattiluṃ.)

めいしゃ 目医者　നേത്രരോഗവിദഗ്ധൻ. (nētrarōgavidagddhan.)

めいしゅ 名手　☞ 名人.

めいしゅ 盟主　നായകൻ (സഖ്യശക്തികളുടെ). (nāyakan (sakhyaśaktikal̤uṭe).)

めいしゅ 銘酒　പ്രസിദ്ധ ബ്രാന്റിലുള്ള ഒരുതരം സാക്കെമദ്യം. (prasiddha brānṟilul̤l̤a orutaraṃ sākkemadyaṃ.)

めいしょ 名所
～を見物する കാഴ്ചകൾ കാണുക (കിയോത്തോനഗരത്തിലെ); (kāl̤cakal̤ kāṇuka (kiyōttōnagarattile);) …の～である ...ലെ പേരെടുത്ത സ്ഥലം/ഉൽപ്പന്നം ആണ്. (...le pēreṭutta sthalaṃ/ulppannaṃ āṇŧ.)

めいしょきゅうせき 名所旧跡　പ്രകൃതിസൗന്ദര്യംകൊണ്ടും ചരിത്രപശ്ചാത്തലംകൊണ്ടും പ്രസിദ്ധമായ സ്ഥലങ്ങൾ. (prakṛtisaundaryaṃkoṇṭuṃ caritrapaścāttalaṃkoṇṭuṃ prasiddhamāya sthalaṅṅal̤.)

めいしょう 名称　പേര്; ജാതിപ്പേര്; സ്ഥാനപ്പേർ. (pērŧ; jātippērŧ; sthānappēr.)

めいしょう 名将 ① മഹാനായ സേനാധിപൻ. (mahānāya sēnādhipan.) ②（将軍）മഹാനായ സേനാനായകൻ. (mahānāya sēnānāyakan.)

めいしょう 名勝　～（の地）മനോഹരമായ സ്ഥലം. (manōharamāya sthalaṃ.)

めいじょう 名状　～し難い വിവരണാതീതമായ; അനിർവചനീയമായ. (vivaraṇātītamāya; anirvacanīyamāya.)

めいじる 命じる　① ☞ 命令(する). ② ［任命］നിയമിക്കുക. (niyamikkuka.) ③ （指名）നാമനിർദ്ദേശം ചെയ്യുക. (nāmanirddēśaṃ ceyyuka.)

めいじる 銘じる 心に～മനസ്സിൽ സൂക്ഷിക്കുക. (manassil sūkṣikkuka.)

めいしん 迷信　അന്ധവിശ്വാസം. (andhaviśvāsaṃ.)

めいしんか 迷信家　അന്ധവിശ്വാസിയായ വ്യക്തി. (andhaviśvāsiyāya vyakti.)

めいじん 名人　വിദഗ്ധൻ; ഗുരുനാഥൻ; പണ്ഡിതൻ. (vidagddhan; gurunāthan; paṇḍitan.)

めいじんげい 名人芸　വിദഗ്ധപ്രകടനം. (vidagddhaprakaṭanaṃ.)

めいすい 名水、銘水 സുപ്രസിദ്ധമായ ധാതുചങ്കുചിതജലം; സുപ്രസിദ്ധമായ ധാതുചങ്കുചിത ഉറവയിൽനിന്നുള്ള ജലം (മിനറൽ വാട്ടർ). (suprasiddhamāya dhātucaṅkucitajalaṃ; suprasiddhamāya dhātucaṅkucita uṟavayilninnul̤l̤a jalaṃ (minaṟal vāṭṭar).)

めいせい 名声　കീർത്തി; സൽപ്പേര്. (kīrtti; salppērŧ.) ～ある സുപ്രസിദ്ധമായ. (suprasiddhamāya.) ～を得る പ്രശസ്തിനേടുക. (praśastinēṭuka.) ～を傷つける സത്പേരിന്ന് മുറിവേൽക്കുക. (satpērinnŧ muṟivēlkkuka.)

めいせき 明晰　～な വ്യക്തമായ. (vyaktamāya.) ◇ずのうめいせきな 頭脳明晰な തലയ്ക്ക് നല്ല വെളിവുള്ള; വ്യക്തമായി ചിന്തിക്കാൻ കഴിവുള്ള. (talaykkŧ nalla vel̤ivul̤l̤a; vyaktamāyi cintikkān kal̤ivul̤l̤a.)

めいそう 瞑想　ധ്യാനം; ചിന്ത. (dhyānaṃ; cinta.) ～的な ധ്യാനസംബന്ധമായ. (dhyānasaṃbandhamāya.) ～する ധ്യാനത്തിൽ ഏർപ്പെടുക; ചിന്തിക്കുക. (dhyānattil ērppeṭuka; cintikkuka.)

めいそう 迷走　～する അലഞ്ഞുതിരിയുക; ചുറ്റിക്കറങ്ങുക. (alaññutiriyuka; cuṟṟikkaṟaṅṅuka.)

めいそうしんけい 迷走神経　ANAT വേഗസ് ഞരമ്പ്. (vēgasŧ ñarampŧ.)

めいだい 命題　LOGIC പ്രമേയം. (pramēyaṃ.)

めいちゅう 命中　കൃത്യമായി പ്രാപിക്കൽ; ഉന്നത്തിന്ന് കൊള്ളൽ. (kṛtyamāyi prāpikkal; unnattinnŧ kol̤l̤al.) ～する（しない）ഉന്നത്തിന്ന് കൊള്ളുക (ഉന്നം പിഴയ്ക്കുക). (unnattinnŧ kol̤l̤uka (unnaṃ pil̤aykkuka).)

めいちゅうだん 命中弾　ഉന്നംതെറ്റാത്ത ഉണ്ട. (unnaṃteṟṟātta uṇṭa.)

めいちょ 名著　വിശിഷ്ടഗ്രന്ഥം; ഉത്തമസൃഷ്ടി. (viśiṣṭagranthaṃ; uttamasṛṣṭi.)

めいっぱい 目一杯　☞ 限度、ぎりぎり.

めいてい 酩酊　മദ്യപിച്ചു ലഹരിപിടിച്ച അവസ്ഥ; ലഹരി. (madyapiccu laharipiṭicca avastha; lahari.) *☞ 酔う.

めいてんがい 名店街　വിശിഷ്ടവസ്തുക്കൾ വില്പനയ്ക്ക് വെച്ചിട്ടുള്ള കടകളുടെ സമുച്ചയം. (viśiṣṭavastukkal̤ vilpanaykkŧ veccittul̤l̤a kaṭakal̤uṭe samuccayaṃ.)

めいど 明度　ഭാസുരത. (bhāsurata.)

めいど 冥途、冥土　പരലോകം; നരകം; പാതാളം; പരേതാത്മാക്കളുടെ ലോകം. (paralōkaṃ; narakaṃ; pātāl̤aṃ; parētātmākkal̤uṭe lōkaṃ.)

メイド　☞ メード.

めいとう 名刀　കീർത്തികേട്ട വാൾ. (kīrttikēṭṭa vāl̤.)

めいとう 名答　ബുദ്ധിപൂർവമായ (ശരിയായ) ഉത്തരം. (buddhipūrvamāya (śariyāya) uttaraṃ.) 御～അങ്ങ് പറഞ്ഞത് തികച്ചും ശരിയാണ്. (aṅṅŧ paṟaññatŧ tikaccuṃ śariyāṇŧ.)

めいにち 命日　ചരമവാർഷികം. (caramavārṣikaṃ.)

めいば 名馬　വളരെ നല്ല കുതിര. (val̤are nalla kutira.)

めいはく 明白　～な（に）വ്യക്തമായ(യി); വിശദമായ(യി). (vyaktamāya(yi); viśadamāya(yi).)

めいび 明媚　◇ふうこうめいびの 風光明媚の പ്രകൃതിസുന്ദരമായ (സ്ഥലം). (prakṛtisundaramāya (sthalaṃ).)

めいひつ 名筆　①（書）മനോഹരമായ കയ്യക്ഷരം. (manōharamāya kayyakṣaraṃ.) ②（画）ഉത്തമമായ ചിത്രം. (uttamamāya citraṃ.)

めいびん 明敏　～な ബുദ്ധിശാലിയായ; സമർത്ഥനായ. (buddhiśāliyāya; samartthanāya.)

めいふく 冥福 ～を祈る പരേതാത്മാവിന്റെ നിത്യശാന്തിക്കായി പ്രാർത്ഥിക്കുക. (parētātmāvinṟe nityaśāntikkāyi prārtthikkuka.)

めいぶつ 名物　①（名産）പ്രത്യേക ഉല്പന്നം. (pratyēka ulpannaṃ.) ②（評判の物）സവിശേഷത. (saviśēṣata.)

めいぶつおとこ 名物男　പ്രധാന വ്യക്തി; ജനപ്രിയൻ; പ്രാദേശികവ്യക്തിത്വം. (pradhāna vyakti; janapriyan; prādēśikavyaktitvaṃ.)

めいぶん 名文　മനോഹരമായ വാക്യം. (manōharamāya vākyaṃ.)

めいぶんか 名文家 ശൈലീവിശാരദൻ; ശൈലിയിൽ വിദഗ്ധൻ. (śailīviśāradan; śailiyil vidagddhan.)

めいぶん 明文 [法律の] പ്രകടനപത്രിക. (prakaṭanapatrika.) 法律に〜化されている നിയമാവലിയിൽ സുവ്യക്തമായി പ്രസ്താവിച്ചിരിക്കുക. (niyamāvaliyil suvyaktamāyi prastāviccirikkuka.)

めいぼ 名簿 പേരുകളുടെ പട്ടിക; നാമാവലി. (pērukaḷuṭe paṭṭika; nāmāvali.) 〜を作る നാമാവലി ഉണ്ടാക്കുക. (nāmāvali uṇṭākkuka.)

めいぼじゅんい 名簿順位 [比例代表選挙の] പദവിയനുസരിച്ചുള്ള നാമവിവരപ്പട്ടിക (ക്രമത്തിലുള്ള). (padaviyanusariccuḷḷa nāmavivarappaṭṭika (kramattiluḷḷa).)

めいほう 盟邦 ബന്ധു. (bandhu.)

めいぼう 名望 സൽപ്പേര്; പ്രശസ്തി; ജനപ്രീതി. (salppērɨ; praśasti; janaprīti.)

めいぼうか 名望家 ഉയർന്ന പ്രശസ്തിയുള്ള വ്യക്തി. (uyarnna praśastiyuḷḷa vyakti.)

めいぼうこうし 明眸皓歯 തിളങ്ങുന്ന കണ്ണുകളും മുത്തുമണിപോലുള്ള പല്ലുകളും. (tiḷaṅṅunna kaṇṇukaḷuṃ muttumaṇipōluḷḷa pallukaḷuṃ.)

めいぼく 名木 പുരാതനവൃക്ഷം; അമൂല്യമായ മരത്തടി. (purātanavṛkṣaṃ; amūlyamāya marattaṭi.)

めいみゃく 命脈 ജീവൻ. (jīvan.) まだ〜を保っている ഇപ്പോഴും ജീവനുണ്ട്. (ippōḻuṃ jīvanuṇṭɨ.)

めいめい 命名 〜する പേരിടുക; പേര് വിളിക്കുക. (pēriṭuka; pērɨ viḷikkuka.)

めいめいしき 命名式 പേരിടൽച്ചടങ്ങ്. (pēriṭalccaṭaṅṅɨ.)

めいめいほう 命名法 സാങ്കേതിക പദങ്ങൾ ഉപയോഗിക്കുന്ന സംപ്രദായം. (sāṅkētika padaṅṅaḷ upayōgikkunna sampradāyaṃ.)

めいめい 銘々 ഓരോരുത്തരും; എല്ലാവരും. (ōrōruttaruṃ; ellāvaruṃ.) 〜の(に) ഓരോരുത്തരും; ക്രമത്തിൽ. (ōrōruttaruṃ; kramattil.)

めいめい 明々 ◇めいめいはくはくな 明々白々な സുവ്യക്തമായ; സുതാര്യമായ. (suvyaktamāya; sutāryamāya.)

めいめつ 明滅 〜する(灯などが). മങ്ങിക്കത്തുക; മിന്നുക (വിളക്കും മറ്റും). (maṅṅikkattuka; minnuka (viḷakkuṃ maṟṟuṃ).)

めいめつしんごう 明滅信号 മിന്നുന്ന സിഗ്നൽ. (minnunna signal.)

めいもく 名目 ① [名称] പേര്. (pērɨ.) ② (称号) പദവി. (padavi.) ③ [口実] ഒഴികഴിവ്; വ്യാജേന. (oḻikaḻivɨ; vyājēna.) 〜上の നാമമാത്രമായ.... (nāmamātramāya....) 〜の立たない ന്യായീകരിക്കാനാവാത്ത. (nyāyīkarikkānāvātta.)

めいもくけいざいせいちょうりつ 名目経済成長率 നാമമാത്രമായ സാമ്പത്തിക വളർച്ചാനിരക്ക്. (nāmamātramāya sāmpattika vaḷarccānirakkɨ.)

めいもくち 名目値 നാമമാത്രമായ മൂല്യം. (nāmamātramāya mūlyaṃ.)

めいもくちんぎん 名目賃金 നാമമാത്രമായ കൂലി. (nāmamātramāya kūli.)

めいもく 瞑目 〜する(死ぬ). കണ്ണടയ്ക്കുക; മരിക്കുക. (kaṇṇaṭaykkuka; marikkuka.)

めいもん 名門 ① കുലീനകുടുംബം. (kulīnakuṭumbaṃ.) ② (貴族) പ്രശസ്തകുടുംബം. (praśastakuṭumbaṃ.) 〜の人 പേരെടുത്ത കുടുംബത്തിലെ വ്യക്തി. (pēreṭutta kuṭumbattile vyakti.)

めいもんこう 名門校 പ്രശസ്തമായ വിദ്യാലയം (കലാലയം). (praśastamāya vidyālayaṃ (kalālayaṃ).)

めいやく 盟約 ① [誓約] വാഗ്ദത്തം; പ്രതിജ്ഞ. (vāgdattaṃ; pratijña.) ② ☞ 同盟.

めいやく 名訳 ഉത്തമമായ വിവർത്തനം. (uttamamāya vivarttanaṃ.)

めいゆう 名優 ① മഹാനായ അഭിനേതാവ്. (mahānāya abhinētāvɨ.) ② (名女優) മഹതിയായ അഭിനേത്രി; മഹാ അഭിനേത്രി. (mahatiyāya abhinētri; mahā abhinētri.)

めいよ 名誉 ബഹുമതി; യോഗ്യത. (bahumati; yōgyata.) 〜ある ബഹുമാന്യമായ. (bahumānyamāya.) 〜にかけて അഭിമാനത്തിന്റെ പ്രശ്നമായി. (abhimānattinṟe praśnamāyi.) 〜を博する ബഹുമതി നേടുക. (bahumati nēṭuka.) 〜と思う വലിയ ഒരു ബഹുമതിയായി കണക്കാക്കുക. (valiya oru bahumatiyāyi kaṇakkākkuka.) 〜となる ബഹുമതിയായിത്തീരുക. (bahumatiyāyittīruka.) 〜を汚す (കുടുംബത്തിന്ന്) മാനക്കേട് വരുത്തുക. ((kuṭumbattinnɨ) mānakkēṭɨ varuttuka.)

めいよかいいん 名誉会員 വിശിഷ്ടാംഗം. (viśiṣṭāṃgaṃ.)

めいよかいちょう 名誉会長 പ്രതിഫലം വാങ്ങാതെ പ്രവർത്തിക്കുന്ന പ്രസിഡണ്ട്. (pratiphalaṃ vāṅṅāte pravarttikkunna prasiḍaṇṭɨ.)

めいよきそんざい 名誉毀損罪 ① (文書) അപകീർത്തികരമായ (ലേഖനം). (apakīrttikaramāya (lēkhanaṃ).) ② (口頭) മാനനഷ്ടം വരുത്തുന്ന സംസാരം (പ്രസംഗം). (mānanaṣṭaṃ varuttunna saṃsāraṃ (prasaṃgaṃ).)

めいよきょうじゅ 名誉教授 എമെരീറ്റസ് പ്രൊഫസർ (മാന്യമായ നിലയിൽ ഉദ്യോഗത്തിൽനിന്നും വിരമിച്ചതിൽപ്പിന്നെയും പ്രൊഫസർ ജോലിയിൽ നിയമിതനാവുന്ന വ്യക്തി). (emerīṟṟasɨ prophasar (mānyamāya nilayil udyōgattilninnuṃ viramiccatilppinneyuṃ prophasar jōliyil niyamitanāvunna vyakti).)

めいよしみん 名誉市民 ബഹുമാനസൂചകമായി നല്കുന്ന പൗരത്വം. (bahumānasūcakamāyi nalkunna pauratvaṃ.)

めいよしょく 名誉職 പ്രതിഫലം ലഭിക്കാത്ത ലാവണം. (pratiphalaṃ labhikkātta lāvaṇaṃ.)

めいり 名利 〜(を追う) പ്രശസ്തിക്കും ഉത്കർഷത്തിന്നും പുറകെ (ഓടുക). (praśastikkuṃ utkarṣattinnuṃ puṟake (ōṭuka).)

めいりょう 明瞭
〜な(に) വ്യക്തമായ(യി); (vyaktamāya(yi);) 〜にする വ്യക്തമാക്കുക. (vyaktamākkuka.)

めいる 滅入る (気が) പിരിമുറുക്കം തോന്നുക; മാനസികസമ്മർദ്ദം അനുഭവപ്പെടുക. (pirimuṟukkaṃ tōnnuka; mānasikasammarddaṃ anubhavappeṭuka.)

めいれい 命令 കൽപന; -ആജ്ഞ; നിർദ്ദേശം. (kalpana; -ājña; nirddēśaṃ.) 〜に従う(を実行する) -ആജ്ഞ -അനുസരിക്കുക (പ്രകാരം പ്രവർത്തിക്കുക). (-ājña -anusarikkuka (prakāraṃ pravarttikkuka).) 〜通りにする പറഞ്ഞപോലെ ചെയ്യുക. (paraññapōle ceyyuka.) 〜的な -അലംഘനീയമായ; -അനിഷേദ്ധ്യമായ. (-alaṃghanīyamāya; -aniṣēddhyamāya.) 〜的に -അലംഘനീയമായി; -അനിഷേദ്ധ്യമായി. (-alaṃghanīyamāyi; -aniṣēddhyamāyi.) 〜する കൽപിക്കുക; നിർദ്ദേശം നൽകുക. (kalpikkuka; nirddēśaṃ nalkuka.)

めいれいぶん 命令文 GRAM വിധിരൂപമായ (വ്യാകരണം) പദം. (vidhirūpamāya (vyākaraṇaṃ) padaṃ.)

めいろ 迷路 ഉള്ളിൽ പ്രവേശിച്ചാൽ വെളിയിൽ വരാൻ പാടില്ലാതെ വിഷമിക്കുന്ന മാർഗ്ഗം; ദുർഘടവഴി. (uḷḷil pravēśiccāl veḷiyil varān pāṭillāte viṣamikkunna mārggaṃ; durghaṭavaḻi.)

めいろう 明朗 〜な(快活); ഉല്ലാസപ്രദമായ; ശുദ്ധമായ (രാഷ്ട്രീയം). (ullāsapradamāya; śuddhamāya (rāṣṭrīyaṃ).)

めいろん 名論 ◇めいろん(たくせつ)名論(卓説) യുക്തിഭദ്രമായ വാദമുഖം. (yuktibhadramāya vādamukhaṃ.)

めいわく 迷惑 ബുദ്ധിമുട്ട്; ശല്യം. (buddhimuṭṭɨ; śalyaṃ.) 〜する ശല്യമായിരിക്കുക; (śalyamāyirikkuka;) 〜かける (ഒരാളെ) ശല്യപ്പെടുത്തുക. ((orāḷe) śalyappeṭuttuka.)

めいわくでんわ 迷惑電話 ശല്യപ്പെടുത്തുന്ന ഫോൺവിളി. (śalyappeṭuttunna phōṇviḷi.) *☞ 面倒.

メイン 彼が〜になってこの企画を進める അയാൾ മുൻകയ്യെടുത്ത് ഈ പദ്ധതി മുന്നോട്ട് നീങ്ങുകയാണ്. (ayāḷ munkayyeṭuttu ī paddhati munnōṭṭu nīṅṅukayāṇu.) ◇メインイベント പ്രധാന പരിപാടി (ഇവന്റ്). (pradhāna paripāṭi (ivanṟu).) ◇メインストリート മെയിൻ സ്ട്രീറ്റ്. (meyin sṭrīṟṟu.) ◇メインバンク മെയിൻ ബാങ്ക്. (meyin bāṅku.) ◇メインメモリ മെയിൻ മെമ്മറി. (meyin memmaṟi.)

めうえ 目上 〜(の者)മേലധികാരികൾ (സ്വന്തം). (mēladhikārikaḷ (svantaṃ).)

めうつり 目移り 〜がする (ഏതെടുക്കണമെന്ന്) തീരുമാനിക്കാൻ കഴിയാതെവരിക. ((ēteṭukkaṇamennu) tīrumānikkān kaḻiyātevarika.)

メーカー മെയ്ക്കർ (നിർമ്മാതാവ്). (meykar (nirmmātāvu).)

メーカーきぼうかかく メーカー希望価格 നിർമ്മാതാവ് ശുപാർശചെയ്യുന്ന ചില്ലറ വില്പനവില. (nirmmātāvu śupārśaceyyunna cillaṟa vilpanavila.)

メーカーひん メーカー品 സുപ്രസിദ്ധ നിർമ്മാതാക്കളുടെ ഉല്പന്നങ്ങൾ. (suprasiddha nirmmātākkaḷuṭe ulpannaṅṅaḷ.)

メーキャップ മെയ്ക്കപ്പ്. (meykkappu.) 〜をする ചമയിക്കുക; മെയ്ക്കപ്പ് ചെയ്യുക. (camayikkuka; meykkappu ceyyuka.)

メーター മീറ്റർ. (mīṟṟar.) タクシーの〜ടാക്സിമീറ്റർ. (ṭāksīmīṟṟar.) ◇ガスメーター ഗ്യാസ് മീറ്റർ. (gyāsu mīṟṟar.)

メーデー മെയ് ദിനം. (meyu dinaṃ.)

メード ① [人] (മെയ്ഡ്) വേലക്കാരി. ((meyḍu) vēlakkāri.) ② […製] മെയ്ഡ് (ഇൻ ജപ്പാൻ). (meyḍu (in jappān).)

メートル മീറ്റർ. (mīṟṟar.)

メートルほう メートル法 മെട്രിക് അളവ് സമ്പ്രദായം. (meṭriku aḷavu sampradāyaṃ.)

メープル BOT മേപ്പിൾ വൃക്ഷം. (mēppiḷ vṛkṣaṃ.)

メープルシロップ മേപ്പിൾ സിറപ്പ് (മേപ്പിൾ വൃക്ഷത്തിൽനിന്നും ലഭിക്കുന്ന മധുരനീര്). (mēppiḷ siṟappu (mēppiḷ vṛkṣattilninnuṃ labhikkunna madhuranīru).)

メーラー COMPUT (കംപ്യൂട്ടർ) മെയിലർ (ഇമെയിൽ അയക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന സോഫ്റ്റ് വെയർ). ((kampyūṭṭar) meyilar (imeyil ayakkānupayōgikkunna sōphṟṟu veyar).)

メーリングリスト മെയിലിംഗ് ലിസ്റ്റ്; മേൽവിലാസപ്പട്ടിക. (meyiliṃgu lisṟṟu; mēlvilāsappaṭṭika.)

メール ഇമെയിൽ. (imeyil.) 〜で送る ഇമെയിൽവഴി അയക്കുക. (imeyilvaḻi ayakkuka.)

メールアドレス ഇമെയിൽ അഡ്രസ്സ്. (imeyil aḍrassu.)

メールオーダー മെയിൽ ഓർഡർ. (meyil ōrḍar.)

メールボックス മെയിൽ ബോക്സ്. (meyil bōksu.)

メールマガジン ഇമെയിൽ വഴി അയക്കുന്ന മാഗസിൻ; "വെബ്സിൻ". (imeyil vaḻi ayakkunna māgasin; "vebsin".)

メーン ☞ メイン. ☞ മെയിൻ (☞ meyin)

めおと 夫婦 ദമ്പതികൾ. (dampatikaḷ.)

メカ മെഷീനുകൾ; മെക്കാനിക്സ്. (meṣīnukaḷ; mekkāniksu.)

メガ‐ 《10^6 倍. *symb.* M》 വലിയ; ഏകകനാമങ്ങളിൽ പത്തുലക്ഷം. (valiya; ēkakanāmaṅṅaḷil pattulakṣaṃ.) 〜キャリア《巨大輸送会社》 മെഗാകാരിയർ; (megākāriyar;) 〜トン മെഗാടൺ; (megāṭaṇ;) 〜バイト a മെഗാബൈറ്റ്; (megābairṟu;) 〜ピクセル മെഗാപിക്സൽ; (megāpiksal;) 〜ヒット മെഗാഹിറ്റ്; (megāhiṟṟu;) 〜ビット മെഗാബിറ്റ്; (megābiṟṟu;) 〜ヘルツ (ഭൗതികശാസ്ത്രം) മെഗാഹേർട്സ്; ((bhautikaśāstraṃ) megāhērṭsu;) 〜ホン മെഗാഫോൺ (ഉച്ചഭാഷിണി). (megāphōṇ (uccabhāṣiṇi).)

めがお 目顔 〜で知らせる കണ്ണിറുക്കിക്കാട്ടി അറിയിക്കുക; കണ്ണുകാട്ടുക. (kaṇṇiṟukkikkāṭṭi aṟiyikkuka; kaṇṇukāṭṭuka.)

めかくし 目隠し ① കണ്ണുമൂടിക്കെട്ടുന്ന സാമഗ്രി. (kaṇṇumūṭikkeṭṭunna sāmagri.) ② (馬の) കുതിരക്കണ്ണട. (kutirakkaṇṇaṭa.) 〜をする കണ്ണുകെട്ടുക. (kaṇṇukeṭṭuka.)

めかくしおにごっこ 目隠し鬼ごっこ "അന്ധന്റെ മിനുക്കുപണി" (ചൊല്ല്). ("andhanṟe minukkupaṇi" (collu).)

めかけ 妾 〜(をおく)വെപ്പാട്ടിയെ (വയ്ക്കുക). (veppāṭṭiye (vaykkuka).)

めがける 目掛ける (ねらう) കണ്ണുവയ്ക്കുക; ലക്ഷ്യമാക്കുക. (kaṇṇuvaykkuka; lakṣyamākkuka.)

メカジキ 眼梶木 കൊമ്പൻ സ്രാവ്; വാൾ മീൻ; സ്വോഡ് (വാൾ)മത്സ്യം. (kompan srāvu; vāḷ mīn; svōḍu (vāḷ)matsyaṃ.)

めかしこむ めかし込む ① [めかし込んでいる] നന്നായി വസ്ത്രധാരണം ചെയ്തിരിക്കുക, നല്ല വേഷത്തിലായിരിക്കുക. (nannāyi vastradhāraṇaṃ ceytirikkuka, nalla vēṣattilāyirikkuka.) ② (着かざって) ആർഭാടം തികഞ്ഞിരിക്കുക. (ārbhāṭaṃ tikaññirikkuka.) ③ ഏറ്റവും നല്ല വസ്ത്രങ്ങൾ ധരിച്ചിരിക്കുക. (ēṟṟavuṃ nalla vastraṅṅaḷ dhariccirikkuka.)

めがしら 目頭 〜が熱くなる കണ്ണീരൊഴുകിപ്പിക്കുക; കണ്ണുകൾ ഈറനണിയിക്കുക. (kaṇṇīroḻukippikkuka; kaṇṇukaḷ īṟanaṇiyikkuka.)

めかた 目方 തൂക്കം. (tūkkaṃ.) 〜で売る തൂക്കിവില്ക്കുക; (tūkkivilkkuka;) 〜が…ある (രണ്ട് കിലൊ)...തൂക്കമുണ്ടായിരിക്കുക; ((raṇṭu kilo)...tūkkamuṇṭāyirikkuka;) 〜が 10 ポンドふえる പത്ത് റാത്തൽ തൂക്കം വർദ്ധിക്കുക. (pattu ṟāttal tūkkaṃ varddhikkuka.)

メカトロニクス (സാങ്കേതിക പദം) മെക്കാനിക്കൽ ഇലക്ട്രോണിക്സ്; മെക്കാട്രോണിക്സ്. ((sāṅkētika padaṃ) mekkānikkal ilakṭrōṇiksu; mekkāṭrōṇiksu.)

メカニズム മെക്കാനിസം. (mekkānisaṃ.)

めがね 眼鏡 ① കണ്ണട. (kaṇṇaṭa.) 〜をかける (かけている) കണ്ണട വയ്ക്കുക (വയ്ച്ചിരിക്കുക). (kaṇṇaṭa vaykkuka (vayccirikkuka).) 〜のふち കണ്ണടയുടെ വക്ക്; പുറവട്ടം; (kaṇṇaṭayuṭe vakku; puṟavaṭṭaṃ;) 〜ごしに കണ്ണടയ്ക്ക് മുകളിലൂടെ. (kaṇṇaṭaykku mukaḷilūṭe.) 〜にかなう വിശ്വാസം നേടുക (മേലുദ്യോഗസ്ഥന്റെ). (viśvāsaṃ nēṭuka (mēludyōgasthanṟe).) ② [判断] തീർപ്പ്; നിർണ്ണയം. (tīrppu; nirṇṇayaṃ.)

めがねばし 眼鏡橋 കണ്ണടയുടെ ആകൃതിയിലുള്ള (വളഞ്ഞ) പാലം. (kaṇṇaṭayuṭe ākṛtiyiluḷḷa (vaḷañña) pālaṃ.)

めがねや 眼鏡屋 ① കണ്ണടവ്യാപാരി. (kaṇṇaṭavyāpāri.) ② [店] കണ്ണടക്കട. (kaṇṇaṭakkaṭa.)

めがみ 女神 ദേവത. (dēvata.)

メガロポリス വൻനഗരം. (vannagaraṃ.)

めきき 目利き ① [鑑定家] ന്യായാധിപൻ. (nyāyādhipan.) ② (美術品の) രസജ്ഞൻ. (rasajñan.) 〜をする മതിപ്പ് നിർണ്ണയിക്കുക; മൂല്യനിർണ്ണയം ചെയ്യുക. (matippu nirṇṇayikkuka; mūlyanirṇṇayaṃ ceyyuka.) ③ വിമർശകൻ. (vimarśakan.)

めきめき ① പ്രശംസനീയമായവിധം. (praśaṃsanīyamāyavidhaṃ.) ② (急速に) അതിവേഗം. (ativēgaṃ.) 〜上達する പ്രകടമായ പുരോഗതി കൈവരുത്തുക. (prakaṭamāya purōgati kaivaruttuka.)

めキャベツ 芽キャベツ കൊച്ചുമുട്ടക്കൂസ്സിന്റെ ആകൃതിയിലുള്ള ഒരു പ്രത്യേകതരം മുട്ടക്കൂസ്സ് (ബ്രസ്സൽസ് സ്പ്രൗട്സ്). (koccumuṭṭakkūssinṟe ākṛtiyiluḷḷa oru pratyēkataraṃ muṭṭakkūssu (brassalsu sprauṭsu).)

- めく തോന്നിപ്പിക്കുക; കൂടുതൽ സാദൃശ്യം തോന്നിക്കുക. (tōnnippikkuka; kūṭutal sādṛśyaṃ tōnnikkuka.)

めくじら 目くじら
～を立てる കോപിക്കുക (നിസ്സാരകാര്യത്തിന്ന്); (kōpikkuka (nissārakāryattinnu);) ～を立てて ജ്വലിക്കുന്ന കണ്ണുകളോടെ (സംസാരിക്കുക). (jvalikkunna kaṇṇukaḷōṭe (saṃsārikkuka).)

めぐすり 目薬 ～(をさす)കണ്ണിലൊഴിക്കുന്ന മരുന്ന് (ഒഴിക്കുക). (kaṇṇiloḻikkunna marunnu (oḻikkuka).)

めくそ 目糞 കണ്ണിലെ പീള. (kaṇṇile pīḷa.) ～鼻糞を笑う ഒറ്റക്കാലിൽ മന്തുള്ളവനെ രണ്ടുകാലിലും മന്തുള്ളവൻ പരിഹസിക്കുക (പഴംചൊല്ല്). (oṟṟakkālil mantuḷḷavane raṇṭukālilum mantuḷḷavan parihasikkuka (paḻaṃcollu).)

めくばせ 目配せ കണ്ണിറുക്കിക്കാട്ടൽ. (kaṇṇiṟukkikkāṭṭal.) ～する കണ്ണിറുക്കുക. (kaṇṇiṟukkuka.) ～かわす പരസ്പരം കണ്ണിറുക്കിക്കാട്ടുക. (parasparaṃ kaṇṇiṟukkikkāṭṭuka.)

めくばり 目配り ～する നിരീക്ഷിക്കുക; ഒരു കണ്ണുവയ്ക്കുക. (nirīkṣikkuka; oru kaṇṇuvaykkuka.)

めぐまれる 恵まれる അനുഗൃഹീതമായിരിക്കുക. (anugṛhītamāyirikkuka.) 晴天に～തെളിഞ്ഞ നീലാകാശത്താൽ (കാലാവസ്ഥ) അനുഗൃഹീതമായിരിക്കുക. (teḷiñña nīlākāśattāl (kālāvastha) anugṛhītamāyirikkuka.) 恵まれた അനുഗ്രഹീതമായ; ഭാഗ്യമുള്ള. (anugrahītamāya; bhāgyamuḷḷa.) 恵まれた生活 ഭാഗ്യംനിറഞ്ഞ ജീവിതം. (bhāgyamniṟañña jīvitaṃ.) 恵まれない人々 നിർഭാഗ്യവാന്മാരായ ആളുകൾ. (nirbhāgyavānmārāya āḷukaḷ.)

めぐみ 恵み ①[天恵]അനുഗ്രഹം (ദൈവാനുഗ്രഹം); ദൈവാധീനം. (anugrahaṃ (daivānugrahaṃ); daivādhīnaṃ.) ② [恩恵] സഹായം; ദയ. (sahāyaṃ; daya.) ③ [慈悲] കരുണ. (karuṇa.) ④ (慈善) പരോപകാരം. (parōpakāraṃ.) ⑤ (施し物) ഭിക്ഷ; ദാനം. (bhikṣa; dānaṃ.)

めぐむ 恵む (ഭിക്ഷ) നല്കുക. ((bhikṣa) nalkuka.) *☞ 恵まれる.

めぐむ 萌む、芽ぐむ മൊട്ടിടുക; മുളപൊട്ടുക. (moṭṭiṭuka; mulapoṭṭuka.)

めくら 盲 ☞ 盲目(もうもく)、失明.

めぐらす 巡らす ①[囲む](വീട്, വൃക്ഷങ്ങളാൽ) വലയം ചെയ്യുക; വളയുക; വേലികെട്ടുക (വീടിന്നുചുറ്റും). ((vīṭu, vṛkṣaṅṅaḷāl) valayaṃ ceyyuka; vaḷayuka; vēlikeṭṭuka (vīṭinnucuṟṟuṃ).) ② [計画などを](പദ്ധതി) തീർക്കുക; ചർച്ചചെയ്യുക. ((paddhati) tīrkkuka; carccaceyyuka.)

めくらめっぽう 盲滅法 ～に അന്ധമായി; മുൻപിൻനോക്കാതെ; തോന്നിയപോലെ. (andhamāyi; munpinnōkkāte; tōnniyapōle.)

めぐり 巡り [巡歴]യാത്ര; തീർത്ഥയാത്ര. (yātra; tīrtthayātra.) *☞ 循環. 島～をする ദ്വീപിന്ന് ചുറ്റും പോവുക. (dvīpinnu cuṟṟuṃ pōvuka.) 血の～の悪い男 മണ്ടൻ. (maṇṭan.)

めぐりあい 巡り合い ആകസ്മികമായ കൂടിക്കാഴ്ച. (ākasmikamāya kūṭikkāḻca.)

めぐりあう 巡り合う (ഒരാളെ) ഓർക്കാപ്പുറത്ത് കണ്ടുമുട്ടുക. ((orāḷe) ōrkkāppuṟattu kaṇṭumuṭṭuka.)

めぐりあわせ 巡り合わせ ☞ 回り合せ. 不思議な～で വിധിവിപര്യയമെന്നോണം. (vidhiviparyayamennōṇaṃ.)

めくる 捲る ① മറിക്കുക (പേജുകൾ); തിരിച്ചിടുക. (maṟikkuka (pējukaḷ); tiriccituka.) ② (はぎとる) കീറിയെടുക്കുക. (kīṟiyeṭukkuka.) ③ ചുരുട്ടിക്കയറ്റുക (ഷർട്ടിന്റെ കൈ). (curuṭṭikkayaṟṟuka (ṣarṭṭinṟe kai).)

めぐる 巡る ① (循環) ചംക്രമിക്കുക; ചുറ്റിസഞ്ചരിക്കുക. (caṃkramikkuka; cuṟṟisañcarikkuka.) ② യാത്രപോവുക. (yātrapōvuka.) …を巡って …നെ സംബന്ധിച്ചേടത്തോളം. (..ṇe sambandhiccēṭattōḷaṃ.) 巡り巡って ഒരാളിൽനിന്നും മറ്റൊരാളിലോട്ട് വിട്ടുകൊണ്ട്. (orāḷilninnuṃ maṟṟorāḷilōṭṭu viṭṭukoṇṭu.)

めくるめく 目眩く ～ような വെട്ടിത്തിളങ്ങുന്ന; ഉജ്ജ്വലമായ. (veṭṭittiḷaṅṅunna; ujjvalamāya.)

めげる ① (... കാരണത്താൽ) അധൈര്യം തോന്നുക. ((... kāraṇattāl) adhairyaṃ tōnnuka.) ② (ひるむ)പിൻവലിയുക. (pinvaliyuka.)

めさき 目先 താൽക്കാലികം. (tālkkālikaṃ.) ～の തത്കാലത്തെ (ലാഭം). (tatkālatte (lābhaṃ).) ～の変わった പുതിയ;പുതുമയുള്ള. (putiya;putumayuḷḷa.) ～の事ばかり考える -ഇന്നത്തെ കാര്യം മാത്രം ചിന്തിക്കുക. (-innatte kāryaṃ mātraṃ cintikkuka.) ～の早い ചടുല (ബുദ്ധി)യായ. (caṭula (buddhi)yāya.) ～のきかない ദൂരക്കാഴ്ച -ഇല്ലാത്ത. (dūrakkāḻca -illātta.) ～に നേരെ മുന്നിൽ. (nēre munnil.)

めざし 目刺し ഉണക്കച്ചാള. (uṇakkaccāḷa.)

めざす 目指す ലക്ഷ്യം വയ്ക്കുക. (lakṣyaṃ vaykkuka.)

めざとい 目敏い സൂക്ഷ്മദൃഷ്ടിയുള്ള. (sūkṣmadṛṣṭiyuḷḷa.) 目敏く見つける പെട്ടെന്ന് കണ്ടെത്തുക. (peṭṭennu kaṇṭettuka.)

めざまし 目覚まし (時計)അലാംക്ലോക്ക്. (alāṃklōkku.) 7時に～をかける ഏഴുമണിക്ക് അലാംവയ്ക്കുക. (ēḻumaṇikku alāṃvaykkuka.)

めざましい 目覚ましい സ്തുത്യർഹമായ; ഉജ്ജ്വലമായ; അത്ഭുതകരമായ-. (stutyarhamāya; ujjvalamāya; atbhutakaramāya-.)

めざめ 目覚め ഉണരൽ; ഉറങ്ങിയെഴുന്നേൽക്കൽ. (uṇaral; uṟaṅṅiyeḻunnēlkkal.)

めざめる 目覚める ① ഉണരുക; ഉണർത്തുക. (uṇaruka; uṇarttuka.) ② (自覚) ഉണർത്തപ്പെടുക; ബോധവത്കരിക്കപ്പെടുക. (uṇarttappeṭuka; bōdhavatkarikkappeṭuka.)

めされる 召される 天に～സ്വർഗ്ഗത്തിലേക്ക് വിളിക്കപ്പെടുക. (svarggattilēkku viḷikkappeṭuka.)

めざわり 目障り കണ്ണിലെ കരട്. (kaṇṇile karaṭu.) ～になる കണ്ണിലെ കരടാവുക. (kaṇṇile karaṭāvuka.)

めし 飯 ① (米飯) ചോറ്. (cōṟu.) ② (食事) ആഹാരം. (āhāraṃ.) ～をたく ചോറുവയ്ക്കുക. (cōṟuvaykkuka.) ～を食べる ആഹാരം കഴിക്കുക. (āhāraṃ kaḻikkuka.) ～が食えない ജീവിക്കാൻ വഴിയില്ലാതാവുക. (jīvikkān vaḻiyillātāvuka.)

メシア RELIG മെസയിയാ; മിശിഹ; രക്ഷകൻ; ക്രിസ്തു. (mesayiyā; miśiha; rakṣakan; kristu.)

めしあがる 召し上がる ☞ 食べる. どうぞ召し上がって下さい ദയവായി ഭക്ഷണം കഴിച്ചാലും. (dayavāyi bhakṣaṇaṃ kaḻiccāluṃ.)

めしかかえる 召し抱える ജോലിക്ക് വയ്ക്കുക. (jōlikku vaykkuka.)

めした 目下 ～(の者)കീഴ്ജീവനക്കാർ. (kīḻjīvanakkār.)

めしつかい 召使 ① ഭൃത്യൻ; വേലക്കാരി. (bhṛtyan; vēlakkāri.) ② (女) വേലക്കാരി. (vēlakkāri.)

めしべ 雌蘂 BOT (സസ്യശാസ്ത്രം) സ്ത്രീകേസരം; അണ്ഡകോശം. ((sasyaśāstraṃ) strīkēsaraṃ; aṇḍakōśaṃ.)

メジャー ① ☞ 巻尺. ② (国際石油資本) മേജർമാർ (അന്താരാഷ്ട്ര എണ്ണയുല്പാദനരംഗത്തെ). (mējarmār (antārāṣṭra eṇṇayulpādanaraṃgatte).) ～な മേജറായ (ബാങ്ക്). (mējarāya (bāṅku).) ～になる പ്രശസ്തിയിലേക്ക് എടുത്തെറിയപ്പെടുക. (praśastiyilēkku eṭutteṟiyappeṭuka.)

メジャーカップ മെഷർകപ്പ്; അളക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന കപ്പ്. (meṣarkappu; aḷakkānupayōgikkunna kappu.)

メジャーリーグ മേജർലീഗ്. (mējarlīgu.)

めじり 目尻 കൺകോൺ. (kaṇkōṇ.) ～の上がった കണ്ണ് വെട്ടിച്ചുംകൊണ്ട്; ചരിഞ്ഞനോട്ടത്തോടെ. (kaṇṇu veṭṭiccuṃkoṇṭu; cariññanōṭṭattōṭe.) ～のしわ നേത്രത്തിന്റെ ചെവിഭാഗത്തുള്ള ചുളിവുകൾ.

(nētrattinṟe cevibhāgattuḷla cuḷivukaḷ.) ～を下げる കണ്ണടിക്കുക (സ്ത്രീകളോട്). (kaṇṇaṭikkuka (strīkaḷōṭʉ).)

めじるし 目印 ① [*symb.*] അടയാളം. (aṭayāḷam.) ② (道標) ചൂണ്ടുപലക; വ്യാപാരമുദ്ര. (cūṇṭupalaka; vyāpāramudra.)

メジロ 目白 ORNITHOL വെള്ളക്കണ്ണി (ഒരുപക്ഷി). (veḷḷakkaṇṇi (orupakṣi).)

めじろおし 目白押し ～である (道路などが). (പാതയും മറ്റും) തിക്കിത്തിരക്കിയ നിലയിലായിരിക്കുക (വാഹനത്തിരക്ക്). ((pātayum maṟṟum) tikkittirakkiya nilayilāyirikkuka (vāhanattirakkʉ).)

めす 雌 സ്ത്രീ. (strī.) ～の സ്ത്രീലിംഗം. (strīlimgam.)

めす 召す ① [呼ぶ] വിളിച്ചുവരുത്തുക; ആളയച്ച് വിളിപ്പിക്കുക. (viḷiccuvaruttuka; āḷayaccu viḷippikkuka.) ② [敬語] (着る) ധരിക്കുക (വസ്ത്രം). (dharikkuka (vastram).) お気に～なら അങ്ങയ്ക്കിഷ്ടപ്പെടുമെങ്കിൽ. (aṅṅaykkiṣṭappeṭumeṅkil.) *☞ 召される.

メス ശസ്ത്രക്രിയയ്ക്കുപയോഗിക്കുന്ന കത്തി. (śastrakriyaykkupayōgikkunna katti.) ...に～を入れる [比喩的] (ആലങ്കാരികമായി)...വിസ്തരിച്ച് പരിശോധിക്കുക. ((ālaṅkārikamāyi)...vistaricc̈ʉ pariśōdhikkuka.)

めずらしい 珍しい ① [まれな] അപൂർവമായ. (apūrvamāya.) ② [数奇な] നൂതനമായ; പുതിയ. (nūtanamāya; putiya.) ③ [異常な] അസാധാരണമായ; കൗതുകകരമായ. (asādhāraṇamāya; kautukakaramāya.) 珍しがる (知 [ശി] りたがる [രിത്തഗരു]) ജിജ്ഞാസാഭരിതമാവുക. (jijñāsābharitamāvuka.)

メセナ [F. *mécénat*] കമ്പനികളുടെ മനുഷ്യസ്നേഹപരമായ പ്രവർത്തനം. (kampanikaḷuṭe manuṣyasnēhaparamāya pravarttanam.)

メソジスト ① (宗派) മെഥെഡിസം (പ്രൊട്ടസ്റ്റന്റ് ക്രിസ്ത്യൻ സഭ). (methedisam (proṭṭasṟanṟʉ kristyan sabha).) ② (信者) മെഥെഡിസ്റ്റ് (പ്രൊട്ടസ്റ്റന്റ് ക്രിസ്ത്യൻ സഭാംഗം》. (methedisṟʉ (proṭṭasṟanṟʉ kristyan sabhāmgam》.)

メゾソプラノ MUS മെസ്സോസൊപ്രാനൊ (പാശ്ചാത്യസംഗീതം). (messōsoprāno (pāścātyasamgītam).)

メゾネット മയിസൊണ്ണെറ്റ് (സംഗീതം). (mayisoṇṇeṟṟʉ (samgītam).)

めそめそ ～泣く വിതുമ്പുക. (vitumpuka.)

メダカ 目高 ICHTHYOLOGY ഒരുതരം ശുദ്ധജലമത്സ്യം; പരൽ. (orutaram śuddhajalamatsyam; paral.)

メタげんご メタ言語 പരീക്ഷണാടിസ്ഥാനത്തിലുള്ള കൃത്രിമഭാഷ. (parīkṣaṇāṭisthānattiluḷḷa kṛtrimabhāṣa.)

メタげんごがく メタ言語学 കൃത്രിമഭാഷാപഠനം. (kṛtrimabhāṣāpaṭhanam.)

メタセコイア മെറ്റസെക്കോയിയ (ഒരുതരം ചൈനീസ് വൃക്ഷം). (meṟṟasekkōyiya (orutaram cainīsʉ vṛkṣam).)

めだつ 目立つ *v* സുവ്യക്തമായിരിക്കുക; മുന്നിട്ട് നില്ക്കുക; പ്രദർശിപ്പിക്കപ്പെടുക. (suvyaktamāyirikkuka; munniṭṭʉ nilkkuka; pradarśippikkappeṭuka.) 目立った സുവ്യക്തമായ; സ്തുത്യർഹമായ. (suvyaktamāya; stutyarhamāya.) 目立って സുവ്യക്തമായി; സ്തുത്യർഹമായി. (suvyaktamāyi; stutyarhamāyi.) 目立たぬ様に സ്വകാര്യമായി; വലിയ പ്രസിദ്ധീകരണം നല്കാതെ. (svakāryamāyi; valiya prasiddhīkaraṇam nalkāte.)

めたて 目立て ～をする (ഇർച്ചവാൾ) അരംചെയ്തെടുക്കുക. ((irccavāḷ) aramceyteṭukkuka.)

メタノール ☞ メチルアルコール.

メタファー മെറ്റഫർ (അലങ്കാരം). (meṟṟaphar (alaṅkāram).)

めだま 目玉 ① നേത്രഗോളം. (nētragōḷam.) ② [注意を引く] ശ്രദ്ധപിടിച്ചുപറ്റുന്ന. (śraddhapiṭiccupaṟṟunna.)

めだましょうひん 目玉商品 (നഷ്ടത്തിൽ) മുന്നിട്ടുനില്ക്കുന്ന വാണിജ്യസാധനം. ((naṣṭattil) munniṭṭunilkkunna vāṇijyasādhanam.)

めだまやき 目玉焼き പൊരിച്ച മുട്ട; 'സണ്ണിസൈഡ് അപ്പ്'. (poricca muṭṭa; 'saṇṇīsaiḍʉ appʉ'.)

メダリスト (സ്വർണ്ണ)മെഡലിസ്റ്റ്. ((svarṇṇa)meḍalisṟʉ.)

メタリック ～の മെറ്റാലിക്ക് (നിറം) ആയ. (meṟṟālikkʉ (niṟam) aya.)

メタル മെറ്റൽ (ലോഹം). (meṟṟal (lōham).)

メダル മെഡൽ. (meḍal.)

メタン മീഥെയിൻ (വാതകം). (mītheyin (vātakam).)

メタンガス മീഥെയിൻഗാസ്. (mītheyingāsʉ.)

メタンハイドレート മീഥെയിൻ ഹൈഡ്രേറ്റ്. (mītheyin haidrēṟṟʉ.)

メチシリン ◇ メチシリンたいせいおうしょくブドウきゅうきん メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 ☞MRSA.

めちゃくちゃ 滅茶苦茶

～な [筋道 [സുജിമിച്ചി] の [നൊ] 立 [ത] たない [തനൈ]] അസംബന്ധമായ; യുക്തിക്ക് നിരക്കാത്ത; പരസ്പരവിരുദ്ധമായ; സ്ഥിരതയില്ലാത്ത; (asambandhamāya; yuktikkʉ nirakkātta; parasparaviruddhamāya; sthiratayillātta;) ～な事を言う അസംബന്ധം പറയുക; (asambandham paṟayuka;) ～になる ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക; ഛിന്നഭിന്നമാവുക. (āśayakkuḻappattilāvuka; chinnabhinnamāvuka.) ～にする നശിപ്പിക്കുക; വഷളാക്കുക. (naśippikkuka; vaṣaḷākkuka.)

メチルアルコール മെത്തീൽ ആൽക്കഹോൾ (മദ്യം). (mettīl ālkahōḷ (madyam).)

メッカ മെക്ക (മുഖ്യകേന്ദ്രം); (കലാകാരന്മാരുടെ) മെക്ക. (mekka (mukhyakēndram); (kalākāranmāruṭe) mekka.)

めつき 目付き നോട്ടം (ആകർഷകമായ; പരിഭ്രാന്തി സ്ഫുരിക്കുന്ന). (nōṭṭam (ākarṣakamāya; paribhrānti sphurikkunna).)

めっき 鍍金 ～する (金で). പൂശുക (സ്വർണ്ണം). (pūśuka (svarṇṇam).)

めっきり വളരെയധികം; ഗണനീയമായി. (vaḷareyadhikam; gaṇanīyamāyi.)

めっきん 滅菌 വന്ധ്യംകരണം; അണുവിമുക്തമാക്കൽ. (vandhyamkaraṇam; aṇuvimuktamākkal.)

めっきんガーゼ 滅菌ガーゼ അണുവിമുക്തമാക്കിയ തുണി (നേർത്ത). (aṇuvimuktamākkiya tuṇi (nērtta).)

メッシュ മെഷ് (കണ്ണി; വലക്കണ്ണി). (meṣʉ (kaṇṇi; valakkaṇṇi).) ～の മെഷുകളുള്ള; മെഷ്ഷിയായ. (meṣukaḷuḷḷa; meṣṣiyāya.)

メッセ [G. *Messe*] സമ്മേളനകേന്ദ്രം; അന്താരാഷ്ട്രീയ സമ്മേളനകേന്ദ്രം. (sammēḷanakēndram; antārāṣṭrīya sammēḷanakēndram.)

メッセージ ～(を送る) സന്ദേശം അയക്കുക. (sandēśam ayakkuka.)

メッセンジャー മെസ്സെൻജർ (സന്ദേശവാഹകൻ). (messenjar (sandēśavāhakan).)

めっそう 滅相 ～もない അസാധാരണമായ; അസംബന്ധമായ. (asādhāraṇamāya; asambandhamāya.)

めった 滅多

～な事をしてはいけない (താങ്കൾ) വളരെ സൂക്ഷിക്കണം; ((tāṅkaḷ) vaḷare sūkṣikkaṇam;) ～に…しない [まれに] [殆 [ഹൊത്തൊൻ] ど [ദൊ]] വിരളമായി; തീരെ. (viraḷamāyi; tīre.)

めったうち 滅多打ち (殴打) തലങ്ങും വിലങ്ങും മർദ്ദിക്കൽ. (talaṅṅum vilaṅṅum marddikkal.) ～にする പ്രഹരംവർഷിക്കുക. (praharamvarṣikkuka.)

めったぎり 滅多切り ～にする തുണ്ടംതുണ്ടമായി വെട്ടിനുറുക്കുക. (tuṇṭamtuṇṭamāyi veṭṭinuṟukkuka.)

めつぶし 目潰し ～をくわす കണ്ണിൽ പൊടിയിടുക. (kaṇṇil poṭiyiṭuka.)

めつぼう 滅亡 ① പതനം; വീഴ്ച. (patanaṃ; vīḻca.) ②（絶滅）നാശം; ഉന്മൂലനാശം. (nāśaṃ; unmūlanāśaṃ.) 〜する നശിപ്പിക്കപ്പെടുക; നശിക്കുക. (naśippikkappeṭuka; naśikkuka.)

めっぽう 滅法 〜強い（弱い）ഏറ്റവും ശക്തിയുള്ള (തികച്ചും ദുർബലമായ). (ēṟṟavuṃ śaktiyuḷḷa (tikaccuṃ durbalamāya).)

メディア മീഡിയ. (mīḍiya.)

メディアミックスの മിശ്രിതമീഡിയ. (miśritamīḍiya.)

メディカル ◇メディカルサービス മെഡിക്കൽ സർവീസ്. (meḍikkal sarvīsu.) ◇メディカルチェック വൈദ്യപരിശോധന (മെഡിക്കൽ ചെക്കപ്പ്). (vaidyapariśōdhana (meḍikkal cekkappu).)

めでたい 目出度い ശുഭ (വാർത്ത); സന്തോഷകരമായ (സംഭവം). (śubha (vārtta); santōṣakaramāya (saṃbhavaṃ).) 目出度く വിജയകരമായി; സന്തോഷകരമായി. (vijayakaramāyi; santōṣakaramāyi.) *☞ 御目出度う.

めでる 愛でる പ്രേമിക്കുക; ആരാധിക്കുക. (prēmikkuka; ārādhikkuka.)

めど 目処、目途 ［見通し］സാദ്ധ്യതകൾ. (sāddhyatakaḷ.) 〜が立つ［つく］സാദ്ധ്യത തെളിഞ്ഞുവരിക. (sāddhyata teḷiññuvarika.)

めどおり 目通り
〜する അഭിമുഖം നടത്തുക; ഔപചാരികമായി കാണുക (രാജാവിനെ); (abhimukhaṃ naṭattuka; aupacārikamāyi kāṇuka (rājāvine);) 〜を許す അഭിമുഖത്തിന്ന് അനുവാദം നല്കുക. (abhimukhattinnu anuvādaṃ nalkuka.)

めとる 娶る വിവാഹം കഴിക്കുക (സ്ത്രീയെ). (vivāhaṃ kaḻikkuka (strīye).)

メドレー ഇടകലർന്ന; അവിയൽ; പലതരത്തിൽപ്പെട്ടവർ ചേർന്ന; "മെഡ്ലീ റിലെ" (റേസ്). (iṭakalarnna; aviyal; palatarattilppeṭṭavar cērnna; "meḍlī ṟile" (ṟēsu).)

メトロ （地下鉄）മെട്രോ (റെയിൽ). (meṭrō (ṟeyil).)

メトロノーム മെട്രോനോം (ഇടവിട്ട് സമയം അറിയിക്കുന്ന ഒരു ഉപകരണം). (meṭrōnōṃ (iṭaviṭṭu samayaṃ aṟiyikkunna oru upakaraṇaṃ).)

メトロポリス മെട്രോപോളിസ്. (meṭrōpōlisu.)

メニエールびょう メニエール病 മെയിനിയേർസ് സിൻഡ്രം (ഒരുതരം കണ്ണുരോഗം). (meyiniyērsu sindraṃ (orutaraṃ kaṇṇurōgaṃ).)

メニュー ① ⟦F.⟧ മെന്യൂ; വിശദവിവരപ്പട്ടിക. (menyū; viśadavivarappaṭṭika.) ② (ട്രെയിനിംഗ്) പരിപാടി. ((ṭreyiniṃgu) paripāṭi.)

メヌエット ［G. *Menuett*］MUS (പാശ്ചാത്യസംഗീതത്തിലെ) ഒരുമാതിരി മന്ദനൃത്തവും അതിനിണങ്ങുന്ന സംഗീതവും. ((pāścātyasaṃgītattile) orumātiri mandanṛttavuṃ atiniṇaṅṅunna saṃgītavuṃ.)

めぬき 目抜き 〜の場所 ഏറ്റവും തിരക്കേറിയ നഗരഭാഗങ്ങൾ. (ēṟṟavuṃ tirakkēṟiya nagarabhāgaṅṅaḷ.)

めぬきどおり 目抜き通り പ്രധാനതെരുവ്. (pradhānateruvu.)

めのう 瑪瑙 MINERALOGY വൈഡൂര്യം (ധാതു). (vaiḍūryaṃ (dhātu).)

めのかたき 目の敵 ☞ 目（の敵にする）.

めのたま 目の玉 〜の飛び出るような値段 കണ്ണുതള്ളിപ്പോകുന്ന വില (അമിതവില). (kaṇṇutaḷḷippōkunna vila (amitavila).)

めのまえ 目の前 〜で［に］കണ്ണിന്റെ മുന്നിലായി; നേരേ മുന്നിലായ(യി). (kaṇṇinṟe munnilāyi; nērē munnilāya(yi).)

めばえ 芽生え ☞ 兆（きざ）し.

めばえる 芽生える ☞ 兆（きざ）す.

めはな 目鼻
〜がつく രൂപപ്പെടുക; (rūpappeṭuka;) 〜をつける രൂപംകൊടുക്കുക (പദ്ധതിക്ക്). (rūpaṃkoṭukkuka (paddhatikku).)

めばな 雌花 പെൺപുഷ്പം. (peṇpuṣpaṃ.)

めはなだち 目鼻立ち മുഖപ്രകൃതി. (mukhaprakṛti.) 〜が整っている നല്ല മുഖശ്രീയുണ്ടായിരിക്കുക. (nalla mukhaśrīyuṇṭāyirikkuka.)

めばり 目張り 〜をする അടച്ചു മുദ്രവയ്ക്കുക (മുറി). (aṭaccu mudravaykkuka (muṟi).)

メバル 眼張 ICHTHYOLOGY (ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ) ഒരുതരം കറുത്ത മത്സ്യം (റോക്ക്ഫിഷ്). ((bhakṣyayōgyamāya) orutaraṃ kaṟutta matsyaṃ (ṟōkkphiṣu).)

めぶんりょう 目分量 ഏകദേശമതിപ്പ് നിർണ്ണയം. (ēkadēśamatippu nirṇṇayaṃ.) 〜で測る കണ്ണുകൊണ്ട് അളക്കുക. (kaṇṇukoṇṭu aḷakkuka.)

めべり 目減り ① ഭാരനഷ്ടം. (bhāranaṣṭaṃ.) ②［貯金の］മൂല്യശോഷണം. (mūlyaśōṣaṇaṃ.)

めぼし 目星 〜をつける（ねらう）; ലക്ഷ്യംപിടിക്കുക; ലാക്കാക്കുക. (lakṣyampiṭikkuka; lākkākkuka.)

めぼしい 目ぼしい ①（重要な）സുപ്രധാനമായ. (supradhānamāya.) ②（価値ある）വിലയേറിയ. (vilayēṟiya.) ③（主要な）മുഖ്യമായ. (mukhyamāya.)

めまい 眩暈 തലചുറ്റൽ. (talacuṟṟal.) 〜がする തലചുറ്റുക. (talacuṟṟuka.)

めまぐるしい 目まぐるしい ① അന്ധാളിപ്പിക്കുന്ന. (andhāḷippikkunna.) ②（速い）ദ്രുഗതിയിലുള്ള. (drugatiyiluḷḷa.) 〜世の中 തിരക്കുപിടിച്ച ലോകം. (tirakkupiṭicca lōkaṃ.)

めめしい 女々しい ① സ്ത്രൈണസ്വഭാവം കാട്ടുന്ന; ആണത്തമില്ലാത്ത. (straiṇasvabhāvaṃ kāṭṭunna; āṇattamillātta.) ②（おく病な）ചുണയില്ലാത്ത; സ്ത്രീകളെപ്പോലുള്ള. (cuṇayillātta; strīkaḷeppōluḷḷa.)

メモ മെമ്മോറാണ്ടം; കുറിപ്പ്. (memmōṟāṇṭaṃ; kuṟippu.) 〜を取る കുറിപ്പുകളെടുക്കുക. (kuṟippukaḷeṭukkuka.)

メモちょう メモ帳 മെമൊപാഡ് (നോട്ടുബുക്ക്); സ്ക്രേച്ച് പാഡ്. (memopāḍu (nōṭṭubukku); skrēccu pāḍu.)

メモようし メモ用紙 കുറിപ്പുകളെടുക്കാൻ പറ്റിയ കടലാസ്; സ്ക്രേപ്പ് പേപ്പർ. (kuṟippukaḷeṭukkān paṟṟiya kaṭalāsu; skrēppu pēppar.)

めもと 目元 〜のかわいい（ぽっちりした）മനോഹരമായ (തിളങ്ങുന്ന) കണ്ണുകളുള്ള (പെൺകുട്ടി). (manōharamāya (tiḷaṅṅunna) kaṇṇukaḷuḷḷa (peṇkuṭṭi).)

めもり 目盛り അനുക്രമവ്യവച്ഛേദം; അളവുകോൽ. (anukramavyavacchēdaṃ; aḷavukōl.) 〜をする വ്യവച്ഛേദിക്കുക. (vyavacchēdikkuka.) 〜のある വ്യവച്ഛേദിക്കപ്പെട്ട. (vyavacchēdikkappeṭṭa.)

メモリー മെമ്മൊറി; ഓർമ്മ. (memmoṟi; ōrmma.)

メモリーカード മെമ്മൊറികാർഡ് (കമ്പ്യൂട്ടർ). (memmoṟikārḍu (kampyūṭṭar).)

メモリーチップ മെമ്മൊറിച്ചിപ്പ് (കമ്പ്യൂട്ടർ). (memmoṟiccippu (kampyūṭṭar).)

メモリーボード മെമ്മൊറീ ബോർഡ് (കമ്പ്യൂട്ടർ). (memmoṟī bōrḍu (kampyūṭṭar).)

メモリーようりょう メモリー容量 മെമ്മൊറി കപ്പാസിറ്റി (കമ്പ്യൂട്ടർ). (memmoṟi kappāsiṟṟi (kampyūṭṭar).)

めやす 目安 ①（標準）നിലവാരം (നിർണ്ണയിക്കുക). (nilavāraṃ (nirṇṇayikkuka).) ②（目的物）ലക്ഷ്യം. (lakṣyaṃ.) 〜を立てる ലക്ഷ്യം ഉറപ്പിക്കുക. (lakṣyaṃ uṟappikkuka.)

めやに 目脂 കണ്ണിലെ അളി. (kaṇṇile aḷi.) 〜が出る കണ്ണിൽനിന്നും കണ്ണീരൊലിക്കുക. (kaṇṇilninnuṃ kaṇṇīrolikkuka.)

メラトニン മെലാറ്റൊനിൻ (ഒരുതരം വർണ്ണവസ്തു). (melāṟṟonin (orutaraṃ varṇṇavastu).)

メラニン മെലാനിൻ (ചർമ്മത്തിലും മുടിയിലും മറ്റും കാണപ്പെടുന്ന കറുത്ത വർണ്ണവസ്തു). (melānin (carmmattilum mutiyilum marrum kāṇappetunna karutta varṇṇavastu).)

メラニンしきそ メラニン色素 മെലാനിൻ ചായക്കൂട്ട്. (melānin cāyakkūṭṭu.)

メラニンちんちゃく メラニン沈着 മെലാനിസം (കറുപ്പുനിറം പടരുന്ന പ്രതിഭാസം). (melānisam (karuppuniram patarunna pratibhāsam).)

メラノーマ (黒色腫)മെലാനൊമ (കറുപ്പുനിറം പടരൽ). (melānoma (karuppuniram pataral).)

メラミン മെലാമിൻ (ഒരുതരം പ്ലാസ്റ്റിക്ക്). (melāmin (orutaram plāsrikku).)

メラミンじゅし メラミン樹脂 മെലാമിൻ റസിൻ (പശ). (melāmin rasin (paśa).)

めらめら ～燃え上がる കത്തിപ്പടരുക. (kattippataruka.)

メランコリー വിഷണ്ണത; മെലങ്കൊളി. (viṣaṇṇata; melaṅkoḷi.)

メリーゴーラウンド മേറീഗോറൗണ്ട്. (mērīgōrauṇṭu.)

メリケンこ メリケン粉 മാവ് (ഗോതമ്പ്). (māvu (gōtampu).)

めりこむ めり込む താഴ്ന്നുപോവുക (ഭൂമിയോളം); മണ്ണിലേക്ക് താഴുക. (tāḻnnupōvuka (bhūmiyōḷam); maṇṇilēkku tāḻuka.)

メリット അർഹത; യോഗ്യത (മെറിറ്റ്). (arhata; yōgyata (meriṟṟu).)

めりはり 減り張り ശബ്ദക്രമീകരണം; ശ്രുതികൂട്ടൽ. (śabdakramīkaraṇam; śrutikūṭṭal.) 生活に～をつける ഒരാളുടെ ജീവിതത്തിന്റെ താളക്രമം മാറിമറിയുക. (orāḷuṭe jīvitattinre tāḷakramam mārimariyuka.)

めりめり

～と ചറുപിറുന്നനെ (തകർന്നുവീഴുക); (carupirunnane (takarnnuvīḻuka);) ～と音を立てる(きしる[കിശിരു]) ചറുപിറുന്നനെയുള്ള ഒച്ചയോടെ തകർന്നുവീഴുക; തകരുക. (carupirunnaneyulla occayōte takarnnuvīḻuka; takaruka.)

メリヤス [Sp. *Medias*] ചിത്രത്തയ്യലിലൂടെ തുന്നിയെടുത്ത സാധനങ്ങൾ; തുന്നിയെടുത്ത വസ്ത്രങ്ങൾ. (citrattayyalilūṭe tunniyeṭutta sādhanaṅṅaḷ; tunniyeṭutta vastraṅṅaḷ.)

メリヤスシャツ തുന്നിയുണ്ടാക്കിയ (മെടഞ്ഞ) ഷർട്ട്. (tunniyuṇṭākkiya (meṭañña) ṣarṭṭu.)

メルクマール 〚G.〛 പ്രത്യേകതകൾ; (എടുത്തുകാട്ടുന്ന) വൈശിഷ്ട്യങ്ങൾ. (pratyēkatakaḷ; (eṭuttukāṭṭunna) vaiśiṣṭyaṅṅaḷ.)

メルトダウン (ആണവനിലയം) മെൽറ്റ് ഡൗൺ (ഉരുകി ഒഴുകുക). ((āṇavanilayam) melṟṟu ḍauṇ (uruki oḻukuka).)

メルとも メル友 ഇമെയിൽ സൗഹൃദം. (imeyil sauhṛdam.)

メルヘン [G. Märchen] യക്ഷിക്കഥ. (yakṣikkatha.)

メルマガ ഇമെയിൽ മാഗസിൻ. (imeyil māgasin.)

メルルーサ ICHTHYOLOGY (ഭക്ഷ്യയോഗ്യമായ) ഒരുതരം കടൽമീൻ (ഹെയിക്ക്). ((bhakṣyayōgyamāya) orutaram kaṭalmīn (heyikku).)

メレンゲ മെറിൻഗു (പഞ്ചസാര ചേർത്തടിച്ചെടുത്ത മുട്ടയുടെ വെള്ളകൊണ്ടുള്ള ഒരു പലഹാരം). (meringu (pañcasāra cērttaṭiccetutta muṭṭayuṭe veḷḷakoṇṭuḷḷa oru palahāram).)

メロディー മെലഡി (സ്വരച്ചേർച്ച). (melaḍi (svaraccērcca).)

メロドラマ മെലൊഡ്രാമ; അതിഭാവുകത്വം നിറഞ്ഞതും ശുഭപര്യവസായിയുമായ നാടകം. (melodrāma; atibhāvukatvam niraññatum śubhaparyavasāyiyumāya nāṭakam.)

めろめろ ～である (വ്യക്തിയുടെയോ വ്യക്തികളുടെയോ കാര്യത്തിൽ) പ്രത്യേക ഭ്രമം (മൃദുലസമീപനം) ഉണ്ടായിരിക്കുക. ((vyaktiyuṭeyō vyaktikaḷuṭeyō kāryattil) pratyēka bhramam (mṛdulasamīpanam) uṇṭāyirikkuka.)

メロン മെലൺ (മത്തൻ). (melaṇ (mattan).)

めん 面 ①[仮面]മുഖംമൂടി. (mukhammūṭi.) ②[防具]തലപ്പാവ്. (talappāvu.) ③[表面] ഉപരിതലം; മുഖപ്പ്. (uparitalam; mukhappu.) ④[部面](ഒരു പ്രത്യേക വീക്ഷണകോണിൽനിന്നുള്ള) നോട്ടം; ദൃശ്യം; കാഴ്ചപ്പാട്. ((oru pratyēka vīkṣaṇakōṇilninnuḷḷa) nōṭṭam; dṛśyam; kāḻcappāṭu.) ⑤[方面]പാർശ്വം; ഭാഗം. (pārśvam; bhāgam.) ～と向かって മുഖത്ത് നോക്കി (തുറന്നുപറയുക). (mukhattu nōkki (turannuparayuka).) あらゆる(この)～で എല്ലാ (ഈ)വിധത്തിലും(ത്തിൽ). (ellā (ī)vidhattilum(ttil).)

めん 綿 പരുത്തി. (parutti.)

めんせいひん 綿製品 പരുത്തിത്തുണിത്തരങ്ങൾ. (paruttittuṇittaraṅṅaḷ.)

めん 麵 നൂൽരൂപത്തിലുള്ള പലഹാരം; നൂഡിൽ. (nūlrūpattiluḷḷa palahāram; nūḍil.)

めんえき 免疫

～(性) രോഗപ്രതിരോധശക്തി; (rōgapratirōdhaśakti;) ～になる രോഗപ്രതിരോധത്തിന്ന് സജ്ജമായിത്തീരുക; (rōgapratirōdhattinnu sajjamāyittīruka;) ～にする രോഗപ്രതിരോധത്തിന്ന സജ്ജമാക്കുക. (rōgapratirōdhattinnu sajjamākkuka.)

めんえきがく 免疫学 രോഗപ്രതിരോധപഠനശാസ്ത്രം. (rōgapratirōdhapaṭhanaśāstram.)

めんえききのう 免疫機能 രോഗപ്രതിരോധശക്തി. (rōgapratirōdhaśakti.)

めんえきグロブリン 免疫グロブリン 《*abbr.* Ｉｇ》 (ഐജി.) ഇമ്മ്യൂണോഗ്ലോബുലിൻ. ((aiji.) immyuṇōglōbulin.)

めんえきちりょう 免疫治療 (ചികിത്സാരീതി) ഇമ്മ്യൂണോതെറാപ്പി. ((cikitsārīti) immyuṇōterāppi.)

めんえきふぜん 免疫不全 ഇമ്മ്യൂണോഡെഫിഷൻസി. (immyuṇōḍephiṣansi.)

めんえきよくせいざい 免疫抑制剤 ഇമ്മ്യൂണോസപ്രസന്റ്; ഇമ്മ്യൂണോസപ്രസ്സീവ് ഏജന്റ്. (immyuṇōsaprasanru; immyuṇōsaprassīvu ējanru.)

めんおりもの 綿織物 പരുത്തിശീലകൾ. (paruttiśīlakaḷ.)

めんか 綿花 ①(原綿)സംസ്കരിച്ചെടുക്കാത്ത പരുത്തിത്തുണി. (saṃskariccetukkātta paruttittuṇi.) ②(わた)കോട്ടൺ വൂൾ. (kōṭṭaṇ vūl.)

めんかい 面会 അഭിമുഖം. (abhimukham.) ～する അഭിമുഖസംഭാഷണം നടത്തുക; സന്ദർശിക്കുക. (abhimukhasambhāṣaṇam naṭattuka; sandarśikkuka.)

めんかいじかん 面会時間 സന്ദർശനസമയം. (sandarśanasamayam.)

(しゅうぎょうちゅう)めんかいしゃぜつ (就業中)面会謝絶 ①(掲示)(ജോലിസമയങ്ങളിൽ) അഭിമുഖം അനുവദനീയമല്ല (നോട്ടീസ്സ്). ((jōlisamayaṅṅaḷil) abhimukham anuvadanīyamalla (nōṭṭīssu).) ②(病人)സന്ദർശകരെ അനുവദിക്കുന്നതല്ല. (sandarśakare anuvadikkunnatalla.)

めんかいにん 面会人 സന്ദർശകൻ. (sandarśakan.)

めんかいび 面会日 സന്ദർശനദിവസം. (sandarśanadivasam.) 彼の面会日は火曜日だ അയാൾ സന്ദർശകരെ സ്വീകരിക്കുന്നത് ചൊവ്വാഴ്ചയാണ്. (ayāḷ sandarśakare svīkarikkunnatu covvāḻcayāṇu.)

めんかやく 綿火薬 വെടിമരുന്ന് പുരട്ടിയ പഞ്ഞി; ഗൺകോട്ടൺ. (veṭimarunnu puraṭṭiya paññi; gaṇkōṭṭaṇ.)

めんきょ 免許 ലൈസൻസ്; അനുവാദം. (laisansu; anuvādam.) ～のある(ない)ലൈസൻസുള്ള (ഇല്ലാത്ത); ലൈസൻസ്. (laisansuḷḷa (illātta); laisansu.)

めんきょしょう(じょう) 免許証(状) (ഡ്രൈവിംഗ്) ലൈസൻസ്. ((ḍraiviṃgŧ) laisansŧ.)

めんくらう 面喰う ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക. (āśayakkuḻappattilāvuka.)

めんこ 面子 ഒരുതരം ശീട്ടുകളി. (orutaraṃ śīṭṭukaḷi.) ～をする മെൻകൊ കളിക്കുക. (menko kaḷikkuka.)

めんざい 免罪 കുറ്റവിമോചനം. (kuṟṟavimōcanaṃ.)

めんざいふ 免罪符 CATHOLIC (കത്തോലിക്കാമതത്തിലെ) അസംയമം; ആഗ്രഹം സാധിച്ചുകൊടുക്കൽ; അമിതാസ്വാദനം. ((kattōlikkāmatattile) asaṃyamaṃ; āgrahaṃ sādhiccukoṭukkal; amitāsvādanaṃ.)

めんし 綿糸 ① പരുത്തിനൂൽ. (paruttinūl.) ② (縫糸) പരുത്തിനൂൽ. (paruttinūl.)

めんしき 面識 പരിചയം. (paricayaṃ.) ～がある പരിചയമുണ്ടായിരിക്കുക; അറിയുക (ഒരാളെ). (paricayamuṇṭāyirikkuka; aṟiyuka (orāḷe).)

めんじて 免じて (…に) ～...ന്ന് വേണ്ടി;...ന്റെ താല്പര്യങ്ങൾക്കായി. (..ṉnŧ vēṇṭi;..ṉṟe tālparyaṅṅaḷkkāyi.)

めんじょ 免除 ～する ഒഴിവാക്കൽ; ഒഴിവാക്കുക; (നികുതിയിൽനിന്നും) ഒഴിവാക്കുക. (oḻivākkal; oḻivākkuka; (nikutiyilninnuṃ) oḻivākkuka.)

めんじょう 免状 ① (卒業などの) ഡിപ്ലോമ. (ḍiplōma.) ② (免許状) ലൈസൻസ്. (laisansŧ.)

めんしょく 免職 പിരിച്ചുവിടൽ (ജോലിയിൽനിന്ന്). (piriccuviṭal (jōliyilninnŧ).) ～する പിരിച്ചുവിടുക (ഒരാളെ). (piriccuviṭuka (orāḷe).)

めんしん 免震 അസ്തിവാരം ഒറ്റപ്പെടൽ (ഭൂഗർഭശാസ്ത്രം). (astivāraṃ oṟṟappeṭal (bhūgarbhaśāstraṃ).)

めんしんこうぞう 免震構造 ഭൂകമ്പത്തെ അതിജീവിക്കുന്ന നിർമ്മിതി; ഭൂകമ്പത്തിൽ വേർതിരിഞ്ഞുനില്ക്കുന്ന നിർമ്മാണം. (bhūkampatte atijīvikkunna nirmmiti; bhūkampattil vērtiriññunilkkunna nirmmāṇaṃ.)

メンス ☞ 月経.

めんする 面する അഭിമുഖീകരിക്കുക; നേരെയായിരിക്കുക. (abhimukhīkarikkuka; nēreyāyirikkuka.)

めんぜい 免税 നികുതി ഒഴിവ്. (nikuti oḻivŧ.) ～する നികുതി അടയ്ക്കുന്നതിൽനിന്നും ഒഴിവാക്കുക. (nikuti aṭayŧkkunnatilninnuṃ oḻivākkuka.)

めんぜいてん 免税店 ഡ്യൂട്ടി ഫ്രീ ഷാപ്പ്. (ḍyūṭṭi phrī ṣāppŧ.)

めんぜいひん 免税品 നികുതി ഒഴിവാക്കപ്പെട്ട സാധനങ്ങൾ. (nikuti oḻivākkappeṭṭa sādhanaṅṅaḷ.)

めんせき 面責 അധിക്ഷേപം; ശകാരം; ദൂഷണം. (adhikṣēpaṃ; śakāraṃ; dūṣaṇaṃ.) ～する ശകാരിക്കുക. (śakārikkuka.)

めんせき 面積 വിസ്തീർണ്ണം. (vistīrṇṇaṃ.) ～を占める വ്യാപിച്ചുകിടക്കുക. (vyāpiccukiṭakkuka.)

めんせき 免責 ◇ めんせきじょうこう 免責条項 ഒഴികഴിവ് കണ്ടെത്താനുള്ള വകുപ്പ്. (oḻikaḻivŧ kaṇṭettānuḷḷa vakuppŧ.) ◇めんせきとっけん 免責特権 നയതന്ത്രപരമായ ബാദ്ധ്യതയില്ലായ്മ; (നയതന്ത്രതലങ്ങളിലെ പ്രത്യേക അവകാശങ്ങൾ). (nayatantraparamāya bāddhyatayillāyma; (nayatantratalaṅṅaḷile pratyēka avakāśaṅṅaḷ).)

めんせつ 面接 അഭിമുഖം. (abhimukham.) *☞ 面会.

めんせつしけん 面接試験 ① (入社などの) മുഖാമുഖത്തിലൂടെയുള്ള പരീക്ഷ (ഇന്റർവ്യൂ). (mukhāmukhattilūṭeyuḷḷa parīkṣa (inṟarvyū).) ② (外国語などの) (വിദേശഭാഷയിലും മറ്റും) വാഗ്പരീക്ഷ. ((vidēśabhāṣayilum maṟṟuṃ) vāgparīkṣa.)

めんぜん 面前
～で മുന്നേ; മുന്നിൽ. (munnē; munnil.) 私の～で എന്റെ മുന്നിൽവച്ച്. (enṟe munnilvaccŧ.)

めんそ 免訴 വെറുതെ വിടൽ; കുറ്റവിമോചനം. (veṟute viṭal; kuṟṟavimōcanaṃ.) ～になる കുറ്റവിമുക്തനാക്കപ്പെടുക. (kuṟṟavimuktanākkappeṭuka.)

めんそう 面相 മുഖം (ഒരാളുടെ). (mukhaṃ (orāḷuṭe).)

メンソール മെൻഥോൾ. (menthōḷ.) ～入りの മെൻഥോൾ അടങ്ങിയ. (menthōḷ aṭaṅṅiya.)

めんたいこ 明太子 കോഡ് മത്സ്യത്തിന്റെ മുട്ട ഉപ്പും ചുവന്നമുളകും ചേർത്ത് രുചിപിടിപ്പിച്ചത്. (kōḍŧ matsyattinṟe muṭṭa uppuṃ cuvannamuḷakuṃ cērttŧ rucipiṭippiccatŧ.)

メンタル ◇ メンタルテスト (മെന്റൽ ടെസ്റ്റ്); ബുദ്ധികൂർമ്മത അളക്കുന്ന പരീക്ഷ. ((menṟal ṭesṟṟŧ); buddhikūrmmata aḷakkunna parīkṣa.) ◇メンタルヘルス മാനസികാരോഗ്യം. (mānasikārōgyaṃ.)

めんだん 面談 ～する അഭിമുഖസംഭാഷണം (നടത്തുക). (abhimukhasaṃbhāṣaṇaṃ (naṭattuka).)

メンチ മിൻസ് ചെയ്ത മാംസം. (minsŧ ceyta māṃsaṃ.)

メンチカツ പൊരിച്ചെടുത്ത മിൻസ് മാംസം. (poriccetutta minsŧ māṃsaṃ.)

メンチボール പൊരിച്ചെടുത്ത മീറ്റ്ബാൾ. (poriccetutta mīṟṟbāḷ.)

めんちょう 面疔 MEDICAL മൂക്കിലെ കുരു; കൊച്ചുമുഖക്കുരു. (mūkkile kuru; koccumukhakkuru.)

めんつ 面子 ～を立てる(失う) മുഖം മിനുക്കുക (നഷ്ടപ്പെടുക). (mukhaṃ minukkuka (naṣṭappeṭuka).)

メンテナンス മെയിന്റനൻസ്. (meyinṟanansŧ.)

メンデル ～の法則 (ജനിതകസിദ്ധാന്തമടങ്ങിയ) മെൻഡലിന്റെ നിയമങ്ങൾ. ((janitakasiddhāntamaṭaṅṅiya) menḍalinṟe niyamaṅṅaḷ.)

メンデレビウム CHEM 《*symb.* Md》 മെൻഡെലേവിയം (മൂലകം). (menḍelēviyaṃ (mūlakaṃ).)

めんどう 面倒
～を見る പരിപാലിക്കുക; സംരക്ഷിക്കുക; (paripālikkuka; saṃrakṣikkuka;) ～な വിഷമംപിടിച്ച; (viṣamampiṭicca;) ～なことになる സങ്കീർണ്ണമായിവരിക; (saṅkīrṇṇamāyivarika;) ～になる (いやになる[ഇയനിനരു]) മടുപ്പുതോന്നുക. (maṭupputōnnuka.)

めんどうみがよい 面倒見がよい സഹായം നല്കാൻ സർവദാ സന്നദ്ധൻ. (sahāyaṃ nalkān sarvadā sannaddhan.)

めんどうくさい 面倒臭い കുഴപ്പംപിടിച്ച; ദുർഘടമായ; മടുപ്പിക്കുന്ന. (kuḻappampiṭicca; durghaṭamāya; maṭuppikkunna.)

メントール CHEM മെൻഥോൾ. (menthōḷ.)

めんどり 雌鳥 പിടക്കോഴി. (piṭakkōḻi.)

メンバー ① മെമ്പർ. (mempar.) ② (顔ぶれ) (നിര) അംഗങ്ങൾ. ((nira) aṃgaṅṅaḷ.)

メンバーシップ മെമ്പർഷിപ്പ് (അംഗത്വം). (memparṣippŧ (aṃgatvaṃ).)

めんぷ 綿布 ☞ 綿織物.

めんぼう 綿棒 (消毒用) (മുറിവും മൂക്കിളയും) തുടയ്ക്കാനുള്ള ശീല. ((muṟivuṃ mūkkiḷayuṃ) tuṭaykkānuḷḷa śīla.)

めんぼう 麺棒 മാവുപരത്തുന്ന വടി. (māvuparattunna vaṭi.)

めんぼく 面目 ① [名誉] ബഹുമതി; യോഗ്യത. (bahumati; yōgyata.) ② (様子) ഭാവം. (bhāvaṃ.) ～を施す ബഹുമതി നേടുക; യോഗ്യത ലഭിക്കുക. (bahumati nēṭuka; yōgyata labhikkuka.) ～ない ലജ്ജിക്കുക. (lajjikkuka.) ～を失う അഭിമാനം (മുഖം) നഷ്ടപ്പെടുക. (abhimānaṃ (mukhaṃ) naṣṭappeṭuka.) ～を一新する പൂർണ്ണമായും

മാറുക; അടിസ്ഥാനപരമായി പരിവർത്തനം സംഭവിക്കുക. (pūrṇamāyuṃ māṟuka; aṭisthānaparamāyi parivarttanaṃ saṃbhavikkuka.)

めんま 麺麻 ഉപ്പിലിട്ട മുളക്കുമ്പുകൾ (ഭക്ഷ്യയോഗ്യം). (uppiliṭṭa muḷakkūmpukaḷ (bhakṣyayōgyaṃ).)

めんみつ 綿密 〜な(に)സൂക്ഷ്മമായ(യി); വളരെ സൂക്ഷിച്ച (ച്ച്). (sūkṣmamāya(yi); vaḷare sūkṣicca (ccu).)

めんめん 面々 ഓരോരുത്തരും. (ōrōruttaruṃ.)

めんめん 綿々 〜たる അനന്തമായ; തുടർച്ചയായ; (anantamāya; tuṭarccayāya;) 〜と ഇടതടവില്ലാതെ. (iṭataṭavillāte.)

めんよう 綿羊 ചെമ്മരിയാട്. (cemmariyāṭu.)

めんるい 麺類 നൂഡിൽസ് (ഒരുതരം നൂലപ്പം). (nūḍiḷsu (orutaraṃ nūlappaṃ).)

も

-も ①［…も…も］...ഉം...ഉം; രണ്ടും; അതും ഇതും. (...uṃ...uṃ; raṇṭuṃ; atuṃ ituṃ.) ②［もまた］കൂടി; (അതുംകൂടി). (kūṭi; (atuṃkūṭi).) ③［もまた…でない］അല്ല...രണ്ടിലൊന്ന്. (alla...raṇṭilonnu.) ④［数量］...ത്തോളം;...ൽ കുറയാതെ. (...ttōḷaṃ;..ḷu+ kuṟayāte.)

も 喪 ദുഃഖാചരണം. (duḥkhācaraṇaṃ.) 〜に服する(を終える) ദുഃഖാചരണവേഷത്തിലായിരിക്കുക (.....വേഷം മാറ്റുക). (duḥkhācaraṇavēṣattilāyirikkuka (.....vēṣaṃ māṟṟuka).)

も 藻 ആൽജി; സമുദ്രകളകൾ ഉൾക്കൊള്ളുന്ന സസ്യവിഭാഗം). (ālji; samudrakaḷakaḷ uḷkkoḷḷunna sasyavibhāgaṃ).)

もう ①［今や］ഇപ്പോൾ. (ippōḷ.) ②［既に］ഇതിനകം. (itinakaṃ.) ③（今頃は）ഇപ്പോളേക്കും. (ippōḷēkkuṃ.) ④［まもなく］താമസിയാതെ. (tāmasiyāte.) ⑤［もう一つ］മറ്റൊരു (കപ്പ് ചായ). (maṟṟoru (kappu cāya).) ⑥［もう少し…］അല്പം കൂടി. (alpaṃ kūṭi.) ⑦［もう少し(量・数)］കുറച്ചുകൂടി. (kuṟaccukūṭi.) ⑧［もう…ない］ഇതിലപ്പുറം വേണ്ട. (itilappuṟaṃ vēṇṭa.) 〜一度 ഒരിക്കൽക്കൂടി (വീണ്ടും). (orikkalkkūṭi (vīṇṭuṃ).)

もうあ 盲唖 ◇もうあがっこう 盲唖学校 അന്ധബധിരവിദ്യാലയം. (andhabadhiravidyālayaṃ.)

もうい 猛威 അക്രമം; ക്ഷോഭം. (akramaṃ; kṣōbhaṃ.) 〜を振るう ക്ഷോഭിക്കുക; അക്രമം പടരുക. (kṣōbhikkuka; akramaṃ paṭaruka.)

もうか 猛火 കത്തിപ്പടരുന്ന തീജ്ജ്വാലകൾ. (kattippaṭarunna tījjvālakaḷ.) 〜を浴びせる തീജ്ജ്വാലകൾ പതിപ്പിക്കുക. (tījjvālakaḷ patippikkuka.)

もうがっこう 盲学校 അന്ധവിദ്യാലയം. (andhavidyālayaṃ.)

もうかる 儲かる ①［事物が主語］ലാഭകരമാവുക. (lābhakaramāvuka.) ②（引き合う）ലാഭമുണ്ടാക്കുക. (lābhamuṇṭākkuka.) ③［人が主語］ലാഭം നേടുക. (lābhaṃ nēṭuka.) *☞ 儲け、儲ける.

もうかん 毛管 കേശാകാര കുഴലുകൾ. (kēśākāra kuḻalukaḷ.)

もんかんげんしょう 毛管現象 PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രത്തിലെ) സൂക്ഷ്മക്കുഴലുകളിലൂടെ ദ്രാവകങ്ങൾ ആകർഷിക്കപ്പെടുന്ന പ്രതിഭാസം; മണ്ണിലെ ജലചലനകാരണം. ((bhautikaśāstrattile) sūkṣmakkuḻalukaḷilūṭe drāvakaṅṅaḷ ākarṣikkappeṭunna pratibhāsaṃ; maṇṇile jalacalanakāraṇaṃ.)

もうきんるい 猛禽類 ഇരകളെ പിടിച്ചുതിന്നുന്ന പക്ഷി. (irakaḷe piṭiccutinnunna pakṣi.)

もうけ 儲け ലാഭം; നേട്ടം. (lābhaṃ; nēṭṭaṃ.) 〜の多い(ない) നല്ല ലാഭകരമായ(ലാഭമില്ലാത്ത). (nalla lābhakaramāya(lābhamillātta).) 大〜する വൻലാഭം കൊയ്യുക. (vanlābhaṃ koyyuka.) *☞ 儲かる、儲ける.

もうけぐち 儲け口 ലാഭകരമായ വേല. (lābhakaramāya vēla.)

もうけもの 儲け物 ① അപ്രതീക്ഷിതമായ ലാഭക്കൊയ്ത്ത് (വരുമാനം). (apratīkṣitamāya lābhakkoyttu (varumānaṃ).) ②（買物）നല്ല ലാഭത്തിനു വാങ്ങിയ സാധനം. (nalla lābhattinu vāṅṅiya sādhanaṃ.)

もうける 設ける ①［準備］ഒരുക്കുക; ക്രമീകരിക്കുക. (orukkuka; kramīkarikkuka.) ②［作る］നിശ്ചിതപ്പെടുത്തുക; സംവിധാനം ഏർപ്പെടുത്തുക. (niścitappeṭuttuka; saṃvidhānaṃ ērppeṭuttuka.)

もうける 儲ける പണമുണ്ടാക്കുക; ലാഭം കൊയ്യുക. (paṇamuṇṭākkuka; lābhaṃ koyyuka.)

もうけん 猛犬 ശൗര്യമുള്ള നായ. (śauryamuḷḷa nāya.)

もうこうげき 猛攻撃 ശൗര്യത്തോടെയുള്ള ആക്രമണം. (śauryattōṭeyuḷḷa ākramaṇaṃ.) 〜を加える ഉഗ്രമായി ആക്രമിക്കുക. (ugramāyi ākramikkuka.)

もうこはん 蒙古斑 MEDICAL മങ്കോളിയൻ വർഗ്ഗക്കാരുടെ ദേഹത്ത് ജന്മനാ കാണപ്പെടുന്ന ഒരുതരം കറുത്ത അടയാളം. (maṅkōḷiyan varggakkāruṭe dēhattu janmanā kāṇappeṭunna orutaraṃ kaṟutta aṭayāḷaṃ.)

もうこん 毛根 മുടിയുടെ വേര്. (muṭiyuṭe vēru.)

もうさい 毛細 ◇もうさいかん 毛細管 ☞ 毛管. ◇もうさいけっかん 毛細血管 കേശാകാര രക്തക്കുഴലുകൾ. (kēśākāra raktakkuḻalukaḷ.)

もうしあげる 申し上げる പറയുക; സംസാരിക്കുക. (paṟayuka; saṃsārikkuka.)

もうしあわせ 申し合わせ ഒത്തുതീർപ്പ്; ക്രമീകരണം; ബോദ്ധ്യപ്പെടൽ; ധാരണ. (ottutīrppu; kramīkaraṇaṃ; bōddhyappeṭal; dhāraṇa.)

もうしあわせる 申し合わせる ഒത്തുതീർപ്പിലെത്തുക; ക്രമീകരിക്കുക. (ottutīrppilettuka; kramīkarikkuka.) 申し合わせて പരസ്പരധാരണയിൽ. (parasparadhāraṇayil.)

もうしいれ 申入れ പരിഗണനയ്ക്ക് സമർപ്പിക്കൽ. (parigaṇanaykku samarppikkal.) 〜をする പരിഗണനയ്ക്ക് വയ്ക്കുക. (parigaṇanaykku vaykkuka.)

もうしいれる 申し入れる പരിഗണനയ്ക്ക് വയ്ക്കുക; പ്രമേയം അവതരിപ്പിക്കുക. (parigaṇanaykku vaykkuka; pramēyaṃ avatarippikkuka.)

もうしうける 申し受ける ①［請求する］ചോദിച്ചുവാങ്ങുക; ചാർജ് ചെയ്യുക (ആയിരംയെൻ). (cōdiccuvāṅṅuka; cārju ceyyuka (āyiraṃyen).) ②［受け取る］സ്വീകരിക്കുക. (svīkarikkuka.)

もうしおくる 申し送る ①（手紙で）എഴുത്തിലൂടെ അറിയിക്കുക. (eḻuttilūṭe aṟiyikkuka.) ②（ゆだねる）ചൊല്ലി അയക്കുക; കയ്യിലേല്പിക്കുക. (colli ayakkuka; kayyilēlpikkuka.)

もうじき ഉടനെ; ഒരുനിമിഷംകൊണ്ട്. (uṭane; orunimiṣaṃkoṇṭu.)

もうしご 申し子 ദൈവം തന്ന കുഞ്ഞ്. (daivaṃ tanna kuññu.)

もうしこみ 申込み ①（応募）അപേക്ഷ. (apēkṣa.) ②（予約・加入などの）വരിസംഖ്യ. (varisaṃkhya.) ③ (വിവാഹ)ആലോചന; (മത്സരക്കളി) വെല്ലുവിളി; (അഭിമുഖത്തിന്ന്) അപേക്ഷ ((vivāha)ālōcana; (matsarakkaḷi) velluviḷi; (abhimukhattinnʉ) apēkṣa) ～に応じる（を断わる）അപേക്ഷ സ്വീകരിക്കുക (തള്ളിക്കളയുക). (apēkṣa svīkarikkuka (taḷḷikkaḷayuka).)

もうしこみにん 申込人 അപേക്ഷകൻ; വരിക്കാരൻ. (apēkṣakan; varikkāran.)

もうしこみようし 申込用紙 അപേക്ഷാഫോറം. (apēkṣāphōṟaṃ.)

もうしこむ 申し込む ①［出願］(ഉദ്യോഗത്തിന്ന്) അപേക്ഷിക്കുക; അഭ്യർത്ഥിക്കുക. ((udyōgattinnʉ) apēkṣikkuka; abhyartthikkuka.) ②［申込み］വിവാഹാഭ്യർത്ഥന നടത്തുക (സ്ത്രീയോട്); (അഭിമുഖ)ത്തിന്നനുവാദം ചോദിക്കുക. (vivāhābhyartthana naṭattuka (strīyōṭʉ); (abhimukha)ttinnanuvādaṃ cōdikkuka.) ③［予約］(ഇരിപ്പിടം) റിസർവ് ചെയ്യുക; (മാസികക്ക്) വരിക്കാരനാവുക; (മുറി) ബുക്കുചെയ്യുക. ((irippiṭaṃ) ṟisarvʉ ceyyuka; (māsikakkʉ) varikkāranāvuka; (muṟi) bukkuceyyuka.)

もうしたて 申立て പ്രസ്താവന; ആരോപണം. (prastāvana; ārōpaṇaṃ.) 虚偽の～をする തെറ്റായ ആരോപണങ്ങളുന്നയിക്കുക; തെറ്റായ പ്രസ്താവന നല്കുക. (teṟṟāya ārōpaṇaṅṅaḷunnayikkuka; teṟṟāya prastāvana nalkuka.)

もうしたてる 申し立てる പ്രസ്താവിക്കുക; ആരോപിക്കുക; പറയുക. (prastāvikkuka; ārōpikkuka; paṟayuka.)

もうしつける 申し付ける ご用がございましたら何なりとお申し付け下さい ഞങ്ങൾ എന്നും നിങ്ങളെ സേവിക്കാനിരിക്കുകയാണ്. (ñaṅṅaḷ ennuṃ niṅṅaḷe sēvikkānirikkukayāṇʉ.)

もうしで 申出 （依頼・要求）പ്രമേയം; പരിഗണനയ്ക്ക് സമർപ്പിക്കൽ; അഭ്യർത്ഥന. (pramēyaṃ; parigaṇanaykkʉ samarppikkal; abhyartthana.)

もうしでる 申し出る ① പ്രമേയം അവതരിപ്പിക്കുക; പരിഗണനയ്ക്ക് സമർപ്പിക്കുക. (pramēyaṃ avatarippikkuka; parigaṇanaykkʉ samarppikkuka.) ②［要求］അഭ്യർത്ഥിക്കുക; ആവശ്യപ്പെടുക. (abhyartthikkuka; āvaśyappeṭuka.)

もうしひらき 申し開き ～をする സ്വയം പ്രതിരോധിക്കുക. (svayaṃ pratirōdhikkuka.)

もうしぶん 申し分 ～のない ഉത്തമമായ; കുറ്റമറ്റ; തൃപ്തികരമായ. (uttamamāya; kuṟṟamaṟṟa; tṛptikaramāya.)

もうじゃ 亡者 മൃതർ; പ്രേതം. (mṛtar; prētaṃ.)

もうしゅう 妄執 ഒഴിയാബാധ; ഒഴിയാത്ത ചിന്ത. (oḻiyābādha; oḻiyātta cinta.)

もうじゅう 盲従 അന്ധമായ അനുസരണ. (andhamāya anusaraṇa.) ～する അന്ധമായി അനുഗമിക്കുക. (andhamāyi anugamikkuka.)

もうじゅう 猛獣 ക്രൂരമൃഗം; ഇരയെപ്പിടിച്ചു തിന്നുന്ന ജീവി. (krūramṛgaṃ; irayeppiṭiccu tinnunna jīvi.)

もうじゅうがり 猛獣狩り ക്രൂരമൃഗങ്ങളെ നായാടൽ. (krūramṛgaṅṅaḷe nāyāṭal.)

もうじゅうつかい 猛獣使い കാട്ടുമൃഗങ്ങളെ മെരുക്കുന്ന ആൾ. (kāṭṭumṛgaṅṅaḷe merukkunna āḷ.)

もうしょ 猛暑 ① കടുത്ത ചൂട്. (kaṭutta cūṭʉ.) ②（長期にわたる）താപതരംഗം. (tāpataraṃgaṃ.)

もうじょう 網状 ～の വലപോലുള്ള. (valapōluḷḷa.)

もうじょうそしき 網状組織 നെറ്റ് വർക്ക് (സംഘടന). (neṟṟʉ varkkʉ (saṃghaṭana).)

もうしわけ 申し訳 ☞ 言訳(いいわけ). ～ありません ഞാൻ വളരെ ഖേദിക്കുന്നു. (ñān vaḷare khēdikkunnu.)

もうしわたす 申し渡す ☞ 言い渡す.

もうしん 盲信 അന്ധവിശ്വാസം. (andhaviśvāsaṃ.) ～する അന്ധമായി വിശ്വസിക്കുക; കണ്ണടച്ച് വിശ്വസിക്കുക. (andhamāyi viśvasikkuka; kaṇṇaṭaccʉ viśvasikkuka.)

もうしん 盲進 ～する മുൻപിൻ നോക്കാതെ (മുന്നോട്ടു)കുതിക്കുക. (munpin nōkkāte (munnōṭṭu)kutikkuka.)

もうしん 猛進 ～する മുന്നോട്ടു കുതിക്കുക. (munnōṭṭu kutikkuka.)

もうじん 盲人 അന്ധൻ. (andhan.)

もうすぐ ഉടനെ; താമസിയാതെ. (uṭane; tāmasiyāte.)

もうすこし もう少し ☞ もう.

もうせい 猛省 ～する സ്വയം ഗൗരവത്തോടെ വിശകലനം ചെയ്യുക. (svayaṃ gauravattōṭe viśakalanaṃ ceyyuka.)

もうせん 毛氈 പരവതാനി; കാർപ്പെറ്റ്. (paravatāni; kārppeṟṟʉ.)

もうぜん 猛然 ～と ക്രൂരമായി; ക്രൗര്യത്തോടെ. (krūramāyi; krauryattōṭe.)

モウセンゴケ 毛氈苔 BOT പ്രാണിഭോജിയായ ഒരു സസ്യം. (prāṇibhōjiyāya oru sasyaṃ.)

もうそう 妄想 മതിഭ്രമം; മായാദർശനം. (matibhramaṃ; māyādarśanaṃ.) ～にふける മതിഭ്രമത്തിൽ മുഴുകിപ്പോവുക. (matibhramattil muḻukippōvuka.)

もうそう 孟宗 ◇ もうそう(だけ)孟宗(竹) മുള. (muḷa.)

もうだ 猛打 ～を浴びせる ശക്തിയോടെ ഇടിക്കുക. (śaktiyōṭe iṭikkuka.)

もうちょう 盲腸 ANAT (ശരീരഘടനാശാസ്ത്രം) പുഴുത്തൊങ്ങൽ. ((śarīraghaṭanāśāstraṃ) puḻuttoṅṅal.) *☞ 虫垂.

もうでる 詣でる സന്ദർശിക്കുക (ശവക്കല്ലറ). (sandarśikkuka (śavakkallaṟa).)

もうてん 盲点 നേത്രാന്തര പടലത്തിൽ ദർശനശക്തിയില്ലാത്ത ഒരു പ്രത്യേക ഭാഗം. (nētrāntara paṭalattil darśanaśaktiyillātta oru pratyēka bhāgaṃ.) 法の～をつく നിയമത്തിന്റെ പഴുത് ഉപയോഗിക്കുക. (niyamattinṟe paḻutʉ upayōgikkuka.)

もうとう 毛頭 ～ない തീരെയില്ല; ഒട്ടുമില്ല. (tīreyilla; oṭṭumilla.)

もうどうけん 盲導犬 വഴികാട്ടിപ്പട്ടി; അന്ധരെ നയിക്കാൻ പരിശീലിപ്പിക്കപ്പെട്ട നായ. (vaḻikāṭṭippaṭṭi; andhare nayikkān pariśīlippikkappeṭṭa nāya.)

もうどうけんくんれんし 盲導犬訓練士 അന്ധരെ നയിക്കുന്ന പട്ടിയെ പരിശീലിപ്പിക്കുന്ന ആൾ. (andhare nayikkunna paṭṭiye pariśīlippikkunna āḷ.)

もうどく 猛毒 മാരകവിഷം. (mārakaviṣaṃ.)

もうばく 猛爆 വിവേചനരഹിതമായ ബോംബ് വർഷം. (vivēcanarahitamāya bōmbʉ varṣaṃ.)

もうはつ 毛髪 തലമുടി. (talamuṭi.)

もうひつ 毛筆 (എഴുതാനും ചായം പൂശുവാനും ഉപയോഗിക്കുന്ന) ബ്രഷ്. ((eḻutānuṃ cāyaṃ pūśuvānuṃ upayōgikkunna) braṣʉ.)

もうふ 毛布 കമ്പിളി (പുതപ്പ്). (kampiḷi (putappʉ).)

もうまい 蒙昧 ～な വിവരമില്ലാത്ത; അറിവില്ലാത്ത. (vivaramillātta; aṟivillātta.)

もうまく 網膜 ANAT നേത്രാന്തരപടലം (റെറ്റിന). (nētrāntarapaṭalaṃ (ṟeṟṟina).)

もうもう 濛々 ～たる（ぼんやりした）. ഇടതൂർന്ന; കനത്തിലുള്ള; മങ്ങിയ. (iṭatūrnna; kanattiluḷḷa; maṅṅiya.)

もうもく 盲目 അന്ധത. (andhata.) 〜的な(に) അന്ധമായ(യി). (andhamāya(yi).)

もうら 網羅
〜する ഉൾപ്പെടുത്തുക; ഉൾക്കൊള്ളുക; (uḷppeṭuttuka; uḷkkoḷḷuka;) すべてを〜した സമഗ്രമായ; തികഞ്ഞ. (samagramāya; tikañña.)

もうれつ 猛烈
〜な അക്രമാസക്തമായ; കോപാക്രാന്തമായ; ഭയങ്കരമായ; (akramāsaktamāya; kōpākrāntamāya; bhayaṅkaramāya;) 〜に അക്രമാസക്തമായി; കോപാക്രാന്തമായി; ഭയങ്കരമായി. (akramāsaktamāyi; kōpākrāntamāyi; bhayaṅkaramāyi.)

もうれんしゅう 猛練習 കഠിനമായ പരിശീലനം. (kaṭhinamāya pariśīlanaṃ.) 〜する കഠിനമായി പരിശീലിക്കുക. (kaṭhinamāyi pariśīlikkuka.)

もうろう 朦朧 〜たる(と)മങ്ങിയ (മങ്ങി); അവ്യക്തമായ (മായി). (maṅṅiya (maṅṅi); avyaktamāya (māyi).)

もうろく 耄碌 〜した(する) വാർദ്ധക്യസഹജമായ മാന്ദ്യവും ക്ഷീണവും ബാധിച്ച (ബാധിക്കുക). (vārddhakyasahajamāya māndyavuṃ kṣīṇavuṃ bādhicca (bādhikkuka).)

もえあがる 燃え上がる കത്തിപ്പടരുക. (kattippaṭaruka.)

もえうつる 燃え移る [火が主語] തീപടരുക. (tīpaṭaruka.)

もえがら 燃え殻 കനലുകൾ; തീക്കൊള്ളി. (kanalukaḷ; tīkkoḷḷi.)

もえぎいろ 萌黄色 ഇളംപച്ചനിറം. (iḷampaccaniṟaṃ.) 〜の ഇളംപച്ചനിറമുള്ള. (iḷampaccaniṟamuḷḷa.)

もえきる 燃え切る കത്തിത്തീരുക. (kattittīruka.)

もえさかる 燃え盛る ഉജ്ജ്വലമായി കത്തുക. (ujjvalamāyi kattuka.) 〜炎 അതിഭയങ്കരമായി കത്തിപ്പടരുന്ന തീ. (atibhayaṅkaramāyi kattippaṭarunna tī.)

もえさし 燃えさし തീക്കൊള്ളി; ചുട്ടുപഴുത്ത കനൽ. (tīkkoḷḷi; cuṭṭupaḻutta kanal.) 〜の പകുതി കത്തിയ. (pakuti kattiya.)

もえつきる 燃えつきる കത്തിയടങ്ങുക; കത്തിത്തീരുക. (kattiyaṭaṅṅuka; kattittīruka.)

もえつきしょうこうぐん 燃えつき症候群 ഒരുതരം മാനസിക പിരിമുറുക്കം; "ബേൺഔട്ട് സിൻഡ്രം". (orutaraṃ mānasika pirimuṟukkaṃ; "bēṇauṭṭu sindraṃ".)

もえでる 萌え出る പുറത്ത് വരിക; മുളയ്ക്കുക. (puṟattu varika; muḷaykkuka.)

もえひろがる 燃え広がる കത്തിപ്പടരുക. (kattippaṭaruka.)

もえる 燃える ① കത്തുക. (kattuka.) ② (炎を上げて) ജ്വാല -ഉയരുക; -അഗ്നിബാധയേൽക്കുക. (jvāla -uyaruka; -agnibādhayēlkkuka.) 燃えている കത്തിക്കൊണ്ടിരിക്കുക. (kattikkoṇṭirikkuka.) 〜(燃えない) ごみ തീപിടിക്കുന്ന (തീയിൽ കത്തിപ്പോവാത്ത) ചപ്പുചവറുകൾ. (tīpiṭikkunna (tīyil kattippōvātta) cappucavaṟukaḷ.) 燃えにくい കത്തിക്കാൻ ബുദ്ധിമുട്ടുള്ള. (kattikkān buddhimuṭṭuḷḷa.) 燃えやすい -എളുപ്പം തീപിടിക്കുന്ന; കത്തിച്ചു കളയാൻ -എളുപ്പമായ. (-eḷuppaṃ tīpiṭikkunna; katticcu kaḷayān -eḷuppamāya.)

モーグル സമനിരപ്പല്ലാത്ത ചെരിവുകളിലൂടെയുള്ള, സ്കീ ചാട്ടങ്ങളും ഉൾപ്പെടുന്ന പ്രത്യേക സ്കീമത്സരം; മോഗുൾസ്കീയിംഗ് (മത്സരം); മോഗുൾസ്കീയിംഗ് കളിക്കാർ (കായികാഭ്യാസികൾ). (samanirappallātta cerivukaḷilūṭeyuḷḷa, skī cāṭṭaṅṅaḷuṃ uḷppeṭunna pratyēka skīmatsaraṃ; mōguḷskīyiṃgu (matsaraṃ); mōguḷskīyiṃgu kaḷikkār (kāyikābhyāsikaḷ).)

モーゲージ പണയം (മോർട്ഗേജ്). (paṇayaṃ (mōrṭgēju).)

モーゲージたんぽしょうけん モーゲージ担保証券 മോർട്ഗേജ് ബേക്ക്ഡ് സെക്യൂരിറ്റി. (mōrṭgēju bēkkḍu sekyūriṟṟi.)

モーション മോഷൻ (ചലനം). (mōṣan (calanaṃ).) 〜をかける അടയാളം കാട്ടുക; ശൃംഗാരസമീപനം നടത്തുക (ഒരു സ്ത്രീയോട്). (aṭayāḷaṃ kāṭṭuka; śṛṃgārasamīpanaṃ naṭattuka (oru strīyōṭu).)

モーションキャプチャー ചലനം രേഖപ്പെടുത്തുന്ന കമ്പ്യൂട്ടർ സംവിധാനം; "മോഷൻ കേപ്ചർ". (calanaṃ rēkhappeṭuttunna kampyūṭṭar saṃvidhānaṃ; "mōṣan kēpcar".)

モーセ, モーゼ മോശ. (mōśa.) 〜の十戒 മോശയുടെ പത്തുകല്പനകൾ. (mōśayuṭe pattukalpanakaḷ.)

モーター മോട്ടോർ; എൻജിൻ. (mōṭṭōr; enjin.)

モーターバイク മോട്ടോർ ബൈക്ക്. (mōṭṭōr baikku.)

モーターボート മോട്ടോർ ബോട്ട്. (mōṭṭōr bōṭṭu.)

モータリゼーション മോട്ടോർ ഘടിപ്പിക്കുന്ന പ്രക്രിയ; മോട്ടോറൈസേഷൻ. (mōṭṭōr ghaṭippikkunna prakriya; mōṭṭōraisēṣan.)

モーテル മോട്ടൽ (കാർപ്പാർക്ക് സൗകര്യത്തോടുകൂടിയ വഴിവക്കിലെ താമസസ്ഥലം). (mōṭṭel (kārppārkku saukaryattōṭukūṭiya vaḻivakkile tāmasasthalaṃ).)

モード മോഡ് (പരിഷ്കാരം; ഫാഷൻ). (mōḍu (pariṣkāraṃ; phāṣan).) ◇せつでんモード 節電モード കമ്പ്യൂട്ടറിലും മറ്റും വൈദ്യുതി ഉപയോഗം ചുരുക്കുവാൻ സഹായകമായ 'സ്റ്റാൻഡ്ബൈ'സംവിധാനം; സ്ലീപ്പ് മോഡ്. (kampyūṭṭarilum maṟṟuṃ vaidyuti upayōgaṃ curukkuvān sahāyakamāya 'sṟṟānḍbai'saṃvidhānaṃ; slīppu mōḍu.)

モーニング ◇モーニングコート (രാവിലത്തെ) മോണിംഗ് കോട്ട്. ((rāvilatte) mōṇiṃgu kōṭṭu.) ◇モーニングコール (ഉറക്കമുണർത്താൻ) മോണിംഗ് കാൾ. ((uṟakkamuṇarttān) mōṇiṃgu kāḷ.) ◇モーニングサービス (അതിരാവിലെ ലഭിക്കുന്ന ചില പ്രത്യേക സേവനങ്ങൾ) മോണിംഗ് സർവീസ്. ((atirāvile labhikkunna cila pratyēka sēvanaṅṅaḷ) mōṇiṃgu sarvīsu.)

モーフィング മോർഫിംഗ്. (mōrphiṃgu.)

モール ① [Port. *mogol*] കസവ് ലേസ്. (kasavu lēsu.) ② [商店街] മോൾ; അങ്ങാടി. (mōḷ; aṅṅāṭi.) ③ RUGBY (റഗ്ബി പന്തുകളിയിലെ) മൗൾ. ((ṟagbi pantukaḷiyile) mauḷ.)

モールス ◇モールスふごう モールス符号 മോർസ് കോഡ് (കമ്പി സന്ദേശം). (mōrsu kōḍu (kampi sandēśaṃ).)

踠く (もがく) വേദനകൊണ്ടു പുളയുക. (vēdanakoṇṭu puḷayuka.)

モカシン മൃദുചർമ്മപാദുകം. (mṛducarmmapādukaṃ.)

もぎ 模擬 〜の വ്യാജമായ; അനുകരണമായ. (vyājamāya; anukaraṇamāya.)

もぎしけん 模擬試験 വ്യാജപരീക്ഷ. (vyājaparīkṣa.)

もぎてん 模擬店 വ്യാപാരകേന്ദ്രത്തിലെ ഒരു കട. (vyāpārakēndrattile oru kaṭa.)

もぎとる もぎ取る ☞?(も)ぐ.

もく 目 ① [項目] ഇനം; വിഭാഗം. (inaṃ; vibhāgaṃ.) ② (動物学の) ജന്തുശാസ്ത്രത്തിലെ തരംതിരിവിൽപ്പെട്ട "ഓർഡർ". (jantuśāstrattile taraṃtirivilppeṭṭa "ōrḍar".)

もぐ 捥ぐ പറിച്ചെടുക്കുക; കീറിയെടുക്കുക. (paṟicceṭukkuka; kīṟiyeṭukkuka.) もぎたてのトマト പുതുതായി പറിച്ചെടുത്ത തക്കാളി. (pututāyi paṟicceṭutta takkāḷi.)

もくあみ 木阿彌 元の〜になる തുടങ്ങിയ ദിക്കിൽത്തന്നെയെത്തുക; ഒക്കെ നഷ്ടപ്പെട്ടുപോവുക. (tuṭaṅṅiya dikkilttanneyettuka; okke naṣṭappeṭṭupōvuka.)

もくぎょ 木魚 (ദേവാലയങ്ങളിൽ കാണുന്ന) മരംകൊണ്ടുള്ള ചെണ്ട. ((dēvālayaṅṅaḷil kāṇunna) maraṃkoṇṭuḷḷa ceṇṭa.)

もくげき 目撃 〜する സ്വന്തം കണ്ണുകൊണ്ട് കാണുക; ദൃക്സാക്ഷിയാവുക. (svantaṃ kaṇṇukoṇṭu kāṇuka; dṛku sākṣiyāvuka.)

もくげきしゃ 目撃者 ദൃക്സാക്ഷി. (dṛku sākṣi.)

もぐさ 艾 ഒരു പ്രത്യേക തരം ചെടിയിൽനിന്നും എടുക്കുന്ന പാരമ്പര്യ ചൈനീസ് ഔഷധം; "മൊക്സ". (oru pratyēka taraṃ ceṭiyilninnuṃ eṭukkunna pāramparya cainīsu auṣadhaṃ; "moksa".)

もくざい 木材 ☞ 材木.

もくさつ 黙殺 〜する കരുതിക്കൂട്ടി അവഗണിക്കുക; കണ്ടതായി നടിക്കാതിരിക്കുക. (karutikkūṭṭi avagaṇikkuka; kaṇṭatāyi naṭikkātirikkuka.)

もくさん 目算 കണക്കുകൂട്ടൽ; പ്രതീക്ഷ. (kaṇakkukūṭṭal; pratīkṣa.) 〜が外れる പ്രതീക്ഷയ്ക്കൊപ്പം ഉയരാതിരിക്കുക; നിരാശപ്പെട്ടിരിക്കുക. (pratīkṣaykkoppaṃ uyarātirikkuka; nirāśappeṭṭirikkuka.)

もくし 黙視 〜する [見逃す] കണ്ടില്ലെന്ന് നടിക്കുക; (കൊള്ളരുതായ്മക്ക്) കൂട്ടുനില്ക്കുക. (kaṇṭillennu naṭikkuka; (koḷḷarutāymakku) kūṭṭunilkkuka.)

もくじ 目次 വിഷയവിവരം (പട്ടിക). (viṣayavivaraṃ (paṭṭika).)

もくしつ 木質 മരം; കൽക്കരിക്കീൽ; വാറ്റുദ്രാവകം. (maraṃ; kalkkarikkīl; vāṟṟudrāvakaṃ.) 〜の മരത്തിന്റെ പ്രത്യേകതകളുള്ള. (marattinṟe pratyēkatakaḷuḷḷa.) 〜化する മരംപോലെയാക്കുക. (maraṃpōleyākkuka.)

もくじゅう 黙従 എതിർക്കാതെ സമ്മതിച്ചുകൊടുക്കൽ. (etirkkāte sammaticcukoṭukkal.) 〜する എതിർക്കാതെ സമ്മതിച്ചുകൊടുക്കുക. (etirkkāte sammaticcukoṭukkuka.)

もくしろく 黙示録 വെളിപാടുകൾ. (veḷipāṭukaḷ.)

もくず 藻屑 〜と消える അടിയിലോട്ട് താഴ്ന്നുപോവുക (കടലിന്റെ). (aṭiyilōṭṭu tāḻnnupōvuka (kaṭalinṟe).)

もくする 黙する ☞ 黙(だま)る.

もくせい 木星 ASTRON വ്യാഴം (ഗ്രഹം). (vyāḻaṃ (grahaṃ).)

もくせい 木製 〜の മരംകൊണ്ടുള്ള; മരംകൊണ്ടു നിർമ്മിച്ച. (maraṃkoṇṭuḷḷa; maraṃkoṇṭu nirmmicca.)

モクセイ 木犀 BOT സുഗന്ധമുള്ള ഒലീവ്. (sugandhamuḷḷa olīvu.)

もくぜん 目前
〜の ആസന്നമായ; കൺമുന്നിൽ (സംഭവിക്കാനിരിക്കുന്ന); (āsannamāya; kaṇmunnil (saṃbhavikkānirikkunna);) 〜に迫る തൊട്ടുമുന്നിലായിരിക്കുക; (toṭṭumunnilāyirikkuka;) 〜で മൂക്കിന്നു ചുവടെ; സാന്നിദ്ധ്യത്തിൽ. (mūkkinnu cuvaṭe; sānniddhyattil.)

もくそう 黙想 ധ്യാനം. (dhyānaṃ.) 〜する ധ്യാനത്തിലേർപ്പെടുക. (dhyānattilērppeṭuka.)

もくぞう 木造 〜の മരംകൊണ്ടു തീർത്ത. (maraṃkoṇṭu tīrtta.)

もくぞうかおく 木造家屋 മരംകൊണ്ടുള്ള വീട്. (maraṃkoṇṭuḷḷa vīṭu.)

もくぞう 木像 മരത്തിൽ തീർത്ത പ്രതിമ; (ദാരുശില്പം). (marattil tīrtta pratima; (dāruśilpaṃ).)

もくそく 目測 നോട്ടംകൊണ്ട് അളവെടുക്കൽ. (nōṭṭaṃkoṇṭu aḷaveṭukkal.) 〜する നോട്ടത്തിലൂടെ അളക്കുക. (nōṭṭattilūṭe aḷakkuka.)

もくだく 黙諾 മൗനാനുവാദം. (maunānuvādaṃ.) 〜する വാക്കുകളിലൂടെയല്ലാതെ അനുവാദം നല്കുക. (vākkukaḷilūṭeyallāte anuvādaṃ nalkuka.)

もくたん 木炭 ◊ もくたん(が)木炭(画) കരി (ചാർക്കോൾ)-കൊണ്ടുള്ള (ചിത്രം). (kari (cārkkōḷ)koṇṭuḷḷa (citraṃ).)

もくちょう 木彫 മരത്തിലെ കൊത്തുപണി (ദാരുശില്പം). (marattile kottupaṇi (dāruśilpaṃ).)

もくてき 目的 ഉദ്ദേശം; ലക്ഷ്യം. (uddēśaṃ; lakṣyaṃ.) 〜を達する ഉദ്ദേശം സഫലീകരിക്കുക. (uddēśaṃ saphalīkarikkuka.) …を〜とする ...എന്ന ഉദ്ദേശത്തോടെ ഇരിക്കുക. (...enna uddēśattōṭe irikkuka.) …の〜で ...എന്ന ലക്ഷ്യംവയ്ച്ച്. (...enna lakṣyaṃvayccu.)

もくてきかく 目的格 GRAM കർമ്മവിഷയകത്വം (വ്യാകരണം). (karmmaviṣayakatvaṃ (vyākaraṇaṃ).)

もくてきご 目的語 GRAM കർമ്മം (വ്യാകരണം). (karmmaṃ (vyākaraṇaṃ).)

もくてきぜい 目的税 ലക്ഷ്യംവയ്ച്ച് നികുതി. (lakṣyaṃvayccu nikuti.)

もくてきち 目的地 ഉദ്ദിഷ്ടസ്ഥാനം. (uddiṣṭasthānaṃ.)

もくとう 黙祷 നിശ്ശബ്ദ പ്രാർത്ഥന. (niśśabda prārtthana.) 〜する നിശ്ശബ്ദമായി പ്രാർത്ഥിക്കുക. (niśśabdamāyi prārtthikkuka.)

もくどく 黙読 〜する നിശ്ശബ്ദമായി വായിക്കുക. (niśśabdamāyi vāyikkuka.)

もくにん 黙認 നിശ്ശബ്ദമായ സമ്മതം; മൗനാനുവാദം; കണ്ടില്ലെന്ന് നടിക്കൽ (തെറ്റായ കാര്യം). (niśśabdamāya sammataṃ; maunānuvādaṃ; kaṇṭillennu naṭikkal (teṟṟāya kāryaṃ).) 〜する മൗനാനുവാദം നല്കുക. (maunānuvādaṃ nalkuka.)

もくねじ 木ねじ മരംകൊണ്ടുള്ള സ്ക്രൂ. (maraṃkoṇṭuḷḷa skrū.)

もくば 木馬 ① മരംകൊണ്ടുള്ള കുതിര. (maraṃkoṇṭuḷḷa kutira.) ②（体操の）വ്യായാമത്തിനും മറ്റും ഉപയോഗിക്കുന്ന ചാടുന്ന മരക്കുതിര. (vyāyāmattinnuṃ maṟṟuṃ upayōgikkunna cāṭunna marakkutira.) ③（玩具）മുന്നോട്ടും പിന്നോട്ടും ചരിയുന്ന മരംകൊണ്ടുള്ള കുതിര. (munnōṭṭuṃ pinnōṭṭuṃ cariyunna maraṃkoṇṭuḷḷa kutira.)

もくはん 木版 ① മരംകൊണ്ടുള്ള (ചിത്രം വരയ്ക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന) മുദ്രകൾ (വുഡ്കട്ട്); മരമുദ്ര ഉപയോഗിച്ചുള്ള അച്ചടി (വുഡ്ബ്ലോക്ക് പ്രിന്റ്). (maraṃkoṇṭuḷḷa (citraṃ varayukkānupayōgikkunna) mudrakaḷ (vuḍkaṭṭu); maramudra upayōgiccuḷḷa accaṭi (vuḍblōkku prinṟu).) ②（木版術）മരംപോലെ കൊത്തിയെടുക്കൽ; മരത്തിൽ കൊത്തിയെടുക്കൽ. (maraṃpōle kottiyeṭukkal; marattil kottiyeṭukkal.)

もくはんが 木版画 മരമുദ്ര ഉപയോഗിച്ച മുദ്രണം ചെയ്ത ചിത്രവും മറ്റും. (maramudra upayōgiccu mudraṇaṃ ceyta citravuṃ maṟṟuṃ.)

もくひ 黙秘 〜する നിശ്ശബ്ദമായിരിക്കുക; ഒന്നും സംസാരിക്കാതിരിക്കുക. (niśśabdamāyirikkuka; onnuṃ saṃsārikkātirikkuka.)

もくひけん 黙秘権 ഒന്നും സംസാരിക്കാതിരിക്കാനുള്ള അവകാശം (നിയമം). (onnuṃ saṃsārikkātirikkānuḷḷa avakāśaṃ (niyamaṃ).)

もくひょう 目標 ലക്ഷ്യം; അടയാളം; ഉദ്ദേശം. (lakṣyaṃ; aṭayāḷaṃ; uddēśaṃ.) ... を〜にする ...ൽ ലക്ഷ്യം വയ്ക്കുക. (..ḷu+ lakṣyaṃ vaykkuka.)

もくひょうそうばけん 目標相場圏 (വിദേശനാണ്യവിനിമയത്തിനും മറ്റും) ലക്ഷ്യമാക്കിയുള്ള പ്രദേശം. ((vidēśanāṇyavinimayattinnuṃ maṟṟuṃ) lakṣyamākkiyuḷḷa pradēśaṃ.) *☞ 目的.

もくへん 木片 ①（大きな）മരത്തടിയുടെ കഷ്ണം. (marattaṭiyuṭe kaṣṇaṃ.) ②（小さな）മരച്ചീള് (ചെറിയ കഷ്ണം മരം). (maraccīḷu (ceṟiya kaṣṇaṃ maraṃ).)

もくめ 木目 മരഉരുപ്പടികളിൽ പ്രകൃത്യാലുണ്ടാകുന്ന രേഖകൾ. (marauruppaṭikaḷil prakṛtyāluṇṭākunna rēkhakaḷ.) 〜のあらい ഇഴയടുപ്പം കൂടിയ. (iḻayaṭuppaṃ kūṭiya.) 〜の細かい ഇഴയടുപ്പം കുറഞ്ഞ (മിനുസമുള്ള മരഉരുപ്പടി). (iḻayaṭuppaṃ kuṟañña (minusamuḷḷa marauruppaṭi).)

もくもく 黙々 〜と നിശ്ശബ്ദമായി; നിശ്ശബ്ദതയിൽ. (niśśabdamāyi; niśśabdatayil.)

もぐもぐ

口を～させる പിറുപിറുക്കുക; (pirupirukkuka;) ～と പിറുപിറുത്തുകൊണ്ട്. (pirupiruttukoṇṭu.)

もくよう 木曜 《*abbr.* Th., Thurs.》 വ്യാഴാഴ്ച. (vyāḻāḻca.)

もくよく 沐浴 ～する(身を清める). കുളിക്കുക; ദേഹശുദ്ധിവരുത്തുക. (kuḷikkuka; dēhaśuddhi varuttuka.)

モグラ 土竜 ഒരുതരം തുരപ്പനെലി; മോൾ. (orutaraṃ turappaneli; mōḷ.)

もぐり 潜り ഊളിയിടൽ; വെള്ളത്തിൽ കുതിച്ചുചാടൽ. (ūḷiyiṭal; veḷḷattil kuticcucāṭal.) ～の ലൈസൻസില്ലാത്ത (ഡോക്ടർ). (laisansillātta (ḍōkṭar).)

もぐりこむ 潜り込む 組織に～ഒരു സംഘടനയിൽ ഇഴുകിച്ചേരുക. (oru saṃghaṭanayil iḻukiccēruka.)

もぐる 潜る ①(入り込む)ചേരുക. (cēruka.) ②(水中に)ഊളിയിട്ടിറങ്ങുക. (ūḷiyiṭṭiṟaṅṅuka.) ③(地下に)ഒളിവിൽ പോകുക; ഭൂഗർഭത്തിലോട്ട് പോവുക. (oḷivil pōkuka; bhūgarbhattilōṭṭu pōvuka.)

もくれい 目礼 ～する തലകുനിച്ച് (അഭിവാദ്യം നല്കുക). (talakuniccu (abhivādyaṃ nalkuka).)

もくれい 黙礼 ～する നിശ്ശബ്ദമായി തലകുനിക്കുക. (niśśabdamāyi talakunikkuka.)

モクレン 木蓮 മാഗ്നോളിയ (വിവിധ വർണ്ണങ്ങളിലുള്ള പൂക്കളോടുകൂടിയ ഒരുതരം പൂമരം/പൂവ്). (māgnōḷiya (vividha varṇṇaṅṅaḷiluḷḷa pūkkaḷōṭukūṭiya orutaraṃ pūmaraṃ/pūvu).)

もくれんが 木煉瓦 (床張り・道路用) ദാരുമുദ്ര; ചിത്രങ്ങൾ നിർമ്മിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന മരത്തിന്റെ അച്ച്. (dārumudra; citraṅṅaḷ nirmmikkānupayōgikkunna marattinṟe accu.)

もくろく 目録 ①വിഷയവിവരം; പട്ടിക; കാറ്റ്ലോഗ്. (viṣayavivaraṃ; paṭṭika; kāṟṟulōgu.) ②(在庫本の)കലവറയിലുള്ള സാധനവിവരപ്പട്ടിക. (kalavaṟayiluḷḷa sādhanavivarappaṭṭika.) ～を作る പട്ടിക തയ്യാറാക്കുക. (paṭṭika tayyāṟākkuka.)

もくろみ 目論見 ☞ 計画、企み.

もくろむ 目論む പദ്ധതി; രൂപരേഖ; ഉദ്ദേശം. (paddhati; rūparēkha; uddēśaṃ.)

もけい 模型 മാതൃക. (mātṛka.)

もけいひこうき 模型飛行機 വിമാനത്തിന്റെ മാതൃക. (vimānattinṟe mātṛka.)

もけいちず 模型地図 നിമ്നോന്നതമായ ഭൂപടം. (nimnōnnatamāya bhūpaṭaṃ.)

もげる 捥げる അടർന്നുപോവുക; പറിഞ്ഞുപോവുക. (aṭarnnupōvuka; paṟiññupōvuka.)

もこ 模糊 ～たる(として)മങ്ങിയ(നിലയിൽ); അവ്യക്തമായ (മായി). (maṅṅiya(nilayil); avyaktamāya (māyi).)

もさ 猛者 അനുഭവസമ്പത്തുള്ള; ദീർഘാഭ്യാസമുള്ള. (anubhavasampattuḷḷa; dīrghābhyāsamuḷḷa.)

モザイク മൊസയിക്കു (നാനാവർണ്ണമായ; വിവിധ വസ്തുക്കൾ ചേർത്തുണ്ടാക്കിയ. (mosayikku (nānāvarṇṇamāya; vividha vastukkaḷ cērtuṇṭākkiya.) ～をかける പിക്സെലേറ്റ് ചെയ്യുക (കമ്പ്യൂട്ടർ; ടെലിവിഷൻ സ്ക്രീൻ). (pikselēṟṟu ceyyuka (kampyūṭṭar; ṭeliviṣan skrīn).)

モザイクびょう モザイク病 BOT മൊസെയിക്ക് വൈറസ് രോഗം (സസ്യങ്ങളിൽ). (moseyikku vairasu rōgaṃ (sasyaṅṅaḷil).)

もさく 模作 അനുകരണം; വ്യാജം. (anukaraṇaṃ; vyājaṃ.)

もさく 模索 ～する തപ്പിനോക്കുക. (tappinōkkuka.)

もさっと ～した വിരസമായ; രുചിയില്ലാത്ത. (virasamāya; ruciyillātta.)

もし 若し എങ്കിൽ. (eṅkil.) ～よかったら നിങ്ങൾക്കിഷ്ടമാണെങ്കിൽ. (niṅṅaḷkkiṣṭamāṇeṅkil.)

もじ 文字 ①ലിപി. (lipi.) ②(漢字など)ചിത്രലിപി. (citralipi.) ～を知らない നിരക്ഷരകുക്ഷി; എഴുതാനും വായിക്കാനുമറിയാത്ത; അക്ഷരമറിയാത്ത. (nirakṣarakukṣi; eḻutānuṃ vāyikkānumaṟiyātta; akṣaramaṟiyātta.) ～どおりに(逐語的[ചിക്കുഗൊത്തെക്കി]に[നി])പദാനുപദമായി; അക്ഷരാർത്ഥത്തിൽ. (padānupadamāyi; akṣarārtthattil.)

もじ(たじゅう)ほうそう 文字(多重)放送 ടെലിടെക്സ്റ്റ് (പ്രക്ഷേപണം). (ṭeliṭeksṟṟu (prakṣēpaṇaṃ).)

もじばけ 文字化け വികലമായ ലിപികൾ; വളച്ചൊടിച്ച വികൃതമാക്കൽ. (vikalamāya lipikaḷ; vaḷaccoṭiccu vikṛtamākkal.)

もじばん 文字盤 (時計の)(ഘടികാരത്തിന്റെ) മുൻഭാഗം (മുഖം). ((ghaṭikārattinṟe) munbhāgaṃ (mukhaṃ).)

もじフォント 文字フォント ലിപിയുടെ ഫോണ്ട്. (lipiyuṭe phōṇṭu.)

もしかして、もしかすると ഒരുപക്ഷേ; എന്തുതന്നെയായാലും. (orupakṣē; entutanneyāyāluṃ.)

もしくは 若しくは അല്ലെങ്കിൽ. (alleṅkil.)

もしも

～のことがあったら വല്ലതും സംഭവിക്കുകയാണെങ്കിൽ; അടിയന്തിരഘട്ടങ്ങളിൽ; (vallatuṃ sambhavikkukayāṇeṅkil; aṭiyantiraghaṭṭaṅṅaḷil;) ～のときのために ആവശ്യമായി വരികയാണെങ്കിൽ. (āvaśyamāyi varikayāṇeṅkil.)

もしもし ①[呼びかけ](വിളി) ഇങ്ങോട്ടു നോക്കൂ; ഏയ്. ((viḷi) iṅṅōṭṭu nōkkū; ēyu.) ②(電話)ഹലോ (ഫോണിൽ). (halō (phōṇil).)

もじもじ

～する(ためらう[തമെരൂ])അസ്വസ്ഥനായിരിക്കുക; ശങ്കിച്ചിരിക്കുക; (asvasthanāyirikkuka; śaṅkiccirikkuka;) ～して ശങ്കയോടെ; പരിഭ്രാന്തിയോടെ. (śaṅkayōṭe; paribhrāntiyōṭe.)

もしや 若しや ഏതെങ്കിലും വിധത്തിൽ; വല്ലവിധേനയും. (ēteṅkiluṃ vidhattil; vallavidhēnayuṃ.)

もしゃ 模写 പകർപ്പ്; പകർത്തൽ. (pakarppu; pakarttal.) ～する പകർപ്പെടുക്കുക. (pakarppeṭukkuka.)

もじゃもじゃ ～した പാറിപ്പറക്കുന്ന (തലമുടി); വികൃതമായ. (pāṟippaṟakkunna (talamuṭi); vikṛtamāya.)

もしゅ 喪主 മുഖ്യവിലാപക്കാരൻ (അനുശോചനക്കാരൻ). (mukhyavilāpakkāran (anuśōcanakkāran).)

モジュール (基本単位構成物)മൊഡ്യൂൾ (ഘടകം). (moḍyūḷ (ghaṭakaṃ).)

モジュラージャック ഇലെക്ട്രോണിക് ഉപകരണങ്ങളിൽ ഉപയോഗിക്കുന്ന ഒരു തരം കണക്ഷൻ; മോഡ്യുലാർ ജാക്ക്. (ilekṭrōṇiku upakaraṇaṅṅaḷil upayōgikkunna oru taraṃ kaṇakṣan; mōḍyulār jākku.)

もしょう 喪章 ദുഃഖാചരണത്തിന്റെ അടയാളമായ ബാഡ്ജ്. (duḥkhācaraṇattinṟe aṭayāḷamāya bāḍju.) ～をつける ദുഃഖാചരണ അടയാളം ധരിക്കുക. (duḥkhācaraṇa aṭayāḷaṃ dharikkuka.)

もじり 捩り ഹാസ്യാനുകരണം. (hāsyānukaraṇaṃ.)

もじる 捩る ഹാസ്യാനുകരണം (പ്രകടിപ്പിക്കുക). (hāsyānukaraṇaṃ (prakaṭippikkuka).)

モズ 百舌 ORNITHOL ഒരുതരം പ്രാപ്പിടിയൻ പക്ഷി. (orutaraṃ prāppiṭiyan pakṣi.)

モスク മോസ്ക് (പള്ളി). (mōsku (paḷḷi).)

モスリン വളരെ നേർത്ത പരുത്തിത്തുണി (മസ്ലിൻതുണി). (vaḷare nērtta paruttittuṇi (maslintuṇi).)

もぞう 模造 അനുകരണം. (anukaraṇaṃ.) ～する അനുകരിക്കുക; വ്യാജമായി നിർമ്മിക്കുക. (anukarikkuka; vyājamāyi nirmmikkuka.)

もぞうし 模造紙 (ജാപ്പനീസ്) തോൽക്കടലാസ്സിന്റെ അനുകരണം. ((jāppanīsŧ) tōlkkaṭalāssinṟe anukaraṇaṃ.)

もぞうしんじゅ 模造真珠 കൃത്രിമമുത്ത്. (kṛtrimamuttŧ.)

もぞうひん 模造品 വ്യാജവസ്തുകൾ. (vyājavastukaḷ.)

もぞもぞ ～する [人が主語] അസ്വസ്ഥമാവുക; പരിഭ്രമം തോന്നുക. (asvasthamāvuka; paribhramaṃ tōnnuka.)

もだえ 悶え പ്രാണസങ്കടം; കഠിനവേദന. (prāṇasaṅkaṭaṃ; kaṭhinavēdana.)

もだえる 悶える വേദനകൊണ്ടു പുളയുക; പ്രാണവേദനയിലാവുക. (vēdanakoṇṭu puḷayuka; prāṇavēdanayilāvuka.)

もたげる 擡げる പൊക്കുക; ഉയർത്തുക. (pokkuka; uyarttuka.)

もたせかける 凭せ掛ける ചാരിവയ്ക്കുക (ചുമരിൽ). (cārivaykkuka (cumaril).)

もたせる 持たせる ①［与える］നല്കുക. (nalkuka.) ②［運ばせる］എടുപ്പിക്കുക. (eṭuppikkuka.) ③［保たせる］സുരക്ഷിതമാക്കിവയ്ക്കുക. (surakṣitamākkivaykkuka.) ④［負担させる］കൊടുപ്പിക്കുക (ഒരാളെക്കൊണ്ട്). (koṭuppikkuka (orāḷekkoṇṭŧ).)

もたつく സാവകാശമാക്കുക; പതുക്കെയാക്കുക. (sāvakāśamākkuka; patukkeyākkuka.)

モダニズム മോഡെണിസം (ആധുനികതാവാദം). (mōḍeṇisaṃ (ādhunikatāvādaṃ).)

もたもた ～する പതുക്കെയാവുക; അലസമാവുക. (patukkeyāvuka; alasamāvuka.)

もたらす 齎らす എത്തിക്കുക; വരുത്തുക (ആരോഗ്യം; ധനം). (ettikkuka; varuttuka (ārōgyaṃ; dhanaṃ).)

もたれあう 凭れ合う പരസ്പരം ആശ്രയിക്കുക. (parasparaṃ āśrayikkuka.)

もたれる 凭れる ①［寄りかかる］ആശ്രയിക്കുക. (āśrayikkuka.) ②［食物が］വയറ്റിൽ ദഹിക്കാതെ കിടക്കുക. (vayaṟṟil dahikkāte kiṭakkuka.)

モダン ～な മോഡേൺ ആയ. (mōḍēṇ āya.)

モダンジャズ മോഡേൺ ജാസ് (സംഗീതം). (mōḍēṇ jāsŧ (saṃgītaṃ).)

モダンダンス മോഡേൺ ഡാൻസ് (നൃത്തം). (mōḍēṇ ḍānsŧ (nṛttaṃ).)

もち 餅 അരികൊണ്ടുള്ള ഒരു പലഹാരം (ചുട്ടുതിന്നുന്നത്). (arikoṇṭuḷḷa oru palahāraṃ (cuṭṭutinnunnatŧ).)

もちあみ 餅網 മൊച്ചിഅപ്പം ചുട്ടെടുക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന കമ്പിവല. (mocciappaṃ cuṭṭeṭukkānupayōgikkunna kampivala.)

もちつき 餅搗き മൊച്ചിഅപ്പം ഉണ്ടാക്കൽ. (mocciappaṃ uṇṭākkal.)

もち 黐 （鳥もち）പക്ഷികളെ പിടിക്കാൻ മരക്കൊമ്പുകളിലും മറ്റും ഒട്ടിച്ചുവയ്ക്കുന്ന ഒരുതരം പശ. (pakṣikaḷe piṭikkān marakkompukaḷiluṃ maṟṟuṃ oṭṭiccuvaykkunna orutaraṃ paśa.)

もち 持ち

～が良い നല്ല ഈടുണ്ടായിരിക്കുക; ഈടുനില്ക്കുക; (nalla īṭuṇṭāyirikkuka; īṭunilkkuka;) 自分～で സ്വന്തം ചെലവിൽ. (svantaṃ celavil.)

もちあう 持ち合う ①（釣合を保つ）സന്തുലിതാവസ്ഥയിൽ നിർത്തുക. (santulitāvasthayil nirttuka.) ②（相場が）നേരെ നില്ക്കുക. (nēre nilkkuka.)

もちあがる 持ち上がる ① ഉയർത്തപ്പെടുക; പൊക്കപ്പെടുക. (uyarttappeṭuka; pokkappeṭuka.) ②［事件が］ഉയർന്നുവരിക; സംഭവിക്കുക. (uyarnnuvarika; sambhavikkuka.)

もちあげる 持ち上げる ① ഉയർത്തുക; പൊക്കുക. (uyarttuka; pokkuka.) ②（おだてる）പുകഴ്ത്തിപ്പറയുക (മുഖസ്തുതി). (pukaḻttippaṟayuka (mukhastuti).)

もちあじ 持味 ①（味）പ്രത്യേക രുചി. (pratyēka ruci.) ②（特質）പ്രത്യേകത. (pratyēkata.)

もちあるく 持ち歩く കയ്യിലെടുത്ത് നടക്കുക (കേമറയും മറ്റും). (kayyileṭuttŧ naṭakkuka (kēmaṟayuṃ maṟṟuṃ).)

もちあわせ 待合せ ① കയ്യിലിരിപ്പ്. (kayyilirippŧ.) ②（金）കൈവശമുള്ള പണം. (kaivaśamuḷḷa paṇaṃ.) ～がない കയ്യിൽ കാശില്ലാതിരിക്കുക. (kayyil kāśillātirikkuka.) ～がある കയ്യിലുണ്ടായിരിക്കുക. (kayyiluṇṭāyirikkuka.)

もちあわせる 持ち合わせる കയ്യിൽ (പണം) ഉണ്ടായിരിക്കുക. (kayyil (paṇaṃ) uṇṭāyirikkuka.)

もちいえ 持家 (ഒരാളുടെ) സ്വന്തമായുള്ള വീട്. ((orāḷuṭe) svantamāyuḷḷa vīṭŧ.)

モチーフ ⟦F.⟧ മോടിഫ് (പ്രധാന പ്രതിപാദ്യം). (mōṭiphŧ (pradhāna pratipādyaṃ).)

もちいる 用いる ① ഉപയോഗിക്കുക. (upayōgikkuka.) ②（雇用）ഉപയോഗപ്പെടുത്തുക. (upayōgappeṭuttuka.) ③（適用･応用）ഉപയോഗയോഗ്യമാക്കുക. (upayōgayōgyamākkuka.) ④（採用）ദത്തെടുക്കുക; കൈക്കൊള്ളുക. (datteṭukkuka; kaikkoḷḷuka.)

もちうた 持ち歌 ഒരാളുടെ ഗാനശേഖരം. (orāḷuṭe gānaśēkharaṃ.)

もちかえり 持帰り ◇もちかえりしょくひん 持帰り食品 (ഭോജനശാലയിൽനിന്നും) പുറത്തേക്ക് എടുത്തുകൊണ്ടുപോകുന്ന ആഹാരപദാർത്ഥങ്ങൾ; റ്റെയ്ക്കൗട്ട്; "പാർസൽ"; "ടെയ്ക്ക് എവെ". ((bhōjanaśālayilninnuṃ) puṟattēkkŧ eṭuttukoṇṭupōkunna āhārapadārtthaṅṅaḷ; ṟṟeykkauṭṭŧ; "pārsal"; "ṭeykkŧ eve".)

もちかえる 持ち換える കൈമാറ്റം ചെയ്യുക. (kaimāṟṟaṃ ceyyuka.)

もちかえる 持ち帰る (ഭക്ഷണം) വീട്ടിലോട്ട് കൊണ്ടുവരിക; കൊണ്ടുപോവുക. ((bhakṣaṇaṃ) vīṭṭilōṭṭŧ koṇṭuvarika; koṇṭupōvuka.)

もちかける 持ち掛ける സമർപ്പിക്കുക; അവതരിപ്പിക്കുക; അടുത്തേക്ക് ചെല്ലുക (ഒരു ആശയവുമായി ഒരാളുടെ). (samarppikkuka; avatarippikkuka; aṭuttēkkŧ celluka (oru āśayavumāyi orāḷuṭe).)

もちかぶ 持株 ഒരാൾ കൈവശം വയ്ച്ചിരിക്കുന്ന ഓഹരികൾ (ഓഹരിവിപണിയിൽ). (orāḷ kaivaśaṃ vayccirikkunna ōharikaḷ (ōharivipaṇiyil).)

もちかぶがいしゃ 持株会社 ഹോൾഡിംഗ് കമ്പനി. (hōḷḍiṃgŧ kampani.)

もちきり 持切り 町中彼の話で～だ പട്ടണത്തിലെങ്ങും സംസാരം അവനെപ്പറ്റിയാണ്; അവനാണിപ്പോൾ സംസാരവിഷയം. (paṭṭaṇattileṅṅuṃ saṃsāraṃ avaneppaṟṟiyāṇŧ; avanāṇippōḷ saṃsāraviṣayaṃ.)

もちぐされ 持腐れ അനാവശ്യമായ കൈമുതൽ. (anāvaśyamāya kaimutal.) 宝の～だ കുരങ്ങന്റെ കയ്യിലെ മുല്ലമാലയാണ്; മൂഢന്റെ നിധിയാണ്. (kuraṅṅanṟe kayyile mullamālayāṇŧ; mūḍhanṟe nidhiyāṇŧ.)

もちくずす 持ち崩す 身を～സ്വയം നശിപ്പിക്കുക. (svayaṃ naśippikkuka.)

もちこす 持ち越す കൊണ്ടുചെല്ലുക. (koṇṭucelluka.)

もちこたえる 持ち堪える ഈടുനില്ക്കുക; പിടിച്ചുനില്ക്കുക. (īṭunilkkuka; piṭiccunilkkuka.)

もちごま 持駒 （将棋）ചതുരംഗത്തിൽ വെട്ടിയെടുക്കപ്പെട്ട കാലാൾ. (caturaṃgattil veṭṭiyeṭukkappeṭṭa kālāḷ.) ～が多い (ആവശ്യാനുസാരം) വേണ്ടത്ര കരുതൽ (ആളും അർത്ഥവും) ഉണ്ടായിരിക്കുക. ((āvaśyānusāraṃ) vēṇṭatra karutal (āḷuṃ artthavuṃ) uṇṭāyirikkuka.)

もちこむ 持ち込む കൊണ്ടുവരിക. (koṇṭuvarika.) *☞ 持ち掛ける. 苦情を〜ആവലാതി കൊണ്ടുവരിക; (ഒരാൾക്കെതിരെ). (āvalāti koṇṭuvarika; (orāḷkketire).)

もちごめ 糯米 ഒട്ടിപ്പിടിക്കുന്ന തരം ചോറുണ്ടാക്കുന്ന അരി. (oṭṭippiṭikkunna taraṃ cōruṇṭākkunna ari.)

もちさる 持ち去る എടുത്തുകൊണ്ടുപോവുക. (eṭuttukoṇṭupōvuka.)

もちだし 持ち出し ◇もちだしきんしのほん 持出し禁止の本 പുറത്തേക്കെടുത്തുകൊണ്ടുപോകാൻ പാടില്ലാത്ത (ഗ്രന്ഥാലയത്തിലെ) പുസ്തകം. (purattēkkeṭuttukoṇṭupōkān pāṭillātta (granthālayattile) pustakaṃ.)

もちだす 持ち出す ① എടുത്തുമാറ്റുക; മാറ്റിവയ്ക്കുക. (eṭuttumāṟṟuka; māṟṟivaykkuka.) ② (救い出す) രക്ഷിക്കുക. (rakṣikkuka.) ③ [そっと持ち出す] വീട്ടിൽനിന്നും രഹസ്യമായി പുറത്തേക്കു കടത്തുക. (vīṭṭilninnuṃ rahasyamāyi purattēkku kaṭattuka.) ④ [提出する] (ശ്രദ്ധയിൽ) കൊണ്ടുവരിക; പരിഗണനക്ക് വയ്ക്കുക. ((śraddhayil) koṇṭuvarika; pariganaṇakkŭ vaykkuka.)

もちつもたれつ 持ちつ持たれつ അനുരഞ്ജന മനോഭാവം പുലർത്തുക. (anurañjana manōbhāvaṃ pularttuka.) 〜である ജീവിക്കുക; ജീവിക്കാനനുവദിക്കുക. (jīvikkuka; jīvikkānanuvadikkuka.)

もちなおす 持ち直す മെച്ചപ്പെടുത്തുക; പുനഃസമാഹരിക്കുക. (meccappeṭuttuka; punaḥsamāharikkuka.)

もちにげ 持逃げ 〜する എടുത്തുകൊണ്ടോടിപ്പോവുക. (eṭuttukoṇṭōṭippōvuka.)

もちぬし 持主 ① ഉടമ. (uṭama.) ② (経営主) കൈവശാവകാശക്കാരൻ. (kaivaśāvakāśakkāran.)

もちば 持場 ① [任務] ഒരാളുടെ ലാവണം; (ഒരാളുടെ) കർത്തവ്യം. (orāḷuṭe lāvaṇaṃ; (orāḷuṭe) karttavyaṃ.) ② [受持区] ഒരാളുടെ അധികാരപ്രദേശം. (orāḷuṭe adhikārapradēśaṃ.) ③ (警官の) അധികാരപരിധി. (adhikāraparidhi.) 〜につく ജോലി ഏറ്റെടുക്കുക. (jōli ēṟṟeṭukkuka.) 〜を回る റോന്ത് ചുറ്റുക; സർക്കീട്ട് പോവുക. (rōntŭ cuṟṟuka; sarkkīṭṭŭ pōvuka.)

もちはこび 持運び
〜のできる കയ്യിലെടുത്തുകൊണ്ടുപോകാവുന്ന; (kayyileṭuttukoṇṭupōkāvunna;) 〜に便利な കയ്യിലെടുത്തുകൊണ്ടുപോകാൻ സൗകര്യമുള്ള. (kayyileṭuttukoṇṭupōkān saukaryamuḷḷa.)

もちはこぶ 持運ぶ എടുത്തുകൊണ്ടുപോവുക. (eṭuttukoṇṭupōvuka.)

もちふだ 持札 ① (トランプ) സ്വന്തം കയ്യിലുള്ള ശീട്ടുകൾ. (svantaṃ kayyiluḷḷa śīṭṭukaḷ.) ② ഒരാളുടെ കൈ (ശീട്ടുകൾ). (orāḷuṭe kai (śīṭṭukaḷ).)

もちぶん 持分 (費用などの) (മൊത്തം ചെലവിൽ) ഒരാളുടെ പങ്ക്. ((mottaṃ celavil) orāḷuṭe paṅkŭ.) *☞ 持株.

モチベーション (動機付け) മോട്ടിവേഷൻ (പ്രേരകം). (mōṭṭivēṣan (prērakaṃ).)

もちまえ 持前 ① (天性) സ്വാഭാവികത; പ്രകൃതം. (svābhāvikata; prakṛtaṃ.) ② (特質) പ്രത്യേകത. (pratyēkata.) 〜の സ്വാഭാവികമായ; പ്രത്യേകതയായ. (svābhāvikamāya; pratyēkatayāya.)

もちまわり 持回り 〜とする ഊഴമിട്ടു ചെയ്യുക. (ūḻamiṭṭu ceyyuka.)

もちまわりかくぎにふする 持回り閣議に付する മുൻഗണനാക്രമത്തിൽ മന്ത്രിസഭയ്ക്ക് വിടുക (തീരുമാനത്തിന്). (munganaṇākramattil mantrisabhaykkŭ viṭuka (tīrumānattinŭ).)

もちまわる 持ち回る എടുത്ത് ചുറ്റുക; എടുത്ത് നടക്കുക. (eṭuttŭ cuṟṟuka; eṭuttŭ naṭakkuka.)

もちもの 持物 ① (所有物) (ഒരാളുടെ) സ്വത്തുക്കൾ. ((orāḷuṭe) svattukkaḷ.) ② (携帯品) ഒരാളുടെ വസ്തുവകകൾ. (orāḷuṭe vastuvakakaḷ.)

もちゅう 喪中 ☞ 喪.

もちよる 持ち寄る എടുത്തുകൊണ്ടുവരിക. (eṭuttukoṇṭuvarika.) (料理で) 持ち寄りの (വിഭവങ്ങൾ അതിഥികൾ) സ്വയംകൊണ്ടുവരുന്ന (സദ്യ). ((vibhavaṅṅaḷ atithikaḷ) svayaṃkoṇṭuvarunna (sadya).)

もちろん 勿論 തീർച്ചയായും; നിസ്സംശയം. (tīrccayāyuṃ; nissaṃśayaṃ.)

もつ ① ഈട് നില്ക്കുക. (īṭŭ nilkkuka.) ② (衣服など) ധരിക്കുക (വസ്ത്രം). (dharikkuka (vastraṃ).) ③ (食物など) ചീത്തയാകാതെയിരിക്കുക (ഭക്ഷ്യസാധനവും മറ്റും). (cīttayākāteyirikkuka (bhakṣyasādhanavuṃ maṟṟuṃ).) ④ (病人が) ജീവിച്ചിരിക്കുക (രോഗി). (jīviccirikkuka (rōgi).) 長く〜നീണ്ടകാലം ഈടുനില്ക്കുക; വളരെക്കാലം നിലനില്ക്കുക. (nīṇṭakālaṃ īṭunilkkuka; vaḷarekkālaṃ nilanilkkuka.)

もつ 持つ ① [手に] (കയ്യിൽ) പിടിച്ചിരിക്കുക; ഉണ്ടായിരിക്കുക. ((kayyil) piṭiccirikkuka; uṇṭāyirikkuka.) ② [携帯] സൂക്ഷിച്ചുവയ്ച്ചിരിക്കുക; കയ്യിലിരിക്കുക. (sūkṣiccuvayccirikkuka; kayyilirikkuka.) ③ [所有] സ്വന്തമായുണ്ടായിരിക്കുക; കൈവശമുണ്ടായിരിക്കുക. (svantamāyuṇṭāyirikkuka; kaivaśamuṇṭāyirikkuka.) ④ [心に] (ഹൃദയത്തിൽ) സൂക്ഷിച്ചിരിക്കുക; ഓർമ്മയിൽ താലോലിക്കുക. ((hṛdayattil) sūkṣiccirikkuka; ōrmmayil tālōlikkuka.) ⑤ ☞ 担当 (する). ⑥ [負担] അടയ്ക്കുക (ചിലവ്). (aṭaykkuka (cilavŭ).) ◇もてるくに 持てる国 ① (総称) ഉള്ളവർ. (uḷḷavar.) ② ഉള്ളവരുടെ രാജ്യം; (സാമ്പത്തികപുരോഗതി നേടിയ രാഷ്ട്രം). (uḷḷavaruṭe rājyaṃ; (sāmpattikapurōgati nēṭiya rāṣṭraṃ).) ◇もたざるくに 持たざる国 ① (総称) ഇല്ലാത്തവർ. (illāttavar.) ② ഇല്ലാത്തവരുടെ രാജ്യം. (illāttavaruṭe rājyaṃ.)

もつ ☞ 臓物.

もっか 目下 ഇപ്പോൾ; തൽക്കാലം. (ippōḷ; talkkālaṃ.) 〜の状態では ഇന്നത്തെ ചുറ്റുപാടിൽ. (innatte cuṟṟupāṭil.) 〜のところ തൽക്കാലം; ഇന്നത്തെ നിലയ്ക്ക്. (talkkālaṃ; innatte nilaykkŭ.)

もっかんがっき 木管楽器 ① ഓടക്കുഴൽ പോലുള്ള ഊതുന്ന സംഗീതോപകരണം. (ōṭakkuḻal pōluḷḷa ūtunna saṃgītōpakaraṇaṃ.) ② (総称) കുഴൽവാദ്യം. (kuḻalvādyaṃ.)

もっきん 木琴 സൈലോഫോൺ. (sailōphōṇ.)

もっけ 勿怪 〜の幸い ഭാഗ്യാവസരം. (bhāgyāvasaraṃ.)

もっこう 木工 മരംകൊണ്ടുള്ള നിർമ്മിതി. (maraṃkoṇṭuḷḷa nirmmiti.)

もっこうしょ 木工所 ① തടിവ്യവസായസ്ഥാപനം. (taṭivyavasāyasthāpanaṃ.) ② (製材所) ഈർച്ചമിൽ. (īrccamil.)

もっこうひん 木工品 മരംകൊണ്ടു നിർമ്മിച്ച സാധനങ്ങൾ. (maraṃkoṇṭu nirmmicca sādhanaṅṅaḷ.)

もっこう 黙考 ധ്യാനം. (dhyānaṃ.) *☞ 沈思黙考.

もったい 勿体 〜を付ける അർഹിക്കാത്ത പ്രാധാന്യം നല്കൽ. (arhikkātta prādhānyaṃ nalkal.)

もったいない 勿体ない ① [良すぎる] കണക്കിൽ കവിഞ്ഞ വിധം ഉയർന്ന നിലവാരത്തിലായിരിക്കുക. (kaṇakkil kaviñña vidhaṃ uyarnna nilavārattilāyirikkuka.) ② [不敬] ദൈവവിചാരമില്ലാത്ത. (daivavicāramillātta.) 時間が〜സമയനഷ്ടം!. (samayanaṣṭam!.)

もったいぶる 勿体ぶる പൊങ്ങച്ചം കാണിക്കുക. (poṅṅaccaṃ kāṇikkuka.) もったいぶった അഹംഭാവം കാട്ടുന്ന. (ahaṃbhāvaṃkāṭṭunna.)

もって 以て ① കൊണ്ട് (ഉപയോഗിച്ച്). (koṇṭŭ (upayōgiccŭ).) ② (…を通して) ...ലൂടെ. (...lūṭe.)

もっていく 持って行く ① എടുത്തുകൊണ്ടുപോവുക. (eṭuttukoṇṭupōvuka.) ②（持ち去る）എടുത്തുമാറ്റുക. (eṭuttumāṟṟuka.)

もってかえる 持って帰る ☞ 持ち帰る.

もってくる 持って来る ① എടുത്തുകൊണ്ടുവരിക. (eṭuttukoṇṭuvarika.) ②（取って来る）കൊണ്ടുവരിക. (koṇṭuvarika.)

もってこい 持って来い
〜の ഏറ്റവും ഉചിതമായ; (ēṟṟavuṃ ucitamāya;) 〜の品である (നിനയ്ക്ക്) പറ്റിയ സാധനമായിരിക്കുക. ((ninaykkʉ) paṟṟiya sādhanamāyirikkuka.)

もってのほか 以ての外 〜の（問題外）; അസംബന്ധമായ; അക്ഷന്തവ്യമായ. (asaṃbandhamāya; akṣantavyamāya.)

もってまわった 持って回った വളഞ്ഞുചുറ്റിയ. (vaḷaññucuṟṟiya.)

もってゆく 持って行く ☞ 持って行(い)く.

もっと ①（数・量）കൂടുതൽ. (kūṭutal.) ②（時間）കൂടുതൽ (സമയം). (kūṭutal (samayaṃ).) ③（距離）കൂടുതൽ (ദൂരം). (kūṭutal (dūraṃ).) 〜下さい കൂടുതൽ നല്കിയാലും. (kūṭutal nalkiyālum.)

モットー മോട്ടോ; മുദ്രാവാക്യം. (mōṭṭō; mudrāvākyaṃ.)

もっとも 尤も ① വളരെ ശരി. (vaḷare śari.) ② ［しかし］പക്ഷേ; എന്നിരുന്നാലും. (pakṣē; ennirunnālum.) 〜な യുക്തിസഹമായ; സ്വാഭാവികമായ. (yuktisahamāya; svābhāvikamāya.) 御〜です അങ്ങ് പറഞ്ഞതാണ് ശരി! (aṅṅʉ paraññatāṇʉ śari!)

もっとも 最も ① ഏറ്റവും (പ്രധാനപ്പെട്ട). (ēṟṟavuṃ (pradhānappeṭṭa).) ②（極めて）അങ്ങേയറ്റം (ഗുരുതരമായ). (aṅṅēyaṟṟaṃ (gurutaramāya).)

もっともらしい 尤もらしい സാദ്ധ്യതയുള്ള; സത്യാഭാസമായ; തെറ്റാണെങ്കിലും ശരിയെന്നു തോന്നിക്കുന്ന (തർക്കശാസ്ത്രം). (sāddhyatayuḷḷa; satyābhāsamāya; teṟṟāṇeṅkilum śariyennu tōnnikkunna (tarkkaśāstraṃ).)

もっぱら 専ら ［おもに］മുഖ്യമായി; പ്രധാനമായി. (mukhyamāyi; pradhānamāyi.)

モップ മോപ്പ് (തുടച്ചുവെടിപ്പാക്കുക). (mōppʉ (tuṭaccuveṭippākkuka).)

もつれ 縺れ ①（糸などの）കുഴപ്പം. (kuḻappaṃ.) ② ［紛糾］സങ്കീർണ്ണത; വിഷമം. (saṅkīrṇṇata; viṣamaṃ.)

もつれる 縺れる ① കുരുക്കിൽപ്പെടുക. (kurukkilppeṭuka.) ②（髪が）പാറിപ്പറന്നിരിക്കുക (തലമുടി). (pāṟippaṟannirikkuka (talamuṭi).) ③（事柄が）സങ്കീർണ്ണമാവുക. (saṅkīrṇṇamāvuka.)

もてあそぶ 弄ぶ കളിച്ചുരസിക്കുക. (kaḷiccurasikkuka.)

もてあます 持て余す ① ［人が主語］അനിയന്ത്രിതമാവുക; (ഞാൻ) എന്തുചെയ്യണമെന്നറിയാതിരിക്കുക. (aniyantritamāvuka; (ñān) entuceyyaṇamennaṟiyātirikkuka.) ② ［物が主語］(അത്) അസഹനീയമാവുക. ((atʉ) asahanīyamāvuka.)

もてあましもの 持て余し物 ശല്യക്കാരൻ; കുഴപ്പക്കാരൻ. (śalyakkāran; kuḻappakkāran.)

もてなし 持てなし ☞ 御馳走、待遇.

もてなす 持てなす സ്വീകരിക്കുക; ഹാർദ്ദമായി സ്വാഗതമോതുക; ആതിഥേയം നല്കുക. (svīkarikkuka; hārddamāyi svāgatamōtuka; ātithēyaṃ nalkuka.)

もてはやす 持て囃す ① (.......കുറിച്ച്)ധാരാളം സംസാരിക്കുക. ((.......kuriccʉ)dhārāḷaṃ saṃsārikkuka.) ②（ほめる）പുകഴ്ത്തി സംസാരിക്കുക. (pukaḻtti saṃsārikkuka.) 持てはやされる പ്രിയംകരമാവുക; ജനപ്രീതി നേടുക. (priyaṃkaramāvuka; janaprīti nēṭuka.)

モデム മോഡം (കമ്പ്യൂട്ടർ). (mōḍaṃ (kampyūṭṭar).)

モデリング മോഡലിംഗ്. (mōḍalimgʉ.)

もてる സ്വീകാര്യമാവുക; സ്നേഹഭാജനമാവുക; ജനപ്രീതി നേടുക. (svīkāryamāvuka; snēhabhājanamāvuka; janaprīti nēṭuka.)

モデル മോഡൽ. (mōḍal.) 〜になる ഒരു കലാകാരന്റെ മോഡലായി നിന്നുകൊടുക്കുക. (oru kalākāranṟe mōḍalāyi ninnukoṭukkuka.)

モデルケース മോഡൽകേസ്; മാതൃകയാക്കാവുന്നവ (കമ്പനികൾ, സംരംഭങ്ങൾ മുതലായ). (mōḍalkēsʉ; mātr̥kayākkāvunnava (kampanikaḷ, saṃraṃbhaṅṅaḷ mutalāya).)

モデルチェンジ മോഡൽ ചെയ്ഞ്ച് ഓവർ (മുഖം ഭംഗിയുള്ളതാക്കുക). (mōḍal ceyñcʉ ōvar (mukhaṃ bhaṃgiyuḷḷatākkuka).)

モデルハウス മാതൃകാഭവനം. (mātr̥kābhavanaṃ.)

モデルルーム മാതൃകാ ഫ്ളാറ്റ്. (mātr̥kā phḷāṟṟʉ.)

下 (もと)
…の〜で研究する ...ന്റെ കീഴിൽ ഗവേഷണം നടത്തുക; (..nṟe kīḻil gavēṣaṇaṃ naṭattuka;) 一撃の〜に ഒറ്റയടിക്ക്. (oṟṟayaṭikkʉ.)

もと 元、本 ①［起源・原因］ഉത്ഭവം; ഹേതു. (utbhavaṃ; hētu.) ②［基礎］അടിസ്ഥാനം; അടിത്തറ. (aṭisthānaṃ; aṭittaṟa.) ③ ［資本］മൂലധനം. (mūladhanaṃ.) ④（元金）മുതൽമുടക്ക്. (mutalmuṭakkʉ.) ⑤［原価］മൂല്യം; ചിലവ്. (mūlyaṃ; cilavʉ.) ⑥ ☞ 原料. 〜がきれる മുതൽമുടക്കുപോലും കിട്ടാത്ത അവസ്ഥ; (mutalmuṭakkupōlum kiṭṭātta avastha;) 〜は［最初は］(以前［ഇസെൻ］は［വ］)ആരംഭത്തിൽ; മുന്നേ; (ārambhattil; munnē;) 〜は…である ..*f*അണ് ആരംഭം; (..'aṇʉ ārambhaṃ;) 〜かける (ലോട്ട്) പണം നിക്ഷേപിക്കുക. ((lōṭṭʉ) paṇaṃ nikṣēpikkuka.)

もとだいとうりょう 元大統領 മുൻപ്രസിഡണ്ട്. (munprasiḍaṇṭʉ.)

もとうけ 元受け ◇ もとうけがいしゃ 元受会社 നേരിട്ട് ഇൻഷുർ ചെയ്യുന്ന കമ്പനി. (nēriṭṭʉ inṣur ceyyunna kampani.)

もどかしい അക്ഷമമായ; ശല്യമാകുന്ന. (akṣamamāya; śalyamākunna.) もどかしそうに അക്ഷമമായി. (akṣamamāyi.) もどかしがる അക്ഷമനാവുക. (akṣamanāvuka.)

- もどき - 擬き
芝居〜の（大［ഓ］げさな［ഗെസന］)（気取［കിദൊ］った［ത്ത］)നാടകീയമായ; പ്രൗഢഗംഭീരമായ. (nāṭakīyamāya; prauḍhagambhīramāya.)

もときん 元金 ☞ 元金(がんきん).

モトクロス "മോട്ടൊക്രോസ്" (ക്രോസ്സ്കൺട്രി മോട്ടോർ സൈക്കിൾ മത്സരം). ("mōṭṭokrōsʉ" (kōsskanṭri mōṭṭōr saikkiḷ matsaraṃ).) 〜用自転車 ബിഎംഎക്സ് ബൈക്ക്. (biemeksʉ baikkʉ.)

もどし 戻し ◇ もどしげんぜい 戻し減税 നികുതി ഇളവ്. (nikuti iḷavʉ.) ◇もどしてがた 戻し手形 "റിഡ്രാഫ്റ്റ്"; വീണ്ടും തയാറാക്കിയ ചെക്ക്, തെറ്റ് തിരുത്തിയെഴുതിയ ബാങ്ക് ഡ്രാഫ്റ്റ് തുടങ്ങിയവ. ("riḍrāphṟṟʉ"; vīṇṭuṃ tayārākkiya cekkʉ, teṟṟʉ tiruttiyeḻutiya bāṅkʉ ḍrāphṟṟʉ tuṭaṅṅiyava.)

もとじめ 元締 ബോസ്സ്; മുതലാളി; മാനേജർ. (bōssʉ; mutalāḷi; mānējar.)

もどす 戻す ①［返す］തിരിച്ചുവരിക. (tiriccuvarika.) ②（もとの所に）(മുൻസ്ഥാനത്ത്) തിരിച്ചിടുക. ((munsthānattʉ) tiricciṭuka.) ③（送り返す）തിരിച്ചയക്കുക. (tiriccayakkuka.) ④ ［後へさげる］തിരിച്ചിടുക. (tiricciṭuka.) ⑤ ［吐く］ഛർദ്ദിക്കുക. (charddikkuka.)

もとせん 元栓 മുഖ്യനിയന്ത്രണ കവാടം. (mukhyaniyantraṇa kavāṭaṃ.) ガスの〜をしめる ഗാസിന്റെ മുഖ്യനിയന്ത്രണ കവാടം അടച്ചിടുക. (gāsinṟe mukhyaniyantraṇa kavāṭaṃ aṭacciṭuka.)

もとちょう 元帳 ലെഡ്ജർ. (ledjar.)

もとづく 基づく ①［起因する］ഉത്ഭവിക്കുക. (utbhavikkuka.) ②［根拠とする］അടിസ്ഥാനമായിരിക്കുക. (aṭisthānamāyirikkuka.) 法に基づいて നിയമാനുസാരം. (niyamānusāraṃ.)

もとで 元手 ☞ 資本. ശിഹൊൺ. (śihoṇ.)

もとどおり 元通り

〜(に) മുമ്പത്തെപ്പോലെ; (mumpatteppōle;) 〜にする പൂർവസ്ഥിതിയിലാക്കുക. (pūrvasthitiyilākkuka.)

もとね 元値 മുതൽമുടക്ക്. (mutalmuṭakkŭ.) 〜で മുടക്കിയ വിലയ്ക്ക് (വില്ക്കുക). (muṭakkiya vilaykkŭ (vilkkuka).)

もとめ 求め അപേക്ഷ; ആവശ്യം. (apēkṣa; āvaśyaṃ.) 〜により(応じて) അപേക്ഷാനുസരണം. (apēkṣānusaraṇaṃ.) 〜に応じる അപേക്ഷാനുസാരം പ്രവർത്തിക്കുക. (apēkṣānusāraṃ pravarttikkuka.)

もとめる 求める ①［欲する］ആഗ്രഹിക്കുക. (āgrahikkuka.) ②［要求］ആവശ്യപ്പെടുക; ചോദിക്കുക; പറയുക. (āvaśyappeṭuka; cōdikkuka; paṟayuka.) ③［捜す］പരതുക. (paratuka.)

もともと 元々 ①［もともとだ］ഇതിൽപ്പരം മോശമാവാനില്ല. (itilpparaṃ mōśamāvānilla.) ②［元来］ആരംഭം മുതല്ക്കേ. (āraṃbhaṃ mutalkkē.) ③［生来］സ്വാഭാവികമായി; പ്രകൃത്യാലേ. (svābhāvikamāyi; prakṛtyālē.)

もとゆい 元結い മുടി കെട്ടാനുപയോഗിക്കുന്ന (കടലാസുകൊണ്ടുള്ള) ചരട്. (muṭi keṭṭānupayōgikkunna (kaṭalāsukoṇṭuḷḷa) caraṭŭ.)

もとより 固より ☞ 元々、勿論.

もどり 戻り ☞ 帰り.

もどりみち 戻り道 (വീട്ടിലോട്ട്) തിരിച്ചു വരുന്നവഴി. ((vīṭṭilōṭṭŭ) tiriccu varunnavaḻi.)

もとる 悖る വിരുദ്ധമായിരിക്കുക (പ്രകൃതി); എതിരായി പ്രവർത്തിക്കുക. (viruddhamāyirikkuka (prakṛti); etirāyi pravarttikkuka.)

もどる 戻る ① ☞ 帰る. ②［引き返す］പിന്തിരിയുക. (pintiriyuka.)

もなか 最中 മധുരപ്പയർ കുഴമ്പ് നിറച്ച ഒരുതരം പലഹാരം. (madhurappayar kuḻampŭ niṟacca orutaraṃ palahāraṃ.)

モニター മോണീട്ടർ. (mōṇīṭṭar.)

もぬけ 藻抜け 〜の殻である ശൂന്യമായിരിക്കുക; ഒഴിഞ്ഞിരിക്കുക. (śūnyamāyirikkuka; oḻiññirikkuka.)

-もの ［よく…したものだ］(ചെയ്യുന്നത്) പതിവായിരുന്നു. ((ceyyunnatŭ) pativāyirunnu.)

もの 者 വ്യക്തി;... (vyakti;...) …という〜.......എന്ന് പേരുള്ള ഒരാൾ. (.......ennŭ pēruḷḷa orāḷ.)

もの 物 ①［物］വസ്തു. (vastu.) ②（物体）സാധനം. (sādhanaṃ.) ③［物質］സത്ത; സാരം. (satta; sāraṃ.) 〜の分かった വിവരമുള്ള (ആൾ); (vivaramuḷḷa (āḷ);) 〜がいい ഗുണമേന്മയുണ്ടായിരിക്കുക; നന്നായിരിക്കുക; (guṇamēnmayuṇṭāyirikkuka; nannāyirikkuka;) 〜の数でない നിസ്സാരമായിരിക്കുക; (nissāramāyirikkuka;) 〜にする（得［എ］る［രു］）സ്വായത്തമാക്കുക (ഭാഷ; ധനം; വിജയം); (svāyattamākkuka (bhāṣa; dhanaṃ; vijayaṃ);) 〜になる［計画などが］പ്രാവർത്തികമാവുക; സഫലീകരിക്കുക; വിജയിക്കുക; (prāvarttikamāvuka; saphalīkarikkuka; vijayikkuka;) 〜にならない പരാജയപ്പെടുക; വ്യർത്ഥമാവുക; (parājayappeṭuka; vyartthamāvuka;) 経験が〜をいう 'അനുഭവം വിളിച്ചോതും'. ('anubhavaṃ viḷiccōtuṃ'.)

ものいい 物言い ①（抗議）തടസ്സം. (taṭassaṃ.) 〜をつける തടസ്സം ഉന്നയിക്കുക. (taṭassaṃ unnayikkuka.) ②（言い方）സംഭാഷണശൈലി. (saṃbhāṣaṇaśaili.)

ものいり 物入り 〜(になる) അമിതമായ ചെലവിലേക്ക് (നയിക്കുക). (amitamāya celavilēkkŭ (nayikkuka).)

ものいれ 物入れ ①(容器) ഏതെങ്കിലും സാധനം ഇട്ടുവയ്ക്കാനുള്ള പാത്രം. (ēteṅkiluṃ sādhanaṃ iṭṭuvaykkānuḷḷa pātraṃ.) ②（車運転席の）(കാറിലെ) ഗ്ലോവ് കമ്പാർട്ട്മെന്റ്. ((kāṟile) glōvŭ kampārṭṭmenṟŭ.)

ものうい 物憂い ക്ഷീണിക്കുക; മാനസിക സമ്മർദ്ദത്തിലാവുക. (kṣīṇikkuka; mānasika sammarddattilāvuka.)

ものうげ 物憂げ 〜な അലസമായി; ഉന്മേഷമില്ലാതെ; ഉന്മേഷം ഇല്ലാത്ത. (alasamāyi; unmēṣamillāte; unmēṣaṃ illātta.) ☞ 物憂い. 〜に wearily; languidly

ものうり 物売り ①（行商人）നടന്നുവില്ക്കുന്ന ആൾ. (naṭannuvilkkunna āḷ.) ②（呼売人）വിളിച്ചറിയിച്ച് വില്പന നടത്തുന്ന ആൾ. (viḷiccaṟiyiccŭ vilpana naṭattunna āḷ.)

ものおき 物置 ① കലവറ; പഴയ സാമാനങ്ങളിട്ടുവയ്ക്കുന്ന അറ. (kalavaṟa; paḻaya sāmānaṅṅaḷiṭṭuvaykkunna aṟa.) ②（納屋）പത്തായം. (pattāyaṃ.) ③（天井裏の）അട്ടം; തട്ടിൻപുറം. (aṭṭaṃ; taṭṭinpuṟaṃ.) ④（地下の）നിലവറ. (nilavaṟa.)

ものおじ 物怖じ 〜する ഭീരുവായിരിക്കുക. (bhīruvāyirikkuka.)

ものおしみ 物惜しみ ലുബ്ധ്. (lubdhŭ.) 〜をする（しない）ലുബ്ധ് കാട്ടുക (കാട്ടാതിരിക്കുക). (lubdhŭ kāṭṭuka (kāṭṭātirikkuka).)

ものおと 物音 ശബ്ദം; ഒച്ച. (śabdaṃ; occa.)

ものおぼえ 物覚え ഓർമ്മ. (ōrmma.) 〜が良い（悪い）നല്ല ഓർമ്മശക്തിയുണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക). (nalla ōrmmaśaktiyuṇṭāyirikkuka (illātirikkuka).)

ものおもい 物思い ① ധ്യാനം. (dhyānaṃ.) ②（心配）ഉൽക്കണ്ഠ. (ulkkaṇṭha.) 〜に沈む ചിന്തയിൽ മുഴുകുക. (cintayil muḻukuka.)

ものかげ 物陰 ആവരണം; മേൽക്കൂര. (āvaraṇaṃ; mēlkkūra.) 〜に隠れる മേൽക്കൂരയ്ക്കുള്ളിൽ ഒളിച്ചിരിക്കുക. (mēlkkūraykkuḷḷil oḷiccirikkuka.)

ものがたり 物語 ① കഥ; ചരിതം. (katha; caritaṃ.) ②（小説）നോവൽ. (nōval.)

ものがたる 物語る വിസ്തരിച്ചുപറയുക; വിവരിക്കുക; വിവരണം നല്കുക. (vistariccupaṟayuka; vivarikkuka; vivaraṇaṃ nalkuka.)

ものがなしい 物悲しい സ്ഥായിയായ ശോകപ്രവണത; കുണ്ഠിതഭാവം. (sthāyiyāya śōkapravaṇata; kuṇṭhitabhāvaṃ.)

ものぐさ 物臭 〜な മടിയനായ. (maṭiyanāya.)

モノグラム മോണോഗ്രാം. (mōṇōgrām.)

モノクロ PHOTOG മോണോക്രോം (പ്രിന്റ്). (mōṇōkrōṃ (prinṟŭ).)

モノクローナル ◇ モノクローナルこうたい モノクローナル抗体 മോണോക്ലോണൽ ആന്റിബഡി (രക്തത്തിൽ കലരുന്ന ദോഷകാരികളായ വസ്തുക്കളുടെ വീര്യം കെടുത്തുന്ന ഒരു ഘടകം). (mōṇōklōṇal ānṟibaḍi (raktattil kalarunna dōṣakārikaḷāya vastukkaḷuṭe vīryaṃ keṭuttunna oru ghaṭakaṃ).)

ものごい 物乞い ① യാചന. (yācana.) 〜をする ഭിക്ഷ ചോദിക്കുക; യാചിക്കുക. (bhikṣa cōdikkuka; yācikkuka.) ②［人］യാചകൻ. (yācakan.)

ものごころ 物心 〜つく頃から ബുദ്ധിവയ്ച്ചനാൾ മുതൽ; ഓർമ്മവയ്ച്ചനാൾ മുതൽ. (buddhivayccanāḷ mutal; ōrmmavayccanāḷ mutal.)

ものごし 物腰 ഭാവം; പ്രകൃതം; പെരുമാറ്റം. (bhāvaṃ; prakṛtaṃ; perumāṟṟaṃ.)

ものごと 物事 സാധനങ്ങൾ; സംഭവങ്ങൾ. (sādhanaṅṅaḷ; saṃbhavaṅṅaḷ.)

モノコック　വിമാനത്തിന്റെ ഉടൽ നിർമ്മിക്കുന്നതിനുപയോഗിക്കുന്ന ഒരുതരം സാങ്കേതികവിദ്യ. (vimānattinṟe uṭal nirmmikkunnatinupayōgikkunna orutaram sāṅkētikavidya.)

ものさし 物差し　അളവ്കോൽ. (aḷavkōl.)

ものさびしい 物寂しい　☞ 寂しい.

ものしずか 物静か　〜な പ്രശാന്തമായ; അചഞ്ചലമായ. (praśāntamāya; acañcalamāya.)

ものしり 物知り　പഠിപ്പുള്ള വ്യക്തി. (paṭhippuḷḷa vyakti.) 〜ぶる പാണ്ഡിത്യം പ്രകടിപ്പിക്കുക; സർവ്വവും അറിയാമെന്ന ഭാവം കാട്ടുക. (pāṇḍityaṃ prakaṭippikkuka; sarvvatuṃ aṟiyāmenna bhāvaṃ kāṭṭuka.)

ものしりがおで 物知り顔で　എല്ലാമറിയാമെന്ന ഭാവത്തോടെ. (ellāmaṟiyāmenna bhāvattōṭe.)

ものずき 物好き　① ജിജ്ഞാസ. (jijñāsa.) ② (きまぐれ) ജിജ്ഞാസ കാട്ടുന്ന പ്രകൃതം. (jijñāsa kāṭṭunna prakṛtaṃ.) 〜な ജിജ്ഞാസയുള്ള. (jijñāsayuḷḷa.) 〜に ജിജ്ഞാസയാൽ. (jijñāsayāl.) ③ (人) ജിജ്ഞാസകാട്ടുന്ന ആൾ. (jijñāsakāṭṭunna āḷ.)

ものすごい 物凄い　ഭയങ്കരമായ; ഭീകരമായ. (bhayaṅkaramāya; bhīkaramāya.) 物凄く വളരെയധികം; ഭയങ്കരമായി. (vaḷareyadhikaṃ; bhayaṅkaramāyi.)

ものたりない 物足りない　① [事物が主語] തൃപ്തികരമല്ലാതിരിക്കുക; മതിയാകാതെ വരിക. (tṛptikaramallātirikkuka; matiyākāte varika.) ② [人が主語] തൃപ്തനാകാതിരിക്കുക. (tṛptanākātirikkuka.)

ものなれた 物慣れた　〜態度で അലസമട്ടിൽ; യാതൊരസ്വസ്ഥതയും കൂടാതെ. (alasamaṭṭil; yātorasvasthatayuṃ kūṭāte.)

ものの　[…とはいえ] എന്നിരുന്നാലും. (ennirunnāluṃ.) …とはいう〜എന്നിരുന്നാലും; അങ്ങിനെയാണെങ്കിലും; എന്നിരിക്കെ. (ennirunnāluṃ; aṅṅineyāṇeṅkiluṃ; ennirikke.) 〜3 分とたたないうちに വെറും മൂന്നുമിനുട്ടിന്നുള്ളിൽ. (veṟuṃ mūnnuminuṭṭinnuḷḷil.) 〜数にも入らない തികച്ചും അവഗണിക്കപ്പെടേണ്ടതായിരിക്കുക; നിസ്സാരമായിരിക്കുക. (tikaccuṃ avagaṇikkappeṭēṇṭatāyirikkuka; nissāramāyirikkuka.)

もののけ 物の怪　ഭൂതം; പ്രേതം. (bhūtaṃ; prētaṃ.)

ものぶそく 物不足　വിതരണ ദൗർലഭ്യം. (vitaraṇa daurlabhyaṃ.)

ものほし 物干　① വസ്ത്രം ഉണക്കാനിടുന്ന അയ. (vastraṃ uṇakkāniṭunna aya.) ② (場所) വസ്ത്രങ്ങൾ ഉണക്കാനിടുന്ന സ്ഥലം. (vastraṅṅaḷ uṇakkāniṭunna sthalaṃ.)

ものほしざお 物干竿　അയകെട്ടുന്ന കുറ്റി (തൂൺ). (ayakeṭṭunna kuṟṟi (tūṇ).)

ものほしそう 物欲しそう　〜な(に) പ്രതീക്ഷാനിർഭരമായ (യി). (pratīkṣānirbharamāya (yi).)

モノマー　CHEM (രസതന്ത്രം) "മൊണൊമർ"; ഒരു പ്രത്യേക തരം തൻമാത്ര. ((rasatantraṃ) "moṇomar"; oru pratyēka taraṃ tanmātra.)

ものまね 物真似　① മിമിക്രി. (mimikri.) ② *colloq* അനുകരണം. (anukaraṇaṃ.) ③ (人) മിമിക്രിക്കാരൻ. (mimikrikkāran.) 〜する അനുകരിക്കുക. (anukarikkuka.)

ものみ 物見　① [見物] ഉല്ലാസയാത്ര; കാഴ്ച കണ്ടുരസിക്കൽ. (ullāsayātra; kāḻca kaṇṭurasikkal.) ② (見張所) നിരീക്ഷണസ്ഥാനം. (nirīkṣaṇasthānaṃ.)

ものみきぶんで 物見気分で　ഒഴിവുദിനാഘോഷ മനഃസ്ഥിതിയോടെ. (oḻivudināghōṣa manaḥsthitiyōṭe.)

ものみきゃく 物見客　ഒഴിവുദിനങ്ങൾ ആഘോഷിക്കുന്നവർ. (oḻivudinaṅṅaḷ āghōṣikkunnavar.)

ものみだかい 物見高い　ജിജ്ഞാസയുള്ള; അറിയാനാഗ്രഹിക്കുന്ന. (jijñāsayuḷḷa; aṟiyānāgrahikkunna.)

ものみゆさん 物見遊山　ഉല്ലാസയാത്ര. (ullāsayātra.)

ものめずらしい 物珍しい　കൗതുകകരമായ. (kautukakaramāya.) 物珍しそうに ജിജ്ഞാസ സ്ഫുരിക്കുന്ന നോട്ടത്തോടെ. (jijñāsa sphurikkunna nōṭṭattōṭe.)

ものもち 物持　ധനവാൻ. (dhanavān.) 〜がいい നല്ലവണ്ണം സൂക്ഷിക്കുക (ഒരാളുടെ സ്വത്തുക്കൾ). (nallavaṇṇaṃ sūkṣikkuka (orāḷuṭe svattukkaḷ).)

ものものしい 物々しい　① (厳重な) കർക്കശമായ. (karkkaśamāya.) ② [はでな] പ്രകടനാത്മകമായ; ആർഭാടപൂർണ്ണമായ. (prakaṭanātmakamāya; ārbhāṭapūrṇṇamāya.)

ものもらい 物貰い　① (乞食) യാചകൻ. (yācakan.) ② MEDICAL (目にできる) (കണ്ണിലെ) പോളക്കുരു. ((kaṇṇile) pōḷakkuru.)

ものやわらか 物柔らか　〜な മാന്യമായ; ശാന്തമായ; മൃദുവായ (mānyamāya; śāntamāya; mṛduvāya) 〜に മാന്യമായി; ശാന്തമായി; മൃദുവായി; ലോലമായി. (mānyamāyi; śāntamāyi; mṛduvāyi; lōlamāyi.)

モノラル　〜の മൊണൊറൽ (ഒറ്റച്ചെവിയിലൂടെ മാത്രം കേൾക്കാവുന്ന (റെക്കോഡും മറ്റും); "മൊണൊഫോണിക്ക്". (moṇoṟal (oṟṟacceviyilūṭe mātraṃ kēḷkkāvunna (ṟekkōḍuṃ maṟṟuṃ); "moṇophōṇikkŭ".)

モノレール　മോണോറെയിൽ (തീവണ്ടി). (mōṇōṟeyil (tīvaṇṭi).)

モノローグ　മോണോലോഗ് (ആത്മഗതം). (mōṇōlōgŭ (ātmagataṃ).)

ものわかり 物分かり　〜のよい അവബോധമുള്ള; വിവേചന ശക്തിയുള്ള. (avabōdhamuḷḷa; vivēcana śaktiyuḷḷa.)

ものわかれ 物別れ　〜になる [人が主語] യോജിപ്പിലെത്താനാകാതെ വരിക. (yōjippilettānākāte varika.)

ものわすれ 物忘れ　〜する ഓർമ്മപ്പിശക് പറ്റുക; മറവി സംഭവിക്കുക. (ōrmmappiśakŭ paṟṟuka; maṟavi saṃbhavikkuka.)

ものわらい 物笑い　〜となる പരിഹാസ്യപാത്രമാകുക. (parihāsyapātramākuka.)

モバイル　〜の മൊബൈൽ; ചലനക്ഷമതയുള്ള. (mobail; calanakṣamatayuḷḷa.)

モバイルコンピューティング　മൊബൈൽ കമ്പ്യൂട്ടിംഗ്; മൊബൈൽ ഫോൺ പോലുള്ള, വയർലെസ്സ് കമ്പ്യൂട്ടർ ഉപകരണങ്ങളുടെ പ്രവർത്തനം. (mobail kampyūṭṭiṃgŭ; mobail phōṇ pōluḷḷa, vayarlessŭ kampyūṭṭar upakaraṇaṅṅaḷuṭe pravarttanaṃ.)

もはや 最早　① [既に] ഇതിനകം തന്നെ; ഇപ്പോൾ. (itinakaṃ tanne; ippōḷ.) ② [もう…ない] ഇനിയും ഇല്ല; വേണ്ട. (iniyuṃ illa; vēṇṭa.)

もはん 模範　① ഉദാഹരണം; മാതൃക. (udāharaṇaṃ; mātṛka.) ② (人) മാതൃകാവ്യക്തി. (mātṛkāvyakti.) 〜を示す മാതൃക കാട്ടുക. (mātṛka kāṭṭuka.) 〜とする മാതൃകയാക്കിവയ്ക്കുക. (mātṛkayākkivaykkuka.) 〜的 മാതൃകാപരമായ. (mātṛkāparamāya.)

もはんじあい 模範試合　എക്സിബിഷൻ മാച്ച്. (eksibiṣan māccŭ.)

モビール　ART മൊബയിൽ; (മൊബൈൽ ഫോണിൽ പടമെടുക്കുന്ന കലാരൂപം). (mobayil; (mobail phōṇil paṭameṭukkunna kalārūpaṃ).)

モヒカン　◇ モヒカンがり モヒカン刈り　ഒരു പ്രത്യേക ശൈലിയിലുള്ള മുടിവെട്ട് (ന്യൂയോർക്കിലെ). (oru pratyēka śailiyiluḷḷa muṭiveṭṭŭ (nyūyōrkkile).)

もふく 喪服　വിലാപവേഷം; വിലാപവസ്ത്രങ്ങൾ. (vilāpavēṣaṃ; vilāpavastraṅṅaḷ.) 〜を着て (いる) വിലാപവേധം ധരിച്ചിരിക്കുക (കറുപ്പ്). (vilāpavēdhaṃ dhariccirikkuka (kaṟuppŭ).)

モヘア മൊഹേയർ (ആങ്കോറാ ചെമ്മരിയാടിന്റെ രോമം). (mohēyar (āṅkōrā cemmariyāṭinṟe rōmaṃ).)

もほう 模倣 അനുകരണം; വ്യാജം. (anukaraṇaṃ; vyājaṃ.) 〜する അനുകരിക്കുക; പകർത്തുക. (anukarikkuka; pakarttuka.)

もほうはん 模倣犯 ① പകർപ്പവകാശലംഘനക്കുറ്റം. (pakarppavakāśalaṃghanakkuṟṟaṃ.) ② (人)പകർപ്പവകാശം ലംഘിച്ച കുറ്റവാളി. (pakarppavakāśaṃ laṃghicca kuṟṟavāḷi.)

もまれる 揉まれる ① [押される]തിക്കിലും തിരക്കിലും പെടുക; മുങ്ങിയും പൊങ്ങിയും നീങ്ങുക (തിരമാലകളിൽ). (tikkilum tirakkiluṃ peṭuka; muṅṅiyuṃ poṅṅiyuṃ nīṅṅuka (tiramālakaḷil).) ② [困難に] (ജീവിതസമരത്തിൽ) ആടിയുലയുക. ((jīvitasamarattil) āṭiyulayuka.)

もみ 籾 ① നെല്ല്. (nellɯ.) ② (籾がら)ഉമി. (umi.)

モミ 樅 BOT ഫിർവൃക്ഷം. (phirvr̥kṣaṃ.)

もみあい 揉み合い ആടിയുലയൽ. (āṭiyulayal.)

もみあう 揉み合う ① (争う)പിടിയും വലിയും നടത്തുക. (piṭiyuṃ valiyuṃ naṭattuka.) ② (押し合う)(പരസ്പരം) പിടിയും വലിയും നടത്തുക. ((parasparaṃ) piṭiyuṃ valiyuṃ naṭattuka.)

もみあげ 揉み上げ കൃതാവ്; ചെന്നി. (kr̥tāvɯ; cenni.)

もみくちゃ 〜にされる (തിക്കിലും തിരക്കിലും) ആടി ഉലയുക. ((tikkiluṃ tirakkiluṃ) āṭi ulayuka.)

もみけし 揉み消し മൂടി വയ്ക്കൽ; ഒളിച്ച് വയ്ക്കൽ. (mūṭi vaykkal; oḷiccɯ vaykkal.)

もみけす 揉み消す ① (火を)(തീ) ഉരച്ച് കെടുത്തുക. ((tī) uraccɯ keṭuttuka.) ② (タバコを)(സിഗരറ്റ്) കുത്തിക്കെടുത്തുക. ((sigaraṟṟɯ) kuttikkeṭuttuka.) ③ (事件を)ഒളിച്ചുവയ്ക്കുക; മറച്ചുവയ്ക്കുക (സംഭവം). (oḷiccuvaykkuka; maṟaccuvaykkuka (saṃbhavaṃ).) ④ (噂を)(വാർത്ത) പൂഴ്ത്തിവയ്ക്കുക. ((vārtta) pūḻttivaykkuka.)

もみじ 紅葉 ① (カエデ)മേപ്പ്ൾ (വൃക്ഷം). (mēppḷ (vr̥kṣaṃ).) ② (紅葉)ചുവന്ന ഇലകൾ. (cuvanna ilakaḷ.) *☞ 紅葉(こうよう).

もみで 揉み手 〜をする കൈകൾ കൂട്ടിയുരയ്ക്കുക. (kaikaḷ kūṭṭiyurayɯkkuka.)

もむ 揉む ① (こする)ഉരയ്ക്കുക. (uraykkuka.) ② (あんまする) ഉഴിയുക. (uḻiyuka.) ③ (しわにする)തിരുമ്മുക. (tirummuka.)

もめごと 揉め事 കുഴപ്പം. (kuḻappaṃ.)

もめる 揉める [紛争が起こる] കുഴപ്പം ആരംഭിക്കുക; കുഴപ്പത്തിൽപ്പെടുക. (kuḻappaṃ āraṃbhikkuka; kuḻappattilppeṭuka.) 気が〜 ഉൽക്കണ്ഠപ്പെടുക. (ulkkaṇṭhappeṭuka.)

もめん 木綿 പഞ്ഞി. (paññi.)

もめんいと 木綿糸 ① പരുത്തിനൂൽ. (paruttinūl.) ② (紡績糸) പരുത്തിച്ചരട്. (parutticcaraṭɯ.)

もも 股 (股・もも)തുട. (tuṭa.)

ももにく もも肉 ① (牛肉の)തുടയുടെ മാംസം (ഗോമാംസം). (tuṭayuṭe māṃsaṃ (gōmāṃsaṃ).) ② (豚肉の)പന്നിയുടെ കാൽമാംസം. (panniyuṭe kālmāṃsaṃ.) ③ (鶏肉の) കോഴിയുടെ കാൽ. (kōḻiyuṭe kāl.)

モモ 桃 പീച്ച് (മരം; ഫലം). (pīccɯ (maraṃ; phalaṃ).) 〜の節句 (പെൺകുട്ടികളുടെ) പാവ ഉൽസവം. ((peṇkuṭṭikaḷuṭe) pāva ulsavaṃ.)

ももいろ 桃色 〜(の)ഇളം ചുവപ്പ് നിറമുള്ള; റോസ് നിറമുള്ള. (iḷaṃ cuvappɯ niṟamuḷḷa; ṟōsɯ niṟamuḷḷa.)

ももいろゆうぎ 桃色遊戯 കാമാസക്തമായൊരു രഹസ്യബന്ധം. (kāmāsaktamāyoru rahasyabandhaṃ.)

モモンガ ZOOL പറക്കുന്ന അണ്ണാൻ; പറയണ്ണാൻ. (paṟakkunna aṇṇān; paṟayaṇṇān.)

もや 靄 മൂടൽമഞ്ഞ്; കോട. (mūṭalmaññɯ; kōṭa.)

もやいづな 舫い綱 നങ്കൂരമിടാനുപയോഗിക്കുന്ന കയർ. (naṅkūramiṭānupayōgikkunna kayar.)

もやし 萌やし (豆萌やし)മുളപ്പിച്ച പയർ. (muḷappicca payar.)

もやしっこ もやしっ子 തന്റേടമില്ലാത്ത കുട്ടി. (tanṟēṭamillātta kuṭṭi.)

もやす 燃やす കരിക്കുക; കത്തിക്കുക. (karikkuka; kattikkuka.) 情熱を〜ആവേശത്തള്ളിച്ചയിൽ എടുത്തുചാടുക. (āvēśattaḷḷiccayil eṭuttucāṭuka.)

もやもや 〜した [ゆううつな] [はっきりしない] നിർവീര്യമായ; മാനസികപിരിമുറുക്കം ബാധിച്ച; മങ്ങിയ. (nirvīryamāya; mānasikapirimuṟukkaṃ bādhicca; maṅṅiya.)

もよう 模様 ① [布地などの] മാതൃക; രൂപരേഖ. (mātr̥ka; rūparēkha.) ② [兆候] -അടയാളങ്ങൾ; ചൂണ്ടുപലക. (-aṭayāḷaṅṅaḷ; cūṇṭupalaka.) …の〜だ ...ൻറെ അടയാളമാണ്;...ൻറെ -അടയാളങ്ങൾ കാണാനുണ്ട്. (..ṉɯ+ṟe aṭayāḷamāṇɯ;..ṉɯ+ṟe -aṭayāḷaṅṅaḷ kāṇānuṇṭɯ.) この〜では -ഇന്നത്തെ നിലയ്ക്ക്. (-innatte nilaykɯ.) 〜をつける മാതൃകയിലാക്കുക . (mātr̥kayilākkuka .) *☞ 様子.

もようがえ 模様替え 〜をする [改造] [変更] പുനർരൂപരേഖ നിർമ്മിക്കുക; മാറ്റുക. (punarrūparēkha nirmmikkuka; māṟṟuka.)

もよおし 催し ① [会合]മീറ്റിംഗ്; സമ്മേളനം. (mīṟṟiṃgɯ; sammēḷanaṃ.) ② (余興)കലാപരിപാടി. (kalāparipāṭi.) …の〜で *☞ 主催.

もよおしもの 催し物 പ്രദർശനം; വിവിധ കലാപരിപാടികൾ. (pradarśanaṃ; vividha kalāparipāṭikaḷ.)

もよおす 催す ① [感じる] തോന്നുക (ഉറക്കംവരുന്നതായി). (tōnnuka (uṟakkaṃvarunnatāyi).) 涙を〜കണ്ണീർ ഇറ്റുവീഴുവോളം മനസ്സലിയുക. (kaṇṇīr iṟṟuvīḻuvōḷaṃ manassaliyuka.) ② [会を](സമ്മേളനം) വിളിച്ചുകൂട്ടുക; (സല്ക്കാരം) നല്കുക. ((sammēḷanaṃ) viḷiccukūṭṭuka; (salkkāraṃ) nalkuka.)

もより 最寄り 〜の അയൽപക്കത്തുള്ള; ഏറ്റവും അടുത്തുള്ള; സമീപത്തുള്ള. (ayalpakkattuḷḷa; ēṟṟavuṃ aṭuttuḷḷa; samīpattuḷḷa.)

もらい 貰い ① (乞食の) (യാചകനുള്ള) ഭിക്ഷ. ((yācakanuḷḷa) bhikṣa.) ② (チップ)ഇനാം (ടിപ്പ്). (ināṃ (ṭippɯ).)

もらいご 貰い子 ☞ 養子.

もらいさげる 貰い下げる ആവശ്യമില്ലാത്ത (സാധനം) ഇനാമായി ലഭിക്കുക. (āvaśyamillātta (sādhanaṃ) ināmāyi labhikkuka.)

もらいて 貰い手 ലഭിക്കുന്ന ആൾ; ഏറ്റുവാങ്ങുന്ന ആൾ. (labhikkunna āḷ; ēṟṟuvāṅṅunna āḷ.)

もらいなき 貰い泣き 〜する സഹതാപംകൊണ്ട് കരയുക. (sahatāpaṃkoṇṭɯ karayuka.)

もらいもの 貰い物 ഉപഹാരം; സമ്മാനം. (upahāraṃ; sammānaṃ.)

もらう 貰う ① [物などを]ലഭിക്കുക; നല്കപ്പെടുക; സ്വീകരിക്കുക. (labhikkuka; nalkappeṭuka; svīkarikkuka.) ② […して貰う](ഒരാളാൽ) ചെയ്യപ്പെടുക; (ഒരാളെക്കൊണ്ട് ചെയ്യിച്ച്) കിട്ടുക. ((orāḷāl) ceyyappeṭuka; (orāḷekkoṇṭɯ ceyyiccu) kiṭṭuka.)

もらす 漏らす ① [液体などを] (ദ്രാവകങ്ങളുടെയും മറ്റും) ചോർച്ച. ((drāvakaṅṅaḷuṭeyuṃ maṟṟuṃ) cōrcca.) ② [抜かす] ഒഴിവാക്കുക; ലഭിക്കാതെപോവുക. (oḻivākkuka; labhikkātepōvuka.) ③ [秘密を] (രഹസ്യം) ചോർത്തുക; പുറത്തേക്ക് വിടുക; വെളിപ്പെടുത്തുക. ((rahasyaṃ) cōrttuka; puṟattēkkɯ viṭuka; veḷippeṭuttuka.) ④ [感情などを]പ്രസ്താവിക്കുക; പ്രകടിപ്പിക്കുക (വികാരം). (prastāvikkuka; prakaṭippikkuka (vikāraṃ).) ⑤ [子供がおしっこを] വസ്ത്രം നനയുക (കുഞ്ഞുങ്ങളുടെ മൂത്രംകൊണ്ട്). (vastraṃ nanayuka (kuññuṅṅaḷuṭe

mūtraṃkoṇṭu.)

モラトリアム（支払猶予、一時停止）മൊറട്ടോറിയം (കടക്കാർക്ക് നിയമവിധേയമായി കാലാവധി നീട്ടിക്കൊടുക്കൽ). (moraṟṟōriyaṃ (kaṭakkārkku niyamavidhēyamāyi kālāvadhi nīṭṭikkoṭukkal).)

モラトリアムにんげん モラトリアム人間 "മൊറട്ടോറിയം മനുഷ്യൻ"; മാനസിക വളർച്ചയെത്തിയിട്ടില്ലാതെ പ്രായപൂർത്തിയെത്തിയ വ്യക്തി. ("moraṟṟōriyaṃ manuṣyan"; mānasika vaḷarccayettiyiṭṭillāte prāyapūrttiyettiya vyakti.)

モラル മോറൽ (സദാചാരം). (mōṟal (sadācāraṃ).)

モラルハザード സദാചാരം അപകടത്തിലാവൽ. (sadācāraṃ apakaṭattilāval.)

もり 守り ☞ 子守り.

もり 森 ① വൃക്ഷക്കൂട്ടം. (vṛkṣakkūṭṭaṃ.) ②（小さな）തോപ്പ് (tōppu) ③（森林）വനം. (vanaṃ.)

もり 銛 ചാട്ടുളി. (cāṭṭuḷi.)

もりあがり 盛り上がり (ജനകീയ) പ്രക്ഷോഭം; മൂർദ്ധന്യം. ((janakīya) prakṣōbhaṃ; mūrddhanyaṃ.)

もりあがる 盛り上がる ഉയർന്നുവരിക; അലയടിച്ചുയരുക. (uyarnnuvarika; alayaṭiccuyaruka.)

もりあげる 盛り上げる കൂനകൂട്ടുക. (kūnakūṭṭuka.)

もりかえす 盛り返す പൂർവസ്ഥിതി പ്രാപിക്കുക; ശക്തി സംഭരിക്കുക. (pūrvasthiti prāpikkuka; śakti saṃbharikkuka.)

もりこむ 盛り込む ഉൾപ്പെടുത്തുക (ഒരു ആശയം). (uḷppeṭuttuka (oru āśayaṃ).)

もりそば 盛り蕎麦 ജാപ്പാനീസ് നൂൽപലഹാരം (മുളകൊണ്ടു നിർമ്മിച്ച തട്ടത്തിൽ വിളമ്പിക്കഴിക്കുന്നത്). (jāppānīsu nūlpalahāraṃ (muḷakoṇṭu nirmmicca taṭṭattil viḷampikkaḻikkunnatu).)

もりだくさん 盛り沢山

～の ധാരാളമായുള്ള; (dhārāḷamāyuḷḷa;) ～に ധാരാളമായി. (dhārāḷamāyi.)

もりたてる 守り立てる ☞ 支持する.

もりつける 盛り付ける ഭക്ഷണം മേശപ്പുറത്തെത്തിക്കുക; ഒരുക്കുക. (bhakṣaṇaṃ mēśappuṟattettikkuka; orukkuka.)

もりつち 盛り土 മണ്ണിട്ടു നികത്തൽ. (maṇṇiṭṭu nikattal.) ～をする ഭൂനിരപ്പ് ഉയർത്തുക. (bhūnirappu uyarttuka.)

モリブデン CHEM《*Symbol* Mo》മോളിബ്ഡിനം (മൂലകം). (mōḷibḍinaṃ (mūlakaṃ).)

もりもり ～食べる "പോത്തിനെപ്പോലെ തിന്നുക". ("pōttineppōle tinnuka".)

もる 盛る ①［積み上げる］കൂനയായിടുക; കൂമ്പാരമാക്കിയിടുക. (kūnayāyiṭuka; kūmpāramākkiyiṭuka.) ②［食物を］ഭക്ഷണം മേശപ്പുറത്തെത്തിക്കുക; നിറയ്ക്കുക; വിളമ്പുക. (bhakṣaṇaṃ mēśappuṟattettikkuka; niṟaykkuka; viḷampuka.) ③［薬を］(ഔഷധം) പ്രയോഗിക്കുക. ((auṣadhaṃ) prayōgikkuka.) ④［刻み目を］ഭാഗിച്ച് അടയാളംവയ്ക്കുക. (bhāgiccu aṭayāḷaṃvaykkuka.)

もる 漏る ചോരുക; പുറത്തുപോവുക. (cōruka; puṟattupōvuka.) 水の漏らない വെള്ളം ചോർന്നുപോകാത്ത. (veḷḷaṃ cōrnnupōkātta.)

モル മോൾ (തന്മാത്ര). (mōḷ (tanmātra).)

モルのうど モル濃度 തന്മാത്ര സാന്ദ്രത (രസതന്ത്രം). (tanmātra sāndrata (rasatantraṃ).)

モルタル ～(を塗る)［モータ］. കുമ്മായം തേയ്ക്കുക. (kummāyaṃ tēykkuka.)

モルヒネ മോർഫീൻ. (mōrphīn.)

モルヒネちゅうどく モルヒネ中毒 "മോർഫിനിസം"(മോർഫീൻ വിഷബാധ). ("mōrphinisaṃ"(mōrphīn viṣabādha).)

モルモット (പരീക്ഷണങ്ങൾക്കുപയോഗിക്കുന്ന)"എലിപ്പന്നി". ((parīkṣaṇaṅṅaḷkkupayōgikkunna)"elippanni".)

モルモンきょう モルモン教 മൊർമൊണിസം (അമേരിക്കയിൽ പത്തൊമ്പതാം നൂറ്റാണ്ടിൽ സ്ഥാപിതമായ ഒരു ക്രിസ്തീയ മതവിഭാഗം). (mormoṇisaṃ (amērikkayil pattompatāṃ nūṟṟāṇṭil sthāpitamāya oru kristīya matavibhāgaṃ).)

モルモンきょうと モルモン教徒 മൊർമൊൺ മതവിശ്വാസി. (mormoṇ mataviśvāsi.)

もれ 漏れ ① ചോർച്ച. (cōrcca.) ②［脱落］വീഴ്ച. (vīḻca.)

もれぐちをふさぐ 漏れ口をふさぐ ചോർച്ചയടയ്ക്കുക. (cōrccayaṭaykkuka.)

もれきく 漏れ聞く (അലസമായി) കേട്ടിരിക്കുക. ((alasamāyi) kēṭṭirikkuka.)

もれなく 漏れなく വിട്ടുവീഴ്ചയില്ലാതെ. (viṭṭuvīḻcayillāte.)

もれる 漏れる、洩れる ①［液体など］ചോർന്നുപോവുക; കടന്നുവരിക. (cōrnnupōvuka; kaṭannuvarika.) ②［秘密など］(രഹസ്യം) പുറത്താവുക. ((rahasyaṃ) puṟattāvuka.) ③［脱落］ഒഴിവാക്കപ്പെടുക; വിട്ടുകളയുക. (oḻivākkappeṭuka; viṭṭukaḷayuka.)

もろい 脆い ① എളുപ്പം പൊട്ടുന്ന; ലോലമായ. (eḷuppaṃ poṭṭunna; lōlamāya.) ②（情に）മൃദുലഹൃദയനായ. (mṛdulahṛdayanāya.) 脆く（も）എളുപ്പത്തിൽ. (eḷuppattil.)

もろて 双手、諸手

～(をあげる)രണ്ടു കയ്യും ഉയർത്തുക; (raṇṭu kayyuṃ uyarttuka;) ～をあげて賛成する രണ്ടു കയ്യും പൊക്കി പിന്തുണ പ്രഖ്യാപിക്കുക (പദ്ധതിക്ക്). (raṇṭu kayyuṃ pokki pintuṇa prakhyāpikkuka (paddhatikku).)

もろとも 諸共 ☞ 共に.

もろに 諸に നേരിട്ട്; നേരെ. (nēriṭṭu; nēre.)

もろは 両刃、諸刃 ～の ഇരുതലമൂർച്ചയുള്ള. (irutalamūrccayuḷḷa.)

もろはだ 双肌、諸肌 ～を脱ぐ അരവരെ നഗ്നമാക്കുക. (aravare nagnamākkuka.)

モロヘイヤ "ടോസ്സചണ" (ചെമ്പരത്തി വർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട ഒരുതരം ചെടി). ("ṭōssacaṇa" (cemparatti varggattilppeṭṭa orutaraṃ ceṭi).)

もろもろ 諸々 ～の വിവിധതരത്തിലുള്ള. (vividhatarattiluḷḷa.)

もん 門 ① പടിവാതിൽ. (paṭivātil.) ②［分類学上の］（動物）(ജീവശാസ്ത്ര വർഗ്ഗീകരണത്തിലെ) ഒരു "ഫൈലം". ((jīvaśāstra varggīkaraṇattile) oru "phailaṃ".) ③（植物）വിഭാഗം (ജീവശാസ്ത്ര വർഗ്ഗീകരണം). (vibhāgaṃ (jīvaśāstra varggīkaraṇaṃ).)

もん 紋 (കുടുംബ) കീർത്തിമുദ്ര. ((kuṭumba) kīrttimudra.) ～付の കീർത്തിമുദ്ര ചാർത്തിയ. (kīrttimudra cārttiya.)

もんがいかん 門外漢 ① അന്യൻ; പുറമെയുള്ളവൻ. (anyan; puṟameyuḷḷavan.) ②（素人）സാധാരണക്കാരൻ. (sādhāraṇakkāran.)

もんがいふしゅつ 門外不出

～の അമൂല്യമായി കരുതപ്പെടുന്ന; (amūlyamāyi karutappeṭunna;) ～である വീട്ടിന്ന് പുറത്തുകൊണ്ടുപോകാൻ ഒരിക്കലും അനുവദിക്കപ്പെടാത്ത. (vīṭṭinnu puṟattukoṇṭupōkān orikkaluṃ anuvadikkappeṭātta.)

もんかせい 門下生 ～である ...ൻറെ കീഴിൽ ശിഷ്യനായിരിക്കുക. (..ṉu+ṟe kīḻil śiṣyanāyirikkuka.)

もんがまえ 門構え 大きな～の വലിയൊരു പടിവാതിലോടുകൂടിയ (വീട്). (valiyoru paṭivātilōṭukūṭiya (vīṭu).)

モンキー ◇ モンキースパナ(レンチ) "മങ്കിറെഞ്ച്" (ഒരുതരം ചവണ). ("maṅkiṟeñcu" (orutaraṃ cavaṇa).)

もんきりがた 紋切り型 〜の വ്യവസ്ഥാപിതരൂപത്തിലുള്ള; ഔപചാരികമായ. (vyavasthāpitarūpattilulla; aupacārikamāya.)

もんく 文句 ① [語句] ഒരു ശൈലി; പദസമുച്ചയം; വാക്കുകൾ. (oru śaili; padasamuccayam; vākkukal.) ② [不平] ആവലാതി. (āvalāti.) ③ (反対) തടസ്സം. (taṭassam.) 〜を言う[つける] (反対[ഹൻ-തൈ] する[സുരു]) ആവലാതിപ്പെടുക (കുറ്റപ്പെടുത്തുക); തടസ്സം പറയുക; (āvalātippeṭuka (kurrappeṭuttuka); taṭassam parayuka;) 〜なしの തൃപ്തികരമായ; മാതൃകാപരമായ. (tṛptikaramāya; mātṛkāparamāya.)

もんげん 門限 അടയ്ക്കുന്ന സമയം; വിളക്കണച്ച് ഉറങ്ങേണ്ട സമയം. (aṭaykkunna samayam; viḷakkaṇaccu uraṅṅēṇṭa samayam.)

もんこ 門戸 〜を解放する(とざす) വാതിൽ തുറന്നുകൊടുക്കുക (അടയ്ക്കുക). (vātil turannukoṭukkuka (aṭaykkuka).)

もんこかいほうしゅぎ 門戸開放主義 "ഓപ്പൺഡോർ പോളിസി";(നിക്ഷേപകർക്കായി) 'വാതിൽ തുറന്നിടൽ നയം'. ("ōppaṇḍōr pōḷisi";(nikṣēpakarkkāyi) 'vātil turanniṭal nayam'.)

もんし 門歯 കടിച്ചുമുറിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന എട്ടുപല്ലുകളിലൊന്ന്. (kaṭiccumurikkānupayōgikkunna eṭṭupallukaḷilonnu.)

もんし 悶死 〜する തീവ്രവേദനകൊണ്ട് മരിക്കുക. (tīvravēdanakoṇṭu marikkuka.)

もんしょう 紋章 കീർത്തിമുദ്ര; കുലചിഹ്നം. (kīrttimudra; kulacihnam.)

もんしょうがく 紋章学 രാജവംശാവലി; വർണ്ണനാപഠനം. (rājavaṃśāvali; varṇṇanāpaṭhanam.)

モンシロチョウ 紋白蝶 ഒരുതരം ചിത്രശലഭം. (orutaram citraśalabham.)

もんしん 問診 〜する ഒരാളുടെ തല്ക്കാലാവസ്ഥയെക്കുറിച്ച് ചോദിക്കുക (അയാളോട്). (orāḷuṭe talkkālāvasthayekkuriccu cōdikkuka (ayāḷōṭu).)

もんじん 門人 ☞ 弟子.

モンスーン കാലവർഷം (മൺസൂൺ). (kālavarṣam (mansūn).)

モンスター മോൺസ്റ്റർ (രാക്ഷസൻ). (mōnsrrar (rākṣasan).)

もんせき 問責 ശാസിക്കൽ. (śāsikkal.) 〜する ശാസിക്കുക. (śāsikkuka.)

もんぜつ 悶絶 വേദനകൊണ്ട് ബോധംകെടുക. (vēdanakoṇṭu bōdhaṃkeṭuka.)

もんぜん 門前 〜で[に] പടിവാതില്ക്കൽ; (പടിവാതിലിൽ). (paṭivātilkkal; (paṭivātilil).)

もんぜんばらいをくわす 門前払いをくわす തിരിച്ചയക്കുക (ഒരാളെ). (tiriccayakkuka (orāḷe).)

もんぜんまち 門前町 ഭദ്രാസനപ്പള്ളി; നഗരം. (bhadrāsanappaḷḷi; nagaram.)

モンタージュ മൊണ്ടാഷ്. (monṭāṣu.)

モンタージュしゃしん モンタージュ写真 "മൊൺടാഷ്" (നിരവധി ചിത്രങ്ങൾ കൂട്ടിയോജിപ്പിച്ചുണ്ടാക്കുന്ന ഒരു ചിത്രം) ഫോട്ടോ. ("monṭāṣu" (niravadhi citraṅṅaḷ kūṭṭiyōjippiccuṇṭākkunna oru citram) phōṭṭō.)

もんだい 問題 ① പ്രശ്നം; ചോദ്യം. (praśnam; cōdyam.) ② (事柄) സംഗതി. (saṃgati.) ③ (問題点) പ്രശ്നം. (praśnam.) 金の〜 പണത്തിന്റെ പ്രശ്നം. (paṇattinre praśnam.) 〜である പ്രശ്നം -ആയിരിക്കുക . (praśnam -āyirikkuka .) 〜外である (別問題[ബെത്സുമൊൻദൈ]) (話[ഹനശി]にならない[നിനരനൈ]) പ്രശ്നത്തിന് പുറത്തായിരിക്കുക; പ്രശ്നം -ഉദിക്കാതിരിക്കുക. (praśnattinnu purattāyirikkuka; praśnam -udikkātirikkuka.) 〜にする പ്രശ്നമാക്കിയെടുക്കുക. (praśnamākkiyeṭukkuka.) 〜にしない -അവഗണിക്കുക. (-avagaṇikkuka.) 〜[いざこざを起こす പ്രശ്നമുണ്ടാക്കുക. (praśnamuṇṭākkuka.) 〜の പരിഗണനയിൽ -ഉള്ള. (parigaṇanayil -uḷḷa.)

もんだいいしき 問題意識 വിമർശനാത്മക മനസ്ഥിതി. (vimarśanātmaka manasthiti.)

もんだいさく(じ) 問題作(児) പ്രശ്നമായ നോവൽ; നാടകം; (കുഞ്ഞ്). (praśnamāya nōval; nāṭakam; (kuññu).)

もんだいしゅう 問題集 പ്രശ്നങ്ങളുടെ സമാഹാരം. (praśnaṅṅaḷuṭe samāhāram.)

もんだいてん 問題点 പ്രശ്നത്തിന്റെ മർമ്മം. (praśnattinre marmmam.)

もんだいようし 問題用紙 ചോദ്യക്കടലാസ്. (cōdyakkaṭalāsu.)

もんちゃく 悶着 ① കുഴപ്പം; ശണ്ഠ. (kuḻappam; śaṇṭha.) ② (論争) തർക്കം. (tarkkam.)

もんちゅう 門柱 പടിവാതിൽത്തൂണുകൾ. (paṭivātilttūṇukaḷ.)

もんつき 紋付 കുലചിഹ്നം പതിച്ച കിമോണൊ. (kulacihnam paticca kimōṇo.)

もんてい 門弟 ☞ 弟子.

もんと 門徒 [宗派の] അനുയായി; വിശ്വാസി. (anuyāyi; viśvāsi.)

もんどう 問答 ① ചോദ്യോത്തരങ്ങൾ. (cōdyōttaraṅṅaḷ.) ② (対話) സംവാദം. (saṃvādam.)

もんどうたいの 問答体の സംവാദരൂപത്തിൽ (എഴുതപ്പെട്ട). (saṃvādarūpattil (eḻutappeṭṭa).)

もんどりうつ もんどり打つ もんどり打って തലകുത്തി (വീഴുക); മൂക്കുകുത്തി/അടിതെറ്റി (വീഴുക). (talakutti (vīḻuka); mūkkukutti/aṭiterri (vīḻuka).)

もんなし 文無し 〜だ കയ്യിൽ കാശില്ലാതിരിക്കുകയാണ്! (kayyil kāśillātirikkukayāṇu!)

もんばつ 門閥 ① (家柄) പാരമ്പര്യം. (pāramparyam.) ② (名門) നല്ല കുടുംബം. (nalla kuṭumbam.)

もんばん 門番 ① കാവൽക്കാരൻ; ചുമടെടുക്കുന്നവൻ. (kāvalkkāran; cumaṭeṭukkunnavan.) ② (守衛) രക്ഷാഭടൻ. (rakṣābhaṭan.)

もんぶ 文部 ◇ もんぶかがくしょう(だいじん)文部科学省(大臣) 《*abbr.* MEXT》文部省(大臣)(日本の旧省庁の). ജപ്പാൻ വിദ്യാഭ്യാസ മന്ത്രാലയം (മന്ത്രി). (jappān vidyābhyāsa mantrālayam (mantri).)

もんもう 文盲 നിരക്ഷരത. (nirakṣarata.) 〜の നിരക്ഷരനായ. (nirakṣaranāya.)

もんもん 悶々 〜としている അതിദുരിതാവസ്ഥയിലാവുക. (atiduritāvasthayilāvuka.)

もんよう 紋様 മാതൃക. (mātṛka.)

モンロー ◇ モンローしゅぎ モンロー主義 മൺറോസിദ്ധാന്തം (അമേരിക്കൻ പ്രസിഡണ്ട് മൺറോ ഉന്നയിച്ച, യൂറോപ്യൻ നാട്ടുകൾ അമേരിക്കൻ കാര്യങ്ങളിലിടപെടുന്നതു സംബന്ധിച്ച, സിദ്ധാന്തം). (manrōsiddhāntam (amērikkan prasiḍaṇṭu manrō unnayicca, yūrōpyan nāṭukaḷ amērikkan kāryaṅṅaḷiliṭapeṭunnatu sambandhicca, siddhāntam).)

や

- や ① ഉം; അല്ലെങ്കിൽ. (uṃ; alleṅkil.) ② ［や否や］ഉടനടി;......... പാടേ; ഏറെ താമസിയാതെ. (uṭanaṭi;......... pāṭē; ēre tāmasiyāte.)

や 矢 അമ്പ്. (ampɨ.) ～を射る അമ്പ് എയ്യുക; (ampɨ eyyuka;) ～をつがえる (വില്ലിൽ) ശരം തൊടുക്കുക; ((villil) śaraṃ toṭukkuka;) ～のように അസ്ത്രംവിട്ടപോലെ; (astraṃviṭṭapōle;) ～の催促をする (ഒരാളെ) നിർബന്ധപൂർവ്വം പ്രേരിപ്പിക്കുക; ((orāḷe) nirbandhapūrvvaṃ prērippikkuka;) ～も楯もたまらない അത്യുത്സാഹത്തോടെ(ചെയ്യാൻ) ഇരിക്കുക; ഇനിയൊരു നിമിഷംപോലും കാത്തുനില്ക്കാനാവാതിരിക്കുക. (atyutsāhattōṭe(ceyyān) irikkuka; iniyoru nimiṣampōlum kāttunilkkānāvātirikkuka.)

や 輻 (車輪の)വണ്ടിച്ചക്രത്തിന്റെ അഴി. (vaṇṭiccakrattinre aḻi.)

や 野 ～に下る ജോലി രാജിവയ്ക്കുക. (jōli rājivaykkuka.)

やあ ① ［感動］ഓ; അയ്യോ; എന്റീശ്വരാ; ഏയ്. (ō; ayyō; enrīśvarā; ēyɨ.) ② ((米話)) ഓബോയ്. (ōbōyɨ.) ③ ［呼びかけ］ഹലോ...(വിളിക്കൽ); ഓയ്... (halō...(viḷikkal); ōyɨ...)

ヤード 《*abbr.* yd.》 വാര (യാഡ്). (vāra (yāḍɨ).)

やあやあ ［呼びかけ］☞ やあ.

ヤール ［ヤード］《*abbr.* yd.》 യാഡ് (വാര). (yāḍɨ (vāra).)

やい ［呼びかけ］ഏയ് (വിളിക്കൽ). (ēyɨ (viḷikkal).)

やいば 刃 വാൾ. (vāḷ.)

やいやい ～言う(うるさく)കലപിലകൂട്ടുക; നിർബന്ധിക്കുക (ഉത്തരം നല്കാൻ). (kalapilakūṭṭuka; nirbandhikkuka (uttaraṃ nalkān).)

やいん 夜陰 ～に乗じて ഇരുട്ടിന്റെ മറവിൽ. (iruṭṭinre maravil.)

やえ 八重 ～(咲き)の രണ്ടു പ്രാവശ്യം പൂക്കുന്ന (സാക്കുറപ്പൂക്കൾ); രണ്ടുതവണ പൂക്കുന്ന സാക്കുറമരങ്ങൾ. (raṇṭu prāvaśyaṃ pūkkunna (-sākkurappūkkaḷ); raṇṭutavaṇa pūkkunna sākkuramaraṅṅaḷ.)

やえい 野営 (野営地) താവളമുറപ്പിക്കൽ; താവളം. (tāvaḷamurappikkal; tāvaḷaṃ.) ～する താവളം ഉറപ്പിക്കുക (പുറത്ത്). (tāvaḷaṃ urappikkuka (purattɨ).)

やえば 八重歯 (斜めの) ചരിഞ്ഞ പല്ലുകൾ. (cariñña pallukaḷ.)

やえば (重なった) ഇരട്ടപ്പല്ല്. (iraṭṭappallɨ.)

やおちょう 八百長 ഒത്തുകളിക്കുക. (ottukaḷikkuka.) ～をやる കള്ളക്കളി കളിക്കുക (പരസ്പരം ഒത്തുകൊണ്ട് വാതുവെപ്പുകാരെ പറ്റിക്കാനായി). (kaḷḷakkaḷi kaḷikkuka (parasparaṃ ottukoṇṭɨ vātuveppukāre parrikkānāyi).)

やおちょうきょうぎ 八百長競技 ഒത്തുകളി (മത്സരം). (ottukaḷi (matsaraṃ).)

やおもて 矢面 ～に立つ (ആക്രമണത്തിന്റെ ക്ഷതം) ഏറ്റുവാങ്ങുക; ലക്ഷ്യമാവുക (വിമർശനത്തിന്റെ). ((ākramaṇattinre kṣataṃ) ērruvāṅṅuka; lakṣyamāvuka (vimarśanattinre).)

やおや 八百屋 ① ［人］പച്ചക്കറിക്കാരൻ; പച്ചക്കറി വില്പനക്കാരൻ. (paccakkarikkāran; paccakkari vilpanakkāran.) ② ［店］പച്ചക്കറിക്കട. (paccakkarikkaṭa.)

やおら 徐ら പതുക്കെ. (patukke.) ～立ち上がる പതുക്കെ എഴുന്നേറ്റ് നില്ക്കുക. (patukke eḻunnērrɨ nilkkuka.)

やかい 夜会 സായാഹ്നസൽക്കാരം. (sāyāhnasalkkāraṃ.) ◇やかいふく 夜会服 ① (男女を問わず) സായാഹ്നവേഷം (പുരുഷൻ / സ്ത്രീ). (sāyāhnavēṣaṃ (puruṣan / strī).) ② (女性用) സായാഹ്നവസ്ത്രം (സ്ത്രീ). (sāyāhnavastraṃ (strī).) ③ (男性用) ഡ്രസ്സ് സ്യൂട്ട് (പുരുഷൻ). (ḍrassɨ syūṭṭɨ (puruṣan).)

やがい 野外 ☞ 屋(おく)外. ◇やがいげき 野外劇 ഉറസ്സായുള്ള സ്ഥലത്ത് വയ്ച്ചുള്ള നാടകം; വിവിധ കലാപരിപാടികളോടുകൂടിയ ഘോഷയാത്ര. (turassāyuḷḷa sthalattɨ vayccuḷḷa nāṭakaṃ; vividha kalāparipāṭikaḷōṭukūṭiya ghōṣayātra.) ◇やがいげきじょう 野外劇場 ഓപ്പൺ എയർ തിയേറ്റർ. (ōppaṇ eyar tiyērrar.) ◇やがいけんきゅう(えんしゅう)野外研究(演習) പുറംവേലകൾ (പുറംപരിശീലനം; കവാത്ത്). (puṟaṃvēlakaḷ (puṟampariśīlanaṃ; kavāttɨ).) ◇やがいさつえい 野外撮影 ഔട്ട്ഡോർ ഫോട്ടോഗ്രാഫി. (auṭṭḍōr phōṭṭōgrāphi.)

やがく 夜学 ～に通う നിശാപാഠശാലയിൽ പഠിക്കുക; നിശാപാഠശാലയിൽ പോവുക. (niśāpāṭhaśālayil paṭhikkuka; niśāpāṭhaśālayil pōvuka.)

やかた 館 ① (荘園の) വലിയ ഭവനം; മാൻഷ്യൻ. (valiya bhavanaṃ; mānṣyan.) ② (邸宅) വാസസ്ഥലം. (vāsasthalaṃ.)

やかたぶね 屋形船 താമസിക്കാൻ സൗകര്യമുള്ള വള്ളം; മേൽപ്പുരയുള്ള വഞ്ചി. (tāmasikkān saukaryamuḷḷa vaḷḷaṃ; mēlppurayuḷḷa vañci.)

やがて 軈て ① ［間もなく］ഉടനെ; ഏറെ താമസിയാതെ; ക്രമേണ. (uṭane; ēre tāmasiyāte; kramēṇa.) ② (そのうち) സമയമാകുമ്പോൾ. (samayamākumpōḷ.) ③ ［いつか］എന്നെങ്കിലും; ഇന്നോ നാളെയോ. (enneṅkilum; innō nāḷeyō.)

やかましい 喧しい ① ［騒々しい］ബഹളമുണ്ടാക്കുന്ന. (bahaḷamuṇṭākkunna.) ② ［厳格］ഗുരുതരമായ; കർക്കശമായ. (gurutaramāya; karkkaśamāya.) ③ (面倒) കുഴപ്പം നിറഞ്ഞ. (kuḻappaṃ niraññā.) ④ (好みが) സവിശേഷമായ; താല്പര്യമുള്ള. (saviśēṣamāya; tālparyamuḷḷa.) ⑤ (世評が) ധാരാളം ചർച്ചചെയ്യപ്പെട്ട. (dhārāḷaṃ carccaceyyappeṭṭa.)

やかましく 喧しく ① ［騒々しく］ബഹളത്തോടെ; ശബ്ദായമാനമായി. (bahaḷattōṭe; śabdāyamānamāyi.) ② ［きびしく］喧しく言う ഗൗരവത്തോടെ; കർക്കശമായി; കർക്കശമായി പറയുക; പ്രത്യേകതാല്പര്യത്തോടെ പറയുക. (gauravattōṭe; karkkaśamāyi; karkkaśamāyi parayuka; pratyēkatālparyattōṭe parayuka.)

やから 族、輩 ① (一族) ഒരു കുടുംബം. (oru kuṭumbaṃ.) ② ［仲間］സംഘം; കക്ഷി. (saṃghaṃ; kakṣi.)

やかん 夜間 ◇やかんえいぎょう 夜間営業 《掲示》(നോട്ടീസ്) രാത്രിയും തുറന്നുപ്രവർത്തിക്കുന്ന. ((nōṭṭīssɨ) rātriyuṃ turannupravarttikkunna.) ◇やかんきんこ 夜間金庫 ［銀行の］(ബാങ്കിന്റെ) രാത്രി പ്രവർത്തിക്കുന്ന പണപ്പെട്ടി (ഖജാന). ((bāṅkinre) rātri pravarttikkunna paṇappeṭṭi (khajāna).) ◇やかんきんむ 夜間勤務 രാത്രി ഡ്യൂട്ടി (യിലായിരിക്കുക). (rātri ḍyūṭṭi (yilāyirikkuka).) ◇やかんじんこう 夜間人口 രാത്രിസമയത്തെ ജനസംഖ്യ. (rātrisamayatte janasaṃkhya.) ◇やかんだいがくいん 夜間大学院 ബിരുദാനന്തര നിശാക്ലാസ്സുകൾ. (birudānantara niśāklāssukaḷ.) ◇やかんひこう(しあい)夜間飛行(試合) രാത്രിയിലെ വിമാനയാത്ര (മത്സരക്കളി). (rātriyile vimānayātra

(matsarakkaḷi).) ◇やかんぶ 夜間部 വൈകുന്നേരത്തെ ക്ലാസ്സുകൾ (സ്കൂളിലെ). (vaikunnēratte klāssukaḷ (skūḷile).) ◇やかんほいくしょ 夜間保育所 രാത്രികാലങ്ങളിൽ പ്രവർത്തിക്കുന്ന ബാലവാടി. (rātrikālaṅṅaḷil pravarttikkunna bālavāṭi.)

やかん 薬缶 (ചായ) തിളപ്പിക്കുന്ന പാത്രം. ((cāya) tiḷappikkunna pātram.)

やかんあたま 薬缶頭 പൂമൊട്ട; കഷണ്ടിത്തല. (pūmoṭṭa; kaṣaṇṭittala.)

やき 夜気 രാത്രിയിലെ കാറ്റ്. (rātriyile kāṟṟu.) ～に当たる രാത്രിയിലെ ശുദ്ധവായു ശ്വസിക്കുക. (rātriyile śuddhavāyu śvasikkuka.)

やき 焼き
～を入れる(刃物[ഹമൊനൊ]に[നി])(懲罰[ചോ്ബത്തു]する[സുരു])മൂർച്ച വരുത്തുക (കത്തി); ശിക്ഷിക്കുക; (mūrcca varuttuka (katti); śikṣikkuka;) ～が回る വിരസമാവുക; വാർദ്ധക്യലക്ഷണം കാട്ടുക. (virasamāvuka; vārddhakyalakṣaṇam kāṭṭuka.)

ヤギ 山羊 ① ആട്. (āṭu.) ② (子山羊)ആട്ടിൻ കുട്ടി. (āṭṭin kuṭṭi.)

やぎざ 山羊座 ASTRON (മകരംരാശി) മേഷം. ((makaramrāśi) mēṣam.)

やぎひげ 山羊鬚 ഊശാൻതാടി. (ūśāntāṭi.)

やきあみ 焼網 കമ്പിവല; ഇരുമ്പഴികൾ. (kampivala; irumpaḻikaḷ.)

やきいも 焼芋 ചുട്ടെടുത്ത മധുരക്കിഴങ്ങ്. (cuṭṭeṭutta madhurakkiḻaṅṅu.)

やきいれ 焼入れ ദാഹശമനം. (dāhaśamanam.)

やきいん 焼印 വാണിജ്യമുദ്ര (ബ്രാൻഡ്). (vāṇijyamudra (brāṇḍu).) ～を押す മുദ്ര പതിക്കുക. (mudra patikkuka.)

やきうち 焼討 ～する[をかける]കത്തിക്കരിയുക; അഗ്നിക്കിരയാക്കുക. (kattikkariyuka; agnikkirayākkuka.)

やききる 焼き切る കത്തിത്തീരുക. (kattittīruka.)

やきぐし 焼串 മാംസശൂലം; ഇറച്ചിക്കുന്തം. (māṃsaśūlam; iṟaccikkuntam.)

やきごて 焼鏝 ① ചുട്ടുപഴുത്ത ഇരുമ്പ്. (cuṭṭupaḻutta irumpu.) ② (はんだ鏝)വിളക്കൽ ഇരുമ്പ്. (viḷakkal irumpu.)

やきころす 焼き殺す തീയിലിട്ടു ചുട്ടുകൊല്ലുക (ഒരാളെ). (tīyiliṭṭu cuṭṭukolluka (orāḷe).)

やきざかな 焼魚 ചുട്ടമത്സ്യം. (cuṭṭamatsyam.)

やきすぎる 焼き過ぎる ①(食物を)അമിതമായി ചെയ്യുക; ആവശ്യത്തിലധികം വേവിക്കൽ. (amitamāyi ceyyuka; āvaśyattiladhikam vēvikkal.) ② (写真を) ആവശ്യത്തിലധികം (ഫോട്ടോവിന്റെ) കോപ്പിയെടുക്കൽ. (āvaśyattiladhikam (phōṭṭōvinṟe) kōppiyeṭukkal.)

やきすてる 焼き捨てる കരിച്ചുകളയുക; അഗ്നിക്കിരയാക്കുക. (kariccukaḷayuka; agnikkirayākkuka.)

やきそば 焼そば വറുത്തെടുത്ത ഒരുതരം നൂൽപ്പലഹാരം (നൂഡിൽസ്). (varuttetutta orutaram nūlppalahāram (nūḍilsu).)

やきたて 焼き立て ～の ചുട്ടെടുത്തപാടേയുള്ള; ചൂടോടെയുള്ള. (cuṭṭeṭuttapāṭēyuḷḷa; cūṭōṭeyuḷḷa.)

やきつく 焼き付く 心に～ഓർമ്മയിൽ മുദ്രിതമായിരിക്കുക. (ōrmmayil mudritamāyirikkuka.)

やきつくす 焼き尽す കത്തിച്ചുകളയുക; അഗ്നിക്കിരയാക്കപ്പെടുക. (katticcukaḷayuka; agnikkirayākkappeṭuka.)

やきつけ 焼付け ① (写真の) (ഫോട്ടോവിന്റെ) കോപ്പിയുണ്ടാക്കൽ. ((phōṭṭōvinṟe) kōppiyuṇṭākkal.) ② (陶器の) മിനുക്കൽ (മൺപാത്രങ്ങൾ). (minukkal (maṇpātraṅṅaḷ).)

やきつける 焼き付ける ①(写真を)(ഫോട്ടോവിന്റെ) കോപ്പിയെടുക്കുക. ((phōṭṭōvinṟe) kōppiyeṭukkuka.) ② (陶器に)മിനുക്കിയെടുക്കുക (മൺപാത്രം). (minukkiyeṭukkuka (maṇpātram).) ③ (金属を) വിളക്കുക (ലോഹങ്ങൾ). (viḷakkuka (lōhaṅṅaḷ).) ④ (胸に)നല്ല അഭിപ്രായം രൂപീകരിക്കപ്പെടുക. (nalla abhiprāyam rūpīkarikkappeṭuka.)

やきとり 焼鳥 ① ചുട്ടെടുത്ത കോഴിമാംസം. (cuṭṭeṭutta kōḻimāṃsam.) ② (もつ)പൊരിച്ചെടുത്ത കോഴിമാംസം. (poricceṭutta kōḻimāṃsam.)

やきなおし 焼直し [改作] പുനരാഖ്യാനം; വീണ്ടും ഉപയോഗിക്കൽ. (punarākhyānam; vīṇṭum upayōgikkal.)

やきなおす 焼き直す ①(再び焼く)വീണ്ടും ചുട്ടെടുക്കുക. (vīṇṭum cuṭṭeṭukkuka.) ② [改作] വീണ്ടും ഉപയോഗിക്കുക; പുനരാഖ്യാനം ചെയ്യുക (നോവൽ). (vīṇṭum upayōgikkuka; punarākhyānam ceyyuka (nōval).)

やきなまし 焼鈍し ഇനാമൽ ചെയ്യൽ. (ināmal ceyyal.)

やきにく 焼肉 ചുട്ടെടുത്ത മാംസം; കൊറിയൻ ബാബെക്യൂ. (cuṭṭeṭutta māṃsam; koṟiyan bābekyū.)

やきば 焼場 ശവസംസ്കാരം നടത്തുന്ന സ്ഥലം. (śavasaṃskkāram naṭattunna sthalam.)

やきはらう 焼き払う കത്തിച്ചുകളയുക. (katticcukaḷayuka.)

やきぶた 焼豚 ചുട്ടെടുത്ത പന്നിമാംസം. (cuṭṭeṭutta pannimāṃsam.)

やきまし 焼増し PHOTOG (ഫോട്ടോവിന്റെ) കൂടുതലായി വേണ്ട ഒരു കോപ്പി. ((phōṭṭōvinṟe) kūṭutalāyi vēṇṭa oru kōppi.)

やきめし 焼飯 ഒരുതരം ചോറുപ്പുമാവ് (വറുത്തചോറ്). (orutaram cōṟuppumāvu (vaṟuttacōṟu).)

やきもき ～する അക്ഷമനായിരിക്കുക; ഉൽക്കണ്ഠപ്പെടുക. (akṣamanāyirikkuka; ulkkaṇṭhappeṭuka.)

やきもち 焼餅 (嫉妬) അസൂയ (asūya) ～をやく അസൂയ തോന്നുക; അസൂയപ്പെടുക. (asūya tōnnuka; asūyappeṭuka.)

やきもちやき 焼餅やき അസൂയക്കാരൻ (രി). (asūyakkāran (ri).)

やきもどし 焼戻し ചുട്ടുപഴുപ്പിച്ച് തണുപ്പിക്കൽ; മൂർച്ചകൂട്ടൽ. (cuṭṭupaḻuppiccu taṇuppikkal; mūrccakūṭṭal.)

やきもの 焼物 ① (陶器) മൺപാത്രങ്ങൾ. (maṇpātraṅṅaḷ.) ② (土器) കളിമൺ പാത്രങ്ങൾ. (kaḷiman pātraṅṅaḷ.) ③ (料理) മത്സ്യവും കുമിലും മറ്റും ചേർത്ത് കറിവയ്ക്കുന്നത്. (matsyavum kumilum maṟṟum cērttu kaṟivaykkunnatu.)

やきゅう 野球 ബെയ്സ്ബാൾ. (beysbāḷ.) ～の試合をする ബെയ്സ്ബാൾ മത്സരം (കളി) തരപ്പെടുത്തുക. (beysbāḷ matsaram (kaḷi) tarappeṭuttuka.)

やきゅうじょう 野球場 ബെയ്സ്ബാൾ മൈതാനം. (beysbāḷ maitānam.)

やきゅうせんしゅ 野球選手 ബെയ്സ്ബാൾ കളിക്കാരൻ. (beysbāḷ kaḷikkāran.)

やきゅうでんどう(はくぶつかん)野球殿堂(博物館) ബെയ്സ്ബാൾ പ്രശസ്തർക്കായി സ്ഥാപിതമായ പ്രദർശനശാല. (beysbāḷ praśastarkkāyi sthāpitamāya pradarśanaśāla.)

やきゅうぶ 野球部 ബെയ്സ്ബാൾ ക്ലബ്ബ് (ടീം). (beysbāḷ klabbu (ṭīm).)

やきゅうファン 野球ファン ബെയ്സ്ബാൾ ഫാൻ. (beysbāḷ phān.)

やきゅう 野球帽 ബെയ്സ്ബാൾ തൊപ്പി. (beysbāḷ toppi.)

やぎゅう 野牛 (北米産の) കാട്ടുകാള; പോത്ത്; കാട്ടുപോത്ത്. (kāṭṭukāḷa; pōttu; kāṭṭupōttu.)

やぎょう 夜業 രാത്രിവേല. (rātrivēla.) ～をする(残業[സൻഗ്യോ്]で[ദെ])രാത്രിയിൽ ജോലിചെയ്യുക; ഓവർടൈം ജോലിനോക്കുക. (rātriyil jōliceyyuka; ōvarṭaim jōlinōkkuka.)

やきん 夜勤 ① രാത്രിജോലി(യിലായിരിക്കുക). (rātrijōli(yilāyirikkuka).) ② (昼夜交代の)രാത്രിഷിഫ്റ്റ് (ജോലി ചെയ്യുക). (rātriṣiphṟṟu (jōli ceyyuka).)

やきんてあて 夜勤手当 രാത്രിവേല അലവൻസ്. (rātrivēla alavansŧ.)

やきん 野禽 കാട്ടുകോഴി. (kāṭṭukōḻi.)

やきん 冶金 ലോഹസംസ്കരണം. (lōhasaṃskaraṇaṃ.)

やきんがくしゃ 冶金学者 ലോഹസംസ്കരണ വിദഗ്ധൻ. (lōhasaṃskaraṇa vidagddhan.)

やく 焼く ① തീപ്പൊള്ളുക. (tīppoḷḷuka.) ② [料理](パンなどをオーブンで) (അപ്പം) ബേക്കുചെയ്യുക; ചുട്ടെടുക്കുക. ((appaṃ) bēkkuceyyuka; cuṭṭeṭukkuka.) ③ (パンをあぶる) റൊട്ടി ടോസ്റ്റ് ചെയ്യുക. (roṭṭi ṭōsṟṟŧ ceyyuka.) ④ (肉を) ഇറച്ചി പൊരിക്കുക. (iṟacci porikkuka.) ⑤ (魚などを直火で) (മീൻ) ചുട്ടെടുക്കുക. ((mīn) cuṭṭeṭukkuka.) ⑥ (陶器・煉瓦を) (ചീനപ്പിഞ്ഞാണവും ഇഷ്ടികയും മറ്റും) ചൂളയിൽ ചുട്ടെടുക്കുക. ((cīnappiññāṇavuṃ iṣṭikayuṃ maṟṟuṃ) cūḷayil cuṭṭeṭukkuka.) ⑦ (炭を) (കരി)യുണ്ടാക്കുക. ((kari)yuṇṭākkuka.) ⑧ (写真を) ഫോട്ടോവിന്റെ പ്രിന്റ് എടുക്കുക. (phōṭṭōvinṟe prinṟŧ eṭukkuka.) ⑨ (火葬) ശവദാഹം നടത്തുക. (śavadāhaṃ naṭattuka.) ⑩ [ねたむ] അസൂയപ്പെടുക. (asūyappeṭuka.)

やく 厄 നിർഭാഗ്യം; കഷ്ടകാലം. (nirbhāgyaṃ; kaṣṭakālaṃ.)

やく 役 ① [地位] ലാവണം; പദവി; ഔദ്യോഗികസ്ഥാനം. (lāvaṇaṃ; padavi; audyōgikasthānaṃ.) ② [任務] കടമ; സേവനം. (kaṭama; sēvanaṃ.) ③ [劇] അഭിനയിക്കുക; പാത്രത്തെ അവതരിപ്പിക്കുക; (നാടകത്തിൽ). (abhinayikkuka; pātratte avatarippikkuka; (nāṭakattil).) ～にたつ സഹായമാവുക; ഉപയോഗപ്രദമാവുക; (sahāyamāvuka; upayōgapradamāvuka;) ～にたたない ഉപയോഗശൂന്യമാവുക; (upayōgaśūnyamāvuka;) ～を勤める ജോലി നിർവഹിക്കുക. (jōli nirvahikkuka.)

やく 約 ☞ 省略、大凡(おおよそ).

やく 訳 തർജ്ജമ; ഭാഷാന്തരം. (tarjjama; bhāṣāntaraṃ.)

やく 葯 BOT പരാഗവാഹിനിയായ കേസരഭാഗം. (parāgavāhiniyāya kēsarabhāgaṃ.)

やく 薬 [麻薬] മയക്കുമരുന്ന്. (mayakkumarunnŧ.) ～をやる മയക്കുമരുന്ന് കൈകാര്യം ചെയ്യുക. (mayakkumarunnŧ kaikāryaṃ ceyyuka.)

ヤク ZOOL യാക്ക് (മൃഗം). (yākkŧ (mṛgaṃ).)

やぐ 夜具 ① കിടക്കവിരി. (kiṭakkaviri.) ② (掛ぶとん) കോസടിയും മറ്റ് അനുബന്ധ സാധനങ്ങളും. (kōsaṭiyuṃ maṟṟŧ anubandha sādhanaṅṅaḷuṃ.)

やくいん 役員 ① ഉത്തരവാദപ്പെട്ട ഉദ്യോഗസ്ഥൻ; ആപ്പീസർ. (uttaravādappeṭṭa udyōgasthan; āppīsar.) ② (全体) ഉദ്യോഗസ്ഥൻമാർ. (udyōgasthanmār.)

やくいんかい 役員会 ഡയറക്ടർ ബോർഡ്. (ḍayaṟakṭar bōrḍŧ.)

やくいんほうしゅう 役員報酬 ഡയറക്ടർമാരുടെ പ്രതിഫലം. (ḍayaṟakṭarmāruṭe pratiphalaṃ.)

やくえき 薬液 ദ്രാവകരൂപത്തിലുള്ള രാസവസ്തുക്കൾ. (drāvakarūpattiluḷḷa rāsavastukkaḷ.)

やくおとし 厄落し നിർഭാഗ്യത്തിൽനിന്നും രക്ഷപ്പെടൽ. (nirbhāgyattilninnuṃ rakṣappeṭal.)

やくがい 薬害 ഔഷധത്തിന്റെ ദൂഷ്യഫലം. (auṣadhattinṟe dūṣyaphalaṃ.)

やくがいエイズ 薬害エイズ എച്ച് ഐ വി രോഗാണു കലർന്ന രക്തസംക്രമണത്തിലൂടെ പിടിപെടുന്ന എയിഡ്സ് രോഗം. (ecchŧ ai vi rōgāṇu kalarnna raktasaṃkramaṇattilūṭe piṭipeṭunna eyiḍsŧ rōgaṃ.)

やくがいそしょう 薬害訴訟 ഔഷധത്തിന്റെ ദൂഷ്യവശം മൂലമുണ്ടായ അത്യാഹിതത്തിനെതിരായ നിയമനടപടി. (auṣadhattinṟe dūṣyavaśaṃ mūlamuṇṭāya atyāhitattinetirāya niyamanaṭapaṭi.)

やくがく 薬学 ഫാർമസി; ഔഷധാലയം; ഔഷധശാസ്ത്രം. (phārmasi; auṣadhālayaṃ; auṣadhaśāstraṃ.)

やくがくし(はくし)薬学士(博士) ① ഫാർമസി ബിരുദധാരി (ഡോക്ടർ). (phārmasi birudadhāri (ḍōkṭar).) ② (学位) ബാച്ചിലർ (ഡോക്ടർ) ഓഫ് ഫാർമസി. (bāccilar (ḍōkṭar) ōphŧ phārmasi.)

やくがくぶ 薬学部 ഫാർമസി ഫാക്കൽറ്റി. (phārmasi phākkalṟṟi.)

やくがら 役柄 ഔദ്യോഗികകൃത്യം (പദവി). (audyōgikakṛtyaṃ (padavi).)

やくげん 約言 ～すれば ഒറ്റവാക്കിൽ; ചുരുക്കിപ്പറഞ്ഞാൽ. (oṟṟavākkil; curukkippaṟaññāl.)

やくご 訳語 (തർജ്ജമയിൽ ഉപയോഗിക്കുന്ന) സമാനപദം (ജപ്പാനീസ് ഭാഷയിലുള്ള; ജപ്പാനീസിന്റെ ഇംഗ്ലീഷിലുള്ള). ((tarjjamayil upayōgikkunna) samānapadaṃ (jappānīsŧ bhāṣayiluḷḷa; jappānīsinṟe iṃglīṣiluḷḷa).)

やくざ ① [人] (ばくちうち) ചൂതുകളിക്കാരൻ. (cūtukaḷikkāran.) ② (ギャング) മാഫിയ. (māphiya.) ③ 《話》 റൗഡിസംഘത്തിൽപ്പെട്ട വ്യക്തി. (rauḍisaṃghattilppeṭṭa vyakti.) ～な物． വിലക്കപ്പെട്ട വസ്തു; ചവറ്. (. vilakkappeṭṭa vastu; cavaṟŧ.)

やくざい 薬剤 ഔഷധം. (auṣadhaṃ.)

やくざいさんぷ 薬剤散布 വിളകളിൽ മരുന്നുതളിക്കൽ. (viḷakaḷil marunnutaḷikkal.)

やくざいし 薬剤師 ഫാർമസിസ്റ്റ്; കെമിസ്റ്റ്. (phārmasisṟṟŧ; kemisṟṟŧ.)

やくさつ 扼殺 ～する (ഒരാളെ) ശ്വാസംമുട്ടിച്ച് കൊല്ലുക. ((orāḷe) śvāsammuṭṭiccu kolluka.)

やくし 訳詩 തർജ്ജമ ചെയ്യപ്പെട്ട കവിത (കാവ്യം). (tarjjama ceyyappeṭṭa kavita (kāvyaṃ).)

やくしゃ 役者 ① അഭിനേതാവ്. (abhinētāvŧ.) ② (女) അഭിനേത്രി. (abhinētri.) ③ കളിക്കാരൻ. (kaḷikkāran.) ～が一枚上だ (കഴിവിൽ) അവൻ ഒരു ചുവടു മുന്നിലാണ്! ((kaḻivil) avan oru cuvaṭumunnilāṇŧ!)

やくしゃ 訳者 പരിഭാഷകൻ. (paribhāṣakan.)

やくしゅつ 訳出 ～する ☞ 訳す.

やくしょ 役所 സർക്കാർ ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (sarkkār udyōgasthan.) ◇おやくしょしごと お役所仕事 ചുവപ്പുനാട; ചുവപ്പുനാടസമ്പ്രദായം. (cuvappunāṭa; cuvappunāṭasampradāyaṃ.) ◇おやくしょかぜ お役所風 ചുവപ്പുനാട (കാലവിളംബമുണ്ടാക്കുന്ന ഔദ്യോഗിക നടപടിക്രമം). (cuvappunāṭa (kālaviḷambamuṇṭākkunna audyōgika naṭapaṭikramaṃ).)

やくじょ 躍如 ～たる(として) സ്പഷ്ടമായ(യി); യഥാർത്ഥ രൂപമായ(യി). (spaṣṭamāya(yi); yathārttha rūpamāya(yi).) ◇めんもくやくじょたるものがある 面目躍如足るものがある (അയാളെ)പ്പോലെ തന്നെയിരിക്കുന്നു; (അയാളുടെ) അതേശൈലി/പെരുമാറ്റം. ((ayāḷe)ppōle tanneyirikkunnu; (ayāḷuṭe) atēśaili/perumāṟṟaṃ.)

やくじょう 約定 ① (協定) സമ്മതപത്രം. (sammatapatraṃ.) ② (契約) കരാർ (karār) ③ (規定) ഉപാധി. (upādhi.)

やくていしょ 約定書 രേഖാമൂലമുള്ള കരാർ. (rēkhāmūlamuḷḷa karār.)

やくしょく 役職 ലാവണം; ഔദ്യോഗികപദവി (lāvaṇaṃ; audyōgikapadavi) ～につく ഉത്തരവാദപ്പെട്ട പദവിയിലോട്ട് ഉയർത്തപ്പെടുക. (uttaravādappeṭṭa padaviyilōṭṭŧ uyarttappeṭuka.)

やくしょくしゃ 役職者 എക്സിക്യൂട്ടീവ്. (eksikyūṭṭīvŧ.)

やくしょくめい 役職名 ഔദ്യോഗികപദവി. (audyōgikapadavi.)

やくしん 躍進 ～する [進歩する] കുതിക്കുക; അതിവേഗ പുരോഗതിയുണ്ടാക്കുക; മുന്നോട്ടുകുതിക്കുക. (kutikkuka; ativēga purōgatiyuṇṭākkuka; munnōṭṭukutikkuka.) ◇だいやくしん 大躍進 മഹത്തായ പുരോഗതി (മുന്നേറ്റം). (mahattāya purōgati (munnēṟṟaṃ).)

やくしん 薬疹 MEDICAL മരുന്നിന്റെ ഫലമായുണ്ടാകുന്ന ചിണർപ്പ്. (marunninr̲e phalamāyuṇṭākunna ciṇarppŧ.)

やくする 訳する (മറ്റൊരു ഭാഷയിലേക്ക്) പരിഭാഷപ്പെടുത്തുക. ((mar̲r̲oru bhāṣayilēkkŧ) paribhāṣappeṭuttuka.)

やくする 約する ☞ 約束(する)、約分(する)

やくすう 約数 MATH പരിമാണം; ഹാരകം. (parimāṇam; hārakam.)

やくせき 薬石 〜効なく പലവിധത്തിലുള്ള വൈദ്യചികിത്സ നടത്തിയെങ്കിലും. (palavidhattiluḷḷa vaidyacikitsa naṭattiyeṅkilum.)

やくぜん 薬膳 ചൈനക്കാരുടെ പാരമ്പര്യമരുന്നുകൾ ചേർത്തുള്ള പാചകം. (cainakkāruṭe pāramparyamarunnukaḷ cērttuḷḷa pācakam.)

やくそう 薬草 ഔഷധസസ്യം. (auṣadhasasyam.)

やくそく 約束 വാഗ്ദാനം; നിശ്ചയം; സന്ദർശനമുറപ്പിക്കൽ. (vāgdānam; niścayam; sandarśanamur̲appikkal.) 〜する വാഗ്ദാനം ചെയ്യുക; (ദിവസവും സമയവും) നിശ്ചയിക്കുക; സന്ദർശനസമയം പറഞ്ഞുറപ്പിക്കുക; (vāgdānam ceyyuka; (divasavum samayavum) niścayikkuka; sandarśanasamayam paraññur̲appikkuka;) 〜がある (ഒരാളെ സന്ദർശിക്കാൻ) നിശ്ചയിച്ചിട്ടുണ്ടായിരിക്കുക; ((orāḷe sandarśikkān) niścayicciṭṭuṇṭāyirikkuka;) 〜を守る(破る)വാഗ്ദാനം പാലിക്കുക (ലംഘിക്കുക); (vāgdānam pālikkuka (lamghikkuka);) 〜どおり വാഗ്ദാനം ചെയ്തപോലെ; (vāgdānam ceytapōle;) 〜の時間に പറഞ്ഞുറപ്പിച്ച സമയത്ത്. (paraññur̲appicca samayattŧ.)

やくそくてがた 約束手形 വാഗ്ദാനപത്രം (പ്രോമിസ്സറി നോട്ട്). (vāgdānapatram (prōmissar̲i nōṭṭŧ).)

やくたたず 役立たず [人] ഒന്നിനും കൊള്ളാത്തവൻ. (onninum koḷḷāttavan.)

やくだつ 役立つ ഉപയോഗപ്രദമാവുക; സഹായകമാവുക. (upayōgapradamāvuka; sahāyakamāvuka.)

やくだてる 役立てる ഉപയോഗിക്കുക. (upayōgikkuka.)

やくちゅう 訳注 വ്യാഖ്യാനത്തോടെയുള്ള വിവർത്തനം. (vyākhyānattōṭeyuḷḷa vivarttanam.)

やくて 約手 ☞ 約束手形

やくどう 躍動

〜する ഇളക്കുക; ഉത്തേജിപ്പിക്കുക; (iḷakkuka; uttējippikkuka;) 〜的な ജീവസ്സുറ്റ; ഉന്മേഷമുള്ള. (jīvassur̲r̲a; unmēṣamuḷḷa.)

やくどうび 躍動美 ചലനാത്മകസൗന്ദര്യം. (calanātmakasaundaryam.)

やくとく 役得

〜のある ലാഭകരമായ; വരുമാനമുണ്ടാക്കുന്ന; (lābhakaramāya; varumānamuṇṭākkunna;) 〜がある നേട്ടമുണ്ടാവുക; വരുമാനം ലഭിക്കുക. (nēṭṭamuṇṭāvuka; varumānam labhikkuka.)

やくどし 厄年 ① ഭാഗ്യംകെട്ട വർഷം. (bhāgyamkeṭṭa varṣam.) ② (年齢)നിർണ്ണായകപ്രായം. (nirṇṇāyakaprāyam.)

やくにん 役人 സർക്കാർ ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (sarkkār udyōgasthan.)

やくにんこんじょう 役人根性 ഉദ്യോഗസ്ഥ ദുഷ് പ്രഭുത്വം; ചുവപ്പുനാട. (udyōgastha duṣŧ prabhutvam; cuvappunāṭa.)

やくば 役場 ☞ 町[村]役場.

やくはらい 厄払い 〜をする പ്രേതബാധ അകറ്റുക; ബാധയൊഴിപ്പിക്കുക. (prētabādha akar̲r̲uka; bādhayoḻippikkuka.)

やくび 厄日 ദുർദ്ദിവസം. (durddivasam.)

やくびょう 厄病 കുരിപ്പ്; പകർച്ചവ്യാധി. (kurippŧ; pakarccavyādhi.)

やくびょうがみ 厄病神 ① കുരിപ്പ് (നടപ്പുദീനം). (kurippŧ (naṭappudīnam).) ② (きらわれ者)ശല്യക്കാരി. (śalyakkāri.)

やくひん 薬品 ① ഔഷധങ്ങൾ; മരുന്നുകൾ. (auṣadhaṅṅaḷ; marunnukaḷ.) ② (化学薬品)രാസവസ്തുക്കൾ. (rāsavastukkaḷ.)

やくぶそく 役不足 〜をいう തനിക്ക് നല്കപ്പെട്ട പങ്കിനെക്കുറിച്ച് ആവലാതിപ്പെടുക. (tanikkŧ nalkappeṭṭa paṅkinekkur̲iccŧ āvalātippeṭuka.)

やくぶつ 薬物 ഔഷധസാധനങ്ങൾ. (auṣadhasādhanaṅṅaḷ.)

やくぶつがく 薬物学 ☞ 薬学

やくぶつしよう 薬物使用 ഉത്തേജകമരുന്ന് ഉപയോഗിക്കൽ. (uttējakamarunnŧ upayōgikkal.)

やくぶつちゅうどく 薬物中毒 ഔഷധത്തിലൂടെ വിഷബാധയേല്ക്കൽ. (auṣadhattilūṭe viṣabādhayēlkkal.)

やくぶつりょうほう 薬物療法 ഔഷധചികിത്സ. (auṣadhacikitsa.)

やくぶん 約分 MATH ന്യൂനീകരിക്കൽ. (nyūnīkarikkal.) 〜する ലഘൂകരിക്കുക; ന്യൂനീകരിക്കുക. (laghūkarikkuka; nyūnīkarikkuka.)

やくぶん 訳文 വിവർത്തനം; ഭാഷാന്തരം. (vivarttanam; bhāṣāntaram.)

やくほん 訳本 ജാപ്പാനീസ് ഭാഷയിലോട്ട് വിവർത്തനം ചെയ്യപ്പെട്ട ഗ്രന്ഥം. (jāppānīsŧ bhāṣayilōṭṭŧ vivarttanam ceyyappeṭṭa grantham.)

やくまわり 役回り പങ്ക്; ജോലി. (paṅkŧ; jōli.) いやな〜മനസ്സിനിണങ്ങാത്ത പങ്ക്. (manassiniṇaṅṅātta paṅkŧ.)

やくみ 薬味 [香料] സുഗന്ധവ്യഞ്ജനം; രുചിചേർക്കുന്ന വസ്തു; ഉപദംശകം; മസാലയും മറ്റും. (sugandhavyañjanam; rucicērkkunna vastu; upadamśakam; masālayum mar̲r̲um.) 〜を入れる മസാലയും മറ്റു കറിക്കൂട്ടുകളും ചേർക്കുക; രുചി വർദ്ധിപ്പിക്കുക. (masālayum mar̲r̲u kar̲ikkūṭṭukaḷum cērkkuka; ruci varddhippikkuka.)

やくみいれ 薬味入れ സുഗന്ധവ്യഞ്ജനങ്ങളും ഉപ്പും മറ്റും കുടഞ്ഞിടാനുള്ള (ദ്വാരങ്ങളുള്ള) കൊച്ചുപാത്രം. (sugandhavyañjanaṅṅaḷum uppum mar̲r̲um kuṭaññiṭānuḷḷa (tuḷayuḷḷa) koccupātram.)

やくみだい 薬味台 തീൻമേശയിൽ സുഗന്ധവ്യഞ്ജനങ്ങളും മറ്റും വയ്ക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന പാത്രം. (tīnmēśayil sugandhavyañjanaṅṅaḷum mar̲r̲um vaykkānupayōgikkunna pātram.)

やくめ 役目 കടമനിർവഹിക്കുക. (kaṭamanirvahikkuka.) 〜を果たす ഒഹതാസു (ohatāsu) 〜をする (മറ്റൊരാളുടെയോ ഒരു പദവിയുടെയോ) ചുമതലവഹിക്കുക; ((mar̲r̲orāḷuṭeyō oru padaviyuṭeyō) cumatalavahikkuka;) お〜(的)に യാന്ത്രികമായി; ആത്മാർത്ഥതകൂടാതെ. (yāntrikamāyi; ātmārtthatakūṭāte.)

やくよう 薬用 〜にする ഔഷധരൂപത്തിൽ ഉപയോഗിക്കുക. (auṣadharūpattil upayōgikkuka.)

やくようしょくぶつ 薬用植物 ഔഷധച്ചെടികൾ. (auṣadhacceṭikaḷ.)

やくようせっけん 薬用石鹸 ഔഷധസോപ്പ്. (auṣadhasōppŧ.)

やくよけ 厄除け (お守り)ഉറുക്ക്; മന്ത്രച്ചരട്. (ur̲ukkŧ; mantraccaraṭŧ.) 〜になる ദുർദേവതകളിൽനിന്നും രക്ഷിക്കുക. (durdēvatakaḷilninnum rakṣikkuka.)

やぐら 櫓 ① ഗോപുരം. (gōpuram.) ② (足場)കെട്ടിടംപണിയിലേർപ്പെട്ടിരിക്കുന്നവർക്ക് നിന്നുപണിയാൻ തക്കവണ്ണം കെട്ടിപ്പടുക്കുന്ന തട്ടുകൾ/മരച്ചട്ടകൾ. (keṭṭiṭampaṇiyilērppeṭṭirikkunnavarkkŧ ninnupaṇiyān takkavaṇṇam keṭṭippaṭukkunna taṭṭukaḷ/maraccaṭṭakaḷ.) ◇やぐらこたつ 櫓炬燵 പാദം ചൂടുപിടിപ്പിക്കുവാൻ മരച്ചട്ടയിൽവയ്ച്ച നെരിപ്പോട് (pādam cūṭupiṭippikkuvān maraccaṭṭayilvaycca nerippōṭŧ)

やくり 薬理 ◇やくりがく 薬理学 ഔഷധങ്ങളുടെ ഗുണവീര്യവിപാകങ്ങളെക്കുറിച്ച് പ്രതിപാദിക്കുന്ന ശാസ്ത്രം. (auṣadhaṅṅaḷuṭe guṇavīryavipākaṅṅaḷekkur̲iccu pratipādikkunna śāstram.)

ヤグルマソウ 矢車草 കോൺഫ്ളവർ (നീലയോ വെള്ളയോ ആയ ഒരുതരം പൂക്കൾ). (kōnphḷavar (nīlayō veḷḷayō āya orutaram pūkkaḷ).)

やくれき 薬歴 MEDICAL കഴിച്ചമരുന്നുകളുടെ വിശദാംശം (ചരിത്രം). (kaḻiccamarunnukaḷuṭe viśadāmśam (caritram).)

やくろう 薬籠 ഔഷധപ്പെട്ടി. (auṣadhappeṭṭi.) ◇じかやくろうちゅうのものとする 自家薬籠中の物とする ഉള്ളംകയ്യിലെ നെല്ലിക്കപോലെയാക്കുക; (ഒരുവിഷയത്തെക്കുറിച്ച പൂർണ്ണവൈദഗ്ധ്യം കരസ്ഥമാക്കുക. (uḷḷaṃkayyile nellikkapōleyākkuka; (oruviṣayattekkuṟiccu pūrṇṇavaidagddhyaṃ karasthamākkuka.)

やくわり 役割
〜を演じる (പ്രധാനപ്പെട്ട) ഒരുപങ്ക് വഹിക്കുക; ((pradhānappeṭṭa) orupaṅkɨ vahikkuka;) 〜を決める പങ്ക് നിർണ്ണയിക്കുക. (paṅkɨ nirṇṇayikkuka.)

やくわりぶんたん 役割分担 പങ്ക് നിശ്ചയിച്ച് ഏല്പിച്ചുകൊടുക്കൽ (വേറെ വേറെ); പങ്കുവയ്ക്കൽ. (paṅkɨ niścayiccɨ ēlpiccukoṭukkal (vēṟe vēṟe); paṅkuvaykkal.)

やけ 自棄
〜を起こす ഗത്യന്തരമില്ലാതെ വരിക; (gatyantaramillāte varika;) 〜に（ひどく［ഹിദൊക്കു］）ഭയങ്കരമായി; (bhayaṅkaramāyi;) 〜になって ഗത്യന്തരമില്ലാതെ. (gatyantaramillāte.)

やけあと 焼跡 അഗ്നിബാധയിൽ നശിച്ച (സ്ഥലം). (agnibādhayil naśicca (sthalaṃ).)

やけい 夜景 രാത്രിയിലെ കാഴ്ച. (rātriyile kāḻca.)

やけい 夜警 ① രാത്രികാവൽ. (rātrikāval.) 〜する രാത്രി കാവലിരിക്കുക. (rātri kāvalirikkuka.) ② （人）രാത്രി കാവൽക്കാരൻ. (rātri kāvalkkāran.)

やけいし 焼石 〜に水 കടലിൽ കായം കലക്കുന്നപോലെയായിരിക്കുക. (kaṭalil kāyaṃ kalakkunnapōleyāyirikkuka.)

やけおちる 焼け落ちる കത്തിയമരുക; കത്തിനശിക്കുക. (kattiyamaruka; kattinaśikkuka.)

やけこげ 焼け焦げ 〜を作る തീപ്പൊരികൊണ്ട് (വസ്ത്രത്തിൽ) തുളയുണ്ടാവുക. (tīpporikoṇṭɨ (vastrattil) tuḷayuṇṭāvuka.)

やけざけ 自棄酒 〜を飲む വേദന മറക്കാൻ മദ്യപിക്കുക. (vēdana maṟakkān madyapikkuka.)

やけしぬ 焼け死ぬ ☞ 焼死（しょうし）（する）.

やけだされる 焼け出される തീകൊണ്ടു പൊള്ളുക. (tīkoṇṭu poḷḷuka.)

やけつく 焼けつく
〜ような വേവുന്ന/ചുട്ടുപൊള്ളുന്ന; (vēvunna/cuṭṭupoḷḷunna;) 〜ように ചുട്ടുപൊള്ളുന്നപോലെ. (cuṭṭupoḷḷunnapōle.)

やけど 火傷 ① തീപ്പൊള്ളൽ. (tīppoḷḷal.) ② （熱湯の）തിളക്കുന്ന വെള്ളം വീണുണ്ടാവുന്ന പൊള്ളൽ. (tiḷakkunna veḷḷaṃ vīṇuṇṭāvunna poḷḷal.) 〜の痕（あと）തീപ്പൊള്ളിയ കല (പാട്); (tīppoḷḷiya kala (pāṭɨ);) 〜する (വിരലിൽ) പൊള്ളലേൽക്കുക; പൊള്ളുക. ((viralil) poḷḷalēlkkuka; poḷḷuka.)

やけのこり 焼け残り അഗ്നിബാധയുടെ അവശിഷ്ടങ്ങൾ. (agnibādhayuṭe avaśiṣṭaṅṅaḷ.)

やけのこる 焼け残る അഗ്നിബാധയിൽനിന്നും രക്ഷപ്പെടുക. (agnibādhayilninnuṃ rakṣappeṭuka.)

やけのはら 焼け野原 〜となる വെന്തുചാമ്പലായിതീരുക. (ventucāmpalāyitīruka.)

やけぶとり 焼け太り 〜する അഗ്നിബാധക്കുശേഷം കൂടുതൽ ധനവാനാകുക. (agnibādhakkuśēṣaṃ kūṭutal dhanavānākuka.)

やけぼっくい 焼け棒杙 〜には火がつきやすい ഒരിക്കൽ കത്തിയ വിറക് വീണ്ടും കത്തിക്കാൻ എളുപ്പം. (orikkal kattiya viṟakɨ vīṇṭuṃ kattikkān eḷuppaṃ.)

やける 焼ける ①（火事で）അഗ്നിക്കിരയായിരിക്കുക. (agnikkirayāyirikkuka.) ② ［料理］（肉）ചുട്ടെടുക്കപ്പെട്ടിരിക്കുക (മാംസപാചകത്തിൽ). (cuṭṭeṭukkappeṭṭirikkuka (māṃsapācakattil).) ③ ［料理］（魚）പൊള്ളിക്കുക; പൊള്ളിച്ചിരിക്കുക (മത്സ്യം). (poḷḷikkuka; poḷḷiccirikkuka (matsyaṃ).) ④ ［料理］（パン）ബെയ്ക്ക് ചെയ്യപ്പെട്ടിരിക്കുക (റൊട്ടി). (beykkɨ ceyyappeṭṭirikkuka (roṭṭi).) ⑤ ［料理］（トースト）ടോസ്റ്റ് ചെയ്യപ്പെട്ടിരിക്കുക. (ṭōsṟṟɨ ceyyappeṭṭirikkuka.) ⑥ （日に）വെയിലുകൊണ്ട് തവിട്ടുനിറമായിരിക്കുക (ചർമ്മം). (veyilukoṇṭɨ taviṭṭuniṟamāyirikkuka (carmmaṃ).) ⑦ （胸が）നെഞ്ചെരിച്ചിലുണ്ടാവുക. (neñcericciluṇṭāvuka.) ⑧ （変色）നിറം മങ്ങിയിരിക്കുക. (niṟaṃ maṅṅiyirikkuka.) ⑨ （褪（あ）せる）നിറംമായുക. (niṟammāyuka.) ⑩ （焦げる）ഉണങ്ങിക്കരിഞ്ഞിരിക്കുക. (uṇaṅṅikkariññirikkuka.) ⑪ ［空が］(ആകാശം) ചുട്ടുപഴുക്കുക; ചുവന്നിരിക്കുക. ((ākāśaṃ) cuṭṭupaḻukkuka; cuvannirikkuka.) ⑫ （嫉妬）അസൂയപ്പെട്ടിരിക്കുക. (asūyappeṭṭirikkuka.) 焼けている［火事］തീയിലായിരിക്കുക; തീ പിടിച്ചിരിക്കുക; (tīyilāyirikkuka; tī piṭiccirikkuka;) ［肉が］よく焼けている നന്നായി വെന്തിരിക്കുക (മാംസം); (nannāyi ventirikkuka (māṃsaṃ);) ［肉が］なま焼 ശരിക്കു വേവാതിരിക്കുക (മാംസം); (śarikku vēvātirikkuka (māṃsaṃ);) ［肉が］焼けすぎ അധികം വെന്തുപോവുക. (adhikaṃ ventupōvuka.)

やけん 野犬 തെണ്ടിപ്പട്ടി. (teṇṭippaṭṭi.)

やけんほかくいん 野犬捕獲員 പട്ടിനോട്ടക്കാരൻ; പട്ടിപിടുത്തക്കാരൻ. (paṭṭinōṭṭakkāran; paṭṭipiṭuttakkāran.)

やご കുഴിയാന (തുമ്പിയുടെ പുഴു). (kuḻiyāna (tumpiyuṭe puḻu).)

やこう 夜光 〜の പ്രകാശം വമിക്കുന്ന; സ്വയം പ്രകാശിക്കുന്ന. (prakāśaṃ vamikkunna; svayaṃ prakāśikkunna.)

やこうちゅう 夜光虫 നൊക്ടിലൂക്ക (സ്വയം പ്രകാശിക്കുന്ന സമുദ്ര സൂക്ഷ്മജീവി. (nokṭilūkka (svayaṃ prakāśikkunna samudra sūkṣmajīvi.)

やこうどけい 夜光時計 പ്രകാശം വമിക്കുന്ന വാച്ച് (ഇരുട്ടിൽ തിളങ്ങുന്ന വാച്ച്). (prakāśaṃ vamikkunna vāccɨ (iruṭṭil tiḷaṅṅunna vāccɨ).)

やこうとりょう 夜光塗料 പ്രകാശിക്കുന്ന ചായം. (prakāśikkunna cāyaṃ.) *☞ 発光.

やこう 夜行 ◇ やこうせいどうぶつ 夜行性動物 രാത്രി സഞ്ചാരികളായ മൃഗങ്ങൾ. (rātri sañcārikaḷāya mṛgaṅṅaḷ.) ◇やこうれっしゃ 夜行列車 രാത്രി വണ്ടി. (rātri vaṇṭi.)

やごう 野合 〜する അവിഹിതബന്ധമുണ്ടായിരിക്കുക. (avihitabandhamuṇṭāyirikkuka.)

やさい 野菜 〜（を作る）പച്ചക്കറി കൃഷിചെയ്യുക. (paccakkaṟi kṛṣiceyyuka.)

やさいサラダ 野菜サラダ പച്ചക്കറി സാലഡ്. (paccakkaṟi sālaḍɨ.)

やさいばたけ 野菜畑 അടുക്കളത്തോട്ടം. (aṭukkaḷattōṭṭaṃ.)

やさおとこ 優男 ① ലോലശരീരത്തോടുകൂടിയ പുരുഷൻ. (lōlaśarīrattōṭukūṭiya puruṣan.) ② 《話》 സ്ത്രൈണപ്രകൃതമുള്ള ആൺകുട്ടി. (strainaprakṛtamuḷḷa āṇkuṭṭi.)

やさがし 家捜し 〜をする വീടിനകത്ത് (എല്ലായിടത്തും) പരതിനോക്കുക. (vīṭinakattɨ (ellāyiṭattuṃ) paratinōkkuka.)

やさき 矢先 〜に തുനിയുമ്പോളേക്കും. (tuniyumpōḷēkkuṃ.)

やさしい 易しい -എളുപ്പമായ; ലളിതമായ. (-eḷuppamāya; laḷitamāya.) 易しく എളുപ്പത്തിൽ; ബുദ്ധിമുട്ടില്ലാതെ. (eḷuppattil; buddhimuṭṭillāte.) 易しくする ലളിതവൽകരിക്കുക. (laḷitavalkarikkuka.)

やさしい 優しい ①（柔和）മാന്യമായ. (mānyamāya.) ② （親切）മധുരമായ; ദയയോടെയുള്ള. (madhuramāya; dayayōṭeyuḷḷa.) 優しく മാന്യമായി; സ്നേഹത്തോടെ; ദയയോടെ; (mānyamāyi; snēhattōṭe; dayayōṭe;) 優しくする ദയകാട്ടുക; മാന്യമായി പെരുമാറുക. (dayakāṭṭuka; mānyamāyi perumāṟuka.)

やし 香具師 （興行師）വാക്ചാതുര്യംകൊണ്ട് ആളുകളെ വഞ്ചിക്കുന്നവൻ. (vākcāturyaṃkoṇṭɨ āḷukaḷe vañcikkunnavan.)

ヤシ 椰子 ①［木］തെങ്ങ്; പന. (teṅṅu; pana.) ②（実）തേങ്ങ. (tēṅṅa.)

やじ 野次 കൂവി ബഹളംവയ്ക്കൽ; ശല്യപ്പെടുത്തൽ. (kūvi bahaḷaṃvaykkal; śalyappeṭuttal.) 〜をとばす *☞ 野次る.

やじうま 野次馬 ①（総称）കാഴ്ചക്കാർ; ആൾക്കൂട്ടം. (kāḻcakkār; āḷkkūṭṭam.) ②（見物人）കാഴ്ചക്കാരൻ. (kāḻcakkāran.) ◇やじうまこんじょう 野次馬根性 ［気分］ജനക്കൂട്ടത്തിന്റെ മനശ്ശാസ്ത്രം. (janakkūṭṭattinṟe manaśśāstram.)

やしき 屋敷 ①［邸宅］ഭവനം. (bhavanaṃ.) ②［邸地］താമസസ്ഥലം. (tāmasasthalaṃ.)

やしきまち 屋敷町 പാർപ്പിടസ്ഥലങ്ങൾ. (pārppiṭasthalaṅṅaḷ.)

やしない 養い ◇やしないこ（おや）養い子（親）വളർത്തുപിള്ള (വളർത്തച്ഛൻ/വളർത്തമ്മ). (vaḷarttupiḷḷa (vaḷarttacchan/vaḷarttamma).) ◇やしないて 養い手 സഹായി; സംരക്ഷകൻ. (sahāyi; saṃrakṣakan.)

やしなう 養う ①［養育］വളർത്തുക; സംരക്ഷിക്കുക; ആഹാരം-കൊടുക്കുക. (vaḷarttuka; saṃrakṣikkuka; āhāraṃ koṭukkuka.) ②［扶養］സഹായിക്കുക; സൂക്ഷിക്കുക. (sahāyikkuka; sūkṣikkuka.) ③［養成］വളർത്തിയെടുക്കുക (ശാരീരികശക്തി); സംഭരിക്കുക (ധൈര്യം); രൂപീകരിക്കുക (സ്വഭാവം). (vaḷarttiyeṭukkuka (śārīrikaśakti); saṃbharikkuka (dhairyaṃ); rūpīkarikkuka (svābhāvaṃ).)

やしゃ 夜叉 രാക്ഷസി. (rākṣasi.)

やしゅ 野手 ［野］(ബെയ്സ്ബാൾ) ഫീൽഡർ. ((beysbāḷ) phīlḍar.)

やしゅ 野趣
〜に富んだ ഗ്രാമീണസൗന്ദര്യം തികഞ്ഞ; (grāmīṇasaundaryaṃ tikañña;) 〜のある ഗ്രാമീണമായ; നാട്ടിൻപുറങ്ങളുടെ സ്വഭാവമുള്ള. (grāmīṇamāya; nāṭṭinpuṟaṅṅaḷuṭe svabhāvamuḷḷa.)

やしゅう 夜襲 രാത്രിയിലെ ആക്രമണം. (rātriyile ākramaṇaṃ.)

やじゅう 野獣 കാട്ടുമൃഗം. (kāṭṭumṛgaṃ.) 〜のような മൃഗീയമായ; (mṛgīyamāya;) 〜性 മൃഗീയത. (mṛgīyata.)

やしょく 夜食 ① നട്ടപ്പാതിരയ്ക്ക് കഴിക്കുന്ന ലഘുഭക്ഷണം. (naṭṭappātiraykku kaḻikkunna laghubhakṣaṇaṃ.) ②（夕食）അത്താഴം (യൂശൊക്കു). (attāḻaṃ (yūśokku).)

やじり 鏃 അസ്ത്രമുന. (astramuna.)

やじる 野次る ① കൂക്കിവിളിക്കുക (പ്രസംഗത്തിനിടെ). (kūkkiviḷikkuka (prasaṃgattiniṭe).) ②（芝居などで）(നാടകം അഭിനയിക്കുന്നതിന്നിടയ്ക്കും മറ്റും) ബഹളംവയ്ക്കൽ. ((nāṭakaṃ abhinayikkunnatinniṭaykkuṃ maṟṟuṃ) bahaḷaṃvaykkal.)

やじるし 矢印 അമ്പ് (അടയാളം വരയ്ക്കൽ). (ampu (aṭayāḷaṃ varaykkal).)

やしろ 社 (ശിൻറ്റോ) ദേവാലയം; കാവ്. ((śinṟō) dēvālayaṃ; kāvu.)

やじろべえ 弥次郎兵衛 സന്തുലിതാവസ്ഥയിലാവുന്ന കളിപ്പാട്ടം. (santulitāvasthayilāvunna kaḷippāṭṭaṃ.)

やしん 野心 ①(തീവ്രമായ) ഉൽക്കർഷേച്ഛ; അതിമോഹം. ((tīvramāya) ulkkarṣēccha; atimōhaṃ.) ②（陰謀）ഭാവിപരിപാടി. (bhāviparipāṭi.) 〜をいだく അതിമോഹം പുലർത്തുക; മോഹിക്കുക; (atimōhaṃ pularttuka; mōhikkuka;) 〜満々 വളരെയധികം അതിമോഹം പുലർത്തുന്ന. (vaḷareyadhikaṃ atimōhaṃ pularttunna.)

やしんか 野心家 തീവ്രമായ ഉൽക്കർഷേച്ഛയുള്ള വ്യക്തി. (tīvramāya ulkkarṣēcchayuḷḷa vyakti.)

やじん 野人 ഗ്രാമീണൻ; അപരിഷ്കൃതൻ; നാടൻ. (grāmīṇan; apariṣkṛtan; nāṭan.)

やす ［漁具］ചാട്ടുളി; മീനിനെ കുത്തിപ്പിടിക്കുന്ന കുന്തം. (cāṭṭuḷi; mīnine kuttippiṭikkunna kuntaṃ.)

やすあがり 安上がり 〜である ലാഭകരമായിരിക്കുക; ചെലവ് കുറവായിരിക്കുക. (lābhakaramāyirikkuka; celavu kuṟavāyirikkuka.)

やすい 易い ①［容易］എളുപ്പമായ; ലളിതമായ. (eḷuppamāya; laḷitamāya.) ②［…しやすい］...... ചെയ്യാൻ എളുപ്പമായ; സാദ്ധ്യതയുള്ള (ഒടിയുവാൻ); എളുപ്പം (വിശ്വസിക്കാൻ). (...... ceyyān eḷuppamāya; sāddhyatayuḷḷa (oṭiyuvān); eḷuppaṃ (viśvasikkān).)

やすい 安い വിലകുറഞ്ഞ; ചെലവ് കുറഞ്ഞ; കുറഞ്ഞ വിലയുള്ള. (vilakuṟañña; celavu kuṟañña; kuṟañña vilayuḷḷa.) 安く売る（買う）കുറഞ്ഞവിലയ്ക്ക് വിൽക്കുക(വാങ്ങുക) (kuṟaññavilaykku vilkkuka(vāṅṅuka)) 安くする വില കുറയ്ക്കുക. (vila kuṟaykkuka.) 安くなる വില കുറയുക. (vila kuṟayuka.) お安くない仲である വെറും സൗഹൃദത്തിനും മേലെയുള്ള ബന്ധംപുലർത്തുക. (veṟuṃ sauhṛdattinuṃ mēleyuḷḷa bandhampularttuka.)

やすうけあい 安請け合い 〜をする വാഗ്ദാനം ചെയ്യാൻ അമിതമായ സന്നദ്ധതകാട്ടുക; മുൻപിൻ നോക്കാതെ വാക്ക് കൊടുക്കുക. (vāgdānaṃ ceyyān amitamāya sannaddhatakāṭṭuka; munpin nōkkāte vākku koṭukkuka.)

やすうり 安売り വിലക്കിഴിവിൽ വില്ക്കൽ. (vilakkiḻivil vilkkal.) 〜をする വിലകുറച്ച് വില്ക്കുക. (vilakuṟaccu vilkkuka.)

やすげっきゅう 安月給 〜を取る（で働く）കുറഞ്ഞ ശമ്പളം കൈപ്പറ്റുക (വാങ്ങി ജോലി ചെയ്യുക). (kuṟañña śampaḷaṃ kaippaṟṟuka (vāṅṅi jōli ceyyuka).)

やすっぽい 安っぽい വിലകുറഞ്ഞ; പകിട്ടുകൂടിയ; (ഈടുനില്ക്കാത്ത). (vilakuṟañña; pakiṭṭukūṭiya; (īṭunilkkātta).) 〜品物 വിലകുറഞ്ഞ (പകിട്ടുള്ള) നിസ്സാരവസ്തു; (vilakuṟañña (pakiṭṭuḷḷa) nissāravastu;) 安っぽく見える（人［ഹിതൊ］が［ഗ］）(ഒറ്റനോട്ടത്തിൽ) വിലകുറഞ്ഞ വസ്തുവായി തോന്നുക; (വ്യക്തി) ദരിദ്രനെന്നു തോന്നിക്കുക. ((oṟṟanōṭṭattil) vilakuṟañña vastuvāyi tōnnuka; (vyakti) daridranennu tōnnikkuka.)

ヤスデ 馬陸 ENTOMOL തേരട്ട. (tēraṭṭa.)

やすね 安値 കുറഞ്ഞവില. (kuṟaññavila.) ◇しんやすね 新安値 സർവകാല ആദായവില; പുതുതായി നിശ്ചയിച്ച ഏറ്റവും താഴ്ന്ന വില. (sarvakāla ādāyavila; pututāyi niścayicca ēṟṟavuṃ tāḻnna vila.)

やすぴか 安ぴか 〜の പൊങ്ങച്ചം കാട്ടുന്ന; പുറംപകിട്ടുള്ള; താഴ്ന്ന അഭിരുചി കാട്ടുന്ന. (poṅṅaccaṃ kāṭṭunna; puṟampakiṭṭuḷḷa; tāḻnna abhiruci kāṭṭunna.)

やすぴかもの 安ぴか物 കളിക്കോപ്പ്; അല്പവിലയുള്ള സാധനം; തല്ലിപ്പൊളി സാധനം. (kaḷikkōppu; alpavilayuḷḷa sādhanaṃ; tallippoḷi sādhanaṃ.)

やすぶしん 安普請 കുറഞ്ഞ ചെലവിൽ തിരക്കിട്ട് നിർമ്മിച്ച കെട്ടിടം/വീട്. (kuṟañña celavil tirakkiṭṭu nirmmicca keṭṭiṭam/vīṭu.)

やすまる 休まる ആശ്വാസം തോന്നുക; ലാഘവം അനുഭവപ്പെടുക. (āśvāsaṃ tōnnuka; lāghavaṃ anubhavappeṭuka.) 心の〜ときがない മനഃസ്സമാധമില്ലാതിരിക്കുക. (manaḥssamādhamillātirikkuka.)

やすみ 休み ①［休息］വിശ്രമം. (viśramaṃ.) ②（休み時間）ഇടവേള. (iṭavēḷa.) ③（中断）നിർത്തിവയ്ക്കൽ. (nirttivaykkal.) ④（中休み）ഇടവേള; തല്ക്കാലം നിർത്തൽ. (iṭavēḷa; talkālaṃ nirttal.) ⑤［休日］ഒഴിവുദിനം. (oḻivudinaṃ.) ⑥（長期の）ഒഴിവുകാലം. (oḻivukālaṃ.) ⑦（非番の日）ജോലി ഒഴിവ്. (jōli oḻivu.) ⑧（学校が）സ്കൂൾ ഒഴിവ്. (skūḷ oḻivu.) ⑨［欠席］അവധിയെടുക്കൽ. (avadhiyeṭukkal.)

やすみあけ 休み明け ഒഴിവുകാലം കഴിഞ്ഞുള്ള ആദ്യത്തെ പ്രവൃത്തിദിവസം. (oḻivukālaṃ kaḻiññuḷḷa ādyatte pravṛttidivasaṃ.)

やすみやすみ 休み休み ക്കുടെക്കുടെ വിശ്രമിക്കൽ (അവധിയെടുക്കൽ). (kūṭekkūṭe viśramikkal (avadhiyeṭukkal).)

やすむ 休む ①［休息］വിശ്രമിക്കുക; പ്രവർത്തനം നിർത്തിവയ്ക്കുക. (viśramikkuka; pravarttanaṃ nirttivaykkuka.) 休め（（号令））(കവാത്തിൽ) അലസമായി നില്ക്കുക (ആജ്ഞ). ((kavāttil) alasamāyi nilkkuka (ājña).)②［中止］ജോലിക്കിടെ വിശ്രമിക്കുക. (jōlikkiṭe viśramikkuka.) ③［欠席］ഹാജരാവാതിരിയ്ക്കുക. (hājarāvātiriykkuka.) ④［休暇］അവധിയെടുക്കുക. (avadhiyeṭukkuka.) ⑤［就寝］ഉറങ്ങാൻ കിടക്കുക; ഉറങ്ങുക. (uṟaṅṅān kiṭakkuka; uṟaṅṅuka.)

やすめる 休める ①（休息）വിശ്രമിക്കുക. (viśramikkuka.) ② വിശ്രമം കണ്ടെത്തുക. (viśramaṃ kaṇṭettuka.) ③（心を）പിരിമുറുക്കമില്ലാതിരിക്കുക. (pirimuṟukkamillātirikkuka.)

やすもの 安物 വിലകുറഞ്ഞ സാധനം; ആദായവില്പനക്ക് വയ്ച്ച സാധനം. (vilakuṟañña sādhanaṃ; ādāyavilpanakkŭ vaycca sādhanaṃ.)

やすものがいのぜにうしない 安物買いの銭失い ചെറിയ കാര്യങ്ങളിൽ പിശുക്ക് കാട്ടുകയും വലിയ കാര്യങ്ങളിൽ പാഴ്ച്ചെലവ് ചെയ്യുകയും ചെയ്യൽ. (ceṟiya kāryaṅṅaḷil piśukkŭ kāṭṭukayuṃ valiya kāryaṅṅaḷil pāḻccelavŭ ceyyukayuṃ ceyyal.)

やすやす 安々、易々 〜と(快く). അനായാസമായി; ബുദ്ധിമുട്ടില്ലാതെ. (anāyāsamāyi; buddhimuṭṭillāte.)

やすやど 安宿 ചെലവ് കുറഞ്ഞ സത്രം (ഹോട്ടൽ). (celavŭ kuṟañña satraṃ (hōṭṭal).)

やすらか 安らか
〜な ശാന്തമായ; സമാധാനമുള്ള; (śāntamāya; samādhānamuḷḷa;) 〜に ശാന്തമായി; സമാധാനമായി (ജീവിക്കുക). (śāntamāyi; samādhānamāyi (jīvikkuka).)

やすらぎ 安らぎ പ്രശാന്തത; സമാധാനം. (praśāntata; samādhānaṃ.)

やすらぐ 安らぐ 気持ちが〜സുഖവും സുരക്ഷയും അനുഭവപ്പെടുക. (sukhavuṃ surakṣayuṃ anubhavappeṭuka.)

やすり 鑢 ① അരം. (araṃ.) 〜をかける രാവുക. (rāvuka.) ②（荒目の）രാവൽ. (rāval.)

やすんじる 安んじる തൃപ്തിതോന്നുക; തൃപ്തമാവുക; സമാശ്വാസംതോന്നുക. (tr̥ptitōnnuka; tr̥ptamāvuka; samāśvāsaṃtōnnuka.) 安んじて സംതൃപ്തിയോടെ; മനഃസ്സമാധാനത്തോടെ; ശാന്തമായി. (saṃtr̥ptiyōṭe; manaḥssamādhānattōṭe; śāntamāyi.)

やせい 野生
〜の പ്രകൃതിയിൽ കാണുന്ന; (prakr̥tiyil kāṇunna;) 〜する കാട്ടുചെടിയായി വളരുക. (kāṭṭuceṭiyāyi vaḷaruka.)

やせいしょくぶつ(どうぶつ)野生植物(動物) കാട്ടുചെടി(മൃഗം). (kāṭṭuceṭi(mr̥gaṃ).)

やせい 野性 പ്രാകൃതസ്വഭാവം. (prākr̥tasvabhāvaṃ.) 〜的 പ്രാകൃതമായ; അപരിഷ്കൃതമായ. (prākr̥tamāya; apariṣkr̥tamāya.)

やせいび 野性美 പ്രാകൃതസൗന്ദര്യം; പ്രകൃതിസൗകുമാര്യം. (prākr̥tasaundaryaṃ; prakr̥tisaukumāryaṃ.)

やせうで 痩せ腕 തുച്ഛമായ വരുമാനം (കൊണ്ട് കുടുംബം പുലർത്തൽ). (tucchamāya varumānaṃ (koṇṭŭ kuṭuṃbaṃ pularttal).)

やせおとろえる 痩せ衰える മെലിഞ്ഞു അസ്ഥിപഞ്ജരമാവുക. (meliññu asthipañjaramāvuka.)

やせがた 痩せ形 〜の മെലിഞ്ഞ ശരീരപ്രകൃതിയുള്ള (ആൾ). (meliñña śarīraprakr̥tiyuḷḷa (āḷ).)

やせがまん 痩せ我慢 കൃത്രിമധൈര്യം. (kr̥trimadhairyaṃ.) 〜する ഒരിക്കലും പരാജയം സമ്മതിച്ചുകൊടുക്കാതിരിക്കുക. (orikkaluṃ parājayaṃ sammaticcukoṭukkātirikkuka.)

やせぎす 痩せぎす 〜の മെലിഞ്ഞ; എല്ലും തൊലിയുമായ. (meliñña; elluṃ toliyumāya.)

やせぐすり 痩せ薬 മെലിയാനുള്ള ഗുളിക; തടി കുറയ്ക്കുവാനുള്ള ഭക്ഷണപരിപൂരകം. (meliyānuḷḷa guḷika; taṭi kuṟaykkuvānuḷḷa bhakṣaṇaparipūrakaṃ.)

やせこける 痩せこける മെലിയുക; തൂക്കം കുറയുക. (meliyuka; tūkkaṃ kuṟayuka.) 痩せこけた എല്ലും തൊലിയുമായ; മെലിഞ്ഞ. (elluṃ toliyumāya; meliñña.)

やせた 痩せた ① മെലിഞ്ഞ; എല്ലും തൊലിയുമായ. (meliñña; elluṃ toliyumāya.) ②［土地が］(ഭൂമി) തരിശായ; വളക്കൂറില്ലാത്ത. ((bhūmi) tariśāya; vaḷakkūṟillātta.)

やせち 痩せ地 തരിശുഭൂമി; തരിശുമണ്ണ്. (tariśubhūmi; tariśumaṇṇŭ.)

やせっぽち 痩せっぽち മെലിഞ്ഞ് എല്ലും തൊലിയുമായ ആൾ. (meliññŭ elluṃ toliyumāya āḷ.)

やせほそる 痩せ細る ☞ 痩せこける.

やせる 痩せる ①［体が］മെലിയുക; തടികുറയുക. (meliyuka; taṭikuṟayuka.) ②［土地が］(ഭൂമി) വളക്കൂറില്ലാതെ തരിശാവുക. ((bhūmi) vaḷakkūṟillāte tariśāvuka.)

やせん 野戦 ആപ്പീസിന് പുറത്തുള്ള പ്രവർത്തനം. (āppīsinnŭ puṟattuḷḷa pravarttanaṃ.)

やせんびょういん 野戦病院 യുദ്ധരംഗത്ത് പ്രവർത്തിക്കുന്ന ആശുപത്രി. (yuddharaṃgattŭ pravarttikkunna āśupatri.)

やそう 野草 കാട്ടുസസ്യങ്ങൾ. (kāṭṭusasyaṅṅaḷ.)

やそうきょく 夜想曲 രാത്രി ആലപിക്കാൻ പറ്റിയ പ്രേമഗാനം. (rātri ālapikkān paṟṟiya prēmagānaṃ.)

やたい 屋台 ①(店)തട്ടുകട. (taṭṭukaṭa.) ② സ്റ്റാൻഡ് (കൊച്ചുകട). (sṟṟāṇḍŭ (koccukaṭa).)

やたいぼね 屋台骨 ［建物の］(കെട്ടിടത്തിൻറെ) ചട്ടക്കൂട്; അടിത്തറ. ((keṭṭiṭattinṟe) caṭṭakkūṭŭ; aṭittaṟa.)

やたら 〜に［無差別に］(乱暴に);(考えなく);［過度に］വകതിരിവില്ലാതെ; തോന്നിയപോലെ; മുൻപിൻനോക്കാതെ; അനാവശ്യമായി; അമിതമായി. (vakatirivillāte; tōnniyapōle; munpinnōkkāte; anāvaśyamāyi; amitamāyi.)

やちょう 野鳥 കാട്ടുപക്ഷി. (kāṭṭupakṣi.)

やちょうかんさつ 野鳥観察 പക്ഷിനിരീക്ഷണം. (pakṣinirīkṣaṇaṃ.)

やちん 家賃 വീട്ടുവാടക. (vīṭṭuvāṭaka.) 〜が高い(安い)വീട്ടുവാടക അമിതമായിരിക്കുക (കുറവായിരിക്കുക); (vīṭṭuvāṭaka amitamāyirikkuka (kuṟavāyirikkuka);) 〜が滞る വാടക കുടിശ്ശിക വരുത്തുക; (vāṭaka kuṭiśśika varuttuka;) 〜を上げる(下げる)വാടക കൂട്ടുക (കുറയ്ക്കുക). (vāṭaka kūṭṭuka (kuṟaykkuka).)

やつ 奴 ① വിദ്വാൻ; പുള്ളി. (vidvān; puḷḷi.)
③ *pron* അവൻ; അവൾ. (avan; avaḷ.)

やつあたり 八つ当り 〜する സകലരുമായും പിണങ്ങുക. (sakalarumāyuṃ piṇaṅṅuka.)

やつおり 八折 （(*abbr.* 8vo))(本)എട്ടുതാളുകൾ ലഭിക്കത്തക്കവണ്ണം മടക്കിയ കടലാസ്സ്; അത്രയും വലിപ്പമുള്ള പുസ്തകം. (eṭṭutāḷukaḷ labhikkattakkavaṇṇaṃ maṭakkiya kaṭalāssŭ; atrayuṃ valippamuḷḷa pustakaṃ.) 〜の എട്ടുമടക്കായ. (eṭṭumaṭakkāya.)

やっか 薬価 വൈദ്യശുശ്രൂഷയ്ക്കുള്ള ചെലവ്. (vaidyaśuśrūṣayŭkkuḷḷa celavŭ.)

やっかかいてい 薬価改定 ഔഷധവില പുനർനിർണ്ണയം ചെയ്യൽ. (auṣadhavila punarnirṇṇayaṃ ceyyal.)

やっかきじゅん 薬価基準 ഔഷധങ്ങളുടെ ചുങ്കവിഹിതം. (auṣadhaṅṅaḷuṭe cuṅkavihitaṃ.)

やっか 薬科 ◇ やっかだいがく 薬科大学 ഫാർമസി കോളേജ്. (phārmasi kōḷējŧ.)

やっかい 厄介
〜な കുഴപ്പംപിടിച്ച; ദേഷ്യം പിടിപ്പിക്കുന്ന; വിഷമം പിടിച്ച; (kulappampiṭicca; dēṣyaṃ piṭippikkunna; viṣamaṃ piṭicca;) 〜になる(居候[ഇസോ്രോ്])ആശ്രയിക്കുക; ആശ്രയിച്ച കഴിഞ്ഞുകൂടേണ്ടിവരിക; (āśrayikkuka; āśrayiccu kaḻiññukūṭēṇṭivarika;) 〜をかける (ഒരാളെ) ബുദ്ധിമുട്ടിപ്പിക്കുക. ((orāḷe) buddhimuṭṭippikkuka.)

やっかいばらいをする 厄介払いをする ശല്യംനീക്കുക. (śalyaṃnīkkuka.)

やっかいもの 厄介もの ഒരുഭാരം; ശല്യം; വെള്ളാന. (orubhāraṃ; śalyaṃ; veḷḷāna.)

ヤツガシラ 八つ頭 BOT ഒരുതരം ചേമ്പ്. (orutaraṃ cēmpŧ.)

やっかみ ☞ 妬(ねた)み.

やっかむ ☞ 妬(ねた)む.

やっかん 約款 ഉപാധി; വകുപ്പ്. (upādhi; vakuppŧ.)

やっき 躍起
〜となる ആവേശംകൊള്ളുക; ഉത്സുകനാവുക; ആകാംക്ഷയോടെയിരിക്കുക; (āvēśaṃkoḷḷuka; utsukanāvuka; ākāṃkṣayōṭeyirikkuka;) 〜となって ആകാംക്ഷയോടെ; ആവേശത്തള്ളിച്ചയോടെ. (ākāṃkṣayōṭe; āvēśattaḷḷiccayōṭe.)

やつぎばや 矢継ぎ早
〜に തുടരെത്തുടരെയായി; ഇടതടവില്ലാതെ; (tuṭarettuṭareyāyi; iṭataṭavillāte;) 〜に質問する ചോദ്യവർഷം നടത്തുക. (cōdyavarṣaṃ naṭattuka.)

やっきょう 薬莢 വെടിത്തിരക്കൂട്. (veṭittirakkūṭŧ.)

やっきょく 薬局 ① മരുന്നുകട; ഫാർമസി. (marunnukaṭa; phārmasi.) ③ (病院の)ഡിസ്പെൻസറി. (ḍispensari.)

やつぎり 八切り PHOTOG എട്ടായിമടക്കിയ കടലാസ് (വലുപ്പത്തിലുള്ള ഫോട്ടോ); അഞ്ച് ഗുണിതം ആറുവലുപ്പത്തിലുള്ള പ്രിന്റ്. (eṭṭāyimaṭakkiya kaṭalāsŧ (valuppattiluḷḷa phōṭṭō); añcŧ guṇitaṃ āṟuvaluppattiluḷḷa prinṟŧ.) 〜にする എട്ടെണ്ണമാക്കി മുറിച്ചെടുക്കുക. (eṭṭeṇṇamākki muṟicceṭukkuka.)

ヤッケ [G. *Jacke*] തല മൂടുന്ന തൊപ്പിയോടുകൂടിയ ഒരുതരം അങ്കി; തല മൂടുന്ന ഒരുതരം കമ്പിളിഷർട്ട്. (tala mūṭunna toppiyōṭukūṭiya orutaraṃ aṅki; tala mūṭunna orutaraṃ kampiḷiṣarṭṭŧ.)

やっこ 奴 [従者]ഭൃത്യൻ; പരിചാരകൻ. (bhṛtyan; paricārakan.) 〜さん[あいつ]ആ വിദ്വാൻ; അവൻ; ആ പുള്ളി. (ā vidvān; avan; ā puḷḷi.)

やつざき 八つ裂き 〜にする (ഒരാളുടെ) കയ്യും കാലും പിഴുതെടുക്കുക; 'തുണ്ടംതുണ്ടമാക്കി നുറുക്കുക'. ((orāḷuṭe) kayyuṃ kāluṃ piḻuteṭukkuka; 'tuṇṭaṃtuṇṭamākki nuṟukkuka'.)

やつす 窶す ① [変装] വേഷപ്രച്ഛന്നനാവുക; വേഷംമാറിയിരിക്കുക. (vēṣapracchannanāvuka; vēṣaṃmāṟiyirikkuka.) ② (浮き身を) മുഴുകിയിരിക്കുക. (muḻukiyirikkuka.)

やっつ 八つ എട്ട്. (eṭṭŧ.)

やっつけしごと やっつけ仕事 ഏതാണ്ട് തൃപ്തികരമായ ജോലി. (ētāṇṭŧ tṛptikaramāya jōli.)

やっつける ① (攻める) ആക്രമിക്കുക. (ākramikkuka.) ② [負かす]തോല്പിക്കുക. (tōlpikkuka.) ③ [処理する]അവസാനിപ്പിക്കുക. (avasānippikkuka.) ④ (殺す) കൊല്ലുക. (kolluka.)

やってくる やって来る ① വരിക; വന്നുചേരുക; അടുത്തെത്തുക. (varika; vannucēruka; aṭuttettuka.) ② [やがて] വന്നുകൊണ്ടിരിക്കുക. (vannukoṇṭirikkuka.) ③ ഉടനെ എത്തും; അടുത്തെത്തും. (uṭane ettuṃ; aṭuttettuṃ.)

やってのける വിജയിക്കുക; പൂർത്തീകരിക്കുക; ചെയ്തുതീർക്കുക. (vijayikkuka; pūrttīkarikkuka; ceytutīrkkuka.)

やってみる やって見る ചെയ്തുനോക്കുക; ഭാഗ്യംപരീക്ഷിച്ച നോക്കുക; ശ്രമംനടത്തുക. (ceytunōkkuka; bhāgyaṃparīkṣiccu nōkkuka; śramaṃnaṭattuka.)

やってゆく やって行く നല്ലബന്ധത്തിൽ നീങ്ങുക; ചെയ്തു തീർക്കുക (ഒരുവിധത്തിൽ). (nallabandhattil nīṅṅuka; ceytu tīrkkuka (oruvidhattil).)

やっと ① [ついに] ഒടുക്കം; അവസാനം. (oṭukkaṃ; avasānaṃ.) ② [かろうじて] കഷ്ടിച്ച്; ഒരുവിധത്തിൽ; വളരെ ബുദ്ധിമുട്ടിയാണെങ്കിലും. (kaṣṭiccŧ; oruvidhattil; vaḷare buddhimuṭṭiyāṇeṅkiluṃ.) 〜生活して行く വല്ലവിധേനയും ജീവിച്ചുപോവുക; ഒരുവിധം കഷ്ടിച്ചുകഴിഞ്ഞുകൂടുക. (vallavidhēnayuṃ jīviccupōvuka; oruvidhaṃ kaṣṭiccukaḻiññukūṭuka.)

やっとこ ① കൊടിൽ; ചവണ. (koṭil; cavaṇa.) ② (針金切り) പ്ലയേർസ്. (playērsŧ.)

やっぱり ☞ やはり.

ヤツメウナギ 八目鰻 ICHTHYOLOGY ലാമ്പ്രേ (ആരലിന്റെ ആകൃതിയിൽ, നാളത്തിന്റെ രൂപത്തിലുള്ള വായകൊണ്ട് ഭക്ഷണം ഇറുമ്പിക്കഴിക്കുന്ന ഒരു ജലജീവി). (lāmpre (āralinṟe ākṛtiyil, nāḷattinṟe rūpattiluḷḷa vāyakoṇṭŧ bhakṣaṇaṃ iṟumpikkaḻikkunna oru jalajīvi).)

やつれる 窶れる മെലിഞ്ഞുവരിക; തേയുക. (meliññuvarika; tēyuka.) 窶れた തേയ്മാനംവന്ന; എല്ലുംതൊലിയുമായ. (tēymānaṃvanna; elluṃtoliyumāya.)

やど 宿 ① ഹോട്ടൽ; സത്രം. (hōṭṭal; satraṃ.) ② (宅) ഒരാളുടെ വീട്. (orāḷuṭe vīṭŧ.) 〜を貸す വാടകക്ക് താമസിപ്പിക്കുക (ഒരു രാത്രി); (vāṭakakkŧ tāmasippikkuka (oru rātri);) 〜を取る മുറിയെടുക്കുക (ഹോട്ടലിൽ; സത്രത്തിൽ); ചെക്ക് ഇൻ ചെയ്യുക; (muṟiyeṭukkuka (hōṭṭalil; satrattil); cekkŧ in ceyyuka;) 〜を立つ ചെക്ക് ഔട്ട് ചെയ്യുക. (cekkŧ auṭṭŧ ceyyuka.)

やとい 雇い ① ജോലി. (jōli.) ② (人) ഉദ്യോഗസ്ഥൻ; ജോലിക്കാരൻ. (udyōgasthan; jōlikkāran.)

やといちん 雇い賃 വാടക. (vāṭaka.)

やといいれ 雇入れ ◇ やといいれ(きかん)雇入れ(期間) ഉദ്യോഗ(കാലാവധി). (udyōga(kālāvadhi).)

やといいれる 雇い入れる ജോലിക്കു നിർത്തുക. (jōlikku nirttuka.)

やといにん 雇い人 ജോലിക്കാരൻ; വേലക്കാരൻ; ജോലിക്കെടുക്കപ്പെട്ട വ്യക്തി. (jōlikkāran; vēlakkāran; jōlikkeṭukkappeṭṭa vyakti.)

やといぬし 雇主 ജോലി കൊടുക്കുന്ന ആൾ; മുതലാളി; യജമാനൻ. (jōli koṭukkunna āḷ; mutalāḷi; yajamānan.)

やとう 雇う ജോലിക്കെടുക്കുക; കൂലിക്കെടുക്കുക. (jōlikkeṭukkuka; kūlikkeṭukkuka.) 雇われる ജോലിക്ക് നിയമിക്കപ്പെടുക; ജോലിനോക്കുക. (jōlikkŧ niyamikkappeṭuka; jōlinōkkuka.)

やとう 野党 ① പ്രതിപക്ഷം. (pratipakṣaṃ.) ② (総称) എതിർക്ഷി. (etirkṣi.) ③ ഭരണത്തിലില്ലാത്ത കക്ഷി. (bharaṇattilillātta kakṣi.)

やとう 夜盗 കവർച്ചക്കാരൻ. (kavarccakkāran.)

ヤドカリ 宿借り ZOOL കടൽക്കക്കയുടെ ഓടുകളിൽ ജീവിക്കുന്ന ഒരുതരം ഞണ്ടുകൾ; (സന്ന്യാസിഞണ്ട്). (kaṭalkkakkayuṭe ōṭukaḷil jīvikkunna orutaraṃ ñaṇṭukaḷ; (sannyāsiñaṇṭŧ).)

やどす 宿す [子を] ഗർഭം ധരിക്കുക; കുഞ്ഞുണ്ടാവുക. (garbhaṃ dharikkuka; kuññuṇṭāvuka.)

やどちょう 宿帳 ഹോട്ടൽ റജിസ്റ്റർ. (hōṭṭal r̲ajisr̲r̲ar.)

やどちん 宿賃 ഹോട്ടൽ ചാർജ്. (hōṭṭal cārjʉ.) 〜を払う（踏み倒す）ഹോട്ടലിലെ കണക്ക് തീർക്കുക (കണക്ക് തീർക്കാതെ മുങ്ങുക). (hōṭṭalile kaṇakkʉ tīrkkuka (kaṇakkʉ tīrkkāte muṅṅuka).)

やどなし 宿無し ① താമസിക്കാൻ സ്ഥലമില്ലാത്ത ആൾ; വീടില്ലാത്തവൻ. (tāmasikkān sthalamillātta āḷ; vīṭillāttavan.) ② ［浮浪者］അലഞ്ഞുതിരിയുന്നവൻ; തെണ്ടി. (alaññutiriyunnavan; teṇṭi.)

やどぬし 宿主 ① വീട്ടുടമ. (vīṭṭuṭama.) ② （女）കൊച്ചമ്മ (വീട്ടുടമയായ സ്ത്രീ). (koccamma (vīṭṭuṭamayāya strī).) ③ （寄生生物の）(പരാന്നജീവികളുടെ) ആതിഥേയൻ. ((parānnajīvikaḷuṭe) ātithēyan.)

やどや 宿屋 ☞ 旅館.

ヤドリギ 宿生木 ഇത്തിൾക്കണ്ണി; പരാന്നജീവിയായ സസ്യം. (ittiḷkkaṇṇi; parānnajīviyāya sasyaṃ.)

やどる 宿る ①（宿泊）താമസിക്കുക. (tāmasikkuka.) ②（寄生生物が）(പരാന്നജീവികൾ) കഴിഞ്ഞുകൂടുക. ((parānnajīvikaḷ) kal̲iññukūṭuka.) ③ （鳥が）ചേക്കേറുക (പക്ഷികൾ). (cēkkēr̲uka (pakṣikaḷ).) ④ （露が）രൂപംകൊള്ളുക (മഞ്ഞുകണിക). (rūpaṃkoḷḷuka (maññukaṇika).) ⑤ （神が）നിലകൊള്ളുക (ദൈവം). (nilakoḷḷuka (daivaṃ).)

やどろく 宿六 മൂപ്പർ. (mūppar.) うちの〜എന്റെ ഭർത്താവ്. (enr̲e bharttāvʉ.)

やな 簗 ［漁具］വെള്ളം കെട്ടിനിർത്താനും മീൻപിടിക്കാനുമുള്ള (ചിറ) സംവിധാനം. (veḷḷaṃ keṭṭinirttānuṃ mīnpiṭikkānumuḷḷa (cir̲a) saṃvidhānaṃ.)

ヤナギ 柳 ‘വില്ലോ’ വൃക്ഷം. (‘villō’ vr̥kṣaṃ.) 〜に風と受け流す തികഞ്ഞ അവജ്ഞയോടെ അവഗണിക്കുക (നിന്ദിക്കുകയാണെങ്കിൽ). (tikañña avajñayōṭe avagaṇikkuka (nindikkukayāṇeṅkil).)

やなぎごし 柳腰 മെലിഞ്ഞ ദേഹപ്രകൃതി. (meliñña dēhaprakr̥ti.)

やなみ 家並み ഒരുനിര വീടുകൾ. (orunira vīṭukaḷ.)

やに 脂 ①（木の）പശ. (paśa.) ② （タバコの）നിക്കോട്ടിൻ; പുകയിലക്കറ. (nikkōṭṭin; pukayilakkar̲a.) ③ （目の）(കണ്ണിലെ)അളി. ((kaṇṇile)aḷi.)

やにさがる 脂下がる സ്വയം സംതൃപ്തനാവുക; ഉള്ളിൽ ചിരിക്കുക. (svayaṃ saṃtr̥ptanāvuka; uḷḷil cirikkuka.)

やにょうしょう 夜尿症 കിടക്കയിൽ കിടന്നു മൂത്രമൊഴിക്കൽ. (kiṭakkayil kiṭannu mūtramol̲ikkal.)

やにわ 矢庭 〜に ☞ 突然.

やぬし 家主 ① വീട്ടുടമസ്ഥൻ. (vīṭṭuṭamasthan.) ②（女）വീട്ടുടമസ്ഥ. (vīṭṭuṭamastha.)

やね 屋根 മേൽപ്പുര; മോന്തായം. (mēlppura; mōntāyaṃ.) 〜をふく（茅［കയ］・藁（わら［വര］）で［ദെ］）മേൽപ്പുരയ്ക്ക് ഓടിടുക/പുല്ലുമേയുക (വീട്). (mēlppuraykkʉ ōṭiṭuka/pullumēyuka (vīṭʉ).)

やねうらべや 屋根裏部屋 അട്ടം; തട്ടിൻപുറം. (aṭṭam; taṭṭinpur̲aṃ.)

やねがわら 屋根瓦 മേൽപ്പുര ഓട്. (mēlppura ōṭʉ.)

やねや 屋根屋 മേൽപ്പുര പണിയുന്ന ആൾ. (mēlppura paṇiyunna āḷ.)

やのあさって 弥の明後日 നാലാം നാൾ. (nālāṃ nāḷ.)

やばい അപകടകരമായ; സംശയാസ്പദമായ; കുഴപ്പത്തിലായ. (apakaṭakaramāya; saṃśayāspadamāya; kul̲appattilāya.) 〜仕事 അപകടകരമായ ജോലി. (apakaṭakaramāya jōli.)

やはず 矢筈 അമ്പ് കൊണ്ടുള്ള മുറിവ്. (ampʉ koṇṭuḷḷa mur̲ivʉ.)

やはり 矢張り ①［同じく］ഉം; കൂടി. (uṃ; kūṭi.) ② （結局）എന്നിട്ട് പോലും; ഇങ്ങനെയെല്ലാമായിട്ട് കൂടി. (enniṭṭʉ pōluṃ; iṅṅaneyellāmāyiṭṭʉ kūṭi.) ③ ［依然として］എന്നിട്ടും; എന്നിരുന്നാലും. (enniṭṭuṃ; ennirunnāluṃ.) ④ ［予想通り］പ്രതീക്ഷിച്ചപോലെ. (pratīkṣiccapōle.)

やはん 夜半 ☞ 夜中(よなか).

やばん 野蛮 〜な മൃഗീയമായ; ക്രൂരമായ; അപരിഷ്കൃതമായ. (mr̥gīyamāya; krūramāya; apariṣkr̥tamāya.)

やばんじん 野蛮人 മ്ലേച്ഛൻ; ക്രൂരൻ; അപരിഷ്കൃതൻ. (mlēcchan; krūran; apariṣkr̥tan.)

やひ 野卑

〜な അസഭ്യമായ; ഗ്രാമ്യമായ; നാഗരികമല്ലാത്ത; (asabhyamāya; grāmyamāya; nāgarikamallātta;) 〜な言葉 അസഭ്യമായ ഭാഷ. (asabhyamāya bhāṣa.)

やぶ 藪 ①（茂み）ചുള്ളിക്കാട്. (cuḷḷikkāṭʉ.) ② （小藪）കുറ്റിക്കാട്. (kur̲r̲ikkāṭʉ.) ③ （竹藪）മുളങ്കാട്. (muḷaṅkāṭʉ.) 〜から棒に പൊടുന്നനവെ; അപ്രതീക്ഷിതമായി. (poṭunnanave; apratīkṣitamāyi.)

やぶいしゃ 藪医者 മുറിവൈദ്യൻ. (mur̲ivaidyan.)

やぶいり 藪入り വേലക്കാരുടെ ഒഴിവുദിനം; ‘മദറിംഗ് ഞായറാഴ്ച’ (വേലക്കാരികളുടെ ഒഴിവുദിനം). (vēlakkāruṭe ol̲ivudinaṃ; ‘madar̲iṃgʉ ñāyar̲āl̲ca’ (vēlakkārikaḷuṭe ol̲ivudinaṃ).)

やぶか 藪蚊 വരയുള്ള കൊതുക്. (varayuḷḷa kotukʉ.)

やぶく 破く

障子を〜ശോജി (കടലാസുപതിച്ച ഒരുതരം വാതിൽ) കടലാസ് കീറുക; (śōji (kaṭalāsupaticca orutaraṃ vātil) kaṭalāsʉ kīr̲uka;) *☞ 破る.

やぶさか 吝か 〜でない തയ്യാറായിരിക്കുക. (tayyār̲āyirikkuka.)

やぶにらみ 藪睨み ① കോങ്കണ്ണ്. (kōṅkaṇṇʉ.) ② MEDICAL ഒരു നേത്രരോഗം. (oru nētrarōgaṃ.) 〜の കോങ്കണ്ണുള്ള. (kōṅkaṇṇuḷḷa.)

やぶへび 藪蛇 വേലിയിൽ കിടന്ന പാമ്പിനെയെടുത്ത് കോണകമുടുക്കൽ (കുഴപ്പം ക്ഷണിച്ചുവരുത്തൽ). (vēliyil kiṭanna pāmpineyeṭuttʉ kōṇakamuṭukkal (kul̲appaṃ kṣaṇiccuvaruttal).)

やぶる 破る ① （裂く）കീറുക. (kīr̲uka.) ② ［破壊］ഭഞ്ജിക്കുക (നിശ്ശബ്ദത) നശിപ്പിക്കുക (സമാധാനം). (bhañjikkuka (niśśabdata) naśippikkuka (samādhānaṃ).) ③ （犯す）ലംഘിക്കുക (നിയമം). (laṃghikkuka (niyamaṃ).) ④ ［負かす］തോല്പിക്കുക. (tōlpikkuka.) 因習を〜പഴയ ആചാരങ്ങൾ ലംഘിക്കുക. (pal̲aya ācāraṅṅaḷ laṃghikkuka.)

やぶれ 破れ (വസ്ത്രങ്ങളിലെ) കീറ്; കിഴുത്ത. ((vastraṅṅaḷile) kīr̲ʉ; kil̲utta.)

やぶれかぶれ 破れかぶれ

〜に ഗത്യന്തരമില്ലാതെ; മുൻപിൻ നോക്കാതെ; (gatyantaramillāte; munpin nōkkāte;) 〜になる ഗത്യന്തരമില്ലാത്ത അവസ്ഥയിലാവുക. (gatyantaramillātta avasthayilāvuka.)

やぶれめ 破れ目 ☞ 破れ.

やぶれる 破れる ① （こわれる）പൊട്ടിയിരിക്കുക. (poṭṭiyirikkuka.) ② （裂ける）കീറിയിരിക്കുക. (kīr̲iyirikkuka.) ③ （交渉などが）പൊളിഞ്ഞുപോവുക. (poḷiññupōvuka.) ④ （すり切れる）തേയ്മാനം സംഭവിച്ചിരിക്കുക. (tēymānaṃ saṃbhaviccirikkuka.) ⑤（破裂する）(നിറഞ്ഞു) പൊട്ടുക. ((nir̲aññu) poṭṭuka.)

やぶれる 敗れる തോറ്റുപോവുക (മത്സരക്കളിയിൽ); തോല്പിക്കപ്പെടുക. (tōr̲r̲upōvuka (matsarakkaḷiyil); tōlpikkappeṭuka.)

やぶん 夜分 ☞ 夜(よる).

やぼ 野暮

〜な അർത്ഥശൂന്യമായ; നിസ്സാരമായ; നാഗരികതയില്ലാത്ത; (arthaśūnyamāya; nissāramāya; nāgarikatayillātta;) 〜なことを言うな അസംബന്ധം പറയാതിരിക്കൂ; (asaṃbandhaṃ par̲ayātirikkū;) 言うだけ〜だ പ്രത്യേകം പറയേണ്ടതില്ലല്ലോ... (pratyēkaṃ par̲ayēṇṭatillallō...)

やほう 野砲 ① വൻതോക്ക്; പീരങ്കി. (vantōkkʉ; pīraṅki.) ② （総称）പീരങ്കി. (pīraṅki.)

やぼう 野望 ☞ 野心.

やま 山 ① പർവതം; മല; കുന്ന് (parvataṃ; mala; kunnŧ) 〜の多い മലകൾ നിറഞ്ഞ; കുന്നിൻ പ്രദേശമായ (malakaḷ niṟañña; kunnin pradēśamāya) 〜のような മലപോലുള്ള (തിരമാലകൾ); ബൃഹത്തായ; (malapōluḷḷa (tiramālakaḷ); br̥hattāya;) 〜が当たる (ഭാഗ്യം കൊണ്ട്) ലക്ഷ്യത്തിൽ കൊള്ളുക (പരീക്ഷയിൽ); ((bhāgyaṃ koṇṭŧ) lakṣyattil koḷḷuka (parīkṣayil);) 〜が見える അന്ത്യം കാണാറായിരിക്കുന്നു; (antyaṃ kāṇāṟāyirikkunnu;) 〜ほど（の）കുന്നോള(മുള്ള); (kunnōḷa(muḷḷa);) 〜をかける ശ്രമിച്ചുനോക്കുക (പരീക്ഷയിൽ); 'മല മറിക്കുക'; (śramiccunōkkuka (parīkṣayil); 'mala maṟikkuka';) 〜の幸 പർവ്വത ഉല്പന്നങ്ങൾ; മലഞ്ചരക്കുകൾ. (parvvata ulpannaṅṅaḷ; malañcarakkukaḷ.) ② (小山) കുന്ന്. (kunnŧ.) ③ (峰) കൊടുമുടി. (koṭumuṭi.) ④ ［鉱山］ ഖനി. (khani.) ⑤ ［累積］ കൂന. (kūna.) ⑥ ［帽子の］ (തൊപ്പിയുടെ) ഉച്ചി. ((toppiyuṭe) ucci.) ⑦ ［小説・劇などの］ ക്ലൈമാക്സ് (നോവലിൻറെയും നാടകത്തിൻറെയും മറ്റും). (klaimāksŧ (nōvalinṟeyuṃ nāṭakattinṟeyuṃ maṟṟuṃ).)

やまあい 山間 〜の മലമ്പ്രദേശത്തുള്ള (ഗ്രാമം). (malampradēśattuḷḷa (grāmaṃ).)

ヤマアラシ 山荒し ZOOL മുള്ളൻപന്നി; ദേഹത്തിന്റെ പിൻഭാഗം മുള്ള് പോലുള്ള രോമം നിറഞ്ഞ ചെറിയ സസ്തനി. (muḷḷanpanni; dēhattinṟe pinbhāgaṃ muḷḷŧ pōluḷḷa rōmaṃ niṟañña ceṟiya sastani.)

やまあるき 山歩き മലചവിട്ടൽ; മലമ്പ്രദേശത്തുകൂടെ നടക്കൽ. (malacaviṭṭal; malampradēśattukūṭe naṭakkal.)

やまい 病 ☞ 病気.

やまいぬ 山犬 ① കാട്ടുനായ. (kāṭṭunāya.) ② ［ニホンオオカミ］ ജപ്പാൻ ചെന്നായ. (jappān cennāya.)

ヤマイモ 山芋 ചേന; കാച്ചിൽ. (cēna; kāccil.)

やまおく 山奥 〜に മലയുടെ അന്തരാളങ്ങളിൽ. (malayuṭe antarāḷaṅṅaḷil.)

やまおとこ 山男 ① (登山家) മലകയറ്റക്കാരൻ; പർവ്വതാരോഹകൻ. (malakayaṟṟakkāran; parvvatārōhakan.) ② (きこり) മരംവെട്ടുകാരൻ. (maraṃveṭṭukāran.)

やまおろし 山颪 മലയെപ്പുണർന്നുവരുന്ന കാറ്റ്. (malayeppuṇarnnuvarunna kāṟṟŧ.)

ヤマカガシ ［蛇］ ഒരുതരം വളയരപ്പൻപാമ്പ്. (orutaraṃ vaḷayarappanpāmpŧ.)

やまかじ 山火事 കാട്ടുതീ. (kāṭṭutī.)

ヤマガラ 山雀 ഒരുതരം ചുണ്ടെലി. (orutaraṃ cuṇṭeli.)

やまがり 山狩り 〜する［逃亡犯を］മലമുഴുവൻ പരതുക (അരിച്ച് പെറുക്കുക). (malamuḻuvan paratuka (ariccŧ peṟukkuka).)

やまかん 山勘 〜をやる പരീക്ഷിച്ചുനോക്കുക; ഒരുകൈ നോക്കുക; സാഹസത്തിന്നൊരുങ്ങുക. (parīkṣiccunōkkuka; orukai nōkkuka; sāhasattinnoruṅṅuka.)

やまくじら 山鯨 കാട്ടുപന്നിയുടെ മാംസം. (kāṭṭupanniyuṭe māṃsaṃ.)

やまくずれ 山崩れ ഉരുളുപൊട്ടൽ; മലയിടിച്ചിൽ. (uruḷupoṭṭal; malayiṭiccil.)

やまぐに 山国 മലമ്പ്രദേശം; മലനാട്. (malampradēśaṃ; malanāṭŧ.)

やまけ 山気
〜のある ഊഹാടിസ്ഥാനത്തിലുള്ള; ഊഹക്കച്ചവടസംബന്ധിയായ; അത്യാഗ്രഹമുള്ള; (ūhāṭisthānattiluḷḷa; ūhakkaccavaṭasaṃbandhiyāya; atyāgrahamuḷḷa;) 〜のない വസ്തുതാപരമായ; 'നേരേ വാ'നേരേ പോ' സ്വഭാവമുള്ള. (vastutāparamāya; 'nērē vā'nērē pō' svabhāvamuḷḷa.)

やまごえ 山越え 〜する മലകടന്നുചെല്ലുക. (malakaṭannucelluka.)

やまごや 山小屋 കുന്നിൻപുറത്തെ കുടിൽ. (kunninpuṟatte kuṭil.)

ヤマザクラ 山桜 ① (木) കാട്ടുസാക്കുറവൃക്ഷം. (kāṭṭusākkuṟavr̥kṣaṃ.) ② (花) കാട്ടുസാക്കുറ പൂങ്കുല. (kāṭṭusākkuṟa pūṅkula.)

やまざと 山里 മലമ്പ്രദേശഗ്രാമം. (malampradēśagrāmaṃ.)

やまざる 山猿 ① കുരങ്ങൻ. (kuraṅṅan.) ② ［いなか者］ ഗ്രാമീണൻ; അപരിഷ്കൃതൻ. (grāmīṇan; apariṣkr̥tan.)

やまし 山師 ① (投資家) ഊഹക്കച്ചവടക്കാരൻ. (ūhakkaccavaṭakkāran.) ② ［ぺてん師］ ചതിയൻ; വാക്ചാതുര്യംകൊണ്ട് ആളുകളെ പറ്റിക്കുന്നവൻ. (catiyan; vākcāturyaṃkoṇṭŧ āḷukaḷe paṟṟikkunnavan.)

やましい 疚しい മനസ്സാക്ഷിക്കുത്ത് അനുഭവപ്പെടുക; കുറ്റബോധം തോന്നുക. (manassākṣikkuttŧ anubhavappeṭuka; kuṟṟabōdhaṃ tōnnuka.) 〜ところがない മനസ്സാക്ഷി ശുദ്ധമായിരിക്കുക. (manassākṣi śuddhamāyirikkuka.)

ヤマシギ 山鴫 ORNITHOL കാട്ടുകോഴി. (kāṭṭukōḻi.)

やまたかぼうし 山高帽子 വൃത്താകാരത്തിലുള്ള മൂർദ്ധാവോടുകൂടിയ ഒരുതരം (ഡർബി)തൊപ്പി; ബൗളർതൊപ്പി. (vr̥ttākārattiluḷḷa mūrddhāvōṭukūṭiya orutaraṃ (ḍarbi)toppi; bauḷartoppi.)

やまつなみ 山津波 ☞ 山崩(くず)れ.

やまづみ 山積み കൂമ്പാരം. (kūmpāraṃ.) 〜にする കൂനകൂട്ടിയിടുക. (kūnakūṭṭiyiṭuka.)

やまて 山手 (神戸・横浜などの) കോബെ, യൊക്കൊഹാമ തുടങ്ങിയ നഗരകേന്ദ്രങ്ങളിലെ പ്രത്യേകഭൂവിഭാഗം. (kōbe, yokkohāma tuṭaṅṅiya nagarakēndraṅṅaḷile pratyēkabhūvibhāgaṃ.) *☞ 山の手.

やまでら 山寺 മലമുകളിലെ ദേവാലയം. (malamukaḷile dēvālayaṃ.)

やまと 大和 ജപ്പാൻ. (jappān.)

やまとだましい 大和魂 ജപ്പാൻകാരനെന്ന ഭാവം; ജപ്പാന്റെ ആത്മാവ്. (jappānkāranenna bhāvaṃ; jappānṟe ātmāvŧ.)

やまとなでしこ 大和撫子 യഥാർത്ഥ ജപ്പാൻ വനിത. (yathārttha jappān vanita.)

やまとみんぞく 大和民族 ജപ്പാൻ വർഗ്ഗം; ജപ്പാൻ ജനതതി. (jappān varggaṃ; jappān janatati.)

ヤマドリ 山鳥 മലമ്പ്രദേശങ്ങളിൽ കാണുന്ന നീണ്ടവാലുള്ള ഒരുതരംപക്ഷി. (malampradēśaṅṅaḷil kāṇunna nīṇṭavāluḷḷa orutaraṃpakṣi.)

やまなり 山鳴り 'മലയുടെ മൂളൽ'/ഗർജ്ജനം. ('malayuṭe mūḷal'/garjjanaṃ.)

ヤマネ 山鼠 ഒരുതരം മലയണ്ണാൻ. (orutaraṃ malayaṇṇān.)

ヤマネコ 山猫 കാട്ടുപൂച്ച. (kāṭṭupūcca.)

ヤマネコスト 山猫スト മിന്നൽപണിമുടക്ക്. (minnalpaṇimuṭakkŧ.)

やまのかみ 山の神 ① (神) മലയുടെ ദൈവം. (malayuṭe daivaṃ.) ② (妻) ഒരാളുടെ ഭാര്യ. (orāḷuṭe bhārya.)

やまのて 山の手 ［住宅地区］ പാർപ്പിടങ്ങളുടെ പ്രദേശം (നഗരത്തിലെ); നഗരത്തിന്റെ പ്രാന്തപ്രദേശം. (pārppiṭaṅṅaḷuṭe pradēśaṃ (nagarattile); nagarattinṟe prāntapradēśaṃ.)

やまのぼり 山登り മലകയറ്റം; പർവ്വതാരോഹണം. (malakayaṟṟaṃ; parvvatārōhaṇaṃ.) 〜する മലകയറുക; പർവ്വതാരോഹണത്തിന് പോവുക. (malakayaṟuka; parvvatārōhaṇattinŧ pōvuka.)

やまば 山場 ① പരമകാഷ്ഠ. (paramakāṣṭha.) ② (転機) നിർണ്ണായകനിമിഷം. (nirṇṇāyakanimiṣaṃ.)

やまはだ 山肌 മലയുടെ ഉപരിതലം. (malayuṭe uparitalaṃ.)

ヤマバト 山鳩 അരിപ്രാവ്. (aripravŧ.)

やまびこ 山彦 പ്രതിദ്ധ്വനി. (pratiddhvani.)

やまひだ 山襞 മലമടക്കുകൾ. (malamaṭakkukaḷ.)

やまびらき 山開き പർവതാരോഹണത്തിനായി തുറന്നുകൊടുക്കൽ. (parvatārōhaṇattināyi tuṟannukoṭukkal.)

ヤマブキ 山吹 BOT ജപ്പാനീസ് മഞ്ഞപ്പനിനീർപ്പൂവ്. (jappānīsŧ maññappaninīrppūvŧ.) ～色(の) കടും മഞ്ഞനിറ(മുള്ള). (kaṭum maññaniṟa(muḷḷa).)

やまぶし 山伏 ചുറ്റിസഞ്ചരിക്കുന്ന പൂജാരി. (cuṟṟisañcarikkunna pūjāri.)

ヤマブドウ 山葡萄 കാട്ടുമുന്തിരി. (kāṭṭumuntiri.)

やままゆ 山繭 കാട്ടുപട്ടുനൂൽപ്പുഴു; പാപ്പാത്തി. (kāṭṭupaṭṭunūlppuḻu; pāppātti.)

やまみち 山道 മലമ്പാത; ചുരം. (malampāta; curaṃ.)

ヤマメ 山女魚 മലയരുവികളിൽ കാണുന്ന ട്രൗട്ട് മത്സ്യം. (malayaruvikaḷil kāṇunna ṭrauṭṭŧ matsyaṃ.)

やまもり 山盛り
～の(茶[ച]わんに[വൻനി])(茶[ച]さじに[സജിനി])(計[ഹക്ക]りに[രിനി]) പാത്രത്തിലോ സ്പൂണിലോ കുമ്പാരമായി (കോരിയെടുത്ത്); (pātrattilō spūṇilō kūmpāramāyi (kōriyeṭuttŧ);) ～にする നിറയെ കുനയാക്കിയെടുക്കുക (പാത്രത്തിൽ ചോറ്). (niṟaye kūnayākkiyeṭukkuka (pātrattil cōṟŧ).)

やまやき 山焼き മലയിലെ ഉണങ്ങിയ പുല്ല് കത്തിക്കൽ. (malayile uṇaṅṅiya pullŧ kattikkal.)

やまやま 山々 ～である (ചെയ്യാൻ) തികഞ്ഞ ആകാംക്ഷയോടെയിരിക്കുക; (ചെയ്യാൻ) ആശിച്ചിരിക്കുക. ((ceyyān) tikañña ākāṃkṣayōṭeyirikkuka; (ceyyān) āśiccirikkuka.)

ヤマユリ 山百合 ഒരുതരം ലില്ലിപ്പൂവ്. (orutaraṃ lillippūvŧ.)

やまよい 山酔い മലകയറുമ്പോൾ തോന്നുന്ന (ചിലർക്ക്)അസുഖം. (malakayaṟumpōḷ tōnnunna (cilarkkŧ)asukhaṃ.)

やまわけ 山分け ～にする സമമായി വീതിക്കുക; പകുതി പകുതിയാക്കുക. (samamāyi vītikkuka; pakuti pakutiyākkuka.)

やみ 闇 ഇരുട്ട്. (iruṭṭŧ.) ～で売る(買う)sell (നിയമം ലംഘിച്ച്) കരിഞ്ചന്തയിൽ വില്ക്കുക (വാങ്ങുക); ((niyamaṃ laṃghiccŧ) kariñcantayil vilkkuka (vāṅṅuka);) ～にまぎれて ഇരുട്ടിന്റെ മറവിൽ; (iruṭṭinṟe maṟavil;) ～に葬る[事件を]ഇരുട്ടിൽ ഒളിപ്പിക്കുക (സംഭവം). (iruṭṭil oḷippikkuka (saṃbhavaṃ).)

やみカルテル 闇カルテル അനധികൃതമായി (വ്യാപാരസ്ഥാപനങ്ങൾ കിടമത്സരം ഒഴിവാക്കാൻ) കൂട്ടുചേരൽ. (anadhikṛtamāyi (vyāpārasthāpanaṅṅaḷ kiṭamatsaraṃ oḻivākkān) kūṭṭucēral.)

やみきんゆう 闇金融 നിയമാനുസൃതമല്ലാത്ത വായ്പ്പ. (niyamānusṛtamallātta vāyppa.)

やみけんきん 闇献金 നിയമാനുസൃതമല്ലാത്ത സംഭാവന. (niyamānusṛtamallātta saṃbhāvana.)

やみしょうにん 闇商人 കരിഞ്ചന്തക്കാരൻ. (kariñcantakkāran.)

やみとりひき 闇取引 കരിഞ്ചന്തവ്യാപാരം. (kariñcantavyāpāraṃ.)

やみルート 闇ルート നിയമവിരുദ്ധമാർഗ്ഗം. (niyamaviruddhamārggaṃ.)

やみあがり 病み上がり ～の ഇനിയും ക്ഷീണം മാറിയിട്ടില്ലാത്ത (ഈയിടെയുണ്ടായ രോഗത്തിനുശേഷം). (iniyuṃ kṣīṇaṃ māṟiyiṭṭillātta (īyiṭeyuṇṭāya rōgattinuśēṣaṃ).)

やみいち 闇市 കരിഞ്ചന്ത. (kariñcanta.)

やみうち 闇討ち ～をくわせる ഇരുട്ടിൽ ആക്രമിക്കുക (ഒരാളെ). (iruṭṭil ākramikkuka (orāḷe).)

やみくも 闇雲 ～に(突然);[でたらめに] പൊടുന്നനവെ; തോന്നിയപോലെ; മുൻപിൻനോക്കാതെ. (poṭunnanave; tōnniyapōle; munpinnōkkāte.)

やみつき 病み付き ～になる (ചൂതാട്ടത്തിൽ) തികച്ചും മുഴുകിയിരിക്കുന്ന അവസ്ഥയിലാവുക; (കാമെറ) ഭ്രമത്തിലാവുക. ((cūtāṭṭattil) tikaccuṃ muḻukiyirikkunna avasthayilāvuka; (kāmeṟa) bhramattilāvuka.)

やみね 闇値 കരിഞ്ചന്തയിലെ വില. (kariñcantayile vila.)

やみよ 闇夜 ഇരുണ്ടരാത്രി (ചന്ദ്രികയില്ലാത്ത). (iruṇṭarātri (candrikayillātta).)

やむ 止む ① നില്ക്കുക (മഴ); തീർക്കുക (ചെയ്തു). (nilkuka (maḻa); tīrkkuka (ceytu).) ② [終わる]കഴിയുക; അവസാനിപ്പിക്കുക. (kaḻiyuka; avasānippikkuka.) ③ [風が]മാറുക; ശമിക്കുക (കാറ്റ്). (māṟuka; śamikkuka (kāṟṟŧ).) ④ [音が]താഴ്ന്നുവരിക (ശബ്ദം). (tāḻnnuvarika (śabdaṃ).) ⑤ [痛みが] (വേദന)മാറുക. ((vēdana)māṟuka.) ～に止まれず *☞ 止むを得ず.

やむ 病む ☞ 病気(にかかる).

やむをえず 止むを得ず ～…する ...ചെയ്യാൻ കടപ്പെട്ടിരിക്കുക; നിർബന്ധിതനാവുക. (...ceyyān kaṭappeṭṭirikkuka; nirbandhitanāvuka.)

やむをえない 止むを得ない ①[避けられない]ഒഴിച്ചുകൂടാനാവാത്ത; അത്യാവശ്യമായ; ഗത്യന്തരമില്ലാത്ത. (oḻiccukūṭānāvātta; atyāvaśyamāya; gatyantaramillātta.) ～事情のために ചില ഒഴിച്ചുകൂടാത്ത (സ്വകാര്യ) കാരണങ്ങളാൽ. (cila oḻiccukūṭātta (svakārya) kāraṇaṅṅaḷāl.) ② (必要な) ആവശ്യമായ. (āvaśyamāya.) ③ (しかたがない) മറ്റൊരു വഴിയും കാണാതിരിക്കുക. (maṟṟoru vaḻiyuṃ kāṇātirikkuka.)

やめ 止め ～になる(中止). ഉപേക്ഷിച്ചിരിക്കുക; അവസാനിപ്പിക്കുക; അവസാനിച്ചിരിക്കുക. (upēkṣiccirikkuka; avasānippikkuka; avasāniccirikkuka.)

やめさせる 止めさせる ①(説いて)ഉപേക്ഷിപ്പിക്കുക. (upēkṣippikkuka.) ② (....ചെയ്യുന്നതിൽ നിന്നും ഒരാളെ) പിന്തിരിപ്പിക്കുക. ((....ceyyunnatil ninnuṃ orāḷe) pintirippikkuka.) ③ [解雇]പിരിച്ചുവിടുക; ജോലി അവസാനിപ്പിക്കുക. (piriccuviṭuka; jōli avasānippikkuka.)

やめる 止める､辞める ①[中止]നിർത്തുക; ഉപേക്ഷിക്കുക; അവസാനിപ്പിക്കുക; തുടരാതിരിക്കുക. (nirttuka; upēkṣikkuka; avasānippikkuka; tuṭarātirikkuka.) ② (交際を)(സൗഹൃദ)ബന്ധം വിടർത്തുക. ((sauhṛda)bandhaṃ viṭarttuka.) ③ (取引を)(ബാങ്ക്) എക്കൗണ്ട് തുടരാതിരിക്കുക. ((bāṅkŧ) ekkauṇṭŧ tuṭarātirikkuka.) ④ [断念](പുകവലി) ഉപേക്ഷിക്കുക. ((pukavali) upēkṣikkuka.) ⑤ (പഠിത്തം/....സ്വഭാവം) ഉപേക്ഷിക്കുക. ((paṭhittaṃ/...svabhāvaṃ) upēkṣikkuka.) ⑥ [廃止]എടുത്തുമാറ്റുക; തുടച്ചുനീക്കുക. (eṭuttumāṟṟuka; tuṭaccunīkkuka.) ⑦ [辞職] രാജിവയ്ക്കുക; പിരിയുക (ജോലിയിൽ നിന്ന്) (rājivaykkuka; piriyuka (jōliyil ninnŧ))

やもうしょう 夜盲症 നിശാന്ധത്വം; രാത്രി കാഴ്ചയില്ലാതിരിക്കൽ. (niśāndhatvaṃ; rātri kāḻcayillātirikkal.)

やもめ വിധവ. (vidhava.) ◇やもめぐらし やもめ暮らし വിധവാജീവിതം. (vidhavājīvitaṃ.) ◇おとこやもめ 男やもめ വിധുരൻ; ഭാര്യ മരണപ്പെട്ട പുരുഷൻ. (vidhuran; bhārya maraṇappeṭṭa puruṣan.)

ヤモリ 守宮 ZOOL ഗൗളി; പല്ലി. (gauḷi; palli.)

やや ①[少し] സ്വല്പം; ഒരുവിധം. (svalpaṃ; oruvidhaṃ.) ～しばらくして[あって] സ്വല്പം കഴിഞ്ഞു; അല്പനേരത്തിനുശേഷം. (svalpaṃ kaḻiññu; alpanērattinuśēṣaṃ.) ② [多少]ഏറെക്കുറെ. (ēṟekkuṟe.) ③ [かなり]തരക്കേടില്ലാത്തവിധം; താരതമ്യേന. (tarakkēṭillāttavidhaṃ; tāratamyēna.)

ややこしい ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാക്കുന്ന; സങ്കീർണ്ണമായ; അന്ധാളിപ്പിക്കുന്ന. (āśayakkuḻappattilākkunna; saṅkīrṇṇamāya; andhāḷippikkunna.)

ややもすれば സ്വാഭാവികമായ; സാദ്ധ്യതയുള്ള. (svābhāvikamāya; sāddhyatayuḷḷa.)

やゆ 揶揄 ～する ☞ からかう.

- やら ①［または、あるいは］ഉം; അല്ലെങ്കിൽ; (അമിതജോലിയും ഉറക്കമില്ലായ്മയും ഒക്കെക്കൂടി) എന്തുപറയാൻ. (um; alleṅkil; (amitajōliyum uṟakkamillāymayum okkekūṭi) entupaṟayān.) ②［不確実］എന്തൊക്കെയോ (അസാധാരണമായ); അല്ലെങ്കിൽ മറ്റെന്തോ. (entokkeyō (asādhāraṇamāya); alleṅkil maṟṟentō.) ③（誰やらさん）ഏതോ ഒരു ശ്രീമാൻ; എന്താണയാളുടെ പേര്; എന്തോ ഏതോ; എവിടെയോ. (ētō oru śrīmān; entāṇayāḷuṭe pērʉ; entō ētō; eviṭeyō.) ④ എന്തു സംഭവിക്കുകയാണോ (എനിക്ക് ഒന്നും പറയാനാവുന്നില്ല). (entu sambhavikkukayāṇō (enikkʉ onnum paṟayānāvunnilla).) ⑤（何が何やら）ഒന്നും തിരിയുന്നില്ല. (onnum tiriyunnilla.) ⑥（どこやらで）എവിടെയോ ഒരിടത്ത്. (eviṭeyō oriṭattʉ.) ⑦（いつやら）ഒരിക്കൽ. (orikkal.) ⑧［うわさ］കേൾക്കുന്ന (പറഞ്ഞുകേൾക്കുന്നു) (kēḷkkunnu (paṟaññukēḷkkunnu)) ⑨（…とやら）കേൾക്കുംവിധം (പറഞ്ഞുകേൾക്കും വിധം). (kēḷkkumvidham (paṟaññukēḷkkum vidham).)

やらい 矢来 വേലി; കടമ്പ. (vēli; kaṭampa.)

やらかす 遣らかす とんだ失敗を～ആനമണ്ടത്തരം പ്രവർത്തിക്കുക. (ānamaṇṭattaram pravarttikkuka.)

やらずぶったくり ～である വാങ്ങൽ മാത്രവും കൊടുക്കൽ ഇല്ലാതെയും. (vāṅṅal mātravum koṭukkal illāteyum.)

やらせ 遣らせ കൃത്രിമത്വം കാട്ടൽ; കൃത്രിമമായി ചമയ്ക്കൽ (kr̥trimatvam kāṭṭal; kr̥trimamāyi camaykkal) ☞ 八百長

やられる 遣られる ①［負ける］തോൽപ്പിക്കപ്പെട്ടിരിക്കുക. (tōlppikkappeṭṭirikkuka.) ②［だまされる］പറ്റിക്കപ്പെടുക (paṟṟikkappeṭuka) ③［盗まれる］കളവ്ചെയ്യപ്പെടുക. (kaḷavceyyappeṭuka.) ④［人・家が主語］മോഷ്ടിക്കപ്പെടുക. (mōṣṭikkappeṭuka.) ⑤（病気に）ആക്രമിക്കപ്പെടുക. (ākramikkappeṭuka.) ⑥（破損）പൊട്ടിച്ച് കളയപ്പെടുക. (നശിപ്പിച്ചു) (poṭṭiccu kaḷayappeṭuka. (naśippiccu)) ⑦（負傷）മുറിവേല്പിക്കപ്പെടുക. (muṟivēlpikkappeṭuka.) ⑧（殺される）കൊലചെയ്യപ്പെടുക. (kolaceyyappeṭuka.)

やり 槍 കുന്തം. (kuntam.) ～で突く കുന്തം കൊണ്ട് കുത്തിത്തുളയ്ക്കുക. (kuntam koṇṭʉ kuttittuḷaykkuka.) ～の穂（柄）കുന്തമുന(പിടി) (kuntamuna(piṭi))

やりあう 遣り合う ［口論］ശണ്ഠകൂടുക; തർക്കിക്കുക. (śaṇṭhakūṭuka; tarkkikkuka.)

ヤリイカ 槍烏賊 കൂന്തൽ (മത്സ്യം). (kūntal (matsyam).)

やりがい 遣り甲斐 ～のある ചെയ്യേണ്ടതായ. (ceyyēṇṭatāya.)

やりかえす 遣り返す ［言葉を］തർക്കുത്തരം പറയുക; തിരിച്ചടിക്കുക. (tarkkuttaram paṟayuka; tiriccaṭikkuka.)

やりかけ 遣り掛け
～の പകുതിതീർന്ന; പൂർത്തിയാവാത്ത; തീർക്കാനുള്ള (ജോലി); (pakutitīrnna; pūrttiyāvātta; tīrkkānuḷḷa (jōli);) ～にする പകുതിതീർത്തു വിട്ടേക്കുക. (pakutitīrttu viṭṭēkkuka.)

やりかた 遣り方 ① ചെയ്യുന്നരീതി; മാർഗ്ഗം. (ceyyunnarīti; mārggam.) ②（手順）രീതി. (rīti.) ③ ചെയ്യുന്ന വഴി. (ceyyunna vaḻi.) 一番良い～ചെയ്യുവാൻ ഏറ്റവും നല്ല മാർഗ്ഗം. (ceyyuvān ēṟṟavum nalla mārggam.)

やりかねない 遣り兼ねない
どんなことでも～(അവന്) ചെയ്യാൻ പാടില്ലാത്തത് ഒന്നുമില്ല. ((avanʉ) ceyyān pāṭillāttatʉ onnumilla.)

やりきれない 遣り切れない ① അസഹനീയമായിരിക്കുക (ചൂട്). (asahanīyamāyirikkuka (cūṭʉ).) ②［事物が主語］വയ്ച്ച്പൊറുപ്പിക്കാനാവാതിരിക്കുക. (vayccʉpoṟuppikkānāvātirikkuka.) ③［人または事物が］(ഒരാൾ) കവിഞ്ഞുപോവുക; അതിരുവിട്ടുപോവുക. ((orāḷ) kaviññupōvuka; atiruviṭṭupōvuka.)

やりくち 遣り口 ☞ 遣り方.

やりくり 遣り繰り ～する（時間の）;（暮らす）. ഒപ്പിച്ചുപോവുക; ഒരുവിധം ക്രമീകരിച്ചു നീങ്ങുക; ഉപായത്തിൽ ജീവിക്കുക. (oppiccupōvuka; oruvidham kramīkariccu nīṅṅuka; upāyattil jīvikkuka.)

やりこなす 遣りこなす വല്ലവിധേനയും ചെയ്തുതീർക്കുക(വിഷമം പിടിച്ചജോലി). (vallavidhēnayum ceytutīrkkuka(viṣamam piṭiccajōli).)

やりこめる 遣り込める തർക്കിച്ചിരുത്തുക. (tarkkicciruttuka.)

やりすぎる 遣り過ぎる അതിരുകടന്നു പ്രവർത്തിക്കുക; അമിതമായി ചെയ്യുക. (atirukaṭannu pravarttikkuka; amitamāyi ceyyuka.)

やりすごす 遣り過ごす (ഒരാളെ) മറികടക്കാൻ അനുവദിക്കുക; കടന്നു മുന്നോട്ടുപോകാൻ അനുവദിക്കുക. ((orāḷe) maṟikaṭakkān anuvadikkuka; kaṭannu munnōṭṭupōkān anuvadikkuka.)

やりそこない 遣り損ない മണ്ടത്തരം; വിഡ്ഢിത്തം; പരാജയം. (maṇṭattaram; viḍḍhittam; parājayam.)

やりそこなう 遣り損なう പരാജയപ്പെടുക; മണ്ടത്തരം ചെയ്യുക; (കുഴപ്പത്തിൽ) പെടുക. (parājayappeṭuka; maṇṭattaram ceyyuka; (kuḻappattil) peṭuka.)

やりだす 遣り出す തുടങ്ങുക; ആരംഭിക്കുക (ചെയ്യാൻ). (tuṭaṅṅuka; ārambhikkuka (ceyyān).)

やりだま 槍玉 ～にあげる ലക്ഷ്യമാക്കുക; ലക്ഷ്യം വയ്ക്കുക; ഇരയാക്കുക. (lakṣyamākkuka; lakṣyam vaykkuka; irayākkuka.)

やりつける 遣り付ける ശീലിച്ചിരിക്കുക; പരിശീലിച്ചിരിക്കുക. (śīliccirikkuka; pariśīliccirikkuka.)

やりっぱなし 遣りっ放し ～にする പകുതി ചെയ്തു വിട്ടേക്കുക; അശ്രദ്ധയോടെ ചെയ്യുക; അവഗണിക്കുക. (pakuti ceytu viṭṭēkkuka; aśraddhayōṭe ceyyuka; avagaṇikkuka.)

やりて 遣り手 സമർത്ഥൻ (ആയിരിക്കുക); മിടുക്കൻ; കാര്യപ്രാപ്തിയുള്ളവൻ (ആയിരിക്കുക). (samartthan (āyirikkuka); miṭukkan; kāryaprāptiyuḷḷavan (āyirikkuka).)

やりとおす 遣り通す ☞ 遣り抜く.

やりとげる 遣り遂げる ☞ 仕遂げる.

やりとり 遣り取り ～する［議論の］［手紙の］［贈物の］കൊടുക്കുകയും വാങ്ങുകയും ചെയ്യുക; പൊരുത്തപ്പെടുക; അനുരഞ്ജനമനോഭാവം പുലർത്തുക; തർക്കിക്കുക; എഴുത്തുകുത്ത് നടത്തുക; പരസ്പരം ഉപഹാരം കൈമാറുക. (koṭukkukayum vāṅṅukayum ceyyuka; poruttappeṭuka; anurañjanamanōbhāvam pularttuka; tarkkikkuka; eḻuttukuttʉ naṭattuka; parasparam upahāram kaimāṟuka.)

やりなおし 遣り直し 人生は～がきかない ജീവിതത്തിൽ കഴിഞ്ഞുപോയത് മാറ്റിയെടുക്കാനാവില്ല. (jīvitattil kaḻiññupōyatʉ māṟṟiyeṭukkānāvilla.)

やりなおす 遣り直す മാറ്റിച്ചെയ്യുക; വീണ്ടും ശ്രമിക്കുക; പഠിച്ചത് വീണ്ടും ഓർക്കുക. (māṟṟicceyyuka; vīṇṭum śramikkuka; paṭhiccatʉ vīṇṭum ōrkkuka.)

やりなげ 槍投げ ജാവലിൻ ഏറ്. (jāvalin ēṟʉ.)

やりなげせんしゅ 槍投げ選手 ജാവലിൻ ഏറുകാരൻ (കാരി). (jāvalin ēṟukāran (kāri).)

やりにくい 遣り難い ചെയ്യാൻ ബുദ്ധിമുട്ടുള്ള; സൂക്ഷ്മതയോടെ കൈകാര്യം ചെയ്യേണ്ട (കുഴപ്പം പിടിച്ച) ഘട്ടത്തിലായിരിയ്ക്കുക (ceyyān buddhimuṭṭuḷḷa; sūkṣmatayōṭe kaikāryam ceyyēṇṭa (kuḻappam piṭicca) ghaṭṭattilāyiriykkuka)

やりぬく 遣り抜く ചെയ്തുതീർക്കുക; സഫലീകരിക്കുക; നേടുക. (ceytutīrkkuka; saphalīkarikkuka; nēṭuka.)

やりば 遣り場 〜がない(目の)(置場)]. എങ്ങോട്ടു തിരിയണമെന്ന് (നോക്കണമെന്ന്) അറിയാതിരിക്കുക; എന്തുചെയ്യണമെന്ന ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക. (eṅṅōṭṭu tiriyaṇamennɯ (nōkkaṇamennɯ) aṟiyātirikkuka; entuceyyaṇamenna āśayakkuḻappattilāvuka.)

やる 遣る ①［与える］നല്കുക; ഉപഹാരം നൽകുക. (nalkuka; upahāraṃ nalkuka.) ②（送る）അയച്ചുകൊടുക്കുക. (ayaccukoṭukkuka.) ③（迎えに遣る）വിളിച്ചുവരുത്തുക (ഡോക്ടറെ) (viḷiccuvaruttuka (ḍōkṭaṟe)) ④（行なう）ചെയ്യുക; പ്രവർത്തിക്കുക; കളിക്കുക. (ceyyuka; pravarttikkuka; kaḷikkuka.) ⑤（やっていく）ഒത്തുപോവുക. (ottupōvuka.) 一杯〜ഒരു കവിൾ കുടിക്കുക (മദ്യം); (oru kaviḷ kuṭikkuka (madyaṃ);) して(買って)〜ചെയ്തുകൊടുക്കുക (ഒരാൾക്ക് ഒരു സാധനം വാങ്ങിക്കൊടുക്കുക). (ceytukoṭukkuka (orāḷkkɯ oru sādhanaṃ vāṅṅikkoṭukkuka).)

やるかた 遣る方 〜ない അവഹേളിക്കപ്പെടുക; സ്തംഭിച്ചുപോവുക. (avahēḷikkappeṭuka; staṃbhiccupōvuka.)

やるき 遣る気 〜を起こす(なくす) ചെയ്യാൻ താല്പര്യം ഉണ്ടാവുക (ഇല്ലാതാവുക). (ceyyān tālparyaṃ uṇṭāvuka (illātāvuka).)

やるせない 遣る瀬ない അസ്വസ്ഥമായ; നിസ്സഹായമായ; ദയനീയമായ; ദുരിതപൂർണ്ണമായ. (asvasthamāya; nissahāyamāya; dayanīyamāya; duritapūrṇṇamāya.)

やれやれ ①［驚き］അയ്യയ്യോ!; ഓ!; ഹാ!; എന്റീശ്വരാ. (ayyayyō!; ō!; hā!; enṟīśvarā.) ②［安心］ശരിശരി; ദൈവത്തിന് നന്ദി. (śariśari; daivattinɯ nandi.) ③［励まし］വേഗമാകട്ടെ;... ദയവായി; വരൂവരൂ; തുടങ്ങൂ. (vēgamākaṭṭe;... dayavāyi; varūvarū; tuṭaṅṅū.)

やろう 野郎 ①പുള്ളി. (puḷḷi.) ②《話》വിദ്വാൻ. (vidvān.) ③［軽蔑的］തെണ്ടി; പന്നി; തോന്ന്യാസി. (teṇṭi; panni; tōnnyāsi.) この馬鹿〜！ നായിന്റെ മോനെ; 'വിഡ്ഢികൂശ്മാണ്ഡമേ!' (nāyinṟe mōne; 'viḍḍhikūśmāṇḍamē!')

やわはだ 柔肌 മാർദ്ദവമുള്ള ചർമ്മം; മനോഹരമായ മൃദുചർമ്മം (സ്ത്രീയുടെ). (mārddavamuḷḷa carmmaṃ; manōharamāya mr̥ducarmmaṃ (strīyuṭe).)

やわらか 柔らか 〜な(に)☞柔らかい.

やわらかい 柔らかい、軟らかい ①മൃദുവായ; മൂപ്പെത്താത്ത; വീര്യം കുറഞ്ഞ (സിഗരെറ്റ്); പതിഞ്ഞ (സ്വരം); ലോലമായ (mr̥duvāya; mūppettātta; vīryaṃ kuṟañña (sigareṟṟɯ); patiñña (svaraṃ); lōlamāya) ②［体が］വഴങ്ങുന്ന; മൃദുചടുലശരീരമുള്ള; അയവുള്ള. (vaḻaṅṅunna; mr̥ducaṭulaśarīramuḷḷa; ayavuḷḷa.) ③［頭が］വളയുന്ന; വഴങ്ങുന്ന; മനസ്സ് തിരിക്കാവുന്ന (vaḷayunna; vaḻaṅṅunna; manassɯ tirikkāvunna) 手触りが〜 തൊട്ടുനോക്കുമ്പോൾ മാർദ്ദവം അനുഭവപ്പെടുന്ന; (toṭṭunōkkumpōḷ mārddavaṃ anubhavappeṭunna;) 柔らかく മൃദുവായി; മയത്തിൽ; സ്നേഹപൂർവ്വം; (mr̥duvāyi; mayattil; snēhapūrvvaṃ;) 体を柔らかくする എളുപ്പം വളയും വിധം ശരീരം അയച്ചിടുക; (eḷuppaṃ vaḷayuṃ vidhaṃ śarīraṃ ayacciṭuka;) 柔らかくなる മാർദ്ദവമുള്ളതാവുക. (mārddavamuḷḷatāvuka.)

やわらぐ 和らぐ ①സമാധാനിപ്പിക്കുക; മൃദുവാക്കുക. (samādhānippikkuka; mr̥duvākkuka.) ②（苦痛などが）(വേദനയും മറ്റും) ലഘൂകരിക്കുക. ((vēdanayuṃ maṟṟuṃ) laghūkarikkuka.) ③（心が）(ഉൽക്കണ്ഠ) ശമിപ്പിക്കുക; തണുപ്പിക്കുക. ((ulkkaṇṭha) śamippikkuka; taṇuppikkuka.) ④（暑さが）(ഉഷ്ണം) മിതമാക്കുക. ((uṣṇaṃ) mitamākkuka.)

やわらげる 和らげる ①മൃദുവാക്കുക. (mr̥duvākkuka.) ②［苦痛などを］ശമിപ്പിക്കുക; ലഘൂകരിക്കുക; ആശ്വസിപ്പിക്കുക; തണുപ്പിക്കുക; വേദനയിൽനിന്നും ആശ്വാസം നല്കുക. (śamippikkuka; laghūkarikkuka; āśvasippikkuka; taṇuppikkuka; vēdanayilnnuṃ āśvāsaṃ nalkuka.) ③［心を］(മനസ്സ്) ശാന്തമാക്കുക. ((manassɯ) śāntamākkuka.)

ヤンキー യാങ്കി; (അമേരിക്കയിലെ ന്യൂ ഇംഗ്ലണ്ട് പ്രദേശക്കാരൻ; അമേരിക്കക്കാർക്ക് പൊതുവേയുള്ള ഇരട്ടപ്പേര്). (yāṅkī; (amērikkayile nyū iṃglaṇṭɯ pradēśakkāran; amērikkakkārkkɯ potuvēyuḷḷa iraṭṭappērɯ).)

ヤンキーきしつ ヤンキー気質 യാങ്കീമനോഭാവം. (yāṅkīmanōbhāvaṃ.)

ヤング ①യുവത്വം. (yuvatvaṃ.) ②（総称）യുവതലമുറ (yuvatalamuṟa)

やんちゃ 〜な വികൃതിയായ; കുതന്ത്രശാലിയായ; കുസൃതിക്കാരനായ. (vikr̥tiyāya; kutantraśāliyāya; kusr̥tikkāranāya.)

やんちゃぼうず やんちゃ坊主 കുരുത്തംകെട്ട ചെറുക്കൻ. (kuruttaṃkeṭṭa ceṟukkan.)

やんちゃむすめ やんちゃ娘 （おてんば）ആൺകുട്ടികളെപ്പോലെ പെരുമാറുന്ന പെൺകുട്ടി; വെറിപിടിച്ച പെൺകുട്ടി: വികൃതിപ്പെണ്ണ്. (āṇkuṭṭikaḷeppōle perumāṟunna peṇkuṭṭi; veṟipiṭicca peṇkuṭṭi: vikr̥tippeṇṇɯ.)

ヤンマ ENTOMOL വലിയ തുമ്പി. (valiya tumpi.)

やんや 〜と喝采する (ഒരാളെ) ആർത്തുവിളിച്ച് പ്രോത്സാഹിപ്പിക്കുക; അനുമോദിക്കുക. ((orāḷe) ārttuviḷiccɯ prōtsāhippikkuka; anumōdikkuka.)

やんわり 〜と മൃദുവായി; സാവകാശത്തിൽ; ലോലമായി. (mr̥duvāyi; sāvakāśattil; lōlamāyi.)

ゆ

ゆ 湯 ചൂടുവെള്ളം (cūṭuveḷḷaṃ) *☞風呂. 〜を沸かす വെള്ളം തിളപ്പിക്കുക; (veḷḷaṃ tiḷappikkuka;) 〜の町 ചൂടുറവസങ്കേതം; (cūṭuṟavasaṅkētaṃ;) 〜加減はいかがですか കുളി(സ്ഥലം) എങ്ങിനെയുണ്ട്. (kuḷi(sthalaṃ) eṅṅineyuṇṭɯ.) ◇おとこ(おんな)ゆ 男(女)湯 കുളിപ്പുരയിലെ പുരുഷന്മാരുടെ (സ്ത്രീകളുടെ)കുളിക്കടവ്. (kuḷippurayile puruṣanmāruṭe (stīkaḷuṭe)kuḷikkaṭavɯ.)

ゆあか 湯垢 〜（がつく）രോമം/ചെതുമ്പൽ (മൂടിയിരിക്കുക). (rōmaṃ/cetumpal (mūṭiyirikkuka).)

ゆあがり 湯上がり 〜の[に]കുളിച്ചു കയറിയ(യിട്ട്); കുളികഴിഞ്ഞ് നേരെ. (kuḷiccu kayaṟiya(yiṭṭɯ); kuḷikaḻiññɯ nēre.)

ゆあがりタオル 湯上がりタオル തോർത്ത് (കുളിക്കുമ്പോളുപയോഗിക്കുന്ന ടവൽ). (tōrttɯ (kuḷikkumpōḷupayōgikkunna ṭaval).)

ゆあたり 湯中り 〜する ചൂടുറവയിൽ കുളിച്ചതിന്റെ ഫലം കാണുക. (cūṭuṟavayil kuḷiccatinṟe phalaṃ kāṇuka.)

ゆあつ 油圧 ◇ゆあつけい 油圧(計) എണ്ണയുടെ മർദ്ദം അളക്കുന്ന (മാപിനി). (eṇṇayuṭe marddaṃ aḷakkunna (māpini).)

ゆあみ 湯浴み കുളി; സ്നാനം. (kuḷi; snānaṃ.)

ゆいいつ 唯一 〜の മാത്രം; കേവലം; തനിയെ. (mātraṃ; kēvalaṃ; taniye.)

ゆいがどくそん 唯我独尊 〜的な അന്യരെക്കാൾ സദ്വൃത്തനാണെന്ന സ്വയം അഭിമാനിക്കുന്ന; സ്വകേന്ദ്രീകൃതനായ. (anyarekkāḷ sadvr̥ttanāṇennu svayaṃ abhimānikkunna; svakēndrīkr̥tanāya.)

ゆいがろん 唯我論 PHILOS സ്വന്തം ആത്മാവുമാത്രമാണ് സുനിശ്ചിതമെന്ന സിദ്ധാന്തം. (svantaṃ ātmāvumātramāṇu suniścitamenna siddhāntaṃ.)

ゆいごん 遺言 ① വിൽപ്പത്രം. (vilppatraṃ.) ②（口頭の）മരണമൊഴി. (maraṇamoḻi.)

ゆいごんじょう 遺言状 മരണപത്രിക. (maraṇapatrika.)

ゆいごんしゃ 遺言者 ① മരണപത്രമെഴുതിവയ്ച്ച പുരുഷൻ. (maraṇapatrameḻutivaycca puruṣan.) ②（女）മരണപത്രമെഴുതിവയ്ച്ച സ്ത്രീ. (maraṇapatrameḻutivaycca strī.)

ゆいしょ 由緒 〜ある（家系）;（歴史的）. കുലീനകുടുംബത്തിൽ ജനിച്ച; ചരിത്രപരമായ. (kulīnakuṭumbattil janicca; caritraparamāya.)

ゆいしんろん 唯心論 PHILOS ആദർശവാദം; അദ്ധ്യാത്മവാദം; മനഃശക്തിവാദം. (ādarśavādaṃ; addhyātmavādaṃ; manaḥśaktivādaṃ.)

ゆいのう 結納 (വധൂവരന്മാർ പരസ്പരം കൈമാറുന്ന) വൈവാഹിക ഉപഹാരങ്ങൾ. ((vadhūvaranmār parasparaṃ kaimāṟunna) vaivāhika upahāraṅṅaḷ.)

ゆいび 唯美 〜的 സൗന്ദര്യശാസ്ത്രപരമായ. (saundaryaśāstraparamāya.)

ゆいびしゅぎ（しゃ）唯美主義（者） സുന്ദര കലാരാധന (കലാരാധകൻ). (sundara kalārādhana (kalārādhakan).)

ゆいぶつ 唯物 〜的 ഭൗതികമായ (bhautikamāya)

ゆいぶつしかん 唯物史観 ചരിത്രപരമായ ഭൗതികവാദം. (caritraparamāya bhautikavādaṃ.)

ゆいぶつべんしょうほう 唯物弁証法 വൈരുദ്ധ്യാധിഷ്ഠിത ഭൗതികവാദം. (vairuddhyādhiṣṭhita bhautikavādaṃ.)

ゆいぶつろん 唯物論 ഭൗതികവാദം. (bhautikavādaṃ.)

ゆいぶつろんじゃ 唯物論者 ഭൗതികവാദി. (bhautikavādi.)

ゆいめいろん 唯名論 PHILOS നോമിനലിസം (തത്ത്വശാസ്ത്രം). (nōminalisaṃ (tattvaśāstraṃ).)

ゆう 言う ☞ 言(い)う.

ゆう 結う ①［髪を］(തലമുടി) ഒതുക്കുക; ശരിപ്പെടുത്തുക. ((talamuṭi) otukkuka; śarippeṭuttuka.) ②（結ぶ）കെട്ടുക (ടൈ). (keṭṭuka (ṭai).)

ゆう 勇 〜を鼓す ☞ 勇気(を出す).

ゆう 雄

〜を競う ചാമ്പ്യൻഷിപ്പിനായി മത്സരിക്കുക; (cāmpyanṣippināyi matsarikkuka;) 一方の〜 ഒരുപക്ഷത്തിന്റെ ലീഡർ. (orupakṣattinṟe līḍar.)

ゆう 優 ഒന്നാംതരം; ഉത്തമം; ഏറ്റവുംനല്ല (മാർക്ക്). (onnāṃtaraṃ; uttamaṃ; ēṟṟavuṃnalla (mārkkɨ).) ☞ 秀、優に.

URL 《インターネット上のアドレス》ഇന്റർനെറ്റ് അഡ്രസ്സ്. (inṟarneṟṟɨ aḍrassɨ.)

ゆうあい 友愛 സൗഹൃദം. (sauhr̥daṃ.)

ゆうい 有為 〜の കഴിവുള്ള; ഭാവിവാഗ്ദാനമായ. (kaḻivuḷḷa; bhāvivāgdānamāya.)

ゆうい 優位 〜（を占める）പ്രധാനപ്പെട്ട പദവിയിൽ (ഇരിക്കുക); ഔന്നത്യം (പ്രകടിപ്പിക്കുക). (pradhānappeṭṭa padaviyil (irikkuka); aunnatyaṃ (prakaṭippikkuka).)

ゆういぎ 有意義 〜な സുപ്രധാനമായ. (supradhānamāya.)

ゆういん 誘因 പ്രേരണ; ഹേതു. (prēraṇa; hētu.) 〜となる നയിക്കുക; ഹേതുവാകുക. (nayikkuka; hētuvākuka.)

ゆういん 誘引 〜する ക്ഷണിക്കുക; ആകർഷിക്കുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക. (kṣaṇikkuka; ākarṣikkuka; prērippikkuka.)

ゆう うつ 憂鬱

〜な ശോകപ്രവണത കാട്ടുന്ന; കുണ്ഠിതഭാവമുള്ള; (śōkapravaṇata - kāṭṭunna; kuṇṭhitabhāvamuḷḷa;) 〜である ശോകാത്മകമായിരിക്കുക; മാനസികസമ്മർദ്ദത്തിലായിരിക്കുക; (śōkātmakamāyirikkuka; mānasikasammarddattilāyirikkuka;) 〜そうな顔をする കുണ്ഠിതഭാവം കാട്ടുക. (kuṇṭhitabhāvaṃ kāṭṭuka.)

ゆううつしょう 憂鬱症 വിഷാദരോഗം. (viṣādarōgaṃ.)

ゆうえい 遊泳 നീന്തൽ (nīntal)

ゆうえいきんしになる 遊泳禁止になる നീന്തുന്നത് നിരോധിക്കപ്പെട്ടിരിക്കുന്നു. (nīntunnatɨ nirōdhikkappeṭṭirikkunnu.)

ゆうえき 有益

〜な（教訓的［ക്യോ്ക്കൻതെക്കി］）ഉപയോഗപ്രദമായ; ഗുണകരമായ; പഠനാത്മകമായ; (upayōgapradamāya; guṇakaramāya; paṭhanātmakamāya;) 〜に使う പൂർണ്ണമായും ഉപയോഗപ്രദമാക്കുക; മുഴുവനായി ഉപയോഗിക്കുക. (pūrṇṇamāyuṃ upayōgapradamākkuka; muḻuvanāyi upayōgikkuka.)

USB COMPUT《（周辺機器接続の》☞(കമ്പ്യൂട്ടർ) യൂണിവേർസൽ സീരിയൽ ബസ്(പ്രിന്റർ). (☞(kampyūṭṭar) yūṇivērsal sīriyal basɨ(prinṟar).)

ゆうえつ 優越 അധീശത; ശ്രേഷ്ഠത്വം. (adhīśata; śrēṣṭhatvaṃ.) 〜する മുന്തിയതായിരിക്കുക; അതിശയിക്കുക. (muntiyatāyirikkuka; atiśayikkuka.) ◇ゆうえつかん 優越感 ശ്രേഷ്ഠമ്മന്യത. (śrēṣṭhammanyata.)

UHF 《極超短波》അൾട്രാ ഹയി ഫ്രിക്വൻസി. (alṭrā hayi phrikvansi.)

UNHCR ☞ 国連(難民高等弁務官事務所). (യു എൻ എച്ച് സി ആർ) ((yu en ecchɨ si ār))

ゆうえんち 遊園地 വിനോദകേന്ദ്രം; ഉല്ലാസകേന്ദ്രം; അമ്യൂസ്മെന്റ് പാർക്ക്. (vinōdakēndraṃ; ullāsakēndraṃ; amyūsmenṟɨ pārkkɨ.)

ゆうが 優雅 ☞ 優美.

ゆうかい 誘拐 തട്ടിക്കൊണ്ടുപോകൽ (പണത്തിനുവേണ്ടി). (taṭṭikkoṇṭupōkal (paṇattinuvēṇṭi).) 〜する തട്ടിക്കൊണ്ടുപോവുക; ബലാൽക്കാരം ചെയ്യുക; എടുത്തുകൊണ്ടുപോവുക (കുട്ടിയെ). (taṭṭikkoṇṭupōvuka; balālkkāraṃ ceyyuka; eṭuttukoṇṭupōvuka (kuṭṭiye).)

ゆうかいはん 誘拐犯 തട്ടിക്കൊണ്ടുപോകുന്നവൻ (കുറ്റവാളി). (taṭṭikkoṇṭupōkunnavan (kuṟṟavāḷi).)

ゆうかい 融解 〜する ഉരുകുക; ഉരുകിച്ചേരുക. (urukuka; urukiccēruka.)

ゆうかいてん 融解点 ദ്രവണാങ്കം. (dravaṇāṅkaṃ.)

ゆうがい 有蓋 〜の മൂടപ്പെട്ട. (mūṭappeṭṭa.)

ゆうがいかしゃ 有蓋貨車 ബോക്സ് കാർ; വാൻ. (bōksɨ kār; vān.)

ゆうがい 有害 〜な മോശമായ; നല്ലതല്ലാത്ത; അപകടകാരിയായ. (mōśamāya; nallatallātta; apakaṭakāriyāya.)

ゆうがいはいきぶつ 有害廃棄物 അപകടകാരിയായ പാഴ്വസ്തുക്കൾ. (apakaṭakāriyāya pāḻvastukkaḷ.)

ゆうがいぶっしつ 有害物質 വിഷമുള്ള വസ്തു. (viṣamuḷḷa vastu.)

ユウガオ 夕顔 BOT ഒരിനം ഡെയ്സിപ്പൂവ് (പൂച്ചെടി). (orinaṃ ḍeysippūvɨ (pūcceṭi).)

ゆうかく 遊郭 (നിയമാനുസൃത) വേശ്യാത്തെരുവ് (ചുവപ്പുതെരുവ്). ((niyamānusr̥ta) vēśyātteruvɨ (cuvapputeruvɨ).)

ゆうがく 遊学 ～する(海外に). പഠനത്തിനായി വിദേശത്ത് പോവുക. (paṭhanattināyi vidēśattu pōvuka.)

ゆうかしょうけん 有価証券 വിലകൂടിയ സെക്യൂരിറ്റീസ് (കടപ്പത്രങ്ങൾ); കൈമാറ്റം ചെയ്യാവുന്ന രേഖകൾ. (vilakūṭiya sekyūriṟṟīsu (kaṭappatraṅṅaḷ); kaimāṟṟaṃ ceyyāvunna rēkhakaḷ.)

ゆうかしょうけんとりひきぜい 有価証券取引税 സെക്യൂരിറ്റീസ് ട്രാൻസാക്ഷൻ നികുതി. (sekyūriṟṟīsu ṭrānsākṣan nikuti.)

ゆうかぜ 夕風 വൈകുന്നേരത്തെ കാറ്റ്. (vaikunnēratte kāṟṟu.)

ゆうがた 夕方 ～に വൈകുന്നേരത്തോടെ. (vaikunnērattōṭe.)

ゆうがとう 誘蛾灯 'പ്രകാശക്കെണി' (പ്രാണിസംഹാരി). ('prakāśakkeṇi' (prāṇisaṃhāri).)

ユーカラ അയിനുവർഗ്ഗത്തിന്റെ ഒരു ഇതിഹാസം. (ayinuvarggattinṟe oru itihāsaṃ.)

ユーカリ BOT യൂക്കാലിപ്റ്റസ് വൃക്ഷം. (yūkkālipṟṟasu vṛkṣaṃ.)

ゆうかん 夕刊 സായാഹ്നപത്രം; സായാഹ്നപ്പതിപ്പ്. (sāyāhnapatraṃ; sāyāhnappatippu.)

ゆうかん 有閑 ◇ゆうかんかいきゅう 有閑階級 ഒഴിവുസമയങ്ങളിലെ ക്ലാസ്സ്. (oḻivusamayaṅṅaḷile klāssu.) ◇ゆうかんち 有閑地 വെറുതെ സമയം കളയാവുന്ന സ്ഥലം. (veṟute samayaṃ kaḷayāvunna sthalaṃ.) ◇ゆうかんマダム 有閑マダム അലസയായ വനിത (തിരക്കില്ലാത്ത സ്ത്രീ). (alasayāya vanita (tirakkillātta strī).)

ゆうかん 勇敢 ധൈര്യം; ശൗര്യം. (dhairyaṃ; śauryaṃ.) ～な(に) ധൈര്യമുള്ള(ത്തോടെ); വീരോചിതമായ (മായി); സാഹസികമായ (മായി). (dhairyamuḷḷa(ttōṭe); vīrōcitamāya (māyi); sāhasikamāya (māyi).)

ゆうき 有期 ◇ゆうきこうさい 有期公債 അതിരുവയ്ക്കാവുന്ന; പരിസമാപ്തിയിലെത്തിക്കാവുന്ന (സർക്കാർ) കട(പ്പത്രം). (atiruvaykkāvunna; parisamāptiyilettikkāvunna (sarkkār) kaṭa(ppatraṃ).) ◇ゆうきちょうえき 有期懲役 നിശ്ചിതകാലത്തേക്കുള്ള കഠിനതടവ് ശിക്ഷ. (niścitakālattēkkuḷḷa kaṭhinataṭavu śikṣa.)

ゆうき 有機 ～的な(に)ജൈവമായ (യി). (jaivamāya (yi).) ◇ゆうきかがく 有機化学 കാർബണിക രസതന്ത്രം. (kārbaṇika rasatantraṃ.) ◇ゆうきかごうぶつ 有機化合物 പല ജൈവപദാർത്ഥങ്ങൾകൊണ്ട് നിർമ്മിതമായ വസ്തു. (pala jaivapadārtthaṅṅaḷkoṇṭu nirmmitamāya vastu.) ◇ゆうきさいばい 有機栽培 ജൈവകൃഷി. (jaivakṛṣi.) ◇ゆうきしょくひん 有機食品 ജൈവ ഭക്ഷണപദാർത്ഥങ്ങൾ. (jaiva bhakṣaṇapadārtthaṅṅaḷ.) ◇ゆうきたい 有機体 സജീവവസ്തു. (sajīvavastu.) ◇ゆうきのうぎょう 有機農業 ജൈവകൃഷിത്തൊഴിൽ. (jaivakṛṣittoḻil.) ◇ゆうきひりょう(ぶつ)有機肥料(物) ജൈവവളം(വസ്തു). (jaivavaḷaṃ(vastu).) ◇ゆうきようざい 有機溶剤 ജൈവലായകം. (jaivalāyakaṃ.)

ゆうき 勇気 ① ധൈര്യം; ശൗര്യം; തന്റേടം. (dhairyaṃ; śauryaṃ; tanṟēṭaṃ.) ～のある ധൈര്യമുള്ള; (dhairyamuḷḷa;) ～を出す ധൈര്യം സംഭരിക്കുക. (dhairyaṃ sambharikkuka.) ② (大胆) ചങ്കൂറ്റം. (caṅkūṟṟaṃ.)

ゆうぎ 遊戯 കളി; വിനോദം; നേരംപോക്ക്. (kaḷi; vinōdaṃ; nēraṃpōkku.) ～をする കളി കളിക്കുക. (kaḷi kaḷikkuka.)

ゆうぎじょう 遊戯場 ① വിനോദശാല. (vinōdaśāla.) ② (運動場) കളിസ്ഥലം. (kaḷisthalaṃ.)

ゆうきゅう 有給 ◇ゆうきゅうきゅうか 有給休暇 ശമ്പളത്തോടെയുള്ള അവധി. (śampaḷattōṭeyuḷḷa avadhi.)

ゆうきゅう 悠久 ～の അനന്തമായ; ശാശ്വതമായ; സ്ഥിരമായ. (anantamāya; śāśvatamāya; sthiramāya.)

ゆうきゅう 遊休 ◇ゆうきゅうしせつ 遊休施設 ഉപയോഗിക്കാതെ കിടക്കുന്ന ഉപകരണങ്ങൾ. (upayōgikkāte kiṭakkunna upakaraṇaṅṅaḷ.) ◇ゆうきゅうしほん 遊休資本 ഉപയോഗിക്കാതെ കിടക്കുന്ന മൂലധനം. (upayōgikkāte kiṭakkunna mūladhanaṃ.)

ゆうきょう 遊興 ～する അടിച്ചുപൊളിക്കുക; ഉല്ലസിക്കുക. (aṭiccupoḷikkuka; ullasikkuka.)

ゆうきょう(いんしょく)ぜい 遊興(飲食)税 വിനോദം, ഭക്ഷണം, മദ്യപാനം എന്നിവയിന്മേലുള്ള നികുതി. (vinōdaṃ, bhakṣaṇaṃ, madyapānaṃ ennivayinmēluḷḷa nikuti.)

ゆうぎり 夕霧 സായാഹ്നത്തിലെ മഞ്ഞുവീഴ്ച (മൂടൽ). (sāyāhnattile maññuvīḻca (mūṭal).)

ゆうぐう 優遇 ～する[給料]ഹാർദ്ദമായി സ്വീകരിക്കുക; സൽക്കരിക്കുക; നല്ല ശമ്പളം നല്കുക. (hārddamāyi svīkarikkuka; salkkarikkuka; nalla śampaḷaṃ nalkuka.)

ゆうぐうそち 優遇措置 പ്രഥമഗണനാപെരുമാറ്റം. (prathamagaṇanāperumāṟṟaṃ.)

ユークリッド ◇ユークリッドきかがく ユークリッド幾何学 യൂക്ലിഡിയൻ ക്ഷേത്രഗണിതം. (yūkliḍiyan kṣētragaṇitaṃ.)

ゆうぐれ 夕暮 ☞ 夕方.

ゆうぐん 友軍 ① മിത്രപക്ഷസേന. (mitrapakṣasēna.) ② [同盟軍] സഖ്യകക്ഷിസേന. (sakhyakakṣisēna.)

ゆうぐん 遊軍 റിസർവ് സേന. (ṟisarvu sēna.)

ゆうぐんきしゃ 遊軍記者 ചുമതല നല്കപ്പെട്ടിട്ടില്ലാത്ത പത്രലേഖകൻ. (cumatala nalkappeṭṭiṭṭillātta patralēkhakan.)

ゆうけい 有形 ～の ഭൗതികമായ; നേരിൽ കാണാവുന്ന. (bhautikamāya; nēril kāṇāvunna.)

ゆうけいざいさん 有形財産 ഭൗതികസ്വത്തുക്കൾ. (bhautikasvattukkaḷ.)

ゆうけいむけいの 有形無形の ഭൗതികവും അമൂർത്തവുമായ; പ്രധാനവും അപ്രധാനവുമായ. (bhautikavuṃ amūrttavumāya; pradhānavuṃ apradhānavumāya.)

ゆうげき 遊撃 ◇ゆうげきしゅ 遊撃手 BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിൽ) ചെറിയൊരിടവേള. ((beysbālkkaḷiyil) ceṟiyoriṭavēḷa.) ◇ゆうげきせん 遊撃戦 ഗറില്ലായുദ്ധം. (gaṟillāyuddhaṃ.) ◇ゆうげきたい(かんたい)遊撃隊(艦隊) ഫ്ളൈയിംഗ് കോളം (സ്ക്വാഡ്രൺ). (phḷaiyiṃgu kōḷaṃ (skvādraṇ).)

ゆうげしき 夕景色 സാന്ധ്യരംഗം; സന്ധ്യയിലെ പ്രകൃതിരംഗം. (sāndhyaraṃgaṃ; sandhyayile prakṛtiraṃgaṃ.)

ゆうげん 有限 ～の പരിമിതപ്പെടുത്തിയ. (parimitappeṭuttiya.)

ゆうげんせきにんかいしゃ 有限責任会社 ((*abbr.* Inc.)) ഇൻകോർപ്പറേറ്റഡ് കമ്പനി; ക്ലിപ്തബാദ്ധ്യതയുള്ള കമ്പനി. (inkōrppaṟēṟṟaḍu kampani; kliptabāddhyatayuḷḷa kampani.)

ゆうげん 幽玄 ～な ഗഹനമായ; നിഗൂഢമായ; അന്തർലീനമായ. (gahanamāya; nigūḍhamāya; antarlīnamāya.)

ゆうけんしゃ 有権者 ① സമ്മതിദായകൻ. (sammatidāyakan.) ② (総称)സമ്മതിദായകർ. (sammatidāyakar.)

ゆうこう 友好 സൗഹൃദം. (sauhṛdaṃ.)

ゆうこうかんけい 友好関係 സൗഹൃദബന്ധം. (sauhṛdabandhaṃ.)

ゆうこうこく 友好国 സുഹൃദ് രാജ്യം. (suhṛdu rājyaṃ.)

ゆうこうじょうやく 友好条約 സൗഹൃദഉടമ്പടി. (sauhṛdauṭampaṭi.)

ゆうこう 有効

～である(通用[തൂയോ]する[സുരു])ഫലപ്രദമായിരിക്കുക; പ്രസക്തിയുണ്ടായിരിക്കുക; ബലത്തിലുണ്ടായിരിക്കുക; (phalapradamāyirikkuka; prasaktiyuṇṭāyirikkuka; balattiluṇṭāyirikkuka;) ～に ഫലപ്രദമായി; (phalapradamāyi;) 3 か月～മൂന്നുമാസം വരെ ഫലപ്രദം. (mūnnumāsaṃ vare phalapradaṃ.) ◇ゆうこうきゅうじんばいりつ 有効求人倍

率 ജോലിക്കായി റജിസ്റ്റർ ചെയ്ത ഒഴിവുകളും (സർക്കാറിൽ) ലഭിച്ച അപേക്ഷകളും തമ്മിലുള്ള അനുപാതം. (jōlikkāyi rajisrrar ceyta oḻivukaḷuṃ (sarkkāril) labhicca apēkṣakaḷuṃ tammiluḷḷa anupātaṃ.) ◇ゆうこうじゅよう 有効需要 യഥാർത്ഥത്തിലുള്ള ആവശ്യക്കാർ. (yathārtthattiluḷḷa āvaśyakkār.) ◇ゆうこうとうひょう 有効投票 സാധുവായ വോട്ട് (സമ്മതിദാനപത്രം). (sādhuvāya vōṭṭu (sammatidānapatraṃ).) ◇はつばいとうじつかぎりゆうこう 発売当日限り有効 ഇഷ്യൂചെയ്യുന്ന ദിവസംമാത്രം ലഭിക്കാവുന്നത്. (iṣyuceyyunna divasaṃmātraṃ labhikkāvunnatu.)

ゆうごう 融合 ①（調和）സ്വരച്ചേർച്ച. (svaraccērcca.) ②（一致）ഐകമത്യം. (aikamatyaṃ.) ③（結合）സംയോജനം; വിലയനം. (saṃyōjanaṃ; vilayanaṃ.) 〜する സ്വരച്ചേർച്ചയുണ്ടാക്കുക; പൊരുത്തപ്പെടുത്തുക; യോജിപ്പിക്കുക; ലയിപ്പിക്കുക. (svaraccērccayuṇṭākkuka; poruttappeṭuttuka; yōjippikkuka; layippikkuka.)

ゆうこく 夕刻 ☞ 夕方.

ゆうこく 幽谷 അഗാധമായ താഴ്വര (agādhamāya tāḻvara) ☞ 深山(しんざん).

ゆうこく 憂国 ദേശാഭിമാനം. (dēśābhimānaṃ.) 〜の士 ദേശാഭിമാനി. (dēśābhimāni.)

ゆうこん 雄渾 〜な（筆致が）. മഹത്തായ; സുശക്തമായ; ധീരമായ. (mahattāya; suśaktamāya; dhīramāya.)

ユーザー 'യൂസർ'. ('yūsar'.)

ユーザーインターフェース 'യൂസർ ഇന്റർഫേസ്' (കമ്പ്യൂട്ടർ). ('yūsar inrarphēsu' (kampyūṭṭar).)

ユーザーしゃけん ユーザー車検 സ്വന്തമായി സർവീസ് ചെയ്യപ്പെടുന്ന കാർ ഔദ്യോഗികമായി പരിശോധിക്കൽ. (svantamāyi sarvīsu ceyyappeṭunna kār audyōgikamāyi pariśōdhikkal.)

ユーザーネーム 'യൂസർനെയിം'. ('yūsarneyiṃ'.)

ユーザーフレンドリーな 'യൂസർഫ്രണ്ട്ലി' ആയ. ('yūsarphranṭli' āya.)

ゆうざい 有罪
〜の കുറ്റക്കാരനായ; കുറ്റകരമായ; (kurrakkāranāya; kurrakaramāya;) 〜と決する ശിക്ഷിക്കപ്പെടുക; കുറ്റക്കാരനാണെന്ന് വിധിക്കപ്പെടുക. (śikṣikkappeṭuka; kurrakkāranāṇennu vidhikkappeṭuka.)

ゆうさんかいきゅう 有産階級 ①ഭൂവുടമവർഗ്ഗം (ബൂർഷ്വ). (bhūvuṭamavarggaṃ (būrṣva).) ②《話》ഉള്ളവർ (ഇല്ലാത്തവരും). (uḷḷavar (illāttavaruṃ).)

ゆうさんそうんどう 有酸素運動 ☞ エアロビクス. എയറോബിക്സ്. (eyarōbiksu.)

ゆうし 有史
〜以来の ചരിത്രാരംഭം മുതൽക്കിന്നോളമുണ്ടായതിൽ (ഏറ്റവും വലിയ യുദ്ധം); (caritrārambhaṃ mutalkkinnōḷamuṇṭāyatil (ērravuṃ valiya -yuddhaṃ);) 〜以前の ചരിത്രാതീതകാലത്തെ. (caritrātītakālatte.)

ゆうし 有志 വളന്റിയർ; അനുഭാവി; താല്പര്യമുള്ളവർ. (valanṭiyar; anubhāvi; tālparyamuḷḷavar.) 〜の സ്വമേധയാലുള്ള. (svamēdhayāluḷḷa.)

ゆうし 有刺 ◇ ゆうしてっせん 有刺鉄線 മുൾവേലി; മുൾക്കമ്പിവേലി. (muḷvēli; muḷkkampivēli.)

ゆうし 勇士 ധീരൻ; ഹീറൊ. (dhīran; hīro.)

ゆうし 雄姿 ഗാംഭീര്യദ്യോതകമായ രൂപം. (gāmbhīryadyōtakamāya rūpaṃ.) 〜を現す ഗാംഭീര്യം സ്ഫുരിക്കുന്ന രൂപം പ്രകടമാക്കുക. (gāmbhīryaṃ sphurikkunna rūpaṃ prakaṭamākkuka.)

ゆうし 融資 ①സാമ്പത്തികസഹായം നല്കൽ. (sāmpattikasahāyaṃnalkal.) ②（貸付金）വായ്പ; കടം. (vāypa; kaṭaṃ.) 〜する പണം നല്കുക; മൂലധനം സംഭരിക്കുക; (paṇaṃ nalkuka; mūladhanaṃ sambharikkuka;) 〜を受ける വായ്പയെടുക്കുക. (vāypayeṭukkuka.)

ゆうしがいしゃ 融資会社 ധനകാര്യസ്ഥാപനം. (dhanakāryasthāpanaṃ.)

ゆうしわく 融資枠 'ക്രഡിറ്റ് ലൈൻ'. ('kradirru lain'.)

ゆうじ 有事 〜の際に അടിയന്തിരഘട്ടങ്ങളിൽ. (aṭiyantiraghaṭṭaṅṅaḷil.)

ゆうじりっぽう 有事立法 അടിയന്തിര നിയമനിർമ്മാണം. (aṭiyantira niyamanirmmāṇaṃ.)

ゆうしかい 有視界 ◇ ゆうしかいひこう 有視界飛行 (ദർശനോപകരണങ്ങൾ ഉപയോഗിക്കാതെ വിമാനം) നോക്കിപ്പറപ്പിക്കൽ. ((darśanōpakaraṇaṅṅaḷ upayōgikkāte vimānaṃ) nōkkipparappikkal.)

ゆうしかくしゃ 有資格者 യോഗ്യതകളുള്ള വ്യക്തി. (yōgyatakaḷuḷḷa vyakti.)

U字型 (Uじがた) 〜の 'U'ആകൃതിയിലുള്ള. ('U'akṛtiyiluḷḷa.) ◇U字型カーブ (Uじがたカーブ) മുടിപ്പിൻവളവ്; ഹെയർപിൻ ബെന്റ്. (muṭippinvaḷavu; heyarpin benru.)

ゆうしき 有識 ◇ ゆうしきしゃ 有識者 ①ബുദ്ധികൂർമ്മതയുള്ള വ്യക്തി. (buddhikūrmmatayuḷḷa vyakti.) ②［階級］ബുദ്ധിജീവികൾ. (buddhijīvikaḷ.)

ゆうしゃ 勇者 ☞ 勇士.

ゆうしゅう 有終 〜の美をなす പൂർണ്ണത മൂർദ്ധന്യത്തിലെത്തുക; വിജയശ്രീലാളിതമായിരിക്കുക. (pūrṇṇata mūrddhanyattilettuka; vijayaśrīlāḷitamāyirikkuka.)

ゆうしゅう 憂愁 വിഷാദാത്മകത; താപം. (viṣādātmakata; tāpaṃ.)

ゆうしゅう 優秀
〜な മികച്ച; ഉത്തമമായ; (mikacca; uttamamāya;) 〜な成績で ഉയർന്ന മാർക്കുകളോടെ (ബിരുദമെടുക്കുക). (uyarnna mārkkukaḷōṭe (birudameṭukkuka).)

ゆうじゅうふだん 優柔不断 〜な ഉറച്ച തീരുമാനമെടുക്കാനാവാത്ത; ചാഞ്ചാടുന്ന. (uracca tīrumānameṭukkānāvātta; cāñcāṭunna.)

ゆうしょう 有償 〜の ദുർഭരമായ; മർദ്ദകമായ. (durbharamāya; marddakamāya.)

ゆうしょうけいやく 有償契約 ദുർഭരമായ കരാർ. (durbharamāya karār.)

ゆうしょう 勇将 ധീരനായ സൈന്യാധിപൻ (ജനറൽ). (dhīranāya sainyādhipan (janaral).) 〜の下に弱卒なし ചക്കിക്കൊത്ത ചങ്കരൻ. (cakkikkotta caṅkaran.)

ゆうしょう 優勝 〜する വിജയം നേടുക; (മത്സരക്കളിയിൽ) ചാമ്പ്യനാവുക. (vijayaṃ nēṭuka; (matsarakkaḷiyil) cāmpyanāvuka.)

ゆうしょうき 優勝旗 ①ചാമ്പ്യന്റെ കൊടി. (cāmpyanre koṭi.) ②（細長い三角形の）ചെറുകൊടി; കപ്പൽക്കൊടി; പതാക. (cerukoṭi; kappalkkoṭi; patāka.)

ゆうしょうしゃ(チーム)優勝者(チーム) ജേതാവ് (ചാമ്പ്യൻ ടീം). (jētāvu (cāmpyan ṭīṃ).)

ゆうしょうせん 優勝戦 ①ചാമ്പ്യൻഷിപ്പ് ടൂർണ്ണമെന്റ്. (cāmpyanṣippu ṭūrṇṇamenru.) ②（決勝戦）ഫൈനൽസ്. (phainalsu.)

ゆうしょうはい 優勝杯 ട്രോഫി; കപ്പ്. (ṭrōphi; kappu.)

ゆうじょう 友情 സൗഹൃദം. (sauhṛdaṃ.) 〜のある(ない)സൗഹൃദത്വമുള്ള(ഇല്ലാത്ത). (sauhṛdatvamuḷḷa(illātta).)

ゆうしょく 夕食 അത്താഴം (രാത്രിഭക്ഷണം). (attāḻaṃ (rātribhakṣaṇaṃ).)

ゆうしょく 有色 ◇ ゆうしょくじんしゅ 有色人種 നിറമുള്ള വർഗ്ഗം (കറുത്ത വർഗ്ഗം). (niramuḷḷa varggaṃ (karutta varggaṃ).) ◇ゆうしょくやさい 有色野菜 (വർണഭംഗി കൂടിയ) നിറമുള്ള പച്ചക്കറികൾ. ((varṇabhaṃgi kūṭiya) niramuḷḷa paccakkarikaḷ.)

ゆうしょく 憂色 〜を浮かべて ഉത്കണ്ഠ സ്ഫുരിക്കുന്ന മുഖഭാവത്തോടെ. (utkaṇṭha sphurikkunna mukhabhāvattōṭe.)

ゆうじん 友人 സുഹൃത്ത്. (suhṛttŧ.) 〜になる കൂട്ടുകാരാവുക. (kūṭṭukārāvuka.)

ゆうじん 有人 〜の മനുഷ്യരെ കയറ്റിയ. (manuṣyare kayaṟṟiya.)

ゆうじんうちゅうひこう 有人宇宙飛行 മനുഷ്യരെ കയറ്റിയ ബഹിരാകാശയാത്ര. (manuṣyare kayaṟṟiya bahirākāśayātra.)

ゆうしんろん 有神論 ദൈവവിശ്വാസം. (daivaviśvāsaṃ.)

ゆうしんろんしゃ 有神論者 ദൈവവിശ്വാസി. (daivaviśvāsi.)

ゆうすいち 遊水池 (വെള്ളപ്പൊക്കം നിയന്ത്രിക്കാൻ നിർമ്മിക്കുന്ന) നദീതടപ്രദേശം. ((veḷḷappokkaṃ niyantrikkān nirmmikkunna) nadītaṭapradēśaṃ.)

ゆうすう 有数
〜の ഗണനീയമായ; മുന്നിട്ടുനില്ക്കുന്ന; (gaṇanīyamāya; munniṭṭunilkkunna;) 〜の学者 പ്രമുഖപണ്ഡിതൻ. (pramukhapaṇḍitan.)

ゆうずう 融通
〜する കടം കൊടുക്കുക; സഹായിക്കുക; സാമ്പത്തികസഹായം നല്കുക; (kaṭaṃ koṭukkuka; sahāyikkuka; sāmpattikasahāyaṃ nalkuka;) 〜のきく അനുരൂപീകരിക്കാവുന്ന; പിടിവാശിയില്ലാത്ത (anurūpīkarikkāvunna; piṭivāśiyillātta) 〜のきかない അനുരൂപീകരിക്കാനാവാത്ത; കടുംപിടുത്തമുള്ള; പിടിവാശിയുള്ള. (anurūpīkarikkānāvātta; kaṭumpiṭuttamuḷḷa; piṭivāśiyuḷḷa.)

ゆうずうてがた 融通手形 കൈമാറാവുന്ന പ്രോനോട്ട്. (kaimāṟāvunna prōnōṭṭŧ.)

ゆうずうむげ 融通無碍 ഇലാസ്തികത; പരിതഃസ്ഥിതികളോട് ഇണങ്ങിച്ചേരാനുള്ള കഴിവ്. (ilāstikata; paritaḥsthitikaḷōṭŧ iṇaṅṅiccērānuḷḷa kaḻivŧ.)

ゆうすずみ 夕涼み 〜する വൈകുന്നേരത്തെ ശീതളവായു ആസ്വദിക്കുക. (vaikunnēratte śītaḷavāyu āsvadikkuka.)

ユースホステル യൂത്ത് ഹോസ്റ്റൽ. (yūttŧ hōsṟṟal.)

ゆうする 有する ① കൈവശംവയ്ക്കുക; സ്വന്തമാക്കുക. (kaivaśaṃvaykkuka; svantamākkuka.) ② (天性を) അനുഗൃഹീതമാവുക. (anugṛhītamāvuka.)

ゆうせい 有声 〜の സമഞ്ജസമായ ശബ്ദമുള്ള. (samañjasamāya śabdamuḷḷa.) ◇ゆうせいおん(しいん)有声音(子音) വ്യഞ്ജനാക്ഷരം. (vyañjanākṣaraṃ.)

ゆうせい 有性 〜の ലൈംഗികമായ. (laiṃgikamāya.) ◇ゆうせいせいしょく 有性生殖 ലൈംഗിക പുനരുല്പാദനം. (laiṃgika punarulpādanaṃ.)

ゆうせい 郵政 ◇ ゆうせいこうしゃ 郵政公社 അമേരിക്കൻ ഐക്യനാടുകളിലെ തപാൽ സംവിധാനം. (amērikkan aikyanāṭukaḷile tapāl saṃvidhānaṃ.) ◇にほんゆうせいこうしゃ 日本郵政公社 ജപ്പാൻപോസ്റ്റ്. (jappānpōsṟṟŧ.) ◇ゆうせいじぎょうちょう 郵政事業庁 തപാൽ സേവന ഏജൻസി. (tapāl sēvana ējansi.) ◇ゆうせいしょう(だいじん)郵政省(大臣) (日本の旧省庁の) ജപ്പാൻ തപാൽ കമ്പിയില്ലാക്കമ്പി മന്ത്രാലയം (മന്ത്രി). (jappān tapāl kampiyillākkampi mantrālayaṃ (mantri).)

ゆうせい 遊星 ഗ്രഹം. (grahaṃ.)

ゆうせい 優勢
〜な മുന്നിട്ടുനില്ക്കുന്ന; മുഖ്യമായ; (munniṭṭunilkkunna; mukhyamāya;) 〜になる (意見［ഇക്കെൻ］などが［നദൊഗ］) ശാക്തികവിജയം നേടുക; (അഭിപ്രായത്തിന്ന്) പിന്തുണ നേടുക; (śāktikavijayaṃ nēṭuka; (abhiprāyattinnŧ) pintuṇa nēṭuka;) 〜を保つ (数［കസു］の［നൊ］上［ഉഎ］で［ദെ］) (സംഖ്യാബലം കൊണ്ട്) മുന്നിട്ടുനില്ക്കുക; പ്രാമുഖ്യം നേടുക; പ്രാബല്യം നേടുക. ((saṃkhyābalaṃ koṇṭŧ) munniṭṭunilkkuka; prāmukhyaṃ nēṭuka; prābalyaṃ nēṭuka.)

ゆうせい 優性 BIOL (ജീവശാസ്ത്രം) ആധിപത്യം. ((jīvaśāstraṃ) ādhipatyaṃ.) ◇ゆうせいいでん 優性遺伝 പാരമ്പര്യമായി ലഭിച്ച ആധിപത്യം. (pāramparyamāyi labhicca ādhipatyaṃ.) ◇ゆうせいけいしつ 優性形質 പാരമ്പര്യസിദ്ധമായ സവിശേഷലക്ഷണത്തിന്റെ പ്രാബല്യം. (pāramparyasiddhamāya saviśēṣalakṣaṇattinṟe prābalyaṃ.)

ゆうせい 優生 ◇ ゆうせいがく 優生学 ബീജഗുണോൽക്കർഷവിജ്ഞാനീയം; ആരോഗ്യവും ബുദ്ധിയുമുള്ള സന്തതികളെ ഉല്പാദിപ്പിക്കുന്നതിനെക്കുറിച്ചുള്ള ശാസ്ത്രം. (bījaguṇōlkkarṣavijñānīyaṃ; ārōgyavuṃ buddhiyumuḷḷa santatikaḷe ulpādippikkunnatinekkuṟiccuḷḷa śāstraṃ.) ◇ゆうせいほごほう 優生保護法 ബീജഗുണോൽക്കർഷസംരക്ഷണനിയമം. (bījaguṇōlkkarṣasaṃrakṣaṇaniyamaṃ.)

ゆうぜい 有税 〜の നികുതി ചുമത്താവുന്ന. (nikuti cumattāvunna.)

ゆうぜい 郵税 തപാൽക്കൂലി. (tapālkkūli.) ◇郵税不足(無料、未納、前払い)(ゆうぜいぶそく(むりょう、みのう、まえばらい)) തപാൽക്കൂലി അടയ്ക്കേണ്ടിയിരിക്കുക (സൗജന്യമായിരിക്കുക; അടച്ചിട്ടില്ലാതിരിക്കുക; മുൻകൂർ അടച്ചിട്ടുണ്ടായിരിക്കുക). (tapālkkūli aṭayŧkkēṇṭiyirikkuka (saujanyamāyirikkuka; aṭacciṭṭillātirikkuka; munkūr aṭacciṭṭuṇṭāyirikkuka).)

ゆうぜい 遊説 〜する പ്രചരണം നടത്തുക; തെരുവ് പ്രസംഗം നടത്തുക. (pracaraṇaṃ naṭattuka; teruvŧ prasaṃgaṃ naṭattuka.)

ゆうぜいいん 遊説員 പ്രചരണം നടത്തുന്ന ആൾ; തെരുവ് പ്രാസംഗികൻ; പ്രചരണക്കാരൻ. (pracaraṇaṃ naṭattunna āḷ; teruvŧ prāsaṃgikan; pracaraṇakkāran.)

ゆうせいらん 有精卵 ബീജസങ്കലനം നടന്ന അണ്ഡം. (bījasaṅkalanaṃ naṭanna aṇḍaṃ.)

ゆうせん 有線 ◇ ゆうせんテレビ 有線テレビ കേബിൾ ടെലിവിഷൻ. (kēbiḷ ṭeliviṣan.) ◇ゆうせんテレビほうそうする 有線テレビ放送する കേബിൾ ടെലിവൈസ് ചെയ്യുക. (kēbiḷ ṭelivaisŧ ceyyuka.) ◇ゆうせんほうそう 有線放送 സാമൂഹ്യപ്രക്ഷേപണസംവിധാനം. (sāmūhyaprakṣēpaṇasaṃvidhānaṃ.)

ゆうせん 郵船 തപാൽ ബോട്ട്. (tapāl bōṭṭŧ.) ◇ゆうせんかいしゃ 郵船会社 തപാൽ കപ്പൽകമ്പനി. (tapāl kappalkampani.)

ゆうせん 優先 〜する മുൻഗണന നല്കുക. (munganaṇa nalkuka.) ◇ゆうせんかぶ 優先株 മുൻഗണനാക്രമത്തിൽ നല്കുന്ന ഓഹരി (വിപണി)കൾ. (munganaṇanākramattil nalkunna ōhari (vipaṇi)kaḷ.) ◇ゆうせんけんがある(をあたえる)優先権がある(を与える) മുൻഗണന ഉണ്ടായിരിക്കുക (നല്കുക). (munganaṇa uṇṭāyirikkuka (nalkuka).) ◇ゆうせんせき 優先席 ［乗り物などの］മുൻഗണനാക്രമത്തിലുള്ള ഇരിപ്പിടം (വണ്ടിയിലും മറ്റും). (munganaṇanākramattiluḷḷa irippiṭaṃ (vaṇṭiyiluṃ maṟṟuṃ).) ◇ゆうせんつうこうけん 優先通行権 വഴിക്കുള്ള അവകാശം (കടന്നുപോകാനുള്ള അവകാശം). (vaḻikkuḷḷa avakāśaṃ (kaṭannupōkānuḷḷa avakāśaṃ).)

ゆうぜん 悠然 ☞ 悠々.

ゆうそう 郵送 〜する തപാലിലയക്കുക. (tapālilayakkuka.)

ゆうそうりょう 郵送料 തപാൽക്കൂലി. (tapālkkūli.)

ゆうそう 勇壮 〜な ധീരനായ; ഹീറോ ആയ; സജീവമായ. (dhīranāya; hīrō āya; sajīvamāya.)

ゆうそくこじつ 有職故実 പുരാതന ആചാരങ്ങളും പ്രയോഗങ്ങളും. (purātana ācāraṅṅaḷuṃ prayōgaṅṅaḷuṃ.)

Uターン യൂടേൺ. (yūṭēṇ.) 〜をする യൂടേൺ എടുക്കുക. (yūṭēṇ eṭukkuka.) ◇Uターン禁止 (Uターンきんし) 《掲示》 യൂടേൺ പാടില്ല. (yūṭēṇ pāṭilla.)

ゆうたい 勇退 〜する സ്വന്തം ഇഷ്ടപ്രകാരം ജോലിയിൽനിന്നും പിരിയുക (രാജിവയ്ക്കുക). (svantaṃ iṣṭaprakāraṃ jōliyilninnuṃ piriyuka (rājivaykkuka).)

ゆうたい 優待 〜する സ്വീകരിക്കുക; ഹാർദ്ദമായി സ്വീകരിക്കുക; ആതിഥ്യമര്യാദയോടെ പരിചരിക്കുക. (svīkarikkuka; hārddamāyi svīkarikkuka; ātithyamaryādayōṭe paricarikkuka.)

ゆうたいけん 優待券 കോംപ്ലിമെന്ററി ടിക്കറ്റ്; ഡിസ്കൗണ്ട് കൂപ്പൺ. (kōmplimenṟari ṭikkaṟṟʉ; ḍiskauṇṭʉ kūppaṇ.)

ゆうだい 雄大 〜な മഹത്തായ; ഉജ്ജ്വലമായ. (mahattāya; ujjvalamāya.)

ゆうたいるい 有袋類 ZOOL കങ്കാരു മുതലായ സഞ്ചിമൃഗങ്ങൾ. (kaṅkāru mutalāya sañcimṛgaṅṅaḷ.)

ゆうだち 夕立 〜（にあう）മഴയിൽ (പെട്ടുപോവുക). (maḻayil (peṭṭupōvuka).)

ゆうだん 勇断 〜（する［をふるう］）നിർണ്ണായകമായ (നടപടി എടുക്കുക) (ചുവടുവയ്ക്കുക). (nirṇṇāyakamāya (naṭapaṭi eṭukkuka) (cuvaṭuvaykkuka).)

ゆうだんしゃ 有段者 പദവി കരസ്ഥമാക്കിയ വ്യക്തി (ഗ്രേഡ് ലഭിച്ച ആൾ). (padavi karasthamākkiya vyakti (grēḍʉ labhicca āḷ).)

ゆうち 誘致 〜する ആകർഷിക്കുക; പ്രേരിപ്പിക്കുക (സഞ്ചാരികളെ/നിക്ഷേപകരെ). (ākarṣikkuka; prērippikkuka (sañcārikaḷe/nikṣēpakare).)

ゆうちょう 悠長
〜な സാവകാശത്തിലുള്ള; അലസമായ; (sāvakāśattiluḷḷa; alasamāya;)
〜に構える മനസ്സ് വിഷമിപ്പിക്കാതെ ശ്രദ്ധിച്ച് നീങ്ങുക. (manassu viṣamippikkāte śraddhiccu nīṅṅuka.)

ゆうづき 夕月 സന്ധ്യയിലെ ചന്ദ്രൻ; സാന്ധ്യചന്ദ്രിക. (sandhyayile candran; sāndhyacandrika.)

ユーティリティー യൂട്ടിലിറ്റി റൂം (വീടുകളുടെ നിലവറയിൽ ചൂടാക്കാനും തണുപ്പിക്കുവാനും അലക്കാനും മറ്റുമുള്ള ഉപകരണങ്ങൾ സൂക്ഷിക്കുന്ന മുറി). (yūṭṭiliṟṟi rūṃ (vīṭukaḷuṭe nilavaṟayil cūṭākkānuṃ taṇuppikkuvānuṃ alakkānuṃ maṟṟumuḷḷa upakaraṇaṅṅaḷ sūkṣikkunna muṟi).)

ゆうているい 有蹄類 ZOOL കുളമ്പുകളുള്ള സസ്തനജീവികൾ. (kuḷampukaḷuḷḷa sastanajīvikaḷ.)

ゆうてん 融点 ദ്രവണാങ്കം. (dravaṇāṅkaṃ.)

ゆうとう 遊蕩 〜にふける അനിയന്ത്രിതമായ ജീവിതം നയിക്കുക. (aniyantritamāya jīvitaṃ nayikkuka.)

ゆうとうじ 遊蕩児 കുത്തഴിഞ്ഞ ജീവിതം നയിക്കുന്ന വ്യക്തി. (kuttaḻiñña jīvitaṃ nayikkunna vyakti.)

ゆうとうせいかつ 遊蕩生活 കുത്തഴിഞ്ഞ (സുഖലോലുപതയിൽ മുഴുകിയ) ജീവിതം. (kuttaḻiñña (sukhalōlupatayil muḻukiya) jīvitaṃ.)

ゆうとう 優等 〜で ഉയർന്ന മാർക്കുകളോടെ (പാസ്സാവുക). (uyarnna mārkkukaḷōṭe (pāssāvuka).)

ゆうとうしょう 優等賞 ബഹുമതി (നേടുക); ഉന്നതസമ്മാനം. (bahumati (nēṭuka); unnatasammānaṃ.)

ゆうとうせい 優等生 ഉന്നതസമ്മാനാർഹനായ വിദ്യാർത്ഥി. (unnatasammānārhanāya vidyārtthi.)

ゆうどう 誘導 〜する പ്രേരിപ്പിക്കുക; നയിക്കുക; വഴികാട്ടുക. (prērippikkuka; nayikkuka; vaḻikāṭṭuka.)

ゆうどうじんもん 誘導尋問 അതെയെന്ന പറഞ്ഞാലും അല്ല എന്നു പറഞ്ഞാലും ഒരുപോലെ തെറ്റുകാരനായേക്കാവുന്ന തരത്തിൽ അഭിഭാഷകർ പ്രതിയോട് ചോദിക്കുന്ന ലീഡിംഗ് ചോദ്യം. (ateyennu paṟaññāluṃ alla ennu paṟaññāluṃ orupōle teṟṟukāranāyēkkāvunna tarattil abhibhāṣakar pratiyōṭʉ cōdikkunna līḍiṃgʉ cōdyaṃ.)

ゆうどうそうち 誘導装置 ①（航空管制塔の）ടോക്കിംഗ് ഡൗൺ സിസ്റ്റം (ഏർട്രാഫിക്ക് കൺട്രോൾ ടവറിലെ). (ṭōkkiṃgʉ ḍauṇ sisṟṟaṃ (ērṭrāphikkʉ kaṇṭrōḷ ṭavaṟile).) ②（ミサイルの）മിസൈലിന്റെയും മറ്റും ഗതിനിയന്ത്രണസംവിധാനം. (misailinṟeyuṃ maṟṟuṃ gatiniyantraṇasaṃvidhānaṃ.)

ゆうどうたい 誘導体 ഒന്നിന്നിടയിൽനിന്നുണ്ടായ. (onninniṭayilninnuṇṭāya.)

ゆうどうだん 誘導弾 ഗൈഡഡ് മിസൈൽ. (gaiḍaḍʉ misail.)

ゆうどうでんりゅう 誘導電流 പ്രേരിതവൈദ്യുതിപ്രവാഹം. (prēritavaidyutipravāhaṃ.)

ゆうどうろ 誘導路［空港の］വിമാനത്തിന്റെ ടാക്സീവെ (വിമാനത്താവളത്തിലെ). (vimānattinṟe ṭāksīve (vimānattāvaḷattile).)

ゆうどうえんぼく 誘導円木 ഊഞ്ഞാൽ ത്തൂൺ. (ūññāl tūṇ.)

ゆうとく 有徳 〜の സദ്ഗുണങ്ങളുള്ള (വ്യക്തി). (sadguṇaṅṅaḷuḷḷa (vyakti).)

ゆうどく 有毒 〜な വിഷമുള്ള; അപകടകാരിയായ. (viṣamuḷḷa; apakaṭakāriyāya.)

ゆうどくガス 有毒ガス വിഷവാതകം. (viṣavātakaṃ.)

ユートピア ഉട്ടോപ്പിയ (കുറ്റമറ്റ സാങ്കല്പികരാഷ്ട്രം). (uṭṭōppiya (kuṟṟamaṟṟa sāṅkalpikarāṣṭraṃ).)

ゆうなぎ 夕凪 സായാഹ്ന ശാന്തത. (sāyāhna śāntata.)

ゆうに 優に നിറഞ്ഞ; വേണ്ടുവോളം; ധാരാളമായി. (niṟañña; vēṇṭuvōḷaṃ; dhārāḷamāyi.)

ゆうのう 有能 〜な കഴിവുള്ള; യോഗ്യത തികഞ്ഞ. (kaḻivuḷḷa; yōgyata tikañña.)

ゆうばえ 夕映え ☞ 夕焼け.

ゆうはつ 誘発 〜する ഹേതുവാകുക. (hētuvākuka.)

ゆうはん 夕飯 ☞ 夕食.

ゆうひ 夕日 അസ്തമനസൂര്യൻ. (astamanasūryan.)

ゆうひ 雄飛 〜する（海外に）. ക്രിയാത്മകപങ്ക് വഹിക്കുക; വൻപ്രതീക്ഷകളോടെ വിദേശത്ത് പോവുക. (kriyātmakapaṅkʉ vahikkuka; vanpratīkṣakaḷōṭe vidēśattʉ pōvuka.)

ゆうび 優美 〜な സൗകുമാര്യം തികഞ്ഞ; മാന്യമായ. (saukumāryaṃ tikañña; mānyamāya.)

ゆうびん 郵便 തപാൽ; പോസ്റ്റ്. (tapāl; pōsṟṟʉ.) 〜の തപാൽ സംബന്ധിച്ച. (tapāl saṃbandhicca.) 〜で തപാലിലൂടെ. (tapālilūṭe.) 〜を出す പോസ്റ്റുചെയ്യുക(-എഴുത്ത്). (pōsṟṟuceyyuka(-eḻuttʉ).)

ゆうびんうけ 郵便受け തപാൽപ്പെട്ടി; എഴുത്തുപെട്ടി. (tapālppeṭṭi; eḻuttupeṭṭi.)

ゆうびんかばん 郵便かばん തപാൽബാഗ്; തപാൽസഞ്ചി. (tapālbāgʉ; tapālsañci.)

ゆうびんかわせ 郵便為替 പോസ്റ്റൽ ഓർഡർ; മണിഓർഡർ. (pōsṟṟal ōrḍar; maṇiōrḍar.)

ゆうびんきって 郵便切手 തപാൽമുദ്ര. (tapālmudra.)

ゆうびんきょく 郵便局 തപാലാപ്പീസ്. (tapālāppīsʉ.)

ゆうびんきょくいん 郵便局員 തപാലാപ്പീസ് ക്ലാർക്ക്; തപാലാപ്പീസിലെ ഗുമസ്ഥൻ. (tapālāppīsʉ klārkkʉ; tapālāppīsile gumasthan.)

ゆうびんきょくちょう 郵便局長 പോസ്റ്റ് മാസ്റ്റർ. (pōsṟṟʉ māsṟṟar.)

ゆうびんこづつみ 郵便小包 പാർസൽ. (pārsal.)
ゆうびんちょきん 郵便貯金 പോസ്റ്റ് ആപ്പീസ് നിക്ഷേപം. (pōsṟṟŧ āppīsŧ nikṣēpaṃ.)
ゆうびんはいたつにん 郵便配達人 പോസ്റ്റ്മാൻ; മെയിൽമാൻ. (pōsṟṟmān; meyilmān.)
ゆうびんはがき 郵便はがき പോസ്റ്റ് കാർഡ്. (pōsṟṟŧ kārḍŧ.)
郵便箱[ポスト](ゆうびんばこ[ポスト]) ① തപാൽപ്പെട്ടി; പോസ്റ്റ് ബോക്സ്. (tapālppeṭṭi; pōsṟṟŧ bōksŧ.) ②(円柱形の)മെയിൽ ബോക്സ്. (meyil bōksŧ.) ③(受け箱)ലെറ്റർ ബോക്സ്. (leṟṟar bōksŧ.)
ゆうびんばんごう 郵便番号 പോസ്റ്റ് കോഡ്; പിൻ (സിപ്) കോഡ്. (pōsṟṟŧ kōḍŧ; pin (sipŧ) kōḍŧ.)
(だいいっしゅ)ゆうびんぶつ(第一種)郵便物 (ഒന്നാംതരം) തപാൽ ഉരുപ്പടി. ((onnāṃtaraṃ) tapāl uruppaṭi.)
ゆうびんふりかえ 郵便振替 പോസ്റ്റൽ ട്രാൻസ്ഫർ. (pōsṟṟal ṭrānsphar.)
ゆうびんりょうきん 郵便料金 തപാൽക്കൂലി; പോസ്റ്റേജ്. (tapālkkūli; pōsṟṟējŧ.)
UVカット 〜の യുവികട്ട് (അൾട്രാവയലറ്റ് രശ്മികളെ തടുക്കുന്ന). (yuvikaṭṭŧ (alṭrāvayalaṟṟŧ raśmikaḷe taṭukkunna).)
UFO (ユーフォー) 《未確認飛行物体》 യൂഎഫോ; പറക്കുംതളിക (തിരിച്ചറിയപ്പെടാത്ത പറക്കുന്ന വസ്തുക്കൾ). (yūephō; paṟakkuṃtaḷika (tiriccaṟiyappeṭātta paṟakkunna vastukkaḷ).)
ゆうふく 裕福
〜な ധനവാനായ; ധനികനായ; (dhanavānāya; dhanikanāya;) 〜暮らす സമൃദ്ധിയിൽ ജീവിക്കുക. (samṛddhiyil jīvikkuka.)
ゆうべ 夕べ വൈകുന്നേരം. (vaikunnēraṃ.) 音楽の〜സംഗീതസായാഹ്നം. (saṃgītasāyāhnaṃ.)
ゆうべ 昨夜 ഇന്നലെ രാത്രി; ഇന്നലെ വൈകുന്നേരം. (innale rātri; innale vaikunnēraṃ.)
ゆうへい 幽閉 〜する അടക്കിനിർത്തുക; തടങ്കലിലാക്കുക. (aṭakkinirttuka; taṭaṅkalilākkuka.)
ゆうべん 雄弁 വാഗ്മിത്വം. (vāgmitvaṃ.) 〜な(に) വാഗ്മിത്വമുള്ള (വാഗ്മിത്വത്തോടെ). (vāgmitvamuḷḷa (vāgmitvattōṭe).) 〜を振るう വാഗ്ചാതുരിയോടെ ഘോരഘോരം പ്രസംഗിക്കുക. (vāgcāturiyōṭe ghōraghōraṃ prasaṃgikkuka.)
ゆうべんか 雄弁家 വാഗ്മി. (vāgmi.)
ゆうべんじゅつ 雄弁術 പ്രസംഗകല. (prasaṃgakala.)
ゆうべんたいかい 雄弁大会 പ്രസംഗമത്സരം. (prasaṃgamatsaraṃ.)
ゆうほ 遊歩 〜する നടക്കാൻ പോവുക. (naṭakkān pōvuka.)
ゆうほかんぱん 遊歩甲板 വിഹാരശാല (നടക്കാൻ ഇറങ്ങുന്ന സ്ഥലം). (vihāraśāla (naṭakkān iṟaṅṅunna sthalaṃ).)
ゆうほどう 遊歩道 വിഹാരപാത. (vihārapāta.)
ゆうほう 友邦 ബന്ധുരാജ്യം; സഖ്യരാഷ്ട്രം. (bandhurājyaṃ; sakhyarāṣṭraṃ.)
ゆうぼう 有望 〜な ഭാവിയുടെ വാഗ്ദത്തമായ; പ്രതീക്ഷയ്ക്കു വകയുള്ള. (bhāviyuṭe vāgdattamāya; pratīkṣaykku vakayuḷḷa.)
ゆうぼく 遊牧 സ്ഥിരവാസസ്ഥാനമില്ലാതെ അലഞ്ഞുതിരിയുന്ന ജീവിതരീതി. (sthiravāsasthānamillāte alaññutiriyunna jīvitarīti.)
ゆうぼくせいかつ 遊牧生活 അലഞ്ഞുതിരിയുന്ന ജീവിതം. (alaññutiriyunna jīvitaṃ.)
ゆうぼくみん 遊牧民 നാടോടിവർഗ്ഗം. (nāṭōṭivarggaṃ.)
ゆうみん 遊民 അലസരായ ആളുകൾ. (alasarāya āḷukaḷ.) ◇こうとうゆうみん 高等遊民 അഭ്യസ്ഥവിദ്യരായ അലസജനങ്ങൾ. (abhyasthavidyarāya alasajanaṅṅaḷ.)
ゆうめい 勇名 〜をとどろかす പ്രശസ്തമാവുക; ലോകപ്രശസ്തി ആസ്വദിക്കുക. (praśastamāvuka; lōkapraśasti āsvadikkuka.)
ゆうめい 有名
〜な(である)(悪名[അക്കുമെയ്]) പ്രശസ്തമായ (പ്രശസ്തിയുള്ള); പേരെടുത്ത; എങ്ങും അറിയപ്പെടുന്ന (സൽക്കീർത്തിയോ ദുഷ്കീർത്തിയോ); (praśastamāya (praśastiyuḷḷa); pēreṭutta; eṅṅuṃ aṟiyappeṭunna (salkkīrttiyō duṣkkīrttiyō);) 〜になる പ്രശസ്തമാവുക; കുപ്രസിദ്ധിയാർജ്ജിക്കുക. (praśastamāvuka; kuprasiddhiyārjjikkuka.)
ゆうめいこう 有名校 ① പ്രശസ്ത വിദ്യാലയം. (praśasta vidyālayaṃ.) ②(《話》 പേരെടുത്ത വിദ്യാലയം. (pēreṭutta vidyālayaṃ.)
ゆうめいじん 有名人 പ്രശസ്തിയുള്ള വ്യക്തി; സുപ്രസിദ്ധൻ. (praśastiyuḷḷa vyakti; suprasiddhan.)
ゆうめいぜい 有名税 പ്രശസ്തിയുടെ 'പിഴ'. (praśastiyuṭe 'piḻa'.)
ゆうめいかい 幽冥界 പരലോകം. (paralōkaṃ.)
ゆうめいむじつ 有名無実 〜の നാമമാത്രമായ (nāmamātramāya)
ユーモア ഹ്യൂമർ. (hyūmar.) 〜を解する നർമ്മബോധമുണ്ടായിരിക്കുക. (narmmabōdhamuṇṭāyirikkuka.)
ユーモアさっか ユーモア作家 ഹാസ്യസാഹിത്യകാരൻ. (hāsyasāhityakāran.)
ユーモアしょうせつ ユーモア小説 ഹാസ്യനോവൽ. (hāsyanōval.)
ゆうもう 勇猛 〜な നിർഭയനായ; സാഹസികനായ. (nirbhayanāya; sāhasikanāya.)
ゆうもうかかんな 勇猛果敢な നിർഭീകനായ. (nirbhīkanāya.)
ゆうもや 夕靄 വൈകുന്നേരത്തെ മൂടൽമഞ്ഞ്. (vaikunnēratte mūṭalmaññŧ.)
ユーモラス ഹ്യൂമറസ് (നർമ്മം കലർന്ന). (hyūmaṟasŧ (narmmaṃ kalarnna).)
ゆうもん 幽門 ANAT ആമാശയം ആന്ത്രമൂലവുമായി കൂടിച്ചേരുന്ന ഭാഗം. (āmāśayaṃ āntramūlavumāyi kūṭiccērunna bhāgaṃ.)
ゆうやく 勇躍 〜して ഉത്സാഹത്തള്ളിച്ചയോടെ. (utsāhattaḷḷiccayōṭe.)
ゆうやく 釉薬 ☞ 上(うわ)薬.
ゆうやけ 夕焼け സാന്ധ്യച്ഛവി; സന്ധ്യാകാലത്തെ ആകാശഅരുണിമ. (sāndhyachavi; sandhyākālatte ākāśaaruṇima.)
ゆうやみ 夕闇 സന്ധ്യ. (sandhya.) 〜が迫る ഇരുട്ട് കൂടിവരിക. (iruṭṭŧ kūṭivarika.) 〜迫る頃 സന്ധ്യയോടടുത്ത്. (sandhyayōṭaṭuttŧ.)
ゆうゆう 悠々
〜と ശാന്തമായി; മനസ്സാന്നിദ്ധ്യത്തോടെ; അനായാസമായി; (śāntamāyi; manassānniddhyattōṭe; anāyāsamāyi;) 〜と勝つ അനായാസമായി ജയം നേടുക. (anāyāsamāyi jayaṃ nēṭuka.)
ゆうゆうじてきする 悠々自適する സംസാരദുഃഖങ്ങളിൽനിന്നും മുക്തിനേടി ജീവിക്കുക. (saṃsāraduḥkhaṅṅaḷilninnuṃ muktinēṭi jīvikkuka.)
ゆうよ 有余
〜(の) കൂടുതലായ; മേലെയായ; ഉന്നതനിലയിലായ; (kūṭutalāya; mēleyāya; unnatanilayilāya;) 百人〜നൂറിലധികം ആളുകൾ. (nūṟiladhikaṃ āḷukaḷ.)
ゆうよ 猶予
〜する(支払[ശിഹര]いを[ഇവൊ])(刑[കെ്ഇ]を[വൊ]) സമയം നല്കുക; കരുണ കാട്ടുക (മൂന്നുദിവസത്തേക്ക്); (samayaṃ nalkuka; karuṇa kāṭṭuka (mūnnudivasattēkkŧ);) 〜なく നേരം കളയാതെ; താമസം വരുത്താതെ. (nēraṃ kaḷayāte; tāmasaṃ varuttāte.)
ゆうよきかん 猶予期間 സൗജന്യകാലാവധി. (saujanyakālāvadhi.)
ゆうよう 有用 〜な ഉപയോഗപ്രദമായ; വിലപിടിച്ച; ഉപയോഗിക്കാവുന്ന. (upayōgapradamāya; vilapiṭicca; upayōgikkāvunna.)

ゆうよう 悠揚 ～迫らざる態度で മനസ്സാന്നിദ്ധ്യം കൈവെടിയാതെ; ശാന്തമായി. (manassānniddhyaṃ kaivetịyāte; śāntamāyi.)
ゆうよく 遊弋 ～する കപ്പൽയാത്രപോവുക. (kappalyātrapōvuka.)
ユーラシア യൂറേഷ്യ. (yūṟēṣya.)
ユーラシアたいりく ユーラシア大陸 യൂറേഷ്യൻ ഭൂഖണ്ഡം (വൻകര) (yūṟēṣyan bhūkhaṇḍaṃ (vankara))
ゆうらん 遊覧 ～する ഉല്ലാസയാത്രയ്ക്ക് പോവുക; കാഴ്ചകൾ കാണാൻ പോവുക. (ullāsayātraykkɨ pōvuka; kāḻcakaḷ kāṇān pōvuka.)
ゆうらんあんないしょ 遊覧案内所 സഞ്ചാരികൾക്കായുള്ള വിവരകേന്ദ്രം. (sañcārikaḷkkāyuḷḷa vivarakēndraṃ.)
ゆうらんきっぷ 遊覧切符 ഉല്ലാസയാത്രാടിക്കറ്റ്. (ullāsayātrāṭikkaṟṟɨ.)
ゆうらんきゃく 遊覧客 സഞ്ചാരി; സന്ദർശകൻ. (sañcāri; sandarśakan.)
ゆうらんせん 遊覧船 ഉല്ലാസനൗക. (ullāsanauka.)
ゆうらんち 遊覧地 യാത്രാസങ്കേതം. (yātrāsaṅkētaṃ.)
ゆうらん 遊覧
～バス ഉല്ലാസയാത്രാബസ്സ്; (ullāsayātrābassɨ;) ～飛行 ഉല്ലാസയാത്രാവിമാനം. (ullāsayātrāvimānaṃ.)
ゆうり 遊離
～する［させる］ ഒറ്റപ്പെടുത്തുക; (മാറ്റിയെടുക്കപ്പെടുക); (oṟṟappeṭuttuka; (māṟṟiyeṭukkappeṭuka);) ～した（現実［ശെൻജിത്സു］から［കര］）മാറ്റിനിർത്തപ്പെട്ട; അയഥാർത്ഥ്യമായ. (māṟṟinirttappeṭṭa; ayathārtthyamāya.)
ゆうり 有利 ～な［好都合］ലാഭകരമായ; ഗുണകരമായ; നേട്ടമുണ്ടാകുന്ന. (lābhakaramāya; guṇakaramāya; nēṭṭamuṇṭākunna.)
ゆうり 有理 ◇ ゆうりしき（すう）有理式（数） MATH (ഗണിതം) യുക്തിസഹചിഹ്നം (സംഖ്യ). ((gaṇitaṃ) yuktisahacihnaṃ (saṃkhya).)
ゆうりょ 憂慮 ～する ☞ 憂える.
ゆうりょう 有料 ◇ ゆうりょうちゅうしゃじょう 有料駐車場 പണമടച്ച് വാഹനങ്ങൾ പാർക്കുചെയ്യാവുന്ന സ്ഥലം. (paṇamaṭaccu vāhanaṅṅaḷ pārkkuceyyāvunna sthalaṃ.) ◇ゆうりょうどうろ 有料道路 ടോൾപ്പാത. (ṭōlppāta.) ◇ゆうりょうべんじょ 有料便所 പണം കൊടുത്തുപയോഗിക്കാവുന്ന ടോയ്ലറ്റ്. (paṇaṃ koṭuttupayōgikkāvunna ṭōylaṟṟɨ.) ◇ゆうりょうろうじんホーム 有料老人ホーム സ്വകാര്യ ഉടമസ്ഥതയിലുള്ള വൃദ്ധസദനം. (svakārya uṭamasthatayiluḷḷa vṛddhasadanaṃ.)
ゆうりょう 優良 ～な ഉന്നതനിലവാരം പുലർത്തുന്ന; ഉത്തമമായ. (unnatanilavāraṃ pularttunna; uttamamāya.) ◇ゆうりょうかぶ 優良株 ബ്ലൂചിപ്പ് (ഓഹരികൾ). (blūcippɨ (ōharikaḷ).)
ゆうりょく 有力 ～な（勢力のある）;（一流の）;（容疑者など）. സാദ്ധ്യതയുള്ള. (sāddhyatayuḷḷa.)
ゆうりょくこうほ 有力候補 മുഖ്യസ്ഥാനാർത്ഥി. (mukhyasthānārtthi.)
ゆうりょくしゃ 有力者 പ്രേരണാശക്തിയുള്ള (നേതാവ്). (prēraṇāśaktiyuḷḷa (nētāvɨ).)
ゆうりょくせんしゅ 有力選手 ഭാവിയുള്ള കളിക്കാരൻ. (bhāviyuḷḷa kaḷikkāran.)
ゆうれい 幽霊 പ്രേതം; ഭൂതം. (prētaṃ; bhūtaṃ.) ～が出る പ്രേതബാധയുണ്ടായിരിക്കുക. (prētabādhayuṇṭāyirikkuka.)
ゆうれいがいしゃ 幽霊会社 വ്യാജകമ്പനി. (vyājakampani.)
ゆうれいじんこう 幽霊人口 വ്യാജജനസംഖ്യ. (vyājajanasaṃkhya.)
ゆうれいせん 幽霊船 ഫാന്റം കപ്പൽ. (phānṟaṃ kappal.)
ゆうれいやしき 幽霊屋敷 പ്രേതബാധയുള്ള വീട്. (prētabādhayuḷḷa vīṭɨ.)
ユーレイルパス യൂറെയിൽപ്പാസ് (യൂറോപ്യൻ തീവണ്ടിപ്പാസ്). (yūṟeyilppāsɨ (yūṟōpyan tīvaṇṭippāsɨ).)
ゆうれつ 優劣
～がない തിരഞ്ഞെടുക്കുവാൻമാത്രം വ്യത്യസ്തതയൊന്നുമില്ലാതിരിക്കുക; (tiraññeṭukkuvānmātraṃ vyatyastatayonnumillātirikkuka;) ～を争う മുൻഗണനയ്ക്കായി മത്സരിക്കുക; (munganaṇanaykkāyi matsarikkuka;) ～を論じる പരസ്പരമേന്മ തുലനപ്പെടുത്തുക. (parasparamēnma tulanappeṭuttuka.)
ユーロ യൂറൊ(നാണയം). (yūṟo(nāṇayaṃ).)
ユーロえん ユーロ円 യൂറോയെൻ (ജപ്പാന്ന് പുറത്തുള്ള ബാങ്കുകളിൽ കിടക്കുന്ന യെൻ നിക്ഷേപം) (yūṟōyen (jappānnɨ puṟattuḷḷa bāṅkukaḷil kiṭakkunna yen nikṣēpaṃ))
ユーロカレンシー യൂറോകറൻസി (രാഷ്ട്രങ്ങളുടെയും കമ്പനികളുടേയും, നിക്ഷേപ സ്ഥാപനങ്ങളുടെയും മറ്റും സ്വന്തം നാടിന്ന് പുറത്തുള്ള ബാങ്കുകളിലെ നിക്ഷേപം). (yūṟōkaṟansi (rāṣṭraṅṅaḷuṭeyuṃ kampanikaḷuṭēyuṃ, nikṣēpa sthāpanaṅṅaḷuṭeyuṃ maṟṟuṃ svantaṃ nāṭinnɨ puṟattuḷḷa bāṅkukaḷile nikṣēpaṃ).)
ユーロコミュニズム യൂറോകമ്മ്യൂണിസം (പടിഞ്ഞാറൻ യൂറോപ്പിലെ കമ്മ്യൂണിസ്റ്റ് പാർട്ടികളിൽ '70 - '80കളിൽ പ്രകടമായ സ്വതന്ത്ര പ്രവർത്തന പ്രവണത). (yūṟōkammyūṇisaṃ (paṭiññāṟan yūṟōppile kammyūṇisṟṟɨ pārṭṭikaḷil '70 - '80kaḷil prakaṭamāya svatantra pravarttana pravaṇata).)
ユーロさい ユーロ債 യൂറോബോണ്ട് (കടപ്പത്രം). (yūṟōbōṇṭɨ (kaṭappatraṃ).)
ユーロしじょう ユーロ市場 (യൂറോപ്യൻ യൂനിയൻ അംഗരാജ്യങ്ങളിലെ നാണയ, നിക്ഷേപ വിപണി). ((yūṟōpyan yūniyan aṃgarājyaṅṅaḷile nāṇaya, nikṣēpa vipaṇi).)
ユーロダラー യൂറോഡോളർ (യൂറോപ്പ്യൻ ബാങ്കുകളിൽ കിടക്കുന്ന അമേരിക്കൻ ഡോളർ). (yūṟōḍōḷar (yūṟōppyan bāṅkukaḷil kiṭakkunna amērikkan ḍōḷar).)
ユーロマネー യൂറോമണി (അന്തർരാഷ്ട്രീയ ബാങ്കിംഗ്, സാമ്പത്തിക, മൂലധന സംബന്ധിയായ സ്ഥാപനം (പ്രസിദ്ധീകരണം). (yūṟōmaṇi (antarrāṣṭrīya bāṅkiṃgɨ, sāmpattika, mūladhana saṃbandhiyāya sthāpanaṃ (prasiddhīkaraṇaṃ).)
ユウロピウム CHEM*Symbol* Eu യൂറോപ്പിയം (മൂലകം). (yūṟōppiyaṃ (mūlakaṃ).)
ゆうわ 融和 സ്വരച്ചേർച്ച; പൊരുത്തം; രഞ്ജിപ്പ്. (svaraccērcca; poruttaṃ; rañjippɨ.) ～する സ്വരച്ചേർച്ചയുണ്ടാക്കുക; അനുരഞ്ജിപ്പിക്കുക. (svaraccērccayuṇṭākkuka; anurañjippikkuka.)
ゆうわ 宥和 ◇ ゆうわせいさく 宥和政策 പ്രീണനനയം. (prīṇananayaṃ.)
ゆうわく 誘惑
～する ആകർഷിക്കുക; പ്രലോഭിപ്പിക്കുക; വശീകരിക്കുക. (ākarṣikkuka; pralōbhippikkuka; vaśīkarikkuka.) ～に勝つ പ്രലോഭനങ്ങൾക്ക് വഴങ്ങാതിരിക്കുക. (pralōbhanaṅṅaḷkkɨ vaḻaṅṅātirikkuka.) ～に負ける പ്രലോഭനങ്ങൾക്ക് കീഴടങ്ങുക. (pralōbhanaṅṅaḷkkɨ kīḻaṭaṅṅuka.)
ゆえ 故
～あって പ്രത്യേക കാരണംകൊണ്ട്. (pratyēka kāraṇaṃkoṇṭɨ.) ～なく -അകാരണമായി. (-akāraṇamāyi.) ～に ആയതിനാൽ (āyatināl); -ആ നിലയ്ക്ക് (-ā nilaykkɨ) …の～に …-എന്ന കാരണത്താൽ ; -ആയതിനാൽ.,...കൊണ്ട് (...-enna kāraṇattāl ; -āyatināl.,...koṇṭɨ)
ゆえき 輸液 MEDICAL (ഒരുതരം) കഷായം; സത്ത്; (ശരീരത്തിലോട്ട്) ഒഴുക്കിയകറ്റൽ (രക്തം). ((orutaraṃ) kaṣāyaṃ; sattɨ; (śarīrattilōṭṭɨ) oḻukkiyakaṟṟal (raktaṃ).)
ゆえん 所以 ～である 'ഇതാണ് കാരണം'. ('itāṇɨ kāraṇaṃ'.)

ゆえん 油煙　വിളക്കിന്റെ കരി. (viḷakkinṟe kari.) 〜が立つ പുകപൊങ്ങുക; കരിപിടിക്കുക. (pukapoṅṅuka; karipiṭikkuka.)

ゆか 床　നിലം. (nilaṃ.)

ゆかいた 床板　നിലത്ത് പതിക്കുന്ന പലക. (nilattʉ patikkunna palaka.)

ゆかうえ(した)しんすい 床上(下)浸水　നിലപ്പലകമേലെ (കീഴെ) വരെ പൊങ്ങിയ വെള്ളം. (nilappalakamēle (kīḻe) vare poṅṅiya veḷḷaṃ.)

ゆかうんどう 床運動　[[体操]] നിലത്തുവയ്ച്ചുള്ള വ്യായാമം. (nilattuvayccuḷḷa vyāyāmaṃ.)

ゆかだんぼう 床暖房　നിലം ചൂടാക്കൽ. (nilaṃ cūṭākkal.)

ゆかはり 床張り　നിലം പതിയ്ക്കൽ (ഇഷ്ടിക). (nilaṃ patiykkal (iṣṭika).)

ゆかめんせき 床面積　നിലത്തിന്റെ വിസ്തീർണം. (nilattinṟe vistīrṇaṃ.)

ゆかい 愉快
〜な സന്തോഷകരമായ; ഉല്ലാസകരമായ; സുഖകരമായ; (santōṣakaramāya; ullāsakaramāya; sukhakaramāya;) 〜なこと ഉല്ലാസം; സന്തോഷം; ആഹ്ലാദം; (ullāsaṃ; santōṣaṃ; āhlādaṃ;) 〜に ആഹ്ലാദത്തോടെ; (āhlādattōṭe;) 〜に過ごす ഉല്ലാസത്തോടെയിരിക്കുക; ഉല്ലസിക്കുക. (ullāsattōṭeyirikkuka; ullasikkuka.)

ゆかいはん 愉快犯　കുറ്റകരമായി ഉല്ലസിക്കുന്ന ആൾ. (kuṟṟakaramāyi ullasikkunna āḷ.)

ゆがく 湯掻く　ആവിയാലോ ചൂടുള്ള ദ്രാവകത്താലോ പൊള്ളിക്കുക; തിളച്ച വെള്ളത്തിൽ വാട്ടുക. (āviyālō cūṭuḷḷa drāvakattālō poḷḷikkuka; tiḷacca veḷḷattil vāṭṭuka.)

ゆかしい 床しい ①[奥床しい]രസകരമായ; ഉയർന്ന കലാബോധത്തോടെയുള്ള. (rasakaramāya; uyarnna kalābōdhattōṭeyuḷḷa.) ② [心の](ഹൃദയം) ആകർഷകമായ; സുന്ദരമായ. ((hṛdayaṃ) ākarṣakamāya; sundaramāya.)

ゆかしさ 床しさ　ആകർഷണീയത; ഉയർന്ന കലാബോധം; സൗന്ദര്യം. (ākarṣaṇīyata; uyarnna kalābōdhaṃ; saundaryaṃ.)

ゆかた 浴衣　'യൂക്കത്ത' വസ്ത്രം; നേരിയ പരുത്തികിമോണോ. ('yūkkatta' vastraṃ; nēriya paruttikimōṇō.)

ゆがみ 歪み　വളവ്; ഒടിവ്; ഇല്ലാത്ത അർത്ഥം. (vaḷavʉ; oṭivʉ; illātta artthaṃ.)

ゆがむ 歪む　വളഞ്ഞുതിരിഞ്ഞിരിക്കുക; വളച്ചൊടിച്ചിരിക്കുക. (vaḷaññutiriññirikkuka; vaḷaccoṭiccirikkuka.) 歪んだ വളഞ്ഞ; ഒടിഞ്ഞ; മടങ്ങിയ. (vaḷañña; oṭiñña; maṭaṅṅiya.) 歪んだ根性の കുടിലചിത്തനായ. (kuṭilacittanāya.)

ゆがめる 歪める　വളച്ചൊടിക്കുക; വളയ്ക്കുക. (vaḷaccoṭikkuka; vaḷaykkuka.) 顔を〜മുഖം വക്രിച്ചുകാട്ടുക. (mukhaṃ vakriccukāṭṭuka.)

ゆかり 由縁　ബന്ധം. (bandhaṃ.) 縁も〜もない യാതൊരുബന്ധവുമില്ലാതിരിക്കുക; തികഞ്ഞ അപരിചിതത്വമായിരിക്കുക. (yātoru bandhavumillātirikkuka; tikañña aparicitatvamāyirikkuka.)

ゆかん 湯灌　〜する ശവശരീരം കുളിപ്പിക്കുക (സംസ്കാരത്തിനു മുന്നേ). (śavaśarīraṃ kuḷippikkuka (saṃskārattinu munnē).)

- ゆき - 行き　☞- 行(い)き.

ゆき 行き　☞ 行(い)き.

ゆき 雪　മഞ്ഞ്; മഞ്ഞുവീഴ്ച. (maññʉ; maññuvīḻca.) 〜の（多い）മഞ്ഞുവീണുമൂടിയ. (maññuvīṇumūṭiya.) 〜が降る മഞ്ഞുവീഴുന്നു (maññuvīḻunnu); / -ഇവിടെ മഞ്ഞ് വീഴുകയാണ്; (-iviṭe maññʉ vīḻukayāṇʉ;) 〜が(3インチ)積もる മഞ്ഞ് ഇവിടെ (മൂന്നിഞ്ച്) കനത്തിൽ പെയ്തിരിക്കുന്നു. (maññʉ iviṭe (mūnniñcʉ) kanattil peytirikkunnu.) 〜が消える മഞ്ഞുരുകുകയാണ്. (maññurukukayāṇʉ.) 〜に閉じ込められる മഞ്ഞുമൂടിപ്പോവുക.,മഞ്ഞിൽ കുഴിച്ചുമൂടപ്പെടുക. (maññumūṭippōvuka.,maññil kuḻiccumūṭappeṭuka.)

ゆき 裄　കുപ്പായക്കയ്യിന്റെ നീളം. (kuppāyakkayyinṟe nīḷaṃ.)

ゆきあう 行き合う ☞ 行(い)き合う.

ゆきあかり 雪明り　〜で മഞ്ഞിന്റെ വെളിച്ചത്തിൽ. (maññinṟe veḷiccattil.)

ゆきあたりばったり 行き当たりばったり ☞ 行(い)き当たりばったり.

ゆきあらし 雪嵐　മഞ്ഞുവീഴ്ചയോടൊപ്പമുള്ള കൊടുങ്കാറ്റ്. (maññuvīḻcayōṭoppamuḷḷa koṭuṅkāṟṟʉ.)

ゆきおとこ 雪男　(ഹിമാലയത്തിലെ) 'യതി' (മഞ്ഞുമനുഷ്യൻ). ((himālayattile) 'yati' (maññumanuṣyan).)

ゆきおろし 雪下ろし　〜をする മേൽപ്പുരയിൽനിന്ന് മഞ്ഞുനീക്കുക. (mēlppurayilninnʉ maññunīkkuka.)

ゆきおんな 雪女　'ഹിമയക്ഷി'. ('himayakṣi'.)

ゆきかう 行き交う ☞ 行(い)き交う.

ゆきかえり 行き帰り ☞ 往復.

ゆきがかり 行き掛かり ☞ 行(い)き掛かり.

ゆきかき 雪掻き　〜をする മഞ്ഞ് നീക്കുക; മഞ്ഞ് മാറ്റുക. (maññʉ nīkkuka; maññʉ māṟṟuka.)

ゆきがけ 行き掛け ☞ 行(い)き掛け.

ゆきかた 行き方 ☞ 行(い)き方.

ゆきがっせん 雪合戦　മഞ്ഞുണ്ടയെറിഞ്ഞുള്ള 'യുദ്ധം'. (maññuṇṭayeṟiññuḷḷa 'yuddhaṃ'.)

ゆきき 行き来 ☞ 行(い)き来.

ゆきぐつ 雪靴　മഞ്ഞിൽ ഉപയോഗിക്കുന്ന ബൂട്സ്. (maññil upayōgikkunna būṭsʉ.)

ゆきぐに 雪国　ഹിമപ്രദേശം; മഞ്ഞുനാട്. (himapradēśaṃ; maññunāṭʉ.)

ゆきぐも 雪雲　മഞ്ഞുമേഘം. (maññumēghaṃ.)

ゆきぐもり 雪曇り　〜の മഞ്ഞുപെയ്യാനൊരുങ്ങുന്ന (ആകാശം). (maññupeyyānoruṅṅunna (ākāśaṃ).)

ゆきげしき 雪景色　ഹിമരംഗം (മഞ്ഞുമൂടിയ പ്രകൃതി). (himaraṃgaṃ (maññumūṭiya prakṛti).)

ゆきげしょう 雪化粧　〜する മഞ്ഞുകൊണ്ട് മൂടപ്പെടുക. (maññukoṇṭʉ mūṭappeṭuka.)

ゆきけむり 雪煙　മഞ്ഞ് തളിക്കൽ (തെറിച്ചുവീഴൽ). (maññʉ taḷikkal (teṟiccuvīḻal).)

ゆきさき 行き先 ☞ 行(い)き先.

ゆきしつ 雪質　മഞ്ഞിന്റെ ഗുണമേന്മ. (maññinṟe guṇamēnma.)

ゆきすぎ 行き過ぎ ☞ 行(い)き過ぎ.

ゆきすぎる 行き過ぎる ☞ 行(い)き過ぎる.

ゆきずり 行きずり　〜の യാദൃച്ഛികമായ; ഓർക്കാപ്പുറത്തുള്ള. (yādṛcchikamāya; ōrkkāppuṟattuḷḷa.)

ゆきぞら 雪空　മഞ്ഞുപെയ്യുന്ന ആകാശം. (maññupeyyunna ākāśaṃ.)

ゆきだおれ 行き倒れ ☞ 行(い)き倒れ.

ゆきだまり 雪溜まり　മഞ്ഞൊലിപ്പ്. (maññolippʉ.)

ゆきだるま 雪達磨　മഞ്ഞുകൊണ്ടുണ്ടാക്കുന്ന മനുഷ്യപ്രതിമ. (maññukoṇṭuṇṭākkunna manuṣyapratima.)

ゆきだるましきにふえる 雪だるま式にふえる　ഉരുണ്ടുനീങ്ങുന്ന മഞ്ഞുപന്തുപോലെ അതിവേഗം വലുപ്പം വർദ്ധിക്കുക. (uruṇṭunīṅṅunna maññupantupōle ativēgaṃ valuppaṃ varddhikkuka.)

ゆきちがい 行き違い ☞ 行(い)き違い.

ゆきつく 行き着く ☞ 到着(する).

ゆきつけ 行きつけ ☞ 行(い)きつけ.

ゆきづまり 行き詰まり ☞ 行(い)き詰まり.

ゆきづまる 行き詰まる ☞ 行(い)き詰まる.

ゆきつもどりつ 行きつ戻りつ ～する അങ്ങോട്ടും ഇങ്ങോട്ടും നടക്കുക; മുന്നോട്ടും പിന്നോട്ടും നടക്കുക. (aṅṅōṭṭuṃ iṅṅōṭṭuṃ naṭakkuka; munnōṭṭuṃ pinnōṭṭuṃ naṭakkuka.)

ゆきどけ 雪解け മഞ്ഞുരുകൽ. (maññurukal.) ～する മഞ്ഞുരുകുക. (maññurukuka.)

ゆきとどく 行き届く ☞ 行(い)き届く.

ゆきどまり 行き止まり ☞ 行(い)き止まり.

ユキノシタ 雪の下 BOT വെളുത്ത പൂക്കളും ചുവന്ന പഴങ്ങളും ഉണ്ടാകുന്ന ഒരുതരം സ്ട്രോബറിച്ചെടി. (veḷutta pūkkaḷuṃ cuvanna paḻaṅṅaḷuṃ uṇṭākunna orutaraṃ srrrōbaṟicceṭi.)

ゆきば 行き場 ☞ 行(い)き場.

ゆきふり 雪降り മഞ്ഞുവീഴ്ച. (maññuvīḻca.)

ゆきみ 雪見 ～の宴を催す മഞ്ഞുകാണൽ സൽക്കാരപ്പാർട്ടി (ആഘോഷിക്കുക). (maññukāṇal salkkārappārṭṭi (āghōṣikkuka).)

ゆきみち 雪道 മഞ്ഞുവീണ വഴി; മഞ്ഞുമൂടിയ പാത. (maññuvīṇa vaḻi; maññumūṭiya pāta.)

ゆきめ 雪目 ഹിമാന്ധത (മഞ്ഞിൽ നോക്കി കാഴ്ച മങ്ങുന്ന). (himāndhata (maññil nōkki kāḻca maṅṅunna).)

ゆきもよう 雪模様 ～である മഞ്ഞുവീഴുന്ന ലക്ഷണമുണ്ടായിരിക്കുക. (maññuvīḻunna lakṣaṇamuṇṭāyirikkuka.)

ゆきやけ 雪焼け

～する മഞ്ഞിൽ കളിച്ചതു കാരണമുണ്ടായ ചർമ്മത്തിന്റെ നിറവ്യത്യാസം; (maññil kaḷiccatu kāraṇamuṇṭāya carmmattinṟe niṟavyatyāsaṃ;) ～した മഞ്ഞിൽ കളിച്ച് (ചർമ്മം) തവിട്ടുനിറമായ. (maññil kaḷiccu (carmmaṃ) taviṭṭuniṟamāya.)

ゆきやま 雪山 മഞ്ഞുമൂടിയ മല. (maññumūṭiya mala.)

ゆきよけ 雪除け ഹിമപാതത്തിൽനിന്നുള്ള രക്ഷാസംവിധാനം. (himapātattilninnuḷḷa rakṣāsaṃvidhānaṃ.)

ゆきわたる 行き渡る ☞ 行(い)き渡る.

ユキワリソウ 雪割草 BOT വെള്ളയും ഇളംചുവപ്പും നീലയും പൂക്കളുള്ള ഒരുതരം കൊച്ചുപൂച്ചെടി. (veḷḷayuṃ iḷaṃcuvappuṃ nīlayuṃ pūkkaḷuḷḷa orutaraṃ koccupūcceṭi.)

ゆく 行く ☞ 行(い)く.

ゆく 逝く ☞ 死ぬ.

ゆくえ 行方 ഒരാൾ എവിടെയാണെന്നും മറ്റുമുള്ള വിവരം. (orāḷ eviṭeyāṇennuṃ maṟṟumuḷḷa vivaraṃ.) ～をくらます അപ്രത്യക്ഷമാവുക. (apratyakṣamāvuka.) ～を捜す (ഒരാൾക്കുവേണ്ടി) അന്വേഷിക്കുക. ((orāḷkkuvēṇṭi) anvēṣikkuka.)

ゆくえふめいである 行方不明である ആളെ കാണാതായിരിക്കുന്നു. (āḷe kāṇātāyirikkunnu.)

ゆくすえ 行く末 ഒരാളുടെ ഭാവി(യെക്കുറിച്ച് ഉൽക്കണ്ഠപ്പെടുക). (orāḷuṭe bhāvi(yekkuṟiccu ulkkaṇṭhappeṭuka).)

ゆくて 行く手

～に ഒരാളുടെ (പിന്നിലായി) മുന്നിലായി; (orāḷuṭe (pinnilāyi) munnilāyi;) ～をはばむ ഒരാളുടെ മുന്നിൽ തടസ്സമുണ്ടാക്കുക (തടസ്സമാവുക). (orāḷuṭe munnil taṭassamuṇṭākkuka (taṭassamāvuka).)

ゆくゆく 行く行く ～は ഭാവിയിൽ; ഒടുക്കം. (bhāviyil; oṭukkaṃ.)

ゆくりなく യാദൃച്ഛികമായി; പ്രതീക്ഷിക്കാതെ. (yādṛcchikamāyi; pratīkṣikkāte.)

ゆげ 湯気 നീരാവി; ബാഷ്പം. (nīrāvi; bāṣpaṃ.) ～が立つ ആവി ഉയരുക. (āvi uyaruka.)

ゆけつ 輸血

～する ഒരാളിൽനിന്നും മറ്റൊരാളിലേക്ക് രക്തം പകരുന്ന പ്രക്രിയ; (orāḷilninnuṃ maṟṟorāḷilēkku raktaṃ pakarunna prakriya;) ～を受ける രക്തം സ്വീകരിക്കുക. (raktaṃ svīkarikkuka.)

ゆけつかんせん 輸血感染 രക്തം സ്വീകരിക്കുന്നതിലൂടെയുള്ള അണുബാധ. (raktaṃ svīkarikkunnatilūṭeyuḷḷa aṇubādha.)

ゆさぶり 揺さぶり ～をかける ഒരാളെ പിടിച്ചുകുലുക്കുക; സമ്മർദ്ദം ചെലുത്തുക. (orāḷe piṭiccukulukkuka; sammarddaṃ celuttuka.)

ゆさぶる 揺さぶる ☞ 揺すぶる.

ゆざまし 湯冷まし തിളപ്പിച്ച (തണുപ്പിച്ച) വെള്ളം. (tiḷappicca (taṇuppicca) veḷḷaṃ.)

ゆざめ 湯冷め ～する കുളിച്ചുകഴിയുമ്പോൾ ശീതം തോന്നുക. (kuḷiccukaḻiyumpōḷ śītaṃ tōnnuka.)

ゆさん 遊山 ① പിക്നിക്ക്. (piknikku.) ② 《話》 ഉല്ലാസയാത്ര (ullāsayātra) ☞ 物見.

ゆし 油脂 എണ്ണകളും കൊഴുപ്പുകളും. (eṇṇakaḷuṃ koḻuppukaḷuṃ.)

ゆしこうぎょう 油脂工業 എണ്ണക്കൊഴുപ്പ് വ്യവസായം. (eṇṇakkoḻuppu vyavasāyaṃ.)

ゆし 諭旨 ◇ ゆしめんかんになる 諭旨免官になる ഔദ്യോഗിക നിർദ്ദേശമനുസരിച്ച് രാജിവയ്ക്കുക. (audyōgika nirddēśamanusariccu rājivaykkuka.)

ゆしゅつ 輸出 കയറ്റുമതി. (kayaṟṟumati.) ～する കയറ്റുമതി ചെയ്യുക. (kayaṟṟumati ceyyuka.)

ゆしゅつかんれんさんぎょう 輸出関連産業 കയറ്റുമതിയുമായി ബന്ധപ്പെട്ട വ്യവസായം. (kayaṟṟumatiyumāyi bandhappeṭṭa vyavasāyaṃ.)

ゆしゅつぎょうしゃ 輸出業者 കയറ്റുമതിക്കാരൻ. (kayaṟṟumatikkāran.)

ゆしゅつこう 輸出港 കയറ്റുമതി തുറമുഖം. (kayaṟṟumati tuṟamukhaṃ.)

ゆしゅつこく 輸出国 കയറ്റുമതി രാജ്യം. (kayaṟṟumati rājyaṃ.)

ゆしゅつじしゅきせい 輸出自主規制 സ്വന്തം തീരുമാനമനുസരിച്ചുള്ള കയറ്റുമതി നിയന്ത്രണം. (svantaṃ tīrumānamanusariccuḷḷa kayaṟṟumati niyantraṇaṃ.)

ゆしゅつぜい 輸出税 കയറ്റുമതിച്ചുങ്കം. (kayaṟṟumaticcuṅkaṃ.)

ゆしゅつちょうか 輸出超過 (ഇറക്കുമതിയെക്കാൾ) കൂടുതൽ വരുന്ന കയറ്റുമതിമൂല്യം. ((iṟakkumatiyekkāḷ) kūṭutal varunna kayaṟṟumatimūlyaṃ.)

ゆしゅつドライブ 輸出ドライブ കയറ്റുമതി പ്രോത്സാഹനശ്രമം. (kayaṟṟamati prōtsāhanaśramaṃ.)

ゆしゅつにゅう 輸出入 ഇറക്കുമതികയറ്റുമതി. (iṟakkumatikayaṟṟumati.)

ゆしゅつひん 輸出品 കയറ്റുമതി സാധനങ്ങൾ. (kayaṟṟumati sādhanaṅṅaḷ.)

ゆしゅつほじょきん 輸出補助金 കയറ്റുമതി സബ്സിഡി. (kayaṟṟumati sabsiḍi.)

ゆしゅつわりあてせい 輸出割り当て制 കയറ്റുമതി ക്വോട്ടാ സമ്പ്രദായം. (kayaṟṟumati kvōṭṭā sampradāyaṃ.)

ユズ 柚 BOT ഒരുതരം മധുരനാരങ്ങ. (orutaraṃ madhuranāraṅṅa.)

ゆすぐ 濯ぐ കഴുകുക; കുലുക്കുഴിയുക. (kaḻukuka; kulukkuḻiyuka.)

ゆすぶる 揺すぶる ആട്ടുക; കുലുക്കുക. (āṭṭuka; kulukkuka.) 揺すぶりを落とす കുലുക്കി വീഴ്ത്തുക (വൃക്ഷത്തിൽനിന്നും ഫലം). (kulukki vīḻttuka (vṛkṣattilninnuṃ phalaṃ).)

ゆすり 強請 ① ഭീഷണിപ്പെടുത്തി പണം കൈക്കലാക്കുക. (bhīṣaṇippeṭutti paṇaṃ kaikkalākkuka.) ② (人) അപകീർത്തിപ്പെടുത്തുമെന്ന ഭീഷണി ഉയർത്തി പണം പറ്റുന്ന ആൾ. (apakīrttippeṭuttumenna bhīṣaṇi uyartti paṇaṃ paṟṟunna āḷ.)

ゆずりあい 譲り合い വിട്ടുവീഴ്ച; അനുരഞ്ജനം. (viṭṭuvīḻca; anurañjanaṃ.)

ゆずりあう 譲り合う വിട്ടുവീഴ്ചയ്ക്ക് തയ്യാറാവുക; പരസ്പരം വിട്ടുകൊടുക്കുക (ഇരിപ്പിടം). (viṭṭuvīḻcaykkŭ tayyāṟāvuka; parasparaṃ viṭṭukoṭukkuka (irippiṭaṃ).)

ゆずりうけ 譲り受け ① കൈമാറ്റം ചെയ്യൽ. (kaimāṟṟaṃ ceyyal.) ②（継承）അനന്തരാവകാശമായി ലഭിക്കൽ. (anantarāvakāśamāyi labhikkal.)

ゆずりうけにん 譲り受け人 LEGAL (നിയമം) അനന്തരാവകാശമായി ലഭിക്കുന്ന ആൾ; കൈമാറ്റത്തിലൂടെ സ്വന്തമാക്കുന്ന വ്യക്തി. ((niyamaṃ) anantarāvakāśamāyi labhikkunna āḷ; kaimāṟṟattilūṭe svantamākkunna vyakti.)

ゆずりうける 譲り受ける ①（買う）വാങ്ങുക. (vāṅṅuka.) ② ഏറ്റെടുക്കുക; നല്കപ്പെടുക. (ēṟṟeṭukkuka; nalkappeṭuka.) ③（継承する）അനന്തരാവകാശമായി സ്വീകരിക്കുക. (anantarāvakāśamāyi svīkarikkuka.)

ゆずりわたし 譲り渡し ① LEGAL (നിയമം) കൈമാറ്റം ചെയ്യൽ. ((niyamaṃ) kaimāṟṟaṃ ceyyal.) ②（財産の）കൈമാറ്റം ചെയ്യപ്പെട്ടത്. (kaimāṟṟaṃ ceyyappeṭṭatŭ.)

ゆずりわたしにん 譲り渡し人 LEGAL (നിയമം) കൈമാറ്റം ചെയ്യുന്ന ആൾ; നല്കുന്ന ആൾ. ((niyamaṃ) kaimāṟṟaṃ ceyyunna āḷ; nalkunna āḷ.)

ゆずりわたす 譲り渡す ☞ 譲る.

ゆする 揺する ☞ 揺すぶる.

ゆする 強請る ഭീഷണിപ്പെടുത്തി (പണം പിടുങ്ങുക). (bhīṣaṇippeṭutti (paṇaṃ piṭuṅṅuka).)

ゆずる 譲る ①［譲渡］കൈമാറ്റം ചെയ്യുക; ഏല്പിച്ചുകൊടുക്കുക; നല്കുക; വച്ചുനീട്ടുക. (kaimāṟṟaṃ ceyyuka; ēlpiccukoṭukkuka; nalkuka; vaccunīṭṭuka.) ②（売る）വില്ക്കുക. (vilkkuka.) ③（譲歩）വിട്ടുകൊടുക്കുക. (viṭṭukoṭukkuka.) ④（劣る）(ആർക്കും) രണ്ടാമനാകാതിരിക്കുക. ((ārkkuṃ) raṇṭāmanākātirikkuka.) ⑤［他日に］വിടുക; വിട്ടേക്കുക (മറ്റൊരവസരത്തിന്നായി). (viṭuka; viṭṭēkkuka (maṟṟoravasarattinnāyi).) 一歩も譲らない ഒരിഞ്ചുപോലും വിട്ടുകൊടുക്കുകയില്ല. (oriñcupōlum viṭṭukoṭukkukayilla.)

ゆせい 油性 ～の എണ്ണമയമുള്ള. (eṇṇamayamuḷḷa.)

ゆせいとりょう 油性塗料 എണ്ണച്ചായം. (eṇṇaccāyaṃ.)

ゆせい 油井 എണ്ണക്കിണർ. (eṇṇakkiṇar.) ～のやぐら എണ്ണഖനനത്തിന്നുപയോഗിക്കുന്ന (വലിച്ച് കയറ്റുന്ന) സംവിധാനം. (eṇṇakhananattinnupayōgikkunna (valiccŭ kayaṟṟunna) saṃvidhānaṃ.)

ゆせいかん 輸精管 ANAT ബീജനാളം. (bījanāḷaṃ.)

ゆせん 湯煎 ～する ചൂടുള്ള വെള്ളത്തിൽവയ്ച്ച് ചൂടാക്കുക. (cūṭuḷḷa veḷḷattilvayccu cūṭākkuka.)

ゆそう 油槽 എണ്ണടാങ്ക്. (eṇṇaṭāṅkŭ.) ◇ゆそうせん(しゃ)油槽船(車) എണ്ണ ടാങ്കർ. (eṇṇa ṭāṅkar.)

ゆそう 輸送 ഗതാഗതം; കടത്തിക്കൊണ്ടുപോകൽ. (gatāgataṃ; kaṭattikkoṇṭupōkal.) ～する കടത്തിക്കൊണ്ടുപോവുക; വഹിച്ചുകൊണ്ടുപോവുക. (kaṭattikkoṇṭupōvuka; vahiccukoṇṭupōvuka.)

ゆそうき 輸送機 ചരക്കു വഹിച്ചുകൊണ്ടുപോകുന്ന വിമാനം. (carakku vahiccukoṇṭupōkunna vimānaṃ.)

ゆそうきかん 輸送機関 ഗതാഗതസംവിധാനം. (gatāgatasaṃvidhānaṃ.)

ゆそうせん 輸送船 യാത്രക്കപ്പൽ. (yātrakkappal.)

ゆそうりょう 輸送量 ചരക്ക് കടത്തലിന്റെ അളവ്. (carakkŭ kaṭattalinṟe aḷavŭ.)

ゆそうりょう 輸送料 കടത്തുകൂലി. (kaṭattukūli.)

ゆそうりょく 輸送力 കടത്തുശേഷി. (kaṭattuśēṣi.)

ゆそうかん 油送管 എണ്ണക്കുഴൽ. (eṇṇakkuḻal.)

ゆたか 豊か

～な സമൃദ്ധമായ; ധാരാളമായുള്ള; സംപുഷ്ടമായ; (samṛddhamāya; dhārāḷamāyuḷḷa; sampuṣṭamāya;) ～に സമൃദ്ധമായി; ധാരാളമായി; (samṛddhamāyi; dhārāḷamāyi;) ～である（産物［സൻബന്ധു］が［ഗ］）(ഉൽപ്പന്നങ്ങൾ) സമൃദ്ധമായിരിക്കുക; ((ulppannaṅṅaḷ) samṛddhamāyirikkuka;) ～に暮らす സുഖമായി ജീവിച്ചുപോരുക; (sukhamāyi jīviccupōruka;) 6 尺～の大男 തികച്ചും ആറടിയുള്ള ഒത്തപുരുഷൻ. (tikaccuṃ āṟaṭiyuḷḷa ottapuruṣan.)

ゆだねる 委ねる ①［委託する］ഏല്പിക്കുക; വിട്ടുപോരുക. (ēlpikkuka; viṭṭupōruka.) ②（献身）സ്വയം മുഴുകുക (ജോലിയിൽ). (svayaṃ muḻukuka (jōliyil).)

ユダヤ ◇ユダヤきょう ユダヤ教 ജൂതമതം. (jūtamataṃ.) ◇ユダヤきょうかい ユダヤ教会 ജൂതരുടെ സിനഗോഗ് (ജൂതപ്പള്ളി). (jūtaruṭe sinagōgŭ (jūtappaḷḷi).)

ゆだる 茹だる ［暑さ］തിളയ്ക്കുക; തിളപ്പിക്കുക. (tiḷaykkuka; tiḷappikkuka.) *☞ 茹(う)だる.

ゆだん 油断

～する ശ്രദ്ധ മാറിപ്പോവുക; സൂക്ഷ്മതയില്ലാതാവുക; (śraddha māṟippōvuka; sūkṣmatayillātāvuka;) ～しない ശ്രദ്ധിച്ചിരിക്കുക; സൂക്ഷ്മതയോടെയിരിക്കുക; (śraddhiccirikkuka; sūkṣmatayōṭeyirikkuka;) ～しているすきに ശ്രദ്ധയില്ലാതായ വേളയിൽ; (śraddhayillātāya vēḷayil;) ～のならない കുതന്ത്രപരമായ; നിഗൂഢമായ; സൂത്രശാലിയായ. (kutantraparamāya; nigūḍhamāya; sūtraśāliyāya.)

ゆだんたいてき 油断大敵 സുരക്ഷിതത്വം മുഖ്യശത്രു. (surakṣitatvaṃ mukhyaśatru.)

ゆたんぽ 湯湯婆 ചൂടുവെള്ളം നിറച്ച കുപ്പി. (cūṭuveḷḷaṃ niṟacca kuppi.)

ゆちゃく 癒着 MEDICAL കൂടിച്ചേരൽ; ഒട്ടിച്ചേരൽ. (kūṭiccēral; oṭṭiccēral.) ～する കൂടിച്ചേരുക; ഒട്ടിച്ചേരുക; (മുറിവ്) കൂടുക. (kūṭiccēruka; oṭṭiccēruka; (muṟivŭ) kūṭuka.) ～した関係 സുഖകരമായ (ഉറപ്പിച്ച) ബന്ധം. (sukhakaramāya (uṟappicca) bandhaṃ.)

ゆっくり പതുക്കെ; സാവകാശം; നല്ലവണ്ണം (ഉറങ്ങുക). (patukke; sāvakāśaṃ; nallavaṇṇaṃ (uṟaṅṅuka).) ～する സാവകാശമായി ചെയ്യുക; നീണ്ട കാലയളവ് താമസിക്കുക. (sāvakāśamāyi ceyyuka; nīṇṭa kālayaḷavŭ tāmasikkuka.)

ゆったり

～した അനായാസമായ; എളുപ്പമായ; സൗകര്യപ്രദമായ; ശാന്തമായ; (anāyāsamāya; eḷuppamāya; saukaryapradamāya; śāntamāya;) ～と സുഖകരമായി; സൗകര്യംപോലെ. (sukhakaramāyi; saukaryampōle.)

ゆでだこ 茹で蛸 പുഴുങ്ങിയ കിനാവള്ളി. (puḻuṅṅiya kināvaḷḷi.) ～のように赤い പുഴുങ്ങിയെടുത്ത ലോബ്സ്റ്റർ(ചിറ്റാക്കൊഞ്ച്) പോലെ ചുവന്നിരിക്കുക. (puḻuṅṅiyeṭutta lōbsṟṟar(ciṟṟākkoñcŭ) pōle cuvannirikkuka.)

ゆでたまご 茹で卵 പുഴുങ്ങിയ മുട്ട. (puḻuṅṅiya muṭṭa.)

ゆでたまごたて ゆで卵立て പുഴുങ്ങിയ മുട്ട വയ്ക്കുന്ന തട്ടം. (puḻuṅṅiya muṭṭa vaykkunna taṭṭaṃ.)

ゆでる 茹でる തിളക്കുക. (tiḷakkuka.)

ゆでん 油田 എണ്ണപ്പാടം. (eṇṇappāṭaṃ.)

ゆどうふ 湯豆腐 വെള്ളത്തിൽ പുഴുങ്ങിയെടുത്ത സോയപ്പയർ തൈര് (തോഫു). (veḷḷattil puḻuṅṅiyeṭutta sōyappayar tair (tōphu).)

ゆどおし 湯通し
トマトを〜する തക്കാളി തിളയ്ക്കുന്ന വെള്ളത്തിൽ മുക്കുക; (takkāḷi tiḷaykkunna veḷḷattil mukkuka;) 布に〜する ശീല നിരാവികൊണ്ട് നനയ്ക്കുക. (śīla nirāvikoṇṭŭ nanaykkuka.)

ゆとり ☞ 余裕.

ユニーク യുനീക്ക് (അതുല്യമായ). (yunīkkŭ (atulyamāya).)

ユニオン ◇ ユニオンジャック യൂനിയൻ ജാക്ക് (ബ്രിട്ടീഷ് പതാക). (yūniyan jākkŭ (briṭṭīṣŭ patāka).) ◇ユニオンショップ 'യൂനിയൻ ഷാപ്പ്' (ജോലി വേണമെങ്കിൽ യൂനിയനിൽ അംഗമാകണമെന്ന നിബന്ധനയോടെ പ്രവർത്തിക്കുന്ന സ്ഥാപനം). ('yūniyan ṣāppŭ' (jōli vēṇameṅkil yūniyanil aṃgamākaṇamenna nibandhanayōṭe pravarttikkunna sthāpanaṃ).)

ユニコード COMPUT (കമ്പ്യൂട്ടർ) യൂനികോഡ്. ((kampyūṭṭar) yūnikōḍŭ.)

ユニセックス യൂനിസെക്സ് (സ്ത്രീപുരുഷന്മാർ ഒരേപോലെ അംഗീകരിച്ച വേഷവും മറ്റും). (yūniseksŭ (strīpuruṣanmār orēpōle aṃgīkaricca vēṣavuṃ maṟṟuṃ).)

UNICEF (ユニセフ) യുഎൻഐസിഇഎഫ് (ഐക്യരാഷ്ട്രസഭയുടെ അന്താരാഷ്ട്രീയ ശിശുക്ഷേമനിധി). (yuenaisiiephŭ (aikyarāṣṭrasabhayuṭe antārāṣṭrīya śiśukṣēmanidhi).)

ユニゾン MUS യൂനിസൺ (ഏകതാളം). (yūnisaṇ (ēkatāḷam).)

ユニット ◇ ユニットかぐ ユニット家具 യൂനിറ്റ് (സെറ്റ്) ഫർണിച്ചർ. (yūniṟṟŭ (seṟṟŭ) pharṇiccar.) ◇ユニットがたとうしん ユニット型投信 യൂനിറ്റ് ട്രസ്റ്റ് (മ്യൂച്വൽ ഫണ്ട്). (yūniṟṟŭ ṭrasṟŭ (myūcval phaṇṭŭ).) ◇ユニットキッチン കിച്ചൺ സെറ്റ്. (kiccaṇ seṟṟŭ.) ◇ユニットバス കുളിമുറി സെറ്റ് (സ്വയം പര്യാപ്തമായ കുളിമുറി). (kuḷimuṟi seṟṟŭ (svayaṃ paryāptamāya kuḷimuṟi).)

ユニバーサルサービス [[通信]] യൂണിവേർസൽ സർവീസ് (അന്തർദേശീയ വാർത്താവിനിമയസേവനം). (yūṇivērsal sarvīsŭ (antardēśīya vārttāvinimayasēvanaṃ).)

ユニバーシアード യൂനിവേർസിയാഡ് (ലോകസർവകലാശാലാ കായികമേള). (yūnivērsiyāḍŭ (lōkasarvakalāśālā kāyikamēḷa).)

ユニホーム യൂനിഫോം. (yūniphōṃ.) 〜を着て യൂനിഫോം ധരിച്ചുകൊണ്ട്. (yūniphōṃ dhariccukoṇṭŭ.)

ゆにゅう 輸入 ① ഇറക്കുമതി. (iṟakkumati.) ② (文物の) അവതാരിക; അവതരണം. (avatārika; avataraṇaṃ.) 〜する ഇറക്കുമതി ചെയ്യുക; അവതരിപ്പിക്കുക. (iṟakkumati ceyyuka; avatarippikkuka.)

ゆにゅうインフレ 輸入インフレ അമിതമായ ഇറക്കുമതി കാരണമുണ്ടാകുന്ന ഇൻഫ്ളേഷൻ (നാണയപ്പെരുപ്പം). (amitamāya iṟakkumati kāraṇamuṇṭākunna inphḷēṣan (nāṇayapperuppaṃ).)

ゆにゅうかちょうきん 輸入課徴金 ഇറക്കുമതി സർച്ചാർജ്. (iṟakkumati sarccārjŭ.)

ゆにゅうかんせんしょう 輸入感染症 വിദേശങ്ങളിൽനിന്നും ഇറക്കുമതി ചെയ്യപ്പെട്ട പകർച്ചവ്യാധികൾ. (vidēśaṅṅaḷilninnuṃ iṟakkumati ceyyappeṭṭa pakarccavyādhikaḷ.)

ゆにゅうきせい 輸入規制 ഇറക്കുമതി നിയന്ത്രണം. (iṟakkumati niyantraṇaṃ.)

ゆにゅうぎょうしゃ 輸入業者 ഇറക്കുമതി ചെയ്യുന്നവർ. (iṟakkumati ceyyunnavar.)

ゆにゅうこく 輸入国 ഇറക്കുമതി ചെയ്യുന്ന രാജ്യം. (iṟakkumati ceyyunna rājyaṃ.)

ゆにゅうじゆうか 輸入自由化 ഇറക്കുമതി ഉദാരവൽക്കരണം. (iṟakkumati udāravalkkaraṇaṃ.)

ゆにゅうじゅうたく 輸入住宅 ഇറക്കുമതി ചെയ്യപ്പെട്ട വീട്. (iṟakkumati ceyyappeṭṭa vīṭŭ.)

ゆにゅうしょくひん 輸入食品 ഇറക്കുമതി ചെയ്യപ്പെട്ട ആഹാരപദാർത്ഥങ്ങൾ. (iṟakkumati ceyyappeṭṭa āhārapadārtthaṅṅaḷ.)

ゆにゅうすいさんぶつ 輸入水産物 ഇറക്കുമതി ചെയ്യപ്പെട്ട സമുദ്രോല്പന്നങ്ങൾ. (iṟakkumati ceyyappeṭṭa samudrōlpannaṅṅaḷ.)

ゆにゅうぜい 輸入税 ഇറക്കുമതിച്ചുങ്കം. (iṟakkumaticcuṅkaṃ.)

ゆにゅうそうだいりてん 輸入総代理店 കുത്തക ഇറക്കുമതി ഏജൻസി. (kuttaka iṟakkumati ējansi.)

ゆにゅうちょうか 輸入超過 (കയറ്റുമതിയെക്കാൾ കൂടുതലുള്ള) ഇറക്കുമതി മൂല്യം. ((kayaṟṟumatiyekkāḷ kūṭutaluḷḷa) iṟakkumati mūlyaṃ.)

ゆにゅうてつづき 輸入手続き ഇറക്കുമതി നടപടിക്രമം. (iṟakkumati naṭapaṭikramaṃ.)

ゆにゅうひん 輸入品 ഇറക്കുമതി ചരക്കുകൾ. (iṟakkumati carakkukaḷ.)

ゆにゅうまい 輸入米 ഇറക്കുമതി ചെയ്യപ്പെട്ട അരി. (iṟakkumati ceyyappeṭṭa ari.)

ゆにゅうわりあてせい 輸入割り当て制 ഇറക്കുമതി ക്വോട്ടാ സമ്പ്രദായം (നിയമം). (iṟakkumati kvōṭṭā sampradāyaṃ (niyamaṃ).)

ゆにょうかん 輸尿管 ANAT മൂത്രക്കുഴൽ. (mūtrakkuḻal.)

UNESCO (ユネスコ) യുഎൻഇഎസ്സിഒ (ഐക്യരാഷ്ട്രസഭയുടെ വിദ്യാഭ്യാസ, ശാസ്ത്രീയ, സാംസ്കാരിക സംഘടന). (yueniessio (aikyarāṣṭrasabhayuṭe vidyābhyāsa, śāstrīya, sāṃskārika saṃghaṭana).)

ゆのはな 湯の花 ചൂടുറവകളിൽ കാണുന്ന ഗന്ധകശകലം. (cūṭuṟavakaḷil kāṇunna gandhakaśakalaṃ.)

ゆのみ 湯呑 (ചായ)ക്കപ്പ്. ((cāya)kkappŭ.)

ゆび 指 ①（手の）വിരൽ. (viral.) ②（足の）കാൽവിരൽ. (kālviral.) 〜をくわえて見ている അസൂയയോടെ നോക്കുക. (asūyayōṭe nōkkuka.)

ゆびおり 指折り
〜の മുന്നിട്ടുനില്ക്കുന്ന; (munniṭṭunilkkunna;) 〜の金持ちだ ഏറ്റവും വലിയ ധനികരിലൊരാളാണ് (രാജ്യത്തെ); (ēṟṟavuṃ valiya dhanikarilorāḷāṇŭ (rājyatte);) 〜数えて待つ ആകാംക്ഷയോടെ കാത്തിരിക്കുക (ഒരാളുടെ വരവ്). (ākāṃkṣayōṭe kāttirikkuka (orāḷuṭe varavŭ).)

ゆびきり 指切り 〜する പരസ്പരം ചെറുവിരൽ കോർത്ത് പ്രതിജ്ഞയെടുക്കുക. (parasparaṃ ceṟuviral kōrttŭ pratijñayeṭukkuka.)

ゆびさき 指先
〜が器用である［人が主語］(വിരൽ) കരചാതുരിയുണ്ടായിരിക്കുക; ((viral) karacāturiyuṇṭāyirikkuka;) 〜が無器用である［人が主語］കരകൗശലം തീരെയില്ലാതിരിക്കുക. (karakauśalaṃ tīreyillātirikkuka.)

ゆびさす 指さす വിരൽ ചൂണ്ടുക. (viral cūṇṭuka.)

ゆびサック 指サック വിരലുറ. (viraluṟa.)

ゆびずもう 指相撲 പെരുവിരൽ ഗുസ്തി. (peruviral gusti.)

ゆびづかい 指使い［楽器の］വിരലുകൾ ഉരുമ്മുക (സംഗീതോപകരണങ്ങളിൽ). (viralukaḷ urummuka (saṃgītōpakaraṇaṅṅaḷil).)

ゆびにんぎょう 指人形 വിരലുകൾകൊണ്ട് ചലിപ്പിക്കുന്ന പാവ. (viralukaḷkoṇṭŭ calippikkunna pāva.)

ゆびぬき 指貫 വിരലുറ (സൂചി തട്ടാതിരിക്കാനിടുന്ന). (viraluṟa (sūci taṭṭātirikkāniṭunna).)

ゆびぶえ 指笛 വിരലുകളുപയോഗിച്ച് ചൂളമടിക്കൽ. (viralukaḷupayōgiccŭ cūḷamaṭikkal.)

ゆびわ 指輪 (വിവാഹ) മോതിരം. ((vivāha) mōtiraṃ.)

ゆぶね 湯船 കുളിത്തൊട്ടി. (kuḷittoṭṭi.)

ゆまく 油膜 എണ്ണപ്പാട. (eṇṇappāṭa.)

ゆみ 弓 ① വില്ല്. (villŧ.) ② (弓術) അസ്ത്രവിദ്യ. (astravidya.) ～を射る അസ്ത്രം വിടുക. (astram viṭuka.) ～を引く വില്ല് വളയ്ക്കുക; വിപ്ലവം തുടങ്ങുക. (villŧ vaḷaykkuka; viplavam tuṭaṅṅuka.) ～形の *☞ 弓なり(の).

ゆみず 湯水 ～のように使う വെള്ളംപോലെ ചെലവഴിക്കുക (പണം); ധൂർത്തടിക്കുക. (veḷḷampōle celavaḻikkuka (paṇam); dhūrttaṭikkuka.)

ゆみづる 弓弦 ഞാണ്. (ñāṇŧ.)

ゆみなり 弓なり ～の വില്ലുപോലെ വളഞ്ഞ; കമാനംപോലുള്ള. (villupōle vaḷañña; kamānampōluḷḷa.)

ゆみや 弓矢 അമ്പും വില്ലും. (ampum villum.)

ゆめ 夢 ① സ്വപ്നം. (svapnam.) ② [幻想] ദർശനം; മായാദർശനം. (darśanam; māyādarśanam.) ～を見る സ്വപ്നം കാണുക. (svapnam kāṇuka.) ～に見る സ്വപ്നത്തിൽ കാണുക (svapnattil kāṇuka) ～がさめる(迷いから) സ്വപ്നത്തിൽ നിന്നുണരുക; പരുക്കൻ യാഥാർത്ഥ്യം അഭിമുഖീകരിക്കുക; (svapnattil ninnuṇaruka; parukkan yathārtthyam abhimukhīkarikkuka;) ～のような സ്വപ്നതുല്യമായ. (svapnatulyamāya.) ～かと思う സ്വപ്നമാണോ എന്ന് സംശയിച്ചുപോവുക; വിശ്വസിക്കാൻ പറ്റാത്ത വിധമായിരിക്കുക. (svapnamāṇō ennŧ saṃśayiccupōvuka; viśvasikkān paṟṟātta vidhamāyirikkuka.) ～にも思わない സ്വപ്നത്തിൽപോലും ചിന്തിക്കാത്ത. (svapnattilpōlum cintikkātta.)

ゆめうつつ 夢現
～で[に] സ്വപ്നത്തിലെന്നപോലെ; പകുതിയുറക്കത്തിൽ; (svapnattilennapōle; pakutiyuṟakkattil;) ～で暮らす സ്വപ്നജീവിയായി കഴിയുക. (svapnajīviyāyi kaḻiyuka.)

ゆめうらない 夢占い സ്വപ്നവ്യാഖ്യാനം. (svapnavyākhyānam.)

ゆめごこち 夢心地 ～で സ്വപ്നത്തിലെന്നപോലെ. (svapnattilennapōle.)

ゆめじ 夢路 ～をたどる ഉറങ്ങുക. (uṟaṅṅuka.)

ゆめはんだん 夢判断 ～をする സ്വപ്നം വിശകലനം ചെയ്യുക. (svapnam viśakalanam ceyyuka.)

ゆめまくら 夢枕 ～に立つ സ്വപ്നത്തിൽ പ്രത്യക്ഷപ്പെടുക. (svapnattil pratyakṣappeṭuka.)

ゆめみ 夢見 ～が良い(悪い) നല്ല (ചീത്ത) സ്വപ്നം കാണുക. (nalla (cītta) svapnam kāṇuka.)

ゆめみごこち 夢見心地 ☞ 夢心地.

ゆめみる 夢見る സ്വപ്നം കാണുക; സങ്കല്പിക്കുക. (svapnam kāṇuka; saṅkalpikkuka.)

ゆめものがたり 夢物語 ഭ്രമാത്മകമായ കഥ. (bhramātmakamāya katha.)

ゆめゆめ 努々 ～…しない ഒരിക്കലും; തീരെ യാതൊരു കാരണവശാലും. (orikkalum; tīre yātoru kāraṇavaśālum.)

ゆもと 湯元 ചൂടുറവയുടെ ഉത്ഭവസ്ഥാനം. (cūṭuṟavayuṭe utbhavasthānam.)

ゆゆしい 由々しい ഗുരുതരമായ; അതീവ ഖേദകരമായ; സങ്കടകരമായ; അപലപനീയമായ. (gurutaramāya; atīva khēdakaramāya; saṅkaṭakaramāya; apalapanīyamāya.)

ゆようせい 油溶性 ～の എണ്ണയിൽ വിലയിക്കുന്ന. (eṇṇayil vilayikkunna.)

ゆらい 由来 ①[根源] ഉത്ഭവം; ആരംഭം. (utbhavam; ārambham.) ②(来歴) ചരിത്രം. (caritram.) ③ *adv* (もともと) ആരംഭത്തിൽ. (ārambhattil.) ～する ഉത്ഭവിക്കുക; രൂപപ്പെടുക. (utbhavikkuka; rūpappeṭuka.)

ゆらぎ 揺らぎ [心の] അസ്വസ്ഥത; വിശ്രമരാഹിത്യം. (asvasthata; viśramarāhityam.)

ゆらぐ 揺らぐ ① ചാഞ്ചാടുക; ആടുക. (cāñcāṭuka; āṭuka.) ② (炎が) ചഞ്ചലമായി ജ്വലിക്കുക. (cañcalamāyi jvalikkuka.) ③ (信念が) മനസ്സുറക്കാതിരിക്കുക. (manassuṟakkātirikkuka.) *☞ 揺るぎない.

ゆらす 揺らす കുലുങ്ങുക; ആടുക; ചാഞ്ചാടുക. (kuluṅṅuka; āṭuka; cāñcāṭuka.)

ゆらめく 揺らめく ☞ 揺らぐ.

ゆらゆら ～する ☞ 揺らぐ、揺れる.

ゆらんかん 輸卵管 ANAT അണ്ഡനാളി (സ്ത്രീകളിലെ). (aṇḍanāḷi (strīkaḷile).)

ユリ 百合 ① ലില്ലി. (lilli.) ② (球根) ലില്ലിപ്പൂച്ചെടിയുടെ കിഴങ്ങ്. (lillippūcceṭiyuṭe kiḻaṅṅŧ.)

ゆりいす 揺り椅子 ആട്ടുകസേര. (āṭṭukasēra.)

ゆりうごかす 揺り動かす ☞ 揺るがす.

ゆりおこす 揺り起こす (ഒരാളെ) കുലുക്കി ഉണർത്തുക. ((orāḷe) kulukki uṇarttuka.)

ゆりかえし 揺り返し ① (地震の) അനന്തര (ഭൂ)ചലനങ്ങൾ; അനന്തരഫലം. (anantara (bhū)calanaṅṅaḷ; anantaraphalam.) ② (反動) പ്രതികരണം. (pratikaraṇam.)

ゆりかご 揺り籠 തൊട്ടിൽ. (toṭṭil.)

ゆりかごし ゆりかご死 《乳幼児の突然死》 തൊട്ടിൽമരണം (കുഞ്ഞുങ്ങളുടെ); (പിഞ്ചുകുഞ്ഞുങ്ങളുടെ) പെട്ടെന്നുള്ള മരണം. (toṭṭilmaraṇam (kuññuṅṅaḷuṭe); (piñcukuññuṅṅaḷuṭe) peṭṭennuḷḷa maraṇam.)

ゆるい 緩い ① അയഞ്ഞ. (ayañña.) ② (速力) പതുക്കെയായ. (patukkeyāya.) ③ (寛大) ഔദാര്യം തികഞ്ഞ. (audāryam tikañña.) ④ (傾斜など) മാന്യമായ. (mānyamāya.) 緩く അയഞ്ഞ നിലയിൽ; പതുക്കെ; മാന്യമായി. (ayañña nilayil; patukke; mānyamāyi.)

ゆるがす 揺るがす കുലുക്കുക; ഉലയ്ക്കുക; ആട്ടുക. (kulukkuka; ulaykkuka; āṭṭuka.)

ゆるがせに 忽せに ～する അവഗണിക്കുക; നിസ്സാരമാക്കിത്തള്ളുക; നിന്ദിക്കുക. (avagaṇikkuka; nissāramākkittaḷḷuka; nindikkuka.)

ゆるぎない 揺るぎない ഉറച്ച; സുരക്ഷിതമായ; സ്ഥിരമായ. (uṟacca; surakṣitamāya; sthiramāya.)

ゆるし 許し ☞ 許可. ～を請う(容赦). ഒരാളുടെ അനുവാദം ചോദിക്കുക; ക്ഷമ ചോദിക്കുക. (orāḷuṭe anuvādam cōdikkuka; kṣama cōdikkuka.)

ゆるす 許す ① [許可] അനുവദിക്കുക; സമ്മതിക്കുക. (anuvadikkuka; sammatikkuka.) ② (願いを) അനുവദിച്ചുകൊടുക്കുക. (anuvadiccukoṭukkuka.) ③ (認める) സമ്മതിച്ചുകൊടുക്കുക. (sammaticcukoṭukkuka.) ④ [免除] ഒഴിവാക്കുക; അനുവദിക്കുക. (oḻivākkuka; anuvadikkuka.) ⑤ [免許] ലൈസൻസ് നല്കുക; അധികാരപ്പെടുത്തുക. (laisansŧ nalkuka; adhikārappeṭuttuka.) ⑥ [容赦] ക്ഷമിക്കുക; മാപ്പ് നല്കുക. (kṣamikkuka; māppŧ nalkuka.) ⑦ [放免] വിട്ടയക്കുക; പോകാനനുവദിക്കുക. (viṭṭayakkuka; pōkānanuvadikkuka.) ⑧ [心を] വിശ്വസിക്കുക. (viśvasikkuka.) ⑨ [気を] ശ്രദ്ധിക്കാതെ പോവുക; അനവധാനത കാട്ടുക. (śraddhikkāte pōvuka; anavadhānata kāṭṭuka.) ⑩ [事情が] കഴിവുണ്ടായിരിക്കുക. (kaḻivuṇṭāyirikkuka.) ⑪ [得点などを] വിട്ടുകൊടുക്കുക; അനുവദിക്കുക. (viṭṭukoṭukkuka; anuvadikkuka.) 許しがたい അനുവദനീയമല്ലാത്ത; മാപ്പർഹിക്കാത്ത. (anuvadanīyamallātta; māpparhikkātta.)

ゆるみ 緩み ① അയവ്. (ayavŧ.) ② (安堵) ആശ്വാസം. (āśvāsam.)

ゆるむ 緩む ① അയവ് വരുത്തുക. (ayavŭ varuttuka.) ② （寒さなどが）(തണുപ്പ്) ശമിക്കുക. ((taṇuppŭ) śamikkuka.) ③ （気が）ആശ്വസിക്കുക; ആശ്വാസം നല്കുക. (āśvasikkuka; āśvāsaṃ nalkuka.)

ゆるめる 緩める ① അയച്ചിടുക. (ayacciṭuka.) ② （気を）ആശ്വസിക്കുക. (āśvasikkuka.) ③ （速度を）വേഗത കുറയ്ക്കുക പതുക്കെയാക്കുക. (vēgata kuṟaykkuka patukkeyākkuka.) ④ （楽にする）അലസമായെടുക്കുക. (alasamāyeṭukkuka.)

ゆるやか 緩やか ～な（緩んだ）;（穏やかな）;［寛大な］（のろい）;（坂などが）. അയഞ്ഞ; ഉറപ്പിക്കാത്ത; ശാന്തമായ; ഉദാരമായ; മാന്യമായ; കരുണ കാട്ടുന്ന. (ayañña; uṟappikkātta; śāntamāya; udāramāya; mānyamāya; karuṇa kāṭṭunna.)

ゆるゆる ①［ゆっくりと］പതുക്കെ. (patukke.) ②［ゆるい］അയഞ്ഞ മട്ടിൽ; അയഞ്ഞ (വസ്ത്രം). (ayañña maṭṭil; ayañña (vastraṃ).)

ゆれ 揺れ ① പിടിച്ചുലയ്ക്കുന്ന. (piṭicculaykkunna.) ② （馬車などの）കുലുക്കുന്ന. (kulukkunna.) ③ ഞെട്ടൽ. (ñeṭṭal.) ④［船の］（横揺れ）(യാനത്തിൻറെ) ഇളകിമറിയൽ. ((yānattinṟe) iḷakimaṟiyal.) ⑤［船の］（縦揺れ）(കപ്പൽ) ചാഞ്ചാടൽ. ((kappal) cāñcāṭal.)

ゆれうごく 揺れ動く ആടുക; ഉലയുക; ശങ്കിക്കുക; ചാഞ്ചാടുക; താഴ്ന്നും പൊങ്ങിയുമിരിക്കുക. (āṭuka; ulayuka; śaṅkikkuka; cāñcāṭuka; tāḻnnuṃ poṅṅiyumirikkuka.)

ユレダス 《地震動早期検知警報システム》 യുആർഇഡിഎഎസ് (അർജൻ്റ് എർത്ത് ക്വാക്ക് ഡിറ്റക്ഷൻ ആൻ്റ് അലാം സിസ്റ്റം). (yuāriḍieesŭ (arjanṟŭ erttŭ kvākkŭ ḍiṟṟakṣan ānṟŭ alām sisṟṟaṃ).)

ゆれる 揺れる ① ഇളകുക; ചാഞ്ചാടുക; കുലുങ്ങുക; ആടുക; വിറയ്ക്കുക; പ്രകമ്പനമുണ്ടാക്കുക. (iḷakuka; cāñcāṭuka; kuluṅṅuka; āṭuka; viṟayŭkkuka; prakampanamuṇṭākkuka.) ② （炎が）(തീനാളം) കാറ്റിൽ ഉലയുക. ((tīnāḷaṃ) kāṟṟil ulayuka.) ③（ぐいと）പെട്ടെന്ന് കുലുങ്ങുക. (peṭṭennŭ kuluṅṅuka.) ④［船が］（横に）(കപ്പൽ) വശങ്ങളിലോട്ട് ചരിയുക. ((kappal) vaśaṅṅaḷilōṭṭŭ cariyuka.) ⑤［船が］（縦に）ചരിയുകയും മറിയുകയും ചെയ്യുക (കപ്പൽ). (cariyukayuṃ maṟiyukayuṃ ceyyuka (kappal).)

ゆわえる 結わえる കെട്ടുക; ഉറപ്പിക്കുക; കൂട്ടിച്ചേർക്കുക. (keṭṭuka; uṟappikkuka; kūṭṭiccērkkuka.)

ゆわかし 湯沸し വെള്ളം തിളപ്പിക്കുന്ന പാത്രം. (veḷḷaṃ tiḷappikkunna pātraṃ.)

ゆわかしき 湯沸し器 വാട്ടർഹീറ്റർ. (vāṭṭarhīṟṟar.)

ユンボ ［建築機械］കൈക്കോട്ട്; കുഴിക്കുന്ന യന്ത്രം. (kaikkōṭṭŭ; kuḻikkunna yantraṃ.)

よ

よ 余 ［以上］കൂടുതൽ; അപ്പുറം; ഏറെ. (kūṭutal; appuṟaṃ; ēṟe.)

世 (よ) ①［世の中］ലോകം. (lōkaṃ.) ②（人生）ജീവിതം. (jīvitaṃ.) ③［時代］കാലഘട്ടം; യുഗം. (kālaghaṭṭaṃ; yugaṃ.) ～に出る（出世［ശുസ്സെ］）ജീവിതം ആരംഭിക്കുക; ലോകത്തിൽ ഉയർന്നുവരിക; (jīvitaṃ ārambhikkuka; lōkattil uyarnnuvarika;) ～の常［習い］ലോകഗതി; (lōkagati;) ～を渡る ഒത്തുനീങ്ങുക (ലോകത്തിൽ); (ottunīṅṅuka (lōkattil);) ～を捨てる ലോകം ഉപേക്ഷിക്കുക; (lōkaṃ upēkṣikkuka;) ～を去る മരണപ്പെടുക. (maraṇappeṭuka.)

よ 夜 രാത്രി; വൈകുന്നേരം. (rātri; vaikunnēraṃ.) ～が明ける നേരം പുലരുന്നു., / പ്രഭാതം പൊട്ടിവിടരുന്നു. (nēraṃ pularunnu., / prabhātaṃ poṭṭiviṭarunnu.) ～が更ける രാത്രി വൈകുന്നു. (rātri vaikunnu.) ～が更けるまで രാത്രി വൈകുംവരെ; (rātri vaikuṃvare;) ～を明かす（徹夜［തെത്സുയ］）നേരം വെളുപ്പിക്കുക; രാത്രി മുഴുവൻ ഉണർന്നിരിക്കുക (nēraṃ veḷuppikkuka; rātri muḻuvan uṇarnnirikkuka)

よあかし 夜明かし ☞ 徹夜.

よあけ 夜明け ～（前）に പുലർച്ചയ്ക്ക് (മുന്നെ). (pularccaykkŭ (munne).)

よあそび 夜遊び ～する രാത്രി പുറത്തോട്ടുപോയി ഉല്ലസിക്കുക. (rātri puṟattōṭṭupōyi ullasikkuka.)

よい 宵 വൈകുന്നേരം. (vaikunnēraṃ.) ～の口に വൈകുന്നേരം കാലേക്കൂട്ടി. (vaikunnēraṃ kālēkkūṭṭi.) ～の明星（みょうじょう）*☞ 明星.

よい 酔い ①［酒の］മദ്യപിച്ച ലഹരിപിടിച്ച അവസ്ഥ; ലഹരി. (madyapiccu lahaਰipiṭicca avastha; lahari.) ②（船の）കടൽച്ചൊരുക്ക്. (kaṭalccorukkŭ.) ③（車の）കാർച്ചൊരുക്ക്. (kārccorukkŭ.) ④（航空機の）വിമാനച്ചൊരുക്ക്. (vimānaccorukkŭ.) ～が回る ലഹരി മൂക്കുക. (lahari mūkkuka.) ～がさめる ലഹരി ഇറങ്ങുക. (lahari iṟaṅṅuka.)

よい 良い ☞ 良（い）い、良（よ）く. …の方が～..ƒഅണ് തമ്മിൽ ഭേദം; (..'aṇŭ tammil bhēdaṃ;) …した（しない）方が～ ...ചെയ്യുന്നതാണ് (...ചെയ്യാതിരിക്കുന്നതാണ്) നല്ലത്; (...ceyyunnatāṇŭ (...ceyyātirikkunnatāṇŭ) nallatŭ;) …した方が良かった ...ചെയ്തിരുന്നെങ്കിൽ നന്നായേനേ;...ചെയ്യേണ്ടതായിരുന്നു; (...ceytirunneṅkil nannāyēnē;...ceyyēṇṭatāyirunnu;) …しても～...ചെയ്താലും കുഴപ്പമില്ല; (...ceytāluṃ kuḻappamilla;) …しなくても～...ചെയ്യാതിരുന്നാലും കുഴപ്പമില്ല; (...ceyyātirunnāluṃ kuḻappamilla;) …するのは良くない ...ചെയ്യുന്നത് നല്ലതല്ല; അങ്ങനെ ചെയ്യുന്നത് ശരിയല്ല. (...ceyyunnatŭ nallatalla; aṅṅane ceyyunnatŭ śariyalla.)

よいごし 宵越し ～の金を持たぬ അന്നന്നത്തെ സമ്പാദ്യം പിറ്റേന്നേക്ക് മാറ്റിവയ്ക്കാതിരിക്കുക (അന്നുതന്നെ ചെലവാക്കുക). (annannatte sampādyaṃ piṟṟēnnēkkŭ māṟṟivaykkātirikkuka (annutanne celavākkuka).)

よいざまし 酔い覚まし ～に熱いお茶を飲む ലഹരിമാറ്റാൻ ചൂടുള്ള ചായ കുടിക്കുക. (laharimāṟṟān cūṭuḷḷa cāya kuṭikkuka.)

よいざめ 酔い覚め ～の水を飲む ലഹരിനീങ്ങാൻ വെള്ളം കുടിക്കുക. (laharinīṅṅān veḷḷaṃ kuṭikkuka.)

よいしょ ［かけ声］ഓയ് (നീട്ടിവിളി). (ōyŭ (nīṭṭiviḷi).) ～する［おだてる］മുഖസ്തുതി പറയുക. (mukhastuti paṟayuka.)

よいしれる 酔い痴れる 勝利の喜びに～വിജയാഹ്ലാദത്തിന്റെ ലഹരിയിലാവുക. (vijayāhlādattinṟe lahariyilāvuka.)

よいっぱり 宵っ張り ～をする രാത്രി വൈകുംവരെ ഉണർന്നിരിക്കുക; (rātri vaikuṃvare uṇarnnirikkuka;) ～の朝寝坊をする രാത്രി വൈകുംവരെ ഉണർന്നിരിക്കുക. (rātri vaikuṃvare uṇarnnirikkuka.)

よいつぶれる 酔い潰れる മദ്യപിച്ച ബോധമില്ലാതാവുക. (madyapiccu bōdhamillātāvuka.)

よいどめ 酔い止め ～の薬 യാത്രച്ചൊരുക്കിനുള്ള മരുന്ന്. (yātraccorukkinuḷḷa marunnŭ.)

よいどれ 酔いどれ മദ്യപാനി; മദ്യപിച്ച മത്തായവൻ. (madyapāni; madyapiccu mattāyavan.) 〜になる കുടിച്ച ബോധമില്ലാതാവുക. (kuṭiccu bōdhamillātāvuka.)

ヨイマチグサ 宵待草 ☞ 月見草.

よいまつり 宵祭 ഉത്സവത്തലേന്ന്+. (utsavattalēnna+.)

よいやみ 宵闇 സന്ധ്യാനേരം. (sandhyānēraṃ.)

よいよい 〜になる ശാരീരിക നിയന്ത്രണം നഷ്ടപ്പെട്ടുപോവുക. (śārīrika niyantraṇaṃ naṣṭappeṭṭupōvuka.)

よいん 余韻 ① മാറ്റൊലി; മുഴക്കം; പ്രതിധ്വനി. (māṟṟoli; muḻakkaṃ; pratidhvani.) ② (詩文の) സൂചനീയത്വം. (sūcanīyatvaṃ.) 〜ある തുടർഒലിയുള്ള; സൂചനീയമായ; നിലക്കാത്ത. (tuṭaroliyuḷḷa; sūcanīyamāya; nilakkātta.)

よう 様 പോലെ (pōle) (…の) 〜だ ...ണെന്ന് തോന്നുന്നു;...പോലെയുണ്ട്. (...ṇennŭ tōnnunnu;...pōleyuṇṭŭ.) …の〜な ... നെപ്പോലുള്ള (... neppōluḷḷa);... പോലെയുള്ള (pōleyuḷḷa) …の〜に ... നെപ്പോലെ;... പോലെ(വലുപ്പം) -ഉള്ള (... neppōle;... pōle(valuppaṃ) -uḷḷa) まるで…の〜に ... -എന്നപോലെ (... -ennapōle) …する〜に ... ചെയ്യുവാനായി... ചെയ്യാൻ വേണ്ടി (... ceyyuvānāyi... ceyyān vēṇṭi) …しない〜に ചെയ്യാതിരിക്കത്തക്കവിധം. (ceyyātirikkattakkavidhaṃ.)

よう [呼びかけ](വിളി) ഏയ്; നോക്കൂ. ((viḷi) ēyŭ; nōkkū.)

よう 酔う ① [酒に] മദ്യപിച്ച ലഹരിയിലാവുക. (madyapiccu lahariyilāvuka.) ② [乗り物に]കടൽച്ചൊരുക്ക്/വാഹനച്ചൊരുക്ക് പിടിപെടുക. (kaṭalccorukkŭ/vāhanaccorukkŭ piṭipeṭuka.) ③ [夢中になる](വിജയ)ലഹരിയിലാവുക. ((vijaya)lahariyilāvuka.)

よう 用 ① [用事] വ്യാപാരം. (vyāpāraṃ.) ② ☞ 用便. 〜がある കുറച്ച ജോലിയുണ്ട്; അല്പം തിരക്കിലായിരിക്കുക; (kuṟaccu jōliyuṇṭŭ; alpaṃ tirakkilāyirikkuka;) 〜がない സമയമുണ്ട്; തിരക്കില്ലാതിരിക്കുക; (samayamuṇṭŭ; tirakkillātirikkuka;) 〜を足す സ്വന്തം ജോലിനോക്കുക; (svantaṃ jōlinōkkuka;) 〜をなさない ഒന്നിനും കൊള്ളാതിരിക്കുക; (onninnuṃ koḷḷātirikkuka;) 家庭〜വീട്ടാവശ്യത്തിനുള്ള. (vīṭṭāvaśyattinnuḷḷa.)

よう 洋 〜の東西を問わず കിഴക്കും പടിഞ്ഞാറും; ലോകമെമ്പാടും. (kiḻakkuṃ paṭiññāṟuṃ; lōkamempāṭuṃ.)

よう 要 〜を得ている കൃത്യമായി ലക്ഷ്യത്തിലെത്തുക; കുറിക്ക് കൊള്ളുന്നതായിരിക്കുക. (kṛtyamāyi lakṣyattilettuka; kuṟikkŭ koḷḷunnatāyiriykkuka.)

よう 陽 സ്പഷ്ടമായ; ഉറപ്പുള്ള; പൗരുഷദ്യോതകമായ. (spaṣṭamāya; uṟappuḷḷa; pauruṣadyōtakamāya.)

ようあん 溶暗 ☞ フェード(アウト).

ようい 用意

〜する ഒരുക്കുക (അത്താഴം); ക്രമീകരിക്കുക; ഒരുക്കങ്ങൾ ചെയ്യുക; ഒരുങ്ങിയിരിക്കുക; (orukkuka (attāḻaṃ); kramīkarikkuka; orukkaṅṅaḷ ceyyuka; oruṅṅiyirikkuka;) 〜が出来ている ഒരുക്കങ്ങളെല്ലാം പൂർത്തിയായിരിക്കുക. (orukkaṅṅaḷellāṃ pūrttiyāyirikkuka.)

よういしゅうとうな 用意周到な ശ്രദ്ധാപൂർവമായ; കരുതലോടെയുള്ള. (śraddhāpūrvamāya; karutalōṭeyuḷḷa.)

ようい 容易

〜な എളുപ്പമായ; ലളിതമായ; (eḷuppamāya; laḷitamāya;) 〜ならざる ഗുരുതരമായ; ആശങ്കാജനകമായ; (gurutaramāya; āśaṅkājanakamāya;) 〜に എളുപ്പത്തിൽ; അനായാസമായി; (eḷuppattil; anāyāsamāyi;) 〜にする ലളിതമാക്കുക; എളുപ്പമാക്കുക. (laḷitamākkuka; eḷuppamākkuka.)

よういく 養育 〜する വളർത്തിയെടുക്കുക; പരിപാലിക്കുക; വിദ്യ അഭ്യസിപ്പിക്കുക. (vaḷarttiyeṭukkuka; paripālikkuka; vidya abhyasippikkuka.)

よういくけん 養育権 സംരക്ഷണാവകാശം; കൈവശാവകാശം. (saṃrakṣaṇāvakāśaṃ; kaivaśāvakāśaṃ.)

よういくひ 養育費 സംരക്ഷണച്ചെലവ് (കുട്ടിയുടെ). (saṃrakṣaṇaccelavŭ (kuṭṭiyuṭe).)

よういん 要因 മുഖ്യഘടകം (ഒരു). (mukhyaghaṭakaṃ (oru).)

よういん 要員 ① ജോലിക്കാരൻ; ഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (jōlikkāran; udyōgasthan.) ② (総称) ഉദ്യോഗസ്ഥസഞ്ചയം. (udyōgasthasañcayaṃ.)

ようえき 溶液 വിലയനം. (vilayanaṃ.)

ようえん 妖艶 〜な ആകർഷണീയമായ; വശ്യമായ. (ākarṣaṇīyamāya; vaśyamāya.)

ようおん 拗音 ഹ്രസ്വസ്വരം. (hrasvasvaraṃ.)

ようか 養家 ദത്തെടുക്കുന്ന രക്ഷിതാക്കളുടെ കുടുംബം. (datteṭukkunna rakṣitākkaḷuṭe kuṭumbaṃ.)

ようか ヨウ化、沃化 CHEM അയഡിൻ ചേർക്കൽ. (ayaḍin cērkkal.)

ようかぎん 沃化銀 സിൽവർ അയോഡൈഡ്. (silvar ayōḍaiḍŭ.)

ようが 洋画 ① (絵画) പാശ്ചാത്യശൈലിയിലുള്ള ചിത്രരചന. (pāścātyaśailiyiluḷḷa citraracana.) ② (映画) വിദേശചലച്ചിത്രം. (vidēśacalaccitraṃ.)

ようがか 洋画家 പാശ്ചാത്യശൈലി തുടരുന്ന കലാകാരൻ. (pāścātyaśaili tuṭarunna kalākāran.)

ようが 陽画 PHOTOG ഛായാചിത്രം (പോസിറ്റീവ്). (chāyācitraṃ (pōsiṟṟīvŭ).)

ようかい 妖怪 ☞ お化け.

ようかい 溶解

〜する [水に] [金属 [കിൻസൊക്കു] が [ഗ]] ഉരുകുക; അലിയുക; ഉരുക്കിച്ചേർക്കുക; ഉരുക്കി ശുദ്ധിയാക്കുക; (urukuka; aliyuka; urukkiccērkkuka; urukki śuddhiyākkuka;) 〜しない *adj* വിലയിക്കാത്ത. (vilayikkātta.)

ようかいえき 溶解液 വിലയനം. (vilayanaṃ.)

ようがい 要害 കോട്ട; ദുർഗ്ഗം. (kōṭṭa; durggaṃ.)

ようがいけんこの 要害堅固の അതിക്രമിച്ചുകടക്കാനാവാത്ത; സുശക്തമായ; പിടിച്ചടക്കാനസാദ്ധ്യമായ. (atikramiccukaṭakkānāvātta; suśaktamāya; piṭiccaṭakkānasāddhyamāya.)

ようかいご 要介護 〜の പരിചരണം ആവശ്യമായ. (paricaraṇaṃ āvaśyamāya.)

ようがく 洋楽 പാശ്ചാത്യസംഗീതം. (pāścātyasaṃgītaṃ.)

ようがし 洋菓子 പാശ്ചാത്യരീതിയിലുള്ള മധുരപലഹാരങ്ങൾ. (pāścātyarītiyiluḷḷa madhurapalahāraṅṅaḷ.)

ようかん 羊羹 ഒരുതരം പയറുകൊണ്ടുണ്ടാക്കിയ മധുരമുള്ള ജെല്ലി (മധുരപലഹാരം). (orutaraṃ payaṟukoṇṭuṇṭākkiya madhuramuḷḷa jelli (madhurapalahāraṃ).) 〜色の തുരുമ്പ് നിറമുള്ള; നിറം മങ്ങിയ. (turumpŭ niṟamuḷḷa; niṟaṃ maṅṅiya.)

ようかん 洋館 യൂറോപ്യൻ ശൈലിയിലുള്ള കെട്ടിടം. (yūṟōpyan śailiyiluḷḷa keṭṭiṭaṃ.)

ようがん 溶岩 അഗ്നിപർവ്വതപ്രവാഹം (ലാവ). (agniparvvatapravāhaṃ (lāva).)

ようがんりゅう 溶岩流 ലാവാപ്രവാഹം; ലാവാനദി. (lāvāpravāhaṃ; lāvānadi.)

ようき 容器 പാത്രം; സാധനങ്ങൾ ഇട്ടുവയ്ക്കുന്ന സംവിധാനം. (pātraṃ; sādhanaṅṅaḷ iṭṭuvaykkunna saṃvidhānaṃ.)

ようき 陽気
〜な ഉല്ലാസവാനായ; ഉന്മേഷമുള്ള; ജീവസ്സുറ്റ; (ullāsavānāya; unmēṣamuḷḷa; jīvassuṟṟa;) 〜に ഉല്ലാസത്തോടെ; സന്തോഷത്തോടെ (ullāsattōṭe; santōṣattōṭe) 〜の加減で കാലാവസ്ഥ കാരണമായി; കാലാവസ്ഥമൂലം തന്നെ (എന്നു തോന്നുന്നു). (kālāvastha kāraṇamāyi; kālāvasthamūlaṃ tanne (ennu tōnnunnu).)

ようき 妖気 ഭയപ്പെടുത്തുന്നതും ഭൂതം ആവേശിച്ചതുപോലെയുള്ളതുമായ (അന്തരീക്ഷം). (bhayappeṭuttunnatuṃ bhūtaṃ āvēśiccatupōleyuḷḷatumāya (antarīkṣaṃ).)

ようぎ 容疑 സംശയം. (saṃśayaṃ.) …の〜で ...ൽ കുറ്റവാളിയെന്നു സംശയിച്ച്. (..ḷu+ kuṟṟavāḷiyennu saṃśayiccu.)

ようぎしゃ 容疑者 കുറ്റക്കാരനെന്ന് സംശയിക്കപ്പെടുന്നവൻ. (kuṟṟakkāranennu saṃśayikkappeṭunnavan.)

ようきゅう 要求
〜する ആവശ്യപ്പെടുക; അവകാശമുന്നയിക്കുക; അപേക്ഷിക്കുക; (āvaśyappeṭuka; avakāśamunnayikkuka; apēkṣikkuka;) 〜に応じる ആവശ്യം സാധിപ്പിച്ചുകൊടുക്കുക; (āvaśyaṃ sādhippiccukoṭukkuka;) 〜に応じて ആവശ്യപ്രകാരം; അപേക്ഷാനുസൃതം (āvaśyaprakāraṃ; apēkṣānusṛtaṃ) 〜を満たす ആവശ്യങ്ങൾ നിവർത്തിച്ചുകൊടുക്കുക. (āvaśyaṅṅaḷ nivartticcukoṭukkuka.)

ようぎょ 養魚 മത്സ്യകൃഷി; മീൻവളർത്തൽ. (matsyakṛṣi; mīnvaḷarttal.)

ようぎょじょう 養魚場 മത്സ്യകൃഷിയിടം (കുളം). (matsyakṛṣiyiṭaṃ (kuḷaṃ).)

ようきょう 容共 〜の കമ്മ്യൂണിസ്റ്റ് അനുഭാവിയായ. (kammyūṇisṟṟu anubhāviyāya.)

ようぎょう 窯業 ചീനക്കളിമൺപാത്ര വ്യവസായം. (cīnakkaḷimaṇpātra vyavasāyaṃ.)

ようぎょうしょ 窯業所 മൺപാത്രനിർമ്മാണസ്ഥലം. (maṇpātranirmmāṇasthalaṃ.)

ようきょく 陽極 ELEC വൈദ്യുതിയുടെ ധനധ്രുവം; (അനോഡ്). (vaidyutiyuṭe dhanadhruvaṃ; (anōḍu).)

ようきょく 謡曲 'നോ'ഗാനാലാപനം. ('nō'gānālāpanaṃ.)

ようぐ 用具 ഉപകരണങ്ങൾ; പണിയായുധങ്ങൾ. (upakaraṇaṅṅaḷ; paṇiyāyudhaṅṅaḷ.)

ようけい 養鶏 കോഴിവളർത്തൽ. (kōḻivaḷarttal.)

ようけいじょう 養鶏場 കോഴിവളർത്തുഫാം. (kōḻivaḷarttuphāṃ.)

ようけん 用件 ബിസിനസ്സ്. (bisinassu.) 緊急の〜 അടിയന്തിരകാര്യത്തിന്നായി. (aṭiyantirakāryattinnāyi.) 御〜は何ですか അങ്ങയ്ക്ക് വേണ്ടി ഞാൻ എന്തുചെയ്യണം? (എന്തുവേണം?). (aṅṅaykku vēṇṭi ñān entuceyyaṇaṃ? (entuvēṇaṃ?).)

ようけん 要件 ① പ്രധാനപ്പെട്ട സംഗതി. (pradhānappeṭṭa saṃgati.) ②［条件］മുഖ്യഘടകം; ആവശ്യം. (mukhyaghaṭakaṃ; āvaśyaṃ.)

ようご 用語 ①［言葉遣い］പദവിന്യാസം. (padavinyāsaṃ.) ②［語彙（ごい）］പദാവലി. (padāvali.) ③［術語］സങ്കേതഭാഷ; സാങ്കേതികപദം. (saṅkētabhāṣa; sāṅkētikapadaṃ.)

ようご 擁護 സംരക്ഷണം; പ്രതിരോധം; പിന്തുണ. (saṃrakṣaṇaṃ; pratirōdhaṃ; pintuṇa.) 〜する സംരക്ഷിക്കുക; പ്രതിരോധിക്കുക; പിന്തുണയ്ക്കുക; കൂടെ നില്ക്കുക. (saṃrakṣikkuka; pratirōdhikkuka; pintuṇaykkuka; kūṭe nilkkuka.)

ようごしゃ 擁護者 സംരക്ഷകൻ; പിന്തുണക്കാരൻ. (saṃrakṣakan; pintuṇakkāran.)

ようご 養護 ശുശ്രൂഷ; പരിചരണം. (śuśrūṣa; paricaraṇaṃ.) 〜する പരിചരിക്കുക. (paricarikkuka.)

ようごがっきゅう 養護学級 വികലാംഗരായ കുട്ടികൾക്ക് വേണ്ടിയുള്ള ക്ലാസ്സ്. (vikalāṃgarāya kuṭṭikaḷkku vēṇṭiyuḷḷa klāssu.)

ようごきょうゆ 養護教諭 നഴ്സ്മാരെ പഠിപ്പിക്കുന്ന അദ്ധ്യാപകൻ (പിക). (naṟsmāre paṭhippikkunna addhyāpakan (pika).)

ようごしせつ 養護施設 നഴ്സിംഗ് സ്ഥാപനം. (naṟsiṃgu sthāpanaṃ.)

ようごろうじんホーム 養護老人ホーム വൃദ്ധജനത്തിന്ന് വേണ്ടിയുള്ള നഴ്സിംഗ് ഹോം. (vṛddhajanattinnu vēṇṭiyuḷḷa naṟsiṃgu hōṃ.)

ようこう 要項 മുഖ്യവസ്തുതകൾ; സംഗ്രഹം. (mukhyavastutakaḷ; saṃgrahaṃ.)

ようこう 要綱 രേഖാരൂപം; സംക്ഷേപം. (rēkhārūpaṃ; saṃkṣēpaṃ.)

ようこう 要港 യുദ്ധതന്ത്രപ്രധാനമായ തുറമുഖം. (yuddhatantrapradhānamāya tuṟamukhaṃ.)

ようこう 陽光 വെയിൽ; സൂര്യവെളിച്ചം. (veyil; sūryaveḷiccaṃ.)

ようこうろ 溶鉱炉 ചൂള; അടുപ്പ്. (cūḷa; aṭuppu.)

ようこそ 〜おいでくださいました വന്നുചേർന്നതിൽ വളരെ സന്തോഷം; (ഐശ്വര്യമായി കടന്നിരുന്നോളൂ). (vannucērnnatil vaḷare santōṣaṃ; (aiśvaryamāyi kaṭannirunnōḷū).)

ようさい 洋裁 ഡ്രസ്സ് നിർമ്മാണം. (ḍrassu nirmmāṇaṃ.)

ようさいがっこう 洋裁学校 ഡ്രസ്സ് മെയ്ക്കിംഗ് വിദ്യാലയം. (ḍrassu meykkiṃgu vidyālayaṃ.)

ようさいし 洋裁師 വസ്ത്രനിർമ്മാതാവ്. (vastranirmmātāvu.)

ようさいてん 洋裁店 ഡ്രസ്സ് ഉണ്ടാക്കുന്ന കട. (ḍrassu uṇṭākkunna kaṭa.)

ようさい 要塞 കോട്ട; ദുർഗ്ഗം. (kōṭṭa; durggaṃ.)

ようさいちたい 要塞地帯 സുരക്ഷിതമാക്കപ്പെട്ട പ്രദേശം. (surakṣitamākkappeṭṭa pradēśaṃ.)

ようざい 用材 （木材）മരഉരുപ്പടി; മരത്തടി; (കെട്ടിട)നിർമ്മാണസാമഗ്രികൾ. (marauruppaṭi; marattaṭi; (keṭṭiṭa)nirmmāṇasāmagrikaḷ.)

ようざい 溶剤 ലായകം. (lāyakaṃ.)

ようさん 葉酸 BIOCHEM ഫോളിക് അമ്ലം. (phōḷiku amlaṃ.)

ようさん 養蚕 പട്ടുനൂൽപ്പുഴു വളർത്തൽ. (paṭṭunūlppuḻu vaḷarttal.)

ようさんぎょう 養蚕業 പട്ടുനൂൽപ്പുഴു വളർത്തൽ വ്യവസായം. (paṭṭunūlppuḻu vaḷarttal vyavasāyaṃ.)

ようし 用紙 പൂരിപ്പിക്കാനുള്ള ഫോറങ്ങൾ. (pūrippikkānuḷḷa phōṟaṅṅaḷ.) 所定の〜 അച്ചടിച്ച ഫോറം. (accaṭicca phōṟaṃ.)

ようし 洋紙 പടിഞ്ഞാറൻ ശൈലിയിലുള്ള കടലാസ്. (paṭiññāṟan śailiyiluḷḷa kaṭalāsu.)

ようし 要旨 ☞ 要点、要領、趣意.

ようし 容姿 ഒരാളുടെ മുഖവും രൂപവും. (orāḷuṭe mukhavuṃ rūpavuṃ.)

ようしたんれいである 容姿端麗である ആകർഷകമായ രൂപഭാവങ്ങളായിരിക്കുക. (ākarṣakamāya rūpabhāvaṅṅaḷāyirikkuka.)

ようしたんれいな 容姿端麗な ആകർഷണീയമായ; കുലീനത സ്ഫുരിക്കുന്ന. (ākarṣaṇīyamāya; kulīnata sphurikkunna.)

ようし 陽子 ［理］പ്രോട്ടോൺ (ധനാധാനവും പരമാണുവിന്റെ ഏകകപിണ്ഡവും ഉള്ള ഒരു മൗലികകണം). (prōṭṭōṇ (dhanādhānavuṃ paramāṇuvinṟe ēkakapiṇḍavuṃ uḷḷa oru maulikakaṇaṃ).)

ようし 養子 ദത്തെടുക്കപ്പെട്ട മകൻ (കുട്ടി). (datteṭukkappeṭṭa makan (kuṭṭi).) 〜にする (കുഞ്ഞിനെ) ദത്തെടുക്കുക. ((kuññine) datteṭukkuka.)

ようしえんぐみ 養子縁組 ദത്തെടുക്കൽ. (datteṭukkal.)

ようじ 用事
〜（で）（お［ഒ］使［ത്സുക്ക］い［ഇ］）］. ബിസിനസ്സ് (സംബന്ധമായി); (bisinassu (saṃbandhamāyi);) 〜がある（ない）വല്ലതും

ചെയ്യാനുണ്ടാവുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക); തിരക്കിലായിരിക്കുക (തിരക്കില്ലാതിരിക്കുക). (vallatuṃ ceyyānuṇṭāvuka (illātirikkuka); tirakkilāyirikkuka (tirakkillātirikkuka).)

ようじ 幼児 കുഞ്ഞ്; ശിശു. (kuññu; śiśu.)

ようじぎゃくたい 幼児虐待 ശിശുപീഡനം. (śiśupīḍanaṃ.)

ようじきょういく 幼児教育 ശിശുവിദ്യാഭ്യാസം; പ്രി സ്കൂൾ വിദ്യാഭ്യാസം. (śiśuvidyābhyāsaṃ; pri skūḷ vidyābhyāsaṃ.)

ようじご 幼児語 ശിശുഭാഷണം. (śiśubhāṣaṇaṃ.)

ようじ 幼時 〜に(から)ശൈശവത്തിൽ (വംമുതൽക്ക്). (śaiśavattil (vaṃmutalkku).)

ようじ 楊枝 ①（つま楊枝）പല്ലുകുത്തി. (pallukutti.) ②（歯ブラシ）ടൂത്ത് ബ്രഷ്. (ṭūttu braṣu.) 〜を使う പല്ല് കുത്തുക; ബ്രഷ് ചെയ്യുക. (pallu kuttuka; braṣu ceyyuka.)

ようしき 洋式 〜の വൈദേശികമായ രീതി (പടിഞ്ഞാറൻ ശൈലി). (vaidēśikamāya rīti (paṭiññāṟan śaili).) ◇ようしきトイレ 洋式トイレ പാശ്ചാത്യശൈലിയിലുള്ള കക്കൂസ്. (pāścātyaśailiyiluḷḷa kakkūsu.)

ようしき 様式 മുറ; വിധം; ശൈലി. (muṟa; vidhaṃ; śaili.)

ようしつ 洋室 യൂറോപ്യൻ ശൈലിയിലുള്ള മുറി. (yūṟōpyan śailiyiluḷḷa muṟi.)

ようしゃ 容赦
〜する［許す］［見［മി］のがす［നൊഗസു］］ക്ഷമിക്കുക; കണ്ടില്ലെന്നു നടിക്കുക; (kṣamikkuka; kaṇṭillennu naṭikkuka;) 〜できない എനിക്ക് കണ്ടുനില്ക്കാനാവുന്നില്ല; (enikku kaṇṭunilkkānāvunnilla;) 〜なく നിഷ്കരുണം; തത്ത്വദീക്ഷയില്ലാതെ; ഗുരുതരമായി. (niṣkaruṇaṃ; tattvadīkṣayillāte; gurutaramāyi.)

ようしゅ 洋酒 വിദേശമദ്യങ്ങൾ. (vidēśamadyaṅṅaḷ.)

ようしゅ 洋種 വിദേശത്ത് വളർത്തിയെടുത്ത. (vidēśattu vaḷarttiyeṭutta.)

ようじゅつ 妖術 മാസ്മരവിദ്യ; മന്ത്രവാദം; ആഭിചാരകർമ്മം. (māsmaravidya; mantravādaṃ; ābhicārakarmmaṃ.)

ようじゅつし 妖術師 ① ജാലവിദ്യക്കാരൻ. (jālavidyakkāran.) ②（男）മന്ത്രവാദി. (mantravādi.) ③（女）മന്ത്രവാദിനി. (mantravādini.)

ようしょ 要所 തന്ത്രപ്രധാനമായ സ്ഥാനം. (tantrapradhānamāya sthānaṃ.) 〜 〜に തന്ത്രപ്രധാനമായ ഓരോ സ്ഥാനത്തും. (tantrapradhānamāya ōrō sthānattuṃ.)

ようしょ 洋書 വിദേശപുസ്തകം; പടിഞ്ഞാറൻ (യൂറോപ്യൻ) ഭാഷയിലുള്ള ഗ്രന്ഥം. (vidēśapustakaṃ; paṭiññāṟan (yūṟōpyan) bhāṣayiluḷḷa granthaṃ.)

ようじょ 幼女 കൊച്ചുപെൺകുട്ടി. (koccupeṇkuṭṭi.)

ようじょ 妖女 ദുർമന്ത്രവാദിനി; ആഭിചാരിണി. (durmantravādini; ābhicāriṇi.)

ようじょ 養女 ദത്തുപുത്രി. (dattuputri.) 〜にする ദത്തെടുക്കുക. (datteṭukkuka.)

ようしょう 幼少 〜の頃 കുട്ടിക്കാലത്ത്; കുഞ്ഞായിരുന്നപ്പോൾ. (kuṭṭikkālattu; kuññāyirunnappōḷ.)

ようしょう 要衝 ①（軍事上の）തന്ത്രപ്രധാനമായ സ്ഥാനം. (tantrapradhānamāya sthānaṃ.) ② പ്രധാനപ്പെട്ട സ്ഥലം. (pradhānappeṭṭa sthalaṃ.)

ようじょう 洋上 〜で സമുദ്രപ്പരപ്പിൽ. (samudrapparappil.)

ようじょうだいがく 洋上大学 വെള്ളത്തിൽ പൊങ്ങിക്കിടക്കുന്ന (കപ്പലിൽ) സർവകലാശാല. (veḷḷattil poṅṅikkiṭakkunna (kappalil) sarvakalāśāla.)

ようじょう 養生
〜する（病後［ബ്യോഗൊ］の［നൊ］）സ്വന്തം ആരോഗ്യം സംരക്ഷിക്കുക; രോഗവിമുക്തി നേടുക; (svantaṃ ārōgyaṃ saṃrakṣikkuka; rōgavimukti nēṭuka;) 〜のために ആരോഗ്യം മെച്ചപ്പെടുത്തുവാൻ. (ārōgyaṃ meccappeṭuttuvān.)

ようじょうほう 養生法 ശുചിത്വപരിപാലനചിട്ടകൾ; ശുചിത്വപരിപാലനം. (śucitvaparipālanacciṭṭakaḷ; śucitvaparipālanaṃ.)

ようしょく 洋食 പാശ്ചാത്യഭക്ഷണം (പാചകം). (pāścātyabhakṣaṇaṃ (pācakaṃ).)

ようしょく 要職 പ്രധാനപ്പെട്ട ഔദ്യോഗികപദവി. (pradhānappeṭṭa audyōgikapadavi.)

ようしょく 容色 സ്വകാര്യസൗന്ദര്യം; സ്വന്തം ചന്തം. (svakāryasaundaryaṃ; svantaṃ cantaṃ.) 〜が衰える സ്വന്തം ചന്തം കുറഞ്ഞുവരിക; സ്വന്തം സൗന്ദര്യം മങ്ങിപ്പോവുക. (svantaṃ cantaṃ kuṟaññuvarika; svantaṃ saundaryaṃ maṅṅippōvuka.)

ようしょく 養殖
〜する വളർത്തുക; കൃഷിചെയ്യുക; (vaḷarttuka; kṛṣiceyyuka;) 〜の കൃഷിചെയ്ത. (kṛṣiceyta.) ◇ようしょくぎょぎょう 養殖漁業 മത്സ്യകൃഷി. (matsyakṛṣi.) ◇ようしょくじょう 養殖場 മീൻവളർത്തൽ ഫാം; നഴ്സറി. (mīnvaḷarttal phāṃ; nalsaṟi.) ◇ようしょくしんじゅ 養殖真珠 വളർത്തിയെടുത്ത മുത്ത്. (vaḷarttiyeṭutta muttu.) ◇かきようしょく かき養殖 (മുത്തുച്ചിപ്പി)കക്ക വളർത്തൽ. ((muttuccippi)kakka vaḷarttal.)

ようしょっき 洋食器 പാശ്ചാത്യരീതിയിലുള്ള തീൻമേശയിൽ ഒരുക്കുന്ന പാത്രങ്ങളും മറ്റും. (pāścātyarītiyiluḷḷa tīnmēśayil orukkunna pātraṅṅaḷuṃ maṟṟuṃ.)

ようじん 用心 ① സൂക്ഷ്മത; ശ്രദ്ധ; ചിന്താശീലം. (sūkṣmata; śraddha; cintāśīlaṃ.) ②［警戒］മുൻകരുതൽ. (munkarutal.) ③［慎重］വിവേകം. (vivēkaṃ.) 〜する സൂക്ഷ്മത പാലിക്കുക; ശ്രദ്ധിക്കുക; മുൻകരുതലെടുക്കുക. (sūkṣmata pālikkuka; śraddhikkuka; munkarutaleṭukkuka.) 〜深い（深く）സൂക്ഷ്മതയുള്ള(യോടെ); മുൻകരുതലുള്ള(ലോടെ). (sūkṣmatayuḷḷa(yōṭe); munkarutaluḷḷa(lōṭe).)

ようじん 要人 ① പ്രമുഖ വ്യക്തി; പ്രധാനപ്പെട്ട ആൾ. (pramukhavyakti; pradhānappeṭṭa āḷ.) ②《話》വിഐപി. (viaipi.)

ようじんぼう 用心棒 ① അംഗരക്ഷകൻ ദേഹരക്ഷകൻ. (aṃgarakṣakan dēharakṣakan.) ②［酒場などの］മദ്യശാലയിൽനിന്നും മറ്റും മോശമായി പെരുമാറുന്നവരെ ബലാൽകാരമായി വെളിയിൽ തള്ളാൻ നിയുക്തനായ ആൾ. (madyaśālayilninnuṃ maṟṟuṃ mōśamāyi perumāṟunnavare balālkāramāyi veḷiyil taḷḷān niyuktanāya āḷ.)

ようす 様子 ①［状態］സ്ഥിതി; അവസ്ഥ; കാര്യങ്ങളുടെ കിടപ്പ്. (sthiti; avastha; kāryaṅṅaḷuṭe kiṭappu.) ②［外見］പ്രത്യക്ഷഭാവം. (pratyakṣabhāvaṃ.) ③（態度）പെരുമാറ്റം. (perumāṟṟaṃ.) ④［兆候］സൂചന; അടയാളം (sūcana; aṭayāḷaṃ) 〜を知っている സുപരിചിതമായിരിക്കുക. (suparicitamāyirikkuka.) 〜を知らない അപരിചിതനായിരിയ്ക്കുക; പരിചയമില്ലാതിരിക്കുക. (aparicitanāyiriykkuka; paricayamillātirikkuka.)

ようすい 用水 ①（水道）നഗരത്തിൽ കിട്ടുന്ന വെള്ളം. (nagarattil kiṭṭunna veḷḷaṃ.) ②（天水）മഴവെള്ളം. (maḻaveḷḷaṃ.) ③（灌漑（かんがい）用）ജലസേചനത്തിനുള്ള ജലം. (jalasēcanattinuḷḷa jalaṃ.) ④（工業用）വ്യവസായ ആവശ്യത്തിനുള്ള ജലം. (vyavasāya āvaśyattinuḷḷa jalaṃ.)

ようすいち 用水池 ജലസംഭരണി. (jalasaṃbharaṇi.)

ようすいろ 用水路 ജലസേചനച്ചാല്. (jalasēcanaccālu.)

ようすい 羊水 MEDICAL ഗർഭപാത്രത്തിൽ ഭ്രൂണം മുങ്ങിക്കിടക്കുന്ന 'വെള്ളം'. (garbhapātrattil bhrūṇaṃ muṅṅikkiṭakkunna 'veḷḷaṃ'.)

ようすい 揚水 ◇ようすいはつでんしょ 揚水発電所 പമ്പുചെയ്ത് ഉയർന്ന തലത്തിലെത്തിച്ച ജലം ഉപയോഗിച്ച് വൈദ്യുതോർജ്ജം ഉല്പാദിപ്പിക്കുന്ന സ്ഥലം. (pampuceytu uyarnna talattiletticca jalam̟ upayōgiccu vaidyutōrjjam̟ ulpādippikkunna sthalam̟.)

ようずみ 用済み 〜である ചെയ്തുതീർത്തിരിക്കുക. (ceytutīrttirikkuka.)

ようする 要する ① (ചെയ്യൽ/ചെയ്യാൻ) ആവശ്യമായി വരിക ((ceyyal/ceyyān) āvaśyamāyi varika)② (時・人などを) (സമയം) എടുക്കുക. ((samayam̟) eṭukkuka.) ③ (金を)(പണം) ആവശ്യമായിവരിക ((paṇam̟) āvaśyamāyivarika) ☞ 要するに.#[EREI]

ようする 擁する ①(持つ)കൈവശമുണ്ടാവുക; കയ്യിലുണ്ടായിരിക്കുക (kaivaśamuṇṭāvuka; kayyiluṇṭāyirikkuka) ② [率いる]നയിക്കുക. (nayikkuka.) ③ (戴(いただ)く) (തൻറെ നേതാവായി) ആൾ ഉണ്ടായിരിക്കുക. ((tanre nētāvāyi) āḷ uṇṭāyirikkuka.)

ようするに 要するに ചുരുക്കിപ്പറഞ്ഞാൽ; ഒറ്റവാക്കിൽ. (curukkippaṟaññāl; oṟṟavākkil.)

ようせい 妖精 യക്ഷി. (yakṣi.)

ようせい 要請 ആവശ്യം; അപേക്ഷ. (āvaśyam; apēkṣa.) 〜する ആവശ്യപ്പെടുക; അവകാശപ്പെടുക; അപേക്ഷിക്കുക. (āvaśyappeṭuka; avakāśappeṭuka; apēkṣikkuka.) …の〜により ...ൻ്റെ ആവശ്യപ്രകാരം. (..nre āvaśyaprakāram̟.)

ようせい 陽性
〜の (気質 [കിശിത്സു] が [ഗ]) ഉറപ്പുള്ള; നിഷ്കർഷതയുള്ള; പ്രതീക്ഷാനിർഭരമായ; (uṟappuḷḷa; niṣkkarṣatayuḷḷa; pratīkṣānirbharamāya;) 〜である പറഞ്ഞത് ഫലിച്ചിരിക്കുക. (paṟaññatu phaliccirikkuka.)

ようせいはんのう 陽性反応 അനുകൂലപ്രതികരണം. (anukūlapratikaraṇam̟.)

ようせい 養成 പരിശീലനം; വീണ്ടും വീണ്ടും ശാസിച്ച മനസ്സിലുറപ്പിക്കൽ. (pariśīlanam̟; vīṇṭum̟ vīṇṭum̟ śāsiccu manassiluṟappikkal.) 〜する പരിശീലിപ്പിക്കുക; ക്രമത്തിൽ ബോദ്ധ്യം വരുത്തുക. (pariśīlippikkuka; kramattil bōddhyam̟ varuttuka.)

ようせいじょ 養成所 പരിശീലന സ്കൂൾ. (pariśīlana skkūḷ.)

ようせき 容積 അളവ്; ഉൾക്കൊള്ളാനുള്ള പരിമാണം. (aḷavu; uḷkkoḷḷānuḷḷa parimāṇam̟.) ◇ようせきトンすう 容積トン数 അളവ് ടണ്ണേജ് (aḷavu ṭaṇṇeju) ◇ようせきりつ 容積率 നിലത്തിന്റെ വിസ്തീർണ്ണതാ അനുപാതം. (nilattinṟe vistīrṇṇatā anupātam̟.)

ようせつ 夭折 〜する ചെറുപ്രായത്തിൽ മരിക്കുക. (ceṟuprāyattil marikkuka.)

ようせつ 溶接 〜する കൂട്ടിവിളക്കുക; വെൽഡ് ചെയ്യുക. (kūṭṭiviḷakkuka; veldu ceyyuka.)

ようせつこう 溶接工 വെൽഡർ. (veldar.)

ようせん 傭船 പാട്ടത്തിനെടുത്ത കപ്പൽ(ചാർട്ടർ ചെയ്ത കപ്പൽ). (pāṭṭattineṭutta kappal(cārṭṭar ceyta kappal).)

ようそ 要素 ① ഘടകം; വസ്തുത. (ghaṭakam̟; vastuta.) ② (必要な) ആവശ്യകത. (āvaśyakata.)

ようそ ヨウ素、沃素 CHEM*Symbol* I അയഡിൻ (മൂലകം). (ayaḍin (mūlakam̟).)

ようそう 洋装 പാശ്ചാത്യരീതിയിലുള്ള ഉടുപ്പുകൾ; വിദേശവസ്ത്രധാരണം. (pāścātyarītiyiluḷḷa uṭuppukaḷ; vidēśavastradhāraṇam̟.)

ようそう 様相 കാഴ്ചപ്പാട്; ദർശനം; അവസ്ഥ; ആകൃതി. (kāḻcappāṭu; darśanam̟; avastha; ākṛti.)

ようだい 容体、容態 നില; അവസ്ഥ. (nila; avastha.) 〜はいかがですか എങ്ങിനെയുണ്ട്;...യുടെ നിലയെങ്ങനെ? (eṅṅineyuṇṭu;...yuṭe nilayeṅṅane?)

ようだいぶる 容体ぶる ആത്മപ്രശംസ നടത്തുക; പൊങ്ങച്ചം ഭാവിക്കുക (ātmapraśam̟sa naṭattuka; poṅṅaccam̟ bhāvikkuka)

ようたし 用足し 〜に行く ജോലിക്ക് പോവുക; ജോലിസംബന്ധമായ കാര്യത്തിന്ന് പോവുക. (jōlikku pōvuka; jōlisam̟bandhamāya kāryattinnu pōvuka.)

ようだてきん 用立て金 വായ്പ. (vāypa.)

ようだてる 用立てる കടം കൊടുക്കുക; ആവശ്യം നിവർത്തിച്ചുകൊടുക്കുക. (kaṭam̟ koṭukkuka; āvaśyam̟ nivartticcukoṭukkuka.)

ようだん 用談 〜する ബിസിനസ്സുകാര്യം ചർച്ചചെയ്യുക. (bisinassukāryam̟ carccaceyyuka.)

ようだんす 洋箪笥 മര അലമാര; വലിപ്പുപെട്ടി. (mara alamāra; valippupeṭṭi.)

ようち 夜討 രാത്രിയിലെ ആക്രമണം. (rātriyile ākramaṇam̟.) 〜朝駆けする അതിരാവിലെയോ അർദ്ധരാത്രിയിലോ ഒരാളെ സന്ദർശിക്കുക. (atirāvileyō arddharātriyilō orāḷe sandarśikkuka.)

ようち 用地 (കെട്ടിടനിർമ്മാണത്തിനുള്ള) സ്ഥലം. ((keṭṭiṭanirmmāṇattinnuḷḷa) sthalam̟.)

ようちばいしゅう 用地買収 ഭൂമി വാങ്ങൽ; നിലം വാങ്ങൽ. (bhūmi vāṅṅal; nilam̟ vāṅṅal.)

ようち 要地 പ്രധാനപ്പെട്ട സ്ഥലം; തന്ത്രപ്രധാനമായ സ്ഥാനം. (pradhānappeṭṭa sthalam̟; tantrapradhānamāya sthānam̟.)

ようち 幼稚 〜な ബാലിശമായ; അപരിഷ്കൃതമായ. (bāliśamāya; apariṣkṛtamāya.)

ようちえん 幼稚園 ബാലവാടി. (bālavāṭi.)

ようちゅう 幼虫 ലാർവ (മുട്ട വിരിഞ്ഞുണ്ടാകുന്ന പുഴു). (lārva (muṭṭaviriññuṇṭākunna puḻu).)

ようちゅうい 要注意 〜である പ്രത്യേക ശ്രദ്ധയർഹിക്കുന്നതായിരിക്കുക. (pratyēka śraddhayarhikkunnatāyirikkuka.)

ようちゅういじんぶつ 要注意人物 നോട്ടപ്പുള്ളി. (nōṭṭappuḷḷi.)

ようつい 腰椎 അരക്കെട്ടിന്റെ ഭാഗത്തെ കശേരുക ('ലംബാർ'). (arakkeṭṭinṟe bhāgatte kaśēruka ('lam̟bār').)

ようつう 腰痛 MEDICAL (നടുവേദന) പുറംവേദന. ((naṭuvēdana) puṟam̟vēdana.)

ようてい 要諦 രഹസ്യം (വല്ലതിന്റെയും). (rahasyam̟ (vallatinṟeyum̟).)

ようてん 要点 സംഗതിയുടെ മർമ്മം; സംഗ്രഹം. (sam̟gatiyuṭe marmmam̟; sam̟graham̟.)

ようてん 陽転 〜する (ツベルクリン反応が) . പോസിറ്റീവായി മാറുക (സൂര്യ)വെളിച്ചം തട്ടുമ്പോൾ. (pōsiṟṟīvāyi māṟuka (sūrya)veḷiccam̟ taṭṭumpōḷ.)

ようでんき 陽電気 പോസിറ്റീവ് വൈദ്യുതി. (pōsiṟṟīvu vaidyuti.)

ようでんし 陽電子 പോസിട്രോൺ. (pōsiṭroṇ.)

ようと 用途 〜が広い പലവിധത്തിൽ ഉപയോഗിക്കാനാവുക; വിവിധ ഉപയോഗങ്ങൾ ഉണ്ടായിരിക്കുക. (palavidhattil upayōgikkānāvuka; vividha upayōgaṅṅaḷ uṇṭāyirikkuka.)

ようとちいき 用途地域 പരിമിതമായ ഉപയോഗത്തിന്നു പറ്റിയ ഭൂമി. (parimitamāya upayōgattinnu paṟṟiya bhūmi.)

ようど 用度 ◇ようどひん 用度品 (ഓഫീസ് ഉപയോഗത്തിന്ന്) ആവശ്യമായ സാധനങ്ങൾ. ((ōphīsu upayōgattinnu) āvaśyamāya sādhanaṅṅaḷ.)

ようとう 羊頭 〜を掲(かか)げて狗肉(くにく)を売る 'അരിയെത്ര? പയറഞ്ഞാഴി'. ('ariyetra? payaṟaññāḻi'.)

ようどう 陽動　◇ようどうさくせん 陽動作戦　വ്യാജാക്രമണം (ഒന്നിനെ ലക്ഷ്യമിട്ട് മറ്റൊന്നിനെ ആക്രമിക്കൽ); കപടമായ (പ്രവൃത്തി) (vyājākramaṇaṃ (onnine lakṣyamiṭṭŭ maṟṟonnine ākramikkal); kapaṭamāya (pravṛtti))

ようとじ 洋綴じ　～の യൂറോപ്യൻ രീതിയിൽ തുന്നിക്കെട്ടിയ (ഗ്രന്ഥം). (yūṟōpyan rītiyil tunnikkeṭṭiya (granthaṃ).)

ようとして 杳として　～行方が知れない അയാളെക്കുറിച്ച് യാതൊരു വിവരവുമില്ല. (ayāḷekkuṟiccŭ yātoru vivaravumilla.)

ようとん 養豚　പന്നിവളർത്തൽ. (pannivaḷarttal.)

ようとんじょう 養豚場　പന്നിവളർത്തുന്ന സ്ഥലം. (pannivaḷarttunna sthalaṃ.)

ようなし 洋梨　പേയർ; (ഇളം മഞ്ഞനിറത്തിലുള്ള കായയുണ്ടാകുന്ന വൃക്ഷം; അതിന്റെ കായ). (pēyar; (iḷaṃ maññaniṟattiluḷḷa kāyayuṇṭākunna vṛkṣaṃ; atinṟe kāya).)

ようなし 用無し　～の അലസമായ; ഉപയോഗശൂന്യമായ. (alasamāya; upayōgaśūnyamāya.)

ようにく 羊肉　① ആട്ടിറച്ചി. (āṭṭiṟacci.) ② ［子羊の］ആട്ടിൻകുട്ടിയുടെ മാംസം. (āṭṭinkuṭṭiyuṭe māṃsaṃ.)

ようにん 容認　～する പ്രവേശനം നല്കുക; അംഗീകരിക്കുക. (pravēśanaṃ nalkuka; aṃgīkarikkuka.)

ようねん 幼年　◇ようねんじだいに(から)幼年時代に(から) കുട്ടിക്കാലത്ത്(ലം മുതല്ക്കേ). (kuṭṭikkālattŭ(laṃ mutalkkē).)

ようは 要は　നിങ്ങൾ ആകെ ചെയ്യേണ്ടതെന്തെന്നാൽ. (niṅṅaḷ āke ceyyēṇṭatentennāl.)

ようばい 溶媒　CHEM ലായകം. (lāyakaṃ.)

ようひ 羊皮　① ആട്ടിൻതോൽ. (āṭṭintōl.) ② （製本用）പുസ്തകം ബൈന്റ് ചെയ്യാനുപയോഗിക്കുന്ന തരം തുകൽ. (pustakaṃ bainṟŭ ceyyānupayōgikkunna taraṃ tukal.)

ようひし 羊皮紙　പാർച്ചമെന്റ് (വെല്ലം); തുകൽക്കടലാസ്. (pārccamenṟŭ (vellaṃ); tukalkkaṭalāsŭ.)

ようび 曜日　何～ですか ഇന്നെന്താണ് ആഴ്ച? (innentāṇŭ āḻca?)

ようひん 用品　സാധനങ്ങൾ; ഉപകരണങ്ങൾ; ആവശ്യമുള്ള സാമാനങ്ങൾ. (sādhanaṅṅaḷ; upakaraṇaṅṅaḷ; āvaśyamuḷḷa sāmānaṅṅaḷ.)

ようひん 洋品　സൂചി; നൂല്; നാട തുടങ്ങിയ ലഘുസാധനങ്ങൾ. (sūci; nūlŭ; nāṭa tuṭaṅṅiya laghusādhanaṅṅaḷ.)

ようひんてん 洋品店　ഫേൻസി സ്റ്റോർ; സൂചി; നൂല്; നാട തുടങ്ങിയവ വില്ക്കുന്ന കട/ആൾ. (phēnsi sṟṟōr; sūci; nūlŭ; nāṭa tuṭaṅṅiyava vilkkunna kaṭa/āḷ.)

ようふ 妖婦　① ആഭിചാരിണി. (ābhicāriṇi.) ② 《話》മോഹിനി. (mōhini.)

ようふ 養父　വളർത്തച്ഛൻ. (vaḷarttacchan.)

ようぶ 腰部　അരക്കെട്ട്; കടിപ്രദേശം. (arakkeṭṭŭ; kaṭipradēśaṃ.)

ようぶ 要部　മുഖ്യഭാഗം. (mukhyabhāgaṃ.)

ようぶ 洋舞　പാശ്ചാത്യനൃത്തം; പാശ്ചാത്യരീതിയിലുള്ള നൃത്തം. (pāścātyanṛttaṃ; pāścātyarītiyiluḷḷa nṛttaṃ.)

ようふう 洋風　～の(に) പാശ്ചാത്യരീതിയിലുള്ള(ൽ). (pāścātyarītiyiluḷḷa(l).)

ようふく 洋服　～（を着て）പടിഞ്ഞാറൻ വസ്ത്രങ്ങൾ (ധരിച്ച്). (paṭiññāṟan vastraṅṅaḷ (dhariccŭ).)

ようふくかけ 洋服掛け　കോട്ട് ഹാംഗർ. (kōṭṭŭ hāṃgar.)

ようふくだんす 洋服だんす　വസ്ത്രസംഭരണസ്ഥലം; വാർഡ്രോബ്. (vastrasaṃbharaṇasthalaṃ; vārḍrōbŭ.)

ようふくじ 洋服地　ശീല. (śīla.)

ようふくや 洋服屋　①（人）തയ്യൽക്കട. (tayyalkkaṭa.) ② തയ്യൽക്കാരൻ. (tayyalkkāran.)

ようぶん 養分　പോഷകാഹാരം. (pōṣakāhāraṃ.) ～がある പോഷകഘടകങ്ങൾ അടങ്ങിയിരിക്കുക; പോഷകമായിരിക്കുക. (pōṣakaghaṭakaṅṅaḷ aṭaṅṅiyirikkuka; pōṣakamāyirikkuka.)

ようへい 用兵　തന്ത്രങ്ങൾ; സമരതന്ത്രം. (tantraṅṅaḷ; samaratantraṃ.)

ようへい 傭兵　വാടകപ്പടയാളി. (vāṭakappaṭayāḷi.)

ようへい 葉柄　BOT ഇലയുടെ ഞെട്ട്. (ilayuṭe ñeṭṭŭ.)

ようべん 用便　～をする മലവിസർജ്ജനം ചെയ്യുക; കക്കൂസിൽ പോവുക. (malavisarjjanaṃ ceyyuka; kakkūsil pōvuka.)

ようぼ 養母　പോറ്റമ്മ. (pōṟṟamma.)

ようほう 用法　① ഉപയോഗക്രമം ഉപയോഗം; ഉപയോഗങ്ങൾ. (upayōgakramaṃ upayōgaṃ; upayōgaṅṅaḷ.) ② （指示）ഉപയോഗരീതി; ഉപയോഗിക്കാനുള്ള നിർദ്ദേശങ്ങൾ. (upayōgarīti; upayōgikkānuḷḷa nirddēśaṅṅaḷ.)

ようほう 養蜂　തേനീച്ചവളർത്തൽ. (tēnīccavaḷarttal.)

ようほうか 養蜂家　തേനീച്ച വളർത്തുന്ന ആൾ. (tēnīcca vaḷarttunna āḷ.)

ようほうじょう 養蜂場　തേനീച്ച വളർത്തുന്ന സ്ഥലം. (tēnīcca vaḷarttunna sthalaṃ.)

ようぼう 要望　അപേക്ഷ; അഭ്യർത്ഥന. (apēkṣa; abhyartthana.) ～する ആവശ്യപ്പെടുക; അപേക്ഷിക്കുക. (āvaśyappeṭuka; apēkṣikkuka.) ～に応じる ആവശ്യം നിവർത്തിച്ചുകൊടുക്കുക. (āvaśyaṃ nivarticcukoṭukkuka.)

ようぼう 容貌　പ്രത്യേകതകൾ; രൂപഭാവങ്ങൾ. (pratyēkatakaḷ; rūpabhāvaṅṅaḷ.) ～が美しい(みにくい) സുന്ദരം (ഭംഗിയില്ലാത്തത്) ആയിരിക്കുക. (sundaraṃ (bhaṃgiyillāttatŭ) āyirikkuka.)

ようぼうかいいのひと 容貌魁偉の人　ആകാരഗാംഭീര്യമുള്ള ആൾ. (ākāragāṃbhīryamuḷḷa āḷ.)

ようま 洋間　☞ 洋室.

ようまく 羊膜　ANAT മറുപിള്ള (ഭ്രൂണത്തിന്റെ ആവരണം). (maṟupiḷḷa (bhrūṇattinṟe āvaraṇaṃ).)

ようみゃく 葉脈　ഇലയുടെ ഞരമ്പുകൾ. (ilayuṭe ñarampukaḷ.)

ようむ 用務　☞ 用事.

ようむ 要務　～（を帯びて）അത്യാവശ്യ കാര്യത്തിനായി. (atyāvaśya kāryattināyi.)

ようむいん 要務員　(സ്കൂൾ) പരിചാരകൻ; ദ്വാരപാലകൻ. ((skūḷ) paricārakan; dvārapālakan.)

ようむき 用向き　☞ 用事.

ようめい 溶明　☞ フェード(イン).

ようめい 用命　直ちに御～に応じます അങ്ങയുടെ ആവശ്യങ്ങൾ നിവർത്തിച്ചുതരുന്നതിൽ സന്തോഷമേയുള്ളൂ. (aṅṅayuṭe āvaśyaṅṅaḷ nivarticcutarunnatil santōṣamēyuḷḷū.)

ようもう 羊毛　രോമം. (rōmaṃ.) ～の രോമം കൊണ്ടുണ്ടാക്കിയ (ശീല). (rōmaṃ koṇṭuṇṭākkiya (śīla).)

ようもうざい 養毛剤　തലമുടിക്ക് ഉപയോഗിക്കുന്ന എണ്ണ. (talamuṭikkŭ upayōgikkunna eṇṇa.)

ようやく 要約　സംഗ്രഹം; ചുരുക്കം. (saṃgrahaṃ; curukkaṃ.) ～する സംഗ്രഹിക്കുക. (saṃgrahikkuka.)

ようやく 漸く　① ［だんだんに］ക്രമേണ. (kramēṇa.) ② ［遂に］ഒടുക്കം; അവസാനം. (oṭukkaṃ; avasānaṃ.) ③ ［かろうじて］കഷ്ടിച്ച്; ബുദ്ധിമുട്ടോടെ. (kaṣṭiccŭ; buddhimuṭṭōṭe.)

ようゆう 溶融 ［原子炉の炉心などの］ആണവോർജ്ജ കേന്ദ്രങ്ങളിലെ ഉരുകിയമരൽ. (āṇavōrjja kēndraṅṅaḷile urukiyamaral.) ～する ഉരുകിച്ചേരുക. (urukiccēruka.)

ようよう 洋々
～たる വിസ്താരമേറിയ; വീതിയുള്ള; അപാരമായ; (vistāramēṟiya; vītiyuḷḷa; apāramāya;) ～たる前途 ഉജ്ജ്വലമായ ഭാവി (ഉണ്ടായിരിക്കുക). (ujjvalamāya bhāvi (uṇṭāyirikkuka).)

ようらん 洋蘭 പാശ്ചാത്യനാടുകളിലെ ഓർക്കിഡ്. (pāścātyanāṭukaḷile ōrkkiḍŧ.)

ようらん 要覧 ① രൂപരേഖ. (rūparēkha.) ② ［案内書］സംഗ്രഹ ഗ്രന്ഥം; ബുള്ളറ്റിൻ. (saṃgraha granthaṃ; buḷḷaṟṟin.)

ようらん 揺籃 തൊട്ടിൽ. (toṭṭil.)

ようらんきに 揺籃期に ശൈശവത്തിൽ. (śaiśavattil.)

ようらんち 揺籃地 ജന്മസ്ഥലം (തൊട്ടിൽ). (janmasthalaṃ (toṭṭil).)

ようりつ 擁立 ～する പിന്തുണയ്ക്കുക. (pintuṇaykkuka.)

ようりょう 用量 മാത്ര; (ഔഷധത്തിന്റെ) അളവ്. (mātra; (auṣadhattinṟe) aḷavŧ.)

ようりょう 要領 ① ［要点］ പ്രധാന സംഗതി. (pradhāna saṃgati.) ② ［大意］ സംഗ്രഹം; രൂപരേഖ. (saṃgrahaṃ; rūparēkha.) ～の良い（悪い）男 തന്ത്രജ്ഞനായ (സാമർത്ഥ്യമില്ലാത്ത) -ആൾ (tantrajñanāya (sāmartthyamillātta) -āḷ) ～を得ている（いない）മുഖ്യസംഗതിയായിരിക്കുക(അല്ലാതായിരിക്കുക); കുറിക്ക് കൊള്ളുന്ന(തല്ലാ)തായിരിക്കുക). (mukhyasaṃgatiyāyirikkuka(allātāyirikkuka); kuṟikkŧ koḷḷunna(tallā)tāyirikkuka).)

ようりょう 容量 കഴിവ്; പരിമാണം. (kaḻivŧ; parimāṇaṃ.)

ようりょく 揚力 PHYS ഉത്ഥാപകശക്തി. (utthāpakaśakti.)

ようりょくそ 葉緑素 BOT ക്ലോറൊഫിൽ (പത്രഹരിതകം). (klōrophil (patraharitakaṃ).) ～入りの പത്രഹരിതകം അടങ്ങിയ. (patraharitakaṃ aṭaṅṅiya.)

ようれい 用例 ഉദാഹരണം; മാതൃക. (udāharaṇaṃ; mātṛka.)

ようろ 要路 ①（道）പ്രധാന പാത. (pradhāna pāta.) ②（地位）മുഖ്യ പദവിയിലിരിക്കുക. (mukhya padaviyilirikkuka.) 交通の～に当たる ഗതാഗത സംവിധാനത്തിന്റെ മുഖ്യപാതയിലാവുക. (gatāgata saṃvidhānattinṟe mukhyapātayilāvuka.)

ようろ 溶炉 ചെറിയ കുംഭഗോപുരം. (ceṟiya kuṃbhagōpuraṃ.)

ようろう 養老 ◇ ようろういん 養老院 ☞ 老人（ホーム）. ◇ ようろうねんきん 養老年金 വാർദ്ധക്യകാലപെൻഷൻ. (vārddhakyakālapenṣan.) ◇ようろうほけん 養老保険 വാർദ്ധക്യകാല ഇൻഷൂറൻസ്. (vārddhakyakāla inṣūṟansŧ.)

ヨーグルト യോഗർത്ത് (കട്ടിത്തൈര്). (yōgurttŧ (kaṭṭittairŧ).)

ヨーデル സ്വരം മാറ്റിപ്പാടൽ. (svaraṃ māṟṟippāṭal.)

ヨード ［G. *Jod*］ അയഡിൻ. (ayaḍin.)

ヨードらん ヨード卵 അയഡിൻ സംപുഷ്ടമാക്കിയ മുട്ട. (ayaḍin sampuṣṭamākkiya muṭṭa.)

ヨードチンキ ടിൻക്ചർ അയഡിൻ. (ṭinkcar ayaḍin.)

ヨードホルム അയഡോഫോം. (ayaḍōphōṃ.)

ヨーヨー （玩具）ചരടിൽ തൂക്കിയ പന്തുപോലുള്ള സാധനം അടിച്ചുകളിക്കൽ; കളിക്കോപ്പ്. (caraṭil tūkkiya pantupōluḷḷa sādhanaṃ aṭiccukaḷikkal; kaḷikkōppŧ.)

ヨーロッパ ☞ 欧州.

よか 予科 പ്രാരംഭ പഠനം. (prāraṃbha paṭhanaṃ.)

よかせい 予科生 പ്രാരംഭ(പഠന) വിദ്യാർത്ഥി. (prāraṃbha(paṭhana) vidyārtthi.)

よか 予価 പ്രതീക്ഷിക്കുന്ന വില. (pratīkṣikkunna vila.)

よか 余暇 ഒഴിവുസമയം. (oḻivusamayaṃ.) ～に ഒഴിവുസമയങ്ങളിൽ. (oḻivusamayaṅṅaḷil.)

ヨガ യോഗ. (yōga.)

ヨガぎょうじゃ ヨガ行者 യോഗി (yōgi)

よかく 余角 MATH പരിപൂരക കോൺ (ഗണിതം) (paripūraka kōṇ (gaṇitaṃ))

よかぜ 夜風 രാക്കാറ്റ് (രാത്രിയിലെ കാറ്റ്)◌്(rākkāṟṟŧ (rātriyile kāṟṟa)+)

よかれあしかれ 善かれ悪しかれ ശരിയോ തെറ്റോ; നല്ലതോ ചീത്തയോ; നല്ലതായാലും ചീത്തയായാലും. (śariyō teṟṟō; nallatō cīttayō; nallatāyālum cīttayāyālum.)

よかん 予感
～がする അനുമാനം തോന്നുക; പൂർവബോധം ഉണ്ടാവുക; (anumānaṃ tōnnuka; pūrvabōdhaṃ uṇṭāvuka;) 不吉な～ അശുഭകരമായ ഒരു പൂർവബോധം. (aśubhakaramāya oru pūrvabōdhaṃ.)

よき 予期
～する പ്രതീക്ഷിക്കുക; (pratīkṣikkuka;) ～しない അപ്രതീക്ഷിതമായ; (apratīkṣitamāya;) *☞ 予想.

よぎ 余技 ഹോബി (മനസ്സിനിണങ്ങിയ വിനോദവൃത്തി) (hōbbi (manassiniṇaṅṅiya vinōdavṛtti))

よぎしゃ 夜汽車 രാത്രിവണ്ടി (തീവണ്ടി). (rātrivaṇṭi (tīvaṇṭi).)

よぎない 余儀ない ഒഴിച്ചുകൂടാത്ത; ഒഴിവാക്കാനൊക്കാത്ത. (oḻiccukūṭātta; oḻivākkānokkātta.) 余儀なく…する ചെയ്യാൻ നിർബന്ധിതനാവുക. (ceyyān nirbandhitanāvuka.)

よきょう 余興 ① കലാപ്രകടനം. (kalāprakaṭanaṃ.) ②（番外）ആഘോഷം. (āghōṣaṃ.) ～に മുഖ്യപ്രദർശനത്തിന് അനുബന്ധമായ ലഘുപ്രദർശനമായി. (mukhyapradarśanattinnŧ anubandhamāya laghupradarśanamāyi.)

よぎり 夜霧 രാത്രിയിലെ മൂടൽമഞ്ഞ്. (rātriyile mūṭalmaññŧ.)

よぎる 過ぎる മനസ്സിലൂടെ കടക്കുക; പൊടുന്നനവേ തോന്നിക്കുക. (manassilūṭe kaṭakkuka; poṭunnanavē tōnnikkuka.) 一抹の不安が心を～ സ്വല്പം അസ്വസ്ഥത തോന്നുക. (svalpaṃ asvasthata tōnnuka.)

よきん 預金 ① നിക്ഷേപം; നിക്ഷേപത്തുക. (nikṣēpaṃ; nikṣēpattuka.) ② ［銀行の］ ബാങ്ക് അക്കൗണ്ട്. (bāṅkŧ akkauṇṭŧ.) ③ ［貯金］സമ്പാദ്യം. (sampādyaṃ.) ～する പണം (ബാങ്കിൽ) നിക്ഷേപിക്കുക;ബാങ്ക് -എക്കൗണ്ട് -ഉണ്ടായിരിക്കുക. (paṇaṃ (bāṅkil) nikṣēpikkuka;bāṅkŧ -ekkauṇṭŧ -uṇṭāyirikkuka.) ～がある ബാങ്കിൽ പണമുണ്ട് (bāṅkil paṇamuṇṭŧ);ബാങ്ക് നിക്ഷേപം -ഉണ്ട് (bāṅkŧ nikṣēpaṃ -uṇṭŧ) ～を引き出す പണം വലിക്കുക (ബാങ്കിൽ നിന്നും). (paṇaṃ valikkuka (bāṅkil ninnuṃ).)

よきんきんり 預金金利 നിക്ഷേപത്തിന്റെ പലിശനിരക്ക്. (nikṣēpattinṟe paliśanirakkŧ.)

よきんこうざ 預金口座 ബാങ്ക് എക്കൗണ്ട്. (bāṅkŧ ekkauṇṭŧ.)

よきんしゃ 預金者 നിക്ഷേപകൻ. (nikṣēpakan.)

よきんしゃほご 預金者保護 നിക്ഷേപകരെ സംരക്ഷിക്കൽ. (nikṣēpakare saṃrakṣikkal.)

よきんじゅんびりつ 預金準備率 'റിസർവ് റിക്വയർമെന്റ് റേഷ്യോ'. ('ṟisarvŧ ṟikvayarmenṟŧ ṟēṣyō'.)

よきんつうちょう 預金通帳 ബാങ്ക് പാസ്സ്ബുക്ക്. (bāṅkŧ pāssbukkŧ.)

よきんほけんきこう 預金保険機構 'ഡെപ്പോസിറ്റ് ഇൻഷൂറൻസ് കോർപ്പറേഷൻ'. ('ḍeppōsiṟṟŧ inṣūṟansŧ kōrppaṟēṣan'.)

よく - 翌 - ～朝（晩、日、月、年、春）അടുത്ത പ്രഭാതം/രാത്രി/ദിവസം/മാസം/വർഷം/വസന്തം. (aṭutta prabhātaṃ/rātri/divasaṃ/māsaṃ/varṣaṃ/vasantaṃ.)

よく 良く ①［じょうずに］നന്നായി; സമർത്ഥമായി. (nannāyi; samartthamāyi.) ②［十分に］സമഗ്രമായി; പൂർണ്ണമായി; തികച്ചും. (samagramāyi; pūrṇṇamāyi; tikaccum.) ③［注意して］ശ്രദ്ധാപൂർവ്വം; സൂക്ഷ്മതയോടെ. (śraddhāpūrvvam; sūkṣmatayōṭe.) ④［気張って］കഠിനാദ്ധ്വാനത്തിലൂടെ. (kaṭhināddhvānattilūṭe.) ⑤［誠実に］വിശ്വസ്തതയോടെ. (viśvastatayōṭe.) ⑥［正しく］ശരിയായി; തെറ്റുകൂടാതെ. (śariyāyi; teṟṟukūṭāte.) ⑦［しばしば］പലപ്പോഴായി; ഇടയ്ക്കിടെ. (palappōḻāyi; iṭayǔkkiṭe.) ⑧［普通］സാധാരണയായി. (sādhāraṇayāyi.) ⑨［多く］ധാരാളം; വളരെ. (dhārāḷam; vaḷare.) 〜する(改善[കളൈസെൻ])(親切[ശിൻസെത്സു])(熟練[ജുക്കുരെൻ]) മെച്ചപ്പെടുത്തുക; ദയകാട്ടുക; സാമർത്ഥ്യം കാട്ടുക; (meccappeṭuttuka; dayakāṭṭuka; sāmartthyam kāṭṭuka;) 〜なる (病気 [ബ്യോ്ക്കി] が[ഗ])(改善[കളൈസെൻ])(天気[തെൻകി]が[ഗ])നന്നായിത്തീരുക; (രോഗം) മെച്ചപ്പെടുക; തെളിയുക (ആകാശം). (nannāyittīruka; (rōgam) meccappeṭuka; teḷiyuka (ākāśam).)

よく 欲 ①［貪(どん)欲］അത്യാഗ്രഹം; ആഗ്രഹം. (atyāgraham; āgraham.) ②［欲望］ആശ; ആഗ്രഹം. (āśa; āgraham.) 〜の深い അത്യാഗ്രഹമുള്ള. (atyāgrahamuḷḷa.) 〜のない നിസ്വാർത്ഥമായ; വ്യക്തിതാല്പര്യമില്ലാത്ത. (nisvārtthamāya; vyaktitālparyamillātta.) 〜を言えば നമുക്ക് ആഗ്രഹിക്കാമായിരുന്നു (അവൻ നന്നായി ചെയ്യുവെന്ന്). (namukkǔ āgrahikkāmāyirunnu (avan nannāyi ceytuvennǔ).)

よく 翼 ①(つばさ)പക്ഷം; ചിറക്. (pakṣam; ciṟakǔ.) ②(陣形) സേനാപാർശ്വം. (sēnāpārśvam.)

よくあつ 抑圧 〜する അടിച്ചമർത്തുക; അടക്കിനിർത്തുക. (aṭiccamarttuka; aṭakkinirttuka.)

よくし 抑止 ☞ 抑制.

よくしせんりゃく 抑止戦略 പ്രതിരോധതന്ത്രങ്ങൾ. (pratirōdhatantraṅṅaḷ.)

よくしりょく 抑止力 തടുക്കുന്ന; മുടക്കുന്ന. (taṭukkunna; muṭakkunna.)

よくしつ 浴室 കുളിമുറി. (kuḷimuṟi.)

よくじょう 浴場 ① കുളിസ്ഥലം. (kuḷisthalam.) ② (ふろ屋) പൊതുകുളിമുറികൾ. (potukuḷimuṟikaḷ.)

よくじょう 欲情 ① വികാരാവേശം; ആഗ്രഹം. (vikārāvēśam; āgraham.) ② (色情) കാമാവേശം. (kāmāvēśam.) 〜する *Slang* വികാരവിജൃംഭിതമാവുക. (vikāravijṛmbhitamāvuka.) 〜をそそる ലൈംഗികാവേശം ഉണർത്തുക. (laiṃgikāvēśam uṇarttuka.)

よくする 浴する (恩恵に)സ്വീകരിക്കുക; കൈപ്പറ്റുക. (svīkarikkuka; kaippaṟṟuka.)

よくせい 抑制
〜する സംയമനം പാലിക്കുക; (വികാരങ്ങൾ) നിയന്ത്രിക്കുക (saṃyamanam pālikkuka; (vikāraṅṅaḷ) niyantrikkuka) 〜できない സംയമനം പാലിക്കാനാവാതെ വരിക. (saṃyamanam pālikkānāvāte varika.)

よくせいさいばい 抑制栽培 താമസിച്ച മുളയ്ക്കുന്ന; വളർച്ച മുരടിക്കുന്ന കൃഷി. (tāmasiccu muḷaykkunna; vaḷarcca muraṭikkunna kṛṣi.)

よくそう 浴槽 കുളി(ത്തൊട്ടി). (kuḷi(ttoṭṭi).)

よくち 沃地 ഫലഭൂയിഷ്ഠമായ ഭൂമി; വളക്കൂറുള്ള മണ്ണ്. (phalabhūyiṣṭhamāya bhūmi; vaḷakkūṟuḷḷa maṇṇǔ.)

よくど 沃土 ☞ 沃地.

よくとく 欲得 〜ずくで(を離れて) സ്വാർത്ഥതാല്പര്യം മുൻനിർത്തിയുള്ള (സ്വാർത്ഥ താൽപ്പര്യമില്ലാത്ത) പ്രചോദനം (ഹേതു). (svārtthatālparyam munnirttiyuḷḷa (svārttha tālpparyamillātta) pracōdanam (hētu).)

よくばり 欲張り ①［人］അത്യാഗ്രഹി; ലുബ്ധൻ. (atyāgrahi; lubdhan.) ②［貪(どん)欲］☞ 欲.

よくばる 欲張る അത്യാഗ്രഹം കാട്ടുക; അമിതമായ പ്രതീക്ഷ പുലർത്തുക. (atyāgraham kāṭṭuka; amitamāya pratīkṣa pularttuka.) 欲張って അത്യാഗ്രഹംകൊണ്ട്; അമിതപ്രതീക്ഷയോടെ. (atyāgrahamkoṇṭǔ; amitapratīkṣayōṭe.)

よくぼう 欲望 ആശ; ഉൽക്കർഷേച്ഛ; ഉൽക്കടമായ ആഗ്രഹം. (āśa; ulkkarṣēccha; ulkkaṭamāya āgraham.) 〜を満たす(抑える) ആഗ്രഹങ്ങൾ നിവർത്തിക്കുക (നിയന്ത്രിക്കുക). (āgrahaṅṅaḷ nivarttikkuka (niyantrikkuka).)

よくめ 欲目
〜で പക്ഷഭേദത്തോടെ (നോക്കുക); (pakṣabhēdattōṭe (nōkkuka);) 親の〜 മാതാപിതാക്കൾക്ക് (സ്വന്തം കുഞ്ഞുങ്ങളോടു)ള്ള പക്ഷഭേദം. (mātāpitākkaḷkkǔ (svantam kuññuṅṅaḷōṭu)ḷḷa pakṣabhēdam.)

よくも എനിക്ക് മനസ്സിലാവുന്നില്ല (നീയെങ്ങിനെ എന്നോടാവിധം പെരുമാറിയെന്ന്/സംസാരിച്ചുവെന്ന്). (enikkǔ manassilāvunnilla (nīyeṅṅine ennōṭāvidham perumāṟiyennǔ/saṃsāriccuvennǔ).)

よくや 沃野 വളക്കൂറുള്ള സമതലം. (vaḷakkūṟuḷḷa samatalam.)

よくよう 抑揚 ശബ്ദത്തിന്റെ ഏറ്റക്കുറച്ചിൽ (സംസാരത്തിലും മറ്റും); സ്വരഭേദം. (śabdattinṟe ēṟṟakkuṟaccil (saṃsārattilum maṟṟum); svarabhēdam.) 〜のない ഏകസ്വരമായ; വിരസമായ. (ēkasvaramāya; virasamāya.) (変な) 〜をつけて ഒരു പ്രത്യേകസ്വരത്തിൽ; പ്രത്യേകതരം നീട്ടിക്കുറുക്കലുകളോടെ. (oru pratyēkasvarattil; pratyēkataram nīṭṭikkuṟukkalukaḷōṭe.)

よくよう 浴用 ◇ よくようせっけん 浴用石鹸 കുളിക്കുമ്പോളുപയോഗിക്കുന്ന സോപ്പ്. (kuḷikkumpōḷupayōgikkunna sōppǔ.)

よくよく - 翌々 - 〜日(年)രണ്ടുദിവസം (രണ്ടുവർഷം) കഴിഞ്ഞ്. (raṇṭudivasam (raṇṭuvarṣam) kaḻiññǔ.)

よくよく ①(非常に)വളരെയധികം. (vaḷareyadhikam.) ②(注意して) ശ്രദ്ധയോടെ. (śraddhayōṭe.) 〜金に困っている സാമ്പത്തികമായി വലിയ ഞെരുക്കത്തിലായിരിക്കുക. (sāmpattikamāyi valiya ñerukkattilāyirikkuka.) 〜のことに違いない അനിവാര്യമായ കാരണമുണ്ടായിരിക്കാമെന്നതിൽ സംശയമില്ല. (anivāryamāya kāraṇamuṇṭāyirikkāmennatil saṃśayamilla.)

よくりゅう 抑留 〜する പിടിച്ചുനിർത്തുക; ജയിലിലാക്കുക. (piṭiccunirttuka; jayililākkuka.)

よくりゅうしゃ 抑留者 തടവുകാരൻ. (taṭavukāran.)

- よけ - 除け 〜除け കള്ളന്മാരിൽനിന്നും സംരക്ഷണം. (kaḷḷanmārilninnum saṃrakṣaṇam.)

よけい 余計
〜な[不必要[ഫുഹിത്സുയോ്]な[ന]]ധാരാളമായുള്ള; അമിതമായ; ആവശ്യത്തിലേറെയുള്ള; അനാവശ്യമായ; അവസരോചിതമല്ലാത്ത; (dhārāḷamāyuḷḷa; amitamāya; āvaśyattilēṟeyuḷḷa; anāvaśyamāya; avasarōcitamallātta;) 〜なお世話だ നീ നിന്റെ കാര്യം നോക്ക്; (nī ninṟe kāryam nōkkǔ;) 〜に അമിതമായി; കണക്കിൽ കവിഞ്ഞ്. (amitamāyi; kaṇakkil kaviññǔ.)

よける 避ける ① മാറ്റിനിർത്തുക; വിട്ടുനില്ക്കുക. (māṟṟinirttuka; viṭṭunilkkuka.) ②(道をあける)വഴികൊടുക്കുക. (vaḻikoṭukkuka.) ③(身をかわす) ഉപായത്തിൽ ഒഴിഞ്ഞുമാറുക. (upāyattil oḻiññumāṟuka.) ④(風雨を)സുരക്ഷിതസ്ഥാനം കണ്ടെത്തുക; രക്ഷപ്പെടുക (കാറ്റിൽനിന്നും). (surakṣitasthānam kaṇṭettuka; rakṣappeṭuka (kāṟṟilninnum).)

よけん 予見 〜する മുൻകൂട്ടിക്കാണുക. (munkūṭṭikkāṇuka.)

よげん 予言 പ്രവചനം. (pravacanam.) 〜する പ്രവചിക്കുക; മുൻകൂട്ടി പറയുക. (pravacikkuka; munkūṭṭi paṟayuka.)

よげん 預言 (മത)പ്രവചനം. ((mata)pravacanaṃ.) 〜する മതപ്രവചനം നടത്തുക. (matapravacanaṃ naṭattuka.)

よげんしゃ 預言者 പ്രവാചകൻ. (pravācakan.)

よげん 余弦 MATH（(*abbr.* cos)）(ഗണിതം) കൊസയിൻ. ((gaṇitaṃ) kosayin.)

よこ 横 ① ഭാഗം. (bhāgaṃ.) ② （幅）വീതി. (vīti.) 〜が 3 フィート（の）മൂന്നടി വീതിയുള്ള (പെട്ടി); (mūnnaṭi vītiyuḷḷa (peṭṭi);) 〜の വിലങ്ങനെയുള്ള; തിരശ്ചീനമായ; വശങ്ങളിലെ; (vilaṅṅaneyuḷḷa; tiraścīnamāya; vaśaṅṅaḷile;) 〜に വിലങ്ങനെയായി; തിരശ്ചീനമായി; വശങ്ങളിൽ. (vilaṅṅaneyāyi; tiraścīnamāyi; vaśaṅṅaḷil.) 〜になる［寝る］(നിവർന്ന് കിടക്കുക); ചാരിക്കിടക്കുക. ((nivarnnŭ kiṭakkuka); cārikkiṭakkuka.) 〜を向く വശങ്ങളിലോട്ട് തിരിഞ്ഞുനോക്കുക. (vaśaṅṅaḷilōṭṭŭ tiriññunōkkuka.) 彼は〜のものを縦にもしない - അയാൾ യാതൊരു ജോലിയും ചെയ്യുകയില്ല. (-ayāḷ yātoru jōliyuṃ ceyyukayilla.) 〜から口をだす *☞ 横合い. 〜にそれる *☞ 逸(そ)れる.

よご 予後 MEDICAL രോഗനിദാനം; രോഗഗതിയെക്കുറിച്ചുള്ള പ്രവചനം; ആരോഗ്യം വീണ്ടെടുക്കൽ. (rōganidānaṃ; rōgagatiyekkuriccuḷḷa pravacanaṃ; ārōgyaṃ vīṇṭeṭukkal.) 〜が良好である വളരെ ഭേദപ്പെട്ടിരിക്കുക (രോഗി). (vaḷare bhēdappeṭṭirikkuka (rōgi).)

よこあい 横合い 〜から口を出す［お節介］ഇടയ്ക്കുകയറി(പ്പറഞ്ഞ്) ഒരാളെ തടസ്സപ്പെടുത്തുക; മറ്റുള്ളവരുടെ പ്രശ്നങ്ങളിൽ കൈകടത്തുക. (iṭaykkukayaṟi(ppaṟaññŭ) orāḷe taṭassappeṭuttuka; maṟṟuḷḷavaruṭe praśnaṅṅaḷil kaikaṭattuka.)

よこあな 横穴 ① തുരങ്കം; ഗുഹ. (turaṅkaṃ; guha.) ② （鉱山の）(ഖനികളിലെ) തുരങ്കവഴി. ((khanikaḷile) turaṅkavaḻi.)

よこいっせん 横一線 〜に並んでいる ഒരു നിരയിലായിരിക്കുക; ഒരേ തലത്തിലായിരിക്കുക. (oru nirayilāyirikkuka; orē talattilāyirikkuka.)

よこいと 横糸 ഊട്; പാവ് (നെയ്ത്തിൽ). (ūṭŭ; pāvŭ (neyttil).)

よこうえんしゅう 予行演習 റിഹേർസൽ (അഭിനയപരിശീലനം). (ṟihērsal (abhinayapariśīlanaṃ).)

よこおよぎ 横泳ぎ പാർശ്വത്തിലോട്ട് നീന്തൽ (സൈഡ് സ്ട്രോക്ക്). (pārśvattilōṭṭŭ nīntal (saiḍŭ strōkkŭ).)

よこがお 横顔 മുഖഭാഗചിത്രം; പാർശ്വവീക്ഷണം. (mukhabhāgacitraṃ; pārśvavīkṣaṇaṃ.)

よこがき 横書き 〜する പാർശ്വങ്ങളിലോട്ടായി എഴുതുക. (pārśvaṅṅaḷilōṭṭāyi eḻutuka.)

よこがみやぶり 横紙破り （人）തലതിരിഞ്ഞവൻ; പ്രകൃതിവിരുദ്ധ മനഃസ്ഥിതിയുള്ളവൻ. (talatiriññavan; prakṛtiviruddha manaḥsthitiyuḷḷavan.) 〜をする തനിക്കു തോന്നിയപോലെ ചെയ്യുക. (tanikku tōnniyapōle ceyyuka.)

よこぎ 横木 ①（かんぬき）വിലങ്ങനെയുള്ള വടി. (vilaṅṅaneyuḷḷa vaṭi.) ② （垣の）റെയിൽ സ്ലീപ്പർ. (ṟeyil slīppar.)

よこぎる 横切る ① മുറിച്ചുകടക്കുക. (muṟiccukaṭakkuka.) ② （空・海を）ആകാശത്തിലൂടെയും കടലിലൂടെയും മുറിച്ച് നീങ്ങുക. (ākāśattilūṭeyuṃ kaṭalilūṭeyuṃ muṟiccŭ nīṅṅuka.)

よこく 予告 മുന്നറിയിപ്പ്; മുൻകൂട്ടിയുള്ള പ്രഖ്യാപനം. (munnaṟiyippŭ; munkūṭṭiyuḷḷa prakhyāpanaṃ.) 〜する മുന്നറിയിപ്പ് നല്കുക. (munnaṟiyippŭ nalkuka.) 〜なしに മുന്നറിയിപ്പില്ലാതെ. (munnaṟiyippillāte.) 〜どおりに മുന്നേ പ്രസ്താവിച്ചപോലെ. (munnē prastāviccapōle.) ◇よこくへん 予告編 ［映画の］(ചലച്ചിത്രത്തിന്റെ) പ്രിവ്യൂ; ട്രെയിലർ. ((calaccitrattinṟe) privyū; ṭreyilar.) ◇しんかんよこく 新刊予告 പുതിയ ഗ്രന്ഥങ്ങളുടെ (പ്രസിദ്ധീകരണം) പ്രഖ്യാപിക്കൽ. (putiya granthaṅṅaḷuṭe (prasiddhīkaraṇaṃ) prakhyāpikkal.)

よこぐるま 横車 〜を押す തന്നിഷ്ടംപോലെ ചെയ്യുക. (tanniṣṭampōle ceyyuka.)

よこけい 横罫 തിരശ്ചീനരേഖകൾ. (tiraścīnarēkhakaḷ.)

よこじく 横軸 ① MECH തിരശ്ചീനയന്ത്രത്തണ്ട്. (tiraścīnayantrattaṇṭŭ.) ② MATH（座標の）(ഗണിതം) ചക്രവാളത്തിന്ന് സമാന്തരമായ അച്ചുതണ്ട്. ((gaṇitaṃ) cakravāḷattinnŭ samāntaramāya accutaṇṭŭ.)

よこしま 邪
〜な ദുർബുദ്ധിയുള്ള; കപടതന്ത്രജ്ഞനായ; തെറ്റായ; വിശ്വസിക്കാൻ കൊള്ളാത്ത; (durbuddhiyuḷḷa; kapaṭatantrajñanāya; teṟṟāya; viśvasikkān koḷḷātta;) 〜なことをする തെറ്റായ കാര്യം പ്രവർത്തിക്കുക. (teṟṟāya kāryaṃ pravarttikkuka.)

よこじま 横縞 വിലങ്ങനെയുള്ള വരകൾ. (vilaṅṅaneyuḷḷa varakaḷ.)

よこす 寄越す ① അയക്കുക; നല്കുക. (ayakkuka; nalkuka.) ② （手紙を）എഴുത്തയക്കുക (ഒരാൾക്ക്). (eḻuttayakkuka (orāḷkkŭ).)

よごす 汚す അഴുക്കാക്കുക; കറപുരട്ടുക; ചീത്തയാക്കുക; വൃത്തികേടാക്കുക. (aḻukkākkuka; kaṟapuraṭṭuka; cīttayākkuka; vṛttikēṭākkuka.)

よこずき 横好き 下手の〜സ്വയം അത്ര വിദഗ്ധനല്ലെങ്കിലും തികഞ്ഞ ഭ്രമം (ഏതെങ്കിലും ഒരു രംഗത്ത്) പ്രകടമാക്കൽ. (svayaṃ atra vidagddhanalleṅkiluṃ tikañña bhramaṃ (ēteṅkiluṃ oru raṃgattŭ) prakaṭamākkal.)

よこすべり 横滑り 〜する［車が］ഒരു വശത്തോട്ട് വഴുതിവീഴുക; (വാഹനങ്ങൾ) സ്കിഡ് ചെയ്യുക. (oru vaśattōṭṭŭ vaḻutivīḻuka; (vāhanaṅṅaḷ) skiḍŭ ceyyuka.)

よこずわり 横座り 〜する ഒരു വശം തിരിഞ്ഞ് ഇരിക്കുക. (oruvaśaṃ tiriññŭ irikkuka.)

よこせん 横線 തിരശ്ചീനരേഖ. (tiraścīnarēkha.)

よこたえる 横たえる (വിലങ്ങനെ)വയ്ക്കുക. ((vilaṅṅane)vaykkuka.) 身を〜കിടക്കുക. (kiṭakkuka.)

よこだおし 横倒し 〜になる പാർശ്വഭാഗത്തോട്ട് വീഴുക. (pārśvabhāgattōṭṭŭ vīḻuka.)

よこだき 横抱き 〜にする ഒക്കിലെടുക്കുക (കുഞ്ഞിനെ). (okkileṭukkuka (kuññine).)

よこたわる 横たわる കിടക്കുക; വിലങ്ങനെ കിടക്കുക. (kiṭakkuka; vilaṅṅane kiṭakkuka.)

よこちょう 横町 ① പാർശ്വതെരുവ്. (pārśvateruvŭ.) ② （小路）തെരുവ്. (teruvŭ.) ③（曲り角）വളവ്. (vaḷavŭ.)

よこづけ 横付け
〜にする മുന്നിൽ വന്നുനില്ക്കുക (കാർ; വാതിലിന്ന്); (munnil vannunilkkuka (kār; vātilinnŭ);) 〜になる（なっている）മുന്നിലായി നിർത്തുക (നിർത്തിയിരിക്കുക). (munnilāyi nirttuka (nirttiyirikkuka).)

よこっつら 横っ面 〜を張る ചെകിടത്ത് അടിക്കുക; മുഖത്തടിക്കുക (ഒരാളുടെ). (cekiṭattŭ aṭikkuka; mukhattaṭikkuka (orāḷuṭe).)

よこっとび 横っ跳び 〜に跳ぶ ഒരു ഭാഗത്തേക്ക് ചാടുക; തിരക്കിട്ടു പറക്കുക. (oru bhāgattēkkŭ cāṭuka; tirakkiṭṭu paṟakkuka.)

よこづな 横綱 സുമൊ ഗുസ്തിയിലെ മഹാചാമ്പ്യൻ; യൊക്കോത് സുഃണ. (sumo gustiyile mahācāmpyan; yokkōtŭ suḥṇa.)

よこづなしんぎいいんかい 横綱審議委員会 യോക്കോത്ഃസുണ പ്രോത്സാഹനസമിതി. (yōkkōtḥsuṇa prōtsāhanasamiti.)

よこっぱら 横っ腹 ☞ 横腹(よこばら).

よこて 横手 〜に ഒരു ഭാഗത്തായി. (oru bhāgattāyi.)

よこてなげ（とうしゅ）横手投げ（投手） BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിൽ) സൈഡ് ആംത്രോ (പിച്ചർ). ((beysbālkkaḷiyil) saiḍɨ āṃtrō (piccar).)

よごと 夜毎 〜に രാത്രിതോറും; എല്ലാ രാത്രികളിലും. (rātritōṟuṃ; ellā rātrikaḷiluṃ.)

よこどり 横取り 〜する（横領する）. പിടിച്ചെടുക്കുക; തട്ടിക്കൊണ്ടുപോവുക. (piṭiccetukkuka; taṭṭikkoṇṭupōvuka.)

よこなが 横長 〜の（長方形の）. വശങ്ങളിലേക്ക് നീണ്ട; ദീർഘചതുരമായ. (vaśaṅṅaḷilēkkɨ nīṇṭa; dīrghacaturamāya.)

よこながし 横流し 〜する നിയമവിരുദ്ധമായി വിൽക്കുക; രഹസ്യമാർഗ്ഗങ്ങളിലൂടെ വിൽക്കുക. (niyamaviruddhamāyi vilkkuka; rahasyamārgga-ṅṅaḷilūṭe vilkkuka.)

よこなぐり 横殴り 〜の雨 ചരിഞ്ഞുവീഴുന്ന മഴ. (cariññuvīḻunna maḻa.)

よこなみ 横波 〜（をくう）പാർശ്വങ്ങളിലെ തിരമാലകൾ (അടിച്ചുകൊണ്ടിരിക്കുക). (pārśvaṅṅaḷile tiramālakaḷ (aṭiccukoṇṭirikkuka).)

よこならび 横並び ◇ よこならびしゅぎ 横並び主義 സ്വരച്ചേർച്ചയിലായിരിക്കൽ (മറ്റുള്ളവരുമായി). (svaraccērccayilāyirikkal (maṟṟuḷḷavarumāyi).)

よこにらみ 横睨み പാർശ്വവീക്ഷണം; കടാക്ഷം. (pārśvavīkṣaṇaṃ; kaṭākṣaṃ.)

よこばい 横這い 〜する（物価が）. പാർശ്വഭാഗത്തേക്ക് ഇഴഞ്ഞുനീങ്ങുക; (നിത്യോപയോഗസാധനങ്ങളുടെ വില) ഗണനീയമായ മാറ്റങ്ങൾ ഒന്നും കാട്ടാതിരിക്കുക. (pārśvabhāgattēkkɨ iḻaññunīṅṅuka; (nityōpayōgasādhanaṅṅaḷuṭe vila) gaṇanīyamāya māṟṟaṅṅaḷ onnuṃ kāṭṭātirikkuka.)

よこはば 横幅 വീതി; വിസ്തീർണ്ണം. (vīti; vistīrṇṇaṃ.)

よこばら 横腹 〜（が痛む）പാർശ്വഭാഗത്ത് (വേദനയുണ്ടായിരിക്കുക). (pārśvabhāgattɨ (vēdanayuṇṭāyirikkuka).)

よこぶえ 横笛 ഓടക്കുഴൽ. (ōṭakkuḻal.)

よこぼう 横棒 ① (വിലങ്ങനെയുള്ള) അഴി. ((vilaṅṅaneyuḷḷa) aḻi.) ②（横線）തിരശ്ചീനരേഖ. (tiraścīnarēkha.)

よこみち 横道 ① പാർശ്വമാർഗ്ഗം. (pārśvamārggaṃ.) ②（誤った方向）തെറ്റായ മാർഗ്ഗം. (teṟṟāya mārggaṃ.) ③（話の）വഴിമാറ്റൽ; (സംഭാഷണം) വഴിതിരിച്ചുവിടൽ (vaḻimāṟṟal; (saṃbhāṣaṇaṃ) vaḻitiriccuviṭal) 〜にそれる മുഖ്യവിഷയത്തിൽനിന്ന് വ്യതിചലിക്കുക. (mukhyaviṣayattilninnɨ vyaticalikkuka.)

よこむき 横向き

〜になる മുഖംതിരിക്കുക; (mukhaṃtirikkuka;) 〜にする ഒരു ഭാഗത്തേക്ക് തിരിക്കുക; (oru bhāgattēkkɨ tirikkuka;) 〜の顔写真 അർദ്ധമുഖദർശനം. (arddhamukhadarśanaṃ.)

よこめ 横目 〜で見る കൺകോണുകൊണ്ടു നോക്കുക; ഒരു വശത്തോട്ടു കണ്ണയക്കുക. (kaṇkōṇukoṇṭu nōkkuka; oru vaśattōṭṭu kaṇṇayakkuka.)

よこもじ 横文字 റോമൻലിപി; യൂറോപ്യൻ ഭാഷകൾ. (rōmanlipi; yūrōpyan bhāṣakaḷ.)

よこやり 横槍 〜を入れる ഇടയ്ക്കുകയറി തടസ്സപ്പെടുത്തുക; എതിർവാദം ഉന്നയിക്കുക. (iṭaykkukayaṟi taṭassappeṭuttuka; etirvādaṃ unnayikkuka.)

よこゆれ 横揺れ ഉരുളൽ. (uruḷal.) 〜する ഉരുളുക. (uruḷuka.)

よごれ 汚れ ①（汚物）മാലിന്യം. (mālinyaṃ.) ②［汚点］കളങ്കം; കല. (kaḷaṅkaṃ; kala.) 〜を取る അഴുക്കു നീക്കുക; വൃത്തിയാക്കുക. (aḻukku nīkkuka; vr̥ttiyākkuka.)

よごれもの 汚れ物 ① വൃത്തികെട്ട സാധനങ്ങൾ. (vr̥ttikeṭṭa sādhanaṅṅaḷ.) ②（洗濯物）അലക്കാനുള്ളവ. (alakkānuḷḷava.)

よごれやく 汚れ役 നീചകഥാപാത്രത്തിന്റെ ഭാഗം (നാടകത്തിൽ). (nīcakathāpātrattinṟe bhāgaṃ (nāṭakattil).)

よごれる 汚れる മലിനമാവുക; വൃത്തികെട്ടതാവുക; ചളിയും പൊടിയും പറ്റുക. (malinamāvuka; vr̥ttikeṭṭatāvuka; caḷiyuṃ poṭiyuṃ paṟṟuka.) 汚れた വൃത്തികെട്ട. (vr̥ttikeṭṭa.)

よこれんぼ 横恋慕 〜する ഒരു വിവാഹിത(ൻ)യ്ക്ക് നേരെ ലൈംഗികാവേശത്തോടെ അടുക്കുക. (oru vivāhita(nu)ykkɨ nēre laiṃgikāvēśattōṭe aṭukkuka.)

よこわり 横割り 〜に തിരശ്ചീനമായി; ചക്രവാളത്തിന്ന് സമാന്തരമായി. (tiraścīnamāyi; cakravāḷattinnɨ samāntaramāyi.)

よさ 良さ ①［良い点］മെച്ചം. (meccaṃ.) ②［長所］ഗുണം; നന്മ. (guṇaṃ; nanma.) ③［質の］യോഗ്യത. (yōgyata.)

よざい 余罪 〜ある見込み മറ്റുചില കുറ്റകൃത്യങ്ങളിലും സംശയിക്കപ്പെടുക. (maṟṟucila kuṟṟakr̥tyaṅṅaḷiluṃ saṃśayikkappeṭuka.)

よざい 余財 ആവശ്യത്തിലധികം പണം. (āvaśyattiladhikaṃ paṇaṃ.)

よざくら 夜桜 വൈകുന്നേരം (കാണുന്ന) സാക്കുറപ്പൂക്കൾ. (vaikunnēraṃ (kāṇunna) sākkuṟappūkkaḷ.)

よさむ 夜寒 ① രാത്രികാലങ്ങളിലെ തണുപ്പ്. (rātrikālaṅṅaḷile taṇuppɨ.) ②［寒い夜］തണുപ്പുള്ള രാത്രി. (taṇuppuḷḷa rātri.)

よさん 予算 മതിപ്പ്; ബജറ്റ്. (matippɨ; bajaṟṟɨ.) 〜をたてる മതിപ്പ് കണക്കുണ്ടാക്കുക; ബജറ്റ് ഉണ്ടാക്കുക. (matippɨ kaṇakkuṇṭākkuka; bajaṟṟɨ uṇṭākkuka.) 御〜はいかほどですか എത്ര കൊടുക്കാനാണ് അങ്ങ് ഉദ്ദേശിക്കുന്നത്?. (etra koṭukkānāṇɨ aṅṅɨ uddēśikkunnatɨ?.)

よさんあん（をぎかいにていしゅつする）予算案（を議会に提出する） ബജറ്റ് (പാർലമെന്റിൽ അവതരിപ്പിക്കുക). (bajaṟṟɨ (pārlamenṟil avatarippikkuka).)

よさんいいんかい 予算委員会 ബജറ്റ് കമ്മറ്റി. (bajaṟṟɨ kammaṟṟi.)

よさんせっしょう 予算折衝 ബജറ്റ് ചർച്ചകൾ. (bajaṟṟɨ carccakaḷ.)

よさんへんせい 予算編成 ബജറ്റ് രൂപീകരണം. (bajaṟṟɨ rūpīkaraṇaṃ.)

よし 由

…の〜で ...എന്നു പറയപ്പെടുന്നു; (...ennu paṟayappeṭunnu;) 知る〜もない യാതൊരു വിവരവുമില്ല (അയാളെവിടെയാണെന്നതിനെപ്പറ്റി). (yātoru vivaravumilla (ayāḷeviṭeyāṇennatineppaṟṟi).)

よし സുഖം; വളരെ നല്ലത്; ശരി. (sukhaṃ; vaḷare nallatɨ; śari.)

ヨシ 葦 BOT ഈറ്റ; കാട്ടുച്ചൂരൽ. (īṟṟa; kāṭṭucūral.)

よじ 四次 〜の ക്വാർട്ടിക്ക് (ഗണിതസമവാക്യം); ബൈക്വാഡ്രാറ്റിക്ക്. (kvārṭṭikkɨ (gaṇitasamavākyaṃ); baikvāḍrāṟikkɨ.)

よじげん 四次元 നാലാമത്തെ പരിമാണം. (nālāmatte parimāṇaṃ.)

よじしき 四次式 ബൈക്വാഡ്രാറ്റിക്ക് പ്രയോഗശൈലി (ഗണിതം). (baikvāḍrāṟṟikkɨ prayōgaśaili (gaṇitaṃ).)

よじほうていしき 四次方程式 ബൈക്വാഡ്രാറ്റിക്ക് സമവാക്യം (ഗണിതം). (baikvāḍrāṟṟikkɨ samavākyaṃ (gaṇitaṃ).)

よしあし 善し悪し ① നല്ലതും ചീത്തയും; നല്ലതോ ചീത്തയോ. (nallatuṃ cīttayuṃ; nallatō cīttayō.) ②（長短）ദൂഷ്യങ്ങളും മേന്മകളും. (dūṣyaṅṅaḷuṃ mēnmakaḷuṃ.) ③（妥当性）മൂല്യം. (mūlyaṃ.) ④（質）ഗുണമേന്മ. (guṇamēnma.)

ヨシキリ 葦切り ORNITHOL ഈറ്റക്കാടുകളിൽ കാണുന്ന ഒരുതരം പാടുന്ന പക്ഷി. (īṟṟakkāṭukaḷil kāṇunna orutaraṃ pāṭunna pakṣi.)

よしず 葦簾 ഒരുതരം പുൽത്തട്ടി. (orutaraṃ pulttaṭṭi.)

よしなし 由無し നിവർത്തിയില്ലാതിരിക്കൽ. (nivarttiyillātirikkal.)

よしなに 良しなに　അങ്ങയ്ക്ക് ഉചിതമെന്നു തോന്നും വിധം; ശരിയായി. (aṅṅaykkŧ ucitamennu tōnnum vidhaṃ; śariyāyi.)

よじのぼる 攀じ登る　പ്രയാസപ്പെട്ടു കയറുക (കൊടുമുടി). (prayāsappeṭṭu kayaṟuka (koṭumuṭi).)

よしみ 誼　സൗഹൃദം. (sauhṛdaṃ.) 友達の〜で സൗഹൃദബന്ധത്തിന്റെ പേരിൽ. (sauhṛdabandhattinṟe pēril.) 昔の〜で പഴയ സൗഹൃദത്തിന്റെ പേരിൽ. (paḻaya sauhṛdattinṟe pēril.)

よしゅう 予習　① ഒരുക്കങ്ങൾ. (orukkaṅṅaḷ.) ② (劇などの) (നാടകത്തിൻറെയും മറ്റും) റിഹേർസൽ. ((nāṭakattinṟeyum maṟṟum) ṟihērsal.) 〜する പാഠം പഠിച്ചു തയ്യാറാവുക; റിഹേർസ് ചെയ്യുക. (pāṭhaṃ paṭhiccu tayyārāvuka; ṟihērsŧ ceyyuka.)

よじょう 余剰　മിച്ചം. (miccaṃ.)
余剰人員(労働力、金、米)(よじょうじんいん(ろうどうりょく、きん、まい))　മിച്ചംവന്ന (ജോലിക്കാർ; പണം; അരി). (miccaṃvanna (jōlikkār; paṇaṃ; ari).)

よじょうのうさんぶつ 余剰農産物　മിച്ചംവന്ന കാർഷികോല്പന്നങ്ങൾ. (miccaṃvanna kārṣikōlpannaṅṅaḷ.)

よじょう 余情　ആകർഷണീയത; വശ്യത. (ākarṣaṇīyata; vaśyata.)

よじる 捩る　☞ 捩(ねじ)る.

よじれる 捩れる　പിരിഞ്ഞിരിക്കുക (ചുറ്റിവളഞ്ഞിരിക്കുക). (piriññirikkuka (cuṟṟivaḷaññirikkuka).)

よしん 予診　പ്രാഥമിക പരിശോധന. (prāthamika pariśōdhana.)

よしん 余震　അനന്തര പ്രകമ്പനം (ഭൂകമ്പം). (anantara prakampanaṃ (bhūkampaṃ).)

よしん 予審　〜(中である)പ്രാഥമിക വിചാരണയ്ക്കിടയിലായിരിക്കുക. (prāthamika vicāraṇaykkiṭayilāyirikkuka.)

よしんちょうしょ 予審調書　പ്രാഥമികവിചാരണാ നിർദ്ദേശങ്ങൾ (രേഖകൾ). (prāthamikavicāraṇā nirddēśaṅṅaḷ (rēkhakaḷ).)

よしんはんじ 予審判事　വിസ്താരം നടത്തുന്ന ന്യായാധിപൻ. (vistāraṃ naṭattunna nyāyādhipan.)

よしんほうてい 予審法廷　പ്രാഥമിക വിചാരണക്കോടതി. (prāthamika vicāraṇakkōṭati.)

よじん 余人　☞ 他人.

よじん 余燼　① പുകയുന്ന തീ. (pukayunna tī.) ② [燃えかす] തീക്കനലുകൾ. (tīkkanalukaḷ.)

よしんば 縦しんば　☞ 仮令(たとえ).

よす 止す　☞ 止(や)める.

よすが 縁　① (手段) മാർഗ്ഗം; പോംവഴി. (mārggaṃ; pōṃvaḻi.) ② (記念) ഓർമ്മപ്പെടുത്തുന്ന കുറിപ്പ്. (ōrmmappeṭuttunna kuṟippŧ.)

よすてびと 世捨て人　സന്ന്യാസി; വൈരാഗി. (sannyāsi; vairāgi.)

よすみ 四隅　നാലു മൂലകൾ. (nālu mūlakaḷ.)

よせ 寄席　ഒരുതരം ഹാസ്യനാടകശാല; വിവിധ കലാപരിപാടികൾ അരങ്ങേറുന്ന തിയേറ്റർ. (orutaraṃ hāsyanāṭakaśāla; vividha kalāparipāṭikaḷ araṅṅēṟunna tiyēṟṟar.)

よせげいにん 寄席芸人　വിവിധ കലാപരിപാടികൾ അവതരിപ്പിക്കുന്ന കലാകാരൻ; വെറൈറ്റി ഷോ കലാകാരൻ. (vividha kalāparipāṭikaḷ avatarippikkunna kalākāran; veṟairṟī ṣō kalākāran.)

よせあつめ 寄せ集め　നാനാദ്രവ്യസമ്മിശ്രം; തട്ടിക്കൂട്ടിച്ചമച്ച ഒരു ടീം. (nānādravyasammiśraṃ; taṭṭikkūṭṭiccamacca oru ṭīṃ.) 〜の മിശ്രിതം; കൂട്ടിച്ചേർത്തത്. (miśritaṃ; kūṭṭiccērttatŧ.)

よせあつめる 寄せ集める　സംഭരിക്കുക; തട്ടിക്കൂട്ടിയുണ്ടാക്കുക. (saṃbharikkuka; taṭṭikkūṭṭiyuṇṭākkuka.)

よせい 余生　〜(を送る)ശേഷിച്ച ജീവകാലം (ചെലവഴിക്കുക). (śēṣicca jīvakālaṃ (celavaḻikkuka).)

よせい 余勢　〜を駆って വിജയത്തെ തുടർന്ന്. (vijayatte tuṭarnnŧ.)

よせうえ 寄せ植え　ഒരുമിച്ചു നട്ട പൂക്കൾ. (orumiccu naṭṭa pūkkaḷ.)

よせがき 寄せ書き　മുൻകൂട്ടി തയ്യാറെടുക്കാതെ എഴുതിയ കുറിപ്പുകളുടെ സമാഹാരം. (munkūṭṭi tayyāṟeṭukkāte eḻutiya kuṟippukaḷuṭe samāhāraṃ.)

よせぎ 寄木　മൊസെയിക്ക് (നിലം); ചതുരത്തിലും മുക്കോണിലുമായി നിലം തയ്യാറാക്കൽ; അത്തരം നിലം. (moseyikkŧ (nilaṃ); caturattiluṃ mukkōṇilumāyi nilaṃ tayyārākkal; attaraṃ nilaṃ.)

よせぎざいく 寄木細工　മൊസെയിക്ക് വേല. (moseyikkŧ vēla.)

よせざん 寄せ算　കൂട്ടൽ. (kūṭṭal.) 〜をする (സംഖ്യകൾ) കൂട്ടുക. ((saṃkhyakaḷ) kūṭṭuka.)

よせつける 寄せ付ける　അടുത്തേയ്ക്കു വരാൻ അനുവദിക്കുക (ഒരാളെ). (aṭuttēykku varān anuvadikkuka (orāḷe).) 寄せ付けない അടുത്തു വരാൻ അനുവദിക്കാതിരിക്കുക (ശത്രുവിനെ). (aṭuttu varān anuvadikkātirikkuka (śatruvine).)

よせて 寄せ手　ആക്രമിക്കുന്ന സേന. (ākramikkunna sēna.)

よせなべ 寄せ鍋　മത്സ്യവും പച്ചക്കറികളും ചേർത്തുള്ള സ്റ്റ്യൂ. (matsyavuṃ paccakkaṟikaḷuṃ cērttuḷḷa sṟṟyū.)

よせむね 寄せ棟　◇ よせむねづくり 寄せ棟造り പിരമിഡ് പോലെ മേൽക്കൂരയുള്ള വീട്; സൂച്യഗ്രസ്തൂപാകൃതിയിലുള്ള നിർമ്മിതി. (piramiḍŧ pōle mēlkkūrayuḷḷa vīṭŧ; sūcyagrastūpākṛtiyiluḷḷa nirmmiti.)

よせる 寄せる　① [近づける] അടുത്തേക്കു വിളിക്കുക; അടുത്തുവരിക. (aṭuttēkku viḷikkuka; aṭuttuvarika.) ② [わきへ] ഒരുഭാഗത്ത് വയ്ക്കുക. (orubhāgattŧ vaykkuka.) ③ [便りを] അയക്കുക; എഴുത്തയക്കുക. (ayakkuka; eḻuttayakkuka.) ④ [加える] കൂട്ടുക. (kūṭṭuka.) 思いを〜പ്രേമത്തിലായിരിക്കുക. (prēmattilāyirikkuka.)

よせん 予選　① [選挙の] പ്രാഥമിക തിരഞ്ഞെടുപ്പ്; പ്രാഥമികമത്സരം. (prāthamika tiraññeṭuppŧ; prāthamikamatsaraṃ.) ② [競技の] ആദ്യമത്സരം. (ādyamatsaraṃ.) 〜を通過する യോഗ്യത നേടുക. (yōgyata nēṭuka.) 百メートル〜നൂറുമീറ്റർ യോഗ്യതാ റൗണ്ട്. (nūṟumīṟṟar yōgyatā ṟaunṭŧ.)

よそ 余所
〜で മറ്റെവിടെയെങ്കിലും; (maṟṟeviṭeyeṅkiluṃ;) 〜へ പുറത്ത്; (puṟattŧ;) 〜の人 അപരിചിതൻ. (aparicitan.)

よそう 予想
〜する പ്രതീക്ഷിക്കുക; മുൻകൂട്ടി ഉദ്ദേശിക്കുക; സങ്കല്പിക്കുക; (pratīkṣikkuka; munkūṭṭi uddēśikkuka; saṅkalpikkuka;) 〜以上に പ്രതീക്ഷച്ചതിലേറെ; (pratīkṣaccatilēṟe;) 〜外な അപ്രതീക്ഷിതമായ; (apratīkṣitamāya;) 〜どおり പ്രതീക്ഷിച്ചപോലെ; (pratīkṣiccapōle;) 〜に反して പ്രതീക്ഷയ്ക്ക് വിപരീതമായി. (pratīkṣaykkŧ viparītamāyi.)

よそうや 予想屋　(競馬などの) വാതുവെയ്ക്കലിനും മറ്റും സഹായകമായ നിർദ്ദേശം കൊടുക്കുന്ന ആൾ. (vātuveykkalinuṃ maṟṟuṃ sahāyakamāya nirddēśaṃ koṭukkunna āḷ.)

よそう 装う　① [食物を] വിളമ്പുക. (viḷampuka.) ② (皿に) വിളമ്പിയെടുക്കുക (പ്ലേറ്റിൽ). (viḷampiyeṭukkuka (plēṟṟil).) ③ വിളമ്പിക്കൊടുക്കുക. (viḷampikkoṭukkuka.) ④ (自分で) സ്വയം വിളമ്പുക. (svayaṃ viḷampuka.)

よそおい 装い　① വസ്ത്രം; വേഷം. (vastraṃ; vēṣaṃ.) ② (化粧) മേയ്ക്കപ്പ് (ചമയം). (mēykkappŧ (camayaṃ).)

よそおう 装う　① [着る] ധരിക്കുക (വസ്ത്രം); വേഷം ധരിച്ചിരിക്കുക. (dharikkuka (vastraṃ); vēṣaṃ dhariccirikkuka.) ② [ふりをする]

നടിച്ചിരിക്കുക (രോഗം). (naṭiccirikkuka (rōgaṃ).) ③ ［飾る］☞ 飾る.

よそく 予測 〜する പ്രവചിക്കുക; അനുമാനിക്കുക; മുൻകൂട്ടിക്കാണുക. (pravacikkuka; anumānikkuka; munkūṭṭikkāṇuka.)

よそごと 余所事 〜のように തന്നെ തീരെ ബാധിക്കുന്നതല്ലെന്നവിധം; തികഞ്ഞ അവഗണനയോടെ. (tanne tīre bādhikkunnatallennavidhaṃ; tikañña avagaṇanayōṭe.)

よそみ 余所見 〜をする മറ്റെവിടെയെങ്കിലും നോക്കുക. (maṟṟeviṭeyeṅkiluṃ nōkkuka.)

よそみうんてんをする 余所見運転をする നോക്കാതെ വാഹനമോടിക്കുക. (nōkkāte vāhanamōṭikkuka.)

よそめ 余所目 〜にも വെറും ഒരു സാധാരണ നിരീക്ഷകന്പോലും. (veṟuṃ oru sādhāraṇa nirīkṣakanpōluṃ.)

よそもの 余所者 അപരിചിതൻ; അന്യൻ. (aparicitan; anyan.)

よそゆき 余所行き
〜の着物 ഏറ്റവും നല്ല വസ്ത്രങ്ങൾ ധരിച്ച; (ēṟṟavuṃ nalla vastraṅṅaḷ dhariccu;) 〜の顔をする ഏറ്റവും നല്ല മുഖഭാവം കാട്ടുക. (ēṟṟavuṃ nalla mukhabhāvaṃ kāṭṭuka.)

よそよそしい 余所余所しい തണുപ്പൻ മട്ടിലുള്ള; ഔപചാരികമായ; ഊഷ്മളതയില്ലാത്ത. (taṇuppan maṭṭiluḷḷa; aupacārikamāya; ūṣmaḷatayillātta.) よそよそしくする തണുപ്പൻമട്ടിൽ പെരുമാറുക (ഒരാളോട്). (taṇuppanmaṭṭil perumāṟuka (orāḷōṭŭ).)

よぞら 夜空 രാത്രിയിലെ ആകാശം. (rātriyile ākāśaṃ.)

よた 与太 〜を飛ばす അസംബന്ധം പറയുക. (asaṃbandhaṃ paṟayuka.)

ヨタカ 夜鷹 രാത്രി പറന്നുനീങ്ങുന്ന ഒരുതരം പക്ഷി; മൂങ്ങ; രാത്രി ഉറങ്ങാതെ കഴിക്കുന്ന ആൾ. (rātri paṟannunīṅṅunna orutaraṃ pakṣi; mūṅṅa; rātri uṟaṅṅāte kaḻikkunna āḷ.)

よたく 預託 〜する നിക്ഷേപം നടത്തുക (ബാങ്കിൽ പണം). (nikṣēpaṃ naṭattuka (bāṅkil paṇaṃ).)

よたくきん 預託金 ബാങ്ക് നിക്ഷേപം. (bāṅkŭ nikṣēpaṃ.)

よだつ
身の毛が〜ശരീരത്തിലെ രോമം എഴുന്നുനില്ക്കുക; (śarīrattile rōmaṃ eḻunnunilkkuka;) 身の毛の〜ような ഞെട്ടിപ്പിക്കുന്ന; സംഭ്രമജനകമായ. (ñeṭṭippikkunna; saṃbhramajanakamāya.)

よたもの 与太者 《話》 റൗഡി; തെമ്മാടി. (ṟauḍi; temmāṭi.)

よたよた 〜する（して）വേച്ചുവേച്ചു നടക്കുക (വേച്ചുവേച്ചു നടന്നുകൊണ്ട്); ആടിയാടിക്കൊണ്ട്. (vēccuvēccu naṭakkuka (vēccuvēccu naṭannukoṇṭŭ); āṭiyāṭikkoṇṭŭ.)

よだれ 涎 ഉമിനീർ. (uminīr.) 〜が出る［をたらす］［うらやむ［ഉരയമു］］വായിൽ വെള്ളമൂറുക; അസൂയപ്പെടുക. (vāyil veḷḷamūṟuka; asūyappeṭuka.)

よだれかけ 涎掛け കുഞ്ഞുങ്ങൾക്ക ഭക്ഷണം കൊടുക്കുമ്പോൾ കഴുത്തിൽ കെട്ടുന്ന ശീല. (kuññuṅṅaḷkku bhakṣaṇaṃ koṭukkumpōḷ kaḻuttil keṭṭunna śīla.)

よだん 予断 〜を許さない (ശേഷം എന്തു സംഭവിക്കുമെന്നതിനെക്കുറിച്ച്) യാതൊന്നും അറിവില്ല. ((śēṣaṃ entu saṃbhavikkumennatinekkuṟiccŭ) yātonnuṃ aṟivilla.)

よだん 余談
〜にわたるが ആനുഷംഗികമായി; (ānuṣaṃgikamāyi;) 〜はさておき അതിരിക്കട്ടെ (നമ്മുടെ പ്രശ്നം എന്തായി? ഇനി എന്തു ചെയ്യും?). (atirikkaṭṭe (nammuṭe praśnaṃ entāyi? ini entu ceyyuṃ?).)

よち 予知 〜する പ്രവചിക്കുക; മുൻകൂട്ടി കാണുക. (pravacikkuka; munkūṭṭi kāṇuka.)

よち 余地 ① മുറി. (muṟi.) ② （余白）ഇടം. (iṭaṃ.) ③ സാദ്ധ്യത. (sāddhyata.) 〜ある（ない）സാദ്ധ്യതയുണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക); സംസാരവിഷയമായിരിക്കുക (അല്ലാതായിരിക്കുക). (sāddhyatayuṇṭāyirikkuka (illātirikkuka); saṃsāraviṣayamāyirikkuka (allātāyirikkuka).)

よちょう 予兆 ശകുനം; ലക്ഷണം; അടയാളം. (śakunaṃ; lakṣaṇaṃ; aṭayāḷaṃ.)

よちょきん 預貯金 നിക്ഷേപങ്ങളും സമ്പാദ്യവും. (nikṣēpaṅṅaḷuṃ sampādyavuṃ.)

よちよち 〜歩く വേച്ചുവേച്ചു നടക്കുക; പിച്ചനടക്കുക. (vēccuvēccu naṭakkuka; piccanaṭakkuka.)

よつ 四つ 〜に組む (പ്രശ്നങ്ങളോട്) മല്ലടിക്കുക. ((praśnaṅṅaḷōṭŭ) mallaṭikkuka.)

よつあし 四足 〜の നാല്ക്കാലികളായ. (nālkkālikaḷāya.)

よつおり 四つ折 （《*abbr.* 4to》）（本）നാലുമടക്കൽ. (nālumaṭakkal.) 〜の നാലായി മടക്കിയ. (nālāyi maṭakkiya.)

よつかど 四つ角 ① തെരുവ് മൂല; നാൽക്കവല. (teruvŭ mūla; nālkkavala.) ② ［十字路］നാല് റോഡുകൾ കൂട്ടിമുട്ടുന്ന സ്ഥലം. (nālŭ rōḍukaḷ kūṭṭimuṭṭunna sthalaṃ.)

よつぎ 世継ぎ ① പിന്തുടർച്ചാവകാശി പിന്തുടർച്ചാവകാശക്കാരൻ. (pintuṭarccāvakāśi pintuṭarccāvakāśakkāran.) ② （女）പിന്തുടർച്ചാവകാശി; പിന്തുടർച്ചാവകാശക്കാരി. (pintuṭarccāvakāśi; pintuṭarccāvakāśakkāri.) ③ അനന്തരഗാമി. (anantaragāmi.)

よっきゅう 欲求 ആഗ്രഹം; ആശകൾ. (āgrahaṃ; āśakaḷ.)

よっきゅうふまん（におちいる）欲求不満（に陥る） മോഹഭംഗം; (മോഹഭംഗത്തിൽപ്പെടുക). (mōhabhaṃgaṃ; (mōhabhaṃgattilppeṭuka).)

よつぎり 四つ切り PHOTOG ക്വാർട്ടർ(വലുപ്പം) (ഫോട്ടോ); പത്ത് പെരുക്കം പന്ത്രണ്ട് വലുപ്പത്തിലുള്ള ചിത്രം. (kvārṭṭar(valuppaṃ) (phōṭṭō); pattŭ perukkaṃ pantraṇṭŭ valuppattiluḷḷa citraṃ.) 〜にする നാലാക്കി മുറിക്കുക. (nālākki muṟikkuka.)

よつご 四つ子 ഒറ്റ പ്രസവത്തിലെ നാല് കുഞ്ഞുങ്ങൾ. (oṟṟa prasavattile nālŭ kuññuṅṅaḷ.)

よっつ 四つ നാല്. (nālŭ.)

よつつじ 四辻 ☞ 四つ角(かど).

よって 因って、依って ① അക്കാരണത്താൽ. (akkāraṇattāl.) ② （結果）തൽഫലമായി. (talphalamāyi.) 〜来るところ ആരംഭം; ഹേതു. (āraṃbhaṃ; hētu.) これに〜ഈ വസ്തുതകളുടെ വെളിച്ചത്തിൽ. (ī vastutakaḷuṭe veḷiccattil.)

よつであみ 四手網 നാല് കൈകളുള്ള കോരുവല. (nālŭ kaikaḷuḷḷa kōruvala.)

よってたかって 寄ってたかって ആൾക്കൂട്ടത്തിൽ. (āḷkkūṭṭattil.)

ヨット യൊട്ട് (ക്രീഡാനൗക); കൊച്ചു പായ്ക്കപ്പൽ. (yoṭṭŭ (krīḍānauka); koccu pāykkappal.)

ヨットパーカー ഒരുതരം രോമത്തൊപ്പി. (orutaraṃ rōmattoppi.)

ヨットハーバー യൊട്ട് ഹാർബർ. (yoṭṭŭ hārbar.)

ヨットレース യൊട്ട് റേയ്സ്. (yoṭṭŭ ṟēysŭ.)

よっぱらい 酔っ払い ① മദ്യപിച്ചു ലഹരിപിടിച്ചവൻ. (madyapiccu laharipiṭiccavan.) ② 《話》കുടിയൻ. (kuṭiyan.) ③ （のんだくれ）മുഴുക്കുടിയൻ. (muḻukkuṭiyan.)

よっぱらいうんてん 酔っ払い運転 മദ്യപിച്ചു വാഹനം ഓടിക്കൽ. (madyapiccu vāhanaṃ ōṭikkal.)

よっぱらいうんてんであった 酔っ払い運転であった ഡ്രൈവർ മദ്യപിച്ചിരുന്നു. (ḍraivar madyapiccirunnu.)
よっぱらう 酔っ払う ☞ 酔う.
よつめ 四目 ◇よつめがき 四目垣 വള്ളിച്ചെടികൾ പടർത്തുന്നതിനും മറ്റുമായി പട്ടികകൾ നെടുകെയും കുറുകെയും വെച്ചുകെട്ടിയുണ്ടാക്കുന്ന ചട്ടക്കൂട്. (vaḷḷiccetikaḷ paṭarttunnatinum marrumāyi paṭṭikakaḷ neṭukeyuṃ kuṟukeyuṃ veccukeṭṭiyuṇṭākkunna caṭṭakkūṭu.) ◇よつめごうし 四目格子 നെടുകെയും കുറുകെയും അഴികളുള്ള ജാലകം. (neṭukeyuṃ kuṟukeyuṃ aḻikaḷuḷḷa jālakaṃ.)
よつゆ 夜露 രാത്രിയിലെ ഹിമകണവർഷം. (rātriyile himakaṇavarṣaṃ.)
よづり 夜釣り 〜に行く രാത്രിയിലെ (മീൻ) ചൂണ്ടയിടലിന്ന് പോവുക. (rātriyile (mīn) cūṇṭayiṭalinnu pōvuka.)
よつわり 四つ割り നാലിലൊന്ന്. (nālilonnu.) 〜にする നാലായി ഭാഗിക്കുക. (nālāyi bhāgikkuka.)
よつんばい 四つん這い 〜になる നാലുകാലിൽ ഇഴയുക (കയ്യും കാലുമുപയോഗിച്ച്). (nālukālil iḻayuka (kayyuṃ kālumupayōgiccu).)
よてい 予定 ①[計画]പദ്ധതി; പരിപാടി; ക്രമീകരണം; അനുമാനം; മതിപ്പ്. (paddhati; paripāṭi; kramīkaraṇaṃ; anumānaṃ; matippu.) 〜である ഉദ്ദേശിക്കുകയാണ്; പ്രതീക്ഷിക്കുകയാണ്. (uddēśikkukayāṇu; pratīkṣikkukayāṇu.) 〜の പദ്ധതിയിട്ട; പരിപാടിയിട്ട; അനുമാനിച്ച (paddhatiyiṭṭa; paripāṭiyiṭṭa; anumānicca) 〜どおり ഉദ്ദേശിച്ചപോലെ. (uddēśiccapōle.) ②(手配)ഒരുക്കങ്ങൾ. (orukkaṅṅaḷ.) ③(見積もり)മതിപ്പ് (വരവ്). (matippu (varavu).)
よていしんこく 予定申告 പ്രതീക്ഷിക്കുന്ന വരവിനെക്കുറിച്ചുള്ള റിപ്പോർട്ട്. (pratīkṣikkunna varavinekkuṟiccuḷḷa ṟippōrṭṭu.)
よていび 予定日 (出産の)പ്രസവം പ്രതീക്ഷിക്കുന്ന ദിവസം. (prasavaṃ pratīkṣikkunna divasaṃ.)
よていひょう 予定表 പരിപാടി. (paripāṭi.)
よていりつ 予定利率 കണക്കാക്കപ്പെട്ട (ഭാവി) പലിശാനിരക്ക്. (kaṇakkākkappeṭṭa (bhāvi) paliśānirakku.)
よとう 与党 ഭരിക്കുന്ന കക്ഷി. (bharikkunna kakṣi.)
よどおし 夜通し രാത്രി മുഴുവൻ. (rātri muḻuvan.)
よとく 余得 കൂടുതലായുള്ള ലാഭം. (kūṭutalāyuḷḷa lābhaṃ.)
よどみ 淀み ①(停滞)കെട്ടിക്കിടക്കൽ. (keṭṭikkiṭakkal.) ②(沈殿物)ഊറൽ. (ūṟal.) ③(口ごもり)ശങ്ക. (śaṅka.) 〜なく ശങ്കകൂടാതെ; വാചാലമായി. (śaṅkakūṭāte; vācālamāyi.)
よどむ 淀む ①[停滞]കെട്ടിനില്ക്കുക; ഒഴുക്ക് നിലയ്ക്കുക. (keṭṭinilkkuka; oḻukku nilaykkuka.) ②[沈殿](അടിത്തട്ടിൽ) ഊറിക്കിടക്കുക. ((aṭittaṭṭil) ūṟikkiṭakkuka.) ③[言いよどむ]ശങ്കിക്കുക. (śaṅkikkuka.)
よなか 夜中 〜に നട്ടപ്പാതിരയ്ക്ക്. (naṭṭappātiraykku.)
よなが 夜長 നീണ്ടരാത്രി. (nīṇṭarātri.)
よなき 夜泣き 〜する രാത്രി (രാത്രിയിൽ) കരയുക. (rātri (rātriyil) karayuka.)
よなべ 夜なべ 〜する രാത്രി (രാത്രിയിൽ) ജോലിചെയ്യുക. (rātri (rātriyil) jōliceyyuka.)
よなよな 夜な夜な ☞ 夜毎(よごと).
よなれる 世慣れる 世慣れている(いない)ജീവിതം വേണ്ടത്ര കണ്ടിരിക്കുക (കാണാതിരിക്കുക). (jīvitaṃ vēṇṭatra kaṇṭirikkuka (kāṇātirikkuka).) 世慣れた ജീവിതപരിചയമുള്ള (ലോകപരിചയമുള്ള) (ആൾ). (jīvitaparicayamuḷḷa (lōkaparicayamuḷḷa) (āḷ).)
よにげ 夜逃げ 〜する രാത്രി ഒളിച്ചോടിപ്പോവുക; രാത്രി ഓടിപ്പോവുക (രക്ഷപ്പെടുക). (rātri oḷiccōṭippōvuka; rātri ōṭippōvuka (rakṣappeṭuka).)
よにんぐみ 四人組 നാൽവർ സംഘം. (nālvar saṃghaṃ.)
よねず 米酢 അരിയിൽനിന്നുണ്ടാക്കുന്ന വിനാഗിരി. (ariyilninnuṇṭākkunna vināgiri.)
よねつ 予熱 〜する മുൻകൂർ ചൂടാക്കുക. (munkūr cūṭākkuka.)
よねつ 余熱 ശേഷിക്കുന്ന താപം. (śēṣikkunna tāpaṃ.)
よねん 余念
〜がない തികച്ചും മുഴുകിയിരിക്കുക; പൂർണ്ണമായും തല്പരനായിരിക്കുക; (tikaccuṃ muḻukiyirikkuka; pūrṇṇamāyuṃ talparanāyirikkuka;) 〜なく ആത്മാർത്ഥമായി; ആവേശത്തോടെ. (ātmārtthamāyi; āvēśattōṭe.)
世の中 (よのなか) ☞ 世.
よは 余波 ①അനന്തരഫലങ്ങൾ. (anantaraphalaṅṅaḷ.) 〜を受けて ഫലമായി. (phalamāyi.) ②(事件などの)അനന്തരഫലം. (anantaraphalaṃ.)
よはく 余白 ①ഒഴിവ് (നികത്താനുള്ള); വിടവ്. (oḻivu (nikattānuḷḷa); viṭavu.) ②(欄外)മാർജിൻ. (mārjin.)
よばれる 呼ばれる ①വിളിക്കപ്പെടുക. (viḷikkappeṭuka.) ②(召喚)വിളിച്ചുവരുത്തപ്പെടുക. (viḷiccuvaruttappeṭuka.) ③ ക്ഷണിക്കപ്പെടുക (അത്താഴവിരുന്നിന്). (kṣaṇikkappeṭuka (attāḻavirunninu).)
よばわり 呼ばわり
泥棒〜をする (ഒരാളെ) കള്ളനെന്ന് വിളിക്കുക; ((orāḷe) kaḷḷanennu viḷikkuka;) 国賊〜をする രാജ്യദ്രോഹിയെന്ന് മുദ്രകുത്തുക. (rājyadrōhiyennu mudrakuttuka.)
よばん 夜番 ①രാത്രികാവൽ. (rātrikāval.) ②(人)രാത്രികാവൽക്കാരൻ. (rātrikāvalkkāran.)
よび 予備 〜の[取っておきの][準備の]മാറ്റിവയ്ച്ച; സംവരണം ചെയ്യപ്പെട്ട; പ്രാഥമികമായ; മുൻകരുതലായുള്ള. (māṟṟivaycca; saṃvaraṇaṃ ceyyappeṭṭa; prāthamikamāya; munkarutalāyuḷḷa.)
よびやく 予備役 ഒന്നാം റിസർവിലെ (കേണൽ). (onnāṃ ṟisarvile (kēṇal).)
予備金[費] (よびきん[ひ]) മാറ്റിവയ്ച്ച തുക. (māṟṟivaycca tuka.)
よびぐん 予備軍 റിസർവ് സേന. (ṟisarvu sēna.)
よびこう 予備校 പ്രാരംഭിക വിദ്യാലയം. (prārambhika vidyālayaṃ.)
よびこうしょう 予備交渉 പ്രാഥമിക ചർച്ചകൾ. (prāthamika carccakaḷ.)
(だいとうりょう)よびせんきょ(大統領)予備選挙 (അമേരിക്കൻ പ്രസിഡണ്ടിൻറെ) പ്രൈമറി തിരഞ്ഞെടുപ്പ്. ((amērikkan prasiḍaṇṭinṟe) praimaṟi tiraññeṭuppu.)
よびタイヤ 予備タイヤ സ്പെയർ ടയർ. (spēyar ṭayar.)
よびちしき 予備知識 പ്രാഥമിക വിജ്ഞാനം. (prāthamika vijñānaṃ.)
よびあつめる 呼び集める വിളിച്ചുകൂട്ടുക. (viḷiccukūṭṭuka.)
よびいれる 呼び入れる അകത്തോട്ട് വിളിക്കുക. (akattōṭṭu viḷikkuka.)
よびおこす 呼び起こす ①(目を覚まさせる)വിളിച്ചുണർത്തുക. (viḷiccuṇarttuka.) ②(思い出させる)ഓർമ്മിപ്പിക്കുക (ഒരാളെ ഒരു കാര്യത്തെപ്പറ്റി). (ōrmmippikkuka (orāḷe oru kāryatteppaṟṟi).)
よびかえす 呼び返す തിരിച്ചുവിളിക്കുക. (tiriccuviḷikkuka.)
よびかけ 呼び掛け ആഹ്വാനം. (āhvānaṃ.)
よびかける 呼び掛ける വിളിക്കുക (ഒരാളെ); സംസാരിക്കുക; അഭിസംബോധന ചെയ്യുക; ആഹ്വാനം ചെയ്യുക (പൊതുജനങ്ങളെ). (viḷikkuka (orāḷe); saṃsārikkuka; abhisambōdhana ceyyuka; āhvānaṃ ceyyuka (potujanaṅṅaḷe).)
よびかわす 呼び交わす പരസ്പരം വിളിക്കുക; പരസ്പരം പേര് വിളിക്കുക. (parasparaṃ viḷikkuka; parasparaṃ pēru viḷikkuka.)
よびこ 呼び子 (笛)വിസിൽ (പീപി). (visil (pīpi).)

よびごえ 呼び声 കരച്ചിൽ; വിളി. (karaccil; viḷi.) ～が高い ധാരാളം സംസാരിക്കപ്പെട്ട. (dhārāḷam saṃsārikkappeṭṭa.)

よびこみ 呼び込み （人）ആളുകളെ വിളിച്ചുകൂട്ടുന്നവൻ. (āḷukaḷe viḷiccukūṭṭunnavan.)

よびこむ 呼び込む വിളിച്ചുകൂട്ടുക. (viḷiccukūṭṭuka.)

よびすて 呼び捨て ～にする (അനൗപചാരികമായി) പേരെടുത്ത് വിളിക്കുക. ((anaupacārikamāyi) pēreṭuttɨ viḷikkuka.)

よびだし 呼び出し ① വിളി. (viḷi.) ② LEGAL（呼び出し状）സമൺസ്. (samaṇsɨ.)

よびだしでんわ 呼び出し電話 അയൽവാസിക്ക് വന്ന ടെലഫോൺ വിളി. (ayalvāsikkɨ vanna ṭelaphōṇ viḷi.)

よびだしふごう 呼び出し符号 (കാൾ സൈൻ) വിളിക്കുന്നതിന്റെ അടയാളം. ((kāḷ sain) viḷikkunnatinṟe aṭayāḷam.)

よびだす 呼び出す ① വിളിക്കുക. (viḷikkuka.) ②（召喚）സമ്മൺ ചെയ്തു വരുത്തുക. (samman ceytu varuttuka.) ③（電話に）വിളിച്ചുവരുത്തുക (ഫോണിൽ). (viḷiccuvaruttuka (phōṇil).) ④（マイクで）വിളിക്കുക (ഉച്ചഭാഷിണിയിലൂടെ). (viḷikkuka (uccabhāṣiṇiyilūṭe).)

よびたてる 呼び立てる ①（大声で呼ぶ）(ഉയർന്ന ശബ്ദത്തിൽ) ഒരാളെ വിളിക്കുക. ((uyarnna śabdattil) orāḷe viḷikkuka.) ②（呼び寄せる）വരാൻ വിളിച്ചുപറയുക. (varān viḷiccupaṟayuka.)

よびつける 呼び付ける വിളിച്ചുവരുത്തുക; ആളയച്ചു വിളിപ്പിക്കുക. (viḷiccuvaruttuka; āḷayaccu viḷippikkuka.)

よびとめる 呼び止める നില്ക്കാൻ വിളിച്ചുപറയുക; തിരിച്ചുവിളിക്കുക. (nilkkān viḷiccupaṟayuka; tiriccuviḷikkuka.)

よびな 呼び名 ① സ്വന്തം പേര്. (svantaṃ pērɨ.) ②（通称）ചെല്ലപ്പേര്. (cellappērɨ.)

よびね 呼び値 ① നാമമാത്രമായ വില. (nāmamātramāya vila.) ②（言い値）ചോദിക്കുന്ന വില. (cōdikkunna vila.)

よびみず 呼び水 ～をやる വെള്ളം വലിച്ചെടുക്കുക (പമ്പുവഴി). (veḷḷam valicceṭukkuka (pampuvaḻi).)

よびもどす 呼び戻す തിരിച്ചുവിളിക്കുക. (tiriccuviḷikkuka.)

よびもの 呼び物 പ്രധാന ആകർഷണം; മുഖ്യ കാഴ്ചവസ്തു. (pradhāna ākarṣaṇam; mukhya kāḻcavastu.)

よびょう 余病 ～(を併発する)ആരോഗ്യം വഷളാവുക (പുതിയ പ്രശ്നം ഉൽഭവിക്കുക). (ārōgyaṃ vaṣaḷāvuka (putiya praśnaṃ ulbhavikkuka).)

よびよせる 呼び寄せる ① ഒരാളെ വിളിക്കുക; ആളയച്ചു വിളിക്കുക. (orāḷe viḷikkuka; āḷayaccu viḷikkuka.) ②（手紙（電報）で）എഴുത്തോ കമ്പിസന്ദേശമോ വഴി വിളിച്ചുവരുത്തുക. (eḻuttō kampisandēśamō vaḻi viḷiccuvaruttuka.)

よびりん 呼び鈴 വാതിൽ മണി. (vātil maṇi.)

よぶ 呼ぶ ①［声をかける］വിളിക്കുക; വിളിച്ചുപറയുക; (സഹായത്തിന്ന്) വിളിക്കുക. (viḷikkuka; viḷiccupaṟayuka; (sahāyattinnɨ) viḷikkuka.) ②［呼び寄せる］വിളിക്കാൻ ആളെ അയക്കുക (ഡോക്ടറെ); (ടാക്സി) വിളിക്കുക. (viḷikkān āḷe ayakkuka (ḍōkṭaṟe); (ṭāksi) viḷikkuka.) ③［招く］(അത്താഴത്തിന്ന്) ക്ഷണിക്കുക; (സാധനം വില്ക്കുമ്പോൾ) ആളുകളെ വിളിച്ചുവരുത്തുക. ((attāḻattinnɨ) kṣaṇikkuka; (sādhanaṃ vilkkumpōḷ) āḷukaḷe viḷiccuvaruttuka.) ④［称する］(പേര്)വിളിക്കുക. ((pērɨ)viḷikkuka.) 呼んで来てくれ വിളിച്ചുകൊണ്ടു വരൂ (-ഒരാളെ). (viḷiccukoṇṭu varū (-orāḷe).) 呼んでいる വിളിക്കുന്നുണ്ട് (viḷikkunnuṇṭɨ) (നിങ്ങളെ) ((niṅṅaḷe)) 呼びに来る വിളിക്കാൻ വരിക (ഒരാളെ). (viḷikkān varika (orāḷe).) 呼びに遣る (ഡോക്ടറെ) വിളിപ്പിക്കുക. ((ḍōkṭaṟe) viḷippikkuka.) 呼びに行く വിളിക്കാൻ ചെല്ലുക (ഡോക്ടറെ); (ടാക്സി). (viḷikkān celluka (ḍōkṭaṟe); viḷikkuka (ṭāksi).)

よふかし 夜更かし ～する രാത്രി വൈകുംവരെയിരിക്കുക. (rātri vaikuṃvareyirikkuka.)

よふけ 夜更け ～に രാത്രി വൈകിയിട്ട്. (rātri vaikiyiṭṭɨ.)

よぶん 余分 കൂടുതലായി വരിക; ആവശ്യത്തിലധികമാവുക. (kūṭutalāyi varika; āvaśyattiladhikamāvuka.) ～な ആവശ്യത്തിലധികമായ; കൂടുതലായുള്ള (പണം). (āvaśyattiladhikamāya; kūṭutalāyuḷḷa (paṇam).)

よほう 予報
～する（予言［യൊഗെൻ］する［സുരു］）പ്രവചിക്കുക. (pravacikkuka.) (കാലാവസ്ഥാ) പ്രവചനം നടത്തുക. ((kālāvasthā) pravacanaṃ naṭattuka.) ◇てんきよほうし 天気予報士 കാലാവസ്ഥാ പ്രവചനം നടത്തുന്ന വ്യക്തി. (kālāvasthā pravacanaṃ naṭattunna vyakti.)

よぼう 予防 ①（防止）പ്രതിരോധം. (pratirōdhaṃ.) ②（保護）സംരക്ഷണം. (saṃrakṣaṇaṃ.) ③（用心）മുൻകരുതൽ. (munkarutal.) ～する പ്രതിരോധിക്കുക (പകർച്ചവ്യാധി); സംരക്ഷിക്കുക (ഒരാളെ അപകടത്തിൽനിന്നും); മുൻകരുതലെടുക്കുക. (pratirōdhikkuka (pakarccavyādhi); saṃrakṣikkuka (orāḷe apakaṭattilninnuṃ); munkarutaleṭukkuka.)

よぼういがく（がいこう）予防医学（外交） പ്രതിരോധ ഔഷധശാസ്ത്രം (നയതന്ത്രം). (pratirōdha auṣadhaśāstraṃ (nayatantraṃ).)

よぼうさくをこうじる 予防策を講じる പ്രതിരോധ നടപടികൾ എടുക്കുക. (pratirōdha naṭapaṭikaḷ eṭukkuka.)

よぼうせんをはる 予防線を張る കാലേക്കൂട്ടി തടയുക. (kālēkūṭṭi taṭayuka.)

よぼうちゅうしゃ（せっしゅ）予防注射（接種） പ്രതിരോധ(നിവാരണ) സൂചിവെപ്പ് (കുത്തിവയ്പ്പ്). (pratirōdha(nivāraṇa) sūciveppɨ (kuttivayppɨ).)

よぼうちゅうしゃをうける 予防注射を受ける കുത്തിവയ്പ്പിക്കുക (രോഗപ്രതിരോധത്തിന്). (kuttivayppikkuka (rōgapratirōdhattinɨ).)

よほど 余程 ①［程度］വളരെ; വളരെയധികം; ഉയർന്നതായി; സുദീർഘമായി; ഗണ്യമായി. (vaḷare; vaḷareyadhikaṃ; uyarnnatāyi; sudīrghamāyi; gaṇyamāyi.) ②［時間］വളരെ (നാളുകൾ); നീണ്ട (സമയം). (vaḷare (nāḷukaḷ); nīṇṭa (samayaṃ).) ③［距離］വളരെ അകലെയായ. (vaḷare akaleyāya.) ～の അനേകം (ദിവസങ്ങൾ); വളരെയധികമായ. (anēkaṃ (divasaṅṅaḷ); vaḷareyadhikamāya.) *☞ よくよく.

よぼよぼ
～の പ്രാഞ്ചിപ്രാഞ്ചിയുള്ള; കാലുറയ്ക്കാത്ത; (prāñciprāñciyuḷḷa; kāluṟaykkātta;) ～する ആടിയാടി നടക്കുക; ചാഞ്ചാടുക; വിറക്കുക; (āṭiyāṭi naṭakkuka; cāñcāṭuka; viṟakkuka;) ～した (പ്രായംമൂലം) കാലുറയ്ക്കാത്ത. ((prāyammūlaṃ) kāluṟaykkātta.)

よまいごと 世迷い言 ～をいう അസംബന്ധം പറയുക; പിറുപിറുക്കുക. (asambandhaṃ paṟayuka; piṟupiṟukkuka.)

よみ 黄泉 പരേതാത്മാക്കളുടെ രാജ്യം; പാതാളം. (parētātmākkaḷuṭe rājyaṃ; pātāḷaṃ.)

よみ 読み ① വായന. (vāyana.) ②［訓］(ചൈനീസ് ചിത്രലിപികളുടെ) ജാപ്പനീസ് വായന (ഉച്ചാരണം). ((cainīsɨ citralipikaḷuṭe) jāppanīsɨ vāyana (uccāraṇaṃ).) ③［判断］വിധിനിർണ്ണയം; കണക്കുകൂട്ടൽ. (vidhinirṇṇayaṃ; kaṇakkukūṭṭal.) ～が深い（浅い）നല്ല ഉൾക്കാഴ്ച ഉണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക). (nalla uḷkkāḻca uṇṭāyirikkuka (illātirikkuka).)

よみあげる 読み上げる ①［声を出して］ഉച്ചത്തിൽ വായിക്കുക. (uccattil vāyikkuka.) ②［読み終わる］മുഴുവൻ വായിക്കുക; വായിച്ചുതീർക്കുക. (muḻuvan vāyikkuka; vāyiccutīrkkuka.)

よみあさる 読み漁る ആർത്തിയോടെ വായിക്കുക (പുസ്തകം). (ārttiyōṭe vāyikkuka (pustakaṃ).)

よみあやまる 読み誤る ① തെറ്റായി വായിക്കുക. (teṟṟāyi vāyikkuka.) ②（発音を）ഉച്ചാരണശുദ്ധിയില്ലാതെ വായിക്കുക. (uccāraṇaśuddhiyillāte vāyikkuka.)

よみあわせる 読み合わせる വായിച്ചു താരതമ്യപ്പെടുത്തുക (മറ്റൊരു പ്രതിയുമായി); പരിശോധിക്കുക. (vāyiccu tāratamyappeṭuttuka (maṟṟoru pratiyumāyi); pariśōdhikkuka.)

よみおとす 読み落とす വായനയ്ക്കിടെ വിട്ടുപോവുക (ഒരുവാക്ക്). (vāyanaykkiṭe viṭṭupōvuka (oruvākkʉ).)

よみおわる 読み終わる വായിച്ചുതീരുക. (vāyiccutīruka.)

よみかえす 読み返す ആവർത്തിച്ചു വായിക്കുക. (āvartticcu vāyikkuka.)

よみがえり 甦り ഉയിർത്തെഴുന്നേല്പ്; പുനരുജ്ജീവനം. (uyirtteḻunnēlpʉ; punarujjīvanaṃ.)

よみがえる 甦る ① ബോധം തെളിയുക; ജീവൻ വീണ്ടെടുക്കുക. (bōdhaṃ teḷiyuka; jīvan vīṇṭeṭukkuka.) ②（草木が）ഉന്മേഷം വീണ്ടെടുക്കുക. (unmēṣaṃ vīṇṭeṭukkuka.) 甦ったような心地がする പുതുജീവൻ കിട്ടിയതുപോലെ തോന്നുക. (putujīvan kiṭṭiyatupōle tōnnuka.)

よみかき 読み書き എഴുത്തും വായനയും. (eḻuttuṃ vāyanayuṃ.) ～が出来ない（文盲［മൊൻമോ］）എഴുതാനും വായിക്കാനും അറിയാതിരിക്കുക; അക്ഷരജ്ഞാനമില്ലാതിരിക്കുക. (eḻutānuṃ vāyikkānuṃ aṟiyātirikkuka; akṣarajñānamillātirikkuka.) ～の能力 സാക്ഷരതാ കഴിവ്. (sākṣaratā kaḻivʉ.)

よみかきそろばん 読み書きそろばん എഴുത്തും, വായനയും, കണക്കുകൂട്ടലും. (eḻuttuṃ, vāyanayuṃ, kaṇakkukūṭṭaluṃ.)

よみかけ 読み掛け ☞ 読みさし.

よみかた 読み方 ① വായിക്കുന്ന രീതി. (vāyikkunna rīti.) ②（発音）ഉച്ചാരണം. (uccāraṇaṃ.) ③（学科）വായന അഭ്യസിക്കൽ. (vāyana abhyasikkal.)

よみきかす 読み聞かす വായിച്ചു കേൾപ്പിക്കുക (എഴുത്ത്). (vāyiccu kēḷppikkuka (eḻuttʉ).)

よみきり 読み切り ◇よみきりしょうせつ 読み切り小説 സമ്പൂർണ്ണകഥ (നോവൽ). (sampūrṇṇakatha (nōval).)

よみきる 読み切る ☞ 読み終わる. 一気に～ ഒറ്റയിരിപ്പിൽ വായിച്ചുതീർക്കുക. (oṟṟayirippil vāyiccutīrkkuka.)

よみくだす 読み下す മുഴുവനായി വായിച്ചുനോക്കുക. (muḻuvanāyi vāyiccunōkkuka.)

よみごたえ 読み応え ☞ 読み出.

よみこなす 読みこなす ഗ്രഹിക്കുക; പൂർണ്ണമായി ഉൾക്കൊള്ളുക. (grahikkuka; pūrṇṇamāyi uḷkkoḷḷuka.)

よみこむ 読み込む COMPUT റീഡ് ഇൻ (കമ്പ്യൂട്ടർ). (rīḍʉ in (kampyūṭṭar).)

よみさし 読みさし ～の വായിച്ചുതീർത്തിട്ടില്ലാത്ത (ഗ്രന്ഥം). (vāyiccutīrttiṭṭillātta (granthaṃ).)

よみすてる 読み捨てる സ്വല്പനേരത്തെ ഉല്ലാസവായന(ക്കുള്ള ഗ്രന്ഥം). (svalpanēratte ullāsavāyana(kkuḷḷa granthaṃ).)

よみせ 夜店 രാത്രിയും തുറന്നുപ്രവർത്തിക്കുന്ന കട. (rātriyuṃ tuṟannupravarttikkunna kaṭa.)

よみだし 読み出し ◇よみだしせんようメモリ 読み出し専用メモリ ☞ ROM(ロム).

よみち 夜道 ～を行く രാത്രിയാത്ര ചെയ്യുക. (rātriyātra ceyyuka.)

よみちがえる 読み違える ①［誤読・誤解］തെറ്റായി വ്യാഖ്യാനിക്കുക. (teṟṟāyi vyākhyānikkuka.) ②［判断を誤る］തെറ്റായ അനുമാനത്തിലെത്തുക. (teṟṟāya anumānattilettuka.)

よみて 読み手 ① വായിക്കുന്നവൻ. (vāyikkunnavan.) ②（歌の）ഗാനരചയിതാവ്. (gānaracayitāvʉ.)

よみで 読み出 ～がある（大きい）;（値うちがある）. വായിച്ചിരിക്കേണ്ടതായ (ഗ്രന്ഥം) ആയിരിക്കുക. (vāyiccirikkēṇṭatāya (granthaṃ) āyirikkuka.)

よみとおす 読み通す ശ്രദ്ധിച്ചു വായിച്ചു നോക്കുക. (śraddhiccu vāyiccu nōkkuka.)

よみとばす 読み飛ばす (ചില പേജുകൾ) വിട്ടുകളയുക (വായിക്കുമ്പോൾ). ((cila pējukaḷ) viṭṭukaḷayuka (vāyikkumpōḷ).)

よみとり 読み取り COMPUT (കമ്പ്യൂട്ടർ) റീഡ് ഔട്ട്. ((kampyūṭṭar) rīḍʉ auṭṭʉ.)

よみとる 読み取る വായിച്ചെടുക്കുക (ഒരാളുടെ മനസ്സിലിരിപ്പ്); ഗ്രഹിച്ചെടുക്കുക. (vāyicceṭukkuka (orāḷuṭe manassilirippʉ); grahicceṭukkuka.)

よみなおす 読み直す വീണ്ടും വായിക്കുക. (vīṇṭuṃ vāyikkuka.)

よみながす 読み流す ① ശ്രദ്ധയില്ലാതെ വായിക്കുക. (śraddhayillāte vāyikkuka.) ②［すらすらと］ഇടയ്ക്ക് നിർത്താതെ വായിക്കുക. (iṭaykkʉ nirttāte vāyikkuka.) ③［ざっと］വെറുതെ കണ്ണോടിച്ചു നോക്കുക (ഗ്രന്ഥത്തിലൂടെ). (veṟute kaṇṇōṭiccu nōkkuka (granthattilūṭe).)

よみにくい 読み難い ① വായിക്കാൻ പ്രയാസമായ. (vāyikkān prayāsamāya.) ②（字体が）വ്യക്തതയില്ലാത്ത (ലിപികൾ). (vyaktatayillātta (lipikaḷ).)

よみびと 読み人 ◇よみびとしらずの 読み人知らずの പേരറിയാത്ത; അജ്ഞാതനാമാവായ. (pēraṟiyātta; ajñātanāmāvāya.)

よみふける 読み耽る വായനയിൽ മുഴുകിയിരിക്കുക. (vāyanayil muḻukiyirikkuka.)

よみもの 読み物 ഗ്രന്ഥം; വായിക്കുവാനുള്ളവ. (granthaṃ; vāyikkuvānuḷḷava.)

よみやすい 読み易い ① വായിക്കാനെളുപ്പമായ. (vāyikkāneḷuppamāya.) ②（字体が）തെളിഞ്ഞ ലിപികളുള്ള. (teḷiñña lipikaḷuḷḷa.)

よむ 読む ① വായിക്കുക. (vāyikkuka.) ②（経文などを）മന്ത്രോച്ചാരണം നടത്തുക. (mantrōccāraṇaṃ naṭattuka.) ③（朗吟）പാരായണം ചെയ്യുക. (pārāyaṇaṃ ceyyuka.) ④（心・顔色を）ഒരാളുടെ ചിന്തകൾ വായിച്ചെടുക്കുക. (orāḷuṭe cintakaḷ vāyicceṭukkuka.) ⑤（歌を）(ഗാനം) രചിക്കുക (സംഗീതം നല്കുക). ((gānaṃ) racikkuka (saṃgītaṃ nalkuka).)

よめ 嫁 ①（花嫁）വധു. (vadhu.) ②（妻）ഭാര്യ. (bhārya.) ③（夫の父母から見た）പുത്രഭാര്യ. (putrabhārya.) ～に行く（をもらう）വധുവായി ഭർത്താവിന്റെ വീട്ടിലേക്ക് പോവുക; (വധുവിനെ തന്റെ വീട്ടിൽ സ്വീകരിക്കുക (ഭർത്താവ്). (vadhuvāyi bharttāvinṟe vīṭṭilēkkʉ pōvuka; (vadhuvine tanṟe vīṭṭil svīkarikkuka (bharttāvʉ).) *☞ 嫁入り.

よめ 夜目 ～にも明るい രാത്രിയിലെ ഇരുട്ടിൽപോലും വ്യക്തമായി കാണാറാവുക. (rātriyile iruṭṭilpōluṃ vyaktamāyi kāṇāṟāvuka.)

よめい 余命 ജീവിതത്തിന്റെ ശേഷിപ്പുള്ള കാലം. (jīvitattinṟe śēṣippuḷḷa kālaṃ.) ～いくばくもない ചുരുങ്ങിയകാലം മാത്രം ജീവിച്ചിരിക്കാനുണ്ടായിരിക്കുക; ദിവസങ്ങൾ എണ്ണപ്പെട്ടിരിക്കുക. (curuṅṅiyakālaṃ mātraṃ jīviccirikkānuṇṭāyirikkuka; divasaṅṅaḷ eṇṇappeṭṭirikkuka.)

よめいびり 嫁いびり ～する［姑（しゅうとめ）が］മകന്റെ ഭാര്യയോട് പരുഷമായി പെരുമാറുക (അമ്മായിയമ്മ). (makanṟe bhāryayōṭʉ paruṣamāyi perumāṟuka (ammāyiyamma).)

よめいり 嫁入り വിവാഹം; കല്യാണം. (vivāhaṃ; kalyāṇaṃ.)

よめいりじたく 嫁入り支度 ①（道具）വധുവിന്റെ ചമയങ്ങൾ (വസ്ത്രങ്ങൾ). (vadhuvinṟe camayaṅṅaḷ (vastraṅṅaḷ).) ②（準備）വിവാഹ ഒരുക്കങ്ങൾ. (vivāha orukkaṅṅaḷ.)

よめる 読める ① വായിക്കാവുന്നതായിരിക്കുക. (vāyikkāvunnatāyirikkuka.) ②（面白く）വായിക്കാൻ പറ്റിയതായിരിക്കുക. (vāyikkān paṟṟiyatāyirikkuka.) ③（字体が）(ലിപി) വ്യക്തമായതായിരിക്കുക. ((lipi) vyaktamāyatāyirikkuka.)

ヨモギ 蓬 BOT ലഹരിപാനീയങ്ങൾക്ക് രുചി ചേർക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ഒരുതരം (യൂറോപ്യൻ) പൂച്ചെടി. (laharipānīyaṅṅaḷkkŭ ruci cērkkānupayōgikkunna orutaraṃ (yūṟōpyan) pūcceṭi.)

よもすがら 夜もすがら ☞ 夜通し.

よもや

〜そんなことはすまい സംശയമില്ല (അയാൾക്ക്) അത്തരമൊരു പ്രവൃത്തി ചെയ്യാനാവുകയില്ല; (saṃśayamilla (ayāḷkkŭ) attaramoru pravṛtti ceyyānāvukayilla;) 〜本当ではあるまい അതൊരിക്കലും സത്യമാവാനിടയില്ല. (atorikkaluṃ satyamāvāniṭayilla.)

よもやま 四方山 ◇ よもやまばなしをする 四方山話をする സകലവിധ സംഗതികളെക്കുറിച്ചും സംസാരിക്കുക. (sakalavidha saṃgatikaḷekkuṟiccuṃ saṃsārikkuka.)

よやく 予約 〜する മുൻകൂട്ടി പണമടച്ച് പുസ്തകമോ; മുറിയോ; ഇരിപ്പിടമോ റിസർവ് ചെയ്യുക. (munkūṭṭi paṇamaṭaccu pustakamō; muṟiyō; irippiṭamō ṟisarvŭ ceyyuka.)

よやくきん 予約金 ① മുൻകൂർ അടവ് പണം. (munkūr aṭavŭ paṇaṃ.) ②（代価）വരിസംഖ്യ. (varisaṃkhya.)

よやくさいかくにん 予約再確認 റിസർവേഷൻ വീണ്ടും ഉറപ്പിക്കൽ. (ṟisarvēṣan vīṇṭuṃ uṟappikkal.)

よやくしゅっぱん（はんばい）する 予約出版（販売）する തവണകളായി അടച്ച് പ്രസിദ്ധീകരിക്കുക (വിൽക്കുക). (tavaṇakaḷāyi aṭaccu prasiddhīkarikkuka (vilkuka).)

よやくずみ（である）予約済み（である） കൃത്യാന്തരബാഹുല്യത്തിൽ (ആയിരിക്കുക). (kṛtyāntarabāhulyattil (āyirikkuka).)

よやくせき 予約席 ① റിസർവ് ചെയ്യപ്പെട്ട ഇരിപ്പിടം. (ṟisarvŭ ceyyappeṭṭa irippiṭaṃ.) ②《掲示》(നോട്ടീസ്) റിസർവ് ചെയ്യപ്പെട്ടത്. ((nōṭṭīssŭ) ṟisarvŭ ceyyappeṭṭatŭ.)

よやくちゅうもん 予約注文 മുൻകൂട്ടി വാങ്ങാൻ അയക്കുന്ന ഓർഡർ. (munkūṭṭi vāṅṅān ayakkunna ōrḍar.)

よゆう 余裕 ①（余地）ഇടം. (iṭaṃ.) ②（余剰）മിച്ചം. (miccaṃ.) ③（時・金の）വേണ്ടതിലധികമുള്ള സമയമോ പണമോ. (vēṇṭatiladhikamuḷḷa samayamō paṇamō.) 〜がある നേരം (പണം) ആവശ്യത്തിനുണ്ടായിരിക്കുക. (nēraṃ (paṇaṃ) āvaśyattinuṇṭāyirikkuka.)

よゆうしゃくしゃくとしている 余裕綽々としている ശാന്തമായും മനസ്സമാധാനത്തോടെയും ഇരിക്കുക. (śāntamāyuṃ manassamādhānattōṭeyuṃ irikkuka.)

- より - 寄り

東〜に സ്വല്പം കിഴക്കോട്ടായി; (svalpaṃ kiḻakkōṭṭāyi;) 東〜の風 കിഴക്കൻ കാറ്റ്. (kiḻakkan kāṟṟŭ.)

- より ①［から］☞ - から. ②［比較］...... നേക്കാൾ (മരണം) നല്ലത്;(.....പണ്ടിതൻ)എന്നതിനേക്കാൾ (പത്രപ്രവർത്തകനാണ്, അയാൾ). (...... nēkkāḷ (maraṇaṃ) nallatŭ;(.....panṭitan)ennatinēkkāḷ (patrapravarttakanāṇŭ, ayāḷ).) ③ ［より以外には］ അല്ലാതെ;... ൽപ്പരം (മറ്റൊരു മാർഗ്ഗമില്ല). (allāte;... lpparaṃ (maṟṟoru mārggamilla).)

より 縒り പിരി; ചുറ്റൽ. (piri; cuṟṟal.) 〜を戻す（糸［ഇത്തൊ］の［നൊ］）（仲直［നക്കനഒ］りする［രിസുരു］）പിരി അഴിക്കുക; (piri aḻikkuka;) 腕に〜をかける കഴിവിന്റെ പരമാവധി പ്രയോഗിക്കുക. (kaḻivinṟe paramāvadhi prayōgikkuka.)

より ①［に従って］...ന്നനുസരിച്ച്; പ്രകാരം. (...nnanusariccu; prakāraṃ.) ②［の力で］...ലൂടെ;...സഹായംകൊണ്ട്. (...lūṭe;...sahāyaṃkoṇṭŭ.) ③［理由］കാരണം; ആയതിനാൽ;...നാൽ. (kāraṇaṃ; āyatināl;..ṇāl.)

よりあい 寄り合い സമ്മേളനം; കൂട്ടായ്മ. (sammēḷanaṃ; kūṭṭāyma.)

よりあいじょたい 寄り合い所帯 （寄せ集め）തട്ടിക്കൂട്ടിയ ഒരു ടീം. (taṭṭikkūṭṭiya oru ṭīṃ.)

よりあう 寄り合う ☞ 寄り集まる.

よりあつまる 寄り集まる കൂട്ടംകൂടുക; കൂടിച്ചേരുക; ഒത്തുചേരുക. (kūṭṭaṃkūṭuka; kūṭiccēruka; ottucēruka.)

よりいと 撚り糸 പിരിച്ചനൂൽ; ചരട്. (piriccanūl; caraṭŭ.)

よりかかる 寄り掛かる ① ചാരിനില്ക്കുക; ചാരുക. (cārinilkkuka; cāruka.) ②（頼る）ആശ്രയിക്കുക. (āśrayikkuka.)

よりけり それは時と場合に〜だ അതൊക്കെ ചുറ്റുപാടുകൾക്കനുസരിച്ചായിരിക്കും. (atokke cuṟṟupāṭukaḷkkanusariccāyirikkuṃ.)

よりごのみ 選り好み ☞ 選（え）り好み.

よりすがる 寄り縋る ① അള്ളിപ്പിടിക്കുക. (aḷḷippiṭikkuka.) ②（頼る）ആശ്രയിക്കുക. (āśrayikkuka.)

よりそう 寄り添う അടുപ്പിക്കുക. (aṭuppikkuka.) 寄り添って അടുത്തടുത്തായി. (aṭuttaṭuttāyi.)

よりだす 選り出す തിരഞ്ഞുപിടിക്കുക; തിരഞ്ഞെടുക്കുക. (tiraññupiṭikkuka; tiraññeṭukkuka.)

よりつき 寄り付き（株式）(ഓഹരിവിപണിയിൽ) ഒരു ദിവസത്തെ ആരംഭം. ((ōharivipaṇiyil) oru divasatte āraṃbhaṃ.)

よりつきねだん 寄り付き値段 (ഓഹരിവിപണിയിൽ) തുടക്കത്തിൽ വിപണനം നടത്തപ്പെടുന്ന വില (കൊട്ടേഷൻ). ((ōharivipaṇiyil) tuṭakkattil vipaṇanaṃ naṭattappeṭunna vila (koṭṭēṣan).)

よりつく 寄り付く ① അടുത്തുവരിക; സമീപിക്കുക. (aṭuttuvarika; samīpikkuka.) ②（株式）തുറക്കുക (ഓഹരിവിപണി). (tuṟakkuka (ōharivipaṇi).) 寄り付かない അടുപ്പിക്കാതിരിക്കുക; ഒഴിവാക്കുക. (aṭuppikkātirikkuka; oḻivākkuka.) 足元にも寄り付けない യാതൊരു വിധത്തിലും കിടപിടിക്കുകയില്ല (ഒരാളുമായി). (yātoru vidhattiluṃ kiṭapiṭikkukayilla (orāḷumāyi).)

よりどころ 拠り所 〜のある（ない）ശക്തമായ അടിസ്ഥാനം ഉണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക). (śaktamāya aṭisthānaṃ uṇṭāyirikkuka (illātirikkuka).)

よりどり 選り取り

〜する സ്വയം തിരഞ്ഞെടുക്കുക; (svayaṃ tiraññeṭukkuka;) 〜100 円 ഏതെടുത്താലും നൂറുയെൻ (വില). (ēteṭuttāluṃ nūṟuyen (vila).)

よりどりみどりの 選り取り見取りの ① ആർക്കുവേണമെങ്കിലും എടുക്കാവുന്ന. (ārkkuvēṇameṅkiluṃ eṭukkāvunna.) ②《話》ചാടിപ്പിടിച്ചെടുക്കാൻ പാകത്തിൽ. (cāṭippiṭicceṭukkān pākattil.)

よりによって 選りに選って എല്ലാ ദിവസങ്ങൾ/സ്ഥലങ്ങൾ/സാധനങ്ങളിലുംവെച്ച്.... (ellā divasaṅṅaḷ/sthalaṅṅaḷ/sādhanaṅṅaḷiluṃveccu....) 〜今晩 എല്ലാ രാത്രികളിലുംവെച്ച് ഈ രാത്രി (തന്നെ വേണമായിരുന്നുവോ?). (ellā rātrikaḷiluṃveccŭ ī rātri (tanne vēṇamāyirunnuvō?).)

よりぬき 選り抜き ① പ്രത്യേകം തിരഞ്ഞെടുക്കൽ; ശ്രേഷ്ഠമായിരിക്കൽ. (pratyēkaṃ tiraññeṭukkal; śrēṣṭhamāyirikkal.) ②（人々）മാന്യമായിരിക്കൽ. (mānyamāyirikkal.) 〜の പ്രത്യേകം തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെട്ട; ശ്രേഷ്ഠമായ; മാന്യമായ. (pratyēkaṃ tiraññeṭukkappeṭṭa; śrēṣṭhamāya; mānyamāya.)

よりぬく 選り抜く തിരഞ്ഞെടുക്കുക; പ്രത്യേകം മാറ്റിനിർത്തുക; അന്വേഷിച്ച് കണ്ടുപിടിക്കുക. (tiraññeṭukkuka; pratyēkaṃ māṟṟinirttuka; anvēṣiccu kaṇṭupiṭikkuka.)

よりみち 寄り道 〜をする പോകുന്നവഴിക്ക് (ആരെയെങ്കിലും) സന്ദർശിക്കുക/വഴിക്ക് നില്ക്കുക; (pōkunnavaḻikku (āreyeṅkiluṃ) sandarśikkuka/vaḻikku nilkkuka;) 〜しないで帰る വഴിക്ക് നില്ക്കാതെ നേരെ വീട്ടിലോട്ട് തിരിച്ചുവരിക. (vaḻikku nilkkāte nēre vīṭṭilōṭṭu tiriccuvarika.)

よりめ 寄り目 കോങ്കണ്ണ്. (kōṅkaṇṇu.) 〜の കോങ്കണ്ണുള്ള. (kōṅkaṇṇuḷḷa.)

よりょく 余力 ① കയ്യിലിരിപ്പ് (ശക്തി; ഊർജ്ജം; ധനം). (kayyilirippu (śakti; ūrjjaṃ; dhanaṃ).) ② (金の) ആവശ്യത്തിലധികമുള്ള പണം. (āvaśyattiladhikamuḷḷa paṇaṃ.)

よりわける 選り分ける ☞ 選(え)り分ける.

よる 夜 ① രാത്രി. (rātri.) ② ☞ 夜(よ). 〜に(夜中[യാനക്ക]) രാത്രിയിൽ; വൈകുന്നേരം; രാത്രി; (rātriyil; vaikunnēraṃ; rātri;) 〜遅くまで രാത്രി വൈകുംവരെ; (rātri vaikuṃvare;) 〜にならないうちに ഇരുട്ടാകുംമുന്നേ; (iruṭṭākuṃmunnē;) 〜も昼も രാവും പകലും; (rāvuṃ pakaluṃ;) 〜型の人 രാത്രിഞ്ചരൻ (മൂങ്ങ). (rātriñcaran (mūṅṅa).)

よる 因る、依る、由る、拠る ① (基づく) അടിസ്ഥാനമായിരിക്കുക. (aṭisthānamāyirikkuka.) ② (依存する) ആശ്രയിച്ചിരിക്കുക. (āśrayiccirikkuka.) ③ [原因] ഹേതുവായിരിക്കുക. (hētuvāyirikkuka.) ④ [用いる] -ഉപയോഗിക്കുക; പ്രയോഗിക്കുക. (-upayōgikkuka; prayōgikkuka.) …によれば ...-അഭിപ്രായമനുസരിച്ച്;...പ്രകാരം. (...-abhiprāyamanusariccu;...prakāraṃ.) 噂によれば കേട്ടുകേൾവി പ്രകാരം. (kēṭṭukēḷvi prakāraṃ.)

よる 寄る ① [近寄る] അടുത്തുവരിക; സമീപിക്കുക. (aṭuttuvarika; samīpikkuka.) ② [訪れる] (വീട്/ വ്യക്തിയെ) സന്ദർശിക്കുക; ഒരാളെ കാണാൻ ചെല്ലുക. ((vīṭu/ vyaktiye) sandarśikkuka; orāḷe kāṇān celluka.) ③ [集まる] സമ്മേളിക്കുക; ഒത്തുകൂടുക. (sammēḷikkuka; ottukūṭuka.) わきへ〜ഭാഗത്തോട്ട് മാറിനില്ക്കുക; വഴികൊടുക്കുക. (bhāgattōṭṭu māṟinilkkuka; vaḻikoṭukkuka.)

よる 選る ☞ 選ぶ.

よる 縒る പിരിക്കുക (കയർ); ചുറ്റിപ്പിണയുക. (pirikkuka (kayar); cuṟṟippiṇayuka.)

よるべ 寄る辺 〜のない വീടില്ലാത്ത; സുഹൃത്തുക്കളില്ലാത്ത; നിസ്സഹായമായ. (vīṭillātta; suhṛttukkaḷillātta; nissahāyamāya.)

よれい 予鈴 ആദ്യത്തെ മണി (അടിക്കൽ). (ādyatte maṇi (aṭikkal).)

よれよれ 〜の കീറിപ്പറിഞ്ഞ വേഷത്തിലുള്ള; ജീർണ്ണിച്ച; ഉടുത്തുപഴകിയ. (kīṟippaṟiñña vēṣattiluḷḷa; jīrṇṇicca; uṭuttupaḻakiya.)

よれる 縒れる ചുറ്റിപ്പിണഞ്ഞിരിക്കുക. (cuṟṟippiṇaññirikkuka.) 縒れた ചുറ്റിപ്പിണഞ്ഞ. (cuṟṟippiṇañña.)

よろい 鎧 പടച്ചട്ട. (paṭaccaṭṭa.)

よろいびつ 鎧櫃 ആയുധപ്പെട്ടി. (āyudhappeṭṭi.)

よろいど 鎧戸 കാറ്റും വെളിച്ചവും കടന്നുവരാവുന്നതും എന്നാൽ മഴവെള്ളത്തെ തടുക്കുന്നതുമായ ഒരുതരം വാതിൽ. (kāṟṟuṃ veḷiccavuṃ kaṭannuvarāvunnatuṃ ennāl maḻaveḷḷatte taṭukkunnatumāya orutaraṃ vātil.)

よろく 余禄 കൂടുതലായുള്ള ഒരു വരുമാനം. (kūṭutalāyuḷḷa oru varumānaṃ.)

よろける ☞ よろめく.

よろこばしい 喜ばしい സന്തോഷകരമായ; സുഖകരമായ; ആഹ്ലാദകരമായ. (santōṣakaramāya; sukhakaramāya; āhlādakaramāya.)

よろこばす 喜ばす സന്തോഷിപ്പിക്കുക; സുഖമായിരുത്തുക; (ഒരാളെ) സുഖിപ്പിക്കുക. (santōṣippikkuka; sukhamāyiruttuka; (orāḷe) sukhippikkuka.)

よろこび 喜び ① സന്തോഷം; ആഹ്ലാദം. (santōṣaṃ; āhlādaṃ.) ② (祝意) അനുമോദനം. (anumōdanaṃ.) 人生の〜や悲しみ ജീവിതത്തിന്റെ സന്തോഷവും സങ്കടവും. (jīvitattinṟe santōṣavuṃ saṅkaṭavuṃ.) 〜に堪えない അളവറ്റ സന്തോഷമുണ്ടായിരിക്കുക (ചെയ്യുന്നതിൽ). (aḷavaṟṟa santōṣamuṇṭāyirikkuka (ceyyunnatil).) 〜のあまり സന്തോഷാശ്രുക്കൾ. (santōṣāśrukkaḷ.) 〜を述べる അഭിനന്ദനം അറിയിക്കുക; അഭിനന്ദനം രേഖപ്പെടുത്തുക. (abhinandanaṃ aṟiyikkuka; abhinandanaṃ rēkhappeṭuttuka.)

よろこびいさむ 喜び勇む 喜び勇んで വളരെ സന്തോഷത്തോടെ. (vaḷare santōṣattōṭe.)

よろこぶ 喜ぶ വളരെ സന്തോഷിക്കുക; ആഹ്ലാദത്തിലായിരിക്കുക (ചെയ്യുന്നതിൽ). (vaḷare santōṣikkuka; āhlādattilāyirikkuka (ceyyunnatil).) 喜んで[快[കൊക്കൊരൊയൊ]く[കു]] സന്തോഷത്തോടെ. (santōṣattōṭe.)

よろしい 宜しい ① [結構] നന്നായി; ശരി; തീർച്ചയായും. (nannāyi; śari; tīrccayāyuṃ.) ② [してもよい] തരക്കേടില്ല; കുഴപ്പമില്ല. (tarakkēṭilla; kuḻappamilla.) それで〜ഇത്രയും മതിയാവും. (itrayuṃ matiyāvuṃ.) 宜しかったら വിരോധമില്ലെങ്കിൽ... (virōdhamilleṅkil...)

よろしく 宜しく ① [挨拶] സുഖമാണോ? (sukhamāṇō?) ② [伝言] (അമ്മ) സ്നേഹാന്വേഷണങ്ങൾ അറിയിക്കുന്നു; എന്റെ അന്വേഷണം പറയൂ. ((amma) snēhānvēṣaṇaṅṅaḷ aṟiyikkunnu; enṟe anvēṣaṇaṃ paṟayū.) ③ [世話] (എന്റെ കൊച്ചനിയന്റെ കാര്യത്തിൽ) പ്രത്യേകം ശ്രദ്ധകാട്ടുമല്ലോ. ((enṟe koccaniyanṟe kāryattil) pratyēkaṃ śraddhakāṭṭumallō.)

万 (よろず) 〜の മുഴുവൻ; എല്ലാ. (muḻuvan; ellā.)

よろずや 万屋 ① (店) പലവ്യഞ്ജനക്കട. (palavyañjanakkaṭa.) ② (何でもやる人) ഏതു ജോലിയും ചെയ്യാൻ തയ്യാറായ വ്യക്തി. (ētu jōliyuṃ ceyyān tayyārāya vyakti.)

よろめく ① വേച്ചുവേച്ചു നടക്കുക; ആടിയാടി നീങ്ങുക. (vēccuvēccu naṭakkuka; āṭiyāṭi nīṅṅuka.) ② (倒れる) ഉരുണ്ടുവീഴുക. (uruṇṭuvīḻuka.) ③ (異性に) മോശമായി പെരുമാറുക. (mōśamāyi perumāṟuka.)

よろよろ 〜する(と) വേച്ചുവേച്ചു നടക്കുക; ആടിയാടി നീങ്ങുക. (vēccuvēccu naṭakkuka; āṭiyāṭi nīṅṅuka.)

よろん 世論 പൊതുജനാഭിപ്രായം. (potujanābhiprāyaṃ.) 〜に訴える(を喚起する) പൊതുജനാഭിപ്രായം (രൂപീകരിയ്ക്കുക) തേടുക. (potujanābhiprāyaṃ (rūpīkariykkuka) tēṭuka.)

よろんちょうさ 世論調査 പൊതുജനാഭിപ്രായ പര്യവേക്ഷണം. (potujanābhiprāya paryavēkṣaṇaṃ.)

よろんちょうさいん 世論調査員 പൊതുജനാഭിപ്രായ പര്യവേക്ഷകൻ. (potujanābhiprāya paryavēkṣakan.)

よわ 夜半 〜の月 പാതിരാസമയത്തെ ചന്ദ്രൻ. (pātirāsamayatte candran.)

よわい 齢 പ്രായം; വർഷങ്ങൾ. (prāyaṃ; varṣaṅṅaḷ.)

よわい 弱い ① ക്ഷീണിച്ച. (kṣīṇicca.) ② [体が] ആരോഗ്യം കുറഞ്ഞ. (ārōgyaṃ kuṟañña.) ③ (気が) ദുർബ്ബലമനസ്സായ. (durbbalamanassāya.) ④ [光などが] (വെളിച്ചം) മങ്ങിയ. ((veḷiccam) maṅṅiya.) ⑤ (風が) മന്ദംമന്ദമായ (കാറ്റ്). (mandammandamāya (kāṟṟu).) ⑥ [酒が] (മദ്യം) ദുർബ്ബലമായ; മിതമായ. ((madyaṃ) durbbalamāya; mitamāya.) 酒に〜എളുപ്പം ലഹരിയിലാവുന്ന. (eḷuppaṃ lahariyilāvunna.) 船に〜കടൽച്ചൊരുക്ക് പിടികൂടുന്ന. (kaṭalccorukku piṭikūṭunna.) 数字が〜കണക്കിൽ തീരെ താല്പര്യം ഇല്ലാതിരിയ്ക്കുക; (kaṇakkil tīre tāl-

paryaṃ illātiriykkuka;) ～者いじめをする മറ്റുള്ളവരെ ഭയപ്പെടുത്തി ഭരിക്കാൻ നോക്കുന്നവൻ. (marrullavare bhayappeṭutti bharikkān nōkkunnavan.) 弱くする ശക്തി കുറയ്ക്കുക; (ശബ്ദം) കുറയ്ക്കുക. (śakti kuraykkuka; (śabdaṃ) kuraykkuka.) 弱くなる ശക്തി കുറയുക; ദുർബ്ബലമാവുക. (śakti kurayuka; durbbalamāvuka.)

よわき 弱気
～を出す ധൈര്യം ക്ഷയിക്കുക; (dhairyaṃ kṣayikkuka;) ～である (株式市場[കമ്പോളങ്ങൾ]が[ഗ])(ഓഹരി)വിപണി താഴുന്ന ലക്ഷണമായിരിക്കുക. ((ōhari)vipaṇi tāḻunna lakṣaṇamāyirikkuka.)

よわごし 弱腰 ～の ഭീരുവായ; ചങ്കൂറ്റമില്ലാത്ത. (bhīruvāya; caṅkūrramillātta.)

よわさ 弱さ ദൗർബ്ബല്യം; ചാപല്യം (സ്ത്രീകളുടെ). (daurbbalyaṃ; cāpalyaṃ (strīkaḷuṭe).)

よわす 酔わす ① കുടിപ്പിക്കുക; മദ്യപിപ്പിക്കുക. (kuṭippikkuka; madyapippikkuka.) ② [うっとりさせる]ഭ്രമിപ്പിക്കുക; വശീകരിക്കുക. (bhramippikkuka; vaśīkarikkuka.)

よわたり 世渡り ～が上手(下手)だ ഈ ലോകത്ത് അഭിവൃദ്ധിപ്പെടുന്നതിനെപ്പറ്റി നന്നായി (യാതൊന്നും) അറിയാം(യുകയില്ല). (ī lōkattu abhivr̥ddhippeṭunnatineppaṟṟi nannāyi (yātonnuṃ) aṟiyāṃ(yukayilla).)

よわね 弱音 ～を吐く ആവലാതിപ്പെടുക. (āvalātippeṭuka.)

よわび 弱火 താഴ്ത്തിയ തീ (നാളം). (tāḻttiya tī (nāḷaṃ).)

よわまる 弱まる ① ക്ഷീണിപ്പിക്കുക. (kṣīṇippikkuka.) ② (音などが)മാർദ്ദവമുള്ളതാക്കുക; (സംഗീതത്തിൽ) മൃദുസ്വരമാക്കുക. (mārddavamuḷḷatākkuka; (saṃgītattil) mr̥dusvaramākkuka.) ③ (風などが) (കാറ്റിന്റെ ശക്തി) ക്ഷയിച്ചുവരിക. ((kāṟṟinṟe śakti) kṣayiccuvarika.)

よわみ 弱み [弱点]ദൗർബ്ബല്യം. (daurbbalyaṃ.) ～につけ込む ദൗർബല്യം ചൂഷണം ചെയ്യുക. (daurbalyaṃ cūṣaṇaṃ ceyyuka.)

よわむし 弱虫 ① ഭീരു. (bhīru.) ② (泣き虫)ആവലാതിക്കാരൻ. (āvalātikkāran.) ③ 《話》 ജെല്ലി ഫിഷ് (കടൽച്ചൊറി). (jelli phiṣu (kaṭalccoṟi).)

よわめる 弱める ① ക്ഷീണിക്കുക. (kṣīṇikkuka.) ② (速力を) പതുക്കെയാവുക. (patukkeyāvuka.)

よわよわしい 弱々しい ക്ഷീണഭാവമുള്ള; ലോലമാണെന്നു തോന്നിക്കുന്ന; മൃദുഭാവമുള്ള. (kṣīṇabhāvamuḷḷa; lōlamāṇennu tōnnikkunna; mr̥dubhāvamuḷḷa.)

よわらせる 弱らせる [困らせる]കോപിപ്പിക്കുക; അമ്പരപ്പിക്കുക. (kōpippikkuka; amparappikkuka.) *☞ 弱める.

よわりはてる 弱り果てる ① ക്ഷീണിച്ചവശനാവുക. (kṣīṇiccavaśanāvuka.) ② (困りきる) തികഞ്ഞ അവശതയിലാവുക. (tikañña avaśatayilāvuka.)

よわりめ 弱り目 ～に祟り目 കഷ്ടകാലം കൂട്ടത്തോടെ. (kaṣṭakālaṃ kūṭṭattōṭe.)

よわる 弱る ① ക്ഷീണിച്ചുവരിക. (kṣīṇiccuvarika.) ② (からだが) ആരോഗ്യം ക്ഷയിക്കുക. (ārōgyaṃ kṣayikkuka.) ③ (疲れる) നിരാശപ്പെടുക. (nirāśappeṭuka.) ④ (落胆)മാനസികസമ്മർദ്ദത്തിലാവുക. (mānasikasammarddattilāvuka.) ⑤ (困る)അസ്വസ്ഥമാവുക; കോപിഷ്ഠമാവുക. (asvasthamāvuka; kōpiṣṭamāvuka.)

よん 四 നാല്. (nālu.) 第～(の)നാലാമത്തെ. (nālāmatte.)

4 WD (よんWD) ☞ 四輪 (駆動). ഫോർവീൽ ഡ്രൈവ്. (phōrvīl ḍraivu.)

よんどころない 拠無い -ഒഴിച്ചുകൂടാനാവാത്ത (-oḻiccukūṭānāvātta) ～事情で -ഒഴിച്ചുകൂടാനാവാത്ത കാരണങ്ങളാൽ. (-oḻiccukūṭānāvātta kāraṇaṅṅaḷāl.) 拠無く അത്യാവശ്യമായതിനാൽ; ഗത്യന്തരമില്ലാത്തതി-നാൽ. (atyāvaśyamāyatināl; gatyantaramillāttati-nāl.) 拠無く…する ചെയ്യാൻ കടപ്പെട്ടിരിക്കുക(നിർബന്ധിതനാവുക; പ്രേരിതനാവുക) (ceyyān kaṭappeṭṭirikkuka(nirbandhitanāvuka; prēritanāvuka))

よんびょうし 四拍子 MUS (സംഗീതത്തിലെ) നാലു ഭാഗങ്ങളിലായ (താളം; സ്വരം). ((saṃgītattile) nālu bhāgaṅṅaḷilāya (tāḷaṃ; svaraṃ).)

よんもじご 四文字語 നാലക്ഷരമുള്ള വാക്ക്. (nālakṣaramuḷḷa vākku.)

よんりん 四輪 ～の നാലു ചക്രമുള്ള. (nālu cakramuḷḷa.) ◇よんりんくどう(しゃ)四輪駆動(車) ഫോർവീൽ ഡ്രൈവ് (കാർ). (phōrvīl ḍraivu (kār).)

ら

-ら -等 ...ഉം കൂട്ടുകാരും;...ഉം മറ്റും. (...uṃ kūṭṭukāruṃ;...uṃ maṟṟuṃ.)

ラ MUS ലാ (സംഗീതം). (lā (saṃgītaṃ).)

ラード ലാഡ് (പന്നിക്കൊഴുപ്പ്). (lāḍu (pannikkoḻuppu).)

ラーメン ചൈനീസ് നൂലപ്പം. (cainīsu nūlappaṃ.)

ラーゆ 辣油 (ചൈനീസ്) മുളകെണ്ണ. ((cainīsu) muḷakeṇṇa.)

らい- 来- അടുത്ത (വരാനിരിക്കുന്ന). (aṭutta (varānirikkunna).) ～春 അടുത്ത വസന്തം(കാലത്ത്). (aṭutta vasantaṃ(kālattu).)

-らい -来
昨年～കഴിഞ്ഞ കൊല്ലം മുതൽക്ക്; (kaḻiñña kollaṃ mutalkku;) 二三日～കഴിഞ്ഞ രണ്ടുമൂന്ന് ദിവസമായി (ദിവസങ്ങളായി). (kaḻiñña raṇṭumūnnu divasamāyi (divasaṅṅaḷāyi).)

らいう 雷雨 ～がある (に遭う) കൊടുങ്കാറ്റും പേമാരിയും ഉണ്ടാവുക(യിൽപ്പെട്ടുപോവുക). (koṭuṅkāṟṟuṃ pēmāriyuṃ uṇṭāvuka(yilppeṭṭupōvuka).)

らいうん 雷雲 ഇടിവെട്ടുള്ള മേഘജാലം; ഇടിമേഘം. (iṭiveṭṭuḷḷa mēghajālaṃ; iṭimēghaṃ.)

ライオン ① ലയൺ (സിംഹം). (layaṇ (siṃhaṃ).) ② (雌)പെൺസിംഹം. (peṇsiṃhaṃ.) ③ (子)സിംഹക്കുട്ടി. (siṃhakkuṭṭi.)

ライオンズクラブ ലയൺസ് ക്ലബ്ബ്. (layaṇsu klabbu.)

らいかいしゃ 来会社 ① ശ്രോതാവ്; ശ്രോതാക്കൾ. (śrōtāvu; śrōtākkaḷ.) 多数(少数)の～വലിയ (ചെറിയ) സദസ്സ് (ആയിരുന്നു). (valiya (ceṟiya) sadassu (āyirunnu).) ② (総称)സദസ്സ്. (sadassu.)

らいかん 来館 ～する സന്ദർശിക്കുക. (sandarśikkuka.)

らいかんしゃ 来館者 സന്ദർശകൻ; കാഴ്ചക്കാരൻ. (sandarśakan; kāḻcakkāran.)

らいかん 雷管 (തോക്കിന്റെ) കാഞ്ചി. ((tōkkinṟe) kāñci.)

らいきゃく 来客 സന്ദർശകൻ (വന്നിരിക്കുന്നു). (sandarśakan (vannirikkunnu).)

らいげつ 来月 അടുത്തമാസം. (aṭuttamāsaṃ.) 〜の今日 അടുത്ത മാസം ഇതേ ദിവസം. (aṭutta māsaṃ itē divasaṃ.)
らいごう 来迎 御〜を拝む സൂര്യോദയം ദർശിക്കുക. (sūryōdayaṃ darśikkuka.)
らいさん 礼讃 〜する ആരാധനയോടെ നോക്കുക; അതിശയിക്കുക; പ്രശംസിക്കുക. (ārādhanayōṭe nōkkuka; atiśayikkuka; praśaṃsikkuka.)
らいしゃ 来社 〜する കമ്പനി(യിൽ) സന്ദർശിക്കുക. (kampani(yil) sandarśikkuka.)
らいしゅう 来週 അടുത്ത ആഴ്ച. (aṭutta āḻca.) 〜の今日 അടുത്ത ആഴ്ച ഇതേദിവസം; ഇന്നേയ്ക്ക് ഒരാഴ്ച. (aṭutta āḻca itēdivasaṃ; innēykkʉ orāḻca.)
らいしゅう 来襲
〜(に備える)ആക്രമണത്തിന്നെതിരായി (ഒരുങ്ങിയിരിക്കുക); (ākramaṇattinnetirāyi (oruṅṅiyirikkuka);) 〜する ആക്രമിക്കുക. (ākramikkuka.)
らいじょう 来場 〜する സന്നിഹിതനാവുക. (sannihitanāvuka.)
らいじょうしゃ 来場者 ☞ 来会者.
らいしん 来診 〜を請う ഡോക്ടറെ വിളിക്കാൻ ആളെ അയക്കുക. (ḍōkṭare viḷikkān āḷe ayakkuka.)
ライス റൈസ് (അരി). (raisʉ (ari).)
ライスカレー ☞ カレー(ライス).
ライスペーパー റൈസ് പേപ്പർ; വൈക്കോലുപയോഗിച്ചും മറ്റുമുണ്ടാക്കുന്ന കനം കുറഞ്ഞ ഒരുതരം കടലാസ് (ജപ്പാനിലും ചൈനയിലും). (raisʉ pēppar; vaikkōlupayōgiccuṃ maṟṟumuṇṭākkunna kanaṃ kuṟañña orutaraṃ kaṭalāsʉ (jappānilum cainayiluṃ).)
らいせ 来世 പരലോകം. (paralōkaṃ.)
ライセンス ലൈസൻസ്. (laisansʉ.)
ライセンスせいさん ライセンス生産 ലൈസൻസ് അനുസരിച്ചുള്ള ഉല്പാദനം. (laisansʉ anusariccuḷḷa ulpādanaṃ.)
ライター ① (സിഗരറ്റ്) ലൈറ്റർ. ((sigaraṟṟʉ) laiṟṟar.) ② [著者] റൈറ്റർ (ഗുമസ്തൻ; എഴുത്തുകാരൻ). (raiṟṟar (gumastan; eḻuttukāran).) 〜の石 ലൈറ്ററിൽ ഉപയോഗിക്കുന്ന തീക്കല്ല്. (laiṟṟaril upayōgikkunna tīkkallʉ.)
ライダー മോട്ടോർ സൈക്കിൾ ഓടിക്കുന്ന ആൾ (റൈഡർ). (mōṭṭōr saikkiḷ ōṭikkunna āḷ (raiḍar).)
ライチ 荔枝 ലിച്ചീ (ഒരുതരം ചൈനീസ് പഴം); ഫലവൃക്ഷം; ലിച്ചി. (liccī (orutaraṃ cainīsʉ paḻaṃ); phalavṛkṣaṃ; licci.)
らいちょう 来聴 〜する സന്നിഹിതമാവുക. (sannihitamāvuka.)
らいちょうかんげい 来聴歓迎 (പ്രഭാഷണം) കേൾക്കാൻ എല്ലാവരെയും താഴ്മയായി ക്ഷണിച്ചുകൊള്ളുന്നു. ((prabhāṣaṇaṃ) kēḷkkān ellāvareyuṃ tāḻmayāyi kṣaṇiccukoḷḷunnu.)
らいちょうしゃ 来聴者 ☞ 聴衆.
ライチョウ 雷鳥 ORNITHOL ഒരുതരം കാട്ടുകോഴി. (orutaraṃ kāṭṭukōḻi.)
ライティング ◇ライティングデスク റൈറ്റിംഗ് ഡെസ്ക് (എഴുത്തുമേശ). (raiṟṟiṃgʉ ḍeskkʉ (eḻuttumēśa).)
ライト ① BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾ) റൈറ്റ് ഫീൽഡ്. ((beysbāḷ) raiṟṟʉ phīlḍʉ.) ② [右翼手]റൈറ്റ് ഫീൽഡർ (ബെയ്സ്ബാൾ). (raiṟṟʉ phīlḍar (beysbāḷ).) ③ [灯火]വിളക്ക് (ലൈറ്റ്). (viḷakkʉ (laiṟṟʉ).) ④ [軽い]ഘനം കുറഞ്ഞ (ലൈറ്റ്). (ghanaṃ kuṟañña (laiṟṟʉ).) ⑤ [明るい]വെളിച്ചം. (veḷiccaṃ.)
ライトアップする ലൈറ്റ് അപ്പ് ചെയ്യുക. (laiṟṟʉ appʉ ceyyuka.)
ライトきゅうの ライト級の BOXING ലൈറ്റ് വെയിറ്റ് (ബോക്സിംഗിലെ). (laiṟṟʉ veyiṟṟʉ (bōksiṃgile).)
ライトきゅうせんしゅ ライト級選手 BOXING ലൈറ്റ് വെയിറ്റ് (ബോക്സർ). (laiṟṟʉ veyiṟṟʉ (bōksar).)
ライトバン വാൻ (ലൈറ്റ് വാൻ); സ്റ്റേഷൻവാഗൺ; എസ്റ്റേറ്റ് കാർ. (vān (laiṟṟʉ vān); sṟṟēṣanvāgaṇ; esṟṟēṟṟʉ kār.)
ライナー BASEBALL (ബെയിസ്ബാളിലെ) ലൈനർ (ബാറ്റുചെയ്യുക); ലൈൻഡ്രൈവ്. ((beyisbāḷile) lainar (bāṟṟuceyyuka); lainḍraivʉ.)
らいにち 来日 ജപ്പാൻ സന്ദർശനം. (jappān sandarśanaṃ.) 〜する ജപ്പാൻ സന്ദർശിക്കുക. (jappān sandarśikkuka.) 目下〜中の (ശ്രീമാൻ -ആദംസ്) -ഇപ്പോൾ ജപ്പാൻ (-ഈ രാജ്യം) സന്ദർശിക്കുന്ന. ((śrīmān -ādaṃsʉ) -ippōḷ jappān (-ī rājyaṃ) sandarśikkunna.)
らいねん 来年 〜(の今頃) അടുത്ത വർഷം (ഏതാണ്ടിതേ സമയം). (aṭutta varṣaṃ (ētāṇṭitē samayaṃ).)
らいはい 礼拝 ☞ 礼拝(れいはい).
ライバル (競争相手)റൈവൽ; എതിരാളി (raival; etirāḷi) 〜意識 (കടുത്ത) കിടമത്സരം. ((kaṭutta) kiṭamatsaraṃ.)
らいひん 来賓 അതിഥി. (atithi.)
らいひんしつ 来賓室 സ്വീകരണമുറി. (svīkaraṇamuṟi.)
らいひんせき 来賓席 ① അതിഥികൾക്കായുള്ള ഇരിപ്പിടം. (atithikaḷkkāyuḷḷa irippiṭaṃ.) ② 《掲示》"അതിഥികൾക്കായി" (നോട്ടീസ്). ("atithikaḷkkāyi" (nōṭṭīsʉ).)
ライフ
ライフサイエンス ലൈഫ് സയൻസ്. (laiphʉ sayansʉ.)
ライフサイクル ലൈഫ് സൈക്കിൾ. (laiphʉ saikkiḷ.)
ライフジャケット ലൈഫ് ജാക്കെറ്റ്. (laiphʉ jākkeṟṟʉ.)
ライフスタイル ലൈഫ് സ്റ്റൈൽ. (laiphʉ sṟṟail.)
ライフセーバー ലൈഫ് സെയിവർ. (laiphʉ seyivar.)
ライフライン ലൈഫ് ലൈൻ. (laiphʉ lain.)
ライフワーク (ഒരാളുടെ) ലൈഫ് വർക്ക്. ((orāḷuṭe) laiphʉ varkkʉ.)
ライブ ലൈവ് (സംഗീതം). (laivʉ (saṃgītaṃ).)
ライブコンサート സംഗീത മേള; ലൈവ് കൺസർട്ട്. (saṃgīta mēḷa; laivʉ kaṇsarṭṭʉ.)
ライブハウス ലൈവ് മ്യൂസിക്കുള്ള ക്ലബ്ബ്. (laivʉ myūsikkuḷḷa klabbʉ.)
ライブラリー ലൈബ്രറി. (laibrari.)
ライフル
ライフルじゅう ライフル銃 റൈഫിൾ; കൈത്തോക്ക്. (raiphiḷ; kaittōkkʉ.)
らいほう 来訪 〜を受ける സന്ദർശകരുണ്ടായിരിക്കുക. (sandarśakaruṇṭāyirikkuka.)
らいほうしゃ 来訪者 സന്ദർശകൻ. (sandarśakan.)
ライム BOT ലൈം; ചെറുനാരങ്ങ. (laiṃ; ceṟunāraṅṅa.)
ライムギ ライ麦 മുത്താറി (ധാന്യം). (muttāṟi (dhānyaṃ).)
ライムライト ലൈം ലൈറ്റ്. (laiṃ laiṟṟʉ.)
らいめい 雷鳴 ☞ 雷(かみなり).
らいらく 磊落 〜な ജാടയില്ലാത്ത; ഒന്നും ഒളിച്ചുവയ്ക്കാത്ത. (jāṭayillātta; onnuṃ oḷiccuvaykkātta.)
ライラック BOT ലയിലാക്ക് (ഇളംനീലരോഹിത പൂക്കളോടുകൂടിയ കുറ്റിച്ചെടി). (layilākkʉ (iḷaṃnīlarōhita pūkkaḷōṭukūṭiya kuṟṟicceṭi).)
らいれき 来歴 ① (経歴)ഒരാളുടെ ലഘുജീവചരിത്രം. (orāḷuṭe laghujīvacaritraṃ.) ② (起源)ഉത്ഭവം. (utbhavaṃ.) ③ (由来)ചരിത്രം. (caritraṃ.)
ライン ലൈൻ. (lain.)
ラインアップ [ナップ] ലൈൻഅപ്പ്. (lainappʉ.)

ラインズマン　BALL GAMES (പന്തുകളികളിലെ) ലൈൻസ്മാൻ. ((pantukaḷikaḷile) lainsmān.)

ラインダンス　പ്രിസിഷ്യൻ ഡാൻസിംഗ്. (prisiṣyan ḍānsiṃgŭ.)

ラウドスピーカー　ലൗഡ് സ്പീക്കർ. (lauḍŭ spīkkar.)

ラウンジ　ലൗഞ്ച്. (lauñcŭ.)

ラウンド　BOXING (ബോക്സിംഗിലെ) റൗണ്ട്. ((bōkksiṃgile) ṟaunṭŭ.)

ラオチュウ 老酒　ചൈനീസ് സാക്കെ മദ്യം (cainīsŭ sākke madyaṃ)

ラガー　റഗ്ബി കളിക്കാരൻ. (ṟagbi kaḷikkāran.)

ラガービール　ലാഗർബിയർ; ഉല്പാദിപ്പിച്ചതിൽപ്പിന്നെ നിരവധി-മാസങ്ങളോളം സൂക്ഷിച്ച പഴകിയ ബിയർ. (lāgarbiyar; ulpādippicca-tilppinne niravadhi māsaṅṅaḷōḷaṃ sūkṣiccu paḻakiya biyar.)

らがん 裸眼　നഗ്നനേത്രങ്ങൾ. (nagnanētraṅṅaḷ.)

らく 楽　① പ്രയാസമില്ലായ്മ; സൗകര്യം; സുഖം; ആശ്വാസം. (prayāsamillāyma; saukaryaṃ; sukhaṃ; āśvāsaṃ.) ～な（容易［യോ്ഇ］な［ന］）（安楽［അൻരകു］な［ന］）എളുപ്പമായ; സുഖകരമായ (കസേര); (eḷuppamāya; sukhakaramāya (kasēra);) ～に［容易に］（安楽［അൻരകു］に［നി］）എളുപ്പമായി; അനായാസമായി; സുഖകരമായി (യാത്രചെയ്യുക); (eḷuppamāyi; anāyāsamāyi; sukhakaramāyi (yātraceyyuka);) ～に暮らす സുഖമായി ജീവിക്കുക; (sukhamāyi jīvikkuka;) ～にする സ്വയം ഉല്ലസിച്ചിരിക്കുക; സുഖമാക്കുക; (svayaṃ ullasiccirikkuka; sukhamākkuka;) どうぞお～に ദയവായി സ്വന്തംവീട്ടുപോലെ കരുതി വിശ്രമിക്കുക; (dayavāyi svantaṃvīṭupōle karuti viśramikkuka;) ～になる（気［കി］が［ഗ］）（生計［സെ്ഇക്കെ്ഇ］が［ഗ］）ആശ്വാസം തോന്നുക; (āśvāsaṃ tōnnuka;) この薬をのむと～になる ഈ മരുന്നു കഴിച്ചാൽ ഒക്കെ സുഖമാവും. (ī marunnu kaḻiccāl okke sukhamāvuṃ.) ②［楽日］☞ 千秋楽.

らくいん 烙印　വാണിജ്യമുദ്ര. (vāṇijyamudra.) ～を押される മുദ്രകുത്തപ്പെടുക (മോഷ്ടാവെന്ന്). (mudrakuttappeṭuka (mōṣṭāvennŭ).)

らくいんきょ 楽隠居　～（の身である）ജോലിയിൽനിന്നും വിരമിച്ചതിൽപ്പിന്നെ സുഖമായി (ജീവിച്ചിരിക്കുക). (jōliyilninnuṃ viramiccatilppinne sukhamāyi (jīviccirikkuka).)

ラグー　〚F.〛COOK മാംസവും പച്ചക്കറികളും ചേർത്ത ഒരുതരം ഫ്രഞ്ച് സ്റ്റൂ (പാചകം). (māṃsavuṃ paccakkaṟikaḷuṃ cērtta orutaraṃ phrañcŭ sṟṟyū (pācakaṃ).)

らくえん 楽園　（地上の）～(ഭൂമിയിലെ) സ്വർഗ്ഗം. ((bhūmiyile) svarggaṃ.)

らくがき 落書き　കുത്തിക്കുറിക്കൽ. (kuttikkuṟikkal.) ～する ചുമരിലും മറ്റും കുത്തിക്കുറിക്കുക. (cumariluṃ maṟṟuṃ kuttikkuṟikkuka.) ～すべからず《掲示》കുത്തിവരച്ചിടരുത് (നോട്ടീസ്). (kuttivaracciṭarutŭ (nōṭṭīsŭ).)

らくがき　(便所などの)(കക്കൂസിന്റെ ചുമരിലും മറ്റും) എഴുതിയിടൽ; വരച്ചിടൽ. ((kakkūsinṟe cumariluṃ maṟṟuṃ) eḻutiyiṭal; varacciṭal.)

らくご 落伍　～する പങ്കെടുക്കാതാവുക; വിട്ടുപോവുക. (paṅkeṭukkātāvuka; viṭṭupōvuka.)

らくごしゃ 落伍者　① പരാജിതൻ. (parājitan.) ②（失敗者）ജീവിതപരാജയം ഏറ്റുവാങ്ങിയ ആൾ. (jīvitaparājayaṃ ēṟṟuvāṅṅiya āḷ.)

らくご 落語　ഹാസ്യകഥ. (hāsyakatha.)

らくごか 落語家　① ഹാസ്യകഥാകാലക്ഷേപക്കാരൻ. (hāsyakathākālakṣēpakkāran.) ②〚F.〛ദെസ്യു:(ഫ്രഞ്ച് ഒരുതരം ചൊല്ലിയാട്ടം). (desyu:(phrañcŭ orutaraṃ colliyāṭṭaṃ).)

らくさ 落差　① വിടവ്. (viṭavŭ.) ②（水車などの）ദൂരം; (ജലചലിതചക്രത്തിൽനിന്നും) വെള്ളം തെറിക്കുന്ന ദൂരം. (dūraṃ; (jalacalitacakrattilninnuṃ) veḷḷaṃ teṟikkunna dūraṃ.)

らくさつ 落札　～する ലേലം വിളിയിൽ വിജയിച്ച (സാധനം) നേടുക. (lēlaṃ viḷiyil vijayiccu (sādhanaṃ) nēṭuka.)

らくさつち 落札値　കൂടിയ ലേലംവിളി വില. (kūṭiya lēlaṃviḷi vila.)

らくじつ 落日　അസ്തമയസൂര്യൻ. (astamayasūryan.)

らくしゅ 落手　～する（受け取る）. കൈപ്പറ്റുക. (kaippaṟṟuka.)

らくしょう 楽勝　～する എളുപ്പവിജയം കൈവരിക്കുക; ചുളുവിൽ ജയിക്കുക. (eḷuppavijayaṃ kaivarikkuka; cuḷuvil jayikkuka.)

らくじょう 落城　കോട്ടയുടെ പതനം. (kōṭṭayuṭe patanaṃ.) ～する കോട്ട (ശത്രുക്കൾക്ക്) കീഴടങ്ങുക. (kōṭṭa (śatrukkaḷkkŭ) kīḻaṭaṅṅuka.)

らくせい 落成　～する പൂർത്തീകരിക്കപ്പെടുക. (pūrttīkarikkappeṭuka.)

らくせいしき 落成式　ഉദ്ഘാടനച്ചടങ്ങ്. (udghāṭanaccaṭaṅṅŭ.)

らくせき 落石

らくせきちゅうい 落石注意　《掲示》(മുകളിൽനിന്നും) "ഉരുണ്ടുവീഴുന്ന കല്ലുകൾ ജാഗ്രത!". ((mukaḷilninnuṃ) "uruṇṭuvīḻunna kallukaḷ jāgrata!".)

らくせん 落選　～する（出品が）. തോല്പിക്കപ്പെടുക (തിരഞ്ഞെടുപ്പിൽ); തിരസ്കരിക്കപ്പെടുക (സാധനങ്ങൾ). (tōlpikkappeṭuka (tiraññeṭuppil); tiraskarikkappeṭuka (sādhanaṅṅaḷ).)

らくせんしゃ 落選者　തോറ്റ സ്ഥാനാർത്ഥി. (tōṟṟa sthānārtthi.)

ラクダ 駱駝　ഒട്ടകം. (oṭṭakaṃ.)

らくだい 落第
～する（検査［കെൻസ］に［നി］）പരീക്ഷയിൽ തോല്ക്കുക; പരീക്ഷയിൽ തോല്പിക്കപ്പെടുക; (parīkṣayil tōlkkuka; parīkṣayil tōlpikkappeṭuka;) ～である പരാജയ (അദ്ധ്യാപകനെന്നനിലയിൽ) മായിരിക്കുക. (parājaya (addhyāpakanennanilayil) māyirikkuka.) ◇らくだいせい 落第生 തോറ്റുകൊണ്ടിരിക്കുന്ന വിദ്യാർത്ഥി; തോറ്റ വിദ്യാർത്ഥി. (tōṟṟukoṇṭirikkunna vidyārtthi; tōṟṟa vidyārtthi.) ◇らくだいてん 落第点 തോല്ക്കുന്ന മാർക്ക്. (tōlkkunna mārkkŭ.)

らくたん 落胆
～する അധൈര്യപ്പെടുക; വിലക്കപ്പെടുക; നിരാശപ്പെടുക; (adhairyappeṭuka; vilakkappeṭuka; nirāśappeṭuka;) ～させる നിരുത്സാഹപ്പെടുത്തുക; അധൈര്യപ്പെടുത്തുക. (nirutsāhappeṭuttuka; adhairyappeṭuttuka.)

らくちゃく 落着　～する പരിഹാരം കണ്ടെത്തപ്പെടുക; പരിഹൃതമാക്കപ്പെടുക. (parihāraṃ kaṇṭettappeṭuka; parihṛtamākkappeṭuka.)

らくちょう 落丁　～がある പേജുകൾ നഷ്ടപ്പെട്ടിരിക്കുക (ഗ്രന്ഥത്തിൽ). (pējukaḷ naṣṭappeṭṭirikkuka (granthattil).)

らくてん 楽天　☞ 楽観.

らくてんち 楽天地　① സ്വർലോകം. (svarlōkaṃ.) ②（娯楽街）ഉല്ലാസകേന്ദ്രം. (ullāsakēndraṃ.)

らくのう 酪農　കാലിവളർത്തൽ; ക്ഷീരോല്പന്നങ്ങൾ (ഉല്പാദിപ്പിക്കൽ). (kālivaḷarttal; kṣīrōlpannaṅṅaḷ (ulpādippikkal).)

らくのうか 酪農家　ക്ഷീരോല്പാദകൻ. (kṣīrōlpādakan.)

らくのうじょう 酪農場　ഗോശാല. (gōśāla.)

らくのうせいひん 酪農製品　ക്ഷീരോല്പന്നങ്ങൾ. (kṣīrōlpannaṅṅaḷ.)

らくば 落馬　～する കുതിരപ്പുറത്തുനിന്നും വീഴുക (വീഴ്ത്തപ്പെടുക). (kutirappuṟattuninnuṃ vīḻuka (vīḻttappeṭuka).)

らくばん 落盤　തകർന്നുവീണടിയൽ. (takarnnuvīṇaṭiyal.)

ラグビー　റഗ്ബി (കാലും കൈയും ഉപയോഗിച്ച കളിക്കാവുന്ന പന്തുകളി); റഗ്ഗർ (റഗ്ബി). (ṟagbi (kāluṃ kaiyuṃ upayōgiccu kaḷikkāvunna pantukaḷi); ṟaggar (ṟagbi).)

らくめい 落命　～する മരിക്കുക; (അപകടത്തിൽ) കൊല്ലപ്പെടുക. (marikkuka; (apakaṭattil) kollappeṭuka.)

らくやき 楽焼 കൈകൊണ്ടുണ്ടാക്കിയ മൺപാത്രം. (kaikoṇṭuṇṭākkiya maṇpātraṃ.)

らくよう 落葉 കൊഴിഞ്ഞ ഇലകൾ. (koḻiñña ilakaḷ.) 〜する(木[കാ]が[ാ])(葉[ഹ]が[ാ])ഇലപൊഴിക്കുക (വൃക്ഷം); ഇലവീഴുക. (ilapoḻikkuka (vṛkṣaṃ); ilavīḻuka.)

らくようじゅ 落葉樹 കാലാകാലം ഇലകൊഴിയുന്ന വൃക്ഷങ്ങൾ. (kālākālaṃ ilakoḻiyunna vṛkṣaṅṅaḷ.)

らくらい 落雷 ☞ 雷(かみなり).

らくらく 楽々 〜と അനായാസേന; എളുപ്പം. (anāyāsēna; eḷuppaṃ.)

ラグラン

ラグランそで ラグラン袖 "റഗ്ലാൻ" ശൈലിയിലുള്ള കുപ്പായക്കൈ (കോട്ടിന്റെ കൈ) കയ്യറ്റം മുതൽ കോളർവരെ ഒറ്റ തുണ്ടമായുള്ളത്. ("ṟaglān" śailiyiluḷḷa kuppāyakkai (kōṭṭinṟe kai) kayyaṟṟaṃ mutal kōḷarvare oṟṟa tuṇṭamāyuḷḷatu.)

らくるい 落涙 ☞ 涙, 涙ぐむ.

ラクロス ലാക്രൊസ്സെ (പന്തുകളി). (lākrosse (pantukaḷi).)

ラケット ①(テニスの)റാക്കെറ്റ് (ടെന്നീസ്). (ṟākkeṟṟu (ṭennīsu).) ②(卓球の)ബാറ്റ്. (bāṟṟu.)

ラジアン [角度の単位][レイディアン]《*symb.* rad》റേഡിയൻ (ക്ഷേത്രഗണിതത്തിൽ കോൺ അളക്കുന്ന മാത്ര). (ṟēḍiyan (kṣētragaṇitattil kōṇ aḷakkunna mātra).)

らしい ①[らしく見える]...ന്നു തോന്നുക; (വിശ്വസ്തനാണെന്നു) തോന്നുന്നു. (..ṇṇu tōnnuka; (viśvastanāṇennu) tōnnunnu.) ②[多分]ഒരുപക്ഷേ; മിക്കവാറും. (orupakṣē; mikkavāṟuṃ.) 雨〜ഒരുപക്ഷേ മഴ പെയ്തേക്കാം. (orupakṣē maḻa peytēkkāṃ.) あの人〜やり方だ അവന്റെ ശരിക്കുള്ള സ്വഭാവം കാട്ടുന്ന പ്രവൃത്തിതന്നെ. (avanṟe śarikkuḷḷa svabhāvaṃ kāṭṭunna pravṛttitanne.) 公園〜公園はない പൂങ്കാവനമെന്നു പറയാൻ മാത്രം ഒന്നുമില്ല. (pūṅkāvanamennu paṟayān mātraṃ onnumilla.) 君らしくない നിനക്കു യോജിക്കുന്നതല്ല. (ninakku yōjikkunnatalla.)

ラジウム CHEM《*Symbol* Ra》റേഡിയം (മൂലകം). (ṟēḍiyaṃ (mūlakaṃ).)

ラジウムこうせん ラジウム鉱泉 റേഡിയേഷൻ സ്രോതസ്സ്. (ṟēḍiyēṣan srōtassu.)

ラジウムちりょう ラジウム治療 റേഡിയേഷൻ ചികിത്സ. (ṟēḍiyēṣan cikitsa.)

ラジエーター റേഡിയേറ്റർ. (ṟēḍiyēṟṟar.)

ラジオ റേഡിയോ. (ṟēḍiyō.) 〜をかける(切る)turn റേഡിയോ ഓൺ ചെയ്യുക (ഓഫ് ചെയ്യുക). (ṟēḍiyō ōṇ ceyyuka (ōphu ceyyuka).) 〜を大きく(小さく)する റേഡിയോവിന്റെ ഒച്ച കൂട്ടുക (കുറയ്ക്കുക). (ṟēḍiyōvinṟe occa kūṭṭuka (kuṟaykkuka).) 〜を聞く റേഡിയോ കേൾക്കുക. (ṟēḍiyō kēḷkkuka.) 〜で聞く റേഡിയോവിൽ (സംഗീതം/വാർത്ത) കേൾക്കുക. (ṟēḍiyōvil (saṃgītaṃ/vārtta) kēḷkkuka.)

ラジオアイソトープ ☞ 放射(性同位元素).

ラジオきょく ラジオ局 റേഡിയോ സ്റ്റേഷൻ. (ṟēḍiyō sṟṟēṣan.)

ラジオゾンデ റേഡിയോ സൊണ്ടെ (അന്തരീക്ഷത്തെക്കുറിച്ച പഠിക്കാൻ ബലൂൺ കെട്ടിയയക്കുന്ന ഒരുതരം റേഡിയോ പ്രക്ഷേപണ ഉപകരണം). (ṟēḍiyō soṇṭe (antarīkṣattekkuṟiccu paṭhikkān balūṇ keṭṭiyayakkunna orutaraṃ ṟēḍiyō prakṣēpaṇa upakaraṇaṃ).)

ラジオたいそう ラジオ体操 റേഡിയോ കേട്ടുള്ള വ്യായാമം. (ṟēḍiyō kēṭṭuḷḷa vyāyāmaṃ.)

ラジオよせ ラジオ寄席 റേഡിയോ ഹാസ്യനാടകം. (ṟēḍiyō hāsyanāṭakaṃ.)

ラジオドラマ റേഡിയോ നാടകം. (ṟēḍiyō nāṭakaṃ.)

ラジカセ ①റേഡിയോ കസെറ്റ് (പ്ലേയർ). (ṟēḍiyō kaseṟṟu (plēyar).) ②(大型の)ബൂം ബോക്സ് (കയ്യിലെടുത്ത്കൊണ്ട് പോകാവുന്ന, സി ഡി പ്ലെയർ പോലുള്ള സംഗീത ഉപകരണങ്ങൾ). (būṃ bōksu (kayyileṭuttkoṇṭu pōkāvunna, si ḍi pleyar pōluḷḷa saṃgīta upakaraṇaṅṅaḷ).)

ラジカル 〜な റാഡിക്കൽ ആയ. (ṟāḍikkal āya.)

ラジコン റേഡിയോ കൺട്രോൾ. (ṟēḍiyō kanṭrōḷ.)

らししょくぶつ 裸子植物 വിത്തുകോശത്തിൽ അടക്കം ചെയ്യാത്തതരം വിത്തുകളുല്പാദിപ്പിക്കുന്ന ചില നിത്യഹരിതവനസസ്യങ്ങൾ. (vittukōśattil aṭakkaṃ ceyyāttataraṃ vittukaḷulpādippikkunna cila nityaharitavanasasyaṅṅaḷ.)

ラシャ 羅紗 രോമവസ്ത്രം. (rōmavastraṃ.)

らしんばん 羅針盤 (羅針儀)വടക്കുനോക്കിയന്ത്രം. (vaṭakkunōkkiyantraṃ.)

ラスク (菓子)മധുരബിസ്കറ്റ്; മൃദുവല്ലാത്ത റൊട്ടി റസ്ക്. (madhurabiskaṟṟu; mṛduvallātta ṟoṭṭi ṟasku.)

ラスト ലാസ്റ്റ്. (lāsṟṟu.)

ラストオーダー ലാസ്റ്റ് ഓർഡർ (അവസാനം എടുക്കുന്ന ഓർഡർ; പൂട്ടുന്നതിന്ന് മുമ്പേ റസ്റ്റോറന്റിൽ). (lāsṟṟu ōrḍar (avasānaṃ eṭukkunna ōrḍar; pūṭṭunnatinnu mumpē ṟasṟṟōṟanṟil).)

ラストシーン ലാസ്റ്റ് സീൻ. (lāsṟṟu sīn.)

ラストスパート ലാസ്റ്റ് സ്പർട്ട് (ചാട്ടം). (lāsṟṟu sparṭṭu (cāṭṭaṃ).)

らせん 螺旋 (うずまき)പിരിപിരിയായ. (piripiriyāya.) 〜形の സർപ്പിളമായ. (sarppiḷamāya.)

らせん (ねじ)സ്ക്രൂ. (skrū.)

らせんかいだん 螺旋階段 പിരിയൻകോണി. (piriyankōṇi.)

らぞう 裸像 നഗ്നമായ (പ്രതിമ). (nagnamāya (pratima).)

らたい 裸体 裸(はだか). 〜の നഗ്നമായ; (nagnamāya;) 〜で നഗ്നമായി. (nagnamāyi.) ◇らたいが 裸体画 നഗ്നചിത്രം. (nagnacitraṃ.) ◇らたいしゅぎ 裸体主義 നഗ്നതാപ്രസ്ഥാനം (ന്യൂഡിസം). (nagnatāprasthānaṃ (nyūḍisaṃ).)

らち 埒

〜があかない ഒട്ടും പുരോഗമിക്കാതിരിക്കുക; (നിന്നോട് സംസാരിക്കുന്നത്) സമയനഷ്ടം മാത്രമായിരിക്കുക; (oṭṭuṃ purōgamikkātirikkuka; (ninnōṭu saṃsāriykkunnatu) samayanaṣṭaṃ mātramāyirikkuka;) 〜もない നിസ്സാരമായ; അസംബന്ധമായ. (nissāramāya; asambandhamāya.) ◇らちがいにある 埒外にある സഭ്യമായ പെരുമാറ്റം ലംഘിച്ചിരിയ്ക്കുക. (sabhyamāya perumāṟṟaṃ laṃghicciriykkuka.)

らち 拉致 〜する എടുത്തുകൊണ്ടുപോവുക; പിടിച്ചുകൊണ്ടുപോവുക; ബലമായി കൊണ്ട്പോവുക. (eṭuttukoṇṭupōvuka; piṭiccukoṇṭupōvuka; balamāyi koṇṭpōvuka.) ◇らちじけん 拉致事件 മനുഷ്യനെ ബലം പ്രയോഗിച്ചോ ചതിച്ചോ പിടിച്ചുകൊണ്ടുപോകുന്ന കേസ്. (manuṣyane balaṃ prayōgiccō caticcō piṭiccukoṇṭupōkunna kēsu.)

らっか 落下 〜する താഴെ വീഴുക; താഴെയിടുക. (tāḻe vīḻuka; tāḻeyiṭuka.)

ラッカー 〜(を塗る) അരക്ക് (കോലരക്ക്) പൂശുക. (arakku (kōlarakku) pūśuka.)

らっかさん 落下傘 പാരച്ചൂട്ട്. (pāraccūṭṭu.) 〜で降下する പാരച്ചൂട്ടിൽ ഇറങ്ങുക. (pāraccūṭṭil iṟaṅṅuka.)

らっかさんぶたい 落下傘部隊 പാരാച്ചൂട്ട് സേനാവിഭാഗം. (pāraccūṭṭu sēnāvibhāgaṃ.)

らっかさんぶたい 落下傘部隊 പാരാട്രൂപ്പ്. (pārāṭrūppu.)

らっかさんへい 落下傘兵 പാരാട്രൂപ്പ് സൈനികൻ. (pārāṭrūppu sainikan.)

らっかせい 落花生 കപ്പലണ്ടി; നിലക്കടല. (kappalaṇṭi; nilakkaṭala.)

らっかん 落款　എഴുത്തുകാരന്റെ (ചിത്രകാരന്റെ) കയ്യൊപ്പ്. (eluttukāranre (citrakāranre) kayyoppu.) 〜のない കയ്യൊപ്പില്ലാത്ത. (kayyoppillātta.)

らっかん 楽観
〜する ശുഭാപ്തിവിശ്വാസമുണ്ടായിരിക്കുക; ശുഭാപ്തിവിശ്വാസിയായിരിക്കുക; (śubhāptiviśvāsamuṇṭāyirikkuka; śubhāptiviśvāsiyāyirikkuka;) 〜的な ശുഭാപ്തി വിശ്വാസം പുലർത്തുന്ന. (śubhāpti viśvāsam pularttunna.) 〜を許さない (കാര്യങ്ങളുടെ കിടപ്പ്) തീരേ ശുഭസൂചകമല്ല. ((kāryaṅṅaḷuṭe kiṭappu) tīrē śubhasūcakamalla.)

らっかんろん(しゃ)楽観論(者)　ശുഭാപ്തിവിശ്വാസം (വിശ്വാസി). (śubhāptiviśvāsam (viśvāsi).)

ラッキー　〜な ലക്കി ആയ. (lakki āya.)

ラッキーセブン　BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾ കളിയിൽ) ഭാഗ്യമുള്ള ഏഴാം നമ്പർ. ((beysbāḷ kaḷiyil) bhāgyamuḷḷa ēḻām nampar.)

ラッキーゾーン　BASEBALL ലക്കീസോൺ. (lakkīsōṇ.)

ラッキョウ 辣韮　BOT ഒരുതരം ചെറിയ ഉള്ളി(ച്ചെടി). (orutaram ceriya uḷḷi(cceṭi).)

ラック　(塗料)ലാക്ക് (അരക്ക് ചായം). (lākku (arakku cāyam).)

ラッコ 猟虎　കടൽനീർനായ. (kaṭalnīrnāya.)

ラッシュ　റഷ് ഔവർ (തിരക്കുപിടിച്ച സമയം). (rašu auvar (tirakkupiṭicca samayam).)

ラッセル　① MEDICAL അസാമാന്യമായ ഹൃദയസ്പന്ദനശബ്ദം. (asāmānyamāya hṛdayaspandanaśabdam.) ② [除雪車]മഞ്ഞ് മാറ്റുന്ന ഉപകരണം; മഞ്ഞുകലപ്പ. (maññu mārrunna upakaraṇam; maññukalappa.)

らっぱ 喇叭　〜(をふく)(軍隊の)]. (സൈനികരുടെ) കുഴൽ (ഊതുക). ((sainikaruṭe) kuḻal (ūtuka).)

らっぱしゅ 喇叭手　കുഴലൂത്തുകാരൻ. (kuḻalūttukāran.)

ラッパズイセン　ഡാഫെഡിൽ (നീണ്ട ഞെട്ടോടുകൂടിയ മഞ്ഞപ്പൂവ്). (ḍāpheḍil (nīṇṭa ñeṭṭōṭukūṭiya maññappūvu).)

らっぱズボン 喇叭ズボン　ബെൽബോട്ടം പാന്റ്സ്. (belbōṭṭam pānrsu.)

らっぱのみをする 喇叭飲みをする　(ബിയറും മറ്റും) കുപ്പിയിൽനിന്നും നേരിട്ട് കുടിക്കുക. ((biyarum marrum) kuppiyilninnum nēriṭṭu kuṭikkuka.)

ラッピング　റേപ്പിംഗ് (പൊതിയൽ). (rēppimgu (potiyal).)

ラップ　① MUS റാപ്പ് സംഗീതം. (rāppu samgītam.) ② [包装]പ്ലാസ്റ്റിക്ക് റേപ്പിംഗ് കടലാസ്. (plāsrikku rēppimgu kaṭalāsu.) 〜で包む സെല്ലോഫീൻ പേപ്പറിൽ പൊതിയുക. (sellōphīn pēpparil potiyuka.) ③ [スポーツ]സ്പോർട്സിലെ ലാപ്പ്. (spōrṭsile lāppu.)

ラップタイム　(അഞ്ഞൂറ്മീറ്റർ) ലാപ്പ് ടൈം. ((aññūrmīrrar) lāppu taim.)

ラップトップコンピュータ　ലാപ്ടോപ്പ് കമ്പ്യൂട്ടർ. (lāptōppu kampyūṭṭar.)

らつわん 辣腕
〜の തന്ത്രശാലിയായ; കഴിവുള്ള; (tantraśāliyāya; kaḻivuḷḷa;) 〜を振う അസാധാരണമായ കഴിവുകൾ പ്രദർശിപ്പിക്കുക. (asādhāraṇamāya kaḻivukaḷ pradarśippikkuka.) ◇らつわんか 辣腕家 തന്ത്രശാലിയായ വ്യക്തി; കഴിവുള്ള വ്യക്തി. (tantraśāliyāya vyakti; kaḻivuḷḷa vyakti.)

ラディカル　〜な റാഡിക്കൽ ആയ (മൗലികമായ). (rāḍikkal āya (maulikamāya).)

ラディッシュ　റാഡിഷ് (മുള്ളങ്കിക്കിഴങ്ങ്). (rāḍišu (muḷḷaṅkikkiḻaṅṅu).)

ラテン

ラテンアメリカ　ലാറ്റിൻ അമേരിക്ക. (lārrin amērikka.)

ラテンおんがく ラテン音楽　ലാറ്റിൻ അമേരിക്കൻ സംഗീതം (താളം). (lārrin amērikkan samgītam (tāḷam).)

ラテンご(の)ラテン語(の)　ലാറ്റിൻ ഭാഷയിലുള്ള. (lārrin bhāṣayiluḷḷa.)

ラテンみんぞく ラテン民族　ലത്തീൻ വർഗ്ഗങ്ങൾ. (lattīn varggaṅṅaḷ.)

ラテンもじ ラテン文字　☞ ローマ(字).

らでん 螺鈿　മുത്തുച്ചിപ്പിയുടെ ഉൾവശത്തെ ഉറപ്പുള്ള അട്ടി (കുടുക്കുകളും കൗതുകവസ്തുക്കളുമുണ്ടാക്കാൻ ഉപയോഗിക്കുന്നത്). (muttuccippiyuṭe uḷvaśatte urappuḷḷa aṭṭi (kuṭukkukaḷum kautukavastukkaḷumuṇṭākkān upayōgikkunnatu).)

ラドン　CHEM 《*Symbol* Rn》 റാഡൊൺ (ഒരു റേഡിയോ ആക്ടീവതയുള്ള വാതകരൂപ രാസമൂലകം). (rāḍoṇ (oru rēḍiyō āktīvatayuḷḷa vātakarūpa rāsamūlakam).)

ラニーニャ　ലാനിന (പെറുവിന്നടുത്ത് സമുദ്രത്തിലെ നീരൊഴുക്ക്). (lānina (peruvinnaṭuttu samudrattile nīroḻukku).)

ラバ 騾馬　കോവർക്കഴുത. (kōvarkkaḻuta.)

ラバー　[ゴム]റബ്ബർ. (rabbar.)

ラバーソール　റബ്ബർ സോളുള്ള ഷൂസ്. (rabbar sōḷuḷḷa ṣūsu.)

らふ 裸婦　നഗ്നയായ സ്ത്രീ; ന്യൂഡ്. (nagnayāya strī; nyūḍu.)

ラフ　GOLF ഗോൾഫ് കോഴ്സിലെ റഫ്. (gōlphu kōlsile raphu.) 〜な പരുക്കനായ. (parukkanāya.) 〜な服装 അനൗപചാരികവേഷം. (anaupacārikavēṣam.) ラフスケッチ ഏകദേശ രൂപരേഖ (റഫ്സ്കെച്ച്). (ēkadēśa rūparēkha (raphskeccu).) ラフプレー റഫ് പ്ലെ; പരുക്കൻ കളി. (raphu ple; parukkan kaḷi.)

ラブ　ലൗ. (lau.)

ラブゲーム　TENNIS (ടെന്നീസിലെ) ലൗ ഗെയിം. ((ṭennīsile) lau geyim.)

ラブコメディー　റൊമാന്റിക്ക് കോമഡി. (romānrikku kōmaḍi.)

ラブソング　ലൗസോംഗ്. (lausōmgu.)

ラブホテル　കമിതാക്കൾക്ക് വേണ്ടിയുള്ള ഹോട്ടൽ. (kamitākkaḷkku vēṇṭiyuḷḷa hōṭṭal.)

ラブレター(シーン)　ലൗലെറ്റർ (സീൻ). (laulerrar (sīn).)

ラプソディー　റാപ്സഡി (വർണ്ണശബളവും ആഡംബരപൂർണ്ണവുമായ കാവ്യം). (rāpsaḍi (varṇṇaśabaḷavum āḍambarapūrṇṇavumāya kāvyam).)

ラフティング　റാഫ്റ്റിംഗ്; (ചങ്ങാടത്തിൽ നദികളിലൂടെ സഞ്ചരിക്കൽ). (rāphrrimgu; (caṅṅāṭattil nadikaḷilūṭe sañcarikkal).)

ラベル　ലേബൽ (മേൽവിലാസക്കുറി/ചീട്ട്). (lēbal (mēlvilāsakkuri/cīṭṭu).)

ラベンダー　BOT ലവെൻണ്ടർ (സസ്യങ്ങളിൽനിന്നെടുക്കുന്ന ഒരു പരിമള തൈലം). (lavenṇṭar (sasyaṅṅaḷilninneṭukkunna oru parimaḷa tailam).)

ラボ　ലാബൊറെട്ടറി (ലാബ്). (lāboreṭṭari (lābu).)

ラポール　PSYCHOL റപ്പോർ (ഐകമത്യം; ഹൃദയഐക്യം). (rappōr (aikamatyam; hṛdayaaikyam).)

ラマ

ラマきょう(と)ラマ教(徒)　ലാമാ മതവിഭാഗം (തിബത്തിലെ). (lāmā matavibhāgam (tibattile).)

ラマそう ラマ僧　ലാമ. (lāma.)

ラマでら ラマ寺　ലാമാ സന്ന്യാസിമഠം. (lāmā sannyāsimaṭham.)

ラマ 駱馬　ZOOL ദക്ഷിണ അമേരിക്കയിൽ ഭാരം വലിക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന ഒട്ടകവർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട മൃഗം (ല്ലാമ). (dakṣiṇa amērikkayil bhāram valikkānupayōgikkunna oṭṭakavarggattilppeṭṭa mṛgam (llāma).)

ラマーズほう ラマーズ法　MEDICAL (വേദനകൂടാതെ പ്രസവിക്കുവാനുള്ള) ലമാഃസെ മാർഗ്ഗം. ((vēdanakūṭāte prasavikkuvānuḷḷa) lamāhse mārggam.)

ラマダン，ラマダーン　ISLAMIC CALENDAR (断食月) റംസാൻ (മുസ്ലിം മതക്കാരുടെ നൊയമ്പ് വ്രത മാസം). (ṟaṃsān (muslim matakkāruṭe noyampu vrata māsaṃ).)

ラム　①(子羊肉) ആട്ടിറച്ചി. (āṭṭiṟacci.) ②（酒）റം (മദ്യം). (ṟam (madyaṃ).)

RAM (ラム)　COMPUT റാൻഡം അക്സസ് (മെമ്മറി) (കമ്പ്യൂട്ടർ). (ṟāṇḍaṃ aksasu (memmaṟi) (kampyūṭṭar).)

ラムサール

ラムサールじょうやく ラムサール条約　(水鳥湿地保全条約) റംസാർ (ഇറാൻ) താല്ക്കാലിക സന്ധി (ചതുപ്പുനില സംരക്ഷണം). (ṟaṃsār (iṟān) tālkālika sandhi (catuppunila saṃrakṣaṇaṃ).)

ラムネ　ലമൊണെഡ്. (lamoṇeḍu.)

ラリー　റാലി. (ṟāli.)

ラルゴ　[[楽] [ラーゴウ] (緩徐調) ലാർഗൊ സംഗീതം (സാവകാശവും സാന്ദ്രവും). (lārgo saṃgītaṃ (sāvakāśavuṃ sāndravuṃ).)

られつ 羅列　〜する (ഉദാഹരണങ്ങൾ) നിരത്തിവയ്ക്കുക; പട്ടികയുണ്ടാക്കുക. ((udāharaṇaṅṅaḷ) nirattivaykkuka; paṭṭikayuṇṭākkuka.)

ラワン　മരഉരുപ്പടി. (marauruppaṭi.)

乱 (らん)　①［戦乱］യുദ്ധം. (yuddhaṃ.) ②［反乱］ലഹള. (lahaḷa.) 〜を起こす ലഹള കൂട്ടുക; വിപ്ലവം തുടങ്ങുക; ആയുധമെടുക്കുക (എതിരായി). (lahaḷa kūṭṭuka; viplavaṃ tuṭaṅṅuka; āyudhameṭukkuka (etirāyi).)

らん 欄　കോളം. (kōḷaṃ.) ◇スポーツらん スポーツ欄　സ്പോർട്സ് കോളം. (spōrṭsu kōḷaṃ.)

ラン 蘭　BOT ഒർക്കിഡ് (അലങ്കാര വാഴവർഗ്ഗച്ചെടി). (orkkiḍu (alaṅkāra vāḻavarggacceṭi).)

LAN (ラン)　《構内ネットワークシステム》 ലാൻ (ലോക്കൽ ഏരിയാനെറ്റ്വർക്ക്). (lān (lōkkal ēriyāneṟṟvarkku).)

らんうん 乱雲　താഴ്ന്ന ചാരനിറത്തിലുള്ള മേഘം. (tāḻnna cāraniṟattiluḷḷa mēghaṃ.)

らんおう 卵黄　☞ 黄身.

らんがい 欄外　പാർശ്വം; മാർജിൻ. (pārśvaṃ; mārjin.) 〜の注 മാർജിനിലെഴുതിയ കുറിപ്പുകൾ. (mārjinileḻutiya kuṟippukaḷ.)

らんかいはつ 乱開発　അനിയന്ത്രിതമായ വികസനം; വികലമായ വികസനം. (aniyantritamāya vikasanaṃ; vikalamāya vikasanaṃ.) 〜する വികലമായി വികസിപ്പിക്കുക. (vikalamāyi vikasippikkuka.)

らんかく 乱獲，濫獲　അനിയന്ത്രിതമായ മത്സ്യബന്ധനം; (നായാട്ട്). (aniyantritamāya matsyabandhanaṃ; (nāyāṭṭu).) 〜する വീണ്ടുവിചാരം കൂടാതെ മീൻപിടിക്കുക (നായാടിപ്പിടിക്കുക). (vīṇṭuvicāraṃ-kūṭāte mīnpiṭikkuka (nāyāṭippiṭikkuka).)

らんかん 卵管　ANAT അണ്ഡനാളി; ഫല്ലോപ്പിയൻ കുഴൽ. (aṇḍa-nāḷi; phallōppiyan kuḻal.)

らんかん 欄干　① കൈവരി അഴികൾ. (kaivari aḻikaḷ.) ② (階段の) കോണിപ്പടിയുടെ കൈവരി അഴികൾ. (kōṇippaṭiyuṭe kaivari aḻikaḷ.)

らんぎょう 乱行　സ്വഭാവദൂഷ്യം; ദുരാചാരം; അമിത കാമാസക്തി. (svabhāvadūṣyaṃ; durācāraṃ; amita kāmāsakti.)

らんぎり 乱切り　〜にする തുണ്ടംതുണ്ടമാക്കുക (ഉള്ളി). (tuṇṭaṃtu-ṇṭamākkuka (uḷḷi).)

らんきりゅう 乱気流　പ്രക്ഷുബ്ധമായ വായുചലനം. (prakṣubdhamāya vāyucalanaṃ.)

ランキング　(順位) റാങ്കിംഗ്. (ṟāṅkiṃgu.)

ランク　റാങ്ക്. (ṟāṅku.) 〜される റാങ്ക് നല്കപ്പെടുക. (ṟāṅku nalkappe-ṭuka.)

らんぐいば 乱杭歯　ക്രമത്തിലല്ലാത്ത ദന്ത(നിര). (kramattilallātta danta(nira).)

らんこう 乱交　പലരുമായുള്ള ലൈംഗികബന്ധം. (palarumāyuḷḷa laiṃgikabandhaṃ.)

らんこうげ 乱高下　തീക്ഷ്ണമായ ഉയർച്ചതാഴ്ചകൾ. (tīkṣṇamāya uyarccatāḻcakaḷ.) 〜する തീക്ഷ്ണമായി മാറിമറിയുക (ഉയർന്നുതാഴുക). (tīkṣṇamāyi māṟimaṟiyuka (uyarnnutāḻuka).)

らんさく 乱作，濫作　അമിതമായ ഉല്പാദനം. (amitamāya ulpādanaṃ.) 〜する അമിതവേഗതയിൽ എഴുതുകയോ ചിത്രം വരയ്ക്കുകയോ ചെയ്യുക. (amitavēgatayil eḻutukayō citraṃ varaykkukayō ceyyuka.)

らんざつ 乱雑　〜な(に) അലങ്കോലപ്പെട്ട(പ്പെട്ട്); ആശയക്കുഴപ്പത്തിലായ(ലായി). (alaṅkōlappeṭṭa(ppeṭṭu); āśayakkuḻappattilāya(lāyi).)

らんし 卵子　BIOL അണ്ഡം. (aṇḍaṃ.)

らんし 乱視　MEDICAL വ്യക്തമായ കാഴ്ചയില്ലാതാക്കുന്ന ഒരുതരം നേത്രവൈകല്യം (അസ്റ്റിഗ്മാറ്റിസം). (vyaktamāya kāḻcayillātākkunna orutaraṃ nētravaikalyaṃ (asṟṟigmāṟṟisaṃ).) 〜の അസ്റ്റിഗ്മാറ്റിക്ക് ആയ (കണ്ണുകൾ). (asṟṟigmāṟṟikku āya (kaṇṇukaḷ).)

ランジェリー　[[F.]] ലിഞ്ചറി (സ്ത്രീകളുടെ അടിവസ്ത്രം). (liñcarī (strīkaḷuṭe aṭivastraṃ).)

らんしゃ 乱射　〜する (നോക്കാതെ) തോന്നിയപോലെ വെടിവയ്ക്കുക. ((nōkkāte) tōnniyapōle veṭivaykkuka.)

らんじゅく 爛熟　〜した (文化) വളരെയധികം വികസിച്ച (സംസ്കാരം). (vaḷareyadhikaṃ vikasicca (saṃskāraṃ).)

らんすう 乱数

らんすう(ひょう)乱数(表)　റാൻഡം (ക്രമമില്ലാത്ത) സംഖ്യകളുടെ പട്ടിക. (ṟāṇḍaṃ (kramamillātta) saṃkhyakaḷuṭe paṭṭika.)

らんせい 卵生　〜の (動物) മുട്ടയിട്ടു പ്രത്യുല്പാദനം നടത്തുന്ന ജീവികൾ. (muṭṭayiṭṭu pratyulpādanaṃ naṭattunna jīvikaḷ.)

乱世 (らんせい)　യുദ്ധകാല പ്രതീതിയുളവാക്കുന്ന കാലഘട്ടം; കലങ്ങിമറിഞ്ഞ നാളുകൾ. (yuddhakāla pratītiyuḷavākkunna kālaghaṭṭaṃ; kalaṅṅimaṟiñña nāḷukaḷ.)

らんせん 乱戦　☞ 乱闘.

らんそう 卵巣　അണ്ഡാശയം. (aṇḍāśayaṃ.)

らんそうえん 卵巣炎　അണ്ഡാശയ വീക്കം. (aṇḍāśaya vīkkaṃ.)

らんそうホルモン 卵巣ホルモン　അണ്ഡാശയഹോർമോണുകൾ. (aṇḍāśayahōrmōṇukaḷ.)

らんぞう 乱造，濫造　〜する അമിതമായി ഉല്പാദിപ്പിക്കുക; സൂക്ഷ്മതയില്ലാതെ ഉല്പാദനം നടത്തുക. (amitamāyi ulpādippikkuka; sūkṣmatayillāte ulpādanaṃ naṭattuka.)

らんだ 乱打　〜する അനിയന്ത്രിതമായി മണിയടിക്കുക;(ബെയിസ്ബാൾക്കളിയിൽ) അതിശക്തിയോടെ പന്തടിക്കുക. (aniyantritamāyi maṇiyaṭikkuka;(beyisbāḷkkaḷiyil) atiśaktiyōṭe pantaṭikkuka.)

らんたいせい 卵胎生　〜の മുട്ടയിടുകയും പ്രസവിക്കുകയും ചെയ്യുന്ന (ജീവികൾ). (muṭṭayiṭukayuṃ prasavikkukayuṃ ceyyunna (jīvikaḷ).)

ランダム　〜に റാൻഡം ആയി (ക്രമമില്ലാതെ). (ṟāṇḍaṃ āyi (kramamillāte).)

ランダムアクセス　COMPUT (കമ്പ്യൂട്ടറിൽ) റാൺഡം ആക്സസ്സ്. ((kampyūṭṭaṟil) ṟāṇḍaṃ āksassu.)

ランダムアクセスメモリー　☞RAM(ラム).

ランタン　① (റാന്തൽ)വിളക്ക്. ((ṟāntal)viḷakku.) ② CHEM La》. ലാൻഥനം (മൂലകം). (lānthanaṃ (mūlakaṃ).)

ランチ ①［昼食］ലഞ്ച്. (lañcu.) ②［定食］സെറ്റ്മീൽ. (serrmīl.) ③［汽艇］ലോഞ്ച് (യന്ത്രബോട്ട്). (lōñcu (yantrabōṭṭu).)

らんちきさわぎ 乱痴気騒ぎ ～をする തട്ടിപ്പുനടത്തുക; ദുർമ്മാർഗ്ഗങ്ങളിലൂടെ നേടിയ പണം വാരിയെറിഞ്ഞ് ആഘോഷിക്കുക. (taṭṭippunaṭattuka; durmmārggaṅṅaḷilūṭe nēṭiya paṇaṃ vāriyeriññu āghōṣikkuka.)

ランチュウ 蘭鋳 ［金魚］ഒരുതരം സ്വർണ്ണമത്സ്യം; (അലങ്കാരമത്സ്യം). (orutaraṃ svarṇṇamatsyaṃ; (alaṅkāramatsyaṃ).)

らんちょう 乱調 ①［混乱］അലങ്കോലം. (alaṅkōlaṃ.) ②［不整］ക്രമവിരുദ്ധം. (kramaviruddhaṃ.) ～の（相場［സോ്ബ］）ക്രമവിരുദ്ധമായ (വിപണി). (kramaviruddhamāya (vipaṇi).)

乱丁 (らんちょう) ക്രമം തെറ്റിച്ച് പേജ് നമ്പർ കൊടുക്കൽ. (kramaṃ terriccu pēju nampar koṭukkal.)

ランデブー ［F.］"റൊൺഡിവൂ"; സന്ധിക്കാൻ മുൻകൂട്ടി നിശ്ചയിച്ച സങ്കേതം; ഡേറ്റ് (സന്ധിക്കൽ). ("roṇdivū"; sandhikkān munkūṭṭi niścayicca saṅkētaṃ; ḍērru (sandhikkal).) ～する［宇宙船が］(ബഹിരാകാശയാനവുമായി) സന്ധിക്കുക; സന്ധിക്കുക (മറ്റൊരാളുമായി). ((bahirākāśayānavumāyi) sandhikkuka; sandhikkuka (marrorāḷumāyi).)

らんとう 乱闘 അശയക്കുഴപ്പത്തിലായ കശപിശ; ഉന്തും തള്ളും. (aśayakkuḻappattilāya kaśapiśa; untuṃ taḷḷuṃ.) ～になる ഉന്തിലും തള്ളിലും കലാശിക്കുക. (untiluṃ taḷḷiluṃ kalāśikkuka.)

らんどく 乱読，濫読 ക്രമാനുസാരമല്ലാത്ത വായന. (kramānusāramallātta vāyana.) ～する (പുസ്തകങ്ങൾ) അവിടുന്നും ഇവിടുന്നുമായി വായിക്കുക; ക്രമമില്ലാതെ വായിക്കുക. ((pustakaṅṅaḷ) aviṭunnuṃ iviṭunnumāyi vāyikkuka; kramamillāte vāyikkuka.)

ランドセル ［Du. *ransel*］കൈസഞ്ചി; പുസ്തകസഞ്ചി. (kaisañci; pustakasañci.)

ランドマーク ☞ 陸標.

らんどり 乱取り ജൂഡോവിൽ സൗജന്യപരിശീലനം. (jūḍōvil saujanyapariśīlanaṃ.)

ランドリー ലാൻഡ്രി (അലക്ക്). (lānḍri (alakku).)

ランナー റണ്ണർ. (raṇṇar.)

ランナーズハイ "റണ്ണർസ് ഹൈ". ("raṇṇarsu hai".)

らんにゅう 乱入 ～する മര്യാദയില്ലാതെ നുഴഞ്ഞുകയറുക; അതിക്രമിച്ചുകടക്കുക. (maryādayillāte nuḻaññukayaruka; atikramiccukaṭakkuka.)

ランニング റണ്ണിംഗ്; ഓട്ടമത്സരങ്ങൾ. (raṇṇiṃgu; ōṭṭamatsaraṅṅaḷ.)

ランニングコスト റണ്ണിംഗ് കോസ്റ്റ്. (raṇṇiṃgu kōsrru.)

ランニングシャツ കായികാഭ്യാസികളുടെ ഷർട്ട്. (kāyikābhyāsikaḷuṭe ṣarṭṭu.)

ランニングシューズ റണ്ണിംഗ് ഷൂസ്. (raṇṇiṃgu ṣūsu.)

ランニングパンツ റണ്ണിംഗ് ട്രൗസറുകൾ. (raṇṇiṃgu ṭrausarukaḷ.)

ランニングホームラン (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലെ) ഒരുതരം ഹോം റൺ. ((beysbāḷkkaḷiyile) orutaraṃ hōṃ raṇ.)

らんばい 乱売，濫売 ധാരാളം ചരക്ക് കുറഞ്ഞവിലയ്ക്ക് വില്ക്കാൻ ഇറക്കൽ. (dhārāḷaṃ carakku kuraññavilaykku vilkkān irakkal.) ～する ഡംപ് ചെയ്യുക; കുറഞ്ഞവിലയ്ക്ക് വില്ക്കുക. (ḍampu ceyyuka; kuraññavilaykku vilkkuka.)

らんぱく 卵白 ☞ 白身.

らんばつ 乱伐，濫伐 വിവേചനാശൂന്യമായ വനനശീകരണം. (vivēcanāśūnyamāya vananaśīkaraṇaṃ.) ～する വകതിരിവില്ലാതെ വൃക്ഷങ്ങൾ മുറിച്ചുമാറ്റുക. (vakatirivillāte vṛkṣaṅṅaḷ muriccumārruka.)

らんぱつ 乱発，濫発 അമിതമായി (കടലാസ്സ് നാണ്യം) അടിച്ചിറക്കൽ. (amitamāyi (kaṭalāssu nāṇyaṃ) aṭiccirakkal.) ～する തോന്നിയപോലെ അടിച്ചിറക്കുക. (tōnniyapōle aṭiccirakkuka.)

らんはんしゃ 乱反射 മങ്ങിയ പ്രതിഫലനം. (maṅṅiya pratiphalanaṃ.)

らんぴ 乱費，濫費 ☞ 浪費.

らんぴつ 乱筆 ～お許しください തിരക്കുപിടിച്ച് എഴുതുന്നതിൽ എന്നോടു പൊറുത്താലും. (tirakkupiṭiccu eḻutunnatil ennōṭu poruttāluṃ.)

らんぶ 乱舞 ～する അനിയന്ത്രിതമായി നൃത്തം ചെയ്യുക. (aniyantritamāyi nṛttaṃ ceyyuka.)

ランプ ①ലാമ്പ് (വിളക്ക്). (lāmpu (viḷakku).) ～をつける（消す）ദീപം തെളിയിക്കുക (കെടുത്തുക). (dīpaṃ teḷiyikkuka (keṭuttuka).) ②（高速道路の）രണ്ടു തട്ടുകളിലുള്ള പാതയും മറ്റും യോജിപ്പിക്കുന്ന ചരിഞ്ഞ വഴി; റാംപ്. (raṇṭu taṭṭukaḷiluḷḷa pātayuṃ marruṃ yōjippikkunna cariñña vaḻi; rāṃpu.)

らんぼう 乱暴 അതിക്രമം. (atikramaṃ.) ～な അക്രമാസക്തമായ; പരുക്കനായ; വീണ്ടുവിചാരമില്ലാത്ത (akramāsaktamāya; parukkanāya; vīṇṭuvicāramillātta) ～に അനിയന്ത്രിതമായി; വകതിരിവില്ലാതെ; ധൂർത്തായി. (aniyantritamāyi; vakatirivillāte; dhūrttāyi.) ～する അതിക്രമം പ്രയോഗിക്കുക; മര്യാദകെട്ടു പെരുമാറുക. (atikramaṃ prayōgikkuka; maryādakeṭṭu perumāruka.)

らんぼうもの 乱暴者 തെമ്മാടി; റൗഡി. (temmāṭi; rauḍi.)

らんま 欄間 വാതിലിന്റെയോ ജനലിന്റെയോ മുകളിൽ വിലങ്ങനെയുള്ള പലകയോ കൊച്ചുദ്വാരമോ. (vātilinreyō janalinreyō mukaḷil vilaṅṅaneyuḷḷa palakayō koccudvāramō.)

らんまん 爛漫 ～と咲く ഏറ്റവും നന്നായി പൂത്തുലയുക; പ്രസരിപ്പുകാട്ടുക. (ērravuṃ nannāyi pūttulayuka; prasarippukāṭṭuka.)

らんみゃく 乱脈
～な അലങ്കോലപ്പെട്ട; (alaṅkōlappeṭṭa;) ～を極める തികച്ചും കുത്തഴിഞ്ഞുകിടക്കുക. (tikaccuṃ kuttaḻiññukiṭakkuka.) ◇らんみゃくゆうしじけん 乱脈融資事件 നിയമവിരുദ്ധമായ വായ്പ സംബന്ധിച്ച അഴിമതി ആരോപണം. (niyamaviruddhamāya vāypa saṃbandhicca aḻimati ārōpaṇaṃ.)

らんよう 乱用，濫用 ദുരുപയോഗം. (durupayōgaṃ.) ～する ദുരുപയോഗപ്പെടുത്തുക (സ്വന്തം പദവി). (durupayōgappeṭuttuka (svantaṃ padavi).)

らんりつ 乱立 ～する നിറഞ്ഞുകവിയുക (നിയോജകമണ്ഡലം സ്ഥാനാർത്ഥികളെക്കൊണ്ട്). (niraññukaviyuka (niyōjakamaṇḍalaṃ sthānārtthikaḷekkoṇṭu).)

り

り 利 ① [利益]☞ 利益. ～にさとい ലാഭത്തിൽ കണ്ണുണ്ടായിരിക്കുക; തന്ത്രശാലിയായിരിക്കുക. (lābhattil kaṇṇuṇṭāyirikkuka; tantraśāliyāyirikkuka.)② [利子]☞ 利子. ③ [勝利] വിജയം. (vijayaṃ.)

り 理 ①（道理）യുക്തി. (yukti.) ～にかなう（かなわぬ）യുക്തിസഹമായിരിക്കുക (യുക്തിക്ക് നിരക്കാതിരിക്കുക). (yuktisahamāyirikkuka (yuktikkʉ nirakkātirikkuka).) ～を説く അനുനയിപ്പിക്കുക (ഒരാളെ). (anunayippikkuka (orāḷe).) ②（真理）സത്യം. (satyaṃ.) ③ [公正] നീതി; ന്യായം. (nīti; nyāyaṃ.)

リア

リアウインドー（エンジン） പിന്നിലെ ജാലകം (എഞ്ചിൻ). (pinnile jālakaṃ (eñcin).)

リアシート പിന്നിലെ ഇരിപ്പിടം; ബാക്ക്സീറ്റ്. (pinnile irippiṭaṃ; bākksīṟṟʉ.)

リアクション പ്രതികരണം (റിആക്ഷൻ). (pratikaraṇaṃ (ṟiākṣan).)

りあげ 利上げ ～（する）പലിശനിരക്ക് വർദ്ധിപ്പിക്കുക. (paliśanirakkʉ varddhippikkuka.)

リアス GEOL രിയ (ഭൂസ്ഥിതി). (riya (bhūsthiti).)

リアスしきかいがん リアス式海岸 കുന്നും കുഴിയുമായ കടലോരം. (kunnuṃ kuḻiyumāya kaṭalōraṃ.)

リアリスト റിയലിസ്റ്റ്. (ṟiyalisṟṟʉ.)

リアリズム റിയലിസം. (ṟiyalisaṃ.)

リアリティー റിയാലിറ്റി. (ṟiyāliṟṟi.)

リアル ～な റിയലിസ്റ്റിക്ക് ആയ; യഥാർത്ഥ. (ṟiyalisṟṟikkʉ āya; yathārttha.)

リアルタイム റയിൽ ടൈം (കമ്പ്യൂട്ടർ). (ṟayil ṭaiṃ (kampyūṭṭar).)

リーク ലീക്ക്. (līkkʉ.) ～する ലീക്ക് ചെയ്യുക. (līkkʉ ceyyuka.)

リーグ ലീഗ്. (līgʉ.)

リーグせん リーグ戦 ① ലീഗ് മത്സരക്കളികൾ. (līgʉ matsarakkaḷikaḷ.) ②（全体）ലീഗ് സിരീസ്. (līgʉ sirīsʉ.)

リース ലീസ് (പാട്ടം). (līsʉ (pāṭṭaṃ).)

リーズナブル ～な റീസണബ്ൾ ആയ(വില) (ṟīsaṇabḷ āya(vila))

リーゼント റീജന്റ് സ്റ്റൈൽ (തലമുടി ഒരുക്കുന്ന രീതി). (ṟījanṟʉ sṟṟail (talamuṭi orukkunna rīti).)

リーダー ① [読本] റീഡർ (പാഠപുസ്തകം). (ṟīḍar (pāṭhapustakaṃ).) ② [指導者] ലീഡർ (līḍar)

リーダーシップ ലീഡർഷിപ്പ് (നേതൃത്വം). (līḍarṣippʉ (nētṛtvaṃ).)

リーチ ～が長い（ボクサーが）. ദീർഘമേറിയ "റീച്ച്" ഉണ്ടായിരിക്കുക (ബോക്സിംഗിൽ). (dīrghamēṟiya "ṟīccʉ" uṇṭāyirikkuka (bōksiṃgil).)

リーディング

リーディングカンパニー（ヒッター） ലീഡിംഗ് കമ്പനി (ഹിറ്റർ). (līḍiṃgʉ kampani (hiṟṟar).)

リート MUS（ドイツ歌曲）ലീദ് (ജർമ്മൻ സംഗീതം; സ്വരം; രാഗം). (līdʉ (jarmman saṃgītaṃ; svaraṃ; rāgaṃ).)

リード ① MUS റീഡ് (പുല്ലാങ്കുഴൽ). (ṟīḍʉ (pullāṅkuḻal).) ② [競技] (മത്സരക്കളിയിൽ) ലീഡ് ചെയ്യുക. ((matsarakkaḷiyil) līḍʉ ceyyuka.) ～する（野球[യക്യൂ]）

リードオフマン ലീഡ് ഓഫ്മാൻ (തുടങ്ങുന്ന ആൾ). (līḍʉ ōphmān (tuṭaṅṅunna āḷ).)

リードボーカル മുഖ്യവോക്കലിസ്റ്റ്. (mukhyavōkkalisṟṟʉ.)

リーフレット ലീഫ്ലെറ്റ് (ലഘുലേഖ). (līphleṟṟʉ (laghulēkha).)

リール റീൽ (ṟīl)

りえき 利益 ① [利潤] ലാഭം; നേട്ടം; വരവ്. (lābhaṃ; nēṭṭaṃ; varavʉ.) ② [便益] ഗുണം; നേട്ടം. (guṇaṃ; nēṭṭaṃ.) ～のある ലാഭകരമായ; നേട്ടമുണ്ടാകുന്ന; ഗുണകരമായ. (lābhakaramāya; nēṭṭamuṇṭākunna; guṇakaramāya.) ～になる ലാഭകരമാവുക; ഗുണകരമാവുക. (lābhakaramāvuka; guṇakaramāvuka.)

りえききょうよ 利益供与 നിയമവിരുദ്ധമായി ലാഭം നല്കൽ. (niyamaviruddhamāyi lābhaṃ nalkal.)

りえきゆうどう 利益誘導 സ്വാധീനമുപയോഗിച്ച് ലാഭം കൊയ്യൽ. (svādhīnamupayōgiccʉ lābhaṃ koyyal.)

りえん 離縁 ～する [養子を] തള്ളിപ്പറയുക (വളർത്തുപുത്രനെ). (taḷḷippaṟayuka (vaḷarttuputrane).)

りえんじょう 離縁状 വിവാഹബന്ധം വേർപെടുത്തുവാനുള്ള എഴുത്ത്. (vivāhabandhaṃ vērpeṭuttuvānuḷḷa eḻuttʉ.) *☞ 離婚.

りか 理科 ① ശാസ്ത്രം. (śāstraṃ.) ② [学部] ശാസ്ത്രവിഭാഗം (പഠന). (śāstravibhāgaṃ (paṭhana).)

リカー ലിക്കർ. (likkar.)

りかい 理解 ① മനസ്സിലാക്കൽ. (manassilākkal.) ～する（しない）മനസ്സിലാക്കുക (മനസ്സിലാകാതിരിക്കുക). (manassilākkuka (manassilākātirikkuka).) ②（理解力）ധാരണ. (dhāraṇa.) ～のある（ない）അനുഭാവമുള്ള (ഇല്ലാത്ത). (anubhāvamuḷḷa (illātta).) ～する（しない）മനസ്സിലാക്കുക; (മനസ്സിലാവാതിരിക്കുക) ആസ്വദിക്കുക (ആസ്വദിക്കാനാവാതിരിക്കുക》 (സാഹിത്യം); (പ്രാധാന്യത്തെപ്പറ്റി) ബോധവാനായിരിക്കുക (ബോധവാനല്ലാതായിരിക്കുക). (manassilākkuka; (manassilāvātirikkuka) āsvadikkuka (āsvadikkānāvātirikkuka》 (sāhityaṃ); (prādhānyatteppaṟṟi) bōdhavānāyirikkuka (bōdhavānallātāyirikkuka).)

りがい 利害 താല്പര്യം. (tālparyaṃ.) ～にかかわる അതീവ തല്പരനായിരിക്കുക; ഉൽക്കണ്ഠപ്പെട്ടിരിക്കുക. (atīva talparanāyirikkuka; ulkkaṇṭhappeṭṭirikkuka.)

りがいかんけいがある 利害関係がある പ്രത്യേക താല്പര്യം ഉണ്ടായിരിക്കുക. (pratyēka tālparyaṃ uṇṭāyirikkuka.)

りがいかんけいしゃ 利害関係者 തല്പരകക്ഷികൾ; പ്രത്യേക താല്പര്യമുള്ളവർ. (talparakakṣikaḷ; pratyēka tālparyamuḷḷavar.)

りがいとくしつ 利害得失 ഗുണവും ദൂഷ്യവും. (guṇavuṃ dūṣyavuṃ.)

りかがく 理化学 ഭൗതികരസതന്ത്രശാസ്ത്രങ്ങൾ; ശരീരശാസ്ത്ര രസതന്ത്രം; ഭൗതികരസതന്ത്രം. (bhautikarasatantraśāstraṅṅaḷ; śarīraśāstra rasatantraṃ; bhautikarasatantraṃ.) ～の ഭൗതികരസതന്ത്രസംബന്ധിയായ. (bhautikarasatantrasaṃbandhiyāya.)

りかがくけんきゅうしょ 理科学研究所　ഭൗതിക രാസശാസ്ത്ര ഗവേഷണ ഇൻസ്റ്റിറ്റ്യൂട്ട്. (bhautika rāsaśāstra gavēṣaṇa insṟṟiṟṟyūṭṭŭ.)

りがく 理学　(ഭൗതിക) ശാസ്ത്രം. ((bhautika) śāstram.)

りがく(はくし)理学(博士)《abbr. B.(D.) Sc.》(学位)ശാസ്ത്രബിരുദധാരി (ഡോക്ടർ പിഎച്ച്ഡി). (śāstrabirudadhāri (ḍōkṟṟar pieccḍi).)

りがくぶ 理学部　ശാസ്ത്ര ഫാക്കൽറ്റി. (śāstra phākkalṟṟi.)

りがくりょうほう(し)理学療法(士)　കായികചികിത്സ (കായികചികിത്സകൻ). (kāyikacikitsa (kāyikacikitsakan).)

りかん 罹患　☞ 罹病.

りかん 離間　～させる (ഒരാളെ മറ്റൊരാളിൽനിന്ന്) അകറ്റുക. ((orāḷe maṟṟorāḷilninnŭ) akaṟṟuka.)

りかんさく 離間策　അകറ്റിമാറ്റുന്ന നടപടി. (akaṟṟimāṟṟunna naṭapaṭi.)

-りき -力　十人～である പത്ത് മനുഷ്യരുടെ ശക്തിയുണ്ടായിരിക്കുക. (pattŭ manuṣyaruṭe śaktiyuṇṭāyirikkuka.)

りき 利器　文明の～ആധുനിക ജീവിതത്തിലെ സൗകര്യങ്ങൾ. (ādhunika jīvitattile saukaryaṅṅaḷ.)

りきえい 力泳　～する ശക്തിയേറിയ തുഴയലുകളോടെ നീന്തുക. (śaktiyēṟiya tuḻayalukaḷōṭe nīntuka.)

りきがく 力学　PHYS ബലതന്ത്രം; ചലനശാസ്ത്രം. (balatantram; calanaśāstram.) ～(上)の ഊർജ്ജസംബന്ധിയായ; ശക്തിപരമായ. (ūrjjasambandhiyāya; śaktiparamāya.)

りきさく 力作　(ഒരാളുടെ) മഹത്തായ സൃഷ്ടി; ഉത്കൃഷ്ടമായ സൃഷ്ടി. ((orāḷuṭe) mahattāya sṛṣṭi; utkṛṣṭamāya sṛṣṭi.)

りきし 力士　(സുമോ)ഗുസ്തിക്കാരൻ. ((sumō)gustikkāran.)

りきせつ 力説　～する അടിവരയിട്ടു പറയുക; അടിവരയിടുക; ഊന്നൽ കൊടുക്കുക. (aṭivarayiṭṭu paṟayuka; aṭivarayiṭuka; ūnnal koṭukkuka.)

りきそう 力走　～する ബുദ്ധിമുട്ടി ഓടുക. (buddhimuṭṭi ōṭuka.)

りきそう 力漕　～する ബുദ്ധിമുട്ടി വലിക്കുക. (buddhimuṭṭi valikkuka.)

りきとう 力投　～する "പിച്ച്ഹാർഡ്" (ബെയ്സ്ബാൾ). ("picchārḍŭ" (beysbāḷ).)

りきむ 力む　① കഠിനാധ്വാനം; അതിപ്രയത്നം. (kaṭhinādhvānam; atiprayatnam.) 力んで സർവശക്തിയും സംഭരിച്ച്. (sarvaśaktiyum sambhariccu.) ② [いばる]ഭാവം പ്രകടിപ്പിക്കുക; പൊങ്ങച്ചം പറയുക; ആത്മപ്രശംസ നടത്തുക. (bhāvam prakaṭippikkuka; poṅṅaccam paṟayuka; ātmapraśaṃsa naṭattuka.)

りきゅう 離宮　വേറിട്ടുനില്ക്കുന്ന രാജധാനി (കൊട്ടാരം). (vēṟiṭṭunilkkunna rājadhāni (koṭṭāram).)

リキュール　[F.] മധുരമദ്യം (ലിക്വേർ). (madhuramadyam (likvēr).)

りきりょう 力量　①② ～(を表す) കഴിവുകൾ പ്രകടിപ്പിക്കുക; (kaḻivukaḷ prakaṭippikkuka;) ～のある കഴിവുള്ള; യോഗ്യതയുള്ള (പുരുഷൻ). (kaḻivuḷḷa; yōgyatayuḷḷa (puruṣan).)

りく 陸　① ഭൂമി. (bhūmi.) ② (岸)കര. (kara.) ～を行く കരമാർഗ്ഗം പോവുക; (karamārggam pōvuka;) ～を離れる(船[ഫുനെ]が[ഗ]) കരവിട്ടു പോവുക (കടലിലോട്ട് കപ്പൽ); (karaviṭṭu pōvuka (kaṭalilōṭṭŭ kappal);) ～に上がる കരയ്ക്ക് കയറുക. (karaykkŭ kayaṟuka.)

りくあげ 陸揚げ　～する [船荷を] കരയ്ക്കിറക്കുക; ഇറക്കിവയ്ക്കുക. (karaykkiṟakkuka; iṟakkivaykkuka.)

りぐい 利食い　(株式の) (ഓഹരിവിപണി) ലാഭമെടുക്കൽ. ((ōharivipaṇi) lābhameṭukkal.) ～売りする ലാഭത്തിൽ വില്ക്കുക (ഓഹരിവിപണിയിൽ). (lābhattil vilkkuka (ōharivipaṇiyil).)

りくうん 陸運　കരവഴിയുള്ള ചരക്കു കടത്തൽ. (karavaḻiyuḷḷa carakku kaṭattal.)

りくうんがいしゃ 陸運会社　ചരക്ക് കടത്തുകമ്പനി. (carakkŭ kaṭattukampani.)

リクエスト　റിക്വസ്റ്റ്. (ṟikvasṟṟŭ.)

リクエストきょく リクエスト曲　ആവശ്യപ്പെട്ട ഗാനം (രാഗം). (āvaśyappeṭṭa gānam (rāgam).)

リクエストばんぐみ リクエスト番組　റിക്വസ്റ്റ് പ്രോഗ്രാം. (ṟikvasṟṟŭ prōgrām.)

りくかいくうぐん 陸海空軍　കര, നാവിക, വായുസേനകൾ. (kara, nāvika, vāyusēnakaḷ.)

りくぐん 陸軍　കരസേന. (karasēna.) ～の കരസേന സംബന്ധിച്ച. (karasēna sambandhicca.) ～にはいる പട്ടാളത്തിൽ ചേരുക. (paṭṭāḷattil cēruka.) ～に勤めている പട്ടാളത്തിൽ ജോലിചെയ്യുക. (paṭṭāḷattil jōliceyyuka.)

りくぐんしかん 陸軍士官　പട്ടാളഉദ്യോഗസ്ഥൻ. (paṭṭāḷaudyōgasthan.)

りくぐんしょう 陸軍省　പട്ടാള(ഭരണ)വിഭാഗം. (paṭṭāḷa(bharaṇa)vibhāgam.)

りくじょう 陸上　～で കരയിൽ. (karayil.)

りくじょうきょうぎ 陸上競技　അത്‌ലറ്റിക്ക് കളികൾ. (atlaṟṟikkŭ kaḷikaḷ.)

りくじょうじえいたい 陸上自衛隊　സ്വയം പ്രതിരോധ കരസേന. (svayam pratirōdha karasēna.)

りくじょうゆそう 陸上輸送　കരവഴിയുള്ള ചരക്ക് കടത്തൽ; കരയിലൂടെയുള്ള ചരക്ക് കടത്തൽ. (karavaḻiyuḷḷa carakkŭ kaṭattal; karayilūṭeyuḷḷa carakkŭ kaṭattal.)

りくせい 陸棲, 陸生　～の കരയിൽ ജീവിക്കുന്ന. (karayil jīvikkunna.)

りくせいどうぶつ 陸棲動物　കരയിലെ ജീവികൾ. (karayile jīvikaḷ.)

りくせん 陸戦　കരയിലെ യുദ്ധം. (karayile yuddham.)

りくち 陸地　☞ 陸.

りくつ 理屈　① യുക്തി. (yukti.) ② (理論)സിദ്ധാന്തം. (siddhāntam.) ～に合う(合わない) യുക്തിക്കു നിരക്കുക (നിരക്കാതിരിക്കുക). (yuktikku nirakkuka (nirakkātirikkuka).) ～を言う[こねる] വാദിക്കുക; വാചകക്കസർത്ത് നടത്തുക. (vādikkuka; vācakakkasarttŭ naṭattuka.) 理屈っぽい വാദപ്രതിവാദപ്രിയൻ. (vādaprativādapriyan.) ③ (論理) ന്യായവാദം. (nyāyavādam.) ④ (議論) തർക്കം. (tarkkam.) ⑤ (こじつけ)വാചകക്കസർത്തു നടത്തൽ. (vācakakkasarttu naṭattal.)

りくつか 理屈家　വാചകക്കസർത്തുകാരൻ; തർക്കപ്രിയൻ. (vācakakkasarttukāran; tarkkapriyan.)

りくとう 陸稲　☞ 陸稲(おかほ).

りくひょう 陸標　(航海の)നാഴികക്കല്ല്; പ്രധാനചരിത്രസംഭവം. (nāḻikakkallŭ; pradhānacaritrasambhavam.)

りくふう 陸風　കരക്കാറ്റ്. (karakkāṟṟŭ.)

リクライニングシート　റിക്ലൈനിംഗ് സീറ്റ്. (ṟiklainimgŭ sīṟṟŭ.)

リクルート　[新人募集]റിക്രൂട്ട്മെന്റ്. (ṟikrūṭṭmenṟŭ.) ～する റിക്രൂട്ട് ചെയ്യുക. (ṟikrūṭṭŭ ceyyuka.)

リクルートカット　ജോലിയന്വേഷിക്കുന്നവർക്ക് പറ്റിയ മുടിവെട്ട്. (jōliyanvēṣikkunnavarkkŭ paṟṟiya muṭiveṭṭŭ.)

リクルートスーツ　ജോലിക്ക് വേണ്ടിയുള്ള അഭിമുഖത്തിന് പറ്റിയ (കറുത്ത) സൂട്ട്. (jōlikkŭ vēṇṭiyuḷḷa abhimukhattinnŭ paṟṟiya (kaṟutta) sūṭṭŭ.)

りくろ 陸路　～で കരമാർഗ്ഗം. (karamārggam.)

リケッチア　റിക്കറ്റ്സിയ (സന്നിപാതജ്വരം പോലുള്ള രോഗങ്ങളുടെ ഹേതുവായ അണുക്കൾ ബാധിച്ച ദേഹം). (ṟikkaṟṟsiya (sannipātajvaram pōluḷḷa rōgaṅṅaḷuṭe hētuvāya aṇukkaḷ bādhicca dēham).)

りけん 利権　(鉱山・鉄道などの)അവകാശങ്ങൾ; ഇളവുകൾ. (avakāśaṅṅaḷ; iḷavukaḷ.)

りけんあらそい 利権争い വാണിജ്യാവകാശങ്ങൾക്കായുള്ള സമരം (പോരാട്ടം). (vāṇijyāvakāśaṅṅaḷkkāyuḷḷa samaram (pōrāṭṭam).)
りけんや 利権屋 ഇളവുകൾ അന്വേഷിച്ചുനടക്കുന്ന ആൾ; അവിഹിതരീതിയിൽ പണം സമ്പാദിക്കുന്ന ആൾ. (iḷavukaḷ anvēṣiccunaṭakkunna āḷ; avihitarītiyil paṇam sampādikkunna āḷ.)
りげん 俚諺 പഴഞ്ചൊല്ല്. (pal̲añcollŭ.)
りこ 利己 〜的な സ്വാർത്ഥപരമായ; സ്വന്തം കാര്യം മാത്രം നോക്കുന്ന. (svārtthaparamāya; svantaṃ kāryaṃ mātraṃ nōkkunna.)
りこしゅぎ(しゃ)利己主義(者) സ്വാർത്ഥത (സ്വാർത്ഥി). (svārtthata (svārtthi).)
りこう 理工
りこうがくぶ 理工学部 ശാസ്ത്രഎഞ്ചിനീയറിംഗ് ഫാക്കൽറ്റി. (śāstraeñcīnīyarimgŭ phākkalr̲r̲i.)
りこう 履行 〜する നിർവഹിക്കുക (കടമ); പാലിക്കുക (വാഗ്ദാനം). (nirvahikkuka (kaṭama); pālikkuka (vāgdānaṃ).)
りこう 利口 〜な [抜け目のない] സമർത്ഥനായ; ബുദ്ധിശാലിയായ; തന്ത്രശാലിയായ; മിടുക്കനായ (മിടുക്കിയായ). (samartthanāya; buddhiśāliyāya; tantraśāliyāya; miṭukkanāya (miṭukkiyāya).)
りごう 離合
りごうしゅうさん 離合集散 ① ഒത്തുചേരലും വിട്ടുപോകലും. (ottucēraluṃ viṭṭupōkaluṃ.) ② (政党の)വിഭാഗീയ ബന്ധങ്ങളുടെ മാറ്റം. (vibhāgīya bandhaṅṅaḷuṭe mār̲r̲aṃ.)
リコーダー MUS റെക്കോർഡർ (സംഗീതം). (r̲ekkōrḍar (saṃgītaṃ).)
リコール 〜する ഓഫീസിൽനിന്നും നീക്കുക; തിരിച്ചുവിളിക്കുക. (ōphīsilninnuṃ nīkkuka; tiriccuviḷikkuka.) ◇リコールせい リコール制 തിരിച്ചുവിളിക്കുന്ന സംവിധാനം. (tiriccuviḷikkunna saṃvidhānaṃ.)
リコピン BIOCHEM ലൈക്കോപീൻ (തക്കാളിക്ക് ചുവപ്പുനിറം കൊടുക്കുന്ന ഒരു ജൈവ രാസവസ്തു). (laikkōpīn (takkāḷikkŭ cuvappuniraṃ koṭukkunna oru jaiva rāsavastu).)
りこん 離婚 〜する വിവാഹമോചനം നടത്തുക. (vivāhamōcanaṃ naṭattuka.)
りこんそしょう 離婚訴訟 〜を起こす വിവാഹമോചനക്കേസ് (ഫയൽചെയ്യുക). (vivāhamōcanakkēsŭ (phayalceyyuka).)
リサーチ റിസർച്ച്. (r̲isarccŭ.) 〜する ഗവേഷണം നടത്തുക. (gavēṣaṇaṃ naṭattuka.)
リザーブ 〜する (സീറ്റ്) റിസർവ് ചെയ്യുക. ((sīr̲r̲ŭ) r̲isarvŭ ceyyuka.)
りさい 罹災 〜する തിക്തഫലം അനുഭവിക്കുക. (tiktaphalaṃ anubhavikkuka.)
りさいしゃ 罹災者 തിക്തഫലം അനുഭവിക്കുന്ന ആൾ; ഇര. (tiktaphalaṃ anubhavikkunna āḷ; ira.)
りさいち 罹災地 ബാധിതപ്രദേശം. (bādhitapradēśaṃ.)
リサイクル 〜する റിസൈക്കിൾ ചെയ്യുക; ഉപയോഗിച്ച വസ്തുവിൽനിന്നും മൂലപദാർത്ഥം വീണ്ടെടുക്കുക. (r̲isaikkiḷ ceyyuka; upayōgicca vastuvilninnuṃ mūlapadārtthaṃ vīṇṭeṭukkuka.)
リサイクルうんどう リサイクル運動 റിസൈക്കിളിംഗ് പ്രസ്ഥാനം. (r̲isaikkiḷiṃgŭ prasthānaṃ.)
リサイクルぎじゅつ リサイクル技術 റിസൈക്കിളിംഗിന്റെ സാങ്കേതികവിദ്യ. (r̲isaikkiḷiṃginr̲e sāṅkētikavidya.)
リサイクルショップ (リサイクルショップ) ഉപയോഗിച്ച സാധനങ്ങൾ വില്ക്കുന്ന കട. (upayōgicca sādhanaṅṅaḷ vilkkunna kaṭa.)
リサイタル റിസൈറ്റൽ (പിയാനോ). (r̲isair̲r̲al (piyānō).)
りさげ 利下げ 〜する പലിശ (നിരക്ക്) കുറയ്ക്കുക. (paliśa (nirakkŭ) kur̲aykkuka.)
りざや 利鞘 ① "ഇടലാഭം". ("iṭalābhaṃ".) ② സ്കാല്പ് (അന്യായമായ ലാഭം). (skālpŭ (anyāyamāya lābhaṃ).)
りさん 離散 〜する ചിതറിക്കിടക്കുക. (citar̲ikkiṭakkuka.)
りさんかぞく 離散家族 ശിഥിലീകരിക്കപ്പെട്ട കുടുംബം. (śithilīkarikkappeṭṭa kuṭumbaṃ.)
りし 利子 നിക്ഷേപത്തിന്മേലുള്ള പലിശ. (nikṣēpattinmēluḷḷa paliśa.) 〜がつく പലിശ ലഭിക്കുക. (paliśa labhikkuka.) 〜をつけて പലിശയോടെ. (paliśayōṭe.) 〜を取る പലിശ വസൂലാക്കുക . (paliśa vasūlākkuka .) 〜を払う പലിശ -അടയ്ക്കുക. (paliśa -aṭaykkuka.) 高い(安い, 5 分の) 〜で -ഉയർന്ന (താഴ്ന്ന ,-അഞ്ചുശതമാനം) പലിശനിരക്കിൽ. (-uyarnna (tāl̲nna ,-añcuśatamānaṃ) paliśanirakkil.)
りしかぜい 利子課税 പലിശയ്ക്ക് നികുതി ചുമത്തൽ. (paliśaykkŭ nikuti cumattal.)
りししょとく 利子所得 പലിശയിൽനിന്നുള്ള വരുമാനം. (paliśayilninnuḷḷa varumānaṃ.)
りしへいこうぜい 利子平衡税 പലിശ സമതുലനപ്പെടുത്തുന്ന നികുതി. (paliśa samatulanappeṭuttunna nikuti.)
りじ 理事 ① ഡയരക്ടർ; മാനേജർ. (ḍayarakṭar; mānējar.) ② (学校などの) (വിദ്യാലയത്തിൻറെയും മറ്റും) ട്രസ്റ്റി. ((vidyālayattinr̲eyuṃ mar̲r̲uṃ) ṭrasr̲r̲i.)
りじかい(ちょう)理事会(長) ഡയറക്ടർബോഡ് (ചേർമാൻ). (ḍayar̲akṭarbōḍŭ (cērmān).)
りしゅう 履修 〜する (ഒരു വിഷയം) പഠിക്കുക; പഠനം പൂർത്തിയാക്കുക. ((oru viṣayaṃ) paṭhikkuka; paṭhanaṃ pūrttiyākkuka.)
りしゅうたんい 履修単位 "ക്രഡിറ്റ്" (വൈദഗ്ധ്യത്തിന്നും പഠനത്തിന്നും മറ്റുമുള്ള അംഗീകാരം). ("kraḍir̲r̲ŭ" (vaidagdhyattinnuṃ paṭhanattinnuṃ mar̲r̲umuḷḷa aṃgīkāraṃ).)
りじゅん 利潤 ☞ 利益.
りしょう 離昇 (ロケットなどの)കുതിച്ചുപൊങ്ങൽ (റോക്കെറ്റ്). (kuticcupoṅṅal (r̲ōkker̲r̲ŭ).)
りしょく 利殖 പണമുണ്ടാക്കൽ. (paṇamuṇṭākkal.)
りしょくほう 利殖法 പണമുണ്ടാക്കുന്ന സംവിധാനം. (paṇamuṇṭākkunna saṃvidhānaṃ.)
りしょく 離職 〜する ജോലിയിൽനിന്നും വിട്ടുപോരിക. (jōliyilninnuṃ viṭṭupōrika.)
りしょくしゃ 離職者 തൊഴിലില്ലാത്ത ആൾ. (tol̲ilillātta āḷ.)
りす 栗鼠 ① ZOOL അണ്ണാൻ. (aṇṇān.) ② (シマリス)അമേരിക്കൻ അണ്ണാൻ. (amērikkan aṇṇān.)
りすい 利水
りすいこうじ 利水工事 ജലസേചന (പ്രവർത്തികൾ). (jalasēcana (pravarttikaḷ).)
リスク റിസ്ക്. (r̲iskkŭ.)
リスクマネージメント ☞ 危機(管理).
リスタート COMPUT (കമ്പ്യൂട്ടർ) റിസ്റ്റാർട്ട്. ((kampyūṭṭar) r̲isr̲r̲ārṭṭŭ.)
リスト ലിസ്റ്റ്. (lisr̲r̲ŭ.)
リストアップする ലിസ്റ്റ് അപ്പ് ചെയ്യുക (പട്ടികയുണ്ടാക്കുക). (lisr̲r̲ŭ appŭ ceyyuka (paṭṭikayuṇṭākkuka).)
リストラ, リストラクチャリング (企業再構築)(വൻകമ്പനികളുടെ) റിസ്ട്രക്ച്ചറിംഗ്. ((vankampanikaḷuṭe) r̲isṭrakccar̲iṃgŭ.)
リスナー ലിസണർ (ശ്രോതാവ്). (lisaṇar (śrōtāvŭ).)
リズミカル 〜な റിഥമിക്കൽ ആയ. (r̲ithamikkal āya.)
リズム റിഥം. (r̲ithaṃ.)

リズムアンドブルース《*abbr.* R&B》(സംഗീതം); റിഥം ആൻഡ് ബ്ലൂസ് (അർആൻഡ്ബി). ((saṃgītaṃ); ṟithaṃ ānḍụ blūsụ (arānḍbi).)

リズムかん リズム感 സ്വരലയബോധം. (svaralayabōdhaṃ.)

リズムたいそう リズム体操 റിഥമിക്ക് വ്യായാമം. (ṟithamikkụ vyāyāmaṃ.)

りする 利する ① [人が主語] ലാഭമുണ്ടാക്കുക; നേടുക. (lābhamuṇṭākkuka; nēṭuka.) ② [事物が主語] നന്മചെയ്യുക. (nanmaceyyuka.)

りせい 理性 യുക്തി. (yukti.) ～を失う യുക്തിബോധം നഷ്ടപ്പെട്ടുപോവുക. (yuktibōdhaṃ naṣṭappeṭṭupōvuka.) ～を欠いた കരുതലില്ലാത്ത; സാഹസികമായ. (karutalillātta; sāhasikamāya.) ～的な യുക്തിഭദ്രമായ. (yuktibhadramāya.)

リセッション (景気後退)റിസെഷൻ (താത്കാലിക സാമ്പത്തികമാന്ദ്യം). (ṟiseṣan (tātkālika sāmpattikamāndyaṃ).)

リセット റീസെറ്റ്. (ṟīseṟṟụ.) ～する റീസെറ്റ് ചെയ്യുക. (ṟīseṟṟụ ceyyuka.)

リセットボタン റീസെറ്റ് ബട്ടൺ. (ṟīseṟṟụ baṭṭaṇ.)

りそう 理想 മാതൃക; ആദർശം. (mātṛka; ādarśaṃ.) ～的な മാതൃകാപരമായ. (mātṛkāparamāya.) ～化する ആദർശവല്ക്കരിക്കുക. (ādarśavalkkarikkuka.) ～をいだく ആദർശം മുറുകെപ്പിടിക്കുക. (ādarśaṃ muṟukeppiṭikkuka.) ～を実現する ആദർശം സഫലീകരിക്കുക. (ādarśaṃ saphalīkarikkuka.)

りそうきょう 理想郷 ഉട്ടോപ്പിയ. (uṭṭōppiya.)

りそうしゅぎ 理想主義 ആദർശവാദം. (ādarśavādaṃ.)

りそうしゅぎしゃ 理想主義者 ആദർശവാദി. (ādarśavādi.)

りそうしゅぎてきな 理想主義的な ആദർശാധിഷ്ഠിതമായ. (ādarśādhiṣṭhitamāya.)

リゾート റിസോർട്ട് (സങ്കേതം). (ṟisōrṭṭụ (saṅkētaṃ).)

りそく 利息 ☞ 利子.

リゾチーム BIOCHEM ലൈസോഃസൈം (കണ്ണീരിലും ഉമിനീരിലും ദഹനപഥത്തിലും മുട്ടയുടെ വെള്ളയിലും മറ്റും അടങ്ങിയ ഒരു എൻഃസൈം). (laisōḥsaiṃ (kaṇṇīrilum uminīrilum dahanapathattilum muṭṭayuṭe veḷḷayilum maṟṟum aṭaṅṅiya oru enḥsaiṃ).)

リゾット ⟦It.⟧ റിസോത്തോ (ചോറുചേർത്ത ഒരു സ്റ്റ്യൂ). (ṟisōttō (cōṟucērtta oru sṟṟyū).)

りそん 離村 ～する സ്വന്തം ഗ്രാമം ഉപേക്ഷിക്കുക. (svantaṃ grāmaṃ upēkṣikkuka.)

りた 利他 ～的な നിസ്വാർത്ഥമായ. (nisvārtthamāya.)

りたしゅぎ(しゃ) 利他主義(者) നിസ്വാർത്ഥതാവാദം (വാദി). (nisvārtthatāvādaṃ (vādi).)

リターナブル റിട്ടേണബ്ൾ. (ṟiṭṭēṇabḷ.)

リターナブルボトル റിട്ടേണബ്ൾ ബോട്ട്ൾ (തിരിച്ചുകൊടുക്കാവുന്ന കുപ്പി). (ṟiṭṭēṇabḷ bōṭṭḷ (tiriccukoṭukkāvunna kuppi).)

リターン ～する റിട്ടേൺ ചെയ്യുക. (ṟiṭṭēṇ ceyyuka.)

リターンエース (ടെന്നീസ്) റിട്ടേൺ ഏയ്സ്. ((ṭennīsụ) ṟiṭṭēṇ ēysụ.)

リターンキー റിട്ടേൺ കീ. (ṟiṭṭēṇ kī.)

リターンマッチ റിട്ടേൺ മാച്ച്. (ṟiṭṭēṇ māccụ.)

リタイア ～する റിട്ടയർ ചെയ്യുക (ജോലിയിൽനിന്ന്). (ṟiṭṭayar ceyyuka (jōliyilninnụ).)

りだつ 離脱 ～する വിട്ടുപോരുക (ജോലിയിൽനിന്നും; പാർട്ടിയിൽനിന്നും മറ്റും). (viṭṭupōruka (jōliyilninnuṃ; pārṭṭiyilninnuṃ maṟṟuṃ).)

りち 理知 ബുദ്ധികൂർമ്മത. (buddhikūrmmata.) ～的な(に) ബുദ്ധിജീവിയായ(യി). (buddhijīviyāya(yi).)

リチウム CHEM 《*Symbol* Li》 ലിത്തിയം (മൂലകം). (littiyaṃ (mūlakaṃ).)

リチウムイオンでんち リチウムイオン電池 ലിത്തിയം അയൺബാറ്ററി. (littiyaṃ ayaṇbāṟṟaṟi.)

りちぎ 律義 ～な വിശ്വസ്തമായ; ലാളിത്യമുള്ള. (viśvastamāya; lāḷityamuḷḷa.)

りちぎもの 律義者 വിശ്വസ്തനായ വ്യക്തി. (viśvastanāya vyakti.)

りちゃくりく 離着陸 (വിമാനം) പറന്നുയരലും പറന്നിറങ്ങലും. ((vimānaṃ) paṟannuyaralum paṟanniṟaṅṅalum.)

りつ 率 തോത്; അനുപാതം; ശതമാനം. (tōtụ; anupātaṃ; śatamānaṃ.) ～で തോതിൽ; ശതമാനത്തിൽ. (tōtil; śatamānattil.) ～が良い(悪い) നല്ല (മോശം) അനുപാതം (കാണിക്കുക). (nalla (mōśaṃ) anupātaṃ (kāṇikkuka).)

りつあん 立案 ～する [案出] [草案を] രൂപകല്പന ചെയ്യുക; നക്കലുണ്ടാക്കുക. (rūpakalpana ceyyuka; nakkaluṇṭākkuka.)

りつあんしゃ 立案者 രൂപകല്പന ചെയ്യുന്ന ആൾ; ഡിസൈനർ. (rūpakalpana ceyyunna āḷ; ḍisainar.)

りつき 利付き പലിശയടക്കം ലഭിക്കുന്ന (തുക); “പലിശയടക്കം”. (paliśayaṭakkaṃ labhikkunna (tuka); “paliśayaṭakkaṃ”.)

りつききんゆうさい 利付金融債 പലിശ ലഭിക്കുന്ന ബാങ്ക് ബോണ്ട്. (paliśa labhikkunna bāṅkụ bōṇṭụ.)

りつきこうさい 利付公債 പലിശ ലഭിക്കുന്ന പൊതുകടപ്പത്രം. (paliśa labhikkunna potukaṭappatraṃ.)

りっきゃく 立脚 ～する അടിസ്ഥാനമാക്കിയിരിക്കുക. (aṭisthānamākkiyirikkuka.)

りっきょう 陸橋 (高架の)രണ്ടു കുന്നുകളെ യോജിപ്പിച്ചുകൊണ്ടുള്ള (നിരത്ത്, തോട്, തീവണ്ടി) പാലം. (ranṭu kunnukaḷe yōjippiccukoṇṭuḷḷa (nirattụ, tōṭụ, tīvaṇṭi) pālaṃ.) *☞ 歩道(橋).

りっけん 立憲

りっけんせいじ 立憲政治 ഭരണഘടനയ്ക്കനുസരിച്ചുള്ള ഭരണം. (bharaṇaghaṭanaykkanusariccuḷḷa bharaṇaṃ.)

りっけんくんしゅ(みんしゅ)せいたい 立憲君主(民主)政体 ഭരണഘടനാനുസൃതമായ രാജഭരണം (ജനാധിപത്യം). (bharaṇaghaṭanānusṛtamāya rājabharaṇaṃ (janādhipatyaṃ).)

りっこうほ 立候補

～する [東京[തോ്ക്യോ]から[കര]](ടോക്യോ നഗരത്തിൽ നിന്നും പാർളിമെൻറിലേക്ക്) തിരഞ്ഞെടുപ്പിന് സ്ഥാനാർത്ഥിയായി നില്ക്കുക; ((tōkyo nagarattil ninnuṃ pārḷimenṟilēkkụ) tiraññeṭuppinụ sthānārtthiyāyi nilkkuka;) ～を届け出る നാമ നിർദ്ദേശപത്രിക സമർപ്പിക്കുക. (nāma nirddēśapatrika samarppikkuka.) ◇りっこうほ(よてい)しゃ 立候補(予定)者 സ്ഥാനാർത്ഥിയായി നില്ക്കുന്ന (നില്ക്കാൻ ഉദ്ദേശിക്കുന്ന) വ്യക്തി. (sthānārtthiyāyi nilkkunna (nilkkān uddēśikkunna) vyakti.)

りっしでん 立志伝 സ്വപ്രയത്നംകൊണ്ട് ഉന്നതനിലയിലെത്തിയ ഒരാളുടെ ജീവചരിത്രം. (svaprayatnaṃkoṇṭụ unnatanilayilettiya orāḷuṭe jīvacaritraṃ.) ～中の人 സ്വപ്രയത്നംകൊണ്ട് ഉയർന്നുവന്ന വ്യക്തി. (svaprayatnaṃkoṇṭụ uyarnnuvanna vyakti.)

りっしょう 立証

～する തെളിയിക്കുക (സ്വന്തം നിഷ്കളങ്കത); സാക്ഷ്യപ്പെടുത്തുക (യാഥാർത്ഥ്യം); (teḷiyikkuka (svantaṃ niṣkaḷaṅkata); sākṣyappeṭuttuka (yāthārtthyaṃ);) ～される സ്ഥിരീകരിക്കപ്പെടുക. (sthirīkarikkappeṭuka.)

りっしょく 立食 “ബഫെഡിന്നർ”; സ്വയം വിളമ്പിയെടുത്ത ഭക്ഷണം (നിന്ന നിൽപ്പിൽ) കഴിക്കുന്ന വിരുന്ന്. (“baphedinnar”; svayaṃ viḷampiyeṭutta bhakṣaṇaṃ (ninna nilppil) kaḻikkunna virunnụ.)

りっしん 立身 ജീവിത ഉത്കർഷം. (jīvita utkarṣaṃ.) 〜する ജീവിതത്തിൽ ഉന്നതി പ്രാപിക്കുക; ഉയർന്ന് വരിക. (jīvitattil unnati prāpikkuka; uyarnnʉ varika.)

りっしんしゅっせしゅぎ 立身出世主義 ഏതുവിധേനയും ജീവിതവിജയം കൈവരിക്കുകയെന്ന സിദ്ധാന്തം. (ētuvidhēnayuṃ jīvitavijayaṃ kaivarikkukayenna siddhāntaṃ.)

りっすい 立錐 〜の余地もない കുത്തിനിറച്ചിരിക്കുക; തലനാരിഴയ്ക്ക് പോലും ഇടമില്ലാത്തവിധം നിറച്ചിരിയ്ക്കുക. (kuttiniṟaccirikkuka; talanāriḻaykkʉ pōluṃ iṭamillāttavidhaṃ niṟacciriykkuka.)

りっする 律する വിധിപറയുക; മതിപ്പ് നിർണ്ണയിക്കുക; അളക്കുക. (vidhipaṟayuka; matippʉ nirṇṇayikkuka; aḷakkuka.)

りつぜん 慄然 〜とする ഭയാക്രാന്തമാവുക; ഞെട്ടിവിറയ്ക്കുക. (bhayākrāntamāvuka; ñeṭṭiviṟayʉkkuka.)

りつぞう 立像 പ്രതിമ (വിഗ്രഹം). (pratima (vigrahaṃ).)

リッターカー ഒരു ലിറ്റർ എഞ്ചിനുള്ള കാർ. (oru liṟṟar eñcinuḷḷa kār.)

りったい 立体 ദൃഢമായ (ശരീരം). (dṛḍhamāya (śarīraṃ).)

りったいえいが 立体映画 നീളവും വീതിയും ആഴവും കാണിക്കുന്ന ചലച്ചിത്രം (3ഡി). (nīḷavuṃ vītiyuṃ āḻavuṃ kāṇikkunna calaccitraṃ (3ḍi).)

りったいおんがく 立体音楽 സ്റ്റീരിയോഫോണിക്ക് സംഗീതം. (sṟṟīriyōphōṇikkʉ saṃgītaṃ.)

りったいかん 立体感 ഘനമാനബോധം. (ghanamānabōdhaṃ.)

りったいおんきょう(そうち)立体音響(装置) സ്റ്റീരിയോഫോണിക്ക് സൗണ്ട് (സിസ്റ്റം). (sṟṟīriyōphōṇikkʉ sauṇṭʉ (sisṟṟaṃ).)

りったいきか 立体幾何 സോളിഡ് ജോമെട്രി; നീളവും വീതിയും കനവും അടങ്ങിയ ത്രിമാന വസ്തുക്കളെ സംബന്ധിച്ച ക്ഷേത്രഗണിതം. (sōḷiḍʉ jōmeṭri; nīḷavuṃ vītiyuṃ kanavuṃ aṭaṅṅiya trimāna vastukkaḷe saṃbandhicca kṣētragaṇitaṃ.)

りったいこうさ 立体交差 ① ഹൈവെ കവല. (haive kavala.) ②（上の道）ഓവർപാസ്സ്; ഫ്ളൈഓവർ. (ōvarpāssʉ; phḷaiōvar.) ③（下の道）അണ്ടർപാസ്സ്. (aṇṭarpāssʉ.) ④（交差点）ഇന്റർചേഞ്ച്. (inṟarcēñcʉ.)

りったいちゅうしゃじょう 立体駐車場 ബഹുനില പാർക്കിംഗ് ഗാരേജ്. (bahunila pārkkiṃgʉ gārējʉ.)

りったいは 立体派 ① ART ക്യൂബിസം; വസ്തുക്കളെ ജ്യാമിതീയാകൃതിയിൽ ചിത്രീകരിക്കുന്ന ആധുനിക രചനാസങ്കേതം. (kyūbisaṃ; vastukkaḷe jyāmitīyākṛtiyil citrīkarikkunna ādhunika racanāsaṅkētaṃ.) ②（画家）ക്യൂബിസ്റ്റ്. (kyūbisṟṟʉ.)

りっち 立地 〜が良い സ്ഥാനം നന്നായിരിക്കുക. (sthānaṃ nannāyirikkuka.)

りっちじょうけん 立地条件 സ്ഥാനനിർണ്ണയ നിബന്ധനകൾ. (sthānanirṇṇaya nibandhanakaḷ.)

りっちほう 立地法 വൻകിട ചില്ലറ വില്പനശാലകളുടെ സ്ഥാനനിർണ്ണയം സംബന്ധിച്ച നിയമം. (vankiṭa cillaṟa vilpanaśālakaḷuṭe sthānanirṇṇayaṃ saṃbandhicca niyamaṃ.)

リッチ 〜な റിച്ച് (ധനവാൻ) ആയ. (ṟiccʉ (dhanavān) āya.)

りつどう 律動 ☞ リズム, リズミカル.

リットル 《*symb.* l》 ലിറ്റർ. (liṟṟar.)

りっぱ 立派

〜な നല്ല; ഉത്തമമായ; മനോഹരമായ; ആരാദ്ധ്യമായ; (nalla; uttamamāya; manōharamāya; ārāddhyamāya;) 〜に നന്നായി; ഉത്തമമായി; അത്ഭുതകരമായി; ബഹുമാന്യമായി; മാന്യമായി. (nannāyi; uttamamāyi; atbhutakaramāyi; bahumānyamāyi; mānyamāyi.)

リップ ലിപ്സ്; ചുണ്ടുകൾ. (lipsʉ; cuṇṭukaḷ.) ◇リップクリーム ചുണ്ടിൽ പുരട്ടുന്ന ക്രീം. (cuṇṭil puraṭṭunna krīṃ.) ◇リップサービス ആത്മാർത്ഥതയില്ലാത്ത ഭംഗിവാക്കുകൾ; ലിപ്പുസർവീസ്. (ātmārtthatayillātta bhaṃgivākkukaḷ; lippusarvīsʉ.) ◇リップスティック ലിപ്സ്റ്റിക്ക്. (lipsṟṟikkʉ.)

りっぷく 立腹 ☞ 怒(おこ)る, 怒(おこ)らせる.

りっぽう 立方 MATH (ഗണിതം). ത്രിവർഗ്ഗം. ((gaṇitaṃ). trivarggaṃ.)

りっぽうこん 立方根 ത്രിവർഗ്ഗമൂലം. (trivarggamūlaṃ.)

りっぽうたい 立方体 സമചതുരക്കട്ട. (samacaturakkaṭṭa.)

りっぽう 立法 നിയമനിർമ്മാണം. (niyamanirmmāṇaṃ.)

りっぽうきかん(ふ)立法機関(府) നിയമനിർമ്മാണസംവിധാനം (സംഘടന). (niyamanirmmāṇasaṃvidhānaṃ (saṃghaṭana).)

りっぽうけん 立法権 നിയമനിർമ്മാണ അധികാരം. (niyamanirmmāṇa adhikāraṃ.)

りづめ 理詰

〜で ന്യായവാദത്തിലൂടെ; (nyāyavādattilūṭe;) 〜で説く ന്യായവാദം ചെയ്തു (പ്രവർത്തിപ്പിക്കുക). (nyāyavādaṃ ceytu (pravarttippikkuka).)

りつめんず 立面図 ARCHIT കെട്ടിടത്തിന്റെയും മറ്റും ത്രിമാനരൂപരേഖ (നീളം, വീതി, ഉയരം). (keṭṭiṭattinṟeyuṃ maṟṟuṃ trimānarūparēkha (nīḷaṃ, vīti, uyaraṃ).)

りつろん 立論 〜する വാദിക്കുക; തർക്കത്തിലേർപ്പെടുക. (vādikkuka; tarkkattilērppeṭuka.)

りてい 里程 ദൂരം; യാത്രചെയ്ത ദൂരം. (dūraṃ; yātraceyta dūraṃ.)

りていひょう 里程標 നാഴികക്കല്ല് (പ്രധാന സംഭവം). (nāḻikakkallʉ (pradhāna saṃbhavaṃ).)

リテールバンキング റീറ്റെയിൽ ബാങ്കിംഗ്. (ṟīṟṟeyil bāṅkiṃgʉ.)

リテラシー （読み書き能力）ലിറ്ററസി. (liṟṟarasi.)

りてん 利点 നേട്ടം. (nēṭṭaṃ.)

りとう 離党 〜する കക്ഷിവിടുക; പാർട്ടിവിടുക. (kakṣiviṭuka; pārṭṭiviṭuka.)

りとく 利得 ☞ 利益. ◇ ふとうりとく 不当利得 അർഹിക്കാത്തലാഭം. (arhikkāttalābhaṃ.)

リトグラフ ലിത്തൊഗ്രാഫ് (ശിലാലേഖ മുദ്രണം). (littogrāphʉ (śilālēkha mudraṇaṃ).)

リトマス

リトマスしけんし リトマス試験紙 CHEM ലിറ്റ്മസ് പേപ്പർ (രാസപരീക്ഷണത്തിനുപയോഗിക്കുന്ന). (liṟṟmasʉ pēppar (rāsaparīkṣaṇattinnupayōgikkunna).)

リニアモーター ലീനിയർ മോട്ടോർ. (līniyar mōṭṭōr.)

リニアモーターカー ലീനിയർ മോട്ടോർ കാർ. (līniyar mōṭṭōr kār.)

リニアル 〜な ലീനിയൽ; രേഖാരൂപമായ; പരമ്പരാഗതമായ. (līniyal; rēkhārūpamāya; paramparāgatamāya.)

りにゅう 離乳 〜する (കുഞ്ഞിന്റെ) മുലകുടി മാറ്റുക. ((kuññinṟe) mulakuṭi māṟṟuka.)

りにゅうき 離乳期 മുലകുടി മാറ്റാനുള്ള കാലം. (mulakuṭi māṟṟānuḷḷa kālaṃ.)

りにゅうしょく 離乳食 ബേബി ഫുഡ്. (bēbi phuḍʉ.)

リニューアル റിന്യൂവൽ (പുതുക്കൽ). (ṟinyūval (putukkal).)

りにょう 利尿 അമിതമായ മൂത്രമൊഴിവ്. (amitamāya mūtramoḻivʉ.)

りにょうざい 利尿剤 മൂത്രത്തിന്റെ അളവ് വർദ്ധിപ്പിക്കുന്ന മരുന്ന്. (mūtrattinṟe aḷavʉ varddhippikkunna marunnʉ.)

りねん 理念 ആശയം. (āśayaṃ.)

リネン ലിനെൻ. (linen.)

リネンしつ リネン室 ലിനെൻ സൂക്ഷിക്കുന്ന മുറി. (linen sūkṣikkunna muṟi.)

りのう 離農 〜する കൃഷിപ്പണി ഉപേക്ഷിക്കുക. (kṛṣippaṇi upēkṣikkuka.)

リノールさん リノール酸 CHEM ലിനോളിക്ക് അമ്ലം. (linōḷikkŭ amlaṃ.)

リノリウム ലിനോളിയം. (linōḷiyaṃ.)

リハーサル റിഹേർസൽ. (ṟihērsal.)

リバーシブル റിവേർസിബിൾ; തിരിച്ചും മറിച്ചുമിടാവുന്ന (കോട്ട്). (ṟivērsibiḷ; tiriccuṃ maṟiccumiṭāvunna (kōṭṭŭ).)

リバイバル പുനരുജ്ജീവനം; റിവൈവൽ. (punarujjīvanaṃ; ṟivaival.)

りはつ 理髪 മുടിവെട്ടൽ; തലമുടിയൊരുക്കൽ. (muṭiveṭṭal; talamuṭiyorukkal.)

りはつし 理髪師 ബാർബർ; ക്ഷുരകൻ. (bārbar; kṣurakan.)

りはつてん 理髪店 ബാർബർ ഷാപ്പ്; മുടി വെട്ടുന്ന കട. (bārbar ṣāppŭ; muṭi veṭṭunna kaṭa.)

りはつ 利発 〜な ☞ 利口な.

リハビリ, リハビリテーション റിഹേബിലിറ്റേഷൻ; മാറ്റിപ്പാർപ്പിക്കൽ. (ṟihēbiliṟṟēṣan; māṟṟippārppikkal.)

りばらい 利払い പലിശയടവ്. (paliśayaṭavŭ.)

りはん 離反 〜する(謀反(むほん)). വേർപിരിയുക; വിട്ടുപോരുക; എതിർപ്പ് കാട്ടുക. (vērpiriyuka; viṭṭupōruka; etirppŭ kāṭṭuka.)

りひ 理非
〜を論じる ആപേക്ഷികമേന്മകൾ വ്യക്തമാക്കുക (ഒരു പ്രശ്നത്തിന്റെ); (āpēkṣikamēnmakaḷ vyaktamākkuka (oru praśnattinṟe);) 〜を弁(わきま)える ശരിയും തെറ്റും തിരിച്ചറിയുക. (śariyuṃ teṟṟuṃ tiriccaṟiyuka.)

リビドー PSYCHOL ലിബിഡോ (കാമചോദന). (libiḍō (kāmacōdana).)

りびょう 罹病 〜する പകർച്ചവ്യാധി പിടിപെടുക. (pakarccavyādhi piṭipeṭuka.) ◇りびょうしゃ 罹病者 രോഗി; കേയ്സ് (രോഗത്തിന്റെ). (rōgi; kēysŭ (rōgattinṟe).) ◇りびょうりつ 罹病率 രോഗബാധയുടെ തോത്. (rōgabādhayuṭe tōtŭ.)

リビング ◇リビングウィル 'ലിവിംഗ് വിൽ'(സ്വാഭാവികമരണം തിരഞ്ഞെടുത്തുണ്ടാക്കുന്ന ഒസ്യത്ത്). ('livimgŭ vil'(svābhāvikamaraṇaṃ tiraññeṭuttuṇṭākkunna osyattŭ).) ◇リビングキッチン പൂമുഖവും അടുക്കളയും കൂടിച്ചേർന്ന സംവിധാനം. (pūmukhavuṃ aṭukkaḷayuṃ kūṭiccērnna saṃvidhānaṃ.) ◇リビングルーム ലിവിംഗ് റൂം. (livimgŭ ṟūṃ.)

リブ [肋骨, 肋材] റിബ് (വാരിയെല്ല്). (ṟibŭ (vāriyellŭ).) ◇リブロース (പാചകം) റിബ്റോസ്റ്റ്. ((pācakaṃ) ṟibṟōsṟṟŭ.)

リフォーム റിഫോം. (ṟiphōṃ.) 〜する(家[ഈഎ]など[നദൊ])(衣類[ഇരുഇ]) രൂപാന്തരപ്പെടുത്തുക; നവീകരിക്കുക; വീണ്ടും നിർമ്മിക്കുക. (rūpāntarappeṭuttuka; navīkarikkuka; vīṇṭuṃ nirmmikkuka.)

りふじん 理不尽 〜な യുക്തിക്ക് നിരക്കാത്ത; അന്യായമായ. (yuktikkŭ nirakkātta; anyāyamāya.)

りふだ 利札 കൂപ്പൺ. (kūppaṇ.)

リフト (スキー場の) (സ്കീയിംഗ് മലഞ്ചെരിവുകളിലുപയോഗിക്കുന്ന) കസേര ലിഫ്റ്റ്. ((skīyiṃgŭ malañcerivukaḷilupayōgikkunna) kasēra liphṟṟŭ.)

リプメント
リプメントばん リプメント版 പുനർമുദ്രണം ചെയ്ത പതിപ്പ്. (punarmudraṇaṃ ceyta patippŭ.)

リプレー [再生] റിപ്ലെ. (ṟiple.) 〜する വീണ്ടും കളിക്കുക. (vīṇṭuṃ kaḷikkuka.)

リフレーン റിഫ്രെയിൻ (വർജ്ജിക്കൽ; മാറിനില്ക്കൽ). (ṟiphreyin (varjjikkal; māṟinilkkal).)

リフレッシュ 〜する റിഫ്രഷ് ചെയ്യുക. (ṟiphraṣŭ ceyyuka.)

リベート റിബേറ്റ് (ഇളവ് ചെയ്യൽ). (ṟibēṟṟŭ (iḷavŭ ceyyal).)

りべつ 離別 ☞ 離婚.

リベット റിവെറ്റ്. (ṟiveṟṟŭ.)

リベラル 〜な ലിബറൽ ആയ. (libaṟal āya.)

リベロ ⟦It.⟧ ലിബെറൊ; സ്വതന്ത്രം (ഇറ്റാലിയൻ). (libeṟo; svatantraṃ (iṟṟāliyan).)

リベンジ റിവഞ്ച്. (ṟivañcŭ.)

りほう 理法 നിയമം. (niyamaṃ.) 自然の〜 പ്രകൃതിനിയമം. (prakṛtiniyamaṃ.)

リポート ☞ レポート.

リボかくさん リボ核酸 ☞RNA.

リボソーム BIOCHEM 'റിബോസം'; ശരീര കോശങ്ങളിലെ ഒരു മുഖ്യ ഘടകം ('ṟibōsaṃ'; śarīra kōśaṅṅaḷile oru mukhya ghaṭakaṃ)

リポたんぱくしつ リポ蛋白質 BIOCHEM ലൈപ്പോ പ്രോട്ടീൻ. (laippō prōṭṭīn.)

リボばらい リボ払い ☞ リボルビング(払い).

リボフラビン BIOCHEM റൈബൊഫ്ലേവിൻ(വൈറ്റമിൻ 'ബി 2). (raibophlēvin(vaiṟṟamin 'bi 2).)

リボルバー റിവോൾവർ. (ṟivōḷvar.)

リボルビング
リボルビングばらい リボルビング払い റിവോൾവിംഗ് പെയ്മെന്റ് (അടവ്). (ṟivōḷvimgŭ peymenṟŭ (aṭavŭ).)

リボン റിബ്ബൺ. (ṟibbaṇ.)

りまわり 利回り
〜が良い നല്ല നിരക്കിൽ പലിശ ലഭിക്കുക; (nalla nirakkil paliśa labhikkuka;) 6 分の〜になる ആറ് ശതമാനം പലിശ കിട്ടും. (āṟŭ śatamānaṃ paliśa kiṭṭuṃ.)

リムジン ലിമോസിൻ (കാർ). (limōsin (kār).)

リメーク റീമെയ്ക്ക് (പുനർ നിർമ്മിതി). (ṟīmeykkŭ (punar nirmmiti).)

りめん 裏面 പിൻഭാഗം; മറുവശം. (pinbhāgaṃ; maṟuvaśaṃ.) 〜で[に പിൻഭാഗത്തായി (-ഒരാളുടെ); രഹസ്യമായി. (pinbhāgattāyi (-orāḷuṭe); rahasyamāyi.) 〜を見よ മറുവശം നോക്കുക 《പി.ടി.-ഒ.》. (maṟuvaśaṃ nōkkuka 《pi.ṭi.-o.》.)

りめんこうさく 裏面工作 തിരശ്ശീലയ്ക്കുപിന്നിലെ ചരടുവലികൾ. (tiraśśīlaykkupinnile caraṭuvalikaḷ.)

りめんし 裏面史 അരമനരഹസ്യങ്ങളുടെ ചരിത്രം. (aramanarahasyaṅṅaḷuṭe caritraṃ.)

リモートコントロール ☞ リモコン.

リモートセンシング (遠隔探査) റിമോട്ട് സെൻസിംഗ്. (ṟimōṭṭŭ sensiṃgŭ.)

リモコン റിമോട്ട് കൺട്രോൾ. (ṟimōṭṭŭ kaṇṭrōḷ.) 〜の അകലെനിന്നും നിയന്ത്രിക്കപ്പെടുന്ന. (akaleninnuṃ niyantrikkappeṭunna.)

リヤカー സൈക്കിൾ ട്രെയിലർ; കാർട്ട്. (saikkiḷ ṭreyilar; kārṭṭŭ.)

りゃく 略 ചുരുക്കെഴുത്ത്; സംക്ഷേപ സംജ്ഞ. (curukkeḻuttŭ; saṃkṣēpa saṃjña.) …の〜である ...ൻറെ സംക്ഷേപ സംജ്ഞ ആണ്;...ൻറ്റെ ചുരുക്കമാണ്. (..nŭ+ṟe saṃkṣēpa saṃjña āṇŭ;..nŭ+ṟṟe curukkamāṇŭ.)

りゃくが 略画 രേഖാചിത്രം; സ്കെച്ച്. (rēkhācitraṃ; skeccŭ.)

りゃくかい 略解 ലഘുവിവരണം. (laghuvivaraṇaṃ.)

りゃくぎ 略儀 〜ながら書面を以って御礼申し上げます എഴുത്തിലൂടെ അങ്ങയോടുള്ള നന്ദി അറിയിക്കാൻ എന്നെ അനുവദിക്കണം. (eluttilūṭe aṅṅayōṭulla nandi ariyikkān enne anuvadikkaṇam.)

りゃくご 略語 ചുരുക്കെഴുത്ത്. (curukkeluttu.)

りゃくごう 略号 WIRELESS കമ്പിയില്ലാക്കമ്പി മേൽവിലാസം. (kampiyillākkampi mēlvilāsam.)

りゃくじ 略字 ലളിതവൽക്കരിച്ച ലിപി. (laḷitavalkkaricca lipi.)

りゃくしき 略式 〜の(に)അനൗപചാരികമായ(യി). (anaupacārikamāya(yi).)

りゃくしきさいばん 略式裁判 (നടപടിക്രമങ്ങൾ മുഴുവനായി പാലിക്കാതെയുള്ള) സമ്മറി വിസ്താരം. ((naṭapaṭikramaṅṅaḷ muḻuvanāyi pālikkāteyuḷḷa) sammari vistāram.)

りゃくじゅつ 略述 ☞ 略記.

りゃくしょう 略称 ചുരുക്കെഴുത്ത്. (curukkeluttu.)

りゃくす 略す ① [縮める] സംഗ്രഹിക്കുക; ചുരുക്കുക. (saṃgrahikkuka; curukkuka.) 略して…と呼ぶ ചുരുക്കപ്പേരായി...എന്നു വിളിക്കുന്നു. (curukkappērāyi...ennu viḷikkunnu.) 略さずに മുഴുവനായി (പേര് എഴുതുക). (muḻuvanāyi (pēru eḻutuka).) ② [省く]വിട്ടുകളയുക. (viṭṭukaḷayuka.)

りゃくず 略図 (地図の)രൂപരേഖ; ഭൂപടത്തിന്റെ രേഖാചിത്രം. (rūparēkha; bhūpaṭattinre rēkhācitram.)

りゃくだつ 掠奪, 略奪 〜する കവർന്നെടുക്കുക; കൊള്ളചെയ്യുക. (kavarnneṭukkuka; koḷḷaceyyuka.)

りゃくだつしゃ 略奪者 കൊള്ളക്കാരൻ. (koḷḷakkāran.)

りゃくだつひん 略奪品 കവർച്ച മുതൽ; കൊള്ളചെയ്യപ്പെട്ട സാധനങ്ങൾ; അപഹരിച്ച മുതൽ. (kavarcca mutal; koḷḷaceyyappeṭṭa sādhanaṅṅaḷ; apaharicca mutal.)

りゃくでん 略伝 ലഘുജീവചരിത്രം. (laghujīvacaritram.)

りゃくふく 略服 അനൗപചാരികവേഷം. (anaupacārikavēṣam.)

りゃくれき 略歴 ലഘുചരിത്രം; ഒരാളുടെ ജീവചരിത്രസംക്ഷേപം. (laghucaritram; orāḷuṭe jīvacaritrasaṃkṣēpam.)

りゃっき 略記 〜(する)രൂപരേഖ (നല്കുക). (rūparēkha (nalkuka).)

りゆう 理由 ① ഹേതു; കാരണം. (hētu; kāraṇam.) ② [口実] -ഒഴികഴിവ്; ന്യായം. (-oḻikaḻivu; nyāyam.) …という〜で ...-എന്ന കാരണത്താൽ;... കാരണം പറഞ്ഞു. (...-enna kāraṇattāl;... kāraṇam paraññu.) 〜がある(ない)നമുക്ക് -അതിന് (ചെയ്യുവാൻ) കാരണം -ഉണ്ട്(-ഇല്ല). (namukku -atinnu (ceyyuvān) kāraṇam -uṇṭu(-illa).) 〜のない -അന്യായമായ;-അകാരണമായ. (-anyāyamāya;-akāraṇamāya.)

-りゅう -流

アメリカ〜(の考え方)അമേരിക്കയുടെ ചിന്താസരണി; (amērikkayuṭe cintāsaraṇi;) 藤間〜の踊り ഫുജിമസമ്പ്രദായത്തിലുള്ള നൃത്തം. (phujimasampradāyattiluḷḷa nṛttam.) *☞ 一流, 二流.

りゅう 竜 വ്യാളി. (vyāḷi.)

りゅうあん 硫安 CHEM അമോണിയം സൽഫേറ്റ് (ഉരിശ്). (amōṇiyam salphērru (turiśu).)

りゅうい 留意 〜する ശ്രദ്ധിക്കുക. (śraddhikkuka.)

りゅういき 流域 താഴ്വര; തടം. (tāḻvara; taṭam.)

りゅういん 溜飲 〜が下がる സംതൃപ്തി തോന്നുക. (saṃtṛpti tōnnuka.)

りゅうか 硫化 CHEM ഗന്ധകം ചേർക്കൽ. (gandhakam cērkkal.)

りゅうかゴム 硫化ゴム വൾക്കനൈസ്ഡ് റബർ. (valkkanaisḍu rabar.)

りゅうかすいそ(ぎん)硫化水素(銀) ഹൈഡ്രജൻ (സിൽവർ) സൽഫൈഡ്. (haidrajan (silvar) salphaiḍu.)

りゅうかぶつ 硫化物 സൽഫൈഡ്. (salphaiḍu.)

りゅうかい 流会 〜になる നിർത്തിവയ്ക്കപ്പെടുക (സഭ) പിരിയുക. (nirttivaykkappeṭuka (sabha) piriyuka.)

りゅうがく 留学 〜する വിദേശപഠനം നടത്തുക: പഠനത്തിന്നായി വിദേശത്തേക്ക് പോകുക. (vidēśapaṭhanam naṭattuka: paṭhanattinnāyi vidēśattēkku pōkuka.) ◇りゅうがくせい 留学生 വിദേശത്തുനിന്നു വന്ന വിദ്യാർത്ഥി. (vidēśattuninnu vanna vidyārtthi.) ◇ざいにちちゅうごくじんりゅうがくせい 在日中国人留学生 ജപ്പാനിൽ വിദ്യാഭ്യാസം നടത്തുന്ന ചൈനീസ് വിദ്യാർത്ഥി. (jappānil vidyābhyāsam naṭattunna cainīsu vidyārtthi.)

りゅうかん 流感 ① ഇൻഫ്ളുവൻസ. (inphḷuvansa.) ② *colloq* ഫ്ളൂ. (phḷū.)

りゅうき 隆起 〜する പൊന്തിവരിക; ഉയരുക; പൊട്ടിപ്പുറപ്പെടുക. (pontivarika; uyaruka; poṭṭippurappeṭuka.)

りゅうぎ 流儀 ശൈലി; ഫാഷൻ. (śaili; phāṣan.)

りゅうぐう 竜宮 സമുദ്രദേവതയുടെ കൊട്ടാരം. (samudradēvatayuṭe koṭṭāram.)

りゅうけい 流刑 ☞ 流罪(るざい).

りゅうけつ 流血 രക്തം ചിന്തൽ. (raktam cintal.)

りゅうげん 流言 (അടിസ്ഥാനമില്ലാത്ത) കിംവദന്തി; കേട്ടുകേൾവി. ((aṭisthānamillātta) kiṃvadanti; kēṭṭukēḷvi.)

りゅうこう 流行 ① ഫാഷൻ. (phāṣan.) ② (人気)ബഹുജനസമ്മതി. (bahujanasammati.) 〜遅れの പഴഞ്ചൻ ശൈലിയിലുള്ള. (palañcan śailiyiluḷḷa.) 〜している [病気[ബ്യോക്കി]などが[നദൊഗ]] ഫാഷനിലായിരിക്കുക; ജനസമ്മതി ഉണ്ടായിരിക്കുക;പരക്കെ ഉണ്ടായിരിക്കുക (phāṣanilāyirikkuka; janasammati uṇṭāyirikkuka;parakke uṇṭāyirikkuka) 〜の ഫാഷനിലുള്ള; (phāṣaniluḷḷa;) 〜を追う ഫാഷൻ പിന്തുടരുക. (phāṣan pintuṭaruka.) ③ (病気・思想などの)നടപ്പ് ദീനം; പകർച്ചവ്യാധി തുടങ്ങിയവയുടെ പകർന്ന് പരക്കൽ. (naṭappu dīnam; pakarccavyādhi tuṭaṅṅiyavayuṭe pakarnnu parakkal.) ④ [熱狂] ഭ്രമം; കടുംപ്രതിപത്തി. (bhramam; kaṭumpratipatti.)

りゅうこうか 流行歌 ജനപ്രീതിനേടിയ ഗാനം. (janaprītinēṭiya gānam.)

りゅうこうかしゅ 流行歌手 ജനപ്രീതി നേടിയ ഗായകൻ (ഗായിക). (janaprīti nēṭiya gāyakan (gāyika).)

りゅうこうご 流行語 ജനപ്രിയ പദാവലി. (janapriya padāvali.)

りゅうこうさっか 流行作家 ജനപ്രിയ എഴുത്തുകാരൻ(കാരി). (janapriya eluttukāran(kāri).)

りゅうこうしょく 流行色 ജനസമ്മതിയുള്ള നിറം. (janasammatiyuḷḷa niram.)

りゅうこうせいかんぼう 流行性感冒 ☞ 流感.

りゅうこうち 流行地 (病気の)രോഗബാധിത പ്രദേശം. (rōgabādhita pradēśam.)

りゅうこうびょう 流行病 പകർച്ചവ്യാധി. (pakarccavyādhi.)

りゅうこつ 竜骨 കപ്പലിന്റെ അടിമരം. (kappalinre aṭimaram.)

りゅうこつだい 竜骨台 കപ്പലിന്റെ അടിമരത്തിന്നിരുവശവും താങ്ങിനിർത്തുന്ന കട്ടകൾ. (kappalinre aṭimarattinniruvaśavum tāṅṅinirttunna kaṭṭakaḷ.)

りゅうさ 流砂 മണൽക്കുഴി; ചുഴിമണൽ. (maṇalkkuḻi; cuḻimaṇal.)

りゅうさん 硫酸 ഗന്ധകാമ്ലം സൽഫ്യൂരിക്ക് അമ്ലം. (gandhakāmmlam salphyūrikku amlam.)

りゅうさんアンモニア(どう, てつ)硫酸アンモニア(銅, 鉄) അമോണിയം (കോപ്പർ, ഫെറസ്) സൽഫേറ്റ്. (amōṇiyam (kōppar, pherasu) salphērru.)

りゅうさんし 硫酸紙 പാർച്ച്മെന്റ് പേപ്പർ; സൾഫേറ്റ് പേപ്പർ. (pārccmenṟu pēppar; salphēṟṟu pēppar.)

りゅうざん 流産 ഗർഭച്ഛിദ്രം; ഗർഭം അലസിപ്പോകൽ. (garbhacchidram; garbhaṃ alasippōkal.) 〜する(物事[മൊനൊഗൊത്തൊ]が[ഗ]失敗[ശിപ്പൈ]する[സുരു])ഗർഭം അലസിപ്പോവുക. (garbhaṃ alasippōvuka.)

りゅうし 粒子 കണം; കണിക. (kaṇaṃ; kaṇika.) ◇りゅうしじょうぶっしつ 粒子状物質 《abbr. PM》 വായുവിൽ അടങ്ങിയ ഘനദ്രവ സൂക്ഷ്മ കണികകൾ (പിഎം). (vāyuvil aṭaṅṅiya ghanadrava sūkṣma kaṇikakaḷ (piem).) ◇はんりゅうし 反粒子 (ആണവശാസ്ത്രം) ആന്റി പാർട്ടിക്കിൾ. ((āṇavaśāstraṃ) ānṟi pārṭṭikkiḷ.)

りゅうしつ 流失 〜する ഒലിച്ച് പോയിരിക്കുക. (oliccu pōyirikkuka.)

リュージュ ⟦F.⟧ (そり競技用) ല്യൂജ് (ചെറിയ ഹിമവണ്ടി; സ്ലെഡ്). (lyūju (ceṟiya himavaṇṭi; sleḍu).)

りゅうしゅつ 流出 〜する ഒഴുകി (പുറത്തോട്ട്) വരിക. (oḻuki (puṟattōṭṭu) varika.)

りゅうじょう 粒状 〜の തരിതരിയായ. (taritariyāya.)

リユース [再使用] [リーユーズ] റീയൂസ് (പുനരുപയോഗം). (rīyūsu (punarupayōgaṃ).)

リユースびん リユース瓶 വീണ്ടും ഉപയോഗിക്കാവുന്ന കുപ്പി. (vīṇṭuṃ upayōgikkāvunna kuppi.)

りゅうず 竜頭 വാച്ചിന്റെ സ് പ്രിങ്ങ് മുറുക്കുന്ന പിടി. (vāccinṟe su priṅṅu muṟukkunna piṭi.)

りゅうずまきどけい 竜頭巻時計 വൈൻഡ് ചെയ്യാവുന്ന വാച്ച്. (vaindu ceyyāvunna vāccu.)

りゅうすい 流水 നീരുറവ; അരുവി. (nīruṟava; aruvi.)

りゅうせい 流星 കൊള്ളിമീൻ; ഉല്ക്ക. (koḷḷimīn; ulkka.) *☞ 流れ星.

りゅうせいぐん 流星群 കൊള്ളിമീൻ കൂട്ടം; ഉല്ക്കകളുടെ പ്രവാഹം. (koḷḷimīn kūṭṭaṃ; ulkkakaḷuṭe pravāhaṃ.)

りゅうせい 隆盛 ഉൽക്കർഷം. (ulkkarṣaṃ.) 〜な അഭിവൃദ്ധിപ്പെടുന്ന. (abhivr̥ddhippeṭunna.) 〜に向かう അഭിവൃദ്ധിപ്പെടുക. (abhivr̥ddhippeṭuka.)

リュウゼツラン 竜舌蘭 BOT ഒരുതരം കൈതച്ചെടി (ഇലയിൽനിന്നും നാരുണ്ടാക്കുന്നത്). (orutaraṃ kaitacceṭi (ilayilninnuṃ nāruṇṭākkunnatu).)

りゅうせんけい 流線型 〜の ചലനതടസ്സങ്ങൾ പരമാവധി കുറച്ചുകൊണ്ട് രൂപകല്പന ചെയ്ത (കാർ). (calanataṭassaṅṅaḷ paramāvadhi kuṟaccukoṇṭu rūpakalpana ceyta (kār).)

りゅうぜんこう 竜涎香 അംബർഗ്രിസ് (തിമിംഗലത്തിൽനിന്നും ലഭിക്കുന്ന ഒരു സുഗന്ധദ്രവ്യം). (ambargrisu (timiṃgalattilninnuṃ labhikkunna oru sugandhadravyaṃ).)

りゅうたい 流体 PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) ഒഴുകുന്ന; ദ്രാവകമായ. ((bhautikaśāstraṃ) oḻukunna; drāvakamāya.)

りゅうたいりきがく 流体力学 ജലശക്തിശാസ്ത്രം (ഹൈഡ്രോ ഡൈനാമിക്സ്). (jalaśaktiśāstraṃ (haidrō ḍaināmiksu).)

りゅうだん 榴弾 പീരങ്കിഉണ്ട. (pīraṅkiuṇṭa.)

りゅうだんほう 榴弾砲 ഷെല്ലുകളിട്ട് ചെറുദൂരങ്ങളിലേക്ക് വെടിവയ്ക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന തോക്ക്. (ṣellukaḷiṭṭu ceṟudūraṅṅaḷilēkku veṭivaykkānupayōgikkunna tōkku.)

りゅうち 留置 തടവിലാക്കൽ. (taṭavilākkal.) 〜する തടവിലിടുക; ലോക്കപ്പിലിടുക. (taṭaviliṭuka; lōkkappiliṭuka.)

りゅうちじょう 留置場 ലോക്കപ്പ്. (lōkkappu.)

りゅうちょう 流暢 〜な(に) ഒഴുക്കുള്ള (ഒഴുക്കോടെ). (oḻukkuḷḷa (oḻukkōṭe).)

りゅうちょう 留鳥 പ്രാദേശിക(വാസിയായ) പക്ഷി. (prādēśika(vāsiyāya) pakṣi.)

りゅうつう 流通 ① [空気の] വായുഗതാഗതം. (vāyugatāgataṃ.) 〜が良い(悪い) നല്ല വായുസഞ്ചാരമുണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക); (nalla vāyusañcāramuṇṭāyirikkuka (illātirikkuka);) 〜を良くする നല്ലവണ്ണം വായുസഞ്ചാരം തരപ്പെടുത്തുക. (nallavaṇṇaṃ vāyusañcāraṃ tarappeṭuttuka.) ② [貨幣の](നാണയങ്ങളുടെ) പ്രചരണം; ചംക്രമണം. ((nāṇayaṅṅaḷuṭe) pracaraṇaṃ; caṃkramaṇaṃ.) ◇りゅうつうかへい 流通貨幣 നിലവിൽ പ്രചാരത്തിലുള്ള നാണയം. (nilavil pracārattiluḷḷa nāṇayaṃ.) ◇りゅうつうきこう 流通機構 വിപണനസംവിധാനം. (vipaṇanasaṃvidhānaṃ.) ◇りゅうつうさんぎょう 流通産業 വിതരണവ്യവസായം. (vitaraṇavyavasāyaṃ.) ◇りゅうつうしょうけん(てがた)流通証券(手形) നെഗോഷ്യബ്ൾ ബോണ്ട് (ബിൽ). (negōṣyabḷ bōṇṭu (bil).)

りゅうどう 流動

〜する ഒഴുകുക; (oḻukuka;) 〜的な ഒഴുകുന്ന. (oḻukunna.) ◇りゅうどうしほん 流動資本 ഫ്ളോട്ടിംഗ് മൂലധനം. (phḷōṭṭiṃgu mūladhanaṃ.) ◇りゅうどうしょく 流動食 ദ്രാവകരൂപത്തിലുള്ള ആഹാരം. (drāvakarūpattiluḷḷa āhāraṃ.) ◇りゅうどうせい 流動性 എളുപ്പത്തിൽ പണമാക്കാവുന്ന അവസ്ഥ ദ്രാവകസ്ഥിതി. (eḷuppattil paṇamākkāvunna avastha drāvakasthiti.)

りゅうとうだび 竜頭蛇尾 〜に終わる അപരകോടിയിൽ അവസാനിക്കുക; നേർത്തുപോവുക. (aparakōṭiyil avasānikkuka; nērttupōvuka.)

りゅうにゅう 流入 തള്ളിക്കയറ്റം; പ്രവാഹം (വിദേശനിക്ഷേപം). (taḷḷikkayaṟṟaṃ; pravāhaṃ (vidēśanikṣēpaṃ).) 〜する ഒഴുകിവരിക. (oḻukivarika.)

りゅうにん 留任 〜する ഔദ്യോഗികപദവിയിൽ തുടരുക. (audyōgikapadaviyil tuṭaruka.)

りゅうねん 留年 〜になる ക്ലാസ്സ് കയറ്റം നല്കപ്പെടാതിരിക്കുക; പരീക്ഷയിൽ തോല്പിക്കപ്പെടുക. (klāssu kayaṟṟaṃ nalkappeṭātirikkuka; parīkṣayil tōlpikkappeṭuka.)

りゅうは 流派 വിദ്യാലയം. (vidyālayaṃ.)

りゅうびじゅつ 隆鼻術 മൂക്കിന്മേലുള്ള ശസ്ത്രക്രിയ. (mūkkinmēluḷḷa śastrakriya.)

りゅうひょう 流氷 (ജലത്തിൽ) ഒഴുകിനീങ്ങുന്ന മഞ്ഞുകട്ട; (കടലിൽ) പൊങ്ങിക്കിടക്കുന്ന മഞ്ഞുകട്ട. ((jalattil) oḻukinīṅṅunna maññukaṭṭa; (kaṭalil) poṅṅikkiṭakkunna maññukaṭṭa.)

りゅうほ 留保 ☞ 保留.

りゅうぼく 流木 പൊങ്ങുതടി; ആറ്റിലൂടെ ഒഴുകിവരുന്ന വിറക്. (poṅṅutaṭi; āṟṟilūṭe oḻukivarunna viṟaku.)

リューマチ റുമാറ്റിസം (വാതം). (ṟumāṟṟisaṃ (vātaṃ).)

リューマチかんじゃ リューマチ患者 വാതരോഗി. (vātarōgi.)

リューマチねつ リューマチ熱 വാതപ്പനി. (vātappani.)

りゅうよう 流用 〜する വകമാറ്റി ചെലവ്ചെയ്യുക; (ധനദുർവിനിയോഗം ചെയ്യുക). (vakamāṟṟi celavceyyuka; (dhanadurviniyōgaṃ ceyyuka).)

りゅうりゅう 流々 細工〜仕上げを御覧(ごろう)じろ (ജോലി എനിക്ക് വിട്ടുതന്ന്) കാത്തിരുന്നു ഫലം കാണുക (കണ്ടോളൂ). ((jōli enikku viṭṭutannu) kāttirunnu phalaṃ kāṇuka (kaṇṭōḷū).)

りゅうりゅう 隆々 〜たる(筋肉の). അഭിവൃദ്ധിപ്പെടുന്ന; വളർന്നു വലുതാവുന്ന; പേശീബലമുള്ള; ദൃഢകായനായ. (abhivṛddhippeṭunna; vaḷarnnu valutāvunna; pēśībalamuḷḷa; dṛḍhakāyanāya.)

りゅうりょうけい 流量計 ഒഴുക്കിന്റെ ശക്തി അളക്കുന്ന (പ്രവാഹമാപിനി) യന്ത്രം. (oḻukkinṟe śakti aḷakkunna (pravāhamāpini) yantraṃ.)

リュックサック ① മാറാപ്പ്. (māṟāppu.) ② നാപ്പ്സാക്ക്. (nāppsākku.)

りよう 利用
〜する(機会[കിക്കൈ]などを[നദൊവൊ])(つけこむ[തുക്കെക്കൊമു])(人[ഹിതൊ]を[വൊ])(最大限[സൈദൈഗെൻ]に[നി]) ഉപയോഗിക്കുക; ഉപയോഗപ്രദമാക്കുക; മുതലെടുക്കുക; കയ്യിട്ടുവാരുക; പൂർണ്ണമായും മുതലെടുക്കുക (അവസരം); (upayōgikkuka; upayōgapradamākkuka; mutaleṭukkuka; kayyiṭṭuvāruka; pūrṇṇamāyuṃ mutaleṭukkuka (avasaraṃ);) 〜できる(できない) ഉപയോഗപ്രദമായിരിക്കുക (അല്ലാതിരിക്കുക). (upayōgapradamāyirikkuka (allātirikkuka).) ◇りようかちがある(ない)利用価値がある(ない) പ്രയോജനമൂല്യമുണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക). (prayōjanamūlyamuṇṭāyirikkuka (illātirikkuka).) ◇りようしゃ 利用者 ① ഉപയോക്താവ്. (upayōktāvu.) ② (図書館などの) സന്ദർശകൻ (ഗ്രന്ഥാലയത്തിൽ). (sandarśakan (granthālayattil).)

りよう 理容 ☞ 理髪.

りょう 涼 〜を求める കാറ്റുകൊള്ളുക. (kāṟṟukoḷḷuka.)

りょう 領 ☞ 領土.

りょう 良 ശരാശരി (നിലവാരം). (śarāśari (nilavāraṃ).)

りょう 陵 ശവകുടീരം; സ്മാരകമണ്ഡപം. (śavakuṭīraṃ; smārakamaṇḍapaṃ.)

りょう 猟
〜に行く നായാട്ടിന്ന് പോവുക; (nāyāṭṭinnu pōvuka;) 〜が多い(少ない) വേട്ടമൃഗങ്ങൾ ധാരാളം (കുറച്ചുമാത്രം) ഉണ്ടായിരിക്കുക. (vēṭṭamṛgaṅṅaḷ dhārāḷaṃ (kuṟaccumātraṃ) uṇṭāyirikkuka.)

りょう 量 അളവ്; പരിമാണം. (aḷavu; parimāṇaṃ.) 〜が多い(少ない) വലിയ (ചെറിയ) അളവിലായിരിക്കുക; (valiya (ceṟiya) aḷavilāyirikkuka;) 〜を過ごす(薬[കുസുരി]) അമിതമായി കഴിക്കുക (മദ്യം; മരുന്ന്). (amitamāyi kaḻikkuka (madyaṃ; marunnu).)

りょう 漁
〜に行く ചൂണ്ടയിടാൻ പോവുക; (cūṇṭayiṭān pōvuka;) 〜がたくさんある(ない) ചൂണ്ടയിൽ ധാരാളം (കുറച്ചുമാത്രം) മത്സ്യം ലഭിക്കുക. (cūṇṭayil dhārāḷaṃ (kuṟaccumātraṃ) matsyaṃ labhikkuka.)

りょう 寮 ഹോസ്റ്റൽ. (hōsṟṟal.) ◇りょうせい 寮生 ഹോസ്റ്റലിലെ അന്തേവാസി; ഹോസ്റ്റൽ വിദ്യാർത്ഥി. (hōsṟṟalile antēvāsi; hōsṟṟal vidyārtthi.) ◇りょうちょう 寮長 ഹോസ്റ്റൽ സൂപ്രണ്ട്. (hōsṟṟal sūpraṇṭu.) ◇りょうぼ 寮母 മേട്രൺ. (mētṟaṇ.)

りょう 諒 ☞ 了解(する).

りょういき 領域 ☞ 領分.

りょういん 両院 ◇りょういん(ぎいん)両院(議員) ഇരുസഭകളിലേയും (അംഗങ്ങൾ). (irusabhakaḷilēyuṃ (aṃgaṅṅaḷ).) ◇りょういんきょうぎかい 両院協議会 ഇരുസഭകളുടെയും കോൺഫറൻസ് കമ്മറ്റി. (irusabhakaḷuṭeyuṃ kōṇpharansu kammaṟṟi.)

りょうえん 良縁 നല്ല പൊരുത്തം. (nalla poruttaṃ.)

りょうか 良貨 悪貨は〜を駆逐する കള്ളനാണയങ്ങൾ നല്ലവയെ പുറത്താക്കുന്നു. (kaḷḷanāṇayaṅṅaḷ nallavaye puṟattākkunnu.)

りょうが 凌駕 〜する കവിയുക; അതിശയിക്കുക; ഏറെ മുന്നിലായിരിക്കുക. (kaviyuka; atiśayikkuka; ēṟe munnilāyirikkuka.)

りょうかい 了解 (പരസ്പര)വിശ്വാസം; അംഗീകാരം. ((parasupara)viśvāsaṃ; aṃgīkāraṃ.) 〜がつく ഒരു ധാരണയിലെത്തുക. (oru dhāraṇayilettuka.) 〜を得る(求める) അംഗീകാരം നേടുക (ആവശ്യപ്പെടുക). (aṃgīkāraṃ nēṭuka (āvaśyappeṭuka).) 〜する മനസ്സിലാക്കുക; ധാരണ ഉണ്ടാവുക. (manassilākkuka; dhāraṇa uṇṭāvuka.)

りょうかい 領海 〜内(外)で പ്രാദേശിക സമുദ്രപരിധിക്ക് ഉള്ളിൽ (പുറത്ത്). (prādēśika samudraparidhikku uḷḷil (puṟattu).)

りょうがえ 両替 〜する മാറ്റിയെടുക്കുക (വിദേശനാണ്യം സ്വദേശനാണ്യത്തിലോട്ട്). (māṟṟiyeṭukkuka (vidēśanāṇyaṃ svadēśanāṇyattilōṭṭu).)

りょうがえき 両替機 മണിചെയ്ഞ്ചർ. (maṇiceyñcar.)

りょうがえや 両替屋 ①(人) നാണയവിനിമയ സ്ഥാപനം. (nāṇayavinimaya sthāpanaṃ.) ②(店) എക്സ്ചേഞ്ച് ഹൗസ്. (ekscēñcu hausu.)

りょうがわ 両側 〜に ഇരുവശങ്ങളിലും. (iruvaśaṅṅaḷiluṃ.)

りょうかん 量感 〜のある വിപുലമായ. (vipulamāya.)

りょうがん 両岸 〜に ഇരുകരകളിലും. (irukarakaḷiluṃ.)

りょうがん 両眼 〜(とも見えない) ഇരുകണ്ണുകളും (അന്ധമായിരിക്കുക). (irukaṇṇukaḷuṃ (andhamāyirikkuka).)

りょうき 猟奇 〜的 സാഹസികമായ; ജിജ്ഞാസ ഉണർത്തുന്ന; ആവേശകരമായ. (sāhasikamāya; jijñāsa uṇarttunna; āvēśakaramāya.)

りょうきさつじん 猟奇殺人 അസാധാരണനായ കൊലപാതകം. (asādhāraṇanāya kolapātakaṃ.)

りょうき 猟期 നായാട്ട് (അനുവദനീയമായ) സീസൺ. (nāyāṭṭu (anuvadanīyamāya) sīsaṇ.)

りょうき 漁期 ചൂണ്ടയിടുന്ന (മത്സ്യബന്ധനം നടത്താവുന്ന) സീസൺ. (cūṇṭayiṭunna (matsyabandhanaṃ naṭattāvunna) sīsaṇ.)

りょうきょく 両極 രണ്ടു ധ്രുവങ്ങൾ. (raṇṭu dhruvaṅṅaḷ.)

りょうきょくか 両極化 ഇരുധ്രുവീകരണം. (irudhruvīkaraṇaṃ.)

りょうきょくたん 両極端 രണ്ടറ്റങ്ങൾ; തികച്ചും വിഭിന്നമായ രണ്ട് മാതൃകകൾ. (raṇṭaṟṟaṅṅaḷ; tikaccuṃ vibhinnamāya raṇṭu mātṛkakaḷ.)

りょうきん 料金 ① ചാർജ്; കൂലി; പ്രതിഫലം. (cārju; kūli; pratiphalaṃ.) 〜を 100 円取る നൂറുയെൻ ചാർജ് ചെയ്യും. (nūṟuyen cārju ceyyuṃ.) 〜を取らずに സൗജന്യമായി. (saujanyamāyi.) ②(乗物の) വണ്ടിക്കൂലി. (vaṇṭikkūli.) ③(通行の) ടോൾ (ചുങ്കം). (ṭōḷ (cuṅkaṃ).)

りょうきんじゅしんにんばらい(でんわする)料金受信人払い(電話する) കലക്റ്റ് കോൾ (ഫോൺ) ചെയ്യുക. (kalakṭu kōḷ (phōṇ) ceyyuka.)

りょうきんしょ(ゆうりょうどうろの)料金所(有料道路の) (അതിവേഗപാതയിലെ) ടോൾ ബൂത്ത്. ((ativēgapātayile) ṭōḷ būttu.)

りょうきんひょう 料金表 നിരക്ക് പട്ടിക. (nirakku paṭṭika.)

りょうくう 領空 ആകാശപരിധി. (ākāśaparidhi.) 〜を飛ぶ ആകാശപരിധി അതിക്രമിച്ചു പറക്കുക. (ākāśaparidhi atikramiccu paṟakkuka.)

りょうぐん 両軍 ① ഇരുസൈന്യങ്ങളും. (irusainyaṅṅaḷuṃ.) ②(競技の) രണ്ടു ടീമുകളും. (raṇṭu ṭīmukaḷuṃ.)

りょうけ 良家 നല്ല കുടുംബം (കുലമഹിമയുള്ള പെൺകുട്ടി). (nalla kuṭumbaṃ (kulamahimayuḷḷa peṇkuṭṭi).)

りょうけい 量刑 കേസിന്റെ വിലയിരുത്തൽ. (kēsinṟe vilayiruttal.)

りょうけん 了見 ①(考え) ആശയം. (āśayaṃ.) 悪い〜を起こす ദുരുദ്ദേശം വയ്ച്ചുപുലർത്തുക. (duruddēśaṃ vayccupularttuka.) ②(意図) ഉദ്ദേശം. (uddēśaṃ.) ③(動機) ലക്ഷ്യം. (lakṣyaṃ.) ④(判断) വിധിനിർണ്ണയം. (vidhinirṇṇayaṃ.) ⑤(決心) തീരുമാനം. (tīrumānaṃ.)

りょうけんちがいなことをする 了見違いなことをする വിവരക്കേട് പ്രവർത്തിക്കുക. (vivarakkēṭu pravarttikkuka.)

りょうけん 猟犬 നായാട്ടുനായ. (nāyāṭṭunāya.)

りょうげん 燎原 ～の火 കാട്ടുതീ. (kāṭṭutī.)

りょうこう 良好 ～な ഉത്തമമായ; വളരെ നല്ല; തൃപ്തികരമായ. (uttamamāya; vaḷare nalla; tṛptikaramāya.)

りょうこう 良港 നല്ല തുറമുഖം. (nalla tuṟamukhaṃ.)

りょうさい 良妻 നല്ല ഭാര്യ. (nalla bhārya.)

りょうさいけんぼ 良妻賢母 നല്ല ഭാര്യയും വിവേകമുള്ള അമ്മയും. (nalla bhāryayuṃ vivēkamuḷḷa ammayuṃ.)

りょうざい 良材 ①（木材）നല്ല മരഉരുപ്പടി. (nalla marauruppaṭi.) ②（材料）നല്ല സാമാനങ്ങൾ. (nalla sāmānaṅṅaḷ.)

りょうさん 量産 വലിയ തോതിലുള്ള ഉല്പാദനം. (valiya tōtiluḷḷa ulpādanaṃ.) ～する വൻതോതിൽ ഉല്പാദിപ്പിക്കുക. (vantōtil ulpādippikkuka.)

りょうし 量子 PHYS (ഭൗതികശാസ്ത്രം) പരിമാണം. ((bhautikaśāstraṃ) parimāṇaṃ.)

りょうしぶつりがく 量子物理学 ഊർജ്ജകണ ഭൗതികശാസ്ത്രം. (ūrjjakaṇa bhautikaśāstraṃ.)

りょうしりきがく 量子力学 ക്വാണ്ടം മെക്കാനിക്സ്. (kvāṇṭaṃ mekkāniksu.)

りょうしろん 量子論 ഊർജ്ജ കണവാദം (ക്വാണ്ടം സിദ്ധാന്തം). (ūrjja kaṇavādaṃ (kvāṇṭaṃ siddhāntaṃ).)

りょうし 猟師 നായാട്ടുകാരൻ. (nāyāṭṭukāran.)

りょうし 漁師 മുക്കുവൻ. (mukkuvan.)

りょうじ 領事 കോൺസൽ (നയതന്ത്രപ്രതിനിധി). (kōṇsal (nayatantrapratinidhi).) ◇（そう）りょうじかん（総）領事館 കോൺസുലേറ്റ് (ജനറൽ). (kōṇsulēṟṟu (janaṟal).) ◇りょうじかんいん 領事館員 ① കോൺസുലാർ ആപ്പീസർ. (kōṇsulār āppīsar.) ②（総称）കോൺസുലാർ ഉദ്യോഗസ്ഥർ. (kōṇsulār udyōgasthar.) ◇そうりょうじ 総領事 കോൺസൽ ജനറൽ. (kōṇsal janaṟal.)

りょうじ 療治 ☞ 治療.

りょうしき 良識 ～のある നല്ല വിവരമുള്ള; ബുദ്ധിപൂർവകമായ. (nalla vivaramuḷḷa; buddhipūrvakamāya.)

りょうしつ 良質 ～の നല്ല; ഗുണമേന്മയുള്ള. (nalla; guṇamēnmayuḷḷa.)

りょうしゃ 両者 രണ്ടു (പേരും; കക്ഷികളും). (raṇṭu (pēruṃ; kakṣikaḷuṃ).)

りょうしゅ 良種 നല്ല ജനസ്സിൽപ്പെട്ട (കുതിര). (nalla janussilppeṭṭa (kutira).)

りょうしゅ 領主 (നാട്ടുവാഴി) പ്രഭു. ((nāṭuvāḻi) prabhu.)

りょうしゅう 領収

～する കൈപ്പറ്റുക; (kaippaṟṟuka;) 金 1 万円也正に～いたしました പതിനായിരം യെൻ നന്ദിപൂർവം കൈപ്പറ്റി. (patināyiraṃ yen nandipūrvaṃ kaippaṟṟi.)

りょうしゅうしょ 領収書 രസീത്. (rasītu.)

りょうしゅうずみ 領収済 《標示》 പെയ്ഡ് (മുദ്ര). (peyḍu (mudra).)

りょうしゅう 領袖 നേതാവ്; മുഖ്യൻ; മുതലാളി. (nētāvu; mukhyan; mutalāḷi.)

りょうじゅう 猟銃 ① നായാട്ട് തോക്ക്. (nāyāṭṭu tōkku.) ②（鳥撃ち用）പക്ഷികളെ വെടിവയ്ക്കാനുപയോഗിക്കുന്ന തോക്ക്. (pakṣikaḷe veṭivaykkānupayōgikkunna tōkku.)

りょうしょ 良書 നല്ലഗ്രന്ഥം. (nallagranthaṃ.)

りょうしょう 了承 ☞ 承知.

りょうしょく 糧食 ആഹാരപദാർത്ഥങ്ങൾ; പാചകത്തിനും നിത്യോപയോഗത്തിനും ആവശ്യമായവ. (āhārapadārtthaṅṅaḷ; pācakattinnuṃ nityōpayōgattinnuṃ āvaśyamāyava.)

りょうじょく 凌辱 ～する（侮辱する）; [女を] (സ്ത്രീകളെ) പീഡിപ്പിക്കുക; നിന്ദിക്കുക; ബലാൽക്കാരം ചെയ്യുക. ((strīkaḷe) pīḍippikkuka; nindikkuka; balālkkāraṃ ceyyuka.)

りょうしん 両親 ഒരാളുടെ മാതാപിതാക്കൾ. (orāḷuṭe mātāpitākkaḷ.)

りょうしん 良心 മനസ്സാക്ഷി. (manassākṣi.) ～的な（に）മനസ്സാക്ഷിക്കനുസരിച്ച(ച്ച്). (manassākṣikkanusaricca(ccu).) ～に恥じない（恥じる）മനസ്സാക്ഷി ശുദ്ധമായിരിക്കുക (ശുദ്ധമല്ലാതിരിക്കുക). (manassākṣi śuddhamāyirikkuka (śuddhamallātirikkuka).) ～にそむく（訴える）മനസ്സാക്ഷിയെ വഞ്ചിക്കുക (മനസ്സാക്ഷിയോട് അപേക്ഷിക്കുക). (manassākṣiye vañcikkuka (manassākṣiyōṭu apēkṣikkuka).) ～の欠けらもない മനസ്സാക്ഷിയുടെ ഒരംശംപോലും ഇല്ലാതിരിക്കുക. (manassākṣiyuṭe oraṃśampōluṃ illātirikkuka.) ～の呵責 മനസ്സാക്ഷിക്കുത്തൽ (തേങ്ങൽ). (manassākṣikkuttal (tēṅṅal).)

りょうせい 両性 ～の സ്ത്രീകളോടും പുരുഷന്മാരോടും ഒരേതരം ലൈംഗികാകർഷണം തോന്നുന്ന; സ്ത്രൈണഭാവവും പുരുഷത്വവും ഒരുമിച്ചടങ്ങിയ. (strīkaḷōṭuṃ puruṣanmārōṭuṃ orētaraṃ laiṃgikākarṣaṇaṃ tōnnunna; straiṇabhāvavuṃ puruṣatvavuṃ orumiccaṭaṅṅiya.)

りょうせい 両棲, 両生 ～の കരയിലും വെള്ളത്തിലും ജീവിക്കുന്ന. (karayiluṃ veḷḷattiluṃ jīvikkunna.)

りょうせいどうぶつ 両棲動物 ഉഭയജീവികൾ. (ubhayajīvikaḷ.)

りょうせいるい 両棲類 ഉഭയജീവിവർഗ്ഗം. (ubhayajīvivarggaṃ.)

りょうせい 良性 ～の (വൈദ്യശാസ്ത്രം) അപകടകരമല്ലാത്ത. ((vaidyaśāstraṃ) apakaṭakaramallātta.)

りょうせいしゅよう 良性腫瘍 അപകടകരമല്ലാത്ത മുഴ. (apakaṭakaramallātta muḻa.)

りょうせん 稜線 (പർവത) ശിഖരനിര. ((parvata) śikharanira.)

りょうそで 両袖

りょうそでづくえ 両袖机 രണ്ടുവശങ്ങളിലും വലിപ്പുകളുള്ള കൊച്ച് എഴുത്തുമേശ. (raṇṭuvaśaṅṅaḷiluṃ valippukaḷuḷḷa koccu eḻuttumēśa.)

りょうたん 両端 രണ്ടറ്റങ്ങളും. (raṇṭaṟṟaṅṅaḷuṃ.) ～に രണ്ടറ്റങ്ങളിലും. (raṇṭaṟṟaṅṅaḷiluṃ.)

りょうだん 両断 ～する രണ്ടായി മുറിക്കുക. (raṇṭāyi muṟikkuka.)

りょうち 領地 ☞ 領土.

りょうて 両手 ഇരുകയ്യുകളും. (irukayyukaḷuṃ.) ～に花 പതിന്മടങ്ങ് അനുഗൃഹീതമാവുക. (patinmaṭaṅṅu anugṛhītamāvuka.)

りょうてい 料亭 (ജാപ്പാനീസ്) റെസ്റ്റോറന്റ്. ((jāppānīsu) ṟesṟṟōṟanṟu.)

りょうてき 量的 അളവിനെ സംബന്ധിച്ച. (aḷavine sambandhicca.)

りょうてんびん 両天秤 ～にかける（形勢を見る）. സ്വന്തം വില്ലിന്ന് രണ്ടു ഞാണുകളുണ്ടായിരിക്കുക (രണ്ട് തോണിയിൽ കാല് വയ്ക്കുക); ഇരുപക്ഷത്തും ചേരാതെ മടിച്ചുനില്ക്കൽ. (svantaṃ villinnu raṇṭu ñāṇukaḷuṇṭāyirikkuka (raṇṭu tōṇiyil kālu vaykkuka); irupakṣattuṃ cērāte maṭiccunilkkal.)

りょうど 領土 ഭൂവിഭാഗം; കൈവശവസ്തു. (bhūvibhāgaṃ; kaivaśavastu.) ～の ഭൂവിഭാഗത്തെ സംബന്ധിച്ച. (bhūvibhāgatte sambandhicca.)

りょうどてきやしん 領土的野心 ഭൂപ്രദേശത്തെ സംബന്ധിച്ച അത്യാഗ്രഹം. (bhūpradēśatte sambandhicca atyāgrahaṃ.)

りょうどほぜん 領土保全 രാജ്യാതിർത്തിയുടെ സമഗ്രത. (rājyātirttiyuṭe samagrata.)

りょうとう 両刀

りょうとうづかい 両刀使い ① രണ്ടു വാളുകൾ ഉപയോഗിച്ച് വാൾപ്പയറ്റ് നടത്തുന്ന ആൾ. (raṇṭu vāḷukaḷ upayōgiccu vālppayarru naṭattunna āḷ.) ② [甘党・辛党] മദ്യവും മധുരവും ഒരേപോലെ ഇഷ്ടപ്പെടുന്ന ആൾ. (madyavuṃ madhuravuṃ orēpōle iṣṭappeṭunna āḷ.)

りょうどう 糧道 ～を絶つ അവശ്യസാധനങ്ങൾ എത്തിച്ചുകൊടുക്കുന്ന മാർഗ്ഗം അടച്ചുകളയുക (ശത്രുവിന്റെ). (avaśyasādhanaṅṅaḷ etticcukoṭukkunna mārggaṃ aṭaccukaḷayuka (śatruvinṟe).)

りょうどうたい 良導体 നല്ല(താപ)വാഹകം. (nalla(tāpa)vāhakaṃ.)

りょうない 領内 ～で (ജപ്പാൻ) ഭൂപരിധിക്കുള്ളിൽ. ((jappān) bhūparidhikkuḷḷil.)

りょうにん 両人 രണ്ടുപേരും. (raṇṭupēruṃ.)

りょうば 両刃 ～の ഇരുതലമൂർച്ചയുള്ള. (irutalamūrccayuḷḷa.)

りょうば 猟場 നായാട്ടു മേഖല. (nāyāṭṭu mēkhala.)

りょうば 漁場 മത്സ്യബന്ധന മേഖല. (matsyabandhana mēkhala.)

りょうはん 量販

りょうはんてん 量販店 വൻകിട ചില്ലറ വില്പനശാല. (vankiṭa cillaṟa vilpanaśāla.)

りょうひ 良否 ഗുണമേന്മ. (guṇamēnma.)

りょうびらき 両開き ഇരട്ടവാതിൽ. (iraṭṭavātil.)

りょうふう 良風 നല്ല സമ്പ്രദായം. (nalla sampradāyaṃ.)

りょうふう 涼風 കുളിർക്കാറ്റ്. (kuḷirkkāṟṟu.)

りょうぶん 領分 ① [勢力範囲] വൃത്തങ്ങൾ; പ്രവർത്തനരംഗം. (vṛttaṅṅaḷ; pravarttanaraṃgaṃ.) ② [領土]☞ 領土.

りょうぼ 陵墓 ശവക്കല്ലറ; സ്മാരകമണ്ഡപം. (śavakkallaṟa; smārakamaṇḍapaṃ.)

りょうほう 両方 രണ്ടും; രണ്ടുപക്ഷവും. (raṇṭuṃ; raṇṭupakṣavuṃ.) ～とも間違っている രണ്ടുപേരും ശരിയല്ല. / രണ്ടുപേരും തെറ്റിയിരിക്കുന്നു. (raṇṭupēruṃ śariyalla. / raṇṭupēruṃ teṟṟiyirikkunnu.)

りょうほう 療法 ചികിത്സ; വൈദ്യശുശ്രൂഷ. (cikitsa; vaidyaśuśrūṣa.)

りょうみん 良民 നിയമം അനുസരിക്കുന്ന പൗരന്മാർ. (niyamaṃ anusarikkunna pauranmār.)

りょうめ 量目 ～をごまかす(ごまかさない) തൂക്കം കുറച്ച് (കൃത്യമായി) കൊടുക്കുക. (tūkkaṃ kuṟaccu (kṛtyamāyi) koṭukkuka.)

りょうめん 両面 ഇരുവശങ്ങളും. (iruvaśaṅṅaḷuṃ.) ～の രണ്ടു വശങ്ങളുള്ള. (raṇṭu vaśaṅṅaḷuḷḷa.)

りょうめんテープ 両面テープ രണ്ടുവശങ്ങളും ഉപയോഗിക്കാവുന്ന (ഒട്ടുന്ന) ടേപ്പ്. (raṇṭuvaśaṅṅaḷuṃ upayōgikkāvunna (oṭṭunna) ṭēppu.)

りょうやく 良薬 ～口に苦し നല്ല മരുന്ന് വായിൽ കയ്പ്. (nalla marunnu vāyil kaypu.)

りょうゆう 両雄 ～並び立たず ഒരു മുറ്റത്ത് രണ്ട് പൂവൻ (കോഴി) വാഴുകയില്ല. (oru muṟṟattu raṇṭu pūvan (kōḻi) vāḻukayilla.)

りょうゆう 良友 ～(と交わる) നല്ല ചങ്ങാതിയുണ്ടായിരിക്കുക; നല്ല കൂട്ടുകെട്ടിലായിരിക്കുക. (nalla caṅṅātiyuṇṭāyirikkuka; nalla kūṭṭukeṭṭilāyirikkuka.)

りょうゆう 領有 ～する കൈവശം വയ്ക്കുക. (kaivaśaṃ vaykkuka.)

りょうゆう 僚友 സഹപ്രവർത്തകൻ; സഖാവ്. (sahapravarttakan; sakhāvu.)

りょうよう 両用 ① [変換して両用になる] തിരിച്ചിട്ട് ഉപയോഗിക്കാവുന്ന. (tiriccittu upayōgikkāvunna.) ② [裏表両用の]☞ リバーシブル. റിവേർസിബ്ൾ. (rivērsibḷ.)

りょうよう 両様 ～(に) രണ്ടുവിധത്തിൽ. (raṇṭuvidhattil.)

りょうよう 療養 ～する ചികിത്സയിലായിരിക്കുക; രോഗം മാറിവരിക. (cikitsayilāyirikkuka; rōgaṃ māṟivarika.)

りょうようしょ 療養所 ആരോഗ്യനികേതനം; സാനറ്റോറിയം. (ārōgyanikētanaṃ; sānaṟṟōriyaṃ.)

りょうようひ 療養費 ചികിത്സാച്ചെലവുകൾ. (cikitsāccelavukaḷ.)

りょうよく 両翼 രണ്ടു ചിറകുകളും. (raṇṭu ciṟakukaḷuṃ.)

りょうり 料理 ① (調理) പാചകം. (pācakaṃ.) ～する പാചകം ചെയ്യുക; മത്സ്യവും മറ്റും കഴിക്കാൻ പാകത്തിൽ ഒരുക്കിവയ്ക്കുക. (pācakaṃ ceyyuka; matsyavuṃ maṟṟuṃ kaḻikkān pākattil orukkivaykkuka.) ～を出す വിളമ്പുക. (viḷampuka.) ～がじょうず(へた)だ പാചകം നന്നായിരിക്കുന്നു (മോശമായിരിക്കുന്നു). (pācakaṃ nannāyirikkunnu (mōśamāyirikkunnu).) ② [調理品] ആഹാരം; ഭക്ഷണപദാർത്ഥം. (āhāraṃ; bhakṣaṇapadārtthaṃ.) ◇りょうりがっこう 料理学校 പാചകവിദ്യാലയം. (pācakavidyālayaṃ.) ◇りょうりどうぐ 料理道具 ഭക്ഷണം പാകംചെയ്യാനുപയോഗിക്കുന്ന പാത്രങ്ങൾ. (bhakṣaṇaṃ pākaṃceyyānupayōgikkunna pātraṅṅaḷ.) ◇りょうりにん 料理人 പാചകക്കാരൻ. (pācakakkāran.) ◇りょうりば 料理場 അടുക്കള. (aṭukkaḷa.) ◇りょうりほう 料理法 എങ്ങിനെ പാചകം ചെയ്യാം; പാചകമാർഗ്ഗങ്ങൾ. (eṅṅine pācakaṃ ceyyāṃ; pācakamārggaṅṅaḷ.) ◇りょうりや 料理屋 ഭോജനശാല (റെസ്റ്റോറന്റ്). (bhōjanaśāla (resṟṟōranṟu).) ◇にくりょうり 肉料理 മാംസപാചകം. (māṃsapācakaṃ.)

りょうりつ 両立 ～する(しがたい) ഒപ്പത്തിനൊപ്പം നീങ്ങുക (നീങ്ങാതിരിക്കുക); ചേർന്നുപോവുക (ചേർന്നു പോവാതിരിക്കുക); (oppattinoppaṃ nīṅṅuka (nīṅṅātirikkuka); cērnnupōvuka (cērnnu pōvātirikkuka);) 仕事と家事を～させる വീട്ടുകാര്യവും ജോലിക്കാര്യവും ഒരുമിച്ച് കൈകാര്യം ചെയ്യുക (ഒപ്പിച്ച് കൊണ്ട് പോവുക). (vīṭṭukāryavuṃ jōlikkāryavuṃ orumiccu kaikāryaṃ ceyyuka (oppiccu koṇṭu pōvuka).)

りょうりょう 寥々 ～たる(さびしい);[まれな] വിരളമായിരിക്കുക; ദുർലഭമായിരിക്കുക. (viraḷamāyirikkuka; durlabhamāyirikkuka.)

りょうりん 両輪 ～のようである വിട്ടുപിരിയാത്തവണ്ണമായിരിക്കുക; പരസ്പരം ആശ്രയിച്ചിരിക്കുക; അടുത്തബന്ധത്തിലായിരിക്കുക. (viṭṭupiriyāttavaṇṇamāyirikkuka; parasparaṃ āśrayiccirikkuka; aṭuttabandhattilāyirikkuka.)

りょうろん 両論 ① ഇരുപക്ഷത്തിന്റെയും വാദമുഖങ്ങൾ (അഭിപ്രായങ്ങൾ). (irupakṣattinṟeyuṃ vādamukhaṅṅaḷ (abhiprāyaṅṅaḷ).) ② [賛否の] എതിർവാദവും അനുകൂലവാദവും. (etirvādavuṃ anukūlavādavuṃ.)

りょかく 旅客 ① സഞ്ചാരി. (sañcāri.) ② (乗客)(വാഹനങ്ങളിലെ) യാത്രക്കാരൻ. ((vāhanaṅṅaḷile) yātrakkāran.)

りょかくがかり(き，れっしゃ) 旅客係(機，列車) യാത്രാ ഏജന്റ്; യാത്രാവിമാനം; യാത്രാ (തീ) -വണ്ടി. (yātrā ējanṟu; yātrāvimānaṃ; yātrā (tī) -vaṇṭi.)

りょかん 旅館 ഹോട്ടൽ; സത്രം. (hōṭṭal; satraṃ.) ～に泊まる ഹോട്ടലിൽ താമസിക്കുക. (hōṭṭalil tāmasikkuka.)

りょく 利欲 അത്യാഗ്രഹം. (atyāgrahaṃ.)

りょくいん 緑陰 വൃക്ഷത്തണൽ. (vṛkṣattaṇal.)

りょくおうしょく 緑黄色

りょくおうしょくやさい 緑黄色野菜 വർണ്ണഭംഗി തികഞ്ഞ പച്ചക്കറികൾ. (varṇṇabhaṃgi tikañña paccakkaṟikaḷ.)

りょくちたい 緑地帯 (നഗരത്തിന്ന് ചുറ്റും മറ്റുമുള്ള) ഹരിതമേഖല. ((nagarattinnu cuṟṟuṃ maṟṟumuḷḷa) haritamēkhala.)

りょくちゃ 緑茶 പച്ചച്ചായ (പച്ചനിറത്തിലുള്ള). (paccaccāya (paccaniṟattiluḷḷa).)

りょくないしょう 緑内障 MEDICAL ഗ്ലൂക്കോമ (നേത്രരോഗം). (glūkkōma (nētrarōgaṃ).)

りょくひ 緑肥 പച്ചവളം (പച്ചിലവളം). (paccavaḷaṃ (paccilavaḷaṃ).)

りょけん 旅券 പാസ്പോർട്ട്. (pāspōrṭṭɯ.) 〜を申請(下付)する പാസ്പോർട്ടിന്നപേക്ഷിക്കുക (നല്കപ്പെടുക). (pāspōrṭṭinnapēkṣikkuka (nalkappeṭuka).)

りょけんさしょう 旅券査証 വിസ. (visa.) *☞ 一次, 数次.

りょこう 旅行 ① സഞ്ചാരം; യാത്ര. (sañcāraṃ; yātra.) 〜する വിനോദയാത്ര പോവുക; സഞ്ചരിയ്ക്കുക; യാത്രചെയ്യുക. (vinōdayātra pōvuka; sañcariykkuka; yātraceyyuka.) ② (短い) ഉല്ലാസയാത്ര. (ullāsayātra.) ③ (回遊) (ദീർഘ)യാത്ര. ((dīrgha)yātra.) ◇りょこうあんない 旅行案内 മാർഗ്ഗനിർദ്ദേശക ഗ്രന്ഥം. (mārgganirddēśaka granthaṃ.) ◇りょこうあんないしょ 旅行案内所 യാത്രക്കാർക്ക് മാർഗ്ഗനിർദ്ദേശം നല്കുന്ന കേന്ദ്രം. (yātrakkārkkɯ mārgganirddēśaṃ nalkunna kēndraṃ.) ◇りょこうがいしゃ(ぎょうしゃ) 旅行会社(業者) യാത്രക്കമ്പനി (ഏജന്റ്). (yātrakkampani (ējanṟɯ).) ◇りょこうかばん 旅行鞄 ① യാത്ര്യ്ക്കുപയോഗിക്കുന്ന സഞ്ചി. (yātraykkupayōgikkunna sañci.) ② (小型) സൂട്ട്കേയ്സ്. (sūṭṭkēysɯ.) ◇りょこうき 旅行記 യാത്രാക്കുറിപ്പുകൾ (ഗ്രന്ഥം). (yātrākkuṟippukaḷ (granthaṃ).) ◇りょこうしゃ 旅行者 യാത്രക്കാരൻ. (yātrakkāran.) ◇りょこうしゃこぎって 旅行者小切手 ☞ トラベラーズチェック. ട്രാവലേർസ് ചെക്ക്. (ṭrāvalērsɯ cekkɯ.) ◇りょこうにってい 旅行日程 യാത്രാപരിപാടി. (yātrāparipāṭi.) ◇こうえんりょこう 講演旅行 പ്രഭാഷണയാത്ര. (prabhāṣaṇayātra.)

りょしゅう 旅愁 യാത്രാവേളയിലെ ഏകാന്തത. (yātrāvēḷayile ēkāntata.)

りょじょう 旅情 〜を慰める യാത്രക്കാരന്ന് മനസ്സന്തോഷം നല്കുക; സമാശ്വസിപ്പിക്കുക. (yātrakkārannɯ manassantōṣaṃ nalkuka; samāśvasippikkuka.)

りょそう 旅装

〜を整える യാത്ര്യ്ക്ക് ഒരുങ്ങുക; (yātraykkɯ oruṅṅuka;) 〜を解く(宿泊[ശുക്കഹക്ക]する[സുരു]) വഴിയിൽ താമസിക്കുക (ഹോട്ടലിൽ). (vaḻiyil tāmasikkuka (hōṭṭalil).)

りょだん 旅団 സൈന്യദളം (ബ്രിഗേഡ്). (sainyadaḷaṃ (brigēḍɯ).)

りょっか 緑化 〜する വൃക്ഷങ്ങൾ നട്ടുവളർത്തുക. (vṛkṣaṅṅaḷ naṭṭuvaḷarttuka.) ◇りょっかうんどう 緑化運動 വൃക്ഷം നടുന്ന പ്രസ്ഥാനം (വനമഹോത്സവം). (vṛkṣaṃ naṭunna prasthānaṃ (vanamahōtsavaṃ).)

りょてい 旅程 ഒരുദിവസത്തെ യാത്ര; യാത്രാ ദിനവരി. (orudivasatte yātra; yātrā dinavari.)

りょひ 旅費 ① യാത്രച്ചെലവുകൾ. (yātraccelavukaḷ.) ② (支給される旅費) യാത്രപ്പടി. (yātrappaṭi.)

リラ ① BOT ഇളംനീല ലോഹിത നിറമുള്ള പൂവോട് കൂടിയ കുറ്റിച്ചെടി; ലൈലാക്ക്. (iḷaṃnīla lōhita niṟamuḷḷa pūvōṭɯ kūṭiya kuṟṟicceṭi; lailākkɯ.) ② MUS വല്ലകി; ഒരു വീണാവിശേഷം (സംഗീതം). (vallaki; oru vīṇāviśēṣaṃ (saṃgītaṃ).)

リライト റീ റൈറ്റിംഗ് (പുനരെഴുത്ത്). (ṟī raiṟṟiṃgɯ (punareḻuttɯ).) 〜する വീണ്ടും എഴുതുക. (vīṇṭuṃ eḻutuka.)

リラクゼーション റിലാക്സേഷൻ (അയവ്; ന്യൂനീഭാവം). (ṟilāksēṣan (ayavɯ; nyūnībhāvaṃ).)

リラックス

〜する റിലാക്സ് ചെയ്യുക; (ṟilāksɯ ceyyuka;) 〜した雰囲気 അയഞ്ഞ അന്തരീക്ഷം. (ayañña antarīkṣaṃ.)

リリース [封切り・発売] റിലീസ്. (ṟilīsɯ.) 〜する റിലീസ് ചെയ്യുക. (ṟilīsɯ ceyyuka.)

リリーフ

リリーフとうしゅ リリーフ投手 BASEBALL റിലീഫ് പിച്ചർ (ബെയ്സ്ബാൾ). (ṟilīphɯ piccar (beysbāḷ).)

りりく 離陸 ടെയ്ക്ക് ഓഫ്. (ṭeykɯ ōphɯ.) 〜する ടെയ്ക്ക് ഓഫ് ചെയ്യുക. (ṭeykɯ ōphɯ ceyyuka.)

りりしい 凛々しい ആണത്തമുള്ള; ധീരനായ. (āṇattamuḷḷa; dhīranāya.)

りりつ 利率 പലിശനിരക്ക്. (paliśanirakkɯ.)

リレー റിലേ (റേസ്). (ṟilē (ṟēsɯ).)

りれき 履歴 കഴിഞ്ഞകാല ജീവിതം (വിവരം). (kaḻiññakāla jīvitaṃ (vivaraṃ).) 〜が良い കഴിഞ്ഞകാലത്ത് നല്ല നേട്ടമുണ്ടായിരിക്കുക; യോഗ്യത നേടിയിരിക്കുക. (kaḻiññakālattɯ nalla nēṭṭamuṇṭāyirikkuka; yōgyata nēṭiyirikkuka.)

りれきしょ 履歴書 യോഗ്യതകൾ, ജോലി, പരിചയം തുടങ്ങിയ വിവരങ്ങളടങ്ങിയ ഒരാളുടെ സംക്ഷിപ്ത ജീവചരിത്രം. (yōgyatakaḷ, jōli, paricayaṃ tuṭaṅṅiya vivaraṅṅaḷaṭaṅṅiya orāḷuṭe saṃkṣipta jīvacaritraṃ.)

りろ 理路

りろせいぜんたる 理路整然たる യുക്തിയുക്തമായ; അചഞ്ചലമായ. (yuktiyuktamāya; acañcalamāya.)

りろん 理論 സിദ്ധാന്തം. (siddhāntaṃ.) 〜的な സൈദ്ധാന്തികമായ. (saiddhāntikamāya.) 〜上 സിദ്ധാന്തപരമായി. (siddhāntaparamāyi.)

りろんか 理論家 സൈദ്ധാന്തികൻ. (saiddhāntikan.)

りろんぶつりがく 理論物理学 തിയററ്റിക്കൽ ഫിസിക്സ് (സൈദ്ധാന്തിക ഭൗതികശാസ്ത്രം). (tiyaṟaṟṟikkal phisiksɯ (saiddhāntika bhautikaśāstraṃ).)

りん 厘 രിൻ (പണ്ട്കാലത്തെ നാണയത്തിൻറെയും നീളത്തിൻറെയും മറ്റും മാത്ര) (rin (paṇṭkālatte nāṇayattinṟeyuṃ nīḷattinṟeyuṃ maṟṟuṃ mātra)) 日歩 7〜の利子 ദിവസത്തേക്ക് 0.7 ശതമാനം നിരക്കിൽ പലിശ. (divasattēkkɯ 0.7 śatamānaṃ nirakkil paliśa.)

りん 鈴 മണി; ബെല്ല്. (maṇi; bellɯ.) *☞ ベル, 鈴(すず).

りん リン, 燐 CHEM《*symb.* P》 ഭാസ്വരം (ഫോസ്ഫറസ്സ് മൂലകം). (bhāsvaraṃ (phōsphaṟassɯ mūlakaṃ).)

りんか 隣家 അയൽവക്കത്തെ വീട്; അടുത്ത വീട്. (ayalvakkatte vīṭɯ; aṭutta vīṭɯ.)

りんかい 臨海 〜の കടൽക്കരയിലെ. (kaṭalkkarayile.)

りんかいがっこう 臨海学校 കടൽക്കരയിലെ വിദ്യാലയം. (kaṭalkkarayile vidyālayaṃ.)

りんかいこうぎょうちたい 臨海工業地帯 കടലോര വ്യവസായമേഖല. (kaṭalōra vyavasāyamēkhala.)

りんかいじっけんしょ 臨界実験所 സമുദ്രഗവേഷണകേന്ദ്രം. (samudragavēṣaṇakēndraṃ.)

りんかい 臨界 സന്നിഗ്ദ്ധ ദശ. (sannigddha daśa.) 〜に達する സന്നിഗ്ദ്ധാവസ്ഥയിലാവുക; നിർണ്ണായക ഘട്ടത്തിലെത്തുക. (sannigddhāvasthayilāvuka; nirṇṇāyaka ghaṭṭattilettuka.)

りんかいじょうたい(おんど, てん) 臨界状態(温度, 点) നിർണ്ണായക നില (താപം; ബിന്ദു). (nirṇṇāyaka nila (tāpaṃ; bindu).)

りんかいせき 燐灰石 ഫോസ്ഫേറ്റ് ധാതു. (phōsphēṟṟɯ dhātu.)

りんかく 輪郭 രൂപരേഖ. (rūparēkha.) 〜のはっきりした സുവ്യക്തമായ. (suvyaktamāya.) 〜を述べる രൂപരേഖ നല്കുക. (rūparēkha nalkuka.)

りんがく 林学 വനശാസ്ത്രം. (vanaśāstraṃ.)

りんかん 輪姦 കൂട്ട ബലാൽസംഗം. (kūṭṭa balālsaṃgaṃ.) 〜する ഊഴമിട്ട് ബലാൽസംഗം ചെയ്യുക. (ūḻamiṭṭɯ balālsaṃgaṃ ceyyuka.)

りんかんがっこう 林間学校 (കേമ്പിലും മറ്റും നടത്തുന്ന) തുറന്ന വിദ്യാലയം. ((kēmpiluṃ maṟṟuṃ naṭattunna) tuṟanna vidyālayaṃ.)

りんき 悋気 ☞ 嫉妬(しっと).

りんぎ 稟議 വിജ്ഞാപനപത്രത്തിലൂടെ അഭിപ്രായ സമന്വയം. (vijñāpanapatrattilūṭe abhiprāya samanvayaṃ.)

りんぎしょ 稟議書 മാനേജർമാരുടെ അഭിപ്രായം സമന്വയിപ്പിക്കാനായി അയച്ചുകൊടുക്കുന്ന വിജ്ഞാപനപത്രം. (mānējarmāruṭe abhiprāyaṃ samanvayippikkānāyi ayaccukoṭukkunna vijñāpanapatraṃ.)

りんきおうへん 臨機応変

〜の അടിയന്തിരമായ; (aṭiyantiramāya;) 〜に ചുറ്റുപാടുകൾക്കനുസരിച്ച്; (curr̲upāṭukaḷkkanusariccʉ;) 〜の処置をとる അവസ്ഥ നേരിടാനുള്ള ചുവടുകളെടുക്കുക. (avastha nēriṭānuḷḷa cuvaṭukaḷeṭukkuka.)

りんぎょう 林業 വനശാസ്ത്രം (വനവിഭവ വ്യവസായം). (vanaśāstraṃ (vanavibhava vyavasāyaṃ).)

りんきん 淋菌 ഗൊണോറിയാ രോഗം വരുത്തുന്ന രോഗാണു. (goṇōriyā rōgaṃ varuttunna rōgāṇu.)

リンク ①(環)ലിങ്ക്. (liṅkʉ.) ②(スケートの)റിംഗ് (സ്കേറ്റിംഗ്). (r̲iṃgʉ (skēr̲r̲iṃgʉ).) ③(ゴルフの)ഗോൾഫ് ലിങ്ക്സ്. (gōlphʉ liṅksʉ.) ◇リンクせいにする リンク制にする ലിങ്ക് സംവിധാനത്തിൽ (ശൃംഖലാരൂപത്തിൽ) നിർത്തുക. (liṅkʉ saṃvidhānattil (śr̥ṃkhalārūpattil) nirttuka.) ◇ミッシングリンク മിസ്സിംഗ് ലിങ്ക് (മനുഷ്യപരിണാമത്തിലെ). (missiṃgʉ liṅkʉ (manuṣyapariṇāmattile).)

リング ①(指輪, 輪)റിംഗ് (മോതിരം). (r̲iṃgʉ (mōtiraṃ).) ② BOXING ബോക്സിംഗ് റിംഗ്. (bōksiṃgʉ r̲iṃgʉ.)

リングサイド റിംഗ് സൈഡ് (ബോക്സിംഗ്). (r̲iṃgʉ saiḍʉ (bōksiṃgʉ).)

リングプル റിംഗ് പുൾ (ടിന്നിൽ അടച്ച പാനീയങ്ങളും മറ്റും തുറക്കാനുള്ള സംവിധാനം). (r̲iṃgʉ pul (ṭinnil aṭacca pānīyaṅṅaḷuṃ mar̲r̲uṃ tur̲akkānuḷḷa saṃvidhānaṃ).)

りんげつ 臨月 ഗർഭധാരണത്തിന്റെ അവസാനമാസം. (garbhadhāraṇattinr̲e avasānamāsaṃ.) 彼女は(今月が)〜だ അവൾ (ഈ മാസം) പ്രസവിക്കേണ്ടതാണ്. (avaḷ (ī māsaṃ) prasavikkēṇṭatāṇʉ.)

リンゲル

リンゲルちゅうしゃ リンゲル注射 റിങ്കേർസ് വിലയനം കുത്തിവയ്ക്കൽ. (r̲iṅkērsʉ vilayanaṃ kuttivaykkal.)

りんけん 臨検 ഔദ്യോഗിക പരിശോധന; മിന്നൽ പരിശോധന. (audyōgika pariśōdhana; minnal pariśōdhana.) 〜する മിന്നൽ പരിശോധന നടത്തുക. (minnal pariśōdhana naṭattuka.)

リンゴ 林檎 ആപ്പിൾ. (āppiḷ.)

りんごしゅ 林檎酒 സിഡെർ (പുളിപ്പിച്ച ആപ്പിൾനീരിൽനിന്നുണ്ടാക്കുന്ന പാനീയം); വിനാഗിരി; ആപ്പിൾ വീഞ്ഞ്. (siḍer (puḷippicca āppiḷnīrilninnuṇṭākkunna pānīyaṃ); vināgiri; āppiḷ vīññʉ.)

りんこう 燐光 〜(を発する)പ്രഭ (പരത്തുക). (prabha (parattuka).)

りんこう 臨港

りんこうてつどう 臨港鉄道 തുറമുഖ തീവണ്ടിപ്പാത. (tur̲amukha tīvaṇṭippāta.)

りんこうれっしゃ 臨港列車 "ബോട്ട് ട്രെയിൻ" (തുറമുഖത്തേക്കോ ബോട്ട് ജെട്ടിയിലേക്കോ യാത്രക്കാരെ എത്തിക്കുന്ന ട്രെയിൻ).. ("bōṭṭʉ ṭreyin" (tur̲amukhattēkkō bōṭṭʉ jeṭṭiyilēkkō yātrakkāre ettikkunna ṭreyin)..)

りんこうせき 燐鉱石 ഫോസ്ഫേറ്റ് ധാതു. (phōsphēr̲r̲ʉ dhātu.)

りんごく 隣国 അയൽരാഷ്ട്രം. (ayalrāṣṭraṃ.)

りんさく 輪作 വിളപരിവൃത്തി; മാറിമാറി കൃഷി. (viḷaparivr̥tti; mār̲imār̲i kr̥ṣi.) 〜する പല വിളകളും മാറിമാറി കൃഷിചെയ്യുക. (pala viḷakaḷuṃ mār̲imār̲i kr̥ṣiceyyuka.)

りんさん 燐酸 ഫോസ്ഫോറിക്ക് അമ്ലം. (phōsphōr̲ikkʉ amlaṃ.)

りんさんカルシウム 燐酸カルシウム കാൽസ്യം ഫോസ്ഫേറ്റ്. (kālsyaṃ phōsphēr̲r̲ʉ.)

りんさんひりょう 燐酸肥料 ഫോസ്ഫാറ്റിക്ക് രാസവളം. (phōsphār̲r̲ikkʉ rāsavaḷaṃ.)

りんさんぶつ 林産物 വനവിഭവങ്ങൾ (ഉല്പന്നങ്ങൾ). (vanavibhavaṅṅaḷ (ulpannaṅṅaḷ).)

りんし 臨死

りんしたいけん 臨死体験 《*abbr.* NDE》. ജീവന്മരണ അനുഭവം; മരിച്ചുജീവിച്ച അനുഭവം. (jīvanmaraṇa anubhavaṃ; mariccujīvicca anubhavaṃ.)

りんじ 臨時

〜の പ്രത്യേകമായ; താല്കാലികമായ; (pratyēkamāya; tālkālikamāya;) 〜に പ്രത്യേകമായി; താല്കാലികമായി. (pratyēkamāyi; tālkālikamāyi.) ◇りんじきゅうぎょう 臨時休業 ① പ്രത്യേക ഒഴിവ്. (pratyēka oḻivʉ.) ②《掲示》(നോട്ടീസ്) ഇന്നു പ്രവർത്തിക്കുന്നതല്ല. ((nōṭṭīssʉ) innu pravarttikkunnatalla.) ◇りんじきょういん 臨時教員 പകരക്കാരനായ അദ്ധ്യാപകൻ. (pakarakkāranāya addhyāpakan.) ◇りんじこっかい 臨時国会 ജനപ്രതിനിധി സഭ (ജപ്പാനിലെ)യുടെ പ്രത്യേക സമ്മേളനം (അസാധാരണ സമ്മേളനം). (janapratinidhi sabha (jappānile)yuṭe pratyēka sammēḷanaṃ (asādhāraṇa sammēḷanaṃ).) ◇りんじしけん 臨時試験 പ്രത്യേക പരീക്ഷ. (pratyēka parīkṣa.) ◇りんじぞうかん 臨時増刊 പ്രത്യേക പതിപ്പ്. (pratyēka patippʉ.) ◇りんじニュース 臨時ニュース പ്രത്യേക വാർത്ത. (pratyēka vārtta.) ◇りんじひ 臨時費 ①(臨時支出)യാദൃച്ഛികമായി വന്നുപെടുന്ന ചെലവുകൾ. (yādr̥cchikamāyi vannupeṭunna celavukaḷ.) ②(予備費)അടിയന്തിരാവശ്യത്തിന്നായുള്ള തുകകൾ. (aṭiyantirāvaśyattinnāyuḷḷa tukakaḷ.) ◇りんじびん 臨時便 പ്രത്യേക പറക്കൽ (യാത്രാവിമാനത്തിന്റെ). (pratyēka par̲akkal (yātrāvimānattinr̲e).) ◇りんじやとい 臨時雇い താത്കാലിക ജോലിക്കാരൻ. (tātkālika jōlikkāran.) ◇りんじよさん 臨時予算 താത്കാലിക ബജറ്റ്. (tātkālika bajar̲r̲ʉ.) ◇りんじれっしゃ 臨時列車 സ്പെഷ്യൽ ട്രെയിൻ; പ്രത്യേകവണ്ടി. (speṣyal ṭreyin; pratyēkavaṇṭi.)

りんしつ 隣室 തൊട്ടടുത്ത മുറി. (toṭṭaṭutta mur̲i.)

りんじゅう 臨終

〜に മരണശയ്യയിൽ; അന്ത്യമുഹൂർത്തത്തിൽ; (maraṇaśayyayil; antyamuhūrttattil;) 〜の言葉 അന്ത്യമൊഴി. (antyamoḻi.)

りんしょう 輪唱 MUS (സംഗീതം) ആവർത്തനക്രമേണ ഗാനം ആലപിക്കൽ. ((saṃgītaṃ) āvarttanakramēṇa gānaṃ ālapikkal.)

りんしょう 臨床 〜の(的に)ചികിത്സാലയസംബന്ധി(യായ). (cikitsālayasaṃbandhi(yāya).) ◇りんしょうい 臨床医 വൈദ്യൻ. (vaidyan.) ◇りんしょういがく 臨床医学 ചികിത്സാലയ ഔഷധപഠനശാസ്ത്രം. (cikitsālaya auṣadhapaṭhanaśāstraṃ.) ◇りんしょうげか 臨床外科 ചികിത്സാലയ ശസ്ത്രക്രിയ. (cikitsālaya śastrakriya.) ◇りんしょうけんさぎし 臨床検査技師 ക്ലിനിക്കൽ ടെക്നീഷ്യൻ. (klinikkal ṭeknīsyan.) ◇りんしょうしけん 臨床試験 ക്ലിനിക്കൽ ടെസ്റ്റ്. (klinikkal ṭesr̲r̲ʉ.) ◇りんしょうしんりし 臨床心理士 ക്ലിനിക്കൽ സൈക്കോളജിസ്റ്റ്. (klinikkal saikkōḷajisr̲r̲ʉ.) ◇りんしょうちりょう 臨床治療 ക്ലിനിക്കൽ ചികിത്സ. (klinikkal cikitsa.) ◇りんしょうデータ 臨床データ ക്ലിനിക്കൽ ഡാറ്റ. (klinikkal ḍār̲r̲a.)

りんじょう 臨場 ◇りんじょうかん 臨場感 സാന്നിദ്ധ്യം; സംഭവസ്ഥലത്ത് നില്ക്കുകയാണെന്ന പ്രതീതി (ജനിപ്പിക്കുക). (sānniddhyaṃ; saṃbhavasthalattʉ nilkkukayāṇenna pratīti (janippikkuka).)

りんしょく 吝嗇 ☞ けち.

りんじん 隣人　അയൽവാസി. (ayalvāsi.)

りんじんあい 隣人愛　അയൽവാസിയോടുള്ള സ്നേഹം. (ayalvāsiyōṭuḷḷa snēham.)

リンス　റിൻസ് (കഴുകൽ). (ṟinsŭ (kaḻukal).) ～する കഴുകുക. (kaḻukuka.)

りんせき 臨席　～する സന്നിഹിതനാവുക; ഹാജരാവുക. (sannihitanāvuka; hājarāvuka.)

りんせきしゃ 臨席者　① സന്നിഹിതരായവർ. (sannihitarāyavar.) ② (総称)ഹാജർ; സാന്നിദ്ധ്യം. (hājar; sānniddhyam.)

りんせつ 隣接　～する സമീപസ്ഥമാവുക. (samīpasthamāvuka.)

りんせつちょうそん 隣接町村　തൊട്ടുകിടക്കുന്ന നഗരങ്ങളും ഗ്രാമങ്ങളും. (toṭṭukiṭakkunna nagaraṅṅaḷum grāmaṅṅaḷum.)

リンチ　～を加える ലിഞ്ച് ചെയ്യുക (ജനക്കൂട്ടം കൈയേറി ശിക്ഷ നടപ്പാക്കുക). (liñcŭ ceyyuka (janakkūṭṭam kaiyēṟi śikṣa naṭappākkuka).)

りんてんき 輪転機　റോട്ടറി പ്രസ്സ്. (ṟōṭṭaṟi prassŭ.)

りんどう 林道　മരക്കൂട്ടത്തിന്റെ ഇടയിലൂടെയുള്ള വഴി. (marakkūṭṭattinṟe iṭayilūṭeyuḷḷa vaḻi.)

リンドウ 龍胆　BOT നീലയോ വെള്ളയോ ചുമപ്പോ മഞ്ഞയോ പൂക്കളുണ്ടാകുന്ന ഒരുതരം പൂച്ചെടി. (nīlayō veḷḷayō cumappō maññayō pūkkaḷuṇṭākunna orutaram pūcceṭi.)

りんどく 輪読 ～する ഊഴമിട്ടു വായിക്കുക (ഒരു പുസ്തകം). (ūḻamiṭṭu vāyikkuka (oru pustakam).)

りんどくかい 輪読会　വായനക്കൂട്ടം. (vāyanakkūṭṭam.)

りんね 輪廻　ആത്മാവിന്റെ ദേഹാന്തരപ്രാപ്തി. (ātmāvinṟe dēhāntaraprāpti.)

リンネル　ലിനൻ. (linen.)

リンパ　◇リンパえき リンパ液　ലസീക്ക; മേദോവാഹിനികളിലൂടെ പ്രവഹിക്കുന്ന ദ്രവവസ്തു. (lasīkka; mēdōvāhinikaḷilūṭe pravahikkunna dravavastu.) ◇リンパきゅう リンパ球　ലസീകകോശം. (lasīkakōśam.) ◇リンパせん リンパ腺　ലസീകഗ്രന്ഥി. (lasīkagranthi.) ◇リンパせんえん リンパ腺炎　ലസീകഗ്രന്ഥി വീക്കം. (lasīkagranthi vīkkam.)

りんばん 輪番　～に ഊഴമിട്ട്; ക്രമമനുസരിച്ച്. (ūḻamiṭṭŭ; kramamanusariccŭ.)

りんばんせい 輪番制　ഊഴപ്രകാരമുള്ള സമ്പ്രദായം; ഊഴവ്യവസ്ഥ. (ūḻaprakāramuḷḷa sampradāyam; ūḻavyavastha.)

りんびょう 淋病　① ഗൊണൊറിയ (പകർച്ചവ്യാധി). (goṇoṟiya (pakarccavyādhi).) ② *slang* ലൈംഗികരോഗം. (laimgikarōgam.)

りんや 林野　കാടും വയലും. (kāṭum vayalum.)

りんやちょう 林野庁　വനസംരക്ഷണവകുപ്പ്. (vanasamrakṣaṇavakuppŭ.)

りんり 倫理　ധർമ്മശാസ്ത്രം; സദാചാരസംഹിത. (dharmmaśāstram; sadācārasamhita.)～的 സദാചാരസംബന്ധിയായ. (sadācārasambandhiyāya.)

りんりがく 倫理学　ധർമ്മശാസ്ത്ര പഠനം. (dharmmaśāstra paṭhanam.)

りんりがくしゃ 倫理学者　സദാചാരനിഷ്ഠൻ; ധർമ്മശാസ്ത്രചിന്തകൻ. (sadācāraniṣṭhan; dharmmaśāstracintakan.)

りんりつ 林立 ～する അടുത്തടുത്ത് നിലകൊള്ളുക; മുട്ടിയുരുമ്മുക. (aṭuttaṭuttŭ nilakoḷḷuka; muṭṭiyurummuka.)

りんりん　～鳴る [鳴らす] ചിലമ്പൊലി; മണിമുട്ടുക. (cilampoli; maṇimuṭṭuka.)

りんりん 凛々　勇気～としている തികഞ്ഞ ചുണക്കുട്ടിയായിരിക്കുക. (tikañña cuṇakkuṭṭiyāyirikkuka.)

る

ルアー　(魚釣りの)ല്യൂർ (ചൂണ്ടയിലിടുന്ന ഇര). (lyūr (cūṇṭayiliṭunna ira).)

るい 累　～を及ぼす (മറ്റുള്ളവരെ) ബുദ്ധിമുട്ടിപ്പിക്കുക; വിഷമത്തിലേക്ക് വലിച്ചിടുക. ((maṟṟuḷḷavare) buddhimuṭṭippikkuka; viṣamattilēkkŭ valicciṭuka.)

るい 塁　BASEBALL (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിലെ) ബെയ്സ്. ((beysbāḷkkaḷiyile) beysŭ.) ～を踏む（につく）ബെയിസിൽ ചവുട്ടി നീങ്ങുക (പിടിച്ചുനില്ക്കുക). (beyisil cavuṭṭi nīṅṅuka (piṭiccunilkkuka).)

るいしん 塁審　ബെയ്സ് അമ്പയർ. (beysŭ ampayar.)

るい 類　തരം; ജാതി; വർഗ്ഗം. (taram; jāti; varggam.) ～のない（まれな[മരെന]）(先例[സെൻരെയ്ഇ]のない[നൊനഇ]）അനോപമമായ; അപൂർവമായ; അഭൂതപൂർവമായ; (anōpamamāya; apūrvamāya; abhūtapūrvamāya;) ～をもって集まる *prov* ഒരേ തൂവൽപ്പക്ഷികൾ ഒന്നിച്ചു ചേക്കേറുന്നു. (orē tūvalppakṣikaḷ onniccu cēkkēṟunnu.)

るいく 類句　സമാനാർത്ഥകമായ പദസമുച്ചയം. (samānārtthakamāya padasamuccayam.)

るいけい 累計　☞ 総計.

るいけい 類型　മാതൃക; ഉദാഹരണം. (mātṛka; udāharaṇam.)

るいご 類語　സമാനാർത്ഥകമായ പദം. (samānārtthakamāya padam.)

るいごじてん 類語辞典　സമാനാർത്ഥ പദങ്ങളുടെ നിഘണ്ടു. (samānārttha padaṅṅaḷuṭe nighaṇṭu.)

るいじ 類似　സാദൃശ്യം; സമാനത. (sādṛśyam; samānata.) ～する സാദൃശ്യം പുലർത്തുക; ഒരുപോലെയായിരിക്കുക. (sādṛśyam pularttuka; orupōleyāyirikkuka.)

るいじひん 類似品　വ്യാജൻ; അനുകരണം. (vyājan; anukaraṇam.)

るいしょ 類書　സമാനഗ്രന്ഥം. (samānagrantham.)

るいしょう 類焼
～する തീപ്പിടിക്കുക; അഗ്നിബാധയ്ക്കിരയാവുക; (tīppiṭikkuka; agnibādhayŭkkirayāvuka;) ～を免れる തീപ്പിടുത്തത്തിൽനിന്നും രക്ഷപ്പെടുക. (tīppiṭuttattilninnum rakṣappeṭuka.) ◇るいしょうかおく 類焼家屋　അഗ്നിബാധയിൽ നശിച്ച വീടുകൾ. (agnibādhayil naśicca vīṭukaḷ.) ◇るいしょうしゃ 類焼者　അഗ്നിബാധയിൽ ദുരിതമനുഭവിക്കുന്നവർ. (agnibādhayil duritamanubhavikkunnavar.)

るいしん 累進　ഒന്നിന്നു പുറകെ മറ്റൊന്നായി സ്ഥാനക്കയറ്റം. (onninnu puṟake maṟṟonnāyi sthānakkayaṟṟam.)

るいしん(か)ぜい 累進(課)税　ക്രമേണ ഉയർന്നുവരുന്ന നികുതി (നിർണ്ണയം). (kramēṇa uyarnnuvarunna nikuti (nirṇṇayam).)

るいじんえん 類人猿　മനുഷ്യക്കുരങ്ങ്. (manuṣyakkuraṅṅŭ.)

るいすい 類推 സാദൃശ്യം; സാമ്യം. (sādṛśyaṃ; sāmyaṃ.) ～する അനുമാനിക്കുക. (anumānikkuka.) ～によって സാദൃശ്യംകൊണ്ട്. (sādṛśyaṃkoṇṭu.)

るいする 類する സദൃശമാവുക; സമാനത പുലർത്തുക. (sadṛśamāvuka; samānata pularttuka.)

るいせき 累積 സഞ്ചയം; കൂമ്പാരം. (sañcayaṃ; kūmpāraṃ.) ～する കൂനകൂട്ടുക; കൂട്ടിവയ്ക്കുക. (kūnakūṭṭuka; kūṭṭivaykkuka.) ～的 സഞ്ചിതരൂപത്തിലുള്ള. (sañcitarūpattilulla.)

るいせきあかじ 累積赤字 സഞ്ചിത കമ്മി. (sañcita kammi.)

るいせきさいむ 累積債務 സഞ്ചിതകടം. (sañcitakaṭaṃ.)

るいせん 涙腺 MEDICAL ബാഷ്പോൽപ്പാദക ഗ്രന്ഥി. (bāṣpōlppādaka granthi.)

るいはん 累犯

るいはんしゃ 累犯者 LEGAL കുറ്റകൃത്യങ്ങൾ ആവർത്തിച്ചുചെയ്യുന്ന (കുറ്റവാളി). (kuṟṟakṛtyaṅṅaḷ āvartticcuceyyunna (kuṟṟavāḷi).)

るいべつ 類別 തരംതിരിവ്. (taraṃtirivu.) ～する തരംതിരിക്കുക. (taraṃtirikkuka.)

るいるい 累々 ～として കൂനയായി; കൂമ്പാരമായി. (kūnayāyi; kūmpāramāyi.)

るいれい 類例 സമാനസംഭവം; ഉദാഹരണം. (samānasaṃbhavaṃ; udāharaṇaṃ.) ～のない അഭൂതപൂർവമായ; അനോപമമായ. (abhūtapūrvamāya; anōpamamāya.)

ルー ⟦F.⟧ COOK ഒരു ഫ്രഞ്ച് വിഭവം (പാചകം). (oru phrañcu vibhavaṃ (pācakaṃ).)

ルーキー റൂക്കി (പരിചയം ലഭിച്ചിട്ടില്ലാത്ത പുതുതായി സൈന്യത്തിലും മറ്റും തിരഞ്ഞെടുക്കപ്പെട്ട വ്യക്തി). (ṟūkki (paricayaṃ labhicciṭṭillātta pututāyi sainyattiluṃ maṟṟuṃ tiraññeṭukkappeṭṭa vyakti).)

ルージュ ① ⟦F.⟧ റൂഷ്; മുഖരാഗം; കവിളിൽ പുരട്ടുന്ന ചായം. (ṟūṣu; mukharāgaṃ; kaviḷil puraṭṭunna cāyaṃ.) ② （口紅）ലിപ്സ്റ്റിക്ക്. (lipsṟṟikku.)

ルーズ ～な അയഞ്ഞ; അശ്രദ്ധമായ; അനവധാനമായ. (ayañña; aśraddhamāya; anavadhānamāya.)

ルーズリーフ ലൂസ്ലീഫ് നോട്ട്ബുക്ക്. (lūslīphu nōṭṭbukku.)

ルーチン പതിവുള്ള; ദിനചര്യ; റൂട്ടീൻ; കാര്യക്രമം. (pativuḷḷa; dinacarya; ṟūṭṭīn; kāryakramaṃ.)

ルーチンワーク ദിനംതോറുമുള്ള ജോലി; ദിനചര്യ. (dinaṃtōṟumuḷḷa jōli; dinacarya.)

ルーツ റൂട്സ്; വേര്; ആരൂഢം (ഒരാളുടെ). (ṟūṭsu; vēru; ārūḍhaṃ (orāḷuṭe).)

ルート ① റൂട്ട് (മാർഗ്ഗം). (ṟūṭṭu (mārggaṃ).) 正規の（やみ）～で നീതിപൂർവമായ വഴികളിലൂടെ (അന്യായമായ വഴികളിലൂടെ). (nītipūrvamāya vaḻikaḷilūṭe (anyāyamāya vaḻikaḷilūṭe).) ② MATH വർഗ്ഗമൂലം (ഗണിതം). (varggamūlaṃ (gaṇitaṃ).)

ルーフ റൂഫ് (മേൽപ്പുര). (ṟūphu (mēlppura).)

ルーフキャリア റൂഫ്റേക്ക് (വാഹനങ്ങളുടെയും മറ്റും മുകളിൽ സാധനങ്ങൾ വയ്ക്കാൻ ഉള്ള സംവിധാനം). (ṟūphṟēkku (vāhanaṅṅaḷuṭeyuṃ maṟṟuṃ mukaḷil sādhanaṅṅaḷ vaykkān uḷḷa saṃvidhānaṃ).)

ルーフバルコニー മേൽക്കൂരയുള്ള ബാൽക്കണി. (mēlkkūrayuḷḷa bālkkaṇi.)

ループ

ループせん ループ線 ലൂപ്പ് ലൈൻ (റെയിൽപ്പാത). (lūppu lain (ṟeyilppāta).)

ループタイ "ബോളൊ"നെക്ക് ടൈ (അമേരിക്കയിലും മറ്റും പ്രചാരത്തിലുള്ള, ചരട് പോലുള്ള ഒരു തരം നെക് ടൈ). ("bōḷa"nekku ṭai (amērikkayiluṃ maṟṟuṃ pracārattiluḷḷa, caraṭu pōluḷḷa oru taraṃ neku ṭai).)

ルーブル （ロシア連邦の貨幣）റൂബിൾ (റഷ്യൻ നാണയം). (ṟūbiḷ (ṟaṣyan nāṇayaṃ).)

ルーペ ലൂപ്പെ (ഭൂതക്കണ്ണാടി); (രത്നക്കല്ലിന്റെ ഗുണം). (lūppe (bhūtakkaṇṇāṭi); (ratnakkalliṉṟe guṇaṃ).)

ルーム റൂം. (ṟūṃ.)

ルームサービス റൂം സർവീസ്. (ṟūṃ sarvīsu.)

ルームチャージ റൂം ചാർജ്. (ṟūṃ cārju.)

ルームメイト റൂം മെയിറ്റ്. (ṟūṃ meyiṟṟu.)

ルール റൂൾ. (ṟūḷ.) ～に反する നിയമവിരുദ്ധമായ. (niyamaviruddhamāya.) ～を守る നിയമം പാലിക്കുക. (niyamaṃ pālikkuka.)

ルーレット ⟦F.⟧ റൂലെറ്റ് (ഒരുതരം ചൂതുകളി). (ṟūleṟṟu (orutaraṃ cūtukaḷi).)

ルクス ［照度］［ラクス］ലക്സ് (പ്രകാശം അളക്കുന്ന മാത്ര) (laksu (prakāśaṃ aḷakkunna mātra))

るざい 流罪 നാടുകടത്തൽ. (nāṭukaṭattal.) ～に処せられる നാടുകടത്തപ്പെടുക. (nāṭukaṭattappeṭuka.)

るざいにん 流罪人 നാടുകടത്തപ്പെട്ട വ്യക്തി. (nāṭukaṭattappeṭṭa vyakti.)

るす 留守

～にする（勉強［ബെൻക്യോ］などを［നദൊവൊ］）. വീട്ടിലില്ലാതിരിക്കുക; പുറത്തായിരിക്കുക; അവഗണിക്കുക (പഠനം); (vīṭṭilillātirikkuka; puṟattāyirikkuka; avagaṇikkuka (paṭhanaṃ);) ～中に ഇല്ലാത്ത (വീട്ടിൽ) സമയത്ത്. (illātta (vīṭṭil) samayattu.) ◇るすたく 留守宅 സ്വന്തം വീട്ടിൽനിന്നും വിട്ടുതാമസിക്കുന്ന സ്ഥലം (വീട്). (svantaṃ vīṭṭilninnuṃ viṭṭutāmasikkunna sthalaṃ (vīṭu).) ◇るすばん 留守番 ① (വീട്) സൂക്ഷിക്കൽ. ((vīṭu) sūkṣikkal.) ② （人）(വീട്) സൂക്ഷിപ്പുകാരൻ. ((vīṭu) sūkṣippukāran.) ◇るすばんをする 留守番をする ഒരാളുടെ വീട് (മറ്റൊരാൾ) സൂക്ഷിക്കുക. (orāḷuṭe vīṭu (maṟṟorāḷ) sūkṣikkuka.) ◇るすばんでんわ 留守番電話 ആളില്ലാത്തപ്പോൾ പ്രവർത്തിക്കുന്ന "ടെലഫോൺ ആൻസറിംഗ്" യന്ത്രം; ആൻസറിംഗ് ഫോൺ. (āḷillāttappōḷ pravarttikkunna "ṭelaphōṇ ānsaṟiṃgu" yantraṃ; ānsaṟiṃgu phōṇ.)

ルックス ［容貌］ലുക്ക്സ് (ബാഹ്യവീക്ഷണം). (lukksu (bāhyavīkṣaṇaṃ).)

るつぼ 坩堝 തീച്ചൂള; ഉരുക്കുമൂശ; സൂക്ഷ്മശോധന. (tīccūḷa; urukkumūśa; sūkṣmaśōdhana.)

ルテチウム CHEM《*Symbol* Lu》ലുത്തേശ്യം (മൂലകം). (luttēśyaṃ (mūlakaṃ).)

ルテニウム CHEM《*symb.* Ru》രുത്തേനിയം (മൂലകം). (ruttēniyaṃ (mūlakaṃ).)

るてん 流転 ①（変転）ഉയർച്ചയും താഴ്ചയും. (uyarccayuṃ tāḻcayuṃ.) ②（流浪）അലച്ചിലുകൾ. (alaccilukaḷ.) ③（輪廻（りんね））പരകായപ്രവേശനം (ആത്മാവിന്റെ). (parakāyapravēśanaṃ (ātmāviṉṟe).)

ルネッサンス റിനെസ്സൻസ് (യൂറോപ്യൻ നവോത്ഥാനം). (ṟinessansu (yūṟōpyan navōthānaṃ).)

ルビ PRINTING റൂബി (അച്ചടി ടൈപ്പ്). (ṟūbi (accaṭi ṭaippu).) ～を振る "കാന"ലിപികൾ (ചൈനീസ് ചിത്രലിപികൾക്കൊപ്പം) ചെറിയ ലിപികളിൽ മുദ്രണം ചെയ്യുക. ("kāna"lipikaḷ (cainīsu citralipikaḷkkoppaṃ) ceṟiya lipikaḷil mudraṇaṃ ceyyuka.)

ルビー റൂബി. (ṟūbi.) ～色の റൂബി നിറമുള്ള. (ṟūbi niṟamuḷḷa.)

ルピー　（インドなどの貨幣）രൂപ (ഇന്ത്യയിലെയും മറ്റും നാണയം). (rūpa (intyayileyuṃ maṟṟuṃ nāṇayaṃ).)

ルビジウム CHEM《*symb.* Rb》രുബിഡിയം (മൂലകം). (rubiḍiyaṃ (mūlakaṃ).)

ルピナス　[[植] [ルーパイン] റോസ്, മഞ്ഞ, നീലപ്പൂക്കളുള്ള പയറുവർഗ്ഗത്തിൽപ്പെട്ട ചെടി. (ṟōsɨ, maññа, nīlappūkkaḷuḷḷa payaṟuvarggattilppeṭṭa ceṭi.)

るふ 流布　～する（本などが）;（うわさが）. പ്രചരിക്കുക; പ്രചാരത്തിലായിരിക്കുക; വൻ പ്രചാരമുണ്ടായിരിക്കുക (കിംവദന്തി). (pracarikkuka; pracārattilāyirikkuka; van pracāramuṇṭāyirikkuka (kiṃvadanti).)

ルポ, ルポタージュ　റിപ്പോർട്ടിൻറെ ഫലം; റിപ്പോർട്ടേജ്; റിപ്പോർട്ട്. (ṟippōrṭṭinṟe phalaṃ; ṟippōrṭṭējɨ; ṟippōrṭṭɨ.)

ルミノール　CHEM ല്യൂമിനോൾ (ഇരുട്ടിൽ പ്രഭപരത്തുന്ന ഒരുതരം രാസമിശ്രിതം. (luminōḷ (iruṭṭil prabhaparattunna orutaraṃ rāsamiśritaṃ.)

ルミノールはんのう ルミノール反応　ല്യൂമിനോൾ പ്രതികർമ്മം. (luminōḷ pratikarmmaṃ.)

るり 瑠璃　～（色）(നിറം) ഇന്ദ്രനീലം. ((niṟaṃ) indranīlaṃ.)

るる 縷々　വിശദമായി (വിവരിക്കുക). (viśadamāyi (vivarikkuka).)

るろう 流浪

～する അലഞ്ഞുതിരിയുക; (alaññutiriyuka;) ～の旅 അലഞ്ഞുതിരിയലുകൾ; (alaññutiriyalukaḷ;) ～の民 നാടോടികൾ. (nāṭōṭikaḷ.)

ルンバ　MUS ～を踊る രുംബ; ഒരുതരം നൃത്തം (സംഗീതം). (ruṃba; orutaraṃ nṛttaṃ (saṃgītaṃ).)

ルンペン　① [G. *Lumpen*] തെണ്ടിത്തിരിയുന്നവൻ. (teṇṭittiriyunnavan.) ②（失業者）വൈരാഗി; വീടും വേലയുമില്ലാത്തവൻ. (vairāgi; vīṭuṃ vēlayumillāttavan.)

れ

レ　MUS രെ (സംഗീതസ്വരം). (re (saṃgītasvaraṃ).)

レア　റെയർ. (ṟeyar.)

レアアース（ガス）　റെയർ എർത്ത് (ഗ്യാസ്). (reyar erttɨ (gāsɨ).)

レアチーズケーキ　ബെയ്ക്ക് ചെയ്യാത്ത ചീസ് കേയ്ക്ക്. (beykkɨ ceyyātta cīsɨ kēykkɨ.)

レアメタル　റെയർ മെറ്റൽസ്. (ṟeyar meṟṟalsɨ.)

れい 礼　① തലകുനിക്കൽ; അഭിവാദ്യം. (talakunikkal; abhivādyaṃ.) ②［礼儀］ഉപചാരക്രമം; മര്യാദ. (upacārakramaṃ; maryāda.) ～をする（おじぎ［ഒജിഗി］）（帽子［ബോഷി］をとって［വൊത്തൊത്തെ］）（敬礼［കെഇരെഇ］）തല കുനിക്കുക; തൊപ്പിയെടുക്കുക (അഭിവാദനസൂചകമായി); (tala kunikkuka; toppiyeṭukkuka (abhivādanasūcakamāyi);) ～を失する മര്യാദകേട് കാട്ടുക; (maryādakēṭɨ kāṭṭuka;) ～を述べる നന്ദി പറയുക; നന്ദി പ്രകടിപ്പിക്കുക; (nandi paṟayuka; nandi prakaṭippikkuka;) お～をする（もらう）പ്രതിഫലം നല്കുക (സ്വീകരിക്കുക); (pratiphalaṃ nalkuka (svīkarikkuka);) …のお～に …നുള്ള നന്ദിസൂചകമായി;…നുള്ള പ്രതിഫലമായി. (...nuḷḷa nandisūcakamāyi;...nuḷḷa pratiphalamāyi.)

れい 例　①［慣例］ആചാരം; സാധാരണ പതിവ്. (ācāraṃ; sādhāraṇa pativɨ.) ②（先例）കീഴ്നടപ്പ്. (kīḻnaṭappɨ.) ③（類例）ഉദാഹരണം; മാതൃക. (udāharaṇaṃ; mātṛka.) ④（実例）ഉദാഹരണം. (udāharaṇaṃ.) ⑤（場合）സമാന സംഭവം. (samāna saṃbhavaṃ.) ～になく അഭൂതപൂർവമായി; (abhūtapūrvamāyi;) ～にならう മാതൃക പിന്തുടരുക; (mātṛka pintuṭaruka;) ～の［いつもの］പതിവുള്ള; സ്വാഭാവികമായ; (pativuḷḷa; svābhāvikamāya;) ～のとおり പതിവുപോലെ; (pativupōle;) ～のない മുമ്പില്ലാത്ത വിധം. (mumpillātta vidhaṃ.)

れい 零　പൂജ്യം. (pūjyaṃ.) 0.5 പൂജ്യം ദശാംശം -അഞ്ച്. (pūjyaṃ daśāṃśaṃ -añcɨ.) 106 番（電話［ദെൻവ］）-ഒന്ന് പൂജ്യം -ആറ് നമ്പർ. ടെലഫോൺ നമ്പർ. (-onnɨ pūjyaṃ -āṟɨ nampar. ṭelaphōṇ nampar.)

れい 霊　① ആത്മാവ്; പ്രേതം. (ātmāvɨ; prētaṃ.) ～的な ആത്മീയമായ. (ātmīyamāya.) ②（亡霊）ഭൂതം. (bhūtaṃ.)

レイ　(ഹവായി ദ്വീപിലെ) കഴുത്തിലിടുന്ന പൂമാല (ലെയി). ((havāyi dvīpile) kaḻuttiliṭunna pūmāla (leyi).)

レイアウト　～する ലെയ് ഔട്ട് തീരുമാനിക്കുക. (leyɨ auṭṭɨ tīrumānikkuka.)

れいあんしつ 霊安室　മരണപ്പെട്ടവരുടെ ദേഹങ്ങളോ അസ്ഥിയോ സൂക്ഷിക്കുന്ന മുറി. (maraṇappeṭṭavaruṭe dēhaṅṅaḷō asthiyō sūkṣikkunna muṟi.)

れいえん 霊園　സെമിത്തെരി. (semitteri.)

(レイオフ)（一時解雇）(ഫാക്റ്ററി) ലെ ഓഫ്. ((phākṟṟari) le ōphɨ.)

レイオフせい レイオフ制　(ഫാക്റ്ററി) ലെ ഓഫ് സമ്പ്രദായം. ((phākṟṟari) le ōphɨ sampradāyaṃ.)

れいか 零下

零下 30 度 (れいか 30 ど)　പൂജ്യത്തിനും മുപ്പത് ഡിഗ്രി താഴ്ന്ന താപനില. (pūjyattinuṃ muppatɨ ḍigri tāḻnna tāpanila.)

れいか 冷夏　തണുപ്പുള്ള ഗ്രീഷ്മം. (taṇuppuḷḷa grīṣmaṃ.)

れいかい 例会　സാധാരണ പൊതുയോഗം. (sādhāraṇa potuyōgaṃ.) 毎月の～പ്രതിമാസ പൊതുയോഗം. (pratimāsa potuyōgaṃ.)

れいかい 霊界　ആത്മീയലോകം. (ātmīyalōkaṃ.)

れいがい 冷害　കൊടുംതണുപ്പുകൊണ്ടുള്ള നാശനഷ്ടം. (koṭuṃtaṇuppukoṇṭuḷḷa nāśanaṣṭaṃ.)

れいがい 例外　വ്യത്യസ്തത; -അപവാദം. (vyatyastata; -apavādaṃ.) ～の വ്യത്യസ്തമായ. (vyatyastamāya.) ～なく വിട്ടുവീഴ്ചയില്ലാതെ. (viṭṭuvīḻcayillāte.) …は～として …….നെ -ഒഴിച്ചുനിർത്തി. (…….ne -oḻiccunirtti.) …は～とする … ൻറെ കാര്യത്തിൽ വിട്ടുവീഴ്ച കാട്ടുകയാണ് (ഞങ്ങൾ). (… nṟe kāryattil viṭṭuvīḻca kāṭṭukayāṇɨ (ñaṅṅaḷ).)

れいかん 霊感　ആവേശം. (āvēśaṃ.)（突然）～を受ける ആവേശം കൊള്ളുക. (āvēśaṃ koḷḷuka.)

れいかんしょう 冷感症　(സ്ത്രീകളിലെ) ലൈംഗിക മരവിപ്പ്. ((strīkaḷile) laiṃgika maravippɨ.)

れいき 冷気　ശീതം; തണുപ്പ്. (śītaṃ; taṇuppɨ.)

れいぎ 礼儀　① വിനയം; മര്യാദ. (vinayaṃ; maryāda.) ②［作法］പെരുമാറ്റച്ചട്ടം. (perumāṟṟaccaṭṭaṃ.) ～正しい（正しく）വിനയം (വിനയത്തോടെ). (vinayaṃ (vinayattōṭe).) ～を知らない മര്യാദയ്ക്കു പെരുമാറാൻ അറിയാതിരിക്കുക. (maryādaykku perumāṟān aṟiyāti-

rikkuka.) 〜にはずれる മര്യാദയ്ക്ക് നിരക്കുന്നതല്ലാതായിരിക്കുക. (maryādaykkŧ nirakkunnatallātāyirikkuka.)
れいきゃく 冷却 〜する [冷やす] (さめる). ശീതീകരിക്കുക; തണുപ്പിക്കുക. (śītīkarikkuka; taṇuppikkuka.)
れいきゃくき 冷却機 ① റഫ്രിജറേറ്റർ; കൂളർ. (raphrijarērrar; kūḷar.) ② (エンジンの) ഫ്രീസർ; റേഡിയേറ്റർ (എഞ്ചിന്റെ). (phrīsar; rēḍiyērrar (eñcinre).)
れいきゃくきかん 冷却期間 LEGAL "കൂളിംഗ് ഓഫ്"സമയം (നിയമം സംബന്ധിച്ച). ("kūlimgŧ ōphŧ"samayam (niyamam sambandhicca).)
れいきゃくざい (ざい) 冷却剤 (材) കൂളന്റ്; റഫ്രിജറന്റ്. (kūḷanrŧ; raphrijaranrŧ.)
れいきゅうしゃ 霊柩車 ശീതീകരിച്ച ശവവാഹനം. (śītīkaricca śavavāhanam.)
れいきん 礼金 ☞ 謝礼.
れいぐう 礼遇 〜する വിനയപൂർവം സ്വീകരിക്കുക; ആദരപൂർവം പെരുമാറുക. (vinayapūrvam svīkarikkuka; ādarapūrvam perumāruka.)
れいぐう 冷遇 〜する തണുത്തമട്ടിൽ സ്വീകരിക്കുക; അവഗണന നല്കുക. (taṇuttamaṭṭil svīkarikkuka; avagaṇana nalkuka.)
れいけつ 冷血 〜の തണുത്ത രക്തമുള്ള (ജീവികൾ). (taṇutta raktamuḷḷa (jīvikaḷ).)
れいけつかん 冷血漢 ഹൃദയമില്ലാത്ത വില്ലൻ. (hṛdayamillātta villan.)
れいげん 霊験 അമാനുഷക്രിയ; അത്ഭുതസംഭവം. (amānuṣakriya; atbhutasambhavam.) 〜あらたかな അത്ഭുതങ്ങൾ പ്രവർത്തിക്കുന്ന (ദേവത) (atbhutaṅṅaḷ pravarttikkunna (dēvata))
れいげん 冷厳 〜な事実 നഗ്ന (പരുഷ) യാഥാർത്ഥ്യങ്ങൾ. (nagna (paruṣa) yāthārtthyaṅṅaḷ.)
れいこう 励行 〜する (施行する); [守る] (時間を). പ്രാബല്യത്തിൽ വരുത്തുക; നിയമം പാലിക്കുക; കൃത്യനിഷ്ഠ പാലിക്കുക. (prābalyattil varuttuka; niyamam pālikkuka; kṛtyaniṣṭha pālikkuka.)
れいこく 冷酷 〜な ക്രൂരമായ; ഹൃദയമില്ലാത്ത; കഠിനഹൃദയമായ. (krūramāya; hṛdayamillātta; kaṭhinahṛdayamāya.)
れいこん 霊魂 ആത്മാവ്. (ātmāvŧ.)
れいこんふめつ 霊魂不滅 അത്മാവിന്റെ അനശ്വരത. (atmāvinre anaśvarata.)
れいさい 例祭 വാർഷികാഘോഷം. (vārṣikāghōṣam.)
れいさい 零細 〜な ചെറുകിട (വ്യാപാരി, കർഷകൻ); നിസ്സാരമായ (തുക). (cerukiṭa (vyāpāri, karṣakan); nissāramāya (tuka).)
れいじ 例示 ☞ 例証.
れいじ 零時 ① പന്ത്രണ്ട് മണി. (pantranṭŧ maṇi.) ② (昼の) നട്ടുച്ച. (naṭṭucca.) ③ (夜の) നട്ടപ്പാതിര. (naṭṭappātira.)
れいしき 礼式 ① [儀式] ചടങ്ങ്; ഉപചാരം. (caṭaṅṅŧ; upacāram.) ② [作法] മര്യാദ; പെരുമാറ്റച്ചട്ടങ്ങൾ. (maryāda; perumārraccaṭṭaṅṅaḷ.)
れいしゅ 冷酒 തണുത്തസാക്കെ (മദ്യം). (taṇuttasākke (madyam).)
れいしょ 隷書 ചൈനീസ് ചിത്രലിപികൾ പുരാതന മാതൃകയിൽ എഴുതൽ. (cainīsŧ citralipikaḷ purātana mātṛkayil eḻutal.)
れいしょう 冷笑 പുച്ഛം; നിന്ദിക്കൽ. (puccham; nindikkal.) 〜する പുച്ഛിക്കുക; പരിഹസിക്കുക. (pucchikkuka; parihasikkuka.)
れいしょう 例証
〜する ഉദാഹരിക്കുക; മാതൃക കാട്ടുക; (udāharikkuka; mātṛka kāṭṭuka;) 〜として ഉദാഹരണത്തിന്. (udāharaṇattinnŧ.)
れいじょう 令状 വാറന്റ്; റിറ്റ്. (vāranrŧ; rirrŧ.) 〜を執行する (അറസ്റ്റ്) വാറന്റ് നടപ്പാക്കുക; ((arasrrŧ) vāranrŧ naṭappākkuka;) 〜を発する (അറസ്റ്റ്) വാറന്റ് പുറപ്പെടുവിക്കുക. ((arasrrŧ) vāranrŧ purappeṭuvikkuka.)
れいじょう 令嬢 (നിങ്ങളുടെ/അയാളുടെ) മകൾ; യുവതി; പെൺകുട്ടി. ((niṅṅaḷuṭe/ayāḷuṭe) makaḷ; yuvati; peṇkuṭṭi.)
れいじょう 礼状 നന്ദി പ്രകടിപ്പിച്ചുകൊണ്ടുള്ള എഴുത്ത്. (nandi prakaṭippiccukoṇṭuḷḷa eḻuttŧ.)
れいじょう 霊場 ☞ 霊地.
れいじん 麗人 സുന്ദരി. (sundari.)
れいすい 冷水 തണുത്തവെള്ളം. (taṇuttaveḷḷam.)
れいすいかい 冷水塊 ശീതജലപിണ്ഡം. (śītajalapiṇḍam.)
れいすいまさつをする 冷水摩擦をする തണുത്ത വെള്ളത്തിൽ മുക്കിയെടുത്ത തോർത്തുകൊണ്ട് ദേഹം തുടയ്ക്കുക. (taṇutta veḷḷattil mukkiyeṭutta tōrttukoṇṭŧ dēham tuṭayŧkkuka.)
れいすいよくをする 冷水浴をする തണുത്തവെള്ളത്തിൽ കുളിക്കുക. (taṇuttaveḷḷattil kuḷikkuka.)
れいせい 冷静
〜な അക്ഷോഭ്യമായ; ശാന്തമായ (നിലപാട്); (akṣōbhyamāya; śāntamāya (nilapāṭŧ);) 〜に ശാന്തമായി (ചിന്തിക്കുക); (śāntamāyi (cintikkuka);) 〜さを失う സമനില നഷ്ടപ്പെടുക; ക്ഷുഭിതനാവുക; കോപിഷ്ഠനാവുക. (samanila naṣṭappeṭuka; kṣubhitanāvuka; kōpiṣṭanāvuka.)
れいせつ 礼節 ☞ 礼儀.
れいせん 冷戦 ശീതസമരം. (śītasamaram.) 〜の終結 ശീതസമരത്തിന്റെ അന്ത്യം. (śītasamarattinre antyam.)
れいせん 冷泉 ശീതജല അരുവി (നീരുറവ്). (śītajala aruvi (nīruravŧ).)
れいぜん 霊前
〜に供える പരേതാത്മാക്കൾക്ക് (മരണപ്പെട്ടവരുടെ ഓർമ്മയ്ക്ക്) നിവേദിക്കുക; (parētātmākkaḷkkŧ (maraṇappeṭṭavaruṭe ōrmmaykkŧ) nivēdikkuka;) *☞ 御霊前.
れいぜん 冷然 〜たる (として) തണുപ്പൻ മട്ട് (മട്ടിൽ); അവഗണനാഭാവം (ഭാവത്തോടെ). (taṇuppan maṭṭŧ (maṭṭil); avagaṇanābhāvam (bhāvattōṭe).)
れいそう 礼装 ☞ 礼服.
れいぞう 冷蔵 〜する റഫ്രിജറേറ്ററിൽ സൂക്ഷിക്കുക; തണുപ്പിച്ച സൂക്ഷിക്കുക. (raphrijarērraril sūkṣikkuka; taṇuppiccu sūkṣikkuka.)
れいぞうこ 冷蔵庫 റഫ്രിജറേറ്റർ; ഐസ് ബോക്സ്; ഫ്രിജ്. (raphrijarērrar; aisŧ bōksŧ; phrijŧ.)
れいそく 令息 (നിങ്ങളുടെ, അയാളുടെ) മകൻ. ((niṅṅaḷuṭe, ayāḷuṭe) makan.)
れいぞく 隷属 〜する കീഴിലായിരിക്കുക; ബന്ധപ്പെട്ടിരിക്കുക. (kīḻilāyirikkuka; bandhappeṭṭirikkuka.)
れいだい 例題 〜(を課する) പരിശീലനപാഠം (നല്കുക). (pariśīlanapāṭham (nalkuka).)
れいたん 冷淡
〜な(に)(無関心[മുക്കൻശിൻ]) ഊഷ്മളതയില്ലാത്ത(തെ) അവഗണിക്കൽ (ച്ചം കൊണ്ട്); (ūṣmaḷatayillātta(te) avagaṇikkal (ccum koṇṭŧ);) 〜になる ഊഷ്മളത കുറഞ്ഞുവരിക. (ūṣmaḷata kuraññuvarika.)
れいだんぼう 冷暖房 ഏയർ കണ്ടീഷണിംഗ്. (ēyar kanṭīṣaṇimgŧ.)
◇れいだんぼうかんび 冷暖房完備 《掲示》"ഏയർ കണ്ടീഷൻ ചെയ്തിരിക്കുന്നു"(നോട്ടീസ്). ("ēyar kanṭīṣan ceytirikkunnu"(nōṭṭīsŧ).)
れいち 霊地 പരിശുദ്ധസ്ഥാനം; ശുദ്ധസ്ഥലം. (pariśuddhasthānam; śuddhasthalam.)
れいちょう 霊長 人間は万物の〜である "എല്ലാ സൃഷ്ടികളുടെയും യജമാനൻ മനുഷ്യനാണ്". ("ellā sṛṣṭikaḷuṭeyum yajamānan manuṣyanāṇŧ".)

れいちょうるい 霊長類 ഉന്നതശ്രേണിയിലെ സസ്തന ജീവിവർഗ്ഗം. (unnataśrēṇiyile sastana jīvivarggaṃ.)
れいてん 零点 പൂജ്യം. (pūjyaṃ.) ～をとる പൂജ്യം നേടുക (ഗണിത പരീക്ഷയിൽ). (pūjyaṃ nēṭuka (gaṇita parīkṣayil).)
れいど 零度 പൂജ്യം. (pūjyaṃ.) 水は～で凍る ജലം പൂജ്യം ഡിഗ്രി സെൽഷിയസ്ൽ ഉറച്ചുപോകുന്നു. (jalaṃ pūjyaṃ ḍigri selṣiyasl uṟaccu-pōkunnu.)
れいとう 冷凍 ～する തണുത്തുറച്ചുപോവുക. (taṇuttuṟaccupōvuka.) ◇れいとうこ 冷凍庫 ഫ്രീസർ. (phrīsar.) ◇れいとうしゃ 冷凍車 റെഫ്രിജറേറ്റർകാർ. (ṟephrijaṟēṟṟarkār.) ◇れいとうしょくひん(にく，ぎょ)冷凍食品(肉，魚) മരവിപ്പിച്ച (മത്സ്യം, മാംസം) ഭക്ഷണപ-ദാർത്ഥങ്ങൾ. (maravippicca (matsyaṃ, māṃsaṃ) bhakṣaṇapadārtthaṅṅaḷ.) ◇きゅうそくれいとう 急速冷凍 ക്വിക്ക് ഫ്രീസിംഗ്. (kvikkɨ phrīsiṃgɨ.)
れいにく 霊肉 ദേഹവും ദേഹിയും; ആത്മാവും ശരീരവും. (dēhavuṃ dēhiyuṃ; ātmāvuṃ śarīravuṃ.)
れいねん 例年 ① സാധാരണ വർഷം; ശരാശരി കൊല്ലം. (sādhā-raṇa varṣaṃ; śarāśari kollaṃ.) ～の വാർഷിക (പരിപാടി); സാധാരണ (വില). (vārṣika (paripāṭi); sādhāraṇa (viḷa).) ～になく：പതിവില്ലാത്ത വിധം (ഈവർഷം തണുപ്പ്). (: pativillātta vidhaṃ (īvarṣaṃ taṇuppɨ).) ② [毎年]ഓരോ വർഷവും; കൊല്ലംതോറും. (ōrō varṣavuṃ; kollaṃtōṟuṃ.)
れいば 冷罵 ～を浴びせる ശകാരവർഷം ചൊരിയുക. (śakāra-varṣaṃ coriyuka.)
れいはい 礼拝 ① പൂജ; ആരാധന. (pūja; ārādhana.) ～する ആ-രാധിക്കുക (ദേവാലയത്തിൽ). (ārādhikkuka (dēvālayattil).) ～に出る ആരാധനയിൽ പങ്കെടുക്കുക. (ārādhanayil paṅkeṭukkuka.) ② (教会の)(പള്ളിയിലെ) ആരാധന. ((paḷḷiyile) ārādhana.)
れいはいどう 礼拝堂 ചാപ്പൽ. (cāppal.)
れいはい 零敗 ～する പൂർണ്ണ പരാജയത്തിലാവുക; പുറംതള്ള-പ്പെടുക. (pūrṇṇa parājayattilāvuka; puṟaṃtaḷḷappeṭuka.)
れいばい 霊媒 മന്ത്രവാദി; കോമരം. (mantravādi; kōmaraṃ.)
れいひょう 冷評 ～する നിന്ദാഗർഭമായ നിരൂപണപ്രസ്താവന നടത്തുക. (nindāgarbhamāya nirūpaṇaprastāvana naṭattuka.)
れいびょう 霊廟 ശവക്കല്ലറ; സ്മാരകക്കല്ലറ. (śavakkallaṟa; smāraka-kkallaṟa.)
レイプ ☞ 強姦.
れいふく 礼服 ① ഔദ്യോഗിക വേഷം; ഔപചാരിക വേഷം. (audyōgika vēṣaṃ; aupacārika vēṣaṃ.) ～に及ばず 'സാധാരണ വേ-ഷത്തിൽ'(ഔപചാരിക വേഷത്തിന്റെ ആവശ്യമില്ല). ('sādhāraṇa vēṣattil'(aupacārika vēṣattinṟe āvaśyamilla).) ② (夜会の) സായാഹ്ന-വേഷം. (sāyāhnavēṣaṃ.)
れいふじん 令夫人 ശ്രീമതി. (śrīmati.)
れいぶん 例文 ഉദാഹരണം. (udāharaṇaṃ.)
れいほう 礼砲 ആചാരവെടി. (ācāraveṭi.)
れいほう 霊峰 പരിശുദ്ധ പർവ്വതം. (pariśuddha parvvataṃ.)
れいぼう 冷房
れいぼうしゃ 冷房車 എയർകണ്ടീഷണ്ട് കാർ (ട്രെയിൻ). (eyarka-ṇṭīṣaṇṭɨ kār (ṭreyin).)
れいぼうそうち 冷房装置 എയർക്കണ്ടീഷനിംഗ് യൂണിറ്റ്. (eyark-kaṇṭīṣanimgɨ yūṇiṟṟɨ.)
れいぼうそうちのある 冷房装置のある എയർക്കണ്ടീഷൻ ചെ-യ്യപ്പെട്ട. (eyarkkaṇṭīṣan ceyyappeṭṭa.)
れいまいり 礼参り お～をする(暴力団が). കൃതജ്ഞതാസൂച-കമായി ദേവാലയങ്ങൾ സന്ദർശിക്കുക; "പ്രതികാര"സന്ദർശനം നടത്തുക (ഗുണ്ടകൾ). (kṛtajñatāsūcakamāyi dēvālayaṅṅaḷ sandarśikkuka; "pratikāra"sandarśanaṃ naṭattuka (guṇṭakaḷ).)
れいまわり 礼回り ～する കൃതജ്ഞതാസന്ദർശനങ്ങൾ നടത്തുക. (kṛtajñatāsandarśanaṅṅaḷ naṭattuka.)
れいみょう 霊妙 ～な അത്ഭുതകരമായ; ഗൂഢാത്മകമായ; അ-നോപമമായ (atbhutakaramāya; gūḍhātmakamāya; anōpamamāya)
れいめい 令名 ～をはせている പേരുകേട്ട; പ്രശസ്തമായ. : (pērukēṭṭa; praśastamāya. :)
れいめい 黎明 പ്രഭാതം; പുലർച്ച. (prabhātaṃ; pularcca.)
れいめいき 黎明期 ഉദയം (പുതുയുഗത്തിന്റെ). (udayaṃ (putuyugatti-nṟe).)
れいやく 霊薬 അത്ഭുത ഔഷധം; ദിവ്യ ഔഷധം. (atbhuta auṣadhaṃ; divya auṣadhaṃ.)
れいらく 零落
～する നശിപ്പിക്കപ്പെടുക; കഷ്ടത്തിലാവുക; (naśippikkappeṭuka; kaṣ-ṭattilāvuka;) ～した人 കഷ്ടത്തിലായ വ്യക്തി. (kaṣṭattilāya vyakti.)
れいり 怜悧 ～な സാമർത്ഥ്യമുള്ള; ബുദ്ധികൂർമ്മതയുള്ള; കഴിവു-ള്ള. (sāmartthyamuḷḷa; buddhikūrmmatayuḷḷa; kaḻivuḷḷa.)
れいれいしい 麗々しい നാട്യമുള്ള; പൊങ്ങച്ചം കാട്ടുന്ന. (nāṭyamu-ḷḷa; poṅṅaccaṃ kāṭṭunna.) 麗々しく പൊങ്ങച്ചം ഭാവിച്ച്. (poṅṅaccaṃ bhāviccɨ.)
れいろう 玲瓏 ～な അതിബുദ്ധിശാലിയായ. (atibuddhiśāliyāya.)
レーサー (人・車)റെയ്സർ (മത്സര ഓട്ടക്കാരൻ); കാറോട്ടമ-ത്സരക്കാരൻ. (ṟeysar (matsara ōṭṭakkāran); kāṟōṭṭamatsarakkāran.)
レーザー ലെയ്സർ (കിരണങ്ങൾ). (leysar (kiraṇaṅṅaḷ).)
レーザーこうせん(ディスク)レーザー光線(ディスク) ലെയ്സർ ബീം (ഡിസ്ക്). (leysar bīṃ (ḍiskkɨ).)
レーザープリンター ലെയ്സർ പ്രിന്ററർ. (leysar prinṟaṟar.)
レーザーメス ലെയ്സർ സർജിക്കൽ കത്തി. (leysar sarjikkal katti.)
レーシングカー റെയ്സിംഗ് കാർ. (ṟeysiṃgɨ kār.)
レース ① [布]ലെയിസ് (ചിത്രത്തുന്നൽ). (leyisɨ (citrattunnal).) ② [競争]റേസ് (മത്സരം). (ṟēsɨ (matsaraṃ).) ◇たいこうレース 対校レース ഇന്റർ സ്കൂൾ (കോളെജിയെറ്റ്) മത്സരം. (inṟar skūḷ (kōḷejiyeṟṟɨ) matsaraṃ.)
レーズン റെയിസിൻ (ഉണക്കമുന്തിരിങ്ങ). (reyisin (uṇakkamuntiri-ṅṅa).)
レーダー റഡാർ. (ṟaḍār.)
レーダーきち レーダー基地 റഡാർ ബെയ്സ്. (ṟaḍār beysɨ.)
レーダーそうち レーダー装置 റഡാർ സംവിധാനം. (ṟaḍār saṃvi-dhānaṃ.)
レーダーもう レーダー網 റഡാർ ശൃംഖല. (ṟaḍār śṛṃkhala.)
レート റേറ്റ്. (ṟēṟṟɨ.) ◇インターバンクレート ഇന്റർ ബാങ്ക്റേറ്റ്. (inṟar bāṅkṟēṟṟɨ.) ◇きじゅんレート 基準レート അടിസ്ഥാന വിനിമയ നിരക്ക്. (aṭisthāna vinimaya nirakkɨ.) ◇クロスレート (為替相場裁定基準) ക്രോസ്സ് എക്സ്ചേഞ്ച് റേറ്റ്. (krōssɨ ekscēñcɨ ṟēṟṟɨ.) ◇さいていレート 裁定レート (പരസ്പരം)മദ്ധ്യസ്ഥതയിലൂടെ തീരുമാനിച്ച വിനിമയ നിരക്ക്. ((parasparaṃ)maddhyasthatayilūṭe tīrumānicca vinimaya nirakkɨ.)
レーヨン (人絹)റയൊൺ. (ṟayoṇ.)
レール ① റെയിൽ. (ṟeyil.) ② [軌道]തീവണ്ടിപ്പാത; റെയിൽ-പ്പാത (tīvaṇṭippāta; ṟeyilppāta)
レーン BOWLING ലെയിൻ (ബൗളിംഗ്). (leyin (bauḷiṃgɨ).)
レーンコート ① റെയിൻ കോട്ട്. (ṟeyin kōṭṭɨ.) ② (ゴム引きの) റെയിൻ കോട്ട് (റബ്ബർ പൂശിയ). (ṟeyin kōṭṭɨ (ṟabbar pūśiya).)

レーンシューズ റെയിൻ ബൂട്സ്; റബ്ബർഷൂസ്. (reyin būṭsu; rabbarṣūsu.)

レオタード ലിയോറ്റാർഡ് (നൃത്തത്തിലും മറ്റും കാട്ടുന്ന കായികാഭ്യാസം). (liyōrrārḍu (nṛttattilum marrum kāṭṭunna kāyikābhyāsam).)

レガーズ കാൽപ്പട്ട (ലഗ്ഗാർഡ്സ്). (kālppaṭṭa (laggārḍsu).)

レガッタ വള്ളംകളി. (vaḷḷamkaḷi.)

れきがん 礫岩 GEOL (ഭൂഗർഭശാസ്ത്രം) സമുച്ചയം; ചരലും മറ്റും ചേർന്ന ഉണ്ട. ((bhūgarbhaśāstram) samuccayam; caralum marrum cērnna uṇṭa.)

れきし 歴史 ചരിത്രം. (caritram.) ～以前の ചരിത്രാതീതമായ; ചരിത്രാതീത കാലത്തെ . (caritrātītamāya; caritrātīta kālatte .) ～上の[的な ചരിത്രപരമായ; ചരിത്രപ്രാധാന്യമുള്ള (വസ്തുത, വ്യക്തി); ചരിത്രപ്രധാനമായ (പ്രസിദ്ധമായ) സ്ഥലങ്ങൾ. (caritraparamāya; caritraprādhānyamuḷḷa (vastuta, vyakti); caritrapradhānamāya (prasiddhamāya) sthalaṅṅaḷ.) ～に残る ചരിത്രത്തിൽ അവശേഷിക്കുക. (caritrattil avaśēṣikkuka.) ～をたどる ചരിത്രം അന്വേഷിക്കുക. (caritram anvēṣikkuka.)

れきしか 歴史家 ചരിത്രകാരൻ. (caritrakāran.)

れきししょうせつ 歴史小説 ചരിത്രനോവൽ. (caritranōval.)

れきし 轢死 ～する വണ്ടി കയറി മരിക്കുക. (vaṇṭi kayari marikkuka.)

れきせい 瀝青 താർ; ബിറ്റുമിൻ. (tār; birrumin.)

れきせいたん 瀝青炭 ബിറ്റുമിൻ കലർന്ന കല്ക്കരി. (birrumin kalarnna kalkkari.)

れきぜん 歴然

～たる വ്യക്തമായ; (vyaktamāya;) ～として വ്യക്തമായി; നിസ്സംശയം. (vyaktamāyi; nissamśayam.)

れきだい 歴代 ～の തുടർച്ചയായ (മന്ത്രിസഭകൾ). (tuṭarccayāya (mantrisabhakaḷ).)

れきにん 歴任 ～する തുടർച്ചയായി (പല പദവികളും) വഹിക്കുക. (tuṭarccayāyi (pala padavikaḷum) vahikkuka.)

れきねん 暦年 കലണ്ടർ വർഷം. (kalaṇṭar varṣam.)

れきほう 歴訪 ～する (പലരേയും) സന്ദർശിക്കുക; (പലസ്ഥലങ്ങളും) സന്ദർശിക്കുക. ((palarēyum) sandarśikkuka; (palasthalaṅṅaḷum) sandarśikkuka.)

レギュラー റെഗുലർ. (regular.)

レギュラーガソリン റെഗുലർ (സാധാരണ) പെട്രോൾ. (regular (sādhāraṇa) peṭrōḷ.)

レギュラーメンバー റെഗുലർ അംഗം. (regular aṃgam.)

レギュレーター റെഗുലേറ്റർ (regulērrar)

レクイエム "റെക്വിയം" പ്രരോദനം; പ്രലാപഗീതം. ("rekviyam" prarōdanam; pralāpagītam.)

レクチャー പ്രഭാഷണം; ലക്ചർ (കൊടുക്കുക). (prabhāṣaṇam; lakcar (koṭukkuka).)

レグホン (鶏) ലെഗോൺ (കോഴി). (legōṇ (kōḻi).)

レクリエーショナルビークル ☞RV. 《ആർ വി》 (《ār vi》)

レクリエーション റിക്രിയേഷൻ. (rikriyēṣan.)

レゲエ രെഗ്ഗയെ (വെസ്റ്റ് ഇൻഡീസിലെ ജനപ്രിയ സംഗീതം). (reggaye (vesrru indīsile janapriya saṃgītam).)

レコーディング റെക്കോഡിംഗ്. (rekkōḍimgu.)

レコード ①[記録]റെക്കോഡ് (നേട്ടം). (rekkōḍu (nēṭṭam).) ②[音盤] റെക്കോഡ് (ഡിസ്ക്ക്). (rekkōḍu (ḍiskku).) ～に吹き込む റെക്കോഡ് ചെയ്യുക (പ്രസംഗം). (rekkōḍu ceyyuka (prasaṃgam).) ～をかける റെക്കോഡ് വയ്ച്ച് (കേൾക്കുക). (rekkōḍu vaycu (kēḷkkuka).) ～を作る (പുതിയ) റെക്കോഡ് സൃഷ്ടിക്കുക (കളിയിൽ). ((putiya) rekkōḍu sṛṣṭikkuka (kaḷiyil).) ～を破る റെക്കോഡ് ഭേദിക്കുക(തകർക്കുക). (rekkōḍu bhēdikkuka(takarkkuka).)

レコードおんがく レコード音楽 റെക്കോഡ് (ചെയ്യപ്പെട്ട) സംഗീതം. (rekkōḍu (ceyyappeṭṭa) saṃgītam.)

レコードほじしゃ レコード保持者 റെക്കോഡ് കൈക്കലാക്കിയ വ്യക്തി. (rekkōḍu kaikkalākkiya vyakti.)

レザー ①[革] ലെതർ. (letar.) ②(模造革) അനുകരണതുകൽ. (anukaraṇatukal.) ③[かみそり] റെയ്സർ (ബ്ലേഡ്). (reysar (blēḍu).)

レジ ☞ レジスター. ～でお払いください ദയവായി കൗണ്ടറിൽ അടച്ചാലും. (dayavāyi kauṇṭaril aṭaccālum.)

レジがかり レジ係 കേഷിയർ. (kēṣiyar.)

レシート രസീത്; സെയിൽസ് സ്ലിപ്പ്. (rasītu; seyilsu slippu.)

レシーバー റിസീവർ. (risīvar.)

レシーブ റിസീവിംഗ്. (risīvimgu.)

レジオネラ

レジオネラきん レジオネラ菌 ലീജിയൊനെല്ലാ രോഗാണു (ഒരുതരം ന്യൂമോണിയ രോഗാണു). (lījiyonellā rōgāṇu (orutaram nyūmōṇiya rōgāṇu).)

レジオネラしょう レジオネラ症 ലീജിയൊന്നെർസ് രോഗം (ഒരുതരം ന്യൂമോണിയ). (lījiyonnersu rōgam (orutaram nyūmōṇiya).)

レジスター (金銭登録器) കേഷ് റജിസ്റ്റർ. (kēṣu rajisrrar.)

レジスタンス റെസിസ്റ്റൻസ്. (resisrransu.)

レシチン BIOCHEM ലെസിത്തിൻ (മുട്ടയിലും പച്ചക്കറികളിലും കാണാവുന്ന ഒരുതരം കൊഴുപ്പ്). (lesittin (muṭṭayilum paccakkarikaḷilum kāṇāvunna orutaram koḻuppu).)

レシピ റെസിപ്പെ (ഭക്ഷണ പാചകവിധി; ഔഷധയോഗം). (resippe (bhakṣaṇa pācakavidhi; auṣadhayōgam).)

レシピエント (被移植者) റസിപ്പിയന്റ് (സ്വീകരിക്കുന്ന ആൾ). (rasippiyanru (svīkarikkunna āḷ).)

レジャー ① ലീഷർ (വിശ്രമവേള). (līṣar (viśramavēḷa).) ②(娯楽) വിനോദം. (vinōdam.)

レジャーさんぎょう(しせつ)レジャー産業(施設) വിനോദവ്യവസായം (സൗകര്യങ്ങൾ). (vinōdavyavasāyam (saukaryaṅṅaḷ).)

レジュメ ⟦F.⟧ റെസ്യൂമെ (സംക്ഷേപം; സംഗ്രഹം). (resūme (saṃkṣēpam; saṃgraham).)

レズ ☞ レズビアン.

レスキュー

レスキューたい レスキュー隊 റെസ്ക്യൂ ടീം. (reskyū ṭīm.)

レスキューたいいん レスキュー隊員 റെസ്ക്യൂ ടീം അംഗം (പ്രവർത്തകൻ). (reskyū ṭīm aṃgam (pravarttakan).)

レストハウス റെസ്റ്റ് ഹൗസ്. (resrru hausu.)

レストラン ⟦F.⟧ റെസ്റ്റോറന്റ്. (resrrōranru.)

レスビアン ① ലെസ്ബിയൻ. (lesbiyan.) ② സ്വവർഗ്ഗസംഭോഗശീലമുള്ള സ്ത്രീ. (svavarggasambhōgaśīlamuḷḷa strī.)

レスリング റെസലിംഗ്. (resalimgu.) ～の選手 ഗുസ്തിക്കാരൻ (റെസലർ). (gustikkāran (resalar).)

レセプション റിസപ്ഷൻ (സ്വീകരണം). (risapṣan (svīkaraṇam).)

レセプター റിസെപ്റ്റർ (സ്വീകരിക്കുന്ന). (riseprrar (svīkarikkunna).)

レセプト [G. *Rezept*] ചികിത്സാ രശീതി. (cikitsā raśīti.)

レター ലെറ്റർ. (lerrar.)

レターペーパー ① ലെറ്റർ പേപ്പർ. (lerrar pēppar.) ②(つづった物) എഴുത്ത് പാഡ്. (eḻuttu pāḍu.)

レターヘッド ലെറ്റർഹെഡ്. (lerrarheḍu.)

レタス ലെറ്റ്യൂസ് (പച്ചടിച്ചീര; ഒരു ഇലക്കറി). (lerryūsu (paccaṭiccīra; oru ilakkari).)

レタリング ലെറ്ററിംഗ് (ലിപി നിർമ്മാണം). (lerrarimgu (lipi nirmmāṇam).)

レチノール BIOCHEM റെറ്റിനോൾ (വൈറ്റമിൻ എ). (rerrinōḷ (vairramin e).)

れつ 列 ① നിര; വരി. (nira; vari.) ～を作る വരിയായി നില്ക്കുക; ക്യൂവിൽ നിൽക്കുക; (variyāyi nilkkuka; kyūvil nilkkuka;) 一(二, 三)～に並ぶ ഒറ്റ (രണ്ടു, മൂന്ന്) വരിയായി നിർത്തുക. (orra (raṇṭu, mūnnu) variyāyi nirttuka.) ② (横の)പദവി. (padavi.) ③ (縦の)അട്ടി. (aṭṭi.) ④ (縦隊)കോളം. (kōḷam.) ⑤ (行列)ജാഥ. (jātha.) ⑥ (買物などの)(കടകളുടെ മുന്നിലും മറ്റുമുള്ള) ക്യൂ. ((kaṭakaḷuṭe munnilum marrumuḷḷa) kyū.)

れつあく 劣悪 ～な താഴേയ്ക്കിടയിലുള്ള; പാവപ്പെട്ട. (tāḻēykkiṭayiluḷḷa; pāvappeṭṭa.)

れっか 劣化 അധഃപ്പതനം; ക്ഷയം. (adha:ppatanam; kṣayam.)

れっかウラン 劣化ウラン CHEM ക്ഷയിച്ച യുറേനിയം. (kṣayicca yurēniyam.)

れっか 烈火 ～の如く怒る കോപംകൊണ്ട് ജ്വലിക്കുക (ഭ്രാന്ത് പിടിക്കുക). (kōpamkoṇṭu jvalikkuka (bhrāntu piṭikkuka).)

レッカー

レッカーしゃ レッカー車 ടോട്രക്ക് (നിന്നുപോയ വാഹനങ്ങളെ വലിച്ചുകൊണ്ടുപോകുന്ന ട്രക്ക്); ബ്രെയിക്ക് ഡൗൺ ട്രക്ക്. (ṭōṭrakku (ninnupōya vāhanaṅṅaḷe valiccukoṇṭupōkunna ṭrakku); breyikku ḍaun ṭrakku.)

れっきとした ① (明白な)സുവ്യക്തമായ. (suvyaktamāya.) ② (正式の) നിയമാനുസാരമായ. (niyamānusāramāya.) ③ (りっぱな) ബഹുമാന്യമായ. (bahumānyamāya.)

れっきょ 列挙 ～する നിരത്തിവയ്ക്കുക; എണ്ണിപ്പറയുക. (nirattivaykkuka; eṇṇipparayuka.)

れっきょう 列強 ലോകശക്തികൾ. (lōkaśaktikaḷ.)

レッグウォーマー ലെഗ്ഗ് വാമർ (കാൽ ചൂടുപിടിപ്പിക്കുന്ന). (leggu vāmar (kāl cūṭupiṭippikkunna).)

れつご 劣後 ◇れつごさい(ローン)劣後債(ローン) സബോർഡിനേറ്റഡ് ഡിബെഞ്ചർ (വായ്പ്പ). (sabōrḍinērraḍu ḍibeñcar (vāyppa).)

れっしゃ 列車 ട്രെയിൻ. (ṭreyin.)

れっしゃがかり 列車係 തീവണ്ടിയിലെ ഗാർഡ്. (tīvaṇṭiyile gārḍu.)

れっしゃじこ 列車事故 വണ്ടിയപകടം; തീവണ്ടിയപകടം. (vaṇṭiyapakaṭam; tīvaṇṭiyapakaṭam.)

れっしゃじどうていしそうち 列車自動停止装置 ☞ATC. എ ടി സി (e ṭi si)

れっしょう 裂傷 വേദനാകരമായ മുറിവുകൾ. (vēdanākaramāya murivukaḷ.)

れつじょう 劣情 ～(を挑発する)ഹീനവികാരങ്ങളെ (ഇളക്കിവിടുക; ഉണർത്തുക). (hīnavikāraṅṅaḷe (iḷakkiviṭuka; uṇarttuka).)

れっしん 烈震 വിനാശകാരിയായ ഭൂകമ്പം. (vināśakāriyāya bhūkampam.)

れっする 列する ①[出席する]പങ്കെടുക്കുക; സന്നിഹിതനാവുക. (paṅkeṭukkuka; sannihitanāvuka.) ②[肩を並べる]നിരന്നുനില്ക്കുക. (nirannunilkkuka.)

レッスン ലസൻ (പാഠം). (lasan (pāṭham).) ～を受ける പഠിക്കുക. (paṭhikkuka.)

レッスンプロ അദ്ധ്യാപനവൃത്തി തൊഴിലാക്കിയ വ്യക്തി. (addhyāpanavṛtti toḻilākkiya vyakti.)

れっせい 劣性 അപകർഷത. (apakarṣata.)

れっせいいでん 劣性遺伝 (പാരംപര്യപഠനശാസ്ത്രം) പിൻവലിയുന്ന പാരമ്പര്യം. ((pāramparyapaṭhanaśāstram) pinvaliyunna pāramparyam.)

れっせいけいしつ 劣性形質 (പാരംപര്യപഠനശാസ്ത്രം) പിൻവലിയുന്ന പ്രത്യേകത (റിസെസ്സീവ് പ്രത്യേകത). ((pāramparyapaṭhanaśāstram) pinvaliyunna pratyēkata (risessīvu pratyēkata).)

れっせい 劣勢 ～の (സംഖ്യാ) ബലത്തിൽ പിന്നിട്ടു നില്ക്കുന്ന. ((saṃkhyā) balattil pinniṭṭu nilkunna.)

れっせき 列席

～する സന്നിഹിതമാവുക; സ്ഥലത്തുണ്ടാവുക; (sannihitamāvuka; sthalattuṇṭāvuka;) 多数の～がある അനേകം പേർ സന്നിഹിതരായിരിക്കുക. (anēkam pēr sannihitarāyirikkuka.) ◇れっせきしゃ 列席者 ① പ്രേക്ഷകർ. (prēkṣakar.) ② (総称)പങ്കെടുത്തവർ. (paṅkeṭuttavar.) ③ (来賓)അതിഥികൾ. (atithikaḷ.)

レッテル ലേബൽ. (lēbal.) ～をはる ലേബൽ -ഒട്ടിക്കുക (കുപ്പിയിലും മറ്റും). (lēbal -oṭṭikkuka (kuppiyilum marrum).) ～をはられる ലേബലൊട്ടിക്കപ്പെടുക (ഭീരു -എന്ന). (lēbaloṭṭikkappeṭuka (bhīru -enna).)

れつでん 列伝 ജീവചരിത്രങ്ങൾ; ജീവിതങ്ങൾ. (jīvacaritraṅṅaḷ; jīvitaṅṅaḷ.)

レッド

レッドカード റെഡ്കാർഡ്. (reḍkārḍu.)

レッドデータブック റെഡ് ഡാറ്റാ ബുക്ക് (വിവിധ നാട്ടുകളിൽ വംശനാശം സംഭവിച്ചുകൊണ്ടിരിക്കുന്ന ജീവജാലങ്ങളുടെ വിവരമടങ്ങിയ രേഖകൾ). (reḍu ḍārrā bukku (vividha nāṭukaḷil vaṃśanāśam sambhaviccukoṇṭirikkunna jīvajālaṅṅaḷuṭe vivaramaṭaṅṅiya rēkhakaḷ).)

れっとう 列島 ദ്വീപുകൾ (ശൃംഖല). (dvīpukaḷ (śṛṃkhala).) 千島～ കുരൈൽ ദ്വീപ് സമൂഹം. (kurail dvīpu samūham.)

れっとう 劣等 ～な താഴേക്കിടയിലുള്ള. (tāḻēkkiṭayiluḷḷa.)

れっとうかん 劣等感 അപകർഷതാ ബോധം. (apakarṣatā bōdham.)

れっとうせい 劣等生 പിന്നോക്കം നില്ക്കുന്ന വിദ്യാർത്ഥി. (pinnōkkam nilkkunna vidyārtthi.)

れっぷう 烈風 ～(にあおられて)ശക്തമായ കാറ്റിന്റെ (ഫലമായി). (śaktamāya kārrinre (phalamāyi).)

レディー ലേഡി. (lēḍi.) ～らしい ലേഡീ ലൈക്ക്. (lēḍī laikku.)

レディーメード ～の റെഡിമെയ്ഡ് (വസ്ത്രം) ആയ. (reḍimeyḍu (vastram) āya.)

レトリック റെട്ടെറിക്ക് (വാഗ്പാടവശാസ്ത്രം). (reṭṭerikku (vāgpāṭavaśāstram).)

レトリバー (犬の品種)(നായ വർഗ്ഗം) റെട്രീവർ. ((nāya varggam) reṭrīvar.)

レトルト ⟦Du.⟧ CHEM (രസതന്ത്രം) റിറ്റോർട്ട്. ((rasatantram) rirrōrṭṭu.)

レトルトしょくひん レトルト食品 റിട്ടോർട്ട് പൗച്ച് (ഭക്ഷണസാധനങ്ങളുടെ പായ്ക്കിംഗ്). (riṭṭōrṭṭu pauccu (bhakṣaṇasādhanaṅṅaḷuṭe pāykkimgu).)

レトロ ～な റിട്രോസ്പെക്റ്റീവ് ആയ (പില്ക്കാല പ്രാബല്യമുള്ള). (riṭrōspektīvu āya (pilkkāla prābalyamuḷḷa).)

レトロウイルス റിട്രോ വൈറസ്. (riṭrō vairasu.)

レニウム CHEM 《*Symbol* Re》 റെനിയം (മൂലകം). (reniyam (mūlakam).)

レバー ① [肝臓] ലിവർ (കരൾ). (livar (karaḷ).) ② [てこ] ഉത്തോലകം (ലീവർ). (uttōlakam (līvar).) ③ [車の] (മോട്ടോർവാഹനങ്ങളുടെ) ഗിയർ ഷിഫ്റ്റ്; ഗിയർ ലീവർ. ((mōṭṭōrvāhanaṅṅaḷuṭe) giyar ṣiphrru; giyar līvar.)

レパートリー （上演目録）റിപ്പർട്ടറി (ഭണ്ഡാരം; കലവറ; അടുക്കിവയ്ക്കുന്ന സ്ഥലം). (r̲ippar̲ṭṭar̲i (bhaṇḍāraṃ; kalavar̲a; aṭukkivaykkunna sthalaṃ).)

レビュー ① ⟦F.⟧ റിവ്യൂ (ഹാസ്യാത്മകമായ ലഘുനാടകം). (r̲ivyū (hāsyātmakamāya laghunāṭakaṃ).) ② ［書評］പുനരവലോകനം. (punaravalōkanaṃ.)

レビューガール (രിവ്യൂ ഗേൾ) നാട്യക്കാരിപ്പെൺകുട്ടി. ((rivyu gēḷ) nāṭyakkārippeṇkuṭṭi.)

レフ ① PHOTOG (反射板) റിഫ്ളെക്റ്റർ. (r̲iphḷekr̲r̲ar.) ② （カメラ）റിഫ്ളെക്സ് കാമെറ. (r̲iphḷeksʉ kāmer̲a.) ◇いち(に)がんレフ ー(二)眼レフ ഒറ്റ (ഇരട്ട) ലെൻസ് റിഫ്ളെക്സ്. (or̲r̲a (iraṭṭa) lensʉ r̲iphḷeksʉ.)

レファレンス റെഫറൻസ്. (r̲ephar̲ansʉ.)

レファレンスサービス റെഫറൻസ് സർവീസു(കൾ). (r̲ephar̲ansʉ sarvīsu(kaḷ).)

レフェリー റഫറി. (r̲aphar̲i.)

レフト ① BASEBALL ലെഫ്റ്റ് ഫീൽഡ് (ബെയ്സ്ബാൾ കളി). (lephr̲r̲ʉ phīlḍʉ (beysbāḷ kaḷi).) ② ［左翼手］ലെഫ്റ്റ് ഫീൽഡർ (കളിക്കാരൻ) (ബെയ്സ്ബാൾ കളി). (lephr̲r̲ʉ phīlḍar (kaḷikkāran) (beysbāḷ kaḷi).)

レプリカ റെപ്ലീക്ക. (r̲eplīkka.)

レベル ലെവൽ. (leval.) ～が高い(低い) -ഉയർന്ന (താഴ്ന്ന) ലെവലിലായിരിക്കുക; (-uyarnna (tāḻnna) levalilāyirikkuka;) ～に達する -ഒരു ലെവലിലെത്തുക (-ഉയർന്ന); (-oru levalilettuka (-uyarnna);) ～を上げる（下げる）ലെവൽ -ഉയരുക (താഴുക); ലെവൽ -ഉയർത്തുക (താഴ്ത്തുക). (leval -uyaruka (tāḻuka); leval -uyarttuka (tāḻttuka).)

レポーター റിപ്പോർട്ടർ. (r̲ippōrṭṭar.)

レポート ① റിപ്പോർട്ട്. (r̲ippōrṭṭʉ.) ② （研究の）ഗവേഷണപ്രബന്ധം. (gavēṣaṇaprabandhaṃ.) ③ （学期末の）സ്കൂളിലെ റിപ്പോർട്ട് കാഡ്. (skūḷile r̲ippōrṭṭʉ kāḍʉ.)

レム 《放射線の線量当量; *symb.* rem》 റെം (റൊഎൻറ്റൊജെൻ ഇക്വിവെലൻറ്റ് മാൻ); വികിരണമാത്ര (ആറ്റം). (r̲eṃ (r̲oenr̲r̲ojen ikvivelanr̲r̲ʉ mān); vikiraṇamātra (ār̲r̲aṃ).)

レムすいみん レム睡眠 (റാപ്പിഡ് ഐ മൂവ്മെൻറ്റ്) "റെം ഉറക്കം". ((r̲āppiḍʉ ai mūvmenr̲r̲ʉ) "r̲eṃ ur̲akkaṃ".)

レモネード ലെമൊണേഡ്. (lemoṇēḍʉ.)

レモン ലെമൊൺ. (lemoṇ.)

レモンしぼりき レモン絞り器 ചെറുനാരങ്ങ പിഴിയുന്ന ഉപകരണം. (cer̲unāraṅṅa piḻiyunna upakaraṇaṃ.)

レモンスカッシュ ലെമൊൺ സ്ക്വാഷ്. (lemoṇ skvāṣʉ.)

レモンティー ലെമൊൺടീ (ചായ). (lemoṇṭī (cāya).)

レリーフ ദുരിതാശ്വാസം; ആശ്വാസം; സമതലത്തിൽ കിളത്തിക്കൊത്തിയ ചിത്രം; റിലീഫ്. (duritāśvāsaṃ; āśvāsaṃ; samatalattil kiḷattikkottiya citraṃ; r̲ilīphʉ.)

れん 連 ① ［紙］റീം (കടലാസ്). (r̲īṃ (kaṭalāsʉ).) ② ［輩］☞ 連中.

れんあい 恋愛 പ്രേമം. (prēmaṃ.) ～している（する）പ്രേമത്തിലായിരിക്കുക (പ്രേമിക്കുക). (prēmattilāyirikkuka (prēmikkuka).)

れんあいけっこん（する）恋愛結婚（する） പ്രേമിച്ചു വിവാഹം (കഴിക്കുക). (prēmiccu vivāhaṃ (kaḻikkuka).)

れんあいじけん（しょうせつ）恋愛事件（小説） പ്രേമബന്ധം (പ്രേമകഥ). (prēmabandhaṃ (prēmakatha).)

れんか 廉価 കുറഞ്ഞവില; ന്യായവില. (kur̲aññavila; nyāyavila.) ～な വിലകുറഞ്ഞ. (vilakur̲añña.)

れんかばん 廉価版 പോപ്പുലർ (വിലകുറഞ്ഞ) പതിപ്പ്. (pōppular (vilakur̲añña) patippʉ.)

れんかはんばい 廉価販売 ആദായവില്പന. (ādāyavilpana.)

れんが 連歌 കവിതാശൃംഖല; കവിതാരൂപത്തിലുള്ള സംവാദം. (kavitāśr̥ṃkhala; kavitārūpattiluḷḷa saṃvādaṃ.)

れんが 煉瓦 ഇഷ്ടിക. (iṣṭika.) ◇れんがしょくにん 煉瓦職人 ഇഷ്ടികപ്പണിക്കാരൻ. (iṣṭikappaṇikkāran.) ◇れんがづくりの 煉瓦造りの ഇഷ്ടികകൊണ്ടു നിർമ്മിച്ച. (iṣṭikakoṇṭu nirmmicca.) ◇けしょうれんが 化粧煉瓦 സുന്ദരമാക്കപ്പെട്ട ഇഷ്ടിക. (sundaramākkappeṭṭa iṣṭika.)

れんかん 連関 ☞ 関連.

れんき 連記 ～する സമ്മതിദാനപത്രത്തിൽ എഴുതുക (മൂന്ന് പേരുകൾ). (sammatidānapatrattil eḻutuka (mūnnʉ pērukaḷ).) ◇れんきせい 連記制 ഒന്നിലധികം പേരുകൾ ബാലറ്റ് പേപ്പറിലെഴുതുന്ന സമ്പ്രദായം. (onniladhikaṃ pērukaḷ bālar̲r̲ʉ pēppar̲ileḻutunna sampradāyaṃ.) ◇むきめいれんきとうひょう 無記名連記投票 ഒന്നിലധികം പേരുകൾ ചേർക്കാവുന്ന തരത്തിലുള്ള രഹസ്യവോട്ട്. (onniladhikaṃ pērukaḷ cērkkāvunna tarattiluḷḷa rahasyavōṭṭʉ.)

れんきゅう 連休 തുടർച്ചയായ മൂന്ന് ഒഴിവുദിനങ്ങൾ. (tuṭarccayāya mūnnʉ oḻivudinaṅṅaḷ.)

レンギョウ 連翹 BOT വസന്താരംഭത്തിൽ ഇലകൾക്കു മുമ്പെ പൂക്കളുണ്ടാകുന്ന ഒരുതരം കുറ്റിച്ചെടി. (vasantāraṃbhattil ilakaḷkku mumpe pūkkaḷuṇṭākunna orutaraṃ kur̲r̲icceṭi.)

れんきんじゅつ 錬金術 രസവാദവിദ്യ. (rasavādavidya.)

れんきんじゅつし 錬金術師 രസവാദവിദ്യക്കാരൻ. (rasavādavidyakkāran.)

れんく 連句 ഈരടി. (īraṭi.)

レンゲ 蓮華 ① （ハスの花）താമര. (tāmara.) ② ［レンゲ草］ഒരുതരം ചൈനീസ് പയറ് (കാലീത്തീറ്റ). (orutaraṃ cainīsʉ payar̲ʉ (kālīttīr̲r̲a).) ③ ［さじ］(ചൈനീസ്) പിഞ്ഞാണക്കരണ്ടി; (സ്പൂൺ). ((cainīsʉ) piññāṇakkaraṇṭi; (spūṇ).)

れんけい 連係 ～する ബന്ധപ്പെട്ടിരിക്കുക; വളരെ അടുത്തായിരിക്കുക. (bandhappeṭṭirikkuka; vaḷare aṭuttāyirikkuka.)

れんけいプレー 連係プレー ടീം വർക്ക്. (ṭīṃ varkkʉ.)

れんけい 連携

～する സഹകരിക്കുക; (sahakarikkuka;) ～して സഹകരണത്തോടെ. (sahakaraṇattōṭe.)

れんけつ 連結

～する ബന്ധപ്പെടുത്തുക; കൂട്ടിച്ചേർക്കുക; (bandhappeṭuttuka; kūṭṭiccērkkuka;) 六両～の列車 ആറുബോഗി കൂട്ടിച്ചേർത്ത വണ്ടി. (ār̲ubōgi kūṭṭiccērtta vaṇṭi.)

れんけつき 連結機 രണ്ടു ബോഗികളെ ബന്ധിപ്പിക്കുന്ന ഉപകരണം/ജോലിക്കാരൻ. (raṇṭu bōgikaḷe bandhippikkunna upakaraṇaṃ/jōlikkāran.)

れんけつけっさん 連結決算 സമഗ്ര സാമ്പത്തിക ഇടപാട് തീർക്കൽ. (samagra sāmpattika iṭapāṭʉ tīrkkal.)

れんこ 連呼 ～する ആവർത്തിച്ചു വിളിച്ചുകൂവുക (ഒരാളുടെ പേര്). (āvartticcu viḷiccukūvuka (orāḷuṭe pērʉ).)

れんご 連語 ① （複合語）സംയോജിതപദം. (saṃyōjitapadaṃ.) ② （句）പദസമുച്ചയം. (padasamuccayaṃ.)

れんこう 連行 〜する ഒരാളെ (പോലീസ് സ്റ്റേഷനിലേക്ക്) കൊണ്ടുചെല്ലുക. (orāḷe (pōlīsᵼ srṟēṣanilēkkᵼ) koṇṭucelluka.)

れんごう 連合 ① യോജിപ്പിക്കൽ; യൂണിയൻ; കൂട്ടായ്മ; ഐക്യമുന്നണി. (yōjippikkal; yūṇiyan; kūṭṭāyma; aikyamunnaṇi.) 〜する കൂടിച്ചേരുക; കൂട്ടിച്ചേർക്കപ്പെടുക. (kūṭiccēruka; kūṭṭiccērkkappeṭuka.) 〜の സംയോജിത. (saṃyōjita.) ② [政党の] ഐക്യമുന്നണി. (aikyamunnaṇi.) ③ [日本労働組合総連合会] ജപ്പാൻ ട്രേഡ് യൂനിയൻ കോൺഫെഡറേഷൻ. (jappān ṭrēḍᵼ yūniyan kōnpheḍaṟēṣan.)

れんごうかい 連合会 (団体) ഫെഡറേഷൻ. (pheḍaṟēṣan.)

れんごうかんたい 連合艦隊 സംയുക്ത നാവികപ്പട. (saṃyukta nāvikappaṭa.)

れんごうぐん (こく) 連合軍 (国) സഖ്യകക്ഷി (ശക്തി) സേനകൾ; സഖ്യകക്ഷികൾ. (sakhyakakṣi (śakti) sēnakaḷ; sakhyakakṣikaḷ.)

れんごく 煉獄 മൃതാത്മ പാപമോചനസ്ഥാനം; നരകം. (mṛtātma pāpamōcanasthānaṃ; narakaṃ.)

れんこん 蓮根 താമരക്കിഴങ്ങ്. (tāmarakkiḻaṅṅᵼ.)

れんさ 連鎖

れんさじょうきゅうきん 連鎖状球菌 സ്ട്രെപ്റ്റോകോക്കസ് (രോഗാണു). (sṭrepṟṟōkōkkasᵼ (rōgāṇu).)

れんさはんのう 連鎖反応 ശൃംഖലാ പ്രതിപ്രവർത്തനം. (śṛṃkhalā pratipravarttanaṃ.)

れんざ 連座 〜する പങ്കാളിയാവുക. (paṅkāḷiyāvuka.)

れんざせい 連座制 ① കൂട്ടായ്മയിലൂടെ കുറ്റക്കാരനാവുന്ന സമ്പ്രദായം. (kūṭṭāymayilūṭe kuṟṟakkāranāvunna sampradāyaṃ.) ② (選挙違反) കൂട്ടായ പങ്കാളിത്തം തിരഞ്ഞെടുപ്പു ക്രമക്കേടുകളിൽ ബാധകമാക്കുന്ന സമ്പ്രദായം. (kūṭṭāya paṅkāḷittaṃ tiraññeṭuppu kramakkēṭukaḷil bādhakamākkunna sampradāyaṃ.)

れんさい 連載 〜される ഖണ്ഡശ്ശ പ്രസിദ്ധീകരിക്കപ്പെടുക. (khaṇḍaśśa prasiddhīkarikkappeṭuka.)

れんさいしょうせつ 連載小説 തുടർനോവൽ; തുടർക്കഥ. (tuṭarnōval; tuṭarkkatha.)

れんさく 連作 〜する ഒന്നിനു പുറകെ ഒന്നായി കൃഷിചെയ്യുക. (onninnu puṟake onnāyi kṛṣiceyyuka.)

れんざん 連山 മലനിരകൾ. (malanirakaḷ.)

レンジ ① റെയിഞ്ച്. (ṟeyiñcᵼ.) ② സ്റ്റൗ (കുക്കിംഗ് റെയ്ഞ്ച്). (sṟṟau (kukkiṃgᵼ ṟeyñcᵼ).)

れんじつ 連日 ദിനംപ്രതി; ദിവസംതോറും. (dinaṃprati; divasaṃtōṟuṃ.)

れんじつれんや 連日連夜 രാവും പകലും. (rāvuṃ pakaluṃ.)

レンジャー

レンジャーぶたい レンジャー部隊 റേഞ്ചർ യൂനിറ്റ്; കമാൻഡോ സേനാഘടകം. (ṟēñcar yūniṟṟᵼ; kamānḍō sēnāghaṭakaṃ.)

れんしゅう 練習 ① പരിശീലനം; റിഹേർസൽ. (pariśīlanaṃ; ṟihērsal.) 〜する പരിശീലിക്കുക; പഠിക്കുക. (pariśīlikkuka; paṭhikkuka.) 〜を積んでいる നന്നായി പരിശീലിച്ചിരിക്കുക. (nannāyi pariśīliccirikkuka.) ② (劇の) (നാടകത്തിന്റെ) റിഹേർസൽ. ((nāṭakattinṟe) ṟihērsal.)

れんしゅうき (せん) 練習機 (船) പരിശീലനവിമാനം (കപ്പൽ). (pariśīlanavimānaṃ (kappal).)

れんしゅうきょく 練習曲 (പിയാനോ പരിശീലനത്തിലും മറ്റുമുപയോഗിക്കുന്ന) പരിശീലന രാഗം. ((piyānō pariśīlanattiluṃ maṟṟumupayōgikkunna) pariśīlana rāgaṃ.)

れんしゅうじあい 練習試合 പരിശീലന മത്സരക്കളി. (pariśīlana matsarakkaḷi.)

れんしゅうじょ 練習所 പരിശീലന വിദ്യാലയം. (pariśīlana vidyālayaṃ.)

れんしゅうせい 練習生 ① പരിശീലനം നടത്തുന്ന വ്യക്തി. (pariśīlanaṃ naṭattunna vyakti.) ② (商船学校の) അപ്രന്റീസ്. (apranṟīsᵼ.)

れんしゅうちょう 練習帳 ① പരിശീലന ഗ്രന്ഥം. (pariśīlana granthaṃ.) ② [[米]] പരിശീലന നോട്ടുപുസ്തകം. (pariśīlana nōṭṭupustakaṃ.)

れんしゅうぶそくである (になる) 練習不足である (になる) പരിശീലനമില്ലാതിരിക്കുക (പരിശീലനം മറന്ന് പോയിരിയ്ക്കുക). (pariśīlanamillātirikkuka (pariśīlanaṃ maṟannᵼ pōyiriykkuka).)

れんしゅうもんだい 練習問題 പരിശീലനത്തിനായുള്ള ചോദ്യാവലി (വ്യാകരണത്തിലെ). (pariśīlanattināyuḷḷa cōdyāvali (vyākaraṇattile).)

れんしょ 連署

〜する കൂട്ടായി ഒപ്പുവയ്ക്കുക; (kūṭṭāyi oppuvaykkuka;) 〜をもって (ജാമ്യക്കാരൻറെ) കൂട്ടായ ഒപ്പിന്മേൽ. ((jāmyakkāranṟe) kūṭṭāya oppinmēl.)

れんしょにん 連署人 കൂട്ടുത്തരവാദി (കൂട്ടായി ഒപ്പിട്ട വ്യക്തി). (kūṭṭuttaravādi (kūṭṭāyi oppiṭṭa vyakti).)

れんしょう 連勝 〜する തുടർച്ചയായി വിജയം വരിക്കുക. (tuṭarccayāyi vijayaṃ varikkuka.)

れんじょう 連声 GRAM സന്ധി (വ്യാകരണം). (sandhi (vyākaraṇaṃ).)

レンズ ലെൻസ്. (lensᵼ.) 〜をしぼる (カメラの [കമെറൊ]) (കാമറയുടെ) ലെൻസ് ആവശ്യാനുസാരം ശരിപ്പെടുത്തുക. ((kāmaṟayuṭe) lensᵼ āvaśyānusāraṃ śarippeṭuttuka.)

レンズつきフィルム レンズ付きフィルム ആവശ്യം കഴിഞ്ഞാൽ വലിച്ചെറിയാവുന്ന കാമറ (ഡിസ്പോസ്ബിൾ കാമറ). (āvaśyaṃ kaḻiññāl valicceṟiyāvunna kāmaṟa (ḍispōsbiḷ kāmaṟa).)

れんせい 練成

れんせいしょ 練成所 പരിശീലനസ്ഥാപനം. (pariśīlanasthāpanaṃ.)

れんせん 連戦

れんせんれんしょう (れんぱい) する 連戦連勝 (連敗) する ഒന്നിന്നു പുറകെ മറ്റൊന്നായി ഓരോ സമരവും (മത്സരവും) ജയിക്കുക (തോല്ക്കുക). (onninnu puṟake maṟṟonnāyi ōrō samaravuṃ (matsaravuṃ) jayikkuka (tōlkkuka).)

れんそう 連想 കൂട്ടായ്മ. (kūṭṭāyma.) 〜する [させる] കൂട്ടായ്മ രൂപീകരിക്കുക ('എ' യും 'ബി' യും തമ്മിൽ); ബന്ധപ്പെടുത്തുക (ഒരു പേരിനേയും സുന്ദരിയായ യുവതിയേയും). (kūṭṭāyma rūpīkarikkuka ('e' yuṃ 'bi' yuṃ tammil); bandhappeṭuttuka (oru pērinēyuṃ sundariyāya yuvatiyēyuṃ).)

れんぞく 連続 തുടർച്ച; പിന്തുടർച്ച. (tuṭarcca; pintuṭarcca.) 〜的 (に) ഒന്നിന്നു പുറകെ മറ്റൊന്നായ(യി); തുടർച്ചയായ(യി); (onninnu puṟake maṟṟonnāya(yi); tuṭarccayāya(yi);) 〜する തുടരുക; നിലനില്ക്കുക. (tuṭaruka; nilanilkkuka.)

れんぞくこうえん 連続講演 പ്രഭാഷണപരമ്പര. (prabhāṣaṇaparampara.)

れんぞくしょうせつ (ほうそうげき) 連続小説 (放送劇) തുടർക്കഥ (റേഡിയോ തുടർനാടകം). (tuṭarkkatha (ṟēḍiyō tuṭarnāṭakaṃ).)

れんぞくまんが 連続漫画 തുടർ(കോമിക്ക്) കാർട്ടൂൺ. (tuṭar(kōmikkᵼ) kārṭṭūṇ.)

れんぞくゆうしょう 連続優勝 തുടർച്ചയായ വിജയങ്ങൾ (സെറ്റുകളിൽ). (tuṭarccayāya vijayaṅṅaḷ (seṟṟukaḷil).)

れんたい 連帯 〜の(で)യോജിച്ച(ച്). (yōjicca(ccu).)
れんたいかん 連帯感 ഐകമത്യബോധം. (aikamatyabōdhaṃ.)
れんたいせきにん 連帯責任 കൂട്ടുത്തരവാദിത്തം. (kūṭṭuttaravādittaṃ.)
れんたいほしょうにん 連帯保証人 കൂട്ടുത്തരവാദിത്ത ജാമ്യക്കാരൻ. (kūṭṭuttaravāditta jāmyakkāran.)
れんたい 連隊 റെജിമെന്റ് (സേനാവിഭാഗം). (rejimenṟu (sēnāvibhāgaṃ).)
れんたいちょう 連隊長 റെജിമെന്റ് മേധാവി (കമാണ്ടർ). (rejimenṟu mēdhāvi (kamāṇṭar).)
レンタカー വാടകക്കാർ; റെന്റ് എ കാർ. (vāṭakakkār; renṟu e kār.)
レンタサイクル വാടകസൈക്കിൾ; വാടക മോട്ടോർ സൈക്കിൾ. (vāṭakasaikkiḷ; vāṭaka mōṭṭōr saikkiḷ.)
れんたつ 練達 〜の士 വിദഗ്ധൻ; പരിചയസമ്പന്നൻ. (vidagddhan; paricayasampannan.)
レンタル
レンタルオフィス വാടകയ്ക്കെടുത്ത ആപ്പീസ്. (vāṭakayukkeṭutta āppīsu.)
レンタルぎょう レンタル業 റെന്റൽ ഏജൻസി. (renṟal ējansi.)
レンタルショップ വാടകയ്ക്ക് സാധനം കിട്ടുന്ന കട. (vāṭakaykku sādhanaṃ kiṭṭunna kaṭa.)
レンタルビデオ റെന്റൽ വിഡെയോ. (renṟal viḍeyō.)
れんたん 練炭 കല്ക്കരിപ്പൊടി ഇഷ്ടികയുടെ ആകൃതിയിലാക്കിയത് (കത്തിക്കുവാൻ). (kalkkarippoṭi iṣṭikayuṭe ākṛtiyilākkiyatu (kattikkuvān).)
れんだん 連弾 (പിയാനോവിലെ) യുഗ്മസംഗീതപരിപാടി. ((piyānōvile) yugmasaṃgītaparipāṭi.)
れんち 廉恥
れんちしん 廉恥心 ആത്മാഭിമാനബോധം. (ātmābhimānabōdhaṃ.)
レンチ മുറുക്കിപ്പിടിക്കുന്നതിനുള്ള ഉപകരണം (റെഞ്ച്). (muṟukkippiṭikkunnatinuḷḷa upakaraṇaṃ (reñcu).)
れんちゅう 連中 ① സംഘം; കക്ഷി. (saṃghaṃ; kakṣi.) ② (芸人の)ട്രൂപ്പ്. (ṭrūppu.)
れんとう 連投 BASEBALL 〜する (ബെയ്സ്ബാൾക്കളിയിൽ) തുടർച്ചയായ കളികളിൽ ബേറ്റുചെയ്യുക. ((beysbāḷkkaḷiyil) tuṭarccayāya kaḷikaḷil bēṟṟuceyyuka.)
れんどう 連動 〜する കൂട്ടുകെട്ടുണ്ടാക്കുക. (kūṭṭukeṭṭuṇṭākkuka.)
れんどうそうち 連動装置 കൂട്ടിക്കെട്ടുന്ന ഉപകരണം. (kūṭṭikkeṭṭunna upakaraṇaṃ.)
レントゲン എക്സ്റെ. (eksṟe.) 〜をとる(とってもらう)എക്സ്റെ ഫോട്ടോ എടുക്കുക (എടുപ്പിക്കുക). (eksṟe phōṭṭō eṭukkuka (eṭuppikkuka).)
レントゲンぎし レントゲン技師 റേഡിയോഗ്രാഫർ. (rēḍiyōgrāphar.)
レントゲンけんさ レントゲン検査 എക്സ്റെ പരിശോധന. (eksṟe pariśōdhana.)
れんにゅう 練乳 പാൽക്കട്ടി. (pālkkaṭṭi.)
れんぱ 連覇 〜する തുടർച്ചയായി ചാമ്പ്യൻമാരാവുക (അഖില ജപ്പാൻ ടെന്നീസ് മത്സരം). (tuṭarccayāyi cāmpyanmārāvuka (akhila jappān ṭennīsu matsaraṃ).)
れんばい 廉売 ആദായവില്പന. (ādāyavilpana.) 〜する വില കുറച്ച് വില്ക്കുക. (vila kuṟaccu vilkkuka.)
れんぱい 連敗 〜する തുടർച്ചയായി പരാജയം നേരിടുക; തുടർക്കളികളിൽ തോല്ക്കുക. (tuṭarccayāyi parājayaṃ nēriṭuka; tuṭarkkaḷikaḷil tōlkkuka.)
れんぱつ 連発 〜する [質問を] തുടർച്ചയായി വെടിവയ്ക്കുക; തുടരെത്തുടരെ വെടിയുതിർക്കുക; തുടരെത്തുടരെ ചോദ്യങ്ങൾ ചോദിക്കുക. (tuṭarccayāyi veṭivaykkuka; tuṭarettuṭare veṭiyutirkkuka; tuṭarettuṭare cōdyaṅṅaḷ cōdikkuka.) ◇れんぱつじゅう 連発銃 മാഗസിൻ റൈഫിൾ. (māgasin ṟaiphḷ.) ◇にれんぱつじゅう 二連発銃 ഇരട്ടക്കുഴൽ തോക്ക്. (iraṭṭakkuḻal tōkku.) ◇ろくれんぱつじゅう 六連発銃 ആറുവെടി വയ്ക്കാവുന്ന തോക്ക്. (āṟuveṭi vaykkāvunna tōkku.)
れんばん 連判 〜する കൂട്ടുചേർന്ന് ഒപ്പുവയ്ക്കുക. (kūṭṭucērnnu oppuvaykkuka.)
れんばんじょう 連判状 കൂട്ടായി ഒപ്പുവയ്ച്ച ഉടമ്പടി. (kūṭṭāyi oppuvaycca uṭampaṭi.)
れんびん 憐憫 കരുണ; സഹതാപം. (karuṇa; sahatāpaṃ.)
れんぺいじょう 練兵場 കവാത്ത് മൈതാനം. (kavāttu maitānaṃ.)
れんぽう 連邦 (ജപ്പാൻ ആൽപ്സ്) ഫെഡറേഷൻ; യൂനിയൻ. ((jappān ālpsu) pheḍaṟēṣan; yūniyan.)
れんぽうかいぎ 連邦会議 ഫെഡറൽ കൗൺസിൽ. (pheḍaṟal kauṇsil.)
れんぽうこっか 連邦国家 യൂണിയൻ പ്രവിശ്യ. (yūṇiyan praviśya.)
れんぽうせいふ 連邦政府 ഫെഡറൽ ഗവർമ്മെണ്ട്. (pheḍaṟal gavarmmeṇṭu.)
れんぽうそうさきょく 連邦捜査局 ☞FBI. എഫ്ബിഐ (ഫെഡറൽ ബ്യൂറോ ഓഫ് ഇൻവെസ്റ്റിഗേഷൻ). (ephbiai (pheḍaṟal byūṟō ōphu invesṟrigēṣan).)
れんぽう 連峰 മലനിരകൾ; കൊടുമുടികൾ. (malanirakaḷ; koṭumuṭikaḷ.)
れんめい 連名
〜の കൂട്ടായ; (kūṭṭāya;) 〜で കൂട്ടായി. (kūṭṭāyi.)
れんめいちんじょうしょ 連名陳情書 കൂട്ടഹരജി. (kūṭṭaharaji.)
れんめい 連盟 ലീഗ്; യൂണിയൻ; ഫെഡറേഷൻ. (līgu; yūṇiyan; pheḍaṟēṣan.)
れんめん 連綿 〜たる തുടർച്ചയായ; അനുസ്യൂതമായ. (tuṭarccayāya; anusyūtamāya.)
れんや 連夜 രാത്രിതോറും; എല്ലാരാത്രികളിലും. (rātritōṟuṃ; ellārātrikaḷiluṃ.) 〜の രാത്രിയിലെ. (rātriyile.)
れんらく 連絡
〜する [通告[ത്യക്കൊക്ക]する[സൂത്ര]] ബന്ധപ്പെടുക; ബന്ധം സ്ഥാപിക്കുക; വിവരം അറിയിക്കുക; അറിയിക്കുക; (bandhappeṭuka; bandhaṃ sthāpikkuka; vivaraṃ aṟiyikkuka; aṟiyikkuka;) 〜を失う [断つ] ബന്ധം അറ്റുപോവുക; യാതൊരു വിവരവും ലഭിക്കാതിരിക്കുക; (bandhaṃ aṟṟupōvuka; yātoru vivaravuṃ labhikkātirikkuka;) 〜を保つ (手紙 [തെഗമി] で [ദെ]) (എഴുത്ത് വഴി) ബന്ധം പുലർത്തുക; ബന്ധപ്പെടുക. ((eḻuttu vaḻi) bandhaṃ pularttuka; bandhappeṭuka.)
れんらくえき 連絡駅 ജങ്ങ്ഷൻ. (jaṅṅṣan.)
れんらくがかり 連絡係 ലെയിസൺ ഓഫീസർ. (leyisaṇ ōphīsar.)
れんらくきっぷ 連絡切符 ① വണ്ടിയാത്രയ്ക്കുള്ള ത്രൂ ടിക്കറ്റ്; ട്രാൻസ്ഫർ ടിക്കറ്റ്. (vaṇṭiyātraykkuḷḷa trū ṭikkaṟṟu; ṭrānsphar ṭikkaṟṟu.) ② (他線との)കൂപ്പൺ ടിക്കറ്റ്. (kūppaṇ ṭikkaṟṟu.)
れんらくせん 連絡線 കണക്റ്റ് ചെയ്യുന്ന റെയിൽപ്പാത. (kaṇakṟṟu ceyyunna ṟeyilppāta.)
れんらくせん 連絡船 ഫെറി (ബോട്ട്). (pheṟi (bōṭṭu).)
れんらくもう 連絡網 വാർത്താവിനിമയ ശൃംഖല. (vārttāvinimaya śṛṃkhala.)
れんりつ 連立 സഖ്യകക്ഷി. (sakhyakakṣi.)

れんりつせいけん 連立政権 സഖ്യകക്ഷി ഗവൺമെന്റ്. (sakhyakakṣi gavaṇmenṟŧ.)
れんりつないかく 連立内閣 സഖ്യകക്ഷി മന്ത്രിസഭ. (sakhyakakṣi mantrisabha.)
れんりつほうていしき 連立方程式 MATH (ഗണിതം) ഏകകാലിക സമവാക്യങ്ങൾ. ((gaṇitaṃ) ēkakālika samavākyaṅṅaḷ.)
れんりつよとう 連立与党 സഖ്യകക്ഷി ഭരണത്തിലെ പങ്കാളിപ്പാർട്ടികൾ. (sakhyakakṣi bharaṇattile paṅkāḷippārṭṭikaḷ.)
れんれん 恋々 〜とする അള്ളിപ്പിടിക്കുക; ഗാഢമായി ചേർന്നിരിക്കുക. (aḷḷippiṭikkuka; gāḍhamāyi cērnnirikkuka.)

ろ

ろ 炉 ① അടുപ്പ്. (aṭuppŧ.) ② (溶鉱炉) ചൂള. (cūḷa.)
ろ 絽 നേർത്ത പട്ടുശീല. (nērtta paṭṭuśīla.)
ろちりめん 絽縮緬 ക്രീപ്പ് ഗാസ് (ഒരുതരം നേർത്ത ശീല). (krīppŧ gāsŧ (orutaraṃ nērtta śīla).)
ろ 櫓 〜をこぐ തണ്ടു വലിക്കുക; തുഴയുക. (taṇṭu valikkuka; tuḻayuka.)
ロ MUS (സംഗീതത്തിലെ) "ബി". ((saṃgītattile) "bi".)
ロちょう(たん)ちょう ロ長(短)調 ബി മെജൊർ (മൈനർ). (bi mejor (mainar).)
ろあく 露悪
ろあくしゅみがある 露悪趣味がある സ്വന്തം കുറ്റങ്ങളും കുറവുകളും പ്രകടിപ്പിക്കാനുള്ള പ്രവണത ഉണ്ടായിരിക്കുക. (svantaṃ kuṟṟaṅṅaḷuṃ kuṟavukaḷuṃ prakaṭippikkānuḷḷa pravaṇata uṇṭāyirikkuka.)
ロイドめがね ロイド眼鏡 കൊമ്പിന്റെ പുറവട്ടുള്ള കണ്ണട. (kompinṟe puṟavaṭṭuḷḷa kaṇṇaṭa.)
ロイヤルティー ① [忠誠心] ലോയൽറ്റി (കൂറ്). (lōyalṟṟi (kūṟŧ).) ② [著作権料] റോയൽറ്റി (ഗ്രന്ഥകാരന്മാർക്കും മറ്റും പ്രസാധകർ നൽകുന്ന പ്രതിഫലം). (rōyalṟṟi (granthakāranmārkkuṃ maṟṟuṃ prasādhakar nalkunna pratiphalaṃ).)
ロイヤルボックス റോയൽബോക്സ് (വിംബിൾഡൺ ക്ലബ്ബിൽ ഉന്നതന്മാർക്ക് വേണ്ടി മാറ്റിവയ്ച്ച പ്രത്യേക ഇരിപ്പിടങ്ങൾ). (rōyalbōksŧ (viṃbiḷḍaṇ kḷabbil unnatanmārkkŧ vēṇṭi māṟṟivaycca pratyēka irippiṭaṅṅaḷ).)
ろう 牢 ☞ 牢獄.
ろう 労 ബുദ്ധിമുട്ട്; സേവനം; കഷ്ടപ്പാട്; അദ്ധ്വാനം. (buddhimuṭṭŧ; sēvanaṃ; kaṣṭappāṭŧ; addhvānaṃ.) 〜をとる കഷ്ടപ്പെടുക; ബുദ്ധിമുട്ടി ചെയ്യുക. (kaṣṭappeṭuka; buddhimuṭṭi ceyyuka.) 〜を惜しまない യാതൊരൊഴികഴിവും കാണാതെ അദ്ധ്വാനിക്കുക. (yātoroḻikaḻivuṃ kāṇāte addhvānikkuka.) 〜をねぎらう [多とする] ബുദ്ധിമുട്ടിന്നു നന്ദിപറയുക (ബുദ്ധിമുട്ട് അംഗീകരിക്കുക). (buddhimuṭṭinnu nandipaṟayuka (buddhimuṭṭŧ aṃgīkarikkuka).)
ろう 蝋 മെഴുക്; മെഴുകുതിരിയുണ്ടാക്കുന്ന മെഴുക് (meḻukŧ; meḻukutiriyuṇṭākkunna meḻukŧ) 〜をひく മെഴുക് പൂശുക (meḻukŧ pūśuka)
ろうびきの 蝋引きの മെഴുകിയ. (meḻukiya.)
ろうあ 聾唖
〜の(者) മൂകബധിരൻ. (mūkabadhiran.) ◇ろうあがっこう 聾唖学校 മൂകബധിരവിദ്യാലയം. (mūkabadhiravidyālayaṃ.)
ろうえい 漏洩 ചോർച്ച. (cōrcca.) *☞ 漏(も)れる.
ろうえき 労役 അദ്ധ്വാനം; തൊഴിൽ. (addhvānaṃ; toḻil.)
ろうおく 陋屋 ☞ あばら屋(や).
ろうか 廊下 ① വഴി; ഇടനാഴി. (vaḻi; iṭanāḻi.) ② (劇場などの) (നാടകശാലയിലെയും മറ്റും) ലോബി. ((nāṭakaśālayileyuṃ maṟṟuṃ) lōbi.)
ろうか 老化 വാർദ്ധക്യം. (vārddhakyaṃ.) 〜する വാർദ്ധക്യം ബാധിക്കുക. (vārddhakyaṃ bādhikkuka.)
ろうかげんしょう 老化現象 വാർദ്ധക്യലക്ഷണങ്ങൾ. (vārddhakyalakṣaṇaṅṅaḷ.)
ろうかい 老獪 〜な ചതിയനായ; ദുസ്സാമർത്ഥ്യക്കാരനായ (കുറുക്കൻ). (catiyanāya; dussāmartthyakkāranāya (kuṟukkan).)
ろうがっこう 聾学校 ബധിരർക്കായുള്ള വിദ്യാലയം. (badhirarkkāyuḷḷa vidyālayaṃ.)
ろうがん 老眼 ① MEDICAL വെള്ളെഴുത്ത്. (veḷḷeḻuttŧ.) 〜になる പ്രായം കൂടുംതോറും കാഴ്ച മോശമായിവരുന്നു. (prāyaṃ kūṭuṃtōṟuṃ kāḻca mōśamāyivarunnu.) ② (遠視) ദൂരക്കാഴ്ച. (dūrakkāḻca.)
ろうがんきょう 老眼鏡 വാർദ്ധക്യം ബാധിച്ചവർക്കായുള്ള കണ്ണട. (vārddhakyaṃ bādhiccavarkkāyuḷḷa kaṇṇaṭa.)
ろうきゅう 老朽 〜の പഴകിയ; പഴഞ്ചനായ. (paḻakiya; paḻañcanāya.)
ろうきょう 老境 വാർദ്ധക്യകാലം. (vārddhakyakālaṃ.) 〜に入る വയസ്സാവുക; വാർദ്ധക്യം ബാധിക്കുക. (vayassāvuka; vārddhakyaṃ bādhikkuka.)
ろうく 老躯
ろうくをひっさげて 老躯をひっさげて ☞ 老体(をおして).
ろうく 労苦 ☞ 労.
ろうけつぞめ 蝋纈染め "ബാത്തിക്ക് പ്രിന്റിംഗ്". ("bāttikkŧ prinṟiṃgŧ".)
ろうご 老後 〜に備える വാർദ്ധക്യകാലത്തേക്ക് കരുതിവയ്ക്കുക. (vārddhakyakālattēkkŧ karutivaykkuka.)
ろうこう 老巧 〜な പരിചയസമ്പന്നനായ. (paricayasampannanāya.)
ろうごく 牢獄 ജയിൽ; തടവറ. (jayil; taṭavaṟa.) 〜に入れる ജയിലിലാക്കുക; തടവിലാക്കുക. (jayililākkuka; taṭavilākkuka.) 〜を破る ജയിൽ ഭേദിക്കുക; തടവ് ചാടുക. (jayil bhēdikkuka; taṭavŧ cāṭuka.)
ろうさい 労災 ☞ 労働(災害).
ろうさいほけん 労災保険 തൊഴിലപകട നഷ്ടപരിഹാര ഇൻഷൂറൻസ്. (toḻilapakaṭa naṣṭaparihāra inṣūṟansŧ.)
ろうざいく 蝋細工 മെഴുകിൽത്തീർത്ത കലാരൂപം. (meḻukilttīrtta kalārūpaṃ.)
ろうさく 労作 ദുഷ്കരമായ ജോലി. (duṣkaramāya jōli.) 多年の〜 വർഷങ്ങളുടെ അദ്ധ്വാനഫലം. (varṣaṅṅaḷuṭe addhvānaphalaṃ.)
ろうし 労使 ജോലികൊടുക്കുന്നവരും ജോലിയെടുക്കുന്നവരും; തൊഴിലാളികളും മുതലാളിമാരും. (jōlikoṭukkunnavaruṃ jōliyeṭukkunnavaruṃ; toḻilāḷikaḷuṃ mutalāḷimāruṃ.)

ろうしかんけい 労使関係 തൊഴിലാളി മുതലാളി ബന്ധം. (tolilāli mutalāli bandhaṃ.)

ろうしきょうぎかい 労使協議会 തൊഴിലാളി മുതലാളി സമ്മേളനം. (tolilāli mutalāli sammēlanaṃ.) *☞ 労資.

ろうし 労資

ろうしきょうちょう（ふんそう）労資協調（紛争） മുതലാളി തൊഴിലാളി സഹകരണം (സംഘർഷം). (mutalāli tolilāli sahakaranaṃ (saṃgharṣaṃ).)

ろうしゃ 聾者 ബധിരൻ. (badhiran.)

ろうしゅう 陋習 〜(を破る)ദുരാചാരം (നിർമ്മാർജ്ജനം ചെയ്യുക). (durācāraṃ (nirmmārjjanaṃ ceyyuka).)

ろうしゅう 老醜 വാർദ്ധക്യത്തിന്റെ വൈരൂപ്യം. (vārddhakyattinṟe vairūpyaṃ.)

ろうじゅく 老熟 〜した പക്വതവന്ന; പരിചയസമ്പന്നനായ. (pakvatavanna; paricayasampannanāya.)

ろうじょ 老女 വൃദ്ധ; കിളവി. (vṛddha; kiḷavi.)

ろうじょう 籠城 〜する（家に）. ഉപരോധിക്കുക; (വീട്ടിന്ന്) അകത്ത് അടച്ചുപൂട്ടിയിടുക. (uparōdhikkuka; (vīṭṭinnu) akattu aṭaccupūṭṭiyiṭuka.)

ろうじん 老人 ① വൃദ്ധൻ. (vṛddhan.) ②（総称）പ്രായമേറിയവർ. (prāyamēṟiyavar.) 〜性（の）വാർദ്ധക്യസഹജമായ; ജരാതുരത്വം ബാധിച്ച. (vārddhakyasahajamāya; jarāturatvaṃ bādhicca.)

ろうじんいりょうセンター 老人医療センター വൃദ്ധജനങ്ങൾക്കായുള്ള ചികിത്സാസൗകര്യം. (vṛddhajanaṅṅaḷkkāyuḷḷa cikitsāsaukaryaṃ.)

ろうじんかいご 老人介護 വൃദ്ധജന ശുശ്രൂഷ. (vṛddhajana śuśrūṣa.)

ろうじんがく 老人学 ①（老人問題研究）വാർദ്ധക്യവിജ്ഞാനം (ശാസ്ത്രീയ പഠനം). (vārddhakyavijñānaṃ (śāstrīya paṭhanaṃ).) ②（老人病［医］学）വാർദ്ധക്യത്തെ സംബന്ധിച്ചുള്ള ശാസ്ത്രീയ പഠനം. (vārddhakyatte saṃbandhiccuḷḷa śāstrīya paṭhanaṃ.)

ろうじんクラブ 老人クラブ വൃദ്ധജനങ്ങളുടെ ക്ലബ്ബ്. (vṛddhajanaṅṅaḷuṭe klabbu.)

ろうじんせいちほうしょう 老人性痴呆症 MEDICAL വാർദ്ധക്യസംബന്ധമായ മതിഭ്രമം. (vārddhakyasaṃbandhamāya matibhramaṃ.)

ろうじんびょう 老人病 വൃദ്ധജനങ്ങളുടെ രോഗങ്ങൾ. (vṛddhajanaṅṅaḷuṭe rōgaṅṅaḷ.)

ろうじんふくしほう 老人福祉法 വൃദ്ധജനക്ഷേമനിയമം. (vṛddhajanakṣēmaniyamaṃ.)

ろうじんホーム 老人ホーム വൃദ്ധസദനം. (vṛddhasadanaṃ.)

ろうじんぼけで 老人ぼけで വാർദ്ധക്യത്തിലെ ബാലിശത്വം. (vārddhakyattile bāliśatvaṃ.)

ろうすい 老衰 വാർദ്ധക്യക്ഷീണം. (vārddhakyakṣīṇaṃ.) 〜した വാർദ്ധക്യസഹജമായ ക്ഷീണം ബാധിച്ച. (vārddhakyasahajamāya kṣīṇaṃ bādhicca.) 〜する വാർദ്ധക്യംമൂലം ക്ഷീണിക്കുക. (vārddhakyaṃmūlaṃ kṣīṇikkuka.) 〜で死ぬ വാർദ്ധക്യംമൂലം മരിക്കുക. (vārddhakyaṃmūlaṃ marikkuka.)

ろうすい 漏水 വെള്ളച്ചോർച്ച. (veḷḷaccōrcca.) 〜する വെള്ളം ചോരുക. (veḷḷaṃ cōruka.)

ろうする 弄する നിസ്സാരമാക്കിത്തള്ളുക. (nissāramākkittaḷḷuka.) 詭弁（きべん）を〜തെറ്റിദ്ധരിപ്പിക്കുക; കളിപ്പിക്കുക. (teṟṟiddharippikkuka; kaḷippikkuka.)

ろうする 労する പരിശ്രമിക്കുക. (pariśramikkuka.) 労して効なし പരിശ്രമം നിഷ്ഫലമാവുക. (pariśramaṃ niṣphalamāvuka.)

ろうする 聾する 耳を〜ばかりの ചെവിതുളയ്ക്കുന്ന; ചെകിടടപ്പിക്കുന്ന. (cevituḷaykkunna; cekiṭaṭappikkunna.)

ろうせい 老成 〜した പരിചയസമ്പന്നമായ. (paricayasampannamāya.)

ろうぜき 狼藉 〜を働く ലഹളക്കൂട്ടുക; അക്രമം പ്രവർത്തിക്കുക. (lahaḷakūṭṭuka; akramaṃ pravarttikkuka.)

ろうぜきもの 狼藉者 ലഹളക്കാരൻ; തെമ്മാടി. (lahaḷakkāran; temmāṭi.)

ろうそく 蝋燭 മെഴുകുതിരി. (melukutiri.) 〜をつける（消す）മെഴുകുതിരി കത്തിക്കുക (കെടുത്തുക). (melukutiri kattikkuka (keṭuttuka).) 〜の芯 മെഴുകുതിരിയുടെ തിരി. (melukutiriyuṭe tiri.)

ろうそくたて 蝋燭立て മെഴുകുതിരി നിർത്തുന്ന സംവിധാനം (സ്റ്റാന്റ്). (melukutiri nirttunna saṃvidhānaṃ (sṟṟānṟu).)

ろうたい 老体 〜をおして പ്രായാധിക്യം വകവെക്കാതെ. (prāyādhikyaṃ vakavekkāte.)

ろうたいか 老大家 പ്രായംചെന്ന (പഴയ) വിദഗ്ധൻ. (prāyaṃcenna (palaya) vidagdhan.)

ろうちん 労賃 വേതനം. (vētanaṃ.)

ろうでん 漏電 ഷോർട്ട് സർക്കീട്ട്. (ṣōrṭṭu sarkkīṭṭu.) 〜する ഷോർട്ട് സർക്കീട്ടാവുക. (ṣōrṭṭu sarkkīṭṭāvuka.)

ろうと 漏斗 നാളം (വീതിയുള്ള വായും വീതികുറഞ്ഞ കുഴലും അടങ്ങിയ സംവിധാനം); പുകക്കുഴൽ (കപ്പലിന്റെ ഫണൽ). (nāḷaṃ (vītiyuḷḷa vāyuṃ vītikuṟañña kulaluṃ aṭaṅṅiya saṃvidhānaṃ); pukakkulal (kappalinṟe phaṇal).) 〜状の ഫണലിന്റെ ആകൃതിയിലുള്ള. (phaṇalinṟe ākṛtiyiluḷḷa.)

ろうとう 郎党 അനുയായികൾ; സഹായികൾ. (anuyāyikaḷ; sahāyikaḷ.)

ろうどう 労働 〜（する）അദ്ധ്വാനിക്കുക. (addhvānikkuka.)

ろうどううんどう 労働運動 തൊഴിലാളിപ്രസ്ഥാനം. (tolilāliprasthānaṃ.)

ろうどうかんきょう 労働環境 ജോലിചെയ്യുന്ന പരിസരം (ചുറ്റുപാടുകൾ). (jōliceyyunna parisaraṃ (cuṟṟupāṭukaḷ).)

ろうどうきじゅんきょく（ほう）労働基準局（法） തൊഴിലാളി മാനദണ്ഡ ബ്യൂറോ (നിയമം). (tolilāli mānadaṇḍa byūṟō (niyamaṃ).)

ろうどうきょうやく 労働協約 തൊഴിലുടമ്പടി. (tolilutampaṭi.)

ろうどうくみあい 労働組合 തൊഴിലാളി യൂണിയൻ; ട്രേഡ് യൂണിയൻ. (tolilāli yūṇiyan; ṭrēḍu yūṇiyan.)

ろうどうくみあいいん 労働組合員 ട്രേഡ് യൂണിയനിലെ അംഗം. (ṭrēḍu yūṇiyanile aṃgaṃ.)

ろうどうこうせい 労働攻勢 തൊഴിലാളി പ്രക്ഷോഭം (സമരം). (tolilāli prakṣōbhaṃ (samaraṃ).)

ろうどうさいがい 労働災害 തൊഴിലപകടം. (tolilapakaṭaṃ.)

（じつ）ろうどうじかん（実）労働時間 (യഥാർത്ഥ) ജോലിസമയം. ((yathārttha) jōlisamayaṃ.)

ろうどうしじょう 労働市場 തൊഴിലാളികളുടെ മാർക്കറ്റ് (ലഭ്യത). (tolilālikaḷuṭe mārkkaṟṟu (labhyata).)

ろうどうしゃ 労働者 തൊഴിലാളി; ജോലിക്കാരൻ. (tolilāli; jōlikkāran.)

ろうどうしゃかいきゅう 労働者階級 അദ്ധ്വാനിക്കുന്ന ജനവിഭാഗം; തൊഴിലാളിവർഗ്ഗം. (addhvānikkunna janavibhāgaṃ; tolilālivarggaṃ.)

ろうどうしゃはけん 労働者派遣 തൊഴിലാളികളെ അയച്ചുകൊടുക്കൽ. (tolilālikaḷe ayaccukoṭukkal.)

ろうどうしょう（だいじん）労働省（大臣） （日本の旧省庁の） (ജപ്പാൻ) തൊഴിൽ മന്ത്രാലയം (മന്ത്രി). ((jappān) tolil mantrālayaṃ (mantri).)

ろうどうじょうけん 労働条件 ജോലി സംബന്ധിച്ച നിബന്ധനകൾ(വ്യവസ്ഥകൾ). (jōli sambandhicca nibandhanakal(vyavasthakal).)
ろうどうせいさんせい 労働生産性 തൊഴിലാളികളുടെ ഉല്പാദനക്ഷമത. (tolilālikalute ulpādanakṣamata.)
ろうどうとう 労働党 (യു. കെ) ലേബർ കക്ഷി. ((yu. ke) lēbar kakṣi.)
ろうどうもんだい(そうぎ)労働問題(争議) തൊഴിൽപ്രശ്നം (തർക്കം). (tolilpraśnam (tarkkam).)
ろうどうりょう 労働量 ജോലിയുടെ അളവ് (ജോലിഭാരം). (jōliyute alavu (jōlibhāram).)
ろうどうりょく 労働力 മനുഷ്യശക്തി; മനുഷ്യപ്രയത്നമാത്ര. (manuṣyaśakti; manuṣyaprayatnamātra.)
ろうどく 朗読 ① വായന. (vāyana.) ② (暗誦) ചൊല്ലൽ. (collal.) 〜する വായിക്കുക; (ഉച്ചത്തിൽ) വായിക്കുക; പദ്യം ചൊല്ലുക. (vāyikkuka; (uccattil) vāyikkuka; padyam colluka.)
ろうどくほう 朗読法 പ്രസംഗകല. (prasamgakala.)
ろうにゃく 老若 ചെറുപ്പക്കാരും വൃദ്ധന്മാരും. (ceruppakkārum vṛddhanmārum.)
ろうにゃくなんにょをとわず 老若男女を問わず സ്ത്രീപുരുഷഭേദമോ പ്രായമോ കണക്കിലെടുക്കാതെ. (strīpuruṣabhēdamō prāyamō kaṇakkiletukkāte.)
ろうにん 浪人 ① റോണിൻ (യജമാനനില്ലാത്ത സാമുറായി); തൊഴിലില്ലാത്ത വ്യക്തി. (rōnin (yajamānanillātta sāmurāyi); tolilillātta vyakti.) 〜している(失職中[ശിശ്ശോക്കുച്ചൂ])(学生[ഗക്കുസെഇ]が[ഗ])തൊഴിൽരഹിതനായിരിക്കുക; കലാശാലയിൽ പ്രവേശനം നേടാൻ മറ്റൊരവസരം കാത്തിരിക്കുന്നതായിരിക്കുക. (tolilrahitanāyirikkuka; kalāśālayil pravēśanam nētān marroravasaram kāttirikkunnatāyirikkuka.) ② (失職者) ജോലിയില്ലാത്ത ആൾ. (jōliyillātta āl.)
ろうにんぎょう 蝋人形 മെഴുകുപ്രതിമ. (melukupratima.)
ろうねん 老年 വാർദ്ധക്യകാലം. (vārddhakyakālam.)
ろうば 老婆 വൃദ്ധ. (vṛddha.)
ろうばしんから 老婆心から (ഈ പറയുന്നത് നിന്നോടുള്ള) പ്രത്യേക വാത്സല്യം കാരണം/(നിന്റെ) നന്മയ്ക്കായി. ((ī parayunnatu ninnōtulla) pratyēka vātsalyam kāraṇam/(ninre) nanmaykkāyi.)
ろうばい 狼狽
〜する ആശയക്കുഴപ്പത്തിലാവുക; പരിഭ്രമിക്കുക; (āśayakkulappattilāvuka; paribhramikkuka;) 〜して പരിഭ്രാന്തിയിൽ; ഭയാശങ്കകൾ കാരണമായി. (paribhrāntiyil; bhayāśaṅkakal kāraṇamāyi.)
ロウバイ 臘梅 BOT സുഗന്ധവ്യഞ്ജനങ്ങളുടെ രുചി നല്കുന്ന ഒരുതരം കായുണ്ടാകുന്ന വൃക്ഷം. (sugandhavyañjanaṅṅalute ruci nalkunna orutaram kāyuṇṭākunna vṛkṣam.)
ろうはいぶつ 老廃物 പാഴ്‌വസ്തുക്കൾ. (pālvastukkal.)
ろうひ 浪費 വൃഥാവ്യയം. (vṛthāvyayam.) 〜する വൃഥാവിലാക്കുക; ധൂർത്തടിക്കുക. (vṛthāvilākkuka; dhūrttatikkuka.)
ろうひか 浪費家 ധൂർത്തൻ. (dhūrttan.)
ろうひへきがある 浪費癖がある ധൂർത്തടിക്കുന്ന സ്വഭാവമുണ്ടായിരിക്കുക. (dhūrttatikkunna svabhāvamuṇṭāyirikkuka.)
ろうほう 朗報 ശുഭവാർത്ത. (śubhavārtta.)
ろうむ 労務 തൊഴിൽ; ജോലി. (tolil; jōli.)
ろうむか 労務課 തൊഴിൽവിഭാഗം. (tolilvibhāgam.)
ろうむかんり 労務管理 പേർസണൽ മാനേജ്മെന്റ്. (pērsaṇal mānējmenru.)
ろうむしゃ 労務者 തൊഴിലാളി. (tolilāli.)
ろうや 牢屋 ☞ 牢獄.
ろうらく 籠絡 〜する വിശ്വാസം നേടിയെടുക്കുക; സ്വന്തം വശത്താക്കുക (ഒരാളെ). (viśvāsam nētiyetukkuka; svantam vaśattākkuka (orāle).)
ろうりょく 労力 ① അദ്ധ്വാനം. (addhvānam.) ② [骨折り] വിഷമം; ബുദ്ധിമുട്ട്. (viṣamam; buddhimuttu.) ③ (努力) ശ്രമം. (śramam.) 〜の不足 തൊഴിലാളികളുടെ ദൗർലഭ്യം. (tolilālikalute daurlabhyam.) 〜を惜しまない കഴിവിന്റെ പരമാവധി ഉപയോഗിക്കുക. (kalivinre paramāvadhi upayōgikkuka.) 〜を省く അദ്ധ്വാനം കുറയ്ക്കുക. (addhvānam kuraykkuka.) 〜を費やす അദ്ധ്വാനം ഉഴിഞ്ഞുവയ്ക്കുക (ദീർഘകാലത്തെ). (addhvānam uliññuvaykkuka (dīrghakālatte).)
ろうれい 老齢 വാർദ്ധക്യകാലം. (vārddhakyakālam.)
ろうれいかしゃかい 老齢化社会 വാർദ്ധക്യം ബാധിക്കുന്ന സമൂഹം. (vārddhakyam bādhikkunna samūham.)
ろうれいねんきん 老齢年金 വാർദ്ധക്യകാല പെൻഷൻ. (vārddhakyakāla penṣan.)
ろうれん 老練 〜な പരിചയസമ്പന്നനായ. (paricayasampannanāya.)
ろうれんか 老練家 വിദഗ്ദ്ധൻ; പരിചയിച്ചു പഴകിയ വ്യക്തി. (vidagddhan; paricayiccu palakiya vyakti.)
ろうろう 朗々 〜たる മുഴക്കമുള്ള; ചിലമ്പുന്ന; കിലുങ്ങുന്ന. (mulakkamulla; cilampunna; kiluṅṅunna.)
ろえい 露営 〜する താവളമടിക്കുക; പുറത്ത് കേമ്പ് ചെയ്യുക. (tāvalamatikkuka; purattu kēmpu ceyyuka.)
ろえいち 露営地 കേമ്പ് ചെയ്യുന്ന സ്ഥലം. (kēmpu ceyyunna sthalam.)
ローカル ① (特定地域の) തദ്ദേശത്തെ; ലോക്കൽ. (taddēśatte; lōkkal.) ② (田舎の) പ്രാദേശികമായ. (prādēśikamāya.)
ローカルエリアネットワーク ☞LAN(ラン). എൽ എ എൻ (ലാൻ). (el e en (lān).)
ローカルカラー ലോക്കൽ കളർ (പ്രാദേശികനിറം). (lōkkal kalar (prādēśikaniram).)
ローカルせん(てつどう)ローカル線(鉄道) ലോക്കൽ ലൈൻ (റെയിൽപ്പാത). (lōkkal lain (reyilppāta).)
ローカルばん(しんぶん)ローカル版(新聞) പ്രാദേശിക പതിപ്പ് (പത്രം). (prādēśika patippu (patram).)
ローカルほうそう ローカル放送 പ്രാദേശികപ്രക്ഷേപണം. (prādēśikaprakṣēpaṇam.)
ローション ലോഷൻ. (lōṣan.)
ロース ① [腰肉] അരയെല്ലിനും വാരിയെല്ലിനും ഇടയിലെ ഗോമാംസം, ആട്ടുമാംസം മുതലായവ. (arayellinum vāriyellinum itayile gōmāmsam, āṭṭumāmsam mutalāyava.) ② [特に牛の] സിർലോയിൻ (ഗോമാംസം). (sirlōyin (gōmāmsam).) ◇ロースハム പന്നിയുടെ ലോയിൻ ഉപയോഗിച്ച് ഉണക്കിയെടുക്കുന്ന ഹാം. (panniyute lōyin upayōgiccu uṇakkiyetukkunna hām.) ◇かたロース 肩ロース ചുമലിന്റെ ഭാഗത്തെ മാംസം. (cumalinre bhāgatte māmsam.)
ロースクール ലാ സ്കൂൾ (നിയമവിദ്യാലയം). (lā skūl (niyamavidyālayam).)
ロースト
ローストチキン(ビーフ, ポーク, ターキー) പൊരിച്ചെടുത്ത (ചുട്ടെടുത്ത) കോഴി; ഗോമാംസം; പന്നിമാംസം; തർക്കിമാംസം. (poriccetutta (cuttetutta) kōli; gōmāmsam; pannimāmsam; tarkkimāmsam.)
ロータリー റോട്ടറി; റൗണ്ട് എബൗട്ട്. (rōttari; rauṇṭu ebauttu.)
ロータリーエンジン റോട്ടറി എഞ്ചിൻ. (rōttari eñcin.)
ロータリークラブ(いん)ロータリークラブ(員) റോട്ടറി ക്ലബ്ബ് (അംഗം); റൊട്ടേറിയൻ. (rōttari klabbu (aṃgam); rottēriyan.)

ローティーン റ്റീനേജിൻറെ ആരംഭകാലം. (r̲r̲īnējinr̲e ārambhakālaṃ.)
ローテーション റൊട്ടേഷൻ. (r̲oṭṭēṣan.)
ロード റോഡ്. (r̲ōḍŭ.)
ロードショー റോഡ് ഷോ. (r̲ōḍŭ ṣō.)
ロードレース റോഡ് റേസിംഗ്. (r̲ōḍŭ r̲ēsiṃgŭ.)
ロードワーク BOXING (ബോക്സിംഗിലെ) റോഡ് വർക്ക്. ((bōksiṃgile) r̲ōḍŭ varkkŭ.)
ローヒール ലോഹീൽ ഷൂസ്. (lōhīl ṣūsŭ.)
ロープ റോപ്പ്. (r̲ōppŭ.)
ロープウエー റോപ്പ് വെ. (r̲ōppŭ ve.)
ローファー 《商標》 ലോഫർ (തെണ്ടി). (lōphar (teṇṭi).)
ローファットミルク ലോഫാറ്റ് മിൽക്ക്. (lōphār̲r̲ŭ milkkŭ.)
ローマ
ローマきょうこう ローマ教皇 പോപ്പ്. (pōppŭ.)
ローマじ(で)ローマ字(で) ലാറ്റിൻ അക്ഷരമാല(യിൽ). (lār̲r̲in akṣaramāla(yil).)
ローマすうじ ローマ数字 റോമൻ അക്കങ്ങൾ. (r̲ōman akkaṅṅaḷ.)
ローマていこく ローマ帝国 റോമൻ സാമ്രാജ്യം. (r̲ōman sāmrājyaṃ.)
ローマン
ローマンたい ローマン体 PRINTING റോമിനെ സംബന്ധിച്ച. (r̲ōmine sambandhicca.)
ローム (土質の)ലോം (കളിമണ്ണ്). (lōṃ (kaḷimaṇṇŭ).)
ローヤルゼリー റോയൽ ജെല്ലി (തേനീച്ചയുടെ). (r̲ōyal jelli (tēnīccayuṭe).)
ローラー റോളർ. (r̲ōḷar.)
ローラースケート ①(器具)റോളർ സ്കേറ്റ്. (r̲ōḷar skēr̲r̲ŭ.) ②(遊び)(കായിക വിനോദം) റോളർ സ്കേറ്റിംഗ്. ((kāyika vinōdaṃ) r̲ōḷar skēr̲r̲iṃgŭ.)
ローリング(船の)റോളിംഗ്(വെള്ളത്തിന്ന് മുകളിൽ യാനങ്ങളുടെ ചരിയൽ). (r̲ōḷiṃgŭ (veḷḷattinnŭ mukaḷil yānaṅṅaḷuṭe cariyal).)
ロール
ロールキャベツ സ്റ്റഫ് ചെയ്ത കാബേജ് (മുട്ടക്കൂസ്) റോളുകൾ. (sr̲raphŭ ceyta kābējŭ (muṭṭakkūsŭ) r̲ōḷukaḷ.)
ロールバック റോൾ ബാക്ക്; മുൻനിലവാരത്തിലേക്ക് താഴ്ത്തിക്കൊണ്ടു വരിക. (r̲ōḷ bākkŭ; munnilavārattilēkkŭ tāḻttikkoṇṭu varika.)
ロールパン റോൾ ബ്രെഡ്. (r̲ōḷ breḍŭ.)
ロールプレイングゲーム 《*abbr.* RPG》 (പ്രവർത്തിക്കേണ്ടവിധം പ്രവർത്തിക്കുന്ന നിലപാട്) റോൾ പ്ലെയിംഗ് ഗെയിം (ആർപിജി). ((pravarttikkēṇṭavidhaṃ pravarttikkunna nilapāṭŭ) r̲ōḷ pleyiṃgŭ geyiṃ (ārpiji).)
ロールシャッハテスト PSYCHOL (ഹൃദയത്തിന്റെ പ്രവർത്തനം പരിശോധിക്കൽ) റോൾശ്ശെ ടെസ്റ്റ്. ((hṛdayattinr̲e pravarttanaṃ pariśōdhikkal) r̲ōḷśśe ṭesr̲r̲ŭ.)
ローレンシウム CHEM 《*symb.* Lr.》 ലോറൻസിയം (മൂലകം). (lōr̲ansiyaṃ (mūlakaṃ).)
ローン ലോൺ. (lōṇ.) ◇アンタイドローン അൺടൈഡ് ലോൺ (ചരടുകളില്ലാത്ത വായ്പ). (aṇṭaiḍŭ lōṇ (caraṭukaḷillātta vāypa).)
ローンテニス ലോൺ ടെന്നീസ്. (lōṇ ṭennīsŭ.)
ろか 濾過 ～する അരിച്ചെടുക്കുക. (ariccеṭukkuka.)
ろかき 濾過器 അരിപ്പ. (arippa.)
ろかし 濾過紙 അരിപ്പക്കടലാസ്. (arippakkaṭalāsŭ.)
ろかた 路肩 (റോഡിന്റെ) വശങ്ങൾ. ((r̲ōḍinr̲e) vaśaṅṅaḷ.)
ロカビリー റൊക്കബില്ലി (റോക്ക് സംഗീതവും വെസ്റ്റേൺ സംഗീതവും കലർന്ന ഒരുതരം ചടുലസംഗീതം). (r̲okkabillī (r̲ōkkŭ saṃgītavuṃ vesr̲r̲ēṇ saṃgītavuṃ kalarnna orutaraṃ caṭulasaṃgītaṃ).)
ロガリズム MATH ലോഗരിതം (സംവർഗ്ഗമാനം). (lōgaritaṃ (saṃvarggamānaṃ).)
ろく 六 ആറ്. (ār̲ŭ.) 第～(の)ആറാമത്തെ. (ār̲āmatte.) ～分の一 ആറിൽ ഒന്ന്; ആറിൽ ഒരംശം. (ār̲il onnŭ; ār̲il oraṃśaṃ.)
ろく 禄 യുദ്ധസേവനത്തിന്ന് പ്രതിഫലമായി അനുഭവിക്കുന്ന ഭൂമി; അലവൻസ്. (yuddhasēvanattinnŭ pratiphalamāyi anubhavikkunna bhūmi; alavansŭ.) ～を食(は)む അലവൻസ് ലഭിക്കുക. (alavansŭ labhikkuka.)
ろく 碌 . (.) ～な നല്ലതെന്ന പറയാവുന്നതായ; തൃപ്തികരമെന്ന പറയാവുന്നതായ(-ഒന്നും -ഇല്ല). (nallatennu par̲ayāvunnatāya; tṛptikaramennu par̲ayāvunnatāya(-onnuṃ -illa).) ～でもない -ഒന്നിനും കൊള്ളാത്ത. (-onninuṃ koḷḷātta.) ～でもないことを言う -അസംബന്ധം സംസാരിക്കുക. (-asambandhaṃ saṃsārikkuka.) ～に നല്ലതെന്ന പറയാവുന്നതായി (യാതൊന്നുമില്ല). (nallatennu par̲ayāvunnatāyi (yātonnumilla).) ～に見も(考えも)しないで ശ്രദ്ധാപൂർവം പരിശോധിക്കുകയോ നോക്കുകയോ ചെയ്യാതെ. (śraddhāpūrvaṃ pariśōdhikkukayō nōkkukayō ceyyāte.)
ログ ①［丸太］ലോഗ്. (lōgŭ.) ② COMPUT (കമ്പ്യൂട്ടറിലെ) ലോഗ്. ((kampyūṭṭar̲ile) lōgŭ.)
ログアウト ലോഗ് ഔട്ട്. (lōgŭ auṭṭŭ.)
ログイン ലോഗ് ഇൻ. (lōgŭ in.)
ログハウス ലോഗ് കേബിൻ; മരപ്പലകകൊണ്ടു നിർമ്മിച്ച വീട്. (lōgŭ kēbin; marappalakakoṇṭu nirmmicca vīṭŭ.)
ろくおん 録音 ～する［テープに］റെക്കോഡ് ചെയ്യുക (ടേപ്പിൽ); ടേപ്പ് ചെയ്യുക. (r̲ekkōḍŭ ceyyuka (ṭēppil); ṭēppŭ ceyyuka.)
ろくおんがかり 録音係 റെക്കോഡ് ചെയ്യുന്നതിന്റെ ഉത്തരവാദി; മോണിറ്റർ. (r̲ekkōḍŭ ceyyunnatinr̲e uttaravādi; mōṇir̲r̲ar.)
ろくおんき 録音機 ടേപ്പ് റെക്കോഡർ. (ṭēppŭ r̲ekkōḍar.)
ろくおんさいせい 録音再生 പ്ലേബേക്ക്. (plebēkkŭ.)
ろくおんしつ 録音室 റെക്കോഡ് ചെയ്യുന്ന മുറി. (r̲ekkōḍŭ ceyyunna mur̲i.)
ろくおんテープ 録音テープ റെക്കോഡ് ചെയ്യുന്ന ടേപ്പ്. (r̲ekkōḍŭ ceyyunna ṭēppŭ.)
ろくおんニュース 録音ニュース റെക്കോഡ് ചെയ്യപ്പെട്ട സംഭവങ്ങൾ. (r̲ekkōḍŭ ceyyappeṭṭa sambhavaṅṅaḷ.)
ろくおんほうそうする 録音放送する റെക്കോഡ് ചെയ്തത് പ്രക്ഷേപണം ചെയ്യുക. (r̲ekkōḍŭ ceytatŭ prakṣēpaṇaṃ ceyyuka.)
ろくが 録画 ① വിഡെയോ ടേപ്പ റെക്കോഡിംഗ്. (viḍeyō ṭēppu r̲ekkōḍiṃgŭ.) ～する റെക്കോഡ് ചെയ്യുക (വിഡെയോടേപ്പിൽ). (r̲ekkōḍŭ ceyyuka (viḍeyōṭēppil).) ② (テレビの) ടെലിവിഷനിലെ റെക്കോഡിംഗ് (ടെലീറെക്കോഡിംഗ്). (ṭelivisanile r̲ekkōḍiṃgŭ (ṭelīr̲ekkōḍiṃgŭ).)
ろくがつ 六月 《*abbr.* Jun.》 ജൂൺ (ആറാംമാസം). (jūṇ (ār̲āṃmāsaṃ).)
ろくさんせい 六三制 ആറ്മൂന്ന് (വർഷം) വിദ്യാഭ്യാസ സമ്പ്രദായം. (ār̲ŭmūnnŭ (varṣaṃ) vidyābhyāsa sampradāyaṃ.)
ろくじゅう 六十 അറുപത്. (ar̲upatŭ.) 第～(の)the അറുപതാമത്തെ. (ar̲upatāmatte.)
ろくしょう 緑青 ക്ലാവ്. (klāvŭ.)

ろくでなし 碌でなし　ഒന്നിനും കൊള്ളാത്ത തെണ്ടി. (onninum kollātta tenṭi.) 〜の ഒന്നിനും കൊള്ളാത്ത. (onninum kollātta.)

ろくぶんぎ 六分儀　വൃത്തഷഡ്ഭാഗം; വൃത്തത്തിന്റെ ആറിലൊരുഭാഗം. (vṛttaṣaḍbhāgam; vṛttattinṟe āṟilorubhāgam.)

ろくぼく 肋木　സ്വീഡിഷ് ബാർ സാമഗ്രികൾ. (svīḍiṣɨ bār sāmagrikaḷ.)

ろくまく 肋膜　ശ്വാസകോശാവരണം. (śvāsakōśāvaraṇam.)

ろくまくえん 肋膜炎　ശ്വാസകോശാവരണവീക്കം. (śvāsakōśāvaraṇavīkkam.)

ろくめんたい 六面体　ആറ് ഉപരിതലങ്ങളുള്ള അർക്കരൂപം (ഹെക്സാഹെഡ്രോൺ). (āṟɨ uparitalaṅṅaḷuḷḷa arkkarūpam (heksāheḍrōṇ).)

ろくろ 轆轤　① (旋盤) ലെയിത്ത്. (leyittɨ.) ② (陶工の) കുശവന്റെ ചക്രം. (kuśavanṟe cakram.)

ろくろくび ろくろ首　കഴുത്ത് നീണ്ട രാക്ഷസൻ. (kaḻuttɨ nīṇṭa rākṣasan.)

ろくろざいく ろくろ細工　കടച്ചൽപ്പണി (കടഞ്ഞെടുക്കൽ). (kaṭaccalppaṇi (kaṭaññeṭukkal).)

ロケーション　CINEMATOG ലൊക്കേഷൻ. (lokkēṣan.) 〜中である (に行く) ലൊക്കേഷനിലായിരിക്കുക(ലേക്ക് പോവുക). (lokkēṣanilāyirikkuka(lēkkɨ pōvuka).)

ロケット　① (飛行体) റോക്കറ്റ്. (ṟōkkaṟṟɨ.) ② (首飾りの) (കഴുത്തിലിടുന്ന) ലോക്കറ്റ്. ((kaḻuttiliṭunna) lōkkaṟṟɨ.) ◇ロケットほう(だん) ロケット砲(弾)　റോക്കറ്റ് ഗൺ (ബോംബ്). (ṟōkkaṟṟɨ gaṇ (bōmbɨ).) ◇さんだんしきロケット 三段式ロケット　മൂന്നുനില റോക്കറ്റ്. (mūnnunila ṟōkkaṟṟɨ.) ◇つきロケット 月ロケット　ചന്ദ്രറോക്കറ്റ്. (candraṟōkkaṟṟɨ.)

ろけん 露見　〜する കണ്ടുപിടിക്കപ്പെടുക. (kaṇṭupiṭikkappeṭuka.)

ロゴ　① ലോഗോ ടൈപ്പ് (ഒന്നിലധികം അക്ഷരങ്ങളടങ്ങിയ ഒറ്റ ടൈപ്പ്). (lōgō ṭaippɨ (onniladhikam akṣaraṅṅaḷaṭaṅṅiya oṟṟa ṭaippɨ).) ② *colloq*[ロウゴウ] ലോഗോ (ഒരു കമ്പനിയുടെയോ സ്ഥാപനത്തിന്റെയോ ചിഹ്നം). (lōgō (oru kampaniyuṭeyō sthāpanattinṟeyō cihnam).)

ロココ　〚F.〛 അലങ്കാരബഹുലമായ (വാസ്തുശില്പസംബന്ധിയായ). (alaṅkārabahulamāya (vāstuśilpasambandhiyāya).) 〜時代 റൊക്കൊക്കൊ കാലഘട്ടം. (ṟokkokko kālaghaṭṭam.)

ロゴス　ലൊഗൊസ് (ദൈവവചനം). (logosɨ (daivavacanam).)

ロゴタイプ　☞ ロゴ.

ろこつ 露骨

〜な (下品 [ഗെഹിൻ] な [ന]) വ്യക്തമായ; ഒന്നും ഒളിച്ചുവയ്ക്കാതെയുള്ള; പച്ചയായ; അസഭ്യമായ; (vyaktamāya; onnum oḷiccuvaykkāteyuḷḷa; paccayāya; asabhyamāya;) 〜に言えば തുറന്നുപറയുകയാണെങ്കിൽ; വാസ്തവം പറഞ്ഞാൽ. (tuṟannupaṟayukayāṇeṅkil; vāstavam paṟaññāl.)

ロザリオ　റൊസറി (ജപമാല; കൊന്ത). (ṟosaṟi (japamāla; konta).)

ろじ 路地　ഇടവഴി; ഉപതെരുവ്. (iṭavaḻi; upateruvɨ.)

ろじうら 路地裏　പിൻതെരുവ്. (pinteruvɨ.)

ロシアン

ロシアンティー　റഷ്യൻ ചായ. (ṟaṣyan cāya.)

ロシアンルーレット　റഷ്യൻ റൂലെറ്റ് (ചൂതാട്ടം). (ṟaṣyan ṟūleṟṟɨ (cūtāṭṭam).)

ロジウム　CHEM 《*Symbol* Rh》 റോഡിയം (മൂലകം). (ṟōḍiyam (mūlakam).)

ろじさいばい 露地栽培　〜の വാതിൽപ്പുറത്ത് വളർത്തിയെടുത്ത (റോസ്). (vātilppuṟattɨ vaḷarttiyeṭutta (ṟōsɨ).)

ロジスティックス　ലോജിസ്റ്റിക്സ് (പ്രവർത്തനത്തിന്നാവശ്യമായ സൗകര്യങ്ങളും വിഭവങ്ങളും). (lōjisṟṟiksɨ (pravarttanattinnāvaśyamāya saukaryaṅṅaḷum vibhavaṅṅaḷum).)

ロジック　ലോജിക്ക്. (lōjikkɨ.)

ろしゅつ 露出　തുറന്നുകാട്ടൽ. (tuṟannukāṭṭal.) 〜する (鉱床 [കോഷോ] が [ഗ]) (ധാതുഖനനത്തിന്ന്) തുറന്നുകാട്ടുക; തുറന്നുകാട്ടപ്പെടുക; പറ്റെ വെട്ടി വെളുപ്പിക്കുക. ((dhātukhananattinnɨ) tuṟannukāṭṭuka; tuṟannukāṭṭappeṭuka; paṟṟe veṭṭi veḷuppikkuka.) 〜した തുറന്നുകാട്ടപ്പെട്ട; നഗ്നമാക്കപ്പെട്ട. (tuṟannukāṭṭappeṭṭa; nagnamākkappeṭṭa.)

ろしゅつけい 露出計　(ഫോട്ടൊ) എക്സ്പോഷർ മീറ്റർ. ((phōṭṭo) ekspōṣar mīṟṟar.)

ろしゅつしょう 露出症　ലൈംഗികാവയവ പ്രദർശനക്കമ്പം (എക്സിബിഷനിസം). (laimgikāvayava pradarśanakkampam (eksibiṣanisam).)

ろしゅつぶそく(かど)露出不足(過度)　അണ്ടർ (ഓവർ) എക്സ്പോഷർ. (anṭar (ōvar) ekspōṣar.)

ろじょう 路上　〜で തെരുവിൽ. (teruvil.)

ろじょうせいかつしゃ 路上生活者　തെരുവിൽ ജീവിക്കുന്നവർ; വീടില്ലാത്തവർ. (teruvil jīvikkunnavar; vīṭillāttavar.)

ろしん 炉心　(റിആക്ടറിന്റെ) കാതലായ ഭാഗം. ((ṟiākṭaṟinṟe) kātalāya bhāgam.)

ろしんようゆう 炉心溶融　(റിആക്ടറിന്റെ) ഉരുകിയൊലിപ്പ് (മെൽറ്റ് ഡൗൺ). ((ṟiākṭaṟinṟe) urukiyolippɨ (melṟṟɨ ḍauṇ).)

ロス　ലോസ്സ് (നഷ്ടം). (lōssɨ (naṣṭam).)

ロスタイム　ഇൻജുറി ടൈം (കളിക്കാരുടെ പരുക്ക്കൊണ്ട് നഷ്ടമായ സമയം നികത്താൻ എടുക്കുന്ന കൂടുതൽ സമയം). (injuṟi ṭaim (kaḷikkāruṭe parukkkoṇṭɨ naṣṭamāya samayam nikattān eṭukkunna kūṭutal samayam).)

ロゼ　(വീഞ്ഞിന്റെ) റൊസെ (ഇളം ചുവപ്പ് നിറം). ((vīññinṟe) ṟose (iḷam cuvappɨ niṟam).)

ろせん 路線　വഴി; മാർഗ്ഗം. (vaḻi; mārggam.)

ろせんか 路線価　മുഖ്യപാതകൾക്കിരുവശവുമുള്ള ഭൂമിയുടെ വില. (mukhyapātakaḷkkiruvaśavumuḷḷa bhūmiyuṭe vila.)

ろだい 露台　ബാൽക്കണി. (bālkkaṇi.)

ロッカー　(戸棚) ലോക്കർ. (lōkkar.)

ロッカールーム　ലോക്കർ റൂം. (lōkkar ṟūm.)

ろっかく 六角　〜の ഷഡ്കോണമായ. (ṣaḍkōṇamāya.)

ろっかくけい 六角形　ഷഡ്ഭുജ കോണാകൃതി. (ṣaḍbhuja kōṇākṛti.)

ろっかん 肋間

ろっかんしんけいつう 肋間神経痛　ഒരുതരം ഞരമ്പുനോവ്. (orutaram ñarampunōvɨ.)

ろっかん 六感　☞ 第六感.

ロッキングチェア　റോക്കിംഗ് ചേയർ (ആട്ടുക്കസേര). (ṟōkkimgɨ cēyar (āṭṭakkasēra).)

ロック　① [鍵] ലോക്ക് (പൂട്ട്). (lōkkɨ (pūṭṭɨ).) 〜する പൂട്ടുക. (pūṭṭuka.) ② [岩] റോക്ക് (പാറ). (ṟōkkɨ (pāṟa).) ③ [音楽] റോക്ക് (സംഗീതം). (ṟōkkɨ (saṃgītam).)

ロックアウト　(工場閉鎖) ലോക്ക് ഔട്ട് (വ്യവസായശാല). (lōkkɨ auṭṭɨ (vyavasāyaśāla).)

ロッククライミング　റോക്ക് ക്ലൈമ്പിംഗ് (പാറ കയറ്റം). (ṟōkkɨ klaimpimgɨ (pāṟa kayaṟṟam).)

ロックンロール　റോക്ക് എൻറോൾ. (ṟōkkɨ enṟōḷ.)

ろっこつ 肋骨　① വാരിയെല്ല്. (vāriyellɨ.) ② (船の) ചട്ടക്കൂട് (കപ്പലിന്റെ). (caṭṭakkūṭɨ (kappalinṟe).)

ロッジ ലോഡ്ജ് (മലമ്പ്രദേശത്തെ). (lōdjɨ (malampradēśatte).)
ろっぽう 六法
ろっぽうぜんしょ 六法全書 നിയമസംഗ്രഹം; നിയമഗ്രന്ഥം. (niyamasaṃgrahaṃ; niyamagranthaṃ.)
ろてい 露呈 〜する തുറന്നുകാട്ടുക; അനാവരണം ചെയ്യുക. (tuṟannukāṭṭuka; anāvaraṇaṃ ceyyuka.)
ろてん 露天 〜で തുറസ്സായ സ്ഥലത്ത്. (tuṟassāya sthalattɨ.)
ろてんぶろ 露天風呂 തുറസ്സായ കുളിസ്ഥലം. (tuṟassāya kuḷisthalaṃ.)
ろてんぼり 露天掘り ① ഓപ്പൺ കാസ്റ്റ് ഖനനം. (ōppaṇ kāsṟṟɨ khananaṃ.) ② സ്ട്രിപ്പ് ഖനനം. (strippɨ khananaṃ.)
ろてんぼりの 露天掘りの ഓപ്പൺ കാസ്റ്റ് ആയ. (ōppaṇ kāsṟṟɨ āya.)
ろてん 露店 സ്റ്റാൾ; ബൂത്ത്. (sṟṟāl; būttɨ.)
ろてんがい 露店街 തുറസ്സായ ഭക്ഷണശാലകളുള്ള തെരുവ്. (tuṟassāya bhakṣaṇaśālakaḷuḷḷa teruvɨ.)
ろてんしょうにん 露店商人 തട്ടുകടക്കാരൻ. (taṭṭukaṭakkāran.)
ろてん 露点 തുഹിനാങ്കം. (tuhināṅkaṃ.)
ロト ലോട്ട്. (lōṭṭɨ.)
ろとう 路頭 〜に迷う ജീവനോപാധി നഷ്ടപ്പെടുക; വീടില്ലാതെയാവുക. (jīvanōpādhi naṣṭappeṭuka; vīṭillāteyāvuka.)
ロバ 驢馬 കഴുത. (kaḻuta.)
ろばた 炉端 〜(で, に) അടുപ്പ് തിണ്ണ(ക്കട്ടത്ത്,യിൽ). (aṭuppɨ tiṇṇa(kkaṭṭattɨ,yil).)
ロビー ലോബി; ലൗഞ്ച്; ഇടനാഴി. (lōbi; lauñcɨ; iṭanāḻi.)
ロビーかつどう ロビー活動 ലോബീയിംഗ് പ്രവർത്തനം. (lōbīyiṃgɨ pravarttanaṃ.)
ロビイスト ലോബീയിസ്റ്റ്. (lōbīyisṟṟɨ.)
ロブ TENNIS (ടെന്നീസിലെ) ലോബ്. ((ṭennīsile) lōbɨ.)
ロブスター (ウミザリガニ)ലോബ്സ്റ്റർ. (lōbsṟṟar.)
ロフト ലോഫ്റ്റ്. (lōphṟṟɨ.)
ろへん 炉辺 അടുപ്പിൻ തിണ്ണ. (aṭuppin tiṇṇa.)
ろへんだんわ 炉辺談話 അഗ്നികുണ്ഡത്തിനു ചുറ്റും ഇരുന്നുള്ള വർത്തമാനം. (agnikuṇḍattinu cuṟṟuṃ irunnuḷḷa varttamānaṃ.)
ろぼう 路傍
〜(で, に) പാത(യോരത്ത്; ഓരത്തിൽ); (pāta(yōrattɨ; ōrattil);) 〜の人 അപരിചിതൻ. (aparicitan.)
ロボット ① റോബൊട്ട്. (ṟōboṭṭɨ.) ② (傀儡(かいらい)) യഥാർത്ഥ അധികാരമില്ലാത്ത തലവൻ. (yathārttha adhikāramillātta talavan.)
ロボットこうがく ロボット工学 റോബോട്ടിക്സ് (യന്ത്രമനുഷ്യശാസ്ത്രം). (ṟōbōṭṭiksɨ (yantramanuṣyaśāstraṃ).)
ロマネスク പതിനൊന്ന്പന്ത്രണ്ട് നൂറ്റാണ്ടുകളിലെ യൂറോപ്യൻ കെട്ടിടനിർമ്മാണ കല (റൊമാനെസ്ക്). (patinonnɨpantraṇṭɨ nūṟṟāṇṭukaḷile yūṟōpyan keṭṭiṭanirmmāṇa kala (ṟomāneskɨ).)
ロマン [F. *roman*] നോവൽ. (nōval.)
ロマンは ロマン派 ① റൊമാന്റിക് സ്കൂൾ. (ṟomānṟikɨ skūḷ.) ② (ロマン主義)റൊമാന്റിസിസം. (ṟomānṟisisaṃ.)
ロマンス റൊമാൻസ്; പ്രേമകഥ. (ṟomānsɨ; prēmakatha.)
ロマンスグレーの നരച്ചമുടിയുള്ള (മാന്യൻ). (naraccamuṭiyuḷḷa (mānyan).)
ロマンスご ロマンス語 റൊമാൻസ് ഭാഷ. (ṟomānsɨ bhāṣa.)
ロマンスシート ലൗ സീറ്റ് (ജോടി ചേർന്നിരിക്കുന്ന ഇരിപ്പിടം). (lau sīṟṟɨ (jōṭi cērnnirikkunna irippiṭaṃ).)
ロマンチスト റൊമാന്റിക്ക് ഭാവമുള്ള വ്യക്തി. (ṟomānṟikkɨ bhāvamuḷḷa vyakti.)
ロマンチック റൊമാന്റിക്ക്. (ṟomānṟikkɨ.)
ROM (ロム) COMPUT റീഡ് ഓൺലി മെമ്മറി (കമ്പ്യൂട്ടർ). (ṟīḍɨ onli memmaṟi (kampyūṭṭar).)
ろめい 露命 〜をつなぐ (കഷ്ടിച്ച്) ജീവൻ നിലനിർത്തുക. ((kaṣṭiccɨ) jīvan nilanirttuka.)
ろめん 路面 പാതയുടെ ഉപരിതലം. (pātayuṭe uparitalaṃ.)
ろめんでんしゃ 路面電車 സ്ട്രീറ്റ് കാർ; ട്രാം കാർ. (sṭrīṟṟɨ kār; ṭrām kār.)
ロリコン ലോലിതാ കോംപ്ലക്സ്. (lōlitā kōmplaksɨ.)
ろれつ 呂律 〜が回らない അക്ഷരസ്ഫുടതയില്ലാതിരിക്കുക; കൊഞ്ഞിപ്പറയുക. (akṣarasphuṭatayillātirikkuka; koññippaṟayuka.)
ろん 論 ①(理論)സിദ്ധാന്തം. (siddhāntaṃ.) 〜をまたない ചോദ്യം ചെയ്യപ്പെടാൻ പാടില്ലാത്ത. (cōdyaṃ ceyyappeṭān pāṭillātta.) 〜より証拠 ഏട്ടിലെപശു പുല്ലുതിന്നുകയില്ല. (ēṭṭilepaśu pullutinnukayilla.) ②[意見]അഭിപ്രായം; ആശയം. (abhiprāyaṃ; āśayaṃ.) ③(評論)കമന്റ്. (kamanṟɨ.) ④ (論説)പ്രബന്ധം. (prabandhaṃ.) ⑤ (研究)പഠനം. (paṭhanaṃ.)
ろんがい 論外 〜である(もちろんのこと);(問題外のこと). അക്കാര്യത്തിൽ സംശയമേ വേണ്ട; ചോദ്യം ഉദിക്കുന്നില്ല. (akkāryattil saṃśayamē vēṇṭa; cōdyaṃ udikkunnilla.)
ろんぎ 論議
〜する ചർച്ചചെയ്യുക; വാദപ്രതിവാദം നടത്തുക; (carccaceyyuka; vādaprativādaṃ naṭattuka;) 〜中である ചർച്ച നടന്നുകൊണ്ടിരിക്കുകയാണ്. (carcca naṭannukoṇṭirikkukayāṇɨ.)
ろんきゃく 論客 വിമർശകൻ. (vimarśakan.)
ろんきゅう 論及 〜する സ്പർശിക്കുക (പ്രശ്നത്തെ); സൂചിപ്പിക്കുക. (sparśikkuka (praśnatte); sūcippikkuka.)
ろんきょ 論拠 വിവാദത്തിന്റെ അടിസ്ഥാനം. (vivādattinṟe aṭisthānaṃ.)
ロング ലോംഗ്. (lōṃgɨ.)
ロングセラー ലോംഗ് ടൈം സെല്ലർ. (lōṃgɨ ṭaiṃ sellar.)
ロングトン ലോംഗ് (ബ്രിട്ടീഷ്) ടൺ. (lōṃgɨ (briṭṭīṣɨ) ṭaṇ.)
ロングライフぎゅうにゅう ロングライフ牛乳 ലോംഗ് ലൈഫ് പാൽ (കേടുകൂടാതെയിരിക്കുന്ന). (lōṃgɨ laiphɨ pāl (kēṭukūṭāteyirikkunna).)
ロングラン ലോങ്ങ് റൺ. (lōṅṅɨ ṟaṇ.)
ろんこうこうしょう 論功行賞 പുരസ്കാരദാനം. (puraskāradānaṃ.)
ろんこく 論告 പ്രോസിക്യൂഷൻ. (prōsikyūṣan.) 〜する പ്രോസിക്യൂട്ട് ചെയ്യുക. (prōsikyūṭṭɨ ceyyuka.)
ろんし 論旨 വാദമുന. (vādamuna.) 〜を明らかにする വാദമുഖം വിശദമാക്കുക. (vādamukhaṃ viśadamākkuka.)
ろんしゃ 論者 ① വാദി; വാദത്തിലോ തർക്കത്തിലോ ഏർപ്പെട്ട വ്യക്തി. (vādi; vādattilō tarkkattilō ērppeṭṭa vyakti.) ② (筆者)ഗുമസ്ഥൻ. (gumasthan.) ③ (主唱者)അഭിഭാഷകൻ. (abhibhāṣakan.)
ろんじゅつ 論述 പ്രസ്താവന. (prastāvana.) 〜する പ്രസ്താവിക്കുക; പറയുക. (prastāvikkuka; paṟayuka.)
ろんしょう 論証 തെളിയിക്കൽ; ഉദാഹരീകരിക്കൽ. (teḷiyikkal; udāharīkarikkal.) 〜する തെളിയിക്കുക. (teḷiyikkuka.)
ろんじる 論じる ചർച്ചചെയ്യുക; വാദപ്രതിവാദം നടത്തുക; പരിഗണിക്കുക; സംസാരിക്കുക (കുറിച്ച്). (carccaceyyuka; vādaprativādaṃ naṭattuka; parigaṇikkuka; saṃsārikkuka (kuṟiccɨ).)

ろんじん 論陣 ～を張る വാദിക്കുക; ഒരു ഉറച്ച നിലപാടെടുക്കുക (അനുകൂലിച്ചോ പ്രതികൂലിച്ചോ). (vādikkuka; oru uṟacca nilapāṭeṭukkuka (anukūliccō pratikūliccō).)

ろんせつ 論説 [社説] മുഖപ്രസംഗം; മുഖ്യലേഖനം. (mukhaprasaṃgaṃ; mukhyalēkhanaṃ.)

ろんせついいん 論説委員 ①（新聞の）മുഖപ്രസംഗം എഴുതുന്ന ആൾ; ലീഡർ (മുഖപ്രസംഗം) എഴുതുന്ന വ്യക്തി. (mukhaprasaṃgaṃ eḻutunna āḷ; līḍar (mukhaprasaṃgaṃ) eḻutunna vyakti.) ②（ラジオ・テレビの）കമന്റേറ്റർ (റേഡിയോ; ടെലിവിഷൻ). (kamanṟēṟṟar (ṟēḍiyō; ṭeliviṣan).)

ろんせつらん 論説欄 എഡിറ്റോറിയൽ കോളം. (eḍiṟṟōṟiyal kōḷaṃ.)

ろんせん 論戦 ☞ 論争.

ろんそう 論争 തർക്കം; അഭിപ്രായഭിന്നത. (tarkkaṃ; abhiprāyabhinnata.) ～する തർക്കിക്കുക; വാദിക്കുക. (tarkkikkuka; vādikkuka.)

ろんだい 論題 (ചർച്ചാ)വിഷയം. ((carccā)viṣayaṃ.)

ろんだん 論壇 （言論界）പത്രങ്ങൾ. (patraṅṅaḷ.)

ろんちょう 論調 തർക്കത്തിന്റെ സ്വരം. (tarkkattinṟe svaraṃ.) ◇しんぶんろんちょう 新聞論調 പ്രസ്സ് കമന്റ്സ്. (prassu kamanṟsu.)

ろんてき 論敵 എതിരാളി; പ്രതിയോഗി. (etirāḷi; pratiyōgi.)

ろんてん 論点 ചർച്ചാവിഷയം; പ്രശ്നത്തിന്റെ കാതൽ. (carccāviṣayaṃ; praśnattinṟe kātal.)

ロンド MUS （回旋曲）മുഖ്യപ്രമേയം രണ്ടോ മൂന്നോ പ്രാവശ്യം ആവർത്തിച്ച് പാടുന്ന സംഗീതം. (mukhyaprameyaṃ raṇṭō mūnnō prāvaśyaṃ āvartticcu pāṭunna saṃgītaṃ.)

ろんぱ 論破 ☞ 論駁（ろんばく）. ～する വാദിച്ചിരുത്തുക;. (vādicciruttuka;.)

ロンパース （幼児用遊び着）കുട്ടികളുടെ ഒരുതരം അയഞ്ഞവസ്ത്രം. (kuṭṭikaḷuṭe orutaraṃ ayaññavastraṃ.)

ろんばく 論駁

～する എതിർത്ത് വാദിക്കുക; തെറ്റാണെന്ന് തെളിയിക്കുക; (etirttu vādikkuka; teṟṟāṇennu teḷiyikkuka;) ～できる തെറ്റാണെന്ന് തെളിയിക്കാവുന്ന. (teṟṟāṇennu teḷiyikkāvunna.)

ろんぴょう 論評 വിമർശനം; പുനരവലോകനം. (vimarśanaṃ; punaravalōkanaṃ.) ～する വിമർശിക്കുക; വ്യാഖ്യാനിക്കുക. (vimarśikkuka; vyākhyānikkuka.)

ろんぶん 論文 ①（文学などの）പ്രബന്ധം. (prabandhaṃ.) ～を提出する പ്രബന്ധം സമർപ്പിക്കുക. (prabandhaṃ samarppikkuka.) ② [学問的な]സിദ്ധാന്തം. (siddhāntaṃ.) ③（新聞雑誌の）ലേഖനം. (lēkhanaṃ.) ④（報告の）ഉപന്യാസം. (upanyāsaṃ.)

ろんぽう 論法 ലോജിക്ക് (തർക്കശാസ്ത്രം); യുക്തിഭദ്രത; വാദപ്രതിവാദം. (lōjikku (tarkkaśāstraṃ); yuktibhadrata; vādaprativādaṃ.)

ろんぽう 論鋒 വാദത്തിന്റെ മൂർച്ച (യുക്തിഭദ്രത). (vādattinṟe mūrcca (yuktibhadrata).) 鋭い～ നിശിതമായ വാദം. (niśitamāya vādaṃ.)

ろんり 論理 ലോജിക്ക്. (lōjikku.) ～的な（に）യുക്തിയുക്തമായ(യി). (yuktiyuktamāya(yi).) ～に合わない യുക്തിക്ക് നിരക്കാത്തതായിരിക്കുക. (yuktikku nirakkāttatāyirikkuka.)

ろんりがく 論理学 തർക്കശാസ്ത്രം. (tarkkaśāstraṃ.)

ろんりがくしゃ 論理学者 താർക്കികൻ. (tārkkikan.)

わ

わ 和 ① [合計] ആകത്തുക; മൊത്തം. (ākattuka; mottaṃ.) ～を結ぶ സമാധാനം സ്ഥാപിക്കുക; (samādhānaṃ sthāpikkuka;) ～を乞う സമാധാനത്തിനായി അഭ്യർത്ഥിക്കുക. (samādhānattināyi abhyartthikkuka.) ② ☞ 和解, 平和.

わ 輪 ① വൃത്തം; മോതിരം. (vr̥ttaṃ; mōtiraṃ.) ～になって座る വട്ടത്തിൽ ഇരിക്കുക. (vaṭṭattil irikkuka.) ～をかけて言う പെരുപ്പിച്ചു പറയുക. (peruppiccu paṟayuka.) ②（鎖の）(ചങ്ങലയുടെ) കൊളുത്ത്. ((caṅṅalayuṭe) koḷuttu.) ③（糸などの）(ചരട് മുതലായവയുടെ) കുരുക്ക്. ((caraṭu mutalāyavayuṭe) kurukku.) ④（車輪）ചക്രം. (cakraṃ.) ⑤（たが）വളയം. (vaḷayaṃ.)

わ 把 കെട്ട് (വിറക്); ചുമട്. (keṭṭu (viṟaku); cumaṭu.)

わあ ഓ!; അയ്യോ!. (ō!; ayyō!.) ～大変だ എന്റമ്മോ! ഭയങ്കരംതന്നെ!. (enṟammō! bhayaṅkaraṃtanne!.)

ワーカホリック വർക്കഹോളിക്ക്. (varkkahōḷikku.)

ワーキング ◇ワーキンググループ（作業部会）വർക്കിംഗ് ഗ്രൂപ്പ്. (varkkiṃgu grūppu.) ◇ワーキングホリデー വർക്കിംഗ് ഹോളിഡെ. (varkkiṃgu hōḷiḍe.)

ワーク ◇ワークシェアリング വർക്ക് ഷേയറിംഗ്. (varkku ṣēyariṃgu.) ◇ワークショップ വർക്ക്ഷോപ്പ്. (varkkṣōppu.) ◇ワークステーション വർക്ക് സ്റ്റേഷൻ. (varkku sṟṟēṣan.) ◇ワークブック വർക്ക് ബുക്ക്. (varkku bukku.)

ワースト ◇ワーストきろく ワースト記録 വാഴ്സ്റ്റ് റെക്കോഡ് (ഏറ്റവും മോശപ്പെട്ട റെക്കോഡ്). (vāḻsṟṟu ṟekkōḍu (ēṟṟavuṃ mōśappeṭṭa ṟekkōḍu).) ◇ワーストスリー വാഴ്സ്റ്റ് ത്രീ (ഏറ്റവും മോശപ്പെട്ട മൂന്ന് (ആളുകൾ, കളികൾ). (vāḻsṟṟu trī (ēṟṟavuṃ mōśappeṭṭa mūnnu (āḷukaḷ, kaḷikaḷ).)

ワードローブ വാഡ്രോബ് (വസ്ത്രസംഭരണി). (vāḍrōbu (vastrasaṃbharaṇi).)

ワープ ～する വാർപ്പ് ചെയ്യുക (വക്രീകരിക്കുക). (vārppu ceyyuka (vakrīkarikkuka).)

ワープロ വാഡ് പ്രൊസസ്സർ. (vāḍu prosassar.)

ワールド വേൾഡ് (ലോകം). (vēḷḍu (lōkaṃ).) ◇ワールドカップ വേൾഡ് കപ്പ്. (vēḷḍu kappu.) ◇ワールドクラスの വേൾഡ് ക്ലാസ്സ് ആയ. (vēḷḍu klāssu āya.) ◇ワールドゲームズ വേൾഡ് ഗെയിംസ്. (vēḷḍu geyiṃsu.) ◇ワールドシリーズ വേൾഡ് സീരീസ്. (vēḷḍu sīrīsu.) ◇ワールドワイドウェブ 《*abbr.* WWW》. വേൾഡ് വൈഡ് വെബ്. (vēḷḍu vaiḍu vebu.)

YMCA 《キリスト教青年会》). വൈ. എം. സി. എ. (യങ് മെൻസ് ക്രിസ്ത്യൻ അസ്സോസിയേഷൻ). (vai. em. si. e. (yaṅu mensu kristyan assōsiyēṣan).)

わいきょく 歪曲 ～する വളച്ചൊടിക്കുക. (vaḷaccoṭikkuka.)

ワイシャツ ഷർട്ട്. (ṣarṭṭu.) ◇ワイシャツ地(じ) ഷർട്ടിന്റെ തുണി. (ṣarṭṭinṟe tuṇi.)

わいしょう 矮小 ～な(発育不良の)ചെറിയ; വലുപ്പം കുറഞ്ഞ; മുരടിച്ച. (ceṟiya; valuppaṃ kuṟañña; muraṭicca.)

わいせい 矮星 ASTRON വാമനനക്ഷത്രം. (vāmananakṣatraṃ.)

わいせつ 猥褻 ～な അശ്ലീലമായ; അസഭ്യമായ. (aślīlamāya; asabhyamāya.) ◇わいせつこうい 猥褻行為 അനാശാസ്യ കൃത്യം. (anāśāsya kr̥tyaṃ.) ◇わいせつざい 猥褻罪 പൊതുസ്ഥലത്തുവയ്ച്ചുള്ള അനാശാസ്യപ്രവൃത്തി. (potusthalattuvaycculḷa anāśāsyapravr̥tti.) ◇わいせつぶんがく 猥褻文学 ☞ ポルノ.

YWCA 《キリスト教女子青年会》 വൈ. ഡബ്ല്യൂ. സി. എ. (യങ് വിമൻസ് ക്രിസ്ത്യൻ അസ്സോസിയേഷൻ). (vai. ḍablyu. si. e. (yaṅŧ vimansŧ kristyan assōsiyēṣan).)

わいだん 猥談 അശ്ലീലവർത്തമാനം; വൃത്തികെട്ട സംഭാഷണം. (aślīlavarttamānaṃ; vr̥ttikeṭṭa sambhāṣaṇaṃ.)

ワイド ◇ワイドスクリーン വൈഡ് സ്ക്രീൻ. (vaiḍŧ skrīn.) ◇ワイドばんぐみ ワイド番組 സുദീർഘമായ (റേഡിയോ/ടെലിവിഷൻ) പരിപാടികൾ. (sudīrghamāya (r̲ēḍiyō/ṭeliviṣan) paripāṭikaḷ.)

ワイナリー വൈനറി (വീഞ്ഞ് നിർമ്മാണശാല). (vainar̲i (vīññŧ nirmmāṇaśāla).)

ワイパー MECH വൈപ്പർ (വിൻഡ് ഷീൽഡിന്റെ). (vaippar (vinḍŧ ṣīlḍinr̲e).)

ワイフ (ഒരാളുടെ) ഭാര്യ. ((orāḷuṭe) bhārya.)

わいほん 猥本 അശ്ലീലപുസ്തകം. (aślīlapustakaṃ.)

ワイヤ വയർ (റോപ്പ്). (vayar (r̲ōppŧ).) ◇ワイヤレスマイク വയർലെസ് മൈക്ക്. (vayarlesŧ maikkŧ.)

ワイルド ～な വൈൽഡ് ആയ. (vailḍŧ āya.) ◇ワイルドカード വൈൽഡ് കാർഡ് (ബെയ്സ്ബാൾ കളിക്കാരെയും മറ്റും പരാമർശിക്കുന്ന പദം). (vailḍŧ kārḍŧ (beysbāḷ kaḷikkāreyuṃ mar̲r̲uṃ parāmar̲śikkunna padaṃ).)

わいろ 賄賂 （金品）കൈക്കൂലി വാങ്ങലും കൊടുക്കലും; അഴിമതി; കൈക്കൂലി. (kaikkūli vāṅṅaluṃ koṭukkaluṃ; aḻimati; kaikkūli.) ～を贈る കൈക്കൂലി കൊടുക്കുക. (kaikkūli koṭukkuka.) ～を使う അഴിമതി ഉപയോഗിക്കുക; കൈക്കൂലി നല്കുക. (aḻimati upayōgikkuka; kaikkūli nalkuka.) ～取る കൈക്കൂലി വാങ്ങുക. (kaikkūli vāṅṅuka.)

わいわい ബഹളത്തോടെ. (bahaḷattōṭe.) ～騒ぐ ബഹളംവയ്ക്കുക; ഒച്ചയുണ്ടാക്കുക. (bahaḷaṃvaykkuka; occayuṇṭākkuka.)

ワイン （ぶどう酒）വൈൻ (വീഞ്ഞ്). (vain (vīññŧ).) ◇ワイングラス വൈൻ ഗ്ലാസ്സ്. (vain glāssŧ.) ◇ワインビネガー വൈൻ വിനാഗിരി. (vain vināgiri.) ◇ワインボトル വൈൻ ബോട്ടിൽ. (vain bōṭṭil.) ◇ワインリスト വൈൻ ലിസ്റ്റ്. (vain lisr̲r̲ŧ.)

ワインドアップ BASEBALL (ബെയ്സ് ബാൾകളിയിലെ) വൈൻഡ് അപ്പ്. ((beysŧ bālkaḷiyile) vainḍŧ appŧ.) ～する വൈൻഡ് അപ്പ് ചെയ്യുക. (vainḍŧ appŧ ceyyuka.)

わえい 和英 ◇わえいじてん 和英辞典 ജാപ്പനീസ് ഇംഗ്ലീഷ് നിഘണ്ടു. (jāppanīsŧ iṃglīṣŧ nighaṇṭu.)

わおん 和音 MUS (സംഗീതത്തിലെ) സ്വരച്ചേർച്ച. ((saṃgītattile) svaraccērcca.)

わか 和歌 ～（をよむ）താങ്ക (ജാപ്പാനിസിലെ 31 മാത്രയുള്ള കവിത) രചിക്കുക. (tāṅka (jāppānisile 31 mātrayuḷḷa kavita) racikkuka.)

わかい 若い ①（若々しい）ചെറുപ്പമായ; യുവത്വം നിറഞ്ഞ (cer̲uppamāya; yuvatvaṃ nir̲añña) ②［年下］ഇളയ; താഴെയുള്ള. (iḷaya; tāḻeyuḷḷa.) ③［未熟］പരിചയം നേടിയിട്ടില്ലാത്ത; പ്രായപൂർത്തിയായിട്ടില്ലാത്ത. (paricayaṃ nēṭiyiṭṭillātta; prāyapūrttiyāyiṭṭillātta.) ～者（弟子）യുവാവ് (യുവതി); അപ്രന്റീസ്. (yuvāvŧ (yuvati); apranr̲īsŧ.)

わかい 和解 ～する（事が）പൊരുത്തപ്പെടുക; അനുരഞ്ജനത്തിലെത്തുക; സമാധാനപരമായ ഒത്തുതീർപ്പിലെത്തുക. (poruttappeṭuka; anurañjanattilettuka; samādhānaparamāya ottutīrppilettuka.)

我が意 ～を得る പൂർണ്ണ യോജിപ്പിലെത്തുക. (pūrṇṇa yōjippilettuka.)

わかえだ 若枝 മുള; മൊട്ട്; നാമ്പ്. (muḷa; moṭṭŧ; nāmpŧ.)

わかがえり 若返り ～法 സുഖചികിത്സ; നവവീര്യപ്രാപ്തിക്കായുള്ള ചികിത്സ. (sukhacikitsa; navavīryaprāptikkāyuḷḷa cikitsa.)

わかがえる 若返る ചെറുപ്പം തോന്നിപ്പിക്കുക. (cer̲uppaṃ tōnnippikkuka.) 若返ったような気がする ചെറുപ്പം തിരിച്ചുകിട്ടിയപോലെ തോന്നുക. (cer̲uppaṃ tiriccukiṭṭiyapōle tōnnuka.)

わかくさ 若草 തളിർപ്പുല്ല്. (taḷirppullŧ.)

わかげ 若気 ചോരത്തിളപ്പിന്റെ എടുത്തുചാട്ടം. (cōrattiḷappinr̲e eṭuttucāṭṭaṃ.) ～の過ち യൗവനത്തിലെ ചോരത്തിളപ്പിന്റെ ഫലമായി ചെയ്ത ദുഷ്ചെയ്തികൾ. (yauvanattile cōrattiḷappinr̲e phalamāyi ceyta duṣceytikaḷ.) ～の至りで യൗവനത്തിലെ വികാരതീക്ഷണതയുടെ ഫലമായ ദുഷ്ചെയ്തികൾ. (yauvanattile vikāratīkṣaṇatayuṭe phalamāya duṣceytikaḷ.)

わかさ 若さ（若々しいこと）യൗവനം; യൗവനത്തികവ്. (yauvanaṃ; yauvanattikavŧ.) ～を保つ യൗവനം നിലനിർത്തുക. (yauvanaṃ nilanirttuka.)

ワカサギ 公魚 ICHTHYOLOGY ഒരുതരം മത്സ്യം (ഭക്ഷ്യയോഗ്യം). (orutaraṃ matsyaṃ (bhakṣyayōgyaṃ).)

わがし 和菓子 （総称）ഒരു ജാപ്പനീസ് മധുരദ്രവ്യം; ജാപ്പനീസ് രീതിയിലുള്ള ഒരു മധുരപലഹാരം. (oru jāppanīsŧ madhuradravyaṃ; jāppanīsŧ rītiyiluḷḷa oru madhurapalahāraṃ.)

わかじに 若死に അകാലചരമം. (akālacaramaṃ.) ～する ചെറുപ്പത്തിലേ മരിക്കുക. (cer̲uppattilē marikkuka.)

わかしらが 若白髪 ബാലനര. (bālanara.) 彼は～がある അവന് ബാലനരയുണ്ട്. (avanŧ bālanarayuṇṭŧ.)

わかす 沸かす ① തിളപ്പിക്കുക (വെള്ളം); ചൂടാക്കുക (കുളിക്കാൻ വെള്ളം). (tiḷappikkuka (veḷḷaṃ); cūṭākkuka (kuḷikkān veḷḷaṃ).) ②［熱狂させる］ആവേശം കൊള്ളിക്കുക. (āvēśaṃ koḷḷikkuka.)

わかぞう 若造 ചെറുപ്പക്കാരൻ. (cer̲uppakkāran.)

わかだんな 若旦那 ചെറുപ്പക്കാരനായ യജമാനൻ. (cer̲uppakkāranāya yajamānan.)

わかつ 分かつ ☞ 分け合う, 分ける.

わかづくり 若作り ～にする（化粧）ചെറുപ്പം തോന്നിപ്പിക്കുക (വേഷംകൊണ്ടും ചമയംകൊണ്ടും). (cer̲uppaṃ tōnnippikkuka (vēṣaṃkoṇṭuṃ camayaṃkoṇṭuṃ).)

わかて 若手 ～の പ്രായം കുറഞ്ഞ. (prāyaṃ kur̲añña.)

わかな 若菜 മൂപ്പെത്താത്ത പച്ചക്കറികൾ. (mūppettātta paccakkar̲ikaḷ.)

わかば 若葉 തളിരില. (taḷirila.)

わかはげ 若禿 ～になる അകാലത്തിൽ കഷണ്ടി കയറുക. (akālattil kaṣaṇṭi kayar̲uka.)

わかふうふ 若夫婦 ചെറുപ്പക്കാരായ ദമ്പതിമാർ. (cer̲uppakkārāya dampatimār.)

わがまま 我儘 （利己）（気儘）സ്വാർത്ഥത; തന്നിഷ്ടം. (svārtthata; tanniṣṭaṃ.) ～な സ്വാർത്ഥിയായ; തന്നിഷ്ടക്കാരനായ. (svārtthiyāya; tanniṣṭakkāranāya.) ～に育てる ലാളിച്ച് വളർത്തിയ. (lāḷiccŧ vaḷarttiya.) ～を通す തന്നിഷ്ടംപോലെ നടക്കുക. (tanniṣṭampōle naṭakkuka.) ◇わがままもの 我儘者 സ്വാർത്ഥി; തന്നിഷ്ടക്കാരൻ. (svārtthi; tanniṣṭakkāran.)

わがみ 我が身 ～を省みる സ്വന്തം ഉള്ളിലേക്ക് ആഴ്ന്നിറങ്ങുക (ചുഴിഞ്ഞുനോക്കുക). (svantaṃ uḷḷilēkkŧ āḻnnir̲aṅṅuka (cuḻiññunōkkuka).)

わかめ 若芽 ഇളം തളിരുകൾ; മൊട്ടുകൾ. (iḷaṃ taḷirukaḷ; moṭṭukaḷ.)

わかめ 若布 BOT വക്കാമെ (ഒരുതരം കടൽപ്പായൽ). (vakkāme (orutaraṃ kaṭalppāyal).)

わかもの 若者 ☞ 若い(者).

わがもの 我が物 സ്വന്തം (സ്വത്ത്). (svantaṃ (svattu).) ～にする സ്വന്തമാക്കുക. (svantamākkuka.) ◇わがものがおにふるまう 我が物顔に振舞う (威張る) അധികാരപ്രമത്തത കാട്ടുക. (adhikārapramattata kāṭṭuka.)

わからずや 分らず屋 തന്നിഷ്ടക്കാരൻ; മരമണ്ടൻ. (tanniṣṭakkāran; maramaṇṭan.)

わかり 分かり [理解]☞ 理解. ～の良い(理解力のある]、物のよく分かった) അതിവേഗം മനസ്സിലാക്കുന്ന. (ativēgaṃ manassilākkunna.) ～の早い (遅い) അതിവേഗം (പതുക്കെ മാത്രം) മനസ്സിലാക്കുന്ന; ഗ്രഹണശക്തി കൂടിയ (കുറവായ). (ativēgaṃ (patukke mātraṃ) manassilākkunna; grahaṇaśakti kūṭiya (kuṟavāya).)

わかりきった 分かり切った ①[明白な]സുവ്യക്തമായ; തെളിഞ്ഞ. (suvyaktamāya; teliñña.) ② (争われない)അവിതർക്കിതമായ. (avitarkkitamāya.)

わかりにくい 分かり難い മനസ്സിലാക്കാൻ വിഷമമുള്ള. (manassilākkān viṣamamuḷḷa.) (文面などが) വായിക്കുവാൻ വിഷമമുള്ള. (vāyikkuvān viṣamamuḷḷa.) (字体などが)വായിക്കുവാൻ ബുദ്ധിമുട്ടുള്ള (കയ്യക്ഷരം). (vāyikkuvān buddhimuṭṭuḷḷa (kayyakṣaraṃ).)

わかりやすい 分かり易い മനസ്സിലാക്കാൻ എളുപ്പമായ; ലളിതമായ. (manassilākkān eḷuppamāya; laḷitamāya.) (文面などが) സുഗ്രാഹ്യമായ. (sugrāhyamāya.) (字体などが) -എളുപ്പം മനസ്സിലാവുന്ന . (-eḷuppaṃ manassilāvunna .) 分かり易く ലളിതമായി; -എളുപ്പം മനസ്സിലാക്കാവുന്നവിധം. (laḷitamāyi; -eḷuppaṃ manassilākkāvunnavidhaṃ.) 分かり易く言えば ലളിതമായി പറഞ്ഞാൽ. (laḷitamāyi paṟaññāl.)

わかる 分かる ① [理解] മനസ്സിലാക്കുക. (manassilākkuka.) (説明・講義など) ഗ്രഹിക്കുക. (grahikkuka.) ((話)) പിടികിട്ടുക. (piṭikiṭṭuka.) ② [知る] അറിയുക. (aṟiyuka.) (見当がつく) തിരിച്ചറിയുക. (tiriccaṟiyuka.) (聞いて知る) പഠിക്കുക. (paṭhikkuka.) (人を見分ける) തിരിച്ചറിയുക. (tiriccaṟiyuka.) ③ [事柄が明らかになる] [人が主語] വ്യക്തമാവുക. (vyaktamāvuka.) (悟る) യാഥാർത്ഥ്യം അറിയുക. (yāthārtthyaṃ aṟiyuka.) [物が主語] തെളിയിക്കപ്പെടുക. (teḷiyikkappeṭuka.) ④ [鑑賞する] വിലമതിക്കുക. (vilamatikkuka.) ⑤ [道理が] ബോധവാനാവുക. (bōdhavānāvuka.)

わかれ 別れ ① [分かれ目]☞ 分かれ目. (വകാരെമെ). ((vakāreme).)② [別離] പിരിയൽ. (piriyal.) (告別) (離別) വേർപാട്; (vērpāṭu;) ～を惜しむ [がつらい] വേർപിരിയുന്നതിൽ സങ്കടമുണ്ടായിരിക്കുക. (vērpiriyunnatil saṅkaṭamuṇṭāyirikkuka.) ～を告げる യാത്രാമൊഴി ചൊല്ലുക; പിരിയുക. (yātrāmoḻi colluka; piriyuka.) ながの～となる ഇനിയൊരിക്കലും കാണാത്തവിധം വേർപിരിയുക. (iniyorikkaluṃ kāṇāttavidhaṃ vērpiriyuka.) ◇別れ((号令 **[gourei]**)) പോ! (കല്പന). (pō! (kalpana).)

わかればなし 別れ話 ～が持ち上がっている വിവാഹമോചനം പരിഗണിച്ചിരിക്കുക. (vivāhamōcanaṃ parigaṇiccirikkuka.)

わかれみち 分かれ道 രണ്ടായി പിരിയുന്ന വഴി. (raṇṭāyi piriyunna vaḻi.) (十字路) നാൽക്കവല. (nālkkavala.)

わかれめ 分かれ目 ① [道の] (分岐点) വഴിപിരിയൽ. (vaḻipiriyal.) (十字路) നാൽക്കവല. (nālkkavala.) (鉄道の) ജങ്ഷൻ. (jaṅṣan.) ② [転機] നിർണ്ണായകഘട്ടം. (nirṇṇāyakaghaṭṭaṃ.)

わかれる 別れる、分かれる ① [分離] ഉപവഴിയായി പിരിയുക. (upavaḻiyāyi piriyuka.) ② [区分] രണ്ടായി പിരിയുക. (raṇṭāyi piriyuka.) ③ [別離] വേർപിരിയുക (സുഹൃത്തിൽനിന്നും). (vērpiriyuka (suhṛttilninnuṃ).) (解散する) പിരിയുക (സുഹൃത്തിൽനിന്നും); (piriyuka (suhṛttilninnuṃ);) 妻と～ഭാര്യയുമായി പിരിയുക (വിവാഹമോചനം). (bhāryayumāyi piriyuka (vivāhamōcanaṃ).) 別れて住む അകന്നുജീവിക്കുക; വേറിട്ടു കഴിയുക. (akannujīvikkuka; vēṟiṭṭu kaḻiyuka.)

わかれわかれ 分れ分れ、別れ別れ ～に വേറെ വെറെ. (vēṟe veṟe.) ～になる വേർപിരിയുക; ചിതറുക; വേറെ വേറെ കഴിയുക. (vērpiriyuka; citaṟuka; vēṟe vēṟe kaḻiyuka.)

わかわかしい 若々しい യൗവനം തുടിക്കുന്ന. (yauvanaṃ tuṭikkunna.)

わかん 和漢 ～の ജപ്പാനിലെയും ചീനയിലെയും (ഇതിഹാസങ്ങൾ). (jappānileyuṃ cīnayileyuṃ (itihāsaṅṅaḷ).)

わき 脇 ① [かたわら] പാർശ്വം. (pārśvaṃ.) ～に പാർശ്വത്തിൽ; ഭാഗത്തായി; അടുത്തായി. (pārśvattil; bhāgattāyi; aṭuttāyi.) ～に寄る ഭാഗത്തേക്ക് നീങ്ങുക. (bhāgattēkku nīṅṅuka.)～を見る ഭാഗത്തേക്ക് നോക്കുക; തിരിഞ്ഞുനോക്കുക. (bhāgattēkku nōkkuka; tiriññunōkkuka.) ② [よそ] മറ്റൊരു സ്ഥലം; മറ്റെവിടെയെങ്കിലും. (maṟṟoru sthalaṃ; maṟṟeviṭeyeṅkiluṃ.) ③ [能の] ☞ 脇役.

わき 腋 കക്ഷം. (kakṣaṃ.) ～の下 കക്ഷത്തിൽ വയ്ച്ച്; കക്ഷത്തിൽ. (kakṣattil vayccu; kakṣattil.) ～にかかえる കക്ഷത്തിൽവയ്ച്ചുകൊണ്ടു പോവുക. (kakṣattilvayccukoṇṭu pōvuka.)

わぎ 和議 ① [平和交渉] സമാധാനചർച്ചകൾ. (samādhānacarccakaḷ.) ② LEGAL (債権者との)(കടക്കാരുമായി) ഒത്തുതീർപ്പിലെത്തൽ. ((kaṭakkārumāyi) ottutīrppilettal.) ～が成立する (വായ്പ നല്കിയ ആളുമായി) ഒത്തുതീർപ്പാവുക. ((vāypa nalkiya āḷumāyi) ottutīrppāvuka.)

わきあいあい 和気藹々 ～とした家庭(会合) സന്തോഷമുള്ള വീട് (സുഹൃത്തുക്കളുടെ സമ്മേളനം). (santōṣamuḷḷa vīṭu (suhṛttukkaḷuṭe sammēḷanaṃ).)

わきあき 脇明き (スカートなどの) (പാവാടയുടെ അരയിലെ) വെട്ട് (ധരിക്കാൻ എളുപ്പത്തിനായുള്ള). ((pāvāṭayuṭe arayile) veṭṭu (dharikkān eḷuppattināyuḷḷa).)

わきが 腋臭 (രൂക്ഷമായ) ശരീരഗന്ധം. ((rūkṣamāya) śarīragandhaṃ.)

わきかえる 沸き返る ① [湯が] തിളച്ചുമറിയുക. (tiḷaccumaṟiyuka.) ② [騒ぐ] ആവേശത്തള്ളിച്ചയിലാവുക; ആർത്തുല്ലസിക്കുക. (āvēśattaḷḷiccayilāvuka; ārttullasikkuka.)

わきげ 腋毛 കക്ഷത്തിലെ രോമം. (kakṣattile rōmaṃ.)

わきざし 脇差 നീളം കുറഞ്ഞ വാൾ. (nīḷaṃ kuṟañña vāḷ.)

わきすじ 脇筋 (小説などの) (നോവലിലും മറ്റും) ഉപകഥ. ((nōvaliluṃ maṟṟuṃ) upakatha.)

わきたつ 沸き立つ ☞ 沸き返る.

わきでる 湧き出る ① [泉などが] (നീരുറവയും മറ്റും) ശക്തിയേടെ പ്രവഹിക്കുക; ഒഴുകുക. ((nīruṟavayuṃ maṟṟuṃ) śaktiyēṭe pravahikkuka; oḻukuka.) ② [涙が] പുറത്തേക്കൊഴുകുക; തുടങ്ങുക. (puṟattēkkoḻukuka; tuṭaṅṅuka.)

ワギナ ANAT വജയിന (യോനി). (vajayina (yōni).)

わきばら 脇腹 ഒരാളുടെ പാർശ്വം. (orāḷuṭe pārśvaṃ.) ～が痛む ഒരുഭാഗത്ത് വേദനിക്കുക. (orubhāgattu vēdanikkuka.)

わきまえ 弁え
～のある (ない) വിവേകപൂർവമായ (വിവേകപൂർവമല്ലാത്ത). (vivēkapūrvamāya (vivēkapūrvamallātta).) 前後の～もなく സാഹസികമായി; മുൻപിൻ നോക്കാതെ. (sāhasikamāyi; munpin nōkkāte.)

わきまえる 弁える ①［見分ける］വ്യത്യാസം കണ്ടെത്തുക. (vyatyāsaṃ kaṇṭettuka.) ②［心得る］അറിയുക; മനസ്സിൽ സൂക്ഷിക്കുക. (aṟiyuka; manassil sūkṣikkuka.) 時を弁えぬ അനവസരത്തിലുള്ള (നർമ്മം). (anavasarattiluḷḷa (narmmaṃ).)

わきみ 脇見 ☞ 余所(よそ)見.

わきみち 脇道 ഉപവഴി; ബൈപാസ്സ്. (upavaḻi; baipāssŭ.) 話が～へそれる വിഷയത്തിൽനിന്നും വ്യതിചലിച്ചുള്ള സംഭാഷണമാവുക. (viṣayattilninnuṃ vyaticaliccuḷḷa sambhāṣaṇamāvuka.)

わきめ 脇目 ～もふらずに動く [勉強する] കഠിനമായി അദ്ധ്വാനിക്കുക; ജോലിക്കായി മുഴുവൻസമയവും ഉഴിഞ്ഞുവയ്ക്കുക. (kaṭhinamāyi addhvānikkuka; jōlikkāyi muḻuvansamayavuṃ uḻiññuvaykkuka.)

わきやく 脇役 ［能の］സഹായിയായ കളിക്കാരൻ. (sahāyiyāya kaḷikkāran.) ～をつとめる സഹായിയുടെ പങ്ക് വഹിക്കുക. (sahāyiyuṭe paṅkŭ vahikkuka.)

わぎり 輪切り ～にする വൃത്താകാരത്തിലുള്ള കഷ്ണങ്ങളാക്കി നുറുക്കുക (മുള്ളങ്കി). (vṛttākārattiluḷḷa kaṣṇaṅṅaḷākki nuṟukkuka (muḷḷaṅki).)

わく 枠 ①［額などの］ചട്ടക്കൂട്. (caṭṭakkūṭŭ.) ［眼鏡の］(കണ്ണടയുടെ) ഫ്രെയിം. ((kaṇṇaṭayuṭe) phreyiṃ.) ［糸巻きなどの］(നൂലും ചരടും മറ്റും ചുറ്റാനുള്ള) ചക്രം; തന്തുകീലം. ((nūluṃ caraṭuṃ maṟṟuṃ cuṟṟānuḷḷa) cakraṃ; tantukīlaṃ.) ［刺繍の］(ചിത്രത്തയ്യലിന്ന് ഉപയോഗിക്കുന്ന) ചട്ടക്കൂട്. ((citrattayyalinnŭ upayōgikkunna) caṭṭakkūṭŭ.) ②［範囲］അതിര്. (atirŭ.) ～内(外)で പരിധിക്കകത്ത് (പുറത്ത്). (paridhikkakattŭ (puṟattŭ).) ～に入れる ചട്ടത്തിലാക്കുക. (caṭṭattilākkuka.)

わく 沸く ①［沸騰］(風呂が)തിളയ്ക്കുക; ചൂടാവുക; തയ്യാറാവുക. (tiḷaykkuka; cūṭāvuka; tayyārāvuka.) ②［騒ぐ］☞ 沸き返る.

わく 湧く ①［湧出］☞ 湧き出る. ②［発生］[うじなどが] വളർത്തുക; ഉല്പാദിപ്പിക്കുക. (vaḷarttuka; ulpādippikkuka.) 希望が～ പ്രതീക്ഷ ഉണരുക. (pratīkṣa uṇaruka.)

わくぐみ 枠組み ചട്ടക്കൂട്. (caṭṭakkūṭŭ.)

わくせい 惑星 ഗ്രഹം; നഭസ്ചരം. (grahaṃ; nabhascaraṃ.)

ワクチン വാക്സീൻ. (vāksīn.) ◇ワクチンちゅうしゃをうける ワクチン注射を受ける കുത്തിവെപ്പ് എടുക്കുക. (kuttiveppŭ eṭukkuka.) ◇ワクチンプログラム വാക്സീൻ പരിപാടി (വാക്സിനേഷൻ). (vāksīn paripāṭi (vāksinēṣan).)

わくわく അസ്വസ്ഥത; ആവേശം. (asvasthata; āvēśaṃ.) ～する ആവേശം കൊള്ളുക (āvēśaṃ koḷḷuka); അസ്വസ്ഥമാവുക (asvasthamāvuka) 胸が～する ഒരാളുടെ നെഞ്ചിടിക്കുന്നു. (orāḷuṭe neñciṭikkunnu.)

わけ 訳 ①［意味］അർത്ഥം. (artthaṃ.) ②［理由］കാരണം. (kāraṇaṃ.) ③［原因］ഹേതു. (hētu.) ④［事情］ചുറ്റുപാടുകൾ; പരിതഃസ്ഥിതി. (cuṟṟupāṭukaḷ; paritaḥsthiti.) ～が分からぬ യാതൊന്നും മനസ്സിലാവുന്നില്ല. (yātonnuṃ manassilāvunnilla.) ～の分かった(分からない) 人 ബോധവാനായ (നല്ലാത്ത) വ്യക്തി. (bōdhavānāya (nallātta) vyakti.) ～を話す കാരണം വ്യക്തമാക്കുക. (kāraṇaṃ vyaktamākkuka.) どういう～か വല്ലവിധേനയും. (vallavidhēnayuṃ.) どういう～で എന്തുകൊണ്ട്? (entukoṇṭŭ?)

わけあう 分け合う പങ്കുവയ്ക്കുക (മറ്റൊരാളുമായി). (paṅkuvaykkuka (maṟṟorāḷumāyi).)

わげい 話芸 കഥാപ്രസംഗകല; വാഗ്ധോരണി. (kathāprasaṃgakala; vāgdhōraṇi.)

わけいる 分け入る വഴിതെളിയിക്കുക (ബലപ്രയോഗത്തിലൂടെ). (vaḻiteḷiyikkuka (balaprayōgattilūṭe).)

ワケギ 分葱 BOT ഒരിനം ചെറുഉള്ളി; വെങ്കായം. (orinaṃ ceṟuuḷḷi; veṅkāyaṃ.)

わけても 別けても വിശിഷ്യ; പ്രത്യേകിച്ചും. (viśiṣya; pratyēkiccuṃ.)

わけない 訳ない (すぐに) എളുപ്പമായ; ലളിതമായ. (eḷuppamāya; laḷitamāya.) 訳なく(すぐに) നിഷ് പ്രയാസം; ഉടനടി. (niṣŭ prayāsaṃ; uṭanaṭi.)

わけへだて 分け隔て പക്ഷഭേദം. (pakṣabhēdaṃ.) ～する പക്ഷഭേദം കാട്ടുക. (pakṣabhēdaṃ kāṭṭuka.) ～なく പക്ഷഭേദം കാട്ടാതെ. (pakṣabhēdaṃ kāṭṭate.)

わけまえ 分け前 ഓഹരി. (ōhari.) ～にあずかる പങ്ക് പറ്റുക. (paṅkŭ paṟṟuka.)

わけめ 分け目 ①［分ける線］വിഭജനരേഖ. (vibhajanarēkha.) ②(髪の) വിഭാഗം [വകഞ്ഞുവയ്ക്കൽ (തലമുടി)]. (vibhāgaṃ [vakaññuvaykkal (talamuṭi)].) ③［危機］ഗുരുതരാവസ്ഥ. (gurutarāvastha.)

わける 分ける ①［分割］വിഭജിക്കുക; പകുക്കുക (തലമുടി). (vibhajikkuka; pakukkuka (talamuṭi).) ②［分離］വേർതിരിക്കുക; പിടിച്ചുമാറ്റുക. (vērtirikkuka; piṭiccumāṟṟuka.) ③［区別］തിരിച്ചറിയുക. (tiriccaṟiyuka.) ［分類する］വർഗ്ഗീകരിക്കുക. (varggīkarikkuka.) (より分ける) വിതരണംചെയ്യുക. (vitaraṇaṃceyyuka.) ④［分配］പങ്കുവയ്ക്കുക; വിതരണം ചെയ്യുക. (paṅkuvaykkuka; vitaraṇaṃ ceyyuka.) ⑤［与える］☞ 譲る.

わごう 和合 ［調和］(平和) സ്വരച്ചേർച്ച; ഐകമത്യം; സമാധാനം. (svaraccērcca; aikamatyaṃ; samādhānaṃ.) ～する ഒത്തൊരുമയോടെ കഴിയുക. (ottorumayōṭe kaḻiyuka.)

わゴム 輪ゴム റബ്ബർ വളയം (ബാൻറ്). (ṟabbar vaḷayaṃ (bānṟŭ).)

わこん 和魂 ◇ わこんようさい 和魂洋才 പാശ്ചാത്യ വിദ്യാഭ്യാസത്തോടൊപ്പമുള്ള ജപ്പാനീസ് ചേതന. (pāścātya vidyābhyāsattōṭoppamuḷḷa jappānīsŭ cētana.)

ワゴン ①(食堂の) വാഗൊൺ (വണ്ടിയിലെ). (vāgoṇ (vaṇṭiyile).) ② സ്റ്റേഷൻ വാഗൊൺ; എസ്റ്റേറ്റ് കാർ. (sṟṟēṣan vāgoṇ; esṟṟēṟṟŭ kār.) ◇ワゴンサービス വാഗൊൺ സർവീസ്. (vāgoṇ sarvīsŭ.) ◇ワゴンタクシー സ്റ്റേഷൻ വാഗൊൺ ടാക്സി. (sṟṟēṣan vāgoṇ ṭāksi.)

わざ 業、技 ①［行為］പ്രവൃത്തി; ജോലി. (pravṛtti; jōli.) ②［芸］പ്രകടനം; ജാലവിദ്യ. (prakaṭanaṃ; jālavidya.) ③［柔道などの］('ജൂഡൊ'മുതലായവയുടെ) അഭ്യാസ പ്രകടനം. (('jūḍo'mutalāyavayuṭe) abhyāsa prakaṭanaṃ.) ［離れ業］സാഹസിക പ്രകടനം. (sāhasika prakaṭanaṃ.)

わさい 和裁 ജാപ്പനീസ് വസ്ത്രനിർമ്മാണം. (jāppanīsŭ vastranirmmāṇaṃ.)

わざと 態と കരുതിക്കൂട്ടി; തീരുമാനിച്ചുറച്ച്. (karutikkūṭṭi; tīrumāniccuṟaccŭ.) *☞ 悪気.

わざとらしい 態とらしい പ്രകൃതിവിരുദ്ധമായ. (prakṛtiviruddhamāya.) (気取った) നാട്യമായ. (nāṭyamāya.) (無理にした) സ്വാഭാവികമല്ലാത്ത. (svābhāvikamallātta.) (大げさな) അതിശയോക്തിയായ. (atiśayōktiyāya.)

ワサビ 山葵 BOT ജാപ്പനീസ് "കുതിരമുള്ളങ്കി". (jāppanīsŭ "kutiramuḷḷaṅki".)

わざわい 災い ①(不幸) നിർഭാഗ്യം. (nirbhāgyaṃ.) ②［災難］(大災難) അത്യാഹിതം; ആപത്ത്. (atyāhitaṃ; āpattŭ.) ～を招く നിർഭാഗ്യം വിളിച്ചുവരുത്തുക; അത്യാഹിതം ക്ഷണിച്ചുവരുത്തുക. (nirbhāgyaṃ viḷiccuvaruttuka; atyāhitaṃ kṣaṇiccuvaruttuka.)

わざわざ 態々 ☞ 態と. ～…する ബുദ്ധിമുട്ടി...ചെയ്യുക. (buddhimuṭṭi...ceyyuka.) ～お出下さって有難う വളരെ ബുദ്ധിമുട്ടി (ദൂരെനിന്നും) എന്നെ കണാൻ വന്നതിൽ നന്ദിയുണ്ട്. (vaḷare buddhimuṭṭi (dūreninnuṃ) enne kaṇān vannatil nandiyuṇṭŭ.)

わし 和紙 ജാപ്പാനീസ് കടലാസ്സ്. (jāppānīsɨ kaṭalāssɨ.)
ワシ 鷲 പരുന്ത്. (paruntɨ.) ◇わしばな 鷲鼻 റോമൻ മൂക്ക് (കൊക്ക് പോലുള്ള). (rōman mūkkɨ (kokkɨ pōluḷḷa).)
ワジ [涸(か)れ谷] നീർച്ചാൽ; വെള്ളക്കെട്ട്. (nīrccāl; veḷḷakkeṭṭɨ.)
わしき 和式 ～の ജാപ്പാനീസ് രീതിയിലുള്ള. (jāppānīsɨ rītiyiluḷḷa.)
わしつ 和室 ☞ 日本(間).
わしづかみ 鷲掴み ～にする പിടിച്ചുപറിക്കുക; തട്ടിപ്പറിക്കുക; മുറുകെപ്പിടിക്കുക. (piṭiccupaṟikkuka; taṭṭippaṟikkuka; muṟukeppiṭikkuka.)
わしゃ 話者 പ്രാസംഗികൻ. (prāsaṃgikan.)
わじゅつ 話術 വാക് സാമർത്ഥ്യം; സംഭാഷണകല. (vākɨ sāmartthyaṃ; saṃbhāṣaṇakala.) ～の達人 സംഭാഷണചതുരൻ. (saṃbhāṣaṇacaturan.)
わしょ 和書 ജപ്പാനീസ് ഗ്രന്ഥം. (jappānīsɨ granthaṃ.)
わしょく 和食 ജപ്പാനീസ് ഭക്ഷണപദാർത്ഥങ്ങൾ. (jappānīsɨ bhakṣaṇapadārtthaṅṅaḷ.)
ワシントン വാഷിംഗ്ടൺ. (vāṣiṃgṭaṇ.) ◇ワシントンじょうやく ワシントン条約 《正称 Convention on International Trade in Endangered Species of Wild Fauna and Flora (CITES)》. വാഷിംഗ്ടൺ ഉടമ്പടി (കൺവെൻഷൻ ഓൺ ഇന്റർനാഷണൽ ട്രെയ്ഡ് ഇൻ എൻഡേൻജ്ഡ് സ്പീഷീസ് ഓഫ് വൈൽഡ് ഫോണാ ആന്റ് ഫ്ളോറ (സയിറ്റെസ്). (vāṣiṃgṭaṇ uṭampaṭi (kaṇvenṣan ōṇ inṟarnāṣaṇal ṭreydɨ in enḍēññcḍɨ spīṣīsɨ ōphɨ vailḍɨ phōṇā ānṟɨ phḷōra (sayiṟṟesɨ).)
わずか 僅か ～な [の] വളരെ കുറവ് (മാത്രം)ആയ. (vaḷare kuṟavɨ (mātraṃ)āya.) ～に(かろうじて)വെറും; ചുരുക്കം; കഷ്ടിച്ച്. (veṟuṃ; curukkaṃ; kaṣṭiccɨ.)
わずらい 煩い ①[病] ☞ 病気 ② [苦労]വൈഷമ്യം; കുഴപ്പം (കണ്ണിന്). (vaiṣamyaṃ; kuḻappaṃ (kaṇṇinɨ).) ③ [心配] മനോവിഷമം (എന്തിനെയെങ്കിലും സംബന്ധിച്ച്); ഉൽക്കണ്ഠ. (manōviṣamaṃ (entineyeṅkiluṃ saṃbandhicca); ulkkaṇṭha.)
わずらう 患う、煩う ① [病気にかかる] വിഷമത്തിലാവുക (കണ്ണിന്റെ രോഗം കാരണം). (viṣamattilāvuka (kaṇṇinṟe rōgaṃ kāraṇaṃ).) ② [心配する] ഉൽക്കണ്ഠപ്പെടുക; മനോവിഷമത്തിലാവുക. (ulkaṇṭhappeṭuka; manōviṣamattilāvuka.)
わずらわしい 煩わしい ① (めんどうな) ശല്യകാരിയായ. (śalyakāriyāya.) ② (うるさい) വിഷമിപ്പിക്കുന്ന. (viṣamippikkunna.) ③ (複雑な) സങ്കീർണ്ണമായ. (saṅkīrṇṇamāya.)
わずらわす 煩わす ① ബുദ്ധിമുട്ടിക്കുക. (buddhimuṭṭikkuka.) ② (めんどうをかける) ശല്യപ്പെടുത്തുക. (śalyappeṭuttuka.) ③ [困らせる] കോപിപ്പിക്കുക. (kōpippikkuka.) ④ (心を) മനസ്സുവിഷമിപ്പിക്കുക. (manassuviṣamippikkuka.)
わする 和する ① (調和) സ്വരച്ചേർച്ചയിലാവുക. (svaraccērccayilāvuka.) ② (仲良くする) സമരസപ്പെട്ടുപോവുക. (samarasappeṭṭupōvuka.)
わすれがたみ 忘れ形見 ① [記念の品] ഓർമ്മയ്ക്കായി സൂക്ഷിച്ചുവയ്ക്കുന്ന വസ്തു. (ōrmmayɨkkāyi sūkṣiccuvaykkunna vastu.) ② 遺児 ☞ 遺児.
わすれがち 忘れ勝ち ～である (怠り勝ち) എളുപ്പം മറവി സംഭവിക്കുന്ന ആളായിരിക്കുക; ഓർമ്മപ്പിശക് സംഭവിക്കുക; അശ്രദ്ധകാട്ടുക. (eḷuppaṃ maṟavi saṃbhavikkunna āḷāyirikkuka; ōrmmappiśakɨ saṃbhavikkuka; aśraddhakāṭṭuka.)
わすれっぽい 忘れっぽい ☞ 忘れ勝ち
ワスレナグサ 勿忘草 BOT തൊട്ടാവാടിച്ചെടി. (toṭṭāvāṭicceṭi.)
わすれもの 忘れ物 മറന്നുവയ്ച്ചുപോയ സാധനം. (maṟannuvayccupōya sādhanaṃ.) ～をする വയ്ച്ച് മറന്നുപോവുക (vayccu maṟannupōvuka)
わすれる 忘れる ① [忘却] മറക്കുക. (maṟakkuka.) 御親切は決して忘れません അങ്ങയുടെ ദയ ഞാൻ ഒരിക്കലും മറക്കുകയില്ല. (aṅṅayuṭe daya ñān orikkaluṃ maṟakkukayilla.) 忘れずに…する ചെയ്യാൻ ഒരിക്കലും മറക്കരുതേ. (ceyyān orikkaluṃ maṟakkarutē.) / മറക്കാതെ ചെയ്യണം. (maṟakkāte ceyyaṇaṃ.) 忘れないで മറക്കാതെ. (maṟakkāte.) 忘れられない അവിസ്മരണീയമായ. (avismaraṇīyamāya.) 忘れた頃に ഓർക്കാപ്പുറത്ത്. (ōrkkāppuṟattɨ.) ② [物を忘れて来る] ☞ 忘れ物(をする)
わせ 早稲、早生 പതിവിലും നേരത്തെ കതിരിടുന്ന നെൽച്ചെടി. (pativiluṃ nēratte katiriṭunna nelcceṭi.) ～の (ませた) മൂപ്പെത്താത്ത. (mūppettātta.)
わせい 和声 MUS ☞ 和音.
わせい 和製 ～の നാട്ടിലുണ്ടാക്കിയ; ജപ്പാനിൽ നിർമ്മിതമായ. (nāṭṭiluṇṭākkiya; jappānil nirmmitamāya.) ◇わせいえいご 和製英語 ജപ്പാനിൽ രൂപമെടുത്ത ആംഗലേയ പദം. (jappānil rūpameṭutta āṃgalēya padaṃ.)
ワセリン വാസെലിൻ. (vāselin.)
わせん 和戦 യുദ്ധവും സമാധാനവും. (yuddhavuṃ samādhānavuṃ.)
わそう 和装 ～の(服装)(表装)ജപ്പാനീസ് സമ്പ്രദായത്തിലുള്ള. (jappānīsɨ sampradāyattiluḷḷa.)
わた 綿 പഞ്ഞി. (paññi.) ～のように疲れる ക്ഷീണിച്ചവശനാവുക. (kṣīṇiccavaśanāvuka.) ～を入れる പഞ്ഞിനിറച്ച് തടിപ്പിക്കുക. (paññiniṟaccu taṭippikkuka.)
わだい 話題 (സംസാര) വിഷയം. ((saṃsāra) viṣayaṃ.) ～に上る(世間の) സംസാരവിഷയമാവുക; ചർച്ചാവിഷയമാവുക. (saṃsāraviṣayamāvuka; carccāviṣayamāvuka.) ～を変える വിഷയംമാറ്റുക; ചർച്ച മറ്റൊന്നിലേക്ക് മാറ്റുക. (viṣayaṃmāṟṟuka; carcca maṟṟonnilēkkɨ māṟṟuka.)
わたいれ 綿入れ (പഞ്ഞി കുത്തിനിറച്ച്) കട്ടികൂടിയ വസ്ത്രങ്ങൾ. ((paññi kuttiniṟaccu) kaṭṭikūṭiya vastraṅṅaḷ.)
わたがし 綿菓子 പഞ്ഞിപോലുള്ള ഒരുതരം മധുരപലഹാരം. (paññipōluḷḷa orutaraṃ madhurapalahāraṃ.)
わだかまり 蟠り നീരസം തോന്നൽ; (ഒരാളോട്) ഇഷ്ടമില്ലാതിരിക്കൽ. (nīrasaṃ tōnnal; (orāḷōṭɨ) iṣṭamillātirikkal.) ～がある നീരസം തോന്നുക (nīrasaṃ tōnnuka); (ഒരാളോട് (orāḷōṭɨ)) ഇഷ്ടമില്ലാതിരിക്കുക (iṣṭmillātirikkuka) ～が解ける (പരസ്പര) ധാരണയിലെത്തുക. ((paraspara) dhāraṇayilettuka.)
わだかまる 蟠る ദൃഢമൂലമായി മനസ്സിൽ കിടക്കുക; ഹൃദയത്തിൽ പതിഞ്ഞുകിടക്കുക. (rūḍhamūlamāyi manassil kiṭakkuka; hṛdayattil patiññukiṭakkuka.)
わたくし 私 ഞാൻ (ഞങ്ങൾ). (ñān (ñaṅṅaḷ).) ～の(公に対して) എന്റെ; ഞങ്ങളുടെ; സ്വകാര്യ; വ്യക്തിപരം. (enṟe; ñaṅṅaḷuṭe; svakārya; vyaktiparaṃ.) ～に[を] എനിക്ക്; ഞങ്ങൾക്ക്. (enikkɨ; ñaṅṅaḷkkɨ.) ～のもの എന്റെ സാധനം; ഞങ്ങളുടെ. (enṟe sādhanaṃ; ñaṅṅaḷuṭe.) ～自身 ഞാൻ തന്നെ; ഞങ്ങൾ തന്നെ. (ñān tanne; ñaṅṅaḷ tanne.) ～する സ്വന്തം കീശയിലാക്കുക; പണാപഹരണം നടത്തുക (പൊതു ഖജാനയിൽനിന്നും). (svantaṃ kīśayilākkuka; paṇāpaharaṇaṃ naṭattuka (potu khajānayilninnuṃ).) ◇わたくしごと 私事 സ്വകാര്യ സംഗതി. (svakārya saṃgati.) ◇わたくしりつ 私立 ☞ 私立(しりつ).
わたげ 綿毛 《鳥の》 രോമത്തുവൽ (പക്ഷിച്ചിറകിലെ) (rōmattūval (pakṣicciṟakile))

わたし 渡し ①［渡船場］ചങ്ങാടം; ജെട്ടി. (caṅṅāṭam; jeṭṭi.) ②［受渡し］എത്തിച്ചുകൊടുക്കൽ. (etticcukoṭukkal.) ③［譲渡］(権利の) കൈമാറ്റം ചെയ്യൽ. (kaimāṟṟam ceyyal.)

わたし 私 ☞ 私(わたくし).

わたしぶね 渡し舟 ～(で)കടത്തുവള്ളത്തിൽ; ചങ്ങാടത്തിൽ. (kaṭattuvaḷḷattil; caṅṅāṭattil.)

わたしもり 渡し守 കടത്തുവള്ളക്കാരൻ. (kaṭattuvaḷḷakkāran.)

わたす 渡す ①［手渡す］കൈമാറുക. (kaimāṟuka.) 引き渡す］ഏല്പിക്കുക; വിട്ടുകൊടുക്കുക. (ēlpikkuka; viṭṭukoṭukkuka.) 交付する］എത്തിച്ചുകൊടുക്കുക. (etticcukoṭukkuka.)［譲り渡す］മാറ്റുക; വിട്ടുകൊടുക്കുക. (māṟṟuka; viṭṭukoṭukkuka.) ②［支払う］അടച്ചുതീർക്കുക; കൊടുക്കുക. (aṭaccutīrkkuka; koṭukkuka.) ③［船で］മറുകരയിലെത്തുക (വള്ളത്തിൽ). (maṟukarayilettuka (vaḷḷattil).) ④［架ける］പണിയുക (പുഴയ്ക്ക് കുറുകെ പാലം). (paṇiyuka (puḻaykkŭ kuṟuke pālam).)

わだち 轍 വണ്ടിച്ചക്രച്ചാൽ. (vaṇṭiccakraccāl.)

わたり 渡り (鳥の)ഗതി; കടന്നുപോകൽ; കുടിയേറൽ; (പക്ഷികളുടെ) ചേക്കേറ്റം. (gati; kaṭannupōkal; kuṭiyēṟal; (pakṣikaḷuṭe) cēkkēṟṟam.) ～をつける ബന്ധം സ്ഥാപിക്കുക. (bandham sthāpikkuka.)

わたりあう 渡り合う (口で)തമ്മിലടിക്കുക; തർക്കിക്കുക. (tammilaṭikkuka; tarkkikkuka.)

わたりあるく 渡り歩く അലഞ്ഞുതിരിയുക. (alaññutiriyuka.) いくつも勤め先を～പ്രവൃത്തിസ്ഥലം പലപ്പോഴായി മാറ്റുക. (pravr̥ttisthalam palappōḻāyi māṟṟuka.)

わたりぞめ 渡り初め തുറന്നുകൊടുക്കൽ (പുതിയപാലം). (tuṟannukoṭukkal (putiyapālam).)

わたりどり 渡り鳥 ദേശാടനപ്പക്ഷി. (dēśāṭanappakṣi.)

わたりもの 渡り者 ① അലഞ്ഞുതിരിയുന്നവൻ. (alaññutiriyunnavan.) ② (よそ者)അപരിചിതൻ. (aparicitan.) ③ (放浪者)തെണ്ടി. (teṇṭi.)

わたりろうか 渡り廊下 (രണ്ടു കെട്ടിടങ്ങളെ ബന്ധിപ്പിക്കുന്ന) മേൽപ്പുരയുള്ള കടത്തുവഴി. ((raṇṭu keṭṭiṭaṅṅaḷe bandhippikkunna) mēlppurayuḷḷa kaṭattuvaḻi.)

亘る (わたる) ①［範囲が］(വിസ്തൃതമായ മേഖല) സ്പർശിക്കുക; വിവിധ (പ്രായങ്ങളിലായിരിക്കുക). ((vistr̥tamāya mēkhala) sparśikkuka; vividha (prāyaṅṅaḷilāyirikkuka).) 詳細に～വിശദാംശങ്ങളിലോട്ടു പ്രവേശിക്കുക. (viśadāṃśaṅṅaḷilōṭṭu pravēśikkuka.) ②［時間・距離が］നീണ്ടുനില്ക്കുക (വർഷങ്ങളോളം). (nīṇṭunilkkuka (varṣaṅṅaḷōḷam).) ③ (回数)പല പ്രാവശ്യമായി (സംഭവിക്കുക). (pala prāvaśyamāyi (sambhavikkuka).)

わたる 渡る ①［越える］കടക്കുക (പാലം); കടന്നുചെല്ലുക (അമേരിക്കയിലേക്ക്); തുഴഞ്ഞു/നീന്തി/ച്ചെല്ലുക. (kaṭakkuka (pālam); kaṭannucelluka (amērikkayilēkkŭ); tuḻaññu/nīnti/ccelluka.) ②［ゆきわたる］ഒരുക്കിക്കൊടുക്കുക. (orukkikkoṭukkuka.) ③［人手に］മറ്റൊരാളുടെ കയ്യിലെത്തുക. (maṟṟorāḷuṭe kayyilettuka.) ④［世を］ഒത്തുപോവുക. (ottupōvuka.)

ワックス ～(を塗る)മെഴുക് പൂശുക. (meḻukŭ pūśuka.)

ワッシャー ［座金］വാഷർ (നട്ടിന്റെയും ബോൾട്ടിന്റെയും കൂടെ ഉപയോഗിക്കുന്ന). (vāṣar (naṭṭinṟeyum bōlṭṭinṟeyum kūṭe upayōgikkunna).)

わっしょい ～～と ഉത്സാഹത്തള്ളിച്ചയോടെ (എടുത്തുകൊണ്ടുപോവുക). (utsāhattaḷḷiccayōṭe (eṭuttukoṇṭupōvuka).)

ワッセルマン ◇ワッセルマンはんのう ワッセルマン反応 സിഫിലിസ് ഉണ്ടോ എന്നറിയാനുപയോഗിക്കുന്ന വാസ്സെർമാൻ ടെസ്റ്റിലെ പ്രതിക്രിയ. (siphilisŭ uṇṭō ennaṟiyānupayōgikkunna vāssermān ṭesṟṟile pratikriya.)

わっと ഉച്ചത്തിൽ... (നിലവിളിക്കുക) (uccattil... (nilaviḷikkuka)) ～叫ぶ ഉച്ചത്തിൽ നിലവിളിക്കുക; ഒച്ചവയ്ക്കുക (uccattil nilaviḷikkuka; -occavaykkuka) ～泣く(笑う)പൊട്ടിക്കരയുക (പൊട്ടിച്ചിരിക്കുക). (poṭṭikkarayuka (poṭṭiccirikkuka).)

ワット ((*abbr.* W)) വാട്ട്. (vāṭṭŭ.) 100～の電球 100-വാട്ട് (ബൾബിന്റെ ശക്തി). (100-vāṭṭŭ (baḷbinṟe śakti).)

ワッフル (菓子)അസംബന്ധമോ നിസ്സാരമോ ആയ കാര്യം പറയുക/എഴുതുക (വൊഫ്ൾ). (asambandhamō nissāramō āya kāryam parayuka/eḻutuka (vophuḷ).)

ワッペン ①［G. *Wappen*］ചിഹ്നം; മുദ്ര; ബാഡ്ജ്. (cihnam; mudra; bāḍjŭ.) ② (紋章)കുലചിഹ്നം. (kulacihnam.)

わとじ 和綴 ～の ജാപ്പനീസ് ശൈലിയിൽ കുത്തിക്കെട്ടിയ (ഗ്രന്ഥം). (jāppanīsŭ śailiyil kuttikkeṭṭiya (grantham).)

わどめ 輪止め ① (車の中心棒の両端にさす)ചക്രങ്ങളെ ഉറപ്പിച്ചുനിർത്തുന്ന "ലിഞ്ച്പിൻ". (cakraṅṅaḷe uṟappiccunirttunna "liñcpin".) ② (制動)ബ്രേക്കിടുന്ന സംവിധാനം. (brēkkiṭunna saṃvidhānam.)

わな 罠 കെണി. (keṇi.) ～をかける കെണി ഒരുക്കുക. (keṇi orukkuka.) ～にかかる കെണിയിൽ കുടുങ്ങുക. (keṇiyil kuṭuṅṅuka.)

わなげ 輪投げ "കൊയിറ്റ്" എന്നകളി (വളയമേറ്). ("koyiṟṟŭ" ennakaḷi (vaḷayamēṟŭ).)

わなわな ～震える കിടുകിടെ വിറയ്ക്കുക (തണുപ്പ്; ഭയം; മുതലായവയാൽ). (kiṭukiṭe viṟaykkuka (taṇuppŭ; bhayam; mutalāyavayāl).)

わに 鰐 ① (アフリカ産)മുതല. (mutala.) ② (北米産) ചീങ്കണ്ണി. (cīṅkaṇṇi.) ◇わにがわ 鰐革 മുതലത്തോൽ/ചീങ്കണ്ണിത്തോൽ. (mutalattōl/cīṅkaṇṇittōl.)

ワニス ～(を塗る)വാർണിഷ് (ചെയ്യുക). (vārṇiṣŭ (ceyyuka).)

わび 侘 സംസ്കാര ചാരുത്വം; സ്വച്ഛത. (saṃskkāra cārutvam; svacchata.)

わび 詫び ക്ഷമായാചനം. (kṣamāyācanam.) お～の申しようもありません എങ്ങനെ മാപ്പ് ചോദിക്കണമെന്നുപോലും അറിയില്ല. (eṅṅane māppŭ cōdikkaṇamennupōlum aṟiyilla.)

わびじょう 詫び状 ക്ഷമാപണക്കത്ത്. (kṣamāpaṇakkattŭ.)

わびしい 侘しい ①［寂しい］ഏകാന്തമായ; വിരസമായ. (ēkāntamāya; virasamāya.) ②［みすぼらしい］നിർദ്ധനമായ; ദുരിതമനുഭവിക്കുന്ന. (nirddhanamāya; duritamanubhavikkunna.) 侘しく暮らす ഏകാന്തമായി (ദുരിതത്തിൽ); ജീവിതം നയിക്കുക. (ēkāntamāyi (duritattil); jīvitam nayikkuka.)

わびずまい 侘住い ദരിദ്രഭവനം; എളിയ നിലയിലുള്ള വീട്. (daridrabhavanam; eḷiya nilayiluḷḷa vīṭŭ.) ～をする *☞ 侘しい.

わびる 詫びる മാപ്പുചോദിക്കുക; ക്ഷമയാചിക്കുക. (māppucōdikkuka; kṣamayācikkuka.)

わふう 和風 ～(の)ജാപ്പാനീസി(ൽ); ജാപ്പാനീസ് രീതിയിൽ (ഉള്ള). (jāppānīsi(l); jāppānīsŭ rītiyil (uḷḷa).)

わふく 和服 ജാപ്പാനീസ് വസ്ത്രങ്ങൾ. (jāppānīsŭ vastraṅṅaḷ.)

わぶん 和文 ～(の)ജാപ്പാനീസി(ൽ). (jāppānīsi(l).) ◇わぶんえいやく 和文英訳 ജാപ്പാനീസിൽനിന്നും ഇംഗ്ളീഷിലുള്ള തർജ്ജിമ (വിവർത്തനം). (jāppānīsilninnum iṃglīṣiluḷḷa tarjjima (vivarttanam).) ◇わぶんタイプ 和文タイプ ജാപ്പാനീസ് ടൈപ്പ് റൈറ്റർ. (jāppānīsŭ ṭaippŭ ṟaiṟṟar.)

わへい 和平 സമാധാനം. (samādhānam.) ◇わへいきょうてい 和平協定 സമാധാന ഉടമ്പടി. (samādhāna uṭampaṭi.) ◇わへいこうさく 和

平工作 സമാധാന പ്രസ്ഥാനം. (samādhāna prasthānaṃ.) ◇わへいこうしょう 和平交渉 സമാധാന ചർച്ചകൾ. (samādhāna carccakaḷ.) ◇わへいプロセス 和平プロセス സമാധാന "പ്രൊസസ്സ്" (പ്രക്രിയ). (samādhāna "prosassʉ" (prakriya).)

わほう 話法 GRAM വിവരണം. (vivaraṇaṃ.)

わぼく 和睦 ①（講和）സമാധാനം. (samādhānaṃ.) ②（和解）അനുരഞ്ജനം. (anurañjanaṃ.) 〜する സമാധാനം സ്ഥാപിക്കുക; അനുരഞ്ജനത്തിലെത്തിക്കപ്പെടുക. (samādhānaṃ sthāpikkuka; anurañjanattilettikkappeṭuka.)

わほん 和本 ☞ 和綴(わとじ).

わめい 和名 ജാപ്പാനീസ് പേര്. (jāppānīsʉ pērʉ.)

わめきごえ 喚き声 〜(をあげる)ഉച്ചത്തിലുള്ള നിലവിളി (കേൾപ്പിക്കുക). (uccattiluḷḷa nilaviḷi (kēḷppikkuka).)

わめく 喚く ☞ 喚き声.

わやく 和訳 ജാപ്പാനീസ് വിവർത്തനം. (jāppānīsʉ vivarttanaṃ.) 〜する ജാപ്പാനീസിലേക്ക് വിവർത്തനം ചെയ്യുക (ഇംഗ്ലീഷിൽ നിന്ന്). (jāppānīsilēkkʉ vivarttanaṃ ceyyuka (iṃglīṣil ninnʉ).)

わよう 和洋 ◇ わようせっちゅう(の)和洋折衷(の) അർദ്ധ യൂറോപ്യൻ ശൈലി(യിലുള്ള); ജാപ്പാനീസും യൂറോപ്യനുമായ ശൈലികൾഒത്തിണങ്ങിയ. (arddha yūṟōpyan śaili(yiluḷḷa); jāppānīsuṃ yūrōpyanumāya śailikaḷottiṇaṅṅiya.)

わら 藁 വൈക്കോൽ. (vaikkōl.) おぼれるものは〜をもつかむ(（諺）)മുങ്ങിച്ചാവാൻ പോകുന്നവന് കച്ചിത്തുരുമ്പും രക്ഷ. (പഴമൊഴി) (muṅṅiccāvān pōkunnavanʉ kaccitturumpuṃ rakṣa. (paḻamoḻi))

わらい 笑い ①ചിരി; പൊട്ടിച്ചിരി. (ciri; poṭṭicciri.) 〜がとまらない ചിരി അടക്കാൻ പറ്റാതിരിക്കുക; ചിരിച്ചുകൊണ്ടേയിരിക്കുക. (ciri aṭakkān paṟṟātirikkuka; ciriccukoṇṭēyirikkuka.) ②（微笑）പുഞ്ചിരി. (puñciri.) ③（嘲笑）പരിഹാസം നിറഞ്ഞ ചിരി. (parihāsaṃ niṟañña ciri.)

わらいがお 笑い顔 പുഞ്ചിരിക്കുന്ന മുഖം. (puñcirikkunna mukhaṃ.) 〜をして പുഞ്ചിരിച്ചുംകൊണ്ട്. (puñciriccuṃkoṇṭʉ.)

わらいぐさ 笑い草 ☞ 笑い物.

わらいごえ 笑い声 പൊട്ടിച്ചിരി; ചിരിക്കുന്ന ശബ്ദം. (poṭṭicciri; cirikkunna śabdaṃ.)

わらいこける 笑いこける പൊട്ടിപൊട്ടിച്ചിരിക്കുക; "ചിരിച്ചുമറിയുക". (poṭṭipoṭṭiccirikkuka; "ciriccumaṟiyuka".)

わらいごと 笑い事 〜ではない ചിരിച്ചുതള്ളാനുള്ള പ്രശ്നമല്ല (ഇത്). (ciriccutaḷḷānuḷḷa praśnamalla (itʉ).)

わらいじょうご 笑い上戸 〜である(よく笑う人)(酒を飲んで)എല്ലായ്പ്പോളും ചിരിച്ചുകൊണ്ടിരിക്കുക; ഉല്ലാസവാനായ മദ്യപാനി. (ellāyppōḷuṃ ciriccukoṇṭirikkuka; ullāsavānāya madyapāni.)

わらいとばす 笑い飛ばす ചിരിച്ചുതള്ളുക. (ciriccutaḷḷuka.)

わらいばなし 笑い話 നർമ്മകഥ. (narmmakatha.)

わらいもの 笑い物 〜になる പരിഹാസപാത്രമാവുക; പരിഹസിക്കപ്പെടുക. (parihāsapātramāvuka; parihasikkappeṭuka.)

わらう 笑う ①ചിരിക്കുക. (cirikkuka.) ②（微笑）പുഞ്ചിരിക്കുക. (puñcirikkuka.) ③(くすくす)കുലുങ്ങിച്ചിരിക്കുക. (kuluṅṅiccarikkuka.) ④（にこっと）ഇളിക്കുക. (iḷikkuka.) ⑤（あざ笑う）പരിഹസിക്കുക. (parihasikkuka.) 大声で〜ഉച്ചത്തിൽ ചിരിക്കുക; (uccattil cirikkuka;) 笑い出す(どっと)ചിരിക്കാൻ ഉടങ്ങുക; പൊട്ടിച്ചിരിക്കുക. (cirikkān tuṭaṅṅuka; poṭṭiccirikkuka.) 腹をかかえて〜ചിരിച്ചു മണ്ണുകപ്പുക. (ciriccu maṇṇukappuka.) 笑わずにいられない ചിരിക്കാതിരിക്കാനാവില്ല. (cirikkātirikkānāvilla.) 笑われる *☞ 笑い物(になる).

わらじ 草鞋 〜(がけで)വൈക്കോൽപാദരക്ഷ (ധരിച്ച്). (vaikkōlpādarakṣa (dhariccа).)

わらにんぎょう 藁人形 വൈക്കോൽ ആൾരൂപം. (vaikkōl āḷrūpaṃ.)

ワラビ 蕨 BOT പന്നച്ചെടി; പുഷ്പിക്കാത്ത ഒരുതരം സസ്യം. (pannacceṭi; puṣpikkātta orutaraṃ sasyaṃ.)

ワラビー ZOOL കൊച്ചു കങ്കാരു (ആസ്ത്രേലിയൻ). (koccu kaṅkāru (āstrēliyan).)

わらぶき 藁葺 〜の(家)വൈക്കോൽ മേഞ്ഞ (വീട്). (vaikkōl mēñña (vīṭʉ).)

わらべうた 童歌 ശിശുഗാനം; പിള്ളപ്പാട്ട്. (śiśugānaṃ; piḷḷappāṭṭʉ.)

わらわせる 笑わせる ①ചിരിപ്പിക്കുക. (cirippikkuka.) ② *adj* [ばかばかしい]ചിരിപ്പിക്കുന്ന; അസംബന്ധമായ. (cirippikkunna; asaṃbandhamāya.) ③（おもしろい）തമാശയായ; രസകരമായ. (tamāśayāya; rasakaramāya.)

ワラントさい ワラント債 "വാറന്റ് ബോൺഡ്"; (ഓഹരിവാങ്ങാൻ) ഉറപ്പോടുകൂടിയ കടപ്പത്രം. ("vāṟanṟʉ bōṇṭʉ"; (ōharivāṅṅān) uṟappōṭukūṭiya kaṭappatraṃ.)

- わり - 割 年1〜の利息 വർഷത്തിൽ പത്തുശതമാനം പലിശനിരക്ക്. (varṣattil pattuśatamānaṃ paliśanirakkʉ.)

わり 割 〜の良い(悪い)ലാഭം (നഷ്ടം) വരുത്തുന്ന; ഗുണ(ദോഷ)കരമായ. (lābhaṃ (naṣṭaṃ) varuttunna; guṇa(dōṣa)karamāya.) 〜に合う(合わない)മെച്ചം ഉണ്ടായിരിക്കുക (ഇല്ലാതിരിക്കുക); (meccaṃ uṇṭāyirikkuka (illātirikkuka);) …の〜に (പ്രായത്തിൽ) കവിഞ്ഞ (കഴിവ്); ((prāyattil) kaviñña (kaḻivʉ);) …の〜で *☞ 割合. 〜を食う പ്രതികൂല സാഹചര്യത്തിൽ അകപ്പെട്ടുപോവുക. (pratikūla sāhacaryattil akappeṭṭupōvuka.)

わりあい 割合 ①നിരക്ക്; തോത്. (nirakkʉ; tōtʉ.) …の〜で ...എന്ന തോതിൽ. (...enna tōtil.) ②(つりあい)അനുപാതം. (anupātaṃ.) 〜に താരതമ്യേന. (tāratamyēna.) ③ ശതമാനം. (śatamānaṃ.)

わりあて 割当 ①（振当）ഏല്പിക്കപ്പെട്ട ചുമതല. (ēlpikkappeṭṭa cumatala.) ②（配当）ഓഹരി. (ōhari.) ③（配給食）അനുവദിക്കപ്പെട്ട അളവ്. (anuvadikkappeṭṭa aḷavʉ.) ◇わりあてりょう 割当量 ക്വോട്ട; നിശ്ചിതഅളവ്. (kōṭṭa; niścitaaḷavʉ.)

わりあてる 割り当てる ①അനുവദിച്ചുകൊടുക്കുക (സാധനം). (anuvadiccukoṭukkuka (sādhanaṃ).) ②（分配）വീതിച്ചുകൊടുക്കുക. (vīticcukoṭukkuka.) 割り当てられた仕事 ഏല്പിക്കപ്പെട്ട ജോലി. (ēlpikkappeṭṭa jōli.)

わりいん 割印 എണ്ണം അങ്കനം ചെയ്ത മരക്കഷ്ണം; മുദ്ര. (eṇṇaṃ aṅkanaṃ ceyta marakkaṣṇaṃ; mudra.)

わりかん 割勘 〜にする(折半勘定)(各自)പപ്പാതിയാക്കുക; സമമായി വീതിക്കുക (ഭക്ഷണബില്ലും മറ്റും). (pappātiyākkuka; samamāyi vītikkuka (bhakṣaṇabillum maṟṟuṃ).)

わりきる 割り切る 割り切っている തീർച്ചയാക്കിയിരിക്കുക; സംശയലേശമില്ലാതിരിക്കുക; മനോവിഷമം കൂടാതെയിരിക്കുക. (tīrccayākkiyirikkuka; saṃśayalēśamillātirikkuka; manōviṣamaṃ kūṭāteyirikkuka.)

わりきれる 割り切れる വിഭജിക്കാവുന്ന. (vibhajikkāvunna.) 割り切れない(納得しかねる[人が主語、物が主語])അവിഭാജ്യമായിരിക്കുക; തികച്ചും സംതൃപ്തമല്ലാതിരിക്കുക; ശങ്ക നിലനില്ക്കുക. (avibhājyamāyirikkuka; tikaccuṃ saṃtṛptamallātirikkuka; śaṅka nilanilkkuka.)

わりこみ 割込み COMPUT തടസ്സപ്പെടുത്തൽ; (കമ്പ്യൂട്ടർ) ഇന്ററപ്റ്റ്. (taṭassappeṭuttal; (kampyūṭṭar) inṟaṟapṟṟʉ.)

わりこむ 割り込む ① ഇടയ്ക്കുകയറുക; ഇടയിൽ കയറി പറയുക; ഇടങ്കോലിടുക. (iṭaykkukayaṟuka; iṭayil kayaṟi paṟayuka; iṭaṅkōliṭuka.) ② (列に) ക്യൂ തെറ്റിച്ച് കയറുക. (kyū teṟṟiccu kayaṟuka.)

わりざん 割算 വിഭജനം. (vibhajanaṃ.) 〜する വിഭജിക്കുക. (vibhajikkuka.)

わりだか 割高 〜である (താരതമ്യേന) വില കൂടിയതായിരിക്കുക. ((tāratamyēna) vila kūṭiyatāyirikkuka.)

わりだす 割り出す ① (算出) കണക്കുകൂട്ടുക. (kaṇakkukūṭṭuka.) ② [推断] തീരുമാനത്തിലെത്തുക; നിഗമനത്തിലെത്തുക. (tīrumānattilettuka; nigamanattilettuka.)

わりつけ 割付 ① ☞ 割当. ② [印刷の] രൂപരേഖ (കെട്ടിടങ്ങളുടെയും മറ്റും പ്ലാൻ). (rūparēkha (keṭṭiṭaṅṅaḷuṭeyuṃ maṟṟuṃ plān).) 〜をする രൂപരേഖ തയ്യാറാക്കുക. (rūparēkha tayyāṟākkuka.)

わりと 割と ☞ 割に.

わりに 割に ① താരതമ്യേന;....നേക്കാൾ. (tāratamyēna;...nēkkāḷ.) ② [意外に] പ്രതീക്ഷിച്ചതിലും കവിഞ്ഞ. (pratīkṣiccatiluṃ kaviñña.)

わりばし 割箸 പകുതി ചീന്തിയ തീറ്റക്കോൽ (ചോപ്പ് സ്റ്റിക്ക്). (pakuti cīntiya tīṟṟakkōl (cōppụ srṟikkụ).)

わりびき 割引 കിഴിവ്; വിലക്കിഴിവ്. (kiḻivụ; vilakkiḻivụ.) (2割) 〜する (ഇരുപത് ശതമാനം) വിലക്കിഴിവ് നല്കുക; (ഇരുപത് ശതമാനം) വില കുറയ്ക്കുക. ((irupatụ śatamānaṃ) vilakkiḻivụ nalkuka; (irupatụ śatamānaṃ) vila kuṟayụkkuka.) 〜して《sell》(話を) വിലകുറച്ച് (വില്ക്കുക); മുഴുവൻ വിശ്വസിക്കാതിരിക്കുക (ഒരു കഥ). (vilakuṟaccu (vilkkuka); muḻuvan viśvasikkātirikkuka (oru katha).) ◇わりびききっぷ 割引切符 വിലക്കിഴിവിൽ (കിട്ടിയ) ടിക്കറ്റ്. (vilakkiḻivil (kiṭṭiya) ṭikkaṟṟụ.) ◇わりびききんゆうさい 割引金融債 വിലക്കിഴിവിൽ കിട്ടുന്ന ബേങ്ക് കടപ്പത്രം (ഡിബഞ്ചർ). (vilakkiḻivil kiṭṭunna bēṅkụ kaṭappatraṃ (ḍibañcar).) ◇わりびきけん 割引券 ഡിസ്കൗണ്ട് കൂപ്പൺ. (ḍiskauṇṭụ kūppaṇ.) ◇わりびきせいど 割引制度 വിലകുറച്ച് വില്ക്കുന്ന സമ്പ്രദായം. (vilakuṟaccu vilkkunna sampradāyaṃ.) ◇わりびきてがた 割引手形 ഡിസ്കൗണ്ട് ചെയ്യപ്പെട്ട ചെക്ക്. (ḍiskauṇṭụ ceyyappeṭṭa cekkụ.) ◇わりびきぶあい 割引歩合 ഡിസ്കൗണ്ട് റേറ്റ്. (ḍiskauṇṭụ ṟēṟṟụ.)

わりびく 割り引く ☞ 割引(する).

わりふ 割符 ഒത്തുനോക്കുക; തിട്ടം വരുത്തുക. (ottunōkkuka; tiṭṭaṃ varuttuka.)

わりふる 割り振る ☞ 割り当てる.

わりまえ 割前 〜を払う ഒരാളുടെ പങ്ക് അടച്ചുതീർക്കുക. (orāḷuṭe paṅkụ aṭaccutīrkkuka.)

わりまし 割増 (株の) പ്രീമിയം. (prīmiyaṃ.) ◇わりましきんつきさいけん 割増金付債券 പ്രീമിയത്തോടുകൂടിയ കടപ്പത്രം (ബോണ്ട്). (prīmiyattōṭukūṭiya kaṭappatraṃ (bōṇṭụ).) ◇わりましちんぎん 割増賃金 ശമ്പളത്തിനു പുറമെ ലഭിക്കുന്ന പണം. (śampaḷattinu puṟame labhikkunna paṇaṃ.) ◇わりましりょうきん 割増料金 ശരിക്കുള്ളതിലും കൂടുതലായി അടയ്ക്കുന്ന ചാർജ്. (śarikkuḷḷatiluṃ kūṭutalāyi aṭayụkkunna cārjụ.)

わりもどし 割戻し റിബേറ്റ്; തിരിച്ചടവ്. (ṟibēṟṟụ; tiriccaṭavụ.)

わりもどす 割り戻す റിബേറ്റ് നല്കുക; തിരിച്ചുകൊടുക്കുക (അടച്ച സംഖ്യയ്ക്കനുപാതമായി). (ṟibēṟṟụ nalkuka; tiriccukoṭukkuka (aṭacca saṃkhyaykkanupātamāyi).)

わりやす 割安 である താരതമ്യേന വിലകുറഞ്ഞതായിരിക്കുക (ഗുണനിലവാരം നോക്കുമ്പോൾ). (tāratamyēna vilakuṟaññatāyirikkuka (guṇanilavāraṃ nōkkumpōḷ).) ◇わりやすひん 割安品 ലാഭകരമായ വാങ്ങൽ; വിലകുറച്ച് വാങ്ങൽ. (lābhakaramāya vāṅṅal; vilakuṟaccu vāṅṅal.)

わる 割る ① [分割] വിഭജിക്കുക; മുറിക്കുക. (vibhajikkuka; muṟikkuka.) ② [裂く] (縦に) ചീന്തുക (മുള). (cīntuka (muḷa).) ③ (小さく) കീറുക (വിറക്). (kīṟuka (viṟakụ).) ④ [こわす] പൊളിക്കുക (ജാലകം); തോട് കളയുക (അണ്ടി). (poḷikkuka (jālakaṃ); tōṭụ kaḷayuka (aṇṭi).) ⑤ [酒などを薄める] മിശ്രിതമാക്കുക (വിസ്കിയും വെള്ളവും). (miśritamākkuka (viskiyuṃ veḷḷavuṃ).) ⑥ [相場が] കടക്കുക (അതിര്, ആയിരം യെൻ പരിധി). (kaṭakkuka (atirụ, āyiraṃ yen paridhi).) ⑦ (応募者などが) (ആയിരം യെന്നിലും) കുറവായിരിക്കുക. ((āyiraṃ yenniluṃ) kuṟavāyirikkuka.) 割らずに飲む വെള്ളം ചേർക്കാതെ (വിസ്കി) മദ്യം കുടിക്കുക. (veḷḷaṃ cērkkāte (viski) madyaṃ kuṭikkuka.)

わるあがき 悪足掻き 〜する അനാവശ്യമായി ബലപരീക്ഷ നടത്തുക (ഒരാൾക്കെതിരായ). (anāvaśyamāyi balaparīkṣa naṭattuka (orāḷkketirāya).)

わるい 悪い ① [道徳上] ചീത്ത; തെറ്റായ; സദാചാരവിരുദ്ധമായ; ദുഷിച്ച. (cītta; teṟṟāya; sadācāraviruddhamāya; duṣicca.) ② [品質が] (劣った) ഗുണനിലവാരം കുറഞ്ഞ; പരുക്കനായ; ചീത്തയായ; നിലവാരം കുറഞ്ഞ. (guṇanilavāraṃ kuṟañña; parukkanāya; cīttayāya; nilavāraṃ kuṟañña.) ③ [腐った] ചീത്തയായ; മോശപ്പെട്ട. (cīttayāya; mōśappeṭṭa.) ④ [からだが] (ひどく悪い) രോഗിയായ; സുഖമില്ലാത്ത; ഗുരുതരമായ. (rōgiyāya; sukhamillātta; gurutaramāya.) ⑤ [顔色が] വിളറിയ. (viḷaṟiya.) ⑥ [記憶が] പിശകായ (ഓർമ്മ). (piśakāya (ōrmma).) ⑦ [頭が] വിരസമായ. (virasamāya.) ⑧ [故障] ശരിയല്ലാത്ത; പൊട്ടിയ; ക്രമാനുസാരമല്ലാത്ത. (śariyallātta; poṭṭiya; kramānusāramallātta.) ⑨ [まちがって] തെറ്റായ (ഉത്തരം). (teṟṟāya (uttaraṃ).) ⑩ [有害で] മോശമായ (ആരോഗ്യത്തിന്ന്). (mōśamāya (ārōgyattinnụ).) ⑪ [天気が] മോശമായ (കാലാവസ്ഥ). (mōśamāya (kālāvastha).) ⑫ [道が] (പൊട്ടിപ്പൊളിഞ്ഞ (പാത). ((poṭṭippoḷiñña (pāta).) ⑬ [不吉な] നിർഭാഗ്യകരമായ (വാർത്ത). (nirbhāgyakaramāya (vārtta).) ⑭ [容貌] വിരൂപമായ; സൗന്ദര്യമില്ലാത്ത. (virūpamāya; saundaryamillātta.) ⑮ [味が] ചീത്ത (രുചി, മണം). (cītta (ruci, maṇaṃ).) 〜ことをする ചീത്തക്കാര്യം ചെയ്യുക; കുറ്റം ചെയ്യുക; (cīttakkāryaṃ ceyyuka; kuṟṟaṃ ceyyuka;) 〜人 ചീത്തമനുഷ്യൻ; (cīttamanuṣyan;) 悪くすると ഒരുപക്ഷേ; സംഭവിച്ചേക്കാം; ആശങ്കയുണ്ടായിരിക്കുക; (orupakṣē; saṃbhaviccēkkāṃ; āśaṅkayuṇṭāyirikkuka;) 悪くなる [腐る] ചീത്തയാവുക (പാൽ); പുളിച്ചുപോവുക. (cīttayāvuka (pāl); puḷiccupōvuka.)

わるがしこい 悪賢い കുതന്ത്രശാലിയായ; ചതിയനായ; വിശ്വാസയോഗ്യനല്ലാത്ത. (kutantraśāliyāya; catiyanāya; viśvāsayōgyanallātta.)

わるぎ 悪気 ദുരുദ്ദേശം; കുടിലത. (duruddēśaṃ; kuṭilata.) 〜のない ദുരുദ്ദേശം ഇല്ലാത്ത; കുടിലത അറിയാത്ത. (duruddēśaṃ illātta; kuṭilata aṟiyātta.) 〜があってしたのではない ഉപദ്രവിക്കാൻ ഉദ്ദേശിച്ചിട്ടില്ല (ഞാൻ). (upadravikkān uddēśicciṭṭilla (ñān).)

わるくち 悪口 陰で〜を言う (ഒരാളുടെ പിന്നിൽ) അയാളെക്കുറിച്ച് ദുഷിച്ച് സംസാരിക്കുക. ((orāḷuṭe pinnil) ayāḷekkuṟiccụ duṣiccu saṃsārikkuka.)

わるさ 悪さ 〜する പറ്റിക്കുക. (paṟṟikkuka.)

わるずれ 悪擦れ 〜している ലോകകാര്യങ്ങളിൽ നല്ല വിവരമുണ്ടായിരിക്കുക. (lōkakāryaṅṅaḷil nalla vivaramuṇṭāyirikkuka.)

わるだくみ 悪巧み 〜をする (いたずら) (陰謀) കപടനാടകം അഭിനയിക്കുക; പറ്റിക്കുക; കള്ളക്കേസിൽ കുടുക്കുക. (kapaṭanāṭakaṃ abhinayikkuka; paṟṟikkuka; kaḷḷakkēsil kuṭukkuka.)

わるぢえ 悪知恵 ～のある ☞ 悪賢い～をつける പ്രേരിപ്പിക്കുക; കൂട്ടുനില്ക്കുക. (prērippikkuka; kūṭṭunilkkuka.)

ワルツ വാൾട്സ് (പാശ്ചാത്യനൃത്തം). (vālṭsu (pāścātyanr̥ttam).)

わるのり 悪乗り ～する പ്രചോദനം കൊള്ളുക; വശംഗതനാവുക. (pracōdanaṃ koḷḷuka; vaśaṃgatanāvuka.)

わるびれる 悪びれる 悪びれずに ശാന്തമായി; അക്ഷോഭ്യമായി. (śāntamāyi; akṣōbhyamāyi.)

わるふざける 悪ふざける കപടനാടകം കളിച്ചു പറ്റിക്കുക. (kapaṭanāṭakaṃ kaḷiccu paṟṟikkuka.) ～をする ക്രൂരമായ ഫലിതം പ്രയോഗിക്കുക. (krūramāya phalitaṃ prayōgikkuka.) ～が過ぎる അതൊരു ക്രൂരമായ ഫലിതം ആയിപ്പോയി. (atoru krūramāya phalitaṃ āyippōyi.)

わるもの 悪者 ☞ 悪人. 人を～にする എല്ലാ കുറ്റങ്ങളും ഒരാളിൽ ചുമത്തുക. (ellā kuṟaṅṅaḷuṃ orāḷil cumattuka.) 自分が～になる എല്ലാ തെറ്റുകളും സ്വയം ഏൽക്കുക. (ellā teṟṟukaḷuṃ svayaṃ ēlkkuka.)

わるよい 悪酔 ～する [酒が] മദ്യപാനംമൂലം അസുഖം ബാധിക്കുക; മദ്യപിച്ചു നിയന്ത്രണമില്ലാതെ പെരുമാറുക. (madyapānaṃmūlaṃ asukhaṃ bādhikkuka; madyapiccu niyantraṇamillāte perumāṟuka.)

われ 我 ഞാൻ; സ്വയം. (ñān; svayaṃ.) ～を忘れる（専念する）സ്വയം മറക്കുക. (svayaṃ maṟakkuka.) ～にかえる സ്വബോധം വീണ്ടെടുക്കുക. (svabōdhaṃ vīṇṭeṭukkuka.) *☞ 我知らず.

われがち 我勝ち ～に席をとる നെട്ടോട്ടം ഓടി ഇരിപ്പിടം (സീറ്റ്) നേടുക. (neṭṭōṭṭaṃ ōṭi irippiṭaṃ (sīṟṟu) nēṭuka.)

われさき 我先 ～にバスに乗る ബസ്സിൽ തള്ളിക്കയറുക. (bassil taḷḷikkayaṟuka.)

われしらず 我知らず ［思わず］സ്വയം ഓർക്കാതെ; അബോധപൂർവമായി. (svayaṃ ōrkkāte; abōdhapūrvamāyi.)

われながら 我ながら ～恥ずかしい തന്നോട് തന്നെ ലജ്ജ തോന്നുന്നു; സ്വയം ലജ്ജിക്കുന്നു. (tannōṭu tanne lajja tōnnunnu; svayaṃ lajjikkunnu.)

われめ 割れ目 ചീന്ത് (മൺപാത്രത്തിലെ/മരത്തിലെ); വിള്ളൽ (നിലത്തെ/പാറയിലെ). (cīntu (maṇpātrattile/marattile); viḷḷal (nilatte/pāṟayile).)

われもの 割れ物 എളുപ്പം പൊട്ടാനിടയുള്ള സാധനം; ലോലമായ. (eḷuppaṃ poṭṭāniṭayuḷḷa sādhanaṃ; lōlamāya.) ◇われものちゅうい 割れ物注意 《標示》"പൊട്ടുന്ന സാധനം, സൂക്ഷ്മത" (നോട്ടീസ്). ("poṭṭunna sādhanaṃ, sūkṣmata" (nōṭṭīsu).)

われる 割れる ① ［裂ける］പൊട്ടുക; ചീന്ത് വീഴുക; വിള്ളലുണ്ടാവുക. (poṭṭuka; cīntu vīḻuka; viḷḷaluṇṭāvuka.) ② ［破壊する］പൊട്ടിപ്പൊളിയുക; രണ്ടായി ഒടിയുക. (poṭṭippoḷiyuka; raṇṭāyi oṭiyuka.) ③ ［身元が］തിരിച്ചറിയപ്പെടുക (ആളെ). (tiriccaṟiyappeṭuka (āḷe).) 割れやすい എളുപ്പം പൊട്ടിപ്പൊളിയുന്ന; (eḷuppaṃ poṭṭippoḷiyunna;) ～ような喝采 ഇടിമുഴക്കം പോലുള്ള കയ്യടി; (iṭimuḻakkaṃ pōluḷḷa kayyaṭi;) 10 は 5 で～പത്തിനെ അഞ്ചുകൊണ്ട് ഹരിക്കാം. (pattine añcukoṇṭu harikkāṃ.)

われわれ 我々 ☞ 私(わたくし).

わん 湾 ① ഉൾക്കടൽ. (uḷkkaṭal.) ②（大きい）നീർച്ചുഴി (കൊച്ച് ഉൾക്കടൽ). (nīrccuḻi (koccu uḷkkaṭal).) ③（入江）വീതികുറഞ്ഞ ഉൾക്കടൽ. (vītikuṟañña uḷkkaṭal.)

わん 椀 കോപ്പ; താലം. (kōppa; tālaṃ.)

わんがん 湾岸 ◇ わんがんせんそう 湾岸戦争 ഗൾഫ് യുദ്ധം. (galphu yuddhaṃ.) ◇わんがんどうろ 湾岸道路 തീരപാത. (tīrapāta.)

わんきょく 湾曲 ～する വളയുക; വക്രീകരിക്കുക. (vaḷayuka; vakrīkarikkuka.)

ワンクッション ～置いて交渉する ഇടവേളയ്ക്ക് ശേഷം ഒരാളുമായി ചർച്ചചെയ്യുക (ഒരു ഇടനിലക്കാരനിലൂടെ). (iṭavēḷaykku śēṣaṃ orāḷumāyi carccaceyyuka (oru iṭanilakkāranilūṭe).)

わんさ ～と押し寄せる തിക്കിത്തിരക്കി പുറത്തേക്ക് വരിക; അസംഖ്യമായി വരിക. (tikkittirakki puṟattēkku varika; asaṃkhyamāyi varika.)

ワンサイドゲーム വൺസൈഡഡ് ഗെയിം (ഏകപക്ഷീയമായ കളി). (vaṇsaiḍaḍu geyiṃ (ēkapakṣīyamāya kaḷi).)

わんしょう 腕章 ① കൈത്തണ്ടയിൽ കെട്ടുന്ന പട്ട. (kaittaṇṭayil keṭṭunna paṭṭa.) ②（憲兵・裁判員などの）ശോകാചരണത്തിൽ കെട്ടുന്ന കൈപ്പട്ട. (śōkācaraṇattil keṭṭunna kaippaṭṭa.)

ワンステップ 成功への～വിജയത്തിലേക്ക് ഒരു ചുവട് (വയ്ക്കുക). (vijayattilēkku oru cuvaṭu (vaykkuka).)

ワンセット ☞ 一揃い.

ワンダーフォーゲル [G. *Wandervogel*] വാണ്ടർഫോഗൽ (ഒരുതരം ഹൈക്കിംഗ് ക്ലബ്ബ്). (vāṇṭarphōgal (orutaraṃ haikkiṃgu klabbu).)

ワンダーランド വണ്ടർലാൻറ്. (vaṇṭarlānṟu.)

ワンタッチ

～の വൺ ടെച്ച്; വൺബട്ടൺ; (van ṭeccu; vanbaṭṭan;) ～で ഒന്നുതൊട്ടാൽ. (onnu toṭṭāl.) ◇ワンタッチかさ ワンタッチ傘 വൺടച്ച് കുട. (vanṭaccu kuṭa.)

ワンタン 雲呑 വൺടൻ പാചകം (സൂപ്പ്). (vanṭan pācakaṃ (sūppu).)

わんぱく 腕白 ～な വികൃതിയായ. (vikr̥tiyāya.) ◇わんぱくこぞう 腕白小僧 വികൃതിയായ കുട്ടി; അലഞ്ഞുതിരിയുന്നവൻ. (vikr̥tiyāya kuṭṭi; alaññutiriyunnavan.)

ワンパターン ～である കാമജ്വരത്തിലായിരിക്കുക; ഒരേ വിചാരത്തിലായിരിക്കുക. (kāmajvarattilāyirikkuka; orē vicārattilāyirikkuka.)

ワンピース വൺപീസ് ഡ്രസ്സ്. (vanpīsu ḍrassu.)

ワンポイント ◇ ワンポイントリリーフ（人）തൽക്കാലം പകരം നില്ക്കുന്ന (ആൾ). (talkkālaṃ pakaraṃ nilkkunna (āḷ).) ◇ワンポイントレッスン ഒരു ബിന്ദുവിൽ കേന്ദ്രീകരിച്ച് ധൃതിയിൽ പാഠം പഠിപ്പിക്കൽ. (oru binduvil kēndrīkariccu dhr̥tiyil pāṭhaṃ paṭhippikkal.)

ワンボックスカー ഒരുതരം വാൻ. (orutaraṃ vān.)

ワンマン സ്വേച്ഛാധിപതി. (svēcchādhipati.) ～振りを発揮する മറ്റുള്ളവരെ ഭരിക്കുവാൻ ശ്രമിക്കുക. (maṟṟuḷḷavare bharikkuvān śramikkuka.) ◇ワンマンカー ഒരാൾ തനിച്ചു പ്രവർത്തിപ്പിക്കുകയും നിയന്ത്രിക്കുകയും ചെയ്യുന്ന ബസ്സ്. (orāḷ taniccu pravarttippikkukayuṃ niyantrikkukayuṃ ceyyunna bassu.) ◇ワンマンショー ഒറ്റയാൾ പ്രകടനം (വൺമാൻഷൊ). (oṟṟayāḷ prakaṭanaṃ (vaṇmānṣo).)

わんりょく 腕力 ശാരീരികശക്തി. (śārīrikaśakti.) ～で ശക്തികൊണ്ട്. (śaktikoṇṭu.) ～に訴える ബലം (അക്രമം) പ്രയോഗിക്കുക. (balaṃ (akramaṃ) prayōgikkuka.)

ワンルーム ◇ ワンルームマンション ഒറ്റമുറിയുള്ള ഫ്ളാറ്റ്. (oṟṟamuṟiyuḷḷa phlāṟṟu.)

ワンレン പ്രത്യേക വിധത്തിലുള്ള (മുടി) വെട്ട്. (pratyēka vidhattiluḷḷa (muṭi) veṭṭu.)

わんわん ①（擬声）ബൗബൗ (പട്ടി കുരയ്ക്കുന്ന ശബ്ദം). (baubau (paṭṭi kuraykkunna śabdaṃ).) ② ［犬］（小児語）ബൗബൗ. (baubau.) ～ほえる കുരയ്ക്കുക. (kuraykkuka.)

日本語マラヤーラム語辞典

Japanese-Malayālam Dictionary

2020（令和二）年 3 月 30 日

編　者　高島　淳

著　者　K.P.P. ナンビアール・伊藤正二

発　行　東京外国語大学
アジア・アフリカ言語文化研究所
〒 183-8534 東京都府中市朝日町 3–11–1
TEL. 042–330–5600
https://publication.aa-ken.jp/

© 2020 TAKASHIMA Jun, K.P.P. Nambiar & K.AKANO

ISBN 978-4-86337-327-3

この作品は PDF フォーマットによる電子出版物として刊行されました。この作品はクリエイティブ・コモンズ表示 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

http://creativecommons.org/licenses/by/4.0/